聖書

新世界訳

イタリア
ローマ
マケドニア
フィリピ
ギリシャ
アテネ
コリント
エフェソス
パトモス
ロードス
シチリア
マルタ
クレタ
地中海(大海)
リビア
北
0マイル
500
0キロ
500

聖書

新世界訳

ヘブライ語，アラム語，およびギリシャ語の
本文と照合しつつ，
英文新世界訳聖書（1984年改訂版）からなされた翻訳
― 1985年 日本語版 ―

『主権者なる主エホバ［יהוה］はこのように言われた。
「……いまわたしは新しい天と新しい地を創造して
いる。以前のことは思い出されることも，心の
中に上ることもない」』―イザヤ 65:13,
17。ペテロ第二 3:13もご覧ください。

100 Watchtower Drive
Patterson, NY 12563-9204
U.S.A.

新世界訳聖書

発 行 者
ものみの塔聖書冊子協会

全巻または一部を120余りの言語で入手できます。
出版されている言語の一覧はwww.jw.orgでご覧になれます。

新世界訳すべての総出版部数:
208,366,928部

2015年印刷版

New World Translation of the Holy Scriptures
Japanese (*bi12*-J)

Made in Japan
日本にて印刷・製本

〒243-0496 神奈川県 海老名市 中新田 四丁目7番1号

bi12-J
151016

前書き

聖書をその原語であるヘブライ語，アラム語およびギリシャ語から現代の言葉に翻訳することは，重い責任の伴う仕事です。聖書は，昔の聖なる人々が霊感を受けて今日のわたしたちの益のために書き記した,66冊から成る神聖な書物であり,その翻訳は，聖書の著者であられる天のエホバ神のお考えやみ言葉を他の言語に移し換えることを意味します。

これは人に厳粛な気持ちを抱かせます。この仕事に携わる翻訳者は，聖書の著者であられる神に対する恐れの念と愛を抱いており，そのお考えや宣言をできる限り正確に伝えなければならない，という特別の責任を神に対して感じます。翻訳者たちはまた，永遠の救いのため，至高の神の霊感の言葉を，その翻訳に頼って熱心に研究する読者に対しても責任を感じます。

献身した人たちから成る当委員会は，このような重い責任を自覚しつつ，長年にわたって聖書の「新世界訳」を刊行してきました。その翻訳は当初，1950年から1960年にかけ,6巻に分けて英文で発表されました。聖書は実際にはただひとりの著者による1冊の本ですから，これらの分冊すべてを1巻にまとめることが翻訳者たちの最初からの願いでした。分冊で発表された最初の版は欄外参照資料や脚注を載せていましたが,1巻にまとめられて1961年に発表された改訂版には,脚注や欄外参照は載せられていませんでした。改訂第2版は1970年に発表され，脚注付きの改訂第3版は翌1971年に発行されました。1969年に当委員会は，「ギリシャ語聖書王国行間逐語訳」を発表しましたが，それは，ウェストコットとホートによって校訂されたギリシャ語本文（1948年再版）の各行の下に英語への字義通りの訳を逐語的に掲げたものです。発行以来35年の間に，「新世界訳聖書」は，その一部もしくは全体が他の10の言語に翻訳され，その印刷および頒布部数の総計は4,000万部を超えています。

この新しい版は，単にこれまでに出された改訂版の翻訳本文をさらに洗練しただけのものではなく，1950年から1960年にかけて初めに英語で提供された欄外（相互）参照資料を全面的に一新し，改訂したものとなっています。

この1984年改訂版は，印刷，他の主要な言語への翻訳，および頒布を目的として，当委員会から,ペンシルバニア州の ものみの塔聖書冊子協会に譲り渡されました。わたしたちは,聖書の著者であられる神の霊に頼ってこの改訂版の作業を進めましたが,わたしたちにこのような特権を与えてくださったその神に対する深い感謝の念をもって本書を提供いたします。霊的な進歩のためにこの翻訳を用いる人々の上にその方の祝福があるようにと，わたしたちは祈ります。

New World Bible Translation Committee

（新世界訳聖書翻訳委員会）

1985年1月1日，ニューヨーク州，ニューヨーク市

書名と順序

ヘブライ語-アラム語聖書

クリスチャン・ギリシャ語聖書

創世記

1 初めに神は天と地を創造された。 **2** さて，地は形がなく，荒漠としていて，闇が水の深みの表にあった。そして，神の活動する力が水の表を行きめぐっていた。

3 それから神は言われた，「光が生じるように」。すると光があるようになった。 **4** そののち神は光を良いとご覧になった。そして神は光と闇との区分を設けられた。 **5** そして神は光を“昼”と呼ぶことにし，闇のほうを“夜”と呼ばれた。こうして夕となり，朝となった。一日目である。

6 次いで神は言われた，「水の間に大空が生じ，水と水との間に区分ができるように」。 **7** そうして神は大空を造り，大空の下に来る水と大空の上方に来る水とを区分してゆかれた。そしてそのようになった。 **8** そして神は大空を“天”と呼ぶことにされた。こうして夕となり，朝となった。二日目である。

9 次いで神は言われた，「天の下の水は一つの場所に集められて乾いた陸地が現われるように」。するとそのようになった。 **10** そして神は乾いた陸地を“地”と呼ぶことにし，水の集まったところを“海”と呼ばれた。さらに神は[それを]良いとご覧になった。 **11** 次いで神は言われた，「地は草を，種を結ぶ草木を，種が中にある果実をその種類にしたがって産する果実の木を，地の上に生え出させるように」。するとそのようになった。 **12** そして地は草を，その種類にしたがって種を結ぶ草木と果実を産する木，その種類にしたがって種が中にあるものを出すようになった。それから神は[それを]良いとご覧になった。 **13** こうして夕となり，朝となった。三日目である。

14 次いで神は言われた，「天の大空に光体が生じて昼と夜とを区分するように。それらはしるしとなり，季節のため，また日と年のためのものとなる。 **15** そしてそれらは天の大空にあって光体となり，地の上を照らすことになる」。するとそのようになった。 **16** そして神は二つの大きな光体を，すなわち大きいほうの光体は昼を支配させるため，小さいほうの光体は夜を支配させるために造ってゆかれ，また星をも[同じようにされた]。 **17** こうして神はそれらを天の大空に置いて地の上を照らさせ， **18** 昼と夜とを支配させ，光と闇とを区分させた。それから神は[それを]良いとご覧になった。 **19** こうして夕となり，朝となった。四日目である。

20 次いで神は言われた，「水は生きた魂の群れを群がり出させ，飛ぶ生き物が地の上を，天の大空の表を飛ぶように」。 **21** そうして神は大きな海の巨

第1章

ア ヘブ 1:10
イ 出 6:3
出 33:20
申 6:4
マル 10:18
ヨハ 4:24
ロマ 1:20
コI 8:4
テモI 1:11
テモI 2:5
ヘブ 9:24
ヨハI 4:16
啓 4:8
ウ ヨブ 38:4
詩 102:25
イザ 42:5
啓 10:6
エ 詩 148:5
イザ 45:18
啓 4:11
オ ヨブ 38:30
箴 8:27
カ 詩 104:6
キ 詩 33:6
イザ 40:26
ク 詩 33:9
ケ イザ 45:7
コ ヨブ 26:10
コII 4:6
サ 創 8:22
シ エレ 33:20
ス 創 1:20
セ 詩 33:7
ペテII 3:5
ソ 創 7:11
箴 8:28
タ 創 27:28
申 4:17
王I 8:35
チ ヨブ 38:11
詩 104:8
詩 136:6
ツ 詩 24:1
詩 95:5
テ ヨブ 38:8
箴 8:29
ト 申 32:4
テモI 4:4
ナ 創 1:29
詩 72:16
マタ 13:32
ニ ハガ 2:19
ヤコ 3:12
ヌ ルカ 6:44

第二欄

ア レビ 19:19
詩 104:14
イ ガラ 6:7
ウ 申 4:19
詩 148:3
エ 創 8:22
代I 23:31
詩 104:19
オ エレ 33:25
エゼ 32:8
カ 詩 8:3
詩 136:8
エレ 31:35
キ イザ 13:10

ク 詩 74:16; イザ 45:7; ケ 詩 104:31; コ レビ 11:10; サ 創 2:19; 創 9:10; 申 4:17; ヨブ 12:7。

獣[ア]と動き回るあらゆる生きた魂[イ]，すなわち水がその種類にしたがって群がり出させるもの，また翼のあるあらゆる飛ぶ生き物をその種類にしたがって[ウ]創造してゆかれた。そして神は[それを]良いとご覧になった。 **22** そこで神はそれらを祝福して言われた，「子を生んで多くなり，もろもろの海の水に満ちよ[エ]。そして，飛ぶ生き物は地に多くなれ」。 **23** こうして夕となり，朝となった。五日目である。

24 次いで神は言われた，「地[オ]は生きた魂をその種類にしたがい，家畜[カ]と動く生き物[キ]と地の野獣[ク]をその種類にしたがって出すように」。するとそのようになった。 **25** そして神は，地の野獣をその種類にしたがい，家畜をその種類にしたがい，地面のあらゆる動く生き物をその種類にしたがって[ケ]造ってゆかれた。そして神は[それを]良いとご覧になった。

26 次いで神は言われた，「わたしたちの[コ]像[サ]に，わたしたちと似た様[シ]に人を造り，彼らに海の魚と天の飛ぶ生き物と家畜と全地と地の上を動くあらゆる動く生き物を服従させよう[ス]」。 **27** そうして神は人をご自分の像に創造してゆき，神の像にこれを創造された[セ]。男性と女性にこれを創造された[ソ]。 **28** さらに，神は彼らを祝福し[タ]，神は彼らに言われた，「子を生んで[チ]多くなり，地に満ちて，それを従わせよ[ツ]。そして，海の魚と天の飛ぶ生き物と地の上を動くあらゆる生き物を服従させよ[テ]」。

29 次いで神は言われた，「さあ，わたしは，全地の表にあって種を結ぶすべての草木と，種を結ぶ木の実のあるあらゆる木をあなた方に与えた[ア]。あなた方のためにそれが食物となるように[イ]。 **30** そして，地のあらゆる野獣と，天のあらゆる飛ぶ生き物と，地の上を動き，その内に魂としての命を持つすべてのものに，あらゆる緑の草木を食物として与えた[ウ]」。そしてそのようになった。

31 そののち神は自分の造ったすべてのものをご覧になったが，見よ，[それは]非常に良かった[エ]。そして夕となり，朝となった。六日目である。

2 こうして天と地およびその全軍は完成した[オ]。 **2** そして，七日目までに神はその行なわれた業を完了し，次いで七日目に，行なわれたすべての業を休まれた[カ]。 **3** それから神は七日目を祝福してそれを神聖にされた。その[日]に，造るために神が創造を行なったそのすべての業を休んでおられるのである[キ]。

4 これは，天と地が創造されたとき，エホバ神が地と天を造られた日におけるその歴史である[ク]。

5 さて，野の茂みはまだ地に見られず，野の草木はまだ生え出ていなかった。エホバ神は地に雨を降らせておらず[ケ]，地面を耕す人もいなかったからである。 **6** ただ，霧[コ]が地から立ち上って地の全面を潤していた[サ]。

7 それからエホバ神は地面の塵[シ]で人を形造り[ス]，その鼻孔に命の息を吹き入れられた[セ]。すると人は生きた魂[ソ]になっ

セ 創 7:22; ヨブ 27:3; ヨブ 33:4; イザ 42:5; 使徒 17:25; ソ エゼ 18:4; コI 15:45; ペテI 3:20。

第1章

ア ヨブ 7:12　詩 148:7
イ レビ 11:46
ウ 創 7:14　レビ 11:14　申 14:13　コI 15:39
エ ネヘ 9:6　詩 104:25
オ 伝 3:20
カ 申 28:11　啓 10:6
キ 創 6:7
ク 詩 104:11　マル 1:13
ケ 創 7:14　詩 148:10
コ 創 11:7　箴 8:30　ヨハ 1:3　コロ 1:16
サ 創 9:6　コI 11:7　コロ 3:10
シ 創 5:1　使徒 17:29　ヤコ 3:9
ス 創 9:2
セ 詩 139:14
ソ マル 10:6　コI 11:9
タ 詩 107:38
チ 創 9:1　レビ 26:9
ツ 創 2:15
テ 詩 8:6　イザ 11:9　ヤコ 3:7

第二欄

ア ヨブ 36:31　詩 145:16
イ 創 9:3　詩 104:14　使徒 14:17
ウ 詩 136:25　詩 147:9　マタ 6:26
エ 申 32:4　詩 104:24　テモI 4:4

第2章

オ ネヘ 9:6　詩 146:6　イザ 42:5　ゼカ 12:1　使徒 4:24
カ 出 31:17　ヘブ 4:4
キ 出 20:11
ク イザ 45:18
ケ マタ 5:45
コ ヨブ 36:27
サ 詩 135:7
シ 創 3:19　詩 103:14　伝 3:20　コI 15:47
ス ヨブ 33:6　イザ 64:8

た。 **8** さらに，エホバ神はエデンに[ア]，その東のほうに園を設け，ご自分が形造った人[イ]をそこに置かれた。 **9** そうしてエホバ神は，見て好ましく食物として良いあらゆる木を地面から生えさせ，また園の真ん中に命の木[ウ]を，そして善悪の知識の木[エ]を[生えさせた]。

10 さて，川がエデンから発していて園を潤し，そこから分かれ出て，いわば四つの頭となった。 **11** 第一のものの名はピションという。それはハビラ[オ]の全土を巡るもので，そこには金がある。 **12** そしてその地の金は良質である[カ]。そこにはブデリウム樹脂[キ]や しまめのう[ク]もある。 **13** また第二の川の名はギホンという。それはクシュの全土を巡るものである。 **14** また，第三の川の名はヒデケル[ケ]という。それはアッシリア[コ]の東を行くものである。そして，第四の川はユーフラテス[サ]である。

15 それからエホバ神は人を取ってエデンの園[シ]に住ませ，それを耕させ，またその世話をさせた[ス]。 **16** また，エホバ神は人に命令を与えてこう言われた。「園のすべての木から，あなたは満ち足りるまで食べてよい[セ]。 **17** しかし，善悪の知識の木については，あなたはそれから食べてはならない。それから食べる日にあなたは必ず死ぬからである[ソ]」。

18 次いでエホバ神は言われた，「人が独りのままでいるのは良くない。わたしは彼のために，彼を補うものとなる助け手を造ろう[タ]」。 **19** さて，エホバ神は野のあらゆる野獣と天のあらゆる飛ぶ生き物を地面から形造っておられたが，人がそれぞれを何と呼ぶかを見るため，それらを彼のところに連れて来られるようになった。そして，人がそれを，すなわちそれぞれの生きた魂[ア]をどのように呼んでも，それがすべてその名となった[イ]。 **20** それで人は，すべての家畜と天の飛ぶ生き物と野のあらゆる野獣に名を付けていたが，人のためには，これを補うものとなる助け手は見いだされなかった。 **21** そこでエホバ神は深い眠り[ウ]を人に臨ませ，彼が眠っている間に，そのあばら骨の一つを取り，次いでそこの肉をふさがれた。 **22** それからエホバ神は，人から取ったあばら骨を女に造り上げ，それを人のところに連れて来られた[エ]。

23 すると人は言った，

「これこそついにわたしの骨の骨，
　わたしの肉の肉[オ]。
これは“女”と呼ばれよう。
　男から取られたのだから[カ]」。

24 それゆえに，男はその父と母を離れて[キ]自分の妻に堅く付き，ふたりは一体となるのである[ク]。 **25** そしてそのふたりは，すなわち人もその妻も共に裸[ケ]のままであったが，それでも恥ずかしくは思わなかった[コ]。

3 さて，エホバ神が造られた野のすべての野獣[サ]のうち蛇[シ]が最も用心深かった[ス]。それで[蛇]が女にこう言いはじめた[セ]。「あなた方は園のすべての木からは食べてはならない，と神が言われたのは本当ですか[ソ]」。 **2** それに対して

第2章

ア 創 2:15, 創 3:23, イザ 51:3, エゼ 28:13
イ 創 1:26, 詩 139:14, ロマ 9:20
ウ 創 3:24
エ 創 2:17, 創 3:22
オ 創 25:18, サI 15:7
カ 創 13:2
キ 民 11:7
ク 出 25:7, 代I 29:2, ヨブ 28:16
ケ ダニ 10:4
コ 創 10:11, ミカ 5:6
サ 創 15:18, 申 11:24
シ 創 3:24, エゼ 28:13
ス 創 1:28, 創 2:8, 詩 115:16
セ 創 2:9, 創 3:2, レビ 25:19
ソ 創 3:19, 詩 146:4, 伝 9:5, エゼ 18:4, ロマ 5:12, コI 15:22
タ 箴 31:11, コI 11:9, テモI 2:13

第二欄

ア 創 9:10
イ 創 1:26, 創 9:2, 詩 8:6
ウ サI 26:12
エ 箴 18:22, 箴 19:14, マル 10:9, テモI 2:13
オ 創 29:14, 裁 9:2, サII 5:1, サII 19:12
カ コI 11:8
キ 創 24:58, 詩 45:10, マル 10:7
ク 箴 5:18, マラ 2:16, マタ 19:5, ロマ 7:2, コI 6:16, コI 7:10, エフ 5:31, ヘブ 13:4
ケ 創 3:7
コ 詩 31:17

第3章

サ 創 1:24
シ コII 11:3, 啓 12:9, 啓 20:2
ス マタ 10:16

セ 創 2:22; 民 22:28; ソ 創 2:17。

女は蛇に言った，「園の木の実をわたしたちは食べてよいのです[ア]。 **3** でも，園の真ん中にある木[イ]の実を[食べること]について，神は，『あなた方はそれから食べてはならない。いや，それに触れてもならない。あなた方が死ぬことのないためだ[ウ]』と言われました」。 **4** それに対して蛇は女に言った，「あなた方は決して死ぬようなことはありません[エ]。 **5** その[木]から食べる日には，あなた方の目が必ず開け，あなた方が必ず神のようになって善悪を知るようになる[オ]ことを，神は知っているのです」。

6 そこで女は見て，その木が食物として良く，目に慕わしいものであるのを知った。たしかに，その木は眺めて好ましいものであった[カ]。それで彼女はその実を取って食べはじめた。その後，共にいたときに夫にも与え，彼もそれを食べはじめた[キ]。 **7** すると，その二人の目は開け，ふたりは自分たちが裸[ク]であることに気づくようになった。そのため，彼らはいちじくの葉をつづり合わせて自分たちのために腰覆いを作った[ケ]。

8 後に，日のそよ風のころに園の中を歩かれるエホバ神の声が聞こえ[コ]，人とその妻はエホバ神の顔を避けて園の木々の間に隠れようとした[サ]。 **9** それでエホバ神は人に呼びかけて，「あなたはどこにいるのか」と繰り返し言われた[シ]。 **10** ついに彼は言った，「あなたの声が園の中で聞こえました。ですが，自分が裸なので怖くなり，そのために身を隠したのです[ス]」。 **11** それに対して[神]は言われた，「あなたが裸であると[ア]，だれがあなたに告げたのか。食べてはいけないとわたしが命じた木からあなたは食べたのか[イ]」。 **12** すると人はさらに言った，「わたしと一緒にいるようにと与えてくださった女，その女がその木から[実を]くれたので，わたしは食べました[ウ]」。 **13** そこでエホバ神は女に言われた，「あなたがしたこの事はどういうことなのか」。これに対して女は言った，「蛇です，それがわたしを欺いたので，そのためにわたしは食べたのです[エ]」。

14 それからエホバ神は蛇[オ]に言われた，「この事を行なったゆえに，お前はすべての家畜のうち，また野のすべての野獣のうちののろわれたものである。お前は腹ばいになって進み，命の日のかぎり塵がお前の食らうところとなろう[カ]。 **15** そしてわたしは[キ]，お前[ク]と女[ケ]との間，またお前の胤[コ]と女の胤[サ]との間に敵意[シ]を置く。彼[ス]はお前の頭[セ]を砕き[ソ]，お前[タ]は彼のかかと[チ]を砕く[ツ]であろう」。

16 女に対してはこう言われた。「わたしはあなたの妊娠の苦痛[テ]を大いに増す。あなたは産みの苦しみをもって子を産む[ト]。あなたが慕い求めるのはあなたの夫であり，彼はあなたを支配するであろう[ナ]」。

17 また，アダムに対してこう言われた。「あなたが妻の声に従い，わたしが命じて[ニ]，『それから食べてはならない』と言っておいたその木から食べるようになったため，地面はあなたのゆえにのろわれた[ヌ]。あなたは，命の日

第3章
ア 創 2:16
イ 創 2:9
ウ 出 19:12
エ 創 5:5; ヨハ 8:44; ヨハI 3:8; 啓 21:8
オ 創 3:22; イザ 46:5; フィ 2:6
カ ヤコ 1:14; ヨハI 2:16
キ ロマ 5:12; コII 11:3; テモI 2:14
ク ヨブ 1:21
ケ 創 3:21
コ 申 4:33; 申 23:14; 使徒 7:31
サ ダニ 10:7; アモ 9:3; ヘブ 4:13; ヨハI 4:18
シ ミカ 6:9
ス 出 3:6

第二欄
ア 創 2:25
イ 創 2:17
ウ サI 15:24; ヤコ 1:14
エ コII 11:3; テモI 2:14
オ 創 3:1
カ イザ 65:25; ミカ 7:17
キ イザ 35:4; イザ 43:11; ヘブ 10:31
ク エゼ 28:14; 啓 12:9
ケ イザ 54:5; ガラ 4:26; 啓 12:1
コ マタ 23:33; ヨハ 8:44; ヨハI 3:10
サ 創 22:18; 創 49:10; ガラ 3:16; ガラ 3:29
シ 創 22:17; ヤコ 4:4; ユダ 9; 啓 12:7; 啓 12:17
ス ヨハ 18:37
セ 啓 20:10
ソ 啓 20:2
タ ヘブ 2:14
チ 使徒 3:15; フィ 2:8
ツ ミカ 5:1; マタ 27:50
テ 代I 4:9
ト 創 35:16
ナ コI 7:28
ニ 創 2:17; 伝 12:13
ヌ 創 4:12; 創 5:29

のかぎり，その産物を苦痛のうちに食べるであろう。[ア] **18** そして，それはいばらとあざみをあなたのために生えさせ，[イ] あなたは野の草木を食べなければならない。 **19** あなたは顔に汗してパンを食べ，ついには地面に帰る。あなたはそこから取られたからである。[ウ] あなたは塵だから塵に帰る」。[エ]

20 この後，アダムは自分の妻をエバと名づけた。[オ] 彼女は生きているすべての者の母となるからであった。[カ] **21** それからエホバ神は，アダムとその妻のために皮の長い衣を作って，ふたりにお着せになった。[キ] **22** 次いでエホバ神はこう言われた。「さあ，人は善悪を知る点でわたしたちのひとりのようになった。[ク] 今，彼が手を出してまさに命の[ケ]木からも[実を]取って食べ，定めのない時まで生きることのないように―」。 **23** そうしてエホバ神は彼をエデンの園[コ]から出し，彼が取られたその地面を耕させた。[サ] **24** こうして[神]は人を追い出し，エデンの園の東[シ]にケルブたち[ス]と自ら回転しつづける剣の燃える刃とを配置して命の木への道を守らせた。

4

さて，アダムはその妻エバと交わりを持ち，彼女は妊娠した。[セ] やがて彼女はカイン[ソ]を産んで，こう言った。「わたしはエホバの助けでひとりの男子を産み出した」。[タ] **2** 後に彼女は再び子を産んだ。彼の兄弟アベル[チ]である。

そしてアベルは羊を飼う者[ツ]となり，カインのほうは地面を耕す者[テ]となった。 **3** そしてしばらくたってからのこと，カインは地の実り[ア]の中から幾らかをエホバへの捧げ物[イ]として携えて来た。 **4** 一方アベルのほうも，自分の羊の群れの初子[ウ]の中から，その脂ののったところ[エ]を携えて来た。さて，エホバはアベルとその捧げ物とを好意をもって見ておられたが，[オ] **5** カインとその捧げ物とは少しも好意をもってご覧にならなかった。[カ] するとカインは非常な怒りに燃え，[キ] その顔色は沈んでいった。 **6** それに対しエホバはカインにこう言われた。「なぜあなたは怒りに燃えているのか。なぜあなたの顔色は沈んでいるのか。 **7** 善いことを行なうようになれば，高められるのではないか。[ク] しかし，善いことを行なうようにならなければ，罪が入口にうずくまっており，それが慕い求めているのはあなたである。[ケ] あなたはそれを制するだろうか」。[コ]

8 その後カインは自分の兄弟アベルに言った，[「さあ野に行こう」。] そして，ふたりが野にいたときに，カインは自分の兄弟アベルに襲いかかってこれを殺した。[サ] **9** 後にエホバはカインに言われた，「あなたの兄弟アベルはどこにいるのか」。[シ] すると彼は言った，「知りません。わたしは自分の兄弟の番人なのでしょうか」。[ス] **10** それに対して[神]は言われた，「あなたは何をしたのか。聴け！ あなたの兄弟の血がわたしに向かって地面から叫んでいる。[セ] **11** そして今，あなたはのろわれて地面から追われている。[ソ] それは口を開いてあなたの兄弟の血をあなたの手から受けた。[タ] **12** あなたが地面を耕し

第3章

ア 詩 127:2, ハガ 1:6
イ ヘブ 6:8
ウ 創 2:7
エ ヨブ 34:15, 伝 3:20
オ 創 2:19, 創 4:1
カ 使徒 17:26
キ 創 3:7, 啓 3:18
ク 創 3:5, フィ 2:6
ケ 創 2:9
コ 創 2:8
サ 創 2:5, 創 3:19
シ 創 2:8, 創 4:16
ス 詩 80:1, イザ 37:16, エゼ 10:4

第4章

セ 創 1:28
ソ ユダ 11
タ 創 3:16
チ マタ 23:35
ツ 創 46:34
テ 創 3:23

第二欄

ア ネへ 10:35
イ レビ 2:14
ウ 出 13:12
エ レビ 3:9
オ ヘブ 11:4
カ アモ 5:22
キ 箴 14:30, 箴 15:18, 箴 27:4
ク ルカ 14:11, ペテI 5:6
ケ 箴 11:6, ヤコ 1:14
コ 伝 8:13, エゼ 18:27
サ マタ 23:35, ヨハI 3:12, ユダ 11
シ 詩 10:13, 箴 28:13
ス 詩 50:20, 箴 17:17
セ 創 18:20, 王II 9:26, イザ 26:21, ヘブ 12:24
ソ エズ 7:26
タ 創 9:5

ても，それは自分の力をあなたに返し与えはしないであろう[ア]。あなたは地にあってさすらい人，また逃亡者となる[イ]」。 **13** これに対しカインはエホバに言った，「わたしのとがに対する処罰は大きくて負いきれません。 **14** いま，あなたはこの日にわたしを地の表からまさに追い立てておられ，わたしはみ顔から隠されるのです[ウ]。わたしは地にあってさすらい人[エ]また逃亡者とならねばならず，だれでもわたしを見つける者はきっとわたしを殺すでしょう[オ]」。 **15** それに対しエホバは彼に言われた，「そのゆえに，だれでもカインを殺す者は七倍の復しゅうを受けることになる[カ]」。

それでエホバはカインのために一つのしるしを設け，彼を見つける者がだれも彼を討つことのないようにされた[キ]。 **16** こうしてカインはエホバの顔から離れて行き[ク]，エデンの東方の“逃亡”の地に住みついた。

17 後にカインはその妻[ケ]と交わりを持ち，彼女は妊娠してエノクを産んだ。それから彼は都市の建設に取りかかり，その都市の名を息子エノクの名で呼んだ[コ]。 **18** その後エノクにイラドが生まれた。そしてイラドはメフヤエルの父となり，メフヤエルはメトシャエルの父となり，メトシャエルはレメクの父となった。

19 そしてレメクは自分のために二人の妻をめとった。第一の者の名はアダといい，第二の者の名はチラといった。 **20** やがてアダはヤバルを産んだ。彼は，天幕に住んで[サ]畜類を飼う者[シ]の始祖となった。 **21** そしてその兄弟の名はユバルといった。彼は，すべてたて琴[ア]と笛[イ]を扱う者の始祖となった。 **22** 一方チラのほうもトバル・カインを産んだ。これは銅と鉄のあらゆる道具[ウ]を鍛造する者であった。そしてトバル・カインの姉妹はナアマといった。 **23** そこでレメクは自分の妻アダとチラのためにこの言葉をまとめた。

「レメクの妻たち，わたしの声を聞け。
わたしのことばに耳を向けよ。
わたしは人を殺した，わたしに負わせた傷のゆえに。
そうだ，若者を，わたしに加えた殴打のゆえに。

24 カインについて七倍の復しゅうがあるなら[エ]，
レメクについては七十と七倍」。

25 それからアダムは再び妻と交わりを持ち，それによって彼女は男の子を産み，その名をセツと呼んだ[オ]。彼女の言うところでは，「カインがアベルを殺したので，神[カ]はその代わりに別の胤を立ててくださった」からであった。 **26** そして，セツにも男の子が生まれて，彼はその名をエノシュ[キ]と呼んだ。そのときエホバの名を呼び求めることが[ク]始まった。

5 これがアダムの歴史の書である。神はアダムを創造した日に，これを神に似た様にお造りになった[ケ]。 **2** 男性と女性にこれを創造された[コ]。そののち[神]は彼らを祝福し，その創造された日[サ]に彼らの名を“人[シ]”と呼ばれた。

第4章
ア 創 3:17　レビ 26:20　申 28:18
イ 申 28:65　箴 28:17　ホセ 9:17
ウ ヨブ 34:29　イザ 59:2　ミカ 3:4
エ 詩 36:11
オ ロマ 12:19
カ 創 4:24　申 32:35　ヘブ 10:30
キ エゼ 9:6
ク 詩 34:16
ケ 創 5:4
コ サⅡ 18:18　詩 49:11
サ 創 25:27　ヘブ 11:9
シ 創 13:7　申 3:19

第二欄
ア 詩 33:2　コⅠ 14:7
イ ヨブ 21:12　詩 150:4
ウ 申 27:5　サⅡ 12:31　イザ 2:4
エ 創 4:15　レビ 19:18
オ 創 5:3
カ 創 4:8　マタ 23:35　ヘブ 11:4
キ 創 5:6　ルカ 3:38
ク 出 20:7　王Ⅱ 19:16

第5章
ケ 創 1:26　コⅠ 11:7　ヤコ 3:9
コ 創 1:27　マル 10:6
サ 創 1:27　創 2:23　申 4:32　イザ 45:12　マタ 19:4
シ 創 7:21　伝 3:21　使徒 17:30　コⅠ 15:39

3 そしてアダムは百三十年のあいだ生き，そののち自分に似た，自分の像どおりの子の父となり，その名をセツと呼んだ。[ア] **4** そして，セツの父となった後のアダムの日数は八百年になった。その間に彼は息子や娘たちの父となった。[イ] **5** それで，アダムの生きた日数は全部で九百三十年となり，こうして彼は死んだ。[ウ]

6 そしてセツは百五年のあいだ生き，そののちエノシュの父となった。[エ] **7** そして，エノシュの父となった後セツは八百七年生きつづけ，その間に息子や娘たちの父となった。 **8** それで，セツの日数は全部で九百十二年となり，こうして彼は死んだ。

9 そしてエノシュは九十年のあいだ生き，そののちケナン[オ]の父となった。 **10** そして，ケナンの父となった後エノシュは八百十五年生きつづけ，その間に息子や娘たちの父となった。 **11** それで，エノシュの日数は全部で九百五年となり，こうして彼は死んだ。

12 そしてケナンは七十年のあいだ生き，そののちマハラレルの父となった。[カ] **13** そして，マハラレルの父となった後ケナンは八百四十年生きつづけ，その間に息子や娘たちの父となった。 **14** それで，ケナンの日数は全部で九百十年となり，こうして彼は死んだ。

15 そしてマハラレルは六十五年のあいだ生き，そののちヤレドの父となった。[キ] **16** そして，ヤレドの父となった後マハラレルは八百三十年生きつづけ，その間に息子や娘たちの父となった。 **17** それで，マハラレルの日数は全部で八百九十五年となり，こうして彼は死んだ。

18 そしてヤレドは百六十二年のあいだ生き，そののちエノク[ア]の父となった。[イ] **19** そして，エノクの父となった後ヤレドは八百年生きつづけ，その間に息子や娘たちの父となった。 **20** それで，ヤレドの日数は全部で九百六十二年となり，こうして彼は死んだ。

21 そしてエノクは六十五年のあいだ生き，そののちメトセラの父となった。 **22** そして，メトセラの父となった後，エノクは三百年のあいだ[まことの]神と共に歩みつづけ，その間に息子や娘たちの父となった。 **23** それで，エノクの日数は全部で三百六十五年となった。 **24** こうしてエノクは[まことの]神と共に[ウ]歩みつづけ[エ]，そののちいなくなった。神が彼を取られたからである。[オ]

25 そしてメトセラは百八十七年のあいだ生き，そののちレメクの父となった。[カ] **26** そして，レメクの父となった後メトセラは七百八十二年生きつづけ，その間に息子や娘たちの父となった。 **27** それで，メトセラの日数は全部で九百六十九年となり，こうして彼は死んだ。

28 そしてレメクは百八十二年のあいだ生き，そののちひとりの子の父となった。 **29** そして彼はその名をノア[キ]と呼んで，こう言った。「この者は，エホバがのろわれた地面[ク]から来るわたしたちの仕事と手の苦痛からの慰めをもたらしてくれるだろう」。 **30** そして，ノアの父となった後レメクは五百

第5章

ア 創 4:25　代I 1:1
イ 創 6:1
ウ 創 2:17　創 3:19　詩 146:4　箴 21:16　伝 6:6　伝 9:5　エゼ 18:4　ロマ 6:23　コI 15:22
エ 創 4:26　ルカ 3:38
オ 代I 1:2
カ ルカ 3:37
キ 代I 1:2　ルカ 3:37

第二欄

ア 代I 1:3　ユダ 14
イ 代I 1:3　ルカ 3:37
ウ 創 6:9　申 13:4　ユダ 14　ユダ 15
エ 申 8:6　裁 2:22　詩 15:2　箴 2:7　ミカ 6:8　コロ 1:10　テサI 2:12　ヨハIII 4
オ 申 34:6　ヨハ 3:13　ヘブ 11:5
カ 代I 1:3　ルカ 3:36
キ 創 7:1　エゼ 14:14　マタ 24:37　ヘブ 11:7　ペテI 3:20　ペテII 2:5
ク 創 3:17

九十五年生きつづけ，その間に息子や娘たちの父となった。 **31** それで，レメクの日数は全部で七百七十七年となり，こうして彼は死んだ。

32 そしてノアは五百歳になった。そののちノアはセム[ア]，ハム[イ]，ヤペテ[ウ]の父となった。

6

さて，人が地の表に増え始め，彼らに娘たちが生まれると[エ]， **2** そのとき[まことの]神の子ら[オ]は人の娘たちを見，その器量の良いことに気づくようになった[カ]。そして彼らは自分たちのために妻を，すべて自分の選ぶところの者をめとっていった。 **3** その後エホバはこう言われた。「わたしの霊[キ]が人に対していつまでも定めなく働くことはない[ク]。彼はやはり肉であるからだ[ケ]。したがってその日数は百二十年となる[コ]」。

4 その時代，またその後にも，ネフィリムが地にいた。それは[まことの]神の子らが人の娘たちと関係を持ちつづけ，その[娘]たちが彼らに子を産んだころで，それらは昔の力ある者たち，名ある人々であった。

5 そのためエホバは，人の悪が地にあふれ，その心の考えのすべての傾向[サ]が終始ただ悪に向かう[シ]のをご覧になった。 **6** そしてエホバは，地に人を造ったことで悔やみ[ス]，その心に痛みを覚えられた[セ]。 **7** それでエホバはこう言われた。「わたしは，自分が創造した人[ソ]を地の表からぬぐい去ろう。人から，家畜，動く生き物，天の飛ぶ生き物[タ]にいたるまで。わたしはこれらを造ったことでまさに悔やむからである[ア]」。 **8** しかし，ノアはエホバの目に恵みを得た。

9 これがノアの歴史である。

ノアは義にかなった人であり[イ]，同時代の人々の中にあってとがのない者となった。ノアは[まことの]神と共に歩んだ[ウ]。 **10** やがてノアは三人の子，セム，ハム，ヤペテの父となった[エ]。 **11** そして，地は[まことの]神の前[オ]に損なわれ，地は暴虐[カ]で満ちるようになった。 **12** それで，神が地をご覧になると，見よ，それは損なわれていた[キ]。肉なるものがみな地でその道を損なっていたからである[ク]。

13 そののち神はノアにこう言われた。「すべての肉なるものの終わりがわたしの前に到来した[ケ]。彼らのゆえに地は暴虐で満ちているからである。いま，わたしは彼らを地と共に滅びに至らせる[コ]。 **14** あなた自身のために，やに質の木の材で箱船を造りなさい[サ]。その箱船の中には仕切り室を造る。それを内側も外側もタール[シ]で覆わねばならない。 **15** そして，あなたはそれをこのように造る。すなわち，箱船の長さは三百キュビト[ス]，その幅は五十キュビト，その高さは三十キュビト。 **16** あなたはその箱船のためにツォハル[屋根，もしくは窓]を造り，それを上方，一キュビトに仕上げ，また箱船の入口をその側面に付ける[セ]。あなたはそれに下の[階]と二[階]と三[階]を造る。

17「そして，わたしはいま，地に大洪水[ソ]をもたらして，その内に命の力[タ]が活動しているすべての肉なるものを天

第5章
ア 創 10:21; 創 11:10; ルカ 3:36
イ 創 6:10; 創 10:6
ウ 創 10:2; 創 10:21

第6章
エ 創 1:28
オ ヨブ 1:6; ヨブ 38:7; ペテII 2:4; ユダ 6
カ ヨブ 31:1; ヤコ 1:14
キ ロマ 9:22; ペテI 3:20
ク 創 7:4
ケ 詩 78:39; ヨハ 3:6
コ ロマ 9:22; ペテI 3:20; ペテII 3:9
サ 創 8:21; ヤコ 3:15
シ 伝 7:29; エレ 17:9; マタ 15:19
ス 出 32:14; サI 15:11
セ 詩 78:40; 詩 95:10
ソ 創 1:27; 創 5:1; 申 4:32
タ 創 7:3

第二欄
ア ホセ 4:3
イ 創 7:1; エゼ 14:14; ヘブ 11:7
ウ 詩 37:37; ルカ 1:6; ペテII 2:5
エ 創 5:32
オ ヘブ 4:13
カ 詩 11:5
キ 啓 11:18
ク マタ 24:38; ペテII 2:5
ケ エゼ 7:2; アモ 8:2; ペテI 4:7
コ 創 7:4
サ ヘブ 11:7
シ 創 14:10; 出 2:3
ス 創 7:20; 申 3:11
セ 創 7:16
ソ 創 1:7; 創 7:6; マタ 24:39; ペテII 2:5
タ 創 7:15; 伝 3:19

の下から滅ぼし去ろうとしている。地にあるものはすべて息絶えるであろう[ア]。 18 そしてわたしはあなたに対して自分の契約を固く立てる。あなたは箱船に入らねばならない。あなたも，またあなたの息子たち，妻，息子たちの妻もあなたと共に[イ]。 19 そして，あらゆる肉なるあらゆる生き物[ウ]のうち，それぞれ二匹ずつを箱船の中へ携え入れ，それをあなたと共に生き長らえさせるように[エ]。それらは雄と雌である。 20 飛ぶ生き物のうちからその種類にしたがい，家畜のうちからその種類にしたがい[オ]，地面のあらゆる動く生き物のうちからその種類にしたがって，それぞれ二匹ずつが入ってあなたのもとに行き，命を長らえさせる[カ]。 21 そしてあなたは，食べられるあらゆる食物[キ]を自分のために取りなさい。それをあなたのもとに集めなければならない。それはあなたと彼らのための食物となる[ク]」。

22 それでノアはすべて神から命じられたとおりにしていった。まさにそのとおりに行なった[ケ]。

7 その後エホバはノアにこう言われた。「あなたとあなたの家の者たち[コ]はみな箱船に入りなさい。あなたがこの世代にあってわたしの前に義なる者であることを，わたしは見たからである[サ]。 2 あなたは，あらゆる清い獣の中から七匹ずつ，雄とそのつがいの雌を自分のもとに取らねばならない[シ]。そして，あらゆる清くない獣の中からはただ二匹ずつ，雄とそのつがいの雌を[取るように]。 3 また，天の飛ぶ生き物の中からも七匹ずつ，雄と雌を[取って][ア]，全地の表に子孫を生き長らえさせるように[イ]。 4 あと七日のうちに，わたしは四十日四十夜[ウ] 地に雨[エ]を降らせるからである。わたしは自分の造った，存在しているすべてのものを地の表からぬぐい去る[オ]」。 5 それでノアはすべてエホバから命じられたとおりにしていった。

6 そして，ノアは六百歳であったが，そのとき地に大洪水が起きた[カ]。 7 それでノア，そして彼の息子たち，妻，また息子たちの妻が彼と共に大洪水の水に先立って箱船に入った[キ]。 8 あらゆる清い獣，あらゆる清くない獣，また飛ぶ生き物と地面を動くあらゆるものの中から[ク]， 9 二匹ずつ，雄と雌がノアのところへ，箱船の中へ入った。神がノアに命じたとおりとなった。 10 それから七日後，大洪水の水が地に臨んだ。

11 ノアの生涯の六百年目，第二の月，その月の十七日，その日に広大な水の深みのすべての泉が破られ，天の水門が開かれた[ケ]。 12 そして，地に注ぐ豪雨は四十日四十夜[コ] 続いた。 13 まさにその日，ノア，そしてノアの息子たちセム，ハム，ヤペテ[サ]，またノアの妻と息子たちの三人の妻が彼と共に箱船に入った[シ]。 14 彼ら，そしてあらゆる野獣がその種類にしたがい[ス]，あらゆる家畜がその種類にしたがい，地の上を動くあらゆる動く生き物がその種類にしたがい[セ]，あらゆる飛ぶ生き物がその種類にしたがい[ソ]，あらゆる鳥，翼のあ

第6章
ア 創 7:21 詩 104:29
イ 創 7:13 イザ 26:20
ウ 創 8:17 コI 15:39
エ ペテI 3:20
オ 創 1:25 創 7:14
カ 創 7:15
キ 創 1:30 イザ 11:7
ク 創 1:29
ケ 出 40:16 ヘブ 11:7 ヨハI 5:3

第7章
コ 箴 11:21 ペテII 2:5
サ 詩 91:14 詩 101:6 マラ 3:18 ヘブ 10:38 ペテI 3:12 ペテII 2:9
シ レビ 11:3 申 14:4

第二欄
ア 創 8:19
イ 創 7:23
ウ 創 7:12
エ 創 2:5 ヨブ 37:6
オ 創 2:19 創 6:7 創 6:17
カ 創 8:13
キ ルカ 17:27 ヘブ 11:7
ク 創 6:20
ケ 創 1:7 創 8:2
コ 王I 19:8
サ 創 9:18 代I 1:4
シ 創 6:18 ペテI 3:20 ペテII 2:5
ス 創 1:24
セ 創 6:7
ソ レビ 11:14

るあらゆる生き物が[入った][ア]。 **15** こうして，その内に命の力が活動しているあらゆる肉なるものの[イ]中から二匹ずつがノアのところへ，箱船の中へ入って行った。 **16** そして，入って行くもの，すなわちあらゆる肉なるものの雄と雌は，神が彼に命じたとおりに中に入った。そののちエホバは彼の後ろの戸を閉じられた[ウ]。

17 そして大洪水は地の上に四十日続いた。水は増えていって箱船を持ち上げるようになり，それは地より高いところに浮かんだ。 **18** そして，水はみなぎって地の上に大いに増えつづけたが，箱船は水の表を動いて行った[エ]。 **19** そして，水は地に大いにみなぎって，全天下の高い山々がことごとく覆われるようになった[オ]。 **20** 水はそれらの上十五キュビトにまでみなぎり，山々は覆われた[カ]。

21 そのため，地の上を動くすべての肉なるものは，飛ぶ生き物も，家畜も，野獣も，地の上に群れなすすべての群れも，そして人もみな[キ]息絶えた[ク]。 **22** その鼻孔に命の力の息が活動していたすべてのもの，すなわち乾いた地面にいたすべてのものが死んだ[ケ]。 **23** こうして[神]は，地の表に存在していたすべてのものを，人から獣，動く生き物，天の飛ぶ生き物にいたるまでぬぐい去られ，それらは地からぬぐい去られた[コ]。ただノア，および彼と共に箱船の中にいたものだけがそのまま生き残った[サ]。 **24** そして，水は百五十日のあいだ地にみなぎっていた。

8 そののち神はノアおよび彼と共に箱船の中にいるすべての野獣とすべての家畜[ア]を思い起こされた[イ]。そして神が地の上に風を過ぎ行かせると，水は収まりはじめた[ウ]。 **2** そして水の深みの泉[エ]と天の水門[オ]とはふさがれ，それによって天からの豪雨はとどめられた。 **3** そして水は地から退きはじめ，しだいに退いていった。百五十日の終わりに水は少なくなっていた[カ]。 **4** そして第七の月，その月の十七日に箱船[キ]はアララト[ク]の山にとどまった。 **5** そして第十の月になるまで水はしだいに減っていった。第十の月，その月の一日に山々の頂が現われた[ケ]。

6 それから四十日の終わりになって，ノアは自分の造った箱船の窓[コ]を開けた。 **7** そののち一羽の渡りがらす[サ]を放ったが，それはずっと外を飛びつづけて，水が地から乾くまで行ったり来たりしていた。

8 後に彼は，水が地の表から引いたかどうかを見るために，一羽のはと[シ]を自分のところから放った。 **9** だが，はとはその足の裏をとどめる所をどこにも見いだせなかった。こうして水がまだ全地の表にあったため[ス]，それは彼のところへ，箱船の中へ戻って来た。そこで彼は手を出してそれを捕まえ，自分のところへ，箱船の中へ入れた。 **10** そして彼はさらにあと七日待ってから，もう一度そのはとを箱船から放った。 **11** その後，はとは夕方ごろに彼のところへやって来たが，見よ，むしり取ったばかりのオリーブの葉[セ]がそのくちば

第7章
ア 創 9:10
イ 創 6:17; 詩 146:4; 伝 3:19
ウ イザ 26:20
エ 詩 69:15
オ ヨブ 12:15; ペテII 3:6
カ 詩 104:6
キ ルカ 17:27
ク 創 6:17
ケ 創 6:17; 創 7:15; ヨブ 27:3; 伝 3:19; イザ 42:5
コ 創 6:7
サ 箴 2:21; マタ 24:37; ペテI 3:20; ペテII 2:9; ペテII 3:6

第二欄

第8章
ア 創 6:20; ヘブ 11:7
イ 創 19:29; 出 2:24; サI 1:19; 詩 94:14
ウ 詩 33:7
エ 創 7:11; 箴 8:28
オ 王II 7:2
カ ヨブ 38:11; エレ 5:22
キ 創 7:18
ク 王II 19:37
ケ 創 7:20
コ 創 6:16
サ 創 6:20; レビ 11:15; 王I 17:4; ヨブ 38:41
シ 詩 55:6
ス 創 7:19
セ ネヘ 8:15

しにあった。それでノアは，水が地から引いたことを知った[ア]。 **12** そこで彼はさらにあと七日待った。それからそのはとを放ったが，それはもはや彼のところへ再び戻っては来なかった[イ]。

13 さて，第六百一年[ウ]，第一の月，その月の一日に水は地からはけていた。そこでノアが箱船の覆いを取りのけて見ると，いま，地の表は[水が]はけて乾いていた[エ]。 **14** そして第二の月，その月の二十七日に，地はすっかり乾いていた[オ]。

15 そこで神はノアに話してこう言われた。 **16**「あなたは，そしてあなたの妻，息子たち，息子たちの妻も共に，箱船から出なさい[カ]。 **17** あなたと共にいるあらゆる肉なるあらゆる生き物[キ]を，飛ぶ生き物[ク]も，獣[ケ]も，地の上を動くすべての動く生き物[コ]も，あなたと一緒に携え出しなさい。それらは地に群れ，子を生んで地に多くならなければならない[サ]」。

18 そこでノアは外に出，彼の息子たち[シ]，妻，息子たちの妻も共に[出た]。 **19** あらゆる生き物，あらゆる動く生き物とあらゆる飛ぶ生き物，すべて地の上を動くものは，その種族にしたがって箱船から出た[ス]。 **20** それからノアはエホバのために祭壇を築き[セ]，すべての清い獣[ソ]とすべての清い飛ぶ生き物[タ]の中から幾らかを取って，祭壇の上で焼燔の捧げ物をささげはじめた[チ]。 **21** それでエホバは安らぎの香り[ツ]をかぎはじめられた。そしてエホバはその心にこう言われた[テ]。「二度と再びわたしは人のゆえに地の上に災いを呼び求めることはしない[ア]。人の心の傾向[イ]はその年若い時から悪い[ウ]からである。二度と再びわたしは自分が行なったとおりにあらゆる生き物を撃つことはない[エ]。 **22** 地の存続するかぎり，種まきと収穫，寒さと暑さ，夏と冬，昼と夜は決してやむことはないのである[オ]」。

9 次いで神はノアとその息子たちを祝福してこう言われた。「子を生んで多くなり，地に満ちよ[カ]。 **2** そして，あなた方に対する恐れ，またあなた方に対するおののきは，地のあらゆる生き物と天のあらゆる飛ぶ生き物，地面を動くあらゆるもの，また海のすべての魚に引き続きとどまるであろう。それらは今あなた方の手に与えられる[キ]。 **3** 生きている動く生き物はすべてあなた方のための食物としてよい[ク]。緑の草木の場合のように，わたしはそれを皆あなた方に確かに与える[ケ]。 **4** ただし，その魂[コ]つまりその血[サ]を伴う肉を食べてはならない[シ]。 **5** さらにわたしは，あなた方の魂の血の返済を求める。すべての生き物の手からわたしはその返済を求める。人の手から，その兄弟である各人の手から，わたしは人の魂の返済を求める[ス]。 **6** だれでも人の血を流す者は，人によって自分の血を流される[セ]。神は自分の像に人を造ったからである。 **7** そしてあなた方は，子を生んで多くなり，地に群がってそこに多くなれ[ソ]」。

第8章

ア 創 7:20; 創 8:3
イ エレ 48:28
ウ 創 7:11
エ 創 1:9
オ 出 14:21
カ 創 7:7; ペテI 3:20; ペテII 2:5
キ 創 7:15; コI 15:39
ク 創 1:20; 創 2:19; 創 6:20
ケ 創 1:25
コ 創 1:24; 創 9:2
サ 創 1:22; 詩 144:13
シ 創 6:10
ス 創 7:14; 詩 36:6
セ 創 12:7; 創 22:9; 創 26:25
ソ 創 7:2; レビ 20:25; 申 14:4
タ 申 14:11
チ レビ 1:10; レビ 1:14; レビ 17:11; 申 27:6
ツ レビ 26:31; エゼ 20:41; エフ 5:2; ヘブ 13:16
テ 創 6:6

第二欄

ア 創 3:17; 創 5:29
イ 申 31:21; 代I 28:9
ウ 創 6:5; 伝 7:20; マタ 15:19
エ 創 6:17; イザ 54:9
オ 創 1:14; 伝 1:4; エレ 33:20

第9章

カ 創 1:28; 創 8:17
キ 創 1:26; ヤコ 3:7
ク テモI 4:3
ケ 創 1:29
コ 創 1:30; レビ 17:11; レビ 17:14
サ レビ 17:10
シ レビ 3:17; レビ 7:26; レビ 17:13; 申 12:16; 申 12:23; 使徒 15:20; 使徒 15:29; 使徒 21:25

ス 創 4:10; 出 21:12; 民 35:31; 啓 19:2; セ 出 20:13; 民 35:12; 民 35:30; 申 19:6; サII 4:11; マタ 24:30; 啓 21:8; ソ 創 1:28; 創 10:32。

8 さらに神はノアおよび共にいるその息子たちにこう言われた。**9**「そしてわたしはいま,あなた方およびあなた方の後の子孫に対して[ア]わたしの契約を立てる[イ]。**10** また,あなた方と共にいるすべての生きた魂に対しても。鳥,獣,あなた方と共にいる地のすべての生き物,箱船を出るすべてのものから地のあらゆる生き物にいたるまで[ウ]。**11** まことにわたしはあなた方に対して自分の契約を立てる。すなわち,もはやすべての肉なるものが大洪水の水によって断たれることはない。もはや大洪水が起きて地を滅ぼすことはない[エ]」。

12 加えて神はこう言われた。「これは,わたしとあなた方およびあなた方と共にいるあらゆる生きた魂との間に,わたしが代々定めのない時に至るまで与える契約のしるし[オ]である。**13** わたしの虹[カ]を,わたしは雲の中に確かに与える。それはわたしと地との間の契約のしるしとなるのである。**14** そして,わたしが地の上に雲を起こすと,そのとき虹が必ず雲の中に現われるようになるであろう。**15** そしてわたしは必ず,わたしとあなた方およびすべての肉なるもの[キ]のうちのあらゆる生きた魂との間の自分の契約を思い出す[ク]。もはや水が大洪水となってすべての肉なるものを滅ぼすことはない[ケ]。**16** それで,虹が雲の中に生じることになる[コ]。わたしは必ずそれを見て,神と地にいるすべての肉なるもののうちのあらゆる生きた魂との間の,定めのない時に至る契約[サ]を思い出すであろう[シ]」。

第9章
ア 創 6:18 創 9:18
イ 創 9:15 イザ 54:9
ウ 創 8:1 創 8:17
エ 創 8:21
オ 出 3:12
カ エゼ 1:28 啓 4:3
キ コI 15:39
ク レビ 26:42 イザ 54:9
ケ 創 8:21
コ ヨブ 38:36
サ 詩 105:8 詩 111:5
シ 申 7:9 ヘブ 6:18

第二欄
ア 創 9:13
イ 創 5:32 創 7:7 創 10:1
ウ 創 10:6
エ 代I 1:4 ペテI 3:20
オ 創 2:15 テモII 2:6
カ 申 20:6
キ 創 19:35 箴 23:35
ク 代I 1:8
ケ レビ 18:7 エゼ 22:10
コ 箴 12:13 箴 17:9 エフ 5:3
サ 創 37:34 出 22:27
シ 出 20:12 レビ 19:32 イザ 58:7
ス レビ 18:3 申 7:1 申 27:16 ロマ 1:27
セ ヨシ 17:13
ソ 出 18:10 申 8:10 王I 1:48 代I 29:20 ルカ 1:68
タ ヨシ 9:23 裁 1:28 王I 9:21

17 そして神は繰り返してノアに言われた,「これは,わたしと地にいるすべての肉なるものとの間にわたしが確かに立てる契約のしるしである[ア]」。

18 そして,箱船から出たノアの息子たちはセム[イ],ハム,ヤペテであった。ハムは後にカナン[ウ]の父となった。**19** これら三人がノアの息子たちであり,これらから全地の民が広がった[エ]。

20 さて,ノアは農夫として暮らし始め[オ],ぶどう園を設けるようになった[カ]。**21** そして彼はぶどう酒を飲みはじめてそれに酔い[キ],そのために自分の天幕の中で身をあらわにした。**22** 後にカナンの父ハム[ク]は自分の父の裸を見[ケ],外にいる自分の二人の兄弟にそのことを告げに行った[コ]。**23** そこでセムとヤペテはマント[サ]を取り,それを自分たち二人の肩に掛けて後ろ向きに入って行った。こうしてふたりは父の裸を覆ったが,そのさい顔は背けたままで父の裸を見なかった[シ]。

24 ついにノアはぶどう酒[の酔い]から覚め,一番年下の子が自分に対して行なったことについて知った。**25** そこで彼は言った,

「カナンはのろわれよ[ス]。
自分の兄弟たちに対する最も卑しい奴隷となれ[セ]」。

26 加えて彼はこう言った。

「セムの神エホバがほめたたえられるように[ソ]。
カナンは彼に対する奴隷となれ[タ]。

27 神がヤペテに広やかな所をお与えになるように。

彼はセムの天幕に宿るように。[ア]
カナンは彼に対しても奴隷となれ」。

28 そしてノアは大洪水ののち三百五十年生きつづけた。[イ] 29 それで，ノアの日数は全部で九百五十年となり，こうして彼は死んだ。[ウ]

10 そして，これがノアの子[エ]，セム，ハム，ヤペテの歴史である。

さて，大洪水ののち彼らに子が生まれるようになった。[オ] 2 ヤペテの子らは，ゴメル[カ]，マゴグ[キ]，マダイ[ク]，ヤワン[ケ]，トバル[コ]，メシェク[サ]，ティラス[シ]であった。

3 そして，ゴメルの子らは，アシュケナズ[ス]，リファト[セ]，トガルマ[ソ]であった。

4 また，ヤワンの子らは，エリシャ[タ]とタルシシュ[チ]，キッテム[ツ]とドダニム[テ]であった。

5 これらから，諸国の島々の民が，各々その国語にしたがい，種族にしたがい，国民ごとにそれぞれの土地に広がった。

6 そして，ハムの子らは，クシュ[ト]，ミツライム[ナ]，プト[ニ]，カナン[ヌ]であった。

7 そして，クシュの子らは，セバ[ネ]，ハビラ，サブタ，ラアマ[ノ]，サブテカであった。

そして，ラアマの子はシェバとデダン[ハ]であった。

8 そして，クシュはニムロデ[ヒ]の父となった。彼は地上で最初に力のある者となった。9 彼はエホバに敵対する力ある狩人として現われた。それゆえに，「エホバに敵対する力ある狩人ニムロデのようだ[フ]」という言い習わしがある。10 そして，彼の王国の始まりは，シナルの地[ア]のバベル[イ]，エレク[ウ]，アッカド，カルネであった。11 その地から彼はアッシリア[エ]に出て行って，ニネベ[オ]，レホボト・イル，カラハ，12 そしてニネベとカラハとの間のレセンの建設に取りかかった。これが大きな都市である。

13 そして，ミツライム[カ]は，ルディム[キ]，アナミム，レハビム，ナフトヒム[ク]，14 パトルシム[ケ]，カスルヒム[コ]（この中からフィリスティア人[サ]が出た），カフトリム[シ]の父となった。

15 そして，カナンは，その長子シドン[ス]，ヘト[セ]，16 またエブス人[ソ]，アモリ人[タ]，ギルガシ人，17 ヒビ人[チ]，アルキ人，シニ人，18 アルワド人[ツ]，ツェマル人，ハマト人[テ]の父となった。後にカナン人の諸種族は分散した。19 それで，カナン人の境界は，シドンから，ガザ[ト]に近いゲラル[ナ]まで，[また]ソドム，ゴモラ[ニ]，アドマ[ヌ]，そしてラシャに近いツェボイイム[ネ]までとなった。20 これらが，その種族にしたがい，国語にしたがい，その土地により，国民ごとに[示した]ハムの子らである。

21 そして，エベル[ノ]のすべての子らの父祖であり，一番年長のヤペテの兄弟であるセムにも子孫が生まれた。22 セムの子は，エラム[ハ]，アシュル[ヒ]，アルパクシャド[フ]，ルド，アラムであった。

23 そして，アラムの子らは，ウツ，フル，ゲテル，マシュ[ヘ]であった。

24 そして，アルパクシャドはシェ

第9章
ア 代I 1:5
イ 創 7:6
ウ ヘブ 11:7

第10章
エ 代I 1:4　ルカ 3:36
オ 創 9:19
カ エゼ 38:6　ガラ 1:2
キ エゼ 38:2
ク 王II 17:6　イザ 13:17
ケ ゼカ 9:13
コ イザ 66:19　エゼ 27:13
サ 詩 120:5　エゼ 32:26
シ 代I 1:5
ス エレ 51:27
セ 代I 1:6
ソ エゼ 27:14　エゼ 38:6
タ エゼ 27:7
チ 王I 10:22　ヨナ 1:3
ツ イザ 23:1
テ 代I 1:7
ト 代I 1:8
ナ 創 50:11
ニ エレ 46:9　ナホ 3:9
ヌ 民 34:2
ネ 詩 72:10
ノ エゼ 27:22
ハ 代I 1:9
ヒ 代I 1:10
フ 詩 35:4

第二欄
ア ダニ 1:2
イ 創 11:9
ウ エズ 4:9
エ ミカ 5:6
オ ヨナ 3:3　マタ 12:41
カ 代I 1:8
キ エレ 46:9
ク 代I 1:11
ケ エゼ 29:14
コ 代I 1:12
サ ヨシ 13:3　エレ 47:4
シ 申 2:23
ス ヨシ 13:6　マル 7:24
セ 創 25:10　創 27:46
ソ 裁 1:21
タ 創 15:16　申 3:8
チ ヨシ 11:3
ツ エゼ 27:11
テ 王I 8:65　ゼカ 9:2
ト ヨシ 15:47　使徒 8:26
ナ 創 20:1
ニ 創 13:10　創 19:24　ペテII 2:6　ユダ 7
ヌ 申 29:23
ネ 創 14:8
ノ 創 11:17

ハ エズ 4:9; 使徒 2:9; ヒ エゼ 27:23; フ 創 11:10; ヘ 代I 1:17。

ラハの父となり，シェラハはエベルの父となった。

25 そしてエベルには二人の子が生まれた。一方の名はペレグといったが，それは彼の時代に地が分けられたからであった。その兄弟の名はヨクタンといった。

26 そして，ヨクタンは，アルモダド，シェレフ，ハツァルマベト，エラハ，**27** ハドラム，ウザル，ディクラ，**28** オバル，アビマエル，シェバ，**29** オフィル，ハビラ，ヨバブの父となった。これらは皆ヨクタンの子であった。

30 そして，彼らの居住地は，メシャから，東方の山地のセファルにまで及んだ。

31 これらが，その種族にしたがい，国語にしたがい，その土地により，国民にしたがって[示した]セムの子らである。

32 これらが，その家筋にしたがい，その国民によって[示した]，ノアの子らの諸族であり，これらから大洪水後に諸国民が地に広がった。

11 さて，全地は一つの言語，一式の言葉のままであった。 **2** そして，東に向かって旅をしているうちに，人々はやがてシナルの地に谷あいの平原を見つけて，そこに住むようになった。 **3** そして，彼らは各々互いにこう言いだした。「さあ，れんがを造り，焼いてそれを焼き固めよう」。それで，彼らにとってはれんがが石の代わりとなり，瀝青がモルタルの代わりとなった。 **4** そうして彼らは言った，「さあ，我々のために都市を，そして塔を建て，その頂を天に届かせよう。そして，大いに我々の名を揚げて，地の全面に散らされることのないようにしよう」。

5 それからエホバは，人の子らの建てた都市と塔とを見るために下って来られた。 **6** その後エホバは言われた，「見よ，彼らは一つの民で，彼らのすべてにとって言語もただ一つである。そして，このようなことを彼らは行ない始めるのだ。今や彼らが行なおうとすることでそのなし得ないものはないではないか。 **7** さあ，わたしたちは下って行って，あそこで彼らの言語を混乱させ，彼らが互いの言語を聴き分けられないようにしよう」。 **8** こうしてエホバは彼らをそこから地の全面に散らし，彼らはその都市を建てることからしだいに離れていった。 **9** それゆえにそこの名はバベルと呼ばれた。そこにおいてエホバは全地の言語を混乱させたからであり，エホバは彼らをそこから地の全面に散らされた。

10 これがセムの歴史である。

セムは大洪水の二年後にアルパクシャドの父となったが，そのとき百歳であった。 **11** そして，アルパクシャドの父となった後セムは五百年生きつづけ，その間に息子や娘たちの父となった。

12 そしてアルパクシャドは三十五年生き，そののちシェラハの父となった。 **13** そして，シェラハの父となった後ア

第10章
ア 創 11:12; ルカ 3:35
イ 創 11:16
ウ 創 11:9
エ 代I 1:19
オ 代I 1:20
カ 代I 1:21
キ 代I 1:22
ク 王I 9:28; 王I 10:11; 代I 29:4
ケ 創 2:11; 創 25:18
コ 代I 1:23
サ 創 10:5
シ 創 9:7; 創 9:19; 使徒 17:26

第11章
ス 創 10:10; ダニ 1:2

第二欄
ア 出 1:14; 出 2:3
イ アモ 9:2
ウ 詩 49:11; ダニ 4:30; ヨハ 5:44
エ 創 9:1; ルカ 1:51
オ 創 18:21; 詩 11:4; ヘブ 4:13
カ 創 11:1
キ 伝 7:29; コI 1:19
ク 創 1:26; 箴 8:30
ケ ヨブ 5:12; 詩 33:10; 詩 55:9
コ 創 10:5
サ 申 32:8; ルカ 1:51
シ ヨブ 12:14; 詩 127:1
ス エレ 50:1; ペテI 5:13
セ 詩 68:30; ルカ 1:51
ソ 創 6:10; 代I 1:4; ルカ 3:36
タ 創 10:22; 代I 1:17
チ 創 10:21
ツ 創 10:24; 代I 1:18; ルカ 3:35

ルパクシャドは四百三年生きつづけ，その間に息子や娘たちの父となった。

14 そしてシェラハは三十年生き，そののちエベル[ア]の父となった。 **15** そして，エベルの父となった後シェラハは四百三年生きつづけ，その間に息子や娘たちの父となった。

16 そしてエベルは三十四年のあいだ生き，そののちペレグ[イ]の父となった。 **17** そして，ペレグの父となった後エベルは四百三十年生きつづけ，その間に息子や娘たちの父となった。

18 そしてペレグは三十年のあいだ生き，そののちレウ[ウ]の父となった。 **19** そして，レウの父となった後ペレグは二百九年生きつづけ，その間に息子や娘たちの父となった。

20 そしてレウは三十二年のあいだ生き，そののちセルグ[エ]の父となった。 **21** そして，セルグの父となった後レウは二百七年生きつづけ，その間に息子や娘たちの父となった。

22 そしてセルグは三十年のあいだ生き，そののちナホル[オ]の父となった。 **23** そして，ナホルの父となった後セルグは二百年生きつづけ，その間に息子や娘たちの父となった。

24 そしてナホルは二十九年のあいだ生き，そののちテラ[カ]の父となった。 **25** そして，テラの父となった後ナホルは百十九年生きつづけ，その間に息子や娘たちの父となった。

26 そしてテラは七十年のあいだ生き，そののちアブラム[キ]，ナホル[ク]，ハランの父となった。

27 そしてこれがテラの歴史である。

テラはアブラム，ナホル，ハランの父となった。そしてハランはロト[ア]の父となった。 **28** 後にハランは，その生まれた土地，すなわちカルデア人[イ]のウル[ウ]で，その父テラと共にいたときに死んだ。 **29** その後アブラムとナホルは妻をめとった。アブラムの妻の名はサライ[エ]といった。また，ナホルの妻は名をミルカ[オ]といってハランの娘であった。[ハランは]ミルカの父，またイスカの父である。 **30** しかし，サライはずっとうまずめ[カ]で，子供がいなかった。

31 後にテラは，その子アブラムと，ハランの子で自分の孫[キ]のロトと，その子アブラムの妻である嫁のサライ[ク]を連れ，一行は彼と共にカルデア人のウルを出てカナンの地[ケ]に向かった。やがて彼らはハラン[コ]に来て，そこに住むことになった。 **32** そして，テラの日数は二百五年となり，その後テラはハランで死んだ。

12 それからエホバはアブラムにこう言われた。「あなたの国を出，あなたの親族と父の家とを離れて，わたしが示す国へ行きなさい[サ]。 **2** そうすればわたしは，あなたから大いなる国民を作り，あなたを祝福し，あなたの名を大いなるものにする。あなたは祝福となりなさい[シ]。 **3** そしてわたしはあなたを祝福する者たちを祝福し，あなたの上に災いを呼び求める者をのろう[ス]。地上のすべての家族はあなたによって必ず自らを祝福するであろう[セ]」。

4 そこでアブラムはエホバが語られ

第11章

ア 創 10:21 代I 1:18
イ 創 10:25 代I 1:19
ウ 代I 1:25 ルカ 3:35
エ ルカ 3:35
オ 代I 1:26
カ 創 11:32 ルカ 3:34
キ 創 12:7 創 15:6 創 17:5 創 18:19 ヨハ 8:39 ロマ 4:11 ガラ 3:16 ヘブ 11:17 ヤコ 2:23
ク ヨシ 24:2

第二欄

ア 創 12:4 創 19:1 ペテII 2:7
イ 王II 24:2 使徒 7:4
ウ 創 15:7 ネヘ 9:7
エ 創 12:11 創 17:15 創 20:12 ペテI 3:6
オ 創 22:20 創 24:15
カ 創 16:2 創 18:11 ロマ 4:19 ヘブ 11:11
キ 創 11:27
ク 創 12:5 創 16:1
ケ 創 9:26 創 10:19 創 12:7 民 34:2 使徒 13:19
コ 創 12:4 創 27:43 使徒 7:2

第12章

サ ヨシ 24:3 使徒 7:4
シ 創 13:16 創 15:5 創 17:5 創 22:17 ヘブ 6:14
ス 創 27:29 出 23:22 民 24:9
セ ゼカ 8:23 ルカ 1:73 使徒 3:25 ガラ 3:8

たとおりに出かけて行き，ロトも彼と共に行った。そしてアブラムはハランを出たとき七十五歳であった[ア]。 **5** こうしてアブラムは，妻サライ[イ]と自分の兄弟の子ロト[ウ]，また自分たちの ためたすべての貨財[エ]とハランで得た幾人かの魂 とを伴い，一行はそこを出発してカナンの地[オ]に向かった。ついに彼らはカナンの地に来た。 **6** そしてアブラムはその地をずっと進んでシェケム[カ]の所，モレの大木林[キ]の近くにまで来た。その当時カナン人がその地にいた。 **7** ときにエホバはアブラムに現われて，こう言われた。「あなたの胤[ク]にわたしはこの地を与えよう[ケ]」。そののち彼は，自分に現われたエホバのためにそこに祭壇を築いた。 **8** 後に彼はそこからベテル[コ]の東の山地に移り，ベテルを西，アイ[サ]を東にして天幕を張った。次いで彼はエホバのためにそこに祭壇を築いて[シ]，エホバの名を呼び求めた[ス]。 **9** 後にアブラムは宿営をたたみ，そこから宿営を移動させつつネゲブ[セ]へ進んだ。

10 さて，飢きんがその地に起きたので，アブラムはエジプトに下って行った。そこに外国人としてとどまるためであった[ソ]。飢きんはその地で厳しかったのである[タ]。 **11** そして，間もなくエジプトに入ろうとしたとき，彼は妻サライにこう言うのであった。「さあ，お願いだ。わたしは，あなたが容姿の美しい婦人[チ]であるのをよく知っている。 **12** それできっと，エジプト人はあなたを見ると，『これはあの男の妻だ』と言うことだろう。そして，きっとわたしを殺し，あなたは生かしておくだろう。 **13** どうか，わたしの妹だと言っておくれ[ア]。あなたによってわたしが無事でいられるようにするのだ。わたしの魂はあなたのおかげで必ずや生き長らえられるだろう[イ]」。

14 そして，アブラムがエジプトに入るとすぐ，エジプト人はその女を見て，彼女が非常に美しいのを知るのであった。 **15** そしてファラオの君たちも彼女を見て，彼女をファラオに推賞するようになった。そのため，この女はファラオの家に召し入れられた。 **16** そして彼はアブラムを彼女のゆえに好遇し，［アブラム］は羊・牛・ろば・下男・はしため・雌ろば・らくだを持つようになった[ウ]。 **17** そのときエホバはアブラムの妻サライ[エ]のことでファラオとその家の者たちを大いなる災厄をもって撃たれた[オ]。 **18** そこでファラオはアブラムを呼んで，こう言った。「あなたがわたしに対してしたこの事はどういうことなのか。なぜあなたは，彼女が自分の妻であることをわたしに告げなかったのか[カ]。 **19** どうして，『わたしの 妹です[キ]』などと言ったのか。そのためわたしは彼女を自分の妻とするところであった。さあ，これはあなたの妻だ。連れて，出て行くように！」 **20** そしてファラオは彼に関して命令を出し，人々は彼とその妻また彼の持つすべてのものを送って行った[ク]。

13 それからアブラムはエジプトを出てネゲブ[ケ]に上った。彼とその妻また彼の持つすべてのもの，そして

第12章
ア ヘブ 11:8
イ 創 11:29
ウ 創 11:31
エ 創 13:6 伝 5:19
オ 創 26:3
カ 使徒 7:16
キ 創 35:4 申 11:30
ク 創 3:15 創 21:12 創 28:14 ロマ 9:7 ガラ 3:16
ケ 創 13:15 創 15:7 創 17:8 申 34:4
コ 創 28:19 創 31:13
サ 創 13:3 ヨシ 7:2
シ 創 8:20 創 35:3
ス 創 26:25 箴 18:10 ロマ 10:13
セ 創 20:1 創 24:62
ソ 創 47:4 申 23:7 詩 105:13 使徒 7:6
タ 創 26:1
チ 創 26:7

第二欄
ア 創 12:19
イ 創 20:12
ウ 創 20:14 創 24:35
エ 創 11:29 創 17:15 創 23:19
オ サI 5:11
カ ロマ 7:3
キ 創 20:2 創 20:12
ク 詩 105:14

第13章
ケ 創 12:9 創 20:1

ロトも一緒であった。 **2** そしてアブラムは家畜の群れと銀と金を多量に擁してい[ア]た。 **3** そして彼は宿営を移動させつつネゲブを出てベテルへ，つまり彼の天幕が初めにあったベテルとアイの中間の場所へ来た[イ]。 **4** 当初彼がそこに造った祭壇の場所である[ウ]。そうしてアブラムはそこにおいてエホバの名を呼び求めた[エ]。

5 さて，アブラムと共に進んでいたロトも羊と牛と天幕を所有していた。 **6** それで，その地は彼らすべてを一緒に住ませるには十分でなかった。彼らの貨財が多くなって，みんなで共に住むことができなかったのである[オ]。 **7** そして，アブラムの畜類を飼う者とロトの畜類を飼う者との間に言い争いが生じた。当時はカナン人とペリジ人がその地に住んでいた[カ]。 **8** そのためアブラムはロト[キ]に言った，「どうか，わたしとあなたとの間，またわたしの牧夫とあなたの牧夫との間に言い争いなどが続かないようにしてください。わたしたちは兄弟どうしなのですから[ク]。 **9** この全土はあなたが用いてよいのではありませんか。どうかわたしと別れてください。あなたが左に行くのであれば，わたしは右に行きます。あなたが右に行くのであれば，わたしは左に行きます[ケ]」。 **10** それでロトは目を上げて“ヨルダン地域[コ]”全体を見たが，エホバがソドムとゴモラを滅びに至らせる前であったためその全域がよく潤っており，ゾアル[サ]に至るまでエホバの園[シ]のよう，エジプトの地のようであった。 **11** そこでロトは自分のために“ヨルダン地域”全体を選び，こうしてロトは自分の宿営を東方に移した。それで彼らは互いに別れた。 **12** アブラムはカナンの地に住んだが，ロトはその地域の諸都市のそばに住んだ[ア]。やがて彼はソドムの近くに天幕を張った。 **13** ところで，ソドムの人々は悪く，エホバに対しはなはだしい罪人であった[イ]。

14 そして，ロトが彼と別れた後に，エホバはアブラムにこう言われた。「どうか，目を上げて，あなたのいる場所から，北，南，東，西の方を見るように[ウ]。 **15** あなたの見ているすべての土地，わたしはそれをあなたとあなたの胤に定めのない時に至るまで与えるからである[エ]。 **16** そしてわたしはあなたの胤を地の塵粒のようにする。それで，もし人が地の塵粒を数えられるのであれば，あなたの胤もまた数えられることになろう[オ]。 **17** 立って，その地を，その長さと幅いっぱいに行き巡りなさい。あなたにそれを与えるからである[カ]」。 **18** それでアブラムは引き続き天幕で生活した。後に彼はヘブロン[キ]にあるマムレ[ク]の大木林に来てそこに住んだ。そして彼はそこにエホバのための祭壇を築いた[ケ]。

14 さて，シナル[コ]の王アムラフェル，エラサルの王アルヨク，エラム[サ]の王ケドルラオメル[シ]，ゴイム[ス]の王ティドアルの時代のことであるが， **2** これらの者たちがソドム[セ]の王ベラ，およびゴモラ[ソ]の王ビルシャ，アドマ[タ]の王シヌアブ，ツェボイイム[チ]の王シェムエベ

第13章

ア 創 24:35; 申 8:18
イ 創 12:8; ヨシ 7:2
ウ 創 12:7
エ 創 21:33; イザ 12:4; ロマ 10:13
オ 創 36:7
カ 創 10:19; 創 15:18
キ 創 11:27
ク 詩 133:1; 箴 15:18; ロマ 12:10
ケ 箴 17:14; ロマ 12:18; ヘブ 12:14
コ 創 19:28
サ 創 19:22
シ 創 2:9; イザ 51:3; エゼ 36:35

第二欄

ア 創 19:29
イ 創 18:20; 創 19:5; ロマ 1:27; ペテII 2:6; ユダ 7
ウ 申 34:1
エ 創 12:7; 創 15:18; 創 24:7; 出 33:1
オ 創 12:2; 創 15:5; 出 1:7; 申 26:5; ヘブ 11:12
カ 申 34:4; ヨシ 12:7
キ 創 23:2
ク 創 18:1; 創 23:19; 創 25:9
ケ 創 12:7

第14章

コ 創 10:10
サ 創 10:22
シ 創 14:17
ス 創 14:9
セ 創 10:19; 創 13:12; ペテII 2:6
ソ 創 13:10; 創 18:20; ユダ 7
タ ホセ 11:8
チ 申 29:23

ル，そしてベラ（すなわちゾアル）の王と戦いをした。 **3** これらはみな同盟して“シディムの低地平原”すなわち“塩の海”に進んだ。

4 十二年のあいだ彼らはケドルラオメルに仕えたが，十三年目になって反逆したのである。 **5** それで，十四年目にケドルラオメル，そしてそれにくみした王たちがやって来て，アシュテロト・カルナイムでレファイム人を，ハムでズジム人を，シャベ・キルヤタイムでエミム人を撃ち破り， **6** またホリ人をそのセイル山で[破って]，荒野のところのエル・パランにまで下った。 **7** 次いで彼らは向きを転じてエン・ミシュパトすなわちカデシュに至り，アマレク人の野全体を[制し]，さらにハザゾン・タマルに住んでいたアモリ人を撃ち破った。

8 ここにおいてソドムの王，それにゴモラの王，アドマの王，ツェボイイムの王，ベラ（すなわちゾアル）の王は進軍し，“シディムの低地平原”で彼らに対して戦闘隊列を敷いた。 **9** すなわち，エラムの王ケドルラオメル，ゴイムの王ティドアル，シナルの王アムラフェル，エラサルの王アルヨクに対し，四人の王が五人に対してである。 **10** ところで，“シディムの低地平原”は歴青の坑また坑であった。そして，ソドムとゴモラの王たちは逃げて行ってそこに落ち込み，残った者たちも山地に逃げた。 **11** それで，勝利者たちはソドムとゴモラのすべての貨財およびそのすべての食物を奪って，去って行った。 **12** 彼らはまた，アブラムの兄弟の子ロトとその貨財をも奪って進んで行った。彼はそのときソドムに住んでいたのである。

13 その後，ひとりの逃れた者がやって来て，ヘブライ人アブラムに告げた。彼はそのとき，エシュコルの兄弟またアネルの兄弟である，アモリ人マムレの大木林に幕屋を張っていた。彼らはアブラムの同盟者であった。 **14** こうしてアブラムは，自分の兄弟がとりこにされたことを聞いた。そこで彼は，訓練された者，その家で生まれた三百十八人の奴隷を呼び集め，ダンまでその跡を追った。 **15** そして彼は，すなわち彼とその奴隷たちは，夜に軍勢を分けて彼らを攻め，こうして彼らを撃ち破って，ダマスカスの北のホバまで追って行った。 **16** そうして彼はすべての貨財を取り戻し，さらに自分の兄弟ロトとその貨財，また女たちと人々をも取り戻した。

17 そのときソドムの王は，ケドルラオメルとそれにくみした王たちを撃ち破って戻って来た彼を，“シャベの低地平原”つまり王の低地平原まで迎えに出た。 **18** また，サレムの王メルキゼデクはパンとぶどう酒を携えて来た。彼は至高の神の祭司であった。 **19** そして彼は[アブラム]を祝福してこう言った。

「アブラムが祝福されるように。
　至高の神，天地を作り出された方
　　によって。
20 至高の神がほめたたえられるように。

第14章
ア 申 34:3
イ 裁 20:11
ウ 創 14:10
エ 申 3:17
オ 申 1:4
カ 申 2:10
キ 申 2:12
ク 創 36:8
ケ 創 21:21
コ 民 20:1
サ 創 36:12　サI 15:2
シ 代II 20:2
ス 創 10:16
セ 創 14:3
ソ 創 14:1
タ 創 14:3
チ 創 11:3　出 2:3
ツ 申 29:23
テ 創 19:30

第二欄
ア 創 14:16
イ 創 19:1　ペテII 2:7
ウ 創 40:15　出 3:18
エ 創 14:24　民 32:9
オ 創 10:16　創 13:18
カ 創 11:27
キ 創 17:12
ク 王I 20:27
ケ 裁 18:29
コ 創 32:7　裁 7:16
サ サI 30:19
シ 出 15:13
ス サII 18:18
セ ヘブ 7:1
ソ 詩 110:4　ヘブ 6:20　ヘブ 7:3　ヘブ 7:10
タ 裁 19:19
チ 詩 83:18　ヘブ 5:10
ツ ガラ 3:14
テ 詩 115:15　啓 10:6
ト 代I 29:10

あなたを虐げた者をあなたの手
に渡されたその方が[ア]」。

それに対しアブラムはすべての物の十分の一を彼に与えた[イ]。

21 その後ソドムの王はアブラムにこう言った。「これらの魂[ウ]はわたしに下さい。貨財はあなたが取ってください」。 22 それに対しアブラムはソドムの王に言った，「至高の神エホバ，天地を作り出された方に向かってはっきり[誓いの]手を挙げますが[エ]， 23 縫い糸からサンダルの締めひもに至るまで，そうです，わたしは，およそあなたのものからは何一つ受け取りません[オ]。『わたしがアブラムを富ませたのだ』とあなたが言わないためです。 24 わたしには何も要りません[カ]。ただし，若者たちがすでに食べたもの，そしてわたしと一緒に行った人々，つまりアネル，エシュコル，マムレ[キ]の受け分は別です。彼らには彼らの受け分を取らせてください[ク]」。

15 これらの事の後，エホバの言葉が幻の中でアブラムに臨んで[ケ]こう言った。「アブラムよ，恐れてはいけない[コ]。わたしはあなたの盾である[サ]。あなたの報いは非常に大きなものとなる[シ]」。 2 それに対しアブラムは言った，「主権者なる主エホバよ，わたしに何をお与えくださるのでしょうか。わたしは子供のないままでおり，わたしの家を所有することになるのはダマスカスの人エリエゼル[ス]なのです」。 3 加えてアブラムはこう言った。「ご覧ください，あなたは私に胤[セ]を授けてくださいませんでした。ご覧ください，わたしの家の子[ア]が相続人としてわたしの跡を継ごうとしています」。 4 しかし，見よ，彼に対するエホバの言葉はこうであった。「その者が相続人としてあなたの跡を継ぐのではなく，あなた自身の内から出る者が相続人としてあなたの跡を継ぐであろう[イ]」。

5 次いで[神]は彼を外に連れて行ってこう言われた。「どうか，天を見上げて，数えることができるものなら，星を数えてみるように[ウ]」。そして，さらにこう言われた。「あなたの胤もそのようになるであろう[エ]」。 6 そこで彼はエホバに信仰を置いた[オ]。そして[神]は彼に対してそれを義とみなされた[カ]。 7 それから彼にさらにこう言われた。「わたしはエホバであり，この地をあなたに与えて所有させるためあなたをカルデア人のウルから導き出した者である[キ]」。 8 それに対して彼は言った，「主権者なる主エホバ，わたしがこれを所有するようになることを，何によって知ることができるのでしょうか[ク]」。 9 すると，こう言われた。「わたしのために，三歳の雌牛と，三歳の雌やぎと，三歳の雄羊，それにやまばとと若いいえばと[ケ]を取りなさい」。 10 それで彼はそのすべてを自分のもとに取り寄せ，それらを二つに切り裂いて，それぞれの部分が他方の側と向き合うように置いた。しかし鳥は切り裂かなかった[コ]。 11 すると猛きんが死がいの上に降りて来るため[サ]，アブラムはそれらを追い払うのであった。

第14章
ア 申 28:7
イ 創 28:22　ヘブ 7:4
ウ 創 46:15　エレ 39:18
エ 申 32:40
オ エス 9:15
カ 使徒 20:33
キ 創 14:13
ク 箴 3:27　テモI 5:18

第15章
ケ 出 6:3　民 12:6
コ 詩 27:1　イザ 41:10　ロマ 8:31　ヘブ 13:6
サ 申 33:29　箴 30:5
シ 創 17:6　ヘブ 11:6
ス 創 24:2
セ 創 12:7　使徒 7:5

第二欄
ア 出 2:10
イ 創 21:12
ウ エレ 33:22
エ 創 22:17　申 1:10　ヘブ 11:12
オ ロマ 4:18　ヘブ 11:8　ヤコ 2:23
カ ロマ 4:13　ロマ 4:22　ガラ 3:6
キ 創 11:31　ネヘ 9:7　詩 105:11
ク 裁 6:17　ルカ 1:18
ケ レビ 1:14
コ レビ 1:17
サ レビ 11:13

12 しばらくして,日が沈もうとするころ,深い眠りがアブラムを襲った[ア]。そして，見よ，怖ろしいほどに濃い闇が彼の上に襲って来た。 **13** そして[神]はアブラムにこう言いはじめられた。「あなたはこのことをはっきり知っておくとよい。すなわち，あなたの胤は自分たちのではない土地で外人居留者となって[イ]，[その地の民]に仕えねばならず，その[民]は必ず四百年のあいだ彼らを苦しめるであろう[ウ]。 **14** しかし，彼らの仕える国民をわたしは裁く[エ]。その後，彼らは多くの貨財を携えてそこを出る[オ]。 **15** あなた自身は，平安のうちに父祖のもとに行く。あなたは良い齢に達して葬られるであろう[カ]。 **16** しかし四代目に彼らはここに戻って来る[キ]。アモリ人のとがまだ満ちていないからである[ク]」。

17 今や日は沈んでゆき,濃密な闇がやって来た。すると,見よ,煙る炉と燃えるたいまつとがあって,それら切られたものの間を通った[ケ]。 **18** その日，エホバはアブラムと契約を結んで[コ]，こう言われた。「あなたの胤にわたしはこの地を与える[サ]。エジプトの川から，かの大川，ユーフラテス川まで[シ]， **19** すなわち，ケニ人[ス]，ケニズ人，カドモニ人， **20** ヒッタイト人[セ]，ペリジ人[ソ]，レファイム人[タ]， **21** アモリ人，カナン人，ギルガシ人，エブス人[チ][の地]を」。

16 さて，アブラムの妻サライはひとりも子供を産んでいなかった[ツ]。しかし彼女にはエジプト人のはしためがいて,その名をハガルといった[テ]。 **2** それでサライはアブラムにこう言った。「お願いがあります。エホバはわたしが子供を産むことをとどめられました[ア]。どうか，わたしのはしためと関係をお持ちください。わたしは彼女によって子供を得られるかもしれません[イ]」。それでアブラムはサライの声を聴き入れた[ウ]。 **3** そこで,アブラムの妻サライは自分のエジプト人のはしためハガルを連れて行き，アブラムがカナンの地に住んで十年の終わりのことであったが，これを自分の夫アブラムに妻として与えた[エ]。 **4** こうして彼はハガルと関係を持ち，彼女は妊娠した。自分が妊娠したことに気づくと，そのとき彼女の目は自分の女主人を侮るようになった[オ]。

5 そこでサライはアブラムに言った，「わたしになされた暴虐はあなたが負ってくださいますように。わたしは自分のはしためをあなたの懐にゆだねましたが，彼女は自分が妊娠したことに気づき，わたしはその目に侮られるようになりました。エホバがわたしとあなたとの間を裁かれますように[カ]」。 **6** それでアブラムはサライに言った[キ]，「見なさい。あなたのはしためはあなたに任されている。あなたの目に良いと思うことをそれに行なうがよい[ク]」。そこでサライは彼女を辱めるようになり，そのため彼女はそのもとから逃げて行った[ケ]。

7 後にエホバのみ使いが[コ]，荒野の水の泉，シュル[サ]に至る道にある泉のところで彼女を見つけた。 **8** そしてこう

第15章
ア サI 26:12
イ 申 10:19　ヘブ 11:13
ウ 創 21:9　出 1:14　出 3:7　使徒 7:6
エ 出 7:4　民 33:4
オ 出 3:22　詩 105:37
カ 創 25:8
キ ヨシ 14:1　使徒 7:7
ク 王I 21:26　王II 21:11　テサI 2:16
ケ 代I 21:26　エレ 34:18
コ 創 17:19　創 22:17　ガラ 3:17
サ 出 3:8
シ 王I 4:21
ス サI 15:6
セ ヨシ 1:4
ソ 出 3:17
タ ヨシ 17:15
チ 申 7:1

第16章
ツ 創 15:3
テ 創 12:16　ガラ 4:25

第二欄
ア 創 20:17
イ 創 30:3
ウ 創 21:12　エフ 5:21
エ 創 30:9
オ サI 1:6
カ 出 5:21　サI 24:12　詩 43:1
キ 箴 15:1　箴 15:18
ク 箴 29:19
ケ 箴 15:12　伝 10:4　ペテI 2:20
コ 創 22:11
サ 創 25:18　出 15:22

言いはじめた。「サライのはしためハガル，あなたはいったいどこから来たのか。どこへ行こうとするのか」。これに対し彼女は言った，「わたしの女主人サライのところから逃げて行くのです」。 **9** するとエホバのみ使いはなおも言った，「あなたの女主人のもとに帰って，その手の下に身を低くしなさい[ア]」。 **10** それからエホバのみ使いは彼女にこう言った。「わたしはあなたの胤を大いに殖やす[イ]。それは多くて数えきれないまでになろう[ウ]」。 **11** エホバのみ使いはさらに言った，「いまあなたは妊娠している。あなたは男の子を産むが，その名をイシュマエルと呼ばねばならない[エ]。エホバがあなたの苦悩を聞かれたからである[オ]。 **12** その人，それはしまうまのような人となる。その手はすべての人に向かい，すべての人の手は彼に向かう[カ]。彼はそのすべての兄弟たちの顔の前に幕屋を張る[キ]」。

13 そこで彼女は，エホバつまり自分に語りかけておられた方の名を，「あなたはご覧になる神です[ク]」と呼ぶようになった。彼女は，「わたしを見ていてくださる方を，わたしはここで実際に見たのでしょうか」と言ったのである。 **14** それゆえにその井戸はベエル・ラハイ・ロイと呼ばれた[ケ]。いまそれはカデシュとベレドの間にある。 **15** 後にハガルはアブラムに男の子を産み，アブラムはハガルが産んだ自分の子の名をイシュマエルと呼んだ[コ]。 **16** そして，ハガルがアブラムにイシュマエルを産んだとき，アブラムは八十六歳であった。

17 アブラムは九十九歳になったが，そのときエホバはアブラムに現われて，こう言われた[ア]。「わたしは全能の神である[イ]。わたしの前を歩んでとがのない者であることを示しなさい[ウ]。 **2** そしてわたしは，わたしとあなたとの間に自分の契約を設けて[エ]，あなたを非常に多く殖えさせる[オ]」。

3 それを聞いてアブラムはひれ伏した[カ]。神は彼と語りつづけてこう言われた。 **4**「わたしは，見よ，わたしの契約はあなたに対するものであり[キ]，あなたは必ず国々の民の父となる[ク]。 **5** そして，あなたの名はもはやアブラムとは呼ばれない。あなたの名はアブラハムとしなければならない。わたしはあなたを国々の民の父とするからである。 **6** そして，わたしはあなたが非常に多く子を生むようにし，あなたを幾つもの国民とならせる。王たちがあなたから出るであろう[ケ]。

7「そしてわたしは，わたしとあなたおよびあなたの後の代々にわたるあなたの胤との契約を，定めのない時に至る契約として[コ]履行し[サ]，わたしがあなたとあなたの後の胤に対して神であることを示す[シ]。 **8** そしてわたしは，あなたとあなたの後の胤に，あなたが外国人として住んでいる土地を[ス]，すなわちカナンの全土を定めのない時に至る所有として与える。わたしが彼らに対して神であることを示すのである[セ]」。

9 そして神はアブラハムにさらにこう言われた。「あなたとしてもわたしの契約を守るように。あなたも後に来

第16章

- ア 伝 10:4　エフ 6:5　テト 2:9
- イ 創 17:20
- ウ 創 25:13　代I 1:29　エフ 6:8
- エ 創 17:18
- オ 詩 22:24
- カ 創 37:28
- キ 創 21:20
- ク 代II 16:9　箴 5:21　箴 15:3　ヘブ 4:13
- ケ 創 24:62
- コ 創 21:9　ガラ 4:24

第二欄

第17章

- ア 創 12:7
- イ 啓 16:7
- ウ 詩 15:2　詩 18:23
- エ 詩 105:8　ガラ 3:17
- オ 創 22:17　申 1:10　ヘブ 11:12
- カ 裁 13:20　マタ 17:6
- キ 詩 105:9
- ク 創 13:16　ロマ 4:17
- ケ 王II 1:18
- コ 裁 2:1　詩 105:10
- サ ミカ 7:20　ルカ 1:72
- シ 出 19:5　マル 12:26
- ス 出 6:4　ヘブ 11:9
- セ 申 14:2　詩 105:11

る代々にわたるあなたの胤も。[ア] **10** これはあなた方の守る，わたしとあなた方，さらにあなたの後の胤との間のわたしの契約である。[イ] すなわち，あなた方のうちの男子はみな割礼を受けなければならない。[ウ] **11** 実に，あなた方は自分の包皮の肉に割礼を受けなければならない。それがわたしとあなた方との間の契約のしるしとなるのである。[エ] **12** そして,あなた方のうちの男子はみな生後八日目に割礼を受けなければならない。[オ] 代々にわたり，家に生まれた者も，あなたの胤のものではない異国人から金で買い取られた者も。 **13** すべてあなたの家に生まれた者，すべてあなたの金で買い取られた者は必ず割礼を受けなければならない。[カ] あなた方の肉の身におけるわたしの[この]契約は，定めのない時に至る契約となるのである。[キ] **14** そして，自分の包皮の肉に割礼を受けない無割礼の男子，そのような魂は民の中から断たれねばならない。[ク] その者はわたしの契約を破ったのである」。

15 神はアブラハムになおもこう言われた。「あなたの妻サライについては，あなたはその名をサライと呼んではならない。サラがその名となるのである。[ケ] **16** そしてわたしは彼女を祝福し，また彼女によってあなたに男の子を与える。[コ] わたしは彼女を祝福し，彼女は幾つもの国民となる。[サ] もろもろの民の王たちが彼女から出るであろう」。[シ] **17** これを聞いてアブラハムはうつ伏し，笑いながらその心の中でこう言った。[ア]「百歳の人に子供が生まれるだろうか。それにサラが，そう，九十歳にもなる女が子を産むだろうか」。[イ]

18 その後アブラハムは[まことの]神に言った，「ただ，イシュマエルがみ前に生き長らえればよいのですが」。[ウ] **19** これに対して神は言われた，「あなたの妻サラは本当にあなたに男の子を産む。あなたはその名をイサクと呼ばねばならない。[エ] そしてわたしは彼に対してわたしの契約を立て，彼の後の胤のために定めのない時に至る契約とする。[オ] **20** しかしイシュマエルに関しても，あなた[の願い]を聞き入れた。見よ，わたしは彼を祝福して子を多く生ませ，非常に多く殖えさせる。[カ] 彼は必ず十二人の長を生み出し，わたしは彼を大いなる国民にならせる。[キ] **21** だが，わたしの契約は，来年この定めの時期にサラがあなたに産む[ク]イサクに対して立てるであろう[ケ]」。

22 ここで神は彼と話し終え,アブラハムのもとから上って行かれた。[コ] **23** そこでアブラハムは，その子イシュマエル，その家に生まれたすべての者，また自分の金で買い取ったすべての者，すなわちアブラハムの家の者のうちそのすべての男子を集め,まさにその日，神が語られたとおり彼らの包皮の肉に割礼を施していった。[サ] **24** そして，その包皮の肉に割礼を受けたとき，アブラハムは九十九歳であった。[シ] **25** また，その子イシュマエルは，その包皮の肉に割礼を受けたとき十三歳であった。[ス] **26** まさにその日，アブラハムは

第17章

ア 出 19:5　申 11:13
イ 創 21:4　ルカ 2:21
ウ 創 34:15　ヨシ 5:2　ロマ 2:29
エ 使徒 7:8　ロマ 4:11
オ 創 21:4　ルカ 2:21　フィ 3:5
カ 出 12:44　使徒 16:3
キ 裁 2:1　詩 111:5
ク 出 4:24　民 15:31　ヨハ 7:23
ケ 創 11:29
コ 創 18:10　ロマ 9:9
サ 創 35:11
シ 代II 28:26

第二欄

ア 創 18:12　創 21:6　ルカ 2:19
イ ロマ 4:19　ヘブ 11:11
ウ 創 16:11
エ マタ 1:2　ロマ 9:7　ガラ 4:28
オ 創 26:24　詩 105:9　ルカ 1:33　ガラ 4:28
カ 創 16:10　創 21:13　創 25:13
キ 創 21:18　代I 1:29
ク 創 18:14　創 21:1
ケ 創 26:3　出 2:24　ヘブ 11:9
コ 申 5:4
サ 創 17:13　ヨシ 5:2　ロマ 2:29
シ 使徒 7:8　ロマ 4:11
ス 創 16:16

割礼を受けた。その子イシュマエルもである[ア]。 **27** また，彼の家のすべての男は，その家に生まれた者も異国人から金で買い取られた者も，彼と共に割礼を受けた[イ]。

18 後にエホバはマムレの大木林で[ウ]彼に現われた[エ]。それは,昼の暑いころ[オ]，彼が天幕の入口に座っていた時のことであった。 **2** 彼が目を上げて見ると[カ]，自分から少し離れたところに三人の人が立っているのであった。それを見かけると，彼はその人たちを迎えるため天幕の入口から走り出て,地に身をかがめた[キ]。 **3** そうしてこう言った。「エホバよ,もし今，私があなたの目に恵みを得ておりましたら，どうかこの僕のところを素通りなさらないでください[ク]。 **4** どうか少しの水を取って来させ，ぜひ皆さまの足をお洗わせください[ケ]。そのあと木の下に横におなりください[コ]。 **5** そして,私に少しのパンを持って来させ，ご自分たちの心をさわやかになさってください[サ]。その後でしたら，進んで行かれて結構です。そのためにこちらの道を進んで僕のところにおいでになったのですから」。するとその人々は言った，「よろしい。あなたの言ったとおりにしなさい」。

6 それでアブラハムは急いで天幕へ，サラのところへ行って，こう言った。「急いで，上等の麦粉三セアを取り，練り粉を作って丸い菓子をこしらえなさい[シ]」。 **7** 次いでアブラハムは群れのところに走って行き，柔らかくて良い若牛を取って従者に渡し，急いでその調理に取りかかった[ア]。 **8** それから，バターと乳，それに自分が調えた若牛を取り，その人たちの前に置いた[イ]。そして自分は,その人たちが食べている間，そのかたわらの木の下に立っていた[ウ]。

9 そののち彼らは[アブラハム]に言った，「あなたの妻サラはどこにいるのか[エ]」。それで彼は言った，「ここ，天幕の中におります[オ]」。 **10** すると彼はこう続けた。「来年この時期にわたしは必ずあなたのところに帰って来る。そして，見よ，あなたの妻サラに男の子ができる[カ]」。さて,サラは天幕の入口のところで聴いていた。それはその人の後ろであった。 **11** そして，アブラハムとサラは年老いており，高齢であった[キ]。サラは月経がもうなくなっていた[ク]。 **12** そのためサラは自分のうちで笑いだして[ケ]こう言った。「すっかり衰えた後のわたしに果たして楽しみがあるでしょうか。それに，わたしの主も年老いていますのに[コ]」。 **13** そのときエホバはアブラハムに言われた，「サラが笑って，『わたしは年老いてしまったのに果たしてほんとうに子を産めるだろうか』と言ったのはどうしてか[サ]。 **14** エホバにとってあまりに異例でなし得ない事があろうか[シ]。定めの時，来年この時期に，わたしはあなたのところに帰る。そして，サラに男の子ができるであろう」。 **15** しかしサラは否定しつつ言った，「わたしは笑ったりはしません」。彼女は恐れたのである。それでも彼は言った，「いや，あなたは確かに笑った[ス]」。

第17章
- ア 詩 119:60
- イ 出 12:44

第18章
- ウ 創 13:18　創 14:13
- エ 創 16:7　裁 13:21　使徒 7:2
- オ 創 31:40　マタ 20:12
- カ 創 19:1　創 22:4
- キ 創 23:7　ルツ 2:10
- ク 使徒 16:15
- ケ 創 24:32　サI 25:41　ヨハ 13:5
- コ ヨハ 6:10
- サ 詩 104:15
- シ 創 19:3　出 12:39

第二欄
- ア ルカ 15:23
- イ 申 32:14　サII 17:29
- ウ ルカ 12:37　ロマ 12:13　ヘブ 13:2
- エ 創 17:15
- オ 創 24:67　創 31:33
- カ 創 21:2　マタ 3:9　ロマ 9:9
- キ 創 17:17
- ク レビ 15:19　ロマ 4:19
- ケ 創 17:17
- コ ルカ 11:27　ヘブ 11:11　ペテI 3:6
- サ イザ 40:29
- シ マタ 19:26　ルカ 1:37
- ス 詩 44:21　ヘブ 4:13

16 後に,その人々はそこから立ち上がってソドムの方を見下ろした。[ア]アブラハムはその人たちを送って行くため一緒に歩いていた。[イ] **17** するとエホバはこう言われた。「わたしは自分の行なう事をアブラハムから覆い隠そうとしているだろうか。[ウ] **18** いや，アブラハムは必ず大いなる強大な国民となり，地のすべての国の民は彼によって自らを祝福することになるのだ。[エ] **19** わたしが彼を親しく知ったのも，彼が自分の後の子らと家の者たちとに命じてエホバの道を守らせ，こうして義と公正を行なわせるためであり，[オ]エホバがアブラハムについて語った事柄を必ず彼の上に来たらせるためであったのだ」。[カ]

20 そこでエホバはこう言われた。「ソドムとゴモラについての苦情の叫び，[キ]それはまさに大きく，彼らの罪，それはまことに重い。[ク] **21** わたしは，それについてわたしに達した叫びのとおりに彼らが行動しているのかどうかを見るために下って行こうと決めている。もしそうでないのなら，それも知ることができよう」。[ケ]

22 ここでその人々はそこから向きを転じてソドムの方へ進んで行った。しかしエホバ[コ]のほうはなおもアブラハムの前に立っておられた。[サ] **23** それでアブラハムは近づいてこう言った。「あなたはほんとうに義人を邪悪な者と共にぬぐい去られるのですか。[シ] **24** もしその都市の中に義人が五十人いるとしたら。それでもあなたはその人々をぬぐい去り，その内にいる五十人の義人のためにその場所を容赦することはされないのですか。[ア] **25** そのように行動され，義人を邪悪な者と共に死に至らせて，義人にも邪悪な者と同じ事が起きるようにされるなどというのは，あなたについては考えられないことです。[イ]そのようなことはあなたについては考えられません。[ウ]全地を裁く方は正しいことを行なわれるのではありませんか」。[エ] **26** するとエホバは言われた，「ソドムに，その都市の中に五十人の義人を見いだすなら，その者たちのゆえにわたしはその場所全体を容赦しよう」。[オ] **27** しかしアブラハムはそれに答えてなおも言った，「お願いです。いまはあえてエホバに申し上げております。塵と灰にすぎないこの私ですが。[カ] **28** もしその五十人の義人が五人足りないとすれば。その五人のために，あなたはその都市全体を滅びに至らせられるのでしょうか」。するとこう言われた。「そこに四十五人を見いだせば，わたしはそれを滅びに至らせはしない」。[キ]

29 しかし彼はもう一度,さらに語りかけてこう言った。「もしそこに四十人が見いだされるとしたら」。それに対してこう言われた。「その四十人のゆえにわたしはそうはしない」。 **30** しかし彼は続けて言った，「どうかエホバがお怒りにならずに，[ク]私にさらに話させてくださいますように。[ケ]もしそこに三十人が見いだされるとしたら」。それに対してこう言われた。「そこに三十人を見いだせば，わたしはそうは

第18章
ア 創 13:12
イ サII 19:31 使徒 20:38 ロマ 15:24
ウ 詩 25:14 アモ 3:7
エ 創 12:3 ゼカ 8:23 ガラ 3:14
オ サII 22:25 詩 15:2 箴 2:9 箴 21:3
カ 申 4:9
キ 箴 21:13 ペテII 2:8
ク 創 9:25 創 13:13 イザ 3:9 ユダ 7
ケ 創 11:5 出 3:7 ヨシ 22:22 詩 14:2
コ 創 31:11 創 32:30 裁 6:11
サ 詩 106:23
シ 創 20:4 民 16:22 ヨブ 34:19 エレ 15:1 マタ 13:49 ロマ 3:5

第二欄
ア エレ 5:1
イ 詩 37:10 箴 29:16 マラ 3:18
ウ 申 32:4
エ ヨブ 34:12 詩 50:6 詩 94:2 イザ 33:22 ゼカ 7:9
オ エレ 5:1 エゼ 22:30
カ 創 3:19 ヨブ 30:19 詩 113:7 コI 15:47
キ 民 14:18 詩 78:38 イザ 65:8
ク 出 34:6 エズ 5:12 詩 86:15 ヘブ 12:29
ケ ヘブ 4:16

しない」。 **31** しかし彼は続けて言った，「お願いです。いまあえてエホバに申し上げるのですが，もしそこに二十人が見いだされるとしたら」。それに対してこう言われた。「その二十人のゆえに，それを滅びに至らせはしない」。 **32** 最後に彼は言った，「どうかエホバがお怒りにならないで，いま一度だけお話しさせてくださいますように。もしそこに十人が見いだされるとしたら」。それに対してこう言われた。「その十人のゆえに，それを滅びに至らせることはしない」。 **33** こうしてアブラハムに話し終えるとエホバは進んで行かれ，アブラハムは自分の所に帰った。

19 さて，かの二人のみ使いは夕方までにソドムに着いたが，ロトはソドムの門の中に座しているところであった。ふたりを見かけると，ロトは立ち上がってこれを迎え，地に顔を伏せて身をかがめた。 **2** そうしてこう言った。「さあ，どうか，我が主たち，僕の家にどうぞお寄りになって一泊され，足を洗っていらしてください。それから，早く起きて旅路を続けてゆかれるように是非なさってください」。すると彼らは言った，「いや，公共広場に泊まることにします」。 **3** しかし彼がしきりに促したため，その人々は彼のところに寄り，その家に入った。それで[ロト]は彼らのために宴を設け，無酵母パンを焼き，彼らは食べはじめた。

4 彼らが横にならないうちに，その都市の男たち，すなわちソドムの男たちがその家を取り囲んだ。少年から年寄りまで，民のすべてがこぞって[やって来た]のである。 **5** そしてロトに向かって呼ばわり，こう言いつづけた。「今夜お前のところに来た男たちはどこにいるのか。我々がその者たちと交わりを持てるように我々のところへ出してくれ」。

6 ついにロトは彼らのところへ出て入口のところに行ったが，自分の後ろでその戸は閉じた。 **7** そうしてこう言った。「わたしの兄弟たち，どうか悪いことはしないでください。 **8** お願いです。いまわたしには，男と交わりを持ったことのない娘が二人います。どうかそれをあなた方のところに出させてください。そしてそのふたりに，あなた方の目に良いと思うことを行なってください。ただこの人たちにだけは何もしないでください。せっかくわたしの屋根の陰のもとに来たのですから」。 **9** すると彼らは言った，「向こうへ引き下がれ！」 そうしてさらにこう言った。「この独り者は外国人として住むためここにやって来たくせに，なんと裁き人になろうとしているのだ。さあ，あの者たちよりお前をひどい目に遭わせてやろう」。そして彼らはこの人，つまりロトに激しく押し迫り，戸を押し破ろうとして近づいて来た。 **10** そのため，かの人々は手を伸ばしてロトを自分たちのところへ，家の中に引き入れ，その戸を閉じた。 **11** 一方では，家の入口のところにいた男たちを，その最も小なる者から最も

第18章
ア ヨブ 40:4　マタ 7:7　ルカ 11:8
イ 詩 9:12　使徒 27:24
ウ 裁 6:39　ヘブ 3:15
エ 出 4:10　詩 86:6
オ イザ 1:9　エゼ 14:16
カ 創 18:22

第19章
キ ルツ 4:1　エス 2:19
ク 創 18:2　サI 24:8
ケ 創 18:4　ヨブ 31:32　ヨハ 13:12
コ 裁 19:9　サI 29:10
サ 裁 19:15
シ 裁 19:20　ルカ 24:29　使徒 16:15
ス 創 18:8　王II 6:23
セ 裁 6:19　サI 28:24

第二欄
ア 裁 19:22
イ 箴 4:16　エフ 4:19
ウ レビ 18:22　レビ 20:13　ロマ 1:27　コI 6:9　ユダ 7
エ ロマ 1:24　ペテII 2:12　ユダ 10
オ 創 24:16
カ 裁 19:24
キ ロマ 1:26　ペテII 2:9
ク 申 10:19　裁 19:23　イザ 58:7
ケ 出 22:21
コ 使徒 7:27　ペテI 4:4
サ 詩 118:13
シ 箴 14:16

大なる者まで[ア]打って盲目にならせた[イ]。そのため彼らは入口を見つけようとして疲れ果ててしまうのであった[ウ]。

12 その後その人々はロトに言った，「あなたにはほかにだれかがここにいますか。婿や息子や娘，そして市内にいるあなたに属する者を皆この場所から連れ出しなさい[エ]！ 13 わたしたちはこの場所を滅びに至らせようとしているのです。彼らについての叫びがエホバの前に大きくなったからです[オ]。そのためエホバはこの都市を滅びに至らせようとわたしたちを遣わされたのです[カ]」。14 それでロトは出て行って，自分の娘をめとることになっていた婿たちに語りかけ，しきりにこう言った。「立って，この場所から出なさい。エホバはこの都市を滅びに至らせようとしておられるからだ[キ]」。しかし，その婿たちの目に，彼は冗談を言っている者のように見えた[ク]。

15 だが夜明けになると，み使いたちはロトをせき立てるようになって，こう言った。「立って，あなたの妻とここにいるあなたの二人の娘とを連れて出なさい[ケ]！ この都市のとがのゆえにあなたがぬぐい去られてはいけない[コ]」。16 彼が手間[サ]どっていると，その人々は彼に対するエホバの同情[シ]のゆえに彼の手とその妻の手またその二人の娘の手をつかみ，彼を連れ出して市の外に立たせた[ス]。17 そして彼らを町外れに連れ出すや，そのひとりはこう言うのであった。「自分の魂のために逃げ[セ]よ。後ろを振り返ってはいけない[ソ]。この地域のどこに立ち止まってもならない[ア]。ぬぐい去られることのないよう，あなたは山地に逃れよ[イ]！」

18 そのときロトはその人々に言った，「エホバ，どうかそのようにではなく！ 19 お願いです。いまこの僕はあなたの目に恵みを得たために[ウ]，あなたはご自分の愛ある親切[エ]を広げておられ，わたしの魂を生き長らえさせるために[オ]それを働かせてくださったのですが，しかしこの私は山地にまで逃れることができず，災いが間近に迫ってわたしは死んでしまうかもしれないのです[カ]。 20 お願いです。いま，この都市はそこに逃げて行くのに近いところにあります。それは小さなことです[キ]。どうかそこに逃れさせてください―それは小さなことではないでしょうか。そうすれば，わたしの魂は生き長らえることでしょう[ク]」。 21 すると彼は言った，「では，そのことについてもわたしは確かにあなたに配慮を示して[ケ]，あなたの話した都市は覆さないことにする[コ]。 22 急いでそこへ逃れなさい！ あなたがそこに着くまでわたしは何もなし得ないからである[サ]」。そのようなわけで彼はその都市の名をゾアルと呼んだ[シ]。

23 ロトがゾアルに着いたとき，日はすでにその地の上に出ていた[ス]。 24 そのときエホバは，硫黄と火の雨をエホバのもとすなわち天からソドムとゴモラの上に降らせられた[セ]。 25 こうしてこれらの都市を，すなわちその地域の全域とそれらの都市のすべての住民

第19章

ア エレ 8:10
イ 王II 6:18　使徒 13:11
ウ 伝 10:15　マタ 15:14
エ 民 16:26　サI 15:6　エレ 51:6
オ 創 13:13　創 18:20　イザ 3:9
カ 代I 21:15　詩 11:6　マタ 13:41
キ 民 16:45　啓 18:4
ク 代II 36:16　ルカ 17:28
ケ ルカ 17:31
コ 民 16:26
サ ロマ 12:11
シ 出 33:19　ヨエ 2:18
ス ヨシ 6:23　ペテII 2:9
セ サI 19:11
ソ ルカ 9:62　フィ 3:13

第二欄

ア 創 13:10　エレ 45:5　エレ 51:50
イ マタ 24:16　ヘブ 2:3
ウ 創 18:3　裁 6:17
エ 出 15:13　ミカ 7:18
オ 詩 41:2　詩 143:11
カ 詩 6:4　マタ 8:25
キ 王II 3:18
ク 詩 68:20　詩 119:175
ケ 詩 34:15
コ 創 19:30
サ ハバ 2:3　ペテII 3:9　啓 7:3
シ 創 14:2
ス 創 19:27
セ 申 29:23　詩 11:6　イザ 1:9　アモ 4:11　ルカ 17:29　ペテII 2:6

またその地の植物を覆してゆかれた。[ア] **26** だが,[ロト]の妻は彼の後ろで振り返るようになり，そのために塩の柱となった。[イ]

27 さて,アブラハムは自分がさきにエホバの前に立った場所へ朝早く出かけて行った。[ウ] **28** そしてソドムとゴモラ，またその地域のすべての土地を見下ろして様子を見た。すると，そこでは，かまどから出る濃い煙のような煙が地から立ち上っているのであった。[エ] **29** こうして,神がその地域の諸都市を滅びに至らせたとき，神はアブラハムのことを思いに留めて，ロトがそばに住んでいた諸都市を覆したさいその覆しの中からロトが出られるようにされたのである。[オ]

30 後にロトはゾアルから上って行って山地に住むようになったが，その二人の娘も一緒であった。[カ] 彼はゾアルに住むことに恐れを持つようになったのである。[キ] そして彼，つまり彼とその二人の娘は洞くつに住むようになった。 **31** そののち長女が下の娘に言った,「わたしたちの父は年老いており，この土地には全地の習わしどおりにわたしたちと関係を持つ男の人もいません。[ク] **32** さあ，父にぶどう酒を飲ませて[ケ]一緒に寝て，父によって子孫を保つようにしましょう」。[コ]

33 こうしてその夜,彼女たちは父にしきりにぶどう酒を飲ませた。[サ] それから長女が入って行って父と寝たが，彼は[娘]がいつ寝ていつ起きたのかを知らなかった。 **34** そして，次の日のこと,長女が下の娘に言った,「ご覧なさい，わたしは昨夜父と寝ました。今夜もまたぶどう酒を飲ませましょう。それからあなたが入って行って，一緒に寝なさい。わたしたちは父によって子孫を保ちましょう」。 **35** こうしてその夜もまた彼女たちは父に幾度もぶどう酒を飲ませた。それから下の娘が起きて行って共に寝たが，彼は[娘]がいつ寝ていつ起きたかを知らなかった。 **36** そしてロトの娘たちは二人ともその父によって妊娠した。[ア] **37** やがて長女は男の子の母となり，その名をモアブと呼んだ。[イ] これがモアブの父であり，今日に至っている。[ウ] **38** 下の娘もまた男の子を産んで，その名をベン・アミと呼んだ。これがアンモンの子らの父であり，[エ]今日に至っている。

20 さて，アブラハムはそこからネゲブの地に宿営を移し，[オ] カデシュ[カ]とシュル[キ]の間に住まいを設け，ゲラル[ク]に外国人として住むようになった。 **2** そしてアブラハムは自分の妻サラについて，「これはわたしの妹です」[ケ]と繰り返し言った。そこでゲラルの王アビメレクは人を遣わしてサラを召し入れた。[コ] **3** そののち神は夜の夢の中でアビメレクのところに来て，こう言われた。「見よ，あなたは自分の召し入れた女のゆえにすでに死んだも同然である。[サ] 彼女は別の所有者にその妻として所有されているからである」。[シ] **4** ところでアビメレクはまだ彼女に近づいてはいなかった。[ス] そのため彼は言った,「エホバよ,あなたは全く義にかなった

第19章

- ア 創 13:10　詩 107:34　エレ 49:18　ゼパ 2:9
- イ ルカ 17:32　ヘブ 10:38
- ウ 創 18:22
- エ ユダ 7
- オ ペテII 2:7
- カ 創 19:17
- キ 創 19:22
- ク 創 38:8
- ケ 創 9:21　ハバ 2:15
- コ レビ 18:6
- サ テサI 5:7

第二欄

- ア レビ 18:7　エゼ 22:10
- イ 申 2:9
- ウ ルツ 2:6　代I 18:2
- エ 申 2:19　裁 11:4　ネヘ 13:1　ゼパ 2:9

第20章

- オ 創 13:18
- カ 民 13:26
- キ 創 25:18
- ク 創 10:19
- ケ 創 12:13　創 20:12
- コ 創 12:15
- サ 創 12:17　詩 105:14
- シ 申 22:22
- ス レビ 18:19

国民をも殺されるのですか[ア]。 **5** あの人はわたしに，『これはわたしの妹です』と言ったではありませんか。そして彼女のほうもまた，『これはわたしの兄です』と言いませんでしたか。わたしは正直な心，潔白な手でこれを行なったのです[イ]」。 **6** すると[まことの]神は夢の中で彼に言われた，「わたしとしても，あなたが正直な心でこれを行なったことを知っていた[ウ]。だからこのわたしも，あなたをとどめてわたしに対し罪をおかさせないようにしていた[エ]。そのためあなたが彼女に触れることを許さなかったのである[オ]。 **7** だが今，その人の妻を返しなさい。彼は預言者であり[カ]，あなたのために祈願をしてくれるであろう[キ]。そのようにして生き続けなさい。しかし，もし彼女を返さないなら，あなたは，すなわちあなたもあなたに属するすべての者も必ず死に至るということを知りなさい[ク]」。

8 それでアビメレクは朝早く起き，自分のすべての僕たちを呼んで，これらのことにつき残らずその耳に話した。すると人々は非常に恐れるのであった。 **9** それからアビメレクはアブラハムを呼んでこう言った。「あなたはわたしたちに何ということをしたのか。わたしがあなたにどんな罪を犯したというので，わたしとわたしの王国とにこのように大きな罪をもたらしたのか[ケ]。してはならない行為を，あなたはわたしに対して行なったのだ[コ]」。 **10** アビメレクはなおもアブラハムに言った，「あなたは何をもくろんでこのようなことをしたのか[ア]」。 **11** これに対してアブラハムは言った，「わたしは自分にこう言ったのです。『この場所には神への恐れなどないに違いない[イ]。彼らはわたしの妻のゆえにきっとわたしを殺すだろう[ウ]』と。 **12** しかも彼女はほんとうにわたしの妹で，わたしの父の娘であり，ただわたしの母の娘ではないだけです。それがわたしの妻となったのです[エ]。 **13** そして，神がわたしを父の家からさすらいの身とならせたときのことですが[オ]，わたしはそのとき彼女にこう言ったのです。『これはあなたの愛ある親切[カ]としてしてもらうことなのだが，どこでもわたしたちの行く所では，わたしのことを，「これはわたしの兄です」と言っておくれ[キ]』」。

14 その後アビメレクは羊・牛・下男・はしためを連れて来てアブラハムに与え，その妻サラを彼に返した[ク]。 **15** さらにアビメレクは言った，「さあ，わたしの土地はあなたが用いてよい。あなたの目に良いと思える所に住みなさい[ケ]」。 **16** そしてサラに向かってこう言った。「さあ，わたしは銀子千枚をあなたの兄上[コ]に確かに差し上げます。ご覧なさい，これは共にいるすべての人に対し，またあらゆる人の前で，あなたのためにその目を覆うものであり[サ]，あなたは非難をすすがれているのです」。 **17** それでアブラハムは[まことの]神に祈願をささげはじめた[シ]。次いで神はアビメレクとその妻と奴隷女たちをいやし，その女たちは子を産むようになった。 **18** エホバはアブラハ

第20章
ア 創 18:25
イ 代I 29:17; 詩 26:6
ウ サI 16:7; 箴 21:2; エレ 17:10
エ 創 39:9
オ 箴 6:29; コI 7:1
カ 出 7:1; 詩 105:15
キ 申 9:20; ヨブ 42:8; ヤコ 5:16; ペテI 3:12
ク エゼ 3:19
ケ レビ 20:10; ヘブ 13:4
コ 箴 28:10

第二欄
ア 創 12:18; 創 26:10
イ ヨブ 1:1; 箴 8:13
ウ 創 12:12; 創 26:7
エ 創 11:29
オ 創 12:1; 使徒 7:3
カ 創 47:29; ルツ 3:10; サII 9:7; コロ 3:12
キ 創 12:13; エフ 5:22
ク 創 12:16
ケ 創 47:6
コ 創 12:13; 創 20:2
サ 箴 12:16
シ 箴 15:8; ヤコ 5:16

ムの妻サラのことでアビメレクの家のすべての胎を固く閉ざしておられたのである[ア]。

21 そしてエホバはご自分の言われたとおりサラに注意を向けられた。エホバはいまサラに対してその語られたとおりに行なわれたのである[イ]。 **2** それでサラは妊娠し[ウ]，やがて神が語られたその定めの時に，老齢のアブラハムに男の子を産んだ[エ]。 **3** そこでアブラハムは，自分に生まれた子，サラが彼に産んだ子の名をイサクと呼んだ[オ]。 **4** 次いでアブラハムは，神に命じられたとおり，生後八日目にその子イサクに割礼を施した[カ]。 **5** そして,その子イサクが生まれたとき，アブラハムは百歳であった。 **6** そのときサラは言った,「神はわたしのために笑いを備えてくださいました。だれでもこれについて聞く人はわたしのことで笑うでしょう[キ]」。 **7** 加えて彼女は言った,「『サラは必ず子供らに乳を飲ませるようになる』などと,だれがアブラハムに言えたでしょう。それなのにわたしはあの人の老年になって男の子を産みました」。

8 さて，子供は成長を続けて乳離れすることになった[ク]。そこでアブラハムはイサクの乳離れする日に大きな宴を催した。 **9** ところでサラは,エジプト人ハガルの子[ケ]，すなわちその女がアブラハムに産んだ者がからかっている[コ]のにずっと気づいていた。 **10** それで彼女はアブラハムにこう言いはじめた。「この奴隷女とその子を追い出してください！　この奴隷女の子がわたしの子と，イサクと一緒に相続人となることはないのですから[ア]」。 **11** しかしこれは，自分の息子に関することでもあり，アブラハムにとっては非常に不快であった[イ]。 **12** そのとき神はアブラハムにこう言われた。「その少年とあなたの奴隷女とについてサラが言いつづけていることを何事も不快に思ってはいけない。その声を聴き入れよ。あなたの胤と呼ばれるものはイサクを通して来るからである[ウ]。 **13** そしてこの奴隷女の子[エ]についても，わたしはこれを一つの国民とする。彼もあなたの子孫だからである[オ]」。

14 それでアブラハムは朝早く起き，パンと水の皮袋を取ってハガルに与え[カ]，それを彼女の肩に載せ，またその子供を[渡して][キ]彼女を去らせた。それで彼女は出て行ってベエル・シェバ[ク]の荒野をさまよった。 **15** ついに皮袋の中の水は尽き[ケ]，彼女はその子供を一つの茂みの下に投げ出した[コ]。 **16** それから自分は進んで行って，弓を射れば届くほどの所に独りで座った。「この子が死ぬのを見ないでよいように」と言うのであった[サ]。こうして彼女は少し離れた所に座り，声を上げて泣きはじめた[シ]。

17 すると神はその少年の声を聞き[ス]，神のみ使いが天からハガルに呼びかけてこう言った[セ]。「ハガルよ，どうしたのか。恐れてはいけない。神は少年のいるその所で彼の声を聴かれたからである。 **18** 立って少年を抱え上げ,あなたの手で支えなさい。わたしは彼を大いなる国民とするからである[ソ]」。 **19** そ

第20章
ア 創 12:17

第21章
イ 創 18:10
ウ ヘブ 11:11
エ 創 17:21; 創 18:14; 王II 4:17; ロマ 9:9
オ 創 17:19; ヨシ 24:3; ロマ 9:7
カ 創 17:12; レビ 12:3; ルカ 2:21; ヨハ 7:22; 使徒 7:8
キ 創 18:12
ク サI 1:22
ケ 創 16:4
コ 創 15:13; 使徒 7:6; ガラ 4:29

第二欄
ア 創 15:4; ヨハ 8:35; ガラ 4:30
イ 創 17:18
ウ 創 17:19; ロマ 9:7; ヘブ 11:18
エ ガラ 4:22
オ 創 16:10; 創 17:20; 創 25:12
カ 詩 119:60
キ 創 25:6
ク 創 22:19
ケ 出 15:22; 出 17:3; 詩 63:1
コ マタ 15:30
サ エス 8:6; イザ 49:15
シ ゼカ 12:10; ルカ 7:13
ス 創 16:11; 詩 22:24; 詩 68:5; 詩 146:9
セ 創 16:7
ソ 代I 1:29

ののち神が彼女の目を開けられたため，彼女は水の井戸を見つけた[ア]。それで彼女は行って皮袋に水を満たし，また少年にも飲ませた。 **20** そして神は引き続き少年と共におられ[イ]，彼は成長してゆき，ずっと荒野に住んでいた。彼は弓を射る者となった[ウ]。 **21** そして彼はパランの荒野[エ]に住むようになり，そののち母は彼のためにエジプトの地から妻を迎えた。

22 さて，そのころのことであるが，アビメレクがその軍の長フィコルと共にアブラハムにこう言った。「神はあなたのしているすべての事においてあなたと共におられます[オ]。 **23** ですから今ここで，わたしとわたしの子孫また後裔に対して偽りとなることはしないと[カ]，神にかけてわたしに誓ってください[キ]。すなわち，わたしがあなたに対し忠節な愛をもって行動してきたように[ク]，あなたもわたしに対し，またあなたが外国人として住んできたこの土地に対してそのように行動すると[ケ]」。 **24** それでアブラハムは，「わたしは誓います」と言った[コ]。

25 アビメレクの僕たちが力ずくで奪った水の井戸[サ]のことでアブラハムがアビメレクを厳しく批判すると，**26** そのときアビメレクはこう言った。「わたしはだれがそのような事をしたのか知りません。あなたのほうでもそれをわたしに話してくれませんでしたし，わたしのほうも今日までその件について聞かなかったのです[シ]」。 **27** そこでアブラハムは羊と牛を取ってアビメレクに与え[ア]，次いでその両人は契約を結んだ[イ]。 **28** アブラハムが群れのうち雌の子羊七匹を別にすると， **29** アビメレクはアブラハムにさらに言った，「ここにあなたの別にしたこれら七匹の雌の子羊がいますが，どういう意味ですか」。 **30** それで彼は言った，「あなたがこの七匹の雌の子羊をわたしの手から受け取り，それをわたしのため，わたしがこの井戸を掘ったという証し[ウ]とするのです」。 **31** このゆえに彼はその場所をベエル・シェバと呼んだ[エ]。そこにおいてその両人が誓いを立てたからであった。 **32** こうして彼らはベエル・シェバで契約を結び[オ]，その後アビメレクは軍の長フィコルと共に立ってフィリスティア人の地[カ]に帰って行った。 **33** そののち彼はベエル・シェバにぎょりゅうの木を植え，その所で，定めなく存在される神[キ]エホバの名を呼び求めた[ク]。 **34** そしてアブラハムはフィリスティア人の地にずっと外国人としてとどまって多くの日に及んだ[ケ]。

22

さて，こうした事があってからであるが，[まことの]神はアブラハムを試みられた[コ]。そして彼に，「アブラハムよ」と言われた。それに対し彼は，「はい，私はここにおります！」と言った[サ]。 **2** すると，続いてこう言われた。「どうか，あなたの子，あなたの深く愛するひとり子[シ]イサク[ス]を連れてモリヤ[セ]の地に旅をし，そこにおいて，わたしがあなたに指定する一つの山の上で，これを焼燔の捧げ物としてささげるように[ソ]」。

第21章

ア 王II 6:17
イ 創 16:16; 創 21:5
ウ 創 27:3
エ 民 10:12
オ 創 20:17; 創 26:28; ロマ 8:31; コI 14:25
カ ヨシ 2:12; サI 20:42; エレ 4:2
キ 申 6:13
ク 創 24:14
ケ 創 20:15; 創 26:3
コ 創 14:22; ヘブ 6:16
サ 創 26:15; 創 26:20; 出 2:17
シ コII 7:11

第二欄

ア 創 33:11; 箴 17:8
イ 創 26:28; サI 18:3; ガラ 3:15
ウ 創 31:52
エ 創 26:33
オ 創 26:28
カ 創 10:14; 創 26:1; 出 13:17
キ 詩 90:2; イザ 40:28; エレ 10:10; テモI 1:17
ク 創 12:8; 創 26:25
ケ ヘブ 11:9

第22章

コ ヨブ 1:12; ヘブ 4:15; ヘブ 5:8; ペテI 1:7
サ イザ 6:8
シ 箴 4:3; 箴 8:30; ヨハ 3:16; ヨハ 10:17
ス 創 17:19; ヨシ 24:3; ロマ 9:7
セ 代II 3:1
ソ 申 12:14

3 それでアブラハムは朝早く起き，自分のろばに鞍を置き，従者二人と息子のイサクを伴った。そして焼燔の捧げ物のためのまきも割った。それから彼は身を起こし，[まことの]神の指定された場所に向けて旅立った。 **4** 三日目になってから，アブラハムが目を上げるとその場所が遠くから見えるようになった。 **5** そこでアブラハムは従者たちに言った，「あなた方はろばと共にここにとどまっていなさい。わたしとこの子とは，あそこまで進んで行って崇拝をささげ，それからあなた方のところに戻って来ようと思うのだ」。

6 その後アブラハムは焼燔の捧げ物のためのまきを取って息子イサクに負わせ，自分の手には火と屠殺用の短刀を取った。そして，二人は共に進んで行った。 **7** やがてイサクがその父アブラハムに語りかけて，「父上！」と言った。彼はそれに答えて，「わたしはここにいる，我が子よ！」と言った。それで[イサク]は続けて言った，「ここに火とまきがありますが，焼燔の捧げ物のための羊はどこにいるのですか」。 **8** これに対してアブラハムは言った，「我が子よ，神が自ら焼燔の捧げ物のための羊を備えてくださるであろう」。こうして二人は共に歩きつづけた。

9 ついに彼らは[まことの]神が指定された場所に着いた。それでアブラハムはそこに祭壇を築き，まきを並べ，息子イサクの手と足を縛って，祭壇の上，そのまきの上に寝かせた。 **10** 次いでアブラハムは手を伸ばし，屠殺用の短刀を取り，自分の子を殺そうとした。 **11** ところが，エホバのみ使いが天から彼に呼びかけて，「アブラハム，アブラハムよ！」と言った。それに対して彼は，「はい，私はここにおります！」と答えた。 **12** すると[み使い]はさらに言った，「あなたの手をその少年に下してはならない。これに何を行なってもならない。わたしは今，あなたが自分の子，あなたのひとり子をさえわたしに与えることを差し控えなかったので，あなたが神を恐れる者であることをよく知った」。 **13** そこでアブラハムが目を上げて見ると，ずっと前方に，一頭の雄羊が角をやぶに絡めて動けなくなっているのであった。それでアブラハムは行ってその雄羊を捕まえ，自分の子の代わりにそれを焼燔の捧げ物としてささげた。 **14** そしてアブラハムはその場所の名をエホバ・イルエと呼ぶようになった。それゆえに今日でも，「エホバの山でそれは備えられるであろう」と言い習わされているのである。

15 次いでエホバのみ使いは再度天からアブラハムに呼びかけて **16** こう言った。「『わたしは自らにかけてまさに誓う』と，エホバはお告げになる，『あなたがこのことを行ない，あなたの子，あなたのひとり子をさえ与えることを差し控えなかったゆえに， **17** わたしは確かにあなたを祝福し，あなたの胤を確かに殖やして天の星のように，海辺の砂の粒のようにする。あなたの胤はその敵の門を手に入れるで

第22章

ア 創 26:5; 詩 119:60
イ 創 12:16
ウ 詩 95:6; マタ 4:10
エ ヨハ 19:17
オ イザ 53:7; ペテI 2:23
カ マタ 26:39; ロマ 8:15
キ イザ 58:9; ヨハ 8:29
ク 出 12:5; ロマ 8:36
ケ ヨハ 1:29; エフ 5:2; ヘブ 10:5; ペテI 1:19
コ 創 12:7; 出 20:25; ヘブ 13:10
サ マタ 27:2; ヨハ 10:18; 使徒 8:32; フィ 2:8

第二欄

ア マタ 10:37; ロマ 8:32; ヘブ 2:18; ヘブ 11:17; ヤコ 2:21
イ 詩 34:7; 詩 91:11; マタ 17:5
ウ 詩 34:20; ヨハ 19:36
エ 創 26:5; ヘブ 11:19; ヤコ 2:21; ヨハI 4:10; ヨハI 5:3
オ レビ 16:3
カ 創 22:2; 代II 3:1; イザ 25:6
キ 詩 105:9; イザ 45:23; ヘブ 6:13
ク ヨハ 3:16; ロマ 8:32; ヘブ 11:17
ケ 創 13:16; 創 15:5; 使徒 3:25; ガラ 3:29; ヘブ 6:14

あろう[ア]。18 そして,あなたの胤[イ]によって地のすべての国の民は必ず自らを祝福するであろう。あなたがわたしの声に聴き従ったからである[ウ]』」。

19 その後アブラハムは自分の従者たちのところに戻り,一行は立って共にベエル・シェバ[エ]に向かった。そしてアブラハムはその後もベエル・シェバに住んだ。

20 さて,こうした事があってからのこと,このような知らせがアブラハムのもとに届いた。「ご覧なさい,ミルカ[オ]もあなたの兄弟ナホル[カ]に息子たちを産みました。21 その長子ウツ,その兄弟ブズ[キ],アラムの父ケムエル,22 それにケセド,ハゾ,ピルダシュ,イドラフ,ベトエル[ク]です」。23 そしてベトエルはリベカ[ケ]の父となった。ミルカはこれら八人をアブラハムの兄弟ナホルに産んだ。24 また彼のそばめもいて,その名をレウマといった。やがて彼女もテバハ,ガハム,タハシュ,マアカ[コ]を産んだ。

23 さてサラの命は百二十七年に及んだ。これがサラの命の年数であった[サ]。2 こうしてサラはカナンの地[シ]のキルヤト・アルバ[ス]すなわちヘブロン[セ]で死んだ。アブラハムはそばに来てサラ[の死]を嘆き,泣いて悲しんだ。3 ようやくアブラハムは死者の前から立ち上がり,その後ヘトの子ら[ソ]に話しかけてこう言った。4「わたしはあなた方の間で外人居留者,また移住者です[タ]。あなた方の間にあってわたしに埋葬地を所有させ,わたしのところの死んだ者を見えないところに葬ることができるようにしてください[ア]」。5 するとヘトの子らはアブラハムに答えて言った,6「我が主[イ]よ,お聞きください。わたしたちの中にあってあなたは神からの長[ウ]となっています。わたしたちの埋葬地のうちのより抜きの所に,亡くなられた方の埋葬をなさってください[エ]。わたしたちのだれも,自分の埋葬地を差し出さないようにしてあなたがその亡くなられた方を葬れないようなことは致しません[オ]」。

7 そこですぐアブラハムは立ってその土地の人々,ヘトの子ら[カ]の前に身をかがめ[キ],8 その人々に話してこう言った。「死んだ者をわたしの前から葬ることにあなた方の魂が同意してくださるのでしたら,わたし[の願い]を聴いて,わたしのためにツォハルの子エフロンに勧め[ク],9 彼がマクペラの洞くつをわたしに譲ってくれるようにしてください[ケ]。それは彼のものですが,彼の畑地の端にあります。十分な量の銀と引き換えに彼があなた方の中でわたしにそれを譲り,埋葬地として所有させてくれるようにしていただきたいのです[コ]」。

10 ところでエフロンはヘトの子らの中に座していた。それでヒッタイト人エフロン[サ]は,ヘトの子らの聞くところ,その都市の門を入って来るすべての人の前でアブラハムに答えてこう言った[シ]。11「いいえ,我が主よ！　お聴きください。その畑地は確かに差し上げます。その中にある洞くつももちろんあなたに差し上げます。わたしの民の

第22章
ア サII 11:23 詩 2:8 ダニ 2:44 ヘブ 2:14 啓 11:15
イ 創 3:15 ロマ 9:7 ガラ 3:16
ウ ゼカ 8:23 ガラ 3:8
エ 創 21:31
オ 創 11:29
カ 創 11:26
キ ヨブ 32:2
ク 創 25:20
ケ 創 24:15 ロマ 9:10
コ サII 10:6

第23章
サ 創 17:17
シ 創 12:5 詩 105:11
ス ヨシ 14:15
セ 創 35:27 民 13:22
ソ 創 10:15 創 23:20
タ 創 17:8 ヘブ 11:9

第二欄
ア 創 49:30 使徒 7:5
イ 創 43:20
ウ 創 21:22
エ イザ 53:9 ヨハ 19:41
オ ヨシ 24:32
カ 代I 1:13
キ ペテI 2:17
ク 創 25:9
ケ 創 49:30
コ 創 23:15
サ 創 50:13
シ 創 34:20 申 16:18 ルツ 4:1

子らの目の前でわたしはそれを確かに差し上げるのです[ア]。亡くなられた方の埋葬をなさってください」。 **12** それを聞いてアブラハムはその土地の人々の前に身をかがめ， **13** 土地の人々の聞くところでエフロンに話してこう言った。「ただもしあなたが ― いえ，どうか聴いてください。わたしはその畑地に見合うだけの銀をお渡しします。それを受け取って[イ]，わたしのところの死んだ者をそこに葬れるようにしてください」。

14 するとエフロンはアブラハムに答えて言った， **15** 「我が主よ，お聴きください。銀四百シェケルの地所，それがわたしとあなたとの間で何ほどのことがあるでしょう。ですから，亡くなられた方の埋葬をなさってください[ウ]」。 **16** そこでアブラハムはエフロン［の言葉］を聴き入れた。アブラハムはエフロンがヘトの子らの聞くところで言った量の銀，すなわち商人たちに通用する銀四百シェケルを量って彼に渡した[エ]。 **17** こうして，マクペラにあったエフロンの畑地，それはマムレの前にあるが，その畑地とその中の洞くつおよびその畑地にあったすべての樹木[オ]，すなわち周囲のその全境界内にあったものであるが， **18** それが，ヘトの子らの目の前，その都市の門を入って来るすべての人々の中で[カ]，アブラハムの買い取った資産として固く定められた[キ]。 **19** その後に，アブラハムは，カナンの地のマムレつまりヘブロンの前にあるマクペラの畑地の洞くつにその妻サラを葬った[ア]。 **20** こうしてその畑地とそこにある洞くつとは，ヘトの子らの手によりアブラハムの所有する埋葬地として固く定められた[イ]。

24 さて，アブラハムは老いて高齢になっていた。エホバはすべての点でアブラハムを祝福された[ウ]。 **2** それでアブラハムは自分の僕，すなわち家の者のうち最年長で彼の持つすべてのものを管理していた者[エ]にこう言った。「どうか，あなたの手をわたしの股の下に当てるように[オ]。 **3** 天の神また地の神であるエホバにかけて誓ってもらわなければならないのだ[カ]。すなわち，あなたはわたしの息子のためにわたしがその中に住むカナン人の娘たちからは妻を迎えず[キ]， **4** わたしの国，わたしの親族[ク]のもとに行ってぜひともわたしの息子イサクのために妻を迎えるように」。

5 しかし僕は彼に言った，「もしその女がわたしと一緒にこの土地に来ることを望まなければどう致しましょうか。ご子息をあなたの出て来られた土地[ケ]に戻らせるようにしなければいけないでしょうか」。 **6** それに対してアブラハムは言った，「わたしの息子をそこに戻らせることのないよう注意しなさい[コ]。 **7** わたしを父の家から，また親族の土地から召された天の神エホバ[サ]は，わたしに語り，わたしに誓って[シ]，『あなたの胤[ス]にこの地を与える[セ]』と言われたのだから，あなたに先立ってご自分の使いを送ってくださり[ソ]，あなたは必ずやわたしの息子のためにそこ[タ]から妻を迎えることになるであろう。 **8** だ

第23章
ア 申 19:15；ルツ 4:4
イ 創 14:23；ロマ 13:8
ウ サII 2:5
エ エズ 8:25；使徒 7:16
オ 創 25:9；創 49:30
カ ヨブ 29:7；エレ 32:12
キ ルツ 4:11；エレ 32:44

第二欄
ア 創 25:10；創 50:13
イ 創 49:31；使徒 7:5

第24章
ウ 創 13:2；ガラ 3:9
エ 創 15:2；創 41:40；コI 4:2
オ 創 47:29
カ 創 21:23
キ 創 28:1；申 7:3；コI 7:39；コII 6:14
ク 創 22:20
ケ 創 11:28；創 15:7
コ ヘブ 11:15
サ 創 12:1；ヘブ 11:8
シ ミカ 7:20；ルカ 1:73；ヘブ 6:13
ス 創 26:4；使徒 7:5；ヘブ 11:18
セ 創 13:15；出 32:13；申 34:4
ソ 出 23:20；詩 34:7；ヘブ 1:14
タ 創 12:5；使徒 7:4

が，もしもその女があなたと一緒に来ることを望まないとすれば，そのときにはあなたもまたわたしにしたこの誓いから解かれたことになる[ア]。ただ，わたしの息子をそこに戻らせることだけはしてはならない」。 **9** そこで僕は自分の手を主人アブラハムの股の下に当て，このことに関して誓いをした[イ]。

10 それで僕は自分の主人のらくだの中から十頭のらくだを取り，主人のあらゆる良い物をその手に携えて行くことになった[ウ]。こうして彼は立って，メソポタミアへ，ナホルの都市へ出かけて行った。 **11** ついに彼は，夕刻，水をくむ女たちがいつも出て来る時分に[エ]，その都市の外，水の井戸のところにらくだを伏させた[オ]。 **12** そして彼はこう言った。「わたしの主人アブラハムの神エホバ[カ]，どうかこの日にわたしの前でそれを果たし，わたしの主人アブラハムに愛ある親切[キ]をお示しください[ク]。 **13** いま私は水の泉のところに立っており，この都市の人々の娘たちが水をくみに出て来るところです[ケ]。 **14** ぜひともこうなりますように。つまり，若い女で，『どうかあなたの水がめを下ろして飲ませてください』とわたしが言うときに，『お飲みください。そしてあなたのらくだにも水を上げましょう』と言う者，その者をあなたの僕，イサクのためにぜひ選び定めてくださいますように[コ]。そのようにして，わたしの主人に忠節な愛をお示しになったことを，わたしに知らせてくださいますように[サ]」。

15 ところで，彼がまだ語り終えないうちに[ア]，そこへリベカが出て来るのであった。それは，アブラハムの兄弟ナホル[イ]の妻ミルカ[ウ]の子ベトエル[エ]に生まれた者であった。そして，彼女の水がめがその肩にあった[オ]。 **16** さて，そのおとめは非常に容姿が良く，処女[カ]であって，これと性的な交わりを持った男はまだいなかった[キ]。彼女は泉に下りて行って水がめを満たしてゆき，そののち[また]上って来た。 **17** すぐさま僕は彼女に会うため走って行って，こう言った。「どうかあなたのかめからほんの少し水を飲ませてください[ク]」。 **18** すると彼女は言った，「お飲みください，我が主よ」。そうしてすぐにかめを自分の手に降ろして彼に飲ませた[ケ]。 **19** 彼に飲ませ終えると，彼女は続いてこう言った。「あなたのらくだたちのためにも，全部が飲み終えるまで水をくんでまいりましょう[コ]」。 **20** そして彼女はかめ[の水]を急いで飲みおけに空け，水をくむため何度も井戸に走り[サ]，こうしてすべてのらくだのためにくみ続けた。 **21** その間ずっとその人は驚嘆しながら彼女を見つめ，エホバが自分の旅を成功させてくださったのかどうかを知ろうとしてずっと沈黙していた[シ]。

22 それで，らくだが飲み終えると，その人は，重さ半シェケルの金の鼻輪[ス]を，また彼女の手のために二つの腕輪[セ]，重さが金十シェケルのものを取り， **23** その後こう言った。「あなたはどなたの娘さんでしょうか。どうかわたしに言ってください。あなたのお父さ

第24章
ア ヨシ 2:17
イ 創 24:2　創 47:29
ウ 創 24:35　創 43:11
エ 出 2:16　サI 9:11　ヨハ 4:7
オ 箴 12:10
カ 創 32:9　王I 18:36　マタ 22:32
キ サI 20:8　ゼカ 7:9
ク ネヘ 1:11　詩 37:5　フィ 4:6
ケ 創 29:10
コ 箴 19:14
サ 裁 6:17　裁 18:5

第二欄
ア 詩 34:15　詩 65:2　イザ 58:9　イザ 65:24　ヨハI 5:14
イ 創 11:26
ウ 創 11:29
エ 創 22:23
オ 創 21:14
カ 創 26:7
キ 申 22:20　コII 11:2
ク ヨハ 4:7
ケ マタ 10:42　マタ 25:35
コ ロマ 12:13　ペテI 4:9
サ 箴 31:17　箴 31:31
シ 詩 107:43
ス エゼ 16:12
セ エレ 2:32　エゼ 16:11

んの家にはわたしたちが夜を過ごせるような所があるでしょうか[ア]」。 **24** すると彼女は言った，「私はミルカの子ベトエル[イ]，[ミルカ]がナホルに[ウ]産んだ者の娘でございます」。 **25** そして彼女はさらにこう言った。「わたしどものところには，わらも沢山の飼い葉もあり，夜をお過ごしになれる場所もございます[エ]」。 **26** それでその人は身をかがめ，エホバの前に平伏して[オ]， **27** こう言った。「わたしの主人アブラハムの神エホバがほめたたえられますように[カ]。わたしの主人に対して愛ある親切と信頼性とをお捨てにならなかったのです。わたしは道を参りましたが，エホバはわたしを主人の兄弟たちの家へと導いてくださいました[キ]」。

28 それでおとめは走って行き，これらの事についてその母の家の者たちに告げた。 **29** ところでリベカには兄弟がおり，その名をラバン[ク]といった。それでラバンは外の泉のところにいるその人のもとに走って行った。 **30** そして，鼻輪と妹の両手にある腕輪とを見[ケ]，妹リベカの，「その人はわたしにこのように話しました」という言葉を聞いて来てみると，その人は泉のそば，らくだのかたわらに立っているのであった。 **31** 直ちに彼は言った，「エホバに祝福された方[コ]，おいでください。どうしてこんな外に立っておられるのですか。わたしのほうは家とらくだのための場所とを整えましたのに」。 **32** そこでその人は家の中に入ったが，彼はらくだの装具を外してわらと飼い葉をらくだに与えてゆき，またその人の足およびそれと共にいた人々の足を洗う水を[用意した][ア]。 **33** そののち食べる物が前に出されると，その人はこう言った。「わたしは自分の用件についてお話ししてしまうまでは何も頂きません」。そこで彼は，「お話しください！」と言った[イ]。

34 それでその人は続けてこう言った。「わたしはアブラハムの僕です[ウ]。 **35** そしてエホバはわたしの主人を大いに祝福されました。これを大いなる者としてゆかれ，羊・牛・銀・金・下男・はしため・らくだ・ろばを与えておられます[エ]。 **36** さらに，わたしの主人の妻サラは，年老いてから，わたしの主人に男の子を産みました[オ]。[主人]は自分の持つすべてのものをこれに与えるのです[カ]。 **37** それで主人はわたしに誓いをさせて，こう申しました。『あなたは，わたしの息子のために，わたしが住んでいる地のカナン人の娘の中から妻を迎えてはならない[キ]。 **38** いや，あなたはわたしの父の家へ，わたしの家族のところへ行く[ク]。こうしてわたしの息子のために妻を迎えるのだ[ケ]』。 **39** しかしわたしは主人に申しました，『もしその方がわたしと一緒に来ようとしなければどう致しましょうか[コ]』。 **40** するとこう申しました。『わたしがそのみ前を歩んできた[サ]エホバは，み使いをあなたと共に遣わして[シ]，あなたの行く道を必ず成功させてくださるであろう[ス]。あなたはわたしの息子のためにどうしてもわたしの家族から，わたし

第24章

ア 創 19:2　裁 19:21
イ 創 22:23
ウ 創 11:29
エ 創 18:4　創 19:3　創 43:24
オ 代Ⅰ 29:20　ネヘ 8:6　詩 95:6
カ 創 9:26　詩 72:18　ルカ 1:68
キ 詩 100:5　ミカ 7:20
ク 創 25:20　創 29:10
ケ イザ 3:21　エレ 2:32　エゼ 16:11
コ 創 26:29　ルツ 3:10　詩 115:15

第二欄

ア 裁 19:21　ルカ 7:44　テモⅠ 5:10
イ ロマ 12:11　エフ 6:5
ウ 創 15:2
エ 創 13:2　詩 107:38
オ 創 21:1　ロマ 4:19　ヘブ 11:11
カ 創 25:5
キ 創 24:3　創 28:1　エズ 9:2　コⅠ 7:39
ク 創 22:20
ケ 創 24:4
コ 創 24:5
サ 創 48:15　王Ⅰ 2:3　詩 119:3　イザ 38:3　使徒 9:31
シ 出 23:20　ヘブ 1:14
ス 創 39:3　ネへ 1:11　詩 118:25

の父の家から妻を迎えなければならない[ア]。 **41** あなたがわたしの家族のもとに行ったとき，その時あなたは誓いによるわたしへの務めから解かれる。もしその人たちがその[娘]をあなたに渡さないのであれば，そのときあなたは誓いによるわたしへの務めから自由になるのだ[イ]』。

42「今日，泉のところに着いたとき，わたしはこう申しました。『わたしの主人アブラハムの神エホバ，もしわたしの進むこの道をほんとうに成功させてくださっているのでしたら[ウ]， **43** いまわたしは水の泉の所に立っておりますが,是非ともこうなりますように。つまり，水をくみに出て来る乙女[エ]で，わたしが「どうかあなたのかめから水を少しばかり飲ませてください」と言うときに， **44**「あなたもお飲みになり，またらくだたちのためにも水をくんでまいりましょう」と言う人，その人こそエホバがわたしの主人の子息のために選び定められた人です[オ]』。

45「わたしが心の中で[カ]語り終えないうちに[キ],そこへリベカが,肩にかめを載せて出て来たのです。彼女は泉に下りて行って，水をくみはじめました[ク]。そこでわたしは言いました，『どうかわたしに飲ませてください[ケ]』。 **46** すると彼女はすぐにかめを降ろし，『お飲みください[コ]。あなたのらくだたちにも水を上げましょう』と言ったのです。それでわたしは飲み，彼女はらくだにも水をやってくれました。 **47** その後わたしが尋ねて，『あなたはどなたの娘さんですか』と言いますと[ア]，彼女は言いました，『ナホルの子ベトエル，ミルカが[ナホル]に産んだ者の娘でございます』。そこでわたしは彼女の鼻に鼻輪を，両手に腕輪を着けさせました[イ]。 **48** そうしてわたしは身をかがめてエホバの前に平伏し，わたしの主人アブラハムの神エホバをほめたたえました[ウ]。わたしの主人の子息のためにその兄弟の娘を迎えるようわたしをまことの道に導いてくださったからです[エ]。 **49** ですから今,もしあなた方がわたしの主人に対して愛ある親切と信頼性とを確かに示していてくださるのでしたら[オ]，そのことをわたしに話してください。また，もしそうでないなら，そのようにおっしゃってください。それによってわたしは右か左かに参ります[カ]」。

50 するとラバンとベトエルは答えて言った，「エホバからこの事は出ています[キ]。わたしたちは善し悪しをあなたに言うことなどできません[ク]。 **51** さあ，リベカはあなたの前にいます。彼女を連れて行って，エホバの語られたとおり，あなたのご主人の子息の妻にならせてください[ケ]」。 **52** こうして彼らの言葉を聞くと，アブラハムの僕はすぐさま地に，エホバのみ前に平伏するのであった[コ]。 **53** そして僕は銀の品物,金の品物,種々の衣を取り出してはそれをリベカに与え，またえり抜きの品々をその兄と母に与えた[サ]。 **54** そののち彼らつまり彼および共にいた人々は食べたり飲んだりし，そこで夜を過ごし，朝になって起きた。

第24章
ア 創 11:25
イ 創 24:9　ヨシ 2:17
ウ 詩 37:5
エ 創 24:16
オ 創 24:14　箴 18:22　箴 19:14
カ サI 1:13　ネヘ 2:4
キ 詩 65:2　イザ 58:9　イザ 65:24　ダニ 9:21
ク 創 24:15
ケ 創 24:17
コ 創 24:18

第二欄
ア 創 24:23
イ 創 24:22　エゼ 16:11
ウ 創 24:27　ルカ 1:68
エ イザ 30:21　イザ 48:17
オ 創 32:10　創 47:29　ヨシ 2:14
カ 創 24:8
キ 詩 118:23　マル 12:11
ク 創 31:24　イザ 46:10　使徒 5:39
ケ 箴 18:22　箴 19:14
コ 代I 29:20　代II 20:18
サ 創 34:12

それから彼は言った，「わたしを主人のところに去らせてください[ア]」。 **55** すると彼女の兄と母は言った，「この娘をわたしたちのもとにせめて十日とどまらせてください。その後でしたら行ってもよろしいです」。 **56** しかし彼は言った，「わたしを引きとどめないでください。エホバはわたしの道を成功させてくださったのです[イ]。わたしを去らせて，主人のもとに行かせてください[ウ]」。 **57** それで彼らは言った，「娘を呼んで当人の口から聞いてみましょう[エ]」。 **58** そこで彼らはリベカを呼んでこう言った。「あなたはこの方と一緒に行きますか」。すると彼女は言った，「参りたいと思います[オ]」。

59 そこで彼らは自分たちの姉妹リベカ[カ]とその乳母[キ]，またアブラハムの僕とその一行を送り出すことにした。 **60** そして彼らはリベカを祝福してこう言った。「わたしたちの姉妹よ，あなたは万の幾千倍にもなるように。あなたの胤はそれを憎む者の門を手に入れるように[ク]」。 **61** その後リベカとその侍女たち[ケ]は立ち，らくだに乗って[コ]その人に従った。僕はリベカを連れて去って行った。

62 さて，イサクはベエル・ラハイ・ロイ[サ]に通ずる道を来たところであった。彼はネゲブ[シ]の地に住んでいたのである。 **63** そしてイサクは夕方になるころ静かに思い巡らす[ス]ため野に出て歩いていた。彼が目を上げて見ると，そこへらくだ[の一隊]がやって来るのであった。 **64** リベカが目を上げたとき，イサクの姿が見え，彼女はさっとらくだから降りた。 **65** そして僕にこう言った。「野を歩いてわたしたちを迎えに来るあの方はどなたですか」。すると僕は言った，「あの方がわたしの主人です」。それで彼女は頭きんを取って身を覆った[ア]。 **66** そして僕は，自分の行なったすべての事柄をイサクに細かに話していった。 **67** その後イサクは彼女を自分の母サラの天幕に連れて入った[イ]。こうして彼はリベカをめとり，彼女はその妻となった[ウ]。そしてイサクは彼女を愛するようになり[エ]，母を亡くした後の慰めを得た[オ]。

25 後にまた，アブラハムは再び妻を迎えたが，その名はケトラといった[カ]。 **2** やがて彼女は，ジムラン，ヨクシャン，メダン，ミディアン[キ]，イシュバク，シュアハ[ク]を彼に産んだ。

3 そしてヨクシャンはシェバ[ケ]とデダン[コ]の父となった。

そしてデダンの子らはアシュリム，レトシム，レウミムとなった。

4 またミディアンの子らは，エファ[サ]，エフェル，ハノク，アビダ，エルダア[シ]であった。

これらは皆ケトラの子であった。

5 後にアブラハムは自分の持つすべてのものをイサクに与えた[ス]。 **6** 一方，アブラハムにいたそばめたちの子らに対して，アブラハムは贈り物を与えた[セ]。次いで，自分がなお生きている間に，彼らを息子イサクのそばから去らせ[ソ]，東方へ，東の地へ行かせた[タ]。 **7** そして，これがアブラハムの生きた命の

第24章

ア 創 30:25 創 31:27
イ 創 39:3 詩 1:3 イザ 48:15
ウ 詩 123:2 コロ 3:22 ペテI 2:18
エ ヨハ 9:21
オ 創 2:24 詩 45:10
カ 創 28:5
キ 創 35:8
ク 創 22:17 サII 12:29
ケ 詩 45:14
コ 創 31:17 創 31:34
サ 創 16:14 創 25:11
シ 創 12:9 創 20:1 民 13:22 裁 1:9 サII 24:7 オバ 19
ス 詩 77:12 詩 143:5

第二欄

ア コI 11:6
イ 創 18:6 ヘブ 11:9
ウ マタ 19:5
エ 創 26:8 エフ 5:25
オ 創 23:2 創 23:19

第25章

カ ロマ 7:2
キ 創 37:28 出 2:15 民 22:4 民 31:2 裁 6:2
ク 代I 1:32 ヨブ 2:11
ケ 王I 10:1
コ エレ 25:23 エゼ 27:20
サ イザ 60:6
シ 代I 1:33
ス 創 24:36 箴 13:22 ヘブ 1:2
セ 代II 21:3
ソ 創 21:14 ヨハ 8:35 ガラ 4:30
タ 裁 6:3

年の日数である。すなわち百七十五年であった。 **8** その後アブラハムは息絶え，良い齢に達して死んだ。年老いて満ち足り，こうして自分の民のもとに集められた。[ア] **9** それで，息子のイサクとイシュマエルは，ヒッタイト人ツォハルの子エフロンの畑地にあるマクペラの洞くつに彼を葬った。それはマムレの前にあり，[イ] **10** その畑地はアブラハムがヘトの子らから買い取ったものであった。そこにアブラハムは葬られ，その妻サラもまた[葬られたのである][ウ]。 **11** そして，アブラハムの死後に，神はその子イサクを引き続き祝福されるのであった。[エ] イサクはベエル・ラハイ・ロイ[オ]のすぐ近くに住んでいた。

12 そして，これがアブラハムの子イシュマエル[カ]，すなわちサラのはしためであったエジプト人ハガルがアブラハムに産んだ者の歴史である。[キ]

13 さて，これらはイシュマエルの子らの名で，その名により，その家系にしたがえば次のとおりである。イシュマエルの長子ネバヨト[ク]，ケダル[ケ]，アドベエル，ミブサム[コ]， **14** ミシュマ，ドマ，マサ， **15** ハダド[サ]とテマ[シ]，エトル，ナフィシュとケドマ[ス]。 **16** これらはイシュマエルの子らであり，これらはその中庭ごと，また壁で囲まれた宿営ごとに[セ]挙げた彼らの名，すなわちその氏族にしたがって示した十二人の長である[ソ]。 **17** そして，これがイシュマエルの命の年である。すなわち百三十七年であった。そののち彼は息絶えて死に，自分の民のもとに集められた[タ]。 **18** そして，彼らは幕屋に住んで，エジプトの前のシュル[ア]に近いハビラ[イ]からアッシリアにまで及んだ。彼はそのすべての兄弟たちの前に住み着いたのである[ウ]。

19 そして，これがアブラハムの子イサクの歴史である[エ]。

アブラハムはイサクの父となった。 **20** そしてイサクは，パダン・アラムのシリア人[オ]ベトエル[カ]の娘でシリア人ラバンの妹であるリベカを妻に迎えたとき，四十歳であった。 **21** そしてイサクは特に自分の妻のためしきりにエホバに懇願した[キ]。彼女がうまずめであったからである[ク]。それでエホバは彼のために懇願を聞き入れられ[ケ]，その妻リベカは妊娠した。 **22** ところで，彼女の体内の子らは互いにもがき合うようになった[コ]。そのため彼女は言った，「こんなことなら，一体何のためにわたしは生きているのでしょう」。そうして彼女はエホバに尋ねに行った[サ]。 **23** するとエホバは彼女にこう言われた。「二つの国民があなたの腹にあり[シ]，二つの国たみがあなたの内から分かれ出る[ス]。一方の国たみは他方の国たみより強く[セ]，年上の者が年下の者に仕えるであろう[ソ]」。

24 ようやく彼女の出産のための日数が満ちたが，見よ，双子がその腹にあった[タ]。 **25** やがて初めの者が出て来たが，その全身は毛でできた職服[チ]のようで赤かった。それで彼らはその名をエサウと呼んだ[ツ]。 **26** またその後に彼の弟が出て来たが，その手はエサウのかかとをつかんでいた[テ]。それで彼はその名をヤコブと呼んだ[ト]。そして，彼女

第25章

ア 創 35:29 箴 9:11
イ 創 23:9 創 49:30
ウ 創 23:19
エ 創 17:19 創 26:13
オ 創 16:14
カ 創 16:10
キ ガラ 4:24
ク 創 36:3 イザ 60:7
ケ 詩 120:5 エレ 49:28 エゼ 27:21
コ 代I 1:29
サ 代I 1:30
シ ヨブ 2:11 ヨブ 6:19
ス 代I 1:31
セ 代I 6:54 ネヘ 8:16
ソ 創 17:20 詩 117:1
タ 創 25:8

第二欄

ア 創 16:7
イ 創 2:11 サI 15:7
ウ 創 16:12
エ 創 22:2 マタ 1:2
オ 申 26:5
カ 創 22:23
キ 申 4:29
ク サI 1:5
ケ サII 21:14 代II 33:13 ルカ 1:13
コ ロマ 9:10
サ サI 1:10
シ 詩 139:15 伝 11:5
ス 創 36:31 民 20:14
セ 創 27:29 申 2:4
ソ サII 8:14 マラ 1:2 ロマ 9:12
タ 創 38:27
チ 創 27:11 王II 1:8 ゼカ 13:4
ツ 創 27:32 創 36:9 マラ 1:3
テ ホセ 12:3
ト 創 27:36 使徒 7:14

がそのふたりを産んだとき，イサクは六十歳であった。

27 さて，男の子たちは大きくなってゆき，エサウは狩りの仕方を知る人[ア]，野の人となったが，ヤコブはとがめのない人[イ]で天幕に住んでいた[ウ]。28 そしてイサクはエサウを愛していた。その口に獲物をもたらしたからであった。しかしリベカはヤコブを愛する者であった[エ]。29 あるときヤコブが煮物を煮ていると，そこへエサウが野からやって来た。彼は疲れていた。30 それでエサウはヤコブに言った，「どうか早く，その赤いの，そこにある赤いものを少しわたしに食わせてくれ。わたしは疲れているのだ」。このために彼の名はエドムと呼ばれたのである[オ]。31 それに対してヤコブは言った，「あなたの長子としての権利[カ]をまずわたしに売ってください！」 32 するとエサウはさらにこう言った。「見てくれ，わたしはすぐにも死にそうだというのに，長子の権などわたしにとって何になろう」。33 そこでヤコブは加えて言った，「まずわたしに誓ってください[キ]！」 すると[エサウ]は彼に誓い，長子としての権利をヤコブに売った[ク]。34 それでヤコブはパンとひら豆の煮物をエサウに与え，彼は食べたり飲んだりしはじめた[ケ]。そのあと彼は立って出かけて行った。こうしてエサウは長子の権を軽んじた[コ]。

26 さて，その地に飢きんが起きた。それは，アブラハムの日に起きた最初の飢きん[サ]とは別のものである。そのためイサクは，フィリスティア人の王アビメレクのもとへ，ゲラルへ向かった[ア]。2 そのときエホバは彼に現われて[イ]，こう言われた。「エジプトに下って行ってはいけない。わたしがあなたに指定した地[ウ]に幕屋を張っていなさい。3 この地に外国人として住んでいるように[エ]。そうすればわたしは引き続きあなたと共にいてあなたを祝福する。あなたとあなたの胤に，わたしはこのすべての土地を与えるからである[オ]。またわたしは，あなたの父アブラハムに誓ったその誓いのことばを成し遂げる[カ]。4『そしてわたしはあなたの胤を殖やして天の星のようにし，あなたの胤にこのすべての土地を与える[キ]。あなたの胤によって地のすべての国の民は必ず自らを祝福する[ク]』と[言ったが]，5 それはアブラハムがわたしの声に聴き従い，わたしに対する務め，わたしの命令，わたしの法令，そしてわたしの律法を守りつづけたからであった[ケ]」。6 それでイサクはずっとゲラルに住んでいた[コ]。

7 ところで，その場所の人々は彼の妻についてしきりに尋ね，それに対し彼は，「あれはわたしの妹です」と言うのであった[サ]。「わたしの妻です」と言うのを恐れたのであるが，それは「この場所の男たちがリベカのゆえにわたしを殺すようなことがあってはいけない」と言ってのことであった。彼女は容姿が良かったからである[シ]。8 そして，彼のそこでの日数が延びているときのこと，フィリスティア人の王ア

第25章
ア 創 27:3
イ 詩 37:37
ウ ヘブ 11:9
エ 創 27:6　創 27:46
オ 創 36:1　申 2:4　マラ 1:4
カ 創 43:33　申 21:17　代I 5:1
キ 創 14:22　ヘブ 6:16
ク ヘブ 12:16
ケ コI 15:32
コ ヨブ 21:15　ヨブ 34:9

第26章
サ 創 12:10

第二欄
ア 創 26:26
イ 出 6:3　民 12:6　ヨハI 4:12
ウ 出 32:13
エ 創 20:1　ヘブ 11:9
オ 創 12:7　創 15:18　ロマ 15:8　ガラ 4:28
カ 創 22:16　詩 105:9　ミカ 7:20　ヘブ 6:13
キ 創 15:5　申 34:4　ヘブ 11:12
ク 創 12:3　創 22:18　使徒 3:25　ガラ 3:8
ケ 創 17:23　ヘブ 11:8　ヤコ 2:21
コ 創 26:17
サ 創 12:13
シ 創 24:16

ビメレクが窓から外を見て眺めていると，そこではイサクが妻のリベカと楽しく過ごしているのであった。[ア] 9 直ちにアビメレクはイサクを呼んで，こう言った。「なんと，彼女はあなたの妻その人ではないか。それなのにどうして『わたしの妹です』などと言ったのか」。それに対してイサクは言った，「彼女のゆえにわたしが死ぬようなことがあってはいけないと思ってそう言いました」。[イ] 10 しかしアビメレクは続けて言った，「あなたがわたしたちに対してしたこの事はどういうことなのか。[ウ]もう少しで民の一人があなたの妻と寝てしまうところであった。そうなれば，あなたはわたしたちに罪科をもたらしたことになったであろう！」[エ] 11 それからアビメレクは民のすべてに命じて言った，「この人とその妻に触れる者は必ず死に渡されるであろう！」

12 その後イサクはその地で種をまくようになり，[オ]その年には百倍もの収量を得るのであった。[カ]エホバが彼を祝福しておられたからであった。[キ] 13 そのためこの人は大いなる者となり，いっそう進んでさらに大いなる者となってゆき，ついに極めて大いなる者となった。[ク] 14 そして彼は幾つもの羊の群れと牛の群れ，また大勢の僕たちを持つようになった。[ケ]そのためフィリスティア人は彼をそねむようになった。[コ]

15 彼の父アブラハムの日にその父の僕たちが掘ったすべての井戸であるが，[サ]フィリスティア人はこれをふさぎ，それに乾いた土を詰めるのであった。[ア] 16 ついにアビメレクはイサクに言った，「わたしたちの近辺から移動しなさい。あなたはわたしたちよりはるかに強くなったからだ」。[イ] 17 それでイサクはそこから移動し，ゲラルの[ウ]奔流の谷に宿営を張ってそこに住むようになった。 18 それからイサクは，その父アブラハムの日に掘られ，アブラハムの死後フィリスティア人がふさいでいった水の井戸を掘り直した。[エ]そして，それらの[井戸の]名を，その父が呼んだ名でまた呼ぶことにした。[オ]

19 そしてイサクの僕たちは奔流の谷を掘りつづけ，こうしてそこに清水の井戸を見いだした。 20 するとゲラルの羊飼いたちはイサクの羊飼いたちと言い争って，[カ]「その水は我々のものだ」と言いだした。それで彼はその井戸の名をエセクと呼んだ。人々が彼と争ったからであった。 21 また別の井戸を掘り進んだが，彼らはそれについても言い争うようになった。それで彼はその名をシトナと呼んだ。 22 後にそこから移動して別の井戸を掘ったが，[キ]彼らはそれについては言い争わなかった。そのため彼はその名をレホボトと呼んで，こう言った。「今エホバはわたしたちに広やかな場所を与え，[ク]わたしたちを地において実り豊かな者としてくださったのだ」。[ケ]

23 次いで彼はそこからベエル・シェバ[コ]に上った。 24 するとエホバはその夜彼に現われてこう言われた。「わたしはあなたの父アブラハムの神である。[サ]恐れてはいけない。[シ]わたしはあなたと

第26章

ア 創 24:67; 箴 5:18; 伝 9:9
イ 創 20:11
ウ 創 12:18
エ 創 20:9; 創 39:9; 箴 6:29; ヘブ 13:4
オ 創 8:22; イザ 55:10; コII 9:10
カ コI 3:6
キ 創 24:1; ヨブ 42:12; 詩 3:8; 詩 67:6; 箴 10:22; ヘブ 6:7
ク 創 24:35
ケ 創 12:16; ヨブ 1:3
コ 創 37:11; サI 18:9; 箴 27:4; ロマ 1:29; テト 3:3
サ 創 21:30

第二欄

ア 箴 25:26
イ 出 1:9; 詩 105:24
ウ 創 10:19; 創 20:1
エ 創 21:25
オ 創 21:31
カ 創 13:7
キ 創 13:9; 箴 17:14; ロマ 12:18
ク レビ 26:9; 詩 18:19; 詩 118:5
ケ 創 17:6; 創 28:3; エゼ 36:11
コ 創 21:31
サ 創 17:1; 創 28:13; 出 3:6; マタ 22:32; 使徒 7:32
シ 創 15:1; 申 31:8; 詩 27:1; ヘブ 13:6

共にいるからである。わたしの僕アブラハムのゆえにわたしはあなたを祝福し,あなたの胤を殖やす[ア]」。 **25** そこで彼はその所に祭壇を築いてエホバの名を呼び求め[イ],そこに自分の天幕を張った[ウ]。またイサクの僕たちはそこで井戸の掘り抜きを行なった。

26 後にアビメレクは自分の腹心の友アフザトおよび軍の長フィコルを伴ってゲラルから彼のところにやって来た[エ]。 **27** そこでイサクは彼らに言った,「なぜわたしのところに来られたのですか。あなた方のほうでわたしを憎んで,わたしを近くから去らせたはずですのに[オ]」。 **28** すると彼らは言った,「わたしたちは,エホバがあなたと共におられるのをはっきり見ました[カ]。それでわたしたちはこのように言うことにしました。『どうかわたしたちの間,つまりわたしたちとあなたとの間に義務の誓いを立て[キ],あなたと契約を結ばせてください[ク]。 **29** わたしたちがあなたに触れず,平安に去らせてあなたにただ善いことを行なったように,あなたもわたしたちに対して何も悪いことはしないという[契約です][ケ]。あなたは今やエホバに祝福された方なのです[コ]』」。 **30** それで[イサク]は彼らのために宴を設け,彼らは食べて飲んだ[サ]。 **31** 次の朝一同は早く起き,相互に誓いのことばを述べた[シ]。その後イサクは彼らを送り出し,彼らは平安のうちにそのもとを去って行った[ス]。

32 さてその日のこと,イサクの僕たちがやって来て,自分たちの掘った井戸[ア]につき彼に報告して言った,「わたしたちは水を見つけました!」 **33** それで彼はその名をシブアと呼んだ。それゆえにその都市の名はベエル・シェバといわれ[イ],今日に至っている。

34 そしてエサウは四十歳になった。そのとき彼はヒッタイト人ベエリの娘ユディト,またヒッタイト人エロンの娘バセマトを妻に迎えた[ウ]。 **35** そして,これらの女たちはイサクとリベカに苦々しい霊を抱かせるものとなった[エ]。

27 さて,その後,イサクは年老い,その目もかすんでよく見えなくなったときであるが[オ],上の息子エサウを呼んで,「我が子よ!」と言った[カ]。それに対し,「はい,わたしはここにおります!」と彼は言った。 **2** [イサク]はさらに言った,「さあごらん,わたしは年老いてしまった[キ]。わたしはいつ死ぬか分からない[ク]。 **3** だから今のうちに,どうかお前の用具を,矢筒と弓とを取り,野に出て行ってわたしのために獲物の肉を少し獲て来ておくれ[ケ]。 **4** そしてわたしの好きなうまい料理をこしらえ,それをわたしのところに持って来て,ああ,わたしに食べさせてくれまいか。死ぬ前に,わたしの魂がお前を祝福するようにするのだ[コ]」。

5 ところで,イサクが息子エサウに話している間,リベカはそれを聴いていた。そしてエサウは,獲物を獲るため,それを取って来るために野に出て行った[サ]。 **6** それでリベカは息子のヤコブに言った[シ],「いまわたしは,父上があなたの兄弟エサウに話してこう言

第26章
ア 創 17:19 詩 105:9 ガラ 3:29
イ 創 12:8 ロマ 10:13
ウ 創 4:20 ヘブ 11:9
エ 創 21:32
オ 裁 11:7
カ 創 21:22 創 39:5 ヨシ 3:7 ゼカ 8:23 コI 14:25
キ 創 21:31
ク 創 21:27 創 31:44
ケ 箴 16:7
コ 創 12:2 創 22:17 詩 115:15 イザ 61:9 マタ 25:34
サ 創 19:3 王II 6:23
シ 創 14:22 創 21:23 サI 20:17
ス ロマ 12:18 ヘブ 12:14 ペテI 3:11

第二欄
ア 創 26:18
イ 裁 20:1
ウ 創 36:2 申 7:3
エ 創 27:46 創 28:8

第27章
オ 創 48:10 伝 12:3
カ 創 25:28
キ イザ 46:4
ク 創 48:21 箴 27:1 伝 9:12 ヤコ 4:14
ケ 創 25:27
コ 創 48:9 創 49:28 ヘブ 11:20
サ 創 27:30
シ 創 25:28

われるのを聞きました。 **7**『獲物を幾らか取って来て，わたしのためにうまい料理をこしらえ，ああ，わたしに食べさせてくれまいか。死の前に，エホバのみ前でおまえを祝福するためだ[ア]』。 **8** それで今，我が子よ，わたしの声に従い，わたしの命じるようにしてください[イ]。 **9** どうか群れのところに行き，わたしのためにそこから二頭の子やぎ，それも良いものを取って来て，わたしが父上のためにその好まれるおいしい料理を作って差し上げられるようにしてください。 **10** そして，ぜひともあなたがそれを持って行って父上が召し上がれるようにし，こうして死なれる前にあなたを祝福してくださるようにするのです」。

11 するとヤコブは母リベカに言った，「でも，わたしの兄弟エサウは毛深い人なのに，わたしはすべすべしています[ウ]。 **12** もし父上がわたしに触ったらどうなるでしょう[エ]。きっとわたしは[父]の目には人を愚弄する者のようになり[オ]，祝福どころか呪いを身に招くことになってしまいます[カ]」。 **13** それに対して母は言った，「我が子よ，あなたに向けられる呪いはこのわたしに臨みますように[キ]。ただわたしの声に従い，行って，[それを]わたしのために取って来てください[ク]」。 **14** そこで彼は行って[それを]取り，母のところに携えて来た。そして母は彼の父が好む美味な料理をこしらえた。 **15** その後リベカは上の息子[ケ]エサウの衣，家で自分のもとにあった一番好ましいものを幾つか取り[ア]，それを下の息子[イ]ヤコブに着せた。 **16** そして，子やぎの皮を彼の両手と首筋の毛の少ないところとに当てた[ウ]。 **17** それから彼女は自分のこしらえた美味な料理とパンを息子ヤコブの手に渡した[エ]。

18 それで[ヤコブ]が父のところに入って行って，「父上！」と言うと，彼はこう言った。「わたしはここだ！ 我が子よ，お前はだれなのか」。 **19** するとヤコブは続けて父に言った，「わたしはあなたの長子[オ]エサウです。わたしにお話しになった通りにしてまいりました。どうか身を起こしてください。お座りになって，わたしの獲物を幾らか召し上がってください。あなたの魂がわたしを祝福してくださるためです[カ]」。 **20** するとイサクはその子に言った，「我が子よ，どうしてこんなに早くそれを見つけられたのか」。すると彼は言った，「あなたの神エホバが会わせてくださったからです」。 **21** そこでイサクはヤコブに言った，「我が子よ，どうか近くに来て，わたしがお前に触れるようにしておくれ。お前がほんとうにわたしの子エサウなのかどうかを知るのだ[キ]」。 **22** それでヤコブが近寄ると，父イサクは彼に触り，その後こう言った。「声はヤコブの声だが，手はエサウの手だ[ク]」。 **23** こうして彼はそれと気づかなかった。その手はその兄弟エサウの手のように毛深かったからである。それで彼は[ヤコブ]を祝福した[ケ]。

24 そののち彼は言った，「お前は

第27章

ア 創 27:31　創 49:1　申 33:1
イ 創 27:13　創 27:43　箴 1:8　エフ 6:1
ウ 創 25:25　創 27:23
エ 創 27:21
オ ヨシ 9:6
カ 申 11:26　申 23:5　申 30:1
キ 創 43:9
ク 創 27:8　箴 6:20
ケ 創 25:23

第二欄

ア サI 28:8
イ 創 25:26
ウ 創 25:25　創 27:11
エ 創 27:9
オ 創 25:33　ロマ 9:12
カ 創 27:4　ヘブ 11:20
キ 創 27:11
ク 創 27:16
ケ 申 21:17　ロマ 9:11　ヘブ 11:20

本当にわたしの子エサウなのだな」。すると[ヤコブ]は言った，「私です[ア]」。 **25** そこで彼は言った，「それをわたしの近くに持って来て，我が子の獲物を少し食べられるようにしておくれ。こうしてわたしの魂はお前を祝福するのだ[イ]」。そこでそれを近くに持って行くと，彼は食べはじめ，またぶどう酒を持って行くと，それを飲みはじめた。 **26** そののち父イサクは言った，「我が子よ，どうか近くに来て，わたしに口づけしておくれ[ウ]」。 **27** それで彼は近寄って口づけし，[イサク]はその衣のにおいをかいだ[エ]。それから彼を祝福してこう言った。

「見よ，我が子のにおいはエホバが祝福された野のにおいのようだ。 **28** それで[まことの]神が，天の露[オ]と地の肥沃な土地[カ]を，またあふれるほどの穀物と新しいぶどう酒[キ]をあなたに与えてくださるように。 **29** もろもろの民があなたに仕え，もろもろの国たみがあなたに身を低くかがめるように[ク]。あなたは自分の兄弟たちの主人となり，あなたの母の子らはあなたに身を低くかがめるように[ケ]。あなたをのろう者はみなのろわれ，あなたを祝福する者はみな祝福されるように[コ]」。

30 さて，イサクがヤコブを祝福し終えてすぐ，まさにヤコブが父イサクの顔の前から出たか出ないかというときに，その兄弟エサウが猟から戻って来たのであった[サ]。 **31** そして彼もまた美味な料理をこしらえはじめた。そうして彼はそれを父のところに持って来て，父にこう言った。「我が父が身を起こして息子の獲物を幾らか召し上がりますように。あなたの魂がわたしを祝福してくださるために[ア]」。 **32** そこで父イサクは言った，「お前はだれなのか」。それに対して彼は言った，「わたしはあなたの息子，あなたの長子エサウです[イ]」。 **33** するとイサクは身を震わせ，非常に大きなおののきのうちにこう言った。「では，獲物を獲てわたしのところに持って来たのは一体だれだったのか。そのためわたしはおまえが来る前にすっかり食べて，その者を祝福した。それが祝福された者ともなるのだ[ウ]」。

34 父の言葉を聞くと，エサウは非常な大声で，極めて苦々しげに叫びだし，父に向かってこう言った[エ]。「わたしも，このわたしも祝福してください，父上[オ]！」 **35** しかし彼は続けて言った，「お前の兄弟が，お前のための祝福を自分で受けようと欺きをもってやって来たのだ[カ]」。 **36** すると[エサウ]は言った，「だから彼の名はヤコブと呼ばれるのではありませんか。こうして二度もわたしからせしめるとは[キ]。わたしの長子の権をすでに取り[ク]，そして今度は，見てください，わたしの祝福を奪い取ったのです[ケ]」。そして，加えて言った，「わたしのために祝福を取って置いてはくださらなかったのですか」。 **37** しかしイサクはエサウに答えてさらに言った，「いまわたしは彼をお前の主人として立て[コ]，そのすべての兄弟を僕として彼に与えた[サ]。また，穀物と

第27章
ア 創 25:33
イ 申 33:28; 箴 10:6
ウ 創 48:10
エ 創 25:27; 創 27:15; 歌 4:11
オ 申 11:11; イザ 45:8; ホセ 14:5
カ 創 45:18; 民 13:27
キ 創 27:37; 申 7:13; 王II 18:32; 詩 104:15
ク サII 8:1; ダニ 2:44
ケ 創 25:23; 創 49:8
コ 創 12:3; 創 28:3; 創 31:42; 民 24:9; エゼ 25:12
サ 創 27:3

第二欄
ア ヘブ 7:7
イ 創 25:25; 創 25:31; ヘブ 12:16
ウ ロマ 9:13
エ ルカ 13:28
オ ヘブ 12:17
カ 申 21:17; マラ 1:2; ガラ 3:9
キ 創 25:26; 創 32:28; ホセ 12:3
ク 創 25:34; マタ 5:33; ヘブ 6:16
ケ 創 27:28
コ 創 25:23; 創 27:29; ロマ 9:12
サ 創 49:8

新しいぶどう酒を彼のための支えとして授けた[ア]。それで，我が子よ，お前のためにしてやれることがどこにあるだろうか」。

38 それでエサウは父に言った，「父上，あなたにはただ一つの祝福しかないのですか。わたしも，このわたしも祝福してください，父上[イ]！」 こうしてエサウは声を上げ，涙を流して泣きだした[ウ]。 39 それで父イサクは答えて彼に言った，

「見よ，地の肥沃な土地から離れたところにあなたの住まいは見いだされる。上なる天の露からは離れたところに[エ]。 40 そしてあなたは剣によって生き[オ]，自分の兄弟に仕えるようになる[カ]。だが，とどまりきれなくなるとき，あなたはまさに彼のくびきを砕いて自分の首から捨てるであろう[キ]」。

41 しかしエサウはヤコブに対して敵がい心を宿した。父が彼を祝福したその祝福のためであった[ク]。エサウはその心の中でこう言いつづけた[ケ]。「父のための喪の日は近づいた[コ]。それが済んだら，わたしは兄弟ヤコブを殺してやる[サ]」。 42 上の息子エサウのこの言葉を知らされると，リベカはすぐに人をやって下の息子ヤコブを呼び，こう言った。「ご覧なさい，あなたの兄弟エサウはあなたのことで自分を慰めています ― あなたを殺そうとして[シ]。 43 ですから今，我が子よ，わたしの声に従い，立って[ス]，ハランにいるわたしの兄弟ラバンのところへ逃げなさい[セ]。 44 そして，あなたの兄弟の激怒が静まるまで幾日かそのもとにとどまるのです[ア]。 45 あなたの兄弟の怒りがあなたから去って，あなたのした事を忘れるまでです[イ]。そうしたらわたしは必ず使いをやって，あなたをそこから連れ戻します。どうして同じ日にあなた方二人にまで先立たれるようなことがあってよいでしょうか」。

46 その後リベカはイサクに対してしきりに言った，「わたしはヘトの娘たちのことで自分のこの命をたいへんいとうようになりました[ウ]。もしヤコブがこれらこの地の娘たちのようなヘトの娘をめとることになれば，わたしは生きていて何の良いことがあるでしょう[エ]」。

28 そのためイサクはヤコブを呼んで祝福し，彼に命じてこう言った。「あなたはカナンの娘たちの中から妻をめとってはならない[オ]。 2 立ってパダン・アラムへ，あなたの母の父ベトエルの家へ行き，そこから，すなわち母の兄弟ラバンの娘たちの中から自分の妻をめとるように[カ]。 3 そうすれば全能の神はあなたを祝福し，子を生ませて多くならせてくださり，あなたは必ずもろもろの民の会衆となるであろう[キ]。 4 そして[神]はアブラハムの祝福[ク]をあなたに，すなわちあなたおよび共にいるあなたの胤[ケ]に与えて，あなたが外国人として住んでいる土地，神がアブラハムにお与えになったその[土地[コ]]を所有させてくださるであろう[サ]」。

5 こうしてイサクはヤコブを送り出し，[ヤコブ]はパダン・アラムへ，シリア人ベトエルの子で[シ]，ヤコブとエサ

第27章

ア 申 33:28 ヨエ 2:19
イ ヘブ 12:17
ウ イザ 65:14
エ ヨシ 24:4 ヘブ 11:20
オ 創 32:6 民 20:18
カ 創 25:23 サII 8:14
キ 王II 8:20 代II 28:17
ク 創 4:5 創 37:11 アモ 1:11 ヨハI 2:11
ケ 詩 140:2 マル 7:21
コ 創 35:29
サ 創 4:8 ヨハI 3:15
シ 創 37:18 詩 64:6 箴 6:17
ス 箴 1:8 コロ 3:20
セ 創 28:5

第二欄

ア 詩 37:8
イ 出 4:19 マタ 5:22
ウ 創 26:35 創 28:8
エ 創 24:3

第28章

オ 創 24:37 出 34:15 王I 11:1 コI 7:39 コII 6:14
カ 創 29:16
キ 創 17:5 創 46:15 代I 2:1 ロマ 4:17
ク 創 12:2
ケ 創 15:5 ロマ 9:7 ガラ 3:29
コ ヘブ 11:9
サ 創 12:7 創 15:13 創 17:8
シ 創 25:20

ウの[ア]母リベカの[イ]兄弟であるラバンのところへ出かけて行った。

6 エサウは，イサクがヤコブを祝福し，パダン・アラムにやってそこから妻を迎えるようにさせたこと，また彼を祝福したさい彼に命じて，「カナンの娘たちの中から妻をめとってはいけない[ウ]」と述べたこと，**7** さらにヤコブが父と母に従ってパダン・アラムに向かったこと[エ]を知ると，**8** そのときエサウは，カナンの娘たちが父イサクの目に喜ばれないことを知った[オ]。**9** そこでエサウはイシュマエルのところに行き，自分の他の妻たち[カ]のほかに，アブラハムの子イシュマエルの娘でネバヨトの姉妹であるマハラトを妻に迎えた。

10 さて，ヤコブはベエル・シェバからの道を行き，ハラン[キ]に向かって進んで行った。**11** やがてある場所に出たが，日も沈んだのでそこで夜を過ごすことにした。それでその場所にあった石の一つを取って頭の支えとして置き，その場所[ク]に横たわった。**12** すると彼は夢を見はじめた[ケ]。見よ，地の上に はしごが立ててあり，その頂は天に達していた。そして，見よ，神のみ使いたちがそれを上ったり下ったりしているのであった[コ]。**13** しかも，見よ，エホバがその上方におられて，こう言いはじめられた[サ]。

「わたしは，あなたの父アブラハムの神，イサクの神エホバである[シ]。あなたの横たわっている地，わたしはそれをあなたに，そしてあなたの胤に与える[ス]。**14** そしてあなたの胤は必ず地の塵粒のようになり[ア]，あなたは必ず西，東，北，南へと広がるであろう[イ]。あなたにより，またあなたの胤によって地上のすべての家族は必ず自らを祝福するであろう[ウ]。**15** そして今，わたしはあなたと共におり，その行くすべての道であなたを守り，あなたをこの地にまた戻らせる[エ]。わたしは，自分があなたに話したことをし遂げるまでは，あなたを離れないからである[オ]」。

16 その後ヤコブは眠りから覚めて，こう言った。「エホバはまさにこの場所におられるのに，わたしのほうはそれを知らなかった」。**17** そして彼は恐れを感じ，加えてこう言った[カ]。「ここは何と畏怖すべき所なのだろう[キ]。これは神の家[ク]にほかならない。これこそ天の門なのだ」。**18** それでヤコブは朝早く起き，頭の支えとしてそこにあった石を取り，それを柱として立ててその上に油を注いだ[ケ]。**19** さらに，彼はその場所の名をベテルと呼んだ[コ]。だが，実は，ルズというのがその都市のそれまでの名であった[サ]。

20 さらにヤコブは誓約を立てて[シ]こう言った。「もし神がずっとわたしと共にいてくださり，わたしの進むこの道で必ずわたしを守って，食べるパンと着る衣とを与えてくださるなら[ス]，**21** そしてわたしが必ず平安のうちに父の家に帰って来れるなら，そのときエホバはわたしの神であることを示してくださったことになります[セ]。**22** そして，わたしが柱として立てたこの石は神の家となり[ソ]，あなたが与えてくださるす

第28章
ア 創 24:29
イ 創 25:28
ウ 創 28:1　コII 6:14
エ 創 27:43　出 20:12　レビ 19:3
オ 創 24:3　創 27:46
カ 創 36:2
キ 創 11:31　創 27:43
ク 創 28:19
ケ 民 12:6　ヨブ 33:15
コ マタ 28:2　ヨハ 1:51　ヘブ 1:14
サ ダニ 7:9
シ 創 26:24　マル 12:26　使徒 7:32
ス 創 12:7　創 28:4　詩 105:11　使徒 7:5

第二欄
ア 創 13:16　王I 4:20
イ 創 13:14
ウ 創 18:18　創 22:18
エ 創 35:6　創 46:4
オ 創 31:3　民 23:19　ヨシ 23:14　ヘブ 6:18
カ 出 3:6　裁 13:22　マタ 17:6
キ 詩 47:2　詩 66:5　詩 68:35
ク 創 35:1　詩 27:4
ケ 創 31:13
コ 裁 4:5　ホセ 12:4
サ 創 35:6　ヨシ 16:2　裁 1:23
シ 伝 5:4
ス マタ 6:30
セ 出 15:2　申 26:17
ソ 創 35:1

べてのものについてわたしは必ずその十分の一をあなたにささげることにします[ア]」。

29 その後ヤコブは足を進め，東洋人[イ]の地へと旅を続けた。 **2** さて，彼が見ると，そこの野にはひとつの井戸があり，三群れの羊がそこで[井戸]のかたわらに伏していた。人々はいつもその井戸から畜群[ウ]に水をやっていたのである。そして，井戸[エ]の口には大きな石が置いてあった。 **3** すべての群れがそこに集まると，人々はその石を井戸の口から転がしのけて群れに水をやり，そののち井戸の口の元の場所にその石を戻すのであった。

4 それでヤコブは彼らに言った，「わたしの兄弟たち，皆さんはどこからおいでになったのですか」。すると彼らは言った，「わたしたちはハラン[オ]から来ました」。 **5** そこで彼は言った，「皆さんは，ナホル[カ]の孫のラバン[キ]をご存じでしょうか」。すると言った，「知っていますとも」。 **6** それで彼は言った，「その人は元気にしていますか[ク]」。それに対し彼らは言った，「元気です。ちょうどその娘のラケル[ケ]が羊と一緒にやって来るところです[コ]」。 **7** そこで彼はさらに言った，「まだ日は盛りではありませんか。群れを集める時間ではありません。羊に水をやって，あとは[草を]食べさせにお行きなさい[サ]」。 **8** すると彼らは言った，「わたしたちは，全部の群れが集まってみんなで井戸の口から石を転がしのけてからでなければ，そうすることを許されていません。そのようにして羊に水をやることになっています」。

9 彼がまだその人々と話しているうちに，ラケル[ア]が父の羊を連れてやって来た。彼女は羊飼いだったのである[イ]。 **10** そしてヤコブは自分の母の兄弟ラバンの娘ラケルと，母の兄弟ラバンの羊とを見たが，そのときヤコブはすぐさま近づいて行って井戸の口から石を転がしのけ，母の兄弟ラバンの羊に水をやるのであった[ウ]。 **11** それからヤコブはラケルに口づけし[エ]，声を上げ，涙を流して泣いた[オ]。 **12** 次いでヤコブは，自分がラケルの父の兄弟[カ]であり，リベカの子であることを彼女に話していった。それで彼女は走って行って父親に告げた[キ]。

13 さて，ラバンは自分の妹の子ヤコブについての知らせを聞くと，すぐに走って行ってそれを迎えるのであった[ク]。そうして彼を抱擁し，口づけし，自分の家の中へ連れて行った[ケ]。それで彼はこれらのすべての事についてラバンに細かに話していった。 **14** するとラバンは彼に言った，「あなたはまさしくわたしの骨肉です[コ]」。それで彼はそのもとにまる一か月とどまった。

15 その後ラバンはヤコブに言った，「あなたはわたしの兄弟[サ]だということで，ただでわたしに仕えなければならないだろうか[シ]。言ってほしい，あなたの報酬はどうしたらよいだろう[ス]」。 **16** ところでラバンには二人の娘がいた。上のほうの名はレア[セ]といい，下のほうの名はラケルといった。 **17** しか

第28章
ア 創 14:20 レビ 27:30 マラ 3:8

第29章
イ 裁 6:3 王I 4:30 ヨブ 1:3
ウ 創 30:40 歌 4:1
エ 創 24:11 出 2:15 ヨハ 4:6
オ 創 27:43 使徒 7:2
カ 創 24:24 創 31:53
キ 創 24:29
ク 創 43:27 サI 17:22
ケ 創 31:4 創 46:19 ルツ 4:11
コ 出 2:16
サ 詩 23:2 歌 1:7

第二欄
ア 創 30:1 創 35:19
イ 出 2:16
ウ 出 2:17
エ 創 33:4 創 45:15 ルカ 15:20 ロマ 16:16
オ 創 43:30 創 45:2
カ 創 13:8 創 14:14
キ 創 24:28
ク 創 24:29
ケ 使徒 20:37
コ 裁 9:2 サII 5:1
サ 創 27:43 創 28:5
シ 申 25:4 テモI 5:18
ス 創 30:28 創 31:7
セ 創 30:19 創 46:15 ルツ 4:11

し，レアの目には輝きがなかったのに対し，ラケル[ア]のほうは姿が美しく，顔だちも美しかった[イ]。**18** そしてヤコブはラケルを愛していた。それで彼は言った，「あなたの下の娘ラケルのため，わたしは喜んであなたに七年仕えます[ウ]」。**19** するとラバンは言った，「わたしにとっては，あれをほかの男にやるよりあなたに与えるほうが良い[エ]。では，このままわたしのところにとどまりなさい」。**20** こうしてヤコブはラケルのために七年間仕えたが[オ]，彼女に対する愛ゆえにそれは彼の目にほんの数日のようであった[カ]。

21 それからヤコブはラバンに言った，「わたしの妻を渡してください。わたしの日数は満ちたのです。彼女と関係を持たせてください[キ]」。**22** そこでラバンはその場所のすべての人を集めて宴を催した[ク]。**23** ところがその晩，彼は娘のレアを取り，それを[ヤコブ]のところに連れて来て，彼が[レア]と関係を持つようにしたのであった。**24** さらにラバンは自分のはしためジルパ[ケ]を彼女に，すなわち娘レアにはしためとして与えた。**25** それで，翌朝になってみると，そこにいたのはレアであった。そのため彼はラバンに言った，「あなたがわたしに対してしたこの事はどういうことなのですか。わたしは，ラケルのためにあなたのもとで仕えたのではありませんでしたか。それなのに，どうしてわたしをだましたりしたのですか[コ]」。**26** するとラバンは言った，「そのようにして年下の女を長女より先にやることはわたしたちの所の習慣ではない。**27** この女のための一週を十分に祝いなさい[ア]。その後，このもうひとりの女も，あなたがわたしのもとであと七年仕えるその奉仕に対して与えられるだろう[イ]」。**28** そこでヤコブはそのとおりに行ない，その女のための一週を十分に祝った。その後[ラバン]は娘のラケルも彼に妻として与えた。**29** 加えてラバンは自分のはしためビルハ[ウ]を娘ラケルにそのはしためとして与えた。

30 こうして[ヤコブ]はラケルとも関係を持ち，しかもラケルに対してレアに対する以上の愛を示した[エ]。そして彼のもとでさらにあと七年仕えることにした[オ]。**31** エホバはレアのほうがうとまれているのをご覧になってその胎をお開きになったが[カ]，ラケルのほうはうまずめであった[キ]。**32** それでレアは妊娠して男の子を産み，その名をルベン[ク]と呼んだ。「エホバがわたしの惨めさを見てくださったので[ケ]，いま夫はわたしを愛してくれるようになるから」と彼女は言うのであった。**33** そして彼女は再び妊娠して男の子を産み，その後こう言った。「エホバは聴いてくださり[コ]，わたしがうとまれていたのでこの子をも与えてくださったのです」。それで彼女はその名をシメオン[サ]と呼んだ。**34** そして彼女はまたも妊娠して男の子を産み，その後こう言った。「今度こそ夫はわたしと共になってくれるでしょう。わたしはあの人に三人も男の子を産んだのですから」。ゆえにその

第29章

ア 創 30:25　創 35:16
イ 創 12:11　創 24:16　エス 2:7
ウ 創 31:41　創 34:12
エ 詩 12:2
オ 創 30:26　ホセ 12:12
カ 歌 8:6
キ ルツ 4:13　箴 5:18　コI 7:3
ク 裁 14:10　マタ 22:2　啓 19:9
ケ 創 16:1　創 30:9　創 46:18
コ 創 31:7　創 31:42　レビ 19:11　マタ 5:37　コII 4:2

第二欄

ア 申 24:5　詩 19:5
イ 創 31:41
ウ 創 30:3　創 35:22
エ 申 21:15
オ ホセ 12:12
カ 創 46:15　ルツ 4:11
キ 創 30:22
ク 創 35:22　創 37:22　創 49:3　出 6:14　代I 5:1　啓 7:5
ケ 創 30:20　サI 1:6　ルカ 1:25
コ 創 30:6　詩 34:15
サ 創 34:25　創 42:24　創 49:5　代I 4:24　啓 7:7

名はレビ[ア]と呼ばれた。 **35** そして彼女はもう一度妊娠して男の子を産み，その後こう言った。「今わたしはエホバをたたえます」。ゆえに彼女はその名をユダ[イ]と呼んだ。そののち彼女は子を産まなくなった。

30 ラケルは自分がヤコブに子をひとりも産んでいないことを知るようになった。そのときラケルは自分の姉をねたむようになり，ヤコブに対してこう言いだした[ウ]。「わたしにも子供を与えてください。でなければわたしは死んだ女となってしまいます[エ]」。 **2** するとヤコブの怒りがラケルに対して燃え，こう言った[オ]。「わたしが神の地位にいるとでも言うのか。[神]が腹の実をお前から引きとどめてこられたのだ[カ]」。 **3** そこで彼女は言った，「ここにわたしの奴隷女ビルハ[キ]がいます。それと関係を持ち，彼女がわたしのひざに子を産んで，このわたしも彼女によって子供を得られるようにしてください[ク]」。 **4** そう言って彼女は自分のはしためビルハを妻として与え，ヤコブはそれと関係を持った[ケ]。 **5** こうしてビルハは妊娠し，やがてヤコブに男の子を産んだ[コ]。 **6** そのときラケルはこう言った。「神はわたしの裁き主となり[サ]，わたしの声を聴いてもくださいました。それでわたしに子を授けてくださったのです」。それゆえ彼女はその名をダン[シ]と呼んだ。 **7** そしてラケルのはしためビルハはもう一度妊娠し，やがてヤコブに二人目の男の子を産んだ。 **8** そのときラケルは言った，「わたしは大いに奮闘して自分の姉と闘い，その勝利者ともなったのです」。それで彼女はその名をナフタリ[ア]と呼んだ。

9 レアは自分が子を産まなくなったのを知ると，自分のはしためジルパを取り，それをヤコブに妻として与えた[イ]。 **10** やがてレアのはしためジルパはヤコブに男の子を産んだ。 **11** そのときレアは，「幸運です！」と言った。それで彼女はその名をガド[ウ]と呼んだ。 **12** その後レアのはしためジルパはヤコブに二人目の男の子を産んだ。 **13** そのときレアはこう言った。「幸せなことです！ 娘たちはきっとわたしを幸せな者と言うのです[エ]」。それで彼女はその名をアシェル[オ]と呼んだ。

14 さて，小麦の収穫の時期[カ]に，ルベン[キ]は出かけて行き，野原で こいなすを見つけた。そこで彼はそれを自分の母レアのところに持って来た。するとラケルはレアに言った，「あなたの子のこいなす[ク]をどうぞわたしに少し譲ってください」。 **15** それを聞いて彼女は言った，「あなたはわたしの夫を取り[ケ]，その上わたしの子の こいなすまで取ろうとする,これは小さな事でしょうか」。するとラケルは言った，「ですから,あなたの子のこいなすと引き換えにあの人は今夜あなたと寝るでしょう」。

16 夕方，ヤコブが野から戻って来たとき[コ],レアは迎えに出て行ってこう言った。「あなたはわたしと関係を持つことになっています。わたしは息子のこいなすであなたを借りきってしまったのですから」。そこで彼はその夜彼女と

第29章

ア 創 34:25　創 49:5　出 6:16　民 3:12　代I 6:1　啓 7:7
イ 創 35:23　創 37:26　創 38:15　創 44:18　創 49:8　代I 2:3　啓 5:5　啓 7:5

第30章

ウ 創 16:5　サI 1:6　箴 14:30　テト 3:3
エ 民 11:15　サI 1:10　エレ 20:18
オ エフ 4:26　コロ 3:19
カ サI 1:5　詩 127:3　ホセ 9:11
キ 創 29:29
ク 創 16:2　創 50:23　ルツ 4:17
ケ 創 22:24　創 25:6　創 35:22
コ 創 16:15
サ 裁 11:27　詩 26:1　詩 75:7
シ 創 35:25　創 46:23　創 49:16

第二欄

ア 創 35:25　創 46:24　創 49:21　申 33:23　啓 7:6
イ 創 35:26
ウ 創 49:19　民 32:33　啓 7:5
エ 歌 6:9　ルカ 1:48
オ 創 35:26　創 46:17　創 49:20　申 33:24　啓 7:6
カ 出 34:22　ヨハ 4:35
キ 創 29:32
ク 歌 7:13
ケ 創 29:30
コ ルカ 2:8

寝た。[ア] **17** そして神はレア[の願い]を聞いてそれに答え，彼女は妊娠し，やがてヤコブに五人目の男の子を産んだ。[イ] **18** そのときレアは言った，「わたしが自分のはしためを夫に与えたので，神はわたしにその報酬を与えてくださった」。それで彼女はその名をイッサカル[ウ]と呼んだ。 **19** それからレアはもう一度妊娠し，やがてヤコブに六人目の男の子を産んだ。[エ] **20** そのときレアは言った，「神はこのわたしに良い賜物を授けてくださった。ついに夫はわたしに寛大にしてくれるでしょう。[オ] わたしはあの人に六人も男の子を産んだのですから[カ]」。こうして彼女はその名をゼブルン[キ]と呼んだ。 **21** そして後に彼女はひとりの娘を産み，その名をディナ[ク]と呼んだ。

22 ついに神はラケルのことを思い起こされた。神は彼女[の願い]を聞いてそれに答え，その胎をお開きになった。[ケ] **23** それで彼女は妊娠して男の子を産んだ。そのとき彼女は言った，「神はわたしの辱めを取り去ってくださいました[コ]」。 **24** それで彼女はその名をヨセフ[サ]と呼んで，「エホバはわたしにもうひとり男の子を加えてくださるのです」と言った。

25 そして，ラケルがヨセフを産むと，ヤコブはその後すぐラバンにこう言った。「わたしを去らせて，自分の所へ，自分の国に行かせてください。[シ] **26** わたしの妻と子供たちを渡してください。その者たちのためにあなたのもとで仕えてきたのです。わたしが行けるようにしてください。わたしがあなたにした奉仕をあなた自身が知っておられるはずです[ア]」。 **27** するとラバンは言った，「もし今，わたしがあなたの目に好意を得ているのなら ― あなたのゆえにエホバがわたしを祝福してくださっている[イ]兆しをわたしは見ているのだし」。 **28** そして彼は加えて言った，「あなたの望む報酬を明示してほしい。そうしたらわたしはそれを払おう[ウ]」。 **29** すると[ヤコブ]は言った，「わたしがどのようにあなたに仕え，あなたの家畜の群れがわたしのもとでどのようになったかは，あなたご自身が知っておられるはずです。[エ] **30** わたしの来る前あなたのところに実際にあったものはわずかでしたのに，それは拡大していってとても多くなったのです。わたしがここに足を踏み入れて以来エホバがあなたを祝福されたからです。[オ] それで今，いつになったらわたしは自分の家のためにも何がしかのことを行なえるのでしょうか[カ]」。

31 すると彼は言った，「あなたに何を上げたらよいだろう」。それでヤコブはさらに言った，「あなたは何も下さりはしないでしょう。[キ] ただもしこのことをしてくださるのでしたら，わたしは再びあなたの群れを牧します。[ク] これからもその番をしましょう。[ケ] **32** わたしは今日あなたの群れ全体の中を通ります。あなたはそこから，ぶちでまだらになったすべての羊，また若い雄羊のうちすべて暗褐色のものと，雌やぎのうちまだらでぶちになったものをみ

第30章

ア コI 7:3
イ 詩 65:2; ルカ 1:13
ウ 創 35:23; 創 46:13; 創 49:14; 申 33:18; 代I 12:32; 啓 7:7
エ ルツ 4:11
オ 創 29:32; 詩 127:3
カ 創 35:23; 創 46:15
キ 創 46:14; 創 49:13; 申 33:18; 啓 7:8
ク 創 34:1
ケ 創 29:31; サI 1:6; 詩 113:9
コ イザ 54:1; ルカ 1:25
サ 創 35:24; 創 45:4; 申 33:13; 使徒 7:9; 啓 7:8
シ 創 28:15; 創 31:13

第二欄

ア 創 31:41; ホセ 12:12
イ 創 12:3; 創 39:3
ウ 創 31:7; レビ 19:13
エ 創 31:38; エフ 6:8
オ 詩 107:38
カ 創 32:10; テモI 5:8
キ 詩 118:8; ヘブ 13:5
ク 創 46:34; 創 47:3
ケ サI 25:7; ホセ 12:12

な別にしてください。それ以後は，そのようなものをわたしの報酬とするのです[ア]。 **33** そして，わたしの報酬を見定めるためあなたが将来いつの日に来られても，わたしの正しいやり方がわたしのための答えとなるはずです[イ]。雌やぎのうちぶちでなくまだらになっていないもの，また若い雄羊で暗褐色でないものがわたしのところにいれば，それはみな盗んだものということになります[ウ]」。

34 するとラバンは言った，「よし，それが良い！　あなたの言葉どおりにしよう[エ]」。 **35** こうしてその日，彼は，しまのあるまだらになった雄やぎと，ぶちでまだらになったすべての雌やぎ，若い雄羊のうちすべて白いところのあるものと暗褐色のものとを別にし，それを自分の息子たちの手に渡した。 **36** そののち自分とヤコブとの間を隔てて三日の道のりを置いた。ヤコブはラバンの家畜の群れで後に残ったものを牧するようになった。

37 それからヤコブは，そごうこう樹[オ]とアーモンドの木[カ]とすずかけの木[キ]のまだ水気のある棒を自分のために取り，その皮をむいて棒[ク]の白いところを出し，白く皮のむけた部分を作った。 **38** 最後に彼は，自分が皮をむいた棒を群れの前，溝の中，つまり水の飲みおけ[ケ]の中に立てた。そこは群れが来て飲む所であり，飲みに来る際にその前で盛りが付くようにするためであった。

39 その結果，群れは棒の前で盛りが付き，群れはしまのあるもの，ぶちのもの，まだらのものを産み出すのであった[ア]。 **40** そしてヤコブは若い雄羊を取り分け，群れの顔を，ラバンの群れのうちしまのあるものおよびすべて暗褐色のものに向かわせた。そうして彼は自分の畜群だけを別にし，それをラバンの群れのそばには置かなかった。 **41** そして，強壮[イ]な群れに盛りが付くと，ヤコブはいつでも必ず棒を溝[ウ]の中に，群れの目の前に置いて，それらがその棒によって盛りが付くようにするのであった。 **42** しかし，群れがひ弱であると，彼はそれをそこに置かないようにした。それでひ弱なものはいつもラバンのものとなり，強壮なものはヤコブのものとなった[エ]。

43 そしてこの人は[資産を]いよいよ増し加えてゆき，家畜の大きな群れと，はしため，下男，らくだ，ろばが彼のものとなった[オ]。

31 やがて彼はラバンの息子たちの言葉を聞いた。「ヤコブは我々の父のものをみな取った。我々の父のものからこれだけの富財をこしらえた」と言うのであった[カ]。 **2** ヤコブがラバンの顔を見ると，いまそれは彼に対して以前のようではなかった[キ]。 **3** ついにエホバはヤコブにこう言われた。「あなたの父たちの土地に，あなたの親族のもとに帰りなさい[ク]。わたしは引き続きあなたと共にいる[ケ]」。 **4** そこでヤコブは使いをやってラケルとレアを野に，自分の群れのいるところに呼び寄せ， **5** 彼女たちにこう言った。

「わたしはあなた方の父の顔を見て

第30章
ア 創 31:7 申 24:15 王I 5:6 ヨブ 7:2 エレ 22:13 テモI 5:18
イ マラ 3:5
ウ 出 22:1
エ 創 31:8
オ ホセ 4:13
カ 民 17:8 伝 12:5
キ エゼ 31:8
ク 民 21:18 ゼカ 11:7
ケ 創 24:20

第二欄
ア 創 31:10
イ ヨブ 39:4
ウ 出 2:16
エ 創 31:9 創 32:5
オ 創 32:5 創 36:7

第31章
カ 創 30:33 伝 4:4
キ 創 30:27 サI 18:9
ク 創 28:15 創 32:9 創 35:27
ケ イザ 41:10 ロマ 8:31 ヘブ 13:5

いるが，[父]はわたしに対して以前と同じではない[ア]。しかしわたしの父の神はわたしと共にいてくださった[イ]。 **6** そしてあなた方自身も，わたしが力をつくして父に仕えてきたことを知っているはずだ[ウ]。 **7** それなのに父はわたしを軽くあしらい，わたしの報酬を十回も変えた。それでも神は，[父]がわたしに害をもたらすことを許されなかった[エ]。 **8** 『ぶちのものがあなたの報酬となる』と[父]が言えば，群れ全体はぶちのものを産み出し，一方『しまのあるものがあなたの報酬となる』と言えば，群れ全体はしまのあるものを産み出した[オ]。 **9** こうして神はあなた方の父の家畜の群れを取り去って，それをわたしたちに与えてこられた[カ]。 **10** とうとう，群れに盛りが付いたときのことだが，夢の中で[キ]わたしが目を上げるとひとつの光景が見え，そこで群れの上に跳び掛かっている雄やぎはしまのあるもの，ぶちのもの，はん点のあるものだった[ク]。 **11** そのとき[まことの]神のみ使いが夢の中でわたしに向かって『ヤコブよ』と言い，わたしは『はい，ここにおります[ケ]』と言った。 **12** すると彼はこう続けた。『どうかあなたの目を上げて，群れの上に跳び掛かっている雄やぎがすべてしまのあるもの，ぶちのもの，はん点のあるものであるのを見なさい。わたしは，ラバンがあなたに行なっていることをすべて見たのである[コ]。 **13** わたしはベテルの[まことの]神[サ]である。あなたはそこで柱に油をそそぎ[シ]，そこでわたしに誓約を立てた[ア]。今，身を起こしてこの地を去り，あなたの生まれた土地に帰りなさい[イ]』」。

14 するとラケルとレアは答えて言った，「わたしたちの父の家に，わたしたちの受ける相続分がまだあるでしょうか[ウ]。 **15** [父]はわたしたちをもう売ったので，実際のところわたしたちは[父]にとっては異国人のようにみなされているのではありませんか。ですから[父]はわたしたちの代価として払われたそのお金でずっと食べているのです[エ]。 **16** 神が父から取り去られた富は皆わたしたちのもの，そしてわたしたちの子供たちのものなのです[オ]。ですから今，神があなたに言われたことをすべてなさってください[カ]」。

17 そこでヤコブは身を起こし，自分の子供と妻たちをらくだに乗せた[キ]。 **18** そして，自分のすべての家畜と自分のためたすべての貨財[ク]，パダン・アラムで増やして自分の取得物とした家畜の群れを進ませて行った。自分の父イサクのもとへ，カナンの地へ行くためであった[ケ]。

19 さて，ラバンは自分の羊の毛を刈りに行った後であった。その間にラケルは自分の父に属するテラフィム[コ]を盗み出した。 **20** こうしてヤコブはシリア人ラバンの裏をかいた。自分が逃げて行くことを彼に告げないでおいたのである。 **21** そして彼，つまり彼とそれに属するすべてのものは逃げて行き，身を起こして川[サ]を渡った。そののち彼は顔をギレアデの山地[シ]に向けた。

22 後に，三日目になって，ヤコブの

第31章
- ア 創 30:27
- イ 創 48:15
- ウ 創 30:29; エフ 6:8; コロ 3:23
- エ 詩 37:28; 伝 8:12; イザ 54:17; ペテI 3:13
- オ 創 30:32
- カ 箴 13:22
- キ 民 12:6
- ク 創 30:39
- ケ イザ 6:8
- コ 創 29:25; 創 31:39; 申 24:15
- サ 創 12:8; 創 35:15
- シ 創 28:18; 創 35:14

第二欄
- ア 創 28:22; 申 23:21; 伝 5:4
- イ 創 37:1
- ウ 民 27:4
- エ 創 31:41; ホセ 12:12
- オ 創 31:1
- カ 創 31:3; 創 32:9; 詩 45:10
- キ 創 33:13
- ク 創 30:43
- ケ 創 35:27
- コ 創 31:14; 創 31:30; 創 35:2; ヨシ 24:2; エゼ 21:21; ゼカ 10:2
- サ 創 15:18
- シ 民 32:1

逃げて行ったことがラバンに告げられた。 **23** そこで彼は自分の兄弟たちを連れ，その跡を追って[ア]七日の道のりを行き，ギレアデの山地で[ヤコブ]に追いついた。 **24** そのとき神は夜の夢の中[イ]でシリア人[ウ]ラバンのもとに来て，こう言われた。「ヤコブに対して良くも悪くも言うことのないように気をつけなさい[エ]」。

25 それでラバンはヤコブに近づいたが，そのときヤコブは自分の天幕を山の中に張り，ラバンは自分の兄弟たちをギレアデの山地に野営させていた。 **26** その後ラバンはヤコブに言った，「あなたは何ということをしたのか。わたしの裏をかき，わたしの娘たちを，剣で捕らえたとりこのようにして追い立てて行くとは[オ]。 **27** どうしてこっそり逃げて行き，わたしの裏をかいて何も告げずに[行か]なければならなかったのか。わたしは歓びと歌をもって[カ]，タンバリンとたて琴とをもって[キ]あなたを送り出したであろうに。 **28** それなのにあなたは，わたしの子供や娘たちに口づけするいとまさえ与えてくれなかった[ク]。今あなたは愚かなことをした。 **29** あなた方に害を加えることもわたしの手の力のうちにあるのだが[ケ]，あなた方の父の神は昨夜わたしに語られ，『ヤコブに対して良くも悪くも言うことのないように気をつけよ』と言われた[コ]。 **30** あなたは自分の父の家を慕い求めてきたために今こうして出て来はした。だが，それにしても，どうしてわたしの神々を盗んだのか[サ]」。

31 それに答えてヤコブはラバンに言った，「わたしは恐れたのです[ア]。わたしは自分に言いました，『あなたは自分の娘たちをわたしから引き離してしまうかもしれない』と。 **32** だれにしてもあなたの神々の見いだされる者がいれば，その者を生かしておかないでください[イ]。わたしのところに何があるか，兄弟たちの前でご自身で調べ，それをご自分でお取りになってください[ウ]」。ヤコブは，ラケルがそれを盗み出したことを知らなかったのである[エ]。 **33** それでラバンはヤコブの天幕に，レアの天幕に，二人の奴隷女[オ]の天幕に入ったが，それを見いだせなかった。最後に彼はレアの天幕を出てラケルの天幕に入って行った。 **34** ところでラケルはそのテラフィムをすでに取ってらくだにある婦人用の鞍かごの中に入れ，自分でその上に座っていた。そのためラバンが天幕じゅうを探り回っても，それを見いだすことはできなかった。 **35** そのとき彼女は父に言った，「我が主[カ]の目に怒りがひらめくことのありませんように。わたしはみ前に立ち上がることができないのです。女の常の事が起きているものですから[キ]」。それで彼はなおも注意深く捜したが，テラフィム[ク]は見つからなかった。

36 それでヤコブは怒りだし[ケ]，ラバンと言い争いを始めた。そしてヤコブはラバンに答えてこう言った。「あなたはわたしの後を激しく追って来ました[コ]が，わたしにどんな違背[サ]が，わたしにどんな罪があるというのですか。 **37** わ

第31章

ア 詩 10:2
イ 創 20:3 マタ 27:19
ウ 創 25:20 申 26:5 ホセ 12:12
エ 創 24:50 民 24:13 詩 105:15
オ 創 2:24
カ 詩 98:5
キ 出 15:20 ヨブ 21:12 詩 149:3
ク 創 31:55
ケ 詩 52:1 ヨハ 19:10
コ 創 31:7 創 31:24 使徒 5:39
サ 創 31:19 創 35:2 裁 18:24 イザ 37:12 使徒 19:26 コI 10:14

第二欄

ア 創 31:43
イ 創 44:9
ウ 創 30:33
エ 創 31:19
オ 創 46:18 創 46:25
カ 創 18:12 レビ 19:3 エフ 6:2
キ レビ 15:19 エゼ 22:10
ク 創 31:19 王II 23:24 ゼカ 10:2
ケ 創 30:2 箴 19:11 エフ 4:26
コ 哀 4:19
サ サI 24:11 詩 59:3

たしの貨財の中を残らず探り回った今，あなたの家のすべての貨財のうちの何かを見つけたのでしょうか[ア]。それをここに，わたしの兄弟たちとあなたの兄弟たち[イ]の前に出して，わたしたち二人の間を裁決してもらいましょう[ウ]。 **38** この二十年間わたしはあなたのもとで過ごしてきました。あなたの雌羊と雌やぎは流産することはなく[エ]，あなたの群れの雄羊を食べることもわたしは決してしませんでした。 **39** 引き裂かれた動物がいてもあなたのところに持って行かず[オ]，わたし自身がその損失を負いました。昼間盗まれても夜盗まれても，あなたはそれをわたしの手に要求しました[カ]。 **40** 昼は暑さに夜は寒さにさいなまれること，それがわたしの経験となってきました。眠りさえわたしの目からは消え去ったものでした[キ]。 **41** これがあなたの家でのわたしの二十年です。わたしはあなたの二人の娘のために十四年，そしてあなたの家畜の群れのために六年仕えてきましたが，あなたはわたしの報酬を十回も変えました[ク]。 **42** もしわたしの父の神[ケ]，アブラハムの神でイサクの怖れかしこんだ方[コ]がわたしの側にいてくださらなかったなら，あなたは今ごろわたしをむなし手で去らせていたことでしょう。わたしの惨めさとわたしの手の労苦とを神はご覧になり，そのために昨夜あなたを戒められたのです」[サ]。

43 するとラバンは答えてヤコブに言った，「娘はわたしの娘たち，子供はわたしの子供たち，群れはわたしの群れ，すべてあなたが見ているものはわたしのもの，そしてわたしの娘たちのものだ。わたしは今日これらに敵し，また[娘]たちの産んだその子供たちに敵して何を行なえよう。 **44** だから今，さあ，わたしたち，わたしとあなたとは契約を結ぶことにしよう[ア]。それがわたしとあなたとの間の証しとなるのだ[イ]」。 **45** そこでヤコブはひとつの石を取り，それを立てて柱とした[ウ]。 **46** それからヤコブは自分の兄弟たちに言った，「石を拾ってください！」 それで彼らは石を拾い取って，小山を作っていった[エ]。そののち一同はそこで，その小山の上で食事をした。 **47** そしてラバンはそれをエガル・サハドタと呼ぶことにしたが，ヤコブのほうはそれをガルエドと呼んだ。

48 それからラバンは言った，「今日この小山はわたしとあなたとの間の証しとなる」。そのゆえに彼はその名をガルエド[オ]と呼んだのである。 **49** また，“物見の塔” とも[呼んだ]。こう言ったのである。「わたしたちが互いを見ることのできない所にいるときもエホバがわたしとあなたとの間を見守っていてくださるように[カ]。 **50** もしあなたがわたしの娘たちを苦しめたり[キ]，わたしの娘たちのほかに妻をめとったりすることがあれば，人がわたしたちと共にいるのではない。見なさい，神がわたしとあなたとの間の証人となっておられるのだ[ク]」。 **51** ラバンはなおもヤコブに言った，「ここにこの小山がある。またここにわたしが自分とあなた

第31章
ア 出 22:8
イ 創 13:8
ウ サI 12:3　テモI 5:19
エ 創 30:27　ヨブ 21:10
オ 出 22:13　サI 17:34
カ 箴 29:7　哀 3:36
キ 創 47:9　コロ 3:23
ク 創 31:7
ケ 創 28:13　創 31:29
コ 創 31:53　イザ 8:13
サ 創 31:24　詩 31:7

第二欄
ア 創 26:28　ガラ 3:15
イ 創 21:30　ヨシ 22:27　ヨハIII 12
ウ 創 28:18
エ ヨシ 4:7　ヨシ 4:20　ヨシ 24:26
オ 創 31:23
カ 代II 16:9　箴 5:21　箴 15:3
キ マラ 2:15　コロ 3:19
ク 裁 11:10　サI 12:5　マラ 2:14

との間に立てた柱がある。 **52** この小山は証しであり，柱も証しとなるものだ[ア]。すなわち，わたしはこの小山を越えてあなたを損なわず，あなたもこの小山とこの柱とを越えてわたしを損なうことはない[イ]。 **53** アブラハムの神[ウ]，ナホルの神[エ]，その父の神が，わたしたちの間を裁かれるように」。しかしヤコブは自分の父イサクが怖れかしこんだ方[オ]をさして誓った。

54 その後ヤコブはその山で犠牲をささげ，次いで共にパンを食べるよう自分の兄弟たちを招いた[カ]。それで彼らはパンを食べ，その夜を山で過ごした。 **55** しかしラバンは朝早く起き，自分の子供と娘たちに口づけして[キ]これを祝福した[ク]。その後ラバンは自分の所[ケ]へ帰るために去って行った。

32 そしてヤコブのほうも自分の道を行った。すると今度は神のみ使いたちが彼と出会った[コ]。 **2** 彼らを見てヤコブはすぐに言った，「これは神の宿営[サ]だ！」 ゆえに彼はその場所の名をマハナイム[シ]と呼んだ。

3 その後ヤコブは自分の兄弟エサウのもとへ，すなわちセイルの地[ス]，エドムの野[セ]に向け自分に先立って使いの者たちを送り[ソ]，**4** それに命じてこう言った。「あなた方はわたしの主[タ]に，エサウにこう言うのです。『あなたの僕ヤコブはこのように申しました。「私はラバンのもとに外国人として住み，これまで長く滞在してまいりました[チ]。 **5** そして私は牛・ろば・羊・下男・はしためたちを持つに至りましたので[ツ]，使いを送って我が主にお知らせしたいと存じます。あなたの目に恵みを得るためです[ア]」』と」。

6 やがて使いの者たちはヤコブのもとに戻って来て，こう言った。「わたしどもはあなたのご兄弟エサウのところに参りましたが，あの方もあなたに会おうとして進んで来られます。そして四百人の人々が一緒です[イ]」。 **7** それでヤコブは非常に恐れ，また心配になった[ウ]。そこで彼は自分と一緒にいた民また羊と牛とらくだを二つの宿営に分けて[エ]，**8** こう言った。「仮にエサウが一方の宿営に来て襲撃したとしても，それを免れて残るほうの宿営が必ずあることになる[オ]」。

9 その後ヤコブは言った，「わたしの父アブラハムの神，父イサクの神[カ]，エホバ，『あなたの土地に，あなたの親族のもとに帰れ。あなたに良いことがあるようにしよう』と言っておられる方よ[キ]， **10** 私は，あなたがこの僕に示しくださったすべての愛ある親切と忠実さとには値しない者です[ク]。ただ自分の杖だけを携えてこのヨルダンを渡りましたのに，今わたしは二つの宿営となっているのです[ケ]。 **11** お願い致します。わたしの兄弟の手から，エサウの手から私を救い出してください[コ]。わたしは彼を恐れているのです。やって来て，きっとわたしを，母も子もともに襲うのではないかと[サ]。 **12** ですがあなたご自身は，『わたしは必ずあなたに良いことがあるようにし，あなたの胤を海の砂の粒のようにする。それは

第31章
- ア 創 31:45
- イ ヨシ 4:6
- ウ 創 17:7; ルカ 20:37
- エ ヨシ 24:2
- オ 創 31:42
- カ 創 18:5; 詩 104:15
- キ 創 31:28
- ク 創 24:60
- ケ 創 27:43; 創 28:2

第32章
- コ 詩 34:7
- サ ルカ 2:13
- シ サⅡ 17:24; 歌 6:13
- ス 創 27:39; 創 36:8; 申 2:5; ヨシ 24:4
- セ 創 25:30; 裁 5:4
- ソ ルカ 9:52; ルカ 14:32
- タ 創 23:6; ロマ 12:10
- チ 創 31:41
- ツ 創 30:43; 創 33:11

第二欄
- ア 創 33:8; 創 47:25
- イ 創 33:1
- ウ 創 27:41; 創 32:11
- エ 箴 2:11; 伝 9:18
- オ 創 33:1
- カ 出 3:6; ペテⅠ 5:7
- キ 創 31:3; 創 31:13
- ク 創 28:15; 詩 100:5; ミカ 7:20
- ケ 創 28:10; 創 30:43; 創 32:7; 詩 113:7
- コ 詩 34:4; 詩 107:19; ペテⅡ 2:9
- サ 創 27:41; 詩 112:8; 箴 18:19

多くて数えつくせない』と言われたのです[ア]」。

13 そしてその夜,彼はそのままそこにとどまった。次いで自分の手に入ったものの中から自分の兄弟エサウのための贈り物を取った[イ]。 14 すなわち雌やぎ二百頭と雄やぎ二十頭，雌羊二百頭と雄羊二十頭， 15 乳を飲ませているらくだ三十頭とその子ら，雌牛四十頭と雄牛十頭，雌ろば二十頭と雄ろばの成獣十頭である[ウ]。

16 それから彼は一群れずつ別にして僕たちの手に渡し，その僕たちに繰り返しこう言った。「わたしに先立って渡りなさい。そしてあなた方は群れと群れとのあいだに間隔を置くように[エ]」。 17 さらに,先頭の者に命じてこう言った。「わたしの兄弟エサウがあなたに会って，『あなたはだれに属する者か,どこへ行くのか,これらあなたの前を行くのはだれのものか』と尋ねたなら， 18 そのときあなたはこう言いなさい。『あなたの僕ヤコブのものですが，贈り物[オ]で，我が主に，エサウに送られて来たものです[カ]。そして，ご覧ください，当人もわたしどもの後ろにおります』と」。 19 次いで彼は第二の者にも，第三の者にも，また群れの後を行く[他の]すべての者にも命じてこう言った。「あなた方もエサウに出会った際にはこの言葉のとおりに話すように[キ]。 20 そして，『あなたの僕ヤコブはわたしどもの後ろに来ております』とも言いなさい[ク]」。彼は自らこう言うのであった。「わたしの前を進む贈り物によって多分彼を和められるだろう[ア]。こうして後にその顔を見るのだ。あるいは親切に迎えてくれるかもしれない[イ]」。 21 それで贈り物は先に渡って行き,彼自身はその夜 宿営にとどまった[ウ]。

22 後に，その夜の間に，彼は立って自分の二人の妻[エ]と二人のはしため[オ]，それに十一人の息子たち[カ]を連れ，ヤボク[キ]の渡り場を渡った。 23 そして，その者たちを連れて行って奔流の谷[ク]を渡らせ，また自分が所有するものをも渡らせた。

24 最後にヤコブは自分ひとり後に残った。ときに，ひとりの人が彼と組み打ちを始めて，夜が明けるころにまで及んだ[ケ]。 25 その人は,自分が[ヤコブ]に対して優勢でないのを見て[コ],彼の股の関節のくぼみに触れた。すると，その人と組み打ちをしている間にヤコブの股の関節のくぼみのところが外れた[サ]。 26 その後その人は言った，「わたしを行かせてほしい。夜が明けたから」。すると彼は言った,「まずわたしを祝福してくださらないうちは行かせません[シ]」。 27 それでその人は言った，「あなたの名は何というのか」。そこで言った，「ヤコブです」。 28 するとその人は言った，「あなたの名はもはやヤコブではなく，イスラエルと呼ばれる[ス]。あなたは神また人と闘って[セ]，ついに優勢になったからだ」。 29 それに対しヤコブは尋ねて言った，「どうかあなたのお名前を教えてください」。しかしその人は言った，「わたしの名

第32章

ア 創 28:14　創 46:3　出 1:7　出 32:13　使徒 7:17
イ 創 33:10　箴 18:16　ロマ 12:20
ウ 創 30:43
エ 創 33:8　マタ 10:16
オ 創 32:13　サＩ 25:27
カ 創 33:8　ルカ 14:32
キ 箴 13:17
ク 箴 25:13

第二欄

ア 創 43:11　サＩ 25:18　箴 17:8
イ 詩 133:1　箴 6:3
ウ 創 32:13
エ 創 29:30　ルツ 4:11
オ 創 30:3　創 30:9
カ 創 30:26
キ 申 3:16　裁 11:13
ク ヨシ 12:2
ケ ホセ 12:3
コ ホセ 12:4
サ 創 32:32　コII 12:7
シ 代I 4:10　詩 115:12　ホセ 12:4
ス 創 35:10　王II 17:34　詩 22:23　詩 78:71
セ ホセ 12:3

を聞こうとするのはどうしてか[ア]」。そう言って彼はそこで[ヤコブ]を祝福した。 **30** ゆえにヤコブはその場所の名をペニエル[イ]と呼んだ。彼の言うところでは，「顔と顔を合わせて神を見たのに，わたしの魂は救い出された[ウ]」からであった。

31 そして，ペヌエルを過ぎると太陽が彼の上に照りだしたが，彼は股のところでびっこを引いていた[エ]。 **32** このゆえに，イスラエルの子らは，今日に至るまで，股の関節のくぼみの上にある股の神経の筋を食べない習わしになっている。その人がヤコブの股の関節のくぼみに，股の神経の筋[オ]に触れたからである。

33 やがてヤコブが目を上げて見ると，そこへエサウがやって来るところで，四百人の者がそれと一緒であった[カ]。そこで彼は子供たちをレアとラケルおよび二人のはしためたちのもとに分け[キ]，**2** はしためとその子供たちを一番前[ク]，レアとその子供たちをその後ろ[ケ]，ラケルとヨセフをその後に置いた[コ]。 **3** そして自分自身は彼らの前を進み，自分の兄弟に近づくまで七回地に身をかがめた[サ]。

4 するとエサウは走り寄って彼を迎え[シ]，抱擁し[ス]，その首を抱いて口づけするのであった。そしてふたりは涙を流して泣いた。 **5** それから[エサウ]は目を上げて女と子供たちを見て，こう言った。「一緒にいるこの人たちはだれなのか」。それで彼は言った，「神がこの僕に恵みとして与えてくださった子供たちです[ア]」。 **6** するとはしためたち，つまりその者たちとその子供たちとが進み出て身をかがめた。 **7** 次いでレア，そしてその子供たちも進み出て身をかがめた。その後ヨセフ，またラケルが進み出て身をかがめた[イ]。

8 さて[エサウ]は言った，「わたしが出会ったこの旅行者たちの宿営すべてはどういう意味なのか[ウ]」。そこで彼は言った，「我が主の目に恵みを得るためなのです[エ]」。 **9** するとエサウは言った，「兄弟よ，わたしは沢山持っている[オ]。あなたのものはそのままあなたのものにしておきなさい」。 **10** しかしヤコブは言った，「いいえ，お願いです。もし今あなたの目に恵みを得ているのでしたら[カ]，ぜひともわたしの贈り物をこの手からお受け取りください。その望みどおり，わたしはあなたの顔を，さながら神の顔を見るようにして見ているのですから。あなたが喜びをもってわたしを受け入れてくださったからです[キ]。 **11** あなたのもとに運ばれた，私からの祝福をお伝えするこの贈り物をどうかお受け取りになってください[ク]。神はわたしに恵みを与えてくださったからですし，わたしはすべての物を持っておりますので[ケ]」。こうしてしきりに促したため[エサウ]はそれを受け取った[コ]。

12 後に[エサウ]は言った，「さあ出かけて行くことにしよう。そして,わたしはあなたの前を行かせてもらおう」。 **13** しかし彼は言った，「我が主もご承知のことですが，子供たちはかよわ

第32章
ア 裁 13:18
イ 裁 8:8; 王I 12:25
ウ 創 16:7; 創 16:13; 数 6:22; ヨハ 1:18
エ 創 32:25
オ ヨブ 10:11

第33章
カ 創 14:14; 創 32:6
キ 創 32:22
ク 創 30:7; 創 30:12
ケ 創 30:19
コ 創 30:22
サ 箴 6:3; ルカ 14:11
シ 創 27:44
ス 伝 3:5

第二欄
ア 創 32:22; 詩 127:3
イ 創 33:2
ウ 創 32:16
エ 創 32:5; 創 33:15; 箴 18:16
オ 創 36:7
カ 創 47:29
キ 創 32:11; 創 32:20; ヨブ 33:26
ク 創 32:13; 箴 18:16
ケ 創 30:43; ヘブ 13:5
コ 使徒 16:15

く，乳を飲ませている羊や牛が私のもとにおります。一日にあまり速く進ませますと，群れ全体がきっと死んでしまうことでしょう。 **14** どうぞ，我が主は僕より先にお進みください。そして私のほうは，前を行く畜類の足なみに合わせ，また子供たちの足なみに合わせてゆっくり旅を続けてまいれますように。こうしていずれセイルの我が主のもとに参ります」。 **15** するとエサウは言った，「よければ，わたしのもとにいる民の幾人かをあなたの好きになるようにしてあげよう」。これに対して彼は言った，「どうしてそのようなことを。我が主の目に恵みを得させていただくだけでよろしいのです」。 **16** こうしてその日エサウはセイルへの道を引き返して行った。

17 そしてヤコブはスコトに向けて旅立ち，その後自分のために家を建て，また自分の群れのために仮小屋を作った。彼がその場所の名をスコトと呼んだのはそのためであった。

18 やがてヤコブは，パダン・アラムからの帰途，無事カナンの地にあるシェケム市に来た。そして，その都市の前に宿営を張った。 **19** 次いで彼は，自分が天幕を張った野の一画を，シェケムの父ハモルの子らの手から金子百枚で取得した。 **20** そののち彼はそこに祭壇を設け，それを“イスラエルの神なる神”と呼んだ。

34 さて，レアがヤコブに産んだ娘ディナは，いつも出て行ってその地の娘たちに会おうとするのであった。 **2** ときに，その地の長であるヒビ人ハモルの子シェケムが彼女を見かけてこれをとらえ，彼女と寝てこれを犯した。 **3** そして彼の魂はヤコブの娘ディナに執着するようになった。彼はそのおとめを恋するようになり，そのおとめにしきりに言い寄るのであった。 **4** ついにシェケムは父ハモルに言った，「このお嬢さんをわたしのために妻としてもらってください」。

5 そしてヤコブは，[シェケム]が自分の娘ディナを汚したことを聞いた。そのとき息子たちは彼の家畜の群れと共に野に行っていた。それでヤコブは彼らが来るまでは何も言わないでいた。 **6** 後にシェケムの父ハモルがヤコブと話すため彼のところにやって来た。 **7** またヤコブの息子たちはそのことを聞いてすぐに野からやって来た。男たちは感情を害し，非常に怒り立っていた。その者がヤコブの娘と寝てイスラエルに対し恥ずべき愚行を犯したからであり，それは行なってはならないことであった。

8 それでハモルは彼らと話してこう言った。「わたしの息子シェケムについてですが，彼の魂は皆さん方の娘さんを愛慕しております。どうかその方を妻として彼に与えてやってください。 **9** そしてわたしたちと姻戚関係を結んでください。あなた方の娘さんをわたしたちに与え，わたしたちの娘をあなた方がめとるのです。 **10** そして，皆さんはわたしたちと一緒に住んでよろしいですし，この土地もお用いになっ

第33章

ア 創 31:17　イザ 40:11
イ 箴 12:10
ウ 箴 12:10
エ イザ 40:11　ロマ 15:1
オ 創 27:39　創 32:3
カ 創 34:11　ルツ 2:13
キ ヨシ 13:27　王I 7:46　詩 60:6
ク ヘブ 11:9
ケ 創 25:20　創 28:6
コ 創 10:19　創 12:6
サ 創 37:14　ヨシ 24:1
シ ヨシ 24:32　使徒 7:16
ス 創 35:1　創 35:7

第34章

セ 創 30:21　創 46:15
ソ 創 26:35　創 27:46

第二欄

ア 王I 11:2　コI 15:33　コII 6:14
イ 申 7:1　代I 1:15
ウ 創 6:2　創 34:26　申 22:29　サII 13:14　コI 6:18
エ 創 33:19
オ 創 21:21　裁 14:2
カ 創 37:13
キ 詩 39:1　伝 3:7
ク 申 7:3　ネヘ 13:25
ケ 詩 37:8　ヤコ 1:20
コ 申 22:21　サII 13:22
サ ヘブ 13:4
シ 申 21:11
ス 出 22:16
セ 出 34:12　ヨシ 23:12　エズ 9:14
ソ 創 24:3　申 7:3　王I 11:2　コI 7:39

てよいことになります。そこに住んでご商売を続け，そこに定住なさってください[ア]」。 **11** その後シェケムが彼女の父と兄弟たちに言った，「皆さん方の目に恵みを得させてください。何でも皆さんのおっしゃるものをわたしは差し上げます。 **12** わたしに課する婚姻料や贈り物は大いに高額のものにしてください[イ]。おっしゃるとおりに差し上げるつもりでおります。ただこのおとめを妻としてわたしにお与えください」。

13 するとヤコブの息子たちは，自分たちの妹ディナを汚したということのためにシェケムとその父ハモルに対して欺きの答えをし，そのように話すのであった[ウ]。 **14** そうして彼らにこう言った。「わたしたちの妹を包皮のある男[エ]にやるようなことはとうていできない。それはわたしたちにとって名折れとなるのだ。 **15** ただし，この条件でなら，あなた方に同意することもできる。つまり，あなた方がわたしたちのようになること，あなた方のうちの男子がみな割礼を受けることだ[オ]。 **16** そうすればわたしたちはきっと娘たちをあなた方に与え，あなた方の娘たちをめとりもしよう。そしてわたしたちはきっとあなた方と一緒に住み，一つの民となるだろう[カ]。 **17** だが，もしあなた方がわたしたち[の言うこと]を聴いて割礼を受けるのでないなら，そのときにはわたしたちも娘を連れて去って行く」。

18 すると，彼らの言葉はハモルの目にもハモルの息子シェケム[ア]の目にも良いことに思えた。 **19** それでその若者はためらうことなくその条件[イ]を実行することにした。ヤコブの娘がすっかり気に入り，しかも彼はその父の全家[ウ]で最も尊ばれる者[エ]だったからである。

20 そこでハモルとその子シェケムは自分たちの都市の門のところに行き，その市の人々に話して[オ]こう言った。 **21** 「この人たちはわたしたちに対して平和的な態度を示している[カ]。だから彼らをこの土地に住ませ，ここで商売を続けさせてあげてほしい。土地は彼らの前にあって十分広いのだから[キ]。彼らの娘をわたしたちはめとることができ，わたしたちの娘を彼らに与えることもできる[ク]。 **22** ただこの条件で，この人たちは，わたしたちと一緒に住んで一つの民になるという同意をすることになっている。つまり，彼らが割礼を受けているのと同じようにわたしたちのうちの男子もみな割礼を受ける，ということだ[ケ]。 **23** そうすれば，彼らの所有物，その富財，そのすべての畜類，それらはわたしたちのものになるではないか[コ]。ただ，彼らがわたしたちと一緒に住むように，わたしたちの同意を与えることだけはしよう[サ]」。 **24** すると彼の都市の門から出て行く者は皆ハモルとその子シェケム[の言葉]を聴き入れ，すべての男子，彼の都市の門から出て行くすべての者が割礼を受けた。

25 ところが，三日目のこと，その人々が痛みを覚えるようになったころに[シ]，ヤコブの二人の息子でディナの兄

第34章
ア 創 42:34　ルカ 19:15
イ 創 24:53　サI 18:25　ホセ 3:2
ウ 箴 6:18　箴 16:29　箴 26:26　マル 7:22
エ 創 17:12　ロマ 4:11
オ 創 17:10　出 12:48
カ 箴 4:24

第二欄
ア 創 33:19　創 34:2
イ 創 34:15
ウ サI 22:14
エ ミカ 7:4
オ 創 23:10　ルツ 4:1　ゼカ 8:16
カ 箴 14:15
キ 創 13:9
ク 創 34:9　申 7:3　エズ 9:1
ケ 創 17:11
コ 箴 23:4　テモI 6:9
サ 詩 35:20
シ ヨシ 5:8

弟[ア]であるシメオンとレビは[イ]，それぞれ自分の剣を手に取り，怪しまれないようにしてその都市に行き，すべての男子を殺したのである[ウ]。**26** そしてハモルとその子シェケムをも剣の刃に掛けて殺した[エ]。その後，シェケムの家からディナを連れ出して，去って行った[オ]。**27** ヤコブの他の息子たちも致命的な傷を負った者たちに襲いかかり，その都市のものを強奪していった。彼らが自分たちの妹を汚したからということであった[カ]。**28** その羊，牛，ろばを，また市内にあったものも野にあったものも奪い取った[キ]。**29** そして，彼らのすべての資産，また小さな子供や妻たちのすべてをとりこにして連れて行き，こうしてその家々にあったすべてのものを強奪した[ク]。

30 これに対しヤコブはシメオンとレビに言った[ケ]，「お前たちは，この地の住民に，カナン人やペリジ人に対してわたしを悪臭のような者とならせ，わたしをみんなののけ者にならせた[コ]。しかもわたしのほうは数が少ない[サ]。彼らは必ず寄り集ってわたしに敵対し，わたしに襲いかかるだろう。わたしは，そうだ，わたしもわたしの家も滅ぼし尽くされてしまうに違いない」。**31** すると彼らは言った，「わたしたちの妹を遊女のように扱う者がいてもよいのですか[シ]」。

35 そののち神はヤコブにこう言われた。「立ってベテルに上り，そこに住みなさい[ス]。そして，あなたの兄弟エサウから逃げて行くとき[セ]あなたに現われた[まことの]神のため，そこに祭壇を造りなさい」。

2 そこでヤコブは自分の家の者また自分と一緒にいるすべての者にこう言った。「あなた方の中にある異国の神々を捨て去り[ア]，身を清めてマントを取り替えなさい[イ]。**3** わたしたちは立って，ベテルに上って行こう。そして，わたしの進んだ道でわたしと共にいて[ウ]苦難の日にわたしに答えてくださった[まことの]神のため[エ]，わたしはそこに祭壇を造ることにする」。**4** それで彼らは自分たちの手にあった異国の神々すべてを[オ]，またその耳にあった耳輪をヤコブに渡し，ヤコブはそれをシェケムのすぐ近くにあった大木の下に隠した[カ]。

5 そののち彼らはそこをたったが，その周辺の諸都市に神からの恐怖が臨んだため[キ]，人々はヤコブの子らの跡を追わなかった。**6** やがてヤコブ，すなわち彼および共にいたすべての民は，カナンの地のルズ[ク]，つまりベテルに来た。**7** 次いで彼はそこに祭壇を築き，その場所をエル・ベテルと呼ぶことにした。彼が自分の兄弟のところから逃げて行くさい[まことの]神がそこで彼にご自分を現わされたからであった[ケ]。**8** 後にリベカの乳母デボラが死に[コ]，ベテルのふもとの巨木の下に葬られた。そのため彼はその[木]の名をアッロン・バクトと呼んだ。

9 さて神はパダン・アラム[サ]から帰る途中のヤコブにもう一度現われて，これを祝福された[シ]。**10** そうして神は彼

第34章
ア 創 46:15
イ 創 49:5
ウ 創 49:6; 創 49:7; 詩 140:2; ミカ 2:1
エ サⅡ 2:26
オ 創 34:2
カ 創 34:2
キ 民 31:11
ク 申 2:35; 申 20:14; ヨシ 8:2
ケ 創 49:5
コ 出 5:21; 箴 11:17
サ 申 7:1
シ サⅡ 13:32

第35章
ス 創 28:19; 創 31:13
セ 創 27:43

第二欄
ア 創 31:19; 申 5:7; ヨシ 23:7; コI 10:14
イ 出 19:10
ウ 創 28:20; 創 31:42; 箴 3:6; イザ 43:2
エ 創 28:13; 詩 46:1
オ ヨシ 24:23; ヨハI 5:21
カ 申 7:25
キ 出 1:12; 出 23:27; 申 11:25; ヨシ 2:9; 詩 14:5
ク 創 28:19
ケ 創 28:22
コ 創 24:59
サ 創 25:20
シ ホセ 12:4

にこう言われた。「あなたの名はヤコブであるが，もはやあなたの名はヤコブとは呼ばれない。あなたは，イスラエルととなえられることになる」。こうして[神]は彼の名をイスラエルと呼ばれるようになった。 **11** そして神はさらにこう言われた。「わたしは全能の神である。あなたは子を生んで多くなるように。もろもろの国民，もろもろの国民の会衆があなたから生じ，王たちがあなたの腰から出る。 **12** わたしがアブラハムとイサクに与えた地，わたしはそれをあなたに与え，後に来るあなたの胤にその地を与える」。 **13** そののち神は，彼と話をされた場所で，彼の上から上方に去って行かれた。

14 そこでヤコブは，[神]が自分と話をされたその場所に柱すなわち石の柱を据え，その上に飲み物の捧げ物を注ぎ，また油をその上に注いだ。 **15** そしてヤコブは，神が自分と話をされたその場所の名をその後もベテルと呼んだ。

16 そののち彼らはベテルをたった。さて，エフラトに着くにはまだかなり地のへだたりのある所でラケルは産気づき，しかもそれが難産であった。 **17** しかし，彼女が難産で苦しんでいたときのこと，産婆が彼女に言った，「恐れてはいけません。これもあなたの子となるのです」。 **18** そしてついに，その魂が去り行こうとするとき（彼女は死んだのである），彼女はその[子の]名をベン・オニと呼んだ。しかしその父はこれをベニヤミンと呼んだ。 **19** こうしてラケルは死に，エフラトつまりベツレヘムに至る道の途中に葬られた。 **20** それでヤコブは彼女の墓の上に柱を立てた。これが今日までラケルの墓にある柱である。

21 その後イスラエルはそこをたち，エデルの塔を少し越えた所に天幕を張った。 **22** そして，イスラエルがその地に幕屋を設けていたときであったが，ルベンは一度，父のそばめビルハのもとに行ってそれと寝た。そして，イスラエルはその事について聞いた。

こうしてヤコブの十二人の息子が生まれた。 **23** レアによる子は，ヤコブの長子ルベン，それにシメオン，レビ，ユダ，イッサカル，ゼブルン。 **24** ラケルによる子はヨセフとベニヤミン。 **25** またラケルのはしためビルハによる子はダンとナフタリ。 **26** そしてレアのはしためジルパによる子はガドとアシェル。これらがヤコブの息子であり，パダン・アラムで彼に生まれた者たちである。

27 ようやくヤコブは父イサクのもとに，マムレに，キルヤト・アルバすなわちヘブロンに来た。そこは，アブラハムが，そしてイサクが外国人としてとどまっていた所である。 **28** そしてイサクの日数は百八十年に及んだ。 **29** その後イサクは息絶えて死に，自分の民のもとに集められた。年老いて，日数に満ち足りていた。その子エサウとヤコブがこれを葬った。

36

そして，これがエサウすなわちエドムの歴史である。

2 エサウはカナンの娘たちの中から

第35章
ア 創 25:26 創 27:36
イ 創 32:28 王I 18:31
ウ 創 17:1 出 6:3 コII 6:18 啓 15:3
エ 創 17:5 創 48:4 マル 15:32 ヨハ 12:13
オ ガラ 3:16
カ 創 15:18 申 34:4
キ 裁 13:20 ルカ 24:31
ク 創 31:52 裁 9:6
ケ 創 28:18
コ 創 28:19
サ 創 48:7 ミカ 5:2 マタ 2:6
シ 創 3:16
ス 創 30:24 サI 4:20
セ 創 2:7
ソ 詩 146:4 伝 9:5
タ 創 46:21 創 49:27 申 33:12

第二欄
ア 創 48:7
イ サI 10:2
ウ ミカ 4:8
エ 創 14:13 サII 7:6
オ 創 49:4 レビ 18:8 代I 5:1 コI 5:1
カ 創 49:3
キ 創 23:2
ク 創 31:18
ケ 創 15:13 出 6:4 出 23:9 使徒 7:6 ヘブ 11:9
コ 創 25:20 創 25:26
サ 創 25:8 代I 29:28
シ 創 49:31

第36章
ス 創 25:30 申 23:7 エゼ 25:12 ロマ 9:13

妻をめとった。[ア]すなわち，ヒッタイト人[イ]エロンの娘アダ[ウ]と，アナの娘でヒビ人ヂベオンの孫娘であるオホリバマ，[エ] **3** それにイシュマエルの娘でネバヨト[オ]の姉妹のバセマト[カ]であった。

4 そしてアダはエリパズをエサウに産み，バセマトはレウエルを産んだ。

5 また，オホリバマはエウシュとヤラムとコラ[キ]を産んだ。

これらがエサウの息子であり，カナンの地で彼に生まれた者たちである。

6 その後エサウは，妻たち，息子，娘たち，また自分の家のすべての魂，さらに家畜の群れと，自分の持つほかのすべての獣と，すべての富財[ク]，すなわち自分がカナンの地でためたものを携えて，その兄弟ヤコブから離れた土地へ行った[ケ]。 **7** これは，彼らが一緒に住むにはその貨財があまりに多くなり，その家畜の群れのゆえに，外国人としてとどまるその地が彼らを支えきれなかったからである[コ]。 **8** こうしてエサウはセイルの山地に住むことになった[サ]。エサウとはすなわちエドムである[シ]。

9 そして，これがセイルの山地[ス]にあるエドムの父エサウの歴史である。

10 これがエサウの息子たちの名である。すなわち，エサウの妻アダの子エリパズ，エサウの妻バセマトの子レウエル[セ]。

11 そして，エリパズの子らはテマン[ソ]，オマル，ツェフォ，それにガタムとケナズ[タ]であった。 **12** そしてティムナ[チ]がエサウの子エリパズのそばめとなった。やがて彼女はエリパズにアマレク[ア]を産んだ。これらがエサウの妻アダの子である。

13 これがレウエルの子らである。すなわち，ナハトとゼラハ，シャマとミザ[イ]。これらがエサウの妻バセマト[ウ]の子であった。

14 また，これが，アナの娘でヂベオンの孫娘である，エサウの妻オホリバマの子らであった。彼女はエサウにエウシュとヤラムとコラを産んだのである[エ]。

15 これがエサウの子らの首長たち[オ]である。エサウの長子エリパズの子らについては，首長テマン[カ]，首長オマル，首長ツェフォ，首長ケナズ， **16** 首長コラ，首長ガタム，首長アマレク。これらがエドムの地におけるエリパズの首長たち[キ]である。これらはアダによる子である。

17 これがエサウの子レウエルの子らである。首長ナハト，首長ゼラハ，首長シャマ，首長ミザ。これらがエドムの地[ク]におけるレウエルの首長たちである。これらはエサウの妻バセマトによる子である。

18 最後に，これがエサウの妻オホリバマの子らである。首長エウシュ，首長ヤラム，首長コラ。これらが，アナの娘である，エサウの妻オホリバマの首長たちである。

19 これらがエサウの子であり，これらがその首長たちである。彼はすなわちエドムである[ケ]。

20 これが，その地の住民であった，ホリ人[コ]セイルの子らである。すなわち

第36章
ア 申 7:3　申 9:5　裁 3:5
イ 創 26:34
ウ 創 36:10
エ 創 36:18
オ 創 25:13　創 28:9
カ 創 36:17
キ 代I 1:35
ク 創 33:9　オバ 6
ケ 創 27:39　創 32:3
コ 創 13:6　創 28:4
サ 創 14:6　申 2:5
シ 創 25:30
ス 申 2:12　オバ 8
セ 代I 1:35
ソ 創 36:34　エゼ 25:13　オバ 9
タ 創 36:42　代I 1:36
チ 代I 1:39

第二欄
ア 出 17:8　民 13:29　民 24:20　申 25:19　サI 15:8　サI 30:1
イ 代I 1:37
ウ 創 26:34
エ 代I 1:35
オ 出 15:15
カ 代I 1:53　ヨブ 4:1　エレ 49:20
キ 代I 1:36
ク 民 20:23　裁 11:18　王I 9:26
ケ 創 25:30　創 32:3　マラ 1:3
コ 創 14:6　申 2:12　申 2:22

ロタン，ショバル，チベオン，アナ[ア]，**21** ディション,エツェル,ディシャン[イ]。これらが，エドムの地における，ホリ人すなわちセイルの子らの首長たちである。

22 そして，ロタンの子らはホリとヘマムであった。ロタンの姉妹はティムナであった[ウ]。

23 また，これがショバルの子らである。すなわちアルワンとマナハトとエバル，シェフォとオナム。

24 また，これがチベオンの子らである。すなわちアヤとアナ。このアナが,父チベオンのためにろばの番をしていたさいに荒野で温泉を見つけた者である[エ]。

25 また，これがアナの子供たちである。すなわちディション,そしてアナの娘のオホリバマ。

26 また，これがディションの子らである。すなわちヘムダン,エシュバン，イトラン，ケラン[オ]。

27 これがエツェルの子らである。すなわちビルハン,ザアワン,アカン。

28 これがディシャンの子らである。すなわちウツ，アラン[カ]。

29 これがホリ人の首長たちである。すなわち首長ロタン,首長ショバル,首長チベオン，首長アナ，**30** 首長ディション,首長エツェル,首長ディシャン[キ]。これらが，セイルの地のその首長ごとに[示した]ホリ人の首長たちである。

31 さて，これらは，イスラエルの子らを王が治める以前に[ク]エドムの地で治めた王たちである[ケ]。**32** つまりベオルの子ベラがエドムで治めるようになり[ア]，彼の都市の名はディヌハバといった。**33** ベラが死ぬと，ボツラから[イ]出たゼラハの子ヨバブがそれに代わって治めるようになった[ウ]。**34** ヨバブが死ぬと，テマン人[エ]の地から出たフシャムがそれに代わって治めるようになった[オ]。**35** フシャムが死ぬと，モアブの野[カ]でミディアン人[キ]を撃ち破った，ベダドの子ハダドがそれに代わって治めるようになった。彼の都市の名はアビトといった[ク]。**36** ハダドが死ぬと，マスレカから出たサムラがそれに代わって治めるようになった[ケ]。**37** サムラが死ぬと，川のそばのレホボトから出たシャウルがそれに代わって治めるようになった[コ]。**38** シャウルが死ぬと，アクボルの子バアル・ハナンがそれに代わって治めるようになった[サ]。**39** アクボルの子バアル・ハナンが死ぬと，ハダルがそれに代わって治めるようになった。彼の都市の名はパウといった。また，その妻の名はメヘタブエルといって，メザハブの娘であるマトレドの娘であった[シ]。

40 それで，これが，その家族にしたがい，場所にしたがい，その名によって[示した]エサウの首長たちの名である。すなわち首長ティムナ，首長アルワ，首長エテト[ス]，**41** 首長オホリバマ，首長エラ，首長ピノン[セ]，**42** 首長ケナズ，首長テマン，首長ミブツァル[ソ]，**43** 首長マグディエル，首長イラム。これらがその所有する土地[タ]での居住にしたがって[示した]エドムの首長

第36章
ア 代I 1:40
イ 代I 1:38
ウ 代I 1:39
エ 創 36:2
オ 代I 1:41
カ 代I 1:42
キ 代I 1:38
ク 申 17:14; 申 17:15; サI 10:19
ケ 民 20:14

第二欄
ア 代I 1:43
イ イザ 34:6; エレ 49:13
ウ 代I 1:44
エ ヨブ 2:11
オ 代I 1:45
カ ルツ 1:1
キ 創 25:2; 出 2:15; 民 31:2
ク 代I 1:46
ケ 代I 1:47
コ 代I 1:48
サ 代I 1:49
シ 代I 1:50
ス 代I 1:51
セ 代I 1:52
ソ 代I 1:53
タ 申 2:5

たちである。[ア]これがエドムの父エサウである。[イ]

37 そしてヤコブは父が外国人として住んだ土地,[ウ]すなわちカナンの地[エ]にその後もずっと住んでいた。

2 これがヤコブの歴史である。

ヨセフは,[オ]十七歳のとき自分の兄弟たちと一緒に羊の群れの中でその番をしていたが,[カ]まだ少年であったので,父の妻であるビルハの子ら[キ]やジルパの子ら[ク]と共にいた。そしてヨセフは彼らについてよくない報告を父に伝えた。[ケ] 3 またイスラエルはほかのすべての息子[コ]にまさってヨセフを愛した。彼が自分の老年の子であったからである。そして彼のためにしま柄の,シャツに似た長い衣を作らせた。[サ] 4 父がすべての兄弟にまさって彼を愛しているのを知ると,その兄弟たちは彼を憎むようになり,[シ]彼に対して穏やかに物を言うことができなかった。[ス]

5 後にヨセフは夢を見てそれを兄弟たちに話したため,[セ]彼らはその憎しみを一層つのらせた。 6 だが彼はさらにこう言った。「わたしの見たこの夢についてどうぞ聴いてください。[ソ] 7 こうです,わたしたちは畑の真ん中で束をたばねていましたが,見ると,わたしの束が起き上がり,しかもまっすぐに立ち,そこへみんなの束が取り囲んでわたしの束に身をかがめはじめたのです」。[タ] 8 すると兄弟たちは言いだした,「お前はきっとわたしたちの王になると言うのか。[チ]きっとわたしたちを支配するようになるとでも言うのか」。[ツ]こうして彼らはその夢と言葉のゆえにますます彼を憎むようになった。

9 そののち彼はさらに別の夢を見,それについても兄弟たちに話して,こう言った。「聞いてください,わたしはもう一度夢を見ました。そうです,太陽と月と十一の星がわたしに身をかがめていたのです」。[ア] 10 そして彼は兄弟たちだけでなく父にもそれを話した。すると父は彼を叱って言った,[イ]「お前の見たこの夢はどういうことなのか。わたしが,そしてお前の母や兄弟たちがきっとやって来て,お前に対して地に身をかがめると言うのか」。 11 それで兄弟たちは彼をねたむようになった。[ウ]とはいえ父はその言葉を意中にとどめた。[エ]

12 さて,兄弟たちはシェケム[オ]の近くで父の羊の群れを養うために出かけて行った。 13 しばらく後イスラエルはヨセフに言った,「あなたの兄弟たちはシェケムの近くで[群れの]番をしているはずではないか。さあ,彼らのところへ使いに行ってもらおう」。そこで彼は言った,「はい,参ります」。[カ] 14 それで言った,「どうか行っておくれ。あなたの兄弟たちが無事か,そして群れが無事かどうかを見て来て,わたしに報告するのだ」。[キ]こう言って彼をヘブロン[ク]の低地平原から送り出した。彼はシェケムに向かって進んで行った。 15 後にひとりの人が彼に出会ったが,そのとき彼は野をさまよっているのであった。それでその人は彼に尋ねて言った,「あなたは何を捜してい

第36章
ア 代I 1:54
イ 創 25:30; 創 36:8

第37章
ウ 創 23:4; 創 28:4; ヘブ 11:9
エ 創 17:8
オ 創 30:25; 創 46:19
カ 創 47:3
キ 創 35:25
ク 創 35:26
ケ レビ 5:1; サI 2:24; ヨハ 7:7
コ 代I 2:1
サ 創 37:32
シ 箴 14:30; 箴 27:4
ス ガラ 5:20; テト 3:3
セ 創 37:19
ソ 民 12:6
タ 創 42:6; 創 42:9
チ 創 45:8
ツ 創 49:26

第二欄
ア 創 44:14; 創 45:9
イ 箴 17:10; 伝 7:5
ウ 箴 14:30; 使徒 7:9; ヤコ 3:14
エ ダニ 7:28; ルカ 2:19
オ 創 33:18
カ サI 3:4; イザ 6:8
キ サI 17:17; 箴 15:30
ク 創 23:19; 創 35:27

るのか」。 **16** そこで言った，「わたしの兄弟たちを捜しているのです。どうぞ教えてください，どこで群れの番をしているでしょうか」。 **17** するとその人は続けて言った，「あの人たちならここから引き揚げていった。『ドタンに行こう』と言っているのを聞いたのだが」。それでヨセフは兄弟たちの跡を追って行き，ドタンで彼らを見つけた。

18 ところが，彼らは遠くから[ヨセフ]を見かけ，彼がすぐ近くに来る前に，彼を死なせてしまおうとこうかつなたくらみを始めた。(ア) **19** そうして互いに言った，「見ろ，あの夢見る者(イ)がやって来るぞ。 **20** さあ今，あいつを殺してどこかの水坑に投げ込んでやろう。(ウ) そして，たちの悪い野獣が彼をむさぼり食った，と言うのだ。(エ) こうして，あいつの夢がどうなるかを見てやろうではないか」。 **21** これを聞いて，ルベンは彼らの手から[ヨセフ]を救い出そうとした。(オ) それでこう言った。「彼の魂を撃って死なせるようなことはよそう」(カ)。 **22** ルベンはなおも言った，「血を流してはいけない。(キ) 彼を荒野のこの水坑に投げ込むだけにしておけ。彼に手を下してはいけない」(ク)。彼を[兄弟たち]の手から救い出して父のもとに帰らせることがその意図であった。

23 こうして，ヨセフが兄弟たちのところに来ると，彼らはヨセフの長い衣，その着ていたしま柄の長い衣をはぎ取るのであった。(ケ) **24** そののち彼をつかんで，水坑の中に投げ込んだ。(コ) 折しもその坑は空で，中に水はなかった。

25 それから彼らはパンを食べようとして腰を下ろした。(ア) 彼らが目を上げて見ると，ちょうどそこへギレアデからのイシュマエル人(イ)の隊商がやって来るのであった。そのらくだはラダナムゴム，バルサム，やに質の樹皮を運んでいて，(ウ) それを携えてエジプトへ下って行くところであった。 **26** これを見てユダは兄弟たちに言った，「わたしたちの兄弟を殺してその血を覆ってみたところで何の得になるだろう。(エ) **27** さあ，彼をあのイシュマエル人に売ろう。(オ) わたしたちの手を彼にかけることはやめよう。(カ) やはり，彼はわたしたちの兄弟，わたしたちの肉親ではないか」。それで彼らは自分たちの兄弟[のことば]を聴き入れた。(キ) **28** そのとき，人々，つまりミディアン人の商人たち(ク)がそばを通りかかった。そこで彼らはヨセフを水坑の中から引っ張り上げ，(ケ) 次いでヨセフを銀二十枚でイシュマエル人に売った。(コ) やがてその人々はヨセフをエジプトに連れて行った。

29 後にルベンが水坑に戻ってみると，その水坑の中にヨセフはいなかった。そのため彼は自分の衣を引き裂くのであった。(サ) **30** そして，他の兄弟たちのところに戻るなり叫んで言った，「あの子がいなくなっている！ わたしは，このわたしは一体どこへ行ったらよいのか」(シ)。

31 しかし彼らはヨセフの長い衣を取り，雄やぎをほふって，その長い衣を血の中に幾度も浸した。(ス) **32** その後

第37章
ア 詩 37:14 詩 94:21 箴 6:17 マタ 15:19
イ 創 37:5
ウ 詩 64:5 箴 1:11 箴 27:4
エ 創 31:39 出 22:13
オ 詩 97:10 ダニ 3:17
カ 創 9:5 出 20:13 レビ 24:17 ヨハI 3:15
キ 創 4:10 創 42:22 箴 6:17
ク 創 42:21 詩 37:8 エレ 22:3
ケ 創 37:3
コ 詩 69:8

第二欄
ア アモ 6:6
イ 創 25:12
ウ 創 43:11 出 25:6
エ 創 4:10 出 21:14
オ 出 21:16 ネヘ 5:8 使徒 7:9
カ エレ 22:3
キ 箴 12:15
ク 創 25:2
ケ エレ 38:13
コ 創 40:15 創 45:4 申 24:7 詩 105:17
サ 創 44:13 使徒 14:14
シ 創 49:3
ス 箴 28:17

そのしま柄の長い衣を送って父のもとに届けさせ，こう言った。「これをわたしたちは見つけました。あなたの子の長い衣かどうか[ア]，どうぞ調べてください[イ]」。 **33** それで彼はそれを調べてゆき，そののち叫んで言った，「これは我が子の長い衣だ！ たちの悪い野獣がむさぼり食ったに違いない[ウ]！ ヨセフはきっとかき裂かれたのだ[エ]！」 **34** そう言うと，ヤコブは自分のマントを引き裂き，腰に粗布を着け，息子のために幾日も悼み悲しんだ[オ]。 **35** それで，すべての息子たち，すべての娘たちが次々に立ち上がっては慰めたが[カ]，彼は慰めを受け入れようとせず，しきりにこう言うのであった[キ]。「わたしは嘆きながら我が子のもとへ，シェオルへ下るのだ！」 こうして父は彼のために泣きつづけた。

36 ところで，ミディアン人たちは彼をエジプトへ，ファラオの廷臣で護衛の長[ク]であるポテパルのもとに売った[ケ]。

38 さて，そのころのこと，ユダは兄弟たちのもとから下って行って，ある人の近くに[自分の天幕を]張った。それはアドラム人[コ]で，その名はヒラといった。 **2** そしてユダはそこで，あるカナン人の娘[サ]と出会った。彼の名はシュアといった。それで[ユダ]は彼女をめとり，それと関係を持った。 **3** こうして彼女は妊娠した。しばらくして彼女は男の子を産み，彼はその名をエルと呼んだ[シ]。 **4** 彼女は再び妊娠し，やがて男の子を産んで，その名をオナンと呼んだ。 **5** 彼女はさらにもう一度男の子を産んで，その名をシェラと呼んだ。さて，彼女がこれを産んだとき，彼はアクジブに来ていた[ア]。

6 やがてユダは自分の長子エルのために妻を迎えたが，彼女の名はタマル[イ]といった。 **7** しかし，ユダの長子エルはエホバの目に悪い者となった[ウ]。そのためエホバは彼を死に渡された[エ]。 **8** それを見てユダはオナンに言った，「お前の兄嫁と関係を持って，それと義兄弟結婚を行ない，お前の兄さんのために子孫を起こしなさい[オ]」。 **9** しかしオナンは，その子孫が自分のものとはならないことを知っていた[カ]。それで，兄嫁と実際に関係を持ったとき，精液をただ地に流して，自分の兄弟に子孫を得させないようにした[キ]。 **10** さて，彼の行なったことはエホバの目に悪いことであった[ク]。そのため[神]は彼をも死に渡された[ケ]。 **11** それでユダは嫁のタマルに言った，「わたしの息子シェラが成人するまではあなたの父の家でやもめとして住んでいるがよい[コ]」。彼は，「この[子]もその兄たちのように死んでしまうかもしれない[サ]」と自分に言ったのである。そこでタマルは行って，ずっと自分の父の家に住んでいた[シ]。

12 こうして日数を重ねるうちにシュアの娘であるユダの妻[ス]が死んだ。それでユダは喪の期日を守った[セ]。そののち彼は自分の羊の毛を刈る者たちのところへ上って行った。彼とその友であるアドラム人ヒラ[ソ]がティムナ[タ]へ[行った]のである。 **13** それでタマルにこう伝えられた。「ご覧なさい，あなたのしゅ

第37章
- ア 創 37:3; テモI 5:24
- イ 創 38:25; 民 35:24
- ウ 創 44:28
- エ 出 22:13; 王II 2:24
- オ サII 1:11; ヨブ 1:20
- カ テサI 5:14
- キ 詩 77:2; マタ 2:18
- ク 創 40:3
- ケ 創 39:1

第38章
- コ ヨシ 12:15; サI 22:1
- サ 創 24:3; 創 28:1
- シ 民 26:19

第二欄
- ア ヨシ 19:29; 裁 1:31
- イ マタ 1:3
- ウ 申 21:20; ガラ 5:19; ペテI 3:12
- エ サII 6:7; 使徒 12:23
- オ 申 25:5; 申 25:6; ルツ 1:11; マタ 22:24
- カ ルツ 4:6
- キ 申 25:9
- ク イザ 65:12
- ケ 代I 2:3; 詩 55:23
- コ ルツ 1:13; マタ 22:24
- サ 民 26:19
- シ レビ 22:13
- ス 創 38:2
- セ 民 20:29; 申 34:8
- ソ 創 38:1
- タ ヨシ 15:10; 裁 14:1

うとが羊の毛を刈りにティムナに上って行きます」[ア]。 **14** そこで彼女はやもめの衣を脱いで肩掛けに身を包み，ベールをかぶってエナイムの入口に腰を下ろした。それはティムナに至る道路ぞいにある。彼女は，シェラが成人したのに自分がその妻として与えられていないのを見たのである[イ]。

15 彼女を見かけたとき，ユダはすぐにそれを娼婦と思った[ウ]。彼女がその顔を覆っていたからである[エ]。 **16** それで道路ばたの彼女のところに寄って，「どうかお前と関係を持たせておくれ」と言った[オ]。それが息子の嫁であることを知らなかったのである[カ]。しかし彼女は言った，「わたしと関係を持つために，あなたは何を下さいますか」[キ]。 **17** そこで彼は言った，「わたしは，群れの中から子やぎをお前に送ろう」。だが彼女は言った，「それを送ってくださるまでの保証を頂けるでしょうか」[ク]。 **18** それで彼はこう続けた。「お前にやれる保証の品とは何だろう」。すると彼女は言った，「あなたの印章つきの輪[ケ]とひも，それにあなたの手にある杖を」。それで彼はそれらを渡して彼女と関係を持った。こうして彼女は[ユダ]によって妊娠した。 **19** そののち彼女は立ってそこを去り，肩掛けを外して，やもめの衣をまとった[コ]。

20 それからユダは，女の手からその保証の品を取り戻すため，友であるアドラム人[サ]の手を介して子やぎを送った。ところが，彼はどうしてもその女を見つけることができなかった。 **21** それで，その場所の人々に，「エナイムに，その道路ぞいにいたあの神殿娼婦はどこにいますか」と聞いて回った。しかし彼らは，「ここに神殿娼婦[ア]などいたことはない」と言うのであった。 **22** ついに彼はユダのもとに戻って来て，こう言った。「わたしはどうしてもその女を見つけられなかった。それに，あの場所の人たちも，『ここに神殿娼婦などいたことはない』と言っていた」。 **23** それでユダは言った，「あれはあの女に取らせておいて，わたしたちが卑しめられることのないようにしよう[イ]。とにかくわたしはこの子やぎを送ったのだ。ただあなたがどうしても彼女を見つけられなかったのだ」。

24 ところが，およそ三月後のこと，ユダのもとにこう告げられた。「あなたの息子の嫁タマルは娼婦のまねをして[ウ]，しかも，見なさい，その淫売によって妊娠までしている[エ]」。それを聞いてユダは言った，「彼女を引き出して，焼いてしまえ[オ]」。 **25** 引き出されて行くとき，当の彼女はしゅうとのもとに使いをやって，こう言った。「これらのものが属する人，その人によってわたしは妊娠いたしました[カ]」。そして，加えて言った，「印章つきの輪とひもと杖，これらがだれのものか[キ]，どうぞお調べください[ク]」。 **26** そこでユダはそれを調べて，こう言った[ケ]。「彼女のほうがわたしより義にかなっている[コ]。わたしが彼女を息子のシェラにやらなかったからだ[サ]」。そして彼はその後さらに彼女と交わりを持つことはなかった[シ]。

27 さて，彼女の出産の時となった

第38章
ア サI 25:4
イ 申 25:5　ルツ 1:11　マタ 22:24
ウ エレ 3:2
エ 箴 7:10
オ コI 6:18　ヘブ 13:4
カ 創 38:11
キ 申 23:18　エゼ 16:33　ルカ 15:30
ク 箴 20:16
ケ 創 41:42　王I 21:8　エス 8:8　ダニ 6:17
コ サII 14:2
サ 創 38:1

第二欄
ア 申 23:17
イ 箴 6:33　箴 12:14　箴 18:3　ロマ 6:21　コII 4:2　エフ 5:12
ウ 創 34:31　民 5:12
エ 創 19:36　サII 11:5
オ レビ 21:9　申 24:16
カ 創 38:16　箴 18:17　コI 4:5
キ 創 38:18
ク 創 31:32　創 37:32　レビ 19:15
ケ ロマ 2:1
コ サI 24:17　ヨブ 33:27　箴 11:6
サ 創 38:11　申 25:5　ルツ 3:12
シ ヨブ 34:32

が，見ると，その腹には双子がいるのであった。 **28** さらに，その出産のさい，一方の者が手を差し出したので，産婆はすぐにとらえてその手に緋色の布切れをくくり付け，「こちらが最初に出た」と言うのであった。 **29** やがてそれが手を引っ込めると，今度はその兄弟のほうが出て来たのである。それで彼女は叫んで言った，「これはどういうことです，自分のため会陰に裂けめを作るとは」。そのため彼の名はペレツ[ア]と呼ばれた。 **30** その後，手に緋色の布切れを付けた彼の兄弟が出て来たが，その名はゼラハ[イ]と呼ばれることになった。

39 一方ヨセフはエジプトに連れて来られた[ウ]。そして，ファラオの廷臣で護衛の長であるエジプト人のポテパル[エ]が，これをそこに連れ下ったイシュマエル人[オ]の手から買い取ることになった。 **2** しかしエホバはヨセフと共におられた。そのため彼は成功した人となり[カ]，エジプト人である自分の主人の家をつかさどる者となった。 **3** そして主人も，エホバが彼と共におられ，彼の行なうすべての事をエホバがその手のうちに成功させておられるのを知るようになった。

4 それでヨセフは終始彼の目に恵みを得，絶えずそのもとに仕えた。そのため彼は[ヨセフ]を任命して自分の家をつかさどらせ[キ]，自分のすべてのものをその手にゆだねた。 **5** そして，彼を任命してその家をつかさどらせ，そのすべてのものを管理させてからというもの，エホバはヨセフのゆえにこのエジプト人の家を祝福してゆかれ，エホバの祝福が家でも野でも彼の持つすべてのものに臨むのであった[ア]。 **6** ついに彼は自分のいっさいのものをヨセフの手に任せた[イ]。そのため彼は，自分が食べているパンを別にすれば，自分のもとに何があるかを全く知らないのであった。その上，ヨセフは姿が美しく，容ぼうの美しい人となっていた。

7 さて，こうした事の後，主人の妻はヨセフに目をつけ[ウ]，「わたしと寝なさい[エ]」と言うようになった。 **8** しかし彼はそれを拒んでは[オ]，主人の妻にこう言うのであった。「ご覧ください，ご主人様は，この家の中で私のもとに何があるかもご存じでありません。その持たれるすべてのものを私の手にゆだねておられるのです[カ]。 **9** この家に私より大いなる者はおりません。私に対しどんなものも差し控えてはおられません。ただしあなただけは別です。あなたは奥様だからです[キ]。ですから，どうしてわたしはこの大きな悪行を犯して，まさに神に対して罪をおかすことなどできるでしょうか[ク]」。

10 こうして，彼女が日ごとに言い寄っても，ヨセフは決してそれを聴き入れてかたわらに横になったりそのもとにとどまったりはしないのであった[ケ]。 **11** ところがその後のこと，彼はその日もいつものように自分の用事を果たすため家に入ったが，家の中にその家の者はひとりもいなかった[コ]。 **12** それで彼女は[ヨセフ]の衣をつかんで[サ]，「わ

第38章
ア 創 46:12　ルツ 4:12　代I 2:4　ルカ 3:33
イ 代I 9:6　マタ 1:3

第39章
ウ 詩 105:17　使徒 7:9
エ 創 37:36
オ 創 17:20　創 37:25
カ 詩 1:3　ロマ 8:31　ヘブ 13:6
キ 箴 14:35　ルカ 12:44　コI 4:2

第二欄
ア 創 30:27　申 28:3　サII 6:11
イ ルカ 16:10　ルカ 19:17
ウ マタ 5:28　ペテII 2:14
エ レビ 20:10　箴 2:16　コI 6:9
オ 箴 1:10　箴 5:20　箴 22:6
カ ルカ 16:12　コI 4:2
キ 箴 6:29　マル 10:8
ク 創 2:24　創 20:6　詩 51:4　ガラ 5:19　ヘブ 13:4
ケ 箴 5:3　箴 22:14
コ ヨブ 24:15　エレ 23:24
サ 伝 7:26　ヤコ 1:14

たしと寝てちょうだい！」と言った。[ア] しかし彼は自分の衣を彼女の手に残したまま逃げて外に出た。[イ] **13** それで，外に逃げ出ようとして衣をその手に残していったのを見ると， **14** 彼女はすぐに叫びだし，家の者たちにこう言うのであった。「見なさい，あの人はヘブライ人の男なんかを連れて来て，わたしたちを笑いものにしようというのだわ。あの男はわたしと寝ようとしてやって来たのよ。でも，声かぎりに叫んでやったのさ。[ウ] **15** そうしたら，わたしが声を上げて叫びだしたのを聞いたものだから，すぐに衣をわたしのそばに残したまま逃げて出て行ったのよ」。 **16** そののち彼女は，主人が家に戻るまで彼の衣を自分のそばに置いておいた。[エ]

17 それから彼女はこのような言葉で[主人]に話して言った。「あなたの連れて来たあのヘブライ人の僕が，わたしのところにやって来てわたしを笑いものにしようとしました。 **18** でも，わたしが声を上げて叫びだしたので，すぐに衣をわたしのそばに残して外へ逃げて行ったのです」。[オ] **19** それで，「あなたの僕はわたしにこうこうした」と話す妻の言葉を聞いて，彼の主人の怒りは燃え立つのであった。[カ] **20** そのため主人はヨセフを捕らえて獄屋に引き渡した。そこは王の囚人たちが拘置されている所であり，彼はその獄屋の中にずっととどまった。[キ]

21 しかしエホバは引き続きヨセフと共におられて終始愛ある親切を差し伸べ，また彼が獄屋の長の目に恵みを得られるようにされるのであった。[ア] **22** それで獄屋の長はその獄屋にいたすべての囚人をヨセフの手にゆだねた。彼らがそこで行なうすべての事，それは[ヨセフ]が行なわせているのであった。[イ] **23** 獄屋の長はその手にある物事を全く何も顧みなかった。エホバが[ヨセフ]と共におられ，その行なうことをエホバが成功させておられたからである。[ウ]

40 さて，こうした事があって後，エジプトの王の献酌人[エ]とパン焼き人が，自分たちの主であるエジプトの[オ]王に対して罪をおかした。 **2** そのためファラオは自分の二人のつかさ，すなわち献酌人の長とパン焼き人の長[カ]に対して憤った。[キ] **3** そしてそのふたりを護衛の長[ク]の家にある牢屋，つまりヨセフが囚人となっていた場所であるその獄屋[ケ]に渡した。 **4** そこで護衛の長はヨセフを割り当ててこれと共にいさせ，彼がそのふたりに仕えるようにさせた。[コ] こうして彼らは牢屋に幾日かとどまった。

5 ときに，ふたりは共に夢を見た。[サ] エジプトの王に属し，獄屋にあって囚人となっていた献酌人とパン焼き人が[シ]，同じ夜にそれぞれの夢を[ス]，いずれもそれなりの解き明かし[セ]を持つ夢を[見た]のである。 **6** ヨセフが朝ふたりのところに入って来て見ると，そのふたりはしょう然としているのであった。[ソ] **7** それで彼は主人の家の牢屋に自分と共にいるファラオのつかさたちに尋ねて言った，「どうして今日あなた方は憂うつそうな顔をしておられるのです

第39章
ア サⅡ 13:11
イ 箴 6:32; コⅠ 6:18; テモⅡ 2:22
ウ 詩 35:20; 箴 6:19; 箴 12:17
エ 詩 37:12
オ 出 20:16; 箴 12:22; 箴 19:5
カ 申 19:15; 箴 6:34; 箴 29:12
キ 詩 105:18; ペテⅠ 2:20; ペテⅠ 3:14

第二欄
ア 創 40:3; 詩 105:19; 箴 16:7; ダニ 1:9; 使徒 7:9
イ 創 39:6
ウ 創 49:22; 詩 1:3; 使徒 7:10

第40章
エ 創 40:11; 創 41:9
オ 使徒 7:10
カ 創 40:20
キ 創 41:10; 箴 16:14; 箴 19:12
ク 創 37:36
ケ 創 39:20; 詩 105:18
コ 創 39:22
サ ヨブ 33:15
シ 創 41:10
ス 創 41:11
セ 創 41:12
ソ 箴 15:13; ダニ 1:10

か[ア]」。 **8** すると彼らは言った，「わたしたちは夢を見たのですが，解き明かしをしてくれる人がいないのです」。それでヨセフはふたりに言った，「解き明かしは神によるのではありませんか[イ]。それをどうぞわたしに話してください」。

9 それで献酌人の長は自分の夢についてヨセフに話してこう言った。「夢の中でしたが，見ると，一本のぶどうの木がわたしの前にありました。 **10** そして，そのぶどうの木には三つの小枝が付いており，さらに若枝も出しているようでした[ウ]。その花が出ました。その房もぶどうの実を熟させました。 **11** そしてファラオの杯がわたしの手にあり，わたしはそのぶどうを取ってファラオの杯の中に搾り出しました[エ]。その後わたしはその杯をファラオの手にささげたのです[オ]」。 **12** するとヨセフは言った，「その解き明かしはこうです[カ]。三つの小枝とは三日のことです。 **13** 今から三日のうちにファラオはあなたの頭を上げ，必ずあなたを元の職務に戻すでしょう[キ]。あなたは，献酌人を務めた以前の習慣のとおり，ファラオの杯をその手にささげることになるのです[ク]。 **14** ですが，あなたにとって事がうまく運んだら，わたしのことを覚えていてくださらなければなりません[ケ]。そして，どうかわたしに愛ある親切を施してわたしのことをファラオに話し[コ]，ぜひともわたしをこの家から出してください。 **15** 実のところ，わたしはヘブライ人の土地からさらわれて来たのです[ア]。そしてここでも，獄の穴に入れられるようなことは何もしていません[イ]」。

16 彼が良い事柄の解き明かしをしたのを見て，今度はパン焼き人の長がヨセフに言った，「わたしも夢の中でしたが，見ると，白いパンを入れた三つのかごがわたしの頭の上にありました。 **17** 一番上のかごには，パン焼き人がこしらえた，ファラオのためのあらゆる食べ物[ウ]が入っていましたが，鳥たち[エ]がいてわたしの頭の上のかごからそれを食べていました」。 **18** するとヨセフは答えて言った，「その解き明かしはこうです[オ]。三つのかごとは三日のことです。 **19** 今から三日のうちにファラオはあなたの頭を上げさせてはね，きっとあなたを杭に掛けるでしょう[カ]。そして鳥たちがあなたの身から肉を食べるのです[キ]」。

20 さて，三日目はファラオの誕生日[ク]であった。それで彼は自分のすべての僕たちのために宴を催し，その僕たちの見る中で献酌人の長の頭とパン焼き人の長の頭を上げさせた[ケ]。 **21** そして献酌人の長を元の献酌人の地位に戻した[コ]ため，彼は引き続きファラオの手に杯をささげることになった。 **22** 一方パン焼き人の長は[杭に]掛けられ[サ]，ヨセフが彼らに解き明かしたとおりになった[シ]。 **23** しかし，献酌人の長はヨセフのことを思い出さず，ずっと忘れていた[ス]。

41 それから満二年の終わりのこと，ファラオは夢を見ていたが[セ]，見ると，自分はナイル川のそばに立って

第40章
ア ルカ 24:17
イ 創 41:16　詩 25:14　ダニ 2:28　ダニ 2:45
ウ 民 13:23
エ 箴 3:10
オ 創 40:21
カ 創 41:12　ダニ 2:30
キ 創 40:21　創 41:13　エレ 52:31
ク ネヘ 2:1
ケ サI 25:31　ルカ 23:42
コ サII 9:1

第二欄
ア 創 14:13　創 37:28　創 41:12　出 21:16　使徒 7:9
イ 創 39:8　詩 105:19　詩 119:86　ダニ 6:22　ヨハ 15:25　ヘブ 12:11　ペテI 3:17
ウ 創 49:20　代I 12:40
エ 創 15:11
オ 創 41:12
カ 創 41:13　申 21:22　ヨシ 8:29　ヨシ 10:26
キ サI 17:44　サII 21:10　エレ 16:4　エゼ 39:4　啓 19:17
ク 伝 7:1　マル 6:21
ケ 箴 16:14
コ ネヘ 2:1
サ 創 41:13　エス 7:10
シ 創 40:8　ダニ 2:30
ス 創 40:14　ヨブ 19:14

第41章
セ 創 20:3　創 40:5　ヨブ 33:15　ダニ 2:1

いるのであった。 **2** そして，そこへナイル川から上がって来たのは，姿が美しく肉づきの良い七頭の雌牛で，それらはナイルの草むらで草をはんでいた。 **3** また，見ると，その後に別の七頭の雌牛がナイル川から上がって来たが，姿は醜く，肉づきも悪かった。それらはナイル川の岸のそばにいた雌牛と並んで立った。 **4** そして，姿が醜く肉づきも悪い雌牛が，姿が美しくてよく肥えた七頭の雌牛を食い尽くしていったのである。ここでファラオは目が覚めた。

5 ところが彼は再び寝入って二つ目の夢を見た。そして，今度は穀物の穂七つが一本の茎に出ていたが，丸く膨れた良い[穂]であった。 **6** また，見ると，穀物の穂七つ，やせて東風に焦がされたものがその後から伸びてきた。 **7** そして，そのやせた穂が，膨らんで実の詰まった七つの穂を呑み込んでいった。ここでファラオは目が覚めたが，なんとそれは夢であった。

8 そして朝になると，彼の霊は騒ぎ立つのであった。それで，人をやって，魔術を行なうエジプトのすべての祭司またすべての賢人たちを呼び，それからファラオは自分の夢を彼らに話していった。しかし，ファラオのためにそれを解き明かす者はいなかった。

9 そのとき献酌人の長はファラオに話してこう言った。「私の罪に関して今日ここに申し上げます。 **10** ファラオはご自分の僕たちを憤られました。そして私を護衛の長の家にある牢屋に渡されました。私とパン焼き人の長のふたりをです。 **11** その後 私どもは，私も彼も共に，同じ夜に夢を見ました。各々それなりの解き明かしを持つ夢を見たのです。 **12** そして，そこには，私 どもと共に，護衛の長 の 僕であるヘブライ人の若者がおりました。私どもがそれについて話しましたところ，彼はその夢を解き明かしてくれました。各々に，その夢に応じた解き明かしをしてくれました。 **13** そして，彼が解き明かしてくれたとおりになったのです。[ファラオ]は私を元の職務に戻し，彼を[杭に]お掛けになりました」。

14 そこでファラオは人をやってヨセフを呼び，獄の穴から彼をすぐに連れて来させることにした。それで彼は毛をそり，マントを着替えてファラオのもとに入った。 **15** するとファラオはヨセフに言った，「わたしは夢を見たのだが，それを解き明かしてくれる者がいない。ところでわたしはお前について聞いたのだが，お前は夢を聞いてそれを解き明かすことができるということだ」。 **16** それに対しヨセフはファラオに答えて言った，「私はご考慮いただくほどの者ではございません。神がファラオに幸いをお告げになるものと存じます」。

17 そこでファラオは続いてヨセフにこう話した。「夢の中であったが，見ると，わたしはナイル川の岸に立っていた。 **18** すると，そこへナイル川から上がって来たのは，肉づきが良く形の美しい七頭の雌牛で，ナイルの草む

第41章

ア 創 1:30; 創 41:18
イ 創 41:19
ウ 創 41:20
エ 創 41:21; 王I 3:15
オ 創 41:22
カ 王II 19:26; エゼ 17:10; ホセ 13:15
キ 創 41:23
ク 創 41:24
ケ ダニ 2:1
コ 出 7:11
サ イザ 19:11; ダニ 2:2; コI 3:20
シ ダニ 4:7
ス 創 40:21
セ 箴 28:13
ソ 創 40:2

第二欄

ア 創 37:36; 創 40:3
イ 創 40:5
ウ 創 39:1
エ 創 39:17
オ 創 40:8
カ 創 40:21
キ 創 40:22
ク サI 2:8; 詩 105:20
ケ 創 40:15; ダニ 2:25
コ エレ 9:26
サ エレ 52:33
シ 詩 25:14; ダニ 5:12; 使徒 7:10
ス 創 40:8; ダニ 2:23; ダニ 2:28

らで草をはみはじめた。[ア] 19 また，見ると，その後から別の七頭の雌牛が上がって来たが，貧弱で形ははなはだ悪く，肉づきも悪かった。[イ] 醜さの点で，わたしはエジプト全土にかつてそれほどのものを見たことがない。 20 ところが，そのやせこけた醜い雌牛が，初めの肥えた七頭の雌牛を食い尽くしていったのだ。[ウ] 21 それで，これらはその腹の中に入ったのだが，それでもそれが腹の中に入ったとは分からないほどであった。その姿が始めと同じように醜かったからだ。[エ] ここでわたしは目が覚めた。

22 「その後，夢の中で見たのだが，今度は穀物の穂七つが一本の茎に出ていた。実の詰まった良い[穂]であった。[オ] 23 また，見ると，しなびてやせ，東風に焦がされた七つの穂[カ]がその後から伸びてきた。 24 そして，そのやせた穂が七つの良い穂を呑み込んでいった。[キ] それでわたしは魔術を行なう祭司たちにそのことを述べたが，[ク] わたしに告げてくれる者はいなかった」。[ケ]

25 その時ヨセフはファラオに言った，「ファラオの夢はただ一つのことです。[まことの]神はその行なおうとしておられる事をファラオにお告げになったのです。[コ] 26 七頭の良い雌牛とは七年のことです。そして七つの良い穂も七年のことです。その夢はただ一つのことです。 27 また，後から上がって来たやせこけた醜い七頭の雌牛も七年のことです。東風[サ]に焦がされた，からの七つの穂は七年の飢きんです。[ア] 28 私がファラオに申し上げたことですが，[まことの]神はその行なおうとしておられる事をファラオにお示しになったのです。[イ]

29 「これから，エジプトの全土には非常に豊作の七年が来ます。 30 しかし，飢きんの七年が必ずその後に起こります。エジプトの地のすべての豊作はきっと忘れられ，飢きんがこの地をまさになめつくすことになります。[ウ] 31 そして，この地のかつての豊作は後に来るその飢きんのために知られなくなります。それは必ず非常に厳しいものとなるからです。 32 そして，この夢がファラオに二度繰り返されたということは，それが[まことの]神の側において堅く定められたという意味であり[エ]，[まことの]神は速やかにそれを行なわれるのです。[オ]

33 「それで今，ファラオは思慮深くて知恵のある人を見つけ，その人をエジプトの地の上にお立てになりますように。[カ] 34 ファラオは行動され，この地に監督たちを任命されますように。[キ] そして，豊作の七年の間エジプトの地の五分の一をお取りにならなければなりません。[ク] 35 そして，それらの人にこれから来る良い年のすべての食料を集めさせ，ファラオの手の下に穀物を食料としてそれぞれの都市に蓄えさせられますように。[ケ] そして彼らはそれを安全に守らなければなりません。 36 こうして，エジプトの地に広がる七年の飢きんの間，その食料がこの地のための備えとなり[コ]，この地が飢きんによっ

第41章

ア 創 41:2
イ 創 41:3
ウ 創 41:4
エ レビ 26:26; イザ 9:20
オ 創 41:5
カ 創 41:6; 詩 129:6
キ 創 41:7
ク 創 41:8; 出 7:11; ダニ 2:2
ケ ダニ 2:27; ダニ 4:7
コ 詩 98:2; イザ 41:22; ダニ 2:28; アモ 3:7
サ 出 14:21

第二欄

ア 創 12:10; 王II 8:1
イ ダニ 2:28
ウ イザ 24:4; マタ 24:7; 使徒 7:11; 使徒 11:28
エ 申 19:15; ヨブ 33:14; マタ 18:16
オ テサII 3:1
カ 申 1:13; コI 4:2
キ 王I 11:28
ク 創 41:47; 創 47:26
ケ 創 41:48; 箴 8:21; 使徒 7:12
コ 創 47:13

て断たれることのないようにするのです[ア]」。

37 さて，これはファラオおよびそのすべての僕たちの目に良いことに見えた[イ]。 **38** それでファラオはその僕たちに言った，「神の霊が宿るこのような人をほかに見いだすことができようか[ウ]」。 **39** その後ファラオはヨセフに言った，「神があなたにこのすべてを知らせられたのであるから[エ]，あなたのように思慮深くて知恵のある人はいない[オ]。 **40** あなた自身がわたしの家をつかさどり[カ]，わたしの民すべてはあなたに全面的に従うことになる[キ]。ただ王座に関してのみわたしがあなたより大いなる者となる[ク]」。 **41** そしてファラオはさらにヨセフに言った，「見なさい，わたしはあなたを確かに据えてエジプトの全土をつかさどらせる[ケ]」。 **42** そうしてファラオは認印指輪[コ]を自分の手から外してヨセフの手にはめ，上等の亜麻布の衣を彼に着せ，金の首飾りをその首に掛けさせた[サ]。 **43** さらに，自分の持つ第二位の兵車に彼を乗らせて[シ]，その前に「アブレーク！」と呼ばわらせ，こうして彼をエジプトの全土の上に据えた。

44 そしてファラオはさらにヨセフに言った，「わたしがファラオであるが，あなたの認可なくしては，エジプト全土において何人も手や足を挙げることを許されない[ス]」。 **45** その後ファラオはヨセフの名をザフナテ・パネアと呼び[セ]，オンの祭司ポティフェラの娘アセナト[ソ]を妻として彼に与えた。こうしてヨセフはエジプトの地へ出ることになった[ア]。 **46** そして，エジプトの王ファラオの前に立ったとき，ヨセフは三十歳であった[イ]。

それからヨセフはファラオの前を出て，エジプトの全土を回った。 **47** そして，豊作の七年の間その地は手にあふれるほど産出しつづけた[ウ]。 **48** それで彼はエジプトの地にできたその七年間のすべての食料を集めてゆき，その食料をそれぞれの都市に置くのであった[エ]。周りの野から来る食料をその都市の中に置いたのである[オ]。 **49** こうしてヨセフは穀物を非常に多く，海の砂のように積み上げてゆき[カ]，ついには数えるのをやめてしまった。それは数知れなかったからである[キ]。

50 そして，飢きんの年が到来する前にヨセフに二人の息子が生まれた[ク]。オンの祭司ポティフェラの娘アセナトが彼に産んだのである。 **51** それでヨセフは長子の名をマナセ[ケ]と呼んだ。その言うところ，「神はわたしのすべての難儀を，またわたしの父の全家を忘れさせてくださった[コ]」からであった。 **52** そして二人目の[子]の名をエフライム[サ]と呼んだ。その言うところ，「神はわたしが惨めさを味わった地でわたしを実り多い者としてくださった[シ]」からであった。

53 そしてエジプトの地に臨んだ七年の豊作は次第に終わり[ス]， **54** 代わって七年の飢きんがヨセフの述べたとおりに到来し始めた[セ]。そしてその飢きんはすべての土地に及んだが，エジプト

第41章

ア 創 45:11; 創 47:19
イ ダニ 1:20
ウ 民 27:18; ヨブ 32:8; イザ 61:1; ダニ 4:8
エ 詩 32:8; 箴 14:35; コI 1:27
オ 箴 2:6; コI 2:6
カ 創 39:6; 詩 105:21; 使徒 7:10
キ 創 49:10
ク エス 10:3; ダニ 6:3
ケ ダニ 5:7
コ エス 8:10; ダニ 6:17
サ エス 8:2; 詩 75:7; ダニ 5:29
シ 王I 1:38; エス 6:11
ス 創 44:18; 創 45:8; 使徒 7:10
セ エレ 43:13; エゼ 30:17
ソ 創 46:20

第二欄

ア 詩 105:21
イ 民 4:3; サII 5:4; ルカ 3:23
ウ 創 26:12; 詩 65:9
エ 出 1:11
オ 王I 9:19; 代II 32:28
カ 詩 107:37
キ 申 28:11; マラ 3:10
ク 創 48:5
ケ 創 50:23; 民 1:35; 啓 7:6
コ 詩 30:11; イザ 65:16; 啓 21:4
サ 創 48:17; 民 1:33; 申 33:17; ヨシ 14:4
シ 詩 105:18; 詩 107:41; アモ 6:6; 使徒 7:10
ス 創 41:26
セ 創 41:30; 使徒 7:11

の全土にはパンがあった。[ア] **55** だが，ついにはエジプトの全土も飢きんになり，民はファラオにパンを叫び求めるようになった。[イ] するとファラオはすべてのエジプト人に言った，「ヨセフのところに行け。何でも彼の言うところを行なうのだ」。[ウ] **56** そして飢きんは地の全面に臨んだ。[エ] そのときヨセフは人々の中にあったすべての穀物貯蔵所を開いてエジプトの人々に売りはじめた。[オ] 飢きんはエジプトの地を強くとらえていたのである。**57** さらに，全地の人々がヨセフから買い求めるためエジプトにやって来た。飢きんは全地を強くとらえていたからである。[カ]

42 やがてヤコブはエジプトに穀類のあることを知った。[キ] それでヤコブは息子たちに言った，「どうしてあなた方は[顔を]見合わせてばかりいるのか」。**2** そして加えて言った，「いまわたしは，エジプトに穀類のあることを聞いた。[ク] そこへ下って行って，わたしたちのためにそこから買って来なさい。生きつづけるため，死に絶えないようにするためだ」。**3** そこでヨセフの十人の兄弟たちは，[ケ] エジプトから穀物を買うために下って行った。**4** しかしヤコブはヨセフの弟のベニヤミンを他の兄弟たちと一緒に行かせなかった。[コ]「でないと，もしもの事がこれに起きるかもしれない」と言うのであった。[サ]

5 こうしてイスラエルの子らは，買いに来た他の人々と一緒にやって来た。飢きんはカナンの地にも起きていたからである。[シ] **6** そして，ヨセフはこの地に対する支配力を持つ者であった。[ア] 地のすべての民に売り渡しを行なったのも彼であった。[イ] そのためヨセフの兄弟たちも来てその前に身を低くかがめ，顔を地につけるのであった。[ウ] **7** その兄弟たちを見たとき，ヨセフはすぐにそれと気づいたが，彼らには自分のことを気づかれないようにした。[エ] それで彼らに厳しい話し方をしてこう言った。「お前たちはどこから来たのか」。そこで彼らは言った，「カナンの地から食料を買いに参りました」。[オ]

8 こうしてヨセフは自分の兄弟たちのことに気づいていたが，彼らのほうでは気づかなかった。**9** ヨセフはすぐに，彼らに関して自分が見た夢を思い出した。[カ] そして，さらにこう言った。「お前たちは回し者だ！　この地のあらわな様子を見ようとしてやって来たのだ！」[キ] **10** それで彼らは言った，「いいえ，我が主よ，[ク] 僕どもは[ケ] 食料を買うために参りました。**11** わたしどもはみな一人の人の子で，廉直な人間でございます。僕どもは回し者などではございません」。[コ] **12** だが彼は言った，「いや，そうではない！　お前たちはこの地のあらわな様子を見ようとしてやって来たのだ！」[サ] **13** そこで彼らは言った，「僕どもは十二人兄弟[シ]で，カナンの地の一人の人の子でございます。[ス] そして，ご覧ください，末の者はただいま父のもとにおり，[セ] あとの一人はもうおりません」。[ソ]

14 しかしヨセフは言った，「それだ，『お前たちは回し者だ』とわたし

第41章
ア 創 45:11; 創 47:17
イ 創 47:13; 哀 5:10
ウ 詩 105:21; 詩 146:7
エ 創 43:1; ルカ 4:25
オ 創 41:48; 創 47:16; 箴 11:26
カ 創 47:4; 詩 33:19

第42章
キ 創 41:48
ク 使徒 7:12
ケ 代I 2:1
コ 創 35:18; 創 42:38; 創 44:20
サ 創 43:14
シ 創 41:57; 使徒 7:11

第二欄
ア 創 41:44; 創 45:8; 詩 105:21; 使徒 7:10
イ 創 47:14
ウ 創 37:7; 創 37:9
エ 創 42:23; 詩 81:5
オ 創 37:1; 使徒 7:12
カ 創 37:7; 創 37:9; 民 12:6
キ 創 47:13
ク ロマ 13:7
ケ 創 37:8
コ 創 42:31
サ 創 41:30
シ 代I 2:1
ス 出 1:1
セ 創 35:18; 創 42:38; 創 43:7
ソ 創 37:27; 創 37:35; 創 44:20; 創 45:26; 使徒 7:9

が言ったのは。 **15** お前たちはこれによって試されることになる。すなわち，ファラオは生きておられるが，末の弟がここに来るのでなければ，お前たちはここから出ることはない。 **16** お前たちのうちの一人を行かせて，お前たちのつながれている間にその者が弟を連れて来るようにせよ。それによってお前たちの言葉は，お前たちに関して真実かどうかが試されるのだ。そして，もし違うならば，ファラオは生きておられるが，お前たちは回し者なのだ」。 **17** こうして彼らを共に三日間拘禁した。

18 その後三日目にヨセフは彼らに言った，「このようにして生きつづけよ。わたしも[まことの]神を恐れる。 **19** お前たちが廉直な者であるなら，兄弟のうちの一人をいまいる拘禁の家につないでおき，あとの者は行って，自分たちの家の飢きんのための穀類を運ぶがよい。 **20** それから，末の弟をわたしのところに連れて来て，お前たちの言葉が信頼できることを示すのだ。そうすれば，お前たちは死なないですむだろう」。それで彼らはそのとおりにすることになった。

21 そして彼らは互いにこう言いだした。「確かにわたしたちは弟のことで罪科がある。わたしたちの同情を請い求めていたのに，その魂の苦しみを見ながらそれを聴き入れなかったからだ。だからこの苦しみがわたしたちに臨んでいるのだ」。 **22** するとルベンが答えて言った，「『その子に罪をおかしてはいけない』とわたしは言ったではないか。それなのにあなた方は聴かなかった。だからいま彼の血に関し，ここでまさにその返済を求められているのだ」。 **23** 彼らとしては，ヨセフが聴いていることを知らなかった。その間には通訳がいたからである。 **24** そのため[ヨセフ]は彼らから離れて行って泣くのであった。その後そのところに戻り，彼らに話してその中からシメオンを取り，彼らの目の前でこれを縛った。 **25** それからヨセフが命令を与えると，人々は彼らの入れ物に穀物を満たしていった。さらに，彼らの金子を各人の大袋に戻し，旅のための食糧も与えるようにということになった。それで彼らに対してそのとおりに行なわれた。

26 こうして彼らは自分たちの穀類をろばに積んでそこをたった。 **27** 宿り場でろばに飼い葉をやろうとして一人が自分の大袋を開けたところ，そこに見つけたのは自分の金子であった。それが，大袋の口にあったのである。 **28** そこで彼は兄弟たちに言った，「わたしのお金が返されている。しかも，見なさい，わたしの袋の中に入っているのだ」。それで彼らの心は沈み，震えながら互いに[顔を]見合わせてこう言った。「神がわたしたちに行なわれたこの事は一体どういうことなのだろう」。

29 ようやく彼らはカナンの地の父ヤコブのもとに着き，自分たちに起きたすべての事を話して，こう言った。

第42章
ア 創 42:34　創 43:29
イ 詩 7:9
ウ 創 20:11　レビ 25:43　ネヘ 5:15　箴 8:13　コII 7:1
エ 創 42:24
オ 創 43:2　創 45:23
カ 創 43:5　創 44:23
キ 創 37:18　創 37:28　創 50:17　使徒 7:9
ク 民 32:23　箴 21:13　マタ 7:2　テモI 5:24

第二欄
ア 創 37:21　ロマ 2:15
イ 創 9:5　詩 9:12　啓 6:10
ウ 創 43:30
エ 創 42:19　創 49:5
オ 創 43:23　ヨブ 36:8
カ 創 44:1
キ 創 45:21　ペテI 3:9
ク 創 43:21　箴 12:10　エレ 9:2　エレ 41:17
ケ 創 43:21
コ レビ 26:36　ルカ 19:21
サ イザ 45:7　アモ 3:6　ヘブ 10:30

30「その国の主たる人はわたしたちに厳しい話し方をしました[ア]。わたしたちのことを，その国をうかがう回し者とみなしたためです[イ]。 **31** でもわたしたちはその人に言いました，『わたしどもは廉直な人間です[ウ]。回し者などではございません。 **32** わたしたちは十二人兄弟[エ]で，同じ父の子らです[オ]。一人はもうおりませんが[カ]，末の者はただいまカナンの地で父のもとにおります[キ]』。 **33** ところがその国の主たる人は言いました[ク]，『これによってわたしはお前たちが廉直な者だということを知ることにしよう[ケ]。つまり，兄弟の一人をわたしのもとにとどまらせよ[コ]。そして，自分たちの家の飢きんのためのものを持って行くがよい[サ]。 **34** それから末の弟を連れて来て，お前たちが回し者ではなく廉直な者であることを，わたしが分かるようにするのだ。お前たちの兄弟をわたしは返すであろうし，お前たちもこの地で商売をしてよいことになろう[シ]』」。

35 それから彼らがそれぞれ大袋の中身を空けてゆくと，見よ，各人の金子の包みがその袋の中に入っているのであった。それで，彼らもその父も自分たちの金子の包みを見て恐れを抱いた。 **36** そのとき彼らの父ヤコブは叫んで言った，「あなた方はこのわたしから奪い去ったのだ[ス]。ヨセフはもういない。シメオンももういない[セ]。そしてベニヤミンまで連れて行こうとする。これらはみんなこのわたしの身に及んだのだ」。 **37** しかしルベンは父に言った，「もしわたしが彼を連れて帰らないなら，わたしの二人の息子を死にお渡しになってもかまいません[ア]。彼をわたしの手にお任せください。このわたしが彼をあなたのもとに帰らせます[イ]」。 **38** それでも彼は言った，「わたしの子はあなた方と一緒に下っては行かない。その兄は死んで，彼はただ独り残されたのだ[ウ]。あなた方の行く道で彼の身にもしもの事でもあれば，白髪のわたしをきっと悲嘆のうちにシェオルに[エ]下らせることになろう」。

43 さて，飢きんはその地において厳しかった[オ]。 **2** それで，エジプトから持って来た穀類を食べ尽くしてしまうと[カ]，父は彼らに言うのであった，「また行って，少しの食物をわたしたちのために買って来なさい[キ]」。 **3** するとユダが言った[ク]，「あの人はわたしたちにはっきり証しして言いました，『弟が一緒に来るのでないかぎり，お前たちは二度とわたしの顔を見てはならない』と[ケ]。 **4** 弟を一緒に行かせてくださるのでしたら[コ]，わたしたちも喜んで下って行って，あなたのために食物を買ってまいります。 **5** ですが，行かせてくださらないのでしたら，わたしたちは下っては行きません。あの人は，『弟が一緒に来るのでないかぎり，二度とわたしの顔を見てはならない』と確かに言ったのですから[サ]」。 **6** するとイスラエルは叫んで言った[シ]，「どうしてお前たちは，もうひとり弟がいるなどとその人に言って，わたしをつらいめに遭わせなければならなかったのか」。

第42章
ア 創 42:7
イ ヨシ 2:1; 裁 1:23; サII 10:3
ウ 創 42:11; 箴 11:6; 箴 14:2
エ 創 42:13
オ 使徒 7:8
カ 創 37:28; 創 37:35
キ 創 35:18; 創 42:4
ク 創 45:9
ケ 箴 14:9
コ 創 42:19
サ 創 42:2; 哀 4:9
シ 創 34:10; 創 42:20; ヤコ 4:13
ス 創 43:14
セ 創 37:28; 創 37:35; 創 42:24

第二欄
ア 創 37:22; 創 46:9
イ 創 43:9; 創 44:32
ウ 創 37:33; 創 44:20
エ 創 37:35; 民 16:30; 王I 2:6; 詩 49:14; 詩 89:48; 伝 9:10; ホセ 13:14; 使徒 2:27; 啓 20:13

第43章
オ 創 41:30; 使徒 7:11
カ 創 42:2; 使徒 7:12
キ 申 2:6
ク 創 29:35
ケ 創 42:15
コ 創 42:20; 創 42:36
サ 創 42:15; 創 44:26
シ 創 32:28

7 それに対して彼らは言った，「わたしたちやわたしたちの親族についてあの人がじかに尋ねて，『あなた方の父はまだ生きているか[ア]。ほかに兄弟がいるか』と言ったものですから，わたしたちはこれらをそのとおりに話していったのです[イ]。『弟を連れて来い[ウ]』とあの人が言うことなど，どうしてはっきり知り得たでしょうか」。

8 最後にユダが父イスラエルに言った，「あの子をわたしと一緒に行かせてください[エ]。わたしたちが立って出かけて行き，わたしたちも，あなたも，わたしたちの幼子たちも[オ]生きつづけ，死に絶えないようにするためです[カ]。 **9** わたしが彼の保証人となります[キ]。彼に関する償いはわたしの手にお求めになってかまいません[ク]。もしわたしが彼を連れて来ず，あなたの前に立たせないならば，そのときわたしはあなたに対していつまでも罪を犯したことになります。 **10** ですが，もしこうしてぐずぐずしていなかったなら，今ごろまでに二度もそこへ行って来れたでしょう[ケ]」。

11 すると父イスラエルは彼らに言った，「そうした事情なら[コ]，では，こうするがよい。あなた方の入れ物の中にこの地の最良の産物を入れ，それを贈り物としてその人のもとに運んで行くのだ[サ]。少しのバルサム[シ]，少しの蜜[ス]，ラダナムゴムとやに質の樹皮[セ]，ピスタチオの実とアーモンド[ソ]を。 **12** また，手には二倍の金子を持って行きなさい。袋の口に戻してあった金子はあなた方の手でお返しするのだ[タ]。それは何かの間違いであったのかもしれない[ア]。 **13** こうして弟を連れ，立ってその人のもとに戻って行きなさい。 **14** そして，全能の神がその人の前であなた方に哀れみをかけてくださり[イ]，こうしてその人がもう一人の兄弟とベニヤミンとを間違いなく釈放してくれるように。だが，このわたしが，もしも子を失わねばならないのならどうしても失うことになるのだ[ウ]」。

15 そこで人々はその贈り物を携え，またその手に二倍の金子を取り，ベニヤミンを[伴った]。そののち身を起こしてエジプトに下って行き，ヨセフの前に立つことになった[エ]。 **16** ベニヤミンが共にいるのを見ると，ヨセフはすぐに自分の家をつかさどる者にこう言った。「この人たちを家に連れて行き，動物をほふって支度をしなさい[オ]。この人たちは昼にわたしと一緒に食事をするのだ」。 **17** 直ちにその人はヨセフの言ったとおりに行なった[カ]。こうしてその人は一行をヨセフの家に連れて行った。 **18** しかしその者たちは，自分たちがヨセフの家に連れて来られたことで怖くなり[キ]，こう言うのであった。「始めのとき袋に入って一緒に戻って来たあの金のためにわたしたちはここに連れて来られているのだ。彼らはわたしたちに襲いかかって攻め，わたしたちを捕まえて奴隷にし，ろばも[奪おう]というのだ[ク]」。

19 そこで彼らはヨセフの家をつかさどる人に近づき，家の入口のところでその人に話して **20** こう言った。「失

第43章
ア 創 43:27
イ 創 42:13
ウ 創 42:16
エ 創 37:26　創 42:38
オ 使徒 7:14
カ 創 42:2　哀 4:9
キ 創 44:32　ヨハ 15:13
ク 出 21:23　王I 20:39　ロマ 5:7
ケ 代I 5:2
コ 王II 7:4　使徒 21:14
サ 創 32:20　箴 18:16
シ 出 25:6　エス 2:12　エレ 8:22　エレ 46:11　エゼ 27:17
ス サI 14:25　箴 25:16　マタ 3:4
セ 創 37:25
ソ 民 17:8
タ 創 42:25　創 42:35

第二欄
ア ロマ 13:8　コII 8:21　ヘブ 13:18
イ ネヘ 1:11　ルカ 1:50　コII 5:10
ウ 創 27:45　創 42:36
エ 創 37:7
オ 創 18:7　箴 9:2
カ 創 41:40
キ 創 20:11　創 42:21
ク 創 42:25　創 42:35

礼ですが，我が主よ！ わたしどもは始めの時にも確かに食物を買いに下ってまいりました[ア]。 **21** ところが，宿り場[イ]に来て袋を開けていきましたところ，見ると，各人の金子がその袋の口にあったのです。わたしどもの金子がそっくりその目方どおりにです。それでわたしどもはそれを自分の手でお返ししたいのです[ウ]。 **22** そして，食物を買うため，わたしどもの手にはさらに金子を携えてまいりました。わたしどもの金子をだれが袋の中に入れたか，わたしどもは全く知らないのです[エ]」。 **23** すると彼は言った，「あなた方のことは大丈夫です。恐れなくてよいのです[オ]。あなた方の神，またその父の神が袋の中に宝を下さったのでしょう[カ]。あなた方の金子は最初わたしのところに納められました」。そののち彼はシメオンをみんなのところに連れて来た[キ]。

24 次いでその人は一行をヨセフの家の中に入れ，水を与えてその足を洗えるようにし[ク]，ろばのために飼い葉を与えた[ケ]。 **25** それで彼らはヨセフが昼に来るのに備えて贈り物[コ]の用意を始めた[サ]。自分たちがそこでパンを食べることになっているのを聞いていたからである。 **26** ヨセフが家の中に入って来ると，彼らは自分たちの手にある贈り物をそのもとへ，家の中へ携え入れ，彼に向かって地に平伏した[シ]。 **27** こののち彼はその人たちが元気かどうかを尋ね，さらにこう言った[ス]。「あなた方の父，あなた方が話していた年寄りは元気でいますか。まだ生きていますか[セ]」。

28 それで彼らは言った，「あなたの僕である私どもの父は元気に暮らしております。まだ生きております」。そののち彼らは身をかがめて平伏した[ア]。

29 目を上げて自分の弟，つまり自分の母の子[イ]であるベニヤミンを見たとき，[ヨセフ]はさらに言った，「これがあなた方の弟，わたしに話していた末の子か[ウ]」。そして加えて言った，「我が子よ，神があなたに恵みを示されるように[エ]」。 **30** このとき，ヨセフは自分の弟に対する内なる感情が高まり[オ]，急いで[その場を立った]。そして泣く[場所]を求めて奥の部屋に入り，そこでどっと涙を流すのであった[カ]。 **31** そののち顔を洗ってから外に出，自分を制してこう言った[キ]。「食事を出しなさい[ク]」。 **32** それで人々は，彼には彼だけに，彼らには彼らだけに，そして彼と共に食事をするエジプト人にはその者たちだけにそれを出していった。エジプト人はヘブライ人と一緒に食事を取ることができなかったからである。それはエジプト人にとって忌むべきことなのである[ケ]。

33 そして一同は彼の前の席に着いていたが，長子は長子としての権利[コ]にしたがい，一番若い者はその若さにしたがって[席に着けられていた]。そのため人々は驚いて互いを見つめるのであった。 **34** そして[ヨセフ]はみんなの分を自分の前から運ばせていたが，ベニヤミンの分を他のすべての者の分の五倍も多くするのであった[サ]。こうして一同は彼と共に宴を続けて存分に飲んだ[シ]。

第43章

ア 創 42:3
イ 創 42:27 ルカ 2:7
ウ 申 22:2 使徒 20:33 ロマ 13:8 ヘブ 13:5 ペテI 2:12
エ 創 43:12
オ 裁 6:23
カ 伝 5:19 使徒 17:25
キ 創 42:24
ク 創 18:4 創 19:2 サI 25:41 ヨハ 13:12
ケ 創 24:32 裁 19:21
コ 創 43:11 箴 18:16
サ 創 43:16 出 2:20 ヨブ 42:11
シ 創 37:7 創 42:6
ス 出 18:7 サI 17:22
セ 創 43:7

第二欄

ア 創 37:9 サII 1:2 代II 24:17
イ 創 35:24
ウ 創 42:13
エ 民 6:25
オ 王I 3:26 フィ 1:8 コロ 3:12
カ 創 42:24
キ 創 45:1
ク 創 43:25
ケ 創 46:34 出 8:26
コ 創 49:3 申 21:17
サ 創 45:22 マタ 20:15
シ 裁 14:10 ヨブ 1:4

44 後に彼は自分の家をつかさどる者に命じて言った(ア)，「あの人々の袋にその運べるかぎりの食物を満たし，各人の金子をその袋の口に入れておきなさい(イ)。 **2** だが，わたしの杯，銀の杯を，末の者の袋の口に，その者の穀類の代金と一緒に必ず入れておくように」。それで彼はヨセフの語ったその言葉のとおりに行なった(ウ)。

3 朝，明るくなってから，人々はそのろばと共に送り出された(エ)。 **4** 一行はその都市を出た。彼らがまだ遠くまで行かないうちに，ヨセフは自分の家をつかさどる者に言った，「立て！　あの人々の跡を追え。必ず追いついて，こう言うのだ。『どうしてお前たちは善に対して悪で報いたのか(オ)。 **5** それは，わたしの主人が飲むのに用い，それによって巧みに兆しを読むものではないか(カ)。悪いことをお前たちは行なった』」。

6 やがて彼は追いついて，この言葉を彼らに告げた。 **7** しかし彼らは言った，「どうして我が主はそのような言葉でお話しになるのでしょうか。僕どもがそのような事を行なうなど考えもつかないことです。 **8** 袋の口に見つけた金子は，カナンの地から持って来てあなたにお返ししたではありませんか(キ)。それなのにどうしてご主人の家から銀や金を盗み出すことなどありましょう(ク)。 **9** この奴隷どものうちそれの見いだされる者がいれば，その者は死なせ，わたしたち自身もご主人の奴隷とならせてください(ケ)」。 **10** すると彼は言った，「では今，お前たちのその言葉どおりにしてもらおう(ア)。それで，それの見いだされる者はわたしの奴隷となる(イ)。だが，お前たち自身は潔白な者とされよう」。 **11** そこで彼らは急いで各自の袋を地に降ろし，それぞれ自分の袋を開けた。 **12** それで彼は注意深く捜して回った。一番年上の者から始めて，一番年下の者で終わった。そしてついに，杯はベニヤミンの袋の中に見つかった(ウ)。

13 それで彼らは自分のマントを引き裂き(エ)，それぞれ自分の荷をまたろばに載せ，その都市に戻った。 **14** そして，ユダとその兄弟たちがヨセフの家に入って行くと(オ)，彼はまだそこにいた。それで彼らはその前で地にひれ伏した(カ)。 **15** するとヨセフは彼らに言った，「お前たちのしたこの行為はどういうことなのか。わたしのような者は巧みに兆しを読むということを知らなかったのか(キ)」。 **16** これに対しユダは叫ぶようにして言った，「ご主人様に対し私どもは何と申し上げられましょう。何をお話しできましょう。またどのようにして私どもの義を証明し得ましょう(ク)。[まことの]神はこの奴隷どものとがを見いだされました(ケ)。さあ，私どもはご主人様の奴隷でございます(コ)。私どももその手に杯の見いだされた者も共に」。 **17** しかし彼は言った，「そのようにするのはわたしには考えられないことだ(サ)。その手に杯の見いだされた者，その者がわたしの奴隷となる(シ)。あとの者は，平安に父のもとへ上って行くがよい(ス)」。

第44章
ア 創 43:16
イ 創 42:25
ウ 創 41:40
エ 創 19:2　裁 19:5
オ 詩 109:5　箴 17:13
カ 創 44:15　レビ 19:26
キ 創 43:12
ク レビ 19:11　箴 29:24　ペテ I 3:16
ケ 使徒 25:11

第二欄
ア 箴 6:2
イ 出 22:3　マタ 18:25
ウ 創 44:2
エ 創 37:29　ヨシ 7:6　使徒 14:14
オ 創 43:8　創 44:32
カ 創 37:7　創 50:18
キ 創 44:5
ク マタ 7:20
ケ 創 37:28　創 42:21　箴 28:17　使徒 2:37
コ 創 50:18
サ 創 42:18
シ 創 44:9
ス 創 26:29

18 するとユダは彼に近づいて，こう言った。「お願いいたします。ご主人様，どうかこの奴隷にご主人様の聞かれるところで一言お話しさせてくださいますように[ア]。み怒りが[イ]この奴隷に対して燃えることのないようにしてくださいますように。あなたはファラオと同じような方なのですから[ウ]。 19 ご主人様はその奴隷どもにお尋ねになって，『お前たちには父や弟がいるか』と言われました。 20 それで私どもは，『はい，年老いた父とその老年の子である末の者がおります[エ]。しかしその兄が死にましたため，ただ彼だけがその母の[子]として残されており[オ]，父はこれを大そう愛しております』とご主人様に申し上げました。 21 その後この奴隷どもに，『その者を連れて来て，わたしが一目見ることができるようにせよ』と言われましたが[カ]，22 私どもは，『あの子は父のもとを離れることができません。もし離れでもすれば，父はきっと死んでしまうことでございましょう』とご主人様に申し上げました[キ]。 23 するとこの奴隷どもに言われたのです，『末の弟が一緒に下って来るのでないかぎり，お前たちはもはやわたしの顔を見ることはない』と[ク]。

24「それから，私どもはあなたの奴隷である父のもとに上って行って，ご主人様の言葉を伝えたのです。 25 後に父は，『また行って，少しの食物をわたしたちのために買って来るように』と申しました[ケ]。 26 しかし私どもは申しました，『わたしたちは下って行くことはできません。末の弟が一緒なら下ってまいります。末の弟が一緒でなければ，わたしたちはあの方の顔を見ることができないからです[ア]』。 27 すると，あなたの奴隷であるわたしの父は私どもに申しました，『あなた方もよく知るとおり，わたしの妻はただ二人の子をわたしに産んだ[イ]。 28 後にその一人はわたしのもとからいなくなり，わたしは，「ああ，あの子はきっとかき裂かれてしまったのだ」と言った[ウ]。そして今になるまでわたしはあの子を見ていない。 29 この子までわたしの前から連れて行って，もしもの事が起きるとすれば，あなた方は，白髪のわたしをきっと災いのうちにシェオル[エ]に下らせることになるだろう』。

30「それで今，あなたの奴隷であるわたしの父のところへこの子を連れずに戻るようなことになれば，かの者の魂はこの者の魂と結び合っておりますので[オ]，31 必ずや[父]はこの子がいないのを見ただけで死んでしまい，この奴隷どもはあなたの奴隷であるわたしどもの白髪の父をまさに悲嘆のうちにシェオルに下らせることになることでございましょう。 32 実のところ，この奴隷はこの子が父のもとから離れております間その保証人となり[カ]，『もし彼をあなたのもとに連れ帰らないとすれば，わたしは父に対し永久に罪を犯したことになります』と申しました[キ]。 33 ですから今，どうかこの奴隷をご主人様の奴隷としてこの子の代わりにとどまらせ，この子はその兄弟たちと一

第44章
ア 創 18:30
イ 箴 14:29 箴 19:11 箴 29:8
ウ 創 41:44 創 45:8
エ 創 42:13 創 43:7
オ 創 35:18 創 37:33
カ 創 42:15 創 43:29
キ 創 42:38
ク 創 42:20 創 43:3
ケ 創 43:2

第二欄
ア 創 43:5
イ 創 29:18 創 30:23 創 35:18 創 46:19
ウ 創 37:33
エ 創 37:35 創 42:38 詩 16:10 詩 88:3 伝 9:10 ホセ 13:14 マタ 11:23 使徒 2:31 啓 20:13
オ サI 18:1 サII 18:33
カ ロマ 16:4
キ 創 43:9 王I 20:39

緒に上って行かせてくださいますように[ア]。 **34** と申しますのは，どうして私はこの子を連れずに父のもとに上って行くことができるでしょうか。私は父に臨む災いを見ることを恐れるのです[イ]」。

45 ここにおいてヨセフはそばに立つすべての者の前でもはや自分を制することができなかった[ウ]。それで彼は叫んで言った，「皆の者をわたしのところから去らせよ！」 それで，ヨセフが自分のことを兄弟たちに知らせたとき，ほかにだれも彼のもとに立っている者はいなかった[エ]。

2 そして彼は声を上げて泣きはじめた[オ]。そのためエジプト人はそれを聞き，ファラオの家もそれを聞いた。 **3** ついにヨセフは自分の兄弟たちに言った，「わたしはヨセフです。父上はまだ生きておられるでしょうか」。しかし，兄弟たちはこれに全く答えることができなかった。彼のために思いを乱されていたためである[カ]。 **4** それでヨセフは兄弟たちに言った，「どうぞわたしのそばに来てください」。そこで彼らはすぐ近くに寄った。

すると彼は言った，「わたしは皆さんの兄弟ヨセフ，あなた方がエジプトに売った者です[キ]。 **5** しかし今，わたしをここに売ったことで悪く思ったり[ク]，自分のことを怒ったりはしないでください。命を長らえさせるために神がわたしを皆さんに先立って遣わされたのですから[ケ]。 **6** 今は地のただ中における飢きんの二年目ですが，[コ]耕し時も収穫もない年がまだ五年もあるのです[サ]。 **7** ですから，あなた方のために残りの者を地に置き[ア]，大きな逃れ道を設けてあなた方を生き長らえさせるために，神はわたしを先に遣わされたのです。 **8** ですから今，わたしをここによこしたのはあなた方ではなく[イ]，[まことの]神なのです。それは，わたしを立ててファラオの父[ウ]，その全家の主とならせ，エジプトの全土を支配する者とならせるためだったのです。

9 「急いで父上のもとに上って行ってください。そしてぜひこう言うのです。『あなたの子ヨセフがこのように言いました。「神はわたしを立てて全エジプトの主とされました[エ]。わたしのところに下っていらしてください。遅れることのありませんように。 **10** そして，ぜひともゴシェンの地にお住みください[オ]。ずっとわたしの近くにいらしてください。あなたも，あなたの息子たちも，息子たちの子らも，また羊の群れ，牛の群れ，そしてあなたの持たれるすべての物も。 **11** そうしたらわたしはそこであなたに食物を供給いたします。まだ五年も飢きんがあるからです[カ]。あなたとあなたの家，またあなたの持たれるすべての物が乏しくならないようにするのです」』。 **12** そして，ご覧なさい，皆さんの目もわたしの弟ベニヤミンの目も見ているとおり，わたしのこの口があなた方に話しているのです[キ]。 **13** ですからあなた方は，エジプトにおけるわたしのすべての栄光と，あなた方の見たすべてのことについてぜひ父上に話してください。急い

第44章
ア ロマ 9:3
イ エス 8:6

第45章
ウ 創 43:30
エ 使徒 7:13
オ ルツ 1:9
カ マル 6:50
キ 創 37:28; 使徒 7:9
ク コII 2:7
ケ 創 47:25; 創 50:20; サI 2:6; 詩 33:19; 詩 105:17
コ 創 41:30; 創 47:18
サ コI 9:10

第二欄
ア 創 46:26
イ ロマ 8:28
ウ 裁 17:10; ヨブ 29:16; 詩 105:21
エ 創 45:26; 使徒 7:10; ヨハI 4:14
オ 創 46:34; 創 47:1; 出 8:22; 出 9:26
カ 創 47:12; 箴 3:27; 使徒 7:14
キ 創 42:23

で行って，ぜひ父上をここに連れて来てください」。

14 そののち彼は弟ベニヤミンの首を抱いて泣き，ベニヤミンも彼の首を抱いて泣いた(ア)。 15 それから彼は兄弟たちすべてに口づけし，彼らを抱いて泣いた(イ)。そののち兄弟たちは彼と語り合った。

16 さて，「ヨセフの兄弟たちが来た！」という知らせがファラオの家に伝えられた。そして，それはファラオおよびその僕たちの目が良しとするところとなった(ウ)。 17 そこでファラオはヨセフに言った，「あなたの兄弟たちにこう言うように。『このようにしなさい。すなわち,あなた方の駄獣に荷を積み,行ってカナンの地に入り(エ)，18 あなた方の父と家の者たちを連れてわたしのところへ来なさい。そうしたらわたしはエジプトの地の良いものをあなた方に与えよう。そしてこの地の肥えたものを食べなさい(オ)』。 19 そしてあなたはこう命じられている(カ)。『このようにしなさい。すなわち，あなた方のため，あなた方の幼い者や妻たちのためにエジプトの地から車を持って行きなさい(キ)。その一つにぜひともあなた方の父を乗せてここへ来るように(ク)。 20 そして，あなた方の目は自分たちの持つ備品を惜しむことのないように(ケ)。エジプト全土の良いものがあなた方のものだからである(コ)』」。

21 それでイスラエルの子らはそのとおりに行ない,ヨセフはファラオの命令どおり彼らに車を与え，また道中の食糧を与えた(ア)。 22 彼は各人それぞれにマントの着替え(イ)を与え，ベニヤミンに対しては銀三百枚とマントの着替え五着を与えた(ウ)。 23 また，自分の父には次のものを送った。すなわち，エジプトの良い品々を担ったろば十頭，父のため，その道中のための穀物とパンと食べ物を担った雌ろば十頭。 24 こうして彼は自分の兄弟たちを送り出し,一行は出かけて行くことになった。しかし[ヨセフ]は彼らにこう言った。「途中で互いにいきり立ったりしないでください(エ)」。

25 それで彼らはエジプトから上って行き，ついにカナンの地に，その父ヤコブのところに着いた。 26 そして彼に報告してこう言った。「ヨセフはまだ生きています！　しかも，エジプト全土を支配する者となっているのです(オ)」。しかし,彼の心は無感覚になっていた。彼ら[のことば]を信じなかったのである(カ)。 27 彼らがヨセフの述べたすべての言葉を話していき，また彼を運ぶためにヨセフがよこした車を見るに及んで，その父ヤコブの霊は元気づいてくるのであった(キ)。 28 その後イスラエルは叫んで言った，「これで十分だ。我が子ヨセフはまだ生きていたのだ。ああ，わたしは死ぬ前に行ってあの[子]に会わせてもらおう(ク)」。

46 そこでイスラエルおよび彼に属するすべての者は旅立ってベエル・シェバ(ケ)に来た。そして彼は自分の父イサクの神(コ)に犠牲をささげた。 2 そのとき神は夜の幻の中でイスラエルに

第45章
ア 創 33:4　創 46:29
イ 出 4:27　サI 20:41　ルカ 15:20
ウ サII 3:36　エス 1:21
エ 創 42:25　創 43:18
オ 創 27:28　創 47:6
カ 創 41:40
キ 創 45:27　創 46:5　民 7:3　サI 6:14
ク 創 47:9
ケ 創 46:6
コ イザ 1:19

第二欄
ア 創 21:14　創 42:25
イ 王II 5:5
ウ 創 43:34
エ 創 42:21　詩 133:1
オ 詩 105:21
カ 創 42:38　創 44:28　ルカ 24:11
キ イザ 57:15　コI 16:18　コII 7:13
ク 創 46:30　ルカ 2:29

第46章
ケ 創 21:31
コ 創 31:42　出 3:6　ルカ 20:37

語りかけて，「ヤコブ，ヤコブよ」と言われた。それに対し彼は，「はい，私はここにおります」と言った。 **3** するとさらにこう言われた。「わたしは[まことの]神，あなたの父の神である。エジプトに下ることを恐れてはいけない。わたしはそこであなたを大いなる国民とするからである。 **4** わたし自らあなたと共にエジプトに下り，またわたし自ら必ずあなたを連れ上りもする。そして，ヨセフが手をあなたの目に置くであろう」。

5 その後ヤコブはベエル・シェバをたった。イスラエルの子らは，父ヤコブを運ぶようにとファラオのよこした車に彼を，そして幼い者や妻たちを乗せて運んで行った。 **6** さらに彼らは自分たちがカナンの地で増やした家畜や貨財も携えて行った。やがて彼ら，すなわちヤコブおよびそれと共にいたそのすべての子孫はエジプトに入った。 **7** 彼は，自分の息子たち，息子の息子たち，[また]娘たちと息子の娘たち，すなわちそのすべての子孫を自分と共にエジプトに連れて来たのである。

8 さて，これがイスラエルの子らでエジプトに入った者たちの名である。すなわち，ヤコブとその子らで，ヤコブの長子はルベンであった。

9 そしてルベンの子はハノク，パル，ヘツロン，カルミであった。

10 またシメオンの子はエムエル，ヤミン，オハド，ヤキン，ツォハル，それにカナン人の女の子シャウルであった。

11 またレビの子は，ゲルション，コハト，メラリであった。

12 またユダの子は，エル，オナン，シェラ，ペレツ，ゼラハであった。しかしエルとオナンはカナンの地で死んだ。

そしてペレツの子はヘツロンとハムルであった。

13 またイッサカルの子はトラ，プワ，ヨブ，シムロンであった。

14 またゼブルンの子はセレド，エロン，ヤフレエルであった。

15 これらはレアの子で，彼女がパダン・アラムでヤコブに産んだ者たちであり，これと共にその娘ディナがいた。彼の息子と娘たちの魂，それは全部で三十三人であった。

16 そしてガドの子はツィフヨンとハギ，シュニとエツボン，エリとアロディとアルエリであった。

17 またアシェルの子はイムナ，イシュワ，イシュビ，ベリアであり，ほかに彼らの姉妹セラハがいた。

そしてベリアの子はヘベルとマルキエルであった。

18 これらはジルパ，すなわちラバンがその娘レアに与えた者の子であった。やがて彼女はこれらをヤコブに産んだのである。すなわち，その魂十六人。

19 ヤコブの妻ラケルの子はヨセフとベニヤミンであった。

20 そしてヨセフにはエジプトの地でマナセとエフライムが生まれた。こ

第46章

ア 民 12:6; ヨブ 33:15
イ サI 3:4
ウ 創 5:22; 王I 18:21; コI 8:6
エ 創 28:13; マタ 22:32
オ 創 12:2; 出 1:7; 申 26:5; 詩 105:12; 使徒 7:17
カ 創 15:16; 創 28:15; 創 47:29; 創 50:13; 出 3:8; 詩 105:37
キ 創 50:1
ク 創 45:19
ケ 創 31:18; 創 36:7
コ 民 20:15; 詩 105:23; イザ 52:4; 使徒 7:15
サ 出 1:1
シ 創 35:23; 創 49:3; 代I 5:1
ス 出 6:14; 民 26:5
セ 創 29:33
ソ 民 26:12
タ 出 6:15; 代I 4:24

第二欄

ア 創 29:34; 代I 6:16
イ 出 6:16; 民 3:23
ウ 出 6:18; 民 3:27; 代I 9:32
エ 民 3:33; 代I 6:63
オ 創 29:35; 創 49:10; 啓 5:5
カ 創 38:3
キ 創 38:4
ク 創 38:5
ケ ルツ 4:12; ルカ 3:33
コ 創 38:30
サ 創 38:7; 創 38:10
シ 民 26:21
ス 代I 2:5
セ 創 49:14; ヨシ 19:17
ソ 民 26:23
タ 代I 7:1
チ 民 26:24
ツ 創 30:20; 創 49:13
テ 民 26:26
ト 創 35:23
ナ 創 30:21
ニ 創 30:11; 創 49:19
ヌ 民 26:15
ネ 創 30:13; 創 49:20; 申 33:24

ノ 民 26:44; ハ 民 26:45; ヒ 創 29:24; 創 35:26; フ 創 29:18; 創 35:24; ヘ 創 30:24; 創 49:22; ホ 創 35:18; 創 49:27; マ 創 41:51; 創 48:14; ミ 創 41:52。

れらは，オンの祭司ポティフェラの娘アセナト[ア]が彼に産んだ者である。

21 またベニヤミンの子はベラ[イ]とベケル[ウ]とアシュベル，ゲラ[エ]とナアマン[オ]，エヒとロシュ，ムピム[カ]とフピム[キ]とアルデであった。

22 これらはラケルの子であり，ヤコブに生まれた者たちであった。その魂は全部で十四人であった。

23 そしてダン[ク]の子はフシムであった[ケ]。

24 またナフタリ[コ]の子はヤフツェエル，グニ[サ]，イエツェル，シレムであった[シ]。

25 これらはビルハ[ス]，すなわちラバンがその娘ラケルに与えた者の子であった。やがて彼女はこれらをヤコブに産んだのであり，その魂は全部で七人であった。

26 ヤコブのもとに来てエジプトに入った魂は，ヤコブの子らの妻を別として，すべて彼の上股から出た者たちであった[セ]。その魂は全部で六十六人であった。 27 そしてヨセフの子，すなわちエジプトで彼に生まれた者たち，その魂は二人であった。ヤコブの家の魂でエジプトに入った者は全部で七十人であった[ソ]。

28 そして彼は自分に先立ってユダ[タ]をヨセフのもとに遣わし，自分に先立って知らせをゴシェンに伝えさせた。そののち一行はゴシェンの地に入った[チ]。

29 そこでヨセフは自分の兵車を用意させ，ゴシェンで父イスラエルを迎えるために上って行った[ツ]。[父]が現われると，彼はすぐにその首を抱き，幾度もその首を抱いて涙を流すのであった[ア]。 30 最後にイスラエルはヨセフに言った，「今はもうわたしは死んでもよい[イ]。お前がまだ生きていて，こうしてお前の顔を見たのだから」。

31 それからヨセフは自分の兄弟たち，また父の家の者たちに言った，「わたしは上って行って，ファラオに報告してこう言いましょう[ウ]。『カナンの地にいたわたしの兄弟と父の家の者たちがわたしのもとに参りました[エ]。 32 そして，この人たちは羊飼いです[オ]。畜類を飼育する者となったのです[カ]。その羊の群れ，牛の群れ，またその持つすべてのものをこちらに携えてまいりました[キ]』。 33 そして，きっとこうなるのですが，ファラオが呼んで，『あなた方の職業は何か』と言ったなら， 34 ぜひとも，『僕どもは，わたしどもも父祖たちも，若い時以来ずっとこれまで畜類を飼育する者となってまいりました[ク]』と言ってください。これはあなた方がゴシェンの地に住むようにするためです[ケ]。羊を飼う者はすべてエジプトにとって忌むべきものとされているからです[コ]」。

47 それでヨセフは来て，ファラオに報告してこう言った[サ]。「わたしの父と兄弟たち，その羊の群れと牛の群れ，またその持つすべてのものがカナンの地からやって参りました。いま彼らはゴシェンの地におります[シ]」。 2 そして自分の兄弟すべての中から五人を連れて行ってファラオの前に立たせることにした[ス]。

第46章

ア 創 41:50
イ 民 26:38
ウ 代I 7:6
エ 代I 8:3
オ 民 26:40
カ 民 26:39
キ 代I 7:12
ク 創 30:6; 創 49:16
ケ 民 26:42
コ 創 30:8; 創 49:21
サ 民 26:48
シ 民 26:49
ス 創 29:29; 創 35:25
セ 創 35:11
ソ 出 1:5; 申 10:22; 使徒 7:14
タ 創 43:8; 創 44:18
チ 創 45:10; 創 47:1
ツ 創 41:43

第二欄

ア 創 33:4; 創 45:14
イ 創 45:28; ルカ 2:29
ウ 創 41:40
エ 創 45:19; 創 47:1; 使徒 7:13
オ 創 31:18; 創 47:3
カ 創 31:38
キ 創 46:6
ク 創 30:35; 創 34:5
ケ 創 45:18; 創 47:27
コ 創 43:32

第47章

サ 創 46:31
シ 創 45:10; 出 8:22
ス 使徒 7:13

3 するとファラオは彼の兄弟たちに言った，「あなた方の職業は何か[ア]」。それで彼らはファラオに言った，「僕どもは，わたしどもも父祖たちも，[イ]羊を飼う者でございます[ウ]」。**4** そののち彼らはファラオに言った，「わたしどもはこの地に外国人として住むためにやって参りました[エ]。僕どもの持つ羊の群れのための牧草がないからでございます[オ]。カナンの地で飢きんは厳しいのです[カ]。ですから今，僕どもをどうかゴシェンの地に住まわせてくださいますように[キ]」。**5** するとファラオはヨセフに言った，「あなたの父と兄弟たちがあなたのもとに来た。**6** エジプトの地はあなたに任されている[ク]。あなたの父と兄弟たちをこの地の最良の所に住ませるがよい[ケ]。ゴシェンの地に住ませ[コ]，その中に勇気のある人たちがいるのを知っていれば[サ]，ぜひその人たちを家畜の長に任命して，わたしのものをつかさどらせなさい[シ]」。

7 その後ヨセフは父ヤコブを連れて来てファラオに引き合わせた。それでヤコブはファラオに祝福を述べた[ス]。**8** そのときファラオはヤコブに言った，「あなたの命の年の日数はどれほどか」。**9** それでヤコブはファラオに言った，「私が外国人として住みました年の日数は百三十年でございます[セ]。私の命の年の日数はわずかであり，苦しみの多いものでございました[ソ]。それは私の父たちが外国人として住みました日の，その命の年の日数にも達しておりません[タ]」。**10** その後ヤコブはファラオに祝福を述べ，それからファラオの前を出た[ア]。

11 こうしてヨセフは自分の父と兄弟たちを住まわせ，ファラオの命じたとおり，エジプトの地，その地の最良の所，ラメセス[イ]の地に所有地を与えた。**12** そしてヨセフは父と兄弟たちおよび父の全家のために，その幼い者たちの数に応じて[ウ]ずっとパンを供給しつづけた[エ]。

13 さて，全土にわたってパンがなかった。飢きんが非常に厳しかったからである[オ]。エジプトの地もカナンの地もその飢きんのために枯れ果てた[カ]。**14** そしてヨセフは，人々の買う穀類と引き換えに，エジプトの地とカナンの地に見いだされるすべての金子を取り集めていった[キ]。ヨセフはその金子をファラオの家に納めるのであった。**15** やがて，エジプトの地およびカナンの地の金子は使い果たされ，エジプト人は皆ヨセフのもとに来てこう言うようになった。「パンを与えてください[ク]！　金子が尽きたというだけで，どうしてわたしどもはあなたの前で死ななければいけないでしょうか[ケ]」。**16** そのときヨセフは言った，「金子が尽きたのであれば，あなた方の畜類を渡しなさい。そうすれば，その畜類と引き換えにパンを与えよう」。**17** それで彼らは自分たちの畜類をヨセフのもとに引いて来るようになった。ヨセフは，馬，家畜の羊，家畜の牛やろばと引き換えに彼らにパンを与えてゆき[コ]，その年のあいだ彼らのすべての畜類と引き換えにパンをあてがっていった。

第47章

ア 創 46:33
イ 創 12:16　創 26:14　創 46:34
ウ 創 31:18
エ 創 15:13　申 26:5　詩 105:23　イザ 52:4　使徒 7:6
オ ヨエ 1:18
カ 使徒 7:11
キ 創 45:10
ク 創 42:34
ケ 創 13:10　創 45:18
コ 創 46:34
サ 箴 22:29
シ 代I 27:31
ス 出 12:32　サI 13:10　王II 10:15
セ 代I 29:15　詩 39:12　ヘブ 11:9
ソ ヨブ 14:1　ヤコ 4:14
タ 創 25:7　創 35:28　出 6:4

第二欄

ア サII 19:39　王I 8:66
イ 創 45:10　出 1:11　出 12:37　民 33:3
ウ 創 50:8
エ 箴 11:25　テモI 5:8
オ 創 41:31
カ 創 41:30
キ 創 41:56　創 44:25
ク 出 16:3
ケ 伝 7:12　哀 1:11
コ 王I 10:28

18 やがてその年も終わり，人々は次の年にも彼のもとにやって来てこう言うようになった。「我が主に隠すことは致しませんが，金子も家畜の蓄えも我が主に対して使い果たしてしまいました[ア]。我が主の前には，わたしどもの体と土地のほかは何も残っておりません[イ]。 **19** どうしてわたしどももわたしどもの土地もあなたの目の前で死に果てねばいけないでしょうか[ウ]。パンと引き換えに，わたしどもとわたしどもの土地を買い取ってください[エ]。わたしどもは土地もろともファラオの奴隷となります。そして種も与えて，わたしどもが生き長らえて死なずに済むように，わたしどもの土地が荒廃することのないようにしてください[オ]」。 **20** それでヨセフはエジプト人のすべての土地をファラオのために買い取った[カ]。エジプト人が各々自分の畑を売ったためである。飢きんは彼らを強くとらえていたのである。こうして土地はファラオのものとなった。

21 民については，彼はこれを移して，エジプトの領地の端から端までそれぞれの都市の中に入らせた[キ]。 **22** ただし，祭司の土地は買い取らなかった[ク]。祭司のための支給分がファラオのもとから出ていて，彼らはファラオの与える支給分を食べたからである[ケ]。このために彼らは自分たちの土地を売らなかった[コ]。 **23** それからヨセフは民に言った，「見よ，わたしは今日，あなた方とあなた方の土地をファラオのために買い取った。ここにあなた方の種がある。あなた方はこれを土地にまくように[ア]。 **24** その産物ができた時[イ]，あなた方は五分の一をファラオに納めねばならない[ウ]。しかしあとの四つはあなた方のものとなって，畑にまく種となり，またあなた方，あなた方の家にいる者たち，幼い者たちの食べる食物となる[エ]」。 **25** そこで彼らは言った，「あなたはわたしどもの命を長らえさせてくださいました[オ]。我が主の目に恵みを得させていただけますように。わたしどもはファラオの奴隷となります[カ]」。 **26** それでヨセフは，エジプトの地所について，ファラオがその五分の一を持つということを今日までの定めとした。ただし，祭司は別で，その土地だけはファラオのものとならなかった[キ]。

27 そしてイスラエルは引き続きエジプトの地，ゴシェンの地に住んだ[ク]。彼らはそこに定住し，子を生んで非常に多くなった[ケ]。 **28** こうしてヤコブはエジプトの地で十七年生き長らえた。それでヤコブの日数，その命の年は百四十七年となった[コ]。

29 イスラエルの死ぬ日が次第に近づいた[サ]。それで彼は息子ヨセフを呼んでこう言った。「もし今，あなたの目にわたしが恵みを得ているなら，どうか手をわたしの股の下に置いてほしい[シ]。そして，愛ある親切と信頼性とをぜひわたしに示してくれるように[ス]。（どうかわたしをエジプトには葬らないでほしい[セ]。） **30** そして，わたしはぜひとも自分の父たちのもとに横たわらねばならない[ソ]。あなたは必ずわたしをエジプト

第47章

ア ネヘ 5:3
イ ネヘ 5:2; マル 8:37
ウ ヨブ 2:4
エ 哀 4:9
オ ヘブ 2:15
カ 箴 11:26
キ 創 41:48; 詩 33:19; 詩 107:36
ク 創 41:45
ケ ネヘ 13:13; マタ 10:10; コI 9:13
コ エズ 7:24

第二欄

ア 創 45:6; 詩 41:1; コII 9:10
イ 詩 85:12; 詩 107:37
ウ 創 41:34; サI 8:15; ロマ 13:7
エ 箴 12:11; テモI 5:18
オ 創 45:5; 箴 11:26; 使徒 7:11
カ 創 47:19; 箴 14:21
キ 創 47:22
ク 創 47:4
ケ 出 1:7; 申 10:22; 詩 105:24; 使徒 7:17
コ 創 47:9
サ 創 49:33; ヘブ 11:21
シ 創 24:9
ス 創 24:49
セ 創 46:4; 創 50:13; 使徒 7:16
ソ 創 49:33

から運び出し，[父たち]の墓に葬るように」[ア]。そこで[ヨセフ]は言った，「私はお言葉のとおりに致します」。 **31** すると彼は言った，「誓っておくれ」。それで[ヨセフ]は誓った[イ]。それを見てイスラエルは寝いすの頭にもたれて平伏した[ウ]。

48 こうした事があって後，ヨセフのもとにこう伝えられた。「ご覧ください，あなたの父上は弱ってこられました」。そこで彼は自分の二人の息子，マナセとエフライムを連れて行った[エ]。 **2** それでヤコブのもとにこう伝えられた。「さあ，あなたの子ヨセフが来ました」。するとイスラエルは力を奮い起こして寝いすの上に座った。 **3** そうしてヤコブはヨセフにこう言った。

「全能の神はカナンの地のルズ[オ]でわたしに現われて，わたしを祝福してくださった[カ]。 **4** そしてわたしにこう言われた。『見よ，わたしはあなたが子を多く生むようにする[キ]。わたしはあなたを多くならせ，あなたをもろもろの民の会衆とならせ[ク]，この地を定めのない時に至る所有としてあなたの後の胤に与える[ケ]』。 **5** そして今，わたしがあなたのもと，ここエジプトへ来る前にエジプトの地であなたに生まれた二人の息子，それもわたしのものだ[コ]。エフライムとマナセも，ルベンやシメオンと同じようにわたしのものとなる[サ]。 **6** けれども，これらの後にあなたがその父となる子はあなたのものだ。その兄弟たちの名と共にこのふたりもその相続分の中にとなえられるであろう[ア]。 **7** そしてわたしのことだが，パダンから進んで来たとき[イ]，ラケルはカナンの地において，わたしのかたわらで死んだ[ウ]。それは，エフラト[エ]に来るにはまだかなりの地のへだたりがある，道の途中であった。それでわたしは彼女をそこに，エフラトつまりベツレヘム[オ]への道の途中に葬った」。

8 それからイスラエルはヨセフの息子たちを見てこう言った。「この者たちはだれか」[カ]。 **9** それでヨセフは父に言った，「わたしの息子たち，神がここでわたしに与えてくださった者たちです」[キ]。すると彼は言った，「わたしが祝福できるように，その者たちをどうかわたしのところに連れて来ておくれ」[ク]。 **10** ところでイスラエルの目は老齢のために鈍くなっていた[ケ]。彼はよく見ることができなかったのである。それですぐ近くに連れて行くと，彼はそれに口づけして，ふたりを抱きかかえた[コ]。 **11** 次いでイスラエルはヨセフに言った，「わたしはあなたの顔を見られるとは思ってもいなかったのに[サ]，いま神はあなたの子供たちまで見させてくださった」。 **12** その後ヨセフはふたりを[父]のひざから離れさせ，地に顔を伏せて身をかがめた[シ]。

13 次いでヨセフはその二人を，エフライムのほうを自分の右手に取ってイスラエルの左にし[ス]，マナセを左手に取ってイスラエルの右にし[セ]，こうしてふたりを彼のすぐそばに近づかせた。 **14** ところがイスラエルは，エフライム

第47章
ア 創 25:9; 創 49:29
イ 創 50:5
ウ 王I 1:47; ヘブ 11:21

第48章
エ 創 41:50; ヨシ 14:4
オ 創 28:19
カ 創 28:13; ホセ 12:4
キ 創 28:14; 創 32:12
ク 創 28:3; 創 35:11; 使徒 7:17
ケ 創 28:13; 申 32:8; アモ 9:15; 使徒 7:5
コ ヨシ 14:4; 代I 5:1
サ 創 35:23

第二欄
ア ヨシ 13:29; ヨシ 16:5; 詩 77:15
イ 創 33:18; ホセ 12:12
ウ 創 35:19
エ ルツ 4:11; ミカ 5:2
オ サI 17:12; マタ 2:6
カ 創 27:18
キ 創 41:50
ク 創 27:4; 創 28:1; 申 33:1; ヘブ 11:21
ケ 創 27:1; 伝 12:3
コ 創 27:26
サ 創 37:35; 創 42:36; 創 46:30
シ 創 18:2; 創 33:3
ス 創 41:52
セ 創 41:51; 詩 89:13; 使徒 2:34; エフ 1:20

のほうが年下であったのに[ア]右手を出してその頭に置き[イ]，左手のほうをマナセの頭に置いた[ウ]。彼は，マナセが長子であったのに[エ]，あえてそのように手を置いたのである。 **15** そうして彼はヨセフを祝福してこう言った[オ]。

「わたしの父アブラハムとイサクがそのみ前を歩んだ[まことの]神[カ]，
今日この日まで，わたしが長らえてきたあいだ終始わたしを牧してくださった[まことの]神[キ]よ，
16 すべての災いからいつもわたしを立ち直らせてくれたみ使い[ク]よ，
この子らを祝福されんことを[ケ]。
そして，わたしの名，またわたしの父アブラハムとイサクの名が彼らに関してとなえられるように[コ]。
彼らは地のただ中で増し加わって多くなるように[サ]」。

17 ヨセフは父が右手をずっとエフライムの頭の上に置いているのを見て，それを快く思わず[シ]，父の手をつかんでエフライムの頭からマナセの頭に移そうとした[ス]。 **18** それでヨセフは父に言った，「そうではありません，父上。こちらが長子なのです[セ]。右手はこちらの頭に置いてください」。 **19** しかし父はそれをしきりに拒んで言った，「分かっている，我が子よ，わたしは分かっているのだ。彼も一つの民となり，また大いなる者となる[ソ]。が，それでも，弟は彼より大いなる者となり[タ]，その子孫はもろもろの国民にたぐうものとなる[チ]」。

第48章
ア 出 15:6; 詩 110:1; ペテI 3:22; 啓 1:17
イ 創 25:23
ウ マル 10:16
エ 創 41:51; 創 46:20
オ 代I 5:2
カ 創 17:1; 創 24:40
キ 創 28:13; 詩 23:1; ペテI 2:25
ク 創 28:15; 創 31:11; 出 15:13; ヨブ 19:25; 詩 34:7
ケ 創 32:26
コ 創 32:28; イザ 44:5
サ 出 1:7; 民 26:34; 民 26:37
シ ロマ 9:16
ス サI 16:7
セ 創 41:51; 申 21:17
ソ 創 17:20
タ 民 2:19; 民 2:21
チ 創 25:23; 民 1:33; 民 1:35; 申 33:17; エレ 31:9

第二欄
ア ヘブ 11:21
イ 申 10:22
ウ 申 33:17; 申 34:2; ヨシ 17:17
エ 創 50:24
オ 創 15:14; 創 26:3; 申 31:8
カ 申 21:17; ヨシ 17:14; エゼ 47:13

第49章
キ 創 49:28
ク 創 29:32; 出 6:14; 代I 5:1
ケ 申 21:17; 詩 78:51
コ 申 33:6
サ 創 35:22
シ レビ 18:8; 申 27:20; コI 5:1
ス 創 29:33; 創 29:34; 創 35:23
セ 創 34:25

20 そして彼はその日ふたりをさらに祝福して[ア]こう言った。

「あなたのゆえにイスラエルは繰り返し祝福を述べて言うように，
『神があなたをエフライムのように，マナセのようにされるように』と[イ]」。

こうして彼は終始エフライムをマナセの前にした[ウ]。

21 その後イスラエルはヨセフに言った，「見よ，わたしは死のうとしている[エ]。しかし神はこれからも必ずあなた方と共にいてくださり，あなた方を父祖の土地に帰らせてくださるであろう[オ]。 **22** わたしは，あなたに対して兄弟たちより一肩多く[土地を]与える[カ]。それは，アモリ人の手からわたしが剣と弓によって得たものだ」。

49

後にヤコブは自分の息子たちを呼んでこう言った。「みな集まれ。末の日にあなた方に起きる事柄をわたしが話して聞かせるために。 **2** ヤコブの子らよ，集い来て聴け。そうだ，父イスラエル[の言葉]を聴くように[キ]。

3「ルベン，あなたはわたしの長子[ク]，わたしの精力，わたしの生殖力の始め[ケ]，威厳の卓越し，力の卓越した者。 **4** [だが，] 大水のような奔放のゆえに，あなたは卓越してはいない[コ]。あなたは父の寝床に上ったからだ[サ]。その時あなたはわたしの寝台を汚した[シ]。そこに上ったのだ。

5「シメオンとレビは兄弟である[ス]。その殺りくの武具は暴虐の器[セ]。 **6** わたしの魂よ，彼らの親密な集いに加わる

な。わたしの性向よ，彼らの会衆に連なるな。彼らはその怒りのままに人を殺し，ほしいままに雄牛のひざ腱を切ったからだ。 **7** その怒りは残虐のゆえに，その激こうは過酷な行動のゆえにのろわれよ。わたしは彼らをヤコブの中に分け，イスラエルの中に散らそう。

8「ユダよ，兄弟たちはあなたをたたえる。あなたの手は敵のうなじにある。あなたの父の子らはあなたの前に平伏する。 **9** ユダはライオンの子。我が子よ，あなたは必ず獲物のもとから上って行く。ライオンのように彼は身をかがめ，身を伸ばした。ライオンのように，だれがあえてこれを起こそうか。 **10** 笏はユダから離れず，司令者の杖もその足の間から[離れる]ことなく，シロが来るときにまで及ぶ。そして，もろもろの民の従順は彼のものとなる。 **11** 彼は自分の成熟したろばをぶどうの木に，雌ろばの子をえり抜きのぶどうの木につなぎ，自分の衣服をぶどう酒で，その衣をぶどうの血で必ず洗う。 **12** その目はぶどう酒によって濃く赤らみ，その歯の白いことは乳による。

13「ゼブルンは海辺に住み，船の停泊する岸辺に来る。その遠い側はシドンに向く。

14「イッサカルは骨強きろば，二つの鞍袋の間でうずくまる。 **15** また彼は，その休み所が良く，その地が快いのを見る。彼は肩をかがめて重荷を負い，奴隷のような強制労働にも服する。

16「ダンはイスラエルの一部族として自分の民を裁く。 **17** ダンは道辺の蛇，路傍のつのへびとなれ。これは馬のきびすをかんで乗り手を後ろへ落とす。 **18** エホバよ，わたしはまことにあなたからの救いを待ち望む。

19「ガドは，略奪隊がこれを襲う。しかし，彼はその最後部に襲いかかる。

20「アシェルから出るそのパンは肥えており，彼は王の美味を出す。

21「ナフタリはすらりとした雌鹿。優美な言葉を出してゆく。

22「実を結ぶ木の横枝，ヨセフは泉のほとりにあって実を結ぶ木の横枝だ。それはへいを越えて枝を出す。 **23** だが，弓を射る者たちがしきりに彼を悩ましてねらい撃ち，彼に対して敵がい心を抱きつづけた。 **24** それでも彼の弓はとこしなえの場所にとどまり，その手の力はしなやかであった。ヤコブの強力な者の手から，そのもとから，イスラエルの石なる牧者が出る。 **25** それはあなたの父の神から出る者で，あなたを助ける。彼は全能者と共にいる。そして，上なる天の祝福，下に横たわる水の深みの祝福，乳房と胎の祝福をもってあなたを祝福する。 **26** あなたの父の祝福はまさにとこしえの山の祝福に勝り，定めなく保つ丘の装飾に[勝る]。それはヨセフの頭に，そうだ，兄弟たちの中からより出された者の頭の頂にとどまる。

27「ベニヤミンはおおかみのごとく

第49章

ア 詩 64:2
イ 詩 26:5
ウ 創 34:7
　ロマ 12:19
エ 箴 22:24
　エフ 4:31
オ 箴 11:17
カ 創 34:25
キ ヨシ 19:1
　ヨシ 21:41
ク 創 29:35
ケ 創 43:9
　創 46:28
　代I 5:2
コ ヨシ 10:24
　裁 1:2
　サII 22:41
サ 民 10:14
　申 33:7
　サII 5:3
シ ホセ 5:14
　啓 5:5
ス 民 24:9
セ 民 24:17
　サII 2:4
　サII 7:16
ソ イザ 9:6
　エゼ 21:27
　ルカ 1:32
　ヘブ 7:14
タ 申 18:18
　詩 2:8
　イザ 11:10
　マタ 2:6
　ヨハ 10:16
　啓 7:9
チ イザ 63:2
ツ 申 33:19
　イザ 9:1
テ マタ 4:13
ト ヨシ 19:10
ナ 申 33:18
　ヨシ 19:17
　代I 7:5

第二欄

ア 裁 13:2
　裁 13:24
　裁 15:20
イ 申 33:22
　裁 14:19
　裁 15:15
ウ 詩 14:7
エ 申 33:20
　ヨシ 13:8
オ 申 32:14
　詩 81:16
カ 申 33:24
　ヨシ 19:24
　王I 4:7
　王I 4:16
キ 申 33:23
　ヨシ 19:32
　マタ 4:15
ク マタ 4:13
　ヨハ 7:46
ケ 出 1:5
コ 申 33:13
　ヨシ 16:1
サ 申 33:17
シ 創 37:8
　創 40:15
ス 創 50:20

セ 民 13:8; ヨシ 1:6; ヨシ 8:18; 裁 6:14; 裁 11:32; ソ 詩 80:1; タ 創 45:7; 創 50:20; イザ 28:16; マタ 21:42; ペテI 2:4; チ ヨハ 17:3; ツ フィ 4:19; テ ヘブ 10:12; ト マラ 3:10; ナ 申 33:13; イザ 11:9; ニ イザ 59:21; ヌ ヨシ 17:14; ネ イザ 54:10; ノ 申 33:16; 使徒 7:9。

しきりにかき裂く。[ア] 朝には捕らえた獲物を食い，夕べには分捕り物を分かつ」。[イ]

28 このすべてがイスラエルの十二部族であり，これはその父が彼らを祝福したさいに話した事柄である。彼は自分が与える祝福にしたがってそのひとりひとりを祝福した。[ウ]

29 その後[ヤコブ]は彼らに命じてこう言った。「わたしは自分の民のもとに集められようとしている。[エ] わたしを，ヒッタイト人エフロンの畑地にある洞くつに父たちと一緒に葬ってほしい。[オ] **30** カナンの地のマムレの前にあるマクペラの畑地の洞くつに。その畑地は，埋葬地として所有するためアブラハムがヒッタイト人エフロンから買い取ったものだ。[カ] **31** そこにはアブラハムとその妻サラが葬られた。[キ] そこにはイサクとその妻リベカも葬られた。[ク] そしてわたしはそこにレアを葬った。 **32** 買い取った畑地とそこにある洞くつはヘトの子らから得たものだ」。[ケ]

33 こうしてヤコブはその子らに命じ終えた。そののち自分の足を寝いすの上にそろえ，息絶えて自分の民のもとに集められた。[コ]

50 そのときヨセフは父の顔を抱いて泣きぬれ，[サ] また彼に口づけするのであった。[シ] **2** その後ヨセフは自分の僕たち，医者たちに命じて父の[遺体の]香詰め保存を行なわせた。[ス] それで医者たちはイスラエルに香詰め保存処置を施し，**3** 彼のために満四十日をかけた。香詰め保存のためにこれだけの日数をかける習わしなのである。そしてエジプト人は彼のために七十日のあいだ涙を流した。[ア]

4 ついに彼のために泣く期日が過ぎると，ヨセフはファラオの家の者たちに話してこう言った。「もし今わたしがあなた方の目に恵みを得ていましたら，[イ] どうかファラオの聞くところでこう話してください。 **5** 『父はわたしに誓わせて[ウ]こう申しました。「見よ，わたしは死のうとしている。[エ] わたしがカナンの地で自分のために掘り抜いたわたしの埋葬所，[オ] そこにわたしを葬るように」。[カ] それで今，どうか上って行ってわたしの父を葬らせてください。その後わたしは戻ってまいります』と」。 **6** それに対してファラオは言った，「上って行って，あなたの父があなたに誓わせたとおりに葬ってきなさい」。[キ]

7 それでヨセフは父を葬るために上って行ったが，ファラオのすべての僕，その家の年長者[ク]とエジプトの地のすべての年長者たち，**8** またヨセフの家のすべての者，およびその兄弟たちと父の家の者たちも共に上って行った。[ケ] 彼らの小さな子供たちおよび羊の群れと牛の群れだけはゴシェンの地に残した。 **9** また，幾台もの兵車や騎手たち[コ]も共に上って行ったため，その宿営は非常に大勢になった。 **10** こうして一行はアタドの脱穀場に来た。[サ] それはヨルダン地方[シ]にあり，そこで彼らは非常に大きく激しいどうこくの叫びを上げた。また彼は父のために七日のあいだ喪の儀式を行なった。[ス] **11** するとその地の住民のカナン人がアタドの脱穀場

第49章
ア 申 33:12 裁 20:16 サI 9:16
イ エス 2:5 エス 8:7
ウ ヘブ 11:21
エ 創 35:29 創 49:33
オ 創 23:17
カ 創 23:20
キ 創 23:19 創 25:10
ク 創 35:29
ケ 創 23:18
コ 創 25:8 詩 116:15 マタ 22:32 使徒 7:15

第50章
サ 創 46:4
シ 伝 7:2 ヨハ 11:35 使徒 8:2
ス 創 50:26

第二欄
ア 民 20:29
イ 創 18:3
ウ 創 47:31 マタ 5:33 ヘブ 6:16
エ 創 48:21 コI 15:22
オ 創 23:17 創 49:30
カ 創 46:4 創 47:29 ヨハ 19:38
キ 創 47:31
ク 詩 105:22 使徒 4:8
ケ 創 32:5 創 46:27
コ 創 41:43 創 46:29 使徒 8:28
サ マタ 3:12
シ 申 1:1
ス サI 31:13 マル 5:38

における その喪の儀式を見て，「これはエジプト人のための盛大な喪だ」と叫んだ。そのためそこの名はアベル・ミツライムと呼ばれた。それはヨルダン地方にある[ア]。

12 そしてその子らは，彼のためにその命じたとおりにしていった[イ]。 13 つまり，子らは彼をカナンの地に運び，マクペラの畑地，すなわち埋葬地として所有するためアブラハムがヒッタイト人エフロンから買い取った，マムレの前にある畑地の洞くつにこれを葬った[ウ]。 14 その後，その父を葬り終えてから，ヨセフ，すなわち彼とその兄弟たちまた彼の父を葬るため共に上ったすべての者はエジプトに帰った。

15 ヨセフの兄弟たちは，父が死んだのを見てこう言うようになった。「ヨセフはわたしたちに敵がい心を抱いているかもしれない[エ]。わたしたちが行なったすべての悪事に対してきっと仕返しをするだろう[オ]」。 16 それで彼らはヨセフへの命令をこのような言葉で述べた。「あなたの父は死ぬ前に命じてこう言いました。 17『あなた方はヨセフにこう伝えるように。「わたしは切にお願いする。兄弟たちの違背とあなたに悪事を行なったその罪とを[カ]どうか赦してやってくれるように[キ]」』と。ですから今，あなたの父の神の僕たちの違背をどうかお赦しください[ク]」。それで，彼らが[このように]言ってきたとき，ヨセフは涙を流すのであった。 18 そのあと兄弟たちもやって来て彼の前にひれ伏し，こう言った。「ご覧ください，わたしたちはあなたに対して奴隷のような者です[ア]」。 19 そのときヨセフは彼らに言った，「恐れたりしないでください。わたしが神の地位にでもいるのでしょうか[イ]。 20 あなた方としてはわたしに対して悪事を思い図りました。神はそれを良い事のために図られたのです。それは，今日見るとおり多くの民を生き長らえさせるためでした[ウ]。 21 ですから今，恐れたりしないでください。わたし自身，皆さんと皆さんの小さな子供たちに食物を供給してゆきます[エ]」。こうして彼らを慰め，彼らに話して安心させた。

22 そしてヨセフ，すなわち彼とその父の家とは引き続きエジプトに住んだ。ヨセフは百十年生きた。 23 そしてヨセフはエフライムの三代目の子らを見[オ]，またマナセの子マキル[カ]の子らを[見た]。それらはヨセフのひざに生まれたのである[キ]。 24 ついにヨセフは兄弟たちに言った，「わたしは死のうとしています。しかし神は必ずあなた方に注意を向け[ク]，この地からきっと携え出して，アブラハム，イサク，ヤコブに誓われた地に至らせてくださるでしょう[ケ]」。 25 それでヨセフはイスラエルの子らに誓わせてこう言った。「神は必ずあなた方に注意を向けてくださいます。ですからあなた方はぜひともわたしの骨をここから運び上るようにしてください[コ]」。 26 その後ヨセフは百十歳で死んだ。人々は彼の[遺体の]香詰め保存を行なわせた[サ]。彼はエジプトで棺に入れられた。

第50章

ア 創 10:19
イ 創 47:29　創 49:29　エフ 6:1
ウ 創 23:17　創 25:9　創 35:27　創 49:30
エ 創 27:41　レビ 19:17　箴 19:11　箴 28:1
オ 創 37:28　創 42:21　詩 105:17　箴 24:29　ルカ 17:3　ロマ 12:17　コI 13:5
カ 創 37:28　サI 24:17　箴 28:13　ロマ 13:10
キ マタ 6:12　マタ 18:35　ルカ 17:3　エフ 4:32
ク コII 7:10

第二欄

ア 創 37:7　エフ 6:7
イ 申 32:35　ロマ 12:19
ウ 創 37:18　創 45:5　詩 105:17　詩 119:71　ロマ 8:28
エ 創 47:12　ペテI 3:9
オ 代I 7:20
カ ヨシ 17:1　代I 7:14
キ 創 30:3
ク 出 4:31
ケ 創 12:7　創 17:8　創 26:3　創 28:13
コ 出 13:19　ヨシ 24:32　ヘブ 11:22
サ 創 50:2

出エジプト記

1 さて，これらはヤコブと共にエジプトに来たイスラエルの子らの名である。それぞれその家の者たちも共に来た。[ア] **2** すなわち，ルベン，[イ]シメオン，[ウ]レビ，[エ]そしてユダ，[オ] **3** イッサカル，[カ]ゼブルン，[キ]そしてベニヤミン，[ク] **4** ダン[ケ]とナフタリ，[コ]ガド[サ]とアシェル。[シ] **5** そして，ヤコブの上股[ス]から出た魂は全部で七十の魂であった。ヨセフはすでにエジプトにいた。[セ] **6** ついにヨセフは死に，[ソ]また彼のすべての兄弟とその世代のすべての者たちも[死んだ]。 **7** そしてイスラエルの子らは子を多く生んで群れをなすようになった。彼らは殖えつづけ，普通をはるかに超えた勢いで強大になってゆき，その地は彼らで満たされるようになった。[タ]

8 やがて，ヨセフのことを知らない新しい王がエジプトの上に立った。[チ] **9** そして彼は自分の民にこう言うようになった。「見よ，イスラエルの子らの民は我々より数が多くて強大だ。[ツ] **10** さあ，あの者たちを抜かりなく扱って，[テ]彼らが殖えないようにしよう。戦争でも起きた場合，彼らはきっと我々を憎む者たちに加わって我々と戦い，この国から出て行ってしまうだろう」。

11 それで彼らは，この人々に重荷を負わせて圧迫するため，その上に強制労働の長たちを立てた。[ト]彼らはファラオのために，貯蔵所となる都市，すなわちピトムとラアムセス[ナ]を建てていった。 **12** しかし圧迫すればするほど彼らは殖え，それだけよけいに増え広がっていった。それで，イスラエルの子らのためにむかつくような怖れを感じるのであった。[ア] **13** そこでエジプト人はイスラエルの子らを奴隷にして圧制の下に置いた。[イ] **14** そして，粘土モルタル[ウ]やれんがを扱う厳しい奴隷労働，また野におけるあらゆる奴隷労働をもって[エ]彼らの生活をつらいものにしていった。まさにあらゆる形の奴隷労働であり，彼らを圧制下の奴隷としてそれに用いたのである。[オ]

15 後にエジプトの王はヘブライ人の産婆たち[カ]に言った。その一方の者の名はシフラ，他方の者の名はプアといったが， **16** 彼はまさにこう言ったのである。「ヘブライ人の女を助けて出産させる際，その者が産み台の上にいるのをよく見て，それがもし男の子であれば必ず死なせるのだ。だが，女の子であれば，生かしておくように」。 **17** しかし産婆たちは[まことの]神を恐れた。[キ]そのためエジプトの王が話したとおりには行なわず，[ク]男の子たちも生かしておくのであった。[ケ] **18** やがてエジプトの王はその産婆たちを呼んでこう言った。「どうしてそのようなことをして男の子まで生かしておいたのか」。[コ] **19** それに対し産婆たちはファラオに言った，「ヘブライ人の女たちはエジプト人の女のようではないから

第１章

ア 創 46:8
イ 出 6:14
ウ 出 6:15
エ 出 2:1; 出 6:16
オ 代Ｉ 2:3; ヘブ 7:14
カ 創 46:13
キ 創 46:14
ク 創 46:21
ケ 創 46:23
コ 代Ｉ 7:13
サ 創 46:16
シ 代Ｉ 7:30
ス 創 46:26
セ 申 10:22; 使徒 7:14
ソ 創 50:26
タ 創 46:3; 申 26:5; 使徒 7:17
チ 使徒 7:18
ツ 民 22:3; 詩 105:24
テ 詩 105:25; 箴 21:30; 使徒 7:19; コＩ 3:19
ト 創 15:13; 出 3:7; 民 20:15; 申 26:6; 使徒 7:34
ナ 創 47:11

第二欄

ア 詩 105:24; 詩 105:38
イ 出 2:23; 箴 14:31; 使徒 7:6
ウ ナホ 3:14
エ 出 5:7; 詩 81:6
オ 出 20:2; レビ 25:43; レビ 26:13; 箴 29:2; イザ 14:6
カ 創 35:17; 創 38:28; エゼ 16:4
キ ネヘ 5:15; 箴 8:13
ク ダニ 3:16; ダニ 6:13; マタ 10:28; 使徒 5:29
ケ 創 9:6
コ 伝 8:4

です。活気があって，産婆が行き着く前に，もう産み終えているのです」。

20 このため神はその産婆たちに良くされた。[ア] そしてこの民は一層多くなり，非常に強大になっていった。 **21** また，産婆たちが[まことの]神を恐れる者であったため，[神]は後に彼女たちにも家族を授けるのであった。[イ] **22** ついにファラオは自分の民すべてに命じて言った，「生まれて来る男の子はみなナイル川に投げ込み，女の子はすべて生かしておくのだ[ウ]」。

2 そうしたころにレビの家のある人が行ってレビの娘をめとった。[エ] **2** そしてその女は妊娠し，男の子を産んだ。その子がいかにも麗しいのを見て，彼女は太陰月三月のあいだこれを[オ]隠しておいた。[カ] **3** もはや隠しきれなくなった時[キ]，彼女はその子のためにパピルスのひつを取り，それに瀝青とピッチを塗り[ク]，子供をその中に入れてナイル川の岸辺の葦[ケ]の間に置いた。 **4** さらに，その姉はその子がどうなるかを見ようとして少し離れた所に身を置いた。[コ]

5 しばらく後，ファラオの娘がナイル川で水浴びをするために下りて来て，その侍女たちはナイル川のほとりを歩いていた。そして彼女は葦の茂みの中にあるそのひつを見つけた。すぐに彼女は自分の奴隷女をやってそれを取って来させた。[サ] **6** それを開けて彼女が見たのは子供であった。しかも，男の子が泣いているのであった。それを見た彼女は，「これはヘブライ人の子供です」と言いながらも，その子に対して同情を覚えた。[ア] **7** その時，その子の姉がファラオの娘に言った，「行って，あなたのためにヘブライ人の女の中から特別に乳母を呼んで来ましょうか。その人があなたのためこの子供に乳を飲ませるのです」。 **8** するとファラオの娘は言った，「行っておいで！」乙女は直ちに行って，その子供の母親[イ]を呼んで来た。 **9** するとファラオの娘は彼女に言った，「この子供を連れて行って，わたしのためにこれに乳を飲ませてください。わたしがあなたにその報酬を取らせますから[ウ]」。そこで女はその子供を連れて行って乳を与えた。 **10** そして子供は成長した。それで彼女はその子をファラオの娘のところに連れて行き，こうして彼はその息子となった。[エ] そののち彼女はその子の名をモーセと呼んで，こう言った。「わたしはこの子を水の中から引き出したからです[オ]」。

11 さて，そのころのこと，モーセは次第にたくましくなっていたが，自分の兄弟たちの負っている重荷を見ようとしてそのもとに出て行った。[カ] そして彼は，自分の兄弟の中のあるヘブライ人にひとりのエジプト人が殴りかかっているのを見た。[キ] **12** それで彼はあたりを見回し，そこにだれもいないのを見てから，そのエジプト人を打ち倒し，これを砂の中に隠した。[ク]

13 ところが，彼がその翌日に出て行くと，今度は二人のヘブライ人の男がつかみ合いをしているのであった。それで彼は間違っているほうの者にこう

第1章
ア 詩 41:2 箴 11:18 箴 19:17 伝 8:12 イザ 3:10 ルカ 1:50 ヘブ 6:10
イ 詩 107:41 詩 127:3
ウ 詩 105:25 マタ 2:16 使徒 7:19

第2章
エ 出 6:20 民 26:59
オ 使徒 7:20 ヘブ 11:23
カ 王II 11:2
キ 使徒 7:19
ク 創 6:14 創 14:10
ケ ヨブ 8:11
コ 出 15:20 代I 6:3 ミカ 6:4
サ 使徒 7:21

第二欄
ア 王I 8:50 詩 106:46 ペテI 3:8
イ 出 6:20
ウ テモI 5:18
エ ヘブ 11:24
オ 使徒 7:21
カ 出 1:11 出 3:7 使徒 7:23
キ 出 5:14
ク 使徒 7:24 ヘブ 11:24

言った。「どうしてあなたは自分の仲間を殴ったりするのか[ア]」。 **14** するとその者は言った，「だれがあなたを我々の上に君また裁き人として任命したのか[イ]。あのエジプト人を殺したように，わたしも殺すつもりなのか[ウ]」。それを聞いてモーセは恐れ，「あの事はきっと知られてしまったに違いない」と言った[エ]。

15 後にファラオはその事について聞き及び，モーセを殺そうと図った[オ]。しかしモーセはファラオのもとから逃げて行き[カ]，ミディアン[キ]の地に住もうとした。そして彼はある井戸のそばに腰を下ろした。 **16** さて，ミディアンの祭司[ク]には七人の娘がいたが，彼女たちはいつものようにやって来て水をくみ，溝に満たして父の羊の群れに水を飲ませるのであった[ケ]。 **17** するとまた，羊飼いたちがいつものようにやって来て，彼女たちを追い散らした。これを見てモーセは立ち上がり，女たちを助け出してその羊の群れに水を飲ませた[コ]。 **18** そのため，彼女たちが家に戻って来たとき，その父レウエル[サ]は叫ぶようにして言った，「どうして今日はこんなに早く帰って来たのか」。 **19** そこで彼女たちは言った，「ひとりのエジプト人[シ]がわたしたちを羊飼いたちの手から救い出してくれたのです。その上わたしたちのために水までくんで，群れに水を飲ませてくれました」。 **20** すると彼は娘たちに言った，「だが，その人はどこにいるのか。どうしてその人を置いて来たのか。お呼びして，パンを食べていただきなさい[ス]」。 **21** その後モーセはこの人のもとにとどまりたいという気持ちを示し，彼は自分の娘チッポラ[ア]をモーセに与えた。 **22** 後に彼女は男の子を産み，彼はその名をゲルショム[イ]と呼んだ。「わたしは異国の地で外人居留者となった[ウ]」と彼は言ったのである。

23 こうして多くの日がたつうちにエジプトの王はついに死んだ[エ]。しかしイスラエルの子らはその奴隷状態のゆえになおも嘆息し，苦情の叫びを上げ続けた[オ]。そして，奴隷状態ゆえに助けを求めるその叫びが終始[まことの]神のもとに上った[カ]。 **24** やがて神は彼らのうめき[キ]を聞き[ク]，神はアブラハム，イサク，ヤコブに対するご自分の契約を思い起こされた[ケ]。 **25** そして神はイスラエルの子らをご覧になり，神はそれに意を留められた。

3 さてモーセは，ミディアンの祭司であるエテロ[コ]の羊の群れの牧者となった。彼はその娘婿であった[サ]。荒野の西側に群れを追っているうち，彼はついに[まことの]神の山[シ]，ホレブ[ス]に来た。 **2** その時，エホバのみ使いが，いばらの茂みの中，火の炎のうちにあって彼に現われた[セ]。彼が見ていると，そこでは，いばらの茂みが火で燃えているのに，そのいばらの茂みは燃え尽きてしまわないのであった。 **3** そこでモーセは言った，「少し立ち寄って，なぜいばらの茂みが燃えてしまわないのか，この大いなる現象を調べてみよう[ソ]」。 **4** エホバは，彼が調べようとして立ち寄ったのをご覧になり，神はす

第2章

ア 創 13:8; 使徒 7:26
イ 民 16:13; 使徒 7:27
ウ 使徒 7:28
エ 箴 19:12
オ 出 4:19
カ 箴 22:3; ヘブ 11:27
キ 創 25:2; 出 3:1
ク 出 18:12
ケ 創 24:20
コ 創 29:10
サ 出 4:18; 出 18:1; 民 10:29
シ 使徒 7:22
ス 創 19:3; 創 24:31; ヨブ 31:32; ロマ 12:13; ヘブ 13:2

第二欄

ア 出 18:2; 民 12:1
イ 出 18:3; 代I 23:15
ウ 使徒 7:29
エ 出 4:19; 出 7:7; 使徒 7:30
オ 出 6:5; 民 20:16; 申 26:7; 詩 12:5
カ 出 3:7; 王I 8:51; ネヘ 9:9; 詩 107:19
キ 使徒 7:34
ク 裁 2:18; ネヘ 9:27; ペテI 5:7
ケ 創 15:14; 王II 13:23; 詩 105:8

第3章

コ 出 2:16; 出 18:1
サ 裁 1:16; 裁 4:11
シ 出 24:13
ス 出 17:6; 王I 19:8; マラ 4:4
セ 申 33:16; 使徒 7:30
ソ 創 18:14; ダニ 3:27; 使徒 7:31

ぐにそのいばらの茂みの中から彼に呼びかけて，「モーセ，モーセよ」と言われた。それで彼は言った，「はい，私はここにおります[ア]」。 **5** すると，こう言われた。「ここに近づいてはいけない。あなたの足からサンダルを脱ぎなさい。あなたの立っている場所は聖なる地だからである[イ]」。

6 そしてさらにこう言われた。「わたしはあなたの父の神，アブラハムの神，イサクの神，ヤコブの神である[ウ]」。その時モーセは自分の顔を覆い隠した。[まことの]神を見ることを恐れたためである。 **7** するとエホバはなおもこう言われた。「わたしは，エジプトにいるわたしの民の苦悩を確かに見た。彼らを駆り立てて働かせる者たちゆえのその叫びを聞いた。わたしは彼らの忍ぶ苦痛をよく知っているのである[エ]。 **8** それでわたしは下って行って彼らをエジプト人の手から救い出し[オ]，彼らをその地から携え出して，良い広やかな地，乳と蜜の流れる地へ上ろうとしている[カ]。すなわち，カナン人，ヒッタイト人，アモリ人，ペリジ人，ヒビ人，エブス人のいる所[キ]へ。 **9** そこで今，見よ，イスラエルの子らの叫びはわたしのもとに達した。わたしはエジプト人が彼らを圧迫しているその圧迫も見た[ク]。 **10** それで今，さあ，わたしはあなたをファラオのもとに遣わそう。あなたは，わたしの民であるイスラエルの子らをエジプトから導き出すのである[ケ]」。

11 しかしモーセは[まことの]神に言った，「一体この私が何者だというのでファラオのもとに行ったり，イスラエルの子らをエジプトから導き出したりすることになるのでしょうか[ア]」。 **12** するとこう言われた。「わたしがあなたと共にいるからである[イ]。そして，わたしがあなたを遣わしたという，あなたのためのしるしはこれである[ウ]。すなわち，あなたが民をエジプトから導き出した後，あなた方はこの山で[エ][まことの]神に仕えるであろう」。

13 それでもモーセは[まことの]神に言った，「わたしが今イスラエルの子らのもとに行って，『あなた方の父祖の神がわたしをあなた方のもとに遣わした』と言うとしても，『その方の[オ]名は何というのか』と彼らが言うとすれば，わたしはこれに何と言えばよいでしょうか」。 **14** すると神はモーセに言われた，「わたしは自分がなるところのものとなる[カ]」。そしてさらに言われた，「あなたはイスラエルの子らにこう言うように。『わたしはなるという方がわたしをあなた方のもとに遣わされた[キ]』」。 **15** そののち神はもう一度モーセに言われた，

「あなたはイスラエルの子らにこう言うように。『あなた方の父祖の神，アブラハムの神[ク]，イサクの神[ケ]，ヤコブの[コ]神エホバがわたしをあなた方のもとに遣わされた』。これは定めのない時に至るわたしの名[サ]，代々にわたるわたしの記念[シ]である。 **16** あなたは行って，イスラエルの年長者たちをぜひ集め，その人々に必ずこう言いなさい。『あな

第3章

ア サI 3:4
イ ヨシ 5:15; 使徒 7:33
ウ 創 26:24; 創 32:9; マタ 22:32; 使徒 7:32
エ 出 1:11; 出 6:5; 詩 106:44; イザ 63:9; 使徒 7:34
オ 出 12:51
カ 民 13:27; 申 27:3
キ 創 10:16; 出 33:2; 申 7:1; ヨシ 3:10; ネヘ 9:8
ク 出 1:11
ケ サI 12:6; 詩 105:26; イザ 63:11; 使徒 7:34

第二欄

ア 出 6:12; サII 7:18; エレ 1:6
イ 申 31:23; ヨシ 1:5; イザ 41:10; ロマ 8:31; フィ 4:13
ウ 裁 6:17
エ 出 19:2; 申 4:11
オ 出 15:3; サI 17:45; 詩 96:8; 詩 135:13; ホセ 12:5; マタ 21:9; ヨハ 17:26; ロマ 10:13
カ レビ 11:45; ヨブ 23:13; イザ 14:27; ダニ 4:35; ヨハ 12:28
キ 出 6:3; 出 6:7; ロマ 9:17
ク 創 17:7; マタ 22:32
ケ 創 26:24
コ 創 28:13
サ 詩 135:13
シ 詩 30:4; 詩 102:12; ホセ 12:5

た方の父祖の神，アブラハム，イサク，ヤコブの神エホバがわたしに現われて，[ア] 言われました，「わたしはあなた方と，エジプトであなた方になされている事柄とに必ず注意を向ける。[イ] **17** そしてわたしは言う，わたしはあなた方をエジプト人による苦悩[ウ]の中から携え出して，カナン人，ヒッタイト人，アモリ人[エ]，ペリジ人，ヒビ人，エブス人[オ]の地，乳と蜜の流れる地[カ]に上る」』。

18「そうすれば彼らは必ずあなたの声に聴き従うであろう。[キ] それであなたは，すなわちあなたとイスラエルの年長者たちとは，エジプトの王のもとに行き，彼に必ずこう言わなければならない。『ヘブライ人の神エホバ[ク]はわたしたちと接触を持たれました。[ケ] それで今，お願い致します，わたしたちは荒野へ三日の旅をして，わたしたちの神エホバに犠牲をささげたいのです』。[コ] **19** だが，強い手をもってするのでなければエジプトの王はあなた方に行く許しを与えないことを，わたしはよく知っている。[サ] **20** それでわたしは自分の手を伸べ，[シ] そのただ中で行なうあらゆる不思議な業をもってエジプトを打たねばならない。その後に彼はあなた方を送り出すであろう。[ス] **21** そしてわたしはこの民がエジプト人の目に好意を得るようにする。あなた方が出て行く時，むなし手で出るようなことはない。[セ] **22** それで，女はそれぞれ自分の隣り人から，また自分の家に外国人として住んでいる女から，銀の品，金の品，またマントを求め，あなた方はそれを自分の息子や娘に着けさせることになる。あなた方はエジプト人からはぎ取るのである[ソ]」。

4

しかしモーセは答えて言った，「ですが，彼らがわたしを信じず，わたしの声に聴き従わないならばどうでしょうか。[イ]『エホバがあなたに現われたはずはない』と彼らは言うでしょうから」。 **2** するとエホバは言われた，「あなたの手にあるそれは何か」。それで彼は言った，「杖です」。[ウ] **3** その後こう言われた。「それを地に投げよ」。そこで彼が地に投げたところ，それは蛇となった。[エ] モーセはそれから逃げようとするのであった。 **4** 次いでエホバはモーセに言われた，「手を出してその尾をつかみなさい」。そこで彼が手を出してつかむと，それは彼の手のひらで杖となった。 **5**「これは，彼らの父祖[オ]の神エホバ，アブラハムの神[カ]，イサクの神[キ]，ヤコブの神[ク]があなたに現われた[ケ]ことを彼らが信じるためである」と言われた。

6 それからエホバはもう一度彼に言われた，「さあ，あなたの手を衣の上ひだに差し入れなさい」。それで彼は手を衣の上ひだに差し入れた。そしてそれを引き抜いてみると，その手はらい病に打たれて雪のようになっているのであった。[コ] **7** その後こう言われた。「あなたの手を衣の上ひだの中に戻しなさい」。それで彼は手を衣の上ひだの中に戻した。そして衣の上ひだの中から引き抜いてみると，それは元どおりになり，ほかの肉と同じようになっ

第3章
ア 創 17:1　創 48:15
イ 創 50:24　出 13:19　詩 80:14　ルカ 1:68
ウ 創 15:13　レビ 26:13　ネヘ 9:9　使徒 7:34
エ 創 15:16
オ 出 23:23
カ 民 13:27　申 8:7
キ 出 4:31　出 20:19
ク 創 14:13　創 40:15　出 10:3
ケ 出 5:3
コ 出 7:16　出 8:27　出 10:26
サ 出 5:2　出 7:4　出 14:8　ロマ 9:17
シ 詩 118:15
ス 出 7:3　出 12:33　申 6:22　詩 135:9　使徒 7:36
セ 出 11:2　出 12:35

第二欄
ア 創 15:14　出 12:36　詩 105:37

第4章
イ 出 2:14　使徒 7:25
ウ 出 8:5　出 17:5　民 20:11
エ 出 7:9
オ サI 2:27　使徒 7:32
カ 使徒 7:2　ロマ 4:3
キ 創 28:13　マル 12:26
ク 創 28:21　ルカ 20:37
ケ 出 3:16　出 4:31　エレ 31:3
コ 民 12:10　王II 5:27

ているのであった[ア]。 **8** こう言われた。「それで，彼らがあなたを信じず，最初のしるしの声に聴かないとしても，後のしるしの声には必ず聴くことになろう[イ]。 **9** だが，彼らがこれら二つのしるしをさえ信じず，あなたの声に聴き従わないならば，[ウ]その時あなたはナイル川の水を幾らか取って，それを乾いた陸地に注ぎ出さねばならない。あなたがナイル川から取ったその水は必ず，乾いた陸地の上にあってまさに血となるのである[エ]」。

10 その時モーセはエホバに言った，「お許しください，エホバよ，私は流ちょうに話せる者ではございません。それは昨日からでも，その前からでも，あなたがこの僕に話されてからのことでもありません。私は口が重く，舌の重い者なのです[オ]」。 **11** するとエホバは言われた，「だれが人のために口を設けたのか。だれが口のきけない者や耳の聞こえない者を，視力のさえた者や盲目の者を設けるのか。それはわたし，エホバではないか[カ]。 **12** だから今，出かけて行きなさい。わたしがあなたの口にあって，どう言うべきかを教えよう[キ]」。 **13** しかし彼は言った，「お許しください，エホバ，どうか，あなたが遣わそうとしておられる者の手によってお遣わしになりますように」。 **14** するとエホバの怒りはモーセに対して燃えた。しかし，こう言われた。「レビ人アロンはあなたの兄弟[ク]ではないか。わたしは，彼がよく話すことのできる者であることを知っている。しかも，彼はいまあなたに会おうとして出かけて来ている。本当にあなたを見たなら，その心はまさに歓ぶことであろう[ア]。 **15** そしてあなたは彼に話して，言葉をその口に置くのである[イ]。わたしがあなたの口，また彼の口にあって[ウ]，あなた方の行なうべきことを教える[エ]。 **16** それで彼があなたに代わって民に話すことになる。彼があなたに対して口となり[オ]，あなたは彼に対して神の役をするのである[カ]。 **17** そして，この杖をあなたの手に取り，それをもってしるしを行なうように[キ]」。

18 そこでモーセは行ってしゅうとエテロ[ク]のもとに戻り，こう言った。「お願いです，わたしは行って，エジプトにいるわたしの兄弟たちのところに戻りたいのです。彼らがなお生きているかどうかを見るためです[ケ]」。するとエテロはモーセに言った，「安心して行きなさい[コ]」。 **19** その後エホバはミディアンでモーセにこう言われた。「行って，エジプトに戻りなさい。あなたの魂をつけねらっていた者はみな死んだからである[サ]」。

20 そこでモーセは妻と息子たちを連れ，それらの者をろばに乗せて，エジプトの地へ戻って行った。さらにモーセは[まことの]神の杖もその手に携えて行った[シ]。 **21** そしてエホバはモーセにさらにこう言われた。「行ってエジプトに戻った後，あなた方は，わたしがあなたの手にゆだねたすべての奇跡をファラオの前で実際に行なうように[ス]。わたしは，彼の心をかたくなにな

第4章

ア 王II 5:14; マタ 8:3
イ ヨハ 10:38; 使徒 7:36
ウ テサII 3:2
エ 出 4:30
オ 出 6:12; 民 12:3; エレ 1:6; 使徒 7:22; コII 11:6
カ 詩 94:9; イザ 6:10; ルカ 1:20; 使徒 13:11
キ 詩 51:15; 詩 143:10; イザ 50:4; マル 13:11; ルカ 12:12
ク 民 26:59

第二欄

ア 創 33:4; 出 4:27; 使徒 7:30
イ 出 4:28; 出 7:1
ウ エレ 1:9
エ イザ 54:13; コI 1:5; コII 3:5
オ 出 7:2
カ 出 7:1; 詩 82:6; ヨハ 10:34
キ 出 7:19
ク 出 2:18; 出 18:1; 民 10:29
ケ 創 30:25; 使徒 7:30
コ サI 1:17
サ 出 2:15
シ 出 17:9; 民 20:8
ス 出 7:9

らせる[ア]。そのため彼は民を去らせないであろう[イ]。**22** それであなたはファラオに言わねばならない，『エホバはこのように言われました。「イスラエルはわたしの子，わたしの初子である[ウ]。**23** ゆえにわたしはあなたに言う，わたしの子を去らせて，わたしに仕えさせよ。だが，もしこれを去らせることを拒むようであれば，見よ，わたしはあなたの子，あなたの初子を殺すことになろう[エ]」』。

24 さて，道の途中，宿り場[オ]でのこと，エホバは彼に会い[カ]，これを死に至らせるすべをしきりに求められた[キ]。**25** ついにチッポラは[ク]火打ち石を取り，息子の包皮を切り取って[ケ]，それを彼の両足に触れさせ，こう言った。「あなたはわたしにとって血の花婿だからです」。**26** それでその者は彼を放して行かせた。このとき彼女が「血の花婿」と言ったのは，割礼のゆえであった。

27 それからエホバはアロンにこう言われた。「荒野に行ってモーセに会いなさい[コ]」。それで彼は進んで行き，[まことの]神の山[サ]で[モーセ]に会い，これに口づけした。**28** それからモーセは，自分を遣わされたエホバのすべての言葉をアロンに告げ[シ]，自分が行なうように命じられたすべてのしるしについても[話した[ス]]。**29** その後モーセとアロンは行って，イスラエルの子らのすべての年長者を集めた[セ]。**30** そしてアロンはエホバがモーセに話されたすべての言葉を話し[ソ]，[モーセ]は民の目の前でそのしるしを行なった[タ]。**31** これを見て民は信じた[ア]。エホバがイスラエルの子らに注意を向けられ[イ]，彼らの苦悩をご覧になった[ウ]ことを聞くと，彼らは身をかがめて平伏した[エ]。

5 その後モーセとアロンはファラオのもとに行って，こう言った[オ]。「イスラエルの神エホバはこのように言われました。『わたしの民を去らせ，荒野でわたしのために祭りを行なわせよ[カ]』」。**2** しかしファラオは言った，「エホバが何者[キ]だというので，わたしはその声に従ってイスラエルを去らせなければいけないのか[ク]。わたしはエホバなど知らない[ケ]。まして，イスラエルを去らせるようなことはしない[コ]」。**3** しかし彼らはなおも言った，「ヘブライ人の神はわたしたちと接触を持たれました[サ]。お願い致します，わたしたちは荒野へ三日の旅をし，わたしたちの神エホバに犠牲をささげたいのです[シ]。そうしなければ，疫病で，あるいは剣でわたしたちをお打ちになるかもしれません[ス]」。**4** するとエジプトの王はふたりに言った，「モーセとアロン，どうしてお前たちは民を仕事から離れさせるのか[セ]。行って自分たちの荷を負え[ソ]！」 **5** ファラオはさらに言った，「見よ，今この地の民は多い[タ]。それでお前たちは彼らが荷を負うことをやめさせようというのだ[チ]」。

6 直ちにその日，ファラオは，民を駆り立てて働かせる者と[民]のつかさたち[ツ]に命じてこう言った。**7**「あなた

第4章
ア 出 7:3; 出 10:1; 出 11:10; 申 2:30; サI 6:6; ダニ 5:20; ロマ 9:18
イ 出 7:22; 出 8:15
ウ 申 7:6; 申 14:2; エレ 31:9; ホセ 11:1; ロマ 9:4
エ 出 12:29; 詩 105:36; 詩 135:8
オ 創 42:27; エレ 9:2
カ 民 22:22; 代I 21:16
キ 創 17:14
ク 出 2:21; 出 18:2
ケ ヨシ 5:2
コ 出 4:14
サ 出 3:1; 出 20:18; 出 24:16; 王I 19:8
シ 出 4:15; 出 7:1
ス 出 4:8
セ 出 3:16; 出 24:1
ソ 出 3:16
タ 出 4:3; 出 4:6; 出 4:9

第二欄
ア 出 3:18; 出 4:8
イ 創 50:25; 出 13:19
ウ 出 1:14; 出 3:7; 申 26:6
エ 創 43:28; 代II 7:3; ネヘ 8:6

第5章
オ 出 7:1; 出 7:10; 詩 119:46
カ 出 10:9
キ 出 7:5; 出 9:16; サI 25:10
ク 王II 18:35; ヨブ 21:15; ロマ 1:21
ケ サI 2:12; ヨハ 16:3; テサII 1:8
コ 出 3:19; 出 7:3
サ 出 3:18; ロマ 3:29
シ 創 46:1; 出 8:27
ス 申 28:21; 王II 17:25

セ エレ 38:4; 使徒 16:20; ソ 出 1:11; 出 2:11; タ 出 1:9; チ 出 6:6; ツ 出 3:7。

方はれんがを作る[ア]ためのわらをこれまでのように集めて民に与えてはならない。彼らに行かせて自分たちでわらを集めさせよ。 **8** それでも,彼らがこれまで作っていた要求量のれんがは，今後も彼らに課するのだ。少しも減らしてはならない。彼らはたるんでいる[イ]。だから，『わたしたちは行きたい。自分たちの神に犠牲をささげたい[ウ]！』などと叫んでいるのだ。 **9** この者たちに対しその労役を重くして，その仕事に当たらせよ。偽りの言葉[エ]に注意を向けさせないようにせよ」。

10 それで民を駆り立てて働かせる者[オ]と[民]のつかさたちは出て行って，民にこう言った，「ファラオはこのように言われた。『わたしはお前たちにもうわらを与えない。 **11** お前たちが行って，どこであれそれの見つかる所で自分たちでわらを得るように。お前たちの労役は少しも減らされることはない[カ]』」。 **12** そのため民はエジプトの全土に散って，わらを得るための刈り株を集めた。 **13** そして,彼らを駆り立てて働かせる者たちはしきりにせき立てて[キ]こう言った。「お前たちは各々自分の仕事を，わらが手に入った時と同じように日ごとにやり終えよ[ク]」。 **14** 後に，ファラオの職長たちがイスラエルの子らの上に立てた[民]のつかさたち[ケ]は，「どうしてお前たちは，これまでと同じようにれんがを作る[コ]という自分たちの規定の仕事を，昨日も今日[サ]もやり終えなかったのか」と言って打ちたたかれた[シ]。

15 そのため,イスラエルの子らのつかさたち[ア]はファラオのもとに行き，こう叫ぶようになった。「どうして僕どもをこのようにあしらわれるのでしょうか。 **16** 僕どもにわらは与えられておりません。それなのに彼らはわたしどもに，『れんがを作れ！』と言っております。ご覧ください，とがめはあなたの民にありますのに，この僕どもが打ちたたかれております[イ]」。 **17** しかし彼は言った，「お前たちはたるんでいる,たるんでいるのだ[ウ]！　だから，『わたしたちは行きたい。エホバに犠牲をささげたい[エ]』などと言っているのだ。 **18** さあ，行って，働け！　お前たちにわらは与えられないが，それでも定めの量のれんがは納めるのだ[オ]」。

19 それで，イスラエルの子らのつかさたちは自分たちが苦しい立場にいることを知った。「お前たちのれんがは,だれの日ごとの割り当てからも,一片たりとも減らしてはならない[カ]」と言われたからである[キ]。 **20** そののち彼らはモーセとアロン[ク]に出会った。ふたりは，ファラオのもとから出て来る彼らを迎えるため，そこに立っていたのである。 **21** すぐに彼らは言った，「エホバがあなた方をご覧になって裁きを下されるように[ケ]。あなた方はわたしたちをファラオの前またその僕たちの前で不快なにおいの者[コ]にならせて，わたしたちを殺す剣を彼らの手に置いているのです[サ]」。 **22** それでモーセはエホバに向かって[シ]こう言った。「エホバよ，なぜこの民をつらいめに遭わせら

第５章
ア 創 11:3　出 1:14　ナホ 3:14
イ 出 5:17
ウ 出 10:25
エ 王Ⅱ 18:20　エレ 43:2
オ 出 1:11　出 3:7
カ 王Ⅰ 12:10　伝 7:7
キ 出 3:9
ク 申 26:7　伝 4:1
ケ 申 29:10
コ ナホ 3:14
サ 創 15:13
シ 出 2:11　使徒 7:24

第二欄
ア 民 11:16　ヨハ 18:12
イ 詩 37:12
ウ 出 5:8
エ 出 3:18　出 5:3　出 10:25
オ 出 1:14
カ 出 5:8
キ 出 5:7
ク 出 7:1
ケ 裁 11:27　サⅠ 2:10　イザ 33:22
コ 創 34:30　サⅠ 13:4　代Ⅰ 19:6
サ 出 6:9　出 17:3
シ 出 17:4　エレ 12:1

れたのですか[ア]。どうしてわたしをお遣わしになったのですか[イ]。 **23** わたしがファラオの前に出てあなたのみ名において語ってからというもの[ウ]，彼はこの民をつらいめに遭わせており[エ]，あなたはご自分の民を救い出してなどおられません[オ]」。

6 するとエホバはモーセに言われた，「今あなたは，わたしがファラオに対して行なう事柄を見るであろう[カ]。強い手のゆえに彼はこの[民]を去らせ，強い手のゆえにこれを自分の土地から追い立てることになるからである[キ]」。

2 そして神はモーセにさらに話してこう言われた。「わたしはエホバである[ク]。 **3** そしてわたしは，アブラハム[ケ]，イサク[コ]，ヤコブ[サ]に対し常に全能の神として現われたが[シ]，わたしの名エホバ[ス]に関しては自分を彼らに知らせなかった[セ]。 **4** またわたしは，カナンの地，すなわち彼らが外国人として居留したその外人居留の地を与えるため，彼らに対してわたしの契約を立てた[ソ]。 **5** そしてこのわたしは，エジプト人が奴隷にしているイスラエルの子らのうめきを聞いて[タ]わたしの契約を思い起こした[チ]。

6「それゆえ，イスラエルの子らにこう言いなさい。『わたしはエホバである。わたしは必ずあなた方をエジプト人の課する重荷の下から携え出し，その奴隷状態から救い出す[ツ]。わたしはまさに，伸ばされた腕と大いなる裁きとをもってあなた方を取り戻す[テ]。 **7** そしてわたしは必ずあなた方をひとつの民としてわたしのために取り[ト]，あなた方に対してまさしく神となる[ア]。あなた方は，わたしがあなた方の神エホバであり，あなた方をエジプトの重荷の下から携え出している者であることを確かに知るであろう[イ]。 **8** そしてわたしは，アブラハム，イサク，ヤコブに与えるためわたしが誓いの手を上げた[ウ]その土地へあなた方を必ず携え入れる。それをあなた方の所有物として与えるのである[エ]。わたしはエホバである[オ]』」。

9 後にモーセはこのとおりのことをイスラエルの子らに話したが，彼らは失意のため，また厳しい奴隷状態のゆえにモーセ[の述べること]を聴かなかった[カ]。

10 その時エホバはモーセに話して言われた， **11**「行って，エジプトの王[キ]ファラオに，イスラエルの子らをその地から去らせるように[ク]と言いなさい」。 **12** しかしモーセはエホバのみ前に話してこう言った。「ご覧ください，イスラエルの子らはわたし[の述べること]を聴きませんでした[ケ]。どうしてファラオがわたし[の言葉]を聴き入れたりするでしょうか[コ]。わたしは唇に割礼のない者なのです[サ]」。 **13** しかしエホバはなおもモーセとアロンに話し，イスラエルの子らとエジプトの王ファラオに対する命令をそれらふたりによってさらに発せられた。イスラエルの子らをエジプトの地から携え出すためであった[シ]。

14 これが彼らの父の家の頭たちである。すなわちイスラエルの長子ルベン[ス]の子はハノクとパル，ヘツロンとカルミ[セ]。これらがルベンの諸家族である[ソ]。

第5章
ア 民 11:11; サＩ 30:6
イ 出 3:12
ウ 出 5:1
エ 出 5:9
オ 出 3:8

第6章
カ 出 12:29; 出 14:13; 詩 12:5
キ 出 9:3; 出 11:1; 出 12:31
ク イザ 43:11
ケ 創 18:1
コ 創 26:2
サ 創 28:13
シ 創 17:1; 創 35:11
ス 出 10:2; 詩 83:18; ルカ 11:2; ヨハ 12:28; 使徒 15:14; 啓 15:3
セ 創 12:8; 創 27:27; 創 28:16; サⅡ 7:23; 詩 9:16; イザ 52:6; エレ 16:21; エレ 32:20
ソ 創 15:18; 創 28:4
タ 出 2:24
チ 創 17:7
ツ 申 4:20
テ 出 7:5; 申 26:8; 代Ｉ 17:21; 使徒 13:17
ト 申 7:6; サⅡ 7:24; 詩 33:12

第二欄
ア 出 29:45; 申 20:4
イ 出 1:14; 出 7:5; 出 9:16; ロマ 9:17
ウ ヘブ 6:13
エ 創 15:18; 創 26:3; 創 35:12; 出 32:13
オ 出 20:2; イザ 42:8
カ 出 5:21
キ 出 1:8
ク 出 3:10; 出 5:1
ケ 出 5:21; 出 6:9
コ 出 5:2
サ 出 4:10; エレ 1:6; 使徒 7:22
シ 出 7:4; 出 9:13
ス 創 49:3
セ 創 46:9

ソ 民 26:7; ヨシ 13:15。

15 また，シメオンの子はエムエル，ヤミン，オハド，ヤキン，ツォハル，それにカナン人の女の子シャウル。これらがシメオンの諸家族である。

16 また，これがその家筋ごとに[示した]レビの子らの名である。すなわち，ゲルション，コハト，メラリ。そして，レビの生きた年数は百三十七年であった。

17 ゲルションの子は，その家族ごとに[挙げれば]，リブニとシムイであった。

18 また，コハトの子はアムラム，イツハル，ヘブロン，ウジエル。そして，コハトの生きた年数は百三十三年であった。

19 また，メラリの子はマフリとムシであった。

これらがその家筋ごとに[挙げた]レビ人の諸家族であった。

20 さて，アムラムは自分の父の姉妹ヨケベドを妻としてめとった。彼女は後にアロンとモーセを彼に産んだ。そして，アムラムの生きた年数は百三十七年であった。

21 また，イツハルの子はコラ，ネフェグ，ジクリであった。

22 また，ウジエルの子はミシャエル，エルザパン，シトリであった。

23 さて，アロンは，アミナダブの娘でナフションの姉妹であるエリシェバを妻としてめとった。彼女は後に，ナダブとアビフ，エレアザルとイタマルを彼に産んだ。

24 また，コラの子はアシル，エルカナ，アビアサフ。これらがコラ人の諸家族であった。

25 また，アロンの子エレアザルはプティエルの娘の一人を妻としてめとった。彼女は後にピネハスを彼に産んだ。

これらが，その家族ごとに[示した]，レビ人の父たちの頭である。

26 これが，「イスラエルの子らをその軍にしたがってエジプトの地から携え出すように」とエホバが言われたアロンとモーセである。 **27** これらが，イスラエルの子らをエジプトから携え出すため，エジプトの王ファラオに話した者たちであった。これがモーセとアロンである。

28 そして，エジプトの地でエホバがモーセに話された日のこと，**29** エホバはモーセにさらに話してこう言われた。「わたしはエホバである。わたしがあなたに話すすべてのことをエジプトの王ファラオに話しなさい」。 **30** その時モーセはエホバのみ前に言った，「ご覧ください，わたしは唇に割礼のない者ですのに，どうしてファラオがわたし[の言葉]を聴き入れたりするでしょうか」。

7 そのためエホバはモーセにこう言われた。「見なさい，わたしはあなたをファラオに対して神とした。そして，あなたの兄弟アロンがあなたの預言者となる。 **2** あなたが，わたしの命ずるすべてのことを話す。そしてあなたの兄弟アロンがファラオに話をする。それで彼はイスラエルの子らを自分の土地から去らせなければならない。 **3** わたしとしてはファラオの心

第6章
ア 代I 4:24
イ 民 26:14; ヨシ 21:9
ウ 民 26:57
エ 創 29:34; 代I 6:1
オ 創 46:11
カ 民 3:18
キ 代I 23:7
ク 民 3:19; 代I 23:12
ケ 民 3:20; 代I 23:21
コ ヨシ 21:40; 代I 6:19
サ 出 2:1; 民 26:59
シ 代I 23:13
ス 民 16:1; 民 16:32; 民 26:10
セ レビ 10:4; 民 3:30
ソ ルツ 4:20; マタ 1:4
タ 民 3:2

第二欄
ア 民 26:11; 代I 6:37
イ 民 26:58; 代I 9:19
ウ 民 3:32
エ 民 25:7; 民 31:6; ヨシ 22:31; 裁 20:28
オ 出 6:19
カ 出 7:4; 出 12:41; 使徒 7:35
キ ヨシ 24:5; サI 12:6
ク 出 33:1; 詩 77:20; ミカ 6:4
ケ 出 6:1
コ 出 6:2
サ 出 4:10; 出 6:12

第7章
シ 出 4:16; 詩 82:6
ス 出 4:15; 出 4:30
セ 出 4:12
ソ 出 4:15
タ 出 6:11

をかたくなにならせて，わたしのしるしと奇跡をエジプトの地に必ず多くする。 **4** それでもファラオはあなた方[の述べること]を聴かないであろう。ゆえにわたしは自分の手をエジプトに置き，大いなる裁きをもって，わたしの軍隊，わたしの民，イスラエルの子らをエジプトの地から携え出すことになる。 **5** そして，わたしがエジプトに対して手を伸ばす時，エジプト人は，わたしがエホバであることをまさに知るであろう。こうしてわたしはイスラエルの子らを彼らの中から携え出すのである」。 **6** それでモーセとアロンはエホバが命じたとおりに行なっていった。まさにそのとおりに行なった。 **7** そして，ふたりがファラオに話した時，モーセは八十歳，アロンは八十三歳であった。

8 次いでエホバはモーセとアロンにこう言われた。 **9**「ファラオがあなた方に話して，『自分たちのために奇跡を示せ』と言う場合，あなたは必ずアロンに向かって，『あなたの杖を取ってファラオの前に投げなさい』と言うように。それは大へびとなるであろう」。 **10** それでモーセとアロンはファラオのもとに行って，エホバの命じたそのとおりに行なった。そしてアロンが自分の杖をファラオとその僕たちの前に投げると，それは大へびとなった。 **11** ところがファラオもまた賢人や呪術者たちを呼び出した。そして魔術を行なうエジプトの祭司たちも，自分たちの魔術によって同じ事を行ないはじめた。 **12** そして彼らが各々自分の杖を投げると，それらも大へびとなった。しかし，アロンの杖が彼らの杖を呑み込んだ。 **13** それでもファラオの心はかたくなになり，彼ら[の言葉]を聴き入れなかった。エホバの語られたとおりであった。

14 その時エホバはモーセにこう言われた。「ファラオの心は鈍い。彼は民を去らせることを拒んだ。 **15** 朝，ファラオのところに行くように。見よ，彼は水辺に出て行く。それであなたはナイル川の縁で彼を迎える位置に立たねばならない。蛇に変わったさきの杖を手に携えて行くように。 **16** そしてあなたは彼にこう言わねばならない。『ヘブライ人の神エホバはわたしをあなたのもとに遣わして，「わたしの民を去らせて荒野でわたしに仕えさせよ」と言われましたが，見なさい，あなたは今なお従っていません。 **17** エホバはこのように言われました。「これによってあなたは，わたしがエホバであることを知るであろう。今わたしは，わたしの手にあるこの杖でナイル川の水の上を打つ。それは必ず血に変わるであろう。 **18** そして，ナイル川にいる魚は死に，ナイル川はまさに悪臭を放ち，エジプト人はナイル川からの水を飲む気を全く起こさなくなるであろう」』」。

19 エホバはさらに続けてモーセに言われた，「アロンにこう言いなさい。『あなたの杖を取り，エジプトの水の上，その河川の上，ナイルの運河の上，葦の茂る池の上，すべての溜まり水の上に

第7章

ア 出 4:21; 出 8:15; 出 9:12; ロマ 9:18
イ 出 3:20; 出 11:9; 詩 105:27; 使徒 7:36
ウ 出 9:35
エ 出 6:6; 出 12:12
オ 出 12:51
カ 出 5:1
キ 出 6:11
ク 出 3:19; 出 8:19; 出 8:22; 出 14:4; 詩 83:18
ケ 出 3:20
コ 出 4:28
サ 創 6:22; 出 12:28
シ 申 34:7; 使徒 7:23
ス イザ 7:11; マタ 12:39; ヨハ 6:30
セ 出 4:2; 出 9:23
ソ 出 4:3
タ 創 41:8; イザ 19:11; エレ 27:9; ダニ 2:2; テモII 3:8; 啓 21:8
チ 出 7:22; 出 8:18; 出 9:11; 使徒 8:9; テサII 2:9

第二欄

ア 出 4:21; 出 7:3; 出 8:15; ロマ 9:18
イ 出 10:1; サI 6:6
ウ 出 10:20
エ 出 2:5; 出 8:20
オ 出 9:13
カ 出 4:3
キ 出 3:18; 出 9:1; ロマ 3:29
ク 出 5:1
ケ 王I 20:28
コ 出 7:5; 出 8:22; エゼ 25:17
サ 出 4:9
シ 詩 78:44
ス 詩 105:29
セ イザ 50:2
ソ 出 7:24
タ 出 8:5

手を伸べて[ア]，それらを血にならせなさい』。そうすれば，エジプトの全土に，また木の器の中にも石の器の中にも必ず血が生じるであろう」。 **20** 直ちにモーセとアロンはそのとおり[イ]，エホバの命じた[ウ]とおりに行なった。彼がファラオとその僕たちの目の前で杖を振り上げてナイル川の水を打つと[エ]，ナイル川の水はすべて血に変わった[オ]。 **21** そして，ナイル川にいた魚は死に[カ]，ナイル川は悪臭を放つようになった。それでエジプト人はナイル川からの水を飲むことができなくなった[キ]。血はエジプトの全土に生じた。

22 しかしながら，魔術を行なうエジプトの祭司たちもその秘術によって同じ事を行ないはじめた[ク]。そのためファラオの心は依然かたくなであり[ケ]，彼ら[の言葉]を聴き入れなかった。エホバの語られたとおりであった[コ]。 **23** こうしてファラオは身を翻して自分の家に入り，この事にも心を留めなかった[サ]。 **24** だがエジプト人はみな，飲む水を求めてナイル川の周りを掘り回った。ナイル川の水は全く飲めなかったからである[シ]。 **25** そして，エホバがナイル川を打たれてから七日が満ちた。

8 その時エホバはモーセにこう言われた。「ファラオのもとに行き，彼に必ずこう言うように。『エホバはこのように言われました。「わたしの民を去らせてわたしに仕えさせよ[ス]。 **2** そして，もしあなたが彼らを去らせることを拒みつづけるなら，見よ，わたしはあなたの全領地にかえるをもって災厄を下す[ア]。 **3** そしてナイル川はかえるがまさに充満し，それは必ず上って来て，あなたの家の中，奥の寝室の中に入り込み，あなたの寝いすに上り，僕たちの家々に入り，民の上に上り，あなたのかまどの中，こね鉢の中に入るであろう[イ]。 **4** こうしてあなたの上，あなたの民の上，あなたのすべての僕たちの上にかえるが上って来るであろう[ウ]」』」。

5 後にエホバはモーセに言われた，「アロンにこう言いなさい。『杖[エ]を持ってあなたの手を川の上，ナイルの運河の上，葦の茂る池の上に差し伸べ，かえるをエジプトの地に上って来させなさい』」。 **6** そこでアロンが手をエジプトのもろもろの水の上に差し伸べると，かえるが上って来てエジプトの地を覆うようになった。 **7** ところが魔術を行なう祭司たちもその秘術によって同じ事を行ない，かえるをエジプトの地に上って来させた[オ]。 **8** やがてファラオはモーセとアロンを呼んで，こう言った。「かえるをわたしとわたしの民のところから取り除くようエホバに懇願せよ[カ]。わたしは民を去らせてエホバに犠牲をささげさせたいのだ[キ]」。 **9** そこでモーセはファラオに言った，「あなたとあなたの家々からかえるを断つよう，あなたとあなたの僕や民のためにわたしがいつ懇願すべきかを，どうかお申し付けください。ナイル川の中にだけそれは残ることになるでしょう」。 **10** これに対して彼は言った，「明日だ」。それで言った，「あなたの言葉のとおりになります。わたしたちの神

第７章
ア 出 9:22 出 10:12 出 14:21
イ 出 7:6 出 12:28
ウ 出 4:28
エ 出 17:5
オ 詩 78:44
カ 詩 105:29
キ 出 7:18 出 7:24
ク 出 7:11 出 8:7 ダニ 1:20 使徒 8:9 コII 11:14 テモII 3:8
ケ 出 4:21 出 8:15 ロマ 9:18
コ 出 3:19
サ 出 9:21 箴 29:1 エレ 5:3
シ 出 7:18

第８章
ス 出 3:12 出 5:1

第二欄
ア 出 12:12 ヨシ 24:5 詩 78:45
イ 出 12:34 詩 105:30
ウ ダニ 4:37
エ 出 4:20 出 17:9
オ 出 7:11 出 7:22 出 8:18 テモII 3:8
カ 創 20:7 出 10:17 民 21:7 王I 13:6 使徒 8:24
キ 出 8:15 出 8:29 出 10:8 出 12:31

エホバのような方がほかにはいないことをあなたがお知りになるためです。[ア] **11** かえるはあなたとあなたの家々，あなたの僕たちと民から必ず離れるでしょう。ナイル川の中にだけそれは残ることになります[イ]」。

12 そこでモーセとアロンはファラオのもとから出た。そしてモーセはエホバに対し，ファラオの上に置かれたかえるのことで叫んだ。[ウ] **13** するとエホバはモーセの言葉のとおりにされ，[エ] かえるは家々，中庭，畑から死に絶えていった。 **14** そして人々はそれを山また山と積み上げてゆき，その地は悪臭を放つようになった。[オ] **15** だが，安どが得られたのを見ると，ファラオはその心を鈍くして，[カ] 彼ら[の言葉]を聴き入れなかった。エホバの語られたとおりであった。[キ]

16 次いでエホバはモーセに言われた，「アロンにこう言いなさい。『あなたの杖[ク]を差し伸べて地の塵を打ちなさい。そうすれば,それはエジプト全土にわたって必ずぶよになるであろう』」。 **17** それで彼らはそれを行なうことになった。そしてアロンが杖を持ってその手を差し伸べ,地の塵を打つと,ぶよが出て人と獣に付くようになった。エジプト全土にわたり地のすべての塵がぶよになったのである。[ケ] **18** そして，魔術を行なう祭司たちもその秘術により同じ事を行なって[コ]ぶよを生じさせようとしたが，それができなかった。[サ] こうして，ぶよが出て人と獣に付いた。 **19** そのため，魔術を行なう祭司たちは，「これこそ神[ア]の指[イ]です！」とファラオに言った。しかしファラオの心は依然かたくなであり，[ウ] 彼ら[の言葉]を聴き入れなかった。エホバの語られたとおりであった。

20 そこでエホバはモーセに言われた，「朝早く起きて，ファラオの前に立ちなさい。[エ] 見よ，彼は水辺に出て来る。それであなたは彼に必ずこう言うように。『エホバはこのように言われました。「わたしの民を去らせてわたしに仕えさせよ。[オ] **21** しかし，もしわたしの民を去らせないのであれば,今わたしは,あなたとあなたの僕や民の上，またあなたの家々の中にあぶを送り込む。[カ] エジプトの家々はまさにあぶで満ち，人々のいる地面もそうなるであろう。 **22** またその日，わたしの民の立つゴシェンの地を必ず区別し，そこにはあぶがいないようにする。[キ] 地のただ中にあってわたしがエホバであることを，あなたが知るためである。[ク] **23** こうしてわたしはまさに自分の民とあなたの民との間に境を設ける。[ケ] 明日このしるしは起きる」』」。

24 それからエホバはそのとおりに行なわれた。あぶの大群がファラオの家，その僕たちの家々，またエジプトの全土に押し寄せて来た。[コ] その地はあぶのために損なわれるようになった。[サ] **25** ついにファラオはモーセとアロンを呼んで，こう言った。「さあ，この地でお前たちの神に犠牲をささげるがよい」。[シ] **26** しかしモーセは言った，「それはできません。わたしたちは，エジ

第８章

ア 出 9:14 / 出 15:11 / サⅡ 7:22 / 詩 83:18 / 詩 86:8 / イザ 46:9 / エレ 10:6 / ロマ 9:17
イ 出 8:3
ウ 出 8:30 / 出 9:33 / ヤコ 5:16
エ 申 34:10
オ 出 7:21
カ 出 4:21 / 出 7:3 / 箴 21:29 / ロマ 9:18
キ イザ 26:10 / エレ 34:11
ク 出 17:9
ケ 詩 105:31
コ 出 7:11 / 出 9:11 / ダニ 1:20 / テモⅡ 3:8
サ 創 41:8 / ダニ 2:10

第二欄

ア 出 12:12
イ 出 31:18 / マタ 12:28 / ルカ 11:20
ウ 出 14:8 / 申 2:30 / ヨシ 11:20 / サⅠ 6:6
エ 出 7:15
オ 出 8:1
カ 詩 78:45 / 詩 105:31
キ 出 9:4 / 出 10:23 / 出 11:7 / 出 12:13
ク 出 7:5 / 出 8:10 / サⅠ 17:46 / 王Ⅰ 20:28 / 王Ⅱ 19:19 / エゼ 34:30
ケ マラ 3:18
コ 出 8:3
サ 詩 78:45 / 詩 105:31
シ 出 5:2 / 出 7:2

プト人が忌まわしく思うものをわたしたちの神エホバに犠牲としてささげるからです[ア]。エジプト人が忌まわしく思うものをその目の前で犠牲としてささげるとすればどうなるでしょうか。彼らはわたしたちを石打ちにするのではないでしょうか。 **27** わたしたちは荒野へ三日の旅をして，わたしたちの神エホバに，どうしてもその言われたとおりに犠牲をささげるのです[イ]」。

28 するとファラオは言った，「わたしは，お前たちを去らせることにしよう[ウ]。お前たちは確かに荒野で自分たちの神エホバに犠牲をささげるがよかろう[エ]。ただしお前たちの行くのがあまり遠くならないようにせよ。わたしのためにも懇願せよ[オ]」。 **29** そこでモーセは言った，「今わたしはあなたのもとから出て行って，確かにエホバに懇願します。あぶはファラオ，その僕たち，またその民から明日必ず離れるでしょう。ただファラオは，エホバに犠牲をささげさせるために民を去らせることをやめて再び軽くあしらったりされませんように[カ]」。 **30** その後モーセはファラオのもとを出て，エホバに懇願した[キ]。 **31** それでエホバはモーセの言葉のとおりにされ[ク]，あぶはファラオ，その僕たち，またその民から離れた[ケ]。一匹も残らなかった。 **32** しかしファラオは今度もその心を鈍くして民を去らせなかった[コ]。

9 そのためエホバはモーセに言われた，「ファラオのもとに行って，必ずこう述べるように[サ]。『ヘブライ人の神エホバはこのように言われました。「わたしの民を去らせてわたしに仕えさせよ。 **2** しかし，もしあなたが彼らを去らせることを拒みつづけ，彼らをなおもとらえ続けるのであれば[ア]， **3** 見よ，エホバの手[イ]は野にいるあなたの畜類の上に臨む[ウ]。馬，ろば，らくだ，牛，羊に非常に重い疫病が臨むであろう[エ]。 **4** そしてエホバはイスラエルの畜類とエジプトの畜類との間に必ず区別を設けるため，イスラエルの子らに属するすべての物の中に一つとして死ぬものはないであろう[オ]」』」。 **5** さらにエホバは時を定めてこう言われた。「明日エホバはこの事をこの地で行なう[カ]」。

6 こうしてエホバはその翌日にこの事を行なわれた。そしてエジプトのあらゆる畜類が死にはじめた[キ]。しかしイスラエルの子らの畜類は一頭も死ななかった。 **7** その時ファラオは使いを出したが，見よ，イスラエルの畜類はただの一頭も死んでいなかった。それでもファラオの心は依然鈍く[ク]，彼は民を去らせなかった。

8 その後エホバはモーセとアロンにこう言われた。「あなた方のため，窯[ケ]のすすを両手いっぱいに取りなさい。モーセはファラオの見るところでそれを必ず天に向かってまき上げるように。 **9** そうすれば，それはエジプト全土の上に粉となり，エジプト全土の人と獣に付いて水ぶくれを伴って生じるはれ物[コ]となるのである」。

10 それで彼らは窯のすすを取ってファラオの前に立った。モーセが天に

第8章

ア 創 43:32　創 46:34　出 10:26
イ 創 8:20　出 3:12　出 3:18　出 5:3
ウ 出 9:28
エ 出 7:16
オ 出 8:8　出 9:28　サI 12:19　使徒 8:24
カ 出 8:8　出 8:15　詩 78:36　ガラ 6:7
キ 出 9:33　ヤコ 5:16
ク 詩 65:2
ケ 王I 13:6
コ 出 4:21　箴 28:14　使徒 28:27　ロマ 2:5　ロマ 9:18

第9章

サ 出 5:1　出 8:1

第二欄

ア 出 4:23　出 8:2　詩 68:21　箴 6:15
イ 出 7:4　出 8:19　サI 5:7　詩 39:10　使徒 13:11
ウ 詩 78:48
エ 出 9:15　詩 78:50　エゼ 14:21　アモ 4:10
オ 出 8:22　出 10:23　出 11:7　出 12:13　イザ 65:13　マラ 3:18
カ 出 8:23　詩 76:12
キ 詩 78:48
ク 出 4:21　サI 6:6　ヨブ 9:4　箴 29:1　ダニ 5:20　ロマ 9:18
ケ 創 11:3　創 19:28
コ レビ 13:18　申 28:35　ヨブ 2:7

向かってそれをまき上げると，それは水ぶくれを伴うはれ物となった。[ア]それは人と獣に生じた。 **11** そして，魔術を行なう祭司たちもそのはれ物のためにモーセの前に立つことができなかった。はれ物は魔術を行なう祭司たちとすべてのエジプト人の上にできていたのである。[イ] **12** しかしエホバはファラオの心をかたくなにならせられた。そのため彼は，エホバがモーセに述べられたとおり，彼ら[の言葉]を聴き入れなかった。[ウ]

13 そこでエホバはモーセにこう言われた。「朝早く起きて，ファラオの前に立ちなさい。[エ]そして，必ずこう言うように。『ヘブライ人の神エホバはこのように言われました。「わたしの民を去らせてわたしに仕えさせよ。[オ] **14** この度わたしは，わたしのすべての打撃をあなたの心に向け，あなたの僕と民の上にそれを下そうとしているからである。それは，全地にわたしのような者のいないことをあなたが知るためである。[カ] **15** わたしはすでに手を突き出してあなたとあなたの民を疫病で撃ち，それによってあなたを地からぬぐい去ることもできたであろう。[キ] **16** だが，実際には，この目的のためにあなたを存在させておいた。[ク]すなわち，あなたにわたしの力を見させるため，こうしてわたしの名を全地に宣明させるためである。[ケ] **17** あなたはわたしの民を去らせず，彼らに対してなおもごう慢に振る舞うのか。[コ] **18** 見よ，明日の今ごろ，わたしは非常に激しい雹を降らせる。それは，その建てられた日から今に至るまでエジプトに臨んだことがないほどのものである。[ア] **19** ゆえに今，人をやって，あなたのすべての畜類と野にあるあなたのすべてのものを避け所に入らせるがよい。野に見いだされ，家の中に集め入れられていない人や獣がいれば，その上に必ず雹[イ]が落ちて，それは死ぬことになる」』」。

20 ファラオの僕たちでエホバの言葉を恐れた者は，自らの僕や畜類を家の中に逃げさせたが，[ウ] **21** エホバの言葉に心を向けなかった者は自分の僕や畜類を野に残しておいた。[エ]

22 次いでエホバはモーセにこう言われた。「あなたの手を天に差し伸べ，[オ]エジプトの全土に，すなわちエジプトの地の人と獣と野にあるすべての草木の上に雹[カ]を臨ませよ」。 **23** それでモーセは自分の杖を天に向けて差し伸べた。するとエホバは雷と雹を送り，[キ]火が地に走り下るのであった。そしてエホバはエジプトの地に雹を降らせつづけられた。 **24** こうして雹が臨み，その雹の中で火がきらめいていた。それは非常に激しく，エジプトが国となってこのかたその全土に臨んだことのないほどのものとなった。[ク] **25** そして雹はエジプトの全土を打ちつづけた。雹は人から獣まで野にあるすべてのものを，また野のあらゆる草木を打った。それは野のあらゆる樹木を打ち砕いた。[ケ] **26** ただゴシェンの地，イスラエルの子らのいた所にだけは雹が臨まなかった。[コ]

第9章

ア 申 28:27
イ 出 7:11, 出 8:18, テモII 3:8
ウ 出 4:21, 出 8:32, 出 14:17, ヨシ 11:20, 代II 36:13, 詩 75:5
エ 出 7:15
オ 出 7:16
カ 出 8:10, 申 33:26, サII 7:22, 詩 71:19, 詩 83:18, イザ 45:5, イザ 46:9, エレ 10:7
キ 出 3:20, 出 9:3
ク 出 14:17, 箴 16:4
ケ ヨシ 2:10, 代I 16:24, イザ 63:12, マラ 1:11, ロマ 9:17
コ ヨブ 9:4, イザ 37:23

第二欄

ア 詩 78:47, 詩 105:32
イ ヨシ 10:11
ウ 箴 22:3, ヨナ 3:5
エ 出 7:23
オ 出 7:19, 出 8:5
カ 出 10:5, ヨブ 38:22, 詩 78:47, 詩 105:32
キ 詩 148:8, イザ 30:30
ク 出 9:18
ケ 詩 105:33
コ 出 8:22, 出 9:4

27 ついにファラオは使いをやってモーセとアロンを呼び，そのふたりにこう言った。「今回わたしは罪をおかした。[ア] エホバは義にかなっており，[イ] わたしとわたしの民は間違っている。 **28** 神の雷と雹が臨むのはもうこれだけでよいように，エホバに懇願してほしい。[ウ] そうしたらわたしは進んでお前たちを去らせよう。お前たちはもうとどまらなくてよいことになる」。 **29** それでモーセは言った，「市の外へ出たらすぐ，わたしは両手をエホバのほうに広げましょう。[エ] 雷はやみ，雹もこれ以上続きません。これは，地がエホバのものであることをあなたが知るためです。[オ] **30** しかし，あなたとあなたの僕たちはその時になってもエホバ神のみ前に恐れを示さないであろうことを，わたしは今すでに知っています」。[カ]

31 さて，亜麻と大麦とが打たれた。大麦は穂を出し，亜麻は花のつぼみを付けていたためである。[キ] **32** しかし，小麦とスペルト小麦[ク]は打たれなかった。これらはその季節が遅いからであった。 **33** さてモーセはファラオのもとから市の外へ出，エホバに向かってその両手を広げた。すると雷と雹はやみはじめ，雨も地に降り注がなくなった。[ケ] **34** 雨と雹と雷がやんだのを見ると，ファラオはまたもや罪をおかしてその心を鈍くした。[コ] 彼もその僕たちもであった。 **35** こうしてファラオの心は依然かたくなであり，エホバがモーセによって述べられたとおり，[サ] 彼はイスラエルの子らを去らせなかった。

第9章

ア サI 26:21　詩 12:2　マタ 27:4
イ 詩 129:4　詩 145:17　ダニ 9:14　ロマ 2:5
ウ 出 8:8　出 10:17　使徒 8:24
エ 王I 8:22　エズ 9:5　詩 143:6
オ 申 10:14　詩 24:1　詩 50:12　コI 10:26
カ 箴 16:6　イザ 26:10　ルカ 16:31
キ ルツ 1:22
ク イザ 28:25　エゼ 4:9
ケ 出 10:18　ヤコ 5:17
コ 出 4:21　出 8:15　申 2:30　ヨシ 11:20　ロマ 9:18
サ 出 7:4　出 8:15

第二欄

第10章

ア 出 4:21　出 9:34　詩 7:11
イ 出 7:4　出 9:16　サI 4:8　詩 78:12　詩 135:9　ロマ 9:17
ウ 出 13:8　申 4:9　申 6:21　詩 44:1　詩 78:5　ヨエ 1:3
エ 出 6:3
オ 出 9:17　出 16:28　箴 18:12　イザ 2:11　エレ 13:18
カ 詩 78:46　詩 105:34　箴 30:27　ヨエ 1:4
キ 出 9:32　詩 105:35　ヨエ 2:3
ク 出 9:24　ヨエ 2:9

10 そこでエホバはモーセにこう言われた。「ファラオのもとに行きなさい。わたしは，彼の心とその僕たちの心を鈍くならせたからである。[ア] それは，これらわたしのしるしを彼の面前に置くため，[イ] **2** そして，わたしがエジプトに対して厳しい処置を取ったことと，わたしが彼らの間に置いた数々のしるしとについてあなたが自分の子や子の子の耳に告げ知らせるためである。[ウ] あなた方は，わたしがエホバであることを必ず知るであろう」。[エ]

3 それでモーセとアロンはファラオのもとに行って，こう言った。「ヘブライ人の神エホバはこのように言われました。『あなたはわたしに服することをいつまで拒まねばならないのか。[オ] わたしの民を去らせてわたしに仕えさせよ。 **4** もしあなたがわたしの民を去らせることを拒み続けるなら，見よ，わたしは明日，あなたの境界内にいなごを来させることにする。[カ] **5** それらは地の見える表面をまさに覆い尽くし，地を見ることさえできなくなるであろう。それらは，生き延びた残りのもの，すなわち雹があなた方に残したものをすっかり食い尽くし，新芽の出ているあなた方の樹木を野からことごとく食い尽くしてしまうであろう。[キ] **6** そして，あなたの家，あなたのすべての僕たちの家，全エジプトの家々は[いなごに]埋め尽くされ，あなたの父も父の父たちもその地に長らえるようになった日から今日まで見たことがないまでになるであろう[ク]』」。こう言って

から彼は身を転じてファラオのもとを出た。[ア]

7 その後ファラオに対してその僕たちは言った，「いつまでこの男はわたしたちのわなとなるのでしょうか。[イ] この者たちを去らせて，その神エホバに仕えさせてください。エジプトが滅びてしまったことをまだご存じでないのですか」。[ウ] **8** そのためモーセとアロンはファラオのもとに連れ戻された。彼はふたりに言った，「行って，お前たちの神エホバに仕えるがよい。[エ] 行くのは特にどんな者たちなのか」。 **9** そこでモーセは言った，「年若い者も年老いた者もわたしたちは連れてまいります。息子や娘たち，[オ] 羊や牛も一緒に行きます。[カ] わたしたちにはエホバに対する祭りがあるからです」。[キ] **10** すると彼は言った，「わたしがお前たちも幼い者たちも去らせるときにはエホバがお前たちと一緒にいてくださると，このようになればよいことだ。[ク] いや，違う，よこしまな事をお前たちは目ざしているのだ。[ケ] **11** そうではなく，強健な男子だけが行ってエホバに仕えるようにしてくれ。それがお前たちの特に求めていることなのだから」。こうして彼らはファラオの前から追い出された。[コ]

12 次いでエホバはモーセにこう言われた。「いなごのためにあなたの手をエジプトの地の上に差し伸べ，[サ] それがエジプトの地に上って来て，この地のすべての草木，雹が残したすべてのものを食い尽くすようにせよ」。[シ] **13** 直ちにモーセは杖をエジプトの地の上に差し伸べた。するとエホバは東風[ア]をその日一日また夜通しその地の上に吹かせられた。朝になると，東風はいなごを運んで来た。 **14** そしていなごがエジプト全土の上に上り，エジプトの全領地に降りて来た。[イ] それは極めて重苦しいものであった。[ウ] 以前にそれほどのいなごがこうして現われたことはなく，こうして現われることはその後にもないであろう。 **15** そして，それらはその全土の見える表面を覆ってゆき，[エ] 地は暗くなった。[オ] それらは，雹が残したその地のすべての草木と木々のすべての実を食い尽くしていった。[カ] エジプトの全土にわたり，樹木にも野の草木にも緑のものは何も残らなかった。[キ]

16 そのためファラオは急いでモーセとアロンを呼んで，こう言った。「わたしはお前たちの神エホバに対し，またお前たちに対しても罪をおかした。[ク] **17** それで今，わたしの罪を，どうか今回だけ赦してほしい。[ケ] そしてこの死の災厄だけはわたしの上から払いのけてくれるよう，お前たちの神エホバに懇願してもらいたい」。[コ] **18** それで彼はファラオのもとを出て，エホバに懇願した。[サ] **19** するとエホバは非常に強い西風に変え，それがいなごを運び去って紅海に追い入れた。エジプトの全領地に一匹のいなごも残されなかった。 **20** しかしエホバはファラオの心をかたくなにならせたため，[シ] 彼はイスラエルの子らを去らせなかった。

21 次いでエホバはモーセにこう言

第10章
ア 出 11:8; ヘブ 11:27
イ 箴 29:6
ウ 詩 107:34
エ 出 12:31
オ 申 31:12; 詩 148:12
カ 創 46:6; 創 50:8; 出 10:26
キ 出 3:18; 出 5:1
ク 出 12:31
ケ 代II 32:15
コ 出 10:28
サ 出 7:19
シ 申 28:38; ヨエ 2:3

第二欄
ア 創 41:6; 出 14:21; 詩 78:26; ヨナ 4:8
イ 詩 78:46; 詩 105:34
ウ 出 10:5
エ ヨエ 1:6
オ ヨエ 2:10
カ 詩 105:35
キ ヨエ 1:7; ヨエ 2:3
ク 出 9:27; サI 26:21
ケ 詩 76:12
コ 出 9:28; 王I 13:6; 使徒 8:24
サ 出 8:30
シ 出 7:3; 出 11:10; ヨハ 12:40; ロマ 9:18

われた。「あなたの手を天に差し伸べて[ア]，エジプトの地の上に闇を生じさせ，人が闇を感じるようにせよ」。 **22** モーセがすぐその手を天に向けて差し伸べると，陰うつな闇がエジプト全土に生じて三日にわたった[イ]。 **23** 人々は互いを見ることができず，三日の間だれも自分の所から立ち上がらなかった。しかしイスラエルの子らすべてには，その住んでいる所に光があった[ウ]。 **24** その後ファラオはモーセを呼んで，こう言った。「行って，エホバに仕えるがよい[エ]。ただし，お前たちの羊と牛はとどめておかれるだろう。お前たちの幼い者たちも一緒に行ってよい[オ]」。 **25** しかしモーセは言った，「そうしますと，あなたご自身がわたしたちの手に犠牲のものと焼燔の捧げ物とを与えてくださることになります。わたしたちは，自分たちの神エホバにそれをささげなければならないからです[カ]。 **26** ですから，わたしたちの畜類も一緒に参ります[キ]。ひづめ一つといえども後に残ることは許されません。わたしたちはその中のあるものを取ってわたしたちの神エホバを崇拝するからです[ク]。そこに着くまでは，エホバへの崇拝のために何をささげるのか，わたしたちも知らないのです[ケ]」。 **27** すると，エホバはファラオの心をかたくなにならせたため，彼はその人々を去らせることに同意しなかった[コ]。 **28** そしてファラオは彼にこう言った。「わたしのところから出て行け[サ]！　よく気を付けて，二度とわたしの顔を見ようとするな。わたしの顔を見るその日にお前は死ぬことになるからだ[ア]」。 **29** これに対してモーセは言った，「あなたはそのように言われました。わたしはもはやあなたの顔を見ようとは致しません[イ]」。

11 それからエホバはモーセにこう言われた。「あと一つの災厄をわたしはファラオとエジプトに下す。その後に彼はあなた方をここから去らせるであろう[ウ]。あなた方をすべて去らせる時，彼はあなた方をここからまさに追い立てんばかりにするであろう[エ]。 **2** さあ，民の耳に話しなさい。男はそれぞれ自分の友に，女もそれぞれ自分の友に銀の品や金の品を求めるように，と[オ]」。 **3** それでエホバはその民がエジプト人の目に好意を得るようにされた[カ]。モーセその人も，エジプトの地で，ファラオの僕たちの目や民の目には非常に大いなる者であった[キ]。

4 それからモーセはこう言った。「エホバはこのように言われました。『真夜中ごろわたしはエジプトのただ中に出て行く[ク]。 **5** そして，エジプトの地にいるすべての初子[ケ]は，その王座に座するファラオの初子から手臼を回すはしための初子，さらには獣の初子に至るまでことごとく死ぬことになる[コ]。 **6** そしてエジプト全土に大きな叫びが必ず起きる。そのようなことはかつてなく，そのようなことは二度と起きないであろう[サ]。 **7** しかし，すべてイスラエルの子らに対しては，人にも獣にも，犬がその舌をはやらせることすらないであろう[シ]。エホバはエジプト人とイスラエ

第10章
ア 出 8:5
イ 詩 105:28; アモ 5:8
ウ 出 8:22; 出 9:6; 出 9:26; マラ 3:18
エ 出 8:28; 出 9:28
オ 創 34:23; 出 10:10
カ 出 3:18; 出 5:3; 出 8:27
キ 出 12:32
ク マラ 1:11
ケ 箴 3:9
コ 出 4:21; 出 14:4; ロマ 9:18
サ 出 10:11

第二欄
ア 代II 16:10
イ ヘブ 11:27

第11章
ウ 出 12:31; 申 4:34
エ 出 3:20; 出 12:32
オ 出 3:22; 出 12:35; 詩 105:37; 箴 13:22
カ 出 3:21; 出 12:36
キ サII 7:9; エス 9:4; 使徒 7:22
ク 出 12:29; アモ 4:10
ケ 出 4:23; 出 13:15; 詩 78:51; 詩 105:36; 詩 136:10; ヘブ 11:28
コ 出 12:12; 詩 135:8
サ 出 12:30
シ ヨシ 10:21

ルの子らとの間に区別を設けることができるということをあなた方が知るためである』[ア]。 **8** それで，これらあなたの僕たちは皆わたしのもとに下って来て平伏し[イ]，『出て行ってください，あなたもあなたの歩みに従う民もみな』と言うことでしょう。その後にわたしは出て行きます」。こうして彼は怒りに燃えながらファラオのもとを出た。

9 それからエホバはモーセにこう言われた。「ファラオはあなた方[の言葉]を聴き入れない[ウ]。それは，エジプトの地でわたしの奇跡が増し加えられるためである」[エ]。 **10** こうしてモーセとアロンはこれらのすべての奇跡をファラオの前で行なった[オ]。しかし，エホバはファラオの心をかたくなにならせるのであった。そのため彼はイスラエルの子らを自分の土地から去らせなかった[カ]。

12 次いでエホバはエジプトの地でモーセとアロンにこう言われた。**2**「この月はあなた方にとって始めの月となる。これはあなた方にとって一年の最初の月となる[キ]。 **3** イスラエルの全集会に話してこう言いなさい。『この月の十日に，彼らは各々自分のため，父祖の家のために一頭の羊[ク]，家ごとに一頭の羊を取る。 **4** しかし，もし一家がその羊に対しては小さすぎるのであれば，その者とそのすぐ近くの隣り人とは，魂の数に応じてそれを自分の家に持って行くように。その羊を，各自の食べるところに応じて割り振るべきである。 **5** あなた方のために，その羊はきずのない[ケ]一歳の雄であるべきである[ア]。若い雄羊から，あるいはやぎの中から選んでもよい。 **6** そして，この月の十四日[イ]までそれをあなた方の下に守っておき，その後イスラエルの集会の者たちの全会衆は二つの夕方の間にそれをほふらねばならない[ウ]。 **7** また彼らはその血を幾らか取り，自分がそれを食べる家の二本の戸柱とその戸口の上部にそれを掛けねばならない[エ]。

8「『そして彼らはその夜にその肉を食べなければならない[オ]。それを火で焼いて無酵母パン[カ]と共に，また苦菜を添えて食べる[キ]。 **9** その幾らかにせよ生で，あるいはゆでて，つまり水で煮て食べてはいけない。火で焼く，その頭もすねや内臓も共に。 **10** また，その幾らかでも朝まで残しておいてはならない。朝まで残るものは火に入れて焼き捨てるべきである[ク]。 **11** そしてこのようにしてそれを食べる。あなた方の腰に帯をし[ケ]，足にサンダルをはき[コ]，手に杖を持つ。それを急いで食べなければならない。それはエホバの過ぎ越しである[サ]。 **12** そしてわたしはこの夜にエジプトの地を通り[シ]，人から獣に至るエジプトの地のすべての初子を必ず打つ[ス]。エジプトのすべての神々に対してわたしは裁きを執行する[セ]。わたしはエホバである[ソ]。 **13** そして，その血はあなた方のいる家の上にあってあなた方のしるしとなるのである。わたしは必ずその血を見てあなた方を過ぎ越す[タ]。それで，わたしがエジプトの地を打つ

第11章
ア 出 8:22; 出 9:4; 出 10:23; 出 12:13; 詩 91:7; マラ 3:18
イ 出 12:33
ウ 出 3:19; 出 7:4; ロマ 9:18
エ 出 7:3; エレ 32:20
オ 詩 135:9
カ 出 4:21; 出 9:16; 出 10:20; サI 6:6; イザ 26:10

第12章
キ 出 13:4; 出 23:15; 出 34:18; 民 28:16; 申 16:1; エス 3:7
ク 創 22:8; ヨハ 1:29; コI 5:7; 啓 5:6; 啓 7:10
ケ レビ 22:19; 申 17:1; マラ 1:14; ヘブ 7:26; ヘブ 9:14; ペテI 1:19

第二欄
ア レビ 1:3; レビ 23:12
イ 民 28:16; エゼ 45:21
ウ 出 12:18; 出 16:12; レビ 23:5; 民 9:3; 申 16:6
エ コI 5:7; エフ 1:7; ヘブ 11:28; ペテI 1:2
オ 申 16:7; マタ 26:17
カ 出 13:3; 出 34:25; 申 16:3; コI 5:8
キ 出 1:14; 民 9:11
ク レビ 7:15; レビ 22:30; 申 16:4
ケ ルカ 12:35; エフ 6:14; ペテI 1:13
コ エフ 6:15
サ 民 28:16; 申 16:6
シ 出 11:4; アモ 5:17
ス 出 11:5; 出 12:29

セ 民 33:4; イザ 19:1; エレ 43:13; ゼパ 2:11; ソ コI 8:6; タ マタ 20:28; ロマ 5:9; ヘブ 11:28; ヨハI 1:7。

時，その災厄があなた方に臨んで滅びをもたらすことはない。

14「『そして，この日はあなた方のための記念となり，あなた方はエホバに対する祭りとしてこれを代々祝わなければならない。定めのない時に至る法令としてこれを祝うように。 **15** 七日の間あなた方は無酵母パンだけを食べる。初めの日にあなた方の家から酸い練り粉を取り除く。初めの日から七日目までの間にパン種の入った物を食べる者がいれば〔ア〕，その魂はイスラエルのうちから断たれなければならないからである〔イ〕。 **16** そして，初めの日にはあなた方のために聖なる大会が開かれ，七日目にも聖なる大会が[開かれる]〔ウ〕。それら[の日]には何の仕事もしてはいけない〔エ〕。ただしすべての魂が食べるべきもの，それに関してだけは自分のために行なってよい〔オ〕。

17「『こうしてあなた方は無酵母パンの祭り〔カ〕を守らねばならない。実にその日にわたしはあなた方の軍隊をエジプトの地から携え出すからである。そしてあなた方は定めのない時に至る法令としてこの日を代々守らなければならない。 **18** 第一の月，その月の十四日，その夕方にあなた方は無酵母パンを食べ，月の二十一日，その夕方にまで及ぶ〔キ〕。 **19** 七日の間あなた方の家に酸い練り粉があってはならない。パン種の入った物を味わう者がいれば，外人居留者であってもその地に生まれた者であっても〔ク〕，その魂はイスラエルの集会の中から断たれなければならないのである〔ア〕。 **20** パン種の入った物はいっさい食べてはいけない。あなた方はその住むすべての所で無酵母パンを食べる』」。

21 直ちにモーセはイスラエルのすべての年長者を呼んで〔イ〕，こう言った。「あなた方のために，その家族に応じて小さな家畜を選んで取り，過ぎ越しのいけにえをほふりなさい〔ウ〕。 **22** また，ヒソプ〔エ〕の束を取って水盤に入れた血に浸し，その水盤の血の幾らかを戸口の上部と二本の戸柱に はたき付けなければならない。そして，朝になるまであなた方のだれも自分の家の入口から出てはならない。 **23** そうすれば，エホバがエジプト人に災厄を下すために通られて戸口の上部と二本の戸柱に付いた血をご覧になる時，エホバは必ずその入口を過ぎ越し，滅びがあなた方の家に入ってあなた方に災厄をもたらすことがないようにされるであろう〔オ〕。

24「それであなた方はこの事を，自分と自分の子らのための，定めのない時に至る規定〔カ〕として守らなければならない〔キ〕。 **25** そして，エホバの与えてくださる地に，その述べられたとおりに入るときにも，あなた方はこの務めを守らなければならないのである〔ク〕。 **26** また，あなた方の子らが，『この務めにはどういう意味があるのですか』と言うとき〔ケ〕， **27** あなた方は，『これはエホバに対する過ぎ越しの犠牲〔コ〕であって，[神]はエジプト人に災厄を下された際，エジプトにいたイスラエルの子らの家々を過ぎ越して，わたしたちの

第12章

ア 出 23:15　レビ 23:6
イ 民 9:13
ウ レビ 23:4
エ レビ 23:8
オ マタ 12:1
カ レビ 23:6　ルカ 22:1　コI 5:8
キ レビ 23:5　レビ 23:6　エゼ 45:21
ク 出 12:49　民 9:14　申 16:3　コI 5:7

第二欄

ア 民 9:13
イ 出 3:16　出 19:7　民 11:16
ウ 民 9:2　ヨシ 5:10　王II 23:21　代II 35:6　エズ 6:20　ルカ 22:7
エ レビ 14:6　詩 51:7　ヘブ 9:19
オ イザ 37:36　エゼ 9:6　ヘブ 11:28
カ エフ 2:15　コロ 2:14　ヘブ 8:13
キ レビ 23:4　申 16:3
ク ヨシ 5:10　詩 105:45
ケ 出 13:8　申 6:7　ヨシ 4:6　詩 78:6　詩 145:4　エフ 6:4
コ 出 34:25　申 16:2　コI 5:7

家々を救い出してくださったのだ』と言わなければならない」。

すると，民は身を低くかがめて平伏した[ア]。 **28** その後イスラエルの子らは行って，エホバがモーセとアロンに命じたとおりに行なった[イ]。まさにそのとおりに行なった。

29 そして，真夜中のこと，エホバは，王座に座するファラオの初子から獄の穴にいる捕らわれ人の初子まで，エジプトの地のすべての初子を打ち[ウ]，また獣の初子をもことごとく[打たれた][エ]。 **30** それでファラオは，すなわち彼もそのすべての僕や[他の]すべてのエジプト人も夜中に起き上がった。そしてエジプト人の間に大きな叫びが起こりはじめた[オ]。死人の出ない家はなかったからである。 **31** すぐ，夜のうちに，彼はモーセとアロンを呼んで[カ]，こう言った。「立て，お前たちもイスラエルの[他の]子らもわたしの民の中から出て行け。行って，お前たちの言うとおりエホバに仕えるがよい[キ]。 **32** お前たちの言ったとおり，羊も牛も連れて行け[ク]。そして，わたしのことも祝福するのだ」。

33 そして，エジプト人はこの民をその地から急いで去らせようとしてせき立てるようになった[ケ]。「我々はみな死んだも同然なの[コ]だ！」と言うのであった。 **34** そのため民はパン種を入れる前の練り粉を抱え，こね鉢をマントにくるんで肩に負った。 **35** そしてイスラエルの子らはモーセの言葉どおりに行ない，エジプト人に銀の品や金の品やマントを求めるのであった[サ]。 **36** そしてエホバはその民がエジプト人の目に好意を得るようにされたので[ア]，彼らはその求められる物をこれに与えた[イ]。こうして[民]はエジプト人からはぎ取った[ウ]。

37 それからイスラエルの子らはラメセス[エ]をたってスコトに向かうことになったが[オ]，幼い者たちを別にして，徒歩で行く強健な男子は六十万人に上った[カ]。 **38** そして入り混じった大集団[キ]も彼らと共に上って行き，加えて羊の群れと牛の群れ，おびただしい数の家畜が一緒であった。 **39** そして彼らはエジプトから携えて来た練り粉を焼いて丸い菓子，つまり無酵母パンにした。それはパン種を入れてなかったからである。エジプトから追い立てられてゆっくりひまを取ることができず，また自分たちのための食糧を用意してもいなかったのである[ク]。

40 そして，エジプトに住んだ[ケ]イスラエルの子らのその居住[の期間][コ]は四百三十年であった[サ]。 **41** そして，四百三十年の終わったちょうどその日に，エホバの全軍はエジプトの地を出たのであった[シ]。 **42** それは，彼らをエジプトの地から携え出されたゆえにエホバに対して守るべき夜である。この夜はイスラエルのすべての子らが代々エホバに対して守るべきものである[ス]。

43 次いでエホバはモーセとアロンにこう言われた。「これが過ぎ越しに関する法令である[セ]。すなわち，異国の者はだれもそれを食べてはいけない[ソ]。 **44** しかし，金で買い取られた奴隷の

第12章
ア 出 4:31; ネヘ 8:6
イ ヘブ 11:28
ウ 創 15:14; 民 33:4; 詩 78:51; 詩 105:36; 詩 136:10; ヘブ 11:28
エ 出 11:5; 民 3:13; 詩 135:8
オ 出 11:6
カ 出 10:29
キ 出 3:20; 出 6:1; 出 10:9; 詩 105:38
ク 出 10:26
ケ 出 12:11
コ 創 20:3; 出 10:7; 民 17:12
サ 創 15:14; 出 3:21; 出 11:2; 詩 105:37

第二欄
ア 出 11:3; 箴 16:7
イ 申 15:15
ウ 出 3:22
エ 創 47:11; 出 1:11
オ 民 33:5
カ 創 12:2; 創 15:5; 創 46:3; 出 1:7; 出 38:26; 民 2:32; 民 11:21
キ 民 11:4; ゼカ 8:23
ク 出 6:1; 出 11:1; 出 12:31
ケ 創 46:3; 創 47:27; 使徒 13:17
コ 創 12:4; 創 21:5; 創 25:26; 創 47:9
サ 創 15:13; 使徒 7:6; ガラ 3:17
シ 出 7:4
ス 出 12:14; 申 16:1
セ レビ 23:5; 民 9:14; 申 16:2; ヨシ 5:10; マル 14:1; コⅠ 5:7
ソ レビ 22:10; エフ 2:12

男がいる場合，あなたはこれに割礼を施さねばならない[ア]。こうして後に，その者はそれにあずかってよい。 **45** 移住者と雇い入れられた労働者とはそれを食べてはいけない。 **46** それを一軒の家の中で食べる。その肉の幾らかにせよ家から外のどこかへ持ち出してはならない。また，あなた方はその骨を折ってはならない[イ]。 **47** イスラエルの集会のすべての者がこれを執り行なう[ウ]。 **48** そして，外人居留者があなたのもとに外国人としてとどまっていて，その者がエホバへの過ぎ越しを執り行なうという場合には，その者に属するすべての男子に割礼が施されるように[エ]。こうして後に，その者は近くに来てそれを行なってよい。その者はその地で生まれた者のようにならなければならない。しかし，割礼を受けていない者はだれもそれを食べてはならない。 **49** そこで生まれた者にもあなた方の中に外国人としてとどまる外人居留者にも，同一の律法が存在することになる[オ]」。

50 それで，イスラエルのすべての子らは，エホバがモーセとアロンに命じたとおりに行なった。まさにそのとおりに行なった[カ]。 **51** そして，ちょうどこの日に，エホバはイスラエルの子らをその軍隊と共に[キ]エジプトの地から携え出されたのであった。

13 そしてエホバはモーセにさらに話してこう言われた。 **2** 「イスラエルの子らの中にあってそれぞれの胎を開く男子の初子は，人についても獣についても，それをすべてわたしに対して神聖なものとしなさい。それはわたしのものである[ア]」。

3 次いでモーセは民に向かってこう言った。「あなた方がエジプトから，奴隷の家から出たこの日を覚えておくように[イ]。エホバはみ手の力によってあなた方をここから携え出されたからである[ウ]。それでパン種の入った物を食べてはいけない[エ]。 **4** アビブの月のこの日にあなた方は出て行く[オ]。 **5** そして，エホバがあなたをカナン人，ヒッタイト人，アモリ人，ヒビ人，エブス人の地[カ]，すなわちあなたに与えるため父祖たちに誓われたところ[キ]，乳と蜜の流れるその地に携え入れてくださったなら[ク]，その時あなたはこの月にこの務めを果たさなければならない。 **6** 七日の間あなたは無酵母パンを食べ[ケ]，七日目にはエホバへの祭りを行なう[コ]。 **7** 無酵母パンを七日のあいだ食べる[サ]。パン種の入った物があなたのもとに見いだされることがなく[シ]，その全境界内で酸い練り粉があなたのもとに見いだされることのないように[ス]。 **8** そしてあなたはその日，自分の子に告げてこう言わなければならない。『これは，わたしがエジプトから出た時エホバがわたしにしてくださった事のゆえだ』と[セ]。 **9** そして，これはあなたにとって手の上のしるし，目の間の記念とならなければならない[ソ]。こうしてエホバの律法があなたの口にあるようにするのである[タ]。エホバは強いみ手によってあなたをエジプトから携え出されたからである[チ]。 **10** それで

第12章
ア 創 17:12; 創 17:23
イ 民 9:12; 詩 34:20; ヨハ 19:33; ヨハ 19:36
ウ 民 9:14
エ 創 17:12
オ レビ 24:22; 民 15:16; ガラ 3:28; コロ 3:11
カ 出 7:6; 出 39:32; 申 12:32
キ 出 6:26; 出 13:18

第二欄

第13章
ア レビ 27:26; 民 3:13; 民 18:15; 申 15:19; ルカ 2:23
イ 出 12:42; 申 16:3
ウ 出 6:1; 申 4:34; ネヘ 9:10
エ 出 12:20; コI 5:7
オ 出 23:15; 出 34:18; 申 16:1
カ 出 3:8; 出 34:11; 王I 9:20
キ 創 15:18; 出 6:8; 使徒 7:5
ク 出 3:17; 申 6:3; 申 8:8
ケ 出 12:15; 出 34:18; コI 5:8
コ 出 10:9; レビ 23:8; ルカ 22:1
サ 出 23:15
シ 申 16:3
ス 出 12:19
セ 出 12:27
ソ 出 12:14; 申 6:8; 申 11:18
タ 箴 23:16
チ 出 6:1; 出 7:4

あなたはこの法令を年々その定めの時に守らなければならない[ア]。

11「そして，エホバがあなたとあなたの父祖たちに誓われたとおり[イ]カナン人の地に携え入れてくださり[ウ]，それをまさしく与えてくださったなら，12 その時あなたは，胎を開くすべての者をエホバにささげなければならない[エ]。また，すべての初子，すなわち獣の子も[オ]，あなたのものとなるものは[そのようにする]。雄はエホバのものである[カ]。13 そして，ろばの初子はすべてこれを羊で請け戻す。もし請け戻さないのであれば，その首を折らなければならない[キ]。また，あなたの子らのうち，人の初子もすべてこれを請け戻すように[ク]。

14「そして，後にあなたの子が尋ねて[ケ]，『これはどういう意味ですか』と言う場合，あなたはこう言わなければならない。『み手の力によってエホバはわたしたちをエジプトから[コ]，奴隷の家から携え出してくださった[サ]。15 そして，ファラオはわたしたちを去らせることについてかたくなな態度を示したので[シ]，エホバはエジプトの地のすべての初子[ス]，すなわち人の初子から獣の初子に至るまでを殺された[セ]。だからわたしは胎を開くすべての雄をこうしてエホバに犠牲としてささげ[ソ]，わたしの子のうちの初子をみな請け戻すのだ[タ]』と。16 そしてこれはあなたの手の上のしるし，目の間の額帯とならなければならない[チ]。み手の力によってエホバはわたしたちをエジプトから携え出してくださったからである[ツ]」。

17 そして，ファラオが民を去らせた際，神はフィリスティア人の地が近いというだけの理由で彼らをその道に導くことはされなかった。「戦いを見て民は後悔し，エジプトに戻って行くことになるかもしれない[ア]」と神は言われたのである。18 ゆえに神は民をう回させて紅海の荒野の道に進ませた[イ]。とはいえ，イスラエルの子らは戦闘隊形を組んでエジプトの地から上って行ったのである[ウ]。19 そしてモーセはヨセフの骨を携えていた。彼がイスラエルの子らに厳粛に誓わせて，「神は必ずあなた方に注意を向けてくださるので[エ]，あなた方はぜひともわたしの骨を携えてここから上って行くようにしてください」と言ったからであった[オ]。20 そののち彼らはスコトをたって，荒野の端のエタムに宿営を張った[カ]。

21 そしてエホバは彼らの前方を行かれ，昼は雲の柱のうちにあってその道を導き[キ]，夜は火の柱のうちにあって彼らに光を与え，こうして昼も夜も進めるようにされた[ク]。22 昼は雲の柱が，夜は火の柱が民の前から離れなかった[ケ]。

14 次いでエホバはモーセに話してこう言われた。2「イスラエルの子らに話しなさい。引き返して，ミグドルと海との間，バアル・ツェフォンを望むピハヒロトの手前に宿営を張るように[コ]，と。その正面，海のほとりにあなた方は宿営を張る。3 その時ファラオはイスラエルの子らに関して必ずこう言うであろう。『彼らはあの地でまごついている。荒野が彼らを封

第13章
ア 出 12:24　出 23:15　レビ 23:6　申 16:3
イ 創 15:18　詩 105:42
ウ ネヘ 9:24
エ 民 3:13
オ レビ 27:26
カ 出 22:29　出 34:19　民 8:17　申 15:19　ルカ 2:23
キ 出 34:20
ク 民 18:15
ケ 出 12:26　申 6:20　詩 145:4
コ 申 26:8
サ 申 7:8
シ 出 5:2
ス 詩 78:51　詩 135:8
セ 出 11:5　出 12:29
ソ 出 13:2　出 13:12　申 21:17
タ 出 6:6
チ 申 6:8　申 11:18
ツ 出 6:1　ユダ 5

第二欄
ア 出 14:11　出 16:3　民 14:3　ネヘ 9:17　使徒 7:39
イ 出 14:2　民 33:5
ウ 出 12:51
エ 詩 135:4　ルカ 1:68　ルカ 7:16
オ 創 50:25　ヨシ 24:32　ヘブ 11:22
カ 民 33:6
キ 出 14:19　民 9:15　申 1:33　ネヘ 9:12　詩 99:7
ク 出 14:24　民 14:14　詩 78:14
ケ 詩 105:39　コI 10:1

第14章
コ 出 13:18　民 33:7

じ込めた』と。[ア] **4** こうしてわたしはファラオの心をまさにかたくなにならせる。[イ] 彼は必ずその跡を追い,わたしはファラオとそのすべての軍勢とによって自らに栄光を得るのである。[ウ] エジプト人は，わたしがエホバであることを必ず知るであろう」。[エ] そこで彼らはそのとおりに行なった。

5 後に，民の逃げ去ったことがエジプトの王に報告された。するとすぐ，その民についてファラオおよびその僕たちの心は変わった。[オ] そしてこう言った。「我々が行なったこの事はどういうことなのか。イスラエルを去らせて，我々の奴隷として仕えるのをやめさせるとは」。[カ] **6** それから彼は戦車を整え，民を自分のもとに集めた。[キ] **7** 次いでより抜きの兵車六百両[ク]とエジプトの他のすべての兵車とを集め，そのすべてに戦士を乗らせた。 **8** こうしてエホバはエジプトの王ファラオの心をかたくなにならせたため，[ケ] 彼はイスラエルの子らの跡を追いはじめた。ときにイスラエルの子らは，手を高く掲げて出て行くところであった。[コ] **9** そしてエジプト人は彼らの跡を追って行き，ファラオのすべての兵車の馬と騎兵[サ]と軍勢とは，彼らが海のほとり，バアル・ツェフォンを望むピハヒロトのそばで宿営しているところに追い迫って行った。[シ]

10 ファラオがすぐそばに来た時に，イスラエルの子らは目を上げた。見ると，エジプト人が自分たちの後を行進して来るのであった。そのためイスラエルの子らはひどく恐れ，エホバに向かって叫びだした。[ア] **11** そしてモーセにこう言った。「エジプトに埋葬場所が全くないために，わたしたちをここに連れて来て，荒野で死なせようとするのですか。[イ] わたしたちをエジプトから導き出したりして，何ということをしてくれたのです。 **12** エジプトであなたに話してこう言ったではありませんか。『わたしたちのことはほっておいて，このままエジプト人に仕えさせてほしい』と。わたしたちにとっては，荒野で死ぬよりエジプト人に仕えているほうがましなのです」。[ウ] **13** その時モーセは民に言った，「恐れてはいけない。[エ] しっかり立って，エホバの救いを見なさい。それをあなた方のために今日成し遂げてくださるのです。[オ] あなた方が今日見るこのエジプト人を，あなた方は二度と，そうです，二度と再び見ることはありません。[カ] **14** エホバ自らあなた方のために戦われます。[キ] あなた方は黙していればよいのです」。

15 その時エホバはモーセに言われた，「なぜあなたはわたしに向かって叫びつづけているのか。[ク] イスラエルの子らに話して，宿営を解かせよ。 **16** そしてあなたは，杖[ケ]を掲げて手を海の上に差し伸べ，それを二つに分けよ。[コ] イスラエルの子らが乾いた陸地を通って海の中を行くためである。[サ] **17** わたしは，見よ，エジプト人の心をかたくなにならせている。[シ] それは，彼らがその後を追って中に入り，こうしてわたしが，ファラオとそのすべての軍勢，その戦車と騎兵たちとによって自らに栄光を

第14章

ア 詩 71:11
イ 出 4:21; 出 7:13; ロマ 9:18
ウ 出 9:16; 出 15:11; 出 18:11; ヨシ 2:10; ネヘ 9:11; イザ 2:11; ロマ 9:17
エ 出 7:5; 出 8:22; 詩 83:18; エゼ 26:6
オ 出 12:33; 詩 105:25
カ 裁 6:8; サI 2:27; サI 6:6
キ 出 14:23
ク ヨシ 17:16; 裁 4:3
ケ 出 7:3; 申 2:30; ヨシ 11:20; 詩 10:2; 箴 16:18
コ 民 33:3
サ 出 15:19
シ 出 15:9; ヨシ 24:6

第二欄

ア ヨシ 24:7; ネヘ 9:9; 詩 34:17; 詩 107:6
イ 出 16:3; 出 17:3; 民 14:2; 詩 106:7
ウ 出 5:21; 出 6:9; ヘブ 3:16; ヘブ 10:38
エ 民 14:9; 申 20:3; 代II 20:15; 詩 27:1; 詩 46:1; イザ 41:10
オ 代II 20:17; 箴 29:25
カ 出 14:30; 出 15:5; 詩 136:15; 箴 16:4; ネヘ 9:11
キ 申 1:30; 申 20:4; 代II 20:29
ク ヨシ 7:10
ケ 出 4:20; 出 17:9
コ 詩 78:13
サ ネヘ 9:11
シ 出 4:21; 出 7:13; ロマ 9:18

得るためである。[ア] 18 そして，わたしがファラオにより，その戦車と騎兵たちとによって自らに栄光を得る時，エジプト人は，わたしがエホバであることを必ず知るであろう」。[イ]

19 その時，イスラエルの陣営の前を進んでいた[まことの]神のみ使い[ウ]はそこを離れて後方に回り，雲の柱も彼らの先頭を離れて後方に立った。[エ] 20 こうしてそれはエジプト人の陣営とイスラエル人の陣営との間に入った。[オ] 一方においてそれは闇を伴う雲となった。他方においては夜を明るく照らしつづけた。[カ] そして，夜通し，この群れはかの群れに近づかなかった。

21 さて，モーセは手を海の上に差し伸べた。[キ] するとエホバは強い東風によって夜通し海を退かせ，その海を乾いた地面に変えてゆかれた。[ク] 水は二つに分かれていった。[ケ] 22 ついにイスラエルの子らは乾いた陸地を通って海の中を行き，[コ] その間水は彼らの右と左に壁となっていた。[サ] 23 次いでエジプト人は追跡を開始し，ファラオのすべての馬，その戦車と騎兵たちとは彼らの後を追って[シ]海の中に入って行った。24 そして，朝の見張り時のころ，エホバは火と雲の柱のうちからエジプト人の陣営をご覧になり，[ス] エジプト人のその陣営を混乱させてゆかれた。[セ] 25 そして，彼らの兵車から次々に車輪を外されたため，彼らはそれを進ませるのに難渋するのであった。[ソ] そのためエジプト人はこう言いだした。「イスラエルにかかわるのはやめて逃げようではないか。確かにエホバが彼らのためにエジプト人と戦っているのだ」。[ア]

26 ついにエホバはモーセに言われた，「あなたの手を海の上に差し伸べて，[イ] 水をエジプト人の上，その戦車と騎兵たちの上に戻らせよ」。27 モーセが直ちに手を海の上に差し伸べると，朝になりかけるころ，海はいつもの状態に戻っていった。一方エジプト人はそれにぶつからぬように逃げようとしていたが，エホバはエジプト人を海の中に払い落とされた。[ウ] 28 そして水はどんどんと戻って行った。[エ] ついにそれはファラオのすべての軍勢に属する戦車と騎兵たち，[民]を追って海に入った者たちを覆った。[オ] その一人として残された者はいなかった。[カ]

29 一方イスラエルの子らは海底の乾いた陸地を進み，[キ] 水は彼らのためその右と左に壁となっていた。[ク] 30 こうしてその日，エホバはイスラエルをエジプト人の手から救われた。[ケ] イスラエルはエジプト人が海辺に死んでいるのを見た。[コ] 31 イスラエルはまた，エホバがエジプト人に対して行使された大いなるみ手を見た。そして，民はエホバに対して恐れを抱き，エホバとその僕モーセに信仰を置くようになった。[サ]

15 その時モーセとイスラエルの子らはエホバに向かってこの歌を歌い，次のように言いはじめた。[シ]

「エホバに向かってわたしは歌う。
　[神]はまことに高められたから。[ス]

第14章
ア 出 9:16　ヨシ 24:6　ロマ 9:17
イ 出 14:4
ウ 創 48:16　出 32:34　民 20:16　ユダ 9
エ 出 13:21　詩 34:7　イザ 52:12
オ ヨシ 24:7
カ 詩 105:39
キ 出 14:16　使徒 7:36
ク ヨシ 2:10　詩 66:6　詩 106:9　詩 114:3　イザ 51:10
ケ ネヘ 9:11　詩 78:13　詩 136:13　イザ 63:12
コ 出 15:19　民 33:8　イザ 63:13　コI 10:1　ヘブ 11:29
サ 出 15:8
シ 出 14:17　詩 10:2
ス 出 13:21
セ 出 23:27　サI 5:11　詩 18:14
ソ 詩 76:6

第二欄
ア 出 14:4　申 3:22　サI 4:8
イ 出 7:19　出 8:5
ウ 出 15:1
エ 出 15:10　申 11:4　ネヘ 9:11　詩 78:53　ヘブ 11:29
オ 創 15:14　出 14:23　ヨシ 24:7
カ 出 14:13　詩 106:11　詩 136:15
キ 詩 66:6　詩 77:19
ク 出 14:22　出 15:8
ケ 申 4:20　詩 106:8
コ 詩 58:10　詩 59:10　詩 91:8　箴 16:4
サ 出 4:31　出 19:9　詩 106:12

第15章
シ 裁 5:1　サII 22:1　啓 15:3

ス 出 9:16; 出 18:11; 詩 106:12。

馬とその乗り手とを海の中に投げ入れられた。[ア]

2 わたしの力,[わたしの]偉力はヤハ。[イ]わたしの救いとなってくださるからだ。[ウ]

これがわたしの神,わたしはこの方をたたえよう。[エ]わたしの父の神,[オ]わたしはこの方を高めよう。[カ]

3 エホバは雄々しい戦人。[キ]エホバがその方のみ名。[ク]

4 ファラオの兵車とその軍勢を海の中に投げ込まれ,[ケ]

そのえり抜きの戦士は紅海の中に沈められた。[コ]

5 逆巻く水は彼らを覆い,[サ]彼らは石のように深みに下った。[シ]

6 エホバよ,あなたの右手はその働きの強力なことを示す。[ス]

エホバよ,あなたの右手は敵をみじんに砕く。[セ]

7 また,満ちあふれる優越性によって,あなたは逆らい立つ者たちを打ち倒す。[ソ]

あなたは燃える怒りを送り出し,それは彼らを刈り株のように食い尽くす。[タ]

8 そして,あなたの鼻孔の一息によって[チ]水は盛り上げられ,

せき止められた洪水の水のように静止した。

逆巻く水が海のただ中で固まった。

9 敵は言った,『わたしは追跡する。[ツ]追いつくのだ。[テ]

わたしは分捕り物を分かつ。[ア]わたしの魂は彼らによって満たされるのだ。

わたしは剣を抜く。わたしの手は彼らを追い散らすのだ』と。[イ]

10 あなたはご自分の息を吹きかけ,[ウ]海は彼らを覆った。[エ]

彼らは荘厳な水の中に鉛のように沈んだ。[オ]

11 エホバよ,神々の中にだれかあなたに並ぶ者がいるでしょう。[カ]

神聖さにおいて強大なことを示されるあなたに並ぶ者がいるでしょうか。[キ]

賛美の歌をもって恐れかしこむべき方,[ク][ケ]驚くべき事を行なわれる方。[コ]

12 あなたが右の手を差し伸べると,[サ]地は彼らを呑み込んでいった。[シ]

13 あなたはご自分が取り戻した民を愛ある親切をもって導かれた。[ス]

あなたは力をもって彼らをご自分の聖なる住まいに必ず導いて行かれる。[セ]

14 もろもろの民は必ず聞いて[ソ]動揺する。[タ]

産みの苦しみが[チ]フィリスティアに住む者たちを必ずとらえる。

15 その時エドムの首長たちはまさしくかき乱される。

モアブの君王たちは,おののきがこれをとらえる。[ツ]

カナンに住む者は皆まさにうち沈む。[テ]

16 非常な怖れとおじけとが彼らを襲う。[ト]

第15章

ア 出 15:21; 詩 136:15
イ 出 17:16; 詩 18:1; イザ 12:2; フィ 4:13
ウ 啓 7:10
エ サⅡ 22:47; 詩 99:5; イザ 25:1
オ 出 3:15
カ 詩 83:18; 詩 148:13
キ ネヘ 4:20; 詩 24:8
ク 出 6:3; イザ 42:8
ケ 出 14:27; ヨシ 24:6
コ 出 14:7
サ ヨシ 24:7
シ ネヘ 9:11
ス 詩 17:7; 詩 60:5; 詩 89:13; 詩 118:15; ペテⅠ 5:6
セ ヘブ 10:31
ソ 詩 148:13; イザ 5:16; イザ 37:23
タ 申 4:24; 詩 59:13; ヘブ 12:29
チ サⅡ 22:16; 詩 18:15
ツ 出 14:8
テ 出 14:9

第二欄

ア エゼ 38:12
イ 出 14:5; イザ 36:20
ウ 創 8:1; 出 14:21
エ 出 14:28; 申 11:4
オ 出 15:5; ネヘ 9:11
カ 申 3:24; サⅡ 7:22; コⅠ 8:5
キ レビ 19:2; イザ 6:3; ペテⅠ 1:16
ク ヘブ 2:12
ケ ルカ 12:5; ヘブ 12:28
コ 出 11:9
サ 出 15:6
シ 詩 78:53; ヘブ 11:29
ス 詩 106:10
セ 詩 78:54
ソ 民 14:14; ヨシ 2:10
タ 詩 99:1
チ 詩 48:6
ツ 民 22:3
テ ヨシ 2:11; ヨシ 5:1
ト 申 11:25; ヨシ 2:9

あなたのみ腕の偉大さゆえに彼
らは石のように動かなくなる。
エホバよ，あなたの民[ア]が通り過ぎる
まで，
あなたの生み出された民[イ]が通り
過ぎるまでは[ウ]。
17 あなたは彼らを携えて行って，ご自
分の相続地の山に植えられる[エ]。
エホバよ，ご自分が住むために
ご自身で整えられた定めの場
所[オ]に。
エホバよ，あなたのみ手が定めた
聖なる所[カ]の中に。
18 エホバは定めなく，まさに永久に王
として支配される[キ]。
19 ファラオの馬[ク]がその戦車や騎兵と
共に海の中に入ったとき[ケ]，
その時エホバは海の水を彼らの
上に引き戻させた[コ]。
しかしイスラエルの子らは海の
中の乾いた陸地を歩いた[サ]」。

20 そしてアロンの姉である女預言
者ミリアム[シ]はその手にタンバリンを取
り[ス]，またすべての女たちもタンバリンを
持って踊りながら彼女と共に出て行っ
た[セ]。 21 そしてミリアムは男たちにこ
たえてこう[歌い]つづけた[ソ]。
「エホバに向かって歌え[タ]。[神]はま
ことに高められたから[チ]。
馬とその乗り手とを海の中に投げ
入れられた[ツ]」。

22 後にモーセはイスラエルを紅海
から出発させた。彼らはシュル[テ]の荒野
へ出て行き，荒野を三日間行進した
が，水を見つけることができなかった[ト]。
23 やがてマラに来た[ア]が，マラの水は苦
くて飲むことができなかった。そのた
めに彼はそこの名をマラと呼んだので
ある[イ]。 24 そして民はモーセに対して
つぶやきはじめ[ウ]，「わたしたちは何を
飲んだらよいのか」と言った。 25 そ
こで彼はエホバに向かって叫んだ[エ]。す
るとエホバは彼に一本の木を指示され，
彼がそれを水の中に投げ入れると，そ
の水は甘くなった[オ]。

その所で[神]は彼らのために規定を，
また裁きのための事例を設け，またそ
の所で彼らを試みられた[カ]。 26 そうし
てこう言われた。「あなたの神エホバ
の声に固く聴き従い，その目に正しい
とされることを行ない，そのおきてに
確かに耳を向け，そのすべての規定を
守るなら[キ]，わたしは，わたしがエジプ
ト人に加えた疾病を一つもあなたに加
えない[ク]。わたしはエホバ，あなたをい
やしている者だからである[ケ]」。

27 そののち彼らはエリムに来た。そ
こには十二の水の泉と七十本のやしの
木があった[コ]。それで彼らはそこの水の
そばに宿営を張ることにした。

16 後に彼らはエリムを出発した[サ]。
そして，イスラエルの子らの全
集会はついにシンの荒野に来た[シ]。それ
はエリムとシナイの間にあり，エジプ
トの地を出たのち第二の月の十五日の
ことであった。

2 そして，イスラエルの子らの全集
会はその荒野でモーセとアロンに対し
てつぶやくようになった[ス]。 3 そしてイ
スラエルの子らは彼らに向かってしき

第15章
ア 出 19:5 申 32:9 サII 7:23
イ イザ 43:1
ウ 民 20:17 民 21:22 申 2:27
エ 申 4:21 詩 44:2 詩 78:54 詩 80:8
オ 王I 8:27
カ 出 25:8
キ 詩 10:16 詩 146:10 ダニ 4:3
ク 出 14:23 箴 21:31
ケ ヨシ 24:6
コ 出 14:28 ヘブ 11:29
サ 出 14:22
シ 民 26:59
ス 詩 81:2
セ 裁 11:34 サI 18:6 サII 6:5 詩 150:4 エレ 31:4
ソ サI 18:7
タ 裁 5:3
チ 出 14:17 出 18:11
ツ 出 14:27
テ 創 16:7 創 25:18
ト 出 17:1

第二欄
ア 民 33:8
イ ルツ 1:20
ウ 出 16:2 出 17:3 民 11:1 コI 10:10 ユダ 16
エ 出 17:4 詩 50:15
オ 王II 2:21
カ 出 16:4 申 8:2 ペテI 1:7
キ レビ 26:3 申 28:1 ヨハI 5:3
ク 出 9:10 申 7:15
ケ 出 23:25 詩 103:3
コ 民 33:9

第16章
サ 民 33:10
シ 民 33:11
ス 出 15:24 詩 106:25 コI 10:10

りにこう言った。「エジプトの地で肉のなべのそばに座り[ア]，パンを満ち足りるまで食べていたころにエホバの手にかかって死んでいたほうがましであった[イ]。あなた方はわたしたちをこんな荒野に連れ出して，この全会衆を飢え死にさせようというのだ[ウ]」。

4 その時エホバはモーセにこう言われた。「いまわたしはあなた方のために天からパンを降らせる[エ]。民は必ず出て行って，各自自分の量を一日分ずつ拾うように[オ]。これは，わたしの律法のうちを歩むかどうかについて，わたしが彼らを試みるためである[カ]。 5 そして六日目には[キ]，自分たちが運び入れたものの準備をしなければならない。それは日ごとに拾った分の二倍となるはずである[ク]」。

6 それでモーセとアロンはイスラエルのすべての子らにこう言った。「夕方には，あなた方をエジプトの地から携え出されたのがエホバであることを，あなた方は必ず知るでしょう[ケ]。 7 そして朝には，まさしくエホバの栄光を見ることでしょう[コ]。エホバはご自分に対するあなた方のつぶやきをお聞きになったからです。それで，あなた方はわたしたちにつぶやいていますが，このわたしたちが何者なのでしょう」。 8 モーセはさらに言った，「それは，エホバが夕方あなた方に肉を与えて食べさせ，朝にはパンを満ち足りるまで[お与えになる]時に起きます。エホバは，ご自分に対してあなた方がつぶやいているそのつぶやきをお聞きになったのです。それで，わたしたちが何者なのでしょう。あなた方のつぶやきは，わたしたちに対してではなく，エホバに対してなのです[ア]」。

9 次いでモーセはアロンに言った，「イスラエルの子らの全集会にこう言ってください。『エホバのみ前に近づきなさい。あなた方のつぶやきをお聞きになったからです[イ]』」。 10 それでアロンがイスラエルの子らの全集会に話すと，彼らはすぐに荒野のほうを向いた。すると，見よ，エホバの栄光が雲の中に現われた[ウ]。

11 そして，エホバはモーセにさらに話してこう言われた。 12 「わたしはイスラエルの子らのつぶやきを聞いた[エ]。彼らに話して言いなさい，『あなた方は二つの夕方の間に肉を食べ，朝にはパンに満ち足りるであろう[オ]。そしてあなた方は，わたしがあなた方の神エホバであることを必ず知るであろう[カ]』」。

13 こうして夕方にはうずら[キ]が上って来て宿営を覆うようになり，朝には宿営の周りに露の層が生じているのであった[ク]。 14 やがて露の層は蒸発し，見ると，荒野の表面には細かい薄片状のもの[ケ]，細かくて，地におりた白い霜[コ]のようなものができていた。 15 それを見た時，イスラエルの子らは，「これは何だろう」と言い合った。それが何だか分からなかったのである。そこでモーセは彼らに言った，「これはエホバが食物としてあなた方にお与えになったパンです[サ]。 16 エホバが命じて言われた言葉はこうです。『各自その食べるところに応じて幾らかを拾いな

第16章
ア 民 11:4
イ 民 14:2; ヨナ 4:8
ウ 出 17:3; 民 16:13; 申 8:3; 哀 4:9
エ 詩 78:24; 詩 105:40; ヨハ 6:31; コI 10:3
オ ネヘ 11:23; 箴 30:8; マタ 6:11
カ 申 8:2; ヤコ 1:3; ペテI 1:7
キ 出 35:2
ク 出 16:22
ケ 出 6:7; 民 16:28; 詩 77:20; イザ 63:11
コ 出 24:10; レビ 9:6; 民 16:42; ヨハ 11:40

第二欄
ア 民 21:7; サI 8:7; イザ 32:6; ルカ 10:16
イ 出 16:2; 民 11:1
ウ 出 13:21; 民 16:19; 王I 8:11; マタ 17:5
エ 民 14:27; ユダ 16
オ 詩 105:40
カ 出 4:5; 出 6:7; エゼ 34:31
キ 民 11:31; 詩 78:27
ク 民 11:9
ケ 民 11:7; 申 8:3; ネヘ 9:15; 詩 78:24
コ 詩 147:16
サ 民 21:5; 申 8:16; ヨシ 5:12; ヨハ 6:31; ヨハ 6:58; コI 10:3; ヘブ 9:4

さい。あなた方はそれぞれ自分の天幕内にいる魂の数に応じ，一人に一オメル[ア]の割で取るように』」。 **17** それでイスラエルの子らはそのとおりにしはじめた。彼らはそれを拾っていき，ある者は多く集め，ある者は少なく集めた。 **18** それをオメル升で量ってみると，多く集めた者にも余りはなく，少なく集めた者にも不足はなかった。[イ] 各自その食べるところに応じてそれを拾ったのである。

19 その後モーセは彼らに言った，「だれもそれを朝まで残しておいてはいけない」[ウ]。 **20** しかし彼らはモーセ[の言うこと]を聴かなかった。ある人々がそれを少し朝まで残しておくと，それは虫がわいて臭くなっているのであった。[エ] そのためモーセは彼らに対して憤然とした。[オ] **21** こうして彼らは朝ごとに，[カ] 各自その食べるところに応じてそれを拾った。太陽が熱くなると，それは溶けた。

22 そして六日目には，二倍のパンを，[キ] つまり一人に二オメルずつを拾った。それで集会の長たち全員はモーセのところに来てそのことを報告した。 **23** そこで彼は言った，「これはエホバの話されたことです。明日はエホバに対する聖なる安息として安息日が守られます。[ク] 焼くことのできるものは焼き，煮ることのできるものは煮て，[ケ] 余っているものはみな朝まで保存すべきものとして自分たちのために取って置きなさい」。 **24** そこで彼らはモーセが命じたとおりそれを朝まで取って置いた。それは臭くならず，その中にうじが生じることもなかった。[ア] **25** それでモーセは言った，「それを今日食べなさい。今日はエホバに対する安息日だからです。[イ] 今日はそれを野で見つけることはできません。 **26** 六日の間あなた方はそれを拾いますが，七日目は安息日です。[ウ] その日には少しも生じません」。 **27** それにもかかわらず，七日目にも民の中のある者たちは[それを]拾おうとして出て行くのであった。しかし少しも見いだせなかった。

28 このためエホバはモーセに言われた，「いつまであなた方はわたしのおきてと律法を守ることを拒まねばならないのか。[エ] **29** エホバがあなた方に安息日を与えたことに注目せよ。[オ] そのゆえに六日目には二日分のパンを与えているのである。各々自分の所に座しているように。[カ] 七日目にはだれも自分の場所から出てはいけない」。 **30** それで民は七日目に安息を守ることになった。[キ]

31 やがてイスラエルの家はその物の名を「マナ」と呼ぶようになった。そして，それは白くて，コエンドロの種に似ており，その味は蜜を入れた平焼き菓子のようであった。[ク] **32** その後モーセは言った，「エホバが命じて言われた言葉はこうです。『それをオメル升に一杯取り，あなた方が代々守り置くものとしなさい。[ケ] エジプトの地からあなた方を携え出した際にわたしが荒野であなた方に食べさせたパンを彼らが見るためである』」[コ]。 **33** そうしてモー

第16章
ア 出 16:36
イ コII 8:15
ウ 出 12:10　マタ 6:34
エ マタ 6:19
オ 出 32:19　民 16:15　エフ 4:26
カ マタ 6:11
キ 出 16:5
ク 出 20:8　出 31:15　出 35:2　レビ 23:3　マル 2:27
ケ 民 11:8

第二欄
ア 出 16:33
イ ネへ 9:14
ウ 出 20:9　出 31:13　申 5:15　エレ 17:22　マタ 12:12　ルカ 13:15
エ 民 14:11　王II 17:14　詩 78:10　詩 81:13　詩 106:13　ルカ 16:31
オ 出 31:13　イザ 58:13　エゼ 20:12
カ ルカ 23:56
キ レビ 23:3　申 5:14
ク 出 16:15　民 11:7
ケ 詩 105:5　詩 111:4
コ 詩 78:20

セはアロンに言った，「つぼを取り，その中にマナを一オメル入れ，あなた方が代々守り置くべきものとしてそれをエホバのみ前に置きなさい[ア]」。 **34** エホバがモーセに命じたとおり，アロンは守り置くべきものとしてそれを証[イ]の前に置くことになった。 **35** そして，イスラエルの子らは人の住む地に来るまで[ウ]四十年の間マナを食べた[エ]。カナンの地の国境[オ]に来るまで彼らが食べたものはこのマナであった。 **36** ところで一オメルは一エファの十分の一である。

17 その後イスラエルの子らの全集会はシンの荒野を出発して[カ]，一行程ずつ[進んで行った]。それはエホバの命令にしたがって進んだものである[キ]。こうして彼らはレフィディムに宿営することになった[ク]。ところが，そこには民の飲む水がなかった。

2 それで民はモーセと言い争うようになって[ケ]，「わたしたちに水を与えて飲ませてほしい」と言った。しかしモーセは彼らに言った，「なぜあなた方はわたしと言い争うのですか。どうしてエホバを試みつづけるのですか[コ]」。 **3** しかし民はそこでしきりに水を渇望し，民は幾度もモーセにつぶやいてこう言った。「わたしたちをエジプトから連れ出して来て，わたしたちも子らや畜類も共に渇きのために死なせるとはどういうわけなのか[サ]」。 **4** ついにモーセはエホバに叫んで言った，「わたしはこの民をどうすればよいのでしょうか。もう少しすれば，彼らはわたしを石打ちにすることでしょう[シ]」。

5 するとエホバはモーセにこう言われた。「民の前を通って[ア]イスラエルの年長者のうちから幾人かを連れて行き，またあなたがナイル川を打った杖[イ]を[取り]なさい。それを手に取って進んで行くように。 **6** 見よ，わたしはそこの，ホレブの岩の上であなたの前に立つ。そしてあなたはその岩を必ず打つように。すると水がそこから出て，民はそれを飲むことになる[ウ]」。その後モーセはイスラエルの年長者たちの見るところでそのとおりに行なった。 **7** それで彼はその場所の名をマッサ[エ]，またメリバ[オ]と呼んだ。イスラエルの子らが言い争ったため，また彼らが，「エホバはわたしたちの中におられるのかおられないのか[カ]」と言ってエホバを試みたためである[キ]。

8 その後アマレク人[ク]がやって来て，レフィディムでイスラエルに戦いをしかけた[ケ]。 **9** そこでモーセはヨシュア[コ]に言った，「わたしたちのために人を選び，出て行って[サ]アマレク人と戦いなさい。明日わたしは[まことの]神の杖を手にして[シ]丘の頂に立ちます」。 **10** それでヨシュアは，アマレク人と戦うために，モーセの言ったそのとおりに行なった[ス]。そしてモーセ，アロン，それに[セ]フルは丘の頂に上った。

11 そして，モーセが手を掲げるとイスラエル人が優勢になり[ソ]，その手を下ろすとアマレク人が優勢になるのであった。 **12** モーセの手が重くなった時，ふたりは石を取って彼の下に置き，彼はその上に座った。アロンとフ

第16章

ア ヘブ 9:4
イ 出 27:21; 出 30:6; 出 40:20; 王I 8:9
ウ ヨシ 5:12; ネヘ 9:15
エ 申 8:2; ネヘ 9:21; 詩 78:24; ヨハ 6:49
オ 民 33:48; 申 1:8; 申 34:1

第17章

カ 民 33:12
キ 民 33:2
ク 民 33:14
ケ 出 5:21; 民 14:2; 民 20:3
コ 民 14:22; 詩 78:18; 詩 95:9; 詩 106:14; ルカ 4:12; コI 10:9; ヘブ 3:9
サ 出 16:2
シ サI 30:6; ヨハ 10:31

第二欄

ア エゼ 2:6
イ 出 7:20
ウ 民 20:8; 申 8:15; ネヘ 9:15; 詩 78:15; 詩 105:41; 詩 114:8; イザ 48:21; コI 10:4
エ 申 9:22; 申 33:8
オ 詩 81:7
カ 出 34:9; 申 31:17; 使徒 7:39
キ 申 6:16; 詩 95:8; ヘブ 3:8
ク 創 36:12
ケ 申 25:17; サI 15:2
コ 民 11:28; 申 32:44; 使徒 7:45
サ 民 31:3
シ 出 4:2
ス ヨシ 11:15
セ 出 24:14
ソ 詩 56:9

ルは彼の両手を，一人はこちら側，他の一人は向こう側で支えた。そのため彼の手は太陽が沈むまでしっかりとしていた。 **13** こうしてヨシュアは剣の刃でアマレクとその民を制圧した[ア]。

14 その時エホバはモーセに言われた，「これを記録として書の中に記し[イ]，またヨシュアの耳にも説き聞かせよ。『わたしはアマレクに関する記憶を天の下から全くぬぐい去る』と[ウ]」。 **15** その後モーセは祭壇を築き，その名をエホバ・ニシと呼んで， **16** こう言った。「手がヤハ[エ]のみ座[オ]に向けられるゆえに，エホバは代々にわたってアマレクと戦いをされる[カ]」。

18 さて，ミディアンの祭司でモーセのしゅうと[キ]であるエテロは，神がモーセとその民イスラエルのために行なわれたすべての事，すなわちエホバがどのようにしてイスラエルをエジプトから携え出されたかを聞いた[ク]。 **2** それで，モーセのしゅうとエテロは，送り返されていたモーセの妻チッポラと， **3** 彼女の二人の子[ケ]を連れて行った。その一方の名はゲルショム[コ]といった。「わたしは異国の地で外人居留者となったから」と彼は言ったのである。 **4** 他方の者の名はエリエゼル[サ]といった。「わたしの父の神はわたしをファラオの剣から救い出して，わたしの助け手となってくださったから[シ]」ということであった。

5 こうしてモーセのしゅうとエテロ，およびその子らと妻とはモーセのもとへ，すなわち彼が宿営していた，[まことの]神[ア]の山の荒野へ来た。 **6** そして彼はモーセのもとにこう言い送った。「あなたのしゅうとであるわたしエテロ[イ]はあなたのところにやって来た。あなたの妻とその二人の息子たちも一緒だ」。 **7** 直ちにモーセは出て行って自分のしゅうとを迎え，これに平伏し，また口づけした[ウ]。そして彼らは，どのように過ごしているかを互いに尋ね合った。そののち彼らは天幕に入った。

8 そしてモーセは，エホバがイスラエルに関してファラオとエジプトに行なわれたすべての事についてしゅうとに話していった[エ]。また，途中で臨んだすべての辛苦について[オ]，それでもエホバが彼らを救い出してくださっていることについても[話した[カ]]。 **9** するとエテロは，エホバがイスラエルをエジプトの手から救い出して彼らのために行なわれたすべての良い事柄について喜ぶのであった[キ]。 **10** そうしてエテロは言った，「エホバがほめたたえられるように。あなた方をエジプトの手から，またファラオの手から救い出し，この民をエジプトの手の下から救い出されたのだ[ク]。 **11** 彼らが[民]にせん越に振る舞ったこの事から，今わたしは，エホバが[他の]すべての神々に勝って偉大な方であることをよく知った[ケ]」。 **12** その後モーセのしゅうとエテロは神への焼燔の捧げ物と犠牲を手に取った[コ]。そしてアロンおよびイスラエルのすべての年長者たちもやって来て，モーセの

第17章
ア ヨシ 11:12
イ 出 34:27
ウ 民 24:20　申 25:19　代I 4:43
エ 詩 94:12　イザ 12:2　イザ 26:4　啓 19:1
オ イザ 66:1　使徒 7:49
カ サI 15:20　エス 3:1　エス 7:10　エス 9:24

第18章
キ 出 2:21　出 3:1
ク ヨシ 2:10　ヨシ 9:9
ケ 使徒 7:29
コ 出 2:22
サ 代I 23:15
シ 出 2:15　コII 1:10

第二欄
ア 出 19:2　王I 19:8
イ 出 4:18　民 10:29
ウ 創 33:3　サII 14:33　ロマ 12:10
エ 出 7:3　出 14:28　申 4:34　ネヘ 9:10
オ 出 15:22　出 16:3　民 20:14
カ 詩 81:7　詩 102:2　ダニ 3:29
キ 申 33:29　ロマ 15:10
ク 創 14:20　ルカ 1:68
ケ 出 15:11　代II 2:5　詩 95:3　詩 97:9　ダニ 2:47
コ マラ 1:11

しゅうとと共に[まことの]神の前でパンを食べた。[ア]

13 そして翌日のこと，モーセは民のために裁き人として仕えるためいつものように腰を下ろした。[イ] 民は朝から夕方までモーセの前に立つのであった。14 そしてモーセのしゅうとは，彼が民のために行なっているすべてのことを見た。それでこう言った。「あなたが民のためにしているこの仕事は一体どういうことなのか。どうしてあなた独りがずっと座り，民がみな朝から夕方まであなたの前に立つのか」。15 そこでモーセはしゅうとに言った，「神に尋ねようとして民がわたしのところに絶えずやって来るからです。[ウ] 16 彼らに何か問題が起きる場合，[エ] それはどうしてもわたしのところに持ち出され，わたしはこれと彼との間を裁いて，[まことの]神の決定と律法とを知らせなければなりません」。[オ]

17 それに対しモーセのしゅうとは言った，「あなたがしているそのやり方は良くない。18 あなたは，そうだ，あなたも一緒にいるこの民もきっと疲れ果ててしまう。この仕事はあなたにとって重すぎる荷なのだ。[カ] あなた独りでこれを果たすことはできない。[キ] 19 さあ，わたしの声を聴き入れなさい。[ク] わたしはあなたに忠告しよう。そして神はあなたと共にいてくださるだろう。[ケ] あなた自身は[まことの]神の前にあって民の代表となり，[コ] あなたが種々の問題を[まことの]神のもとに持って行くのだ。[サ] 20 またあなたはどのような規定と律法があるかについて彼らに警告し，[ア] 彼らの歩むべき道となすべき業とを知らせなければならない。[イ] 21 だがあなたは，民全体の中から，有能な男子，[ウ] 神を恐れる，[エ] 信頼できる人々，[オ] 不当な利得を憎む者たちを[カ] 選び出すべきだ。あなたはそれを，千人の長，[キ] 百人の長，五十人の長，十人の長として人々の上に立てるように。[ク] 22 そしてその人たちがすべてふさわしい時に民を裁くことになる。大きな問題はすべてあなたのところに持って来るが，[ケ] 小さな問題はみなその人たちが裁き人となって扱うことになる。こうしてあなたの分を軽くし，その人たちがあなたと一緒に荷を負うようにしなければいけない。[コ] 23 もしこのとおりにするなら，神がお命じになったことでもあり，あなたは必ずそれに堪えることができ，この民のほうも全員無事に自分たちの場所に行き着けるであろう」。[サ]

24 すぐにモーセはしゅうとの声を聴き入れ，その述べたところをすべて行なった。[シ] 25 こうしてモーセはイスラエル全体の中から有能な男子を選び，千人の長，百人の長，五十人の長，十人の長として，民の頭としての地位をその人々に与えた。[ス] 26 そしてその人々がすべてふさわしい時に民を裁いた。難しい問題はモーセのところに持って来たが，[セ] 小さい問題はみなそれらの者が裁き人となって扱った。27 その後モーセはしゅうとを見送り，[ソ] 彼は自分の土地へ戻って行った。

第18章

ア 創 31:54
イ マタ 23:2
ウ 出 20:19; 民 12:8; 民 27:5
エ 出 24:14; 申 17:8; コI 6:1
オ 申 4:5; 申 5:1; 申 6:1
カ 民 11:11
キ 民 11:14; 申 1:9; 使徒 6:2
ク 出 18:24; 箴 9:9
ケ ヨシ 1:17
コ 出 20:19; 申 5:5
サ 民 27:5

第二欄

ア 申 7:11; ネヘ 9:14; マル 10:3
イ サI 12:23; 詩 32:8; イザ 30:21; エレ 42:3; ミカ 4:2
ウ 民 11:17; 申 1:13; 使徒 6:3; テモI 3:2; テト 1:9
エ 代II 6:31; 代II 19:7; ヨブ 2:3; 箴 8:13
オ エゼ 18:8; ダニ 6:5; テサI 2:10; テモI 3:7; テト 1:7
カ 出 23:8; 使徒 20:33; テモI 3:3; ペテI 5:2
キ 民 10:4
ク 申 1:15; 使徒 14:23; テト 1:5
ケ レビ 24:11; 民 15:33; 申 1:17
コ 民 11:17
サ 箴 11:14
シ 箴 12:15
ス 使徒 6:5
セ 使徒 15:2
ソ 民 10:29

19 エジプトの地を出た後，第三の月のその同じ日に，イスラエルの子らはシナイの荒野に入った。**2** すなわち彼らはレフィディムをたってシナイの荒野に入り，その荒野に宿営を張った。イスラエルはそこで，山を前にして宿営したのである。

3 そしてモーセは[まことの]神のもとに上って行った。するとエホバは山の中から彼に呼びかけてこう言われた。「これはあなたがヤコブの家に話し，イスラエルの子らに告げるべきことである。**4**『あなた方は，わたしがエジプト人に対して行なった事柄を見た。それは，あなた方を鷲の翼に乗せてわたしのところに連れて来るためであった。**5** それで今，もしわたしの声に固く従い，わたしとの契約をほんとうに守るなら，あなた方はあらゆる民の中にあって必ずわたしの特別な所有物となる。全地はわたしのものだからである。**6** そしてあなた方は，わたしに対して祭司の王国，聖なる国民となる』。これが，イスラエルの子らにあなたの言うべき言葉である」。

7 それでモーセは戻って来て民の年長者たちを呼び，エホバの命じたこれらのすべての言葉をその前で述べた。**8** すると民は全員一致して答えて言った，「エホバの話されたすべてのことをわたしたちは喜んで行ないます」。直ちにモーセは民の言葉を携えてエホバのもとに戻った。**9** するとエホバはモーセにこう言われた。「見よ，わたしは暗い雲のうちにあってあなたに臨む。わたしがあなたと話す時に民が聞くため，そして彼らがあなたに対しても定めのない時まで信仰を置くためである」。それからモーセは民の言葉をエホバに報告した。

10 次いでエホバはモーセにこう言われた。「民のもとに行きなさい。そしてあなたは，今日と明日，彼らを神聖なものとしなければならない。彼らは必ず自分のマントを洗うように。**11** こうして彼らは三日目のために備えをしていなければならない。三日目に，エホバは民すべての目の前でシナイ山に下るからである。**12** そしてあなたは民のために周囲に必ず境を定めて，こう言うように。『山の中に上って行くことのないよう気を付けなさい。その端に触れてもいけない。この山に触れる者はみな必ず死に処せられる。**13** だれの手もその者に触れてはならない。その者は必ず石打ちにされ，あるいは必ず射通されることになるからである。獣であれ人であれ，その者は生きていることはできない』。雄羊の角笛を吹き鳴らす時，彼らは山に上って来てよい」。

14 そこでモーセは山を下りて民のもとに行き，民を神聖なものとすることに取りかかった。そして彼らは自分のマントを洗いはじめた。**15** それで彼は民に言った，「三日のうちに用意をしなさい。男子は女に近づいてはいけない」。

16 そして，三日目，その朝になると，雷と稲妻が生じ，厚い雲が山にかかり，角笛の非常に大きな音がした。そ

第19章
ア エス 8:9
イ レビ 7:38
ウ 出 17:1
エ 民 33:15
オ 出 3:12
カ ネヘ 9:13 使徒 7:38
キ 申 4:34
ク 申 32:11 イザ 63:9
ケ 詩 119:4 箴 19:16 ヨハI 5:3
コ 王I 8:21 詩 25:10 ガラ 4:24
サ 王I 8:53 詩 135:4
シ 申 10:14 コI 10:26
ス レビ 11:44 申 7:6 イザ 61:6 ペテI 2:9 啓 5:10
セ 出 3:16
ソ 出 24:3
タ 出 24:7 申 26:17 ヨシ 24:24
チ 民 12:8

第二欄
ア 申 4:11 王I 8:12 詩 97:2 ヘブ 12:18
イ 申 4:12 申 4:36 使徒 7:38
ウ ルカ 10:16
エ 民 8:21
オ 出 34:5 申 33:2 詩 18:9
カ レビ 10:2 サII 6:7
キ ヘブ 12:20
ク 出 20:18 ヨシ 6:4
ケ 出 19:10 ヨシ 7:13 サI 16:5
コ アモ 4:12
サ サI 21:4 コI 7:5
シ 詩 77:18
ス 申 4:11 王I 8:12 詩 97:2
セ ヘブ 12:19

のため宿営にいた民は皆おののくのであった。[ア] 17 その時モーセは,[まことの]神に会わせるため民を宿営の中から出し,こうして彼らは山のふもとに立った。[イ] 18 するとシナイ山はその全山が煙った。[ウ] エホバが火のうちにあってそこに下って来られたためである。[エ] その煙は窯の煙のように立ち上り,[オ] 山全体が激しく震動した。[カ] 19 角笛の音がいよいよ大きくなった時,モーセは話しはじめ,[まことの]神も声をもってこれに答えはじめられた。[キ]

20 こうしてエホバはシナイ山に,その山の頂に下って来られた。その後エホバはモーセを山の頂に呼び,モーセは上って行った。[ク] 21 のちにエホバはモーセに言われた,「下って行って,民に警告しなさい。見ようとしてエホバのほうに押し進み,彼らの多くが倒れることのないように。[ケ] 22 また,常々エホバに近づく祭司たちも自分の身を神聖なものとしなさい。[コ] エホバがにわかに彼らに臨むことのないためである」。[サ] 23 そこでモーセはエホバに言った,「民はシナイ山に上って来ることができません。あなたが既にわたしたちに警告なさり,『山に境を定めて,そこを神聖な所とせよ』と言われたからです」。[シ] 24 それでもエホバはこう言われた。「さあ,下って行きなさい。そしてまた必ず上って来なさい,あなたとアロンとが共に。しかし,祭司たちと民はエホバのもとに上ろうとして押し進んで来てはいけない。[神]がにわかにその者たちに臨むことのないためである」。[ア] 25 それでモーセは下って行って民に告げた。[イ]

20 それから神はこれらのすべての言葉を話してこう言われた。[ウ]

2 「わたしはあなたの神エホバ,[エ] あなたをエジプトの地から,奴隷の家から携え出した者である。[オ] 3 あなたはわたしの顔に逆らって他のいかなるものをも神としてはならない。[カ]

4 「あなたは自分のために,上は天にあるもの,下は地にあるもの,また地の下の水の中にあるものに似せたいかなる彫刻像や形も作ってはならない。[キ] 5 それに身をかがめてはならず,さそわれてそれに仕えてもならない。[ク] あなたの神であるわたしエホバは全き専心を要求する神であり,[ケ] わたしを憎む者については父のとがに対する処罰を子にもたらして三代,四代に及ぼし,[コ] 6 わたしを愛してわたしのおきてを守る者については愛ある親切を千代にまで施すからである。[サ]

7 「あなたの神エホバの名をいたずらに取り上げてはならない。[シ] その名をいたずらに取り上げる者をエホバは処罰せずにはおかないからである。[ス]

8 「安息日を覚えてそれを神聖なものとするように。[セ] 9 あなたは六日のあいだ務めをなし,自分のすべての仕事をしなければならない。[ソ] 10 しかし,七日目はあなたの神エホバに対する安息日である。[タ] どんな仕事もしてはならない。あなたもあなたの息子や娘も,あなたの男奴隷や女奴隷も,あなたの家畜,そしてあなたの門の内にいる外人

第19章
ア ヘブ 12:21
イ 申 4:10; 申 5:5
ウ 申 4:11; 申 5:22; 詩 68:8; 詩 104:32
エ 出 24:17; 代II 7:3
オ 創 19:28; 詩 144:5
カ 王I 19:11; 詩 68:8
キ ネヘ 9:13; 詩 81:7
ク 出 24:12
ケ サI 6:19
コ 出 28:41
サ レビ 10:2; 代I 13:10; 使徒 5:5
シ 出 19:12

第二欄
ア 民 16:35
イ 使徒 20:27

第20章
ウ 申 5:22; 使徒 7:38
エ 詩 81:10; ホセ 13:4; ロマ 3:29
オ 出 13:3
カ 申 5:7; 王II 17:35; エレ 25:6
キ レビ 26:1; 申 4:16; 申 5:8; イザ 40:25; 使徒 17:29; コI 8:4; 啓 9:20
ク 創 35:2; 出 23:24; コI 10:20; ヨハI 5:21
ケ 出 34:14; 民 25:11; マタ 4:10; ルカ 10:27
コ 申 5:9; サII 21:6; 王I 21:29; マタ 23:35
サ 申 4:37; 申 5:10; 伝 12:13; ロマ 11:28
シ レビ 19:12; 箴 30:9; エゼ 36:21
ス レビ 24:16; 申 5:11; ヨシ 9:20
セ 出 16:23; 出 31:13; 申 5:12
ソ 出 23:12; 申 5:13; ルカ 13:14
タ 出 34:21

居留者[ア]も。 **11** エホバは六日の間に天と地[と]海とその中のすべてのものを造り[イ]，そののち七日目に休みに入ったからである[ウ]。それゆえにエホバは安息日を祝福して，それを神聖なものとしているのである[エ]。

12「あなたの父と母を敬いなさい[オ]。それはあなたの神エホバの与える地においてあなたの[命の]日が長くなるためである[カ]。

13「あなたは殺人をしてはならない[キ]。

14「あなたは姦淫を犯してはならない[ク]。

15「あなたは盗んではならない[ケ]。

16「あなたは仲間の者に対する証人となるとき偽りの証言をしてはならない[コ]。

17「あなたは仲間の者の家を欲してはならない。仲間の者の妻[サ]を，またその男奴隷，女奴隷，牛，ろば，仲間の者に属するどんなものも欲してはならない[シ]」。

18 さて，民は皆，雷，稲妻のひらめき，角笛の音，煙る山を見ていた。それを見て民はわななき，離れた所に立っていた[ス]。 **19** そしてモーセに向かってこう言いだした。「あなたがわたしたちに話して，[それを]わたしたちが聴くようにさせてください。神がわたしたちに話されることのないようにしてください。そうしないとわたしたちは死んでしまいます[セ]」。 **20** それでモーセは民に言った，「恐れてはいけません。あなた方を試みるために[まことの]神は来られたのです[ソ]。またそれは，[神]への恐れが常にあなた方の顔の前にあって，あなた方が罪をおかさないようにするためなのです[ア]」。 **21** それで民は離れた所にずっと立っていたが，モーセは[まことの]神のおられる暗い雲塊に近づいて行った[イ]。

22 次いでエホバはモーセにこう言われた[ウ]。「これはあなたがイスラエルの子らに言うべきことである。『わたしが天からあなた方と話すのを，あなた方自身が見た[エ]。 **23** あなた方はわたしに並べて銀の神々を作ってはならない。自分のために金の神々を作ってもならない[オ]。 **24** 土の祭壇[カ]をわたしのために作るように。その上にあなたの焼燔の捧げ物と共与の犠牲，羊と牛を犠牲としてささげなければならない[キ]。わたしが自分の名を銘記させるすべての所で，わたしはあなたのもとに来て必ずあなたを祝福する[ク]。 **25** また，もし石の祭壇をわたしのために作るのであれば，それを切り石にして築いてはならない。のみをそれに振るう際に，それを汚すことになるであろう[ケ]。 **26** また，踏み段によってわたしの祭壇に上ってはならない。あなたの隠し所がその上であらわにされることのないためである』。

21

「また，これらはあなたが彼らの前に置くべき司法上の定めである[コ]。

2「あなたがヘブライ人の奴隷を買う場合[サ]，その者は六年のあいだ奴隷で

第20章
ア 出 16:29　申 5:14　ネヘ 13:16　ヨハ 7:23
イ 使徒 4:24　使徒 14:15　啓 10:6　啓 14:7
ウ 創 2:2　ヘブ 4:4
エ 申 5:12
オ 出 21:15　箴 1:8　エレ 35:18
カ レビ 19:3　申 5:16　マタ 15:4　エフ 6:2
キ 創 9:6　申 5:17　ヤコ 2:11　ヨハI 3:15　啓 21:8
ク 創 39:9　申 5:18　箴 6:32　マタ 5:27　マタ 5:28　ロマ 13:9　コI 6:18　ヘブ 13:4
ケ レビ 19:11　申 5:19　マル 10:19　コI 6:10　エフ 4:28
コ レビ 19:16　申 5:20　申 19:16　詩 15:3
サ マタ 5:28
シ ヨシ 7:21　ミカ 2:2　ルカ 12:15　ロマ 7:7
ス 出 19:16　ヘブ 12:18
セ 申 18:16　使徒 7:38　ガラ 3:19
ソ 創 22:1　申 8:2

第二欄
ア ヨシ 24:14　ヨブ 28:28　箴 1:7　イザ 8:13
イ 申 5:5　詩 97:2
ウ 出 33:1　民 12:8
エ 申 4:36　ネヘ 9:13
オ 出 32:4　ダニ 5:4　使徒 17:29
カ 王Ⅱ 5:17
キ レビ 6:9　ヨブ 1:5
ク 申 12:5　代Ⅱ 6:6
ケ 申 27:5　ヨシ 8:31

第21章　コ 出 24:3; 申 4:14; 啓 15:4; サ レビ 25:39; 王Ⅱ 4:1; マタ 18:25。

あるが，七[年]目には無償で自由にされた者として出て行く。[ア] 3 もし彼が自分独りで来るのであれば，自分独りで出て行く。妻を持つ者であれば，必ずその妻も共に出て行く。 4 もしその主人が彼に妻を与え，彼女が息子や娘を産んだのであれば，妻とその子供たちは彼女の主人のものとなり，[イ] 彼は自分独りで出て行く。[ウ] 5 しかしもしその奴隷が，『わたしは主人を，妻と子らを本当に愛している。自由にされた者として出て行くことは望まない』と，あくまでも言うのであれば，[エ] 6 その主人は彼を[まことの]神のそばに連れて行き，戸または戸柱に向かわせなければならない。そして，その主人は彼の耳を突きぎりで突き通し，こうして彼は定めのない時までその者の奴隷となるのである。[オ]

7「また，人が自分の娘を女奴隷として売る場合，[カ] 彼女は男奴隷が出て行くようにして出て行くのではない。 8 彼女が主人の目には不満足であるためにその[主人]がこれをそばめとして定めず，[キ] 彼女が請け戻されるようにするのであれば，その者はこれに対して不実な扱いをするのであるから，彼女を異国の民に売ることは許されない。 9 また，もし彼女を自分の息子のためのものと定めるのであれば，娘たちが持つ当然の権利にしたがってこれに行なうように。[ク] 10 もし彼が別の妻をめとるとしても，彼女の糧と衣服[ケ]と結婚の分[コ]とを減らしてはならない。 11 これら三つのものを彼が与えないのであれば，彼女は金銭の支払いなく無償で出て行くことになる。

12「人を打って死なせた者は必ず死に処せられる。[ア] 13 しかし，待ち伏せしていたのではなく，[まことの]神がそのことを彼の手に生じさせた場合であれば，[イ] わたしはあなたのために，彼が逃げることのできる場所を必ず設ける。[ウ] 14 だが，人が自分の仲間に対して激こうし，悪巧みをもってこれを殺すに至った場合には，[エ] わたしの祭壇のところにいようともその者を捕らえて死に至らせるように。[オ] 15 また，自分の父や母を打つ者は必ず死に処せられる。[カ]

16「また，人を誘拐して[キ]これを売り渡した者，[ク]あるいはその手にこれの見いだされた者は必ず死に処せられる。[ケ]

17「また，自分の父や母の上に災いを呼び求める者は必ず死に処せられる。[コ]

18「また，人が言い争いをして，一方がその相手を石またはくわで打ち，その者が死ぬことはなかったが床に就かざるを得なくなった場合， 19 もしその者が起き上がり，何かの支えによって戸外を歩き回れるようになるならば，これを打った者は処罰を受けないことになる。彼は，その者を完全にいえさせるまで，その者の仕事から失われた時間に対してだけ償いをする。

20「また，人が自分の男奴隷または女奴隷を棒で打ち，[サ] その者が彼の手の下で死んだ場合，その者のために必ず復しゅうがなされる。[シ] 21 しかし，その者が一日か二日生き延びるならば，

第21章

ア 申 15:12；エレ 34:14
イ レビ 25:44；レビ 25:46
ウ 申 15:12
エ 申 15:16
オ 申 15:17
カ ネヘ 5:5
キ 創 16:5；ガラ 4:22
ク 民 30:16
ケ エフ 5:29；テモI 5:8
コ 申 25:5；コI 7:3

第二欄

ア 創 9:6；民 35:30；マタ 5:21
イ 民 35:22；申 19:4；伝 9:11
ウ 民 35:11；申 4:42；申 19:3；ヨシ 20:7
エ 民 15:30；申 19:11；サII 3:27；ヨハI 3:15
オ 王I 1:50；王I 2:29；王II 11:15
カ 出 20:12；テモI 1:9
キ 創 40:15；テモI 1:10
ク 創 37:28
ケ 申 24:7
コ レビ 20:9；箴 20:20；箴 30:11；箴 30:17；マタ 15:4
サ 箴 10:13
シ 創 9:5；レビ 24:17

その者のための復しゅうはなされない。その者は彼の金銭だからである。

22「また，人と人とがつかみ合いをして，妊娠している女を傷つけ，その子供[ア]が出てしまうが致命的な事故には至らない場合，その者はその女の所有者が負わせるところにしたがって必ず損害の賠償を課せられる。裁く者たち[イ]を通してそれを払わねばならない。 **23** しかし，もしも致命的な事故に至ったならば，魂には魂，[ウ] **24** 目には目，歯には歯，手には手，足には足，[エ] **25** 焼き印には焼き印，傷には傷，殴打には殴打を与えなければならない。[オ]

26「また，人が自分の男奴隷の目または女奴隷の目を打ってそれを損なった場合，彼はその目に対する償いのため，これを自由にされた者として去らせるように。[カ] **27** また，男奴隷の歯や女奴隷の歯を折った場合にも，その歯に対する償いのため，これを自由にされた者として去らせるように。

28「また，牛が男または女を突いてその者が死んだ場合，その牛は必ず石打ちにされる。[キ] そしてその肉を食べてはならない。その牛の所有者は処罰を受けない。 **29** しかし，牛が以前から突きぐせがあって，その所有者に警告が出されていたにもかかわらず監守しておかず，それが男または女を死なせたのであれば，その牛は石打ちにされ，その所有者もまた死に処せられる。 **30** もし贖いが課せられるのであれば，その者はすべて課せられるところにしたがって自分の魂の請け戻しの価を払わねばならない。[ア] **31** 男の子を突いた場合にも女の子を突いた場合にも，彼に対しこの司法上の定めにしたがって行なわれる。[イ] **32** その牛の突いたのが男奴隷または女奴隷であれば，彼は三十シェケルの代価[ウ]をその主人に払い，牛は石打ちにされる。

33「また，人が坑をうがち，あるいは人が坑を掘り抜いてそれに覆いをせずにおき，牛またはろばがその中に落ちた場合，[エ] **34** その坑の所有者は償いをする。[オ] 代価をその所有者に返すべきであるが，死んだ動物は彼のものとなる。 **35** また，ある人の牛が他の人の牛を傷つけてそれが死んだ場合，ふたりはその生きている牛を売って，それに支払われた代価を分けなければならない。また死んだものも分けるべきである。[カ] **36** しかし，牛が以前から突きぐせのあることが知られていたのに，所有者がそれを監守しておかなかったのであれば，[キ] 彼は必ず牛に牛をもって償いをするべきである。[ク] その死んだものは彼のものとなる。

22「人が牛または羊を盗んで，それをほふるか売るかした場合，その者はその牛に対して五頭の牛，その羊に対して四頭の羊をもって償う。[ケ]

2（「もし盗人[コ]が押し入るところを見つけられ，[サ] 打たれて死ぬことがあっても，その者に対する血の罪はない。[シ] **3** 太陽がその上に照り出ていたのであれば，その者に対する血の罪はある。）

「その者は必ず償いをする。何も持っていないのであれば，その者は自分が

第21章
ア 詩 139:16　エレ 1:5
イ 出 18:26　申 16:18　申 17:8　申 22:18　代II 19:10
ウ 創 9:6　レビ 24:17　民 35:31　啓 21:8
エ レビ 24:20　裁 1:7　マタ 5:38
オ サI 15:33　マタ 7:2
カ エフ 6:9　コロ 4:1
キ 創 9:5　民 35:33

第二欄
ア 申 17:8
イ 申 1:17
ウ ゼカ 11:12　マタ 27:9
エ マタ 12:11　コI 10:24
オ 出 22:6　出 22:14　申 22:8
カ レビ 25:17　マタ 7:12
キ 箴 22:3
ク レビ 24:21

第22章
ケ サII 12:6　ルカ 19:8
コ 出 20:15　ロマ 13:9　コI 6:10　エフ 4:28　ペテI 4:15
サ エレ 2:26　マタ 6:20　マタ 24:43
シ 民 35:27

盗んだもののために身を売られることになる。〔ア〕 **4** 牛にせよ ろばや羊にせよ，盗んだものが紛れもなくその者の手に生きて見いだされるならば，その者は二倍の償いをする。

5「人が畑あるいはぶどう園に放牧して[そこの作物]を食べさせ，また自分の駄獣を放って別の畑を食い尽くさせてしまったならば，その者は自分の畑の最良のもの，または自分のぶどう園の最良のものをもって償いをする。〔イ〕

6「火が広がっていばらに燃えうつり，穀物の束や刈り取っていない穀物や畑が焼け尽きた場合，〔ウ〕その火事を起こした者は[燃えたものに対して]必ず償いをする。

7「人が自分の仲間に金銭または品物を渡して管理させ，〔エ〕それがその人の家から盗まれた場合，もし盗人が見つかるなら，その[盗人]が二倍の償いをする。〔オ〕 **8** もし盗人が見つからないのであれば，その家の所有者を[まことの]神のそばに連れて行き，〔カ〕彼が仲間の貨財に手を掛けなかったかどうかを見なければならない。 **9** どんな違犯の〔キ〕申し立てにせよ，すなわち牛，ろば，羊，衣など，すべて失われたもので当人が『これがそれだ』と言うものに関しては，両人の申し立てが共に[まことの]神のもとに出されるように。〔ク〕邪悪であると神が宣告する者は，自分の仲間に対して二倍の償いをする。〔ケ〕

10「人が自分の仲間にろば，牛，羊，または何かの家畜を渡して管理させ，それが死ぬか，不具になるか，だれも見ていない間に連れ去られるかした場合，**11** 仲間の資産には手を掛けなかったという誓いが，〔ア〕その両人の間でエホバにかけてなされるべきである。〔イ〕その所有者はこれを受け入れなければならず，もう一方の者は償いをしなくてよい。 **12** しかし,もしそれが現に彼の手もとから盗まれたのであれば，その者はその所有者に償いをする。〔ウ〕 **13** もしそれが現に野獣に引き裂かれたのであれば，〔エ〕その者は証拠としてそれを持って来るように。〔オ〕野獣に引き裂かれたものに対しては償いをしなくてよい。

14「しかし，人が自分の仲間に何かを請い求め，〔カ〕その所有者が共にいない間にそれが不具になるか死ぬかした場合，その者は必ず償いをするように。〔キ〕 **15** その所有者が共にいたのであれば，償いをしなくてよい。賃借りしたものであれば，それは賃借り料の中に含まれることになる。

16「また，人が婚約していない処女をたぶらかしてこれと寝た場合，〔ク〕その者は買い取りの代価を払って彼女を必ず自分の妻とするように。〔ケ〕 **17** その父が彼女を与えることをきっぱり拒むなら，彼は処女の買い取り金に応じた金を支払うように。〔コ〕

18「女呪術者を生かしておいてはならない。〔サ〕

19「だれでも獣と寝る者は必ず死に処せられる。〔シ〕

20「ただひとりエホバ以外の神に犠牲をささげる者は滅びのためにささげられる。〔ス〕

第22章

- ア マタ 18:25
- イ ヘブ 2:2
- ウ サII 14:30
- エ マタ 25:14
- オ 出 22:4
- カ 申 16:18; 申 19:17; 詩 82:1
- キ 出 23:21
- ク 出 18:22; 申 16:18; 申 25:1; サI 2:25; 代II 19:10
- ケ 出 22:4

第二欄

- ア ヘブ 6:16
- イ レビ 6:3; 箴 30:9
- ウ 創 31:39
- エ エゼ 4:14
- オ 創 37:33; アモ 3:12
- カ 詩 37:21; 箴 22:7
- キ 出 21:34; レビ 24:18
- ク 創 34:2; 申 22:28
- ケ 創 34:12
- コ 申 22:29
- サ レビ 19:26; レビ 20:6; 申 18:10; サI 28:3; ガラ 5:20; 啓 22:15
- シ レビ 18:23; レビ 20:15; 申 27:21
- ス 民 25:3; 王I 18:40; 王II 10:25; コI 10:20

21「また，外人居留者を虐待したり圧迫したりしてはならない[ア]。あなた方もエジプトの地で外人居留者となったからである[イ]。

22「あなた方はどんな やもめや父なし子も苦しめてはならない[ウ]。 23 もしこれを苦しめるようなことがあって，その者がわたしに向かって叫ぶことになれば，わたしは間違いなくその叫びを聞く[エ]。 24 そしてわたしの怒りはまさに燃え[オ]，わたしは必ず剣をもってあなた方を殺し，あなた方の妻はやもめとされ，あなた方の子らは父なし子とされるであろう[カ]。

25「もしわたしの民に，すなわちあなたの傍らの苦しむ者に金を貸すのであれば[キ]，その者に対して金貸しのようになってはならない。あなた方はその者に利息を課してはならない[ク]。

26「もしあなたが仲間の衣を質に取ることがあるなら[ケ]，日の沈むころにはそれを返すように。 27 それはその者にとって身を覆うただ一つのものだからである[コ]。それは彼の膚のためのマントである。彼は何にくるまって寝るだろうか。そして，彼はわたしに向かって叫ぶことになり，わたしは必ずそれを聞く。わたしは慈しみある者だからである[サ]。

28「神の上に災いを呼び求めたり[シ]，あなた方のうちの長たる者をのろったりしてはならない[ス]。

29「あなたの満ち満ちた産物と搾り場からあふれ出るものとを惜しみつつささげてはならない[セ]。あなたの子らのうち初子はわたしにささげるように[ア]。 30 あなたの牛また羊に関して行なうべきことはこうである[イ]。七日の間それはその母のもとにとどまる[ウ]。八日目に，あなたはそれをわたしにささげる。

31「また，あなた方はわたしに対して聖なる者となるべきである[エ]。野にある，野獣に裂かれた肉を食べてはならない[オ]。それは犬に投げ与えるべきである[カ]。

23「あなたは真実でない報告を取り上げてはならない[キ]。邪悪な者に荷担して暴虐をたくらむ証人となってはいけない[ク]。 2 よこしまな事柄のために群衆に従ってはならない[ケ]。論争に関する証言に際し，群衆と共にそれて行って公正を曲げようとしてはならない[コ]。 3 立場の低い者に関しては，その者の論争のさいに偏った好意を示してはならない[サ]。

4「あなたに敵する者の牛やろばが迷っているのに出会うことがあれば，必ずこれをその者のもとに帰らせるように[シ]。 5 あなたを憎む者の ろばが荷の下でうずくまっているのを見ることがあれば，その者を見捨てるようなことをしてはならない。彼と共になって必ずそれを解いてやるように[ス]。

6「あなたの貧しい者の論争において，その者に対する司法上の決定を曲げてはいけない[セ]。

7「偽りの言葉からは遠く離れているように[ソ]。そして，潔白な者や義なる者を殺してはならない。わたしは邪悪

第22章
ア レビ 19:33; レビ 25:35; ゼカ 7:10
イ 申 10:19; 使徒 7:6
ウ 申 27:19; 詩 94:6; イザ 1:17; エゼ 22:7; ヤコ 1:27
エ ヨブ 34:28; 詩 10:18; ルカ 18:7; ヤコ 5:4
オ 詩 69:24; ヘブ 10:31
カ 申 32:35; 詩 109:9
キ レビ 25:35
ク レビ 25:36; 申 23:19; ネヘ 5:7; ルカ 6:35
ケ 申 24:6; ヨブ 24:9; アモ 2:8
コ 申 10:18; 申 24:13; ヨブ 24:10
サ 詩 34:6; エフ 2:7
シ レビ 24:14; ヨハ 10:36; ユダ 15
ス 伝 10:20; 使徒 23:5; ペテII 2:10; ユダ 8
セ 箴 3:9; コII 9:7

第二欄
ア 出 13:2
イ 申 15:19
ウ レビ 22:27
エ レビ 19:2; 民 15:40; ペテI 1:15
オ レビ 22:8; エゼ 4:14; 使徒 10:14
カ 王I 14:11; エレ 15:3

第23章
キ レビ 19:16; 箴 6:19; 箴 10:18; ヨハ 8:44
ク 申 19:18; 箴 19:5; マタ 26:59; 使徒 6:11; 啓 12:10
ケ 箴 1:10; 箴 1:11; コI 15:33; ペテI 4:4
コ ヨブ 31:34; ルカ 23:23; 使徒 25:9; ロマ 1:32
サ レビ 19:15; ヤコ 3:17

シ 箴 25:21; テサI 5:15; ス 申 22:4; ルカ 6:27; ロマ 12:21; セ 申 16:19; 代II 19:7; アモ 5:12; ソ レビ 19:11; ルカ 3:14; エフ 4:25。

な者を義と宣することはしないからである。[ア]

8「わいろを受け取ってはいけない。わいろは視力のさえた者を盲目にし,義人の言葉をゆがめさせるからである。[イ]

9「また,外人居留者を虐げてはならない。[ウ]あなた方自身,外人居留者の魂を知っており,エジプトの地で外人居留者となったからである。[エ]

10「また,六年の間あなたの土地に種をまいてその産物を取り入れるように。[オ] 11 しかし,七年目には,それを耕作しないでおく。それを休閑させておかなければならない。[カ]そして,あなたの民のうちの貧しい人々がそこから食べることになる。また,彼らの残したものは野の野獣が食べる。[キ]あなたのぶどう園やオリーブ畑についてもそのようにする。

12「六日の間あなたは自分の仕事をする。[ク]しかし七日目にはそれを行なわない。あなたの牛やろばが休み,あなたの女奴隷の子や外人居留者が身をさわやかにするためである。[ケ]

13「そして,わたしがあなた方に述べたすべてのことについて注意しているように。[コ]あなた方は他の神々の名を唱えてはならない。それがあなたの口から聞かれることがあってはならない。[サ]

14「年に三回,あなたはわたしに対して祭りを行なうように。[シ] 15 あなたは無酵母パンの祭りを守る。[ス]わたしが命じたとおり,アビブの月の定めの時に[セ]七日のあいだ無酵母パンを食べる。[ソ]その[月]にあなたはエジプトを出たからである。そして,[民]はむなし手でわたしの前に出てはならない。[ア] 16 また,あなたの勤労すなわちあなたが畑にまいたものの熟した初物の[イ]収穫の祭り,[ウ]さらに,年が去って行くころ,あなたの勤労を畑から取り入れる時期に行なわれる取り入れの祭り。[エ] 17 年に三度,あなたのすべての男子は[まことの]主であるエホバの顔の前に出る。[オ]

18「あなたはわたしへの犠牲の血を,パン種の入った物と共にささげてはならない。また,わたしの祭りの脂肪を朝まで夜通しとどめておいてはいけない。[カ]

19「あなたの土地の熟した初物のうちその最良のものを,あなたの神エホバの家に携えて来るように。[キ]

「あなたは子やぎをその母の乳で煮てはならない。[ク]

20「今わたしはあなたの前に使いを[ケ]送ってその道であなたを守らせ,わたしが備えた場所にあなたを導き入れさせる。[コ] 21 その者のゆえに自らに注意し,その声に従うように。彼に対して反逆の行為をしてはならない。彼はあなた方の違犯を容赦しないからである。[サ]それは,わたしの名が彼の内にあるからである。 22 しかし,あなたがその声に固く従って,わたしの話すべてのことを真に行なうならば,[シ]わたしは必ず,あなたに敵する者に敵対し,あなたを悩ます者を悩ませる。[ス] 23 わたしの使いはあなたに先立って行き,まさしくあなたを,アモリ人,ヒッタイト人,ペリジ人,カナン人,ヒビ人と

第23章

ア 箴 17:15; ナホ 1:3; ロマ 1:18; ロマ 2:6
イ サI 8:3; サI 12:3; 箴 17:23; 伝 7:7
ウ エゼ 22:7
エ レビ 19:34; 申 10:19
オ レビ 25:3
カ レビ 25:4
キ 詩 147:9
ク 出 20:9; ルカ 13:14
ケ 申 5:14
コ 申 4:9; テモI 4:16; ヘブ 12:15
サ 申 12:3; ヨシ 23:7; ホセ 2:17
シ 申 16:16
ス レビ 23:6; ルカ 22:7
セ 出 12:18
ソ コI 5:8

第二欄

ア 申 16:17
イ ヤコ 1:18; 啓 14:4
ウ レビ 23:10; 民 28:26; 申 16:9; 使徒 2:1
エ 申 16:13; ネヘ 8:14; ヨハ 7:2; ヨハ 7:37
オ 申 12:5
カ 出 12:10; レビ 7:15
キ 出 34:26; 民 18:12; ネヘ 10:35; コI 15:20
ク 申 14:21; 箴 12:10
ケ 出 14:19
コ 民 20:16
サ 民 14:35; ヨシ 24:19; ヘブ 12:25
シ 出 19:5; 申 30:8
ス 創 12:3; 申 30:7

エブス人のところに至らせるからである。わたしは彼らを必ずぬぐい去る。[ア] 24 彼らの神々に身をかがめたり，さそわれてそれに仕えたりしてはならない。また，彼らが作るものと似たものを作ってはならない。[イ] むしろ，必ずそれを打ち倒し，必ずその聖柱を打ち崩すように。[ウ] 25 こうしてあなた方は，あなた方の神エホバに仕えなければならない。[エ] そうすれば，あなたのパンと水を必ず祝福するであろう。[オ] そしてわたしはまさに，あなたの中から疾病を離れさせる。[カ] 26 あなたの地には流産をする女もうまずめもいないであろう。[キ] わたしはあなたの日数を満ちさせる。[ク]

27「またわたしは，わたしに対する恐怖をあなたの前方に送り，[ケ] あなたが入って行く民のすべてを必ず混乱に陥れる。そして，あなたに敵するすべての者のうなじを必ずあなたに与えるであろう。[コ] 28 またわたしは，失意の気持ちをあなたの前方に送り，[サ] それがまさに，ヒビ人，カナン人，ヒッタイト人をあなたの前から追い立てるであろう。[シ] 29 わたしは彼らをあなたの前から一年のうちに追い立てることはしない。その地が荒れ果てた所となり，野の野獣がまさに殖えてあなたを害することのないためである。[ス] 30 わたしは彼らをあなたの前から少しずつ追い立ててゆき，ついにあなたは子を多く生んでその地を全く所有することになるであろう。[セ]

31「そしてわたしは，あなたの境界を，紅海からフィリスティア人の海まで，荒野から川までとする。[ア] わたしはその地に住む民をあなた方の手に与えるからである。あなたは彼らを自分の顔の前から必ず追い立てるであろう。[イ] 32 あなたは彼らまた彼らの神々と契約を結んではならない。[ウ] 33 彼らはあなたの土地に住んではならない。彼らがあなたに，わたしに対する罪をおかさせることのないためである。あなたが彼らの神々に仕えることになれば，それはあなたにとってわなとなるであろう」。[エ]

24 またモーセに対してこう言われた。「あなたとアロン，ナダブとアビフ，[オ] それにイスラエルの年長者のうち七十人は，[カ] エホバのもとに上りなさい。そして,あなた方は離れた所で身をかがめるように。 2 そして,モーセ独りがエホバに近づくように。彼らは近づいてはいけない。民は彼と共に上ってはいけない」。[キ]

3 それでモーセは来て，エホバのすべての言葉とすべての司法上の定めとを民に語り告げた。[ク] すると民はみな声をそろえて答えて言った，「エホバの話されたすべての言葉をわたしたちは喜んで行ないます」。[ケ] 4 そこでモーセはエホバのすべての言葉を書き記した。[コ] それから彼は朝早く起き，山のふもとに，祭壇と，イスラエルの十二部族に対応する十二本の柱とを建てた。[サ] 5 その後，イスラエルの子らの若者たちを遣わし，その者たちは焼燔の捧げ物をささげ，また犠牲すなわちエホバへの共与の犠牲として雄牛をささげた。[シ]

第23章
ア 出 34:11 ヨシ 5:13 ヨシ 24:8
イ 出 20:5 レビ 18:3 申 12:30 代II 33:2
ウ 出 20:3 民 33:52 代II 34:3
エ 申 6:13 申 10:12 ヨシ 22:5 マタ 4:10
オ 申 7:13 マラ 3:10
カ 申 7:15 詩 103:3
キ 申 7:14 申 28:4
ク 出 20:12 詩 92:14
ケ 申 2:25 ヨシ 2:9
コ 申 7:23
サ 申 7:20 ヨシ 2:11
シ ヨシ 24:11
ス 申 7:22
セ 申 9:4 詩 80:8

第二欄
ア 創 15:18 申 1:7 ヨシ 1:4 王I 4:21
イ 裁 1:4 裁 11:21
ウ 出 34:12 民 25:2 申 7:2 コII 6:14
エ ヨシ 23:13 裁 1:28 裁 2:3 詩 106:36

第24章
オ レビ 10:1 代I 6:3
カ 民 11:16
キ 出 20:21 民 12:8
ク 出 21:1 申 4:1 ヘブ 8:6
ケ 申 5:27 ヨシ 24:22
コ 出 34:27 申 31:9
サ ヨシ 4:8
シ レビ 3:1 レビ 7:11

6 次いでモーセはその血の半分を取って鉢に入れ,[ア] 血の半分を祭壇に振り掛けた。[イ] 7 最後に彼は契約の書を取り,[ウ] それを民の耳に読み聞かせた。[エ] すると彼らは言った,「エホバの話されたすべてのことをわたしたちは喜んで行ない,また[それに]従います」。[オ] 8 そこでモーセはその血を取り,それを民に振り掛けて,[カ] こう言った。「さあ,これらのすべての言葉に関してエホバがあなた方と結ばれた契約[キ]の血です」。

9 それからモーセとアロン,ナダブとアビフ,それにイスラエルの年長者のうちの七十人は上って行った。 10 そうして彼らはイスラエルの神を見た。[ク] すると,その足の下には,サファイアの板石でこしらえたように,また清純さにおいては天そのもののように見えるものがあった。[ケ] 11 そして[神]はこれらイスラエルの子らのうちの目立った人々に対して手を下されることはなかった。[コ] 彼らは[まことの]神の幻を見て,[サ] 食べまた飲んだのである。[シ]

12 次いでエホバはモーセにこう言われた。「山の中のわたしのもとに上って来て,そこにとどまりなさい。わたしは石の書き板と律法とおきてとをあなたに与えたいのである。それは,彼らを教えるためにわたしが書き記さねばならないものである」。[ス] 13 それでモーセとその奉仕者ヨシュアは身を起こし,モーセは[まことの]神の山の中に上って行った。[セ] 14 しかし,年長者たちに対して彼はこう言った。「わたしたちが戻って来るまで,あなた方はここで待っていてください。[ア] そして,ご覧なさい,アロンとフル[イ]があなた方と共にいます。だれでも訴え事のある人は彼らに近づきなさい」。[ウ] 15 こうしてモーセは山の中に上って行ったが,雲がその山を覆っていた。[エ]

16 そして,エホバの栄光[オ]がずっとシナイ山の上にとどまり,[カ] 雲は六日の間そこを覆ったままであった。ついに七日目になって,[神]は雲の中からモーセに呼びかけられた。[キ] 17 そして,イスラエルの子らの目に,エホバの栄光は山頂にあってむさぼり食う火のように見えた。[ク] 18 次いでモーセは雲の中に入り,山をさらに上って行った。[ケ] そしてモーセは四十日四十夜山の中にとどまった。[コ]

25 それからエホバはモーセに話してこう言われた。[サ] 2「イスラエルの子らに話して,わたしのための寄進物を取らせなさい。すなわち,心に鼓舞されるすべての者から,あなた方はわたしへの寄進物を受け取るように。[シ] 3 そして,あなた方が受け取るべき寄進物は次のとおりである。金,[ス] 銀,[セ] 銅,[ソ] 4 青糸,赤紫に染めた羊毛,えんじむし緋色の物,上等の亜麻,やぎの毛,[タ] 5 赤く染めた雄羊の皮,あざらしの皮,アカシア材,[チ] 6 明かりのための油,[ツ] そそぎ油[テ]および薫香[ト]のためのバルサム油,[ナ] 7 エフォド[ニ]および胸掛け[ヌ]のための しまめのうと はめ込み石。8 そして,彼らはわたしのために聖なる所を造らねばならない。わたしは彼らの中に幕屋を張るのである。[ネ] 9 幕

第24章
ア ヘブ 9:18
イ レビ 17:11
ウ 出 34:27
エ 申 31:11 使徒 13:15
オ 出 19:8
カ ヘブ 9:19 ヘブ 12:24
キ ガラ 3:19 ガラ 3:24 コロ 2:17 ヘブ 9:20 ヘブ 10:1
ク 出 24:11 イザ 6:1 ヨハ 1:18
ケ エゼ 1:26 啓 4:3
コ 出 24:1
サ 民 12:6
シ 創 31:54 出 18:12 コI 10:18
ス 申 5:22 マタ 5:19
セ 出 24:2 民 11:28

第二欄
ア 出 32:1
イ 出 17:10
ウ 出 18:26
エ 出 19:9
オ 出 16:10 レビ 9:23 民 16:42 エゼ 1:28
カ 出 19:11
キ マタ 17:5
ク 出 3:2 申 4:24 エゼ 1:27 ヘブ 12:29
ケ 出 19:20
コ 出 34:28 申 9:9 王I 19:8 マタ 4:2

第25章
サ 使徒 7:53 ガラ 3:19
シ 出 35:5 代I 29:9 コII 9:7
ス 出 38:24
セ 出 38:25
ソ 出 38:3 出 38:29
タ 出 35:6
チ 出 36:20
ツ 出 27:20
テ 出 30:23
ト 出 30:34
ナ 出 35:8
ニ 出 28:6
ヌ 出 28:15
ネ 出 29:45 王I 6:13 ヘブ 9:11

屋の型またそのすべての備品の型としてわたしが示すすべての事柄にしたがい，そのとおりにあなた方はこれを造るように[ア]。

10「それで彼らはアカシアの木で箱を造らねばならない[イ]。その長さは二キュビト半，その幅は一キュビト半，その高さは一キュビト半。 **11** そして，あなたはそれに純金をかぶせるように[ウ]。内側にも外側にもかぶせる。その上の周囲には金の縁飾りを造るように[エ]。 **12** また，それのために金の輪四つを鋳造し，その四つの足の上方に，すなわち二つの輪をその一方の側，二つの輪を他方の側に付けるように[オ]。 **13** また，アカシアの木でさおを造り，それに金をかぶせるように[カ]。 **14** そして，そのさおを箱の両側の輪に通すように。それによってその箱を運ぶためである。 **15** そのさおは箱の輪の中にとどめておく。それを外してはならない[キ]。 **16** そして，その箱の中に，わたしがあなたに与える証を入れておかねばならない[ク]。

17「また，あなたは純金の覆いを造らねばならない。その長さは二キュビト半，その幅は一キュビト半[ケ]。 **18** また，金のケルブ二つを造るように。打ち物細工で，それを覆いの両端に造る[コ]。 **19** そして，一つのケルブを一方の端，一つのケルブを他方の端に造りなさい[サ]。あなた方はそのケルブを，覆いの上，その二つの端に造る。 **20** そして，ケルブはその二つの翼を上方に広げて，覆いの上方を翼で仕切り，その顔は互いのほうに向かっているように[ア]。ケルブの顔は覆いのほうに向いているべきである。 **21** そして，その覆いを[イ]，箱の上方，その上に置くように。その箱の中には，わたしが与える証を入れる。 **22** そして，わたしはそこであなたに臨み，覆いの上方から，[ウ]証の箱の上にある二つのケルブの間からあなたに話す。すなわち，イスラエルの子らのためにわたしがあなたに命じるすべての事柄を[話す][エ]。

23「また，あなたはアカシアの木で食卓[オ]を造らねばならない。その長さは二キュビト，その幅は一キュビト，その高さは一キュビト半。 **24** そして，それには純金をかぶせ，それのため周囲に金の縁飾りを造るように[カ]。 **25** また，それのため周囲に一手幅のへりを造り，そのへりのため周囲に金の縁飾りを造るように[キ]。 **26** また，それのために金の輪四つを造り，その輪を四つの足のための四つの隅に取り付けるように[ク]。 **27** その輪は，食卓を運ぶためのさおの支えとしてへりのすぐ近くに来るべきである[ケ]。 **28** また，アカシアの木でそのさおを造り，それに金をかぶせるように。それをもってその食卓を運ぶのである[コ]。

29「また，あなたはそれに伴う皿と杯，および[献酒を]注ぐための水差しと鉢とを造らねばならない。それらを純金で造る[サ]。 **30** そして，わたしの前，食卓の上に絶えず供えのパンを置かねばならない[シ]。

31「また，あなたは純金の燭台を造

第25章

ア 代I 28:12　使徒 7:44　ヘブ 8:5　ヘブ 9:9
イ 出 37:1
ウ 出 37:2　ヘブ 9:4
エ 出 30:3
オ 出 37:5
カ 出 30:5　代I 15:15
キ 王I 8:8
ク 出 16:34　出 31:18　出 40:20　民 17:10　申 31:26　王I 8:9　ヘブ 9:4
ケ 出 37:6
コ サI 4:4　ヘブ 9:5
サ 創 3:24

第二欄

ア 王I 8:7　代I 28:18
イ 出 40:20　代I 28:11　ヘブ 9:5
ウ 出 30:6　レビ 16:2　民 7:89　裁 20:27　詩 80:1
エ サII 6:2　王II 19:15　イザ 37:16
オ 出 40:22　レビ 24:6　民 3:31　ヘブ 9:2
カ 出 37:10
キ 出 37:12
ク 出 37:13
ケ 出 37:14
コ 出 37:15
サ 出 37:16　民 4:7　王I 7:50
シ レビ 24:5　サI 21:6　代I 9:32　代II 13:11　マタ 12:4

らねばならない。打ち物細工でその燭台を造る。その台座，枝，がく，節，花がそれから生じるようにする。 **32** そして，六つの枝がその両側から出る。すなわち，燭台の三つの枝は一方の側から，燭台の三つの枝は他方の側から[出る]。 **33** アーモンドの花の形をした三つのがくが一方の組の枝にあって，節と花とが交互になり，アーモンドの花の形をした三つのがくがもう一方の組の枝にもあって，節と花とが交互になる。燭台から出る六つの枝をこのようにする。 **34** そして，燭台にはアーモンドの花の形をした四つのがくがあり，その節と花とが交互になる。 **35** また，二つの枝の下の節がそれから出，別の二つの枝の下の節がそれから出，あと二つの枝の下の節がそれから出る。六つの枝がその燭台から出るからである。 **36** その節と枝とがそれから生じる。そのすべては一つの打ち物細工であり，純金である。 **37** また，そのために七つのともしび皿を造るように。ともしび皿に火をともして，それらがその前方一帯を照らすようにするのである。 **38** また，その心切りばさみと火取り皿も純金である。 **39** 一タラントの純金でそれを，これらのすべての器物と共に造るように。 **40** そして，あなたは山で示されたその型どおりにこれらを造るように注意しなさい。

26 「また，幕屋を，天幕布十枚で造る。それは，上等のより亜麻，青糸，赤紫に染めた羊毛，えんじむし緋色の物でつくられる。刺しゅう師の仕事であるケルブを付けてそれらを造る。 **2** 各天幕布の長さは二十八キュビト，各天幕布の幅は四キュビトである。すべての天幕布の寸法は同一である。 **3** 五枚の天幕布がそれぞれ他とつなぎ合わされて一連となり，また五枚の天幕布がそれぞれ他とつなぎ合わされて一連となる。 **4** そして，一連の終わりの一枚の天幕布の端には青糸の環を造るように。また，他方のつなぎ目にある一番外側の天幕布の端にも同じようにする。 **5** 一方の天幕布に五十の環を造り，さらに五十の環を他方のつなぎ目にある天幕布の末端に造り，環がそれぞれ向き合うようにする。 **6** また，金の留め金五十を造り，その留め金によって天幕布を互いにつなぎ合わせるように。こうしてそれは一つの幕屋となる。

7 「また，あなたは幕屋の上の天幕としてやぎの毛で布を造らねばならない。十一枚の天幕布を造る。 **8** 各天幕布の長さは三十キュビト，各天幕布の幅は四キュビトである。十一枚の天幕布の寸法は同一である。 **9** そして，五枚の天幕布だけをつなぎ合わせ，また六枚の天幕布を別にして[つなぎ合わせ]，六枚目の天幕布は天幕の最前部で折り返すように。 **10** また，一枚の天幕布，すなわち一連のうち一番外側にあるものの端に五十の環を造り，さらに五十の環を他方のつなぎ目にある天幕布の端に[造る]。 **11** また，銅の留め金五十を造り，その留め金を環にはめて天幕をつなぎ合わせるように。こ

第25章
ア 出 37:17 出 40:24 王I 7:49 ヘブ 9:2
イ 出 37:18
ウ 出 37:19
エ 出 37:20
オ 出 37:21
カ 民 8:4
キ 出 30:8 レビ 24:3 民 8:2 代II 13:11
ク 出 37:23 民 4:9
ケ 出 39:42 民 8:4 使徒 7:44 ヘブ 8:5

第26章
コ ヘブ 8:5 ヘブ 9:11
サ 出 36:8

第二欄
ア 創 3:24 詩 99:1
イ 民 4:25 代I 17:1
ウ 出 36:10
エ 出 36:11
オ 出 36:12
カ 出 36:13 出 39:33 ヘブ 9:9
キ 出 35:26
ク 申 3:11
ケ 出 36:16
コ 申 8:9 ヨブ 28:2

うしてそれは一つとなる。[ア] **12** そして，天幕の布の残る部分は垂れ下がる分となる。残る天幕布の半分は幕屋の後ろに垂れ下がる。 **13** また，天幕の布の丈で，残っているこちら側の一キュビトと向こう側の一キュビトとは，幕屋の両側で余分に垂れ下がる分となり，こちら側と向こう側でこれを覆う。

14「また，あなたはその天幕のために，赤く染めた雄羊の皮で覆いを，さらにあざらしの皮の覆いをその上に造らねばならない。

15「また，あなたは幕屋のために，まっすぐに立つ区切り枠[イ]をアカシアの木で造らねばならない。 **16** 十キュビトが区切り枠の長さであり，一キュビト半がそれぞれの区切り枠の幅である。 **17** それぞれの区切り枠には二つのほぞがあって，互いにつなぎ合わされる。幕屋のすべての区切り枠についてそのようにする。 **18** こうして幕屋のための区切り枠を造り，ネゲブにすなわち南に向かう側のために二十の区切り枠を[造る]ように。

19「また，あなたはその二十の区切り枠の下に銀の受け台[ウ]四十を造る。二つのほぞのある一つの区切り枠の下に二つの受け台,二つのほぞのある他の一つの区切り枠の下に二つの受け台である。 **20** そして,幕屋の他方の側,北側のためにも,二十の区切り枠[エ]と，**21** そのための銀の受け台四十を[造る]。一つの区切り枠の下に二つの受け台，他の一つの区切り枠の下に二つの受け台である。[オ] **22** また，西側，つまり幕屋の後ろの部分のために六つの区切り枠を造る。[ア] **23** そして，幕屋の隅柱として，後ろの両部分に二つの区切り枠を造る。[イ] **24** そして，それらは底部において対をなし，合わせると，第一の輪のあるそれぞれの頂のところまで対をなすように。その二つはそのようになるべきである。それが二つの隅柱となる。 **25** それで八つの区切り枠と，そのための銀の受け台，十六の台座があるように。一つの区切り枠の下に二つの受け台，他の一つの区切り枠の下に二つの受け台である。

26「また，あなたはアカシアの木[ウ]で横木を造らねばならない。幕屋の一方の側の区切り枠のために五本， **27** 幕屋の他方の側の区切り枠のために五本の横木，そして西側，幕屋の後ろの両部分がある側の区切り枠のために五本の横木。[エ] **28** そして，区切り枠の中央を通る真ん中の横木は端から端に渡される。

29「また，あなたは区切り枠に金をかぶせ[オ]，それらに付く輪を横木の支えとして金で造る。横木にも金をかぶせるように。 **30** そして，あなたは山で示されたその仕法にしたがって幕屋を組み立てなければならない。[カ]

31「また，あなたは青糸，赤紫に染めた羊毛，えんじむし緋色の物，上等のより亜麻で垂れ幕[キ]を造らねばならない。刺しゅう師の仕事であるケルブ[ク]をそれに付ける。 **32** そしてそれを，金をかぶせたアカシアの四本の柱に掛けるように。それらに付ける掛けかぎは

第26章
ア 出 36:13
イ 民 4:31
ウ 民 3:36
エ 出 36:25
オ 出 36:26

第二欄
ア 出 36:20 出 36:27
イ 出 36:28
ウ 出 36:31
エ 出 36:32
オ 出 12:35 出 36:34
カ 出 19:3 出 25:9 出 27:8 使徒 7:44 ヘブ 8:5
キ 出 36:35 出 40:21 レビ 16:2 ルカ 23:45 ヘブ 6:19 ヘブ 9:3 ヘブ 10:20
ク 創 3:24

金である。それらは四つの銀の受け台の上に載る。 **33** そして，その垂れ幕を留め金の下に掛け，証の箱[ア]をそこへ，垂れ幕の内側へ携え入れるように。こうしてその垂れ幕は，あなた方のために聖所[イ]と至聖所[ウ]とを区分することになる。 **34** そしてあなたは至聖所の証の箱の上に覆いを置かねばならない。

35「そしてあなたは垂れ幕の外側に食卓を，また食卓の向かい，幕屋の南のほうの側に燭台[エ]を据えねばならない。その食卓は北側に置く。 **36** また，天幕の入口のために，青糸，赤紫に染めた羊毛，えんじむし緋色の物，上等のより亜麻で仕切り幕[オ]を造るように。織物師の仕事である。 **37** そして，その仕切り幕のためにアカシアの柱五本を造り，それに金をかぶせるように。その掛けかぎは金である。また，それらのために銅の受け台五つを鋳造するように。

27「また，あなたはアカシアの木で祭壇を造らねばならない。その長さは五キュビト，幅は五キュビトである。その祭壇[カ]は真四角にすべきであり，高さは三キュビトである。 **2** また，角[キ]をその四隅の上に造るように。その角がそれから出る。それに銅をかぶせるように[ク]。 **3** また，その脂灰を除き去るための缶，およびそのシャベル，鉢，肉刺し，火取り皿を造るように。そのすべての器具を銅で造る[ケ]。 **4** また，そのために格子，すなわち銅の網細工[コ]を造るように。その網に，すなわちその四つの突端に銅の輪四つを造るように。 **5** そして，それを祭壇のへりより下，内側の下方に掛けるように。その網は祭壇の中央のほうに来なければならない[ア]。 **6** また，祭壇のためにさおを造るように。そのさおはアカシアの木でつくられる。それに銅をかぶせるように[イ]。 **7** そして，そのさおを輪に差し込み，その祭壇を運ぶさいにさおがその二つの側に来るようにしなければならない[ウ]。 **8** あなたはそれを厚板で空洞の大箱の形に造る。山であなたに示されたとおりに，彼らはこれを造る[エ]。

9「また，あなたは幕屋の中庭[オ]を造らねばならない。中庭には，ネゲブにすなわち南に向かう側に上等のより亜麻の掛け布[カ]があり，その一方の側の長さは百キュビトである。 **10** そして，その二十本の柱とそのための二十の受け台とは銅である。柱に付ける掛けかぎとその継ぎ手とは銀である[キ]。 **11** 北側のためにも長さは同様で，掛け布は長さ百キュビトにわたり，その二十本の柱とそのための二十の受け台とは銅，柱に付ける掛けかぎとその継ぎ手とは銀である[ク]。 **12** 中庭の幅については，その西側で掛け布は五十キュビト，その柱は十本，その受け台は十である[ケ]。 **13** また，日の出の方向の東側においても，中庭の幅は五十キュビトである[コ]。 **14** そして，一方の側に十五キュビトの掛け布があり，その柱は三本，その受け台は三つである[サ]。 **15** また，他方の側にも十五キュビトの掛け布があり，その柱は三本，その受け台は三つである[シ]。

16「そして，中庭の門として，長さ

第26章
ア 王I 8:6; ヘブ 9:4
イ 出 40:22; 出 40:26; ヘブ 9:2
ウ 出 40:21; レビ 16:2; 王I 8:6; ヘブ 9:3; ヘブ 9:12; ヘブ 9:24
エ レビ 24:3; 王I 7:49
オ 出 36:37

第27章
カ 出 38:1; 出 40:29; 代II 4:1; ヘブ 13:10
キ レビ 4:25; 王I 2:28; 詩 118:27
ク 出 38:2; 民 16:38; 王I 8:64
ケ 出 38:3; レビ 16:12; 王I 7:45
コ 出 35:16

第二欄
ア 出 38:4
イ 出 38:6; 民 4:14
ウ 出 38:7; 民 4:15
エ 出 25:40; 代I 28:12; 使徒 7:44; ヘブ 8:5
オ 出 40:8; 王I 6:36; 王I 8:64; 詩 84:10; 詩 92:13; 詩 100:4
カ 出 38:9
キ 出 38:10
ク 出 38:11
ケ 出 38:12
コ 出 38:13
サ 出 38:14; 出 39:40
シ 出 38:15

二十キュビトの仕切り幕がある。青糸，赤紫に染めた羊毛，えんじむし緋色の物，上等のより亜麻による，織物師の仕事である[ア]。その柱は四本，その受け台は四つ[イ]。 **17** 中庭の周囲のすべての柱には銀の締め金があり，それに付ける掛けかぎは銀，その受け台は銅である[ウ]。 **18** 中庭の長さは百キュビト[エ]，幅は五十キュビト，高さは五キュビトで，上等のより亜麻でつくられ，その受け台は銅である。 **19** そして，そのすべての奉仕に用いる幕屋のすべての器具，およびその天幕用留め杭のすべてと中庭のすべての留め杭は銅である[オ]。

20「またあなたは，イスラエルの子らに命じて，明かりのために，つぶして採った純粋のオリーブ油を持って来させるように。ともしびを絶えずともすためである[カ]。 **21** 会見の天幕の中，証のそばの垂れ幕[キ]の外側で，アロンとその子らが夕方から朝までエホバの前にそれを整える[ク]。これは，幾世代も定めのない時にまで至る法令であり[ケ]，イスラエルの子らが守るべきものである[コ]。

28「またあなたは，あなたの兄弟アロンを，そしてその子らをも共にイスラエルの子らの中からあなたの近くに来させて，彼がわたしに対して祭司の務めを行なうようにしなさい[サ]。アロン[シ]，アロンの子らのナダブとアビフ[ス]，エレアザルとイタマル[セ]である。 **2** そして，あなたの兄弟アロンのため，栄光と美のために，あなたは聖なる衣を作らねばならない[ソ]。 **3** それであなたは，わたしが知恵の霊[タ]を満たした賢い心の者すべてに話し，その者たちが，アロンを神聖なものとするためのその衣を作るように。彼がわたしに対して祭司の務めを行なうためである[ア]。

4「そして，これらは彼らが作る衣である。すなわち，胸掛け[イ]，そしてエフォド[ウ]とそでなしの上着[エ]と格子じまの長い衣，ターバン[オ]と飾り帯[カ]。彼らはあなたの兄弟アロンとその子らのためにこの聖なる衣を作らねばならない。彼がわたしに対して祭司の務めを行なうためである。 **5** それで彼らは，金，青糸，赤紫に染めた羊毛，えんじむし緋色の物，上等の亜麻を取る。

6「そして彼らはエフォドを，金，青糸と赤紫に染めた羊毛，えんじむし緋色の物と上等のより亜麻で作らねばならない。刺しゅう師の仕事である[キ]。 **7** そして，それには二つの肩ひもが付いて，その二つの先端で合わさる。それは合わさるのである[ク]。 **8** また腰帯[ケ]，すなわち[エフォド]の上にあってそれをしっかり結ぶものも，それの作り方に倣い，同じ素材，つまり金，青糸，赤紫に染めた羊毛，えんじむし緋色の物，上等のより亜麻でつくられるべきである。

9「また，あなたは しまめのう[コ]二つを取って，それにイスラエルの子らの名[サ]を彫り込むように[シ]。 **10** その名のうち六つを一方の石に，残る六人の名を他方の石に，その出生の順に[彫る][ス]。 **11** 石の職人の作業により，印章の彫り込みをもって，その二つの石にイスラエルの子らの名を彫り込む[セ]。金のはめ込

第27章
- ア 出 35:25 出 38:18
- イ 出 38:19
- ウ 出 38:17
- エ 出 27:9
- オ 出 38:20 民 3:36
- カ 出 39:37 レビ 24:2
- キ 出 26:33 出 40:3 ヘブ 6:19 ヘブ 9:2 ヘブ 9:3 ヘブ 10:20
- ク 出 30:8 レビ 24:3 代Ⅱ 13:11
- ケ 出 28:43 出 40:15
- コ レビ 21:21 民 16:40 民 18:23 代Ⅱ 26:18

第28章
- サ レビ 8:2 ヘブ 5:1
- シ 出 4:14 詩 99:6 ヘブ 5:4
- ス 出 6:23 レビ 10:1 民 26:61
- セ 出 38:21 レビ 10:16 代Ⅰ 6:3 代Ⅰ 24:2
- ソ 出 29:5 レビ 8:7
- タ エフ 1:17

第二欄
- ア 出 31:6 出 36:1 箴 2:6
- イ 出 39:8 出 39:15 レビ 8:8
- ウ 出 39:2
- エ 出 39:22
- オ 出 39:28 出 39:30 レビ 8:9
- カ 出 39:29 レビ 8:7 イザ 11:5
- キ 出 39:3
- ク 出 39:4
- ケ 出 29:5
- コ 創 2:12 出 35:9
- サ 出 39:14
- シ 出 39:6 代Ⅱ 2:7
- ス 創 43:33 出 1:1
- セ 出 35:27

み台にはめ込んでそれを作る。[ア] **12** そして，その二つの石を，イスラエルの子らのための記念の石として，エフォドの肩ひもに付けるように。[イ] こうしてアロンは彼らの名を記念としてその二つの肩ひもに付け，エホバの前に担って行くのである。 **13** それで，金のはめ込み台と， **14** 純金の鎖二本を造るように。[ウ] それを縄の作り方で細綱のように造る。その縄のような鎖をはめ込み台に取り付けるように。[エ]

15「また，あなたは裁きの胸掛け[オ]を刺しゅう師の技法で作らねばならない。エフォドと同様の作り方でそれを作る。金，青糸，赤紫に染めた羊毛，えんじむし緋色の物，上等のより亜麻でそれを作る。[カ] **16** それは二つにたためば真四角になるべきで，その長さは一手尺，その幅も一手尺とする。[キ] **17** そして，それに石の詰め物を詰めて，石を四列にするように。[ク] ルビー，[ケ]トパーズ，[コ]エメラルド[サ]の列が第一列。 **18** そして第二列は，トルコ玉，[シ] サファイア，[ス] 碧玉。[セ] **19** また第三列は，レシェム石，めのう，[ソ] 紫水晶。[タ] **20** そして第四列は，貴かんらん石[チ]と，しまめのう，[ツ] ひすいである。金の受け具がその詰め物の中に入る。[テ] **21** そして，これらの石はイスラエルの子らの名に応じ，その十二個が彼らの名に対応する。[ト] それらに印章の彫り込みが施され，十二の部族のためにそれぞれがその名に対応する。[ナ]

22「また，あなたはその胸掛けの上に，より合わせた鎖を縄の作り方によって純金で造らねばならない。[ニ] **23** また，胸掛けの上に金の輪二つを造り，[ア] その二つの輪を胸掛けの二つの突端に付けるように。 **24** そして，二本の金の縄を胸掛けの突端にある二つの輪に通すように。[イ] **25** そして二本の縄の二つの端を二つのはめ込み台に通す。それらをエフォドの肩ひもの上，その前面に付けるように。[ウ] **26** また，金の輪二つを造り，それを胸掛けの二つの突端，内側のエフォドのほうの側のへりにはめるように。[エ] **27** さらに，金の輪二つを造り，下のほうからエフォドの二つの肩ひもに，その前面，合わせ目の近く，エフォドの腰帯より上のところにそれを付けるように。[オ] **28** そして，胸掛けをそれの輪によってエフォドの輪に青ひもで縛り，それがエフォドの腰帯より上にとどまって，胸掛けがエフォドの上からずれないようにする。[カ]

29「こうしてアロンは，聖所の中に入る時，イスラエルの子らの名をその心臓の上に当てた裁きの胸掛けに載せ，記念として絶えずエホバの前に担って行くのである。 **30** そしてあなたは，ウリム[キ]とトンミムを裁きの胸掛けの中に入れ，アロンがエホバの前に入る時それらが彼の心臓の上にあるようにしなければならない。アロンはイスラエルの子らに対する裁き[ク]をエホバの前にあって絶えずその心臓の上に担うのである。

31「また，あなたはエフォドのそでなしの上着をすべて青糸だけで作らねばならない。[ケ] **32** そして，その上端の真ん中に開き口を設けるように。その

第28章
ア 出 39:13
イ 出 39:7
ウ 出 39:15
エ 出 39:18
オ 出 28:30　レビ 8:8　民 27:21
カ 出 39:8
キ 出 39:9
ク 出 39:10
ケ エゼ 27:16
コ 啓 21:20
サ 出 39:10　啓 21:19
シ 出 39:11
ス 出 24:10　エゼ 1:26
セ 啓 4:3　啓 21:11
ソ 出 39:12
タ 啓 21:20
チ 歌 5:14
ツ 代Ⅰ 29:2
テ 出 39:13
ト 王Ⅰ 18:31
ナ 出 1:1
ニ 出 39:15

第二欄
ア 出 39:16
イ 出 39:17　レビ 8:8
ウ 出 39:18
エ 出 39:19
オ 出 28:8　出 39:20　レビ 8:7
カ 出 39:21
キ レビ 8:8　民 27:21　申 33:8　サⅠ 28:6　エズ 2:63
ク イザ 58:2　ヨハ 8:16　ヘブ 4:15　ヘブ 5:1
ケ 出 39:22　レビ 8:7

開き口には周囲に縁飾りが付く。これは機織り人の製作である。それは小札かたびらの開き口のようになるべきで，それが裂けることのないようにする。[ア] **33** また，そのすそべりに青糸と赤紫に染めた羊毛とえんじむし緋色の物でざくろを作って，そのすそべりにぐるりと付け，それらの間に金の鈴[イ]をぐるりと付けるように。 **34** 金の鈴とざくろ，金の鈴とざくろがそでなしの上着のすそべりにぐるりと付く。[ウ] **35** こうして，アロンが奉仕をするために，それが彼の身に着けられていなければならない。聖なる所に入ってエホバの前に行く時，また出て来る際に，彼から出る音が聞こえるようにするのである。彼が死ぬことのないためである。[エ]

36「また，あなたは輝く純金の平板を造り，その上に，印章の彫り込みをもって，『神聖さはエホバのもの』と彫り込まねばならない。[オ] **37** そして，それを青ひもでくくり付けて，それがターバンの上に来るようにする。[カ] ターバンの前面にそれは来るべきである。 **38** こうしてそれはアロンの額の上に来る。そしてアロンは，聖なる事物，イスラエルの子らが神聖にする物，すなわちそのすべての聖なる供え物に対して犯されたとがに対する責めを負うのである。[キ] 彼らのためにエホバの前で是認を得るため，[ク] それは常にその額の上にとどまらねばならない。

39「また，あなたは上等の亜麻で長い衣を格子じまに織り，また上等の亜麻でターバンを作らねばならない。[ケ] さらに，飾り帯を作る。[ア] 織物師の仕事である。

40「また，あなたはアロンの子らのためにも長い衣を作る。[イ] 彼らのために飾り帯も作るように。また，彼らのため，栄光と美のために，[ウ] 頭包みを作る。[エ] **41** そしてこれらを，あなたの兄弟アロンおよびそれと共なるその子らに着せ，彼らに油をそそぎ，[オ] その手に力を満たして，[カ] 彼らを神聖なものとするように。こうして彼らはわたしに対して祭司の務めを行なうのである。 **42** また，彼らのため，その裸の肉を覆うために，亜麻の股引きを作るように。[キ] それは腰から股にまで達する。 **43** そして，聖なる場所で奉仕するためアロンとその子らが会見の幕屋に入る時，また祭壇に近づく際には，それを身に着けているように。彼らがとがを来たらせて死ぬことのないためである。これは，彼とその後の子孫とに対する定めのない時に至る法令である。[ク]

29

「また，これは，彼らを神聖なものとしてわたしに対して祭司の務めを行なわせるために，あなたが彼らに行なうべき事である。すなわち，一頭の若い雄牛と二頭の雄羊，[ケ] きずのないもの[コ]を取りなさい。 **2** また，無酵母のパンと，油で湿らせた輪型の無酵母パンと，油を塗った無酵母の薄焼きを[取りなさい]。[サ] 上等の小麦粉でそれらを作る。 **3** そして，それらをかごに載せ，かごに入れてこれを供えるように。[シ] また，雄牛と二頭の雄羊も[ささげる]。

第28章

ア 出 39:23
イ 出 39:25
ウ 出 39:26
エ レビ 16:2; 民 18:7
オ 出 39:30; レビ 8:9; 代I 16:29; 詩 93:5; ゼカ 14:20; ヘブ 7:26; ペテI 1:16
カ 出 29:6; 出 39:31
キ レビ 10:17; レビ 22:9; 民 18:1; イザ 53:11; コII 5:21; ヘブ 9:28; ペテI 2:24
ク レビ 23:11; ロマ 8:34; ヘブ 7:25
ケ 出 28:4; 啓 19:8

第二欄

ア 出 39:29
イ 出 39:27; レビ 8:13; サI 2:18
ウ 出 28:2
エ 出 39:28; レビ 8:13
オ 出 29:7; 出 30:30; レビ 10:7; 使徒 10:38; コII 1:21; ヨハI 2:27
カ 出 29:9; レビ 8:33; 民 3:3
キ レビ 6:10
ク 出 27:21

第29章

ケ レビ 8:2; レビ 9:2; 代II 13:9
コ 申 15:21; 申 17:1
サ レビ 6:20; レビ 7:12
シ レビ 8:26

4「また,あなたはアロンとその子らを会見の天幕の入口[ア]に立たせる。そして,彼らの身を水で洗わねばならない[イ]。5 次いで衣[の一式][ウ]を取り，長い衣とエフォドのそでなしの上着，エフォドと胸掛けをアロンに着けさせ，エフォドの腰帯でそれを彼の身にしっかり結び付けるように[エ]。6 また，その頭にターバンを巻き，献納の聖なるしるしをそのターバンの上に付けるように[オ]。7 そして，そそぎ油[カ]を取り，それをその頭に注いで彼に油そそぎを行なわねばならない[キ]。

8「次いであなたは彼の子らを近くに来させ，これにその長い衣をまとわせねばならない[ク]。9 また,彼らに飾り帯を締めさせるように。アロンにもその子らにもである。また，頭包みを彼らに巻き付けるように。定めのない時に至る法令として，祭司職は彼らのものとなるのである[ケ]。それであなたはアロンの手，またその子らの手に力を満たさねばならない[コ]。

10「今あなたは雄牛を会見の天幕の前に立たせるように。アロンとその子らは手をその雄牛の頭の上に置かねばならない[サ]。11 次いでその雄牛をエホバの前，会見の天幕の入口でほふるように[シ]。12 そして，雄牛の血[ス]の幾らかを取り，それを指で祭壇の角[セ]に付けるように。血の残りはみな祭壇の基部に注ぎ出す[ソ]。13 また，腸[タ]を覆うすべての脂肪[チ]，および肝臓の付属物[ツ]，二つの腎臓とそれに付いた脂肪を取り，それを祭壇の上で焼いて煙にするように[テ]。14 しかし,雄牛の肉およびその皮と糞とは宿営の外で火で焼く[ア]。これは罪の捧げ物である。

15「それからあなたは一方の雄羊を取る[イ]。アロンとその子らは手をその雄羊の頭の上に置かねばならない[ウ]。16 次いでその雄羊をほふり，その血を取って，祭壇の上の周囲に振り掛けるように[エ]。17 またその雄羊を各部分に切り分ける。その腸とすねを洗い[オ]，各部分を向き合わせに並べていって頭にまで至るように。18 そして，その雄羊全体を祭壇の上で焼いて煙にしなければならない。これはエホバへの焼燔の捧げ物[カ]，安らぎの香り[キ]である。これはエホバへの火による捧げ物である。

19「次にあなたはもう一方の雄羊を取るように。アロンとその子らは手をその雄羊の頭の上に置かねばならない[ク]。20 次いでその雄羊をほふり,その血を幾らか取って，アロンの右の耳たぶとその子らの右の耳たぶ，また彼らの右手の親指と右足の親指に付け[ケ]，またその血を祭壇の上の周囲に振り掛けるように。21 また，祭壇上の血とそそぎ油[コ]の幾らかを取り,それをアロンとその衣，また彼と共なるその子らとその子らの衣とにはね掛けるように。こうして彼とその衣，またそれと共にいるその子らとその子らの衣とは真に聖なるものとなる[サ]。

22「また,あなたはその雄羊から,脂肪と脂尾[シ]と腸を覆う脂肪,肝臓の付属物,二つの腎臓とそれに付いた脂肪,そして右脚[ス]を取るように。これは任職の

第29章

ア 出 26:36　出 40:28　レビ 8:3
イ レビ 8:6　ヘブ 7:26　ヘブ 10:22
ウ 出 28:4　レビ 8:7　レビ 16:4
エ 出 28:8
オ 出 28:36　出 39:30　レビ 8:9
カ 出 30:25
キ レビ 8:12　詩 133:2　イザ 61:1　使徒 10:38
ク 出 28:40　レビ 8:13
ケ 出 28:1　出 28:43　出 40:15
コ 出 28:41　出 32:29　フィ 4:13
サ レビ 8:14
シ レビ 1:3　レビ 1:5
ス レビ 8:15
セ 出 27:2
ソ レビ 4:7
タ レビ 1:9　レビ 9:14
チ レビ 3:17　レビ 4:8　詩 69:9
ツ レビ 8:16　レビ 9:19
テ レビ 17:6

第二欄

ア レビ 16:27
イ レビ 8:18
ウ レビ 1:4
エ レビ 8:19　ヘブ 9:22
オ レビ 1:13　レビ 8:21
カ 創 22:2　レビ 9:24
キ 創 8:21　エフ 5:2　フィ 4:18
ク レビ 8:22
ケ レビ 8:24
コ 出 30:25　詩 133:2　イザ 61:1
サ レビ 8:30
シ レビ 3:9　レビ 7:3　レビ 9:19
ス レビ 7:32　レビ 9:21　民 18:18

雄羊[ア]だからである。 **23** また，丸いパンと油を入れた輪型のパン菓子と薄焼きを，エホバの前にある無酵母パンのかごから[取るように][イ]。 **24** そして，このすべてをアロンの手のひらとその子らの手のひらに載せ[ウ]，それを振揺の捧げ物としてエホバの前に揺り動かすように[エ]。 **25** 次いでそれを彼らの手から取り，祭壇の上，焼燔の捧げ物の上に載せ，エホバの前での安らぎの香りとして焼いて煙にするように[オ]。これはエホバへの火による捧げ物である[カ]。

26「また,あなたはアロンのためのものである任職の雄羊の胸を取り[キ]，それを振揺の捧げ物としてエホバの前に揺り動かすように。それはあなたの受け分となるのである。 **27** こうしてあなたは振揺の捧げ物の胸[ク]と神聖な分としてのその脚を神聖なものとして取り分けなければならない。それは揺り動かされたものであり，また任職の雄羊[ケ]から，すなわちアロンのためのもの，またその子らのためのものから寄進された分である。 **28** そしてこれは，イスラエルの子らの守るべき，定めのない時に至る規定によって，アロンおよびその子らのものとなるのである。それは神聖な分[コ]だからである。それはイスラエルの子らの納めるべき神聖な分となる。彼らの共与の犠牲[サ]の中からの，エホバのための彼らの神聖な分なのである。

29「また，アロンのものであるその聖なる衣[シ]は彼の後の子らのためのものとなり[ス]，彼らにそれを着せて油をそそぎ[ア]，それを着せてその手に力を満たす[イ]。 **30** その子らのうち彼の跡を継ぎ,会見の天幕に入って聖なる場所で奉仕する祭司は，七日の間[ウ]それを身に着ける。

31「また，あなたは任職の雄羊を取る。次いでその肉を聖なる場所で煮なければならない[エ]。 **32** そして，アロンとその子らはその雄羊の肉とかごにあるパンを会見の天幕の入口で食べるように[オ]。 **33** こうして彼らは，贖罪を行なってその手に力を満たし，彼らを神聖なものとするために用いられた物を食べるのである[カ]。しかし，よそ人はそれを食べてはいけない。それは聖なるものだからである[キ]。 **34** そして，もし任職の犠牲の肉およびパンの幾らかが朝まで残ることがあれば，その残っているものは火で焼かねばならない[ク]。それを食べてはならない。それは聖なるものだからである。

35「そして，あなたはすべてわたしが命じたところにしたがってアロンとその子らにそのとおりに行なわねばならない[ケ]。あなたは彼らの手に力を満たすために七日をかける[コ]。 **36** そして，罪の捧げ物の雄牛を贖罪のため日ごとにささげる[サ]。祭壇の上で贖罪を行なうことによってそれを罪から浄め，また油をそそいで[シ]それを神聖なものとするのである。 **37** 祭壇の上で贖罪を行なうために七日をかける。あなたはそれを神聖なものとして[ス]，それが極めて聖なる祭壇となるようにしなければならない[セ]。祭壇に触れる者はみな聖なる者であるべきである[ソ]。

第29章
ア レビ 8:22
イ レビ 8:26　コI 5:8
ウ レビ 8:27
エ レビ 7:30
オ レビ 8:28　エフ 5:2
カ レビ 10:13　サI 2:28
キ レビ 8:29　詩 99:6
ク レビ 10:15
ケ 出 29:22　レビ 7:37
コ レビ 7:34　レビ 10:14　民 15:19　民 18:24　申 18:3
サ レビ 7:11
シ 出 28:4
ス 民 20:26

第二欄
ア 出 30:30　出 40:15　レビ 8:12　コII 1:21
イ 出 28:41　レビ 8:33　コII 3:5
ウ レビ 8:35　レビ 9:1
エ レビ 8:31
オ コI 9:13　コI 9:14
カ レビ 10:13
キ レビ 22:10　民 3:10　マタ 12:4
ク 出 12:10　レビ 8:32
ケ レビ 8:4
コ レビ 8:33
サ レビ 4:20
シ 出 30:28　レビ 8:11　民 7:1
ス 出 40:10
セ 出 30:29　マタ 23:19
ソ 出 30:29

38「また，これはあなたがその祭壇の上にささげるものである。すなわち，それぞれ一歳の若い雄羊を，絶えず一日二頭ずつ。[ア] 39 そして，一方の若い雄羊を朝にささげ，[イ] もう一頭の若い雄羊を二つの夕方の間にささげる。[ウ] 40 また，つぶして採ったオリーブ油四分の一ヒンで湿らせた上等の麦粉十分の一エファ，[エ] それに飲み物の捧げ物[オ]として四分の一ヒンのぶどう酒が，初めの若い雄羊のために添えられる。 41 次いで，第二の若い雄羊を二つの夕方の間にささげる。朝と同様の穀物の捧げ物，[カ] また同様の飲み物の捧げ物を添えてそれを安らぎの香りとしてささげ，エホバへの火による捧げ物とする。 42 これは，エホバの前，会見の天幕の入口で，あなた方が代々[ささげる]常供[キ]の焼燔の捧げ物である。その所でわたしはあなた方に臨み，そこであなたに話すであろう。[ク]

43「それでわたしはそこにおいてイスラエルの子らに臨み，そこはわたしの栄光によってまさに神聖にされるであろう。[ケ] 44 またわたしは会見の天幕と祭壇とを神聖にする。さらに，アロンとその子らを神聖なものとし，[コ] わたしに対して祭司の務めを行なわせる。 45 そしてわたしはイスラエルの子らの中に幕屋を張り，わたしは彼らの神となる。[サ] 46 そして彼らは，わたしが彼らの神エホバ，その中に幕屋を張るため彼らをエジプトの地から携え出した者であることを必ず知るであろう。[シ] わたしは彼らの神エホバである。[ス]

30

「また，あなたは香をたく所として祭壇を造らねばならない。[ア] アカシアの木でそれを造る。 2 長さ一キュビト，幅一キュビトで，それは真四角とする。その高さは二キュビト。その角がそれから出る。[イ] 3 そして，それに，すなわちその上面と周囲の側面と角に純金をかぶせるように。また，その周囲に金の縁飾りを造るように。[ウ] 4 またそれのために金の輪二つを造る。その縁飾りの下方，その二つの側面，二つの向き合う側にそれを造る。それらは，それを運ぶためのさおの支えとなるのである。[エ] 5 また，アカシアの木でさおを造り，それに金をかぶせるように。[オ] 6 そしてそれを，証の箱の近くにある垂れ幕の前，[カ] 証の上の覆いすなわちわたしが自分を示す所の前に置くように。[キ]

7「そして，アロンはその上で薫香[ク]をくゆらせるように。[ケ] 毎朝，ともしびを[コ]整える際にそれをくゆらせる。 8 また，二つの夕方の間にともしびをともす際にも，アロンはそれをくゆらせる。これは，あなた方が代々絶えずエホバの前に[たく]香である。 9 あなた方はその上に，適法でない香，[サ] また焼燔の捧げ物や穀物の捧げ物をささげてはならない。その上に飲み物の捧げ物を注いでもならない。 10 また，アロンは年に一度その角の上で贖罪を行なわねばならない。[シ] 贖罪のための罪の捧げ物[ス]の血の幾らかをもって，あなた方の代々にわたり，年に一度ずつそれのために贖罪を行なう。それはエホバ

第29章

ア 代I 16:40　代II 2:4　代II 13:11　ダニ 9:27　ヘブ 7:27　ヘブ 10:11
イ 王II 16:15　使徒 26:7
ウ ダニ 9:21
エ 出 16:36　民 28:5
オ 創 35:14　レビ 23:13　フィ 2:17
カ 王I 18:29　詩 141:2
キ 民 28:6
ク 出 25:22　レビ 1:1　民 17:4
ケ 出 40:34　民 12:5　王I 8:11
コ レビ 21:15　レビ 22:9　ヨハ 10:36
サ 出 25:8　レビ 26:12　ゼカ 2:11　コII 6:16　エフ 2:22
シ 出 20:2
ス レビ 11:44　レビ 18:30　レビ 19:2　エゼ 20:5

第二欄

第30章

ア 出 40:5　詩 141:2
イ 出 27:2　出 37:25　レビ 4:7
ウ 出 37:26
エ 出 37:27
オ 出 37:28
カ 出 26:33　ヘブ 9:3
キ 出 25:22
ク 出 30:34　代II 13:11　啓 8:4
ケ レビ 16:13　民 16:40　サI 2:28　代I 23:13　ルカ 1:9
コ 出 27:20　サI 3:3
サ レビ 10:1　代II 26:18　エゼ 8:11
シ レビ 16:18　レビ 23:27　ヘブ 9:7
ス レビ 16:5　レビ 16:6　レビ 16:19

に対して極めて聖なるものである」。

11 エホバはなおもモーセに話してこう言われた。 12「イスラエルの子らの人口調査のためあなたがその合計を調べる時には，その人口調査に当たって彼らは各々自分の魂のための贖いをエホバに納めねばならない。こうしてその人口調査のさい彼らに災厄が臨まないようにするのである。 13 これは数えられた人々の側に移るすべての者が納める分である。すなわち,聖なる場所のシェケルで半シェケル。二十ゲラが一シェケルに相当する。半シェケルがエホバに対する寄進である。 14 二十歳およびそれより上で登録された人々の側に移る者は皆エホバへの寄進をする。 15 富んだ者もそれより多く納めるべきでなく，立場の低い者も半シェケルより少なく納めてはならない。こうしてエホバへの寄進物を納め，それによってあなた方の魂のための贖罪を行なうのである。 16 それであなたはイスラエルの子らから贖罪のための銀子を受け取り，それを会見の天幕における奉仕のために納めなければならない。それがまさにイスラエルの子らのためエホバの前での覚えとなり，あなた方の魂のための贖罪を行なうためである」。

17 エホバはさらにモーセに話してこう言われた。 18「また,あなたは洗うために銅の水盤とそのための銅の台とを造らねばならない。それを会見の天幕と祭壇との間に置いて，その中に水を入れるように。 19 そしてアロンとその子らはそこで手と足を洗わねばならない。 20 会見の天幕に入る時，彼らは水で洗って死ぬことのないようにする。また，エホバへの火による捧げ物を焼いて煙にするため祭壇に近づいて奉仕する時にも[そのようにする]。 21 こうして彼らは手と足を洗って死ぬことのないようにしなければならない。これは彼らのため，すなわち彼とその子孫のため，代々定めのない時に至る規定となる」。

22 エホバは引き続きモーセに話してこう言われた。 23「あなたは，最上の香物を自分のもとに取り寄せなさい。没薬，滴り落ちて固まったものを五百単位，香り良い肉桂をその半量の二百五十単位，香り良いしょうぶを二百五十単位， 24 カシアを聖なる場所のシェケルで五百単位，オリーブ油を一ヒン。 25 そしてそれをもって聖なるそそぎ油を作るように。塗り油，すなわち塗り油作りの手によって混ぜ合わされたものである。これは聖なるそそぎ油となる。

26「そして，あなたはそれをもって会見の天幕と証の箱とに油そそぎを行なわねばならない。 27 また食卓とそのすべての器具，燭台とその器具，香の祭壇， 28 焼燔の捧げ物の祭壇とそのすべての器具,洗盤とその台にも[そそぐ]ように。 29 こうしてあなたはそれらを神聖にし，それらが極めて聖なるものとなるようにしなければならない。すべてそれらに触れる者も聖なる者であるべきである。 30 それであ

第30章
ア 出 38:25 民 1:2
イ 民 31:50
ウ サII 24:10 サII 24:15 代I 21:12
エ レビ 27:25
オ 代II 24:9 ネヘ 10:32 マタ 17:24
カ 出 38:26 民 1:3 民 26:2
キ ヨブ 34:19 箴 22:2 エフ 6:9
ク 民 31:50
ケ 出 38:25
コ 出 38:8 レビ 8:11 王I 7:38
サ 出 40:7

第二欄
ア 出 40:31 エフ 5:26 ヘブ 10:22
イ 代II 13:11
ウ 出 40:31
エ 出 28:43 代II 4:6
オ 歌 4:14 エレ 6:20
カ 詩 45:8 歌 1:13 歌 3:6
キ 箴 7:17 啓 18:13
ク エゼ 27:19
ケ 詩 45:8
コ 民 3:47
サ 出 29:40 レビ 19:36 民 15:5
シ 出 37:29
ス 民 35:25 詩 89:20 詩 133:2 ヘブ 1:9
セ 出 40:9 民 7:1
ソ レビ 8:10
タ 出 29:37 レビ 6:18

なたはアロンとその子ら[ア]にも油をそそぎを行ない[イ]，わたしに対して祭司の務めを行なわせるため彼らを神聖なものとしなければならない[ウ]。

31「そして,あなたはイスラエルの子らに話してこう言う。『これはあなた方の代々にわたり，わたしに対して聖なるそそぎ油として保たれる[エ]。 **32** これは人の肉にすり込むべきものではない。またその配合をもってこれに似たものを作ってはならない。これは聖なるものである。それはあなた方にとって聖なるものとして保たれる。 **33** それに似た塗り油を作り，それをよそ人に用いる者はその民の中から絶たれねばならない[オ]』」。

34 エホバはなおもモーセに言われた，「あなたのもとに香物[カ]を取り寄せなさい。すなわちスタクテのしずくと，オヌカと，芳香を加えたガルバヌムと，純粋の乳香[キ]を。その各々は同量とすべきである。 **35** そして，それらを合わせて香[ク]を作るように。香料を混ぜ合わせたもの，すなわち塗り油作りの仕事で，塩を加えた[ケ]，純良で聖なるものである。 **36** そして，その幾らかをつき砕いて細かな粉末にし，その幾らかを会見の天幕の中の証，すなわちわたしが自分を示す所[コ]の前に置くように[サ]。それはあなた方にとって極めて聖なるものとされるべきである。 **37** また，この配合で作る香を，あなた方は自分のために作ってはならない[シ]。あなたにとって，これはエホバのために聖なるものとして保たれる[ス]。 **38** だれでもそのにおいを楽しむためこれと似たものを作る者は，その民の中から絶たれねばならない[ア]」。

31 エホバは引き続きモーセに話してこう言われた。 **2**「見なさい，わたしはユダ族のフルの子であるウリの子[イ]ベザレル[ウ]を名を挙げて呼ぶ。 **3** そして，知恵と理解力と知識とあらゆる技能とにおいて神の霊を彼に満たすであろう[エ]。 **4** これは,さまざまな仕組みを考案するため，金・銀・銅の細工を行なうため[オ]， **5** また石の細工においてそれをはめ込み[カ]，木の細工においてあらゆる品物を造るためである[キ]。 **6** そしてわたしは，見よ，彼のもとに，ダン族のアヒサマクの子であるオホリアブ[ク]を置く。そして，心の賢いすべての者の心に知恵を置き，その者たちが，わたしがあなたに命じたすべてのものを造るようにする[ケ]。 **7** すなわち，会見の天幕[コ]と証のための箱[サ]とその上の覆い[シ]，また天幕のすべての器具， **8** 食卓とその器具[ス]，純金の燭台とそのすべての器具[セ]，香の祭壇[ソ]， **9** 焼燔の捧げ物の祭壇とそのすべての器具[タ]，水盤とその台[チ]， **10** また編み物細工の衣，祭司アロンのための聖なる衣，その子らが祭司の務めを行なうための衣[ツ]， **11** そして，そそぎ油と，聖なる所のための薫香[テ]を。すべてわたしがあなたに命じたところにしたがって彼らは作業を行なう」。

12 エホバはモーセにさらに言われた， **13**「あなたは，イスラエルの子らに話してこう言いなさい。『とりわけ

第30章
ア 民 3:3　コⅡ 1:21
イ レビ 8:12　使徒 10:38
ウ 出 40:15　啓 5:10
エ 出 37:29　王Ⅰ 1:39　詩 89:20
オ 出 30:38
カ 出 25:6　出 37:29
キ レビ 5:11　ネヘ 13:5　歌 3:6　マタ 2:11
ク 詩 141:2　啓 5:8
ケ レビ 2:13
コ 出 29:42　レビ 16:2
サ 出 16:34
シ 出 30:32
ス 出 29:37

第二欄
ア レビ 24:16　民 15:35

第31章
イ 出 35:30　代Ⅰ 2:20
ウ 出 37:1
エ 出 35:31　王Ⅰ 7:14
オ 代Ⅱ 2:7
カ 出 28:9
キ 出 35:33
ク 出 35:34　出 38:23
ケ 出 36:1
コ 出 36:8
サ 出 37:1
シ 出 37:6
ス 出 37:10
セ 出 35:14　出 37:17
ソ 出 37:25
タ 出 38:1　出 40:6
チ 出 30:18　出 38:8
ツ 出 28:2　出 28:15　出 39:1　出 39:27　レビ 8:7
テ 出 30:25　出 30:35　出 37:29

わたしの安息日を，あなた方は守るように。(ア)それはわたしとあなた方との間の代々にわたるしるしであり，わたしエホバがあなた方を神聖なものとしていることを，あなた方が知るためのものだからである。(イ) **14** それであなた方は安息日を守らねばならない。それはあなた方にとって聖なるものなのである。(ウ)それを汚す者は必ず死に処せられる。(エ)その日に仕事をする者がいれば，その魂はその民の中から絶たれねばならない。(オ) **15** 六日のあいだ仕事をしてよい。しかし七日目は全き休みの安息である。(カ)それはエホバに対して聖なるものである。安息日に仕事をする者はみな必ず死に処せられる。 **16** ゆえにイスラエルの子らは安息日を守り，代々にわたって安息を実行しなければならない。これは定めのない時に至る契約である。(キ) **17** それはわたしとイスラエルの子らとの間の定めのない時に至るしるしである。(ク)エホバは六日のうちに天と地を造り，七日目に休んで休息に入ったからである』」。(ケ)

18 さて，シナイ山の上で彼と話すことを終えると，[神]は証の書き板二枚をモーセにお与えになった。(コ)神の指によって書き記された石の書き板であった。(サ)

32 ところで民のほうは，モーセが山から下りて来るのに長くかかっているのを見た。(シ)それで民はアロンの周りに集合して，こう言った。「立って，わたしたちの前を行く神を作ってください。(ス)わたしたちをエジプトの地から導き上った人であるこのモーセについては，(ア)彼がどうなったのか全く分からないからです」。 **2** するとアロンは彼らに言った，「あなた方の妻，息子や娘の耳にある金の耳輪(イ)を外し取って，わたしのところに持って来なさい」。 **3** それで民はみなその耳にあった金の耳輪を外し取って，それを次々にアロンのところに持って来た。 **4** そこで彼は人々の手から[その金]を受け取り，それを彫り道具で形造って(ウ)子牛の鋳物の像に仕上げた。(エ)すると彼らは言いだした，「イスラエルよ，これがあなたをエジプトの地から導き上ったあなたの神だ」。(オ)

5 アロンはこれを見て，その前に祭壇を築きはじめた。最後にアロンは呼ばわって言った，「明日，エホバへの祭りがある」。 **6** それで次の日，人々は早くから起き，焼燔の捧げ物をささげ，また共与の犠牲を供えはじめた。そののち民は腰を下ろして食べたり飲んだりし，また立ち上がって打ち興じた。(カ)

7 その時エホバはモーセに言われた，「さあ，下って行きなさい。あなたがエジプトの地から導き上ったあなたの民は滅びとなることを行なったからである。(キ) **8** 彼らは早くも，わたしが命じた道からそれた。(ク)自分たちのために子牛の鋳物の像を作り，それに身をかがめ，犠牲をささげては，『イスラエルよ，これがあなたをエジプトの地から導き上ったあなたの神だ』と言っている」。(ケ) **9** エホバはなおもモーセに言われた，「わたしはこの民を見たが，見よ，これはうなじのこわい民で

第31章
ア 出 20:8 / レビ 19:30 / コロ 2:17
イ エゼ 20:12 / ヨハ 17:17 / テサI 5:23
ウ 申 5:12 / イザ 56:2
エ エゼ 20:13
オ 出 35:2 / 民 15:32 / 民 15:35
カ 出 16:23 / 出 20:10 / ルカ 23:56
キ レビ 24:8
ク 出 31:13
ケ 創 2:2 / イザ 40:28 / ヘブ 4:4
コ 出 24:12 / 出 32:15 / 申 4:13 / 申 9:15
サ 出 8:19 / マタ 12:28 / ルカ 11:20 / コII 3:3

第32章
シ 出 24:18 / 申 9:9
ス 申 4:15 / ヨハ 4:24 / 使徒 7:40 / 使徒 17:29

第二欄
ア ホセ 12:13 / ミカ 6:4
イ 出 12:35
ウ 申 9:16 / イザ 44:9 / イザ 46:6 / 使徒 7:41
エ 王I 12:28 / 王II 10:29 / 詩 106:19 / ホセ 13:2
オ 出 20:4 / ネヘ 9:18 / 詩 106:20 / ロマ 1:23
カ 使徒 7:41 / コI 10:7
キ 申 4:16 / 申 9:12 / 申 32:5 / 裁 2:19
ク 出 18:20 / 出 20:3 / 申 9:16 / 裁 2:17
ケ 王I 12:28

ある。 **10** ゆえに今，わたしのなすままにし，わたしの怒りが彼らに対して燃え，わたしが彼らを滅ぼし絶やすにまかせよ。そして，あなたを大いなる国民となさせよ」。

11 それでモーセは自分の神エホバの顔を和めようとしてこう言った。「エホバよ，なぜあなたの怒りは，大いなる力と強いみ手とをもってエジプトの地から携え出されたご自分の民に対して燃えなければならないのでしょうか。 **12** どうしてエジプト人が，『あれは悪意をもって彼らを連れ出し，山の中で殺して地の表から滅ぼし絶やそうとしたのだ』などと言ってよいでしょうか。燃えるみ怒りから離れ，あなたの民に臨む災いを思い返してくださいますように。 **13** あなたの僕アブラハム，イサク，イスラエルを思い出してください。あなたはご自身にかけて彼らに誓われ，『わたしはあなた方の胤を殖やして天の星のようにし，わたしが指定したこのすべての土地をあなた方の胤に与え，定めのない時に至るまで彼らが確かにそれを所有するようにする』と言われたのです」。

14 するとエホバはご自分の民に下すと言われた災いについて悔やまれるようになった。

15 その後モーセは身を翻し，証の書き板二枚を手にして山を下った。それは，その両面に書き記した書き板であった。こちら側にも向こう側にも書き記してあった。 **16** そして，その書き板は神の作られたもの，その書は神の書かれたもので，その書き板の上に刻み込まれていた。 **17** その後ヨシュアは，叫びまわる民のざわめきを聞き，モーセに向かってこう言った。「宿営には戦闘のざわめきがあります」。 **18** しかし彼は言った，

「力ある業について歌う声ではない。
敗北について歌う声でもない。
わたしに聞こえてくるのはほかの歌声だ」。

19 そして宿営に近づいて，子牛と踊りとを見るや，モーセの怒りは燃え立ち，彼は直ちに書き板を自分の手から投げ，それを山のふもとでみじんに砕いた。 **20** そして彼らの作った子牛を取り，それを火で焼き，粉々になるまで砕き，次いで水の表にまき散らして，それをイスラエルの子らに飲ませた。 **21** その後モーセはアロンに言った，「この民があなたに何をしたというので，あなたはこれに大きな罪をもたらしたりしたのですか」。 **22** それに対してアロンは言った，「我が主の怒りが燃え立つことのないようにしてください。あなた自身この民をよく知っているはずです。彼らによこしまな傾向のあることを。 **23** それで彼らはわたしに言いました，『わたしたちの前を行く神を作ってほしい。わたしたちをエジプトの地から導き上った人であるこのモーセについては，彼がどうなったのか全く分からないから』。 **24** そこでわたしは彼らに言いました，『だれか金を持つ者がいるか。その者たちはそれを自分の身から外し取って，わ

第32章
ア 出 34:9 申 9:6 ネヘ 9:16 使徒 7:51 ヘブ 3:15
イ 申 9:14
ウ 民 14:12
エ 申 9:18 詩 106:23
オ 申 9:19
カ 民 14:13
キ 申 9:28
ク ヨシ 7:26
ケ 申 32:36 サII 24:16
コ 創 22:16 ヘブ 6:13
サ 創 22:17 創 26:4 創 35:11
シ ロマ 9:7
ス 創 13:15
セ 詩 106:45 ホセ 11:9 ヨエ 2:13
ソ 出 40:20 申 5:22
タ 申 9:15

第二欄
ア 出 31:18 出 34:1 申 9:10 申 10:2 コII 3:7
イ ヨシ 6:5 アモ 1:14
ウ 出 15:1
エ 申 9:16 ネヘ 9:18 詩 106:19 使徒 7:41
オ 申 9:17
カ 申 7:25 申 9:21 王II 23:6
キ 出 17:6
ク 箴 1:31
ケ 出 15:24 出 16:2 出 17:2 申 9:7 申 31:27
コ 出 32:1 申 4:15 使徒 7:40 使徒 17:29

たしに渡すように』。そうしてわたしがそれを火の中に投げ入れると，この子牛が出て来たのです」。

25 そしてモーセは，民が気ままに振る舞っているのを見た。それは，アロンが彼らを気ままに振る舞わせ[ア]，敵対する者たちの中にあって恥辱となることを行なわせたからであった[イ]。 **26** そこでモーセは宿営の門のところに立って，こう言った。「エホバの側にいる者はだれか。わたしのもとへ！」[ウ] すると，レビの子らがみな彼のもとに集まって来た。 **27** そこで彼らに言った，「これはイスラエルの<u>神</u>エホバが言われたことです。『あなた方は各々剣を帯びよ。宿営の中を通り，門から門に戻って，各々自分の兄弟を，各々自分の仲間を，各々自分の近しい者を殺せ[エ]』」。 **28** それでレビの子ら[オ]はモーセの言ったとおりにしはじめた。そのため，その日に民のうちおよそ三千人が倒れた。 **29** モーセは続いて言った，「エホバのため今日あなた方の手に力を満たしなさい[カ]。あなた方はそれぞれ自分の子や兄弟にさえ立ち向かったからです[キ]。こうして[<u>神</u>]が今日あなた方に祝福を授けてくださるようにするのです[ク]」。

30 次いでその翌日のこと，モーセは民に向かってこう言った。「あなた方は，大きな罪をおかしました[ケ]。今わたしはエホバのもとに上って行きます。あなた方の罪のための償いをすることができるかもしれません[コ]」。 **31** それでモーセはエホバのもとに戻って，こう言った。「ああ，この民は大きな罪をおかしました。自分たちのために金の神を作ったのです[ア]。 **32** ですが今，もし彼らの罪を容赦してくださるのでしたら[イ] — しかし，もしそうでないのでしたら，どうかわたしを，あなたのお書きになった書[ウ]の中からぬぐい去ってください[エ]」。 **33** しかしエホバはモーセに言われた，「だれでもわたしに罪をおかした者，その者をわたしは自分の書の中からぬぐい去る[オ]。 **34** それで今，さあ，わたしがあなたに話した所に民を導いて行きなさい。見よ，わたしの使いはあなたに先立って行く[カ]。そしてわたしは処罰を下すべき日に彼らの罪に対して必ず処罰を下す[キ]」。 **35** そしてエホバは，子牛を作ったことのゆえに民に災厄を下してゆかれた。アロンがそれを作ったのである[ク]。

33 そしてエホバはモーセにさらにこう言われた。「さあ，ここから上って行きなさい。あなたも，あなたがエジプトの地から導き上った民も[ケ]，わたしがアブラハム，イサク，ヤコブに誓って，『あなたの胤に与える』と言ったその土地へ[コ]。 **2** そしてわたしはあなたに先立って使いを送り[サ]，カナン人，アモリ人，ヒッタイト人とペリジ人，ヒビ人とエブス人を追い立てる[シ]。 **3** 乳と蜜の流れる地へと[向かいなさい][ス]。わたしはあなたのうちにあって上って行くことはしないであろう。あなたはうなじのこわい民[セ]だからであり，わたしが途中であなたを滅ぼし絶やすことのないためである[ソ]」。

第32章
ア 代II 28:19
イ 出 32:12; 申 28:37
ウ ヨシ 24:15; 王II 9:32; 王II 10:15
エ 民 25:5; 申 13:8; ゼカ 13:3
オ 申 33:9; マラ 2:4
カ 代II 29:31
キ 民 25:11; 申 13:6; ゼカ 13:3
ク 申 33:11
ケ サI 2:17; サI 12:20
コ 民 14:20; 民 16:47; 民 21:7; 申 9:18

第二欄
ア 出 20:23
イ 民 14:19; イザ 1:18
ウ 詩 69:28; ダニ 12:1; フィ 4:3; 啓 3:5; 啓 17:8
エ 申 9:14; ロマ 9:3
オ エレ 15:1; エゼ 18:4
カ 出 23:20; 出 33:2
キ アモ 3:14; ロマ 2:5
ク 使徒 7:41

第33章
ケ 使徒 7:36
コ 創 12:7; 創 15:6; 創 26:3; ヘブ 11:9
サ 出 23:20; 出 32:34
シ 申 7:1; 申 7:22; ヨシ 24:11
ス 出 3:8; 申 8:7; ヨシ 5:6; エレ 11:5
セ 出 32:9; 申 9:6; 使徒 7:51
ソ 出 32:10; 民 16:21

4 この厳しい言葉を聞いて，民は嘆き悲しむようになった[ア]。そして，だれひとり飾りを身に着けなかった。 5 するとエホバはさらにモーセに言われた，「イスラエルの子らにこう言いなさい。『あなた方はうなじのこわい民である[イ]。わたしは一瞬にして[ウ]あなたのただ中に上り行き，あなたをまさに滅ぼし絶やすこともできるであろう。それで今，あなたの飾りを身から外しなさい。わたしは，自分があなたに何を行なうことになるかを知りたいからである[エ]』」。 6 こうしてイスラエルの子らは，ホレブ山[オ]のとき以後飾りを身から取り去るようになった。

7 モーセのほうは，自分の天幕を移して，それを宿営の外，宿営から遠く離れた所に張るようになった。彼はそれを会見の天幕と呼んだ。そして，エホバに問い尋ねる者[カ]は皆，宿営の外にあったその会見の天幕に出て行くのであった。 8 また，モーセがその天幕に出て行くと，民はみな立ち上がり[キ]，それぞれ自分の天幕の入口に立って，モーセが天幕に入るまでその後ろを見つめていた。 9 さらにまた，モーセが天幕に入ると，雲の柱[ク]が下って来てその天幕の入口にとどまり，[神]はモーセと話されるのであった[ケ]。 10 そして民は皆，雲の柱[コ]がその天幕の入口にとどまっているのを見た。民はみな立ち上がり，それぞれ自分の天幕の入口で身をかがめた[サ]。 11 そしてエホバは，人がその仲間に話しかけるように，顔と顔を向かい合わせて[シ]モーセに話された。彼が宿営に戻る時には，その奉仕者[ア]である，ヌンの子ヨシュア[イ]が，従者としてその天幕の中から去らなかった。

12 さて，モーセはエホバに言った，「ご覧ください，あなたは，『この民を導き上れ』とわたしに言っておられますが，ご自分では，だれをわたしと共に遣わしてくださるのか知らせてくださってはいません。それでもあなたは，『わたしは確かにあなたを名をもって知り[ウ]，あなたはわたしの目に恵みも得た』と言ってくださいました。 13 ですから今，どうか，もしわたしがあなたの目に恵みを得ているのでしたら[エ]，あなたの道をどうかわたしに分からせてください[オ]。わたしがあなたを知り，こうしてあなたの目に恵みを得るためです。そして，この国民があなたの民であることをご考慮ください[カ]」。 14 すると，こう言われた。「このわたし自身が共に行き[キ]，必ずあなたに休みを得させる[ク]」。 15 これに対して彼は言った，「あなたご自身が共に行ってくださるのでなければ，わたしたちをここから導き上ることなどなさらないでください。 16 そして今，わたしが，そうですわたしとあなたの民とがあなたの目に恵みを得ているということは何によって分かるでしょうか。それはただ，あなたがわたしたちと共に行ってくださることによるのではないでしょうか[ケ]。わたしとあなたの民とは，地の表にいる他のすべての民とは異なるものとされているのですから[コ]」。

17 エホバはさらにモーセに言われ

第33章

ア 民 14:39; ホセ 7:14
イ 出 34:9; 詩 78:8; 詩 106:25
ウ 民 16:45; 詩 73:19
エ 創 18:21; 申 8:2; 詩 139:23
オ 申 9:8
カ 出 18:26; 民 27:5
キ レビ 19:32
ク 出 13:21; 詩 99:7
ケ 民 11:17; 民 12:5
コ 出 40:35
サ 出 4:31
シ 創 32:30; 出 33:23; 民 12:8; 申 34:10; ヨハ 1:18; ヨハ 6:46; 使徒 7:38

第二欄

ア 出 17:9; 出 24:13
イ 民 11:28; 申 1:38; ヨシ 1:1
ウ 創 18:19; 詩 1:6; テモⅡ 2:19
エ 出 34:9
オ 詩 25:4; 詩 27:11; 詩 86:11; 詩 119:33; イザ 30:21
カ 申 9:26; 詩 33:12
キ 出 13:21; 出 40:34; ヨシ 1:5; イザ 63:9
ク ヨシ 21:44; ヨシ 23:1; エレ 6:16
ケ 民 14:14
コ 申 4:34; サムⅡ 7:23; 詩 147:20

た，「あなたの話したこのこともまたわたしは行なうであろう[ア]。あなたはわたしの目に恵みを得，わたしはあなたを名をもって知ったからである」。**18** それで彼は言った，「どうか，あなたの栄光[イ]を私に見させてください」。**19** しかしこう言われた。「わたしは，わたしのすべての善良さがあなたの顔の前を通るようにして[ウ]，あなたの前にエホバの名を宣明する[エ]。わたしは，自分が恵む者を恵み，自分が憐れむ者に憐れみを示す[オ]」。**20** また，加えてこう言われた。「あなたはわたしの顔を見ることはできない。人はわたしを見てなお生きていることはできないからである[カ]」。

21 そしてエホバはさらに言われた，「さあ，わたしのところにひとつの場所がある。あなたはその岩の上に立つように。**22** そして，わたしの栄光が通り行く際，わたしはあなたを岩の穴の中に置き，わたしが通り過ぎるまで，わたしの手のひらを仕切りとしてあなたの上に当てなければならない。**23** その後わたしは自分の手のひらをのけ，あなたはまさにわたしの後ろを見るであろう。しかし，わたしの顔を見ることはできない[キ]」。

34 次いでエホバはモーセにこう言われた。「あなたのために初めのものと同じような石の書き板二枚を切り出しなさい[ク]。わたしはその書き板に，あなたがみじんに砕いた[ケ]初めの書き板にあった言葉を書き記さねばならない[コ]。**2** それで，朝のために用意をしなさい。あなたは朝，シナイ山に上り，そこの山の頂でわたしの傍らに立つことになるからである[ア]。**3** しかし，だれもあなたと共に上って来てはならない。また，ほかのだれも，山のどこにいてもいけない[イ]。さらに，羊も牛もその山の前で草をはんでいることのないように[ウ]」。

4 そこでモーセは初めのものと同じような石の書き板二枚を切り出し，朝早く起きて，エホバが命じたとおりシナイ山に上って行った。その手に石の書き板二枚を携えていた。**5** するとエホバは雲のうちにあって下って来られ[エ]，彼と共にそこに立ち，エホバの名を宣明された[オ]。**6** そしてエホバは彼の顔の前を過ぎ行きつつ，こう宣明された。「エホバ，エホバ，憐れみ[カ]と慈しみに富み[キ]，怒ることに遅く[ク]，愛ある親切[ケ]と真実[コ]とに満ちる神，**7** 愛ある親切を幾千[代]までも保ち[サ]，とがと違犯と罪とを赦す者[シ]。しかし，処罰を免れさせることは決してせず[ス]，父のとがに対する処罰を子や孫にもたらして，三代，四代に及ぼす[セ]」。

8 モーセは直ちに身を地に低くかがめて平伏した[ソ]。**9** そしてこう言った。「もしいま私があなたの目に恵みを得ておりましたら，ああエホバ，どうかエホバがわたしたちのうちにあって共に進んでくださいますように[タ]。これはうなじのこわい民なのです[チ]。あなたはどうしてもわたしたちのとがと罪を許し[ツ]，わたしたちをご自分の所有物としてくださらなければなりません[テ]」。**10** する

第33章

ア ヤコ 5:16　ヨハI 5:14
イ 出 16:10　出 24:17
ウ ルカ 2:9　使徒 7:38　使徒 7:53
エ 出 3:13　出 6:3　出 34:6
オ ロマ 9:15　ロマ 9:18
カ 申 5:24　ヨハ 4:24
キ 出 33:20　ヨハ 1:18

第34章

ク 申 10:1
ケ 出 32:19　申 9:17
コ 申 9:10　コII 3:3

第二欄

ア 出 19:20　出 24:12
イ 出 19:12
ウ 出 19:13　ヘブ 12:20
エ 使徒 7:38　使徒 7:53
オ 出 6:3　出 33:19
カ 代II 30:9　ネヘ 9:17　ヨエ 2:13　ルカ 6:36　ヘブ 8:12
キ 出 22:27　ネヘ 9:31　詩 86:15　ヨナ 4:2
ク 民 14:18　ナホ 1:3　ロマ 9:22　ペテII 3:9
ケ エレ 31:3　哀 3:22　ミカ 7:18
コ 詩 31:5　ロマ 2:2
サ エレ 32:18　ダニ 9:4
シ 詩 103:12　イザ 55:7　エフ 4:32　ヨハI 1:9
ス 申 32:35　ヨシ 24:19　ロマ 2:5　ペテII 2:4　ユダ 15
セ 出 20:5　民 14:18　申 30:19　サI 15:2
ソ 申 9:18
タ 出 33:14
チ 出 32:9　出 33:3
ツ 民 14:19
テ 詩 33:12　詩 94:14

とこう言われた。「いまわたしは契約を結ぶ。すなわち，あなたの民すべての前で，わたしは，全地においてまたあらゆる国民の中でいまだ造り出されたことのない，驚嘆すべき事柄を行なう。あなたがその中にいる民は皆，まさしくエホバの業を見るであろう。畏怖の念を抱かせる事柄を，わたしはあなたと共に行なうからである。

11「あなたとしては，わたしが今日命じる事柄を守りなさい。いまわたしは，アモリ人，カナン人，ヒッタイト人，ペリジ人，ヒビ人，エブス人をあなたの前から追い立てる。 **12** あなたの行く地に住む民と契約を結ぶことのないように注意しなさい。それがあなた方の中にあってわなとなることのないためである。 **13** むしろ，あなた方は彼らの祭壇を取り壊し，聖柱をみじんに砕き，聖木を切り倒すように。 **14** あなたはほかの神に平伏してはならないからである。エホバは，その名をねたむといい，ねたむ神だからである。 **15** あなたはその地に住む民と契約を結んではいけないのである。彼らはきまってその神々と不倫な交わりを持ち，その神々に犠牲をささげ，必ずだれかがあなたを招き，きっとあなたはその犠牲の一部を食べることになるであろう。 **16** そのときあなたは自分の息子らのために彼らの娘たちの中からめとることになり，その娘たちはきっと自分の神々と不倫な交わりを持ち，あなたの息子らにもその神々と不倫な交わりを持たせることであろう。

第34章
ア サI 12:16; サII 7:23; 代I 17:21; 詩 147:20
イ 出 33:16; 申 10:21; イザ 64:3
ウ 出 19:5; 申 12:28
エ 創 15:18; 出 3:8; 出 33:2; 申 7:1
オ 出 23:32; 申 7:2; 裁 2:2
カ 出 23:33; ヨシ 23:13
キ 出 23:24; 申 12:3; 裁 6:25; 王II 18:4
ク 出 20:3; コI 10:14; ヨハI 5:21
ケ ヨシ 24:19; エゼ 39:25; コI 10:22
コ レビ 17:7; 申 31:16; 裁 2:17; 裁 8:33; エレ 3:9; エゼ 6:9
サ 民 25:2; コI 10:20
シ 詩 106:28; エゼ 18:6; コII 6:14; 啓 2:20
ス エズ 9:2
セ 民 25:2; 申 7:4; 王I 11:2; ネヘ 13:26

第二欄
ア 出 32:8; レビ 19:4
イ レビ 23:6; コI 5:8
ウ 出 23:15
エ 出 13:2; ルカ 2:23
オ 出 22:30
カ 出 13:13
キ 出 13:15; 民 18:15; 民 18:16
ク 申 16:16
ケ 申 5:12; マタ 12:8; ルカ 13:14
コ エレ 17:22
サ 出 23:16
シ レビ 23:34
ス 申 16:16
セ 出 34:11; ヨシ 24:8
ソ 申 12:20; 詩 78:55
タ 創 35:5; 箴 16:7

17「あなたは自分のために鋳物の偶像の神々を作ってはならない。

18「無酵母パンの祭りをあなたは守るように。無酵母のパンを，わたしが命じたとおり，アビブの月の定めの時に七日のあいだ食べる。アビブの月にあなたはエジプトを出たからである。

19「胎を最初に開くものはすべてわたしのものである。あなたのすべての畜類については，牛と羊の雄の初子が[わたしのもの]である。 **20** また，ろばの初子は羊をもって請け戻す。しかし請け戻さないのであれば，その首を折らなければならない。あなたの息子のうちの初子はすべて請け戻すように。そして，彼らはむなし手でわたしの前に出てはならない。

21「六日の間あなたは働き，七日目には安息を守る。すき返す時にも収穫の時にもあなたは安息を守る。

22「また，あなたは小麦の収穫の熟した初物をもって[七]週の祭りを行なう。そして，取り入れの祭りを年の変わり目に[行なう]。

23「年に三回，あなたのすべての男子は，[まことの]主であるイスラエルの神エホバの前に出るように。 **24** わたしは諸国民をあなたの前から打ち払い，あなたの領地を広くするからである。年に三回あなたが自分の神エホバの顔を見るために上っている間は，だれもあなたの土地を欲することはないであろう。

25「あなたはわたしへの犠牲の血を，パン種の入った物と共にほふってはな

らない[ア]。また，過ぎ越しの祭りの犠牲を朝まで夜通しとどめておいてはいけない[イ]。

26「あなたの土地の熟した初物のうちその最良のものを[ウ]，あなたの神エホバの家に携えて来るように[エ]。

「あなたは子やぎをその母の乳で煮てはならない[オ]」。

27 エホバは続いてモーセに言われた，「あなたのためにこれらの言葉を書き記しなさい[カ]。これらの言葉のとおりに，わたしはあなたおよびイスラエルと契約を結ぶからである[キ]」。**28** そして彼はエホバと共に四十日四十夜そこにとどまった。パンを食べることも，水を飲むこともしなかった[ク]。そして[神]は，契約の言葉，すなわち十の言葉を書き板に記してゆかれた[ケ]。

29 さて，モーセがシナイ山から下りて来た時，山から下りて来るそのモーセの手には証の書き板二枚があった[コ]。そしてモーセは，[神]と話したために自分の顔の皮膚が光を放っていることを知らなかった[サ]。**30** アロンおよびイスラエルのすべての子らがモーセを見ると，見よ，その顔の皮膚は光を放っており，そのため彼に近づくことを恐れるのであった[シ]。

31 そこでモーセは彼らを呼んだ。それでアロンおよび集会の中のすべての長たちは彼のもとに戻って来た。そしてモーセは彼らに話しはじめた。**32** そののち初めてイスラエルのすべての子らも彼に近づいて来た。それで彼は，エホバがシナイ山で話されたすべてのことを彼らに命じていった[ア]。**33** 彼らと話し終えると，モーセは自分の顔にベールを掛けるのであった[イ]。**34** しかしモーセは，エホバの前に入って話す時には，そこから出るまでベールを外しているのであった[ウ]。そののち彼は出て行って，自分の命じられたことをイスラエルの子らに話した[エ]。**35** そしてイスラエルの子らはモーセの顔を見たが，モーセの顔の皮膚は光を放っているのであった[オ]。その後モーセは，入って行って[神]と話すまで自分の顔に再びベールを掛けた[カ]。

35 後にモーセはイスラエルの子らの集会全体を呼び集めて，その者たちにこう言った。「これらは，[わたしたちが]行なうようにとエホバがお命じになった言葉です[キ]。**2** 六日のあいだ仕事をしてよい[ク]。しかし七日目は，あなた方にとって聖なるもの，エホバに対する全き休みの安息となる。その日に仕事をする者はすべて死に処せられる[ケ]。**3** 安息日には，あなた方の住まいのどこにおいても火をたいてはならない」。

4 モーセはイスラエルの子らの集会全体に向かってさらにこう言った。「これはエホバが命じて言われた言葉です。**5**『あなた方の中からエホバのための寄進物を取り集めなさい[コ]。心から進んで行なう者は皆[サ]，それをエホバへの寄進物として携えて来なさい。すなわち，金，銀，銅[シ]，**6** 青糸，赤紫に染めた羊毛，えんじむし緋色の物，上等の亜麻，やぎの毛[ス]，**7** 赤く染めた雄

第34章
ア 出 23:18
イ 出 12:10　民 9:12
ウ 民 18:12　ロマ 8:23　コI 15:23　ヤコ 1:18　啓 14:4
エ 申 26:2　ネヘ 10:35　箴 3:9　エゼ 44:30
オ 出 23:19　申 14:21
カ 出 24:4　申 31:9　申 31:11
キ 出 24:8　申 4:13
ク 申 9:18　マタ 4:2
ケ 出 31:18　申 10:2　コII 3:6
コ 出 32:15　コII 3:3　ヘブ 9:4
サ マタ 17:2
シ コII 3:7

第二欄
ア 出 24:3　申 1:3
イ コII 3:13
ウ コII 3:16
エ 申 27:10
オ コII 3:7
カ コII 3:13

第35章
キ 出 34:32　ロマ 2:13　ヤコ 1:22
ク 出 20:9　出 31:15　レビ 23:3　申 5:13　ルカ 13:14
ケ 出 31:14　民 15:32　民 15:35
コ 出 35:29
サ コII 8:12　コII 9:7
シ 出 25:3
ス 出 25:4　出 26:7　出 36:8

羊の皮，あざらしの皮，アカシアの木，**8** 明かりのための油，そそぎ油および薫香[ア]のためのバルサム油， **9** エフォドおよび胸掛け[イ]のための しまめのうとはめ込み石[ウ]である。

10「『そして,あなた方のうち心の賢い者[エ]は皆，来て，エホバの命じたすべての物を造るように。 **11** すなわち，幕屋，その天幕と覆い，その留め金と区切り枠，その横木，その柱と受け台，**12** 箱[オ]とそのさお[カ]，覆い[キ]と仕切りの垂れ幕[ク]， **13** 食卓[ケ] およびそのさおとすべての器具，また供えのパン[コ]， **14** 明かりの燭台[サ]，およびその器具とともしび皿と明かりのための油[シ]， **15** 香の祭壇[ス]とそのさお，そそぎ油と薫香[セ]，幕屋の入口のための入口の仕切り幕， **16** 焼燔の捧げ物の祭壇[ソ]とそのための銅の格子，そのさおとすべての器具，水盤[タ]とその台， **17** 中庭の掛け布[チ]，その柱と受け台，中庭の門の仕切り幕， **18** 幕屋の天幕用留め杭と中庭の天幕用留め杭，およびその細綱[ツ]， **19** 聖なる所での奉仕のための編み物細工の衣[テ]，祭司アロンのための聖なる衣[ト]と，祭司の務めを行なうためのその子らの衣である』」。

20 そこで，イスラエルの子らの集会の全員はモーセの前から出て行った。 **21** そののち彼ら，すべてその心に促された者たち[ナ]がやって来た。すべてその霊に鼓舞された者たちが，会見の天幕の仕事のため，またそのすべての奉仕と聖なる衣のための，エホバへの寄進物を携えて来た。 **22** そして男たち，また女たちも，すべて心から進んで行なう者たちが次々にやって来た。彼らは，ブローチ，耳輪，輪，婦人の飾り，あらゆる金の品を携えて来た。すなわち，すべて振揺の捧げ物としての金をエホバにささげる者たちであった[ア]。 **23** また，青糸，赤紫に染めた羊毛，えんじむし緋色の物，上等の亜麻，やぎの毛，赤く染めた雄羊の皮，あざらしの皮のあった者は皆それを携えて来た[イ]。 **24** 銀や銅の寄進物を寄進する者も皆エホバへの寄進物を携え，奉仕のすべての仕事に用いるアカシア材のあった者は皆それを携えて来た。

25 さらに，心の賢い女たち[ウ]は皆その手で糸を紡ぎ，青糸，赤紫に染めた羊毛，えんじむし緋色の物，上等の亜麻を，紡いだ糸にして携えて来るのであった。 **26** また，知恵をもってその心に促されたすべての女たちはやぎの毛を紡いだ。

27 さらに,長たちはエフォドおよび胸掛け[エ]のための しまめのうと はめ込み石を， **28** またバルサム油，そして明かりとそそぎ油と薫香[オ]のための油を携えて来た。 **29** エホバがモーセを通して行なうようにと命じたすべての仕事のために何かを携えて行こうとその心に鼓舞されたすべての男女がそのとおりに行なったのである。イスラエルの子らは自発的な捧げ物をエホバのもとに携えて来た[カ]。

30 次いでモーセはイスラエルの子らに言った，「見なさい，エホバはユダ族のフルの子であるウリの子ベザレル

第35章
ア 出 25:6　詩 141:2　啓 5:8
イ 出 28:15
ウ 出 28:9　出 39:14
エ 出 31:6　出 36:1
オ 出 25:10
カ 出 25:13
キ 出 25:17
ク 出 26:31
ケ 出 25:23
コ 出 25:30　レビ 24:5
サ 出 25:31
シ 出 27:20
ス 出 30:1　出 37:25　出 40:5　詩 141:2　啓 5:8
セ 出 30:34
ソ 出 27:1
タ 出 30:18　出 38:8
チ 出 27:9
ツ 出 27:19
テ 出 31:10　出 39:41
ト 出 39:1
ナ 出 25:2　出 36:2　コII 8:12　コII 9:7

第二欄
ア 出 38:24
イ 出 25:4
ウ 出 28:3　出 31:6　出 36:8
エ 出 28:15　出 28:29　出 28:30　出 39:15　出 39:21
オ 出 30:23　出 30:34
カ 出 36:5　エズ 2:68　コII 9:7

を名を挙げて呼ばれました[ア]。 **31** そして，知恵において，理解力と知識とあらゆる技能とにおいて神の霊を彼に満たされました。 **32** さまざまな仕組みを考案するため，金・銀・銅の細工をするため[イ]， **33** また石の細工においてそれをはめ込み，木の細工において工夫に富むあらゆる品物を造るためです[ウ]。 **34** そして[神]はそれを彼の心に入れ，彼が，すなわち彼とダン族のアヒサマクの子であるオホリアブ[エ]とが[それを]教示するようにされました。 **35** 彼らを心の知恵で満たして，職人[オ]と刺しゅう師[カ]，また青糸や赤紫に染めた羊毛，えんじむし緋色の物や上等の亜麻を扱う織物師，また機織り人，すなわちあらゆる仕事をし，さまざまの仕組みを考案する人々のすべての仕事を行なうようにされたのです。

36 「それでベザレルは仕事を行なうように。そしてオホリアブ[キ]および心の賢いすべての者，すなわちエホバがこれらの事に関して知恵[ク]と理解力[ケ]とを与えて，すべてエホバの命じたとおりに聖なる奉仕のすべての仕事を行なうその仕方を知るようにされた者たちもです[コ]」。

2 それからモーセは，ベザレルとオホリアブ，またエホバがその心に知恵を置かれた心の賢いすべての者を呼んだ[サ]。すべて心に促されてその仕事に近づき，それを行なおうとする者たちであった[シ]。 **3** 次いで彼らは，モーセの前から，聖なる奉仕の仕事のため，それを行なうようにとイスラエルの子らが携えて来たすべての寄進物を受け取った[ア]。一方人々は，自発的な捧げ物をなおも朝ごとに彼のもとに携えて来るのであった。

4 それで，あらゆる聖なる仕事を行なっていたすべての賢い者たちが，一人また一人とそのしていた仕事を離れてやって来て， **5** モーセにこう言うようになった。「民は，エホバが行なうようにと命じた仕事のための奉仕に必要な分よりはるかに多く携えて来ています」。 **6** それでモーセは宿営じゅうに発表を伝えるように命じてこう言った。「男も女も，聖なる寄進物のためのものはもう何も出さなくてよい」。これによって民がそれを携えて来ることはとどめられた。 **7** それでも，その資材はなすべきすべての仕事のために十分なもの，いや十分以上のものであった。

8 そして，その仕事に携わる人々のうち心の賢いすべての者[イ]は幕屋[ウ]を，すなわち十枚の天幕布を，上等のより亜麻，青糸，赤紫に染めた羊毛，えんじむし緋色の物で造っていった。刺しゅう師の仕事であるケルブを付けて彼はそれを造った。 **9** 各天幕布の長さは二十八キュビト，各天幕布の幅は四キュビトであった。すべての天幕布の寸法は同一であった。 **10** 次いで彼は五枚の天幕布をそれぞれ他とつなぎ合わせ[エ]，他の五枚の天幕布もそれぞれ他とつなぎ合わせた。 **11** その後，終わりのつなぎ目にある一枚の天幕布の端に青糸の環を造った。他方のつなぎ目

第35章
ア 出 31:2
イ 出 31:4
ウ 出 31:5
エ 出 31:6　出 36:1
オ 出 31:3
カ 出 26:1

第36章
キ 出 31:6
ク 王I 4:29　箴 2:6　ペテII 3:15
ケ ヨブ 32:8
コ 出 25:9　出 39:1
サ 出 28:3　出 31:6　出 35:10
シ 出 35:21　出 35:26

第二欄
ア 出 35:5　箴 3:9　コII 9:7
イ 出 31:6
ウ 出 25:9　出 39:32　ヘブ 9:9
エ 出 26:3

にある一番外側の天幕布の端にも同じようにした。[ア] **12** 一方の天幕布に五十の環を造り，他方のつなぎ目にある天幕布の末端にも五十の環を造り，環が互いに向き合うようにした。[イ] **13** 最後に，金の留め金五十を造り，その留め金で天幕布を互いにつなぎ，それが一つの幕屋となるようにした。[ウ]

14 さらに彼は幕屋の上の天幕としてやぎの毛で天幕布を造った。十一枚の天幕布を造った。[エ] **15** 各天幕布の長さは三十キュビト，各天幕布の幅は四キュビトであった。十一枚の天幕布の寸法は同一であった。[オ] **16** 次いで五枚の天幕布だけを一緒につなぎ合わせ，また他の六枚の天幕布を別にして[つなぎ合わせた]。[カ] **17** 次に，つなぎ目にある一番外側の天幕布の端に五十の環を造り，それとつなぎ合わさる他方の天幕布の端にも五十の環を造った。[キ] **18** その後，天幕をつなぎ合わせて一つにするために銅の留め金五十を造った。[ク]

19 それから彼は，その天幕のために，赤く染めた雄羊の皮で覆いを造り，さらにあざらしの皮[ケ]の覆いをその上に[造った]。[コ]

20 次いで彼は，幕屋のために，まっすぐに立つ区切り枠をアカシアの木で[サ]造った。 **21** 十キュビトが区切り枠の長さであり，一キュビト半がそれぞれの区切り枠の幅であった。[シ] **22** それぞれの区切り枠には二つのほぞがあって，互いに合わさった。幕屋のすべての区切り枠をそのようにした。[ス] **23** こうして幕屋のための区切り枠を造り，ネゲブにすなわち南に向かう側のために二十の区切り枠を[造った]。[ア] **24** また，その二十の区切り枠の下に置くために銀の受け台四十を造った。二つのほぞのある一つの区切り枠の下に二つの受け台，二つのほぞのある他の一つの区切り枠の下に二つの受け台である。[イ] **25** そして，幕屋の他方の側，北側のためにも，二十の区切り枠と，[ウ] **26** そのための銀の受け台四十を造り，一つの区切り枠の下に二つの受け台，他の一つの区切り枠の下に二つの受け台とした。[エ]

27 また，西側，すなわち幕屋の後ろの部分のために彼は六つの区切り枠を造った。[オ] **28** そして，幕屋の隅柱として，後ろの両部分に二つの区切り枠を造った。[カ] **29** そして，それらは底部において対をなし，合わせると，第一の輪のあるそれぞれの頂のところまで対称になった。それら二つ，その二本の隅柱をそのようにした。[キ] **30** それで，合わせて八つの区切り枠，その銀の受け台は十六となり，二つの受け台の次にまた二つの受け台が[並んで]，それぞれの区切り枠の下に置かれた。[ク]

31 さらに彼はアカシアの木で横木を造った。幕屋の一方の側の区切り枠のために五本，[ケ] **32** 幕屋の他方の側の区切り枠のために五本の横木，そして西側，幕屋の後ろの両部分があるほうの区切り枠のために五本の横木である。[コ] **33** そして，真ん中の横木を，区切り枠の真ん中のところで一方の端から他方の端に渡るように造った。[サ] **34** そし

第36章
ア 出 26:4
イ 出 26:5
ウ 出 26:6 ヘブ 8:5 ヘブ 9:9
エ 出 25:4 出 26:7
オ 出 26:8
カ 出 26:9
キ 出 26:10
ク 出 26:11
ケ 出 25:5
コ 出 26:14
サ 出 25:10 出 25:23 出 26:15 出 27:1 出 30:5 出 36:36
シ 出 26:16
ス 出 26:17

第二欄
ア 出 26:18
イ 出 26:19
ウ 出 26:20
エ 出 26:21
オ 出 26:22
カ 出 26:23
キ 出 26:24
ク 出 26:25
ケ 出 26:26
コ 出 26:27
サ 出 26:28

て，区切り枠に金をかぶせ，それらに付く輪を横木の支えとして金で造り，さらに横木にも金をかぶせた。[ア]

35 それから彼は，青糸，赤紫に染めた羊毛，えんじむし緋色の物，上等のより亜麻で垂れ幕[イ]を造った。刺しゅう師の仕事によってそれにケルブ[ウ]を付けた。 36 次いで，そのためにアカシアの柱四本を造り，それに金をかぶせた。それらに付ける掛けかぎは金であり，またそのために銀の受け台四つを鋳造した。[エ] 37 さらに，天幕の入口のために，青糸，赤紫に染めた羊毛，えんじむし緋色の物，上等のより亜麻で仕切り幕を造った。織物師の仕事である。[オ] 38 またその五本の柱とそれらに付ける掛けかぎを[造った]。そして，それらの頂と継ぎ手には金をかぶせたが，その五つの受け台は銅であった。[カ]

37 ベザレル[キ]は次に，アカシアの木で箱[ク]を造った。その長さは二キュビト半，その幅は一キュビト半，その高さは一キュビト半であった。[ケ] 2 次いでそれに，内側にも外側にも純金をかぶせ，またそれのため周囲に金の縁飾りを造った。[コ] 3 その後，それのため，その四つの足の上方のために金の輪四つを鋳造し，二つの輪をその一方の側，二つの輪を他方の側に付けた。[サ] 4 次にアカシアの木でさおを造り，それに金をかぶせた。[シ] 5 次いで，そのさおを箱の両側の輪に通して，その箱を運ぶためのものとした。[ス]

6 次いで彼は純金の覆い[セ]を造った。その長さは二キュビト半，その幅は一キュビト半であった。[ア] 7 さらに，金のケルブ二つを造った。打ち物細工でそれを覆いの両端に造った。[イ] 8 一方のケルブをそちらの端，他方のケルブをこちらの端にした。覆いの上，その両方の端にケルブを造った。[ウ] 9 そして，それらは二つの翼を上方に広げて，覆いの上方をその翼で仕切るケルブとなり，[エ] その顔は互いのほうに向かっていた。ケルブの顔は覆いのほうに向いていた。[オ]

10 それから彼はアカシアの木で食卓を造った。[カ] その長さは二キュビト，その幅は一キュビト，その高さは一キュビト半であった。[キ] 11 次いでそれに純金をかぶせ，それのため周囲に金の縁飾りを造った。[ク] 12 次に，それのため周囲に一手幅のへりを造り，そのへりのため周囲に金の縁飾りを造った。[ケ] 13 さらに，それのために金の輪四つを鋳造し，その輪を四つの足のための四つの隅に付けた。[コ] 14 その輪はへりの近くにあり，食卓を運ぶためのさおの支えとなった。[サ] 15 次いで，アカシアの木でさおを造り，それに金をかぶせて食卓を運ぶためのものとした。[シ] 16 その後，食卓の上に置く器具，すなわちその皿と杯および[献酒を]注ぐための鉢と水差しとを純金で造った。[ス]

17 次いで彼は純金の燭台[セ]を造った。打ち物細工でその燭台を造った。そのわきと枝，そのがく，その節と花がそれから生じていた。[ソ] 18 そして，六つの枝がその両側から出ていた。すなわ

第36章
ア 出 26:29
イ 出 26:31　出 40:21　ヘブ 10:20
ウ 創 3:24
エ 出 26:32
オ 出 26:36
カ 出 26:37

第37章
キ 出 31:2　出 38:22
ク 出 40:3　民 10:33
ケ 出 25:10
コ 出 25:11　ヘブ 9:4
サ 出 25:12
シ 出 25:13　代II 5:9
ス 出 25:14　ヨシ 3:8
セ レビ 16:2　レビ 16:14　代I 28:11

第二欄
ア 出 25:17
イ 出 25:18　出 40:20
ウ 出 25:19
エ 創 3:24　出 25:20　ヘブ 9:5
オ サI 4:4　詩 80:1
カ 出 35:13　出 40:4
キ 出 25:23
ク 出 25:24
ケ 出 25:25
コ 出 25:26
サ 出 25:27
シ 出 25:28
ス 出 25:29　エレ 52:19
セ 出 40:24　レビ 24:4　代II 13:11
ソ 出 25:31

ち燭台の三つの枝は一方の側から，燭台の三つの枝は他方の側から出ていた。[ア] 19 アーモンドの花の形をした三つのがくが一方の組の枝にあって，節と花とが交互になり，アーモンドの花の形をした三つのがくがもう一方の組の枝にもあって，節と花とが交互になっていた。燭台から出る六つの枝はこのようになっていた。[イ] 20 そして，燭台にはアーモンドの花の形をした四つのがくがあって，その節と花とが交互になっていた。[ウ] 21 また，二つの枝の下の節がそれから出，別の二つの枝の下の節がそれから出，あと二つの枝の下の節がそれから出ていた。六つの枝がその燭台から出ていたのである。[エ] 22 その節と枝とがそれから生じていた。そのすべては一つの打ち物細工で，純金であった。[オ] 23 次いでその七つのともしび皿，および心切りばさみと火取り皿を純金で造った。[カ] 24 一タラントの純金で，それとそのすべての器具とを造った。

25 彼は次に，アカシアの木で香[キ]の祭壇を造った。[ク] その長さは一キュビト，その幅は一キュビトで，真四角であり，その高さは二キュビトであった。その角がそれから出ていた。[ケ] 26 次いでそれに，すなわちその上面と周囲の側面と角に純金をかぶせ，またそれのため周囲に金の縁飾りを造った。[コ] 27 また，それのため，その縁飾りの下方，その二つの側面，二つの向き合う側に，それを運ぶさおの支えとして金の輪二つを造った。[サ] 28 その後アカシアの木でさおを造り，それに金をかぶせた。[ア] 29 加えて，聖なるそそぎ油[イ]と純良の薫香[ウ]を作った。塗り油を作る者の仕事であった。

38 さらに彼は焼燔の捧げ物の祭壇をアカシアの木で造った。その長さは五キュビト，その幅は五キュビトで，真四角であり，その高さは三キュビトであった。[エ] 2 次いで，その角[オ]をその四隅の上に造った。その角がそれから出ていた。次に，それに銅をかぶせた。[カ] 3 その後，祭壇のすべての器具，すなわち缶とシャベルと鉢，肉刺しと火取り皿を造った。そのすべての器具を銅で造った。[キ] 4 さらに，祭壇のために，格子つまり銅の網細工を，そのへりより下，下方，その中央のほうに造った。[ク] 5 次いで，銅の格子の近く，四つの突端に，さおの支えとして四つの輪を鋳造した。 6 その後，アカシアの木でさおを造り，それに銅をかぶせた。[ケ] 7 次いで，そのさおを祭壇の両側の輪に差し込み，それで[祭壇]を運ぶようにした。[コ] それを厚板で空洞の大箱の形に造った。[サ]

8 次いで彼は銅の水盤[シ]とそのための銅の台とを造ったが，それは，会見の天幕の入口で組織的奉仕に携わっていた婦人たちの鏡[ス]を用いて[造られた]。

9 それから彼は中庭[セ]を造った。ネゲブにすなわち南に向かう側のために，中庭の掛け布が上等のより亜麻でつくられ，百キュビトあった。[ソ] 10 その二十本の柱とそのための二十の受け台とは銅であった。柱に付ける掛けかぎ

第37章
- ア 出 25:32
- イ 出 25:33
- ウ 出 25:34
- エ 出 25:35
- オ 出 25:36
- カ 出 25:37; 出 25:38; 民 8:2
- キ 出 30:7; 出 39:38; 詩 141:2; ルカ 1:10; 啓 8:3
- ク 出 30:1; 出 40:5
- ケ 出 30:2
- コ 出 30:3
- サ 出 30:4

第二欄
- ア 出 30:5
- イ 出 30:25; 出 30:33; 出 40:9; 代I 9:30; 詩 45:7; ヘブ 1:9
- ウ 出 30:35; 詩 141:2; 啓 5:8

第38章
- エ 出 27:1; 出 40:10; ヘブ 13:10
- オ 出 27:2
- カ 代II 1:5
- キ 出 27:3
- ク 出 27:4
- ケ 出 27:6
- コ 出 27:7
- サ 出 27:8
- シ 出 30:18; 出 31:9; 出 40:7; レビ 8:11; 王I 7:23
- ス サI 2:22
- セ 出 40:8; 詩 84:2; 詩 92:13
- ソ 出 27:9

とその継ぎ手とは銀であった。[ア] **11** また，北側のためにも百キュビトであった。その二十本の柱とそのための二十の受け台とは銅であった。柱に付ける掛けかぎとその継ぎ手とは銀であった。[イ] **12** しかし，西側のために，その掛け布は五十キュビトであった。その柱は十本，そのための受け台は十であった。[ウ] 柱に付ける掛けかぎとその継ぎ手とは銀であった。 **13** そして，日の出の方向の東側のためにも五十キュビトであった。[エ] **14** その掛け布は，一方のそでに十五キュビトであった。その柱は三本，そのための受け台は三つであった。[オ] **15** そして，中庭の門の他方のそでは，こちらも向こうと同じで，その掛け布は十五キュビトであった。その柱は三本，その受け台は三つであった。[カ] **16** 中庭の周囲の掛け布はすべて上等のより亜麻でできていた。**17** そして，柱の受け台は銅，柱に付ける掛けかぎとその継ぎ手とは銀，またその頂にかぶせるものも銀で，中庭のすべての柱のために銀のつなぎがあった。[キ]

18 また，中庭の門の仕切り幕は織物師の仕事で，青糸，赤紫に染めた羊毛，えんじむし緋色の物，上等のより亜麻でできており，[ク] 二十キュビトがその長さで，高さは幅いっぱいにわたって中庭の掛け布と等しく五キュビトであった。[ケ] **19** また，その四本の柱とそのための四つの受け台とは銅であった。それに付ける掛けかぎは銀，その頭にかぶせるものとその継ぎ手も銀であった。 **20** そして，幕屋および周囲の中庭のための天幕用留め杭はすべて銅であった。[ア]

21 幕屋すなわち証[イ]の幕屋に関して数量を調べられたものは以下のとおりである。それは，モーセの命令により，祭司アロンの子イタマル[ウ]の指導の下に，レビ人[エ]の奉仕として数量が調べられたのである。 **22** そして，ユダ族のフルの子であるウリの子ベザレル[オ]は，エホバがモーセに命じたすべての事柄を行なった。 **23** そして，彼と共にいたのは，ダン族のアヒサマクの子オホリアブ[カ]で，青糸，赤紫に染めた羊毛，えんじむし緋色の物，上等の亜麻などを扱う職人，刺しゅう師，また織物師であった。

24 聖なる場所のすべての仕事においてその仕事のために用いられた金の総量は振揺の捧げ物の金の量と同じであり[キ]，聖なる場所[ク]のシェケルで[ケ]二十九タラント七百三十シェケルであった。**25** また，集会の登録された者たちからの銀は，聖なる場所のシェケルで百タラント一千七百七十五シェケルであった。 **26** 一人当たりの半シェケルは聖なる場所のシェケルで一シェケルの半分であり，二十歳およびそれより上で登録された人々の側に移るすべての者に課された。[コ] それは全部で六十万三千五百五十人であった。[サ]

27 そして，百タラントの銀が聖なる場所の受け台と垂れ幕の受け台の鋳造に当てられた。百個の受け台が百タラントとなり，一つの受け台につき一タ

第38章

ア 出 27:10　民 3:37
イ 出 27:11
ウ 出 27:12
エ 出 27:13
オ 出 27:14
カ 出 27:15
キ 出 27:17
ク 出 35:6
ケ 出 27:16

第二欄

ア 出 27:19
イ 出 25:16　出 31:18　出 34:29　民 17:7
ウ 出 6:23　民 4:28　代I 6:3
エ 民 3:6　民 4:47
オ 出 31:2　出 35:30　出 36:1　出 37:1　代II 1:5
カ 出 31:6　出 35:34　出 36:2
キ 出 35:22
ク レビ 5:15　レビ 27:3
ケ 出 30:13　民 3:47　民 18:16
コ 出 30:15
サ 出 12:37　民 1:46

ラントであった。[ア] 28 そして彼はあとの千七百七十五シェケルで柱に付ける掛けかぎを造り，その頂にかぶせ，またそれらをつなぎ留めた。

29 また，振揺の捧げ物の銅は七十タラント二千四百シェケルであった。30 そして彼はこれをもって，会見の天幕の入口の受け台，銅の祭壇，それに付属する銅の格子，また祭壇のすべての器具，31 周囲の中庭の受け台，中庭の門の受け台，幕屋のすべての天幕用留め杭，および周囲の中庭のすべての天幕用留め杭を造った。[イ]

39 また，青糸と赤紫に染めた羊毛とえんじむし緋色の物で，[ウ] 彼らは，聖なる場所[エ]での奉仕のための編み物細工の衣[オ]を作った。こうして彼らはアロンのための聖なる衣[カ]を作って，エホバがモーセに命じたとおりにした。

2 そこで彼は，金，青糸，赤紫に染めた羊毛，えんじむし緋色の物，上等のより亜麻でエフォド[キ]を作った。3 それで彼らは金の平板を打ち伸ばして薄板にし，彼は[それを]切って縫い糸とした。刺しゅう師の仕事として，青糸，赤紫に染めた羊毛，えんじむし緋色の物，上等のより亜麻の中に縫い込むためであった。[ク] 4 彼らはそれのために，互いに合わさる肩ひもを作った。それはその二つの先端で合わさった。5 また腰帯，すなわち[エフォド]の上にあってそれをしっかり結ぶものも，それの作り方に倣い，同じ素材で，つまり金，青糸，また赤紫に染めた羊毛とえんじむし緋色の物と上等のより亜麻でつくられ，[ア] エホバがモーセに命じたとおりになった。

6 次いで彼らは，金のはめ込み台にはめ込まれたしまめのう[イ]を作った。それには印章の彫り込みをもってイスラエルの子らの名のとおりの彫り込みがなされていた。[ウ] 7 それで彼はイスラエルの子らのための記念[エ]の石としてそれらをエフォドの肩ひもの上に置き，エホバがモーセに命じたとおりにした。

8 次いで彼は刺しゅう師の技法によって胸掛け[オ]を作った。エフォドと同様の作り方で，金，青糸，赤紫に染めた羊毛，えんじむし緋色の物，上等のより亜麻でつくられた。[カ] 9 それは二つにたたむと真四角になった。彼らはその胸掛けを，二つにたたむとその長さが一手尺，その幅も一手尺となるように作った。[キ] 10 次いで彼らはそれに四列の石を詰めた。ルビー，トパーズ，エメラルドの列が第一列。[ク] 11 そして第二列[ケ]は，トルコ玉，サファイア，[コ] 碧玉。[サ] 12 また第三列[シ]は，レシェム石，めのう，紫水晶。13 そして第四列[ス]は，貴かんらん石と，しまめのう，[セ] ひすいであった。これらは金のはめ込み台をもってその詰め物の中にはめ込まれた。

14 そして，これらの石はイスラエルの子らの名に対応した。それらは彼らの名に対応して十二個であり，印章の彫り込みが施され，十二の部族のためそれぞれがその名に対応した。[ソ]

15 それから彼らは，その胸掛けの上に，より合わせた鎖を縄の作り方によって純金で造った。[タ] 16 次いで，金

第38章
ア 出 26:19; 出 26:25; 出 26:32
イ 出 27:19

第39章
ウ 出 25:4; 出 35:23
エ 出 25:8; レビ 16:2
オ 出 29:5; 出 31:10; 出 35:19
カ 出 28:4
キ 出 25:7; 出 28:6; レビ 8:7
ク 出 26:1; 出 36:8

第二欄
ア 出 28:8; 出 29:5; イザ 11:5
イ 出 25:7; 出 35:9
ウ 出 1:1; 出 28:9; 出 28:10
エ 出 28:12
オ 出 25:7; レビ 8:8
カ 出 28:15
キ 出 28:16
ク 出 28:17
ケ 出 28:18
コ ヨブ 28:6
サ 啓 4:3
シ 出 28:19
ス 出 28:20
セ 創 2:12; 代I 29:2
ソ 出 28:21
タ 出 28:22

のはめ込み台二つと金の輪二つを造り，その二つの輪を胸掛けの二つの突端に付けた。[ア] **17** その後，二本の金の縄を胸掛けの突端に付けた二つの輪に通した。[イ] **18** そして，二本の縄の二つの端を二つのはめ込み台に通した。次いでそれらを，エフォドの肩ひもの上，その前面に付けた。[ウ] **19** 次に，金の輪二つを造り，それを胸掛けの二つの突端，内側のエフォドのほうの側のへりにはめた。[エ] **20** 次いで金の輪二つを造り，エフォドの二つの肩ひもに下のほうから，その前面，合わせ目の近く，エフォドの腰帯より上のところにそれを付けた。[オ] **21** 最後に，胸掛けをそれの輪によってエフォドの輪に青ひもで縛り，それがエフォドの腰帯より上にとどまり，胸掛けがエフォドの上からずれないようにして，エホバがモーセに命じたとおりにした。[カ]

22 次いで彼はエフォドのそでなしの上着[キ]を作った。機織り人の製作で，すべて青糸であった。**23** そして，そでなしの上着の開き口はその真ん中にあり，小札かたびらの開き口のようであった。その開き口には，それが裂けることのないように，周囲に縁飾りがしてあった。[ク] **24** 次いで彼らは，そでなしの上着のすそべりに，青糸，赤紫に染めた羊毛，えんじむし緋色の物をより合わせたざくろを作った。[ケ] **25** さらに，純金の鈴を造り，その鈴をざくろ[コ]の間に配してそでなしの上着のすそべりにぐるりと付けた。ざくろの間にである。**26** 鈴とざくろ，鈴とざくろがそでなしの上着のすそべりにぐるりと付いた。[ア] 奉仕の用のためであり，エホバがモーセに命じたとおりになった。

27 次に彼らは上等の亜麻で長い衣を作った。[イ] 機織り人の製作で，アロンとその子らのためであった。**28** また，上等の亜麻でターバンを，[ウ] 上等の亜麻で飾りの頭包み[エ]を，上等のより亜麻で亜麻の股引き[オ]を[作り]，**29** さらに，上等のより亜麻，青糸，赤紫に染めた羊毛，えんじむし緋色の物で飾り帯[カ]を[作った]。織物師の仕事であり，エホバがモーセに命じたとおりになった。

30 最後に彼らは輝く平板，献納の聖なるしるしを純金で造り，その上に，印章の彫り込みをもって，「神聖さはエホバのもの」という銘の書き込みを行なった。[キ] **31** 次いで，青糸のひもをそれに付けて，それをターバンの上，上方に付くようにし，[ク] エホバがモーセに命じたとおりにした。

32 こうして，会見の天幕の幕屋のための仕事はすべて完了した。イスラエルの子らはすべてエホバがモーセに命じたとおりにしていった。[ケ] 彼らはまさにそのとおりに行なった。

33 それから彼らはその幕屋[コ]をモーセのところに携えて来た。すなわち，天幕[サ]とそのすべての器具[シ]，留め金[ス]，区切り枠[セ]，横木[ソ]と柱と受け台[タ]，**34** 赤く染めた雄羊の皮の覆い[チ]と，あざらしの皮の覆い[ツ]と，仕切りの垂れ幕[テ]，**35** 証の箱[ト]とそのさお[ナ]と覆い[ニ]，**36** 食卓[ヌ]，そ

第39章
- ア 出 28:23
- イ 出 28:24
- ウ 出 28:25
- エ 出 28:26
- オ 出 28:27
- カ 出 28:28
- キ 出 28:31; レビ 8:7; イザ 61:10
- ク 出 28:32
- ケ 出 28:33
- コ 王II 25:17

第二欄
- ア 出 28:34
- イ 出 28:39; レビ 8:7; レビ 8:13; 啓 19:8
- ウ 出 28:4; 出 28:39
- エ 出 28:40; 出 29:9; レビ 8:13
- オ 出 28:42; エゼ 44:18
- カ 出 28:4; 出 28:39; イザ 11:5
- キ 出 28:36; レビ 8:9; ゼカ 14:20
- ク 出 28:37
- ケ 出 25:40; ヘブ 8:5
- コ 出 36:8
- サ 出 36:14
- シ 出 31:7
- ス 出 36:18
- セ 出 36:20
- ソ 出 36:31
- タ 出 36:24
- チ 出 36:19
- ツ 出 26:14
- テ 出 36:35
- ト 出 37:1
- ナ 出 37:4
- ニ 出 37:6
- ヌ 出 37:10

のすべての器具と供えのパン， **37** 純金の燭台，そのともしび皿，すなわち一列のともしび皿，そのすべての器具と明かりの油， **38** 金の祭壇とそそぎ油と薫香，および天幕の入口のための仕切り幕， **39** 銅の祭壇とそれに付属する銅の格子，そのさおとすべての器具，水盤とその台， **40** 中庭の掛け布，その柱と受け台，および中庭の門のための仕切り幕，その天幕綱と天幕用留め杭，および幕屋での奉仕のため，すなわち会見の天幕のためのすべての器具， **41** 聖なる所での奉仕のための編み物細工の衣，祭司アロンのための聖なる衣と，祭司の務めを行なうためのその子らの衣である。

42 すべてエホバがモーセに命じた事柄にしたがい，イスラエルの子らはそのとおりにすべての奉仕を行なった。 **43** そしてモーセがすべての仕事を見ると，見よ，彼らはそれをエホバの命じたとおりに行なったのであった。そのとおりに彼らは行なったのである。そのためモーセは彼らを祝福した。

40 その後エホバはモーセに話してこう言われた。 **2**「第一の月のその日，すなわちその月の一日に，あなたは会見の天幕なる幕屋を立てる。 **3** そしてあなたは証の箱をその中に置き，垂れ幕をもってその箱への接近を断たねばならない。 **4** そして，食卓を運び入れてその配置を整え，燭台を運び入れてそのともしびをともすように。 **5** また，香のための黄金の祭壇を証の箱の前に置き，幕屋のための入口の仕切り幕を取り付けるように。

6「またあなたは焼燔の捧げ物の祭壇を会見の天幕なる幕屋の入口の前に置き， **7** 水盤を会見の天幕と祭壇との間に置いてその中に水を入れねばならない。 **8** また，周囲に中庭を設け，中庭の門の仕切り幕を掛けるように。 **9** また，そそぎ油を取って幕屋とその中のすべての物に油そそぎを行ない，それとそのすべての器具とを神聖なものとするように。こうしてそれは聖なるものとなるのである。 **10** また，焼燔の捧げ物の祭壇とそのすべての器具にも油そそぎを行なって祭壇を神聖なものとするように。こうしてそれは極めて聖なる祭壇となるのである。 **11** また，水盤とその台にも油そそぎを行なってそれを神聖なものとするように。

12「次いであなたはアロンとその子らを会見の天幕の入口の近くに来させ，その身を水で洗わねばならない。 **13** そして，アロンに聖なる衣を着けさせ，油そそぎを行なって彼を神聖なものとするように。こうして彼はわたしに対して祭司の務めを行なうのである。 **14** そののち彼の子らを近くに来させる。そして彼らに長い衣を着けさせるように。 **15** そして，その父に油そそぎを行なったのと同じように彼らにも油そそぎを行なわねばならない。こうして彼らはわたしに対して祭司の務めを行なうのである。そして，彼ら

シ レビ 8:12; 詩 133:2; 使徒 10:38; ス レビ 8:13; セ レビ 8:30; コII 1:21。

第39章
ア 出 37:16
イ 出 37:17
ウ 出 37:23
エ 出 25:38
オ 出 35:28
カ 出 37:25
キ 出 37:29
ク 出 30:35
ケ 出 36:37
コ 出 38:1
サ 出 38:4
シ 出 38:6
ス 出 38:30
セ 出 38:8
ソ 出 30:18
タ 出 38:9
チ 出 38:10
ツ 出 38:11
テ 出 38:18
ト 出 35:18
ナ 出 38:20
ニ 出 27:19
ヌ 出 31:10
ネ 出 28:3
ノ 出 35:19
ハ 出 35:10, 出 36:1
ヒ レビ 9:23, 民 6:23, ヨシ 22:6, 王I 8:14, 代II 30:27

第40章
フ 出 12:2, 出 34:18, エス 3:7
ヘ 民 7:1
ホ 出 25:21
マ 民 4:5, ヘブ 9:3, ヘブ 10:20
ミ 出 26:35
ム 出 25:31, ヘブ 9:2
メ 出 25:37
モ 出 30:1, 詩 141:2, ルカ 1:10, 啓 5:8

第二欄
ア 出 26:36, 出 39:38
イ 出 38:1, コI 10:18, ヘブ 13:10
ウ 出 30:18
エ 出 27:9
オ 出 27:16, 出 38:18
カ 出 30:25, ヘブ 1:9
キ レビ 8:10, 民 7:1
ク 出 29:36, レビ 8:11
ケ 出 29:37
コ レビ 8:6, エフ 5:26, ヘブ 7:28
サ 出 29:5, レビ 8:7

に対する油そそぎは，彼らにとって常に，代々定めのない時に至る祭司職のためのものとなるのである[ア]」。

16 それでモーセはすべてエホバが命じたとおりにしていった。[イ] 彼はまさにそのとおりに行なった。

17 こうして，第二年目の第一の月，その月の一日に幕屋は立てられた。[ウ] **18** 幕屋を立てることに取りかかった際，モーセはその受け台[エ]を据え，その区切り枠[オ]をはめ，その横木[カ]を通し，その柱[キ]を立てていった。 **19** 次いで，幕屋の上に天幕[ク]を広げ，天幕の覆い[ケ]をその上に載せて，エホバがモーセに命じたとおりにした。

20 そののち彼は証[コ]を取って箱[サ]の中に入れ，さお[シ]を箱にはめ，覆い[ス]を箱[セ]の上に載せた。 **21** 次いでその箱を幕屋の中に運び入れ，仕切りの垂れ幕[ソ]を取り付けて証の箱への接近を断ち，[タ] エホバがモーセに命じたとおりにした。

22 次に彼は食卓[チ]を会見の天幕の中，すなわち幕屋の北側，垂れ幕の外に置き，**23** 並べ重ねたパン[ツ]をその上に，エホバの前に整えて，エホバがモーセに命じたとおりにした。

24 次いで彼は燭台[テ]を会見の天幕の中，食卓の前に据えた。幕屋の南側である。[ト] **25** そうしてともしびをエホバの前にともして，エホバがモーセに命じたとおりにした。

26 彼は次に黄金の祭壇[ナ]を会見の天幕の中，垂れ幕の前に据えた。 **27** その上で薫香をくゆらせるためである。[ニ] エホバがモーセに命じたとおりにした。

28 最後に彼は幕屋の入口の仕切り幕[ア]を取り付けた。

29 そして彼は焼燔の捧げ物の祭壇[イ]を，会見の天幕なる幕屋の入口の前に据えた。その上で焼燔の捧げ物[ウ]と穀物の捧げ物をささげるためであり，エホバがモーセに命じたとおりにした。

30 次いで彼は水盤を会見の天幕と祭壇との間に据え，洗うための水をその中に入れた。[エ] **31** そしてモーセおよびアロンとその子らはそこで自分の手と足を洗った。 **32** 会見の天幕に入る時，また祭壇に近づく時に彼らは洗うのである。[オ] エホバがモーセに命じたとおりにした。

33 最後に彼は幕屋と祭壇との周囲に中庭を設け，[カ] 中庭の門の仕切り幕[キ]を掛けた。

こうしてモーセは仕事を終えた。

34 すると，雲[ク]が会見の天幕を覆うようになり，エホバの栄光がその幕屋に満ちた。 **35** そして，モーセは会見の天幕の中に入ることができなかった。雲[ケ]がその上にとどまり，エホバの栄光が幕屋に満ちていたためである。[コ]

36 そして，イスラエルの子らは，その旅程を進める間いつも，雲が幕屋の上から持ち上がると宿営を解くのであった。[サ] **37** しかし雲が上がらなければ，それが上がる日までは宿営を解かなかった。[シ] **38** その旅の全行程にわたり，昼はエホバの雲が幕屋の上にあり，夜は火がそこにとどまって，イスラエルの家のすべての者に見えたのである。[ス]

第40章

ア 民 25:13 ヘブ 7:11 ヘブ 7:23
イ 出 39:43 申 4:2
ウ 民 7:1 民 9:15
エ 出 36:24
オ 出 26:15
カ 出 36:31
キ 出 35:11
ク 出 26:7 出 36:14
ケ 出 26:14
コ 出 16:34 出 31:18
サ 出 25:22 出 37:1
シ 出 37:4 王I 8:8
ス 出 37:6 代I 28:11
セ レビ 16:2
ソ 出 36:35 ヘブ 10:20
タ ヘブ 9:3 ヘブ 10:19
チ 出 37:10 ヘブ 9:2
ツ 出 25:30 マタ 12:4
テ 出 37:17
ト 出 25:37 出 37:23 詩 119:105
ナ 出 30:1 出 37:25
ニ 出 30:7 出 30:35

第二欄

ア 出 26:36 出 36:37
イ 出 38:1 ヘブ 13:10
ウ 出 29:38
エ 出 30:18 ヘブ 10:22
オ 出 30:19
カ 出 27:9 出 38:9
キ 出 38:18
ク レビ 16:2 民 9:15 民 16:42 王I 8:10 啓 15:8
ケ 詩 78:14
コ 出 29:43 代II 5:14
サ 民 10:11 ネヘ 9:19
シ 民 9:17 民 9:22
ス 出 13:21 民 9:16 詩 78:14

レビ記

1 それからエホバはモーセを呼び，会見の天幕[ア]の中から彼に話してこう言われた。 **2**「イスラエルの子らに話しなさい[イ]。あなたは彼らにこう言わねばならない。『あなた方のうちのだれかが家畜の中からエホバに捧げ物をする場合，あなた方はその捧げ物を牛また羊の群れの中から差し出すべきである。

3「『その捧げ物が牛の群れの中からの焼燔の捧げ物[ウ]であれば，雄の，きずのないもの[エ]を差し出すべきである。会見の天幕の入口で，彼はそれを自分の自発的意志によるものとしてエホバの前に差し出すように[オ]。 **4** そして彼は手をその焼燔の捧げ物の頭の上に置かねばならない。それは彼のため，その贖罪を行なうために[カ]，慈しみをもって受け入れられることになる[キ]。

5「『次いでその若い雄牛はエホバの前でほふられねばならない。そして，祭司[ク]であるアロンの子らはその血をささげ，その血を，会見の天幕の入口にある祭壇の上の周囲に振り掛けるように[ケ]。 **6** また，その焼燔の捧げ物の皮をはぎ，各部分に切り分けるように[コ]。 **7** そして，祭司であるアロンの子らは祭壇の上に火を置き[サ]，その火の上にまきを並べるように[シ]。 **8** 次いで，祭司であるアロンの子らは，その小部分にしたもの[ス]を，頭も腎脂肪も共にして，祭壇上にある火の上のまきの上に並べるように。 **9** また，その腸[ア]とすねは水で洗う。そして祭司は，焼燔の捧げ物としてそのすべてを祭壇の上で焼いて煙にしなければならない。エホバへの，火による安らぎの香りの捧げ物である[イ]。

10「『また，焼燔の捧げ物のためのその捧げ物が小動物の群れ[ウ]から，つまり若い羊ややぎの中からであれば，雄[エ]の，きずのないものを差し出すように[オ]。 **11** そしてそれは，祭壇のわき，その北側において，エホバの前でほふられねばならない。祭司であるアロンの子らはその血を祭壇の上の周囲に振り掛けるように[カ]。 **12** 次いで，それを各部分に，また頭と腎脂肪に切り分け，祭司はそれらを，祭壇上にある火の上のまきの上に並べるように[キ]。 **13** また，腸[ク]とすねと[ケ]を水で洗う。祭司はそのすべてをささげ，それを祭壇の上で焼いて煙にしなければならない[コ]。これは焼燔の捧げ物，エホバへの，火による安らぎの香りの捧げ物である[サ]。

14「『しかし，エホバへの焼燔の捧げ物としてのその捧げ物が鳥の中からであれば，その者は やまばとか[シ]若いいえばと[ス]の中からその捧げ物を差し出さねばならない。 **15** そして祭司はそれを祭壇のところでささげ，その首をひねり取って[セ]祭壇の上で焼いて煙にするように。しかし，その血は祭壇の側面に流し出さねばならない。 **16** また，その餌袋およびその羽を取り除き，それ

第１章

ア 出 40:34; 民 12:5
イ レビ 22:18
ウ レビ 12:6; 民 15:3
エ 出 12:5; レビ 22:20; 申 15:21; マラ 1:14; ヘブ 9:14; ペテI 1:19
オ コII 9:7
カ 民 15:25; ロマ 3:25; ヨハI 2:2
キ イザ 56:7
ク ヘブ 10:11
ケ ヘブ 9:13; ペテI 1:2
コ レビ 7:8
サ レビ 6:12
シ 創 22:9; ネヘ 13:31
ス 出 29:17; レビ 9:13; 王I 18:23

第二欄

ア レビ 8:21; レビ 9:14
イ 創 8:21; 出 29:18; 民 15:3; エフ 5:2; フィ 4:18
ウ 創 4:4
エ レビ 22:19
オ レビ 22:20; マラ 1:14; ペテI 1:19
カ レビ 9:12; 代II 29:22
キ レビ 9:13; 王I 18:23
ク レビ 9:14
ケ 出 29:17
コ 出 29:18
サ 出 29:41; レビ 1:9
シ ルカ 2:24
ス レビ 5:7; レビ 12:8
セ レビ 5:8

を祭壇のわき，その東側の脂灰[ア]のための場所に投げるように。 **17** また，その翼のところでそれを切り開くように。それを切り分けてはならない[イ]。次いで祭司はそれを祭壇の上，火の上にあるそのまきの上で焼いて煙にしなければならない。これは焼燔の捧げ物[ウ]，エホバへの，火による安らぎの香りの捧げ物である[エ]。

2 「『さて，ある魂が捧げ物としてエホバに穀物の捧げ物[オ]をする場合，その捧げ物は上等の麦粉[カ]であるべきである。彼はその上に油を注ぎ，乳香をその上に添えねばならない。 **2** そしてそれを祭司であるアロンの子らのもとに携えて行くように。次いで祭司はその中から，その上等の麦粉と油をそのすべての乳香と共に一握りつかむように。彼はそれをそのための覚え[キ]として祭壇の上で焼いて煙にし，エホバへの，火による安らぎの香りの捧げ物としなければならない。 **3** そして，その穀物の捧げ物の残りは，火によるエホバへの捧げ物からの極めて聖なるもの[ク]として，アロンおよびその子らのものとなる[ケ]。

4 「『また，あなたの捧げ物として，かまどで焼いたものを穀物の捧げ物とする場合であれば，それは上等の麦粉でできたもの，すなわち油で湿らせた輪型の[コ]無酵母パンか油を塗った[サ]無酵母の[シ]薄焼きであるべきである。

5 「『また，あなたの捧げ物が焼き板でこしらえた穀物の捧げ物であるなら[ス]，それは上等の麦粉のもの，油で湿らせた無酵母のものであるべきである。 **6** それを細かく砕くべきである。その上に油を注がねばならない[ア]。これは穀物の捧げ物である。

7 「『また，あなたの捧げ物が揚げなべでこしらえた穀物の捧げ物であるなら，それは上等の麦粉に油を入れて作ったものであるべきである。 **8** そしてあなたはこれらで作った穀物の捧げ物をエホバのもとに携えて行くように。それは祭司に差し出され，彼はそれを祭壇の近くに携えて行かねばならない。 **9** そして祭司は穀物の捧げ物の幾らかをそのための覚え[イ]として持ち上げ，それを祭壇の上で焼いて煙にし，エホバへの，火による安らぎの香りの捧げ物としなければならない[ウ]。 **10** そして，その穀物の捧げ物の残りは，火によるエホバへの捧げ物からの極めて聖なるものとして，アロンおよびその子らのものとなる[エ]。

11 「『あなた方がエホバに差し出す穀物の捧げ物はすべてパン種を入れて作ったものであってはならない[オ]。酸い練り粉や蜜をエホバへの火による捧げ物として焼いて煙にすることがあってはならないのである。

12 「『初穂の捧げ物[カ]としても，あなた方はこれらのものをエホバに差し出す。ただしそれらは，安らぎの香りのために祭壇に載せられてはならない。

13 「『また，あなたの穀物の捧げ物としての捧げ物にはすべて塩で味を付ける[キ]。あなたの神の契約の塩[ク]を，あなたの穀物の捧げ物の上から絶やしてはな

第１章
ア 出 27:3　レビ 4:12　レビ 6:10
イ 創 15:10
ウ 創 8:20　出 29:18
エ レビ 6:21　民 28:8

第２章
オ レビ 6:14　レビ 9:17　民 15:4
カ 出 29:2　民 7:13
キ レビ 6:15　民 5:26
ク レビ 10:12　民 18:9
ケ レビ 7:9
コ 出 29:23　レビ 8:26
サ 出 29:2　レビ 7:10　民 6:15
シ 民 6:19　コI 5:7
ス レビ 6:21　レビ 7:9　代I 23:29

第二欄
ア 民 28:9
イ レビ 2:2　レビ 5:12
ウ 出 29:41　民 28:8
エ 民 18:9　ヘブ 13:10
オ 出 12:19　レビ 6:17　マタ 16:12　コI 5:7　ガラ 5:9
カ 出 23:19　民 15:20　代II 31:5　箴 3:9　コI 15:20　啓 14:4
キ エゼ 43:24
ク 民 18:19　代II 13:5

らない。すべての捧げ物に添えてあなたは塩を差し出す。

14「『また，熟した初物を穀物の捧げ物としてエホバに差し出すのであれば，緑の穂を火で炒ったもの，新しい穀物の粗びきを，あなたの熟した初物による穀物の捧げ物として差し出すべきである[ア]。**15** そして，それには油をかけ，その上に乳香を置くように。これは穀物の捧げ物である[イ]。**16** そして祭司はその覚えとなるもの[ウ]，すなわちその粗びきと油の幾らか，およびそのすべての乳香を焼いて煙にし，エホバへの火による捧げ物としなければならない。

3「『また，その捧げ物が共与の犠牲[エ]で，それを牛の群れの中から差し出すのであれば，雄であれ雌であれきずのないもの[オ]をエホバの前に差し出すべきである。**2** そして彼は手を自分の捧げ物の頭の上に置くように[カ]。次いでそれは会見の天幕の入口でほふられねばならない。祭司であるアロンの子らはその血を祭壇の上の周囲に振り掛けるように。**3** さらに彼はその共与の犠牲の幾らかを，エホバへの火による捧げ物として差し出さねばならない。すなわち，腸を覆う脂肪[キ]，つまり腸の周り[ク]のそのすべての脂肪，**4** そして二つの腎臓[ケ]とそれに付いた脂肪を，腰の上にあるものと同じようにする。また，肝臓の付属物は，腎臓と一緒にこれを除き取る。**5** そして，アロンの子ら[コ]はそれを，祭壇の上，すなわち火の上にあるまき[サ]の上の焼燔の捧げ物の上で焼いて煙にし[ア]，エホバへの，火による安らぎの香り[イ]の捧げ物としなければならない。

6「『また，その捧げ物が羊の群れの中からで，エホバへの共与の犠牲のためのものであるなら，雄でも雌でもきずのないもの[ウ]を差し出す。**7** 若い雄羊を自分の捧げ物として差し出すのであれば，それをエホバの前に差し出すように[エ]。**8** そして彼は手を自分の捧げ物の頭の上に置くように[オ]。次いでそれは会見の天幕の前でほふられねばならない[カ]。アロンの子らはその血を祭壇の上の周囲に振り掛けるように。**9** そして彼はその共与の犠牲のうちその脂肪をエホバへの火による捧げ物として差し出さねばならない[キ]。脂肪質の尾[ク]はそっくり背骨の近くで除き取る。また，腸を覆う脂肪，すなわち腸に付いたそのすべての脂肪[ケ]，**10** そして二つの腎臓とそれに付いた脂肪も，腰の上にあるものと同じようにする。また，肝臓の付属物[コ]は，腎臓と一緒にこれを除き取る。**11** そして，祭司はそれを祭壇の上で焼いて煙にし[サ]，食物[シ]すなわちエホバへの火による捧げ物としなければならない。

12「『また，その捧げ物がやぎであるなら[ス]，それをエホバの前に差し出すように。**13** そして，彼は手をその頭の上に置くように[セ]。次いでそれは会見の天幕の前でほふられねばならない[ソ]。アロンの子らはその血を祭壇の上の周囲に振り掛けるように。**14** そして彼はそのうちから自分の捧げ物を，エホ

第2章

ア 出 23:16　出 34:22　民 28:26
イ エレ 17:26　エレ 41:5
ウ 出 29:25　レビ 5:12

第3章

エ レビ 22:21
オ 民 6:14
カ 出 29:10　レビ 8:18
キ 出 29:13　レビ 7:23　レビ 7:30　王Ⅰ 8:64　エゼ 44:15
ク レビ 1:13
ケ レビ 3:15　レビ 7:4　レビ 8:16
コ 民 3:2　マラ 2:4
サ レビ 6:12

第二欄

ア レビ 1:9　レビ 7:31　レビ 9:10
イ レビ 1:17　レビ 4:31　エフ 5:2
ウ 出 12:5　民 6:14　コⅡ 5:21　ヘブ 7:26　ペテⅠ 1:19
エ ヘブ 9:14
オ レビ 4:4
カ レビ 4:15
キ 代Ⅱ 7:7
ク 出 29:22　レビ 9:19
ケ レビ 3:3
コ レビ 4:9　レビ 9:10
サ レビ 3:5　レビ 4:31
シ レビ 21:6
ス レビ 9:3　レビ 22:19
セ 出 29:10　レビ 3:2
ソ 出 29:11　レビ 3:8　レビ 14:13

バへの火による捧げ物として差し出さねばならない。すなわち，腸を覆う脂肪，つまり腸に付いたそのすべての脂肪[ア]， 15 そして二つの腎臓とそれに付いた脂肪を，腰の上にあるものと同じようにする。また，肝臓の付属物は，腎臓と一緒にこれを除き取る。 16 そして，祭司はそれを祭壇の上で焼いて煙にし，食物すなわち安らぎの香りのための火による捧げ物としなければならない。脂肪はすべてエホバのものである[イ]。

17「『これはあなた方の住むすべての所で代々定めのない時に至る法令となる。すなわち，あなた方は脂肪も血[ウ]もいっさい食べてはならない』」。

4

エホバはモーセにさらに話して言われた， 2「イスラエルの子らに話してこう言いなさい。『ある魂[エ]が，してはならないとエホバの命じる事柄のいずれかに関して間違って罪をおかし[オ]，その一つをしてしまった場合，

3「『もし油そそがれた[カ]者である祭司が罪をおかして[キ]民に罪科をもたらしたのであれば，その者は自分の犯した罪のために[ク]，きずのない若い雄牛一頭を罪の捧げ物としてエホバに差し出さねばならない。 4 そして彼はその雄牛を会見の天幕の入口[ケ]に，エホバの前に連れて来て，手をその雄牛の頭の上に置くように[コ]。次いで彼はその雄牛をエホバの前でほふらねばならない。 5 そして，油そそがれた者[サ]であるその祭司は雄牛の血を幾らか取り，それを会見の天幕の中に持って行くように。 6 祭司は指をその血に浸し[ア]，血の幾らかをエホバの前，すなわち聖なる場所の垂れ幕の前に七回はね掛けるように[イ]。 7 また，その祭司は血の幾らかを，エホバの前，会見の天幕の中にある薫香の祭壇の角[ウ]に付けねばならない。そして，雄牛の血の残りは皆，会見の天幕の入口にある焼燔の捧げ物の祭壇の基部[エ]に注ぐ。

8「『罪の捧げ物の雄牛のすべての脂肪については，彼はその[雄牛]から，腸を覆う脂肪，すなわち腸の周りのそのすべての脂肪[オ]， 9 そして二つの腎臓とそれに付いた脂肪を，腰の上にあるものと同じように取り出す。また，肝臓の付属物は，腎臓と一緒にこれを除き取る[カ]。 10 それは，共与の犠牲の雄牛から取り出されたものと同じようにする[キ]。そして，祭司はそれらを焼燔の捧げ物の祭壇の上で焼いて煙にしなければならない[ク]。

11「『しかし，その雄牛の皮とそのすべての肉，およびその頭とすねと腸と糞については[ケ]， 12 彼はその雄牛をそっくり宿営の外れ[コ]へ，すなわち脂灰[サ]が注ぎ出される清い場所へ運び出させ，火にくべたまきの上でそれを焼かねばならない[シ]。脂灰の注ぎ出される所でそれは焼かれるべきである。

13「『また，もしイスラエルの全集会が間違いをし[ス]，してはならないとエホバの命じるすべての事柄の一つを行なって罪科を持つようになったのに，そのことが会衆の目から隠されていて[セ]， 14 彼らの犯したその罪がのちに知られるようになったのであれば[ソ]，会衆は

第3章
ア レビ 3:3, レビ 3:9, レビ 4:26, 詩 20:3
イ レビ 7:23, サI 2:16
ウ 創 9:4, レビ 17:10, レビ 17:13, 申 12:23, エゼ 44:7, 使徒 15:20

第4章
エ 創 46:26
オ レビ 5:17, 民 15:28, 詩 119:67, ガラ 6:1, ヤコ 2:10
カ レビ 8:12, レビ 21:10, ルカ 4:18, ヘブ 1:9
キ 民 12:1, ヘブ 4:15, ヘブ 7:26
ク ヘブ 5:3, ヘブ 7:27
ケ レビ 1:3, レビ 6:25
コ 出 29:10, レビ 1:4
サ 出 29:29, 出 30:30

第二欄
ア レビ 8:15, レビ 16:19
イ レビ 16:14
ウ 出 30:10
エ レビ 5:9
オ レビ 4:19, レビ 4:26
カ レビ 3:4, レビ 9:10
キ レビ 3:3
ク レビ 4:26, 詩 20:3, ヘブ 10:8
ケ 出 29:14, 民 19:5
コ 民 5:3, ヘブ 13:11
サ レビ 6:11
シ レビ 8:17
ス ヨシ 7:11, 箴 14:34
セ 出 32:30, 民 15:24
ソ 伝 12:14, テモI 5:24

罪の捧げ物のために若い雄牛を差し出し，それを会見の天幕の前に連れて来なければならない。 **15** そして，集会の年長者たちはエホバの前で手をその雄牛の頭の上に置くように。[ア] 次いでその雄牛はエホバの前でほふられねばならない。

16 「『その後，油をそそがれた者[イ]である祭司は，その雄牛の血の幾らかを会見の天幕の中に持って行くように。[ウ] **17** そして祭司は指をその血の中に浸し，それをエホバの前，すなわち垂れ幕[エ]の前に七回はね掛けるように。 **18** また，その血の幾らかを，エホバの前，会見の天幕の中にある祭壇[オ]の角に付ける。その血の残りは皆，会見の天幕の入口にある焼燔の捧げ物の祭壇[カ]の基部に注ぐ。 **19** また，そのすべての脂肪をそれから取り出す。それを祭壇の上で焼いて煙にしなければならない。[キ] **20** そして，その雄牛に対し，罪の捧げ物にしたさきの雄牛に行なったのと同じように行なわねばならない。それに対してもそのように行なう。祭司は彼らのために贖罪[ク]を行なわねばならず，こうして彼らはそれを許されるのである。 **21** 次いで彼はその雄牛を宿営の外れに運び出させ，最初の雄牛を焼いたのと同じようにしてそれを焼かねばならない。[ケ] これは会衆のための罪の捧げ物である。[コ]

22 「『長たる者[サ]が罪をおかし，してはならないとその神エホバの命じるすべての事柄の一つを意図せずに犯して罪科[シ]を持つ者となり， **23** あるいはおきてに対して犯したその者の罪が当人に知らされたとき，[ア] その者は自分の捧げ物として雄の[イ]子やぎのきずのないものを携えて来なければならない。 **24** そして彼は手をその若いやぎの頭の上に置き，[ウ] 焼燔の捧げ物がいつもほふられる場所においてエホバの前でそれをほふるように。[エ] これは罪の捧げ物である。[オ] **25** そして祭司はその罪の捧げ物の血を指で幾らか取り，それを焼燔の捧げ物の祭壇の角に付けるように。[カ] その血の残りは焼燔の捧げ物の祭壇の基部に注ぐ。 **26** また，そのすべての脂肪を，共与の犠牲の脂肪と同様に祭壇の上で焼いて煙にする。[キ] 祭司は彼のため，その罪のために贖罪を行なわねばならず，[ク] こうして彼はそれを許されることになる。

27 「『また，その地の民の中のいずれかの魂が，してはならないとエホバの命じる事柄の一つを行なって意図せずに罪をおかし，罪科を持つ者となり，[ケ] **28** あるいはその犯した罪が当人に知らされたならば，その者は自分の捧げ物として雌の[コ]子やぎのきずのないものを，その犯した罪のために携えて来なければならない。 **29** そして彼は手をその罪の捧げ物の頭の上に置き，[サ] その罪の捧げ物を焼燔の捧げ物と同じ場所でほふるように。[シ] **30** 次いで祭司はその血を指で幾らか取り，それを焼燔の捧げ物の祭壇の角に付けるように。[ス] その血の残りはみな祭壇の基部に注ぐ。[セ] **31** また，そのすべての脂肪を除き取っ

第4章

ア 出 29:10; レビ 1:4; レビ 3:2; レビ 16:21; マタ 8:17; ヘブ 9:28; ペテI 2:24
イ 出 40:15
ウ レビ 4:5
エ 出 26:31; 出 40:21; ヘブ 10:20
オ 出 30:1; 出 30:6
カ 出 27:1; 出 40:6; レビ 4:7
キ レビ 3:16
ク 出 32:30; レビ 12:8; レビ 16:17; 民 15:25; エフ 1:7; テモI 2:5; ヘブ 2:17
ケ レビ 4:12
コ レビ 16:15; マタ 20:28; ヨハ 1:29; ヨハI 2:2
サ 出 18:21; 民 16:2; 民 34:18; ヨシ 22:14; サII 24:10
シ レビ 5:4; レビ 5:17; レビ 6:2

第二欄

ア サII 12:13
イ レビ 23:19; 民 15:24; 民 28:15; 民 29:5
ウ レビ 1:4; レビ 4:4; 箴 28:13; イザ 53:6
エ レビ 1:11; レビ 3:2; レビ 6:25; レビ 7:2
オ レビ 4:3
カ レビ 8:15; レビ 9:9; レビ 16:18; ヘブ 9:22
キ レビ 3:5
ク 出 32:30; 民 15:28
ケ 出 12:49; 民 5:6; 民 15:29
コ レビ 5:6
サ レビ 1:4; レビ 3:2; レビ 4:4; レビ 16:21; 箴 28:13; イザ 53:6; マタ 8:17; ペテI 2:24
シ レビ 1:11; レビ 6:25
ス レビ 4:25

セ レビ 8:15; レビ 9:9; ヘブ 9:22。

(ア)て，共与の犠牲からその脂肪が除き取られたのと同じようにする。(イ)祭司はそれを祭壇の上で焼いて煙にし，エホバへの安らぎの香りとしなければならない(ウ)。祭司は彼のために贖罪を行なわねばならず，こうして彼はそれを許されることになる(エ)。

32 「『しかし，もしその者が罪の捧げ物のための自分の捧げ物として子羊(オ)を携えて来るのであれば，きずのない(カ)雌の子羊を携えて来るべきである。 33 そして彼は手を罪の捧げ物の頭の上に置き，焼燔の捧げ物がいつもほふられる場所でそれを罪の捧げ物としてほふらねばならない(キ)。 34 次いで祭司はその罪の捧げ物の血を指で幾らか取り，それを焼燔の捧げ物の祭壇の角に付けるように(ク)。その血の残りはみな祭壇の基部に注ぐ。 35 また，そのすべての脂肪を除き取って，共与の犠牲の若い雄羊の脂肪がいつも除き取られるのと同じようにする。祭司はそれを祭壇の上，火によるエホバへの捧げ物の上で焼いて煙にしなければならない(ケ)。祭司は彼のため，その犯した罪のために贖罪(コ)を行なわねばならず，こうして彼はそれを許されることになる(サ)。

5 「『さて，ある魂(シ)が，公然たるのろいのことば(ス)を聞いたゆえにその証人であるのに，あるいはそれを見たり知ったりしたのに，それを報告(セ)しないでいることによって罪を犯した場合，その者は自分のとがに対する責めを負わねばならない。

2 「『また，ある魂が，汚れた野獣の死体であれ，汚れた家畜の死体であれ，汚れた群がる生き物の死体であれ，何か汚れたものに触れたなら(ア)，そのことが当人からは隠されていたとしても(イ)，その者はやはり汚れた者であり，罪科を持つ者となっている(ウ)。 3 あるいはその者が人の汚れ，すなわちそれによって人が汚れた者となる何らかの汚れ(エ)に触れた場合，そのことが自分からは隠されていて，後にそれを知るようになったのであるとしても，その者は罪科を持つ者となっている。

4 「『あるいは，ある魂が誓いをし，何であれ人が誓いのことばによって無思慮に話すような事柄(オ)に関して，何かの悪いことを(カ)あるいは善いことを行なうとその唇で無思慮に話した場合(キ)，そのことが当人からは隠されていて，後にそれを知るようになったとしても，その者はこれらの事の一つに関して罪科を持つ者となっている。

5 「『そして，これらの一つに関して罪科を持つ者となった場合，その者は自分がどのような点で罪をおかしたかを告白しなければならない(ク)。 6 そして彼は自分の犯した罪のためにエホバへの罪科の捧げ物(ケ)，すなわち群れのうちの雌，雌の子羊か雌の子やぎ(コ)を，罪の捧げ物として携えて来なければならない。祭司は彼のため，その罪のために贖罪を行なわねばならない(サ)。

7 「『だが，もしその者に羊を出すだけの余裕がなければ(シ)，その犯した罪の

第４章
ア レビ 3:16　レビ 4:8
イ レビ 3:3
ウ 出 29:18　レビ 1:9　レビ 3:5　レビ 8:21　エズ 6:10
エ レビ 4:26　ホセ 14:2
オ イザ 53:7　ヨハ 1:29　ヘブ 9:14　ペテI 1:19
カ レビ 3:6　ヘブ 7:26　ヘブ 9:14　ペテI 2:22
キ レビ 1:11　レビ 4:4
ク レビ 4:25　レビ 16:18
ケ 出 29:13　レビ 3:3　レビ 6:12　レビ 9:10
コ レビ 1:4　レビ 4:26　レビ 4:31　レビ 6:7　レビ 16:30　民 15:28　コロ 1:14　ヨハI 2:2
サ ヨハI 1:7

第５章
シ 創 2:7　創 46:26　エゼ 18:4
ス 箴 30:9　ヤコ 3:9
セ 創 37:2　サI 2:24　エス 6:2　箴 29:24　コI 1:11　コI 5:1

第二欄
ア レビ 11:24　レビ 17:15　レビ 21:1　民 19:11　申 14:8
イ 詩 19:12
ウ レビ 4:13
エ レビ 12:2　レビ 13:3　レビ 15:3　民 19:11
オ 裁 21:7　サI 14:24　マタ 5:33　マル 6:23
カ マラ 3:5
キ ヤコ 3:8　ペテI 3:10
ク レビ 26:40　民 5:7　ヨシ 7:19　エズ 10:11　詩 32:5　箴 28:13　ヨハI 1:9

ケ レビ 7:1; レビ 14:12; レビ 19:21; 民 6:12; コ レビ 4:28; サ レビ 4:20; ヨハ 1:29; テモI 2:5; ヘブ 9:14; ヨハI 4:10; シ レビ 12:8; レビ 14:21; コII 8:12; ヤコ 2:5。

ための罪科の犠牲として，やまばと[ア]二羽か若いいえばと二羽をエホバのもとに携えて来なければならない。一羽は罪の捧げ物[イ]のため，一羽は焼燔の捧げ物のためである。 **8** そして彼はそれらを祭司のところに持って行くように。[祭司]はまず罪の捧げ物のためのものをささげ，その頭をその首の前のところでひねり[ウ]取らねばならない。ただしそれを切り離してはいけない。 **9** 次いで，その罪の捧げ物の血の幾らかを祭壇の側面にはね掛けるように。その血のあとの残りは祭壇の基部に流し出される[エ]。これは罪の捧げ物である。 **10** 次いで他方のものを焼燔の捧げ物としてその定めの手順どおりに扱う[オ]。祭司は彼のため，その犯した罪のために贖罪[カ]を行なわねばならない。こうして彼はそれを許されることになる[キ]。

11「『さて，もしその者に二羽のやまばとまたは二羽の若いいえばとのための資力がないのであれば[ク]，その犯した罪のための捧げ物として，上等の麦粉十分の一エファ[ケ]を罪の捧げ物のために携えて来なければならない。それに油をかけてはならず[コ]，その上に乳香を置いてもならない。これは罪の捧げ物だからである[サ]。 **12** そして彼はそれを祭司のところに持って行くように。祭司はそれのための覚え[シ]としてそこから一握りをつかみ取り，それを祭壇の上，火によるエホバへの捧げ物の上で焼いて煙にしなければならない[ス]。これは罪の捧げ物である[セ]。 **13** それで祭司は彼のため，これらの罪のいずれにせよ彼の犯した罪のために贖罪を行なわねばならない[ア]。こうして彼はそれを許されることになる。そしてそれは穀物の捧げ物と同じく祭司のものとなる[イ]』」。

14 エホバは引き続きモーセに話してこう言われた。 **15**「ある魂がエホバの聖なるもの[ウ]に対し間違って罪をおかし，こうして不忠実な振る舞いをした場合，その者は，エホバへの罪科の捧げ物[エ]として，群れの中からきずのない雄羊を携えて来なければならない。これは，聖なる場所のシェケルにより，銀のシェケルで値積もりされるところにしたがって[オ]，罪科の捧げ物としてなされる。 **16** また彼は聖なる場所に対して犯した罪に対する償いをし，かつその五分の一をこれに加える[カ]。それを祭司に渡さねばならない。祭司が罪科の捧げ物の雄羊をもって彼のために贖罪を行なう[キ]ためである。こうして彼はそれを許されること[ク]になる。

17「また，ある魂が，してはならないとエホバの命じるすべての事柄のうちの一つを行なって罪をおかしたなら，そのことを知らなかったとしても[ケ]，その者は罪科のある者となっており，自分のとがに対する責めを負わねばならない[コ]。 **18** それで彼は，値積もりされるところにしたがって，群れの中からきずのない雄羊を罪科の捧げ物[サ]として祭司のところに携えて来なければならない。祭司は彼のため，彼が意図せずに犯した間違い，たとえ当人が知らなかったものであるとしても[その間違い]のために贖罪[シ]を行なわねばならな

第5章

- ア レビ 1:14; レビ 15:14
- イ レビ 14:22; ルカ 2:24
- ウ レビ 1:15
- エ レビ 1:5; レビ 7:2; ヘブ 9:22
- オ レビ 1:17
- カ レビ 6:7; ヘブ 2:17; ヨハI 2:2
- キ 出 34:9
- ク コII 8:12
- ケ 出 16:36
- コ 民 5:15
- サ レビ 5:6; 箴 28:13; コII 5:21
- シ レビ 6:15; 民 5:26
- ス レビ 4:35
- セ レビ 4:3

第二欄

- ア レビ 4:26
- イ レビ 2:10; レビ 7:6; サI 2:28; コI 9:13
- ウ レビ 10:18; レビ 22:14; 民 18:9
- エ レビ 6:6
- オ 出 30:13; レビ 27:25
- カ レビ 6:5; レビ 22:14; レビ 27:13; 民 5:7
- キ 出 32:30; レビ 12:8; 民 15:25; ヘブ 2:17; ヨハI 2:2
- ク 出 34:9; レビ 4:20; レビ 6:7; レビ 19:22
- ケ 詩 19:12; ルカ 12:48; ヘブ 5:2
- コ レビ 5:2; テモI 5:24
- サ レビ 5:7; レビ 6:6
- シ レビ 1:4

い。こうして彼はそれを許されることになる[ア]。 19 これは罪科の捧げ物である。彼はエホバに対してまさに罪科を持つ者となった[イ]のである」。

6 エホバはモーセにさらに話してこう言われた。 2「ある魂がエホバに対して不忠実に振る舞い[ウ]，自分にゆだねられた物あるいは手に託された物[エ]あるいは強奪の行為に関して自分の仲間を欺き[オ]，あるいは自分の仲間からだまし取り[カ]，3 あるいは何か失われた物を見つけたのに[キ]それについて欺きを述べ，何にせよすべて人が行なって罪となる事柄に関して偽りの誓いをし[ク]，これによって罪をおかした場合， 4 こうして罪をおかして罪科を持つようになったなら[ケ]，その者は，自分が強奪したその強奪物，自分がだまし取ったそのだまし取った品，自分にゆだねられたそのゆだねられた品，自分が見つけたその失われた品，5 あるいは何にせよそれに関して自分が偽りの誓いをしたその品を返さねばならない。彼はそれに対してその全額を償わねばならない[コ]。そして，その五分の一をこれに加える。それが属する者に対し，自分の罪科が証明されたその日にこれを与える。 6 そして彼は，罪科の捧げ物[サ]として，値積もりされるところにしたがって群れの中からきずのない雄羊[シ]をエホバのもとに携えて来る。それを罪科の捧げ物として，祭司のもとに。 7 そして祭司は彼のためにエホバの前で贖罪[ス]を行なわねばならない。こうして，すべて彼が行ない，それによって罪科を負ったどんな事に関しても，彼はそれを許されることになる」。

8 エホバは引き続きモーセに話して言われた， 9「アロンとその子らに命じてこう言いなさい。『これは焼燔の捧げ物[ア]に関する律法である。すなわち，焼燔の捧げ物は祭壇上の炉床の上に朝まで夜通し置かれ，祭壇の火がその中でたかれる。 10 そして祭司は自分の亜麻の公服[イ]を身にまとうように。また，その肉の上に亜麻の股引き[ウ]を着ける。その後，火がいつものように祭壇上で焼き尽くした焼燔の捧げ物の脂灰[エ]を取り出して，それを祭壇の傍らに置くように。 11 次いで彼はその衣を脱いで他[オ]の衣を着け，その脂灰を宿営の外の清い場所に持って行くように[カ]。 12 そして，祭壇上の火はその上でずっと燃やされている。それが消えることがあってはならない。そして祭司はその上で朝ごとにまきを燃やし[キ]，焼燔の捧げ物をその上に並べ，また共与の犠牲の脂身をその上で焼いて煙にするように[ク]。 13 火[ケ]は祭壇の上で絶えず燃やされている。それが消えることがあってはならない。

14「『また，これは穀物の捧げ物[コ]に関する律法である。すなわち，あなた方アロンの子らが祭壇の前でそれをエホバの前にささげるように。 15 そしてそのうちの一人は，その穀物の捧げ物の上等の麦粉とその油の幾らか，および穀物の捧げ物の上にある乳香のすべてを手に握って持ち上げ，それの覚え[サ]のためのエホバへの安らぎの香りとし

第５章
ア イザ 53:12
イ エズ 10:2
詩 51:3

第６章
ウ レビ 5:15
民 5:6
詩 51:4
エ 出 22:7
オ レビ 19:11
カ ヨブ 24:2
ミカ 2:2
使徒 13:10
キ 申 22:1
ク 出 22:11
レビ 19:12
エレ 7:9
マラ 3:5
エフ 4:25
コロ 3:9
テモⅠ 1:10
ケ レビ 4:13
コ レビ 5:16
民 5:7
サⅠ 12:3
サ レビ 7:1
シ レビ 5:15
イザ 53:10
ヘブ 9:14
ス レビ 4:20
レビ 5:10
レビ 5:18
ヨハⅠ 1:7
ヨハⅠ 2:2

第二欄
ア 出 29:42
民 28:3
ヘブ 10:11
イ 出 28:39
レビ 16:32
エズ 3:10
エゼ 44:17
ウ 出 28:42
出 39:28
エ 出 27:3
レビ 1:16
レビ 4:12
オ レビ 16:23
エゼ 44:19
カ レビ 4:12
レビ 16:27
民 19:9
ヘブ 13:12
キ レビ 1:7
レビ 3:5
ネヘ 13:31
ク レビ 3:5
レビ 3:16
民 18:17
ケ 民 16:46
コ レビ 2:1
民 15:4
サ レビ 2:2
レビ 2:9
レビ 5:12

てこれを祭壇の上で焼いて煙にするように。 **16** そして，それの残りはアロンとその子らが食べる〔ア〕。それは無酵母パンとして聖なる場所で食べる〔イ〕。彼らはそれを会見の天幕の中庭で食べる。 **17** それはパン種を入れた物と一緒に焼いてはいけない〔ウ〕。わたしはそれを，わたしへの火による捧げ物のうちから彼らが受ける分として与えた〔エ〕。それは，罪の捧げ物また罪科の捧げ物と同じように極めて聖なるもの〔オ〕である。 **18** アロンの子らのうちのすべての男子〔カ〕がそれを食べる。これは，代々定めのない時に至るまで〔キ〕，エホバへの火による捧げ物のうちからあなた方にあてがわれる分である。すべてそれらに触れる物は聖なるものとなる』」。

19 エホバはさらにモーセに話してこう言われた。 **20** 「これは，アロンが油をそそがれる〔ク〕日に彼とその子らとがエホバにささげる捧げ物〔ケ〕である。すなわち，上等の麦粉十分の一エファ〔コ〕を穀物の捧げ物〔サ〕として絶えず，その半分は朝に，半分は夕方に[ささげる]。 **21** それは油を加えて焼き板の上で調えられる〔シ〕。あなたはそれをよく混ぜて携えて来る。穀物の捧げ物のその練り粉菓子を細かにし，エホバへの安らぎの香りとしてささげる。 **22** そして，その子らのうち彼に代わって油をそそがれた者となる祭司〔ス〕はそれを作る。これは定めのない時に至る規定である。すなわち，それはエホバへの全焼の捧げ物として焼いて煙にされる〔セ〕。 **23** そして，祭司からの穀物の捧げ物〔ソ〕はすべて全焼の捧げ物とされるべきである。それを食べてはならない」。

24 エホバはさらにモーセに話して言われた， **25** 「アロンとその子らに話してこう言いなさい。『これは罪の捧げ物〔ア〕に関する律法である。すなわち，焼燔の捧げ物がいつもほふられる場所〔イ〕において，罪の捧げ物もエホバの前でほふられる。それは極めて聖なるものである〔ウ〕。 **26** 罪のためにそれをささげる祭司がそれを食べる〔エ〕。それを，聖なる場所〔オ〕，会見の天幕の中庭〔カ〕で食べる。

27 「『その肉に触れる物はすべて聖なるものとなる〔キ〕。また，だれかがその血を衣にはね掛けた場合〔ク〕，あなたはその者が血をはね掛けたものを聖なる場所で洗う〔ケ〕。 **28** また，それを煮た土の器〔コ〕はみじんに砕かれることになる。しかし，それを銅の器で煮たのであれば，それはすり磨いて，水でゆすがねばならない。

29 「『祭司のうちのすべての男子がそれを食べる〔サ〕。それは極めて聖なるものである〔シ〕。 **30** しかし，罪の捧げ物で，聖なる場所において贖罪を行なうためその血〔ス〕の幾らかが会見の天幕の中に携え入れられたものは，決して食べてはならない。それは火で焼かれるべきである。

7 「『また，これは罪科の捧げ物〔セ〕に関する律法である。それは極めて聖なるものである〔ソ〕。 **2** 焼燔の捧げ物をいつもほふる場所〔タ〕において罪科の捧げ物をほふり，その血〔チ〕を祭壇の上の周囲

第6章
ア レビ 2:3; レビ 5:13; エゼ 44:29; コI 9:13
イ レビ 10:12
ウ レビ 2:11; マタ 16:12; ペテI 2:22
エ 民 18:9
オ レビ 2:3; レビ 2:10
カ 民 18:10
キ レビ 24:9
ク 出 30:30; 詩 133:2; ルカ 4:18; 使徒 10:38; ヘブ 1:9; ヘブ 5:1; ヘブ 7:28; ヘブ 8:3
ケ 出 29:2
コ 出 16:36; レビ 5:11
サ 出 29:40; レビ 2:1; レビ 9:17; 民 28:5
シ レビ 2:5; レビ 7:9; 代I 23:29
ス 申 10:6; ヘブ 7:23
セ 出 29:41
ソ ヘブ 7:28

第二欄
ア レビ 4:3
イ レビ 1:3; レビ 1:11
ウ レビ 21:22; レビ 22:7
エ レビ 10:17; 民 18:9; エゼ 44:29
オ レビ 6:16
カ 出 27:9; 出 38:9; 出 40:33; エゼ 42:13
キ マタ 9:21; マタ 14:36
ク ペテI 1:2
ケ ヘブ 9:10
コ レビ 11:33; レビ 15:12
サ レビ 6:18; 民 18:10
シ レビ 6:25; レビ 21:22
ス レビ 4:5; レビ 10:18; レビ 16:27; ヘブ 13:11

第7章
セ レビ 5:6; レビ 6:6; レビ 14:12; レビ 19:21; 民 6:12
ソ レビ 6:17; レビ 21:22
タ レビ 1:3; レビ 6:25

チ レビ 5:9; ヘブ 9:22。

に振り掛ける。 **3** そのすべての脂肪については，それの脂肪質の尾および腸を覆う脂肪，**4** また二つの腎臓とそれに付いた脂肪を，腰の上にあるものと同じようにしてささげる。また，肝臓の付属物については，これを腎臓と一緒に除き取る。 **5** そして祭司は，エホバへの火による捧げ物として，これを祭壇の上で焼いて煙にしなければならない。これは罪科の捧げ物である。 **6** 祭司のうちのすべての男子がそれを食べる。それを聖なる場所で食べる。それは極めて聖なるものである。 **7** 罪科の捧げ物は罪の捧げ物の場合と同様である。これらに対して同一の律法がある。これは，それによって贖罪を行なう祭司，その[祭司]のものとなる。

8「『だれかの焼燔の捧げ物をささげる祭司については，その人が祭司に差し出した焼燔の捧げ物の皮がその[祭司]のものとなる。

9「『また，かまどで焼いた穀物の捧げ物すべて，また揚げなべや焼き板で調えたものは皆，それをささげる祭司のものである。それは彼のものとなる。 **10** しかし，穀物の捧げ物のうち油で湿らせたものや乾いたものは皆，これもそれも共にアロンの子ら全員のためのものとなる。

11「『次に，これは人がエホバにささげる共与の犠牲に関する律法である。 **12** もし感謝の表明としてそれをささげるのであれば，その感謝の犠牲に添えて，油で湿らせた輪型の無酵母パンと油を塗った無酵母の薄焼き，またよく混ぜた上等の麦粉を輪型の菓子にして油で湿らせたものをささげなければならない。 **13** その者は，種を入れた輪型のパン菓子に添えて，自分の捧げ物を，共与の犠牲としての感謝の犠牲と共に差し出す。 **14** そして，その中から，それぞれの捧げ物のうちの一個を，エホバへの神聖な分として差し出さねばならない。その共与の犠牲の血を振り掛ける祭司のために，それがその[祭司]のものとなる。 **15** そして，共与の犠牲としての感謝の犠牲の肉は，ささげたその日に食べるべきである。その幾らかを朝まで取って置いてはならない。

16「『また，その捧げ物の犠牲が誓約または自発的な捧げ物であるなら，その犠牲を差し出した日にそれを食べるべきであるが，次の日にもその残っているものを食べてよい。 **17** しかし，その犠牲の肉のうち三日目まで残るものは火で焼くべきである。 **18** そして，もし自分の共与の犠牲の肉を三日目にも食べるようなことがあれば，それをささげた者は是認をもって受け入れられることはない。それはその人のものとはみなされない。それは汚らわしいものとなる。それを食べる魂は自分のとがに対する責めを負う。 **19** また，何であれ汚れたものに触れた肉は食べてはいけない。それは火で焼くべきである。肉については，だれでも清い者がその肉を食べてよい。

20「『また，汚れが身にあるのにエホバのためのものである共与の犠牲の肉

第7章

ア レビ 1:5 レビ 3:2 レビ 5:9 ペテI 1:2
イ 出 29:13 レビ 3:9 レビ 3:17 レビ 4:8 レビ 8:20
ウ レビ 3:4 レビ 4:9
エ レビ 1:9 レビ 3:16 レビ 5:12
オ レビ 5:13 レビ 6:16 民 18:9
カ レビ 2:3
キ レビ 6:25 レビ 14:13
ク 出 29:14 レビ 1:6 民 19:5
ケ レビ 2:4
コ レビ 2:7
サ レビ 2:5 レビ 6:21 代I 23:29
シ レビ 2:3 民 18:9 コI 9:13
ス レビ 2:4 レビ 14:21
セ レビ 5:11 民 5:15
ソ レビ 3:1 レビ 7:20 レビ 22:21 コI 10:16
タ レビ 22:29 代II 29:31 ネヘ 12:43 詩 50:14 コII 9:11
チ レビ 2:4 レビ 6:16 民 6:15

第二欄

ア レビ 2:11 レビ 23:17
イ レビ 10:14
ウ レビ 6:26 レビ 7:35 民 18:8
エ レビ 22:30
オ レビ 22:21 民 30:2 裁 11:30 サI 1:11 詩 66:13 箴 20:25 伝 5:4 使徒 21:23
カ レビ 22:23 申 12:6
キ レビ 19:6
ク レビ 19:7
ケ 創 4:5
コ レビ 5:17 レビ 19:8 民 9:13 エゼ 4:14
サ レビ 11:24 民 19:15

を食べる魂，その魂は民の中から断たれねばならない。[ア] 21 また，ある魂が何にせよ汚れたもの，すなわち人の汚れ，[イ]汚れた獣，[ウ]あるいは何かの汚れた忌み嫌うべきもの[エ]に触れ，それでもなおエホバのためのものである共与の犠牲の肉の幾らかを食べるなら，その魂は民の中から断たれねばならない』」。

22 エホバは引き続きモーセに話して言われた，23「イスラエルの子らに話してこう言いなさい。『あなた方は雄牛や若い雄羊ややぎの脂肪をいっさい食べてはならない。[オ] 24 また，[すでに]死体となっていたものの脂肪や引き裂かれた動物[カ]の脂肪はほかのどんな事に用いてもよい。しかし，決してそれを食べてはならない。 25 だれでもエホバへの火による捧げ物として自分が[脂肪]をささげる獣のその脂肪を食べる者がいれば，それを食べる魂は民の中から断たれねばならないのである。[キ]

26「『またあなた方は，自分の住むいずれの場所においても，鳥のものであれ獣のものであれいっさい血を食べてはならない。[ク] 27 どんな[血]にせよ血を食べる魂すべて，その魂は民の中から断たれねばならない[ケ]』」。

28 エホバはモーセにさらに話してこう言われた。 29「イスラエルの子らに話してこう言いなさい。『共与の犠牲をエホバにささげる者は，自分の共与の犠牲の中からエホバへの捧げ物を携えて来る。[コ] 30 その手が，エホバへの火による捧げ物として，脂肪[サ]をその胸にそえて携えて来る。彼はそれをその胸と共に携えて来て，エホバの前に揺り動かして振揺の捧げ物[ア]とする。 31 そして祭司はその脂肪を祭壇の上で焼いて煙にしなければならない。[イ] しかしその胸はアロンおよびその子らのものとなるのである。[ウ]

32「『またあなた方は，あなた方の共与の犠牲のうちその右脚を神聖な分[エ]として祭司に与える。 33 アロンの子らのうちその共与の犠牲の血と脂肪をささげる者，右脚はその者の受け分となる。[オ] 34 振揺の捧げ物の胸[カ]と神聖な分としての脚を，わたしはイスラエルの子らから，その共与の犠牲の中から必ず取る。そして，定めのない時に至る規定として，それをイスラエルの子らから祭司アロンとその子らとに与えるのである。

35「『これが，エホバへの火による捧げ物の中からアロンが祭司として受ける分，またその子らが祭司として受ける分であった。それはエホバに対して祭司の務めを行なわせるために彼らを立たせた[キ]日に[定められたもの]であり， 36 イスラエルの子らの中から彼らに油そそぎを行なう[ク]日に，それを彼らに与えるようにとエホバが命じたとおりである。これは代々定めのない時に至る法令である[ケ]』」。

37 これが，焼燔の捧げ物[コ]，穀物の捧げ物，[サ]罪の捧げ物，[シ]罪科の捧げ物，[ス]任職の犠牲，[セ]共与の犠牲[ソ]に関する律法である。 38 すなわち，エホバに捧げ物をささげるようにとシナイの荒野でイスラエルの子らに命じた日に，[タ]エホバ

第７章
ア レビ 15:3; 民 19:20
イ レビ 12:4; レビ 15:2
ウ レビ 11:24; 申 14:7
エ レビ 11:10; 申 14:10; エゼ 4:14
オ レビ 3:16; レビ 3:17; レビ 4:8; サI 2:16
カ 出 22:31; レビ 17:15
キ 民 15:31
ク 創 9:4; レビ 3:17; レビ 17:10; 申 12:16; サI 14:33; エゼ 33:25; 使徒 15:20; 使徒 15:29
ケ レビ 17:14
コ レビ 3:1; コI 10:18
サ レビ 3:3

第二欄
ア 出 29:24; レビ 8:27; レビ 9:21; 民 6:20
イ レビ 3:5
ウ レビ 5:13; レビ 6:16; レビ 8:29; 民 18:18
エ 出 29:27; レビ 10:14; 民 6:20
オ レビ 6:26; 申 18:3
カ 出 29:28; レビ 10:14; 民 18:18
キ 出 28:1; 出 29:7; 出 40:13; 民 18:7
ク 出 40:15; レビ 8:12
ケ ヘブ 7:12
コ レビ 6:9; アモ 5:22; マル 12:33; ヘブ 10:5; ヘブ 10:6
サ レビ 2:1; レビ 6:14
シ レビ 6:25
ス レビ 5:6; レビ 7:1
セ 出 29:1; レビ 6:20
ソ レビ 3:1
タ 出 24:5; レビ 1:2

がシナイ山でモーセに命じたとおりであった。[ア]

8 それからエホバはモーセに話してこう言われた。**2**「アロンおよびそれと共なるその子らを連れて来なさい。[イ]また，衣[ウ]，そそぎ油[エ]，罪の捧げ物の雄牛[オ]，二頭の雄羊，無酵母パン[カ]のかごを[取り]なさい。**3** そして集会の全員を会見の天幕の入口に[キ]集合させるように[ク]」。

4 それでモーセはエホバが命じたとおりに行ない，集会の人々は会見の天幕の入口[ケ]に集合した。**5** そこでモーセはその集会の人々に言った，「これは，行なうようにとエホバがお命じになった事柄です[コ]」。**6** そしてモーセはアロンとその子らを近くに来させて，彼らの身を水で[サ]洗った。[シ] **7** その後，彼に長い衣[ス]を着せ，飾り帯[セ]を締めさせ，そでなしの上着[ソ]をまとわせ，エフォド[タ]を着せ，エフォドの腰帯[チ]を締めさせ，それをもって[エフォド]をその身にしっかりと結んだ。**8** 次に，胸掛け[ツ]を着けさせ，胸掛けの中にウリムとトンミム[テ]を入れた。**9** 次いで，その頭にターバン[ト]を置き，ターバンの上，その前面に，献納の聖なるしるし[ナ]である輝く金の平板を置いて，エホバがモーセに命じたとおりにした。

10 モーセは次にそそぎ油を取り，幕屋とその中のすべての物に油そそぎを行なって[ニ]それらを神聖なものとした。**11** その後，その幾らかを祭壇の上に七回はね掛け，祭壇[ヌ]とそのすべての器具，また水盤とその台に油そそぎを行ない，こうしてそれらを神聖なものとした。**12** 最後に，そそぎ油の幾らかをアロンの頭に注いでこれに油そそぎを行ない，こうして彼を神聖な者とした。[ア]

13 モーセは次にアロンの子らを近くに来させ，[イ]それに長い衣をまとわせ，飾り帯[ウ]を締めさせ，頭包み[エ]を巻き，エホバがモーセに命じたとおりにした。

14 次いで彼は罪の捧げ物の雄牛[オ]を引いて来た。アロンとその子らは罪の捧げ物の雄牛の頭の上に手を置いた。[カ] **15** それからモーセはそれをほふり，[キ]その血を取って[ク]祭壇の周囲の角にそれを指で付け，こうして祭壇を罪から浄めた。しかし，血の残りは祭壇の基部に注いだ。その上で贖罪を行なう[ケ]ために，それを神聖なものとするためであった。**16** その後，腸に付いたすべての脂肪を取り，また肝臓の付属物と二つの腎臓とその脂肪とを[取り]，モーセはそれらを祭壇の上で焼いて煙にした。[コ] **17** また，その雄牛およびその皮と肉と糞を宿営の外に出して火で焼かせ，[サ]エホバがモーセに命じたとおりにした。

18 彼は次に焼燔の捧げ物の雄羊を近くに連れて来た。次いでアロンとその子らは手をその雄羊の頭の上に置いた。[シ] **19** その後モーセはそれをほふり，その血を祭壇の上の周囲に振り掛けた。[ス] **20** また，その雄羊を各部分に切り分け，[セ]その後モーセは頭と小部分にしたものと腎脂肪とを焼いて煙にした。**21** また，腸とすねを水で洗い，そ

第7章
ア 出 34:27; レビ 25:1

第8章
イ 出 28:1
ウ 出 28:4; 出 39:41
エ 出 30:23; 出 40:15
オ 出 29:1
カ 出 29:2
キ 民 27:2
ク 使徒 7:38
ケ 出 36:37
コ ヨハ 8:28
サ 出 29:4
シ 出 40:12; コI 6:11; エフ 5:26; ヘブ 9:10
ス 出 28:39; 啓 19:8
セ 出 39:29; イザ 11:5
ソ 出 28:31; 出 39:22; 民 15:39; 詩 119:129
タ 出 28:6; 出 39:2
チ 出 28:8; 出 29:5; 出 39:20
ツ 出 28:15; 出 39:9
テ 出 28:30; エズ 2:63; ヨハ 5:30
ト 出 29:6; 出 39:28; コI 11:3
ナ 出 28:36; 出 39:30
ニ 出 30:26
ヌ 出 30:28

第二欄
ア 出 29:7; 出 30:30; 出 40:13; レビ 21:10; 詩 133:2; 使徒 10:38
イ 出 29:8; 出 40:14
ウ 出 29:9
エ 出 28:40
オ 出 29:10; レビ 4:3; レビ 16:6; エゼ 43:19
カ レビ 1:4; レビ 4:4
キ 出 29:11
ク 出 29:12; ヘブ 9:22
ケ レビ 6:7; レビ 6:30
コ 出 29:13; レビ 4:8; 詩 69:9
サ 出 29:14; レビ 4:11; レビ 16:27; ヘブ 13:12

シ 出 29:15; レビ 1:4; ス 出 29:16; セ 出 29:17。

れからモーセはその雄羊全体を祭壇の上で焼いて煙にした。[ア]それは安らぎの香りのための焼燔の捧げ物であった。[イ]それはエホバへの火による捧げ物であり，エホバがモーセに命じたとおりであった。

22 次いで彼は第二の雄羊，任職[ウ]の雄羊を近くに連れて来た。アロンとその子らは手をその雄羊の頭の上に置いた。 23 その後モーセはそれをほふり，その血を幾らか取って，アロンの右の耳たぶと，右手の親指と，右足の親指に付けた。[エ] 24 次にモーセはアロンの子らを近くに来させ，その血の幾らかを彼らの右の耳たぶと，右手の親指と，右足の親指に付けた。しかしモーセは血の残りを祭壇の上の周囲に振り掛けた。[オ]

25 次いで彼はその脂肪と脂尾および腸に付いたすべての脂肪を取った。[カ]また，肝臓の付属物と二つの腎臓とその脂肪，および右の脚を[取った]。[キ] 26 また，エホバの前にあった無酵母パンのかごから，輪型の無酵母パンを一つ，[ク]油を入れた輪型のパン菓子を一つ，[ケ]また薄焼き[コ]を一つ取った。次いでそれらをさきの脂肪の部分と右脚の上に置いた。 27 その後，そのすべてをアロンの手のひらとその子らの手のひらの上に置き，振揺の捧げ物としてそれをエホバの前に揺り動かしていった。[サ] 28 次いでモーセはそれを彼らの手のひらから取り，焼燔の捧げ物の上に載せて祭壇の上で焼いて煙にした。[シ]それらは安らぎの香り[ス]のための任職の犠牲[セ]であった。それはエホバへの火による捧げ物であった。[ア]

29 それからモーセはその胸を取り，[イ]それを振揺の捧げ物としてエホバの前に揺り動かした。[ウ]任職の雄羊のうちそれがモーセの受け分[エ]となり，エホバがモーセに命じたとおりにされた。

30 その後モーセはそそぎ油[オ]と祭壇の上にあった血とを幾らか取り，それをアロンとその衣，およびそれと共にいたその子らとその子らの衣とにはね掛けた。こうして彼はアロンとその衣，およびそれと共にいたその子らとその子らの衣とを[カ]神聖なものとした。[キ]

31 次いでモーセはアロンとその子らに言った，「その肉を会見の天幕の入口のところで煮なさい。[ク]そこにおいてあなた方はそれを，また任職のかごの中にあるパンを食べます。[ケ]『アロンとその子らがそれを食べる』と，わたしが命令を受けたとおりです。 32 そして，肉とパンの残りは火で焼きます。[コ] 33 そしてあなた方は，あなた方の任職のための日数を満たす日まで七日のあいだ会見の天幕の入口から出てはなりません。[サ]あなた方の手に力を満たすには七日かかるからです。[シ] 34 今日したとおりに行なってあなた方のための贖罪を行なうようにと，エホバはお命じになりました。[ス] 35 それであなた方は会見の天幕の入口に七日のあいだ日夜とどまります。[セ]あなた方はエホバに対する見張りの務めを守って，[ソ]死ぬことのないようにしなければなりません。わたしはそのように命じられているのです」。

第８章
ア 出 29:18
イ 創 8:21 エフ 5:2
ウ 出 29:19 レビ 8:33
エ 出 29:20 レビ 14:14 ルカ 24:44
オ 出 24:6
カ レビ 3:16 レビ 4:9 レビ 9:10 エゼ 44:7
キ 出 29:22
ク レビ 2:4 レビ 7:12 コI 5:8
ケ 出 29:2 民 6:15
コ 出 29:23
サ 出 29:24 民 8:13
シ 出 29:25
ス 創 8:21 出 29:41 エフ 5:2
セ 出 29:19 レビ 7:37

第二欄
ア レビ 1:13 レビ 3:5
イ 箴 23:26
ウ 出 29:26 レビ 7:30
エ 出 29:27 レビ 7:35
オ 出 29:21 出 30:30 詩 99:6
カ 民 3:3
キ 出 29:37
ク 出 29:31 レビ 6:28 サI 2:13
ケ 出 29:32 レビ 10:17 コI 9:13 ガラ 6:6
コ 出 29:34
サ 出 29:30
シ 出 29:35 民 3:3
ス 出 29:36 レビ 17:11 ヘブ 2:17
セ 出 29:37
ソ 民 1:53 民 3:7 申 11:1 エゼ 48:11

36 その後アロンとその子らは，エホバがモーセを通して命じたすべての事柄を行なった。

9 そして八日目[ア]になって，モーセはアロンとその子らおよびイスラエルの年長者たちを呼んだ。 2 そうして彼はアロンにこう言った。「自分のために，罪の捧げ物[イ]のための若い子牛，また焼燔の捧げ物[ウ]のための雄羊，いずれもきずのないものを取り，それをエホバの前にささげなさい[エ]。 3 しかし，あなたはイスラエルの子らに話してこう言います。『罪の捧げ物のための雄やぎ[オ]，焼燔の捧げ物のための子牛と若い雄羊[カ]，それぞれ一歳できずのないもの， 4 また共与の犠牲[キ]としてエホバの前に犠牲にする雄牛と雄羊，そして油で湿らせた穀物の捧げ物[ク]を取りなさい。今日，エホバは必ずあなた方に現われてくださるからです[ケ]』」。

5 そこで彼らはモーセが命じたものを会見の天幕の前に携えて来た。そして全集会が近くに来てエホバの前に立った[コ]。 6 それでモーセはさらに言った，「これは，あなた方が行なうようにとエホバがお命じになった事柄です。それはエホバの栄光があなた方に現われるためなのです[サ]」。 7 次いでモーセはアロンに言った，「祭壇に近づいて，あなたの罪の捧げ物[シ]と焼燔の捧げ物をささげ，あなた自身のため，またあなたの家のために贖罪を行ないなさい[ス]。また，民の捧げ物をささげて[セ]，彼らのために贖罪を行ない[ソ]，エホバが命じたとおりにしなさい」。

8 アロンはすぐに祭壇に近づき，自分のための罪の捧げ物の子牛をほふった[ア]。 9 次いでアロンの子らはその血を彼に差し出し[イ]，彼は指をその血に浸して[ウ]それを祭壇の角に付け[エ]，血の残りを祭壇の基部に注いだ。 10 また彼は，その罪の捧げ物から取った脂肪[オ]と腎臓と肝臓の付属物とを祭壇の上で焼いて煙にし[カ]，エホバがモーセに命じたとおりに行なった。 11 また，その肉と皮を宿営の外で火で焼いた[キ]。

12 次いで彼は焼燔の捧げ物をほふり，アロンの子らはその血を彼に渡し，彼はそれを祭壇の上の周囲に振り掛けた[ク]。 13 また彼らは小部分に分けた焼燔の捧げ物とその頭とを渡し，彼はそれを祭壇の上で焼いて煙にした[ケ]。 14 さらに彼は腸とすねを洗い，それを祭壇上の焼燔の捧げ物の上で焼いて煙にした[コ]。

15 彼は次いで民の捧げ物をささげることに取りかかり[サ]，民のための罪の捧げ物のやぎを取ってそれをほふり，最初のものと同じようにそれをもって罪のための捧げ物をした。 16 次いで彼は焼燔の捧げ物をささげ，定めの手順どおりにそれを扱った[シ]。

17 彼は次に穀物の捧げ物をささげ[ス]，その幾らかを手に満たし，朝の焼燔の捧げ物とは別のもの[セ]としてそれを祭壇の上で焼いて煙にした。

18 そののち彼は民のための共与の犠牲[ソ]の雄牛と雄羊をほふった。次いでアロンの子らはその血を彼に渡し，彼はそれを祭壇の上の周囲に振り掛けた[タ]。

第9章
ア レビ 8:35; エゼ 43:27
イ レビ 4:3
ウ レビ 8:18
エ レビ 8:14
オ レビ 4:23; レビ 16:15; エズ 6:17
カ レビ 16:5; エズ 10:19
キ レビ 3:1
ク レビ 2:4; レビ 6:14
ケ 出 29:43
コ 出 19:17; 申 31:12
サ 出 16:10; 出 24:16; 出 40:34; 代II 5:14
シ レビ 4:3
ス レビ 8:34; ヘブ 5:3; ヘブ 7:27
セ ヘブ 5:1
ソ レビ 16:33; ヘブ 9:7

第二欄
ア レビ 4:4
イ ヘブ 9:22
ウ レビ 8:15
エ レビ 4:7; レビ 16:18
オ レビ 3:3; レビ 4:8
カ レビ 8:16
キ レビ 4:12; レビ 8:17; ヘブ 13:11
ク レビ 1:5; レビ 8:19
ケ レビ 8:20
コ レビ 8:21
サ レビ 4:27; イザ 53:10; ヨハ 1:29; コI 15:3; コII 5:21; ガラ 1:4; エフ 5:2; テト 2:14; ヘブ 2:17; ペテI 2:24; ヨハI 2:2
シ レビ 1:3; レビ 5:10; レビ 6:9; レビ 8:18
ス レビ 2:1; レビ 2:4; レビ 2:11; レビ 2:13
セ 出 29:39
ソ レビ 3:1; レビ 7:11
タ レビ 3:2

19 雄牛の脂肪部分[ア]と雄羊の脂尾[イ],また脂肪の覆いと腎臓，および肝臓の付属物については， **20** 彼らはその脂肪部分を胸の部分の上に置き[ウ]，そののち彼はその脂肪部分を祭壇の上で焼いて煙にした。 **21** しかしその胸と右脚をアロンはエホバの前に揺り動かして振揺の捧げ物とし[エ]，モーセが命じたとおりにした。

22 その後アロンは民のほうに両手を挙げて彼らを祝福[オ]し，罪の捧げ物と焼燔の捧げ物と共与の犠牲とをささげ[終えて]下りて来た[カ]。 **23** 最後にモーセとアロンは会見の天幕の中に入り，また出て来て民を祝福した[キ]。

その時，エホバの栄光[ク]が民のすべてに現われ， **24** エホバの前から火が出て[ケ]，祭壇上の焼燔の捧げ物と脂肪部分とを焼き尽くしていった。これを見て，民のすべてはどっと叫び声を上げ[コ]，またひれ伏すのであった。

10 後にアロンの子ナダブとアビフ[サ]は，それぞれ自分の火取り皿[シ]を手に取って持って行き，その中に火を入れ，その上に香[ス]を置いた。そして彼らは適法でない火をエホバの前にささげはじめた[セ]。それは彼らのために規定されていたものではなかった。 **2** すると，火がエホバの前から出て彼らを焼き尽くし[ソ]，こうしてふたりはエホバの前で死んだ[タ]。 **3** その時モーセはアロンに言った，「これはエホバが話して言われたことです。『わたしに近い者たち[チ]の間でわたしが神聖なものとされるように[ツ]。そして，民すべての顔の前でわたしが栄光あるものとされるように[ア]』」。そこでアロンは沈黙を守った。

4 それでモーセは，アロンのおじウジエル[イ]の子のミシャエルとエルザパンを呼び，彼らにこう言った。「近くに来て，あなた方の兄弟たちを聖なる場所の前から宿営の外に運び出しなさい[ウ]」。 **5** そこで彼らは近くに来て，ふたりをその長い衣のまま宿営の外に運び出し，モーセが話したとおりにした。

6 その後モーセはアロンおよび彼の[残りの]息子たちであるエレアザルとイタマルにこう言った。「あなた方の頭を整えないままでいてはいけません[エ]。あなた方の衣を裂いてもなりません。あなた方が死ぬことのないため，また[神]が全集会に対して憤られることのないためです[オ]。しかし，イスラエル全家のあなた方の兄弟たちは，エホバが焼き滅ぼされたことによるこの焼死について泣き悲しむでしょう。 **7** ですが，あなた方は会見の天幕の入口から出てはなりません。死ぬことのないためです[カ]。エホバのそそぎ油があなた方の上にあるからです[キ]」。それで彼らはモーセの言葉のとおりにした。

8 それからエホバはアロンに話してこう言われた。 **9** 「あなたも，共にいるあなたの子らも，会見の天幕に入るときには，ぶどう酒や酔わせる酒を飲んではいけない[ク]。死ぬことのないためである。これはあなた方にとって代々定めのない時に至る法令である。 **10** このようにするのは，聖なるものと俗なるもの，汚れたものと清いものとを区

第9章

ア レビ 3:3
イ 出 29:22; レビ 3:9; レビ 8:25
ウ レビ 7:30
エ 出 29:27; レビ 8:27
オ 民 6:23; 申 10:8; 申 21:5; 代I 23:13; ルカ 24:50; 使徒 3:26; ヘブ 7:7
カ 出 20:26
キ サII 6:18; 代II 6:3
ク レビ 9:6; 民 14:10; 民 16:42
ケ 裁 6:21; 王I 18:38; 代I 21:26; 代II 7:1
コ 王I 18:39; 代II 7:3

第10章

サ 出 6:23; 代I 24:2
シ 出 27:3; レビ 16:12
ス 出 30:35; レビ 16:12
セ 出 30:9; レビ 10:9; レビ 16:2; イザ 28:7
ソ 民 16:35
タ レビ 22:9; 民 26:61
チ 出 19:22; イザ 52:11
ツ イザ 29:23; エゼ 20:41; マタ 6:9

第二欄

ア イザ 49:3; ヨハ 13:31; テサII 1:10
イ 出 6:18
ウ 使徒 5:6
エ レビ 21:10; 民 6:7
オ 民 16:22; ヨシ 7:1
カ レビ 21:12
キ 出 28:41; レビ 8:12
ク 箴 31:5; イザ 28:7; エゼ 44:21; ホセ 4:11; エフ 5:18; テモI 3:3; テモI 3:8; テト 1:7

別するため，[ア] 11 また，エホバがモーセを通して話したすべての規定をイスラエルの子らに教えるためである」。[イ]

12 その後モーセはアロンおよび残されたその息子たちであるエレアザルとイタマルにこう話した。「エホバへの火による捧げ物のうちから後に残った穀物の捧げ物を取り，[ウ] 無酵母のままそれを祭壇の近くで食べなさい。それは極めて聖なるものだからです。[エ] 13 それであなた方はそれを聖なる場所で食べなければなりません。[オ] それは，エホバへの火による捧げ物のうちからあなたにあてがわれる分，またあなたの子らにあてがわれる分であるからです。わたしはそのように命じられたのです。14 またあなた方，すなわちあなたおよび共にいるあなたの息子と娘たちは，[カ] 振揺の捧げ物の胸[キ]と神聖な分としての脚[ク]を清い場所で食べます。それらは，イスラエルの子らの共与の犠牲の中からあなたにあてがわれる分，またあなたの子らにあてがわれる分として与えられているからです。15 彼らは振揺の捧げ物をエホバの前に揺り動かすため，神聖な分としての脚と振揺の捧げ物[ケ]の胸を，火による捧げ物としての脂肪部分に添えて携えて来ます。それは定めのない時に至るまで，あなたおよび共にいるあなたの子らのためにあてがわれる分[コ]となるのです。エホバが命じられたとおりです」。

16 さてモーセは罪の捧げ物のやぎをくまなく捜した。[サ] すると，見よ，それは焼かれてしまっていた。それで彼は残されたアロンの子らのエレアザルとイタマルに対し憤然として言った，17 「どうしてあなた方は罪の捧げ物を聖なる場所で食べなかったのですか。[ア] それは極めて聖なるものであり，あなた方が集会のとがに対する責めを負い，彼らのためにエホバの前で贖罪を行なうようにとあなた方に賜わったものなのです。[イ] 18 見なさい，その血は，中の聖なる場所に携え入れられてはいません。[ウ] わたしが命じられたとおり，あなた方はそれを間違いなく聖なる場所で食べているべきでした」。[エ] 19 これに対しアロンはモーセにこう話した。「見てください，今日彼らは自分たちの罪の捧げ物と焼燔の捧げ物をエホバの前にささげました。[オ] それなのにこのような事がわたしに降り懸かってきています。わたしが今日その罪の捧げ物を食べていたなら，それでエホバの目には満足なことだったのでしょうか」。[カ] 20 これを聞いた時，モーセの目にはそれで満足であった。

11 それからエホバはモーセとアロンに話して言われた，2 「イスラエルの子らに話してこう言いなさい。『これは地にいるすべての獣のうちあなた方が食べてよい生き物である。[キ] 3 すなわち，獣のうち，ひづめが分かれていてそのひづめが裂け目をなし，しかも反すうするすべての生き物，それがあなた方の食べてよいものである。[ク]

4 「『しかし，反すうするものやひづめが分かれているものでも，これはあなた方が食べてはならないものである。

第10章

ア エゼ 22:26; エゼ 44:23
イ 申 24:8; 申 33:10; 代II 17:9; ネヘ 8:8; エレ 18:18; マラ 2:7
ウ 出 29:2; レビ 6:16
エ レビ 21:22
オ レビ 6:26; 民 18:10
カ レビ 22:13
キ 出 29:26; レビ 7:31; レビ 9:21; 民 18:11
ク レビ 7:34
ケ レビ 8:29; 民 18:18
コ コI 9:13
サ レビ 9:3; レビ 9:15

第二欄

ア レビ 6:26; レビ 7:6; エゼ 44:29
イ 出 28:38; 民 18:1; イザ 53:11; ヨハ 1:29; コII 5:21; ヘブ 9:28; ペテI 2:24
ウ レビ 6:30
エ レビ 6:26
オ レビ 9:8; レビ 9:12
カ レビ 6:29

第11章

キ 申 14:4; エゼ 4:14
ク 申 14:6

すなわち，らくだ，これは反すうするがひづめが分かれていないものだからである。それはあなた方にとって汚れたものである。[ア] **5** また，岩だぬき，[イ]これは反すうするものであるが，ひづめが分かれていないからである。それはあなた方にとって汚れたものである。**6** また，野うさぎ，[ウ]これは反すうするものであるが，分かれたひづめを持っていないからである。それはあなた方にとって汚れたものである。**7** そして，豚，[エ]これは，ひづめが分かれていてそのひづめが裂け目をなしているものであるが，それは反すうしないからである。それはあなた方にとって汚れたものである。**8** あなた方はこれらのものの肉をいっさい食べてはならず，その死体に触れてもならない。[オ]これらはあなた方にとって汚れたものである。[カ]

9「『これは水の中にいるあらゆるもののうちあなた方が食べてよいものである。[キ]すなわち，水の中，海の中，奔流の中にいるもので，ひれとうろこのあるすべてのもの，[ク]それをあなた方は食べてよい。**10** そして，水に群がるすべての生き物また水の中にいるすべての生きた魂のうち，すべて海や奔流の中にいてひれとうろこのないもの，これらはあなた方にとって忌み嫌うべきものである。**11** 実に，それらはあなた方にとって忌み嫌うべきものとなる。あなた方はその肉をいっさい食べてはならない。[ケ]そして，その死体も忌み嫌うべきである。**12** 水の中にいてひれとうろこのないものは皆，あなた方にとって忌み嫌うべきものである。

13「『また，これらは飛ぶ生き物のうちあなた方が忌み嫌うべきものである。[ア]それらを食べてはいけない。それは忌み嫌うべきものである。すなわち，鷲[イ]・みさご・くろはげわし，**14** あかとび・くろとびの類，[ウ] **15** すべて渡りがらすの類，[エ] **16** だちょう[オ]・ふくろう・かもめ・はやぶさの類，**17** 小さいふくろう・鵜・とらふずく，[カ] **18** 白鳥・ペリカン・はげわし，[キ] **19** こうのとり，さぎの類，やつがしら・こうもり。[ク] **20** 翼があって四つばいで進む群がる生き物は皆あなた方にとって忌み嫌うべきものである。[ケ]

21「『ただし，翼があって四つばいで進む群がる生き物すべてのうち，これはあなた方が食べてよいものである。すなわち，足の上に跳ぶための脚があって，それで地を跳ぶもの。**22** それらのうちあなた方が食べてよいのはこれらである。すなわち，移住いなごの類，[コ]食用いなごの類，[サ]こおろぎの類，ばったの類。[シ] **23** そして，翼があって四つの脚を持つ他の群がる生き物すべてはあなた方にとって忌み嫌うべきものである。[ス] **24** ゆえに，それらによってあなた方は自分の身を汚すことになる。すべてその死体に触れた者は夕方まで汚れた者となる。[セ] **25** また，すべてその死体を運んだ者は自分の衣を洗う。[ソ]その者は夕方まで汚れた者とされることになる。

26「『どんな獣にせよ，ひづめが分かれていても裂け目をなしておらず，反

第11章
ア 申 14:7
イ 詩 104:18; 箴 30:26
ウ 申 14:7
エ 申 14:8; イザ 65:4; イザ 66:3; イザ 66:17
オ レビ 11:24
カ 使徒 10:14
キ 申 14:9
ク マタ 4:18; ルカ 24:42
ケ 申 14:3; 申 14:10

第二欄
ア 申 14:12
イ ヨブ 39:30; マタ 24:28
ウ 申 14:13
エ 申 14:14
オ 申 14:15
カ 申 14:16
キ 申 14:17
ク 申 14:18
ケ 申 14:19
コ 出 10:12; 箴 30:27; イザ 33:4
サ マタ 3:4; マル 1:6
シ 代II 7:13
ス 申 14:3
セ レビ 17:15
ソ 出 19:10; レビ 14:8; レビ 15:5; 民 19:10

すうしないもの，それはあなた方にとって汚れたものである。すべてそれに触れた者は汚れた者となる。[ア] **27** 四つばいで歩くあらゆる生き物のうちかぎづめのある足で歩くすべての生き物，それはあなた方にとって汚れたものである。すべてその死体に触れた者は夕方まで汚れた者となる。 **28** また，その死体を運んだ者[イ]は自分の衣を洗う。[ウ] その者は夕方まで汚れた者とされることになる。それらはあなた方にとって汚れたものである。

29 「『また，これは地に群がる群がる生き物のうちあなた方にとって汚れたものである。[エ] もぐらねずみ・とびねずみ[オ]・とかげの類， **30** ひろあしやもり・大とかげ・いもり・すなとかげ・カメレオン。 **31** これらはあらゆる群がる生き物のうちあなた方にとって汚れたものである。[カ] すべてそれの死んでいるものに触れた者は夕方まで汚れた者となる。[キ]

32 「『さて，何にせよその上にこれらのいずれかが死んだ状態で落ちることがあるなら，何かの木の器[ク]であれ，衣，皮[ケ]，粗布[コ]であれ，それは汚れたものとなる。どんな器にせよ何かの事に用いられるものは水の中に漬けられる。それは夕方までは汚れたものとされなければならないが，その後は清いものとされる。 **33** どんな土の器[サ]にしてもその中にこれらのいずれかが落ちることがあるなら，その中の物はすべて汚れたものとなる。そして，あなた方はそれを打ち砕く。[シ] **34** 食べてよいどんな食べ物でもその上にそれからの水が掛かるなら，それは汚れたものとなる。また，飲んでよいどんな飲み物がどのような器に入っている場合でも，それは汚れたものとなる。 **35** こうして，その上にこれらのいずれかの死体が落ちた物はすべて汚れたものとなる。かまどにせよ，かめの台にせよ，それは打ち壊されるべきである。それらは汚れたものであり，あなた方にとって汚れたものとなる。 **36** ただ泉と水を溜めた坑だけは引き続き清いとされるが，だれでもその死体に触れる者はみな汚れることになる。 **37** また，まかれるはずの何かの植物の種の上にそれらのいずれかの死体が落ちることがあっても，それは清い。 **38** しかし，種に水が掛けられていて，その上にそれらの死体の何かが落ちた場合であれば，それはあなた方にとって汚れたものである。

39 「『さて，あなた方の，食用の獣のいずれかが死んだ場合，その死体に触れる者は夕方まで汚れることになる。[ア] **40** また，その死体の何かを食べた者[イ]は自分の衣を洗う。その者は夕方まで汚れた者とされなければならない。その死体を運び去った者は自分の衣を洗う。その者は夕方まで汚れた者とされなければならない。 **41** また，地に群がるすべての群がる生き物は忌み嫌うべきものである。[ウ] それを食べてはならない。 **42** 地に群がるすべての群がる生き物のうち，すべて腹ばいで進むもの，[エ] また四つばいもしくは多くの足で歩くすべてのもの，あなた方はそれを食べ

第11章
ア 申 14:8
イ レビ 5:2
ウ レビ 17:16
エ ヘブ 9:10
オ イザ 66:17
カ レビ 22:5 申 14:19
キ レビ 11:24
ク 出 7:19
ケ 創 21:14
コ 創 37:34
サ レビ 6:28 マル 14:13
シ レビ 15:12 イザ 30:14

第二欄
ア レビ 11:24 民 19:11 民 19:16
イ レビ 17:15 レビ 22:8 申 14:21 エゼ 4:14 エゼ 44:31 使徒 10:13
ウ レビ 11:21
エ 創 3:14 ミカ 7:17

てはならない。それらは忌み嫌うべきものだからである[ア]。 **43** 群れをなす群がる生き物のどれによってもあなた方の魂を忌み嫌うべきものにしてはいけない。それによって身を汚し，それによってまさに汚れた者となってはならない[イ]。 **44** わたしはあなた方の神エホバだからである[ウ]。あなた方は自分を神聖なものとし，聖なる者とならなければならない[エ]。わたしは聖なる者だからである[オ]。ゆえにあなた方は，地の上を動く群がる生き物のどれによっても自分の魂を汚してはならない。 **45** わたしはエホバであり，あなた方をエジプトの地から導き出してあなた方の神たることを示している者なのである[カ]。あなた方も聖なる者とならなければならない[キ]。わたしは聖なる者だからである[ク]。

46「『これが，獣，飛ぶ生き物，水の中を動き回るすべての生きた魂[ケ]，また地の上に群がるあらゆる魂に関する律法であり，**47** 汚れたものと清いもの，また食べてよい生き物と食べてはいけない生き物とを区別するためのものである[コ]』」。

12 エホバはさらにモーセに話して言われた， **2**「イスラエルの子らに話してこう言いなさい。『女が胤を宿して[サ]男子を産んだ場合，彼女は七日のあいだ汚れた者とされなければならない。月経中の不浄の期間と同じように汚れた者となる[シ]。 **3** そして，八日目に，その子の包皮の肉に割礼が施される[ス]。 **4** さらに三十三日の間，彼女は浄めの血のうちにとどまる。聖なるものにいっさい触れてはいけない。自分の浄めの日数が満ちるまで聖なる場所に入ってもいけない[ア]。

5「『さて，もし女子を産んだのであれば，彼女は十四日の間，月経のときと同じように汚れた者とされなければならない。さらに六十六日の間，彼女は浄めの血と共にとどまる。 **6** 次いで，息子または娘のための自分の浄めの日数が満ちた時に，彼女は若い雄羊，その一年目のものを焼燔の捧げ物のために[イ]，そして罪の捧げ物のために若いいえばとか やまばとを[ウ]，会見の天幕の入口へ，祭司のもとへ携えて来る。 **7** そして彼はそれをエホバの前にささげて，彼女のために贖罪を行なわねばならない。こうして彼女は自分の血の源から清くなるのである[エ]。これが男子または女子を産んだ者に関する律法である。 **8** しかし，もし羊を出すだけの余裕がないのであれば，彼女は二羽のやまばとまたは二羽の若いいえばと[オ]を持って行くように。一羽は焼燔の捧げ物のため，一羽は罪の捧げ物のためである。そして祭司は彼女のために贖罪を行なわねばならない[カ]。こうして彼女は清くなるのである』」。

13 それからエホバはモーセとアロンに話してこう言われた。 **2**「人の肉の皮膚に発疹 またはかさぶた[キ] または斑紋が生じ，それがその肉の皮膚においてまさにらい病[ク]の災厄となった場合，その者は祭司アロンまたは祭司であるその子らの一人のところへ連れて来られなければならない[ケ]。 **3** そ

第11章
ア 申 14:3
イ レビ 20:25
ウ 出 20:2　申 5:6
エ 出 19:6　レビ 19:2　申 14:2　テサI 4:7　ペテI 1:15
オ ペテI 1:16　啓 4:8
カ 創 46:4　出 6:7　出 29:46　詩 81:10　ホセ 11:1
キ 出 22:31　レビ 20:7　レビ 20:26　民 15:40　申 7:6
ク ヨシ 24:19　サI 2:2　サI 6:20
ケ 創 1:21
コ レビ 10:10　レビ 20:25　エゼ 22:26　エゼ 44:23

第12章
サ 創 4:1
シ レビ 15:19
ス 創 17:12　創 21:4　ルカ 1:59　ルカ 2:21　ヨハ 7:22

第二欄
ア ルカ 2:22
イ レビ 1:4　レビ 1:10
ウ レビ 15:14
エ レビ 15:28
オ レビ 1:14　レビ 5:7　レビ 14:22　ルカ 2:24
カ レビ 4:26　レビ 6:7　民 15:25

第13章
キ レビ 14:56
ク 民 12:10　代II 26:19　マタ 8:3
ケ 申 24:8　マラ 2:7　ルカ 17:14

して祭司は肉の皮膚にあるその災厄をよく見なければならない。[ア]その災厄のところの毛が白くなっており，外見からしてその災厄が肉の皮膚より深ければ，それはらい病の災厄である。そして祭司はそれをよく見て，その者を汚れていると宣告しなければならない。**4** しかし，もしその斑紋が肉の皮膚において白く，外見からして皮膚より深くなく，その毛も白くなっていなければ，祭司はその災厄を七日のあいだ隔離[イ]してみるように。**5** そして祭司は七日目にその者をよく見なければならない。もしその災厄が止まり，その災厄が皮膚に広がっていないように見えるなら，祭司はその者をさらに七日隔離しなければならない。[ウ]

6「そして祭司は七日目にその者をもう一度見るように。もしその災厄が鈍り，その災厄が皮膚に広がっていないなら，祭司はその者を清いと宣言しなければならない。それはかさぶたであったのである。そして，その者は自分の衣を洗って清くなるのである。**7** しかし，浄めの立証のため祭司の前に出た後にそのかさぶたが紛れもなく皮膚に広がっているならば，その者は祭司の前にもう一度出なければならない。[エ] **8** 祭司は調べてみるように。もしそのかさぶたが皮膚に広がっているならば，祭司はその者を汚れていると宣告しなければならない。それはらい病である。[オ]

9「らい病の災厄が人に生じた場合，その者は祭司のところに連れて来られねばならない。**10** そして祭司は調べてみるように。[ア]その皮膚に白い発疹があり，それが毛を白くし，生きた肉の赤膚[イ]がその発疹の中にあれば，**11** それはその肉の皮膚における慢性のらい病[ウ]である。祭司はその者を汚れていると宣告しなければならない。その者を隔離[エ]してみなくてよい。それは汚れた者だからである。**12** さて，らい病が紛れもなく皮膚に発生し，らい病がその災厄を持つ者の頭から足までその皮膚の全面をまさに覆って，祭司の見た目いっぱいになっている場合，**13** 祭司が見て，らい病がその肉全体を覆っているなら，その災厄を清いものと宣言しなければならない。その全体は白くなっている。その者は清い。**14** しかし，生きた肉がその中に現われる日には,その者は汚れた者となる。**15** そして祭司[オ]はその生きた肉をよく見て，その者を汚れていると宣告しなければならない。その生きた肉は汚れている。それはらい病である。[カ] **16** あるいは，その生きた肉が元に戻ってそれが白く変わった場合，その者は祭司のところに来るように。**17** そして祭司はその者をよく見るように。[キ]その災厄が白く変わっていれば，祭司はその災厄を清いものと宣言しなければならない。その者は清い。

18「肉については,その皮膚にはれ物[ク]ができてそれがいえ，**19** そのはれ物の所に白い発疹または赤みがかった白色の斑紋ができた場合，その者は自分を祭司に見せなければならない。**20** そ

第13章
ア レビ 10:10; エゼ 44:23
イ レビ 14:38; 民 12:15
ウ レビ 14:46
エ レビ 13:27
オ 民 12:12

第二欄
ア レビ 13:3; 代II 26:20
イ レビ 13:24
ウ 代II 26:21
エ レビ 13:4
オ 申 24:8
カ レビ 13:8
キ ルカ 5:14; ルカ 17:14
ク 申 28:27; 王II 20:7; ヨブ 2:7

して祭司はよく見るように[ア]。もし外見からしてそこが皮膚より低くなり，その毛が白くなっていれば，祭司はその者を汚れていると宣告しなければならない。それはらい病の災厄である。それははれ物の中に発生したのである。**21** しかし，祭司がそれを見て，いま，その中に白い毛がなく，しかも皮膚より深くなく，鈍くなっているならば，祭司はその者を七日のあいだ隔離[イ]してみるように。**22** そして，もしそれが紛れもなく皮膚に広がるなら，祭司はその者を汚れていると宣告しなければならない。それは災厄である。**23** しかし，もしその所に斑紋がそのままあり，それが広がっていないなら，それははれ物の炎症[ウ]である。祭司はその者を清いと宣言しなければならない[エ]。

24「あるいは，肉の皮膚に火による傷の跡ができ，その傷跡の生肉が赤みがかった白色もしくは白色の斑紋となった場合，**25** 祭司はそれをよく見なければならない。もし毛がその斑紋のところで白く変わり，外見からしてそれが皮膚より深ければ，それはらい病である。それは傷跡に発生したのであり，祭司はその者を汚れていると宣告しなければならない。それはらい病の災厄である。**26** しかし，祭司がそれを見て，いま，その斑紋の中に白い毛がなく，しかも皮膚より低くなっていないで鈍くなっていれば，祭司はその者を七日のあいだ隔離してみるように。**27** そして祭司は七日目にその者をよく見るように。もしそれが紛れもなく皮膚に広がっていれば，祭司はその者を汚れていると宣告しなければならない。それはらい病の災厄である。**28** しかし，斑紋がその所にそのままあり，それが皮膚に広がらず鈍くなっているなら，それは傷跡に生じた発疹である。祭司はその者を清いと宣言しなければならない。それは傷跡の炎症だからである。

29「男または女で，その者の頭またはあごに災厄が生じた場合，**30** 祭司[ア]はその災厄をよく見るように。もし外見からしてそれが皮膚より深く，その毛が黄色くなり，少なくなっていれば，祭司はそのような者を汚れていると宣告しなければならない。それは異常な脱毛[イ]である。それは頭またはあごのらい病である。**31** しかし，祭司が異常な脱毛の災厄を見ても，見よ，外見からしてそれが皮膚より深くなく，そこに黒い毛がない場合，祭司はその異常な脱毛の災厄を七日のあいだ隔離[ウ]してみるように[エ]。**32** そして祭司は七日目にその災厄をよく見るように。もし異常な脱毛が広がっておらず，そこに黄色の毛が生じてもいないで，その異常な脱毛が[オ]外見からして皮膚より深くなければ，**33** その者は自分の毛をそってもらうように。しかし，異常な脱毛のところはそらない[カ]。祭司はその異常な脱毛を再び七日間隔離してみるように。

34「そして祭司は七日目にその異常な脱毛をよく見るように。もし異常な脱毛が皮膚に広がっておらず，外見か

第13章

ア レビ 10:10; エゼ 44:23
イ レビ 13:4; レビ 14:38; 民 12:15
ウ 申 28:22
エ ルカ 5:14; ルカ 17:14

第二欄

ア 申 24:8; マラ 2:7
イ レビ 14:54
ウ レビ 14:38; 民 12:15
エ レビ 13:4
オ レビ 14:54
カ レビ 14:8

らしてそれが皮膚より深くなければ，祭司はその者を清いと宣言しなければならない[ア]。その者は自分の衣を洗って清くなるのである。 **35** しかし，浄めの立証の後にその異常な脱毛が皮膚に紛れもなく広がるならば， **36** 祭司[イ]はその者をよく見るように。異常な脱毛が皮膚に広がっているなら，祭司は黄色い毛に関して調べなくてもよい。それは汚れた者である。 **37** しかし，一見して異常な脱毛がそのままになって，そこに黒い毛が生えているなら，異常な脱毛はいえたのである。その者は清い。祭司はその者を清いと宣言しなければならない[ウ]。

38「男または女で，その肉の皮膚に斑紋[エ]，すなわち白い斑紋ができた場合， **39** 祭司[オ]は調べてみるように。もしその肉の皮膚にある斑紋が鈍い白色であれば，それは害のない発疹である。それは皮膚に生じたのである。その者は清い。

40「男で，その頭がはげてくる場合[カ]，それははげである。その者は清い。 **41** また，その頭が上の正面のところではげてくるなら，それは額はげである。その者は清い。 **42** しかし，赤みがかった白色の災厄が頭の頂や額のはげにできる場合，それはらい病であり，頭の頂または額のはげに発生したのである。 **43** そして祭司[キ]はその者をよく見るように。もしその頭の頂または額のはげに赤みがかった白色の災厄による発疹があって，肉の皮膚におけるらい病の外見に似ていれば， **44** その者はらい病人である。それは汚れた者である。その者は汚れている，と祭司は宣告すべきである。彼の災厄はその頭にある。 **45** 身に災厄を持つらい病の者は，その衣を裂き[ア]，頭は整えずにいるべきである[イ]。そして，口ひげを覆って[ウ]，『汚れている，汚れている！』と呼ばわるべきである[エ]。 **46** その災厄が身にある日の間いつも，彼は汚れた者である。彼は汚れた者であって，他から離れて住むべきである。宿営の外[オ]がその住むべき所となる。

47「衣に関しては，らい病の災厄がそれに生じる場合，それが羊毛の衣でも亜麻の衣でも， **48** 亜麻や羊毛の縦糸[カ]でも横糸でも，また皮でも皮でこしらえたどんな物[キ]であっても， **49** そして黄緑のまたは赤みがかった災厄がその衣，皮，縦糸，横糸，また何であれ皮の品に生じた場合，それはらい病の災厄であり，祭司に見せなければならない。 **50** そして祭司[ク]はその災厄を見て，その災厄を七日のあいだ隔離[ケ]してみるように。 **51** 七日目にその災厄を見て，その災厄が衣，縦糸，横糸[コ]，またどんな用途にせよ皮が用いられているその皮に広がっているのを[見る]ならば，その災厄は悪性のらい病[サ]である。それは汚れたものである。 **52** それで彼はその衣，羊毛あるいは亜麻[シ]の縦糸もしくは横糸，また何にせよその災厄の生じた皮の品を焼き捨てなければならない。それは悪性の[ス]らい病だからである。それは火の中で焼かれるべきである。

53「しかし，祭司が調べてみて，い

第13章
ア レビ 13:23; マル 1:42; ルカ 5:13
イ エゼ 22:26; ルカ 17:14
ウ マタ 8:4; マル 1:44
エ レビ 13:2
オ レビ 10:10
カ 王II 2:23
キ エゼ 44:23

第二欄
ア サII 13:19; エズ 9:5
イ レビ 10:6; レビ 21:10
ウ エゼ 24:17; ミカ 3:7
エ 哀 4:15
オ 民 5:2; 民 12:14; 王II 7:3; 代II 26:21
カ レビ 13:53; レビ 13:59
キ 創 21:15; レビ 13:53; マル 2:22
ク レビ 10:10; エゼ 44:23
ケ レビ 13:4
コ レビ 13:58
サ レビ 14:44
シ 出 28:39; 出 39:28
ス レビ 14:44

ま，その衣，縦糸，横糸，また何にせよ皮の品[ア]にその災厄が広がっていないなら， **54** 祭司はその災厄の生じている物を洗うように命じ，それを再び七日間隔離してみるように。 **55** そして祭司は洗い落とした後のその災厄を見るように。もしその災厄が見かけを変えていないなら，その災厄が広がってはいなくても，それは汚れたものである。あなたはそれを火の中で焼くべきである。それは，その下側でも外側でもすり切れて低くなった箇所である。

56「しかし，祭司が調べてみて，いま，その災厄が洗い落とされた後に鈍くなっているならば，そこをその衣また皮，縦糸，横糸からちぎり取るように。 **57** しかしながら，もしそれが，その衣，縦糸，横糸[イ]，また何にせよ皮の品に依然現われるなら，それが発生しているのである。その災厄の起きている物が何であれ，火の中で焼くべきである[ウ]。 **58** あなたが洗う衣，縦糸，横糸，また何にせよ皮の品については，その災厄が消えたときに，それをもう一度洗わねばならない。こうしてそれは清くなるのである。

59「これが，羊毛または亜麻[エ]の衣，縦糸や横糸，また何にせよ皮の品におけるらい病の災厄に関する律法であり，それを清いと宣言し，あるいは汚れていると宣告するためのものである」。

14 エホバは引き続きモーセに話してこう言われた。 **2**「これは，らい病人[オ]が自分の浄めを立証する日に関する律法となる。そのとき彼は祭司のもとに連れて来られなければならない[ア]。 **3** また，祭司は宿営の外に出て行かねばならない。そして祭司はよく見るように。もしらい病の災厄がそのらい病の者からいえているならば[イ]， **4** 祭司は命令を出すように。その者は，自分の清めのために，生きた清い鳥[ウ]二羽と，杉材[エ]と，えんじむし緋色の物[オ]と，ヒソプ[カ]を持って行かねばならない。 **5** そして祭司は命令を出すように。一方の鳥は，土の器の中，流れる水[キ]の上で殺されねばならない。 **6** 生きているほうの鳥については，彼はそれを，そして杉材とえんじむし緋色の物とヒソプとを手に取るべきである。そして，それらとその生きている鳥とを，流れている水の上で殺した鳥の血に浸すように。 **7** 次いでそれを，らい病から身を清めている者に七回[ク]はね掛け[ケ]，こうして後にその者を清いと宣言しなければならない[コ]。また，生きているほうの鳥を野原に放つように[サ]。

8「そして，身を清めている者は自分の衣を洗い[シ]，すべての毛をそり落とし，水を浴びなければならない[ス]。こうして清くなるのである。その後に宿営の中に入ってよい。だが，彼は七日のあいだ自分の天幕の外に住まねばならない[セ]。 **9** そして，その七日目になったら，頭とあごとまゆの毛をすべてそり落とすのである[ソ]。まさに，そのすべての毛をそり落とすべきである。また，自分の衣を洗い，その身に水を浴びなければならない。こうしてその者は清くなるのである。

第13章
ア 創 3:21 創 21:14 エゼ 16:10 マタ 3:4
イ レビ 13:48
ウ レビ 13:52
エ レビ 13:47

第14章
オ レビ 13:2

第二欄
ア マル 1:44 ルカ 5:14
イ ルカ 7:22 ルカ 17:15
ウ レビ 1:14 レビ 14:30 レビ 14:49
エ 民 19:6
オ ヘブ 9:19
カ 出 12:22 レビ 14:51 民 19:18 王I 4:33 詩 51:7
キ レビ 14:50 レビ 15:13
ク 王II 5:10
ケ ヘブ 9:13
コ レビ 13:23
サ レビ 16:22 詩 103:12
シ レビ 13:6
ス レビ 15:6
セ レビ 13:5 民 5:2 民 12:15
ソ レビ 13:33

10「そして八日目に[ア]，その者は，きずのない若い雄羊二頭と，きずのない雌の子羊，その一年目のもの一頭[イ]，また油で湿らせた穀物の捧げ物[ウ]として上等の麦粉十分の三エファと，油一ログを持って行く[エ]。 11 そして，彼を清い者と宣言する祭司は，身を清めているその人とそれらの物とを，会見の天幕の入口でエホバの前に差し出すように。 12 そして祭司は一方の若い雄羊を取り，それを罪科の捧げ物[オ]として一ログ[カ]の油と共にささげ，それらを振揺[キ]の捧げ物としてエホバの前に揺り動かすように。 13 次いで，その若い雄羊を，罪の捧げ物や焼燔の捧げ物がいつもほふられる場所[ク]，すなわち聖なる場所[ケ]でほふるように。罪の捧げ物と同じように，罪科の捧げ物も祭司に属する[コ]からである。それは極めて聖なるものである。

14「そして祭司はその罪科の捧げ物の血を幾らか取るように。祭司はそれを，身を清めている者の右の耳たぶと，右手の親指と，右足の親指に付けねばならない[サ]。 15 次いで祭司は一ログの[シ]油からその幾らかを取り，それを祭司の左の手のひらに注ぐように。 16 そして祭司は，自分の右の指を左の手のひらにある油に浸し，その油の幾らかを指でエホバの前に七回はね掛けるように[ス]。 17 そして，その手のひらにある油の残りについては，祭司はその幾らかを，身を清めている者の右の耳たぶと，右手の親指と，右足の親指に，つまり罪科の捧げ物の血の上に付ける[セ]。 18 そして,祭司の手のひらにある油のあとの残りは，身を清めている者の頭に付ける。こうして祭司はその者のためにエホバの前で贖罪[ア]を行なわねばならない。

19「次いで祭司は罪の捧げ物もささげて[イ]，不浄から身を清めている者のために贖罪を行なわねばならない。その後に焼燔の捧げ物をほふる。 20 そして祭司はその焼燔の捧げ物と穀物の捧げ物[ウ]を祭壇の上にささげ，こうして祭司[エ]はその者のために贖罪を行なわねばならない[オ]。その者は清くなるのである[カ]。

21「しかしながら，立場の低い者[キ]で十分の資力がないのであれば[ク]，その者は，自分の贖罪をするため，振揺の捧げ物にする罪科の捧げ物として若い雄羊を一頭，また穀物の捧げ物として油で湿らせた上等の麦粉十分の一エファと，油一ログとを持って行くように。 22 さらに,その資力にしたがってやまばと[ケ]二羽か若いいえばと二羽を[持って行き]，その一方を罪の捧げ物，他方を焼燔の捧げ物とするように。 23 それで八日目に[コ]，自分の浄めの立証のため[サ]，それらを会見の天幕の入口の祭司のもとに[シ]，エホバの前に携えて行かねばならない。

24「次いで祭司は罪科の捧げ物[ス]の若い雄羊と一ログの油を取るように。祭司はそれらを振揺の捧げ物としてエホバの前に揺り動かさねばならない[セ]。 25 次いで罪科の捧げ物のその若い雄羊をほふるように。祭司はその罪科の捧げ物の血を幾らか取り，それを身を

第14章

ア レビ 15:14
イ レビ 4:32
ウ レビ 2:1
エ マル 1:44
オ レビ 5:2; レビ 6:6
カ レビ 14:24
キ 出 29:24; レビ 7:30; 民 8:11
ク レビ 1:11; レビ 4:4; レビ 6:25
ケ レビ 7:6
コ レビ 2:3; レビ 7:7; コI 9:13; コI 10:18
サ 出 29:20
シ レビ 14:10; レビ 14:24
ス レビ 4:6; レビ 4:17
セ レビ 8:24

第二欄

ア レビ 6:7; ヨハI 1:7; ヨハI 2:2
イ レビ 5:6
ウ レビ 2:1; レビ 14:10; 民 15:4
エ レビ 4:26; レビ 10:10; ヘブ 2:17
オ マタ 8:4; ルカ 5:14
カ レビ 14:9
キ 詩 72:13; 箴 17:5; 箴 22:2; ルカ 6:20
ク レビ 5:7; レビ 12:8
ケ レビ 1:14
コ レビ 15:13; レビ 15:14; 民 12:14
サ レビ 14:2; レビ 14:7
シ レビ 14:11
ス レビ 5:2; レビ 6:6
セ レビ 14:12

清めている者の右の耳たぶと，右手の親指と，右足の親指に付けねばならない[ア]。 **26** また祭司は，油の幾らかを祭司の左の手のひらに注ぐ[イ]。 **27** そして祭司は左の手のひらにある油の幾らかを右の指でエホバの前に七回はね掛けるように[ウ]。 **28** 次いで祭司は自分の手のひらにある油の幾らかを，身を清めている者の右の耳たぶと，右手の親指と，右足の親指に，つまり罪科の捧げ物の血のところに付けるように[エ]。 **29** そして，祭司の手のひらにある油のあとの残りは，身を清めている者の頭に付ける[オ]。その者のためにエホバの前で贖罪を行なうためである。

30「次いで彼は，その者の資力によるやまばと もしくは若いいえばとの一羽[カ]， **31** すなわちその者の資力が達し得たものの一方を罪の捧げ物[キ]，他方を焼燔の捧げ物[ク]として，穀物の捧げ物と共にささげるように。こうして祭司は身を清めている者のためにエホバの前で贖罪を行なわねばならない[ケ]。

32「これが，その身にらい病の災厄があった者で，自分の浄めの立証の際にそのための資力がない者のための律法である」。

33 それからエホバはモーセとアロンに話してこう言われた。 **34**「あなた方がカナンの地[コ]に，すなわち所有地としてわたしが与える所[サ]に入り，あなた方の所有するその地の家にわたしがらい病の災厄を臨ませた場合[シ]， **35** その家の持ち主は来て祭司に告げ，『災厄のようなものがわたしの家の中に現われました』と言わねばならない。 **36** そのとき祭司は命令を出し，その者たちは祭司がその災厄を見ようとして入って来る以前にその家の中を空にしなければならない。彼がその家にあるすべての物を汚れていると宣告することのないためである。その後に祭司はその家を見るために入る。 **37** その災厄を見たとき，その災厄が家の壁にあって，黄緑のまたは赤みがかったくぼみがあり，その外見からして壁の表面より低くなっていれば， **38** 祭司は家を出てその家の入口に行き，その家を七日のあいだ隔離[ア]しなければならない。

39「そして祭司は七日目にまた行って調べてみるように[イ]。もしその災厄が家の壁に広がっていれば， **40** 祭司は命令を出し，その者たちは災厄の生じている石をはぎ取り[ウ]，それを市の外の汚れた場所に捨てるように。 **41** また彼はその家の内側をすっかりけずり取らせ，その者たちははがし取ったその粘土モルタルを市の外の汚れた場所に注ぎ出すように。 **42** 次いで彼らはほかの石を持って来て，さきの石の所にそれをはめ込むように。また彼は別の粘土モルタルを持って来させて，その家に塗り付けさせるように。

43「だが，もしその災厄が再び生じ，石をはぎ取った後，家からはがし取って壁土を塗り付けた後にもそれがその家に発生するならば， **44** 祭司[エ]は中に入って調べてみるように。もしその災厄が家に広がっているなら，それはその家における悪性のらい病[オ]である。そ

第14章
ア レビ 8:23; レビ 14:14
イ レビ 14:15
ウ レビ 14:7
エ レビ 14:17
オ レビ 14:10; レビ 14:18
カ レビ 12:8; レビ 14:22; コII 8:12
キ レビ 5:7
ク レビ 1:14
ケ レビ 14:20
コ レビ 23:10; 民 35:10; 申 26:1
サ 創 17:8; 民 32:22; 申 6:10
シ 申 7:12; 申 7:15; 箴 3:33

第二欄
ア 民 12:15
イ レビ 10:10; レビ 13:6
ウ レビ 13:56
エ レビ 14:3; エゼ 44:23
オ レビ 13:51

れは汚れている。**45** それで彼はその石と材木またその家のすべての粘土モルタルもろともその家を取り壊させ，それを市の外の汚れた場所に運び出させねばならない[ア]。**46** しかし，その家を隔離している期間中[イ]にそこに入る者がいれば，その者は夕方まで汚れることになる[ウ]。**47** また，その家で寝た者は自分の衣を洗うべきである[エ]。その家で食事をした者も自分の衣を洗うべきである。

48「しかしながら,祭司が確かにやって来て調べてみたが，いま，家に壁土を塗り付けた後その災厄が家に広がっていないならば，祭司はその家を清いと宣言しなければならない。その災厄はいえたからである[オ]。**49** 次いで，その家を罪から浄めるために，彼は二羽の鳥[カ]と杉材[キ]とえんじむし緋色の物[ク]とヒソプを取るように。**50** そして，一方の鳥を，土の器の中，流れる水の上で殺すように[ケ]。**51** 次いで，杉材とヒソプ[コ]とえんじむし緋色の物と生きているほうの鳥を手に取り，殺した鳥の血と流れている水とにそれらを浸し，それをその家に向かって七回[サ]はね掛けるように[シ]。**52** こうして，鳥の血と流れている水，また生きた鳥と杉材とヒソプとえんじむし緋色の物をもってその家を罪から浄めるのである。**53** 次いで彼は生きているほうの鳥を市の外の野原に放ち，その家のために贖罪[ス]を行なわねばならない。それは清くなるのである。

54「これが,すべてらい病の災厄[セ]，異常な脱毛[ア]，**55** 衣[イ]や家のらい病，**56** また，発疹，かさぶた，斑紋[ウ]に関する律法であり，**57** どんな場合にそれが汚れているか，どんな場合に清いかについて指示するためのものである[エ]。これがらい病に関する律法である[オ]」。

15 エホバは引き続きモーセとアロンに話してこう言われた。**2**「イスラエルの子らに話しなさい。あなた方は彼らにこう言うように。『だれでも男が生殖器からの漏出[カ]を起こしている場合，その漏出物は汚れている。**3** そして，これは，その漏出によるその者の汚れとなる。すなわち，生殖器に漏出物が流れたとしても，あるいは生殖器が漏出物のためにふさがれていても，それはその者の汚れである。

4「『漏出の起きている者が横たわった寝床はすべて汚れたものとなり，その者が上に座った品物もみな汚れたものとなる。**5** また，彼の寝床に触れた者は自分の衣を洗うべきである。その者は水を浴びなければならず，夕方までは汚れた者とされる[キ]。**6** また，漏出の起きている者が座していた物の上に座る者も自分の衣を洗う[ク]べきである。その者は水を浴びなければならず，夕方までは汚れた者とされる。**7** また，漏出の起きている者[ケ]の肉に触れた者も自分の衣を洗うべきである。その者は水を浴びなければならず，夕方までは汚れた者とされる[コ]。**8** また，漏出の起きている者が清い者につばを吐きかけたなら，その場合その者は自分の衣を洗い，水を浴びなければならな

第14章
ア レビ 14:41
イ レビ 14:38
ウ レビ 11:24　レビ 15:8　レビ 17:15　レビ 22:6　民 19:7
エ レビ 11:25　レビ 13:6　レビ 15:5　民 8:7
オ レビ 14:3　申 32:39
カ レビ 1:14
キ レビ 14:4　民 19:6
ク ヘブ 9:19
ケ レビ 14:6
コ 出 12:22　民 19:18　王I 4:33　詩 51:7
サ レビ 14:7
シ ヘブ 9:13　ペテI 1:2
ス レビ 12:8　レビ 14:20　ヘブ 2:17
セ レビ 13:59

第二欄
ア レビ 13:30
イ レビ 13:47
ウ レビ 13:2
エ レビ 10:10　エゼ 44:23
オ 申 24:8

第15章
カ レビ 22:4　民 5:2　サII 3:29
キ レビ 11:25　レビ 17:15
ク イザ 1:16
ケ レビ 22:4　民 5:2　サII 3:29
コ レビ 11:24　レビ 17:15

い。その者は夕方までは汚れた者とされる。 **9** また，漏出の起きている者が乗っていた鞍[ア]はすべて汚れたものとなる。 **10** また，何にせよ彼の下にあった物に触れた者はみな夕方まで汚れた者となる。それを運んだ者は自分の衣を洗う。その者は水を浴びなければならず，夕方までは汚れた者とされる。 **11** また，漏出の起きている者[イ]が手を水ですすがぬまま触れた者はみな自分の衣を洗い，水を浴びなければならない。その者は夕方まで汚れた者とされる。 **12** また，漏出の起きている者が触れた土の器は打ち砕くべきである[ウ]。木の器[エ]はすべて水ですすぐべきである。

13 「『さて，漏出の起きていた者がその漏出から清まった場合，その者は自分のため，自分の浄めのために七日を数えるように[オ]。そして，自分の衣を洗い，流れる水をその身に浴びなければならない[カ]。こうして彼は清くなるのである。 **14** そして，八日目に，その者は自分のために やまばと二羽[キ]または若いいえばと二羽を取るべきである。そして，エホバの前，会見の天幕の入口に来て，それを祭司に渡さねばならない。 **15** 次いで祭司はそれを，一方は罪の捧げ物として，他方は焼燔の捧げ物としてささげるように[ク]。祭司はその者のため，その漏出に関してエホバの前で贖罪を行なわねばならない。

16 「『さて，男にその内からの射精[ケ]があった場合，その者は自分の全身に水を浴びなければならず，夕方までは汚れた者とされる。 **17** 衣や皮でその上に射精のあったものはすべて水で洗わねばならず，夕方までは汚れたものとされる[ア]。

18 「『男が一緒に寝て射精をした女について言えば，そのふたりは水を浴びなければならず，夕方までは汚れた者とされる[イ]。

19 「『また，女に漏出が起きていて，その身の漏出物が血である場合[ウ]，その者は七日のあいだ自分の月経[エ]の不浄のうちにとどまるべきである[オ]。彼女に触れた者はみな夕方まで汚れた者とされる。 **20** また，何にせよ彼女が月経の不浄の間にその上で寝た物は汚れたものとなり[カ]，すべて彼女がその上に座った物も汚れたものとなる。 **21** また，彼女の寝床に触れた者はみな自分の衣を洗うべきである。その者は水を浴びなければならず，夕方までは汚れた者とされる[キ]。 **22** また，何にせよその上に彼女が座っていた品物に触れた者はみな自分の衣を洗うべきである。その者は水を浴びなければならず，夕方までは汚れた者とされる[ク]。 **23** また，寝床あるいは他の品物の上に彼女が座っていたなら，それに触れることによっても[ケ]夕方までは汚れた者とされる。 **24** また，男が彼女と寝ることがあって，その月経の不浄が身に及ぶならば[コ]，その者は七日のあいだ汚れた者とされ，彼が横たわる寝床もすべて汚れたものとなる。

25 「『女については，血の漏出がいつもの月経の不浄の時ではないのに幾

第15章
ア 創 31:34
イ レビ 15:2
ウ レビ 6:28; レビ 11:33
エ 出 7:19; レビ 11:32
オ レビ 14:8; レビ 14:23
カ レビ 15:5
キ レビ 1:14; レビ 14:22; 民 6:10
ク レビ 5:7; レビ 14:19; レビ 14:31
ケ レビ 22:4; 申 23:10

第二欄
ア レビ 11:25
イ 出 19:15; サI 21:5
ウ レビ 20:18
エ レビ 12:2; レビ 12:5; レビ 15:26
オ エゼ 22:10; エゼ 36:17
カ レビ 15:4
キ レビ 15:5
ク レビ 15:6
ケ レビ 15:10
コ レビ 18:19; レビ 20:18

日も続いている場合[ア]，あるいは月経の[イ]不浄[の期間]よりも長く流出がある場合，その汚れた漏出の起きている日すべては，月経の不浄の日々と同じようになる。彼女は汚れた者である。 **26** その漏出が起きている日の間に彼女がその上に横たわった寝床はみな，彼女にとって月経の不浄の寝床と同じようになる[ウ]。彼女がその上に座った品物もみな，月経の不浄による汚れ[の場合]と同じように汚れたものとなる。 **27** また，それらに触れた者[エ]はみな汚れた者となる。その者は自分の衣を洗って，水を浴びなければならず，夕方までは汚れた者とされる。

28 「『しかし，その漏出から清くなったなら，彼女は自分のために七日を数えるように。その後に彼女は清い者となる[オ]。 **29** そして，八日目に，彼女は自分のために二羽のやまばと[カ]または二羽の若いいえばとを取るべきである。それを会見の天幕の入口にいる祭司のところに携えて行くように[キ]。 **30** そして祭司は一方を罪の捧げ物，他方を焼燔の捧げ物とするように[ク]。祭司は彼女のため，その汚れた漏出に関してエホバの前で贖罪を行なわねばならない[ケ]。

31 「『こうしてあなた方はイスラエルの子らをその汚れから離れさせなければならない。彼らの中にあるわたしの幕屋を汚して，その汚れのうちに死ぬことのないためである[コ]。

32 「『これが，漏出[サ]の起きている男，またその身から射精[シ]があったため，それによって汚れるようになった者に関する律法，**33** また，汚れにある月経中[ア]の女，男子にせよ女子にせよすべて漏出物の流れ出ている者[イ]，さらには，汚れた女と寝た男[に関する律法]である』」。

16 それからエホバはモーセに話された。それは，アロンの二人の息子がエホバの前に近づいたために死んだ[ウ]その死後のことであった。 **2** そうしてエホバはモーセにこう言われた。「あなたの兄弟アロンに話しなさい。死ぬことのないため，垂れ幕[エ]の内側[オ]の聖なる場所へ，すなわち箱の上にある覆いの前へは，いかなる時にも入ってはならない[カ]，と。雲のうちにあってわ[キ]たしはその覆いの上に現われるからである[ク]。

3 「次のものを携えて，アロンはその聖なる場所に入るべきである[ケ]。すなわち，罪の捧げ物のための若い雄牛[コ]，および焼燔の捧げ物のための雄羊[サ]を携えて。 **4** 彼は聖なる亜麻の長い衣を身に着け[シ]，亜麻の股引き[ス]がその肉の上にあるべきである。また亜麻の飾り帯[セ]を締め，亜麻のターバン[ソ]を巻くべきである。これは聖なる衣[タ]である。そして彼は，その身に水を浴びてから[チ]それを着けるように。

5 「また，イスラエルの子らの集会[ツ]から，罪の捧げ物のために雄の子やぎ[テ]二頭，焼燔の捧げ物のために雄羊[ト]一頭を取るべきである。

6 「そしてアロンは罪の捧げ物のための雄牛，すなわち自分自身のためのものをささげ[ナ]，自分[ニ]と自分の家[ヌ]のために贖罪を行なわねばならない[ネ]。

第15章

ア マタ 9:20 マル 5:25 ルカ 8:43
イ レビ 12:2 レビ 15:19
ウ レビ 15:21
エ レビ 15:10 レビ 15:22
オ レビ 15:13
カ レビ 1:14 レビ 15:14
キ 民 6:10
ク レビ 5:7 レビ 14:31 レビ 15:15
ケ レビ 4:31 レビ 12:7 ヨハI 2:2
コ レビ 19:30 民 5:3 民 19:20
サ レビ 15:2
シ レビ 15:16

第二欄

ア レビ 15:19
イ レビ 15:25

第16章

ウ レビ 10:2
エ 民 4:19
オ 出 40:21 ヘブ 6:19 ヘブ 9:3 ヘブ 10:20
カ 出 30:10 レビ 23:27 ヘブ 9:7
キ 出 40:34
ク 出 25:22
ケ 出 26:33 ヘブ 9:7
コ レビ 4:3
サ レビ 1:3 レビ 8:18
シ 出 28:39 啓 19:8
ス 出 28:42
セ 出 39:29
ソ 出 28:4 コI 11:3
タ 出 28:2
チ 出 30:20 ヘブ 10:22
ツ レビ 4:14 ヘブ 7:27
テ 民 29:11 代II 29:21 エズ 6:17
ト レビ 1:3
ナ レビ 8:14 ヘブ 9:7
ニ レビ 9:7 ヘブ 5:3
ヌ 出 30:30 詩 135:19
ネ ヘブ 10:1

7「次いで彼は二頭のやぎを取り，それをエホバの前，会見の天幕の入口に立たせるように。 **8** そしてアロンはその二頭のやぎについてくじを引く[ア]ように。一方のくじはエホバのため，他方のくじはアザゼル[イ]のためである。 **9** そしてアロンは，エホバのためにそのくじ[ウ]が当たったほうのやぎを差し出して，それを罪の捧げ物としなければならない[エ]。 **10** しかし，アザゼルのためにそのくじが当たったほうのやぎは，生きたままエホバの前に立たせるべきである。それのための贖罪を行ない，こうしてそれをアザゼルのため荒野に[オ]放つ[カ]ためである。

11「それでアロンは罪の捧げ物の雄牛，すなわち自分自身のためのものをささげて，自分自身と自分の家のために贖罪を行なわねばならない。彼は自分自身のためのものであるその罪の捧げ物の雄牛をほふるように[キ]。

12「そして彼は，エホバの前にある祭壇[ク]の燃えるおき火を満たした火取り皿[ケ]を取り，また両の手[コ]のくぼみに細かな薫香[サ]を満たして，それを垂れ幕の内側に携えて行くように[シ]。 **13** 次いでその香をエホバの前[ス]で火の上に置かねばならない。香の煙が証[セ]の上にある箱の覆い[ソ]を覆いつくすようにして，彼が死ぬことのないようにするのである。

14「そして彼は雄牛の血を幾らか取り[タ]，それを指で覆いの東側，その正面のところにはね掛けるように。その血の幾らかを指で覆いの前に七回[チ]はね掛ける[ツ]。

第16章

ア 民 26:55
ヨシ 18:10
イ ルカ 4:2
啓 12:9
ウ 箴 16:33
エ 使徒 2:23
オ レビ 16:22
イザ 53:4
カ レビ 14:7
キ レビ 16:6
ク 出 40:29
レビ 6:13
民 16:46
ケ ヘブ 9:4
コ 啓 8:4
サ 出 30:34
出 30:36
使徒 10:4
啓 5:8
啓 8:3
シ レビ 16:2
ヘブ 6:19
ヘブ 10:20
ス 出 25:22
民 16:7
王II 19:15
セ 出 25:21
出 34:29
ソ 出 25:18
出 25:21
代I 28:11
タ ヘブ 9:22
チ ロマ 3:25
ヘブ 9:24
ヘブ 9:25
ヘブ 10:4
ヘブ 10:12
ツ ヘブ 9:12
ペテI 1:2

第二欄

ア レビ 16:5
ヘブ 2:17
ヘブ 5:3
ヘブ 9:26
ヨハI 2:1
ヨハI 2:2
イ ヘブ 6:19
ヘブ 9:3
ヘブ 9:7
ヘブ 10:20
ウ レビ 17:11
ヘブ 9:22
エ 詩 51:5
伝 7:20
ロマ 3:23
オ 申 32:5
王I 8:46
カ レビ 9:7
レビ 16:6
ヘブ 7:27
キ イザ 53:6
マル 10:45
ヘブ 2:9
ヘブ 9:7
ヘブ 9:12
ヨハI 2:2
啓 1:5
ク 出 38:1
レビ 16:12
ケ レビ 9:9
ヘブ 9:22
コ レビ 9:12
サ 出 29:36
レビ 8:15
レビ 16:16
ヘブ 9:23

15「次いで彼は，罪の捧げ物のやぎ，すなわち民のためのものをほふるように[ア]。その血を垂れ幕の内側に携えて行き[イ]，その血をもって雄牛[ウ]の血でしたのと同じ事を行なうように。それを覆いのほうに向けて，覆いの前にはね掛けなければならない。

16「こうして彼は聖なる場所のため，イスラエルの子らの汚れ[エ]に関し，またそのすべての罪[オ]における彼らの違背に関して贖罪を行なわねばならない。彼らのもとにとどまり，彼らの汚れのうちにある会見の天幕のためにこのように行なうべきである。

17「また，聖なる場所で贖罪をするため彼が中に入ってから出て来るまで，他の者は会見の天幕の中にいてはいけない。彼は自分自身のため[カ]，自分の家のため，そしてイスラエルの会衆全体のために贖罪を行なうのである[キ]。

18「次いで彼はエホバの前にある祭壇[ク]のところに出て来て，それのために贖罪を行なわねばならない。雄牛の血を幾らか，またやぎの血を幾らか取り，それを祭壇の周囲の角に付けるように[ケ]。 **19** また，その血の幾らかをその上に指で七回はね掛け[コ]，こうしてそれをイスラエルの子らの汚れから清めて神聖なものとしなければならない。

20「聖なる場所と会見の天幕と祭壇のために贖罪[サ]をし終えたら，次いで彼は生きているほうのやぎを差し出さねばならない[シ]。 **21** それで，アロンはその生きているやぎの頭の上に両手を置

シ レビ 16:8; レビ 16:10; 啓 5:9。

き[ア]，イスラエルの子らのすべてのとが[イ]と，そのすべての罪における彼らのあらゆる違背[ウ]とをその上に言い表わすように[エ]。それをやぎの頭の上に置き[オ]，用意をした人の手によって[カ]これを荒野に送り出すように[キ]。**22** こうしてそのやぎは彼らのすべてのとがを砂漠の地[ク]に担って行き[ケ]，彼はそのやぎを荒野に送り出すのである[コ]。

23「次いでアロンは会見の天幕の中に入り，聖なる場所に入る際に着けた亜麻の衣を脱ぎ，それをそこに置くように[サ]。**24** そして，聖なる場所[シ]でその身に水を浴び[ス]，自分の衣を着け[セ]，出て来て自分の焼燔の捧げ物[ソ]と民の焼燔の捧げ物[タ]をささげて，自分のためまた民のために贖罪を行なわねばならない[チ]。**25** そして，罪の捧げ物の脂肪を祭壇の上で焼いて煙にする[ツ]。

26「やぎをアザゼル[テ]のために送り出した者[ト]は，自分の衣を洗うべきである。また，その身に水を浴びなければならない[ナ]。その後，宿営の中に入ってよい。

27「しかし，罪の捧げ物の雄牛と罪の捧げ物のやぎ，すなわち聖なる場所で贖罪を行なうため共にその血が中に携えて行かれたものについては，彼はこれを宿営の外に持って行かせる。彼らはその皮と肉と糞を火の中で焼かねばならない[ニ]。**28** そして，それらを焼いた者は自分の衣を洗うべきである。また，その身に水を浴びなければならない。その後，宿営の中に入ってよい。

第16章
ア レビ 1:4
イ 詩 69:9; イザ 53:5; エフ 2:3
ウ コI 15:3; ペテI 2:24
エ ネヘ 1:6
オ イザ 53:6; コII 5:21
カ マタ 4:1; ルカ 4:1
キ レビ 14:7
ク 詩 103:12; エゼ 18:22; ミカ 7:19; ヘブ 13:12
ケ イザ 53:12; ヨハ 1:29; ロマ 15:3; エフ 1:7; ヘブ 9:28; ペテI 2:24; ヨハI 3:5
コ レビ 16:10
サ エゼ 42:14; エゼ 44:19
シ レビ 6:16; レビ 6:26
ス 出 30:20; ヘブ 9:9; ヘブ 10:22
セ 出 28:4; レビ 8:7
ソ レビ 16:3
タ レビ 16:5
チ エフ 1:7
ツ 出 29:13; レビ 3:16
テ レビ 16:8
ト レビ 16:21
ナ 民 19:7; ヘブ 9:10
ニ レビ 4:12; レビ 8:17; ヘブ 13:11; ヘブ 13:12

第二欄
ア 出 30:10
イ レビ 23:27; 民 29:7
ウ 詩 35:13; イザ 58:5; コII 7:10
エ レビ 23:28
オ ヨハ 3:16; ロマ 8:32; テト 2:14; ヨハI 1:7; ヨハI 3:16
カ 詩 51:2; エレ 33:8; エゼ 36:25; エフ 5:26; ヘブ 9:14; ヘブ 10:2
キ レビ 23:32
ク 出 29:7; レビ 8:12; 使徒 10:38; ヘブ 1:9
ケ 民 20:26

29「それで，これはあなた方のため，定めのない時に至る法令となるのである[ア]。すなわち，第七の月，その月の十日に[イ]，あなた方は自分の魂を苦しめるべきである[ウ]。あなた方は，そこで生まれた者も，あなた方の中に外国人として住む外人居留者も，いっさい仕事をしてはならない[エ]。**30** その日に，あなた方のため，あなた方を清い者とするために，贖罪[オ]がなされるからである。あなた方はエホバの前にあって自分のすべての罪から清くなる[カ]。**31** それはあなた方にとって全き休みの安息[キ]であり，あなた方は自分の魂を苦しめなければならない。これは定めのない時に至る法令である。

32「そして，油そそぎを受け[ク]，その父の後継者[ケ]として祭司の務めを行なうためその手に力を満たされた祭司[コ]が贖罪を行ない，亜麻の衣を身に着けるように[サ]。それは聖なる衣である[シ]。**33** そして彼は神聖な聖なる所のために贖罪を行ない[ス]，また会見の天幕のため[セ]，そして祭壇のために[ソ]贖罪を行なわねばならない。また，祭司たちのため，次いで会衆の民全員のために贖罪を行なう[タ]。**34** そしてこれはあなた方のために定めのない時に至る法令となるのである[チ]。イスラエルの子らのため，そのすべての罪に関して年に一度贖罪を行なうためである[ツ]」。

そこで彼はエホバがモーセに命じたとおりに行なった。

コ 出 29:29; レビ 8:33; ヘブ 5:5; ヘブ 5:10; ヘブ 7:11; ヘブ 7:16; サ 出 28:39; 出 39:28; レビ 16:4; シ 出 28:2; 啓 19:8; ス レビ 16:16; セ レビ 16:20; ソ 出 29:36; レビ 8:15; レビ 16:18; タ レビ 16:24; ヨハI 2:2; チ レビ 23:31; 民 29:7; ツ 出 30:10; ヘブ 9:7。

17 エホバはなおもモーセに話してこう言われた。**2**「アロンとその子らおよびイスラエルのすべての子らに話しなさい。あなたは彼らにこう言うように。『これはエホバが命じて言われたことである。

3「『「だれでもイスラエルの家の者で，雄牛，若い雄羊，またはやぎを宿営の中でほふり，あるいはそれを宿営の外でほふりながら，**4** エホバの幕屋の前でエホバへの捧げ物として差し出すためにそれを会見の天幕の入口に携えて来ない者がいれば，[ア]血の罪がその者に帰せられる。彼は血を流した。その者は民の中から断たれねばならない。[イ] **5** これは，イスラエルの子らが自分の犠牲を，すなわち彼らが野原で犠牲としてささげるものを携えて来るためである。[ウ]彼らはそれをエホバのもとへ，会見の天幕の入口の祭司のもとへ携えて来なければならない。[エ]彼らはそれをエホバへの共与の犠牲として犠牲にしなければならない。[オ] **6** そして祭司はその血を，会見の天幕の入口にあるエホバの祭壇[カ]の上に振り掛け，また脂肪[キ]をエホバへの安らぎの香りとして焼いて煙にしなければならない。[ク] **7** それで彼らは，自分たちが不倫な交わりを持っている[ケ]やぎの形をした悪霊たちに，もはや犠牲をささげてはいけない。[コ]これはあなた方のため，代々定めのない時に至る法令となる」』。

8「またあなたは彼らにこう言うべきである。『だれでもイスラエルの家の者あるいはあなた方の中に外国人として住んでいる外人居留者で，焼燔の捧げ物[ア]や犠牲をささげながら，**9** エホバにささげるためにそれを会見の天幕の入口に携えて来ない者がいれば，[イ]その者は民の中から断たれねばならない。[ウ]

10「『だれでもイスラエルの家の者あるいはあなた方の中に外国人として住んでいる外人居留者で，いかなるものであれ血を食べる者がいれば，[エ]わたしは必ず自分の顔を，血を食べているその魂に敵して向け，[オ]その者を民の中からまさに断つであろう。**11** 肉の魂は血にあるからであり，[カ]わたしは，あなた方が自分の魂のために贖罪を行なうようにとそれを祭壇の上に置いたのである。[キ]血が，[ク][その内にある]魂によって贖罪を行なうからである。[ケ] **12** それゆえにわたしはイスラエルの子らにこう言った。「あなた方のうちのいずれの魂も血を食べてはならない。あなた方の中に外国人として住んでいる外人居留者[コ]も血を食べてはいけない」[サ]。

13「『だれでもイスラエルの子らに属する者あるいはあなた方の中に外国人として住んでいる外人居留者で，食べてよい野獣または鳥を狩猟で捕らえた者がいれば，その者はその血を注ぎ出して[シ]塵で覆わねばならない。[ス] **14** あらゆる肉なるものの魂はその血であり，魂がその内にあるからである。そのためわたしはイスラエルの子らにこう言った。「あなた方はいかなる肉なるものの血も食べてはならない。あらゆる肉なるものの魂はその血だからである。[セ]すべてそれを食べる者は断たれ

第17章

ア レビ 1:3; 申 6:1; 申 12:21
イ レビ 18:29; レビ 20:2
ウ 王II 16:4; エゼ 20:28
エ 申 12:5; 申 12:18
オ レビ 3:2; レビ 7:11
カ レビ 3:8
キ レビ 3:16; レビ 7:31
ク レビ 3:5; レビ 4:31
ケ 出 34:15; レビ 20:5; 申 31:16; エレ 3:1; エゼ 23:8; ヤコ 4:4
コ 申 32:17; ヨシ 24:14; 代II 11:15; コI 10:20

第二欄

ア レビ 1:3
イ 申 12:6; 申 12:14
ウ レビ 17:4
エ 創 9:4; レビ 3:17; レビ 7:26; レビ 19:26; 申 12:16; サI 14:33; 使徒 15:29
オ レビ 20:3; 詩 34:16; エレ 44:11; ペテI 3:12
カ 創 9:4; レビ 17:14; 申 12:23; 代I 11:19
キ レビ 8:15; レビ 16:18
ク マタ 26:28; マル 14:24; ロマ 3:25; ロマ 5:9; エフ 1:7; コロ 1:20
ケ ヘブ 9:22; ヘブ 13:12; ペテI 1:2; ヨハI 1:7; 啓 1:5
コ 出 12:49
サ 創 9:4; 申 12:23; 代I 11:19; 使徒 15:20; 使徒 15:29
シ 申 12:16; 申 15:23
ス エゼ 24:7
セ レビ 17:11; 申 12:23

る[ア]」。 15 [すでに]死体となっていたものあるいは野獣に引き裂かれたものを食べる魂がいれば[イ],その地で生まれた者であれ外人居留者であれ,その者は自分の衣を洗い,水を浴びなければならない。その者は夕方までは汚れた者とされる[ウ]。そののち清くなるのである。 16 しかし,それを洗わず,その身に水を浴びないのであれば,その者は自分のとがに対して責めを負わねばならない[エ]』」。

18 エホバは引き続きモーセに話してこう言われた。 2 「イスラエルの子らに話しなさい。彼らにこう言わねばならない。『わたしはあなた方の神エホバである[オ]。 3 あなた方の住んでいたエジプトの地の風習に従ってはならない[カ]。また,わたしがあなた方を携え入れるカナンの地の風習に従ってもならない[キ]。彼らの法令によって歩んではならない。 4 あなた方は,わたしの司法上の定め[ク]を実行し,わたしの法令[ケ]を守ってそのうちを歩むように[コ]。わたしはあなた方の神エホバである。 5 それであなた方はわたしの法令と司法上の定めとを守らねばならない。それを守り行なうなら,人はそれによって必ず生きるのである[サ]。わたしはエホバである[シ]。

6 「『あなた方は,すなわちあなた方のうちのだれも,自分の身近な肉親に近づいてその裸をさらしてはならない[ス]。わたしはエホバである。 7 あなたの父の裸[セ],また母の裸をさらしてはならない。それはあなたの母である。その裸をさらしてはならない。

8 「『あなたの父の妻の裸をさらしてはならない[ア]。それはあなたの父の裸である。

9 「『あなたの姉妹,すなわちあなたの父の娘あるいは母の娘の裸については,同じ家に生まれたにしても外で生まれたにしても,あなたはその裸をさらしてはならない[イ]。

10 「『あなたの息子の娘または娘の娘の裸については,あなたはその裸をさらしてはならない。それはあなたの裸だからである。

11 「『あなたの父の妻の娘,すなわちあなたの父の子の裸については,それはあなたの姉妹であるから,あなたはその裸をさらしてはならない。

12 「『あなたの父の姉妹の裸をさらしてはならない。それはあなたの父の血縁である[ウ]。

13 「『あなたの母の姉妹の裸をさらしてはならない。それはあなたの母の血縁だからである。

14 「『あなたの父の兄弟の裸をさらしてはならない。その妻に近づいてはならない。それはあなたのおばなのである[エ]。

15 「『あなたの息子の嫁[オ]の裸をさらしてはならない。それはあなたの息子の妻である。その裸をさらしてはならない。

16 「『あなたの兄弟の妻[カ]の裸をさらしてはならない。それはあなたの兄弟の裸である。

17 「『女とその娘の裸を共にさらしてはならない[キ]。その息子の娘や娘の娘

第17章
ア レビ 17:10
イ 出 22:31; 申 14:21
ウ レビ 11:40
エ レビ 7:18; 民 19:20

第18章
オ 創 17:7; 出 6:7; レビ 11:44; マル 12:29
カ 詩 106:35; エゼ 20:7; ヤコ 4:4
キ 出 23:24; レビ 20:23; 申 12:30; エレ 10:2
ク レビ 19:37; レビ 20:22; 申 4:1
ケ 申 6:2; 詩 119:16; エゼ 20:19; ヨハI 5:3
コ ルカ 1:6
サ エゼ 20:11; ルカ 10:28; ロマ 10:5; ガラ 3:12
シ 出 6:2; マラ 3:6
ス レビ 20:17; ガラ 5:19
セ 創 9:22; エゼ 22:10

第二欄
ア 創 35:22; レビ 20:11; 申 22:30; 申 27:20; サII 16:21; コI 5:1
イ レビ 20:17; 申 27:22; サII 13:12; エゼ 22:11
ウ レビ 20:19
エ レビ 20:20
オ 創 38:26; レビ 20:12; エゼ 22:11
カ レビ 20:21; 申 25:5; マル 6:17; マル 12:19
キ レビ 20:14; 申 27:23

もめとってその裸をさらしてはならない。それらは血縁の関係である。それはみだらな行ないである[ア]。

18「『また，女をその姉妹に加えて，それに張り合う者[イ]としてめとり，その裸をあらわにしてはならない。つまり，彼女の生きている間に彼女のほかに[これをめとってはならない]。

19「『また，不浄である月経の期間中に女に近づいて[ウ]その裸をさらしてはならない[エ]。

20「『また，あなたの射精をあなたの仲間の者の妻に与え，それによって汚れた者となってはならない[オ]。

21「『また，あなたの子のいずれかをモレク[カ]にささげるようなことを許してはならない[キ]。あなたの神の名をそのようにして汚してはならない[ク]。わたしはエホバである[ケ]。

22「『また，あなたは女と寝るようにして[コ]男と寝てはならない[サ]。それは忌むべきことである。

23「『また，あなたは獣に対して射精し[シ]，それによって汚れた者となってはならない。女も獣の前に立ってこれと交接してはならない[ス]。それは自然に背くことである。

24「『これらの事のいずれによってもあなた方の身を汚してはいけない。わたしがあなた方の前から去らせる諸国民はこれらのすべての事によってその身を汚したのである[セ]。 25 そのためにその地は汚れており，わたしはそのとがのゆえにそれに処罰を加え，その地もそこに住む民を吐き出すのである[ア]。 26 ゆえにあなた方は，わたしの法令と司法上の定めとを守らねばならない[イ]。あなた方は，その地に生まれた者もあなた方の中に外国人として住んでいる外人居留者[ウ]も，これらすべての忌むべき事柄のどれを行なってもならない。 27 あなた方より前にいたその地の人々が，これらすべての忌むべき事柄を行なった[エ]ゆえに，その地は汚れているのである。 28 そのようにすれば，その地は，あなた方より前にいた諸国民を必ず吐き出すとしても，それと同じようにこれを汚したことであなた方をも吐き出すということはないであろう[オ]。 29 だれにせよこれらすべての忌むべき事柄のどれかを行なうならば，それを行なった魂はその民の中から断たれねばならない[カ]。 30 ゆえにあなた方は，わたしに対する務めを守って，あなた方より前に行なわれていた忌むべき習慣のどれをも行なうことのないようにしなければならない[キ]。それによってあなた方の身を汚すことのないためである。わたしはあなた方の神エホバである』」。

19 エホバはさらにモーセに話してこう言われた。 2「イスラエルの子らの全集会に話しなさい。彼らにこう言わねばならない。『あなた方は聖なる者となるべきである[ク]。あなた方の神であるわたしエホバは聖なる者だからである[ケ]。

3「『あなた方は各々自分の母と父を恐れるべきである[コ]。また，わたしの安息日を守るべきである[サ]。わたしはあな

第18章

ア ガラ 5:19
イ 創 30:15 サI 1:6
ウ レビ 20:18
エ レビ 15:19 レビ 15:24 レビ 20:18 エゼ 22:10
オ 出 20:14 レビ 20:10 申 22:22 サII 11:4 箴 6:29 マタ 5:27 コI 6:9 ヘブ 13:4
カ レビ 20:2 王I 11:7 王II 23:10 使徒 7:43
キ 申 18:10
ク 出 20:7 レビ 19:12 レビ 20:3 エゼ 36:20
ケ イザ 42:8
コ 創 19:5 レビ 20:13 裁 19:22 ロマ 1:27
サ コI 6:9 テモI 1:10 ユダ 7
シ 出 22:19 レビ 20:15
ス レビ 20:16
セ レビ 20:23 申 18:12

第二欄

ア 創 15:16
イ レビ 20:22 申 4:1 申 4:40 ロマ 2:12
ウ 出 12:49
エ 申 20:18 王II 16:3 王II 21:2
オ レビ 20:22
カ レビ 20:15
キ レビ 18:3 レビ 20:23 申 18:9

第19章

ク レビ 11:44 エフ 1:4 ペテI 1:16
ケ レビ 21:8 イザ 6:3 啓 4:8
コ 出 20:12 エフ 6:2 ヘブ 12:9
サ 出 20:8 出 20:11 出 31:13 ルカ 6:5

た方の神エホバである。 **4** 無価値な神々に身を寄せてはいけない。[ア]また，自分のために鋳物の神々を作ってはならない。[イ]わたしはあなた方の神エホバである。

5「『さて，エホバに共与の犠牲をささげる場合[ウ]，あなた方は自分が是認を受けるためにそれを犠牲としてささげるべきである。[エ] **6** あなた方が犠牲をささげる日とそのすぐ次の日にそれを食べるべきである。そして三日目まで残ったものは火に入れて焼き捨てるべきである。[オ] **7** だが，もし三日目に食べるようなことがあれば，それは汚らわしいものとなる。[カ]それは是認をもっては受け入れられない。[キ] **8** そして，それを食べる者は自分のとがに対して責めを負うことになる。[ク]エホバの聖なるものを汚したからである。その魂は民の中から断たれねばならない。

9「『また，あなた方の土地からの収穫物を刈り取るとき，あなたは自分の畑の端を刈り尽くしてはならない。あなたの収穫の落ち穂を拾ってはならない。[ケ] **10** また，あなたのぶどう園に残る物を取り集めてはならない。[コ]あなたのぶどう園に散らばったぶどうを拾い集めてはならない。苦しむ者や外人居留者のためにそれを残しておくべきである。[サ]わたしはあなた方の神エホバである。

11「『あなた方は盗んではならず[シ]，欺いてはならない。[ス]あなた方のだれも自分の仲間に対して偽りの行ないをしてはならない。[セ] **12** またあなた方はわたしの名において偽り事に対する誓いをし[ア]，こうしてあなたの神の名を汚してはならない。わたしはエホバである。 **13** あなたは自分の仲間からだまし取ってはならない。[イ]強奪してはならない。[ウ]雇った労働者の賃金が朝まで夜通しあなたのもとにあってはいけない。[エ]

14「『あなたは耳の聞こえない者の上に災いを呼び求めてはならない。目の見えない者の前に障害物を置いてはならない。[オ]あなたの神に恐れを持たねばならない。[カ]わたしはエホバである。

15「『あなた方は裁きのさいに不正を行なってはならない。あなたは立場の低い者に不公平な扱いをしてはならない。[キ]大いなる者を優遇してもならない。[ク]公正をもってあなたの仲間を裁くべきである。

16「『あなたは，中傷するために民の中を行き巡ってはならない。[ケ]自分の仲間の血に敵して立ち上がってはならない。[コ]わたしはエホバである。

17「『あなたは心の中で自分の兄弟を憎んではならない。[サ]自分の仲間を是非とも戒め[シ]，その者と共に罪を負うことのないようにすべきである。

18「『あなたの民の子らに対して復しゅうをしたり[ス]，恨みを抱いたりしてはならない。[セ]あなたの仲間を自分自身のように愛さねばならない。[ソ]わたしはエホバである。

19「『あなた方はわたしの法令を守るべきである。すなわち，あなたは二種類の家畜を掛け合わせてはならない。

第19章

ア 出 20:4; レビ 26:1; 詩 96:5; ハバ 2:18; コI 10:14
イ 出 20:23; 出 32:4; 申 27:15
ウ レビ 3:1
エ レビ 7:12
オ レビ 7:17
カ エゼ 4:14
キ レビ 7:18
ク レビ 5:17
ケ 出 23:11; レビ 23:22; 申 24:19
コ イザ 17:6; エレ 49:9
サ レビ 25:6; 申 15:7; ルツ 2:15; 詩 140:12
シ 出 20:15; エフ 4:28
ス レビ 6:2; 箴 12:22; エフ 4:25
セ 王I 13:18; エレ 9:5

第二欄

ア 出 20:7; 申 5:11; マタ 5:37; ヤコ 5:12
イ 箴 22:16; マル 10:19
ウ 箴 22:22
エ 申 24:15; エレ 22:13; ヤコ 5:4
オ 申 27:18
カ 創 42:18; レビ 25:17; ネヘ 5:15; 箴 1:7; 箴 8:13; ペテI 2:17
キ 出 23:3; 申 16:19; 代II 19:6; 箴 24:23; ロマ 2:11
ク 申 1:17; ヤコ 2:9
ケ 詩 15:3; 箴 11:13; テモI 3:11; テモII 3:3; テト 2:3
コ 出 20:16; 王I 21:13; 箴 6:17; マタ 26:60; 使徒 6:11
サ 創 27:41; 箴 10:18; ヨハI 2:9; ヨハI 3:15
シ 詩 141:5; 箴 9:8; マタ 18:15; ガラ 2:11; テモI 5:20; テト 1:13

ス 箴 20:22; ロマ 12:19; セ サI 18:29; 詩 55:3; ソ マタ 5:43; マタ 22:39; ロマ 13:9; ガラ 5:14; ヤコ 2:8。

あなたの畑に二種類の種をまいてはならず[ア]，二種類の糸を織り混ぜた衣を着てはならない[イ]。

20「『また，男が女と寝て射精した場合，その女が別の男のために定められていたはしためで，全く請け戻されておらず，自由を与えられた者ではないとしても，処罰がなされるべきである。そのふたりを死に処すべきではない。彼女は自由にされた者ではなかったからである。 21 そして彼はエホバに対する自分の罪科の捧げ物，すなわち罪科の捧げ物の雄羊を会見の天幕の入口に携えて来るように[ウ]。 22 そして祭司はその者のため，その犯した罪のために，罪科の捧げ物の雄羊をもってエホバの前で贖罪を行なわねばならない。こうして彼の犯した罪は許されることになる[エ]。

23「『また，あなた方がその地に入った場合，食物のためにどんな木を植えたとしても，あなた方はその実を，それの「包皮」として不浄なものとみなさねばならない。それは三年の間あなた方にとって無割礼のものとされる。それを食べてはいけない。 24 しかし四年目に，そのすべての実[オ]は聖なるもの，エホバに対する祭りの歓喜のものとなる[カ]。 25 そして五年目に，あなた方はその実を食べてよい。こうしてその産物はあなた方のもとに加えられるのである[キ]。わたしはあなた方の神エホバである。

26「『あなた方はどんな物も血と共に食べてはならない[ク]。

「『あなた方は[吉凶の]兆しを求めてはならない[ア]。また魔術を行なってはならない[イ]。

27「『あなた方はびんの毛を短く切ってはならない。あなたはあごひげの端を損なってはならない[ウ]。

28「『また，あなた方は死亡した魂のために自分の肉体に切り傷をつけてはならない[エ]。自分の身に入れ墨の印を付けてはならない。わたしはエホバである。

29「『あなたの娘を遊女にしてこれを汚してはならない[オ]。その地が売春を行なって，その地に不徳義が満ちることのないためである[カ]。

30「『わたしの安息日をあなた方は守るべきである[キ]。また，わたしの聖なる所を恐れかしこむべきである[ク]。わたしはエホバである。

31「『あなたは霊媒に身を寄せてはいけない[ケ]。出来事の職業的予告者に相談してはいけない[コ]。それらによって汚れることのないためである。わたしはあなた方の神エホバである。

32「『あなたは白髪の前では立ち上がるべきである[サ]。また，老人の身を思いやり[シ]，あなたの神に恐れを持たねばならない[ス]。わたしはエホバである。

33「『また，外人居留者があなた方の土地に外国人として共に住む場合，あなた方はこれを虐待してはならない[セ]。 34 あなた方のもとに外国人として住む外人居留者は，あなた方の土地に生まれた者のようにされるべきである。あなたはこれを自分自身のように愛さね

第19章
ア 申 22:9
イ 申 22:11
ウ レビ 6:6
エ レビ 4:31　レビ 6:7
オ 民 18:12　申 18:4
カ 申 26:2　箴 3:9
キ レビ 26:4
ク レビ 3:17　レビ 17:13　申 12:23　使徒 15:20　使徒 21:25

第二欄
ア 王II 17:17
イ 出 8:7　申 18:10　王II 21:6　ガラ 5:20　啓 21:8
ウ レビ 21:5　エレ 9:26
エ 申 14:1　エレ 16:6
オ レビ 21:7　申 23:17　ヘブ 13:4
カ 箴 21:27　ペテI 4:3
キ 出 20:10　出 31:13
ク レビ 26:2
ケ レビ 20:6　申 18:11　サI 28:7　代I 10:13　代II 33:6　イザ 8:19　ガラ 5:20　啓 21:8
コ レビ 20:27　使徒 16:16
サ 箴 16:31　箴 20:29
シ ヨブ 32:6　箴 23:22　哀 5:12　テモI 5:1
ス ネヘ 5:9　ヨブ 28:28　箴 1:7　箴 8:13　ペテI 2:17
セ 出 23:9　マラ 3:5

ばならない[ア]。あなた方もエジプトの地で外人居留者となったからである[イ]。わたしはあなた方の神エホバである。

35 「『あなた方は，裁きをするとき[ウ]，測るとき，目方を見るとき[エ]，また液体を量るさい，不正を行なってはならない。36 あなた方は，正確なはかり[オ]，正確な分銅，正確なエファ，正確なヒンを持っているべきである。わたしはあなた方の神エホバ，あなた方をエジプトの地から携え出した者である。37 ゆえにあなた方は，わたしのすべての法令とすべての司法上の定めとを守り，それを行なわねばならない[カ]。わたしはエホバである』」。

20 エホバはなおもモーセに話してこう言われた。2 「あなたはイスラエルの子らに言うべきである，『だれでもイスラエルの子らの者，またイスラエルに外国人として住む外人居留者で，自分の子のだれかをモレクにささげる者がいれば[キ]，その者は必ず死に処せられるべきである。その地の民はこれを石撃ちにして殺すべきである。3 わたしは，自分の顔をその者に敵して向け，これを民の中から断つであろう[ク]。彼は自分の子をモレクにささげて，わたしの聖なる場所を汚し[ケ]，わたしの聖なる名を冒とくしようとしたからである[コ]。4 そして，彼が自分の子をモレクにささげているのに，その地の民がこれを死に処さず，彼からあえて目をそらしているようなことがあるなら[サ]，5 その時わたしは自分の顔を必ず彼とその家族とに敵して向け[シ]，彼を，またモレクと不倫な交わりを持って[ア]彼と共に不倫な交わりを行なったすべての者を民の中からまさに断つであろう。

6 「『霊媒[イ]や出来事の職業的予告者[ウ]に身を寄せてこれと不倫な交わりを持つ魂，わたしは自分の顔を必ずその魂に敵して向け，これを民の中から断つであろう[エ]。

7 「『また，あなた方は自分を神聖にし，聖なる者とならねばならない[オ]。わたしはあなた方の神エホバだからである。8 そして，わたしの法令を守ってこれを行なわねばならない[カ]。わたしはあなた方を神聖にしているエホバである[キ]。

9 「『自分の父や母の上に災いを呼び求める者がいるなら[ク]，その者は必ず死に処せられるべきである[ケ]。彼は自分の父や母の上に災いを呼び求めたのである。彼の血は彼自身の上にある[コ]。

10 「『さて，人の妻と姦淫を犯す者，その者は自分の仲間である者の妻と姦淫を犯すのである[サ]。その者は，姦淫を犯した男も女も共に，必ず死に処せられるべきである[シ]。11 また，自分の父の妻と寝た者は，自分の父の裸をさらしたのである[ス]。その両人とも必ず死に処せられるべきである。その血は彼ら自身の上にある。12 また，人が自分の息子の嫁と寝るなら，その両人とも必ず死に処せられるべきである[セ]。彼らは自然に背く行ないをしたのである。その血は彼ら自身の上にある[ソ]。

13 「『また，男が女と寝るのと同じようにして[別の]男と寝るなら，そのふたりは共に忌むべきことを行なったので

第19章
ア 出 12:49 申 10:19
イ 出 22:21
ウ ゼカ 7:9
エ 申 25:13 申 25:15 箴 20:10
オ 箴 11:1 箴 16:11
カ レビ 18:5 申 4:6

第20章
キ レビ 18:21 申 18:10
ク ペテI 3:12
ケ 出 15:17 民 19:20 申 23:14 エゼ 5:11
コ レビ 18:21
サ 申 13:8
シ 出 20:5 王I 20:42

第二欄
ア 詩 106:39 ホセ 2:13
イ レビ 19:31 申 18:11 ガラ 5:20 啓 21:8
ウ レビ 20:27 使徒 16:16
エ 代I 10:13 エゼ 6:9
オ レビ 11:44 エフ 1:4 ペテI 1:16
カ レビ 18:4 伝 12:13 ルカ 1:6
キ 出 31:13 レビ 21:8 エゼ 37:28 テサI 5:23 テサII 2:13
ク 申 27:16 箴 20:20 マタ 15:4
ケ 出 21:17
コ サII 1:16 王I 2:32
サ レビ 18:20 申 5:18 エレ 29:23 ロマ 7:3
シ 申 22:22 コI 6:9
ス レビ 18:8 申 27:20
セ レビ 18:15
ソ レビ 18:29

ある[ア]。彼らは必ず死に処せられるべきである。その血は彼ら自身の上にある。

14「『また，人が女とその母とを共にめとるなら，それはみだらな行ないである[イ]。その者もその女たちも火の中で焼くべきである[ウ]。みだらな行ない[エ]があなた方のうちに続くことのないためである。

15「『また，人が獣に対して射精を行なうなら[オ]，その者は必ず死に処せられるべきであり，あなた方はその獣も殺すべきである。 **16** また，女が何かの獣に近づいてこれと交接するなら[カ]，あなたはその女も獣も殺さねばならない。それらは必ず死に処せられるべきである。その血は彼ら自身の上にある。

17「『また，人が自分の姉妹，すなわち自分の父の娘または母の娘をめとってまさにその裸を見，彼女も彼の裸を見るなら，それは恥ずべきことである[キ]。ゆえにふたりはその民の子らの目の前で断たれねばならない。彼は自分の姉妹の裸をさらしたのである。彼は自分のとがに対して責めを負うべきである。

18「『また，人が月経中の女と寝てその裸をさらしたなら，その者は彼女の源をあらわにし，彼女も自分の血の源をさらしたのである[ク]。ゆえに，その両人ともその民の中から断たれねばならない。

19「『また，あなたの母の姉妹[ケ]また父の姉妹[コ]の裸をさらしてはならない。その者は自分の血縁の者をあらわにしたことになる[サ]。それらの者は自分たちのとがに対して責めを負うべきである。

20 また，自分のおじの妻と寝た者はおじの裸をさらしたのである[ア]。それらの者は自分たちのとがに対して責めを負うべきである。彼らは子のないまま死ぬべきである[イ]。 **21** また，人が自分の兄弟の妻をめとるなら，それは憎悪すべきことである[ウ]。その者は自分の兄弟の裸をさらしたのである。その者たちは子のない者となるべきである。

22「『こうしてあなた方はわたしのすべての法令[エ]とすべての司法上の定めとを守って[オ]，それを行なわなければならない。わたしが携え入れて住まわせるその地があなた方を吐き出すことのないためである[カ]。 **23** そしてあなた方は，わたしがその前から去らせる諸国民の法令によって歩んではならない[キ]。彼らはこれらのすべてを行ない，わたしはこれを憎悪するからである[ク]。 **24** そのためわたしはあなた方に言った[ケ]，「あなた方は彼らの土地を取得し，わたしはそれをあなた方に与えて所有させる。乳と蜜の流れる地である[コ]。わたしはあなた方の神エホバ，あなた方をもろもろの民から取り分けた者である[サ]」。 **25** それであなた方は清い獣と汚れた[獣]，汚れた鳥と清い[鳥]とを区別しなければならない[シ]。あなた方は，わたしが汚れたものとしてあなた方のために取り分けた獣，鳥，またすべて地面の上を動くものをもって自分の魂を忌み嫌うべきものとしてはならない[ス]。 **26** こうしてあなた方はわたしに対して聖なる者とならねばならない[セ]。わたしエホバは聖なる者だからである[ソ]。わたしはあな

第20章
ア 創 19:5　レビ 18:22　裁 19:22　ロマ 1:27　コI 6:9　ユダ 7
イ レビ 18:17　申 27:23
ウ レビ 21:9
エ ガラ 5:19
オ 出 22:19　申 27:21
カ レビ 18:23
キ レビ 18:9　申 27:22　サII 13:12　エゼ 22:11
ク レビ 15:24　レビ 18:19　エゼ 22:10
ケ レビ 18:13
コ レビ 18:12
サ レビ 18:6

第二欄
ア レビ 18:14
イ 詩 109:13
ウ レビ 18:16　申 25:5　マル 6:18　マル 12:19
エ レビ 18:26　詩 105:45　詩 119:80　伝 12:13
オ 出 21:1　申 5:1　詩 119:20　イザ 26:9
カ レビ 18:28
キ レビ 18:3　レビ 18:24　申 12:30　エレ 10:2
ク レビ 18:27　申 9:5
ケ 出 3:17　出 6:8
コ 申 8:8　エゼ 20:6
サ 出 19:5　出 33:16　王I 8:53　コII 6:16　ペテI 2:9
シ レビ 11:47　申 14:4　使徒 10:14
ス レビ 11:43
セ レビ 19:2
ソ 詩 99:5　ペテI 1:16　啓 4:8

た方をもろもろの民から取り分けてわたしのものとならせているのである。[ア]

27「『また,男や女でその内に霊媒の霊や予言の霊が宿る者,[イ]その者は必ず死に処せられるべきである。[ウ]その者を石撃ちにして殺すべきである。その血はその者自身の上にある』」。[エ]

21 エホバはなおもモーセに言われた,「祭司たち,すなわちアロンの子らに語りなさい。あなたは彼らにこう言わねばならない。『その民の中にあって,だれも死亡した魂のために自分の身を汚してはいけない。[オ] **2** しかし,自分の身近な血縁のため,すなわち自分の母,父,息子,娘,兄弟,**3** また姉妹すなわち自分の身近な処女で男のものとなったことのない者のため,その者のためには身を汚してもよい。 **4** 所有者に所有されている女のためにその民の中にあって身を汚し,こうして自分を俗なる者としてはいけない。 **5** 彼らはその頭をはげにするべきではない。[カ]あごひげの端をそるべきではない。[キ]その肉体に切り傷をつけるべきでもない。[ク] **6** 彼らはその神に対して聖なる者であるべきで,[ケ]自分たちの神の名を汚してはいけない。[コ]彼らは,エホバへの火による捧げ物を,すなわち自分たちの神のパンをささげる者だからである。[サ]彼らは聖なる者でなければならない。[シ] **7** 遊女[ス]または犯された女を彼らはめとるべきではない。夫から離婚された女[セ]をめとってもいけない。[ソ]彼は神に対して聖なる者だからである。 **8** こうしてあなたは彼を神聖な者としなければならない。[ア]彼はあなたの神のパンをささげる者だからである。彼はあなたに対して聖なる者であるべきである。[イ]あなた方を神聖にしているわたしエホバは聖なる者だからである。[ウ]

9「『さて,祭司の娘が売春を行なって自分の身を汚す場合,その者は,自分の父を汚しているのである。彼女は火の中で焼かれるべきである。[エ]

10「『また,兄弟たちの大祭司,すなわち頭にそそぎ油を注がれ,[オ]その手に力を満たされて衣を身に着ける者,[カ]その者は自分の頭を整えないでいるべきではない。[キ]その衣を裂くべきでもない。[ク] **11** また,どんな死んだ魂のもとにも来るべきではない。[ケ]その父や母のためにも身を汚してはいけない。 **12** 聖なる所から出るべきでもなく,自分の神の聖なる所を汚してもならない。[コ]献納のしるし,すなわち神のそそぎ油[サ]が彼の上にあるからである。わたしはエホバである。

13「『また彼は処女の女をめとるべきである。[シ] **14** やもめあるいは離婚された女,また犯された女,遊女,これらのいずれをめとってもいけない。自分の民の中から処女を妻として迎えるべきである。 **15** こうして彼はその民の中にあって自分の胤を汚さないようにするべきである。[ス]わたしはエホバ,彼を神聖にしている者なのである』」。[セ]

16 エホバは引き続きモーセに話して言われた,**17**「アロンに話してこう言いなさい。『あなたの胤の代々にわ

第20章
ア 申 7:6 申 14:2 テト 2:14
イ 出 22:18 レビ 19:31 申 18:10 サI 28:7 啓 21:8
ウ 出 22:18 レビ 20:6 ミカ 5:12
エ サII 1:16

第21章
オ 民 19:14
カ 申 14:1 イザ 15:2 エゼ 44:20
キ レビ 19:27 エレ 48:37
ク レビ 19:28 王I 18:28 エレ 16:6
ケ 出 29:44 レビ 10:3 エズ 8:28
コ レビ 18:21 レビ 19:12 レビ 22:32
サ レビ 3:11 マラ 1:7
シ イザ 52:11 ペテI 1:16
ス レビ 19:29
セ 申 24:1 マタ 19:8
ソ エゼ 44:22

第二欄
ア 出 28:41 レビ 20:8 コI 6:11 ヘブ 9:13
イ レビ 11:44
ウ 出 28:36 レビ 11:45 レビ 20:7 イザ 43:15
エ 創 38:24 レビ 20:14
オ レビ 8:12 民 35:25 詩 133:2
カ 出 28:2 出 29:29 レビ 16:32
キ レビ 10:6
ク 創 37:34
ケ 民 6:7 民 19:11 民 19:14
コ レビ 10:7 レビ 21:23
サ レビ 8:12 ルカ 4:18 使徒 10:38
シ エゼ 44:22 コII 11:2 啓 14:4
ス エズ 9:2
セ テサI 5:23 テサII 2:13

たり，その身に欠陥[ア]のある者はだれも神のパンをささげるために近づいてはいけない[イ]。 **18** 身に欠陥のある者がいる場合，その者は近づいてはいけない。すなわち，盲目の者，足のなえた者，鼻の裂けた者，肢体の一方が長すぎる者[ウ]， **19** また，足の骨や手の骨の砕けている者， **20** また，せむし，やせこけた者，目に疾患のある者，かさぶたに覆われた者，白癬のある者，睾丸を損なった者[エ]。 **21** 祭司アロンの胤のうちその身に欠陥のある者はだれも，エホバへの火による捧げ物をささげるため[オ]に近寄ってはいけない。その者には欠陥がある。その者は近寄って神のパンをささげてはいけない[カ]。 **22** 彼は，極めて聖なるもの[キ]，また聖なるものの中から神のパンを食べてもよい[ク]。 **23** しかし，入って垂れ幕[ケ]の近くに来てはいけない。祭壇[コ]に近寄ってもいけない。その者には欠陥があるからである[サ]。彼はわたしの聖なる所を汚すべきではない[シ]。わたしはエホバ，彼らを神聖にしている者なのである[ス]』」。

24 そこでモーセはアロンとその子らおよびイスラエルのすべての子らに話した。

22 エホバはさらにモーセに話してこう言われた。 **2** 「アロンとその子らに話して，彼らがイスラエルの子らの聖なるものから離れているように，[民]がわたしに対して神聖なものとしている事物に関して[セ]彼らがわたしの聖なる名を汚すことのないようにしなさい[ソ]。わたしはエホバである。 **3** 彼らにこう言いなさい。『あなた方の代々にわたり，そのすべての子孫のうち，身に汚れがありながらイスラエルの子らがエホバに対して神聖にする聖なる事物に近づく者がいれば[ア]，その魂はわたしの前から断たれねばならない。わたしはエホバである。 **4** アロンの子孫のだれも，らい病[イ]であったり漏出[ウ]があったりするときには，清くなるまでは[エ]聖なるものを食べてはいけない。死亡した魂によって汚されただれかに触れた者[オ]，あるいは射精のあった者[カ]， **5** また自分にとって汚れている群がるもののどれかに触れたり[キ]，何かの汚れの点で自分にとって汚れている者に触れたりした者についても[ク][同様である]。 **6** このようなものに触れた魂は夕方まで汚れた者とされなければならず，聖なるものを食べることをゆるされない。そして彼はその身に水を浴びなければならない[ケ]。 **7** 日が沈んだ時に彼は清い者とされるのである。そののち聖なるものの中から食べてもよい。それはその者のパンだからである[コ]。 **8** 彼はまた，[すでに]死体となっていたものや野獣に引き裂かれたものを食べて汚れた者となってはいけない[サ]。わたしはエホバである。

9 「『こうして彼らはわたしに対する自分たちの務めを守らねばならない。それのゆえに罪を負い，それのため，それを汚していることのゆえに死ぬようなことのないためである[シ]。わたしはエホバ，彼らを神聖にしている者である。

10 「『また，よそ人はだれも聖なる

第21章
- ア レビ 22:21; ロマ 12:1; エフ 5:27; ヘブ 7:26; 啓 14:5
- イ レビ 3:11; 民 16:5
- ウ レビ 22:23
- エ レビ 22:24; 申 23:1
- オ レビ 2:2
- カ レビ 22:25
- キ レビ 2:10; レビ 6:16; レビ 24:9; 民 18:9
- ク レビ 22:10; 民 18:19
- ケ 出 30:6; ヘブ 10:20
- コ 出 38:1
- サ レビ 21:17
- シ 出 25:8; レビ 21:12
- ス 出 28:41

第22章
- セ 出 28:38; 民 18:32; 申 15:19
- ソ レビ 21:6; 詩 83:18; 詩 135:13

第二欄
- ア レビ 7:20
- イ レビ 13:2
- ウ レビ 15:2
- エ レビ 14:2; レビ 15:13
- オ レビ 21:1; 民 19:11; 民 19:22
- カ レビ 15:16
- キ レビ 11:24; レビ 11:43
- ク レビ 15:7; レビ 15:19
- ケ 民 19:7; コI 6:11; ヘブ 10:22
- コ レビ 21:22; 民 18:11
- サ 出 22:31; レビ 17:15; 申 14:21
- シ 出 28:43; レビ 10:2

ものを食べてはいけない。[ア]祭司のもとにいる移住者も雇われた労働者も聖なるものを食べてはいけない。 **11** ただし，祭司が自分の金で買い取るものとしてある魂を買い取った場合であれば，そのような者として彼はそれを食べることにあずかってよい。その家で生まれた奴隷も，そのような者としてそのパンを食べることにあずかってよい。[イ] **12** また，祭司の娘がよその男のものとなった場合であれば，そのような者として彼女は聖なるものである寄進物を食べることをゆるされない。 **13** しかし，祭司の娘が子を持たないうちにやもめまたは離婚された者となり，若い時と同じように父の家に戻らねばならない場合，[ウ]彼女は父のパンの中から食べてよい。[エ]しかし，よそ人はだれもそれを食べてはいけない。

14「『さて，人が間違って聖なるものを食べた場合，[オ]その者は五分の一を加えて[カ]その聖なるものを祭司に渡さねばならない。 **15** それで彼らはイスラエルの子らがエホバに寄進する聖なるものを汚さないようにすべきである。[キ] **16** こうして，聖なるものを食べたことによる有罪の処罰を人々に負わせるようなことのないようにすべきである。わたしはエホバ，彼らを神聖にしている者なのである』」。

17 エホバは引き続きモーセに話してこう言われた。 **18**「アロンとその子らおよびイスラエルのすべての子らに話しなさい。彼らにこう言うように。『だれでもイスラエルの家の者あるいはイスラエルにいる外人居留者で捧げ物をする者は，[ア]それが自分の何かの誓約のためであれ，[イ]あるいは何かの自発的な捧げ物のためであれ，[ウ]焼燔の捧げ物としてエホバにささげるのであれば， **19** あなた方が是認を得るために，[エ]それはきずのないもので，[オ]牛や若い羊ややぎの群れの中の雄でなければならない。 **20** 何にせよ欠陥のあるものをささげてはならない。[カ]それはあなた方のために是認を得るものとはならないからである。

21「『また人が，誓約を果たすため，[キ]あるいは自発的な捧げ物として共与の犠牲[ク]をエホバにささげる場合，是認を得るために，それは牛もしくは羊の群れの中のきずのないものであるべきである。それには何の欠陥があってもいけない。 **22** 盲のもの，骨の砕けているもの，切り傷のあるもの，こぶのあるもの，かさぶたに覆われたもの，白癬のできたもの，[ケ]これらのどれもあなた方はエホバにささげてはならない。火による捧げ物[コ]をそれらから取ってエホバのために祭壇に載せてはならない。 **23** 肢体の一つが長すぎるもしくは短すぎる雄牛や羊については，[サ]あなたはこれを自発的な捧げ物としてもよい。しかし，誓約のためであれば，それは是認をもって受け入れられるものとはならない。 **24** また，睾丸[シ]をつぶしたもの，砕いたもの，抜き取ったもの，切り取ったものをあなた方はエホバにささげてはならない。あなた方の土地においてそのようなものをささげ

第22章
ア 出 29:33; マタ 12:4
イ 民 18:11
ウ 創 38:11
エ レビ 10:14; 民 18:19
オ レビ 5:15
カ レビ 5:16; レビ 27:13
キ 民 18:32; エゼ 22:26

第二欄
ア 民 15:14; 民 15:16
イ レビ 7:16; レビ 23:38; 民 15:3; 詩 22:25; 詩 56:12
ウ 申 12:6
エ レビ 7:18; レビ 23:11
オ レビ 1:3; レビ 22:22
カ 申 15:21; 申 17:1; マラ 1:8; ヘブ 9:14; ペテI 1:19
キ 民 15:8; 申 23:21; 詩 50:14; 詩 61:8; 伝 5:4
ク レビ 3:1
ケ 申 15:21; マラ 1:8
コ レビ 3:3; レビ 3:14
サ レビ 21:18
シ レビ 21:20; 申 23:1

るべきではない。 **25** また，これらすべてのいずれかを異国人の手から受けてあなた方の神のパンとしてささげてはならない。その腐れがそれにあるからである。それには欠陥[ア]がある。それはあなた方に対する是認をもって受け入れられるものとはならない[イ]』」。

26 エホバはさらにモーセに話してこう言われた。 **27**「雄牛，若い雄羊またはやぎが生まれた場合，それはその母のもとに七日とどまらねばならない[ウ]。しかし八日目から後は，捧げ物すなわちエホバへの火による捧げ物として是認をもって受け入れられるものとなる。 **28** 雄牛と羊については，あなた方はそれとその子とを同じ日にほふってはならない[エ]。

29「また，感謝の犠牲をエホバにささげる場合[オ]，あなた方は自分が是認を受けるためにこれを犠牲としてささげるべきである。 **30** その日にそれを食べるべきである[カ]。その幾らかでも朝まで残しておいてはならない[キ]。わたしはエホバである。

31「こうしてあなた方はわたしのおきてを守って，それを行なうように[ク]。わたしはエホバである。 **32** そして，あなた方はわたしの聖なる名を汚してはならない[ケ]。わたしはイスラエルの子らの中にあって神聖なものとされなければならない[コ]。わたしはエホバ，あなた方を神聖にしている者であり[サ]， **33** あなた方をエジプトの地から携え出してあなた方の神たることを示している者である[シ]。わたしはエホバである」。

第22章

ア レビ 21:21
イ レビ 7:18　レビ 19:7
ウ 出 22:30
エ 出 23:19　申 22:6　箴 12:10
オ レビ 7:12　詩 107:22　詩 116:17　アモ 4:5
カ レビ 7:15
キ 出 12:10
ク レビ 19:37　民 15:40　申 4:40
ケ レビ 18:21　レビ 19:12　アモ 2:7
コ レビ 10:3　イザ 29:23　ルカ 11:2
サ 出 19:5　レビ 20:8　レビ 21:8　ヨハ 17:17
シ 出 6:7　レビ 11:45　民 15:41

第二欄

第23章

ア 民 10:10
イ 出 23:14　レビ 23:37
ウ 出 16:30　出 20:10　レビ 19:3　使徒 15:21
エ ネヘ 13:22　イザ 56:2　イザ 58:13
オ 出 23:14
カ 出 12:16　民 29:12
キ 民 9:2
ク 民 9:3　民 28:16
ケ 出 12:6　申 16:1　ヨシ 5:10　コI 5:7
コ 民 28:17　使徒 12:3　コI 5:8
サ 出 12:15　出 13:6　出 34:18
シ 出 12:16

23 エホバは続けてモーセに話してこう言われた。 **2**「イスラエルの子らに話しなさい。彼らにこう言うように。『あなた方がふれ告げるべき[ア]，エホバの季節ごとの祭り[イ]は聖なる大会となる。これらはわたしの季節ごとの祭りである。

3「『六日のあいだ仕事を行なってよいが，七日目は全き休みの安息[ウ]，聖なる大会となる。あなた方はどんな仕事も行なってはいけない。それは，あなた方の住むすべての場所においてエホバに対する安息となる[エ]。

4「『これらはエホバの季節ごとの祭り[オ]，聖なる大会であり[カ]，あなた方がその定めの時[キ]にふれ告げるべきものである。 **5** 第一の月，その月の十四日[ク]，その二つの夕方の間は，エホバに対する過ぎ越し[ケ]である。

6「『そして，この月の十五日は，エホバに対する無酵母パンの祭りである[コ]。七日の間あなた方は無酵母パンを食べるべきである[サ]。 **7** その最初の日にあなた方は聖なる大会を催す[シ]。どんな労働の仕事も行なってはいけない。 **8** しかしあなた方は，七日の間エホバへの火による捧げ物をささげなければならない。七日目には聖なる大会がなされる。どんな労働の仕事も行なってはいけない』」。

9 エホバは引き続きモーセに話してこう言われた。 **10**「イスラエルの子らに話しなさい。彼らにこう言うように。『あなた方がわたしの与える土地についに入り，その収穫物を刈り取っ

たなら，あなた方は自分たちの収穫の初穂[ア]の束を祭司のもとに携えて来なければならない。 **11** そして彼は，あなた方が是認を得るために，その束をエホバの前に揺り動かさねばならない[イ]。安息日のすぐ翌日に祭司はそれを揺り動かすべきである。 **12** そして，その束が揺り動かされる日に，あなた方はきずのない若い雄羊の一年目のものをエホバへの焼燔の捧げ物としてささげるように。 **13** また，それに伴う穀物の捧げ物として，油で湿らせた上等の麦粉十分の二エファを，エホバへの火による捧げ物，安らぎの香りとする。また，その飲み物の捧げ物として，四分の一ヒンのぶどう酒を。 **14** そして，その日になるまで，すなわちあなた方の神への捧げ物を携えて来るその時までは，パンも，炒った穀物も，新しい穀物も食べてはならない[ウ]。これは，あなた方の住むすべての所において代々定めのない時に至る法令となる。

15 「『また，あなた方は自分たちのため，安息日の後の日，すなわちあなた方が振揺の捧げ物の束を携えて来る日から，安息日を七つ数えなければならない[エ]。それは満[七週]となる。 **16** 七番目の安息日の後の日まで五十日を数えるべきである[オ]。そしてあなた方は新しい穀物の捧げ物をエホバにささげなければならない[カ]。 **17** あなた方の住む所からパン二つ[キ]を振揺の捧げ物として携えて来るように。それは上等の麦粉十分の二エファでこしらえたものとすべきである。それはパン種を入れて[ク]焼き，エホバへの熟した初物とする[ア]。 **18** またあなた方は，そのパンと共に，きずのない雄の子羊七頭[イ]，それぞれ一歳のものを，さらに若い雄牛一頭と雄羊二頭をささげなければならない。それらはそれに伴う穀物の捧げ物および飲み物の捧げ物と共に，エホバへの焼燔の捧げ物，エホバへの火による安らぎの香りの捧げ物とされるべきである。 **19** またあなた方は罪の捧げ物として子やぎ一頭[ウ]，さらに共与の犠牲[エ]として雄の子羊二頭，それぞれ一歳のものをささげるように。 **20** そして祭司はそれを熟した初物のパンと共に揺り動かして[オ]，二頭の雄の子羊と共にエホバの前で振揺の捧げ物とするように。それらはエホバに対して聖なるもの，祭司のためのものとされるべきである[カ]。 **21** そしてあなたはこの日に布告を行なわねばならない[キ]。あなた方のために聖なる大会がなされる。どんな労働の仕事も行なってはいけない。これはあなた方の住むすべての所において代々定めのない時に至る法令となる。

22 「『そして，あなた方は自分の土地の収穫を刈り取るとき，それを刈り取るさいに畑の端を[刈り]尽くしてはならない。あなたの収穫の落ち穂を拾ってはならない[ク]。苦しむ者[ケ]や外人居留者[コ]のためにそれを残しておくべきである。わたしはあなた方の神エホバである』」。

23 エホバは続けてモーセに話して言われた， **24** 「イスラエルの子らに話してこう言いなさい。『第七の月[サ]，そ

第23章
ア 民 18:12; 箴 3:9; エゼ 44:30; コI 15:20; ヤコ 1:18
イ レビ 23:15; コI 15:20; コI 15:23
ウ ヨシ 5:11
エ 出 34:22; 申 16:9
オ 使徒 2:1
カ 民 28:26; 申 16:16
キ エフ 2:16; エフ 2:18
ク レビ 7:13; ロマ 5:12

第二欄
ア 出 23:16; 出 34:22; ヤコ 1:18; 啓 14:4
イ 民 28:27
ウ レビ 4:23; 民 28:30
エ レビ 3:1
オ レビ 7:30
カ レビ 7:34; レビ 10:14; 民 18:9; 申 18:4; コI 9:13
キ 民 10:10
ク レビ 19:9; 申 24:19; ルツ 2:3
ケ イザ 58:7
コ レビ 19:33; 民 15:15
サ 王I 8:2

の月の一日には，あなた方のために全き休みが設けられるべきである。それはラッパの吹奏による記念，[ア]聖なる大会である。[イ] **25** どんな労働の仕事も行なってはいけない。そしてあなた方はエホバへの火による捧げ物をささげるように』」。

26 エホバはさらにモーセに話してこう言われた。**27**「しかし，この第七の月の十日は贖罪の日である。[ウ]あなた方のために聖なる大会が催されるべきである。そしてあなた方は自分の魂を苦しめ，[エ]エホバへの火による捧げ物をささげなければならない。[オ] **28** またあなた方はこの日にどんな仕事も行なってはならない。それは，あなた方の神エホバの前であなた方のために贖罪を行なう[カ]贖罪の日だからである。**29** この日に苦しめられることのない魂はすべて必ずその民の中から断たれるのである。[キ] **30** この日に何か仕事を行なう魂がいれば，わたしはその魂を民の中から滅ぼさねばならない。[ク] **31** あなた方はどんな仕事も行なってはならない。[ケ]これはあなた方の住むすべての場所において，代々定めのない時に至る法令となる。**32** これはあなた方のための全き休みの安息であり，[コ]あなた方はこの月の九日の夕方に自分の魂を苦しめなければならない。[サ]夕方から夕方まであなた方の安息を守るべきである」。

33 エホバは引き続きモーセに話して言われた，**34**「イスラエルの子らに話してこう言いなさい。『この第七の月の十五日は仮小屋の祭りであり，エホバに対して七日のあいだ[行なわれる]。[ア] **35** その最初の日は聖なる大会である。あなた方はどんな労働の仕事も行なってはいけない。**36** あなた方は七日の間エホバへの火による捧げ物をささげるべきである。八日目にはあなた方のために聖なる大会がなされるべきである。[イ]そしてあなた方はエホバへの火による捧げ物をささげるように。それは聖会である。どんな労働の仕事も行なってはいけない。

37「『これらは，あなた方が聖なる大会[ウ]としてふれ告げるべきエホバの季節ごとの祭り[エ]である。それはエホバへの火による捧げ物をささげる[オ]ときである。すなわち，犠牲としての焼燔の捧げ物[カ]と穀物の捧げ物[キ]および飲み物の捧げ物[ク]を日ごとの予定にしたがって[ささげるの]であり，**38** それはエホバの安息日[ケ]とは別，またあなた方の供え物[コ]，すべての誓約の捧げ物[サ]，すべての自発的な捧げ物[シ]，すなわちあなた方がエホバに供えるべきものとは別のものである。**39** しかし，第七の月の十五日，その地の産物を集め入れた時には，あなた方は七日の間[ス]エホバの祭りを祝うべきである。[セ]その最初の日は全き休みであり，八日目も全き休みである。[ソ] **40** そしてあなた方は，自分たちのため，最初の日に，壮麗な樹木の実，やしの木の葉[タ]，茂った木の大枝，奔流の谷のポプラを取るように。あなた方の神エホバの前で七日のあいだ歓び楽しむのである。[チ] **41** こうしてあなた方は

第23章

ア 民 10:10　民 29:1
イ 民 29:12
ウ 出 30:10　レビ 16:30　レビ 25:9　ヨハI 1:7
エ レビ 16:29　民 29:7　詩 35:13　イザ 58:5
オ 申 16:16　エゼ 45:17
カ レビ 16:34　ヘブ 9:12　ヘブ 9:24　ヘブ 9:26　ヘブ 10:10　ヨハI 2:2
キ 民 9:13　民 15:30
ク 使徒 3:23
ケ レビ 23:28　マタ 12:12　マル 3:4
コ レビ 16:31
サ レビ 16:29　レビ 23:27　民 29:7　詩 35:13

第二欄

ア 出 23:16　民 29:12　申 16:13　エズ 3:4　ネヘ 8:14　ゼカ 14:16　ヨハ 7:2
イ ネヘ 8:18　ヨハ 7:37
ウ レビ 23:4　民 28:26　民 29:7
エ 出 23:14　申 16:16
オ レビ 1:9　レビ 2:2
カ レビ 1:3
キ レビ 2:1　レビ 2:11
ク 出 29:40　民 15:5　民 28:7　フィ 2:17
ケ 出 16:23　出 20:8　出 31:13　イザ 56:2
コ 出 28:38　民 18:29
サ 民 29:39　申 12:11
シ 申 12:6　代I 29:9　代II 35:8　エズ 2:68
ス 申 16:13
セ ゼカ 14:16　マタ 13:39　マタ 24:31　マタ 25:31
ソ レビ 23:7　レビ 23:24　民 29:12

タ ネヘ 8:15; ヨハ 12:13; 啓 7:9; チ 申 16:15; ネヘ 8:10。

エホバに対する祭りとしてそれを年に七日祝うのである。[ア]代々定めのない時に至る法令として，あなた方はそれを第七の月に祝うべきである。 **42** 仮小屋に七日のあいだ住むべきである。[イ]イスラエルに生まれたすべての者は仮小屋の中に住む。[ウ] **43** これは，わたしがイスラエルの子らをエジプトの地から携え出したさい仮小屋の中に彼らを住まわせたことを，[エ]あなた方の代々の民が知るためである。[オ]わたしはあなた方の神エホバである』」。

44 そこでモーセは，エホバの季節ごとの祭り[カ]についてイスラエルの子らに話した。

24 それからエホバはモーセに話してこう言われた。 **2**「イスラエルの子らに命じて，つぶして採った純粋のオリーブ油をあなたのもとに持って来させなさい。明かりのため，[キ]ともしびを絶えずともすためである。[ク] **3** 会見の天幕の中，証の垂れ幕の外側で，アロンはそれを夕方から朝までエホバの前に絶えず整えるべきである。これはあなた方にとって代々定めのない時に至る法令である。 **4** そのともしびを[ケ]絶えずエホバの前で，[コ]純金の燭台[サ]の上に整えるべきである。

5「またあなたは上等の麦粉を取り，それをもって輪型のパン十二個を焼くように。十分の二エファが一つの輪型のパンとなる。 **6** 次いでそれを，一重ねに六つずつ[シ]二重ねにして純金の食卓の上，エホバの前に置くように。[ス] **7** また，純粋の乳香を各重ねの上に添えるように。それは覚え[ア]のパン，エホバへの火による捧げ物となるのである。 **8** 安息日が来るごとに彼はそれを整えて絶えずエホバの前に置くべきである。[イ]これはイスラエルの子らとの定めのない時に至る契約である。 **9** そして，それはアロンおよびその子らのものとなるのである。[ウ]彼らはそれを聖なる場所で食べるように。[エ]それは，定めのない時に至る規定として，エホバへの火による捧げ物の中から彼のために[取られた]極めて聖なるものだからである」。

10 さて，イスラエル人の女の息子で，エジプト人の男の息子である者が，[オ]イスラエルの子らの中に出て行った。そして，そのイスラエル婦人の息子とあるイスラエル人の男とが宿営の中で格闘[カ]を始めた。 **11** そして，そのイスラエル人の女の息子がみ名をののしり，[キ]それの上に災いを呼び求めるようになった。[ク]それで人々はその者をモーセのもとに連れて来た。[ケ]ところで，彼の母の名はシェロミトといって，ダンの部族のディブリの娘であった。 **12** 次いで人々は，エホバのことばにしたがってはっきりした宣告があるまで[コ]彼を拘禁することにした。[サ]

13 それからエホバはモーセに話してこう言われた。 **14**「災いを呼び求めたその者を宿営の外に連れ出しなさい。[シ]その[言葉]を聞いたすべての者は手を彼の頭の上に置くように。[ス]そして，集会全体がこれを石撃ちにしなければならない。[セ] **15** そして，あなたはイスラエルの子らに話してこう言うべ

第23章
ア 民 29:12 ネヘ 8:18
イ 申 31:10
ウ ネヘ 8:14 ネヘ 8:16 ネヘ 8:17
エ 出 12:38 民 24:5 ゼカ 14:16
オ 出 13:14 申 31:13 詩 78:6
カ レビ 23:2

第24章
キ 出 27:20
ク 民 8:2 代II 13:11
ケ 出 39:37
コ 出 27:20
サ 出 25:31 エレ 52:19 ヘブ 9:2
シ 出 40:23 サI 21:4 マル 2:26
ス 出 25:24 王I 7:48 ヘブ 9:2

第二欄
ア レビ 2:2 レビ 6:15
イ 民 4:7 代I 9:32 代II 2:4 ネヘ 10:33
ウ レビ 21:22 レビ 22:10 サI 21:6 マタ 12:4 ルカ 6:4
エ レビ 6:16
オ 出 12:38 民 11:4
カ 出 2:13
キ 詩 8:1 詩 83:18 ホセ 12:5
ク 出 20:7 出 21:17 出 22:28 レビ 19:12 イザ 8:21 啓 16:9
ケ 出 18:22
コ 出 18:15
サ 民 15:34
シ レビ 13:46 民 5:3
ス 申 13:9 申 17:7
セ レビ 5:1 民 15:35 申 13:10

きである。『だれでもその神の上に災いを呼び求める者がいれば，その者は自分の罪に対する責めを負わねばならない。 **16** ゆえに，エホバの名をののしった者は必ず死に処せられるべきである。[ア]集会の全体がその者を必ず石撃ちにするように。外人居留者もその地で生まれた者と同じく，み名をののしるなら死に処せられるべきである。[イ]

17「『また,人がだれかの魂を打って死に至らせた場合，その者は必ず死に処せられるべきである。[ウ] **18** また，家畜の魂を打って死に至らせた者は，その償いをすべきである。魂には魂である。[エ] **19** また，人が自分の仲間に損傷を負わせた場合，その行なったとおりにその者に対してなされるべきである。[オ] **20** 骨折には骨折，目には目，歯には歯である。その者が人に負わせたと同様の損傷，それが彼に加えられるべきである。[カ] **21** そして，獣を打って死に至らせた者はその償[キ]いをすべきで[ク]あるが，人を打って死に至らせた者は死に処せられるべきである。[ケ]

22「『同一の司法上の定めがあなた方に当てはめられる。外人居留者もその地で生まれた者と同じにされるべきである。[コ]わたしはあなた方の神エホバなのである』」。[サ]

23 その後モーセはイスラエルの子らに話し，彼らは災いを呼び求めた者を宿営の外に連れ出して，これを石撃ちにした。[シ]こうしてイスラエルの子らはエホバがモーセに命じたとおりに行なった。

25 エホバはシナイ山でさらにモーセに話してこう言われた。 **2**「イスラエルの子らに話しなさい。彼らにこう言うように。『あなた方がわたしの与える土地についに入ったなら，[ア]その時，その地はエホバに対して安息を守らねばならない。[イ] **3** 六年の間あなたは自分の畑に種をまき，六年の間自分のぶどう園の刈り込みを行なうべきである。こうしてあなたはその地の産物を取り集めるのである。[ウ] **4** しかし,七年目には,その地のために全き休みの安息，[エ]エホバに対する安息が設けられるべきである。あなたの畑に種をまいてはならない。あなたのぶどう園の刈り込みを行なってはならない。 **5** あなたの収穫のこぼれ種から生えたものを刈り取ってはならず,刈り込みをしなかった木のぶどうを取り集めてもならない。その地のために全き休みの年が設けられるべきである。 **6** そして,土地の安息はあなた方にとって食物のためとなるのである。すなわち,あなたと,あなたの男奴隷や女奴隷，あなたのもとにいる雇われた労働者や移住者，外国人としてあなたのもとに住む者たちのため， **7** またあなたの家畜のため，あなたの地にいる野獣のためである。その産出するものはすべて食用としてよい。

8「『また，あなたは自分のために安息の年を七つ数えるように。七年の七倍である。年の安息七つの日数はあなたにとって四十九年となる。 **9** それからあなたは，第七の月，その月の十日に，[オ]高音の角笛を鳴り響かせるよう

第24章
ア 申 5:11
イ 王I 21:10　詩 74:10
ウ 創 9:6　出 21:12　民 35:31　申 19:13
エ 出 21:35
オ 出 21:23
カ 出 21:24　申 19:21　マタ 5:38
キ 出 21:33
ク 出 21:34　出 22:1
ケ 創 9:6　出 21:12
コ 出 12:49　レビ 17:10　レビ 19:34　民 9:14　民 15:16
サ ロマ 3:29
シ 民 15:36　申 17:7

第二欄

第25章
ア 創 15:16　申 32:8　詩 24:1
イ レビ 26:34　代II 36:21
ウ 出 23:10
エ 出 23:11　レビ 26:34
オ レビ 23:27

に。[ア]贖罪の日[イ]にあなた方の全土に角笛を鳴り響かせるべきである。 **10** こうしてあなた方は五十年目を神聖なものとし，その地においてそのすべての住民に自由をふれ告げなければならない[ウ]。それはあなた方にとってヨベル[エ]となる。あなた方は各々自分の所有地に帰るように。各々自分の家族のもとに帰る[オ]。 **11** その五十年目はあなた方にとって，ヨベルとなるのである[カ]。あなた方は種をまいてはならない。こぼれ種からその地に生えたものを刈り取ってはならない。刈り込みをしなかった木のぶどうを取り集めてもならない[キ]。 **12** それはヨベルだからである。それはあなた方にとって聖なるものとされるべきである。あなた方はその地の産出するものを，畑から食べてよい[ク]。

13 「『このヨベルの年にあなた方は各々自分の所有地に帰るべきである[ケ]。 **14** それで，あなた方が売り物を自分の仲間に売ったり仲間の手から買ったりする場合，互いに不正を行なってはいけない[コ]。 **15** あなたはヨベル以後の年数にしたがって自分の仲間から買うべきである。収穫の年数にしたがって彼はあなたに売るべきである[サ]。 **16** 年数が多ければその買い取りの価を増すべきであり[シ]，年数が少なければ買い取りの価を減らすべきである。収穫の数を彼はあなたに売るからである。 **17** ゆえに，あなた方はだれも自分の仲間に不正を行なってはならない[ス]。あなたの神に恐れを持たねばならない[セ]。わたしはあなた方の神エホバなのである[ソ]。 **18** こうしてあなた方はわたしの法令を実行し，わたしの司法上の定めを守ってそれを遂行しなければならない。そうすればあなた方は必ずその地に安らかに住まうことになるであろう[ア]。 **19** そして，その地はまさにその実りを出し[イ]，あなた方は必ず満ち足りるまで食べて，そこに安らかに住まうであろう[ウ]。

20 「『しかし，もしあなた方が，「種をまいたり収穫物を取り集めたりしてはいけないならその七年目には何を食べるのか」と言うのであれば[エ]， **21** そのときわたしは，あなた方のため六年目に必ずわたしの祝福を命じ，それは三年分の収穫を産出することになる[オ]。 **22** そしてあなた方は八年目に種をまき，九年目まで古い収穫物から食べるのである。その収穫物が入って来るまで，あなた方は古いものを食べる。

23 「『それで，土地は恒久的に売り渡されるべきではない[カ]。土地はわたしのものだからである[キ]。あなた方はわたしから見れば外人居留者また移住者なのである[ク]。 **24** そして，あなた方の所有するすべての土地において，あなた方はその地に対する買い戻しの権利を認めるべきである[ケ]。

25 「『あなたの兄弟が貧しくなってその所有地の幾らかを売らねばならない場合，その者の近親の買い戻し人は来て，自分の兄弟の売ったものを買い戻さねばならない[コ]。 **26** そして，ある人に買い戻し人がいないが，その者自身の手が収益を上げてその買い戻しに足りる分を得た場合， **27** その者はそ

第25章

ア 民 10:2; 民 10:10
イ レビ 16:30; レビ 23:28
ウ 詩 146:7; イザ 61:1; イザ 63:4; エレ 34:8; ルカ 4:18; ロマ 8:21
エ レビ 27:17; レビ 27:24
オ レビ 25:13; 民 36:4; 申 15:1
カ マタ 12:8; マタ 12:12; ロマ 8:21
キ レビ 25:5
ク 出 23:11; レビ 25:6
ケ レビ 25:30; レビ 27:24
コ サI 12:3; 箴 14:31; アモ 5:11; ミカ 2:2; コI 6:8
サ レビ 27:18
シ レビ 27:23
ス レビ 19:13; 箴 22:22; エレ 7:6
セ 創 20:11; 創 22:12; レビ 25:43; サI 12:24; ネヘ 5:9; 箴 1:7; 箴 8:13; 使徒 9:31
ソ イザ 33:22

第二欄

ア 申 12:10; 詩 4:8; 箴 1:33
イ レビ 26:5; 詩 67:6; エゼ 34:27; ヨエ 2:24
ウ エゼ 34:25
エ レビ 25:5; マタ 6:25
オ 創 26:12; 申 28:8; マラ 3:10
カ 王I 21:3; エゼ 48:14
キ 代II 7:20; 詩 24:1; 詩 85:1; ヨエ 2:18
ク 代I 29:15; 詩 39:12; ペテI 2:11
ケ レビ 25:51
コ ルツ 2:20; ルツ 4:4; ルツ 4:6; エレ 32:7

れを売ってからの年数を計算し，残りの金を自分がその売却を行なった相手に返さねばならない。こうしてその者は自分の所有地に戻ることになる。[ア]

28「『しかし，もしその者の手に彼に返すだけの分が見いだされないのであれば，彼が売ったものはそれを買い取った者の手にヨベルの年までとどまることになる。[イ]そしてそれはヨベルの時に手放され，こうして彼は自分の所有地に戻るのである。[ウ]

29「『さて，人が城壁に囲まれた都市の中にある住家を売る場合，その人の買い戻しの権利は売却の時から一年が切れるまでは保たれねばならない。その買い戻しの権利は[エ]満一年間保たれるべきである。 **30** しかし，もしそれがその者にとってまる一年の満ちる以前に買い戻されないのであれば，城壁を持つ都市の中にあるその家は，代々恒久的にその買い取り人の財産とされることになる。それはヨベルの時に手放されるべきではない。 **31** しかし，周囲に城壁を持たない集落の家はその地方の田野の一部とみなされるべきである。買い戻しの権利[オ]はそれのために保たれ，またヨベル[カ]の時にそれは手放されるべきである。

32「『レビ人の都市の場合，その所有する都市の家があれば，[キ]買い戻しの権利は定めのない時までレビ人のために保たれるべきである。[ク] **33** そして，レビ人の財産が買い戻されない場合でも，その所有する都市にある売られた家はヨベルの時にはやはり手放されなければならない。[ア]レビ人の都市の家はイスラエルの子らの中における彼らの所有物だからである。[イ] **34** さらに，彼らの都市の牧草地としての野[ウ]は売ってはいけない。それは定めのない時に至るまで彼らの所有地だからである。

35「『また，あなたの兄弟が貧しくなり，あなたの傍らにあって財政的に弱くなる場合，[エ]あなたはこれを支えなければならない。[オ]その者は外人居留者また移住者のようにして[カ]あなたのもとで生きつづけるのである。 **36** その者から利息や高利を取ってはいけない。[キ]あなたの神に恐れを持たねばならない。[ク]あなたの兄弟はあなたと共に生きつづけるのである。 **37** あなたはその者に利息を付けて金を渡してはならず，[ケ]高利を付けて食物を与えてもならない。 **38** わたしはあなた方の神エホバ，あなた方をエジプトの地から携え出してカナンの地を与え，[コ]あなた方の神たることを示す者である。[サ]

39「『また，あなたの兄弟があなたの傍らで貧しくなってその身をあなたに売らねばならない場合，[シ]あなたはこれを奴隷の奉仕に就いた働き人のように使ってはならない。[ス] **40** その者はあなたのもとにあって，雇われた労働者のように，[セ]移住者のようになるべきである。彼はあなたのもとでヨベルの年まで仕えるべきである。 **41** それから彼は，すなわち彼およびそれと共なるその子らは，あなたのもとから出て行き，彼は自分の家族のもとに戻るのである。彼はその父祖たちの所有地に戻るべき

第25章

ア レビ 25:50
イ レビ 25:10; レビ 25:13; レビ 27:24
ウ レビ 25:10
エ レビ 25:25; レビ 25:51
オ レビ 25:48
カ レビ 25:10
キ 民 35:2; 民 35:8; ヨシ 21:2
ク エレ 32:8

第二欄

ア レビ 25:28
イ 民 18:20; 民 35:4; 申 18:1
ウ 民 35:7; ヨシ 14:4; ヨシ 21:2
エ レビ 25:25; 申 15:7; 詩 41:1; 箴 14:20; 箴 17:5; 箴 19:17; マル 14:7
オ 詩 37:26; 詩 112:5; 箴 3:27; 箴 14:31; ルカ 6:35; 使徒 11:29; テモI 6:18; ヨハI 3:17
カ 出 22:21; 出 23:9; レビ 19:34; 申 10:18
キ 出 22:25; 申 23:19; ネヘ 5:7; 詩 15:5; 箴 28:8; エゼ 18:13
ク 詩 89:7; 箴 8:13; ヘブ 12:28
ケ 申 23:20; ネヘ 5:10; ルカ 6:35
コ 出 20:2; 王I 8:51
サ 出 6:7; 民 15:41
シ 出 21:2; 申 15:12; 王II 4:1; ネヘ 5:5
ス 出 1:14
セ レビ 25:53; 王I 9:22

である。[ア] **42** 彼らはわたしがエジプトの地から携え出した，わたしの奴隷だからである。[イ] 彼らは奴隷が売られるときのようにして自分の身を売ってはならない。 **43** あなたは暴虐をもってこれを踏みつけてはならない。[ウ] あなたの神を恐れるように。[エ] **44** あなた方の周囲の諸国民の中からあなたのものとなる男奴隷や女奴隷についてであるが,あなた方はその中から男奴隷や女奴隷を買ってよい。 **45** また，あなた方のもとに外国人として住む移住者の子らの[オ]中から，その中からも買ってよい。さらに，あなた方と共にいる，彼らがあなた方の土地で生んだ彼らの家族の中からも[買ってよい]。その人々はあなた方の所有となるのである。 **46** そしてあなた方は彼らを相続財産として後の子らに譲り渡し，定めのない時に至る所有として相続させるように。[カ] あなた方はこれを働き人として用いてよいが，イスラエルの子らであるあなた方の兄弟を，一方が他方を暴虐をもって踏みつけてはならない。[キ]

47 「『しかし,あなたと共にいる外人居留者もしくは移住者の手が富裕になり，あなたの兄弟がその傍らで貧しくなって,あなたと共にいる外人居留者や移住者あるいは外人居留者の家族の一員に身を売らねばならない場合，**48** その身を売った[ク]後にも，彼についてはその買い戻しの権利が保たれる。[ケ] その兄弟の一人が彼を買い戻すかもしれない。[コ] **49** あるいはそのおじもしくはおじの子が買い戻してもよい。さらには，その肉親である血縁のだれか，[ア]その家族のひとりがこれを買い戻してもよい。

「『あるいは，その者自身の手が富裕になったなら，その者は自らを買い戻すように。[イ] **50** そのとき彼は，自分の買い主と共に，自分が身を売った年からヨベル[ウ]の年までを数えなければならない。彼の売り渡しの金はその年数に応じたものとなるのである。[エ] 雇われた労働者の作業日数と同じ数え方によって彼はその者のもとにとどまるべきである。[オ] **51** もしまだ幾年もあるなら，それに応じて自分が買い取られたときの金の中から買い戻しの価を支払うべきである。 **52** しかし，ヨベルの年までの年数のうちそのわずかが残るだけであれば[カ]，彼は自分で計算をするように。その年数に応じて自分の買い戻しの価を支払うべきである。 **53** 彼は年ごとに雇われる労働者のようにしてその者のもとにとどまるべきである。[キ] その者はあなたの目の前で暴虐をもってこれを踏みつけてはいけない。[ク] **54** しかし，もし彼がこうした条件で自分を買い戻すことができなければ，ヨベルの年に出て行くことになる。[ケ] 彼もそれと共なるその子らもである。

55 「『イスラエルの子らはわたしにとって奴隷なのである。彼らはわたしがエジプトの地から携え出した[コ]奴隷である。[サ] わたしはあなた方の神エホバである。[シ]

26 「『あなた方は自分のために無価値な神々を作ってはならない。[ス] 自分のために彫刻像[セ]や聖柱を立ててはならない。[ソ] 見せる物としての石をあな

第25章
ア 出 21:3 レビ 25:10
イ 出 19:5 レビ 25:55
ウ 出 1:13 出 3:7 イザ 47:6 エフ 6:9 コロ 4:1
エ 出 1:17 レビ 25:17 伝 12:13
オ 出 12:38 ヨシ 9:21
カ イザ 14:2
キ レビ 25:39 レビ 25:43
ク ネヘ 5:5
ケ レビ 25:25
コ ネヘ 5:8

第二欄
ア ルツ 2:20
イ レビ 25:26 コI 7:21
ウ レビ 25:10 レビ 25:16
エ レビ 25:27
オ 申 15:18 イザ 16:14 イザ 21:16
カ レビ 25:16 レビ 27:18
キ レビ 25:40
ク レビ 25:43 コロ 4:1
ケ 出 21:3 レビ 25:40
コ 出 13:3 出 20:2 ルカ 1:74
サ レビ 25:42
シ 申 1:21 ヨシ 1:9

第26章
ス 出 20:4 レビ 19:4 詩 96:5 使徒 17:29 コI 8:4
セ 申 5:8
ソ 民 33:52

た方の土地に置いて，それに向かって身をかがめてもならない[ア]。わたしはあなた方の神エホバなのである。 **2** あなた方はわたしの安息日を守り[イ]，わたしの聖なる所を恐れかしこむべきである。わたしはエホバである。

3 「『あなた方がわたしの法令のうちを歩み，わたしのおきてを守り続けてそれを実行するなら[ウ]， **4** わたしも必ずあなた方の大雨をそのふさわしい時に与え[エ]，地もまさにその産物を出し[オ]，野の木もその実を与えるであろう[カ]。 **5** そしてあなた方の脱穀は必ずぶどうの取り入れにまで及び，ぶどうの取り入れは種まきどきにまで及ぶであろう。あなた方はまさに満ち足りるまで自分のパンを食べ[キ]，自分の土地に安らかに住まうであろう[ク]。 **6** そしてわたしはその地に平和を置き[ケ]，あなた方はまさに横たわり，これをおののかせる者はいない[コ]。わたしは害をもたらす野獣をその地から絶やす[サ]。剣があなた方の地を通ることもない[シ]。 **7** むしろ，あなた方は必ず敵に追い迫り[ス]，彼らはまさに剣によってあなた方の前に倒れる。 **8** そして，あなた方の五人は必ず百人を追い，百人は一万人を追い，あなた方の敵は剣によってまさしくあなた方の前に倒れるであろう[セ]。

9 「『そしてわたしは身をあなた方に向け[ソ]，あなた方が子を多く生んで殖えるようにし[タ]，あなた方との契約を履行する[チ]。 **10** そしてあなた方は必ず前の年の古いものを食べ[ツ]，新しいものの前に古いものを取り出すであろう。 **11** また，わたしは必ず自分の幕屋をあなた方の中に置き[ア]，わたしの魂があなた方をいとい憎むことはない[イ]。 **12** そしてわたしはまさにあなた方の中を歩み，あなた方の神となる[ウ]。あなた方もまたわたしの民となるであろう[エ]。 **13** わたしはあなた方の神エホバ，あなた方をエジプトの地から，彼らの奴隷として仕えることから携え出した者である[オ]。そしてわたしはそのくびきの横木を折り，あなた方をまっすぐに立たせて歩かせた[カ]。

14 「『しかし，もしあなた方がわたしに聴き従わず，これらのすべてのおきてを行なわないなら[キ]， **15** またわたしの法令を退けるなら[ク]，そしてあなた方の魂がわたしの司法上の定めをいとい憎んでわたしのすべてのおきてを行なわず，わたしの契約を破るようになるなら[ケ]， **16** その時にはわたしもあなた方に対して次のように行なう。処罰として結核と[コ]燃える熱病をもって必ずあなた方をかき乱し，目を衰えさせ[サ]，魂をしょうすいさせる[シ]。そしてあなた方はいたずらに種をまくことになる。あなた方の敵が必ずそれを食べ尽くすからである[ス]。 **17** そしてわたしはまさしく自分の顔をあなた方に敵して向け，あなた方は必ず敵の前に撃ち破られるであろう[セ]。あなた方を憎む者たちがまさにあなた方を踏みつけ[ソ]，追いかける者もいないのにあなた方は逃げるであろう[タ]。

18 「『だが，これらの事にもかかわら

第26章

ア ダニ 3:18; コI 10:14
イ レビ 19:30
ウ 申 11:13; 伝 12:13; イザ 48:18
エ 申 28:12; イザ 30:23; エゼ 34:26; ヨエ 2:23; アモ 4:7
オ 詩 67:6; 詩 85:12; ゼカ 8:12
カ エゼ 34:27; エゼ 36:30
キ 申 11:15; ヨエ 2:19
ク レビ 25:18; 箴 1:33; エレ 23:6
ケ 代I 22:9; 詩 29:11; ハガ 2:9; フィ 4:9
コ ヨブ 11:19; 詩 4:8; エレ 30:10; ミカ 4:4
サ 王II 17:26
シ エゼ 14:17
ス 詩 18:37
セ 申 28:7; 申 32:30; ヨシ 23:10; 裁 7:16; 裁 15:15; 代I 11:20
ソ 出 2:25; 王II 13:23
タ 申 28:4; ネヘ 9:23; 詩 107:38
チ 出 6:4
ツ レビ 25:22

第二欄

ア 出 25:8; ヨシ 22:19; エゼ 37:26; 啓 21:3
イ レビ 20:23; エレ 14:21
ウ 出 6:7; 申 23:14; コII 6:16
エ エレ 7:23; エゼ 11:20
オ 出 20:2; レビ 25:38; エレ 11:4
カ エレ 2:20
キ 申 28:15; マラ 2:2
ク 王II 17:15; エレ 13:10
ケ 出 24:7; 申 31:16; エレ 11:10; ヘブ 8:9
コ 申 28:22
サ サI 2:33
シ エゼ 33:10
ス 申 28:33; 裁 6:3

セ 申 28:25; 裁 2:14; サI 4:10; 哀 2:17; ソ 詩 106:41; 哀 1:5; タ レビ 26:36; 箴 28:1。

ずあなた方がわたしに聴き従わないなら，その時わたしはその罪に対してあなた方を七倍打ち懲らさねばならないであろう[ア]。 **19** そしてあなた方の力の誇りを砕き，あなた方の天を鉄のように[イ]，地を銅のようにしなければならない。 **20** こうしてあなた方の力はいたずらに費やされることになる。あなた方の地はその産物を出さず[ウ]，地の木もその実を与えないからである[エ]。

21 「『それでもあなた方がわたしに逆らって歩みつづけ，わたしに聴き従うことを望まないなら，その時わたしはあなた方の罪に応じて七倍の打撃を加えなければならない[オ]。 **22** そしてわたしは野の野獣をあなた方の中に送り[カ]，それらは必ずあなた方から子を奪い[キ]，あなた方の家畜を断ち滅ぼし，あなた方の数を少なくするであろう。あなた方の道路はまさに荒れ果てるであろう[ク]。

23 「『しかしながら，これらによってもあなた方がわたしから矯正を受けず[ケ]，どうしてもわたしに逆らって歩むのであれば， **24** その時にはこのわたしもあなた方に逆らって歩まねばならない[コ]。このわたしもその罪のゆえにあなた方を七倍打たねばならないのである[サ]。 **25** そしてわたしは必ず，契約に対する[シ]復しゅうを果たす剣をあなた方の上にもたらす[ス]。あなた方は自分たちの都市の中に集まるが，わたしは必ずあなた方のただ中に疫病を送り込み[セ]，あなた方は敵の手中に渡されることになる[ソ]。 **26** わたしがあなた方の輪型のパンに通す棒を折ってしまうと[タ]，十人の女がただ一つのかまどであなた方のパンを焼き，目方を量ってあなた方のパンを返すことになる[ア]。あなた方は食べるが，満ち足りることはない[イ]。

27 「『しかし，これによってもあなた方が聴き従わず，どうしてもわたしに逆らって歩まねばならないのであれば[ウ]， **28** その時にはわたしもあなた方に激しく逆らって歩むことになる[エ]。このわたしもその罪に対しあなた方を七倍打ち懲らさねばならないのである[オ]。 **29** それであなた方は自分の息子の肉を食べ，自分の娘の肉を食べることになるであろう[カ]。 **30** そしてわたしは必ずあなた方の聖なる高き所を滅ぼし尽くし[キ]，香台を切り倒し，あなた方の糞像のかばねの上にあなた方自身のしかばねを横たえるであろう[ク]。わたしの魂はあなた方をただいとい憎むようになる[ケ]。 **31** そしてわたしはまさにあなた方の都市を剣に渡し[コ]，あなた方の聖なる所を荒廃に至らせる[サ]。あなた方の安らぎの香りもかがない[シ]。 **32** こうしてわたしはその地を荒廃に至らせる[ス]。そこに住むあなた方の敵たちはただ驚いて見つめるであろう[セ]。 **33** そしてわたしはあなた方を諸国民の中に散らし[ソ]，あなた方の後ろで剣のさやを払う[タ]。あなた方の土地は必ず荒廃したところとなり[チ]，あなた方の都市は廃虚となる。

34 「『その時，荒廃しているその期間中ずっと，すなわちあなた方が敵の地にいる間に，その地は安息を払い終えるであろう。その時，その地は安息を

第26章

ア レビ 26:21　詩 76:7　詩 79:12
イ 申 11:17　王I 17:1
ウ エレ 12:13　ハガ 1:6
エ 申 11:17　申 28:18　ハガ 1:10
オ レビ 26:18
カ 申 32:24　王II 17:25　エレ 15:3
キ 王II 2:24　エゼ 5:17
ク 裁 5:6　イザ 33:8　エゼ 14:15　ゼカ 7:14
ケ イザ 1:16　エレ 2:30　エレ 5:3　ヘブ 12:6
コ ヨブ 9:4　詩 18:26
サ レビ 26:18
シ 出 24:7
ス エゼ 6:9　ヘブ 10:30
セ 申 28:21　サII 24:15　エレ 24:10　アモ 4:10
ソ 裁 2:14　サI 4:10
タ 詩 105:16　エゼ 5:16

第二欄

ア エゼ 4:16
イ イザ 9:20　ミカ 6:14　ハガ 1:6
ウ レビ 26:21
エ イザ 59:18　エレ 21:5
オ レビ 26:18　レビ 26:21
カ 申 28:53　王II 6:29　エレ 19:9　哀 2:20　哀 4:10　エゼ 5:10
キ 王I 13:2　王II 23:8　代II 34:3　イザ 27:9
ク 王II 23:20　エレ 16:18　エゼ 6:5
ケ 詩 78:59
コ 王II 25:9　代II 36:17　ネヘ 2:3　イザ 1:7　エレ 4:7
サ 詩 74:7　エレ 52:13　哀 1:10　マル 13:2
シ 創 8:21
ス 申 29:23　エレ 9:11　ルカ 21:20

セ 申 28:37; エレ 18:16; 哀 2:15; エゼ 5:15; ソ 詩 44:11; エレ 9:16; タ エゼ 12:14; チ エレ 9:11; ゼカ 7:14。

守る。それは自らの安息を返済するのである。 **35** 荒廃しているその期間中ずっとそれは安息を守る。あなた方がそこに住んでいた時，あなた方のその安息の間，それは安息を守らなかったからである。

36「『あなた方のうちの残る者たちについては，わたしは必ずその敵の地で彼らの心の中におじ気を入れる。吹き散らされる木の葉の音さえ彼らを追い立て，だれひとり追う者もいないのに，彼らは剣から逃げる者のように逃げて行って倒れる。 **37** また，だれひとり追う者もいないのに，彼らは剣の前から[逃げる]者のようにして互いにつまずく。あなた方は敵に立ち向かう力がなくなる。 **38** こうしてあなた方はまさしく諸国民の間で滅び，敵の地があなた方を食い尽くす。 **39** あなた方のうちの残る者たち，その者たちも自らのとがのために敵の地で朽ち果てる。実に，父たちのとがのために[父]たちと共に朽ち果てるのである。 **40** そして彼らは，わたしに対し不忠実に振る舞った時，いや，わたしに逆らって歩んだ時のその不忠実さにおける自らのとがと父たちのとがとを必ず告白するであろう。 **41** それでもわたしとしては，彼らに逆らって歩み，彼らをその敵の地に携え入れねばならなかったのである。

「『あるいはその時，彼らの無割礼の心もへりくだるであろう。その時，彼らは自分のとがを払い終えるであろう。 **42** そしてわたしもヤコブに対する自分の契約を思い出すのである。イサクに対するわたしの契約を，アブラハムに対するわたしの契約を思い出すであろう。また，その土地のことを思い出す。 **43** その間ずっとその地は彼らによって見捨てられ，その安息を払い終えていったのである。その間，そこは彼らのいないまま荒廃に横たわり，彼ら自らもそのとが[の負いめ]を払っていた。それは，彼らがわたしの司法上の定めを退け，彼らの魂がわたしの法令をいとい憎んだため，実にそのためであった。 **44** とはいえ，彼らがその敵の地にとどまる間も，わたしは決して彼らを退けず，いとい憎んで滅ぼし絶やすこともしない。彼らに対するわたしの契約を犯さないためである。わたしは彼らの神エホバだからである。 **45** そしてわたしは彼らのためにその先祖たちとの契約を思い出す。わたしはその神となるため，諸国民の見るところで彼らをエジプトの地から携え出した。わたしはエホバである』」。

46 これらは，エホバが，モーセにより，シナイ山においてご自分とイスラエルの子らとの間に定めた規定と司法上の定めと律法である。

27

エホバは引き続きモーセに話してこう言われた。 **2**「イスラエルの子らに話しなさい。彼らにこう言うように。『人が特別な誓約の捧げ物として魂をその値積もりにしたがってエホバにささげる場合， **3** その値積もりが二十歳から六十歳までの男子についてであれば，その値積もりは聖なる場所のシェケルで銀五十シェケルとさ

第26章

ア 代Ⅱ 36:21
イ イザ 24:6
ウ レビ 26:17; 箴 28:1; イザ 30:17; エゼ 21:7
エ ヨシ 7:12; 裁 2:14; イザ 10:4; エレ 37:10
オ 申 4:27; 申 28:48; エレ 42:17
カ 申 4:27; 申 28:65; エゼ 6:9
キ 出 20:5; 民 14:18; 申 5:9
ク エレ 31:19; エゼ 36:31
ケ 王Ⅰ 8:33; ネヘ 9:2; ダニ 9:5
コ レビ 26:24
サ 王Ⅰ 8:47; 代Ⅱ 36:20
シ 申 30:6; エレ 4:4; エレ 9:26; エゼ 44:7; 使徒 7:51; ロマ 2:29
ス 代Ⅱ 12:7
セ 創 28:13; 民 32:11

第二欄

ア 創 26:3
イ 創 12:7; 出 2:24; 申 4:31; 詩 106:45; ルカ 1:72
ウ レビ 26:34; 代Ⅱ 36:21
エ レビ 26:41; 民 14:34
オ 王Ⅱ 17:15
カ レビ 26:15
キ 申 4:31; 王Ⅱ 13:23; ネヘ 9:31; ロマ 11:2
ク レビ 26:11
ケ 申 4:13; エレ 14:21
コ 出 24:3; 出 24:8; 申 9:9
サ 詩 98:2; エゼ 20:9
シ レビ 27:34; ヨハ 1:17
ス 申 6:1

第27章

セ 民 6:2; 申 23:21; 裁 11:30; サⅠ 1:11; 伝 5:4

れなければならない。 **4** しかし，もしそれが女子であれば，その値積もりは三十シェケルとされるように。 **5** また，その年齢が五歳から二十歳までであれば，男子の値積もりは二十シェケル，女子に対しては十シェケルとされるように。 **6** また，その年齢が一か月から五歳までであれば，男子の値積もりは銀[ア]五シェケル，女子に対しその値積もりは銀三シェケルとされるように。

7 「『さて，年齢が六十歳から上の場合，もしそれが男子であれば，その値積もりは十五シェケル，女子に対しては十シェケルとされるように。 **8** しかし，もしその値積もりに比べて貧しくなりすぎていれば，[イ]彼はその者を祭司の前に立たせるように。そして祭司はその者の値を付けなければならない[ウ]。誓約者の達し得るところにしたがって[エ]祭司はその者の値を付ける。

9 「『また，もしそれが獣で，人がエホバへの捧げ物に差し出すようなものであれば，その者がエホバにささげる物はすべて聖なるものとなる[オ]。 **10** 彼はそれを取り替えてはいけない。悪いものに良いもの，また良いものに悪いものをもって交換してもいけない。しかし，もしもそれを，獣に獣をもって交換することがあるならば，それ自体も，それと交換されたものも聖なるものとされるべきである。 **11** また，もしそれが何かの汚れた[カ]獣で，人がエホバへの捧げ物としては差し出さないものであれば，[キ]その者はその獣を祭司の前に立たせるように[ク]。 **12** そして祭司は，それが良いものでも悪いものでもそれに値を付けなければならない。祭司の値積もりにしたがい[ア]，そのとおりになされるべきである。 **13** しかし，もしも彼がそれを買い戻したいというのであれば，その値積もりに加えてその五分の[イ]一を納めなければならない。

14 「『また，人が自分の家をエホバへの聖なるものとして神聖にする場合，祭司は，それが良いものでも悪いものでもその値付けをしなければならない[ウ]。それは祭司が値付けするところにより，そのとおりの価格とされるべきである。 **15** しかし，神聖なものとしたその当人が自分の家を買い戻したいのであれば，値積もりされた金に加えてその五分の一を納めなければならない[エ]。こうしてそれは彼のものとなる。

16 「『また，人が自分の所有する畑[オ]の幾らかをエホバに対して神聖なものとするのであれば，その値はその種の量に応じて定められねばならない。すなわち，大麦の種で一ホメル[カ]であれば，銀五十シェケルである。 **17** もし自分の畑をヨベルの年[キ]以後神聖なものとするのであれば，それはその値積もりにしたがう価格とされるべきである。 **18** また，ヨベルの後にその畑を神聖なものとするのであれば，祭司はその者のために，次のヨベルの年までに残る年数に応じてその値を計算しなければならない。値積もりの額からの差し引きがなされるべきである[ク]。 **19** しかし，それを神聖なものとした当人がもしもその畑を買い戻そうとするのであれば，

第27章

ア 民 18:16
イ レビ 5:7; レビ 5:11; レビ 12:8; レビ 14:21
ウ 民 3:6; 王II 12:4
エ ルカ 21:2; コII 8:12
オ レビ 2:3; 民 18:9
カ レビ 20:25; 申 14:7
キ マラ 1:11
ク レビ 10:10; 民 3:6; エゼ 44:23

第二欄

ア レビ 5:15; レビ 6:6
イ レビ 5:16; レビ 6:5; レビ 22:14; レビ 27:19
ウ レビ 27:12
エ レビ 27:13
オ 使徒 4:34
カ エゼ 45:11; ホセ 3:2
キ レビ 25:10; レビ 25:50
ク レビ 25:15; レビ 25:16; レビ 25:27

値積もりされた金に加えてその五分の一を納めなければならない。こうしてそれは彼のものと定められる[ア]。 **20** また，もし彼がその畑を買い戻さず，その畑が別の人のもとに売られたならば，それをさらに買い戻すことはできない。**21** そして，その畑がヨベルの時に手放される際，それはエホバに対して聖なるもの，奉納された畑とされることになる[イ]。その所有権は祭司のものとなる[ウ]。

22 「『また，もしその者が自分の買い取った畑を，すなわち自分の所有する畑ではないものをエホバに対して神聖なものとするのであれば[エ]， **23** 祭司は彼のためにヨベルの年までの値積もりの額を計算し，彼はその値積もりされた分をその日に納めなければならない[オ]。それはエホバに対して聖なるものである[カ]。 **24** ヨベルの年に，その畑は彼がそれを買ったその相手，すなわちその土地の所有権が属する者のもとに返される[キ]。

25 「『さて，値積もりはすべて聖なる場所のシェケルでなされるべきである。一シェケルは二十ゲラとされるべきである[ク]。

26 「『ただし，獣のうちの初子，すなわちエホバのための初子として生まれたものは[ケ]，だれもこれを神聖なものとして取り分けてはいけない。雄牛であれ羊であれそれはエホバのものである[コ]。 **27** また，もしそれが汚れた獣の中からで[サ]，値積もりにしたがってそれを請け戻さねばならないのであれば，その者はそれに加えてその五分の一を納めなければならない[ア]。しかし，もしそれが買い戻されないのであれば，それは値積もりにしたがって売られることになる。

28 「『ただし，奉納されたもの，すなわち人が自分に属するすべてのものの中から滅びのためにエホバにささげたもの[イ]だけは，人や獣にせよ，あるいはその所有する畑にせよ，いかなるものも売ってはいけない。また，奉納されたものはいかなるものも買い戻してはいけない[ウ]。それはエホバに対して極めて聖なるものである。 **29** 奉納された者，すなわち人の中から滅びのためにささげられた者は，これを請け戻してはいけない[エ]。その者は必ず死に処せられるべきである[オ]。

30 「『また，土地の十分の一[カ]は，その土地の種についても木の実についても，すべてエホバのものである。それはエホバに対して聖なるものである。 **31** そして，もしも人がその十分の一のどれかを買い戻したいのであれば，その者はそれに加えてその五分の一を納めるべきである[キ]。 **32** すべて牛や羊の十分の一，すべて[牧者の]杖の下を通るもの[ク]のうちその十頭目のものは，エホバに対して聖なるものとされるべきである。 **33** それが良いものか悪いものかを調べてはいけない。それを交換してもいけない。しかし，もしそれを交換するのであれば，それ自身，またそれと交換されたものも，聖なるものとされるように[ケ]。それを買い戻してはいけない』」。

34 これらは，イスラエルの子らに対する命令としてエホバがシナイ山でモーセに与えた[コ]おきて[サ]である。

第27章
ア レビ 27:13
イ 申 22:9; エゼ 44:29
ウ 民 18:14
エ レビ 25:10; レビ 25:25
オ レビ 27:12; レビ 27:18
カ レビ 27:9
キ レビ 25:28
ク 出 30:13; 民 3:47; 民 18:16; エゼ 45:12
ケ 出 13:2; 民 18:17
コ 出 22:30; 申 15:19
サ 申 15:21

第二欄
ア レビ 27:13
イ 出 22:20; 申 7:25; 申 7:26; ヨシ 6:17; ヨシ 7:1; サI 15:3
ウ 民 18:14
エ 民 21:2; サI 15:18
オ サI 15:33
カ 創 14:20; 創 28:22; 民 18:21; 民 18:26; 申 12:6; 申 14:22; 代II 31:5; ネヘ 13:12; マラ 3:10; ルカ 11:42; ヘブ 7:5
キ レビ 27:13
ク エレ 33:13
ケ レビ 27:10
コ 出 3:1; 民 1:1; ヨハ 1:17
サ レビ 26:46; 申 4:45

民数記

1 それからエホバは，彼らがエジプトの地を出て二年目の第二の月，その一日に，[ア]シナイの荒野[イ]，会見の天幕の中で[ウ]，モーセに話してこう言われた。 **2**「イスラエルの子らの集会全体についてその合計を，家族ごと，父の家ごとに，名の数によって調べよ[エ]。すべての男子をその頭ごとに， **3** すなわち二十歳以上[オ]で，イスラエルにおいて軍隊に出るすべての者[カ]を。あなた方は，すなわちあなたとアロンとは，彼らをその軍隊ごとに登録するように。

4「また，幾人かの者，すなわち一部族につき一人の者があなた方と共にいるべきである。それはいずれもその父の家の頭である[キ]。 **5** そして，これがあなた方と共に立つ者たちの名である。すなわち，ルベン[ク]からは，シェデウルの子エリツル[ケ]。 **6** シメオン[コ]からは，ツリシャダイの子シェルミエル[サ]。 **7** ユダ[シ]からは，アミナダブの子ナフション[ス]。 **8** イッサカル[セ]からは，ツアルの子ネタヌエル[ソ]。 **9** ゼブルン[タ]からは，ヘロンの子エリアブ[チ]。 **10** ヨセフ[ツ]の子らのうち，エフライム[テ]からは，アミフドの子エリシャマ，マナセ[ト]からは，ペダツルの子ガマリエル。 **11** ベニヤミン[ナ]からは，ギドオニの子アビダン[ニ]。 **12** ダン[ヌ]からは，アミシャダイの子アヒエゼル[ネ]。 **13** アシェル[ノ]からは，オクランの子パグイエル[ハ]。 **14** ガド[ヒ]からは，デウエル[フ]の子エルヤサフ[ヘ]。 **15** ナフタリ[ホ]からは，エナンの子アヒラ[ア]。 **16** これらは，集会の人々の中から呼び出された者で，その父の部族の長たち[イ]である。彼らはイスラエルの幾千人の頭である[ウ]」。

17 それでモーセとアロンは指名されたこれらの人々を来させた。 **18** そして彼らは，第二の月の一日に，集会の全員を集合させた。それぞれの家族に関して父の家におけるその系譜[エ]を確認させ，その名の数により，二十歳以上の者[オ]をその頭ごとに[数えて]， **19** エホバがモーセに命じたとおりにするためであった。こうして彼はシナイの荒野で彼らの登録を行なった[カ]。

20 そして，イスラエルの長子であるルベン[キ]の子ら，父の家の中でそれぞれの家族に生まれた者は，その名の数によってその頭ごとに見ると，二十歳以上のすべての男子，すべて軍隊に出る者， **21** すなわちルベンの部族で登録された者は，四万六千五百人となった[ク]。

22 シメオン[ケ]の子らについては，父の家の中でそれぞれの家族に生まれた者，その名の数によりその頭ごとに登録された者，二十歳以上のすべての男子ですべて軍隊に出る者， **23** すなわちシメオンの部族で登録された者は，五万九千三百人であった[コ]。

24 ガド[サ]の子らについては，父の家の中でそれぞれの家族に生まれた者を二十歳以上の者の名の数によって見る

ケ 創 29:33; 創 46:10; 民 2:12; 民 26:12; コ 民 2:13; サ 創 30:11; 創 46:16; 民 26:15。

第1章

ア 出 40:17
イ 出 19:1
申 33:2
使徒 7:38
ウ 出 25:22
エ 出 30:12
オ 出 30:14
カ 申 3:18
キ 出 18:25
民 1:16
ヨシ 22:14
ヨシ 23:2
代I 27:1
ク 創 49:3
ケ 民 2:10
コ 創 29:33
創 49:5
サ 民 7:36
シ 創 29:35
創 49:10
ス ルツ 4:20
ルカ 3:32
セ 創 30:18
創 49:14
ソ 民 10:15
タ 創 30:20
創 49:13
チ 民 7:24
ツ 創 30:24
創 49:22
代I 5:1
テ 創 41:52
創 48:20
ト 創 41:51
ナ 創 35:18
創 49:27
ニ 民 2:22
ヌ 創 30:6
創 49:17
ネ 民 7:66
ノ 創 30:13
創 49:20
ハ 民 7:72
ヒ 創 30:11
創 49:19
フ 民 2:14
ヘ 民 7:42
民 10:20
ホ 創 30:8
創 49:21

第二欄

ア 民 2:29
民 10:27
イ 出 18:21
民 7:2
ウ 申 1:15
エ エズ 2:62
ネヘ 7:61
オ 出 30:14
民 14:29
カ 民 26:2
キ 創 29:32
創 49:3
民 2:10
代I 5:1
ク 民 2:11

と，すべて軍隊に出る者， **25** すなわちガドの部族[ア]で登録された者は，四万五千六百五十人[イ]であった。

26 ユダ[ウ]の子らについては，父の家の中でそれぞれの家族に生まれた者を二十歳以上の者の名の数によって見ると，すべて軍隊に出る者， **27** すなわちユダの部族で登録された者は，七万四千六百人[エ]であった。

28 イッサカル[オ]の子らについては，父の家の中でそれぞれの家族に生まれた者を二十歳以上の者の名の数によって見ると，すべて軍隊に出る者， **29** すなわちイッサカルの部族で登録された者は，五万四千四百人[カ]であった。

30 ゼブルン[キ]の子らについては，父の家の中でそれぞれの家族に生まれた者を二十歳以上の者の名の数によって見ると，すべて軍隊に出る者， **31** すなわちゼブルンの部族で登録された者は，五万七千四百人[ク]であった。

32 ヨセフの子らのうち，エフライム[ケ]の子らについては，父の家の中でそれぞれの家族に生まれた者を二十歳以上の者の名の数によって見ると，すべて軍隊に出る者， **33** すなわちエフライム[コ]の部族で登録された者は，四万五百人[サ]であった。

34 マナセ[シ]の子らについては，父の家の中でそれぞれの家族に生まれた者を二十歳以上の者の名の数によって見ると，すべて軍隊に出る者， **35** すなわちマナセの部族で登録された者は，三万二千二百人[ス]であった。

36 ベニヤミン[セ]の子らについては，父の家の中でそれぞれの家族に生まれた者を二十歳以上の者の名の数によって見ると，すべて軍隊に出る者， **37** すなわちベニヤミンの部族で登録された者は，三万五千四百人[ア]であった。

38 ダン[イ]の子らについては，父の家の中でそれぞれの家族に生まれた者を二十歳以上の者の名の数によって見ると，すべて軍隊に出る者， **39** すなわちダンの部族で登録された者は，六万二千七百人[ウ]であった。

40 アシェル[エ]の子らについては，父の家の中でそれぞれの家族に生まれた者を二十歳以上の者の名の数によって見ると，すべて軍隊に出る者， **41** すなわちアシェルの部族で登録された者は，四万一千五百人[オ]であった。

42 ナフタリ[カ]の子らについては，父の家の中でそれぞれの家族に生まれた者を二十歳以上の者の名の数によって見ると，すべて軍隊に出る者， **43** すなわちナフタリの部族で登録された者は，五万三千四百人[キ]であった。

44 これらが登録された者，すなわちモーセがアロンおよびイスラエルの長である十二人の人々と共に登録した者たちである。その[十二]人はそれぞれその父の家を代表する者たちであった。 **45** それで，イスラエルの子らで父の家ごとに登録された二十歳以上のすべての者，すべてイスラエルにおいて軍隊に出る者， **46** すなわち登録された者の総数は，六十万三千五百五十人[ク]となった。

47 しかしレビ人[ケ]は，その父たちの部

第１章

ア 民 26:18
イ 民 2:15
ウ 創 29:35　創 46:12　創 49:10　民 2:3　代I 5:2　マタ 1:2　ヘブ 7:14　啓 5:5
エ 民 2:4　民 26:22
オ 創 30:18　創 46:13　民 2:5　民 26:23
カ 民 2:6
キ 創 30:20
ク 民 2:8
ケ 創 41:52　創 46:20　創 48:19　民 2:18　民 26:35　申 33:17　裁 12:6　エレ 7:15
コ 創 48:5
サ 民 2:19
シ 民 2:20　民 26:29
ス 民 2:21
セ 創 43:29　創 46:21　民 26:38

第二欄

ア 民 2:23
イ 創 30:6　創 46:23　民 2:25　民 10:25　民 26:42
ウ 民 2:26
エ 創 35:26　民 2:27
オ 民 2:28
カ 創 30:8　創 46:24　民 26:48
キ 民 2:30
ク 創 13:16　創 22:17　創 46:3　出 12:37　出 38:26　民 2:32
ケ 創 29:34　創 46:11　民 3:12　代I 6:1

族にしたがって彼らの中に登録されることはなかった[ア]。 **48** そしてエホバはモーセに話してこう言われた。 **49**「レビの部族だけは登録の中に入れてはならない。彼らの合計をイスラエルの子らの中に含めてはならない[イ]。 **50** そしてあなたはそれらレビ人を任命して，証[ウ]の幕屋とそのすべての器具とそれに属するすべてのものをつかさどらせる[エ]。彼らは幕屋とそのすべての器具とを運ぶ[オ]。彼らはそれに関して奉仕する[カ]。そして，幕屋の周囲に宿営する[キ]。 **51** また，幕屋が出発して行くときにはレビ人がこれを取り外し[ク]，幕屋が宿営するときにもレビ人がこれを立てるべきである。よそ人が近づくなら，その者は死に処されるべきである[ケ]。

52「そして，イスラエルの子らは各々自分の宿営地にしたがい，各人はそれぞれの軍により，自分の[三部族]分隊[コ]にしたがって宿営を張らねばならない。 **53** そして，レビ人は証の幕屋の周囲に宿営を張るべきである。それは，イスラエルの子らの集会に対して憤[サ]りが臨むことのないようにするためである。レビ人は証の幕屋に対する務めを守らねばならない[シ]」。

54 それで，イスラエルの子らはすべてエホバがモーセに命じたとおりにしていった。彼らはまさにそのとおりに行なった[ス]。

2 次いでエホバはモーセとアロンに話してこう言われた。 **2**「イスラエルの子らは，各々その[三部族]分隊[セ]により，その父の家の標識にしたがって宿営を張るべきである。会見の天幕を前にしてその周囲に宿営するように。

3「そして，東側，日の出に向かう側に宿営するのは，ユダの宿営が属する[三部族]分隊で，それぞれが軍を成す。ユダの子らの長はアミナダブの子ナフション[ア]。 **4** そして，彼の軍またその登録された者は七万四千六百人である[イ]。 **5** また，彼の横に宿営するのはイッサカル[ウ]の部族で，イッサカルの子らの長はツアルの子ネタヌエル[エ]。 **6** そして，彼の軍またその登録された者は五万四千四百人である[オ]。 **7** さらにゼブルンの部族。ゼブルンの子らの長はヘロンの子エリアブ[カ]。 **8** そして，彼の軍またその登録された者は五万七千四百人である[キ]。

9「ユダの宿営の登録された者の総数は十八万六千四百人で，それぞれの軍を成す。これらが最初に出発すべきである[ク]。

10「ルベン[ケ]の宿営が属する[三部族]分隊は南に向かう側にあって，それぞれが軍を成す。ルベンの子らの長はシェデウルの子エリツル[コ]。 **11** そして，彼の軍またその登録された者は四万六千五百人である[サ]。 **12** また，彼の横に宿営するのはシメオンの部族で，シメオンの子らの長はツリシャダイの子シェルミエル[シ]。 **13** そして，彼の軍またその登録された者は五万九千三百人である[ス]。 **14** さらにガドの部族。ガドの子らの長はレウエルの子エルヤサフ[セ]。 **15** そして，彼の軍またその登録された者は四万五千六百五十人である[ソ]。

16「ルベンの宿営の登録された者の

第1章

ア 民 2:33; 民 26:64
イ 民 26:62
ウ 出 31:18
エ 出 38:21; 民 3:8
オ 民 4:15; 民 4:25; 民 4:33
カ 民 3:31; 民 4:12
キ 民 2:17; 民 3:23; 民 3:29; 民 3:35; 民 3:38
ク 民 10:17; 民 10:21
ケ 民 3:10; 民 18:22; サI 6:19
コ 民 2:2; 民 2:34
サ レビ 10:6; 民 8:19; 民 16:46; 民 18:5
シ 民 8:24; 民 18:3; 民 31:30; 代I 23:32; 代II 13:10
ス 出 39:32

第2章

セ 民 1:52; 民 24:2

第二欄

ア 民 7:12; 民 10:14; ルツ 4:20; 代I 2:10; マタ 1:4
イ 民 1:27
ウ 創 35:23
エ 民 1:8; 民 7:18; 民 10:15
オ 民 1:29
カ 民 1:9; 民 7:24; 民 10:16
キ 民 1:31
ク 民 10:14; 代I 5:2
ケ 民 1:20
コ 民 1:5; 民 7:30; 民 10:18
サ 民 1:21
シ 民 1:6; 民 7:36; 民 10:19
ス 民 1:23
セ 民 1:14; 民 7:42; 民 10:20
ソ 民 1:25

総数は十五万一千四百五十人で，それぞれの軍を成す。これらは二番目に出発すべきである。[ア]

17「会見の天幕[イ]が出発することになる場合，レビ人[ウ]の宿営は宿営の真ん中に置かれる。

「彼らは宿営を張るときと同じ形で出発すべきである。[エ]各々その場所にあって，その[三部族]分隊にしたがって[進む]のである。

18「それぞれが軍を成し，エフライム[オ]の宿営が属する[三部族]分隊は，西に向かう側に位置する。エフライムの子らの長はアミフドの子エリシャマ。[カ] **19** そして，彼の軍またその登録された者は四万五百人である。[キ] **20** また，彼の横にはマナセ[ク]の部族が位置し，マナセの子らの長はペダツルの子ガマリエル。[ケ] **21** そして，彼の軍またその登録された者は三万二千二百人である。[コ] **22** さらにベニヤミン[サ]の部族。ベニヤミンの子らの長はギドオニの子アビダン。[シ] **23** そして，彼の軍またその登録された者は三万五千四百人である。[ス]

24「エフライムの宿営の登録された者の総数は十万八千百人で，それぞれの軍を成す。これらは三番目に出発すべきである。[セ]

25「ダンの宿営が属する[三部族]分隊は北に向かう側にあって，それぞれが軍を成す。ダンの子らの長はアミシャダイの子アヒエゼル。[ソ] **26** そして，彼の軍またその登録された者は六万二千七百人である。[タ] **27** また，彼の横に宿営するのはアシェルの部族である。アシェルの子らの長はオクランの子パグイエル。[ア] **28** そして，彼の軍またその登録された者は四万一千五百人である。[イ] **29** さらにナフタリ[ウ]の部族。ナフタリの子らの長はエナンの子アヒラ。[エ] **30** そして，彼の軍またその登録された者は五万三千四百人である。[オ]

31「ダンの宿営の登録された者の総数は十五万七千六百人である。これらは最後に出発すべきである[カ] ― その[三部族]分隊にしたがって」。

32 これらが，イスラエルの子らでその父の家にしたがって登録された者たちであった。各宿営に分かれてそれぞれの軍を成す登録された者の総数は，六十万三千五百五十人であった。[キ] **33** しかし，エホバがモーセに命じたとおり，レビ人はイスラエルの子らと共に登録されることはなかった。[ク] **34** そして，イスラエルの子らはすべてエホバがモーセに命じたとおりに行なうようになった。[ケ]彼らはそれぞれの[三部族]分隊[コ]に分かれてそのとおりに宿営を張り，またそのとおりに出発した。[サ]各々その父の家にしたがって自分の家族と共に[いた]。

3 さて，これらは，エホバがシナイ山でモーセと話した日のアロンとモーセの世代の人々であった。[シ] **2** そして，これらがアロンの子らの名であった。すなわち，長子ナダブとアビフ，[ス]エレアザル[セ]とイタマル。[ソ] **3** これらはアロンの子らの名であり，祭司の務めを行なうためその手に力を満たされた者，油をそそがれた祭司たちであった。[タ]

第２章
ア 民 10:18　代I 5:1
イ 民 1:51　使徒 7:44　ヘブ 8:5　ヘブ 9:11
ウ 民 3:6　民 3:12
エ コI 14:33　コI 14:40
オ 民 1:33
カ 民 1:10　民 7:48　民 10:22
キ 民 1:33
ク 創 48:20
ケ 民 1:10　民 7:54　民 10:23
コ 民 1:35
サ 創 35:18　詩 68:27
シ 民 1:11　民 7:60　民 10:24
ス 民 1:37
セ 民 10:22
ソ 民 1:12　民 7:66　民 10:25
タ 民 1:39

第二欄
ア 民 1:13　民 7:72　民 10:26
イ 民 1:41
ウ 創 46:24
エ 民 1:15　民 7:78　民 10:27
オ 民 1:43
カ 民 10:25
キ 創 15:5　出 12:37　出 38:26　民 1:46　民 11:21　民 14:29　民 26:51
ク 民 1:47　民 3:15　民 26:62
ケ 民 1:54
コ 民 1:52　民 2:2　民 24:2
サ 民 10:28

第３章
シ 出 19:2　レビ 25:1
ス 出 6:23　レビ 10:1　代I 24:2
セ 出 6:25　申 10:6
ソ 出 38:21　代I 6:3
タ 出 28:1　レビ 8:2

4 しかし,ナダブとアビフは,シナイの荒野で，適法でない火をエホバの前にささげた時にエホバの前で死んだ。彼らは子を持たなかった。しかし，エレアザルとイタマルはその父アロンと共に引き続き祭司の務めを行なった。

5 それからエホバはモーセに話してこう言われた。 6「レビの部族を近くに来させなさい。彼らを祭司アロンの前に立たせるように。彼らは[アロン]に仕えるのである。 7 そして彼らは，会見の天幕の前にあって，[アロン]に対する務め，また集会のすべての者に対する務めを守り，幕屋の奉仕を果たさねばならない。 8 また,彼らは会見の天幕のすべての器具を管理し，こうしてイスラエルの子らの務めを[守って]幕屋の奉仕を果たさねばならない。 9 それであなたはレビ人をアロンとその子らに与えるのである。彼らは与えられた者，イスラエルの子らの中から彼に与えられた者たちである。 10 また，あなたはアロンとその子らを任命する。彼らが祭司職を守るのである。よそ人が近づくなら，その者は死に処されるべきである」。

11 エホバは引き続きモーセに話してこう言われた。 12「わたしとしては，見よ，イスラエルの子らの中からレビ人を取って，イスラエルの子らの胎を開くすべての初子の代わりとする。レビ人はわたしのものとなるのである。 13 初子はすべてわたしのものだからである。わたしは，エジプトの地ですべての初子を打った日に，人から獣に至るイスラエルのすべての初子を，自分のために神聖なものとして取り分けた。それらはわたしのものとされるべきである。わたしはエホバである」。

14 エホバはシナイの荒野でさらにモーセに話してこう言われた。 15「レビの子らを，その父の家にしたがって家族ごとに登録せよ。生後一か月以上のすべての男子を登録すべきである」。 16 それでモーセはエホバの命令にしたがって彼らの登録を始め，命じられたとおりに行なった。 17 そして，レビの子らをその名によって挙げるとこうであった。すなわち，ゲルション，コハト，メラリ。

18 また,これらがその家族ごとに挙げたゲルションの子らの名であった。すなわち，リブニとシムイ。

19 そして，コハトの子らは，その家族ごとに挙げると，アムラムとイツハル，ヘブロンとウジエルであった。

20 また,メラリの子らは,その家族ごとに挙げると,マフリとムシであった。

これらが，その父の家ごとに挙げたレビ人の諸家族であった。

21 ゲルションには,リブニ人の家族とシムイ人の家族とがいた。これらがゲルション人の家族であった。 22 その登録された者[の数]は，生後一か月以上のすべての男子の数であった。その登録された者は七千五百人であった。 23 ゲルション人の諸家族は幕屋の後ろに位置した。彼らは西側に宿営を張ったのである。 24 そして，ゲルション人の，その父方の家の長は，ラ

第3章

ア レビ 10:1; 民 26:61
イ 民 3:32; 民 20:26
ウ 民 4:28; 民 7:8
エ 出 32:26; 民 8:6; 民 18:2; マラ 2:4
オ 民 1:50; 民 8:11; 民 16:9
カ 民 4:12
キ 民 1:51; イザ 52:11
ク 民 8:16; 民 18:6
ケ 出 40:15; 民 18:7; ヘブ 7:11
コ 民 16:40; サI 6:19; 代II 26:16
サ 民 3:41; 民 3:45; 民 8:18
シ 出 13:2; 出 34:19; 民 8:17; 民 18:15; ルカ 2:23
ス 出 13:15

第二欄

ア レビ 27:26; ネヘ 10:36
イ 出 19:1
ウ 民 3:39
エ 出 6:16; 代I 6:1
オ 民 26:57; 代I 23:6
カ 出 6:17; 代I 6:17; 代I 23:9
キ 出 6:18; 代I 6:18
ク 代I 6:38
ケ 出 6:19
コ 代I 6:29
サ 代I 24:30
シ 代I 6:20
ス 代I 23:9
セ 民 3:15
ソ 民 4:39; 民 4:40
タ 民 1:53

エルの子エルヤサフであった。 **25** また，会見の天幕におけるゲルションの子らの務めは，幕屋と天幕，その覆い，および会見の天幕の入口の仕切り幕，**26** 中庭の掛け布，および幕屋と祭壇を囲む中庭の入口の仕切り幕，またその天幕綱で，それに伴うすべての奉仕に当たった。

27 また，コハトには，アムラム人の家族，イツハル人の家族，ヘブロン人の家族，ウジエル人の家族がいた。これらがコハト人の家族であった。 **28** 生後一か月以上のすべての男子として数えられた者は八千六百人いて，聖なる場所に対する務めを守り行なう者たちであった。 **29** コハトの子らの諸家族は幕屋の南側に宿営を張った。 **30** そして，コハト人の諸家族の，その父方の家の長は，ウジエルの子エリザパンであった。 **31** また，彼らの務めは，箱，食卓，燭台，［二つの］祭壇，奉仕に用いる聖なる場所の器具類，仕切り幕，およびそれに伴うすべての奉仕であった。

32 そして，レビ人の長たちの長は祭司アロンの子エレアザルで，聖なる場所に対する務めを守り行なう者たちを監督した。

33 メラリには，マフリ人の家族とムシ人の家族がいた。これらがメラリの家族であった。 **34** そして，生後一か月以上のすべての男子の数として登録された者は六千二百人であった。 **35** また，メラリの諸家族の，その父方の家の長は，アビハイルの子ツリエルであった。彼らは幕屋の北側に宿営を張った。 **36** そして，メラリの子らが果たすべき監督の務めは，幕屋の区切り枠，その横木と柱と受け台，そのすべての器具とそれに伴うすべての奉仕， **37** また周囲の中庭の柱，およびその受け台と天幕用留め杭と天幕綱に対するものであった。

38 また，幕屋の前の東に向かう側，すなわち会見の天幕の前，日の出に向かう側に宿営するのは，モーセおよびアロンとその子らで，聖なる所に対する務めをイスラエルの子らに対する務めとして守り行なう者たちであった。そして，よそ人が近づくなら，その者は死に処されるのである。

39 レビ人のうち登録された者，すなわちモーセとアロンがエホバの指示にしたがってその家族ごとに登録した者の総数，生後一か月以上の男子の総数は，二万二千人であった。

40 次いでエホバはモーセにこう言われた。「イスラエルの子らのうち生後一か月以上の男子の初子をすべて登録し，その名の数を調べよ。 **41** そしてあなたはレビ人をわたしのために取る ― わたしはエホバである ― イスラエルの子らのすべての初子の代わりとするのである。また，レビ人の家畜を，イスラエルの子らの家畜のうちのすべての初子の代わりとするのである」。 **42** それでモーセは，エホバが命じたとおり，イスラエルの子らのうちのすべての初子を登録した。 **43** そして，名の数で調べた生後一か月以上の男子の

第３章
ア 民 4:24
イ 出 26:7　出 35:11　民 4:25
ウ 出 26:14
エ 出 26:36
オ 出 27:9
カ 出 27:16
キ 出 35:18
ク 民 3:19
ケ 民 4:35　民 4:36
コ 民 1:53
サ 出 6:22　代Ｉ 6:18
シ 民 4:15
ス 出 25:10　ヘブ 9:4
セ 出 25:23　ヘブ 9:2
ソ 出 25:31
タ 出 27:1　出 30:1
チ 出 38:3
ツ 出 26:31　出 36:35
テ 民 4:16　民 20:28
ト 民 26:58
ナ 代Ｉ 24:30
ニ 民 3:20
ヌ 民 4:43　民 4:44

第二欄
ア 民 1:53
イ 出 36:20
ウ 出 36:31
エ 出 26:32　出 26:37　出 36:38
オ 出 27:19
カ 民 4:31
キ 出 27:10
ク 出 27:11
ケ 民 18:5
コ 民 3:10
サ 民 3:15
シ 民 3:12　民 8:16
ス 出 13:2　民 18:15

初子，その登録された者の総数は，二万二千二百七十三人となった。

44 エホバは引き続きモーセに話してこう言われた。 45「レビ人を取ってイスラエルの子らのすべての初子の代わりとし，またレビ人の家畜を彼らの家畜の代わりとせよ。こうしてレビ人はわたしのものとなる[ア]。わたしはエホバである。 46 そして，イスラエルの子らの初子のうち，レビ人の数[イ]を上回った二百七十三人の者に対する贖いの代価として[ウ]， 47 あなたはその各人のために五シェケルずつを取らねばならない[エ]。聖なる場所のシェケルでそれを取るべきである。一シェケルは二十ゲラである[オ]。 48 そして，その金を，彼らを上回った数の者たちに対する贖いの代価として，アロンとその子らに渡さねばならない」。 49 それでモーセは，贖いの代価としてのレビ人を上回った数の者たちから，請け戻しの代価としての金を受け取った。 50 イスラエルの子らの初子からその金を，すなわち聖なる場所のシェケルで千三百六十五シェケルを受け取った。 51 次いでモーセは，贖いの代価としてのその金をエホバの指示どおりアロンとその子らに与え，エホバがモーセに命じたとおりに行なった。

4 次いでエホバはモーセとアロンに話してこう言われた。 2「レビの子らのうちコハトの子ら[カ]について，その父の家におけるそれぞれの家族にしたがってその合計を調べることが行なわれる。 3 すなわち，三十歳[キ]以上五十歳[ア]までの者，奉仕の分団[イ]に入って会見の天幕での仕事を行なうすべての者たちである。

4「これが，会見の天幕においてコハトの子らが[行なう]奉仕である[ウ]。それは極めて聖なるものである。 5 それで，宿営が出発するときには，アロンとその子らが中に入るように。そして，彼らが仕切りの垂れ幕[エ]を取り外し，証の箱[オ]をそれで覆わねばならない。 6 次いで，あざらしの皮[カ]の覆いをそれに掛け，青色の布をそっくりその上に広げ，それのさお[キ]をはめるように。

7「また彼らは青色の布を供えのパンの食卓[ク]の上に広げる。その上に，皿[ケ]と杯と鉢[コ]，また飲み物の捧げ物のための水差しを置くように。常供のパン[サ]はそのままそこに置かれるべきである。 8 次いでえんじむし[シ]緋色の布をそれらの上に広げ，それをあざらしの皮[ス]の覆いで覆い，それのさお[セ]をはめるように。 9 また，青色の布を取り，明かりのための燭台[ソ]，およびそのともしび皿[タ]と心切りばさみ[チ]と火取り皿[ツ]，さらにそれの奉仕にいつも用いる油のためのすべての器[テ]を覆うように。 10 次いで，それとそのすべての器具をあざらしの皮の覆い[ト]に入れ，それを横木の上に置くように。 11 また，黄金の祭壇[ナ]の上に青色の布を広げる。次いでそれをあざらしの皮[ニ]の覆いで覆い，それのさお[ヌ]をはめるように。 12 また，聖なる場所での奉仕にいつも用いる，奉仕のためのすべての器具[ネ]を取り，それを青色の布に入れ，さらにあざらしの皮[ノ]

第3章
ア 民 3:41
イ 民 3:39
ウ 民 18:15
エ レビ 27:6; 民 18:16
オ 出 30:13; レビ 27:25

第4章
カ 民 3:19; 民 3:27
キ 代I 23:3; ルカ 3:23

第二欄
ア 民 8:25
イ 民 4:30; 代I 6:48; 代I 23:24; 代I 28:13
ウ 民 3:31; 民 4:15; 民 4:19
エ 出 26:31; 出 36:35; 出 40:3; レビ 16:2; 民 3:31; ヘブ 9:3
オ 出 25:10; 出 37:1
カ 出 25:5
キ 出 25:13
ク 出 25:23; レビ 24:6
ケ 出 25:29
コ 出 37:16
サ レビ 24:5
シ 出 25:4
ス 出 25:5
セ 出 25:28
ソ 出 25:31
タ 出 25:37
チ 出 25:38
ツ 出 37:23
テ 出 37:24
ト 民 4:6
ナ 出 30:1; 出 37:25
ニ 出 25:5
ヌ 出 30:5
ネ 民 3:31
ノ 出 35:23

の覆いで覆い，それを横木の上に置くように。

13「また彼らは祭壇[ア]から脂灰を除き去り，赤紫に染めた羊毛の布をその上に広げなければならない。 **14** 次いでその上に，そこでの奉仕にいつも用いるすべての器具，すなわち火取り皿，肉刺しとシャベルと鉢，祭壇のすべての器具を置くように[イ]。その上にあざらしの皮の覆いを広げ，そのさおをはめるように[ウ]。

15「こうしてアロンとその子らは，宿営が出発するときに，聖なる場所と聖なる場所のすべての器具[エ]とを覆い終えていなければならない[オ]。その後にコハトの子らは中に入ってそれらを運ぶのであるが[カ]，彼らは聖なる場所に触れてはならない[キ]。それによって死ぬことのないためである。これらが会見の天幕においてコハトの子らの担う荷である[ク]。

16「そして，祭司アロンの子エレアザルの行なう監督[ケ]は，明かりのための油[コ]と薫香[サ]と常供の穀物の捧げ物[シ]とそそぎ油[ス]に対するもので，幕屋全体とその中のすべての物，すなわち聖なる場所とその器具との監督である」。

17 エホバはさらにモーセとアロンに話してこう言われた。 **18**「コハト人の諸家族[セ]から成る部族がレビ人の中から断たれるようなことがあってはいけない。 **19** 彼らのためにこのように行なって，彼らが必ず生きつづけ，最も聖なるものに近づいて死ぬことのないようにせよ[ソ]。アロンとその子らが中に入る。そして，彼ら一人一人に各自の奉仕と荷とを割り当てるのである。 **20** こうして彼らは，中に入って一瞬たりとも聖なるものを見ることがあってはならない。それによって死ぬことのないためである[ア]」。

21 次いでエホバはモーセに話してこう言われた。 **22**「ゲルションの子ら[イ]の合計を，すなわち彼らをその父の家により，その家族ごとに調べることが行なわれる。 **23** あなたは，三十歳以上五十歳までの者を登録する[ウ]。それは，来てその奉仕の分団に入り，会見の天幕で奉仕を行なうすべての者たちである。 **24** これが，仕えることまた運ぶことに関してゲルション人の諸家族が行なう奉仕である[エ]。 **25** すなわち彼らは，幕屋また会見の天幕[オ]の天幕布[カ]，その覆い[キ]とその上にあるあざらしの皮の覆い[ク]，会見の天幕の入口の仕切り幕[ケ]， **26** 中庭の掛け布[コ]，また幕屋と祭壇を囲む中庭の門にある入口の仕切り幕[サ]，その天幕綱またその奉仕のためのすべての器具，そして仕事のためにいつも用いるすべての物を運ばねばならない。このようにして彼らは奉仕するのである。 **27** ゲルション人の子ら[シ]のすべての奉仕は，その担うすべての荷もそれに伴うすべての奉仕も，アロンとその子らの指示[ス]にしたがって行なわれるべきである。そしてあなた方は，彼らの担う荷すべてをそれぞれの務めとして割り当てねばならない。 **28** これが，会見の天幕においてゲルション人の子らの諸家族が行なう奉仕であり[セ]，彼らが務めとして行なうその奉仕は祭

第4章

ア レビ 6:12
イ 出 27:3
ウ 出 27:6
エ 民 3:8
オ 民 4:5
カ 民 7:9 民 10:21 申 31:9 代I 15:2
キ サII 6:6
ク 民 3:31
ケ 民 3:32
コ 出 27:20 レビ 24:2
サ 出 30:34 詩 141:2 啓 5:8
シ 出 29:40
ス 出 29:7 出 30:23 レビ 8:12 詩 133:2
セ 民 3:27
ソ 民 4:4

第二欄

ア 出 19:21 サI 6:19
イ 民 3:21
ウ 民 4:3
エ 民 3:25
オ 出 26:7 出 36:14
カ 出 26:1 出 36:8
キ 出 26:14
ク 出 36:19
ケ 出 26:36 出 36:37
コ 出 27:9 出 38:9
サ 出 27:16 出 38:18
シ 民 3:21 民 3:23
ス 民 3:3 民 3:10
セ 民 3:25

司アロンの子イタマルの手のもとに置かれる。

29「メラリの子らについても,あなたはこれを，その父の家における家族ごとに登録する。 **30** 三十歳以上五十歳までの者を登録する。それはその奉仕の分団に入って会見の天幕での奉仕を行なうすべての者たちである。 **31** そしてこれが，会見の天幕におけるそのすべての奉仕による彼らの務め，その担う荷である。すなわち，幕屋の区切り枠，その横木と柱と受け台， **32** 周囲の中庭の柱，その受け台と天幕用留め杭と天幕綱，およびそれに伴うすべての装備とそのためのすべての奉仕である。そしてあなた方は，彼らが務めとして受け持つ装備を，彼らの担う荷として各人の名を挙げて割り当てる。 **33** これが，会見の天幕におけるそのすべての奉仕について見たメラリの子らの諸家族の奉仕であり，それは祭司アロンの子イタマルの手のもとに置かれる」。

34 それでモーセとアロンおよび集会の長たちは,コハト人の子らについて，その家族ごと，また父の家ごとに登録を行なった。 **35** 三十歳以上五十歳までで，会見の天幕における奉仕のためにその奉仕の分団に入ったすべての者たちである。 **36** そして，その家族ごとに登録された者は，二千七百五十人となった。 **37** これらがコハト人の諸家族のうちの登録された者，すべて会見の天幕で仕える者たちである。モーセとアロンが，モーセを通して与えられたエホバの指示にしたがってその登録を行なった。

38 ゲルションの子らでその家族ごとまた父の家ごとに登録された者, **39** 三十歳以上五十歳までで,会見の天幕における奉仕のためにその奉仕の分団に入ったすべての者， **40** その家族ごと,父の家ごとに登録された者は,二千六百三十人となった。 **41** これらがゲルションの子らの諸家族のうちの登録された者，すべて会見の天幕で仕える者たちであった。モーセとアロンがエホバの指示にしたがってその登録を行なった。

42 メラリの子らの諸家族でその家族ごと，父の家ごとに登録された者, **43** 三十歳以上五十歳までで,会見の天幕における奉仕のためにその奉仕の分団に入るすべての者， **44** その家族ごとに登録した者は，三千二百人となった。 **45** これらがメラリの子らの諸家族のうちの登録された者たちであった。モーセとアロンが，モーセを通して与えられたエホバの指示にしたがってその登録を行なった。

46 登録された者の総数，すなわちモーセとアロンおよびイスラエルの長たちがその家族ごとまた父の家ごとにレビ人として登録した者, **47** 三十歳以上五十歳までで，来て会見の天幕で労働奉仕や荷を運ぶ奉仕を行なうすべての者， **48** その登録された者[の総数]は，八千五百八十人となった。 **49** 彼らはエホバの指示のもとに，各々その奉仕と担う荷とにしたがってモーセに

第4章
ア 出 6:23; 民 3:4; 民 4:33; 民 7:8
イ 出 6:19; 民 3:33
ウ 民 4:3; 民 4:23
エ 民 3:36
オ 出 26:15; 出 36:20
カ 出 26:26; 出 36:31
キ 出 26:37; 出 36:38
ク 出 26:19; 出 38:27
ケ 出 27:10
コ 出 27:11
サ 出 27:19
シ 民 3:8
ス 民 3:33
セ 民 4:28
ソ 民 1:16; ヨシ 22:14
タ 民 3:19; 民 3:27; 民 3:29
チ 民 4:47
ツ 民 8:25
テ 民 4:3; 民 8:26
ト 民 3:28
ナ 民 3:15

第二欄
ア 民 3:21
イ 民 4:3; 民 4:23
ウ 民 3:22
エ 民 3:15; 民 4:22
オ 民 4:3; 民 4:23; 民 4:30; 民 4:35; 民 4:39; 民 8:26
カ 民 3:34
キ 民 3:15; 民 4:29
ク 民 4:3; 民 4:23; 民 4:30
ケ 民 4:15; 民 4:24; 民 4:31
コ 民 3:39

より登録された。エホバがモーセに命じたとおりに登録された。[ア]

5 エホバはさらにモーセに話してこう言われた。 **2**「イスラエルの子らに命じて，すべてらい病の者，[イ]すべて漏出のある者，[ウ]すべて死亡した魂によって汚された者を[エ]宿営の中から去らせるように。 **3** 男子であれ女子であれ，あなた方はこれを去らせるべきである。宿営の外に去らせて，[オ]わたしがその中に幕屋を営む人々の[カ]宿営を彼らが汚すことのないようにすべきである[キ]」。 **4** それでイスラエルの子らはそのとおりに行なって，それらの人々を宿営の外に去らせた。イスラエルの子らは，エホバがモーセに話したとおりに行なった。

5 エホバは引き続きモーセに話して言われた， **6**「イスラエルの子らにこう話しなさい。『男または女が，人の犯すあらゆる罪のいずれかを行なってエホバに対し不忠実な行為をした場合，その魂は罪科を持つ者となったのである。[ク] **7** ゆえにその者たちは自分の行なった罪を告白し，[ケ]その者は自分の罪科の分を元どおりに返し，さらにその五分の一を加えて，[コ]自分が悪を行なった相手にそれを与えなければならない。 **8** しかし，もしその人に，[彼が]その罪科の分を返すべき近親者がいないのであれば，エホバに返されるその罪科の分は祭司のものとなる。その者のために贖罪を行なう贖罪の雄羊はこれと別である。[サ]

9「『また，イスラエルの子らのあらゆる聖なるもの[ア]のうちの寄進物，[イ]すなわち彼らが祭司に差し出すものは，すべて[祭司]のものとされるべきである。[ウ] **10** そして，各人が持つ聖なるものはその人のものとしてとどまる。何にせよ各人が祭司に与えるもの，それは[祭司]のものとなる』」。

11 エホバはなおもモーセに話してこう言われた。 **12**「イスラエルの子らに話しなさい。彼らにこう言わねばならない。『だれでも人の妻が[道を]外して[夫]に対し不忠実な行ないをし，[エ] **13** 別の男がこれと寝て射精があり，[オ]そのことが夫の目から隠されていて[カ]発見されずにおり，彼女としてはその身を汚したのにこれに対する証人がなく，その女が捕らえられないでいる場合， **14** そして，しっと[キ]の霊が彼をよぎり，自分の妻の忠実さについて疑念を持つようになり，彼女が事実身を汚しているとき，あるいは，しっとの霊が彼をよぎり，自分の妻の忠実さについて疑念を持つようになったが，彼女としては身を汚してはいないとき， **15** その者は自分の妻を祭司のところに連れて行き，[ク]また彼女と共にその捧げ物を，すなわち大麦の粉十分の一エファを携えて行かねばならない。その上に油を注いだり乳香[ケ]を添えたりしてはならない。それは，しっとのための穀物の捧げ物であり，とがを思い起こさせる思い起こしの穀物の捧げ物だからである。

16「『そして祭司は彼女を進み出させて，エホバの前に立たせねばならない。[コ]

第4章
ア 民 4:37　民 4:41　民 4:45

第5章
イ レビ 13:46　民 12:14　代II 26:21
ウ レビ 15:2
エ レビ 22:4　民 19:11　民 31:19
オ 王II 7:3
カ 出 25:8　レビ 26:11　ヨシ 22:19　コII 6:16
キ 民 19:22
ク レビ 5:1　レビ 5:17　レビ 6:2
ケ レビ 5:5　ヨシ 7:19　詩 32:5　ヤコ 5:16
コ レビ 6:5
サ レビ 5:16　レビ 6:7　レビ 7:7

第二欄
ア レビ 6:17　レビ 7:6　レビ 10:13
イ 出 29:28　民 18:8
ウ 申 18:3　エゼ 44:29　コI 9:13
エ 民 5:20　ホセ 4:13
オ レビ 18:20　申 5:18
カ 詩 26:4　箴 30:20
キ 箴 6:34　歌 8:6
ク 民 5:30
ケ レビ 5:11
コ エレ 17:10　マラ 3:5　ヘブ 13:4

17 次いで祭司は土の器に聖なる水を取るように。祭司はまた，幕屋の床にある塵を幾らか取る。それをその水の中に入れるように。 **18** それから祭司はその女をエホバの前に立たせ，その女の髪の毛を解き，彼女の両手のひらに思い起こしの穀物の捧げ物，つまりしっとのための穀物の捧げ物を載せるように。また，祭司の手には，のろいをもたらす苦い水が置かれるべきである。

19「『そして祭司は彼女に誓わせ，その女にこう言わねばならない。「もしどんな男もあなたと寝ておらず，あなたが夫のもとにある者として何ら[道を]外して汚れにそれてはいないのであれば，のろいをもたらすこの苦い水の影響を受けないように。 **20** しかしあなたが，夫のもとにある者でありながら[道を]外したのであれば，そして身を汚して，だれか夫以外の男があなたの内に射精を行なったのであれば，―」 **21** そうして祭司はのろいを伴う誓いをもってその女に誓わせ，祭司はその女にこう言わねばならない。「エホバがあなたを，あなたの民の中にあってのろいまた誓いとされるように。それは，エホバがあなたの股をやせ衰えさせ，あなたの腹を膨れさせることによる。 **22** それで，のろいをもたらすこの水はあなたの腸に入ってあなたの腹を膨れさせ，股をやせ衰えさせることになる」。女はこれに対して，「アーメン，アーメン！」と言わねばならない。

23「『そして祭司はこれらののろいの言葉を書に記し，それをその苦い水の中にぬぐい去らねばならない。 **24** 次いで，のろいをもたらすその苦い水を女に飲ませなければならない。のろいをもたらすその水は苦いものとして彼女の内に入ることになる。 **25** さらに祭司はしっとのための穀物の捧げ物を女の手から取り，その穀物の捧げ物をエホバの前に揺り動かし，それを祭壇の近くに携えて行かねばならない。 **26** 次いで祭司は穀物の捧げ物の幾らかをその覚えとしてつかみ，それを祭壇の上で焼いて煙にするように。その後，その水を女に飲ませる。 **27** 彼女にその水を飲ませると，そののち必ずこのようになる。すなわち，もし彼女が夫に不忠実な行ないをしてその身を汚しているならば，のろいをもたらすその水は苦いものとして彼女の内に入り，その腹は膨れ，その股はやせ衰え，その女は必ず民の中にあってのろいのものとなる。 **28** しかし，もしその女が身を汚してはおらず，清い者であるならば，そのような処罰を受けることはない。彼女は精を得て身ごもることになる。

29「『これがしっとに関する律法であり，女が夫のもとにありながら[道を]外して身を汚した場合， **30** あるいは，男のほうにしっとの霊がよぎり，妻が不忠実なのではないかと疑念を持った場合に関してである。彼は妻をエホバの前に立たせ，祭司は彼女に対してこの律法をことごとく行なわねばならない。 **31** こうしてその人はとがのない者とされ，その妻は自分のとがに対する責めを負う』」。

第5章

ア 民 5:15 民 5:25
イ 民 5:22 民 5:24
ウ ロマ 7:2 ヘブ 13:4
エ 民 5:12 コI 6:9
オ レビ 18:20 民 5:13
カ ヨシ 6:26 サI 14:24 王I 8:31
キ 創 46:26
ク 代II 34:24 エレ 51:60

第二欄

ア 使徒 3:19
イ 民 5:18
ウ 民 5:15
エ レビ 2:9 レビ 5:12
オ 民 5:13 民 5:20
カ 申 27:26 ガラ 3:10
キ 民 5:19
ク 民 5:14 民 5:15
ケ ロマ 7:2
コ 民 5:12 民 5:19

6 エホバはさらにモーセに話してこう言われた。 **2**「イスラエルの子らに話しなさい。彼らにこう言わねばならない。『男でも女でも,エホバに特別の誓約を立ててナジル人[ア]として生活する場合, **3** その者はぶどう酒や酔わせる酒から離れているべきである。ぶどう酒の酢また酔わせる酒からの酢を飲んでもいけない[イ]。また,何にせよぶどうから取った液を飲んだり,生にせよ干したものにせよぶどうの実を食べたりしてもならない。 **4** ナジル人としての日々が続いている限り,その者は,すべてぶどうのつるにできるものを,熟していないぶどうの実からその皮に至るまで,いっさい食べてはいけない。

5「『ナジル人としての誓約の日々が続いている限り,その頭にかみそりを当ててはいけない[ウ]。エホバのために分けられた者となっている期間の満ちるまで,その者は自分の頭の垂れ髪[エ]を伸ばしておき,こうして聖なる者となるべきである。 **6** エホバのために分けられた者となっている日々の続いている限り,その者は死んだ魂にいっさい近寄ってはいけない[オ]。 **7** 自分の父,母,兄弟,姉妹のためにさえ,その死のさいに身を汚してはいけない[カ]。神に対するナジル人としてのしるしがその頭にあるからである。

8「『ナジル人としての日々が続いている限り,彼はエホバに対して聖なる者である。 **9** しかし,だれか死にかけている者がそのかたわらで全く不意に死に[キ],そのために自分のナジル人としての頭を汚した場合,その者は自分の浄めを立証する日に頭をそらねばならない[ア]。七日目にそれをそるべきである。 **10** そして八日目に,やまばと二羽か若いいえばと二羽を祭司のもとに,会見の天幕の入口に携えて来るべきである[イ]。 **11** そして祭司は一つを罪の捧げ物[ウ],他の一つを焼燔の捧げ物[エ]として扱い,彼のために贖罪を行なわねばならない。彼は[死んだ]魂によって罪をおかしたからである。こうしてその日に彼は自分の頭を神聖なものとするのである。 **12** そうして彼は自分のナジル人としての日数だけエホバに対するナジル人として生活しなければならない[オ]。また,若い雄羊,その一年目のものを罪科の捧げ物[カ]として携えて来なければならない。ナジル人としての立場を汚したために,先の日々は数えられないことになる。

13「『さて,これがナジル人に関する律法である。ナジル人としての期間が満ちた日に[キ],その者は会見の天幕の入口に連れて来られる。 **14** そして彼は,エホバに対する自分の捧げ物として,きずのない若い雄羊,その一年目のもの一頭を焼燔の捧げ物[ク]として,きずのない雌の子羊の一年目のもの一頭を罪の捧げ物[ケ]として,きずのない雄羊一頭を共与の犠牲[コ]として, **15** また,上等の麦粉[サ]で作り,油で湿らせた輪型[シ]の無酵母パンと油を塗った無酵母の薄焼き[ス]を入れたかご,およびそれに伴う穀物の捧げ物[セ]と飲み物の捧げ物[ソ]を差し出すように。 **16** 次いで祭司はそれらをエホバの前に差し出して,彼のための罪の捧げ物と焼燔の捧げ物[タ]をささげなけ

第6章
ア 裁 13:5
イ レビ 10:9 裁 13:14 アモ 2:12 ルカ 1:15 ルカ 7:33
ウ 裁 13:5 裁 16:17 サI 1:11
エ 裁 16:19
オ レビ 21:1
カ レビ 21:11
キ 民 19:14

第二欄
ア 民 6:18
イ レビ 14:22
ウ レビ 5:8
エ レビ 5:10 レビ 14:31
オ 民 6:2 裁 13:5 裁 16:17
カ レビ 14:24
キ 民 30:2 伝 5:4 使徒 21:26
ク レビ 1:10
ケ レビ 4:32 レビ 5:6
コ レビ 3:1
サ レビ 2:4
シ レビ 2:5
ス 出 29:2
セ レビ 2:1 レビ 6:14
ソ 民 15:10
タ レビ 1:3

ればならない。 **17** また，エホバに対する共与の犠牲[ア]として雄羊を，かごに入った無酵母パンと共にささげる。そして祭司はそれに伴う穀物の捧げ物[イ]と飲み物の捧げ物もささげるように。

18 「『次いでナジル人は自分のナジル人としての頭を会見の天幕の入口でそり[ウ]，そのナジル人としての髪の毛を取って，共与の犠牲の下にある火の上に置かねばならない。 **19** そして祭司は，その雄羊から肩の部分の煮たもの[エ]，またかごから輪型の無酵母パン一つ，それに無酵母の薄焼き[オ]一つを取り，ナジル人のしるしをそり落とされた後のそのナジル人の両手のひらにそれを置くように。 **20** そして祭司は振揺の捧げ物としてそれをエホバの前に揺り動かさねばならない[カ]。それは，振揺の捧げ物の胸[キ]および寄進物としての脚[ク]と共に，祭司にとって聖なるものである。こうして後に，ナジル人はぶどう酒を飲んでもよい[ケ]。

21 「『これが，誓約をするナジル人[コ]―ナジル人としての立場のゆえに彼がエホバにささげるものに関する律法であり，そのなし得るところに加えて[ささげられるもの]である。彼は，ナジル人についての律法のゆえに，自分の立てる誓約にしたがってそのとおりに行なうべきである』」。

22 それからエホバはモーセに話してこう言われた。 **23** 「アロンとその子らに話して言いなさい，『あなた方はイスラエルの子らをこのように祝福し[サ]，彼らにこう言うべきである。

24 「エホバがあなたを祝福して[ア]守って
くださるように[イ]。
25 エホバがあなたに向かってみ顔を
輝かせ，[ウ]恵みを示してくださる
ように[エ]。
26 エホバがあなたに向かってみ顔を
上げ，[オ]平安を与えてくださるよ
うに[カ]」』。

27 こうして彼らはわたしの名[キ]をイスラエルの子らの上に置かねばならない。わたしが彼らを祝福するためである[ク]」。

7 さて，モーセが幕屋を立て終えた日[ケ]であったが，彼は続いてそれに油そそぎを行なって[コ]，[幕屋]とそのすべての備品また祭壇とそのすべての器具とを神聖なものとした。こうして彼はそれらに油そそぎを行ない，それらを神聖なものとした[サ]。 **2** その時イスラエルの長たち[シ]，すなわちそれぞれの父の家の頭たちは進物を持って来た[ス]。彼らは部族の長で，登録された人々の上に立つ者たちであったが， **3** 自分たちの捧げ物をエホバの前に携えて来た。覆いの付いた車六台と牛十二頭で，長二人につき車一台，一人につき雄牛一頭であった。彼らはそれを幕屋の前に差し出した。 **4** これに対しエホバはモーセに言われた， **5** 「それを彼らから受け取るように。それらは会見の天幕での奉仕を行なううえでまさに役立つからである。あなたはそれをレビ人に，それぞれの行なう奉仕に応じて与えるように」。

6 それでモーセはそれらの車と牛を受け取り，それをレビ人に与えた。 **7** 二

第6章
ア レビ 3:1
イ レビ 2:9
ウ 民 6:5; 使徒 18:18; 使徒 21:24
エ レビ 8:31; サI 2:15
オ 出 29:23
カ 出 29:24; レビ 10:15
キ 民 18:18
ク レビ 7:34
ケ 伝 9:7; 伝 10:19
コ 民 6:2; 裁 13:5; 裁 16:17
サ レビ 9:22; 申 10:8; 申 21:5; ルカ 24:50

第二欄
ア ルツ 2:4; 詩 134:3
イ 詩 91:11; 詩 121:7; ヨハ 17:11; ペテI 1:5
ウ 詩 31:16; 詩 67:1; 詩 80:3
エ 創 43:29
オ 詩 4:6
カ 詩 29:11; ルカ 2:14; ヨハ 14:27
キ 申 28:10; 代II 7:14; イザ 43:7; イザ 43:10; ダニ 9:19
ク 民 23:20; 詩 5:12; 詩 67:7; 詩 115:12; エフ 1:3

第7章
ケ 出 40:17
コ 出 30:26; レビ 8:10
サ 出 40:10
シ 出 18:21; 民 1:4; 民 1:16
ス 出 25:2; 出 35:27; ネヘ 7:70

台の車と四頭の牛を，その行なう奉仕に応じてゲルションの子らに与え，[ア] **8** また四台の車と八頭の牛を，その行なう奉仕に応じてメラリの子らに与え，[イ] それらを祭司アロンの子イタマルの手のもとに置いた。[ウ] **9** しかし，コハトの子らには何も与えなかった。聖なる場所の奉仕が彼らに課せられていたからである。[エ] 彼らは肩で担ったのである。[オ]

10 さて，長たちは，祭壇の奉献の[カ]さい，その油そそぎの日に，自分たちの進物を持って来た。そして長たちは自分たちの捧げ物を祭壇の前に差し出すことになった。 **11** それでエホバはモーセにこう言われた。「一日に一人の長，別の日に別の長という方法で，彼らは祭壇奉献のための捧げ物を差し出す」。[キ]

12 さて，最初の日に捧げ物を差し出したのは，ユダの部族のアミナダブの子ナフション[ク]であった。 **13** そして，彼の捧げ物は，銀の皿一枚，その重さは百三十シェケル，銀の鉢一つ，聖なる場所のシェケル[ケ]で七十シェケルのもの。それらには共に，穀物の捧げ物として油で湿らせた上等の麦粉が満たしてあった。[コ] **14** 金の杯一つ，十シェケルで香を満たしたもの，[サ] **15** 焼燔の捧げ物[シ]として若い雄牛一頭，雄羊一頭，雄の子羊の一年目のもの一頭， **16** 罪の捧げ物として子やぎ一頭，[ス] **17** さらに，共与の犠牲[セ]として牛二頭，雄羊五頭，雄やぎ五頭，雄の子羊それぞれ一歳のもの五頭。これがアミナダブ[ソ]の子ナフションの捧げ物であった。

18 二日目には，イッサカルの長であるツアルの子ネタヌエル[ア]が進物を持って来た。 **19** 彼は自分の捧げ物として，銀の皿一枚，その重さは百三十シェケル，銀の鉢一つ，聖なる場所のシェケルで七十シェケルのものを差し出した。それらには共に，穀物の捧げ物として油で湿らせた上等の麦粉が満たしてあった。[イ] **20** 金の杯一つ，十シェケルで香を満たしたもの， **21** 焼燔の捧げ物[ウ]として若い雄牛一頭，雄羊一頭，雄の子羊の一年目のもの一頭， **22** 罪の捧げ物として子やぎ一頭，[エ] **23** さらに，共与の犠牲[オ]として牛二頭，雄羊五頭，雄やぎ五頭，雄の子羊それぞれ一歳のもの五頭。これがツアルの子ネタヌエルの捧げ物であった。

24 三日目は，ゼブルンの子らのための長，ヘロンの子エリアブ[カ]であった。 **25** 彼の捧げ物は，銀の皿一枚，その重さは百三十シェケル，銀の鉢一つ，聖なる場所のシェケルで七十シェケルのもの。それらには共に，穀物の捧げ物として油で湿らせた上等の麦粉が満たしてあった。 **26** 金の杯一つ，十シェケルで香を満たしたもの， **27** 焼燔の捧げ物[キ]として若い雄牛一頭，雄羊一頭，雄の子羊の一年目のもの一頭， **28** 罪の捧げ物として子やぎ一頭，[ク] **29** さらに，共与の犠牲[ケ]として牛二頭，雄羊五頭，雄やぎ五頭，雄の子羊それぞれ一歳のもの五頭。これがヘロン[コ]の子エリアブの捧げ物であった。

30 四日目は，ルベンの子らのための長，シェデウルの子エリツル[サ]であった。 **31** 彼の捧げ物は，銀の皿一枚，その重

第7章

ア 民 3:25; 民 4:25
イ 民 3:36; 民 4:31
ウ 民 4:33
エ 民 3:31; 民 4:15
オ サⅡ 6:13; 代Ⅰ 15:15
カ 王Ⅰ 8:63; 代Ⅱ 7:5
キ コⅠ 14:33; コⅠ 14:40
ク 民 1:7; 民 2:3; 民 10:14; ルツ 4:20; マタ 1:4
ケ 出 30:13; レビ 27:25
コ レビ 2:1; 民 7:19; 民 7:25; 民 7:31; 民 7:37; 民 7:43; 民 7:49; 民 7:55; 民 7:61; 民 7:67; 民 7:73; 民 7:79; 民 7:87
サ 出 30:34; 申 33:10
シ レビ 1:3; 詩 20:3
ス レビ 4:23
セ レビ 3:1; レビ 7:11; マラ 3:4
ソ 出 6:23; ルカ 3:33

第二欄

ア 民 1:8; 民 2:5; 民 10:15
イ 民 7:13
ウ レビ 1:3
エ レビ 4:23
オ レビ 3:1
カ 民 2:7; 民 10:16
キ レビ 1:3
ク レビ 4:23
ケ レビ 3:1
コ 民 1:9
サ 民 2:10; 民 10:18

さは百三十シェケル，銀の鉢一つ，聖なる場所のシェケルで七十シェケルのもの。それらには共に，穀物の捧げ物として油で湿らせた上等の麦粉が満たしてあった。[ア] **32** 金の杯一つ，十シェケルで香を満たしたもの， **33** 焼燔の捧げ物[イ]として若い雄牛一頭，雄羊一頭，雄の子羊の一年目のもの一頭， **34** 罪の捧げ物として子やぎ一頭，[ウ] **35** さらに，共与の犠牲[エ]として牛二頭，雄羊五頭，雄やぎ五頭，雄の子羊それぞれ一歳のもの五頭。これがシェデウル[オ]の子エリツルの捧げ物であった。

36 五日目は，シメオンの子らのための長，ツリシャダイの子シェルミエル[カ]であった。 **37** 彼の捧げ物は，銀の皿一枚，その重さは百三十シェケル，銀の鉢一つ，聖なる場所のシェケルで七十シェケルのもの。それらには共に，穀物の捧げ物として油で湿らせた上等の麦粉が満たしてあった。[キ] **38** 金の杯一つ，十シェケルで香を満たしたもの， **39** 焼燔の捧げ物[ク]として若い雄牛一頭，雄羊一頭，雄の子羊の一年目のもの一頭， **40** 罪の捧げ物として子やぎ一頭，[ケ] **41** さらに，共与の犠牲[コ]として牛二頭，雄羊五頭，雄やぎ五頭，雄の子羊それぞれ一歳のもの五頭。これがツリシャダイ[サ]の子シェルミエルの捧げ物であった。

42 六日目は，ガドの子らのための長，デウエルの子エルヤサフ[シ]であった。 **43** 彼の捧げ物は，銀の皿一枚，その重さは百三十シェケル，銀の鉢一つ，聖なる場所のシェケルで七十シェケルのもの。それらには共に，穀物の捧げ物として油で湿らせた上等の麦粉が満たしてあった。[ア] **44** 金の杯一つ，十シェケルで香を満たしたもの，[イ] **45** 焼燔の捧げ物[ウ]として若い雄牛一頭，雄羊一頭，雄の子羊の一年目のもの一頭， **46** 罪の捧げ物として子やぎ一頭，[エ] **47** さらに共与の犠牲[オ]として牛二頭，雄羊五頭，雄やぎ五頭，雄の子羊それぞれ一歳のもの五頭。これがデウエル[カ]の子エルヤサフの捧げ物であった。

48 七日目は，エフライムの子らのための長，アミフドの子エリシャマ[キ]であった。 **49** 彼の捧げ物は，銀の皿一枚，その重さは百三十シェケル，銀の鉢一つ，聖なる場所のシェケルで七十シェケルのもの。それらには共に，穀物の捧げ物として油で湿らせた上等の麦粉が満たしてあった。[ク] **50** 金の杯一つ，十シェケルで香を満たしたもの， **51** 焼燔の捧げ物[ケ]として若い雄牛一頭，雄羊一頭，雄の子羊の一年目のもの一頭， **52** 罪の捧げ物として子やぎ一頭，[コ] **53** さらに，共与の犠牲[サ]として牛二頭，雄羊五頭，雄やぎ五頭，雄の子羊それぞれ一歳のもの五頭。これがアミフド[シ]の子エリシャマの捧げ物であった。

54 八日目は，マナセの子らのための長，ペダツルの子ガマリエル[ス]であった。 **55** 彼の捧げ物は，銀の皿一枚，その重さは百三十シェケル，銀の鉢一つ，聖なる場所のシェケルで七十シェケルのもの。それらには共に，穀物の捧げ物として油で湿らせた上等の麦粉が満たしてあった。[セ] **56** 金の杯一つ，十シェ

第7章
ア 民 7:13
イ レビ 1:3 詩 20:3
ウ レビ 4:23
エ レビ 3:1
オ 民 1:5
カ 民 2:12
キ 民 7:13
ク レビ 1:3
ケ レビ 4:23
コ レビ 3:1 レビ 7:11
サ 民 1:6
シ 民 2:14 民 10:20

第二欄
ア 民 7:13
イ 申 33:10
ウ レビ 1:3
エ レビ 4:23
オ レビ 3:1
カ 民 1:14
キ 民 2:18 民 10:22 代I 7:26
ク 民 7:13
ケ レビ 1:3
コ レビ 4:23
サ レビ 3:1
シ 民 1:10
ス 民 2:20 民 10:23
セ 民 7:13

ケルで香を満たしたもの，[ア] **57** 焼燔の捧げ物[イ]として若い雄牛一頭，雄羊一頭，雄の子羊の一年目のもの一頭，**58** 罪の捧げ物として子やぎ一頭，[ウ] **59** さらに共与の犠牲[エ]として牛二頭，雄羊五頭，雄やぎ五頭，雄の子羊それぞれ一歳のもの五頭。これがペダツル[オ]の子ガマリエルの捧げ物であった。

60 九日目は，ベニヤミンの子らのための長[カ]，ギドオニの子アビダン[キ]であった。**61** 彼の捧げ物は，銀の皿一枚，その重さは百三十シェケル，銀の鉢一つ，聖なる場所のシェケルで七十シェケルのもの。それらには共に，穀物の捧げ物として油で湿らせた上等の麦粉が満たしてあった。[ク] **62** 金の杯一つ，十シェケルで香を満たしたもの，**63** 焼燔の捧げ物[ケ]として若い雄牛一頭，雄羊一頭，雄の子羊の一年目のもの一頭，**64** 罪の捧げ物として子やぎ一頭，[コ] **65** さらに，共与の犠牲[サ]として牛二頭，雄羊五頭，雄やぎ五頭，雄の子羊それぞれ一歳のもの五頭。これがギドオニ[シ]の子アビダンの捧げ物であった。

66 十日目は，ダンの子らのための長，アミシャダイの子アヒエゼル[ス]であった。**67** 彼の捧げ物は，銀の皿一枚，その重さは百三十シェケル，銀の鉢一つ，聖なる場所のシェケルで七十シェケルのもの。それらには共に，穀物の捧げ物として油で湿らせた上等の麦粉が満たしてあった。[セ] **68** 金の杯一つ，十シェケルで香を満たしたもの，**69** 焼燔の捧げ物[ソ]として若い雄牛一頭，雄羊一頭，雄の子羊の一年目のもの一頭，**70** 罪の捧げ物として子やぎ一頭，[ア] **71** さらに，共与の犠牲[イ]として牛二頭，雄羊五頭，雄やぎ五頭，雄の子羊それぞれ一歳のもの五頭。これがアミシャダイ[ウ]の子アヒエゼルの捧げ物であった。

72 十一日目は，アシェルの子らのための長，オクランの子パグイエル[エ]であった。**73** 彼の捧げ物は，銀の皿一枚，その重さは百三十シェケル，銀の鉢一つ，聖なる場所のシェケルで七十シェケルのもの。それらには共に，穀物の捧げ物として油で湿らせた上等の麦粉が満たしてあった。[オ] **74** 金の杯一つ，十シェケルで香を満たしたもの，[カ] **75** 焼燔の捧げ物[キ]として若い雄牛一頭，雄羊一頭，雄の子羊の一年目のもの一頭，**76** 罪の捧げ物として子やぎ一頭，[ク] **77** さらに，共与の犠牲[ケ]として牛二頭，雄羊五頭，雄やぎ五頭，雄の子羊それぞれ一歳のもの五頭。これがオクラン[コ]の子パグイエルの捧げ物であった。

78 十二日目は，ナフタリの子らのための長，エナンの子アヒラ[サ]であった。**79** 彼の捧げ物は，銀の皿一枚，その重さは百三十シェケル，銀の鉢一つ，聖なる場所のシェケルで七十シェケルのもの。それらには共に，穀物の捧げ物として油で湿らせた上等の麦粉が満たしてあった。[シ] **80** 金の杯一つ，十シェケルで香を満たしたもの，[ス] **81** 焼燔の捧げ物[セ]として若い雄牛一頭，雄羊一頭，雄の子羊の一年目のもの一頭，**82** 罪の捧げ物として子やぎ一頭，[ソ] **83** さらに，共与の犠牲[タ]として牛二頭，雄羊五頭，雄やぎ五頭，雄の子羊それぞれ一

第７章

ア 申 33:10
イ レビ 1:3
ウ レビ 4:23
エ レビ 3:1
オ 民 1:10
カ 民 1:16
キ 民 2:22　民 10:24
ク 民 7:13
ケ レビ 1:3
コ レビ 4:23
サ レビ 3:1　レビ 7:11
シ 民 1:11
ス 民 2:25　民 10:25
セ 民 7:13
ソ レビ 1:3

第二欄

ア レビ 4:23
イ レビ 3:1
ウ 民 1:12
エ 民 2:27　民 10:26
オ 民 7:13
カ 民 7:44
キ レビ 1:3
ク レビ 4:23
ケ レビ 3:1　レビ 7:11
コ 民 1:13
サ 民 2:29　民 10:27
シ 民 7:13
ス 民 7:14
セ レビ 1:3
ソ レビ 4:23
タ レビ 3:1

歳のもの五頭。これがエナン[ア]の子アヒラの捧げ物であった。

84 これが,祭壇に油そそぎがなされた日の,その奉献の捧げ物[イ]で,イスラエルの長たち[ウ]からのものであった。すなわち,銀の皿十二,銀の鉢[エ]十二,金の杯十二。**85** 銀の皿一つは百三十シェケル,鉢一つは七十シェケルで,これらの器の銀をすべて合わせると,聖なる場所のシェケル[オ]で二千四百シェケルであった。**86** 香を満たした十二の金の杯[カ]は,杯一つがそれぞれ聖なる場所のシェケルで十シェケルあり,杯の金は全部で百二十シェケルであった。**87** 焼燔の捧げ物[キ]のための家畜をすべて合わせると,雄牛十二頭,雄羊十二頭,雄の子羊それぞれ一歳のもの十二頭で,それに伴う穀物の捧げ物[ク]があり,また罪の捧げ物のための子やぎは十二頭であった[ケ]。**88** そして,共与の犠牲[コ]の家畜をすべて合わせると,雄牛二十四頭,雄羊六十頭,雄やぎ六十頭,雄の子羊それぞれ一歳のもの六十頭であった。これが,祭壇に油そそぎ[サ]がなされた後のその奉献の捧げ物[シ]であった。

89 ところでモーセは,[神]と話すため[ス]会見の天幕の中に入る時いつも,証の箱の上にあるその覆い[セ]の上方,二つの[ソ]ケルブの間から自分に話す声を聞くのであった。こうして彼に話されたのである。

8 それからエホバはモーセに話してこう言われた。**2**「アロンに話しなさい。彼にこう言わねばならない。『いつでもあなたがともしびをともすとき,七つのともしびがその燭台の前方一帯を照らすように[ア]』」。**3** それでアロンはそのとおりにすることになった。彼は燭台[イ]の前方一帯のためにそのともしびをともして,エホバがモーセに命じたとおりに行なった。**4** さて,燭台の造りはこうであった。それは金の打ち物細工であった。そのわきまで,花のところまで,それは打ち物細工であった[ウ]。エホバから示された幻[エ]にしたがい,モーセはそのとおりに燭台を造ったのである。

5 エホバはさらにモーセに話してこう言われた。**6**「レビ人をイスラエルの子らの中から取りなさい。あなたはこれを清めなければならない[オ]。**7** そして,これが,彼らを清めるためにあなたの行なうべきことである。罪を清める水を彼らにはね掛ける[カ]。彼らはその全身にかみそりを当て[キ],衣を洗って[ク]身を清めねばならない[ケ]。**8** 次いで,若い雄牛[コ],およびそれに伴う穀物の捧げ物[サ]として油で湿らせた上等の麦粉を取るように。またあなたは罪の捧げ物のために別の若い雄牛を取る[シ]。**9** 次いで,レビ人を会見の天幕の前に立たせ,イスラエルの子らの集会の全員を集合させるように[ス]。**10** そして,あなたはレビ人をエホバの前に立たせ,イスラエルの子らは手をレビ人[セ]の上に置かねばならない[ソ]。**11** 次いでアロンは,レビ人をイスラエルの子らからの振揺の捧げ物[タ]としてエホバの前に揺り動かすように。こうして彼らはエホバへの奉仕を行なう者となるのである[チ]。

第7章

ア 民 1:15
イ 民 7:10; エズ 2:68
ウ ヨシ 22:14
エ 民 7:13
オ 出 30:13; レビ 27:25
カ 民 7:14
キ 民 7:15
ク 民 7:13
ケ 民 7:16
コ 民 7:17
サ 民 7:1
シ 民 7:10; 民 7:84
ス 出 33:9; 民 11:17; 民 12:8
セ 出 25:22; 出 37:6
ソ 出 25:18; サI 4:4; 詩 80:1

第二欄

第8章

ア 出 25:37; 出 40:25; レビ 24:2
イ ヘブ 9:2
ウ 出 37:17
エ 出 25:9; 出 25:40; 代I 28:12; 代I 28:19; ヘブ 8:5
オ 出 29:4; 詩 26:6; イザ 52:11; コII 7:1
カ 出 30:18; エゼ 36:25
キ レビ 14:8
ク 出 19:10; レビ 16:28; 民 19:7
ケ 詩 51:2
コ レビ 1:3
サ レビ 2:1; 民 15:9
シ レビ 4:3; ロマ 8:3; コII 5:21
ス レビ 8:3
セ 民 3:41; 民 3:45
ソ レビ 1:4; 民 3:9
タ レビ 7:30; レビ 8:27; 民 8:21
チ 民 1:50; 民 3:6

12「次いでレビ人は手をそれらの雄牛の頭の上に置く[ア]。その後，一方を罪の捧げ物，他方を焼燔の捧げ物としてエホバにささげ，レビ人のために贖罪[イ]を行なうように。 **13** そしてあなたはレビ人をアロンとその子らの前に立たせ，エホバへの振揺の捧げ物として彼らを揺り動かさねばならない。 **14** こうしてあなたはレビ人をイスラエルの子らの中から取り分け，レビ人はわたしのものとなるのである[ウ]。 **15** そうして後，レビ人は中に入って会見の天幕で奉仕を行なう[エ]。それであなたは彼らを清め，振揺の捧げ物として彼らを揺り動かさねばならない[オ]。 **16** 彼らは与えられた者，イスラエルの子らの中からわたしに与えられた者たちなのである[カ]。すべて胎を開く者，すなわちイスラエルの子らの中のすべての初子の代わりとして[キ]，わたしは彼らを自分のために取らねばならない。 **17** イスラエルの子らのうちの初子は，人についても獣についても，すべてわたしのものだからである[ク]。エジプトの地のすべての初子を打った日に[ケ]，わたしはこれを自分のために神聖なものとして取り分けたからである[コ]。 **18** それでわたしはレビ人を取って，イスラエルの子らのうちのすべての初子の代わりとする[サ]。 **19** そしてわたしは，イスラエルの子らの中から与えられたものとしてレビ人をアロンとその子らとに与え[シ]，会見の天幕においてイスラエルの子らのための奉仕を行なわせ[ス]，イスラエルの子らのために贖罪を行なわせる。イスラエルの子らが聖なる場所に近づき，それによってイスラエルの子らの間に災厄が起きることのないためである[ア]」。

20 それで，モーセとアロンおよびイスラエルの子らの集会の全員は，レビ人に対してそのようにしていった。すべてエホバがレビ人に関してモーセに命じたところにしたがい，イスラエルの子らは彼らにそのとおりに行なった。 **21** それでレビ人は身を浄めて[イ]自分の衣を洗い，その後アロンは振揺の捧げ物として彼らをエホバの前に揺り動かした[ウ]。次いでアロンは彼らのために贖罪を行なってこれを清めた[エ]。 **22** そののち初めてレビ人は中に入り，会見の天幕の中，アロンとその子らの前で自分たちの奉仕を行なった[オ]。レビ人についてエホバがモーセに命じたところにしたがい，そのとおりに彼らは[レビ人]に行なった。

23 次いでエホバはモーセに話してこう言われた。 **24**「これがレビ人に対して適用される。すなわち，二十五歳以上の者が来て，会見の天幕における奉仕の隊伍に入る。 **25** しかし，五十歳を過ぎた後は，奉仕の隊伍から退き，もはや奉仕を行なわない。 **26** そしてその者は，務めを守る点で会見の天幕にあって自分の兄弟たちに仕えることになるが，奉仕を行なってはならない。あなたはレビ人の務めに関して彼らにこのとおりに行なう[カ]」。

9 そしてエホバは，彼らがエジプトの地を出て二年目，その第一の月[キ]に，シナイの荒野でモーセに話してこう言われた。 **2**「さて，イスラエルの

第8章
ア 出 29:10
イ レビ 1:4
ウ 民 3:45; 民 16:9
エ 民 4:3; 民 8:11
オ 出 29:24
カ 民 3:45
キ 民 3:12
ク 出 13:2; 出 13:12; 民 3:13; ルカ 2:23
ケ 出 12:29; 詩 78:51; 詩 105:36; 詩 135:8; ヘブ 11:28
コ 出 13:15; レビ 27:26
サ 民 3:12
シ 民 3:9; 民 18:6
ス 代I 23:32; エゼ 44:11

第二欄
ア 民 1:53; 民 18:5; サI 6:19; 代II 26:16
イ 民 8:7
ウ 民 8:11
エ 民 8:12
オ 民 8:15; 代II 31:2
カ 民 1:53; 民 3:32; 民 18:4; 代I 23:32; エゼ 44:11

第9章
キ 出 40:2; 民 1:1

子らは過ぎ越しの犠牲[ア]をその定めの時に調えるべきである[イ]。 **3** この月の十四日，二つの夕方の間[ウ]に，あなた方はそれをその定めの時に調えるべきである。そのすべての法令と定められた手順のすべてとにしたがってこれを調えるように[エ]」。

4 それでモーセは，過ぎ越しの犠牲を調えるようにイスラエルの子らに話した。 **5** そこで彼らは，第一の月，その月の十四日，二つの夕方の間に，シナイの荒野で過ぎ越しの犠牲を調えた。すべてエホバがモーセに命じたところにしたがい，イスラエルの子らはそのとおりに行なった[オ]。

6 ところで，人の魂によって汚れ[カ]，そのためその日に過ぎ越しの犠牲を調えることのできない人々がいた。そのため彼らはその日にモーセとアロンの前にやって来た[キ]。 **7** そしてその人々は彼にこう言った。「わたしたちは人の魂によって汚れた者となっていますが，エホバへの捧げ物をイスラエルの子らの中にあってその定めの時にささげることを，どうしてとどめられるべきなのでしょうか[ク]」。 **8** それに対してモーセは言った，「そこに立っていなさい。あなた方についてエホバが何と命じられるか，わたしはお聞きしてみましょう[ケ]」。

9 するとエホバはモーセに話してこう言われた。 **10** 「イスラエルの子らに話して言いなさい，『あなた方またはあなた方の[後の]世代のだれかが魂によって汚れた者となり[コ]，あるいは遠い旅に出ていることがあるとしても，その者もまたエホバへの過ぎ越しの犠牲を調えねばならない。 **11** 第二の月[ア]，その十四日，二つの夕方の間に，彼らはそれを調えるべきである。無酵母パンと苦菜を添えてそれを食べるように[イ]。 **12** その幾らかにせよ朝まで残しておいてはならない[ウ]。その中の骨を折ってはいけない[エ]。過ぎ越しに関する法令にそのとおり従ってそれを調えるべきである[オ]。 **13** しかし，人が清い状態にあり，旅に出ていたのでもなく，ただ過ぎ越しの犠牲を調えることを怠ったのであれば，その魂は民の中から断たれねばならない[カ]。エホバへの捧げ物をその定めの時にささげなかったからである。自分の罪に対してその者は責めを負う[キ]。

14 「『また，外人居留者が外国人としてあなた方のもとに住んでいる場合，その者もまたエホバへの過ぎ越しの犠牲を調えねばならない[ク]。過ぎ越しに関する法令にしたがい，その定めの手順どおりに行なうべきである[ケ]。あなた方には，外人居留者に対しても，その地で生まれた者に対しても，同一の法令があるべきである[コ]』」。

15 さて，幕屋を立てた日[サ]，雲が証の天幕の幕屋を覆い[シ]，夕方には火のようなものが幕屋の上にとどまって[ス]朝にまで及んだ。 **16** それ以後いつもそのようになった。すなわち，昼には雲が，夜には火のようなものがそれを覆ったのである[セ]。 **17** そして，雲が天幕の上から上がると，イスラエルの子らはその後すぐに旅立ち[ソ]，雲がとどまる場

第9章

ア 出 12:27
イ 出 12:6; レビ 23:5; 民 28:16; 申 16:1; ヨシ 5:10; マル 14:12; コI 5:7
ウ 出 12:6
エ 出 12:8
オ 申 30:8; 伝 12:13
カ レビ 21:11; 民 5:2; 民 6:6; 民 19:14; 民 19:16
キ 出 18:15; 民 15:33; 民 27:2
ク レビ 7:21; 申 16:2
ケ 出 25:22; レビ 16:2; 詩 99:6
コ 民 5:2

第二欄

ア 代II 30:2; 代II 30:15
イ 出 12:8
ウ 出 12:10
エ 出 12:46; 詩 34:20; ヨハ 19:36
オ 出 12:43
カ 出 12:15
キ ヤコ 4:17
ク 出 12:19; 出 12:48
ケ 出 12:8
コ 出 12:49; レビ 24:22; 申 29:11; 申 31:12; ロマ 2:11
サ 出 40:2; 出 40:17
シ 出 14:24; 出 40:34; ネヘ 9:12
ス 出 13:21; 出 40:38; 民 14:14
セ 出 13:22; 申 1:33; ネヘ 9:19
ソ 出 40:36; 民 10:11; 民 10:34

所，そこにイスラエルの子らは宿営した。[ア] **18** エホバの指示によってイスラエルの子らは旅立ち，エホバの指示によって彼らは宿営するのであった。[イ]雲が幕屋の上にとどまっている日はいつも，そのまま宿営していた。 **19** そして，雲が幕屋の上に幾日も長くとどまる時には，イスラエルの子らもまたエホバに対する務めを守って旅立たなかった。[ウ] **20** そして時折り，雲は幕屋の上に数日とどまることがあった。彼らはエホバの指示によって[エ]宿営を続け，エホバの指示によって旅立つのであった。 **21** また時折り，雲は[オ]夕方から朝までとどまった。雲は朝に持ち上がり，彼らは旅立った。雲の持ち上がるのが昼でも夜でも，彼らはそれによって旅立った。[カ] **22** それが二日であれ一月であれそれ以上の日数であれ，雲が幕屋の上に長くとどまってその上にある間は，イスラエルの子らもそのまま宿営を続けて旅立たなかった。しかし，それが持ち上がると，彼らも旅立つのであった。[キ] **23** 彼らはエホバの指示によって宿営し，エホバの指示によって旅立ったのである。彼らはモーセによるエホバの指示にしたがって[ク]エホバに対する務めを守った。[ケ]

10 それからエホバはモーセに話してこう言われた。 **2** 「あなたのために銀のラッパ[コ]を二つ造りなさい。あなたはそれを打ち物細工で造る。それは，集会を召集するため，[サ]また宿営を解くためにあなたが用いることになる。 **3** そして，その二つを共に吹くと，集会の人々全体が会見の天幕の入口であなたとの会合の約束を守ることになる。[ア] **4** また，もしただ一つだけを吹いたら，今度はイスラエルの幾千人の頭である長たちがあなたとの会合の約束を守ることになる。[イ]

5 「またあなた方は[それを]震わせながら吹くように。そうしたら，東側に宿営している者たち[ウ]の宿営が旅立たねばならない。 **6** また，震わせながら二度目に吹くように。そうしたら，南側に宿営している者たち[エ]の宿営が旅立たねばならない。その一つが旅立つごとに震わせながら吹くべきである。

7 「さて，あなた方は会衆を呼び集めるときにも吹くべきであるが，[オ]震わせながら鳴らしてはならない。 **8** そして，祭司たちであるアロンの子らがそのラッパを吹くべきであり，[カ]その用い方はあなた方にとって代々定めのない時に至る法令とされねばならない。

9 「また，あなた方の土地であなた方を悩ます圧迫者との戦いに入るような場合にも，[キ]やはりラッパで戦いの合図を鳴らさねばならない。[ク]そうすれば，あなた方の神エホバの前で必ず思い出され，あなた方の敵たちから救われるであろう。[ケ]

10 「また，あなた方の歓びの日[コ]と祭りの時節[サ]と月々の初め[シ]にも，あなた方の焼燔の捧げ物[ス]と共与の犠牲[セ]に関してラッパを吹かねばならない。その使用は，あなた方の神の前にあってあなた方のための記念となるのである。わたしはあなた方の神エホバである」。[ソ]

第９章

ア 出 33:14; 出 40:37
イ 出 17:1; 民 10:13
ウ 出 40:37; 民 1:52
エ 詩 48:14
オ 詩 78:14
カ 出 40:36; 民 9:17
キ 申 1:7; 申 2:3
ク 出 39:42
ケ 出 24:3; 民 9:19; 申 11:1; ヨシ 22:3

第10章

コ レビ 23:24; レビ 25:9
サ 詩 81:3; ヨエ 1:14

第二欄

ア 民 1:18; 申 29:10; エレ 4:5
イ 出 18:21; 民 1:16; 民 7:2; 申 1:15; 申 5:23; 申 31:9
ウ 民 2:3
エ 民 2:10
オ 民 10:3; ヨエ 2:15
カ 民 31:6; 代Ⅰ 15:24; 代Ⅰ 16:6; 代Ⅱ 29:26; ネヘ 12:35; ネヘ 12:41
キ 裁 2:18; 裁 6:9
ク 裁 3:27; 裁 7:20; 代Ⅱ 13:12; コⅠ 14:8
ケ 詩 106:4
コ 代Ⅰ 15:28; 代Ⅱ 5:12; 代Ⅱ 7:6; エズ 3:10
サ レビ 23:24; 民 29:1
シ 詩 81:3
ス 民 28:11
セ レビ 3:1; 民 29:39
ソ 出 6:7; レビ 11:45

11 さて，第二年，第二の月，その月の二十日[ア]に，雲は証の幕屋の上から持ち上がった[イ]。 **12** それで，イスラエルの子らはその出発の手順どおりに[ウ]シナイの荒野を旅立つことになった。そして雲はパランの荒野[エ]にとどまった。 **13** こうして彼らは初めて旅立つことになり，モーセを通して与えられたエホバの指示どおりに行なった[オ]。

14 それで，ユダの子らの宿営の属する[三部族]分隊がそれぞれの軍を成してまず最初に旅立った[カ]。アミナダブの子ナフション[キ]がその軍をつかさどっていた。 **15** そして，イッサカルの子らの部族の軍をつかさどったのは，ツアルの子ネタヌエル[ク]であった。 **16** また，ゼブルンの子らの部族の軍をつかさどったのは，ヘロン[ケ]の子エリアブであった。

17 次いで幕屋が取り外され[コ]，ゲルションの子ら[サ]とメラリの子ら[シ]がその幕屋を運ぶ者として旅立った。

18 次いで，ルベンの宿営の属する[三部族]分隊[ス]がそれぞれの軍を成して旅立った。シェデウルの子エリツル[セ]がその軍をつかさどっていた。 **19** そして，シメオンの子らの部族[ソ]の軍をつかさどったのは，ツリシャダイの子シェルミエル[タ]であった。 **20** また，ガドの子らの部族の軍をつかさどったのは，デウエルの子エルヤサフ[チ]であった。

21 次いでコハト人が聖なる所を運ぶ者[ツ]として旅立った。彼らが着くまでには幕屋を立て終えているからである。

22 次いで，エフライムの子らの宿営の属する[三部族]分隊[ア]がそれぞれの軍を成して旅立った。アミフドの子エリシャマ[イ]がその軍をつかさどっていた。 **23** そして，マナセの子らの部族[ウ]の軍をつかさどったのは，ペダツルの子ガマリエル[エ]であった。 **24** また，ベニヤミンの子らの部族[オ]の軍をつかさどったのは，ギドオニの子アビダン[カ]であった。

25 次いで，ダンの子らの宿営の属する[三部族]分隊[キ]が，全宿営の後衛[ク]となり，それぞれの軍を成して旅立った。アミシャダイの子アヒエゼル[ケ]がその軍をつかさどっていた。 **26** そして，アシェルの子らの部族[コ]の軍をつかさどったのは，オクランの子パグイエル[サ]であった。 **27** また，ナフタリの子らの部族[シ]の軍をつかさどったのは，エナンの子アヒラ[ス]であった。 **28** イスラエルの子らが旅立つ際，それぞれの軍を成した彼らの出発はこのようであった[セ]。

29 その時モーセは，モーセのしゅうとであるミディアン人レウエル[ソ]の子ホバブに言った，「わたしたちは旅立って，『そこをあなた方に与える』[タ]とエホバの言われた場所に向かいます。是非わたしたちと一緒に来てください。わたしたちはあなたに必ず良いことをします[チ]。エホバはイスラエルに関して良いことを語られたからです[ツ]」。 **30** しかし彼は言った，「わたしは一緒には行きません。自分の国[テ]へ，わたしの親族のもとへ戻ります」。 **31** そこで[モーセ]は言った，「どうか，わたしたちから離れないでください。わたしたちが荒野でどこに宿営したらよいかをあなた

第10章

ア 民 1:1
イ 民 9:17; 詩 78:14
ウ 出 40:36; 民 2:9; 民 2:16; 民 2:17; 民 2:24; 民 2:31
エ 創 21:21; 民 12:16; 民 13:26; 申 1:2
オ 民 2:34; 民 9:23
カ 民 2:3
キ 民 1:7
ク 民 1:8; 民 2:5
ケ 民 2:7
コ 民 1:51
サ 民 3:25
シ 民 3:36
ス 民 2:10
セ 民 1:5
ソ 民 2:12
タ 民 1:6
チ 民 1:14; 民 2:14
ツ 民 3:31; 民 4:4; 民 4:15; 民 7:9

第二欄

ア 民 2:24
イ 民 1:10; 民 2:18
ウ 民 2:20
エ 民 1:10
オ 民 2:22
カ 民 1:11
キ 民 2:25; 民 2:31
ク ヨシ 6:9
ケ 民 1:12
コ 民 2:27
サ 民 1:13
シ 民 2:29
ス 民 1:15
セ 民 2:34
ソ 出 2:18; 出 3:1; 出 18:1; 出 18:27
タ 創 12:7; 創 13:15; 創 15:18; 使徒 7:5
チ 裁 1:16; 裁 4:11; サI 15:6
ツ 創 32:12; 出 3:8; 出 6:7; 民 23:19
テ 出 3:1

はよく知っているので，あなたには是非ともわたしたちの目となってほしいのです。 **32** そして，あなたが一緒に来てくださったら[ア]必ず，そうです必ず，エホバがわたしたちに良くしてくださるそのすべての良いことをもって，わたしたちもあなたに良いことをします」。

33 こうして彼らはエホバの山[イ]から三日の旅路を進んで行った。エホバの契約の箱[ウ]も彼らの前を進んで三日の旅路を行き，彼らのために休み場所を捜した[エ]。 **34** そして，昼間，彼らが宿営地から進み出て行く時，エホバの雲[オ]は彼らの上にあった。

35 そして，箱が出発して行く時，モーセはこう言うのであった。「エホバよ，どうか立ち上がってください。あなたの敵たちは散らされますように[カ]。あなたを激しく憎む者たちはみ前から逃げ去りますように[キ]」。 **36** また，それが休む時にはこう言うのであった。「エホバよ，どうかお戻りください，イスラエルの千万のもとに[ク]」。

11 さて，民はつらいことがあってエホバの耳に不平を述べる者のようになった[ケ]。それを聞いてエホバの怒りは燃え，エホバの火が彼らに対して燃え立って，宿営の端にいた者たちを焼き滅ぼすようになった[コ]。 **2** 民がモーセに向かって叫びだした時，彼はエホバに祈願をささげ[サ]，それによって火は収まった。 **3** それで，その場所の名はタブエラ[シ]と呼ばれるようになった。エホバの火が彼らに向かって燃え立ったからであった。

4 また，彼らの中にいた入り混じった群衆[ア]が利己的な願望[イ]を示し，イスラエルの子らまでがまたもや泣いてこう言うようになった。「だれがわたしたちに肉を与えて食べさせてくれるのか[ウ]。 **5** エジプトでただで食べていた魚[エ]を，きゅうりやすいかや にらや 玉ねぎや にんにくを思い出すではないか。 **6** それなのに今，わたしたちの魂は干上がってしまった。目にするものといえばただマナばかりだ[オ]」。

7 ところで，マナはコエンドロ[カ]の実[キ]に似ていて，見たところブデリウムの樹脂[ク]のようであった。 **8** 民は散らばってそれを拾い[ケ]，手臼でひくか つき臼でつき，それを料理なべで煮たり丸い菓子[コ]にしたりしたが，その味は油を入れた甘い菓子の味のようであった[サ]。 **9** そして，夜に露が宿営に降りると，マナがそこに降りるのであった[シ]。

10 それでモーセは，民が自分の家族の中で，それぞれ自分の天幕の入口で泣いているのを聞いた。そのため，エホバの怒りが激しく燃え[ス]，モーセの目から見て，それはつらいことであった[セ]。 **11** そこでモーセはエホバに言った，「どうしてあなたはこの僕をつらいめに遭わせられるのですか。どうしてわたしはあなたの目に恵みを得られないのでしょうか。この民すべての荷をわたしの上に置いておられるのです[ソ]。 **12** わたしがこの民すべてをはらんだのでしょうか。彼らを産んだのはわたしなのでしょうか。そのために，『子守り男が乳飲み子を運ぶように[タ]彼ら

第10章
ア 裁 1:16　裁 4:11
イ 出 3:1　出 19:3　出 24:16　申 5:2　王I 19:8　マラ 4:4
ウ 出 25:10　出 25:17
エ 申 1:33　ヨシ 3:3　ヨシ 3:4
オ 出 13:21　ネヘ 9:12　詩 78:14　詩 105:39
カ 詩 17:13　詩 132:8
キ 詩 68:1
ク 申 1:10

第11章
ケ 申 9:22
コ 詩 78:21　詩 106:18
サ 出 32:11　申 9:19　詩 106:23　ヤコ 5:16
シ 申 9:22

第二欄
ア 出 12:38　レビ 24:10
イ コI 10:10
ウ 詩 78:18　詩 78:22　詩 106:14
エ 出 16:3
オ 出 16:35　民 21:5
カ 出 16:14　ネヘ 9:20　ヨハ 6:31　ヨハ 6:33　ヨハ 6:51
キ 出 16:31
ク 創 2:12
ケ 出 16:16
コ 出 16:23
サ 出 16:31
シ 詩 78:24
ス 民 11:1　申 32:22　詩 78:21
セ 箴 29:27
ソ 出 17:4　申 1:12
タ テサI 2:7

を懐に入れて運べ』[ア]と言われ，その父祖たちに誓われた土地に[連れて行かせる]のでしょうか[イ]。 **13** この民すべてに与えるだけの肉を，わたしはどこから得られるのでしょうか。彼らはわたしに向かって泣きつづけ，『肉を与えてくれ，食べさせてくれ！』と言っているのです。 **14** わたしは，自分だけでは，この民すべてを担うことはできません。彼らはわたしには重すぎるのです[ウ]。 **15** それで，もしわたしにこのようになさるのでしたら，どうぞわたしをいっそ殺してしまってください[エ]。もしあなたの目に恵みを得ているのでしたら，そうです，自分の災いを見ないですむようにさせてください」。

16 それに対しエホバはモーセにこう言われた。「わたしのためにイスラエルの年長者七十人[オ]，すなわち，民の年長者であり，そのつかさであることをあなたがよく知っている人々[カ]を集めなさい。あなたはその人々を会見の天幕に連れて行き，彼らはその所であなたと共に立つように。 **17** そうしたらわたしは必ず下って行き[キ]，そこであなたと話す[ク]。わたしはあなたの上にある霊[ケ]の幾らかを取って，それを彼らの上に置くことになる。そして，彼らは荷となるこの民を担う点であなたを助け，あなたが自分独りで担わないでよいようにするのである[コ]。 **18** また，民に対してあなたはこう言うべきである。『明日のために身を神聖にせよ[サ]。あなた方は必ず肉を食べることになる。あなた方がエホバの耳に泣いて[シ]，「だれが肉を与えて食べさせてくれるのか。わたしたちはエジプトにいた時のほうが良かった[ア]」と言ったからである。それでエホバは必ずあなた方に肉を与え，あなた方はまさに食べるであろう[イ]。 **19** あなた方は食べるが，それは一日だけではない。二日でも，五日でも，十日でも，二十日でもない。 **20** 日数が一月に及ぶまで，ついにはそれがあなた方の鼻の穴から出，あなた方の忌み嫌うところとなるまでである[ウ]。あなた方がエホバを，あなた方のただ中にいる方を退け，その前に泣いて，「どうしてわたしたちはエジプトから出て来たりしたのか」と言ったためである[エ]』」。

21 その時モーセは言った，「わたしがその中にいる民は，徒歩の者だけでも六十万人[オ]おります。それですのにあなたは，『彼らに肉を与える。彼らは日々一月のあいだ必ずそれを食べる』と言われました。 **22** 彼らのため，彼らに足りるだけの羊や牛がほふられるのでしょうか[カ]。それとも，彼らのために海のすべての魚が捕られて，彼らに足りるほどにされるのでしょうか」。

23 これに対しエホバはモーセに言われた，「エホバの手が短くされているのだろうか[キ]。今あなたは，わたしの述べることがそのとおり自分に臨むかどうかを見るであろう[ク]」。

24 その後モーセは出て行って，エホバの言葉を民に話した。そして，民の年長者の中から七十人を集めてゆき，次いでその人々を天幕の周囲に立たせた[ケ]。 **25** するとエホバは雲のうちにあって

第11章

ア イザ 40:11
イ 創 13:15　創 26:3　創 50:24　出 13:5
ウ 出 18:18　申 1:9
エ 王I 19:4　ヨブ 6:9
オ 出 24:1　出 24:9
カ 申 16:18
キ 創 17:22　出 19:11　出 25:22　出 34:5　民 12:5
ク 民 11:25　民 12:8
ケ 民 27:18　サI 10:6　王II 2:15　ネヘ 9:20　使徒 2:17
コ 出 18:22
サ 出 19:10
シ 出 16:7

第二欄

ア 民 11:4　民 11:5
イ 出 16:8
ウ 詩 78:29　詩 106:15
エ 民 21:5
オ 創 12:2　出 12:37　出 38:26　民 1:46
カ マタ 15:33
キ 創 18:14　イザ 50:2　イザ 59:1　マル 10:27　ルカ 1:37
ク イザ 55:11　エレ 44:28　テト 1:2　ヘブ 6:18
ケ 民 11:16

下って来られ[ア]，彼に話して[イ]，彼の上にあった霊[ウ]の幾らかを取り，それをその七十人の年長者ひとりひとりの上に置かれた。そして，霊がその上にとどまるとすぐ，彼らは預言者として行動するのであった。しかし彼らはそのことを繰り返し行なうことはなかった[エ]。

26 さて，その人々のうちの二人が宿営の中に残っていた。一人の名はエルダドといい，もう一人の名はメダドといった。そして，霊がそのふたりの上にもとどまるようになった。彼らは書き記された者たちの中に入っていたが，天幕のところに出ては行かなかったのである。そして彼らは宿営の中で預言者として行動するようになった。**27** そのため，ひとりの若者が走って来て，モーセに報告してこう言った。「エルダドとメダドが宿営の中で預言者として行動しています！」 **28** すると，若い時からモーセの奉仕者[オ]となってきた，ヌンの子ヨシュアがこたえて言った，「我が主モーセ，彼らをとどめてください[カ]！」 **29** しかしモーセは彼に言った，「あなたはわたしのためを思ってねたみを覚えるのか。いや，わたしはエホバの民の全員が預言者であったらとさえ願う。エホバはご自分の霊を彼らの上に置くこともできるのだ[キ]」。 **30** 後にモーセは，すなわち彼とイスラエルの年長者たちとは宿営に戻った。

31 さて，風[ク]がエホバのもとから吹き起こり，うずらを海から運んで来た[ケ]。そして，それを宿営の上に舞い降りさせてゆき，それはこちら側におよそ一日の旅路，向こう側にもおよそ一日の旅路となって宿営の周囲一帯にわたり，また地の表およそ二キュビトの高さに及んだ。 **32** それで民は起きてその日一日，また夜通し，さらに次の日も一日うずらを集めていった。一番少なく取った者も十ホメル[ア]は集めたのである。そして彼らは自分たちのためにそれを宿営の周囲一帯に広々と並べていった。 **33** その肉がなお彼らの歯の間にあってかまれていないうちに[イ]，エホバの怒りが民に対して燃え立った[ウ]。そしてエホバは民を打って非常に大きな殺りくを加えはじめられた[エ]。

34 その場所の名はキブロト・ハタアワ[オ]と呼ばれるようになった。利己的な渇望を示した民をそこで葬ったからであった[カ]。 **35** 民はキブロト・ハタアワからハツェロトに向けて旅立ち，その後ずっとハツェロト[キ]にとどまっていた。

12 さて，ミリアムとアロンはモーセに対して言い逆らうようになった。それは彼のめとったクシュ人の妻のため，彼のめとったのがクシュ人の女であるためであった[ク]。 **2** そしてふたりはこう言うのであった。「ただモーセによってのみエホバは話されたのでしょうか。わたしたちによっても話されたのではないでしょうか[ケ]」。それをエホバは聴いておられた[コ]。 **3** ところで，モーセは地の表にいるすべての人の中でとりわけ柔和な[サ]人物であった。

4 そこでエホバは急にモーセとアロンとミリアムに言われた，「あなた方

第11章

ア 出 33:9　民 12:5　申 31:15
イ 詩 99:7
ウ 民 11:17　王II 2:9　王II 2:15
エ サI 10:6　サI 19:20
オ 出 17:9　出 24:13　出 33:11　民 27:18　申 31:3
カ マル 9:38
キ ヨエ 2:28　使徒 26:29
ク 詩 78:26　詩 135:7
ケ 出 16:13　詩 78:27　詩 105:40

第二欄

ア 出 16:36　エゼ 45:11
イ 詩 78:30　詩 106:15
ウ 詩 78:31
エ コI 10:10
オ 民 33:16　申 9:22
カ コI 10:6
キ 民 33:17　申 1:1

第12章

ク 出 2:16　出 2:21
ケ 出 4:15　出 4:30　出 15:20　出 28:30　ミカ 6:4
コ 民 11:1　王II 19:4
サ 詩 147:6　詩 149:4　マタ 11:29　マタ 21:5　ペテI 3:4

三人は，会見の天幕のところに出なさい」。それで三人は外へ出た。 **5** その後エホバは雲の柱のうちにあって下って来られ，天幕の入口に立って，アロンとミリアムを呼ばれた。そこで二人は共に出て行った。 **6** すると，さらにこう言われた。「どうか，わたしの言葉を聞くように。エホバのためのあなた方の預言者が出るとすれば，わたしは幻の中で自分をその者に知らせるであろう。夢の中でその者に語るであろう。 **7** わたしの僕モーセについてはそうではない！　彼はわたしの全家を託されている。 **8** わたしは口から口に語って彼に示し，なぞを用いたりはしない。そして，エホバの姿を彼は見る。であるのに，どうしてあなた方はわたしの僕に，モーセに言い逆らうことを恐れなかったのか」。

9 そして，エホバの怒りはふたりに対して燃え，そこを去って行かれた。 **10** そして，雲は天幕の上から離れた。すると，見よ，ミリアムはらい病にかかって雪のように白くなった。そして，アロンがミリアムのほうを振り向くと，見よ，彼女はらい病にかかっていた。 **11** すぐさまアロンはモーセに言った，「失礼ですが，我が主よ，わたしたちが愚かに振る舞って犯した罪を，どうかわたしたちに帰さないでください！ **12** どうか彼女を死んだ者のように，母の胎を出た時にその肉を半ば食い取られた者のようにはしておかないでください！」 **13** それでモーセはエホバに向かって叫び，「神よ，どうか，どうか彼女をおいやしください！」と言いはじめた。

14 するとエホバはモーセにこう言われた。「その父が彼女の顔につばを吐き掛けたとすれば，彼女は七日のあいだ辱めに服するのではないか。彼女を七日のあいだ宿営の外に隔離するように。そののち迎え入れよ」。 **15** それでミリアムは七日のあいだ宿営の外に隔離された。民はミリアムが迎え入れられるまでは旅立たなかった。 **16** 次いでその後，民はハツェロトを旅立ち，パランの荒野に宿営を張った。

13

それからエホバはモーセに話してこう言われた。 **2**「あなたのために人々を遣わして，カナンの地を，わたしがイスラエルの子らに与えようとしている所の様子を探らせよ。あなた方は父たちの部族ごとに一人，それぞれその中にあって長である者を遣わす」。

3 それでモーセは，エホバの指示どおり，それらの者をパランの荒野から遣わした。それらは皆イスラエルの子らの頭たる者であった。 **4** そして，これらがその名である。ルベンの部族からは，ザクルの子シャムア。 **5** シメオンの部族からは，ホリの子シャファト。 **6** ユダの部族からは，エフネの子カレブ。 **7** イッサカルの部族からは，ヨセフの子イグアル。 **8** エフライムの部族からは，ヌンの子ホシェア。 **9** ベニヤミンの部族からは，ラフの子パルティ。 **10** ゼブルンの部族からは，ソディの子ガディエル。 **11** ヨセフの部族から

第12章

ア 出 34:5 民 11:25 詩 99:7
イ 創 15:1 創 46:2 出 24:11 ヨブ 33:15
ウ 創 31:10 エレ 23:28
エ 詩 105:26
オ ヘブ 3:2
カ 出 33:11 申 34:10
キ 詩 49:4 コI 13:12
ク 出 24:10
ケ 出 34:30 ペテII 2:10 ユダ 8
コ 申 24:9
サ 代II 26:19
シ サII 24:10 箴 30:32 マル 7:20
ス レビ 13:45

第二欄

ア 出 32:11 ヤコ 5:16
イ ヨブ 30:10 イザ 50:6
ウ レビ 13:46 民 5:2
エ レビ 13:4
オ レビ 14:9
カ 申 24:9
キ 民 11:35 民 33:18 申 1:1
ク 民 10:12 民 13:26

第13章

ケ 民 32:8 申 1:22
コ 出 18:25 申 1:15
サ 民 12:16 申 1:19
シ 民 13:30 民 14:30 民 14:38 民 34:19 代I 4:15
ス 民 11:28 民 13:16 民 14:30 民 34:17
セ 創 48:5

は,マナセの部族のためにスシの子ガッディ。 **12** ダンの部族からは，ゲマリの子アミエル。 **13** アシェルの部族からは，ミカエルの子セトル。 **14** ナフタリの部族からは,ボフシの子ナフビ。 **15** ガドの部族からは,マキの子ゲウエル。 **16** これらが，その地を探らせるためにモーセが遣わした者たちの名である。そしてモーセはヌンの子ホシェアをその後もエホシュアと呼んだ。

17 カナンの地を探らせるためにこれらの人々を遣わすさい，モーセは彼らにこう言った。「ここからネゲブに上って行きなさい。あなた方は山地に上って行くように。 **18** そして，その地がどのような所か，またそこに住む民について，それが強いか弱いか，少ないか多いかを見るように。 **19** そして，彼らの住んでいる地がどのような所か，それが良い所か悪い所か，彼らの住んでいる都市はどうか，それは野営地か，城塞の中か。 **20** さらに，その地はどうか，それは肥えているかやせているか，そこに木があるかどうかを[見るように]。あなた方は勇気ある者となり，その地の実りの幾らかを取って来なければならない」。さて,その時期はぶどうの熟した初物の時期であった。

21 それで彼らは上って行って,その地をチンの荒野からレホブまで,ハマトに入るところまでも探った。 **22** 上って行ってネゲブに入ったさい，彼らはやがてヘブロンに来た。その時アヒマン,シェシャイ,タルマイなど,アナクから生まれた者たちがそこにいた。なお,ヘブロンはエジプトのツォアンより七年前に建てられたのである。 **23** エシュコルの奔流の谷に来た時，彼らはそこで，ぶどう一房のついた若枝を切り取った。そして,それを横棒に掛け，二人で運んで行った。また，幾らかのざくろといちじくも[同じようにした]。 **24** 彼らはその場所をエシュコルの奔流の谷と呼んだ。それは，イスラエルの子らがそこで切り取ったその房にちなんでのことであった。

25 ついに四十日の終わりに彼らはその地の偵察から戻って来た。 **26** そして彼らは，パランの荒野のカデシュにいたモーセとアロンおよびイスラエルの子らの集会のすべての者たちのところに歩いてやって来た。そして，そのふたりと集会のすべての者に知らせを持ち返り，その地の実りを見せた。 **27** それから彼に報告してこう言った。「わたしたちはあなたから遣わされた土地に入りました。それはまさしく乳と蜜の流れる所であり，これがその実りです。 **28** ですが，実際のところ，その地に住む民は強く，防備を施したその諸都市は非常に大きいのです。その上，アナクから生まれた者たちをそこに見ました。 **29** アマレク人はネゲブの地に住んでおり，ヒッタイト人，エブス人,アモリ人は山地に住んでおり，カナン人は海のそば，そしてヨルダン沿いに住んでいます」。

30 その時カレブは民をモーセの前で静まらせようとし，つづいてこう

第13章

ア 創 48:19
イ 出 17:9
ウ 創 20:1
エ 申 1:7; 数 1:9
オ 出 3:8; 申 8:7
カ ネヘ 9:25; ネヘ 9:35; エゼ 20:6
キ 申 31:6; ヨシ 1:6
ク 民 13:23
ケ 民 34:3; ヨシ 15:1
コ サⅡ 10:6; サⅡ 10:8
サ 民 34:8; ヨシ 13:5; アモ 6:2
シ 民 13:17
ス 創 13:18
セ 裁 1:10
ソ 申 9:2; ヨシ 11:21; ヨシ 15:13

第二欄

ア ヨシ 21:11
イ 詩 78:12; イザ 19:11
ウ 民 32:9
エ 申 1:25
オ 申 8:8
カ 申 1:24
キ 民 14:34
ク 申 1:19; ヨシ 14:6; 詩 29:8
ケ 出 3:8; レビ 20:24
コ 申 1:25
サ 申 1:28
シ 民 13:22; 民 13:33
ス 創 36:12; 出 17:8; サⅠ 15:3
セ 民 13:17
ソ 創 10:16; 出 23:23; 申 7:1; 数 1:21; サⅡ 5:8
タ ヨシ 3:10
チ 創 10:19; 申 20:17
ツ 民 14:6

言った。「すぐに上って行きましょう。わたしたちは必ずそれを手に入れることになります。間違いなくそれに打ち勝てるのです[ア]」。 **31** しかし彼と一緒に上って行った者たちはこう言った。「その民に攻め上って行くことはできない。彼らはわたしたちより強い[イ]」。 **32** そうして彼らは,自分たちが探ってきた土地についてイスラエルの子らにあれこれと悪い報告[ウ]をしてこう言った。「その土地は,様子を探るために通ってみたが,そこに住む者を食い尽くす土地だ。わたしたちがその中で見た民は並外れて大きな者たちばかりだ[エ]。 **33** そして,そこでネフィリムを見た。ネフィリムから出たアナクの子らだ[オ]。そのためわたしたちは,自分の目には ばったのようになり,彼らの目にもそのようになった[カ]」。

14 すると,集会のすべての者は声を上げ,民は夜通し声を張り上げて泣き続けた[キ]。 **2** そして,イスラエルの子らは皆モーセとアロンに対してつぶやき始め[ク],集会のすべての者が彼らに向かってこう言いだした。「わたしたちはエジプトの地で死んでいればよかった。でなければ,この荒野で死んでいればよかったのだ。 **3** 一体どうしてエホバはわたしたちをこんな土地に連れて来て,剣に倒れさせるのか[ケ]。妻や幼い者たちも強奪されることだろう[コ]。わたしたちはエジプトに戻ったほうが良いのではないか[サ]」。 **4** 彼らは,「頭を立ててエジプトに戻ろうではないか」と言い合うまでになった[シ]。

5 これを見て,モーセとアロンは会衆すなわちイスラエルの子らの集会のすべての者の前にひれ伏した[ア]。 **6** また,その地を探りに行った者たちのうちのヌン[イ]の子ヨシュアとエフネの子カレブ[ウ]は,自分の衣を裂き[エ], **7** イスラエルの子らの集会のすべての者に対してこう言った。「わたしたちが中を通って探ってきた土地,それはこの上なく良い土地です[オ]。 **8** もしエホバがわたしたちを喜びとしてくださっているならば[カ],わたしたちをその地に携え入れ,それを,乳と蜜の流れるその地を与えてくださるはずです[キ]。 **9** ただエホバに反逆することだけはしてはなりません[ク]。あなた方はその地の民を恐れないでください[ケ]。彼らはわたしたちのパンとなるのです。彼らの保護となるものは彼らの上から離れ去っており[コ],エホバはわたしたちと共におられるのです[サ]。彼らを恐れてはなりません[シ]」。

10 しかし,集会のすべての者は彼らを石撃ちにすることについて話すのであった[ス]。すると,エホバの栄光が会見の天幕の上に,イスラエルのすべての子らに対して現われた[セ]。

11 ついにエホバはモーセにこう言われた。「いつまで[ソ]この民はわたしに対し敬意のない振る舞いをするのか[タ]。わたしが彼らの中で行なったすべてのしるしを見ながら,いつまでわたしに信仰を置かないのか[チ]。 **12** わたしは彼らを疫病で打ってうち払おう。そして,あなたを彼らより大きくて強大な国民にならせよう[ツ]」。

第13章
ア ヨシ 14:7; 詩 60:12
イ 民 32:9; 申 1:28; ヨシ 14:8
ウ 民 14:36; 民 32:9
エ アモ 2:9
オ 申 1:28; 申 9:2
カ 申 2:10

第14章
キ 申 1:32
ク 申 1:27; 詩 106:25
ケ 民 14:29; 詩 78:40
コ 民 14:31; 申 1:39
サ 民 11:5
シ 申 1:34; ネヘ 9:17; ヘブ 10:38

第二欄
ア 申 9:26
イ 民 13:8; 民 13:16
ウ 民 13:6; 民 14:30
エ ヨシ 7:6
オ 民 13:27; 申 1:25; 申 8:7; 申 11:14
カ 申 9:5; 申 10:15
キ 出 3:8
ク 申 9:7
ケ 申 7:18; 申 20:3
コ 民 24:8
サ 創 48:21; 出 33:16; 申 20:1; イザ 41:10; ロマ 8:31
シ 詩 27:14
ス 出 17:4
セ 出 16:10; 出 24:17
ソ 出 16:28
タ 民 14:23
チ 申 9:23; 詩 78:42; 詩 106:24; ヨハ 12:37; ヘブ 3:19
ツ 出 32:10

13 しかしモーセはエホバに言った，「そうしますと，きっとエジプト人は，あなたがご自分の力によってこの民を彼らの中から導き出されたことについて聞きます。[ア] **14** そして彼らはきっと，そのことについてこの地に住む者たちに告げることでしょう。彼らは，あなたがエホバでこの民のうちにおられ，[イ]顔と顔を合わせて現われられた[ウ]ことを聞いているのです。あなたはエホバであられ，あなたの雲は彼らの上に立ち，あなたは，昼は雲の柱のうち，夜は火の柱のうちにあって彼らの前を進んでおられるのです。[エ] **15** あなたがこの民をひとりの者になさるようにして死に渡してしまうなら，[オ]あなたの名声を聞いてきた諸国民は必ずや言うでしょう，**16**『エホバは自分が誓った土地にこの民を携え入れることができなかったので，彼らを荒野で殺りくしたのだ[カ]』と。 **17** ですから今，エホバよ，どうかあなたの力を大いなるものとし，[キ]あなたの言われたとおりになさってください。 **18**『エホバ，怒ることに遅く，[ク]愛ある親切に満ち，[ケ]とがと違犯を赦す者。[コ]しかし，処罰を免れさせることは決してせず，[サ]父のとがに対する処罰を子に，三代，四代に及ぼす[シ]』と言われたのです。 **19** あなたの大いなる愛ある親切にしたがって，どうかこの民のとがをお許しください。そうです，エジプトの時から今に至るまでこの民を赦してこられたのと同じようにです[ス]」。

20 するとエホバは言われた，「あなたの言葉にしたがってわたしは許すことにする。[ア] **21** だが，同時に，わたしが生けるごとく，全地はエホバの栄光で満ちるであろう。[イ] **22** そして，わたしがエジプトと荒野で示したわたしの栄光[ウ]としるし[エ]を見てきながら，これまで十度もわたしを試みつづけ，[オ]わたしの声に聴き従わなかった[カ]すべての者は，**23** わたしがその父たちに誓った地を決して見ないであろう。わたしに対して敬意のない振る舞いをした者はだれもそれを見ないのである。[キ] **24** わたしの僕カレブ[ク]については，他の者と異なる霊があり，わたしの後に全く従って来たゆえに，[ケ]わたしは彼が行って来た地に必ず携え入れる。彼の子孫はそれを手に入れるであろう。[コ] **25** アマレク人とカナン人[サ]は低地平原に住んでいるが，あなた方は明日向きを転じ，紅海の道を通って荒野へ進むために出発する[シ]」。

26 エホバはなおもモーセとアロンに話してこう言われた。 **27**「このよこしまな集会は，わたしにしているこのつぶやきをいつまで続けるのか。[ス] わたしは，イスラエルの子らがわたしに向かってつぶやくそのつぶやきを聞いた。[セ] **28** 彼らに述べよ，『「わたしが生けるごとく」と，エホバはお告げになる，「あなた方がわたしの耳に語ったそのとおりのことをわたしがあなた方に対して行なわないとすれば！[ソ] **29** いや，この荒野に，あなた方の死がいは倒れるのである。[タ] すなわち，あなた方全員のうち二十歳以上で登録されたすべての者，わたしに対してつぶやいた

第14章

ア 出 32:12; エゼ 20:9
イ 出 15:14; ヨシ 2:10; ヨシ 5:1
ウ 申 4:12; 申 5:4
エ 出 13:21; ネヘ 9:12; 詩 78:14; 詩 105:39
オ 裁 6:16
カ 申 9:28; 申 32:27; ヨシ 7:9
キ 詩 62:11; 詩 147:5
ク 出 34:6; ロマ 9:22
ケ 詩 103:8; ヨナ 4:2; ミカ 7:18
コ 出 34:7; ヨハI 1:9
サ ナホ 1:3; ロマ 2:5
シ 出 34:7
ス 出 34:9; 詩 78:38

第二欄

ア ヤコ 5:16
イ 詩 72:19; ハバ 2:14
ウ 申 1:31
エ ネヘ 9:17
オ 出 17:2; 詩 95:9; 詩 106:14; ヘブ 3:16
カ 詩 81:11
キ 民 26:64; 民 32:11; 申 1:35; 詩 95:11; 詩 106:26; ヘブ 3:18; ヘブ 4:3
ク 民 13:30; 民 26:65
ケ ヨシ 14:9
コ ヨシ 14:14
サ 民 13:29
シ 申 1:40
ス 出 16:28; 民 14:11
セ コI 10:10
ソ 民 14:2; 民 26:64; 民 32:11; 申 1:35
タ コI 10:5; ヘブ 3:17

者たちである。[ア] 30 あなた方は，わたしが共に住むと手を挙げて[誓った]その土地に入ることはない。[イ] ただし，エフネの子カレブとヌンの子ヨシュアについては別である。[ウ]

31「『「そして,あなた方の幼い者たち，強奪されてしまうとあなた方が言ったその者たち，[エ] それらをもわたしは必ず携え入れる。彼らが，あなた方の退けたその土地を知るのである。[オ] 32 しかし，あなた方の死がいはこの荒野に倒れるであろう。[カ] 33 そして，あなた方の子らは荒野で四十年のあいだ羊飼いとなり，[キ] あなた方の淫行[ク]に対する責めを負うことになる。それは，あなた方の死がいが荒野で終わりに至るまでである。[ケ] 34 あなた方がその地を探るのにかけた日数，それが四十日[コ]であったので,一年に対して一日,一年に対して一日として，[サ] あなた方は四十年[シ]のあいだ自分のとがに対する責めを負う。あなた方は,わたしから離されていることがどういうことかを必ず知るであろう。[ス]

35「『「これが，このよこしまな集会のすべての者，わたしに敵して集まった者たちにわたしが行なうことでないとすれば，[セ] とわたしエホバが語った。すなわち，彼らはこの荒野で終わりを迎え，そこで死ぬのである。[ソ] 36 そして，その地を探らせるためにモーセが遣わした者，戻って来た時その地に関し悪い報告をして全集会が彼に対してつぶやくようにした者，[タ] 37 すなわち，その地について悪い報告をした者たちは，神罰によりエホバの前で死ぬであろう。[ア] 38 しかし，その地を探りに行った者たちのうち，ヌンの子ヨシュアとエフネの子カレブとは必ず生き続ける[イ]」』」。

39 モーセがこれらの言葉をイスラエルの子ら全員に話すと，民は大いに嘆きはじめた。[ウ] 40 さらにまた,彼らは朝早く起き，山の頂に上って行こうとしてこう言った。「さあ，わたしたちはエホバの言われた場所へ上って行かねばならない。わたしたちは罪をおかしたのだ」。[エ] 41 しかしモーセは言った，「どうしてあなた方はエホバの指示を踏み越えようとするのですか。[オ] そのような事は成功しません。42 上って行ってはなりません。エホバはあなた方の中におられず，あなた方が敵の前に撃ち破られないようにはしてくださらないからです。[カ] 43 そこには，あなた方の前にアマレク人とカナン人がいるのです。[キ] あなた方は必ず剣によって倒れます。あなた方が翻ってエホバに従うことをやめたので，エホバはあなた方と共にいてくださらないからです」。[ク]

44 ところが，彼らはあえて山の頂に上って行った。[ケ] しかし，エホバの契約の箱とモーセとは宿営の中から出て行かなかった。[コ] 45 すると，その山に住むアマレク人とカナン人[サ]が下って来て彼らに討ちかかり，彼らをホルマ[シ]までも追い散らした。

15 エホバはさらにモーセに話してこう言われた。2「イスラエルの子らに話しなさい。彼らにこう言わねばならない。『あなた方が自分の住

第14章
ア 民 1:45; ユダ 5
イ 出 6:8
ウ 民 26:65; 民 32:12; 申 1:36; 申 1:38
エ 民 14:3; 申 1:39
オ 詩 106:24
カ 詩 106:26; コI 10:5; ヘブ 3:17; ユダ 5
キ 民 32:13; ヨシ 14:10
ク エゼ 16:26; ヤコ 4:4
ケ 申 1:3; 申 2:14
コ 民 13:25
サ エゼ 4:6
シ 詩 95:10; 使徒 7:36; 使徒 13:18
ス 詩 60:1; 詩 108:11
セ 民 23:19
ソ 民 14:29; ヘブ 3:17
タ 民 13:32

第二欄
ア コI 10:10; ユダ 5
イ 民 14:30; 民 26:65; 民 32:12; 申 1:36; ヨシ 14:6
ウ 出 33:4
エ 申 1:41
オ レビ 26:14; 王II 21:15; 代II 24:20
カ レビ 26:17; 申 1:42; 申 28:25
キ 民 13:29
ク ヨシ 6:13; 代II 15:2
ケ 申 1:43; 箴 21:24
コ 民 10:33
サ 申 1:44
シ 民 21:3

まいとなる地に，わたしが与えようとしている所についに入り[ア]， 3 エホバへの火による捧げ物[イ]，すなわち焼燔の捧げ物[ウ]，特別の誓約を果たすための犠牲，また自発的に[エ]あるいは季節ごとの祭り[オ]の際にささげるものを牛または羊の群れの中からささげて，エホバへの安らぎの香り[カ]としなければならないとき， 4 その捧げ物をする人は，穀物の捧げ物[キ]として，上等の麦粉十分の一エファを四分の一ヒンの油で湿らせたものをもエホバに差し出さねばならない。 5 また，飲み物の捧げ物[ク]として，ぶどう酒四分の一ヒンを焼燔の捧げ物に添えて，もしくはその犠牲のための雄の子羊各一頭ごとにささげるべきである。 6 あるいは，それが雄羊のためであれば，穀物の捧げ物として，上等の麦粉十分の二[エファ]を三分の一ヒンの油で湿らせたものをささげるべきである。 7 そして，飲み物の捧げ物として，ぶどう酒三分の一ヒンを，エホバへの安らぎの香りとして差し出すように。

8 「『しかし，牛の群れの中から雄を，焼燔の捧げ物[ケ]，特別の誓約を果たすための犠牲[コ]，あるいはエホバへの共与の犠牲[サ]としてささげる場合であれば， 9 その牛の群れのうちの雄と共に，穀物の捧げ物[シ]として，上等の麦粉十分の三[エファ]を二分の一ヒンの油で湿らせたものをも差し出さねばならない。 10 また，飲み物の捧げ物[ス]としてぶどう酒二分の一ヒンを，エホバへの安らぎの香りとなる，火による捧げ物として差し出すべきである。 11 雄牛一頭，雄羊一頭，また雄の子羊ややぎ一頭ごとにこのようになされるべきである。 12 あなた方のささげる頭数がどれだけであっても，その数にしたがって一頭ごとにそのようにすべきである。 13 その地で生まれた者は皆，エホバへの安らぎの香り[ア]となる，火による捧げ物を差し出す際，それをこのとおりにささげるべきである。

14 「『そして，外人居留者または代々あなた方の中にいる者が外国人としてあなた方のもとに住んでいて，エホバへの安らぎの香りとなる，火による捧げ物をささげなければならない場合には，その者もあなた方がするとおりに行なうべきである[イ]。 15 会衆に属するあなた方も，外国人として住む外人居留者も同一の法令を持つ[ウ]。これはあなた方にとって代々定めのない時に至る法令となる。外人居留者もエホバの前にあってあなた方と同じであるべきである[エ]。 16 あなた方に対しても，あなた方のもとに外国人として住む外人居留者に対しても，同一の律法と同一の司法上の定めとがあるべきである[オ]』」。

17 エホバはなおもモーセに話してこう言われた。 18 「イスラエルの子らに話しなさい。彼らにこう言わねばならない。『わたしが携え入れようとしている地に入ったなら[カ]， 19 その時あなた方は，その地からのパンを食べる際[キ]にエホバへの寄進を行なわねばならない。 20 あなた方の粗びき粉の初物[ク]を輪型の菓子にして寄進すべきであ

第15章

ア 創 15:18　申 7:1
イ レビ 1:2
ウ レビ 1:3
エ レビ 7:16　レビ 22:18　レビ 22:21
オ レビ 23:4　民 28:16　民 29:1　申 16:13　申 16:16
カ 創 8:21　レビ 1:9　エフ 5:2
キ 出 29:40　レビ 2:1　レビ 2:11
ク 民 28:7　民 28:14　テモⅡ 4:6
ケ レビ 1:3
コ レビ 7:16
サ レビ 3:1　レビ 3:3　レビ 7:11
シ レビ 6:14　レビ 7:37　民 28:12　民 29:6　代Ⅰ 21:23
ス 民 28:14

第二欄

ア 創 8:21　レビ 1:9　レビ 3:16　エゼ 20:41
イ 出 12:49　レビ 22:18　レビ 24:22　民 9:14
ウ 民 15:29
エ レビ 19:34　レビ 20:2　レビ 24:16　ロマ 3:29
オ レビ 16:29　レビ 17:15　民 15:14
カ レビ 23:10　申 7:1　申 26:1
キ ヨシ 5:11　ヨシ 5:12
ク 出 23:19　レビ 2:14　民 18:12　申 26:2　申 26:10　ネヘ 10:37　箴 3:9

る。脱穀場からの寄進物と同様にしてそれを寄進するように。 **21** あなた方は粗びき粉の初物の中からその幾らかをエホバへの寄進物として代々供えるべきである。

22「『さて，あなた方が間違えて，これらエホバがモーセに話したおきてのすべて， **23** すなわちエホバが命令を出した日以来ずっと代々のためにエホバがモーセを通して命じた事柄のすべてを行なわなかった場合には，[ア] **24** たとえそれが集会の者たちの目から遠く離れた所で間違ってなされたにしても，集会の全体は焼燔の捧げ物として若い雄牛一頭をささげてエホバへの安らぎの香りとし，またそれに伴う穀物の捧げ物と飲み物の捧げ物を定めの手順どおり，[イ] さらに子やぎ一頭を罪の捧げ物[ウ]として[ささげ]なければならない。 **25** そして祭司はイスラエルの子らの集会全体のために贖罪[エ]を行なわねばならない。こうして彼らはそれを許されるのである。それは間違ってなされたこと[オ]であり，彼らとしては，その間違いに対する自分たちの捧げ物として，エホバへの火による捧げ物と罪の捧げ物とをエホバの前に携えて来たからである。 **26** こうしてイスラエルの子らの集会全体とその中に外国人として住む外人居留者とはそれを許されるのである。[カ] それは，民のすべてが間違ってしたことだからである。

27「『また，もしある魂が間違って罪をおかしたなら，[キ] その者は雌やぎの一年目のものを罪の捧げ物のために差し出さねばならない。[ア] **28** そして祭司は，罪によって意図せずにエホバの前で間違いをおかしたその魂のために贖罪を行なわねばならない。こうしてそのために贖罪を行ない，彼はそれを許されるのである。[イ] **29** イスラエルの子らのうちその地で生まれた者にも，その中に外国人として住む外人居留者にも，意図せずに何事かを行なうことに関しては，あなた方のために同一の律法があることになる。[ウ]

30「『しかし，何事かを故意に行なった魂[エ]は，その地で生まれた者であれ外人居留者であれ，エホバについてあしざまに語っているのであり，[オ] その魂は民の中から断たれねばならない。[カ] **31** エホバの言葉をその者は侮り，[キ] そのおきてを破ったのであるから，[ク] その魂は必ず断たれるべきである。[ケ] 自らのとががその者の上にある』」。[コ]

32 荒野にとどまっていた間のこと，イスラエルの子らは，安息日[サ]に木切れを拾い集めている人を見つけた。 **33** それで，その者が木切れを拾い集めているのを見つけた者たちは，これをモーセとアロンおよび全集会のところに連れて来た。 **34** そこで彼らはその者を拘禁に処した。[シ] 彼をどのようにすべきかについてはっきり述べられていなかったからである。

35 やがてエホバはモーセにこう言われた。「その者は必ず死に処せられるべきである。[ス] 宿営の外で全集会がこれを石撃ちにする」。[セ] **36** それで，エホバがモーセに命じたとおり，全集会が

第15章

ア 詩 19:12 ヤコ 4:17
イ 民 15:8 民 15:10
ウ レビ 4:23 民 28:15 代II 29:21 エズ 6:17 エズ 8:35
エ レビ 4:20 ヘブ 2:17 ヨハI 2:2
オ ヘブ 10:17 ヤコ 4:17
カ 出 34:9 レビ 16:30
キ 詩 19:12 使徒 17:30

第二欄

ア レビ 4:28
イ レビ 4:35
ウ 出 12:49 レビ 24:22 民 9:14 民 15:15
エ 出 21:14 申 1:43 申 17:12 ヘブ 10:26
オ レビ 24:11 イザ 37:23
カ レビ 24:14
キ イザ 30:12 テサI 4:8
ク レビ 26:15
ケ 民 14:18 ヘブ 10:28
コ レビ 5:1 民 27:3 エゼ 18:20
サ 出 20:10 出 35:2 申 5:14
シ レビ 24:12
ス 出 31:14
セ レビ 24:14

その者を宿営の外に連れ出して，石撃ちにした。こうして彼は死んだ。

37 エホバはモーセにさらにこのように言われた。 **38** 「イスラエルの子らに話しなさい。彼らに話して，彼らが代々自らのため，衣のすそに房べりを作るようにしなさい。彼らはすその房べりの上方に青ひもを付けなければならない[ア]。 **39** 『そして，それはあなた方のための房べりとなり，あなた方はそれを見てエホバのすべてのおきてを思い出し[イ]，こうしてそれを行なうのである。あなた方は自分の心と目に従って行ってはならない[ウ]。不倫な交わりをするとき，あなた方はそれらに従っているのである[エ]。 **40** この目的は，あなた方がわたしのすべてのおきてを銘記してそれを必ず行ない，あなた方の神に対しまさに聖なる者となるためである[オ]。 **41** わたしはあなた方の神エホバであり，あなた方の神となるためあなた方をエジプトの地から携え出した者である[カ]。わたしはあなた方の神エホバである[キ]』」。

16 その後，レビの子[ク]コハトの子[ケ]であるイツハルの子[コ]コラ[サ]が，エリアブ[シ]の子のダタン[ス]とアビラム[セ]，およびペレトの子オン，すなわちルベン[ソ]の子らと共に立ち上がった。 **2** そして彼らは，すなわち彼らとイスラエルの子らのうちの二百五十人はモーセの前に立ち上がった。それらは集会の長たる者たち，集まりに呼ばれた者，名ある人々であった。 **3** そうして彼らはモーセとアロンに敵して[タ]集合し，そのふたりに対してこう言った。「あなた方のことはもう沢山だ。集会全体はそのだれもが聖なる者であり[ア]，エホバはその中におられるのだ[イ]。それなのに，どうしてあなた方は自分をエホバの会衆の上に高めるのか[ウ]」。

4 それを聞いて，モーセは直ちにひれ伏した。 **5** それから，コラおよび彼の全集会に話してこう言った。「朝になれば，エホバは，だれがご自分に属し[エ]，だれが聖なる者[オ]で，だれがご自分に近づくべきか[カ]をお知らせになります。だれでもそのお選びになる者[キ]が近づくことになります。 **6** こうしてください。コラとその全集会の者[ク]は，それぞれ自分のために火取り皿[ケ]を取り， **7** 明日，エホバの前でそれに火を入れ，その上に香を置いてください。エホバのお選びになる者[コ]，それが聖なる者ということになります。レビの子たち[サ]，あなた方についてはそれで十分です！」

8 モーセはさらにコラにこう言った。「レビの子たちよ，どうか聴いてください。 **9** イスラエルの神があなた方をイスラエルの集会から取り分けて[シ]ご自分のもとに来させ，エホバの幕屋における奉仕を行ない，集会の前に立って彼らに仕えるようにさせたこと[ス]， **10** そして，あなたを，またレビの子らであなたと共にいるあなたのすべての兄弟たちを近くに来させるということ，これはあなた方にとってそれほど小さな事なのですか。そのために，あなた方は，祭司職をも自分のものにしなければならないというのですか[セ]。 **11** これ

第15章
- ア 申 22:12; マタ 23:5; ルカ 8:44
- イ 申 11:18
- ウ 申 29:19; 裁 17:6; ヨブ 31:7; エレ 9:14
- エ 出 34:15; 詩 106:39; ヤコ 4:4
- オ レビ 11:44; ロマ 12:1; ペテI 1:15
- カ 創 17:8; 出 29:45; レビ 25:38
- キ 出 3:15; 出 6:2; レビ 22:33

第16章
- ク 出 6:16; 民 3:17
- ケ 出 6:18
- コ 出 6:21; 民 3:19
- サ 民 26:9; 民 27:3; ユダ 11
- シ 民 26:8
- ス 民 26:9
- セ 申 11:6
- ソ 創 46:8; 代I 5:1
- タ 民 12:1; 民 14:2; サI 15:23; 詩 106:16

第二欄
- ア 出 19:6
- イ 出 29:45; 民 14:14
- ウ 民 12:2
- エ テモII 2:19
- オ レビ 21:6
- カ 出 28:43; レビ 10:3
- キ 出 28:1; 民 17:5; サI 2:28; 詩 105:26
- ク 民 16:2
- ケ レビ 10:1; 民 16:38
- コ 民 3:10
- サ 民 16:1
- シ 民 3:9; 民 3:41
- ス 民 1:53; 民 3:6; 民 4:4; 申 10:8
- セ 箴 13:10; フィ 2:3

によって,あなたも,集い寄っているあなたの集会のすべての者も，エホバに対して逆らっているのです。アロンについても,彼がどうしたというのであなた方は彼に対してつぶやくのですか」。

12 後にモーセはエリアブの子のダタンとアビラムを呼びにやったが，彼らはこう言うのであった。「我々は上っては行かない！ 13 あなたは我々を乳と蜜の流れる地から連れ出して荒野で死なせようとする，これはささいな事だろうか。しかも我々に対して全く君のごとくに振る舞おうとする。 14 実際,あなたは乳と蜜の流れる地に我々を携え入れてなどいない。それによって畑やぶどう園を相続地として与えてくれたわけでもない。あなたはあの人々の目をくじり取ろうとでもしているのか。我々は上っては行かない！」

15 これを聞いてモーセは非常に怒り，エホバにこう言った。「彼らの穀物の捧げ物には目を向けないでください。雄ろば一頭といえわたしは彼らから取り上げたことはなく，彼らの一人に害を加えたこともありません」。

16 それからモーセはコラに言った,「あなたとあなたの集会のすべての者,あなたと彼らとアロンとは，明日エホバの前に出なさい。 17 そして，各々自分の火取り皿を取るように。あなた方はその上に香を置き，各自が自分の火取り皿を，二百五十の火取り皿をエホバの前に差し出さねばならない。あなたもアロンもそれぞれ自分の火取り皿を」。 18 それで彼らは各々自分の火取り皿を取り,それに火を載せ,その上に香を置いて,モーセおよびアロンと共に会見の天幕の入口に立った。 19 コラがその集会の全員を集め，会見の天幕の入口で彼らに向かわせると，その時エホバの栄光が集会全体に現われた。

20 次いでエホバはモーセとアロンに話してこう言われた。 21「この集会の中から離れよ。わたしが彼らを即座に滅ぼし絶やすためである」。 22 これに対しふたりはひれ伏して，こう言った。「神よ，あらゆる肉なるものの霊の神よ，ただ一人の者が罪をおかすだけで，あなたは集会全体に対して憤られるのですか」。

23 するとエホバはモーセに話してこう言われた。 24「集会の人々に話して言いなさい，『コラ，ダタン，アビラムの幕屋の周りから離れよ！』と」。

25 その後モーセは立ってダタンとアビラムのところに行った。イスラエルの年長者たちも共に行った。 26 そうして彼は集会の人々に話してこう言った。「どうか，これら邪悪な人々の天幕の前から離れてください。彼らに属するどんなものにも触れてはいけません。彼らのすべての罪に連なってぬぐい去られることのないためです」。 27 直ちに彼らはコラ，ダタン，アビラムの幕屋の前から，そのすべての側から離れた。するとダタンとアビラムが出て来て，自分の天幕の入口に立ち，その妻また息子や幼い者たちも共に[立った]。

28 その時モーセは言った，「あなた

第16章
ア ルカ 10:16
イ 出 16:8　詩 106:16
ウ 民 16:1
エ サI 15:23　ユダ 8
オ 出 16:3　民 14:29
カ 出 22:28　使徒 7:35
キ 出 3:8　レビ 20:24
ク 創 4:5
ケ サI 12:3　使徒 20:33　コII 7:2　ペテI 3:16
コ 民 16:6
サ サI 12:7

第二欄
ア 民 16:2　民 16:40
イ 民 12:5　民 14:10
ウ 創 19:15　啓 18:4
エ 民 3:10　民 3:38　民 16:45　詩 73:19
オ 民 27:16　ヨブ 12:10　伝 3:19　伝 12:7　ゼカ 12:1
カ 創 18:23　サII 24:17
キ 民 16:1
ク 民 11:16
ケ 出 23:2
コ ヨブ 9:4　箴 16:18　箴 18:12

方は，エホバがわたしを遣わしてこれらのすべての行為をさせていること[ア]，それがわたしの心によるものではないこと[イ]を，これによって知るでしょう。 **29** すなわち，すべての人に臨む死と同じようにしてこれらの人たちが死に，すべての人に臨むその処罰をもって彼らに処罰が下されるのであれば[ウ]，わたしを遣わしたのはエホバではありません[エ]。 **30** しかし，何か新たに造り出されたもの，それをエホバが造り出され[オ]，地面がその口を開いて彼らとそれに属するすべてのものとを呑み込み[カ]，彼らが生きながらシェオルに下ることになれば[キ]，そのときあなた方は，これらの人々がエホバに不敬に振る舞った[ク]，ということをはっきり知るのです」。

31 さて，[モーセ]がこれらのすべての言葉を話し終えるとすぐ，彼らの下の地面は二つに裂けはじめた[ケ]。 **32** そして，地はその口を開いて，彼らとその家の者たち，またコラに属するすべての者とすべての貨財を呑み込んでいった[コ]。 **33** それで彼らと彼らに属するすべての者は生きながらシェオルに下り，地は彼らを上から覆っていった[サ]。こうして彼らは会衆の中から滅び去った[シ]。 **34** そして，周りにいたイスラエル人は皆，彼らの絶叫を聞いて逃げた。「地はわたしたちまで呑み込むかもしれない！」と言いだしたのである[ス]。 **35** さらに，火がエホバのもとから出て[セ]，香をささげていた二百五十人を焼き尽くしていった[ソ]。

36 その時エホバはモーセに話してこう言われた。 **37** 「祭司アロンの子エレアザルに，猛火の中からそれらの火取り皿[ア]を取り出すように言いなさい。『そして，あなたはそこにある火を向こうにまき捨てる。それらは， **38** 自らの魂に罪をおかした[イ]これらの人々の火取り皿とはいえ，聖なるものだからである。そして，それを薄い板金にし，祭壇[ウ]の上張りとするように。彼らはそれをエホバの前に差し出したゆえに，それは聖なるものとなったのである。それはイスラエルの子らに対するしるしとされるべきである[エ]』」。 **39** そこで祭司エレアザルはそれら銅の火取り皿を取り集めた[オ]。それらは，焼き尽くされた人々の差し出したものであった。次いで人々はそれを打ち伸ばして祭壇の上張りとし， **40** イスラエルの子らのための記念とした。それは，アロンの子孫でないよそ人[カ]はだれも近づいてエホバの前に香の煙をくゆらせることのないため[キ]，またただれもコラとその集会の人々のようになることのないためであり[ク]，エホバがモーセを通して彼に話したとおりに行なわれた。

41 すると，すぐその次の日，イスラエルの子らの全集会がモーセとアロンに向かってつぶやき始めて[ケ]こう言った。「あなた方は，エホバの民を死なせたのだ」。 **42** そして，集会がモーセとアロンに逆らって集合した時であったが，その者たちは会見の天幕のほうを向いた。すると，見よ，雲がそれを覆い，エホバの栄光が現われはじめた[コ]。

43 それでモーセとアロンは会見の天

第16章

ア 出 3:12 申 18:22 ヨハ 5:36
イ 出 7:2 出 25:22 申 18:18 ヨハ 5:30
ウ 伝 3:19 伝 9:5 エゼ 18:4 ロマ 5:12
エ 申 18:21
オ イザ 45:7
カ ヨブ 31:3
キ 詩 55:15 箴 1:12
ク 詩 74:18 詩 107:11
ケ 民 26:10 申 11:6 詩 106:17
コ 民 26:11 代I 6:31 代I 6:37
サ 詩 55:23
シ ユダ 11
ス 民 17:13
セ レビ 10:2 民 11:1
ソ 民 16:17 民 26:10 詩 106:18

第二欄

ア 民 16:6
イ 王I 2:23 箴 8:36
ウ 出 38:1
エ 民 16:5 民 17:10 民 26:10 テモI 5:20
オ 民 16:6
カ 民 3:10 民 18:7 代II 26:18
キ 代II 26:16
ク 詩 106:17 ユダ 11
ケ 民 14:2 詩 106:13 ペテII 2:10
コ 出 16:7 民 14:10 民 16:19

幕の前に来た[ア]。 **44** すると，エホバはモーセに話してこう言われた。 **45**「あなた方は，この集会の中から立ちなさい。わたしが彼らを即座に滅ぼし絶やすためである[イ]」。これを聞いてふたりはひれ伏した[ウ]。 **46** その後モーセはアロンに言った，「火取り皿を取り，祭壇の上からそれに火を入れ，香[エ]を載せ，急いで集会の人々のところに行って，彼らのために贖罪をしなさい[オ]。エホバの顔から憤りが表わされたからです[カ]。災厄が始まったのです！」 **47** アロンはすぐ，モーセの話したとおりにそれを取り，会衆の中に走って行った。すると，見よ，災厄は民の間に始まっていた。それで彼は香を載せ，民のために贖罪を始めた。 **48** そして彼は死んだ者と生きている者との間にずっと立ちつづけた[キ]。ついにその神罰はとどめられた[ク]。 **49** そして，その神罰によって死んだ者は一万四千七百人となり，ほかにコラのために死んだ者たちがいた。 **50** 最後にアロンが会見の天幕の入口にいたモーセのところに戻ってみると，その神罰はとどめられていた。

17 次いでエホバはモーセに話してこう言われた。 **2**「イスラエルの子らに話して，彼らから，すなわちそのすべての長たち[ケ]から，それぞれ父方の家ごとに一本の杖[コ]を取りなさい。その父の家にしたがって十二本の杖を。あなたは各人の名をその者の杖に記す。 **3** そして，アロンの名はレビの杖に記す。その父の家の頭ごとに一本の杖とするのである。 **4** そうしてあなた方はそれらを会見の天幕の中の証[ア]の前，わたしがいつもあなた方に臨む場所に置かねばならない[イ]。 **5** そして，わたしが選ぶ者[ウ]，その者の杖は芽を吹くことになる。こうしてわたしは必ず，イスラエルの子らのつぶやき[エ]，すなわち彼らがあなた方に対してしているつぶやきを静まらせる[オ]」。

6 それでモーセはイスラエルの子らに話し，その長たちは皆，各長ごとに一本の杖を彼に渡していった。各長ごとに一本の杖，その父の家にしたがって十二本の杖[カ]である。アロンの杖もその杖の中にあった[キ]。 **7** そこでモーセはそれらの杖をエホバの前，証の天幕の中に置いた[ク]。

8 すると，次の日，モーセが証の天幕の中に入ってみると，見よ，レビの家のためのアロンの杖が芽を吹いていた。しかもそれは芽を出して花を咲かせ，熟したアーモンドをならせていた。 **9** それでモーセはすべての杖をエホバの前からイスラエルのすべての子らのもとに携え出した。それで彼らは見て回り，それぞれ自分の杖を取った。

10 続いてエホバはモーセにこう言われた。「アロンの杖[ケ]を証の前に戻し，反逆の子ら[コ]に対するしるし[サ]のために保存すべきものとせよ。わたしに対する彼らのつぶやきがやみ，彼らが死なずにすむためである」。 **11** 直ちにモーセはエホバから命じられたとおりに行なった。まさにそのとおりに行なった。

12 すると，イスラエルの子らはモーセに向かってこう言いだした。「あ

第16章
ア 民 20:6
イ 出 23:21　民 16:21　コI 10:10
ウ 民 16:22
エ レビ 6:12
オ 出 34:9　民 8:19
カ レビ 10:6　民 1:53　民 18:5　代I 27:24
キ サII 24:16
ク 出 23:21　民 25:8

第17章
ケ 民 1:4　民 1:16
コ 出 4:2

第二欄
ア 出 34:29
イ 出 25:22　出 29:42　出 30:36　レビ 16:2
ウ 民 16:5　ルカ 9:35
エ 民 11:1　民 14:27　民 16:11　民 16:41　コI 10:10
オ 民 14:2　民 16:13
カ 民 17:2
キ 民 17:3
ク 出 38:21　民 17:4　民 18:2
ケ ヘブ 9:4
コ 民 20:10　申 9:7　申 31:27　イザ 1:2
サ 民 16:38

あ，わたしたちはきっと息絶えてしまう。きっと滅びてしまう。わたしたちはみんな滅びるのだ[ア]。 **13** だれでもエホバの幕屋に近づき，その近くに行く者[イ]は死ぬ[ウ]！　わたしたちはそのようにして息絶えて終わらなければならないのか[エ]」。

18 それからエホバはアロンに対してこう言われた。「あなたとあなたの子ら，またあなたと共にいるあなたの父の家は，聖なる所[オ]に対するとがの責めを負う。また，あなたおよびあなたと共にいるあなたの子らは，あなた方の祭司職に対するとがの責めを負う[カ]。 **2** そして，あなたの兄弟であるレビの部族，すなわちあなたの父の氏族の者たちをもあなたと共に近くに来させよ。それは，彼らがあなたに加わり，証の天幕の前[キ]であなたに，すなわちあなたにも共にいるあなたの子らにも奉仕する[ク]ためである。 **3** そして彼らは，あなたに対する務め，また天幕全体に対する務めを守らなければならない[ケ]。ただし彼らは聖なる場所の器具と祭壇に近づいてはならない。死ぬことのないためである[コ]。彼らも，またあなた方も。 **4** そして彼らはあなたに加わり，天幕のすべての奉仕に関して会見の天幕に対する務めを守らねばならない。よそ人はだれもあなた方に近づいてはいけない[サ]。 **5** こうしてあなた方は聖なる場所に対する自分の務め[シ]と祭壇に対する務め[ス]とを守って，イスラエルの子らに対しこのうえさらに憤り[セ]が臨むことのないようにしなければならない。 **6** それでわたしは，見よ，あなた方の兄弟であるレビ人をイスラエルの子らの中から取り[ア]，あなた方のための贈り物とし[イ]，会見の天幕での奉仕を行なうためエホバにささげられた者とした[ウ]。 **7** そしてあなたおよび共にいるあなたの子らは，祭壇のすべての物事また垂れ幕の内側の事柄に関して自分たちの祭司職を守るべきである[エ]。それであなた方は奉仕を行なわねばならない[オ]。賜物である奉仕としてわたしはあなた方の祭司職を与える。よそ人でそれに近づく者は死に処されるべきである[カ]」。

8 エホバはアロンにさらにこう話された。「わたしは，見よ，わたしになされる寄進物の保管をあなたにゆだねた[キ]。イスラエルの子らのあらゆる聖なるものに関し，わたしはそれを，定めのない時に至る受け分，あてがい分として，あなたとあなたの子らとに与えた[ク]。 **9** これは，最も聖なるものから，火による捧げ物のうちからのあなたの分とされるべきである。すなわち，彼らのすべての捧げ物，そのすべての穀物の捧げ物[ケ]，すべての罪の捧げ物[コ]，すべての罪科の捧げ物[サ]からである。それは彼らがわたしに返す分である。それはあなたとあなたの子らのための極めて聖なるものである。 **10** 極めて聖なる場所でそれを食べるべきである[シ]。すべての男子がそれを食べるように[ス]。それはあなたにとって聖なるものとされるべきである[セ]。 **11** また，これはあなたのものである。すなわち，彼らの供え

第17章
ア 詩 90:7
イ 民 1:51; 民 18:4
ウ 民 18:7
エ 民 16:26; 民 16:41; 民 16:49

第18章
オ 出 25:8; レビ 21:12
カ 出 28:38; レビ 22:9; 民 18:23; ヘブ 5:2
キ 民 1:53
ク 民 3:6; 民 8:22; 民 16:9
ケ 民 3:25; 民 3:31; 民 3:36
コ 民 4:15; 民 4:20; 民 16:40
サ 民 1:51; 民 3:10
シ 出 27:21; 出 30:7; レビ 24:3; 民 3:32
ス レビ 1:17; レビ 21:17
セ 民 16:46

第二欄
ア 民 3:12; 民 3:45
イ 民 3:9; 民 8:16
ウ 民 8:19
エ レビ 16:2; レビ 16:12; ヘブ 9:3; ヘブ 9:7
オ サＩ 2:28; ヘブ 5:4
カ 民 3:10; 民 16:40
キ 出 23:19; レビ 27:28; レビ 27:30; 民 18:11; 民 18:26
ク レビ 7:34; 民 5:9
ケ レビ 2:3; レビ 6:16; レビ 10:12
コ レビ 5:12; レビ 6:26; レビ 6:29
サ レビ 5:6; レビ 7:1; レビ 7:7
シ 出 29:32; レビ 6:16; レビ 10:13
ス レビ 6:18; レビ 7:6
セ レビ 14:13; レビ 21:22

物としての寄進物[ア]，およびイスラエルの子らのすべての振揺の捧げ物[イ]。わたしはそれをあなたおよび共にいるあなたの息子，娘たちに与えて[ウ]，定めのない時に至るあてがい分とした。あなたの家の清い者は皆それを食べてよい[エ]。

12「油の最良の部分すべて，また新しいぶどう酒と穀物の最良の部分すべて，すなわちそれらの初物[オ]で彼らがエホバにささげるもの，それをわたしはあなたに与えた[カ]。13 その地にあるすべての物の熟した初物で，彼らがエホバのもとに携えて来るもの，それはあなたのものとされるべきである[キ]。あなたの家の清い者は皆それを食べてよい。

14「イスラエルにおいて奉納された物はすべてあなたのものとされるべきである[ク]。

15「胎を開くすべてのもの[ケ]，それはいかなる肉なるものについても彼らがエホバに差し出すものであり，人も獣もあなたのものとされるべきである。しかし，あなたは人の初子を必ず請け戻す[コ]。汚れた獣の初子も請け戻すように[サ]。16 そして，生後一か月以上のものに対するその請け戻しの値でそれを請け戻すべきである。すなわち，値積もりされるところにしたがい，聖なる場所のシェケルで銀五シェケルである[シ]。それは二十ゲラである[ス]。17 ただし雄牛の初子，雄の子羊の初子，またやぎの初子は請け戻すべきではない[セ]。それは聖なるものである。あなたはその血[ソ]を祭壇の上に振り掛け，その脂肪を，エホバへの安らぎの香りのため，火による捧げ物として焼いて煙にする[ア]。18 また，その肉はあなたのものとされるべきである。振揺の捧げ物の胸と同じように，またその右脚と同じように，それはあなたのものとされるべきである[イ]。19 イスラエルの子らがエホバに寄進するすべての聖なる寄進物[ウ]，わたしはそれをあなたおよび共にいるあなたの息子，娘たちに与えて定めのない時に至るあてがい分とした[エ]。これは，エホバの前にあって，あなたのため，また共にいるあなたの子孫のための，定めのない時に至る塩の契約である[オ]」。

20 エホバはなおもアロンにこう言われた。「あなたは彼らの土地の中に相続分を持たない。彼らの中にあなたの受け分となるものはない[カ]。イスラエルの子らの中にあってわたしがあなたの受け分,あなたの相続分なのである[キ]。

21「そして，レビの子らに対し，見よ，わたしはイスラエルにおける十分の一[ク]をことごとく与えて，彼らの行なっている奉仕，すなわち会見の天幕での奉仕に対して与えられる相続分とした。22 ゆえに，イスラエルの子らはもはや会見の天幕に近づいて罪を来たらせ，それによって死ぬことのないようにすべきである[ケ]。23 それで，レビ人が会見の天幕での奉仕を行なわなければならない。彼らが[民]のとがに対する責めを負う者たちである[コ]。イスラエルの子らの中にあって彼らが相続地を所有しないということ，これはあなた方のため代々定めのない時に至る法令である[サ]。24 イスラエルの子らの

第18章

ア 出 29:27　民 15:20　エゼ 44:30
イ 出 29:27　レビ 7:34
ウ レビ 10:14　申 18:3
エ レビ 22:6
オ 箴 3:9
カ レビ 2:14　申 18:4　ネヘ 10:35
キ 出 23:19
ク レビ 27:21　レビ 27:28
ケ 出 13:2　レビ 27:26　民 3:13　ルカ 2:23
コ 出 13:13
サ 出 34:20　レビ 27:27
シ レビ 27:2　レビ 27:6
ス 出 30:13　レビ 27:25
セ 出 22:30　申 15:19
ソ レビ 17:11

第二欄

ア レビ 3:16
イ 出 29:26　レビ 7:31　レビ 7:34
ウ 出 23:19　民 15:19　民 18:11　民 18:26　民 31:29
エ 民 18:8　代II 31:4
オ レビ 2:13　代II 13:5
カ 民 26:62　申 10:9　申 12:12　申 14:27　ヨシ 14:3
キ 申 18:2　ヨシ 13:14　ヨシ 18:7　エゼ 44:28
ク レビ 27:30　代II 31:5　ネヘ 10:37　ネヘ 12:44　ネヘ 13:12　ガラ 6:6　ヘブ 7:5
ケ 民 16:40　民 17:13
コ 民 3:7　民 18:1
サ ヨシ 13:33

[納める]十分の一，すなわち彼らが寄進物としてエホバに寄進するもの，わたしはそれを相続分としてレビ人に与えたからである。それゆえわたしは，『イスラエルの子らの中にあって彼らは相続地を所有しない』と言ったのである」[ア]。

25 次いでエホバはモーセに話してこう言われた。**26**「そしてあなたはレビ人たちに話すべきである。彼らにこう言わねばならない。『あなた方はイスラエルの子らからの十分の一，すなわちあなた方の相続分としてわたしが彼らから与えたものを受け取る[イ]。それであなた方は，その中から，その十分の一の十分の一をエホバへの寄進物として寄進しなければならない[ウ]。**27** そしてそれは，あなた方にとってあなた方からの寄進物とみなされ，脱穀場からの穀物[エ]，またぶどうや油の搾り場からの満ち満ちた産物と同じように扱われることになる。**28** こうしてあなた方自身も，イスラエルの子らから受け取るすべての十分の一の中からエホバへの寄進物を寄進する。あなた方はその中からエホバへの寄進物を祭司アロンに与えなければならない。**29** あなた方へのすべての贈り物の中からその最上のものを[オ]，エホバへのあらゆる寄進物の中からの聖なるものとして寄進するのである』。

30「またあなたは彼らにこう言わねばならない。『あなた方がその中の最良のものを寄進するとき[カ]，それは必ずレビ人に対して，脱穀場からの産物，またぶどうや油の搾り場からの産物のようにみなされることになる。**31** そしてあなた方，すなわちあなた方とあなた方の家の者たちは，どこにおいてもそれを食べるように。それは，会見の天幕での奉仕に対して与えられるあなた方の報酬だからである[ア]。**32** そしてあなた方は，その中から最良のものを寄進する際，それのために罪を来たらせてはならない。また，イスラエルの子らの聖なるものを汚してもならない。あなた方が死ぬことのないためである[イ]』」。

19 それからエホバはモーセとアロンに話してこう言われた。**2**「これはエホバの命じた律法による法令である。こう言われた。『イスラエルの子らに話して，あなたのために，きずのない赤い雌牛，その身に欠陥がなく[ウ]，くびきを掛けたことのないものを取らせなさい[エ]。**3** そしてあなた方はそれを祭司エレアザルに与えるように。彼はそれを引いて行って宿営の外に出し，次いでそれは彼の前でほふられねばならない。**4** そののち祭司エレアザルは指でその血を幾らか取り，その血の幾らかを会見の天幕の正面に向けてまっすぐ七回はね掛けるように[オ]。**5** また，その雌牛は彼の目の前で焼かれねばならない。その皮と肉と血がその糞と共に焼かれる[カ]。**6** そして祭司は杉材[キ]とヒソプ[ク]とえんじむし緋色[ケ]の物を取り，それを雌牛が焼けているその中に投げ込まねばならない。**7** 次いで祭司は自分の衣を洗い，身に水を浴びるよう

第18章
ア 申 10:9
イ 民 18:21; 申 12:19
ウ ネヘ 10:38; ヘブ 7:9
エ 民 15:20
オ 民 18:12
カ 箴 3:9

第二欄
ア マタ 10:10; ルカ 10:7; コI 9:9; コI 9:13; ガラ 6:6; テモI 5:18
イ レビ 22:2; レビ 22:15

第19章
ウ レビ 22:20; マラ 1:14; ペテI 2:22
エ 申 21:3
オ ヘブ 9:13; ペテI 1:2
カ 出 29:14; レビ 4:11
キ レビ 14:4; レビ 14:49
ク 詩 51:7
ケ イザ 1:18

に。そののち彼は宿営の中に入ってよい。しかし，その祭司は夕方まで汚れた者とされる。

8「『また，それを焼いた者も自分の衣を水で洗う。そして，その身に水を浴びなければならない。その者は夕方まで汚れた者とされる。

9「『次いで，ひとりの清い人がその雌牛の灰を取り集め，それを宿営の外の清い場所に置くように。それは，イスラエルの子らの集会のため，清めの水のために保たれるものとなるのである。それは罪の捧げ物である。 **10** そして，その雌牛の灰を集めた者は自分の衣を洗わねばならない。その者も夕方まで汚れた者とされる。

「『そしてこれは,イスラエルの子らとその中に外国人として住む外人居留者のため，定めのない時に至る法令とされるように。 **11** すべて人間の魂の死体に触れた者は，七日のあいだ汚れることになる。 **12** その者はそれをもって三日目に身を浄めるべきであり，こうして七日目に清い者となる。しかし，もし三日目に身を浄めないならば，七日目になっても清い者とはならない。 **13** 死体に，すなわちどのような人が死んだ場合であれその魂に触れ，そののち身を浄めない者は皆エホバの幕屋を汚したのであり，その魂はイスラエルから断たれねばならない。清めの水がその身に振り掛けられていないゆえに，彼は汚れたままである。彼の汚れは依然その身にある。

14「『これは人が天幕の中で死んだ場合の律法である。すなわち，すべてその天幕の中に入る者，またすべてその天幕の中にいる者は七日のあいだ汚れた者となる。 **15** そして，ふたがくくり付けられていないで口の開いていた器もすべて汚れたものとされる。 **16** また，野原において，剣で殺された者，死体,人の骨,あるいは埋葬所に触れた者は皆，七日のあいだ汚れた者となる。 **17** そして人々は，その汚れた者のために，さきの罪の捧げ物の燃えた塵を幾らか取り，器の中でその上に流れる水を掛けるように。 **18** 次いでひとりの清い人がヒソプを取り，それをその水の中に浸し，その天幕とすべての器とそこにいた魂に,また骨,殺された者,死体,あるいは埋葬所に触れた者にそれをはね掛けるように。 **19** そして，その清い者は，三日目と七日目にそれをその汚れた者にはね掛け，こうして七日目にその者を罪から浄められた者としなければならない。彼は自分の衣を洗い，水を浴びるように。彼はその夕方に清い者とされる。

20「『しかし，汚れているのに自分の身を浄めない者がいるならば，その魂は会衆の中から断たれねばならない。エホバの聖なる所を汚したからである。清めの水がその者に振り掛けられなかった。その者は汚れている。

21「『そして,これは彼らにとって定めのない時に至る法令とされねばならない。すなわち，清めの水をはね掛ける者，またその清めの水に触れた者も自分の衣を洗うように。その者は夕方

第19章
ア レビ 16:28
イ ヘブ 9:13
ウ 民 19:13 民 19:21 民 31:23
エ 民 19:8
オ 出 12:49 レビ 24:22 民 15:15
カ レビ 21:1 レビ 21:11 民 5:2 民 6:9 民 9:6
キ 民 31:19 ハガ 2:13
ク 民 31:19
ケ レビ 15:31
コ ヘブ 2:2 ヘブ 10:28
サ 民 19:9 民 31:23
シ レビ 22:3

第二欄
ア レビ 11:32
イ 民 31:19
ウ 民 19:11
エ 民 19:9
オ 詩 51:7
カ レビ 14:9 民 19:12 民 31:19
キ 創 17:14 民 19:13
ク 民 19:18 ヘブ 9:10 ヘブ 9:13

まで汚れた者である。 **22** そして，その汚れた者が触れた物はすべて汚れたものとなり[ア]，それに触れた魂も夕方まで汚れた者となる[イ]』」。

20 次いで，イスラエルの子ら，その全集会は，第一の月にチンの荒野[ウ]に入り，民はカデシュ[エ]に住むことになった。ミリアム[オ]はそこで死に，またそこに葬られた。

2 さて，その集会の者たちのために水がなかった[カ]。そのため彼らは集合してモーセとアロンに逆らうようになった[キ]。 **3** そして民はモーセと言い争って[ク]，こう言いだした。「わたしたちの兄弟たちがエホバの前で息絶えた時に，わたしたちも息絶えていればよかった[ケ]。 **4** 一体どうしてあなた方はエホバの会衆をこんな荒野に連れ込んで，わたしたちとその駄獣をここで死なせるのか[コ]。 **5** 一体どうしてあなた方はわたしたちをエジプトから導き出して，こんなひどい場所に連れ込んだりするのか[サ]。ここは種も いちじくも ぶどうも ざくろもできない所[シ]だ。飲む水さえないではないか」。 **6** それでモーセとアロンは会衆の前から離れ，会見の天幕の入口のところに来てひれ伏した[ス]。すると，エホバの栄光が彼らに現われはじめた[セ]。

7 次いでエホバはモーセに話してこう言われた。 **8**「あなたとその兄弟アロンは，杖を取って[ソ]，集会を呼び集めよ。そしてあなた方は彼らの目の前で大岩に向かって話し，それがまさに水を出すようにしなければならない。あなたは彼らのためにその大岩から水を出し，集会の者たちとその駄獣とに飲ませるのである[ア]」。

9 それでモーセは命じられたとおりにエホバの前から杖を取った[イ]。 **10** その後モーセとアロンは会衆をその大岩の前に呼び集め，次いで彼はこう言った，「さあ聞け，反逆の者たち[ウ]！　この大岩からわたしたちはあなた方のために水を出すのか[エ]」。 **11** そうしてモーセは手を掲げ，自分の杖でその大岩を二度打った。すると，沢山の水が出て来て，集会の者たちとその駄獣はそれを飲みだした[オ]。

12 後にエホバはモーセとアロンにこう言われた。「あなた方がわたしに信仰を示さず，イスラエルの子らの目の前でわたしを神聖なものとすることを怠ったゆえ[カ]，それゆえに，わたしが必ず彼らに与えるその土地に，あなた方がこの会衆を携え入れることはないであろう[キ]」。 **13** これがメリバの水[ク]である。イスラエルの子らがエホバと言い争い，それによって[神]が彼らの中で神聖なものとされたためである。

14 その後モーセは使者たちをカデシュからエドムの王[ケ]のもとに遣わして[こう言わせた]。「あなたの兄弟であるイスラエル[コ]はこのように申しております。『わたしたちに臨んだすべての辛苦については,あなたご自身よく知っておられますが[サ], **15** わたしたちの父たちはエジプトに下って行き[シ]，わたしたちは多くの日の間ずっとエジプトに住んでおりました[ス]。やがてエジプト人はわたしたちとわたしたちの父たちに危

第19章
ア ハガ 2:13
イ レビ 15:5

第20章
ウ 民 13:21; 民 33:36
エ 民 13:26; 民 20:22; 申 1:46; 申 2:14; 裁 11:16
オ 出 15:20; 民 26:59; ミカ 6:4
カ 出 17:1
キ 民 16:42
ク 出 17:2
ケ 民 16:35; 民 16:41; 民 16:49
コ 出 14:11; 出 17:3; 民 16:13; 民 21:5
サ 民 16:14; 申 8:15; ネヘ 9:21
シ 出 3:17; 出 13:5; 申 8:8; エレ 2:2
ス 民 14:5
セ 出 16:10; 民 14:10
ソ 出 17:5

第二欄
ア ネヘ 9:15; 詩 78:15; 詩 105:41; 詩 114:8; イザ 43:20; イザ 48:21
イ 出 7:12; 出 7:19; 民 17:10; ヘブ 9:4
ウ 申 9:24; 詩 106:32
エ 詩 106:33
オ 出 17:6; 申 8:15; コI 10:4
カ レビ 10:3; 民 27:14; 申 32:51; イザ 8:13; 啓 4:11
キ 申 1:37; 申 3:26; 申 34:4; ヨシ 1:2
ク 申 33:8; 詩 95:8; 詩 106:32; ヘブ 3:8
ケ 裁 11:17
コ 創 36:8; 申 2:4; 申 23:7
サ 出 18:8
シ 創 46:6; 使徒 7:15
ス 創 15:13; 出 12:40

害を加えるようになりました[ア]。 **16** ついにわたしたちはエホバに向かって叫び[イ]，[神]はわたしたちの声を聞いてみ使いを送り[ウ]，わたしたちをエジプトから携え出してくださいました。そして今，わたしたちはカデシュに，あなたの領地の外れの都市に来ております。**17** どうか，あなたの土地を通らせてください。わたしたちは畑やぶどう園の中は通らず，井戸の水も飲んだり致しません。王の道路を進むのです[エ]。あなたの領地を通り抜けるまでは右にも左にも曲がりません[オ]』」。

18 ところがエドムは彼に言った，「あなたはわたしのところを通ってはならない。わたしが剣を取って出迎えることのないためだ」。 **19** それに対しイスラエルの子らは言った，「わたしたちは街道を上って行くのです。もしわたしやわたしの畜類があなたの水を飲むことがあれば，わたしは必ずその価を払います[カ]。わたしが願っているのは，自分の足でそこを通ること，ただそれだけなのです[キ]」。 **20** それでも彼は言った，「通ってはならない[ク]」。そうしてエドムは[ケ]，彼に立ち向かうため，非常に多くの民と強力な手勢を率いて出て来た。 **21** こうしてエドムは，イスラエルが自分の領地を通ることを聞き入れなかった[コ]。そのためイスラエルは彼のところから離れた[サ]。

22 その後イスラエルの子ら，その全集会は，カデシュを旅立って[シ]ホル山[ス]に来た。 **23** その時エホバは，エドムの地の境界に近いそのホル山で，モーセとアロンにこのように言われた。 **24** 「アロンはその民のもとに集められる[ア]。わたしが必ずイスラエルの子らに与えるその地に彼は入らないからである。それは，メリバの水に関してあなた方がわたしの指示に背いたためである[イ]。 **25** アロンとその子エレアザルを連れ，ふたりをホル山に上らせよ。 **26** そしてアロンの衣を脱がせ[ウ]，その子エレアザル[エ]にそれを着せるように。アロンは集められて，そこで死ぬことになる[オ]」。

27 それでモーセはエホバが命じたとおりに行なった。集会のすべての者が見るところで彼らはホル山に登って行った。 **28** そうしてモーセはアロンの衣を脱がせ，その子エレアザルにそれを着せた。その後アロンはそこで，その山の頂で死んだ[カ]。それからモーセとエレアザルはその山から下りて来た。 **29** そして，集会の全員はアロンが息絶えたことを知った。イスラエルの全家はアロンのために三十日のあいだ泣き続けた[キ]。

21 さて，カナン人でアラドの王[ク]である者がネゲブ[ケ]に住んでいたが，その者は，イスラエルがアタリムを通ってやって来たことを聞いた。それで彼はイスラエルに対して戦いを始め，その幾人かをとりこにして連れ去った。 **2** そのためイスラエルはエホバに誓約をしてこう言った[コ]。「もしあなたがこの民を間違いなくわたしの手に与えてくださるのでしたら，わたしは必ず彼らの諸都市を滅びのためにささげることにします[サ]」。 **3** するとエホバはイスラエルの声を聴き入れ，それらのカナ

第20章

ア 出 1:11; 出 1:14; 申 26:6; 使徒 7:19
イ 出 2:23; 出 3:7
ウ 出 14:19; 出 23:20; 出 33:2; 使徒 7:35
エ 民 21:22
オ 申 2:27
カ 申 2:6
キ 申 2:28
ク 裁 11:17
ケ 創 36:1
コ 申 2:29
サ 申 2:8; 裁 11:18
シ 民 13:26; 民 33:37
ス 民 21:4; 民 34:7

第二欄

ア 創 25:8; 民 33:38; 申 32:50
イ 民 20:12; 申 32:51
ウ 出 28:2; 出 29:29; ヘブ 7:23
エ 出 6:23; 民 4:16
オ 民 33:38
カ 民 33:39; 申 10:6; 申 32:50
キ 申 34:8

第21章

ク 民 33:40; ヨシ 12:14
ケ 民 13:22
コ 申 23:21
サ レビ 27:28; 申 20:17; ヨシ 6:18

ン人を渡された。それで[イスラエル]は彼らとその諸都市とを滅びのためにささげた。そのため彼らはその場所の名をホ[ア]ルマと呼んだ。

4 彼らがホル山[イ]からの旅を続け，紅海の道を通ってエドムの地[ウ]をう回していた時に，民の魂はその道のためにすっかり疲れるようになった。 5 そして民は神とモーセ[エ]に対してしきりに言い逆らうのであった[オ]。「どうしてあなた方はわたしたちをエジプトから連れ出して来て荒野で死なせるのか[カ]。パンも水もないではないか[キ]。わたしたちの魂はこの卑しむべきパンにうんざりした[ク]」。 6 それでエホバは民の中に毒蛇を送り[ケ]，それらが民を次々にかんだため，イスラエルの多くの民が死んだ[コ]。

7 ついに民はモーセのところに来て，こう言った。「わたしたちは罪をおかしました[サ]。エホバに対し，またあなたに対して言い逆らったりしたからです。これらの蛇をわたしたちから取り除いてくださるよう，エホバに執り成しをしてください[シ]」。それでモーセは民のために執り成しを始めた[ス]。 8 するとエホバはモーセにこう言われた。「あなたのために火のへびを造り，それを旗ざおの上に取り付けよ。そして，だれでもかまれたなら，必ずこれを見，それによって生き長らえるのである[セ]」。 9 モーセは直ちに銅の蛇を造り[ソ]，それを旗ざおの上に取り付けた[タ]。すると，蛇が人をかんだ場合でも，その銅の蛇を見つめると[チ]，その人は生き長らえるのであった[ツ]。

10 その後，イスラエルの子らはそこを旅立ち，オボト[ア]に宿営した。 11 次いで，オボトを旅立って，イエ・アバリム[イ]，すなわちモアブに面し，日の出のほうに向かう荒野に宿営した。 12 そこから旅立つと，ゼレドの奔流の谷[ウ]のそばに宿営を張った。 13 そこから旅立つと，アルノン[エ]地方に宿営することになった。それはアモリ人の境からずっと広がる荒野の中である。アルノンはモアブの境界であり，モアブとアモリ人との間にあるからである。 14 そのために“エホバの戦い”の書にはこう述べられている。

「スファのワヘブとアルノンの奔流の谷， 15 またそれらの奔流の谷の出口，それはアル[オ]の所在地に向かって曲がり，モアブの境に傾く」。

16 次いでそこからベエル[カ]へ。これが，「民を集めよ。わたしは彼らに水を与えよう[キ]」とエホバがモーセに言われたその井戸である。

17 その時イスラエルはこの歌を歌いはじめた[ク]。

「井戸よ，わき上がれ！　民よ，それにこたえよ！

18 井戸，君たちがそれを掘り，民の高貴な者たちがそれをうがった。

司令者の杖[ケ]，彼ら自らの杖をもって」。

次いでその荒野からマタナへ。 19 また，マタナからナハリエルへ，ナハリエルからバモト[コ]へ。 20 そしてバモトからモアブの野[サ]の谷へ，ピスガ[シ]の頭のところに。それはエシモン[ス]の正面に向かって突き出ている。

第21章
ア 民 14:45; 裁 1:17
イ 民 33:41
ウ 民 20:21; 申 2:8; 裁 11:18
エ 出 14:11; 出 15:24; 民 16:13
オ 詩 78:19
カ 民 14:28; 民 14:34
キ 民 20:5
ク 出 16:15; 民 11:6; 詩 78:24
ケ 申 8:15
コ 詩 106:43; コI 10:9
サ 詩 78:34
シ レビ 26:40
ス 出 32:11
セ 詩 106:44
ソ 王II 18:4
タ ヨハ 3:14; ヨハ 8:28; ヨハ 12:32; ガラ 3:13; ペテI 2:24
チ ヨハ 1:29; ヘブ 12:2
ツ ヨハ 3:14; ヨハ 3:15; ヨハ 6:40; ロマ 1:17

第二欄
ア 民 33:43
イ 民 33:44
ウ 申 2:13
エ 民 22:36; 申 2:24; 裁 11:18
オ 民 21:28; 申 2:18; 申 2:29; イザ 15:1
カ イザ 15:8
キ 詩 78:52
ク 詩 105:2
ケ 創 49:10
コ ヨシ 13:17
サ 民 26:63; 民 33:49
シ 申 3:27; 申 34:1
ス 民 23:28; ヨシ 12:3

21 イスラエルはここで，アモリ人の王シホンに使者たちを送って，こう言った。**22**「あなたの土地を通らせてください。わたしたちは道をそれて畑やぶどう園に入ったりはしません。井戸の水も飲みません。あなたの領地を通り抜けるまで王の道路を進むのです」。**23** だが，シホンはイスラエルが自分の領地を通ることを許さなかった。むしろシホンは自分のすべての民を集め，荒野でイスラエルを迎え撃つために出て来た。そして，ヤハツまで来て，イスラエルと戦いはじめた。**24** それに対し，イスラエルは剣の刃で彼を討ち，彼の土地をアルノンからヤボクまで，アンモンの子らの近くまでを手に入れた。ヤゼルはアンモンの子らの境なのである。

25 それでイスラエルはこれらのすべての都市を取った。そしてイスラエルは，アモリ人のすべての都市，すなわちヘシュボンとそれに依存するすべての町々に住むようになった。**26** ヘシュボンはシホンの都市だったのである。彼はアモリ人の王であり，以前にモアブの王と戦って，その手からすべての土地をアルノンに至るまで取ったのである。**27** そのために，あざけりの詩を口にする者たちはこう言うのであった。

「ヘシュボンに来たれ。
シホンの都市は築かれて，堅く据えられた所となれ。

28 火がヘシュボンから，炎がシホンの町から出たからだ。
それはモアブのアルを，アルノンの高き所を持つ者たちを焼き尽くした。

29 モアブよ，お前は災いだ！　ケモシュの民よ，お前は必ず滅びる！
彼は自分の息子たちを逃れ出た者として，またその娘たちを捕らわれの者として必ずアモリ人の王シホンに与える。

30 さあ，彼らを撃つのだ。
ヘシュボンはディボンに至るまで必ず滅び，
女たちはノファハまで，男たちはメデバに至るまで［滅びる］」。

31 こうしてイスラエルはアモリ人の地に住むようになった。**32** 次いでモーセは人をやってヤゼルを探らせた。そして彼らはそこに依存する町々を攻略し，そこにいたアモリ人を立ち退かせた。**33** そののち彼らは向きを転じ，バシャンの道を上って行った。これに対し，バシャンの王オグ，すなわち彼とそのすべての民は，彼らを迎え撃とうとしてエドレイの戦いに出て来た。**34** その時エホバはモーセに言われた，「彼を恐れてはいけない。わたしは彼とそのすべての民またその土地を必ずあなたの手に与えるからである。あなたは彼に対し，ヘシュボンに住んでいたアモリ人の王シホンに対して行なったと同じようにしなければならない」。**35** それで［イスラエル］は彼とその子らまたそのすべての民を討って，そのもとにひとりとして生存者が残らないまでにした。こうして彼らはその土地を手に入れていった。

第21章
ア 申 2:26; 裁 11:19
イ 民 20:17
ウ 申 2:30; 申 29:7; 裁 11:20
エ 申 2:32; ヨシ 13:18
オ ヨシ 12:2; 裁 11:21; 詩 135:10; 詩 136:19; アモ 2:9
カ 民 21:13; 申 3:16
キ 裁 11:22
ク 民 32:33; ネヘ 9:22
ケ 民 32:1; 代I 6:81
コ ヨシ 12:2
サ 創 10:16; 創 15:16; 出 3:8; 申 7:1
シ 申 2:26; 裁 11:19; 歌 7:4
ス 詩 135:11
セ 裁 11:19
ソ 民 21:13
タ エレ 48:45
チ 民 21:15; 申 2:9

第二欄
ア 裁 11:24; 王I 11:7; 王II 23:13; エレ 48:7
イ 民 32:34; ヨシ 13:17; エレ 48:18
ウ ヨシ 13:9
エ 申 3:8
オ 民 32:1
カ 民 21:25
キ 申 3:1
ク 申 1:4; 申 3:11; 申 4:47; ヨシ 9:10
ケ 申 3:10; ヨシ 13:12
コ 申 3:2; 申 3:22; 申 20:3
サ 出 23:27; 申 7:24
シ 詩 135:11
ス 申 3:3; ヨシ 13:12
セ ヨシ 12:4; ヨシ 12:6

22 次いでイスラエルの子らはそこを旅立って，エリコからヨルダンを渡ったところのモアブの砂漠平原[ア]に宿営した。 **2** そして，チッポルの子バラク[イ]は，イスラエルがアモリ人に行なったすべての事を見た。 **3** そのためモアブはこの民のことで非常に恐れ驚くようになった。彼らが多かったためである。モアブはイスラエルの子らに対してむかつくような怖れを覚えるのであった[ウ]。 **4** それでモアブはミディアン[エ]の年長者たちにこう言った。「今に，この会衆は，牛が野の青物をなめ尽くすようにして我々の周囲をことごとくなめ尽くしてしまうだろう」。

さて，チッポルの子バラク[オ]はその時モアブの王であった。 **5** そこで彼はペトル[カ]にいるベオルの子バラム[キ]のもとに使者を送った。そこはその民の子らの土地の川[ク]の近くであったが，彼を呼んでこう言ったのである。「見てください，ひとつの民がエジプトから出て来ました。見てください，彼らは見渡すかぎり地を覆ってしまいました[ケ]。そして，わたしの真ん前に住んでいます。 **6** ですから今，どうか来てください。わたしのために是非ともこの民をのろってください[コ]。彼らはわたしより強大なのです。もしかしたら，わたしは彼らを討つことができ，彼らをこの土地から追い出せるかもしれません。わたしはよく知っているのです。あなたが祝福するのは祝福された者であり，あなたがのろうのはのろわれた者だということを[サ]」。

7 それで，モアブの年長者たちとミディアンの年長者たちは占いのために支払うもの[ア]を手に携えて旅行し，バラム[イ]のもとに行って，バラクの言葉をこれに話した。 **8** すると彼はその者たちに言った，「今夜はここに泊まりなさい。そうしたら，わたしは必ずエホバが話されるとおりに返事をします[ウ]」。そこでモアブの君たちはバラムのもとにとどまった。

9 そのとき神はバラムのもとに来て，こう言われた[エ]。「あなたのもとにいるこの人々はだれか」。 **10** それでバラムは[まことの]神に言った，「モアブの王である，チッポルの子バラク[オ]がわたしのところに使いをよこして，こう申しました。 **11** 『見てください，エジプトから出て来る民です。その者たちが目の届くかぎり地を覆っています[カ]。今，ぜひ来て，わたしのために彼らを呪詛してください[キ]。もしかしたらわたしは彼らと戦うことができ，実際に彼らを追い出せるかもしれません』」。 **12** しかし神はバラムに言われた，「あなたはその者たちと共に行ってはならない。この民をのろってはならない[ク]。彼らは祝福された者たちだからである[ケ]」。

13 その後バラムは朝に起き，バラクの君たちにこう言った。「あなた方の国に戻りなさい。エホバは，わたしがあなた方と共に行くことを拒まれたからです」。 **14** それでモアブの君たちは立ってバラクのところに戻り，「バラムはわたしたちと共に来ることを拒みました[コ]」と言った。

第22章

ア 民 33:48
イ ヨシ 24:9; 裁 11:25
ウ 出 15:15; 申 2:25
エ 民 31:8; ヨシ 13:21
オ ミカ 6:5; 啓 2:14
カ 申 23:4
キ ヨシ 13:22; ヨシ 24:9; ペテII 2:15; ユダ 11
ク 創 15:18
ケ 創 13:16
コ 創 12:3; 民 23:7; ヨシ 24:9; ネヘ 13:2
サ 詩 109:28

第二欄

ア ミカ 3:11; 使徒 16:16; テモI 6:10
イ ペテII 2:15; ユダ 11
ウ 民 12:6; 民 23:12
エ 民 22:20
オ 民 22:4
カ 民 22:5
キ 民 22:6; 民 23:7; 民 23:11; 民 24:10
ク ミカ 6:5
ケ 創 12:2; 創 22:17; 民 23:20; 申 23:5; 申 33:29
コ 民 22:37

15 ところが，バラクは再び他の君たちを遣わした。前より多く，いっそう誉れのある者たちである。 **16** そこでその者たちがバラムのところに来て，こう言った。「チッポルの子バラクはこのように申しました。『どうか手間取らずに来てください。 **17** わたしは必ずあなたに大きな栄誉を与え，[ア] あなたの言われることをすべて行ないます。[イ] ですから，どうか，ぜひ来てください。わたしのためにこの民をぜひとも呪詛してください』」。 **18** しかし，バラムはバラクの僕たちに答えてこう言った。「たとえバラクが銀や金の満ちた彼の家をわたしに与えようとも，わたしは自分の神エホバの指示を越えては，小さな事も大きな事も行なえません。[ウ] **19** ですから今，どうかあなた方も今夜はここにとどまり，エホバがさらに何と話されるかがわたしに分かるようにしてください[エ]」。

20 そののち神は夜のうちにバラムのところに来て，こう言われた。「あなたを呼ぶためにこの人々が来たのであれば，立って，共に行きなさい。ただし，わたしがあなたに話す言葉，ただそれだけをあなたは話してよい[オ]」。 **21** その後バラムは朝に起き，自分の雌ろばに鞍を置いて，モアブの君たちと共に出かけて行った[カ]。

22 すると，彼が出かけて行ったために神の怒りが燃えた。そして，エホバのみ使いが彼に抵抗しようとして道路に立った[キ]。ところで彼は自分の雌ろばに乗り，二人の従者が彼と一緒にいた。

23 それでろばは，エホバのみ使いが抜いた剣を手にして道路に立っているのを見た[ア]。そのためろばは道路からそれて畑に入ろうとした。しかしバラムは，ろばを道路に寄らせようとしてこれを打ちはじめた。 **24** するとエホバのみ使いはぶどう園の間の狭い道にじっと立った。こちら側にも石のへい，向こう側にも石のへいがあった。 **25** それで雌ろばはエホバのみ使いを引き続き見，その身をへいに押し付け，こうしてバラムの足をへいに押し付けるのであった。そのため彼は[ろば]をさらに打ちたたいた。

26 次いでエホバのみ使いは再びそばを通り越して行って狭まった場所に立った。そこは右にも左にもよける道がなかった。 **27** 雌ろばはエホバのみ使いを見て，今度はバラムを乗せたままうずくまった。そのためバラムの怒りは燃え[イ]，自分の杖でろばを幾度もたたいた。 **28** ついにエホバが ろばの口を開かれたため[ウ]，それはバラムにこう言った。「わたしが何をしたために，あなたはこうして三度もわたしをたたくのですか[エ]」。 **29** これに対しバラムはろばに言った，「お前がわたしに無情なことをするからだ。わたしの手に剣がありさえしたら！ 今ごろはお前を殺していただろう[オ]」。 **30** すると雌ろばはバラムに言った，「わたしはあなたの雌ろばで，今日この日まであなたがずっと乗ってこられたのではありませんか。わたしが常々あなたにこのようにしたことがあるでしょうか[カ]」。こ

第22章
ア 民 24:11 箴 17:23
イ 箴 15:27
ウ 民 24:13
エ 民 22:8
オ 民 22:35 民 23:12 民 24:13
カ ヤコ 1:14 ペテII 2:15 ユダ 11
キ 出 23:21

第二欄
ア 王II 6:17 代I 21:16
イ 箴 14:16 箴 27:4
ウ マタ 19:26 ペテII 2:16
エ 民 22:32
オ 箴 12:10
カ ペテII 2:16

れに対して彼は，「いや，ない！」と言った。 **31** そしてエホバがバラムの目から覆いを除かれると[ア]，彼にも，エホバのみ使いが抜いた剣を手にして道路に立っているのが見えた。直ちに彼は身を低くかがめ，顔を下にして平伏した。

32 するとエホバのみ使いは彼に言った，「どうしてあなたは自分の雌ろばをこうして三度も打ちたたいたのか。見よ，わたしは，あなたに抵抗するために出て来た。あなたの道がわたしの意志に真っ向から逆らってきたからである[イ]。 **33** そしてこの雌ろばはわたしを見，これまで三度もわたしの前をよけようとした[ウ]。それがわたしの前をよけようとしていなかったら[どうだったであろうか]。今ごろはもうあなたを殺してしまい[エ]，[ろば]だけを生かしておいたことであろう」。 **34** それを聞いてバラムはエホバのみ使いに言った，「わたしは罪をおかしました[オ]。あなたが道路に立ってわたしに会おうとしておられることを知らなかったのです。それで今，これがあなたの目から見て悪いことでしたら，来た道を引き返させてください」。 **35** しかしエホバのみ使いはバラムに言った，「この人々と一緒に行きなさい[カ]。ただし，わたしが話す以外の言葉をあなたは話してはいけない[キ]」。それでバラムはそのままバラクの君たちと共に進んで行った。

36 バラクは，バラムが来たことを聞くと，モアブの都市で彼を迎えるため直ちに出て行った。それはアルノンの岸辺にあり，その領地の端にある[ア]。 **37** そうしてバラクはバラムに言った，「あなたをお呼びするため，わたしは確かに使いの者をやったではありませんか。どうして来てくださらなかったのですか。わたしが実際にはあなたに栄誉を与えることができないというのですか[イ]」。 **38** これに対しバラムはバラクに言った，「さあ，わたしは今あなたのところに参りました。一体わたしが何かを語れるのでしょうか[ウ]。神がわたしの口の中に置いてくださる言葉，それをわたしは話すのです[エ]」。

39 それでバラムはバラクと一緒に出かけて行き，一行はキルヤト・フツォトに来た。 **40** それからバラクは牛と羊を犠牲としてささげ[オ]，その幾らかをバラムおよびそれと共にいた君たちに送った。 **41** そして朝になってから，バラクはバラムを連れて行き，彼をバモト・バアル[カ]に上らせた。民全体をそこから見せるためであった[キ]。

23 その時バラムはバラクに言った，「わたしのためこの所に七つの祭壇を築き[ク]，この所に七頭の雄牛と七頭の雄羊を用意してください」。 **2** バラクはすぐバラムの話したとおりにした。その後バラクとバラムは各祭壇の上に雄牛と雄羊をささげた[ケ]。 **3** バラムはさらにバラクに言った，「あなたの焼燔の捧げ物のそばに立っていてください[コ]。わたしは行って来ます。エホバはわたしと接触を持たれ，会ってくださるかもしれません[サ]。そうしたら，どんなことでも示してくださることをわ

第22章
ア 王Ⅱ 6:17
イ 民 22:12; 申 23:4; 伝 9:3; ペテⅡ 2:15
ウ 民 22:23; 民 22:25; 民 22:27
エ 箴 16:25
オ サⅠ 15:24
カ 詩 81:12
キ 民 22:20

第二欄
ア 民 21:26
イ 民 22:17; 民 24:11
ウ 箴 19:21
エ 民 23:26; 民 24:13
オ 民 23:14
カ ヨシ 13:15; ヨシ 13:17
キ 民 23:13

第23章
ク 民 22:41
ケ 民 23:14; 民 23:30
コ 民 23:15
サ 民 23:16; 民 24:1

たしは必ずあなたに話します」。そうして彼は，裸の丘に進んで行った。

4 神が接触を持たれると，[ア]その時バラムは[神]にこう言った。「わたしは七つの祭壇を並べて，各祭壇の上に雄牛と雄羊をささげました」。[イ] **5** するとエホバはバラムの口に言葉を入れて[ウ]こう言われた。「バラクのところに帰りなさい。あなたはこのように話す」。[エ] **6** それで彼が戻ってみると，見よ，[バラク]とモアブのすべての君たちとは彼の焼燔の捧げ物のそばに立っていた。**7** そこで彼は格言的なことばを述べて[オ]こう言った。

「アラム[カ]から，モアブの王バラクが
　わたしを連れて来ようとした。
[わたしを]東の山々から。
『ぜひ来て，わたしのためにヤコブをのろえ。
ぜひ来て，イスラエルを糾弾せよ[キ]』と。

8 神が呪詛していない者たちをどうして呪詛できよう。[ク]
そうだ，エホバが糾弾していない者たちをどうして糾弾できようか。[ケ]

9 岩の頂からわたしは彼らを見，
丘の上からわたしはこれを眺める。
見よ，彼らはひとつの民として他から離れて幕屋を張り，[コ]
自分たちを諸国の民の中に数えない。[サ]

10 だれがヤコブの塵の粒を数えたであろう。[シ]
だれがイスラエルの四分の一を数えたであろうか。
わたしの魂は廉直な者の死を遂げよ。[ア]
わたしの終わりはついにその[終わり]と同じになれ」。[イ]

11 これを聞いてバラクはバラムに言った，「あなたは何ということをしたのです。わたしの敵を呪詛するためにお連れしたのに，彼らをこの上なく祝福されるとは」。[ウ] **12** それに対し彼は答えて言った，「どんなことでもエホバがわたしの口に入れてくださること，それをわたしは話すように気を付けるべきではありませんか」。[エ]

13 その時バラクは彼に言った，「どうかぜひ，彼らの見える別の場所へわたしと一緒に来てください。彼らの端のほうだけが見え，[オ]その全体は見えないでしょう。そしてわたしのために彼らをそこから呪詛してください」。[カ] **14** そうして彼をツォフィムの野，ピスガの頂[キ]に連れて行き，七つの祭壇を築いて，各祭壇の上に雄牛と雄羊をささげはじめた。[ク] **15** そののち彼はバラクに言った，「あなたはここで自分の焼燔の捧げ物のそばに立っていてください。わたしのほうは，あちらで[神]と接触を持たせてください」。**16** その後すぐエホバはバラムと接触を持たれ，彼の口に言葉を入れてこう言われた。[ケ]「バラク[コ]のところに帰りなさい。あなたはこのように話す」。**17** それで彼が来てみると，見よ，[バラク]はその焼燔の捧げ物のそばに立ち，モア

第23章
ア 民 22:20
イ 民 23:2
ウ 民 22:35
エ 民 23:3
オ 民 23:18 民 24:3
カ 創 10:22 民 22:5 申 23:4
キ 民 22:6
ク 民 22:12 民 24:10
ケ 箴 21:30
コ レビ 20:24 申 33:28 王Ⅰ 8:53 エス 3:8
サ 出 33:16 申 32:8
シ 創 13:16 創 22:17 出 1:7

第二欄
ア 詩 37:37 詩 116:15 箴 10:7
イ ヨシ 14:14 イザ 26:19 コⅠ 15:55 ヘブ 11:35
ウ 民 22:11 民 24:10 ヨシ 24:10 ネヘ 13:2 詩 109:28 ミカ 6:5
エ 民 22:38 民 24:13
オ 民 22:11
カ ヨシ 24:9
キ 申 34:1
ク 民 23:1 民 23:29
ケ 民 22:35 民 23:5 民 24:1
コ 民 22:10

ブの君たちも彼と共にいた。そしてバラクは言った，「エホバは何と話されましたか」。 **18** そこで彼は格言的なことばを述べてこう言った。[ア]

「バラクよ，立って聴け。
チッポルの子[イ]よ，さあ，わたしに耳を向けよ。
19 神は人でないゆえに偽りを語ることはなく，[ウ]
人の子ではないゆえに悔やむこともない。[エ]
自ら述べてそれを行なわず，
自ら語ってそれを果たさないことがあろうか。[オ]
20 見よ，わたしは祝福するために連れて来られた。
そして[神]は祝福を述べられた。[カ]
わたしはこれを翻すことはしない。[キ]
21 [神]はヤコブに対する怪異な力[ク]を見ず，
イスラエルに迫る難儀を見なかった。
その神エホバが彼と共におり，[ケ]
王への歓呼がその内にある。
22 神は彼らをエジプトから携え出して行く。[コ]
野牛のような素早い足どりがその[歩み][サ]。
23 ヤコブに対する不吉なまじないはなく，[シ]
イスラエルに敵する占いもないからである。[ス]
今こそヤコブとイスラエルに関して言い得よう，
『何ということを神はなされたのか』と。[ア]
24 見よ，民がライオンのように起き上がり，
ライオンのように身をもたげる。[イ]
それは獲物を食らうまでは伏すことなく，
打ち殺されたものの血をそれは飲む[ウ]」。

25 これを聞いてバラクはバラムに言った，「もしあなたがどうしても彼を呪詛できないのであれば，祝福もすべきではありません」。 **26** するとバラムはバラクに答えて言った，「わたしはあなたに話さなかったでしょうか。『すべてエホバの話されること，それをわたしは行なうのです[エ]』と」。

27 そこでバラクはバラムに言った，「どうか来てください。もう一つ別の場所にお連れしましょう。それは[まことの]神の目に正しいこととされるかもしれません。そしてあなたはきっとわたしのためにそこから彼を呪詛してくださるでしょう[オ]」。 **28** そしてバラクはエシモンに[カ]面するペオルの頂にバラムを連れて行った。 **29** するとバラム[キ]はバラクに言った，「わたしのためこの所に七つの祭壇を築き，この所に七頭の雄牛と七頭の雄羊を用意してください[ク]」。 **30** それでバラクはバラムが言ったとおりに行なった。彼は各祭壇の上に雄牛と雄羊をささげていった。[ケ]

24

バラムは，イスラエルを祝福することがエホバの目に善しとされているのを見ると，さきの時のように[コ]不吉な兆し[サ]を見つけようとしてそこか

第23章
ア 民 23:7　民 24:3
イ 民 22:2　ヨシ 24:9
ウ 詩 89:35　テト 1:2
エ サI 15:29　ロマ 11:29
オ イザ 14:24　イザ 46:10　ミカ 7:20
カ 創 12:2　創 22:17　民 22:12
キ 民 22:18　マラ 3:6
ク サI 15:23
ケ 出 13:21　出 23:20　出 29:45　出 34:9　イザ 8:10
コ 出 20:2
サ 民 24:8
シ 創 12:3　民 22:6
ス 民 22:7　申 18:10　申 18:12

第二欄
ア 詩 31:19　詩 44:1　詩 126:3　ロマ 11:33
イ 創 49:9　民 24:9　箴 30:30
ウ イザ 31:4　ミカ 5:8
エ 民 22:38　民 23:12　民 24:13
オ 民 23:13
カ 民 21:20
キ 民 22:5
ク 民 23:1
ケ 民 23:2　民 23:14

第24章
コ 民 23:3　民 23:15
サ 創 30:27　レビ 19:26　民 23:23

ら去って行くことをせず，自分の顔をただ荒野のほうに向けた。 **2** バラムが目を上げて，イスラエルがその部族ごとに幕屋を張っているのを見ると[ア]，そのとき神の霊が彼に臨んだ[イ]。 **3** それで彼は格言的なことばを[ウ]述べてこう言った。

「ベオルの子バラムの述べた言葉，
目を閉ざされていない[エ]強健な男子の述べた言葉，
4 神の言われることを聞く者が述べた言葉[オ]。
目を覆わずに伏していた間[カ]に，
彼は全能者のこの幻を見た[キ]。
5 ヤコブよ，あなたの天幕はいかに麗しいことか。イスラエルよ，あなたの幕屋は[ク]！
6 奔流の谷のようにそれは長く伸びた[ケ]。
川辺にある園のように[コ]。
エホバの植えたじん香樹のように，
水辺にある杉のように[サ]。
7 彼の二つの革の手おけからは水が常に滴り落ち，
彼の種は多くの水の傍らにある[シ]。
[ス]その王もアガグ[セ]より高くなり，
その王国は高く上げられる[ソ]。
8 神は彼をエジプトから携え出して行く。
野牛の素早い足どりがその[歩み][タ]。
彼はもろもろの国民を，自分の圧迫者たちを食い尽くす[チ]。
その骨をしゃぶり[ツ]，矢をもって彼らを打ち砕く[テ]。
9 彼は身をかがめた。ライオンのようにうずくまった。
そうだ，ライオンのように。だれがあえてこれを起こすであろう[ア]。
あなたを祝福するのは祝福された者[イ]，
あなたをのろうのはのろいを受けた者[ウ]」。

10 これを聞いてバラクの怒りはバラムに対して燃え，彼はその手を打ち鳴らした[エ]。そしてバラクはバラムに言った，「わたしの敵を呪詛する[オ]ためにわたしはあなたを呼んだ。それなのに，見よ，あなたはこうして三度も，この上なく彼らを祝福した。 **11** さあ今，自分の所に走り帰るがよい。わたしは，必ずあなたに栄誉を与えると自ら言ったが[カ]，見よ，エホバがあなたを引きとどめて栄誉を受けさせなかったのだ」。

12 するとバラムはバラクに言った，「あなたのよこした使者たちにわたしも話してこう言わなかったでしょうか。 **13** 『たとえバラクが銀や金の満ちた彼の家をわたしに与えようとも，わたしは，善いことにせよ悪いことにせよ，エホバの指示を越えて自分の心で何かを行なうことなどできない。どんなことでもエホバの話されること，それをわたしは話すのだ[キ]』と。 **14** ですから今，わたしは自分の民のところへ去って行きます。さあ，わたしは，後の日にこの民があなたの民に対して行なうこと[ク]を知らせましょう[ケ]」。 **15** そうして彼は格言的なことばを[コ]述べてこう言った。

「ベオルの子バラムの述べた言葉，

第24章
ア 民 2:2; 民 23:9
イ 民 11:25; サI 19:20; 代II 15:1; コI 12:10
ウ 民 23:7
エ アモ 3:7
オ 民 24:16
カ エゼ 1:28
キ 民 12:6
ク 民 1:52; 民 2:2
ケ 民 2:32; 民 22:11
コ イザ 58:11; エレ 31:12
サ 詩 1:3; 詩 92:12; エレ 17:8
シ 申 8:7
ス 創 49:10; 詩 2:6; ヨハ 1:49; フィ 2:10; 啓 19:16
セ 民 24:20
ソ 代I 14:2; ダニ 2:44; 使徒 5:31; 啓 11:15
タ 民 23:22
チ 出 23:27; 申 9:5; 啓 19:15
ツ イザ 38:13
テ 申 32:42; 詩 2:9

第二欄
ア 創 49:9
イ 創 12:3
ウ 創 27:29
エ ヨブ 27:23; ナホ 3:19
オ 民 22:11; 民 23:11; 申 23:4; ヨシ 24:9; ネヘ 13:2
カ 民 22:17; ユダ 11
キ 民 22:18; 民 22:38
ク エレ 48:46
ケ ミカ 6:5
コ 民 23:7; 民 24:3

目を閉ざされていない強健な男
子の述べた言葉,[ア]
16 神の言われることを聞く者が述べ
た言葉。[イ]
それは至高者についての知識を
持つ者。
目を覆わずに伏していた間に,[ウ]
彼は全能者のこの幻を見た。[エ]
17 わたしは彼を見るであろう。[オ] 今こ
の時にではない。
わたしは彼を見つめるであろう。
が,近くにではない。
星[カ]が必ずヤコブから進み出,
笏がまさしくイスラエルから起
こる。[キ]
そして彼は必ずモアブのこめかみ
を割り,[ク]
戦乱の子らすべての頭蓋を
[割る]。
18 そしてエドムは必ず所有物とされる。[ケ]
そうだ,セイル[コ]は必ずその敵の所
有となる。[サ]
イスラエルがその勇気を示す
時に。
19 また,従わせる者がヤコブから出る。[シ]
彼はその都市の生き残りの者を
必ず滅ぼす」。[ス]
20 アマレクを見た時,彼は格言的な
ことばを続けてこう言った。[セ]
「アマレクは諸国民のうちの最初
の者,[ソ]
しかし,その終わりはついに滅びと
なる」。[タ]
21 ケニ人[チ]を見た時,彼は格言的なこ
とばを続けてこう言った。

第24章
ア 民 24:3
イ 民 24:4
ウ エゼ 1:28
エ 民 12:6
オ 出 33:20
ヨハ 1:18
カ サII 7:16
イザ 9:7
イザ 14:13
エレ 23:5
エゼ 21:27
ペテII 1:11
啓 22:16
キ 創 49:10
詩 45:6
詩 108:8
詩 110:2
ヘブ 1:8
ク サII 8:2
代I 18:2
詩 108:9
詩 110:6
エレ 48:45
ケ 創 27:37
サII 8:14
代I 18:13
詩 60:8
イザ 34:5
アモ 9:12
コ 創 36:8
ヨシ 24:4
サ 代I 4:42
エゼ 25:14
シ 創 49:10
詩 2:9
詩 72:11
啓 6:2
啓 19:15
ス 啓 19:21
セ 民 23:7
ソ 出 17:8
出 17:14
タ 申 25:19
サI 15:3
代I 4:43
チ 創 15:19
裁 1:16

第二欄
ア 裁 4:11
イ 王II 15:29
エズ 4:2
ウ 申 32:39
エ 創 10:4
イザ 23:1
エゼ 27:6
ダニ 11:30
オ ナホ 1:1
ナホ 3:18
カ 民 31:8

第25章
キ ヨシ 2:1
ミカ 6:5
ク 民 31:16
コI 10:8
啓 2:14
ケ 出 34:15
王I 11:2
使徒 15:29
コI 10:20
コ 出 20:5
ヨシ 23:7
コI 10:7

「あなたの住まいは永く保ち,あな
たの住みかは大岩の上に据え
られた。
22 しかしカイン[ア]を焼き落とす者が出る。
アッシリアがあなたをとりこに
して連れ去るまで,[イ] それはどれ
ほどであろう」。
23 そして,彼は自分の格言的なこと
ばをさらに続けてこう言った。
「災いだ！ 神がそれを来たらせる
時,だれが生き残り得よう。[ウ]
24 そして,キッテム[エ]の沿岸からの船が
来る。
それは必ずアッシリアを悩ます。[オ]
まさしくエベルを悩ます。
しかし彼もついには滅びる」。
25 その後バラムは身を起こしてそ
こを去り,自分の所に戻った。[カ] そして
バラクも自分の道を行った。

25

さて,イスラエルはシッテム[キ]に住んでいたが,そのとき民はモアブの娘たちと不道徳な関係を持ち始めた。[ク] 2 そして女たちが民を呼びに来て,その神々への犠牲をささげることに[いざなった]。[ケ] そのため民は食べたり,彼らの神々に身をかがめたりするようになった。[コ] 3 こうしてイスラエルはペオルのバアル[サ]を愛慕した。そのためエホバの怒りがイスラエルに対して燃え立った。[シ] 4 それでエホバはモーセにこう言われた。「その民の頭たる者をすべて捕らえ,これを太陽に向けてエホバの前にさらせ。[ス] エホバの燃え

サ 申 4:3; ヨシ 22:17; 詩 106:28; ホセ 9:10; シ 詩 106:29; ス サII 21:6。

る怒りがイスラエルから離れるためである」。 **5** それでモーセはイスラエルの裁き人たち[ア]に言った，「あなた方はそれぞれ，自分に属する男でペオルのバアルを愛慕している者たちを殺せ[イ]」。

6 ところが，見よ，イスラエルの子らのひとり[ウ]がやって来たが，その者はひとりのミディアン人の女[エ]を自分の兄弟たちの近くに連れて来るのであった。それはモーセの目の前，またイスラエルの子らの全集会の目の前であり，彼らが会見の天幕の入口で泣き悲しんでいる時のことであった。 **7** 祭司アロンの子エレアザルの子であるピネハス[オ]は，それを見かけるや直ちに集会の人々の中から身を起こし，小槍を手に取った。 **8** そして，そのイスラエルの男の後を追って丸天井型の天幕に入り，二人を共に突き刺した。そのイスラエルの男とその女の局部とを刺し通したのである。これによって神罰はイスラエルの子らの上からとどめられた[カ]。 **9** そしてその神罰のために死んだ者は二万四千人に上った[キ]。

10 その時エホバはモーセに話してこう言われた。 **11** 「祭司アロンの子エレアザルの子であるピネハス[ク]は，イスラエルの子らの中でわたしに対抗するものをいっさい容認せず[ケ]，こうしてわたしの憤りを彼らの上から退かせた[コ]。そのため，わたしが全き専心を求めて[サ]イスラエルの子らを滅ぼし絶やすことはなかった。 **12** それゆえこう告げるように。『今わたしは，わたしの平和の契約を彼に与える。 **13** そしてそれは，彼とその後の彼の子孫に対し，定めのない時に至る祭司職の契約となるのである[ア]。彼が自分の神に対抗するものを容認せず[イ]，イスラエルの子らのために贖罪を行なったからである[ウ]』」。

14 ところで，討たれて死んだイスラエル人の男，すなわちミディアンの女と共に討たれて死んだ者の名はジムリといい，サルの子で，シメオン人の父方の家の長[エ]であった。 **15** また，討たれて死んだミディアン人の女の名はコズビといい，ツル[オ]の娘であった。それはミディアン[カ]における父方の家の氏族の頭たる者であった。

16 後にエホバはモーセに話してこう言われた。 **17** 「ミディアン人を悩ますように。あなた方は彼らを討たねばならない[キ]。 **18** 彼らは，ペオルの事件[ク]，またそのペオルの事件に対する神罰[ケ]の日に討たれて死んだ彼らの姉妹[コ]，ミディアンの長たる者の娘コズビ[サ]に関する事件により，あなた方に対しこうかつに行なったそのこうかつな行為をもって[シ]あなた方を悩ましてきたからである」。

26

そしてその神罰[ス]の後のこと，エホバはモーセおよび祭司アロンの子エレアザルにさらにこのように言われた。 **2** 「イスラエルの子らの集会全体について，二十歳およびそれより上の者の合計を，その父の家ごとに調べよ。すなわち，イスラエルにおいて軍隊に出るすべての者を[セ]」。 **3** それでモーセと祭司エレアザル[ソ]は，ヨルダンのそば，エリコ[タ]に面するモアブの砂漠平原[チ]で彼

第25章
- ア 出 18:21
- イ 出 22:20, 出 32:27, 申 13:8, 申 13:9, 王I 18:40
- ウ 民 25:14
- エ 民 25:15
- オ 出 6:25, ヨシ 22:30, 代I 6:4
- カ 出 23:21, 詩 106:30
- キ 民 25:4, 申 4:3, コI 10:8
- ク 民 25:7
- ケ 詩 106:31, コII 11:2
- コ 詩 106:30
- サ 出 20:5, 出 34:14, 申 4:24, ヨシ 24:19

第二欄
- ア 代I 6:4, 代I 6:50, エズ 7:5, エズ 8:2
- イ 王I 19:10
- ウ 出 32:30
- エ 民 1:16
- オ 民 31:8, ヨシ 13:21
- カ 創 25:2, 代I 1:32
- キ 民 31:2
- ク 民 25:3, ネヘ 13:2, ペテII 2:15, ユダ 11
- ケ 民 25:9
- コ 民 25:8
- サ 民 25:15
- シ 民 31:16, ペテII 2:14, 啓 2:14

第26章
- ス 民 25:5, 民 25:8
- セ 出 30:12, 出 38:26, 民 1:2
- ソ 民 20:26
- タ 申 34:3, ヨシ 6:1
- チ 民 22:1, 民 31:12, 民 33:48

らに話してこう言った。 **4**「エホバがモーセに命じたとおり,二十歳およびそれより上の者[の合計を調べなさい]」。

さて，エジプトの地を出たイスラエルの子らは次のとおりであった。 **5** イスラエルの長子ルベン。ルベンの子らについては，ハノクからハノク人の家族，パルからパル人の家族， **6** ヘツロンからヘツロン人の家族，カルミからカルミ人の家族。 **7** これらがルベン人の諸家族で，その登録された者は四万三千七百三十人となった。

8 そして，パルの子はエリアブ。 **9** また，エリアブの子はネムエル，ダタン，アビラム。このダタンとアビラムは集会に呼ばれた者で，コラの集会に連なってモーセとアロンに対する争いに加わった者たちである。そのさい彼らはエホバに対する争いに加わったのである。

10 そのとき地は口を開いて彼らを呑み込んだ。コラ自身は，その集会の者たちの死の際，火が二百五十人を焼き尽くした時に[死んだ]。こうして彼らはひとつの象徴となった。 **11** しかし，コラの子たちは死ななかった。

12 シメオンの子らをその家族ごとに示すと，ネムエルからはネムエル人の家族,ヤミンからはヤミン人の家族,ヤキンからはヤキン人の家族， **13** ゼラハからはゼラハ人の家族，シャウルからはシャウル人の家族。 **14** これらがシメオン人の諸家族で，二万二千二百人であった。

15 ガドの子らをその家族ごとに示すと，ツェフォンからはツェフォン人の家族，ハギからはハギ人の家族，シュニからはシュニ人の家族， **16** オズニからはオズニ人の家族，エリからはエリ人の家族， **17** アロドからはアロド人の家族，アルエリからはアルエリ人の家族。 **18** これらがガドの子らの諸家族，その登録された者たちで，四万五百人であった。

19 ユダの子はエルとオナンであった。しかし，エルとオナンはカナンの地で死んだ。 **20** それで，ユダの子らをその家族ごとに示すとこうであった。シェラからシェラ人の家族，ペレツからペレツ人の家族，ゼラハからゼラハ人の家族。 **21** そして，ペレツの子らはこうであった。ヘツロンからヘツロン人の家族，ハムルからハムル人の家族。 **22** これらがユダの諸家族，その登録された者たちで，七万六千五百人であった。

23 イッサカルの子らをその家族ごとに示すと,トラからはトラ人の家族,プワからはプニ人の家族， **24** ヤシュブからはヤシュブ人の家族，シムロンからはシムロン人の家族。 **25** これらがイッサカルの諸家族，その登録された者たちで,六万四千三百人であった。

26 ゼブルンの子らをその家族ごとに示すと,セレドからはセレド人の家族,エロンからはエロン人の家族,ヤフレエルからはヤフレエル人の家族。 **27** これらがゼブルン人の諸家族，その登録された者たちで,六万五百人であった。

28 ヨセフの子は,その家族ごとに示

第26章

ア 民 1:3
イ 創 29:32
創 46:8
代I 5:1
ウ 出 6:14
エ 創 46:9
オ 代I 5:3
カ 出 6:14
キ 民 1:21
ク 民 16:24
申 11:6
ケ 民 16:1
民 16:12
民 16:27
詩 106:17
コ 民 16:5
民 16:19
ユダ 11
サ 民 16:32
シ 民 16:35
詩 106:18
ス 民 16:38
エゼ 14:8
コI 10:11
ペテII 2:6
セ 出 6:24
民 26:58
詩 42:表題
詩 45:表題
ソ 創 35:23
創 46:10
タ 創 46:10
チ 代I 4:24
ツ 出 6:15
テ 代I 4:24
ト 民 1:23
ナ 創 35:26

第二欄

ア 創 46:16
イ 民 1:25
ウ 創 29:35
創 49:10
代I 5:2
ヘブ 7:14
エ 創 38:3
オ 創 38:4
代I 2:3
カ 創 38:7
創 38:9
創 38:10
キ 創 38:5
創 38:26
代I 4:21
ク 創 38:29
創 46:12
ルツ 4:18
マタ 1:3
ケ 創 38:30
代I 2:4
コ ルツ 4:19
サ 創 46:12
代I 2:5
シ 創 49:8
ス 民 1:27
セ 創 30:18
創 35:23
創 46:13
ソ 代I 7:2
タ 代I 7:1
チ 民 1:29
ツ 創 30:20
テ 創 46:14
ト 民 1:31
ナ 創 30:24
創 35:24

すと，マナセとエフライム[ア]であった。 **29** マナセ[イ]の子らは，マキル[ウ]からマキル人の家族。そして，マキルはギレアデ[エ]の父となった。ギレアデからはギレアデ人の家族。 **30** これがギレアデの子らであった。すなわち，イエゼル[オ]からイエゼル人の家族，ヘレクからヘレク人の家族， **31** アスリエルからアスリエル人の家族，シェケムからシェケム人の家族， **32** シェミダ[カ]からシェミダ人の家族，ヘフェル[キ]からヘフェル人の家族。 **33** ところで，ヘフェルの子ツェロフハドには息子がなく，ただ娘たち[ク]だけであった。ツェロフハドの娘たちの名はマフラとノア，ホグラ，ミルカとティルツァであった[ケ]。 **34** これらがマナセの諸家族で，その登録された者たちは五万二千七百人であった[コ]。

35 これがその家族ごとに示したエフライム[サ]の子らであった。すなわち，シュテラハ[シ]からシュテラハ人の家族，ベケルからベケル人の家族，タハン[ス]からタハン人の家族。 **36** そして，これがシュテラハの子らであった。すなわち，エランからエラン人の家族。 **37** これらがエフライム[セ]の子らの諸家族，その登録された者たちで，三万二千五百人であった。以上が，その家族ごとに示したヨセフの子らであった[ソ]。

38 ベニヤミン[タ]の子らをその家族ごとに示すと，ベラ[チ]からはベラ人の家族，アシュベル[ツ]からはアシュベル人の家族，アヒラムからはアヒラム人の家族， **39** シェフファムからはシュファム人の家族，フファム[テ]からはフファム人の家族。 **40** ベラの子はアルデとナアマン[ア]で，［アルデから］アルデ人の家族，ナアマンからナアマン人の家族。 **41** これらがその家族ごとに示したベニヤミン[イ]の子らで，その登録された者は四万五千六百人であった[ウ]。

42 これがその家族ごとに示したダン[エ]の子らであった。すなわち，シュハムからシュハム人の家族。これがその家族ごとに示したダン[オ]の諸家族であった。 **43** シュハム人のすべての家族，その登録された者は，六万四千四百人であった[カ]。

44 アシェル[キ]の子らをその家族ごとに示すと，イムナ[ク]からはイムナ人の家族，イシュビ[ケ]からはイシュビ人の家族，ベリアからはベリア人の家族。 **45** ベリアの子らのうち，ヘベルからはヘベル人の家族，マルキエル[コ]からはマルキエル人の家族。 **46** また，アシェルの娘の名はセラハ[サ]といった。 **47** これらがアシェル[シ]の子らの諸家族，その登録された者たちで，五万三千四百人であった[ス]。

48 ナフタリ[セ]の子らをその家族ごとに示すと，ヤフツェエル[ソ]からはヤフツェエル人の家族，グニ[タ]からはグニ人の家族， **49** イエツェル[チ]からはイエツェル人の家族，シレム[ツ]からはシレム人の家族。 **50** これらがその家族ごとに示したナフタリ人[テ]の諸家族で，その登録された者は四万五千四百人であった[ト]。

51 これらがイスラエルの子らの登録された者たちで，六十万一千七百三十人であった[ナ]。

52 その後エホバはモーセに話してこ

第26章

ア 創 41:52; 創 46:20; 申 33:17
イ 創 41:51; 創 48:5
ウ 創 50:23; 民 36:1; 申 3:15; 代I 7:14
エ ヨシ 17:1
オ ヨシ 17:2
カ ヨシ 17:2
キ 民 27:1
ク 民 27:7; 民 36:2; ヨシ 17:3; 代I 7:15
ケ 民 27:1; 民 36:11
コ 民 1:35
サ 創 41:52
シ 代I 7:20
ス 代I 7:25
セ 創 48:20; ヨシ 17:17
ソ 民 1:33
タ 創 35:24
チ 代I 7:6
ツ 代I 8:1
テ 創 46:21

第二欄

ア 創 46:21; 代I 8:7
イ 創 49:27; 裁 1:21
ウ 民 1:37
エ 創 30:6
オ 創 49:16
カ 民 1:39
キ 創 30:13; 創 35:26
ク 創 46:17
ケ 代I 7:30
コ 創 46:17
サ 代I 7:30
シ 創 49:20; 申 33:24
ス 民 1:41
セ 創 30:8; 創 35:25
ソ 創 46:24
タ 代I 7:13
チ 創 46:24
ツ 代I 7:13
テ 創 49:21
ト 民 1:43
ナ 出 38:26; 民 1:46; 民 1:49; 民 2:32; 民 14:29; ネヘ 9:23

う言われた。 **53**「これらに，それぞれの名の数にしたがって相続分としての土地が配分されるべきである[ア]。 **54** 数が多ければその相続分を多くし，少なければその相続分を減らすように[イ]。それぞれの相続分は，その登録された者に比例して与えられるべきである。 **55** ただし，くじによって[ウ]その土地を配分するように。その父の部族の名にしたがって彼らは相続分を得るべきである。 **56** くじの決定によってそれぞれの相続分が多い者と少ない者との間に配分されるように」。

57 さて，これらがレビ人[エ]でその家族ごとに登録された者たちであった。すなわち，ゲルション[オ]からゲルション人の家族，コハト[カ]からコハト人の家族，メラリ[キ]からメラリ人の家族。 **58** これらがレビ人の諸家族であった。すなわち，リブニ人[ク]の家族，ヘブロン人[ケ]の家族，マフリ人[コ]の家族，ムシ人[サ]の家族，コラ人[シ]の家族。

また，コハト[ス]はアムラム[セ]の父となった。 **59** そして，アムラムの妻の名はヨケベド[ソ]といって，レビの娘であり，レビの妻がエジプトで彼に産んだ者であった。やがて彼女はアムラムに，アロン，モーセ，そしてその姉妹ミリアム[タ]を産んだ。 **60** 次いでアロンにナダブ[チ]とアビフ，エレアザルとイタマル[ツ]が生まれた。 **61** しかしナダブとアビフは適法でない火をエホバの前に差し出したために死んだ[テ]。

62 そして，彼らの登録された者たち，生後一か月およびそれより上のすべての男子は，二万三千人となった[ア]。彼らはイスラエルの子らの中には登録されなかったのである[イ]。イスラエルの子らの中にあって彼らに相続分は与えられないことになっていたからである[ウ]。

63 以上が，ヨルダンのそば，エリコに面するモアブの砂漠平原[エ]でモーセと祭司エレアザルがイスラエルの子らの登録を行なった際に登録された者たちであった。 **64** しかし，この中に，モーセと祭司アロンがシナイの荒野でイスラエルの子らの登録を行なった際に登録された者はひとりも入っていなかった[オ]。 **65** エホバはその者たちについて，「彼らは必ず荒野で死ぬ[カ]」と言われたのである。そのため，エフネの子カレブとヌンの子ヨシュアを別にすると，彼らのうちだれも残っていなかった[キ]。

27 その時，ツェロフハドの娘たち[ク]が近くにやって来た。[ツェロフハドは]ヘフェルの子，[ヘフェルは]ギレアデの子，[ギレアデは]マキルの子，[マキルは]マナセ[ケ]の子で，[これらは]ヨセフの子マナセの家族に属する者たちであった。そして，これがその娘たちの名であった。すなわち，マフラ，ノアとホグラとミルカとティルツァ[コ]。 **2** そして彼女たちは，モーセの前，祭司エレアザルの前，長たち[サ]と全集会の前，会見の天幕の入口のところに立って，こう言った。 **3**「わたしどもの父は荒野で死にましたが[シ]，それでもあの集会の中，つまりコラの集会に加わってエホバに逆らう側に立った人々[の中]に入っていたわけではありませ

第26章

ア ヨシ 11:23; ヨシ 14:1
イ 民 33:54; ヨシ 17:14
ウ 民 34:13; ヨシ 14:2; ヨシ 17:4; ヨシ 18:6; 箴 16:33
エ 出 6:19; 民 3:15; ヨシ 18:7
オ 創 46:11; 民 3:17; ヨシ 21:6
カ 出 6:16; 民 3:19; ヨシ 21:4
キ ヨシ 21:7; 代I 6:1
ク 出 6:17; 民 3:18
ケ 民 3:27; 代I 6:2
コ 出 6:19; 民 3:33; 代I 23:21
サ 民 3:20; 代I 23:23
シ 出 6:24; 代I 6:33; 代I 6:37
ス 代I 23:12
セ 出 6:18; 民 3:19
ソ 出 2:1; 出 6:20
タ 出 15:20; ミカ 6:4
チ 出 6:23; 出 24:9; レビ 10:1
ツ レビ 10:16; 民 3:2
テ レビ 10:2; 民 3:4; 代I 24:2

第二欄

ア 民 3:39
イ 民 1:49
ウ 民 18:24; 申 10:9; 申 14:27; ヨシ 14:3
エ 民 26:3
オ 民 1:2; 申 2:14; コI 10:5
カ 民 14:29; ヘブ 3:17
キ 民 14:30; ヨシ 14:14; ヨシ 19:49

第27章

ク 民 26:33; 代I 7:15
ケ 民 26:28
コ ヨシ 17:3
サ 出 18:26; 申 17:8
シ 民 14:35

ん[ア]。ただ自分の罪のために死んだのです[イ]。そして，息子をひとりも持ちませんでした。 **4** 息子がいなかったという理由で，どうして父の名はその家族の中から取り去られるのでしょうか[ウ]。父の兄弟たちの間でわたしどもにもどうか所有地をお与えください[エ]」。 **5** それを聞いて，モーセは彼女たちの訴えをエホバの前に提出した[オ]。

6 するとエホバはモーセにこのように言われた。 **7**「ツェロフハドの娘たちの述べることは正しい。ぜひその者たちに，父の兄弟たちの中にあって相続分としての所有地を得させるべきである。その父の相続分を彼女たちに渡すように[カ]。 **8** そして，あなたはイスラエルの子らに話してこう言うべきである。『人が息子を持たずに死んだ場合，あなた方はその者の相続分をその娘に渡さねばならない。 **9** そして，もしその者に娘もいなければ，その相続分はその兄弟たちに与えるように。 **10** また，もし兄弟もいなければ，その者の相続分はその父の兄弟たちに与えるように。 **11** また，もしその父に兄弟がいなければ，その相続分は家族の中で一番近い血縁の者[キ]に与え，その者がこれを所有するように。そしてこれはイスラエルの子らのための司法上の決定による法令となるのである。エホバがモーセに命じたとおりである』」。

12 続いてエホバはモーセにこう言われた。「このアバリムの山[ク]に上り，わたしがイスラエルの子らに与えるはずの土地を見なさい[ケ]。 **13** それを見た後，あなたは自分の民のもとに集められることになる[ア]。あなた自身も，あなたの兄弟アロンが集められたのと同じように[イ]。 **14** それは，チンの荒野で，この集会の者たちの言い争いの際[ウ]，その目の前の水によってわたしを神聖なものとすることに関し[エ]，あなた方がわたしの指示に背いたからである。それはチンの荒野[オ]のカデシュ[カ]におけるメリバの水[キ]である」。

15 その時モーセはエホバに話してこう言った。 **16**「あらゆる肉なるもの[ク]の霊[ケ]の神であられるエホバが，この集会の者たちの上にひとりの人[コ]を， **17** すなわち，彼らに先立って出て行き，彼らに先立って入り，彼らを連れ出し，彼らを携え入れる者を任じてくださいますように[サ]。それは，エホバの集会の者たちが羊飼いのいない羊のようになることのないためです[シ]」。 **18** するとエホバはモーセに言われた，「あなたのために，内に霊[ス]を持つ者である，ヌンの子ヨシュアを選び取りなさい。その上にあなたの手を置くのである[セ]。 **19** そして彼を祭司エレアザルの前，また全集会の前に立たせ，その目の前で任命を行なうように[ソ]。 **20** こうしてあなたは自分の尊厳の一部を彼の上に置くのである[タ]。それは，イスラエルの子らの全集会が彼に聴き従うためである[チ]。 **21** そして，祭司エレアザルの前に彼は立つ。[エレアザル]は彼のため，ウリム[ツ]の裁きによってエホバの前に問い尋ねるのである[テ]。彼の指示のもとに[民]は出て行き，彼の指示のもとに[民]は入って

第27章

ア 民 16:2; 民 16:19; 民 16:35
イ エゼ 18:4; ロマ 5:12; ロマ 6:23
ウ 民 26:64
エ ヨシ 17:4
オ 出 18:15; 出 33:11; レビ 24:12
カ 民 36:2; ヨシ 17:6
キ レビ 25:25; レビ 25:49; ルツ 4:3; エレ 32:8
ク 民 33:47; 申 32:49
ケ 創 13:15; 申 3:27; 申 32:52; 申 34:1

第二欄

ア 民 31:2; 申 34:7
イ 民 20:24; 民 20:28; 民 33:38; 申 10:6; 申 32:50
ウ 民 20:10; 申 1:37; 詩 106:33
エ 民 20:12
オ 民 13:21; ヨシ 15:1
カ 申 1:2; 申 32:51
キ 詩 106:32
ク 民 16:22; ヨブ 12:10
ケ 民 27:18; 詩 31:5; 詩 104:29
コ 申 31:14
サ 申 31:2
シ 王I 22:17; マタ 9:36
ス 民 14:24; 王II 2:9; ルカ 1:17
セ 申 34:9; 使徒 6:6; テモI 4:14
ソ 申 31:7
タ 申 1:38; 申 31:3; 申 34:10
チ ヨシ 1:17
ツ 出 28:30; レビ 8:8; 申 33:8; サI 23:9; サI 28:6; ネヘ 7:65
テ サI 22:10; サI 28:6

来る。彼も，それと共なるイスラエルのすべての子らも，全集会も[そのようにする]」。

22 それでモーセはエホバから命じられたとおりに行なった。すなわち，ヨシュアを選び取り，祭司エレアザル〔ア〕の前と全集会の前に立たせ，23 自分の両手をその上に置いて任命を行ない〔イ〕，エホバがモーセを通して話されたとおりにした〔ウ〕。

28 エホバはさらにモーセに話してこう言われた。2「イスラエルの子らに命じなさい。彼らにこう言わねばならない。『あなた方は，わたしのパン〔エ〕であるわたしへの捧げ物を，わたしに対する安らぎの香りとなる火による捧げ物〔オ〕としてその定めの時〔カ〕に差し出すように気を付けるべきである』。

3「そして，彼らにこう言わねばならない。『これが，あなた方がエホバに差し出す火による捧げ物である。すなわち，きずのない一歳の雄の子羊を焼燔の捧げ物として絶えず一日二頭ずつ〔キ〕。4 一方の雄の子羊は朝にささげ，他方の雄の子羊は二つの夕方の間にささげる〔ク〕。5 それに添えて，つぶして採った油四分の一ヒンで湿らせた〔ケ〕上等の麦粉十分の一エファ〔コ〕を穀物の捧げ物〔サ〕として。6 常供の焼燔の捧げ物〔シ〕，すなわち，シナイ山において，安らぎの香り，エホバへの火による捧げ物としてささげられたものであり〔ス〕，7 それと共にその飲み物の捧げ物〔セ〕があり，雄の子羊各一頭につき四分の一ヒンである〔ソ〕。飲み物の捧げ物としてのその酔わせる酒〔ア〕を聖なる場所でエホバに対して注ぎ出す。8 そして，他方の雄の子羊を二つの夕方の間にささげる。朝と同じ穀物の捧げ物と共に，またそれと同じ飲み物の捧げ物と共に，エホバへの安らぎの香りとなる火による捧げ物としてこれをささげる〔イ〕。

9「『しかし，安息日〔ウ〕には，きずのない一歳の雄の子羊二頭，また穀物の捧げ物として油で湿らせた上等の麦粉十分の二[エファ]，およびそれに伴う飲み物の捧げ物があり，10 安息日におけるその安息日の焼燔の捧げ物として，常供の焼燔の捧げ物〔エ〕やそれに伴う飲み物の捧げ物〔オ〕と共に[ささげられる]。

11「『また，あなた方の月々の初めには，エホバへの焼燔の捧げ物として，若い雄牛二頭と雄羊一頭，きずのない雄の子羊それぞれ一歳のもの七頭を差し出す〔カ〕。12 また，雄牛各一頭のために穀物の捧げ物〔キ〕として油で湿らせた上等の麦粉十分の三[エファ]，一頭の雄羊〔ク〕のために穀物の捧げ物として油で湿らせた上等の麦粉十分の二[エファ]，13 さらに雄の子羊各一頭のために穀物の捧げ物として油で湿らせた上等の麦粉それぞれ十分の一[エファ]を，焼燔の捧げ物，安らぎの香り〔ケ〕，エホバへの火による捧げ物として。14 また，その飲み物の捧げ物として，雄牛一頭のためにぶどう酒二分の一ヒン〔コ〕，雄羊のために三分の一ヒン〔サ〕，雄の子羊一頭のために四分の一ヒン〔シ〕が伴う。これがそれぞれの月における月ごとの焼燔の捧げ物であり，一年を通して月々なされ

第27章
ア 民 20:28
イ 民 27:18 申 31:14
ウ 申 3:28 申 31:23

第28章
エ レビ 3:11 レビ 21:6 民 28:24 マラ 1:7
オ 創 8:21 出 29:18 エフ 5:2 フィ 4:18
カ 出 23:14 代II 8:13 エズ 3:5 ネヘ 10:33
キ 出 29:38 レビ 6:9 民 29:11 エゼ 46:15
ク 出 12:6 出 29:39 申 16:6
ケ 出 29:40
コ 出 16:36
サ 民 15:4
シ 出 29:42 代II 2:4 エズ 3:3
ス レビ 8:21
セ レビ 23:13
ソ 出 29:40

第二欄
ア 民 15:10 民 28:14 申 14:26
イ 出 29:41
ウ 出 16:29 出 20:10 エゼ 20:12
エ 民 28:3
オ 民 28:7
カ 民 10:10 代I 23:31 代II 2:4 ネヘ 10:33 コロ 2:16
キ レビ 2:11
ク レビ 1:10
ケ レビ 1:13
コ 民 15:10
サ 民 15:7
シ 民 15:5

る[ア]。 **15** さらに，子やぎ一頭[イ]が，エホバへの罪の捧げ物として，常供の焼燔の捧げ物やその飲み物の捧げ物に加えてささげられるべきである[ウ]。

16 「『また，第一の月，その月の十四日にはエホバの過ぎ越しが行なわれる[エ]。 **17** そして，この月の十五日には祭りが行なわれる。七日のあいだ無酵母のパンを食べる[オ]。 **18** その最初の日には聖なる大会[カ]がなされる。どんな労働の仕事も行なってはならない[キ]。 **19** そしてあなた方は，火による捧げ物，すなわちエホバへの焼燔の捧げ物[ク]として，若い雄牛二頭，雄羊一頭，雄の子羊それぞれ一歳のもの七頭を差し出すように[ケ]。それらはあなた方にとってきずのないものであるべきである[コ]。 **20** また，それに伴う穀物の捧げ物[サ]である油で湿らせた上等の麦粉として，雄牛一頭のために十分の三[エファ]，雄羊のために十分の二[シ][エファ]をささげる。 **21** 七頭の雄の子羊のその雄の子羊各一頭のために，それぞれ十分の一[ス][エファ]をささげる。 **22** さらに，あなた方のために贖罪を行なうため，罪の捧げ物のやぎ一頭[セ]。 **23** 朝ごとの焼燔の捧げ物，すなわち常供[ソ]の焼燔の捧げ物[タ]のためのものとは別にこれらをささげる。 **24** これと同じものをその七日のあいだ毎日ささげて，エホバへの安らぎの香り[チ]となるパン[ツ]，火による捧げ物とする。常供の焼燔の捧げ物と共にそれはささげられるべきである。またその飲み物の捧げ物も[同様である]。 **25** そして七日目にあなた方は聖なる大会を催すべきである[ア]。どんな労働の仕事も行なってはならない[イ]。

26 「『また，熟した初物の日[ウ]，すなわちあなた方が新しい穀物の捧げ物をエホバに差し出す，あなた方の[七]週の祝祭[エ]のときにも聖なる大会を催すべきである。どんな労働の仕事も行なってはならない[オ]。 **27** そしてあなた方は，エホバへの安らぎの香りのための焼燔の捧げ物として，若い雄牛二頭，雄羊一頭，雄の子羊それぞれ一歳のもの七頭を差し出すように[カ]。 **28** また，それに伴う穀物の捧げ物として，油で湿らせた上等の麦粉を，雄牛各一頭のために十分の三[エファ]，雄羊一頭のために十分の二[キ][エファ]， **29** 七頭の雄の子羊のその雄の子羊各一頭のためにそれぞれ十分の一[ク][エファ]。 **30** あなた方のために贖罪を行なうために子やぎ一頭[ケ]。 **31** 常供の焼燔の捧げ物またそれに伴う穀物の捧げ物とは別にこれらをささげる[コ]。あなた方にとってそれらはきずのないものであるべきであり[サ]，飲み物の捧げ物がそれに伴う[シ]。

29 「『また，第七の月，その月の一日にも，あなた方は聖なる大会を催すべきである[ス]。どんな労働の仕事も行なってはならない[セ]。それはあなた方にとってラッパの吹奏の日となる[ソ]。 **2** そしてあなた方は，エホバへの安らぎの香りのための焼燔の捧げ物として，若い雄牛一頭，雄羊一頭，雄の子羊それぞれ一歳のもの七頭，きずのないものをささげるように[タ]。 **3** また，それに伴う穀物の捧げ物である油で湿

第28章
ア 民 29:6
イ レビ 4:23　民 15:24　民 28:22
ウ 民 29:19
エ 出 12:14　レビ 23:5　申 16:1　エゼ 45:21　ルカ 22:7　コI 5:7
オ 出 12:15　レビ 23:6　コI 5:8
カ レビ 23:2
キ レビ 23:7
ク レビ 1:9
ケ 民 28:11
コ レビ 22:20　レビ 22:22　申 15:21
サ レビ 2:1
シ 民 28:12
ス 民 28:13
セ 民 28:15　民 29:5
ソ 民 28:3　ダニ 8:11　ダニ 11:31　ダニ 12:11
タ 民 28:6
チ 民 28:8
ツ レビ 3:11　レビ 21:6　民 28:2

第二欄
ア 出 12:16　出 13:6　レビ 23:8
イ 申 16:8
ウ 出 23:16
エ 出 34:22　レビ 23:16　レビ 23:21　申 16:10　使徒 2:1
オ 出 31:14　民 28:18
カ レビ 23:18
キ 民 28:12
ク 民 28:13
ケ レビ 23:19　民 28:15
コ 民 28:3　民 28:5　民 28:23
サ レビ 1:3　民 28:19
シ 民 28:7

第29章
ス レビ 23:24
セ レビ 23:25
ソ 民 10:2　詩 81:3
タ 民 28:19

らせた上等の麦粉を，雄牛のために十分の三[エファ]，雄羊のために十分の二[エファ][ア]，4 七頭の雄の子羊のその雄の子羊各一頭のために十分の一[イ][エファ]。 5 さらに，あなた方のために贖罪を行なうための罪の捧げ物として雄の子やぎ一頭[ウ]。 6 これらは月ごとの焼燔の捧げ物[エ]とそれに伴う穀物の捧げ物[オ]，また常供の焼燔の捧げ物[カ]とそれに伴う穀物の捧げ物[キ]，およびそれらに伴う飲み物の捧げ物[ク]とは別であり，その定めの手順にしたがい，安らぎの香り，エホバへの火による捧げ物として[ささげられる][ケ]。

7 「『また，この第七の月の十日に，あなた方は聖なる大会を催すべきである[コ]。あなた方は自分の魂を苦しめなければならない[サ]。どんな仕事も行なってはならない[シ]。 8 そしてあなた方は，エホバへの焼燔の捧げ物，安らぎの香りとして，若い雄牛一頭，雄羊一頭，雄の子羊それぞれ一歳のもの七頭を差し出すように[ス]。それらはあなた方にとってきずのないものであるべきである[セ]。 9 また，それに伴う穀物の捧げ物として油で湿らせた上等の麦粉を，雄牛のために十分の三[エファ]，一頭の雄羊のために十分の二[ソ][エファ]， 10 七頭の雄の子羊のその雄の子羊各一頭のためにそれぞれ十分の一[タ][エファ]。 11 罪の捧げ物として子やぎ一頭。これらは贖罪のための罪の捧げ物[チ]，また常供の焼燔の捧げ物とそれに伴う穀物の捧げ物，およびそれらに伴う飲み物の捧げ物[ツ]とは別である。

12 「『また，第七の月の十五日[ア]に，あなた方は聖なる大会を催すべきである[イ]。どんな労働の仕事も行なってはならない[ウ]。そして，七日の間エホバに対する祭りを祝わねばならない[エ]。 13 そしてあなた方は，エホバへの安らぎの香りとなる焼燔の捧げ物[オ]，火による捧げ物として，若い雄牛十三頭，雄羊二頭，雄の子羊それぞれ一歳のもの十四頭を差し出すように。それらはきずのないものであるべきである[カ]。 14 また，それに伴う穀物の捧げ物として，油で湿らせた上等の麦粉を，十三頭の雄牛のその雄牛各一頭のために十分の三[エファ]，二頭の雄羊のその雄羊各一頭のために十分の二[キ][エファ]， 15 また十四頭の雄の子羊のその雄の子羊各一頭のために十分の一[ク][エファ]。 16 さらに，罪の捧げ物として子やぎ一頭。これらは，常供の焼燔の捧げ物，それに伴う穀物の捧げ物や飲み物の捧げ物とは別である[ケ]。

17 「『次いで二日目には，若い雄牛十二頭，雄羊二頭，雄の子羊それぞれ一歳のもの十四頭，きずのないもの[コ]。 18 また，それに伴う穀物の捧げ物[サ]と飲み物の捧げ物[シ]を，その雄牛，雄羊，雄の子羊のため，それぞれの数により，その定めの手順にしたがって[ス]。 19 さらに，罪の捧げ物として子やぎ一頭[セ]。これらは，常供の焼燔の捧げ物とそれに伴う穀物の捧げ物，またその飲み物の捧げ物とは別である[ソ]。

20 「『また，三日目には，雄牛十一頭，雄羊二頭，雄の子羊それぞれ一歳の

第29章

ア 民 28:20
イ 民 28:21
ウ 民 28:15　民 28:22
エ 民 28:11
オ 民 28:12
カ 民 28:3
キ 民 28:5
ク 民 28:7
ケ レビ 23:25　民 28:6
コ レビ 16:29　レビ 23:27
サ レビ 16:29　レビ 23:29　詩 35:13　イザ 58:5
シ レビ 23:31
ス 民 29:2
セ レビ 1:3　レビ 22:22　申 15:21　申 17:1
ソ 民 28:12　民 29:3
タ 民 28:13　民 29:4
チ レビ 16:3
ツ 民 28:7

第二欄

ア 出 23:16　レビ 23:34　申 16:13　ネヘ 8:14
イ レビ 23:37　ネヘ 8:18
ウ レビ 23:35
エ 申 16:15
オ レビ 1:3　エズ 3:4
カ レビ 22:22　申 17:1
キ 民 28:12　民 29:3
ク 民 28:13　民 29:4
ケ 民 28:3　民 28:5　民 28:7
コ 申 15:21
サ 民 29:3　民 29:14
シ 民 28:14
ス 民 28:12
セ 民 28:15
ソ 民 28:3　民 28:5　民 28:7

もの十四頭，きずのないもの。[ア] **21** そして，それに伴う穀物の捧げ物[イ]と飲み物の捧げ物[ウ]を，その雄牛，雄羊，雄の子羊のため，それぞれの数により，その定めの手順にしたがって。 **22** さらに，罪の捧げ物としてやぎ一頭[エ]。これらは，常供の焼燔の捧げ物，およびそれに伴う穀物の捧げ物や飲み物の捧げ物とは別である。

23「『また，四日目には，雄牛十頭，雄羊二頭，雄の子羊それぞれ一歳のもの十四頭，きずのないもの[オ]。 **24** それに伴う穀物の捧げ物[カ]と飲み物の捧げ物[キ]を，その雄牛，雄羊，雄の子羊のため，それぞれの数により，その定めの手順にしたがって[ク]。 **25** さらに，罪の捧げ物として子やぎ一頭[ケ]。これらは，常供の焼燔の捧げ物[コ]，それに伴う穀物の捧げ物や飲み物の捧げ物[サ]とは別である。

26「『また，五日目には，雄牛九頭，雄羊二頭，雄の子羊それぞれ一歳のもの十四頭，きずのないもの[シ]。 **27** そして，それに伴う穀物の捧げ物[ス]と飲み物の捧げ物[セ]を，その雄牛，雄羊，雄の子羊のため，それぞれの数により，その定めの手順にしたがって[ソ]。 **28** さらに，罪の捧げ物としてやぎ一頭[タ]。これらは，常供の焼燔の捧げ物とそれに伴う穀物の捧げ物や飲み物の捧げ物[チ]とは別である。

29「『また，六日目には，雄牛八頭，雄羊二頭，雄の子羊それぞれ一歳のもの十四頭，きずのないもの[ツ]。 **30** そして，それに伴う穀物の捧げ物[テ]と飲み物の捧げ物[ト]を，その雄牛，雄羊，雄の子羊のため，それぞれの数により，その定めの手順にしたがって[ア]。 **31** さらに，罪の捧げ物としてやぎ一頭[イ]。これらは，常供の焼燔の捧げ物，それに伴う穀物の捧げ物や飲み物の捧げ物[ウ]とは別である。

32「『そして，七日目には，雄牛七頭，雄羊二頭，雄の子羊それぞれ一歳のもの十四頭，きずのないもの[エ]。 **33** また，それに伴う穀物の捧げ物[オ]と飲み物の捧げ物[カ]を，その雄牛，雄羊，雄の子羊のため，それぞれの数により，それらのための定めの手順にしたがって[キ]。 **34** さらに，罪の捧げ物としてやぎ一頭[ク]。これらは，常供の焼燔の捧げ物，それに伴う穀物の捧げ物や飲み物の捧げ物[ケ]とは別である。

35「『そして八日目に，あなた方は聖会を催すべきである[コ]。どんな労働の仕事も行なってはならない[サ]。 **36** また，エホバへの安らぎの香りとなる焼燔の捧げ物，火による捧げ物として，雄牛一頭，雄羊一頭，雄の子羊それぞれ一歳のもの七頭，きずのないものを差し出すように[シ]。 **37** そして，それに伴う穀物の捧げ物[ス]と飲み物の捧げ物[セ]を，その雄牛，雄羊，雄の子羊のため，それぞれの数により，その定めの手順にしたがって[ソ]。 **38** さらに，罪の捧げ物としてやぎ一頭[タ]。これらは，常供の焼燔の捧げ物とそれに伴う穀物の捧げ物や飲み物の捧げ物[チ]とは別である。

39「『あなた方はこれらのものを，あなた方の季節ごとの祭り[ツ]のさいにエホバにささげる。これは，あなた方の誓

第29章
ア 民 29:13
イ 民 29:9　民 29:14
ウ 民 28:14
エ 民 28:15
オ レビ 22:22　民 29:13
カ 民 29:14
キ 民 28:14
ク 民 28:12
ケ レビ 4:23　民 28:15
コ 民 28:3
サ 民 28:7
シ 申 15:21　申 17:1
ス 民 29:14
セ 民 28:14
ソ 民 28:12
タ レビ 4:23　民 28:15
チ 民 28:7
ツ レビ 1:3　民 29:8
テ 民 29:3　民 29:14
ト 民 28:14

第二欄
ア 民 28:12
イ レビ 4:23　民 28:15
ウ 民 28:7
エ レビ 1:3　レビ 22:22
オ 民 29:3　民 29:14
カ 民 28:14
キ 民 28:12
ク レビ 4:23　民 28:15
ケ 民 28:7
コ レビ 23:36
サ レビ 23:39
シ 民 29:2
ス 民 29:3　民 29:14
セ 民 28:14
ソ 民 28:12
タ レビ 4:23　民 28:15
チ 民 28:7
ツ レビ 23:2　申 16:16

約の捧げ物[ア]や自発的な捧げ物[イ]としての焼燔の捧げ物[ウ]，穀物の捧げ物[エ]，飲み物の捧げ物[オ]，また共与の犠牲[カ]とは別になされるものである』」。 **40** それでモーセは，すべてエホバがモーセに命じたとおりにイスラエルの子らに話した[キ]。

30 それからモーセはイスラエルの子らの各部族の頭たち[ク]に話してこう言った。「これはエホバの命じた言葉です。 **2** すなわち，人がエホバに誓約をし[ケ]，あるいは誓いを立てて[コ]物断ちの誓約[サ]を自分の魂に課した場合，その者は自分の言葉を破ってはならない[シ]。すべて自分の口から出たとおりに行なうべきである[ス]。

3「また，女が若いうちに父の家でエホバに誓約[セ]をし，あるいは物断ちの誓約を自分に課した場合， **4** 父がその誓約または彼女がその魂に課した物断ちの誓約を実際に聞きながら，その父がこれに対して黙っているのであれば，彼女のすべての誓約はそのとおり有効なのであり，彼女が自分の魂に課した物断ちの誓約[ソ]もみな有効になる。 **5** しかし，もし父が，彼女のすべての誓約または彼女がその魂に課した物断ちの誓約を聞いた日にこれを差し止めたのであれば，それは有効とはならない。エホバは彼女を許される。父が彼女を差し止めたからである[タ]。

6「しかし，もしそれが夫に属する女であって，その誓約または自分の魂に課した唇の無思慮な約束がその上にあり[チ]， **7** 夫がそれを実際に聞きながら，それを聞いた日に彼女に対して黙っているなら，彼女の誓約はそのとおり有効なのであり，彼女が自分の魂に課した物断ちの誓約は有効になる[ア]。 **8** だが，もし夫がそれを聞いた日にこれを差し止めるなら[イ]，[夫]は彼女の上にあった誓約または彼女が自分の魂に課した唇の無思慮な約束を無効にしたのであり，エホバは彼女を許される[ウ]。

9「やもめまたは離婚された女の誓約の場合，その者が自分の魂に課した事柄はすべてその当人に対して有効である。

10「しかし，夫の家で誓約をし，あるいは誓いによって物断ちの誓約[エ]を自分の魂に課し， **11** 夫がそれを聞きながらこれに対して黙っていたのであれば，[夫]は彼女を差し止めなかったのである。彼女のすべての誓約は有効なのであり，彼女が自分の魂に課したどんな物断ちの誓約も有効になる。 **12** だが，もし夫が彼女の誓約，またはその魂に対する物断ちの誓約として彼女の唇から出た何かの言葉を聞いた日にそれを全く無効にしたのであれば，それは有効とはならない[オ]。夫がそれを無効にしたのであり，エホバは彼女を許される[カ]。 **13** どんな誓約，また魂を苦しめる物断ちの誓約に関するどんな誓いも[キ]，夫がそれを確定し，また夫がそれを無効にする。 **14** しかし，もし夫が彼女に対して日々全く黙っているなら，その者は彼女のすべての誓約また彼女の上にあるすべての物断ちの誓約を確定したのである[ク]。それを聞いた日に彼女に対して黙っていたゆえにそれ

第29章
ア 民 15:3; 申 12:6
イ レビ 7:16; レビ 22:21
ウ レビ 1:3
エ レビ 2:1
オ 民 15:5
カ レビ 3:1
キ 出 40:16; 申 4:5

第30章
ク 出 18:25
ケ 創 28:20; レビ 27:2; 裁 11:30
コ 民 30:10; 詩 132:2
サ 民 30:11; 使徒 23:14
シ 申 23:21; 詩 76:11; 詩 116:14; 詩 119:106; 伝 5:4; マタ 5:33
ス 詩 22:25; 詩 50:14; 詩 66:13; ナホ 1:15
セ サI 1:11
ソ 民 30:10; 民 30:13
タ マル 7:10; エフ 6:1
チ サI 1:11; サI 1:22

第二欄
ア サI 1:23
イ ロマ 7:2; コI 11:3; エフ 5:22
ウ 民 30:5
エ 民 30:6
オ コI 11:3; ペテI 3:1
カ 民 30:5; 民 30:8
キ 詩 35:13; イザ 58:5
ク 民 30:7

を確定したことになる。 **15** そして，もしそれを聞いた後になってそれを全く無効にするのであれば，彼はまさにそのとがを身に負うことになる。

16「これらは，夫と妻の間，父と，若くて父の家にいるその娘との間について，エホバがモーセに命じた規定である」。

31 エホバはその後モーセに話してこう言われた。 **2**「イスラエルの子らのため，ミディアン人に復しゅうせよ。その後にあなたは自分の民のもとに集められるであろう」。

3 それでモーセは民に話してこう言った。「あなた方の中から人を取って軍隊の装備をさせなさい。その人々がミディアンを攻め，ミディアンに対するエホバの復しゅうを果たすためです。 **4** イスラエルのすべての部族について，各部族から一千人を軍隊に送るように」。 **5** そこで，イスラエルの幾千の中から一部族につき千人が割り当てられ，一万二千人が軍隊の装備をした。

6 それでモーセはそれらの者を，つまり部族ごとの千人を軍隊に送り出した。彼らと祭司エレアザルの子ピネハスを軍隊に[送った]のである。聖なる器具と合図を吹き鳴らすためのラッパが彼の手にあった。 **7** そして彼らは，エホバがモーセに命じたとおりミディアンに対して戦いはじめ，男子をすべて殺していった。 **8** そして，それら打ち殺した者たちのほかに，ミディアンの王たち，すなわちエビ，レケム，ツル，フル，レバなどミディアンの五人の王を殺した。また，ベオルの子バラムを剣で殺した。 **9** しかし，イスラエルの子らは，ミディアンの女と幼い者たちをとりこにして連れて来た。また，彼らのすべての家畜，すべての畜類，すべての資産を強奪した。 **10** そして，彼らが定住していたすべての都市と壁で囲まれた宿営すべてを火で焼いた。 **11** こうして，人や家畜のすべての分捕り物とすべての戦利品を取っていった。 **12** そして彼らは，モーセと祭司エレアザルとイスラエルの子らの集会のところに，とりこと戦利品と分捕り物を携えて来た。ヨルダンのそば，エリコに面するモアブの砂漠平原にあったその宿営にである。

13 それでモーセと祭司エレアザルと集会のすべての長たちは，彼らを宿営の外まで迎えに出た。 **14** ところがモーセは，その戦闘部隊の中の任命された人々，すなわち軍事遠征から戻って来た千人の長と百人の長たちに対して憤然とした。 **15** そうしてモーセは彼らに言った，「あなた方は女をみな生かしておいたのですか。 **16** 見なさい！ この女たちが，バラムの言葉によってイスラエルの子らをいざなう者となり，ペオルの事件でエホバに対し不忠実な行為をさせたのであり，そのためエホバの集会の上に神罰が臨んだのです。 **17** だから今，幼い者たちのうちすべての男子を殺し，男子と寝て男と交わりを持ったすべての女も殺しなさい。 **18** そして，あなた方のため，

第30章
ア 申 23:21
イ 民 30:6 民 30:10
ウ 民 30:3

第31章
エ 民 25:2 民 25:17
オ 申 32:41 詩 94:1 イザ 1:24 ナホ 1:2
カ 民 27:13 申 32:50
キ 民 22:7 民 25:18 コI 10:8 啓 2:14
ク 民 26:51
ケ レビ 26:8
コ 民 25:7 民 25:11
サ 民 10:2 民 10:9
シ 申 20:13

第二欄
ア ヨシ 13:21
イ 民 22:12 民 24:25 ヨシ 13:22 ペテII 2:15 ユダ 11 啓 2:14
ウ 申 20:14
エ ヨシ 6:24
オ 申 2:35 ヨシ 8:2
カ 民 22:1
キ 民 31:5
ク エレ 48:10
ケ 民 25:18 申 4:3 ヨシ 22:17
コ 民 25:2 ペテII 2:15 啓 2:14
サ 民 25:9 コI 10:8
シ 裁 21:11

女のうちすべての幼い者，男子と寝ることをまだ知らない者たちを生かしておきなさい[ア]。 **19** あなた方自身は，七日のあいだ宿営の外に宿営していなさい。だれでも魂を殺した者[イ]，またはだれでも打ち殺された者に触れた者は[ウ]，三日目と七日目に身を浄めるべきです[エ]。あなた方も，あなた方のとりことなっている者たちも。 **20** また，すべての衣，すべての皮の品，すべてやぎの毛でできたもの，すべての木の品も，あなた方のためにそれを罪から浄めるべきです[オ]」。

21 次いで祭司エレアザルが，戦いに行って来た軍隊の人々にこう言った。「これはエホバがモーセに命じた律法による法令です。 **22** 『ただ金と銀，銅，鉄，すずと鉛だけ， **23** すなわち火で処理されるもの[カ]だけはみな火の中を通すべきである。そうするなら，それは清いものとされる。ただし，それは清めの水によって浄められるべきである[キ]。そして，火で処理されないものはすべて水の中を通すべきである[ク]。 **24** また，あなた方は七日目に自分の衣を洗って清い者とならなければならない。その後あなた方は宿営の中に入ってよい[ケ]』」。

25 それからエホバはモーセに対してこのように言われた。 **26** 「あなたと祭司エレアザル，そして集会の父たちのうちの頭たちは，戦利のもの，すなわちとりこにした人と家畜の双方についてその合計を調べなさい。 **27** そしてあなたはその戦利のものを，遠征に出かけて戦いに加わった者と集会の残りのすべての者との間で二つに分けるように[ア]。 **28** そして，エホバのための税[イ]として，遠征に出かけた戦人たちからは，人・牛・ろば・羊について，五百ごとに一つの魂を取るように。 **29** 彼らが[受け取った]半分の中からあなた方はそれを取る。あなたはそれを祭司エレアザルに渡してエホバへの寄進物としなければならない[ウ]。 **30** そして，イスラエルの子らが[受け取った]半分からは，人・牛・ろば・羊・あらゆる家畜について，五十ごとに一つを取るべきである。それをレビ人[エ]に，すなわちエホバの幕屋の務めを守る者たちに与えるように[オ]」。

31 それでモーセと祭司エレアザルは，エホバがモーセに命じたとおりにしていった。 **32** そして，戦利のもの，すなわち遠征に行った民が強奪物として取ったその強奪物の残っていたものは，羊六十七万五千頭， **33** 牛七万二千頭， **34** ろば六万一千頭となった。 **35** 男子と寝ることをまだ知らない女た[カ]ちの中からの人の魂[キ]，その魂は全部で三万二千人であった。 **36** それで，遠征に出かけた者たちの受け分であるその半分は，数で言うと，羊三十三万七千五百頭となった。 **37** そして，その羊の群れからのエホバのための税[ク]は六百七十五頭となった。 **38** また，牛は三万六千頭で，それに対するエホバのための税は七十二頭であった。 **39** また，ろばは三万五百頭で，それに対するエホバのための税は六十一頭であっ

第31章
ア 民 31:35
イ 民 5:2; 民 19:11
ウ 民 19:16
エ 民 19:20
オ 民 31:23
カ 箴 17:3; 箴 25:4
キ 民 19:9
ク 民 31:20
ケ 民 19:19; 民 19:20

第二欄
ア ヨシ 22:8; サI 30:24; 詩 68:12
イ 創 14:20; 代I 26:27
ウ 民 18:20; 民 18:29
エ 申 12:12; 申 12:19; ヨシ 13:14
オ 民 3:7; 民 18:3; 代I 23:32
カ 民 31:18
キ 創 2:7; コI 15:45
ク 創 14:20; 代I 26:27

た。 **40** さらに,人なる魂は一万六千人で，それに対するエホバのための税は三十二の魂であった。 **41** それでモーセは，エホバへの寄進物としてのこの税を祭司エレアザルに渡し[ア]，エホバがモーセに命じたとおりにした[イ]。

42 また,イスラエルの子らに属する半分,すなわち戦いを行なった人々に属する分からモーセが取り分けたものの中から[の分]はこうであった。 **43** つまり,羊の群れから集会の者たちが[受け取った]その半分は三十三万七千五百頭，**44** 牛の群れからは三万六千頭, **45** ろばは三万五百頭，**46** 人なる魂は一万六千人となった。 **47** それでモーセは，イスラエルの子らに属するその半分の中から，人と家畜について五十ごとに取るその一つを取り，エホバの幕屋の務めを守る者[ウ]であるレビ人たち[エ]にそれを与えて，エホバがモーセに命じたとおりにした。

48 すると,軍の千人隊[オ]に所属する任命された人々，すなわち千人の長と百人の長たち[カ]がモーセに近づいて来て, **49** モーセにこう言った。「僕たちは,自分たちにゆだねられている戦人の総数を調べてみましたが，失われた者は一人も報告されておりません[キ]。 **50** ですから,わたしたちひとりひとりに,自分の見つけたものを,すなわち金の品,足首の鎖飾り，また腕輪,認印指輪[ク]，耳輪，そして婦人の飾り[ケ]をエホバへの捧げ物[コ]として差し出させてください。それによって，エホバの前でわたしたちの魂のための贖罪をするのです」。

51 そこでモーセと祭司エレアザルは，彼らから金を，装身具類のすべてを受け取った[ア]。 **52** そして，彼らがエホバに寄進したその寄進物の金は全部で一万六千七百五十シェケルとなった。それは千人の長と百人の長たちからのものであった。 **53** 軍隊に属した人々はそれぞれ自分の強奪物を取っていたのである[イ]。 **54** それでモーセと祭司エレアザルは，千人また百人の長たちから金を受け取って会見の天幕の中に携えて行き，エホバの前でイスラエルの子らのための記念[ウ]とした。

32 さて，ルベンの子ら[エ]とガドの子ら[オ]は数多くの畜類を，事実，それらを非常に多く持つようになっていた。そして彼らはヤゼル[カ]の地とギレアデの地を見るようになったが，見よ，その場所は畜類のために適した場所であった。 **2** そのためガドの子らとルベンの子らはやって来て，モーセと祭司エレアザルおよび集会の長たちにこのように言った。 **3**「アタロト[キ]，ディボン[ク]，ヤゼル，ニムラ[ケ]，ヘシュボン[コ]，エルアレ[サ]，セバム，ネボ[シ]，ベオン[ス]など, **4** エホバがイスラエルの集会の前に撃ち破られた地[セ]は畜類のために適した土地です。そしてこの僕どもは畜類を有しております[ソ]」。 **5** そして彼らはさらに言った，「もしわたしどもがあなたの目に恵みを得ておりましたら,この土地を僕どもの所有としてお与えください。わたしどもがヨルダンを渡って行かなくてもよいようにしてください[タ]」。

6 そこでモーセはガドの子らとルベ

第31章

ア 民 18:8 民 18:19 コI 9:14 ガラ 6:6 ヘブ 7:5
イ 民 5:9
ウ 民 3:7 民 18:3 民 31:30 代I 23:32
エ 申 12:12 申 12:19
オ 民 31:4
カ 民 1:4 民 1:16 民 31:14 申 1:15
キ 出 23:27 レビ 26:7
ク 創 41:42
ケ 出 35:22
コ 詩 96:8

第二欄

ア 民 18:8 民 18:19
イ 申 20:14
ウ 出 30:16

第32章

エ 民 26:7 ヨシ 13:15
オ 民 26:18 ヨシ 13:24
カ 民 21:32 ヨシ 13:25 イザ 16:8
キ 民 32:34
ク 民 21:30 ヨシ 13:9
ケ 民 32:36
コ 民 21:26
サ 民 32:37 エレ 48:34
シ 民 33:47
ス 民 32:38
セ 民 21:24 申 2:24 申 3:18
ソ 創 46:34 申 2:35
タ ヨシ 1:12 ヨシ 1:14 ヨシ 13:8

ンの子らに言った，「兄弟たちが戦いに行き,その間あなた方のほうはずっとここにとどまっているというのですか。 **7** 一体どうしてあなた方はイスラエルの子らの意気をくじいて，エホバが与えてくださるはずの土地に渡って行かせないようにするのですか。 **8** あなた方の父たちも，その地を見させるためわたしがカデシュ・バルネアから遣わした時にそのようにしたのです。 **9** エシュコルの奔流の谷まで上って行ってその地を見た時，彼らはイスラエルの子らの意気をくじいて，エホバが与えてくださるはずの土地に行かせまいとしました。 **10** そのためエホバの怒りがその日に燃え，誓ってこう言われたのです。 **11**『エジプトから上って来た二十歳以上の者たちは，わたしがアブラハム，イサク，ヤコブに誓った土地を見ないであろう。わたしに従い通さなかったからである。 **12** ただし，ケニズ人エフネの子カレブとヌンの子ヨシュアは別である。このふたりはエホバに従い通したからである』。 **13** こうしてエホバの怒りはイスラエルに対して燃え，彼らを四十年のあいだ荒野でさまよわせ，エホバの目に悪を行なっていたその世代のすべての者はついにその終わりに至ったのです。 **14** そうして今，あなた方は，罪ある者たちの子らとしてその父たちに代わって立ち上がり，イスラエルに対するエホバの燃える怒りを募らせようとしています。 **15** あなた方が翻って従うことをやめるなら，[神]もきっと[民]を再び荒野に長くとどまらせるでしょう。そしてあなた方は，この民すべてに対して滅びとなることを行なったことになります」。

16 後に彼らは[モーセ]に近づいて来て，こう言った。「ここに，わたしたちの畜類のため，その群れを入れる石囲いを，そして幼い者たちのために都市を築かせてください。 **17** それでも，わたしたち自身は装備を整え，戦闘隊形を組んでイスラエルの子らの前を行き，いつまでであれ彼らをその場所に携え入れるまでは[働き]ます。その間，わたしたちの幼い者たちは城塞のある都市にとどまって，その地に住む者たちの顔から離れていることになるのです。 **18** わたしたちは，イスラエルの子らが自分の所有地を得，各々自分の相続地を持つまでは家に帰りません。 **19** わたしたちは，ヨルダンの岸から向こう側で彼らと一緒に相続地を得ることはしないのです。わたしたちの相続地は，ヨルダンの岸から日の出の側ということになったからです」。

20 これに対しモーセは彼らに言った，「もしあなた方がこの事を行なうなら，すなわちエホバの前にあって戦いのための装備をし， **21** 装備をしたそのすべての者がエホバの前にあって実際にヨルダンを渡って行き，ついに[神]がご自分に敵する者をみ前から打ち払われ， **22** その地がエホバの前に実際に従えられ，こうして後に帰って来るのであれば,そのときあなた方は，エホバとイスラエルに対して確かに罪

第32章
ア フィ 2:4
イ ヨシ 14:7
ウ 民 13:31　ヨシ 14:8
エ 民 13:23　申 1:24
オ 民 13:32　申 1:26
カ 民 14:28　申 1:34　詩 95:11　エゼ 20:15　ヘブ 3:18
キ 民 14:29　申 1:35　申 2:14
ク 創 13:15　創 26:3　創 28:13
ケ 民 13:30　民 14:24　申 1:36　ヨシ 14:8
コ 民 14:30　申 1:38　ヨシ 19:49
サ 民 14:33　申 29:5　ヨシ 5:6　詩 95:10　使徒 7:36　使徒 13:18
シ 民 26:64　申 2:14　コI 10:5　ヘブ 3:17
ス 申 1:34　使徒 7:51
セ ヘブ 10:38

第二欄
ア 出 23:21
イ 代II 15:2
ウ 申 3:18　ヨシ 4:12
エ ヨシ 22:4
オ 民 32:33　ヨシ 12:1　ヨシ 13:8　王II 10:33
カ 申 3:18　ヨシ 1:14　ヨシ 4:13
キ 詩 78:55
ク 申 3:20　ヨシ 11:23　ヨシ 18:1　詩 44:2
ケ ヨシ 22:4　ヨシ 22:9

科のない者となります。そしてこの土地もエホバの前にあって必ずあなた方の所有となるのです[ア]。 **23** しかし，もしそのようにしないなら，あなた方はエホバに対してまさに罪をおかすことになります[イ]。その場合には，あなた方の罪があなた方に追いつくことになるのを知りなさい[ウ]。 **24** あなた方のため，その幼い者たちのために都市を建て，羊の群れのために石囲いを[造る]のがよいでしょう。そして，あなた方の口から出たことをそのとおり行なうのです[エ]」。

25 すると，ガドの子らとルベンの子らはモーセにこのように言った。「この僕どもは我が主の命じておられるとおりに致します[オ]。 **26** わたしたちの幼い者たち，妻たち，わたしたちの畜類とすべての家畜は，そこのギレアデの諸都市にとどまりますが[カ]， **27** 僕どもは，我が主の話しておられるとおり，みな軍隊の装備をし[キ]，エホバの前にあって戦いのために渡ってまいります」。

28 そこでモーセは，彼らに関して，祭司エレアザルとヌンの子ヨシュア，またイスラエルの子らの各部族の父たちの頭に命令を与えた。 **29** そしてモーセは彼らにこう言った。「もしガドの子らとルベンの子らがみな戦いのための装備をし[ク]，エホバの前にあってあなた方と共にヨルダンを渡って行き，その地があなた方の前に実際に従えられたなら，そのときあなた方は，ギレアデの地を彼らの所有として与えるように[ケ]。 **30** しかし，もし彼らが装備を整えてあなた方と共に渡って行かないなら，そのとき彼らはカナンの地であなた方の間に定住しなければならないことになる[ア]」。

31 これに対しガドの子らとルベンの子らは答えて言った，「エホバがこの僕どもに話されたことを，わたしたちはそのとおりに致します[イ]。 **32** わたしたちは装備を整え，エホバの前にあってカナンの地に渡って行きます[ウ]。そして，わたしたちの相続分となる所有地は，ヨルダンのこちら側にあることになります[エ]」。 **33** そこでモーセは彼らに，つまりガドの子ら[オ]とルベンの子ら[カ]，またヨセフの子であるマナセの半部族[キ]に，アモリ人の王シホン[ク]の王国とバシャンの王オグ[ケ]の王国を与えた。それぞれの領地内の諸都市に属する土地と周囲の土地にある諸都市である。

34 それでガドの子らは，ディボン[コ]，アタロト[サ]，アロエル[シ]， **35** またアトロト・ショファン，ヤゼル[ス]，ヨグベハ[セ]， **36** そしてベト・ニムラ[ソ]とベト・ハラン[タ]を建てていった。これらは，城塞があり[チ]，羊を入れる石囲い[ツ]を持つ都市であった。 **37** また，ルベンの子らは，ヘシュボン[テ]，エルアレ[ト]，キルヤタイム[ナ]， **38** またネボ[ニ]，バアル・メオン[ヌ]―これらの名は変えられている―そしてシブマを建てた。彼らはその建てた都市の名を自分たちの名で呼ぶことにした。

39 また，マナセの子であるマキル[ネ]の子らはギレアデに進んで行ってそこを攻め取り，そこにいたアモリ人を打ち払った。 **40** それでモーセはギレア

第32章
ア 申 3:12　ヨシ 1:15　ヨシ 13:8
イ 民 15:22　ヤコ 4:17
ウ 箴 13:21　イザ 59:12　ガラ 6:7
エ 民 32:16　民 32:34　民 32:37
オ ヨシ 1:13
カ ヨシ 1:14
キ ヨシ 4:12
ク 民 32:20
ケ ヨシ 1:15　ヨシ 13:15　ヨシ 13:24

第二欄
ア 民 32:5
イ 民 32:25
ウ ヨシ 4:13
エ ヨシ 1:15　王II 10:33
オ 申 3:12
カ ヨシ 13:8
キ 申 29:8　ヨシ 12:6　ヨシ 22:7　代I 5:18
ク 民 21:23　民 21:24　申 2:31　詩 136:19
ケ 申 3:4　詩 135:11
コ 民 21:30　民 33:45　ヨシ 13:17
サ 民 32:3
シ 申 2:36　ヨシ 12:2　裁 11:26
ス 民 21:32　ヨシ 13:25
セ 裁 8:11
ソ 民 32:3
タ ヨシ 13:27
チ 民 32:17
ツ 民 32:24
テ 民 21:26　ヨシ 13:17
ト 民 32:3　エレ 48:34
ナ ヨシ 13:19
ニ 民 32:3
ヌ ヨシ 13:17　エゼ 25:9
ネ 民 26:29

デをマナセの子のマキルに与え，彼はそこに住むようになった。[ア] **41** また，マナセの子のヤイルも進んで行って彼らの天幕村を攻め取り，それらをハボト・ヤイルと呼ぶことにした。[イ] **42** そして，ノバハも進んで行ってケナト[ウ]とそれに依存する町々を攻め取った。彼はそれを自分の名によってノバハと呼ぶことにした。

33 モーセとアロンの手のもとに[エ]それぞれの軍を成して[オ]エジプトの地を出た[カ]イスラエルの子らの行程はこうであった。 **2** モーセはエホバの指示によりその行程ごとに出発地を記録していったのである。そして，これが一つの出発地からその次の所までの彼らの行程であった。[キ] **3** 彼らは第一の月に，すなわち第一の月の十五日[ク]にラメセス[ケ]を旅立つことになった。過ぎ越し[コ]のすぐ翌日，イスラエルの子らは手を高く掲げてすべてのエジプト人の目の前を出た。[サ] **4** その間エジプト人は，彼らの中でエホバが打たれた者たち，すなわちすべての初子を葬っていた。[シ]彼らの神々に対してエホバは裁きを執行されたのである。[ス]

5 こうしてイスラエルの子らはラメセス[セ]を旅立ってスコト[ソ]に宿営した。 **6** 次いでスコトを旅立ってエタム[タ]に宿営した。そこは荒野の端に当たる。 **7** 次に彼らはエタムを旅立ってピハヒロト[チ]のほうに引き返した。それはバアル・ツェフォン[ツ]を望む所にある。彼らはミグドル[テ]の前に宿営した。 **8** その後ピハヒロトを旅立ち，海の中を通って[ア]荒野[イ]に着き，エタムの荒野[ウ]を三日の旅路進んで，マラ[エ]に宿営を張った。

9 次いで彼らはマラを旅立ってエリム[オ]に来た。そして，エリムには十二の水の泉と七十本のやしの木があった。それで彼らはそこに宿営した。 **10** 次にエリムを旅立って紅海のほとりに宿営した。 **11** そののち紅海から旅立って，シンの荒野[カ]に宿営を張った。 **12** 次いでシンの荒野を旅立ってドフカに宿営した。 **13** 後にドフカを旅立ってアルシュに宿営した。 **14** 次にアルシュを旅立ってレフィディム[キ]に宿営した。しかし，そこに民の飲む水はなかった。 **15** その後レフィディムを旅立ってシナイの荒野[ク]に宿営した。

16 続いて彼らはシナイの荒野を旅立ってキブロト・ハタアワ[ケ]に宿営した。 **17** それからキブロト・ハタアワを旅立ってハツェロト[コ]に宿営した。 **18** その後ハツェロトを旅立ってリトマに宿営した。 **19** 次にリトマを旅立ってリモン・ペレツに宿営した。 **20** 次いでリモン・ペレツを旅立ってリブナに宿営した。 **21** 後にリブナを旅立ってリサに宿営した。 **22** 次にリサを旅立ってケヘラタに宿営した。 **23** それからケヘラタを旅立ってシェフェル山に宿営した。

24 そののち彼らはシェフェル山を旅立ってハラダに宿営した。[サ] **25** 次いでハラダを旅立ってマクヘロトに宿営した。 **26** 次にマクヘロトを旅立って[シ]タハトに宿営した。 **27** その後タハトを旅立ってテラに宿営した。 **28** 次い

第32章
ア 申 3:13; ヨシ 13:31; ヨシ 17:1
イ 申 3:14; ヨシ 13:30
ウ 代I 2:23

第33章
エ ヨシ 24:5; サI 12:8; 詩 77:20; ミカ 6:4
オ 出 13:18
カ 出 12:51
キ 民 9:17
ク 出 12:2; 出 13:4
ケ 創 47:11; 出 12:37
コ 出 12:6; 民 9:3; 申 16:1
サ 出 14:8
シ 出 12:29; 詩 78:51
ス 出 12:12; 出 18:11
セ 創 47:11
ソ 出 12:37
タ 出 13:20
チ 出 14:2
ツ 出 14:9
テ 出 14:2

第二欄
ア 出 14:22; 詩 106:9; ヘブ 11:29
イ 出 15:22
ウ 出 13:20
エ 出 15:23
オ 出 15:27
カ 出 16:1
キ 出 17:1; 出 17:8
ク 出 18:5; 出 19:1; 出 19:2; 民 1:1; 民 3:4; 民 9:1
ケ 民 11:34; 申 9:22
コ 民 11:35; 民 12:16; 申 1:1
サ 民 2:3; 民 2:10; 民 2:18; 民 2:25; 民 2:34
シ 民 9:17

でテラを旅立ってミトカに宿営した。**29** 後にミトカを旅立ってハシュモナに宿営した。**30** 次にハシュモナを旅立ってモセロトに宿営した。**31** それからモセロトを旅立ってベネ・ヤアカン[ア]に宿営した。**32** その後ベネ・ヤアカンを旅立ってホル・ハギドガドに宿営した。**33** 次にホル・ハギドガドを旅立ってヨトバタ[イ]に宿営した。**34** 後にヨトバタを旅立ってアブロナに宿営した。**35** 次いでアブロナを旅立ってエツヨン・ゲベル[ウ]に宿営した。**36** その後エツヨン・ゲベルを旅立ってチンの荒野[エ]に宿営した。つまりカデシュである。

37 後に彼らはカデシュを旅立ってホル山[オ]に宿営した。それはエドムの地の国境にある。**38** それから祭司アロンはエホバの指示でホル山に上って行き，イスラエルの子らがエジプトの地を出たその四十年目，第五の月，その月の一日にそこで死んだ[カ]。**39** そして，ホル山で死んだ時，アロンは百二十三歳であった。

40 その時,カナン人でアラド[キ]の王である者がカナンの地のネゲブ[ク]に住んでいて，イスラエルの子らがやって来ることについて聞いた。

41 やがて彼らはホル山[ケ]を旅立ってツァルモナに宿営した。**42** その後ツァルモナを旅立ってプノンに宿営した。**43** 次にプノンを旅立ってオボト[コ]に宿営した。**44** 次いでオボトを旅立って，モアブの境界にあるイエ・アバリム[サ]に宿営した。**45** 後にイイムを旅立ってディボン・ガドに宿営した[ア]。**46** その後ディボン・ガドを旅立ってアルモン・ディブラタイムに宿営した。**47** それからアルモン・ディブラタイム[イ]を旅立って，ネボ[ウ]の前にあるアバリム[エ]の山地に宿営した。**48** 最後にアバリムの山地を旅立って，ヨルダンのそば，エリコに面するモアブの砂漠平原[オ]に宿営を張った。**49** そして彼らは，ヨルダンのそば，モアブの砂漠平原のベト・エシモト[カ]からアベル・シッテム[キ]にかけてずっと宿営していた。

50 それからエホバは，ヨルダンのそば，エリコ[ク]に面するモアブの砂漠平原でモーセに話してこう言われた。**51**「イスラエルの子らに話しなさい。彼らにこう言わねばならない。『あなた方はヨルダンを渡ってカナンの地に入る[ケ]。**52** それであなた方は，その地のすべての住民をあなた方の前から打ち払い，彼らの石像をすべて打ち壊さねばならない[コ]。彼らの鋳物の像[サ]をことごとく打ち壊し，彼らの聖なる高き所をすべて滅ぼし尽くすように[シ]。**53** こうしてあなた方はその地を手に入れてそこに住むのである。わたしはその地を必ずあなた方に与えて所有させるからである[ス]。**54** そしてあなた方は，それぞれの家族にしたがい[セ]，その地を所有地として自分たちの間でくじによって[ソ]配分しなければならない。人数の多い者にはその相続分を多くし，人数の少ない者にはその相続分を少なくすべきである[タ]。くじで当たる所，そこがその人のものとなる[チ]。あなた方は父の部

第33章

ア 申 10:6
イ 申 10:7
ウ 申 2:8　王I 9:26　代II 8:17
エ 民 13:21　民 14:25　民 20:1　民 27:14　申 32:51　ヨシ 15:1
オ 民 20:22　民 20:23　申 32:50
カ 申 10:6
キ 民 21:1　裁 1:16
ク 民 13:17　ヨシ 10:40
ケ 民 21:4
コ 民 21:10
サ 創 19:37　民 21:11　民 21:13

第二欄

ア 民 21:30　民 32:34
イ エレ 48:22
ウ 申 34:1
エ 民 27:12　申 32:49
オ 民 22:1
カ ヨシ 12:3　ヨシ 13:20
キ 民 25:1　ヨシ 2:1　ミカ 6:5
ク 民 22:1　ヨシ 2:2　ヘブ 11:30
ケ 申 7:1　申 9:1　ヨシ 3:17
コ レビ 26:1
サ 出 34:17　レビ 19:4　申 27:15
シ 出 23:24　出 34:13　申 7:5　申 12:3
ス 申 32:8　エレ 27:5　ダニ 4:35
セ 民 26:53
ソ 箴 16:33
タ 民 26:54
チ ヨシ 15:1

族にしたがって自分の所有地を得るべきである[ア]。

55「『だが，もしその地の住民をあなた方の前から打ち払わないなら[イ]，あなた方が残しておくその者たちは必ずあなた方の目にとげとなり，脇腹にいばらとなって，あなた方をその住む地においてまさに悩ますであろう[ウ]。**56** そしてわたしは，彼らに対して行なおうと思ったそのことを，あなた方に対して行なうことになるのである[エ]』」。

34 エホバはさらにモーセに話してこう言われた。**2**「イスラエルの子らに命じなさい。彼らにこう言わねばならない。『あなた方はカナンの地に入って行く[オ]。それは相続によってあなた方のものとなる土地であり[カ]，その境界線[キ]によって決められたカナンの地である。

3「『それで，あなた方の南側は，エドムの横のチンの荒野からとなる[ク]。あなた方の南の境界線は，東は“塩の海[ケ]”の先端からとなる。**4** それであなた方の境界線は，アクラビムの上り坂[コ]の南から向きを変えてチンに渡り，その終端はカデシュ・バルネア[サ]の南となる。それはハツァル・アッダル[シ]に出て，アツモンに渡る。**5** 次いでその境界線はアツモンで向きを変えてエジプトの奔流の谷[ス]に向かい，その終端は海[セ]となる。

6「『西の境界線[ソ]，あなた方にとってそれは“大海”とその沿岸地方である。これがあなた方の西の境界線となるであろう。

7「『次に，これがあなた方の北の境界線となる。あなた方のために，“大海”からホル山[ア]に向けて境界線を引く。**8** ホル山からは，ハマトに入るところ[イ]に向けて境界線を引き，その境界線の終端はツェダド[ウ]となる。**9** 次いでその境界線はジフロンに出，その終端はハツァル・エナン[エ]となる。これがあなた方の北の境界線となるであろう。

10「『次いで，あなた方のため，東の境界線をハツァル・エナンからシェファムに引くように。**11** そして，その境界線はシェファムから，アインの東のリブラに下り，境界はさらに下ってキネレトの海[オ]の東の斜面と出会う。**12** 次いでその境界はヨルダンに下り，その終端は“塩の海[カ]”となる。これが周囲の境界線によって決められたあなた方の土地[キ]となるであろう』」。

13 それでモーセはイスラエルの子らに命じて言った，「これが，あなた方の間でくじによって[ク]所有地として配分する土地であり，エホバが九部族半に与えるようにとお命じになったとおりです[ケ]。**14** というのは，ルベン人の子らの部族はその父の家ごとに，ガド人の子らの部族もその父の家ごとにすでに自分の相続分を得，マナセの半部族もすでに得ているからです[コ]。**15** その二部族半は，エリコのそばのヨルダンの地域，日の出に向かうその東側ですでに自分たちの相続分を得ました[サ]」。

16 エホバはさらにモーセに話してこう言われた。**17**「これは，その地をあなた方に所有地として分ける者たちの名である。すなわち，祭司エレア

第33章

ア ヨシ 16:1　ヨシ 18:11
イ 数 1:21　詩 106:34
ウ 出 23:33　申 7:4　ヨシ 23:13　裁 2:3　詩 106:36
エ レビ 18:28　ヨシ 23:15

第34章

オ 創 15:18　創 17:8　詩 105:11
カ 申 4:38　ヨシ 1:4　ヨシ 14:1　エレ 3:19
キ 創 10:19　使徒 17:26
ク ヨシ 15:1
ケ 創 14:3　ヨシ 15:2
コ 数 1:36
サ 民 13:26　民 32:8
シ ヨシ 15:3
ス ヨシ 15:4　ヨシ 15:47
セ 出 23:31
ソ ヨシ 1:4　ヨシ 15:12

第二欄

ア 民 33:37　申 32:50
イ 民 13:21　王Ⅱ 14:25
ウ エゼ 47:15
エ エゼ 47:17
オ 申 3:17　ヨシ 11:2　ルカ 5:1　ヨハ 6:1
カ ヨシ 15:2
キ 申 8:7
ク 民 26:55　民 33:54　ヨシ 14:2　ヨシ 18:6　箴 16:33
ケ ヨシ 14:2
コ 民 32:33　申 3:12　申 3:13　ヨシ 13:8
サ 民 32:5　民 32:32

ザル[ア]とヌンの子ヨシュア[イ]。 **18** またあなた方は，その地を所有地として分けるため，各部族から一人の長を選び取る[ウ]。 **19** そして，これがその人々の名である。ユダの部族[エ]からはエフネの子カレブ[オ]。 **20** シメオンの子らの部族[カ]からはアミフドの子シェムエル。 **21** ベニヤミンの部族[キ]からはキスロンの子エリダド。 **22** ダンの子らの部族[ク]からは，長である，ヨグリの子ブキ。 **23** ヨセフの子ら[ケ]については，マナセの子らの部族[コ]から，長である，エフォドの子ハニエル。 **24** エフライムの子らの部族[サ]からは，長である，シフタンの子ケムエル。 **25** ゼブルンの子らの部族[シ]からは，長である，パルナクの子エリザパン。 **26** イッサカルの子らの部族[ス]からは，長である，アザンの子パルティエル。 **27** アシェルの子らの部族[セ]からは，長である，シェロミの子アヒフド。 **28** ナフタリの子らの部族[ソ]からは，長である，アミフドの子ペダフエル」。 **29** これらは，イスラエルの子らをカナンの地で土地保有者とするために，エホバが命じた人々である[タ]。

35 エホバは，ヨルダンのそば[チ]，エリコに面するモアブの砂漠平原で，なおもモーセに話してこう言われた。 **2**「イスラエルの子らに命じなさい。すなわち，彼らは自分の所有する相続分の中からレビ人にその住むべき都市を与えるように[ツ]と。また，その都市の周囲にある牧草地もレビ人に与えるように[テ]。 **3** こうしてその都市は彼らの住む所となり，それに伴う牧草地は彼らの家畜と貨財のため，またそのすべての野獣のためとなるのである。 **4** そして，あなた方がレビ人に与えるそれらの都市の牧草地は，その都市の城壁から外に向かって周囲一千キュビトである。 **5** それであなた方は，都市の外側を，その都市を真ん中にして，東側に二千キュビト，南側に二千キュビト，西側に二千キュビト，北側に二千キュビト測るように。これが彼らのためにその都市の牧草地となる。

6「これらはあなた方がレビ人に与える都市である。すなわち，六つの避難都市[ア]。それは，人を殺した者がそこに逃れるために与えるものである[イ]。そのほかに四十二の都市を与える。 **7** あなた方がレビ人に与える都市は全部で四十八都市であり，それらとそれに伴う牧草地である[ウ]。 **8** あなた方が与える都市，それはイスラエルの子らの所有地の中からである[エ]。多いところからは多く取り，少ないところからは少なく取る[オ]。それぞれが所有地として得るその相続分に応じて，自分の都市の中からその幾つかをレビ人に与える」。

9 エホバは引き続きモーセに話してこう言われた。 **10**「イスラエルの子らに話しなさい。彼らにこう言わねばならない。『あなた方はヨルダンを渡ってカナンの地へ行く[カ]。 **11** それであなた方は，自分たちのために都合の良い都市を選ばねばならない。それらはあなた方のための避難都市となり，意図せずに魂を打って死に至らせた殺人者はそこに逃げなければならない[キ]。

第34章
ア 民 3:32; 民 20:26; ヨシ 14:1; ヨシ 19:51
イ 民 14:38; 民 27:18
ウ 民 1:4; 民 1:16
エ ヨシ 15:1
オ 民 14:30; 民 26:65
カ ヨシ 19:1
キ ヨシ 18:11
ク ヨシ 19:40
ケ 創 46:20; 創 48:5; ヨシ 16:1
コ ヨシ 17:1
サ ヨシ 16:5
シ ヨシ 19:10
ス ヨシ 19:17
セ ヨシ 19:24
ソ ヨシ 19:32
タ 民 34:18; 申 32:8; ヨシ 19:51; 使徒 17:26

第35章
チ 民 22:1; 民 31:12; 民 36:13
ツ 創 49:7; レビ 25:32; 申 18:1; ヨシ 14:4; ヨシ 21:2
テ レビ 25:34; ヨシ 21:3; ヨシ 21:11; 代Ⅰ 6:64; 代Ⅱ 11:14

第二欄
ア 民 35:13; ヨシ 20:2; ヨシ 20:7; ヨシ 20:8; ヨシ 21:13; ヨシ 21:21; ヨシ 21:27; ヨシ 21:32; ヨシ 21:36; ヨシ 21:38
イ 申 4:41; 申 4:42; ヨシ 20:3
ウ ヨシ 21:3
エ 創 49:7
オ 民 26:54; 民 33:54
カ 出 3:8; 出 23:23; 民 34:2
キ 出 21:13; 申 4:42; 申 19:4

12 それで，それらの都市はあなた方のために血の復しゅう者[ア]からの避難所となるのである。これは，人を殺した者が，裁きのため集会の前に立つまでに死ぬことのないためである[イ]。 13 それで，あなた方の与える都市，六つの避難都市があなた方のためのものとなる。 14 ヨルダンのこちら側で三つの都市を与え[ウ]，カナンの地で三つの都市を与える[エ]。これらは避難都市となる。 15 イスラエルの子らのため，外人居留者[オ]のため，またその中に住む移住者たちのために，これら六つの都市は避難所となり，だれでも意図せずに魂を打って死に至らせた者の逃れる所となる[カ]。

16 「『さて，もし鉄の道具で人を打ち，そのために彼が死んだのであれば，その者は殺人者である[キ]。その殺人者は必ず死に処されるべきである[ク]。 17 また，小さな石であっても，それによって人が死に得るほどのもので打ち，そのために彼が死んだのであれば，その者は殺人者である。その殺人者は必ず死に処されるべきである。 18 また，小さな木の道具であっても，それによって人が死に得るほどのもので打ち，そのために彼が死んだのであれば，その者は殺人者である。その殺人者は必ず死に処されるべきである。

19 「『血の復しゅう者[ケ]である者がその殺人者を死に至らせる。彼に出会ったその時に，その者がこれを死に至らせる。 20 また，もし憎しみを抱いて人を突き飛ばし[コ]，あるいは待ち伏せしていて物を投げつけ[サ]，こうして彼を死なせたのであれば， 21 あるいは敵意を抱いて手で人を打ち，それによって死なせたのであれば，その打った者は必ず死に処されるべきである。その者は殺人者である。血の復しゅう者はその殺人者に出会った時にこれを死に至らせる[ア]。

22 「『しかし，予期せず，敵意もなしに人を突き飛ばし，あるいは待ち伏せしていたのではないが何かの品を投げ[イ]， 23 あるいはそれによって人が死に得るほどの石を彼を見ずに[投げる]かその上に落とすかし，そのために彼が死んだのであれば，その者は敵意を抱いていたのではなく，害することを求めていたのでもないので， 24 集会はこれらの裁きにしたがって[彼を]打った者と血の復しゅう者との間を裁かねばならない[ウ]。 25 そして集会[エ]は人を殺したその者を血の復しゅう者の手から救い出すように。集会はその者を当人の逃れた避難都市に戻らせるのである。そして彼は，聖なる油で油そそぎを受けた大祭司の死までそこにとどまらねばならない[オ]。

26 「『しかし，人を殺した者が自分の逃れた避難都市の境界から出るようなことがあれば， 27 血の復しゅう者[カ]がその避難都市の境界の外でこれを見つけ，血の復しゅう者が人を殺したその者を打ち殺したとしても，彼に血の罪はない。 28 その者は大祭司の死までは自分の避難都市の中にとどまっているべきだからである[キ]。大祭司の死の後であれば，人を殺した者は自分の所有

第35章
ア 民 35:19　申 19:6　ヨシ 20:9
イ 申 19:11　申 19:12　ヨシ 20:5
ウ 申 4:41　申 19:9
エ ヨシ 20:7
オ 出 12:49　レビ 19:34　レビ 24:22　民 15:16
カ ヨシ 20:3
キ 申 19:11
ク 創 9:5　出 21:12　レビ 24:17　申 19:12
ケ 民 35:12　申 19:6
コ 創 4:8　サII 20:10
サ 出 21:14　申 19:11　詩 10:8　箴 1:18　マル 6:19　使徒 23:21

第二欄
ア 民 35:19
イ 出 21:13　申 19:5　ヨシ 20:3　ヨシ 20:5
ウ 民 35:12　ヨシ 20:4
エ 裁 20:13
オ 出 29:7　レビ 21:10　ヘブ 3:1
カ 民 35:12　民 35:19
キ ヨシ 20:6

する土地に帰ってよい。 **29** それで，これらは，代々にわたり，あなた方の住むすべての所で，あなた方のための裁きの法令となるのである。

30「『魂を打って死に至らせた者は皆，証人たちの口により殺人者として殺されるべきであるが，ただ一人の証人が彼を責める証言を行なってその魂を死に至らせることがあってはいけない。 **31** またあなた方は，死に価する殺人者の魂のための贖いを受け取ってはならない。その者は必ず死に処されるべきだからである。 **32** また，避難都市に逃れた者のための贖いを受け取って，大祭司の死の前に再びその土地に住まわせてもならない。

33「『こうしてあなた方は自分のいる土地を汚してはならない。血が土地を汚すのである。そして，土地に対しては，その上に流された血に関し，それを流した者の血による以外に贖罪はないのである。 **34** それであなたは，自分たちの住む土地，すなわちわたしが宿っている土地を汚してはならない。わたしエホバはイスラエルの子らの中に宿っているのである』」。

36 その後，ヨセフの子らの家族に属する，マナセの子マキルの子であるギレアデの子らの家族の父たちの頭たちが近くにやって来て，モーセと長たち，イスラエルの子らの父たちの頭たちの前で話して **2** こう言った。「エホバは，イスラエルの子らに土地を相続物としてくじで与えるよう我が主にお命じになりました。また，我が主は，わたしたちの兄弟ツェロフハドの相続分をその娘たちに与えるようにとの命令をエホバからお受けになりました。 **3** もし，イスラエルの子らの他の部族の子らのだれかが彼女たちを妻として得ることになりますと，この女たちの相続分はわたしどもの父たちの相続分の中から取り去られ，彼女たちが所属するようになる部族の相続分に加えられてしまうことになり，それはわたしたちの相続するくじ分からは取り去られることでしょう。 **4** また，イスラエルの子らのためにヨベルが来ても，この女たちの相続分は彼女たちが所属するようになる部族の相続分にやはり加えられてしまうことになります。それによって，彼女たちの相続分は，わたしどもの父たちの部族の相続分からは取り去られることでしょう」。

5 そこでモーセは，エホバの指示のもとにイスラエルの子らに命じてこう言った。「ヨセフの子らの部族の話すところは正しい。 **6** これはツェロフハドの娘たちのためにエホバが命じて言われた言葉です。『彼女たちはその目に良いと思う者の妻となってよい。ただし，その父の部族内の家族の妻となるべきである。 **7** そして，イスラエルの子らの相続分は部族から部族へと巡り行くべきではない。イスラエルの子らは各々，自分の父祖の部族の相続分に固く付くべきだからである。 **8** それで，イスラエルの子らの諸部族の中で相続分を取得する娘は皆，自分の父の部族内の一つの家族の妻となるべき

第35章
ア 申 17:6　申 19:15　マタ 18:16　ヨハ 8:17　コII 13:1　テモI 5:19　ヘブ 10:28
イ 創 9:6　出 20:13　申 5:17
ウ ヨハI 3:15
エ 創 9:5　出 21:14　申 19:13
オ 創 4:10　詩 106:38　ルカ 11:50
カ 創 9:6
キ 出 25:8　出 29:46　レビ 26:12　王I 6:13

第36章
ク 民 26:29　ヨシ 17:1
ケ 民 26:55　民 33:54

第二欄
ア 民 27:1　民 27:7
イ 民 27:4
ウ レビ 25:10
エ 民 36:2
オ 民 36:12

である[ア]。イスラエルの子らがそれぞれ自分の父祖の相続分を取得するためである。 **9** それで，相続分が一つの部族から別の部族へと巡り行くことがあってはいけない。イスラエルの子らの各部族はそれぞれ自分の相続分に固く付くべきなのである』」。

10 エホバがモーセに命じたそのとおりにツェロフハドの娘たちは行なった[イ]。 **11** それで，マフラ，ティルツァとホグラとミルカとノア，すなわちツェロフハドの娘[ア]たちは，その父の兄弟の子らの妻となった。 **12** ヨセフの子であるマナセの子らに属する家族の妻となったのである。彼女たちの相続分がその父の家族の部族内にとどまるためであった。

13 これらは，ヨルダンのそば，エリコに面するモアブの砂漠平原で，エホバがモーセを通してイスラエルの子らに命じたおきて[イ]と司法上の定めである[ウ]。

第36章
ア 代I 23:22
イ 民 36:6

第二欄
ア 民 27:1
イ 申 30:8; ヨシ 22:5; 伝 12:13
ウ 民 26:3; 民 33:50; 民 35:1

申命記

1 これは，ヨルダン地方[ア]の荒野，スフに面する砂漠平原，パラン[イ]，トフェル，ラバン，ハツェロト[ウ]，ディザハブの間でモーセが全イスラエルに話した言葉である。 **2** ホレブからセイル山を経てカデシュ・バルネア[エ]までは十一日間であった。 **3** そして，第四十年[オ]，第十一月，その月の一日に，モーセは，すべてエホバがイスラエルの子らのために命じたところにしたがって彼らに話すことになった。 **4** それは彼が，ヘシュボンに住んでいたアモリ人の王シホン[カ]を，そしてアシュタロテに住んでいた[キ]バシャンの王オグ[ク]をエドレイ[ケ]で撃ち破った後のことであった。 **5** ヨルダン地方，モアブの地で，モーセはこの律法を説明することを手がけて[コ]，こう言った。

6 「わたしたちの神エホバはホレブ[サ]でわたしたちに話してこう言われた。『あなた方はこの山地に長らく住んだ[ア]。 **7** 身を巡らしてここをたち，アモリ人の山地[イ]およびアラバ[ウ]に連なるそのすべての近隣地方，山地とシェフェラ[エ]とネゲブ[オ]と海岸地方[カ]，すなわちカナン人の地[キ]，またレバノン[ク]，さらには大川，ユーフラテス川[ケ]にまで行きなさい。 **8** 見よ，わたしはその地をあなた方の前に置いた。行って，エホバがあなた方の父たち，アブラハム，イサク[コ]，ヤコブに対し[サ]，彼らとその後の胤に与えると[シ]誓ったその土地を取得せよ』。

9 「そしてわたしはその時あなた方にこのように言った。『わたしは自分独りではあなた方を担いきれない[ス]。 **10** あなた方の神エホバはあなた方を殖やされたため，あなた方は今日，数が多くて天の星のようになっている[セ]。 **11** あ

第1章
ア ヨシ 22:4
イ 民 10:12
ウ 民 33:18
エ 民 13:26; 申 9:23; ヨシ 14:7
オ 民 32:13; 民 33:38
カ 民 21:23; ヨシ 12:2
キ ヨシ 9:10
ク 民 21:33; ネヘ 9:22; 詩 135:11
ケ ヨシ 13:12
コ 申 4:8; 申 17:18; ネヘ 8:7
サ 申 4:15; 王I 8:9

第二欄
ア 出 19:1; 民 10:11; 民 10:12
イ 創 15:16; ヨシ 10:6
ウ 申 3:17; 申 4:49; ヨシ 12:3
エ 民 13:17
オ 創 12:9; 民 21:1
カ ヨシ 9:1
キ 民 34:2
ク ヨシ 13:1; ヨシ 13:5; 王I 9:19
ケ 創 15:18
コ 創 26:3
サ 創 28:13

シ 創 12:7; 創 13:15; 創 17:7; ス 出 18:18; セ 創 15:5; 出 32:13; 民 26:51; 申 10:22。

なた方の父祖の神エホバがあなた方を今いる数の千倍も多くし，[ア]あなた方に約束されたとおりに[イ]祝福してくださるように。[ウ] **12** あなた方の重荷と，あなた方の荷と，あなた方の言い争いを，どうしてわたし独りで担えるだろうか。[エ] **13** あなた方のそれぞれの部族の中から，賢くて，思慮深く，[オ]経験のある[カ]人々を見つけなさい。わたしがその人々を頭としてあなた方の上に立てるためである』。[キ] **14** するとあなた方は答えて言った，『わたしたちが行なうようにとあなたの言った事，それは良いことです』。 **15** それでわたしは，あなた方のそれぞれの部族の頭たち，すなわち賢くて経験のある人々を取り，それをあなた方の頭，千人の長，百人の長，五十人の長，十人の長，またあなた方のそれぞれの部族のつかさとして据えた。[ク]

16「そしてわたしはその時，あなた方の裁き人たちに命じてこう言った。『あなた方の兄弟たちの間の聴問を行なうとき，あなた方は人とその兄弟との間，また外人居留者との間を[ケ]義をもって裁かねばならない。[コ] **17** 裁きにおいて不公平であってはならない。[サ]小なる者[の述べること]を，大なる者[の述べること]と同じように聞くべきである。[シ]あなた方は人のために恐れ驚いてはならない。[ス]裁きは神のものだからである。[セ]あなた方に難しすぎる事件はわたしのところに提出するように。わたしがその[言い分]を聞く』。[ソ] **18** そしてわたしはその時，あなた方の行なうべきことをすべて命じた。

第１章

- ア 王I 3:8　代I 27:23　詩 115:14
- イ 創 12:2　創 22:17
- ウ 創 26:4　出 23:25　箴 10:22
- エ 出 18:18　民 11:11　民 20:3　民 27:14
- オ テモI 3:2
- カ テモI 3:4　テモI 3:6
- キ 出 18:21
- ク 出 18:25
- ケ 出 22:21　レビ 19:34　レビ 24:22
- コ 出 23:8　申 16:18　ヨハ 7:24
- サ レビ 19:15　サI 16:7　箴 24:23　ルカ 20:21　ロマ 2:11
- シ 出 23:3　ヤコ 2:4
- ス 箴 29:25
- セ 代II 19:6
- ソ 出 18:26

第二欄

- ア 民 10:12　申 8:15　エレ 2:6
- イ 創 15:16　民 13:29
- ウ 民 13:26　民 32:8
- エ 申 1:7
- オ 申 1:8　申 31:6
- カ 出 23:27
- キ 民 14:9　ヨシ 1:9　詩 27:1　イザ 41:10　ヘブ 13:6
- ク 民 13:2
- ケ 民 13:3
- コ 民 13:17
- サ 民 13:24
- シ 民 13:23　民 13:26
- ス 民 13:27

19「その後わたしたちはホレブを旅立って，あの広大で畏怖の念を抱かせる荒野をすべて進んで行った。[ア]そこはあなた方も見た所である。わたしたちの神エホバが命じたとおりに，アモリ人の山地の[イ]道を通ったのである。やがてわたしたちはカデシュ・バルネアに[ウ]来た。 **20** そこでわたしは言った，『あなた方はアモリ人の山地に，わたしたちの神エホバが与えてくださる所に来た。[エ] **21** 見なさい，あなたの神エホバはこの地をあなたに渡された。[オ]上って行って，あなたの父祖の神エホバが話されたとおり[これを]取得しなさい。[カ]恐れてはいけない。おびえてはならない』。[キ]

22「しかし，あなた方は皆わたしの近くに来てこう言った。『わたしたちに先立ってぜひ人を遣わさせてください。その者たちがわたしたちのためにその地を調べ，わたしたちが上って行く道，また入って行く都市に関して知らせを持ち帰るようにするためです』。[ク] **23** さて，それはわたしの目に良い事となった。それでわたしはあなた方のうちの十二人，各部族につき一人ずつを選び取った。[ケ] **24** そこで彼らは身を巡らして山地に上って行き，[コ]エシュコルの奔流の谷[サ]にまで行ってそこの様子を探った。 **25** そして彼らはその土地の実り[シ]の幾らかを手に取り，それをわたしたちのところに携えて来た。そして，知らせを持ち帰って，こう言った。『わたしたちの神エホバが与えてくださる土地は良い所です』。[ス] **26** ところが，あ

なた方は上って行くことを望まず，あなた方の神エホバの指示に背く振る舞いをするようになった。 **27** そしてあなた方は自分の天幕の中でしきりに愚痴をこぼしてこう言った。『エホバはわたしたちを憎まれ，そのためにわたしたちをエジプトの地から連れ出し，アモリ人の手に渡してわたしたちを滅ぼし尽くそうとされるのだ。 **28** わたしたちはどこに上って行くのか。兄弟たちは，「我々より大きく背の高い民，大きくて天に届くまでに防備を固めた都市，それにアナキムの子らをそこで見た」と言って，わたしたちの心を溶け入らせた』。

29「それでわたしは言った，『あなた方は彼らのためにうろたえたり恐れたりしてはならない。 **30** あなた方の神エホバがあなた方の前を行ってくださる。エジプトにおいてあなた方の目の前で行なわれたすべての事柄のとおり，[神]はあなた方のために戦ってくださる。 **31** また，荒野で[行なわれたとおりに]。そこにおいてあなたは，人がその子を負うようにしてあなたの神エホバがあなたを担われるのを見た。この場所に来るまであなた方の歩んだすべての道において[そうであった]』。 **32** しかし，この言葉にもかかわらず，あなた方は自分たちの神エホバに信仰を置かなかった。 **33** あなた方に先立って道を行き，あなた方のために宿営の場所を探り，夜は火により，昼は雲によってあなた方の歩むべき道が見えるようにしておられたその方に。

34「その間ずっと，エホバはあなた方の言葉の声を聞いておられた。そのために憤然とされ，誓ってこう言われた。 **35**『このよこしまな世代のこれらの者のうち，一人として，わたしがあなた方の父たちに与えると誓った良い地を見る者はいない。 **36** ただし，エフネの子カレブは別である。彼はそれを見る。彼とその子らとに，彼の踏んだその地を与える。彼がエホバに全く従ったからである。 **37**（あなた方のためにエホバはこのわたしに対してもいきり立たれ，『あなたもそこには入らない。 **38** あなたの前に立っている者，ヌンの子ヨシュアがそこに入る』と言われた。この[ヨシュア]を強くしてくださった。彼がイスラエルにそこを受け継がせるからである。） **39** あなた方が「強奪されてしまう」と言ったあなた方の幼い者たち，今は善悪を知らないあなた方の息子たち，その者たちがそこに入り，彼らにわたしはそれを与え，彼らがそれを取得するであろう。 **40** あなた方自身は，向きを変え，荒野に向かって旅立ち，紅海の道を行くように』。

41「するとあなた方は答えてわたしに言った，『わたしたちはエホバに罪をおかしました。わたしたちは，すべてわたしたちの神エホバが命じたところに従い，上って行って戦います！』 そうしてあなた方は各々自分の戦いの武器を身に帯び，山に上って行くのをたやすい事とみなした。 **42** しかしエホバはわたしにこう言われた。『彼らに

第１章

ア ヘブ 10:38
イ 民 14:1; 民 14:4; 詩 106:24
ウ 箴 19:3
エ 出 3:8; エゼ 20:6
オ 民 14:3
カ 民 13:33; 申 2:10
キ 民 13:28; 申 9:1
ク 民 13:22; ヨシ 11:21
ケ 民 32:9; 申 20:8; ヨシ 14:8
コ 民 14:9
サ 民 14:22; 詩 78:12; 詩 105:27
シ 出 14:14; 申 20:4; ヨシ 10:42; 代II 14:11; 詩 46:11
ス 詩 78:15
セ 出 19:4; 申 32:11
ソ 詩 77:20
タ 詩 78:22; 詩 106:24; ヘブ 3:16; ヘブ 3:19; ユダ 5
チ 民 10:33
ツ 出 13:21; 出 40:36; 民 10:34; ネヘ 9:12; 詩 78:14; 詩 105:39

第二欄

ア 民 14:28; 民 14:35; 民 32:10; 申 2:14; 詩 95:11; ヘブ 3:11
イ 民 14:29; 使徒 13:18; コI 10:5; ヘブ 3:17
ウ 民 14:30
エ 民 14:24; ヨシ 14:9
オ 民 20:12; 民 27:13; 申 3:26; 詩 106:32
カ 出 33:11; 民 11:28; 民 14:38
キ 民 27:18; 申 31:7; ヨシ 1:6
ク 民 14:3; 民 14:31
ケ 民 14:25
コ 民 14:39
サ 民 14:40

言いなさい，「あなた方は上って行って戦ってはならない。わたしはあなた方の中にはいないからであり[ア]，あなた方が敵の前に撃ち破られることのないためである[イ]」』。 **43** それでわたしはあなた方に話したが，あなた方はそれを聴かず，エホバの指示に背く振る舞いをするようになって[ウ]ただ激こうし，山に上って行こうとした[エ]。 **44** その時，その山に住んでいたアモリ人が出て来てあなた方を迎え撃ち[オ]，蜜ばちがするようにしてあなた方の後を追い，あなた方をセイルに，ホルマにまでも散らしていった[カ]。 **45** その後，あなた方は戻って来てエホバの前で泣きはじめたが，エホバはあなた方の声を聴かず[キ]，耳を向けることもされなかった[ク]。 **46** そのためあなた方はカデシュに多くの日，あなた方がそこにとどまったその日数だけとどまったのである[ケ]。

2 「その後わたしたちは身を巡らし，エホバがわたしに話されたとおり荒野に向かって旅立ち，紅海の道を行った[コ]。そしてわたしたちは多くの日をかけてセイル山の周りを回った。 **2** ついにエホバはわたしにこのように言われた。 **3**『あなた方は長らくこの山の周りを回った[サ]。あなた方の方向を北に変えよ。 **4** そして，民に命じてこう言うように。「あなた方は，自分の兄弟たち[シ]，すなわちセイルに住む[ス]エサウの子ら[セ]の境界のそばを通って行く。彼らはあなた方のために恐れを抱くであろう[ソ]。あなた方はよく注意しなければならない。 **5** 彼らと争ってはいけない。わたしは彼らの土地を足の裏の幅ほどもあなた方に与えはしないからである。わたしはセイル山を保有地としてエサウに与えたのである[ア]。 **6** あなた方は自分が金を出して彼らから買う食物を食べ，自分が金を出して彼らから買い取る水を飲むように[イ]。 **7** あなたの神エホバはあなたの手の行なうすべての業を祝福されたからである[ウ]。あなたがこの大いなる荒野を歩いて来たこともよく知っておられるのである。この四十年の間[エ]，あなたの神エホバはあなたと共におられた。あなたは何一つ事欠くことはなかった[オ]」』。 **8** それでわたしたちは，自分の兄弟である，セイルに住むエサウの子らから，すなわちアラバの道[カ]からは離れて[キ]，エラトから，またエツヨン・ゲベル[ク]から進んで行った。

「次いでわたしたちは身を巡らし，モアブの荒野の道[ケ]を進んだ。 **9** エホバはその時わたしに言われた，『モアブを攻め悩ましたり，これと戦ったりしてはいけない。わたしは，彼の土地の中からあなたに保有地を与えることはしないからである。わたしはロトの子ら[コ]にアル[サ]を保有地として与えたのである。 **10**（かつてはエミム[シ]がそこに住んでいた。それは，大きく，数が多く，アナキム人[ス]のように背の高い民であった。 **11** レファイム人[セ]については，これらもアナキム人[ソ]と同じようにみなされていたが，モアブ人は彼らのことをエミムと呼んでいた。 **12** また，かつてはホリ人[タ]がセイルに住んでいた。そ

第1章
ア レビ 26:17; 民 14:42
イ 民 14:43
ウ 民 14:41; イザ 63:10; エレ 11:8; 使徒 7:51
エ 民 14:44
オ 申 28:25; 申 32:30
カ 民 14:45
キ 詩 78:34; 箴 28:9
ク 詩 66:18
ケ 民 13:25

第2章
コ 民 14:25; 申 1:40
サ 申 2:7
シ 創 36:8; 民 20:14; 申 23:7
ス 創 27:39; 創 36:9; 申 2:8
セ 創 27:40; 創 36:10
ソ 出 15:15; 出 23:27; 申 2:25

第二欄
ア 創 32:3; 創 36:8; 申 32:8; ヨシ 24:4; 代II 20:10; 使徒 17:26
イ 民 20:19
ウ 創 12:2; 箴 10:22
エ 申 8:2; 申 29:5; 詩 95:10; 使徒 13:18
オ ネヘ 9:21; 詩 23:1; 詩 34:9; 詩 34:10; 詩 37:25; フィ 4:19
カ 申 11:30
キ 民 20:20; 民 20:21; 民 21:4; 裁 11:18
ク 代II 8:17
ケ 民 21:13; 裁 11:17; 代II 20:10
コ 創 19:37
サ 民 21:15; 申 2:18; イザ 15:1
シ 創 14:5
ス 民 13:33; ヨシ 14:15
セ 創 14:5; 申 3:11; 代I 20:6

ソ 民 13:22; 民 13:28; 民 13:33; 申 1:28; 申 9:2; タ 創 14:6; 創 36:20; 代I 1:39。

の後エサウの子ら[ア]が彼らを立ち退かせ，これを自分たちの前から滅ぼし尽くして，代わりに住むようになった[イ]。これは，イスラエルが自分の保有する土地に対して行なわなければならないことと同じであり，エホバはそれを必ず彼らに与えるのである。） **13** 今，立って，ゼレドの奔流の谷を渡りなさい』。それでわたしたちはゼレドの奔流の谷[ウ]を渡った。 **14** そして，わたしたちがカデシュ・バルネアから歩きつづけてゼレドの奔流の谷を渡るまでの日数は三十八年であり，ついに戦人の世代のすべての者が終わりを迎えて宿営の中からいなくなり，エホバが彼らに誓われたとおりになった[エ]。 **15** そして，エホバの手[オ]もその上にあり，彼らをかき乱して宿営の中から出し，ついに彼らは終わりを迎えたのである[カ]。

16「そして，すべての戦人が民の中から死に絶えるとすぐ[キ]， **17** エホバはさらにわたしに話してこう言われた。 **18**『あなたは今日，モアブの領地つまりアル[ク]のそばを通って行く。 **19** また，アンモンの子らの前に近づくことになる。彼らを攻め悩ましたり，彼らと争ったりしてはいけない。わたしは，アンモンの子らの土地の中からあなたに保有地を与えることはしないからである。わたしはロトの子らにそれを保有地として与えたのである[ケ]。 **20** そこもレファイム人[コ]の土地と考えられていた所である。（かつてはレファイム人がそこに住んでいたのであり，アンモン人は彼らのことをザムズミムと呼んでいた。 **21** 彼らは大きく，数が多く，アナキム人のように背の高い民であった[ア]。エホバはこれを彼らの前から滅ぼし尽くして[イ]，彼らがこれを立ち退かせ，代わりに住めるようにされた。 **22** セイルに住む[ウ]エサウの子らのために行なわれたのと同じである。その時には，ホリ人[エ]を彼らの前から滅ぼし尽くし，彼らがこれを立ち退かせ，今日に至るまでそれに代わって住めるようにされたのである。 **23** アビム人[オ]，すなわちガザ[カ]に至るまで集落をなして住んでいた者たちについては，カフトル[キ]から出て来たカフトリム人[ク]がこれを滅ぼし尽くし，それに代わって住むようになった。）

24「『あなた方は身を起こし，ここをたってアルノン[ケ]の奔流の谷を渡りなさい。見よ，わたしはあなたの手に，アモリ人，ヘシュボンの王シホン[コ]を与えた。ゆえに，彼の土地を取得することに取りかかれ。彼に対して戦いをせよ。 **25** この日から，わたしは，あなたに対する畏怖とあなたに対する恐れを，全天下のもろもろの民の前，あなたについての知らせを聞く者たち[の前に]置いてゆく。あなたのゆえに彼らはまさに動揺し，子を産む者のような苦痛を味わうであろう[サ]』。

26「そこでわたしはケデモト[シ]の荒野からヘシュボンの王シホン[ス]のもとに使者を送り，平和の言葉[セ]を託してこう言わせた。 **27**『あなたの土地を通らせてください。ただ道路の上をわたしは歩きます。右にも左にも曲がりません[ソ]。 **28** お金と引き換えにあなたが

第2章
ア 創 36:10
イ 創 27:39；創 27:40
ウ 民 21:12
エ 民 14:33；民 32:11；申 1:35；詩 95:11；詩 106:26；エゼ 20:15；ヘブ 3:18；ユダ 5
オ ヘブ 10:31
カ コI 10:5
キ 民 26:64
ク 民 21:15；民 21:28
ケ 創 19:38；申 2:9；裁 11:15；代II 20:10；使徒 17:26
コ 創 15:20；申 3:11；ヨシ 17:15

第二欄
ア 民 13:33；申 2:10；申 9:2
イ 出 15:3；詩 24:8
ウ 創 36:8
エ 創 14:6；創 36:20；申 2:12
オ ヨシ 13:3
カ 創 10:19；ヨシ 11:22
キ エレ 47:4；アモ 9:7；使徒 27:13
ク 創 10:14；代I 1:12
ケ 民 21:13；裁 11:18
コ 民 21:23；ヨシ 9:10
サ 出 15:14；出 23:27；申 11:25；ヨシ 2:9
シ ヨシ 13:18；ヨシ 21:37
ス 民 21:21
セ 申 20:11
ソ 民 21:22；裁 11:19

売ってくださる食物をわたしは食べ，お金と引き換えに与えてくださる水を飲むのです。ただ歩いて通らせていただくだけです[ア]。 **29** セイルに住むエサウの子ら[イ]が，そしてアルに住むモアブ人[ウ]がしてくれたのと同じようにしてください。わたしがヨルダンを渡り，わたしたちの神エホバが与えてくださる土地に入る[エ]までです』。 **30** ところが，ヘシュボンの王シホンは自分のところを通らせてくれなかった。それは，あなたの神エホバが彼の霊をいこじにならせ[オ]，彼の心をかたくなにならせたからであり，今日見るとおり彼をあなたの手に与えるためであった[カ]。

31「そこでエホバはわたしに言われた，『見なさい，わたしはシホンとその土地をあなたに渡してゆく。彼の土地を取得することを始めよ[キ]』。 **32** シホンは，つまり彼とそのすべての民は出て来て，ヤハツの戦いでわたしたちと相会したが[ク]， **33** その時わたしたちの神エホバは彼をわたしたちに渡された[ケ]。そのためわたしたちは彼とその子らとそのすべての民を撃ち破った[コ]。 **34** そしてわたしたちはその時，彼のすべての都市を攻め取り，すべての都市を，男も女も幼子たちも滅びのためにささげていった[サ]。一人の生存者も残さなかった。 **35** ただ家畜を強奪物として自分たちのために取り，また攻め取った都市からの分捕り物を[得た][シ]。 **36** アルノンの奔流の谷の岸にあるアロエル[ス]，および奔流の谷にある都市から，ギレアデに至るまで，わたしたちにとって高すぎて近寄れない町はなかった[ア]。わたしたちの神エホバはそのすべてをわたしたちに渡された。 **37** ただあなたは，アンモンの子らの土地[イ]，すなわちヤボクの奔流の谷[ウ]の岸辺全体，山地の諸都市，またすべてわたしたちの神エホバがそれに関して命令を出されたところには近づかなかった。

3 「次いでわたしたちは身を巡らし，バシャンの道を上って行った。するとバシャンの王オグ[エ]，すなわち彼とそのすべての民が出て来て，エドレイ[オ]の戦いでわたしたちと相会した。 **2** それでエホバはわたしにこう言われた。『彼を恐れてはいけない[カ]。わたしは彼とそのすべての民またその土地を必ずあなたの手に与えるからである。あなたは彼に対し，ヘシュボンに住んでいたアモリ人の王シホンに行なったと同じようにしなければならない[キ]』。 **3** そのとおりわたしたちの神エホバは，バシャンの王オグとそのすべての民をもわたしたちの手に与えてくださった。わたしたちは彼を討って，だれも生存者が残らないまでにした[ク]。 **4** こうしてわたしたちはその時，彼のすべての都市を攻め取った。わたしたちが彼らから取らなかった町はなかった。六十の都市[ケ]，アルゴブの全地方[コ]，バシャンのオグの王国である[サ]。 **5** これらは皆，高い城壁，扉とかんぬきをもって防備を固めた都市であり，そのほかに非常に多くの田舎町があった。 **6** それでも，わたしたちはそれらを滅びのためにささげ[シ]，ヘシュボンの王シホンに対

第２章
ア 民 20:19
イ 申 2:8
ウ 申 2:9; 申 2:18
エ 申 9:5; ヨシ 1:11
オ ヨブ 34:11; ロマ 9:18
カ 民 21:25; 詩 135:10; 詩 136:18
キ 民 32:33; 詩 135:12
ク 民 21:23; 裁 11:20
ケ 申 20:13; ネヘ 9:22; 詩 135:11; 詩 136:18
コ 民 21:24; 申 29:7
サ レビ 27:28; 民 31:17; 申 20:16; 申 20:17
シ ヨシ 8:27
ス 申 3:12; 申 4:48; ヨシ 13:9

第二欄
ア ヨシ 1:5; 詩 44:3
イ 申 3:16; 裁 11:15
ウ 民 21:24; ヨシ 12:2

第３章
エ 民 21:33; 申 29:7; ヨシ 9:10; ネヘ 9:22
オ ヨシ 12:4; ヨシ 13:12
カ 民 14:9; 民 21:34; 申 20:3
キ 民 21:24
ク 民 21:35; ヨシ 13:12
ケ 民 32:33; ヨシ 13:30
コ 王I 4:13
サ 申 29:8
シ レビ 27:29

してしたと同じように行なった。すべての都市，男，女，幼子たちを滅びのためにささげたのである[ア]。 **7** そして，すべての家畜とそれらの都市からの分捕り物を強奪物として自分たちのために取った[イ]。

8「こうしてその時，わたしたちはヨルダン地方にいたアモリ人の二人の王の手から土地を得ていった[ウ]。アルノンの奔流の谷[エ]からヘルモン山[オ]までである。 **9**（シドン人はヘルモンをシルヨン[カ]と呼び，アモリ人はそれをセニル[キ]と呼んでいた。） **10** すなわち，台地のすべての都市，ギレアデの全土，そしてバシャンの全土，バシャンのオグの王国の都市であるサレカ[ク]とエドレイ[ケ]までである。 **11** レファイム人の残り[コ]のうちバシャンの王オグだけが残っていたのである。見よ，彼の棺台は鉄の棺台であった。それはアンモンの子らのラバ[サ]にあるではないか。その長さは九キュビト，幅は四キュビト，人間のキュビトによってである。 **12** それでわたしたちはその時にこの地を取得した。アルノンの奔流の谷のそばのアロエル[シ]から，ギレアデの山地の半分，そしてそれに属する諸都市を，わたしはルベン人とガド人に与えた[ス]。 **13** そして，ギレアデの残り[セ]と，オグの王国であったバシャンの全土[ソ]は，マナセの半部族に与えた。バシャン全土のうち，アルゴブの全地方[タ]，それはレファイムの地[チ]と呼ばれている所ではないか。

14「マナセの子ヤイル[ツ]がアルゴブの全地方[テ]，ゲシュル人[ト]とマアカト人[ナ]の境界に至るまでを取り，それらバシャンの村々を自分の名によってハボト・ヤイルと呼びはじめ[ア]，今日に至っているのである。 **15** またマキル[イ]に，わたしはギレアデを与えた[ウ]。 **16** そして，ルベン人[エ]とガド人に対しては，ギレアデ[オ]からアルノンの奔流の谷までを与えた。その奔流の谷の真ん中が境界で，さらにヤボク，すなわちアンモンの子らの境界となっている奔流の谷までである[カ]。 **17** それで，アラバとヨルダンと境界地方，キネレト[キ]からアラバの海，すなわちピスガ[ク]の斜面のふもとにある“塩の海[ケ]”まで，その日の出の側である。

18「それでわたしはその時あなた方に命じてこう言った。『あなた方の神エホバはこの土地を与えて取得させてくださった。あなた方，すべての勇士は，装備を整えて，自分の兄弟であるイスラエルの子らの前を渡って行く[コ]。 **19** ただあなた方の妻と幼い者たち，そして畜類だけは（わたしは，あなた方が非常に多くの畜類を有していることをよく知っている），わたしがあなた方に与えた都市にそのままとどまっていることになる[サ]。 **20** これは，エホバがあなた方と同じくあなた方の兄弟たちにも休みを与え，彼らもあなた方の神エホバがヨルダンの向こうで与えてくださる土地を取得するまでである。その後あなた方は各々，わたしが与えた自分の保有地に戻って来るのである[シ]』。

21「またわたしはその時ヨシュア[ス]に命じてこう言った。『あなたの目は，あなた方の神エホバがこれら二人の王

第3章

ア レビ 18:25; 申 2:34; エゼ 9:6
イ 申 2:35; ヨシ 8:27
ウ 民 32:33
エ ヨシ 12:2; ヨシ 13:9
オ ヨシ 11:3; 歌 4:8
カ 詩 29:6
キ 代Ⅰ 5:23; エゼ 27:5
ク ヨシ 12:5; ヨシ 13:11
ケ 民 21:33; ヨシ 13:12
コ 創 14:5
サ サⅡ 12:26; エレ 49:2
シ 民 32:34; 申 4:48; ヨシ 12:2
ス 民 32:33
セ 創 31:21; 民 32:39; ヨシ 13:31; 裁 10:4
ソ ヨシ 13:30; 代Ⅰ 5:23
タ 王Ⅰ 4:13
チ 創 15:20
ツ 代Ⅰ 2:22
テ 申 3:4
ト ヨシ 13:13; サⅡ 3:3
ナ ヨシ 12:5

第二欄

ア 民 32:41
イ 創 50:23; ヨシ 17:1
ウ 民 32:39
エ 民 32:33
オ 申 3:8; ヨシ 22:9
カ 民 21:24; ヨシ 12:2
キ 民 34:11
ク 申 34:1
ケ 創 14:3; 民 34:12; ヨシ 12:3
コ 民 32:20
サ ヨシ 1:14
シ ヨシ 1:15; ヨシ 22:4; ヨシ 22:8
ス 民 11:28; 民 14:30; 民 27:18

に対して行なったすべての事を見ている。あなたがこれから渡って行くすべての王国に対しても，エホバは同じようにされるであろう[ア]。 **22** あなた方は彼らを恐れてはならない。あなた方の神エホバが，あなた方のために戦われるからである[イ]』。

23「次いでその時，わたしはエホバの恵みを哀願してこう述べた。 **24**『主権者なる主エホバよ，あなたは，ご自分の偉大さ[ウ]と強いみ腕[エ]とをこの僕に示し始められました。あなたが行なわれたような事，またあなたが示されたような強大なみ業を行なうどんな神が天や地にいるでしょうか[オ]。 **25** どうかわたしに渡って行かせ，ヨルダンの向こうの良い地[カ]，この良い山地[キ]とレバノン[ク]とを見させてくださいますように』。 **26** だが，エホバはあなた方のゆえにわたしに対して依然憤怒を抱いておられ[ケ]，わたし[の願い]を聴き入れてはくださらなかった。むしろエホバはわたしにこう言われた。『あなたについてはこれで十分である！　この件についてこれ以上わたしに話してはならない。 **27** ピスガの頂に上り[コ]，目を西，北，南，東に上げて，自分の目で見よ。あなたはこのヨルダンを渡っては行かないからである[サ]。 **28** それでヨシュアを任命し[シ]，これを励まして強くせよ。彼がこの民の前に立って渡って行き[ス]，彼があなたの見るその地を彼らに受け継がせるからである[セ]』。 **29** この間ずっと，わたしたちはベト・ペオルに面する谷[ソ]にとどまっていた。

第3章
ア ヨシ 10:25
イ 出 14:14; 出 15:3; 民 21:34; 申 1:30; 申 20:4; ヨシ 10:42
ウ 出 34:6; 申 11:2; 詩 145:3; エレ 32:18
エ 出 15:16; 詩 44:3
オ 出 15:11; サII 7:22; 王I 8:23; 詩 71:19; 詩 86:8; エレ 10:6; エレ 49:19
カ 出 3:8; 申 4:22; 申 11:12; エゼ 20:6
キ 申 1:7
ク ヨシ 13:5; 王I 9:19
ケ 民 20:12; 民 27:14; 申 31:2; 詩 106:32
コ 民 21:20; 民 27:12; 申 34:1
サ 申 34:4
シ 民 27:19; 申 1:38; 申 31:7
ス ヨシ 1:2; 使徒 7:45
セ ヨシ 3:7
ソ 申 4:46; 申 34:6; ヨシ 13:20

第二欄

第4章
ア レビ 18:5; エゼ 20:11; ロマ 10:5
イ 申 12:32; ヨシ 1:7; 箴 30:6; 啓 22:18
ウ 民 25:3; ヨシ 22:17; 詩 106:28; ホセ 9:10; コI 10:7
エ 民 25:5; 民 25:9; コI 10:8
オ 申 10:20; 申 13:4; ヨシ 22:5
カ レビ 10:11; レビ 26:46; 民 30:16
キ レビ 25:18; 民 36:13; 申 6:1

4「それで今，イスラエルよ，わたしが教えて守らせる規定と司法上の定めとに聴き従いなさい。これは，あなた方が生き[ア]，あなた方の父祖の神エホバが与えてくださる地にそのとおり入ってそれを取得するためである。 **2** あなた方は，わたしが命じている言葉に付け加えてはならず，それから取り去ってもならない[イ]。それによって，わたしが命じているあなた方の神エホバのおきてを守るためである。

3「あなた方自身の目が，ペオルのバアルに関してエホバの行なわれた事柄を見た[ウ]。すなわち，ペオルのバアルに付いて行ったすべての者，その者たちをあなたの神エホバはあなたの中から滅ぼし尽くされた[エ]。 **4** しかし，自分の神エホバに固く付いている[オ]あなた方，そのあなた方はみな今日生きている。 **5** 見なさい，わたしはあなた方に，規定[カ]と司法上の定め[キ]を，わたしの神エホバがわたしに命じたとおりに教えた。それは，あなた方が行って取得する地でそのとおりに行なうためであった。 **6** ゆえにあなた方はそれを守って行なわなければならない。それらのすべての規定について聞くもろもろの民の目の前で，それはあなた方の知恵[ク]，あなた方の悟り[ケ]となるからである。彼らは必ず言うであろう，『この大いなる国民は確かに知恵と悟りのある民だ[コ]』と。 **7** わたしたちの神エホバはいつでもわたしたちが呼び求めるとき近くにいて

ク 王I 2:3; 詩 19:7; 詩 107:43; 詩 111:10; 詩 119:98; 箴 10:8; エレ 8:9; ケ 詩 119:100; 箴 4:7; コ 王I 4:34; 王I 10:7; ダニ 1:20。

くださるが[ア]，そのようにして神々を持つどんな大いなる国民[イ]があるだろうか。8 また，わたしが今日あなた方の前に置くこのすべての律法のように義にそう規定と司法上の定めとを持つどんな大いなる国民があるだろうか[ウ]。

9「ただ自分に気を付け，自分の魂によく注意して[エ]，あなたの目が見た事を忘れないようにしなさい[オ]。そして，命の日の限りそれがあなたの心を離れることのないようにしなさい[カ]。またあなたはそれを自分の息子と孫たちに知らせなければならない[キ]。10 あなたがホレブであなたの神エホバの前に立った日[ク]，その時エホバはわたしにこう言われた。『民をわたしのもとに集合させよ。彼らにわたしの言葉を聞かせ[ケ]，彼らが地に長らえる日の限りわたしを恐れることを学び[コ]，その子らに教えるためである[サ]』。

11「それであなた方は近くに来て，山のふもとに立った。すると，山は燃えており，火は中天に達していた。闇と，雲と，濃い暗闇とがあった[シ]。12 そしてエホバは火の中からあなた方に話しはじめられた[ス]。あなた方は言葉の響きを聞いていたのであり，何の形[セ]も見てはいなかった。ただ声だけであった[ソ]。13 その後に，ご自分の契約[タ]をあなた方に述べられた。履行するようにとあなた方にお命じになったもの，すなわち十の言葉[チ]である。そののち[神]はそれを二枚の石の書き板に記された[ツ]。14 そしてエホバはその時，このわたしに命じてあなた方に規定と司法上の定めとを教えさせた。それは，あなた方が渡って行って取得する地[ア]でそれを守り行なうためであった。

15「こうして，エホバがホレブで火の中から話された日に，あなた方は何の形も見なかったのであるから[イ]，あなた方は自分の魂によく注意して[ウ]，16 滅びとなるようなことをせず[エ]，自分たちのために彫刻像を作ったりすることのないようにしなければならない。すなわち，どんな象徴の形も，男や女の表象[オ]も，17 地にいるどんな獣の表象[カ]も，天を飛ぶどんな翼を持つ鳥の表象[キ]も，18 地面を動くどんなものの表象も，地の下の水の中にいるどんな魚の表象も[ク]。19 また，目を天に上げて太陽と月と星を，天の全軍を見，たぶらかされてそれらに身をかがめたり，それらに仕えたりすることのないように[ケ]。それらは，あなたの神エホバが全天下のすべての民に振り分けられたものである[コ]。20 しかしあなた方は，エホバがお取りになって，鉄の炉の中から，エジプトから携え出し[サ]，今日見るとおりにその私有の民とされた者たちなのである[シ]。

21「それでもエホバはあなた方のためわたしに対していきり立たれて[ス]，わたしがヨルダンを渡ることも，あなたの神エホバが相続分としてあなたに与える良い地に入ることもないと誓われた[セ]。22 わたしはこの地で死ぬ[ソ]。わたしはヨルダンを渡っては行かない。あ

第４章

ア 出 25:8　レビ 26:12　申 5:26　詩 46:1　詩 145:18
イ サII 7:23
ウ 詩 78:5　詩 147:19
エ 箴 4:23　箴 19:16
オ 箴 4:21
カ 箴 3:1　箴 7:1　ヘブ 2:1
キ 創 18:19　申 6:7　詩 78:5
ク 申 5:2
ケ 出 19:9　ヘブ 12:25
コ 出 20:20　申 5:29　サI 12:24　ルカ 1:50
サ 箴 22:6　エフ 6:4
シ 出 19:18　申 5:23　ヘブ 12:18
ス 申 9:10　申 10:4
セ 申 4:15　イザ 40:18　ヨハ 1:18　ヨハ 4:24
ソ 出 20:22　ヘブ 12:19
タ 出 19:5　申 5:2　申 9:9　ヘブ 9:20
チ 出 20:1　出 34:28　申 10:4
ツ 出 24:12　出 31:18　出 32:19　出 34:1

第二欄

ア 詩 105:44
イ 申 4:12
ウ 申 6:24　ヨシ 23:11
エ 出 32:7
オ 出 20:4　申 27:15　イザ 40:18　使徒 17:29　コI 10:14
カ ロマ 1:23
キ 申 5:8
ク サI 5:4
ケ 申 17:3　王II 17:16　エレ 8:2　エゼ 8:16　ゼパ 1:5　使徒 7:43
コ 詩 136:7　エレ 31:35
サ 王I 8:51　エレ 11:4
シ 出 19:5　申 9:26　王I 8:53　詩 135:4

ス 民 20:12; 申 3:26; セ 申 31:2; 詩 106:32; ソ 申 3:27。

なた方は渡って行く。あなた方はこの良い地を取得するのである。 **23** あなた方は自分に気を付けて，あなた方の神エホバと結んだ契約を忘れぬよう，[ア]また自分のために彫刻像を，すなわちあなたの神エホバが禁じられたいかなる物の形をも作ることのないようにしなさい。[イ] **24** あなたの神エホバは焼き尽くす火であり，[ウ]全き専心を要求する神だからである。[エ]

25「あなたが子や孫の父となり，あなた方がその地に長く住んだ後になって滅びとなるようなことを行ない，[オ]彫刻像を，[カ]すなわち何かの形を作り，こうしてあなたの神エホバの目に悪を行なって[キ]怒りを起こさせるようなことがあれば， **26** わたしは今日，天と地をあなた方に対する証人として立てておくが，[ク]あなた方は必ず，ヨルダンを渡って行って取得するその地から速やかに滅びることになるであろう。あなた方はそこで自分の[命の]日を長くすることはないであろう。まさに滅ぼし尽くされるからである。[ケ] **27** そしてエホバは必ずあなた方をもろもろの民の中に散らし，[コ]あなた方はエホバによって追いやられるその諸国民の中でまさに数の少ない者として残されるであろう。[サ] **28** またそこで，あなた方は人の手でこしらえた神々に仕えることになるであろう。[シ]見ることも聞くことも食べることもかぐこともできない[ス]木や[セ]石に。

29「もしあなた方がその所からあなた方の神エホバをほんとうに捜し求めるならば，それによってあなたは必ず[神]を見いだすであろう。[ア]心をつくし，魂をつくしてこれを尋ね求めるからである。[イ] **30** 後の日にあなたが窮境に陥り，これらのすべての言葉がそのとおりあなたに起きたなら，その時あなたは自分の神エホバに立ち返って，[ウ]その声に聴き従うであろう。[エ] **31** あなたの神エホバは憐れみある神だからである。[オ]あなたを捨て去ったり，破滅に至らせたり，あなたの父祖たちに誓った契約を忘れたりはされない。[カ]

32「どうか今，あなたの前に過ぎたさきの日々について尋ねるように。[キ]神が地上に人を創造された日から，[ク]そして天のこの果てから天の他方の果てまでのことを。これほど偉大な事がなされただろうか。このような事について聞いたことがあるだろうか。[ケ] **33** 火の中から話される神の声を，あなたが聞いたのと同じようにして聞いてなお生き長らえている民がほかにいるだろうか。[コ] **34** また神は，数々の試みをもってご自身のためにひとつの国民を選び取ることを他の国民の中から行なうためにあえて来られたことがあるだろうか。[サ]すなわち，しるし[シ]と奇跡[ス]と戦い[セ]と強い手[ソ]と伸ばされた腕[タ]と大いなる恐れ[チ]など，すべてあなた方の神エホバがあなた方のため，エジプトにおいてあなたの目の前に行なわれたような事柄をもって。 **35** あなたにそれは示されたのである。それは，エホバこそ[まことの]神であることを知るためであった。[ツ]

第4章

ア 出 19:5; 出 24:3
イ 出 20:4; 申 4:16; コI 10:14
ウ 出 24:17; 申 9:3; ヘブ 12:29
エ 出 20:5; 出 34:14; 民 25:11; ヨシ 24:19; ナホ 1:2; ルカ 10:27
オ 出 32:7; 申 4:16
カ 裁 18:30; 王II 17:16; 王II 21:7; イザ 42:8
キ 王II 17:17
ク 申 30:19; 申 31:28; イザ 1:2
ケ レビ 18:28; レビ 26:32; 申 29:28; ヨシ 23:16; イザ 24:1
コ 申 28:64; ネヘ 1:8; エゼ 12:15
サ 申 28:62
シ エレ 16:13; エゼ 20:39
ス 詩 115:5; 詩 135:16; イザ 44:9; 啓 9:20
セ 申 28:36; エゼ 20:32

第二欄

ア 申 30:10; 代II 15:4; 代II 15:15
イ 申 30:2; 王I 8:48; エレ 29:13; ヨエ 2:12
ウ 申 30:10; 代II 33:13; ネヘ 1:9
エ エレ 7:23
オ 出 34:6; 申 30:3; 代II 30:9; ネヘ 9:31; 詩 86:15; イザ 54:7; イザ 55:7; コII 1:3
カ レビ 26:42; 詩 105:8; ルカ 1:72
キ 詩 44:1
ク 創 2:7
ケ 出 15:11
コ 申 5:26
サ 申 7:19
シ 出 7:3
ス 詩 105:27
セ 出 15:3
ソ 出 13:3; 申 6:21
タ 出 6:6

チ 申 26:8; 詩 78:49; エレ 32:21; ツ 出 3:14; 出 6:7; 王I 18:37; 王II 19:19; 詩 83:18。

そのほかにはいない。[ア] **36** あなたを正すために[神]は天からご自身の声をお聞かせになった。地においてはその大いなる火をあなたにお見せになった。その火の中から，あなたはみ言葉も聞いた。[イ]

37「それでも[なおあなたは生き長らえている]。それは，[神]があなたの父祖たちを愛されたからであり，そのためにその後の胤を選び，[ウ]ご自分の見るところで，その大いなる力をもってあなたをエジプトから携え出されたのである。[エ] **38** それは，あなたより大きくて強大な諸国民をあなたの前から追い散らし，あなたを携え入れ，今日見るとおり彼らの土地を相続分としてあなたに与えるためであった。[オ] **39** ゆえにあなたは今日よく知っているはずである。また，自分の心に思い出しもしなければならない。すなわち，エホバは上なる天においても下なる地にあっても[まことの]神である，[カ]ということを。ほかにいないのである。[キ] **40** それであなたは，わたしが今日命じているその規定[ク]とおきてを守らなければならない。あなたにもあなたの後の子らにとっても物事が良く運ぶため，[ケ]あなたの神エホバの与えてくださる地にあってあなたが常に自分の[命の]日を長くするためである」。[コ]

41 次いでその時モーセはヨルダンの日の出の側に三つの都市を取り分けた。[サ] **42** それは，人を殺した者，つまり以前から憎しみを抱いていたのではなく，[シ]ただ知らずに自分の仲間を打ち殺した者が逃れるためであった。[ア] その者はこれらの都市のいずれかに逃れて生きるのである。[イ] **43** すなわち，ルベン人のために台地の荒野にあるベツェル，[ウ]ガド人のためにギレアデのラモト，[エ]マナセ人のためにバシャンのゴラン[オ]である。[カ]

44 さて，これはモーセがイスラエルの子らの前に示した律法[キ]である。 **45** これらは，エジプトから出て来た際モーセがイスラエルの子らに話した証[ク]と規定[ケ]と司法上の定め[コ]である。 **46** それは，ヨルダン地方，ベト・ペオルに面する谷，[サ]アモリ人の王シホンの地でのことであった。この者はヘシュボンに住んでいたが，[シ]モーセとイスラエルの子らはエジプトから出て来た際にこれを撃ち破った。[ス] **47** そして彼らはその土地とバシャンの王オグ[セ]の土地，すなわちヨルダン地方の日の出の側にいた二人のアモリ人の王[の地]を取得していった。 **48** アルノンの奔流の谷の岸にあるアロエル[ソ]から，シーオン山つまりヘルモン[タ]まで， **49** そしてヨルダン地方のアラバ，[チ]その東側全域，ピスガ[ツ]の斜面のふもとにあるアラバの海[テ]までである。

5

それからモーセは全イスラエル[ト]を呼んで，彼らにこう言った。「イスラエルよ，わたしが今日あなた方の耳に話す規定と司法上の定め[ナ]とを聞きなさい。あなた方はそれを学び，注意深くそれを行なわなければならない。[ニ] **2** わたしたちの神エホバはホレブに

第4章
ア 出 15:11; 申 32:39; サI 2:2; イザ 45:18; マル 12:32
イ 出 19:18; 出 20:22; 申 4:12; 申 4:15; 申 4:33; ネヘ 9:13; ヘブ 12:18; ヘブ 12:25
ウ 申 10:15; 詩 105:6
エ 出 13:14; エレ 32:21
オ 出 23:28; 申 7:1; 申 9:1; ヨシ 3:10; 詩 44:2
カ ヨシ 2:11; 代II 20:6; 詩 135:6; ダニ 4:35
キ 申 4:35; イザ 44:6
ク 申 4:5
ケ 申 5:16
コ 創 48:4
サ 民 35:14
シ 申 19:4

第二欄
ア 民 35:11; 民 35:22
イ 民 35:25
ウ ヨシ 21:36
エ ヨシ 21:38
オ ヨシ 21:27
カ ヨシ 20:8
キ 申 17:18; 申 27:3; マラ 4:4; ヨハ 1:17; ガラ 3:24
ク 申 6:17; 王I 2:3
ケ レビ 26:46; 申 4:1
コ レビ 18:5; 申 4:5; ネヘ 9:13; 詩 119:164; エゼ 20:11
サ 申 1:5; 申 3:29
シ 民 21:26
ス 民 21:24
セ 民 21:33; 申 3:4; 申 29:7
ソ 申 2:36; 申 3:12
タ 申 3:9; ヨシ 11:3
チ 申 1:7; ヨシ 12:3
ツ 申 34:1
テ 創 14:3; 申 3:17

第5章　ト 申 1:1; 申 29:10; ナ 申 4:5; ニ 申 4:1。

おいてわたしたちと契約を結ばれた。[ア] 3 エホバはその契約をわたしたちの父祖たちと結ばれたのではない。わたしたち，今日ここに生きているこのわたしたちすべてと[結ばれたの]である。4 エホバはその山で，顔と顔を合わせて火の中からあなた方と話された。[イ] 5 わたしはその時エホバとあなた方との間に立っていた。[ウ] エホバの言葉をあなた方に告げるためであり（あなた方はその火のために恐れて山に上って行かなかったのである）[エ]，こう言った。

6「『わたしはあなたの神エホバ[オ]，あなたをエジプトの地から，奴隷の家から携え出した者である。[カ] 7 あなたはわたしの顔に逆らって他のいかなるものも神としてはならない。[キ]

8「『あなたは自分のために彫刻像を，すなわち上は天にあるもの，下は地にあるもの，また地の下の水の中にあるものに似せたいかなる形[ク]も作ってはならない。[ケ] 9 それに身をかがめたり，導かれてそれに仕えたりしてはならない。[コ] あなたの神であるわたしエホバは全き専心を要求する神であり[サ]，わたしを憎む者については父のとがに対する処罰を子に，三代，四代に及ぼし[シ]，10 わたしを愛してわたしのおきてを守る者については愛ある親切を千代にまで施すからである。[ス]

11「『あなたの神エホバの名をいたずらに取り上げてはならない。[セ] その名をいたずらに取り上げる者をエホバは処罰せずにはおかないからである。[ソ]

12「『あなたの神エホバの命じたとおり，安息日を守ってそれを神聖なものとするように。[ア] 13 あなたは六日のあいだ務めをなし，自分のすべての仕事をしなければならない。[イ] 14 しかし，七日目はあなたの神エホバに対する安息である。[ウ] どんな仕事もしてはならない。[エ] あなたもあなたの息子や娘も，あなたの男奴隷や女奴隷も，あなたの牛やろば，またどんな家畜も，そしてあなたの門の内にいる外人居留者[オ]も。これは，あなたの男奴隷や女奴隷があなたと同じように休むためである。[カ] 15 そしてあなたは，自分がエジプトの地で奴隷となり，あなたの神エホバが強い手と伸ばされた腕とをもってあなたをそこから携え出されたこと[キ]を覚えていなければならない。[ク] そのためにあなたの神エホバは，安息日を守るようあなたに命じたのである。[ケ]

16「『あなたの神エホバの命じたとおり，あなたの父と母を敬いなさい。[コ] それは，あなたの神エホバの与える地においてあなたの[命の]日が長くなり，あなたにとって物事が良く運ぶためである。[サ]

17「『あなたは殺人をしてはならない。[シ]

18「『あなたは姦淫を犯してもならない。[ス]

19「『あなたは盗んでもならない。[セ]

20「『あなたは仲間の者に対して偽りの証言をしてもならない。[ソ]

21「『あなたは仲間の者の妻を欲し

第5章
ア 出 19:5 申 4:23 ヘブ 9:19
イ 出 19:9 出 19:18 出 20:22 申 4:33 使徒 7:38
ウ 出 20:19 申 34:10 ガラ 3:19
エ 出 19:16
オ 詩 81:10 ホセ 13:4
カ 出 13:3 出 20:2
キ 出 20:3 王II 17:35 エレ 25:6
ク 使徒 17:29
ケ 出 20:4 レビ 26:1 申 4:16 申 4:23 申 27:15
コ 出 23:24 ダニ 3:18 コI 10:14
サ 出 34:14 申 4:24 ヨシ 24:19 イザ 42:8 ナホ 1:2 マタ 4:10
シ 出 20:5 出 34:7 王I 21:29 マタ 23:35
ス 出 20:6 エレ 32:18 ダニ 9:4 ロマ 11:28
セ 出 20:7 出 22:28 レビ 19:12
ソ レビ 24:16

第二欄
ア 出 16:23 出 20:8 出 31:13
イ 出 20:9 出 23:12 出 34:21
ウ 出 16:29
エ ネヘ 13:15
オ 出 20:10 出 23:12 レビ 24:22
カ 申 10:17 ロマ 2:11 エフ 6:9
キ 出 6:6 申 4:34 イザ 63:12
ク 申 15:15 申 24:18
ケ 出 31:17
コ 出 21:15 レビ 19:3 申 27:16 箴 1:8 マル 7:10
サ 出 20:12 エフ 6:3

シ 創 9:6; 出 20:13; 民 35:21; マタ 5:21; ロマ 13:9; ス 出 20:14; 箴 6:32; コI 6:18; ヘブ 13:4; セ 出 20:15; レビ 19:11; 箴 30:9; コI 6:10; エフ 4:28; ソ 出 20:16; 出 23:1; レビ 19:16; 申 19:16; 箴 6:19; 箴 19:5。

てもならない[ア]。また，仲間の者の家，その畑や男奴隷や女奴隷，その牛やろば，また仲間の者に属するどんなものも利己的に慕い求めてはならない[イ]』。

22「これらの言葉を，エホバは，あなた方の全会衆に対して山で話された。火の中，雲と濃い暗闇[の中]から[ウ]，大きな声で[話されたの]であり，何をも付け加えられなかった。その後，それらを二枚の石の書き板に記して，わたしにお与えになったのである[エ]。

23「ところが，山が火で燃えている中で闇の中から出て来る声を聞くと[オ]，あなた方，すなわちそれぞれの部族のすべての頭と年長者たちはわたしの近くにやって来た。**24** そしてあなた方はこう言った。『いま，わたしたちの神エホバはご自分の栄光と偉大さをわたしたちに示されました。わたしたちは火の中から出るみ声を聞きました[カ]。今日わたしたちは，神が人と話し，それでもなお人が生きているのを見ました[キ]。**25** ですが今，わたしたちはどうして死んでよいでしょうか。この大いなる火はわたしたちを焼き尽くすかもしれないのです[ク]。もしわたしたちの神エホバの声をこの上さらに聞くとすれば，わたしたちはきっと死んでしまいます[ケ]。**26** すべての肉なるもののうち，わたしたちがしたように生ける神が火の中から話される声を聞き[コ]，なお生きつづけている者がいるでしょうか。**27** あなたが近くに行って，わたしたちの神エホバの言われるすべてのことを聞いてください。そして，あなたが，わたしたちの神エホバの話されるすべてのことをわたしたちに話すのです[ア]。わたしたちは必ず[それを]聴いて行ないます』。

28「するとエホバは，あなた方がわたしに話した時のその言葉の声を聞いておられた。それでエホバはわたしにこう言われた。『わたしはこの民があなたに話すその言葉の声を聞いた。彼らの話したことはすべてそれで良い[イ]。**29** 彼らが，わたしを恐れ[ウ]，わたしのすべてのおきてを常に守る[エ]この心を培えばよいのである。それは，彼らまたその子らにとって，定めのない時に至るまで物事が良く運ぶためである[オ]。**30** 行って，「それぞれ自分の天幕に帰れ」と彼らに言いなさい。**31** そしてあなたはわたしと共にここに立つように。わたしはすべてのおきてと規定と司法上の定めをあなたに話そう。それは，あなたが彼らに教えるべきもの[カ]，わたしが与えて取得させる地で彼らが守らねばならないものである』。**32** それであなた方は注意して，あなた方の神エホバの命じたとおりに行なわなければならない[キ]。右にも左にも曲がってはならない[ク]。**33** あなた方の神エホバの命じたすべての道にそって歩むように[ケ]。あなた方が生き，あなた方にとって物事が良く運び[コ]，あなた方の取得する地においてあなた方の[命の]日をまさに長くするためである。

6「さて，これらは，あなた方の神エホバがあなた方に教えるように命じたおきてと規定と司法上の定めであり[サ]，あなた方が渡って行って取得す

第5章

ア サII 11:3；マタ 5:28
イ 出 20:17；王I 21:4；ルカ 12:15；ロマ 7:7
ウ 出 19:9；出 19:18；申 4:12
エ 出 24:12；出 31:18；申 4:13
オ 出 20:18；ヘブ 12:18
カ 出 19:18；出 24:17；申 4:36
キ 申 4:33
ク ヘブ 12:29
ケ 出 20:19；申 18:16；使徒 7:38；ガラ 3:19
コ 申 4:33；申 5:5；詩 29:4；テサI 1:9

第二欄

ア 出 20:19；ヘブ 12:19
イ 申 18:17
ウ 申 10:12；ヨブ 28:28；箴 1:7；マタ 10:28；ペテI 2:17
エ 箴 4:4；箴 7:2；伝 12:13；イザ 48:18；ヨハI 5:3
オ 詩 19:11；ヤコ 1:25
カ 申 4:45；申 6:1；エゼ 20:11；マラ 4:4；ガラ 3:19
キ 申 6:3；申 6:25；申 8:1
ク 申 12:32；ヨシ 1:7；箴 4:27
ケ 申 10:12；エレ 7:23
コ 申 4:40；申 12:28；箴 19:16；ロマ 10:5

第6章

サ 申 4:1；申 4:10

る地で守り行なうためのものである。 **2** それは，あなた，すなわちあなたとあなたの子や孫が，[ア] その命の日の限りあなたの神エホバを恐れ，[イ] わたしが命じるそのすべての法令とおきてを守るため，あなたの[命の]日が長くなるためである。[ウ] **3** ゆえに，イスラエルよ，あなたはよく聴き，注意して[それを]守り行なわなければならない。[エ] あなたにとって物事が良く運び，[オ] あなた方が非常に多くなって，乳と蜜の流れる地に関し，父祖たちの神エホバがあなたに約束されたとおりになるためである。[カ]

4「イスラエルよ，聴きなさい。わたしたちの神エホバはただひとりのエホバである。[キ] **5** ゆえにあなたは，心をつくし，[ク] 魂をつくし，[ケ] 活力をつくしてあなたの神エホバを愛さねばならない。[コ] **6** そして，わたしが今日命じているこれらの言葉をあなたの心に置かねばならない。[サ] **7** あなたはそれを自分の子に教え込み，[シ] 家で座るときも，道を歩くときも，寝るときも，起きるときもそれについて話さねばならない。[ス] **8** また，それをしるしとしてあなたの手にくくり，[セ] それはあなたの目の間の額帯とされなければならない。[ソ] **9** それをあなたの家の戸口の柱と門に書き記すように。[タ]

10「そして，あなたの神エホバが，あなたに与えることを父祖たち，アブラハム，イサク，ヤコブに誓ったその土地に携え入れてくださり，[チ] あなたが建てたのではない大きくて麗しい都市，[ツ] **11** あらゆる良い物で満ち，しかもあなたが満たしたのではない家々，あなたが切り掘ったのではない切り掘られた水溜め，あなたが植えたのではないぶどう園やオリーブの木[を得]，食べて満ち足りるようになった時，[ア] **12** あなたは自分に気を付けて，あなたをエジプトの地から，奴隷の家から携え出してくださったエホバを忘れることのないようにしなさい。[イ] **13** あなたの神エホバを恐れ，[ウ] この方に仕え，[エ] その名によって誓いをすべきである。[オ] **14** あなた方はほかの神々に，すなわち周囲の民のどんな神々にも従ってはならない。[カ] **15**（あなたのうちにおられるあなたの神エホバは全き専心を要求される神なのである。[キ]）あなたの神エホバの怒りがあなたに向かって燃え，[ク] あなたを地の表から滅ぼし尽くすようにならないためである。[ケ]

16「あなた方は，マッサで試みた時のようにして[コ] あなた方の神エホバを試みてはならない。[サ] **17** あなた方の神エホバのおきて，[シ] またあなたにお命じになった[ス]その証[セ]と規定[ソ]をぜひとも守るべきである。 **18** そしてあなたは，エホバの目に正しくて善いとされることを行なわなければならない。あなたにとって物事が良く運び，[タ] エホバが父祖たちに誓われた良い地にあなたがまさに入ってそれを取得するためである。[チ] **19** それは，エホバが約束されたとおり，あなたに敵するすべての者をあなたの前から押しのけることによるのである。[ツ]

第６章
ア 創 18:19　申 4:9
イ 出 20:20　ヨシ 24:14　ヨブ 28:28　詩 111:10　詩 128:1
ウ 申 5:16　箴 3:2
エ 申 5:32　王II 21:8
オ 伝 8:12　イザ 3:10
カ 創 13:16
キ 申 5:7　イザ 42:8　ゼカ 14:9　マル 12:29　コI 8:6
ク 申 10:12　マタ 22:37
ケ 申 11:13　申 30:6
コ マル 12:30　ルカ 10:27
サ 申 11:18　箴 7:3
シ 創 18:19　申 4:9　申 11:19　箴 22:6　エフ 6:4
ス 箴 6:22
セ 箴 3:3　箴 7:3
ソ 出 13:9　出 13:16　申 11:18
タ 申 11:20
チ 創 15:18
ツ ヨシ 24:13　詩 105:44

第二欄
ア 申 8:10
イ 裁 3:7　エレ 2:32
ウ 申 10:12　申 13:4　詩 34:9　詩 128:1
エ ルカ 4:8
オ 申 10:20　裁 21:7　エレ 12:16
カ 出 34:14　申 8:19　エレ 25:6
キ 出 20:5　申 4:24　ヨシ 24:19　ナホ 1:2
ク 出 32:10　民 25:3　申 11:17　裁 2:14
ケ 王I 13:34　王II 17:18
コ 出 17:2　申 33:8　詩 95:8　ヘブ 3:8
サ マタ 4:7　ルカ 4:12　コI 10:9
シ 申 11:13　エゼ 20:11

ス 申 11:22; 詩 119:4; セ 王I 2:3; ソ 申 4:1; ネヘ 9:13; タ 申 5:33; チ 創 15:18; ツ 出 23:30; 民 33:52。

20「あなたの子が後の日にあなたに尋ねて,[ア]『わたしたちの神エホバがあなた方に命じたこの証と規定と司法上の定めにはどういう意味があるのですか』と言うなら, 21 その時あなたは自分の子にこう言わなければならない。『わたしたちはエジプトでファラオの奴隷となったが,エホバは強い手[イ]をもってわたしたちをエジプトから携え出してくださった。 22 そしてエホバは,大きくて災いとなるしるしと奇跡[ウ]を,わたしたちの目の前で,エジプトの上,ファラオとその全家の上に加えてゆかれた。[エ] 23 こうしてわたしたちをそこから携え出し,ここに連れて来て,父祖たちに誓われた地を得させてくださった。[オ] 24 そのためにエホバは,これらのすべての規定を守り,[カ] わたしたちの益のためにわたしたちの神エホバを常に恐れるように[キ]とお命じになった。それは,今日あるとおり,わたしたちが生きつづけるためであった。[ク] 25 そして,わたしたちが注意して,このすべてのおきてをわたしたちの神エホバの前でそのお命じになったとおりに行なうこと,[ケ] それがわたしたちにとって義となるのだ』。[コ]

7 「あなたが行って取得しようとしている地へついに携え入れてくださる時,[サ] あなたの神エホバは数の多い諸国民をあなたの前から除き去ることもしてくださるのである。[シ] それは,ヒッタイト人,[ス] ギルガシ人,[セ] アモリ人,[ソ] カナン人,[タ] ペリジ人,[チ] ヒビ人,[ツ] エブス人[テ]で,あなたより数が多くて強大な七つの国民である。[ア] 2 そして,あなたの神エホバは必ず彼らをあなたに渡され,あなたはこれを撃ち破るのである。[イ] 彼らを必ず滅びのためにささげるように。[ウ] 彼らと契約を結んではならず,彼らに好意を示してもならない。[エ] 3 また,彼らと姻戚関係を結んではならない。あなたの娘を彼の息子に与えてはならず,彼の娘をあなたの息子のためにめとってもならない。[オ] 4 彼はあなたの息子をそらしてわたしに従うことから離れさせ,彼らは必ずほかの神々に仕えるようになるからである。[カ] そしてエホバの怒りはまさにあなた方に対して燃え,必ずあなたを速やかに滅ぼし尽くされるであろう。[キ]

5「むしろ,彼らに対してこのようにすべきである。あなた方は彼らの祭壇を取り壊し,[ク] 聖柱を打ち砕き,[ケ] 聖木[コ]を切り倒し,[サ] 彫像を火で焼くべきである。[シ] 6 あなたの神エホバにとって,あなたは聖なる民だからである。[ス] あなたの神エホバは,地の表にいるすべての民の中からあなたを選んでご自分の民とし,特別な所有物とされたのである。[セ]

7「すべての民の中であなた方が最も数が多いためにエホバはあなた方に愛情を示して,あなた方を選ばれたのではない。[ソ] あなた方はすべての民の中で一番少なかったのである。[タ] 8 むしろ,エホバがあなた方を愛し,[チ] あなた方の父祖たちに誓ったその誓いのことばを守られたがために,[ツ] エホバは強い手を

第6章
ア 出 13:14
イ 出 15:6
ウ 出 7:3
　申 7:19
エ 申 4:34
オ 出 13:5
　申 1:8
カ 申 5:1
　王I 2:3
キ 申 10:12
　詩 111:10
　箴 14:27
　伝 8:12
ク 申 4:1
　ルカ 10:28
　ガラ 3:12
ケ レビ 18:5
　伝 12:13
コ ロマ 10:5

第7章
サ 申 31:3
　詩 44:2
シ 出 33:2
　ヨシ 3:10
ス 創 10:15
セ 創 10:16
ソ 創 15:16
タ 創 10:19
チ ヨシ 11:3
ツ 創 10:17
テ 代I 1:14

第二欄
ア 申 20:1
イ 民 33:52
　使徒 13:19
ウ レビ 27:29
　申 20:17
　ヨシ 6:17
　ヨシ 10:28
エ 出 23:32
　出 34:15
　申 20:16
　数 2:2
オ ヨシ 23:12
　王I 11:2
　エズ 9:2
　ネヘ 10:30
カ 出 34:16
　王I 11:4
キ 申 6:15
ク 出 34:13
　申 12:2
ケ 出 23:24
　申 12:3
　申 16:22
コ 申 16:21
サ 数 6:25
シ 申 7:25
　申 12:3
ス 出 19:6
　申 14:2
　エレ 2:3
セ 出 19:5
　詩 135:4
　アモ 3:2
　マラ 3:17
ソ 申 4:37
　申 10:15
　詩 105:6
　ロマ 9:11
タ 申 10:22
　詩 105:12
　イザ 51:2

チ 申 23:5; ツ 創 22:16; 出 32:13; 申 10:15; 詩 105:9; ルカ 1:73。

もってあなた方を携え出し[ア]，あなたを奴隷の家から，エジプトの王ファラオの手から請け戻そうとされたのである[イ]。**9** だからあなたはよく知っている。あなたの神エホバは[まことの]神[ウ]，忠実な神であり[エ]，ご自分を愛してそのおきてを守る者には千代までも[オ]契約と愛ある親切とを守り[カ]，**10** ご自分を憎む者には，これを滅ぼしてその顔に返報されるのである[キ]。ご自分を憎む者に対してためらわれることはない。その顔に返報されるのである。**11** ゆえにあなたは，わたしが今日命じているおきてと規定と司法上の定めを守って，それを行なわなければならない[ク]。

12「そうすれば，あなた方がこれらの司法上の定めにずっと聴き従い，それを確かに守って実行するゆえに[ケ]，あなたの神エホバも，父祖たちに誓われた[コ]契約と愛ある親切とをあなたに対して保たれるのである[サ]。**13** そして，必ずあなたを愛して祝福し[シ]，あなたを殖えさせ[ス]，あなたの腹の実[セ]と地の実り[ソ]，あなたの穀物と新しいぶどう酒と油，あなたの雌牛の子と羊の子を，あなたに与えることを父祖たちに誓われたその地[タ]において祝福してくださるであろう[チ]。**14** あなたはすべての民の中で最も祝福された者となる[ツ]。あなたの中に子孫を持たない男や女はおらず，あなたの家畜の中にもいないであろう[テ]。**15** またエホバはあなたからすべての病気を必ず除いてくださる。あなたの知るエジプトのあらゆる悪性の疾患[ト]については，これをあなたの上には加えず，あなたを憎むすべての者の上に下されるであろう。**16** そしてあなたは，あなたの神エホバが与えるすべての民を滅ぼし尽くさなければならない[ア]。あなたの目は彼らを哀れんではならない[イ]。彼らの神々に仕えてはならない[ウ]。それはあなたのわなとなるからである[エ]。

17「あなたが自分の心の中で，『これらの国の民はわたしにとってはあまりに数が多い。どうして彼らを打ち払うことができるだろうか』と言うとしても[オ]，**18** あなたは彼らを恐れてはならない[カ]。あなたの神エホバがファラオと全エジプトに対して行なわれた事柄[キ]をぜひとも思い出すべきである。**19** すなわち，あなたの目が見た大いなる試み[ク]を，またしるしと奇跡[ケ]と強い手[コ]と伸ばされた腕[サ]とを。あなたの神エホバはそれをもってあなたを携え出されたのである[シ]。あなたの神エホバは，あなたがその前で恐れるすべての民に対してもそのように行なわれるであろう[ス]。**20** さらに，あなたの神エホバは失意の気持ちを彼らの上に送り[セ]，残されていた者[ソ]またあなたの前から隠れていた者たちも，ついには滅びるであろう。**21** あなたは彼らのためにうろたえてはならない。あなたの神エホバ，偉大で畏怖の念を抱かせる神[タ]があなたのうちにおられるからである[チ]。

22「そして，あなたの神エホバはこれら諸国民をあなたの前から徐々に押しのけられるのである[ツ]。あなたは彼ら

第7章

ア 出 13:14
イ 出 6:6
　出 13:3
　イザ 51:10
ウ レビ 26:45
　申 4:35
　詩 68:20
エ イザ 49:7
　コI 10:13
　コII 1:18
　ヘブ 11:11
オ 出 34:7
　申 5:10
カ ネヘ 1:5
　ダニ 9:4
キ 詩 21:9
　詩 68:2
　箴 2:22
　イザ 59:18
　ナホ 1:2
　ペテII 3:7
ク 申 5:32
　ヨハ 13:17
　ヤコ 1:22
ケ 出 15:26
　申 28:1
コ ミカ 7:20
　ルカ 1:55
　ルカ 1:72
サ 詩 105:8
シ 出 23:25
　箴 10:22
ス レビ 26:9
セ 申 28:4
ソ レビ 26:4
タ 創 13:15
チ 詩 107:38
ツ 申 33:29
　詩 115:15
　詩 147:20
テ 出 23:26
　申 28:11
　詩 127:3
ト 申 28:27
　申 28:60
　アモ 4:10

第二欄

ア 申 7:2
　申 20:16
　ヨシ 10:28
イ 創 15:16
　レビ 18:25
　申 9:5
ウ 出 20:3
エ 出 23:33
　申 12:30
　裁 2:3
　詩 106:36
オ 民 13:31
カ 申 1:29
　申 31:6
　詩 27:1
　イザ 41:10
キ 出 14:13
　詩 105:27
　詩 135:8
　使徒 13:17
ク 申 29:3
　ネヘ 9:11
ケ ネヘ 9:10
　エレ 32:20
コ 出 13:3
サ 申 11:2
シ 申 4:34
ス 出 23:28
　ヨシ 3:10

セ 申 2:25; ヨシ 2:9; ヨシ 24:12; ソ 出 23:29; タ 申 10:17; サI 4:8; ネヘ 1:5; ネヘ 9:32; チ 民 14:9; 詩 46:5; ツ 出 23:30。

をすぐに一掃することは許されない。野の野獣が殖えてあなたを損なうことのないためである。 **23** それでも，あなたの神エホバは彼らを確かにあなたに渡し，大いなる敗走をもって敗走させ，ついに彼らは滅ぼし尽くされるのである[ア]。 **24** また彼らの王たちを必ずあなたの手にお与えになる[イ]。あなたはその者たちの名を天の下から滅ぼし去らねばならない[ウ]。だれもあなたに立ち向かうことなく[エ]，ついにあなたは彼らを滅ぼし絶やすのである[オ]。 **25** 彼らの神々の彫像をあなたは火で焼くべきである[カ]。それに付いた銀や金を欲してはならない[キ]。もとより，それを自分のために取ってはならない[ク]。それによってわなに掛かることのないためである[ケ]。それはあなたの神エホバにとって忌むべきものなのである[コ]。 **26** それであなたは，自分の家の中に忌むべきものを携え入れて，そのものと同じく滅びのためにささげられたものとなってはならない。それをあくまでも忌み嫌い，全くいとい憎むべきである[サ]。それは滅びのためにささげられたものだからである[シ]。

8 「わたしが今日命じるすべてのおきてをあなた方は注意して守るべきである[ス]。あなた方が生き続けてまさに殖え[セ]，エホバが父祖たちに誓われた地[ソ]に入ってそれを取得するためである。**2** そしてあなたは，あなたの神エホバがこの四十年のあいだ荒野であなたに歩ませた[タ]そのすべての道を覚えていなければならない。それはあなたを謙遜にならせるため[チ]，あなたを試みて[ツ]，そのおきてを守るかどうか，あなたの心のうちにあるものを知るためであった[ア]。**3** それで[神]はあなたを謙遜にならせ，空腹にならせて[イ]マナを食べさせた[ウ]。それはあなたがそれまで知らず，あなたの父たちも知らないものであった。こうして，人がパンだけによって生きるのではなく，エホバの口から出るすべての言葉によって人は生きるのである[エ]ということを，あなたに知らせたのである。 **4** あなたのマントはあなたの身にあってすり切れず，足もこの四十年の間はれることはなかった[オ]。 **5** そして，あなたが自分の心でよく知るとおり，あなたの神エホバは，人が自分の子を正すようにしてあなたを正しておられたのである[カ]。

6 「それであなたは，あなたの神エホバの道を歩み[キ]，[神]を恐れて[ク]そのおきてを守らなければならない。 **7** あなたの神エホバは，あなたを良い地[ケ]に携え入れようとしておられるからである。それは，水のあふれる奔流の谷，[また]谷あいの平原[コ]や山地にわき出る泉や水の深みのある地，**8** 小麦・大麦・ぶどう・いちじく・ざくろの[サ]地，油オリーブと蜜[シ]の地，**9** 乏しさを感じながらパンを食べることはなく，何にも欠けることのない地である。その石は鉄であり，その山々からは銅を掘り取ることのできる地なのである。

10 「食べて満ち足りた時に[ス]，あなたはその与えてくださった良い地のゆえ[セ]にあなたの神エホバをほめたたえなければならない[ソ]。 **11** 自分に気を付けて，

第7章
ア 申 9:3
イ ヨシ 10:24; ヨシ 12:1
ウ 出 17:14; 詩 9:5
エ 申 11:25; ヨシ 1:5; ヨシ 23:9; ロマ 8:31
オ ヨシ 11:14
カ 出 32:20; 申 12:3; 代I 14:12
キ イザ 30:22
ク ヨシ 7:21
ケ 申 7:16; 裁 8:27
コ 申 27:15; 申 29:17
サ ロマ 2:22
シ レビ 27:28; 申 13:17

第8章
ス 申 5:32; 詩 119:4; テサI 4:1
セ 箴 3:2
ソ 創 15:18
タ 申 2:7; 申 29:5; アモ 2:10
チ 詩 101:5; ルカ 18:14; ペテI 5:6
ツ 出 16:4; 出 20:20

第二欄
ア 申 13:3; 詩 139:23; 箴 17:3
イ 出 16:3
ウ 出 16:31; 詩 78:24
エ マタ 4:4
オ 申 29:5; ネヘ 9:21
カ サII 7:14; 箴 3:12; コI 11:32; ヘブ 12:6; 啓 3:19
キ 申 5:33; 代II 6:31; 詩 128:1; ルカ 1:6
ク サI 12:24
ケ 出 3:8; レビ 26:4; 申 11:12; ネヘ 9:25
コ 申 11:11
サ 民 13:23
シ エゼ 20:6
ス 申 6:11
セ 代I 29:14
ソ 詩 103:2; 詩 134:1

あなたの神エホバを忘れる[ア]ことのないよう，わたしが今日命じるそのおきてと司法上の定めと法令からそれることのないようにしなさい[イ]。 **12** これは,あなたが食べてまさに満ち足り，良い家を建ててそれに住み[ウ]， **13** あなたの牛や羊が増え，銀や金があなたのために増え，あなたの持つすべてのものが増え， **14** それによってあなたの心がまさに高ぶり[エ],あなたをエジプトの地，奴隷の家から携え出されたあなたの神エホバを忘れる[オ]ようなことのないためである。 **15** すなわち，毒蛇[カ]とさそりがおり，水のない渇いた地が続くあの広大で畏怖を感じさせる荒野の中を通らせてくださった方[キ]，火打ち石のような固い岩からあなたのために水を出してくださった方[ク]， **16** あなたを謙遜にならせるため[ケ]，またあなたを試みてあなたの後の日に良いことを行なうために[コ]，父たちの知らなかったマナを荒野であなたに食べさせたその方[サ]を。 **17** これは，あなたが心の中で，『わたしの力とわたしの手にみなぎる偉力とによって，自分でこの富を得たのだ』などと言う[ことのないためである][シ]。 **18** それであなたは，あなたの神エホバを覚えていなければならない。この方こそ，あなたに力を与えて富を得させてくださる方だからである[ス]。それは，今日見るとおり，あなたの父祖たちに誓われた契約を履行するためなのである[セ]。

19「それで，もしあなたが，あなたの神エホバを忘れ，ほかの神々に従って歩み，それに仕えたりそれに身をかがめたりするようなことがあれば，わたしは今日あなた方にはっきり証ししておくが，あなた方は全く滅びることになるであろう[ア]。 **20** エホバがあなた方の前から滅ぼしてゆかれる諸国民のように，それと同じようにあなた方も滅びることになる。あなた方の神エホバの声に聴き従わないからである[イ]。

9 「イスラエルよ，聞きなさい。あなたは今日ヨルダンを渡って入って行き[ウ]，あなたより大きくて強大な諸国民を立ち退かせようとしている[エ]。それは，大きく，天にまでも防備を固めた都市[オ]， **2** 大きくて背の高い民，アナキムの子らである[カ]。その者たちについてあなた自身が知り，『アナクの子らの前にだれが立ち向かえよう』と言われるのをあなた自身が聞いている。 **3** それでも，あなたが今日よく知っているとおり，あなたの神エホバがあなたの前を渡って行かれる[キ]。その方は焼き尽くす火である[ク]。彼らを滅ぼし尽くし[ケ]，自ら彼らをあなたの前に従わせてくださるであろう。エホバの話されたとおり，あなたは彼らを立ち退かせ，速やかに滅ぼし去らねばならない[コ]。

4「あなたの神エホバが彼らをあなたの前から押しのけられる時，心の中で，『わたしの義のゆえにエホバはわたしを携え入れてこの地を取得させてくださったのだ』などと言ってはいけない[サ]。むしろ，これら諸国民の邪悪さのゆえにエホバは彼らをあなたの前から打ち払われるのである[シ]。 **5** あなたの義[ス]や心の廉直さ[セ]のゆえにあなたは入っ

第8章

ア 詩 106:21
イ 申 6:12
ウ 申 32:15 エレ 22:14 ホセ 13:6
エ 申 9:4 コI 4:7
オ 詩 106:21
カ 民 21:6
キ 申 1:19 エレ 2:6
ク 民 20:11 詩 78:15 詩 105:41 詩 114:8 コI 10:4
ケ 申 8:2
コ コII 4:17 ヘブ 12:11 ペテI 1:7
サ 出 16:35 ヨハ 6:31 ヨハ 6:49
シ ホセ 12:8 ハバ 1:16 コI 4:7
ス 詩 127:1 箴 10:22 ホセ 2:8
セ 申 7:12

第二欄

ア 申 4:26 申 30:18 ヨシ 23:13 サI 12:25
イ ダニ 9:11 ダニ 9:12 アモ 3:2

第9章

ウ 申 11:31 ヨシ 4:19
エ 申 4:38 申 7:1 申 11:23
オ 民 13:28
カ 民 13:33 申 1:28 申 2:21
キ 申 1:30 申 20:4 申 31:3 ヨシ 3:11
ク 申 4:24 ナホ 1:6 ヘブ 12:29
ケ 申 7:23 申 20:16
コ 出 23:31 申 7:24
サ 申 7:8 エゼ 36:22
シ 創 15:16 申 12:31 申 18:12
ス 王I 8:46 詩 51:5 ロマ 3:23 ロマ 5:12 テト 3:5
セ エレ 17:9

て行って彼らの地を取得するのではない。実に，これら諸国民の邪悪さのゆえに，あなたの神エホバは彼らをあなたの前から打ち払われるのであり[ア]，またそれは，エホバがあなたの父祖，アブラハム[イ]，イサク[ウ]，ヤコブに誓われた言葉[エ]を履行するためなのである。 **6** それであなたは，あなたの神エホバがこの良い地を与えて取得させてくださるのはあなたの義によるのではない，ということを知っていなければならない。あなたはうなじのこわい民なのである[オ]。

7「覚えていなさい。あなたが荒野でいかにあなたの神エホバを怒らせたかを忘れてはいけない[カ]。エジプトの地を出た日からこの場所に来るまでの間，あなた方はエホバに対して反逆の振る舞いをしてきた[キ]。 **8** ホレブにおいてさえ，あなた方はエホバを怒らせ，そのためエホバはいきり立たれてあなた方を滅ぼし尽くそうとさえされた[ク]。 **9** それは，わたしが山に上って石の書き板[ケ]，すなわちエホバがあなた方と結ばれた契約[コ]の書き板を受け取りに行った時のことであった。わたしはその山に四十日四十夜とどまっていた[サ]。（パンも食べず，水も飲まなかった。） **10** その時エホバは，神の指[シ]で記した石の書き板二枚を与えてくださった。その上には，あの会衆の日にエホバが山で火の中からあなた方に話されたすべての言葉があった[ス]。 **11** こうして四十日四十夜の終わりに，エホバは石の書き板，すなわち契約の書き板二枚をわたしに与えてくださったのである[セ]。 **12** その後エホバはわたしにこう言われた。『立って，すぐにここから下れ。あなたの民，あなたがエジプトから携え出したその民は滅びとなることを行なったからである[ア]。彼らはわたしが命じた道から早くもそれた。自分たちのために鋳像を作った[イ]』。 **13** そしてエホバはなおもこう言われた。『わたしはこの民を見た。見よ，うなじのこわい民である[ウ]。 **14** わたしのなすにまかせよ。わたしは彼らを滅ぼし尽くし[エ]，彼らの名を天の下からぬぐい去ろう[オ]。そして，あなたを，彼らより強大で数の多い国民としよう[カ]』。

15「その後わたしは身を転じて山を下りたが，山は火で燃えていた[キ]。そしてその契約の書き板二枚はわたしの両の手にあった[ク]。 **16** 次いでわたしが見ると，あなた方は，あなた方の神エホバに罪をおかしているのであった。自分たちのために鋳物の子牛を作ったのである[ケ]。エホバの命じた道から早くもそれてしまった[コ]。 **17** これを見て，わたしはその二枚の書き板をつかみ，自分の両の手から投げ付けて，あなた方の目の前でそれをみじんに砕いた[サ]。 **18** それからわたしは，初めの時と同じように四十日四十夜エホバの前に平伏した。パンも食べず水も飲まなかった[シ]。あなた方が犯したそのすべての罪のためであり，エホバの目に悪を行なって怒りを起こさせたからである[ス]。 **19** わたしは，エホバがあなた方に対して憤然とされ，あなた方を滅ぼし尽くそうとまでされたその激しい怒り[セ]のために怖れたのである。しかし，エホバはその時

第9章

ア レビ 18:25
イ 創 13:15; 創 17:8
ウ 創 26:3
エ 創 28:13
オ 出 34:9; 詩 78:8; イザ 48:4; 使徒 7:51
カ 申 9:22; 詩 78:40; ヘブ 3:16
キ 出 17:2; 民 11:4; 民 16:2; 民 25:2; 申 31:27; 申 32:5; ネヘ 9:16
ク 出 32:4; 出 32:10; 詩 106:19
ケ 出 24:12; 出 31:18; 出 32:16
コ 出 24:7; ガラ 4:24
サ 出 24:18
シ 出 31:18; 詩 8:3; マタ 12:28; ルカ 11:20
ス 出 19:19; 申 4:10; 申 4:12
セ 出 31:18; 申 4:13

第二欄

ア 出 32:7; 申 4:16
イ 出 32:4
ウ 出 32:9
エ 出 32:10
オ 申 7:24; 詩 9:5
カ 民 14:12
キ 出 19:18; 申 4:11
ク 出 32:15
ケ 使徒 7:40
コ 出 20:3; 出 20:4; 申 5:8; 使徒 7:41
サ 出 32:19
シ 出 34:28
ス ネヘ 9:18
セ 出 32:10

にもまたわたし[の願い]を聴き入れてくださった。[ア]

20「また，アロンに対してもエホバは非常にいきり立たれ，彼を滅ぼし尽くそうとさえされた。[イ] しかし，わたしはその時アロンのためにも祈願[ウ]をささげた。 21 そして，あなたのこしらえた罪，すなわちその子牛[エ]を取って火の中で焼き，それを砕き，すっかりひき砕いたため，ついにそれは塵のような微粉となった。次いでわたしはその山を下る奔流の中にその塵を投げ込んだ。[オ]

22「さらに，タブエラ[カ]とマッサ[キ]とキブロト・ハタアワ[ク]においても，あなた方はエホバの怒りを引き起こす者となった。[ケ] 23 また，エホバがあなた方をカデシュ・バルネア[コ]から遣わし，『上って行って，わたしが与えるはずの土地を取得せよ』と言われた時にも，あなた方は自分たちの神エホバの指示に背く振る舞いをし，[サ][神]に信仰を働かせず，[シ]その声に聴き従わなかった。[ス] 24 あなた方は，わたしが知った日からこのかたエホバに対して反逆の振る舞いを続けてきた。[セ]

25「それでわたしは四十日四十夜[ソ]エホバの前に平伏しつづけたのである。わたしがこうして平伏したのは，エホバがあなた方を滅ぼし尽くすことについて語られたからであった。[タ] 26 そしてわたしはエホバに祈願[チ]を始めてこう述べた。『主権者なる主エホバよ，ご自分の民を滅びに至らせることはなさらないでください。ご自分の私的な所有物[ツ]，あなたがご自身の偉大さを示して請け戻し，強いみ手をもってエジプトから携え出された[ア]その[民]を。[イ] 27 ご自分の僕たち，アブラハム，イサク，ヤコブのことを思い起こしてくださいますように。[ウ] この民のかたくなさ，その邪悪と罪とに顔をお向けにならないでください。[エ] 28 あなたがわたしたちを携え出されたその地[オ]が，「エホバは自分の約束した土地に彼らを携え入れることができなかったため，そして彼らを憎んだために，これを連れ出して荒野で死なせたのだ」などと言うことのないためです。[カ] 29 しかも，彼らはあなたの民，ご自分の大いなる力と差し伸べた腕とをもって[キ]携え出されたあなたの私的所有物[ク]なのです』。

10 「その時エホバはわたしにこう言われた。『自分のために初めのものと同じような石の書き板二枚を切り出して，[ケ]山の中へ，わたしのところへ上って来なさい。また，自分のために木で箱を造るように。[コ] 2 そうしたら，わたしはその書き板に，あなたがみじんに砕いた初めの書き板にあった言葉を書き記す。あなたはそれをその箱の中に置くように』。 3 それでわたしはアカシアの木で箱を造り，初めのものと同様の石の書き板二枚を切り出して，[サ]山に上って行った。その二枚の書き板はわたしの手にあった。 4 すると，その書き板に初めと同じ書き文字，[シ]すなわち十の言葉[ス]をお書きになった。それは，エホバがあの会衆の日[セ]に山で火の中からあなた方に話されたも[ソ]

ソ 申 4:36; 申 5:4。

第９章
ア 出 32:11
出 32:14
申 10:10
詩 106:23
イ 出 32:2
出 32:21
出 32:35
ウ 箴 15:29
ヤコ 5:16
エ 出 32:4
オ 出 32:20
イザ 30:22
カ 民 11:3
キ 出 17:7
申 6:16
ク 民 11:4
民 11:34
ケ 申 9:7
コ 民 13:26
申 1:19
サ 民 14:3
民 14:4
イザ 63:10
シ 申 1:32
詩 106:24
ヘブ 3:19
ス 詩 106:25
セ 申 31:27
使徒 7:51
ソ 出 34:28
申 9:18
マタ 4:2
タ 申 9:19
チ 詩 99:6
箴 15:29
ヤコ 5:16
ツ 出 19:5
申 32:9
詩 135:4
アモ 3:2

第二欄
ア 王I 8:51
イ 出 32:11
詩 99:6
ウ 出 3:6
出 6:8
申 9:5
エ 出 32:31
詩 78:8
ミカ 7:18
オ 申 5:6
カ 出 32:12
民 14:16
詩 115:2
キ 出 6:6
申 4:34
イザ 63:12
ク 申 4:20
王I 8:51
ネヘ 1:10
詩 74:2
詩 95:7
詩 100:3

第10章
ケ 出 34:1
コ 申 10:3
サ 出 34:4
シ 出 32:15
出 34:28
ス 出 20:1
申 4:13
セ 出 19:17
申 5:22

のである。その後エホバはそれをわたしに下さった。 **5** それでわたしは身を巡らして山を下り，(ア)自分が造っておいた箱の中にその書き板を収めて，エホバがお命じになったとおりそれがずっとそこに置かれるようにした。(イ)

6「そしてイスラエルの子らはベエロト・ベネ・ヤアカン(ウ)を旅立ってモセラに向かった。そこでアロンは死に，そこに葬られることになった。(エ)そして，その子エレアザルが彼に代わって祭司の務めを行なうようになった。(オ) **7** そこから彼らは旅立ってグドゴダに向かい，グドゴダからヨトバタに，(カ)水の流れている奔流の谷の地に向かった。

8「その時エホバはレビの部族を取り分けて(キ)エホバの契約の箱を担わせ，(ク)エホバの前に立って奉仕を行ない，(ケ)み名によって祝福を与える者とされ，今日に及んでいる。(コ) **9** そのためにレビは受け分や相続分を自分の兄弟たちと共にしなかったのである。(サ)エホバが彼の相続分であり，あなたの神エホバがこれに言われたとおりである。(シ) **10** それでこのわたしは，初めの時と同じように四十日四十夜山にとどまっていたが，(ス)エホバはその時にもわたし[の願い]を聴き入れてくださった。(セ)エホバはあなたを滅びに至らせることを望まれなかった。(ソ) **11** それからエホバはわたしにこう言われた。『立って，旅立ちのために民の前に行きなさい。彼らに与えることをわたしがその父祖たちに誓った地に(タ)彼らが入ってそれを取得するためである』。

12「ゆえに今，イスラエルよ，あなたの神エホバが求めておられることは，(ア)あなたの神エホバを恐れて(イ)そのすべての道を歩み，(ウ)[神]を愛し，(エ)心をつくし魂をつくしてあなたの神エホバに仕えること，(オ) **13** わたしが今日命じるエホバのおきてと法令をあなたの益のために(カ)守ること，(キ)ただそれだけではないか。 **14** 見なさい，あなたの神エホバに，(ク)天，すなわち天の天も，地と(ケ)そのすべてのものも属しているのである。 **15** ただあなたの父祖たちにエホバは愛着を抱いてこれを愛され，そのためにその後の子孫であるあなた方をすべての民の中から選んで，(コ)今日見るとおりにされた。 **16** それであなた方は自分の心の包皮に割礼を施し，(サ)これ以上うなじを固くしてはならない。(シ) **17** あなた方の神エホバは神の神，(ス)主の主，(セ)偉大で力強く，畏怖の念を抱かせる神であり，(ソ)だれに対しても不公平な扱いをせず，(タ)まいないを受け取ることもされず，(チ) **18** 父なし子ややもめのために裁きを執行し，(ツ)外人居留者を愛して(テ)これにパンとマントをお与えになるのである。 **19** あなた方も外人居留者に愛を示さなければならない。(ト)自分たちもエジプトの地で外人居留者となったからである。(ナ)

20「あなたの神エホバを恐れるように。(ニ)これに仕え，(ヌ)これに固く付き，(ネ)その名によって誓いのことばを述べるべきである。(ノ) **21** これこそあなたが賛

第10章

ア 出 34:29
イ 申 10:2
ウ 民 33:31
エ 民 20:23; 民 20:24; 民 33:38
オ 民 20:28
カ 民 33:33
キ 民 1:50; 民 3:6; 民 8:14; 民 16:9
ク 民 3:31; 民 4:15; 代I 15:15
ケ 申 18:5; 代II 29:11
コ 民 6:23; 申 21:5; 代II 30:27
サ 民 18:24; 民 26:62; 申 18:1
シ 民 18:20
ス 出 24:18; 出 34:28
セ 出 32:14
ソ エゼ 33:11
タ 創 15:18

第二欄

ア ミカ 6:8
イ 申 5:29; 申 6:13; 詩 34:9; 箴 8:13
ウ 申 5:33; ヨシ 22:5; エゼ 11:20
エ 申 30:16
オ 申 6:5; 申 11:13; ルカ 10:27
カ 申 6:24
キ 出 24:7
ク 詩 89:11; 詩 115:16; イザ 66:1
ケ 代I 29:11; 詩 24:1; コI 10:26
コ 申 4:37; 詩 105:6
サ 申 30:6; エレ 4:4; ロマ 2:29; フィ 3:3; コロ 2:11
シ 出 34:9; 申 9:6; 申 31:27
ス 出 18:11; 代II 2:5; 詩 97:9
セ 詩 136:3
ソ 申 7:21; ネヘ 1:5; ネヘ 9:32
タ ヨブ 34:19; 使徒 10:34; ロマ 2:11; エフ 6:9
チ 代II 19:7
ツ 詩 68:5; 詩 146:9; ヤコ 1:27

テ レビ 19:10; 申 24:14; ト レビ 19:34; ナ 出 22:21; ニ 申 6:13; ヌ ルカ 4:8; ネ 申 13:4; ノ 申 6:13。

美すべき方[ア]，これこそあなたの神であり，あなたの目が見たこれら偉大で畏怖の念を抱かせる事柄をあなたに対して行なわれた方である[イ]。 **22** あなたの父祖たちは七十の魂をもってエジプトに下ったが[ウ]，今あなたの神エホバはあなたを天の星のように数多くされたのである[エ]。

11 「ゆえにあなたは，あなたの神エホバを愛し[オ]，[神]に対する自分の務め，またその法令と司法上の定めとおきてとを[カ]常に守らなければならない。 **2** そして，あなた方は今日よく知っている。（[わたしは]あなた方の子らに[話す]のではない。彼らは，あなた方の神エホバからの懲らしめを[キ]，その偉大さを[ク]，その強い手と[ケ]伸ばされた腕[コ]とを知らず，それを見てもいない。 **3** また，エジプトのただ中でエジプトの王ファラオとその全土に対してなされたしるしとみ業[サ]も， **4** さらに，エジプトの軍勢，その馬と戦車とに対して行なわれた事も[見て]いない。[神]はその顔に向かって紅海の水をあふれさせたのである。それは彼らが追撃して来た時であった[シ]。こうしてエホバは彼らを滅ぼして今日に至っている[ス]。 **5** また，この場所に来るまで荒野であなた方に対して行なわれた事も， **6** ルベンの子であるエリアブの子ダタンとアビラムに対して行なわれた事[セ]も[見て]いない。その時，地は口を開いて，彼らとその家の者たち，彼らの天幕とその後に従ったいっさいの存在物を，全イスラエルの中で呑み込んだ[ソ]。） **7** あなた方の目は，エホバのなさったそのすべての大いなるみ業を見たのである[ア]。

8 「それであなた方は，わたしが今日命じるおきて全体を守らなければならない[イ]。あなた方が強くなり，渡って行って取得しようとしている地にまさに入ってそれを取得するため[ウ]， **9** また，エホバが父祖たちに対し，彼らとその胤に与えることを誓われた土地[エ]，乳と蜜の流れる地[オ]にあってあなた方の[命の]日を長くするためである[カ]。

10 「あなたが行って取得しようとしている地は，あなた方が出て来たエジプトの地のようではないのである。そこではいつも種をまいて，自分の足で引き水をしなければならず，それは菜園のようであった。 **11** しかし，あなた方が渡って行って取得しようとしている地は，山と谷あいの平原とが続く土地である[キ]。その[地]は天の雨から水を飲む。 **12** あなたの神エホバが顧みておられる土地である。年の初めから年の終わりまで，あなたの神エホバの目[ク]が絶えずそこにある。

13 「それで，わたしが今日命じるわたしのおきてに確かに従い[ケ]，こうしてあなた方の神エホバを愛し，心をつくし魂をつくしてこれに仕えるなら[コ]， **14** わたしも必ずあなた方の土地のためその定めの時に雨を，秋の雨と春の雨と[サ]を与え[シ]，あなたはまさに自分の穀物と甘いぶどう酒と油とを集め入れることになるであろう。 **15** そしてわたしはあなたの家畜のためあなたの野に必ず草木を与え[ス]，あなたはまさに食べ

第10章
ア 出 15:2 / 詩 105:45 / 啓 19:6
イ サⅡ 7:23
ウ 創 46:27 / 出 1:5 / 使徒 7:14
エ 創 15:5 / 申 1:10 / ネヘ 9:23

第11章
オ 申 6:5 / 申 10:12 / マル 12:30
カ 申 4:45
キ 申 8:5 / ヘブ 12:6
ク 申 5:24 / 申 9:26
ケ 出 13:3
コ 申 7:19 / イザ 63:12
サ 申 4:34 / ネヘ 9:10 / 詩 105:27
シ 出 14:23 / 詩 136:15 / ヘブ 11:29
ス 出 14:28 / 出 15:4
セ 民 16:1 / 詩 106:17
ソ 民 16:32

第二欄
ア 申 7:19 / 申 29:3
イ マタ 5:19
ウ 申 1:38
エ 創 13:15 / 創 26:3 / 創 28:13 / 申 9:5
オ 出 3:8 / エゼ 20:6
カ 申 4:40 / 詩 91:16 / 箴 3:2 / 箴 10:27
キ 申 1:7 / 申 8:7 / 申 8:9
ク 王Ⅰ 9:3 / 詩 33:18 / 詩 34:15
ケ 出 15:26 / 申 6:17
コ 申 4:29 / 申 6:5 / 申 10:12 / マタ 22:37
サ エレ 5:24 / ヨエ 2:23 / ヤコ 5:7
シ レビ 26:4 / 申 28:12 / 詩 65:10 / イザ 30:23 / エレ 14:22
ス 詩 104:14

て満ち足りるであろう。 16 自分に気を付けて，あなた方の心がいざなわれることのないように，それて行ってほかの神々を崇拝し，それに身をかがめたりすることのないようにしなさい。 17 そうなれば，エホバの怒りはあなた方に対して燃え，[神]は天を閉ざして雨が生じぬように，地面がその産物を出さないようにされるのであり，あなた方はエホバが与えてくださる良い地から速やかに滅びてしまうことになる。

18「それであなた方は，これらわたしの言葉を自分の心と魂に置き，それをしるしとして手に結び，それをあなた方の目の間の額帯としなければならない。 19 あなた方はまたそれを自分の子に教えて，家で座るときも，道を歩くときも，寝るときも，起きるときもそれについて話さなければならない。 20 またそれを，あなたの家の戸口の柱と門に書き記すように。 21 これは，エホバが父祖たちに与えることを誓われた地においてあなた方の[命の]日，そしてあなた方の子らの[命の]日が多くなり，地を覆う天の日数のようになるためである。

22「もしあなた方がわたしの命じるこのすべてのおきてをしっかり守ってそれを行ない，あなた方の神エホバを愛し，そのすべての道を歩んで[神]に固く付くなら， 23 エホバもまたこれらの諸国民すべてをあなた方のために必ず打ち払い，あなた方は自分たちより大きくて数の多いもろもろの国民を立ち退かせることになる。 24 あなた方の足の裏が踏む所はすべてあなた方のものとなる。荒野からレバノンまで，川すなわちユーフラテス川から西の海まで，これがあなた方の境界となる。 25 だれもあなた方に立ち向かう者はいない。あなた方に対する畏怖，そして恐れを，あなた方の神エホバは，あなた方が踏むすべての地の表に，その前に置いて，あなた方に約束したとおりにされるであろう。

26「見なさい，わたしは今日，あなた方の前に祝福と呪いを置く。 27 わたしが今日命じるあなた方の神エホバのおきてに従うのであれば，祝福を。 28 また，あなた方の神エホバのおきてに従わず，わたしが今日命じる道からそれてあなた方の知らなかった神々に付いて行くのであれば，呪いを。

29「それで，あなたの神エホバがその土地へ，すなわちあなたが行って取得しようとしている所へ携え入れてくださったなら，その時あなたは，ゲリジム山には祝福を，エバル山には呪いを述べなければならない。 30 それらはヨルダンの日没に向かう側，すなわちアラバに住むカナン人の地，ギルガルの前，モレの大木林のそばにあるではないか。 31 あなた方はヨルダンを渡り，あなた方の神エホバが与えてくださる地に入ってそれを取得しようとしているのである。あなた方は必ずそれを取得してそこに住む。 32 それであなた方はよく注意して，わたしが今日

第11章

ア 申 6:11 申 8:10 ヨエ 2:19
イ 申 29:18 ヨブ 31:27 ヘブ 3:12
ウ 申 8:19 申 30:17
エ 申 28:23 王I 8:35 代II 7:13 アモ 4:7
オ 申 4:26 申 8:19 申 30:18 ヨシ 23:13
カ 申 6:6 詩 37:31 箴 7:3 イザ 51:7
キ 出 13:9 出 13:16 申 6:8
ク 申 4:9 申 6:7 詩 34:11 詩 78:5 箴 22:6 エフ 6:4
ケ 申 6:9
コ 創 13:15
サ 申 4:40 申 6:2 箴 3:2 箴 4:10 箴 9:11
シ 詩 72:5 詩 89:29
ス 申 6:17 申 11:13 伝 12:13
セ 申 6:5 ルカ 10:27
ソ ヨシ 22:5 詩 81:13 エゼ 11:20
タ 申 10:20 申 13:4
チ 出 23:28 申 9:5 ヨシ 3:10 詩 44:2
ツ 申 4:38 申 7:1 申 9:1

第二欄

ア ヨシ 1:3 ヨシ 14:9
イ 創 15:18 出 23:31
ウ 申 7:24 ヨシ 1:5
エ 出 23:27 申 2:25 ヨシ 2:9 ヨシ 5:1
オ 申 28:2 申 28:15 申 30:1 申 30:15
カ 申 28:1 詩 19:11 イザ 1:19
キ ロマ 2:8 ロマ 2:9

ク レビ 26:16; イザ 1:20; ケ 出 23:23; 申 9:1; コ 申 27:12; ヨシ 8:33; サ 申 27:13; ヨシ 8:34; シ 申 1:7; 申 3:17; ヨシ 12:3; ス 王II 4:38; セ 創 12:6; ソ 申 9:1; ヨシ 1:11。

あなた方の前に置くすべての規定と司法上の定め[ア]を守り行なわなければならない[イ]。

12 「これらがその規定[ウ]と司法上の定め[エ]であり，父祖たちの神エホバが必ず与えて取得させてくださる地において，その地に生き長らえる日の限り[オ]あなた方が注意して守り行なうべきものである[カ]。 **2** あなた方は，あなた方が立ち退かせる諸国民が高い山や丘の上またすべての生い茂った木の下で神々に仕えたそのすべての場所[キ]を徹底して破壊すべきである[ク]。 **3** また，彼らの祭壇を取り壊し[ケ]，聖柱をみじんに砕かねばならない[コ]。彼らの聖木を火で焼き[サ]，彼らの神々の彫像を切り倒すように[シ]。こうしてその名をその所から滅ぼし去らねばならない[ス]。

4「あなた方の神エホバに対してそのように行なってはならない[セ]。 **5** あなた方の神エホバがあなた方のすべての部族の中から選んでそのみ名を置き，それをとどまらせる場所，そこをあなた方は求めるのである。あなたはそこに来なければならない[ソ]。 **6** またそこに，あなた方の焼燔の捧げ物[タ]と犠牲と十分の一[チ]，あなた方の手の寄進物[ツ]と誓約の捧げ物[テ]と自発的な捧げ物[ト]，あなた方の牛や羊の初子を携えて来なければならない[ナ]。 **7** そして，そこで，あなた方も，家の者たちも，あなた方の神エホバの前にあって食べ[ニ]，あなた方のすべての営みについて歓びを得るのである[ヌ]。あなたの神エホバがあなたを祝福されたからである。

8「あなた方は，わたしたちが今日ここで行なっているすべての事にそのとおり倣って行動してはならない。各自がすべて自分の目に正しいと思うところを[行なっているが][ア]， **9** これは，あなたの神エホバが与えてくださる休み場[イ]また相続地にまだ入っていないからである。 **10** それであなた方はヨルダンを渡り[ウ]，あなた方の神エホバが所有地として与えてくださる土地に住まなければならない[エ]。そうすれば，[神]は周囲のすべての敵から[守って]必ず休みを与えてくださり，あなた方はまさに安らかに住まうであろう[オ]。 **11** そして，あなた方の神エホバが選んでご自分の名をとどまらせる場所[カ]，そこにあなた方は，わたしの命じるすべてのもの，すなわち焼燔の捧げ物[キ]と犠牲，十分の一[ク]とあなた方の手の寄進物[ケ]，あなた方がエホバに誓約するその誓約の捧げ物のえり抜きの品[コ]を携えて来ることになる。 **12** そして，あなた方の神エホバの前にあって歓び楽しむのである[サ]。あなた方も，息子や娘も，男奴隷や奴隷女も，そしてあなた方の門の内にいるレビ人も。彼は受け分や相続分をあなた方と分け合ってはいないからである[シ]。 **13** 自分に気を付けて，あなたの焼燔の捧げ物をあなたが見るほかのどんな場所にささげることもないようにしなさい[ス]。 **14** ただあなたの部族の一つの中にエホバが選ばれる場所，そこにおいてあなたは自分の焼燔の捧げ物

第11章
ア 申 4:45
イ 申 5:32　申 12:32　詩 119:4　ヨハI 5:3

第12章
ウ レビ 26:46　申 4:5
エ レビ 19:37　レビ 25:18
オ 申 4:10　王I 8:40
カ 申 4:40　申 6:1　ヤコ 1:22
キ エゼ 20:28
ク 出 34:13
ケ 裁 2:2　裁 6:25
コ 出 23:24　王II 18:4
サ 出 34:13　王I 15:13　王II 23:14　代II 14:3
シ 民 33:52　申 7:5　申 7:25
ス 出 23:13　ヨシ 23:7
セ レビ 18:3　申 12:31　王II 17:15
ソ 申 26:2　代II 7:12
タ レビ 1:3
チ 申 12:17　申 14:22
ツ 民 18:19　申 12:11
テ レビ 7:16　レビ 22:18
ト レビ 23:38　代I 29:9　エズ 2:68
ナ 申 12:17　申 15:19
ニ 申 14:23　申 15:20
ヌ レビ 23:40　申 12:12　申 12:18　申 14:26　詩 32:11　詩 100:2　フィ 4:4

第二欄
ア 民 15:39　裁 17:6　箴 21:2
イ 王I 8:56　代I 23:25　ヘブ 4:8
ウ ヨシ 3:17
エ 申 4:22　申 9:1
オ 申 33:28　王I 4:25　詩 4:8　箴 1:33

カ 申 12:6; 申 14:23; 申 16:2; 申 26:2; キ レビ 1:3; ク 申 14:22; 申 26:12; ケ 民 18:19; 申 12:6; コ レビ 7:16; レビ 22:18; サ 申 14:26; 王I 8:66; ネヘ 8:10; フィ 4:4; シ 民 18:24; 申 10:9; 申 14:29; ヨシ 13:14; ス レビ 17:4; 王I 12:28。

をささげ，その所で，わたしの命じるすべてのことを行なうべきである。[ア]

15「いつでもあなたの魂がそれを渇望する時であれば，あなたはほふることができる。[イ]あなたの神エホバが与えてくださったその祝福に応じてあなたのすべての門の内で肉を食べるように。汚れた[ウ]者も清い者も，ガゼルや鹿と同じようにしてそれを食べてよい。[エ] 16 ただし，血を食べてはならない。[オ]地の上に，それを水のように注ぎ出すべきである。[カ] 17 あなたの穀物[キ]や新しいぶどう酒や油の十分の一，あなたの牛や羊の初子[ク]，また何にせよあなたが誓約するその誓約の捧げ物，自発的な捧げ物[ケ]，あなたの手からの寄進物[コ]は，あなたの門の内で食べることは許されない。 18 ただあなたの神エホバの前，あなたの神エホバが選ばれる場所においてそれを食べる。[サ]あなたも，あなたの息子や娘も，男奴隷や奴隷女も，そしてあなたの門の内にいるレビ人も[そのようにする]。あなたは自分のすべての営みについてあなたの神エホバの前で歓び楽しむのである。[シ] 19 自分に気を付けて，あなたがその地にある日の限りレビ人を見捨てることのないようにしなさい。[ス]

20「あなたの神エホバがその約束のとおり[セ]にあなたの領地を広げてくださるとき[ソ]，あなたはきっと，『さあ肉を食べよう』と言うであろう。あなたの魂は肉を食べることを渇望するのであるが，いつでもあなたの魂が肉を渇望するときにはそれを食べてよい。[タ] 21 あなたの神エホバが選んでその名を置かれた場所[ア]があなたから遠く離れている場合であっても，あなたはエホバが与えてくださった牛や羊の群れの中から，わたしが命じたとおりにほふらなければならない。いつでもあなたの魂がそれを渇望するときに，あなたの門の内で食べるのである。[イ] 22 ただしそれは，ガゼルや鹿を食べるときと同じようにして食べる。[ウ]すなわち，汚れた[エ]者も清い者も共にそれを食べてよい。 23 ただ，血を食べることはしないように堅く思い定めていなさい。[オ]血は魂であり，[カ]魂を肉と共に食べてはならないからである。 24 それを食べてはならない。それを水のように地面に注ぎ出すべきである。[キ] 25 それを食べてはならない。こうしてエホバの目に正しいことを行なうことによって，[ク]あなたにとってもあなたの後の子らにとっても物事が良く運ぶためである。[ケ] 26 ただ，あなたのものとなるあなたの聖なるもの[コ]と誓約の捧げ物[サ]だけは運んで来るべきである。あなたはエホバの選ばれる場所に来なければならない。[シ] 27 こうしてあなたの焼燔の捧げ物[ス]，その肉と血[セ]を，あなたの神エホバの祭壇上にささげるのである。またあなたの犠牲の血を，あなたの神エホバの祭壇に向けて注ぎ出す[ソ]。そして，その肉は食べてよい。

28「気を付けて，わたしが命じるこれらのすべての言葉に必ず従うように[タ]。あなたの神エホバの目に善しとされ，正しいとされることを行なうことにより，[チ]定めのない時に至るまであな

第12章

ア 代Ⅱ 7:12
イ 申 12:21; 申 14:26
ウ レビ 5:2; レビ 13:3
エ 申 14:5; 申 15:22
オ 創 9:4; レビ 7:26; レビ 17:10; 申 15:23; サⅠ 14:33; エゼ 33:25; 使徒 15:29
カ レビ 17:13; 申 15:23
キ 申 14:22
ク 申 12:6; 申 14:23
ケ レビ 23:38
コ 民 18:11
サ 申 12:11; 申 14:23
シ 申 12:7; 申 12:12; フィ 3:1
ス 民 18:21; 申 14:27; 代Ⅱ 31:4; ネヘ 10:38; マラ 3:8
セ 創 15:18; 出 34:24; 申 11:24
ソ 王Ⅰ 4:21
タ レビ 11:2; 申 14:4

第二欄

ア 申 14:23; 代Ⅱ 7:12
イ 申 12:15
ウ 申 14:5; 申 15:22
エ レビ 15:3; レビ 15:16
オ レビ 3:17; 申 12:16
カ 創 9:4; レビ 17:11; レビ 17:14
キ レビ 17:13; 申 15:23
ク 申 6:18; 申 13:18
ケ 申 4:40; イザ 3:10
コ 民 5:9; 民 18:19
サ レビ 22:18
シ 申 12:11
ス レビ 1:9
セ レビ 17:11
ソ レビ 4:30
タ 詩 89:31; 詩 105:45; ヨハⅠ 5:3
チ 箴 4:4

たにもあなたの後の子らにとっても物事が良く運ぶためである。

29「あなたの神エホバが諸国民を，すなわちあなたが行って立ち退かせようとしているその[民]をあなたの前から断たれるときには，あなた自らもそれを立ち退かせてその地に住むようにしなければならない。 **30** 自分に気を付けて，彼らがあなたの前から滅ぼし尽くされた後にその[歩み]に倣ってわなに掛かることのないようにしなさい。また，彼らの神々について尋ね求めて，『これらの諸国民はその神々にどのように仕えていたのか。このわたしも同じようにしてみよう』などと言うことのないように。 **31** あなたの神エホバに対してそのようにしてはならない。すべてエホバにとって忌むべきこと，まさにその憎まれる事柄を，彼らはその神々に対して行なってきた。自分たちの息子や娘たちをさえ，いつも火で焼いてその神々にささげるのである。 **32** わたしの命じるすべての言葉，それをあなた方は注意深く行なうべきである。それに付け加えても，それから取り去ってもならない。

13「預言者または夢見る者があなたの中に起こってしるしや異兆を見せ， **2**『あなたの知らなかったほかの神々に従って歩み，それに仕えよう』と言って示したしるしや異兆がそのとおり真実になったとしても，**3** あなたはその預言者の言葉にもその夢を見た者にも聴き従ってはならない。あなた方の神エホバは，心をつくし魂をつくしてあなた方の神エホバを愛しているかどうかを知るために，あなた方を試みておられるのである。 **4** あなた方は，あなた方の神エホバに従って歩み，これを恐れ，そのおきてを守り，その声に聴き従い，これに仕え，これに固く付くべきである。 **5** そして，その預言者またその夢見る者は死に処せられるべきである。その者は，あなた方の神エホバ，すなわちあなた方をエジプトの地から携え出し，あなたを奴隷の家から請け戻された方に対する反抗のことばを語り，あなたの神エホバが命じて歩ませる道からあなたをそれさせようとしたからである。こうしてあなたのうちから悪を除き去らねばならない。

6「あなたの母の子であるあなたの兄弟，またはあなたの息子，娘，あなたの慈しむ妻，またあなた自身の魂のような友がひそかにあなたを誘おうとして，『行ってほかの神々に仕えよう』と言う場合，それがあなたもあなたの父祖たちも知らなかった[神々]で， **7** その地の一方の端からその地の他方の端まで，あなたに近いものでも遠いものでも，あなた方の周囲にいる民の神々のいずれかであるならば， **8** あなたはその者の願いに応じたりその者に聴き従ったりしてはならない。あなたの目はその者を哀れむべきではなく，同情したり，その者をかばったりしてもならない。 **9** その者を必ず殺すべきである。その者を死に処するためにあなたの手が最初に当てられ，後

第12章
ア ガラ 6:7
イ 出 23:23 申 9:3 申 19:1 詩 44:2 詩 78:55
ウ 申 6:10 詩 105:44
エ 申 7:16 詩 106:36 エゼ 20:28 エフ 4:17
オ レビ 18:3 申 12:4
カ レビ 18:21 レビ 20:2 申 18:10 王II 17:15 エレ 32:35
キ 申 5:1 ヨシ 22:5 詩 119:4
ク 申 4:2 ヨシ 1:7 箴 30:6

第13章
ケ 申 18:22 エレ 6:13 エゼ 13:2 ゼカ 13:4
コ エレ 23:25 エレ 27:9
サ マル 13:22 テサII 2:9
シ エレ 28:9 マタ 7:22
ス イザ 8:19

第二欄
ア 申 6:5 申 10:12 マタ 22:37
イ 申 8:2 詩 66:10 マタ 24:24 コI 11:19 テサII 2:11
ウ 申 10:20
エ イザ 9:15
オ 申 18:20 エレ 14:14 ゼカ 13:3
カ 申 6:14
キ 申 17:7 コI 5:13
ク サI 18:1
ケ 王I 11:4 ペテII 2:1
コ 箴 1:10 ガラ 1:8
サ エゼ 9:5
シ 出 22:20 出 32:27 民 25:5

に民全員の手が[当てられる]べきである。[ア] 10 こうしてあなたはその者を石で石打ちにし，その者は死ななければならない。[イ] あなたの神エホバ，あなたをエジプトの地，奴隷の家から携え出した方[ウ]からあなたを離れさせようとしたからである。 11 そうすれば，全イスラエルは聞いて恐れ，彼らはそのような悪事を二度とあなたの中で行なわないであろう。[エ]

12「あなたの都市，すなわちあなたの神エホバがあなたに与えて住まわせる所の一つで， 13『どうしようもない者たちがあなたの中から出て[オ]その都市に住む者たちをそれさせようとし，[カ]「行ってほかの神々に仕えよう」と言っている。それはあなたの知らなかった[神々]だ』と言われるのを聞くならば， 14 あなたは徹底的に捜し，調べ，問いたださなければならない。[キ] そして，もしその事の真実が立証されるなら，この忌むべき事柄があなたのうちでなされたのであり， 15 あなたはその都市に住む者を必ず剣の刃で討つべきである。[ク] その[都市]とそこにあるすべての物，またその家畜を，剣の刃によって滅びのためにささげるように。[ケ] 16 また，そのすべての分捕り物をそこの公共広場の真ん中に集めるべきである。そして，その都市とそのすべての分捕り物をあなたの神エホバに対する全焼の捧げ物として火で焼かねばならない。[コ] それは廃墟の山となって定めのない時に至るのである。[サ] それは決して再建されるべきではない。 17 また，禁令によって神聖にされたものは何一つあなたの手にとどまっているべきではない。[ア] エホバがその燃える怒りから翻り，[イ] まさにあなたに憐れみを示し，必ずあなたを憐れんで[ウ]あなたを殖えさせ，父祖たちに誓われたとおりにしてくださるためである。[エ] 18 あなたは，あなたの神エホバの声に聴き従い，わたしが今日命じるそのすべてのおきてを守り，[オ] こうしてあなたの神エホバの目に正しいことを行なうべきなのである。[カ]

14「あなた方は，あなた方の神エホバの子らである。[キ] あなた方は，死人のために自分の身に切り傷をつけたり，[ク] 額をそってはげにしたりしてはならない。[ケ] 2 あなたは，あなたの神エホバにとって聖なる民であり，[コ] エホバは地の表にいるすべての民の中からあなたを選んでご自分の民とし，特別な所有物とされたからである。[サ]

3「あなたは忌むべきものをいっさい食べてはならない。[シ] 4 これがあなた方の食べてよい獣である。[ス] すなわち，牛，羊とやぎ， 5 鹿，ガゼル，のろじか，[セ] 野やぎ，れいよう，野羊，シャモア。 6 また，獣のうち，ひづめが分かれて二つのひづめに裂け，反すうするすべての獣。[ソ] それをあなた方は食べてよい。 7 ただし，反すうしたりひづめが分かれて裂けていたりするもののうち，次のものは食べてはならない。すなわち，らくだと[タ]野うさぎと[チ]岩だぬき。[ツ] これらは反すうするが，ひづめが分かれていないからである。これらは

第13章
ア 申 17:7
イ レビ 20:2; レビ 20:27; 申 17:5
ウ 出 13:3
エ 申 17:13; 申 19:20; テモI 1:20; テモI 5:20
オ サI 2:12; 王I 21:10; ユダ 19
カ 王II 17:21
キ 申 17:4; 申 19:15; テモI 5:19; ヘブ 10:28
ク 代II 28:6
ケ 出 22:20; レビ 27:28
コ ヨシ 6:24
サ ヨシ 8:28; エレ 49:2; ミカ 1:6

第二欄
ア ヨシ 6:18; ヨシ 7:1
イ ヨシ 7:26; ヨシ 22:20
ウ 出 33:19; 詩 78:38
エ 創 22:17; 創 26:4; 創 28:14
オ 申 12:32; ネヘ 1:5; 詩 119:4; ヨハI 5:3
カ 出 15:26; 申 6:18

第14章
キ イザ 63:16; イザ 64:8; エレ 3:19; コI 8:6
ク レビ 19:28; エレ 16:6
ケ レビ 21:5
コ 出 19:6; レビ 19:2; レビ 20:26; 申 28:9; エズ 9:2; ペテI 1:15
サ 出 19:5; 申 7:6; 申 26:18
シ レビ 11:43; レビ 20:25; エゼ 4:14; 使徒 10:14
ス レビ 11:2
セ 王I 4:23
ソ レビ 11:3
タ レビ 11:4
チ レビ 11:6
ツ レビ 11:5

あなた方にとって汚れたものである。8 また豚[ア]も同様である。それはひづめが分かれているが，反すうしないからである。それはあなた方にとって汚れたものである。それらの肉はいっさい食べてはならない。その死がいに触れてもならない[イ]。

9「水の中にいるすべてのもののうち，次のものをあなた方は食べてよい。すなわち，ひれとうろこのあるものはすべて食べてよい[ウ]。10 そして，ひれとうろこのないものは食べてはならない[エ]。それはあなた方にとって汚れたものである。

11「清い鳥はすべて食べてよい。12 しかし，これらはあなた方が食べてはならないものである。すなわち，鷲・みさご・くろはげわし[オ]，13 あかとび[カ]・くろとび・とびの類，14 すべて渡りがらす[キ]の類，15 だちょう[ク]・ふくろう・かもめ・はやぶさの類，16 小さいふくろう・とらふずく[ケ]・白鳥，17 ペリカン[コ]・はげわし・鵜，18 こうのとり・さぎの類，やつがしら・こうもり[サ]。19 また，すべて翼があって群がる生き物はあなた方にとって汚れたものである[シ]。それを食べてはいけない。20 飛ぶ生き物で清いものはすべて食べてよい。

21「あなた方は，何にせよ死んでいたものを食べてはならない[ス]。あなたの門の内にいる外人居留者にそれを与えてもよい。その者がそれを食べるのである。あるいは，それは異国の者に売られるかもしれない。あなたは，あなたの神エホバにとって聖なる民なのである。

「あなたは子やぎをその母の乳で煮てはならない[ア]。

22「あなたの種からのすべての産物，すなわち畑から年ごとに生ずるものの十分の一をあなたは必ず納めるべきである[イ]。23 そして，あなたの神エホバの前，[神]が選んでそのみ名をとどまらせる場所で，あなたは，自分の穀物，新しいぶどう酒と油の十分の一[ウ]，また牛や羊の初子[エ]を食べるのである。これは，あなたの神エホバを常に恐れることを学ぶためである[オ]。

24「さて，その旅路があなたにとってあまりに長い場合[カ]，あなたの神エホバが選んでそのみ名を置かれる場所[キ]があまりに遠く，あなたがそれを運んで行けないのであれば（これはあなたの神エホバがあなたを祝福されたからなのである[ク]），25 あなたはそれを金に換えなければならない。その金を包んで手に取り，あなたの神エホバの選ばれる場所まで旅行するのである。26 そしてその金を，何にせよあなたの魂の渇望するもの，牛，羊，やぎ，ぶどう酒[ケ]，酔わせる酒[コ]，またすべてあなたの魂があなたに求めるものと引き換えに与えるのである。その所において，あなたも，家の者たちも，あなたの神エホバの前で食べて，歓び楽しむように[サ]。27 そして，あなたの門の内にいるレビ人，あなたはこれを見捨ててはならない[シ]。彼は受け分や相続分をあなたと分け合ってはいないからである[ス]。

第14章

ア レビ 11:7 イザ 65:4 イザ 66:17
イ レビ 11:8
ウ レビ 11:9
エ レビ 11:10
オ レビ 11:13
カ レビ 11:14
キ レビ 11:15
ク レビ 11:16
ケ レビ 11:17
コ レビ 11:18
サ レビ 11:19
シ レビ 11:20
ス 出 22:31 レビ 17:15 レビ 22:8 エゼ 4:14

第二欄

ア 出 23:19 出 34:26
イ 申 12:11 申 26:12
ウ 申 12:6
エ 申 12:17 申 15:19
オ 詩 5:7 詩 19:9 詩 111:10 箴 8:13 イザ 8:13 ヘブ 12:28
カ 出 23:31 申 11:24 申 12:21
キ 申 12:5
ク 出 23:25 申 28:5 箴 10:22 マラ 3:10
ケ 申 12:15
コ 民 28:7
サ 申 12:7 申 26:11 詩 100:2
シ 民 18:21 申 12:19 代Ⅱ 31:4 コⅠ 9:13
ス 民 18:20 民 26:62 申 10:9 ヨシ 14:3

28「三年の終わりに，その年のあなたの産物の十分の一をそっくり携えて来る。[ア]それをあなたの門の内側に置かなければならない。 29 そしてレビ人，[イ]それは受け分や相続分をあなたと分け合っていないからであるが，そしてあなたの門の内にいる外人居留者[ウ]と父なし子とやもめたち[エ]が来るように。彼らは食べて満ち足りるのである。こうして，あなたの行なうその手のすべての業[オ]をあなたの神エホバが祝福してくださるようにするのである。[カ]

15「七年の終わりごとにあなたは免除を与えるべきである。 2 そして，これがその免除の仕方である。[キ]すなわち，すべての債権者により，その者が自分の仲間に負わせた債務の免除が行なわれる。その者は自分の仲間や兄弟に支払いを迫るべきではない。[ク]エホバに対する免除が告げられるのである。[ケ] 3 異国の者[コ]に対しては支払いを迫ることもできる。しかし，あなたのものであるいかなるものが兄弟のもとにあるとしても，あなたの手はこれを免除するように。 4 とはいえ，あなたの間ではだれも貧しくなることはないはずである。あなたの神エホバが相続分として与えて取得させてくださる地において，[サ]エホバは必ずあなたを祝福されるからである。[シ] 5 ただあなたがあなたの神エホバの声に必ず聴き従い，よく注意してわたしが今日命じるこのすべてのおきてを守るならばよいのである。[ス] 6 あなたの神エホバはその約束のとおり確かにあなたを祝福してくださるからであり，あなたは必ず多くの国の民に質物を取って貸し，[ア]あなた自身は借りることはないであろう。あなたは多くの国の民を支配することになり，彼らがあなたを支配することはない。[イ]

7「あなたの神エホバが与えてくださる地において，あなたの兄弟のだれかが，あなたの中，あなたの都市の一つで貧しくなるならば，あなたはその貧しい兄弟に対して自分の心を固くしたり，手を閉じたりしてはならない。[ウ] 8 その者に対して寛大に手を開き，[エ]その入り用のものを必要なだけ，質物を取って是非とも貸し与えるべきである。 9 自分に気を付けて，『七年目の免除の年が間近い』[オ]などと，さもしい言葉が心[カ]に上ることのないようにしなさい。また，あなたの目が貧しい兄弟に対して狭量になり，[キ]あなたが何も与えず，その者があなたのゆえにやむなくエホバに呼ばわり，[ク]それがあなたの罪となってしまうことのないようにしなさい。[ケ] 10 あなたは是非ともその者に与えるべきであり，[コ]あなたの心はその者に与えることを惜しむようであってはならない。その事のために，あなたの神エホバは，すべての業またすべての営みにおいてあなたを祝福してくださるからである。[サ] 11 貧しい者がその地の中から絶えることはないのである。[シ]そのためにわたしは，『あなたの地で苦しむ貧しい兄弟に対してあなたの手を寛大に開くように』[ス]と命じているのである。

第14章
ア 申 26:12
イ 申 12:12
ウ 出 22:21　申 10:18
エ 申 26:12　ヤコ 1:27
オ 箴 11:24　箴 19:17　ルカ 6:35
カ 申 15:10　詩 41:1　マラ 3:10

第15章
キ レビ 25:2
ク ヤコ 2:13
ケ 申 31:10
コ 出 12:43　申 14:21　申 23:20
サ 民 33:53　詩 135:12
シ 申 14:29　申 28:8　箴 11:25　箴 14:21　箴 28:27
ス 申 4:40　ヨシ 1:7　イザ 1:19

第二欄
ア 申 28:12　箴 22:7
イ 申 28:13　王I 4:24
ウ 箴 21:13　ヤコ 2:16　ヨハI 3:17
エ レビ 25:35　詩 37:26　箴 19:17　マタ 5:42　ルカ 6:35　ガラ 2:10
オ 申 15:1
カ 箴 4:23　エレ 17:10　マタ 15:19
キ 箴 28:22　ペテI 4:9
ク 出 22:23　申 24:15　ヨブ 34:28　箴 21:13　ヤコ 5:4
ケ マタ 25:45　ヤコ 4:17
コ 使徒 20:35　コII 9:7　テモI 6:18　ヘブ 13:16
サ 申 15:4　申 24:19　詩 41:1　箴 22:9　イザ 32:8　コII 9:8
シ マタ 26:11
ス 箴 3:27　マタ 5:42　ルカ 12:33　使徒 2:45

12「あなたの兄弟であるヘブライ人の男またはヘブライ人の女があなたのもとに売られた場合[ア]，その者が六年間仕えたならば，七年目にはこれを自由にされた者としてあなたのもとから送り出すべきである[イ]。 13 そして，自由にされた者としてあなたのもとから送り出す場合，その者をむなし手で送り出してはならない[ウ]。 14 あなたの羊の群れ，脱穀場，油やぶどうの搾り場から幾らかを取ってその者に必ず支度を整えさせるべきである。あなたの神エホバが祝福してくださったとおりに,あなたもその者に対して与えるべきである[エ]。 15 そしてあなたは，自分がエジプトの地で奴隷となり，あなたの神エホバがあなたを請け戻してくださったことを覚えていなければならない[オ]。そのためにわたしはこのことを今日あなたに命じているのである。

16「また，その者があなたとあなたの家の者を真に愛し，あなたのもとにいた間が良かったので，『わたしはあなたのところから出てまいりません！』と言うのであれば[カ]， 17 あなたは突きぎりを取り，それをその者の耳に刺して戸口のところに通さねばならない。こうしてその者は定めのない時まであなたの奴隷となるのである[キ]。また，あなたの女奴隷に対してもそのようにすべきである。 18 その者を自由にされた者としてあなたのもとから送り出すとき，それはあなたの目にとって難しいことではないはずである[ク]。雇われた労働者[ケ]の二倍の値の者として彼はあなたに六年仕え，あなたの神エホバはそなたの行なうすべての事においてあなたを祝福されたからである[ア]。

19「あなたの牛の群れまた羊の群れに生まれるすべての雄の初子を，あなたの神エホバに対して神聖なものとするように[イ]。あなたの牛の初子を用いて労役を行なってはならず,あなたの羊の初子の毛を刈ってはならない[ウ]。 20 あなたも，家の者たちも，あなたの神エホバの前，エホバの選ばれる場所において，年ごとにそれを食べるべきである[エ]。 21 そして，それに欠陥があり，足なえであったり盲であったりして何かの悪い欠陥がある場合，それをあなたの神エホバに犠牲としてささげてはならない[オ]。 22 あなたの門の内で，汚れた者も清い者も共に，ガゼルや鹿と同じようにして[カ]それを食べるべきである[キ]。 23 ただしその血を食べてはならない[ク]。地の上に，それを水のように注ぎ出すべきである[ケ]。

16「アビブの月[コ]を守るように。あなたは，あなたの神エホバに対して過ぎ越しを執り行なわなければならない[サ]。アビブの月に，あなたの神エホバは，あなたを夜の間にエジプトから携え出されたからである[シ]。 2 そしてあなたは，エホバが選んでそのみ名をとどまらせる場所[ス]で，羊の群れと牛の群れの中から[セ]あなたの神エホバに過ぎ越しの犠牲をささげなければならない[ソ]。 3 七日の間，パン種の入った物をそれと共に食べてはならない[タ]。無酵母のパン，苦悩のパンをそれと共に食

第15章
ア 出 21:2　レビ 25:39
イ 申 15:1　エレ 34:14
ウ 出 3:21　出 12:36　箴 3:27　コロ 4:1
エ 箴 10:22　使徒 20:35
オ 出 20:2　申 5:15　マタ 18:33
カ 出 21:5
キ 出 21:6
ク 申 15:10
ケ レビ 19:13　申 24:15

第二欄
ア 創 30:30
イ 出 13:2　出 34:19　レビ 27:26　民 3:13　民 18:15　民 18:17
ウ 出 22:30　申 12:6
エ 申 12:5　申 14:23　申 16:11
オ レビ 22:20　申 17:1　マラ 1:8　ヘブ 9:14
カ 申 14:5　王I 4:23
キ 申 12:15　申 12:22
ク 創 9:4　レビ 7:26　レビ 17:10　サI 14:33　使徒 15:20
ケ レビ 17:13　申 12:16

第16章
コ 出 12:2　出 13:4
サ 出 12:14　レビ 23:5　民 9:2　民 28:16　コI 5:7　ヘブ 11:28
シ 出 34:18
ス 申 12:5　王I 8:29
セ 出 12:5　代II 35:7
ソ マタ 26:17　ルカ 22:7
タ 出 13:3　レビ 23:6　民 28:17　コI 5:8

べるべきである。これはあなたがエジプトの地を急いで出たからであり[ア]，あなたの命の日の限りエジプトの地を出た日のことを覚えているためである[イ]。4 そして，七日の間，あなたの領地のどこにおいても，酸い練り粉があなたのもとに見いだされてはいけない[ウ]。また，最初の日の夕方にあなたが犠牲にしたものの肉が多少といえ朝まで夜通しとどまっていてもいけない[エ]。5 あなたの神エホバが与えてくださる都市のどこででも過ぎ越しの犠牲をささげる，ということは許されないであろう。6 むしろ，あなたの神エホバが選んでそのみ名をとどまらせる場所において[オ]，夕方，日が沈んですぐ[カ]，あなたがエジプトを出たその定めの時に，過ぎ越しの犠牲をささげるべきである。7 そして，煮ることも食べることも[キ]あなたの神エホバが選ばれた場所で[ク]行ない，朝には身を巡らして自分の天幕に戻るように。8 六日の間あなたは無酵母パンを食べる。そして七日目にはあなたの神エホバに対する聖会が行なわれる[ケ]。あなたは何の仕事も行なってはならない。

9「あなたは自分のために七週を数えるべきである。刈り取っていない穀物に最初に鎌を入れる時から七週を数え始める[コ]。10 こうしてあなたの神エホバに対して[七]週の祭りを行なわなければならない[サ]。あなたの献じる，あなたの手の自発的な捧げ物に応じ，あなたの神エホバが祝福してくださるところにしたがって[それを行なう][シ]。11 そしてあなたは，すなわちあなたも，あなたの息子や娘も，男奴隷や女奴隷も，あなたの門の内にいるレビ人も，またあなたの中にいる外人居留者[ア]や父なし子[イ]ややもめも，あなたの[ウ]神エホバの前，あなたの神エホバが選んでそのみ名をとどまらせる場所で[エ]歓び楽しむように[オ]。12 こうしてあなたは，自分がエジプトで奴隷となったことを覚え[カ]，これらの規定を守ってそれを履行しなければならない[キ]。

13「あなたの脱穀場また油やぶどうの搾り場からの取り入れを行なう時，あなたは自分のために七日のあいだ仮小屋の祭り[ク]を行なうべきである。14 そしてあなたは，すなわちあなたも，あなたの息子や娘も，男奴隷や女奴隷も，あなたの門の内にいるレビ人，外人居留者，父なし子，やもめも，その祭りのあいだ歓び楽しむように[ケ]。15 七日の間，エホバの選ばれる場所で，あなたの神エホバに対して祭りを行なう[コ]。あなたの神エホバは，あなたのすべての産物，またあなたの手のすべての業を祝福されるからである[サ]。あなたはただ喜びに満ちるように[シ]。

16「年に三度，あなたに属するすべての男子は，あなたの神エホバの選ばれる場所でそのみ前に出るべきである[ス]。すなわち，無酵母パンの祭り[セ]，[七]週の祭り[ソ]，そして仮小屋の祭り[タ]の時である。だれもむなし手でエホバの前に出てはいけない[チ]。17 各人の手の供え物は，あなたの神エホバが与えてくださった祝福に応じたものであるべきである[ツ]。

第16章

ア 出 12:33
イ 出 12:14　出 13:8　出 13:9
ウ 出 12:15　出 13:7
エ 出 12:10　出 34:25
オ 申 16:2
カ 出 12:6　民 9:3　マタ 26:20
キ 出 12:8　代II 35:13
ク 王II 23:23　ヨハ 2:13　ヨハ 11:55
ケ 出 12:16　レビ 23:8
コ 出 23:16　出 34:22　レビ 23:15
サ 民 28:26　代II 8:13
シ 申 16:17　コI 16:2　コII 8:12

第二欄

ア 民 15:16
イ 申 10:18
ウ ヤコ 1:27
エ 申 12:5
オ 申 12:7
カ 創 15:13　出 3:7　申 5:15
キ 伝 12:13　ヨハI 5:3
ク 出 23:16　レビ 23:34　民 29:12　申 31:10　ゼカ 14:16　ヨハ 7:2
ケ レビ 23:40　申 12:12　申 26:11　ネヘ 8:10　ネヘ 8:17　伝 5:18
コ レビ 23:36　ネヘ 8:18
サ 申 7:13　申 28:8　申 30:16
シ フィ 4:4　テサI 5:16
ス 出 23:14　出 34:23
セ 出 23:15　レビ 23:6　民 28:17
ソ 申 16:10
タ 申 16:13
チ 出 23:15　出 34:20　詩 96:8
ツ 申 16:10　コII 8:12

18「あなたは自分のため,あなたの神エホバが部族ごとに与えてくださるすべての門の内に裁き人[ア]とつかさたち[イ]を立てるべきである。それらの者が義の裁きをもって民を裁くように。 **19** あなたは裁きを曲げてはならない[ウ]。不公平であったり[エ]，わいろを受け取ったりしてはならない。わいろは賢い者の目を盲目にならせ[オ]，義なる者の言葉をゆがめさせるからである。 **20** 公正，公正こそあなたの追い求めるべきものである[カ]。それはあなたが生きつづけるため，あなたの神エホバが与えてくださる土地を実際に取得するためである[キ]。

21「あなたは，自分のために造るあなたの神エホバの祭壇の近くに，自分の聖木としての木をいっさい植えてはならない[ク]。

22「また，自分のために聖柱を立ててもいけない[ケ]。それは，あなたの神エホバがまさに憎まれるものである[コ]。

17「あなたは，欠陥のある牛や羊，何にせよ悪いところのあるものを，あなたの神エホバに犠牲としてささげてはならない。それはあなたの神エホバにとって忌むべきものだからである[サ]。

2「あなたの中,すなわちあなたの神エホバの与えてくださる都市のいずれかに，あなたの神エホバの目に悪とされる事柄を習わしにしてその契約を踏み越える男または女が見いだされる場合[シ]， **3** その者が行って他の神々を崇拝し，それらに，また日や月や天の全軍に身をかがめて[ス]わたしの命じなかったことを行ない[ア]， **4** その事があなたに告げられ，あなたがそれを聞いて，徹底的に調べてみると，見よ，その事の真実が立証され[イ]，この忌むべきことがイスラエルにおいてなされていたのであれば， **5** あなたはこの悪を行なったその男または女，すなわちそのような男や女をあなたの門のところに引き出し，その者を石で石打ちにしなければならない。その者は死ぬのである[ウ]。 **6** 二人の証人または三人の証人の口によって[エ],その死ぬべき者は死に処せられるべきである。一人の証人の口によって死に処せられることはない[オ]。 **7** その証人たちの手がまず付けられ，後に民すべての手が[付けられて]彼は死に処せられるべきである[カ]。こうしてあなたの中から悪を除き去らなければならない[キ]。

8「司法上の決定をすべき問題があなたにとっては普通を超えており[ク]，血が流されたとか[ケ]，法的な請求がなされたとか[コ],暴虐行為が犯されたとかの論争[サ]があなたの門の内に生じる場合，あなたは立って，あなたの神エホバの選ばれる場所に上り[シ]， **9** 祭司[ス]つまりレビ人たちのもと，またその時期に務めを行なっている裁き人[セ]のもとに行って問い尋ねるように。こうして彼らが司法上の決定の言葉をあなたに言い渡すのである[ソ]。 **10** そしてあなたは，エホバの選ばれる場所から彼らが言い渡すその言葉のとおりに行なわなければならない。よく注意してすべて彼らが教え諭すとおりに行なうように。 **11** 彼らが

第16章
ア 出 18:26 申 1:16 代II 19:5
イ 民 11:16 代I 23:4
ウ 出 23:2 レビ 19:15 サI 8:3
エ 申 1:17 箴 24:23 使徒 10:34
オ 出 23:8 サI 12:3 伝 7:7 アモ 5:12
カ 申 25:16 エゼ 18:8 ミカ 6:8
キ 申 4:1
ク 出 34:13 裁 3:7 代II 33:3
ケ 出 23:24 レビ 26:1 申 12:3
コ 申 12:31 エレ 44:4

第17章
サ レビ 22:20 申 15:21 マラ 1:8
シ 申 4:23 申 13:6 裁 2:20
ス 申 4:19 エレ 8:2 エゼ 8:16

第二欄
ア エレ 7:18 エレ 19:5
イ 申 13:14 ヨハ 7:51
ウ 申 13:10
エ 民 35:30 マタ 18:16 ヨハ 8:17 コII 13:1 テモI 5:19 ヘブ 10:28
オ 申 19:15
カ 申 13:9
キ 申 13:5 コI 5:13
ク 申 1:17
ケ 民 35:11
コ 王I 3:28 イザ 1:17 エレ 5:28
サ 王I 3:16
シ 申 12:5 詩 122:2 詩 122:5
ス 申 19:17 申 21:5 ハガ 2:11 マラ 2:7
セ サI 7:16
ソ 申 19:17 申 21:5

指摘する律法に従い，彼らが述べる司法上の決定のとおりに行なうべきである[ア]。彼らが言い渡す言葉から右にも左にもそれてはならない[イ]。 **12** そして，そこに立ってあなたの神エホバに仕える祭司や裁き人に聴き従わずにせん越に振る舞う者[ウ]，その者は死ななければならない[エ]。こうしてあなたはイスラエルから悪を除き去るのである[オ]。 **13** そうすれば，民のすべては聞いて恐れ[カ]，もはやせん越に行動することはないであろう。

14「あなたがついにあなたの神エホバの与えてくださる土地に入り，それを取得してそこに住むようになってから[キ]，『周りの諸国民すべてと同じようにわたしも自分の上に王を立てよう』と言うようになったなら[ク]，**15** 必ずあなたの神エホバの選ばれる者を王として自分の上に立てるべきである[ケ]。あなたの兄弟の中から自分の上に王を立てるように。あなたの兄弟でない異国の者をあなたの上に据えることは許されない。 **16** ただしその者は，自分のために馬を多くするべきではなく[コ]，また馬を多くするために民をエジプトに戻らせてもいけない[サ]。エホバはあなた方に，『二度とこの道を戻ってはならない』と言われたのである。 **17** 彼はまた自分のために妻たちを増やしてはいけない。その心がそれることのないためである[シ]。また，自分のために銀や金を多く増し加えるべきでもない[ス]。 **18** そして，彼がその王国の王座につくときには，祭司つまりレビ人たちが保管するものからこの律法の写しを自分のために書に書き取らなければならない[ア]。

19「そしてそれは常にそのもとに置かれ，彼は命の日の限りそれを読まなければならない[イ]。それは，自分の神エホバを恐れることを学び，この律法のすべての言葉とこれらの規定とを守ってそれを行なうため[ウ]，**20** その心が兄弟たちの上に高ぶることなく[エ]，おきてから右にも左にもそれることのないため[オ]，こうしてその王国の上，イスラエルの中にあって，彼もその子らも自分の[命の]日を長くするためである[カ]。

18「イスラエルと分かち合う受け分もしくは相続分が，祭司，レビ人，すなわちレビの全部族に帰することはない[キ]。エホバへの火による捧げ物を，すなわち自分が受ける相続分を彼らは食べるべきである[ク]。 **2** それで，その兄弟たちの中にあって相続分が彼のものとなることはない。その語られたとおり，エホバが彼の相続分なのである[ケ]。

3「さて，これが，民から，すなわち牛にせよ羊にせよいけにえを犠牲としてささげる者たちから祭司が当然受ける権利として保たれるべき分である。すなわち，祭司に対して，肩甲骨と両あごと胃を与えなければならない。 **4** あなたの穀物の初物，新しいぶどう酒と油，羊の群れから刈り取った羊毛の初物もこれに与えるべきである[コ]。 **5** 彼は，すなわち彼とその子らとは，あなたの神エホバがあなたのすべての部族

第17章
ア マラ 2:7
イ 申 5:32　申 12:32　ヨシ 1:7　箴 4:27
ウ 詩 19:13　箴 11:2　ホセ 4:4
エ ヘブ 10:28
オ 申 13:5　コI 5:13
カ 民 15:31　申 13:11　申 19:20
キ 申 7:1　ヨシ 1:3　詩 44:2
ク サI 8:5　サI 8:20　サI 10:19
ケ サI 9:17　サI 10:24　サI 16:12
コ 申 20:1　サII 8:4　詩 20:7　箴 21:31
サ イザ 31:1　イザ 36:9　エゼ 17:15
シ 王I 11:3　ネヘ 13:26
ス ヨブ 31:24　詩 62:10　テモI 6:9

第二欄
ア 申 31:9　申 31:26　王II 22:8
イ 代II 34:18
ウ 申 11:18　詩 1:2　詩 119:97
エ サI 15:17　代II 32:25　詩 131:1　マル 10:42　ペテI 5:5
オ 申 5:32　サI 13:13　王I 15:5
カ 箴 10:27

第18章
キ 民 18:24　申 10:9　ヨシ 13:33
ク 民 18:8　ヨシ 13:14　コI 9:13
ケ 民 18:20
コ 出 23:19　民 18:12　申 26:10　代II 31:4　ネヘ 12:44

の中から選び，立って常にエホバの名において仕えるようにさせた者だからである。[ア]

6「また，レビ人が，全イスラエル内のあなたの都市の一つから，すなわちそのしばらくとどまっていた所[イ]から出る場合，その魂の何かの渇望のために，エホバの選ばれた場所[ウ]に来るのであれば，7 その者は，自分のすべての兄弟，すなわちそこでエホバの前に立つレビ人たちと同じように，その神エホバの名において奉仕しなければならない。[エ] 8 彼も同等の受け分を食べるべきであるが，[オ]自分の先祖の貨財の中から売って得るものについては別である。

9「あなたの神エホバの与えてくださる土地に入ったとき，あなたはそれら諸国民の行なう忌むべき事柄を見習ってはならない。[カ] 10 あなたの中に，自分の息子や娘に火の中を通らせる者，[キ]占いに頼る者，[ク]魔術を行なう者，[ケ][吉凶の]兆しを求める者，[コ]呪術を行なう者，[サ] 11 また，まじないで他の人を縛る者，[シ]霊媒に相談する者，[ス]出来事の職業的予告者，[セ]死者に問い尋ねる者などがいて[ソ]はいけない。12 すべてこうした事を行なう者はエホバにとって忌むべきものであり，これら忌むべき事柄のゆえにあなたの神エホバは彼らをあなたの前から打ち払われるのである。[タ] 13 あなたは，あなたの神エホバに対してとがのない者となるべきである。[チ]

14「あなたが立ち退かせるこれらの諸国民は，魔術を行なう者[ツ]や占いをする者たちに[ア]聴き従っていたのである。しかし，あなたに対して，あなたの神エホバはそのようなものを何一つお与えにならなかった。[イ] 15 あなた自身の中，あなたの兄弟たちの中から出るわたしのような預言者を，あなたの神エホバはあなたのために起こされる ― その者にあなた方は聴き従うべきである[ウ] ― 16 これは，あの会衆の日に[エ]あなたがホレブであなたの神エホバに行なったすべての求めに応ずることなのである。あなたはこう言った。『わたしの神エホバの声を二度とわたしに聞かせないでください。この大いなる火をもはやわたしに見させないでください。わたしが死なないようにするためです』。[オ] 17 これに対しエホバはわたしにこう言われた。『彼らがそのように話したことは良い。[カ] 18 わたしは彼らのためにその兄弟たちの中からあなたのような預言者を起こす。[キ] わたしは自分の言葉をまさに彼の口に置き，[ク]彼はわたしが命じるすべてのことを必ず彼らに話すであろう。[ケ] 19 そして，彼がわたしの名において話すわたしの言葉に聴き従わない者には，わたしがその者に言い開きを求めることになる。[コ]

20「『しかし，話すようにとわたしが命じたのではない言葉をあえてわたしの名において話し，[サ]あるいは他の神々の名において話す預言者，[シ]その預言者は死ななければならない。[ス] 21 そ

第18章

ア 出 28:1
民 3:10
申 10:8
申 17:12
イ 民 35:2
ウ 申 12:5
申 16:2
詩 26:8
エ 代II 31:2
オ レビ 7:10
ルカ 10:7
テモI 5:18
カ レビ 18:26
申 12:30
キ レビ 18:21
申 12:31
王II 16:3
代II 28:3
詩 106:37
エレ 19:5
エレ 32:35
ク 王II 17:17
使徒 16:16
ケ レビ 19:26
使徒 19:19
コ エゼ 21:21
サ 出 22:18
シ イザ 47:9
ス レビ 20:27
代I 10:13
セ レビ 19:31
代II 33:6
ソ サI 28:3
サI 28:11
イザ 8:19
ガラ 5:20
タ レビ 18:24
申 9:4
チ サII 22:24
詩 37:18
マタ 5:48
ペテII 3:14
ツ レビ 19:26
王II 21:2
王II 21:6

第二欄

ア ヨシ 13:22
イ 詩 147:20
使徒 14:16
ウ 創 49:10
民 24:17
ルカ 7:16
ルカ 24:19
ヨハ 1:45
ヨハ 6:14
使徒 3:22
使徒 7:37
エ 出 19:17
申 9:10
オ 出 20:19
カ 申 5:28
キ 出 34:28
民 12:3
マラ 3:1
マタ 4:2
マタ 11:29
ルカ 24:27
ルカ 24:44
ヨハ 5:46
ク ヨハ 8:28
ヨハ 17:8
ケ ヨハ 12:49
ヨハ 15:15
ヘブ 1:2
コ 使徒 3:23

サ 申 13:1; エレ 14:14; エレ 28:11; エゼ 13:6; マタ 7:15; シ 申 13:2; 王I 18:19; エレ 23:13; ス 申 13:5; エレ 27:15; ゼカ 13:3。

して，あなたが心の中で，「エホバが話されたのではない言葉をどのようにして知るのか」と言う場合であるが[ア]，**22** もし預言者がエホバの名において話しても，その言葉が実現せず，そのとおりにならなければ，それはエホバが話されなかった言葉である。その預言者はせん越にそれを話したのである[イ]。あなたはその者に恐れ驚いてはならない[ウ]』。

19 「あなたの神エホバが諸国民を断ち滅ぼして[エ]，その土地をあなたの神エホバが与えてくださり，あなたが彼らを立ち退かせてその都市や家に住むようになった時[オ]， **2** あなたは，あなたの神エホバが与えて取得させてくださる土地の中で三つの都市を自分のために取り分ける[カ]。 **3** あなたは自分のために道を整える。そして，あなたの神エホバが所有地として与えてくださった土地の領地を三つの部分に分けなければならない。それは，だれでも人を殺した者が逃れる所となるのである[キ]。

4 「そしてこれは，人を殺した者がそこに逃れて生きるべき場合である。すなわち，知らずに自分の仲間を打ち，それ以前にその者を憎んではいなかったとき[ク]， **5** また，まきを集めるため仲間の者と共に森に入り，斧で打って木を切ろうとその手を挙げたところ，鉄の部分が木の柄から外れ[ケ]，それが仲間の者に当たって彼が死んだとき，その当人はこれらの都市の一つに逃れて生きなければならない[コ]。 **6** そうしなければ，血の復しゅうする者[ア]は，その心が熱するゆえに，その殺人者の跡を追い，その者に追いつくことになるかもしれない。その道は長いからである。そうして，彼の魂を打って死なせることになるかもしれない。しかし，その者に対して死の宣告はないのである[イ]。以前からその人を憎んでいたのではないからである。 **7** そのために，『あなたは自分のために三つの都市を取り分ける[ウ]』とわたしは命じているのである。

8 「そして，あなたの神エホバが，父祖たちに誓われたとおりにあなたの領地を広げ[エ]，父祖たちに与えることを約束されたそのすべての土地を与えてくださったなら[オ]， **9** それは，わたしが今日命じるこのすべてのおきてをあなたが守ってそれを行ない，あなたの神エホバを愛して常にその道を歩むからであるが[カ]，その時あなたは，自分のため，これら三つのほかにさらに三つの都市を加えなければならない[キ]。 **10** あなたの神エホバが相続地として与えてくださるあなたの土地の中で罪のない血[ク]が流されることのないためである。血の罪があなたに帰せられてはならないのである[ケ]。

11 「しかし，仲間の者を憎んでいる者[コ]がいて，その者が待ち伏せしていてこれに躍りかかり，その魂に致命的な打撃を加えたために彼が死に[サ]，当人はこれらの都市の一つに逃れたのであれば， **12** その者の都市の年長者たちは人をやって彼をそこから連れて来させ，

第18章
ア ヨハI 4:1
イ エレ 28:15
ウ 箴 29:25

第19章
エ 出 34:24; ヨシ 24:8
オ 申 6:10; 申 7:1; 申 9:1; 申 12:29
カ 出 21:13; 民 35:14; ヨシ 20:7
キ ヨシ 20:9
ク 民 35:15; 申 4:42
ケ 王II 6:5
コ 民 35:25

第二欄
ア 民 35:12; 民 35:19; ヨシ 20:5; サII 14:7
イ 申 17:8; ヨシ 20:4; 代II 19:10
ウ 申 19:2
エ 創 15:18; 出 23:31; 申 11:24
オ 創 28:14; 申 12:20
カ 申 11:22; 申 12:32; ヨハI 5:3
キ ヨシ 20:8
ク 申 21:9; 王II 21:16; 箴 6:17; エレ 7:6; ヨナ 1:14; マタ 27:4
ケ 詩 5:6; 詩 55:23; 使徒 20:26
コ マタ 15:19; ヨハI 3:15
サ 出 21:12; 民 35:16; 申 27:24

これを血の復しゅう者の手に引き渡さなければならない。その者は死ななければならない[ア]。 **13** あなたの目はこれを哀れむべきではない[イ]。あなたは罪のない血に対する罪科をイスラエルから除き去らねばならない[ウ]。これはあなたが幸いを得るためである。

14「あなたの神エホバが与えて取得させてくださる土地であなたが相続するその相続地の境界を先祖たちが定めたなら，あなたは仲間の者の境界標をずらしてはならない[エ]。

15「人の犯すどんな罪の場合であれ，何かのとがまた罪に関しただ一人の証人が立ってこれを責めるべきではない[オ]。二人の証人の口または三人の証人の口によってその件は定められるべきである[カ]。 **16** 暴虐をたくらむ証人がある人に敵して立ち，これに背きの責めを負わせようとする場合[キ]， **17** 論争にかかわるその両人は，エホバの前，その時期に務めを果たしている祭司と裁き人たちの前に立たねばならない[ク]。 **18** そして裁き人たちは徹底的に調べなければならない[ケ]。もしその証人が偽りの証人で，自分の兄弟に偽りの責めを負わせたのであれば， **19** あなた方は，その者が自分の兄弟にたくらんだとおりのことをその者に対して行なわなければならない[コ]。こうしてあなたの中から悪を除き去るのである[サ]。 **20** それにより，残りの者たちも聞いて恐れ，そのような悪事を二度とあなたの中で行なわないであろう[シ]。 **21** そして，あなたの目は哀れみ見てはいけない[ス]。魂には魂，目には目，歯には歯，手には手，足には足である[ア]。

20「あなたが自分の敵に対する戦闘に出，馬と戦車を，あなたより数の多い民を見たとしても[イ]，あなたはこれを恐れてはならない。あなたの神エホバ，あなたをエジプトの地から携え出された方が[ウ]共におられるからである[エ]。 **2** そして，あなた方が戦闘に近づいた時には，祭司もまた近くに来て民に話さねばならない[オ]。 **3** そして彼はこう言うのである。『イスラエルよ，聞きなさい。あなた方は今日，あなた方の敵に対する戦闘に近づいている。心をおじけさせてはならない[カ]。彼らのために恐れたり，慌てたり，おののいたりしてはならない[キ]。 **4** あなた方の神エホバが共に行進し，あなた方のため，あなた方に敵する者と戦ってあなた方を救われるからである[ク]』。

5「つかさたち[ケ]も民に話してこう言わなければならない。『新しい家を建ててそれを奉献していない人はだれか。その人は行って自分の家に帰るように。戦闘で死んで別の人がそれを奉献することのないためである[コ]。 **6** また，ぶどう園を設けてそれを用いはじめていない人はだれか。その人は行って自分の家に帰るように。戦闘で死んで別の人がそれを用いはじめることのないためである[サ]。 **7** また，女と婚約していてまだめとっていない人はだれか。その人も行って自分の家に帰るように[シ]。戦闘で死んで別の人が彼女をめとることのないためである』。 **8** そし

第19章
ア 創 9:6 / 王I 2:5 / 王I 2:31
イ 申 19:21
ウ レビ 24:17 / レビ 24:21 / 民 35:33 / 申 21:9 / サII 21:1
エ 申 27:17 / ヨブ 24:2 / 箴 23:10
オ 民 35:30 / 申 17:6
カ 王I 21:10 / マタ 18:16 / マタ 26:60 / ヨハ 8:17 / コII 13:1 / テモI 5:19 / ヘブ 10:28
キ 出 23:1 / 王I 21:13 / 詩 27:12 / マル 14:56
ク 申 17:9 / 申 21:5
ケ 申 13:14 / 申 17:4 / 代II 19:6 / ヨブ 29:16
コ 箴 19:5 / ダニ 6:24
サ 申 21:21 / 申 24:7 / コI 5:13
シ 申 13:11 / 申 17:13 / テモI 5:20
ス 申 19:13

第二欄
ア 出 21:23 / レビ 24:20 / マタ 5:38

第20章
イ ヨシ 11:4
ウ 出 13:3
エ 申 3:22 / 申 31:6 / 詩 20:7 / 詩 46:7 / 箴 21:31 / ロマ 8:31
オ 民 31:6 / 裁 20:28 / サI 30:7 / 代II 13:12
カ 詩 27:3 / イザ 35:4 / イザ 41:10
キ 詩 3:6
ク 出 14:14 / 申 32:30 / ヨシ 23:10
ケ 民 31:14 / 申 16:18
コ 伝 2:24
サ 詩 145:9 / 伝 3:13
シ 申 24:5

て，つかさたちは民に話してさらにこう言わなければならない。『恐れて小心になっている者はだれか[ア]。その者は行って自分の家に帰るように。兄弟たちの心を自分の心と同じように溶け入らせることのないためである[イ]』。 **9** そして，民に話し終えたなら，つかさたちはまた，軍隊の長たちを民の先頭に立たせなければならない。

10「一つの都市に近づいてそれに対して戦おうとする場合，あなたはそれに対して和平の条件をも告げなければならない[ウ]。 **11** そして，もしそれが平和な答えをし，あなたに対して[門を]開くのであれば，そこにいるすべての民は強制労働のためあなたのものとなり，あなたに仕えなければならない[エ]。 **12** しかし，もしそれが和平せず[オ]，あなたと戦って，あなたがこれを攻囲しなければならないのであれば， **13** あなたの神エホバは必ずそれをあなたの手にお与えになるであろう。あなたはそこにいるすべての男子を剣の刃で討たねばならない[カ]。 **14** ただし，女と幼子[キ]と家畜[ク]，またその都市にあるすべての物，そのすべての分捕り物をあなたは奪って自分のものとする[ケ]。あなたの神エホバが与えてくださるあなたの敵からの分捕り物をあなたは食べるのである[コ]。

15「あなたがこのようにするのは，遠く離れたすべての都市に対してであり，これら諸国民の都市[に対して]ではない。 **16** これらの民の都市についてのみ，あなたの神エホバはそれを相続分としてあなたにお与えになり，あなたは息あるものをいっさい生かしておいてはならないのである[ア]。 **17** あなたの神エホバが命じたとおり，あなたは彼らを，すなわちヒッタイト人とアモリ人,カナン人とペリジ人,ヒビ人とエブス人を必ず滅びのためにささげるべきなのである[イ]。 **18** それは，彼らがその神々に対して行なったすべての忌むべき事柄をあなた方に教えて行なわせ，あなた方が自分の神エホバに対して罪をおかすことのないためである[ウ]。

19「あなたが一つの都市を幾日も攻め囲み，それと戦って攻略しようとする場合，そこの樹木に斧を振るってこれを損なってはならない。あなたはそれから食物を得るはずであり，それを切り倒してはならないのである[エ]。野の木があなたの攻囲すべき者だろうか。 **20** ただ,食物とならないことが分かっている木のみ，それをあなたは打ち倒すべきである。あなたはそれを切り倒して，あなたと戦う都市に対する攻囲柵[オ]を築かねばならない。ついにそれは落ちることになる。

21 「あなたの神エホバが与えて取得させてくださる地でだれかが殺害され，野に倒れているのが見つかった場合，だれがこれを打ち殺したかが分からないのであれば[カ]， **2** あなたの年長者と裁き人たち[キ]は出て行って，その殺害された者の周囲の都市までを測らなければならない。 **3** それは，殺害された者に一番近かった都市となるのである。そして，その都市の年長者たち

第20章
ア 裁 7:3
イ 民 13:33　民 14:1　民 32:9　申 1:28　使徒 21:13
ウ ヨシ 11:19
エ レビ 25:46　申 20:15　ヨシ 9:22　ヨシ 9:27
オ 詩 120:7
カ 民 31:7
キ 民 31:9　民 31:18
ク ヨシ 8:2
ケ 民 31:12　民 31:27　代II 14:13　詩 68:12
コ ヨシ 22:8

第二欄
ア ヨシ 6:17　ヨシ 10:28　ヨシ 11:11
イ 申 7:1
ウ 出 34:15　申 7:4　ヨシ 23:12　詩 106:35　イザ 2:6　コI 5:6　コI 15:33
エ ネヘ 9:25
オ 代II 26:15　伝 9:14　イザ 37:33　エレ 6:6　エゼ 17:17

第21章
カ 詩 9:12　箴 28:17　イザ 26:21
キ 申 16:18

は，群れの中から若い雌牛，使役されたことも，くびきを引いたこともないものを取るように。 **4** その都市の年長者たちは,水の流れている奔流の谷，平素耕作も種まきもされていない所にその若い雌牛を引いて下り，そこの奔流の谷でその若い雌牛の首を折らなければならない[ア]。

5「それからレビの子らの祭司たちが近づくように。彼らは，あなたの神エホバが選んでご自分に仕えさせ[イ]，エホバの名において祝福を述べさせる者であり[ウ]，その口によってあらゆる暴虐行為をめぐるいっさいの論争は処理されるべきだからである[エ]。 **6** 次いで,その都市のすべての年長者，すなわち殺害された人に最も近い者たちは，奔流の谷で首を折られたその若い雌牛の上で自分の手を洗う[オ]べきである。 **7** そして彼らは答えてこう言わなければならない。『わたしたちの手はこの血を流したのではない。わたしたちの目は[それが流されるのを]見ることもなかった[カ]。 **8** エホバよ,あなたが請け戻されたあなたの民イスラエル[キ]にこれをお負わせになりませんように。罪のない血[ク]に対する罪科をあなたの民イスラエルのうちにお置きになりませんように』。それによって血の罪は彼らに負わせられないことになる。 **9** こうしてあなたとしては，罪のない血に対する罪科をあなたのうちから除くのである[ケ]。エホバの目に正しいことを行なうからである[コ]。

10「あなたが敵に対する戦闘に出て，あなたの神エホバがこれをあなたの手に与え[ア]，あなたがそれをとりこにして連れて来た場合[イ]， **11** そのとりこの中に姿の美しい女を見，その女に愛着を抱いて[ウ]それを自分の妻としてめとるのであれば， **12** あなたはその女を自分の家の中に連れて行くように。そして彼女は自分の頭をそり[エ]，爪の手入れをし， **13** 捕囚のマントを身から除いてあなたの家に住み，自分の父と母のために太陰月まる一月のあいだ泣かねばならない[オ]。こうして後にあなたは彼女と関係を持つように。あなたはこれを花嫁として得，彼女はあなたの妻となるのである。 **14** そして，もしあなたがその女に喜びを見いださないのであれば，あなたはこれを去らせて[カ]，その魂の望みどおりにさせなければならない。しかし，決して彼女を金銭で売ってはならない。彼女を辱めたのであるから，これを横暴にあしらってはならない[キ]。

15「人が二人の妻を持つようになり，一方は愛される者，他方はうとまれる者で，その愛されるほうの者もうとまれるほうの者も彼に息子を産み，長子はうとまれるほうの者の子であった場合[ク]， **16** その人が自分の持っている物を息子たちへの相続分として与える日になった時,そのうとむほうの者の子，つまり長子である者を差し置いて，愛するほうの者の子を自分の長子とすることは許されない[ケ]。 **17** うとむほうの者の子を長子として認め，自分のもとに見いだされるすべての物について，

第21章
ア 民 35:33
イ 出 28:1; 申 18:5
ウ 民 6:23; 代I 23:13
エ 申 17:9; 申 19:17; マラ 2:7
オ 詩 26:6; マタ 27:24
カ サII 3:28; 詩 7:3
キ 申 13:5; サII 7:23
ク 民 16:22; エレ 26:15; ヨナ 1:14
ケ 申 19:13
コ 申 13:18; 詩 11:4; 箴 15:3; ヘブ 4:13

第二欄
ア 申 20:13; ヨシ 21:44
イ 民 31:9; 申 20:14
ウ 創 29:20; 創 34:3; 裁 14:2
エ イザ 3:24; コI 11:6
オ 民 20:29; 申 34:8
カ 申 24:1
キ レビ 25:46
ク 創 29:30; 創 29:33; サI 1:4
ケ 代II 21:3

その二つの分をこれに与えるべきなのである[ア]。その者が自分の生殖力の始め[イ]だからである。長子の地位に伴う権利は彼のものなのである[ウ]。

18 「人に強情で反抗的な息子がいて[エ]，その者が父の声にも母の声にも聴き従わず，[オ][親]が正してもそれに聴こうとしない場合[カ]， 19 父と母はこれをとらえてその都市の年長者たちのもとへ，その場所の門のところに連れ出さなければならない[キ]。 20 そして，その都市の年長者たちに対してこう述べるように。『わたしたちのこの息子は強情で反抗的です。わたしたちの声に聴き従いませんし，[ク]大食いで，[ケ]大酒飲みです[コ]』。 21 その後，その都市のすべての者はこれを石撃ちにし，彼は死ななければならない。こうしてあなたの中から悪を除き去り，全イスラエルは聞いて恐れを持つのである[サ]。

22 「また，ある人に死の宣告に価する罪があってその者が死に処せられ[シ]，あなたがこれを杭に掛けた場合[ス]， 23 その死体は夜通し杭の上にとどめられるべきではない[セ]。その日のうちに是非とも葬るべきである。[杭に]掛けられるのは神にのろわれた者だからである[ソ]。あなたの土地，あなたの神エホバが相続分として与えてくださるところを汚してはならない[タ]。

22 「あなたの兄弟の牛または羊が迷い出ているのを見ながら，故意にそれから身を引いてはならない[チ]。是非ともあなたの兄弟のもとにそれを連れ戻すべきである[ツ]。 2 また，もしその兄弟が近くにおらず，あなたがその者を知らないのであれば，それを連れ帰ってあなたの家に入れるように。あなたの兄弟がそれを捜し求めて来るまで，それはあなたのもとにとどまるのである。こうしてそれを彼に返すように[ア]。 3 彼のろばについてもそのようにし，マントについてもそのようにし，すべてあなたの兄弟が失った物，その人が失ってあなたが見つけたものについてそのようにする。あなたが[それから]身を引くことは許されない。

4 「あなたの兄弟のろばまたは牛が路上で倒れるのを見ながら，故意にそれから身を引いてはならない。是非とも彼を助けて，これを起き上がらせるべきである[イ]。

5 「強健な男子の衣装を女に着せるべきではない。強健な男子もまた女のマントを身に着けるべきではない[ウ]。だれにせよこうしたことを行なう者は，あなたの神エホバにとって忌むべきものとなるのである。

6 「鳥の巣が道であなたの前，何かの木の中か地の上にあって，ひなや卵[エ]がそこにある場合，母鳥がひなや卵の上に座しているならば，あなたは母鳥をその子と共に取ってはならない[オ]。 7 是非ともその母鳥を飛び去らせるように。しかし，その子は取ってもよい。これは，あなたにとって物事が良く運ぶため，あなたが自分の[命の]日を長くするためである[カ]。

8 「新しい家を建てる場合，あなたは屋根[キ]のために欄干も造らなければな

第21章
ア 代I 5:1
イ 創 49:3; 詩 105:36
ウ 創 25:31; ヘブ 12:16
エ 箴 30:11
オ 出 20:12; 申 27:16; 箴 1:8; 箴 20:20; エゼ 22:7; エフ 6:1
カ 申 8:5; 箴 13:24; 箴 19:18; 箴 23:13; ヘブ 12:9
キ 申 16:18
ク 箴 15:5; 箴 19:26; 箴 30:17
ケ 箴 23:20; 箴 28:7
コ 箴 20:1; 箴 23:21; ロマ 13:13; コI 6:10; エフ 5:18
サ 申 13:11
シ 民 25:5; サII 4:12
ス ヨシ 10:26; 使徒 10:39
セ ヨシ 8:29; ヨハ 19:31
ソ コII 5:21; ガラ 3:13
タ 民 35:34

第22章
チ 出 23:4
ツ ゼカ 7:9

第二欄
ア 箴 24:12; マタ 7:12
イ 出 23:5; レビ 19:18; ルカ 10:27; ガラ 6:10
ウ テモI 2:9
エ ルカ 12:6
オ レビ 22:28; 詩 36:6; 詩 145:9; 箴 12:10; マタ 10:29
カ 申 4:40; 箴 3:2
キ サII 11:2; 使徒 10:9

らない。転ぶ者がそこから落ちて，あなたが自分の家に血の罪をもたらすことのないためである。

9「あなたのぶどう園に二種類の種をまいてはならない[ア]。あなたのまく種のいっぱいの実りとぶどう園からの産物とが聖なる所のために没収されることのないためである。

10「あなたは牛とろばを一緒にしてすき返してはならない[イ]。

11「あなたは羊毛と亜麻を織り交ぜたものを身に着けてはならない[ウ]。

12「あなたは自分のため，その身を覆う衣服の四隅に飾り房を作るべきである[エ]。

13「人が妻をめとり，それと関係を持った後にこれを嫌うようになり[オ]，14 その女について悪行のとがめをし，その女に悪名[カ]を着せて，『これはわたしがめとった女で，わたしはこれに近づいたが，処女の証拠を見なかった』と言った場合[キ]，15 その娘の父と母はその娘の処女の証拠を手に取り，その都市の門のところにいる年長者たちに提出しなければならない[ク]。16 そして，娘の父親は年長者たちにこう述べるように。『わたしは自分の娘をこの男の妻として与えましたが，彼はこれを嫌うようになりました[ケ]。17 そして今，彼女について悪行[コ]のとがめをし，「あなたの娘には処女の証拠のないことが分かった[サ]」と言っています。ですが，これがわたしの娘の処女の証拠です』。そして彼らはそのマントを都市の年長者たちの前に広げるように。18 次いで，その都市の年長者たち[ア]はその男を捕らえてこれを懲らしめなければならない[イ]。19 そして，その者に銀百シェケルを科して，それを娘の父親に与えるように。彼はイスラエルの処女に悪名を負わせたからである[ウ]。そして彼女は引き続きその者の妻としてとどまる。その者は[命の]日の限り彼女と離婚することを許されない。

20「だが，もしそれが真実であると判明し，その娘に処女の証拠が見いだされないのであれば[エ]，21 彼らはその娘をその父の家の入口のところに連れ出すように。その都市の人々はこれを石撃ちにしなければならず，彼女は死ななければならない。彼女は父の家で売淫を行ない[オ]，イスラエルにおいて恥ずべき愚行を犯したからである[カ]。こうしてあなたは，自分の中から悪を除き去らねばならない[キ]。

22「人が所有者に所有される女[ク]と寝ているところを見いだされた場合，その両人は，すなわち女と寝ていた男もその女も共に死ななければならない[ケ]。こうしてあなたはイスラエルから悪を除き去るのである[コ]。

23「ある人と婚約した処女の娘がいて[サ]，[別の]男が市内でこれに出会って共に寝た場合[シ]，24 あなた方はその両人をその都市の門のところに連れ出して，これを石撃ちにしなければならない。そのふたりは死なねばならない。娘は市内にいたのに叫ばなかったため，男のほうは仲間の者の妻を辱めたためである[ス]。こうしてあなたは自分の

第22章

ア レビ 19:19
イ 箴 12:10
ウ レビ 19:19
エ 民 15:38; マタ 23:5
オ エフ 5:28; エフ 5:33
カ 箴 22:1; 伝 7:1
キ 出 20:16; 出 23:1; 箴 18:21
ク 申 16:18
ケ レビ 19:17; 申 22:13
コ 創 38:24; 申 22:21; 詩 141:4; ホセ 1:2
サ 申 22:20

第二欄

ア 出 18:21; 申 1:13; 申 16:18; 申 21:19
イ 申 25:2; 箴 10:13; 箴 19:29; 箴 20:30
ウ マラ 2:16
エ 申 22:14; 申 22:17
オ レビ 21:9
カ 裁 20:6; 裁 20:10; サⅡ 13:12; ヘブ 13:4
キ レビ 11:45; 申 17:7; 伝 8:13; コⅠ 5:13
ク 創 20:3; 出 21:3; イザ 62:5
ケ 出 20:14; レビ 20:10; マラ 3:5; コⅠ 6:9; コⅠ 6:18
コ 申 22:24
サ 申 20:7; マタ 1:18
シ 申 5:18
ス レビ 20:10; テサⅠ 4:6; ヘブ 13:4

中からよこしまな事を除き去らねばならない[ア]。

25「しかし，男が婚約しているその娘を見つけたのが野原であり，その男が彼女をつかまえてこれと寝たのであれば，彼女と寝たその男のほうだけが死ななければならない。 26 そして，その娘に対しては何も行なってはならない。その娘には死に価する罪はない。この場合は，人が仲間の者に立ち向かい，これを，すなわち魂を殺害した[イ]場合と同じだからである。 27 その者が彼女を見つけたのは野であったのである。婚約していたその娘は叫んだが，これを救い出す者がいなかった。

28「人がある娘，すなわち婚約していない処女を見つけ，これをとらえて共に寝[ウ]，その者たちが見いだされた場合[エ]， 29 彼女と寝たその男はその娘の父に銀五十シェケルを与えなければならない[オ]。そして，その者が彼女を辱めたゆえに，彼女はその者の妻となる。その者は[命の]日の限り彼女と離婚することを許されない[カ]。

30「だれも自分の父の妻をめとってはいけない。父のすそをあらわにすることのないためである[キ]。

23 「睾丸を打ち砕いて[ク]去勢された者[ケ]，また陰茎を切り取った者は，エホバの会衆に入ることを許されない。

2「庶出[コ]の子はエホバの会衆に入ることを許されない。それに属する者は，十代目に至るまでもエホバの会衆に入ることを許されない。

3「アンモン人とモアブ人はエホバの会衆に入ることを許されない[ア]。それに属する者は，十代目に至るまで，定めのない時に至るまでも，エホバの会衆に入ることを許されない。 4 あなた方がエジプトから出て来た時[イ]，彼らはパンと水を携えて来てその道であなた方を助けることをしなかった[ウ]ため，またあなたに対してベオルの子バラムをメソポタミアのペトルから雇い，あなたの上に災いを呼び求めようとしたからである[エ]。 5 だが，あなたの神エホバはバラム[の願い]を聴き入れようとはされなかった[オ]。あなたの神エホバは，あなたのために，その呪いを祝福に変えられた[カ]。あなたの神エホバはあなたを愛されたからである[キ]。 6 あなたは，[命の]日の限り，定めのない時に至るまで，彼らの平和と繁栄のために働いてはならない[ク]。

7「あなたはエドム人をいとい憎んではならない。それはあなたの兄弟だからである[ケ]。

「あなたはエジプト人をいとい憎んではならない。あなたはその国で外人居留者となったからである[コ]。 8 三代目に彼らに生まれる子らは，自らのためエホバの会衆に入ることを許される。

9「敵に対する陣営に出て行くとき，あなたはあらゆる悪から自分の身を守らなければならない[サ]。 10 あなたのうちに，夜に生じる汚れ[シ]のために清さを保っていない者がいるなら，その者は陣営の外に出なければならない。その者は陣営の中に入ってはいけない[ス]。 11 そして，夕方になったら水で身を洗

第22章
ア コI 5:2
イ 創 4:8; 民 35:20; ヤコ 2:11
ウ 創 34:2; サII 13:14
エ 創 34:5
オ 創 34:11
カ 申 22:19
キ レビ 18:8; レビ 20:11; 申 27:20; コI 5:1

第23章
ク レビ 21:20
ケ イザ 56:4; マタ 19:12
コ 出 20:14; レビ 20:10; ヨハ 8:41; ヘブ 12:8

第二欄
ア ネヘ 13:1
イ 申 2:29; 裁 11:18
ウ マタ 25:45
エ 民 22:6; ヨシ 24:9; ネヘ 13:2
オ 民 22:35; ミカ 6:5
カ 民 23:11; 民 23:25; 民 24:10; 詩 3:8
キ 申 7:7; 申 33:3; エゼ 16:8; マラ 1:2
ク サII 8:2; サII 12:31
ケ 創 25:24; 創 36:1; 民 20:14; オバ 10
コ 創 15:13; 創 46:6; 出 22:21; レビ 19:34; 詩 105:23
サ サI 21:5; サII 11:11
シ レビ 15:16
ス サI 20:26

い，日が沈んでから陣営の中に入ってよい[ア]。 **12** また，陣営の外に人目につかない場所を設けて使えるようにし,あなたはそこに出て行くようにしなければならない。 **13** そして，あなたの用具類にそえて小べらを使えるようにしておき，外でかがむ時にはそれで穴を掘り，向き直って自分の糞便を覆うようにしなければならない[イ]。 **14** あなたの神エホバは，あなたを救い出し，あなたの敵を渡すために[ウ]，あなたの陣営の中を歩いておられるからである[エ]。あなたの陣営は聖なるところでなければならない[オ]。あなたの中にみだりなものをご覧になり，あなたに伴うのをやめて引き返してしまわれることのないためである[カ]。

15「奴隷がその主人のもとから逃れて来たとき，あなたはこれをその主人に引き渡してはならない[キ]。 **16** その者は,あなたの中,あなたのいずれかの都市でどこでもその選ぶ所，その好む所で，あなたと共に住むことになる[ク]。あなたはこれを虐待してはならない[ケ]。

17「イスラエルの娘はだれも神殿娼婦となってはいけない[コ]。また,イスラエルの息子たちのだれも神殿男娼となってはいけない[サ]。 **18** いかなる誓約のためにせよ，娼婦の賃銀[シ]や犬[ス]の代価をあなたの神エホバの家に携えて来てはならない。それらは，そのどちらも，あなたの神エホバにとって忌むべきものだからである。

19「あなたは自分の兄弟に利息を払わせてはならない[セ]。金銭に対する利息も，食物に対する利息も[ア]，人が利息を要求するどんなものに対する利息も。 **20** 異国の者には利息を払わせてもよい[イ]。しかし，あなたの兄弟には利息を払わせてはならない[ウ]。あなたが行って取得する地において，あなたの神エホバがあなたのどんな営みをも祝福してくださるようにするためである[エ]。

21「あなたの神エホバに対して誓約を立てる場合[オ]，あなたはそれを果たす点で遅くあってはならない[カ]。あなたの神エホバは必ずそれをあなたに求め，それはまさにあなたの罪となるからである[キ]。 **22** しかし，誓約を控えるのであれば，それがあなたの罪となることはない[ク]。 **23** あなたの唇から出ることばを守るべきであり[ケ]，あなたの神エホバに誓約したことを，自分の口で語った自発的な捧げ物としてそのとおりに行なわなければならない[コ]。

24「仲間の者のぶどう園に入る場合，あなたは自分の魂を満足させる量だけ食べ，決して自分の入れ物の中に入れてはならない[サ]。

25「仲間の者の刈っていない穀物[の畑]に入る場合，あなたは熟した穂をただ手でむしり，仲間の者の刈っていない穀物の上に鎌を振るようなことをしてはならない[シ]。

24「人が女をめとり,これを妻にして自分のものとした場合でも，その女に何かみだりな点を見つけたためにこれに好意を持たないのであれば[ス]，その者は彼女のために離婚証書をしたためて[セ]その手に持たせ，こうして

第23章

ア レビ 15:31
イ サI 24:3
ウ 申 7:2; 申 7:23
エ レビ 26:12
オ ペテI 1:16
カ レビ 26:17; ペテII 3:14
キ サI 30:15
ク イザ 16:3
ケ 出 22:21; エレ 7:5; ゼカ 7:9; マラ 3:5
コ レビ 19:29; レビ 21:9
サ 王I 14:24; 王I 15:12; 王II 23:7
シ エゼ 16:33
ス 創 19:5; ロマ 1:27; テモI 1:10; 啓 22:15
セ 出 22:25; レビ 25:36; ネヘ 5:10; 詩 15:5; エゼ 18:8; エゼ 22:12

第二欄

ア レビ 25:37
イ 申 15:6
ウ 箴 28:8; エゼ 18:17
エ 申 15:4; 申 15:10; 箴 19:17; ルカ 6:35
オ 裁 11:30; サI 1:11
カ ヨブ 22:27; 詩 66:13; 詩 116:18; 伝 5:4; ヨナ 2:9; ナホ 1:15
キ 伝 5:6; ロマ 1:31; ヤコ 4:17
ク 伝 5:5
ケ 民 30:2; 詩 15:4; 箴 20:25
コ 裁 11:35; サI 14:24; マタ 5:33
サ マタ 6:11; ロマ 13:10
シ マタ 12:1; ルカ 6:1

第24章

ス マタ 19:3; マタ 19:8
セ エレ 3:8; マタ 5:31; マル 10:4

彼女を家から去らせるように。[ア] 2 そして彼女はその人の家を出，行って別の男のものとされることになる。[イ] 3 もし後の男も彼女を嫌うようになり，彼女のために離婚証書をしたためてその手に持たせ，これを自分の家から去らせたとしても，あるいは彼女を妻としてめとったその後の男が死んだ場合でも，4 彼女を去らせたその最初の所有者は，すでに汚されたその女を再びめとって自分の妻にならせることは許されない。[ウ] それはエホバの前にあって忌むべきことだからであり，あなたは，あなたの神エホバが相続分として与えてくださる土地を罪に導き入れてはならない。

5「人が新しい妻をめとった場合，[エ] その者は軍隊に出るべきではない。また他のどんな事もこれに課すべきではない。彼は一年間自分の家にいて免除を受けるべきであり，こうして彼は自分のめとった妻に歓びを得させるのである。[オ]

6「だれも手臼もしくはその上部のひき石を質物として取るべきではない。[カ] 魂を質物として取っていることになるからである。

7「人が自分の兄弟であるイスラエルの子らに属する魂を誘拐するところを[キ] 見いだされた場合，これを非道に扱って売り渡したのであれば，[ク] その誘拐者は死ななければならない。こうしてあなたの中から悪を除き去るのである。[ケ]

8「らい病の災厄[コ]については用心し，よく注意して，すべて祭司すなわちレビ人たちがあなた方に教え諭すとおりに行ないなさい。[ア] あなた方は注意し，[イ] わたしが彼らに命じたとおりに行なうべきである。9 あなた方がエジプトから出た際にあなたの神エホバがその道でミリアムに行なわれた事を覚えておくように。[ウ]

10「仲間の者に何かの貸し付けをする場合，[エ] あなたはその家の中に入って彼が質物としたものを取ってはならない。[オ] 11 あなたは外に立ち，あなたが貸し付けを行なうその相手が自分の質物をあなたのもとに出して来るようにすべきである。12 そして，もしその人が困っているなら，あなたはその質物を預ったまま床に就いてはならない。[カ] 13 日が沈んだらすぐ是非ともその質物を彼に返すべきであり，[キ] こうして彼は自分の衣を身に着けて床に就き，[ク] あなたを祝福することになる。[ケ] それは，あなたの神エホバの前であなたの義となるであろう。[コ]

14「雇われた労働者で，困苦にある貧しい者からだまし取ってはならない。それがあなたの兄弟であっても，あるいはあなたの土地，あなたの門の内に住む外人居留者であっても。[サ] 15 その[働いた]日のうちに彼の賃金を渡すべきであり，[シ] それらの者の上にそのまま太陽が沈むことがあってはいけない。彼は困苦にあり，自分の賃金に向かってその魂をもたげているのである。こうするのは，その者があなたを責めてエホバに叫ぶことのないためである。[ス] それはあなたの罪となるのである。[セ]

第24章

ア マラ 2:16 マタ 1:19
イ レビ 21:7 マタ 5:32 マル 10:11
ウ エレ 3:1
エ 申 20:7 ルカ 14:20
オ 箴 5:18 伝 9:9
カ 出 22:26 出 22:27
キ 創 40:15 出 21:16 テモⅠ 1:10
ク 創 37:28
ケ 申 19:19 申 21:21
コ レビ 13:9 レビ 14:2 レビ 14:34

第二欄

ア レビ 13:2 レビ 13:15 代Ⅱ 26:20 マラ 2:7 マル 1:44 ルカ 17:14
イ 詩 119:4
ウ 民 12:10 民 12:15
エ 申 15:8 箴 3:27
オ ヨブ 24:3
カ ヨブ 24:9 ヨブ 24:10
キ 出 22:26 エゼ 18:7 エゼ 33:15
ク 出 22:27
ケ サⅠ 25:14 エゼ 33:15 コⅡ 9:13
コ 申 6:25 詩 112:9 ダニ 4:27
サ レビ 25:40 レビ 25:43 箴 14:31 マラ 3:5
シ レビ 19:13 エレ 22:13 マタ 20:8
ス 出 22:23 ヨブ 34:28 詩 25:1 詩 86:4 箴 22:23 ヤコ 5:4
セ ヤコ 4:17

16「父は子供のゆえに死に処されるべきではなく，子供もまた父のゆえに死に処されるべきではない[ア]。各人は自分の罪のために死に処せられる[イ]。

17「あなたは，外人居留者[ウ]や父なし子[エ]に対する裁きを曲げてはならない。また，やもめの衣を質に取ってはならない[オ]。 18 そしてあなたは，自分がエジプトで奴隷となったことを覚えていなければならない。後にあなたの神エホバはあなたをそこから請け戻してくださった[カ]。そのためにわたしは，この事を行なうようにと命じているのである。

19「あなたが畑で自分の収穫物を刈り取る場合[キ]，その畑に束をひとつ置き忘れたとしても，それを取りに戻ってはならない。外人居留者のため，父なし子のため，またやもめのために，それはそのままにしておかれるべきである[ク]。こうして，あなたの神エホバがあなたの手のすべての業を祝福してくださるようにするのである[ケ]。

20「あなたがオリーブの木をたたいて[実を取る]場合，自分がした後の大枝をもう一度見回してはならない。外人居留者のため，父なし子のため，またやもめのために，それはそのままにしておかれるべきである[コ]。

21「あなたが自分のぶどう園からぶどうを取る場合，自分がした後に残っているものを取り集めてはならない。外人居留者のため，父なし子のため，またやもめのために，それはそのままにしておかれるべきである。 22 そしてあなたは，自分がエジプトの地で奴隷となったことを覚えていなければならない[ア]。そのためにわたしは，この事を行なうようにと命じているのである[イ]。

25 「人の間に論争が起き[ウ]，それらの者が裁きを求めてやって来た場合[エ]，その者たちについて裁きをし，義なる者を義と宣告し，邪悪な者を邪悪であると宣告しなければならない[オ]。 2 そして，もしその邪悪な者が打ちたたかれるべき者であれば[カ]，裁き人はその者を平伏させ，その邪悪な行為に応じた数だけこれを自分の前でむち打たせなければならない[キ]。 3 四十回のむち打ちをこれに加えてよい。それにさらに付け加えてはいけない。それに加えてさらに幾度ものむち打ちを加えてゆき[ク]，あなたの兄弟があなたの目に辱められるようなことがあってはいけない。

4「あなたは，脱穀している牛にくつこを掛けてはならない[ケ]。

5「兄弟たちが共に住み，その一人が息子を持たずに死んだ場合，その死んだ者の妻は外部のよそ人のものとなるべきではない。その義理の兄弟が彼女のもとに行き，これを自分の妻としてめとって，これと義兄弟結婚を行なわなければならない[コ]。 6 そして，彼女が産む初子はその死んだ兄弟の名を受け継ぐことになる[サ]。これは，彼の名がイスラエルの中からぬぐい去られることのないためである[シ]。

7「しかし，もしその人が自分の兄弟の残したやもめをめとることを喜びとしないのであれば，その兄弟のやもめは門のところへ，年長者たちのもとへ

第24章
ア 代II 25:4　エレ 31:30
イ エゼ 18:20
ウ 出 22:21　エゼ 22:29
エ 出 22:22　イザ 1:23　エレ 5:28　マラ 3:5
オ 出 22:27　ヨブ 24:3
カ 申 5:15　申 15:15　申 16:12
キ レビ 19:9
ク レビ 23:22　ルツ 2:16　詩 41:1
ケ 申 15:10　箴 11:24　箴 14:21　箴 19:17　ルカ 6:38　コII 9:6　ヨハI 3:17
コ レビ 19:10　申 26:13

第二欄
ア 出 13:3
イ コII 8:8

第25章
ウ 申 17:8　申 19:17　申 21:5
エ 申 16:18　申 17:9
オ 出 23:6　代II 19:6　箴 17:15　箴 31:9　イザ 5:23
カ 箴 19:29　ルカ 12:48
キ 箴 10:13　箴 20:30　箴 26:3　ヘブ 2:2
ク コII 11:24
ケ 箴 12:10　コI 9:9　テモI 5:18
コ 創 38:8　ルツ 4:5　マル 12:19
サ 創 38:9　ルツ 4:10　ルツ 4:14
シ 民 27:4　サII 18:18

行って[ア]，『わたしの夫の兄弟は自分の兄弟の名をイスラエルの中に保つことを拒みました。わたしと義兄弟結婚を行なうことに応じませんでした』と言わなければならない。 **8** そして，その都市の年長者たちはその人を呼んでこれに話し，その人は立って，『わたしは彼女をめとることを喜びとしなかった』と言わなければならない[イ]。 **9** それに対して彼の兄弟のやもめは，年長者たちの目の前でこれに近づき，彼のサンダルをその足から脱がせ[ウ]，その顔につばを吐きかけ[エ]，答えてこう言うように。『自分の兄弟の家を築こうとしない男に対してはこうされるように[オ]』。 **10** こうしてその人の名は，イスラエルにおいて，『サンダルを脱がされた者の家』と呼ばれることになる。

11「男どうしがつかみ合いをすることがあり，一方の者の妻が近くに来て自分の夫を，それを打つ者の手から救い出そうとし，手を出してその者の陰部[カ]をつかんだ場合， **12** あなたは彼女のその手を切断しなければならない。あなたの目は哀れんではならない[キ]。

13「あなたは自分の袋の中に二種類の分銅[ク]を，すなわち大きなものと小さなものとを持っていてはならない。 **14** 自分の家の中に二種類のエファ升[ケ]を，すなわち大きなものと小さなものとを持っていてはならない。 **15** 正確で公正な分銅をいつも持つべきである。正確で公正なエファ升を常に持つべきである。これは，あなたの神エホバが与えてくださる土地においてあなたの[命の]日が長くなるためである[ア]。 **16** すべてそうした事を行なう者，不正を行なうすべての者は，あなたの神エホバにとって忌むべきものだからである[イ]。

17「あなた方がエジプトから出て来た時アマレクがその道であなたに行なった事を覚えているように[ウ]。 **18** 彼がその道でどのようにあなたを迎え，あなたが疲れ果ててへとへとになっていた際，あなたの後方，すなわちあなたの後ろで落伍しかけていた者たちみんなをいかに打ったかを。彼は神を恐れなかった[エ]。 **19** ゆえに，あなたの神エホバが相続分として与えて取得させてくださる土地で，あなたの神エホバが周囲のすべての敵からの休みを与えてくださった時には[オ]，アマレクについて述べることを天の下からぬぐい去るように[カ]。あなたは忘れてはならない。

26「それで，あなたの神エホバが相続分として与えてくださる土地についに入り，それを取得してそこに住んだならば[キ]， **2** その時あなたは，その地のすべての実り，すなわちあなたの神エホバが与えてくださる土地からあなたが取り入れる物について，その初なりの幾らかを取り[ク]，それをかごに入れて，あなたの神エホバが選んでそのみ名をとどまらせる場所に行かねばならない[ケ]。 **3** そして，その時期に務めを果たしている祭司のもとに来て[コ]，こう言うように。『わたしたちに与えることを，エホバが父祖たちに誓われた土地[サ]にそのとおり入ったことを，わた

第25章
ア ルツ 4:4
イ ルツ 4:6
ウ ルツ 4:7
エ 民 12:14
オ 申 25:5
カ レビ 21:20; 申 23:1
キ 申 19:13; 申 19:21
ク 箴 11:1; 箴 16:11; 箴 20:10; ミカ 6:11
ケ 出 16:36; レビ 19:36; エゼ 45:10; アモ 8:5

第二欄
ア 申 4:40; ペテI 3:10
イ レビ 19:35; ロマ 9:14
ウ 出 17:8; 民 24:20
エ 出 15:16; 詩 36:1; ロマ 3:18
オ ヨシ 22:4
カ 出 17:14; サI 14:48; サI 15:3; 代I 4:43; エス 3:1; エス 7:10

第26章
キ 申 6:1; 申 18:9
ク 出 23:19; レビ 23:10; 民 18:12; 代II 31:5; ネヘ 10:35; 箴 3:9
ケ 申 12:5; 代II 6:6
コ 民 18:28
サ 創 17:8; 創 26:3; 詩 105:11; ヘブ 6:13

しは今日あなたの神エホバに報告しなければなりません』。

4「すると祭司はあなたの手からかごを取り，あなたの神エホバの祭壇の前にそれを置くのである。5 そしてあなたは答えて，あなたの神エホバの前でこう言わなければならない。『わたしの父は滅びゆこうとするシリア人でした。エジプトに下って行き，ごく少数の者と共に外国人としてそこにとどまりました。しかしそこで彼は大きな国民，強大で数の多い民となりました。6 するとエジプト人はわたしたちに対してひどい扱いをするようになり，わたしたちを苦しめて，厳しい奴隷労働を課しました。7 それでわたしたちは，わたしたちの父祖の神エホバに向かって叫ぶようになり，エホバはわたしたちの声を聞き，わたしたちの苦悩と難儀と圧迫とをご覧になりました。8 最後にエホバは，強い手と伸ばされた腕をもって，また大いなる恐れとしるしと奇跡とをもってわたしたちをエジプトから携え出してくださいました。9 そしてこの場所に連れて来て，この土地を，乳と蜜の流れる地を与えてくださったのです。10 それで今，わたしは，エホバが与えてくださった土地の実りの初なりを携えてまいりました』。

「そしてあなたはそれをあなたの神エホバの前に置き，あなたの神エホバの前に身をかがめなければならない。11 そして，あなたの神エホバがあなたとあなたの家の者たちに与えてくださったすべての良いものについて歓び楽しむのである。あなたも，レビ人も，あなたのうちにいる外人居留者も。

12「三年目すなわち什一の年にあなたの産物の十分の一を什一としてすべて取り分けたなら，あなたはそれをレビ人，外人居留者，父なし子，そしてやもめに与えなければならない。彼らはあなたの門の内でそれを食べて満ち足りるのである。13 そしてあなたは，あなたの神エホバの前でこう言わなければならない。『わたしは聖なるものを家からすべて出し，それをレビ人と外人居留者，父なし子とやもめに与えて，あなたがお命じになったすべてのおきてのとおりに致しました。わたしはあなたのおきてを踏み越えず，それを忘れてもおりません。14 わたしは自分の嘆きの間もそこからは食べず，汚れにある間もそこから取り除かず，死んだ者のためにその一部を与えることもしませんでした。わたしは自分の神エホバの声に聴き従いました。あなたがお命じになったすべてのことに従い，そのとおりに行ないました。15 どうか，あなたの聖なる住まいである天からご覧になり，あなたの民イスラエルとわたしたちにお与えくださった土地とを祝福してください。父祖たちにお誓いになったとおりに，この乳と蜜の流れる地を』。

16「今日この日に，あなたの神エホバは，これらの規定と司法上の定めを履行するよう，あなたに命じておられる。あなたは心をつくし 魂をつくしてそ

第26章
ア 創 28:5 創 31:41 創 31:42 ホセ 12:12
イ 創 46:3 使徒 7:15
ウ 創 46:27 申 7:7
エ 出 1:7 申 10:22 詩 105:24
オ 出 1:11 申 4:20
カ 出 3:9 詩 116:1
キ 詩 102:20 イザ 59:1 ヨハI 5:15
ク 出 4:31 使徒 7:34
ケ 出 13:3 申 6:21
コ 出 6:6 申 4:34
サ 出 15:16 エレ 32:21
シ 出 7:3
ス 出 3:8 申 8:8 エゼ 20:6
セ 申 26:2
ソ 詩 95:6

第二欄
ア 申 12:7 詩 32:11 詩 63:5 詩 68:3 フィ 4:4
イ 申 16:14
ウ 申 14:28
エ 申 12:6 申 14:22
オ 申 14:29 箴 14:21 ヨハI 3:17
カ ヤコ 1:27
キ 詩 119:141 箴 3:1 使徒 24:16
ク 詩 102:19 イザ 40:22 イザ 63:15
ケ 出 23:25 詩 28:9 詩 115:12
コ 創 15:18 創 26:3 ヘブ 6:13
サ 申 8:8
シ 申 4:1 申 6:1 申 11:1
ス 申 6:6 詩 78:7 詩 119:34 ヨハI 5:3
セ 申 13:3

れを守り，それを履行しなければならない。 **17** あなたは今日エホバにこう言わせた。すなわち，あなたがその道を歩み，その規定とおきてと司法上の定めとを守り，その声に聴き従うかぎりあなたの神になると。 **18** またエホバも，今日あなたにこう言わせた。約束してくださったとおりにその民，その特別な所有物となり，そのすべてのおきてを守りますと。 **19** また，あなたが自分の神エホバに対して聖なる民となるかぎり，あなたをそのお造りになったあらゆる国民の上に高めて，賛美と名声と美とし，その約束のとおりにすると」。

27 モーセはイスラエルの年長者たちと共になおも民に命じてこう言った。「わたしが今日あなた方に命じるすべてのおきてを守るように。 **2** そして，あなた方がヨルダンを渡ってあなたの神エホバの与えてくださる土地に入った日，あなたは自分のために大きな石を立て,それを石灰で白く塗り上げなければならない。 **3** そして，渡り終えた時に，この律法のすべての言葉をその上に記すように。これは，あなたの神エホバの与えてくださる土地,乳と蜜の流れる地に入って行って，父祖たちの神エホバが話されたとおりになるためである。 **4** そして,ヨルダンを渡った時，あなた方はそれらの石を，わたしが今日命じるとおりにエバル山に立て，それを石灰で白く塗り上げるように。 **5** あなたはまた,そこにあなたの神エホバへの祭壇，石の祭壇を築かねばならない。その上に鉄の道具を振るってはならない。 **6** 自然のままの石であなたの神エホバの祭壇を築くべきであり，あなたの神エホバへの焼燔の捧げ物をその上にささげるように。 **7** また共与の犠牲を犠牲としてささげてその所でそれを食べ，あなたの神エホバの前にあって歓び楽しむのである。 **8** そしてあなたはこの律法のすべての言葉をそれらの石に記して，それを非常に明りょうにしなければならない」。

9 次いでモーセと祭司たち,レビ人たちは，全イスラエルに話してこう言った。「イスラエルよ，静かにして聴きなさい。今日この日に，あなたは，あなたの神エホバの民となった。 **10** それであなたは，あなたの神エホバの声に聴き従い,わたしが今日命じているそのおきてと規定を履行しなければならない」。

11 モーセはその日なおも民に命じてこう言った。 **12**「あなた方がヨルダンを渡った時，次の者は立ってゲリジム山で民を祝福する。すなわち，シメオン，レビ，ユダ，イッサカル，ヨセフ，ベニヤミン。 **13** また，次の者は呪いのためにエバル山に立つ。すなわち，ルベン，ガドとアシェルとゼブルン，ダンとナフタリ。 **14** そして，レビ人は答え，声を上げてイスラエルのすべての者にこう言わなければならない。

15「『彫刻像や鋳物の像,すなわちエホバにとって忌むべきもの，木や金属

第26章
ア レビ 10:11 レビ 26:46 詩 119:5
イ 申 13:18 伝 12:13
ウ レビ 19:37 詩 19:9
エ 申 15:5
オ 申 29:13
カ 出 19:5 申 14:2 詩 135:4
キ 申 7:6 申 28:9
ク 申 4:8 申 28:1 詩 148:14

第27章
ケ 申 11:32 申 26:16 ルカ 11:28
コ 申 6:1 ヨシ 4:1
サ ヨシ 8:32
シ 出 24:12
ス レビ 20:24 民 13:27 民 14:8 申 26:9 エレ 11:5 エレ 32:22
セ 申 11:29 ヨシ 8:30
ソ 申 27:2

第二欄
ア 出 20:25 ヨシ 8:31
イ レビ 1:9
ウ レビ 3:1
エ レビ 7:15
オ 申 12:7 申 16:11
カ 出 24:12
キ ハバ 2:2
ク 出 19:5 申 26:18
ケ 出 20:6 王I 2:3 マタ 19:17 ヨハI 5:3
コ 王I 8:61
サ 申 11:29
シ ダニ 9:11
ス ヨシ 8:33
セ 申 33:10 ネヘ 8:7
ソ 出 20:4 申 4:16 イザ 44:9
タ 出 34:17 レビ 19:4 民 33:52
チ 申 7:25 申 29:17

の細工人の手になるもの[ア]を作って，それを隠し場に置いた者はのろわれる』。(そして民はみな答えて，『アーメン！』と言う[イ]ように。)

16 「『自分の父や母を侮べつをもって扱う者はのろわれる[ウ]』。(そして民はみな，『アーメン！』と言うように。)

17 「『仲間の者の境界標をずらす者はのろわれる[エ]』。(そして民はみな，『アーメン！』と言うように。)

18 「『盲人を道で迷わせる者はのろわれる[オ]』。(そして民はみな，『アーメン！』と言うように。)

19 「『外人居留者[カ]，父なし子，またやもめ[キ]に対する裁き[ク]を曲げる[ケ]者はのろわれる』。(そして民はみな，『アーメン！』と言うように。)

20 「『自分の父の妻と寝る者はのろわれる。自分の父のすそをあらわにしたからである[コ]』。(そして民はみな，『アーメン！』と言うように。)

21 「『何であれ獣と寝る者はのろわれる[サ]』。(そして民はみな，『アーメン！』と言うように。)

22 「『自分の姉妹，すなわち自分の父の娘や母の娘と寝る者はのろわれる[シ]』。(そして民はみな，『アーメン！』と言うように。)

23 「『自分のしゅうとめと寝る者はのろわれる[ス]』。(そして民はみな，『アーメン！』と言うように。)

24 「『隠れ場から仲間の者を打って死なせる者はのろわれる[セ]』。(そして民はみな，『アーメン！』と言うように。)

25 「『わいろを受け取って，魂を，それが罪のない血であるのに打って死なせる者はのろわれる[ア]』。(そして民はみな，『アーメン！』と言うように。)

26 「『この律法の言葉を守らず，それを実行しない者はのろわれる[イ]』。(そして民はみな，『アーメン！』と言うように。)

28 「また，もしあなたが，あなたの神エホバの声に必ず聴き従い，よく注意して，わたしが今日命じるそのすべてのおきてを守るならば[ウ]，あなたの神エホバもまた，あなたを地にある他のすべての国民の上に必ず高めてくださるであろう[エ]。 2 そして，あなたの神エホバの声に常に聴き従うゆえに，このすべての祝福があなたに臨み，あなたに及ぶことになる[オ]。

3 「あなたは都市において祝福され[カ]，また野においても祝福される[キ]。

4 「あなたの腹の実[ク]，あなたの地の実，あなたの畜獣の実[ケ]すなわち牛の子と羊の子は祝福される[コ]。

5 「あなたのかご[サ]と こね鉢は祝福される[シ]。

6 「あなたは入る時に祝福され，出て行く時にも祝福される[ス]。

7 「エホバは，あなたに向かって立ち上がる敵をあなたの前に敗北させる[セ]。彼らはあなたに敵して一つの道から出て来ても，七つの道に分かれてあなたの前を逃げて行く[ソ]。 8 エホバはあなたのため，あなたの物資の蓄え[タ]とあなたのすべての営みとの上に祝福を命じ[チ]，

セ レビ 26:7; 申 32:30; ヨシ 10:11; サⅡ 22:38; 詩 89:23; ソ 申 7:23; 代Ⅱ 14:13; ヘブ 11:34; タ レビ 26:10; 箴 3:10; マラ 3:10; チ 申 15:10。

第27章

ア ホセ 13:2
イ 民 5:22
ネヘ 5:13
ウ 出 20:12
レビ 19:3
申 21:18
申 21:21
箴 20:20
箴 30:17
マタ 15:4
エ 申 19:14
箴 22:28
箴 23:10
オ レビ 19:14
カ 出 22:21
キ 出 22:22
申 10:18
申 24:17
マラ 3:5
ヤコ 1:27
ク 申 16:20
ケ 箴 17:23
ミカ 3:11
コ レビ 18:8
サⅡ 16:22
コI 5:1
サ 出 22:19
レビ 18:23
レビ 20:15
シ レビ 18:9
レビ 20:17
サⅡ 13:14
エゼ 22:11
ス レビ 18:17
レビ 20:14
セ 出 20:13
出 21:12
レビ 24:17
民 35:31

第二欄

ア 申 10:17
エゼ 22:12
マタ 27:4
使徒 1:18
イ 申 28:15
詩 119:21
エレ 11:3
ガラ 3:10

第28章

ウ 出 15:26
レビ 26:3
イザ 1:19
ルカ 1:6
エ 申 26:19
オ 箴 10:22
カ 詩 107:36
キ 申 11:14
ク レビ 26:9
申 7:13
詩 127:3
詩 128:3
ケ 申 30:9
コ 詩 107:38
サ 申 26:2
シ 出 12:34
出 23:25
ルツ 1:6
ス 民 27:17
申 31:2
代Ⅱ 1:10
詩 91:14
詩 121:8

あなたの神エホバの与えてくださる地において確かにあなたを祝福されるであろう。 **9** あなたがあなたの神エホバのおきてを守り続け[ア]，その道を歩んでいるゆえに，エホバもその誓いのとおり[イ]にあなたをご自分の聖なる民として確立させてくださるのである[ウ]。 **10** そして，地のすべての民は，あなたの上にエホバの名がとなえられているのを必ず見[エ]，あなたについてまさに恐れを持つであろう[オ]。

11「エホバはまた，あなたに与えることをエホバが父祖たちに誓われた地[カ]において，あなたの腹の実[キ]，家畜の実，地の実り[ク]を栄えさせ，まさにあなたを満ちあふれさせてくださるであろう。 **12** エホバはご自分の良い倉を，天をあなたに開き，その季節ごとにあなたの土地に雨を与え[ケ]，あなたの手のすべての業を祝福される[コ]。あなたは必ず多くの国の民に貸し与え，自らは借りることはない[サ]。 **13** そしてエホバは必ずあなたを頭に置き，末尾に[置かれる]ことはない。あなたはいつも首位となり[シ]，下位に来ることはないのである。守って行なうようにとわたしが今日命じるあなたの神エホバのおきてに[ス]，あなたが常に従うからである。 **14** それであなたは，わたしが今日あなた方に命じているすべての言葉から右にも左にもそれることなく[セ]，他の神々に従って歩んで，それに仕える[ソ]ことのないようにしなければならない。

15「また，もしあなたが，あなたの神エホバの声に聴き従わず，注意して，わたしが今日命じるそのすべてのおきてと法令とを守り行なわないならば，これらのすべての呪いが必ずあなたに臨み，あなたに及ぶことになる[ア]。

16「あなたは都市においてのろわれ[イ]，野においてものろわれる[ウ]。

17「あなたのかご[エ]とこね鉢はのろわれる[オ]。

18「あなたの腹の実[カ]と地の実り[キ]，あなたの牛の子と羊の子はのろわれる[ク]。

19「あなたは入る時にのろわれ，出て行く時にものろわれる[ケ]。

20「あなたが成し遂げようとするすべての営みについて，エホバはのろい[コ]を，混乱[サ]と叱責[シ]をあなたの上に送り，ついにあなたは滅ぼし尽くされて，速やかに滅びうせるであろう。あなたがわたしを捨てたその行ないの悪のゆえである[ス]。 **21** エホバは疫病をあなたにまとい付かせ，あなたが行って取得する地からついにあなたを滅ぼし絶やされるであろう[セ]。 **22** エホバは，結核[ソ]と，燃える熱病と，炎症と，熱病のような暑さと，剣[タ]と，立ち枯れ[チ]と，白渋病[ツ]とをもってあなたを打ち，それらは必ずあなたを追い，ついにあなたは滅び絶えるであろう。 **23** また頭上にあるあなたの空は銅となり，あなたの下にある地は鉄となる[テ]。 **24** エホバは微粉と塵とをあなたの土地の雨として与えるであろう。それは天からあなたの上に降り，ついにあなたは滅ぼし尽くされることになる。 **25** エホバはあなたを敵

タ レビ 26:33; エレ 16:4; チ 王I 8:37; ツ 代II 6:28; アモ 4:9; ハガ 2:17; テ レビ 26:19; 申 11:17; 王I 8:35; 王I 17:1; エレ 14:4; アモ 4:7。

第28章

ア 申 27:1
イ 創 17:7; 出 19:6; 申 7:8; ヘブ 6:13
ウ 申 7:6; ペテI 1:15
エ 民 6:27; 代II 7:14; イザ 43:10; イザ 63:19; ダニ 9:19; 使徒 15:17
オ 民 22:3; 申 11:25; ヨシ 5:1
カ 創 15:18
キ 申 28:4
ク 申 30:9; 詩 65:9
ケ レビ 26:4; 申 11:14; エレ 14:22
コ 申 14:29; 申 15:10; 詩 67:7; 詩 115:13
サ 申 15:6
シ 王I 4:21
ス 詩 119:98
セ 申 5:32; ヨシ 1:7; 箴 4:27; イザ 30:21
ソ レビ 19:4; 申 11:16; 詩 96:5; コI 8:4

第二欄

ア レビ 26:16; ダニ 9:11; マラ 2:2; ガラ 3:13
イ エレ 7:12; エレ 26:6; 哀 1:1
ウ 王I 17:1; ヨエ 1:4; ハガ 1:6
エ 申 26:2
オ レビ 26:26; ミカ 6:14
カ 申 5:9; 哀 2:11; 哀 2:19; 哀 4:10; ホセ 9:12
キ レビ 26:20
ク レビ 26:22
ケ 代II 15:5
コ マラ 2:2
サ サI 4:10; 王II 14:12
シ 詩 39:11; 詩 80:16; イザ 30:17; イザ 51:20; エゼ 5:15
ス レビ 26:31; 申 4:26; ヨシ 23:16
セ レビ 26:25; エレ 21:6; エレ 24:10
ソ レビ 26:16

の前に敗北させる。[ア]あなたは彼らに向かって一つの道から出て行くが，七つの道に分かれて彼らの前を逃げるであろう。あなたは地上のすべての王国にとって驚がくの的となる。[イ] **26** そして，あなたの死体は天のあらゆる飛ぶ生き物と野の獣のための食物となり，[それらを]おののかせる者はだれもいない。[ウ]

27「エホバはあなたを，エジプトのはれ物[エ]と痔と湿疹と吹き出物で打ち，あなたはそれからいえることがない。 **28** エホバはあなたを，狂気[オ]と失明[カ]と心の困惑[キ]とをもって打たれる。 **29** そしてあなたは真昼でも手探りする者となり，盲人が暗がりで手探りするようになる。[ク]それでもあなたは自分の道を成功させることができない。あなたはただ一人，常にだまし取られ，奪い取られる者となり，だれ一人あなたを救う者はいない。[ケ] **30** あなたが女と婚約しても，別の男がこれを強姦する。[コ]あなたが家を建てても，自分はそれに住まない。[サ]あなたがぶどう園を設けても，自分でそれを用いはじめることはない。[シ] **31** あなたの雄牛が目の前でほふられる ― それでもあなたがそれを食べることはない。あなたの ろばがあなたの顔の前から奪い取られてゆく ― それはあなたのもとには戻らない。あなたの羊は敵たちに与えられてゆく ― それでもあなたを救う者はいない。[ス] **32** あなたの息子と 娘は別の民に渡され，[セ]あなたの目はそれを見て常に彼らに焦がれる ― それでもあなたの手には力がない。[ソ] **33** あなたの地の実りとすべての産物は，あなたの知らなかった民がこれを食べる。[ア]あなたはただだまし取られ，常に打ち砕かれる者となる。[イ] **34** そしてあなたは，自分の目が見るその光景にただ狂気するであろう。[ウ]

35「エホバはあなたの両ひざと両脚を悪性のはれ物で打ち，あなたはそれからいえることがない。それは足の裏から頭のてっぺんにまで至る。[エ] **36** エホバはあなたを，またあなたが自分の上に立てた王を，[オ]あなたもあなたの父祖たちも知らなかった国民のもとに行進させる。[カ]そこであなたは他の神々に，木や石でできたものに仕えることになる。[キ] **37** こうしてあなたは，エホバがそのもとに連れて行くすべての民の中にあって，驚きの的，[ク]語りぐさ，[ケ]また嘲弄されるものとなるのである。

38「あなたは沢山の種を野に携えて行くが，取り集めるところはわずかであろう。[コ]いなごがそれをむさぼり食うからである。[サ] **39** あなたはぶどう園を設けてそれを耕作しはするが，ぶどう酒を飲むことも何かを集め入れることもないであろう。[シ]虫がそれを食い尽くすからである。[ス] **40** あなたは自分の全領地にオリーブの木を持つようになるが，自分の身に油を塗ることはないであろう。あなたのオリーブの実は落ちてしまうからである。[セ] **41** あなたは息子や娘たちを生むが，それはあなたのものとしてはとどまらない。彼らは捕囚にされるからである。[ソ] **42** あなたのすべての樹木と地の実りは，羽音を立てる

第28章

ア レビ 26:17; 申 32:30
イ エレ 24:9; エレ 29:18; エゼ 23:46; ルカ 21:24
ウ サI 17:44; 詩 79:2; エレ 7:33
エ 申 7:15; アモ 4:10
オ 伝 7:7
カ 出 4:11; レビ 26:16
キ エレ 4:9
ク イザ 59:10; ゼパ 1:17
ケ 裁 3:14; 裁 6:4; ネヘ 9:27; 詩 106:42
コ エレ 8:10
サ イザ 5:9; 哀 5:2; ゼパ 1:13
シ アモ 5:11; ミカ 6:15
ス サII 22:42
セ 代II 29:9; ヨエ 3:6
ソ ネヘ 5:5

第二欄

ア レビ 26:16; 申 28:51; ネヘ 9:37; イザ 1:7; エレ 5:17
イ ゼカ 11:6
ウ 申 28:67
エ 申 28:27; ヨブ 2:7
オ 王II 25:7; 代II 33:11; 代II 36:6; エレ 22:11
カ 王II 17:6; 王II 25:26; イザ 39:7
キ 申 4:28; エレ 16:13
ク 王I 9:8; エレ 25:9
ケ 代II 7:20; エレ 24:9; 詩 44:14
コ イザ 5:10; ハガ 1:6
サ 王I 8:37; 代II 6:28; ヨエ 2:3; ヨエ 2:25
シ ゼパ 1:13
ス ヨナ 4:7
セ ミカ 6:15
ソ 申 28:32; 王II 24:14; エレ 52:15; エレ 52:30; 哀 1:5

虫がそれを自分のものとする。 **43** あなたのうちにいる外人居留者はあなたより上へ上へと上がって行き，一方あなたは下へ下へと下がって行く[ア]。 **44** 彼があなたに貸し与える者となり，あなたがこれに貸し与えることはない[イ]。彼が頭となり，あなたはその尾となるであろう[ウ]。

45「それで，これらのすべての呪い[エ]が必ずあなたに臨み，あなたの後を追ってあなたに追いつき，ついにあなたは滅ぼし尽くされることになる[オ]。あなたの神エホバの声に聴き従わず，その命じたおきてと法令とを守らなかったためである[カ]。 **46** そしてそれは，しるしまた異兆として，定めのない時まであなたとあなたの子孫の上にとどまることになる[キ]。 **47** あなたが，すべての物に満ちあふれながら[ク]，楽しみと心の喜びとをもってあなたの神エホバに仕えなかったからである[ケ]。 **48** そしてあなたは，飢え[コ]と渇きと裸とすべての物の乏しさとの中で，エホバがあなたに送る敵に仕えることになる[サ]。[神]はあなたの首に鉄のくびきを掛け，ついにはあなたを滅ぼし尽くされるのである[シ]。

49「エホバは遠くの国民を地の果てからあなたに向かって立ち上がらせる[ス]。それは，鷲が襲いかかるときのようであろう[セ]。その国語をあなたが理解できない国民[ソ]， **50** 顔つきのどう猛な国民である[タ]。老人をも顧みず，年少の者にも恵みを示さない者たちである[チ]。 **51** そして彼らは必ずあなたの家畜の実と地の実りを食べ，ついにあなたは滅ぼし尽くされることになる[ア]。穀物も，新しいぶどう酒や油も，牛の子や羊の子もあなたのために残さず，ついにあなたを滅ぼしてしまうであろう[イ]。 **52** また，彼らはまさにあなたをすべての門の内に攻め囲み，あなたの依り頼む高く守り固められた城壁もあなたの全土で崩れ落ちることになる。あなたの神エホバの与えてくださったその全土において，彼らはあなたをすべての門の内に攻め囲むのである[ウ]。 **53** その時あなたは，自分の腹の実，すなわちあなたの神エホバが与えてくださった自分の息子や娘たちの肉を食べることになるであろう[エ]。敵があなたを囲み込むその囲みの厳重さと圧迫とのためである。

54「あなたのうちの非常に繊細で優美な男，そのような者[オ]の目までが，自分の兄弟，自分の慈しむ妻，また自分のもとに残るその残りの子らに対してさえよこしまになり， **55** その一人にすら自分の食らう自分の子たちの肉を与えようともしないであろう。敵があなたをそのすべての門の内に囲み込むその囲みの厳重さと圧迫とのため自分のもとに残るものが何もないからである[カ]。 **56** あなたのうちの繊細で優美な女，その優美な習慣と繊細さのために地に足の裏を付けようともしなかった者[キ]，そのような者の目までが，自分の慈しむ夫，自分の息子や娘， **57** いや，自分の脚の間から出る胞衣にさえ，また自分が産んだ自分の子らに対してさえよこしまなものとなる[ク]。敵があなたをその門の内に囲み込むその囲みの厳

第28章
ア レビ 25:47
イ 申 15:5; 申 15:6; 箴 22:7
ウ エズ 9:7
エ 申 28:15; 申 29:27; エレ 26:6
オ レビ 26:28; 王II 17:20; イザ 1:20; エレ 24:10
カ 申 11:28; 詩 119:21; エレ 7:24
キ エレ 25:18; エゼ 14:8; コI 10:11
ク 申 12:7; 申 32:15; ネヘ 9:35
ケ ネヘ 8:10; 詩 100:2
コ エレ 44:27
サ 代II 12:8; エレ 5:19; エレ 17:4
シ エレ 28:14
ス エレ 6:22; ハバ 1:6
セ エレ 4:13; 哀 4:19; ホセ 8:1
ソ イザ 28:11; エレ 5:15
タ エゼ 21:31
チ 代II 36:17; イザ 47:6; ルカ 19:44

第二欄
ア 申 28:33
イ レビ 26:26; エレ 15:13
ウ 王II 17:5; 王II 25:1; エレ 39:1; ルカ 19:43
エ レビ 26:29; 王II 6:28; エレ 19:9; 哀 2:20; 哀 4:10; エゼ 5:10
オ 申 15:9; 箴 23:6
カ 申 28:48; エレ 52:6
キ 哀 4:5
ク イザ 49:15

重さと圧迫とのゆえにすべてのものが欠乏するため，彼女はそれをひそかに食らうからである。[ア]

58「もしあなたが注意してこの書に記されるこの律法のすべての言葉を行なうようにせず，[イ]この栄光ある，[ウ]畏怖の念を抱かせる[エ]み名を，あなたの神エホバを[オ]恐れないのであれば， 59 エホバも必ず，あなたの災厄とあなたの子孫の災厄をひときわ厳しくし，大きくて長く続く災厄，[カ]また悪性で長く続く病とされるであろう。[キ] 60 そして，あなたがその前で恐れおののいたエジプトのすべての疾患をあなたの上にまさに呼び戻し，それらは必ずあなたにまとわり付くであろう。[ク] 61 また，この律法の書に記されていないどんな病気や災厄にせよ，エホバはそれをあなたの上にもたらし，ついにあなたは滅ぼし尽くされるであろう。 62 こうしてあなた方は，天の星のように数多くなっていたとしても，[ケ]ごくわずかな者だけが残されることになる。[コ]あなたの神エホバの声に聴き従わなかったためである。

63「そしてエホバは，あなた方に良いことを行なってあなた方を多くならせることに歓喜されたが，[サ]同じようにエホバは，あなた方を滅ぼし，滅ぼし尽くすことに歓喜されることになる。[シ]あなた方は，自分たちが行って取得するその地から全く引き離されるであろう。[ス]

64「またエホバは必ずあなたをあらゆる民の中に散らして，地の果てから果てに至らせるであろう。[セ]そこであなたは，あなたも父祖たちも知らなかった他の神々に，木や石に仕えることになる。[ア] 65 そして，それら諸国民の中にあってあなたに安らぎはなく，[イ]あなたの足の裏を休める場所さえ見当たらないであろう。エホバはその所で，おののく心[ウ]を，また目の衰え[エ]と魂の絶望とをあなたに与えるのである。 66 そしてあなたは自分の命についてこの上ない危難のうちに置かれ，夜昼非常な怖れを抱くことになる。自分の命についておぼつかなく思うであろう。[オ] 67 朝には，『ああ晩であったら！』と言い，晩には，『ああ朝であったら！』と言うであろう。あなたが非常な怖れを抱くその心の非常な怖れのため，またあなたの目が見るその光景のためである。[カ] 68 そしてエホバは必ず，『あなたは二度とそれを見ない』とわたしが言ったその道により，船であなたをエジプトに連れ戻されるであろう。[キ]その所であなた方は，自分を奴隷男またはしためとして敵に売らねばならなくなる。[ク]それでも買う者はいないであろう」。

29 これらは，エホバがモーセに命じてモアブの地でイスラエルの子らと結ばせた契約の言葉であり，ホレブにおいて彼らと結ばれた契約[ケ]とは別のものである。

2 それからモーセは全イスラエルを呼んでこう言った。「あなた方は，エホバがエジプトの地においてファラオとそのすべての僕またその全土に対し，あなた方の目の前で行なったそのすべての事柄を見た者たちである。[コ] 3 そ

第28章

- ア 申 28:53
- イ 出 24:7 レビ 26:15 申 31:26
- ウ 出 14:4 レビ 10:3 詩 72:19
- エ 申 10:17 ネヘ 1:5 詩 99:3 イザ 29:23
- オ 出 3:15 出 6:3 出 20:2 詩 83:18 詩 113:3 イザ 42:8 マラ 2:2
- カ レビ 26:21 代II 21:14 ダニ 9:12
- キ 申 28:22 代II 21:15
- ク 申 7:12 申 7:15 申 28:27 アモ 4:10
- ケ 申 10:22 申 26:5 ネヘ 9:23
- コ 申 4:27
- サ 申 30:9
- シ 箴 1:26
- ス エレ 12:14 エレ 18:7
- セ レビ 26:33 申 4:27 ネヘ 1:8 ルカ 21:24

第二欄

- ア 申 4:28 申 28:36 エレ 16:13
- イ エゼ 5:12 アモ 9:4
- ウ レビ 26:36 エゼ 12:19
- エ レビ 26:16
- オ ヘブ 10:27
- カ 申 28:34
- キ 出 14:13 エレ 44:12 ホセ 9:3
- ク ネヘ 5:8

第29章

- ケ 出 24:8 レビ 26:45 申 5:2
- コ 出 19:4 申 7:18 ヨシ 24:5

れは，あなたの目が見た大いなる試み[ア]，あの大いなるしるし[イ]と奇跡[ウ]であった。 **4** それでもエホバは，今日この日に至るまで，知る心と見る目と聞く耳とをあなた方にお与えにならなかった[エ]。 **5**『わたしが荒野であなた方を導いた四十年の間[オ]，あなた方の身に着けた衣はすり切れず，足にはいたサンダルはすり減らなかった[カ]。 **6** あなた方はパンを食べず[キ]，ぶどう酒も酔わせる酒も飲まなかった。わたしがあなた方の神エホバであることを，あなた方が知るためであった』。 **7** ようやくあなた方はこの場所に来た。その時，ヘシュボンの王シホン[ク]とバシャンの王オグ[ケ]がわたしたちを迎え撃とうとして出て来たが，わたしたちはこれを撃ち破った[コ]。 **8** その後わたしたちは彼らの土地を取り，それを相続分としてルベン人，ガド人，またマナセ人の半部族に与えた[サ]。 **9** ゆえにあなた方はこの契約の言葉を守ってそれを行なわなければならない。あなた方が自分の行なうすべての事柄を成功させるためである[シ]。

10「今日，あなた方は皆，あなた方の神エホバの前に立っている。あなた方の部族の頭たち，年長者とつかさたち，イスラエルのすべての男子[ス]， **11** あなた方の幼い者たち，妻たち[セ]，またあなたの宿営の中にいる外人居留者[ソ]，あなたのまきを集める者から水をくむ者[タ]までが。 **12** これはあなたが，あなたの神エホバの契約[チ]とその誓いとに入るためである。あなたの神エホバはそれを今日[ツ]あなたと結ばれるのである。 **13** それは，あなたに約束されたとおり，またあなたの父祖アブラハム[ア]，イサク[イ]，ヤコブに誓われたとおり[ウ]，あなたをご自分の民として今日確立し[エ]，あなたの神となるためである[オ]。

14「さて，わたしはただあなた方とだけこの契約またこの誓いを立てているのではない[カ]。 **15** それは，今日わたしたちの神エホバの前でわたしたちと共にここに立つ者に加えて，今日わたしたちと共にここにいない者たちに対してもなのである[キ]。 **16**（わたしたちがいかにエジプトの地に住み，あなた方が通ったその諸国民の中をいかに通過したか[ク]は，あなた方自身がよく知っているのである。 **17** そしてあなた方は，彼らの持つ嫌悪すべきものや糞のような偶像[ケ]，木や石，銀や金など，彼らと共にあったものに見慣れていた。） **18** これは，あなた方の中に，心が今日わたしたちの神エホバからそれて行き，行ってそれら諸国民の神々に仕えるような男，女，家族，また部族が出ることのないため[コ]，あなた方の中に，毒草や苦よもぎの実を結ぶような根の出ることのないためである[サ]。

19「そして，この誓い[シ]の言葉を聞きながら，心の中で自らを祝福し，『わたしは自分の心の強情[ス]さのままに歩んでも平安を持てるのだ』と言い[セ]，よく潤された者も渇いた者たちも共にはらい去ろうとする意図を抱く者がいれば， **20** エホバはその者を許そうとはされ

第29章

ア 申 4:34; 申 7:19; ネヘ 9:17; ネヘ 9:19
イ 民 14:11
ウ ネヘ 9:10; 詩 78:43; 詩 105:27
エ 箴 20:12; イザ 6:10; マル 4:12; ロマ 11:8; エフ 4:18
オ 申 1:3; 申 8:2; アモ 2:10
カ 申 8:4; ネヘ 9:21; マタ 6:31
キ 出 16:12; 出 16:31; ネヘ 9:15
ク 民 21:26
ケ 民 21:33
コ 詩 135:10; 詩 135:11
サ 民 32:33; 申 3:12
シ 申 4:6; 申 8:18; ヨシ 1:7; 王I 2:3; 詩 103:17; 詩 103:18; ルカ 11:28
ス 申 31:12
セ ネヘ 8:2
ソ 出 12:38; 民 11:4
タ ヨシ 9:21
チ 申 29:1; 申 29:29
ツ 申 1:3

第二欄

ア 創 17:7; 創 22:16; エレ 11:5; ヘブ 6:13
イ 創 26:3; 出 2:24; 詩 105:9
ウ 創 28:13
エ 出 19:5; 申 7:6; 申 27:9; 申 28:9
オ 出 6:7; 出 29:45
カ 申 5:3; エゼ 16:60
キ エレ 32:39
ク 申 2:4
ケ 民 25:2; エゼ 20:8
コ 申 11:16; 申 17:3; ヘブ 3:12
サ エレ 9:15; ホセ 10:4; アモ 6:12; 使徒 8:23; ヘブ 12:15
シ 申 29:12

ス ネヘ 9:29; 箴 28:14; イザ 30:1; エレ 3:17; エレ 6:28; ゼカ 7:12; ロマ 1:21; ロマ 2:5; セ 詩 10:6; エレ 5:12; エレ 14:19。

ないであろう。むしろ，エホバの怒りと激情はその人に対して煙を発し，この書に記されるすべての誓いが必ずその者の上に下るであろう。エホバはまさにその者の名を天の下からぬぐい去られる。 **21** それでエホバは，この律法の書に記される契約のすべての誓いにしたがい，その者を災いのためにイスラエルのすべての部族から切り離されることになる。

22「そして，後の世代，すなわち後に起こるあなた方の子らは必ず言うであろう。また，遠くの土地からやって来る異国の者も[言うであろう]。その地の災厄を，またエホバがそこに被らせたその疾病を見る[時]， **23** 硫黄と塩と炎焼，それによってその全土が，種をまかれず，芽が出ず，何の草木も生え出ぬ所となり，エホバがその怒りと憤りのうちに覆されたソドムとゴモラ，アドマとツェボイイムの覆しのようになっているのを[見るその時に]。 **24** 確かに，すべての国の民は必ず言うであろう，『どうしてエホバはこの地に対してこのようにされたのか。どうしてこれほど激しい怒りを』と。 **25** そのとき人々はこう言わねばならない。『それは，彼らが父祖たちの神エホバとの契約を捨てたためだ。それは，彼らをエジプトの地から携え出した時に[神]が結ばれたものであった。 **26** それなのに彼らは行って他の神々に仕え，それに身をかがめた。彼らが知らず，彼らに割り当てることもされなかった神々に。 **27** それでエホバの怒りがこの地に対して燃え，この書に記される呪いをそっくりそこに臨ませられた。 **28** こうしてエホバは，怒りと激怒と大いなる憤りのうちに彼らをその地から引き抜き，今日見るとおり別の土地に追いやられたのだ』。

29「秘められている事柄はわたしたちの神エホバに属しているが，啓示された事柄は，定めのない時に至るまでわたしたちとわたしたちの子らとに属する。わたしたちがこの律法のすべての言葉を果たし行なうためである。

30「そして，これらのすべての言葉，すなわちわたしがあなたの前に置いたこの祝福と呪いがあなたに臨む時，あなたの神エホバがあなたを離散させたそのあらゆる国民の中にあってそれをあなたの心に思い返し， **2** あなたの神エホバのもとに立ち返り，あなたもあなたの子らも，わたしが今日命じるすべてのことにしたがい，心をつくし魂をつくしてそのみ声に聴き従ったなら， **3** あなたの神エホバもまた必ずあなたの捕らわれ人たちを連れ戻し，あなたに憐れみを示し，あなたの神エホバがあなたを散らしたそのあらゆる民のもとから再びあなたを集めてくださるであろう。 **4** あなたの離散した民が天の果てにいるとしても，あなたの神エホバはそこからあなたを集め，そこから連れて来てくださる。 **5** あなたの神エホバは父たちが取得したその地にあなたを携え入れてくださ

第29章
ア 出 34:7　ヨシ 24:19　イザ 27:11
イ 詩 74:1
ウ 出 34:14　詩 79:5　エゼ 23:25
エ 詩 18:8　ヘブ 12:29
オ 申 27:26　申 28:15
カ ロマ 2:5
キ 申 28:59
ク 裁 9:45　詩 107:34　エレ 17:6
ケ 詩 11:6
コ エレ 20:16　アモ 4:11
サ 創 19:24　ユダ 7
シ 創 10:19
ス 創 14:2　ホセ 11:8
セ 王I 9:8　代II 7:21　エレ 22:8
ソ 申 29:12　王I 19:10
タ エレ 22:9　エレ 31:32
チ 裁 2:12　王I 9:9　王II 17:7　代II 7:22　エレ 19:4

第二欄
ア レビ 26:16　申 27:26　申 29:20
イ 申 28:63　王I 14:15　王II 17:18　詩 52:5　ルカ 21:24
ウ エズ 9:7　ダニ 9:7
エ イザ 55:8　ロマ 11:33　コI 2:16
オ アモ 3:7　マタ 11:27　エフ 3:5
カ 詩 78:5　伝 12:13　ヨハI 5:3

第30章
キ 申 11:27　申 28:2
ク 申 11:28　申 28:15
ケ 王II 17:6　王II 17:23　王II 25:26　代II 36:20
コ 王I 8:47　ネヘ 1:9　エゼ 18:28　ヨエ 2:13
サ イザ 55:7　ホセ 3:5　ヨハI 1:9
シ 申 4:29

ス エレ 29:14; セ 哀 3:22; ソ エズ 1:3; 詩 147:2; イザ 56:8; エレ 32:37; エゼ 34:13; タ 申 28:64; イザ 11:11; ゼパ 3:20; ゼカ 8:7。

り，あなたは必ずそれを自分のものとする。[神]はあなたにまさに良いことを行ない，あなたを父たちよりも数多くしてくださるであろう。[ア] **6** そしてあなたの神エホバは，あなたの心とあなたの子孫の心に[イ]割礼を施されることになる。[ウ]あなたが，自分の命のために，心をつくし魂をつくしてあなたの神エホバを愛するようになるためである。[エ] **7** そして，あなたの神エホバは，あなたに敵する者とあなたを憎む者，あなたに迫害を加えた者たちの上に，必ずこれらのすべての誓いをもたらされるであろう。[オ]

8「あなたのほうは，身を翻して必ずエホバの声に聴き従い，わたしが今日命じるそのすべてのおきてを行なうであろう。[カ] **9** また，あなたの神エホバは，あなたの手のすべての業，すなわちあなたの腹の実，家畜の実，[キ]また地の実[ク]りの点でまさに十二分に得させ，[ケ]繁栄を得させてくださるであろう。[コ]エホバはあなたの父祖たちについて歓喜されたのと同じように，再びあなたについても歓喜されて，良くしてくださるからである。[サ] **10** それはあなたがあなたの神エホバの声に聴き従って，この律法の書に記されるそのおきてと法令とを守るからであり，[シ]心をつくし魂をつくしてあなたの神エホバに立ち返るからである。[ス]

11「わたしが今日命じているこのおきては，あなたにとって難しすぎるものではない。遠くにあるものでもない。[セ] **12** それは天にあるために，『だれがわたしたちのため天に昇ってそれを受け，わたしたちに聞かせてそれを行なえるようにしてくれるのか』と言われるようなものではない。[ア] **13** またそれは海の向こうにあるために，『だれがわたしたちのため海の向こうに渡ってそれを受け，わたしたちに聞かせてそれを行なえるようにしてくれるのか』と言われるようなものでもない。 **14** その言葉はあなたに非常に近く，あなたの口の中，心の中にあって，[イ]それを行なうことができるようにされているのである。[ウ]

15「見なさい，わたしは今日，あなたの前に，命と善を，そして死と悪とを置く。[エ] **16** [もしあなたが，] わたしが今日命じている[あなたの神エホバのおきてに聴き従って]あなたの神エホバを愛し，[オ]その道を歩んでそのおきてと[カ]法令と司法上の定め[キ]とを守るなら，そのときあなたは必ず生きつづけて，[ク]数多くなり，あなたの神エホバも，あなたが行って取得する地で必ずあなたを祝福してくださるのである。[ケ]

17「しかし，もしあなたの心がそれて行き，あなたが聴き従わないで[コ]まさにたぶらかされ，他の神々に身をかがめてこれに仕えることがあれば，[サ] **18** わたしは今日はっきり告げておくが，あなた方は必ず滅び尽きることになる。[シ]あなた方は，ヨルダンを渡って行って取得するその地で自分の[命の]日を長くすることはないであろう。 **19** わたしは今日，天と地をあなた方に対する証人として立て，[ス]あなたの前に命と死，[セ]

第30章

ア ネヘ 1:9
イ エレ 32:39
ウ 申 10:16; ロマ 2:29
エ 申 6:5
オ 創 12:3; イザ 10:12; エレ 25:12; 哀 3:64; ロマ 12:19
カ 申 30:2
キ 申 7:14; 申 28:4; 詩 107:38
ク レビ 26:4; 詩 67:6; コⅡ 9:10
ケ イザ 65:21; マラ 3:10; マタ 6:33; フィ 4:19
コ 申 15:4; 箴 10:22
サ 申 28:63; エレ 32:41
シ 申 26:17; 申 30:2
ス ネヘ 1:9; エゼ 18:21; エゼ 33:11; 使徒 3:19
セ 詩 147:19; 箴 2:4; イザ 45:19

第二欄

ア ロマ 10:6
イ ロマ 10:8
ウ マタ 7:21; ヤコ 1:25
エ 申 11:26; 申 32:47
オ 申 6:5; 申 30:6
カ 箴 19:16; コⅠ 7:19
キ レビ 25:18; 申 4:45; 詩 19:9
ク レビ 18:5; ネヘ 9:29; ガラ 3:12
ケ 申 30:5
コ 申 29:18; サⅠ 12:25; ヘブ 3:12
サ 申 4:19; 申 31:29; 詩 96:5
シ 申 8:19; ヨシ 23:15
ス 申 4:26; 申 31:28; イザ 1:2
セ 申 32:47

祝福[ア]と呪い[イ]を置いた。あなたは命を選び，あなたもあなたの子孫も共に[ウ]生きつづけるようにしなければならない[エ]。**20** すなわち，あなたの神エホバを愛し[オ]，その声に聴き従い，これに堅く付くのである[カ]。[神]はあなたの命，あなたの長い日々なのであり[キ]，エホバがあなたの父祖アブラハム，イサク，ヤコブに与えることを誓われたその地[ク]にあなたが住むためである」。

31 次いでモーセは行って，この言葉を全イスラエルに話して，**2** こう言った。「わたしは今日百二十歳となった[ケ]。わたしは出入りすること[コ]をもはや許されないであろう。『あなたはこのヨルダンを渡っては行かない』とエホバはわたしに言われたからである[サ]。**3** あなたの神エホバがあなたの前を渡って行かれる[シ]。ご自身がこれらの諸国民をあなたの前から滅ぼし尽くされるのである。それであなたは彼らを打ち払わなければならない[ス]。エホバが話されたとおり，ヨシュアがあなたの前に立って渡って行く[セ]。**4** そしてエホバは，アモリ人の王シホン[ソ]とオグ[タ]およびその土地に対しそれを滅ぼし尽くした際[チ]に行なわれたと同じことを，彼らに対しても必ず行なわれる。**5** それで，エホバは彼らをあなた方に渡された[ツ]。あなた方は彼らに対し，わたしが命じたそのすべてのおきてのとおりに行なわなければならない[テ]。**6** 勇気を出し，強くありなさい[ト]。彼らの前で恐れたり，うろたえたりしてはいけない[ナ]。あなたの神エホバが共に進んで行かれるからである。あなたを見捨てたり，全く見放したりはされない[ア]」。

7 それからモーセはヨシュアを呼び，全イスラエルの目の前で彼にこう言った。「勇気を出し，強くありなさい[イ]。あなたがこの民を，父祖たちに与えることをエホバが誓われたその土地に携え入れるからである。あなたがそれを相続地として彼らに得させるのである[ウ]。**8** そして，エホバがあなたの前を進んで行かれる。自ら常にあなたと共にいてくださる[エ]。あなたを見捨てたり，全く見放したりはされない。恐れたりおびえたりしてはいけない[オ]」。

9 次いでモーセはこの律法を書き記し[カ]，それをレビの子らの祭司たち[キ]，すなわちエホバの契約の箱を担う者たち[ク]に，またイスラエルのすべての年長者たちに与えた。**10** そしてモーセは彼らに命じてこう言った。「七年の終わりごと，その免除の年[ケ]の定めの時，仮小屋の祭りの際[コ]，**11** 全イスラエルがあなたの神エホバの顔を見るためその選ばれた場所[サ]に来る時[シ]に，あなたは全イスラエルの前，その聞くところでこの律法を読み上げる[ス]。**12** 民を，男も，女も，幼い者も，またあなたの門の内にいる外人居留者たちも集合させなさい[セ]。彼らが聴くため，また学ぶためである[ソ]。彼らはあなた方の神エホバを恐れ[タ]，注意してこの律法のすべての言葉を履行しなければならないのである。**13** また，彼らの子らで[これを]知らない者たちも聴くように[チ]。彼らは，あなた方がヨルダンを渡って行って取得する地で

第30章
ア 申 11:26; 申 28:2
イ 申 27:26; 申 28:15
ウ 申 6:2; エレ 32:39
エ ヨシ 24:15
オ 申 10:12
カ 申 4:4
キ 申 4:40
ク 創 12:7; 創 15:18

第31章
ケ 出 7:7; 申 34:7; 使徒 7:23
コ 民 27:17
サ 民 20:12; 申 3:27; 申 4:21
シ 申 9:3
ス 詩 44:2
セ 民 27:18; 申 3:28; ヨシ 1:2; ヨシ 4:14; 使徒 7:45
ソ 民 21:24
タ 民 21:35
チ 出 23:23; 申 29:7
ツ 申 3:21; 申 7:2
テ 民 33:52; 申 7:24; 申 20:16
ト ヨシ 1:6; 詩 27:14; 詩 118:6
ナ 民 14:9; 申 1:29; 申 7:18; 詩 56:3

第二欄
ア 申 4:31; ヨシ 1:5; ヘブ 13:5
イ ヨシ 10:25; エフ 6:10
ウ 申 1:38
エ 出 33:14
オ ヨシ 1:9
カ 出 34:27; ダニ 9:13
キ 申 17:18
ク 民 4:15; 申 31:25
ケ 申 15:1
コ レビ 23:34
サ 申 12:5
シ 出 23:17; 申 16:16
ス ネヘ 8:7
セ 申 4:10; ヘブ 10:25
ソ 申 29:29
タ 詩 34:11; 箴 8:13
チ 申 6:7; 申 11:2; 詩 78:6; 箴 22:6; エフ 6:4

生きる日の限りあなた方の神エホバを恐れることを学ばなければならない[ア]」。

14 その後エホバはモーセにこう言われた。「見よ，あなたの死ぬ日が近づいた[イ]。ヨシュアを呼び，あなた方は会見の天幕の中に立ちなさい。わたしが彼を任命するためである[ウ]」。それでモーセとヨシュアは行って，会見の天幕[エ]の中に立った。 15 その時エホバは雲の柱のうちにあってその天幕に現われ，雲の柱が天幕の入口のそばに立つようになった[オ]。

16 そうしてエホバはモーセにこう言われた。「見よ，あなたは父祖たちと共に横たわろうとしている[カ]。この民は必ずや身を起こし[キ]，その進み行く地の異国の神々と，まさにそのただ中に入って不倫な交わりを持ち[ク]，必ずやわたしを捨て[ケ]，わたしが彼らと結んだ契約を破るであろう[コ]。 17 その日，わたしの怒りは彼らに対してまさに燃え[サ]，わたしは必ず彼らを捨て[シ]，自分の顔を彼らから隠し[ス]，彼らは食い尽くされるべきものとなる。多くの災いと苦難が必ず彼らに臨み[セ]，彼らはその日にきっと言うであろう，『こうした災いが臨んだのはわたしたちの神がわたしたちの中におられないからではないか[ソ]』と。 18 それでもわたしは，その日に自分の顔を全く隠す。彼らの行なったすべての悪のため，彼らが他の神々に身を向けたためである[タ]。

19「ゆえに今，あなた方のためにこの歌[チ]を書き留め，それをイスラエルの子らに教えなさい[ツ]。それを彼らの口に置いて，この歌がイスラエルの子らに対するわたしの証しとなるようにしなさい[ア]。 20 わたしは彼らを，その父祖たちに誓った地，乳と蜜の流れる所[イ]へと携えて行くからである[ウ]。彼らは必ずや食べて[エ]満ち足り，肥え太って[オ]他の神々に身を向け[カ]，まさにそれに仕えてわたしに不敬な態度を取り，わたしの契約を破るであろう[キ]。 21 それで，多くの災いと苦難が彼らの上に臨む時[ク]，この歌が彼らの前で証しとなって答えることになる。それは彼らの子孫の口から忘れられてはいけないのである。わたしは，自分が誓った地へ携え入れる前の今日すでに彼らが現わしている性向をよく知っているのである[ケ]」。

22 それでモーセはその日にこの歌を書き記した。それをイスラエルの子らに教えるためであった[コ]。

23 次いで[神]はヌンの子ヨシュアを任命して[サ]こう言われた。「勇気を出し，強くありなさい[シ]。あなたがイスラエルの子らを，わたしが彼らに誓ったその土地に携え入れるからである[ス]。わたし自ら常にあなたと共にいる」。

24 そして，モーセはこの律法の言葉を書に記し終えてそれを完成したが[セ]， 25 すぐにモーセはレビ人すなわちエホバの契約の箱を担う者たちに命じて[ソ]こう言いはじめた。 26「あなた方はこの律法の書[タ]を受け取って，あなた方の神エホバの契約の箱[チ]の傍らに置くように。それはそこにあってあなたに対す

第31章

ア 申 30:16
イ 民 27:13
申 31:2
ウ 申 3:28
エ 出 40:2
オ 出 33:9
出 40:38
詩 99:7
カ サⅡ 7:12
ヨハ 3:13
キ 出 32:6
ク 出 34:15
裁 2:17
詩 106:37
詩 106:39
エレ 3:1
エゼ 16:15
ケ 申 32:15
裁 2:12
王Ⅰ 11:33
コ 裁 2:20
エレ 31:32
ヘブ 8:9
サ 申 29:20
詩 74:1
シ 代Ⅰ 28:9
代Ⅱ 15:2
代Ⅱ 24:20
ス 申 32:20
ヨブ 34:29
詩 27:9
詩 104:29
エゼ 39:23
セ 申 31:21
申 32:23
ネヘ 9:27
箴 1:27
ソ 裁 6:13
タ イザ 8:17
イザ 59:2
チ 申 31:30
申 32:44
コロ 3:16
ツ 申 4:9
申 11:19

第二欄

ア 申 31:21
イ 出 3:8
民 13:27
エゼ 20:6
ウ 創 15:18
申 6:10
エ 申 8:12
ネヘ 9:25
オ 申 32:15
カ 申 32:16
キ 出 24:7
申 29:1
ネヘ 9:26
ク 申 28:59
申 29:22
ケ 創 8:21
出 16:4
代Ⅰ 28:9
詩 139:2
コ 申 31:19
サ 民 27:18
申 31:14
シ ヨシ 1:6
詩 27:14
詩 118:6
ス 申 1:38
申 3:28
セ 出 34:27
申 31:9

ソ 民 4:15; 代Ⅰ 15:12; タ 申 17:18; 申 31:9; 王Ⅱ 22:8; 代Ⅱ 34:14; チ 王Ⅰ 8:9; ヘブ 9:4。

る証しとなるのである。[ア] **27** このわたしは,あなたの反逆の傾向[イ]とこわいうなじ[ウ]とをよく知っているからである。わたしが今日生きてまだ共にいる間にあなた方がエホバに対して反逆の振る舞いをしたのであれば,[エ]わたしの死後にはなおさらであろう。 **28** あなた方の各部族からすべての年長者を,そしてあなた方のつかさたち[オ]をわたしのもとに集合させなさい。わたしはこれらの言葉を彼らの聞くところで話し,天と地を彼らに対する証人とする。[カ] **29** わたしの死後あなた方がきっと滅びとなるような振る舞いをすることを,[キ]わたしはよく知っているのである。あなた方はわたしが命じた道からそれてゆくに違いない。後の日に災い[ク]があなた方に降り懸かることになる。あなた方がエホバの目に悪とされることを行ない,自分たちの手の業によって怒りを起こさせるからである」。[ケ]

30 それからモーセは,イスラエルの全会衆の聞くところでこの歌の言葉を最後まで語った。[コ]

32 「天よ,耳を向けよ,わたしに語らせよ。
地はわたしの口のことばを聞け。[サ]
2 わたしの諭しは雨のように滴り,[シ]
わたしのことばは露のように流れ落ちる。[ス]
草に降る静かな雨,[セ]
草木に降る豊潤な雨のように。[ソ]
3 それはわたしがエホバの名をふれ告げるからだ。[タ]
わたしたちの神に偉大さを帰せよ![ア]
4 岩なる方,そのみ業は完全,[イ]
そのすべての道は公正である。[ウ]
忠実の神,[エ]不正なところは少しもない。[オ]
義であり,廉直であられる。[カ]
5 彼らは自ら滅びとなることを行なった。[キ]
彼らはその子供ではない。その欠陥は彼ら自らのもの。[ク]
曲がってねじけた世代よ![ケ]
6 エホバに対してあなた方はこのように行なってゆくのか。[コ]
愚鈍で知恵のない民よ。[サ]
それはあなたを生み出した父,[シ]
あなたを造り,あなたに安定を与えた方ではないか。[ス]
7 昔の日々を思い出し,[セ]
代々にわたる過去の年月を思い見よ。
あなたの父に問え。彼は告げることができる。[ソ]
あなたの年寄りたちに[聞け]。彼らはそれをあなたに言う。[タ]
8 至高者が諸国民に相続分を与えた時,[チ]
アダムの子らを互いに引き離した時,[ツ]
もろもろの民の境界を定めて,[テ]
イスラエルの子らの数を顧慮された。[ト]
9 エホバの受け分はその民,[ナ]

第31章
ア 申 31:19
イ 申 9:24; 申 32:20; ヨシ 1:18; ネヘ 9:26
ウ 出 32:9; 申 9:6; 詩 75:5; 箴 29:1; イザ 48:4
エ 申 9:24; 詩 78:8
オ 申 29:10
カ 申 4:26; 申 30:19; 申 32:1
キ 申 32:5; 裁 2:19; ホセ 9:9
ク 申 28:15
ケ エレ 44:8
コ 申 32:44

第32章
サ 申 4:26; 申 30:19
シ ヨブ 29:22; イザ 55:10
ス 箴 19:12; ホセ 14:5
セ 詩 72:6
ソ ミカ 5:7
タ 出 34:5; 詩 105:1; ヨハ 17:26

第二欄
ア 代I 29:11; 詩 145:3
イ サII 22:31; 詩 18:2; 詩 19:7; ヤコ 1:17
ウ 詩 33:5; 詩 67:4; ダニ 4:37
エ 申 7:9; ネヘ 9:33; 詩 98:3; ヘブ 10:23; ペテI 4:19
オ 申 25:16; ヨブ 34:10; ロマ 3:5
カ 創 18:25; 詩 92:15; 詩 99:4; ホセ 14:9
キ 申 31:27; 裁 2:19; 詩 14:1
ク イザ 1:4; エレ 15:6; ヤコ 1:14
ケ 詩 78:8; ルカ 9:41; フィ 2:15
コ イザ 1:2
サ エレ 4:22
シ 出 4:22; 申 32:18; サII 7:23; イザ 63:16
ス 詩 55:22
セ イザ 63:11

ソ 出 13:14; 詩 44:1; タ 詩 78:3; チ 創 10:5; 詩 115:16; ツ 創 11:9; テ 申 2:5; 申 2:19; 使徒 17:26; ト 創 15:18; 出 23:31; 詩 105:44; ナ 出 15:16; 出 19:5; 申 7:6; 申 26:19。

ヤコブはその受け継がれる割り当て分だからである。[ア]
10 これを荒野の地に見いだしてくださった。[イ]
人のいない,遠ぼえのする砂漠に。[ウ]
彼を囲み,[エ] これを顧み,[オ]
ご自分のひとみのようにこれを守ってゆかれた。[カ]
11 鷲がその巣をかき立て,
巣立ちびなの上を舞い駆けり,[キ]
翼を広げてこれを受け,
羽翼に乗せて運ぶように,[ク]
12 ただエホバだけが終始彼を導き,[ケ]
彼のもとに異国の神はいなかった。[コ]
13 彼を地の高い所に乗り進ませ,[サ]
それによって彼は野の産物[シ]を食べた。
また幾度も大岩から蜜を,[ス]
火打ち石のような固い岩から油を吸わせられた。[セ]
14 牛の群れからのバターと羊の群れからの乳を[ソ]
雄羊の脂肪と共に,
また,バシャン育ちの雄羊と雄やぎを[タ]
小麦の腎の脂肪と共に。[チ]
そしてぶどうの血をあなたはぶどう酒として飲んでいた。[ツ]
15 だが,肥え太ってくると,エシュルン[テ]はけり足を挙げた。[ト]
あなたは肥え太り,肥満し,飽食した。[ナ]
そして彼は神を,自分を造ってくださった方を捨て,[ニ]
自分の救いの岩[ヌ]を軽んじた。

16 彼らはよそからの神々をもって[ア]その方にねたみを起こさせ,[イ]
忌むべきものをもってしきりに怒りを起こさせた。[ウ]
17 彼らは,神にではなく悪霊たちに犠牲をささげるようになった。[エ]
彼らの知らなかった神々,[オ]
近ごろやって来た新しい者,[カ]
あなた方の父祖たちがよく知らなかった者たちに。
18 あなたの父となった岩なる方をあなたは忘れた。[キ]
あなたは神を記憶から去らせるようになった。子を産む苦しみをもってあなたを産み出されたその方[ク]を。
19 エホバはそれをご覧になると,彼らを卑しまれるようになった。[ケ]
その息子と娘たちがもたらした煩いのゆえに。
20 それでこう言われた。『わたしは彼らから顔を隠そう。[コ]
彼らの終わりが後にどうなるかを見よう。
彼らはゆがんだ世代,[サ]
忠実さのない子らであるから。[シ]
21 彼らは,神ではないもの[ス]をもってわたしにねたみを起こさせた。
そのむなしい偶像をもってわたしをいら立たせた。[セ]
それでわたしも,民ではないものをもって彼らにねたみを起こさせ,[ソ]
愚鈍な国民をもって彼らを怒らせる。[タ]

第32章
ア サI 10:1; 詩 74:2; 詩 78:71
イ 申 8:15; ホセ 13:5
ウ 詩 107:4; エレ 2:6
エ ネヘ 9:19
オ ネヘ 9:20; 詩 8:4
カ 詩 17:8; ゼカ 2:8
キ イザ 31:5
ク 出 19:4
ケ 申 1:31
コ イザ 43:12
サ 申 33:29; イザ 58:14
シ 申 8:8
ス 詩 81:16
セ ヨブ 29:6
ソ 創 18:8
タ エゼ 39:18
チ 詩 147:14
ツ 創 49:11
テ 申 33:5; イザ 44:2
ト ホセ 4:16
ナ 申 31:20; ネヘ 9:25; 詩 73:7
ニ イザ 1:4; イザ 51:13; ホセ 13:6
ヌ サII 22:47; 詩 89:26; 詩 95:1

第二欄
ア 裁 2:12
イ 王I 14:22; コI 10:22
ウ 王II 23:13; エゼ 8:17
エ レビ 17:7; 詩 106:37; コI 10:20
オ 申 28:64
カ 裁 5:8
キ 詩 106:21; イザ 17:10; エレ 2:32; エレ 3:21
ク 申 4:34
ケ 裁 2:14; 詩 78:59; 詩 106:40
コ 申 31:17; ヨブ 34:29; 詩 30:7
サ 申 32:5; イザ 65:2; マタ 17:17
シ イザ 1:2; イザ 30:9
ス 詩 96:5; イザ 44:10; コI 8:4; コI 10:20
セ サI 12:10; サI 12:21; 王I 16:13; 使徒 14:15

ソ ホセ 1:10; ホセ 2:23; ロマ 9:25; ロマ 11:11; ペテI 2:10;
タ ロマ 10:19。

22 わたしの怒りの中で火は燃え立っており,[ア]
それはシェオルに,最も低い所[イ]にまでも燃えてゆく。
それは地とその産物を焼き尽くし,[ウ]
山々の基を燃え立たせる。[エ]
23 わたしは彼らの上に災いを多くする。[オ]
わたしの矢を彼らの上に使う。[カ]
24 彼らは飢え[キ]のために力尽き,燃える熱病[ク]によって食い尽くされる。
また,苦い滅びによっても。[ケ]
そして,獣の歯を彼らの上に送り,[コ]
塵にまろぶ爬虫類の毒液をそれに添える。[サ]
25 戸外では剣[シ]が,
屋内では不意の恐怖が彼らから奪い取る,[ス]
若者をも乙女をも,[セ]
乳飲み子をも白髪の者をも共に。[ソ]
26 わたしは言うべきであった,「彼らを離散させ,[タ]
彼らについて語ることを死すべき人間の中から絶やそう」[チ]と。
27 そうしなかったのは,敵する者によるいら立たしさを恐れたためであった。[ツ]
彼らに敵対する者たちがそれを取り違えることのないため,[テ]
「我々の手が勝っていた。[ト]
エホバがこのすべてを行なったのではない」[ナ]などと言うことのないためであった。
28 彼らは思慮の滅び尽きる国民であり,[ニ]
彼らのうちに悟りはない。[ア]
29 ああ,彼らが賢かったなら![イ] そうしたら,彼らはこのことを熟考するであろう。[ウ]
後に来る自らの終わりについて考察するであろう。[エ]
30 どうして一人が一千を追跡し,
二人が一万を敗走させ得よう。[オ]
岩なる者がそれを売り渡し,[カ]
エホバがそれを引き渡したのでないかぎり。
31 彼らの岩なる者はわたしたちの岩なる者のようではないのである。[キ]
実に,わたしたちの敵が決定を下す者となっている。[ク]
32 彼らのぶどうの木はソドムのぶどうの木から,
また[ケ]ゴモラの段丘から来た。
彼らのぶどうは毒ぶどう,
その房は苦い。[コ]
33 彼らのぶどう酒は大へびの毒液,
またコブラの無情な毒。[サ]
34 それはわたしのもとに蓄え置かれているのではないか。
封印を付されてわたしの倉の中に。[シ]
35 復しゅうはわたしのもの,また応報を加えることも。[ス]
定めの時に彼らの足はよろめき行く。[セ]
彼らの災難の日は近く,[ソ]
彼らのために用意された事柄は急ぎ行くのである』。[タ]

第32章

ア 詩 21:9
エレ 15:14
哀 4:11
イ アモ 9:2
ウ ゼパ 3:8
エ ハバ 3:10
オ レビ 26:24
申 28:15
カ 詩 7:13
エゼ 5:16
キ 申 28:53
ク 申 28:22
ケ 申 28:21
アモ 4:10
コ レビ 26:22
エレ 15:3
エゼ 5:17
サ 民 21:6
エレ 8:17
アモ 9:3
シ エレ 9:16
哀 1:20
ス エレ 9:21
エゼ 7:15
セ 代II 36:17
ソ 哀 2:21
タ レビ 26:33
申 28:25
エゼ 20:23
ルカ 21:24
チ 申 9:14
ツ サI 12:22
エゼ 20:14
テ 出 32:12
民 14:16
ト 詩 115:2
詩 140:8
ナ イザ 37:24
ニ 詩 106:13
詩 107:11
ルカ 7:30

第二欄

ア イザ 6:10
イザ 27:11
マタ 13:15
イ 詩 81:13
箴 1:5
箴 27:11
ウ 詩 107:43
ホセ 14:9
テモI 4:15
エ エレ 2:19
哀 1:9
オ 代II 24:24
イザ 30:17
カ 裁 2:14
サI 12:9
詩 44:12
イザ 50:1
キ 出 14:25
サI 2:2
ク サI 4:8
エズ 1:3
ダニ 2:47
ケ イザ 1:10
ユダ 7
コ イザ 5:4
エレ 2:21
サ 詩 58:4
詩 140:3
シ ホセ 13:12
ロマ 2:5
ス 詩 94:1
ナホ 1:2
ロマ 12:19
ヘブ 10:30

セ 詩 9:15; 詩 73:18; イザ 8:15; ソ エレ 10:15; ルカ 19:44; タ イザ 30:13; ハバ 2:3; ペテII 2:3。

36 エホバはご自分の民を裁き[ア]，
　ご自分の僕たちについて悔やまれるのである[イ]。
　支えとなるものがうせ，
　無力で無用な者だけがいるのをご覧になるからである。
37 そして必ずこう言われる。『彼らの神々はどこにいるのか[ウ]。
　彼らが避け所を求めたその岩は[エ]，
38 彼らの犠牲の脂肪を食べ[オ]，
　飲み物の捧げ物のぶどう酒を飲んでいた者たちは[カ]。
　彼らを立たせて，あなた方を助けさせよ[キ]。
　彼らをあなた方の隠れ場とならせてみよ[ク]。
39 今こそ見よ，わたし，このわたしがその者である[ケ]。
　わたしのもとに神々はいない[コ]。
　わたしは死に至らせ，また生かすこともする[サ]。
　わたしはいたく傷つけた[シ]。そしてこのわたしがそれをいやす[ス]。
　わたしの手から奪い取る者はいない[セ]。
40 わたしは手を天に上げて[誓い][ソ]，
　「定めのない時までわたしが生きるごとく[タ]」とまさに言う。
41 わたしが自分のきらめく剣をまさしく研ぎ[チ]，
　わたしの手が裁きを執るとき[ツ]，
　わたしは自分の敵対者たちに復しゅうし[テ]，
　わたしを激しく憎む者たちに応報するのである[ト]。
42 わたしは自分の矢を血で陶酔させる[ア]，
　わたしの剣が肉を食らう間[イ]に。
　打ち殺された者と捕らわれた者たちの血で，
　敵の指導者たちの頭をもって[ウ]』。
43 諸国民よ，[神]の民と共に喜べ[エ]。
　[神]はその僕たちの血の復しゅうをされるからである[オ]。
　ご自分の敵対者たちに報復し[カ]，
　ご自分の民の地のために贖罪を行なわれるのである」。

44 こうしてモーセは，すなわち彼とヌンの子ホシェア[キ]とは，来て，この歌のすべての言葉を民の聞くところで語った[ク]。**45** モーセは，これらのすべての言葉を全イスラエルに語り終えて後，**46** 彼らに対してさらにこう言った。「わたしが今日警告として話しているすべての言葉にあなた方の心を用いなさい[ケ]。あなた方が自分の子らに命じ，注意してこの律法のすべての言葉を守り行なわせるためである[コ]。**47** それは，あなた方にとって無価値な言葉ではない[サ]。あなた方の命を意味し[シ]，あなた方はその言葉により，ヨルダンを渡って行って取得する地で自分の[命の]日を長くするのである[ス]」。

48 次いでエホバはその同じ日にモーセに話してこう言われた。**49** 「アバリムのこの山[セ]，ネボ山[ソ]に上りなさい。それはモアブの地にあって，エリコに面している。そして，わたしがイスラエルの子らの所有として与えるカナンの地[タ]を見なさい。**50** そしてあなたは，

第32章
ア 詩 7:8; 詩 96:13; ヘブ 10:30
イ 裁 2:18; 詩 90:13; 詩 106:45; 詩 135:14
ウ 裁 10:14; エレ 2:28
エ 申 32:31
オ エゼ 16:19; コI 10:20
カ ホセ 2:8; コI 10:21
キ 裁 10:14
ク アモ 9:2
ケ イザ 41:4; イザ 48:12
コ 申 4:35; イザ 45:5
サ サI 2:6; 王II 5:7; 詩 68:20
シ 民 12:13; 代II 21:18
ス エレ 17:14; ホセ 6:1
セ イザ 43:13
ソ 出 6:8; イザ 45:23; ヘブ 6:13
タ 詩 90:2; テモI 1:17; 啓 10:6
チ 詩 7:12; エゼ 21:10
ツ イザ 66:16; ナホ 1:3
テ 申 32:35; イザ 1:24; イザ 59:18; イザ 66:6; ナホ 1:2
ト 出 20:5

第二欄
ア 申 32:23
イ イザ 34:6; エゼ 38:21
ウ ヨシ 10:17; ヨシ 10:26; サI 15:33
エ 創 12:3; 王I 8:43; ロマ 3:29; ロマ 15:10
オ 王II 9:7; 啓 6:10
カ 申 32:41; ミカ 5:15; ルカ 21:22
キ 民 11:28; 申 31:23
ク 申 31:22; 啓 15:3
ケ 申 6:6; 申 11:18
コ 申 6:7
サ テモII 3:16; ヘブ 4:12
シ レビ 18:5; 申 30:19; ロマ 10:5
ス 箴 3:2
セ 民 27:12
ソ 申 34:1

タ 創 10:19; 創 15:18; ヨシ 1:3。

上って行くその山で死に，自分の民のもとに集められるように[ア]。あなたの兄弟アロンがホル山[イ]で死んでその民のもとに集められたのと同じように。 **51** これは，チンの荒野にあるカデシュのメリバの水[ウ]のところで，あなた方がイスラエルの子らの中にあってわたしへの忠順に背く行動をしたからである[エ]。あなた方がイスラエルの子らの中でわたしを神聖なものとしなかったからである[オ]。 **52** あなたは遠くからその地を見るが，わたしがイスラエルの子らに与える地に行ってそこに入ることはないのである[カ]」。

33 さて，これは，[まことの]神の人モーセ[キ]が死ぬ前にイスラエルの子らを祝福したその祝福のことば[ク]である。 **2** 彼はこう言ったのである。

「エホバがシナイから進んで来られた[ケ]。
セイルから彼らの前に現われ出られた[コ]。
パランの山地から輝き出[サ]，
そのもとには聖なる巨万[の軍]があり[シ]，
その右にはそれに属する戦士たちがいた[ス]。

3 またご自分の民を慈しんでおられた[セ]。
彼らの聖なる者は皆あなたのみ手にある[ソ]。
そして彼らは，あなたの足もとに身を横たえ[タ]，
あなたのみ言葉を受けるようになった[チ]。

4 (モーセは律法を命令としてわたしたちの上に置いた[ア]。
それはヤコブの会衆の所有となった[イ]。)

5 そして[神]はエシュルン[ウ]の中で王となられた。
民の頭たち，イスラエル諸部族の総員[エ]が集まった時[オ]に。

6 ルベンは生きて，死に絶えることのないように[カ]。
その男たちは少なくなることの[ない]ように[キ]」。

7 また，これはユダへの[祝福のことば][ク]であり，彼は続いてこう言った。
「エホバよ，お聞きください，ユダ[ケ]の声を。
彼をその民のところに連れて来てくださるように。
その両腕は自分に属するもののために闘った。
彼に敵対する者たちから助け出す者となってくださるように[コ]」。

8 また，レビについて彼はこう言った[サ]。
「あなたのトンミム[シ]とウリムはあなたに忠節な人[ス]に属している。
あなたはその人をマッサにおいて試された[セ]。
メリバの水のそばで彼と闘われるようになった[ソ]。

9 自分の父と母に，『わたしはそれを見なかった』と言った人。
自分の兄弟たちをさえ彼は認めず[タ]，
自分の息子たちをも知らなかった。

第32章
ア 申 34:5
イ 民 20:28; 民 33:38
ウ 民 20:13
エ 民 20:12; 民 27:14
オ レビ 10:3; レビ 22:32; イザ 8:13; マタ 6:9
カ 民 27:13; 申 3:27; 申 34:4

第33章
キ ヨシ 14:6; 詩 90:表題
ク 創 49:28; ルカ 24:50
ケ 出 19:18
コ 裁 5:4
サ ハバ 3:3
シ ダニ 7:10; ガラ 3:19; ユダ 14
ス 詩 68:17
セ 申 7:8; 申 23:5; 詩 47:4; ホセ 11:1
ソ 出 19:6; 詩 50:5
タ 出 19:23
チ 出 20:19

第二欄
ア 出 24:8; ヨハ 1:17; 使徒 15:5; コI 9:9
イ 申 4:8; 使徒 7:53
ウ 申 32:15; イザ 44:2
エ 民 1:46
オ 出 18:25; 出 19:7; 民 1:44
カ 創 49:3; ヨシ 22:1; 代I 5:1
キ 民 26:7; ヨシ 13:15
ク 創 49:8; 代I 5:2
ケ 詩 78:68
コ 裁 1:2; サII 7:1; サII 7:9
サ 創 49:5; 民 3:12; 民 18:24
シ 出 28:30; レビ 8:8; エズ 2:63
ス 出 32:26; ヘブ 7:26
セ 出 17:7; 申 6:16
ソ 民 20:13
タ 出 32:27; レビ 10:6

彼らはあなたの言われたことを
　守り,[ア]
あなたの契約を守り続けた。[イ]
10 彼らはヤコブにあなたの司法上の
　定めを諭し,[ウ]
イスラエルにあなたの律法を[教
　える]ように。[エ]
彼らはあなたの鼻孔の前に香をさ
　さげ,[オ]
全焼の捧げ物をあなたの祭壇に
　[差し出す]ように。[カ]
11 エホバよ,彼の活力を祝福してくだ
　さい。[キ]
その手の働きに喜びを示されま
　すように。[ク]
彼に敵して起こり立つ者たち[ケ]の腰
　をいたく傷つけてください。
そして,彼を激しく憎む者たちに
　ついても。彼らが起こり立つ
　ことのないように[コ]」。
12 ベニヤミンについてはこう言った。[サ]
「エホバの愛された者[シ]はその傍らに
　安らかにとどまれ。[ス]
終日これを保護してくださる。[セ]
彼はその両肩の間にとどまるよ
　うに[ソ]」。
13 また,ヨセフについてこう言った。[タ]
「彼の土地は絶えずエホバから祝福
　されるように。[チ]
天のえり抜きのものである露[ツ]を
　もって,
また下に横たわる水の深み[テ]を
　もって。
14 えり抜きのものである太陽の産物[ト]
　をもって,

またえり抜きのものである太陰
　の月々の産出物[ア]をもって。
15 東の山々からの最良の物[イ]をもって,
　また定めなく保つ丘からのえり
　抜きのものをもって。
16 地とそこに満ちるものからのえり
　抜きのもの[ウ]をもって,
そして,いばらの茂みの中にとど
　まる方[エ]からの是認をもって。
それらがヨセフの頭[オ]に,
その兄弟たちの中からより出さ
　れた者の頭の頂に臨むように。[カ]
17 彼の光輝は雄牛の初子のようで
　あり,[キ]
彼の角は野牛の角[ク]である。
それをもって彼はもろもろの民を
　突く,[ケ]
そのすべてを地の果てにまでも。
それはエフライムの幾万[コ],
マナセの幾千である」。
18 また,ゼブルンについてこう
言った。[サ]
「歓べゼブルンよ,あなたの出て行
　くときに。[シ]
またイッサカルよ,あなたの天幕
　の中で。[ス]
19 彼らはもろもろの民を山へ呼ぶ。
　そこで彼らは義のいけにえ[セ]を犠
　牲としてささげる。
彼らは海の満ちあふれる富を吸う
　からである。[ソ]
また砂の中の隠された蓄えを」。
20 また,ガドについてこう言った。[タ]
「ガドの境界を広くするの[チ]は祝福さ
　れた者。

第33章
ア レビ 10:7
イ マラ 2:5
ウ レビ 10:11　申 17:9　エレ 18:18
エ 代II 15:3　代II 17:9　マラ 2:7
オ 出 30:7　民 16:40
カ レビ 1:9　詩 51:19
キ 詩 18:32　イザ 40:29　ハバ 3:19　フィ 4:13
ク 申 18:5　マラ 2:6
ケ 使徒 23:4
コ 詩 3:7　アモ 5:10
サ 創 49:27
シ サII 7:16
ス 詩 4:8
セ ヨシ 18:11　詩 68:27
ソ ヨシ 18:28　裁 1:21　サII 5:9　詩 125:2
タ 創 49:22
チ ヨシ 16:1　箴 10:22
ツ 創 27:28　ゼカ 8:12
テ 創 49:25
ト サII 23:4

第二欄
ア レビ 26:5　詩 65:9
イ 創 37:25　ヨシ 17:18
ウ 申 8:8　詩 24:1
エ 出 3:4　使徒 7:30
オ 創 49:26　代I 5:1
カ 創 37:7　代I 5:2
キ ヨシ 17:1
ク 詩 22:21　詩 92:10
ケ 王I 22:11　詩 44:5
コ 創 48:19
サ 創 49:13
シ ヨシ 19:10　裁 5:14
ス 創 49:14　ヨシ 19:17
セ 詩 4:5
ソ 創 49:13　マタ 4:13
タ 創 49:19
チ ヨシ 13:8　ヨシ 13:24

彼はライオンのように住み,[ア]
腕をも，その頭の頂をもかき裂かずにはおかない。[イ]

21 そして彼は自分のために第一のところを選び取る。[ウ]
そこに法令授与者からの割り当て分が取り置かれているのだ。[エ]
そして，民の頭たちが集い寄る。
エホバの義を彼は必ず執行し，
その司法上の定めをイスラエルに[行なう]」。

22 また，ダンについてこう言った。[オ]
「ダンはライオンの子。[カ]
彼はバシャンから躍り出る」。[キ]

23 また，ナフタリについてこう言った。[ク]
「ナフタリは是認に満ち足り，
エホバからの祝福に満ちている。
西と南とを必ず取得せよ」。[ケ]

24 そして，アシェルについてこう言った。[コ]
「アシェルは子らをもって祝福されている。[サ]
彼はその兄弟たちの是認する者となれ。[シ]
そして,足を油に浸す者と[なれ]。[ス]

25 鉄と銅があなたの門の錠前。[セ]
そのゆったりした歩みはあなたの日数に応じたもの。

26 エシュルン[ソ]の[まことの]神のような方はいない。[タ]
天を乗り進んであなたを助け，[チ]
雲の空を進んでその卓逸性を示される。[ツ]

27 いにしえからの神は隠れ場であり，[テ]
その下には定めなく保つみ腕がある。[ア]
そして[神]はあなたの前から敵を打ち払い，[イ]
『[これを]滅ぼし尽くせ！』と言われる。[ウ]

28 そしてイスラエルは安らかに住み，[エ]
ヤコブの泉はただ独り保つ。[オ]
穀物と新しいぶどう酒の地の上に。[カ]
そうだ，その天は露を滴らす。[キ]

29 イスラエルよ,あなたは幸いな者！[ク]
だれかあなたのような者がいるだろうか。[ケ]
エホバにあって救いを享受する民。[コ]
それはあなたの助けとなる盾，[サ]
あなたの卓逸した剣なる方。[シ]
こうして敵はあなたの前に身をすくめ，[ス]
あなたは彼らの高き所を踏みつける」。[セ]

34 次いでモーセは，モアブの砂漠平原からネボ山へ,[ソ] ピスガの頂へ[タ]上って行った。それはエリコに面する位置にある。[チ] そしてエホバは彼にその全地を見せてゆかれた。すなわち，ギレアデをダン[ツ]に至るまで， **2** また全ナフタリ，エフライムとマナセの地，そしてユダの全土を西の海に至るまで，[テ] **3** さらに，ネゲブ[ト]と“[ヨルダン]地域”[ナ]，やしの木の都市であるエリコの谷あい[ニ]平原をゾアル[ヌ]に至るまでである。

第33章
ア 代I 12:8; 箴 28:1
イ 代I 5:18; 代I 5:20
ウ 民 32:1
エ 民 32:21; 民 32:27; 民 32:33; ヨシ 1:14; ヨシ 1:15; ヨシ 4:12; ヨシ 22:1
オ 創 49:16
カ 裁 13:2; 裁 13:24; 裁 15:8; 裁 15:20; 裁 16:30
キ ヨシ 19:47; 裁 18:27; 裁 18:29; 代I 12:35
ク 創 49:21
ケ ヨシ 19:32
コ 創 49:20
サ 詩 127:3; 詩 128:3
シ 箴 3:4
ス 申 32:13; ヨブ 29:6
セ 申 8:9
ソ 申 32:15; 申 33:5; イザ 44:2
タ 出 15:11; 詩 86:8; 詩 89:6; エレ 10:6
チ 詩 68:33
ツ 詩 68:34; 詩 93:1; 詩 104:3
テ 詩 46:11; 詩 90:1; 詩 91:2; 詩 125:2

第二欄
ア イザ 40:11; ホセ 11:3
イ 申 9:3
ウ 申 31:4
エ エレ 23:6; エレ 33:16
オ 詩 68:26; イザ 48:1
カ 申 8:8
キ 申 11:11; 申 33:13
ク 詩 33:12; 詩 144:15; 詩 146:5
ケ 申 4:7; サII 7:23; 詩 147:20
コ 詩 27:1; イザ 12:2
サ 創 15:1; 詩 115:9
シ 裁 7:20
ス サII 22:45; 詩 66:3; 詩 81:15
セ 申 32:13

第34章 ソ 民 27:12; 申 32:49; タ 民 21:20; 申 3:27; チ 民 36:13; ツ ヨシ 19:47; 裁 18:29; テ 出 23:31; 民 34:6; 申 11:24; ト ヨシ 15:1; ナ 創 13:10; 王I 7:46; ニ 代II 28:15; ヌ 創 19:22; イザ 15:5。

4 そしてエホバは彼にこう言われた。「これが,わたしがアブラハム,イサク,ヤコブに誓って,『あなたの胤に与える』[ア]と言ったその土地である。わたしはあなたが自分の目でそれを見るようにした。あなたはそこに渡っては行かないからである[イ]」。

5 その後,エホバの僕モーセは[ウ],エホバの指示のとおり,そのモアブの地で死んだ[エ]。**6** そして[神]は,ベト・ペオルに[オ]面するモアブの地の谷にこれを葬った。今日に至るまで彼の墓を知っている者はいない[カ]。**7** そして,モーセは,死んだとき百二十歳であった[キ]。その目はかすまず[ク],その生気は失われていなかった[ケ]。**8** そしてイスラエルの子らは,モアブの砂漠平原で,モーセのために三十日泣き悲しんだ[コ]。ようやくモーセのための喪の泣き悲しみの日々は終わった。

9 さて,ヌンの子ヨシュアは知恵の霊に満ちていた[ア]。モーセが手を彼の上に置いたからである[イ]。そして,イスラエルの子らは彼に聴き従い,エホバがモーセに命じたとおりに行なっていった[ウ]。**10** しかし,エホバが顔と顔を合わせて知った[エ]モーセのような預言者はいまだイスラエルに起きていない[オ]。**11** エホバが彼を遣わして,エジプトの地でファラオとそのすべての僕とその全土に対して行なわせたすべてのしるしと奇跡[カ],**12** またモーセが全イスラエルの目の前で示したすべての強い手と大いに畏敬すべきすべての事柄の点で[キ][彼に並ぶ者はいなかった]。

第34章
ア 創 12:7　創 26:3　創 28:13
イ 民 20:12　申 32:52
ウ 民 12:7　マラ 4:4
エ 申 32:50　ヨシ 1:2
オ 申 3:29
カ 使徒 2:31　ユダ 9
キ 申 31:2　使徒 7:23　使徒 7:30　使徒 7:36
ク 創 27:1　創 48:10
ケ ヨシ 14:11
コ 民 20:29

第二欄
ア 裁 3:10　裁 6:34　王I 3:12
イ 民 27:18　申 31:14　使徒 6:6　テモI 4:14
ウ 民 27:21　ヨシ 1:16　ヘブ 13:17
エ 出 33:11　出 33:20　民 12:8

オ 申 18:15; 使徒 3:22; 使徒 7:37; カ 申 4:34; 詩 78:43; キ 出 3:19; 申 26:8; ルカ 24:19。

ヨシュア記

1 エホバの僕モーセの死後のこと,エホバは,モーセの奉仕者[ア]であった,ヌンの子ヨシュア[イ]にこう言われた。**2**「わたしの僕モーセは死んだ[ウ]。それで今,あなたとこのすべての民は,身を起こしてこのヨルダンを渡り,わたしが彼らに,すなわちイスラエルの子らに与える土地に入りなさい[エ]。**3** すべてあなた方の足の裏が踏む所,わたしはそれを,モーセに約束したとおり必ずあなた方に与える[オ]。**4** 荒野とこのレバノンから,大川,ユーフラテス川に至るまで,すなわちヒッタイト人の全土[ア],また日の沈むほうの“大海”までがあなた方の領地となる[イ]。**5** あなたの命の日の限りだれもあなたの前に立ち向かう者はいない[ウ]。わたしは,モーセと共にいたと同じように,あなたとも共にいる[エ]。わたしはあなたを見捨てたり,全く見放したりはしない[オ]。**6** 勇気を出し,強くありなさい[カ]。あなたがこの民にその土地を,すなわちわたしが父祖たちに与えることを誓った所[キ]を受け継がせるからである[ク]。

7「ただ勇気を出し,大いに強くあ

第1章
ア 出 24:13　民 11:28
イ 申 31:14
ウ 申 34:5
エ 民 27:21　申 3:28
オ 申 11:24

第二欄
ア 民 13:29　ヨシ 11:3
イ 創 15:18　出 23:31　民 34:3　申 1:7　ヨシ 15:4
ウ 申 7:24　申 11:25　ロマ 8:31
エ 出 3:12　ヨシ 3:7
オ 申 31:6　ヘブ 13:5
カ 申 1:38　申 31:23　詩 27:14

キ 創 12:7; 創 15:18; 創 26:3; ク 民 34:17。

りなさい。注意して，わたしの僕モーセがあなたに命じたすべての律法のとおりに行なうためである。[ア]それから右にも左にもそれてはいけない。[イ]どこに行ってもあなたが賢く行動するためである。[ウ] **8** この律法の書があなたの口から離れてはいけない。[エ]あなたはそれを昼も夜も小声で読まなければならない。注意してそこに記されているすべてのことをそのとおりに行なうためである。[オ]そうすればあなたは自分の道を成功させ，賢く行動できるからである。[カ] **9** わたしはあなたに命じなかっただろうか。[キ]勇気を出し，強くありなさい。うろたえたり，おびえたりしてはいけない。[ク]あなたがどこに行こうとも，あなたの神エホバが共にいるからである」。[ケ]

10 そこでヨシュアは民のつかさたちに命じて言った，**11**「宿営の中を通り，民に命じてこう言いなさい。『あなた方のために食糧を整えるように。三日後にあなた方はこのヨルダンを渡って行き，あなた方の神エホバが与えて取得させてくださる土地に入ってそれを取得することになるからである』」。[コ]

12 また，ルベン人とガド人およびマナセの半部族に対してヨシュアはこう言った。**13**「エホバの僕モーセがあなた方に命じた言葉を覚えておくように。[サ]こう言いました。『あなた方の神エホバはあなた方に休みを与えておられる。この地をあなた方にお与えになった。**14** あなた方の妻たち，幼い者たち，また畜類は，ヨルダンのこちら側でモーセがあなた方に与えた土地にとどまっている。[ア]しかし，あなた方男子は戦闘隊形を組んで，[イ]あなた方の兄弟たちすなわち勇敢な力ある者たち[ウ]すべての前を渡って行き，これを助けなければならない。**15** エホバがあなた方と同じように兄弟たちにも休みを与え，あなた方の神エホバが与えてくださる土地を彼らもまた取得した時に初めて，[エ]あなた方は自分の保有する土地に戻り，それを，すなわちエホバの僕モーセがヨルダンの日の出の側であなた方に与えた所[オ]を取得することになる[カ]』」。

16 それに対し彼らはヨシュアに答えて言った，「あなたの命じたことはみな行ないます。どこへでもあなたが遣わす所へわたしたちは参ります。[キ] **17** わたしたちはすべての事についてモーセに聴き従いましたが，同じようにあなたにも従います。ただあなたの神エホバが，モーセと共におられたと同じように，[ク]あなたとも共にいてくださいますように。[ケ] **18** あなたの指示に背く振る舞いをし，[コ]あなたが命じるすべての事に関してその言葉に聴き従わない者はみな死に処せられます。[サ]ただ勇気を持ち，強くあってください」。[シ]

2 その後ヌンの子ヨシュアは二人の者を斥候としてシッテム[ス]からひそかに送り出して，こう言った。「行って，その地とエリコとを見てきなさい」。そこで彼らは行って，その名をラハブ[セ]という遊女の家に着き，そこに宿を取った。**2** やがて，エリコの王にこう伝えられた。「ご覧ください！　イ

第1章
ア 申 31:7
イ 申 5:32
　申 28:14
ウ 申 29:9
　王I 2:3
エ 申 6:6
　申 30:14
オ 申 17:19
　詩 1:2
　テモI 4:15
　ヤコ 1:25
カ 代I 22:13
キ 申 31:7
ク 申 31:8
　ヨシ 8:1
ケ 出 23:27
　詩 46:7
コ 申 9:1
　申 11:31
　ヨシ 3:2
サ 民 32:20
　ヨシ 22:2

第二欄
ア 申 3:19
　申 29:8
　ヨシ 13:8
イ 出 13:18
　民 32:21
　申 3:18
ウ 民 1:3
　民 26:2
エ 民 32:17
　民 32:22
　申 3:20
オ 民 32:33
　ヨシ 22:9
カ ヨシ 22:4
キ 民 32:25
　ヘブ 13:17
ク 民 27:20
　申 34:9
ケ サI 16:18
　サI 17:37
コ サI 12:15
　サI 15:23
　箴 17:11
サ 申 17:12
　サI 11:12
シ 申 31:7
　ヨシ 1:6

第2章
ス 民 25:1
　民 33:49
セ ヨシ 6:17
　マタ 1:5
　ヘブ 11:31
　ヤコ 2:25

スラエルの子らの者たちが，この地を探ろうとして今夜ここに入って来ました」。 **3** それを聞いてエリコの王はラハブのもとに人を遣わして，こう言った。「あなたのところに来た男たち，あなたの家に入った者たちを連れ出しなさい。この地をくまなく探ろうとして彼らはやって来たのだ[ア]」。

4 その間に女はその二人を連れて行って隠れさせていた。こうして後に彼女は言った，「そうです，その男たちなら確かにわたしのところにやって来ました。でもわたしは，それがどこから来た者なのか知りませんでした。 **5** そして，暗くなって門を閉じるころ[イ]に，その男たちは出て行きました。その人たちがどこに行ったか，わたしは全く知りません。すぐに追いかけてください。追いつけるでしょう」。 **6** (だが，彼女はそのふたりを屋上[ウ]に連れて行っていた。自分のため屋上に並べた亜麻の茎の間に彼らを潜ませて見えないようにしたのである。) **7** そこで人々はヨルダンの渡り場[エ]の方角に彼らを追って行った。追いかける者たちが出て行くとすぐに門は閉められた。

8 一方そのふたりがまだ横になれないうちであったが，彼女が屋上のそのふたりのところに上って来た。 **9** そうして彼女はその人々にこう言った。「わたしははっきり分かります。エホバはこの地を必ずあなた方にお与えになります[オ]。あなた方に対する非常な怖れがわたしたちに臨み[カ]，この地に住むすべての民はあなた方のために意気をくじかれているのです[ア]。 **10** というのは，あなた方がエジプトを出た時エホバがあなた方の前から紅海の水を干されたことを聞いたからです[イ]。そして，ヨルダンの向こう側にいたアモリ人の二人の王，シホン[ウ]とオグ[エ]に対してあなた方が行なった事についても[聞きました]。あなた方はこれを滅びのためにささげました[オ]。 **11** その事について聞くと，わたしたちの心は溶けてゆき[カ]，あなた方のゆえにだれもいまだ霊を奮い立たせていません[キ]。あなた方の神エホバは，上の天においても下の地においてもまさしく神なのです[ク]。 **12** ですから今，エホバにかけてどうか誓ってください[ケ]。わたしはあなた方に愛ある親切を示しましたから，あなた方もわたしの父の家の者たちに必ず愛ある親切を示してくださる，と[コ]。そして，ぜひとも信頼できるしるし[サ]を与えてください。 **13** そして，ぜひともわたしの父[シ]，母，兄弟たち，姉妹たち，またそれに属するすべての者を生き長らえさせてください。わたしたちの魂を死から救い出してくださらなければなりません[ス]」。

14 それに対しその人々は彼女に言った，「わたしたちの魂があなた方に代わって死ぬべき事です[セ]！ もしわたしたちのこの件をあなた方が話さなければ，エホバがこの地をわたしたちに与えてくださる際には，わたしたちも必ずあなたに愛ある親切と信頼性とを示します[ソ]」。 **15** そののち彼女はふたりを縄で窓から降りさせた。彼女の家は城

第2章

ア 創 42:9; サII 10:3
イ ネヘ 13:19
ウ 申 22:8; サII 11:2; 使徒 10:9
エ 裁 3:28; 裁 12:5
オ 創 13:15; 創 15:18; 出 3:8
カ 出 23:27; 申 2:25; 申 11:25

第二欄

ア 出 15:15; ヨシ 5:1; 詩 112:10
イ 出 14:21; 出 15:14; ヨシ 4:23; ヨシ 9:9
ウ 民 21:21; 民 21:24
エ 民 21:34; 申 3:3; ヨシ 9:10; 詩 135:11
オ レビ 27:29
カ ヨシ 5:1
キ 出 15:15
ク 申 4:39; 代II 20:6; 詩 83:18; 詩 135:6; ダニ 4:35
ケ 申 10:20
コ エス 8:6
サ 出 12:13; ヨシ 2:18; 裁 6:17
シ エフ 6:2
ス ヨシ 6:23
セ 民 30:2; マタ 5:33
ソ 裁 1:24; サI 30:15; マタ 10:41

壁の側面にあり,城壁の上に彼女は住んでいたのである。[ア] **16** そうして彼女はふたりに言った，「山地に行ってください。跡を追う者たちに会わないようにするのです。そこに三日隠れていなければなりません。跡を追って行った人たちが戻って来るまでです。その後，あなた方の方向に行けるでしょう」。

17 それに対してその人々は言った，「あなたが誓わせたこの誓いに関してわたしたちに罪科はありません。[イ] **18** 見なさい，わたしたちはこの地に入って来ます。緋糸でできたこの綱を，わたしたちを降りさせたこの窓に結んでおき，あなたの父と母と兄弟たち，あなたの父の家のすべての者を，この家の中のあなたのところに集めておくようにしてください。[ウ] **19** そして，だれでもあなたの家の戸口の外に出る者がいれば，[エ] その者の血は自らの頭に帰することになります。わたしたちに罪科はありません。すべてあなたと共に家の中にとどまっている者については，その者にもしも手の加えられることがあれば，その者の血はわたしたちの頭に帰します。 **20** そして，わたしたちのこの件をあなたがもし通報するようなことがあれば，[オ] わたしたちのほうも，あなたが誓わせたあなたに対するこの誓いに関して罪科のない者となるのです」。 **21** すると彼女は言った，「あなた方の言われたとおりになりますように」。

こうして彼女はふたりを送り出し,ふたりは出て行った。そののち彼女はその緋色の綱を窓に結んだ。 **22** そこで彼らは進んで行って山地に着き，跡を追う者たちが戻って来るまでそこに三日間とどまった。跡を追う者たちのほうはすべての道路で彼らを捜したが,見つけることができなかった。 **23** その後その二人は再び山地を下り，[川を]渡ってヌンの子ヨシュアのもとに来た。そして，自分たちに起きたすべての事を彼に話していった。 **24** そして彼らはヨシュアにさらにこう言った。「エホバはその全土をわたしたちの手にお与えになりました。[ア] そのため，その地に住むすべての民はわたしたちのゆえに意気をくじかれてもいます」。[イ]

3 そこでヨシュアは朝早く起きた。そして彼とイスラエルのすべての子らはシッテム[ウ]を旅立ってヨルダンまで来た。彼らはそれを渡る前にそこで夜を過ごすことにした。

2 こうして三日の終わりに，[エ] つかさたち[オ]は宿営の中を通り，**3** 民に命じてこう言った。「あなた方の神エホバの契約の箱，そして祭司であるレビ人がそれを担っているの[カ]を見たら，その時あなた方は自分の所から旅立つ。その後に従って行かなければならない。 **4** ―ただし，あなた方とそれとの間に，測って約二千キュビトの距離を置くように。[キ] それに近寄ってはいけない ― あなた方が自分の行くべき道を知るためである。あなた方はこれまでに渡ってその道を行ったことがないからである」。

5 それからヨシュアは民に言った，「自分を神聖なものとしなさい。[ク] エホ

第2章
ア ヘブ 11:31
イ 民 30:2
ウ ヨシ 6:23; エス 8:6
エ 民 35:26
オ ヨシ 2:14

第二欄
ア 出 23:31; ヨシ 6:2; ヨシ 21:44; ネヘ 9:24
イ 出 15:15; ヨシ 2:9; ヨシ 2:11; ヨシ 5:1

第3章
ウ 民 25:1; ヨシ 2:1
エ ヨシ 1:11
オ 申 1:15; 申 20:5; 申 31:28; ヨシ 1:10
カ 民 4:15; 申 31:9; 代I 15:2
キ 出 19:12
ク 出 19:10; レビ 20:7

バは明日，あなた方の中で驚嘆すべき事を行なわれるからです[ア]」。

6 その後ヨシュアは祭司たちにこう言った。「契約の箱[イ]を担いで，民の前を通りなさい」。それで彼らは契約の箱を担いで民の前を行った。

7 次いでエホバはヨシュアにこう言われた。「この日からわたしはあなたを全イスラエルの目に大いなる者としてゆく[ウ]。わたしがモーセと共にいたと同じように[エ]あなたとも共にいる[オ]ことを彼らが知るためである。 8 そしてあなたは，契約の箱を担う祭司たちに命じて[カ]こう言うべきである。『ヨルダンの水のきわにまで来たら，あなた方はそのヨルダンの中に立ち止まるように[キ]』」。

9 それでヨシュアはイスラエルの子らにさらに言った，「ここに近寄って，あなた方の神エホバの言葉を聴きなさい」。 10 それからヨシュアはこう言った。「これによってあなた方は知るでしょう。すなわち，生ける神があなた方の中におられ[ク]，カナン人，ヒッタイト人，ヒビ人，ペリジ人，ギルガシ人，アモリ人，エブス人をあなた方の前から必ず打ち払ってくださることを[ケ]。 11 見なさい，全地の主なる方の契約の箱があなた方の前を通ってヨルダンに入って行きます。 12 それで今，あなた方のため，イスラエルの部族の中から十二人，各部族のために一人ずつを選び取りなさい[コ]。 13 そして，全地の主なるエホバの箱を担う祭司たちの足の裏がヨルダンの水の中にとどまるや，ヨルダンの水，上流から下って来るその水は断たれ，それは一つのせきをなして静止することになります[ア]」。

14 そこで，ヨルダンを渡るに先立って民は自分たちの天幕から旅立ち，祭司たちは契約の箱を担いつつ[イ]民の前を行ったが， 15 箱を担う者たちがヨルダンまで来て，箱を担うその祭司たちの足が水のきわにつかると（ヨルダンは収穫期の間じゅうその岸一帯にあふれわたるのである[ウ]）， 16 その時すぐ，上流から下って来る水は止まりはじめた。それはずっと遠く，ツァレタン[エ]のそばの都市アダムのところで一つのせきとなって盛り上がり[オ]，一方アラバの海，“塩の海[カ]”に向かって下る[水]はかれたのである。それは断たれ，民はエリコに面する所を渡って行った。 17 その間，エホバの契約の箱を担う祭司たちはヨルダンの中ほどの乾いた地面[キ]に不動の姿勢で立ちつづけ，その間に全イスラエルは乾いた地面を渡って行き[ク]，ついに国民全体がヨルダンを渡りきった。

4 そして，国民全体がヨルダンを渡りきると[ケ]，つづいてエホバはヨシュアにこう言われた。 2 「あなた方のために民の中から十二人，各部族から一人ずつを選び取り[コ]， 3 その人々に命じて言いなさい，『あなた方のため，ヨルダンの真ん中，祭司たちの足が動かずに立っていた場所[サ]から十二個の石[シ]を取りなさい。それを運んで行って，あなたが今夜宿るその宿り場に置くように[ス]』」。

4 それからヨシュアは，イスラエル

第3章

ア 出 34:10；詩 72:18；詩 86:10
イ 出 25:10；民 4:15
ウ ヨシ 4:14
エ 出 3:12；出 14:31
オ 申 31:8；ヨシ 1:5；ヨシ 1:17
カ ヨシ 1:18
キ ヨシ 3:17
ク 出 17:7；レビ 26:11；民 11:20；申 7:21
ケ 出 3:8；申 7:1；詩 24:1；詩 44:2；ゼカ 4:14
コ ヨシ 4:2

第二欄

ア 出 15:8；詩 114:3
イ 出 25:10；ヨシ 3:6；使徒 7:45
ウ ヨシ 4:18；代I 12:15
エ 王I 7:46
オ ヨシ 3:13
カ 創 14:3；民 34:3；申 3:17；ヨシ 12:3
キ ヨシ 4:3；王II 2:8
ク 詩 66:6

第4章

ケ 民 14:29；民 26:51；民 26:65
コ ヨシ 3:12
サ ヨシ 3:17
シ 申 27:2
ス ヨシ 4:19；ヨシ 4:20

の子らの中から自分が任命した十二人，[ア]各部族からの一人ずつを呼び寄せた。**5** そうしてヨシュアは彼らに言った，「ヨルダンの中ほど，あなた方の神エホバの箱より先へ渡って行き，あなた方のため，イスラエルの子らの部族の数にしたがって各々一つの石を自分の肩に拾い上げなさい。**6** それをあなた方の中でしるしとするためです。[イ]後にあなた方の子らが尋ねて，『どうしてこれらの石があるのですか』と言うときに，[ウ] **7** あなた方は，『ヨルダンの水がエホバの契約の箱の前から断たれたからだ。[エ]それがヨルダンを通って行くと，ヨルダンの水は断たれた。それでこれらの石は定めのない時に至るまでイスラエルの子らに対する記念となるのだ』と言わなければなりません」。[オ]

8 そこでイスラエルの子らはそのようにし，ヨシュアが命じたとおりに行なった。エホバがヨシュアに述べたとおり，ヨルダンの中ほどから十二個の石を取り，イスラエルの子らの部族の数に対応させた。[カ]彼らはそれを宿り場に携えて行って，[キ]そこに置いた。

9 また，ヨルダンの中ほど，契約の箱を担う祭司たちの足が立った場所に[ク]ヨシュアが据えた十二個の石もあったが，それは今日までその所にある。

10 さて，箱を担う祭司たちは，民に話すようエホバがヨシュアに命じた事柄がすっかり成し終えられ，すべてモーセがヨシュアに命じたとおりになるまで[ケ]ヨルダンの中ほどに立っていた。[コ]そうしている間に民は急いで[サ]そこを渡ったのである。**11** そして，民のすべてが渡りきると，その後エホバの箱[ア]が，そして祭司たちが民の前で渡った。**12** また，ルベンの子らとガドの子ら，それにマナセの半部族も，[イ]モーセが彼らに述べたとおり，[ウ]イスラエルの子らの見るところで戦闘隊形を組んで[エ]渡った。**13** 軍隊の装備をした約四万人が，戦いのため，エホバの前にあってエリコの砂漠平原へと渡ったのである。

14 その日エホバは全イスラエルの目にヨシュアを大いなる者とされた。[オ]彼らはモーセに対してその一生のあいだ恐れを抱いたと同じように，彼に対しても恐れを持つようになった。[カ]

15 それからエホバはヨシュアにこう言われた。**16**「証の箱[キ]を担う祭司たちに，ヨルダンから上がるように命じなさい」。**17** それでヨシュアは祭司たちに命じて，「ヨルダンから上がりなさい」と言った。**18** そこでエホバの契約の箱を担う祭司たちが[ク]ヨルダンの中から上がって来て，祭司たちの足の裏[ケ]が乾いた地面に引き上げられると，その時ヨルダンの水は元の場所に戻りはじめ，以前と同じようにその岸一帯にあふれわたるのであった。[コ]

19 こうして民は第一の月の十日にヨルダンから上がり，エリコの東の境にあるギルガル[サ]に宿営を張った。

20 ヨルダンから取った十二個の石については，ヨシュアはこれをギルガルに据えた。[シ] **21** そうして彼はイスラエルの子らにこう言った。「後にあなた

第４章
ア ヨシ 3:12
イ 創 31:45
ウ 出 12:26　出 13:14　申 6:20　ヨシ 4:21　詩 78:3　イザ 38:19
エ ヨシ 3:13　ヨシ 3:16
オ 申 4:9
カ ヨシ 4:2　使徒 26:7
キ 申 27:2　ヨシ 4:3　ヨシ 4:19
ク ヨシ 3:17
ケ 申 27:2　申 34:9
コ ヨシ 3:13
サ 詩 119:60

第二欄
ア ヨシ 3:8　ヨシ 3:17
イ ヨシ 1:12
ウ 民 32:21　民 32:29
エ 出 13:18　民 32:27　ヨシ 1:14
オ ヨシ 3:7　詩 75:7
カ 出 14:31
キ 出 25:22
ク 民 4:15
ケ ヨシ 3:13
コ ヨシ 3:15
サ ヨシ 4:3　ヨシ 5:9　ヨシ 10:6　ミカ 6:5
シ 申 27:2　ヨシ 4:8

方の子らが父に尋ねて，『これらの石にはどういう意味があるのですか』と言うならば， **22** その際あなた方は自分の子らに知らせてこう言わなければなりません。『イスラエルはこのヨルダンを渡ったが，それは乾いた陸地の上であった。 **23** その時あなた方の神エホバは，[民]がそこを渡るまでその前からヨルダンの水を干してくださった。あなた方の神エホバが紅海に対して行なわれ，わたしたちがそこを渡るまでわたしたちの前からそれを干してくださったのと同じように。 **24** これは，地のあらゆる民がエホバのみ手を，その強さを知るため，あなた方があなた方の神エホバをいつも真に恐れるためなのだ』」。

5 さて，ヨルダンの西側にいたアモリ人のすべての王たち，また海ぞいにいたカナン人のすべての王たちは，エホバがヨルダンの水をイスラエルの子らの前から干されて彼らがついにそれを渡ったことを聞くと，その心は溶け入るのであった。イスラエルの子らのゆえに彼らにはもはや何の気力もなかった。

2 ちょうどその時，エホバはヨシュアにこう言われた。「あなたのために火打ち石の小刀を作り，イスラエルの子らにもう一度，二度目の割礼を施しなさい」。 **3** そこでヨシュアは自分のために火打ち石の小刀を幾つか作り，ギブアト・ハアラロトでイスラエルの子らに割礼を施した。 **4** そして，ヨシュアがその割礼を行なったのはこのような理由によるのであった。すなわち，エジプトを出たすべての民，男子のすべての戦人は，エジプトから出て来た際，荒野の道の途中で死んだ。 **5** 出て来たすべての民は割礼を受けていたが，エジプトから出て来た際に荒野の道の途中で生まれたすべての民には割礼を施していなかった。 **6** エジプトを出たのにエホバの声に聴き従わなかった戦人の国民のすべてがその終わりに至るまで，イスラエルの子らは荒野を四十年歩いた。エホバは，わたしたちに与えることをエホバが父祖たちに誓った土地，乳と蜜の流れる地を，その者たちには決して見させないと誓われた。 **7** そして，彼らの代わりにその子らを起こされた。この者たちにヨシュアは割礼を施したのである。それらの者が割礼を受けていなかったためであり，彼らがこれに途中で割礼を施さなかったからである。

8 こうして国民のすべてに割礼を施し終えたが，彼らは回復するまで宿営内の自分の所に座しているのであった。

9 その時エホバはヨシュアにこう言われた。「今日わたしはエジプトの恥辱をあなた方から転がしのけた」。そのために，その場所の名はギルガルと呼ばれるようになって，今日に及んでいる。

10 そしてイスラエルの子らはそのままギルガルに宿営し，やがてその月の十四日，その夕方に過ぎ越しを行なった。それはエリコの砂漠平原であった。 **11** また彼らは過ぎ越しの翌日か

第4章
ア ヨシ 4:6; 詩 44:1
イ ヨシ 3:17; 詩 66:6
ウ 出 14:21; ネヘ 9:11; 詩 78:13; イザ 43:16; イザ 63:12; ヘブ 11:29
エ 出 15:6; 詩 89:13; 詩 106:8
オ 出 9:16; 申 28:10; サI 17:46; 王I 8:42; 王II 5:15; 王II 19:19
カ 申 6:2; 詩 76:7; エレ 10:7; ペテI 2:17

第5章
キ 創 10:16
ク 創 12:6; 民 13:29; 裁 3:3
ケ 出 15:15; ヨシ 2:9; ヨシ 2:11
コ ヨシ 2:24
サ 創 17:11; 出 4:25
シ ヨシ 5:9

第二欄
ア 民 14:29; 民 26:65; 申 2:14; コI 10:5; ヘブ 3:17
イ 民 14:33; 申 1:3; 詩 95:10
ウ 創 13:15; 出 33:1; 使徒 7:5
エ 出 3:8; 民 13:27; 申 27:3; エゼ 20:6
オ 民 14:23; 申 1:35; 詩 106:26
カ 民 14:31; 申 1:39
キ 創 34:25
ク 創 34:14; 詩 119:39; エレ 9:25; エレ 9:26
ケ ヨシ 4:19; ヨシ 5:3
コ 出 12:24; 民 9:5

らその地の産出物の幾らかを食べるようになった。無酵母パン(ア)と炒った穀物とをその同じ日に[食べた]。 **12** すると，彼らがその地の産出物を食べたその明くる日からマナは絶え，それ以後イスラエルの子らのためにマナが生じることはなかった(イ)。こうして彼らはその年にカナンの地の産物を食べるようになった(ウ)。

13 そして，ヨシュアがちょうどエリコのそばにいた時のこと，目を上げて見ると，自分の前にひとりの人(エ)が，抜いた剣を手にして立っていた(オ)。それでヨシュアはその者に歩み寄ってこう言った。「あなたはわたしたちの側にいますか。それともわたしたちに敵対する者の側ですか」。 **14** すると彼は言った，「いや，このわたしは，エホバの軍の君として今ここに来た(カ)」。それを聞いてヨシュアは地にひれ伏し，その人に平伏して(キ)こう言った。「我が主は僕に何と言われるのでしょうか」。 **15** するとエホバの軍の君はヨシュアに言った，「あなたの足からサンダルを脱ぎなさい。あなたが立っているのは聖なる場所だからである」。すぐにヨシュアはそのとおりにした(ク)。

6 さて，エリコはイスラエルの子らのゆえに固く[門を]閉ざしていた。出て来る者も入って行く者もいなかった(ケ)。

2 次いでエホバはヨシュアにこう言われた。「見よ，わたしはエリコとその王を，その勇敢な力ある者たちを，あなたの手に与えた(コ)。 **3** それで，あなたがた戦人は皆，その都市の周りを行進しなければならない。その都市の周りを一回まわる。六日の間そうするように。 **4** そして，七人の祭司が雄羊の角笛七本を携えて箱の前を行く。七日目にはその都市の周りを七回行進し，祭司たちは角笛を吹く(ア)。 **5** そして，彼らが雄羊の角笛を鳴らし，あなた方がその角笛の音を聞く時に，民全員は大きなときの声を上げるように(イ)。そうすれば，その都市の城壁は必ず崩れ落ちる(ウ)。民は各々自分の前をまっすぐに上って行かねばならない」。

6 そこでヌンの子ヨシュアは祭司たちを呼んで(エ)こう言った。「契約の箱を担ぎなさい(オ)。そして，七人の祭司が雄羊の角笛七本を携えてエホバの箱(カ)の前を行くように」。 **7** 次いで彼は民に言った，「進んで行ってこの都市の周りを行進しなさい。戦いの装備をした軍勢(キ)がエホバの箱の前を進むように」。 **8** それで，ヨシュアが民に言ったとおりに行なわれた。雄羊の角笛七本を携えた七人の祭司がエホバの前を進んで角笛を吹いた。エホバの契約の箱はその後に従っていた。 **9** そして，戦いの装備をした軍勢は角笛を吹く祭司たちの前を行き，後衛(ク)は，角笛が絶えず吹き鳴らされる中で箱の後ろに従っていた。

10 さて，ヨシュアは民に命じて(ケ)こう言っておいた。「あなた方は叫び声を上げたり声を聞こえさせたりしてはならない。わたしが『叫べ！』と言う日まで，あなた方の口から一言も出して

第5章
ア 出 12:18; 出 13:6; レビ 23:6
イ 出 16:35
ウ 申 6:11; 申 8:10
エ 創 18:2; 出 23:23; 裁 13:6; 使徒 1:10
オ 民 22:23; 代I 21:16
カ 出 23:20; 王I 22:19; 詩 103:20; 詩 148:2; ダニ 10:13
キ 創 17:3
ク 出 3:5

第6章
ケ ヨシ 2:9
コ 民 14:9; 申 7:24; 裁 11:24; ネヘ 9:24

第二欄
ア 裁 3:27; 裁 7:22; サII 2:28; ゼパ 1:16
イ エレ 50:15; ホセ 5:8
ウ ヘブ 11:30
エ 申 20:2
オ 申 31:25
カ 民 4:15
キ 民 10:14; 民 10:18; 民 10:22; ヨシ 1:14; ヨシ 4:13
ク 民 10:25
ケ 申 34:9

はいけない。その時が来たら，あなた方は叫ぶのである[ア]」。 **11** こうして彼はエホバの箱がその都市の周りを行進するようにした。一回まわると，そののち彼らは宿営に行き，その宿営で夜を過ごした。

12 それからヨシュアは朝早く起き[イ]，祭司たちはエホバの箱を担って進み[ウ]，**13** 雄羊の角笛七本を携えた七人の祭司はエホバの箱の前を行って絶えず角笛を吹き，戦いの装備をした軍勢はそれらの前を歩き，後衛は角笛が絶えず吹き鳴らされる中でエホバの箱の後ろに従った[エ]。 **14** こうして彼らは二日目にもその都市の周りを一回行進し，そののち宿営に帰った。六日間そのように行なった[オ]。

15 次いで七日目になり，彼らは早く，夜が明けるとすぐに起き，これまでのようにして都市の周りを七回行進していった。その日だけ都市の周りを七回行進した[カ]。 **16** そしてその七回目のこと，祭司たちが角笛を吹くと，ヨシュアは民に向かってこう言った。「叫べ[キ]。エホバはこの都市[ク]をあなた方にお与えになったのだ。 **17** そして，この都市は滅びのためにささげられたものとされなければならない[ケ]。それは，そこにある一切の物と共にエホバのものとなる。ただし遊女ラハブ[コ]，すなわち彼女とその家に共にいるすべての者は，生き長らえさせてよい。彼女はわたしたちが遣わした使者たちをかくまったからである[サ]。 **18** あなた方は，滅びのためにささげられたものからは離れているように[ア]。欲望を起こして[イ]，滅びのためにささげられたものの中から取り[ウ]，それによってイスラエルの宿営をも滅びのためにささげられたところとし，これをのけ者にならせるようなことのないためである[エ]。 **19** しかし，銀と金，また銅や鉄の品はすべてエホバに対して聖なるものとされる[オ]。それはエホバの宝物に入れられるべきである[カ]」。

20 それで民は叫び声を上げた。それは[祭司]たちが角笛を吹きはじめた時であった[キ]。そして，民が角笛の音を聞き，民が大きなときの声を上げはじめるや，すぐに城壁は崩れ落ちていった[ク]。そののち民は，各々自分の前をまっすぐに進んで市内に入り，その都市を攻め取った。 **21** そして，その都市の中にあったすべてのもの，男も女も，若者も老人も，牛も羊もろばもことごとく剣の刃にかけて滅びのためにささげていった[ケ]。

22 そして，その地の偵察を行なった二人の者に対してヨシュアはこう言った。「その女，その遊女の家に入り，その女とそれに属するすべての者をそこから連れ出して，あなた方が誓ったとおりにしなさい[コ]」。 **23** それで，偵察を行なったその若者たちは入って行って，ラハブとその父，母，兄弟たち，またそれに属するすべての者を連れ出した。彼女と家族関係にあるすべての者を連れ出したのである[サ]。その者たちをイスラエルの宿営の外にとどまらせた。

24 次いで彼らはその都市とその中にあったすべての物を火で焼いた[シ]。た

第6章
ア ヨシ 1:18
イ ヨシ 3:1
ウ 民 3:31　民 4:15　申 31:9　代Ⅰ 15:2
エ ヨシ 6:4
オ ヨシ 6:3
カ ヨシ 6:4
キ ヨシ 6:5　ヨシ 6:10　代Ⅱ 13:15
ク 申 9:1　ヨシ 6:1
ケ レビ 27:28　民 21:3　申 7:2　申 20:16
コ ヨシ 2:1　マタ 1:5　ヘブ 11:31
サ 創 12:3　ヨシ 2:4　ヨシ 2:6　マタ 25:40　ヘブ 6:10　ヤコ 2:25

第二欄
ア 申 7:26
イ 申 13:17　ヨシ 7:21　ヘブ 13:5
ウ ヨシ 7:11
エ ヨシ 7:25　代Ⅰ 2:7
オ 民 31:22
カ ヨシ 6:24　サⅡ 8:11　王Ⅰ 7:51　代Ⅰ 18:11
キ ヨシ 6:4　ヨシ 6:16
ク ヨシ 6:5　ヘブ 11:30
ケ レビ 27:29　申 7:2　申 20:16　サⅠ 15:3
コ ヨシ 2:14　ヘブ 11:31
サ ヨシ 2:13　ヨシ 2:18
シ 申 13:16

だし，銀と金，および銅と鉄の品だけはエホバの家の宝物の中に納めた。[ア] **25** そして遊女ラハブとその父の家の者，また彼女に属するすべての者を，ヨシュアは生き長らえさせた。[イ] 彼女は今日に至るまでイスラエルの中に住んでいる。[ウ] エリコを偵察させるためにヨシュアが遣わした使者たちをかくまったからである。[エ]

26 次いでその時，ヨシュアは一つの誓いを述べさせてこう言った。「立ってこの都市を，このエリコを建て直す者は，エホバの前にのろわれよ。その者は長子を失ってその基を据え，末の子を失ってその扉を立てよ」。[オ]

27 こうしてエホバはヨシュアと共にいることを示され，[カ] 彼の名声は全地に及んだ。[キ]

7 さて，イスラエルの子らは滅びのためにささげられたものに関して不忠実な行為をするようになった。ユダ族のゼラハの子，ザブディの子，カルミの子であるアカンが，[ク] 滅びのためにささげられたものの幾らかを取ったからである。[ケ] ここにおいてエホバの怒りはイスラエルの子らに対して激しく燃えた。[コ]

2 おりしもヨシュアは人々をエリコからアイ[サ]に遣わした。それはベト・アベン[シ]のすぐ近くであり，ベテル[ス]の東にあたる。そうして彼らにこう言った。「上って行ってその地を偵察せよ」。そこで，それらの人々は上って行ってアイを偵察した。[セ] **3** そののち彼らはヨシュアのもとに戻って来て，こう言った。「民の全員が上って行くことはありません。二千人あるいは三千人ほどの者が上って行って，アイを討つようにしてください。民の全員をそこに行かせて疲れさせないでください。彼らは少ないのです」。

4 それで，民のうちおよそ三千人の者がそこに上って行ったが，それらの者はアイの人々の前で逃げだした。[ア] **5** そしてアイの人々は彼らのうちおよそ三十六人を討ち倒し，城門の前からシェバリムまで彼らを追跡し，[イ] 下り坂のところで彼らをさらに討ち倒した。そのため民の心は溶けて水のようになった。[ウ]

6 これを見てヨシュアは自分のマントを裂き，エホバの箱の前で地にひれ伏して，[エ] ついに夕方にまで及んだ。彼とイスラエルの年長者たちがそのようにし，彼らはしきりに頭に塵をかぶるのであった。[オ] **7** そうしてヨシュアはこう言った。「ああ，主権者なる主エホバ，どうしてこの民にはるばるヨルダンを渡らせたのですか。ただアモリ人の手に渡してわたしたちを滅ぼさせるためですか。わたしたちはいっそヨルダンの向こう側にとどまっていればよかったのです。[カ] **8** お許しください，エホバよ，イスラエルが敵の前に背を向けた今，わたしは何と言ったらよいのでしょうか。 **9** カナン人とこの地に住むすべての民はその事について聞くでしょう。そして，必ずやわたしたちを取り囲んで，わたしたちの名を地から断ち去ることでしょう。[キ] そうした

第6章
ア ヨシ 6:19
イ ヨシ 2:14; ヨシ 6:17; ヨシ 6:22
ウ マタ 1:5
エ ヘブ 6:10; ヤコ 2:25
オ 王I 16:34
カ 申 31:6; ヨシ 1:5; ロマ 8:31
キ ヨシ 9:1; ヨシ 9:9

第7章
ク ヨシ 22:20; 代I 2:7
ケ 申 7:26; ヨシ 6:17
コ ヨシ 6:18
サ 創 12:8; ヨシ 12:9
シ ヨシ 18:12
ス 創 28:19
セ ヨシ 2:1

第二欄
ア レビ 26:17; 申 28:25; 申 32:30; イザ 30:17; イザ 59:2
イ 申 28:45
ウ レビ 26:36; イザ 13:7
エ 民 16:22; 民 20:6
オ ネヘ 9:1; ヨブ 2:12
カ ヨシ 3:1
キ 詩 83:4

ら，あなたはご自分の大いなるみ名のためにどうなさるのでしょうか[ア]」。

10 するとエホバはヨシュアにこう言われた。「あなたは立ちなさい！ どうしてここにひれ伏しているのか。**11** イスラエルは罪をおかした。わたしが命令として課した契約も踏み越えた[イ]。また，滅びのためにささげられたものの中から取り[ウ]，また盗み[エ]，また隠し[オ]，また自分の品物の中に入れた[カ]。**12** だからイスラエルの子らはその敵に対して立ち向かうことができない[キ]。背をその敵の前に向ける。彼らは滅びのためにささげられたものとなったからである。滅びのためにささげられたものをあなた方の中から滅ぼし尽くさない限り，わたしは二度とあなた方と共にはいないであろう[ク]。**13** 立て！ 民を神聖にせよ[ケ]。そしてこう言わなければならない。『明日あなた方は身を神聖にせよ。イスラエルの神エホバはこう言われたからである。「イスラエルよ，滅びのためにささげられたものがあなたのうちにある[コ]。その滅びのためにささげられたものをあなた方のうちから除き去るまで，あなたは敵に立ち向かうことができない。**14** それであなた方は朝，部族ごとに出て来るように。そして，エホバのえり分ける[サ]部族が氏族ごとに近くに来る。そして，エホバのえり分ける氏族が家族ごとに近くに来る。次いで，エホバのえり分ける家族がそれぞれの強健な男子ごとに近くに来る。**15** そして，滅びのためにささげられたものと共にえり分けられた者は，その者もそれに属するすべての者も，火で焼かれることになる[ア]。その者はエホバの契約を踏み越えたから[イ]，またイスラエルにおいて恥ずべき愚行を犯したからである[ウ]」』」。

16 そこでヨシュアは朝早く起き，イスラエルをその部族ごとに近くに来させた。すると，ユダの部族がえり分けられた。**17** 次に，ユダの諸氏族を近くに来させて，ゼラハ人[エ]の氏族をえり分けた。その後ゼラハ人の氏族を強健な男子ごとに近くに来させたところ，ザブディがえり分けられた。**18** 最後に，その家の者たちを強健な男子ごとに近くに来させたところ，ユダ族のゼラハの子，ザブディの子，カルミの子であるアカンがえり分けられた[オ]。**19** そこでヨシュアはアカンに言った，「我が子よ，どうかイスラエルの神エホバに栄光を帰し[カ]，その方に告白してください[キ]。どうか言ってください[ク]。何をしたのですか。それをわたしに隠さないでください[ケ]」。

20 これに対しアカンはヨシュアに答えて言った，「実のところ，このわたしはイスラエルの神エホバに対して罪をおかしました[コ]。わたしがしたのはこれこのとおりです。**21** 分捕り物の中にシナル[サ]産の職服のきれいなものを見[シ]，また二百シェケルの銀と，金の延べ棒一本，目方が五十シェケルのものを[見た]時，わたしはそれが欲しくなって[ス]取りました[セ]。ご覧ください，それはわたしの天幕の中，地中に隠してあり，お金はその下にあります[ソ]」。

第７章

ア 出 32:12; 申 32:27; 詩 106:8; 詩 143:11; エゼ 20:9
イ 出 24:7; サI 2:25
ウ ヨシ 6:17
エ 出 20:15; イザ 61:8; マタ 15:19
オ エレ 32:19; ヘブ 4:13
カ ヨシ 7:21
キ 裁 2:14
ク 申 7:26; ヨシ 6:18
ケ 出 19:10
コ ヨシ 6:18
サ 箴 16:33

第二欄

ア ヨシ 1:18; ヨシ 7:25
イ 出 24:7; ヨシ 7:11; 裁 2:20
ウ 裁 20:6; サII 13:12
エ 創 38:30; 民 26:20; 代I 2:4
オ サI 14:42; 箴 13:21; 箴 16:33; エレ 2:26; ヨナ 1:7; 使徒 5:3
カ 代II 19:6; エレ 13:16
キ 詩 32:5; 詩 51:4; テモI 5:24
ク サI 14:43; 箴 28:13
ケ ヨブ 31:33
コ サI 2:25
サ 創 10:10
シ ヨハI 2:16
ス 出 20:17; ルカ 12:15; ペテII 2:14
セ ミカ 2:2; ヤコ 1:15
ソ 詩 10:11; イザ 29:15

22 直ちにヨシュアは使者を送った。彼らはその天幕に走って行ったが，見ると，それは彼の天幕の中に，金をその下にして隠してあった。 **23** それで彼らはそれを天幕の中から取り，ヨシュアとイスラエルのすべての子らのもとに携えて来た。そして，それをエホバの前に広げた。 **24** 次いでヨシュア，また彼と共にいた全イスラエルは，ゼラハの子アカン[ア]，およびその銀と職服と金の延べ棒[イ]，また彼の息子と娘たち，牛，ろば，羊，天幕，および彼に属するすべての物を取り，それらをアコルの低地平原[ウ]に携えて行った。 **25** そうしてヨシュアは言った，「どうしてあなたはわたしたちをのけ者にならせたのですか[エ]。今日この日にエホバがあなたをのけ者にならせるのです」。それとともに全イスラエルが彼を石撃ちにし[オ]，そののち彼らを火で焼いた[カ]。こうして[民]は彼らを石で石打ちにした。 **26** それから，彼の上に石を大きく積み重ねたが，それは今日までそのままである[キ]。ここにおいてエホバはその激しい怒りから離れられた[ク]。そのゆえに，その場所の名は“アコルの低地平原[ケ]”と呼ばれて，今日に至っている。

8 その時エホバはヨシュアにこう言われた。「恐れたり，おびえたりしてはいけない[コ]。戦いの民すべてを連れて行き，立って，アイに上れ。見よ，わたしはアイの王およびその民と都市と土地をあなたの手に与えた[サ]。 **2** それであなたは，アイとその王に対し，エリコとその王に行なったと同じようにしなければならない[ア]。ただしあなた方は，その分捕り物と家畜を自分のために取ってよい[イ]。その都市に対し，その背部にあなたの伏兵を置け[ウ]」。

3 そこでヨシュアと戦いの民[エ]すべては身を起こしてアイに上って行った。そうしてヨシュアは三万人の勇敢な力ある者たちを選び[オ]，それを夜のうちに送り出した。 **4** そして彼らに命じてこう言った。「見なさい，あなた方はその都市に対し，その都市の背部で待ち伏せをする[カ]。その都市からあまり遠くへ離れてはいけない。あなた方は全員，待機の姿勢を整えていなければならない。 **5** わたし，また共にいるすべての民は，その都市のすぐ近くに行く。そして，最初の時のようにわたしたちを迎え撃とうとして彼らが出て来たら[キ]，その時わたしたちは必ずその前を逃げる。 **6** そうすれば彼らは後を追って出て来て，ついに彼らを市内からおびき出せるに違いない。『最初の時のように我々の前を逃げて行くぞ』と彼らは言うであろう[ク]。それでわたしたちは彼らの前を逃げることにする。 **7** その時あなた方のほうは，待ち伏せの場所から立ち上がる。あなた方はその都市を手に入れるのだ。あなた方の神エホバはそれを必ずあなた方の手に与えてくださるであろう[ケ]。 **8** そして，その都市を略取したらすぐ，その都市に火をかけるように[コ]。エホバの言葉のとおりに行なうべきである。見よ，わたしはあなた方に命じた[サ]」。

9 こうして後ヨシュアはそれらの者

第7章

ア ヨシ 7:1　ヨシ 22:20
イ ヨシ 6:19
ウ ヨシ 15:7　イザ 65:10　ホセ 2:15
エ ヨシ 6:18　代I 2:7
オ レビ 24:14　ヨシ 1:18
カ 創 38:24　レビ 20:14　レビ 21:9　ヨシ 7:15
キ ヨシ 8:29　ヨシ 10:27　サII 18:17
ク 申 13:17
ケ ヨシ 15:7　イザ 65:10　ホセ 2:15

第8章

コ 申 1:21　申 7:18　申 31:8　ヨシ 1:9　詩 27:1　イザ 12:2　ロマ 8:31
サ ヨシ 2:24　詩 44:3　使徒 7:45

第二欄

ア ヨシ 6:21
イ ヨブ 27:17　箴 13:22　伝 2:26
ウ 箴 20:18
エ ヨシ 8:11
オ 申 3:18　申 20:8　ヘブ 11:34
カ 裁 20:29　代II 13:13
キ ヨシ 7:5
ク 出 15:9　ヨシ 8:16
ケ ヨシ 2:24　箴 21:31
コ ヨシ 8:19　ヨシ 8:28
サ ヨシ 1:9　ヨシ 1:16

を送り出した。彼らは待ち伏せの場所に進んで行って，ベテルとアイの間，アイの西方のその持ち場に就いた。ヨシュアのほうはその夜民の中にとどまっていた。

10 次いでヨシュアは朝早く起き[ア],民を見て回った。それから彼もイスラエルの年長者たちも民の前でアイに上って行った。 **11** 彼と共にいた戦いの民[イ]すべても上って行った。その都市に近づいてその正面に出るためであった。そうして彼らはアイの北側に宿営を張り，自分たちとアイとの間に谷をはさんだ。 **12** その一方で彼は約五千人を取り，それをベテル[ウ]とアイの間，都市の西方に伏兵として配置しておいた[エ]。 **13** こうして民は,その都市の北側の本営[オ]と,都市の西側の最後衛[カ]とを置いた。そうしてヨシュアはその夜の間に低地平原の真ん中に進んだ。

14 さて,アイの王がそれを見るとすぐ，その都市の人々もまた急いで早くから起き,イスラエルを迎え撃とうとして[王]もそのすべての民も時を定めて砂漠平原の前に出て行った。彼としては，市の背部に自分に対する伏兵のいることを知らなかった[キ]。 **15** ヨシュアと全イスラエルは彼らから襲撃されるとすぐ[ク]，荒野の道[ケ]を退却しはじめた。 **16** すると,これを追撃するために市内にいたすべての民が呼び出され，彼らはヨシュアを追撃して行って，その都市からおびき出されることになった[コ]。 **17** そして,イスラエルを追って出て行かずに，アイとベテルにとどまっていた者はひとりもいなかった。こうして彼らはその都市を開け広げにしてイスラエルを追撃して行った。

18 この時エホバはヨシュアに言われた，「あなたの手にある投げ槍をアイに向けて差し伸べよ[ア]。あなたの手にわたしはそれを与えるからである[イ]」。そこでヨシュアは自分の手にあった投げ槍をその都市に向けて差し伸べた。 **19** すると,伏兵がすぐにその場所から身を起こした。彼らは[ヨシュア]が手を差し伸べるや直ちに走りだしたのである。そして，その都市に入って，これを攻略した[ウ]。その後，急いでそれに火をかけた[エ]。

20 さて,アイの人々が振り返って見ると，その都市の煙が天に立ち上っているのであった。そして彼らにはこちらにも向こうにも逃げるすべがなかった。それで荒野に逃げて行こうとしていた民が，それら追跡者たちのほうに向き直った。 **21** また，ヨシュアと全イスラエルは，伏兵[オ]がその都市を攻略したこと，そしてその都市から煙が立ち上るのを見た。それで，身を巡らしてアイの人々に討ちかかった。 **22** また，もう一方の者たちも彼らを迎え撃つために都市の中から出て来た。そのため彼らはイスラエルの間に，こちら側の者と向こう側の者とにはさまれた。[イスラエル]は彼らを討ち倒してゆき，そのひとりとして生き残る者も逃げ延びる者もないまでにした[カ]。 **23** また，アイの[キ]王を生け捕りにして，ヨシュアの近くに連れて来た。

第8章

ア ヨシ 3:1; ヨシ 6:12
イ ヨシ 8:1; ヨシ 8:3
ウ 創 28:19
エ ヨシ 8:2; 裁 20:29
オ ヨシ 8:5
カ ヨシ 8:4
キ 裁 20:34; 箴 14:15
ク 裁 20:36
ケ ヨシ 8:6; ヨシ 16:1; ヨシ 18:12
コ 出 15:9; 裁 20:31; 詩 9:16

第二欄

ア 出 17:11; ヨシ 8:7; ヨシ 8:26
イ 申 7:24; ヨシ 1:5
ウ ヨシ 8:7
エ ヨシ 8:8; ヨシ 8:28
オ ヨシ 8:2; 裁 20:29
カ レビ 27:29; 申 7:2
キ ヨシ 8:29; ヨシ 12:9

24 こうして，イスラエルはアイのすべての住民を野で，すなわち彼らが追跡して来たその荒野で殺していった。彼らはそのすべてが剣の刃に倒れてついにその終わりに至った。そののち全イスラエルはアイに戻って，そこを剣の刃で討った。 **25** それで，その日に倒れた者は男女合わせて一万二千人となり，アイのすべての民であった。 **26** そしてヨシュアは，アイのすべての住民を滅びのためにささげるまでは，投げ槍を差し伸べたその手を引き下げなかった。 **27** ただし家畜とその都市からの分捕り物は，エホバがヨシュアに命じて言われた言葉のとおり，イスラエルがこれを自分たちのものとして取った。

28 そうしてヨシュアはアイを焼いて定めなく存続する塚とし，今日に至るまで荒廃の地とした。 **29** また，アイの王を杭に掛けて夕方までさらした。そして，日が沈もうとするころにヨシュアは命令を出し，人々は彼の死体を杭から下ろし，市の城門の入口のところに投げ，その上に石を大きく積み重ねて今日に至っている。

30 ヨシュアはこの時にイスラエルの神エホバへの祭壇をエバル山に築いて， **31** エホバの僕モーセがイスラエルの子らに命じたとおりにした。モーセの律法の書に，「その上に鉄の道具を振るっていない自然のままの石の祭壇」と書かれているのである。そうして彼らはその上にエホバへの焼燔の捧げ物と共与の犠牲をささげはじめた。

32 次いで彼はその所で，モーセの律法，すなわち彼がイスラエルの子らの前で書き記したものの写しを石の上に記した。 **33** そして，全イスラエルとその年長者たち，つかさたち，裁き人たちは，箱のこちら側と向こう側に立っていた。エホバの契約の箱を担うレビ人の祭司たちがその前におり，その国民として生まれた者だけでなく外人居留者たちも一緒で，その半分はゲリジム山の前に，あとの半分はエバル山の前にいた。（エホバの僕モーセが命じたとおりであった。）それは，イスラエルの民をまず祝福するためであった。 **34** 次いでその後，彼は，律法のすべての言葉，祝福と呪いとを，すべて律法の書に記されているとおりに朗読した。 **35** モーセが命じたすべての事柄のうち，ヨシュアがイスラエルの全会衆，および女や幼い者たち，また彼らのうちを歩む外人居留者たちの前で朗読しなかったものは一言もなかった。

9 さて，ヨルダンを越えた側，山地とシェフェラ，“大海”の全沿岸地方，およびレバノンの手前にいるすべての王たち，すなわちヒッタイト人とアモリ人，カナン人，ペリジ人，ヒビ人とエブス人は，その事について聞くとすぐ， **2** ヨシュアおよびイスラエルに対して結束して戦うためいっせいに集合しはじめた。

3 また，ギベオンの住民も，ヨシュアがエリコとアイに対して行なった事柄について聞いた。 **4** そして彼らは，自分たちのほうから抜け目のない行動

第８章

ア レビ 27:29
イ 出 17:11; ヨシ 8:18
ウ 民 31:26; ヨシ 8:2; ヨブ 27:17; 箴 13:22; 伝 2:26
エ ヨシ 8:8
オ ヨシ 12:9
カ 申 21:22
キ 申 21:23; ヨシ 10:27
ク 出 20:24
ケ 申 11:29; 申 27:5
コ 申 31:9; ヨシ 1:8; 代II 34:14; ダニ 9:13; マラ 4:4
サ 出 20:25; 申 27:6
シ 出 20:24; 申 27:7

第二欄

ア 出 24:4; 出 34:27
イ 申 27:3; 申 27:8; コII 3:3
ウ 申 29:10
エ 申 31:25
オ 申 31:9
カ レビ 24:22; 民 15:16
キ 申 27:12
ク 申 27:13
ケ 申 11:29
コ 箴 10:6
サ レビ 26:3; 申 28:2
シ 申 27:15; 申 28:15; 申 29:21
ス 申 31:9; ネヘ 8:3
セ 申 31:12; ネヘ 8:2
ソ 申 29:11
タ レビ 24:22; 民 15:16
チ 申 4:2; 申 12:32

第９章

ツ 民 34:6
テ 申 1:7
ト ヨシ 12:7
ナ 創 15:20
ニ 出 3:17; 出 23:23
ヌ 申 7:1
ネ 出 13:5
ノ ヨシ 24:11; 詩 83:4; 詩 83:5
ハ ヨシ 10:2; ヨシ 11:19
ヒ ヨシ 6:20
フ ヨシ 8:24

を取った。[ア]行って自分たちの食糧を用意し，ろばのためにすり切れた大袋，またすり切れて張り裂け，かがり目を付けたぶどう酒の皮袋[イ]を持ち， **5** すり切れて継ぎ合わせたサンダルを足にはき，すり切れた衣を身にまとった。その食糧の中のパンは乾いたぼそぼそのものばかりであった。 **6** そうして彼らはギルガルの宿営[ウ]にいるヨシュアのもとに行き，彼およびイスラエルの人々にこう言った。「遠くの土地からわたしどもは参りました。それで今，わたしどもと契約を結んでください[エ]」。 **7** これに対しイスラエルの人々はそれらのヒビ人[オ]に言った，「もしかしたらあなたはわたしたちの近辺に住んでいるのかもしれない。そうだとしたら，どうしてあなたと契約を結べるだろうか[カ]」。 **8** すると彼らはヨシュアに言った，「わたしどもはあなたの僕です[キ]」。

そこでヨシュアは彼らに言った，「あなた方は何者か。どこから来たのか」。 **9** これに対して彼らは言った，「僕どもは，非常に遠い土地から[ク]，あなたの神[ケ]エホバのみ名に関することでやってまいりました。その名声について，エジプトでなさったすべての事柄について聞いたからです[コ]。 **10** また，ヨルダンの向こう側にいたアモリ人の二人の王，すなわちヘシュボンの王シホン[サ]と，アシュタロテ[シ]にいたバシャンの王オグ[ス]に対してなさったすべての事についても[聞きました]。 **11** そのために，わたしどもの年長者たち，そしてわたしどもの土地に住むすべての民も，このように申しました。[ア]『旅のための食糧を手に取り，その方たちに会いに行きなさい。そして，是非ともこう言いなさい。「わたしどもはあなた方の僕です[イ]。ですから今，わたしどもと契約を結んでください[ウ]」』。 **12** わたしどものこのパンも，ここの皆さんのところに来るため出発した日に自分たちの食糧として家から持って来た時にはまだ熱かったのですが，今では，ご覧ください，乾いてぼそぼそになっております[エ]。 **13** また，これらはわたしどもが新たに満たしたぶどう酒の皮袋ですが，ご覧ください，それも張り裂けてしまいました[オ]。これらわたしどもの衣やサンダルも，非常な長旅のためにすり切れております」。

14 そこで人々は彼らの食糧を幾らか手に取ってみたが，エホバの口に問い尋ねることはしなかった[カ]。 **15** こうしてヨシュアは彼らと和を結び[キ]，彼らを生き長らえさせる契約を結んだ。それで集会の長たちも[ク]彼らに対して誓いをした[ケ]。

16 ところが，三日の終わり，彼らと契約を結んだ後になって，人々は，彼らが近くにおり，自分たちの近辺に住んでいることを聞いた。 **17** そこでイスラエルの子らは出かけて行って，三日目に彼らの都市に来た。彼らの都市は，ギベオン[コ]，ケフィラ[サ]，ベエロト[シ]，キルヤト・エアリム[ス]であった。 **18** それでも，イスラエルの子らは彼らを討たなかった。集会の長たちがイスラエルの神エホバにかけて誓った[セ]からであった[ソ]。

第9章
ア 箴 14:15; 箴 22:3
イ マタ 9:17
ウ ヨシ 5:10; ヨシ 10:43
エ ルカ 14:32
オ 創 10:17; 創 34:2; 出 3:8
カ 出 23:32; 出 34:12; 申 7:2; 申 20:16; 申 20:18; 裁 2:2
キ 王II 10:5
ク 申 20:15
ケ 王I 8:41; 代II 6:32; 箴 18:10
コ 出 9:16; 出 15:14; ヨシ 2:10
サ 民 21:21; 民 21:24; 申 2:34
シ 申 1:4; ヨシ 12:4
ス 民 21:33; 民 21:35; 申 3:3

第二欄
ア ヨブ 12:12; ヨブ 32:7
イ 申 20:11
ウ ヨシ 9:6
エ ヨシ 9:5
オ ヨシ 9:4; マル 2:22
カ 出 28:30; 民 27:21; サI 30:7; 箴 3:5; 箴 3:6
キ ヨシ 11:19
ク 民 34:18; 代II 5:2
ケ サII 21:2
コ ヨシ 10:2; ヨシ 18:25
サ エズ 2:25
シ ネヘ 7:29
ス ヨシ 15:9; ヨシ 18:14; サI 7:1; 代I 13:5
セ 申 6:13
ソ 民 30:2; マタ 5:33

けれども，集会のすべての者は長たちに対してつぶやきはじめた〔ア〕。 **19** これに対し長たち全員は集会のすべての者にこう言った。「わたしたちとしては，イスラエルの神エホバにかけて彼らに誓いをした。だから今になって彼らを傷つけることは許されない〔イ〕。 **20** 彼らに誓ったその誓いのためにわたしたちに憤りが臨まぬよう彼らを生き長らえさせることにするが〔ウ〕，その代わり彼らに対してこのようにしよう」。 **21** そうして長たちはこう言った。「彼らを生かしておいて，全集会のためにまきを集める者，水をくむ者〔エ〕とならせ，こうして長たちが彼らに約束したとおりにしよう〔オ〕」。

22 そこでヨシュアは彼らを呼び，それに話してこう言った。「どうしてあなた方は，『非常に遠く離れた所の者です』などと言って，わたしたちをだましたのか〔カ〕。その実，わたしたちのただ中に住んでいるではないか〔キ〕。 **23** だから今，あなた方はのろわれた〔ク〕者だ。奴隷の地位〔ケ〕，そしてわたしの神の家のためにまきを集め，水をくむ者として[の地位]は決してあなた方から離れないであろう〔コ〕」。 **24** すると彼らはヨシュアに答えて言った，「僕どもははっきりと知らされたからです。すなわち，あなたの神エホバはその僕モーセに命じて，この全土をあなた方に与え，この地に住むすべての民をあなた方の前から滅ぼし尽くすようにされたということを〔サ〕。それで，あなた方のためにわたしどもは自分の魂について非常な不安を抱くようになりました〔ア〕。それでこのようにしたのです〔イ〕。 **25** ですが今，ご覧ください，わたしどもは，あなたの手中にあります。わたしどもに対しあなたの目に良いと思え，正しいと思えることをそのとおり行なってください〔ウ〕」。 **26** そこで彼はそれらの人々に対してそのとおりに行ない，これをイスラエルの子らの手から救い出して殺さなかった〔エ〕。 **27** そうしてヨシュアはその日，彼らを，集会のため〔オ〕，またエホバの祭壇のために，その選ばれる場所〔カ〕においてまきを集める者，水をくむ者とし〔キ〕，今日に至っている。

10 さて，エルサレムの王アドニ・ツェデクは，ヨシュアがアイを攻略し〔ク〕てそれを滅びのためにささげたこと〔ケ〕，エリコとその王〔コ〕に対して行なったと同じこと〔サ〕をアイとその王に対しても行なったこと〔シ〕，そしてギベオンの住民がイスラエルと和を結んで〔ス〕そのうちにとどまっていることを聞き，**2** 非常な恐れを抱くようになった〔セ〕。ギベオンは大きな都市で，王都の一つのようであったし，それは〔ソ〕アイよりも大きく，その男たちはみな力ある者たちであったからである。 **3** そこで，エルサレム〔タ〕の王アドニ・ツェデクは，ヘブロン〔チ〕の王ホハム，ヤルムト〔ツ〕の王ピルアム，ラキシュ〔テ〕の王ヤフィア，エグロン〔ト〕の王デビルのもとに使いを送って，こう言った。 **4**「わたしのところに上って来て助けてほしい。さあ，ギベオンを討とうではないか。ヨシュアおよびイスラエルの子らと和を結んだからだ〔ナ〕」。 **5** こ

第9章

ア 出 22:28; フィ 2:14
イ 詩 15:4; 伝 5:4; 伝 5:6
ウ サⅡ 21:1; 箴 6:17; 箴 8:13; ゼカ 5:4; ゼカ 8:17; マラ 3:5
エ 申 29:11
オ ヨシ 9:15
カ ヨシ 9:6
キ ヨシ 9:16
ク 創 9:25; 創 9:26
ケ 王Ⅰ 9:21
コ 申 29:11; エズ 8:17
サ 出 23:31; 民 33:52; 申 7:1; 申 20:16

第二欄

ア 出 15:15; 申 2:25; 申 11:25; ヨシ 5:1
イ ヨナ 3:9; ロマ 3:29; ヘブ 11:31
ウ 創 16:6; 裁 10:15; サⅡ 24:14; エレ 26:14
エ エレ 39:18
オ 申 29:11; ヨシ 9:21
カ 申 12:5; 王Ⅰ 8:29; 代Ⅱ 6:6
キ 代Ⅰ 9:2; エズ 7:24; エズ 8:17; ネヘ 3:26; ネヘ 7:60

第10章

ク ヨシ 8:2
ケ ヨシ 8:24
コ ヨシ 6:2
サ ヨシ 6:21
シ ヨシ 8:29
ス ヨシ 9:15; ヨシ 11:19
セ 出 15:16; 申 2:25; 申 11:25; ヨシ 2:11; ヨシ 5:1
ソ ヨシ 8:25
タ ヨシ 12:10; ヨシ 18:28
チ 創 23:2; 民 13:22
ツ ヨシ 12:11
テ 王Ⅱ 18:14
ト ヨシ 12:12; ヨシ 15:39
ナ ヨシ 9:15; ヨシ 11:19

うして彼らは寄り集まって上って行った。アモリ人[ア]の五人の王，すなわちエルサレムの王,ヘブロンの王,ヤルムトの王,ラキシュの王,エグロンの王,これらとそのすべての陣営であった。彼らはギベオンに対して陣営を敷き，これに対して戦おうとした。

6 そこでギベオンの人々はギルガルの宿営にいるヨシュアのもとに使いを送って[イ]，こう言った。「あなたの手をあなたの奴隷たち[ウ]から緩めないでください。早く上って来て，どうかわたしたちを救い，わたしたちを助けてください。山地に住むアモリ人の王たちが皆わたしたちを攻めようとして集結したからです」。 7 それでヨシュアはギルガルから上って行った。彼および共にいる戦いの民すべて[エ]，またすべての勇敢な力ある者たち[オ]である。

8 その時エホバはヨシュアにこう言われた。「彼らを恐れてはいけない[カ]。わたしは彼らをあなたの手に与えたからである[キ]。そのひとりといえあなたに立ち向かうことはない[ク]」。 9 そこでヨシュアは彼らに対して不意打ちをかけた。夜を徹してギルガルから上って行ったのである。 10 するとエホバは彼らをイスラエルの前で混乱に陥れ[ケ]，人々は彼らを打ち殺してゆき，ギベオンで大いなる殺りくを行なった[コ]。さらに，ベト・ホロンの上り坂を通って彼らを追跡し，これを打ち殺しつつアゼカ[サ]とマケダ[シ]にまで進んだ。 11 そして，彼らがイスラエルの前から逃げて行ってベト・ホロンの下り坂にいた時，エホバは大きな石[ア]を天から彼らの上に投じてアゼカにまで及び，それによって彼らは死んだ。イスラエルの子らが剣で殺した者より，雹の石で死んだ者のほうが多かった。

12 エホバがアモリ人をイスラエルの子らに渡された日にヨシュアがエホバに語りかけたのは，その時のことであった。彼はイスラエルの目の前でこう言った。

「太陽[イ]よ,ギベオンの上に静止せよ[ウ]。
月よ,アヤロン[エ]の低原に[とどまれ]」。

13 すると，太陽は静止し，月もとどまり,ついに国民は敵に対する報復をしとげることができた[オ]。そのことはヤシャルの書[カ]に記されているではないか。太陽は天の中ほどにとどまり，まる一日ほどのあいだ急いで沈むことはなかったのである[キ]。 14 そして，エホバが人の声を聴き入れてそのようになった日は，その前にも後にも一度もない[ク]。エホバは自らイスラエルのために戦って[ケ]おられたのである。

15 その後，ヨシュアとそれに伴う全イスラエルはギルガルの宿営に帰った[コ]。

16 一方，それら五人の王は逃げて行って[サ],マケダの洞くつに身を潜めた[シ]。 17 それで,「あの五人の王はマケダの洞くつに潜んでいるのが見つかった」という知らせがヨシュアのもとに伝えられた[ス]。 18 そこでヨシュアは言った，「その洞くつの口のところに大きな石を転がしておき，そこに人を割り当てて彼らを見張らせよ。 19 あなた方のほうは立ち止まってはいけない。

第10章
ア 創 15:16
イ ヨシ 5:10 ヨシ 9:6
ウ ヨシ 9:15 ヨシ 9:25
エ ヨシ 8:1
オ ヨシ 8:3
カ 申 3:2 申 20:1
キ 申 7:24 ヨシ 11:6
ク ヨシ 1:5
ケ 詩 44:3 詩 78:55
コ イザ 28:21
サ ヨシ 15:35
シ ヨシ 15:41

第二欄
ア ヨブ 38:22 詩 18:13 詩 148:8 イザ 30:30
イ 創 1:16 王II 20:10 詩 135:6 イザ 38:8
ウ イザ 28:21
エ ヨシ 19:42
オ ヨシ 21:44
カ サII 1:18
キ 詩 74:16 詩 135:6 詩 136:8 マタ 19:26
ク 申 9:19 王I 17:22 詩 113:6 ヤコ 5:16
ケ 出 14:14 申 1:30 申 3:22 ヨシ 23:3 詩 33:20 イザ 42:13 ゼカ 14:3
コ ヨシ 5:10 ヨシ 9:6
サ 詩 48:5
シ ヨシ 10:10
ス ヨシ 10:28 詩 139:7 アモ 9:3

敵を追撃して,その背部を討つように。彼らに自分の都市に入らせてはいけない。あなた方の神エホバは彼らをあなた方の手にお与えになったのである」。

20 そして,ヨシュアとイスラエルの子らが彼らを打ち殺して大々的な殺りくを終え，ついにその者たちが終わりに至り，生き残った者たちが逃げ延びて防備の施された都市の中に入ると，**21** 民のすべてはマケダの宿営のヨシュアのもとに無事に戻って来た。舌をはやらせてイスラエルの子らを責める者はひとりもいなかった。 **22** その時ヨシュアは言った，「洞くつの口を開き，それら五人の王を洞くつからわたしのところに連れ出して来るように」。**23** そこで人々はそのとおりにし，それら五人の王，すなわちエルサレムの王，ヘブロンの王，ヤルムトの王，ラキシュの王，エグロンの王を洞くつから彼のもとに連れ出して来た。 **24** そして，人々がそれらの王をヨシュアのもとに連れ出して来ると，ヨシュアはイスラエルのすべての男子を呼び，自分と共に行った戦人の司令官たちにこう言った。「進み出よ。これら王たちのうなじにあなた方の足を当てるように」。それで彼らは進み出て,そのうなじに自分の足を当てた。 **25** するとヨシュアはさらにこう言った。「恐れたり，おびえたりしてはいけない。勇気を持ち，強くあれ。あなた方が戦っているすべての敵に対してエホバはこのように行なわれるからである」。

26 その後ヨシュアはその者たちを討って死に処し，これを五本の杭に掛けた。彼らは夕方まで杭に掛けられていた。 **27** 次いで，日の沈む時刻にヨシュアが命令を出したので，人々はそれを杭から下ろし，彼らが身を潜めていた洞くつの中に投げ込んだ。その後，大きな石をその洞くつの口に置いたが,それは今日までそのままである。

28 またその日,ヨシュアはマケダを攻略し,剣の刃でこれを討った。その王については，彼はこれおよびそこにいたすべての魂を滅びのためにささげた。ひとりの生存者も残さなかった。こうしてマケダの王に対し，エリコの王にしたと同じように行なった。

29 その後ヨシュアとそれに伴う全イスラエルは，マケダからリブナに進み，リブナに対して戦った。 **30** そこでエホバはそれをも，またその王をもイスラエルの手に与え，彼らはそれとそこにいたすべての魂を剣の刃で討っていった。そこにひとりの生存者も残さなかった。こうしてその王に対し,エリコの王にしたと同じように行なった。

31 次いでヨシュアとそれに伴う全イスラエルは，リブナからラキシュに進み,これに対して陣営を敷いて戦いはじめた。 **32** するとエホバがラキシュをイスラエルの手に与えられたため，彼らはこれを二日目に攻略し，それとそこにいたすべての魂を剣の刃で討ち，すべてリブナに対してしたと同じように行なった。

33 ゲゼルの王ホラムがラキシュを助けに上って来たのはその時であっ

第10章
ア 申 28:7
イ レビ 26:8　ネヘ 9:24
ウ ヨシ 8:24
エ サⅡ 20:6
オ 出 11:7
カ ヨシ 10:3　ヨシ 12:10
キ ヨシ 15:13
ク ヨシ 12:11
ケ ヨシ 10:5　ヨシ 12:12
コ 創 49:8　サⅡ 22:41　詩 18:40
サ 出 23:27　申 33:29　詩 110:1
シ 申 1:29　申 31:6　ヨシ 1:9　詩 27:14
ス 申 3:21　申 7:19

第二欄
ア 申 21:22
イ 申 21:23　ヨシ 8:29
ウ ヨシ 10:10　ヨシ 12:16　ヨシ 15:41
エ レビ 27:29　申 20:16　詩 21:8
オ ヨシ 12:16
カ ヨシ 12:15　ヨシ 15:42　ヨシ 21:13
キ ヨシ 6:21　ヨシ 8:2　ヨシ 8:29
ク ヨシ 10:3　ヨシ 12:11　ヨシ 15:39
ケ 申 7:2　申 20:16
コ ヨシ 12:12　ヨシ 16:10　ヨシ 21:21　裁 1:29　王Ⅰ 9:16

た。それでヨシュアは彼とその民とを討って，ついにひとりの生存者も残さなかった。[ア]

34 その後ヨシュアとそれに伴う全イスラエルは，ラキシュからエグロン[イ]に進み，これに対して陣営を敷いて戦いはじめた。 35 そして，その日のうちにこれを攻略し，それを剣の刃で討っていった。その日，そこにいたすべての魂を滅びのためにささげ，すべてラキシュに対してしたと同じように行なった。[ウ]

36 次いでヨシュアとそれに伴う全イスラエルは，エグロンからヘブロン[エ]に上り，これに対して戦いはじめた。 37 そしてついにそれを攻略し，それとその王またそのすべての町々とそこにいたすべての魂を剣の刃で討っていった。彼は生存者をひとりも残さず，すべてエグロンに対してしたと同じように行なった。こうしてそれとそこにいたすべての魂を滅びのためにささげた。[オ]

38 最後にヨシュアとそれに伴う全イスラエルはデビル[カ]に戻り，これに対して戦いはじめた。 39 そして彼はついにそれとその王とそのすべての町々を攻略し，これを剣の刃で討って，そこにいたすべての魂を滅びのためにささげていった。[キ]生存者をひとりも残さなかった。[ク]ヘブロンに対してしたと同じように，デビルとその王に対しても行なった。また，リブナとその王に対して行なったのと同じであった。[ケ]

40 それからヨシュアは，山地[コ]とネゲブ[サ]とシェフェラ[シ]と斜面の全土[ス]またそのすべての王たちを討った。ひとりの生存者も残さず，息あるすべてのもの[ア]を滅びのためにささげて[イ]，イスラエルの神エホバが命じたとおりにした。[ウ]

41 こうしてヨシュアは，カデシュ・バルネア[エ]からガザ[オ]まで，ゴシェン[カ]の全土，そしてギベオン[キ]に至るまでを討伐していった。 42 そしてヨシュアはそれらのすべての王とその土地を一時に攻略した。[ク]イスラエルの神エホバがイスラエルのために戦っておられたからである。[ケ] 43 その後ヨシュアとそれに伴う全イスラエルはギルガルの宿営に帰った。[コ]

11 さて，ハツォルの王ヤビンは，その事について聞くとすぐ，マドン[サ]の王ヨバブ，またシムロンの王とアクシャフの王[シ]， 2 さらに，北方の山地，キネレト[ス]の南の砂漠平原，シェフェラ[セ]，西方のドル[ソ]の山稜にいる王たちのもとに使いを送った。 3 すなわち，東方と西方のカナン人[タ]，また山地のアモリ人[チ]とヒッタイト人[ツ]とペリジ人[テ]とエブス人[ト]，さらにミツパ[ナ]の地のヘルモン[ニ]のふもとのヒビ人[ヌ][のもとにである]。 4 それで彼ら，すなわち彼らとそれに伴うすべての陣営とが出て来たが，それは海辺の砂粒のように数の多い民であった。[ネ]そして，非常に多くの馬[ノ]と戦車も伴っていた。 5 そうしてこれらのすべての王は申し合わせて集合し，イスラエルと戦うためメロムの水辺に来て，共に陣営を敷いた。[ハ]

6 ここにおいてエホバはヨシュアに言われた，「彼らのゆえに恐れてはい

第10章

ア レビ 27:29
イ ヨシ 10:3
　ヨシ 12:12
　ヨシ 15:39
ウ 申 20:16
　ヨシ 10:32
エ 創 13:18
　創 23:19
　民 13:22
　ヨシ 10:3
　ヨシ 14:13
　ヨシ 15:13
　ヨシ 21:13
　裁 1:10
オ レビ 27:29
　ヨシ 6:21
カ ヨシ 12:13
　ヨシ 15:15
　裁 1:11
キ 申 7:2
　申 20:16
ク ヨシ 11:14
ケ ヨシ 10:30
　ヨシ 10:32
コ 申 1:7
サ 創 20:1
シ ヨシ 9:1
　ヨシ 15:33
　裁 1:9
ス ヨシ 12:8

第二欄

ア 申 20:16
　ヨシ 11:14
イ レビ 27:29
ウ 申 7:2
　申 9:5
エ 民 34:4
　申 9:23
　ヨシ 15:3
オ 創 10:19
　申 2:23
カ ヨシ 11:16
　ヨシ 15:51
キ ヨシ 11:19
ク ヨシ 11:18
ケ 出 14:14
　申 1:30
　申 3:22
コ ヨシ 4:19

第11章

サ ヨシ 12:19
シ ヨシ 12:20
ス 民 34:11
セ ヨシ 10:40
ソ ヨシ 12:23
　ヨシ 17:11
　裁 1:27
タ 申 20:17
チ 創 15:16
　アモ 2:9
ツ 申 7:1
テ 出 3:8
ト 民 13:29
ナ ヨシ 11:8
ニ 申 4:48
　ヨシ 13:11
ヌ 裁 3:3
ネ サI 13:5
ノ 詩 33:17
　箴 21:31
ハ 詩 3:6
　詩 118:10

けない[ア]。明日の今ごろ，わたしは彼らすべてを，打ち殺された者としてイスラエルに渡すからである。あなたは彼らの馬のひざ腱を切り[イ]，兵車を火で焼く[ウ]」。 **7** それでヨシュアとそれに伴う戦いの民すべては，メロムの水ぞいに進んで彼らに不意打ちをかけ，これを襲撃した。 **8** その時エホバは彼らをイスラエルの手に与え[エ]，人々は彼らを討って，人の多いシドン[オ]やミスレフォト・マイム[カ]にまで，また東方のミツペ[キ]の谷あい平原にまで追跡して行った。こうして彼らを討ってゆき，ついにひとりの生存者も残さなかった[ク]。 **9** その後ヨシュアは彼らに対してエホバが言われたとおりにした。彼らの馬のひざ腱を切り[ケ]，兵車を火で焼いたのである[コ]。

10 それだけでなく，ヨシュアはその際に向きを転じてハツォル[サ]をも攻略した[シ]。そしてその王を剣で討ち倒した[ス]。ハツォルはそれまでそれらのすべての王国の頭であったからである。 **11** そして彼らはそこにいたすべての魂を剣の刃で討ち，[これを]滅びのためにささげていった[セ]。息あるものは何ひとつ残されなかった[ソ]。そして彼はハツォルを火で焼いた。 **12** こうしてこれらの王のすべての都市とそのすべての王たちをヨシュアは攻略し，これを剣の刃で討っていった[タ]。それを滅びのためにささげて[チ]，エホバの僕モーセが命じたとおりにした[ツ]。 **13** ただし，それぞれの塚の上に立っている都市だけは，イスラエルはこれを焼かなかった。ヨシュアがただ一つハツォルを焼いたことは例外であった。 **14** そして，それらの都市からのすべての分捕り物と家畜類を，イスラエルの子らは自分たちのために取った[ア]。ただし人間だけは，これをすべて剣の刃で討って，ついに滅ぼし尽くした[イ]。息ある者をだれも残さなかった[ウ]。 **15** エホバがその僕モーセに命じたとおりにモーセはヨシュアに命じ[エ]，そのとおりにヨシュアは行なった。エホバがモーセに命じたすべての事柄から一言も取り除かなかった[オ]。

16 そうしてヨシュアはこのすべての地を取った。すなわち，山地と全ネゲブ[カ]とゴシェン[キ]の全土，またシェフェラ[ク]とアラバ[ケ]とイスラエルの山地およびそのシェフェラ[コ]， **17** セイルに上って[サ]行くハラク山から，ヘルモン山[シ]のふもと[ス]にあるレバノンの谷あい平原のバアル・ガド[セ]に至るまでである。彼はそのすべての王たちを攻略してこれを討ち，これを死に処していった[ソ]。 **18** 多くの日々をかけてヨシュアはこれらのすべての王たちと戦った。 **19** イスラエルの子らと和を結んだ都市は，ギベオンに住むヒビ人[タ]を別にすれば一つもなかった[チ]。あとはすべて戦いによって取った[ツ]。 **20** 彼らの心を強情にならせて[テ]イスラエルに対して宣戦を行なわせること，これがエホバの道であったのである。こうして彼らを滅びのためにささげて，彼らが何ら好意的配慮を受けることのないようにするため[ト]，彼らを滅ぼし尽くすためであった。それはエホバがモーセに命じたとおりであった[ナ]。

第11章

ア ヨシ 10:8; 詩 27:1; 詩 46:1
イ 申 17:16; ヨシ 11:9; サII 8:4
ウ 詩 20:7; イザ 31:1
エ ヨシ 21:44; ヨシ 23:10; ネヘ 9:24
オ 創 10:19; ヨシ 19:28
カ ヨシ 13:6
キ ヨシ 11:3
ク 申 20:16
ケ 申 17:16; ヨシ 11:6
コ イザ 31:1
サ ヨシ 11:18
シ ヨシ 19:36
ス ヨシ 12:19; 詩 136:17
セ レビ 27:29; ヨシ 11:14
ソ 申 20:16; ヨシ 10:40
タ 申 9:5
チ 申 7:16; ヨシ 11:20
ツ 民 33:52; 申 7:2; ヨシ 9:24

第二欄

ア 民 31:23; 申 20:16; ヨシ 8:2; ヨシ 8:27
イ 申 7:2
ウ 申 20:16
エ 申 3:28; 申 4:5; 申 7:1; 申 31:7
オ 申 4:2; 申 12:32; 詩 119:4
カ 民 13:17; 申 1:7; ヨシ 10:40; ヨシ 12:8
キ ヨシ 10:41; ヨシ 15:51
ク 裁 1:9
ケ 申 3:17; ヨシ 12:1; ヨシ 12:8; ヨシ 18:18
コ ヨシ 9:1
サ 創 32:3; 申 2:1
シ ヨシ 12:7
ス 申 4:48; ヨシ 13:11
セ ヨシ 13:5
ソ 申 7:24; 詩 136:18
タ ヨシ 9:7
チ ヨシ 9:15; ヨシ 10:4
ツ 申 20:17
テ 申 2:30; ロマ 9:18
ト 出 34:12; 申 7:2

ナ 申 20:16; ヨシ 11:14。

21 さらにその時，ヨシュアは行って，山地から，ヘブロンとデビルとアナブから，またユダのすべての山地とイスラエルのすべての山地からアナキムを断ち滅ぼした。ヨシュアは彼らをその都市もろとも滅びのためにささげた。 **22** イスラエルの子らの土地にアナキムは残されていなかった。ガザとガトまたアシュドドにのみ彼らは残っていた。 **23** こうしてヨシュアは，すべてエホバがモーセに約束したとおりにその全土を手に入れた。そしてヨシュアはそれを相続分としてイスラエルに，それぞれの受け分にしたがってその部族ごとに分け与えた。そして，その地に戦争による騒乱はなかった。

12 さて，ヨルダンの日の出の側，アルノンの奔流の谷からヘルモン山まで，また日の出の側の全アラバにおいてイスラエルの子らが撃ち破って，その土地を取得したその地の王たちは以下のとおりであった。 **2** すなわち，ヘシュボンに住んでいたアモリ人の王シホン。この者は，アルノンの奔流の谷の岸にあるアロエルから，奔流の谷の中間，ギレアデの半分，アンモンの子らとの境界をなす奔流の谷のヤボクまでを支配し，**3** アラバはキネレトの海までその東側，また東のベト・エシモトに向かってアラバの海すなわち“塩の海”まで，そして南のほうはピスガの斜面の下に及んだ。

4 そして，バシャンの王オグの領地。これはレファイムのうち残っていた者のひとりで，アシュタロテとエドレイに住み， **5** ヘルモン山とサレカと全バシャンを，ゲシュル人とマアカト人の境界まで，またギレアデの半分，ヘシュボンの王シホンの領地に達するまでを支配していた。

6 エホバの僕モーセとイスラエルの子らとが彼らを撃ち破った。その後エホバの僕モーセは，保有地としてそれをルベン人，ガド人，およびマナセの半部族に与えた。

7 また，ヨシュアとイスラエルの子らがヨルダンの西側で撃ち破ったその地の王たちは以下のとおりである。それはレバノンの谷あい平原のバアル・ガドから，セイルに上って行くハラク山までであり，後にヨシュアはそれを保有地としてイスラエルの各部族に，その受け分にしたがって分け与えた。 **8** 山地とシェフェラとアラバと斜面と荒野とネゲブであり，ヒッタイト人，アモリ人とカナン人，ペリジ人，ヒビ人とエブス人である。すなわち，

9 エリコの王，一人。ベテルのそばのアイの王，一人。
10 エルサレムの王，一人。ヘブロンの王，一人。
11 ヤルムトの王，一人。ラキシュの王，一人。
12 エグロンの王，一人。ゲゼルの王，一人。
13 デビルの王，一人。ゲデルの王，一人。

第11章
ア ヨシ 15:50
イ ヨシ 11:16
ウ 民 13:22 申 1:28 ヨシ 15:13
エ レビ 27:29 ヨシ 11:12 ヨシ 24:11
オ ヨシ 10:41 裁 1:18
カ サI 17:4
キ ヨシ 15:46 代II 26:6 ネヘ 13:23
ク 出 23:29 出 23:30 詩 105:44
ケ 出 23:27 民 34:2 申 11:23
コ 民 26:53 ヨシ 14:1 ヨシ 15:1 ヨシ 16:1 ヨシ 17:1
サ ヨシ 14:15 ヨシ 21:44 ヨシ 23:1 詩 29:11 箴 16:7

第12章
シ 申 4:47 ヨシ 1:15
ス 民 21:24 申 2:24
セ 申 3:8 申 4:48
ソ 申 4:49
タ 申 2:26
チ 民 21:23 ネヘ 9:22
ツ 民 21:13 ヨシ 13:9
テ 申 3:12 裁 11:26
ト 裁 11:13
ナ 申 3:17
ニ ヨハ 6:1
ヌ ヨシ 13:20
ネ ヨシ 3:16
ノ 申 3:27
ハ 民 21:33 申 3:1
ヒ 申 3:11 ヨシ 13:12
フ 申 1:4
ヘ 申 3:10

第二欄
ア ヨシ 12:1
イ 申 29:7 ヨシ 9:10
ウ 申 3:14
エ ヨシ 13:13
オ 民 21:26 申 3:6
カ ヨシ 12:2
キ 民 21:24 民 21:35
ク 申 3:12
ケ 民 32:33
コ 申 3:13
サ ヨシ 1:4
シ ヨシ 13:5

ス 申 2:12; セ ヨシ 11:17; ソ ヨシ 11:23; タ ヨシ 10:40; ヨシ 11:16; チ 創 15:16; 出 3:8; 詩 136:19; ツ 出 23:23; 申 7:1; テ ヨシ 6:2; ト ヨシ 8:29; ナ ヨシ 10:1; ニ ヨシ 10:23; ヌ ヨシ 10:3; ネ ヨシ 10:23; ノ ヨシ 10:26; ハ ヨシ 10:33; ヒ ヨシ 10:38。

14 ホルマの王，一人。アラドの王，一人。
15 リブナの王，一人。アドラムの王，一人。
16 マケダの王，一人。ベテルの王，一人。
17 タプアハの王,一人。ヘフェルの王，一人。
18 アフェクの王,一人。ラシャロンの王，一人。
19 マドンの王，一人。ハツォルの王，一人。
20 シムロン・メロンの王，一人。アクシャフの王，一人。
21 タアナクの王，一人。メギドの王，一人。
22 ケデシュの王,一人。カルメルのヨクネアムの王，一人。
23 ドルの山稜にあるドルの王,一人。ギルガルのゴイムの王，一人。
24 ティルツァの王，一人。
王たちは全部で三十一人である。

13 さて，ヨシュアは年老いて高齢に達していた。それでエホバは彼にこう言われた。「あなたも年老いて高齢に達した。だが，土地はなお取得すべき所が非常に多く残っている。2 これがなお残っている土地である。すなわち，フィリスティア人の全域とゲシュル人の全土 3（エジプトのいちばん前にあるナイルの支流から，北方のエクロンの境界地方まで。そこはカナン人に属するとみなされていた）。フィリスティア人の枢軸領主 五人，ガザ人とアシュドド人,アシュケロン人,ギト人とエクロン人。それにアビム。4 南はカナン人の全土。それからメアラ，すなわちシドン人に属する所をアフェクまで,アモリ人の境まで。5 またゲバル人の地と，日の出の側のレバノンの全土，ヘルモン山のふもとのバアル・ガドからハマトに入るところまで。6 山地のすべての住民，レバノンからミスレフォト・マイムまで，すべてのシドン人。わたし自身が彼らをイスラエルの子らの前から立ち退かせる。ただそれを，わたしが命じたとおり，相続地としてイスラエルに帰属させよ。7 それで今，この地を相続地として九部族とマナセの半部族とに配分せよ」。

8 あとの半部族と共に,ルベン人とガド人は，ヨルダンの東側でモーセが与えたそれぞれの相続地を得，エホバの僕モーセが彼らに与えたとおりになっていた。9 すなわち,アルノンの奔流の谷の岸にあるアロエルから，奔流の谷の中間にある都市，そしてメデバの全台地をディボンまで，10 ヘシュボンで治めていたアモリ人の王シホンのすべての都市をアンモンの子らとの境界地方まで，11 またギレアデ，およびゲシュル人とマアカト人の領地，ヘルモン山 全域，さらにバシャン全土をサレカまでで，12 アシュタロテとエドレイで治めていたバシャンのオグの全王土である ― 彼がレファイムの残っていた者のうちのその残りの者である ― モーセは彼らを討って立ち退かせていったのである。13 だが，イ

第12章
ア ヨシ 10:29
イ ヨシ 10:28
ウ ヨシ 8:17 裁 1:22
エ 王I 4:10
オ ヨシ 11:1
カ ヨシ 11:10
キ ヨシ 11:1
ク 代I 7:29
ケ ヨシ 21:34
コ ヨシ 11:2
サ 申 28:1

第13章
シ ヨシ 23:1 ヨシ 24:29
ス ヨシ 12:7
セ 出 23:29
ソ 出 23:31 ゼパ 2:5
タ サI 27:8
チ ヨシ 15:11
ツ 創 10:19
テ 裁 3:3 サI 6:4
ト ヨシ 10:41
ナ ヨシ 15:46
ニ 裁 14:19

第二欄
ア サII 21:19
イ サI 5:10
ウ 申 2:23
エ 裁 1:31
オ 王I 5:18 エゼ 27:9
カ ヨシ 11:17
キ 民 34:8
ク 申 3:25
ケ ヨシ 11:8
コ 裁 3:3
サ 出 23:30
シ 民 34:17 ヨシ 14:1
ス 民 33:54
セ 民 32:33 ヨシ 22:4
ソ 民 21:13
タ 申 3:12 ヨシ 12:2
チ 民 21:30
ツ 民 32:3
テ 民 21:24
ト 申 3:14 ヨシ 12:5
ナ 申 4:48
ニ ヨシ 17:1
ヌ 代I 5:11
ネ ヨシ 12:4
ノ 申 3:10
ハ 申 3:11
ヒ 民 21:24 民 21:35

スラエルの子らはゲシュル人とマアカト人を立ち退かせなかった。それでゲシュルとマアカトは今日までイスラエルの中に住んでいる。

14 レビ人の部族に対してだけは,彼は相続地を与えなかった。イスラエルの神エホバへの火による捧げ物が彼らの受ける相続分であり,彼らに約束されたとおりだったのである。

15 その後モーセはルベンの子らの部族に対してその家族ごとに分け与えてゆき, 16 アルノンの奔流の谷の岸にあるアロエルから,奔流の谷の中間にある都市,そしてメデバのところの全台地が彼らの領地となった。 17 ヘシュボンとそれに属するすべての台地の町々,ディボン,バモト・バアル,ベト・バアル・メオン, 18 またヤハツ,ケデモト,メファアト, 19 さらにキルヤタイム,シブマ,低地平原の山中にあるツェレト・シャハル, 20 それにベト・ペオル,ピスガの斜面,ベト・エシモトであり, 21 台地のすべての都市とヘシュボンで治めていたアモリ人の王シホンの全王土である。モーセはこの者を討ち,またミディアンの長たち,エビ,レケム,ツル,フル,レバ,すなわちシホンの君侯でその地に住んでいた者たちをも[討った]。 22 また,占い師であった,ベオルの子バラムもまた,イスラエルの子らが剣で殺したその打ち殺された者たちの一人であった。 23 それで,ルベンの子らの境界はヨルダンまでとなった。これが領地としてルベンの子らのその家族ごとの相続地であり,都市とそれに伴う集落とがあった。

24 さらにモーセは,ガドの部族,ガドの子らにもその家族ごとに分け与えてゆき, 25 彼らの領地は,ヤゼルと,ギレアデのすべての都市,またアロエルに至るアンモンの子らの土地の半分,ラバに面する所となった。 26 ヘシュボンからラマト・ミツペとベトニムまで,またマハナイムからデビルの境界地方までであった。 27 さらに,低地平原には,ベト・ハラム,ベト・ニムラ,スコト,ツァフォンがあり,これはヘシュボンの王シホンの王土の残りであり,キネレトの海の端に至るまでヨルダンが境界であり,ヨルダンの東側であった。 28 これがガドの子らのその家族ごとの相続地であり,都市とそれに伴う集落とがあった。

29 さらにモーセはマナセの半部族にも分け与え,それがマナセの子らの半部族の,その家族ごとの分となった。 30 そして,彼らの領地はマハナイムからバシャンの全土,すなわちバシャンの王オグの全王土,およびバシャンにあるヤイルの天幕村すべて,六十の町々となった。 31 そして,ギレアデの半分,またバシャンのオグの王土の都市であるアシュタロテとエドレイは,マナセの子であるマキルの子らに,マキルの子らの半分にその家族にしたがって所属することになった。

32 これはモーセが[彼らに]受け継がせた分であり,それはヨルダンの東側,エリコに面するモアブの砂漠平原においてであった。

第13章

ア 民 33:55; ヨシ 23:12
イ 申 3:14
ウ 民 18:20; 申 10:9; 申 12:12; ヨシ 14:3
エ レビ 7:33; コI 9:13
オ レビ 7:35; 申 18:1
カ 民 18:24; ヨシ 21:45
キ 申 3:12; ヨシ 12:2
ク ヨシ 13:9
ケ 民 21:26
コ 民 21:25
サ 民 32:3
シ 民 21:20
ス 民 32:38
セ 民 21:23
ソ 申 2:26
タ ヨシ 21:37
チ 民 32:37
ツ 民 32:38
テ 申 3:17; ヨシ 12:3
ト 民 33:49
ナ 申 3:10
ニ 民 21:25
ヌ 申 2:30; 詩 135:10
ネ 民 31:8
ノ 民 22:7; 申 18:10
ハ 民 22:5; ペテII 2:15

第二欄

ア 民 32:33
イ 申 3:12
ウ 民 32:35
エ 民 32:26
オ 申 2:36; 裁 11:26
カ ヨシ 12:2; 裁 11:13
キ 申 3:11; サII 11:1
ク 民 21:26
ケ 創 32:2; ヨシ 21:38
コ サII 9:5; サII 17:27
サ 民 32:36
シ 民 32:36
ス 創 33:17; 裁 8:5; 王I 7:46; 詩 60:6
セ 民 21:26
ソ 民 34:11; 申 3:17; ヨハ 6:1
タ 申 3:16
チ 申 3:13
ツ 代I 6:80
テ 民 32:33
ト 民 32:41; 申 3:14
ナ ヨシ 12:4
ニ 民 21:33
ヌ 民 32:39
ネ 民 32:33; 申 3:12

33 そして，レビ人の部族に対して，モーセは相続地を与えなかった。[ア]彼らに約束されたとおり，イスラエルの神エホバが彼らの受ける相続分である。[イ]

14 さて，イスラエルの子らがカナンの地で相続物として得たところは以下のとおりである。[ウ]祭司エレアザルとヌンの子ヨシュア，およびイスラエルの子らの各部族の父たちの頭が彼らにこれを受け継がせた。[エ] **2** それぞれの相続地はくじによって[定められ][オ]，九部族と半部族のためエホバがモーセによって命じたとおりにされた。[カ] **3** モーセは他の二部族と他の半部族の相続地をヨルダンの向こう側で与えていたからである。[キ]また，レビ人には彼らの間に相続地を与えなかった。[ク] **4** ヨセフの子らがマナセ[ケ]とエフライム[コ]の二つの部族になっていたのである。[サ]そして彼らはレビ人に対し，居住のための都市[シ]，またその畜類と資産のための[周囲の]牧草地[ス]のほかは，その土地の中に受け分を与えていなかった。 **5** エホバがモーセに命じたとおりにイスラエルの子らは行なった。こうして彼らはその土地を配分した。

6 その時ユダの子らがギルガルでヨシュアに近づき[セ]，ケニズ人[ソ]エフネの子カレブ[タ]が彼にこう言った。「エホバがわたしについて，またあなたについてカデシュ・バルネア[チ]で[まことの]神の人モーセ[ツ]に話された言葉[テ]を，あなた自身もよく知っています。 **7** エホバの僕モーセがカデシュ・バルネアから遣わしてこの地を偵察させた時[ト]，わたしは四十歳でした。わたしは戻って来て自分の心にあったとおりの言葉を報告しました。[ア] **8** ですが，一緒に上って行ったわたしの兄弟たちは民の心を溶け入らせました。[イ]それでもわたしは，自分の神エホバに全く従いました。[ウ] **9** そのためモーセはその日に誓って言いました，『あなたの足が踏んだ土地[エ]は定めのない時に至る相続分としてあなたとあなたの子らのものとなる。あなたがわたしの神エホバに全く従ったからである』。[オ] **10** そして，エホバはご自分の約束どおり[カ]，わたしを今ここに生き長らえさせてくださいました。[キ]イスラエルが荒野を歩いていた時代，エホバがモーセにその約束をされて以来この四十五年であり[ク]，わたしは今日ここに八十五歳になりました。 **11** それでもわたしは今日，モーセがわたしを遣わした日と同じく強健です。[ケ]その時のわたしの力も，今のわたしの力も戦いに対して同じであり，出て行くにも入って来るにも堪えることができます。[コ] **12** ですから今，エホバがその日に約束してくださったこの山地を是非ともわたしにお与えください。[サ]その日にあなたも聞いたとおりですが，そこにはアナキム[シ]がおり，防備の施された大きな都市[ス]があります。エホバはわたしと共にいてくださるでしょう。[セ]エホバが約束してくださったとおり，わたしはきっと彼らを立ち退かせます」[ソ]。

13 それを聞いてヨシュアは彼を祝福し，ヘブロンをエフネの子カレブの相続地として与えた。[タ] **14** こうしてヘ

第13章
ア 申 10:9; ヨシ 13:14; ヨシ 18:7
イ 民 18:24; 民 26:62; 申 18:1; ヨシ 14:3

第14章
ウ 民 34:2
エ 民 34:17; ヨシ 19:51
オ 民 26:55; 民 33:54; ネヘ 11:1; 箴 16:33; 使徒 13:19
カ 民 34:13
キ 民 32:29; ヨシ 13:8
ク 申 10:9; ヨシ 13:14
ケ 創 48:19
コ 創 48:20
サ 創 48:5; 代I 5:2
シ 民 35:7; ヨシ 21:2; 代I 6:54
ス レビ 25:34; 民 35:2; 民 35:5
セ ヨシ 4:19; ヨシ 10:43
ソ 民 32:12; ヨシ 15:17
タ 民 13:6; 民 14:30
チ 民 13:26; 申 1:19
ツ 民 12:7; 申 33:1; 詩 90:
テ 申 1:36
ト 民 13:2; 民 13:6; エゼ 20:6

第二欄
ア 民 13:30; 民 14:6
イ 民 13:32
ウ 民 14:24; 民 32:12
エ 申 1:36
オ 詩 101:6; 箴 28:20
カ 民 14:30; ヨシ 21:45
キ 民 14:29
ク 民 14:33; ヨシ 11:18
ケ 詩 90:10
コ 申 31:2
サ ヨシ 14:9
シ 民 13:22; 民 13:33; ヨシ 11:21
ス 民 13:28
セ 民 14:8; 詩 60:12; ロマ 8:31; フィ 4:13
ソ ヨシ 15:14; 裁 1:20

タ ヨシ 10:37; ヨシ 15:13; ヨシ 21:11; 代I 6:56。

ブロンはケニズ人エフネの子カレブの相続地となって今日に及んでいる。それは，彼がイスラエルの神エホバに全く従ったからであった。 **15** それ以前のヘブロンの名はキルヤト・アルバといった（[アルバは]アナキムの中の大いなる者[と言われている]）。そして，その地に戦争による騒乱はなかった。

15 そして，ユダの子らの部族に，その家族ごとに，くじによって割り当てられた分は，エドムとの境界，チンの荒野まで，ネゲブ，その南の端までとなった。 **2** それで，彼らの南の境界は，“塩の海”の先端から，南に面するその湾のところからとなった。 **3** 次いでそれは南に出てアクラビムの上り坂に進み，チンに渡り，南からカデシュ・バルネアへ上り，ヘツロンに渡り，アッダルに上り，回ってカルカに行った。 **4** さらにそれはアツモンに進んでエジプトの奔流の谷に出た。その境界の終端は海であった。これが彼らの南の境界となった。

5 また，東側の境界は“塩の海”で，ヨルダンの端のところまで，そして境界の北の隅は，海の湾曲した，ヨルダンの端のところであった。 **6** 次いでその境界はベト・ホグラに上り，ベト・アラバの北を越えた。次いで境界はルベンの子ボハンの石のところに上った。 **7** そして境界はアコルの低地平原のところでデビルに上り，北方に転じてギルガルに進んだ。それはアドミムの上り坂に面しており，それは奔流の谷の南にあたる。次いで境界はエン・シェメシュの水に渡り，その終端はエン・ロゲルとなった。 **8** 次いで境界はヒンノムの子の谷を上って，エブス人の斜面つまりエルサレムの南側に出た。境界はさらに，西方にヒンノムの谷を見る山の頂に上った。それはレファイムの低地平原の端，その北方に位置する。 **9** 次いで境界はその山の頂からネフトアハの水の泉に引かれ，そこから出てエフロン山の諸都市に進んだ。境界はさらにバアラつまりキルヤト・エアリムに引かれた。 **10** 次いで境界はバアラから回りながら西に進んでセイル山に行き，エアリム山の斜面の北側つまりケサロンに渡った。次いでそれはベト・シェメシュに下り，ティムナに渡った。 **11** そして境界はエクロンの斜面，その北方に出，その境界はシケロンに引かれて，バアラ山に渡り，そこからヤブネエルに出た。そうして境界の終端は海となった。

12 そして，西側の境界は“大海”およびその沿岸地方であった。これが，ユダの子ら，その諸家族の周囲の境界であった。

13 また，エフネの子カレブには，ヨシュアに対するエホバの指示にしたがい，ユダの子らの中にその分を与えた。それはキルヤト・アルバ（[アルバは]アナクの父[と言われている]），つまりヘブロンである。 **14** それでカレブはそこからアナクの三人の息子，すなわちシェシャイとアヒマンとタルマイ，アナクから生まれた者たちを打ち払った。 **15** 後に彼はそこからデビルに住

第14章

ア 民 14:24 申 1:36 ヨシ 14:8
イ 創 23:2 ヨシ 15:13
ウ ヨシ 21:11
エ レビ 26:6 ヨシ 11:23

第15章

オ 民 26:55
カ 創 36:19
キ 民 33:36
ク 申 1:7
ケ 民 34:3
コ 裁 1:36
サ 民 34:4
シ 民 32:8
ス 民 34:5
セ 創 15:18 ヨシ 13:3 王Ⅰ 8:65
ソ 民 34:12
タ ヨシ 18:19
チ ヨシ 18:22
ツ ヨシ 18:17
テ ヨシ 7:26
ト ヨシ 4:19 ヨシ 5:9

第二欄

ア ヨシ 18:17
イ 王Ⅰ 1:9
ウ ヨシ 18:16 王Ⅱ 23:10 エレ 7:31 マタ 5:22
エ ヨシ 18:28 裁 1:21
オ 裁 19:10 サⅡ 5:6
カ ヨシ 18:16 サⅡ 5:18
キ ヨシ 18:15
ク サⅡ 6:2 代Ⅰ 13:6
ケ ヨシ 9:17
コ ヨシ 21:16 サⅠ 6:12 王Ⅱ 14:11 代Ⅰ 6:59
サ ヨシ 19:43 裁 14:2 代Ⅱ 28:18
シ ヨシ 19:43 サⅠ 5:10 サⅠ 7:14 王Ⅱ 1:2
ス 民 34:6 申 11:24 ヨシ 15:47
セ 民 13:30 申 1:36 ヨシ 14:13 ヨシ 21:12
ソ 創 23:2 創 35:27 ヨシ 14:15 ヨシ 20:7
タ 民 13:33 ヨシ 11:21
チ 民 13:22
ツ 裁 1:10
テ 裁 1:20
ト ヨシ 10:39

む民のところに上った。（ところでデビルの名は，それまではキルヤト・セフェルといった[ア]。） 16 そうしてカレブはこう言った。「だれでもキルヤト・セフェルを討ってこれを攻略した者，その者には必ずわたしの娘アクサ[イ]を妻として与えよう」。 17 すると，カレブの兄弟ケナズ[ウ]の子オテニエル[エ]がそれを攻略した。そこで彼は自分の娘アクサ[オ]を妻としてこれに与えた。 18 そして家に向かって行く時のこと，［アクサ］は，自分の父に畑を請うようにとしきりに彼を促すのであった。そうして，ろばに乗ったまま自分の手を打ち鳴らした。これを見てカレブは彼女に言った，「お前は何が欲しいのか[カ]」。 19 それで彼女は言った，「どうか祝福をお与えください。わたしに下さったのは南のほうの一つの土地です。グロト・マイムも是非わたしにお与えください」。そこで彼は上グロトと下グロトを彼女に与えた[キ]。

20 これが，ユダ[ク]の子らの部族の，その家族ごとの相続地[ケ]であった。

21 そして，ユダの子らの部族の端，南のエドムとの境界[コ]に向かう方面の都市は，カブツェエル[サ]，エデル，ヤグル， 22 またキナ，ディモナ，アドアダ， 23 またケデシュ，ハツォル，イトナン，24 ジフとテレム[シ]とベアロト，25 またハツォル・ハダタ，ケリヨト・ヘツロンつまりハツォル， 26 アマムとシェマとモラダ[ス]， 27 またハツァル・ガダ，ヘシュモン，ベト・ペレト[セ]，28 またハツァル・シュアル[ソ]，ベエル・シェバ[ア]，ビズヨテヤ， 29 バアラ[イ]とイイムとエツェム[ウ]， 30 またエルトラド，ケシル，ホルマ[エ]， 31 またチクラグ[オ]，マドマナ，サヌサナ， 32 またレバオト，シルヒム，アイン[カ]，リモン[キ]となった。全部で二十九の都市で，それに伴う集落があった。

33 シェフェラ[ク]には，エシュタオル[ケ]，ツォルア[コ]，アシュナ，34 ザノアハ[サ]とエン・ガニム，タプアハとエナム，35 ヤルムト[シ]とアドラム[ス]，ソコ[セ]とアゼカ[ソ]，36 またシャアライム[タ]，アディタイム，ゲデラ，ゲデロタイムがあった。十四の都市とそれに伴う集落。

37 ツェナン，ハダシャ，ミグダル・ガド， 38 またディルアン，ミツペ，ヨクテエル， 39 ラキシュ[チ]とボツカト[ツ]とエグロン[テ]， 40 またカボン，ラフマム，キトリシュ， 41 またゲデロト，ベト・ダゴンとナアマとマケダ[ト]。十六の都市とそれに伴う集落。

42 リブナ[ナ]，エテル[ニ]，アシャン，43 またイフタハ，アシュナ，ネツィブ，44 またケイラ[ヌ]，アクジブ[ネ]，マレシャ[ノ]。九つの都市とそれに伴う集落。

45 エクロン[ハ]とそれに依存する町々，またそれに伴う集落。 46 エクロンから西に進んでアシュドドの近傍一帯とそれに伴う集落。

47 アシュドド[ヒ]，それに依存する町々，またそれに伴う集落。ガザ[フ]，それに依存する町々，またそれに伴う集落，エジプトの奔流の谷に至るまで。また，“大海”とそれに隣接する地域[ヘ]。

48 そして，山地には，シャミル，ヤ

第15章
ア 裁 1:11
イ 裁 1:13
ウ 裁 1:13　代I 4:13
エ 裁 3:9　裁 3:11
オ 代I 2:49
カ 裁 1:14
キ 裁 1:15
ク 創 49:8　申 33:7
ケ 民 33:54
コ 民 34:3　申 2:5
サ ネヘ 11:25
シ サI 15:4
ス ヨシ 19:2　代I 4:28
セ ネヘ 11:26
ソ ヨシ 19:3　代I 4:28

第二欄
ア 創 21:31　ヨシ 19:2
イ ヨシ 19:3
ウ 代I 4:29
エ 民 14:45　申 1:44　ヨシ 19:4　裁 1:17
オ ヨシ 19:5　サI 27:6　代I 12:1
カ 代I 4:32
キ ヨシ 19:7　ネヘ 11:29
ク 申 1:7　ヨシ 9:1　裁 1:9
ケ ヨシ 19:41　裁 13:25　裁 16:31
コ ネヘ 11:29
サ ネヘ 11:30
シ ヨシ 10:3
ス ヨシ 12:15　サI 22:1
セ サI 17:1
ソ ヨシ 10:10
タ サI 17:52
チ ヨシ 10:3　王II 18:14
ツ 王II 22:1
テ ヨシ 10:3
ト ヨシ 10:28
ナ ヨシ 10:29　王II 8:22
ニ ヨシ 19:7
ヌ サI 23:1
ネ 創 38:5
ノ ミカ 1:15
ハ ヨシ 13:3
ヒ サI 5:1
フ 創 10:19
ヘ 創 15:18　民 34:5

ティル[ア]，ソコ， 49 またダナ，キルヤト・サナつまりデビル， 50 またアナブ，エシュテモ[イ]，アニム， 51 またゴシェン[ウ]，ホロン，ギロ[エ]があった。十一の都市とそれに伴う集落。

52 アラブとドマとエシュアン，53 またヤニム，ベト・タプアハ，アフェカ，54 またフムタ，キルヤト・アルバつまりヘブロン[オ]，ツィオル。九つの都市とそれに伴う集落。

55 マオン[カ]，カルメルとジフ[キ]とユタ，56 またエズレル，ヨクデアム，ザノアハ，57 カイン，ギベアとティムナ[ク]。十の都市とそれに伴う集落。

58 ハルフル，ベト・ツルとゲドル，59 またマアラト，ベト・アノト，エルテコン。六つの都市とそれに伴う集落。

60 キルヤト・バアル[ケ]つまりキルヤト・エアリム[コ]，ラバ。二つの都市とそれに伴う集落。

61 荒野には，ベト・アラバ[サ]，ミディンとセカカ， 62 またニブシャン，“塩の都市”，エン・ゲディ[シ]。六つの都市とそれに伴う集落。

63 エルサレム[ス]に住むエブス人[セ]については，ユダの子らはこれを打ち払うことができなかった[ソ]。そのためエブス人は今日に至るまでユダの子らと共にエルサレムに住んでいる。

16 また，ヨセフの子ら[タ]にくじで当たった[チ]分は，エリコのところのヨルダン[ツ]からエリコの水の東方へ，エリコからベテル[テ]の山地に上る荒野であった。 2 次いでそれはルズ[ト]に属するベテルを出てアタロトのアルキ人[ナ]との境界に渡り，3 西に下ってヤフレト人との境界へ，下ベト・ホロン[ア]とゲゼル[イ]の境界まで進み，その終端は海となった[ウ]。

4 こうしてヨセフの子ら[エ]，マナセとエフライム[オ]は土地を取得することになった[カ]。 5 そして，エフライムの子らがその家族ごとに得た地の境界，すなわち彼らの相続地の境界は，東の方はアタロト・アダル[キ]となり，そこから上ベト・ホロン[ク]に進んだ。 6 そしてその境界は海に出た。ミクメタト[ケ]は北側に位置し，境界は東に回ってタアナト・シロに進み，東方のヤノアハに渡った。 7 次いでそれはヤノアハからアタロトとナアラに下り，エリコ[コ]に達してヨルダンに出た。 8 タプアハ[サ]から境界は西方に進んでカナの奔流の谷[シ]に出，その終端は海となった[ス]。これが，エフライムの子らの部族が，その家族ごとに得た相続地である。 9 そして，エフライムの子らは，マナセの子らの相続地の中にも飛び地の都市[セ]を有していた。すべて都市とそれに伴う集落であった。

10 また彼らはゲゼル[ソ]に住むカナン人を打ち払わなかった[タ]。そのためカナン人が今日までエフライムの中に住んでおり[チ]，奴隷的強制労働に服する者となっている[ツ]。

17 さらに，くじによる割り当て分[テ]が，ヨセフの長子[ト]であったマナセ[ナ]の部族のもの，戦人[ニ]であることを示したマナセの長子，ギレアデ[ヌ]の父であるマキル[ネ]のものとなった。それでギ

第15章
ア ヨシ 21:14
イ サI 30:28; 代I 6:57
ウ ヨシ 10:41; ヨシ 11:16
エ サII 15:12
オ 創 23:2; ヨシ 14:15; ヨシ 15:13
カ サI 23:25; サI 25:2
キ サI 23:14
ク 創 38:12
ケ ヨシ 18:14
コ ヨシ 9:17; サI 7:1
サ ヨシ 18:22
シ サI 23:29; 代II 20:2
ス 裁 1:8; 代I 11:4
セ 創 10:16; 裁 1:21
ソ 出 23:29; 民 33:55; 裁 1:21; 裁 2:23; 裁 3:4; 裁 19:11; サII 5:6

第16章
タ 創 49:22; 申 33:13
チ 民 26:55; 民 33:54; 箴 16:33
ツ 民 35:1; ヨシ 18:12
テ ヨシ 18:13
ト 創 28:19
ナ サII 16:16

第二欄
ア ヨシ 18:13; 代I 7:24
イ 代I 7:28
ウ 民 34:6
エ 創 48:5; ヨシ 17:14
オ ヨシ 14:4
カ 申 33:15
キ ヨシ 18:13
ク 代II 8:5
ケ ヨシ 17:7
コ ヨシ 6:20; ヨシ 6:26
サ ヨシ 17:8
シ ヨシ 17:9
ス 民 34:6; ヨシ 16:3
セ ヨシ 17:9
ソ ヨシ 16:3
タ 出 23:29; 民 33:55; 申 7:22; ヨシ 23:13; 裁 1:29
チ 民 33:52; 申 7:1; 裁 3:1
ツ ヨシ 17:13; 王I 9:21

第17章　テ 民 26:55; 民 33:54; 箴 16:33; ト 創 41:51; 創 48:18; 申 21:17; ナ 創 46:20; ニ 創 49:24; ヌ 民 26:29; 代I 2:23; 代I 7:14; ネ 創 50:23; 民 32:40。

レアデ[ア]とバシャンは彼に属することになった。 **2** また，[くじによる割り当て分が，] 残っていたマナセの子らの各家族のため，すなわちアビ・エゼル[イ]の子ら，ヘレク[ウ]の子ら，アスリエルの子ら，シェケム[エ]の子ら，ヘフェルの子ら，シェミダ[オ]の子らのものとなった。これらはヨセフの子であるマナセの子らであり，家族ごとに挙げたその男子であった。 **3** マナセの子，マキルの子，ギレアデの子，ヘフェルの子ツェロフハド[カ]には，息子がおらず，ただ娘たちだけであった。その娘たちの名は以下のとおり。マフラとノア，ホグラ，ミルカとティルツァ[キ]。 **4** そのため彼女たちは祭司エレアザル[ク]とヌンの子ヨシュアと長たちの前に出てこう言った。「エホバは，兄弟たちの中にあってこのわたしどもにも相続地を与えるようにとモーセに命じてくださいました[ケ]」。そこで彼は，エホバの指示どおり，その父の兄弟たちの中において彼女たちにも相続地を与えた[コ]。

5 そして，ヨルダンの向こう側のギレアデとバシャンの地は別にして，マナセには十の配分地が当たった[サ]。 **6** マナセの娘たちが息子たちに交じって相続分にあずかったからである。ギレアデの地はそのほかのマナセの子らの所有地となった。

7 そして，マナセの境界は，アシェルから，シェケム[シ]に面するミクメタト[ス]までとなった。その境界は右に進んでエン・タプアハに住む者たちのところに行った。 **8** タプアハ[セ]の地はマナセのものとなったが，マナセの境界のところのタプアハそのものはエフライムの子らに所属した。 **9** 次いで境界はカナの奔流の谷に下った。すなわち南に進んでマナセの諸都市の間にあるそれらエフライムの都市[ア]の奔流の谷に[下った]が，マナセの境界はその奔流の谷の北側であり，その終端は海となった[イ]。 **10** 南側がエフライム，北側がマナセであり，また海がその境界となった[ウ]。北はアシェルに，東はイッサカルに接した。

11 また，マナセ[エ]には，イッサカルとアシェルの地のうち，ベト・シェアン[オ]とそれに依存する町々，イブレアム[カ]とそれに依存する町々，ドル[キ]の住民とそこに依存する町々，エン・ドル[ク]の住民とそこに依存する町々，タアナク[ケ]の住民とそこに依存する町々，メギド[コ]の住民とそこに依存する町々，高台三つが所属することになった。

12 しかし，マナセの子らはこれらの都市を取得できず[サ]，カナン人がその地にずっと住み続けていた[シ]。 **13** そして，イスラエルの子らが強くなると[ス]，カナン人を強制労働に処するのであった[セ]。それでも，彼らを全く立ち退かせることはなかった[ソ]。

14 その後ヨセフの子らはヨシュアと話してこう言った。「わたしの相続地として，ただ一つのくじ分[タ]，ただ一つの配分地しか下さらなかったのはどうしてでしょうか。エホバがこれまで祝福してくださったおかげでわたしは数の多い民となっているのです[チ]」。 **15** それ

第17章
ア 申 3:13; ヨシ 13:31
イ 裁 6:11; 裁 8:2; 代I 7:18
ウ 民 26:30
エ 民 26:31
オ 民 26:32
カ 民 26:33; 民 36:2
キ 民 27:1
ク 民 27:2; 民 34:17; ヨシ 14:1
ケ 民 27:7
コ 民 27:11; 民 36:2; 民 36:6; 民 36:12
サ ヨシ 13:29
シ ヨシ 20:7; ヨシ 24:1; 代I 6:67
ス ヨシ 16:6
セ ヨシ 16:8

第二欄
ア ヨシ 16:9
イ ヨシ 16:3; ヨシ 16:8
ウ 民 34:6
エ 代I 7:29
オ サI 31:10; 王I 4:12
カ 王II 9:27
キ ヨシ 12:23; 裁 1:27
ク サI 28:7; 詩 83:10
ケ ヨシ 12:21; 裁 5:19
コ 代I 7:29
サ 裁 1:27
シ 出 23:29
ス 裁 1:28
セ 申 20:16; ヨシ 16:10; 裁 1:30; 代II 8:8
ソ 出 23:33; 民 33:55; 申 20:17; ヨシ 23:13; 裁 2:23; 裁 3:2
タ 民 33:54
チ 創 48:19; 民 26:34; 民 26:37; 申 33:17

に対しヨシュアは彼らに言った，「数の多い民であるのなら，森林地に上って行きなさい。そこのペリジ人[ア]とレファイム[イ]の地で，自分のためにそれを切り倒すのです。エフライムの山地[ウ]があなたにとって狭すぎるようになったのですから」。 **16** するとヨセフの子らは言った，「その山地はわたしたちにとって十分ではありません。しかも，低地平原の地に住むすべてのカナン人には，ベト・シェアン[エ]とそれに依存する町々にいる者にも，エズレル[オ]の低地平原にいる者たちにも，鉄の大鎌のついた戦車[カ]があります」。 **17** それでヨシュアは，ヨセフの家，すなわちエフライムとマナセとにこう言った。「あなたは数の多い民です。大きな力があなたにあります[キ]。あなたはただ一つのくじ分を受けるのではなく[ク]， **18** むしろ山地を自分たちのものとすべきなのです[ケ]。それは森林地ですから，是非ともそれを切り倒して，そこをあなたの境目としなさい。カナン人が鉄の大鎌のついた戦車を持っていて強かろうとも，あなたはこれを打ち払うべきなのです[コ]」。

18 その時イスラエルの子らの集会のすべての者はシロ[サ]に集合していた。そして彼らはそこに会見の天幕を置いた[シ]。今や土地は彼らの前に従えられていたからである[ス]。 **2** しかし，イスラエルの子らの中には，自分の相続地を配分されていない者たち，すなわち七つの部族がまだ残っていた。 **3** それでヨシュアはイスラエルの子らにこう言った。「あなた方の父祖たちの神エホバが与えてくださった土地[ア]に入ってそれを取得することを，あなた方はいつまで怠っているのですか[イ]。 **4** 自分たちのために各部族から三人の者を出しなさい。わたしはその者たちを送り出します。彼らが身を起こしてその地を行き巡り，自分たちの相続地にしたがってその図面をかくためです。そののち彼らをわたしのところに来させます[ウ]。 **5** 次いで彼らはそれを自分たちの間で七つの受け分に分けるのです。ユダ[エ]は南のほうで自分の領地にそのままとどまり[オ]，ヨセフの家も北方で自分の領地にとどまることになります[カ]。 **6** あなた方は，図面をかいてその地を七つの受け分に分けます。それをこのわたしのところに持って来なければなりません。わたしはここで，わたしたちの神エホバの前にあってあなた方のためにくじ[キ]を引くことにします。 **7** レビ人はあなた方の間で受け分を持たないのです[ク]。エホバの祭司職が彼らの相続分であるからです[ケ]。また，ガドとルベン[コ]とマナセの半部族[サ]は，ヨルダンの東側でそれぞれの相続地を取りました。エホバの僕モーセがそれを彼らに与えました[シ]」。

8 それで人々は出かけて行こうとして身を起こしたが，ヨシュアはその地の図面をかきに出かけて行く者たちに命じて[ス]こう言った。「行ってその地を巡り，そこの図面をかいて，わたしのところに戻って来なさい。ここシロ[セ]において，わたしはあなた方のためエホ

第17章

ア 出 33:2; エズ 9:1
イ 創 15:20
ウ ヨシ 19:50; ヨシ 24:33; 裁 7:24
エ ヨシ 17:11; 王I 4:12
オ ヨシ 19:18; 裁 6:33
カ 申 20:1; 裁 1:19; 裁 4:3; 箴 21:31
キ 創 49:24
ク ヨシ 17:14
ケ 民 33:53; ヨシ 20:7; 裁 4:5
コ 申 20:1; 申 31:6; ヨシ 13:6; 詩 27:1; ロマ 8:31; ヘブ 13:6

第18章

サ ヨシ 19:51; ヨシ 21:2; ヨシ 22:9; 裁 21:19
シ サI 1:3; サI 4:3; 詩 78:60; エレ 7:12
ス 民 14:8; 申 7:22; 申 33:29; ヨシ 13:2; 使徒 7:45

第二欄

ア 民 33:53; 申 20:16
イ 民 33:55; 裁 18:9; 箴 10:4
ウ 民 27:20; 民 34:17
エ 民 34:13; ヨシ 19:51
オ ヨシ 15:1
カ ヨシ 16:1; ヨシ 16:4
キ 民 26:55; 民 33:54; ヨシ 14:2; 箴 16:33; 使徒 13:19
ク 民 18:20; ヨシ 13:33
ケ 申 10:9; 申 18:1
コ 申 3:12
サ 申 3:13
シ 申 4:47
ス 民 27:21
セ 裁 21:19

バの前でくじを引きます(ア)」。 **9** そこで人々は出て行ってその地を通り，都市ごとにその図面をかいて(イ)七つの受け分に分け，ひとつの書にまとめた。そののち一行はシロの宿営にいるヨシュアのところにやって来た。 **10** それでヨシュアは彼らのため，シロで，エホバの前にあってくじを引いていった(ウ)。こうしてヨシュアはその所でイスラエルの子らに土地を配分し，それぞれの受け分を[定めた](エ)。

11 それで，ベニヤミン(オ)の子らの部族，その諸家族に対するくじ(カ)が出た。くじによる彼らの領地は，ユダ(キ)の子らとヨセフ(ク)の子らとの間となった。 **12** そして，彼らの境界，その北の隅はヨルダンからとなった。境界はエリコ(ケ)の斜面，その北側に上り，西方の山に上り，その終端はベト・アベン(コ)の荒野となった。 **13** 次いで境界はそこからルズ(サ)に，ルズの南斜面に渡った。つまりベテル(シ)である。次いで境界は山上にあるアタロト・アダル(ス)に下った。それは下ベト・ホロン(セ)の南にある。 **14** 境界はさらに引かれ，ベト・ホロンに面してその南にある山のところを回って西側を南に進み，その終端はキルヤト・バアル，つまりユダの子らの都市であるキルヤト・エアリム(ソ)となった。これが西側である。

15 そして南側はキルヤト・エアリムの端からで，その境界は西方に出，またネフトアハの水の泉(タ)に出た。 **16** 次いで境界はヒンノムの子の谷(チ)に面する山の端に下った。それはレファイムの低地平原(ア)，その北方にある。次いでそれはヒンノムの谷，エブス人(イ)の斜面の南側に下り，さらにエン・ロゲル(ウ)に下った。 **17** 次いでそれは北方に引かれてエン・シェメシュに出，さらにゲリロト(エ)に出た。それはアドミムの上り坂に面している。次いでそれはルベンの子ボハン(オ)の石(カ)のところに下った。 **18** さらにそれはアラバに面する北側の斜面に渡り，アラバに下った。 **19** 次いで境界はベト・ホグラ(キ)の北の斜面に渡り，その（つまり境界の）終端は，“塩の海”(ク)の北の湾曲，ヨルダンの南の端となった。これが南の境界であった。 **20** そして，ヨルダンが東側の境界となった。これが，ベニヤミンの子ら，その諸家族の相続地であり，その周囲の境界によって示したものである。

21 そして，ベニヤミンの子らの部族，その諸家族に属する都市は，エリコ(ケ)，ベト・ホグラ，エメク・ケジツ， **22** またベト・アラバ(コ)，ツェマライム，ベテル(サ)， **23** またアビム，パラ，オフラ(シ)， **24** またケファル・アモニ，オフニ，ゲバ(ス)となった。十二の都市とそれに伴う集落。

25 ギベオン(セ)，ラマ，ベエロト， **26** またミツペ(ソ)，ケフィラ(タ)，モツァ， **27** またレケム，イルペエル，タルアラ， **28** またツェラ(チ)，ハ・エレフとエブシつまりエルサレム(ツ)，ギベア(テ)とキルヤト。十四の都市とそれに伴う集落。

これが，ベニヤミンの子ら，その諸家族の相続地であった(ト)。

第18章
ア ヨシ 19:51
イ ヨシ 18:4
ウ 箴 16:33
エ 民 33:54 使徒 13:19
オ 申 33:12
カ 民 26:55
キ ヨシ 15:1
ク ヨシ 16:1
ケ ヨシ 2:1 ヨシ 3:16 ヨシ 6:1
コ ヨシ 7:2
サ ヨシ 16:2
シ 創 28:19
ス ヨシ 16:5
セ ヨシ 10:11 ヨシ 16:3 ヨシ 21:22
ソ ヨシ 15:9 ヨシ 15:60 サII 6:2 代I 13:6
タ ヨシ 15:9
チ ヨシ 15:8 代II 28:3 エレ 7:31 エレ 19:2 マタ 5:22

第二欄
ア 申 2:11 サII 5:18 イザ 17:5
イ ヨシ 15:63 裁 1:8 裁 19:10
ウ ヨシ 15:7 王I 1:9
エ ヨシ 15:7
オ ヨシ 15:6
カ 申 19:14
キ ヨシ 15:6
ク 民 34:12 申 3:17
ケ ヨシ 6:21 ヨシ 6:24
コ ヨシ 15:6
サ 創 12:8 ヨシ 8:17 王I 12:29
シ サI 13:17
ス ヨシ 21:17 エズ 2:26
セ ヨシ 9:17 王I 3:4
ソ 裁 20:3
タ エズ 2:25
チ サII 21:14
ツ ヨシ 15:8 裁 19:10 代I 11:4 代II 3:1
テ 裁 19:12 サI 10:26
ト 民 26:54 民 33:54

19 次いで二番目のくじはシメオンのため，シメオンの子らの部族，その諸家族のために出た。そして彼らの相続地はユダの子らの相続地の中にあることになった。 **2** それで彼らは[ユダの子ら]の相続地の中に，ベエル・シェバおよびシェバ，またモラダ，**3** またハツァル・シュアル，バラ，エツェム， **4** またエルトラド，ベトル，ホルマ， **5** またチクラグ，ベト・マルカボト，ハツァル・スサ， **6** またベト・レバオト，シャルヘンを持つことになった。十三の都市とそれに伴う集落である。 **7** アイン，リモンとエテルとアシャン。四つの都市とそれに伴う集落。 **8** そして，これらの都市の周囲にあるすべての集落を，バアラト・ベエル，南のラマに至るまで。これがシメオンの子らの部族，その諸家族の相続地であった。 **9** シメオンの子らの相続地は，ユダの子らへの配分地の中から取られていた。ユダの子らの受け分が彼らにとって大きすぎたからである。こうしてシメオンの子らは彼らの相続地の中に所有地を得た。

10 次に，三番目のくじがゼブルンの子ら，その諸家族のために出た。その相続地の境界はサリドまでとなった。 **11** そして彼らの境界は西方に上ってマルアラにまで行き，ダベシェトに達し，さらにヨクネアムに面する奔流の谷に達した。 **12** またそれは戻ってサリドから東方へ，日の出に向かってキスロト・タボルの境界地方に進み，ダベラトに出，またヤフィアに上った。 **13** 次いでそこから東方に渡って，日の出の側をガト・ヘフェルに，エト・カツィンに進み，リモンに出，さらにネアにまで引かれた。 **14** 次いで境界はそこの北を回ってハナトンに行き，その終端はイフタハ・エルの谷となった。 **15** そして，カタト，ナハラル，シムロン，イドアラ，ベツレヘム，十二の都市とそれに伴う集落である。 **16** これがゼブルンの子ら，その諸家族の相続地であった。これらは都市とそれに伴う集落であった。

17 イッサカルのために四番目のくじが出た。イッサカルの子ら，その諸家族のためである。 **18** そして彼らの境界は，エズレルまでとなり，さらにケスロトとシュネム，**19** ハファライム，シオーン，アナハラト， **20** またラビト，キション，エベツ，**21** またレメト，エン・ガニム，エン・ハダ，ベト・パツェツであった。 **22** そして境界はタボル，シャハツマ，ベト・シェメシュに達し，彼らの境界の終端はヨルダンとなった。十六の都市とそれに伴う集落である。 **23** これが，イッサカルの子らの部族，その諸家族の相続地であり，都市とそれに伴う集落であった。

24 次いで五番目のくじが，アシェルの子らの部族，その諸家族のために出た。 **25** そして，彼らの境界は，ヘルカト，ハリ，ベテン，アクシャフ，**26** またアラメレク，アムアド，ミシュアルとなった。次いでそれは西方に進んでカルメルとシホル・リブナトに達し， **27** また日の出のほうに戻ってべ

第19章

ア 民 26:56　ヨシ 18:6
イ 創 46:10
ウ 創 49:7
エ 創 21:31　創 26:33　ヨシ 15:28
オ ヨシ 15:26　ネヘ 11:26
カ ヨシ 15:28　代I 4:28
キ ヨシ 15:29
ク ヨシ 15:30　代I 4:29
ケ ヨシ 15:31　サI 27:6　サI 30:1　代I 4:30
コ 代I 4:31
サ ヨシ 15:32
シ 代I 4:32
ス ネヘ 11:29
セ ヨシ 15:42　代I 4:32　代I 6:59
ソ 代I 4:33
タ サI 30:27
チ 民 33:54
ツ 裁 1:3
テ ヨシ 18:6
ト 創 49:13　申 33:18
ナ ヨシ 12:22
ニ ヨシ 21:28　代I 6:72

第二欄

ア 王II 14:25
イ ヨシ 11:1　ヨシ 12:20
ウ 裁 12:8
エ 民 26:27
オ 民 26:55
カ 創 49:14　民 33:54　申 33:18
キ ヨシ 17:16　裁 6:33　王I 21:1
ク サI 28:4　王I 1:3　王I 2:17　王II 4:8
ケ ヨシ 21:29
コ 裁 4:6　エレ 46:18
サ 民 26:25
シ 民 26:55　ヨシ 18:6
ス 創 49:20　申 33:24　ルカ 2:36
セ ヨシ 21:31　代I 6:75
ソ ヨシ 11:1　ヨシ 12:20
タ ヨシ 21:30　代I 6:74
チ 王I 18:19　王II 2:25　イザ 35:2　エレ 46:18

ト・ダゴンに行き，ゼブルンおよびイフタハ・エルの谷の北方，ベト・エメクとネイエルに達し，カブルの左に出，**28** エブロン，レホブ，ハモン，カナ，そして人の多いシドンにまで進んだ。**29** 次いで境界は戻ってラマに，また防備の施された都市ティルスに進んだ。境界はさらに戻ってホサに行き，その終端はアクジブ地方の海となった。**30** それに，ウマ，アフェク，レホブがあった。二十二の都市とそれに伴う集落である。**31** これが，アシェルの子らの部族，その諸家族の相続地であった。これらは都市とそれに伴う集落であった。

32 ナフタリの子らのために六番目のくじが出た。ナフタリの子ら，その諸家族のためである。**33** そして彼らの境界は，ヘレフから，ツァアナニムの大木からとなり，アダミ・ネケブ，ヤブネエル，さらにラクムに至った。その終端はヨルダンとなった。**34** また境界は西方に戻ってアズノト・タボルに進み，そこからフッコクに出，その南側でゼブルンに接した。また，西側でアシェルに，日の出の側，ヨルダンのところでユダに接した。**35** そして，防備の施された都市はツィディム，ツェルとハムマト，ラカトとキネレト，**36** またアダマ，ラマ，ハツォル，**37** またケデシュ，エドレイ，エン・ハツォル，**38** イルオンとミグダル・エル，ホレムとベト・アナトとベト・シェメシュ。十九の都市とそれに伴う集落であった。**39** これが，ナフタリの子らの部族，その諸家族の相続地であり，都市とそれに伴う集落であった。

40 ダンの子らの部族，その諸家族のために七番目のくじが出た。**41** そして彼らの相続地の境界はツォルア，エシュタオル，イル・シェメシュとなった。**42** また，シャアラビン，アヤロン，イトラ，**43** またエロン，ティムナ，エクロン，**44** またエルテケ，ギベトン，バアラト，**45** またエフド，ベネ・ベラク，ガト・リモン，**46** またメ・ヤルコンとラコンで，その境界はヨッパに面していた。**47** だが，ダンの子らの領地は彼らにとってあまりに手狭であった。それでダンの子らは上って行ってレシェムと戦い，これを攻略して剣の刃で討った。こうしてそれを取得してそこに住むことにし，父祖ダンの名にしたがってレシェムをダンと呼ぶようになった。**48** これが，ダンの子らの部族，その諸家族の相続地であった。これらは都市とそれに伴う集落であった。

49 こうして彼らはその地を所有地としてそれぞれの領地に分けることを終えた。その後イスラエルの子らはヌンの子ヨシュアに対して自分たちの中にその相続地を与えた。**50** エホバの指示にしたがって，彼の求めた都市，すなわちエフライムの山地にあるティムナト・セラハを与えたのである。彼はその都市を建て直して，そこに住むようになった。

51 以上が，祭司エレアザルとヌンの

第19章
ア ヨシ 19:10
イ 創 10:15; ヨシ 11:8; 裁 1:31; マタ 11:21
ウ サII 5:11; イザ 23:17; 使徒 12:20
エ 裁 1:31
オ 裁 1:31
カ ヨシ 21:31; 代I 6:75
キ 民 26:47
ク 申 33:23
ケ 民 26:55; ヨシ 18:6
コ 裁 4:11
サ ヨシ 19:10
シ ヨシ 19:24
ス ヨシ 13:30; 代I 2:22
セ ヨシ 21:32
ソ 申 3:17
タ ヨシ 11:1; ヨシ 11:10; 裁 4:2; サI 12:9
チ ヨシ 20:7
ツ 裁 1:33

第二欄
ア 民 26:50
イ 民 26:54
ウ 創 49:17; 申 33:22
エ ヨシ 18:6
オ ヨシ 15:33; 裁 13:2; 代II 11:10
カ 裁 1:35; 王I 4:9
キ ヨシ 10:12; ヨシ 21:24
ク ヨシ 15:10; 裁 14:1
ケ ヨシ 15:45
コ ヨシ 21:23
サ 王I 9:18
シ ヨシ 21:24
ス ヨナ 1:3; 使徒 9:36; 使徒 10:8
セ 民 26:54; 民 33:54
ソ 裁 18:7
タ 裁 18:29
チ ヨシ 24:30; 裁 2:9
ツ 詩 21:2; 詩 37:4

子ヨシュアおよびイスラエルの子らの各部族の父たちの頭が，シロにおいて[ア]エホバの前，会見の天幕の入口で，所有地としてくじによって分配した[イ]その相続地であった。[ウ]こうして彼らは土地の配分を終えた。

20 その時エホバはヨシュアに話してこう言われた。 **2**「イスラエルの子らに話して言いなさい，『自分たちのために，わたしがモーセによって話した避難都市[エ]を定めなさい。 **3** 意図せず，それと知らずに魂を打って死なせた殺人者[オ]がそこに逃げるためである。それはあなた方のため，血の復しゅう者[カ]からの避難所となる。 **4** ゆえにその者はそれらの都市の一つに逃げ[キ]，その都市の門[ク]の入口に立ち，都市の年長者たち[ケ]の聞くところで自分の言葉を述べなければならない。彼らはその者をその都市の中，自分たちのもとに迎え入れて場所を与え，その者は彼らと共に住むことになる。 **5** そして，血の復しゅう者が追いかけて来る場合でも，その殺人者をその手に引き渡してはいけない[コ]。それと知らずに仲間の者を打って死なせたのであり，これを以前から憎んでいたのではないからである[サ]。 **6** そしてその者は，裁きのために集会の前に立つまで[シ]，その時にいる大祭司の死まで[ス]その都市に住んでいなければならない。こうして後にその殺人者は戻ってよい[セ]。その者は自分の都市，自分の家へ，自分が逃げて来たもとの都市に入ることになる』」。

7 そこで彼らは，ナフタリの山地にあるガリラヤのケデシュ[ア]，エフライムの山地のシェケム[イ]，ユダの山地にあるキルヤト・アルバ[ウ]つまりヘブロンに神聖な地位を与えた。 **8** また，ヨルダンの地方，エリコのところ，その東側では，ルベン[エ]の部族から台地の荒野にあるベツェル[オ]，ガドの部族からギレアデのラモト[カ]，マナセの部族からバシャンのゴラン[キ]を与えた。

9 これらは，イスラエルのすべての子らのため，またその中に外国人として住む外人居留者のために定められた都市となった。すべて意図せずに魂を打って死なせた者がそこに逃げるため[ク]，その者が集会の前に立つまでに血の復しゅう者の手にかかって死ぬことのないためである[ケ]。

21 次いでレビ人の父の頭たちが，祭司エレアザル[コ]とヌンの子ヨシュア[サ]およびイスラエルの子らの各部族の父たちの頭に近づき， **2** カナンの地のシロ[シ]で彼らに話してこう言った。「エホバはモーセにより，住むべき都市を，そして家畜のためのその牧草地をわたしたちに与えるようにとお命じになりました[ス]」。 **3** それでイスラエルの子らは，エホバの指示どおり，自分たちの相続地の中から[セ]，これらの都市とそれに伴う牧草地とをレビ人[ソ]に与えた。

4 さて，コハト人[タ]の諸家族のためにくじが出た。そして，ユダ[チ]の部族から，シメオン人[ツ]の部族から，ベニヤミン[テ]の部族から，くじによって十三の都市が

第19章
ア ヨシ 18:1; 裁 21:19; サI 1:3; エレ 7:12
イ 民 34:17; ヨシ 14:1
ウ ヨシ 18:8

第20章
エ 出 21:13; 民 35:6; 民 35:14; 申 4:41
オ 民 35:15
カ 創 9:6; 出 21:23; 民 35:27
キ 申 19:3
ク 申 16:18; 申 22:15; ルツ 4:1; ヨブ 29:7; 箴 31:23
ケ 申 17:8
コ 民 35:25; 申 19:10
サ レビ 19:17; 民 35:22; 申 19:6
シ 民 35:12; 民 35:24
ス 民 35:25; ヘブ 7:23
セ 民 35:28

第二欄
ア ヨシ 21:32; 王II 15:29
イ 創 33:18; ヨシ 21:21; 代II 10:1
ウ ヨシ 14:15; ヨシ 21:13
エ 申 4:43
オ 申 4:43; ヨシ 21:36; 代I 6:78
カ ヨシ 21:38; 王I 22:3; 王II 8:28; 代I 6:80
キ 申 4:43; ヨシ 21:27; 代I 6:71
ク 民 35:11; 民 35:15
ケ 民 35:12; 民 35:24; 申 21:5

第21章
コ 民 34:17; ヨシ 14:1
サ ヨシ 17:4
シ ヨシ 18:1
ス レビ 25:34; 民 35:2; 民 35:4; ヨシ 14:4; 代I 6:64
セ 民 35:8
ソ 創 49:7; 申 33:8

タ 創 46:11; 民 3:27; 民 3:28; 民 3:31; チ ヨシ 15:1; 代I 6:55; ツ ヨシ 19:1; テ ヨシ 18:11; 代I 6:60。

レビ人のうちの祭司アロンの子らに属することになった。

5 そして，コハトのほかの子らのためには，エフライムの部族の諸家族から，ダンの部族から，マナセの半部族から，くじによって十の都市があてられた。

6 また，ゲルションの子らのためには，イッサカルの部族の諸家族から，アシェルの部族から，ナフタリの部族から，バシャンにいるマナセの半部族から，くじによって十三の都市があてられた。

7 メラリの子ら，その諸家族のためには，ルベンの部族から，ガドの部族から，ゼブルンの部族から十二の都市があてられた。

8 こうしてイスラエルの子らはこれらの都市とそれに伴う牧草地とをくじでレビ人に与え，エホバがモーセによって命じたとおりにした。

9 それで，ユダの子らの部族から，またシメオンの子らの部族から，名を挙げて呼ばれたこれらの都市を与え，10 それは，レビの子のコハト人の諸家族のうち，アロンの子らに属することになった。最初のくじは彼らのものとなったからである。 11 こうして彼らにキルヤト・アルバ（[アルバは]アナクの父[と言われている]），つまりユダの山地のヘブロンとその周囲の牧草地を与えた。 12 だが，その都市の野と付近の集落とはエフネの子カレブの所有地として与えた。

13 それで，祭司アロンの子らに，人を殺した者のための避難都市すなわちヘブロンとその牧草地を与え，またリブナとその牧草地， 14 ヤティルとその牧草地，エシュテモアとその牧草地， 15 ホロンとその牧草地，デビルとその牧草地， 16 アインとその牧草地，ユタとその牧草地，ベト・シェメシュとその牧草地を[与えた]。これら二つの部族から九つの都市である。

17 また，ベニヤミンの部族からは，ギベオンとその牧草地，ゲバとその牧草地， 18 アナトテとその牧草地，アルモンとその牧草地。四つの都市である。

19 祭司であるアロンの子らの都市は，全部で十三の都市とその牧草地であった。

20 また，コハトの子らの諸家族，コハトの子らのうちの残りのレビ人のためには，くじによって，エフライムの部族の都市があてられることになった。 21 それで彼らは，人を殺した者のための避難都市すなわちエフライムの山地にあるシェケムとその牧草地，またゲゼルとその牧草地， 22 キブツァイムとその牧草地，ベト・ホロンとその牧草地をこれに与えた。四つの都市である。

23 そして，ダンの部族からは，エルテケとその牧草地，ギベトンとその牧草地， 24 アヤロンとその牧草地，ガト・リモンとその牧草地。四つの都市である。

25 また，マナセの半部族からは，タ

第21章

ア 代I 6:61
イ ヨシ 16:5 代I 6:66
ウ ヨシ 19:40
エ ヨシ 17:1 代I 6:70
オ 出 6:17 民 3:22 代I 6:62
カ ヨシ 19:17
キ ヨシ 19:24
ク ヨシ 19:32
ケ 民 32:33
コ 出 6:19 民 3:20 代I 6:63
サ ヨシ 13:15
シ ヨシ 13:24
ス ヨシ 19:10
セ 民 35:5
ソ 箴 16:33
タ 民 35:2
チ 代I 6:65
ツ ヨシ 21:4
テ 創 23:2 創 35:27 ヨシ 15:13 裁 1:10
ト ヨシ 14:15
ナ ヨシ 20:7
ニ サII 2:1 サII 15:10
ヌ ヨシ 15:13 裁 1:20 代I 6:56

第二欄

ア 民 35:15 ヨシ 20:3 代I 6:57
イ 民 35:6
ウ ヨシ 15:54
エ ヨシ 10:29 ヨシ 15:42 イザ 37:8
オ ヨシ 15:48 サI 30:27
カ ヨシ 15:50
キ ヨシ 15:51 代I 6:58
ク ヨシ 15:49
ケ ヨシ 15:42 ヨシ 19:7 代I 6:59
コ ヨシ 15:55
サ ヨシ 15:10 サI 6:9
シ ヨシ 9:3 ヨシ 18:25
ス ヨシ 18:24
セ 王I 2:26 イザ 10:30 エレ 1:1
ソ 代I 6:60
タ 出 6:23 出 6:25 民 3:4
チ レビ 25:34 民 35:4
ツ 代I 6:66
テ 民 35:15 ヨシ 20:3
ト 民 35:11
ナ ヨシ 20:7 裁 9:1 王I 12:1

ニ レビ 25:34; 民 35:4; ヌ ヨシ 16:10; 裁 1:29; 王I 9:15; 代I 6:67; ネ 代I 6:68; ノ ヨシ 16:3; ヨシ 18:13; ハ ヨシ 19:44; ヒ ヨシ 10:12; ヨシ 19:42; 裁 1:35; 代I 8:13; 代II 28:18; フ ヨシ 19:45; 代I 6:69。

アナクとその牧草地，ガト・リモンとその牧草地。二つの都市である。

26 コハトの子らの諸家族の残っていた者たちが得た都市とその牧草地は全部で十であった。

27 また，レビ人の諸家族に属するゲルションの子らのためには，マナセの半部族から，人を殺した者のための避難都市すなわちバシャンのゴランとその牧草地，そしてベエシュテラとその牧草地があてられた。二つの都市である。

28 そして，イッサカルの部族からは，キションとその牧草地，ダベラトとその牧草地，**29** ヤルムトとその牧草地，エン・ガニムとその牧草地。四つの都市である。

30 また，アシェルの部族からは，ミシュアルとその牧草地，アブドンとその牧草地，**31** ヘルカトとその牧草地，レホブとその牧草地。四つの都市である。

32 そして，ナフタリの部族からは，人を殺した者のための避難都市すなわちガリラヤのケデシュとその牧草地，またハモト・ドルとその牧草地，カルタンとその牧草地。三つの都市である。

33 ゲルション人，その諸家族の都市は，全部で十三の都市とその牧草地であった。

34 また，メラリの子らの諸家族，レビ人のうちの残されていた者たちは，ゼブルンの部族からヨクネアムとその牧草地，カルタとその牧草地，**35** ディムナとその牧草地，ナハラルとその牧草地を得た。四つの都市である。

36 そして，ルベンの部族からは，ベツェルとその牧草地，ヤハツとその牧草地，**37** ケデモトとその牧草地，メファアトとその牧草地。四つの都市である。

38 そして，ガドの部族からは，人を殺した者のための避難都市すなわちギレアデのラモトとその牧草地，またマハナイムとその牧草地，**39** ヘシュボンとその牧草地，ヤゼルとその牧草地。その都市は全部で四つである。

40 レビ人の諸家族のうち残されていたメラリの子らの諸家族に属することになった都市は，くじによる割り当て分として，全部で十二の都市であった。

41 イスラエルの子らの所有地の中のレビ人の都市は，全部で四十八の都市とその牧草地であった。**42** これらの都市は，それぞれその周囲に牧草地を持つ都市となった。これらのすべての都市がそうであった。

43 こうしてエホバは，その父祖たちに与えることを誓ったすべての土地をイスラエルに与え，彼らはそれを取得してそこに住むようになった。**44** さらにまた，エホバは周囲一帯にわたって彼らに休みを与え，すべてその父祖たちに誓われたとおりにされ，そのすべての敵のうち一人として彼らの前に立ち向かう者はいなかった。そのすべての敵をエホバは彼らの手にお与えになった。**45** エホバがイスラエルの家になさったすべての良い約束は，ひとつの約束といえども果たされないものはなかった。すべてそのとおりになった。

第21章
ア ヨシ 17:11；裁 5:19
イ ヨシ 21:6
ウ ヨシ 13:29
エ ヨシ 20:8
オ 代I 6:71
カ ヨシ 19:17
キ ヨシ 19:20
ク ヨシ 19:12；代I 6:72
ケ ヨシ 19:21；代I 6:73
コ ヨシ 19:21
サ ヨシ 19:24
シ ヨシ 19:26
ス 代I 6:74
セ ヨシ 19:25
ソ ヨシ 19:28；裁 1:31；代I 6:75
タ ヨシ 19:32
チ 民 35:15
ツ 民 35:14
テ ヨシ 19:37；ヨシ 20:7
ト ヨシ 19:35
ナ ヨシ 21:7；代I 6:77
ニ ヨシ 19:10
ヌ ヨシ 12:22；ヨシ 19:11
ネ ヨシ 19:13；代I 6:77
ノ 裁 1:30
ハ ヨシ 13:15

第二欄
ア 申 4:43；ヨシ 20:8；代I 6:78
イ ヨシ 13:18
ウ 申 2:26；ヨシ 13:18
エ 代I 6:79
オ ヨシ 13:24
カ 申 4:43；ヨシ 20:8；王I 22:3；代I 6:80
キ 創 32:2；サII 2:8
ク 民 21:26；民 32:37；ヨシ 13:17；代I 6:81
ケ 民 32:1；ヨシ 13:25；イザ 16:8；エレ 48:32
コ 代I 6:63
サ 民 35:7
シ 民 35:5
ス 民 35:5
セ 創 13:15；創 15:18；創 26:3；創 28:4
ソ 出 23:30；詩 44:3
タ 出 33:14；ヨシ 1:13；ヨシ 11:23；ヨシ 22:4；箴 16:7
チ 申 12:10；申 25:19
ツ 申 28:7

テ 申 7:24; 申 31:3; ト ヨシ 23:14; サI 15:29; 王I 8:56; ヘブ 6:18。

22 その時ヨシュアはルベン人とガド人またマナセの半部族を呼んで，**2** こう言った。「あなた方は，エホバの僕モーセが命じたすべてのことを守りました。わたしが命じたすべてのことについてわたしの声に従順でした。**3** 今日までこの多くの日の間，あなた方は兄弟たちから離れず，あなた方の神エホバのおきてに伴う務めを守ってきました。**4** そして今，あなた方の神エホバはあなた方の兄弟たちに休みを与えて，その約束のとおりにされました。ですから今，身を転じて，あなた方の所有する地にあるあなた方の天幕に行きなさい。それは，エホバの僕モーセがヨルダンの向こうであなた方に与えた所です。**5** ただ，よく注意して，エホバの僕モーセが命じたおきてと律法を守りなさい。あなた方の神エホバを愛し，そのすべての道を歩み，そのおきてを守り，固く[神]に付き，心をつくし 魂をつくしてこれに仕えるのです」。

6 そうしてヨシュアは彼らを祝福して去らせ，それぞれの天幕に向かわせた。**7** ところで，マナセの半部族に対してはモーセがバシャンですでに分を与えており，他の半[部族]に対してはヨシュアがヨルダンの西側でその兄弟たちと共に分を与えていた。それでやはり，彼らをその天幕に去らせる際，ヨシュアは彼らをも祝福するのであった。**8** そして彼らになおもこう言った。「沢山の富と非常に多くの畜類を携え，銀・金・銅・鉄・衣を大量に携えてあなた方の天幕に帰りなさい。あなた方の敵からの分捕り物を兄弟たちと分かちなさい」。

9 こうして後，ルベンの子らとガドの子らおよびマナセの半部族は戻って行き，イスラエルの他の子らから，カナンの地のシロから去って行った。ギレアデの地へ，すなわちモーセによるエホバの指示によってすでに入植した自分たちの所有地へ行くためであった。**10** カナンの地のヨルダンの地方まで来た時，ルベンの子らとガドの子らおよびマナセの半部族は，そこのヨルダンのそばに祭壇を築いた。大きくて際立った祭壇であった。**11** 後にイスラエルの他の子らは，このように言われるのを聞いた。「見なさい，ルベンの子らとガドの子らとマナセの半部族は，ヨルダン地方のカナンの地の国境，イスラエルの子らに属する側に祭壇を築きました」。**12** イスラエルの子らがそれについて聞くと，イスラエルの子らの全集会は，上って行って彼らに対する軍事行動を起こそうとしてシロに集合した。

13 そうして，イスラエルの子らは，ギレアデの地にいるルベンの子らとガドの子らおよびマナセの半部族のもとに祭司エレアザルの子ピネハスを，**14** また彼と共に十人の長たちを遣わした。イスラエルのすべての部族についてそれぞれ父方の家の長一人であり，それらは各々，イスラエルの幾千からなる父たちの家の頭であった。**15** やがて彼らはギレアデの地にいたルベンの子

第22章

ア 民 32:33
イ 民 32:20
　申 3:18
ウ ヨシ 1:16
エ ヨシ 11:18
オ 民 32:27
カ ヨシ 21:44
キ 民 32:33
　申 29:8
　ヨシ 13:8
ク 申 5:1
　申 6:6
　申 12:32
　王II 21:8
ケ 出 20:6
　申 6:5
　申 11:1
　マタ 22:37
コ 申 8:6
　申 10:12
　テサI 2:12
サ 申 11:22
　申 13:4
　ヨハI 5:3
シ 申 4:4
　申 10:20
　ヨシ 23:8
ス サI 12:20
セ 申 4:29
　申 6:5
　申 11:13
　マル 12:30
ソ 申 6:13
　ヨシ 24:15
　ルカ 4:8
タ 出 39:43
　ヨシ 14:13
　サII 6:18
チ ヨシ 13:30
ツ ヨシ 17:5

第二欄

ア 申 28:8
　箴 10:22
イ 民 31:27
　サI 30:24
　詩 68:12
ウ 民 32:1
　申 3:15
　ヨシ 13:25
　詩 60:7
エ 民 32:33
　申 3:12
オ ヨシ 22:28
カ 申 13:12
キ 裁 20:1
ク 箴 14:15
ケ ヨシ 18:1
　ヨシ 19:51
コ 出 6:25
　民 25:11
　数 20:28
サ 申 13:14
シ 民 1:16
　申 1:13
　ヨシ 14:1
　ヨシ 22:21

らとガドの子らおよびマナセの半部族のもとに来た。そして彼らに話しかけて[ア]こう言った。

16「エホバの集会の全員[イ]はこのように言いました。『あなた方がイスラエルの神に対して行なったこの不忠実な行為[ウ]は一体どういうことですか。自分たちのために祭壇を築いて[エ]今日エホバに従うことから退[オ]き，こうして今日エホバに逆らおうとしているのです。17 ペオルのとが[カ]はわたしたちにとってそれほど小さな事だったのでしょうか。災厄がエホバの集会の上に臨んだにもかかわらず，[キ]今日この日になるまでわたしたちはそれから身を清めてはいないのです。18 それなのにあなた方は，今日エホバに従うことから退こうとしています。あなた方が今日エホバに逆らうとすれば，明日はイスラエルの集会全体に対して[神の]憤りが臨むことになるのです[ク]。19 それで，もしあなた方の所有する土地が汚れているというのであれば[ケ]，エホバの所有される地[コ]，エホバの幕屋がとどまってきた所[サ]へ渡って来て，わたしたちの中に入植してください。そして，わたしたちの神エホバの祭壇のほかに自分たちの祭壇を築いてエホバに逆らい[シ]，このわたしたちまでも逆らう者とするようなことはしないでください。20 滅びのためにささげられたものに関して不忠実な行為をしたのはゼラハの子アカン[ス]ではありませんでしたか。そのためにイスラエルの集会の全員に対して憤りが臨んだのではありませんでしたか[ア]。そして，彼のとがのために息絶えたのは彼一人ではなかったのです[イ]』」。

21 すると，ルベンの子らとガドの子らおよびマナセの半部族はそれに答え[ウ]，イスラエルの千人の頭[エ]たちにこう話した。22「神たる者[オ]，神[カ]，エホバ，神たる者，神，エホバ[キ]，その方が知っておられます[ク]。そしてイスラエルもまた知るでしょう[ケ]。もしそれが反逆[コ]であり，エホバに対する不忠実であるのなら[サ]，わたしたちを今日救うには及びません。23 もしそれが自分たちのために祭壇を築いてエホバに従うことから退くためであったなら，もしそれが燔の捧げ物や穀物の捧げ物をその上にささげるためであったなら[シ]，もしそれが共与の犠牲をその上にささげるためであったなら，エホバご自身がそのことを探り出されるでしょう[ス]。24 そしてもし，それ以外の別のことへの心配のためにこれを行なったのでなかったなら ― こう思ったのです。『将来いつかあなた方の子らはわたしたちの子らに向かって言うでしょう，「あなた方はイスラエルの神エホバとどんな関係があるのか。25 現に，わたしたちとあなた方ルベンの子らやガドの子らとの間には，エホバの置かれた境界としてヨルダンがある。あなた方に，エホバから受ける分は何もないのだ[セ]」。こうしてあなた方の子らはきっと，わたしたちの子らがエホバを恐れることをやめさせるでしょう[ソ]』。

26「それでわたしたちは言いました，『さあ，自分たちのための行動を

第22章
ア 申 13:14 箴 18:13 ヤコ 1:19
イ ヨシ 22:12
ウ ヨシ 22:11
エ レビ 17:9 申 12:11 申 12:14 申 12:27
オ 申 12:13
カ 民 25:2 民 25:3 申 4:3
キ 民 25:9
ク 民 16:22 ヨシ 7:1 代I 21:14
ケ レビ 18:25
コ 民 34:2 ヨシ 1:11
サ ヨシ 18:1
シ 申 12:13 申 12:27 ヨシ 22:11 王I 12:28
ス ヨシ 7:1

第二欄
ア ヨシ 7:11 ヨシ 7:15
イ ヨシ 7:5 ヨシ 7:24 ヨシ 7:25
ウ 箴 15:1 箴 18:17
エ ヨシ 22:14
オ 詩 50:1 使徒 17:29
カ 創 2:4 エレ 10:10
キ 出 3:15 出 6:3 申 10:17 詩 83:18
ク 王I 8:39 詩 139:3 エレ 12:3
ケ 詩 37:6
コ サI 15:23
サ ヨブ 31:5 詩 7:3
シ 申 12:11 申 12:13
ス 詩 44:21 伝 12:14 エレ 32:19 ヘブ 4:13
セ 王I 12:16
ソ 申 13:4 伝 8:13

取りましょう。祭壇を築くのです。焼燔の捧げ物のためでも犠牲のためでもありません。 **27** ただそれを，わたしたちとあなた方とわたしたちの後の世代との間の証しとし(ア)，わたしたちが自分たちの焼燔の捧げ物と犠牲と共与の犠牲とをもってエホバへの奉仕をそのみ前でささげるということを示すのです。(イ)将来いつかあなた方の子らがわたしたちの子らに向かって，「あなた方に，エホバから受ける分は何もない」などと言わないためです』。 **28** それからわたしたちは言いました，『そしてもし彼らが将来いつかわたしたちやわたしたちの[後の]世代にそのように言うならば，わたしたちとしても必ずこう言いましょう。「わたしたちの父たちが造ったエホバの祭壇の表象を見てください。焼燔の捧げ物や犠牲のためのものではありません。それはわたしたちとあなた方との間の証しなのです」』。 **29** わたしたちとしては，自分からエホバに逆らい，その幕屋の前にあるわたしたちの神エホバの祭壇に加えて，焼燔の捧げ物，穀物の捧げ物，また犠牲のための祭壇を築いて(ウ)今日エホバに従うことから退くことなど全く考えられません(エ)」。

30 さて，祭司ピネハス(オ)およびそれと共にいた集会の長たち(カ)とイスラエルの千人の頭たちは，ルベンの子ら，ガドの子ら，またマナセの子らが話したその言葉を聞いたが，それは彼らの目に良いことと思えた。 **31** それで祭司エレアザルの子ピネハスは，ルベンの子ら，ガドの子ら，またマナセの子らにこう言った。「エホバがわたしたちの中におられることが，今日はっきり分かります(ア)。あなた方はエホバに対してこの不忠実な行為を行なったのではないからです。今あなた方はイスラエルの子らをエホバの手から救い出しました(イ)」。

32 こうして祭司エレアザルの子ピネハスと長たちは，ギレアデの地にいたルベンの子らやガドの子らのもとから，カナンの地にいたイスラエルの他の子らのもとに帰って(ウ)報告した(エ)。 **33** すると，その言葉はイスラエルの子らの目に良いことと思えた。そしてイスラエルの子らは神をほめたたえ(オ)，ルベンの子らとガドの子らに対する戦役に上って行って彼らの住む地を滅ぼすことについては語らなかった。

34 また，ルベンの子らとガドの子らはその祭壇に名を付けるようになった。「それは，エホバが[まことの]神(カ)であることについてわたしたちの間の証しとなる」からであった。

23 エホバがイスラエルに周囲のすべての敵からの休みを与えて(キ)から多くの日の後，ヨシュアが年老いて高齢に達した時であったが(ク)， **2** ヨシュアは全イスラエル(ケ)，その年長者と頭と裁き人とつかさたち(コ)を呼んで，こう言った。「わたしは年老いました。老齢に達しました。 **3** ですがあなた方は，あなた方の神エホバがあなた方のゆえにこれらのすべての国民に対して行なわれたすべての事柄を見ました(サ)。あなた方の神エホバがあなた方のために戦っ

第22章
ア 創 31:48　ヨシ 24:27
イ 申 12:6　申 12:27
ウ 申 12:14　代II 32:12
エ 申 6:14
オ ヨシ 22:13
カ 民 1:16　ヨシ 22:14

第二欄
ア 代II 15:2
イ 申 1:13
ウ ヨシ 22:12
エ 箴 12:25　箴 25:13
オ ダニ 2:20
カ 創 5:22　ヨシ 24:1　イザ 44:8

第23章
キ 出 33:14　レビ 26:6　ヨシ 21:44
ク ヨシ 13:1
ケ 申 31:28
コ 申 16:18
サ レビ 26:7　申 4:9　ヨシ 10:11　ヨシ 10:13　ヨシ 10:40　ヨシ 11:17

ておられたからです。 **4** 見なさい,わたしはなお残るこれらの国民を，あなた方各部族の相続分としてくじによって割り当てました。また，わたしが断ち滅ぼしたすべての国民，ヨルダンから，日の沈む側の“大海”に至るまでを。 **5** そして,彼らをあなた方の前から押しのけてゆかれたのはあなた方の神エホバなのです。[神]はあなた方のゆえに彼らを立ち退かせ，あなた方はその土地を取得しました。あなた方の神エホバが約束されたとおりです。

6「ゆえにあなた方は大いに勇気を持ち，モーセの律法の書に記されているすべての事柄を守り行なわなければなりません。それから右にも左にもそれてはならず， **7** これらの国民，すなわちあなた方のもとに残るこれらの者たちの中に入って行ってはならないのです。また，彼らの神々の名を唱えても，それにかけて誓ってもならず，それに仕えても身をかがめてもなりません。 **8** 今日この日までしてきたとおり，ただあなた方の神エホバに固く付くべきです。 **9** そうすればエホバは大きくて強大な諸国民をあなた方の前から打ち払ってくださるのです。（あなた方に対して，今日この日までだれひとりその前に立つことはありませんでした。） **10** あなた方のただ一人が千人を追撃することになるでしょう。あなた方の神エホバが，その約束のとおりあなた方のために戦われるからです。 **11** ですからあなた方は，あなた方の神エホバを愛して，自分の魂を絶えず見守っていなければなりません。

12「しかし，もしもあなた方が身を翻して，これら諸国民の中の残されたもの，これらあなた方のもとに残っている者たちに固く付き，彼らと姻戚関係を結んでその中に入り，また彼らがあなた方の中に[入って来る]のであれば， **13** はっきり知っておくべきことですが，あなた方の神エホバはもはやこれら諸国民をあなた方のゆえに立ち退かせることはされないでしょう。彼らはあなた方に対するわな,仕掛け,あなた方の脇腹を打つむち，あなた方の目の中のいばらとなって，ついにあなた方は，あなた方の神エホバが与えてくださったこの良い地から滅び去ることになるのです。

14「さあ，ご覧なさい，わたしは今日全地の[人々の]道を行こうとしています。ですが，あなた方は心をつくし魂をつくして知っているはずです。すなわち，あなた方の神エホバの話されたすべての良い言葉は，その一言といえ果たされなかったものはありません。それはあなた方にとってすべてそのとおりになりました。その一言といえ果たされなかったものはありません。 **15** そして，あなた方の神エホバの話されたすべての良い言葉がそのとおりあなた方に臨んだのと同じように，エホバはすべての厳しい言葉をもそのとおりに臨ませて，あなた方の神エホバが与えてくださったこの良い地からつ

第23章

ア 申 20:4　ヨシ 10:14　ヨシ 10:42　詩 44:3
イ 民 26:55　ヨシ 18:10
ウ 申 7:1
エ ヨシ 13:2　ヨシ 13:6
オ 出 23:30　出 33:2　出 34:11　申 11:23
カ 民 33:53
キ ヨシ 1:7
ク 出 24:7　申 17:18　申 31:26　ヨシ 1:8
ケ 申 5:32　申 12:32　箴 30:6
コ 出 23:33　申 7:2　箴 4:14
サ 出 23:13
シ エレ 5:7
ス 出 20:5
セ 申 10:20　申 11:22　ヨシ 22:5
ソ 申 11:23
タ ヨシ 1:5
チ レビ 26:8　裁 3:31　サⅠ 14:6　サⅡ 23:8
ツ 申 28:7
テ 出 23:27　申 3:22　申 20:4　ロマ 8:31

第二欄

ア 出 20:6　申 6:5　マタ 22:37　コⅠ 8:3
イ 申 4:9　ヨシ 22:5
ウ ヘブ 10:38　ペテⅡ 2:20
エ 出 23:29　ヨシ 13:2
オ 出 34:16　申 7:3　裁 3:6　王Ⅰ 11:4　エズ 9:2　ネヘ 13:23
カ 裁 2:3　裁 2:21　裁 3:8
キ 民 33:55　申 7:16
ク 申 4:26　申 28:63
ケ 王Ⅰ 2:2　伝 9:10
コ ヨシ 21:45　王Ⅰ 8:56
サ レビ 26:3　申 28:1

いにあなた方を滅ぼし尽くされるのです[ア]。 **16** それはあなた方が自分たちの神エホバの命じた契約を踏み越えたため，また行って他の神々に仕え，それに身をかがめたためです[イ]。そしてエホバの怒りはあなた方に対してまさに燃え[ウ]，あなた方はその与えてくださった良い地から速やかに滅びうせることになります[エ]」。

24 それからヨシュアはイスラエルの全部族をシェケムに集め[オ]，イスラエルの年長者[カ]と頭と裁き人とつかさたちを呼んだ。それで彼らは[まことの][キ]神の前に立った。 **2** 次いでヨシュアは民のすべてにこう言った。「イスラエルの神エホバはこう言われました。『あなた方の父祖たち[ク]，アブラハムの父またナホルの父のテラ[ケ]がずっと昔に住んでいたのは川の向こう[コ]であった。そして彼らは他の神々に仕えていた。

3 「『後にわたしはあなた方の父祖アブラハム[サ]を川の向こうから連れて来て[シ]，カナンの全土を歩ませ，その胤を多くした[ス]。そしてわたしは彼にイサクを与えた[セ]。 **4** 次いでイサクにヤコブとエサウを与えた[ソ]。後に，エサウにはセイル山を与えてこれを取得させた[タ]。またヤコブとその子らはエジプトに下った[チ]。 **5** 後にわたしはモーセとアロンを遣わし[ツ]，その中でわたしが行なった事柄をもってエジプトに災厄を下していった[テ]。こうして後にわたしはあなた方を携え出した[ト]。 **6** あなた方の父たちをエジプトから携え出していた時であった[ア]が，あなた方が海まで来ると，エジプト人は戦車と騎兵とをもってあなた方の父たちを追いかけ[イ]，紅海まで来た。 **7** そのため彼らはエホバに向かって叫びだした[ウ]。そこで，あなた方とエジプト人との間に闇を置き[エ]，海を彼らの上に引き寄せてこれを覆った[オ]。あなた方の目はわたしがエジプトで行なった事柄を見たのである[カ]。その後あなた方は多くの日のあいだ荒野に住むことになった[キ]。

8 「『ついにわたしはあなた方をヨルダンの向こう側に住むアモリ人の地に携えて行ったが，彼らはあなた方に対して戦うようになった[ク]。そこでわたしは彼らをあなた方の手に与えて，その地をあなた方に取得させ，彼らをあなた方の前から滅ぼし尽くした[ケ]。 **9** その時，モアブの王である，チッポルの子のバラク[コ]は身を起こしてイスラエルと戦いはじめた[サ]。そして彼は使いをやってベオルの子バラムを呼び寄せ，あなた方の上に災いを呼び求めようとした[シ]。 **10** だが，わたしはバラム[の願い]を聴き入れようとは思わなかった[ス]。そのため彼はあなた方を繰り返し祝福したのである[セ]。こうしてわたしはあなた方を彼の手から救い出した[ソ]。

11 「『次いであなた方はヨルダンを渡って[タ]エリコに来た[チ]。すると，エリコの土地所有者たち，アモリ人，ペリジ人，カナン人，ヒッタイト人，ギルガシ人，ヒビ人とエブス人はあなた方に対して戦いはじめた。だがわたしは彼らをあ

第23章
ア レビ 26:14　申 28:15　申 28:63　代II 36:16　ルカ 21:24
イ 裁 3:6　詩 106:36　エレ 5:19
ウ 王II 24:20
エ ヨシ 23:13

第24章
オ 王I 12:1
カ 出 18:25　民 1:16　ヨシ 23:2
キ イザ 44:8　コI 8:4
ク 創 11:26
ケ 創 11:27
コ 創 11:28　創 11:31　創 15:18　ヨシ 24:15
サ ヨシ 1:4
シ 創 12:1　ネヘ 9:7　使徒 7:2
ス 創 15:5　ロマ 4:18　ヘブ 6:14
セ 創 21:3　詩 127:3
ソ 創 25:26
タ 創 36:8　申 2:5
チ 創 46:3　詩 105:23　使徒 7:15
ツ 出 3:10
テ 出 11:1
ト 詩 78:52

第二欄
ア 出 12:37　ミカ 6:4
イ 出 14:9
ウ 出 14:10
エ 出 14:20　詩 78:14　詩 105:39
オ 出 14:27　詩 78:53　詩 106:11　詩 136:15
カ 出 3:20　申 4:34
キ 民 14:34　使徒 13:18
ク 民 21:23
ケ ネヘ 9:22　詩 135:11
コ 民 22:2
サ 裁 11:25
シ 民 22:5　申 23:4
ス 民 22:12　ミカ 6:5
セ 民 23:11　民 23:25　民 24:10
ソ 創 12:3　民 25:17　民 31:7　民 31:49

タ ヨシ 3:17; 詩 114:3; チ ヨシ 5:10。

なた方の手に与えた[ア]。 **12** そしてわたしは失意の気持ちをあなた方の前方に送り，それが彼らをあなた方の前から徐々に追い立てた[イ]。すなわちアモリ人の二人の王である。あなたの剣や弓をもってしたのではない[ウ]。 **13** こうしてわたしは，あなた方が労したのではない土地，あなた方が建てたのではない都市を与え[エ]，あなた方はその中に住むようになった。あなた方が設けたのではないぶどう園とオリーブ畑，その[実]をあなた方は食べているのである[オ]』。

14「それで今，エホバを恐れ[カ]，とがなく，真実をもってこの方に仕えなさい[キ]。あなた方の父祖たちが川の向こうで，またエジプトで仕えた神々を除き去り[ク]，エホバに仕えなさい。 **15** しかし，もしエホバに仕えることがあなた方の目から見てよくない事とされるなら，川の向こうにいたあなた方の父祖たちが仕えた神々であれ[ケ]，あなた方がいま住んでいる地のアモリ人の神々であれ[コ]，あなた方が仕える者を今日自分で選びなさい[サ]。しかし，わたしとわたしの家の者とはエホバに仕えます[シ]」。

16 すると民は答えて言った，「エホバを離れて他の神々に仕えるなど，わたしたちには考えられないことです。 **17** わたしたちの神エホバが，わたしたちと父たちをエジプトの地から，奴隷の家[ス]から携え出してくださったのであり[セ]，これらの大いなるしるしをわたしたちの目の前で行ない[ソ]，わたしたちの歩んだすべての道，わたしたちが通ったすべての民の中で終始わたしたちを守ってくださったのです[ア]。 **18** そしてエホバはその地に住むすべての民を，アモリ人を，わたしたちの前から追い立ててくださいました[イ]。わたしたちも，エホバに仕えます。わたしたちの神なのですから[ウ]」。

19 その時ヨシュアは民に言った，「あなた方はエホバに仕えることはできないでしょう。この方は聖なる神[エ]，全き専心を要求される神なのです[オ]。あなた方の反抗と罪を容赦されません[カ]。 **20** あなた方がエホバを離れて異国[キ]の神々に仕えるようなことがあれば[ク]，あなた方に良いことを行なった後であっても，必ずや翻ってあなた方に害をもたらし，あなた方を滅ぼし絶やされるのです[ケ]」。

21 それに対し民はヨシュアに言った，「そうではありません，わたしたちはエホバに仕えるのです[コ]！」 **22** そこでヨシュアは民に言った，「あなた方は，自分たちのために自らエホバを選んでこの方に仕えるということについて[サ]，あなた方自身に対する証人です[シ]」。すると彼らは言った，「わたしたちは証人です」。

23「では今，あなた方の中にある異国の神々を除き去って[ス]，イスラエルの神エホバにあなた方の心を傾けなさい」。 **24** それに対し民はヨシュアに言った，「わたしたちの神エホバに仕えて，その声にわたしたちは従います[セ]！」

第24章

ア ヨシ 11:16; ヨシ 21:44; ネヘ 9:24; 詩 78:55; 詩 105:44; 使徒 7:45; 使徒 13:19; ヘブ 11:30
イ 出 23:28; 申 7:20; ヨシ 2:9
ウ 詩 44:3
エ 申 6:10; ヨシ 11:14; 箴 13:22
オ 申 6:11; 申 8:8
カ 申 10:12; サI 12:24; 使徒 9:31
キ 創 17:1; 申 18:13; 詩 119:80; ヨハ 4:24
ク レビ 17:7; エゼ 23:8
ケ ヨシ 24:2
コ 出 23:32; 申 7:25; 申 13:7; 裁 6:10; 裁 10:6
サ 申 30:19; 王I 18:21
シ 創 18:19; 申 30:19
ス 申 6:12; サI 2:27
セ 出 19:4; 申 32:12; アモ 2:10
ソ 出 14:31; 申 4:34; 申 29:2

第二欄

ア 出 23:23
イ ヨシ 24:8
ウ 出 15:2; ヨシ 24:15; ミカ 4:5
エ レビ 19:2; サI 6:20; 詩 99:5; イザ 6:3; ペテI 1:15
オ 出 20:5; 出 34:14; 民 25:11; 申 6:13; ナホ 1:2; マタ 4:10
カ 出 23:21; 民 14:35; サI 3:14; ペテII 2:10
キ ヨシ 23:12; 代II 15:2; エズ 8:22; イザ 1:28; エレ 17:13
ク ヨシ 23:16
ケ 申 28:20; イザ 63:10
コ 出 19:8; ヨシ 24:18; イザ 44:5

サ ヨシ 24:15; 詩 119:57; シ 申 26:17; 伝 5:4; ス 出 20:23; 裁 10:16; サI 7:3; コI 8:5; セ 申 5:27; 申 28:1。

25 そこでヨシュアはその日に民と契約を結び，彼らのためにシェケムにおいて規定と司法上の定め(ア)とを制定した。 26 次いでヨシュアはそれらの言葉を神の律法の書(イ)に記し，大きな石を取って(ウ)，エホバの聖なる所のそばにある巨木(エ)の下の所にそれを立てた。

27 そうしてヨシュアは民のすべてにこう言った。「見なさい，この石はわたしたちに対して証しとなるものです(オ)。エホバがわたしたちに話されたすべてのことばをそれは聞いたからです。ゆえにこれは,あなた方に対し,あなた方が自分たちの神を否まないという証しとなるのです」。 28 その後ヨシュアは民を去らせて,各自の相続地に行かせた(カ)。

29 そして,これらの事の後,エホバの僕であるヌンの子ヨシュアは百十歳で死んでいった(キ)。 30 それで人々は彼をその相続した領地のティムナト・セラハに葬った(ア)。それはエフライムの山地にあり,ガアシュ山の北である。 31 そしてイスラエルは，ヨシュアがいたすべての日の間，またヨシュアの後にまで[命の]日を延ばし，エホバがイスラエルのために行なわれたそのすべてのみ業を知る(イ)年長者たちのいたすべての日の間，ずっとエホバに仕え続けた(ウ)。

32 また，イスラエルの子らがエジプトから携えて来たヨセフの骨(エ)であるが，彼らはそれをシェケムに，すなわちヤコブがシェケムの父であるハモルの子らから金子百枚で得た(オ)一区画の野に葬った(カ)。それは相続分としてヨセフの子らのものとなった(キ)。

33 また,アロンの子エレアザルも死んだ(ク)。それで人々は彼をその子ピネハス(ケ)の丘に葬った。それはエフライムの山地で彼が[ピネハス]に与えたものであった。

第24章
ア 出 24:3
イ 申 31:26
ウ 創 31:45
エ 創 12:6; 創 35:4
オ 創 31:48
カ 裁 2:6
キ 裁 2:8

第二欄
ア ヨシ 19:50; 裁 2:9
イ 申 11:2; 申 31:13
ウ 裁 2:7
エ 創 50:25; 出 13:19; ヘブ 11:22
オ 創 33:19
カ 使徒 7:16
キ ヨシ 20:7
ク 民 3:4; 民 20:26
ケ 出 6:25; 裁 20:28

裁き人の書

1 そして，ヨシュアの死(ア)後，イスラエルの子らはエホバに問い尋ねて(イ)言った，「わたしたちのうちだれが最初にカナン人のところに上って行って，これと戦うべきでしょうか」。 2 これに対してエホバは言われた，「ユダが上って行く(ウ)。見よ，わたしは必ずその地を彼の手に与える」。 3 そこでユダは自分の兄弟シメオンに言った，「くじによるわたしの割り当て地(エ)に共に上って来てください。カナン人に対して一緒に戦いましょう。わたしのほうもあなたの割り当て地(ア)に共に行きます」。そこでシメオンは彼と一緒に行った(イ)。

4 こうしてユダは上って行き，エホバはカナン人とペリジ人を彼らの手にお与えになった(ウ)。そのため彼らはこれをベゼクで撃ち破った。一万人であった。 5 ベゼクでアドニ·ベゼクを見つけると，彼らはこれと戦って，カナン人(エ)とペリジ人(オ)を撃ち破った。 6 アド

第1章
ア ヨシ 24:29
イ 民 27:21; 裁 20:18; 箴 3:5
ウ 創 49:8; 申 33:7; 代I 5:2; 代I 28:4
エ ヨシ 15:1; ヨシ 19:1

第二欄
ア ヨシ 19:9
イ 裁 1:17
ウ 申 9:3; ヨシ 10:8
エ 創 10:6; 申 20:17

オ 創 15:20; 出 3:8; ヨシ 9:1; 裁 3:5; 王I 9:20。

ニ・ベゼクは逃げて行ったが，彼らは追撃して行ってこれを捕らえ，その両手の親指と両足の親指を切り取った。 **7** するとアドニ·ベゼクは言った，「両手の親指と両足の親指を切り取られて，わたしの食卓の下で食い物を拾う王が七十人もいた。わたしがしたそのとおりに神はわたしに返報を加えられたのだ[ア]」。その後,彼らはこれをエルサレム[イ]に連れて行き，そこで彼は死んだ。

8 さらに,ユダの子らはエルサレムに対して戦って[ウ]これを攻略した。そこを剣の刃で討ってゆき，その都市を火にゆだねた。 **9** その後,ユダの子らは山地やネゲブ[エ]やシェフェラ[オ]に住むカナン人と戦うために下って行った。 **10** そしてユダはヘブロン[カ]（ところで，それ以前のヘブロンの名はキルヤト・アルバといった[キ]）に住むカナン人に向かって進み，シェシャイとアヒマンとタルマイを討ち倒した[ク]。

11 次いで彼らはそこからデビルに住む民のところに進んだ[ケ]。（ところで,それ以前のデビルの名はキルヤト·セフェルといった[コ]。） **12** その時カレブ[サ]はこう言った。「だれでもキルヤト·セフェルを討ってこれを攻略した者，その者にはわたしの娘アクサ[シ]を妻として与えよう[ス]」。 **13** するとついにカレブの弟[セ] ケナズの子[ソ]オテニエル[タ]がそれを攻略した。そのため，彼はこれに自分の娘アクサを妻として与えた[チ]。 **14** すると,家に向かって行く時のこと,[アクサ]は,自分の父に畑を請うようにとしきりに彼を促すのであった。そして,ろばに乗ったまま自分の手を打ち鳴らした[ア]。これを見てカレブは彼女に言った，「お前は何が欲しいのか」。 **15** それで彼女は言った，「どうか祝福をお授けください[イ]。わたしに下さったのは南のほうの一つの土地です。グロト・マイムも是非わたしにお与えください」。そこでカレブは上グロトと下グロトを彼女に与えた[ウ]。

16 また，モーセはケニ人[エ]の娘婿となっていたのであるが[オ],その[ケニ人の]子たちが,ユダの子らと共にやしの木の都市[カ]からユダの荒野に上って来た。それはアラド[キ]の南方である。そうして彼らは行ってそこの民と共に住むようになった[ク]。 **17** しかしユダは自分の兄弟シメオンと共にさらに進み,ツェファトに住むカナン人を討って，そこを滅びのためにささげた[ケ]。そのため，その都市の名はホルマと呼ばれるようになった[コ]。 **18** その後ユダは，ガザ[サ]とその領地，アシュケロン[シ]とその領地，エクロン[ス]とその領地を攻略した。 **19** そして，エホバが引き続き共におられたため，ユダは山地を取得した。しかし，低地平原の住民を立ち退かせることはできなかった。彼らは鉄の大鎌のついた[セ]戦車を有していたからである[ソ]。 **20** モーセの約束どおりカレブにヘブロンを与えると[タ]，[カレブ]はアナクの三人の子ら[チ]をそこから打ち払った。

21 また,ベニヤミンの子らはエルサレムに住むエブス人を打ち払わなかった[ツ]。そのためエブス人は今日までベニヤミンの子らと共にエルサレムに住んでいる[テ]。

第1章

- ア 出 21:23; レビ 24:19; 申 19:21; サI 15:33; ロマ 2:6; ガラ 6:7
- イ ヨシ 15:8
- ウ ヨシ 15:63; 裁 1:21
- エ 民 21:1
- オ 申 1:7; ヨシ 11:16; ヨシ 15:33
- カ ヨシ 11:21; ヨシ 15:13
- キ ヨシ 14:15
- ク ヨシ 15:14
- ケ ヨシ 10:38
- コ ヨシ 15:15
- サ 民 13:6; 民 14:24; 申 1:36; ヨシ 14:13
- シ 代I 2:49
- ス ヨシ 15:16
- セ 裁 3:9
- ソ 代I 4:13
- タ ヨシ 15:17; 裁 3:9
- チ サI 17:25

第二欄

- ア ヨシ 15:18
- イ ヨシ 14:13; ヨシ 21:12
- ウ ヨシ 15:19
- エ 民 24:21; 裁 4:11
- オ 出 3:1; 出 4:18; 出 18:1; 民 10:29
- カ 申 34:3; 裁 3:13; 代II 28:15
- キ 民 21:1
- ク 民 10:32
- ケ レビ 27:29; 申 20:16; ヨシ 6:21
- コ 民 21:3; ヨシ 19:4; 代I 4:30
- サ 創 10:19; ヨシ 11:22; エレ 25:20
- シ ヨシ 13:3; 裁 14:19; エレ 47:5
- ス ヨシ 13:3; ヨシ 15:45
- セ ヨシ 17:16
- ソ 申 20:1
- タ 民 14:24; ヨシ 14:9
- チ 民 13:22
- ツ 裁 3:5
- テ ヨシ 15:63; サII 5:6

22 一方ヨセフの家[ア]もベテル[イ]に攻め上った。エホバは彼らと共におられた[ウ]。 **23** そしてヨセフの家はベテル（ところで，その都市のそれ以前の名はルズといった[エ]）に対する偵察[オ]を始めたが， **24** 見張る者たちはその都市から出て行くひとりの男を見かけた。それで彼らはその者に言った，「どうか，この都市に入る道を教えてほしい。そうしたら，わたしたちは必ずあなたに親切にしよう[カ]」。 **25** そこでその男はその都市に入る道を彼らに示した。こうして彼らはその都市を剣の刃で討ったが[キ]，その男とその全家族とは自由にして去らせた[ク]。 **26** その後その人はヒッタイト人[ケ]の地に行って都市を建て，その名をルズと呼んだ。それが今日までその名となっている。

27 また，マナセ[コ]は，ベト・シェアン[サ]とそれに依存する町々，タアナク[シ]とそれに依存する町々，ドル[ス]の住民とそこに依存する町々，イブレアム[セ]の住民とそこに依存する町々，メギド[ソ]の住民とそこに依存する町々は取得しなかった。それでカナン人がずっとその地に住み続けた[タ]。 **28** そして，イスラエルは，自分たちが強くなると[チ]カナン人を強制労働に就かせ[ツ]，彼らを全く打ち払うことはしなかった[テ]。

29 またエフライムもゲゼルに住むカナン人を打ち払わなかった。それでカナン人がその後も彼らの中にあってゲゼル[ト]に住んでいた。

30 ゼブルン[ナ]はキトロンの住民とナハロル[ニ]の住民を打ち払わなかった。それでカナン人がその後も彼らの中に住み続け[ア]，強制労働に服するようになった[イ]。

31 アシェル[ウ]は，アコの住民，シドン[エ]の住民，またアフラブ，アクジブ[オ]，ヘルバ，アフィク[カ]，レホブ[キ]を打ち払わなかった。 **32** そのためアシェル人は，その後もその地に住むカナン人の中に住むことになった。彼らを打ち払わなかったからである[ク]。

33 ナフタリ[ケ]は，ベト・シェメシュの住民とベト・アナト[コ]の住民を打ち払わず，その後もその地に住むカナン人の中で住むことになった[サ]。そして，ベト・シェメシュとベト・アナトの住民は彼らのものとなって強制労働に服した[シ]。

34 また，アモリ人はダン[ス]の子らを山地に押し込めていた。彼らが低地平原に下りて来ることを許さなかったのである[セ]。 **35** そしてアモリ人は，ヘレス山，またアヤロン[ソ]とシャアルビム[タ]にずっと住み続けていた。しかし，ヨセフの家の手が重くのしかかるようになって，彼らは労役を強いられるようになった[チ]。 **36** そして，アモリ人の領地は，アクラビムの上り坂から[ツ]で，セラから上方であった。

2 その時，エホバのみ使い[テ]がギルガル[ト]からボキム[ナ]に上って来てこう言った。「わたしはあなた方をエジプトから携え出して，あなた方の父祖たちに誓った地[ニ]に携え入れようとした。それでさらにこう言った。『わたしはあな

第１章

ア ヨシ 14:4
　ヨシ 16:1
イ 裁 21:19
ウ 創 49:24
　詩 44:3
エ 創 35:6
オ 民 13:2
　ヨシ 2:1
　ヨシ 7:2
カ ヨシ 2:14
　サＩ 20:14
　サＩ 30:15
キ ヨシ 8:24
ク ヨシ 6:25
　サＩ 15:6
ケ 申 7:1
　ヨシ 9:1
コ ヨシ 17:1
サ ヨシ 17:11
シ ヨシ 21:25
　裁 5:19
ス ヨシ 12:23
　ヨシ 17:12
セ 王Ⅱ 9:27
　代Ｉ 6:70
ソ 王Ｉ 9:15
　王Ⅱ 9:27
タ ヨシ 16:10
　ヨシ 17:12
　裁 1:19
チ 申 11:8
ツ 創 9:25
　ヨシ 17:13
　王Ｉ 9:21
テ 民 33:55
　申 7:2
　申 20:16
ト ヨシ 16:10
　王Ｉ 9:16
ナ ヨシ 19:10
ニ ヨシ 19:15

第二欄

ア 申 20:17
イ 裁 2:2
ウ ヨシ 19:24
エ ヨシ 11:8
　ヨシ 19:28
オ ヨシ 19:29
カ ヨシ 19:30
キ ヨシ 21:31
ク 詩 106:34
　エレ 48:10
ケ ヨシ 19:32
コ ヨシ 19:38
サ 申 7:2
シ 裁 1:28
ス ヨシ 19:40
セ ヨシ 19:47
　裁 18:1
ソ ヨシ 10:12
タ ヨシ 19:42
チ ヨシ 16:10
　ヨシ 17:13
ツ 民 34:4
　ヨシ 15:3

第２章

テ 出 3:2
　出 23:20
　出 23:23
　ヨシ 5:13
ト ヨシ 5:9
ナ 裁 2:5

ニ 創 12:7; 創 26:3。

た方との契約を決して破らない。[ア] 2 それであなた方も，この地に住む民と契約を結んではならない。[イ]彼らの祭壇を取り壊すべきである[ウ]』。それなのに，あなた方はわたしの声に聴き従わなかった。[エ]どうしてあなた方はこのようにしたのか。[オ] 3 そのためわたしもこう言った。『わたしは彼らをあなた方の前から打ち払わない。彼らは必ずあなた方のわなとなり，[カ]彼らの神々はあなた方のおとりとなるであろう[キ]』」。

4 そして，エホバのみ使いがこれらの言葉をイスラエルのすべての子らに語り終えると，民は声を上げて泣きはじめた。[ク] 5 そのために彼らはその場所の名をボキムと呼んだ。そして彼らはその所でエホバに犠牲をささげた。

6 ヨシュアが民を去らせると，イスラエルの子らはそれぞれ自分の相続地へと進んで行った。その地を取得するためであった。[ケ] 7 そして民は，ヨシュアがいたすべての日の間，またヨシュアの後にまで[命の]日を延ばし，エホバがイスラエルのために行なわれたすべての大いなるみ業を見た年長者たちのいたすべての日の間，ずっとエホバに仕え続けた。[コ] 8 その後，エホバの僕であるヌンの子ヨシュアは百十歳で死んだ。[サ] 9 それで人々は彼をその相続した領地に，すなわちエフライムの山地のティムナト・ヘレスに葬った。[シ]それはガアシュ山の北である。[ス] 10 そして，その世代のすべての者もその父たちのもとに集められ，[セ]その後に，エホバもイスラエルのために行なわれたそのみ業も知らない別の世代が立ち上がった。[ア]

11 そして，イスラエルの子らはエホバの目に悪とされることを行なって，[イ]もろもろのバアルに仕えるようになった。[ウ] 12 こうしてその父たちの神エホバ，自分たちをエジプトの地から携え出してくださった方を捨て，[エ]ほかの神々，すなわち周囲のもろもろの民の神々に従って[オ]それに身をかがめるようになり，それによってエホバを怒らせた。[カ] 13 こうして彼らはエホバを捨て，バアルやアシュトレテの像に[キ]仕えるようになった。 14 そのためエホバの怒りはイスラエルに対して燃え，[ク]彼らを略奪者たちの手に渡された。その者たちが彼らに対して略奪を働くようになった。[ケ]さらに，[神]が彼らを周囲の敵の手に売られたため，[コ]彼らはもはやその敵の前に立つことができなかった。[サ] 15 彼らの出て行くすべての所でエホバの手が彼らに敵するものとなって災いをもたらし，[シ]エホバが話されたとおり，エホバが彼らに誓われたとおりになった。[ス]それで彼らは非常な窮境に陥った。[セ] 16 するとエホバは裁き人たちを起こされ，[ソ]その者たちが彼らを略奪者の手から救うのであった。[タ]

17 だが，彼らはその裁き人たちにも聴き従わず，他の神々と[チ]不倫な交わりを持って，[ツ]それに身をかがめるようになった。彼らは父祖たちがエホバのおきてに従って歩んだ道からすぐにそれ

第2章

ア 創 17:7　レビ 26:42　詩 105:8　マラ 3:6　ヘブ 6:18
イ 出 23:32　申 7:2　コII 6:14
ウ 出 34:13　民 33:52
エ ヨシ 17:13　裁 1:19　裁 1:28　詩 106:34
オ 出 23:21
カ 民 33:55　ヨシ 23:13
キ 出 23:33　出 34:12　申 7:16　王I 11:2　詩 78:58　詩 106:36
ク サI 7:6
ケ ヨシ 24:28
コ ヨシ 23:3　ヨシ 24:31
サ ヨシ 24:29
シ ヨシ 19:50
ス ヨシ 24:30
セ 裁 2:7　伝 1:4

第二欄

ア 申 6:12　申 31:13　裁 2:17　代I 28:9
イ 裁 6:1　代II 33:2
ウ 裁 3:7　裁 10:6　王I 18:18　代II 28:2　エレ 2:23　ホセ 2:13
エ 申 13:5　申 28:15　申 31:16
オ 申 6:14　裁 10:6
カ 出 20:5　申 7:4
キ 裁 3:7　裁 10:6　サI 7:3　王I 11:5　王II 23:13　詩 106:36
ク 裁 3:8　代II 36:16　詩 106:40
ケ レビ 26:17　王II 17:20　詩 106:41
コ 裁 4:2　詩 44:12　イザ 50:1
サ レビ 26:37　申 28:25
シ 申 28:15　エレ 21:10
ス 申 4:25　申 4:26　申 7:4
セ 申 4:30　裁 10:9

ソ 裁 3:9; サI 12:11; タ ネへ 9:27; 詩 106:43; チ 出 34:15; レビ 17:7; ツ 詩 73:27; エレ 3:8; エレ 3:14; エゼ 23:3; エゼ 23:30; ヤコ 4:4。

て行った。彼らはそのとおりには行なわなかった。 **18** そして,エホバが彼らのために裁き人を起こした時，エホバはその裁き人と共におられ,その裁き人のいるすべての日の間，その者が彼らを敵の手から救い出した。エホバは,圧迫する者や小突き回す者たちのゆえに彼らがうめくのを悔やまれたのである。

19 そして，その裁き人が死ぬと，彼らは身を翻し，父祖たちにまして滅びとなることを行ない，ほかの神々に従って歩んでこれに仕え，それに身をかがめるのであった。彼らは自分たちの習わしまたその強情な振る舞いをやめなかった。 **20** ついにエホバの怒りはイスラエルに対して燃え，こう言われた。「この国民はわたしがその父祖たちに命じた契約を踏み越えて，わたしの声に聴き従わなかったので，**21** わたしもまた，ヨシュアがその死のときに残した諸国民のうちその一つをも二度と彼らの前から打ち払うことはしない。 **22** 彼らによってイスラエルを試み,エホバの道を歩んで,父たちが守ったとおりにそれを守る者となるかどうかを[見る]ためである」。 **23** こうしてエホバはそれらの国民をすぐに打ち払わないでとどまらせておき，これをヨシュアの手に与えなかったのである。

3 さて，イスラエルを，つまりカナンでの戦いを少しも経験したことのないすべての者を試みるためにエホバがとどまらせておいた国民は以下のとおりであった。 **2** それはただ,イスラエルの子らの[後の]世代に経験を得させ，彼らに，つまりそれ以前にそのような事柄を経験したことのない者たちに戦いを教えるためだったのである。 **3** すなわち，フィリスティア人の枢軸領主五人，すべてのカナン人，さらには，バアル・ヘルモン山からハマトに入るところに至るレバノン山一帯に住むシドン人とヒビ人。 **4** そして彼らはいつも，イスラエルを試みて，エホバがモーセによりその父たちに命じたおきてに従うかどうかを見るためのものとなった。 **5** それでイスラエルの子らは，カナン人，つまりヒッタイト人，アモリ人，ペリジ人，ヒビ人，エブス人の中に住んだ。 **6** そして,彼らの娘を自分たちの妻にめとり，自分たちの娘を彼らの息子たちに与え，彼らの神々に仕えるのであった。

7 こうしてイスラエルの子らはエホバの目に悪を行ない，自分たちの神エホバを忘れて，もろもろのバアルや聖木に仕えるようになった。 **8** ここにおいてエホバの怒りはイスラエルに対して燃え，[神]は彼らをメソポタミアの王クシャン・リシュアタイムの手に売り渡された。そして，イスラエルの子らはクシャン・リシュアタイムに八年仕え続けた。 **9** そしてイスラエルの子らはエホバに助けを呼び求めるようになった。そこでエホバはイスラエルの子らのために救い手を起こされた。彼らを救うためであり,カレブの弟 ケナズの子オテニエルであった。 **10** エホ

第2章

ア 出 32:8 申 9:12 裁 2:7
イ 裁 3:9
ウ 出 2:24 裁 4:3 王II 13:4
エ 申 32:36 詩 90:13 詩 106:45
オ 裁 4:1 裁 8:33
カ 詩 78:8 イザ 48:4
キ 出 32:10 申 7:4 申 32:22 裁 10:7 詩 106:40
ク 出 24:3 出 24:8 出 34:27 申 29:1 ヨシ 23:16
ケ レビ 26:14 申 28:15 詩 106:34
コ ヨシ 13:2
サ 民 33:55 申 8:2 ヨシ 23:13 裁 3:4 箴 17:3
シ 出 23:30 申 7:22

第3章

ス 裁 2:10
セ 申 8:2 代II 32:31
ソ 出 23:30

第二欄

ア 創 21:32 裁 1:19
イ ヨシ 13:3 サI 6:18
ウ 創 10:15
エ 申 3:9 ヨシ 13:5
オ 民 34:8
カ 申 1:7 ヨシ 13:6
キ ヨシ 13:4 裁 1:31
ク 創 10:17 出 3:17 ヨシ 9:1
ケ 出 23:33 民 33:55
コ 裁 2:22
サ 出 3:8 出 3:17 申 7:1 ヨシ 9:1
シ 裁 1:29 詩 106:34
ス 出 34:16
セ 申 7:3 エズ 9:12
ソ 民 25:2 王I 11:4
タ 裁 2:11

チ 出 34:13; 申 12:3; 申 16:21; 王I 16:33; ツ 申 31:16; 裁 10:6; テ 裁 2:20; ト 創 24:10; ナ レビ 26:17; 裁 2:14; サI 12:9; ニ 申 4:30; 裁 2:18; 裁 3:15; 詩 107:19; ヌ 裁 2:16; ネ 裁 1:13; ノ 代I 4:13; ハ ヨシ 15:17。

バの霊[ア]は今や彼に臨み，彼はイスラエルの裁き人となった。彼が戦闘に出ると，エホバはシリアの王クシャン・リシュアタイムを彼の手に与えられ，彼の手はクシャン・リシュアタイムに打ち勝った[イ]。 **11** その後，その地には四十年のあいだ何の騒乱もなかった。やがてケナズの子オテニエルは死んだ。

12 そして再び，イスラエルの子らはエホバの目に悪を行なうようになった[ウ]。そこでエホバはモアブ[エ]の王エグロンをイスラエルに対して強くならせた[オ]。彼らがエホバの目に悪を行なったからである[カ]。 **13** [神]はまたアンモン[キ]とアマレク[ク]の子らを彼らに対して結集させた。そして彼らは来てイスラエルを討ち，やしの木の都市[ケ]を手に入れた。 **14** そしてイスラエルの子らはモアブの王エグロンに十八年仕え続けた[コ]。 **15** そのためイスラエルの子らはエホバに助けを呼び求めるようになった[サ]。それでエホバは彼らのために救い手を起こされた。ゲラの子エフド[シ]である。ベニヤミン人[ス]であり，左利きの人[セ]であった。やがてイスラエルの子らは彼の手によってモアブの王エグロンに貢ぎ物を送ることになった。 **16** 一方エフドは，自分のために一本の剣を作った。それはもろ刃[ソ]であり，その長さは一キュビトであった。そして彼はそれを自分の衣の下，右の股に帯びた[タ]。 **17** こうして彼はモアブ[チ]の王エグロンに貢ぎ物を差し出した。ところで，エグロンは非常に太った男であった。

18 さて，貢ぎ物[ツ]を差し出すことを終えると，彼はすぐに民を，すなわち貢ぎ物を担っていた者たちを去らせた。 **19** そして彼自身はギルガルにある石切り場[ア]のところから引き返した。そうしてこう言った。「王よ，内々にお伝えすべき言葉がございます」。そこで彼は，「静粛に！」と言った。すると，そばに立っていた者はみな彼のもとから出て行った[イ]。 **20** それでエフドは彼のもとに来た。彼は自分だけのものにしていた涼しい屋上の間に座しているところであった。それでエフドはさらにこう言った。「あなたへの神の言葉がございます」。すると彼は自分の座から身を起こした。 **21** その時，エフドは自分の左手を差し入れて右の股から剣を抜き，それを彼の腹に突き刺した。 **22** そして，刀身に伴ってつかまで中に入っていったため，脂肪が刀身にすっかりかぶさった。彼の腹からその剣を抜かなかったためである。すると，糞便が出て来た。 **23** それからエフドは風窓を伝って外に出た。しかし，屋上の間の扉を自分の後ろで閉め，それに錠を掛けた。 **24** こうして彼は外に出た[ウ]。

その後[エグロン]の僕たちがやって来て見まわしたが，見ると，屋上の間の扉には錠が掛かっていた。それで彼らは言った，「涼しい奥の間で用を足しておられるのだろう[エ]」。 **25** こうして彼らはずっと待っていたが，ついに恥じ入るようになった。しかも，見よ，だれもその屋上の間の扉を開けないのであった。そこで彼らはかぎを取ってそれを開けたが，見ると，自分

第3章

ア 民 11:17 / 裁 6:34 / 裁 11:29 / 裁 14:6 / 裁 15:14 / サI 11:6 / サI 16:13 / 代II 15:1 / イザ 63:11
イ ゼカ 4:6 / ヘブ 11:33
ウ 裁 2:19 / ホセ 6:4
エ 創 19:37
オ 裁 2:14 / ヨハ 19:11
カ レビ 26:14
キ 創 19:38 / 裁 11:4
ク 出 17:8 / 裁 6:3 / 詩 83:7
ケ 申 34:3 / 裁 1:16 / 代II 28:15
コ レビ 26:25 / 申 28:48
サ 裁 3:9 / 詩 50:15 / 詩 78:34 / 詩 107:13 / エレ 29:12
シ 裁 4:1
ス 創 49:27
セ 裁 20:16 / 代I 12:2
ソ 詩 149:6
タ 詩 45:3
チ 裁 11:18
ツ 王II 23:35

第二欄

ア ヨシ 4:19 / ヨシ 5:9
イ 箴 14:15
ウ 伝 10:10
エ サI 24:3 / 王I 18:27

たちの主が地に倒れて死んでいるのであった。

26 一方エフドは,彼らが手間どっている間にそこを逃れ,自分は石切り場のそばを通ってセイラに逃れた。 **27** そしてそこに着くと，エフライムの山地で角笛を吹きはじめた。すると，イスラエルの子らは彼と共に山地を下りて行くようになった。彼がその頭であった。 **28** そのとき彼は言った，「わたしに付いて来なさい。エホバはあなた方の敵のモアブ人を，あなた方の手に渡されたからです」。それで彼らはその後に付いて行き，モアブ人に立ち向かってヨルダンの渡り場を攻め取った。そして，だれひとりそこを渡ることを許さなかった。 **29** こうしてその時，彼らはモアブを討ち，約一万人を倒した。それはみな強壮な者たちであり，みな勇士であった。一人も逃れ得なかった。 **30** こうしてその日，モアブはイスラエルの手の下に従えられるようになった。その地にはその後八十年のあいだ何の騒乱もなかった。

31 また,彼の後にはアナトの子シャムガルが出て，フィリスティア人六百人を牛の突き棒で打ち倒した。彼もまたイスラエルを救った。

4 その後，エフドが死ぬと，イスラエルの子らは再びエホバの目に悪を行なうようになった。 **2** それでエホバは彼らをカナンの王ヤビンの手に売り渡された。その者はハツォルで治めていた。その軍の長はシセラであり,諸国民のハロシェトに住んでいた。 **3** そしてイスラエルの子らはエホバに向かって叫ぶようになった。彼は鉄の大鎌のついた戦車九百両を有し，二十年の間イスラエルの子らをひどく虐げたからである。

4 丁度そのころ，ラピドトの妻である女預言者デボラがイスラエルを裁いていた。 **5** そして彼女は,エフライムの山地，ラマとベテルの間にあるデボラのやしの木の下に住んでいた。イスラエルの子らは裁きを求めて彼女のところに上って来るのであった。 **6** ときに彼女は使いを送ってアビノアムの子バラクをケデシュ・ナフタリから呼び，彼にこう言った。「イスラエルの神エホバはこのようにお命じにならなかったでしょうか。『行って，タボル山上に散開するように。あなたは，ナフタリの子らとゼブルンの子らの中から一万人を連れて行かねばならない。 **7** そうすれば，わたしは必ず，キションの奔流の谷で，ヤビンの軍の長シセラおよびその戦車と群衆をあなたのもとに引き寄せる。わたしは彼をあなたの手に与えるのである』」。

8 これに対してバラクは彼女に言った，「もしあなたが共に行ってくださるなら，わたしも必ず行きます。あなたが共に行ってくださらないなら，わたしは行きません」。 **9** すると彼女は言った，「わたしは必ずあなたと共に参ります。ですが,美となるものは,あなたの行く道であなたのものとはならないでしょう。女の手にエホバはシセ

第3章

ア 裁 3:19
イ ヨシ 16:5; 裁 7:24
ウ ヨシ 6:5; 裁 6:34; サI 13:3; サII 2:28; ヨエ 2:1
エ 裁 2:16
オ 裁 7:15; サI 17:47
カ ヨシ 2:7; 裁 12:5
キ レビ 26:8; 申 28:7
ク 裁 3:17; 詩 17:10
ケ レビ 26:7
コ レビ 26:6; 裁 3:11
サ 裁 5:6
シ 出 23:31; ヨシ 13:2; 裁 15:3
ス 裁 15:15; サI 13:19; サI 13:22; サI 17:47; サI 17:50

第4章

セ 裁 2:19
ソ レビ 26:17; 申 28:25; 申 32:30; 裁 2:14; 裁 3:8; 裁 10:7
タ ヨシ 19:36
チ サI 12:9
ツ 裁 4:16

第二欄

ア 裁 2:18; 裁 3:9; 詩 107:19; 詩 145:19
イ 申 20:1; ヨシ 17:16; 裁 1:19
ウ 申 28:48; 詩 106:42
エ 出 15:20; 王II 22:14; ルカ 2:36; 使徒 21:9; コI 11:5
オ ヨシ 18:25; 裁 19:13; 王I 15:17; エレ 40:1
カ 創 28:17; 創 28:19; エレ 48:13; アモ 3:14
キ ヘブ 11:32
ク ヨシ 21:32
ケ 詩 89:12; エレ 46:18
コ 創 30:8; 創 35:25; ヨシ 19:32
サ 創 30:20; 創 35:23; ヨシ 19:10

シ 王I 18:40; 詩 83:9; ス 裁 4:2; セ サI 12:9; ソ 出 14:4; タ 申 20:1; チ 裁 5:24; 裁 5:26; 裁 9:54。

ラを売られるからです」。そうしてデボラは身を起こし，バラクと共にケデシュに行った。 **10** そしてバラクはゼブルンとナフタリをケデシュに呼び集め，一万人が彼の跡に従って上って行った。そして，デボラも彼と共に上った。

11 ところで，ケニ人ヘベルは，ケニ人つまりモーセがその娘婿であったホバブの子らから離れて，ツァアナニムの大木の近くに天幕を張っていた。それはケデシュにある。

12 そのとき人々はシセラに告げて，アビノアムの子バラクがタボル山に上ったことを伝えた。 **13** 直ちにシセラは，自分のすべての戦車，鉄の大鎌のついた戦車九百両を呼び集め，また自分と共にいるすべての民を[集め]，諸国民のハロシェトを出て，キションの奔流の谷に向かった。 **14** その時デボラはバラクに言った，「立ちなさい。今日は，エホバがシセラを必ずあなたの手にお与えになる日です。あなたの前に進み出られたのはエホバではありませんか」。それでバラクは一万人を率いてタボル山を下りて行った。 **15** そしてエホバは，シセラとそのすべての戦車またその全陣営を，剣の刃によってバラクの前に混乱させてゆかれた。そのためついにシセラは兵車から降り，徒歩で逃げだした。 **16** そしてバラクは戦車とその陣営とを諸国民のハロシェトまで追撃した。こうしてシセラの全陣営は剣の刃によって倒れた。その一人も残らなかった。

17 一方シセラは徒歩で逃げ，ケニ人ヘベルの妻ヤエルの天幕に行った。ハツォルの王ヤビンとケニ人ヘベルの家の者との間には平和があったからである。 **18** その時ヤエルは出て来てシセラを迎え，こう言った。「こちらにお寄りください，我が主よ。私のところにお寄りください。恐れないでください」。それで[シセラ]は彼女のところに寄ってその天幕に入った。後に彼女は[シセラ]に毛布を掛けた。 **19** そのうち彼は言った，「どうか，水を少し飲ませてくれ。のどが渇いた」。そこで彼女は乳の皮袋を開けて飲ませ，そのあと彼を覆った。 **20** すると彼はさらにこう言った。「天幕の入口のところに立っていてくれ。だれかが来て，『ここに男がいるか』と聞いたら，『いない！』と言うのだ」。

21 その後ヘベルの妻ヤエルは，天幕の留め杭を取り，また，つちを手に握った。そして，忍び足で彼のところに行き，その留め杭を彼のこめかみに突き刺し，それを地に打ち込んだ。彼がぐっすり眠り，疲れきっていたときであった。こうして彼は死んだ。

22 すると，見よ，バラクがシセラの跡を追ってやって来るところであった。そこでヤエルは出て彼を迎え，こう言った。「おいでください。あなたが捜している人をご覧にいれましょう」。そこで[バラク]は彼女のところに入ったが，見ると，シセラはこめかみに留め杭を刺されて死んでいるのであった。

23 こうして神はその日，カナンの王ヤビンをイスラエルの子らの前

第4章
ア ヨシ 20:7　ヨシ 21:32　裁 4:6
イ 裁 5:18
ウ 裁 4:6
エ 裁 1:16
オ 創 15:19　民 24:21　サI 15:6
カ 民 10:29
キ 裁 5:12
ク 裁 4:6
ケ 申 20:1　裁 4:3
コ 裁 4:7　裁 5:21　詩 83:9
サ 申 9:3　ロマ 8:31
シ 出 14:24　ヨシ 10:10　王II 7:6
ス イザ 43:17
セ レビ 26:7　ヨシ 10:19
ソ 申 7:23
タ 裁 4:2　サI 12:9
チ 民 24:21　裁 1:16　裁 4:11

第二欄
ア 裁 5:6　裁 5:24
イ 裁 4:2
ウ 創 21:19
エ 裁 5:25
オ 裁 5:26
カ 裁 4:9　裁 5:27

に屈服させた。 24 そして，イスラエルの子らの手はカナンの王ヤビンに対して次第に強硬になってゆき，ついにカナンの王ヤビンを断ち滅ぼした。

5 またその日，デボラはアビノアムの子バラクと一緒に歌いだしてこう言った。

2 「[戦いのために]イスラエルにおいて髪を垂らしたことのゆえ，
民が自ら応じたことのゆえに
エホバをほめたたえよ。
3 王たちよ，聴け。高官たちよ，耳を向けよ。
エホバに向かってこのわたしは歌う。
イスラエルの神エホバに向かって調べを奏でる。
4 エホバよ，あなたがセイルから進み出，
エドムの野から行進された時，
地は激動し，天も[水を]滴らせ，
雲もまた水を滴らせた。
5 山々はエホバのみ顔から流れ去り，
このシナイもイスラエルの神エホバのみ顔から[流れ]去った。
6 アナトの子シャムガルの日に，
ヤエルの日に，通り道から行き来は絶え，
街道の旅人たちは遠回りの通り道を旅するのであった。
7 広野に住む者は絶え，イスラエルにおいてそれは絶えた。
ついにわたし，デボラは立ち上がった。
ついにわたしはイスラエルで母として立ち上がった。
8 彼らは新しい神々を選ぶようになった。
その時に門の中には戦いがあった。
盾も，小槍も見えなかった。
イスラエルの四万の中に。
9 わたしの心はイスラエルの司令者たちと共にある。
それは民の中にあって自ら応じた者たちであった。
エホバをほめたたえよ。
10 黄赤の雌ろばに乗る者たち，
豊かなじゅうたんの上に座す者たち，
そして，道を歩く者たちよ，
思い見よ！
11 水くみ場で水を配る者たちの幾らかの声，
その所で彼らはエホバの義の働きを語りはじめ，
イスラエルの広野に住むその民の義の働きを[語り告げる]。
その時にエホバの民は城門に下って行った。
12 覚めよ，覚めよ，おおデボラ。
覚めよ，覚めよ，歌声を上げよ！
立てよ，バラク。あなたのとりこたちを連れて行け，アビノアムの子よ！
13 その時に，生き残った者たちは威光ある者たちのところに下った。
エホバの民はわたしのもとに下って，力ある者たちを攻めた。

第4章

ア 代I 22:18
ネヘ 9:24
詩 18:47
詩 47:3
詩 81:14
ヘブ 11:33
イ 創 9:25
申 28:13
ウ レビ 26:7
申 7:24

第5章

エ 裁 4:4
オ 裁 4:6
カ ヘブ 11:32
キ 出 15:1
申 31:19
申 31:30
代I 16:9
詩 18:表題
ク 裁 4:10
詩 110:3
ケ 出 18:10
代II 20:26
詩 145:2
コ 詩 119:46
サ 出 5:1
出 20:2
シ サII 22:50
詩 7:17
ス 申 33:2
詩 68:7
セ ハバ 3:3
ソ サII 22:8
タ 詩 68:8
チ 申 4:11
詩 97:5
ツ ネヘ 9:13
テ 出 5:1
出 20:2
ト 出 19:18
ナ 裁 3:31
ニ 裁 4:17
ヌ レビ 26:22
イザ 33:8
ネ 裁 4:2
ノ 裁 4:4

第二欄

ア 裁 4:5
イ 申 32:16
裁 2:12
裁 4:1
ウ 民 33:56
裁 4:2
エ 裁 4:3
サI 13:19
オ 裁 4:6
カ 裁 4:10
詩 110:3
キ 裁 5:2
詩 103:1
ク 裁 10:4
裁 12:14
ケ 詩 105:2
詩 145:5
コ 出 2:16
サ 申 32:4
サI 12:7
詩 145:7
ミカ 6:5
シ 裁 4:4
ス 裁 5:1
セ 裁 4:6
ソ 裁 5:1

14 彼らの出身はエフライム，その低地平原から。
ベニヤミンよ，あなたと共に，あなたのもろもろの民の中に。
マキルから司令者たちが下り，
ゼブルンから書記の装備を扱う者たちが[下って行った]。
15 またイッサカルの君たちはデボラと共におり，
イッサカルと同じようにバラクも[共に]いた。
低地平原へと彼は徒歩で送られた。
ルベンのもろもろの分かれの間で心の審問は大きかった。
16 なぜあなたは二つの鞍袋の間に座り，
群れのための笛の音を聴いていたのか。
ルベンのもろもろの分かれには心の大きな審問があった。
17 ギレアデはヨルダンの向こうで自分の住まいにとどまっていた。
そしてダンは，なぜ彼はそのとき船の中にずっととどまっていたのか。
アシェルは海辺にいたずらに座り，
その波止場のそばにとどまっていた。
18 ゼブルンは死に至るまでも自分の魂を軽んじた民。
ナフタリもまた，野の高みにおいてそうであった。
19 王たちは来て戦った。
その時にカナンの王たちは戦った。
メギドの水のそばのタアナクで。
彼らは利得となる銀を少しも得なかった。
20 天から星が戦い，
その軌道からシセラに対して戦った。
21 キションの奔流が彼らを洗い去った。
昔日の奔流，キションの奔流が。
あなたは強いものを踏み進んで行った，ああ我が魂よ。
22 その時に馬のひづめは[地を]かいた。
その雄馬たちの突進に次ぐ突進のゆえに。
23 『メロズをのろえ』とエホバの使いは言った，
『そこに住む者たちを絶え間なくのろえ。
エホバの助力に来なかったからだ。
力ある者たちと共になってエホバの助力に』。
24 ケニ人ヘベルの妻ヤエルは女のうち最も祝福された者となる。
天幕の中の女のうち最も祝福された者となる。
25 彼は水を求め，彼女は乳を与えた。
威光ある者たちの大きな宴用の鉢で彼女は凝乳を差し出した。
26 次いでその手を天幕の留め杭に突き出した。
またその右手を骨折り働く者たちの手づちに。
こうして彼女はシセラをつちで打ち，その頭を刺し通した。

第5章
ア ヨシ 16:4
イ 民 32:39
ウ 王II 25:19 代II 26:11
エ 創 49:15 代I 12:32
オ 裁 4:6 ヘブ 11:32
カ 裁 4:14
キ 箴 3:27
ク 民 32:1 民 32:24
ケ ヤコ 4:17
コ ヨシ 22:9
サ ヨシ 19:46 ヨナ 1:3
シ ヨシ 19:24
ス 裁 4:10 裁 6:35 代I 12:33 詩 68:27
セ 裁 4:6
ソ 裁 4:14
タ 申 7:24 裁 4:13

第二欄
ア ヨシ 12:21
イ 裁 1:27
ウ 裁 4:16 裁 5:30
エ 創 18:14 ヨシ 10:11 裁 4:15 サI 7:10 詩 135:7
オ 裁 4:7 詩 83:9
カ 裁 4:13 詩 44:3
キ 詩 44:5 イザ 25:10 ミカ 7:10
ク 詩 20:7 詩 147:10 箴 21:31 イザ 5:28
ケ エレ 48:10
コ 出 23:23 裁 2:1
サ 民 24:21 裁 1:16 裁 4:11
シ 裁 4:17
ス 箴 31:31
セ 裁 4:19
ソ 箴 31:17
タ 裁 4:21

そのこめかみを割って切り開いた。

27 彼女の足の間に彼は崩れ，倒れ，横たわった。
彼女の足の間に彼は崩れ,倒れた。
その崩れたところ,そこに彼は倒れて打ち負かされた。[ア]

28 窓からひとりの女が外を見,しきりに彼を待ちわびた。
シセラの母が格子越しに。[イ]
『どうして彼の戦車は到着が遅れているのか。[ウ]
どうして彼の戦車のひづめの響きはこれほど遅いのか』。[エ]

29 高貴な婦人のうちの知恵ある者たちが彼女に答える。[オ]
そして彼女も自分のことばで自ら言い返す，

30 『彼らは見つけるはずではないか。彼らは分捕り物を分配するはずではないか。[カ]
すべての強健な男子に一胎,二胎,[キ]
染め物の分捕り物をシセラのために。染め物の分捕り物を，
刺しゅうした衣，色染めのもの，刺しゅうした衣二枚を
分捕り物[を取った者たち]の首に』。

31 エホバよ,あなたの敵は皆こうして滅びるように。[ク]
あなたを愛する者たち[ケ]は，太陽が力強く進み出る時のようになるように」。[コ]

そしてその地にはその後四十年のあいだ何の騒乱もなかった。[サ]

6

その後イスラエルの子らはエホバの目に悪を行なうようになった。[ア] それでエホバは彼らを七年の間ミディアンの手に渡された。[イ] **2** そのためミディアンの手がイスラエルに対して優勢になった。[ウ] ミディアンのゆえに，イスラエルの子らは，山の中の地下の貯蔵所また洞くつや近寄り難い所を自分たちのために作った。[エ] **3** それでも,イスラエルが種をまくと,[オ] ミディアンとアマレク[カ]また東の者たち[キ]が上って来るのであった。彼らが攻め上って来たのである。**4** そして彼らは[イスラエル]に対して陣営を敷き，地の産出物をガザに至るまでも損ない，食糧や羊や牛やろばをイスラエルに少しも残さなかった。[ク] **5** 彼らとその畜類とがその天幕ごと上って来たからである。彼らはいなごのように数多くやって来た。[ケ] 彼らもそのらくだも数知れなかった。[コ] その地に入って来て，そこを荒らすのであった。[サ] **6** それでイスラエルはミディアンによって大いに疲弊させられた。そしてイスラエルの子らはエホバに助けを呼び求めるようになった。[シ]

7 そして,イスラエルの子らがミディアンのゆえにエホバに助けを呼び求めたため，[ス] **8** エホバはイスラエルの子らにひとりの人,つまり預言者[セ]を送って，こう言われた。「イスラエルの神エホバはこう言われました。『わたしがあなた方をエジプトから携え上り，[ソ] あなた方を奴隷の家から携え出した。[タ] **9** こうしてわたしはあなた方をエジプトの手から，あなた方を虐げるすべての者

第5章
ア 裁 4:22
イ 箴 7:6; 歌 2:9
ウ 裁 4:15; サI 15:33
エ 裁 4:16
オ サII 14:2; サII 20:16
カ 出 15:9
キ 申 20:14; 申 21:11
ク 詩 68:2; 詩 83:9; 詩 92:9
ケ 出 20:6; 詩 91:14; 詩 97:10; ロマ 8:28; コI 8:3
コ 詩 110:3; ダニ 12:3; マタ 13:43
サ レビ 26:6; 裁 3:11; 裁 3:30

第二欄

第6章
ア 申 28:15; 裁 2:19; ネヘ 9:28
イ 創 25:2; レビ 26:17; 民 25:17; 申 28:48; 裁 2:14
ウ レビ 26:21; 民 33:55; 申 28:51
エ サI 13:6
オ レビ 26:16; 申 28:33
カ 裁 3:13
キ 創 29:1; 裁 8:10; 王I 4:30
ク 申 28:31; 申 28:48; ミカ 6:15
ケ 裁 8:10
コ 裁 7:12
サ 詩 83:4
シ 申 4:30; 詩 50:15
ス 裁 2:18; 詩 86:7; 詩 107:19; ホセ 5:15
セ 民 12:6; アモ 3:7
ソ 出 20:2; レビ 26:13
タ 裁 2:1; 詩 78:52; 詩 136:11

の手から救い出し，これをあなた方の前から打ち払って，その地をあなた方に与えた[ア]。 **10** そうしてわたしは言った，「わたしはあなた方の神エホバである[イ]。あなた方はいま住んでいる地[ウ]のアモリ人の神々を恐れてはならない[エ]」。それなのにあなた方はわたしの声に聴き従わなかった[オ]』」。

11 後にエホバのみ使いが来て[カ]，オフラの大木の下に座った。それはアビ・エゼル人[キ]ヨアシュのものであった。おりしもその子ギデオン[ク]はぶどうの搾り場の中で小麦を打っていた。ミディアンの見ていないところで素早くすませるためであった。 **12** そこへエホバのみ使いが現われてこう言った。「勇敢な力ある者よ，エホバはあなたと共におられる[ケ]」。 **13** これに対しギデオンは言った，「失礼ですが，我が主よ，もしエホバがわたしたちと共におられるのでしたら，どうしてこのような事すべてがわたしたちに臨んでいるのでしょうか[コ]。『エホバはわたしたちをエジプトから携え出してくださったではないか[サ]』と父たちが話してくれた[シ]，そのすべての驚くべきみ業はどこにあるのでしょうか[ス]。今エホバはわたしたちを見捨ててしまわれました[セ]。わたしたちをミディアンの掌中にお与えになるのです」。 **14** それに対しエホバは彼に面と向かってこう言った。「あなたのこの力をもって出かけて行きなさい[ソ]。あなたはイスラエルを必ずミディアンの掌中から救うことになる[タ]。わたしがあなたを遣わすのではないか[チ]」。 **15** それに対して彼は言った，「失礼ですが，エホバ，わたしは何をもってイスラエルを救うのでしょうか[ア]。ご覧ください，わたしの一千はマナセの中で一番小さく，わたしは自分の父の家の中でも最も小なる者なのです[イ]」。 **16** しかしエホバは彼に言われた，「わたしがあなたと共にいるからである[ウ]。そのゆえにあなたはあたかも一人を[討つ]ようにして必ずミディアンを討ち倒すであろう[エ]」。

17 これに対して彼は言った，「もし今わたしがあなたの目に恵みを得ておりましたら[オ]，あなたがわたしと話しておられるというしるしも，ぜひ示してくださらなければなりません[カ]。 **18** わたしがあなたのもとに来るまで，自分の供え物を携えて来てあなたの前に置く[まで][キ]は，どうかここから去っておいでにならないでください[ク]」。すると彼は言った，「わたしは，あなたが戻って来るまでここに座っているであろう」。 **19** それでギデオンは中に入って，子やぎ一頭[ケ]，そして麦粉一エファを無酵母パンにしたものを調えた[コ]。肉はかごに入れ，肉汁は料理なべに入れた後，それを彼のところ，大木の下に携えて来て，その給仕をした。

20 その時[まことの]神のみ使いは彼に言った，「この肉と無酵母パンを取ってあそこの大岩の上に置き[サ]，肉汁を注ぎなさい」。それで彼はそのとおりにした。 **21** それからエホバのみ使いは自分の手にあった杖の先を突き出して，その肉と無酵母パンとに触れた。

第6章

ア 申 7:2; ヨシ 10:42; ネへ 9:24; 詩 44:2; 詩 78:55
イ 申 6:4; 詩 81:10; ホセ 13:4
ウ ヨシ 24:15
エ 王II 17:35; エレ 10:2
オ 申 28:15; 裁 2:2; エレ 3:13; ゼパ 3:2
カ 裁 2:1
キ ヨシ 17:2; 裁 6:24; 裁 8:32
ク 創 49:24; ヘブ 11:32
ケ ヨシ 1:5; 裁 2:18
コ 裁 6:2
サ 出 13:14
シ 申 4:9; 申 6:7; 詩 44:1; 詩 78:3
ス イザ 63:15
セ 申 31:17; 代II 15:2
ソ 創 49:24
タ 裁 6:32; 裁 8:22; サI 12:11; ヘブ 11:32
チ ヨシ 1:9; 裁 4:6; ロマ 8:31

第二欄

ア 詩 44:3
イ サI 9:21; ルカ 14:11; フィ 2:3
ウ 申 3:22; 申 20:4; 裁 2:18; イザ 41:10
エ レビ 26:8; 詩 83:9
オ 出 33:13
カ 出 3:12
キ 創 18:5; 裁 6:19
ク 創 18:3; 創 19:3; 裁 13:15
ケ 創 18:7
コ 創 18:6
サ 裁 13:19

すると，その岩から火が立ち上って，肉と無酵母パンとを焼き尽くした[ア]。その後エホバのみ使いは彼の目から見えなくなった。 **22** そのためギデオンは，それがエホバのみ使いであったことを悟った[イ]。

直ちにギデオンは言った，「ああ，主権者なる主エホバ，わたしはエホバのみ使いを面と向かって見てしまったのです[ウ]」。 **23** しかしエホバはこう言われた。「あなたに平安があるように[エ]。恐れなくてよい[オ]。あなたは死ぬことはない[カ]」。 **24** それでギデオンはそこにエホバへの祭壇を築いた[キ]。それは今日に至るまでエホバ・シャロムと呼ばれている[ク]。それはまだアビ・エゼル人のオフラ[ケ]にある。

25 次いでその夜，エホバは彼にさらにこう言われた。「若い雄牛を取りなさい。あなたの父に属する雄牛，つまり七歳になる第二の若い雄牛を。そして，あなたの父のものであるバアルの祭壇を打ち壊すように[コ]。また，そのそばにある聖木を切り倒す[サ]。 **26** そしてあなたは，このとりでの頭に石を並べてあなたの神エホバへの祭壇を築かねばならない。第二の若い雄牛を取り，あなたが切り倒す聖木の木切れの上でそれを焼燔の捧げ物としてささげるように」。 **27** そこでギデオンは自分の僕の中から十人を連れて行き，エホバが話されたとおりにしはじめた[シ]。しかし，それを昼に行なうには父の家の者とその都市の人々への恐れがあったため，夜に行なうことにした[ス]。

28 その都市の人々がいつものように朝早く起きてみると，見よ，バアルの祭壇は取り壊され，その傍らにあった聖木[ア]も切り倒され，また第二の若い雄牛は築かれた祭壇の上にささげられているのであった。 **29** それで彼らは，「だれがこんな事をしたのか」と互いに言いだした。そして，いろいろ尋ねたり探したりした後，ついにこう言った。「ヨアシュの子ギデオンがこれを行なったのだ」。 **30** それでその都市の人々はヨアシュに言った，「あなたの息子を連れて来て，死に渡せ[イ]。バアルの祭壇を取り壊したからだ。そのそばの聖木も切り倒してしまったからだ」。 **31** これに対し，ヨアシュは[ウ]自分に向かって立つすべての者[エ]にこう言った。「あなた方はバアルのために法的弁護をする者となって，自分たちがこれを救えるかどうかを見ようとでもいうのか。だれでもそのために法的弁護をする者は，この朝にも死に渡されるべきだ[オ]。もしそれが神であるのなら[カ]，自分で法的弁護をしたらよいだろう[キ]。その祭壇を取り壊した者がいるのだから」。 **32** そして[ヨアシュ]はその日以来彼のことをエルバアル[ク]と呼ぶようになり，「バアルに自分の法的弁護をさせたらよかろう。その祭壇を取り壊した者がいるのだから」と言った[ケ]。

33 さて，ミディアン[コ]とアマレク[サ]また東の者たち[シ]すべてが一つに集まり[ス]，渡って来てエズレルの低地平原[セ]に宿営を張った。 **34** するとエホバの霊[ソ]がギデオンを包んだ。それで彼が角笛を吹

第６章

ア レビ 9:24　裁 13:20　王I 18:38　代I 21:26　代II 7:1
イ 裁 13:8　裁 13:9　裁 13:21　ヘブ 13:2
ウ 創 16:7　創 16:13　創 32:24　創 32:30　裁 13:22　ルカ 1:12
エ ルカ 24:36
オ ダニ 10:19
カ 創 32:30
キ 裁 13:20
ク 創 22:14　出 17:15
ケ 裁 8:32　裁 9:5
コ 出 23:24　申 12:3
サ 出 34:13　申 7:5　コI 8:4
シ 申 12:1
ス マタ 10:16

第二欄

ア 申 12:3　王II 18:4　代II 31:1
イ エレ 26:11　ヨハ 16:2
ウ 裁 6:11
エ 出 23:2　裁 6:28
オ 申 13:5　申 17:3　申 17:5
カ 出 15:11　詩 115:5　ダニ 2:47　コI 8:5
キ 王I 18:26　王I 18:39　イザ 41:23　エレ 10:5　コI 8:4
ク サI 12:11　サII 11:21
ケ 王I 18:27
コ 創 25:2　民 25:17　裁 6:2
サ 創 36:12　出 17:16　民 24:20　申 25:19
シ 創 29:1　裁 6:3
ス 裁 7:12
セ ヨシ 17:16　ヨシ 19:18
ソ 裁 3:10　裁 11:29　裁 13:25　裁 14:6　裁 15:14　イザ 63:11　ゼカ 4:6

き鳴らすと[ア]，アビ・エゼル人[イ]が呼び集められて彼の後に付くようになった。 **35** また彼はマナセの全土に使者[ウ]を送り出し，その人々も呼び集められて彼に従った。彼はまたアシェルとゼブルンとナフタリにも使者を送り，その者たちも彼に会うために上って来た。

36 その時ギデオンは[まことの]神に言った，「約束なさったとおりわたしによってイスラエルを救われるのでしたら[エ]， **37** わたしは今，一頭分の羊毛を脱穀場にさらしておきます。もし露がこの毛の上にだけ降りて地がすべて乾いているならば，あなたが約束どおりわたしによってイスラエルをお救いになるということを，わたしは知るのです」。 **38** するとそのとおりになった。彼は次の日早く起きて毛を絞ってみたが，大きな宴用の鉢を水で満たすほどの露をその毛から絞り取ることができた。 **39** それでもギデオンは[まことの]神に言った，「わたしに対して怒り立たれることはありませんように。あと一度だけお話しさせてください。どうか，もう一度だけこの毛で試させてください。どうかこの毛だけを乾かしておき，地の全面に露を生じさせてください」。 **40** すると神はその夜そのとおりに行なわれた。その毛だけが乾いており，地の全面に露が生じた。

7 次いでエルバアル[オ]つまりギデオン[カ]，およびそれと共にいたすべての民は，早く起きて，ハロドの井戸のところに陣営を敷いた。そしてミディアンの陣営は彼の北，低地平原の中のモレの丘にあった。 **2** この時エホバはギデオンに言われた，「あなたと共にいる民は，わたしがミディアンをその手に与えるには多すぎる[ア]。イスラエルはわたしに向かって自慢し[イ]，『自分のこの手がわたしを救ったのだ』と言うかもしれない[ウ]。 **3** それで今，さあ，民の聞くところで呼ばわり，『だれか恐れておののいている者がいるか。その者は引き下がれ』と言いなさい[エ]」。それでギデオンは彼らを試してみた。それによって民のうち二万二千人が退き，一万人が残った。

4 なおもエホバはギデオンに言われた，「民はまだ多すぎる[オ]。彼らを水のところに下らせよ。あなたのためにわたしがそこで彼らを試すためである。そして，だれでも『これはあなたと共に行く』とわたしが言う者，その者はあなたと共に行くが，すべて『これはあなたと共には行かない』とわたしが言う者，その者は一緒に行かない者である」。 **5** それで彼は民を水のところに下らせた[カ]。

それからエホバはギデオンにこう言われた。「すべて犬がなめるように舌で水をなめる者，あなたはその者を別にする。また，すべてかがみ込んでひざをついて飲む者を[別にする][キ]」。 **6** すると，手を口に当ててなめた者の数は三百人となった。残りのすべての民はかがみ込んでひざをついて水を飲んだ。

7 この時エホバはギデオンに言われた，「なめるようにした三百人の者

第6章
ア 裁 3:27; ゼパ 1:16
イ ヨシ 17:2; 裁 8:2
ウ 裁 11:12; 代II 30:6
エ 裁 6:14

第7章
オ 裁 6:32; サI 12:11
カ 裁 6:11

第二欄
ア サI 14:6; 代II 14:11
イ イザ 2:11
ウ サI 17:47; 詩 44:7; イザ 10:13; コI 1:29; コII 4:7
エ 申 20:8
オ 代II 32:8; 詩 33:16
カ 詩 7:9
キ ペテI 5:8

によってわたしはあなた方を救い，ミディアンをあなたの手に与える[ア]。他のすべての民は，これをそれぞれ自分の所に行かせよ」。 **8** それで彼らは民の食糧をその手に取り，またその角笛[イ]を[手に取った]。そして彼はイスラエルのすべての者をそれぞれ自分の家に去らせた。ただ三百人を引きとどめておいた。一方ミディアンの陣営は，低地平原の中，ちょうど彼の下方にあった[ウ]。

9 次いでその夜のこと[エ]，エホバは彼にこう言われた。「立って，その陣営に向かって下れ。わたしはそれをあなたの手に与えたからである[オ]。 **10** しかし，下って行くことに恐れを感じるのであれば，従者プラと一緒にその陣営に下って行け[カ]。 **11** そしてあなたは彼らが話すことを聴くように[キ]。そうすれば，その後あなたの手は必ず強くなり[ク]，あなたは必ずその陣営に向かって下って行くであろう」。そこで彼とその従者プラとは，陣営にあって戦闘隊形を組む者たちの端のほうに下って行った。

12 さて，ミディアンとアマレクおよび東のすべての者たち[ケ]はいなごのような大群となって[コ]低地平原にどっかりと伏していた。そのらくだ[サ]は数知れず，海辺の砂粒のように多かった。 **13** さて，ギデオンが来てみると，見よ，ひとりの男が自分の同僚にある夢について話しているのであった。その者はこう言った。「わたしが見た夢はこうだ[シ]。見よ，丸い大麦のパン菓子があり，ぐるぐると転がってミディアンの陣営に入って来た。そしてそれが天幕のところに来てぶつかったためにその[天幕]は倒れ[ア]，これを逆様にしたので，その天幕はつぶれてしまった」。 **14** するとその同僚は答えて[イ]言った，「それは，イスラエルの人，ヨアシュの子ギデオン[ウ]の剣にほかならない。[まことの]神[エ]はミディアンとその全陣営を彼の手に与えたのだ[オ]」。

15 こうして夢とその説明とが話されるのを聞くと[カ]，ギデオンはそこですぐに伏し拝むのであった[キ]。そののち彼はイスラエルの陣営に戻って来て，こう言った。「立ちなさい[ク]。エホバはミディアンの陣営をあなた方の手にお与えになったのです」。 **16** 次いで彼は三百人の者を三つの隊に分け，全員の手に角笛[ケ]を，また大きな空のかめを持たせた。その大がめの中にはたいまつを入れた。 **17** 彼はさらにこう言った。「あなた方はわたしをよく見習い，そのとおりにするべきです。そして，陣営の端に来たら，是非わたしがするとおりに行なうようにしてください。 **18** わたしが，つまりわたしと，共にいるすべての者とが角笛を吹いたら，あなた方も角笛を吹くのです。陣営の周り一帯であなた方も[コ]。そして，『エホバのもの[サ]，ギデオンのもの！』と言わなければなりません」。

19 やがてギデオンは自分と一緒にいた百人の者と共に陣営の端のところに来た。それは夜半の見張り時[シ]の初めであり，ちょうど歩哨をそれぞれの位置に就かせたところであった。そこで彼らは角笛を吹きはじめた[ス]。また，その

第7章
ア 裁 7:2 サI 14:6 イザ 41:14 ヘブ 11:34
イ ヨシ 6:4 裁 3:27
ウ 裁 6:33
エ ヨブ 4:13 ヨブ 33:15
オ 申 7:2 裁 3:10 裁 4:14 代II 16:8 代II 20:17
カ コII 13:5
キ 裁 7:13
ク サI 23:16 エズ 6:22 ネヘ 6:9 イザ 35:3
ケ 裁 6:33
コ エレ 46:23
サ 裁 6:5
シ マタ 2:12

第二欄
ア 裁 6:16
イ 民 23:5
ウ 裁 6:11 裁 6:14
エ イザ 42:8
オ 裁 7:7
カ 創 40:8 裁 7:11
キ 出 4:31 代II 20:18 詩 95:6
ク 裁 4:14
ケ 裁 7:8 箴 20:18
コ 裁 7:20
サ サI 17:47 代II 20:17
シ 詩 63:6 ルカ 12:38
ス 裁 7:8

手にあった大きな水がめは粉々に砕かれた。[ア] 20 それを聞いて三つの隊がともに角笛を吹き[イ]，大がめをみじんに砕き，たいまつを左手に持ち直し，右手には角笛を持ってそれを吹き，「エホバ[ウ]の剣，ギデオンのもの！」と叫びだした。 21 その間ずっと彼らは陣営の周囲一帯でそれぞれ自分の場所に立っていたのであるが，陣営のほうは全体が走り回り，怒鳴り声を上げたり逃げまどったりするのであった。[エ] 22 それで三百人[オ]が角笛[カ]を吹き続けると，エホバはその陣営の至る所でそれぞれの剣が互いに向かい合うようにされた。[キ] そのためその陣営の者たちはベト・シタまで，さらにツェレラ，またタバトに近いアベル・メホラ[ク]の外れにまで逃げて行った。

23 そうしている間にイスラエルの人々がナフタリ[ケ]とアシェル[コ]および全マナセ[サ]から呼び集められ,それらの者たちもミディアンを追撃して行った。[シ] 24 さらにギデオンはエフライムの山地[ス]全域に使者を送ってこう言った。「下って行ってミディアンを迎え，彼らより先に水場をベト・バラまで，そしてヨルダンを攻略してください」。それでエフライムのすべての人々が呼び集められ,その者たちは水場[セ]をベト･バラまで，そしてヨルダンを攻略した。 25 彼らはまた，ミディアンの二人の君，すなわちオレブとゼエブをとりこにした。[ソ] そして，オレブをオレブの岩の上で殺し[タ]，またゼエブをゼエブの酒おけのところで殺した。彼らはミディアンをなおも追跡して行き[ア]，またオレブとゼエブの首をヨルダン地方にいたギデオンのところへ携えて来た。[イ]

8 その時エフライムの人々は彼にこう言った。「あなたがしたこと，ミディアンと戦おうとして出かける際にわたしたちを呼ばなかったこと，これは一体どういう事なのか[ウ]」。そして彼らは激しい勢いでけんかをしかけようとした。[エ] 2 それでついに彼は言った，「あなた方と比べてわたしがいま何をしたというのでしょうか。[オ] エフライム[カ]の[収穫の]残りを集めたものは，アビ・エゼル[キ]のぶどうの取り入れに勝っているではありませんか。 3 神はあなた方の手にミディアンの君オレブとゼエブをお与えになりましたが[ク]，そのあなた方に比べてわたしがいったい何をなし得たのでしょうか」。この言葉を述べると，そのとき彼に対するみんなの霊は静まった。[ケ]

4 やがてギデオンはヨルダンに来て，それを渡った。彼および共にいた三百人の者であり，疲れてはいたが追跡を続けていた。 5 後に彼はスコト[コ]の人々にこう言った。「わたしの跡に従っている民に，どうか丸パンを与えてください。[サ] 彼らは疲れていますが，わたしはミディアンの王ゼバハ[シ]とツァルムナ[ス]を追撃しているのです」。 6 ところがスコトの君たちはこう言った。「ゼバハとツァルムナのたなごころが既に手中にあるとでもいうので，あなたの軍隊にパンを与えなければならないのか[セ]」。 7 これに対してギデオンは

第7章
ア 裁 7:16
イ ヨシ 6:4　裁 7:18
ウ 出 14:13　代II 20:17
エ 出 14:25　申 28:7　王II 7:7
オ ヨシ 7:4　裁 7:6
カ ヨシ 6:6　裁 7:8　裁 7:16
キ サI 14:20　代II 20:23　イザ 19:2　エゼ 38:21　ゼカ 14:13
ク 王I 4:12　王I 19:16
ケ ヨシ 19:32　裁 6:35
コ ヨシ 19:24
サ ヨシ 17:1
シ サI 14:22
ス 裁 3:27
セ 裁 3:28
ソ 裁 8:3　詩 83:11
タ イザ 10:26

第二欄
ア 裁 8:4
イ サI 17:54

第8章
ウ 裁 7:2　箴 8:13　箴 16:18
エ 裁 12:1　サII 19:41　代II 25:10
オ 箴 15:28　フィ 2:3　テモII 2:24
カ 裁 7:25　箴 11:2
キ 裁 6:11　裁 6:34
ク 裁 7:25　詩 83:11
ケ 箴 14:29　箴 15:1　箴 25:15　伝 10:4　ガラ 5:23
コ 創 33:17　ヨシ 13:27　詩 108:7
サ サI 25:8　サII 17:28
シ 裁 8:21
ス 詩 83:11
セ 申 23:4　裁 5:23　サI 25:10　サI 25:11　箴 3:27　ヤコ 2:16

言った，「この事のために，エホバがゼバハとツァルムナをわたしの手に与えてくださる時には，わたしは必ず荒野のいばらとおどろをもってあなた方の身を打ちたたくことになるでしょう[ア]」。 8 続いて彼はそこからペヌエルに[イ]上って行き，さきと同じように話しかけたが，ペヌエルの人々もスコトの人々が答えたのと同じ答え方をした。 9 そのため彼はペヌエルの人々にもこう言った。「無事に戻って来る時，わたしはこの塔を打ち崩すでしょう[ウ]」。

10 さて，ゼバハとツァルムナ[エ]はカルコルにおり，その陣営も共にあった。およそ一万五千人で，東の者たち[オ]の全陣営から残ったすべての者であった。既に倒れたのは十二万人であり，剣を抜く者たちであった[カ]。 11 そしてギデオンは天幕に住む者たちの道をなおも上ってノバハとヨグベハ[キ]の東方に進み，陣営が油断しているすきにその陣営に対して討ちかかった[ク]。 12 ゼバハとツァルムナが逃走してゆくと，彼は直ちにこれを追跡して，そのミディアンの二人の王，ゼバハとツァルムナ[ケ]をとりこにした。こうして彼はその全陣営をおののかせた。

13 その後ヨアシュの子ギデオンは，ヘレスに上る峠を通って戦いからの帰途に就いた。 14 その途中，彼はスコトの人々[コ]の中からひとりの若者をとりこにし，その者にいろいろと尋ねた[サ]。それでその者は彼のために，スコトの君[シ]と年長者たち，七十七人の名を書き出した。 15 そこで彼はスコトの人々のところに行ってこう言った。「あなた方はわたしを嘲弄して，『ゼバハとツァルムナのたなごころが既に手中にあるとでもいうので，あなたの疲れきった男たちにパンを与えなければならないのか』と言った[ア]が，そのゼバハとツァルムナが今ここにいる」。 16 それから彼はその都市の年長者たちを連れて行き，また荒野のいばらとおどろを[取り]，それをもってスコトの人々に思い知らせた[イ]。 17 また彼はペヌエル[ウ]の塔を打ち崩し[エ]，その都市の人々を殺した。

18 次いで彼はゼバハとツァルムナ[オ]に言った，「あなた方がタボル[カ]で殺したのはどんな人々だったのか」。これに対して彼らは言った，「あなたと同じような人たちで，姿はそれぞれ王の子らのようだった」。 19 それを聞いて彼は言った，「それはわたしの兄弟たち，わたしの母の子らだ。エホバは生きておられるが，あなた方がその者たちを生かしておいたなら，わたしもあなた方を殺さなくてよかったであろう[キ]」。 20 それから彼は自分の長子エテルに言った，「立って，これらの者を殺しなさい」。だが，若者は剣を抜かなかった。怖かったのである。まだ若者だったからである[ク]。 21 するとゼバハとツァルムナは言った，「あなた自身が立って，我々に襲いかかるがよい。人にはそれなりの力強さが伴っているはずだ[ケ]」。そこでギデオンは立ってゼバハとツァルムナを殺し[コ]，そのらくだの首にあった月形の飾りを取った。

第8章
ア 裁 8:16　ガラ 6:7
イ 創 32:31　王I 12:25
ウ 裁 8:17
エ 裁 8:5　詩 83:11
オ 裁 7:12　ヘブ 11:34
カ 申 28:7
キ 民 32:35
ク 裁 18:27　箴 20:18
ケ 詩 83:11
コ 裁 8:5
サ 裁 1:24　サI 30:15
シ 裁 8:6

第二欄
ア 裁 8:6　箴 3:27
イ 裁 8:7　箴 10:13　箴 19:29
ウ 創 32:31　裁 8:8　王I 12:25
エ 裁 8:9
オ 詩 83:11
カ 詩 89:12
キ 創 9:6　民 35:19
ク サI 17:33
ケ 裁 6:12
コ サI 15:33　詩 83:11

22 後にイスラエルの人々はギデオンにこう言った。「わたしたちを治めてください[ア]。あなたとあなたの子，また孫たちが。あなたはわたしたちをミディアンの手から救い出したからです[イ]」。23 しかしギデオンは言った，「わたしはあなた方を治めたりはしません。わたしの子もあなた方を治めたりはしないでしょう[ウ]。エホバがあなた方を治められるのです[エ]」。24 それからギデオンはこう言った。「ひとつだけお願いをさせてください。あなた方は皆，自分の戦利品の中から鼻輪[オ]をわたしに与えてほしいのです」。(彼らはイシュマエル人[カ]だったので，金の鼻輪を着けていたのである。) 25 すると彼らは言った，「もちろん差し上げます」。そうして彼らは一枚のマントを広げ，それぞれ自分の戦利品の中から鼻輪をそこに投げ入れていった。26 そして，彼がもらい受けた金の鼻輪の目方は千七百金シェケルとなった。そのほかに，ミディアンの王たちが着けていた月形の飾り[キ]，耳の垂れ飾り，赤紫に染めた羊毛の衣[ク]，さらにらくだの首に付いていた首飾り[ケ]があった。

27 次いでギデオンはそれをもってエフォド[コ]を造り，それを自分の都市オフラ[サ]に展示した。しかし，全イスラエルはその所でそれと不倫な交わりを持つようになったため[シ]，それはギデオンとその家の者たちにとってわなとなった[ス]。

28 こうしてミディアン[セ]はイスラエルの子らの前に従えられた。彼らはもはやその頭をもたげなかった。その地には，ギデオンの日，その後四十年のあいだ何の騒乱もなかった[ア]。

29 そして，ヨアシュの子エルバアル[イ]は行って，その後もずっと自分の家に住んでいた。

30 またギデオンは自分の上股から出た七十人の息子を持つようになった[ウ]。多くの妻を持つようになったためである。31 シェケムにいた彼のそばめもまた彼に男の子を産んだ。それで彼はこれをアビメレク[エ]と名づけた。32 やがてヨアシュの子ギデオンは良い齢に達して死に，アビ・エゼル人[オ]のオフラにあった，父ヨアシュの埋葬所に葬られた。

33 そしてギデオンが死ぬとすぐ，イスラエルの子らは再びもろもろのバアルと不倫な交わりを持つようになり[カ]，バアル・ベリトを自分たちの神とした[キ]。34 そしてイスラエルの子らは，周囲のすべての敵の手から救い出してくださった[ク]自分たちの神エホバを思い出さなかった[ケ]。35 そして，エルバアルつまりギデオンがイスラエルのために行なったすべての善いことに対する報いとして[コ]その家の者たちに愛ある親切を示すこともなかった[サ]。

9 やがてエルバアルの子アビメレク[シ]はシェケム[ス]にいる自分の母の兄弟たちのところに行き，彼らおよび自分の母の父の家の全家族に語りかけてこう言った。2「シェケムの土地所有者すべての聞くところで，どうかこう話してください。『七十人[セ]が，すなわち

第8章
ア 申 17:14　裁 9:8　サI 8:6　サI 12:12　ホセ 13:10
イ 裁 6:14
ウ サII 22:26　箴 2:8
エ 出 15:18　サI 10:19　詩 10:16　詩 29:10　詩 146:10　イザ 33:22　イザ 43:15　ダニ 4:3
オ 創 24:22
カ 創 16:11　創 25:13　創 28:9　創 37:28
キ 裁 8:21　イザ 3:18
ク エス 8:15　エレ 10:9　エゼ 27:7
ケ 裁 8:21
コ 出 28:6　裁 17:5　裁 18:14
サ 裁 6:11
シ 出 23:33　裁 2:17　詩 106:39　ホセ 4:12
ス 裁 8:33
セ 裁 6:1　詩 83:9

第二欄
ア レビ 26:6　裁 3:11　裁 5:31
イ 裁 6:32　サI 12:11
ウ 裁 9:2
エ 裁 9:1　サII 11:21
オ 裁 6:11　裁 6:24
カ 裁 2:17　裁 2:19　裁 10:6
キ 裁 9:4
ク 詩 106:43
ケ 裁 3:7　詩 106:36
コ 裁 9:16　伝 9:15　テモII 3:2
サ 創 40:23　箴 3:27

第9章
シ 裁 8:31　サII 11:21
ス 創 12:6　創 33:18　創 34:27　王I 12:1　使徒 7:16
セ 裁 8:30

エルバアルの息子たち全員があなた方を支配するのと，一人の者が支配するのとでは，どちらがあなた方にとって良いだろうか。そして，わたしがあなた方の骨肉だということを，ぜひ覚えていてもらいたい[ア]』」。

3 そこで彼の母の兄弟たちは，シェケムのすべての土地所有者たちの聞くところで，彼に関するこれらの言葉をすべて話していった。そのため彼らの心はアビメレクに傾くようになった[イ]。「彼は我々の兄弟なのだ」と彼らは言うのであった[ウ]。 **4** そうして彼らはバアル・ベリト[エ]の家から銀七十枚を彼に与えた。アビメレクはそれをもって怠惰で不遜な男たちを雇い入れた[オ]。自分に付き添わせるためであった。 **5** そののち彼はオフラにある自分の父の家に行き[カ]，自分の兄弟たち，エルバアルの息子たち七十人を一つの石の上で殺した[キ]。しかし，エルバアルの一番下の息子ヨタムだけは残った。彼は隠れていたのである。

6 その後すぐシェケムの土地所有者すべてとミロの全家[ク]は共に集まり，行って，アビメレクが王として統治するようにした[ケ]。それは大木[コ]，すなわちシェケムの[サ]柱のすぐ近くでのことであった。

7 人々がそのことを伝えると，ヨタムはすぐさま行ってゲリジム山[シ]の頂に立ち，声を上げて呼ばわり，人々にこう言った。「シェケムの土地所有者たち，わたし[の言うところ]を聴け。そして，神もあなた方[の言うところ]を聴かれるように。

8「昔，木々が自分たちを治める王に油をそそぐために出かけて行った。そうして彼らはオリーブの木[ア]にこう言った。『是非ともわたしたちを治める王になってください[イ]』。 **9** しかしオリーブの木は彼らに言った，『わたしは神と人との栄光となるわたしの肥えたもの[ウ]を捨てて，他の木々の上に揺れ動くために出かけて行かなければならないのか[エ]』。 **10** そこで木々はいちじくの木[オ]に言った，『あなたが来て，わたしたちの上に女王となってください』。 **11** ところがいちじくの木は言った，『わたしは自分の甘みと良い産物とを捨てて，他の木々の上に揺れ動くために出かけて行かなければならないのでしょうか[カ]』。 **12** 次に木々はぶどうの木に言った，『あなたが来て，わたしたちの上に女王となってください』。 **13** それに対してぶどうの木は言った，『わたしは神と人とを歓ばせるわたしの新しいぶどう酒[キ]を捨てて，他の木々の上に揺れ動くために出かけて行かなければならないでしょうか』。 **14** 最後に他のすべての木は野いばら[ク]に言った，『あなたが来て，わたしたちの上に王となってください』。 **15** これに対し野いばらは木々に言った，『あなた方がわたしに油をそそいであなた方の王にするというのが真実であるなら，来てわたしの影の下に避難したらよいだろう[ケ]。だが，もしそうでないのなら，火[コ]がこの野いばらから出て，レバノンの[サ]杉[シ]をも焼き尽くすように』。

16「それで今，あなた方の行動が，

第9章
ア 創 29:14; 代I 11:1
イ サII 15:6
ウ 裁 8:31
エ 裁 8:33; 裁 9:46
オ 代II 13:7; 使徒 17:5
カ 裁 6:11; 裁 8:27
キ 王II 11:1; 代II 21:4
ク 裁 9:20
ケ 申 17:14; 裁 8:22; サI 8:7
コ 創 35:4; ヨシ 24:26
サ 裁 9:1
シ 申 11:29; ヨシ 8:33; ヨハ 4:20

第二欄
ア ホセ 14:6
イ 裁 8:22
ウ 出 29:2; レビ 2:1
エ 箴 29:23; マタ 23:12; ロマ 12:16
オ ヨエ 2:22
カ 箴 16:19
キ 詩 104:15; 箴 31:6; 伝 2:3; 伝 10:19
ク 裁 9:6; 王II 14:9; 詩 58:9; 箴 15:25; 箴 16:18
ケ 裁 9:19; ガラ 6:3
コ 裁 9:20; 裁 9:45; 裁 9:49; イザ 13:11
サ 申 11:24; ヨシ 1:4
シ 王II 14:9; イザ 2:13; イザ 37:24; エゼ 31:3; アモ 2:9; ゼカ 11:2

そしてアビメレクを王にしたことが，真実から出た，とがのないことであるのなら，[ア]またあなた方がエルバアルとその家の者たちに行なったのが善いことであったのなら，さらに彼に対しその手の働きに価するとおりのことを行なったのであれば ― 17 わたしの父はあなた方のために戦い，[イ]あなた方をミディアン[ウ]の手から救い出そうと自分の魂をさえ危うくした。[エ] 18 それなのにあなた方は今日わたしの父の家の者たちに敵して立ち上がり，その子ら七十人[オ]を一つの石の上で殺し，[カ]奴隷女の子[キ]アビメレクを，それがただ自分たちの兄弟であるというだけで，シェケムの土地所有者たちの王にならせようとした。[ク] 19 そうだ，あなた方がエルバアルとその家の者たちに対して今日この日に行なったことが真実から出た，とがのないことであったというなら，アビメレクのことを歓び，彼もまたあなた方のことを歓ぶがよい。[ケ] 20 だが，もしそうでないのであれば，火[コ]がアビメレクから出て，シェケムの土地所有者たちとミロの家とを焼き，[サ]またシェケムの土地所有者たちとミロの家からも火[シ]が出てアビメレクを焼き尽くすように」。[ス]

21 その後ヨタムは逃走し，[セ]逃げてベエルに行き，その兄弟アビメレクのゆえにそこに住むようになった。

22 そしてアビメレクはイスラエルに対して三年のあいだ君として振る舞った。[ソ] 23 そののち神はアビメレクとシェケムの土地所有者たちとの間に険悪な霊を生じさせ，[ア]シェケムの土地所有者たちはアビメレクに対して不実な態度を取るようになった。[イ] 24 これは，エルバアルの七十人の子らに対してなされた暴虐[の報い]が臨むため，[ウ]彼らの血を，それを殺したその兄弟アビメレクの上に帰させるためであった。[エ]また，彼の手を強めて[オ]その兄弟たちを殺させたシェケムの土地所有者たちの上にも[帰させるためであった]。 25 それでシェケムの土地所有者たちは山々の頂に彼に対する待ち伏せの者を置き，その者たちは，道を来てそばを通るすべての者に対して強奪を働くのであった。やがてそのことはアビメレクに伝えられた。

26 その時エベドの子ガアル[カ]とその兄弟たちがやって来た。彼らは渡って来てシェケム[キ]に入った。やがてシェケムの土地所有者たちは彼を信頼するようになった。[ク] 27 後に彼らはいつものように野に出て行き，自分たちのぶどう園からぶどうを取り集めてそれを踏み，祭りの歓喜にふけり，[ケ]そののち自分たちの神の家に入って[コ]食い飲みし，[サ]アビメレクの上に災いを呼び求めた。[シ] 28 すると，エベドの子ガアルはさらにこう言った。「アビメレクが何者[ス]，シェケムが何者だというので，我々はこれに仕えるべきなのか。彼はエルバアル[セ]の子，ゼブル[ソ]はその事務官ではないか。他の者たちがシェケムの父ハモル[タ]に属する人々に仕えるのはよい。しかし，どうしてこの我々が彼に仕えるべきなのか。 29 もしこの民がわたし

第9章

ア 申 17:15　裁 9:6　裁 9:15
イ 裁 7:9
ウ 裁 8:28　詩 83:9
エ エス 4:16　ロマ 16:4
オ 裁 8:30
カ 裁 9:5
キ 裁 8:31
ク 裁 9:6
ケ 箴 10:28　箴 29:2
コ 裁 9:15
サ 裁 9:6　裁 9:45　裁 9:49
シ 詩 28:4
ス 裁 9:39　裁 9:53
セ 裁 9:5
ソ 箴 28:2

第二欄

ア サI 16:14　王I 12:15
イ 箴 13:15　イザ 33:1　マタ 7:2　ガラ 6:7
ウ 申 32:35　サI 15:33　エス 9:25
エ 創 9:6　民 35:16　裁 9:5　王I 2:32　詩 7:16　マタ 23:35
オ 出 23:7　裁 9:3
カ 裁 9:28　裁 9:41
キ 創 33:18　創 35:4　ヨシ 21:21　ヨシ 24:1　裁 9:1
ク 詩 146:3
ケ イザ 16:10　エレ 25:30　エレ 48:33
コ 裁 8:33　裁 9:4　裁 9:46
サ 出 32:6　ダニ 5:4　アモ 2:8
シ サI 17:43　サII 16:5　詩 4:4　詩 39:1
ス サI 25:10　サII 20:1　王I 12:16
セ 裁 6:32　サI 12:11
ソ 裁 9:41
タ 創 34:2

の手のうちにあったなら[ア]！　そうしたらわたしは，アビメレクを除き去ってしまうのだが」。そして彼はアビメレクに対してさらにこう言った。「お前の軍隊を多くして出て来るがよい[イ]」。

30 さて，その都市の君ゼブルはエベドの子ガアル[ウ]のこの言葉を聞いた。そのため彼の怒りは燃えた。**31** それで彼は上べを装いつつ使者をアビメレクのもとに送って，こう言った。「ご覧ください，エベドの子ガアルとその兄弟たちがシェケム[エ]に来ています。そして，見てください，この都市[の人々]を結集させてあなたに逆らわせようとしています。**32** ですから今，あなたもあなたと共にいる民も，夜のうちに[オ]立ち上がり，野で待ち伏せ[カ]してください。**33** そして，朝，日が照り出したら，あなたは早く身を起こすのです。そして，是非ともこの都市に向かって突き進んでください。彼および共にいる民が向かって出て来たら，あなたも自分の手に可能な限りのことを是非これに行なってください」。

34 そこでアビメレクおよび共にいたすべての民は夜のうちに立ち上がり，四つの隊になってシェケムに対する待ち伏せを始めた。**35** その後エベドの子ガアル[キ]は出て来て，その都市の城門の入口に立った。そこでアビメレクおよびこれと共にいた民はその待ち伏せの場所から立ち上がった。**36** ガアルはその民を見かけると，すぐにゼブルに言った，「見よ，民が山々の頂から下りて来るではないか」。しかしゼブルは言った，「山影が人のように見えるのです[ア]」。

37 後にガアルはもう一度話して言った，「見よ，民が地の中央から下りて来る。一隊はメオネニムの大木のところを通ってやって来るではないか」。**38** するとゼブルは言った，「あなたが口にされた，『アビメレクが何者だというので，我々はこれに仕えるべきなのか[イ]』というその言葉は今どこにあるのですか[ウ]。これこそあなたが退けた民ではありませんか[エ]。さあ，いま出て行って，彼らと戦ってごらんなさい」。

39 それでガアルはシェケムの土地所有者たちの先頭に立って出て行き，アビメレクに対して戦いはじめた。**40** しかし，アビメレクは彼の後を追い，彼はその前を逃げだした。打ち殺された者が次々と大勢倒れて城門の入口のところにまで及んだ。

41 そしてアビメレクはその後もアルマにとどまり，ゼブル[オ]はガアル[カ]とその兄弟たちを追い出してシェケム[キ]に住まわせないようにした。**42** だがその次の日にも民は野に出て行こうとした。それで人々はアビメレク[ク]に告げた。**43** そこで彼は民を連れて行き，それを三つの隊に分け[ケ]，野で待ち伏せを始めた。そして彼が見ると，民は都市から出て来るのであった。そこで彼は立ち上がって彼らを攻め，これを討ち倒した。**44** そしてアビメレクおよびこれと共にいた隊はその都市の城門の入口に立とうとして突き進み，一方二つの隊は野にいるすべての者に向かって突き進

第９章
ア サⅡ 15:4　詩 10:3　ロマ 1:30
イ 箴 30:33
ウ 裁 9:26
エ ヨシ 21:21　ヨシ 24:1　裁 8:31
オ ヨブ 24:14
カ ヨシ 8:4
キ 裁 9:26

第二欄
ア 裁 9:32
イ 裁 9:28
ウ 詩 94:4　箴 21:24　ヤコ 3:5
エ 裁 9:29
オ 裁 9:30
カ 裁 9:26
キ 創 35:4　ヨシ 21:21　ヨシ 24:1
ク 裁 8:31　裁 9:1　裁 9:6
ケ 箴 20:18

み，これを討ち倒していった。(ア) **45** そしてアビメレクはその日一日その都市に対して戦って，ついにその都市を攻略した。その中にいた民を殺し，(イ) その後その都市を打ち崩して，(ウ) そこに塩をまいた。(エ)

46 シェケムの塔の土地所有者たちすべては，その事について聞くと，すぐにエル・ベリトの家(オ)の丸天井広間に行った。 **47** それで，シェケムの塔の土地所有者たちがみな集まっている，ということがアビメレクのもとに伝えられた。 **48** そこでアビメレクはツァルモン山(カ)に上って行った。彼およびそれと共にいたすべての民である。そしてアビメレクは手に斧を取り，樹木の枝一本を切り落として持ち上げ，それを肩に載せ，共にいる民にこう言った。「わたしがしているのを見たとおり ― 急いでわたしと同じように行なえ！」(キ) **49** それで民すべてもそれぞれ自分のために枝一本を切り落として，アビメレクの後に付いて行った。そうして彼らはそれを丸天井広間に対して積み上げ，それを燃やして丸天井広間に火をかけた。そのためにシェケムの塔のすべての人々は死んだ。約一千人の男女であった。(ク)

50 それからアビメレクはテベツ(ケ)に行き，テベツに対して陣営を敷いてこれを攻め取ろうとした。 **51** 強固な塔がその都市の真ん中にあったため，そこへすべての男，女，またその都市のすべての土地所有者たちが逃げ込み，そののち自分たちの後ろでそこを閉ざして，塔の屋上に登った。 **52** それでアビメレクもその塔に進んで戦いをしかけ，塔の入口のすぐ近くにまで行って，それを火で焼こうとした。(ア) **53** その時，ひとりの女が臼の上石をアビメレクの頭の上に投げつけ，彼の頭蓋骨を砕いた。(イ) **54** すると彼は自分の武器を携える従者を急いで呼んでこう言った。「お前の剣を抜いて，わたしを死なせてくれ。(ウ) わたしについて，『女が彼を殺した』などと言われることがあってはいけない」。すぐに従者は彼を刺し通し，こうして彼は死んだ。(エ)

55 イスラエルの人々は，アビメレクが死んだのを知ると，それぞれ自分の所に戻って行った。 **56** こうして神は，アビメレクが自分の七十人の兄弟を殺してその父に対して行なった悪事を帰り来たらせた。(オ) **57** また神はシェケムの人々のすべての悪事も彼ら自身の頭に帰させた。エルバアル(カ)の子ヨタム(キ)の呪い(ク)が彼らに臨むためであった。(ケ)

10 さて，アビメレクの後，イッサカルの人で，ドドの子のプアの子であるトラが，イスラエルを救うために立ち上がった。(コ) 彼はエフライムの山地(サ)のシャミルに住んでいた。 **2** そして彼はイスラエルを二十三年間裁き，そののち死んでシャミルに葬られた。

3 次いで彼の後，ギレアデ人(シ)ヤイルが立ち，イスラエルを二十二年間裁いた。 **4** そして彼は三十頭のろばの成獣に乗る(ス)三十人の息子を持つようになり，その者たちは三十の都市を持っていた。それらを彼らは今日までハボト・

第９章
ア 裁 9:15
イ 裁 9:20
ウ 王I 12:25
エ 申 29:23; ヨブ 39:6; 詩 107:34; エレ 17:6
オ 裁 8:33; 裁 9:4; 裁 9:27
カ 詩 68:14
キ 裁 7:17
ク 裁 9:15; 裁 9:20
ケ サII 11:21

第二欄
ア 裁 9:48; 裁 9:49
イ 裁 4:9; 裁 5:26; サII 11:21; サII 20:22; ヨブ 31:3
ウ サI 31:4
エ 詩 37:2
オ 創 9:6; 裁 9:5; 裁 9:24; サI 25:39; 詩 58:10; 詩 94:23; 箴 5:22; ガラ 6:7
カ 裁 6:32; 裁 7:1; 裁 8:35
キ 裁 9:7
ク 裁 9:20
ケ 裁 9:45

第10章
コ 裁 2:16
サ ヨシ 17:15
シ 創 31:48; 民 32:29
ス 裁 5:10; 裁 12:14

ヤイルと呼んでいる。それはギレアデの地にある。 **5** その後ヤイルは死んでカモンに葬られた。

6 そしてイスラエルの子らは再びエホバの目に悪を行ないはじめ，もろもろのバアル，アシュトレテの像，シリアの神々，シドンの神々，モアブの神々，アンモンの子らの神々，フィリスティア人の神々に仕えるようになった。こうして彼らはエホバから離れてこれに仕えなかった。 **7** ここにおいてエホバの怒りはイスラエルに対して燃え，彼らをフィリスティア人の手に，またアンモンの子らの手に売り渡された。 **8** そのため，これらの者はその年にイスラエルの子らを打ち砕いて，ひどく虐げた。ヨルダンの，アモリ人の地の側，すなわちギレアデに住むイスラエルのすべての子らにとって，それは十八年に及んだ。 **9** そして，アンモンの子らはヨルダンを渡って来て，ユダやベニヤミンまたエフライムの家とさえ戦うのであった。イスラエルは大いに苦しめられた。 **10** それでイスラエルの子らはエホバに助けを呼び求めるようになって，こう言った。「わたしたちはあなたに罪をおかしました。自分たちの神から離れて，もろもろのバアルに仕えているからです」。

11 その時エホバはイスラエルの子らにこう言われた。「エジプトから，アモリ人から，アンモンの子らから，そしてフィリスティア人，**12** シドン人，アマレクとミディアンから，彼らがあなた方を圧迫し，あなた方がわたしに向かって叫びだした時に，わたしはあなた方をその手から救い出したのではなかったか。 **13** それなのにあなた方は，わたしを捨てて他の神々に仕えるようになった。それゆえわたしは二度とあなた方を救わないであろう。 **14** 行って，自分たちが選んだ神々に助けを呼び求めよ。あなた方の苦しみの時に彼らにその救い手とならせよ」。 **15** しかしイスラエルの子らはエホバに言った，「わたしたちは罪をおかしました。何であれあなたの目に善しとされるところをわたしたちに行なってください。ただ，今日この日に，どうかわたしたちを救い出してください」。 **16** そして彼らは自分たちの中から異国の神々を除き去って，エホバに仕えるようになった。そのため[神]の魂はイスラエルの難儀を耐え忍べなくなった。

17 やがてアンモンの子らは呼び集められて，ギレアデに陣営を敷いた。それでイスラエルの子らも集い寄って，ミツパに陣営を敷いた。 **18** すると，ギレアデの民と君たちは互いにこう言いはじめた。「アンモンの子らとの戦いにおいて先に立つ者はだれか。その者をギレアデのすべての住民の頭とならせよう」。

11 さて，ギレアデ人エフタは力ある勇敢な人となっていた。彼は遊女の子であり，ギレアデがエフタの父であった。 **2** また，ギレアデの妻も

第10章

ア 申 3:14
イ 申 28:15　裁 2:11　裁 2:19　裁 4:1　裁 6:1　ネヘ 9:28
ウ 裁 3:7　詩 106:36　詩 106:38
エ 申 27:15　裁 2:13　サI 7:3
オ 裁 2:12　代II 28:23
カ 王I 11:33　王I 16:31
キ 民 25:2　ルツ 1:15　王II 23:13
ク 王I 11:5
ケ 裁 16:23　サI 5:4　王II 1:2
コ 申 32:18　代II 15:2
サ レビ 26:18　申 31:17　裁 2:14
シ サI 12:9
ス 民 33:56　裁 3:13
セ 申 28:48　裁 4:2　詩 44:12
ソ 申 28:25　代II 15:6
タ 申 4:30　裁 2:18　詩 106:44　詩 107:13
チ サI 12:10
ツ 裁 2:13　裁 3:7
テ 出 14:30　サI 12:8　詩 78:51　ヘブ 11:29
ト 民 21:25　詩 135:11
ナ 裁 3:13
ニ 裁 3:31
ヌ 裁 3:3　裁 5:19
ネ 裁 6:3
ノ 裁 6:1
ハ 詩 106:42

第二欄

ア 申 32:15　代II 15:2
イ 裁 2:12
ウ 哀 3:44　ミカ 3:4
エ 申 32:37　王I 18:27　エレ 2:28
オ 詩 115:6　イザ 45:20　イザ 46:7
カ 王I 8:46　エレ 3:25
キ サI 3:18　サI 12:10　サII 15:26
ク 申 4:29　裁 10:8

ケ 申 7:26; 代II 7:14; 代II 15:8; 代II 33:15; コ 出 20:2; エレ 18:8; サ レビ 26:11; イザ 1:14; イザ 42:1; シ 代II 33:13; 詩 106:44; イザ 63:9; エレ 31:20; ス 創 19:38; 裁 3:13; 裁 10:7; セ 創 31:21; 民 32:29; ソ 裁 11:29; タ 裁 11:1; チ 裁 11:11; 裁 12:7;　**第11章**　ツ 裁 12:7; テ サI 12:11; ヘブ 11:32; ト 裁 6:12; 王II 5:1; ナ ヨシ 2:1; コI 6:11。

彼に息子たちを産んだ。妻の息子たちは,大きくなると,エフタを追い出そうとしてこう言った。「わたしたちの父の家族内であなたが相続分を持つことがあってはならない[ア]。あなたは別の女の子なのだから」。 **3** それでエフタは兄弟たちのゆえに逃げて行き，トブの地に住むようになった[イ]。そして，することのない男たちがエフタのもとに集まって,彼と共に出て行くのであった[ウ]。

4 それからしばらく後，アンモンの子らはイスラエルに対して戦いを始めた[エ]。 **5** そして,アンモンの子らがイスラエルと実際に戦うようになると[オ],ギレアデの年長者たちはすぐに行って，エフタをトブの地から連れて来ようとした[カ]。 **6** そして彼らはエフタにこう言った。「ぜひ来て,わたしたちの司令官になってください。アンモンの子らに対して戦おうではありませんか」。 **7** しかしエフタはギレアデの年長者たちに[キ]言った，「あなた方のほうでわたしを憎んで，父の家から追い出したのではありませんか[ク]。それなのに，どうして今になってわたしのところに来るのですか。自分たちが苦難にぶつかった時になって[ケ]」。 **8** これに対しギレアデの年長者たちはエフタに言った，「だからこそわたしたちは今あなたのもとに戻って来たのです[コ]。是非ともわたしたちと一緒に行って，アンモンの子らと戦ってください。是非わたしたちのためギレアデの全住民の頭となってください[サ]」。 **9** それでエフタはギレアデの年長者たちに言った，「もしあなた方がアンモンの子らと戦うためにわたしを連れ戻すというのであれば，そしてエホバが彼らをわたしに渡してくださるのであれば[ア]，わたしとしてもあなた方の頭となりましょう！」 **10** するとギレアデの年長者たちはエフタに言った，「わたしたちの行なうことがあなたの言葉どおりでないとすれば[イ]，エホバがわたしたちの間の聴き手となられますように[ウ]」。 **11** そこでエフタはギレアデの年長者たちと共に行き，民は彼を頭また司令官として自分たちの上に立てた[エ]。その後エフタはミツパにおいて[オ]自分のすべての言葉をエホバの前に述べた[カ]。

12 次いでエフタはアンモンの子ら[キ]の王のもとに使者を送ってこう言った。「あなたはわたしを攻めて来て，わたしの土地で戦いをしようとしていますが，わたしはあなたとどんなかかわりがあるのでしょうか[ク]」。 **13** するとアンモンの子らの王はエフタの使者たちに言った，「イスラエルは，エジプトから上って来た時，わたしの土地を，すなわちアルノン[ケ]からヤボクまで，さらにヨルダンまで[コ]を取ったからだ[サ]。ゆえに今，それを平和裏に返すように」。 **14** しかしエフタはアンモンの子らの王のもとにもう一度使者たちを送って， **15** こう言わせた。

「エフタはこのように申しました。『イスラエルはモアブの土地[シ]またアンモンの子らの土地を取ったのではありません[ス]。 **16** エジプトから上って来た時，イスラエルは荒野を歩いて紅海まで行

第11章
- ア 創 21:10; 申 21:15
- イ 裁 11:5
- ウ サI 22:2
- エ 裁 10:17
- オ 裁 10:9
- カ 裁 11:3
- キ ヨシ 20:4; 裁 8:14
- ク 創 26:27; 申 21:17; 裁 11:2
- ケ 箴 17:17
- コ ルカ 17:4
- サ 裁 10:18

第二欄
- ア 申 7:23; 詩 44:3; 箴 3:6
- イ 出 20:7; レビ 19:12
- ウ 創 31:50; サI 12:5; エレ 42:5
- エ 裁 11:8
- オ 裁 10:17; 裁 11:34
- カ 申 6:13
- キ 創 19:38; 裁 10:17
- ク ヨシ 22:24; サII 16:10
- ケ 民 21:26
- コ 申 3:16; 申 3:17
- サ 民 21:24; 箴 19:5
- シ 創 19:37; 申 2:9
- ス 申 2:19; 申 2:37; 代II 20:10

き[ア],カデシュに着いたのです[イ]。 **17** その時イスラエルはエドム[ウ]の王に使者たちを送って,「どうかあなたの土地を通らせてください」と言いましたが,エドムの王は聴き入れませんでした。また,モアブ[エ]の王のもとにも使者をやりましたが,彼はそれに応じませんでした。そのためイスラエルはずっとカデシュにとどまっていました[オ]。 **18** 次いで荒野を歩いた時にも,彼らはエドムの土地とモアブの土地をう回して[カ]進んだため,モアブの土地に関しては日の出の方向に進み[キ],アルノンの地域に宿営を張りました。モアブの境界内には入らなかったのです[ク]。アルノンがモアブの境界だったからです[ケ]。

19 「『その後イスラエルは使者たちを,アモリ人の王シホン,ヘシュボンの王[コ]のもとに送り,イスラエルはこう述べました。「どうかあなたの土地を通らせてわたしの所に行かせてください[サ]」。 **20** するとシホンは,イスラエルが彼の領地内を通過することについて納得せず,シホンは自分のすべての民を集めてヤハツに陣営を敷き[シ],イスラエルに対して戦いをしかけてきました[ス]。 **21** これに対し,イスラエルの神エホバはシホンとそのすべての民をイスラエルの手にお与えになり,そのため彼らはこれを討ち,イスラエルはその地に住むアモリ人のすべての土地を取得しました[セ]。 **22** こうして彼らはアモリ人のすべての領地,すなわちアルノンからヤボクまで,また荒野からヨルダンまでを取得したのです[ソ]。

23 「『ですから今,イスラエルの神エホバが,アモリ人をご自分の民イスラエルの前から立ち退かせたのです[ア]。それなのにあなた方は,この者たちを立ち退かせようとしています。 **24** だれにせよあなたの神ケモシュ[イ]の立ち退かせる者がいれば,それをあなたは立ち退かせるのではありませんか。また,すべてわたしたちの神エホバがわたしたちの前から立ち退かせた者,それをわたしたちは立ち退かせるのではありませんか[ウ]。 **25** そして今,あなたは,チッポルの子,モアブの王バラク[エ]に何か勝るところがあるのでしょうか。彼がイスラエルと論じ合い,あるいはこれに対して戦ったことがかつてあるでしょうか。 **26** イスラエルはヘシュボンとそれに依存する町々[オ],アロエル[カ]とそれに依存する町々,またアルノンの岸に近いすべての都市に三百年も住んでいたのに,どうしてその間にそれを奪い取らなかったのですか[キ]。 **27** このわたしは,あなたに罪をおかしてはいません。それなのにあなたはわたしに戦いをしかけて,わたしに悪を行なっています。裁き主なるエホバ[ク]が今日,イスラエルの子らとアンモンの子らとの間を裁かれますように』」。

28 だが,アンモンの子らの王は,エフタが送った言葉[ケ]を聴き入れなかった。

29 この時エホバの霊がエフタに臨んだ[コ]。彼はギレアデとマナセを通り,ギレアデのミツペ[サ]を通って行き,ギレアデのミツペからアンモンの子らのところへ進んで行った。

第11章

ア 民 14:25; 申 1:40
イ 創 16:14; 民 20:1
ウ 創 36:1; 民 20:14; 申 2:4
エ 創 19:37; 申 2:9
オ 民 20:22
カ 民 21:4
キ 民 21:11
ク 民 21:13
ケ 民 22:36
コ 民 21:21; 申 2:26; ヨシ 13:10
サ 民 21:22; 申 2:27
シ 申 2:32
ス 民 21:23
セ 民 21:24; 申 2:33; ヨシ 13:15; ヨシ 13:21; 詩 135:11
ソ 申 2:36; ヨシ 12:2

第二欄

ア 民 21:26; ネヘ 9:22
イ 民 21:29; 王I 11:7; エレ 48:7
ウ 出 23:28; 出 34:11; 民 33:53; 申 7:16; 申 9:5; 申 18:12; 代II 20:7; 詩 44:2
エ 民 22:2; 申 23:3; ヨシ 24:9
オ 民 21:25; 申 2:24; 申 3:2; ヨシ 12:2; ヨシ 13:10
カ 申 2:36; 申 3:12
キ 民 21:26
ク 創 18:25; サI 24:15; イザ 33:22
ケ 裁 11:14
コ 裁 3:10; ゼカ 4:6
サ 裁 10:17

30 その時エフタはエホバに誓約[ア]をしてこう言った。「もしアンモンの子らを間違いなくわたしの手に与えてくださるならば， **31** わたしがアンモンの子らのもとから無事に戻って[イ]来た時にわたしの家の戸口から迎えに出て来る者，その出て来る者はエホバのものとされる[ウ]ことになります。わたしはその者を焼燔の捧げ物としてささげなければなりません[エ]」。

32 こうしてエフタはアンモンの子らのところに進んで行って彼らと戦ったが，エホバはこれを彼の手にお与えになった。 **33** それで[エフタ]は彼らを討ってアロエルからミニト[オ]まで二十の都市，さらにアベル・ケラミムまで進んで，はなはだ大いなる殺りくを行なった。こうしてアンモンの子らはイスラエルの子らの前に従えられた。

34 ようやくエフタはミツパ[カ]の自分の家に戻った。すると，見よ，自分の娘が，タンバリンを鳴らしつつ，踊りながら迎えに出て来たのである[キ]。ところで，彼女は全くの一人子であった。そのほかには息子も娘もいなかった。 **35** それで，彼女を目にした時，彼は衣を引き裂きながら[ク]こう言った。「ああ，我が娘よ！　お前はまことにわたしをかがませた。わたしが締め出していた者，お前がそれになったとは。しかもわたしは，エホバに対して自分の口を開いてしまった。引き下がることはできない[ケ]」。

36 しかし彼女は言った，「お父さま，エホバに向かって口を開かれたのでしたら，口から出たそのとおりにわたしになさってください[ア]。エホバはあなたの敵のアンモンの子らに対して復しゅうを遂げてくださったのですから」。 **37** そして彼女は父親にさらに言った，「わたしのためにこの事が行なわれますように。二月の間わたしを独りにさせて，行かせてください。わたしは山に下りてまいります。そして，わたしの女友達と共に，わたしが処女であることについて泣く[イ]ことをお許しください」。

38 それで彼は言った，「行きなさい」。こうして彼女を二月のあいだ去らせた。彼女は自分の女友達と一緒に出かけて行き，自分が処女であることについて山の上で泣き悲しんだ。 **39** そして二月が終わると，彼女は父のもとに帰った。そののち彼は，[娘]について自分が立てた誓約をそのとおりに行なった[ウ]。彼女は男と関係を持つことはなかった。そしてイスラエルにおいてはこれが定めとなった。 **40** すなわち，年ごとにイスラエルの娘たちは出かけて行き，年に四日ずつギレアデ人エフタの娘をほめるのであった[エ]。

12 その時エフライムの人々は呼び集められ，渡って来て北に進み，エフタに向かってこう言った。「あなたが渡って行ってアンモンの子らと戦うのに，一緒に行くようわたしたちに呼びかけをしなかったのはどうしてか[オ]。あなたの家をあなたもろとも火で焼いてやろう[カ]」。 **2** しかしエフタは彼らに言った，「わたしは，すなわちわたしとわたしの民は，アンモンの子ら

第11章
ア 創 28:20　民 30:2　申 23:21　サI 1:11　伝 5:4
イ 創 28:21　ヨシ 10:21
ウ 裁 13:5　サI 1:11　サI 1:22
エ 申 18:10　サI 1:24　サI 1:28　詩 66:13　エレ 7:31
オ エゼ 27:17
カ 裁 10:17　裁 11:11
キ 出 15:20　サI 18:6　詩 68:25
ク 創 37:34
ケ 詩 15:4　詩 76:11　マタ 5:33

第二欄
ア 裁 11:30　裁 11:31　エフ 6:1　コロ 3:20
イ 創 24:16　創 30:23　ルツ 4:14　サI 1:6
ウ サI 1:22　サI 1:24
エ コI 7:34　コI 7:37

第12章
オ 裁 8:1　箴 8:13　箴 16:18　ヤコ 3:16
カ 裁 14:15　裁 15:6　代II 25:10

に対して特別の闘いをする者となりました[ア]。そしてわたしはあなた方に援助を求めましたが，あなた方はわたしを彼らの手から救ってはくれませんでした。 **3** あなたが救い手とはならないのを見た時，わたしは自分の魂を自らの掌中に置いて[イ]アンモンの子らに向かって行くことを決意しました[ウ]。すると，エホバは彼らをわたしの手に与えてくださったのです。それですから，この日になってわたしを攻めて来て，わたしと戦おうとするのはどうしてなのですか」。

4 すぐにエフタはギレアデのすべての人々を集めて[エ]エフライムと戦った。ギレアデの人々はエフライムを討ち倒していった。[エフライム]は，「ギレアデよ，エフライムの中，マナセの中にあって，お前はエフライムから逃れ出た者だ」と言っていたのである。 **5** そしてギレアデはエフライムより先にヨルダンの渡り場を攻略した[オ]。逃れて来たエフライムの人々が「渡らせてくれ」と言うと，ギレアデの人々はその一人一人に，「あなたはエフライム人か」と言うのであった。その者が「違う！」と言うと， **6** 彼らは，「さあ，シボレトと言ってみなさい」と言った[カ]。するとその者は，その言葉を正しく言えず，「スィボレト」と言うのであった。そこで彼らはその者を捕らえてヨルダンの渡り場で打ち殺したのである。こうしてその時エフライムのうち四万二千人が倒れた[キ]。

7 そしてエフタは引き続き六年の間イスラエルを裁いた。その後ギレアデ人エフタは死んで，ギレアデの自分の都市に葬られた。

8 次いで彼の後，ベツレヘム[ア]から出たイブツァンがイスラエルを裁きはじめた[イ]。 **9** そして彼は三十人の息子と三十人の娘を持つようになった。彼はよその土地に人を送って，自分の息子のためによその土地から三十人の娘を連れて来させた。そして彼はイスラエルを七年のあいだ裁いた。 **10** その後イブツァンは死んでベツレヘムに葬られた。

11 次いで彼の後ゼブルン人[ウ]エロンがイスラエルを裁きはじめた。そして彼はイスラエルを十年間裁いた。 **12** その後ゼブルン人エロンは死んで，ゼブルンの地のアヤロンに葬られた。

13 また彼の後ピルアトン人[エ]ヒレルの子アブドンがイスラエルを裁きはじめた。 **14** そして彼は四十人の息子と三十人の孫を持つようになった。それらは七十頭のろばの成獣に乗る者たち[オ]であった。そして彼はイスラエルを八年間裁いた。 **15** その後ピルアトン人ヒレルの子アブドンは死んで，エフライムの地，アマレク人[カ]の山中にあるピルアトンに葬られた。

13 そしてイスラエルの子らは再びエホバの目に悪を行なうようになった[キ]。そのためエホバはこれを四十年の間フィリスティア人[ク]の手に渡された。

2 そうしたころに，ツォルア[ケ]の人で，ダン人[コ]の家族に属するひとりの人

第12章
ア 裁 11:6; 裁 11:9
イ 裁 9:17; サI 19:5; サI 28:21; サII 23:17; ヨブ 13:14; 詩 119:109
ウ 裁 11:29
エ 申 3:12; 申 3:13
オ ヨシ 2:7; 裁 3:28; 裁 7:24
カ マタ 26:73
キ 箴 16:5; 箴 17:19; 伝 10:12

第二欄
ア ヨシ 19:10; ヨシ 19:15
イ 裁 2:16
ウ 創 30:20; ヨシ 19:10; 裁 5:14
エ 裁 12:15; サII 23:30; 代I 27:14
オ 裁 5:10; 裁 10:4
カ 創 36:12; 出 17:16; 民 13:29; サI 15:2

第13章
キ 裁 2:11; 裁 2:19; 裁 10:6
ク 出 13:17; ヨシ 13:2; ヨシ 13:3; 裁 10:7; サI 12:9
ケ ヨシ 15:33; ヨシ 19:41; 代II 11:10
コ 創 49:16; 申 33:22; ヨシ 19:40

がいた。その名はマノア[ア]といった。また，その妻はうまずめであり，子を産んだことがなかった[イ]。 **3** やがてエホバのみ使いがその女に現われて[ウ]こう言った。「さあ，見なさい，あなたはうまずめで,子を産んだことがない。だが，あなたは必ず妊娠して，男の子を産むであろう[エ]。 **4** それで今，どうか自分に気を付けて，ぶどう酒や酔わせる酒を飲まず[オ]，汚れたものをいっさい食べないようにしなさい[カ]。 **5** 見よ,あなたは妊娠し，必ず男の子を産む。かみそりをその頭に当ててはいけない[キ]。その子供は腹を出た時から[ク]神のナジル人[ケ]となるからである。その者は，先頭に立ってイスラエルをフィリスティア人の手から救う者となる[コ]」。

6 そこで彼女は行って自分の夫にこう言った。「[まことの]神の人がいて，わたしのところに来ました。その姿は[まことの]神のみ使いの姿のようで[サ]，大いに畏怖の念を抱かせるものでした[シ]。それでわたしは，その人がどこから来たかを尋ねませんでしたが，その人も自分の名を言いませんでした[ス]。 **7** ただその人はこう言いました。『見よ，あなたは妊娠する。あなたは必ず男の子を産むであろう[セ]。それで今，ぶどう酒や酔わせる酒を飲まず，汚れたものをいっさい食べないようにしなさい。その子は，腹を出た時から死ぬ日まで神のナジル人となるからである[ソ]』」。

8 するとマノアはエホバに懇願しはじめてこう言った。「失礼ですが，エホバ[タ]，あなたがいま遣わしてくださった[まことの]神の人，その人がどうかもう一度わたしたちのところに来て，生まれて来るその子に何を行なったらよいか[ア]をわたしたちに教えるようにしてください[イ]」。 **9** すると，[まことの]神はマノアの声を聴き入れられ[ウ],[まことの]神のみ使いが再びその女のところにやって来た。彼女が野に座している時であったが，夫マノアは共にいなかった。 **10** すぐに女は急いで走って行き，夫に告げて[エ]こう言った。「見てください，先日わたしのところに来た人が，わたしに現われました[オ]」。

11 そこでマノアは身を起こし,妻に付いてその人のところに来た。そしてこう言った。「あなたがこの女にお話しくださった方でしょうか[カ]」。それに対し彼は，「そうだ」と言った。 **12** それでマノアは言った，「では，あなたのお言葉がそのとおりになりますように。その子の生活の仕方と仕事とはどのようなものとなるのでしょうか[キ]」。 **13** するとエホバのみ使いはマノアに言った，「わたしがこの女に述べたすべてのもの,それを彼女は断つべきである[ク]。 **14** ぶどうの木から生じる物を何一つ食べてはいけない。ぶどう酒や酔わせる酒を飲まず[ケ]，汚れたものをいっさい食べないようにせよ[コ]。すべてわたしが命じたことを彼女は守るように[サ]」。

15 その時マノアはエホバのみ使いに言った，「どうかあなたをお引き留めさせてください。み前に子やぎを調理いたしましょう[シ]」。 **16** しかしエホバのみ使いはマノアに言った，「あな

第13章

- ア 裁 16:31
- イ 創 16:1; 創 25:21; ルカ 1:7
- ウ 創 16:7; ルカ 1:11
- エ 創 18:10; サI 1:20; 王II 4:16; ルカ 1:13
- オ 民 6:3; ルカ 1:15
- カ レビ 11:27; レビ 11:47
- キ 民 6:5; サI 1:11
- ク ルカ 1:15
- ケ 民 6:2; 裁 16:17
- コ 裁 2:16; 裁 13:1; ネヘ 9:27
- サ マタ 28:3; 使徒 6:15
- シ 創 28:17; 出 3:6; ダニ 8:17
- ス 創 32:29; 裁 13:17; 裁 13:18
- セ 裁 13:3
- ソ 裁 13:4
- タ 出 4:10; 裁 6:15

第二欄

- ア 申 4:9; 申 6:7
- イ 箴 3:6; 箴 16:20
- ウ 詩 65:2; 詩 66:19
- エ コI 11:3; エフ 5:24; ペテI 3:5
- オ 裁 13:3
- カ 裁 13:5
- キ 創 18:19; 裁 13:8; 箴 22:6; エフ 6:4
- ク 裁 13:4
- ケ 民 6:3
- コ レビ 11:27; レビ 11:47
- サ 申 12:32
- シ 創 18:5; 創 18:7; 裁 6:18; ヘブ 13:2

たが引き留めても，わたしはあなたのパンは食べないであろう。だが，エホバに焼燔の捧げ物をするというのであれば[ア]，それをささげてもよい」。マノアは，それがエホバのみ使いであることを知らなかったのである。 **17** それでマノアはエホバのみ使いに言った，「あなたのお名前は何といわれるのでしょうか[イ]。お言葉がそのとおりになる時，わたしたちがあなたに間違いなく敬意を表わせますように」。 **18** しかしエホバのみ使いは彼に言った，「一体どうしてわたしの名について尋ねたりするのか。それは驚嘆すべきものであるのに」。

19 それでマノアは子やぎと穀物の捧げ物とを持って来て，それを岩の上でエホバにささげた[ウ]。すると，マノアとその妻が見守る中で，[神]は驚嘆すべき方法で事を行なわれるのであった。 **20** そして，炎が祭壇から天のほうに上ると，その時エホバのみ使いは，マノアとその妻とが見守る中，祭壇の火のうちにあって上って行くのであった[エ]。直ちにふたりは地にひれ伏した[オ]。 **21** そして，エホバのみ使いはマノアとその妻にそれ以上繰り返して現われることはなかった。その時になって，マノアは，それがエホバのみ使いであったことを知った[カ]。 **22** そのためマノアは妻に言った，「わたしたちはきっと死んでしまうだろう[キ]。神を見てしまったのだから[ク]」。 **23** しかし妻は言った，「もしエホバがただわたしたちを死なせることを喜びとしておられたのでしたら，わたしたちの手から焼燔の捧げ物や穀物の捧げ物を受け入れたりはされなかったはずです[ア]。そして，こうしたことすべてを示してくださることも，このようなことを今のように聞かせてくださることもなかったでしょう[イ]」。

24 後に彼女は男子を産み，その名をサムソン[ウ]と呼んだ。男の子は次第に大きくなり，エホバは引き続きこれに祝福をお与えになった[エ]。 **25** やがて，ツォルア[オ]とエシュタオル[カ]の間のマハネ・ダン[キ]において，エホバの霊[ク]は彼を駆り立てるようになった。

14 その後サムソンはティムナ[ケ]に下り，ティムナでフィリスティア人の娘のうちのひとりの女を見そめた。 **2** それで彼は上って行き，自分の父と母に話してこう言った。「わたしがティムナで見た，フィリスティア人の娘のうちのひとりの女がいます。今，彼女をわたしの妻としてもらってください[コ]」。 **3** しかし父と母は彼に言った，「お前の兄弟たちの娘の中にもわたしのすべての民の中にも女がいないので[サ]，それでお前は無割礼のフィリスティア人の中から妻をめとるというのか[シ]」。それでもサムソンは父に言った，「ともかく彼女をわたしのためにもらってください。わたしの目にまさにかなう[娘]なのです」。 **4** 父と母は，これがエホバから出ていること[ス]，彼がフィリスティア人に立ち向かう機会を求めていることを知らなかった。そのころフィリスティア人はイスラエルを支配していたのである[セ]。

第13章
ア 裁 6:26
イ 創 32:29; 裁 13:6
ウ 裁 6:20
エ 使徒 1:9
オ 創 17:3; 代I 21:16; マタ 17:6
カ 裁 6:22
キ 裁 6:23
ク 創 16:7; 創 16:13; 創 32:24; 創 32:30; 出 33:20; ヨハ 1:18

第二欄
ア 創 4:4; 裁 13:16
イ 詩 25:14; 箴 3:32
ウ ヘブ 11:32
エ サI 3:19; ルカ 1:80; ルカ 2:52
オ 裁 18:11
カ ヨシ 15:33
キ 裁 18:12
ク 裁 3:10; 裁 6:34; 裁 11:29; サI 11:6; マタ 4:1

第14章
ケ ヨシ 15:10; ヨシ 19:43
コ 創 21:21; 創 34:4; 創 38:6
サ 出 34:16; 申 7:3; ネヘ 13:27; コI 7:39
シ 創 34:14; サI 14:6; サI 17:26; サI 31:4; サII 1:20
ス ヨシ 11:20; 王I 12:15
セ 申 28:48; 裁 13:1; 裁 15:11

5 こうしてサムソンは自分の父と母を連れてティムナに下って行った。彼がティムナのぶどう園のところまで来ると,見よ,たてがみのある若いライオンが向かって来てほえたけるのであった。 6 ときにエホバの霊が彼に働きはじめた。そのため彼は，人が雄の子やぎを二つに裂くかのようにしてそれを二つに引き裂いた。しかもその手には何も持っていなかった。そして彼は自分のした事について父や母に話さなかった。 7 彼はさらに下って行って，その女に語りはじめた。彼女は依然サムソンの目にかなう人であった。

8 さて，そのしばらく後，彼はその[娘]を連れて来ようとして再びそこに行った。その途中，わきに寄ってそのライオンの死がいを見ると,そこには,ライオンのしかばねの中に蜜ばちの群れがおり，蜜もたまっているのであった。 9 それで彼はそれを自分の手のひらにかき集めてから歩きつづけ，歩きながらそれを食べた。父と母のところに戻ると，すぐにそれを少し与え，彼らもそれを食べはじめた。そして彼は,ライオンのしかばねからその蜜をかき集めたことも彼らに話さなかった。

10 そして彼の父はそのままその女のところに下って行き，サムソンはそこで宴会を催すことになった。若者たちはそのようにするのが常だったからである。 11 そして，彼を見ると，人々はすぐに三十人の花婿付き添い人を連れて来て，その者たちが彼と一緒にいるようにするのであった。 12 そこでサムソンは彼らに言った,「どうか,あなた方になぞを掛けさせてください。もしあなた方がこの宴会の七日の間に間違いなくそれを告げ，確かにそれを解くならば，わたしとしては三十枚の下着と三十着の衣服を必ずあなた方に上げます。 13 しかし，もしそれを告げることができないなら，あなた方のほうが三十枚の下着と三十着の衣服をわたしにくれなければなりません」。そこで彼らは言った，「どうぞあなたのなぞを出してください。わたしたちにそれを聞かせてください」。 14 それで彼は言った，

「食らう者から食い物が出,
強い者から甘い物が出た」。

だが，彼らは三日の間このなぞ[の意味]を告げることができなかった。
15 そして四日目になって彼らはサムソンの妻にこう言いだした。「あなたの夫をだまして，彼が我々にこのなぞを告げるようにしてくれ。でなければ,お前とお前の父の家を火で焼いてやる。我々の持ち物を取るために我々をここに招いたのか」。 16 そのためサムソンの妻は彼に泣きついてこう言いだした。「あなたはわたしを嫌っているだけです。そうです，愛してなどはいないのです。あなたがわたしの民の子らに掛けたなぞがありましたが，わたしにそれを教えてくれませんでした」。そこで彼は言った，「どうして，わたしの父や母にも話していないのに，それをお前に話すべきなのか」。 17 しかし，ふたりのための宴会が続いた七日

第14章
ア 裁 14:1
イ 裁 13:25; ゼカ 4:6
ウ 裁 14:2
エ 創 24:67; マタ 1:24
オ 創 43:11; 出 3:8; 申 32:13; 箴 24:13; マタ 3:4
カ サI 14:27; 箴 25:16
キ 創 29:22; マタ 22:4

第二欄
ア 詩 49:4; 詩 78:2; 箴 1:6; エゼ 17:2
イ 創 29:27
ウ 創 45:22; 裁 14:19; 王II 5:5; 王II 5:22
エ 裁 14:8
オ 裁 14:9
カ 裁 16:5
キ 裁 12:1; 裁 15:6
ク 箴 28:20
ケ 箴 27:15
コ 裁 16:15
サ 裁 14:14
シ 裁 14:9

のあいだ彼女はずっと泣きついてくるのであった。それで七日目になって彼はついにそれを告げた。彼女がしきりに迫ったためであった[ア]。それで彼女はそのなぞについて自分の民の子らに告げた[イ]。 **18** そのため，その都市の人々は，七日目，彼がまだ奥の部屋[ウ]に入らないうちにこう言った。

「蜜より甘いものに何があろう。
ライオンより強いものに何があろう[エ]」。

それに対して彼は言った，

「わたしの若い雌牛ですき返さなかったなら[オ]，
あなた方はわたしのなぞは解けなかったのだ[カ]」。

19 そしてエホバの霊が彼に働くようになった[キ]。そのため彼はアシュケロン[ク]に下って行ってそこの人々三十人を打ち倒し，その人々からはぎ取ったものを持って来て，その[衣服]を，なぞを告げた者たちに与えた[ケ]。それでも，その怒りを熱くしたまま，彼は自分の父の家に上って行った。

20 そしてサムソンの妻[コ]は，花婿付き添い人[サ]のひとり，すなわち彼と交わっていた者のものとなった。

15 その後しばらくして，小麦の収穫の時期に，サムソンは子やぎ[シ]を携えて自分の妻を訪ねに行った。そうして彼は言った，「奥の部屋にいるわたしの妻のところに入るのだ[ス]」。だが，彼女の父親は，彼が入ることを許さなかった。 **2** かえって，その父親は言った，「『あなたはきっとあの子を嫌っているに違いない』と，わたしは確かに思った[ア]。それであれば，あなたの花婿付き添い人に与えたのだ[イ]。妹のほうがあれより良いではないか。さあ，それを代わりにあなたのものとするがよい」。 **3** しかしサムソンはそこの人々に言った，「フィリスティア人に害を加えたとしても，今度はわたしの罪科とはならないはずです[ウ]」。

4 そしてサムソンは出かけて行って三百匹のきつね[エ]を捕まえ，またたいまつを手に取った。そして，尾と尾が向き合うようにさせ，二つの尾の間，その真ん中に一本のたいまつを取り付けた。 **5** その後たいまつに火を付けて，それら[のきつね]をフィリスティア人の刈ってない穀物畑の中に放った。こうして彼は，穀物の束から刈り取っていない穀物まですべての物，またぶどう園とオリーブ畑とを火で焼いた[オ]。

6 それでフィリスティア人は，「だれがこんな事をしたのか」と言いだした。そして彼らは言った，「あのティムナ人の娘婿サムソンだ。彼がその妻を取って，花婿付き添い人に与えたからだ[カ]」。そこでフィリスティア人は上って行って，彼女とその父とを火で焼いた[キ]。 **7** それに対してサムソンは言った，「あなた方がこのような事をするなら，わたしとしてもあなた方に復しゅうするよりない[ク]。その後にわたしはやめよう」。 **8** そして彼はその者たちに打ちかかり，股の上に脚を[積み重ねて]大々的な殺りくを行なった。その後，下って行ってエタムの大岩の裂け目に住むようになった[ケ]。

第14章
ア 裁 16:16　箴 19:13　箴 21:19　ルカ 11:8
イ 裁 16:18　箴 6:18　箴 25:9
ウ 裁 15:1
エ 裁 14:14
オ 裁 14:15
カ 裁 14:14
キ 裁 13:25　裁 14:6　裁 15:14　コI 12:4
ク ヨシ 13:3　裁 1:18　エレ 47:5
ケ 裁 14:13
コ 裁 14:2
サ 裁 14:11　裁 15:2

第15章
シ 創 38:17　サI 16:20　ルカ 15:29
ス 裁 14:18

第二欄
ア 裁 14:17
イ 裁 14:11　裁 14:20
ウ 裁 14:4　裁 15:5
エ 歌 2:15　哀 5:18
オ サII 14:30
カ 裁 14:11　裁 14:20　裁 15:2
キ 申 9:5　裁 12:1　裁 14:15　箴 22:8
ク 創 9:6　民 35:16　裁 14:4
ケ 裁 15:11

9 後にフィリスティア人[ア]は上って来て，ユダ[イ]の中に宿営を張り，レヒ[ウ]を踏みにじった。 **10** そこでユダの人々は言った，「どうしてあなた方はわたしたちに向かって上って来たのですか」。すると彼らは言った，「サムソンを縛るために上って来た。彼が我々にしたとおりにしてやるためだ」。 **11** それでユダの人々三千人はエタムの大岩の裂け目に下って行って[エ]，サムソンにこう言った。「フィリスティア人がわたしたちを支配していることをあなたは知らないのですか[オ]。それなのに，あなたがわたしたちにしたこと，これはどういう意味ですか」。すると彼は言った，「彼らがわたしにしたとおりにわたしも彼らにしたのです[カ]」。 **12** しかし彼らは言った，「あなたを縛るためにわたしたちは下って来ました。あなたをフィリスティア人の手に渡すためです」。するとサムソンは言った，「あなた方はわたしを襲わない，と誓ってください」。 **13** それで彼らは言った，「そうです，わたしたちはあなたをただ縛るだけです。あなたを彼らの手に渡しますが，わたしたちがあなたを死なせるようなことは決してしません」。

こうして人々は彼を二本の新しい縄[キ]で縛り上げて大岩から連れ出した。 **14** 彼がレヒまで来ると，フィリスティア人は彼を迎えて歓呼するのであった[ク]。その時エホバの霊[ケ]が彼に働きはじめ，その両腕にあった縄は火で焼け焦げた亜麻糸のようになって[コ]，かせは手から溶け去った。 **15** 次いで彼は，雄ろばの水気のあるあご骨を見つけ，手を伸ばしてそれを取り，それをもって一千人の者を討ち倒していった[ア]。 **16** この時サムソンは言った，

「雄ろばのあご骨をもって，一山，
　二山！
雄ろばのあご骨をもってわたしは
　一千人を討ち倒した[イ]」。

17 そして，こう語り終えると，彼はすぐにそのあご骨を手から投げ，その場所をラマト・レヒ[ウ]と呼んだ。 **18** そのとき彼は非常な渇きを覚え，エホバを呼び求めてこう言った。「この大いなる救いをこの僕の手中に与えてくださったのはあなたです[エ]。それなのに今，わたしは渇きのために死ぬのでしょうか。無割礼の者たちの手に落ちなければならないのでしょうか[オ]」。 **19** すると神はレヒにある搗き臼型のくぼ地を裂いて開かれたため，水[カ]がそこから出て来た。彼はそれを飲み，そののち彼の霊[キ]は元に戻って，彼は生気づいた[ク]。そのため彼はそこの名をエン・ハコレと呼んだ。それは今日までレヒにある。

20 そして彼はフィリスティア人の日にイスラエルを二十年間裁いた[ケ]。

16

ある時サムソンはガザに行き[コ]，そこでひとりの遊女に会ってそのもとに入った[サ]。 **2** すると，「サムソンがここに入って来た」という知らせがガザ人たちに伝えられた。それで人々は彼を取り囲み[シ]，その都市の城門の中で夜通し待ち伏せした[ス]。そして彼らは夜じゅう平静を守り，「朝の光が差してきたらすぐ彼を殺すのだ」と言っていた[セ]。

第15章
ア ヨシ 13:2; 裁 14:4
イ ヨシ 15:20
ウ 裁 15:17; 裁 15:19; サII 23:11
エ 裁 15:8
オ 申 28:48; 裁 13:1; 裁 14:4; 詩 106:41
カ レビ 24:17; 裁 1:7; 裁 15:7
キ 裁 16:11
ク 伝 7:8; ミカ 7:8
ケ 裁 13:25; 裁 14:6; ゼカ 4:6
コ 裁 16:9; 裁 16:12

第二欄
ア レビ 26:8; ヨシ 23:10; サI 14:6
イ 裁 16:30
ウ 裁 15:9
エ 詩 3:7; 詩 18:31; 詩 44:3
オ 裁 14:3; サI 17:26; サII 1:20
カ 創 21:19; 出 17:6; マタ 19:26
キ 創 45:27; サI 30:12; イザ 40:29
ク 詩 34:6; 詩 120:1
ケ 創 49:16; 裁 2:16; 裁 13:1; 裁 13:5; 裁 16:31; ネヘ 9:27; ヘブ 11:32

第16章
コ ヨシ 13:3; ヨシ 15:47
サ ヨシ 2:1; 裁 14:4
シ 詩 118:11
ス 使徒 9:24; コII 11:32
セ 裁 15:10

3 一方サムソンは，夜半まで横になっていたが，夜半になると起き上がり，その都市の城門[ア]の扉と二本の側柱をつかみ，それをかんぬきを付けたまま引き抜き，自分の肩に載せて，ヘブロン[イ]に面する山の頂に運んでいった[ウ]。

4 またその後，彼はソレクの奔流の谷のひとりの女を愛するようになった。その女は名をデリラ[エ]といった。 **5** すると，フィリスティア人の枢軸領主たち[オ]は彼女のところに上って来て，こう言った。「彼をだまして[カ]，彼の大きな力が何によるのか，どのようにしたら彼に打ち勝つことができるか，どうしたら必ず彼を縛ってこれを制することができるのかを見てくれ。そうすれば我々としては，めいめいが銀千百枚をお前に与えよう[キ]」。

6 後にデリラはサムソンに言った，「どうか，是非わたしに教えてください。あなたの大きな力は何によるのですか。どのようにしたらあなたも縛られて，人に制せられるようになるのですか[ク]」。 **7** するとサムソンは言った，「まだ水気があって乾燥しきっていない筋[ケ]七本で縛るなら，わたしも弱くなって普通の人と同じようになるはずだ」。 **8** それでフィリスティア人の枢軸領主[コ]たちは，まだ水気があって乾燥しきっていない筋七本を彼女のところに持って来た。後に彼女はそれで[サムソン]を縛った。 **9** さて，彼女の奥の部屋には待ち伏せの者が座していた[サ]。そして彼女は，「サムソン，フィリスティア人[シ]が来ています！」と言うのであった。すると，彼はその筋を二つに引きちぎってしまった。火のにおいのついた粗麻のより糸が二つに引きちぎられるかのようであった[ア]。こうして彼の力については知られなかった[イ]。

10 続いてデリラ[ウ]はサムソンに言った，「ご覧なさい，あなたはわたしをからかって，わたしにうそを言おうとされました[エ]。今度こそ，どうしたらあなたも縛られるのか，是非わたしに教えてください」。 **11** それで彼は言った，「まだ仕事に用いたことのない新しい縄で固く縛るなら，わたしも弱くなって普通の人と同じようになるはずだ」。 **12** そこでデリラは新しい縄を取り，それで彼を縛ってこう言った。「サムソン，フィリスティア人が来ています！」その間ずっと，待ち伏せの者が奥の部屋に座していた[オ]。すると，彼はそれを縫い糸のように二つに引きちぎって腕から落とした[カ]。

13 その後デリラはサムソンに言った，「これまでずっとあなたはわたしをからかって，わたしにうそを言おうとされました[キ]。どうしたらあなたも縛られるのか，どうしても話してください[ク]」。そこで彼は言った，「わたしの頭の七房の編み髪を縦糸[ケ]で織り合わせるならば」。 **14** そこで彼女はそれを留め針でつづり合わせ，その後，「サムソン，フィリスティア人が来ています！」と言った[コ]。すると彼は眠りから覚め，機織り用の留め針と縦糸とを引き抜いた。

15 このとき彼女は言った，「あな

第16章
ア 創 22:17; 創 24:60
イ 創 23:2; ヨシ 15:13; ヨシ 21:11; 裁 1:10
ウ ゼカ 4:6
エ 裁 16:18
オ ヨシ 13:3; 裁 3:3
カ 裁 14:15
キ 出 23:8; 民 22:17; 裁 16:18; 箴 17:23; 伝 7:7; マタ 26:15; テモI 6:10
ク 詩 12:2; ミカ 7:5
ケ 創 32:32; ヨブ 10:11
コ ヨシ 13:3
サ 裁 16:12
シ ヨシ 13:1; ヨシ 13:2; 裁 14:4

第二欄
ア 裁 15:14
イ 裁 16:5
ウ 裁 16:4
エ 裁 16:7; 裁 16:13; 裁 16:15
オ 裁 16:9
カ 裁 15:14
キ 裁 16:7; 裁 16:11
ク 裁 16:5
ケ レビ 13:48
コ 裁 16:9

たは『お前を愛している』などとよくも言えるものです[ア]。あなたの心はわたしと共になどありもしませんのに。こうして三度もわたしをからかって，あなたの大きな力が何によるのかを知らせてはくれませんでした[イ]」。**16** そして彼女が終始言葉で言い迫って[ウ]，しきりにせがんだため，彼の魂もこらえ切れないで死ぬほどになった[エ]。**17** ついに彼は自分の心のすべてを彼女に明かして[オ]こう言った。「かみそり[カ]がわたしの頭に当てられたことはない。わたしは母の腹にいた時から神のナジル人[キ]なのだ。もしわたしの髪の毛がそり落とされたなら，わたしの力も必ずわたしから去り，わたしはまさに弱くなって他のすべての人と同じようになるはずだ[ク]」。

18 彼が心のすべてを明かしたのを見ると，デリラはすぐに人をやってフィリスティアの枢軸領主たち[ケ]を呼び，こう言った。「今度こそ上って来てください。あの人は自分の心のすべてをわたしに明かしたからです[コ]」。それでフィリスティアの枢軸領主たちは彼女のもとに上って来た。金をその手に携えて来るためであった[サ]。**19** そこで彼女は[サムソン]を自分のひざの上で眠らせた。そうして人を呼び，その者に彼の頭の七房の編み髪をそり落とさせた。するとそれ以後，彼女は[サムソン]を制することができるようになり，また彼の力は次第に去っていった。**20** このとき彼女は言った，「サムソン，フィリスティア人が来ています！」 それを聞くと彼は眠りから覚めてこう言った。「わたしはこれまでのように出て行って振り[ア]ほどこう」。だが，彼自身は，エホバが自分から離れた[イ]ことを知らなかった。**21** こうしてフィリスティア人は彼を捕まえ，その両目をくじり取って[ウ]ガザ[エ]に連れ下り，銅の足かせ二つをこれに掛けた[オ]。彼は獄屋[カ]の中で粉をひく者[キ]となった。**22** ところで，彼の頭の毛は，そり落とされるとすぐまた豊かに伸び始めた[ク]。

23 一方フィリスティアの枢軸領主たちは，自分たちの神ダゴン[ケ]に大いなる犠牲をささげるため，また歓び合うため共に集まって，しきりにこう言った。「我々の神が敵のサムソンを我々の手に与えてくれた[コ]！」 **24** 民は彼を見ると，すぐに自分たちの神[サ]を賛美し始めた。「我々の神が，我々の敵[シ]をこの手に与えてくれたのだ。我々の土地を荒らした者[ス]，我々のうちの非常に多くを打ち殺したその者[セ]を」と彼らは言った。

25 そして，彼らはその心に浮かれて[ソ]こう言いだした。「サムソンを呼んで来て，我々のために何かの楽しみ事を行なわせようではないか[タ]」。それで彼らはサムソンを獄屋の中から呼び出した。みんなの前で戯れ事を行なわせようとしてであった[チ]。そして彼を柱の間に立たせた。**26** その時サムソンは自分の手を取っていた少年にこう言った。「この家の堅い支えとして立つ柱に触らせて，それに寄りかからせてくれまいか」。**27** (ところで，その家は男女でいっぱいになっており，フィリ

第16章

ア 裁 14:16
イ 裁 16:7; 裁 16:11; 裁 16:13
ウ 裁 14:17; ルカ 11:8
エ 箴 21:19; 箴 25:24; 箴 27:15; ルカ 11:8
オ 裁 14:17; ミカ 7:5
カ 民 6:5; 裁 13:5; サI 1:11
キ 裁 13:7
ク 箴 13:3
ケ ヨシ 13:3; 裁 3:3; 裁 16:5; 裁 16:30; サI 5:8; サI 6:4; サI 29:2; 代I 12:19
コ 裁 14:17; 裁 16:17; 箴 25:9; エレ 9:4; ミカ 7:5
サ 裁 16:5; マタ 26:15

第二欄

ア 裁 16:9; 裁 16:12; 裁 16:14
イ 民 14:42; サI 18:12; 代II 15:2
ウ サI 11:2; 王II 25:7
エ 裁 16:1
オ 代II 33:11
カ 創 39:20; 王II 17:4
キ マル 9:42
ク 民 6:5; 裁 13:5
ケ サI 5:4
コ 申 32:27; 裁 13:5
サ 詩 135:15; ダニ 5:4; コI 8:5
シ 裁 15:10
ス 裁 15:5
セ 裁 15:8; 裁 15:16
ソ サII 13:28
タ 箴 14:13; マタ 27:29
チ ヨブ 30:9; 詩 35:15; 詩 69:12; ヘブ 11:36

スティアの枢軸領主たちは皆そこにいた。[ア]屋上にはおよそ三千人の男女がおり，サムソンが何かの楽しみ事をするのを見ようとしていた[イ]。)

28 この時サムソン[ウ]はエホバに呼びかけて[エ]言った，「主権者なる主エホバ，どうかわたしを思い出してください[オ]。どうかこの一度だけわたしを強くしてください[カ]，[まことの]神なる方よ。フィリスティア人に復しゅうさせてください。わたしの二つの目のうちせめてその一つに対する復しゅうを[キ]」。

29 そうしてサムソンは，その家の堅い支えとして立つ真ん中の二本の柱に向かってしっかりと立ち，その一方を右手，もう一方を左手につかんだ。**30** それからサムソンは言った，「わたしの魂はフィリスティア人と共に死ぬのだ[ク]」。そうして彼が力を込めて身をかがめると，その家は枢軸領主たちの上，またそこにいたすべての民の上に崩れ落ちた[ケ]。そのため，彼が自分の死のさいに死に至らせた死者は，生きている間に死に至らせた者より多くなった[コ]。

31 後に彼の兄弟たちまたその父の家のすべての者が下って来て彼を抱え上げ，これを携え上って，ツォルアと[サ]エシュタオル[シ]の間にある父マノア[ス]の埋葬所に葬った。彼はイスラエルを二十年裁いたのである[セ]。

17

さて，エフライムの山地の人[ソ]で，名をミカという者がいた。**2** やがて彼は自分の母にこう言った。「あなたのもとから持ち去られ，あなたがそれについてのろいのことばを述べ[ア]，しかもわたしの聞くところでそれを話されたあの千百枚の銀のことですが，ご覧ください，その銀はわたしのところにあります。それを持ち去ったのはわたしです[イ]」。それに対して母は言った，「我が子にエホバの祝福があるように[ウ]」。**3** そこで彼はその千百枚の銀を母に返した[エ]。すると母はつづけて言った，「わたしはどうしてもこの銀を，我が子のために，神聖なものとしてわたしの手からエホバにささげなければなりません。それによって，彫刻像[オ]と鋳物の像[カ]とを作るのです。ですから今，わたしはそれを改めてあなたに与えます」。

4 それで彼はその銀を自分の母親に返却した。母親は銀二百枚を取って，それを銀細工人[キ]に渡した。すると彼は彫刻像[ク]と鋳物の像[ケ]をこしらえた。それはミカの家に置かれることになった。**5** このミカという人は，自分で神々の[コ]家を持っていて，その後さらにエフォド[サ]とテラフィム[シ]を作った。そして一人の息子の手に力を満たして[ス]その者が彼のため祭司となるようにした[セ]。**6** そのころイスラエルに王はいなかった[ソ]。すべての者は自分の目に正しいと見えることを行なっていた[タ]。

7 ところで，ユダのベツレヘム[チ]の人で，ユダの家族に属するひとりの若者がいた。彼はレビ人[ツ]であった。彼はそこにしばらく住んでいたのである。**8** 後

第16章
ア 裁 16:18
イ 裁 16:25
ウ ヘブ 11:32
エ 詩 50:15; 詩 91:15
オ 詩 74:18; エレ 15:15
カ 裁 14:6; 裁 14:19; 裁 15:14
キ 裁 16:21; 詩 58:10; 詩 143:12
ク エゼ 18:4; マタ 10:28; 啓 12:11
ケ 裁 16:27; ヨブ 31:3
コ 裁 14:19; 裁 15:8; 裁 15:15
サ 裁 13:2; 裁 13:25
シ ヨシ 19:41
ス 裁 13:8
セ 創 49:16; 裁 2:16; 裁 15:20

第17章
ソ ヨシ 17:15; 裁 10:1

第二欄
ア サI 14:24; サI 26:19
イ 出 20:12; 出 20:15; レビ 6:4
ウ 箴 19:18
エ レビ 6:5
オ 出 20:4; レビ 26:1; 詩 115:4
カ レビ 19:4; イザ 40:19; ハバ 2:18
キ イザ 46:6; エレ 10:9
ク 申 5:8; 申 27:15
ケ 申 9:12
コ 創 31:30; 申 13:6; エズ 1:7; コI 8:5
サ 出 28:6; 裁 8:27
シ 創 31:19; 裁 18:14; ホセ 3:4
ス 出 29:9; 裁 17:12; 王I 13:33; 代II 13:9
セ 民 3:10; 申 12:11
ソ 創 36:31; 申 33:5; 裁 18:1

タ 申 12:8; 申 28:1; 裁 21:25; 箴 14:12; 箴 16:2; 箴 21:2; チ 創 35:19; 裁 19:1; ルツ 1:1; ミカ 5:2; マタ 2:1; ツ 民 3:45; ヨシ 14:3; ヨシ 18:7; 裁 18:30。

にその人はユダのベツレヘムの都市を出て，どこでも場所の見つかるところにしばらくとどまることにした。ついに，その道を進むうちにエフライムの山地に入り，ミカの家まで来た[ア]。 **9** そこでミカは彼に言った，「どちらからおいでになったのですか」。それで彼は言った，「わたしはレビ人で，ユダのベツレヘムから来ました。わたしはどこでも場所の見つかる所にしばらくとどまるために出て来たのです」。 **10** それでミカは言った，「わたしのところに住んで，わたしのために父[イ]また祭司[ウ]となってください。わたしとしては，年に銀十枚，そして通常の衣一式とあなたの食べる物を上げますから」。そこでレビ人は中に入った。 **11** こうしてレビ人はその人のもとに住むことを引き受け，その若者は彼の息子の一人のようになった。 **12** そして，ミカはそのレビ人の手に力を満たして[エ]その若者を自分のために祭司とならせ[オ]，ミカの家にそのままとどまらせた。 **13** それでミカは言った，「今，エホバがわたしに良くしてくださることがはっきり分かる。レビ人がわたしのために祭司になってくれたのだから[カ]」。

18 そのころイスラエルに王はいなかった[キ]。またそのころ，ダン人[ク]の部族は，自分が住むための相続地を求めていた。その日になるまで，イスラエルの諸部族の中にあって彼らに相続地は定まっていなかったからである[ケ]。

2 やがてダンの子らは，自分たちの家族のうちの五人，すなわち自分たちのうちの勇者である人々をツォルア[ア]とエシュタオル[イ]から送り出して，土地を偵察させ[ウ]，それを探らせた。そしてその者たちに言った，「行って，その地を探って来なさい」。やがて一行はエフライムの山地[エ]に入り，ミカの家[オ]のある所まで来て，そこで夜を過ごした。 **3** ミカの家のすぐ近くにいる間に，彼らはレビ人であるその若者の声に気づいて，そこに立ち寄った。そうして彼にこう言った。「だれがあなたをここに連れて来たのですか。こんな所で何をしているのですか。ここにどんな用事があるのですか」。 **4** それで彼は言った，「ミカがこれこれのことをしてわたしを雇って[カ]くれ，わたしが彼の祭司となる[キ]ようにしてくれたのです」。 **5** そこで彼らは言った，「どうか神[ク]に尋ねて[ケ]，わたしたちの行こうとしている道がうまくゆくかどうかが分かるようにしてください」。 **6** すると祭司は彼らに言った，「安心してお行きなさい。あなた方の行くその道は，エホバのみ前にあります」。

7 そこでその五人は進んで行ってライシュ[コ]に来た。そして，その中にいる民がシドン人の習わしどおり自分に頼って住み，平穏に，また何の懸念も持たずにいる[サ]のを見た。圧迫する征服者がいてその地の事に干渉しているわけでもなく，しかもシドン人たちからは遠く[シ]離れ，また人々とのかかわりも全くないようであった。

8 ようやく彼らはツォルア[ス]とエシュ

第17章
ア 裁 17:1
イ 創 45:8; 王II 6:21; イザ 22:21
ウ 裁 18:19; 裁 18:27
エ 裁 17:5
オ 民 3:10; 王I 12:31; 王I 13:33; 代II 13:9
カ 箴 14:12; イザ 44:20; マタ 15:9

第18章
キ 創 36:31; 申 33:5; 裁 8:23; 裁 17:6; 裁 19:1; 裁 21:25
ク ヨシ 19:40
ケ 民 33:55; ヨシ 19:47; 裁 1:34

第二欄
ア ヨシ 19:41; 裁 13:2; 裁 13:25
イ 裁 16:31
ウ 民 13:17; ヨシ 2:1; ヨシ 7:2; 裁 1:23; サI 26:4
エ ヨシ 17:15; 裁 19:1
オ 裁 17:1
カ 裁 17:10; ミカ 3:11
キ 裁 17:5; 裁 18:27; 王I 13:33; 代II 13:9
ク 裁 17:13
ケ 王I 22:5
コ ヨシ 19:47; 裁 18:29
サ 裁 18:27
シ ヨシ 13:4; ヨシ 19:28; 裁 3:3; 裁 10:12
ス 裁 13:2; 裁 16:31

タオル[ア]にいる自分の兄弟たちのところに戻って来た。それで兄弟たちは，「どうだったか」と彼らに聞きはじめた。 **9** そこで彼らは言った，「さあ，立ち上がってください。彼らのところに攻め上りましょう。わたしたちはその地を見て来たからです。そうです，それは非常に良い所です[イ]。それなのにあなた方はためらっています。ぐずぐずせず，進んで行ってその地に入り，それを取得するのです[ウ]。 **10** そこに入れば，あなた方は何の懸念も持たずにいる民[エ]のところに来ます。しかもその地は十分に広いのです。神はそれをあなた方の手にお与えになったのです[オ]。地にあるどんな物にも不足することのない所です[カ]」。

11 そこで，戦いの武器を身に帯びた六百人，ダン人の家族の者たち[キ]が，そこから，つまりツォルアとエシュタオル[ク]から出発して行った。 **12** そして彼らは道を上って，ユダのキルヤト・エアリム[ケ]に宿営を張った。そのため人々はその場所をマハネ・ダン[コ]と呼んで今日に至っている。見よ，それはキルヤト・エアリムの西である。 **13** そののち彼らはそこからエフライムの山地に進み，ミカの家のところまで来た[サ]。

14 その時，ライシュ[シ]の地を偵察してきたさきの五人[ス]が答えて兄弟たちに言った，「これらの家にはエフォドとテラフィム[セ]，また彫刻像[ソ]や鋳物の像[タ]があるのを知っていましたか。それで今，自分たちが何を行なうべきかを思いに留めてください[チ]」。 **15** そうして彼らはそこに立ち寄り，ミカの家にいるレビ人[ア]の若者の家に来て，彼がどのように暮らしているかを尋ねはじめた[イ]。 **16** その間ずっと，戦いの武器[ウ]を身に帯びた六百人，ダンの子らの者たち[エ]は，門の入口のところに立っていた。 **17** 土地を偵察してきた五人の者たち[オ]はさらに上って行った。そこに入って彫刻像[カ]とエフォド[キ]，またテラフィム[ク]と鋳像[ケ]とを取るためであった。（そして，祭司[コ]は，戦いの武器を身に帯びた六百人と共に門の入口のところに立っていた。） **18** そしてこれらの者はミカの家の中に入って，彫刻像，エフォドとテラフィムおよび鋳像を取ろうとした[サ]。これを見て祭司[シ]は言った，「あなた方は何をしているのですか」。 **19** しかし彼らは言った，「静かにせよ。口に手を当てよ。一緒に来て，わたしたちのための父[ス]また祭司[セ]となってくれ。一人の人の家のために祭司でいるのと[ソ]，イスラエルの一部族また一家族のために祭司になるのと[タ]では，あなたにとってどちらが良いのか」。 **20** これを聞いてその祭司の心は喜んだ[チ]。そこで彼はエフォドとテラフィムと彫刻像を取って[ツ]その民の中に入った。

21 そののち彼らは向きを転じて自分たちの道を行き，幼い者たちと畜類と貴重品とを自分たちの先頭に置いた[テ]。 **22** ミカの家[ト]にすぐ近い家の人々が呼び集められてダンの子らに追いつこうとした時，彼らはミカの家から少し離れたところまで来ていた。 **23** それらの者たちがダンの子らに向かって叫び

第18章

ア ヨシ 15:33 裁 18:2
イ 民 14:7 申 8:7
ウ 出 23:30 民 13:30 ヨシ 18:3
エ 裁 18:7 裁 18:27
オ 申 4:1 詩 81:14
カ 出 3:8 申 8:9 エゼ 20:6
キ ヨシ 19:40
ク 裁 16:31 裁 18:2
ケ ヨシ 15:60 サI 7:1 代II 1:4
コ 裁 13:25
サ 裁 17:1
シ 裁 18:7 裁 18:29
ス 裁 18:2
セ 裁 17:5
ソ 申 5:8 裁 17:4
タ 申 27:15 ヨハI 5:21
チ 裁 18:18

第二欄

ア 裁 17:7 裁 17:12 裁 18:30
イ 創 29:6 創 43:27
ウ サI 17:5 代II 26:14
エ 裁 18:11
オ 裁 18:2
カ 出 20:4 レビ 26:1 裁 17:4 詩 115:4
キ 出 28:6 裁 8:27
ク 創 31:19 創 31:30 裁 17:5 ホセ 3:4
ケ レビ 19:4 申 27:15 裁 17:3 ヨハI 5:21
コ 裁 17:12
サ 裁 17:4 裁 18:30
シ 裁 17:12 裁 18:4
ス 裁 17:10
セ 裁 18:4 裁 18:27 ミカ 3:11
ソ 裁 17:12
タ 裁 18:30
チ 詩 10:3 イザ 56:11 ヘブ 5:4
ツ 裁 17:4 裁 17:5 裁 18:14 裁 18:18
テ 創 33:2 申 25:18
ト 裁 17:1

つづけると，彼らは振り向いてミカにこう言った。「あなたは人を呼び集めたりして，一体どうしたのか」[ア]。 **24** それで彼は言った，「わたしの作った[イ]わたしの神々[ウ]をあなた方は取った。しかも祭司[エ]まで[連れて]進んで行く。この上わたしに何があるのか[オ]。それなのに，『一体どうした』などと，よくも言えたものだ」。 **25** するとダンの子らは言った，「お前の声をわたしたちのそばで聞こえさせてはいけない。苦々しい魂の者たち[カ]がお前たちに襲いかかることのないためだ。そうなれば，自分の魂に加えて家の者たちの魂まで失うことになるだろう」。 **26** こうしてダンの子らは自分たちの道を進んで行くのであった。そしてミカは，彼らが自分より強いのを見て[キ]，向きを変えて自分の家に戻って行った。

27 一方彼らは，ミカの作ったものを取り，また彼のものとなっていた祭司[ク]を連れて，ライシュ[ケ]へ，すなわち，平穏に，また何の懸念もなく住んでいる民[コ]のところへ進んで行った。そしてこれを剣の刃で討ち[サ]，その都市を火で焼いた[シ]。 **28** そしてこれを救い出す者はいなかった。そこはシドン[ス]からは遠く，人々とのかかわりもなく暮らしていたからである。それはベト・レホブ[セ]に属する低地平原にあった。そののち彼らはその都市を建て直してそこに住むようになった[ソ]。 **29** さらに，その都市の名を自分たちの父の名によってダンと呼んだ[タ]。ダンはイスラエルに生まれた者である[チ]。だが，ライシュというのがその都市の初めの名であった[ア]。 **30** その後ダンの子らは自分たちのためにその彫刻像[イ]を立てた。そして，モーセの子のゲルショム[ウ]の子であったヨナタン[エ]，この者とその子らとがダン人の部族の祭司となって，その地の流刑[オ]の日にまで及んだ。 **31** こうして彼らは，[まことの]神の家[カ]がシロ[キ]にとどまっていた日の間ずっと，ミカが作った彫刻像を自分たちのものとして立てておいた。

19

さて，そのころ，イスラエルに王はいなかった[ク]。そして，あるレビ人がエフライムの山地[ケ]の最も遠く離れた地にしばらくとどまることになった。やがて彼はユダのベツレヘム[コ]からひとりのそばめ[サ]をめとった。 **2** ところが，そのそばめは彼に背いて淫行[シ]を犯すようになった。ついに彼女は彼のもとを離れて，ユダのベツレヘムにある自分の父の家に行き，そこに満四か月とどまった。 **3** そこで夫は立って彼女を追って行き，いたわりの言葉をかけて彼女を連れ戻そうとした。そして，従者[ス]と二頭の雄ろばが彼と一緒であった。それで彼女は彼を自分の父の家に入らせた。娘の父親は，彼を見るや，歓んでこれを迎えた。 **4** こうしてしゅうと，つまり娘の父親が彼を引きとどめたため，彼はそのもとに三日とどまった。みんなで食べたり飲んだりし，彼はそこに泊まるのであった[セ]。

第18章
ア 創 21:17; サⅡ 14:5; 王Ⅱ 6:28
イ 詩 115:8; 詩 135:18; イザ 44:17; エレ 51:17
ウ 裁 17:4; 裁 17:5
エ 裁 17:12
オ 裁 17:5
カ サⅠ 22:2
キ ルカ 14:31
ク 裁 17:12; 裁 18:19
ケ ヨシ 19:47; 裁 18:7
コ 裁 18:10
サ ヨシ 19:47
シ ヨシ 11:13
ス 創 10:15; 創 49:13; ヨシ 11:8; 裁 10:12; 裁 18:7
セ 民 13:21; サⅡ 10:6
ソ 民 33:53
タ 創 14:14; 申 34:1; ヨシ 19:47; 裁 20:1; サⅡ 17:11; 王Ⅰ 12:29
チ 創 30:6; 創 32:28

第二欄
ア ヨシ 19:47; 裁 18:7
イ 出 20:4; レビ 26:1; 申 17:3; 申 27:15; 裁 17:4; 裁 18:18
ウ 出 2:22; 出 18:3
エ 裁 17:12
オ サⅠ 4:11; サⅠ 4:22; 詩 78:61
カ 出 40:2; ヨシ 18:1
キ サⅠ 1:3; サⅠ 4:3; 詩 78:60; エレ 7:12

第19章
ク 裁 17:6; 裁 18:1; 裁 21:25; サⅠ 8:4; サⅠ 8:5
ケ ヨシ 17:15; ヨシ 17:16
コ 創 35:19; 裁 17:7; ミカ 5:2; マタ 2:6
サ 創 16:3; 出 21:8; サⅡ 5:13; 代Ⅱ 11:21

シ レビ 20:10; 申 22:22; ガラ 5:19; コロ 3:5; ス 民 22:22; セ 創 24:54; ロマ 12:13; ヘブ 13:2。

5 次いで四日目のこと，みんながいつものように朝早く起き，彼が立って出かけようとすると，娘の父親は婿にこう言った。「あなたの心を少しのパンで養[ア]い，その後みんなは出かけて行くがよい」。 **6** そこで一同は腰を下ろし，両者とも食べたり飲んだりしはじめた。その後，娘の父親はその人に言った，「さあ，どうか，泊まってゆきなさい[イ]。あなたの心をいこわせるがよい[ウ]」。 **7** その人が立って出かけようとすると，しゅうとはしきりに彼に請い願うのであった。それで彼はそこにもう一晩泊まった[エ]。

8 五日目に彼が朝早く起きて出かけようとすると，娘の父親はこう言った。「さあ，あなたの心のために食事をしてゆきなさい[オ]」。そのため彼らが去りかねているうちに，ついに日は薄れてきた。それでも双方ともずっと食べつづけていた。 **9** それからその人[カ]，つまり彼とそばめ[キ]と従者[ク]とは身を起こして出かけようとした。しかし，娘の父親であるそのしゅうとは彼にこう言った。「さあ，見なさい，日ははや傾いて，夕方になろうとしている。さあ，みんな，泊まってゆきなさい[ケ]。日はもう終わろうとしている。ここに泊まって，心をいこわせるがよい[コ]。そして，明日は，あなた方の旅のために早く起きて，自分の天幕に向かうのだ」。 **10** しかし，その人は泊まってゆくことに同意せず，立って進んで行き，エブス[サ]つまりエルサレム[シ]に面するところまで来た。彼と共に，鞍を置いた二頭の雄ろば，またそばめと従者とがいた。

11 一行がエブスのすぐ近くにいる間に昼の光がかなり低くなったため[ア]，従者は主人にこう言った。「さあ，今，エブス人[イ]のこの都市に寄って，そこに一晩泊まってまいりましょう」。 **12** しかしその主人は言った，「イスラエルの子らではない異国人[ウ]の都市に寄るのはやめよう。わたしたちはギベア[エ]まで進んで行かなければならない」。 **13** そして彼は従者にさらにこう言った。「さあ，どこかその場所の近くまで行こう。ギベアかラマ[オ]に泊まるのだ」。 **14** それで彼らはそこを通り過ぎて進んで行ったが，ベニヤミンに属するギベアに近づいたころに日は彼らの上に沈みはじめた。

15 そこで彼らはそこに立ち寄り，中に入ってギベアに泊まることにした。そして彼らは中に入ってその都市の公共広場に腰を下ろしたが，彼らを家に連れて行って泊めようとする者はひとりもいなかった[カ]。 **16** やがて，見よ，晩になってから，ひとりの老人が野の仕事から戻って来るのであった[キ]。それはエフライムの山地[ク]から来た人で，しばらくギベアにとどまっているのであった。しかし，その場所の人々はベニヤミン人[ケ]であった。 **17** 彼は目を上げて，その人，旅人が市の公共広場にいるのを見た。そこでその老人は言った，「どちらへ行かれるのか。どこからおいでになったのか[コ]」。 **18** それで彼は言った，「わたしどもはユダのベツ

第19章

ア 創 18:5　詩 104:15　箴 11:25
イ 創 19:2
ウ 裁 19:9　裁 19:22
エ 裁 19:4　ペテI 4:9
オ 創 18:5　裁 19:5　ルツ 3:7　詩 104:15
カ 裁 19:1
キ 裁 19:2　サII 5:13
ク 民 22:22　裁 19:3
ケ ルカ 24:29　ロマ 12:13
コ 裁 19:6
サ ヨシ 15:8　ヨシ 15:63
シ ヨシ 18:28　裁 1:8

第二欄

ア 裁 19:14
イ 創 10:16
ウ 出 23:33　民 33:55　申 20:18　裁 1:21
エ ヨシ 18:28　サI 10:26　イザ 10:29　ホセ 5:8
オ ヨシ 18:25　王I 15:17　ネヘ 11:33　エレ 40:1
カ 創 19:2　裁 19:20　イザ 58:7
キ マタ 20:8
ク ヨシ 17:15　裁 19:1
ケ ヨシ 18:21　ヨシ 18:28
コ 創 16:8

レヘムからエフライムの山地の最も遠く離れた所まで行くところです[ア]。わたしはそこの者ですが，ユダのベツレヘムへ行って来たのです[イ]。いま自分の家へ向かうところですが，家に迎え入れてくれる人がだれもいません[ウ]。 **19** ですが，雄ろばのためのわらも飼い葉[エ]もあり，わたしやこの奴隷女[オ]のため，また僕と共におりますこの従者[カ]のためのパン[キ]もぶどう酒もあります。何一つ不足しているものはありません」。 **20** しかし，老人は言った，「あなたに平安があるように[ク]！　何でも不足のものがあればわたしに任せなさい[ケ]。だが，公共広場に泊まることだけはおよしなさい」。 **21** そうして彼を自分の家の中に連れて行き[コ]，雄ろばには混ぜ餌を与えた[サ]。そこで一行は足を洗って[シ]，食べたり飲んだりしはじめた。

22 彼らがその心をいこわせていると[ス]，見よ，その都市の男たち，全くどうしようもない者たち[セ]がその家を取り囲み[ソ]，戸口に向かって押し合いをするのであった。そして，その家の持ち主である老人にこう言いつづけた。「お前の家に入ったあの男を出せ。我々がその男と交わりを持つためだ[タ]」。 **23** それを聞いて家の持ち主は彼らのところに出て行き，こう言った[チ]。「いや，兄弟たち[ツ]，どうか，悪い事はしてくれるな。この人はわたしの家に入ったのだ。そのような恥ずべき愚行[テ]をしてはいけない。 **24** ここにわたしの処女の娘と，この人のそばめがいる。どうかそれを出させてくれ。あなた方はそれを犯し[ア]，あなた方の目に良いようにするがよい。しかしこの人に対しては，そのような恥ずべき愚行をしてはならない」。

25 それでも，男たちはその[言葉]を聴こうとしなかった。そのため，その人は自分のそばめ[イ]を取って，これを外の彼らのもとに連れ出した。それで彼らはその女と交わりを持ちはじめ[ウ]，朝まで夜通しこれを辱め[エ]，そののち夜の明けるころに彼女を送り返した。 **26** それで，その女は朝になるころに戻って来たが，自分の主人がいるその人の家[オ]の入口のところで倒れた ― 明るくなるまでそのままであった。 **27** その後，彼女の主人は朝になって起き上がり，家の戸を開けて外に出，道を行こうとした。すると，見よ，その女，すなわち自分のそばめ[カ]が，両手を敷居に掛けたまま家の入口のところに倒れているのであった。 **28** それで彼は言った，「立ちなさい。さあ行こう」。だが，それに答える者はいなかった[キ]。そこでその人は彼女をろばに乗せ，立って自分の所[ク]に行った。

29 それから彼は自分の家に入って屠殺用の短刀を取り，自分のそばめ[の遺体]を抱え，それをその骨にしたがって十二の部分に切り分け[ケ]，イスラエルのすべての領地内にそれを送った[コ]。 **30** すると，それを見るすべての者はこう言うのであった。「このような事は，イスラエルの子らがエジプトの地から上って来てから今日この日まで起きたことも見たこともない。あな

第19章

ア 裁 19:1
イ 裁 19:2
ウ 裁 19:15
エ 創 24:32　創 43:24
オ 裁 19:2
カ 裁 19:3　裁 19:9
キ 創 18:5
ク 裁 6:23　サI 25:6　代I 12:18
ケ 裁 19:15　ロマ 12:13　ヘブ 13:2　ペテI 4:9
コ 創 19:3　使徒 16:15
サ 裁 19:19
シ 創 18:4　サI 25:41　サII 11:8　ルカ 7:44　ヨハ 13:5　テモI 5:10
ス 裁 19:6　裁 19:9　詩 104:15
セ 申 13:13　裁 20:13　箴 6:12　箴 16:27　ナホ 1:15
ソ 創 19:4　裁 20:5
タ 創 19:5　レビ 20:13　ロマ 1:27　コI 6:9　ユダ 7
チ 創 19:6
ツ 創 19:7
テ 創 34:7　裁 20:6

第二欄

ア 創 19:8
イ 裁 19:2
ウ レビ 20:10
エ エレ 5:8　ホセ 9:9　ホセ 10:9　エフ 4:19
オ 裁 19:21
カ 裁 19:2　裁 19:25
キ 裁 20:5
ク 裁 19:18
ケ 裁 20:6
コ ヨシ 14:1　サI 11:7

た方はこの事に心を留めて相談し，[意見を]述べよ」。

20 そのため，イスラエルのすべての子らが出て来た。集会の者たちは，ダンからベエル・シェバに至るまで，またギレアデの地も共に，一人の人のようになってミツパのエホバのもとに集合した。 2 そして，民全体またイスラエル全部族の要人たちは，[まことの]神の民の会衆の中に立った。それは，徒歩で行き，剣を抜く四十万の人々であった。

3 そして，ベニヤミンの子らも，イスラエルの子らがミツパに上ったことを聞いた。

その時イスラエルの子らは言った，「あなた方[の意見を]述べよ。どうしてこれほどの悪事がなされたのか」。 4 これに対し，その人，つまり殺害された女の夫であるそのレビ人は答えて言った，「ベニヤミンに属するギベアにわたしは来ました。わたしとわたしのそばめとです。一晩泊まろうと思いました。 5 ところが，ギベアの土地所有者たちはわたしに向かって立ち上がり，わたしに敵して夜家を取り囲みました。わたしを殺そうと彼らは図っていたのです。しかし，わたしのそばめを彼らは犯しました。彼女はとうとう死にました。 6 それでわたしは自分のそばめ[の遺体]を抱え，それを切り分けて，イスラエルの相続地のすべての野に送りました。彼らがイスラエルにおいてみだらな行ないと恥ずべき愚行を犯したからです。 7 見てください，イスラエルの子らの皆さん，自分の考えを述べ，ここで相談してください」。

8 すると，民全員が一人の人のように立ち上がって，こう言った。「わたしたちはだれも自分の天幕に戻らない。またたれも自分の家に立ち寄らない。 9 そして今，わたしたちがギベアに対して行なうことはこうだ。くじを引いてそこへ攻め上るのだ。 10 そして，イスラエルのすべての部族につき，百人の中から十人，千人の中から百人，一万人の中から千人を取ることにする。民のために食糧を調達させ，こうして[民]が行動を取ってベニヤミンのギベアに攻め上ることができるようにするのだ。彼らがイスラエルで行なったそのすべての恥ずべき愚行のためである」。 11 こうしてイスラエルのすべての人々は同盟者となり，一人の人のようになってその都市に対して結集した。

12 それから，イスラエルの諸部族は，ベニヤミンの部族のすべての者に使いを送ってこう言った。「あなた方の間でなされたこの悪事は一体どういうことか。 13 さあ今，ギベアにいるその男たち，そのどうしようもない者たちを引き渡せ。わたしたちはその者たちを死に渡す。こうしてイスラエルの中から悪を除き去ろうではないか」。だが，ベニヤミンの子らは自分の兄弟であるイスラエルの子らの声を聴こうとしなかった。

14 そうしてベニヤミンの子らは幾

第19章
ア 裁 20:7　箴 15:22

第20章
イ 申 13:12　ヨシ 22:12　裁 21:5
ウ ヨシ 19:47　裁 18:29　サII 3:10　代I 21:2　代II 30:5
エ サI 3:20　サII 24:2
オ ヨシ 22:9
カ サI 11:7　サII 19:14
キ サI 7:5　サI 10:17　王II 25:23
ク 詩 83:18　イザ 44:8
ケ 裁 20:17　サII 24:9　王II 3:26
コ 裁 20:1
サ 裁 19:22
シ 裁 19:1
ス 裁 19:12
セ 裁 19:2
ソ 裁 19:25
タ 裁 19:26
チ 裁 19:29
ツ レビ 19:29　レビ 20:14　詩 119:150　箴 10:23　ペテI 4:3
テ 裁 19:23

第二欄
ア 裁 19:30　箴 11:14　箴 13:10　箴 20:18　箴 24:6
イ 裁 20:1
ウ 箴 21:3
エ 裁 1:1　裁 20:18　サI 14:42　ネヘ 11:1　箴 16:33　使徒 1:26
オ 創 34:7　裁 19:23　裁 19:25　サII 13:12
カ ヨシ 18:11
キ 申 13:14　ヨシ 22:16　エフ 5:11
ク 裁 19:12
ケ 裁 19:22　裁 19:25
コ サII 20:21
サ レビ 20:10
シ 申 13:5　申 17:7　申 22:22　コI 5:6　コI 5:13

ス サI 2:25; 箴 29:1; ホセ 9:9; ホセ 10:9; ロマ 9:18。

つもの都市から集まってギベアに行き，出て行ってイスラエルの子らと戦おうとした。 **15** それでその日，ベニヤミンの子らは幾つもの都市から呼び集められた。剣を抜く者二万六千人であった[ア]。これと別にギベアの住民がおり，その中からは七百人の精鋭が呼び集められた。 **16** このすべての民の中には，左利き[イ]の精鋭七百人がいた。それらは皆，石投げ器で毛ほどの幅のところに石を投げて逸することのない者たち[ウ]であった。

17 またイスラエルの人々もベニヤミンを別にして呼び集められた。剣を抜く者四十万人[エ]で，それらはみな戦人であった。 **18** そして彼らは立ってベテルに上って行き，神に尋ねはじめた[オ]。そしてイスラエルの子らはこう言った。「わたしたちのうちだれが先頭に立って，ベニヤミンの子らに対する戦いに上って行くべきでしょうか[カ]」。これに対してエホバは言われた，「ユダが先頭に立つ[キ]」。

19 この後イスラエルの子らは朝に立ち上がり，ギベアに対して宿営を張った。

20 次いでイスラエルの人々はベニヤミンと戦うために出て行った。イスラエルの人々はギベアで彼らに対して戦闘隊形を整えた。 **21** すると，ベニヤミンの子らはギベアから出て来て[ク]，その日にイスラエルの二万二千人を滅ぼして地に倒した[ケ]。 **22** しかし，その民，すなわちイスラエルの人々は勇気を示し，最初の日に戦闘隊形を整えたその場所で再びその陣形を整えていった。 **23** そしてイスラエルの子らは上って行って夕方までエホバの前で泣き[ア]，エホバに尋ねてこう言った。「わたしは，自分の兄弟であるベニヤミンの子らとの戦いのために再び近づいて行くのですか[イ]」。これに対してエホバは言われた，「彼に対して攻め上れ」。

24 そこでイスラエルの子らは二日目にもベニヤミンの子らに近づいた[ウ]。 **25** 一方ベニヤミンは，二日目にもギベアから出て来てこれを迎え撃ち，イスラエルの子らのうちさらに一万八千人を滅ぼして地に倒した[エ]。それらはみな剣を抜く者たちであった[オ]。 **26** そこで，イスラエルのすべての子ら[カ]，実にそのすべての民は，上って行ってベテルに行き，そこで泣きながら[キ]エホバの前に座り，その日一日夕方まで断食[ク]をして，焼燔の捧げ物[ケ]と共与の捧げ物[コ]をエホバの前にささげた。 **27** それからイスラエルの子らはエホバに尋ねた[サ]。当時はそこに[まことの]神の契約の箱[シ]があったのである。 **28** またその当時は，アロンの子エレアザルの子であるピネハス[ス]がその前に立っていて[セ]，こう言った。「わたしは自分の兄弟であるベニヤミンの子らと戦うためさらにもう一度出て行くのですか。それともやめるのでしょうか[ソ]」。これに対してエホバは言われた，「上って行きなさい。明日，わたしはこれをあなたの手に与えるからである[タ]」。 **29** そこでイスラエルは，ギベアに対してその周囲一帯に伏兵を置いた[チ]。

30 そしてイスラエルの子らは三日目

第20章
ア 民 26:41
イ 裁 3:15
ウ 創 49:27; サI 17:40; サI 17:49; 代I 12:2; 代II 26:14
エ 裁 20:2
オ 出 28:30; 民 27:21; 裁 20:27; 箴 3:6
カ 裁 1:1
キ 創 49:8; 民 10:14; 裁 1:2; 代I 5:2
ク 裁 19:12; ホセ 10:9
ケ 創 49:27; 詩 33:16; エレ 12:1

第二欄
ア 裁 20:26; 箴 3:5; 箴 16:3
イ 裁 20:28
ウ 裁 20:19
エ 裁 20:21
オ 裁 20:17
カ 裁 20:2
キ 裁 20:23
ク 代II 20:3; エズ 8:21; ヨエ 1:14
ケ レビ 1:3
コ レビ 3:1; レビ 19:5; 裁 21:4; サI 10:8
サ 民 27:21; 裁 20:18; 詩 85:8; 箴 16:3
シ ヨシ 18:1; サI 4:3
ス 出 6:25; 民 25:7; ヨシ 22:13; ヨシ 24:33; 詩 106:30
セ 出 28:43; 出 29:9
ソ 裁 20:23
タ サII 5:19
チ ヨシ 8:4; サI 15:5; 箴 24:6; 伝 9:18

にもベニヤミンの子らに向かって上って行き，それまでの時と同じようにギベアに対して陣形を整えた。[ア] **31** ベニヤミンの子らはその民を迎え撃とうと出て来て，その都市からおびき出されることになった。[イ] そして，それまでの時と同じように,民の幾人かを討ち倒して街道で致命的な傷を負わせていった。一方はベテルに[ウ]上り，他方はギベアに[エ]行く[街道]であり，その野でイスラエルのおよそ三十人が[倒れた][オ]。 **32** それでベニヤミンの子らはこう言いはじめた。「彼らは初めの時と同じように我々の前に敗北してゆくぞ」。[カ] 一方イスラエルの子らはこう言った。「さあ逃げるのだ。[キ] そうすれば彼らをこの都市から街道におびき出すことになる」。 **33** それでイスラエルのすべての人々は自分たちの場所から立ち上がって，バアル・タマルで陣形を整えてゆき，一方伏兵[ク]となっていたイスラエルの者たちはギベア[ケ]の近辺の自分たちの場所から突撃していった。 **34** こうして全イスラエルの精鋭一万人がギベアの正面に進んで,戦いは激しいものとなった。ベニヤミンの人々は，自分たちに災い[コ]が迫っていることを知らなかった。

35 こうしてエホバはベニヤミンをイスラエルの前に撃ち破られた。[サ] そのため，イスラエルの子らはその日にベニヤミンの中の二万五千百人を討ち滅ぼした。それらはみな剣を抜く者たちであった。[シ]

36 ところが,イスラエルの人々がギベアに対して置いた自分たちの伏兵を信頼してベニヤミンに地歩を譲ってゆく[ア]と，ベニヤミンの子らはそれを彼らの敗北と思うのであった。 **37** 一方伏兵は迅速に行動し，ギベアに向かって突き進んだ。[イ] そののち伏兵たち[ウ]は散開して，全市を剣の刃で討った。[エ]

38 ところでイスラエルの人々は,その都市から煙の合図を上げるという申し合わせを伏兵との間で交わしていた。[オ]

39 イスラエルの子らが戦闘のさなかに振り返ってみると，ベニヤミンはイスラエルの人々のうちおよそ三十人を討ち倒して致命的な傷を負わせていた。[カ]「彼らは最初の戦闘の時と同じように間違いなく我々の前で敗北してゆくだけだ」と[ベニヤミン]は言うのであった。[キ] **40** そこへ,煙の柱[ク]の合図[ケ]がその都市から上り始めた。それで，ベニヤミンが顔を後ろに向けると,見よ，都市全体が天に上って行くのであった。[コ] **41** そこでイスラエルの人々はぐるりと向きを変えた。[サ] 一方，ベニヤミンの人々はかく乱された。[シ] 災いが自分たちに及んだのを見たからである。[ス] **42** そのため彼らはイスラエルの人々の前から荒野の方向に向きを変えたが，戦闘は彼らのすぐ後を追い，諸都市から出て来た人々も彼らを自分たちの中で滅ぼしてゆくのであった。 **43** 彼らはベニヤミンを取り囲んだ。[セ] これを追跡して休み場を与えなかった。[ソ] これをギベアのすぐ前で踏みつけて，さらに日の出のほうに進んだ。[タ] **44** ついにベニヤミンの一万八千人が倒れた。それらはみな勇士であった。[チ]

第20章

ア 裁 20:20; 裁 20:22
イ ヨシ 8:16; 裁 20:36
ウ 創 28:19; ヨシ 18:22; 裁 20:26
エ 裁 19:12; サI 10:26
オ 裁 20:39
カ 裁 20:21; 裁 20:25
キ ヨシ 8:15
ク ヨシ 8:19
ケ 裁 19:12
コ ヨシ 8:14; 裁 20:41; 箴 4:19; 箴 28:14; 箴 29:1
サ 民 26:41; 裁 20:14; 裁 20:28; 裁 20:48
シ レビ 18:29; 裁 20:15; 裁 20:46

第二欄

ア ヨシ 8:16; 裁 20:31
イ ヨシ 8:19
ウ ヨシ 8:7; 裁 20:29
エ ヨシ 8:24
オ ヨシ 8:19
カ 裁 20:31
キ 裁 20:21; 裁 20:25
ク 創 19:28
ケ 裁 20:38
コ ヨシ 8:20
サ ヨシ 8:21
シ イザ 13:8
ス 裁 20:34
セ ヨシ 8:22
ソ ヨシ 10:19
タ ホセ 9:9; ホセ 10:9
チ 裁 11:1; 裁 20:15

45 それで彼らは向きを変えて荒野に逃げ,リモンの大岩のところに行った〔ア〕。それでも人々は彼らのうちさらに五千人を街道で討ち取り〔イ〕，そのすぐ後をギドオムまで追って行ってさらに二千人を討ち倒した。 **46** それで，その日に倒れたベニヤミンの者たちは，最後には合わせて二万五千人となった。剣を抜く者たちであり〔ウ〕，それらはみな勇士であった。 **47** しかし，六百人の者は向きを転じて荒野に逃げ，リモンの大岩に行った。そして彼らはリモンの大岩の上に四か月のあいだ住んだ〔エ〕。

48 また,イスラエルの人々はベニヤミンの子らに向かって引き返し，その都市の者たち,人[から]家畜まで,さらにはそこに見いだされたすべてのものを剣の刃で討っていった〔オ〕。加えて，そこに見いだされたすべての都市を火にゆだねた〔カ〕。

21 さて，イスラエルの人々はミツパ〔キ〕で誓いを立てていた。こう言ったのである。「わたしたちのだれも娘を妻としてベニヤミンに与えることはしない〔ク〕」。 **2** そのため，民はベテルに行き〔ケ〕，そこで夕方まで[まことの]神〔コ〕の前に座り，声を上げて大いに泣き続けた〔サ〕。 **3** そしてこう言うのであった。「イスラエルの神エホバよ，なぜこのような事がイスラエルに起きたのでしょうか。一つの部族が今日イスラエルから失われるとは〔シ〕」。 **4** そして次の日，民は早く起きてそこに祭壇を築き，焼燔の捧げ物〔ス〕と共与の捧げ物〔セ〕をささげはじめた。

5 その時イスラエルの子らは言った，「イスラエルのすべての部族のうち,エホバのもとに上って来て会衆に加わらなかった者はだれか。ミツパでエホバのもとに上って来なかった者に関してなされた，『その者は必ず死に処せられるように〔ア〕』という大きな誓い〔イ〕があるのだ」。 **6** また,イスラエルの子らは，自分たちの兄弟であるベニヤミンに関して悔やむようにもなった。そのためこう言った。「今日一つの部族がイスラエルから切り断たれた。 **7** 妻を持つ点で取り残されている者たちについてどうしたらよいだろうか。わたしたちとしては，自分の娘を彼らの妻として与えないこと〔ウ〕をエホバにかけて誓ったのだ〔エ〕」。

8 そして彼らはさらに言った，「イスラエルの部族のうち，ミツパにおいてエホバのもとに上って来なかったのはどちらの者か〔オ〕」。すると,見よ,ヤベシュ·ギレアデ〔カ〕からはだれも陣営に入らず,その会衆に来ていなかった。 **9** 民を数えてみると,見よ,ヤベシュ・ギレアデの住民の中から来た者はそこにひとりもいなかった。 **10** そのため集会の人々は，最も勇敢な者たちの中から一万二千人をそこに遣わし，その者たちに命じてこう言った。「行け。あなた方はヤベシュ・ギレアデに住む者を剣の刃で討たなければならない。女や幼い者たちもである〔キ〕。 **11** そして，このようにすべきである。すなわち，すべての男子，また男子と寝たことのあるすべての女を滅びのためにささげる

第20章
ア 裁 20:47　裁 21:13
イ 裁 20:31
ウ 裁 20:15　裁 20:35
エ 裁 20:45　裁 21:13
オ 申 13:15　裁 20:34
カ ヨシ 8:19

第21章
キ 裁 20:1　サI 7:5　王I 15:22　エレ 40:6
ク 裁 21:18
ケ 裁 20:18　裁 20:26
コ 裁 20:2　詩 83:18
サ サI 30:4　伝 3:4
シ 申 28:63　裁 21:6
ス 出 10:25　レビ 1:3
セ レビ 3:1　レビ 19:5　裁 20:26　サII 24:25

第二欄
ア 裁 5:23　裁 21:10
イ 裁 21:7
ウ 裁 21:1　裁 21:18
エ レビ 5:4　レビ 19:12　詩 15:4　マタ 5:33
オ 裁 20:1
カ サI 11:1　サI 31:11　サII 21:12　代I 10:11
キ 裁 21:5

ように[ア]」。 **12** ところで彼らは，ヤベシュ・ギレアデ[イ]の住民の中に，男子と寝て男と交わりを持ったことのない四百人の処女[ウ]の娘を見つけた。それで，それらの者をシロ[エ]の宿営に連れて来た。そこはカナンの地である。

13 次いで集会の全員は，使いをやってリモンの大岩にいるベニヤミンの子[オ]らに話し，これに和睦を差し伸べた。 **14** こうしてその時ベニヤミンは戻って来た。それで彼らは，ヤベシュ・ギレアデ[カ]の女たちの中から生き長らえさせておいた女たちをこれに与えた。だが，十分足りるだけの者がいなかった[キ]。 **15** そして民はベニヤミンに関して悔やんだ[ク]。エホバがイスラエルの部族間に裂け目を生じさせたからであった。 **16** そのため集会の年長者たちはこう言った。「妻を持つ点で取り残されている者たちについてどうしたらよいだろうか。女たちはベニヤミンから滅ぼし尽くされているのだ」。 **17** それから彼らはこう言った。「一つの部族がイスラエルからぬぐい去られることのないようにするため，ベニヤミンの生き延びた者たち[ケ]のためにも所有するものがあるべきではないか。 **18** だが，わたしたちが，自分の娘の中から彼らに妻を与えることは許されない。イスラエルの子らは，『ベニヤミンに妻を与える者はのろわれる』と誓ったからだ[コ]」。

19 最後に彼らは言った，「見よ，シロ[サ]では年ごとにエホバの祭りがある。それはベテルの北方，ベテルからシェケム[ア]に上る街道の東，レボナの南のほうだ」。 **20** そうして彼らはベニヤミンの子らに命じてこう言った。「行って，あなた方はぶどう園の中でぜひ待ち伏せをするように。 **21** そしてよく見るのだ。そこへシロの娘たちが出て来て輪になって踊る[イ]なら，あなた方もぶどう園から出て行き，自分のため，各自自分の妻をそのシロの娘たちの中から無理にでも連れ去り，こうしてベニヤミンの地に行くのだ。 **22** そして，その父や兄弟たちが来てわたしたちに訴え事をするようなら，わたしたちは必ずこのように言うことにしよう。『彼らのためどうかわたしたちに好意を示してほしい。わたしたちは各人のために妻を戦争で取ったわけではないのだから[ウ]。あなた方の罪科となるような場合にあなた方のほうから彼らに与えるようにしたのではないのだ[エ]』」。

23 そこでベニヤミンの子らはそのとおりに行ない，丸くなって踊る女たち[オ]の中から自分たちの数だけ妻[カ]を連れ去った。これをさらって行ったのである。そののち彼らは去って自分たちの相続地に戻り，都市を建てて[キ]そこに住むようになった。

24 また，イスラエルの子らもその時にそこから散って行き，各々自分の部族，自分の家族に戻った。そこから出て行って，それぞれ自分の相続地に戻った[ク]。

25 そのころイスラエルに王はいなかった[ケ]。自分の目に正しく見えるところを各自が行なっていたのである[コ]。

第21章

ア 民 31:17
イ 裁 21:8
ウ 創 24:16; エス 2:3
エ ヨシ 18:1; 裁 18:31; サI 1:3
オ 裁 20:47
カ 裁 21:8
キ 裁 20:47; 裁 21:12
ク 裁 21:6
ケ 裁 20:47
コ レビ 19:12; 裁 21:1; 詩 15:4; マタ 5:33
サ ヨシ 18:1; 裁 21:12

第二欄

ア 創 33:18; 裁 9:6; 裁 9:45; 王I 12:1
イ 出 15:20; 裁 11:34; サI 18:6; 詩 149:3; 詩 150:4
ウ 裁 21:12; 裁 21:14
エ 裁 21:1; 裁 21:18
オ 裁 21:21
カ 裁 20:47; 裁 21:12
キ 裁 20:48
ク ヨシ 14:2; 裁 2:6; 裁 20:8
ケ 裁 8:23; 裁 17:6; 裁 18:1; 裁 19:1
コ 申 12:8; 申 16:18; 裁 17:6; サI 9:17; 箴 3:5

ルツ記

1 さて，裁き人[ア]が裁きを行なっていたころのこと，その地に飢きん[イ]が起きた。そのため，ある人がユダのベツレヘム[ウ]を去って，モアブの野[エ]に外国人としてとどまることになった。彼とその妻，およびその二人の息子である。**2** そして，その人の名はエリメレクといい，妻の名はナオミ，二人の息子の名はマフロンそしてキルヨンといって，ユダのベツレヘムから出たエフラタ人[オ]であった。ついに彼らはモアブの野に来て，ずっとそこにとどまった。

3 やがてナオミの夫エリメレクは死に，彼女は二人の息子と共に後に残された。**4** 後にそのふたりはモアブ人の女[カ]を妻にめとった。一方の名はオルパといい，他方の名はルツ[キ]といった。そして彼らはそこにその後十年ほど住んだ。**5** やがてその二人，マフロンとキルヨンも死に，女は二人の子も夫も亡くして後に残された。**6** そのため彼女は，嫁たちと共に身を起こしてモアブの野から帰ることにした。エホバがご自分の民に注意を向けて[ク]これにパンを与えておられること[ケ]を，モアブの野で聞いていたからであった。

7 それで彼女は自分がとどまっていた所を出た[コ]。その嫁たち二人も一緒であった。彼女たちはユダの地に戻るために道を進んで行った。**8** ついにナオミは嫁たち二人にこう言った。「行きなさい。それぞれ自分の母の家に帰りなさい。あなた方が，死んだあの子たちに，そしてこのわたしに尽くしてくれたと同じように[ア]，エホバがあなた方に愛ある親切を尽くしてくださいますように[イ]。**9** エホバがあなた方に賜物[ウ]を与えてくださり，あなた方はそれぞれ自分の夫の家に休み場[エ]を見つけられますように」。そうして彼女が口づけすると[オ]，ふたりは声を上げて泣きはじめた。**10** そしてふたりはこう言いつづけるのであった。「いいえ，わたしたちはあなたと一緒にあなたの民のところに帰ります[カ]」。**11** しかしナオミは言った，「わたしの娘たちよ，帰りなさい。どうしてわたしと一緒に行くのでしょうか。わたしの身の内にまだ息子たちがいて，それがきっとあなた方の夫になるとでもいうのですか[キ]。**12** 帰りなさい，わたしの娘たち。行きなさい。わたしはだれか夫のものとなるには年を取りすぎています。たとえわたしが，自分にも望みがあって，必ず今宵だれか夫のものとなり，きっと男の子を産むと言ったとしても[ク]，**13** あなた方はその子らが大きくなるまで待っているのでしょうか。その子らのために引きこもっていて，[他の]夫のものとはならないようにするのですか。いいえ，わたしの娘たち。エホバのみ手がわたしに突き出された[ケ]ことは，あなた方を思うとき，わたしにとって非常に辛いのです」。

第１章
ア 裁 2:16
イ 申 28:15 申 28:38
ウ 創 35:19 裁 17:7 ミカ 5:2
エ 創 19:37 民 21:20 申 2:9 申 34:1 裁 3:30
オ 創 35:19 創 48:7 サI 17:12
カ 王I 11:1
キ マタ 1:5
ク 申 4:31 申 28:11
ケ 詩 37:25 詩 104:14 詩 132:15 マタ 6:11
コ ルツ 1:4 王II 8:3

第二欄
ア 箴 11:17 箴 19:22
イ 出 34:6 ルツ 2:20 詩 31:16 詩 31:21
ウ ヤコ 1:17
エ ルツ 3:1
オ 創 31:55 使徒 20:37
カ 詩 119:63
キ 創 38:11 申 25:5
ク 創 17:17
ケ ルツ 1:20 サI 3:18 ヨブ 19:21

14 それを聞いてふたりは声を上げてさらに泣いた。その後オルパは自分のしゅうとめに口づけした。しかし，ルツは堅く彼女に付いて離れなかった。**15** それで彼女は言った，「ご覧なさい，やもめとなったあなたの相嫁は自分の民と自分の神々のもとに帰りました。あなたも，やもめとなった相嫁と一緒に帰りなさい」。

16 するとルツは言った，「あなたを捨て，あなたに付いて行くのをやめて引き返すようにと勧めることはしないでください。あなたの行かれる所にわたしも行き，あなたが夜を過ごされる所でわたしも夜を過ごすのです。あなたの民はわたしの民,あなたの神はわたしの神となります。**17** あなたが死なれる所でわたしも死に,そこにわたしも葬られるのです。もしも死以外のものがわたしとあなたとを隔てるとしたら，エホバがわたしに対してそのようにされ,それに付け加えもされますように」。

18 彼女がどうしても自分と一緒に来ようとしているのを見て，[ナオミ]はそれ以上話すのをやめた。**19** こうして二人は共にその道を進み，ついにベツレヘムに着いた。そして，彼女たちがベツレヘムに着くと，全市はそのふたりのことで騒ぎ立ち,女たちは，「これはナオミでしょうか」と言い合った。**20** すると彼女は女たちにこう言うのであった。「わたしのことをナオミとは呼ばないでください。むしろ，マラと呼んでください。全能者はわたしの[境遇]を非常に苦いものとされたからです。**21** 出て行った時，わたしは満ちていました。ですが今，エホバは,むなし手でわたしを帰らせました。どうしてあなた方はわたしをナオミと呼ぶのでしょうか。エホバがわたしを辱め,全能者がわたしに災いを下されましたのに」。

22 こうしてナオミは帰って来た。モアブの野から戻って来た時，嫁であるモアブ人の女ルツも一緒であった。ふたりは大麦の収穫の始まるころにベツレヘムに着いた。

2

さて，ナオミには夫の近親者がいた。エリメレクの家族の富裕な人で，その名をボアズといった。

2 やがてモアブ人の女ルツはナオミに言った，「どうか，野に出させてください。そして，どなたでもその目に恵みを得させていただける方の後に付いて落ち穂を拾わせてください」。それで彼女は言った，「行っておいで，わたしの娘よ」。**3** そこで彼女は出かけて行って畑に入り，刈り入れ人たちの後ろで落ち穂を拾いはじめた。そうして，図らずも，エリメレクの家族の人であるボアズに属する一続きの畑に来た。**4** すると,見よ,ボアズがベツレヘムから来て，刈り入れ人たちに，「エホバが共におられるように」と言うのであった。それに対して彼らも，「エホバがあなたを祝福されますように」と言った。

5 その後ボアズは，刈り入れ人たちの上に立てられた若者にこう言った。「この若い女はどこの人か」。**6** そこで，刈り入れ人たちの上に立てられた

第１章

ア ルツ 1:16 箴 17:17 箴 18:24 ヘブ 10:39
イ 民 21:29 詩 96:5 コI 8:5 ペテII 2:22
ウ サII 15:19
エ 王II 2:2 ヘブ 11:15
オ ルツ 2:11 エス 8:17 詩 45:10 イザ 14:1
カ 申 4:4 申 10:20 ルツ 2:12 王I 8:41
キ サII 15:21
ク サI 3:17 サII 19:13
ケ 使徒 21:14
コ ルツ 1:1
サ マタ 21:10
シ ルツ 1:2
ス 創 17:1 出 6:3 イザ 46:9
セ ルツ 1:13 サI 3:18 ヨブ 19:21 イザ 12:1

第二欄

ア サI 2:7
イ ヨブ 1:21
ウ ルツ 1:5
エ ヨブ 10:17 イザ 54:8
オ 民 21:13 ルツ 1:1
カ ルツ 2:23
キ 創 35:19 ミカ 5:2

第２章

ク ルツ 3:2 ルツ 3:12
ケ 申 8:18
コ ルツ 4:21 代I 2:11 マタ 1:5 ルカ 3:32
サ レビ 19:9 レビ 23:22 申 24:19
シ テサII 3:10
ス ルツ 1:2
セ ルツ 2:20 箴 16:9
ソ 裁 6:12 テモII 4:22
タ 民 6:24
チ ルツ 2:1 ルツ 4:21 代I 2:11

若者は答えて言った，「この娘はモアブの女[ア]で，ナオミと一緒にモアブの野から帰って来たので[イ]す。 **7** そして彼女は言いました，『どうぞ落ち穂を拾わせてください[ウ]。わたしは必ず刈り入れ人たちの後ろ，切り取られた穂の間で拾うことにします』。そして彼女は入って来て，朝のその時から，今しがた家に入って少し腰を下ろすまで，ずっと立ち通しで働きました[エ]」。

8 後にボアズはルツに言った，「娘よ，あなたはもう聞いたでしょうが，ほかの畑に落ち穂を拾いには行かないでください[オ]。この場所からよそへ移って行ってもなりません。そのようにして，わたしのところの若い女たちのすぐそばにいるようにしなさい[カ]。 **9** 彼女たちの刈り入れる畑に目を留めて，是非それに付いて行きなさい。わたしは若い男たちに，あなたに触れないように[キ]と命じなかったでしょうか。のどが渇いたときには，是非あの容器のところに行って，若者たちがくんでくれるものを飲みなさい[ク]」。

10 それを聞いて彼女はひれ伏し，地に身をかがめて[ケ]こう言った。「み目に恵みを得て，気にかけて頂くとは，どうしたことでございましょう。私は異国の者でございますのに[コ]」。 **11** するとボアズは答えて言った，「あなたが夫の死後しゅうとめに尽くしたすべてのことについて[サ]，わたしは詳しく話[シ]を聞きました。また，あなたが自分の父や母，また親族の土地を離れて，それまで知らなかった民のところへ来るようになったいきさつについても[ア][聞きました]。 **12** エホバがあなたの行ないに報いて[イ]くださって，あなたへの十分な報礼[ウ]がイスラエルの神エホバからもたらされますように。その翼の下にあなたは避け所を求めてやって来たので[エ]す」。 **13** これに対して彼女は言った，「我が主よ，あなたの目に恵みを得させていただけますように。私を慰め，このはしために励ましの言葉をかけてくださったのですから[オ]。この私は，あなたのはしための一人のようでさえありませんのに[カ]」。

14 その後ボアズは食事の時に彼女にこう言った。「こちらに寄りなさい。さあ，このパンを少し食べ[キ]，あなたのパン切れをこの酢に浸しなさい」。それで彼女は刈り入れ人たちの傍らに座った。すると彼は炒った穀物[ク]を差し出し，彼女はそれを食べるのであった。こうして彼女は満ち足りたが，それでもなお残るほどであった。 **15** そののち彼女は落ち穂を拾うために[ケ]立ち上がった。するとボアズは自分のところの若者たちに命じて言った，「彼女には切り落とした穂の間でも拾わせなさい。この人に手出しし[コ]してはならない。 **16** そして，この人のために，穂の束の中から必ず幾らかを引き抜いてもおくように。それを後に残してこの人が拾えるようにしておき[サ]，この人を叱りつけるようなことをしてはならない」。

17 こうして彼女は夕方まで畑で落ち穂を拾い続け[シ]，そののち自分が拾い集めたものを打って脱穀した[ス]。するとそれ

第2章

ア ルツ 1:4
イ ルツ 1:16　ルツ 1:22
ウ レビ 23:22　ルツ 2:2
エ 箴 13:4　箴 31:27　箴 31:31　テサI 4:11
オ 箴 28:27　テモI 6:18
カ ルツ 2:22
キ テモI 5:2
ク 箴 11:25　ヤコ 1:27
ケ サI 25:23
コ 出 22:21　出 23:9　レビ 19:34
サ ルツ 1:14　ルツ 1:16
シ 箴 31:31

第二欄

ア 詩 45:10
イ サI 24:19　ヨブ 34:11　箴 28:20　ヘブ 6:10
ウ ルツ 4:11　ルツ 4:17　詩 20:5　マタ 1:5　マタ 1:16　ヘブ 11:6
エ 詩 17:8　詩 36:7　詩 57:1　詩 63:7　詩 91:4
オ 創 50:21
カ サI 25:41　フィ 2:3
キ 詩 112:9　箴 22:9　イザ 58:7　エゼ 18:7
ク サI 17:17　サI 25:18　サII 17:28
ケ レビ 19:9　ルツ 2:2
コ ルツ 2:9　テモI 5:2
サ 箴 14:21　箴 19:17　使徒 20:35
シ ルツ 2:7　箴 31:27
ス イザ 28:27

は大麦一エファ[ア]ほどもあった。 **18** 次いで彼女はそれを持って市の中に入った。しゅうとめは，彼女が拾い集めたものを見た。次いで彼女は，自分が満ち足りるほどに食べてもなお残った食べ物を取り出して[イ]，それを[しゅうとめ]に与えた。

19 それでしゅうとめは言った，「あなたは今日どこで落ち穂を拾ったのですか。どこで働いたのですか。あなたのことを気にかけてくださった方に祝福がありますように[ウ]」。それで彼女は，自分がだれのもとで働いたかをしゅうとめに話した。そしてさらにこう言った。「わたしが今日そのもとで働いた方の名はボアズといいます」。 **20** それを聞いてナオミは嫁に言った，「その人にエホバから祝福がありますように。[エ][神]は生きている者にも死んだ者にも[オ]ご自分の愛ある親切をお捨てにならなかったのです[カ]」。ナオミはさらに言った，「それはわたしたちと縁続きの人です[キ]。わたしたちを買い戻す人[ク]のひとりなのです」。 **21** そこでモアブの女ルツは言った，「その方はわたしにこうも言われました。『わたしの収穫が全部終わるまで，わたしのところの若い者たちのそばから離れないでいなさい[ケ]』」。 **22** するとナオミ[コ]は嫁のルツ[サ]に言った，「わたしの娘よ，その人のところの若い女たちと一緒に出て行くようにして，ほかの畑で悩まされないようにしているのがよいでしょう[シ]」。

23 こうして彼女はその後もボアズのところの若い女たちのすぐそばに付いて，大麦の収穫[ア]と小麦の収穫が終わるまで落ち穂を拾った。そして，ずっとしゅうとめと一緒に住んでいた[イ]。

3

ときに，しゅうとめナオミは言った，「わたしの娘よ，わたしはあなたのために休み場[ウ]を探すべきではないでしょうか。あなたが幸せになるためです。 **2** ところで，その若い女たちとあなたが一緒にいたそのボアズという人は，わたしたちの近親者ではありませんか[エ]。ご覧なさい，その人は今夜，脱穀場で大麦をあおり分けています[オ]。 **3** それであなたはぜひ身を洗って油を塗り[カ]，マントを着て[キ]脱穀場に下りて行きなさい。その人が食べたり飲んだりし終えるまでは気づかれないようにしなさい。 **4** そして，その人が横になる時，あなたはその人が横になる場所がどこかを見きわめておくのです。あなたは必ずそこへ行って，その人の足のところをまくって横たわりなさい。そうすれば，その人が，あなたのすべき事を告げてくれるでしょう」。

5 それを聞いて彼女は言った，「すべてのことを，おっしゃるとおりに致します」。 **6** そうして彼女は脱穀場に下りて行き，すべてしゅうとめが命じたとおりに行なった。 **7** 一方ボアズは，食べたり飲んだりして，その心に楽しんだ[ク]。それから行って，積み上げた穀物の端のところに横になった。その後に，彼女は忍び足で近寄って行き，その足のところをまくってそこに横になった。 **8** さて，真夜中になって，その人は身震いしはじめた。そし

第2章

ア 出 16:36; エゼ 45:11
イ ルツ 2:14; ヨハ 6:12; テモI 5:4
ウ 詩 41:1
エ ルツ 2:4; ルツ 3:10; サII 2:5
オ ルツ 1:8
カ 出 34:6; ルツ 1:8; 詩 36:7; 詩 62:12; 哀 3:22
キ ルツ 2:1
ク レビ 25:25; 申 25:5; ルツ 3:9; ルツ 3:12; エフ 1:7; ヘブ 2:14
ケ ルツ 2:8
コ ルツ 1:2
サ ルツ 1:4
シ ヨブ 12:12; 箴 12:15; コI 15:33; テト 2:3

第二欄

ア ルツ 1:22
イ ルツ 1:14; ルツ 1:16; ルツ 3:11

第3章

ウ 申 25:6; ルツ 1:9
エ レビ 25:25; 申 25:5; ルツ 2:1; ルツ 2:20; ルツ 3:12
オ イザ 30:24
カ サII 12:20; サII 14:2; 伝 9:8
キ テモI 2:9
ク 裁 19:6; 詩 104:15; 伝 3:13; 伝 10:19

て，身を前にかがめて見ると，ひとりの女が自分の足もとに横たわっているのであった。 **9** そこで彼は言った，「あなたはだれなのか」。それで彼女は言った，「あなたの奴隷女ルツでございます。あなたのすそを広げてこの奴隷女を覆ってくださらなければなりません。あなたは買い戻しをされる方なのですから[ア]」。 **10** すると彼は言った，「娘よ，あなたがエホバに祝福されるように[イ]。あなたは，自分の愛ある親切を[ウ]，初めのときにまさってこの後のときに[エ]いっそう良く示してくれました。立場が低かろうとも富んでいようとも，若い者たちの後を追おうとはしなかったからです。 **11** それで今，わたしの娘よ，恐れることはありません。あなたの言うことは，すべてそのとおりしてあげましょう[オ]。わたしの民の門の内にいる者は皆，あなたが優れた婦人であることを知っているからです[カ]。 **12** しかし今，わたしが買い戻し人であることは確かなのですが[キ]，わたしより近縁の買い戻し人がひとりいます[ク]。 **13** 今夜はここに泊まりなさい。朝になって，その人があなたを買い戻す[ケ]というのであれば，それで良いのです。彼に買い戻しをさせましょう。しかし，もしその人があなたを買い戻すことを喜びとしないのであれば，そのときには，わたしがあなたを買い戻します。エホバが生きておられるとおり間違いなく[コ]このわたしが。朝まではこのまま横になっていなさい」。

14 それで彼女は[ボアズ]の足もとにそのまま朝まで横になり，その後，だれも他の者をそれと見分けられないうちに起きた。そのとき彼は言った，「女がこの脱穀場に来たことが人に知られないようにしなさい[ア]」。 **15** そして彼はさらに言った，「あなたの着ている外とうを持って来て，広げなさい」。それで彼女がそれを広げると，[ボアズ]は大麦六升を量り出して，それを彼女に負わせた。そののち彼は市内に入った。

16 そして彼女は自分のしゅうとめのところに行った。すると[しゅうとめ]は言った，「わたしの娘よ，あなたはだれなのでしょうか」。そこで彼女は，その人が自分にしてくれたすべての事について話した。 **17** さらに彼女は言った，「あの方はこの大麦六升をわたしに下さいました。『むなし手であなたのしゅうとめのところに戻ってはいけない』と言われたのです[イ]」。 **18** それを聞いて彼女は言った，「わたしの娘よ，この事がどのようになるかが分かるまでは，静かに座っていなさい。その人は，この件を今日済ませてしまうまでは休みを得ないことでしょう[ウ]」。

4 一方ボアズは門のところに上って行って[エ]，そこに座した。すると，見よ，その買い戻し人，すなわちボアズがさきに述べた者[オ]が通りかかった。そこで彼は言った，「しかじかの方，是非こちらに寄って，ここに腰を下ろしてください」。それでその人は立ち寄って，そこに腰を下ろした。 **2** そののち彼はその都市の年長者[カ]十人を連れて来て，こう言った。「こちらに腰を下ろ

第3章

ア レビ 25:25; 申 25:5; ルツ 2:20
イ ルツ 2:4
ウ 箴 11:17; 箴 19:22
エ ルツ 1:16
オ ルツ 3:9
カ 箴 31:30; 箴 31:31; テモI 2:10; ペテI 3:4
キ レビ 25:25; ルツ 2:20
ク ルツ 4:1
ケ ルツ 3:9; ルツ 4:5; マタ 22:24
コ 申 6:13; 裁 8:19; サI 14:39; コII 1:23

第二欄

ア ロマ 12:17; ロマ 14:16; コI 10:32
イ 詩 37:5; ヤコ 1:27
ウ 詩 138:8; ロマ 8:28; ペテI 5:7

第4章

エ 申 16:18; 申 21:19; 申 22:15; 申 25:7
オ ルツ 3:12
カ 申 19:12; 申 29:10; ヨシ 20:4; 裁 8:14; 王I 21:8; 箴 31:23; 使徒 6:12

してください」。それで，その人々は腰を下ろした。

3 それから彼はその買い戻し人[ア]に言った，「わたしたちの兄弟エリメレク[イ]のものであった一続きの畑のことですが，モアブの野から戻って来たナオミ[ウ]はそれを売らなければなりません。 4 わたしとしては，その件をあなたに明らかにして，このように言うべきであると思いました。『ここに住む人々とわたしの民の年長者たちとの前[エ]でそれを買い取ってください[オ]。あなたがそれを買い戻そうとされるのでしたら，それを買い戻してください。しかし，もし買い戻さないのでしたら，是非わたしに言って，そのことをわたしに知らせてください。買い戻し[カ]をすべき人はあなたのほかにいませんし，わたしはあなたの次の立場にいるからです』」。 するとその人は言った，「わたしがそれを買い戻す者となりましょう[キ]」。 5 その時ボアズは言った，「あなたがその畑をナオミの手から買い取る日には，死んだ人の妻であるモアブの女ルツからもそれを買い取って，死んだ人の名をその相続地の上に起こすようにしなければなりません[ク]」。 6 すると，その買い戻し人は言った，「わたしは，それを自分のために買い戻すことはできない。自分の相続分まで損なうことになりかねない。わたしの買い戻しの権利で，あなたが自分でそれを買い戻しなさい。わたしは買い戻しをすることはできないのだ」。

7 さて，買い戻しの権利やそのやり取りに関していっさいの事柄を確立するための昔のイスラエルの習慣はこうであった。すなわち，人は自分のサンダル[ア]を脱いでそれを仲間に与えなければならなかった。これがイスラエルにおける証しであった。 8 それで，その買い戻し人は，「あなたが自分でそれを買い取りなさい」とボアズに言った時，自分のサンダル[イ]を脱ぐのであった。 9 そこでボアズは年長者たちとすべての民にこう言った。「エリメレクに属していたすべてのもの，またキルヨンとマフロンに属していたすべてのものを，ナオミの手からわたしが確かに買い取ることについて，皆さんは今日その証人[ウ]です。 10 そしてまた，マフロンの妻であるモアブの女ルツをわたしは自分の妻として確かに買い取り，死んだ人の名[エ]をその相続地の上に起こすようにします。死んだ人の名がその兄弟たちの中から，その人の[住んだ]場所の門から断たれることのないようにするためです。皆さんは今日証人[オ]です」。

11 すると門の内にいた民のすべてと年長者たちは言った，「証人です！ あなたの家に入るこの妻を，エホバが，ラケル[カ]のように，そしてレア[キ]のようにならせてくださいますように。その二人がイスラエルの家を築きました[ク]。そしてあなたはエフラタ[ケ]で自分の真価を示し，ベツレヘム[コ]で名を揚げるのです。 12 そして，エホバがこの若い女から与える子孫[サ]によって，あなたの家は，タ

第4章

ア レビ 25:25　申 25:5　ルツ 2:20
イ ルツ 1:2
ウ ルツ 1:1　ルツ 1:6
エ 創 23:18　エレ 32:10
オ エレ 32:7
カ レビ 25:25　ルツ 2:20
キ ルツ 3:13
ク 創 38:8　申 25:5　ルカ 20:28

第二欄

ア 申 25:9
イ 申 25:9
ウ 創 23:18　申 19:15　ルツ 4:4　エレ 32:12
エ 創 38:8　申 25:6　ルツ 2:20　ルツ 4:5
オ ルツ 4:4　イザ 8:2
カ 創 29:30
キ 創 29:23
ク 創 28:3　創 35:23　創 35:24　創 46:15　創 46:18　創 46:22　創 46:25
ケ 創 35:19　創 48:7
コ ルツ 1:1　ミカ 5:2
サ 申 28:4　詩 127:3

マルがユダに産んだペレツ[ア]の家のようになりますように」。

13 こうしてボアズはルツをめとり，彼女はその妻となり，彼はこれと関係を持った。そしてエホバは彼女を身ごもらせ[イ],彼女は男の子を産んだ。 14 すると女たちはナオミにこう言うようになった[ウ]。「今日あなたのために買い戻す者が絶えることのないようにしてくださったエホバがほめたたえられますように[エ]。これは,その名がイスラエルでふれ告げられるためなのです。 15 そして，これは，あなたの魂を回復させる者，あなたの老年を養う者となりました[オ]。あなたを真に愛するあなたの嫁[カ]，あなたにとって七人の息子に勝る者[キ]がこれを産んだのです」。 16 その後ナオミはその子を取って自分の懐に抱き，その子守りとなった。 17 すると，近隣の[ア]婦人たちはその子に名を付けて，「ナオミに男の子が生まれた」と言い，その子の名をオベデ[イ]と呼ぶようになった。これはダビデの父エッサイ[ウ]の父である。

18 さて,ペレツ[エ]の後の世代は次のとおりである。ペレツはヘツロン[オ]の父となり，19 ヘツロンはラムの父となり，ラム[カ]はアミナダブの父となり， 20 アミナダブ[キ]はナフション[ク]の父となり，ナフションはサルモンの父となり，21 サルモン[ケ]はボアズの父となり，ボアズ[コ]はオベデの父となり， 22 オベデはエッサイ[サ]の父となり，エッサイはダビデ[シ]の父となった。

第4章
ア 創 38:29; 民 26:20; 代I 2:4; マタ 1:3
イ 創 29:31; サI 1:27; 詩 127:3
ウ ルカ 1:58; ロマ 12:15
エ 創 24:27; 詩 145:1; ルカ 1:68
オ 詩 55:22; イザ 46:4; ヘブ 11:6
カ ルツ 1:16; コI 13:5
キ サI 1:8

第二欄
ア ルカ 1:58
イ マタ 1:5; ルカ 3:32
ウ サI 17:12; イザ 11:1; ロマ 15:12
エ ルツ 4:12
オ 創 46:12; 民 26:21; 代I 2:5
カ 代I 2:9; マタ 1:3
キ 出 6:23; 代I 2:10; ルカ 3:33
ク 民 1:7

ケ 代I 2:11; ルカ 3:32; コ 代I 2:12; サ ルツ 4:17; サI 16:1; シ サII 7:12; 代I 2:15; マタ 1:6; ルカ 3:31。

サムエル記 第一

または，ギリシャ語セプトゥアギンタによれば，
列王記 第一

1 さて，エフライムの山地[ア]のラマタイム・ツォフィム[イ]の出のある人がいた。その名をエルカナ[ウ]といい，エロハムの子で，[順次さかのぼって]エリフの子，トフの子，ツフ[エ]の子，エフライム人であった。 2 そして彼には二人の妻がおり,その一人の名をハンナ,もう一人の名をペニンナといった。そして，ペニンナには子供がいたが，ハンナには子供がいなかった[オ]。 3 そして，その人はシロで万軍のエホバを伏し拝み[ア]，犠牲をささげるため，年ごとにその都市から上って行った[イ]。そして，そこではエリの二人の息子，ホフニとピネハス[ウ]がエホバの祭司[エ]であった。

4 ときに，エルカナが犠牲をささげる日となり，彼は妻ペニンナとそのすべての息子や娘たちに[多くの]受け分を与えた[オ]。 5 しかし,ハンナにはただ一つの受け分を与えた。それでも，彼

第1章
ア ヨシ 16:5; ヨシ 17:16
イ サI 1:19; サI 7:17; サI 28:3
ウ 代I 6:27
エ 代I 6:35
オ 創 16:1; 創 29:31

第二欄
ア 詩 95:6
イ 出 23:14; 出 34:23; 申 12:5; ヨシ 18:1; 裁 21:19; ルカ 2:41

ウ サI 2:12; サI 2:22; サI 2:34; サI 4:17; エ 民 3:10; 申 33:10; マラ 2:7; オ レビ 7:15; 申 12:6。

はハンナを愛していたが,[ア]エホバは,彼女の胎をふさいでおられた。[イ] 6 それで,彼女と張り合う妻も,エホバがその胎をふさがれたことで,当惑させようとして彼女をひどく悩ませた。[ウ] 7 そして彼女は,エホバの家に上って行く度に,[エ]年ごとにそのようにした。[オ]彼女がそのように悩ませたので,[ハンナ]は泣いて,食事をしようとしなかった。8 そこで夫エルカナは言った,「ハンナ,なぜ泣くのか。なぜ食事をしないのか。どうしてあなたの心は痛むのか。[カ]わたしはあなたにとって十人の息子よりも勝っているではないか」。[キ]

9 それから,彼らがシロで食べて,飲んだ後,ハンナは立ち上がった。そのとき,祭司エリはエホバの神殿[ク]の戸柱の傍らの席に座っていた。10 そして彼女は魂が苦しんでいたので,[ケ]エホバに祈って[コ]ひどく泣きだした。[サ] 11 そこで,彼女は誓約をして[シ]言った,「万軍のエホバよ,もしあなたがこの奴隷女の苦悩を必ずご覧になり,[ス]実際に私を覚えてくださり,[セ]この奴隷女をお忘れにならず,実際にこの奴隷女に男の子をお授けくださいますなら,私はその子をその一生の間エホバにおささげ致します。決してかみそりをその頭に当てることはありません」。[ソ]

12 そして,彼女がエホバの前で長く祈っていたが,[タ]その間エリは彼女の口元を見守っていた。13 ハンナのほうは,その心の中で語っていたので,[チ]ただその唇が震えているだけで,その声は聞こえなかった。しかしエリは彼女が酔っているのだと思った。[ア] 14 それでエリは彼女に言った,「いつまで酔っているのか。[イ]ぶどう酒[の酔い]を去らせなさい」。15 そこでハンナは答えて言った,「いいえ,我が主よ,私は,霊のひどく苦しめられている女でございます。ぶどう酒や酔わせる酒を飲んではおりません。ただ,私はエホバの前に魂を注ぎ出しております。[ウ] 16 この奴隷女をどうしようもない女[エ]のようにしないでください。気遣いと悩みのおびただしさのために,今まで話していたのでございますから」。[オ] 17 そこでエリは答えて言った,「安心して行きなさい。[カ]イスラエルの神が,あなたの願い求めたその請願をかなえてくださるように」。[キ] 18 それに対して彼女は言った,「このはしためがあなたの目に恵みを得ますように」。[ク]それからこの女は去って行って,食事をした。[ケ]その顔はもはや自分のことを気遣っているようではなかった。[コ]

19 それから彼らは朝早く起きて,エホバの前で伏し拝み,その後,[サ]ラマにある自分たちの家へ帰って行った。さて,エルカナはその妻ハンナと交わりを持った。[シ]エホバは彼女のことを思い起こされるようになった。[ス] 20 それで,年が巡って来たころ,ハンナは身ごもって男の子を出産し,その名をサムエルと呼んだのである。[セ]それは彼女が,「わたしはエホバにこの子を願い求めておりました」[ソ]と言ったからである。

21 やがて夫のエルカナはその家の者

第1章

ア 創 29:30; 申 21:15
イ 創 20:18; 創 30:2
ウ 創 16:4
エ サI 2:19
オ 申 16:16; サI 1:3
カ 創 30:1
キ ルツ 4:15; 歌 8:6
ク 出 25:8; 出 40:2; サI 1:24; サI 3:3; サII 7:2; サII 22:7; 詩 27:4
ケ ヨブ 7:11; イザ 38:15
コ 詩 55:22; 詩 65:2
サ 王II 20:3
シ 民 30:7; 民 30:14; 申 23:23; 伝 5:4
ス イザ 66:2; ルカ 1:38; ヘブ 4:16
セ 創 30:22
ソ 民 6:5; 裁 13:5; ルカ 1:15
タ ルカ 18:1; コロ 4:2; テサI 5:17
チ 創 24:45; ネヘ 2:4

第二欄

ア 使徒 2:13
イ 箴 18:13; ヤコ 1:19
ウ 詩 42:4; 詩 42:6; 詩 62:8; 詩 142:2
エ 申 13:13; サI 10:27; サI 25:25; サI 30:22
オ ヨブ 6:2; ヨブ 10:1
カ 裁 18:6; サI 25:35; マル 5:34; ルカ 7:50; ルカ 8:48
キ サI 1:11; 詩 20:4; 詩 65:2
ク 創 33:15; ルツ 2:13
ケ 伝 9:7
コ フィ 4:7; ペテI 5:7
サ サI 1:1
シ 創 4:1; ルツ 4:13
ス サI 1:11; 詩 66:19; 箴 15:29
セ 創 5:29; 創 41:51; 出 2:22; マタ 1:21

ソ マタ 7:7; ヨハI 5:14。

すべてと共に,年ごとの犠牲と誓約の捧げ物とをエホバにささげるために上って行った。 **22** 一方ハンナは，上って行かなかった。彼女は夫に，「この子が乳離れしましたらすぐ，私はこの子を連れて行き，この子はエホバの前に出，定めのない時までもそこに住まなければならないのです」と言ったからである。 **23** そこで夫エルカナは彼女に言った，「あなたの目に善いことをしなさい。その子を乳離れさせるまで家にとどまっていなさい。ただ，エホバがその言葉を果たされますように」。こうしてこの女は家にとどまり，乳離れさせるまでその子に乳を飲ませた。

24 そこで,その子を乳離れさせるとすぐ,彼女は三歳の雄牛一頭,麦粉一エファ，ぶどう酒の入った大きなつぼ一つを携え,その子を連れて上り,シロにあるエホバの家に入って行った。そして,その子は彼女と共にいた。 **25** それから彼らはその雄牛をほふり，その子をエリのもとに連れて行った。 **26** そこで彼女は言った,「恐れ入りますが,我が主よ！　あなたの魂の命にかけて，我が主よ，私はここであなたのもとに立ち，エホバに祈った女でございます。 **27** 私はこの子のことで，私の願い求めた請願をエホバにかなえて頂きたいと祈りました。 **28** それで私もまた，この子をエホバにお貸し致しました。この子はまさしくその一生の間，エホバに求められた者なのです」。

こうして彼はそこでエホバに身をかがめた。

2 さらにハンナは祈って言った，
「わたしの心は確かにエホバによって歓喜し，
わたしの角はエホバによってまさしく高められます。
わたしの口は敵に向かって開かれています。
わたしはあなたからの救いを確かに歓ぶからです。
2 エホバのように聖なる方はいません。あなたのほかにはいないからです。
わたしたちの神のような岩はありません。
3 あなた方は余りごう慢に多くを語ってはなりません。
慎みのないことを何もあなた方の口から出すことがありませんように。
まことにエホバは知識の神であられ，
この方によってもろもろの行ないは正しく評価されるからです。
4 弓を持つ力ある人々は恐怖で満たされますが，
つまずいている者はまさしく活力を帯びます。
5 満ち足りた人々はパンのために雇われなければなりませんが，
飢えた人々は実際[飢えることが]なくなります。
うまずめさえ七人も産みましたが，
子らのたくさんいる女はしおれてしまいました。

第1章
ア サI 1:3
イ 民 15:3
民 15:8
申 23:23
ウ 申 16:16
エ 代II 31:16
イザ 28:9
オ サI 1:11
サI 2:11
サI 3:1
カ エフ 5:25
ペテI 3:7
キ 民 30:7
ク イザ 55:11
テト 1:2
ヘブ 6:18
ケ 代II 31:16
イザ 28:9
コ 民 15:10
サ ヨシ 18:1
サI 1:9
シ サI 1:3
ス サI 17:55
サI 20:3
サII 11:11
王II 2:2
王II 4:30
伝 9:5
セ サI 1:15
ソ サI 1:11
サI 1:17
詩 66:19
マタ 7:7
ヨハI 5:15
タ 詩 21:2
詩 37:4
チ 裁 11:31
ツ 詩 95:6

第二欄

第2章
ア フィ 4:6
イ 詩 13:6
ルカ 1:46
ロマ 5:11
ウ 詩 18:2
詩 89:17
詩 92:10
エ 詩 9:14
詩 13:5
オ 出 15:11
申 3:24
申 4:35
詩 73:25
詩 86:8
詩 89:6
カ 申 32:4
サII 22:32
キ 詩 94:4
ヤコ 1:26
ヤコ 3:8
ク ヨブ 36:4
ヨブ 37:16
詩 147:5
ロマ 11:33
ケ 箴 16:2
箴 24:12
コ 詩 37:15
詩 76:3
サ イザ 40:29
シ 詩 34:10
ス ルカ 1:53
セ サI 1:11
サI 1:20
詩 113:9

ソ イザ 54:1; ガラ 4:27。

6 エホバは殺す方，また命を保たせる方，
シェオルに下らせる方で，また上らせます。
7 エホバは貧しくさせる方，富ませる方，
卑しめる方，また高める方，
8 立場の低い者を塵から起こす方です。
灰溜めから貧しい者を引き上げて，
高貴な者と共に座らせ，栄光の座を所有物として彼らに与えます。
地の支えはエホバのもので，
[神]はその上に産出的な地を置かれるからです。
9 その忠節な者たちの足を[神]は守られます。
邪悪な者たちは，闇の中で沈黙させられます。
人は勝っていることを力によって示すのではないからです。
10 エホバについていえば，この方と争う者はおびえます。
彼らに向かって[神]は天で雷鳴をとどろかせます。
エホバが地の果てを裁かれます。
その王に力を与え，
その油そそがれた者の角を高めるために」。

11 それから，エルカナはラマへ，自分の家へ行った。その子は，祭司エリの前でエホバの奉仕者となった。

12 さて，エリの息子たちはどうしようもない者たちであった。彼らはエホバを認めなかった。 13 民からの祭司の正当な権利についていえば，だれかが犠牲をささげているときはいつも，丁度肉が煮えているときに，祭司の従者が三つ又の肉刺しを手にしてやって来て， 14 [それを]鉢や，二つの取っ手のある料理なべや，大釜や，一つの取っ手のある料理なべに突き入れた。肉刺しで引き上げたものは何でも，祭司が自分のために取っていた。彼らはシロで，そこに来るすべてのイスラエル人にこのようにするのであった。 15 また，人々が脂肪をささげて煙を立ち上らせないうちに，祭司の従者がやって来て，犠牲をささげる人に言った，「祭司のために焼く肉をぜひ渡しなさい。[祭司]があなたから，煮た肉ではなく，生のを受け取るためだ」。 16 その人が，「まず最初に彼らが必ず脂肪をささげて煙を立ち上らせるようにしてください。それから，何でもあなたの魂の渇望するものをご自分のためにお取りなさい」と言うと，実際，[従者]はこう言った。「いや，今それを渡すべきだ。でなければ，わたしはそれを必ず力ずくで取る！」 17 こうして，その従者たちの罪はエホバの前に非常に大きくなった。それらの人はエホバへの捧げ物を不敬な仕方で扱ったからである。

18 ときに，サムエルは，少年として，亜麻布のエフォドをまとい，エホ

第２章
ア 申 32:39; 詩 68:20
イ 詩 89:48
ウ ヨブ 14:13; 詩 30:3; 詩 49:15; 詩 86:13; ヨハ 11:24; コI 15:55
エ 申 28:15
オ 申 8:18; 申 28:12; 代II 1:12; ヨブ 42:12; 箴 10:22; コII 9:11
カ 詩 75:7; フィ 2:9
キ 詩 113:7
ク ルカ 1:52; ペテI 5:6
ケ 王I 3:13; マタ 18:4
コ 創 41:40
サ ヨブ 38:4; 詩 102:25
シ 詩 91:11; 詩 97:10; 詩 121:3; 箴 2:8; ルカ 1:79
ス 詩 37:28; ゼパ 1:15
セ サI 14:6; サI 17:50; 詩 33:16
ソ 出 15:6; 詩 21:8; 詩 92:9
タ サI 7:10; サII 22:14; 詩 18:13
チ 詩 50:4; 詩 96:13; 使徒 17:31
ツ 詩 2:6; 詩 45:1; 詩 110:1; イザ 32:1; マタ 28:18
テ 詩 75:10; 詩 89:17; ルカ 1:69; 使徒 4:27; 使徒 10:38
ト サI 1:11; サI 3:1; サI 3:15

第二欄
ア サI 2:22; 箴 17:25
イ テト 1:16; ヘブ 3:12
ウ レビ 7:34
エ レビ 6:28; 民 6:19
オ マラ 1:6
カ レビ 3:5
キ フィ 3:19; ユダ 12
ク レビ 3:16; レビ 7:25; レビ 7:31
ケ 申 12:15

コ 裁 18:25; ネヘ 5:15; ミカ 2:1; ペテI 5:2; サ サI 2:29; イザ 9:16; シ サI 2:14; マラ 2:8; ス サI 22:18; サII 6:14。

バの前で奉仕していた。[ア] 19 また，その母は彼のために小さなそでなしの上着を作っては，年ごとの犠牲をささげに夫と共に上るとき，年ごとにそれを持って来た。[イ] 20 そして，エリはエルカナとその妻を祝福して[ウ]言った，「エホバに貸された，貸されたものの代わりに，エホバがこの妻からあなたに子を立ててくださるように[エ]」。そして彼らは自分たちの場所へ行った。 21 こうして，エホバがハンナに注意を向けられたので，[オ]彼女はさらに身ごもって，三人の息子と二人の娘を産んだ。[カ] そして，少年サムエルはエホバのみもとで成長していった。[キ]

22 ときに，エリは非常に年を取っていた。彼は自分の息子たちがイスラエル全体にしていたすべてのこと[ク]，また彼らが会見の天幕の入口[ケ]で仕えていた女たちと寝ていたこと[コ]についても聞いていた。[サ] 23 それで，彼らにこう言っていた。[シ]「なぜそのような事をしているのだ。[ス]わたしがこのすべての民からお前たちについて聞いている事は悪いことなのだ。[セ] 24 いや，[ソ]息子たち，わたしが聞き，エホバの民が言いふらしているうわさは良くないからだ。[タ] 25 もしも人が人に対して罪をおかすなら，[チ]神が人のために仲裁されるが，[ツ]もしもエホバに対して人が罪をおかすなら，[テ]その人のためにだれか祈る者がいるだろうか[ト]」。ところが，彼らはその父の声に聴き従おうとはしなかった。[ナ]今やエホバが彼らを死なせることを喜ばれたからである。[ニ] 26 その間ずっと，少年サムエルはますます大きくなり，エホバの見地からも，人々の[見地]からもますます好まれるようになった。[ア]

27 次いで神の人[イ]がエリのもとにやって来て，こう言った。「エホバはこのように言われた。『あなたの父祖の家がエジプトでファラオの家の奴隷であったとき，わたしは実際，自らを彼らに現わしたではないか。[ウ] 28 そして，わたしのためにイスラエルのすべての部族のうちから彼を選ぶことがなされた。[エ]祭司を務め，犠牲の煙を立ち上らせるために，わたしの祭壇に上り，[オ]わたしの前でエフォドを着けるためであった。それは，わたしがイスラエルの子らの火による捧げ物すべてをあなたの父祖の家に与えるためであった。[カ] 29 なぜ，あなた方は，わたしが[わたしの]住まい[キ][で]命じた，わたしの犠牲とわたしの捧げ物とをけり，[ク]あなたはわたしの民イスラエルのすべての捧げ物のうちの最良のもので[ケ]自分たちを肥やして，[コ]わたしよりも自分の子らを尊んでいるのか。

30「『それゆえに，イスラエルの神エホバはお告げになる，「わたしは確かに，あなたの家とあなたの父祖の家とは，定めのない時までも[サ]わたしの前を歩むと言った」。しかし今やと，エホバはお告げになる，「それはわたしには考えられないことである。わたしを敬う者たち[シ]をわたしは尊び，[ス]わたしを侮

第２章

ア サI 2:11 サI 3:15 箴 20:11
イ 出 23:14 サI 1:3 サI 1:21
ウ 創 14:19 民 6:23
エ サI 1:28
オ 創 21:1 申 7:14 サI 1:19
カ 詩 127:3
キ 裁 13:24 サI 2:26 サI 3:19 ルカ 1:80 ルカ 2:52
ク サI 2:14 サI 2:17 テモI 5:20
ケ エレ 7:10 エゼ 22:26
コ レビ 21:6
サ 申 13:12
シ 箴 13:24 箴 19:13 箴 19:18
ス サI 2:14 サI 2:17 サI 2:22 王I 1:6 ヤコ 5:20
セ 箴 13:14 イザ 3:9 エレ 8:12 フィ 3:19
ソ マタ 5:37 ヤコ 5:12
タ テモI 3:7 テト 1:7
チ 申 25:1
ツ 申 17:12 王I 8:31
テ 民 15:31 民 18:22 申 28:15 サI 2:17 サI 3:14 王II 22:17
ト ヘブ 10:26
ナ 箴 29:1 箴 30:17
ニ ヨシ 11:20 ヨブ 34:11 箴 15:10 ロマ 9:18 ヘブ 3:13

第二欄

ア サI 2:21 箴 3:4 ルカ 2:52
イ 裁 6:8 ヘブ 1:1
ウ 出 4:14 出 4:27
エ 出 28:1 出 39:1 レビ 8:12 民 16:5 民 17:5 民 17:8 詩 99:6
オ 民 18:7

カ レビ 2:3; レビ 6:16; レビ 10:14; 民 5:9; 民 18:9; キ 出 25:8; ヨシ 18:1; サI 1:3; ク マラ 1:6; ケ サI 2:14; コ ホセ 4:9; サ 出 28:43; シ 詩 50:23; 箴 3:9; テモI 1:17; ス 詩 18:20; 詩 91:14; ヨハ 12:26。

る者たちは取るに足りない者となる[ア]からだ」。 **31** 見よ，わたしがあなたの腕と，あなたの父祖の家の腕とを必ず切り落とす日が来るので，あなたの家には年老いた者がいなくなる[イ]。 **32** あなたはイスラエルに行なわれるすべての善いことのうちに，[わたしの]住みか[で]，実際，敵対者を見ることになり[ウ]，あなたの家には年老いた者が絶えていなくなる。 **33** それにしても，わたしの祭壇の傍らからわたしが断ち滅ぼさない者があなたの者のうちにひとりいて，あなたの目を衰えさせ，あなたの魂をやつれ果てさせるが，あなたの家の大多数の者はみな人々の剣によって死ぬであろう[エ]。 **34** そして，これがあなたの二人の息子，ホフニとピネハス[オ]に臨む，あなたのためのしるしである。すなわち，一日のうちに彼ら二人は死ぬ[カ]。 **35** そして，わたしはひとりの忠実な祭司をわたしのために必ず起こす[キ]。わたしの心とわたしの魂のうちにあることとにしたがって彼は事を行なうであろう。わたしは永続する家を彼のために必ず建て，彼は常にわたしの油そそがれた者[ク]の前を必ず歩む。 **36** そして，あなたの家に残っている者[ケ]はだれでも，金の支払いと丸いパン一個とを[求めて]彼のところに来て身をかがめ，「どうか，わたしを祭司の職の一つに就け，一切れのパンを食べさせてください[コ]」と，必ず言うようになるのである』」。

3 その間ずっと，少年サムエルはエリの前でエホバに奉仕していた[サ]。そのころ，エホバからの言葉[シ]はまれで[ア]，幻[イ]はひとつも広められていなかった。

2 さて，その日，エリは自分の場所で寝ていたのであった。その目はかすむようになり[ウ]，彼は見ることができなかった。 **3** ときに，神のともしびはまだ消されておらず，サムエルは，神の箱のあるエホバの神殿[エ]で寝ていた。 **4** すると，エホバはサムエルを呼ばれた。そこで彼は，「はい，ここにおります[オ]」と言った。 **5** そして彼はエリのもとに走って行って，こう言った，「はい，ここにおります。私をお呼びになりましたので」。しかし[エリ]は，「わたしは呼びはしない。帰って寝なさい」と言った。それで，彼は行って寝た。 **6** するとエホバはさらにもう一度，「サムエル！[カ]」と呼ばれた。そこでサムエルは起きて，エリのもとに行き，「はい，ここにおります。確かに私をお呼びになりましたので」と言った。しかし[エリ]は言った，「我が子よ[キ]，わたしは呼びはしない。帰って寝なさい」。 **7** （サムエルについていえば，まだエホバを知ってはおらず，エホバの言葉もまだ彼に啓示されるようにはなっていなかった[ク]。） **8** それでエホバは三度目にもう一度，「サムエル！」と呼ばれた。そこで彼は起きて，エリのもとへ行き，「はい，ここにおります。私をお呼びになったに違いありませんので」と言った。

こうしてエリは，エホバがこの少年を呼んでおられることを悟るようになった。 **9** そこでエリはサムエルに

第2章

ア 申 28:45　王II 2:24　エゼ 18:24　マラ 2:9
イ サI 3:14　サI 4:11　サI 4:18　サI 14:3　サI 22:18　王I 2:27　代I 24:3　詩 37:17
ウ サI 4:22　詩 78:61
エ サI 22:18　サI 22:21
オ サI 1:3
カ サI 4:11　サI 4:17
キ 王I 2:35　代I 29:22
ク サI 2:10　サI 24:6　代II 6:42
ケ 王I 2:27
コ レビ 2:3　民 5:9

第3章

サ サI 2:11　サI 2:18
シ サII 7:4

第二欄

ア 詩 74:9
イ 民 12:6　代I 17:15
ウ 創 27:1　サI 4:15　伝 12:3
エ サI 1:9　サI 3:15　詩 5:7
オ 創 22:1
カ 詩 99:6
キ サI 3:16　サI 4:16
ク アモ 3:7

言った，「行って，寝なさい。もしもお前をお呼びになったなら，お前は必ず，『エホバよ，お話しください。僕は聴いておりますから』と言うようにしなさい」。そこでサムエルは行って，自分の場所で寝た。

10 それからエホバが来て立ち，先の時のように，「サムエル，サムエル！」と呼ばれた。そこでサムエルは，「お話しください。僕は聴いておりますから[ア]」と言った。 **11** エホバはさらにサムエルに言われた，「見よ，わたしはイスラエルで，だれでもそれについて聞くなら，両耳が鳴るような[イ]，ある事をしようとしている[ウ]。 **12** その日，わたしは，エリの家に関して言っておいたすべてのことを，初めから終わりまで彼に対して果たす[エ]。 **13** それで，お前は，わたしが彼の知っているとが[オ]のために，定めのない時までもその家を裁こうとしている[カ]ことを彼に告げなければならない。その息子たちが神の上に災いを呼び求めているのに[キ]，彼はこれを叱らなかったからである[ク]。 **14** そして，そのような訳で，わたしはエリの家に対して，エリの家のとがは犠牲によっても，捧げ物によっても定めのない時までも処罰を免れることはないと誓ったのである[ケ]」。

15 そしてサムエルは朝までずっと寝ていた。それから彼はエホバの家の戸を開けた[コ]。けれども，サムエルはその現われについてエリに告げるのを恐れた[サ]。 **16** しかしエリはサムエルを呼んで言った，「我が子，サムエル！」そこで彼は，「はい，ここにおります」と言った。 **17** ［エリ］はさらに言った，「お前にお話しになった言葉はどんなことだったのか。どうか，わたしに隠さないでくれ[ア]。もしもお前にお話しになったすべての言葉のうち一言でもわたしに隠すなら，神がお前にそのようになさり，重ねてそのようになさるように[イ]」。 **18** それでサムエルはすべての言葉を彼に告げ，何も彼に隠さなかった。そこで彼は言った，「それはエホバだ。その目に善いことを行なわれますように[ウ]」。

19 そしてサムエルは成長してゆき，エホバも彼と共におられ[エ]，そのすべての言葉を一つも地に落ちさせなかった[オ]。 **20** そして，全イスラエルはダンからベエル・シェバまで[カ]，サムエルがエホバの預言者の立場に就くよう認められた者であることを知るようになった[キ]。 **21** そこでエホバは再びシロで現われた[ク]。それはエホバが，エホバの言葉によってシロでご自身をサムエルに現わされたからである[ケ]。

4 こうして，サムエルの言葉は引き続き全イスラエルに及んだ。

次いでイスラエルは戦いでフィリスティア人に立ち向かうために出て行った。彼らはエベネゼル[コ]のそばに野営するようになった。フィリスティア人のほうはアフェク[サ]で陣営を敷いた。 **2** そして，フィリスティア人はイスラエルに立ち向かうため隊形を整えた[シ]。戦いはひどくなって，イスラエルはフィリスティア人の前に撃ち破られた[ス]。［フィ

第3章

ア 詩 85:8; イザ 55:2; ダニ 10:19
イ 王II 21:12; エレ 19:3
ウ アモ 3:7; ハバ 1:5
エ 民 23:19; サI 2:31; イザ 46:11; イザ 55:11; ゼカ 1:6
オ レビ 5:1; サI 2:22; ヨハ 15:22; ヤコ 4:17
カ エゼ 7:8; エゼ 18:30
キ 民 15:30; サI 2:12; サI 2:17; サI 2:30
ク サI 2:23; 箴 19:18; 伝 8:11; テモI 5:20
ケ 申 5:9; サI 2:24; サI 4:11; サI 22:21; 王I 2:27; ヘブ 10:26
コ サI 2:11; サI 3:1
サ エレ 1:6

第二欄

ア 詩 141:5
イ ルツ 1:17; サI 20:13; サII 19:13
ウ ヨブ 1:21; 哀 3:39; 使徒 21:14
エ 創 39:3; サI 2:21
オ サI 9:6; イザ 44:26
カ 裁 20:1
キ サI 2:7; 詩 75:7
ク サI 3:1
ケ サI 3:4; 詩 99:6; アモ 3:7

第4章

コ サI 5:1
サ ヨシ 12:18
シ サI 17:21
ス ヨシ 7:12; 詩 44:9; 詩 79:7; 詩 106:41

リスティア人]は野の閉ざされた戦列で約四千人を討ち倒すことになった。**3** 民が陣営に戻って来たとき，イスラエルの年長者たちは言いだした，「なぜエホバは今日，フィリスティア人の前でわたしたちを撃ち破られたのだろう[ア]。シロからエホバの契約の箱をわたしたちのところに持って来よう[イ]。それがわたしたちの中に入って，わたしたちを敵のたなごころから救うためである」。**4** そこで民はシロに人をやって，そこから，ケルブたちの上に座しておられる万軍のエホバ[ウ]の契約の箱を運んだ。そして，エリの二人の子は[まことの]神の契約の箱と共にそこにいた。すなわち，ホフニとピネハス[エ]であった。

5 さて，エホバの契約の箱が陣営に入るや，イスラエル人は皆どっと大歓声を上げたので[オ]，地はどよめくのであった。**6** フィリスティア人もその歓声を聞いて，「ヘブライ人の陣営のこの大歓声[カ]はどういうことなのか」と言いだした。ついに彼らはエホバの箱が陣営に入ったことを知った。**7** そしてフィリスティア人は恐れた。彼らは，「神が陣営に入った[キ]！」と言ったのである。それで彼らは言った，「我々は災いだ！ このようなことはこれまで一度も起きたことがないからだ。**8** 我々は災いだ！ だれが我々をこの威光のある神の手から救えよう。この方こそ，荒野で，あらゆる殺りくをもってエジプトを打つ者となった神だ[ク]。**9** フィリスティア人よ，勇気を奮い，男らしくせよ。ヘブライ人がお前たちに仕えたように[ア]，お前たちが彼らに仕えることのないためだ。お前たちは男らしくして，戦わなければならない！」 **10** こうしてフィリスティア人は戦い，イスラエルは撃ち破られ[イ]，彼らは各々自分たちの天幕に逃げて行った[ウ]。殺りくは非常に大きかった[エ]ため，イスラエルのうち徒歩の者三万人が倒れた[オ]。**11** そして神の箱も奪い取られ[カ]，エリの二人の子，ホフニとピネハスは死んだ[キ]。

12 そして，ひとりのベニヤミン人が戦列から走って来て，その日，シロに着いた。その衣は引き裂かれ[ク]，頭には泥をかぶっていた[ケ]。**13** 彼が着いてみると，エリは道端の席に座って，見張っていた。その心は[まことの]神の箱のことでおののいていたからである[コ]。そして，その人が市内に入って報告したので，全市は叫びだした。**14** そしてエリはその叫び声を聞いた。それで彼は言った，「この騒然とした音はどういうことなのか[サ]」。そして，その人は入ってエリに報告しようと急いだ。**15**（さて，エリは九十八歳で，その目はこわばっていたため，見ることができなかった[シ]。） **16** それから，その人はエリに言った，「私は戦列から来た者です。私は ― 今日，戦列から逃れて来たのです」。そこで彼は，「我が子よ，状況はどうなったのか」と言った。**17** そこで，知らせを持って来たその人は答えて言った，「イスラエルはフィリスティア人の前から逃げ，また民の間には大敗北が生じました[ス]。それにまた，あなたの二人のご子息 ― ホフニとピ

第4章

- ア 申 28:25　申 32:30　裁 2:14
- イ 民 14:44　ヨシ 6:4　サI 14:18　サII 15:25
- ウ 出 25:18　民 7:89　サII 6:2　王II 19:15　詩 80:1　詩 99:1
- エ 民 4:15　サI 2:12
- オ エレ 7:4
- カ 出 32:17
- キ 出 14:25　出 15:14
- ク 出 7:5　詩 78:43　詩 78:51

第二欄

- ア 民 33:56　申 28:48　裁 10:7　裁 13:1
- イ レビ 26:17　申 28:25　サI 4:2
- ウ 王I 22:36
- エ 申 28:25　裁 2:14
- オ 詩 78:62
- カ サI 4:3　詩 78:61　哀 2:17
- キ サI 2:31　サI 2:34　サI 4:17　詩 78:64　伝 8:8　伝 8:13
- ク サII 1:2
- ケ ヨシ 7:6　サII 13:19　サII 15:32　ネヘ 9:1　ヨブ 2:12
- コ サI 4:4
- サ サI 4:10
- シ サI 3:2　詩 90:10
- ス サI 3:11　サI 4:10

ネハス[ア]―も死に，[まことの]神の契約の箱まで奪い取られてしまいました[イ]」。

18 そして，彼が[まことの]神の箱のことを述べたところ，[エリ]はその席から門のそばにあお向けに落ち，その首が折れて，死んだ。この人は年を取っていて，重かったからである。彼は，四十年間イスラエルを裁いた。 19 また，彼の嫁，ピネハスの妻は身ごもっていて出産が近かったが，[まことの]神の箱が奪い取られ，しゅうとと夫が死んだという報告を聞いた。すると彼女は身をかがめ，出産しはじめた。突然，陣痛が臨んだからである[ウ]。 20 そして，彼女が死にかけていた時，その傍らに立っていた女たちが話しだした，「恐れてはなりません。男の子をあなたは産んだのですから[エ]」。ところが彼女は答えず，その[言葉]に心を留めなかった。 21 ただ彼女はその子をイカボド[オ]と呼んで，「栄光はイスラエルを追われて去りました[カ]」と言ったが，[これは][まことの]神の箱が奪い取られたことと，そのしゅうとと夫のことを指したのである[キ]。 22 それで彼女は言った，「栄光はイスラエルを追われて去りました[ク]。[まことの]神の箱が奪い取られてしまったからです[ケ]」。

5 ところでフィリスティア人は，[まことの]神の箱を奪い[コ]，次いでそれをエベネゼルからアシュドド[サ]に運んだ。 2 それからフィリスティア人は[まことの]神の箱を取ってダゴンの家に運び，それをダゴンの傍らに置いた[シ]。 3 それからアシュドド人がその翌日早く起きてみると，ダゴンはエホバの箱の前にうつ伏せになって地に倒れていた[ア]。そこで彼らはダゴンを取り，元の場所に戻した[イ]。 4 その翌日，朝早く起きてみると，ダゴンはエホバの箱の前にうつ伏せになって地に倒れており，ダゴンの頭とその両手のたなごころは切り離されて，敷居のところにあった[ウ]。ただ，魚の部分だけがその上に残っていた。 5 それゆえに，ダゴンの祭司たちや，ダゴンの家に入るすべての者は，今日に至るまで，アシュドドのダゴンの敷居を踏まない。

6 そして，エホバの手[エ]はアシュドド人の上に重くのしかかるようになり，また[神]は慌てふためかせ，彼らを，すなわちアシュドドとその領地とを痔[オ]で打ちはじめられた。 7 そして，アシュドドの人々はそのようになったのを見て，こう言った。「イスラエルの神の箱を我々のもとにとどまらせるな。その手が我々と我々の神ダゴンに対して厳しく臨んでいるからだ[カ]」。 8 そこで彼らは人をやり，フィリスティア人のすべての枢軸領主を自分たちのところに集めて言った，「イスラエルの神の箱をどうしたものか」。ついに彼らは，「ガト[キ]の方にイスラエルの神の箱を回したらよかろう」と言った。こうして彼らはイスラエルの神の箱をそこへ回した。

9 そして，彼らがそれをそこへ回した後，エホバの手[ク]は非常な大混乱をもってその都市に臨むようになり，[神]はその都市の人々を，小なる者から大なる者まで打たれたので，彼らに痔[ケ]が発

第4章
ア サI 2:34; 詩 78:64
イ サI 4:11; 詩 78:61; 哀 2:17
ウ 創 35:16
エ 創 35:17
オ サI 14:3
カ サI 4:5; サI 4:11; 詩 78:61
キ サI 2:32; サI 2:34
ク 申 28:15
ケ サI 4:11; 代II 8:11; エレ 7:12

第5章
コ サI 4:11; サI 4:17; 詩 78:61
サ ヨシ 11:22; サI 6:17; 使徒 8:40
シ 裁 16:23; 代I 10:10; 詩 115:4

第二欄
ア 出 12:12; 代I 16:26; 詩 95:3; 詩 96:5; 詩 97:7; イザ 19:1; ゼパ 2:11
イ イザ 46:7
ウ イザ 2:18; エレ 10:11
エ 出 9:3; サI 5:9; サI 5:11; サI 7:13
オ 申 28:27; サI 6:5
カ コI 8:5
キ サI 17:4
ク 申 2:15; サI 7:13
ケ サI 5:6

生しはじめたのである。 **10** そこで彼らは[まことの]神の箱をエクロン[ア]に送った。すると，[まことの]神の箱がエクロンに着くや，エクロン人は叫んで言いだした，「彼らはイスラエルの神の箱をわたしのところに回してよこして，わたしとわたしの民とを死なせようとしているのだ！」[イ] **11** そこで彼らは人をやり，フィリスティア人の枢軸領主をみな集めて言った，「イスラエルの神の箱を去らせ，それを元の場所に戻し，わたしとわたしの民とを死なせることのないようにしてもらいたい」。というのは，死の混乱が全市で起きていたからである。[ウ][まことの]神の手はそこに非常に重く臨み，[エ] **12** 死ななかった人々は打たれて痔になっていた。[オ]そして，助けを求めるその都市の叫び[カ]は天に上っていた。

6 それから，エホバの箱[キ]は七か月間，フィリスティア人の野にあった。**2** 次いでフィリスティア人は祭司たちと占い師たちを呼び寄せて[ク]言った，「エホバの箱をどうしたらよいだろう。何によってそれを元の場所に送り返したらよいのか知らせてもらいたい」。**3** これに対して彼らは言った，「イスラエルの神の箱を送り返すのなら，捧げ物なしにそれを送り返してはなりません。あなた方はぜひとも罪科の捧げ物[ケ]を彼に返すべきだからです。そうすれば，あなた方はいやされるでしょうし，なぜ彼の手があなた方から離れないかがきっと分かります」。**4** そこで彼らは，「わたしたちが彼に返すべき罪科の捧げ物とは何だろうか」と言った。それで彼らは言った，「フィリスティア人の枢軸領主の数にしたがって，[ア]五つの金の痔と五つの金のとびねずみです。あなた方みんなと，あなた方の枢軸領主たちは同じ神罰を受けているからです。**5** それで，あなた方の痔の像と，この地を滅びに陥れている，あなた方のとびねずみ[イ]の像を作り，イスラエルの神に栄光を帰さなければなりません。[ウ]多分，彼はあなた方と，あなた方の神と，あなた方の地から，その手を軽くしてくださるでしょう。[エ] **6** それに，どうしてあなた方は，エジプトとファラオがその心を鈍感にしたように，自分たちの心を鈍感にするのでしょうか。[オ][神]が彼らを厳しく扱うや，[カ]彼らはこれを去らせ，彼らは出て行ったではありませんか。[キ] **7** それで今，一台の新しい車を仕立て，[ク]くびきを当てたことのない，[ケ]乳を与えている二頭の雌牛を[取り]なさい。その雌牛を車につなぎ，その子を引き離して家に帰らせなければなりません。**8** そして，エホバの箱を取って車に載せ，罪科の捧げ物[コ]として彼に返さなければならない金の品物[サ]は，そのわきの箱に入れるべきです。そして，あなた方はそれを送り返し，それは去って行かなければなりません。**9** そして，あなた方は見るのです。もしそれがベト・シェメシュ[シ]へ，その領地への道を上って行けば，彼がわたしたちにこの大いなる悪を行なったのです。もしそうでなければ，彼の手がわたしたちに触れたのではなく，

第5章
ア ヨシ 15:45　裁 1:18　王Ⅱ 1:2　アモ 1:8
イ サI 5:7
ウ ヘブ 10:31
エ サI 5:9
オ 申 28:27
カ 詩 115:6　ダニ 5:23　ハバ 2:19

第6章
キ サI 4:11　サI 5:1　詩 78:61
ク 出 7:11　レビ 19:31　申 18:12　イザ 2:6
ケ サI 6:4　サI 6:17

第二欄
ア ヨシ 13:3　裁 3:3　サI 6:16
イ レビ 11:29　サI 6:18　イザ 66:17
ウ 代I 16:28　詩 18:44　イザ 42:12
エ 出 9:3　サI 5:6　サI 5:11
オ 出 7:13　出 8:15　出 14:17　ロマ 9:18
カ 出 9:14　出 9:16　ロマ 9:17
キ 出 6:1　出 11:1　出 12:33　詩 105:38
ク サII 6:3　代I 13:7
ケ 民 19:2
コ サI 6:3
サ サI 6:4
シ ヨシ 15:10　ヨシ 21:16　王II 14:11　代I 6:59　代II 28:18

わたしたちに起きたのは偶然[ア]であったことを知らなければなりません」。

10 こうして人々はそのようにした。それで彼らは，乳を与えていた二頭の雌牛を取り，それを車につなぎ，その子は家に閉じ込めた。 11 それから，彼らはエホバの箱を車の上に載せ[イ]，また箱と金のとびねずみと，彼らの痔の像とを[載せた]。 12 すると，雌牛はベト・シェメシュ[ウ]への道をまっすぐ進みだした。[雌牛]は一筋の街道を進み，進みながら鳴き，右にも左にもそれなかった。その間ずっと，フィリスティア人の枢軸領主たちは[エ]ベト・シェメシュの境界まで，それに従って歩くのであった。 13 ときに，ベト・シェメシュの人々は低地平原で小麦の刈り入れ[オ]をしていた。彼らは目を上げてその箱を見ると，これを見て歓びだした。 14 そして車は，ベト・シェメシュ人ヨシュアの野に入り，そこにそのまま止まった。そこには大きな石があった。そこで彼らはその車の木を割ることにし，その雌牛[カ]は焼燔の捧げ物としてエホバにささげた[キ]。

15 そして，レビ人たち[ク]がエホバの箱と，それと共にあった，金の品物の入った箱とを下ろし，それをその大きな石の上に置いた。そしてベト・シェメシュ[ケ]の人々は，焼燔の捧げ物をささげ，その日，エホバにさらに犠牲をささげた。

16 そしてフィリスティア人の五人の枢軸領主[コ]は，これを見て，その日，エクロンに帰って行った。 17 さて，これらはフィリスティア人がエホバに罪科の捧げ物として返した金の痔である[ア]。すなわち，アシュドド[イ]のために一つ，ガザ[ウ]のために一つ，アシュケロン[エ]のために一つ，ガト[オ]のために一つ，エクロン[カ]のために一つである。 18 また，金のとびねずみは，防備の施された都市から無防備の田舎の村まで，五人の枢軸領主のものであるフィリスティア人のすべての都市の数によっていた。

そして，彼らがエホバの箱を据えた大きな石は，今日に至るまでベト・シェメシュ人ヨシュアの野で証しとなっている。 19 ときに，[神]はベト・シェメシュ[キ]の人々を打ち倒されるようになった。彼らがエホバの箱を見たからである。それで，民のうち七十人 ― 五万人 ― を打ち倒された。エホバが民を打ち倒して大いに殺されたので，民は嘆き悲しみだした[ク]。 20 その上，ベト・シェメシュの人々は言った，「だれがこの聖なる神エホバの前に立ち得よう[ケ]。わたしたちのところからだれのところへ退かれるのだろう[コ]」。 21 ついに彼らはキルヤト・エアリム[サ]の住民に使者を送って言った，「フィリスティア人がエホバの箱を返してよこしました。下って来て，それをあなた方のところへ持って行ってください[シ]」。

7 そこでキルヤト・エアリム[ス]の人々は来て，エホバの箱を運び上り，それを丘の上のアビナダブ[セ]の家に運んだ。その子エレアザルは，彼らがエホバの箱を守らせるために神聖にした者であった。

第6章
ア 伝 9:11
イ サII 6:3　代I 13:7
ウ サI 6:9
エ ヨシ 13:3　裁 3:3　サI 6:4
オ ルツ 2:2　ルツ 2:23
カ 創 15:9　サI 6:7　サI 16:2
キ 出 20:24　裁 21:4
ク 民 3:31
ケ ヨシ 21:16
コ サI 6:12

第二欄
ア サI 6:4
イ サI 5:1　代II 26:6　エレ 25:20　ゼカ 9:6　使徒 8:40
ウ 裁 16:1　裁 16:21　アモ 1:7　使徒 8:26
エ 裁 1:18　ゼカ 9:5
オ サI 5:8　サI 17:4　サII 21:22
カ ヨシ 13:3　サI 5:10　王II 1:2　アモ 1:8
キ ヨシ 15:10　ヨシ 21:16　サI 6:9
ク 民 4:6　民 4:15　民 4:20　代I 13:10
ケ レビ 11:45　サI 2:2
コ 民 17:12　サII 6:9　代I 13:12　詩 76:7
サ ヨシ 18:14　裁 18:12　代I 13:5
シ 代I 13:6　代I 16:1　代II 1:4

第7章
ス サII 6:2　代I 13:5
セ サII 6:4　代I 13:7

2 そして，その箱がキルヤト・エアリムにとどまった日から，多くの日がたって，二十年になり，イスラエルの全家はエホバを求めて嘆き悲しむようになったのである[ア]。 3 そこでサムエルはイスラエルの全家に言った，「もしあなた方が心をつくしてエホバに立ち返るのなら[イ]，あなた方の中から異国の神々や，アシュトレテの像[ウ]も取り除き[エ]，あなた方の心を迷わずにエホバに向け，[神]にのみ仕えなさい[オ]。そうすれば，あなた方をフィリスティア人の手から救い出してくださるでしょう[カ]」。 4 そこでイスラエルの子らはバアル[キ]やアシュトレテ[ク]の像を取り除き，エホバにのみ仕えるようになった。

5 それでサムエルは言った，「全イスラエル[ケ]をミツパ[コ]に寄せ集めなさい。わたしはあなた方のためにエホバに祈りましょう[サ]」。 6 そこで彼らはミツパに集まり，水をくんでエホバの前に注いで，その日は断食をした[シ]。そして彼らはそこで言いだした，「私たちはエホバに対して罪をおかしました[ス]」。こうして，サムエルはミツパでイスラエルの子らを裁く[セ]ことになった。

7 ときに,フィリスティア人はイスラエルの子らがミツパに集まったことを聞き，フィリスティア人の枢軸領主たち[ソ]はイスラエルに攻め上って来た。イスラエルの子らはそれを聞くと，フィリスティア人のために恐れだした[タ]。 8 それでイスラエルの子らはサムエルに言った，「私たちのために私たちの神エホバに援助を呼び求めるのをやめて沈黙するようなことをしないでください[ア]。[神]がフィリスティア人の手からわたしたちを救ってくださるためです」。 9 そこでサムエルは乳を飲んでいる一頭の子羊を取り，それを焼燔の捧げ物，全焼の捧げ物[イ]としてエホバにささげた。サムエルはイスラエルのためにエホバに助けを呼び求め[ウ]，エホバは彼に答えるようになられた[エ]。 10 そして，サムエルが焼燔の捧げ物をささげていたとき，フィリスティア人がイスラエルとの戦いのために近づいて来たのである。そこでエホバはその日，今度はフィリスティア人に対して大きな音で雷鳴をとどろかせた[オ]。彼らを混乱に陥れるためであった[カ]。それで彼らはイスラエルの前に撃ち破られた[キ]。 11 そこで，イスラエルの人々はミツパから打って出て，フィリスティア人を追跡して行き，彼らを討ち倒してベト・カルの南まで行った。 12 それでサムエルは一つの石を取り[ク]，それをミツパとエシャナの間に置き，その名をエベネゼルと呼ぶことにした。それゆえ彼は言った，「今までエホバはわたしたちを助けてくださった[ケ]」。 13 こうしてフィリスティア人は屈服させられ，もはやイスラエルの領地に入って来なかった[コ]。エホバの手はサムエルの時代中ずっとフィリスティア人に向かっていた[サ]。 14 そして，フィリスティア人がイスラエルから奪った都市は，エクロンからガトまでイスラエルに戻って来て，イスラエルはフィリスティア人の手から自分たちの領地を取り戻した。

第７章

ア 裁 2:4　ネヘ 9:28　コII 7:10
イ 申 30:2　サI 12:24　王I 8:48　イザ 55:7　ヨエ 2:12
ウ 裁 2:13
エ ヨシ 24:14　ヨシ 24:23　裁 3:7　裁 10:6
オ 申 6:13　申 10:20　申 13:4　ルカ 4:8
カ 申 28:1
キ 裁 10:16
ク 王I 11:33
ケ ヨエ 2:16
コ ヨシ 18:26　裁 20:1　裁 21:1　サI 10:17　王I 15:22　王II 25:23　エレ 40:6
サ サI 12:23　箴 15:8　ヤコ 5:16
シ 代II 20:3　ネヘ 9:1　ヨエ 2:12
ス レビ 26:40　裁 10:10　王I 8:47　詩 106:6
セ 裁 2:18
ソ ヨシ 13:3　サI 6:4
タ 詩 56:3　箴 29:25　マタ 10:28

第二欄

ア サI 12:19　詩 78:34　詩 86:7　イザ 37:4
イ レビ 1:10　裁 6:26　王I 18:38
ウ 詩 99:6
エ 詩 28:6　詩 50:15　ヨハI 5:14
オ サI 2:10　サII 22:14
カ ヨシ 10:10　裁 4:15
キ 申 20:4　申 28:7
ク 創 31:45　創 35:14　ヨシ 4:9　ヨシ 24:26
ケ 詩 44:3　使徒 26:22
コ サI 9:16　サI 13:5
サ サI 14:23　サI 17:51

そして，イスラエルとアモリ人との間には平和が訪れた。[ア]

15 そしてサムエルはその一生の間，引き続きイスラエルを裁いた。[イ] 16 また，彼は年ごとに旅行し，[ウ]ベテルとギルガル[エ]とミツパ[オ]を巡回し，それらのすべての場所でイスラエルを裁いた。[カ] 17 しかし彼の帰る所はラマであった。[キ]そこに彼の家があったからで，彼はそこでイスラエルを裁いた。それから彼はエホバのためにそこに祭壇を築いた。[ク]

8 そして，サムエルは年老いると，イスラエルのためにその息子たちを裁き人として立てたのである。[ケ] 2 さて，その長子の名はヨエルで，[コ]二番目の[子の]名はアビヤであった。[サ]彼らはベエル・シェバで裁いていた。 3 ところが，その息子たちは彼の道を歩まず，[シ]かえって不当な利得を追いがちで，[ス]わいろを受けたり，[セ]裁きを曲げたり[ソ]するのであった。

4 やがてイスラエルの年長者たち[タ]はみな寄り集まり，ラマのサムエルのところにやって来て，5 彼に言った，「ご覧ください，あなたは年を取られましたが，あなたのご子息たちはあなたの道を歩んではいません。どうか今，諸国民すべてのように，私たちを裁く王を私たちのために立ててください」。[チ] 6 しかし，その事はサムエルの目には悪いことであった。それは彼らが，「どうか，私たちを裁く王をお与えください」と言ったからである。それでサムエルはエホバに祈りはじめた。[ツ] 7 すると，エホバはサムエルに言われた，[テ]「民があなたに言うことに関しては，すべてその声に聴き従いなさい。[ア]彼らが退けたのはあなたではない。彼らは，わたしが彼らの王であることを退けたからである。[イ] 8 わたしが彼らをエジプトから連れ上った日から今日まで，[ウ]彼らはいつもわたしを捨て，[エ]ほかの神々に仕えてきたが，[オ]その点でしてきたすべての行ないにしたがって，彼らはやはりあなたにもそのようにしているのである。 9 それで今，彼らの声に聴き従いなさい。ただし，あなたは彼らに厳重に警告すべきであり，彼らを治める王の当然受けるべきものを彼らに告げなければならない」。[カ]

10 それでサムエルは，彼に王を願い求めていた民にエホバの言葉をことごとく述べた。 11 そして彼は言った，「これがあなた方を治める王の当然受けるべきものとなります。[キ]すなわち，あなた方の息子を[王]は取り，[ク]これを我がものとしてその兵車に乗せ，[ケ]その騎手の間に[置く]でしょう。[コ]ある者はその兵車の前を走らなければならないでしょう。[サ] 12 そして，自分のために千人の長[シ]や五十人の長を立て，[ス][ある者には]その耕作をさせ，[セ]その刈り入れをさせ，[ソ]その戦いの道具や兵車の道具[タ]を作らせます。[チ] 13 また，あなた方の娘を取り，塗り油を調合する者や料理人やパン焼き人とするでしょう。[ツ] 14 また，あなた方の畑やぶどう園[テ]やオリーブ畑，[ト]その最も良いものを取り，実際，

第7章
ア 創 15:18; 創 15:21; 裁 11:23
イ 裁 2:16; サI 3:20; サI 12:11; サI 25:1; 使徒 13:20
ウ ヨシ 16:1
エ ヨシ 15:7; サI 11:15
オ サI 7:5
カ サI 3:20; サI 12:11
キ サI 1:1; サI 8:4; サI 19:18
ク 出 20:25

第8章
ケ テモI 5:22
コ 代I 6:28
サ 代I 6:28
シ 伝 2:19
ス 出 18:21; テモI 3:3; ペテI 5:2
セ 出 23:8; 申 16:19; 詩 15:5; 詩 26:10; 箴 29:4; イザ 1:23; イザ 33:15; ミカ 3:11
ソ 申 24:17; ヨブ 34:12; 箴 31:5; エレ 22:17
タ 出 18:25; 裁 21:16; サI 4:3; サII 5:3; 王I 20:7
チ 申 17:14; サI 12:13; ホセ 13:10; 使徒 13:21
ツ 詩 143:10; マタ 6:10
テ サI 15:10; 詩 99:6

第二欄
ア 詩 81:12
イ 裁 8:23; サI 10:19; サI 12:12; 詩 74:12; イザ 33:22
ウ 出 14:30
エ 申 9:24; エレ 22:21
オ 申 32:16; 裁 2:19; 詩 78:58
カ 申 17:15
キ サI 10:25
ク サI 14:52; 王I 12:4
ケ 王I 9:22; 王I 10:26
コ 王I 4:26

サ サII 8:4; サII 15:1; 王I 1:5; シ サII 18:1; 代I 27:1; ス 王II 1:14; セ 代I 27:26; ソ 王I 4:7; タ 代I 12:37; チ 王I 4:26; ツ 王I 4:22; テ 王I 21:7; ト 代I 27:28。

[それを]その僕たちに与えるでしょう。**15** また，あなた方の種をまく畑やぶどう園の十分の一を取り，〔ア〕[それを]その廷臣〔イ〕や僕たちに必ず与えるでしょう。**16** また，あなた方の下男やはしためや，あなた方の最も良い牛やろばを取り，それを自分の仕事のために必ず使うでしょう〔ウ〕。**17** あなた方の羊の群れ〔エ〕の十分の一を[王]が取り，あなた方も僕として彼のものになるでしょう。**18** そして，その日，あなた方は，自分たちのために選んだあなた方の王のゆえに必ず泣き叫びますが〔オ〕，その日，エホバはあなた方に答えてくださらないでしょう〔カ〕」。

19 それでも，民はサムエルの声に聴き従おうとはしないで〔キ〕，こう言った。「いや，私たちの上には王がいなくてはなりません。**20** そして私たちは，やはり私たちも，諸国民すべてのようになり〔ク〕，私たちの王は私たちを裁き，私たちの先に立って出て行き，私たちの戦いを戦わなければなりません」。**21** こうしてサムエルは民のすべての言葉を聞いて，それをエホバの耳に話した〔ケ〕。**22** そこでエホバはサムエルに言われた，「彼らの声に聴き従いなさい。あなたは彼らのために王に治めさせなければならない〔コ〕」。こうして，サムエルはイスラエルの人々に，「各々自分の都市に戻りなさい」と言った。

9 さて，ひとりのベニヤミンの人がいた。その名はキシュといい〔サ〕，アビエルの子で，[順次さかのぼって]ツェロルの子，ベコラトの子，アフィアハの子，ベニヤミン人〔ア〕で，富裕な人〔イ〕であった。**2** そして彼には，名をサウル〔ウ〕という，若くて麗しいひとりの息子がいた。イスラエルの子らのうちで彼よりも麗しい人はいなかった。彼は，民のだれよりもその肩から上だけ高かった〔エ〕。

3 ときに，サウルの父キシュのものである雌ろば〔オ〕がいなくなった。そこでキシュはその子サウルに言った，「どうか，従者の一人を連れ，立って，行き，雌ろばを捜してもらいたい」。**4** そこで彼はエフライムの〔カ〕山地を通り，シャリシャ〔キ〕の地を通って行ったが，それは見つからなかった。さらに，シャアリムの地を通って行ったが，[そこにも]いなかった。また，彼はベニヤミン人の地を通って行ったが，[それは]見つからなかった。

5 彼らがツフの地に来たところ，サウルは，共にいた従者に言った，「さあ，もう，帰ろう。父が雌ろばを気にするのをやめて，実際わたしたちのことを心配するといけないから〔ク〕」。**6** ところが彼は言った，「どうか，ご覧ください！　この都市には神の人〔ケ〕がおり，その人は尊ばれています。その言われることは皆，必ずその通りになります〔コ〕。今，そこへ参りましょう。多分，その方はわたしたちに，わたしたちが行かなければならない道を告げることができるかもしれません」。**7** そこでサウルは従者に言った，「だが，もし行くとしたら，その人に何を持って行ったらよいだろう〔サ〕。わたしたちの入れ物からはパンがなくなってしまったし，[ま

第8章
ア 王I 12:10
イ 創 37:36　代I 28:1
ウ 王I 5:16
エ 王I 4:23
オ 王I 12:4
カ ヨブ 27:9　詩 18:41　箴 1:26　ミカ 3:4
キ 詩 81:11　エレ 7:13　エゼ 33:31
ク レビ 20:24　民 23:9　申 7:6　サI 8:5　詩 106:35
ケ 詩 99:6
コ サI 8:7　ホセ 13:11

第9章
サ サI 14:51　代I 8:33　代I 9:39　使徒 13:21

第二欄
ア 裁 21:17
イ サI 25:2　サII 19:32　ヨブ 1:3
ウ サI 11:15　サI 13:13　サI 15:26　サI 16:23　サI 28:7　サI 31:4　サII 1:23　使徒 13:21
エ サI 10:23
オ 裁 5:10　裁 10:4
カ ヨシ 17:10　ヨシ 17:16
キ 王II 4:42
ク サI 9:20　サI 10:2
ケ 申 33:1　サI 2:27　王I 13:1　王II 6:6
コ サI 3:19　イザ 44:26　ゼカ 1:6　ヘブ 1:1
サ 王I 14:3　王II 4:42　ガラ 6:6

ことの]神の人に贈り物[ア]として持って行けるものは何もないからだ。わたしたちのもとに何かあるだろうか」。 **8** それで，従者はもう一度サウルに答えて言った，「ご覧ください。私の手に四分の一シェケル[イ]の銀があります。私はこれを[まことの]神の人に差し上げることに致しましょう。そうすれば，わたしたちの道を必ず教えてくださるでしょう」。 **9** (昔，イスラエルでは人は神を求めに行く際には，このように語ったのである。「さあ，予見者[ウ]のところへ行こう」。今日の預言者は昔は予見者と呼ばれていたのである。) **10** そこでサウルは従者に言った，「あなたの言葉は結構だ[エ]。さあ，それでは，行こう」。こうして，ふたりは[まことの]神の人のいる都市へ出かけて行った。

11 ふたりがその都市へ行く坂道を上って行くと，水をくみに出て来た娘たちを見つけた[オ]。それで，[娘]たちに言った，「ここに予見者[カ]がおられますか」。 **12** すると[娘]たちは答えて言った，「いらっしゃいます。ご覧なさい。あの方はあなたの先におられます。さあ，お急ぎください。今日，あの方はこの都市にいらっしゃいましたし，今日，高き所[キ]で民のために犠牲[ク]が[ささげられ]ますので。 **13** 市内にお入りになりますと，あの方が食事をするため高き所に上られる前に，すぐあの方を見つけられるでしょう。あの方が来られるまでは，民は食事をしてはならないからです。あの方は犠牲を祝福なさる方なのです[ケ]。その後で初めて，招かれた人たちが食事をしてよいことになっています。ですから，さあ上って行ってください。あの方を ― 今すぐあの方を見つけられますから」。 **14** そこで，ふたりはその都市に上って行った。ふたりが市の真ん中に入って行くと，何と，サムエルは高き所に上ろうとして彼らに会うために出て来た。

15 一方エホバは，サウルが来る前の日にサムエルの耳を開いて[ア]，こう言われたのである。 **16**「明日の今ごろ，わたしはベニヤミン[イ]の地からひとりの人をあなたのもとに遣わす。あなたはその人に油をそそいで[ウ]わたしの民イスラエルの指導者としなければならない。彼はフィリスティア人の手からわたしの民を必ず救う[エ]。わたしはわたしの民[の苦悩]を見たからである。彼らの叫びがわたしのもとに届いたのである[オ]」。 **17** それでサムエルがサウルを見ると，エホバが彼に答えられた，「ここに，わたしがあなたに，『これはわたしの民を制する者である』と言った人がいる[カ]」。

18 それからサウルは門の真ん中でサムエルに近寄って言った。「予見者の家は一体どこか，どうか教えてください」。 **19** するとサムエルはサウルに答えて言った，「わたしがその予見者です。わたしに先立って高き所に上りなさい。あなた方は今日，わたしと一緒に食事をすることになっています[キ]。わたしは朝，あなたを必ず送り出します。あなたの心にあることを皆，あなたに教えましょう[ク]。 **20** 三日前にいなくなったあなたの雌ろばについては[ケ]，そ

第9章

ア 王II 5:15　王II 8:8　箴 17:8　箴 18:16
イ 創 24:22
ウ サI 9:19　サII 15:27　代I 9:22　代I 29:29
エ 箴 13:10　箴 15:22
オ 創 24:20　出 2:16
カ サI 9:19　サII 15:27
キ 王I 3:2　代I 16:39　代II 1:3
ク 創 31:54　サI 7:9　サI 16:5
ケ マル 6:41　ルカ 9:16

第二欄

ア サI 20:2　サII 7:27　ヨブ 33:16　詩 25:14　詩 99:6　アモ 3:7
イ ヨシ 18:11
ウ サI 10:1　サI 15:1　王II 9:3
エ 創 49:27
オ 出 2:25　詩 106:44　詩 107:19
カ サI 10:24　サI 15:17　使徒 13:21
キ サI 9:13　サI 9:24
ク 代I 28:9　ヘブ 4:13
ケ サI 9:3

れに心を向けないように[ア]。それは見つかったからです。それに，イスラエルの好ましいものはすべてだれのものでしょうか[イ]。それはあなたと，あなたの父の全家の[もの]ではありませんか」。 **21** そこでサウルは答えて言った，「わたしはイスラエルの部族[ウ]のうちの最も小さい[エ][部族]のベニヤミン人で，わたしの氏族はベニヤミンの部族のすべての氏族のうちの最も取るに足らないものではありませんか[オ]。それで，どうしてこのような事をわたしに話されるのですか[カ]」。

22 それからサムエルはサウルとその従者を食堂に連れて行き，招かれた者たちの上座[キ]でふたりに場所を与えた。それは三十人程の人であった。 **23** 後に，サムエルは料理人に言った，「『あなたのもとに取りのけておきなさい』と言って，わたしがあなたに渡しておいた分をよこしなさい」。 **24** そこで料理人は脚とその上にあるものとを取り出して，それをサウルの前に置いた。そして彼はさらに言った，「さあ，取って置いたものです。これをあなたの前に置きなさい。召し上がりなさい。定めの時まで人々があなたのためにそれを取って置いたのですから。あなたが招かれた者たちと共に食べるためなのです」。それで，サウルはその日，サムエルと共に食事をした。 **25** その後に彼らは高き所[ク]からその都市に下って行き，彼は屋上[ケ]でサウルと話し続けた。 **26** それから彼らは早く起き，夜が明けるとすぐ，サムエルは屋上のサウルに呼びかけて言ったのである，「さあ，起きなさい。あなたを送り出しましょう」。それでサウルは起きて，彼とサムエルは，二人とも，戸外へ出て行った。 **27** 彼らが市の外れまで下って行くと，サムエルがサウルに言った，「この従者[ア]に，わたしたちより先に進むように言いなさい」― それで彼は進んで行った ―「しかしあなたは，今，立ち止まりなさい。わたしはあなたに神の言葉をお聞かせしましょう」。

10 そこでサムエルは油の瓶[イ]を取って，それを彼の頭に注ぎ，彼に口づけして[ウ]言った，「エホバがあなたに油をそそいで，その相続物[エ]の指導者[オ]としてくださったのではありませんか。 **2** あなたは今日，わたしのもとを去って行くとき，ゼルザでベニヤミンの領地にあるラケルの墓[カ]のすぐそばで二人の人を必ず見つけます。彼らはあなたに必ずこう言います。『あなたが捜しに出かけた雌ろばは見つかりましたが，今やあなたの父上は雌ろばの事[キ]などあきらめて，あなた方のことを心配し，「わたしは息子のことをどうしよう[ク]」と言っておられます』。 **3** そして，あなたはそこからさらにもっと進んで，タボルの大木のところまで行くと，そこであなたはベテル[ケ]の[まことの]神のもとに上って行く三人の人に必ず出会います。一人は三頭の子やぎ[コ]を携え，一人は三つの丸いパン[サ]を携え，一人はぶどう酒[シ]の入った大きなつぼを携えています。 **4** そして彼らは必ずあなたの安否を尋ね[ス]，あなたにパンを

第9章
ア サI 4:20
イ サI 8:5; サI 8:19; サI 12:13
ウ 裁 21:3
エ 裁 20:46; 裁 20:47; 裁 21:6; 詩 68:27
オ 裁 6:15; 箴 3:34; 箴 11:2; 箴 18:12; 箴 22:4; ルカ 14:11; ヤコ 4:6; ペテI 5:5
カ サI 2:8
キ ルカ 14:10
ク サI 9:13; サI 9:19; 王I 3:2; 王I 3:3
ケ ネヘ 8:16; 使徒 10:9

第二欄
ア サI 9:3; サI 9:10; サI 20:38

第10章
イ サI 16:13; 王II 9:3
ウ 創 31:55; 創 48:10; 創 50:1; サII 19:39
エ 出 19:5; 申 32:9
オ 創 49:27; サI 8:9; サI 9:16; 使徒 13:21
カ 創 35:19
キ サI 9:3; サI 10:16
ク サI 9:5
ケ 創 28:19; 創 28:22; サI 7:16
コ 裁 6:19; 裁 15:1
サ エレ 37:21
シ レビ 23:13; 民 15:5
ス 裁 18:15

二つくれるでしょう。あなたは彼らの手からそれを受け取るのです。 **5** あなたがフィリスティア人の守備隊のいる，[まことの]神の丘に着くのは，その後です。そして，あなたがそこに，その都市に着くとき，高き所から下って来る預言者たちの一群に必ず会うでしょう。その前には弦楽器，タンバリン，フルート，たて琴があり，彼らは預言者として話しています。 **6** そして，エホバの霊が必ずあなたの上に働き，あなたは必ず彼らと共に預言者として話し，ほかの人に変えられるでしょう。 **7** そして，これらのしるしがあなたに臨んだら，あなたは手当たりしだい可能なことを自分で行ないなさい。[まことの]神があなたと共におられるからです。 **8** それで，あなたはわたしより先にギルガルに下って行かなければなりません。ご覧なさい，わたしも焼燔の犠牲をささげ，共与の犠牲を供えるために，あなたのところへ下って行きます。わたしがあなたのところに来るまで，七日間，あなたは待っていなければなりません。そうすれば，わたしは必ず，あなたのすべきことをあなたに知らせましょう」。

9 そして，その後，彼が肩を返してサムエルのところから去って行くとすぐ，神は彼の心を別の[心]に変えはじめられた。こうして，これらのすべてのしるしはその日，その通りになった。 **10** それで彼らがそこからその丘へ行くと，何と，一群の預言者がいて彼を迎えた。直ちに神の霊が彼の上に働いたので，[サウル]は彼らの真ん中で預言者として話しはじめた。 **11** こうして，以前から彼を知っている者たちが皆，彼を見ると，見よ，彼は預言者たちと共に預言していた。それゆえ民は互いに言った，「キシュの子に起きたこのことはどういうことなのか。サウルもまた，預言者たちの中にいるのか」。 **12** すると，そこのひとりの人が答えて言った，「しかし彼らの父はだれだろう」。そのような訳で，「サウルもまた，預言者たちの中にいるのか」ということが，ことわざになった。

13 ついに彼は預言者として話すのを終え，高き所にやって来た。 **14** 後にサウルの父の兄弟が彼とその従者に，「あなた方はどこへ行ったのか」と言った。すると彼は言った，「雌ろばを捜しにです。わたしたちはずっと行って見ましたが，いませんでした。それで，サムエルのところに行きました」。 **15** そこでサウルのおじは言った，「どうか，わたしに話してくれ。サムエルはあなた方に何と言ったのか」。 **16** すると，サウルはおじに言った，「雌ろばは見つかったと，はっきりわたしたちに教えてくれました」。だが，サムエルが語った王権の事は，彼に告げなかった。

17 次いでサムエルはミツパで民をエホバのもとに呼び集め， **18** イスラエルの子らに言った，「イスラエルの神エホバはこのように言われました。『わたしがイスラエルをエジプトから連れ上り，あなた方をエジプトの手と，

第10章
ア サI 13:3
イ 創 5:22
ウ サI 9:12
エ サI 19:20 王II 2:3 王II 4:38 王II 6:1
オ 代I 13:8
カ サI 18:6
キ 王I 1:40 イザ 5:12
ク サII 6:5 王I 10:12 代I 16:5
ケ 民 11:25 使徒 28:25 ペテII 1:21
コ サI 10:10 サI 19:23 王I 18:29 王I 22:10
サ 出 4:8 サI 10:9 エレ 44:29
シ 裁 9:33
ス 申 20:1 数 6:12
セ サI 7:16 サI 11:14
ソ サI 13:9
タ サI 13:8
チ サI 10:6 王I 3:12 詩 51:10
ツ サI 10:7 イザ 38:7

第二欄
ア 裁 14:6 サI 11:6 サI 16:13 ゼカ 4:6 コII 3:5
イ サI 10:6 サI 19:23
ウ サI 19:24 マタ 13:54 使徒 6:15
エ ヨブ 27:1 詩 78:2
オ サI 9:3
カ 詩 141:3 箴 10:19 箴 13:3 箴 21:23 箴 27:2 エレ 9:23
キ サI 7:5
ク 申 18:20
ケ 出 13:14 出 14:30 申 4:34 数 6:8 ネヘ 9:9

あなた方を虐げていたすべての王国の手から救い出すことにしたのである。[ア] **19** ところが，あなた方は―今日，あなた方にとってそのすべての悪と苦難からの救い主であるあなた方の神を退け[イ]，さらにあなた方は言った，「いや，あなたは王をわたしたちの上に置くべきだ」。それで今，あなた方の部族ごとに，千人ごとにエホバの前に立ちなさい[ウ]』」。

20 こうしてサムエルはイスラエルの全部族を近づかせると[エ]，ベニヤミンの部族がえり分けられた[オ]。 **21** それから彼はベニヤミンの部族をその氏族ごとに近づかせると，マトリ人の氏族がえり分けられた[カ]。最後にキシュの子サウルがえり分けられた[キ]。それで人々は彼を捜しに行ったが，彼は見つからなかった。 **22** そこで彼らはさらにエホバに，「その人はもう既にここに来ているのですか」と伺った[ク]。これに対してエホバは，「見よ，彼は荷物の間に隠れている[ケ]」と言われた。 **23** それで人々は走って行って，そこから彼を連れて来た。彼が民の真ん中に立ったところ，民のほかのだれよりも肩から上だけ高かった[コ]。 **24** そこでサムエルはすべての民に言った，「あなた方はエホバの選ばれた者を見ましたか[サ]。民のすべての中に彼のような者はいないのです」。すると民はみな叫び声を上げ，「王が生き長らえますように[シ]！」と言いだした。

25 そこで，サムエルは王権に伴って当然受けるべきもの[ス]について民に話し，それを書に記して，エホバの前に納めた。それからサムエルは民を皆，それぞれ自分の家へ帰した。 **26** サウルはといえば，彼はギベア[ア]の自分の家に帰った。そして，神がその心に触れた勇敢な者たちも彼と共に行った[イ]。 **27** しかし，どうしようもない者たち[ウ]は，「この者がどうして我々を救えよう[エ]」と言った。こうして彼を侮り[オ]，彼に何の贈り物も持って来なかった[カ]。しかし彼は口のきけなくなった者のようになっていた[キ]。

11 それからアンモン人ナハシュ[ク]が上って来て，ギレアデのヤベシュ[ケ]に対して陣営を敷いた。そこでヤベシュの人々は皆，ナハシュに言った，「わたしたちと契約を結んで，わたしたちがあなたに仕えるようにしてください[コ]」。 **2** そこでアンモン人ナハシュは彼らに言った，「このような条件でわたしはお前たちとそれを結ぼう。お前たちの右の目をみなえぐり取る[サ]という条件でだ。わたしはそれをそしりとして全イスラエルの上に必ず置く[シ]」。 **3** すると，ヤベシュの年長者たちは彼に言った，「わたしたちに七日の猶予を与えてください。そうすれば，わたしたちはイスラエルの全領地に使者を送ります。もしわたしたちを救う者[ス]がいなければ，わたしたちはあなたのもとに必ず出て行きます」。 **4** やがて使者たちはサウルのギベア[セ]に来て，その言葉を民の耳に語ったので，民はみな声を上げて泣きはじめた[ソ]。

5 ところが，そこへサウルが野から牛

第10章
ア ネヘ 9:27; 詩 107:19
イ サI 8:7; サI 12:12
ウ 代II 30:6
エ ヨシ 7:14; 使徒 1:24
オ ヨシ 7:16; サI 9:21
カ ヨシ 7:17
キ ヨシ 7:18; 使徒 13:21
ク 裁 1:1; 裁 20:18; 裁 20:28; サI 23:2
ケ サI 9:21; 箴 11:2; ルカ 9:48
コ サI 9:2
サ 申 17:15; サI 9:17
シ 王I 1:25; 王I 1:39; 王II 11:12; マタ 21:9
ス サI 8:11

第二欄
ア ヨシ 18:28; 裁 20:14; サI 11:4; サI 13:2; サII 21:6
イ エズ 1:5
ウ サII 20:1; 代II 13:7; ナホ 1:15
エ サI 11:12; 使徒 7:51
オ 伝 10:20
カ 王I 10:10; 代II 17:5; 箴 18:16; マタ 2:11
キ 箴 17:27; ガラ 5:23; ヤコ 1:19

第11章
ク 申 2:19
ケ 裁 21:8; サI 31:11
コ 申 23:3
サ 裁 16:21; 王II 25:7
シ 箴 18:3
ス 裁 3:9
セ サI 10:26; サI 14:2
ソ 裁 2:4; 裁 21:2; サI 30:4

の群れに付いてやって来た。次いでサウルは言った，「民が泣いているが，どうしたのか」。そこで彼らはヤベシュの人々の言葉を彼に述べはじめた。 **6** そして，サウルがこれらの言葉を聞くと，神の霊[ア]が彼の上に働いたので，彼の怒りは激しく燃えた[イ]。 **7** そこで彼は一対の雄牛を取り，それを切り裂き，それを使者たちの手によってイスラエルの全領地に送って[ウ]，「わたしたちのうちのだれであれ，サウルとサムエルとに従って出て行かない者は，その牛がこのようにされる[エ]！」と言わせた。すると，エホバ[オ]への怖れ[カ]が民の上に下るようになり，彼らは一人の人のように出て来た[キ]。 **8** そこで[サウル]がベゼクで彼らの総数[ク]を調べると，イスラエルの子らは三十万人，ユダの人々は三万人であった。 **9** さて，彼らはやって来た使者たちに言った，「あなた方はギレアデのヤベシュの人々にこのように言います。『明日，太陽の熱くなるころ，あなた方のために救いがあります[ケ]』」。そこで使者たちが帰って来て，ヤベシュの人々に告げたので，彼らは歓びだした。 **10** そこでヤベシュの人々は言った，「明日，わたしたちはあなた方のもとに出て行きましょう。あなた方はすべてあなた方の目に善いと思う通りにわたしたちにしてください[コ]」。

11 そして，翌日のこと，サウル[サ]は民を三つの隊にし[シ]，彼らは朝の見張り時[ス]に陣営の真ん中に進入し，それから日の暑くなるころまでアンモン人[セ]を討ち倒した。残った者が幾らかいると，それらの者は散って行って，彼らのうち二人が一緒に残されることはなかった[ア]。 **12** それで民はサムエルに言いだした，「『サウル ― 彼が我々の王となるのか』[イ]と言ったのはだれですか。それらの者を引き渡してください。わたしたちはそれらの者を殺します[ウ]」。 **13** しかし，サウルは言った，「今日は人を殺してはならない[エ]。今日，エホバがイスラエルで救いを施されたのだから[オ]」。

14 後にサムエルは民に言った，「さあ，わたしたちはギルガル[カ]へ行って，そこで王権を新たにしよう[キ]」。 **15** それで民はみなギルガルへ行き，そこで，ギルガルでエホバの前にサウルを王とした。それから彼らはそこでエホバの前に共与の犠牲を供え[ク]，サウルとイスラエルのすべての人々はそこで引き続き大いに歓んだ[ケ]。

12 終わりにサムエルは全イスラエルに言った，「見よ，わたしは，あなた方がわたしに言ったすべてのことに関し，あなた方の声に聴き従い[コ]，ひとりの王にあなた方を治めさせました[サ]。 **2** そして今，見よ，王があなた方の前を歩んでいます[シ]！　しかしわたしは，年老いて[ス]白髪になりましたが[セ]，見よ，わたしの息子たちはあなた方と共にいます[ソ]。それにわたしは ― 若い時から今日に至るまであなた方の前を歩んできました[タ]。 **3** わたしはここにいます。エホバの前と，その油そそがれた者[チ]の前でわたしに対して答えなさい。わたしがだれの牛を取りましたか。だれのろばを取りましたか[ツ]。だれからだまし取

第11章
ア 裁 3:10; 裁 6:34; 裁 11:29; 裁 14:6; サI 10:10; サI 16:13
イ 出 11:8; 出 32:19; ロマ 12:9
ウ 裁 19:29
エ 裁 21:5
オ 創 35:5; 代II 14:14; 代II 17:10
カ 代I 14:17
キ 裁 20:8
ク サI 13:15
ケ 詩 18:17
コ サI 11:3
サ サI 9:16
シ 裁 7:16; 裁 9:43; 箴 24:6
ス 出 14:24
セ サI 11:1

第二欄
ア 申 28:7; 詩 21:8; 詩 21:12
イ サI 10:27; 箴 24:21
ウ 箴 25:5; ルカ 19:27
エ サII 19:22; 箴 20:28; ロマ 12:19
オ サI 19:5; 代I 11:14; 詩 44:7; イザ 59:16
カ サI 7:16
キ サI 10:17; サI 10:24
ク レビ 7:11; サI 10:8
ケ 王I 1:40; 王II 11:14; 代I 12:40; 啓 19:6

第12章
コ サI 8:5; サI 8:21
サ サI 10:24; サI 11:14
シ 民 27:17; サI 8:20
ス サI 8:1
セ 詩 71:18; 箴 16:31; 箴 20:29; イザ 46:4
ソ サI 8:3; エゼ 18:20
タ サI 3:19; 詩 99:6
チ サI 9:16; サI 10:1; サI 24:6; サII 1:14; 使徒 4:27; 使徒 10:38
ツ 民 16:15

りましたか。だれを虐げましたか。だれの手から口止め金を受け取って，それで自分の目を覆ったでしょうか[ア]。もしそうなら，わたしはあなた方にお返ししましょう[イ]」。 **4** これに対して彼らは言った，「あなたはわたしたちからだまし取ったことも，わたしたちを虐げたことも，ただの一人の人の手から何かを受け取ったこともありません[ウ]」。 **5** そこで彼は言った，「あなた方がわたしの手に何も見いださなかったこと[エ]については，今日，エホバがあなた方に対する証人ですし，その油そそがれた者[オ]も証人です」。これに対して彼らは言った，「その方が証人です」。

6 そしてサムエルはさらに民に言った，「モーセとアロンを用い，あなた方の父祖たちをエジプトの地から連れ上られたエホバが[証人です][カ]。 **7** それで今，立ちなさい。わたしはエホバのみ前であなた方を裁き，エホバがあなた方とあなた方の父祖たちとに行なわれたそのすべての義の働き[キ]を[詳しく話し]ましょう。

8「ヤコブがエジプトに入り[ク]，あなた方の父祖たちがエホバに援助を呼び求めるようになると[ケ]，エホバはモーセと[コ]アロンを遣わされ，彼らはあなた方の父祖たちをエジプトから導き出して，この場所に住まわせました[サ]。 **9** ところが，彼らは自分たちの神エホバを忘れるようになったので[シ]，[神]は彼らをハツォルの軍の長シセラ[ス]の手，フィリスティア人[セ]の手，モアブの王[ソ]の手に売り渡し[タ]，それらの者が彼らと戦い続けました。 **10** そこで彼らはエホバに援助を呼び求めて[ア]，こう言いだしました。『私たちは罪をおかしました[イ]。私たちはエホバを捨てて，バアル[ウ]やアシュトレテの像[エ]に仕えたからです。今，私たちを敵の手から救い出して[オ]，あなたに仕えさせてください』。 **11** そこでエホバはエルバアル[カ]とベダンとエフタ[キ]とサムエル[ク]を遣わし，あなた方を周囲の敵の手から救い出して，あなた方が安らかに住めるようにしてくださったのです[ケ]。 **12** あなた方はアンモンの子らの王ナハシュ[コ]があなた方に攻めて来るのを見ると，『いや，王がわたしたちを治めるべきだ[サ]！』と，わたしに言い続けましたが，その間ずっと，あなた方の神エホバがあなた方の王だったのです[シ]。 **13** そして今，見なさい，あなた方が選び，あなた方が求めた王がいます[ス]。見なさい，エホバはあなた方の上に王を置かれました[セ]。 **14** もしあなた方がエホバを恐れ[ソ]，実際この方に仕えて[タ]その声に従い[チ]，エホバの命令に背かないなら[ツ]，あなた方も，またあなた方を治めることになっている王も必ず，あなた方の神エホバに従う者となるでしょう。 **15** しかし，もしあなた方がエホバの声に従わず[テ]，実際，エホバの命令に背くならば[ト]，エホバの手は必ずあなた方とあなた方の父たちに向かうようになります[ナ]。 **16** 今，また，立って，エホバがあなた方の目の前で行なわれるこの大いなる事を見なさい。 **17** 今日は小麦の収穫の時[ニ]ではありませんか。わ

第12章

ア 申 16:19
イ 出 22:4　レビ 6:4　ルカ 19:8
ウ 詩 37:6　ダニ 6:4　テモI 3:2
エ 詩 17:3　詩 37:37　ヨハ 18:38　使徒 20:33　テサI 2:5
オ サI 26:11
カ 出 6:26　ネヘ 9:14　詩 77:20　詩 105:26　ホセ 12:13　ミカ 6:4
キ 裁 5:11
ク 創 46:6　民 20:15　使徒 7:15
ケ 出 2:23　出 3:9
コ 出 3:10
サ ヨシ 1:2　ヨシ 11:23　詩 44:3
シ 申 32:18　裁 2:12　詩 106:39
ス 裁 4:2
セ 裁 10:7　裁 13:1
ソ 裁 3:12
タ 申 32:30　裁 2:14

第二欄

ア 裁 2:18　裁 3:9　裁 6:7
イ 裁 10:10
ウ 裁 3:7
エ 裁 2:13
オ 裁 10:15
カ 裁 6:32
キ 裁 11:1
ク ヘブ 11:32
ケ レビ 26:6　詩 4:8
コ サI 11:1
サ サI 8:5　サI 8:19
シ 申 33:5　裁 8:23　サI 8:7　詩 74:12　イザ 33:22
ス サI 8:5
セ サI 9:16　サI 10:24　ホセ 13:11
ソ 申 10:12　申 17:19
タ 申 6:13　ヨシ 24:14
チ 申 13:4　申 28:2
ツ 民 14:9　ヨシ 22:29
テ レビ 26:14　申 28:15
ト ヨシ 24:20

ナ レビ 26:17; 民 33:56; 申 28:45; 二 歴 26:1。

たしがエホバに呼び求めると，[ア]雷と雨とをお与えになります[イ]。そのとき，あなた方は自分たちのために王を求めることによってエホバの目に行なったあなた方の悪がおびただしい[ウ]ものであることを知り，わきまえなさい」。

18 そこでサムエルがエホバに呼び求めると[エ]，エホバはその日，雷と雨とをお与えになった[オ]。それで民は皆，エホバとサムエルとを大いに恐れた。 19 そして民は皆，サムエルにこう言いだした。「この僕どものためにあなたの神エホバに祈ってください[カ]。私たちは死にたくないからです。私たちは自分たちのために王を求めることによって，私たちのあらゆる罪の上に悪を加えたからです」。

20 それでサムエルは民に言った，「恐れてはなりません[キ]。あなた方は ― このすべての悪を行ないました。ただ，エホバに従うのをやめてはなりません[ク]。あなた方は心をつくしてエホバに仕えなければなりません[ケ]。 21 また，あなた方はそれて行って，役にも立たず[コ]，救い出しもしない，実在しないもの[サ]に従ってはなりません。それらは実在しないものだからです。 22 エホバはその偉大なみ名のために[シ]ご自分の民を捨て去ることはされないのです[ス]。エホバはあえてあなた方をご自分の民とされたからです[セ]。 23 わたしもまた，あなた方のために祈るのをやめてエホバに対して罪をおかすことなど，わたしには考えられないことです[ソ]。わたしはあなた方に善い[タ]正しい道を教え諭さなければなりません[ア]。 24 ただ，エホバを恐れなさい[イ]。あなた方は心をつくし，真実をもってこの方に仕えなければなりません[ウ]。あなた方のためにどんなに大きなことを行なわれたかを見なさい[エ]。 25 しかし，もしあなた方が悪いことをはなはだしく行なうなら，あなた方は，あなた方もあなた方の王も[オ]，一掃されるでしょう[カ]」。

13 サウルは治めはじめたとき[キ]，[?]歳で，彼は二年間イスラエルを治めた。 2 そしてサウルは自分のためにイスラエルから三千人を選んだ。二千人はサウルと共にミクマシュ[ク]とベテルの山地にいるようになり，千人はヨナタン[ケ]と共にベニヤミンのギベア[コ]にいた。その他の民は，それぞれ各自の天幕に帰した。 3 それから，ヨナタンはゲバ[サ]にいたフィリスティア人[シ]の守備隊[ス]を討ち倒した。フィリスティア人はこれを聞いた。一方サウルは，国中の至る所で角笛を吹き鳴らし[セ]，「ヘブライ人よ，聞け」と言わせた。 4 そして全イスラエルが，「サウルはフィリスティア人の守備隊を討ち倒し，今やイスラエルはフィリスティア人の間で鼻持ちならないもの[ソ]となった」と言うのを聞いた。それで民はギルガル[タ]に呼び集められてサウルに従った。

5 そしてフィリスティア人のほうは，イスラエルと戦うために寄り集まった。戦車三万[チ]，騎手六千，それにおびただしさの点で海辺にある砂粒のような民[ツ]

第12章
ア サI 7:9; ヤコ 5:16
イ ヤコ 5:17
ウ サI 8:7; ホセ 13:11
エ 王I 18:37
オ 王I 18:1
カ サI 7:5; サI 12:23; 箴 15:8; 使徒 8:24; ヤコ 5:16
キ 出 20:20
ク 申 11:16; 申 31:29; ヨシ 23:6; サI 12:15
ケ 申 6:5; マタ 22:37
コ 詩 115:5; エレ 10:15; エレ 16:19; ハバ 2:18
サ 申 32:21; エレ 2:5; エレ 2:11; コI 8:4
シ ヨシ 7:9; 詩 23:3; 詩 106:8; エレ 14:21; エゼ 20:14
ス 王I 6:13; 詩 94:14; ロマ 11:1
セ 出 19:5; 申 7:7; 申 14:2; 申 32:9; イザ 43:21
ソ ロマ 1:9; コロ 1:9; テモII 1:3
タ 王I 8:36; 代II 6:27

第二欄
ア 詩 34:11; 箴 4:11
イ サI 12:14; 詩 111:10; 伝 12:13
ウ 申 10:12
エ 申 10:21
オ 申 28:36
カ ヨシ 24:20

第13章
キ 使徒 13:21
ク サI 14:5; イザ 10:28
ケ サI 18:1; サII 1:4; サII 21:7
コ ヨシ 18:28; サI 10:26; サI 15:34
サ ヨシ 18:24; ヨシ 21:17; ゼカ 14:10
シ ヨシ 13:2; サI 9:16
ス サI 10:5; サII 23:14

セ 裁 3:27; 裁 6:34; サII 2:28; サII 20:1; ソ 創 34:30; 出 5:21; タ ヨシ 5:9; サI 7:16; サI 11:14; チ 申 20:1; ツ 創 22:17; ヨシ 11:4; 裁 7:12。

であった。彼らは上って来て，ベト・アベンの東，ミクマシュに陣営を敷きはじめた。 **6** それで，イスラエルの人々は，自分たちが窮境に陥っているのを見た。民はひどく圧迫されたからである。民は洞くつや，くぼ地，大岩，[地下の]丸天井や，水坑に隠れるようになった。 **7** ヘブライ人は実際，ヨルダンを渡ってガドとギレアデの地にも行った。しかしサウルは，なおギルガルにおり，民は皆，おののきながら彼に従っていた。 **8** そして彼はサムエルが[言った]定められた時まで七日間待ち続けたが，サムエルはギルガルに来なかったので，民は彼のもとから散って行こうとした。 **9** ついにサウルは，「焼燔の犠牲と共与の犠牲をわたしのそばに持って来なさい」と言った。こうして彼は焼燔の犠牲をささげだした。

10 そして，彼が焼燔の犠牲をささげ終えたところ，何と，サムエルがやって来るのであった。それでサウルは彼を迎えに出て行き，彼を祝福した。 **11** するとサムエルは言った，「あなたは何をしたのですか」。これに対してサウルは言った，「わたしは民がわたしから離れて散って行ったのを見ましたが，あなたは ― 定められた日のうちにおいでになりませんでしたし，フィリスティア人はミクマシュに集められていました。 **12** それでわたしはこう思いました。『今やフィリスティア人がギルガルのわたしに向かって下って来るのに，エホバの顔をわたしは和めていない』。それでわたしは自らに強いて焼燔の犠牲をささげることにしたのです」。

13 そこでサムエルはサウルに言った，「あなたは愚かなことをしました。あなたはあなたの神エホバの命じられたそのおきてを守りませんでした。もしそうしていたなら，エホバはあなたの王国をイスラエルの上に定めのない時までも確固としたものにされたでしょうから。 **14** それで今や，あなたの王国は長続きしません。エホバは必ずご自分のためにその心にかなう人を見いだされます。エホバはその人をご自分の民の指導者として任命されます。あなたはエホバの命じられたことを守らなかったからです」。

15 それからサムエルは立って，ギルガルからベニヤミンのギベアへ上って行った。次いでサウルは民，すなわちなお彼と共にいた者たちの数を調べた。およそ六百人であった。 **16** そして，サウルとその子ヨナタン，およびなおふたりのもとにいた民は，ベニヤミンのゲバにとどまっていた。フィリスティア人のほうは，ミクマシュで陣営を敷いていた。 **17** そして，略奪隊がフィリスティア人の陣営から三つの隊となって打って出るのであった。その一隊はオフラへの道を取って，シュアルの地に向かい， **18** ほかの一隊はベト・ホロンの道に向かい，三番目の隊は荒野の方，ツェボイムの谷の方を望む境界への道に向かうのであった。

19 さて，イスラエルの全地には鍛冶屋がいなかった。それはフィリスティ

第13章
ア ヨシ 7:2, ヨシ 18:12, サI 14:23
イ 申 4:30
ウ 申 20:3, サI 14:11
エ レビ 26:36
オ 民 32:1, ヨシ 13:24
カ サI 10:26, 箴 24:10
キ サI 10:8
ク サI 15:11, サI 15:22, サI 15:23, 詩 37:7, 箴 11:2, 箴 13:10, 箴 21:24
ケ 創 47:7, ルツ 2:4, サI 15:13, サI 25:14
コ ヨシ 7:19, ロマ 14:12
サ 申 20:1, サI 13:6
シ サI 13:8
ス サI 13:5
セ 箴 3:5, 箴 14:12, 箴 19:21

第二欄
ア 箴 11:2, 箴 21:24, ミカ 6:8
イ 箴 13:21, 伝 7:17, エレ 5:4
ウ サI 10:8, サI 15:11
エ 詩 119:4, 伝 12:13, ヨハI 5:3
オ 申 17:20, サI 15:28
カ サI 16:1, サII 7:15, 詩 78:70, 詩 89:20, 使徒 13:22
キ 創 49:10, サII 5:2, サII 7:8, 代I 28:4
ク サI 10:8, エレ 7:23, エレ 11:7
ケ サI 13:7, サI 14:2
コ ヨシ 18:24, サI 13:3
サ サI 13:2, イザ 10:28
シ サI 11:11
ス ヨシ 18:23
セ ヨシ 10:11, ヨシ 18:13, 代I 6:68, 代II 8:5

ア人が,「ヘブライ人が剣や槍を作るといけないから[ア]」と言ったためである。 **20** それでイスラエル人は皆,各々自分のすきの刃や,つるはしぐわや,斧や,鎌を研いでもらうため,フィリスティア人のところへ下って行くのであった。[イ] **21** そして研ぐ価はすきの刃や,つるはしぐわや,三つ歯の道具や,斧のため,また牛追い棒[ウ]を直すためには一ピムであった。 **22** それで,戦いの日となったが,サウルやヨナタンと共にいた民のうちだれの手にも,剣[エ]も槍もなかった。ただサウル[オ]とその子ヨナタンのものはあった。

23 さて,フィリスティア人の前哨部隊[カ]はミクマシュ[キ]の峡谷の渡しに打って出るのであった。

14 そして,ある日のこと,サウルの子ヨナタン[ク]は,その武器を携える従者に言った,「さあ,向こう側にいるフィリスティア人の前哨部隊のところへ渡って行こう」。しかし彼は父にはそのことを告げなかった。[ケ] **2** ときに,サウルはギベア[コ]の外れの,ミグロンにある,ざくろの木の下にとどまっていた。彼と共にいた民はおよそ六百人であった。[サ] **3** (そしてシロ[シ]でエホバの祭司であったエリ[ス]の子ピネハス[セ]の子イカボド[ソ]の兄弟アヒトブ[タ]の子アヒヤが,エフォド[チ]を携えていた。)そして民も,ヨナタンが出て行ったことを知らなかった。 **4** さて,ヨナタンがフィリスティア人の前哨部隊[ツ]に向かって渡って行こうとして捜した通路の間には,こちら側に歯のような大岩があり,向こう側にも歯のような大岩があって,一方の名はボツェツといい,他方の名はセネといった。[ア] **5** 一方の歯はミクマシュに面して北方に,他方の[歯]はゲバ[イ]に面して南方にある柱であった。

6 そこでヨナタンは,その武具持ちの従者に言った,「さあ,これら割礼を受けていない者[ウ]たちの前哨部隊のところへ渡って行きましょう。多分,エホバはわたしたちのために働かれるでしょう。多数の者によるのであっても,少数の者によるのであっても,エホバにとっては救うのに何の妨げもないからです[エ]」。 **7** そこで,その武具持ちは彼に言った,「何でもあなたの心にあることを行なってください。お望みのところへ向かってください。私はあなたの心と一致してあなたと共にここにいます[オ]」。 **8** それでヨナタンは言った,「さあ,わたしたちはあの人々のところへ渡って行って,彼らに身を現わしましょう。 **9** もしも彼らがわたしたちに向かって,『我々がお前たちと接するまでじっと立っていろ!』というように言ったなら,わたしたちは自分たちのいるところに立っていなければならず,彼らのところに上って行くべきではありません。 **10** しかし,もしも彼らが,『我々に向かって上って来い!』というように言ったなら,わたしたちは上って行かなければなりません。エホバは必ず彼らをわたしたちの手に渡されるからです。これはわたしたちのためのしるしです[カ]」。

11 こうして,彼ら二人はフィリス

第13章
ア 王II 24:14
イ 創 4:22; 箴 27:17
ウ 裁 3:31
エ 裁 7:20; サI 17:47; サI 17:50; 詩 44:3; ゼカ 4:6
オ サI 9:16
カ サI 14:4
キ サI 13:2; サI 14:5; イザ 10:28

第14章
ク サI 13:22; サI 14:49; サI 18:1; サII 1:4; サII 21:7
ケ 裁 14:6
コ サI 10:26
サ サI 13:15
シ ヨシ 18:1; サI 1:3
ス サI 1:9
セ サI 2:12; サI 4:17
ソ サI 4:21
タ サI 22:9
チ 出 29:5; 民 27:21
ツ サI 13:23

第二欄
ア サI 13:2
イ サI 13:3
ウ 創 17:10; 裁 14:3; 裁 15:18; サI 17:36; サII 1:20; 代I 10:4; エレ 9:26
エ 裁 7:2; 王II 6:16; 代II 14:11; 詩 115:11; ヘブ 11:33
オ 王II 10:15; 箴 17:17
カ 創 24:14; 裁 7:11; サI 10:7

ティア人の前哨部隊に身を現わした。するとフィリスティア人は言いだした，「やあ，ヘブライ人が，隠れていた穴から出て来るぞ」。 **12** それで前哨部隊の者たちはヨナタンとその武具持ちに答えて言った，「我々のところに上って来い。そうしたら，お前たちに思い知らせてやる！」 ヨナタンは直ちにその武具持ちに言った，「わたしに付いて上って来なさい。エホバは必ず彼らをイスラエルの手に渡されるからです」。 **13** そしてヨナタンは手足を使って上って行き，その武具持ちも彼に付いて[行った]。そして彼らはヨナタンの前に倒れはじめ，その武具持ちは彼の後ろで彼らを殺していった。 **14** そしてヨナタンとその武具持ちが彼らを討ち倒したその最初の殺りく[で殺したの]は，一エーカーの畑のすき道のおよそ半分以内のところで，およそ二十人であった。

15 それで野の陣営でも，前哨部隊のすべての民の間でもおののきが生じ，略奪隊も，彼らさえも，おののいた。地は震い動きだし，それは神からのおののきとなった。 **16** そして，ベニヤミンのギベアにいるサウルの見張りの者たちがそれを見ると，見よ，その騒ぎはあちこちに波及していた。

17 そこでサウルは彼と共にいる民に言った，「どうか数を調べて，だれがわたしたちのところから出て行ったのかを見てもらいたい」。彼らが数を調べると，何と，見よ，ヨナタンとその武具持ちがいなかった。 **18** サウルはそこでアヒヤに言った，「どうか，[まことの]神の箱をそばに持って来てください！」 （[まことの]神の箱はその日，イスラエルの子らと共にあったからである。） **19** そして，サウルが祭司と話している間にも，フィリスティア人の陣営で生じた騒ぎは続き，ますます大きくなってゆくのであった。そこでサウルは祭司に，「あなたの手を引いてください」と言った。 **20** こうしてサウルと，彼と共にいた民はみな呼び出された。それで彼らが戦場まで来ると，見よ，各人の剣が仲間の者に向かっており，その敗走は非常に大きかった。 **21** そして，以前フィリスティア人に付いて，彼らと共に周りの陣営に上って来ていたヘブライ人が，彼らまでが，サウルやヨナタンと共にいたイスラエルと共にいる者であることを示そうとした。 **22** また，エフライムの山地に隠れていたイスラエルの人々も皆，フィリスティア人が逃げ去ったことを聞き，彼らもまたその跡に追い迫って戦いに加わった。 **23** こうしてエホバはその日，イスラエルを救い，戦いはベト・アベンに移った。

24 ときに，イスラエルの人々は，その日，ひどく圧迫された。それなのに，サウルは民に誓約を立てさせて言った，「夕方になる前に，わたしが敵に復しゅうをするまで，パンを食べる者は，のろわれよ！」 それで民はだれもパンを味見しなかった。

25 ところで，地の者たちがみな森に入ると，蜜が野の表の至る所にあっ

第14章
ア サI 13:6 サI 14:22
イ サI 14:10 サI 17:44 王II 14:8
ウ サI 14:6 サII 5:24 王II 6:16 箴 3:5 箴 16:3
エ 詩 18:29 ヘブ 11:34
オ サII 1:23
カ レビ 26:7 ヨシ 23:10 詩 44:3 ロマ 8:31
キ 裁 7:21 王II 7:6
ク サI 13:17
ケ 出 19:18 ナホ 1:5 マタ 27:51 使徒 16:26
コ 創 35:5 詩 48:5 ダニ 5:6
サ サI 10:26 サI 14:2
シ 裁 7:22 サI 14:20 代II 20:23

第二欄
ア サI 14:3
イ 出 25:22
ウ サI 4:3 サI 5:2 サI 7:1
エ 民 27:21
オ 民 10:9
カ 裁 7:22 代II 20:23 イザ 19:2 エゼ 38:21
キ 裁 15:11
ク サI 13:6 サI 14:11
ケ 申 33:29 裁 2:18 王II 19:34 詩 17:7 詩 44:7 イザ 63:8 ホセ 1:7 テモI 4:10
コ サI 13:5
サ レビ 5:4 民 30:2 裁 21:1 箴 20:25 伝 5:6
シ ヨシ 10:13 裁 11:36 裁 16:28
ス 申 23:21 裁 8:5 サII 17:29 詩 15:4
セ 申 8:8 申 27:3 ヨシ 5:6

た。 **26** 民が森に入ったとき,何と,見よ，蜜が滴り落ちていたが,[ア] だれひとりとして手を口に付ける者はいなかった。民は誓いを恐れていたからである。[イ] **27** しかしヨナタンは，父が民に誓いを立てさせたとき，聴いていなかったので,[ウ]彼は手にあった杖の先を伸ばし，それを蜜ばちの巣に浸して，その手を口に持っていったところ，彼の目は輝きだした。[エ] **28** すると，民の一人が答えて言った，「あなたの父上は厳重に民に誓いを立てさせて，『今日，パンを食べる者はのろわれよ！』[オ]と言われました」。（それで民は疲れだした。）[カ] **29** しかしヨナタンは言った,「わたしの父はこの地をのけ者にならせました。[キ] どうか，ご覧なさい。この蜜をほんの少し味見しただけで，わたしの目は何と輝いているのでしょう。[ク] **30** まして民が今日，自分たちの見つけた，敵の分捕り物[ケ]から取って食べてさえいたなら,[コ] なおさらのことだったでしょう！ 今もフィリスティア人に対する殺りくは大きくはないからです」。[サ]

31 そして，その日，彼らはミクマシュ[シ]からアヤロン[ス]に至るまでフィリスティア人を討ち倒していった。それで民は非常に疲れた。[セ] **32** そこで民は貪欲にも分捕り物に飛び掛かって，羊[ソ]や牛や子牛を取り，それを地の上にほふりはじめ,民は血のままで食べだした。[タ] **33** それで,人々はサウルに告げて言った，「ご覧なさい。民は血のままで食べて，エホバに対して罪をおかしています」。[チ] そこで彼は言った，「あなた方は不実なことをした。何よりもまず,わたしのもとに大きな石を転がして来なさい」。 **34** その後，サウルは言った，「民の中に散って行って,あなた方は言いなさい，『あなた方は各々，自分の牛を，また各々，自分の羊をわたしのそばに連れて来て，ここでほふって食べなさい。あなた方は血のままで食べてエホバに対して罪をおかしてはならない』[ア]」。そこで民は皆，その夜，各々自分の手にある牛をそばに連れて来て，そこでほふった。 **35** こうしてサウルはエホバのために祭壇を築いた。[イ] これをもって彼はエホバのために祭壇を築くことを始めた。[ウ]

36 後にサウルは言った,「夜のうちにフィリスティア人を追って下り,夜が明けるまで[エ]彼ら[のもの]を強奪し,彼らの中にただのひとりも残さないようにしよう」。[オ] これに対して彼らは言った，「何でもあなたの目に善いことをしてください」。それから祭司は言った，「ここで[まことの]神に近づきましょう」。[カ] **37** それでサウルは神に伺いはじめた，「私はフィリスティア人を追って下って行きましょうか。[キ] あなたは彼らをイスラエルの手に渡されるでしょうか」。[ク] ところが，その日は彼にお答えにならなかった。[ケ] **38** そこでサウルは言った，「民の要人たち[コ]は皆,ここに近寄りなさい。[サ] 今日，どのようにしてこの罪が起きたかを確かめ,見定めなさい。 **39** イスラエルを救い出す方であるエホバは生きておられるので，たとえそれがわたしの子ヨナタンにあっても，やはり

第14章

ア 出 3:8; レビ 20:24; 民 13:27; マタ 3:4
イ 詩 15:4
ウ サI 14:17
エ サI 30:12
オ サI 14:24
カ 数 8:4; サII 17:29
キ 王I 18:18
ク サI 14:27
ケ 申 20:14
コ サI 14:26; 使徒 9:19
サ 伝 9:18
シ サI 13:2
ス ヨシ 10:12; ヨシ 19:42
セ 数 8:5; イザ 44:12
ソ 申 20:14; サI 15:19
タ 創 9:4; レビ 3:17; レビ 17:10; 申 12:16; エゼ 33:25; 使徒 15:29
チ 申 12:23; 申 15:23

第二欄

ア サI 14:32
イ サI 7:17; サII 24:18; サII 24:25
ウ 創 4:26
エ ヨシ 10:9; サI 11:11; エレ 6:5
オ 申 7:2; 申 7:16
カ 民 27:21; サI 30:7; 詩 65:4; 詩 73:28; マラ 2:7
キ 裁 1:1; サI 30:8; サII 5:19; 箴 3:5
ク 民 27:21
ケ サI 28:6; 詩 66:18; イザ 1:15; エゼ 20:3
コ 数 20:2
サ ヨシ 7:14; サI 10:19

彼は必ず死ぬことになる[ア]」。しかし民すべての中で彼に答える者はひとりもいなかった。 **40** そして彼は全イスラエルにさらに言った，「あなた方は一方の側におり，わたしとわたしの子ヨナタンは ― 他方の側にいることにする」。そこで民はサウルに言った，「あなたの目に善いことをしてください[イ]」。

41 次いでサウルはエホバに言った，「イスラエルの神よ，どうかトンミム[ウ]をお与えください！」 するとヨナタンとサウルが取り分けられ，民のほうは退いた[エ]。 **42** そこでサウルは言った，「くじを引いて[オ]，わたしかわたしの子ヨナタンかを決めなさい」。するとヨナタンが取り分けられた。 **43** そこでサウルはヨナタンに言った，「何をしたのか，ぜひわたしに告げなさい[カ]」。それでヨナタンは彼に告げて言った，「私は手にある杖の先で少しばかりの蜜を確かに味見しました[キ]。私はここにいます！ 私を死なせてください！」

44 そこでサウルは言った，「ヨナタン，もしお前がどうしても死なないなら[ク]，神がそのようになさり，重ねてそのようになさるように[ケ]」。 **45** しかし民はサウルにこう言った。「イスラエルでこのような大いなる救いを施した[コ]ヨナタンが死ななければならないのですか。それは考えられないことです[サ]！ エホバは生きておられます[シ]。[ヨナタン]の髪の毛はただの一本も[ス]地に落ちることはありません。彼は今日，神と共に働いたからです[セ]」。こうして民はヨナタンを請け戻したので[ソ]，彼は死ななかった。

46 それでサウルはフィリスティア人を追うのをやめて引き揚げ，フィリスティア人は自分たちの所へ戻って行った[ア]。

47 そしてサウルは，イスラエルの上に王権を執り[イ]，周りのすべての敵，すなわちモアブ[ウ]，アンモン[エ]の子ら，エドム[オ]，ツォバ[カ]の王たち，フィリスティア人[キ]と戦うことになった。彼はどこへ向かっても，有罪宣告をもたらした[ク]。 **48** そして彼は引き続き勇敢に行動し[ケ]，アマレク[コ]を討ち倒して，イスラエルを略奪者の手から救い出した。

49 ところで，サウルの息子はヨナタン[サ]，イシュビ，マルキ・シュア[シ]であり，その二人の娘の名は，最初に生まれた者の名がメラブ[ス]，年下の者の名はミカル[セ]であった。 **50** また，サウルの妻の名はアヒノアムといい，アヒマアツの娘であった。その軍の長の名はアブネル[ソ]といい，サウルのおじ，ネルの子であった。 **51** また，キシュ[タ]はサウルの父であり，アブネルの父ネル[チ]はアビエルの子であった。

52 そして，サウルの時代中ずっと，フィリスティア人との戦いは激しく続いた[ツ]。サウルは力のある者や勇敢な者を見ると，だれでも自分のもとに集める[テ]のであった。

15 それからサムエルはサウルに言った，「エホバは，あなたに油をそそいで[ト]その民イスラエルの王とするよう，わたしを遣わされたのです。ですから今，エホバの言葉の声に聴き

第14章
ア 伝 5:2
イ サII 15:15; 伝 8:4
ウ 出 28:30; レビ 8:8; 申 33:8; エズ 2:63
エ ヨシ 7:16; サI 10:21
オ 箴 16:33; ヨナ 1:7
カ ヨシ 7:19
キ サI 14:27
ク 創 38:24; サI 14:24; サII 12:5; ヤコ 2:13
ケ ルツ 1:17; サI 3:17; サI 25:22; サII 3:9; サII 19:13
コ サI 11:13; サI 14:14; サI 19:5; ネヘ 9:27
サ 創 44:7; ヨシ 22:29
シ サI 19:6; サI 28:10
ス 王I 1:52; ルカ 21:18; 使徒 27:34
セ サI 14:6
ソ ヨブ 6:23

第二欄
ア 民 33:55; 裁 2:3
イ サI 13:1
ウ サI 12:9
エ 申 2:19; サI 11:11
オ 創 36:8; 創 36:43; マラ 1:4
カ サII 10:6; 王I 11:23
キ サI 9:16
ク ヨシ 13:1; ヨシ 23:10
ケ サII 1:23
コ 出 17:14; 申 25:19; サI 15:3
サ サI 13:2; サI 14:1; 代I 9:39
シ サI 31:2; 代I 8:33
ス サI 18:17
セ サI 18:27; サI 25:44; サII 3:13; サII 6:20
ソ サI 17:55; サII 2:8; サII 3:27
タ サI 9:1; 代I 9:39; 使徒 13:21
チ 王I 2:5
ツ 創 49:27; サI 9:16
テ サI 8:11; サI 10:26

第15章　ト サI 9:16; サI 10:1。

従いなさい。 **2** 万軍のエホバはこのように言われます。『わたしは，イスラエルがエジプトから上って来たとき，その途中でアマレクが[イスラエル]に立ち向かってこれに行なったことの責任を必ず問う。 **3** 今，行って，あなたはアマレクを討ち倒し，その持っているすべてのものと共にこれを滅びのためにささげなければならず，これに同情してはならない。あなたは彼らを，男も女も，子供も乳飲み子も，牛も羊も，らくだもろばも殺さなければならない』」。 **4** そこでサウルは民を召集し，テライムでその数を調べると，徒歩の者は二十万人，ユダの人は一万人であった。

5 次いでサウルはアマレクの都市までやって来て，奔流の谷のそばで待ち伏せした。 **6** その間にサウルはケニ人に言った，「さあ，アマレク人の中から離れ，下って行きなさい。わたしがあなたを彼らと共に一掃するといけないからです。しかしあなたは，イスラエルの子らがエジプトから上って来たとき，そのすべての者に愛ある親切を表わしました」。そこでケニ人はアマレクの中から離れた。 **7** その後，サウルはハビラから，エジプトの前にあるシュルまでアマレクを討ち倒すことになった。 **8** そして彼はアマレクの王アガグを生け捕りにし，他の民はみな剣の刃で滅びのためにささげた。 **9** しかしサウルと民はアガグと，羊の群れや牛の群れや肥えたものの最も良いもの，雄羊やすべての良いものに情けをかけ，それらを滅びのためにささげることを好まなかった。しかし卑しむべき，捨てられた物はすべて，これを滅びのためにささげた。

10 さて，エホバの言葉がサムエルに臨んで言った， **11**「わたしはサウルに王として治めさせたことをまさしく悔やんでいる。彼は翻ってわたしに従うのをやめ，わたしの言葉も果たさなかったからである」。そして，それはサムエルにとって苦しいことであり，彼は夜通しエホバに向かって叫びつづけた。 **12** それからサムエルは朝サウルに会うため早く起きた。ところが次のような報告がサムエルにもたらされた。「サウルはカルメルに来ました。ご覧なさい，彼は自分のために記念碑を建てていましたが，そのあと身を巡らして越えて行き，ギルガルに下りました」。 **13** ついにサムエルがサウルのもとに来ると，サウルは彼に向かって言いだした，「エホバに祝福されますように。わたしはエホバの言葉を果たしました」。 **14** しかしサムエルは言った，「では，わたしの耳に入る羊の群れのこの声，わたしが聞いている牛の群れの声はどういうことなのですか」。 **15** これに対してサウルは言った，「アマレク人のところから彼らがこれを連れて来ました。民が羊の群れと牛の群れの最も良いものに情けをかけたからです。あなたの神エホバ

第15章

ア 申 17:20; サI 12:14; 伝 12:13
イ サII 7:26
ウ 出 17:8; 民 24:20; 申 25:17; 申 25:18
エ 創 12:3; ゼカ 2:8
オ 出 17:14; 申 25:19; 代I 4:43
カ レビ 27:28; レビ 27:29; サI 15:18
キ 出 20:5; イザ 14:21
ク 申 13:17; ヨシ 6:18
ケ 申 9:3
コ ヨシ 15:24
サ サI 11:8; サI 13:15
シ 民 10:29; 民 10:32; 民 24:21; 裁 1:16; 裁 4:11
ス 創 18:25; 創 19:12; 民 16:26; 王I 20:31; 箴 20:28
セ 申 5:15; 申 16:3
ソ 創 12:3; 出 18:9; 出 18:12; 民 10:29; ヘブ 6:10
タ 創 25:18
チ 創 16:7; サI 27:8
ツ 申 25:19; サI 14:48
テ サI 15:33
ト レビ 27:29; サI 15:3
ナ レビ 27:28; ヨシ 7:12; サI 13:9; 箴 11:2; 箴 14:12; 箴 21:24

第二欄

ア エレ 48:10
イ 創 6:6; サI 15:26; サI 15:35; エレ 18:8
ウ 詩 36:2; 詩 125:5; 伝 4:13; マラ 3:7
エ サI 13:13; サI 15:3
オ サI 16:1; 詩 119:136
カ 詩 55:2
キ ヨシ 15:55; サI 25:2
ク サII 18:18; 詩 49:11; 箴 8:13; 箴 15:25

ケ サI 13:10; コ 箴 12:15; 箴 18:17; 箴 26:12; サ サI 15:3; 詩 36:2; シ 創 3:12; 出 32:22; サI 15:21。

に犠牲としてささげるためです[ア]。しかし，残ったものは滅びのためにささげました」。 **16** そこでサムエルはサウルに言った，「やめなさい！ では，エホバが昨夜，わたしに話されたことをあなたに告げましょう[イ]」。それで彼は，「お話しください！」と言った。

17 そしてサムエルはさらに言った，「あなたは自分の目には小さく思えたとき[ウ]，イスラエルの諸部族の頭であって，エホバがあなたに油をそそいで[エ]イスラエルの王とされたのではありませんでしたか。 **18** 後にエホバは使命を授けてあなたを遣わして言われました，『行って，あなたは罪人[オ]，アマレク人を滅びのためにささげよ。あなたは彼らを絶滅させるまで彼らと戦わなければならない[カ]』。 **19** それなのに，どうしてあなたはエホバの声に従わず，貪欲にも分捕り物に飛び掛かって[キ]，エホバの目に悪いことをするようになったのですか[ク]」。

20 ところが，サウルはサムエルに言った，「しかしわたしはエホバの声に従いました[ケ]。わたしはエホバがわたしを遣わされた使命にしたがって行き，アマレクの王アガグ[コ]を連れて来て，アマレクは滅びのためにささげたのです[サ]。 **21** そして民は[シ]，ギルガル[ス]であなたの神エホバに犠牲をささげるため[セ]，分捕り物の中から羊と牛，その最上のものを滅びのためにささげられたものとして取るようになったのです」。

22 するとサムエルは言った，「エホバは，エホバの声に従うことほどに焼燔の捧げ物[ア]や犠牲を喜ばれるでしょうか。ご覧なさい，従うこと[イ]は犠牲[ウ]に勝り，注意を払うことは雄羊の脂肪[エ]に[勝り]ます。 **23** 反逆[オ]は占い[カ]の罪と同じで，厚かましく出しゃばることは怪異な力やテラフィム[キ][を用いること]と同じだからです。あなたはエホバの言葉を退けたので[ク]，[神]もあなたを王としての[立場]から退けられます[ケ]」。

24 そこでサウルはサムエルに言った，「わたしは罪をおかしました[コ]。わたしはエホバの命令とあなたの言葉を踏み越えたからです。わたしは民を恐れて[サ]，その声に従ったのです。 **25** それで，どうか今，わたしの罪を赦し[シ]，わたしと一緒に帰って，わたしがエホバを伏し拝めるように[ス]してください」。 **26** しかしサムエルはサウルに言った，「わたしはあなたと一緒に帰りません。あなたはエホバの言葉を退けましたし，エホバはあなたを引き続き王としてイスラエルを治める[立場]から退けられるからです[セ]」。 **27** サムエルが身を巡らして行こうとしたとき，[サウル]はすぐさま彼のそでなしの上着のすそをつかんだが，それは裂けた[ソ]。 **28** そこでサムエルは彼に言った，「エホバは今日，あなたからイスラエルの王の支配権を裂かれました[タ]。[神]は必ずそれをあなたよりも優れた，あなたの仲間の者に与えられます[チ]。 **29** その上，イスラエルの卓越した方[ツ]は偽ることがありません[テ]し，後悔されることもありません。[神]は地の人ではないの

第15章

ア 代I 28:9
箴 28:13
イ サI 15:10
ウ サI 9:21
サI 10:22
エ サI 9:16
サI 10:1
オ サI 15:3
ヨブ 31:3
箴 10:29
箴 13:21
カ 申 25:19
キ 申 13:17
サI 15:9
箴 28:20
エフ 5:5
ク サI 15:24
ケ 箴 21:29
箴 28:14
コ レビ 27:29
王I 20:42
エレ 48:10
サ 申 7:16
サI 15:3
シ 出 32:22
サI 15:15
ス サI 13:4
セ 伝 5:1

第二欄

ア 詩 50:8
イザ 1:11
ミカ 6:6
イ エレ 7:23
エレ 38:20
ウ 箴 21:3
ホセ 6:6
マル 12:33
エ レビ 3:16
オ 民 14:9
申 9:7
サI 12:15
カ レビ 20:6
申 18:10
サI 28:3
代I 10:13
イザ 8:19
キ 創 31:19
創 31:30
王II 23:24
ク サI 15:3
ケ サI 13:14
サI 16:1
代I 28:9
使徒 13:22
コ サI 2:25
コII 7:10
ヤコ 4:17
サ 箴 29:25
イザ 51:12
シ サI 2:25
ス サI 15:30
セ 申 17:20
サI 12:25
サI 13:14
サI 16:1
ソ 王I 11:30
タ 王I 11:31
チ サI 13:14
サI 16:12
サI 28:17
使徒 13:22
ツ 代I 29:11
ヨブ 37:22
イザ 43:3
イザ 44:6

テ 詩 89:35; テト 1:2; ヘブ 6:18。

で後悔なさることがない[ア]からです」。

30 そこで彼は言った，「わたしは罪をおかしました。どうか今，わたしの民の年長者たちとイスラエルとの前でわたしを尊び[イ]，わたしと一緒に帰ってください。そうすれば，わたしは必ずあなたの神エホバを伏し拝みます[ウ]」。 **31** それでサムエルはサウルの後に付いて帰り，こうしてサウルはエホバを伏し拝んだ。 **32** その後，サムエルは言った，「アマレクの王アガグをわたしのそばに連れて来なさい」。それでアガグは渋々彼のもとに行き，アガグは，「確かに，死のつらい経験は去ったのだ」と独り言を言いだした。 **33** ところが，サムエルは言った，「あなたの剣[エ]が女たちから子供を奪ったように，あなたの母[オ]もそのように女たちの中で最も[無惨に]子供を奪われた者となる[カ]」。こうして，サムエルはギルガルでエホバの前にアガグを切り刻んだ[キ]。

34 さて，サムエルはラマへ行き，サウルのほうは，サウルのギベア[ク]の自分の家へ上って行った。 **35** そしてサムエルはその死ぬ日まで，二度とサウルを見なかった。サムエルはサウルのために嘆き悲しんだ[ケ]からである。エホバも，サウルをイスラエルの王としたことを悔やまれた[コ]。

16 ついにエホバはサムエルに言われた，「いつまであなたはサウルのために嘆き悲しむというのか[サ]。わたしは，イスラエルの王として支配する[立場]から彼を退けたというのに[シ]。あなたの角に油[ス]を満たして，行きなさい。わたしはあなたをベツレヘム人エッサイ[ア]のもとに遣わす。わたしは彼の息子たちのうちにわたしのために王を備えたからである[イ]」。 **2** しかしサムエルは言った，「私はどうして行けましょう。一度サウルがそのことを聞いたら，必ずや私を殺すでしょう[ウ]」。するとエホバは言われた，「群れの一頭の若い雌牛を，あなたは携えて行き，『エホバに犠牲をささげるためにやって来たのです[エ]』と言いなさい。 **3** そして，あなたはエッサイを犠牲のところに呼びなさい。一方わたしは，あなたのすべきことを知らせよう[オ]。あなたはわたしのために，わたしがあなたに指名する者に油をそそがなければならない[カ]」。

4 そこでサムエルはエホバの話されたことを行なった。彼がベツレヘム[キ]にやって来ると，その市の年長者たちは彼を迎えておののきはじめ[ク]，「平和なことで来られたのですか」と言った[ケ]。 **5** これに対して彼は言った，「平和なことです。エホバに犠牲をささげるためにやって来たのです。身を神聖なものとしなさい[コ]。あなた方はわたしと一緒に犠牲のところに来なければなりません」。それから彼はエッサイとその子らを神聖なものとし，そののち彼らを犠牲のところに呼び寄せた。 **6** そして，その後，一同が入って来て，[サムエル]はエリアブ[サ]を見かけると，直ちに，「確かにその油そそがれた者がエホバの前にいる」と言った。 **7** しかしエホバはサムエルに言われた，「その容姿や丈の高さを見てはならない[シ]。

第15章

ア 民 23:19; 詩 110:4; エゼ 24:14
イ 箴 26:1
ウ サI 15:25; イザ 29:13; マタ 15:8
エ マタ 26:52
オ 裁 5:28
カ 創 9:6; レビ 24:17; 申 19:21; 裁 1:7; マタ 7:2
キ 出 17:14; 申 25:19; サI 15:3
ク サI 11:4
ケ サI 16:1
コ サI 15:11

第16章

サ サI 15:35; 伝 3:4
シ サI 15:23; サI 15:26
ス 出 30:25; 王I 1:39; 詩 133:2

第二欄

ア ルツ 4:17; 代I 2:12; イザ 11:1
イ 創 49:10; サI 13:14; 詩 78:70; 詩 89:20; 使徒 13:22
ウ サI 22:17
エ サI 9:12; サI 20:29; マタ 10:16
オ アモ 3:7
カ 詩 89:20
キ ルツ 4:11; サI 20:6
ク サI 21:1; ルカ 8:37
ケ 王I 2:13; 王II 9:22
コ 出 19:10; レビ 11:44; レビ 20:7
サ サI 17:28; 代I 2:13
シ サI 10:23

わたしは彼を退けたからである。［神の見るところは[ア]］人の見るところと異なるからだ。人は目に見えるものを見るが[イ]，エホバは心[ウ]がどうかを見るからだ」。 **8** それからエッサイはアビナダブ[エ]を呼んでサムエルの前を通らせたが，「この人もまた，エホバは選んでおられない」と言った。 **9** 次にエッサイはシャマ[オ]を通り過ぎさせたが，「この人もまた，エホバは選んでおられない」と言った。 **10** こうして，エッサイはその息子のうち七人にサムエルの前を通らせたが，それでもサムエルはエッサイに言った，「エホバはこれらの人を選んでおられません」。

11 最後にサムエルはエッサイに言った，「これで男の子は全部ですか」。これに対して彼は言った，「一番年下のが今まだ残っています[カ]。ご覧なさい，その子は羊を放牧しています[キ]」。そこでサムエルはエッサイに言った，「どうか人をやって，連れて来てください。その子がここに来るまでは，わたしたちは座って食事をしないからです」。 **12** それで彼は人をやって，その子を来させた。さて，その子は赤みがかっていて[ク]，美しい目をした，容姿の麗しい若者であった。そこでエホバは言われた，「立ち上がって，これに油をそそげ。これがその人だからだ[ケ]！」 **13** こうしてサムエルは油の角を取り[コ]，その兄弟たちの中で彼に油をそそいだ。そしてエホバの霊はその日以降，ダビデの上に働きはじめた[サ]。後にサムエルは立って[シ]，ラマへ去って行った。

第16章

ア ヨブ 10:4　イザ 55:8
イ コII 5:12　コII 10:7
ウ 王I 8:39　代I 28:9　代II 16:9　詩 7:9　箴 24:12　エレ 17:10　使徒 1:24
エ サI 17:13　代I 2:13
オ サII 13:3
カ サI 17:14
キ サII 7:8　詩 78:70
ク サI 17:42　歌 5:10　哀 4:7
ケ サI 13:14　サI 16:1　詩 89:20　使徒 13:22
コ サI 16:1　王I 1:39
サ 民 11:17　裁 3:10　サI 10:6　サII 23:2
シ サI 1:1　サI 1:19

第二欄

ア サI 18:12　サI 28:15
イ サI 18:10　サI 19:9　ヨブ 34:11　ヨブ 34:12　ロマ 2:6　ヘブ 3:12　ヤコ 1:13
ウ 創 4:21　詩 33:2
エ 箴 22:29
オ サI 8:11
カ サI 16:23
キ サI 14:52　サI 17:36
ク サI 17:32　サI 17:46
ケ サI 26:19　箴 16:23
コ サI 16:12
サ サI 18:12
シ サI 17:15　詩 78:70
ス マタ 9:17
セ サI 10:27　代II 17:5　箴 17:8　箴 18:16
ソ 箴 22:29
タ 裁 9:54　サI 14:13　サI 31:4

14 ときに，エホバの霊がサウルから離れ[ア]，エホバからの悪い霊[イ]が彼を怖れさせた。 **15** それで，サウルの僕たちは彼にこう言いだした。「さあ，ご覧なさい，神の悪い霊があなたを怖れさせています。 **16** 私たちの主よ，どうか，あなたの前にいるこの僕どもに命じて，たて琴を弾く上手[ウ]な人[エ]を捜させてください。そして，神の悪い霊があなたの上に臨むとき，その人は手で必ず弾くのです。そうすれば，あなたはきっと良くなられるでしょう」。 **17** そこでサウルは僕たちに言った，「どうか，わたしに，上手に弾く人を用意してもらいたい。あなた方はその人をわたしのところに連れて来なさい[オ]」。

18 すると，従者の一人が答えて言った，「ご覧ください，わたしはベツレヘム人エッサイの子が弾くのに巧みなのを見たことがありますが[カ]，彼は勇敢な力のある人[キ]で，戦人[ク]で，物分かりのよい話し手[ケ]で，容姿の整った人[コ]です。エホバは彼と共におられます[サ]」。 **19** そこでサウルは使者をエッサイのもとに遣わして言った，「羊の群れと共にいる，あなたの息子ダビデをどうかわたしのところによこしてもらいたい[シ]」。 **20** それでエッサイはろば一頭と，パンと，ぶどう酒の入った皮袋[ス]一つと，やぎの子一頭を取り，これをその子ダビデの手によってサウルのもとに送った[セ]。 **21** こうしてダビデはサウルのもとに来て，彼に仕えた[ソ]。そして［サウル］は彼を非常に愛するようになり，彼はその武具持ち[タ]となった。 **22** それゆえ，サウル

はエッサイのもとに人をやって言った，「どうか,ダビデをわたしにずっと仕えさせてもらいたい。彼はわたしの目に恵みを得たのだから」。 **23** そして,神の霊がサウルに臨むとき，ダビデはたて琴を取り，手で弾いたのである。すると,サウルには安らぎがあり,彼は良くなって,悪い霊は彼の上から離れた[ア]。

17 ときに,フィリスティア人[イ]は戦いのために陣営[の者]を寄せ集めるようになった。彼らはユダに属するソコ[ウ]に集められると，ソコとアゼカ[エ]の間，エフェス・ダミム[オ]に野営するようになった。 **2** サウルとイスラエルの人々は,寄り集まって,エラ[カ]の低地平原に野営するようになり，フィリスティア人に立ち向かうため戦闘隊形を整えはじめた。 **3** そして,フィリスティア人はこちら側の山の上に立ち，イスラエル人は向こう側の山の上に立っていた。その間には谷があった。

4 ときに，ひとりの代表闘士がフィリスティア人の陣営から出て来たが，その名をゴリアテ[キ]といい，ガト[ク]の出身で，その丈は六キュビトと一指当たり[ケ]であった。 **5** そして,その頭には銅のかぶとがあり，彼はうろことじの小札かたびらを着けていた。その小札かたびら[コ]の重さは銅で五千シェケルであった。 **6** また,その足の上には銅のすね当て，両肩の間には銅の投げ槍[サ]があった。 **7** また,その槍の木製の柄は機織り工の巻き棒[シ]のようであり，その槍の刃は鉄で六百シェケルあった。大盾を持つ者が彼の前を進んでいた。 **8** すると，彼は立ち止まり，イスラエルの戦列[ア]に呼びかけて言いはじめた，「お前たちはどうして出て来て戦闘隊形を整えるのか。わたしはフィリスティア人だし，お前たちはサウルに属する僕ども[イ]ではないか。お前たちのためにひとりの者を選んで，わたしのところに来させよ。 **9** もしその者がわたしと戦うことができ，わたしを討ち倒すならば,我々は必ずお前たちの僕となる。しかし，もしわたしがその者と匹敵でき,その者を討ち倒すならば,お前たちは必ず我々の僕となり，我々に仕えるのだ[ウ]」。 **10** そして,そのフィリスティア人はさらに言った，「わたしが今日，イスラエルの戦列をまさしく嘲弄してやる[エ]。わたしにひとりをよこせ。一緒に勝負しよう[オ]！」

11 サウルと[カ]全イスラエルがそのフィリスティア人のこれらの言葉を聞くと，彼らはおびえ，大いに恐れた[キ]。

12 さて,ダビデはユダのベツレヘム出身のエッサイという名のこのエフラタ人[ク]の息子であった。そして[エッサイ]には八人の息子がいた[ケ]。そして,サウルの時代にはその人は既に人々の中で年老いていた。 **13** そして,エッサイの三人の年上の息子は出て行った。彼らはサウルに従って戦いに行った[コ]。戦いに行ったその三人の息子の名は長子エリアブ[サ],その二番目の子アビナダブ[シ],三番目の[子]シャマ[ス]であった。 **14** そしてダビデは一番年下[セ]で，三人の年上の者がサウルに従って行った。

15 ところで,ダビデはサウルのとこ

第16章
ア サI 16:14; サI 18:10; 王II 3:15

第17章
イ ヨシ 13:2; 裁 3:1; 裁 3:3; サI 9:16; サI 14:52; アモ 9:7
ウ 代II 11:7; 代II 28:18
エ ヨシ 15:35; エレ 34:7
オ 代I 11:13
カ サI 21:9
キ サI 17:23
ク ヨシ 11:22; サII 21:22; 代I 20:8
ケ 創 6:15; 申 3:11; サII 21:20
コ サI 17:38; 王I 22:34; 代II 26:14; エレ 51:3
サ サI 17:45
シ 代I 11:23; 代I 20:5

第二欄
ア 民 33:55
イ サI 8:17; 代I 21:3
ウ 申 28:15; 申 28:48
エ サI 17:26; 王II 19:22; 詩 80:6
オ 詩 33:16; 箴 16:18; エレ 9:23
カ サI 8:20
キ 申 20:1; ヨシ 1:9; サI 17:24; 詩 27:1; イザ 51:12
ク 創 35:16; 創 35:19; ルツ 1:2; ルツ 4:22; サI 16:1; サI 17:58; ミカ 5:2; マタ 2:6
ケ サI 16:10; 代I 2:13
コ 民 1:3
サ サI 16:6
シ サI 16:8; 代I 2:13
ス サI 16:9; サII 13:3
セ 代I 2:15

ろへ行ったり，帰ったりしていた。ベツレヘムで父の羊の番をする[ア]ためであった。 **16** そして，例のフィリスティア人は四十日の間，朝早くと夕方に出て来ては身構えるのであった。

17 そこでエッサイは息子のダビデに言った，「どうか，お前の兄さんたちのために，この炒った穀物[イ]一エファと，これら十個のパンを取り，急いでこれを陣営に，兄さんたちのもとに運んで行きなさい。 **18** それから，これら十杯分の乳汁をお前は千人隊の長のもとに持って行きなさい[ウ]。また，お前はお前の兄さんたちの安否に気をつけ[エ]，彼らからの印を持って来なさい」。 **19** その間に，サウルと彼らとイスラエルの他のすべての人々はエラの低地平原[オ]にいて，フィリスティア人と戦っていた[カ]。

20 そこで，ダビデは朝早く起きて羊を番人に預け，エッサイが命じた通り，[物を]取って出かけた[キ]。彼が陣営の囲い[ク]のところに来ると，軍勢は戦列に出かけて行くところで[ケ]，彼らは戦いのための叫び声を上げた。 **21** そして，イスラエルとフィリスティア人は戦列に立ち向かうため戦列を整えはじめた。 **22** 直ちにダビデは荷物[コ]を下ろして荷物の番人[サ]に託し，戦列に向かって走って行った。[そこに]着くと，彼は兄たちの安否を尋ねだした[シ]。

23 彼が人々と話しているうちに，何と，見よ，例の代表闘士で，その名をゴリアテ[ス]という，ガト[セ]出身のフィリスティア人が，フィリスティア人の戦列から上って来て，前と同じ言葉を語りはじめた[ア]。そこで，ダビデは聴くことになった。 **24** イスラエルのすべての人々はというと，その人を見るや，彼のゆえに逃げだして，大いに恐れた[イ]。 **25** そしてイスラエルの人々は言いだした，「あなた方は上って来るこの男を見たか。彼が上って来るのはイスラエルを嘲弄する[ウ]ためなのだ。そして，これを討ち倒す人を，王は大いなる富で富ませ，自分の娘をその人に与え[エ]，その人の父の家をイスラエルの中で自由にすることになるのだ[オ]」。

26 それで，ダビデはそのすぐそばに立っている人々に言いだした，「向こうのあのフィリスティア人を討ち倒し[カ]，実際イスラエルからそしりを追いのける人にはどうされるのですか[キ]。生ける神[ク]の戦列を嘲弄する[ケ]とは，この割礼を受けていない[コ]フィリスティア人は何者なのですか」。 **27** そこで民は彼に前と同じ言葉を述べて，「彼を討ち倒す人にはこのようにされるだろう」と言った。 **28** そして，一番年上の兄エリアブ[サ]は，[ダビデ]が人々に話しかけたとき，[それを]聞くようになった。エリアブの怒りがダビデに対して燃えた[シ]ので，彼は言った，「どうしてお前は下って来たのか。それに，荒野にいるあのわずかの羊をだれに預けて来たのか[ス]。わたしは，お前のせん越さと心の悪さをよく知っている[セ]。お前は戦いを見るために下って来たのだ[ソ]」。 **29** それに対してダビデは言った，「わたしが今，何をしたというのですか。ただ一言いっただけではありませんでした

第17章

ア サI 16:11 サI 16:19
イ ルツ 2:14 サI 25:18 サII 17:28
ウ サI 16:20 箴 3:27 箴 18:16
エ 創 37:14
オ サI 17:2 サI 21:9
カ サI 9:16
キ コロ 3:20
ク サI 26:5
ケ サI 4:2 サI 23:3
コ サI 10:22 サI 17:17
サ サI 30:24
シ 創 37:14 サI 17:18
ス サI 17:4 代I 20:5
セ ヨシ 11:22 サII 21:22 代I 20:8

第二欄

ア サI 17:10
イ 民 13:33 申 20:3 サI 17:11 イザ 7:2
ウ サI 17:10 王II 19:22
エ ヨシ 15:16 サI 14:49 サI 18:17 サI 18:21
オ サI 8:11 マタ 17:26
カ サI 17:37
キ 詩 74:18 詩 74:22 詩 79:12
ク エレ 10:10 テサI 1:9
ケ サI 17:10
コ サI 14:6 サI 18:25
サ サI 16:6 代I 2:13
シ 詩 37:8 箴 14:17 箴 14:29 箴 27:4
ス サI 17:20
セ サI 16:7 代II 6:30
ソ 箴 18:13 伝 7:9 マタ 7:1 ロマ 14:4 ヤコ 4:12

か」[ア]。 **30** そこで，彼のそばから身を巡らしてほかの者に向かって，前と同じ言葉を語りだした[イ]。すると，民は以前と同じ返事をした[ウ]。

31 それで，ダビデの語った言葉は[人々に]聞かれるようになり，人々はそれをサウルの前で話しだした。そこで，彼は[ダビデ]を連れて来させた。 **32** こうしてダビデはサウルに言った，「だれの心もその人のうちでくじけたりしませんように[エ]。この僕が行って,あのフィリスティア人と実際に戦いましょう」[オ]。 **33** しかしサウルはダビデに言った，「あなたはこのフィリスティア人に向かって行って，これと戦うことはできない[カ]。あなたはほんの少年にすぎない[キ]が，彼は少年時代からの戦人なのだ」。 **34** するとダビデはさらにサウルに言った，「この僕は羊の群れの中で父の羊飼いとなりましたが，ライオン[ク]や，それに熊が来て，群れから羊を奪って行きました。 **35** そこで私はその後を追って出て行き，それを打ち倒して[ケ]，その口から助け出しました。それがわたしに立ち向かって来たとき，私はそのひげをつかんで打ち倒し，それを殺しました。 **36** ライオンも熊もこの僕は打ち倒しました。この割礼を受けていないフィリスティア人[コ]も必ずそれらの一匹のようになります。彼は生ける神[サ]の戦列[シ]を嘲弄した[ス]からです」。 **37** それからダビデはこう付け加えた。「ライオンの手や熊の手から私を救い出してくださったエホバが，このフィリスティア人の手からも私を救い出してくださいます」[ア]。そこでサウルはダビデに言った，「行け。エホバがあなたと共におられるように」[イ]。

38 そこで，サウルはその衣をダビデに着させることにし，その頭には銅のかぶとをかぶらせ，その後，小札かたびらをこれに着させた。 **39** それからダビデはその衣の上に彼の剣を帯び，行こうとしたが[そうすることはできなかった]。それらを試してみたことがなかったからである。ついにダビデはサウルに言った，「私はこれらのものを着けては行くことができません。それらを試してみたことがないからです」。そこでダビデはそれらを取り外した[ウ]。 **40** 次いで，彼は自分の杖を手に取り，奔流の谷から五つのごく滑らかな石を自分のために選び，その入れ物となっていた羊飼いの袋にそれを入れた。彼の手には石投げ[エ]があった。そして彼はそのフィリスティア人に近づいて行った。

41 すると，そのフィリスティア人もやって来て，しだいにダビデに近づいて来た。大盾を運ぶ者が彼の前にいた。 **42** さて，フィリスティア人は眺めてダビデを見ると，これを侮るようになった[オ]。それは彼が容姿の美しい[カ]，赤みがかった[キ]少年[ク]だったからである。 **43** それでフィリスティア人はダビデに言った，「わたしは犬[ケ]なのか。お前は杖を持ってわたしに向かって来るが」。そうしてフィリスティア人はその神々によってダビデの上に災いを呼び求めた[コ]。 **44** そしてフィリスティア人はさ

第17章
ア 箴 15:1; ペテI 3:9
イ サI 17:26
ウ サI 17:25
エ 申 20:3; 詩 27:3
オ サI 16:18; 詩 118:6; 箴 28:1
カ 民 13:31; 申 9:2
キ サI 17:42
ク 裁 14:5; 箴 30:30; イザ 31:4; アモ 3:12
ケ 裁 14:6; サII 23:20
コ サI 17:26
サ エレ 10:10; テサI 1:9
シ サI 17:20; 代I 12:38
ス サI 17:10; 王II 19:22

第二欄
ア 申 7:21; 王II 6:16; 詩 18:3; 詩 115:11; コII 1:10; ヘブ 11:34
イ サI 14:6; 詩 97:10; 詩 124:8
ウ ゼカ 4:6
エ 裁 20:16; サI 25:29; 代II 26:14
オ 詩 123:4
カ サI 16:12
キ 歌 5:10; 哀 4:7
ク サI 17:33
ケ サI 24:14; サII 9:8; サII 16:9; 王II 8:13; ルカ 14:11
コ 裁 16:23; 王II 1:2

らにダビデに言った，「さあ，わたしに向かって来い。わたしはお前の肉を天の鳥や野の獣にくれてやろう[ア]」。

45 すると，ダビデはフィリスティア人に言った，「あなたは剣と槍と投げ槍とを持ってわたしに向かって来るが[イ]，わたしはあなたが嘲弄した[ウ]イスラエルの戦列の神，万軍のエホバのみ名をもってあなたに向かって行く[エ]。 46 この日，エホバはあなたをわたしの手に引き渡され[オ]，わたしは必ずあなたを討ち倒して，あなたの首を体から切り離す。わたしは必ずフィリスティア人の陣営の死がいをこの日，天の鳥や地の野獣にくれてやる[カ]。全地の人々はイスラエルに神がおられることを知るであろう[キ]。 47 そして，この全会衆は，エホバが剣や槍で救うのではない[ク]ことを知るであろう。戦いはエホバのものであって[ケ]，[神]は必ずあなた方をわたしたちの手に渡されるからである[コ]」。

48 すると，そのフィリスティア人は立ち上がり，進んで来て，ダビデに立ち向かうためさらに近づいて来た。ダビデは急いで，フィリスティア人に立ち向かうため戦列に向かって走りだした[サ]。 49 それから，ダビデは手を袋に差し入れ，そこからひとつの石を取り，それを石投げで投げた。こうして彼はフィリスティア人の額を打ち[シ]，石はその額にめり込んで，彼は地にうつ伏せに倒れた[ス]。 50 それで，ダビデは石投げと石をもってフィリスティア人よりも強いことを示し，そのフィリスティア人を討ち倒して，これを殺した。ダビデの手には剣はなかった[ア]。 51 そして，ダビデはさらに走って行って，そのフィリスティア人の上に立った。それから，彼の剣[イ]を取り，それをさやから抜き，それで彼の首を切り落とし，まさしく彼を殺した[ウ]。そして，フィリスティア人たちはその力のある者が死んだのを見て，逃げ去って行った[エ]。

52 そこで，イスラエルとユダの人々は立ち上がり，どっと歓声を上げ，谷に至るまで[オ]，またエクロンの門までフィリスティア人を追跡して行った[カ]。フィリスティア人の致命傷を負った者たちはシャアライム[キ]からガトおよびエクロン[ク]までその途中で次々に倒れた。 53 その後，イスラエルの子らはフィリスティア人の跡を激しく追うのをやめて帰り，彼らの陣営を略奪した[ケ]。

54 それから，ダビデは例のフィリスティア人の首[コ]を取り，それをエルサレムに持ち帰り，その武器は自分の天幕に置いた[サ]。

55 さて，サウルはダビデがそのフィリスティア人に立ち向かうために出て行くのを見たとき，軍の長アブネル[シ]に言った，「アブネル，この少年はだれの[ス]子[セ]か」。これに対してアブネルは言った，「王よ，あなたの魂の命にかけて，私は全く存じません！」 56 そこで王は言った，「あなたはその若者がだれの子か尋ねなさい」。 57 そこで，ダビデが例のフィリスティア人を討ち倒して帰るや，アブネルは彼を連れて，その手にフィリスティア人の首[ソ]を持たせたままサウルの前に導いて行った。

第17章

ア 箴 18:12; エレ 9:23
イ サI 17:6; イザ 54:17
ウ サI 17:10; 王II 19:22
エ サII 5:10; サII 22:33; 詩 44:5; 詩 125:1; ヘブ 11:34
オ 申 7:2; 申 9:3; ヨシ 10:8
カ イザ 56:9; 啓 19:17
キ 出 9:16; 申 28:10; 王I 8:43; 王I 18:36; 王II 19:19; 詩 46:10; イザ 52:10; ダニ 3:29
ク 詩 44:6; ホセ 1:7; ゼカ 4:6
ケ 代II 20:15; 詩 46:11; 箴 21:31
コ 申 20:4
サ 詩 27:1; 箴 28:1
シ サI 17:57
ス サI 17:37; サII 21:22; サII 22:39; 詩 44:7

第二欄

ア 裁 3:31; 裁 15:15; サI 13:22; サI 17:47
イ サI 21:9
ウ 詩 18:40
エ 申 28:7; ヨシ 23:10; ヘブ 11:34
オ サI 17:2; サI 17:19
カ 詩 18:37
キ ヨシ 15:36
ク ヨシ 15:45
ケ エレ 30:16
コ サI 31:9
サ サI 21:9
シ サI 14:50
ス 出 5:2; サI 25:10
セ サI 16:19; サI 16:21
ソ サI 17:54

58 そこでサウルが彼に，「少年よ，あなたはだれの子か」と言うと，ダビデは，「あなたの僕，ベツレヘム人[ア]エッサイ[イ]の子です」と言った。

18 さて，彼がサウルと話し終えるや，ヨナタン[ウ]の魂がダビデの魂と結び付き[エ]，ヨナタンは自分の魂のように彼を愛するようになったのである[オ]。**2** そこで，サウルはその日，彼を召し抱え，その父の家に帰らせなかった[カ]。**3** そしてヨナタンとダビデは契約を結んだ[キ]。彼を自分の魂のように愛していたためである[ク]。**4** その上，ヨナタンは身に着けていたそでなしの上着を自ら脱いで，それをダビデに与え，また自分の衣や，その剣や弓や帯までも[与えた]。**5** こうしてダビデは出て行くようになった。どこでもサウルが遣わすところで彼は慎重に行動したので[ケ]，サウルは彼を戦人たちの上に立てた[コ]。これは民すべての目に，またサウルの僕たちの目にも良いことと思えた。

6 そして，ダビデがフィリスティア人を討ち倒して帰ったとき，彼らが入って来ると，女たちは歌ったり[サ]踊ったりしながら，イスラエルのすべての都市から出て来て，タンバリン[シ]と歓び[ス]とリュートをもって王サウルを迎えはじめたのである。**7** そして，祝っていた女たちは答え応じてしきりに言った，

「サウルは千を討ち倒し，
ダビデは万を[セ]」。

8 それでサウルは非常に怒るようになり[ソ]，この言われたことが彼の見地からは悪かったので，彼は言った，「ダビデには万を与えたが，わたしには千を与えた。まだ彼に与えていないのは王権だけだ[ア]！」 **9** そしてサウルはその日以降，絶えずダビデを疑うように見ていた[イ]。

10 そして，その翌日[ウ]，神の悪い霊がサウルの上に働いたので[エ]，彼は家の中で預言者のように振る舞うのであった[オ]。一方，ダビデは以前の日々のように，その手で音楽を奏でていた[カ]。サウルの手には槍があった[キ]。**11** するとサウルは槍を投げつけて[ク]，「わたしはダビデを壁にでも突き刺してやる[ケ]！」と言ったが，ダビデは二度[コ]も彼の前から身をかわした。**12** そして，サウルはダビデを恐れるようになった[サ]。エホバは彼と共におられたが[シ]，サウルからは去ってしまわれた[ス]からである。**13** それゆえ，サウルは彼をその交わりから退[セ]け，自分のために千人隊の長に任じた。彼はいつも民の先に立って出入りした[ソ]。**14** そして，ダビデはそのすべての道で終始 慎重に行動し[タ]，エホバは彼と共におられた[チ]。**15** そしてサウルは彼が非常に慎重[ツ]に行動するのを見ていたので，彼のことでおびえていた。**16** ときに，イスラエルとユダは皆，ダビデを愛する者であった。それは彼が[民]に先立って出入りしていたからである。

17 ついにサウルはダビデに言った，「見よ，わたしの一番年上の娘メラブ[テ]がいる。彼女をわたしはあなたに妻とし

第17章
ア サI 17:12, サI 20:6
イ ルツ 4:22, サI 16:1, 代I 2:13, イザ 11:1, マタ 1:6, ルカ 3:32, 使徒 13:22, ロマ 15:12

第18章
ウ サI 14:1, サI 14:49, サII 1:4
エ 創 44:30, ペテI 1:22
オ サI 19:2, サI 20:17, サI 20:41, サII 1:26
カ サI 8:11, サI 16:22, サI 17:15
キ サI 20:8, サI 20:42, サI 23:18, サII 9:1, サII 21:7
ク 箴 17:17, 箴 18:24, コロ 3:14
ケ ヨシ 1:7, サI 18:30, 箴 14:35
コ サI 14:52, 箴 20:18
サ 出 15:21, 裁 5:1
シ 出 15:20, 裁 11:34, 詩 68:25
ス エレ 31:13
セ サI 21:11, サI 29:5, 箴 15:30
ソ 創 4:5, 箴 14:30, 箴 27:4, ヤコ 3:16

第二欄
ア サI 13:14, サI 15:28, サI 16:13, サI 20:31, サI 24:20
イ サI 20:33, サI 21:10, 箴 27:4, テモI 6:4
ウ エフ 4:26
エ 裁 9:23, サI 16:14, サI 19:9, ヨブ 34:12
オ サI 10:6, サI 10:11, サI 19:24
カ サI 16:16, サI 16:23
キ サI 19:9
ク サI 19:10, サI 20:33

ケ 箴 27:4; ヨハI 3:15; ヨハI 4:20; コ 詩 37:32; ルカ 4:30; ヨハ 8:59; サ サI 18:29; シ サI 16:13; ス サI 16:14; サI 28:15; セ サI 18:5; ソ 民 27:17; サII 5:2; 詩 121:8; タ サI 18:5; チ 創 39:2; ヨシ 6:27; サI 10:7; サI 16:18; ツ ヨシ 1:7; 箴 20:18; テ サI 14:49。

て与えよう(ア)。ただ，わたしのために勇敢な者となり，エホバの戦いを戦ってくれ(イ)」。ところがサウルは，「わたしの手を彼の上に臨ませないで，フィリスティア人の手を彼の上に臨ませよう」と思ったのである(ウ)。 **18** そこでダビデはサウルに言った，「私は何者なのでしょう。私の親族，私の父の一族もイスラエルでは何者なのでしょう。私が王の婿になるなどとは(エ)」。 **19** ところが，サウルの娘メラブをダビデに与える時になってみると，彼女のほうは既にメホラ人(オ)アドリエル(カ)に妻として与えられていたのである。

20 さて，サウルの娘ミカル(キ)はダビデを愛していた。人々はそのことをサウルに伝えるようになり，その事は彼の気に入るところとなった。 **21** それでサウルは言った，「わたしは[ミカル]を彼に与えよう。[ミカル]が彼のためにわなとなり(ク)，フィリスティア人の手が彼の上に臨むためだ」。そこでサウルはダビデに言った，「この二人の女[のうちの一人]によって，あなたは今日，わたしと姻戚関係を結ぶのだ」。 **22** その上，サウルはその僕たちに命じた，「ひそかにダビデに話して言え，『ご覧なさい，王はあなたのことを喜んでおられますし，その僕たちも皆，あなたを愛するようになりました。ですから今，王と姻戚関係を結んでください』」。 **23** それで，サウルの僕たちはこれらの言葉をダビデの耳に語るようになったが，ダビデは言った，「王と姻戚関係を結ぶのはあなた方の目には容易なことなのですか。わたしは資力の乏しい者(ア)で，軽んじられているのに(イ)」。 **24** それで，サウルの僕たちは彼に報告して，「ダビデはこのような言葉で話しました」と言った。

25 そこでサウルは言った，「あなた方はダビデにこのように言うのだ。『王は婚姻料(ウ)ではなく，王の敵に復しゅうするため(エ)，フィリスティア人の百の包皮(オ)を喜びとされる』」。しかしサウルは，フィリスティア人の手によってダビデを倒れさせようと企てていたのである。 **26** それで，彼の僕たちはこれらの言葉をダビデに伝えたところ，その事は，王と姻戚関係を結ぶのに(カ)，ダビデの気に入るところとなった。期間はまだ切れていなかった。 **27** そこでダビデは立ち上がり，彼とその部下たちは行って，フィリスティア人の中で二百人を討ち倒し(キ)，ダビデは彼らの包皮を持って来て(ク)，王と姻戚関係を結ぶため，十分な数をそろえてそれを王に差し上げた。すると，サウルはその娘ミカルを妻として彼に与えた(ケ)。 **28** こうしてサウルは，エホバがダビデと共におられるのを見，また知るようになった(コ)。一方，サウルの娘ミカルは，彼を愛した(サ)。 **29** そしてまた，サウルはダビデのゆえになお一層恐れを感じた。サウルは終始ダビデの敵となった(シ)。

30 そして，フィリスティア人の君たち(ス)は出て来たが，彼らが出て来る度にダビデはサウルのすべての僕のうちで最も慎重に行動するのであった(セ)。彼の名は非常に貴いものとなった(ソ)。

第18章
- ア サI 17:25
- イ サI 25:28
- ウ サI 18:25　サII 11:15　サII 12:9　詩 7:16
- エ サII 7:18　箴 15:33　箴 18:12　箴 22:4　ヤコ 4:6　ペテI 5:6
- オ 裁 7:22　サII 21:8
- カ サII 21:8
- キ サI 14:49　サI 19:11　サI 25:44　サII 3:13　サII 6:16　代I 15:29
- ク 出 10:7　サI 18:17　詩 7:14　詩 38:12　箴 26:24　エレ 9:8

第二欄
- ア サI 18:18
- イ 詩 119:141
- ウ 創 29:18　創 34:12　出 22:16
- エ サI 14:24
- オ 裁 14:3　サI 17:26　サI 17:36　サI 21:11　サII 1:20　サII 3:14
- カ サI 18:21
- キ 裁 14:19
- ク サII 3:14
- ケ サI 17:25
- コ サI 16:13　サI 24:20
- サ サI 18:20
- シ サI 18:9　サI 18:12　サI 20:33　詩 37:12
- ス サI 29:3
- セ サI 18:5　王I 2:3　詩 119:99
- ソ サII 7:9　箴 22:1　伝 7:1

19 ついにサウルはその子ヨナタンと自分のすべての僕にダビデを殺すことを話した。[ア] **2** 一方サウルの子，ヨナタンは，ダビデのことを大いに喜びとしていた。[イ] それでヨナタンはダビデに語って言った，「わたしの父サウルはあなたを殺そうとしています。それゆえ，どうか，朝，用心してください。あなたは是非ひそかなところにとどまり，身を隠しているのです。[ウ] **3** 一方わたしは，出て行って，あなたがいる野で必ず父の傍らに立ち，わたしがあなたのために父に話します。わたしは何が起きるかを必ず見て，確かにあなたに知らせます」[エ]。

4 それゆえ，ヨナタンはその父サウルにダビデのことを良く言い，[オ] こう言った。「王がその僕ダビデに対して罪をおかしませんように。[カ] 彼はあなたに対して罪をおかしていませんし，彼の業はあなたにとって非常に良いものとなっておりますので。[キ] **5** そして，彼は自分の魂をそのたなごころに置いて[ク]あのフィリスティア人を討ち倒したので，[ケ] エホバは全イスラエルのために大いなる救い[コ]を施されました。あなたはそれをご覧になって，歓ばれるようになりました。それなのに，どうして故なく[サ]ダビデを殺して，[シ] 罪のない[者の]血に対して罪をおかしてよいのでしょうか」。**6** すると，サウルはヨナタンの声に従い，サウルはこう誓った。「エホバは生きておられる。[ス] 彼は殺されることはない」。**7** 後に，ヨナタンはダビデを呼び，ヨナタンはこれらの言葉をみな彼に告げた。それからヨナタンはダビデをサウルのもとに連れて行き，こうして[ダビデ]は以前と同じように[ア]彼の前にとどまった。

8 そのうちに，再び戦いが起こり，ダビデは打って出てフィリスティア人と戦い，彼らを討ち倒して大いに殺した。[イ] それで彼らは[ダビデ]の前から逃げ去って行った。[ウ]

9 ときに，エホバの悪い霊[エ]がサウルに臨んだが，彼は自分の家でその手に槍を持って座っていた。一方，ダビデは手で音楽を奏でていた。**10** そこで，サウルは槍でダビデを壁に突き刺そうとしたが，[オ] 彼がサウルの前から体をかわしたので，[カ] [サウル]は槍を壁に突き刺した。それでダビデは，その夜のうちに逃れようとして逃げた。[キ] **11** その後，サウルは使者たち[ク]をダビデの家に遣わしてこれを見張らせ，朝になって彼を殺させようとした。[ケ] しかし，その妻ミカルはダビデに告げて言った，「もしあなたが今夜ご自分の魂を逃れさせなければ，明日あなたは殺される身となるでしょう」。**12** 直ちにミカルはダビデを窓から降りさせ，彼が行って逃げ去り，逃れられるようにした。[コ] **13** それからミカルはテラフィム[サ]の像を取り，それを寝いすの上に置き，やぎの毛の網を彼の頭のところに置き，その後，それを衣で覆った。

14 サウルは今やダビデを捕らえようとして使者たちを遣わしたが，彼女は，「あの人は病気です」[シ]と言った。**15** そこでサウルはダビデを見ようとして使

第19章
ア サI 18:9 箴 27:4 ヤコ 1:20
イ サI 18:1 箴 18:24
ウ 箴 22:3 箴 27:12
エ サI 20:9 サI 20:13 箴 17:17
オ サI 20:32 サI 22:14 箴 31:9
カ 創 42:22 代II 6:23 ヨハI 3:15
キ 詩 35:12 詩 109:5 箴 17:13 エレ 18:20
ク 裁 9:17 裁 12:3 サI 28:21 詩 119:109 使徒 20:24 フィ 2:30
ケ サI 17:49
コ 出 14:13 サI 11:13 サI 14:45 代I 11:14
サ 詩 69:4 ヨハ 15:25
シ サI 20:32 エレ 26:15 マタ 27:4
ス 申 6:13 サI 14:39 エレ 10:10

第二欄
ア サI 16:21 サI 18:2 サI 18:13
イ 申 7:2 詩 27:3
ウ レビ 26:7
エ サI 16:14 サI 18:10 ヨブ 34:12 ヘブ 3:12
オ サI 18:11 サI 19:6 詩 5:6 伝 4:13
カ 詩 18:17 詩 34:19 イザ 54:17
キ 詩 18:2 詩 18:48 詩 59:16 詩 124:7 マタ 10:23
ク 詩 59:表題 詩 59:3
ケ 裁 16:2
コ ヨシ 2:15 使徒 9:25 コII 11:33
サ 創 31:19 創 31:30 裁 17:5 サI 15:23 王II 23:24 ホセ 3:4
シ ヨシ 2:5 マタ 10:16

者たちを遣わして言った，「彼をその寝いすのままわたしのもとに連れて来い。彼を殺すのだ」[ア]。 **16** 使者たちが入ってみると，何と，テラフィムの像が寝いすの上にあり，やぎの毛の網が彼の頭のところにあった。 **17** そこでサウルはミカルに言った，「お前はなぜこのようにわたしをだまして[イ]，わたしの敵[ウ]を送り出し，彼を逃れさせたのか」。すると，ミカルはサウルに言った，「あの人が，『わたしを送り出してくれ！　どうしてわたしがお前を殺せるだろう』と，私に言ったのです」。

18 一方ダビデは，逃げ去って逃れ[エ]て，ラマのサムエルのもとにやって来[オ]た。こうして，サウルが自分にしたすべてのことを彼に告げた。そこで，彼とサムエルは去って，ふたりはナヨト[カ]に住むようになった。 **19** そのうちに，「見よ，ダビデはラマのナヨトにいる」という報告がサウルのもとに届いた。 **20** 直ちにサウルはダビデを捕らえようとして使者たちを遣わした。彼らは預言者の年長の者たちが預言し，サムエルがこれをつかさどる立場に立っているのを見たところ，神の霊[キ]がサウルの使者たちに臨み，彼らもまた，預言者のように振る舞いだした[ク]。

21 人々がこのことをサウルに告げると，彼は直ちにほかの使者たちを遣わしたが，彼らもまた，預言者のように振る舞いだした。それで，サウルはまたもや使者たちを，三度目の一群の者を遣わしたが，彼らもまた，預言者のように振る舞いだした。 **22** ついに彼もラマへ行った。セクにある大きな水溜めまでやって来たとき，彼は尋ねて言いだした，「サムエルとダビデはどこにいるのか」。これに対して人々は，「ラマのナヨト[ア]にいます」と言った。 **23** それで，[サウル]はそこからラマのナヨトへ進んで行ったが，神の霊[イ]が彼に，実に彼にも臨み，歩きながら，ラマのナヨトに入るまで預言者のように振る舞い続けた。 **24** こうして彼もまた，その衣を脱ぎ捨て，サムエルの前で預言者のように振る舞い，その日も，その夜もずっと裸で倒れてい[ウ]た。そのような訳で，人々は，「サウルも預言者たちの中にいるのか」と言うようになった[エ]。

20 そして，ダビデはラマのナヨトから逃げ去って行った[オ]。ところが，彼はやって来て，ヨナタンの前で言った，「わたしが何をしたのでしょう[カ]。わたしのとがは何で，わたしがあなたの父上の前でどんな罪を犯したというのでしょう。[父上]はわたしの魂を求めておられるのです」。 **2** そこで[ヨナタン]は言った，「それは考えられないことです[キ]！　あなたが死ぬことはありません。ご覧なさい，わたしの父は，大きな事でも小さな事でも，それをわたしの耳に打ち明けないで行なうことはありません[ク]。どうして父がこの事をわたしに隠すでしょう[ケ]。そのようなことは起きません」。 **3** しかしダビデはさらに誓って[コ]言った，「あなたの父上は確かに，わたしがあなたの目に恵みを得ている[サ]ことをご存じのはず

第19章
ア サＩ 18:9; 詩 37:12; 箴 27:4
イ サＩ 28:12
ウ サＩ 18:29
エ 詩 144:2
オ サＩ 7:17; 箴 17:17
カ サＩ 20:1
キ 民 11:25; ヨエ 2:28
ク サＩ 10:5; サＩ 10:6; サＩ 10:10

第二欄
ア サＩ 19:18
イ サＩ 19:20
ウ イザ 20:2; ミカ 1:8
エ サＩ 10:11

第20章
オ サＩ 19:10; サＩ 23:26; ペテⅡ 2:9
カ サＩ 12:3; サＩ 24:11; 詩 7:3; 詩 18:20
キ サＩ 19:6
ク サＩ 9:15
ケ サＩ 20:12
コ 申 6:13; ヘブ 6:16
サ サＩ 18:1; サＩ 19:2

です。ですから，『ヨナタンが傷つけられるといけないから，このことを知らせないでおこう』と言われるでしょう。しかし実際，エホバは生きておられ，あなたの魂も生きています。わたしと死との間にはただ一歩の隔たりしかありません！」

4 すると，ヨナタンはさらにダビデに言った，「あなたの魂が言うことは何でも，わたしはあなたのためにしましょう」。 **5** そこでダビデはヨナタンに言った，「ご覧なさい，明日は新月ですから，わたしは，必ず，王と共に座して食事をしなければなりません。あなたはわたしを送り出すのです。わたしは必ず三日目の夕方まで野に身を隠します。 **6** もしも，あなたの父上がわたしのいないことを残念がられるのであれば，あなたはこう言ってください。『ダビデはその都市ベツレヘムへ急いで行くため，しきりにわたしに暇を願い求めました。そこで一族全体のために年ごとの犠牲が[供えられる]からです』。 **7** もしも[父上]が，『それは結構だ！』というように言われるのであれば，それはこの僕にとって平安を意味します。しかし，もしも，怒られるのであれば，[父上]によって悪いことが定められていることを知ってください。 **8** そして，あなたはこの僕に対して愛ある親切を示してください。あなたはエホバの契約にこの僕をご自分と共に入れられたからです。しかし，もしわたしにとががあれば，ご自分でわたしを殺してください。どうしてあなたの父上のところにわたしを連れて行く必要があるでしょう」。

9 これに対してヨナタンは言った，「あなたに関してそのようなことは考えられません！　しかし，もしも悪いことがあなたに臨むよう父によって定められていることをわたしが知るようなことがあれば，それをあなたに教えないでしょうか」。 **10** するとダビデはヨナタンに言った，「父上があなたに答えることが厳しいかどうかをだれがわたしに教えてくれるのでしょうか」。 **11** するとヨナタンはダビデに言った，「さあ，来なさい。野に出かけましょう」。それで，二人とも野に出かけた。

12 そしてヨナタンはさらにダビデに言った，「イスラエルの神エホバ[が証人でありますように]。わたしは明日かあさっての今ごろ，父に当たってみましょう。もし[父]がダビデに対して好意的なら，わたしはあなたのもとに人をやって，必ずやそれをあなたの耳に打ち明けないでしょうか。 **13** もし，あなたに対して悪いことをするのが父にとって善いことと思えるのに，わたしが実際それをあなたの耳に打ち明けてあなたを送り出しもせず，あなたが本当に無事に去らないのなら，エホバがヨナタンにそのようになさり，重ねてそのようになさいますように。そして，エホバが，わたしの父と共におられたように，あなたと共におられますように。 **14** そして，もしわたしがなお生きているなら，そうです，あなたはわたしに対して，わたしが死なない

第20章
ア サⅡ 15:21　王Ⅱ 2:2　エレ 10:10　エレ 38:16
イ サⅠ 1:26　サⅠ 17:55
ウ サⅠ 27:1　詩 116:3　コⅡ 1:9
エ 民 10:10　民 28:11　王Ⅱ 4:23　代Ⅰ 23:31　代Ⅱ 2:4　ネヘ 10:33　コロ 2:16
オ サⅠ 19:2　箴 22:3
カ サⅠ 16:4　サⅠ 16:18　ヨハ 7:42
キ サⅠ 9:12　サⅠ 20:29
ク エス 7:7　伝 4:13
ケ ヨシ 2:14　ルツ 1:8　箴 17:17　箴 19:22
コ 民 30:2　サⅠ 18:3　サⅠ 23:18
サ サⅠ 20:1

第二欄
ア サⅠ 19:2
イ 出 34:23　申 6:13　ヨシ 24:23
ウ ヨブ 31:4　詩 17:3　詩 139:1
エ ルツ 1:17　サⅠ 3:17　サⅠ 25:22　サⅡ 3:9
オ サⅠ 10:7　サⅠ 11:6　サⅠ 14:47　サⅡ 1:22
カ サⅠ 16:13　サⅠ 17:37
キ ヨハ 15:13

ように，エホバの愛ある親切を表わしてくださいませんか[ア]。 **15** そして，あなたはご自分の愛ある親切をわたしの家の者と共に定めのない時までもとどまることがないよう断つことはありません[イ]。また，エホバがダビデの敵を，ことごとく地の表から断ち滅ぼされるときにも， **16** ヨナタン[の名]はダビデの家から断たれることはありません[ウ]。そして，エホバは必ずそれをダビデの敵の手に求められます」。 **17** それで，ヨナタンはダビデに対する愛のゆえに再び彼に誓った。自分の魂を愛するように彼を愛していたからである[エ]。

18 そしてヨナタンはさらに言った，「明日は新月[オ]です。あなたのいないことがきっと残念がられるでしょう。あなたの席が空くからです。 **19** それで，あさってはきっとあなたのいないことが大いに残念がられるでしょう。あなたはあの仕事日に身を隠した[カ]場所へ行って，ここのこの石のそばにとどまっていてください。 **20** そしてわたしは，その一方の側に三本の矢を射，わたしが的に向けて[放つ]ところにそれを放ちましょう。 **21** そして，ご覧なさい，わたしは従者を遣わし，『行って，矢を見つけて来なさい』と[言い]ましょう。もしも，わたしが従者にはっきりと，『ご覧，矢はあなたのこちら側だ。それを取って来なさい』と言ったなら，そのときあなたは来てください。エホバは生きておられます[キ]。それはあなたにとって平安を意味していますし，何事もないからです。 **22** しかし，もしもわたしが若者に，『ご覧，矢はあなたのところからもっと離れている』というように言ったなら，行ってください。エホバはあなたを送り出されたからです。 **23** そして，わたしたち，わたしとあなたが話した言葉については[ア]，無論，エホバがわたしとあなたとの間に定めのない時までもおられますように[イ]」。

24 こうしてダビデは野に身を隠した[ウ]。そして新月となり，王は食事をしようとして，その食事の席に着いた[エ]。 **25** そして，王はほかの時のように自分の席に，壁のそばの席に座していた。ヨナタンは彼に面しており，アブネル[オ]はサウルのわきに座していたが，ダビデの場所は空いていた。 **26** ところで，その日，サウルは全く何も言わなかった。「何かが起きたので，彼は清くないのだ[カ]。彼は清められていないからだ」と思った。 **27** そして，新月の翌日，第二日にも，ダビデの場所は依然空いているのであった。そこでサウルはその子ヨナタンに言った，「どうしてエッサイの子[キ]は昨日も今日も食事に来なかったのか」。 **28** そこでヨナタンはサウルに答えた，「ダビデはベツレヘム[ク]へ[行くため]わたしにしきりに賜暇を願い求めました。 **29** そして彼はさらに言いました，『どうか，わたしを送り出してください。わたしたち一族の犠牲がその都市で[ささげられます]ので，わたしの兄がわたしに[来るよう]命じたものですから。それで今，もしわたしがあなたの目に恵み

第20章

ア サII 9:3　サII 9:7
イ サII 9:1　サII 21:7
ウ サI 18:3　サII 21:7
エ サI 18:1　サII 1:26　箴 18:24
オ サI 20:5　エズ 3:5　イザ 1:13
カ サI 19:2　サI 20:5
キ 申 6:13　申 10:20　裁 8:19　サI 14:39　サI 19:6　サI 20:3　サI 25:26　マタ 5:33

第二欄

ア サI 20:14
イ 創 16:5　サI 20:42
ウ 箴 27:12
エ サI 20:5
オ サI 14:50　サI 17:55
カ レビ 11:24　レビ 15:5　レビ 15:16　レビ 15:18　民 19:16
キ ルツ 4:22　サI 17:12　サI 22:7
ク サI 20:6

を得ているのでしたら，どうか，わたしをそっと出させて，わたしの兄弟たちに会わせてください』。そのような訳で，彼は王の食卓に来なかったのです」。 **30** そこでサウルの怒り[ア]はヨナタンに対して燃え，彼にこう言った。「この反逆の女[イ]の息子め，お前がエッサイの子を選んで自分の恥と，お前の母[ウ]の隠しどころの恥をもたらしていることを，わたしがよく知らないとでも思うのか。 **31** エッサイの子が地上に生きている限り，お前とお前の王権が堅く立てられることはないのだ[エ]。それで今，人をやって彼をわたしのところに連れて来い。彼は死に定められているのだ[オ]」。

32 ところが，ヨナタンはその父サウルに答えて言った，「なぜ彼は殺されるべきなのでしょうか[カ]。彼が何をしたというのですか[キ]」。 **33** すると，サウルは彼に槍を投げつけて討とうとした[ク]。それでヨナタンは，ダビデを殺すことが父によって定められていることを知るようになった[ケ]。 **34** 直ちにヨナタンは怒りに燃えて食卓から立ち上がった[コ]。彼は新月後の二日目にはパンを食べなかった。ダビデに関して傷つけられたのである[サ]。それは自分の父が彼を辱めたからである[シ]。

35 そして，朝，ヨナタンはダビデの定められた場所の野に出かけて行ったのである[ス]。若い従者が彼と共にいた。 **36** そこで彼はその従者に言った，「走って行って，どうか，わたしが射る矢を見つけて来てくれ[セ]」。従者は走って行った。彼は，矢が[従者]を越すように射た。 **37** 従者がヨナタンの射た矢のところまで行ったとき，ヨナタンは従者の後ろから呼ばわって言いだした，「矢はあなたからもっと離れているのではないか[ア]」。 **38** そしてヨナタンはさらに従者の後ろから呼んだ，「急いで！ 早くしなさい！ 立ち止まってはいけない！」 そして，ヨナタンの従者はその矢を拾い上げて，それからその主人のところに来た。 **39** しかし従者は，何も知らなかった。ただヨナタンとダビデだけが，その事について知っていた。 **40** その後，ヨナタンはその武器を彼に属する従者に渡し，「さあ，これを市へ持って行きなさい」と言った。

41 従者は去って行った。一方ダビデは，南の方の近くから立ち上がった。それから，彼は地に顔を伏せてひれ伏し[イ]，三度身をかがめた。ふたりは互いに口づけし[ウ]，互いのために泣きだしたが，ダビデが一番[泣い]た[エ]。 **42** そしてヨナタンはさらにダビデに言った，「安心して行きなさい[オ]。わたしたちは，二人とも，エホバの名において誓い[カ]，『エホバがわたしとあなたとの間，またわたしの子孫とあなたの子孫との間に定めのない時までもおられますように[キ]』と言ったのですから」。

そこでダビデは立ち上がって去って行き，ヨナタンは市に入った。

21 後に，ダビデはノブ[ク]に，祭司アヒメレクのところにやって来た。アヒメレク[ケ]はダビデを迎えておののきだし，彼に言った，「どうしてあ

第20章

ア 箴 14:29; 箴 22:24
イ 箴 15:2; 箴 21:24; エフ 4:31
ウ サI 14:50
エ サI 18:8
オ サI 19:6; 詩 79:11; 伝 4:13; 伝 8:4
カ サI 19:5; 詩 69:4; 箴 17:17; 箴 18:24
キ マタ 27:23; ルカ 23:22
ク サI 18:11; サI 19:10; ヨハ 15:13
ケ サI 20:7
コ 出 11:8; 出 32:19; エフ 4:26
サ サI 18:1
シ サI 20:33
ス サI 20:19
セ サI 20:20

第二欄

ア サI 20:22
イ 創 43:28; サI 24:8; サI 25:23; サII 9:6
ウ 創 29:13; 創 45:15; サI 10:1; サII 19:39; 使徒 20:37
エ サII 1:26
オ 民 6:26; サI 1:17; ルカ 7:50; 使徒 16:36
カ サI 20:17; サI 20:23
キ サI 20:23; サI 23:18; サII 9:7

第21章

ク サI 22:19; ネヘ 11:32; イザ 10:32
ケ サI 22:9

なたはお独りだけで，だれもあなたと共にいないのですか」[ア]。 **2** そこでダビデは祭司アヒメレクに言った，「王がある事柄に関してわたしに命じ[イ]，さらにこう言われました，『わたしがお前を遣わし，またお前に命じた事柄についてはだれにも何も知らせてはならない』。それで，わたしはしかじかの場所で若者たちと落ち合うことにしています。 **3** それで今，もしあなたの自由になるパンが五つありましたら，それを，あるいはあるものを何でも，わたしの手に渡してください」[ウ]。 **4** しかし祭司はダビデに答えて言った，「普通のパンはわたしの手元にありませんが，聖なるパン[エ]があります。ただし，若者たちが少なくとも女子から遠ざかっているならばです」[オ]。 **5** それで，ダビデは祭司に答えて言った，「しかし女子は，わたしが出かけた以前のときと同様，わたしたちから遠ざけられていますし[カ]，若者たちの身体はずっと聖なるものとなっています。使命は，普通のものですが。それで，人が身体の点で聖なるものとなる今日はなおのことそうではありませんか」。 **6** そこで祭司は彼に聖なるものを与えた[キ]。そこには，それが取り去られる日に，そこにできたてのパンを置くため，エホバの前から取り下げられた供えのパン[ク]のほかにはパンはなかったからである。

7 さて，サウルの僕の一人がその日，そこにいて，エホバの前に引き留められていた[ケ]。その名はドエグ[コ]といってエドム人[ア]で，サウルに属する羊飼い[イ]の主立った者であった。

8 そしてダビデはさらにアヒメレクに言った，「それに，ここにはあなたの自由になるものは何も，槍も剣もありませんか。わたしは自分の剣も武器も手に持って来なかったのです。王の用事は急を要するものでしたので」。 **9** これに対して祭司は言った，「あなたがエラの低地平原で討ち倒した[ウ]フィリスティア人ゴリアテ[エ]の剣が ― ご覧なさい，それが，マントに包まれて，エフォド[オ]の後ろにあります。もしそれをご自分のために持って行くのでしたら，持って行ってください。ここにはそれ以外に何もないからです」。するとダビデはさらに言った，「それに匹敵するものはありません。それをわたしに下さい」。

10 それからダビデは立ち上がり，その日，サウルのゆえにさらに逃げ去り[カ]，ついにガト[キ]の王アキシュのところに来た。 **11** すると，アキシュの僕たちは彼に言いだした，「このダビデはあの地の王[ク]ではありませんか。人々が踊りながら[ケ]，

『サウルは千を討ち倒し，
ダビデは万を』[コ]

と言って答え応じていたのは，この人に対してではありませんでしたか」。 **12** それで，ダビデはこれらの言葉を心に留め，ガトの王アキシュのゆえに非常に恐れるようになった[サ]。 **13** そこで，彼は人々の目の前で[シ]自分が正気なのを偽り[ス]，彼らの手中で狂気のように行

第21章

ア サI 18:13
イ マタ 10:16
ウ 詩 37:25
エ 出 25:30　レビ 24:5　レビ 24:9　マタ 12:4　ルカ 6:4
オ 出 19:15　レビ 15:16　サII 11:11
カ レビ 15:18　申 23:10
キ レビ 24:9　マタ 12:4　マル 2:26　ルカ 6:4
ク レビ 24:8
ケ レビ 13:2　民 5:2　詩 66:13
コ サI 22:9　詩 52:表題

第二欄

ア 創 36:1　出 12:49　レビ 19:34　申 2:4　サI 14:47
イ サI 8:17　サI 11:5　代I 27:29　代II 26:10
ウ サI 17:2　サI 17:50
エ サI 17:51　サI 17:54
オ 出 28:6
カ サI 27:1
キ ヨシ 11:22　サI 5:8　サI 17:4　サI 27:2　王I 2:39　王II 12:17　詩 56:表題
ク サI 16:1　サI 16:13　サI 18:8
ケ サI 18:6　詩 150:4　エレ 31:4
コ サI 18:7　サI 29:5
サ 詩 56:3
シ 詩 56:6
ス 詩 34:表題　マタ 10:16

動しだし，門の扉に十字印を付けながら，よだれをひげに垂らした。 **14** ついにアキシュはその僕たちに言った，「さあ,お前たちは気違いのように振る舞う男を見ている。どうして彼をわたしのところに連れて来なければならないのだ。 **15** わたしが気違いになった者たちを必要としているとでもいうので,お前たちはこんな者を連れて来て,わたしのそばで気違いのように振る舞わせるのか。こんな者がわたしの家に入って来てよいのか」。

22 それで，ダビデはさらにそこから去って[ア]，アドラムの[イ]洞くつ[ウ]に逃れた[エ]。彼の兄弟たちとその父の全家はそのことを聞き,そこに,彼のもとに下って来た。 **2** そして,困窮している者[オ]，債権者のいる者[カ]，魂の苦しむ者[キ]は皆,彼のもとに集まるようになり[ク],彼はそれらの者の長となった[ケ]。およそ四百人の者が彼と共にいるようになった。

3 後に，ダビデはそこからモアブのミツペに行き，モアブの王に言った[コ]，「神がわたしに何をなさるかが分かるまで，どうか，わたしの父と母をあなた方のもとに住ませてください[サ]」。 **4** こうして，彼はふたりをモアブの王の前に住まわせたので，ふたりはダビデが近づき難い所[シ]にいた期間中ずっと彼のもとに住んでいた。

5 やがて預言者ガド[ス]はダビデに言った,「近づき難い所にずっと住んでいてはなりません。去って,あなたはユダの地に行かなくてはなりません[セ]」。そこでダビデは去って,ヘレトの森へ行った。

6 ときにサウルは,ダビデと彼と共にいる者たちが見つかったということを聞いた。そのとき，サウルはギベアの高き所のぎょりゅう[ア]の木の下で槍を手にして[イ]座しており，その僕たちはみな彼の周りに立っていた。 **7** すると,サウルは周りに立っていた僕たちに言った，「ベニヤミン人よ，どうか，聴いてもらいたい。エッサイの子[ウ]も，あなた方すべてに畑やぶどう園[エ]を与えるだろうか。彼はあなた方すべてを千人の長[オ]，百人の長に任ずるだろうか。 **8** お前たちは，お前たちは皆，わたしに対して陰謀を企てたのだ。わたしの息子がエッサイの子と[契約を][カ]結んでも，それをわたしの耳に打ち明ける者はひとりもなく[キ]，またわたしのために同情し，わたしの息子がわたしの僕をこの日のように待ち伏せする者としてわたしに向かって立ち上がらせたことをわたしの耳に打ち明ける者も，お前たちのうちにはひとりもいない」。

9 そこでエドム人ドエグ[ク]は，サウルの僕たちの上に立てられていたので，答えて言った，「わたしはエッサイの子がノブ[ケ]のアヒトブの子アヒメレク[コ]のところに来るのを見ました。 **10** すると，[アヒメレク]は彼のためにエホバに伺い[サ]，食糧[シ]を彼に与え，フィリスティア人ゴリアテの剣[ス]も彼に与えました」。 **11** 直ちに王は人をやってアヒトブの子，祭司アヒメレクとその父の全家，つまりノブ[セ]にいる祭司たちを呼んだ。それで，彼らはみな王のもとに来た。

第22章

ア サI 21:10
イ 創 38:1; ヨシ 15:35; サII 23:13; 代I 11:15; ミカ 1:15
ウ 詩 57:表題; 詩 142:表題; ヘブ 11:38
エ 詩 34:19; 詩 56:13
オ 裁 11:3; マタ 11:28
カ アモ 2:6; マタ 18:26
キ 裁 18:25; サII 17:8
ク 詩 142:7
ケ サI 30:22; サII 5:2; 代I 11:15
コ ルツ 4:10; ルツ 4:17; サI 14:47; サI 20:33
サ 創 47:11; 出 20:12; 箴 23:24; マタ 19:19
シ サI 22:1; サII 23:13; 詩 57:1; 詩 142:表題
ス サII 24:11; 代I 21:9; 代I 29:29; 代II 29:25
セ サI 23:3

第二欄

ア 創 21:33; サI 31:13; 代I 10:12
イ サI 18:10; サI 19:9; サI 20:33
ウ ルツ 4:22; サI 20:27; サI 25:10
エ サI 8:14
オ 出 18:21; サI 8:12
カ サI 18:3; サI 20:17
キ サI 17:31; 箴 15:22
ク サI 21:7; 詩 52:表題
ケ サI 14:3; サI 22:20
コ サI 21:1
サ 出 20:16; 詩 52:2; 詩 52:3; 箴 19:5; 箴 25:18; 箴 29:12; エゼ 22:9; マタ 26:59
シ サI 21:6
ス サI 21:9
セ サI 21:1

12 そこでサウルは言った，「アヒトブの子よ,どうか,聴いてもらいたい！」それに対して彼は言った，「我が主よ，わたしはここにおります」。 13 次いでサウルは彼に言った，「お前たちは，お前とエッサイの子は，お前が彼にパンと剣を与え，また彼のために神に伺うなどして，この日のように[ア]，待ち伏せする者としてわたしに向かって立ち上がらせて，どうしてわたしに対して陰謀を企てたのだ[イ]」。 14 そこでアヒメレクは王に答えて言った，「ですが，あなたのすべての僕の中でだれがダビデ[ウ]のように忠実[エ]でしょうか。しかも彼は王の婿[オ]で，あなたの護衛の長ですし,あなたの家で敬われているのです[カ]。 15 わたしが彼のために神に伺う[キ]のは，今日に始まったことでしょうか。わたしにはそれは考えられないことです！王がこの僕[と]わたしの父の全家に何をも負わせませんように。このすべてのことで，この僕は大小を問わず何事も知らなかったのですから[ク]」。

16 しかし王は言った，「アヒメレク，お前は必ず死ぬ[ケ]。お前も，お前の父の全家もだ[コ]」。 17 そうして，王は周りに立っている走者たち[サ]に言った，「向かって行って,エホバの祭司たちを殺せ。彼らの手もまたダビデと共にあり，彼らは[ダビデ]が逃亡者であることを知りながら，それをわたしの耳に打ち明けなかったからだ[シ]！」 ところが，王の僕たちは手を出してエホバの祭司たちを襲いたいとは思わなかった[ス]。 18 ついに王はドエグに言った，「お前が向かって行って,祭司たちを襲え！」エドム人[ア]ドエグ[イ]は直ちに向かって行って，自ら祭司たちを襲い，その日，亜麻布のエフォド[ウ]を着けていた八十五人の人を殺した[エ]。 19 祭司たちの都市ノブ[オ]をさえ，彼は剣の刃で討ち，男も女も，子供も乳飲み子も牛もろばも羊も剣の刃で[討った]。

20 しかし,アヒトブの子アヒメレクの，名をアビヤタル[カ]という一人の息子が逃れ，ダビデを追って逃げて来た。 21 そこでアビヤタルはダビデに，「サウルはエホバの祭司たちを殺しました」と告げた。 22 ここにおいてダビデはアビヤタルに言った，「わたしはあの日,エドム人ドエグがそこにいたので，彼が必ずサウルに告げる[キ]ということをよく知っていた[ク]。わたしとしてはあなたの父の家のすべての魂に悪いことをした。 23 とにかく，わたしのもとにとどまりなさい。恐れることはない。だれでもわたしの魂を求める者はあなたの魂も求めるからだ。あなたはわたしと共に保護を必要とする者なのだ[ケ]」。

23 やがて人々はダビデに報告しに来て言った，「今,フィリスティア人がケイラ[コ]を攻めて戦っており，脱穀場を略奪しています[サ]」。 2 そこでダビデはエホバに伺って[シ]言った，「私は行きましょうか。私はこれらのフィリスティア人を討ち倒さなければならないでしょうか」。するとエホバはダビデに言われた，「行け。あなたはフィリスティア人を討ち倒し，ケイラを救いなさい」。 3 ここにおいて，ダビデの

第22章

ア 詩 119:69
イ 民 35:30; 申 19:15; テモⅠ 5:19
ウ サⅠ 19:4; サⅠ 20:32
エ サⅠ 24:11; サⅠ 26:23; サⅡ 22:23
オ サⅠ 17:25; サⅠ 18:27
カ サⅠ 18:5; サⅠ 18:13
キ サⅠ 22:10; サⅠ 28:6
ク サⅠ 21:1; サⅠ 21:2
ケ サⅠ 14:44; サⅠ 20:31; 箴 28:5; 箴 28:15
コ 申 24:16; サⅠ 2:32
サ サⅠ 8:11; サⅡ 15:1; 王Ⅰ 1:5; 王Ⅱ 10:25
シ 箴 28:16; 伝 4:13
ス 出 1:17; 申 19:10; 使徒 4:19; 使徒 5:29

第二欄

ア 創 25:30; 創 36:43; 民 24:18; 王Ⅱ 8:21
イ サⅠ 22:9; 詩 52:表題
ウ サⅠ 2:28
エ サⅠ 2:31; 代Ⅱ 24:21; 箴 29:10
オ サⅠ 21:1; サⅠ 22:9
カ サⅠ 2:31; サⅠ 14:3; サⅠ 23:6; サⅠ 30:7; サⅡ 20:25; 王Ⅰ 2:27
キ 箴 14:15
ク サⅠ 21:7
ケ 王Ⅰ 2:26

第23章

コ ヨシ 15:44; 代Ⅰ 4:19; ネヘ 3:17
サ レビ 26:16; 申 28:33; 裁 6:6
シ 裁 1:1; サⅠ 28:6; サⅠ 30:8; サⅡ 5:19; 詩 37:5; 箴 3:5

部下は彼に言った，「ご覧なさい，わたしたちはここユダにいながら恐れています[ア]。まして，わたしたちがケイラへ行ってフィリスティア人の戦列に向かおうものならなおさらのことでしょう[イ]」。 **4** それで，ダビデはさらにもう一度エホバに伺った[ウ]。そこでエホバは答えて言われた，「立って，ケイラに下って行け。わたしはフィリスティア人をあなたの手に渡すからだ[エ]」。 **5** それゆえ，ダビデは部下と共にケイラに行き，フィリスティア人と戦い，彼らの畜類を追い払い，彼らを討ち倒して大いに殺した。こうしてダビデはケイラの住民を救う者となった[オ]。

6 さて，アヒメレクの子アビヤタル[カ]がケイラのダビデのもとに逃げたとき，その手に携えられて来たエフォド[キ]があったのである。 **7** やがてサウルのもとに，「ダビデはケイラに来た[ク]」という報告がもたらされた。それで，サウルはこう言いだした。「神は彼をわたしの手に売り渡された[ケ]。彼は扉やかんぬきのある都市に入って自らを閉じ込めたからだ」。 **8** そこでサウルは，ケイラに下って行って，ダビデとその部下を攻め囲むため，民をみな戦いに召集した。 **9** それで，ダビデはサウルが自分に害を加えようとたくらんでいる[コ]ことを知るようになった。そこで彼は祭司アビヤタルに，「どうかエフォドをそばに持って来てください[サ]」と言った。 **10** そしてダビデはさらに言った，「イスラエルの神エホバよ[シ]，この僕はサウルがケイラに来て，わたしのゆえにこの都市を荒廃させようとしていることを確かに聞きました[ア]。 **11** ケイラの土地所有者たちは私を彼の手に引き渡すでしょうか。サウルは，この僕が聞いた通り，下って来るでしょうか。イスラエルの神エホバよ，どうか，僕にお告げください」。これに対してエホバは言われた，「彼は下って来る[イ]」。 **12** そこでダビデはさらに言った，「ケイラの土地所有者たちは私と私の部下をサウルの手に引き渡すでしょうか」。するとエホバは言われた，「引き渡すことになろう[ウ]」。

13 ダビデは直ちにその部下，およそ六百人の者[エ]と共に立ち上がり，ケイラを出て，どこでも歩けるところを歩き回った。そして，ダビデがケイラから逃れたことがサウルに伝えられたので，彼は出て行くのをやめた。 **14** ところでダビデは荒野の近寄り難い所に住むようになり，ジフの荒野[オ]の山地に住んでいた。そしてサウルは絶えず彼を捜し求めたが[カ]，神は彼をその手に渡されなかった[キ]。 **15** けれどもダビデは，サウルが彼の魂を求めて出て来たので恐れていた。そのときダビデはジフの荒野のホレシャ[ク]にいた。

16 さて，サウルの子ヨナタンは立ち上がり，ホレシャのダビデのもとに行った。それは神に関して[ケ]彼の手を強めるためであった[コ]。 **17** 次いで彼は言った，「恐れてはなりません[サ]。わたしの父サウルの手はあなたを見いだすことがないからです。あなたはイスラエルの王となり[シ]，わたしはあなたに次

第23章

- ア サI 22:5
- イ サI 13:5 サI 14:52
- ウ 裁 6:39
- エ ヨシ 8:7 裁 7:7 サI 14:6 サII 5:19 王II 3:18
- オ サI 22:5 サI 23:1
- カ サI 22:20
- キ 出 28:30 サI 14:3
- ク サI 23:1
- ケ 出 15:9 サI 23:14 詩 71:11
- コ 箴 12:20 箴 14:22 箴 16:30 箴 24:8
- サ 民 27:21 サI 30:7
- シ 詩 17:6 詩 50:15 エレ 33:3

第二欄

- ア サI 22:19 箴 28:15
- イ 詩 118:21
- ウ 詩 31:8 詩 62:2 詩 94:11 詩 118:8
- エ サI 22:2 サI 25:13 サI 30:9
- オ ヨシ 15:55 サI 23:24 サI 26:1 代I 2:42 詩 54:表題
- カ サI 18:29 サI 20:33 サI 27:1 詩 54:3
- キ サI 2:9 詩 33:18 詩 54:4 詩 124:7 箴 21:30 ロマ 8:31
- ク サI 23:18
- ケ 詩 37:5 ペテI 5:7
- コ 申 3:28 ネヘ 2:18 ヨブ 16:5 箴 17:17 箴 27:9 ルカ 22:32 使徒 15:32 ヘブ 10:25
- サ 詩 27:1 イザ 41:10
- シ サI 16:13 サII 2:4 サII 5:3

ぐ者となるのです。わたしの父サウルもまた，そうなることを知っているのです」[ア]。 **18** それから彼ら二人はエホバの前で契約を結んだ[イ]。ダビデはずっとホレシャに住み，ヨナタンのほうは自分の家に帰った。

19 後に，ジフの[ウ]人々がギベア[エ]のサウルのもとに上って来て言った，「ダビデは，エシモン[オ]の右側にある，ハキラの丘[カ]の上のホレシャ[キ]の近寄り難い所で，わたしたちのすぐそばに隠れているで[ク]はありませんか。 **20** ですから今，王よ，下って行こうというあなたの魂のすべての渇望にしたがって[ケ]，下って来てください。わたしたちの役目は彼を王の手に引き渡すことです[コ]」。 **21** そこでサウルは言った，「エホバに祝福されるように[サ]。あなた方はわたしに同情してくれたからだ。 **22** どうか，行って，もう少し頑張り，彼の足の赴く所を ― だれがそこで彼を見かけるにせよ ― 確かめ，見定めてもらいたい。彼は確かにこうかつだと言われているからだ[シ]。 **23** それで，彼が身を隠す隠れ場すべてについて見定めて確かめてくれ。あなた方は証拠を携えてわたしのところに戻って来るのだ。そうすれば，わたしはあなた方と共に行こう。もし彼がその地にいるなら，わたしも必ずユダの幾千[ス]のすべての中で彼を注意深く探し求めよう」。

24 それで，彼らは立ち上がり，サウルに先立って[セ]ジフへ行った。一方，ダビデとその部下はエシモンの南，アラバ[ソ]のマオン[タ]の荒野にいた。 **25** 後に，サウルはその部下と共に彼を捜しに来た[ア]。人々が[それを]ダビデに告げると，彼は直ちに大岩[イ]のところに下り，そのままマオンの荒野に住んでいた。サウルはそれを聞くと，ダビデの跡を追って[ウ]マオンの荒野に来た。 **26** ついにサウルは山のこちら側に来た。ダビデとその部下は山の向こう側にいた。それで，ダビデはサウルのゆえに急いで去って行こうとした[エ]。その間ずっと，サウルとその部下はダビデとその部下を捕まえようとして迫っていた[オ]。 **27** ところが，サウルのもとに来たひとりの使者がいて，「どうか急いで行ってください。フィリスティア人がこの地に侵入してきたからです！」と言った。 **28** そこで，サウルはダビデの跡を追うのをやめて引き返し[カ]，フィリスティア人に立ち向かうために出て行った。そのような訳で，人々はその場所を“分裂の大岩”と呼んできた。

29 それから，ダビデはそこから上って行って，エン・ゲディ[キ]の近寄り難い所に住むようになった。

24

そして，サウルがフィリスティア人を追うのをやめて帰るや[ク]，人々はサウルに報告しに来て，「ご覧なさい，ダビデはエン・ゲディ[ケ]の荒野にいます」と言ったのである。

2 そこで，サウルは全イスラエルから三千人の選ばれた者たち[コ]を率いて，ダビデとその部下を山やぎ[サ]のむき出しの岩の上に捜しに出かけた[シ]。 **3** ついに彼は道端の石造りの羊の囲いのところに来た。そこには洞くつがあった。

第23章
ア サI 20:31; サI 24:20
イ サI 18:3; サI 20:42; サI 22:8; サII 21:7
ウ 代I 2:42
エ サI 10:26; サI 15:34
オ サI 23:24; サI 26:1
カ サI 26:3
キ サI 23:15
ク サI 22:17; サI 26:1; 詩 54:表題
ケ サI 18:29; サI 20:33; 詩 112:10; 箴 11:23
コ 詩 54:3; 詩 70:2; 箴 29:26
サ 裁 17:2
シ マタ 10:16
ス ヨシ 22:30; サI 10:19
セ サI 23:14
ソ 申 1:7
タ ヨシ 15:55; サI 25:2

第二欄
ア サI 26:2; 詩 54:3
イ サI 23:28
ウ 箴 11:19
エ サI 19:12; サII 15:14; 詩 31:22
オ 代II 20:12; 詩 17:9; コII 1:8
カ サII 22:1; 詩 18:表題; 詩 18:2; 詩 54:7
キ ヨシ 15:62; 代II 20:2; 歌 1:14; エゼ 47:10

第24章
ク サI 23:28
ケ サI 23:29
コ サI 13:2
サ 詩 104:18
シ 詩 37:32; 詩 38:12

それでサウルは用を足そうとして(ア)中に入った。ところが，ダビデとその部下がその(イ)洞くつの一番後部にいて，座っていた。 **4** それでダビデの部下は彼に言いだした，「ご覧なさい，まさしくエホバがあなたに，『見よ，わたしはあなたの敵をあなたの手に渡す(ウ)。あなたは自分の目に善いと思える通りに彼に行なうのだ(エ)』と言われる日です」。そこでダビデは立ち上がって，サウルのものであるそでなしの上着のすそをそっと切り取った。 **5** しかし，後になって，サウルのものである[そでなしの上着の]すそを切り取ったことで，ダビデの心は彼を打っていたのである(オ)。 **6** それで彼は部下に言った，「わたしが彼に向かって手を出して，わたしの主に，エホバの油そそがれた者(カ)にこのような事をするなど，わたしには，エホバの見地からして考えられないことだ。彼はエホバの油そそがれた者なのだ(キ)」。 **7** そこでダビデはこれらの言葉で部下を解散させ，彼らがサウルに向かって立ち上がるのを許さなかった(ク)。サウルのほうは，洞くつから立ち上がり，去って行った。

8 それで，ダビデはその後，立ち上がり，洞くつから出て行き，サウルの後ろから呼ばわって，「我が主(ケ)なる王よ！」と言った。そこでサウルが後ろを見ると，ダビデは地に顔を伏せて身を低くかがめて(コ)平伏した。 **9** そしてダビデはさらにサウルに言った，「なぜあなたは，『見よ，ダビデがあなたに害を加えようとしている』と言う人の言葉を聴かれるのですか(ア)。 **10** ご覧なさい，この日にあなたの目は，エホバが今日洞くつの中であなたをわたしの手に渡されたのを見ました。ある者はあなたを殺そう(イ)と言いましたが，わたしはあなたのことを気の毒に思い，『わたしはわたしの主に向かって手を出すことはしない。彼はエホバの油そそがれた者(ウ)なのだから』と言いました。 **11** それに，我が父よ(エ)，ご覧ください，それも，わたしの手にあるあなたのそでなしの上着のすそをご覧ください。あなたのそでなしの上着のすそを切り取ったとき，わたしはあなたを殺さなかったのです。わたしの手には悪(オ)も背きの罪もなく，わたしはあなたに対して罪を犯したりしなかったことを知り，見定めてください。ところが，あなたはわたしの魂を待ち伏せして，これを取り去ろうとしておられます(カ)。 **12** エホバがわたしとあなたの間を裁かれますように(キ)。エホバは必ずあなたにわたしの復しゅう(ク)をされますが，わたしの手があなたに臨むことはありません(ケ)。 **13** 昔の人の格言が，『邪悪な者から邪悪なことが出る(コ)』と言っている通りですが，わたしの手があなたに臨むことはありません。 **14** イスラエルの王はだれを追って出て来られたのですか。あなたはだれの跡を追っておられるのですか。死んだ犬の跡をですか(サ)。一匹の蚤の跡をですか(シ)。 **15** しかし，エホバは必ず裁き人となり，必ずわたしとあなたの間を裁かれます。[神]は見て，わたしの

第24章

ア 申 23:13　裁 3:24　王I 18:27
イ 詩 57:表題　詩 142:表題
ウ サI 26:8　サI 26:23
エ 箴 24:29　マタ 7:12
オ サII 24:10　ロマ 2:15　ヨハI 3:20
カ サI 26:11　サII 1:14
キ 出 22:28　代I 16:22　詩 105:15　使徒 23:5
ク レビ 19:18　詩 7:4　マタ 5:44　ロマ 12:17　ロマ 12:19　ロマ 12:21
ケ サI 26:17
コ サI 20:41　サI 25:23　ロマ 12:10　ロマ 13:7

第二欄

ア レビ 19:16　サI 26:19　詩 101:5　箴 16:28　箴 17:4
イ サI 24:4
ウ サI 9:16　サI 10:1　サI 26:9　詩 105:15
エ サI 18:27　サI 22:14　箴 15:1　箴 25:15
オ サI 26:18　詩 7:3　詩 35:7
カ サI 23:14　詩 140:1
キ サI 26:23　詩 7:8
ク 申 32:35　詩 94:1　ナホ 1:2　ロマ 12:19　ヘブ 10:30
ケ サI 26:11
コ 創 4:7　箴 11:5　マタ 7:17　ガラ 6:7
サ サI 17:43　サII 9:8　箴 22:4　マタ 23:12
シ サI 26:20

ための訴え[ア]を処理し，わたしを裁いてあなたの手から[自由にして]くださいます」。

16 そして，ダビデがこれらの言葉をサウルに語り終えたとき，サウルは，「我が子ダビデよ[イ]，これはあなたの声なのか」と言うのであった。こうしてサウルは声を上げて泣きだした[ウ]。17 そして，彼はさらにダビデに言った，「あなたはわたしよりも義にかなっている[エ]。あなたはわたしに善いことを行なってくれたが[オ]，わたしはあなたに悪いことを行なったからだ。18 そしてあなたは ― 今日，わたしに関してどんな善いことをしていたかを告げてくれた。エホバがわたしをあなたの手に引き渡されたのに[カ]，わたしを殺さなかったからだ。19 ところで，人が自分の敵を見つけた場合，良い道を通らせて送り返すだろうか[キ]。それで，この日にあなたがわたしにそれをしてくれたのだから，エホバが良いことをもってあなたに報われるであろう[ク]。20 それで今，見よ，あなたは必ずや王として支配し[ケ]，あなたの手によってイスラエルの王国が確かに持続することを，わたしはよく知っている。21 だから今，わたしの後のわたしの胤を絶やさず，わたしの名をわたしの父の家から根絶やしにしないことを[コ]，エホバにかけて是非わたしに誓ってくれ[サ]」。22 こうしてダビデはサウルに誓った。その後，サウルは自分の家に帰った[シ]。ダビデとその部下は，近寄り難い所へ上って行った[ス]。

第24章
ア 詩 35:1　詩 43:1　詩 119:154　ミカ 7:9
イ サI 26:17
ウ 創 27:38
エ サI 26:21
オ 箴 25:21　ロマ 12:17
カ サI 24:4　サI 24:10　サI 26:8
キ マタ 5:44　ロマ 12:17
ク サI 26:25　代II 16:9　詩 18:20
ケ サI 13:14　サI 15:28　サI 18:8　サI 20:31　サI 23:17
コ サII 9:1　サII 21:7
サ レビ 19:12　申 6:13
シ サI 15:34
ス サI 23:29　箴 14:15　マタ 10:16

第二欄

第25章
ア サI 1:20　サI 2:18　サI 3:20　詩 99:6
イ 民 20:29　申 34:8　使徒 8:2
ウ サI 7:17　サI 28:3
エ 創 21:21　民 13:26
オ サI 23:24
カ ヨシ 15:1　ヨシ 15:48　ヨシ 15:55
キ サII 13:23
ク サI 25:25　サI 25:38
ケ サI 27:3　サI 30:5
コ 箴 14:1　箴 24:3　箴 31:26
サ サI 25:17　サI 25:21　イザ 32:5
シ 民 13:6　民 32:12
ス サII 13:23
セ サI 17:22
ソ マタ 10:12　ルカ 10:5
タ サI 22:2
チ サI 25:15　ルカ 3:14

25 やがてサムエルが死んだので[ア]，イスラエルはみな集まり，彼のために嘆き悲しみ[イ]，彼をラマ[ウ]のその家に葬った。それからダビデは立ち上がり，パランの荒野[エ]に下って行った。

2 さて，マオン[オ]にひとりの人がおり，その仕事はカルメル[カ]にあった。そして，その人は非常に大いなる者で，羊三千頭とやぎ一千頭を持っていた。彼はカルメルでその羊の毛を刈ること[キ]に[携わって]いた。3 ところで，その人の名はナバル[ク]といい，妻の名はアビガイル[ケ]といった。そして，その妻は思慮深さの点で優れており[コ]，姿も美しかったが，夫は粗暴で，行ないが悪かった[サ]。彼はカレブ人[シ]であった。4 そして，ダビデはナバルがその羊の毛を刈っていること[ス]を荒野で聞いた。5 それでダビデは十人の若者を遣わし，ダビデはその若者たちに言った，「カルメルに上って行きなさい。あなた方はナバルのもとに行って，わたしの名でその安否を尋ねるのです[セ]。6 そして，わたしの兄弟にこのように言うのです。『あなたが無事でありますように[ソ]。あなたの家の者も無事でありますように。あなたのお持ちのものもすべて無事でありますように。7 ところで今，わたしは毛を刈る者たちがあなたのところにいるのを聞きました。さて，あなたに属する羊飼いたちがわたしたちと共にいました[タ]。わたしたちは彼らを悩ましませんでしたし[チ]，彼らがカルメルにいた期間中ずっと，何一つとして彼らのものがなくなったことはありませんで

した。 **8** あなたの若者たちに尋ねてみてください。彼らはあなたに話すでしょう。ですから，わたしの若者たちがあなたの目に恵みを得られるようにしてください。わたしたちは良い日に来たのですから。とにかく，どうか，何でもあなたの手元にあるものをこの僕どもと，あなたの子ダビデにお与えください[ア]』」。

9 こうしてダビデの若者たちはやって来て，ダビデの名によってすべてこれらの言葉どおりにナバルに話し，それから待った。 **10** そこでナバルはダビデの僕たちに答えて言った，「ダビデとは何者だ[イ]。エッサイの子とは何者だ。このごろは，それぞれ自分の主人の前から逃げ出す僕が多くなった[ウ]。 **11** それなのに，わたしのパン[エ]とわたしの水，それにわたしのところの毛を刈る者たちのためにほふった，わたしのほふられたものの肉を取り，どこから来たのかも分からない者たちにそれを与えなければならないのか[オ]」。

12 そこで，ダビデの若者たちは自分たちの道を引き返し，帰って来て，すべてこれらの言葉どおり彼に報告した。 **13** ダビデは直ちにその部下に言った，「各々自分の剣を身に帯びよ！」[カ] それで彼らは各々自分の剣を身に帯び，ダビデもまた自分の剣を身に帯びた。彼ら，およそ四百人の者は，ダビデに従って上って行くことにした。一方，二百人は荷物のそばに座った[キ]。

14 その間に，ナバルの妻アビガイルに，若者たちの一人が報告して言った，「ご覧なさい，ダビデはわたしたちの主人の幸せを祈るために，荒野から使者たちを遣わしたのに，[ご主人]は彼らをどなりつけました[ア]。 **15** それに，あの人たちはわたしたちに大変よくしてくれました。彼らはわたしたちを悩ましませんでしたし，わたしたちは野にいたとき，彼らと共に歩き回っていた期間中もずっと，何一つなくしませんでした[イ]。 **16** わたしたちが彼らと共にいて，羊の群れを飼っていた期間中ずっと，彼らは夜も昼もわたしたちの周りで壁[ウ]となってくれました。 **17** それで今，あなたはどうすべきかを知り，わきまえてください。災いがわたしたちの主人とその全家に対して定められているからです[エ]。[ご主人]は話をしようにも全くどうしようもない方[オ]なのです」。

18 直ちに，アビガイル[カ]は急いでパン二百個，ぶどう酒の入った大きなつぼ二つ[キ]，整えた羊[ク]五頭，炒った[ケ]穀物五セア，干しぶどうの菓子[コ]百個，押し固めたいちじくの菓子二百個を取り[サ]，それらをろばに載せた。 **19** それから彼女はその若者たちに言った，「わたしより先に進みなさい[シ]。ご覧なさい，わたしはあなた方に従って行きます」。しかし，自分の夫ナバルには彼女は何も告げなかった。

20 そして，彼女がろばに乗り[ス]，ひそかに山を下って行くと，何と，ダビデとその部下が下って来るところで，彼女と会うことになったのである。それで，彼女は彼らに出会った。 **21** 一方ダビデは，こう言っていた。「わた

第25章

ア 申 15:7　箴 3:27　ルカ 11:41　使徒 20:35　ヘブ 13:16
イ 出 5:2　詩 123:4
ウ サI 22:2　イザ 32:6
エ 申 8:17　裁 8:6　コII 9:10
オ 箴 21:13　伝 9:15　イザ 32:6　ルカ 6:38　ヤコ 2:16
カ 詩 37:8　箴 15:1　伝 7:9
キ サI 10:22　サI 17:22　サI 30:24

第二欄

ア サI 25:10　サII 16:7
イ サI 25:7
ウ サI 23:1　ヨブ 1:10　箴 18:11
エ サI 20:9　サI 25:13　エス 7:7
オ サI 25:3　代II 13:7　イザ 32:7
カ サI 25:3　サI 25:23　サI 25:32
キ 創 32:13
ク サII 17:29
ケ ルツ 2:14　サI 17:17　サII 17:28
コ サI 30:12　サII 16:1
サ 代I 12:40　箴 25:21　箴 25:22
シ 創 32:16
ス ヨシ 15:18　王II 4:24

しは荒野でこの男に属するものをみな守ってやり，彼に属するものすべてのうちただのひとつもなくなったものはなかったが，[ア]それは全く期待外れだった。それなのに，彼は善に代えて悪をわたしに返している。[イ] 22 もしわたしが彼に属するすべての者のうち，壁に向かって放尿する者を[ウ]ひとりでも朝まで残して置くならば，[エ]神がダビデの敵にそのようになさり，重ねてそのようになさるように[オ]」。

23 アビガイルはダビデを見かけると，すぐに急いでろばから降り，ダビデの前で顔を伏せてひれ伏し，地に身をかがめた。[カ] 24 そうして，彼の足もとに伏して[キ]言った，「我が主よ，この私の上にあのとががありますように。[ク]どうか，この奴隷女にあなたの耳に話させてくださり，[ケ]この奴隷女の言葉をお聴きください。 25 どうか，我が主がこのどうしようもない[コ]男ナバルに心をお向けになりませんように。その名のように，あの人はそのような者でございますから。ナバルというのがその名で，無分別があの人と共にあるのです。[サ]あなたの奴隷女である私は，あなたがお遣わしになった，我が主の若者たちを見ませんでした。 26 それで今，我が主よ，エホバは生きておられ，[シ]あなたの魂も生きております。[ス]エホバはあなたが血の罪に[セ]陥り，あなたの手があなたの救い[ソ]となることをとどめられました。[タ]ですから今，あなたの敵と，我が主に危害を加えようとする者たちがナバルのようになりますように。[チ] 27 それで今，このはしためが我が主に持って参りましたこの祝福の贈り物[ア]につきましては，我が主の足跡に従って歩き[イ]回っている若者たちに与えられますように。 28 どうか，この奴隷女の違犯をお赦しください。[ウ]エホバは必ず我が主のために永続する家を作られるからです。[エ]エホバの戦いを我が主は戦っておられるのですから。[オ]悪いことは，あなたの生涯中，あなたのうちに見いだされることはないでしょう。[カ] 29 人があなたを追跡し，あなたの魂を捜し求めようとして立ち上がるとき，我が主の魂は必ずあなたの神エホバのもとの命の袋[キ]に包まれていることでしょう。[ク]しかし，あなたの敵の魂については，石投げのくぼみの中からするように，[神]は石投げでこれを投げ出されるでしょう。[ケ] 30 そして，エホバはその話されたすべてのことにしたがって我が主に，あなたに対して良いことを行なってくださいますので，必ずあなたをイスラエルの指導者として任命なさることでしょう。[コ] 31 ですから，故なく血を流し，[サ]また我が主[の手]がその救いとなって，[シ]これがあなたにとってよろめきのもと，また我が主の心のつまずきのもととなりませんように。そして，エホバは必ず我が主によくしてくださいますので，この奴隷女をぜひ思い出されますように[ス]」。

32 そこでダビデはアビガイルに言った，「この日にあなたを遣わしてわたしに会わせてくださったイスラエルの

第25章

ア サI 25:7
イ サI 25:10
詩 35:12
詩 38:20
詩 109:5
箴 17:13
ウ 王I 14:10
王I 16:11
王I 21:21
王II 9:8
王II 10:7
エ 箴 12:16
箴 14:17
箴 26:4
ロマ 12:21
オ ルツ 1:17
サI 3:17
サI 14:44
サI 20:13
サII 3:9
カ サI 24:8
サI 25:41
キ 王II 4:37
エス 8:3
ク サII 14:9
ケ 創 44:18
サII 14:12
コ サI 25:17
サ イザ 32:6
シ サI 20:21
王I 2:24
ス サI 1:26
サII 14:19
王II 2:2
セ 創 9:6
民 35:30
ソ ロマ 12:19
タ 創 20:6
マタ 6:13
チ サI 25:25
エレ 29:22

第二欄

ア 創 33:11
サI 25:18
サI 30:26
王II 5:15
箴 18:16
箴 25:21
箴 25:22
イ サI 22:2
ウ 箴 18:12
箴 22:4
エ サI 15:28
サII 7:11
王I 9:5
オ サI 17:45
サI 18:17
サII 5:2
カ サI 24:11
王I 15:5
詩 119:1
キ 詩 41:2
ク 創 15:1
申 33:29
詩 66:9
ケ エレ 10:18
コ サI 13:14
サI 15:28
サI 23:17
サII 6:21
サII 7:8
代I 17:7
詩 89:20
サ サI 25:26
エフ 4:26

シ 申 32:35; サI 24:15; 詩 94:1; ロマ 12:19; ス 創 40:14。

神エホバがほめたたえられるように[ア]！ **33** そして，あなたの分別がほめたたえられ[イ]，またこの日にわたしが血の罪に陥[ウ]り，わたしの手がわたしの救いとな[エ]るのを思いとどまらせたあなたがほめたたえられるように。 **34** だが，反対に，わたしがあなたに危害を加えるのをとどめられた[オ]イスラエルの神エホバは生きておられる。もしあなたが急いでわたしに会おうとして来なかったな[カ]ら，確かに，明け方までにナバルには壁に向かって放尿する者[キ]はひとりも残らなかったであろう」。 **35** そこで，ダビデは彼女の手からその持って来たものを受け取り，彼女に言った，「安心し[ク]てあなたの家に上って行きなさい。ご覧なさい，わたしはあなたの声を聴き入れたので，あなたの身を考慮してあげよう[ケ]」。

36 その後，アビガイルはナバルのところに来たが，見よ，彼は自分の家で王の宴[コ]のような宴を催していた。ナバルの心はその内で快く感じており，彼はこの上なく酔っていた[サ]ので，彼女は明け方まで，大小を問わず，一事も彼に話さなかった。 **37** そして，朝になって，ぶどう酒[の酔い]がナバルから去ってから，その妻はこれらの事を彼に語りだしたのである。すると，彼の心[シ]はその内で死んだようになり，彼は石のようになった。 **38** その後，約十日たって，エホバはナバルを打たれた[ス]ので，彼は死んだ。

39 そして，ダビデはナバルが死んだことをやがて聞いた。それで彼は言った，「ナバルの手から[わたしを自由にするため]わたしの非難[ア]の訴え[イ]を処理し，ご自分の僕が悪いことをするのを[ウ]食い止めてくださったエホバがほめたたえられるように。ナバルの悪をエホバは彼の頭に返された[エ]！」 こうしてダビデは人をやって，アビガイルを自分の妻[オ]としてめとる旨を彼女に申し入れた。 **40** それでダビデの僕たちはカルメルのアビガイルのところに来て，彼女に話して言った，「ダビデがあなたを妻としてめとるためにわたしたちをあなたのもとに遣わしました」。 **41** 直ちに彼女は立ち上がり，地に顔を伏せて身をかがめて[カ]言った，「ここに我が主の僕たちの足を洗う[キ]はしためのこの奴隷女がおります[ク]」。 **42** それから，アビガイルは急いで[ケ]立ち上がり，彼女について行く自分の五人の侍女を連れてろばに乗った[コ]。彼女はダビデの使者たちに伴って行き，こうしてその妻となった。

43 ダビデはエズレル[サ]出身のアヒノアム[シ]をもめとっていたので，この女たちは二人ともその妻となった[ス]。

44 一方サウルは，その娘，ダビデの妻ミカル[セ]をガリム[ソ]出身の者であるライシュの子パルティ[タ]に与えていた。

26

やがてジフの人々[チ]がギベアのサウル[ツ]のもとに来て言った，「ダビデはエシモン[テ]に面するハキラ[ト]の丘に隠れているではありませんか」。 **2** そこでサウルは立ち上がり[ナ]，ジフの荒野へ下って行った。ジフの荒野でダビデ

第25章
ア 詩 41:13; 詩 72:18
イ 詩 141:5; 箴 9:9; 箴 25:12
ウ 申 19:10; サI 25:26; 詩 73:2; 箴 15:1; ヤコ 5:20
エ サI 25:31; 詩 56:13; ロマ 12:19
オ サI 25:24
カ サI 25:18; 箴 29:8
キ サI 25:22
ク サI 20:42; サII 15:9; 王II 5:19
ケ 創 19:21; 箴 28:23
コ サII 13:23; 王I 4:22; エス 1:5
サ 王I 20:16; 箴 20:1; ホセ 4:11; コI 6:10; エフ 5:18
シ 申 28:28; 詩 102:4; 詩 143:4
ス 創 38:7; 創 38:10; サII 6:7; 王II 19:35; 使徒 12:23

第二欄
ア サI 25:10; サI 25:14
イ 申 32:35; サI 24:15; 詩 35:1; 詩 43:1; 箴 22:23
ウ サI 25:34
エ 裁 9:57; 王I 2:44; 詩 7:16
オ 箴 18:22; 箴 31:10; 箴 31:31
カ ルツ 2:10
キ 創 18:4; ルカ 7:44; ヨハ 13:5; テモI 5:10
ク 箴 15:33; 箴 18:12
ケ サI 25:3
コ 創 24:61
サ ヨシ 15:56
シ サI 27:3; サII 3:2; 代I 3:1
ス サI 30:5; サII 5:13; サII 12:8
セ サI 18:20
ソ イザ 10:30
タ サII 3:15

第26章　チ ヨシ 15:55; サI 23:14; 詩 54:表題; ツ 裁 19:14; サI 10:26; サI 11:4; テ サI 23:24; ト サI 23:19; ナ サI 23:23; サI 24:17。

を捜すため，彼と共に三千人の部下[ア]，イスラエルの選ばれた者たちがいた。**3** そして，サウルはエシモンに面するハキラの丘で，道のそばに野営するようになった。一方，ダビデは荒野に住んでいた。そして彼は，サウルが自分を追って荒野に来たのを見た。**4** それでダビデは，サウルが実際に来たことを知ろうとして斥候[イ]を遣わした。**5** その後，ダビデは立ち上がり，サウルが陣営を敷いていた場所に行き，ダビデはサウルとその軍の長ネルの子アブネル[ウ]とが横になっている場所を見つけた。サウルは陣営の囲い[エ]の中で横たわっており，民は彼の周りで宿営していた。**6** そこでダビデは答えて，ヒッタイト人[オ]アヒメレクと，ヨアブの兄弟である，ツェルヤ[カ]の子アビシャイ[キ]に言った，「だれがわたしと共に陣営の中のサウルのところへ下って行くか」。これに対してアビシャイは言った，「わたしがあなたと共に下って行きます[ク]」。**7** それで，ダビデは夜，アビシャイと共に民のところへ進んで行った。すると，見よ，サウルは陣営の囲いの中でその槍を頭の傍らの地に突き刺したまま横たわって眠っており，アブネルと民も彼の周囲で横たわっていた。

8 そこでアビシャイはダビデに言った，「神は今日，あなたの敵をあなたの手に引き渡されました[ケ]。それで今，どうかわたしに，彼をその槍でただ一度地に刺し通させてください。わたしは彼に二度そうは致しません」。**9** ところが，ダビデはアビシャイに言った，「彼を滅びに陥れてはならない。エホバの油そそがれた者[ア]に向かって手を出して，罪のないままでいられた者がだれかいるだろうか[イ]」。**10** そしてダビデはさらに言った，「エホバは生きておられる[ウ]。エホバが彼に一撃を加えられるであろう[エ]。あるいは，彼の日が来て[オ]，死ななければならなくなるか，戦いに下って行き[カ]，きっと一掃されることであろう[キ]。**11** エホバの油そそがれた者[ク]に向かって手を出す[ケ]など，わたしには，エホバの見地[コ]からして考えられないことだ[サ]！　それで今，どうか，彼の頭のところにある槍と水差しとを取りなさい。そして，立ち去ることにしよう」。**12** こうして，ダビデはサウルの頭のところから槍と水差しとを取り，それから彼らは立ち去った。だれひとりとして見た者[シ]も，気づいた者も，目を覚ました者もなかった。エホバからの深い眠り[ス]が彼らを襲っていたため，彼らはみな眠っていたからである。**13** それから，ダビデは向こう側へ渡って行き，かなり離れた山の頂上に立った。彼らの間の隔たりは相当大きかった。

14 そして，ダビデは民とネルの子アブネルに呼ばわって言いだした，「アブネル[セ]，あなたは答えないのか」。するとアブネルは答えて言いだした，「王に呼ばわったあなたはだれか」。**15** そこでダビデはアブネルにさらに言った，「あなたは男ではないか。しかも，イスラエルのうちにあなたのような者がだれかいるだろうか。それなのに，なぜあなたは王なるあなたの主を見張らな

第26章

ア サI 24:2
イ ヨシ 2:1　マタ 10:16
ウ サI 14:50　サI 17:55　サII 2:8　サII 3:27
エ サI 17:20
オ 創 10:15　創 15:20
カ サII 2:18　サII 23:18　代I 2:16
キ サII 16:9　サII 18:5
ク 裁 7:10　サI 14:7
ケ サI 24:4　サI 26:23

第二欄

ア サI 10:1　サI 24:6　サII 1:14
イ 代I 16:22　詩 20:6　詩 105:15　ルカ 18:7
ウ サI 20:21　サI 25:26
エ 申 32:35　サI 24:12　サI 25:38　詩 94:1　詩 94:23　ロマ 12:19　ユダ 9
オ ヨブ 14:5　詩 37:13　詩 90:10　伝 8:13
カ サI 31:3　サI 31:6
キ サI 12:25
ク 代I 16:22　詩 20:6　詩 105:15
ケ レビ 19:18　箴 24:29　ロマ 12:17
コ 詩 40:8　詩 119:97
サ サI 14:45　サI 24:6
シ サI 24:4
ス 創 2:21　創 15:12
セ サI 14:50　サI 17:55　サII 2:8　サII 3:8

かったのか。民の一人があなたの主なる王を滅びに陥れようとして入り込んだのに[ア]。 **16** あなたのしたこの事は善くない。エホバは生きておられる[イ]。あなた方は死に値する[ウ]。あなた方の主を，エホバの油そそがれた者[エ]を見張っていなかったからだ[オ]。それで今，王の頭のところにあったその槍と水差し[カ]がどこにあるかを見よ」。

17 すると，サウルはダビデの声に気づき，こう言いだした。「我が子ダビデよ，これはあなたの声か[キ]」。これに対してダビデは言った，「王なる我が主よ，わたしの声です」。 **18** そして彼はこう付け加えた。「我が主がこの僕の跡を追っておられるとは，これはどういう訳ですか[ク]。わたしが何をし，どんな悪がわたしの手にあるというのですか[ケ]。 **19** ですから今，どうか，王なる我が主がこの僕の言葉を聴かれますように。もし，エホバがあなたを駆り立ててわたしに刃向かわせたのでしたら，[神]が穀物の捧げ物のにおいをかがれますように[コ]。しかし，もしそれが人の子らでしたら[サ]，彼らはエホバの前でのろわれます[シ]。彼らは今日，わたしがエホバの相続物[ス]と結び付いていると感じることがないよう，わたしを追い出して，『行って，ほかの神々に仕えよ！』[セ]と言ったからです。 **20** ですから今，わたしの血がエホバのみ顔の前で地に落ちることのないようにしてください[ソ]。人が山の上でしゃこを追うように[タ]，イスラエルの王が一匹の蚤を捜そうとして出て来られたからです[チ]」。

21 するとサウルは言った，「わたしは罪をおかした[ア]。我が子ダビデよ，帰って来なさい。今日，わたしの魂があなたの目に貴いものとなった[イ]ゆえに，わたしはもはやあなたに危害を加えはしないからだ。見よ，わたしは愚かなことをしたし，大変間違っていた」。 **22** そこで，ダビデは答えて言った，「ここに王の槍があります。若者の一人を渡って来させ，これを持って行かせてください。 **23** そして，エホバこそ，各々に対して各自の義[ウ]と忠実さとに報いてくださる方です。エホバは今日，あなたを私の手に渡されましたが，私はエホバの油そそがれた者に向かって手を出そうとはしなかったからです[エ]。 **24** それで，ご覧ください，あなたの魂が今日，私の目に大いなるものであった通り，私の魂もエホバの目に大いなるものとなり[オ]，私をすべての苦難から救い出してくださいますように[カ]」。 **25** ここにおいてサウルはダビデに言った，「我が子ダビデよ，あなたが祝福されるように。あなたは必ずや事を行なうだけでなく，必ずや勝ちを得る者となるであろう[キ]」。こうしてダビデは去って行き，サウルは自分の場所へ帰って行った[ク]。

27 ところが，ダビデはその心の中で言った，「今やわたしは，いつかサウルの手によって一掃されるだろう。わたしにとってはフィリスティア人[ケ]の地にぜひとも逃れる[コ]に越したことはない。そうすれば，サウルはイスラエルの全領地でこれ以上わたしを捜す

第26章
ア サI 26:8
イ サI 14:45
ウ サII 12:5　サII 19:28
エ サI 9:16　サI 10:1
オ サI 14:16
カ サI 26:11　王I 19:6
キ サI 24:8　サI 24:16
ク 詩 35:7　詩 69:4
ケ サI 24:9　サI 24:11　詩 7:3　ヨハ 10:32　ヨハ 18:23
コ レビ 19:5　サII 24:25
サ サI 24:9
シ 箴 30:10
ス 出 19:5　申 26:18　申 32:9　サII 20:19　詩 135:4
セ ロマ 14:13
ソ ヤコ 5:6
タ 哀 3:52
チ サI 24:14

第二欄
ア 出 9:27　サI 15:24　サI 24:17　マタ 27:4
イ サI 24:10　サI 26:11
ウ 王I 8:32　詩 7:8　詩 18:20　詩 28:4
エ サI 24:6　サI 26:9
オ 詩 18:25　マタ 5:7　マタ 7:2
カ 創 48:16　詩 34:19　ペテII 2:9
キ サI 24:19　イザ 54:17
ク 創 18:33　民 24:25　サI 24:22　サI 27:4　サII 19:39

第27章
ケ サI 28:1　サI 29:2
コ サI 19:18　サI 22:1　サI 22:5

ことに関し[ア]わたしのことをあきらめるに違いないし，わたしはきっと彼の手から逃れられるだろう」。 **2** そこでダビデは立ち上がり，彼と彼と共にいた六百人の人々[イ]はガトの王,マオクの子アキシュ[ウ]のところへ渡って行った。 **3** そして，ダビデはガトでアキシュと共に住んでいた。彼とその部下たち，各々自分の家の者たちと一緒で[エ]，ダビデとその二人の妻，エズレル人の女アヒノアム[オ]とナバルの妻，カルメル人の女アビガイル[カ]とであった。 **4** そのうちに，ダビデはガトへ逃げ去ったとの報告がサウルにもたらされたので，[サウル]はなおもう一度彼を捜しに行こうとはしなかった[キ]。

5 その後，ダビデはアキシュに言った，「もし今，私があなたの目に恵みを得ているのでしたら，人々が私に地方の都市の一つの中で場所を与えて，私がそこに住めるようにしてください。どうしてこの僕があなたと共に王都に住んでよいのでしょう」。 **6** それゆえ，アキシュはその日，彼にチクラグを与えた。そのような訳で，チクラグ[ク]は今日に至るまでユダの王に属するようになったのである。

7 そして，ダビデがフィリスティア人の地方に住んだ日数は一年四か月[ケ]となった。 **8** それでダビデはその部下と共に上って行った。それはゲシュル人[コ],ギルズ人,アマレク人[サ]を襲撃するためであった。彼らはテラム[シ]からシュル[ス]まで，またエジプトの地にまで[及ぶ]地に住んでいたのである。 **9** そして，ダビデはその地を討つと，男も女も生かしておかなかった[ア]。彼は羊，牛，ろば,らくだ,衣を取り,その後,アキシュのもとに帰って来た。 **10** するとアキシュは言った，「あなた方は今日,どこを襲撃したのか」。これに対してダビデは言った[イ]，「ユダの南[ウ]と,エラフメエル人[エ]の南と,ケニ人[オ]の南です」。 **11** 男や女については，ダビデはだれかを生かしておいてガトに連れて来るようなことはせず，こう言った。「彼らが我々のことを告げて，『ダビデはこのようにした[カ]』と言わないためだ」。（そして，彼がフィリスティア人の地方に住んだ期間中ずっと，彼のやり方はこのようであった。） **12** そこで,アキシュはダビデを信じて[キ]こう思った，「彼は疑いなくその民イスラエルの中で悪臭を放つ者となった[ク]。彼は定めのない時までもわたしの僕となるに違いない」。

28 そして,そのころ,フィリスティア人はイスラエルと戦いを行なおうとして軍のために陣営[の者]を集め始めたのであった[ケ]。そこでアキシュはダビデに言った，「あなたは，あなたもあなたの部下も，わたしと共に出て行って陣営に入るべきであることを確かに知っているはずだ[コ]」。 **2** すると，ダビデはアキシュに言った，「ですから，あなたは，この僕のすることをご存じです」。そこでアキシュはダビデに言った，「だから，あなたをいつまでもわたしの頭の守護者に任じておこう[サ]」。

3 さて,サムエルが死んだので,全イ

第27章
ア サI 18:29 サI 23:23
イ サI 25:13 サI 30:9
ウ サI 21:10 サI 27:12
エ テモI 5:8
オ サI 25:43
カ サI 25:39 サI 25:42
キ サI 23:14 サI 26:25
ク ヨシ 19:5 サI 30:1 サII 1:1 代I 4:30 代I 12:1 代I 12:20 ネヘ 11:28
ケ サI 29:3
コ ヨシ 13:2
サ 創 36:12 出 17:8 出 17:14 民 13:29 サI 15:2 サII 1:1 代I 4:43
シ サI 15:4
ス 創 25:18 出 15:22

第二欄
ア 申 25:19 サI 15:3
イ マタ 10:16
ウ ヨシ 15:2
エ 代I 2:9
オ 民 24:21 サI 15:6
カ 箴 22:3
キ 箴 14:15
ク 創 34:30 サI 13:4

第28章
ケ 裁 3:2 サI 14:52
コ サI 27:12 サI 29:3
サ サI 29:2

スラエルは彼のために嘆き悲しみ，彼をその都市ラマ[ア]に葬った。一方サウルは，この地から霊媒や出来事の職業的な予告者たちを除いてしまっていた。[イ]

4 その後にフィリスティア人が集まって，やって来て，シュネム[ウ]に陣営を張った。それでサウルは全イスラエルを集め，彼らはギルボア[エ]に陣営を張った。 5 サウルはフィリスティア人の陣営を見ると，恐れ，その心はひどくおののきはじめた。[オ] 6 サウルはエホバに伺うのであったが，[カ] エホバは夢[キ]によっても，ウリム[ク]によっても，預言者[ケ]によっても決して答えられなかった。[コ] 7 ついにサウルは僕たちに言った，「女性霊媒術者である女[サ]をわたしのために捜して来い。わたしはその女のところに行って相談してみよう」。すると，僕たちは彼に言った，「ご覧なさい，エン・ドル[シ]に女性霊媒術者である女がいます」。

8 それでサウルは変装し，[ス] ほかの衣を身に着け，彼と彼と共に二人の部下が行った。彼らは夜，[セ] その女のところに行った。さて，彼は言った，「どうか，霊媒術によってわたしのために占いをし，[ソ] わたしがあなたに名指す者をわたしのために連れ出してくれ」。 9 ところが，その女は彼に言った，「ご覧なさい，あなたは，サウルがしたこと，彼がこの地から霊媒や出来事の職業的な予告者たちをどのように断ち滅ぼしたかをよくご存じのはずです。[タ] それなのに，なぜあなたはわたしの魂に対してわなをかける者のように行動して，わたしを殺そうとするのですか[ア]」。 10 直ちにサウルはエホバにかけて彼女に誓って言った，「エホバは生きておられる。[イ] この事でとがのための罪科があなたに降り懸かることはない！」 11 そこで，その女は言った，「だれをあなたのために連れ出しましょうか」。これに対して彼は言った，「わたしのためにサムエルを連れ出してくれ[ウ]」。 12 その女は“サムエル[エ]”を見ると，声を限りに叫びだした。そしてその女はさらにサウルに言った，「なぜあなたはわたしをだましたのですか。あなたがサウルですのに」。 13 しかし王は彼女に言った，「恐れることはない。だが，あなたは何を見たのか」。すると，その女はさらにサウルに言った，「神[オ]が地から上って来るのを見ました」。 14 直ちに彼は言った，「どんな姿をしているか」。それに対して彼女は言った，「ひとりの年取った人が上って来られます。その方はそでなしの上着[カ]で身を覆っておられます」。そこで，サウルはそれが“サムエル”であることを認め，[キ] 次いで彼は地に顔を伏せて身を低くかがめて平伏した。

15 すると，“サムエル”はサウルに言いだした，「なぜあなたはわたしを連れ出させて，わたしをかき乱したのか」。[ク] これに対してサウルは言った，「わたしは非常な窮境に陥っています。[ケ] フィリスティア人がわたしと戦っていますが，神はわたしから離れ，[コ] 預言者を通しても，夢によっても，もはやわたしに答えてくださらなくなったので

第28章

- ア サⅠ 25:1; イザ 57:1
- イ 出 22:18; レビ 19:31; レビ 20:6; レビ 20:27; 申 18:11; 啓 21:8
- ウ ヨシ 19:18; 王Ⅰ 1:3; 王Ⅱ 4:8; 歌 6:13
- エ サⅠ 31:1; サⅡ 1:21; サⅡ 21:12
- オ 申 28:20; サⅠ 28:20; 箴 10:24; イザ 57:21
- カ サⅠ 14:37; 代Ⅰ 10:14
- キ 民 12:6; マタ 1:20
- ク 出 28:30; 民 27:21; 申 33:8
- ケ 詩 74:9; 哀 2:9
- コ 箴 1:28; 箴 28:9; イザ 1:15; エゼ 20:3; ミカ 3:4
- サ 出 22:18; レビ 19:31; レビ 20:6; サⅠ 15:23; サⅠ 28:3; イザ 8:19; ヘブ 3:12
- シ ヨシ 17:11; 詩 83:10
- ス 王Ⅰ 14:2; 王Ⅰ 22:30
- セ サⅠ 28:25
- ソ 申 18:10; 代Ⅰ 10:13; イザ 8:19
- タ サⅠ 28:3

第二欄

- ア 出 22:18; レビ 20:27
- イ サⅠ 14:39; イザ 48:1; エレ 44:26
- ウ ロマ 1:28
- エ サⅠ 28:3; 詩 146:4; 伝 9:5; コⅡ 4:4; コⅡ 11:14
- オ 詩 82:6; ヨハ 10:34
- カ サⅠ 15:27
- キ テサⅡ 2:10; テサⅡ 2:11
- ク サⅡ 12:23; 詩 115:17; 詩 146:4; 伝 9:5; 伝 9:10
- ケ 箴 14:14; エレ 2:17; ガラ 6:7
- コ サⅠ 15:23

す[ア]。それでわたしは，どうすればよいかを知らせていただくために，あなたをお呼びしているのです[イ]」。

16 すると，“サムエル”はさらに言った，「では，なぜあなたはわたしに尋ねるのか。エホバがあなたから離れ[ウ]，あなたの敵対者となっておられる[エ]というのに。 17 それでエホバは，わたしを通して語られた通りにご自分のためになさり，エホバはあなたの手から王国を裂き取って[オ]，それをあなたの仲間ダビデにお与えになるであろう[カ]。 18 あなたはエホバの声に従わず[キ]，アマレクに対してその燃える怒りを尽くさなかった[ク]。それゆえに，エホバは今日，まさしくあなたにこのように行なわれるであろう。 19 そしてエホバはまた，イスラエルをもあなたと共にフィリスティア人の手に渡され[ケ]，明日，あなた[コ]とあなたの子ら[サ]はわたしと共になるであろう。イスラエルの陣営をさえも，エホバはフィリスティア人の手に渡される[シ]」。

20 すると，サウルはたちまち地に身を伸ばして倒れ，“サムエル”の言葉のゆえに非常に恐れた。また，彼の内には力がなくなっていた。その日，一昼夜，食物を食べていなかったからである。 21 それから女はサウルのところに来て，彼がひどく動揺しているのを見た。それで彼女は言った，「ご覧ください，このはしためはあなたの声に従い，自分の魂をたなごころに置いて[ス]，あなたがわたしに話された言葉に従いました。 22 ですから今，どうか，今度はあなたがこのはしための声に従ってください。あなたの前に一切れのパンを置かせてくださり，召し上がってください。あなたの内に力が出て来るでしょう。あなたは去って行かれるのですから」。 23 ところが彼は拒んで，「わたしは食べない」と言った。しかし，その僕たちも，その女も彼をしきりに促した。ついに彼はその声に従い，地から立ち上がって寝いすの上に座った。 24 さて，その女には家に肥えた子牛[ア]がいた。それで，彼女は急いでそれを犠牲にし[イ]，麦粉を取って練り粉をこね，それを焼いて無酵母パンを作った。 25 こうして彼女はそれをサウルとその僕たちに出すと，彼らは食べた。その後，彼らは立ち上がり，その夜のうちに立ち去った[ウ]。

29 それからフィリスティア人[エ]はその陣営[の者]をことごとくアフェクに集めた。一方，イスラエル人はエズレル[オ]にある泉のほとりに野営していた。 2 そして，フィリスティア人の枢軸領主たち[カ]は百人，または千人を従えて進み，ダビデとその部下はその後アキシュ[キ]と共に進んでいた。 3 すると，フィリスティア人の君たちは言いだした，「これらのヘブライ人[ク]は一体何者だ」。そこでアキシュはフィリスティア人の君たちに言った，「これはここ一，二年わたしと共にいた，イスラエルの王サウルの僕ダビデではないか[ケ]。わたしは彼が[わたしのもとに]脱走して来た日から今日に至るまで彼にただの一事も見いださなかった[コ]」。 4 ところ

第28章

ア サI 28:6
イ レビ 19:31
ウ サI 15:23; サI 16:14; 王II 6:27
エ 申 28:15
オ サI 13:14; サI 15:28
カ サI 16:13; サI 24:20
キ サI 13:11; 代I 10:13
ク サI 15:9; エレ 48:10
ケ サI 12:25; サI 28:1; サI 31:1
コ サI 31:5
サ サI 31:2; サII 2:8
シ サI 31:7
ス レビ 20:27; 裁 12:3; サI 19:5; ヨブ 13:14

第二欄

ア 創 18:7; ルカ 15:23
イ 申 12:15
ウ サI 28:8

第29章

エ サI 28:1
オ ヨシ 19:18; サI 29:11; サII 4:4
カ ヨシ 13:3; 裁 3:3; サI 5:8
キ サI 28:2
ク サI 13:19; コII 11:22
ケ サI 27:7
コ サI 27:12; 箴 14:15

が，フィリスティア人の君たちは彼に対して憤慨した。それでフィリスティア人の君たちはさらに言った，「この男を帰し[ア]，あなたが割り当てた場所に帰らせよ。我々と共に戦いに下って行かせてはならない。彼が戦いで我々の反抗者[イ]とならないためだ。それに，この者は何をもってその主の恵みにあずかれるようにするであろうか。これら[我々の]部下の首をもってするのではないか。 **5** これは人々が踊りながら答え応じて，『サウルは千を討ち倒し，ダビデは万を』と言い続けた，そのダビデではないか[ウ]」。

6 それゆえ，アキシュ[エ]はダビデを呼んで言った，「エホバは生きておられる[オ]。あなたは廉直な人だ。あなたが陣営でわたしと共に出入りする[カ]のは，わたしの目には善いことであった[キ]。わたしはあなたがわたしのもとに来た日から今日まであなたに悪いことを見いださなかったからだ[ク]。しかし，枢軸領主たち[ケ]の目にはあなたは善くないのだ。 **7** それで今，安らかに帰って行きなさい。あなたがフィリスティア人の枢軸領主たちの目に何も悪いことを行なわないためだ」。 **8** ところが，ダビデはアキシュに言った，「しかし，私が何をしたというのですか[コ]。私があなたの前にいるようになった日から今日まで，あなたがこの僕に何を見いだされたというので[サ]，私が行って，実際，王なる我が主の敵と戦ってはならないのでしょうか」。 **9** そこでアキシュはダビデに答えて言った，「わたしはあなたがわたしの目に神のみ使いのように善かったことをよく知っている[ア]。ただフィリスティア人の君たちが，『彼を我々と共に戦いに上って行かせるな』と言ったのだ。 **10** それで今，あなたと共に来たあなたの主の僕たちと共に朝早く起きなさい。あなた方にとって明るくなったなら，朝早く起きるように。それから行きなさい[イ]」。

11 こうしてダビデは，すなわち彼とその部下は，早く起きて，朝出て行き[ウ]，フィリスティア人の地へ帰って行った。フィリスティア人は，エズレル[エ]へ上って行った。

30 そして，ダビデとその部下が三日目にチクラグ[オ]に来ようとしていたとき，アマレク人[カ]が南部とチクラグを襲撃したのであった。こうして彼らはチクラグを討ち，それを火で焼き， **2** 女たち[キ][と]その中にいた[すべての者]を，最も小さい者から最も大きい者まで，とりことして連れ去った。彼らはだれをも殺さず，その人々を追い立てて，連れ去って行った。 **3** ダビデが部下と共にその都市に来てみると，何と，それは火で焼かれており，彼らの妻や息子や娘たちは，とりことして連れ去られていた。 **4** それで，ダビデと彼と共にいた民は声を上げて泣きだし[ク]，しまいには彼らのうちには[もはや]泣く力もなくなった。 **5** そして，ダビデの二人の妻，エズレル人の女アヒノアム[ケ]と，カルメル人ナバルの妻アビガイル[コ]もとりことして連れ去られていた。 **6** そしてダビデにとって非常

第29章
ア 代I 12:19
イ サI 14:21
ウ サI 18:7; サI 21:11
エ サI 21:10; サI 27:2
オ サI 20:21; エレ 12:16
カ 民 27:17; 詩 121:8
キ サI 28:2
ク サI 27:11; サI 27:12; サI 29:3; マタ 10:16
ケ サI 29:2
コ サI 27:11
サ サI 28:2

第二欄
ア サI 27:12; サII 14:17; サII 14:20; サII 19:27; 箴 14:35; ガラ 4:14
イ 詩 37:23; 箴 16:9; 箴 21:1; エレ 10:23; ペテII 2:9
ウ 詩 91:11; 詩 119:133
エ ヨシ 19:18; サI 29:1; サII 4:4

第30章
オ ヨシ 15:31; サI 27:6
カ 創 36:12; 出 17:14; サI 15:2; サI 27:8
キ 裁 5:30; サI 27:3
ク 裁 21:2
ケ サI 25:43; サII 2:2
コ サI 25:42; サI 27:3

に苦しい事態となった。[ア]民が彼を石打ちにすると言ったからである。[イ]民すべての魂が，各々その息子や娘のことで苦しんでいた[ウ]のである。それで，ダビデはその神エホバによって自らを強めるようにした。[エ]

7 そこでダビデはアヒメレクの子，祭司アビヤタル[オ]に言った，「どうか，エフォド[カ]をわたしのそばにぜひ持って来てください」。それでアビヤタルはエフォドをダビデのそばに持って来た。**8** それで，ダビデはエホバに伺って[キ]こう言いだした。「私はこの略奪隊の跡を追いましょうか。彼らに追いつくでしょうか」。そこで[神]は彼に言われた，[ク]「追って行け。必ず彼らに追いつき，必ず救い出すことになるからだ[ケ]」。

9 早速，ダビデは，彼と彼と共にいた六百人の部下[コ]は出かけて行き，ベソルの奔流の谷まで進んで行った。後に残されることになった者たちは立ち止まっていた。**10** そしてダビデは，彼と四百人の部下は追い続けたが[サ]，ベソルの奔流の谷[シ]を渡るには余りにも疲れていた二百人の部下は立ち止まっていた。

11 ときに，彼らは野で一人のエジプト人[ス]を見つけた。それで，彼らはその人をダビデのところに連れて行き，パンを与えて食べさせ，また水を与えて飲ませた。**12** さらに，押し固めたいちじくの菓子を一切れと干しぶどうの菓子二つを与えた。[セ]すると彼は食べ，その霊[ソ]は彼に戻った。彼は三日三晩，パンを食べず，水も飲んでいなかったのである。**13** そこでダビデは彼に言った，「あなたはだれのものか。どこから来たのか」。すると彼は言った，「私はエジプト人の従者で，あるアマレク人の奴隷ですが，三日前に病気になったため，主人は私を置き去りにしたのです。[ア] **14** 私どもは，ケレト人[イ]の南部と，ユダに属するものと，カレブ[ウ]の南部を襲撃しました。チクラグは火で焼きました」。**15** そこでダビデは彼に言った，「わたしをその略奪隊のところまで案内してくれるか」。それに対して彼は言った，「私を殺さず，主人の手に私を引き渡さない[エ]と，どうか神にかけて私に誓ってください[オ]。そうすれば，あなたをその略奪隊のところまで案内いたしましょう」。

16 そこで，彼が[ダビデ]を案内して行くと[カ]，見よ，彼らはその地一帯の表に乱れ広がって，フィリスティア人の地とユダの地から取って来たすべての大いなる分捕り物のゆえに食い飲みし，宴[キ]を催していた[ク]。**17** そこで，ダビデは朝の暗いうちから夕方まで彼らを討ち倒した。彼らを滅びのためにささげるためであった。らくだに乗って逃げ去った四百人の若者のほかは，彼らのうち一人も逃れた者はなかった。[ケ] **18** こうしてダビデは，アマレク人が奪って行ったすべてのものを救い出した。[コ]また，その二人の妻もダビデは救い出した。**19** それで，最も小さい者から最も大きい者まで，息子や娘たちまで，また分捕り物から，彼らが自分たちのために奪って行った一切のもの

第30章
ア 詩 25:17　詩 116:3
イ 出 17:4　民 14:10
ウ 裁 18:25　サI 22:2　サII 17:8　王II 4:27
エ 詩 18:6　詩 27:1　詩 31:1　詩 31:9　詩 34:19　詩 43:5　詩 56:4　詩 143:5　箴 18:10　ハバ 3:18　ルカ 22:43
オ サI 22:20　王I 2:26
カ サI 23:9
キ 民 27:21　裁 18:5　裁 20:28　サI 23:2　サI 23:11　サI 28:6　箴 3:5
ク サI 14:37　詩 28:6
ケ サI 30:18　詩 34:19　箴 11:8　箴 24:16
コ サI 23:13　サI 27:2
サ 裁 8:4
シ サI 30:21
ス 申 23:7
セ サI 25:18
ソ 裁 15:19

第二欄
ア 箴 12:10
イ サII 8:18　王I 1:38　代I 18:17　エゼ 25:16　ゼパ 2:5
ウ ヨシ 14:13　ヨシ 21:12
エ 申 23:15　申 23:16
オ 申 6:13　ヨシ 2:12　ヨシ 9:15
カ 裁 1:25
キ ダニ 5:1　ルカ 12:19
ク ヨシ 15:1　ヨブ 20:5
ケ 出 17:14　詩 73:19
コ サI 30:3

に至るまで，自分たちのもので足りないものは何もなかった[ア]。あらゆるものをダビデは取り戻した。 **20** そこでダビデはすべての羊と牛を取り，それを人々はあの[ほかの]畜類の前で追った。こうして彼らは，「これはダビデの分捕り物です[イ]」と言った。

21 ついにダビデは，ダビデと共に進んで行くには余りにも疲れていたのでベソルの奔流の谷のほとりに座らせておいた二百人の部下[ウ]のところに来た。彼らはダビデを迎えるため，また彼と共にいた民を迎えるために出て来た。ダビデは民に近づくと，具合いはどうかと尋ねだした。 **22** ところが，ダビデと共に行った者たちの中のたちの悪い，どうしようもない者たち[エ]は皆，答えてしきりに言った，「彼らは我々と共に行かなかったのだから，各々に対しその妻と子らのほかは，我々が救い出した分捕り物を何も彼らにやる訳にはいかない。彼らにそれらの者を連れて行かせようではないか」。 **23** しかしダビデは言った，「わたしの兄弟たち，エホバがわたしたちにお与えになったものをもって，そのようにしてはならない[オ]。[神]がわたしたちを保護してくださり[カ]，わたしたちに向かって来た略奪隊をわたしたちの手に渡されたのだから[キ]。 **24** それに，だれが，この言われたことについてあなた方[の言うこと]を聴くだろうか。戦いに下って行った者の分け前も，荷物のそばに座っていた者[ク]の分け前も同じだからだ。皆一緒に分け前にあずかるのだ[ケ]」。 **25** そして，その日以来，彼はそれをイスラエルのための規定とし，司法上の定め[ア]として，今日に至っているのである。

26 ダビデはチクラグに来ると，分捕り物の幾らかを友人であるユダの年長者たち[イ]に送って言った，「ご覧なさい，エホバの敵の分捕り物からのあなた方のための祝福の贈り物です[ウ]」。 **27** ベテル[エ]にいた人々，南部のラモト[オ]の人々，ヤティル[カ]の人々， **28** アロエルの人々，シフモトの人々，エシュテモア[キ]の人々， **29** ラカルの人々，エラフメエル人[ク]の諸都市の人々，ケニ人[ケ]の諸都市の人々， **30** ホルマ[コ]の人々，ボルアシャン[サ]の人々，アタクの人々， **31** ヘブロン[シ]の人々，およびダビデが，彼とその部下が歩き回ったすべての場所に対してであった。

31

さて，フィリスティア人はイスラエルと戦っていた[ス]。イスラエルの人々はフィリスティア人の前から逃げ去り，ギルボア山[セ]で打ち殺されて次々に倒れていった[ソ]。 **2** そして，フィリスティア人はサウルとその子らに追い迫って来た。フィリスティア人はついにサウルの子らであるヨナタン[タ]，アビナダブ[チ]，マルキ・シュア[ツ]を討ち倒した。 **3** そして，戦闘はサウルに対して激しくなり，射手たち，弓を持つ者たちはついに彼を見つけた。彼は射手たちによってひどい傷を負った[テ]。 **4** それでサウルはその武具持ちに言った，「お前の剣を抜き[ト]，それでわたしを刺し貫いてくれ。これら割礼を受けていない[ナ]

第30章
ア サI 30:8 詩 34:19
イ 民 31:9 代II 20:25
ウ サI 30:10
エ サI 10:27 ナホ 1:15
オ 代I 29:12 詩 33:16
カ 民 31:49
キ サI 30:8 詩 44:3
ク サI 10:22 サI 17:22 サI 25:13 サI 30:10
ケ 民 31:27 ヨシ 22:8 詩 68:12 テモI 6:18

第二欄
ア 民 27:11
イ イザ 32:8
ウ 創 33:11 王II 5:15 箴 11:24 箴 18:16 使徒 20:35
エ ヨシ 19:4
オ ヨシ 19:8
カ ヨシ 15:48 ヨシ 21:14
キ ヨシ 15:50 ヨシ 21:14
ク サI 27:10 代I 2:9 代I 2:26
ケ 裁 1:16 サI 15:6
コ ヨシ 19:4 裁 1:17
サ ヨシ 19:7
シ ヨシ 14:13 サII 2:1

第31章
ス サI 14:52 サI 29:1
セ サI 28:4 サII 1:21
ソ サI 12:25 代I 10:1
タ サI 13:2
チ 代I 8:33
ツ 代I 9:39
テ サII 1:4 サII 1:6
ト 裁 9:54 代I 10:4
ナ サI 14:6 サI 17:26 サII 1:20 エゼ 44:7

者どもがやって来て，わたしを刺し貫き，わたしをむごく扱うようなことが決してないためだ」。ところが，その武具持ちはそうしようとしなかった。非常に恐れていたのである。そこでサウルは剣を取って，その上に突っ伏した。**5** その武具持ちはサウルが死んだのを見ると，自分もまた剣の上に突っ伏して，彼と共に死んだ。**6** こうしてその日，サウルと彼の三人の息子とその武具持ち，それに彼の部下たちもみな共々に死んだ。**7** 低地平原の地域やヨルダンの地域にいたイスラエルの人々は，イスラエルの人々が逃げ，サウルとその息子たちが死んだのを見ると，諸都市を捨てて逃げるようになり，その後，フィリスティア人が入って来て，そこに住むようになった。

8 そして，次の日，フィリスティア人は打ち殺された者たちからはぎ取ろうとしてやって来たとき，サウルとその三人の息子がギルボア山の上で倒れているのを見つけたのであった。**9** そこで彼らは[サウル]の首を切り落とし，その武具をはぎ取り，周りのフィリスティア人の地に人をやって，彼らの偶像の家々や民に告げ知らせた。**10** 最後に，彼らはその武具をアシュトレテの像の家に置き，その遺体はベト・シャンの城壁にくくり付けた。**11** そしてヤベシュ・ギレアデの住民はサウルについて，フィリスティア人がしたことを聞くようになった。**12** すると直ちに，勇敢な人々がみな立ち上がり，夜通し進んで行って，サウルの遺体とその息子たちの遺体をベト・シャンの城壁から取り外し，ヤベシュに来て，そこでこれを焼いた。**13** それから彼らはその骨を取り，ヤベシュのぎょりゅうの木の下に葬り，七日間断食をした。

第31章

ア サI 22:17; サII 1:14; 詩 105:15
イ 出 20:13; サII 17:23; 王I 16:18; 代I 10:4; マタ 27:5
ウ サI 26:10; 代I 10:13; ホセ 13:11
エ 代I 10:5
オ サI 28:19; 代I 10:6
カ 申 28:25; サI 13:6
キ 民 33:56; 申 28:33; 代I 10:7
ク 代I 10:8; 代II 20:25

第二欄

ア サI 28:4; サI 31:1; サII 1:6; サII 21:12
イ サI 17:51; 代I 10:9
ウ 裁 16:23
エ サII 1:20
オ サI 21:9; 代I 10:10
カ 裁 2:13
キ ヨシ 17:11; 裁 1:27; サII 21:12
ク サI 11:1; サII 2:4; サII 21:12; 代I 10:11
ケ アモ 6:10
コ サII 21:12

サ 創 21:33; サI 22:6; 代I 10:12; シ 創 35:8; サII 2:5; ス 創 50:10。

サムエル記 第二

または，ギリシャ語セプトゥアギンタによれば，
列王記 第二

1 そして，サウルの死後，ダビデがアマレク人を討ち倒して帰って来たとき，ダビデは二日間チクラグにとどまっていたのである。**2** そして，三日目のこと，見よ，ひとりの人が陣営から，サウルのところからやって来た。その衣は引き裂かれ，頭には泥をかぶっていた。そして，ダビデのもとに来ると，彼は直ちに地にひれ伏して，平伏するのであった。

3 次いでダビデは彼に言った，「どこから来たのか」。すると，彼は言った，「イスラエルの陣営から逃れてまいりました」。**4** そしてダビデはさらに言った，「事態はどうなったか。どうか，話してくれ」。これに対して彼は

第1章

ア サI 30:17
イ サI 27:6; サI 30:26
ウ サII 4:10
エ 創 37:29; 民 14:6; ヨシ 7:6
オ サI 4:12

第二欄

ア サI 25:23; サII 14:4

言った，「民は戦いから逃げ，民の多くも倒れて死に[ア]，それにサウル[イ]とその子ヨナタン[ウ]までも死にました」。 **5** それで，ダビデは自分と話していたその若者に言った，「あなたはサウルが，またその子ヨナタンが死んだことをどうして実際に知っているのか[エ]」。 **6** そこで，彼と話していたその若者は言った，「わたしは図らずもたまたまギルボア山[オ]にいましたが，そこでサウルがその槍[カ]にもたれていました。そして，ご覧ください，兵車の御者や馬に乗った者たちが彼に追いついていました[キ]。 **7** 彼は振り返ってわたしを見ると，今度はわたしを呼びましたので，わたしは，『はい，ここにおります』と言いました。 **8** すると彼はさらに言いました，『お前はだれだ』。そこでわたしは言いました，『わたしはアマレク人[ク]です』。 **9** すると彼は言いました，『どうか，わたしの上に立って，まさしくわたしを殺してくれ。けいれんがわたしを捕らえているのだ。わたしの魂[ケ]はすべてなおわたしの内にあるからだ』。 **10** そこでわたしは彼の上に立ち，まさしく彼を殺しました[コ]。彼は倒れたからには生きることができないと分かったからです。それから，わたしはその頭にあった王冠[サ]と，その腕にあった腕輪を取りました。それらをここに，我が主のもとに持って来るためでした」。

11 ここにおいてダビデは自分の衣をつかんで，これを引き裂いた[シ]。彼と共にいた人々もやはり皆，そのようにした。 **12** そして彼らはサウルと，その子ヨナタンと，エホバの民と，またイスラエルの家のことで悼み[ア]悲しんで泣き[イ]，夕方まで断食した[ウ]。彼らが剣に倒れたからである。

13 さて，ダビデは自分と話していたその若者に言った，「あなたはどこの者か」。すると彼は言った，「わたしはアマレク人[エ]で，外人居留者の子です」。 **14** それでダビデは彼に言った，「あなたが手を出してエホバの油そそがれた者[オ]を滅びに陥れることを恐れなかったとは[カ]，どうしたことか」。 **15** そこで，ダビデは若者の一人を呼んで言った，「近寄れ。これに襲いかかれ」。こうして，彼を討ち倒したので，彼は死んだ[キ]。 **16** ダビデはそのとき彼に言った，「あなたに対する血の罪は，あなたの頭に降り懸かれ[ク]。あなたの口があなたに対して証言[ケ]し，『わたしがまさしく，エホバの油そそがれた者を殺しました[コ]』と言ったからだ」。

17 次いでダビデは，サウルとその子ヨナタン[サ]のために次の哀歌を詠唱[シ]し， **18** ユダの子ら[ス]は「弓[セ]」を教わるようにと言った。見よ，それはヤシャルの書[ソ]に記されている。

19「イスラエルよ，麗しいものがお前
　の高き所で打ち殺された[タ]。
　ああ，力のある者たちは倒れた。
20 あなた方はこれをガトで告げるな[チ]。
　アシュケロンのちまたで告げ知
　　らせるな[ツ]。
　フィリスティア人の娘たちが歓ぶ
　　ことのないためだ。
　割礼を受けていない者たちの娘ら

第１章
ア サI 31:1
イ サI 31:6　代I 10:4
ウ サI 31:2　代I 10:6
エ 箴 14:15　箴 25:2
オ サI 28:4　代I 10:1
カ サI 18:10　サI 19:9　サI 22:6　サI 26:12
キ サI 31:3　代I 10:3
ク 出 17:16　民 24:20　申 25:19　サI 15:20　サI 30:1　サI 30:18
ケ 創 2:7
コ サI 31:4　詩 5:6　ヨハ 8:44
サ 王II 11:12
シ サII 3:31　サII 13:31　代II 34:27　使徒 14:14

第二欄
ア サI 31:1　サII 1:4
イ 申 34:8
ウ サI 31:13
エ サII 1:8
オ サI 24:6　サI 26:9　詩 105:15
カ 民 12:8　サI 31:4
キ サII 4:10　王I 2:25
ク ヨシ 2:19　裁 9:24　サII 4:11　王I 2:37　エゼ 18:13　使徒 18:6
ケ 箴 19:5　箴 21:28
コ サII 1:10
サ サI 31:6
シ サII 3:33　代II 35:25
ス 創 49:8　サI 30:26
セ サI 20:36　サI 31:3　サII 1:22
ソ ヨシ 10:13
タ サI 31:8　哀 2:1
チ 申 32:27　サI 31:9
ツ ヨシ 13:3　裁 16:23　サI 6:17

が歓喜することのないためだ。[ア]

21 ギルボアの山々よ[イ]，お前たちの上に，露も，雨も下るな。聖なる寄進物の野[ウ]もなくなれ。
そこで，力のある者たちの盾が汚されたからだ。
サウルの盾が。ゆえに油をもって油そそがれた[エ]者はだれもいなかった。

22 打ち殺された者たちの血から，力のある者たちの脂から，
ヨナタンの弓は引き返さなかった[オ]。
サウルの剣も功を奏さずに帰ることはなかった[カ]。

23 サウルもヨナタン[キ]も，その生きている間，愛すべき人，快い人たちで，
その死ぬときも，ふたりは離れなかった[ク]。
鷲よりも速く[ケ]，
ライオンよりも力強かった[コ]。

24 イスラエルの娘たち，サウルのために泣け。
彼は美しい装飾品の付いた緋色[の衣]をお前たちにまとわせ，
お前たちの衣服に金の飾りを付けてくれた[サ]。

25 ああ，力のある者たちは戦いのさなかに倒れた[シ]。
ヨナタンはお前の高き所で打ち殺された[ス]！

26 わたしの兄弟ヨナタン，わたしはあなたのために苦しんでいる。
あなたはわたしにとって非常に快い人だった[セ]。
あなたの愛はわたしにとって女の愛よりもすばらしかった[ア]。

27 ああ，力のある者たちは倒れた[イ]。
戦いの武器は滅びうせた！」

2 そして，その後，ダビデはエホバに伺って[ウ]，こう言ったのである。「わたしはユダの都市の一つへ上って行きましょうか」。するとエホバは彼に言われた，「上って行け」。そしてダビデはさらに言った，「どこへ上って行きましょうか」。すると，言われた，「ヘブロンへ[エ]」。 **2** そこでダビデは，またその二人の妻，エズレル人の女アヒノアム[オ]とカルメル人ナバルの妻アビガイル[カ]も，そこへ上って行った。 **3** またダビデは，共にいた人々[キ]を，各々その家の者と一緒に連れ上った。彼らはヘブロン[地方]の諸都市に住むようになった。 **4** そこへ，ユダの人々[ク]がやって来て，そこでダビデに油をそそいで[ケ]ユダの家の王とした[コ]。

そして，人々は来てダビデに告げて言った，「ヤベシュ・ギレアデの人々がサウルを葬りました」。 **5** ゆえにダビデはヤベシュ・ギレアデ[サ]の人々に使者を遣わし，彼らにこう言った。「あなた方がエホバに祝福されますように[シ]。それは，あなた方の主に，サウルに対してこのような愛ある親切を表わして[ス]，これを葬った[セ]からです。 **6** それで今，エホバが愛ある親切[ソ]と信頼できることをあなた方に対して表わしてくださいますように。わたしもまた，こうした善良さをあなた方に表わしましょう。あなた方がこの事をしたから

第１章
ア 申 28:37
イ サI 31:1　代I 10:1
ウ レビ 27:16
エ イザ 21:5
オ サI 18:4　サI 20:20
カ サI 14:47
キ サI 18:1
ク サI 31:6　代I 10:6
ケ ヨブ 9:26　エレ 4:13　哀 4:19　ハバ 1:8
コ 裁 14:18　箴 30:30
サ 創 24:53
シ サII 1:19
ス サI 31:8　サII 1:19
セ サI 18:1

第二欄
ア ルツ 1:17　サI 18:3　サI 19:2　サI 20:17　サI 20:41　サI 23:16　箴 17:17　箴 18:24
イ サII 1:19

第２章
ウ 民 27:21　裁 1:1　サI 28:6　サI 30:8
エ 創 23:2　民 13:22　ヨシ 14:14　ヨシ 20:7　ヨシ 21:11　ヨシ 21:12　サI 30:31　サII 5:1　王I 2:11
オ サI 25:43　サI 30:5
カ サI 25:42
キ サI 22:2　サI 27:2　代I 12:1
ク 創 49:10　サII 19:11　サII 19:42
ケ サI 16:13
コ サI 15:28　サII 5:5　代I 11:3
サ サI 31:11
シ ルツ 3:10
ス サI 15:6　箴 19:22　ホセ 6:6　ミカ 6:8
セ サI 31:13
ソ サII 15:20　詩 40:11　詩 57:3

です。 **7** それで今，あなた方の手を強くし，勇敢な者となりなさい。あなた方の主サウルは死んだのですから。それに，ユダの家はわたしに油をそそいで彼らの王としたのです」。

8 一方サウルに属していた軍の長，ネルの子アブネルは，サウルの子，イシ・ボセテを取り，これを連れてマハナイムに渡り，**9** 彼をギレアデとアシュル人とエズレル，エフライムとベニヤミン，およびイスラエル，そのすべての王にした。 **10** サウルの子イシ・ボセテは，イスラエルの王となったとき四十歳で，二年間王として支配した。ただ，ユダの家だけはダビデに従う者となった。 **11** そして，ダビデがヘブロンでユダの家の王となった日数は，七年六か月であった。

12 やがて，ネルの子アブネルと，サウルの子イシ・ボセテの僕たちはマハナイムを出てギベオンへ行った。 **13** 一方ツェルヤの子ヨアブと，ダビデの僕たちは，出て行って，後にギベオンの池のほとりで相会した。一方の者は池のこちら側に，他方の者は池の向こう側に座っていた。 **14** ついにアブネルはヨアブに言った，「どうか，若者たちを立ち上がらせ，我々の前で闘技をさせようではないか」。これに対してヨアブは言った，「立ち上がらせよ」。 **15** それで彼らは立ち上がり，数を合わせて渡って行った。ベニヤミンとサウルの子イシ・ボセテに属する十二人と，ダビデの僕のうちからの十二人であった。 **16** そして彼らは互いに頭につかみかかり，各々の剣で相手のわき腹を[刺した]ので，一緒に倒れた。それで，その場所はヘルカト・ハツリムと呼ばれるようになったが，それはギベオンにある。

17 そして，その日，戦いははなはだ激しくなり，アブネルとイスラエルの人々はついにダビデの僕たちの前に撃ち破られた。 **18** ところで，そこに，ツェルヤの三人の息子，ヨアブ，アビシャイ，アサエルがいた。アサエルは足が速く，原野にいる一頭のガゼルのようであった。 **19** それで，アサエルはアブネルの跡を追って行った。そして，アブネルを追うのをやめて右にも左にも行こうとしなかった。 **20** ついに，アブネルは後ろを振り向いて言った，「お前なのか，アサエル」。それに対して彼は言った，「わたしだ」。 **21** するとアブネルは彼に言った，「右か左に向きを変えて，若者の一人をお前のものとして捕らえ，それからはぎ取るものを自分のものとして取れ」。ところが，アサエルは彼を追うのをやめてわきへそれることを望まなかった。 **22** それで，アブネルはもう一度アサエルに言った，「わたしを追うのをやめて，向きをわきへそらせろ。どうしてわたしがお前を地に討ち倒してよかろうか。そうなれば，わたしはどうしてお前の兄弟ヨアブに向かってわたしの顔を上げられよう」。 **23** それでも，彼はどうしてもわきへそれようとしなかった。それで，アブネルはとうとう槍の石突きで彼の腹部を突き刺したの

第2章

ア サⅠ 9:7　サⅡ 10:2　箴 11:10
イ サⅡ 10:12
ウ 創 49:10　サⅡ 2:4
エ サⅠ 14:50　サⅠ 17:55　サⅠ 26:5　サⅡ 4:1　王Ⅰ 2:5　代Ⅰ 26:28
オ サⅡ 3:7　サⅡ 4:5　サⅡ 4:12
カ 創 32:2　ヨシ 13:30　サⅡ 17:24
キ 民 32:1　ヨシ 13:11
ク ヨシ 19:18
ケ ヨシ 16:5
コ ヨシ 18:11
サ サⅡ 2:4
シ サⅡ 5:5　王Ⅰ 2:11　代Ⅰ 3:4　代Ⅰ 29:27
ス サⅡ 2:8
セ ヨシ 10:1　ヨシ 10:12　ヨシ 18:25　ヨシ 21:17　サⅡ 20:8　王Ⅰ 3:5　代Ⅰ 14:16　代Ⅱ 1:3　イザ 28:21
ソ 代Ⅰ 2:16
タ サⅡ 8:16　サⅡ 20:23　王Ⅰ 1:7
チ サⅡ 2:8

第二欄

ア サⅡ 2:12
イ サⅡ 2:8
ウ 代Ⅰ 2:16
エ サⅡ 10:7　サⅡ 18:2　サⅡ 24:2　王Ⅰ 11:15　代Ⅰ 11:6
オ サⅠ 26:6　サⅡ 10:10　サⅡ 20:6　代Ⅰ 11:20　代Ⅰ 19:11
カ サⅡ 3:27　サⅡ 23:24　代Ⅰ 11:26　代Ⅰ 27:7
キ 代Ⅰ 12:8　歌 2:17　歌 8:14
ク 数 14:19　代Ⅱ 20:25
ケ 箴 29:1　伝 6:10

で，槍は彼の背後から突き出た。彼はそこで倒れ，その場で死んだ。そして，アサエルが倒れて死んだ場所に来た者はみな立ち止まるのであった。

24 そして，ヨアブとアビシャイもアブネルの跡を追って行った。日が沈むころ，彼らは，ギベオンの荒野への道のほとりのギアハの前にあるアマの丘に来た。 **25** そしてベニヤミンの子らはアブネルの後ろに集まり，彼らは一団となって，一つの丘の頂上に立っていた。 **26** すると，アブネルはヨアブに呼びかけて言った，「剣は果てしなく食らうのか。しまいにはひどいことになるのを本当に知らないのか。それで，いつになったら，民にその兄弟たちを追うのをやめて引き返すよう言うつもりか」。 **27** そこで，ヨアブは言った，「[まことの]神は生きておられる。もしもお前が話さなかったなら，朝になって初めて，民は各々自分の兄弟を追うのをやめて引き上げたことだろう」。 **28** そこでヨアブは角笛を吹いたので，民は皆止まり，それ以上イスラエルの跡を追い続けることをせず，もはや戦いを再開することはなかった。

29 アブネルとその部下は，その夜ずっとアラバを通って行き，ヨルダンを渡り，渓谷全域を通って行って，ついにマハナイムに来た。 **30** 一方ヨアブは，アブネルを追うのをやめて引き返し，民すべてを集めることにした。すると，ダビデの僕たちのうち十九人とアサエルがいなくなっていた。 **31** それでも，ダビデの僕たちは，ベニヤミンの，それもアブネルの部下の者たちを討ち倒していた ― 三百六十人が死んでいたのである。 **32** そこで彼らはアサエルを運び，ベツレヘムにある彼の父の埋葬所に葬った。次いでヨアブとその部下は一晩中進んで行き，ヘブロンで彼らに夜が明けた。

3 そして，サウルの家とダビデの家との間の戦いは長引いた。ダビデはますます強くなってゆき，サウルの家はますます衰えていった。

2 その間に，ヘブロンでダビデに息子たちが生まれた。その長子はエズレル人の女アヒノアムによるアムノンであった。 **3** そして，その二番目[の子]はカルメル人ナバルの妻アビガイルによるキルアブで，三番目[の子]はゲシュルの王タルマイの娘マアカの子アブサロムであった。 **4** そして四番目[の子]はハギトの子アドニヤで，五番目[の子]はアビタルの子シェファトヤであった。 **5** また，六番目[の子]はダビデの妻エグラによるイトレアムであった。これらはヘブロンでダビデに生まれた者たちであった。

6 そして，サウルの家とダビデの家との間の戦いが続いていたとき，アブネルは，サウルの家でその立場を引き続き強化していたのである。 **7** ところで，サウルには，アヤの娘で，名をリツパというそばめがいた。後に，イシ・ボセテはアブネルに言った，「どういう訳であなたはわたしの父のそばめと関係を持ったのか」。 **8** すると，ア

第2章
ア サⅠ 3:27
サⅡ 4:6
サⅡ 20:10
イ サⅡ 20:12
ウ サⅡ 2:12
エ サⅡ 11:25
イザ 1:20
エレ 2:30
エレ 12:12
エレ 46:10
オ 箴 17:14
カ 使徒 7:26
キ サⅠ 25:26
王Ⅰ 2:24
王Ⅱ 2:2
ク 箴 20:18
ルカ 14:31
ケ サⅠ 13:3
サⅡ 18:16
サⅡ 20:22
コ 申 1:7
ヨシ 12:3
サ 創 32:10
ヨシ 4:1
シ 創 32:2
ヨシ 21:38
サⅡ 2:8
サⅡ 17:24

第二欄
ア サⅡ 2:26
イ サⅡ 2:18
代Ⅰ 2:15
代Ⅰ 2:16
ウ 創 35:19
裁 17:7
ルツ 1:19
ルツ 4:11
サⅠ 16:1
エ 創 47:30
裁 8:32
裁 16:31
サⅡ 17:23
サⅡ 19:37
オ サⅡ 2:1
サⅡ 2:3
代Ⅰ 11:1

第3章
カ 王Ⅰ 14:30
王Ⅰ 15:16
キ サⅠ 15:28
サⅠ 24:20
サⅠ 26:25
ヨブ 17:9
ク サⅡ 2:17
ケ 代Ⅰ 3:4
コ 詩 127:3
サ サⅠ 25:43
シ サⅡ 13:1
ス サⅠ 25:42
セ 代Ⅰ 3:1
ソ サⅡ 13:37
タ サⅡ 15:12
チ 代Ⅰ 3:2
ツ 王Ⅰ 1:5
テ 代Ⅰ 3:3
ト 代Ⅰ 3:3
ナ サⅡ 2:8
ニ サⅡ 21:11
ヌ サⅡ 21:8
ネ サⅡ 2:10

ノ サⅡ 16:21; サⅡ 16:22; 王Ⅰ 2:22; 箴 9:7。

ブネルはイシ・ボセテの言葉に非常に怒ってこう言った。「わたしはユダに属する犬の頭ですか。今日，わたしはあなたの父上サウルの家に対して，またその兄弟とその個人的な友人たちに愛ある親切を表わしており，あなたをダビデの手に陥らせないようにしてきました。それなのに，あなたは今日，女に関する過ちを弁明するようわたしに求めるのです。 **9** 神がアブネルにそのようになさり，重ねてそのようになさるように。もし，エホバがダビデに誓われた通り，わたしがそのように彼にしないとすれば。 **10** それは，サウルの家から王国を移し，ダビデの王座をダンからベエル・シェバまでイスラエルとユダの上に確立するということです」。 **11** それで，彼はもはや一言もアブネルに答えて言うことができなかった。彼を恐れたからである。

12 それゆえアブネルは，その場で使者をダビデのもとにやって言った，「この土地はだれのものでしょう」。さらにこう言った。「どうか，わたしと契約を結んでください。ご覧なさい，わたしの手はあなたと共にあります。全イスラエルをあなたの側に向けさせるためです」。 **13** これに対して彼は言った，「よろしい！　わたしがあなたと契約を結ぼう。ただし，わたしはあなたに一つの事を求める。と言うのは，『あなたはわたしの顔を見に来るとき，まずサウルの娘ミカルを連れて来るのでなければ，わたしの顔を見ることはできない』」。 **14** さらに，ダビデはサウルの子イシ・ボセテに使者を遣わして言った，「わたしがフィリスティア人の百の包皮で婚約した，わたしの妻ミカルを，どうか引き渡して頂きたい」。 **15** それでイシ・ボセテは人をやって，彼女をその夫，ライシュの子パルティエルから取り上げた。 **16** しかし，その夫は彼女と共に歩き続け，バフリムまで彼女に従って歩きながら泣いていた。それから，アブネルは彼に，「さあ，帰れ！」と言った。そこで彼は帰った。

17 その間に，アブネルによりイスラエルの年長者たちと連絡が取られており，こう言った。「昨日も，それ以前も，あなた方はダビデを自分たちの王として求めていることを示してきた。 **18** それで今，そうしなさい。エホバがダビデに，『わたしの僕ダビデの手によって，わたしはわたしの民イスラエルをフィリスティア人の手，およびそのすべての敵の手から救おう』と言われたからだ」。 **19** それから，アブネルはベニヤミンの耳にも語り，その後アブネルはまた，行って，イスラエルの目とベニヤミンの全家の目に善いことすべてを，ヘブロンでダビデの耳に語った。

20 アブネルが，その二十人の部下と共に，ヘブロンのダビデのもとに来ると，ダビデはアブネル，および彼と共にいた部下たちのために宴を設けた。 **21** そこで，アブネルはダビデに言った，「立ち上がって，行って，王なる我が主のもとに全イスラエルを集めさせてください。彼らがあなたと契約を結び，あなたがまさしく，ご自分の魂の渇

第3章
ア 箴 9:8
イ サI 17:43　サI 24:14　サII 16:9
ウ ルツ 1:17　サI 3:17　サI 14:44
エ サI 15:28　サI 28:17　代I 12:23　詩 78:70　詩 89:20
オ 裁 20:1　サII 17:11　サII 24:2　王I 4:25
カ サII 3:39　箴 29:25
キ サII 5:3　代I 11:3　使徒 13:22
ク サI 18:20　サI 18:27　サI 19:11　サI 25:44　代I 15:29
ケ 創 43:3　創 44:26

第二欄
ア サII 2:10
イ サI 18:25　サI 18:27
ウ サI 25:44
エ サII 16:5　サII 17:18　王I 2:8
オ サII 5:2　代I 11:2
カ サI 13:14　サI 15:28　サI 16:1　サI 16:13　詩 89:3　詩 89:20　詩 132:17　使徒 13:22
キ サI 10:20　サI 10:21　代I 12:29
ク 創 26:30

望するものすべての王となられるためです[ア]」。それで,ダビデはアブネルを送り出し,彼は安心して出かけて行った[イ]。

22 ところが,見よ,ダビデの僕たちとヨアブが襲撃から戻って来るところであった。彼らが携えて来た分捕り物[ウ]はおびただしかった。しかしアブネルは,ヘブロンのダビデのもとにはいなかった。[ダビデ]は彼を送り出し,彼は安心して出て行ったからである。23 そして,ヨアブ[エ]と彼と共にいた軍隊がみな入って来ると,人々は今度はヨアブに報告して言った,「ネル[オ]の子アブネ[カ]ルが王のもとに来ましたが,[王]は彼を送り出したので,彼は安心して出て行きました」。24 それで,ヨアブは王のところに行ってこう言った。「何ということをなさったのですか[キ]。ご覧なさい,アブネルがあなたのところに来たのです。どうして彼を送り出して,首尾よく去って行くままになさったのですか。25 あなたはネルの子アブネルを,つまり彼が来たのはあなたをだましてあなたの出入りを知り[ク],あなたのしておられることをみな知るためである[ケ]ことをよくご存じです」。

26 こうして,ヨアブはダビデのもとから出て行き,使者たちをやってアブネルを追わせ,彼らはシラの水溜めのところから彼を引き返らせた[コ]。ダビデは,そのことを知らなかった。27 アブネルがヘブロン[サ]に戻ったとき,今度はヨアブが彼と静かに話そうと彼をわきへ,門の内側へ連れ込んだ[シ]。ところが,そこで彼の腹部を突き刺した[ス]ので,彼は[ヨアブ]の兄弟アサエルの血[ア]のために死んだ。28 後で,ダビデはそのことを聞くと,直ちにこう言った。「わたしとわたしの王国は,エホバの見地からは,ネルの子アブネルに対する血の罪[イ]については定めのない時までも罪がない。29 それはヨアブの頭[ウ]とその父の全家に翻って降り懸かるように。ヨアブの家からは,漏出のある者[エ],らい病人[オ],回る錘をつかむ者[カ],剣に倒れる者,パンに事欠く者[キ]が絶えないように[ク]!」 30 ヨアブとその兄弟アビシャイ[ケ]は,[アブネル]がギベオンでの戦いで[コ]彼らの兄弟アサエルを殺したために,アブネルを殺したのである[サ]。

31 それから,ダビデはヨアブと彼と共にいたすべての民に言った,「あなた方の衣を引き裂き[シ],粗布を結わえつけ[ス],アブネルの前で悼み悲しみなさい」。ダビデ王もその寝いすの後に付いて行くのであった。32 そして,彼らはヘブロンでアブネルの埋葬を行なった。王はアブネルの埋葬所で声を上げて泣き,民もみな泣きだした[セ]。33 そして王はさらにアブネルのために詠唱してこう言った。

「無分別な者[ソ]の死のように,アブネル
　は死ななければならないのか。
34 あなたの手は縛られたものでは
　なく[タ],
あなたの足は銅の足かせにつな
　がれてはいなかった[チ]。
不義の子らの前に倒れる者のよ
　うに[ツ],あなたは倒れた」。

すると民は皆,また彼のために泣いた[テ]。

第3章
ア 申 14:26; 王I 11:37; 詩 20:4
イ ロマ 12:18
ウ サI 30:22; サI 30:24
エ サII 8:16
オ サI 14:51
カ サI 14:50; サI 20:25; サII 2:8; サII 2:22
キ サII 19:6
ク 民 27:17; 申 28:6; サI 29:6; 詩 121:8; イザ 37:28
ケ 創 42:12; 創 42:16
コ 箴 26:24
サ サII 2:1; サII 3:20
シ 詩 55:21; 箴 26:23; 箴 26:25
ス 申 27:24; 王I 2:5

第二欄
ア サII 2:22; サII 2:23
イ 創 4:10; 創 9:6; 出 21:12; 民 35:21; 民 35:33; 申 21:9
ウ 申 32:43; 裁 9:57; サII 1:16; 王I 2:37; 詩 7:16; 詩 55:23; 詩 94:23; 箴 5:22; 箴 28:17
エ レビ 15:2; 民 5:2
オ レビ 13:44; 王II 5:27
カ レビ 21:18
キ 申 27:24; 詩 109:10
ク 出 34:7
ケ サII 2:24
コ レビ 19:18; サII 2:23; ロマ 12:19
サ サII 2:8; サII 2:14; サII 3:27
シ ヨシ 7:6; サII 1:11
ス 創 37:34; 王II 19:1
セ サI 30:4; サII 1:12
ソ サII 13:13
タ 詩 107:10
チ 裁 16:21
ツ 王I 2:32
テ 伝 7:2

35 後に,民は皆,なおその日のうちに,慰めのためのパン[ア]をダビデに与えようとしてやって来たが,ダビデは誓って言った,「もし,日が沈む前[イ]に,わたしがパンでも,ほかの何物でも味見するならば,神がわたしにそのようになさり[ウ],重ねてそのようになさるように!」 36 そして,民も皆,それを認め,それは彼らの目に善かった。すべて王のしたことと同様,それはすべての民の目に善かった[エ]。 37 それで,すべての民および全イスラエルはその日,ネルの子アブネルを殺したことは,王から出たのではないことを知るようになった[オ]。 38 そして,王はさらにその僕たちに言った,「あなた方は,今日,イスラエルでひとりの君,大いなる者が倒れたことを知らないのか[カ]。 39 それで,わたしは今日,王として油そそがれてはいるが弱いのだ[キ]。これらの人々,ツェルヤの子ら[ク]は,わたしにとっては手ごわ過ぎる[ケ]。エホバが,悪いことをする者にはその者の悪にしたがって報いてくださるように[コ]」。

4 サウルの子[サ]はアブネルがヘブロン[シ]で死んだことを聞くと,その手は弱々しくなり[ス],イスラエル人も皆,動揺した。 2 ときに,サウルの子に属していた略奪隊[セ]の長である二人の人がいた。一人の名をバアナ,もう一人の名をレカブといい,ベニヤミンの子らの,ベエロト人リモンの子らであった。ベエロト[ソ]もまた,かつてはベニヤミンの一部として数えられていたからである。 3 そして,ベエロト人はギタイム[タ]に逃げ去って行き,そこで外人居留者となって今日に至っている。

4 さて,サウルの子ヨナタン[ア]には,足のなえた息子[イ]がひとりいた。その子は,サウルとヨナタンについての報告がエズレル[ウ]から来たとき,五歳であった。そこで,その乳母はその子を抱いて逃げだしたが,彼女が慌てふためいて逃げていたときに,その子は落ちて足が不自由になったのである。その名はメピボセテ[エ]といった。

5 ときに,ベエロト人リモンの子ら,レカブとバアナは,日が暑くなったころ,イシ・ボセテの家[オ]にやって来たが,彼は昼寝をしていた。 6 そして見よ,彼らは小麦を持って行く者のように家の真ん中に入り,彼の腹部を突き刺した[カ]。レカブとその兄弟バアナ[キ]は,発覚を免れた。 7 ふたりが家の中に入ったとき,彼は奥の寝室で寝いすの上に横たわっていたので,彼を討って殺し[ク],その後,彼の首をはね[ケ],その首を取って,一晩中,アラバへの道を歩いた[コ]。 8 ついに,彼らはイシ・ボセテの首をヘブロンのダビデのもとに持って来て,王に言った,「ここに,あなたの魂を捜し求めた[サ]あなたの敵[シ]サウルの子イシ・ボセテの首があります。エホバは今日,我が主,王のために,サウルとその子孫に復しゅうをされる[ス]のです」。

9 ところが,ダビデはベエロト人リモンの子ら,レカブとその兄弟バアナに答えて言った,「わたしの魂[セ]をあらゆる苦難[ソ]から請け戻してくださった[タ]エ

第3章
ア エレ 16:7 エゼ 24:17
イ 裁 20:26 サII 1:12
ウ ルツ 1:17
エ サII 2:10
オ サII 3:28 王I 2:5
カ サI 14:50 サII 2:8 サII 3:12
キ サII 2:4
ク 代I 2:16
ケ サII 19:13 サII 20:10 サII 20:23
コ サII 3:29 王I 2:6 王I 2:34 詩 28:4 詩 62:12 ガラ 6:7

第4章
サ サII 2:8 サII 3:7
シ サII 3:27
ス サII 17:2 エズ 4:4 イザ 13:7
セ 王II 5:2 王II 6:23
ソ ヨシ 9:17 ヨシ 18:25
タ ネヘ 11:33

第二欄
ア サI 20:16
イ サII 9:3
ウ サI 29:1 サI 29:11
エ サII 9:13 代I 8:34 代I 9:40
オ サII 2:8 サII 3:7
カ サII 2:23 サII 3:27 サII 20:10
キ サII 4:2
ク 代II 24:25 代II 33:24
ケ サI 17:54 サI 31:9 王II 10:6 マル 6:28
コ サII 2:10
サ サI 20:1 サI 20:33 サI 23:15
シ サI 18:11 サI 18:29 サI 19:2
ス 申 32:35 サII 22:48 ロマ 12:19
セ 詩 71:23
ソ 王I 1:29 詩 34:7
タ サI 24:12 サI 26:25 サII 12:7

ホバは生きておられる。[ア] **10** わたしに報告して，[イ]『ご覧なさい，サウルは死にました』と言う者がいて，その者は自分の目には良い知らせをもたらす者のようになったが，わたしはこれを捕まえ，使者の報酬を与えてしかるべきだったが，わたしはこれをチクラグで殺した。[ウ] **11** まして，邪悪な者どもが，[エ] ひとりの義人をその家で，しかもその寝床の上で殺したときはなおさらではないか。だから今，わたしは彼の血をお前たちの手に求め，[オ] お前たちを地から一掃すべきではないか」。[カ] **12** そこで，ダビデは若者たちに命じたので，彼らはふたりを殺し，[キ] その手足を切り離して，これをヘブロンの池のほとりでつるした。[ク] しかしイシ・ボセテの首は，彼らはこれを取って，ヘブロンのアブネルの埋葬所[ケ] に葬った。

5 やがて，イスラエルのすべての部族がヘブロン[コ]のダビデ[サ]のもとに来て言った，「ご覧ください，わたしたちは，あなたの骨肉[シ]です。 **2** 昨日も，またサウルがわたしたちの王であったそれ以前[ス]も，あなたがイスラエルを率いて出入りする方となられました。[セ] それにエホバはあなたに言われました，『あなたがわたしの民イスラエルを牧し，[ソ] あなたがイスラエルの指導者[タ]となる』と」。 **3** それで，イスラエルのすべての年長者[チ] はヘブロンの王のもとに来た。ダビデ王はヘブロンでエホバの前に彼らと契約を結んだ。[ツ] その後，彼らはダビデに油をそそいで[テ]イスラエルの王とした。[ト]

4 ダビデは，王となったとき，三十歳であった。彼は四十年間，[ア] 王として支配した。 **5** ヘブロンで彼はユダの王として七年六か月間支配し，[イ] エルサレム[ウ]で三十三年間，全イスラエルとユダの王として支配した。 **6** そこで，王とその部下はエルサレムへ，その地に住むエブス人[エ]を攻めに行ったが，彼らはダビデにこう言いはじめた。「あなたはここに入れない。それどころか，盲人や足のなえた人がまさしくあなたを追い払うだろう」。[オ]「ダビデはここに入れない」と思っていたのである。 **7** それでも，ダビデはシオンのとりでを攻め取った。[カ] これがつまり，“ダビデの都市”[キ] である。 **8** それで，その日，ダビデは言った，「だれでもエブス人を討つ者は，[ク] 地下水道[ケ]によって，ダビデの魂に憎まれている足のなえた人にも盲人にも接触するのだ！」 それゆえに，「盲人や足のなえた人はその家に入れない」と言われている。 **9** それでダビデはそのとりでに住むようになり，これは“ダビデの都市”と呼ばれることになった。ダビデは塚[コ]から内側にかけて周りの至る所で築きはじめた。 **10** こうして，ダビデはますます大いなる者となった。[サ] 万軍の神[シ]エホバは彼と共におられた。[ス]

11 そこで，ティルスの王ヒラム[セ]はダビデのもとに使者[ソ]を，また杉の木[タ]や木の細工師や城壁の石工をも送ってよこした。彼らはダビデのために家を建てはじめた。[チ] **12** そしてダビデは，エホ

タ 代II 2:3; チ サII 7:2。

第4章
ア サII 20:3
イ サII 1:2
ウ サII 1:15
エ サII 4:5; 王I 8:32
オ 創 9:6; 出 21:12; 民 35:16; 民 35:30
カ 出 9:15; 詩 109:15
キ サII 1:15; 詩 55:23
ク 申 21:22
ケ サII 3:32

第5章
コ サII 2:1; サII 2:11
サ 代I 11:1; 代I 12:23
シ 創 29:14; 申 17:15; 裁 9:2; サII 19:12
ス サII 3:17
セ 民 27:17; サI 18:13; サI 25:28
ソ サI 16:1; サII 7:7; 詩 78:71
タ 創 49:10; サI 25:30; サII 6:21; サII 7:8; 代I 28:4
チ 出 3:16; 代I 11:3
ツ 王II 11:17
テ サI 16:13; サII 2:4
ト 使徒 13:22

第二欄
ア 代I 29:27
イ サII 2:11
ウ 創 14:18
エ 出 23:23; ヨシ 15:63; 裁 1:8; 裁 1:21
オ 詩 5:5
カ 代I 11:5
キ サII 12:28; 王I 2:10; ネヘ 12:37
ク 代I 11:6
ケ 王II 20:20; 代II 32:30
コ 王I 9:15; 王I 9:24; 王I 11:27; 代I 11:8; 代II 32:5
サ サI 16:13; サII 3:1; ヨブ 17:9
シ サI 17:45
ス 詩 46:7; ロマ 8:31
セ 王I 5:1; 王I 5:8; 代I 14:1
ソ 王I 20:9

バが彼をイスラエルの王として堅く立て，ご自分の民イスラエルのために彼の王国を高められたことを知るようになった。

13 その間に，ダビデは，ヘブロンから来た後，エルサレムからさらにそばめや妻たちをめとった。ダビデにはさらに息子や娘たちが生まれた。 **14** そして，これらはエルサレムでダビデに生まれた者たちの名である。すなわち，シャムア，ショバブ，ナタン，ソロモン， **15** イブハル，エリシュア，ネフェグ，ヤフィア， **16** エリシャマ，エルヤダ，エリフェレト。

17 ときに，フィリスティア人は，人々がダビデに油をそそいでイスラエルの王としたことを聞くようになった。そこでフィリスティア人は皆，ダビデを捜し求めて上って来た。ダビデはそれを聞くと，近寄りにくい所に下って行った。 **18** するとフィリスティア人のほうは，入って来て，レファイムの低地平原で歩き回っていた。 **19** そこで，ダビデはエホバに伺って，こう言いだした。「私はフィリスティア人に向かって攻め上りましょうか。あなたは彼らを私の手に渡してくださるでしょうか」。するとエホバはダビデに言われた，「上って行け。わたしは必ずフィリスティア人をあなたの手に渡すから」。
20 それで，ダビデはバアル・ペラツィムに行き，そこでダビデは彼らを討ち倒した。そうして彼は言った，「エホバは，水による破れ目のように，わたしの敵をわたしの前に打ち破られた」。それゆえに，彼はその場所の名をバアル・ペラツィムと呼んだ。 **21** そこで，彼らはそこに自分たちの偶像を捨てたので，ダビデとその部下はそれを取り去った。

22 その後，フィリスティア人はもう一度上って来て，レファイムの低地平原で歩き回った。 **23** そこで，ダビデはエホバに伺ったところ，こう言われた。「あなたは上って行ってはならない。彼らの後ろに回って行け。あなたはバカの茂みの前で彼らに向かって行くように。 **24** そして，バカの茂みのてっぺんで行進の音が聞こえたなら，そのとき，あなたは果敢に行動するように。そのとき，エホバは，フィリスティア人の陣営[の者]を討ち倒すため，あなたより先に出ているからである」。
25 そこでダビデは，エホバが彼に命じた通り，そのようにして，ゲバからゲゼルに至るまでフィリスティア人を討ち倒した。

6 次いでダビデは再び，イスラエルのすべての精鋭，三万人を集めた。
2 そこで，ダビデおよび彼と共にいた民すべては，[まことの]神の箱をバアレ・ユダから運び上ろうとして，立ち上がってそこに行った。それは名，すなわちケルブたちの上に座しておられる万軍のエホバの名をもってとなえられている。 **3** ところが，彼らは[まことの]神の箱を新しい車の上に載せた。丘の上にあったアビナダブの家から，

第5章
ア サII 7:16; 代I 14:2; 詩 41:11; 詩 89:21
イ 王I 10:9; 代II 2:11
ウ 詩 89:27
エ 創 25:6; サII 15:16; 代I 3:9
オ 代I 14:3
カ 代I 14:4
キ 代I 3:5
ク ゼカ 12:12; ルカ 3:31
ケ サII 12:24
コ 代I 14:5
サ 代I 14:6
シ 代I 3:7
ス 代I 14:7
セ 代I 3:8
ソ サII 5:3; 代I 14:8; 詩 2:2
タ サI 22:1; サI 22:5; サI 24:22; サII 23:14
チ ヨシ 15:8; 代I 11:15; 代I 14:9; イザ 17:5
ツ 民 27:21; サI 23:2; サII 2:1; 代I 14:10; 箴 3:6
テ 裁 20:28; サI 30:8
ト 代I 14:11
ナ サII 22:41; 詩 29:2

第二欄
ア 代I 14:11; イザ 28:21
イ サI 31:9; 詩 115:7; イザ 2:20; ハバ 2:18; コI 8:4
ウ 申 7:5; 申 7:25; 代I 14:12
エ 代I 14:13
オ ヨシ 15:8; サII 5:18; 代I 11:15
カ サI 30:8; サII 5:19; 箴 3:5
キ 代I 14:14; 詩 84:6
ク 裁 7:15; エレ 48:10
ケ 代I 14:15
コ 代I 14:16; 詩 119:4
サ ヨシ 18:24
シ ヨシ 16:10
ス レビ 26:7

第6章 セ サII 5:1; 王I 8:1; 代I 13:1; ソ 代I 13:6; タ サI 7:2; チ 出 25:22; サI 4:4; 詩 80:1; ツ 申 20:4; サI 1:3; サI 15:2; 王I 18:15; 代I 17:24; テ 出 6:3; レビ 24:11; イザ 42:8; ト 出 25:14; 民 7:9; ヨシ 3:14。

それを運ぶためであった。アビナダブ[ア]の子，ウザと[イ]アフヨが新しい車を導いていた。

4 それで彼らは，丘の上にあったアビナダブの家からそれを―[まことの]神の箱と共に運んだ。アフヨは箱の前を歩いていた。 5 そしてダビデとイスラエルの全家はねず材のあらゆる楽器と，たて琴[ウ]と，弦楽器[エ]と，タンバリン[オ]と，シストラムと，シンバル[カ]をもってエホバの前に祝っていた。 6 こうして，彼らはやがてナコンの脱穀場まで来た。するとウザ[キ]は[まことの]神の箱に[手を]出して，それを捕まえた[ク]。牛がひっくり返しそうになったからである。 7 すると，エホバの怒り[ケ]がウザに対して燃え盛り，[まことの]神はその不敬な行為のためにそこで彼を打ち倒された[コ]ので，彼はそこで，[まことの]神の箱のすぐそばで死んだ[サ]。 8 そこでダビデは，エホバがウザに向かって突如憤激されたために怒った。それで，その場所はペレツ・ウザと呼ばれて，今日に至っている[シ]。 9 そしてダビデはその日，エホバを恐れて[ス]，「どのようにしてエホバの箱がわたしのところに来るのだろう」と言いだした[セ]。 10 それで，ダビデはエホバの箱を“ダビデの都市[ソ]”の自分のところに移そうとはしなかった。そこでダビデはそれをギト人[タ]オベデ・エドム[チ]の家に回した。

11 そして，エホバの箱はギト人オベデ・エドムの家に三か月間とどまっていた。エホバはオベデ・エドムとその家の者すべて[ツ]を祝福し続けられた[テ]。

第6章
ア サI 7:1
イ 代I 13:7
ウ サI 16:16
エ サI 10:5
　詩 150:3
オ 出 15:20
　詩 150:4
カ 代I 13:8
　詩 150:5
キ 代I 13:9
ク 民 4:15
　民 4:19
　民 4:20
　代I 15:2
　箴 11:2
　箴 21:24
ケ 民 12:9
　王II 24:20
コ レビ 10:2
　サI 6:19
サ 代I 13:10
シ 代I 13:11
ス サI 6:20
　詩 119:120
セ 代I 13:12
ソ サII 5:7
タ 代I 13:13
チ 代I 13:14
　代I 15:25
ツ 代I 13:14
テ 創 30:27
　創 39:5
　箴 10:22
　マラ 3:10

第二欄
ア 代I 15:25
　詩 24:7
　詩 68:24
イ 民 4:15
　民 7:9
　ヨシ 3:3
　代I 15:2
　代I 15:15
ウ 代I 15:26
エ サI 2:18
　代I 15:27
オ 代I 15:16
　代I 15:28
　詩 47:1
カ 代II 15:14
　詩 150:3
キ 出 37:1
　詩 132:8
ク サI 14:49
　サI 18:20
　サI 18:27
　サII 3:14
ケ エレ 17:9
　マタ 15:19
コ 代I 15:29
サ 代I 15:1
　代I 16:1
　代II 1:4
シ レビ 1:3
ス レビ 3:1
　レビ 19:5
セ 代I 16:2
ソ 王I 8:55
タ 代I 16:3
チ サII 3:36
　ヘブ 13:16

12 ついに，「エホバは，[まことの]神の箱のゆえにオベデ・エドムの家と彼に属する者すべてを祝福された」という報告がダビデ王にもたらされた。そこでダビデは行って，歓びを抱いて[まことの]神の箱をオベデ・エドムの家から“ダビデの都市”まで運び上った[ア]。 13 そして，エホバの箱を担ぐ者たち[イ]が六歩行進すると，彼は直ちに牛と肥えた家畜の犠牲をささげるのであった[ウ]。

14 そして，ダビデはエホバの前に力の限り踊り回っていた。その間ずっと，ダビデは亜麻布のエフォド[エ]をまとっていた。 15 そして，ダビデとイスラエルの全家は，歓声を上げ[オ]，角笛を鳴らしながら[カ]，エホバの箱を運び上っていた[キ]。 16 そして，エホバの箱が“ダビデの都市”に入ったとき，サウルの娘ミカル[ク]が窓から見下ろして，ダビデ王がエホバの前に跳ねたり踊り回ったりしているのを見，心の中で[ケ]彼を侮るようになったのである[コ]。 17 こうして彼らはエホバの箱を運び入れ，ダビデがそのために張った天幕の中のその場所に据えた[サ]。その後，ダビデはエホバの前で焼燔の犠牲[シ]と共与の犠牲[ス]をささげた。 18 ダビデは焼燔の犠牲と共与の犠牲をささげ終えると，万軍のエホバの名によって[セ]民を祝福した[ソ]。 19 さらに，彼はすべての民，イスラエルの全群衆に，男にも女にも，各々に輪型のパン菓子一個，なつめやしの菓子一個，干しぶどうの菓子一個[タ]を分け与えた[チ]。その後，民はみな各々自分の家に帰った。

20 さて,ダビデが自分の家の者を祝福するために戻ると,[ア] サウルの娘ミカル[イ]がダビデを迎えに出て来て,こう言った。「イスラエルの王は今日,無知な者たちの一人が丸裸になるように,[ウ] ご自分の僕の奴隷女たちの目に今日,裸になって,ご自分を何と栄光ある者とされたのでしょう[エ]」。**21** そこでダビデはミカルに言った,「それは,あなたの父やその家の者すべてよりも,むしろわたしを選んで,指導者としてエホバの民イスラエルを指揮するよう立ててくださった[オ]エホバの前だったのだ。わたしはエホバの前で祝うのだ。[カ] **22** そして,わたしは自分をこれよりもなお一層軽んじられる者とし,[キ] 自分の目に卑しくなろう。あなたが言ったその奴隷女たち,彼女たちと共に,わたしは栄光を受けるつもりだ[ク]」。**23** こうして,サウルの娘ミカル[ケ]には,その死ぬ日まで子供がなかった。

7 そして,王は自分の家に住み,[コ] エホバが周りのそのすべての敵から彼を守って休ませられたとき,[サ] **2** 王は預言者ナタン[シ]にこう言うのであった。「さあ,見よ。わたしは杉の家に住んでいるが,[ス] [まことの]神の箱は天幕布のただ中にとどまっている[セ]」。**3** するとナタンは王に言った,「すべてあなたの心にあることを ― さあ,行ないなさい。[ソ] エホバはあなたと共におられるのですから」。

4 そして,その夜,エホバの言葉[タ]がナタンに臨んで,こう言ったのである。**5**「行って,わたしの僕ダビデにこう言うように。『エホバはこのように言われた。「あなたがわたしにわたしの住む家を建てるというのか。[ア] **6** わたしは,イスラエルの子らをエジプトから連れ上った日より今日まで家に住んだことはなく,[イ] いつも天幕,[ウ] すなわち幕屋[エ]の中で歩き回っていたのである。[オ] **7** わたしがイスラエルのすべての子らの中を歩き回ってきた間中,[カ] わたしが,わたしの民イスラエルを牧するよう命じたイスラエルの部族の一つと話して,[キ]『あなた方はなぜわたしに杉の家を建てなかったのか』と言った言葉が一言でもあっただろうか」』。**8** それで今,あなたはわたしの僕ダビデにこのように言うのだ。『万軍のエホバはこのように言われた。「わたしがあなたを牧草地から,羊の群れを追うところから取って,[ク] わたしの民イスラエルの指導者とした。[ケ] **9** それでわたしは,あなたがどこへ行こうとも,あなたと共にいるであろう。[コ] わたしはあなたの前からあなたのすべての敵を断ち滅ぼそう。[サ] わたしは必ず,地にいる大いなる者たちの名のような大いなる名をあなたのために作るであろう。[シ] **10** そして,わたしは必ず,わたしの民イスラエルのために一つの場所を定め,[ス] 彼らを植えるであろう。[セ] 彼らはまさしくそのいる所に住まい,もはや動揺することはない。不義の子らが,初めにしたように,再び彼らを苦しめることはない。[ソ] **11** それはわたしが,わたしの民イスラエルを指揮するよう裁き人[タ]を

第6章

ア 代I 16:43
イ サI 18:27
ウ 出 22:28
　代I 15:29
　エフ 5:33
エ 詩 69:7
オ サI 13:14
　サI 15:28
　サI 16:1
　サI 16:12
　使徒 13:22
カ サII 6:5
　サII 6:14
キ イザ 51:7
　マタ 5:11
ク サI 2:30
　サII 5:13
　詩 127:3
ケ サI 14:49
　サII 6:16

第7章

コ 代I 17:1
サ レビ 26:6
　王I 5:4
シ サII 12:1
　代I 29:29
ス サII 5:11
　代I 14:1
セ サII 6:17
　代I 15:1
　代I 16:1
ソ 王I 8:17
　代I 17:2
　代I 22:7
タ 民 12:6
　代I 17:3
　ヘブ 1:1

第二欄

ア 王I 5:3
　王I 8:19
　代I 17:4
　代I 22:8
イ ヨシ 18:1
　王I 8:16
ウ 出 40:18
　出 40:34
　使徒 7:44
エ 代I 17:5
オ 出 33:14
　申 23:14
カ レビ 26:12
キ 代I 17:6
ク サI 16:11
　代I 17:7
　詩 78:70
ケ サII 5:2
　サII 6:21
　代I 28:4
　詩 78:71
コ サI 18:14
　サII 5:10
サ 申 28:7
　サII 22:1
　詩 18:37
シ サI 2:7
　代I 14:2
　代I 14:17
　代I 17:8
　伝 7:1
ス エゼ 20:6
セ 代I 17:9
　詩 80:8

ソ 裁 2:14; 裁 3:4; 詩 89:22; タ 裁 2:16。

立てた日以来のことである。わたしはあなたをすべての敵から守って休ませよう[ア]。

「『「そして,一つの家[イ]をエホバはあなたのために造ると,エホバはあなたにお告げになった。 **12** あなたの日が満ち[ウ],あなたがまさしくあなたの父祖たちと共に横たわるとき[エ],わたしは必ずあなたの内部から出るあなたの胤をあなたの後に起こす。わたしは本当に彼の王国を堅く立てる[オ]。 **13** 彼こそわたしの名のために家を建てる者である[カ]。わたしは必ず彼の王国の王座を定めのない時までも堅く立てる[キ]。 **14** わたしは彼の父となり[ク],彼はわたしの子となる[ケ]。彼が不当なことをするときには,わたしもまた,人の杖[コ],アダムの子らのむち打ちをもって彼を戒めよう。 **15** しかしわたしの愛ある親切は,わたしがあなたのゆえに除いたサウルからそれを除いたように[サ],彼から離れることはない。 **16** そして,あなたの家とあなたの王国は確かにあなたの前に定めのない時までも動くことがない。あなたの王座は,定めのない時までも堅く立てられたものとなる[シ]」』」。

17 これらのすべての言葉と,このすべての幻とにしたがって,そのようにナタンはダビデに話した[ス]。

18 そこでダビデ王は入って,エホバの前に座って言った,「主権者なる主エホバよ,私は何者なのでしょう[セ]。また,私の家は何でしょう。あなたがここまで私を導かれるとは。 **19** 主権者なる主エホバよ,これはあなたの目にはまるで取るに足りないものですのに,それでもあなたはまた,この僕の家に関して遠い将来の時代にわたる[こと]まで話されるのです[ア]。主権者なる主エホバよ[イ],これは人間のために与えられた律法なのです。 **20** それで,ダビデはこの上あなたに何を付け加えてお話しできましょう。主権者なる主エホバよ,あなたがこの僕をよくご存じなのです[ウ]。 **21** あなたの言葉のために[エ],またご自分の心にしたがって[オ],あなたはこれらの大いなることすべてを行なって,この僕にそれを知らせてくださいました[カ]。 **22** ですから,主権者なる主エホバよ,あなたはまことに大いなる方です[キ]。あなたのような方はほかになく[ク],私たちが耳で聞いた者のすべての中にあなたのほかに神はないからです[ケ]。 **23** それに,地のどんな一国民があなたの民イスラエルのようでしょう[コ]。神は行って,彼らを一つの民としてご自身のために請け戻し[サ],名声を博し[シ],彼らのために大いなる,畏怖の念を起こさせること[ス]―エジプトからご自身のために請け戻したご自分の民のゆえに[セ],諸国民とその神々を追い出すことをなさいました。 **24** こうして,あなたはご自分の民イスラエルを[ソ]ご自身のためにあなたの民として定めのない時までも堅く立てられました。エホバよ,あなたが彼らの神となられました[タ]。

25「それで今,エホバ神よ,あなた

第7章

ア 申 25:19
イ サII 7:27 王I 2:24 代I 17:10 代I 22:10 詩 89:4
ウ 王I 2:1 代I 17:11 使徒 2:29
エ 申 31:16 王I 1:21 使徒 13:36
オ 創 49:10 王I 8:20 詩 132:11 イザ 9:7 イザ 11:1 マタ 21:9 マタ 22:42 ルカ 1:32 ヨハ 7:42 使徒 2:30
カ 王I 5:5 王I 6:12 代I 17:12 代I 22:10 ゼカ 6:13 ヘブ 3:6 ペテI 2:5
キ 王I 1:37 代I 28:7 詩 89:4 詩 89:36 ルカ 1:33
ク 代I 17:13 代I 28:6 ヘブ 1:5
ケ マタ 3:17
コ レビ 26:18 王I 8:46 詩 89:30 詩 89:32 エレ 52:3
サ サI 15:23
シ サII 7:12 代I 17:14 詩 45:6 詩 89:36 ダニ 2:44 ヘブ 1:8 啓 11:15
ス サII 7:4 代I 17:15 ペテII 1:21
セ 創 32:10 サI 2:8 サI 18:18 代I 17:16 ミカ 6:8

第二欄

ア 代I 17:17
イ 創 15:2
ウ サI 16:7 代I 17:18 詩 17:3 詩 139:1 ヘブ 4:13
エ 創 49:10 民 24:17 申 9:5 ヨシ 23:14 イザ 55:11 ルカ 1:55
オ 代I 17:19
カ 詩 25:14 アモ 3:7

キ 申 3:24; 代I 16:25; 詩 86:10; 詩 96:4; ク 出 15:11; サI 2:2; 代I 17:20; 詩 83:18; 詩 89:6; エレ 10:6; ケ 申 4:35; イザ 45:5; コI 8:4; コ 申 4:7; 代I 17:21; 詩 147:20; サ 出 3:8; 出 19:5; イザ 63:9; シ 出 9:16; ス 申 10:21; セ 申 9:26; ネヘ 1:10; ソ 申 26:18; 代I 17:22; タ 出 15:2。

がこの僕とその家とに関して語られた言葉を定めのない時までも果たし，お話しくださった通りに行なってください。 **26** そして，あなたのみ名が定めのない時までも大いなるものとなり，『万軍のエホバはイスラエルの神』と言われ，この僕ダビデの家があなたの前に堅く立てられますように。 **27** イスラエルの神なる万軍のエホバ，あなたはこの僕の耳に啓示を示して，『あなたのためにわたしは家を建てる』と言われたからです。ですから，この僕は，この祈りをもってあなたに祈る心を取り戻したのです。 **28** それで今，主権者なる主エホバよ，あなたこそ[まことの]神であられます。あなたの言葉については，それが真実となりますように。あなたはこの僕にこの良いことを約束しておられるのですから。 **29** それで今，それを引き受けて，この僕の家を祝福し，み前に定めのない時までも続くようにしてください。主権者なる主エホバよ，あなたが約束してくださったのですから。あなたの祝福のゆえに，この僕の家が定めのない時までも祝福されますように」。

8 そして，その後，ダビデはフィリスティア人を討ち倒して，これを屈服させたのである。こうしてダビデはフィリスティア人の手からメテグ・アマを取った。

2 そして[ダビデ]はまたモアブ人を討ち倒し，これを地に横たわらせて縄で測った。それは，縄二本分を測ってこれを殺し，一本の縄いっぱいに[測って]これを生かしておくためであった。こうしてモアブ人は貢ぎ物を携えるダビデの僕となった。

3 そしてダビデはさらに，ツォバの王レホブの子ハダドエゼルがユーフラテス川のほとりで再びその支配力を取り戻そうとして出て来たとき，彼を討ち倒した。 **4** そして，ダビデは彼から騎手千七百人と徒歩の者二万人を捕らえることになった。次いでダビデはすべての兵車の馬のひざ腱を切ったが，そのうち兵車の馬百頭は残しておいた。

5 ダマスカスのシリアがツォバの王ハダドエゼルを助けに来たとき，ダビデはそのシリア人の中で二万二千人を討ち倒した。 **6** さらに，ダビデはダマスカスのシリアに守備隊を置いた。シリア人は貢ぎ物を携えるダビデの僕となった。そしてエホバは，ダビデがどこへ行っても，引き続き彼を救われた。 **7** その上，ダビデはハダドエゼルの僕たちの身に付いていた金の円盾を取り，それをエルサレムに持って来た。 **8** そして，ハダドエゼルの都市，ベタハとベロタイから，ダビデ王は非常におびただしい量の銅を奪い取った。

9 さて，ハマトの王トイは，ダビデがハダドエゼルのすべての軍勢を討ち倒したことを聞いた。 **10** それで，トイはその子ヨラムをダビデ王のもとによこして，その安否を尋ねさせ，[ダビデ]がハダドエゼルと戦ってこれを討ち倒したことで祝いを述べさせた（ハダドエゼルはトイとの戦いに慣れていたからである）。その手には銀の品，金

第7章

ア 代I 17:23　詩 89:28
イ 代I 17:24　代I 29:11　詩 72:19　マタ 6:9　ヨハ 12:28
ウ サII 6:18　イザ 9:7
エ 創 49:10　エレ 33:22
オ サII 7:11
カ 代I 17:25　詩 10:17
キ 民 23:19　王I 2:4　詩 89:35　詩 132:11　イザ 55:11　ヨハ 17:17　テト 1:2
ク 代I 17:26
ケ 代I 17:27
コ 詩 89:36　詩 132:12
サ サII 22:51　詩 72:17

第8章

シ ヨシ 13:2　サII 21:15
ス サII 22:18　代I 18:1
セ 民 24:17　裁 3:29　サI 14:47　詩 60:8

第二欄

ア 申 23:4　申 23:6
イ 王II 3:4　代II 26:8　詩 72:10
ウ 代I 18:2
エ サI 14:47　サII 10:6　王I 11:23　詩 60:表題
オ 代I 18:3
カ 創 15:18　出 23:31　申 11:24　王I 4:21　詩 72:8
キ 代I 18:4
ク 申 17:16　詩 20:7　詩 33:17
ケ ヨシ 11:6
コ 王I 11:24　イザ 7:8
サ 代I 18:5
シ サI 13:3
ス 代I 18:6
セ 申 7:24　サII 8:14　代I 18:13
ソ 代I 18:7　ルカ 11:22
タ 代I 18:8
チ 王II 14:28
ツ 代I 18:9
テ 創 43:27　イザ 39:1

の品，銅の品があった。[ア] **11** それらをもまた，ダビデ王は彼が屈服させた諸国民すべてから取って神聖なものとした銀や金と一緒に，エホバに神聖なものとしてささげた。[イ] **12** すなわち，シリア，モアブ，[ウ] アンモンの子ら，フィリスティア人，[エ] アマレク[オ]からのもの，ツォバの王レホブの子ハダドエゼルの分捕り物からのものであった。[カ] **13** 次いでダビデは“塩の谷”[キ]でエドム人を討ち倒して帰って来たとき，名を揚げた — 一万八千[人][ク]であった。 **14** そして彼はエドムに守備隊を置いていた。[ケ] エドム全土に彼は守備隊を置き，エドム人はみなダビデの僕となった。[コ] エホバは，ダビデがどこへ行っても，いつも彼を救われた。[サ]

15 こうして，ダビデは全イスラエルを治め続けた。[シ] ダビデは引き続きそのすべての民のために司法上の裁きと義[ス]を行なっていた。[セ] **16** そして，ツェルヤの子ヨアブ[ソ]は軍をつかさどる者であった。アヒルドの子エホシャファト[タ]は記録官であった。 **17** そして，アヒトブの子ザドク[チ]とアビヤタルの子アヒメレク[ツ]は祭司であり，セラヤは書記官であった。 **18** それに，エホヤダの子ベナヤ[テ]はケレト人[ト]とペレト人[ナ][をつかさどる者であった]。ダビデの子らは，祭司になった。[ニ]

9 それからダビデは言った，「サウルの家に残されている者で，わたしがヨナタン[ヌ]のために，その者に対して愛ある親切[ネ]を表わせる人が，なおだれかいるか」。 **2** さて，サウルの家には，その名をヂバ[ア]という僕がいた。それで人々は彼をダビデのもとに呼び寄せた。すると王は彼に言った，「お前がヂバか」。すると彼は言った，「私はあなたの僕でございます」。 **3** そこで王はさらに言った，「サウルの家にはもはや，わたしが神の愛ある親切を表わせる者はだれもいないのか」。[イ] そこで，ヂバは王に言った，「まだ，ヨナタンの子で，足のなえた者がおります」。[ウ] **4** すると王は彼に言った，「彼はどこにいるのか」。それでヂバは王に言った，「ご覧ください，彼はロ・デバル[エ]のアミエル[オ]の子マキルの家におります」。

5 直ちにダビデ王は人をやって，ロ・デバルのアミエルの子マキルの家から彼を連れて来させた。 **6** サウルの子ヨナタンの子メピボセテはダビデのもとに来ると，直ちに顔を伏せてひれ伏し，平伏した。[カ] するとダビデは言った，「メピボセテ！」 それに対して彼は言った，「ここに僕がおります」。 **7** すると，ダビデはさらに言った，「恐れることはない。わたしは必ず，あなたの父ヨナタンのために，[キ] あなたに対して愛ある親切を表わすからだ。[ク] わたしはあなたの祖父サウルのすべての畑を必ずあなたに返す。[ケ] あなたは，いつもわたしの食卓でパンを食べるのだ」。[コ]

8 そこで彼は平伏して言った，「この僕が何者だというので，あなたは私のような死んだ犬[サ]に顔を向けてくださっ

第8章
ア 代Ⅰ 18:10
イ ヨシ 6:19; 王Ⅰ 7:51; 代Ⅰ 18:11; 代Ⅰ 22:14; 代Ⅰ 26:27
ウ サⅡ 8:2
エ サⅡ 8:1
オ サⅠ 30:18
カ サⅡ 8:7; 代Ⅰ 18:7
キ 詩 60:表題
ク 代Ⅰ 18:12
ケ サⅡ 8:6
コ 創 25:23; 創 27:29; 創 27:37; 民 24:18
サ 代Ⅰ 18:13; 詩 37:28; 詩 60:12
シ サⅡ 5:3; サⅡ 5:5
ス サⅡ 23:3; 王Ⅰ 3:6
セ 代Ⅰ 18:14; 箴 29:4; 箴 29:14
ソ サⅡ 20:23; 代Ⅰ 11:6
タ サⅡ 20:24; 王Ⅰ 4:3; 代Ⅰ 18:15
チ サⅡ 15:27; 代Ⅰ 6:8; 代Ⅰ 6:53; 代Ⅰ 18:16; 代Ⅰ 24:3
ツ 代Ⅰ 24:31
テ サⅡ 23:20; 王Ⅰ 1:44; 王Ⅰ 2:35; 代Ⅰ 18:17
ト サⅡ 15:18
ナ サⅡ 20:7
ニ サⅡ 20:26; 王Ⅰ 4:5; 代Ⅰ 18:17

第9章
ヌ サⅠ 18:3; サⅠ 20:15; サⅠ 20:42; 箴 17:17
ネ 箴 19:22; ミカ 6:8; ゼカ 7:9

第二欄
ア サⅡ 16:1; サⅡ 19:17
イ サⅠ 20:14
ウ サⅡ 4:4; サⅡ 9:13; サⅡ 19:26
エ ヨシ 13:26
オ サⅡ 17:27
カ サⅠ 24:8; サⅠ 25:23
キ サⅡ 9:1
ク ヨブ 6:14; 箴 11:17
ケ ルツ 4:5

コ サⅡ 19:28; 王Ⅰ 2:7; 箴 11:25; イザ 32:8; サ サⅠ 24:14; ルカ 14:11。

たのですか」。 **9** そこで王は，サウルの従者ヂバを呼び寄せて，彼に言った，「サウルとその全家のものとなっていたあらゆるものを，わたしはまさしくあなたの主人の孫に与える[ア]。 **10** そして，あなたは彼のために，あなたも，あなたの子らも，あなたの僕たちもその土地を耕し，あなたは取り入れを行なわなければならず，それは必ずあなたの主人の孫[に属する者たち]のための食物となり，彼らは必ず[それを]食べることになる。だが，あなたの主人の孫メピボセテは，いつもわたしの食卓でパンを食べることになる[イ]」。

さて，ヂバには十五人の息子と二十人の僕がいた[ウ]。 **11** それでヂバは王に言った，「すべて王なる我が主がこの僕にお命じになることにしたがい，そのようにこの僕は致します。それにしても，メピボセテ[エ]は王の子の一人のようにわたしの食卓で食べております」。 **12** ところで，メピボセテには，その名をミカ[オ]という幼い息子がいた。ヂバの家に住んでいる者たちはみなメピボセテの僕であった。 **13** そして，メピボセテは，エルサレムに住んでいた。いつも王の食卓で，彼は食べていたからである[カ]。彼は両足が共になえていた[キ]。

10 そして，その後，アンモン[ク]の子らの王が死んで，その子ハヌンが彼の代わりに治めはじめたのである[ケ]。 **2** そこでダビデは言った，「わたしはナハシュの子ハヌンに対して愛ある親切を表わそう。彼の父がわたしに対して愛ある親切を表わしてくれたように[ア]」。こうしてダビデは僕たちによってその父のことで彼を慰めようとして人をやった[イ]。そこでダビデの僕たちはアンモンの子らの地に入った。 **3** ところが，アンモンの子らの君たちはその主ハヌンに言った，「ダビデはあなたのもとに慰める者たちを送ってよこしたからといって，あなたの目にあなたの父上を敬っているのでしょうか。ダビデがその僕たちをあなたのもとに送ってよこしたのは，この都市をくまなく探り，ひそかにうかがって[ウ]覆すためではありませんか[エ]」。 **4** それでハヌンはダビデの僕たちを捕らえ，そのあごひげを半分そり落とし[オ]，その衣を尻のあたりまで半分に切って，彼らを送り返した[カ]。 **5** 後に，人々はそのことをダビデに報告したので，彼はすぐにそれらの者を迎えに人をやった。それは，その人たちが非常に辱められたと感じていたからである。そこで王は言った，「あなた方のあごひげが十分伸びるまでエリコ[キ]にとどまりなさい。それから，あなた方は帰って来るように」。

6 そのうちに，アンモンの子らは，自分たちがダビデにとって鼻持ちならないもの[ク]となったのを見て取った。そこでアンモンの子らは人をやって，ベト・レホブ[ケ]のシリア人とツォバ[コ]のシリア人，徒歩の者二万人，マアカ[サ]の王[と]一千人，イシュトブ，一万二千人を雇った。 **7** ダビデはそれを聞くと，ヨアブと全軍[および]力のある者たちを送った[シ]。 **8** するとアンモンの子らは出て

第９章
ア サII 9:1; サII 16:4; サII 19:29
イ サII 9:7; サII 19:28
ウ サII 19:17
エ サII 9:3
オ 代I 8:34; 代I 9:40
カ サII 9:7; サII 19:28
キ サII 4:4

第10章
ク 創 19:38; 裁 10:7; 裁 11:12; 裁 11:33; サI 11:1
ケ 代I 19:1

第二欄
ア 代I 19:2
イ サII 2:5
ウ 創 42:9; 民 13:2; ヨシ 2:1
エ 代I 19:3
オ レビ 19:27
カ 代I 19:4
キ ヨシ 6:24; ヨシ 18:21; 代I 19:5
ク 創 34:30; 出 5:21; サI 13:4; サI 27:12
ケ 民 13:21
コ サII 8:5; 代I 19:6
サ ヨシ 13:13; 代I 19:7
シ サII 23:8; 代I 19:8

来て，門の入口で戦闘隊形を整えはじめた。また，ツォバとレホブ[ア]のシリア人，およびイシュトブとマアカは別に原野[イ]にいた。

9 ヨアブは戦いの前線が前と後ろから自分に向かっているのを見て取ると，すぐにイスラエルの中のすべての精鋭[ウ]から何人かを選んで，シリア人に立ち向かうよう隊形を整えさせた。10 そして民の残りは，自分の兄弟アビシャイ[エ]の手に託した。アンモンの子らに立ち向かうよう隊形を整えさせるためであった[オ]。11 そして彼はさらに言った，「もしシリア人がわたしにとって強すぎるなら，あなたはわたしを救う者となってくれ。しかし，もしアンモンの子らが，あなたにとって強すぎるなら，わたしも必ずあなたを救いに行く[カ]。12 強くあれ。我々の民のため，我々の神の諸都市のために[キ]勇気を奮う[ク]ためだ。エホバは，ご自分の目に良いことを行なわれる[ケ]」。

13 それから，ヨアブと彼と共にいた民はシリア人との戦いに進んだが，[シリア人]は彼の前から逃げて行った[コ]。14 アンモンの子らは，シリア人が逃げたのを見て，彼らもアビシャイの前から逃げ去り，都市に入った[サ]。その後，ヨアブはアンモンの子らのところから引き返して，エルサレム[シ]に来た。

15 シリア人は自分たちがイスラエルの前に撃ち破られたのを見ると，寄り集まるようになった。16 そこで，ハダドエゼル[ス]は人をやって，川の地方にいたシリア人を連れ出した[セ]ので，彼らはヘラムに来た。ハダドエゼルの軍の長ショバク[ア]が彼らの前にいた。

17 この報告がダビデにもたらされると，彼は直ちに全イスラエルを集め，ヨルダンを渡って，ヘラムに行った。そこでシリア人はダビデに立ち向かうため隊形を整え，彼と戦いはじめた[イ]。18 そして，シリア人はイスラエルの前から逃げ去った[ウ]。こうしてダビデはシリア人のうち兵車の御者[エ]七百人と騎手四万人を殺した。また，彼らの軍の長ショバクを討ち倒したので，彼はそこで死んだ[オ]。19 そのすべての王たち[カ]，ハダドエゼルの僕たちは，自分たちがイスラエルの前に撃ち破られたのを見ると[キ]，速やかにイスラエルと和を講じ，これに仕えるようになった[ク]。シリア人は恐れて，それ以上アンモン人を救おうとはしなかった[ケ]。

11

そして，年が改まり[コ]，王たちが打って出るころ[サ]，ダビデはヨアブと自分と共にいた僕たちと全イスラエルとを遣わしたのである。彼らがアンモンの子らを滅びに陥[シ]れ，ラバ[ス]を包囲するためであった。しかしダビデはエルサレムにとどまっていた。

2 そして，夕暮れ時，ダビデはその床から起きて，王の家の屋上[セ]を歩き回ったのである。そして屋上から，ひとりの女が身を洗っているのを見かけた[ソ]。その女は容姿が非常に良かった[タ]。3 そこでダビデは人をやり，その女について尋ねさせたところ[チ]，「これはヒッタイト人[ツ]ウリヤ[テ]の妻で，エリアム[ト]の娘バテ・シバ[ナ]ではありませんか」と，ある者

第10章
ア 民 13:21
イ 代Ⅰ 19:9
ウ 代Ⅰ 19:10
エ サⅠ 26:6
　サⅡ 2:18
　サⅡ 23:18
　代Ⅰ 2:16
オ 創 19:38
　民 21:24
　代Ⅰ 19:11
カ 代Ⅰ 19:12
　箴 20:18
キ 代Ⅰ 19:13
ク 申 31:6
　代Ⅱ 32:7
ケ サⅠ 3:18
　サⅠ 14:6
　サⅡ 15:26
　詩 37:5
　詩 44:5
　箴 29:25
コ 代Ⅰ 19:14
サ 代Ⅰ 19:15
シ サⅡ 5:5
ス サⅡ 8:3
セ 創 15:18
　出 23:31
　申 11:24
　サⅡ 8:5
　王Ⅰ 4:21
　詩 72:8

第二欄
ア 代Ⅰ 19:16
イ 代Ⅰ 19:17
ウ サⅡ 8:4
エ 申 20:1
　詩 18:38
オ 代Ⅰ 19:18
カ サⅡ 10:6
キ 詩 18:37
ク 創 15:18
　申 20:11
　ヨシ 1:4
ケ 代Ⅰ 19:19

第11章
コ 王Ⅰ 20:22
　代Ⅱ 36:10
サ サⅠ 8:20
　伝 3:8
シ 代Ⅰ 20:1
ス サⅡ 12:26
セ サⅠ 9:26
　使徒 10:9
ソ ヨブ 31:1
　箴 5:20
　マタ 5:28
タ 箴 6:25
チ コⅠ 10:12
　ヤコ 1:14
ツ 創 10:15
　創 15:20
　申 20:17
テ サⅡ 23:39
　王Ⅰ 15:5
　代Ⅰ 11:41
ト 代Ⅰ 3:5
ナ サⅡ 12:24
　王Ⅰ 1:11

が言った。**4** その後,ダビデは彼女を迎えるため使者を遣わした。こうしてその女は彼のところに入ったので，彼はその女と寝た。ときに，その女は汚れから身を神聖なものとしていたのである。後に,彼女は自分の家に帰った。

5 そして，その女は身ごもった。それゆえ彼女は人をやって，ダビデに告げて言った，「私は身ごもりました」。**6** そこでダビデはヨアブのもとに人をやって，「ヒッタイト人ウリヤをわたしのところに送れ」と言わせた。それでヨアブはウリヤをダビデのところに送った。**7** ウリヤが彼のところに来ると，ダビデは，ヨアブはどうしているか，民はどうしているか，戦いはどうなっているかと尋ねはじめた。**8** 最後にダビデはウリヤに言った，「家に下って行き,あなたの足を洗いなさい」。こうしてウリヤが王の家から出て行くと，王の好意の贈り物がその後に続いた。**9** ところが,ウリヤは王の家の入口のところで，その主のほかの僕たち皆と共に寝た。自分の家には下って行かなかった。**10** それで彼らはダビデに告げて言った，「ウリヤは自分の家に下って行きませんでした」。そこですぐダビデはウリヤに言った，「あなたは旅をして来たのではないのか。どうして自分の家に下って行かなかったのか」。**11** そこでウリヤはダビデに言った，「箱もイスラエルもユダも仮小屋にとどまっていますし，我が主ヨアブも我が主の僕たちも野の面で野営しております。それなのに,私が — 私が自分の家に行って,飲み食いし,妻と寝るのでしょうか。あなたは生きておられ，あなたの魂は生きています。私はそのような事は致しません！」

12 それでダビデはウリヤに言った，「今日も,ここにとどまりなさい。明日，わたしはあなたを送り出そう」。ゆえにウリヤはその日と翌日，エルサレムにとどまっていた。**13** さらに，ダビデは彼を呼び寄せて，自分の前で食べたり飲んだりさせた。こうして，彼を酔わせた。それでも，彼は夕方，出て行って，その主の僕たちと共にその寝床で寝，自分の家には下って行かなかった。**14** そこで，朝になって，ダビデはヨアブにあてて手紙を書き，ウリヤの手に託してそれを送ったのである。**15** それでダビデはその手紙に書いて，こう言った。「ウリヤを戦いの最も激しい前線に置け。あなた方は彼の後ろから退却し，彼が討ち倒されて死ぬようにするのだ」。

16 そして，ヨアブがその都市を見張っていたとき，彼は勇敢な者たちがいるのを自分で知っている場所に，ウリヤをずっと置いたのである。**17** その都市の人々が出て来て，ヨアブと戦うようになったとき，民のうちのある者たち,ダビデの僕たちが倒れ,ヒッタイト人ウリヤもまた死んだ。**18** そこでヨアブは人をやって,戦いの状況をことごとくダビデに報告させることにした。**19** そこで彼は使者に命じて言った,「戦いの状況をことごとく王に話し終えるや，**20** もし王の激怒が起こり，

第11章
ア 出 20:17; レビ 19:11; コI 7:1
イ 伝 8:4
ウ 出 20:14; レビ 18:20; レビ 20:10; 申 22:22; 箴 6:32; ヘブ 13:4; ヤコ 1:15
エ レビ 12:2; レビ 15:19; レビ 15:29; レビ 18:19
オ サI 25:41
カ サII 6:17; サII 7:2
キ サII 20:6

第二欄
ア レビ 15:16; 申 23:9; サI 21:5
イ サI 17:55; サI 20:3; サI 25:26; サII 14:19
ウ 創 19:33; 箴 20:1; ホセ 4:11
エ 詩 19:13
オ 伝 8:4
カ サI 18:17; サI 18:25
キ サII 12:9; 詩 51:14; 箴 3:29; 箴 17:13; ゼカ 8:17; マル 7:21
ク レビ 19:17; 代I 21:3
ケ サII 12:9

[王]が実際お前に，『どうしてお前たちはその都市にそんなに近寄って戦わなければならなかったのか。城壁の上から彼らが射ることを知らなかったのか。 **21** エルベシェト[ア]の子アビメレク[イ]を討ち倒したのはだれだったのか。ひとりの女が城壁の上から臼の上石を投げつけたので[ウ]，彼はテベツ[エ]で死んだのではなかったか。なぜそんなに城壁に近寄らなければならなかったのか』と言われたなら，お前もまた，『あなたの僕，ヒッタイト人ウリヤもまた死にました[オ]』と言うのだ」。

22 こうして使者は出かけ，ダビデのもとに来て，ヨアブが彼を遣わしたことにつきすべてを告げた。 **23** 次いで使者はダビデに言った，「それらの人々はわたしたちより勝っていたので，彼らはわたしたちに向かって野に出て来ましたが，わたしたちは彼らを門の入口に至るまで押しやって行きました。 **24** すると，射手たちが城壁の上からあなたの僕たちを射つづけたので[カ]，王の僕のうちのある者たちは死にました。それに，あなたの僕，ヒッタイト人ウリヤもまた死にました[キ]」。 **25** そこでダビデは使者に言った，「お前はヨアブにこのように言いなさい。『この事があなたの目に悪いことと映らないようにせよ。剣は一方[ク]の者も，他方の者も食らい尽くすものだ。その都市に対する戦いを激しくし，それを破壊せよ[ケ]』。そして彼を励ましなさい」。

26 ところで，ウリヤの妻はその夫ウリヤが死んだことを聞いて，自分の所有者[ア]のために悼み悲しむ[イ]ようになった。 **27** 喪の期間が過ぎる[ウ]と，ダビデは直ちに人をやって，彼女を自分の家に引き取り，彼女はその妻となった[エ]。やがて彼女は彼に男の子を産んだ。しかしダビデのした事はエホバの目[オ]には明らかに悪いこと[カ]であった。

12 そこでエホバはナタン[キ]をダビデのもとに遣わされた。そこで彼はそのもとに来て言った[ク]，「ある都市に二人の人がおり，ひとりは富んだ人，もうひとりは資力の乏しい人でした。 **2** 富んだ人は非常に多くの羊や牛を持っていましたが[ケ]， **3** 資力の乏しい人には，自分で買った小さなものである一頭の雌の子羊のほかは，何もありませんでした[コ]。そして彼はそれを生かしておき，それは彼とその子らと共に，皆一緒に成長していきました。それは彼のわずかばかりのものから食べ，その杯から飲み，彼の懐で寝ていたのです。それは彼にとって娘のようになりました。 **4** しばらくして，ひとりの訪問者が富んだ人のところに来ましたが，彼は自分の羊や牛の中からあるものを取って，自分のところに来た旅人のためにそれを調えるのを惜しみました。そこで，彼は資力の乏しい人の雌の子羊を取って，自分のところに来た人のためにそれを調えました[サ]」。

5 ここにおいて，ダビデの怒りはその人に対して非常に激しく燃えたので[シ]，彼はナタンに言った，「エホバは生きておられる[ス]。そんなことをした男は死に値する[セ]！ **6** また，そのような事をしたからには，しかも同情[ソ]しなかった

第11章
ア 裁 6:32; 裁 7:1
イ 裁 9:52
ウ 裁 9:53
エ 裁 9:50
オ サII 3:34; サII 11:3
カ 代II 26:15
キ サII 11:17
ク サII 2:26; イザ 1:20; エレ 2:30; エレ 46:10
ケ サII 12:26

第二欄
ア 創 20:3; ヨエ 1:8
イ サII 3:31
ウ サI 31:13
エ サII 5:13; サII 12:9
オ 王I 15:5; 代I 21:7; 詩 11:4; エレ 32:19; ヘブ 4:13
カ 創 39:9; 詩 5:6; ヘブ 13:4

第12章
キ 王I 1:8; 代I 17:1; 代I 29:29
ク 詩 51:表題
ケ サII 5:13; サII 15:16
コ サII 11:3; 箴 5:15
サ サII 11:4
シ ルカ 6:41
ス 申 6:13
セ サI 26:16
ソ サI 21:7

のだから，その男はその雌の子羊のために四頭で[ア]償いをすべきだ[イ]」。

7 そこでナタンはダビデに言った，「あなたがその人です！ イスラエルの神エホバはこのように言われました。『わたしがあなたに油をそそいで[ウ]イスラエルの王とし，わたしがあなたをサウルの手から救い出した[エ]。 8 それに，わたしは喜んであなたにあなたの主の家[オ]を，またあなたの主の妻たち[カ]をあなたの懐に与え，あなたにイスラエルとユダの家を与えた[キ]。また，もしそれでも足りないというのであれば，わたしは喜んでこのようなものや他のものをあなたに増し加えたであろう[ク]。 9 どうしてあなたはエホバの目に悪いことを行なって[ケ]，その言葉を侮ったのか。ヒッタイト人ウリヤをあなたは剣で討ち倒し[コ]，その妻を自分の妻として取り[サ]，彼をアンモンの子らの剣で殺したのだ。 10 それで今や，剣[シ]は定めのない時までもあなたの家を離れない[ス]。あなたがわたしを侮って，ヒッタイト人ウリヤの妻を取り，自分の妻としたからである』。 11 エホバはこのように言われました。『見よ，わたしはあなたに対して，あなたの家から災いを起こそうとしている[セ]。わたしはあなたの妻たちをあなたの目の前で取り上げ，あなたの仲間の者に与えよう[ソ]。その人は必ずこの太陽の下で公然とあなたの妻たちと寝るようになる[タ]。 12 あなたはひそかにしたが[チ]，わたしは全イスラエルの前[ツ]，太陽の前でこの事を行なうであろう[テ]』」。

13 そこでダビデはナタンに言った[ア]，「わたしはエホバに対して罪をおかした[イ]」。するとナタンはダビデに言った，「エホバもまた，確かにあなたの罪を見逃されます[ウ]。あなたは死ぬことはありません[エ]。 14 それにしても，あなたはこの事によって，疑いもなく不敬な仕方[オ]でエホバを扱ったので，あなたに生まれたばかりのその子は，必ず死ぬでしょう[カ]」。

15 それからナタンは自分の家に帰った。

次いでエホバは，ウリヤの妻がダビデに産んだ子供を撃たれたので[キ]，その子は病気になった。 16 それで，ダビデはその子のために[まことの]神を求めはじめた。ダビデは厳重な断食を続け[ク]，入って夜を過ごし，地の上に横たわった[ケ]。 17 そこで，彼の家の年長者たちは彼の周りに立って，彼を地から起こそうとしたが，彼はそれに応じず，彼らと一緒にパンを取ることもしなかった[コ]。 18 そして，七日目に，子供はとうとう死んだのである。ところが，ダビデの僕たちは，その子供が死んだことを彼に告げるのを恐れた。「見よ，子供がなお生きていたとき，確かに我々は話しかけたが，我々の声を聴いてくださらなかった。であれば，どうして，『子供は死にました』と言えようか。そうなれば，[王]はきっと何か悪いことをなさるだろう」と，彼らは言ったのである。

19 ダビデはその僕たちがささやき合っているのを見ると，ダビデは子供

第12章

ア 出 22:1
イ 出 21:34
ウ サI 16:13　サII 7:8
エ サI 18:11　サI 19:10　サI 23:14　詩 18:表題
オ サI 13:14　サI 15:28
カ サII 3:7　王I 2:22
キ サII 2:4　サII 5:5
ク サII 7:19　詩 84:11　ヤコ 1:17
ケ 出 20:13　出 20:14　出 20:17
コ サII 11:15
サ サII 11:27　ヘブ 13:4
シ サII 13:32　サII 18:33
ス 民 14:18　ガラ 6:7
セ サII 12:19　サII 13:14　サII 15:14
ソ 出 21:24　ヨブ 31:10　ヨブ 34:11
タ サII 16:21
チ サII 11:4　サII 11:8　サII 11:13　サII 11:15
ツ サII 16:22
テ マタ 10:26　ルカ 12:2

第二欄

ア 詩 51:表題
イ 創 39:9　詩 32:5　詩 38:3　詩 51:4　箴 28:13
ウ 出 34:6　詩 32:1　詩 130:4　ミカ 7:18
エ レビ 20:10　詩 103:10
オ 詩 51:4
カ 出 34:7　申 23:2　詩 89:32　箴 3:11　ヘブ 12:6
キ サI 25:38　サII 24:15
ク サII 12:22　ヨナ 3:9
ケ サII 13:31
コ サII 3:35

が死んだことを悟るようになった。それでダビデは僕たちに言った，「子供は死んだのか」。これに対して彼らは言った，「亡くなりました」。 **20** するとダビデは地から起き上がり，身を洗って油を塗り[ア]，マントを着替えて，エホバの家[イ]に来て，伏し拝んだ[ウ]。その後，彼は自分の家に入って求めたので，人々は早速彼の前にパンを置き，彼は食べはじめた。 **21** それゆえ，その僕たちは彼に言った，「あなたのなさったこの事はどういうことですか。お子様が生きていた間はその子のためにあなたは断食して泣いておられたのに，お子様が亡くなられるとすぐ，起き上がり，パンを食べはじめられました」。 **22** これに対して彼は言った，「子供がなお生きていた間は，わたしは確かに断食し[エ]，泣き続けた[オ]。それは，『エホバがわたしに恵みを示してくださり，子供が果たして生きるかどうかを知っている者がだれかいるだろうか』と思ったからだ[カ]。 **23** しかしもう死んでしまった以上，どうしてわたしは断食をするのか。わたしはあの子をもう一度連れ戻せるだろうか[キ]。わたしはあの子のところへ行こうとしているが[ク]，あの子はわたしのところに戻っては来ない[ケ]」。

24 ときに，ダビデはその妻バテ・シバ[コ]を慰めるようになった。さらに，彼は彼女のところに入り，彼女と寝た。やがて彼女は男の子を産み[サ]，その名はソロモン[シ]と呼ばれるようになった。そしてエホバは，確かにその子を愛された[ア]。 **25** そこで[神]は預言者ナタン[イ]によって伝えさせ，エホバのために，その子の名をエディデヤと呼ばせた。

26 ときに，ヨアブ[ウ]はアンモンの子らのラバ[エ]と戦いを続け，その王国の都市をついに攻め取った。 **27** そこでヨアブは使者をダビデに送って言った，「わたしはラバと戦いました[オ]。わたしはまた，水の都市を攻め取りました。 **28** ですから今，民の残りを集め，この都市に対して陣営を敷き，これを攻め取ってください。わたしがこの都市を攻め取る者とならないため，またわたしの名がそれに付されてとなえられるようなことのないためです」。

29 こうしてダビデはすべての民を集めてラバに行き，これと戦って，これを攻め取った。 **30** そして，彼はマルカムの冠をその頭から取り去った[カ]。その重さは金一タラントで，宝石が付いていた。それはダビデの頭に置かれた。そして，彼が運び出したその都市の分捕り物[キ]は非常に多かった。 **31** そして，その中にいた民を，彼は連れて来て，石のこぎりや鉄の鋭利な道具[ク]や鉄の斧[を使う仕事]に就かせ，彼らをれんが作りに従事させた。こうして，彼はアンモンの子らのすべての都市にこのようにするのであった。ついに，ダビデと民のすべてはエルサレムに帰った。

13 そして，これらの事の後，ダビデの子アブサロム[ケ]にその名をタマル[コ]という美しい妹があったが，ダビデの子アムノン[サ]は彼女を恋したのであ

第12章
ア ルツ 3:3　サⅡ 14:2
イ サⅡ 6:17　詩 5:7
ウ 創 24:26　代Ⅰ 29:20　ネヘ 8:6　詩 95:6
エ サⅡ 12:16　ヨエ 1:14
オ イザ 38:3
カ イザ 38:5　ヨエ 2:14　アモ 5:15　ヨナ 3:9
キ 伝 9:6　イザ 26:14
ク ヨブ 30:23　伝 3:20　伝 9:10　使徒 2:29　使徒 2:34　使徒 13:36　ロマ 5:12
ケ 伝 9:5
コ サⅡ 11:3　サⅡ 12:9
サ 詩 127:3
シ 代Ⅰ 3:5　代Ⅰ 22:9　代Ⅰ 28:5　マタ 1:6

第二欄
ア サⅡ 7:12　代Ⅰ 29:1
イ サⅡ 7:4　サⅡ 12:1　王Ⅰ 1:8
ウ サⅡ 11:25　代Ⅰ 20:1
エ 申 3:11　申 23:6　ヨシ 13:25　エレ 49:3
オ サⅡ 11:1
カ 代Ⅰ 20:2
キ ヨシ 22:8　サⅠ 30:20　サⅡ 3:22　サⅡ 8:11
ク 代Ⅰ 20:3

第13章
ケ サⅡ 3:3　代Ⅰ 3:2
コ 代Ⅰ 3:9
サ サⅡ 3:2　代Ⅰ 3:1
シ 創 34:3　マタ 5:28

る。 **2** そして,それはアムノンにとって余りにも苦しかったので，彼はその妹 タマルのゆえに病気になっ[ア]た。というのは，彼女は処女であり，アムノンの[イ]目には彼女に何をすることも困難だったからであ[ウ]る。 **3** さて，アムノンには，ダビデの兄弟シム[エ]アの子で，その名をエホナダ[オ]ブという友があった。エホナダブは非常に賢い人であった。 **4** それで彼は言った，「王の子であるあなたが，どうして朝ごとに，このようにひどくふさぎ込んでいるのですか。わたしに話してくれません[カ]か」。そこでアムノンは彼に言った，「わたしの兄弟アブサロムの妹[キ] タマルをわたしは恋しているので[ク]す」。 **5** そこですぐエホナダブは彼に言った，「あなたの寝床に横たわり，病気の振りをしなさ[ケ]い。そうすれば，あなたの父上はあなたに会おうとしてきっと来られますから,あなたはぜひこう言うのです。『どうか，わたしの妹タマルを来させ，病人のわたしにパンを与えさせてください。彼女は慰めのパンを，わたしがそれを見られるように，わたしの目の前で作るのです。わたしは彼女の手から食べることにしま[コ]す』」。

6 こうして,アムノンは横たわり,病気の振りをし[サ]た。それで王は彼に会いにやって来た。するとアムノンは王に言った，「どうか,わたしの妹タマルを来させ，わたしの目の前で二つのハート型の菓子を焼かせてください。わたしが病人として彼女の手からパンを取るためです」。 **7** そこでダビデは，タマルの家に人をやって言った，「どうか，お前の兄アムノンの家に行き，彼のために慰めのパンを作ってもらいたい」。 **8** それで，タマルがその兄アムノンの家に行く[ア]と，彼は横たわっていた。そこで，彼女は練り粉を取ってそれをこね，彼の目の前で菓子を作り，ハート型の菓子をこしらえた。 **9** 最後に彼女は深なべを取り，それを彼の前で空けたが，アムノンは食べようとはせず，「みんなをわたしのところから出て行かせなさ[イ]い！」と言った。それで,みな彼のところから出て行った。

10 そこでアムノンはタマルに言った，「慰めのパンを奥の部屋に持って来てくれ。わたしが病人としてお前の手からそれを取るためだ」。それで,タマルは自分の作ったハート型の菓子を取り，それを奥の部屋の兄アムノンのところへ持って行った。 **11** 彼女が食べさせようとして彼に近づくと，彼はいきなり彼女を捕まえて[ウ]言った，「わたしの妹[エ] よ,さあ,わたしと寝てく[オ]れ」。 **12** ところが,彼女は言った,「いけません,お兄様！ 私を辱めないでくださ[カ]い。イスラエルではそのようにするのは尋常なことではありませんの[キ]で。こんな不面目な愚行[ク]をしないでください。 **13** それに，私は ― この恥辱をどこに行かせましょう。それに，あなたは ― イスラエルで無分別な者の一人になるでしょう。ですから今，どうか，王に話してください。[王]は私をあなたに与えることをお控えなさらないでしょうから」。 **14** それなのに,彼はその声

第13章
ア 箴 4:23　コロ 3:5
イ ペテII 2:14
ウ 箴 11:19
エ サI 16:9　代I 2:13
オ サII 13:35
カ 王I 21:5
キ レビ 18:9
ク レビ 20:17　マタ 15:19　テサI 4:5
ケ 箴 24:8
コ 詩 50:19
サ 詩 10:9

第二欄
ア 代I 3:1　代I 3:9
イ ヨブ 24:15　ヨハ 3:20
ウ 創 39:12
エ 申 27:22　エゼ 22:11
オ 創 39:7
カ 創 34:2
キ レビ 18:9　レビ 20:17
ク 創 34:7　裁 20:6　箴 7:7

に聴き従おうとはせず，かえって彼女に勝る力を用いて，彼女を辱[ア]め，これと寝た[イ]。 **15** ところが，アムノンは非常に大きな憎しみにかられて彼女を憎みはじめた。それは彼女を憎んだその憎しみが，彼女を愛したその愛よりも大きかったからである。そのため，アムノンは彼女に言った，「起きて，出て行け！」 **16** そこで彼女は言った，「それはなりません，お兄様。私を追い払おうとするこの悪は，あなたが私としたもう一つのものよりも大きいからです！」 それでも彼は彼女[の言うこと]に聴き従おうとはしなかった。

17 そこで，彼は自分に仕えている従者を呼んで言った，「この人を，どうか，わたしのもとから外に追い払って，その後ろで扉に錠を下ろしてもらいたい」。 **18** (ところで，彼女は身にしま模様のある[ウ]長い衣を着けていた。処女である王の娘たちはそのようにそでなしの上着で装うのが常だったのである。) それで，彼に仕える者が彼女を外に連れ出し，その後ろで扉に錠を下ろした。 **19** するとタマルはその頭に灰[エ]を載せ，身に着けていたしま模様のある長い衣を引き裂いた。彼女はその手を頭に置いたまま[オ]歩み去ってゆき，歩きながら泣き叫んだ。

20 そこで，その兄アブサロム[カ]は彼女に言った，「お前と一緒にいたのはお前の兄アムノン[キ]だったのか。だが今は，妹よ，黙っていなさい。あれはお前の兄なのだ[ク]。この事に心を留めないがよい」。それでタマルは，[他の人々との]交わりから遠ざけられたまま，その兄アブサロムの家に住むようになった。 **21** そして，ダビデ王は，これらの事柄をことごとく聞き[ア]，非常に怒った[イ]。 **22** それでもアブサロムはアムノンに悪いとも善いとも言わなかった。アブサロムは，アムノンが妹タマルを辱めたことで彼を憎んでいた[ウ]からである。

23 それから満二年たったときのこと，エフライム[エ]のすぐそばにあるバアル・ハツォルで，アブサロムのところには羊の毛を刈る者たち[オ]がいた。それでアブサロムは王の子たちすべてを招いた[カ]。 **24** そこでアブサロムは王のもとに来て言った，「さあ，お願いです，この僕のところには羊の毛を刈る者たちがおります！ どうか，王も，またその僕たちも，この僕と共においでください」。 **25** しかし王はアブサロムに言った，「いや，我が子よ！ 我々全部は行くまい。あなたの重荷となってはいけない」。彼はしきりに促した[キ]が，[王]は行こうとはせず，ただ彼を祝福した[ク]。 **26** ついにアブサロムは言った，「もし[おいでになら]ないのでしたら，どうか，私の兄弟アムノンを私たちと共に行かせてください[ケ]」。そこで王は彼に言った，「なぜ彼があなたと共に行かなければならないのか」。 **27** ところが，アブサロムが促すようになった[コ]ので，[王]はアムノンと王の息子たち全部を彼と共に遣わした。

28 それから，アブサロムは従者たちに命じて言った，「どうか，よく見て

第13章
ア レビ 18:9　レビ 18:29
イ ヤコ 1:15
ウ 創 37:3
エ ヨシ 7:6　エス 4:1　ヨブ 2:8　エレ 6:26
オ エレ 2:37
カ サⅡ 3:3　サⅡ 13:1
キ サⅡ 3:2　代Ⅰ 3:1
ク レビ 18:9　申 27:22

第二欄
ア サⅠ 2:24
イ 箴 19:13
ウ 創 34:7　レビ 19:17　箴 18:19　箴 26:24　エフ 4:26　ヨハⅠ 3:15
エ ヨハ 11:54
オ サⅠ 25:4　サⅠ 25:11
カ 王Ⅰ 1:9　王Ⅰ 1:19　王Ⅰ 1:25
キ 使徒 18:20
ク ルツ 2:4
ケ 詩 55:21　箴 10:18　箴 26:24
コ 箴 26:25　箴 26:26

いてくれ。アムノンの心がぶどう酒で楽しい気分になったら[ア]すぐ，わたしは必ずお前たちに，『アムノンを討ち倒せ！』と言うから，そのときお前たちは彼を殺すのだ。恐れてはならない[イ]。わたしがお前たちに命じたのではないか。強くあって，勇敢な者となれ」。**29** そこでアブサロムの従者たちは，アブサロムが命じた通り[ウ]にアムノンにしたので，王のほかの息子たちは皆，立ち上がり，各々自分のらばに乗って逃げ去った。**30** そして，彼らが道の途中にいたとき，「アブサロムが王の子たちをみな討ち倒したので，ただの一人も残されていない」という報告がダビデのもとに届いたのである。**31** そこで王は起き上がり，その着物を引き裂き[エ]，地の上に横になった[オ]。その僕たちもみな衣を引き裂いた[カ]まま傍らに立っていた。

32 ところが，ダビデの兄弟シムア[キ]の子エホナダブ[ク]は答えて言った，「我が主は，王の子たちである若者すべてを彼らが殺したのだとはお思いになりませんように。死んだのはアムノンだけなのです[ケ]。アブサロムの命令で，それは彼が妹[コ]タマルを辱めた[サ]日から定められていたこと[シ]として起きたからです。**33** ですから今，王なる我が主は，『王の子らがみな死んだ』という言葉を心に留められませんように。死んだのはアムノンだけなのです」。

34 その間にアブサロムは逃げ去って行った[ス]。後に，見張りの者[セ]である若者が目を上げて見ると，見よ，彼の後ろの山腹の傍らの道から多くの人々がやって来るところであった。**35** そこでエホナダブ[ア]は王に言った，「ご覧ください，王のご子息たちが来られました。この僕の言葉通り，そのようになりました[イ]」。**36** そして，彼が話し終えるや，見よ，王の子たちがやって来て，声を上げて泣きはじめたのである。王も，その僕たちも皆，非常に激しく泣いた。**37** 一方アブサロムは逃げ去って，ゲシュル[ウ]の王アミフドの子タルマイ[エ]のもとに行った。そして，[ダビデは]日々ずっとその子のために嘆き悲しんでいた[オ]。**38** アブサロムの方は逃げ去って，ゲシュル[カ]に進んで行った。彼は三年間そこにいた。

39 ついに，王ダビデ[の魂]はアブサロムのもとに出て行くことを切望した。彼はアムノンに関し自らを慰めたのである。それは彼が死んでいたからである。

14 さて，ツェルヤ[キ]の子ヨアブ[ク]は，王の心がアブサロム[ケ]に向いていることを知るようになった。**2** そこでヨアブはテコア[コ]に人をやって，そこからひとりの賢い[サ]女を連れて来させ，彼女に言った，「どうか，嘆き悲しみながら行ってもらいたい。どうか，喪服で身を装いなさい。身に油を塗ってはいけない[シ]。あなたはここで，だれか死んだ人のために何日も嘆き悲しんできた女のようになるのだ[ス]。**3** そして王のもとに行き，このような言葉を語るように」。そうして，ヨアブは彼女の口に言葉を置いた[セ]。

第13章
ア ルツ 3:7; サI 25:36; エス 1:10; 詩 104:15; 伝 2:3; 伝 10:19
イ サI 28:10; サI 28:13
ウ サI 22:18; 王I 21:11
エ 創 37:34; サII 3:31
オ サII 12:16
カ サII 1:11
キ サI 16:9; 代I 2:13
ク サII 13:3
ケ サII 12:10
コ レビ 18:9; レビ 18:29
サ サII 13:14
シ 創 27:41; 詩 7:14; 箴 18:19
ス サII 13:38; 箴 28:17
セ サII 18:24; 王II 9:17

第二欄
ア サII 13:3
イ サII 13:32
ウ 代I 3:2
エ サII 3:3
オ 伝 7:2
カ 申 3:14; ヨシ 12:5; サII 14:23; サII 15:8

第14章
キ 代I 2:16
ク サII 2:18
ケ サII 13:39; サII 18:33; サII 19:2
コ 代II 11:6; 代II 20:20; ネヘ 3:5; アモ 1:1
サ サII 20:16
シ 伝 9:8; ダニ 10:3
ス 創 27:41
セ サII 14:19

4 それからテコア人の女は王のもとに来て，地に顔を伏せて[ア]ひれ伏して言った，「ああ，王よ，どうか，お救いくださ[イ]い！」 5 そこで王は彼女に言った，「どうしたのか」。これに対して彼女は言った，「実は，私はやもめ[ウ]女で，私の夫は亡くなりました。 6 ところで，このはしためには二人の息子がおりましたが，その二人が野で取っ組み合いを始めまし[エ]たのに，ふたりを引き分けて救う者[オ]はおりませんでした。ついに一方が他方を討ち倒して，殺しました。 7 すると，何と，一族全体がこのはしために向かって立ち上がり，『その兄弟を打った者を引き渡せ。あれが殺し[カ]た兄弟の魂のために[キ]，あれを殺すためだ。その跡継ぎをも根絶やしにしてしまおう！』と言い続けるのでございます。そして，あの人たちは残っている私 の炭火の真っ赤な輝きを必ず消して，地の表で名も残りの者も，私の夫にあてがわないようにするのでございます[ク]」。

8 すると，王は女に言った，「家に帰りなさい。わたしがあなたのことで命令を出そう[ケ]」。 9 そこでテコア人の女は王に言った，「王なる我が主よ，とがは私の上，また私の父の家の上にありますように[コ]。一方，王とその王座には罪がございません」。 10 すると王はさらに言った，「もしあなたに話しかける者があれば，あなたはその者をもわたしのところに連れて来るように。そうすれば，その者はもう二度とあなたを傷つけることはない」。 11 ところが彼女は言った，「どうか，王がご自分の神エホバを覚えられ[ア]，血の復しゅうをする者[イ]が絶えず損なうことがなく，また私の息子を根絶やしにすることがありませんように」。これに対して彼は言った，「エホバは生きておら[ウ]れる。あなたの息子の髪はただの一本[エ]も地に落ちることはない」。 12 そこでその女は言った，「どうか，このはしために[オ]一言[カ]，王なる我が主に申し上げさせてください」。それで彼は言った，「話しなさい[キ]！」

13 すると，その女はさらに言った，「それでは，あなたはどうして神の民[ク]に向かってこのように考えられたのです[ケ]か。王がこのような言葉を語っておられるのですから，ご自分が追放された者[コ]を連れ戻さないという点で，王は罪科のある者のようでございます[サ]。 14 私たちは必ず死にますし[シ]，地に注ぎ落とされて，集めることのできない水のような者でございますから。しかし，神が魂 を取り去られることはございませ[ス]んし，追放された者がご自分のもとから追放されるべきではない理由も考え出されました。 15 それに今，私が我が主なる王にこの言葉をお話しに参りましたのも，人々が私を恐れさせたからでございます。それで，このはしためは申しました，『どうか，私に，王にお話しさせてください。多分，王はこの奴隷女の言葉に基づいて行動してくださるでしょう。 16 王はお聴きくださり，私と私のたった独りの息子を神により与えられた相続地から根絶や

第14章

ア サI 24:8; サII 1:2
イ 王II 6:26; マタ 21:9
ウ 出 22:22; ヤコ 1:27
エ 創 4:8; 出 2:13
オ 出 2:14
カ 民 35:19; 申 19:12
キ 創 4:14
ク 民 27:4; 申 25:6
ケ サI 8:20
コ 創 27:13; サI 25:24

第二欄

ア 創 14:22; 創 24:3
イ 民 35:19; 民 35:27; 申 19:6
ウ 申 6:13; サI 28:10; 伝 8:4
エ サI 14:45; 王I 1:52; 使徒 27:34
オ サI 25:41
カ 創 44:18
キ 使徒 26:1
ク 出 19:5; 民 6:27
ケ 申 1:17
コ サII 13:38
サ サII 12:7
シ 伝 3:19; 伝 9:5
ス 申 10:17

しに[しようとする]人のたなごころから，この奴隷女を救い出そうとされたからです[ア]』。 **17** それから,このはしためは申しました，『王なる我が主の言葉が，どうか，休みをもたらすものとなりますように』。[まことの]神のみ使いのように[イ]，王なる我が主はそのように，善いことと悪いこととを聞き分けられるからです[ウ]。あなたの神エホバがあなたと共におられますように」。

18 そこで王は答えて,その女に言った，「どうか，わたしがあなたに尋ねようとしている事をわたしに隠さないでもらいたい[エ]」。これに対して女は言った，「どうか，王なる我が主がお話しくださいますように」。 **19** すると王はさらに言った，「この全部の事にはヨアブ[オ]の手があなたと共にあるのか[カ]」。それで女は答えて言った，「王なる我が主よ,あなたの魂は生きております[キ]。王なる我が主がお話しなさったすべてのことから，だれも右にも左にも行くことはできません。私に命じたのはあなたの僕ヨアブですし，これらの言葉すべてをこのはしための口に置いたのは，まさしくあの方なのです[ク]。 **20** 事の様相を変えるため，あなたの僕ヨアブがこの事をしたのですが，我が主は[まことの]神のみ使い[ケ]の知恵のように賢くて，地にあるすべてのことをご存じなのです」。

21 後に王はヨアブに言った,「見よ，今や，わたしはまさしくこの事をしよう[コ]。それで，行って，若者アブサロムを連れ戻しなさい[サ]」。 **22** そこでヨアブは地に顔を伏せてひれ伏し，平伏して王を祝福した[ア]。次いでヨアブは言った，「今日，この僕は確かに，私が，王なる我が主よ，あなたの目に恵みを得ていることを知りました[イ]。それは，王がこの僕の言葉に基づいて行動されたからです」。 **23** そこでヨアブは立ち上がり，ゲシュル[ウ]に行って，アブサロムをエルサレム[エ]に連れて来た。 **24** ところが，王は言った，「彼を自分の家に向かわせなさい。ただし，わたしの顔を彼は見てはならない[オ]」。それで,アブサロムは自分の家に向かったが，王の顔は見なかった。

25 さて,アブサロムと比べて,全イスラエルでそれほどまでにたたえられた美しい[カ]人はいなかった。その足の裏から頭のてっぺんまで彼には欠陥がなかった。 **26** そして，彼が頭をそったとき — 毎年の終わりになると,彼はそるのであったが，それは彼にとって大変重かったので[キ],彼はそったのである — その髪の毛を量ると，王室の石おもりで二百シェケルであった。 **27** そして，アブサロムには三人の息子[ク]と,その名をタマルという一人の娘が生まれた。彼女は容姿の極めて美しい女となった[ケ]。

28 そして,アブサロムは満二年間エルサレムに住んでいたが，王の顔は見なかった[コ]。 **29** それで，アブサロムはヨアブのもとに人をやって彼を王のもとに遣わそうとしたが，彼は来ようとしなかった。そこで,また,二度目に人をやったが,それでも彼は来ようとしなかった。 **30** ついに[アブサロム]は僕

第14章
- ア サⅡ 14:2; サⅡ 14:7
- イ サⅠ 29:9; サⅡ 19:27
- ウ 王Ⅰ 3:9; 王Ⅰ 3:28
- エ サⅠ 3:17; エフ 4:25
- オ サⅡ 14:1
- カ 箴 20:5
- キ サⅠ 1:26; サⅠ 17:55
- ク サⅡ 14:3
- ケ サⅡ 14:17
- コ サⅡ 14:13
- サ サⅡ 13:38

第二欄
- ア 民 6:23
- イ ルツ 2:2; サⅠ 20:3; エス 5:8
- ウ 申 3:14; サⅡ 3:3; サⅡ 13:37
- エ サⅡ 5:5
- オ 出 10:28; サⅡ 3:13
- カ サⅠ 9:2
- キ 伝 9:8
- ク サⅡ 18:18
- ケ エス 2:7
- コ サⅡ 14:24

たちに言った，「わたしの[土地]のそばのヨアブの一続きの土地を見よ。そこには大麦がある。行って，それを火で燃え上がらせよ」[ア]。そこでアブサロムの僕たちはその一続きの土地を火で燃え上がらせた[イ]。 **31** ここにおいて，ヨアブは立ち上がり，アブサロムの家に来て言った，「なぜあなたの僕たちは，わたしのものである一続きの土地を火で燃え上がらせたのか」。 **32** それでアブサロムはヨアブに言った，「見よ，わたしはあなたのところに人をやって言った，『ここに来てくれ。あなたを王のもとに遣わし，「なぜわたしはゲシュル[ウ]から来たのでしょうか。わたしにとっては，なおそこにいたほうが良かったのです。それで今，王の顔を見させてください。もしわたしにとががあるのでしたら[エ]，わたしを殺して頂きたいのです」と言ってもらいたい』」。

33 そこでヨアブは王のもとに来て，彼に告げた。すると[王]はアブサロムを呼び寄せたので，彼はすぐ王のもとに来て平伏し，王の前で地に顔を伏せて[ひれ伏した]。その後，王はアブサロムに口づけした[オ]。

15 そして，このような事があってから，アブサロムは自分のために兵車を作らせ，馬と彼の前を走る者五十人を備えさせはじめたのである[カ]。 **2** また，アブサロムは早く起きて，[キ]門に通じる道のわきに立った[ク]。そして，だれかが訴え事を持って，裁きのために王のもとに来ると[ケ]，アブサロムはその人を呼んで，「あなたはどこの都市の者か」と言い，その人は，「この僕はイスラエルの一部族の者です」と言うのであった。 **3** するとアブサロムはその人に言った，「ご覧，あなたの問題は良いし，筋が通っている。だが，王からの者で，あなたの言うことを聞いてくれる者がいないのだ[ア]」。 **4** そしてアブサロムはさらにこう言うのであった。「ああ，わたしがこの地で裁き人に任じられていたなら[イ]，訴え事や裁き[を要する事柄]のある人は皆，わたしのもとに来れるのだが。そうすれば，わたしはきっとそのような人を正当に扱えるのだが[ウ]」。

5 それにまた，人が近づいて彼に身をかがめようとすると，彼は手を差し出して，その人を捕まえ[エ]，口づけした。 **6** そしてアブサロムは，裁きのために王のところに来るすべてのイスラエル人にこのような事をしていた。アブサロムはイスラエルの人々の心を盗んでいた[オ]。

7 そして，四十年の終わりに，アブサロムは王にこう言いだしたのである。「どうか，私を行かせて，私がエホバに厳粛に行なった誓約[カ]をヘブロン[キ]で果たさせてください。 **8** この僕は，シリアのゲシュル[ク]に住んでいたとき厳粛な誓約をして[ケ]，『もしエホバが間違いなく私をエルサレムに連れ戻してくださるなら，私もまたエホバに必ず奉仕致します[コ]』と申したからです」。 **9** それで王は彼に言った，「安心して行きなさい[サ]」。そこで彼は立ち上がって，ヘブロンへ行った。

第14章
- ア 出 22:6　裁 15:5
- イ 王I 21:11
- ウ サII 14:23
- エ 詩 36:2
- オ 創 45:15

第15章
- カ サI 8:11　王I 1:5　箴 11:2
- キ 箴 1:16
- ク 申 22:15　申 25:7　ルツ 4:1
- ケ サI 8:20　サII 8:15

第二欄
- ア 詩 12:2　箴 30:17　マタ 15:4　ペテII 2:10
- イ 出 20:17　箴 25:6　マル 7:22
- ウ 詩 12:2　箴 27:2　ペテII 2:19
- エ 詩 10:9　詩 55:21　箴 26:25
- オ 箴 11:9　ロマ 16:18　ペテII 2:3
- カ 箴 21:27
- キ サII 3:2
- ク サII 13:38　サII 14:23
- ケ レビ 22:21
- コ エレ 9:3
- サ サI 1:17

10 さて,アブサロムはイスラエルのすべての部族の中に斥候[ア]を送って言った,「角笛の音を聞いたらすぐ,あなた方も,『アブサロムがヘブロン[イ]で王になった[ウ]!』と言いなさい」。 **11** さて,アブサロムと共に二百人の人々がエルサレムから行ったが,呼ばれるまま,怪しまずに[エ]行った。彼らはただのひとことも知らなかった。 **12** さらに,犠牲をささげたとき,アブサロムは人をやって,ダビデの顧問官[オ],ギロ人[カ]アヒトフェル[キ]をその都市ギロ[ク]から呼んだ。そして,この陰謀[ケ]はますます強力になってゆき,民はアブサロムと共になって引き続き増えていった[コ]。

13 やがて,ひとりの通報者がダビデのもとに来て言った,「イスラエルの人々の心[サ]はアブサロムを支援するようになりました」。 **14** 直ちにダビデは,彼と共にエルサレムにいる僕たち全部に言った,「起きよ。逃げ去ろう[シ]。我々はだれもアブサロムのために逃れられなくなってしまうからだ! 急いで行け。彼が急いで来て,実際我々に追いつき,悪いことを我々にもたらし,剣の刃でこの都市を討つといけないからだ[ス]!」 **15** そこで王の僕たちは王に言った,「すべて王なる我が主の選ばれる通りに。ここにあなたの僕どもはおります[セ]」。 **16** それで,王はその家の者すべてを従えて出て行った[ソ]。王は家の世話をさせるため,そばめ[タ]である十人の女を残した。 **17** そして,王はすべての民を従えて出て行き,一行はベト・メルハクで止まった。

18 ときに,彼のすべての僕たちは彼の傍らを渡っていた。すべてのケレト人,すべてのペレト人[ア],それにすべてのギト人[イ],ガト[ウ]から彼に従って来た人々六百人が王の面前で渡っていた。 **19** すると,王はギト人イッタイ[エ]に言った,「なぜあなたも我々と共に行くのか。戻って行って[オ],王と共にとどまりなさい。あなたは異国の者で,その上,あなたは自分の場所から流刑に処された者なのだ。 **20** あなたは昨日来たばかりで,今日わたしは,どこか行こうとしているところへ行くところなのに,あなたを行かせて我々と共にさまよわせる[カ]というのか。戻って行き,あなたの兄弟たちを共に連れて戻りなさい。[エホバがあなたに対して]愛ある親切[キ]と信頼できること[ク]を[表わされるように]!」 **21** しかしイッタイは王に答えて言った,「エホバは生きておられ,王なる我が主も生きておられます[ケ]。王なる我が主のおられる所に,生死いずれのためでも,この僕も必ずそこにおります[コ]!」 **22** そこで,ダビデはイッタイ[サ]に言った,「行って,向こうに渡りなさい」。それでギト人イッタイは,その部下全部と,彼と共にいた小さい者たちも渡って行った。

23 そして,その地の人々はみな大声を上げて泣いており,民[シ]はみな渡っていた。王はキデロンの奔流の谷[ス]のそばに立っており,民はみな荒野に通じる広々とした道を通って渡っていた。 **24** そして,見よ,ザドク[セ]と,彼と共にすべてのレビ人[ソ]も[まことの]神の契約の

第15章
ア サⅡ 13:28 サⅡ 14:30
イ サⅡ 2:1 サⅡ 5:1 サⅡ 5:5 代Ⅰ 3:4
ウ ヨブ 20:5 詩 73:18 ミカ 7:6 マタ 23:12
エ ロマ 16:18
オ 詩 41:9 詩 55:13 ミカ 7:5 ヨハ 13:18
カ サⅡ 23:34
キ サⅡ 16:23 サⅡ 17:14
ク ヨシ 15:51
ケ 王Ⅱ 12:20 王Ⅱ 17:4 代Ⅱ 25:27
コ 詩 3:1 詩 43:1 箴 24:21
サ 裁 9:3
シ サⅡ 19:9 詩 3:表題 箴 19:26
ス サⅡ 12:11
セ 箴 18:24 ルカ 22:28 ヨハ 15:14 コⅠ 4:2
ソ 裁 4:10 サⅠ 25:27
タ サⅡ 12:11 サⅡ 16:21 サⅡ 20:3

第二欄
ア サⅡ 8:18 サⅡ 20:7 王Ⅰ 1:38 代Ⅰ 18:17
イ ヨシ 13:3
ウ サⅠ 27:4 代Ⅰ 18:1
エ サⅡ 18:2
オ ルツ 1:8
カ ヘブ 11:38
キ 詩 25:10 詩 57:3 詩 61:7 詩 85:10 詩 89:14
ク サⅡ 2:6
ケ サⅠ 20:3 サⅠ 25:26
コ ルツ 1:17 箴 17:17 箴 18:24 マタ 8:19
サ サⅡ 18:2
シ ロマ 12:15
ス 王Ⅰ 2:37 代Ⅱ 30:14 ヨハ 18:1
セ サⅡ 8:17 サⅡ 20:25 王Ⅰ 1:8 王Ⅰ 2:35 王Ⅰ 4:2 代Ⅰ 6:8
ソ 民 8:19 代Ⅰ 23:32

箱を担いでいた。それから彼らは，民すべてが都から向こう側に渡り終えるまで，[まことの]神の箱をアビヤタルの傍らに下ろした。**25** しかし王はザドクに言った，「[まことの]神の箱を都に戻しなさい。もしわたしがエホバの目に恵みを得られるなら，[神]はまた必ずわたしを連れ戻し，それとその住まう所とをわたしに見させてくださるだろう。**26** しかし，もし[神]がこのように，『わたしはあなたのことを喜んではいない』と言われるのなら，わたしはここにいる。その目に善しとされる通りにわたしにしてくださるように」。**27** そして王はさらに祭司ザドクに言った，「あなたは予見者だね。どうか，安らかに都に帰りなさい。また，あなた方の二人の子，あなたの子アヒマアツとアビヤタルの子ヨナタンもあなた方と共に。**28** 見よ，わたしは，わたしに知らせるためあなた方のもとから言葉が来るまで，荒野の渡り場のそばでゆっくりとどまることにしよう」。**29** そこで，ザドクとアビヤタルは[まことの]神の箱をエルサレムに戻し，そこにとどまっていた。

30 そして，ダビデはオリーブ[山]の坂道を上って行き，その頭を覆い，上りながら泣いていた。彼ははだしで歩いていた。彼と共にいた民は皆，各々自分の頭を覆い，しきりに泣きながら上って行った。**31** ときに，ダビデに対して，「アヒトフェルが，アブサロムと共に陰謀を企てている者たちの中にいる」と言う報告がもたらされた。そこでダビデは言った，「エホバよ，どうか，アヒトフェルの助言を愚かなものにしてください！」

32 そして，ダビデは，民が神に身をかがめるのを常としていた頂上に来たとき，何と，彼に会ったのはアルキ人フシャイで，その長い衣は引き裂かれ，頭には泥をかぶっていた。**33** ところが，ダビデは彼に言った，「もしあなたが実際わたしと共に越えて行くなら，あなたは確かにわたしの荷になる。**34** しかし，もしあなたが都に帰って，実際アブサロムに，『ああ，王よ，わたしはあなたの僕です。わたしはかつてあなたの父上の僕となり，そのころまさしく私はそうでしたが，今まさしく私はあなたの僕です』と言うなら，あなたはわたしのためにきっとアヒトフェルの助言を覆すことになる。**35** あそこには祭司のザドクやアビヤタルもあなたと共にいるではないか。それで，あなたが王の家から聞く事は皆，祭司のザドクとアビヤタルに必ず告げなければならない。**36** 見よ，あそこには彼らと共にその二人の息子，ザドクに属するアヒマアツと，アビヤタルに属するヨナタンがいる。彼らによって，あなた方は自分たちの聞く事を皆，わたしに伝えてもらいたい」。**37** それで，ダビデの友フシャイは都に入った。一方，アブサロムもエルサレムに入った。

16 ダビデが頂上を少し越えて渡って行くと，見よ，メピボセテの従者ヂバが，鞍を置いた一対のろばを連れ，それにパン二百個，干しぶどうの

第15章
ア 出 37:1　レビ 16:2
イ 民 4:15　民 7:9　サI 4:4　代I 15:2
ウ サI 22:20　サI 30:7
エ サI 4:3
オ サII 6:17
カ サII 7:2　詩 26:8　詩 27:4
キ サI 3:18　ペテI 5:6
ク サI 9:9　代II 16:7
ケ サII 17:17
コ サII 15:36　サII 17:16　サII 17:21
サ マタ 21:1　マタ 24:3　ルカ 19:29　使徒 1:12
シ エス 6:12　エレ 14:3
ス ロマ 12:15
セ 詩 3:表題
ソ 詩 41:9　詩 55:12　マタ 26:15　ヨハ 13:18

第二欄
ア フィ 4:6
イ 詩 3:7　詩 50:15
ウ サII 16:23　サII 17:14　ヨブ 12:20　コI 3:19
エ ヨシ 16:2
オ サII 16:16
カ サI 4:12　サII 1:2
キ サII 19:35
ク サII 16:19
ケ サII 17:7　サII 17:14
コ サII 17:15
サ サII 17:16
シ サII 15:27　サII 18:19
ス サII 17:17　王I 1:42
セ サII 16:16　代I 27:33　箴 17:17
ソ サII 16:15

第16章
タ サII 15:30
チ サII 9:6
ツ サII 9:2　サII 9:9
テ サI 25:18
ト サI 17:17　サII 17:28

菓子百個,[ア]夏の果物百個の荷[イ],ぶどう酒の入った大きなつぼ一つ[ウ]を積んで,彼に会おうとしていた。 **2** すると,王はチバに言った,「あなたのほうのこれらのものは何なのだ[エ]」。これに対してチバは言った,「ろばは王の家の方々がお乗りになるため,パンと夏の果物の荷は若者たち[オ]が食べるため,ぶどう酒は荒野[カ]で疲れきった者たち[キ]が飲むためです」。 **3** 次に王は言った,「ところで,あなたの主人の息子はどこにいるのか[ク]」。そこでチバは王に言った,「今,エルサレムにとどまっております。彼は,『今日,イスラエルの家はわたしの父の王としての支配権をわたしに返してくれる[ケ]』と言ったのです」。 **4** そこで王はチバに言った,「見よ,メピボセテのものはみな,あなたのものだ[コ]」。そこですぐチバは言った,「私はまさしく身をかがめます[サ]。王なる我が主よ,あなたの目に恵みを得させてください」。

5 そして,ダビデ王がバフリム[シ]まで来ると,見よ,そこからサウルの家の一族の一人の男が出て来た。その名はシムイ[ス]といって,ゲラの子で,しきりに災いを呼び求めながら出て来た[セ]。 **6** そして,彼はダビデとダビデ王のすべての僕たちに石を投げつけだした。民と力のある者たちは皆,彼の右と左にいた。 **7** そして,シムイは災いを呼び求めながら,このように言った。「出て行け,出て行け。この血の罪のある男[ソ],どうしようもないやつめ[タ]! **8** エホバは,お前が代わりに王として支配してきたそのサウルの家のすべての血の罪をお前の上に戻されたのだ。エホバはお前の子アブサロムの手に王権を渡されるのだ。それで今,お前は災いに遭っているのだ。お前は血の罪のある男だからだ[ア]!」

9 ついに,ツェルヤの子アビシャイ[イ]は王に言った,「どうしてこの死んだ犬[ウ]が,王なる我が主の上に災いを呼び求めてよいでしょう[エ]。どうか,わたしを向こうに行かせて,あの首をはねさせてください[オ]」。 **10** しかし王は言った,「ツェルヤの子らよ[カ],あなた方はわたしと何のかかわりがあろうか[キ]。だから,彼に災いを呼び求めさせなさい[ク]。というのは,エホバが彼に,『ダビデの上に災いを呼び求めよ!』と言われたのだ[ケ]。であれば,だれが,『どうしてお前はこのようにしたのか』と言えるだろう[コ]」。 **11** そしてダビデはさらにアビシャイと彼のすべての僕たちに言った,「見よ,わたしの内部から出た我が子が,わたしの魂を捜し求めている[サ]。まして今,このベニヤミン人[シ]としてはなおさらのことだ! 彼を構わないでおき,災いを呼び求めさせなさい。エホバが彼にそう言われたからだ! **12** 多分,エホバはその目で見[ス],エホバはこの日の彼の呪いのことばの代わりに,わたしにまさしく善いことを返してくださるだろう[セ]」。 **13** こうして,ダビデとその部下は道を進んで行った。一方,シムイは山腹を歩き,災いを呼び求めるため彼と並行して歩いていた[ソ]。彼と並行して[進み]ながら,石を投げ続け,沢山の塵を投げた[タ]。

第16章

ア サI 30:12
イ エレ 40:10
アモ 8:1
ミカ 7:1
ウ サI 10:3
エ 箴 17:8
箴 18:16
オ サI 25:27
カ サII 15:23
キ サII 17:29
ク サII 9:3
ケ レビ 19:16
サII 19:27
詩 15:3
箴 6:19
箴 26:22
コ 申 19:15
サII 9:10
サ サII 14:22
シ サII 3:16
王I 2:8
ス サII 19:16
王I 2:44
セ 出 22:28
サI 17:43
箴 1:22
箴 26:2
伝 10:20
使徒 23:5
ソ サI 24:6
サI 26:11
タ 申 13:13
サI 2:12
サI 25:17
ヨブ 34:18

第二欄

ア 詩 3:1
詩 3:2
詩 7:1
詩 71:11
イ 代I 2:16
ウ サI 24:14
サII 3:8
エ 出 22:28
使徒 23:5
オ サI 26:8
ルカ 9:54
ロマ 12:19
カ 王I 2:5
キ サII 19:22
王II 3:13
ルカ 9:55
ク 詩 37:8
ペテI 2:23
ケ サII 12:10
コ ロマ 9:20
サ サII 12:11
サII 15:14
サII 17:12
シ サII 19:16
ス 創 29:32
出 2:25
出 3:7
詩 25:18
箴 15:3
セ 申 23:5
詩 109:28
ソ 出 22:28
サII 16:5
伝 10:20
タ 使徒 22:23

14 ついに,王と彼と共にいたすべての民は疲れて着いた。それで彼らはそこで英気を養った。[ア]

15 一方アブサロムとすべての民,イスラエルの人々は,エルサレムに入った。[イ] アヒトフェル[ウ]も彼と共にいた。 16 そして,ダビデの友,[エ]アルキ人[オ]フシャイ[カ]がアブサロムのところに来るとすぐ,フシャイはアブサロムにこう言いだしたのである。「王が生き長らえますように![キ] 王が生き長らえますように!」 17 そこでアブサロムはフシャイに言った,「これがあなたの友に対するあなたの愛ある親切なのだな。なぜあなたは,あなたの友と共に行かなかったのか[ク]」。 18 それで,フシャイはアブサロムに言った,「いいえ,エホバが,またこの民とイスラエルのすべての人々が選んだ方,わたしはその方のものとなりますし,その方と共にとどまるのです。 19 それで再び[わたしはぜひ申し上げます]。わたしはだれに仕えましょう。その方の子の前ではありませんか。わたしはあなたの父上の前で仕えました通り,わたしはあなたの前にあるでしょう[ケ]」。

20 後に,アブサロムはアヒトフェルに言った,「あなた方は,自分たちのほうで助言を述べなさい。[コ] 我々はどうしたらよかろうか」。 21 すると,アヒトフェルはアブサロムに言った,「あなたの父上が家の世話をさせるため後に残した,[サ]そのそばめたちと関係をお持ちなさい。[シ] そうすれば,全イスラエルはまさしく,あなたがご自分の父上にとって[ア]鼻持ちならないもの[イ]になったことを聞き,あなたと共にいる者たちすべての手は,[ウ]確かに強くなるでしょう」。 22 こうして,彼らは屋上にアブサロムのために天幕を張った。[エ] アブサロムは全イスラエルの目の前で,[オ]その父のそばめたちと関係を持ちはじめた。[カ]

23 そして,そのころ,アヒトフェルが進言した助言は,人が[まことの]神の言葉を伺うときのようであった。すべてアヒトフェル[キ]の助言[ク]は,ダビデにとってもアブサロムにとってもそのようであった。

17 そこで,アヒトフェルはアブサロムに言った,「どうか,わたしに一万二千人の人々を選ばせ,今夜,立ち上がって,ダビデの跡を追わせてください。[ケ] 2 そしてわたしは,彼が疲れ果てて両手が弱っているときにこれを襲いましょう。[コ] きっと彼を恐れおののかせることになるでしょう。彼と共にいる民は皆,逃げざるを得なくなり,わたしはきっと王だけを討ち倒せるでしょう。[サ] 3 そして,わたしに民すべてをあなたのもとに連れ戻させてください。あなたが求めておられるその人は,実にすべての者が帰って来ることに相当します。[ですから]民は皆,自ら穏やかになるでしょう」。 4 そして,この言葉はアブサロムの目にも,[シ]イスラエルのすべての年長者たちの目にもまさに正しかった。

5 しかし,アブサロムは言った,「どうか,アルキ人フシャイ[ス]をも呼んでもらいたい。彼の口にあること,彼の[言

第16章
ア サII 16:2
イ サII 15:37
ウ サII 15:12 サII 15:31
エ サII 15:37 代I 27:33
オ ヨシ 16:2
カ サII 15:32
キ サI 10:24 王I 1:25 王II 11:12 ダニ 2:4
ク 創 26:26 王I 4:5 箴 17:17 箴 18:24
ケ サII 15:34 箴 14:15
コ 詩 37:12 箴 21:30 イザ 8:10 マタ 27:1
サ サII 15:16
シ レビ 18:8 レビ 20:11 サII 12:11 王I 2:22 ヨブ 31:10

第二欄
ア 創 49:4
イ 創 34:30 サI 13:4 サI 27:12
ウ サII 2:7
エ サII 11:2
オ 民 25:6 サII 12:12 イザ 3:9
カ 申 22:30 サII 12:11 サII 20:3
キ サII 15:12 サII 17:23
ク サII 17:14

第17章
ケ 箴 1:16 箴 4:16
コ 申 25:18 サII 16:14
サ 王I 22:31 詩 37:12 詩 41:9 詩 55:12
シ マタ 15:4 テモII 3:3
ス サII 15:32 サII 16:16

うこと]をも聞こうではないか」。 **6** それで，フシャイはアブサロムのところに来た。するとアブサロムは彼に言った，「この言葉の通りにアヒトフェルは話した。我々は彼の言葉に基づいて行動してよいだろうか。もしいけないなら，あなたが話しなさい」。 **7** そこで，フシャイはアブサロムに言った，「アヒトフェルが進言した助言は，この度は良くありません[ア]！」

8 そしてフシャイはさらに言った，「あなたご自身，父上とその部下たちを，彼らが力のあること[イ]をよくご存じです。しかも彼らは，野で子を失った雌熊のように[ウ]，魂が苦しんでいます[エ]。あなたの父上は戦士[オ]ですから，民と共に夜を過ごすことはないでしょう。 **9** ご覧なさい，今は，どこかのほら穴か，どこかほかの場所に隠れて[カ]おられましょう。それに，彼が最初に彼らに襲いかかるや，それを聞く者が必ず聞いて，『アブサロムに従う民のうちに敗北が起きた！』と言うようになるに違いありません。 **10** そうなれば，たとえその心がライオン[キ]の心のような勇敢な者でも，確かに弱々しくなってしまいます[ク]。全イスラエルは，あなたの父上が力のある人[ケ]で，彼と共にいる勇敢な者たちもまたそうであることを承知しているからです[コ]。 **11** わたしとしてはどうしてもこう進言致します。全イスラエルが，ダンからベエル・シェバに至るまで[サ]，おびただしさの点で海辺にある砂粒のように[シ]，あなたのもとにぜひ集められ，あなたご自身も戦いに出られることです[ア]。 **12** そして我々は，どこか彼が確実に見つかる場所[イ]で必ず彼を攻めるのです。我々は，露[ウ]が地面に降りるように，彼を襲います。彼や共にいるすべての者たちのうちには，確かにただの一人も残されることはないでしょう。 **13** そしてもし，どこかの都市に彼が退くなら，全イスラエルもその都市に綱を運ばなければなりません。我々はきっとそれを奔流の谷まで引きずって行って，そこに小石一つも見つからないようにしてしまうでしょう[エ]」。

14 すると，アブサロムとイスラエルのすべての人々は言った，「アルキ人フシャイの助言は，アヒトフェルの助言よりも優れている[オ]！」 それに，エホバがアブサロムに災いをもたらそうとして[カ]，エホバがアヒトフェルの助言[キ]を良いとはいえ[ク]，覆すよう命令を出しておられたのである[ケ]。

15 後に，フシャイは，祭司のザドク[コ]とアビヤタルに言った，「アヒトフェルはアブサロムとイスラエルの年長者たちにこれこれの助言をしました。わたしもこれこれの助言をしました。 **16** それで今，速やかに人をやり，ダビデに告げて[サ]こう言ってください。『今夜は荒野の砂漠平原に泊まってはいけません。あなたもまた，ぜひ渡って行かなければなりません[シ]。王も，共にいるすべての民も呑み込まれては[ス]いけませんから』」。

17 ヨナタン[セ]とアヒマアツ[ソ]がエン・ロゲル[タ]で立っていると，ひとりのはした

第17章
ア サⅡ 15:34
イ サⅠ 16:18　サⅡ 15:18　サⅡ 23:8　サⅡ 23:18　代Ⅰ 11:26
ウ 王Ⅱ 2:24　箴 17:12　ホセ 13:8
エ 裁 18:25
オ サⅠ 17:50　サⅠ 18:7　サⅠ 19:8　サⅡ 10:18
カ サⅠ 22:1　サⅠ 23:19
キ 創 49:9　民 24:9　サⅡ 1:23　イザ 31:4
ク 申 1:28　ヨシ 2:9　ヨシ 7:5　サⅠ 17:11
ケ サⅠ 18:5　ヘブ 11:34
コ サⅡ 17:8
サ 裁 20:1
シ 創 32:12　王Ⅰ 4:20

第二欄
ア 詩 7:15　詩 9:16
イ サⅠ 23:23　サⅡ 17:9
ウ 詩 110:3
エ マタ 24:2
オ 箴 21:1
カ サⅠ 2:6　ヨブ 34:11　イザ 46:10
キ サⅡ 15:31　サⅡ 15:34　ヨブ 5:12　箴 19:21　箴 21:30　イザ 8:10　コⅠ 3:19
ク サⅡ 16:23
ケ 申 2:30　代Ⅱ 25:20　詩 91:11
コ サⅡ 8:17　サⅡ 15:35　代Ⅰ 12:28
サ サⅡ 15:28
シ サⅡ 15:14
ス サⅡ 20:19　詩 35:25
セ サⅡ 15:27　王Ⅰ 1:42
ソ サⅡ 15:36　サⅡ 18:19
タ ヨシ 15:7　ヨシ 18:16　王Ⅰ 1:9

めが去って行って，彼らに告げた。それで,彼らも去って行った。彼らはダビデ王に告げなければならなかったのである。彼らは姿を現わして都に入ることはできなかったからである。 **18** ところが，ひとりの若者が彼らを見つけて,アブサロムに告げた。それで,彼ら二人は速やかに去って行き，バフリム[ア]のある人の家に行った。その人の中庭には井戸があったので，彼らはその中に降りた。 **19** その後，女が仕切りの幕を取って,井戸の面の上に広げ,その上に砕いた穀物を積み上げたので[イ]，それについては何事も知られなかった。 **20** さて，アブサロムの僕たちがその女の家に来て言った，「アヒマアツとヨナタンはどこにいるのか」。そこで女は彼らに言った，「あの人たちはここを通り過ぎて水の方へ行きました[ウ]」。それで彼らは捜し続けたが，ふたりを見つけられなかったので[エ]，エルサレムに帰った。

21 そして，彼らが去った後，ふたりは井戸から上がって来て，進んで行き，ダビデ王に告げて，ダビデに言った，「あなた方は立ち上がって，速やかに水を渡ってください。アヒトフェルはあなた方に対してこのように助言をしたからです[オ]」。 **22** 直ちにダビデと，また彼と共にいた民すべては立ち上がって，ヨルダンを渡って行き，ついに夜が明けたが[カ]，ヨルダンを渡りきれなかった者は一人もいなかった。

23 アヒトフェルは，自分の助言が実行されなかったのを見て[キ]，ろばに鞍を置き，立って自分の都市[ア]の我が家に去って行った。それから，彼は自分の家の者たちに命令を出し[イ]，首をくくって[ウ]死んだ[エ]。それで彼はその父祖たちの埋葬所に葬られた[オ]。

24 ダビデはマハナイム[カ]に来たが,アブサロムも，彼と共にいるイスラエルのすべての人々とヨルダンを渡った。 **25** そしてアブサロムはヨアブ[キ]の代わりに，アマサ[ク]を軍隊の上に立てた。アマサは，ヨアブの母ツェルヤの姉妹，ナハシュの娘アビガイル[ケ]と関係を持った，イトラ[コ]という名のイスラエル人の息子であった。 **26** そして，イスラエルとアブサロムはギレアデ[サ]の地で陣営を敷くようになった。

27 そして,ダビデがマハナイムに来るとすぐ，アンモン[シ]の子らのラバ[ス]の出のナハシュの子ショビと，ロ・デバル[セ]の出のアミエルの子マキル[ソ]と，ロゲリム[タ]の出のギレアデ人バルジライ[チ]とは， **28** 寝床，鉢，陶器師の器，それに小麦，大麦，麦粉[ツ]，炒った穀物[テ]，そら豆[ト]，ひら豆[ナ]，あぶった穀物を[持って来た]のである。 **29** また，はち蜜[ニ]，バター[ヌ]，羊，牛の凝乳を彼らはダビデと彼と共にいる民が食べるために持ち出した[ネ]。彼らは，「民が荒野で飢えて疲れ，渇いている」と言ったからである[ノ]。

18

それから,ダビデは彼と共にいた民を数え,彼らの上に千人の長，百人の長を置いた[ハ]。 **2** さらに,ダビデは民の三分の一[ヒ]をヨアブ[フ]の手に，三分の一をヨアブの兄弟[ヘ] ツェルヤの子アビシャイ[ホ]の手に，三分の一をギト人イッ

第17章
ア サII 3:16; サII 16:5; サII 19:16
イ ヨシ 2:6
ウ 出 1:19; ヨシ 2:5; サI 19:14; サI 21:2; マタ 10:16
エ ヨシ 2:22
オ サII 17:2
カ 箴 27:12
キ 箴 16:18

第二欄
ア ヨシ 15:51; サII 15:12
イ 王II 20:1
ウ 出 20:13; サI 31:4; 王I 16:18; マタ 27:5; 使徒 1:18
エ 詩 5:10; 詩 55:23
オ 伝 8:10
カ 創 32:2; ヨシ 13:26; サII 2:8
キ サII 8:16
ク サII 19:13; サII 20:4; サII 20:10
ケ 代I 2:16
コ 代I 2:17
サ 民 32:1; 申 3:15
シ サII 12:26
ス 申 3:11; ヨシ 13:25; サII 12:29
セ サII 9:5
ソ サII 9:4
タ サII 19:31
チ サII 19:32; 王I 2:7
ツ 創 18:6; サI 28:24
テ サI 25:18
ト エゼ 4:9
ナ 創 25:34; サII 23:11
ニ 出 3:8
ヌ 創 18:8; 箴 30:33
ネ 箴 11:25; 使徒 28:2
ノ サII 16:2

第18章
ハ サI 8:12; 代I 13:1; コI 14:40
ヒ 裁 7:16; 箴 20:18
フ サII 8:16; サII 10:7
ヘ 代I 2:16
ホ サII 23:18

タイの手に委ねて遣わした。それで王は民に言った，「わたしもまた，あなた方と共に必ず出て行く」。 **3** しかし民は言った，「あなたは出てはなりません。たとえわたしたちが逃げたとしても，彼らはわたしたちに心を留めはしないからです。たとえわたしたちの半分が死んでも，彼らはわたしたちに心を留めないでしょう。あなたは私たちの一万人に値するからです。ですから今，あなたが都市から助けを与えて私たちの役に立ってくださるなら，そのほうが良いのです」。 **4** それで王は彼らに言った，「あなた方の目に善いと思えることは何でもわたしはしよう」。こうして王は門のわきに立ち続け，民のほうは皆，百人ごと，千人ごとに出て行った。 **5** そして王はさらにヨアブ，アビシャイ，イッタイに命じて言った，「わたしのために若者アブサロムを優しく扱ってくれ」。そして民も皆，王がアブサロムの事で隊長たちすべてに命じたとき，[それを]聞いた。

6 そして，民はイスラエルに立ち向かうため野に出て行った。戦闘はエフライムの森で行なわれた。 **7** ついにイスラエルの民はそこでダビデの僕たちの前で撃ち破られ，その日，そこでの殺りくは大いなるもので，二万人となった。 **8** そして，戦闘はそこで，見渡す限り地一帯に広がった。その上，その日，森は剣が彼らを食らい尽くす以上に多くの民を食らい尽くした。

9 やがて，アブサロムはダビデの僕たちの前にいることに気がついた。ときに，アブサロムはらばに乗っていたが，そのらばが巨大な大木の網の目のように入り組んだ大枝の下に来たので，彼の頭は大木に固く引っ掛かり，彼は天と地の間につまみ上げられた。下にいたらばが通り過ぎて行ったのである。 **10** それから，ある人がそれを見て，ヨアブに告げて言った，「ご覧ください，わたしはアブサロムが大木につるされているのを見ました」。 **11** そこで，ヨアブは自分に話しているその人に言った，「それも，何と，お前はそれを見たのに，どうしてそこで彼を地に討ち倒さなかったのか。そうすれば，お前に銀十枚と帯一本を与えるのがわたしの務めとなっただろうに」。 **12** しかし，その人はヨアブに言った，「それに，たとえわたしが銀一千枚をたなごころで量っていたとしても，わたしは王のご子息に対して手は出しません。わたしたちの聞いているところで，王はあなたとアビシャイとイッタイに命じて，『だれでも，あの若者，アブサロムを見守ってくれ』と言われたからです。 **13** そうでなければ，わたしは彼の魂に対して不実なことをしたでしょうが，このすべての事は王から隠せなかったでしょうし，あなたは味方とはほど遠い態度を取られたでしょう」。 **14** これに対してヨアブは言った，「このようにしてお前の前でわたしをとどめさせないでもらおう！」 そうして，彼はたなごころに三本の矢柄を取り，大木の真ん中でなお生きていたアブサロムの心臓にそれを突き通した。 **15** そ

第18章

ア サII 15:19; サII 15:21
イ サII 21:17
ウ サII 17:2; 王I 22:31
エ サII 17:3; 哀 4:20
オ 出 17:10
カ ルツ 3:5; ヤコ 3:17
キ サII 18:24
ク サI 29:2
ケ サII 18:12
コ サII 17:26
サ サII 16:15
シ サII 2:17; 代II 13:16; 代II 28:6; 詩 3:7; 箴 24:22

第二欄

ア 代I 21:16
イ サII 8:16; サII 18:2
ウ サI 17:25; 代I 11:6
エ サII 18:5
オ 箴 16:14; 箴 24:21
カ サII 18:9
キ 裁 4:21; 裁 5:31; 詩 45:5

れから，ヨアブの武器を運ぶ十人の従者が周りにやって来て，アブサロムを殺そうとしてこれを討った〔ア〕。 **16** そこでヨアブは，民がイスラエルの跡を追うのをやめて帰るよう，角笛を吹き鳴らした〔イ〕。ヨアブは民を引き止めたのである。 **17** 最後に彼らはアブサロムを取り，彼を森で大きなほら穴に投げ込み，その上に非常に大きな石の山を積み上げた〔ウ〕。一方全イスラエルは，各々自分の家に逃げた。

18 ところでアブサロムは,生きていたときに，一本の柱を取って，自分のために立てたが〔エ〕，それは“王の低地平原〔オ〕”にある。彼は，「わたしにはわたしの名を記憶にとどめるための息子がいない〔カ〕」と言ったのである。それで，彼はその柱を自分の名前で呼んだ〔キ〕。それは今日に至るまで“アブサロムの記念碑”と呼ばれている。

19 さて，ザドクの子アヒマアツ〔ク〕は，こう言った。「どうか，わたしに走らせ，この知らせを王に伝えさせてください。エホバは[王]を裁いて,その敵の手から[王を解放された]のですから〔ケ〕」。 **20** しかしヨアブは彼に言った，「あなたはこの日の知らせの人ではない。あなたはほかの日にその知らせを伝えなさい。しかし，今日はあなたはその知らせを伝えてはならない。王の子が死んだのだから〔コ〕」。 **21** それから，ヨアブはクシュ人〔サ〕に言った，「行って，お前の見たことを王に告げなさい」。そこで，クシュ人はヨアブに身をかがめて,走りだした。 **22** そこで,ザドクの子アヒマアツはもう一度ヨアブに言った,「どんなことが起きようとも,どうか今，このわたしにもクシュ人の跡を追って走らせてください」。ところが，ヨアブは言った，「我が子よ，あなたが走らなければならないとはどういう訳なのか。あなたのためには何の知らせもないのに」。 **23** [なおも彼は言った,]「どんなことが起きようとも,今，わたしに走らせてください」。それで彼は言った,「走りなさい！」 そこでアヒマアツは[ヨルダン]地域〔ア〕の道を通って走りだし，ついにはクシュ人を追い越した。

24 さて，ダビデは二つの門の間に座っていた〔イ〕。その間に，見張りの者〔ウ〕が城壁のそばの門の屋上に行った。ついに彼が目を上げて見ると，見よ，独りで走って来る男がいた。 **25** それで，見張りの者が呼ばわって王に告げると，王は言った，「もしその人が独りなら，その口には知らせがあるのだ」。そして，その人はしだいに近づいて来た。 **26** 見張りの者は今度は，もうひとりの男が走って来るのを見た。それゆえ，見張りの者は門衛に呼ばわって言った，「ご覧ください，もうひとりの男が独りで走って来ます！」 すると王は言った，「それもまた，知らせを持っている者なのだ」。 **27** そして見張りの者はさらに言った，「最初の者の走り方は，ザドクの子アヒマアツ〔エ〕の走り方〔オ〕のように見えます」。すると王は言った，「これは良い男〔カ〕だ。良い知らせを携えて〔キ〕来るだろう」。 **28** つ

第18章

ア 申 27:16; 申 27:20; サII 12:10; 詩 63:9; 箴 2:22; 箴 20:20; 箴 30:17
イ サII 2:28
ウ ヨシ 7:26; ヨシ 8:29; ヨシ 10:27
エ サI 15:12
オ 創 14:17
カ 民 27:4; サII 14:27
キ 詩 49:11
ク サII 15:36; サII 17:17
ケ サII 15:25; 詩 9:4
コ サII 18:5
サ 創 10:6; 民 12:1; 代II 14:9

第二欄

ア 王I 7:46; 代II 4:17
イ サII 18:4
ウ サII 13:34; 王II 9:17; イザ 21:6
エ サII 18:19
オ 王II 9:20
カ 箴 25:13
キ 王I 1:42; 箴 25:25

いにアヒマアツは呼ばわって王に言った，「ご無事を！」 そうして，彼は地に顔を伏せて王に身をかがめた。そして彼はさらに言った，「あなたの神エホバがほめたたえられますように[ア]！ [神]は王なる我が主に向かって手を上げた人々を引き渡されました[イ]」。

29 ところが，王は言った，「若者アブサロムは無事か」。これに対してアヒマアツは言った，「ヨアブが王の僕と，この僕を遣わしたときに，私は大きな騒ぎを見ましたが，それが何かは分かりませんでした[ウ]」。 **30** それで王は言った，「わきへ寄って，ここに立っていなさい」。そこで，彼はわきへ寄って，じっと立っていた。

31 すると，見よ，クシュ人[エ]が入って来て，そのクシュ人はこう言いはじめた。「王なる我が主が知らせをお受けになられますように。エホバは今日，あなたを裁いて，あなたに対して立ち上がるすべての者の手から[あなたを解放してくださった]からです[オ]」。 **32** しかし，王はクシュ人に言った，「若者アブサロムは無事か」。これに対してクシュ人は言った，「王なる我が主の敵，および害悪をもたらそうとしてあなたに対して立ち上がった者は皆，あの若者のようになりますように[カ]」。

33 すると，王は動揺して，門口の上の屋上の間[キ]に上って行って泣きだした。彼は歩きながら，このように言った。「我が子アブサロム，我が子，我が子[ク]アブサロムよ！ ああ，わたしが，このわたしが，お前の代わりに死ねばよかったのに。アブサロム，我が子よ，我が子[ケ]よ！」

19 後に，ヨアブに，「見よ，王は泣いておられ，アブサロムのために嘆き悲しんでおられる[イ]」と伝えられた。 **2** それで，その日の救いはすべての民にとって嘆きの時となった。民はその日，「王はその子のことで痛手を受けておられる」と言うのを聞いたからである。 **3** そして民はその日，戦いで逃げたため恥辱を被ってこっそり帰るように，こっそりと帰って都市に入りはじめた[ウ]。 **4** ときに王は，顔をすっかり覆い，王は大声で，「我が子アブサロム！ アブサロム，我が子よ，我が子よ！」と叫び続けた[エ]。

5 ついにヨアブは王の家に入って言った，「あなたは今日，あなたのすべての僕たち，つまり今日あなたの魂と，あなたの息子[オ]や娘たち[カ]の魂，それにあなたの妻たち[キ]の魂と，あなたのそばめたち[ク]の魂を逃れさせている者たち[ケ]の顔に恥をかかせました。 **6** あなたを憎んでいる者たちを愛し，あなたを愛している者たちを憎んでおられるからです。あなたは今日，隊長たちや僕たちはご自分にとって無に等しいことを伝えられたのです。もしもアブサロムが生きていて，わたしたち他の者すべてが今日死んでいたなら，そうであれば，そのほうがあなたの目にかなっていることを，わたしは今日，よく知ったからです。 **7** ですから今，立ち上がって，出て行き，あなたの僕たちの心[コ]に率直に話してください。エホバにかけ

第18章
ア 創 14:20; サⅡ 22:47; 詩 124:6; 詩 144:1
イ サⅠ 26:8; 詩 31:8
ウ サⅡ 18:19
エ サⅡ 18:21
オ サⅡ 22:49; 詩 55:18; 詩 94:1; 詩 124:2
カ 裁 5:31; 詩 27:2; 詩 68:1
キ サⅡ 18:24
ク サⅡ 19:1

第二欄
ア サⅡ 12:10; サⅡ 17:14; 箴 10:1; 箴 19:13

第19章
イ サⅡ 18:5; サⅡ 18:14
ウ サⅡ 17:24; サⅡ 19:32
エ サⅡ 18:33
オ サⅡ 3:3; サⅡ 5:14
カ サⅡ 13:1
キ サⅡ 5:13
ク サⅡ 15:16
ケ 詩 18:48
コ イザ 40:2

て，わたしはまさしく誓いますが，もしあなたが出て行こうとなさらないのでしたら，今夜はだれひとりあなたと共に泊まることはないからです[ア]。そうなれば，それはあなたにとってきっと，あなたの若い時から今に至るまであなたに臨んだすべての危害よりも悪いものとなるでしょう」。 **8** そこで王は立ち上がり，門のところに腰を掛けた[イ]。すべての民に対して，人々は報告をし，「王は門のところに座っておられます」と言った。それで，すべての民は王の前に来るようになった。

イスラエルは，各々自分の家に逃げ帰っていた[ウ]。 **9** そして，民は皆，イスラエルのすべての部族の中で争いに巻き込まれて，こう言った。「我々を敵のたなごころから救い出してくださったのは王だ[エ]。この方こそ我々をフィリスティア人のたなごころから逃れさせてくださったのだ。ところが今，この方はアブサロムのもとから，この地から逃げ去っておられる[オ]。 **10** しかし我々が自分たちの上に立てて油をそそいだアブサロムは[カ]，戦いで死んでしまった[キ]。それでは今，あなた方は王を連れ戻すために，なぜ何もしないでいるのか」[ク]。

11 ダビデ王は，祭司のザドク[ケ]とアビヤタル[コ]に人をやって言った，「ユダ[サ]の年長者たちに話して，こう言いなさい。『あなた方はどうして王をその家に連れ戻す最後の者になるのか。全イスラエルの言葉が王の家に届いているというのに。 **12** あなた方は，わたしの兄弟だ。あなた方は，わたしの骨，わたしの肉[ア]だ。それなのにどうして，あなた方は王を連れ戻す最後の者になるのか』。 **13** また，アマサ[イ]にも言わなければならない，『あなたはわたしの骨肉ではないか。それで，もしあなたがヨアブの代わりにずっとわたしの前で軍の長にならないなら[ウ]，神がわたしにそのようになさり，重ねてそのようになさるように[エ]』」。

14 それから彼はユダのすべての人々の心を一人の人のように傾けさせたので[オ]，彼らは王に，「あなたも，あなたの僕たちも皆，お帰りください」と伝言した。

15 それで，王は帰ることにし，やがてヨルダンまで来た。ユダは，行って王を迎え，王を案内してヨルダンを渡らせるため，ギルガル[カ]に来た。 **16** それから，バフリム[キ]の出身の者である，ベニヤミン人ゲラ[ク]の子シムイ[ケ]は，ダビデ王を迎えるため急いでユダの人々と共に下って来た。 **17** そして，ベニヤミンの出身の人々一千人が彼と共にいた。（それにまた，サウルの家の従者チバ[コ]とその十五人の息子[サ]や，その二十人の僕たちも彼と共にいた。彼らは王よりも先に首尾よくヨルダンに達した。 **18** そして，彼は王の家の者たちを案内して渡らせ，その目に善いことを行なおうとして渡り場[シ]を渡った。）ゲラの子シムイは，王がヨルダンを渡ろうとしたとき，その前にひれ伏した[ス]。 **19** そこで彼は王に言った，「我が主がとがを私に帰されませんように。王なる我が主がエルサレムから出て行かれた日

第19章
ア 箴 14:28
イ サⅡ 18:4　サⅡ 18:24　王Ⅰ 22:10　エレ 38:7
ウ サⅡ 18:17　王Ⅰ 22:36
エ サⅠ 17:50　サⅠ 18:7　サⅠ 19:5　サⅡ 5:25　サⅡ 8:5
オ サⅡ 15:14
カ サⅡ 15:10　サⅡ 15:12
キ サⅡ 18:14
ク サⅡ 3:17
ケ サⅡ 8:17　サⅡ 15:25　王Ⅰ 1:8
コ サⅠ 22:20　サⅠ 30:7　サⅡ 15:24　代Ⅰ 15:11
サ サⅡ 2:4

第二欄
ア 裁 9:2　サⅡ 5:1
イ サⅡ 17:25　代Ⅰ 2:17
ウ サⅡ 8:16　サⅡ 18:5　サⅡ 18:14
エ ルツ 1:17　サⅠ 3:17
オ 裁 20:1
カ ヨシ 5:9　サⅠ 11:14
キ サⅡ 3:16　サⅡ 17:18
ク 王Ⅰ 2:8
ケ サⅡ 16:5　王Ⅰ 2:36　王Ⅰ 2:44
コ サⅡ 9:2　サⅡ 16:1
サ サⅡ 9:10
シ サⅡ 15:28
ス 詩 66:3　詩 81:15　伝 10:4

に，この僕が致しました不当なこと[ア]を思い出さないでください。王がそれを心にとどめられませんように[イ]。 **20** この僕は，自分が罪をおかした者であることをよく存じておりますから。ですから，ご覧ください，私は今日，下って来て，王なる我が主をお迎えするため，ヨセフの全家の最初の者[ウ]として参りました」。

21 直ちにツェルヤ[エ]の子アビシャイ[オ]は答えて言った，「シムイは，エホバの油そそがれた方の上に災いを呼び求めたのですから，その代わりに殺されるべきではありませんか[カ]」。 **22** しかしダビデは言った，「あなた方，ツェルヤの子らはわたしと何のかかわりがあるというので[キ]，今日，わたしに反抗する者[ク]となるのか。今日，イスラエルのうちでだれかが殺されてよいだろうか[ケ]。わたしは，自分が今日イスラエルの王であることをよく承知しているのではないのか」。 **23** それから王はシムイに言った，「あなたは死ぬことはない」。そして王はさらに彼に誓った[コ]。

24 サウルの孫メピボセテ[サ]は，王を迎えるために下って来た。彼は，王が去って行った日から，無事に帰って来た日まで，自分の足の手入れをせず[シ]，口ひげの手入れもせず[ス]，その衣も洗っていなかった。 **25** そして，彼が王を迎えるためにエルサレムに来たとき，王は彼にこう言ったのである。「メピボセテよ，あなたはなぜわたしと共に行かなかったのか」。 **26** これに対して彼は言った，「王なる我が主よ，私の僕[ア]が私をだましたのです。この僕は，『わたしのため雌ろばに鞍を置かせてくれ。わたしがそれに乗って，王と共に行くためだ』と言っておいたのです。僕は足が不自由ですので[イ]。 **27** それで，彼はこの僕のことを王なる我が主に中傷しました[ウ]。しかし，王なる我が主は[まことの]神のみ使いのような方ですから[エ]，あなたの目に善いことを行なってください。 **28** 私の父の家の者は皆，王なる我が主にとって，ほかならぬ死に定められた者でしたでしょうに，それでもあなたはこの僕をあなたの食卓で食べる者たちの中に置いてくださったからです[オ]。ですから，私には，このうえ王に叫び求める[カ]正当な権利としてなお何があるでしょうか」。

29 ところが，王は彼に言った，「あなたはなぜ自分の言葉をなおも語り続けるのか。わたしはまさしく言うが，あなたとチバは畑を分け合わなければならない[キ]」。 **30** そこでメピボセテは王に言った，「王なる我が主が無事にその家に来られたのですから，彼に全部でも取らせてください[ク]」。

31 ときに，ギレアデ人バルジライ[ケ]も，ロゲリムから下って来た。王と共にヨルダンに進み，ヨルダンまで彼に付き添うためであった。 **32** ところで，バルジライは非常に年を取っており，八十歳であった[コ]。この人が，王がマハナイムに住んでいた間，王に食物を供した[サ]。彼は非常に大いなる人[シ]だったからである。 **33** そこで王はバルジライに言った，「あなたもわたしと共に渡って来

第19章

ア サI 26:21　サII 16:5
イ サII 13:20　サII 13:33
ウ サII 19:43　代I 5:2
エ サII 2:18
オ サII 23:18
カ 出 22:28　サII 16:7　王I 21:13　詩 105:15　伝 10:20　使徒 23:5　ペテII 2:10
キ サII 3:39　サII 16:10
ク サI 29:4　王I 5:4　マタ 16:23　ヤコ 1:20
ケ サI 11:13
コ 王I 2:8　王I 2:37　王I 2:46　ヘブ 6:16
サ サII 9:6　サII 16:4
シ サII 9:3
ス エズ 9:3

第二欄

ア サII 9:9
イ サII 4:4
ウ レビ 19:16　サII 16:3　詩 101:5　箴 6:19　箴 21:6
エ サI 29:9　サII 14:17
オ サII 9:1　サII 9:7　サII 9:10　サII 9:13
カ サII 9:8
キ サII 16:4　箴 18:17　箴 29:4
ク マタ 5:40　コI 6:7
ケ サII 17:27　王I 2:7
コ 詩 90:10
サ サII 17:28　箴 3:27　ヘブ 13:16
シ サI 25:2　ヨブ 1:3

てください。そうすれば，わたしは必ずエルサレムのわたしのもとであなたに食物を供しましょう」[ア]。 **34** しかし，バルジライは王に言った，「わたしの命の年の日はどれほどのものなので,わたしは王と共にエルサレムに上るべきなのでしょう。 **35** わたしは今日八十歳です[イ]。わたしは善悪を識別できるでしょうか。あるいは，この僕は，自分の食べるものや飲むものを味わえるでしょうか[ウ]。あるいは，男女の歌うたい[エ]の声をまだ聴けるでしょうか[オ]。ですから，どうして僕がこれ以上，王なる我が主の重荷[カ]になれましょう。 **36** この僕が王をヨルダンにお連れできるのは，ほんのわずかの道のりなのですから，王はどうしてこのような報酬をもってわたしに報いてくださらなければならないのでしょう[キ]。 **37** この僕を，どうか，帰らせてください。わたしの父と母の埋葬所[ク]のすぐそばのわたしの都市で，わたしを死なせてください[ケ]。しかし,ここにあなたの僕キムハム[コ]がおります。彼を王なる我が主と共に渡って行かせてください。あなたはご自分の目に善いことを彼になさってください」。

38 それゆえ王は言った,「キムハムはわたしと共に渡って行くことになります。わたしが，あなたの目に善いことを彼にしましょう。あなたがわたしに[負わせるのを]好むことすべてを,わたしはあなたのために致しましょう」。 **39** さて,民は皆ヨルダンを渡りはじめた。王も渡った。だが，王はバルジライに口づけして[サ]，彼を祝福した[シ]。その後，彼は自分の場所に帰った。 **40** 王がギルガル[ア]に向かって渡って行くと，キムハムも一緒に，またユダのすべての民も，またイスラエルの民の半分も渡って行った。王を渡って行かせるためであった。

41 すると，見よ，イスラエルのすべての人々が王のところにやって来て，王にこう言いだした。「わたしたちの兄弟，ユダの人々は，どうしてあなたをこっそり奪って，王とその家の者とダビデのすべての部下を共に，ヨルダン[イ]を渡って連れて行こうとしたのですか[ウ]」。 **42** そこで，ユダのすべての人々はイスラエルの人々にこう答えた。「王は我々と近い関係にあるからだ[エ]。あなた方がこの事で怒っているのはどういう訳か。我々はいやしくも王の費用で食べただろうか。それとも，贈り物が我々のところに運ばれただろうか」。

43 ところが，イスラエルの人々はユダの人々に答えて言った，「我々は王に十の分[オ]を持っている。だから，ダビデにも我々はあなた方よりも多いのだ。それなのに，どうして我々を軽べつして扱ったのか。我々の王を連れ戻すという我々の問題が，どうして第一[カ]にならなかったのか」。しかし,ユダの人々の言葉はイスラエルの人々の言葉よりも厳しかった。

20 さて,たまたまそこに,どうしようもない男[キ]で，名をシェバ[ク]という者がいた。ベニヤミン人ビクリの子であった。彼は角笛を吹き鳴らして[ケ]こ

第19章
ア サII 9:10 箴 11:25 マタ 7:12 ルカ 6:38
イ 詩 90:10
ウ 伝 8:15 伝 12:5
エ エズ 2:65 ネヘ 7:67 伝 2:8
オ ヨブ 12:11 伝 12:4
カ サII 13:25 サII 15:33
キ ルカ 6:38
ク 創 47:30 創 49:29 創 50:13
ケ ヨシ 23:14 ルカ 2:29
コ 王I 2:7
サ 創 31:55 ルツ 1:14 サI 20:41 王I 19:20 使徒 20:37
シ 創 14:19 創 47:7 ヨシ 22:6

第二欄
ア サI 11:14
イ サII 19:15
ウ 裁 8:1 裁 12:1
エ ルツ 4:12 ルツ 4:22 サII 2:4 詩 78:68 マタ 1:3 マタ 1:6
オ 王I 11:31 王I 12:16
カ 伝 4:4 ルカ 22:24 ルカ 22:26 ガラ 5:26 フィ 2:3

第20章
キ 申 13:13 サI 2:12
ク サII 20:21
ケ 裁 3:27 サII 15:10

う言いだした。「我々はダビデに分け前を持ってはおらず，エッサイの子に相続分を持ってはいない[ア]。イスラエルよ，各自自分の神々のもとに[帰れ][イ]！」 **2** そこで，すべてのイスラエルの人々はダビデに従うのをやめて，ビクリの子シェバに従って上って行った[ウ]。しかし，ユダの人々は，ヨルダンからエルサレムまで自分たちの王に付き従った[エ]。

3 やがて，ダビデはエルサレムの自分の家に来た[オ]。それから，王は家の世話をさせるために後に残しておいたそばめたち，十人の女[カ]を取り，監禁用の家に入れたが，彼女たちに食物を供給し続けた。けれども，彼女たちとは何の関係も持たなかった[キ]。彼女たちは生きた[夫]のいるやもめの状態で，自分たちの死ぬ日まで，しっかりと閉じ込められていた。

4 さて，王はアマサに言った[ク]，「ユダの人々を三日のうちにわたしのために呼び集め，あなたもここに立ちなさい」。**5** それで，アマサはユダを呼び集めるために行った。しかし彼は，[王]が彼のために指定しておいた定められた時よりも遅れた。 **6** それで，ダビデはアビシャイ[ケ]に言った，「今や，ビクリの子シェバは[コ]我々にとってアブサロム[サ]よりもひどくなるだろう。あなたは，あなたの主の僕たち[シ]を連れて行き，彼の跡を追いなさい。彼が実際，自分のために，防備の施された諸都市を見つけて，我々の目の前から逃れることにならないためだ」。 **7** こうして，ヨアブの部下[ス]とケレト人[セ]とペレト人[ソ]と，すべての力のある者たちとは，彼の後に続いて出て行った。彼らはエルサレムを出て，ビクリの子シェバの跡を追って行った。**8** 彼らがギベオン[ア]にある大きな石のすぐそばにいると，アマサ[イ]が彼らに会いに来た。さて，ヨアブは衣をまとって，帯を締めていた。その身には，剣をさやに入れて，その腰に帯びていた。そして，彼が出て来ると，それが抜け落ちた。

9 次いでヨアブはアマサに，「わたしの兄弟[ウ]，あなたは元気か」と言った。それから，彼に口づけしようとして[エ]，ヨアブの右手はアマサのひげを捕まえた。 **10** アマサは，ヨアブの手にあった剣に用心していなかった。そこで，[ヨアブ]はそれで彼の腹部を突き刺したので[オ]，その腸が地に流れ出，もう一度彼にそうする必要はなかった。こうして彼は死んだ。それから，ヨアブとその兄弟アビシャイは，ビクリの子シェバの跡を追った。

11 ときに，ヨアブの若者たちの一人が彼のそばに立って，「ヨアブのことを喜んでいる者はだれでも，ダビデに属する者はだれでも[カ]，ヨアブに従え！」と言い続けた。 **12** その間ずっと，アマサは街道の真ん中で血の中で転がっていた[キ]。その男は，民がみな立ち止まるのを見て，アマサを街道から野に移した。最後に，彼の上に衣を投げた。そのもとに上って来る者がみな立ち止まるのを見たからである[ク]。 **13** その[男]が街道から彼を取り除くとすぐ，人はみなヨアブに従って通って行き，ビクリの子シェバ[ケ]の跡を追った。

第20章
ア サII 19:43
イ 申 13:6; 申 13:9; 王I 12:16; 代II 10:16
ウ サII 15:12; 箴 6:19; 箴 24:21; ガラ 5:20
エ サII 19:15; サII 19:42
オ サII 5:11
カ サII 15:16; サII 16:21
キ サII 16:22
ク サII 17:25; サII 19:13; 代I 2:17
ケ サI 26:6; サII 10:10; サII 23:18; 代I 11:20; 代I 18:12
コ サII 20:1
サ サII 15:12
シ サII 11:11; 王I 1:33
ス サII 8:16
セ サII 8:18; 代I 18:17
ソ サII 15:18; 王I 1:38

第二欄
ア ヨシ 18:25; ヨシ 21:17
イ サII 17:25; サII 19:13
ウ 詩 55:21; 箴 26:24; ミカ 7:2
エ ルカ 22:47
オ 民 35:16; サII 3:27; 王I 2:5; 詩 55:23
カ サII 20:2; サII 20:4
キ 創 4:10; 創 9:5
ク サII 2:23
ケ サII 20:1

14 そして,[シェバ]はイスラエルの全部族の中を通ってベト・マアカのアベル[ア]に行った。すべてのビクリ人も,集合して,やはり彼の後に続いて入った。

15 そこで彼らは来て，ベト・マアカのアベルで彼を包囲し，その都市に対して攻囲塁壁を盛り上げた[イ]。それは塁壁の内側に立っていたからである。そして，ヨアブと共にいた民は皆，城壁を倒壊させようとしてその下を掘っていた。 16 ときに，ひとりの賢い女[ウ]がその都市からこう呼ばわりだした。「お聴きください，皆さん，お聴きください。どうか，ヨアブにこう言ってください。『ここまで近づいてください。私にあなたとお話しさせてください』」。 17 それで彼が彼女のところに近づくと，その女は言った，「あなたがヨアブですか」。すると彼は，「そうだ」と言った。そこで彼女は言った，「この奴隷女の言葉をお聴きください[エ]」。すると彼は言った，「わたしは聴いている」。 18 それで彼女はさらに言った，「昔，人々は例外なく，『とにかくアベルで伺わせよう。そうすれば，確かに事を終わらせることになる』と言うのが常でした。 19 私は平和を好む[オ]忠実[カ]なイスラエルの者たちを代表しております。あなたはイスラエルにおける母なる都市[キ]のひとつを死なせようとしておられます。あなたはどうしてエホバの相続物[ク]を呑み込む[ケ]ようなことをしてよいのでしょうか」。 20 これに対してヨアブは答えて言った，「わたしが呑み込んだり，滅びに陥れたりするなど，わたしには全く考えられないことだ。 21 問題はそのような事ではない。ただ，エフライムの[ア]山地の出身の，ビクリの子でシェバ[イ]という名の男がダビデ王に対して手を上げたのだ[ウ]。あなた方はその男だけを引き渡しなさい[エ]。そうすれば，わたしはこの都市から引き揚げよう[オ]」。すると,女はヨアブに言った，「ご覧ください，その男の首[カ]は城壁越しにあなたのところに投げられるでしょう！」

22 すぐに,この女はその知恵[キ]を用いてすべての民のところに行った。それで彼らはビクリの子シェバの首を切り落とし，それをヨアブのところに投げた。そこで，彼はすぐ角笛を吹き鳴らしたので[ク]，人々はその都市から散って行き，各々自分の家に[帰った]。ヨアブもエルサレムの王のもとに帰った。

23 さて，ヨアブはイスラエルの全軍をつかさどる者[ケ]であった。エホヤダ[コ]の子ベナヤ[サ]はケレト人[シ]とペレト人[ス]とをつかさどる者であった。 24 そしてアドラム[セ]は強制労働に徴用された者たちをつかさどる者であった。アヒルドの子エホシャファト[ソ]は記録官であった。 25 それに，シェワ[タ]は書記官[チ]であった。ザドク[ツ]とアビヤタル[テ]は祭司であった。 26 そして,ヤイル人イラもまたダビデの祭司[ト]となった。

21 さて，ダビデの時代に三年間，毎年毎年，飢きん[ナ]があった。そこでダビデはエホバの顔に助言を求めた。するとエホバは言われた，「サウルの上と，その家の上に血の罪があ

第20章
ア 王I 15:20; 王II 15:29; 代II 16:4
イ 伝 9:14; エレ 33:4; ルカ 19:43
ウ サI 25:3; サII 14:2
エ サI 25:24
オ 箴 12:20
カ 創 18:23
キ 申 20:10
ク 出 19:5; 申 32:9; サII 21:3
ケ サII 17:16; 詩 124:3

第二欄
ア ヨシ 17:15; 裁 2:9
イ サII 20:1
ウ サII 20:6
エ 民 16:24; ヨシ 7:13; 箴 17:11
オ 民 16:26
カ サI 17:51; サI 31:9; 王II 10:7
キ 伝 9:15; 伝 9:18
ク サII 2:28; サII 18:16
ケ サII 8:16; サII 19:13; 代I 18:15
コ 代I 12:27
サ サII 23:20; 王I 1:38; 代I 27:5
シ サII 8:18
ス サII 15:18; 王I 1:44
セ 王I 4:6; 王I 12:18
ソ 王I 4:3
タ 代I 18:16
チ サII 8:17
ツ サII 15:27; サII 17:15; 王I 4:4
テ サII 19:11
ト 代I 18:17

第21章
ナ レビ 26:20; 申 11:17

る。彼がギベオン人を殺したからである[ア]」。 **2** それで王はギベオン人[イ]を呼び寄せて，彼らに話した。（ところで，ギベオン人はイスラエルの子らの出ではなく，アモリ人[ウ]の残っている者の出であった。イスラエルの子らは彼らに誓っていたのであるが[エ]，サウルはイスラエルとユダの子らに対してねたみを感じるあまり[オ]，彼らを討ち倒そうとした[カ]。） **3** そしてダビデはさらにギベオン人に言った，「わたしはあなた方に何をしようか。何をもって償いをすれば[キ]，あなた方は必ずエホバの相続物[ク]を祝福してくれるのか」。 **4** それでギベオン人は彼に言った，「サウルとその家の者に関しては，それはわたしたちにとって銀や金の問題ではありません[ケ]し，またそれはわたしたちがイスラエルの中で人を殺すことでもありません」。そこで彼は言った，「あなた方の言うことは何でも，あなた方のために行なおう」。 **5** ここにおいて彼らは王に言った，「わたしたちを絶滅させた者[コ]，イスラエルのどの領地でも生存してゆけないようにわたしたちを滅ぼし尽くそうとたくらんだ者[サ]， **6** その者の子らの七人がわたしたちに渡されるようにして頂きましょう[シ]。わたしたちはエホバの選ばれた者[ス]であるサウルのギベア[セ]で，エホバのために彼らをさらし者にしなければなりません[ソ]」。それゆえ王は，「わたしは，彼らを渡そう」と言った。

7 しかし，王は，自分たちの間，ダビデとサウルの子ヨナタンとの間にあったエホバの誓いのゆえに[ア]，サウルの子ヨナタンの子メピボセテ[イ]に同情を覚えた。 **8** そのため王は，アヤの娘リツパ[ウ]の二人の息子，彼女がサウルに産んだ子，アルモニとメピボセテ，それにサウルの娘ミカル[エ]の五人の息子，彼女がメホラ人バルジライの子アドリエル[オ]に産んだ子らを取った。 **9** それから，彼らをギベオン人の手に渡したので，彼らはそれらの者を山の上でエホバの前にさらし者にした[カ]。それで，これら七人は一緒に倒れた。彼らは，収穫の初めの日のころ，大麦の収穫の始めに[キ]処刑された。 **10** ところで，アヤ[ク]の娘リツパは粗布を取り[ケ]，収穫の始まりから水が天から彼らの上に注ぎ下るまで[コ]，それを自分のために岩の上に広げた。彼女は昼は天の鳥[サ]が，また夜は野の野獣[シ]が彼らの上にとどまるのを許さなかった。

11 ついに，サウルのそばめ，アヤの娘リツパのしたことがダビデに伝えられた[ス]。 **12** それでダビデは行って，ヤベシュ・ギレアデ[セ]の土地所有者たちのところからサウルの骨[ソ]とその子ヨナタンの骨を取った。これらの人々は，フィリスティア人がギルボア[タ]でサウルを討ち倒した日に，フィリスティア人がそれらふたりをつるした[チ]，ベト・シャン[ツ]の公共の広場からそれを盗んでいたのである。 **13** 次いで，彼はサウルの骨とその子ヨナタンの骨をそこから携え上った。その上，彼らはさらし者にされていた者たちの骨を集めた[テ]。 **14** それから，彼らはサウルとその子ヨナタ

第21章

ア 創 9:6　出 20:13　出 21:23　民 35:30　民 35:33
イ ヨシ 9:3　ヨシ 9:17　ヨシ 9:27
ウ 創 10:16　創 48:22
エ ヨシ 9:15
オ 箴 27:4
カ エゼ 17:18
キ 出 32:30　レビ 1:4
ク サII 20:19
ケ 民 35:31
コ サII 21:1　マタ 7:2
サ エス 9:24
シ 申 19:21　詩 9:12
ス サI 9:17
セ サI 10:26
ソ 創 40:19　民 25:4　申 21:22

第二欄

ア サI 18:3　サI 20:42
イ サII 4:4　サII 9:10　サII 19:24
ウ サII 3:7
エ サI 18:20　サI 25:44　サII 3:14　サII 6:23
オ サI 18:19
カ 民 35:31　申 19:21　サI 15:33
キ ルツ 1:22
ク サII 3:7
ケ 王I 21:27　ヨエ 1:13
コ 申 11:14　エレ 5:24
サ 創 40:19
シ エゼ 39:4
ス ルツ 2:11
セ サII 2:5
ソ サI 31:13
タ サI 28:4　サI 31:1　サII 1:6　サII 1:21　代I 10:8
チ サI 31:12
ツ サI 31:10
テ サII 21:9

ンの骨を，ベニヤミンの地のツェラ[ア]にある，その父キシュ[イ]の埋葬所に葬った。王が命じておいたことをみな行なうためであった。こうして，この後，神はこの地のために願いを聞き入れられた[ウ]。

15 ときに，フィリスティア人[エ]は再びイスラエルと戦いをすることになった。それゆえ，ダビデと，共にいたその僕たちは下って行き，フィリスティア人と戦ったが，ダビデはしだいに疲れた。 16 すると，レファイム[オ]から生まれた者たちのひとりで，その槍[カ]の重さは銅で三百シェケルあり，新しい剣を帯びていたイシュビ・ベノブは，ダビデを討ち倒そうと考えた。 17 直ちに，ツェルヤの子アビシャイ[キ]は[ダビデ]を助けに来て[ク]，このフィリスティア人を討ち倒し，これを殺した。そのとき，ダビデの部下は彼に誓って言った，「あなたはもうこれから，私たちと共に戦いに出ないでください[ケ]。あなたがイスラエルのともしび[コ]を絶やさないため[サ]です！」

18 そして，その後，ゴブでまたもやフィリスティア人との戦いが起きたのである。そのとき，フシャ人[シ]シベカイ[ス]が，レファイム[セ]から生まれた者たちのひとりであったサフを討ち倒したのであった。

19 それから，ゴブでもう一度フィリスティア人との戦いが起き，ベツレヘム人ヤアレ・オレギムの子エルハナン[ソ]はギト人ゴリアテを討ち倒した。その槍の柄は機織り工の巻き棒のようであった[タ]。

第21章

ア ヨシ 18:28
イ サI 9:1; サI 10:11
ウ ヨシ 7:26; サII 24:25
エ サII 5:17; サII 5:22
オ 申 2:11
カ サI 17:7; 代I 11:23
キ サII 23:18
ク サII 22:19
ケ サII 18:3
コ 王I 11:36; 王I 15:4; 王II 8:19
サ サII 14:7
シ サII 23:27
ス 代I 11:29; 代I 20:4; 代I 27:11
セ 創 14:5; サII 21:16
ソ 代I 20:5
タ サI 17:7

第二欄

ア 代I 20:6
イ サII 21:16
ウ サI 17:10; サI 17:45; 王II 19:22
エ サI 16:9; サI 17:13; 代I 2:13
オ 代I 20:7
カ 代I 20:8
キ 詩 60:12; 詩 108:13; エゼ 32:27

第22章

ク 詩 18:表題; 詩 34:19
ケ サI 23:14
コ 出 15:1; 裁 5:1
サ 詩 18:2
シ 詩 31:3
ス 詩 144:2
セ 申 32:4; サI 2:2; 詩 144:1
ソ 創 15:1; 申 33:29; 詩 3:3
タ サI 2:1
チ 詩 9:9; 詩 18:2; 詩 61:3; 箴 18:10
ツ 詩 59:16; エレ 16:19
テ イザ 12:2; ルカ 1:47; テト 3:4
ト 詩 72:14
ナ 詩 148:1
ニ 詩 18:3
ヌ 詩 69:14
ネ 詩 18:4

20 また，ガト[ア]でもう一度戦いが起きたが，そのとき，そこには，手に各々六本の指，足に各々六本の指，合計二十四本ある，異常な大きさの男がいた。彼もまた，レファイム[イ]に生まれた者であった。 21 そして，彼はイスラエルを嘲弄していた[ウ]。ついに，ダビデの兄弟シムイ[エ]の子ヨナタン[オ]が彼を討ち倒した。

22 これら四人はガト[カ]のレファイムに生まれた者であった。彼らはダビデの手と，その僕たちの手に倒れるに至った[キ]。

22

こうしてダビデは，エホバが彼をそのすべての敵のたなごころ[ク]と，サウル[ケ]のたなごころから救い出された日に，この歌の言葉[コ]をエホバに述べた。 2 そうして彼はこう言った。

「エホバはわたしの大岩[サ]，わたしのとりで[シ]，わたしを逃れさせてくださる方[ス]。
3 わたしの神はわたしの岩[セ]。わたしはそのもとに避難します。
わたしの盾[ソ]，わたしの救いの角[タ]，
わたしの堅固な高台[チ]，
また，わたしの逃げ場[ツ]，わたしの救い主[テ]。暴虐からあなたはわたしを救われます[ト]。
4 わたしは賛美されるべき方[ナ]エホバを呼び求め，
そして敵から救われる[ニ]。
5 死の砕け波がわたしを取り巻いたからだ[ヌ]。
絶えずわたしをおびえさせていた，どうしようもない[者たち]の鉄砲水もあった[ネ]。

6 シェオルの綱がわたしを取り囲み，(ア)
死のわながわたしに立ち向かった。(イ)

7 わたしは苦難の中にあってエホバを呼び求め，(ウ)
わたしの神に呼びかけつづけた。(エ)
すると，その神殿からわたしの声を聞かれた。(オ)
助けを求めるわたしの叫びはその耳に届いた。(カ)

8 そして地は揺れ動き，激動しはじめ，(キ)
天の基も動揺し，(ク)
[神]がお怒りになったために，それは揺れ動くのであった。(ケ)

9 煙がその鼻から立ち上り，その口から出る火がむさぼり食っていた。(コ)
炭火がそのもとから燃え上がった。(サ)

10 次いで，[神]は天を押し曲げて，降りて来られた。(シ)
濃い暗闇がその足の下にあった。(ス)

11 そして，[神]はケルブに乗り，(セ)飛んで来られた。
[神]は霊の翼の上に見えた。(ソ)

12 それから，闇を仮小屋としてご自分の周りに置かれた。(タ)
暗い水，濃い雲を。(チ)

13 そのみ前の輝きからは，燃える炭火が燃え上がった。(ツ)

14 天から，エホバは雷鳴をとどろかせはじめ，(テ)
至高者ご自身がその声を発しはじめられた。(ト)

15 また，彼らを散らすために，矢を放ちつづけられた。(ア)
彼らを混乱に陥れるために，稲妻も。(イ)

16 すると，海の床は見えるようになり，(ウ)
産出的な地の(エ)基があらわにされた。
エホバの叱責で，その鼻の息の突風によって。(オ)

17 [神]は高い所から送り出して，わたしを捕らえ，(カ)
大水からわたしを引き出してゆかれた。(キ)

18 [神]はわたしの強い敵から，
わたしを憎む者たちから，わたしを救い出されるのであった。(ク)
彼らはわたしよりも強かったからだ。(ケ)

19 彼らはわたしの災難の日に終始わたしに立ち向かった。(コ)
しかしエホバはわたしの支えとなられた。(サ)

20 次いで，[神]はわたしを広々とした所に連れ出し，(シ)
わたしを助け出してくださるのであった。わたしのことを喜ばれたからだ。(ス)

21 エホバはわたしの義にしたがってわたしに報い，(セ)
わたしの手の清さにしたがってわたしに報いてくださる。(ソ)

22 わたしはエホバの道を守り，(タ)
よこしまになってわたしの神から離れることをしなかったからだ。(チ)

第22章

ア 詩 116:3
イ 詩 18:5
ウ 詩 120:1; 詩 142:1; ヨナ 2:2
エ 詩 116:4
オ 詩 18:6
カ 出 3:7; 詩 34:15
キ 裁 5:4
ク ヨブ 26:11
ケ 詩 18:7; 詩 77:18; 詩 97:4
コ 詩 97:3; イザ 30:27
サ 詩 18:8
シ 詩 144:5; イザ 64:1
ス 申 4:11; 王I 8:12; 詩 18:9; 詩 97:2
セ サI 4:4; 詩 80:1; 詩 99:1
ソ 詩 18:10; ヘブ 1:7
タ ヨブ 36:29
チ 詩 18:11
ツ 詩 18:12
テ 出 19:16; サI 2:10
ト 詩 18:13; イザ 30:30

第二欄

ア 詩 7:13; 詩 77:17
イ 詩 18:14; 詩 144:6
ウ 出 14:21; 詩 106:9; 詩 114:3; ナホ 1:4
エ サI 2:8; 代I 16:30; 詩 9:8; 詩 33:8; 詩 77:18
オ 出 15:8; 詩 18:15
カ 詩 18:16; 詩 144:7
キ 詩 32:6; 詩 124:4; 哀 3:54
ク 詩 3:7; 詩 56:9
ケ 詩 18:17
コ サI 19:11; サI 23:26; サII 15:10
サ 詩 18:18; 詩 118:10; イザ 50:10
シ 詩 31:8; 詩 118:5
ス 詩 18:19; 詩 149:4
セ サI 26:23; 王I 8:32
ソ 詩 18:20; 詩 24:4
タ 箴 8:32; 伝 12:13
チ 詩 18:21

23 そのすべての司法上の定め[ア]はわたしの前にあり，
その法令については，わたしはそれからそれることはないからだ[イ]。
24 そして，わたしは[神]に対してとがのない者[ウ]であることを実証しよう。
わたしは自分のとがから身を守る[エ]。
25 それで，エホバがわたしの義にしたがい[オ]，
その目の前におけるわたしの清さにしたがってわたしに報いてくださるように[カ]。
26 忠節な者には，あなたは忠節をもって行動し[キ]，
とがのない，力のある者には，とがのない仕方で対処されます[ク]。
27 [自らを]清く保つ者には，あなたはご自身を清い者として示し[ケ]，
曲がった者には，愚か者のように行動されます[コ]。
28 そして謙遜な民を，あなたは救われますが[サ]，
あなたの目はごう慢な者たちに向かいます。[彼らを]低くする[ため]です[シ]。
29 エホバよ，あなたはわたしのともしび[ス]で，
わたしの闇を輝かせてくださるのはエホバだからです[セ]。
30 あなたによって，わたしは略奪隊に向かって走ることができ[ソ]，
わたしの神によって，城壁をよじ登ることができるからです[ア]。
31 [まことの]神については，その道は完全であり[イ]，
エホバのことばは精錬されたものである[ウ]。
ご自分のもとに避難するすべての者にとって，[神]は盾である[エ]。
32 エホバのほかにだれが神なのか[オ]。
わたしたちの神のほかにだれが岩なのか[カ]。
33 [まことの]神はわたしの強力な要塞[キ]。
[神]はわたしの道を全きものとし[ク]，
34 わたしの足を雌鹿のようにして[ケ]，
わたしにとって高い所にわたしを立たせてくださる[コ]。
35 [神]は戦いのためにわたしの手を教えておられ[サ]，
わたしの腕は銅の弓を押し曲げた[シ]。
36 そして，あなたはその救いの盾をわたしに下さいます[ス]。
あなたの謙遜さがわたしを大いなる者とします[セ]。
37 あなたはわたしの下に，わたしの歩みのために十分大きな場所を空けてくださいます[ソ]。
それで，わたしの足首は確かによろけることがありません[タ]。
38 わたしは敵を追跡する。彼らを滅ぼし尽くすためだ。
わたしは彼らが滅ぼし絶やされるまでは帰らない[チ]。

第22章

ア 申 6:1
　申 7:12
　詩 19:9
　詩 119:30
イ 申 8:11
　詩 18:22
ウ 創 6:9
　創 17:1
　申 18:13
　詩 84:11
エ 詩 18:23
　箴 14:16
オ ヨブ 34:11
　詩 7:8
　イザ 3:10
　ヘブ 11:6
カ 詩 18:24
　箴 5:21
キ 詩 37:28
　詩 86:2
　詩 97:10
　エレ 3:12
ク 詩 18:25
ケ 詩 18:26
　マタ 5:8
　ペテⅠ 1:16
コ 申 28:62
　詩 125:5
　ロマ 1:28
サ ヨブ 34:28
　ゼパ 3:12
シ ヨブ 40:11
　詩 18:27
　詩 101:5
　ダニ 4:37
　ペテⅠ 5:5
ス ヨブ 29:3
　詩 27:1
　イザ 60:19
セ 詩 18:28
　詩 97:11
　マタ 13:43
ソ フィ 4:13
　ヘブ 11:34

第二欄

ア 申 2:36
　詩 18:29
イ 申 32:4
ウ 詩 12:6
　詩 119:140
　箴 30:5
エ サⅡ 22:3
　詩 18:30
　詩 35:2
　詩 91:4
オ イザ 44:6
　イザ 45:5
　コⅠ 8:4
カ 申 32:31
　サⅠ 2:2
　詩 18:31
　詩 94:22
　詩 95:1
キ 詩 27:1
　詩 31:4
　イザ 12:2
ク 詩 18:32
　イザ 26:7
ケ 詩 18:33
　ハバ 3:19
コ 申 32:13
　イザ 33:16
　イザ 58:14
サ 詩 144:1
シ 詩 18:34
ス 詩 18:35

セ 詩 113:6; ソ 詩 4:1; 詩 18:36; タ 詩 17:5; チ 詩 18:37。

39 そして，わたしは彼らを絶ち滅ぼし，彼らを打ち砕いて，立ち上がれないようにする。
彼らはわたしの足下に倒れる。
40 そして，あなたは戦いのためにわたしに活力を帯びさせ，
わたしに向かって立ち上がる者たちをわたしの下にくずおれさせます。
41 そして，わたしの敵については，あなたは必ず[その]うなじをわたしに渡されます。
わたしを激しく憎む者たち — わたしはまた，彼らをも沈黙させる。
42 彼らは助けを叫び求めるが，救う者はいない。
エホバに向かって[叫ぶが]，実際，彼らにお答えにはならない。
43 そして，わたしは彼らを地の塵のように細かく突き砕き，
ちまたの泥のように彼らを粉砕する。
わたしは彼らを踏みつぶす。
44 それに，あなたはわたしの民のとがめだてからわたしを逃れさせてくださいます。
わたしを諸国民の頭になれるよう保護してくださいます。
わたしの知らなかった民 — 彼らがわたしに仕えます。
45 異国の者たちもへつらいながらわたしのもとに来る。
もろもろの耳は従順にわたし[の言うこと]を聞く。
46 異国の者たちは衰えてゆき，
その堡塁から震えながら出て来る。
47 エホバは生きておられる。わたしの岩がほめたたえられるように。
わたしの救いの岩の神が高められるように。
48 [まことの]神はわたしのために復しゅうを行なわれる方，
もろもろの民をわたしの下に下らせる方，
49 また，わたしの敵からわたしを連れ出される方である。
そして，あなたは，わたしに向かって立ち上がる者たちの上にわたしを引き上げ，
暴虐行為をする者からわたしを救い出してくださいます。
50 それゆえに，エホバよ，わたしは諸国民の中であなたに感謝します。
あなたのみ名に調べを奏でるのです。
51 ご自分の王のために救いの大いなる働きを行ない，
愛ある親切をその油そそがれた者に，
ダビデとその胤とに定めのない時までも表わす方よ」。

23 そして，これらはダビデの最後の言葉である。
「エッサイの子ダビデの告げたことば，

第22章
ア 詩 110:6
イ 出 14:13
ウ 詩 18:38
詩 110:1
マラ 4:3
エ サI 23:5
詩 44:3
オ サI 17:49
詩 18:39
詩 44:5
詩 144:2
カ 創 49:8
出 23:27
ヨシ 10:24
キ 詩 18:40
詩 21:8
ク 詩 18:41
ケ サI 28:6
ヨブ 27:9
箴 1:28
イザ 1:15
エゼ 20:3
ミカ 3:4
コ 詩 18:42
イザ 10:6
ミカ 7:10
ゼカ 10:5
サ サI 30:6
サII 15:12
シ 申 28:13
サII 8:3
詩 2:8
詩 60:8
ス 詩 18:43
イザ 55:5
イザ 65:1
ホセ 2:23
使徒 15:14
セ 申 33:29
王I 10:24
イザ 61:5
ゼカ 8:23
ソ 詩 18:44

第二欄
ア 詩 18:45
ミカ 7:17
イ 申 32:40
ウ 申 32:4
エ 詩 18:46
詩 89:26
オ サI 25:29
サII 18:19
詩 94:1
カ 詩 18:47
詩 110:1
詩 144:2
コI 15:25
キ 詩 18:48
ク サII 5:12
サII 7:9
ケ 詩 140:1
コ 申 32:43
詩 18:49
詩 117:1
ロマ 15:9
サ 代I 16:9
詩 145:2
詩 146:2
シ 詩 2:6
詩 21:1
ス 詩 18:50
詩 89:20
セ 詩 89:29
詩 89:36
ルカ 1:33

第23章　ソ 創 49:1; 申 33:1; タ ルツ 4:22; サI 17:58; マタ 1:6。

高く上げられた強健な者の告げたことば,[ア]
ヤコブの神の油そそがれた者[のことば],[イ]
イスラエルの調べの快いもの。[ウ]
2 わたしによって語ったのはエホバの霊で,[エ]
その言葉はわたしの舌の上にあった。[オ]
3 イスラエルの神は言われた,
わたしにイスラエルの岩は語られた,[カ]
『人間を支配する者が義にかない,[キ]
神を恐れて支配するとき,[ク]
4 それは太陽が輝き出る朝の光のようだ。[ケ]
雲一つない朝の。
光輝から,雨から,地からは草が[生え]出ている』。[コ]
5 わたしの家の者はそのように神と共にあるのではないのか。[サ]
それは,定めなく存続する契約[シ]をわたしにあてがわれたからだ。
あらゆる点でよく整えられ,保証されている。[ス]
それはすべてわたしの救い,[セ]すべてわたしの喜びだからである。
それゆえに,それを成長させてくださるのではないのか。[ソ]
6 しかし,どうしようもない者たち[タ]は
いばらの茂みのように,[チ]それはみな追い払われる。[ツ]
それらが取られるのは手によってではないからだ。
7 人がそれらの者に触れるには,
鉄や槍の柄で十分に武装しているであろう。
火で彼らはすっかり焼き尽くされてしまう」。[ア]

8 これらがダビデに属していた力のある者たちの名である。[イ]すなわち,かの三人の頭,タフケモニ人ヨシェブ・バシェベト。[ウ]彼は八百人の上に槍を振り回して一度にこれを打ち殺すのであった。 9 彼の次に,アホヒの子ドド[エ]の子エレアザル[オ]は,ダビデと共にいた三人の力ある者たちがフィリスティア人を嘲弄したとき,その中にいた。彼らは戦いのためにそこに集まっていた。それで,イスラエルの人々は退却した。[カ] 10 彼が立ち上がり,自分の手が疲れ果てて,その手が剣にくっつくまでフィリスティア人を討ち倒したのである。[キ]それでエホバはその日,大いなる救いを施された。[ク]民は,[討ち倒された者たちから]はぎ取るために彼の後について帰ったようなものであった。[ケ]

11 そして,彼の次は,ハラル人[コ]アゲの子シャマであった。次いでフィリスティア人がレヒに集まったが,そこにはひら豆[サ]がいっぱいなっていた一続きの畑があった。民は,フィリスティア人のために逃げた。 12 しかし,彼はその一続きの[畑の]真ん中に踏みとどまって,これを救い出し,フィリスティア人を討ち倒したので,エホバは大いなる救いを施された。[シ]

13 次いで三十人の頭[ス]のうちの三人が下って来て,収穫のころ,アドラム[セ]

第23章
ア サII 7:8
イ サI 16:13; 詩 89:20
ウ 代I 16:9; アモ 6:5
エ ゼカ 7:12; マル 12:36; テモII 3:16
オ 使徒 1:16; ペテII 1:21
カ 申 32:4; 詩 144:1
キ 箴 29:2; イザ 9:7; イザ 32:1
ク 出 18:21; 代II 19:7; ネヘ 5:15; イザ 11:3
ケ マラ 4:2; マタ 17:2; 啓 1:16
コ 申 32:2; 申 33:14; 詩 72:6; イザ 55:10; ミカ 5:7
サ サII 7:19
シ サII 7:16; 王I 9:5; 代I 17:11; 詩 89:3; 詩 89:28; 詩 132:11
ス 王I 11:38
セ 詩 62:2
ソ イザ 9:7; イザ 11:1; アモ 9:11
タ サII 20:1; サII 22:5; 詩 18:4
チ イザ 33:12
ツ 詩 37:10; ナホ 1:15

第二欄
ア イザ 27:4; マタ 13:40; ヨハ 15:6; ヘブ 6:8
イ サII 10:7; サII 20:7; 代I 11:10
ウ 代I 11:11; 代I 27:2
エ 代I 27:4
オ 代I 11:12
カ 代I 11:13
キ 裁 8:4
ク 裁 15:14; サI 14:6; サI 19:5; 代I 11:14; 詩 144:10
ケ 詩 68:12
コ サII 23:33; 代I 11:34
サ 創 25:34; サII 17:28; エゼ 4:9
シ 詩 3:8; 詩 44:3; 箴 21:31
ス 代I 11:15
セ ヨシ 15:35; サI 22:1; ミカ 1:15。

の洞くつにいるダビデのところに来た。フィリスティア人の天幕村はレファイムの低地平原に設営されていた。**14** ときに，ダビデはそのころ，近寄りにくい所にいた。フィリスティア人の前哨部隊はそのころ，ベツレヘムにいた。**15** しばらくして，ダビデは自分の渇望を表わして言った，「ああ，門の傍らにあるベツレヘムの水溜めの水を一杯飲めたらよいのだが」。**16** そこで，三人の力ある者たちは，フィリスティア人の陣営に無理に突入して，門の傍らにあるベツレヘムの水溜めから水をくみ，それを運んで，ダビデのところに持って来た。彼はそれを飲もうとはせず，それをエホバに注ぎ出した。**17** 次いで彼は言った，「エホバよ，このようなことをするなど，わたしには考えられないことです！ 自分の魂をかけて行った人々の血を[わたしは飲めるでしょうか]」。それで彼はそれを飲もうとはしなかった。

これらはその三人の力ある者たちが行なったことである。

18 ツェルヤの子ヨアブの兄弟アビシャイは，その三十人の頭であった。彼は三百人の上に槍を振り回してこれを打ち殺していた。彼はあの三人のような名声を得ていた。**19** 彼は三十人の残りの人たちよりも際立っており，その長になってはいたが，あの[最初の]三人の順位には及ばなかった。

20 ある勇敢な人の子エホヤダの子で，カブツェエルで多くの手柄を立てたベナヤは，モアブのアリエルの二人の子を討ち倒した。彼はまた，ある雪の降る日に，降りて行って，とある水のある坑の中でライオンを討ち倒した。**21** また，異常な大きさのエジプト人を討ち倒したのは彼であった。そのエジプト人の手には槍があったが，それでも彼は杖を携えてその人のところに下って行き，エジプト人の手から槍をもぎ取って，その槍で彼を殺した。**22** これらのことはエホヤダの子ベナヤが行なった。彼はかの三人の力ある者たちのような名声を得ていた。**23** 彼はあの三十人の者よりも際立ってはいたが，かの三人の順位には及ばなかった。だが，ダビデは彼を自分の護衛に任じた。

24 ヨアブの兄弟アサエルはかの三十人の中にいた。すなわち，ベツレヘムのドドの子エルハナン，**25** ハロド人シャマ，ハロド人エリカ，**26** パルティ人ヘレツ，テコア人イケシュの子イラ，**27** アナトテ人アビ・エゼル，フシャ人メブナイ，**28** アホアハ人ツァルモン，ネトファ人マハライ，**29** ネトファ人バアナの子ヘレブ，ベニヤミンの子らのギベアのリバイの子イッタイ，**30** ピルアトン人ベナヤ，ガアシュの奔流の谷のヒダイ，**31** アルバト人アビ・アルボン，バルフム人アズマベト，**32** シャアルボン人エルヤフバ，ヤシェンの子ら，ヨナタン，**33** ハラル人シャマ，ハラル人シャラルの子アヒアム，**34** マアカト人の子アハスバイの子エリフェレト，ギロ人アヒトフェルの子エリアム，**35** カルメル人ヘツロ，

第23章

- ア ヨシ 15:8; サⅠ 5:22; 代Ⅰ 14:9
- イ サⅠ 22:4; 代Ⅰ 12:16
- ウ サⅠ 13:23; サⅠ 14:4; 代Ⅰ 11:16
- エ 代Ⅰ 11:17
- オ 代Ⅰ 11:18
- カ レビ 9:9; レビ 17:13
- キ 代Ⅰ 11:19
- ク 創 9:4; レビ 17:10; 申 12:23; 使徒 15:29
- ケ サⅡ 2:18; 代Ⅰ 2:16
- コ サⅠ 26:6; サⅡ 21:17
- サ 代Ⅰ 11:20
- シ 代Ⅰ 11:21
- ス 代Ⅰ 27:5
- セ ヨシ 15:21
- ソ サⅡ 8:18; サⅡ 20:23; 王Ⅰ 1:8; 王Ⅰ 2:29; 代Ⅰ 18:17

第二欄

- ア 代Ⅰ 11:22
- イ 箴 30:30
- ウ 代Ⅰ 11:23
- エ サⅠ 17:51
- オ サⅡ 23:20; 代Ⅰ 27:6
- カ 代Ⅰ 11:24
- キ 代Ⅰ 11:25
- ク サⅡ 2:18; サⅡ 2:23; 代Ⅰ 2:16; 代Ⅰ 27:7
- ケ 代Ⅰ 11:26
- コ 代Ⅰ 27:8
- サ 代Ⅰ 27:10
- シ 代Ⅰ 11:28
- ス 代Ⅰ 27:9
- セ ヨシ 21:18; 代Ⅰ 6:60; エレ 1:1
- ソ 代Ⅰ 27:12
- タ 代Ⅰ 27:11
- チ 代Ⅰ 11:29
- ツ 代Ⅰ 27:13
- テ 代Ⅰ 11:30
- ト 代Ⅰ 11:31
- ナ 代Ⅰ 27:14
- ニ 数 2:9; 代Ⅰ 11:32
- ヌ 代Ⅰ 11:33
- ネ 代Ⅰ 11:34
- ノ 代Ⅰ 11:35
- ハ サⅡ 15:31; サⅡ 16:23; サⅡ 17:23; 代Ⅰ 27:33
- ヒ 代Ⅰ 11:37

アラブ人パアライ，**36** ツォバのナタンの子イグアル，ガド人バニ，**37** アンモン人ツェレク，ベエロト人ナハライ，ツェルヤの子ヨアブの武具持ち，**38** イトル人イラ，イトル人ガレブ，**39** ヒッタイト人ウリヤ ― 全部で三十七人である。

24 ときに，再びエホバの怒りがイスラエルに向かって燃えた。ある者がダビデを駆り立てて彼らに向かわせ，「さあ，イスラエルとユダを数えなさい」と言ったときのことである。**2** それで，王は彼と共にいた軍勢の長ヨアブに言った，「どうか，ダンからベエル・シェバまで，イスラエルの全部族の中を行き巡って，あなた方は民を登録してもらいたい。そうすれば，わたしは確かに民の数を知ることになろう」。**3** しかしヨアブは王に言った，「あなたの神エホバが，この民を，王なる我が主の目が見ているうちに，今より百倍も増してくださいますように。ところで，王なる我が主は，なぜこのような事を喜ばれたのでしょうか」。

4 ついに王の言葉はヨアブと軍勢の長たちを説き伏せた。それで，ヨアブと軍勢の長たちはイスラエルの民を登録しに王の前から出て行った。**5** それから，彼らはヨルダンを渡って，奔流の谷の真ん中にある都市の右側のアロエルで野営するようになり，ガド人に向かって，ヤゼルに[進んだ]。**6** その後，彼らはギレアデとタフティム・ホドシの地に行き，さらにダン・ヤアンに行き，シドンに回った。**7** 次に，ティルスの要塞とヒビ人やカナン人のすべての都市に行き，ベエル・シェバにあるユダのネゲブの境目まで行った。**8** こうして彼らは全土をくまなく行き巡り，九か月と二十日の終わりにエルサレムに来た。**9** さて，ヨアブは民の登録者数を王に伝えた。イスラエルは剣を抜く勇敢な者が八十万となり，ユダの者たちは五十万人であった。

10 ところで，ダビデがこのように民を数えた後，その心は彼を打ちはじめた。そこでダビデはエホバに言った，「私は自分のしたことで，大いに罪をおかしました。それで今，エホバよ，どうか，この僕のとがを見逃してください。私は本当に愚かなことを致しましたので」。**11** ダビデが朝起きたところ，エホバの言葉がダビデの幻を見る人，預言者ガドに臨んで言った，**12**「行って，あなたはダビデに言いなさい，『エホバはこのように言われた。「三つの事をわたしはあなたに負わせる。そのうち一つを自分のために選べ。わたしがそれをあなたにするためである」』」。**13** そこでガドはダビデのもとに来て，彼に告げて言った，「あなたの土地で七年間の飢きんがあなたに臨むのがよいか，あなたが敵対者の前から三か月間逃げ，彼らがあなたを追跡するのがよいか，あるいはあなたの土地で三日間疫病が起きるのが[よいか]。今，わたしを遣わした方に何と返答するかをよく考え，わきまえなさい」。**14** そ

第23章
ア 代I 11:38
イ 代I 11:39
ウ 代I 2:53
エ 代I 11:40
オ サII 11:3　王I 15:5　代I 11:41

第24章
カ サII 21:1
キ 代I 21:1　代I 27:23
ク サII 8:16　サII 20:23
ケ 裁 20:1　サII 3:10
コ 代I 21:2
サ 代II 32:25　箴 18:12　エレ 17:5
シ 代I 21:3
ス 代I 21:4　伝 8:4
セ 民 1:2
ソ 申 2:36　ヨシ 13:9
タ 民 32:34
チ 民 32:1　民 32:35
ツ 創 31:21　民 32:40

第二欄
ア 創 10:15　創 49:13　ヨシ 11:8
イ ヨシ 19:29
ウ ヨシ 9:7　ヨシ 11:19
エ 創 21:31　ヨシ 15:28
オ ヨシ 15:1
カ 代I 21:5
キ 民 2:32　民 26:51　代I 27:23
ク サI 24:5　使徒 2:37　ロマ 2:15　コII 7:10　ヨハI 3:20
ケ サII 12:13　代I 21:8
コ 詩 130:3　ホセ 14:2　ヨハI 1:9
サ サI 13:13　詩 107:17　伝 10:1
シ 代I 29:29
ス サI 22:5　代I 21:9
セ 代I 21:10
ソ 箴 3:12
タ 代I 21:11
チ レビ 26:20　申 28:23　サII 21:1　代I 21:12
ツ レビ 26:17　レビ 26:36　申 28:25
テ レビ 26:16　レビ 26:25　申 28:22

れでダビデはガドに言った，「それはわたしには非常に苦しいことです。どうか，エホバのみ手に陥らせてください[ア]。その憐れみは多いからです[イ]。しかし，人の手にはわたしを陥らせないでください[ウ]」。

15 すると，エホバはその朝から，定められた時までイスラエルに疫病を下されたので[エ]，ダンからベエル・シェバ[オ]に至るまで民のうち七万人が死んだ[カ]。 **16** そして，み使い[キ]はその手をエルサレムに向けて突き出して，これを滅びに陥れようとしたが，エホバはその災いのことで悔やみはじめられた[ク]。それで，民の中で滅びをもたらしているみ使いにこう言われた。「それで十分だ！　さあ，あなたの手を下ろせ」。ときに，エホバのみ使いは，エブス人[ケ]アラウナ[コ]の脱穀場のすぐそばにいた。

17 次いでダビデは，民を討ち倒しているみ使いを見たとき，エホバに言った。すなわち，こう言った。「ご覧ください，私が罪をおかしたのです。私が不当なことをしたのです。ですが，これらの羊[サ]は―何をしたのでしょう。どうか，あなたのみ手を私[シ]と私の父の家に臨ませてください」。

18 後に，ガドはその日，ダビデのところに来て言った，「上って行って，エホバのためにエブス人[ス]アラウナの脱穀場に祭壇を立てなさい」。 **19** そこでダビデはガドの言葉の通りに，エホバの命じられたことにしたがって，上って行くことにした[セ]。 **20** アラウナは見下ろして，王とその僕たちが自分のほうに進んで来るのを見ると，アラウナはすぐに出て行って，地に顔を伏せて王[ア]に身をかがめた[イ]。 **21** それから，アラウナは言った，「どうして，王なる我が主はこの僕のところにおいでになられたのですか」。そこでダビデは言った，「あなたから脱穀場を買って[ウ]，エホバのために祭壇を築くためです。神罰[エ]が民の上から食い止められるようになるためです」。 **22** しかし，アラウナはダビデに言った，「王なる我が主がこれをお取りになり[オ]，ご自分の目に良いものをおささげください。焼燔の捧げ物のための牛や，薪のための脱穀そりや牛の用具をご覧ください[カ]。 **23** ああ，王よ，すべてのものをアラウナは確かに王に差し上げます」。そしてアラウナはさらに王に言った，「あなたの神エホバがあなたを喜びとしていることを示されますように[キ]」。

24 しかし，王はアラウナに言った，「いや，わたしは必ず代価を払って，それをあなたから買うことにします[ク]。費用もかけずに，わたしの神エホバに焼燔の犠牲をささげることはしません[ケ]」。こうしてダビデは脱穀場と牛とを銀五十シェケルで買った[コ]。 **25** それから，ダビデはそこにエホバのために祭壇[サ]を築き，焼燔の犠牲と共与の犠牲をささげた。エホバはこの地のために願いを聞き入れるようになられたので[シ]，神罰はイスラエルの上から食い止められた。

第24章
ア 代I 21:13, ヘブ 12:6
イ ネヘ 9:17, 詩 103:8, 詩 119:156
ウ 裁 6:6, 代II 28:5, イザ 47:6
エ 民 16:46, 申 28:21, 代I 21:14, 代I 27:24
オ サII 24:2
カ 申 32:4, ヨブ 34:12, 哀 3:22
キ 代I 21:15
ク 詩 78:38, エレ 26:19, ヨエ 2:13
ケ 創 10:16, ヨシ 15:8, サII 5:9
コ 代II 3:1
サ 王I 22:17, 詩 44:11, 詩 95:7
シ 創 44:33, 代I 21:17
ス 代I 21:18, 代II 3:1
セ 代I 21:19

第二欄
ア 代I 21:21
イ ルツ 2:10, サII 9:8
ウ 代I 21:22
エ 民 16:47, 民 25:8, サII 24:15
オ 創 23:11
カ サI 6:14, 王I 19:21, 代I 21:23
キ 詩 20:3
ク 創 23:13
ケ 代I 21:24
コ 代I 21:25
サ 出 20:25, 代I 21:26, 代I 22:1
シ サII 21:14, 代I 21:27, 代II 33:13, イザ 19:22

列王記 第一

または，ギリシャ語セプトゥアギンタによれば，
列王記 第三

1 さて，ダビデ王は年老いて[ア]，高齢に達した。それで，いくら衣で覆っても，暖まらなかった。 **2** そこで，僕たちは彼に言った，「王なる我が主のために，ひとりの娘，処女[イ]を捜させましょう。その女は王に仕えるのです[ウ]。[王の]侍女[エ]となるためです。その女はあなたの懐[オ]に寝るのです。そうすれば，王なる我が主はきっと暖まるでしょう[カ]」。 **3** こうして，彼らはイスラエルの全領地の至る所で美しい娘を捜し求め，ついにシュネム人[キ]アビシャグ[ク]を見つけて，王のもとに連れて来た。 **4** そして，その娘は極めて美しかった[ケ]。彼女は王の侍女となって，これに仕えていたが，王は彼女と交わりを持たなかった。

5 その間ずっと，ハギトの子[コ]アドニヤ[サ]は自らを高めて，「わたしが王として[シ]支配しよう[ス]！」と言っていた。こうして彼は自分のために，騎手たちと，自分の前を走る五十人の者を伴う兵車を造らせた[セ]。 **6** けれども，彼の父は，「どうしてお前はこのようなことをしたのか」と言って，彼の気持ちを一度も傷つけたことがなかった[ソ]。それに，彼はまた，姿が非常に良かった[タ]。[その母は]アブサロムの後に彼を産んだのである。 **7** ときに，彼はツェルヤの子ヨアブと祭司アビヤタル[チ]と交渉を持つようになったので，彼らはアドニヤの追随者として助力するようになった[ア]。 **8** しかし祭司ザドク[イ]とエホヤダの子ベナヤ[ウ]と預言者ナタン[エ]，それにシムイ[オ]とレイ，およびダビデに属していた力のある者たち[カ]は，アドニヤにかかわらなかった[キ]。

9 ついに，アドニヤは，エン・ロゲル[ク]の傍らにある，ゾヘレトの石のすぐそばで，羊や牛や肥えた家畜の犠牲を[ささげることを]行なって[ケ]，王の子らである自分の兄弟たちすべてと[コ]，王の僕たちであるユダのすべての人々とを招いた。 **10** けれども，預言者ナタンや，ベナヤ，それに力のある者たちや，彼の兄弟ソロモンは招かなかった。 **11** さて，ナタン[サ]はソロモンの母[シ]バテ・シバ[ス]に言った，「ハギトの子アドニヤ[セ]が王となったということをお聞きになりませんでしたか。わたしたちの主ダビデはそのことを少しもご存じないのです。 **12** それゆえ，さあ，どうか，あなたに真剣に助言をさせて頂きたい[ソ]。そして，あなた自身の魂とあなたの子ソロモンの魂を逃れさせなさい[タ]。 **13** 行って，ダビデ王のところに入り，あなたはこう言うように。『王なる我が主よ，あなたがこの奴隷女に誓って，「お前の子ソロモンがわたしに次いで王となり，彼がわたしの王座

第１章

ア サⅡ 5:4, 王Ⅰ 2:11, 代Ⅰ 23:1, 代Ⅰ 29:27, 詩 90:10
イ エス 2:2
ウ サⅡ 13:5, 王Ⅰ 1:15
エ ルツ 4:16, サⅡ 4:4
オ 創 16:5
カ 伝 4:11
キ ヨシ 19:18, 王Ⅱ 4:8
ク 王Ⅰ 2:17, 王Ⅰ 2:22
ケ 歌 4:7
コ 代Ⅰ 3:2
サ サⅡ 3:4
シ 箴 16:18, ルカ 14:11, ロマ 12:16
ス 申 17:15
セ サⅡ 15:1
ソ 箴 13:24, 箴 29:17, ガラ 6:1
タ サⅡ 14:25
チ サⅡ 20:25

第二欄

ア 王Ⅰ 2:22
イ サⅡ 8:17, エゼ 44:15
ウ サⅡ 20:23, 代Ⅰ 27:5
エ サⅡ 7:2, サⅡ 12:1
オ 王Ⅰ 4:18
カ サⅡ 23:8, 代Ⅰ 11:10
キ 箴 24:21
ク サⅡ 17:17
ケ サⅡ 15:12
コ サⅡ 13:23
サ サⅡ 7:4, サⅡ 7:17
シ サⅡ 12:24
ス サⅡ 11:3, サⅡ 11:27
セ サⅡ 3:4
ソ 箴 20:18, 箴 27:9, ヘブ 1:1
タ 裁 9:5, 王Ⅰ 1:21, 王Ⅱ 11:1, マタ 21:38

に座るであろう」と言われませんでしたか。それでは，どうしてアドニヤが王となったのでしょうか』。 **14** ご覧なさい，あなたがなおそこで王と話しているうちに，わたしもあなたの後から入って行って，必ずあなたの言葉を確証しましょう」。

15 こうして，バテ・シバは奥の部屋の王のところへ行った。王は非常に年老いて，シュネム人アビシャグが王に仕えていた。 **16** そこでバテ・シバが身を低くかがめて王に平伏すると，すぐ王は，「何か[頼みたい]ことがあるのか」と言った。 **17** そこで彼女は言った，「我が主よ，あなたがあなたの神エホバにかけてこの奴隷女に，『お前の子ソロモンがわたしに次いで王となり，彼がわたしの王座に座るであろう』と誓われました。 **18** ところが今，ご覧ください，アドニヤが王となりました。それなのに，今，王なる我が主はそのことを少しもご存じないのです。 **19** それで，彼は雄牛や肥えた家畜や羊をおびただしく犠牲としてささげ，王のすべての子たちと，祭司アビヤタルと，軍の長ヨアブを招きましたが，あなたの僕ソロモンは招きませんでした。 **20** ですから，王なる我が主，あなたに ― 王なる我が主に次いでだれがその王座に座ることになるのかを告げて頂きたいと，全イスラエルの目が，あなたにそそがれております。 **21** それに，王なる我が主がその父祖たちと共に横たわられるとすぐ，この私も，私の子ソロモンもきっと違反者となることでしょう」。

22 すると，見よ，彼女がなお王と話しているうちに，預言者ナタンが入って来た。 **23** すぐに人々は王に告げて，「ご覧ください，預言者ナタンです！」と言った。その後，彼は王の前に入り，地に顔を伏せて王に平伏した。 **24** それからナタンは言った，「王なる我が主よ，『アドニヤがわたしに次いで王となり，彼がわたしの王座に座るであろう』と，あなたが言われましたか。 **25** と申しますのは，彼は今日，雄牛や肥えた家畜や羊をおびただしく犠牲としてささげて，王のすべてのご子息たちと，軍の長たちと，祭司アビヤタルとを招こうと，下って行ったからです。そこで彼らは[アドニヤ]の前で食べたり飲んだりして，『アドニヤ王が生き長らえますように！』と言っております。 **26** しかし，あなたの僕であるわたしは，わたしや祭司ザドクやエホヤダの子ベナヤ，それにあなたの僕ソロモンは招きませんでした。 **27** もし，この事が起こったのは，王なる我が主から出たことでしたら，あなたは，王なる我が主に次いでだれがその王座に座るかをこの僕に知らせてはくださいませんでした」。

28 そこでダビデ王は答えて言った，「お前たちは，わたしのためにバテ・シバを呼びなさい」。すると，彼女は王の前に入って来て，王の前に立った。 **29** 次いで王は誓って言った，「わたしの魂をすべての苦難から請け戻して

第１章
ア 代I 22:9 代I 28:5 代I 29:1 詩 132:11
イ 申 19:15 コII 13:1
ウ 創 43:30 裁 15:1 サII 13:10
エ 王I 1:1
オ 王I 1:3
カ サI 25:23
キ 王I 2:20 エス 7:2
ク 創 18:12 ペテI 3:6
ケ 王I 1:13 代I 22:10
コ 王I 1:5
サ 王I 1:11
シ 王I 1:9
ス サII 20:25 王I 1:7
セ サII 8:16 王I 2:28
ソ 王I 1:10
タ サII 23:2 王I 2:15 王I 2:24 代I 29:1
チ 詩 123:2
ツ 創 15:15 王I 2:10

第二欄
ア 王I 1:14
イ サI 24:8 ロマ 13:7 ペテI 2:17
ウ 王I 1:5 王I 1:18
エ サII 15:12 王I 1:9
オ 王I 1:7
カ サII 16:16 代II 23:11
キ 王I 1:8
ク 代I 27:5
ケ 王I 1:10
コ ヨハ 15:15
サ サII 12:24 王I 1:15
シ 民 30:2 伝 5:4 マタ 5:33
ス 詩 71:23
セ サII 4:9 コII 1:10

くださったエホバは生きておられる。 **30** わたしがイスラエルの神エホバにかけてお前に誓って，『お前の子ソロモンがわたしに次いで王となり，彼がわたしの代わりにわたしの王座に座るであろう！』と言った通り，今日，わたしはそのようにしよう」。 **31** そこでバテ・シバは地に顔を伏せて身を低くかがめ，王に平伏して言った，「我が主，ダビデ王が定めのない時までも生き長らえますように！」

32 直ちにダビデ王は言った，「あなた方は，わたしのために祭司ザドクと預言者ナタン，それにエホヤダの子ベナヤを呼びなさい」。それで，彼らは王の前に入った。 **33** 次いで王は彼らに言った，「あなた方の主の僕たちを連れて行き，我が子ソロモンをわたしのものである雌らばに乗せて，彼を連れてギホンに下るように。 **34** そして，祭司ザドクと預言者ナタンは，そこで彼に油をそそいでイスラエルの王とするように。あなた方は角笛を吹き鳴らし，『ソロモン王が生き長らえますように！』と言いなさい。 **35** それから，あなた方は彼に従って上って来なさい。彼は入って来て，わたしの王座に座るのだ。彼がわたしの代わりに王となり，わたしは彼を任命してイスラエルとユダの指導者とならせるのだ」。 **36** エホヤダの子ベナヤはすぐに王に答えて言った，「アーメン！　王なる我が主の神エホバも，そのように言われますように。 **37** エホバが王なる我が主と共におられましたように，ソロモンと共におられ，その王座を，我が主，ダビデ王の王座よりも大いなるものとされますように」。

38 それから，祭司ザドクと預言者ナタンとエホヤダの子ベナヤ，それにケレト人とペレト人とが下って行き，ソロモンをダビデ王の雌らばに乗せ，彼をギホンへ連れて行った。 **39** そこで，祭司ザドクは天幕の中から油の角を取って，ソロモンに油をそそいだ。そして，彼らが角笛を吹き鳴らすと，民はみな一斉に，「ソロモン王が生き長らえますように！」と言った。 **40** その後，民はみな彼に従って上って来て，民はフルートを吹きながら，大いなる喜びを抱いて歓んだので，地はその物音で裂けた。

41 ときに，アドニヤと，彼と共にいた招かれた者たちは皆，食べ終えたとき，これを聞いた。ヨアブは角笛の音を聞くと，すぐに言った，「大騒ぎをしている町の物音はどういうことなのだ」。 **42** 彼がなお話しているうちに，何と，祭司アビヤタルの子ヨナタンがやって来た。そこでアドニヤは言った，「入りなさい。あなたは勇敢な人なので，良い知らせをもたらすだろうから」。 **43** ところが，ヨナタンはアドニヤに答えて言った，「そうではありません！　わたしたちの主，ダビデ王がソロモンを王としました。 **44** それで，王は彼と共に祭司ザドクと預言者ナタンとエホヤダの子ベナヤ，それにケレト人とペレト人とを遣わし，彼らは[ソロモン]を王の雌らばに乗せました。 **45** それから，祭司ザドクと預言

第１章

ア 詩 19:14; 詩 31:5; 詩 103:4
イ サI 20:21
ウ 王I 1:13; 王I 1:17
エ 王I 1:16
オ ネヘ 2:3; ダニ 2:4
カ 王I 1:8
キ サII 20:23; サII 23:20; 代I 27:5
ク サII 20:6
ケ 創 41:43; 王I 1:38; エス 6:8; ゼカ 9:9; ルカ 19:35
コ サII 5:8; 代II 32:30
サ サI 10:1; サI 16:13; 王II 9:3
シ サII 15:10
ス サI 10:24; 王II 11:12; 代II 23:11
セ 詩 72:19
ソ 代I 17:27; エレ 11:5; エレ 28:6
タ サI 16:13

第二欄

ア 代I 28:20
イ 王I 3:12; 王I 10:23; 代II 9:22; 詩 72:8
ウ 王I 1:8
エ サII 7:2
オ 代I 27:5
カ サI 30:14; サII 8:18
キ サII 15:18; 代I 18:17
ク 王I 1:33; マタ 21:7
ケ 代II 32:30
コ サII 6:17
サ 出 30:25; サI 16:13
シ サI 10:1; 代I 29:22
ス 王I 1:34
セ イザ 5:12; イザ 30:29
ソ サI 11:15; 王II 11:14; 詩 97:1
タ サI 4:5
チ 王I 1:9; 王I 1:25
ツ 使徒 21:30
テ サII 15:36; サII 17:17
ト サII 18:27
ナ 王I 1:30
ニ 王I 1:33

者ナタンはギホンで彼に油をそそいで王としました[ア]。その後，彼らはそこから歓びながら上って来たので，町は大騒ぎをしているのです。それがあなた方の聞いた物音だったのです[イ]。 **46** しかも,その上,ソロモンは王権の座に座りました[ウ]。 **47** それに，もうひとつのことですが,王の僕たちが入って来て，わたしたちの主，ダビデ王の幸せを祈り，『あなたの神がソロモンの名をあなたの名よりも輝かしいものにし，その王座をあなたの王座よりも大いなるものとされますように[エ]！』と言いました。すると王は寝床の上で身をかがめました[オ]。 **48** それにまた，王はこのように言われました。『今日，わたしの王座に座る者を与えて，わたしの目にそれを見させてくださった[カ]，イスラエルの神エホバがほめたたえられますように[キ]！』」

49 そこで,アドニヤと共にいた招かれた者たちは皆，おののいて立ち上がり，各々去って行きはじめた[ク]。 **50** そして，アドニヤもソロモンのために恐れた。それで彼は立ち上がり，去って行って，祭壇の角をつかんだ[ケ]。 **51** そのうちに，こういう報告がソロモンにもたらされた。「ご覧なさい，アドニヤもソロモン王を恐れています。ご覧なさい,祭壇の角をつかんで，『ソロモン王がまず最初に，この僕を剣で殺さないと私に誓ってくださるように』と言っています」。 **52** それに対して,ソロモンは言った，「もし彼が勇敢な者となるなら，彼の髪の毛はただの一本[ア]も地に落ちることはない。しかし，もし悪いことが彼のうちに見いだされるなら[イ]，彼はやはり死ななければならない[ウ]」。 **53** そこで,ソロモン王は人をやり，それらの者は彼を祭壇から降ろした。それから，彼は入って来て，ソロモン王に身をかがめた。その後，ソロモンは彼に，「自分の家に行きなさい[エ]」と言った。

2 ときに，ダビデの死ぬ日がしだいに近づいた[オ]。それで彼はその子ソロモンに命じて言った， **2**「わたしは地のすべて[の者]の道を行こうとしている[カ]。あなたは強くあって[キ]，男らしくありなさい[ク]。 **3** そして,あなたはあなたの神エホバの道に歩み，モーセの律法に書いてあるところにしたがって[ケ]，[神]の法令とおきてと司法上の定め[コ]と証とを守ることにより，[神]に対する務めを守らなければならない[サ]。あなたのするあらゆることで，またあなたの向かうあらゆるところで，慎重に行動するためである。 **4** それは,エホバがわたしに関して，『もし,あなたの子ら[シ]がその心をつくし[ス]，魂をつくして，真実をもって[セ]わたしの前に歩んで[ソ]，その道に気をつけるなら，あなたには，イスラエルの王座から断たれる人はいない[タ]』と言って話した，ご自分の言葉を果たされるためである[チ]。

5「それに，あなたもまた，ツェルヤの子ヨアブがイスラエルの二人の軍の長，ネルの子アブネル[ツ]とエテル[テ]の子アマサ[ト]にしたことで，わたしにしたこと[ナ]をよく知っている。そのとき，彼はこ

第1章
- ア 王I 1:34
- イ 王I 1:40
- ウ 王I 2:12 / 代I 29:23 / 詩 132:11
- エ 王I 1:37 / ルカ 19:38
- オ 創 47:31 / ヘブ 11:21
- カ サII 24:3
- キ 代I 29:10 / ネヘ 9:5 / 詩 34:1 / 詩 72:18 / ダニ 4:34 / エフ 1:3
- ク 箴 28:1
- ケ 出 21:14 / 出 38:2 / 王I 2:28

第二欄
- ア サI 14:45 / サII 14:11 / 使徒 27:34
- イ 申 1:17 / 王I 2:23 / 箴 13:6 / 箴 21:12
- ウ エゼ 3:19
- エ 箴 16:15

第2章
- オ 詩 89:48 / 伝 12:7
- カ ヨシ 23:14 / ヨブ 30:23 / 伝 9:10 / ヘブ 9:27
- キ 申 31:6 / ヨシ 1:6 / 代I 28:20 / エフ 6:10
- ク 王I 3:7
- ケ 申 17:20
- コ 申 4:1
- サ 申 17:19 / 申 29:9 / 伝 12:13
- シ サII 7:19
- ス 申 6:5 / 申 10:12 / マタ 22:37
- セ 詩 15:2 / ヨハ 4:24
- ソ 創 17:1 / レビ 26:3 / 王II 20:3 / 王II 23:3 / 代II 17:3 / ルカ 1:6
- タ サII 7:12 / 王I 8:25 / 詩 89:29 / 詩 132:12
- チ サII 7:16 / 代I 17:11 / 代I 22:9 / 代I 28:7 / 詩 89:35 / 詩 132:11
- ツ サII 3:27
- テ サII 17:25 / 代I 2:17
- ト サII 20:10

ナ サII 3:39。

のふたりを殺し，平時に戦いの血をもたらし，その腰の周りに締める帯に，またその足に着けるサンダルの中に戦いの血を付けたのだ。 **6** それで，あなたは自分の知恵にしたがって行動しなさい。彼の白髪を安らかにシェオルに下らせてはならない。

7「だが，ギレアデ人バルジライの子らに対しては，愛ある親切を表わすべきである。彼らはあなたの食卓で食べる者たちの中にいなければならない。わたしがあなたの兄弟アブサロムの前から逃げ去ったとき，彼らはそのようにわたしに近づいてくれたからである。

8「また，見よ，バフリム出身のベニヤミン人ゲラの子シムイがあなたと共にいるが，わたしがマハナイムに行こうとしていた日に，ひどい呪いのことばをもってわたしの上に災いを呼び求めたのは彼なのだ。だが，ヨルダンでわたしを迎えようと下って来たのは彼だったので，わたしはエホバにかけて彼に誓い，『わたしはお前を剣で殺すことはしない』と言った。 **9** それで今，彼を処罰されないままにしておいてはならない。あなたは賢い人で，彼にすべきことをよく知っているからだ。あなたは彼の白髪を血に染めてシェオルに下らせなければならない」。

10 それから，ダビデはその父祖たちと共に横たわり，“ダビデの都市”に葬られた。 **11** ときに，ダビデがイスラエルを治めた期間は四十年であった。ヘブロンで七年治め，エルサレムで三十三年治めた。

12 一方ソロモンは，その父ダビデの王座に座り，その王権はしだいに非常に堅く立てられた。

13 そのうちに，ハギトの子アドニヤがソロモンの母バテ・シバのところに来た。そこで彼女は言った，「穏やかなことで来たのですか」。すると彼は，「穏やかなことです」と言った。 **14** そして彼はさらに言った，「あなたに[お話ししたい]事があるのです」。それで彼女は言った，「話してご覧なさい」。 **15** そこで彼は続けて言った，「あなたご自身，王権がわたしのものになろうとしていたことをよくご存じですし，全イスラエルはわたしが王になるよう，その顔をわたしに向けておりました。ところが王権は転じて，わたしの兄弟のものとなりました。それが彼のものとなったのはエホバから出たことだったからです。 **16** それで今，あなたにお願いしたいことが一つあるのです。わたしの顔を退けないでください」。そこで彼女は言った，「話してご覧なさい」。 **17** それで彼はさらに言った，「どうか，王ソロモンに（彼はあなたの顔を退けることはなさらないでしょうから），シュネム人アビシャグを妻としてわたしに下さるようにと言ってください」。 **18** これに対してバテ・シバは言った，「結構です！ わたしがあなたのために王にお話ししましょう」。

19 それで，バテ・シバはアドニヤのために話そうとソロモン王のところに行った。すぐに王は立って彼女を迎

第2章

ア 民 35:33　サII 3:28　サII 3:30　王I 2:31
イ 箴 20:26
ウ 創 37:35　創 42:38　ヨブ 7:9　啓 20:13
エ サII 3:29　王I 2:34　箴 28:17　イザ 48:22　マタ 26:52
オ サII 19:31
カ サII 9:7　サII 19:28
キ サII 15:14
ク サII 17:27
ケ サII 16:5
コ サII 16:7
サ サII 17:24
シ サII 16:7
ス サII 19:17
セ サII 19:23
ソ 出 22:28　詩 105:15　箴 11:21　ペテII 2:10
タ 王I 3:12　王I 3:28　箴 2:6
チ 創 42:38　創 44:31
ツ 王I 2:46
テ 代I 29:28　ヨブ 14:1　伝 12:5　使徒 13:36
ト サII 5:7　王I 3:1　王I 11:43　代I 11:7　使徒 2:29
ナ サII 5:4
ニ 代I 12:23
ヌ 代I 29:27
ネ サII 5:5　代I 3:4

第二欄

ア 王I 1:46　代I 29:23　代II 1:1　詩 132:12
イ サII 7:12　詩 89:37
ウ サII 12:24
エ サI 16:4　代I 12:17
オ 代II 14:12
カ 王I 1:5　王I 1:25
キ 代I 22:9　代I 28:5　箴 21:30　ダニ 2:21
ク 代II 29:6　エレ 2:27　エレ 18:17
ケ ヨシ 19:18
コ 王I 1:3
サ 王I 1:7
シ 出 20:12　レビ 19:32　箴 23:22

え,これに身をかがめた。それから,彼は自分の王座に座り,王の母のために座を設けさせ,彼女がその右に座れるようにした。 **20** それから彼女は言った,「あなたにお願いしたい小さなことが一つあります。私の顔を退けないでください」。それで王は彼女に言った,「母上,それを言ってください。わたしはあなたの顔を退けることはしませんから」。 **21** それで彼女はさらに言った,「シュネム人アビシャグが妻としてあなたの兄弟アドニヤに与えられますように」。 **22** そこでソロモン王はその母に答えて言った,「どうしてアドニヤのためにシュネム人アビシャグを願い求めておられるのですか。彼のために王権をも願い求めなさい。(彼はわたしよりも年上の兄弟ですから。)彼のためにも,祭司アビヤタルやツェルヤの子ヨアブのためにも」。

23 そして,ソロモン王はエホバにかけて誓って言った,「もし,アドニヤがこのような事を話したことが彼自身の魂に不利なことでなかったのなら,神がわたしにそのようになさり,重ねてそのようになさいますように。 **24** それに今,わたしを堅く立て,わたしの父ダビデの王座にわたしを座らせておられ,自ら話された通りにわたしのために家を造ってくださったエホバは生きておられます。今日,アドニヤは殺されることになります」。 **25** 直ちにソロモン王はエホヤダの子ベナヤによって伝えた。それから彼は[アドニヤ]に襲いかかったので,彼は死んだ。

26 また,祭司アビヤタルに王はこう言った。「あなたの野,アナトテに行きなさい！ あなたは死に値するからだ。しかし,今日,わたしはあなたを殺すことはしない。あなたはわたしの父ダビデの前で主権者なる主エホバの箱を担いだし,わたしの父が苦しみに遭っていた間中ずっとあなたも苦しみに遭っていたからだ」。 **27** こうしてソロモンはアビヤタルをエホバの祭司として仕える[立場]から追い出し,シロでエリの家に対してエホバが話された言葉を成就することになった。

28 ときに,その報告がヨアブのところにまで届いた。―ヨアブは,アブサロムに従おうとはしなかったものの,アドニヤには従おうとしたのである。―それでヨアブはエホバの天幕に逃げて行き,祭壇の角にしがみ付くようになった。 **29** それから,ソロモン王はこう告げられた。「ヨアブはエホバの天幕に逃げました。今,彼は祭壇の傍らにいます」。そこで,ソロモンはエホヤダの子ベナヤを遣わして言った,「行って,彼に襲いかかれ！」 **30** それゆえ,ベナヤはエホバの天幕に行って,彼に言った,「王はこのように言われた。『出て来なさい！』」 ところが彼は言った,「いやだ！ ここでわたしは死ぬのだ」。そこで,ベナヤは王に伝言を持ち帰って言った,「ヨアブはこのように話し,わたしにこのように答えました」。 **31** それで王は彼に言った,「彼が話した通りにし,彼に襲いかかれ。あなたは彼を葬り,ヨアブが流した不当

第2章

- ア 創 33:3　創 48:12　出 18:7
- イ 詩 110:1　マタ 25:33
- ウ サII 12:8　サII 16:21
- エ 代I 3:2　代I 3:5
- オ 王I 1:7
- カ サII 2:18
- キ サII 8:16
- ク 詩 64:8　詩 140:9
- ケ 申 6:13　ルツ 1:17　サI 3:17　サII 19:13
- コ 王I 10:9　代I 22:10
- サ 代I 29:23　代II 1:8
- シ イザ 55:11
- ス サI 25:28　サII 7:11　代I 17:10　詩 127:1
- セ サI 20:21
- ソ 王I 1:52　伝 8:11
- タ サII 8:18　王I 1:8　代I 27:5
- チ 王I 2:34

第二欄

- ア サI 22:20　王I 1:7
- イ ヨシ 21:18　代I 6:60　エレ 1:1
- ウ 王I 2:22
- エ 創 15:2
- オ サI 23:6　サII 15:24　代I 15:12
- カ サI 22:23
- キ ヨシ 18:1
- ク サI 2:31　サI 3:12
- ケ 王I 2:22
- コ サII 18:14
- サ 王I 1:7
- シ 王I 3:4　代I 16:39　代I 21:29
- ス 王I 1:50
- セ 王I 2:25
- ソ 出 21:14
- タ サII 3:28　王I 2:5

に流された血[ア]を，わたしと，わたしの父の家から取り除くように。 **32** そして，エホバは必ず彼の血を彼自身の頭に返されるであろう[イ]。彼は，自分よりも義にかなった善良な二人の人に襲いかかり[ウ]，わたしの父ダビデも知らないうちに[エ]，剣で彼らを，すなわちイスラエルの軍の長[オ]ネルの子アブネル[カ]と，ユダの軍の長[キ]エテルの子アマサ[ク]を殺したからだ。 **33** それで，彼らの血は必ず定めのない時までもヨアブの頭とその子孫の頭に返って来る[ケ]。しかし，ダビデ[コ]とその子孫，およびその家とその王座のためには，エホバから定めのない時までも平安があるであろう[サ]」。 **34** それから，エホヤダの子ベナヤは上って行き[シ]，彼に襲いかかって，これを殺した[ス]。こうして彼は荒野にある自分の家に葬られた。 **35** そこですぐ王はエホヤダの子ベナヤ[セ]を彼の代わりに軍隊の上に立てた[ソ]。また祭司ザドクを，王はアビヤタルの代わりに立てた[タ]。

36 最後に，王は人をやってシムイ[チ]を呼び，彼に言った，「エルサレムに自分で家を建てなさい。あなたはそこに住み，そこからここかしこと出て行ってはならない。 **37** そして，あなたが出て行く日に，あなたが実際キデロンの奔流の谷[ツ]を渡るときには，あなたは自分が必ず死ぬ[テ]ことをはっきり知っておくべきである。あなたに対する血の罪は，あなた自身の頭に帰するであろう[ト]」。 **38** そこでシムイは王に言った，「お言葉は結構です。王なる我が主が話された通り，この僕はそのように致しましょう」。それでシムイは長い間ずっとエルサレムに住んでいた。

39 ところが，三年の終わりごろ，シムイの二人の奴隷[ア]が，ガトの王[イ]マアカの子アキシュ[ウ]のところに逃げ去って行ったのである。人々はシムイに告げに来て言った，「ご覧なさい，あなたの奴隷たちはガトにいます」。 **40** 直ちにシムイは立ち上がり，ろばに鞍を置き，その奴隷たちを捜しにガトのアキシュのところへ行った。その後，シムイは行って，その奴隷たちをガトから連れて来た。 **41** それからソロモンはこう告げられた。「シムイはエルサレムから出てガトへ行って戻って来ました」。 **42** そこで王は人をやり，シムイを呼んで[エ]，こう言った。「わたしはエホバにかけてあなたに誓いを立てさせ，『あなたが外に出て行く日に，あなたが実際あちこちへ行くときには，あなたは自分が必ず死ぬことをはっきり知っておくべきだ』と言って，あなたに警告したではないか[オ]。それであなたはわたしに，『わたしが聞いた言葉は結構です[カ]』と言ったではないか。 **43** ではなぜ，エホバへの誓い[キ]と，わたしがあなたに厳粛に課したおきてを守らなかったのか[ク]」。 **44** そして王はさらにシムイに言った，「あなたも，わたしの父ダビデに加えた，あなたの心のよく知っている，すべての危害を承知しているはずだ[ケ]。エホバは必ず，あなたによって[加えられた]危害をあなた自身の頭に返されるであろう[コ]。 **45** しかし，ソロモン王は祝福され[サ]，ダビデの王座も永

第2章

ア 創 9:6; 民 35:33; 申 19:13; 申 21:9; 王II 9:26; 箴 28:17
イ 裁 9:57; 詩 7:16; 詩 9:16
ウ 出 23:7; サII 4:11; 代II 21:13
エ サII 3:26
オ サII 2:8
カ サII 3:27
キ サII 17:25
ク サII 20:10
ケ サII 3:29; 詩 109:9; マタ 27:25
コ サII 3:28
サ 詩 89:29; 詩 132:12; 箴 25:5; イザ 9:7
シ 王I 2:28; 代I 21:29
ス 王I 2:25; 詩 37:38; 伝 12:14
セ 代I 11:24; 代I 27:5
ソ ヨブ 34:24
タ サI 2:35; 代I 6:53; 代I 12:28; 代I 16:39; 代I 24:3; 詩 109:8
チ 王I 2:8
ツ サII 15:23; 王II 23:6; ヨハ 18:1
テ 民 35:27; 箴 20:8; 箴 20:26
ト 民 35:26; ヨシ 2:19; エゼ 18:13

第二欄

ア 申 23:15
イ サI 27:2
ウ サI 21:10
エ 箴 16:14
オ テト 3:1
カ 王I 2:38
キ エゼ 17:19
ク 箴 16:12; 伝 8:2
ケ サII 16:5; サII 16:13
コ 王I 2:37; 詩 7:16; 箴 5:22; エゼ 18:20
サ 詩 21:6; 詩 72:17

久にエホバの前に堅く立てられるであろう」。 **46** そこで王はエホヤダの子ベナヤに命じた。彼は出て行って，[シムイ]に襲いかかったので，彼は死んだ。

こうして，王国はソロモンの手に堅く立てられた。

3 それからソロモンはエジプトの王ファラオと姻戚関係を結んで，ファラオの娘をめとり，彼女を“ダビデの都市”に連れて来て，自分の家とエホバの家，およびエルサレムの周囲の城壁を建て終わるまで[そこにおらせた]。 **2** 民はただ，高き所で犠牲をささげていた。そのころまで，エホバのみ名のために家が建てられていなかったからである。 **3** そして，ソロモンはその父ダビデの法令にしたがって歩むことにより，エホバを愛し続けた。ただ，彼は高き所でいつも犠牲をささげ，捧げ物をささげて煙を立ち上らせていた。

4 それゆえ，王はギベオンへ行って，そこで犠牲をささげることにした。そこは大いなる高き所だったからである。ソロモンはその祭壇の上に一千頭の焼燔の犠牲をささげはじめた。 **5** ギベオンでエホバは夜，夢の中でソロモンに現われた。そして神は言われた，「あなたに何を与えるべきか，願い求めなさい」。 **6** そこでソロモンは言った，「あなたは，あなたの僕，わたしの父ダビデに対して，彼が真実と義と心の廉直さとをもってあなたと共にみ前に歩んだことに応じて，大いなる愛ある親切を表わしてくださいました。あなたはこの大いなる愛ある親切を彼に対して守り続けられたので，今日のように，その王座に座る子を彼にお与えになられたのです。 **7** そして今や，我が神エホバよ，あなたは，わたしの父ダビデの代わりにこの僕を王とされました。ですが，私は小さな少年にすぎません。私は出入りするすべを知りません。 **8** それに，この僕はあなたのお選びになったあなたの民，あまりにも多くて数えることも数を調べることもできない，おびただしい民のただ中におります。 **9** ですから，あなたの民を裁き，善悪をわきまえるために，従順な心をぜひこの僕にお与えください。だれが，あなたのこの難しい民を裁くことができるでしょうか」。

10 そして，この事はエホバの目に喜ばれた。ソロモンがこの事を願い求めたからである。 **11** 次いで神は彼に言われた，「あなたはこの事を願い求めて，自分のために長寿を願い求めず，自分のために富を願い求めず，あなたの敵の魂をも願い求めず，自分のために訴訟事件を審理する理解力を願い求めたので， **12** 見よ，わたしは必ずあなたの言葉の通りに行なおう。見よ，わたしは必ずあなたに賢くて理解のある心を与えよう。それで，あなたのような者はあなたの先にはなく，あなたの後にもあなたのような者が起こることはないであろう。 **13** そしてまた，あなたが願い求めなかったもの，すな

第２章
ア 王I 2:24; 箴 25:5; イザ 9:7
イ 王I 2:9; 王I 2:25; 王I 2:34
ウ 王I 2:12; 代II 1:1; 箴 16:12; 箴 29:4

第３章
エ エズ 9:2; エズ 9:14
オ 申 7:4; 王I 7:8; 王I 9:24; 王I 11:1; エズ 10:10; ネヘ 13:27
カ サII 5:7; 代I 11:7
キ 王I 7:1
ク 王I 8:19
ケ 王I 9:15
コ レビ 17:4; レビ 26:30; 申 12:6; 王I 15:14; 王I 22:43; 代II 33:17
サ 王I 5:3; 代I 17:4; 代I 17:12; 代I 28:6; 使徒 7:47
シ 代II 17:3
ス 申 6:5; 申 10:12; 詩 145:20; マタ 22:37; コI 8:3; ヨハI 5:3
セ サI 7:9; サI 10:8; 王I 15:14; 王I 22:43; 代I 21:26; 代II 1:3
ソ ヨシ 9:3; 王I 9:2
タ 代I 16:39; 代I 21:29
チ 代II 1:6
ツ 民 12:6; ヨブ 33:15
テ 王I 9:2; 代II 1:3
ト 代II 1:7
ナ 詩 11:7
ニ 代II 1:8

第二欄
ア 王I 2:4
イ 代I 29:1; エレ 1:6; マタ 23:12; コII 12:9
ウ 民 27:17; 申 31:2; サII 5:2
エ 出 19:6; 申 7:6
オ 創 13:16; 創 22:17

カ サII 14:17; ヘブ 5:14; キ 代II 1:10; 詩 72:1; 詩 119:34; ク 出 32:9; 申 9:6; ケ サI 8:6; コ 箴 15:8; サ 箴 27:24; テモI 6:9; シ 代I 22:12; 代I 29:19; 箴 16:16; ス 詩 10:17; 伝 1:16; イザ 65:24; ヨハI 5:14; セ 王I 4:29; 王I 5:12; 代II 1:11; 箴 3:13; ソ マタ 12:42。

わち富[ア]と栄光をもあなたに与える[イ]。それで，あなたの生涯中，王たちの中にあなたのような者はいないであろう[ウ]。**14** それに，もしあなたが，あなたの父ダビデが歩んだ通り[エ]，わたしの規定[オ]とおきてを守って，わたしの道に歩むなら，わたしもまた，あなたの日を長くしよう[カ]」。

15 ソロモンが目を覚ますと[キ]，何と，それは夢であった。そこで，彼はエルサレムに行き，エホバの契約の箱[ク]の前に立ち，焼燔の犠牲をささげ，共与の捧げ物[ケ]を供え，そのすべての僕たち[コ]のために宴を張った[サ]。

16 そのころ，売春婦[シ]である二人の女が王のところに来て，その前に立った[ス]。**17** すると，一人の女はこう言った。「恐れ入りますが，我が主[セ]よ，私とこの女は一つの家に住んでおります。そのため，私は家で彼女のすぐそばで出産しました。**18** ところが，私が出産してから三日目に，この女もまた出産したのでございます。そして，私たちは一緒におりました。家にはよその者はだれも一緒におりませんでしたし，私たち二人のほかはだれも家にいませんでした。**19** その後，この女のほうの子が夜のうちに死にました。彼女がその子の上に寝たからです。**20** それで彼女は夜中に起きて，この奴隷女が眠っている間に，私の傍らから私の子を取って，その子を自分の懐に寝かせ，自分の死んだ子を私の懐に寝かせたのです。**21** 朝，私が我が子に乳を飲ませようとして[ソ]起きてみると，何と，その子は死んでおりました。それで，朝，私はその子をよく調べてみますと，どうでしょう，その子は私の産んだ子ではありませんでした」。**22** ところが，もう一人の女は言った，「いいえ，生きているのがわたしの子で，死んでいるのはあなたの子です！」 その間ずっと，この女は，「いいえ，死んだのがあなたの子で，生きているのがわたしの子です」と言っていた。こうして，ふたりは王の前で[ア]話し続けた。

23 ついに王は言った，「ひとりは，『生きているのが，これがわたしの子で，死んでいるのはあなたの子です！』と言い，またもうひとりは，『いや，死んだのがあなたの子で，生きているのがわたしの子です！』と言う」。**24** そして王はさらに言った[イ]，「あなた方は剣を取って来なさい」。それで彼らは剣を王の前に持って来た。**25** それから王は言った，「あなた方は生きている子供を二つに断ち切り，半分を一人の女に，半分をもう一人[の女]に与えなさい」。**26** その子が生きているほうの女はすぐに王にこう言った。（内奥の感情[ウ]がその子に対してかき立てられたので[エ]，彼女は言ったのである。）「恐れ入りますが，我が主[オ]よ，皆さん，その生きている子供をあの女に上げてください。決してその子を殺さないでください」。その間ずっと，もうひとりの女はこう言っていた。「その子は，わたしのものにも，あなたのものにもなりません。皆さん，断ち切ってください[カ]！」 **27** そこで王は答えて言った，

第3章

ア 王Ⅰ 4:21　箴 3:16　伝 7:11
イ 詩 84:11　マタ 6:33　エフ 3:20
ウ 王Ⅰ 10:23　代Ⅱ 1:12
エ 王Ⅰ 15:5　代Ⅱ 7:17
オ 代Ⅰ 22:12
カ 申 25:15　詩 21:4　詩 91:16　箴 3:16
キ 創 41:7　エレ 31:26
ク サⅡ 6:17　代Ⅰ 16:1
ケ レビ 7:11　サⅡ 6:18　代Ⅰ 21:29
コ 王Ⅰ 1:33
サ 創 31:54　エス 1:3　ダニ 5:1
シ 創 38:15　申 23:17　ヨシ 6:17　裁 11:1
ス サⅠ 8:20
セ ロマ 13:7　ペテⅠ 2:17
ソ サⅠ 1:23　テサⅠ 2:7

第二欄

ア 箴 20:8
イ 箴 20:26
ウ 創 43:30　イザ 49:15　エレ 31:20　ホセ 11:8
エ テサⅠ 2:7
オ サⅠ 1:26　王Ⅰ 3:17
カ ロマ 1:31　テモⅡ 3:3

「あなた方は，生きている子供を[その]女に与えなさい。あなた方は決してその子を殺してはならない。彼女がその母親なのだ」。

28 そして全イスラエルは，王が言い渡した司法上の裁きを聞いた。彼らは王のゆえに恐れた。神の知恵が彼の内にあって司法上の裁きを行なうのを見たからである。

4 こうして，ソロモン王は引き続き全イスラエルの王であった。 **2** そして，これらは彼が持っていた君たちである。すなわち，ザドクの子アザリヤは祭司。 **3** シシャの子ら，エリホレフとアヒヤは書記官。アヒルドの子エホシャファトは記録官。 **4** エホヤダの子ベナヤは軍をつかさどる者であり，ザドクとアビヤタルは祭司であった。 **5** ナタンの子アザリヤは代官たちをつかさどる者であり，ナタンの子ザブドは祭司で，王の友であった。 **6** アヒシャルは家の者たちをつかさどる者で，アブダの子アドニラムは強制労働に徴用された者たちをつかさどる者であった。

7 そして，ソロモンは全イスラエルの上に十二人の代官を持っており，彼らは王とその家の者たちに食物を供給した。年に一か月食物を供給するのが各々の務めであった。 **8** そして，これらがその名であった。すなわち，エフライムの山地にはフルの子。 **9** マカツと，シャアルビム，ベト・シェメシュとエロン・ベト・ハナンにはデケルの子。 **10** アルボトにはヘセドの子。（彼にはソコとヘフェルの全地が任せられていた。） **11** ドルの全山稜にはアビナダブの子。（ソロモンの娘タファトが彼の妻となった。） **12** タアナク，メギド，それにエズレルの下方のツァレタンの傍らにあるベト・シェアンの全土，ベト・シェアンからアベル・メホラ，ヨクメアムの地方まで[の地]にはアヒルドの子バアナ。 **13** ラモト・ギレアデにはゲベルの子。（彼にはギレアデにある，マナセの子ヤイルの天幕の村々が任せられていた。また，バシャンにあるアルゴブの地方，城壁と銅のかんぬきを備えた六十の大きな都市が任せられていた。） **14** マハナイムにはイドの子アヒナダブ。 **15** ナフタリにはアヒマアツ。（彼もまた，ソロモンの娘バセマトを妻としてめとった。） **16** アシェルとベアロトにはフシャイの子バアナ。 **17** イッサカルにはパルアハの子エホシャファト。 **18** ベニヤミンにはエラの子シムイ。 **19** ギレアデの地，すなわちアモリ人の王シホンとバシャンの王オグの地にはウリの子ゲベル。この地にいた[ほかのすべての代官の上には]一人の代官がいた。

20 ユダとイスラエルは，おびただしさの点で海辺にある砂粒のように多くて，食べたり飲んだりして，歓んでいた。

21 ソロモンは，川からフィリスティア人の地，さらにはエジプトの境界に至るすべての王国の支配者となった。

第3章
ア 王I 2:3; 王I 3:9
イ ヨシ 4:14; サI 12:18; 代I 29:24; 詩 72:5; 箴 24:21
ウ エズ 7:25; 箴 2:3; 伝 7:19; コロ 2:3; ヤコ 1:5

第4章
エ 王I 1:20; 代II 9:30; 伝 1:12
オ 出 18:21
カ 代I 6:8; 代I 27:17; エゼ 44:15
キ サII 8:17; 代I 27:32
ク サII 8:16; サII 20:24; 代I 18:15
ケ 王I 1:8; 代I 27:5
コ 王I 2:35
サ 王I 2:26
シ サII 12:1; 王I 1:10
ス サII 15:37; 代I 27:33
セ サII 20:24; 王I 5:14; 王I 12:18
ソ 王I 9:15
タ 代I 27:1
チ ヨシ 17:18
ツ ヨシ 19:42
テ サI 6:12

第二欄
ア ヨシ 12:17
イ ヨシ 12:23
ウ ヨシ 17:11
エ 王II 23:29
オ 王I 18:46
カ ヨシ 3:16
キ サI 31:10
ク 王I 19:16
ケ ヨシ 21:34
コ 申 4:43; ヨシ 20:8; 王I 22:3; 王II 9:1
サ 民 32:1; ヨシ 22:9
シ 民 32:41; 申 3:14
ス 民 21:33; ヨシ 13:11; 詩 22:12
セ 申 3:4
ソ 創 32:2; サII 2:8; サII 17:24
タ ヨシ 19:32
チ サI 18:18
ツ ヨシ 19:24
テ ヨシ 19:17
ト ヨシ 18:11
ナ 王I 1:8
ニ ヨシ 17:1

ヌ 民 21:21; ネ 申 2:26; ノ 申 1:4; ハ 申 3:4; ヒ 創 22:17; 箴 14:28; フ 伝 2:24; 伝 9:7; ヘ 創 15:18; 出 23:31; 申 11:24; サII 8:3; 代I 19:16; 詩 72:8。

彼らはソロモンの一生の間，贈り物を持って来て，彼に仕えるのであった。[ア]

22 ところで，ソロモンの日ごとの食物はいつも上等の麦粉三十コル，[イ]麦粉六十コル，**23** 肥えた牛十頭，放牧した牛二十頭，羊百頭，そのほか幾頭かの雄鹿，[ウ]ガゼル，[エ]雄のろじかと，肥育されたかっこうであった。**24** これは彼が[オ]川のこちら側，ティフサハからガザ[カ]までのすべてのもの，すなわち[キ]川のこちら側のすべての王たちを従えていたからである。彼のすべての地方では，周りの至る所で平安[ク]が彼のものとなったのである。**25** そして，ユダ[ケ]とイスラエルはソロモンの時代中ずっと，ダンからベエル・シェバに至るまで，[コ]皆おのおの自分のぶどうの木の下や，いちじくの木の下で[サ]安らかに住んでいた。[シ]

26 また，ソロモンは兵車[ス]のための馬[セ]の畜舎四万，騎手一万二千人を持つに至った。

27 そして，それら代官たち[ソ]は，各々自分の月に，ソロモン王，およびソロモン王の食卓に近づくすべての者に食物を供給した。何一つ足りないままにしてはおかなかった。**28** また，各自自分の任務にしたがって，場所[タ]がどこであれ，馬や，一連の馬[チ]のための大麦とわらを持って行った。

29 そして，神はソロモンに引き続き非常に豊かな知恵[ツ]と理解力[テ]と，海岸にある砂浜のような[ト]心の広さ[ナ]をお与えになった。**30** それで，ソロモンの知恵はすべての東洋人[ニ]の知恵と，エジプトのすべての知恵[ヌ]とに勝って膨大であった。[ア] **31** また，彼はほかのだれよりも，すなわちエズラハ人エタン[イ]や，マホルの子ヘマン，[ウ]カルコル，[エ]ダルダよりも賢く，その名声は周囲のすべての国々の民に及ぶようになった。[オ] **32** それに，彼は三千の箴言[カ]を語ることができ，その歌[キ]は一千五首もあった。**33** また，彼はレバノンにある杉[ク]から，城壁に生えるヒソプ[ケ]に至るまで木について語るのであった。さらに獣[コ]や，飛ぶ生き物[サ]や，動くもの[シ]や，魚[ス]についても語るのであった。**34** それで，ソロモンの知恵を聞くため，あらゆる民のうちから，その知恵について聞いた地のすべての王たちのうちからさえ，[セ]人々は来るのであった。[ソ]

5 ときに，ティルスの王[タ]ヒラム[チ]はその僕たち[ツ]をソロモンのもとに遣わした。それは人々が彼に油をそそいで，その父の代わりに王としたことを聞いたからであった。ヒラムは常にダビデを愛する者だったのである。[テ] **2** 代わってソロモンはヒラムのもとに人をやって言った，[ト] **3** 「あなたがよくご存じのように，わたしの父ダビデは，人々が彼を取り囲んでしかけた戦いのゆえに，エホバが人々を彼の足の裏の下に置くまでは，その神エホバのみ名のために家を建てることはできませんでした。[ナ] **4** ところが今，わたしの神エホバは周りの至る所でわたしを休ませてくださいました。[ニ]反抗する者はおりませんし，悪いことは何も起きていません。[ヌ]

第４章

ア 詩 72:10
イ 王Ⅰ 5:11
ウ 申 14:5　哀 1:6
エ 申 12:15　申 15:22
オ 創 2:14　申 1:7　ヨシ 1:4
カ 創 10:19
キ 申 28:13
ク 王Ⅰ 5:4　代Ⅰ 22:9　詩 72:7
ケ 王Ⅱ 8:19
コ 裁 20:1　サⅡ 17:11　サⅡ 24:15
サ ミカ 4:4　ゼカ 3:10
シ イザ 60:18
ス 代Ⅱ 1:14
セ 申 17:16　サⅡ 8:4　王Ⅰ 10:25　代Ⅱ 1:17
ソ 王Ⅰ 4:7
タ コⅠ 14:40
チ エス 8:14　ミカ 1:13
ツ 王Ⅰ 10:23　代Ⅱ 1:10　箴 2:6
テ 箴 4:7
ト 創 41:49
ナ 詩 119:32
ニ 創 25:6　ヨブ 1:3　マタ 2:1
ヌ イザ 19:11　使徒 7:22

第二欄

ア ルカ 11:31　コロ 2:3
イ 代Ⅰ 2:8　詩 89:表題
ウ 詩 88:表題
エ 代Ⅰ 2:6
オ 王Ⅰ 10:1　王Ⅰ 10:7
カ 箴 1:1　伝 12:9
キ 歌 1:1
ク 王Ⅱ 19:23　詩 92:12
ケ 出 12:22　民 19:18　詩 51:7　ヘブ 9:19
コ 創 1:24　箴 30:30
サ 創 1:20　ヨブ 12:7　箴 7:23　箴 30:19
シ 創 1:25　箴 6:6　箴 30:25
ス 創 1:21
セ 代Ⅱ 9:1　代Ⅱ 9:23
ソ 箴 13:20

第５章　タ エゼ 26:15; エゼ 27:3; チ 代Ⅱ 2:3; 代Ⅱ 2:12; ツ 王Ⅰ 9:27; テ サⅡ 5:11; 代Ⅰ 14:1; ト 代Ⅱ 2:3; ナ サⅡ 7:5; 代Ⅰ 22:8; 代Ⅱ 6:8; ニ 王Ⅰ 4:24; イザ 9:7; 使徒 9:31; ヌ 箴 16:7。

5 そこで今，わたしはわたしの神エホバのみ名のために家を建てようと思っています。(ア)エホバがわたしの父ダビデに約束して，『わたしがあなたの代わりにあなたの王座に就かせるあなたの子が，わたしの名のために家を建てるであろう』と言われた通りです。(イ) **6** それで今，わたしのためにレバノンから杉を切り出すよう命じてください。(ウ)わたしの僕たちも，あなたの僕たちと共にいることになり，すべてあなたの言われるところにしたがって，あなたの僕たちの賃金をわたしはあなたに払いましょう。あなたもよくご存じのように，わたしたちの中にはシドン人(エ)のように木の切り方を知っている者は一人もいないからです」。

7 こうして，ヒラム(オ)はソロモンの言葉を聞くと，大いに歓ぶようになり，さらにこう言ったのである。「このおびただしい民をつかさどる(カ)賢い(キ)子をダビデにお与えになったのですから，今日，エホバがほめたたえられますように！」(ク) **8** それゆえ，ヒラムはソロモンのもとに人をやって言った，「わたしはあなたが申し送られたことを聞きました。わたしは，杉の材木とねずの(ケ)材木の件では，すべてあなたの喜ばれることを致しましょう。 **9** わたしの僕たちは，それをレバノン(コ)から海へ運び下ろします。一方わたしは，それを丸太のいかだに組んで，海路，あなたが通知してくださる場所まで[送り](サ)，そこで，必ずそれを解かせましょう。他方あなたは，それを運ぶのです。あなたは，わたしの家の者たちのために食物を与えて，(ア)わたしの喜ぶことを行なうことになります」。

10 こうしてヒラムはソロモンにすべてその喜ぶところにしたがって杉の材木とねずの材木を与える者となった。 **11** また，ソロモンのほうは，ヒラムにその家の者たちのための食糧として小麦二万コル，(イ)およびつぶして採った(ウ)油二十コルを与えた。このようにソロモンは年々ヒラムに与えた。(エ) **12** それに，エホバは，約束なさった通り，ソロモンに知恵をお与えになった。(オ)それでヒラムとソロモンとの間には平和が保たれ，彼ら二人は契約を結んだ。

13 そして，ソロモン王は強制労働に徴用された者たちをイスラエルの全土から上らせ続けた。強制労働に徴用された者たち(カ)は三万人となった。 **14** そして，彼はそれらの者を一か月に一万人ずつ交代でレバノンに送るのであった。すなわち，一か月はレバノンに，二か月は家にいた。(キ)アドニラム(ク)は強制労働に徴用された者たち(ケ)をつかさどる者(コ)であった。 **15** また，ソロモンには荷物運搬人(サ)が七万人，山で(シ)[石を]切る者(ス)が八万人， **16** そのほか，工事をつかさどった，ソロモンの君たちの代官(セ)，すなわち工事に従事する民の現場監督(ソ)が三千三百人いた。(タ) **17** それゆえ王は，切られた石で(チ)家の土台を据えるため，(ツ)大きな石，高価な石を切り出すように命じた。(テ) **18** こうしてソロモンの建築者と，ヒラムの建築者と，ゲバル人(ト)たちは[石]切りを行な

第5章
ア 代II 2:4
イ サII 7:13　代I 17:12　代I 22:10　代I 28:6　ゼカ 6:12
ウ 王I 6:9　王I 6:20　代II 2:8　詩 104:16
エ ヨシ 19:28　エズ 3:7
オ サII 5:11
カ 代II 2:11
キ 王I 3:9　箴 10:1　箴 13:1　箴 15:20　箴 23:24
ク 王I 10:9　代II 2:12
ケ サII 6:5　王I 6:15　代II 3:5
コ 申 3:25
サ 代II 2:16

第二欄
ア 代II 2:15　エズ 3:7　使徒 12:20
イ 王I 4:22　代II 2:10
ウ 出 29:40　レビ 24:2
エ マタ 10:10　テモI 5:18
オ 王I 3:12　王I 4:29　代II 1:12　ヤコ 1:5
カ 王I 4:6　王I 9:15　王I 9:21
キ 伝 4:6
ク サII 20:24　王I 4:6
ケ ヨシ 16:10　ヨシ 17:13　裁 1:28　王I 9:22　代II 8:9
コ 王I 12:18
サ 代II 2:18
シ 代II 2:2
ス 代I 22:15
セ 王I 9:23
ソ 代II 2:18
タ 代II 2:17
チ 王I 6:7
ツ イザ 28:16　コI 3:11　ペテI 2:6　啓 21:14
テ 王I 7:9　代I 22:2
ト ヨシ 13:5　エゼ 27:9

い，家を建てるために材木と石とを準備した。

6 そして，イスラエルの子らがエジプトの地を出てから四百八十年目[ア]，ソロモンがイスラエルの王となってから四年目[イ]のジウの月[ウ]，すなわち第二の月[エ]に，彼はエホバのために家を建てはじめたのである[オ]。 **2** そして，ソロモン王がエホバのために建てた家[カ]は長さ六十キュビト[キ]，幅二十[キュビト]，高さ三十キュビト[ク]であった。 **3** そして，家の神殿の前の玄関[ケ]は，家の幅の前で，長さ二十キュビトであった。それは家の前で，奥行きが十キュビトであった。

4 次いで，彼はその家のために，狭まる枠のある窓[コ]を作った。 **5** さらに，彼は家の壁に付けて周囲に，すなわち家の壁に[付けて]神殿と一番奥の部屋[サ]の周囲に脇屋を建て，こうして周囲に脇間[シ]を造った。 **6** 一番下の脇間は幅五キュビト，中の間は幅六キュビト，第三の間は幅七キュビトであった。それは，家の外側の周囲に彼が取り付けた段[ス]があって，家の壁に差し込まないようにしたからであった[セ]。

7 その家は，建てられるとき，既に仕上げられた石切り場の石[ソ]で建てられたのである。つちや斧，その他の鉄の道具[の音]は，家が建てられるとき[タ]，その中では聞かれなかった。 **8** 一番下の脇間の入口[チ]は家の右側にあり，らせん階段によって中の[間]に，中の[間]から第三の[間]に上った。 **9** さらに，彼は家を完成するため，その建築を続け[ツ]，家の中を杉材[テ]の梁と列で覆った。

10 その上，家全体に付けて，脇間[ア]をそれぞれ高さ五キュビトに建てた。それらは杉の材木で家に固着した[イ]。

11 その間に，エホバの言葉がソロモン[ウ]に臨んで言った[エ]， **12** 「あなたの建てているこの家については，もしあなたがわたしの法令にしたがって歩み[オ]，わたしの司法上の定めを実行し[カ]，わたしのおきてにしたがって歩んでそのすべてを実際に守るなら[キ]，わたしもまた，あなたの父ダビデに語った，あなたにかかわる言葉を必ず果たすであろう[ク]。 **13** わたしは実際，イスラエルの子らのただ中に住まい[ケ]，わたしの民イスラエルを捨てることはしない[コ]」。

14 こうして，ソロモンは家を完成するため，その建築を続けた[サ]。 **15** それから彼は家の壁の内側を杉の板で築いた。家の床から天井の垂木に至るまで，内側を材木で張った。さらに，家の床をねずの板で張った[シ]。 **16** さらに，彼は家の後部に，床から垂木に至るまで，杉の板で二十キュビト建て，そのために内側に一番奥の部屋[ス]，すなわち至聖所[セ]を建てた。 **17** そして，家，すなわちその前の[ソ]神殿[タ]は，四十キュビトであった。 **18** また，家の内側の杉材には，うり形の飾り[チ]と花輪模様[ツ]の彫り物が施されていた。そのすべては杉材であり，石は見られなかった。

19 そして，家の内部の一番奥の部屋[テ]を彼は内側に整えた。そこにエホバの契約[ト]の箱[ナ]を置くためであった。 **20** そして，一番奥の部屋は長さ二十キュビト，幅二十キュビト，高さ[二]二十キュビト

二 王I 6:16。

第6章

ア 出 12:14; 出 12:51
イ 代I 3:2
ウ 王I 6:37
エ 民 1:1
オ 代I 28:12; 代I 29:19
カ 使徒 7:47
キ 代I 3:3
ク エズ 6:3
ケ 代I 28:11; 代II 3:4
コ エゼ 40:16; エゼ 41:26
サ レビ 16:2; 代II 4:20; 代II 5:7; ヘブ 9:3
シ 王I 6:10; エゼ 41:5; エゼ 41:26
ス エゼ 41:7
セ エゼ 41:6
ソ 王I 5:17; ペテI 2:5
タ エフ 2:21; ペテI 2:5
チ エゼ 41:11
ツ 王I 6:38
テ 王I 5:6; 王I 6:20; 代II 2:8

第二欄

ア 王I 6:5
イ エゼ 41:6
ウ 代I 17:12
エ 詩 11:4; 箴 15:3
オ 申 6:2; 申 10:13; 申 17:19
カ 申 11:1
キ サI 12:14; 王I 8:25; 代I 28:9
ク サII 7:13; 代I 22:9
ケ 出 25:8; レビ 26:12; 詩 132:13; コII 6:16; 啓 21:3
コ サI 12:22; 代I 28:20; ヘブ 13:5
サ 使徒 7:47
シ 王I 5:8; 代II 3:5
ス 王I 6:5; 代II 3:8
セ ヘブ 9:3
ソ 王I 6:5
タ ヘブ 9:2
チ 王I 7:24
ツ 出 25:33; 王I 7:26; 王I 7:49
テ 王I 6:5; ヘブ 9:3
ト 出 24:7; 申 4:13; 申 9:9; 王I 8:9
ナ 出 40:21; 王I 8:6; 代II 5:7

であった。それから彼はこれに純金をかぶせ，[ア]祭壇[イ]を杉材で張った。 **21** そしてソロモンはさらに家の内側に純金[ウ]をかぶせ，[エ]一番奥の部屋[オ]の前に金の鎖細工[カ]を渡し，これに金をかぶせた。 **22** こうして，家全体に金をかぶせ[キ]，ついに家はことごとく完成した。また，一番奥の部屋の方に向いている祭壇[ク]全体に金をかぶせた[ケ]。

23 さらに，彼は一番奥の部屋の中に油の木で二つの[コ]ケルブを造った。各々の高さは十キュビトであった[サ]。 **24** そして，そのケルブの一方の翼は五キュビト，そのケルブのもう一方の翼も五キュビトであった。その翼の先端からその翼の先端までは十キュビトであった[シ]。 **25** また，第二のケルブも十キュビトであった。二つのケルブは同じ寸法，同じ形であった。 **26** 一方のケルブの高さは十キュビトで，もう一方のケルブもそうであった。 **27** それから彼は奥の家の内部にそれらのケルブを置いたので，人々はそのケルブ[ス]の翼を広げた。こうして，一方の[ケルブ]の翼は壁に届き，もう一方のケルブの翼はもう一方の壁に届くのであった。彼らの翼は家の中央に向かっており，翼と翼が触れ合っていた[セ]。 **28** その上，彼はそれらのケルブに金をかぶせた[ソ]。

29 そして，家の周囲のすべての壁には，内外[の間]とも，ケルブ[タ]とやしの木の模様の彫刻[チ]と，花の彫り物[ツ]を彫り刻んだ。 **30** また，家の床[テ]は，内外[の間]とも，金をかぶせた。 **31** また，一番奥の部屋の入口を油の木の[ト]扉[ナ]で造った。脇の柱，戸柱[および]五番目のものも。 **32** そして，二つの扉は油の木でできており，彼はその上にケルブとやしの木の模様の彫刻と，花の彫り物を彫り刻み，それに金をかぶせた。すなわち，それらのケルブとやしの木の模様の上に金を打ち伸ばした。 **33** また，このようにして彼は神殿の入口のために，油の木で戸柱，四角［柱］を造った。 **34** そして，その二つの扉はねず材[ア]でできていた。一方の扉の二枚の折り戸は軸で回り，もう一方の扉の二枚の折り戸も軸で回った[イ]。 **35** そして，彼はケルブとやしの木の模様と，花の彫り物を彫り刻み，その描き出されたもの[ウ]の上に金ぱくをかぶせた。

36 そして彼はさらに切り石三層[エ]と杉材の梁一層で奥の中庭[オ]を築いた。

37 第四年目，太陰ジウの月[カ]に，エホバの家はその土台が据えられ[キ]， **38** 第十一年目，太陰ブルの月，すなわち第八の月に，家はそのすべての細部およびそのすべての設計[ク]の点で完成した[ケ]。それで彼はこれを建てるのに七年を要した。

7 また，自分の家をソロモンは十三[コ]年かかって建て，自分の家をみな完成した[サ]。

2 そして，彼は“レバノンの森の家[シ]”を建てた。その長さは百キュビト，幅は五十キュビト，高さは三十キュビトで，杉材の四列の柱の上にあった。柱の上には杉材の梁[ス]があった。 **3** そして，それは四十五本の柱の上にある大梁の上で杉材[セ]で鏡板がはめられていた。［柱

第6章
ア 代Ⅱ 3:8
イ 出 30:1; 王Ⅰ 7:48
ウ 代Ⅱ 3:7
エ 出 26:29
オ 出 26:33
カ 王Ⅰ 7:17
キ 代Ⅱ 3:7
ク 出 40:5
ケ 出 30:3
コ 創 3:24; 王Ⅱ 19:15; 代Ⅱ 3:10; 詩 99:1
サ 代Ⅱ 5:8
シ 代Ⅱ 3:11
ス 詩 80:1; イザ 37:16; ヘブ 9:5
セ 代Ⅱ 3:12; 代Ⅱ 5:8
ソ 代Ⅱ 3:10
タ 王Ⅱ 19:15; 代Ⅱ 3:14
チ エゼ 40:16; エゼ 41:18
ツ 出 25:33; 王Ⅰ 6:18; 王Ⅰ 7:26
テ 啓 21:21
ト 王Ⅰ 6:23
ナ ヨハ 10:9; ヨハ 14:6

第二欄
ア サIⅡ 6:5; 王Ⅰ 6:15
イ エゼ 41:24
ウ エゼ 41:25
エ 王Ⅰ 7:12; 王Ⅱ 11:15
オ 出 27:9; 代Ⅱ 4:9; 代Ⅱ 7:7
カ 王Ⅰ 6:1; 代Ⅱ 3:2
キ ペテⅠ 2:6
ク 代Ⅰ 28:11; 代Ⅰ 28:12
ケ 出 40:2; エズ 6:14

第7章
コ 王Ⅰ 9:10
サ 伝 2:4; 伝 2:5
シ 王Ⅰ 10:17; 代Ⅱ 9:16; イザ 22:8
ス 王Ⅰ 5:8
セ 王Ⅰ 6:18

は]一列に十五本あった。 **4** 枠で囲まれた窓は，三列あって，明かり取り[ア]の開口部と明かり取りの開口部が三段に向かい合っていた。 **5** それに，すべての入口と戸柱は枠[で]四角にされており[イ]，また三段に向かい合っていた明かり取りの開口部と明かり取りの開口部の最前面もそうであった。

6 また，“柱の玄関”を彼は造った。その長さは五十キュビト，幅は三十キュビト。その前には柱のあるもう一つの玄関があり，その前にはひさしがあった。

7 彼が裁きを行なうことにしていた“王座[ウ]の玄関”については，彼は裁き[エ]の玄関を造った。人々はそれを床から垂木に至るまで杉材で覆った[オ]。

8 彼が住むことになっていた，ほかの中庭[カ]のその家は，“玄関”に属する家から離れていた。それは造りの点でこれと同様であった。また，ソロモンが自分のめとったファラオの娘のために建てた，この“玄関”のような家があった[キ]。

9 これらはすべて，内側も外側も，土台から笠石に至るまで，外側は大いなる中庭[ク]まで，寸法どおりに切られ，石のこぎりでひかれた高価な石[ケ][でできて]いた。 **10** そして，土台として置かれた高価な石は大きな石，十キュビトの石，また八キュビトの石であった。 **11** さらに，その上には，寸法どおりに切られた高価な石，それに杉材もあった。 **12** 大いなる中庭はといえば，周囲には切り石三層[コ]と杉材の梁一層とがあった。[これは]また，エホバの家[サ]の奥の中庭[ア]や，その家の玄関[イ]についても同じであった。

13 それからソロモン王は人をやって，ティルスからヒラムを連れて[ウ]来させた。 **14** 彼はナフタリの部族の出身のやもめ女の子であり，その父はティルスの人[エ]で，銅の細工師[オ]であった。[ヒラム]は銅のあらゆる細工をするための知恵と理解力[カ]と知識とに満ちていた。そこで彼はソロモン王のもとにやって来て，そのすべての細工をするようになった。

15 それで彼は二本の銅の柱を鋳造したが[キ]，その各々の柱の高さは十八キュビトで，十二キュビトのひもで各々その二本の柱[ク]の周りを測れた。 **16** そして二つの柱頭を，彼は頂に載せるために造った。銅で鋳造されていた[ケ]。一方の柱頭の高さは五キュビト，もう一方の柱頭の高さも五キュビトであった。 **17** 柱の頂にある柱頭[コ]のためには，網細工の網，鎖細工のより合わされた飾りがあった[サ]。一方の柱頭のために七つ，もう一方の柱頭のために七つあった。 **18** そして彼はさらに，柱の頂にある柱頭を覆うため，一つの網細工の周りにざくろを二列造った。もう一方の柱頭のためにもそのようにした[シ]。 **19** そして，玄関の傍らの柱の頂にあるそれら柱頭は，ゆりの花の細工[ス]でできており，四キュビトあった。 **20** そして柱頭は二本の柱の上にあり，また網細工に接している隆起部の上に密着して，各々の柱頭の周囲に二百個[セ]のざくろが列をなしていた。

第７章
- ア 創 6:16
- イ 出 12:22
- ウ 王I 10:18; 詩 122:5; イザ 9:7
- エ 王I 3:9; 王I 3:28; 箴 16:12; 箴 20:8
- オ 王I 6:15
- カ 王II 20:4
- キ 王I 3:1; 王I 9:24; 代II 8:11
- ク 代II 4:9
- ケ 王I 5:17
- コ 王I 6:36; ヨハ 10:23; 使徒 5:12
- サ 王I 6:1

第二欄
- ア 出 27:9; 王I 6:36; 代II 4:9; 代II 7:7; 啓 11:2
- イ 王I 6:3
- ウ 王I 7:40; 代II 2:13; 代II 4:11
- エ 代II 2:14
- オ 代II 4:16
- カ 出 31:3; 出 35:31; 出 36:1; ダニ 1:17
- キ 王I 7:21; 王II 25:17; 代II 3:15; エレ 52:21
- ク 王II 25:13; 代II 4:12
- ケ 出 36:38; 出 38:17; 出 38:28
- コ 代II 4:12
- サ 出 28:14; 王II 25:17
- シ 代II 4:13
- ス 王I 6:35
- セ 王II 25:17; 代II 3:16; 代II 4:13; エレ 52:23

21 それから,彼は神殿の玄関[ア]に属する柱[イ]を立てた。そこで,右側の柱を立てて,その名をヤキンと呼び,それから左側の柱を立てて,その名をボアズと呼んだ。 22 そして,柱の頂にはゆりの花の細工があった。こうして,その柱の細工はしだいに完成した。

23 それから彼は鋳物の海[ウ]を造った。その一方の縁からもう一方の縁までは十キュビトで,周囲は円形。その高さは五キュビトで,その周囲を囲むには三十キュビトの縄を要した[エ]。 24 そして,その縁の下の方には周囲に,うり形[オ]の飾り[カ]があって,それを囲み,一キュビトにつき十ずつで,海の周囲を取り巻いていた[キ]。このうり形の飾りは二列で,その鋳物に鋳込まれたものである。 25 これは十二頭の雄牛[ク]の上に立っており,三頭は北を向き,三頭は西を向き,三頭は南を向き,三頭は東を向いていた。この海はこれらの牛の上にあって,牛の後部はすべて中心に向かっていた[ケ]。 26 そして,その厚さは一手幅[コ]であり,その縁は杯の縁の造り,すなわちゆりの花[サ]のようであった。それに二千バト[シ]入った[ス]。

27 次いで,彼は銅で十個の運び台[セ]を造った。各々の運び台の長さは四キュビト,幅は四キュビト,高さは三キュビトであった。 28 そして,これは運び台の造りであった。すなわち,[運び台]には側壁があり,側壁は横木の間にあった。 29 また,横木の間にあった側壁の上には,ライオン[ソ]と雄牛[タ]とケルブ[チ]とがあり,横木の上も同様であった。ライオンと雄牛の上と下には,つり下げ細工の花輪飾り[ア]があった。 30 そして,各々の運び台には銅の四つの車輪があり,銅の車軸が付いていた。その四つの隅のものは[車輪]のための支えであった。水盤の下には支えがあって,各々から向こう側に花輪飾りが鋳込まれていた。 31 そして,支えの内側から上に向かっているその口は[?]キュビトであった。その口は円く,一キュビト半の台の造りをしていた。また,その口の上には彫り物があった。それに,その側壁は四角にされており,丸くなかった。 32 そして,四つの車輪は側壁より下の方にあり,車輪の支えは運び台の脇にあった。各々の車輪の高さは一キュビト半であった。 33 そして,車輪の造りは兵車[イ]の車輪の造りのようであった。その支えも,輪縁も,輻も,こしきも,それらはみな鋳造されたものであった。 34 また,各々の運び台の四隅には四本の支えがあった。その支えは運び台の一部をなしていた。 35 そして,運び台の上には,高さ半キュビトで,周囲は円形の[台]があった。運び台の上で,その側面と側壁とは[運び台]の一部をなしていた。 36 さらに,彼はその側面の金属板と側壁に,各々の空いた場所に応じて,ケルブと,ライオンと,やしの木の形を,周囲[ウ]には花輪飾りを刻んだ[エ]。 37 彼はこのようにして十個の運び台を造った[オ]。それは全部,同じ鋳方[カ],同じ寸法,同じ形であった。

38 それから彼は銅で十個の水盤[キ]を

第7章
ア 王Ⅰ 6:3 王Ⅰ 7:12 エゼ 40:48
イ 代Ⅱ 3:17 啓 3:12
ウ 出 30:18 出 38:8 王Ⅱ 25:13 エレ 52:17
エ 代Ⅱ 4:2
オ 王Ⅰ 6:18 王Ⅱ 4:39
カ 出 33:4 サⅡ 1:24
キ 代Ⅱ 4:3
ク 代Ⅱ 4:15 エレ 52:20 啓 4:7
ケ 代Ⅱ 4:4
コ エレ 52:21
サ 王Ⅰ 6:18 王Ⅰ 6:35
シ エゼ 45:14
ス 代Ⅱ 4:5
セ 王Ⅱ 25:16 代Ⅱ 4:14 エレ 52:17
ソ 王Ⅰ 10:19 代Ⅱ 9:19 エゼ 41:19 ホセ 5:14
タ エゼ 1:10 啓 4:7
チ 創 3:24 出 25:18 王Ⅰ 6:27 代Ⅰ 28:18 代Ⅱ 3:7 エゼ 41:18

第二欄
ア 箴 1:9 箴 4:9
イ 出 14:25 イザ 5:28 イザ 28:27
ウ 王Ⅰ 7:29
エ 出 28:9 出 39:6 出 39:30 王Ⅰ 6:29 王Ⅰ 6:32
オ 王Ⅰ 7:27
カ 王Ⅰ 7:15 王Ⅰ 7:46 代Ⅱ 4:3
キ 出 30:18 ヘブ 9:10

造った。各々の水盤には四十バト入った。水盤は各々四キュビトであった。十個の運び台には各々の運び台の上に一つの水盤があった。 **39** それで，彼は五個の運び台を家の右側に，五個を家の左側に置いた。海は家の右側の東寄り，南の方に置いた。

40 そして，ヒラムはやがて水盤とシャベルと鉢を造った。ついにヒラムはエホバの家に関してソロモン王のために行なったすべての仕事をし終えた。 **41** すなわち，二本の柱と，二本の柱の頂にある鉢形の柱頭，および柱の頂にある二つの丸い柱頭を覆う二つの網細工， **42** 二つの網細工のための四百のざくろ，すなわち二本の柱の上にある鉢形の二つの柱頭を覆う，各々の網細工のための二列のざくろ。 **43** 十個の運び台と，その運び台の上の十個の水盤， **44** 一つの海と，その海の下の十二頭の雄牛。 **45** 缶とシャベルと鉢，およびこれらのすべての器具で，これをヒラムがソロモン王のため，エホバの家のために，磨かれた銅で造った。 **46** 王は，ヨルダンの地域，スコトとツァレタンの間で，粘土の鋳型でこれらを鋳造した。

47 ときに，ソロモンはその器具があまりにも多かったため，それをみな[量らないで]おいた。その銅の重さは確かめられなかった。 **48** そして，ソロモンはやがて，エホバの家に付属するすべての器具を造った。すなわち，祭壇を金で，供えのパンを載せる食卓を金で， **49** また，一番奥の部屋の前の右に五つ，左に五つ[置く]燭台を純金で，花，ともしび皿，心切りばさみを金で， **50** また，水盤，明かり消し，鉢，杯，火取り皿を純金で，奥の家，すなわち至聖所の扉と，神殿の家の扉のための軸受けを金で造った。

51 ついに，ソロモン王がエホバの家に関して行なうことになっていた仕事はすべて完了した。そこで，ソロモンは父ダビデによって聖なるものとされた物を運び入れはじめた。すなわち，銀，金，器物類をエホバの家の宝物倉に納めた。

8 そのとき，ソロモンはイスラエルの年長者たちと，イスラエルの子らの部族のすべての頭たち，父たちの長たちをエルサレムのソロモン王のもとに召集した。エホバの契約の箱を“ダビデの都市”，すなわちシオンから運び上るためであった。 **2** それで，イスラエルのすべての人々は太陰エタニムの月の祭りの際，すなわち第七の月に，ソロモン王のもとに集合した。 **3** こうしてイスラエルのすべての年長者たちが来たので，祭司たちは箱を担ぎはじめた。 **4** そして彼らはエホバの箱と，会見の天幕と，天幕の中にあったすべての聖なる器具を運び上った。すなわち，祭司とレビ人がこれらのものを運び上った。 **5** そして，ソロモン王，およびイスラエルのすべての集まった人々，彼との申し合わせを守る人たちは，彼と共に箱の前にいて，あまりに

第7章
ア 代II 4:6
イ 代II 4:10
ウ 王I 7:13
代II 2:13
代II 4:11
エ 代II 4:6
オ 出 27:3
王II 25:14
代II 4:16
エレ 52:18
カ 出 24:6
代II 4:8
キ 出 39:32
出 39:43
ク 王I 7:15
ケ 代II 4:12
コ 王I 7:17
サ 王I 7:20
シ 王I 7:27
ス 王I 7:38
セ 王I 7:23
ソ 代II 4:15
タ 王I 7:40
チ 代II 4:17
ツ 創 33:17
テ ヨシ 3:16
王I 4:12
ト 出 38:3
ナ 代II 4:18
ニ 代I 22:14
代I 22:16
ヌ 出 37:25
ネ 出 37:10
代II 4:19

第二欄
ア 出 25:37
出 37:17
啓 1:20
啓 2:5
イ 代II 4:20
ウ 王I 6:18
エ 出 37:23
民 8:2
代II 29:7
ルカ 12:35
オ 出 25:38
民 4:9
カ 王II 12:13
代II 4:22
エレ 52:18
キ 代II 4:22
ク 出 25:29
民 7:86
ケ レビ 16:12
コ 王I 6:31
サ 王I 6:5
シ 王I 6:33
ス 出 40:33
セ サII 8:11
ソ 代II 5:1

第8章
タ 代II 5:2
チ ヨシ 23:2
ツ ヨシ 24:1
テ 民 7:2
ト 代I 28:1
伝 1:1
ナ サII 6:17
ニ サII 5:7
ヌ 代I 11:5
ネ レビ 16:29
レビ 23:34
申 16:13

ノ 代II 5:3; ハ 代I 15:2; ヒ 代II 5:4; フ 出 40:2; ヘ 代II 1:13; ホ 代I 23:27; マ 代II 5:5。

も多くて数を調べることも数えることもできないほどの羊や牛[ア]を犠牲としてささげた[イ]。

6 それから，祭司たちはエホバの契約の箱[ウ]をその場所[エ]に，家の一番奥の部屋，すなわち至聖所に，ケルブの翼の下に運び入れた[オ]。

7 それらのケルブは箱の場所の上に翼を伸べていたので，ケルブは箱とそのさおを上からさえぎっていた[カ]。 8 しかし，そのさお[キ]は長かったので，さおの先は一番奥の部屋の前の聖所から見えたが，外からは見えなかった。そして，それは今日までそこにある[ク]。 9 箱の中には，二枚の石の書き板[ケ]のほかには何もなかった。これは，イスラエルの子らがエジプトの地から出て来たとき[コ]，エホバが彼らと契約を結んだときに[サ]，モーセがホレブでそこに納めたものである[シ]。

10 そして，祭司たち[ス]が聖なる場所から出て来ると，雲[セ]がエホバの家に満ちた。 11 それで，祭司たちは雲のために立ってその勤め[ソ]をすることができなかった。エホバの栄光[タ]がエホバの家に満ちたからである[チ]。 12 そのとき，ソロモンは言った，「エホバは，濃い暗闇の中に住まう[ツ]，と言われました。 13 私はあなたのために高くそびえる住みかを[テ]，あなたが定めのない時までも住まわれる定[ト]まった場所[ナ]を首尾よく建てました」。

14 それから王はその顔を向けて，イスラエルの全会衆を祝福しはじめた[ニ]。その間，イスラエルの全会衆は立っていた。 15 次いで彼は言った，「イスラエルの神エホバがほめたたえられるように[ア]。[神]はそのみ口によってわたしの父ダビデと語り[イ]，そのみ手によって成し遂げて[ウ]言われた，16『わたしの民イスラエルをエジプトから連れ出した日からこのかた，わたしはわたしの名[エ]がとどまる家を建てるために[オ]，イスラエルのどの部族のうちからも都市を選びはしなかった[カ]。しかし，わたしはダビデを選んで，わたしの民イスラエルの上に立てることにする[キ]』。 17 それで，イスラエルの神エホバのみ名のために家を建てることが，わたしの父ダビデの心に掛かっていた[ク]。 18 しかし，エホバはわたしの父ダビデに言われた，『わたしの名のために家を建てることがあなたの心に掛かっていたために，あなたはよくやった。それがあなたの心に掛かっていたからである[ケ]。 19 ただし，あなたがその家を建てるのではない。あなたの腰から出るあなたの子が，わたしの名のために家を建てるのである[コ]』。 20 それからエホバは，ご自分の語られた言葉を果たされた[サ]。それは，エホバが語られた通り，わたしがわたしの父ダビデに代わって立ち，イスラエルの王座に座し[シ]，イスラエルの神エホバのみ名のために家を建てるためであり[ス]，21 また，エホバの契約[セ]のある箱のために，そこに一つの場所を設けるためであった。その[契約]は，わたしたちの父祖をエジプトの地

第8章

ア 代Ⅱ 5:6
イ 代Ⅰ 16:1 箴 3:9
ウ サⅡ 6:17 代Ⅱ 5:7 啓 11:19
エ 出 26:33 出 40:21
オ 王Ⅰ 6:27 詩 80:1 エゼ 10:5
カ 出 25:20 出 37:9 代Ⅱ 5:8
キ 出 25:14 出 37:4
ク 代Ⅱ 5:9
ケ 申 4:13 申 10:5 ヘブ 9:4
コ 出 19:1 民 10:11
サ 出 24:8
シ 出 40:20
ス 民 3:10
セ 出 40:34 レビ 16:2 代Ⅱ 5:14
ソ 民 3:6 代Ⅰ 26:12
タ エゼ 10:4 エゼ 43:4 使徒 7:55 コⅡ 3:18 啓 21:23
チ 出 40:35 代Ⅱ 5:14 エゼ 44:4
ツ 出 20:21 申 5:22 詩 18:11 詩 97:2
テ サⅡ 7:13 代Ⅰ 17:12
ト 王Ⅱ 21:7 詩 132:14
ナ 詩 78:69
ニ 民 6:23 代Ⅰ 16:2 代Ⅱ 6:3

第二欄

ア 代Ⅰ 29:10 代Ⅱ 6:4 ネヘ 9:5 詩 41:13 ルカ 1:68 啓 4:11
イ サⅡ 7:5 代Ⅰ 17:12
ウ イザ 44:26 イザ 55:11 テト 1:2 ヘブ 6:18
エ 申 12:11 王Ⅱ 23:27
オ サⅡ 7:6 代Ⅱ 6:5
カ 代Ⅰ 17:5
キ サⅡ 7:8
ク サⅡ 7:2 代Ⅰ 17:2
ケ 申 6:5 代Ⅱ 6:8 コⅡ 8:12
コ サⅡ 7:13 代Ⅱ 6:9

サ イザ 55:11; シ 代Ⅰ 28:5; ス 代Ⅰ 28:6; 代Ⅱ 6:10; セ 出 34:28; 申 9:9; 申 31:26。

から連れ出されたときに，彼らと結ばれたものである」。

22 それから，ソロモンはイスラエルの全会衆の前でエホバの祭壇の前に立ち，[ア]今度は天に向かってそのたなごころを伸べた。[イ] **23** そして，さらにこう言った。「イスラエルの神[ウ]エホバよ，上は天にも，下は地にも，あなたのような神はありません。[エ]あなたは，心をつくしてみ前に歩む[オ]あなたの僕たちに対し，[カ]契約と愛ある親切を守られる方です。[キ] **24** あなたは，ご自分の約束されたことを，あなたの僕，私の父ダビデに対して守られました。ですから，あなたはみ口をもって約束をなさり，み手をもって，今日のように，成し遂げてくださいました。[ク] **25** それで今，イスラエルの神エホバよ，あなたの僕，私の父ダビデに約束して，『あなたがわたしの前に歩んだように，もしあなたの子らがわたしの前に歩んで，その道に気をつけさえしたら，あなたには，イスラエルの王座に座る人がわたしの前から断たれることはない』[ケ]と言われたことを，[ダビデ]に対して守ってください。 **26** ですから今，イスラエルの神よ，どうか，あなたの僕，私の父ダビデに約束されたあなたの約束が[コ]信頼できるものでありますように。

27「それにしても，神は本当に地の上に住まわれるでしょうか。[サ]ご覧ください，天も，[シ]いや，天の天も，[ス]あなたをお入れすることはできません。[セ]まして，私の建てたこの家[ソ]など，なおさらのことです！ **28** けれども，私の神エホバよ，この僕の祈り[ア]と，恵みを求める願い[イ]を顧みて，懇願の叫びと，この僕が今日，み前でささげております祈りをお聴きください。[ウ] **29** あなたの目が夜昼，この家に，すなわち『わたしの名はそこにあるであろう』[エ]と言われた場所に向かって開かれ，[オ]あなたの僕がこの場所に向かって祈る祈りをお聴きになりますように。[カ] **30** また，あなたの僕とあなたの民イスラエルがこの場所に向かって祈る，恵みを求める彼らの願いをお聴きください。[キ]あなたが，あなたの住んでおられる場所，すなわち天でお聞きになり，[ク]聞いて，お許しください。[ケ]

31「ある人が仲間の者に対して罪をおかし，[コ]その[仲間]がその人に実際にのろいを課して，のろいを受ける状態に陥らせ，[サ]その人が実際にこの家の中のあなたの祭壇の前にそののろい[のうちにあって]来るなら，**32** あなたが天からお聞きになり，邪悪な者の道を当人の頭に帰してその人を邪悪とし，[シ]義人には当人の義に応じて与えてその人を義として，[ス]行動し，あなたの僕たちをお裁きください。[セ]

33「あなたの民イスラエルが，あなたに対して罪をおかし続けたために，[ソ]敵の前に撃ち破られたとき，[タ]彼らが本当にあなたに立ち返り，[チ]あなたのみ名をたたえ，[ツ]この家で祈り，[テ]あなたに向かって恵みを求めるなら，[ト] **34** あなたが天からお聞きになり，あなたの

第8章

ア 代II 6:12
イ 出 9:29; エズ 9:5; 詩 63:4
ウ 創 32:28; 出 3:15; 代I 29:10
エ 出 15:11; サI 2:2; サII 7:22; 詩 86:8; エレ 10:6; ミカ 7:18
オ 創 17:1; 王II 20:3
カ 代II 6:42
キ 申 7:9; ネヘ 1:5
ク サII 7:16; 代II 6:15
ケ 代I 28:8; 代II 6:16
コ サII 7:25; 代I 17:14; 代II 1:9; 詩 119:49
サ 代II 6:18; イザ 66:1
シ 王II 2:1
ス 申 10:14; 代II 2:6; ネヘ 9:6; コII 12:2
セ 詩 113:4; 詩 148:13; エレ 23:24; 使徒 7:49
ソ 使徒 17:24

第二欄

ア 詩 141:2; ダニ 9:17; ルカ 18:1
イ 代II 6:29; 代II 33:13; 詩 6:9
ウ 代II 6:19
エ 出 20:24; サII 7:13; ネヘ 1:9
オ 王II 19:16; ゼカ 4:10; ペテI 3:12
カ 代II 6:20; ダニ 6:10
キ 代II 20:9; ネヘ 1:6
ク 代II 6:21; 詩 33:13
ケ 出 34:7; 代II 7:14; 詩 103:3; ダニ 9:19
コ サI 2:25
サ 民 5:21; 申 29:20; 代II 34:24
シ 民 5:27; 箴 1:31
ス 申 25:1
セ 出 23:7; ヨブ 34:11; 箴 17:15; イザ 3:10; ガラ 6:7
ソ ヨシ 7:11; 王II 17:7

タ レビ 26:17; 申 28:25; ヨシ 7:8; チ レビ 26:40; 王II 22:19; ネヘ 9:2; ツ ネヘ 1:11; ダニ 9:19; テ 王II 19:20; エズ 9:5; ダニ 9:3; ト 代II 6:24。

民イスラエルの罪を許して[ア]，あなたが彼らの父祖たちにお与えになった土地[イ]に彼らを連れ戻してください[ウ]。

35「彼らがあなたに対して罪をおかし続けたために，天が閉ざされて[エ]雨がなく[オ]，またあなたが彼らを苦しめられたために，彼らがこの場所に向かって実際に祈り[カ]，あなたのみ名をたたえ，その罪から立ち返るなら[キ]， 36 あなたが天からお聞きになり，あなたの僕たち，すなわちあなたの民イスラエルの罪をお許しください。あなたは，彼らの歩むべき良い道[ク]を彼らに教えてくださるからです[ケ]。あなたがご自分の民に世襲所有地としてお与えになったあなたの地に雨[コ]をお与えください。

37「もし，この地に飢きんが起きたり[サ]，疫病[シ]が起きたり，立ち枯れや白渋病[ス]，いなごやごきぶりが生じたり[ソ]する場合，敵が彼らの門の地で彼らを攻め囲む場合でも ― どんな災厄，どんな疾病であれ ―　38 だれでも[あるいは]あなたの民イスラエルが皆[タ]，各々自分の心の災厄を知るゆえに[チ]，彼らの側でどんな祈り[ツ]，恵みを求めるどんな願い[テ]があっても，彼らがこの家に向かってそのたなごころを実際に伸べるなら[ト]， 39 あなたが天[ナ]から，すなわちあなたの住まわれる定まった場所[ニ]からお聞きになり，そして許し[ヌ]，行動して[ネ]，各々にそのすべての道にしたがってお与えください[ノ]。あなたはその心をご存じだからです[ハ]。（ただあなただけが，すべての人間の子の心をよく知っておられるのです[ヒ]。） 40 それは，あなたが私たちの父祖にお与えになった土地の表で彼らが生きている期間中ずっと[ア]，彼らがあなたを恐れるためです[イ]。

41「そしてまた，あなたの民イスラエルのものではないのに，あなたのみ名のゆえに遠い地から実際にやって来る異国の人[ウ]のためにも[エ]， 42（それは，彼らがあなたの大いなるみ名[オ]と，強いみ手[カ]と，差し伸べたみ腕とについて聞くからですが，）そのような人が実際に来て，この家に向かって祈るなら[キ]， 43 あなたが天から，すなわちあなたの住まわれる定まった場所[ク]からお聴きになり，すべてその異国の人があなたに呼び求めるところにしたがって[ケ]行なってください。それは，地のすべての民があなたのみ名を知って[コ]，あなたの民イスラエルと同じようにあなたを恐れるようになり，またあなたのみ名が私の建てたこの家[サ]に付されてとなえられていることを知るためです。

44「もしあなたの民がその敵に立ち向かい，あなたが遣わす道に出て[シ]戦いに行き[ス]，あなたの選ばれた都市[セ]，私があなたのみ名のために建てた家の方向に向かって[ソ]，本当にエホバに祈る場合[タ]， 45 あなたも彼らの祈りと，恵みを求めるその願いとを天からお聞きになり，彼らのために裁きを施行してください[チ]。

46「もし彼らがあなたに対して罪をおかし[ツ]（罪をおかさない人はひとりも

第８章
ア 代II 6:25
イ 創 13:15
出 6:8
ヨシ 21:43
ウ 詩 106:47
エ エゼ 14:13
オ レビ 26:19
申 11:17
申 28:23
カ 代II 6:26
キ 裁 2:15
イザ 9:13
エゼ 18:30
ク 代II 6:27
ケ 詩 25:4
詩 27:11
詩 86:11
詩 94:12
詩 119:102
イザ 30:20
イザ 54:13
コ 王I 18:1
詩 68:9
サ レビ 26:16
王II 6:25
シ 申 28:21
ス 申 28:22
アモ 4:9
セ 詩 105:34
ソ 詩 78:46
タ 代II 6:29
チ ヨブ 7:11
詩 73:21
箴 14:10
ロマ 7:24
ツ 代II 20:6
テ 代II 33:13
詩 6:9
詩 119:170
ト 王I 8:22
ナ 詩 103:19
マタ 23:22
ニ 詩 33:14
イザ 63:15
ヌ 詩 130:4
ネ 申 32:4
ノ ヨブ 34:11
詩 18:20
ハ エレ 17:10
ヒ サI 16:7
代I 28:9
代II 6:30
エレ 17:10
使徒 1:24

第二欄
ア 創 12:7
ヨシ 1:2
代II 6:31
イ 出 20:20
申 6:2
箴 8:13
ウ ルツ 1:16
エ 民 9:14
王II 5:15
代II 6:32
イザ 56:6
使徒 8:27
オ ネヘ 9:10
カ 申 3:24
詩 93:1
キ 代II 6:33
ク 詩 11:4
ヘブ 9:24
ケ ロマ 3:29

コ サI 17:46; 詩 67:2; 詩 102:15; サ 王I 14:28; 代II 24:16; シ 王I 20:13; ス 出 23:31; セ 詩 78:68; 詩 132:13; ダニ 9:16; ソ 代II 6:34; タ 代II 14:11; 代II 20:6; チ 代II 6:35; 詩 3:4; 詩 9:4; ツ 代II 6:36。

いないのですから[ア]），あなたが彼らに対してやむなくいきり立たれ，彼らを敵に渡し，彼らを捕らえる者たちが彼らを実際にとりこにし，遠くの，あるいは近くの敵の地に連れ去り[イ]， **47** そして彼らがとりことして連れ去られて行った地で，本当に分別を取り戻し[ウ]，実際に立ち返り[エ]，彼らを捕らえた者たちの地で[オ]，『私たちは罪をおかし[カ]，過ちを犯しました[キ]。私たちは邪悪なことを行ないました[ク]』と言って，彼らを捕らえた者たちの地であなたに恵みを願い求め[ケ]， **48** 彼らをとりこにして連れ去ったその敵の地で，彼らが本当に心をつくし，魂をつくしてあなたに立ち返り[コ]，あなたが彼らの父祖たちにお与えになったその地，あなたの選ばれた都市，私があなたのみ名のために建てた家の方向に向かって，彼らが本当にあなたに祈る場合[サ]， **49** あなたも天から，すなわちあなたの住まわれる定まった場所[シ]から，彼らの祈りと，恵みを求めるその願いを聞き，彼らのために裁きを施行してくださり[ス]， **50** あなたに対して罪をおかした[セ]あなたの民と，彼らがあなたに対しておかした[ソ]そのすべての違犯[タ]を許し[チ]，彼らを捕らえた者たちの前で彼らに哀れみを受けさせてくださり[ツ]，それらの者が彼らを哀れみますように。 **51** （彼らは，あなたがエジプトから[テ]，鉄の炉の中から連れ出した[ト]あなたの民，あなたの相続物[ナ]だからです。） **52** それは，すべて彼らがあなたに呼び求めることにおいてその[言うこと]を聴き[ニ]，恵みを求めるあなたの僕の願いと，恵みを求めるあなたの民イスラエルの願いとにあなたの目が開かれるためです[ア]。 **53** あなたが地のすべての民の中から彼らをあなたの相続物として分けられたからです[イ]。主権者なる主エホバよ，あなたが私たちの父祖をエジプトから連れ出したとき，あなたの僕モーセによって語られた通りです[ウ]」。

54 こうして，ソロモンはこのすべての祈りと，恵みを求める願いをもってエホバに祈るのを終えるや，天に向かってそのたなごころを伸べて[エ]そのひざをついて身をかがめるのをやめ[オ]，エホバの祭壇の前から立ち上がり， **55** 立って[カ]，大声でイスラエルの全会衆を祝福して[キ]こう言いだしたのである。 **56**「すべて約束なさったことにしたがって，ご自分の民イスラエルに憩い所をお与えになった[ク]エホバがほめたたえられますように[ケ]。その僕モーセを通して約束された[コ]，その良い約束はみな，一言もたがいませんでした[サ]。 **57** わたしたちの神エホバが，わたしたちの父祖たちと共におられたように[シ]，わたしたちと共におられますように[ス]。わたしたちを放置せず，わたしたちを見捨てられませんように[セ]。 **58** それは，わたしたちの心を[神]に傾けさせ[ソ]，すべてその道を歩ませ[タ]，わたしたちの父祖に命じてお与えになったそのおきてと[チ]，規定と[ツ]，司法上の定めと[テ]を守らせてくださるためです。 **59** そして，エホバのみ前

第8章
ア 詩 51:5; 詩 130:3; 詩 143:2; 箴 20:9; 伝 7:20; イザ 53:6; ロマ 3:23; ガラ 3:22; ヨハI 1:8
イ 申 28:36; 王II 17:6; 王II 25:21; ダニ 9:7; ルカ 21:24
ウ レビ 26:40; 代II 33:13
エ 申 30:2
オ 代II 6:37
カ ネヘ 1:6; 詩 106:6
キ ダニ 9:5
ク エズ 9:6; 箴 28:13
ケ 申 4:29; 代II 33:12
コ 申 4:29; 裁 10:15; サI 7:3; エレ 29:13
サ 代II 6:38; ダニ 6:10
シ 代II 6:39; イザ 63:15; ヘブ 9:24
ス 創 15:14; 申 30:3; 王II 19:19
セ 王I 8:35
ソ マル 3:28; ルカ 23:34
タ 詩 25:7
チ 王I 8:30
ツ 代II 30:9; エズ 7:28; ネヘ 2:8; 詩 106:46
テ 出 14:30; ネヘ 1:10
ト 申 4:20; エレ 11:4
ナ 出 19:5; 申 9:26; 申 32:8
ニ 詩 86:5; 詩 145:18

第二欄
ア 代II 6:40
イ 出 19:6; 民 23:9; 申 4:34; 申 32:9
ウ 民 12:8; 詩 103:7
エ 代II 6:12; エズ 9:5
オ 代II 6:13; 詩 95:6; ルカ 22:41; 使徒 20:36
カ ネヘ 9:5
キ 民 6:23; サII 6:18
ク 王I 4:24; 代II 14:6; ヘブ 4:3
ケ 代I 29:10; 代II 20:26; 詩 41:13; コ 申 10:11; サ ヨシ 21:45; サI 3:19; ヘブ 6:18; シ 代II 32:7; 詩 46:7; ス マタ 1:23; セ 申 31:6; ヨシ 1:5; イザ 41:10; ヘブ 13:5; ソ 詩 86:11; 詩 119:36; テサII 3:5; タ イザ 55:9; エレ 10:23; チ 申 6:1; ツ 申 4:45; テ 申 4:1; 王I 6:12。

に恵みを願い求めて述べたわたしのこれらの言葉が，日夜，わたしたちの神エホバに近くありますように。[ア]日々必要とするところに応じて，その僕のための裁きや，その民イスラエルのための裁きを施行なさるためです。[イ] **60** それは地のすべての民が，エホバこそ［まことの］神であること[ウ]を知るためです。[エ]ほかにはいません。[オ] **61** それで，あなた方の心は，今日のように，その規定にしたがって歩み，そのおきてを守ることによって，わたしたちの神エホバと全く一致していなければなりません[カ]」。

62 そして王と，彼と共にいたイスラエルは皆，エホバの前に立派な犠牲をささげていた。[キ] **63** それからソロモンは，エホバにささげる共与の犠牲[ク]，すなわち牛二万二千頭，羊十二万頭をささげた。[ケ]王とイスラエルのすべての子らがエホバの家を奉献する[コ]ためであった。 **64** その日，王はエホバの家の前にある中庭の真ん中を神聖なものとしなければならなかった。[サ]彼はそこで焼燔の犠牲と，穀物の捧げ物と，共与の犠牲の脂の部分とをささげなければならなかったからである。エホバの前にある銅の祭壇[シ]は，焼燔の犠牲と，穀物の捧げ物と，共与の犠牲の脂の部分とを入れるには小さ過ぎたのである。[ス] **65** それから，ソロモンはこの時，全イスラエル，すなわちハマトに入るところから[セ]エジプトの奔流の谷[ソ]に至るまでの大いなる会衆[タ]も彼と共に，七日とさらに七日[チ]，すなわち十四日間，わたしたちの神エホバの前で祭りを行なった。[ア] **66** 八日目に彼は民を去らせた。[イ]彼らは王を祝福し，エホバがその僕ダビデと，その民イスラエルのために行なわれたすべての良いこと[ウ]のために歓び[エ]，心に楽しく感じながら[オ]，自分たちの家に帰って行った。

9 そして，ソロモンがエホバの家[カ]と王の家[キ]，および彼が造るのを喜びとしたソロモンのあらゆる望ましいもの[ク]を建て終えるや， **2** エホバは，かつてギベオンで彼に現われたように，ソロモンに再び現われたのである。[ケ] **3** そこでエホバは彼に言われた，「わたしはあなたがわたしの前で恵みを願い求めたあなたの祈りと，恵みを求めるあなたの願いとを聞いた。[コ]わたしは，あなたが建てたこの家[サ]を，定めのない時までもわたしの名をそこに置くことにより神聖なものとした。[シ]わたしの目[ス]とわたしの心は確かにいつもそこにあるであろう。[セ] **4** それにあなたが，もしあなたの父ダビデが歩んだように[ソ]，すべてわたしがあなたに命じた通りに行なって，[タ]心の忠誠さ[チ]と廉直さ[ツ]をもってわたしの前に歩み[テ]，わたしの規定[ト]と司法上の定め[ナ]とを守るなら， **5** わたしもまた，あなたの父ダビデに，『あなたにはイスラエルの王座から断たれる人はいないであろう』と言って約束した通り，あなたの王国の王座をイスラエルの上に定めのない時までも本当に確立するであろう。[ニ] **6** もし，あなた

第8章
ア 詩 102:1; 詩 141:2
イ 詩 101:8
ウ 申 4:39; 王I 18:39; エレ 10:10; エゼ 36:23; エゼ 39:7
エ ヨシ 4:24; サI 17:46
オ 申 4:35; イザ 44:6; イザ 45:5
カ 申 18:13; 王I 11:4; 王II 20:3; 代I 28:9; 詩 37:37; マタ 22:37
キ サII 6:17
ク レビ 3:1
ケ 代II 7:5
コ 代II 2:4; 代II 7:5; エズ 6:16; ネヘ 12:27
サ 代II 7:7
シ 出 38:2; 民 16:38; 代II 4:1
ス レビ 3:16
セ 民 34:8; ヨシ 13:5; 王II 14:25; アモ 6:14
ソ 創 15:18; 民 34:5
タ 代II 30:13; 詩 40:9
チ 代II 7:9

第二欄
ア レビ 23:34; 代II 7:8
イ 代II 7:10
ウ 詩 31:19; イザ 63:7; エレ 31:12
エ 申 16:11; 詩 95:1
オ ゼパ 3:14

第9章
カ 代II 7:11
キ 代II 8:1; 伝 2:4
ク 代II 8:6
ケ 王I 3:5; 王I 11:9
コ 詩 5:2; 詩 10:17; 詩 65:2
サ 申 12:5; 王I 8:29
シ マタ 6:9
ス 申 11:12; 代II 6:40; 代II 16:9
セ 詩 132:13
ソ 王I 3:6
タ 伝 12:13; ヨハI 5:3

チ 詩 7:8; 詩 78:72; 箴 10:9; 箴 28:18; ツ 代I 29:17; テ 王I 2:4; 王II 20:3; 詩 128:1; ト 申 4:45; ナ 申 4:1; ニ サII 7:16; 王I 2:4; 詩 89:29。

方が，またあなた方の子らが，まさしく翻ってわたしに従うのをやめ，わたしがあなた方の前に置いたおきてと法令とを守らず，実際に行って，ほかの神々に仕え，これに身をかがめるなら，**7** わたしもまた，彼らに与えた土地の表からイスラエルを断とう。わたしの名のために神聖なものとした家を，わたしはわたしの前から投げ捨てるであろう。イスラエルは確かにすべての民の中で語りぐさとなり，嘲弄されるものとなろう。**8** それにこの家も，廃虚の山となろう。そのそばを通り過ぎる者はみな驚いて見つめ，必ず口笛を吹いて，『どうしてエホバはこの地とこの家とにこのようにされたのだろう』と言うであろう。**9** すると人々は，『彼らは，その父祖たちをエジプトの地から連れ出した自分たちの神エホバを捨てて，ほかの神々にすがり，これに身をかがめて仕えたからだ。それゆえに，エホバはこのすべての災いを彼らの上にもたらされたのだ』と，きっと言うようになる」。

10 そして，ソロモンが二つの家，すなわちエホバの家と王の家とを建てた二十年の終わりに，**11**（ティルスの王ヒラムは，ソロモンが喜ぶだけ杉の材木と，ねずの材木，および金をもって彼を援助したので，）そのとき，ソロモン王はガリラヤの地の二十の都市をヒラムに与えたのである。**12** それゆえ，ヒラムがティルスから出て来て，ソロモンが彼に与えた都市を見たが，それは彼の目にどう見てもかなっていなかった。**13** それで彼は言った，「わたしの兄弟，あなたがわたしに下さったこれらの都市は，一体何ですか」。それで，それは今日に至るまでカブルの地と呼ばれている。

14 その間にヒラムは金百二十タラントを王に送った。

15 さて，これはソロモン王がエホバの家と，自分の家，塚と，エルサレムの城壁，ハツォルとメギドとゲゼルとを建てるために徴募した，強制労働に徴用された者たちについてのいきさつである。**16**（エジプトの王ファラオがかつて上って来て，ゲゼルを攻め取り，これを火で焼き，その都市に住んでいたカナン人を殺した。こうして彼はソロモンの妻である自分の娘に別れの贈り物としてこれを与えた。）**17** 次いでソロモンはゲゼルと下ベト・ホロン，**18** この地にある，バアラトと荒野にあるタマル，**19** およびソロモンのものとなったすべての倉庫の都市，兵車の都市，騎手のための都市，彼がエルサレムや，レバノンや，その支配下の全土に建てたいと望んでいたソロモンの望ましいものを建てた。**20** イスラエルの子らのものではないアモリ人，ヒッタイト人，ペリジ人，ヒビ人，およびエブス人の残った民全員，**21** すなわち，イスラエルの子らが滅びのためにささげることのできなかった，この地の彼らの後に残されたその子らについては，ソロモンは強制奴隷労働に彼らを徴募して，今日に至っている。**22** それで，イスラエルの子らをソロモンは

第9章

ア サII 7:14 代II 15:2 詩 89:30
イ ヨシ 23:16 王I 11:4
ウ レビ 18:28 申 4:26 王II 17:23
エ 王II 25:9 エレ 7:14
オ 申 28:37 詩 44:14 ヨエ 2:17
カ 代II 36:19 イザ 64:11 エレ 52:13
キ 代II 7:21
ク 申 29:24 エレ 22:8
ケ 申 29:25 代II 7:22
コ エレ 2:11 エレ 5:19
サ 申 28:64 エレ 12:7
シ 王I 6:37 王I 6:38
ス 王I 7:1 代II 8:1
セ 王I 5:1 王I 5:7 代II 2:3
ソ 代II 8:2
タ 王I 5:8
チ ヨシ 20:7 イザ 9:1

第二欄

ア 裁 14:3
イ 王I 9:11 王I 10:10 王I 10:21
ウ 王I 6:37
エ サII 5:9 王I 11:27 王II 12:20
オ 王II 14:13 代II 36:19 詩 51:18
カ ヨシ 19:36 王II 15:29
キ ヨシ 17:11 裁 5:19 王I 4:12 王II 9:27
ク ヨシ 10:33 裁 1:29
ケ 王I 4:6 王I 5:13
コ ヨシ 16:10
サ 王I 3:1
シ ヨシ 16:3 代II 8:5
ス ヨシ 19:44
セ 創 41:48 出 1:11
ソ 王I 4:26
タ 伝 2:10
チ 創 15:21
ツ 出 23:23
テ 出 34:11
ト 申 7:1
ナ 民 13:29 裁 1:21
ニ 代II 8:7
ヌ ヨシ 17:12
ネ 創 9:25

一人も奴隷にしなかった。[ア]彼らは戦士であり，彼の僕であり，君であり，兵車の御者や騎手の副官と長であったからである[イ]。 **23** これらの者はソロモンの工事をつかさどった代官の長，五百五十人で，工事に従事した民の現場監督であった[ウ]。

24 ところでファラオの娘[エ]は，“ダビデの都市[オ]”から，[ソロモン]が彼女のために建てたその家に上って来た。彼が塚を築いたのはそのころのことであった[カ]。

25 そして，ソロモンはエホバのために建てた祭壇の上に[キ]，引き続き年に三度[ク]，焼燔の犠牲と共与の犠牲をささげ，エホバの前にある[祭壇][ケ]では犠牲の煙を立ち上らせることがなされた。彼はその家を完成した[コ]。

26 また，ソロモン王がエドムの地[サ]の紅海の岸のエロト[シ]のそばにあるエツヨン・ゲベル[ス]で造った船団があった。 **27** そしてヒラムは自分の僕で，海の知識を持っている水夫たちを，ソロモンの僕たちと共にこの船団で送り込んだ[セ]。 **28** そこで彼らはオフィル[ソ]へ行き，そこから四百二十タラントの金[タ]を取って，これをソロモン王のところに持って来た。

10

さて，シェバの女王[チ]はエホバのみ名に関連してソロモンのうわさを聞いていた[ツ]。それで彼女は難問で彼を試そうとしてやって来た[テ]。 **2** ついに彼女は非常に見事な随行員[ト]と，バルサム油[ナ]や非常に多くの金および宝石を運ぶらくだ[ニ]を伴って，エルサレムに到着した。彼女はソロモンのところに来て，その心に掛かっていたすべてのことを彼に話しだした[ア]。 **3** 一方，ソロモンは彼女にそのすべての事柄を語り続けた[イ]。王に隠されていて，彼女に語らなかった事柄はひとつもなかった[ウ]。

4 シェバの女王はソロモンのすべての知恵[エ]と，彼の建てた家[オ]と， **5** その食卓の食物[カ]，その僕たちの座っている様，給仕人たちの食卓での奉仕，彼らの衣装，[王]の飲み物[キ]，[王]がエホバの家でいつもささげるその焼燔の犠牲を見るに及んで，彼女の内にはもはや霊がなかった[ク]。 **6** それで彼女は王に言った，「私が自分の土地であなたの事柄とあなたの知恵とについてお聞きした言葉は真実でした[ケ]。 **7** それに，私は来て，この目が見るまでは，その言葉を信じませんでした。ご覧ください，私はその半分も告げられていませんでした[コ]。あなたは知恵と繁栄の点で，私のお聴きした，聞かされたことをしのいでおられます[サ]。 **8** 何と幸いなのでしょう。あなたの部下たちは[シ]。何と幸い[ス]なのでしょう。いつもあなたの前に立って，あなたの知恵を聴いている，これらあなたの僕たちは[セ]。 **9** あなたの神エホバがほめたたえられますように[ソ]。[神]はあなたをイスラエルの王座に就かせて[タ]，あなたのことを喜ばれました[チ]。エホバは定めのない時までもイスラエルを愛しておられますので[ツ]，司法上の裁き[テ]と義[ト]を行なうよう，あなたを王として任じられたのです[ナ]」。

第9章
ア レビ 25:39; エレ 2:14
イ サI 8:11; 代II 8:9
ウ 王I 5:16; 代II 2:18; 代II 8:10
エ 王I 3:1; 王I 7:8; 代II 8:11
オ サII 5:9
カ 王I 9:15
キ 代II 8:12
ク 出 23:14; 申 16:16; 代II 8:13
ケ 出 29:38; 代I 23:13
コ 王I 6:38; 代II 8:16
サ 代II 8:17
シ 王II 14:22
ス 民 33:35; 申 2:8; 王I 22:48
セ 王I 5:12; 王I 22:49; 代II 8:18
ソ 創 10:29; 王I 10:11; 代I 29:4; 代II 9:10; ヨブ 22:24; 詩 45:9
タ 代II 8:18; ペテI 1:7; 啓 3:18

第10章
チ 創 10:28
ツ 王I 4:29
テ 代II 9:1; マタ 12:42
ト 王II 8:9; 詩 72:10
ナ 出 25:6; 王II 20:13
ニ イザ 60:6

第二欄
ア 代II 9:1
イ 代II 9:2; 箴 1:5; 箴 13:20
ウ サII 14:20
エ 王I 3:28; 代II 9:3; 伝 12:9
オ 王I 6:1
カ 王I 4:22
キ 代II 9:4
ク ヨシ 5:1
ケ 代II 9:5
コ ヨハ 7:46; ロマ 11:33
サ 代II 9:6
シ 王I 4:20; 詩 33:12; 詩 144:15
ス 申 33:29; 箴 3:13; 箴 8:34
セ 代II 9:7
ソ 王I 5:7; 詩 72:18

タ 詩 2:6; チ 詩 18:19; ツ 申 7:8; 代I 17:22; 代II 2:11; テ サII 8:15; イザ 9:7; ト サII 23:3; 詩 72:2; イザ 11:4; エレ 22:15; ナ 王I 2:45; 代II 9:8; ルカ 11:31; ヨハ 1:49。

10 それから，彼女は金百二十タラントと，非常に沢山のバルサム油と宝石を王に贈った。シェバの女王がソロモン王に贈ったほどの大量のバルサム油に匹敵するものは，もはや二度と入って来なかった。

11 それに，オフィルから金を載せて来たヒラムの船団もまた，非常に大量のアルグムの材木と宝石を運んで来た。 **12** そこで，王はこのアルグムの材木でエホバの家と王の家のための支えを，また歌うたいたちのためにたて琴と弦楽器を造った。今日に至るまで，このようなアルグムの材木は入って来たこともなく，見たこともなかった。

13 そしてソロモン王は，ソロモン王の気前の良さにしたがって与えたもののほかに，シェバの女王が求めたその喜ぶものすべてを彼女に贈った。その後，彼女は身を巡らし，自分の土地へ，その僕たちと一緒に帰って行った。

14 ときに，一年間にソロモンのところに入って来た金の重さは，金六百六十六タラントにもなった。 **15** このほかに，旅をする者たちから[のもの]，貿易商，アラブのすべての王たち，およびその地の総督たちから得た収益があった。

16 そしてソロモン王はさらに，合金にした金で大盾二百(各々の大盾には金六百[シェケル]を着せた)， **17** また，合金にした金で丸盾三百を造った。(各々の丸盾には金三ミナを着せた。)それから，王はそれらを“レバノンの森の家”に置いた。

第10章

ア 代II 9:9
イ 創 43:11
ウ 詩 72:10
エ 代II 8:18
　詩 45:9
オ 王I 9:27
カ 代II 2:8
キ 代II 9:10
ク 代II 9:11
ケ 代I 13:8
　代I 25:1
　詩 92:3
　詩 150:3
コ サII 6:5
　代I 5:12
サ 箴 11:25
シ 代II 9:12
ス 代I 29:4
セ 代II 9:13
ソ 代II 9:14
　代II 21:16
タ 代II 9:14
　詩 72:10
チ 王I 14:26
　代II 12:9
ツ 代II 9:15
テ 代II 9:16
ト 王I 7:2

第二欄

ア 王I 22:39
　詩 45:8
　アモ 6:4
　啓 18:12
イ 詩 122:5
ウ 代II 9:17
エ 創 49:9
　民 23:24
　民 24:9
　箴 28:1
　啓 5:5
オ 代II 9:18
カ 代II 9:19
キ 王I 7:2
ク 代II 9:20
ケ 創 10:4
　代II 20:36
　詩 72:10
　イザ 23:1
　イザ 60:9
　エゼ 27:12
　ヨナ 1:3
コ 代II 9:21
サ 王I 10:18
シ 王I 3:13
　代II 9:22
　伝 5:19
ス 王I 3:12
　王I 4:29
　王I 4:34
　コロ 2:3
セ 代II 9:23
　箴 2:6
ソ 詩 68:29
　箴 18:16
タ 代I 29:4
チ イザ 22:8
ツ 王I 1:33
　エズ 2:66
テ 代II 9:24
ト 申 17:16
　王I 4:26

18 さらに，王は大きな象牙の王座を造り，精錬された金をこれにかぶせた。 **19** その王座には六つの段があり，王座にはその後ろに丸い天蓋があり，座る場所のそばのこちら側と向こう側にはひじ掛けがあり，そのひじ掛けの傍らには二頭のライオンが立っていた。 **20** また，六つの段の上には，そこに十二頭のライオンがこちら側と向こう側に立っていた。このようなものが造られた王国はほかになかった。

21 そして，ソロモン王が飲むのに用いた器はみな金であり，“レバノンの森の家”の器もみな純金であった。銀のものは何もなかった。[銀]はソロモンの時代には，全く取るに足りないものとみなされていた。 **22** 王は海に，ヒラムの船団と共に，タルシシュの船団を持っていたからである。三年に一度，タルシシュの船団が金，銀，象牙，それにさるや，くじゃくを載せて来るのであった。

23 それで，ソロモン王は富と知恵とにおいて，地のほかのどんな王よりも偉大であった。 **24** そして，地のすべての人々は，神が彼の心に授けられた知恵を聞こうとして，ソロモンの顔を求めるのであった。 **25** そして，彼らは各々贈り物を，すなわち銀の品，金の品，衣，武具，バルサム油，馬やらばなどを毎年の決まった事として持って来るのであった。

26 そして，ソロモンは兵車と乗用馬をさらに集めた。彼は兵車千四百台と乗用馬一万二千頭を持ち，それらを兵

車の都市と，エルサレムの王のすぐそばに配置させておいた。

27 また，王はエルサレムで銀を石のようにし，杉材をシェフェラに沢山あるエジプトいちじくの木のようにした。

28 そして，ソロモンが持っていた馬の輸出はエジプトからなされており，王の商人の一団が代価を払って馬の群れを得るのであった。 **29** また，いつもエジプトから兵車が上って来ては，銀六百枚で，馬は百五十枚で輸出された。ヒッタイトのすべての王たち，およびシリアの王たちのためにもそのようになされるのであった。彼らを通して，それら[王]たちは輸出を行なった。

11 ときに，ソロモン王は，ファラオの娘と共に多くの異国の妻たち，すなわちモアブ人，アンモン人，エドム人，シドン人，[および]ヒッタイト人の女を愛した。 **2** この[女]たちは，エホバがかつてイスラエルの子らに，「あなた方は彼らの中に入ってはならず，彼らもあなた方の中に入ってはならない。確かに彼らはあなた方の心を傾けさせて，彼らの神々に従わせるであろう」と言われたその国々の者であった。ソロモンは彼女たちに固く付いて，[これを]愛したのである。 **3** それで，彼は七百人の妻，すなわち王妃たちと，三百人のそばめを持った。その妻たちはしだいに彼の心を傾けさせた。 **4** そして，ソロモンが年老いた時，その妻たちが彼の心を傾けさせて，ほかの神々に従わせたので，その心は父ダビデの心のように，その神エホバと全く一致してはいなかった。 **5** そして，ソロモンはシドン人の女神アシュトレテと，アンモン人の嫌悪すべきものミルコムに従って行くようになった。 **6** また，ソロモンはエホバの目に悪いことを行ないはじめ，その父ダビデのようにエホバに全くは従わなかった。

7 ソロモンがエルサレムの前にある山の上にモアブの嫌悪すべきものケモシュのため，またアンモンの子らの嫌悪すべきものモレクのために高き所を築きだしたのは，そのころであった。 **8** そして，自分たちの神々のために犠牲の煙を立ち上らせ，犠牲をささげた，その異国のすべての妻たちのためにも，彼はそのようにした。

9 それで，エホバはソロモンに対していきり立たれた。彼の心が，イスラエルの神エホバ，二度も彼に現われてくださった方から傾いてそれたからである。 **10** そして，この事に関し，ほかの神々に従って行ってはならないと命じておられたが，彼はエホバの命じられたことを守らなかった。 **11** そこでエホバはソロモンに言われた，「このことがあなたに起こり，あなたはわたしが命じて課したわたしの契約と法令を守らなかったので，わたしは必ず王国をあなたから裂き取り，それを必ずあなたの僕に与える。 **12** とはいえ，あなたの父ダビデのために，あなたの時代にはそうしない。あなたの子の手から，わたしはそれを裂き取る。 **13** ただし，わたしが裂き取るのは王国全部

第10章
ア 代II 9:25
イ 代II 1:15
ウ 代II 9:27
エ 申 17:16
　代II 9:28
オ ヨシ 1:4
　王II 7:6

第11章
カ 王I 3:1
キ 申 17:17
　ネヘ 13:26
ク 創 19:37
　ルツ 4:10
ケ 王I 14:21
コ 申 23:7
サ 王I 16:31
シ 創 26:34
ス 申 7:3
セ 出 34:16
　ヨシ 23:12
　エズ 9:12
　エズ 10:2
　コII 6:14
ソ 創 34:3
タ 箴 28:14
　エレ 18:12
　ヘブ 3:12
チ 王I 11:42
ツ 申 7:4
　申 17:17
　ネヘ 13:26
テ 申 31:16
　申 32:21
　コI 8:4

第二欄
ア 啓 2:4
イ 裁 2:13
　サI 12:10
ウ レビ 18:21
　王II 23:13
エ サII 7:14
オ 王I 15:5
カ エゼ 11:23
キ 王II 23:13
　マタ 26:30
　使徒 1:12
ク 申 13:14
　申 27:15
　啓 17:4
ケ 民 21:29
　エレ 48:13
コ レビ 26:30
　民 33:52
　王II 21:3
サ エレ 1:16
　エレ 7:18
シ ネヘ 13:26
ス 詩 90:7
セ 王I 3:5
　王I 9:2
ソ 申 7:4
　箴 4:23
　ヘブ 3:12
タ 王I 6:12
　代II 7:19
チ 王II 17:21
ツ 詩 89:35
テ 王I 21:29
ト 代II 10:18

ではない[ア]。わたしの僕ダビデのため，またわたしが選んだエルサレムのために[イ]，一つの部族を，わたしはあなたの子に与えるであろう[ウ]」。

14 そこで，エホバはソロモンに反抗する者[エ]，すなわち王の子孫のエドム人ハダドを起こすようになった[オ]。彼はエドム[カ]にいた。 **15** そして，ダビデがエドムを討ち倒し[キ]，軍の長ヨアブが打ち殺された者を葬ろうとして上って来たとき，エドムの男子をみな討ち倒そうとしたのである[ク]。 **16**（ヨアブと全イスラエルがそこにとどまったのは六か月間で，ついに彼はエドムの男子をみな断ち滅ぼした。） **17** ときに，ハダドは，その父の僕の数人のエドム人と共に逃げ去って，エジプトへ行こうとした。そのとき，ハダドは幼い少年であった。 **18** それで彼らは立ってミディアン[ケ]を出，パランへ行き，パラン[コ]から人々を引き連れて，エジプトへ，エジプトの王ファラオのところへ行った。すると，[ファラオ]は彼に家を与えた。また，パンを彼にあてがい，土地を彼に与えた。 **19** そして，ハダドはファラオの目に引き続き大いに恵みを得たので[サ]，[ファラオ]は自分の妻の妹，すなわち貴婦人タフペネスの妹を妻として彼に与えた[シ]。 **20** やがて，タフペネスの妹は彼に男の子ゲヌバトを産み，タフペネスはその子をファラオの家のただ中で乳離れさせた[ス]。ゲヌバトは引き続きファラオの家で，ファラオの子らのただ中にいた。

21 ときに，ハダドは，ダビデがその父祖と共に横たわったこと[ア]，また軍の長ヨアブが死んだこと[イ]を，エジプトで聞いた。それでハダドは，「わたしを去らせ[ウ]，わたしの土地に行かせてください」とファラオに言った。 **22** しかしファラオは彼に言った，「あなたはわたしと共にいて，何がなくて困っているというので，自分の土地へ行こうとするのか」。これに対して彼は言った，「何でもありません。ただ，どうしてもわたしを去らせて頂きたいのです」。

23 それから神は[ソロモン]に対してもう一人の反抗者[エ]，すなわちエルヤダの子レゾンを起こされた。彼はその主，ツォバ[オ]の王ハダドエゼル[カ]のもとから逃げ去った者であった。 **24** そして彼は，ダビデが彼らを殺したとき[キ]，人々を自分の側に集めて，略奪隊の長となった。そこで，彼らはダマスカス[ク]に行って，そこに住むようになり，ダマスカスで治めはじめた。 **25** こうして，彼はソロモンの時代中ずっと[ケ]イスラエルに反抗する者となり，それもハダドがもたらした危害に加えてのことであった。彼はシリアを治めていた間，イスラエルを憎悪していた[コ]。

26 また，ツェレダの出身のエフライム人ネバトの子で，ソロモンの僕[サ]，ヤラベアム[シ]がいた。その母の名はツェルアといい，やもめ女であった。彼も王に対してその手を上げるようになった[ス]。 **27** そして，これが彼が王に対してその手を上げた理由である。ソロモンは，塚[セ]を築いた。彼はその父“ダビデの都

第11章

ア サII 7:15; 代I 17:13; 詩 89:33
イ 申 12:11; 王I 11:32; イザ 60:14
ウ 王I 12:20; 代II 11:1
エ 創 27:40; サI 29:4; 王I 5:4
オ 申 31:17; サII 7:14
カ サII 8:14; 代I 18:12; 詩 60:表題
キ サII 8:13
ク 申 20:13
ケ 創 25:2
コ 創 21:21; 民 10:12; 申 33:2
サ 創 39:4
シ 創 41:45
ス 創 21:8; サI 1:23

第二欄

ア 王I 2:10
イ 王I 2:34
ウ 創 24:56; 創 30:25; 出 5:1
エ サI 26:19; サII 24:1; 王I 11:14; 代I 5:26
オ サII 10:8; 代I 19:6
カ サII 8:3
キ サII 10:18
ク 創 14:15; 王I 19:15; 王I 20:34; イザ 7:8; 使徒 9:2
ケ 王I 5:4
コ 創 34:30; 詩 68:1
サ 王I 9:22; 代II 13:6
シ 王I 11:31; 王I 12:2; 王I 12:32; 王I 14:10; 代II 11:14; 代II 13:3; 代II 13:20
ス 箴 30:32
セ 王I 9:15; 王I 9:24

市”の破れ目をふさいだ。 **28** ところで，ヤラベアムという人は勇敢で，力のある人であった。ソロモンはこの若者が勤勉な働き者なのを見ると，彼をヨセフの家のすべての強制奉仕の監督とした。 **29** そして，丁度そのころ，ヤラベアムがエルサレムから出て行くと，シロ人の預言者アヒヤが道で彼を見つけたのである。[アヒヤ]は新しい衣で身を包んでいた。彼ら二人は自分たちだけで野にいた。 **30** そこでアヒヤは身に着けていた新しい衣をつかみ，それを十二切れに引き裂いた。 **31** 次いで彼はヤラベアムに言った，

「自分のために十切れを取りなさい。イスラエルの神エホバはこのように言われたからです。『見よ，わたしはソロモンの手から王国を引き裂くことにしよう。わたしは必ず十部族をあなたに与える。 **32** ただし，一つの部族は，わたしの僕ダビデのため，またわたしがイスラエルのすべての部族の中から選んだ都市，エルサレムのために，引き続き彼のものとなる。 **33** というのは，彼らがわたしを捨て，シドン人の女神アシュトレテや，モアブの神ケモシュや，アンモンの子らの神ミルコムに身をかがめるようになり，彼の父ダビデのように，わたしの目に正しいことと，わたしの法令と司法上の定めを行なって，わたしの道に歩まなかったからである。 **34** しかし，わたしは彼の手から王国全部は取らない。わたしは彼をその一生の間，長としておくからである。それは，わたしが選んだわたしの僕ダビデのためであり，彼がわたしのおきてと法令を守ったからである。 **35** それでも，わたしはその子の手から王権を必ず取り，それを，十部族をも，あなたに与える。 **36** そして，彼の子には一つの部族を与える。それはわたしの名をそこに置くため，わたしのために選んだ都市，エルサレムで，わたしの僕ダビデがわたしの前にいつも一つのともしびを保つためである。 **37** また，あなたはわたしの選ぶ者であり，あなたは自分の魂の渇望するものをみな確かに治め，必ずイスラエルの王となるであろう。 **38** そして，もし，わたしがあなたに命じるすべてのことに従い，わたしの僕ダビデが行なったように，わたしの法令とおきてを守って，確かにわたしの道に歩み，わたしの目に正しいことを実際に行なうなら，わたしもまた必ずあなたと共におり，わたしがダビデのために建てたように，永続する家をあなたに建て，イスラエルをあなたに与えよう。 **39** そして，わたしはこのためにダビデの子孫を辱める。ただし，いつまでもではない』」。

40 ときに，ソロモンはヤラベアムを殺そうとするようになった。それでヤラベアムは立って，エジプトへ，エジプトの王シシャクのもとに逃げ去って行き，ソロモンが死ぬまでエジプトにいた。

41 ソロモンのその他の事績，彼の行なったすべてのこと，および彼の知恵は，ソロモンの事績の書に記されてい

第11章

ア サII 5:7
イ サI 14:52
ウ 箴 22:29　ロマ 12:11
エ 裁 1:22　サII 19:20　アモ 5:6
オ 王II 25:12　エレ 39:10
カ 王I 5:16　箴 12:24
キ ヨシ 18:1
ク 王I 12:15　王I 14:2　代II 9:29
ケ 創 49:28　出 24:4
コ サI 15:27
サ 王I 12:16
シ 代II 11:1
ス 創 49:10　王I 6:12　王I 12:20
セ 申 12:5　王I 11:13　王II 21:4　王II 23:27　詩 132:13
ソ 申 28:15　代II 15:2
タ 裁 2:13　裁 10:6　サI 7:3
チ 民 21:29　エレ 48:13
ツ レビ 18:21　レビ 20:2　ゼパ 1:5　使徒 7:43

第二欄

ア 王I 9:4　王I 11:4　詩 89:49　詩 132:17　イザ 9:7
イ 王I 12:20　代II 10:16
ウ 王I 11:32
エ サII 7:29　サII 14:7　王I 15:4　王II 8:19　ルカ 1:69　使徒 15:16
オ サII 3:21
カ 王I 3:14　王I 15:5
キ ヨシ 1:5
ク サII 7:11　代I 17:10　詩 89:33
ケ 王I 12:16　王I 14:8
コ 創 49:10　イザ 11:1　ルカ 1:32
サ 箴 19:21　箴 21:30
シ 王I 14:25　代II 12:2
ス 代II 10:2

るではないか。 **42** そして，ソロモンがエルサレムで全イスラエルを治めた期間は四十年であった。【ア】 **43** それからソロモンはその父祖たちと共に横たわり，【イ】彼の父“ダビデの都市”に葬られた。【ウ】その子レハベアムが【エ】彼に代わって治めはじめた。

12

ところで，レハベアムは【オ】シェケムへ行った。全イスラエルが彼を王にしようとして，シェケム【カ】に来たからである。 **2** そして，ネバトの子ヤラベアム【キ】がそのことを聞くと，彼はなおエジプトにいたが（ヤラベアムはソロモン王のゆえに逃げ去っていたからである。それはエジプトに住むためであった【ク】）， **3** 人々は人をやって，彼を呼び寄せた。その後，ヤラベアムとイスラエルの全会衆が来て，レハベアムに話して言いだした，【ケ】 **4**「あなたの父上はわたしたちのくびきを厳しくされましたが，あなたは今，父上の厳しい奉仕と，[父上]がわたしたちに負わせた重いくびき【コ】を軽くしてください【サ】。そうすれば，わたしたちはあなたに仕えます【シ】」。

5 そこで彼はその人々に言った，「三日間去って，わたしのところに戻って来なさい【ス】」。それで民は去って行った。 **6** それでレハベアム王は，その父ソロモンが生きていたとき[ソロモン]に仕えていた年長者たちに相談して言いだした【セ】，「あなた方はこの民にどう返答したらよいと思うか【ソ】」。 **7** それゆえ，彼らは[王]に話してこう言った。「もし，今日，あなたがこの民の僕となり，実際に彼らに仕えるのでしたら【ア】，あなたは彼らに答えて，良い言葉をもって彼らに話さなければなりません【イ】。そうすれば，彼らはきっといつまでもあなたの僕となるでしょう【ウ】」。

8 ところが，彼は年長者たちが進言した助言を捨てて，彼と共に成長し【エ】，彼に仕える者であった若者たちに相談しはじめた【オ】。 **9** そうして彼らに言った，「あなた方は，『あなたの父上がわたしたちに負わせたくびきを軽くしてください【カ】』と，わたしに話したこの民に我々が返答できるよう，何を進言するつもりか【キ】」。 **10** すると，彼と共に成長した若者たちは彼に話して言った，「『あなたの父上はわたしたちのくびきを重くされましたが，あなたはそれをわたしたちから軽くしてください』と言ってあなたに話したこの民に，このように言えばよいでしょう【ク】。あなたは彼らにこのように話せばよいでしょう。『わたしの小指は必ず父の腰よりも太くなる【ケ】。 **11** それで今，わたしの父はあなた方に重いくびきを負わせたが，わたしはあなた方のくびきを増やすであろう【コ】。わたしの父はあなた方をむちで打ち懲らしたが，わたしはあなた方をとげむちで打ち懲らすであろう【サ】』と」。

12 それから，ヤラベアムとすべての民は，王が，「三日目にわたしのところに戻って来なさい」と言って話した通りに，三日目にレハベアムのところに来た【シ】。 **13** ときに，王は厳しく民に答え【ス】，彼に進言した年長者たちの助言を捨てるようになった【セ】。 **14** 次いで，若

第11章
ア 代Ⅱ 9:30
イ 王Ⅰ 1:21　代Ⅱ 9:31
ウ 王Ⅰ 2:10　代Ⅱ 21:20
エ 代Ⅰ 3:10　代Ⅱ 13:7　マタ 1:7

第12章
オ 代Ⅱ 10:1
カ 創 12:6　創 33:18　ヨシ 20:7　裁 9:1　使徒 7:16
キ 王Ⅰ 11:26
ク 王Ⅰ 11:40　代Ⅱ 10:2
ケ 代Ⅱ 10:3
コ サⅠ 8:11　サⅠ 8:18　王Ⅰ 4:7
サ マタ 11:30
シ 代Ⅱ 10:4
ス 王Ⅰ 12:12　代Ⅱ 10:5
セ サⅡ 16:20　箴 11:14　箴 20:29
ソ 代Ⅱ 10:6　箴 22:17

第二欄
ア 伝 4:13　マル 10:43
イ 箴 15:1
ウ 代Ⅱ 10:7
エ 箴 13:20　箴 24:7　イザ 3:4
オ 代Ⅱ 10:8
カ 代Ⅱ 10:9
キ サⅡ 17:6
ク サⅡ 17:7
ケ 代Ⅱ 10:10　詩 140:11　箴 18:6　箴 29:23
コ 代Ⅱ 16:10　箴 11:17
サ 代Ⅱ 10:11　イザ 3:5
シ 代Ⅱ 10:12
ス 創 42:30　箴 15:1　箴 18:23　伝 10:12
セ 代Ⅱ 10:13　箴 13:20

者たちの助言にしたがってさらに彼らに話して言った，「わたしの父はあなた方のくびきを重くしたが，わたしはあなた方のくびきを増やすであろう。わたしの父はあなた方をむちで打ち懲らしたが，わたしはあなた方をとげむちで打ち懲らすであろう」。 **15** こうして王は民[の言うこと]を聴き入れなかった。それは，エホバがシロ人アヒヤを通してネバトの子ヤラベアムに話されたご自分の言葉を本当に果たすため，エホバの求めによって，事態の変転が生じたからである。

16 全イスラエルは王が彼ら[の言うこと]を聴き入れなかったのを見ると，民は王に返答してこう言った。「我々はダビデにどんな分け前を持っているだろう。また，エッサイの子に相続分はない。イスラエルよ，あなたの神々のもとに[帰れ]。ダビデよ，今，自分の家に注意せよ！」 こうして，イスラエルは自分たちの天幕に帰って行った。 **17** ユダの諸都市に住んでいるイスラエルの子らについていえば，レハベアムは引き続き彼らを治めた。

18 後に，レハベアム王は，強制労働に徴用された者たちをつかさどっていたアドラムを遣わしたが，全イスラエルは彼を石撃ちにしたので，彼は死んだ。それで，レハベアム王は，やっとのことで兵車に乗り込み，エルサレムに逃げた。 **19** こうして，イスラエル人はダビデの家に反抗して，今日に至っている。

20 そして，全イスラエルはヤラベアムが戻って来たことを聞くや，すぐに人をやって，彼を集まった人々のところに呼び寄せ，彼を全イスラエルの王とした。ユダの部族以外には，だれもダビデの家に従う者とはならなかった。

21 レハベアムはエルサレムに着くと，直ちにユダの全家とベニヤミンの部族，すなわち戦いを行なえる強健な精鋭十八万人を召集し，王権をソロモンの子レハベアムに戻すため，イスラエルの家と戦おうとした。 **22** すると，[まことの]神の言葉が[まことの]神の人シェマヤに臨んで言った， **23** 「ソロモンの子であるユダの王レハベアム，ユダとベニヤミンの全家，およびその他の民に言いなさい， **24** 『エホバはこのように言われた。「あなた方は上って行って，イスラエルの子らであるあなた方の兄弟たちと戦ってはならない。各々自分の家に帰れ。この事がもたらされたのは，わたしの求めによるからである」』」。それで彼らはエホバの言葉に従い，エホバの言葉にしたがって帰って行った。

25 それから，ヤラベアムはエフライムの山地にシェケムを建てて，そこに住んだ。次に，彼はそこから出て，ペヌエルを建てた。 **26** そして，ヤラベアムはその心の中でこう言いだした。「今や王国はダビデの家に戻るだろう。 **27** もしこの民がエルサレムのエホバの家で犠牲をささげるために引き続き上って行くなら，この民の心もきっと彼らの主，ユダの王レハベアムに戻るだろう。そして彼らは必ずわたしを殺

第12章

ア 箴 12:5
イ 代II 10:14; 箴 29:2
ウ 箴 21:13
エ 王I 11:31
オ サI 15:29; イザ 55:11
カ 申 2:30; 代II 10:15; 代II 22:7; 詩 5:10; 箴 21:1; アモ 3:6; ロマ 9:18
キ サII 20:1; 代II 10:16
ク 出 20:3; 箴 11:9
ケ サII 7:15
コ 王I 11:13; 代II 10:17; 代II 11:13; 代II 11:16
サ 王I 5:14
シ サII 20:24; 王I 4:6
ス 出 17:4; 民 14:10; 代II 10:18; 代II 24:21; 使徒 5:26
セ 王II 17:21
ソ 代II 10:19

第二欄

ア 王I 11:31
イ 王I 11:13; 代II 13:10; 代II 25:5; ホセ 11:12
ウ 代II 11:1
エ 代II 14:8; 代II 17:17
オ 王I 13:1; 王I 17:18; ヘブ 1:1
カ 代II 11:2; 代II 12:5
キ 民 14:42
ク 王I 11:31; 箴 16:9
ケ 使徒 5:39
コ 代II 11:4
サ 王I 12:1
シ 創 32:31; 裁 8:9; 裁 8:17
ス 詩 14:1
セ 王I 11:38
ソ 申 12:5; 王I 8:29; 王I 11:32

して，ユダの王レハベアムのもとに戻るだろう[ア]」。 **28** それゆえ，王は相談して[イ]，二つの金の子牛を造り[ウ]，民に言った，「あなた方がエルサレムに上るのは大変だ。イスラエルよ，ここに，あなたをエジプトの地から連れ上った[エ]，あなたの神がおられる[オ]」。 **29** それで彼は一つをベテル[カ]に据え，もう一つをダン[キ]に置いた。 **30** そして，この事は罪の元となり[ク]，民はダンに，その一つの前にまで行くようになった。

31 また，彼は高き所[ケ]の家を造り，レビの子らの者ではない一般の民から祭司たちを任じるようになった[コ]。 **32** さらにヤラベアムはユダで行なわれている祭りのように[サ]，祭りを第八の月，その月の十五日に設けた。それは，ベテルで造った祭壇の上に捧げ物を供え，彼が造った子牛に犠牲をささげるためであった。また，彼の造った高き所の祭司たちをベテル[シ]で勤めに就かせた。 **33** そして彼は第八の月，すなわち自分で考え出したその月の十五日に[ス]，ベテルに造った祭壇の上に捧げ物を供えはじめた。それから，イスラエルの子らのために祭りを設け，犠牲の煙を立ち上らせるため，祭壇の上に捧げ物を供えた[セ]。

13 ところで，ここに，エホバの言葉[ソ]によってユダからベテルにやって来た，神の人[タ]がいた。そのとき，ヤラベアムは犠牲の煙を立ち上らせるため[チ]祭壇[ツ]の傍らに立っていた。 **2** すると，その人はエホバの言葉により祭壇に向かって呼ばわって言った，「祭壇よ，祭壇よ，エホバはこのように言われた。『見よ，ひとりの男の子がダビデの家に生まれる。その名はヨシヤ[ア]という！ そして彼は，お前の上で犠牲の煙を立ち上らせている高き所の祭司たちを，必ずお前の上に犠牲としてささげ，人の骨をお前の上で焼くことになる[イ]』」。 **3** そして，彼はその日，ひとつの異兆[ウ]を示して，こう言った。「これはエホバが話された異兆である。見よ，祭壇は引き裂かれ，その上にある脂灰は必ずまき散らされる」。

4 そして，王は[まことの]神の人がベテルの祭壇に向かって呼ばわって言った言葉を聞くや，ヤラベアムは直ちに祭壇から手を突き出して，「お前たち，彼を捕らえよ[エ]」と言ったのである。するとたちまち，その人に向かって突き出した手は干からび，それを引っ込めることができなくなった[オ]。 **5** そして，祭壇も，[まことの]神の人がエホバの言葉によって示した異兆のとおりに[カ]，引き裂かれたので，脂灰は祭壇からまき散らされた。

6 そこで王は[まことの]神の人に答えて言った，「どうか，あなたの神エホバの顔を和め，わたしの手がわたしのもとに元通りになるよう，わたしのために祈ってください[キ]」。そこで，[まことの]神の人がエホバの顔を和めたので[ク]，王の手は彼のもとに元通りになり，初めのようになった[ケ]。 **7** 次いで王は[まことの]神の人に言った，「是非わたしと共に家に来て，食事を取ってください[コ]。あなたに贈り物を差し上げたいの

第12章
ア 箴 29:25
イ イザ 30:1
ウ 出 20:4; 王II 10:29; 代II 11:15; 使徒 17:29
エ 出 32:8
オ 出 32:4; 王II 17:41
カ 創 12:8; 創 28:19
キ 創 14:14; 申 34:1; 裁 18:29; 裁 20:1; 王II 10:29
ク 王I 13:34; 王II 10:31; 王II 17:21
ケ 王I 13:32; エゼ 16:25
コ 民 3:10; 王I 13:33; 代II 11:14; 代II 13:9
サ レビ 23:34; 民 29:12; 王I 8:2
シ アモ 7:13
ス コII 11:14
セ コI 10:20

第13章
ソ 王I 20:35; イザ 1:2; エレ 25:3
タ 王II 23:17
チ 民 16:40; 代II 26:18; エレ 11:12
ツ 王I 12:32; アモ 3:14

第二欄
ア 王II 21:24; 王II 22:1; 王II 23:15; 王II 23:29; 代II 34:33
イ 王II 23:16; 代II 34:5
ウ 申 13:1; 裁 6:17; サI 2:34; イザ 20:3; コI 1:22
エ 代II 16:10; 詩 105:15; エレ 20:2
オ 王II 6:18; 使徒 5:39; 使徒 13:11
カ 申 18:22
キ 出 10:17; 民 21:7; エレ 37:3; 使徒 8:24; ヤコ 5:16
ク サI 12:23
ケ 出 4:7; 民 12:13
コ 裁 13:15; 裁 19:21

です」[ア]。 **8** ところが，[まことの]神の人は王に言った，「たとえ，あなたの家の半分をわたしに下さっても[イ]，わたしはあなたと共にまいりませんし[ウ]，この場所ではパンも食べませんし，水も飲みません。 **9** 彼がそのようにエホバの言葉によってわたしに命じ，『あなたはパンを食べてはならず[エ]，水を飲んでもならない。また，自分の来た道を通って帰ってはならない』と言ったからです」。 **10** こうして，彼はほかの道を通って行くことにし，ベテルに来るのに通った道を通って帰ることはしなかった。

11 ときに，ある年老いた預言者[オ]がベテルに住んでいたが，その息子たちがそのときやって来て，[まことの]神の人がその日ベテルで行なったすべての業，[および]その人が王に語った言葉を述べ，それを父に述べ続けた。 **12** すると父は，「それで，その人はどの道を行ったか」と彼らに話した。そこで，その息子たちは，ユダから来た[まことの]神の人が行った道を[父]に示した。 **13** それで彼は息子たちに言った，「わたしのためにろばに鞍を置いてくれ」。そこで彼らは[父]のためにろばに鞍を置くと[カ]，彼はそれに乗って行った。

14 そして，彼は[まことの]神の人の跡を追って行き，その人が大木の下に座っているのを見つけた[キ]。そこで彼はその人に言った，「あなたがユダからおいでになった[まことの]神の人ですか[ク]」。それに対して，その人は，「わたしです」と言った。 **15** そして彼はさらにその人に言った，「わたしと共に家に来て，パンを食べてください」。 **16** しかし，その人はこう言った。「わたしはあなたと共に戻ることも，あなたと共に行くこともできません。この場所では，あなたと共にパンも食べられませんし，水も飲めません[ア]。 **17** というのは，わたしはエホバの言葉によって[イ]，『あなたはそこではパンを食べてはならず，水も飲んではならない。自分の来た道を通って戻ってはならない』と言われているからです[ウ]」。 **18** ここにおいて彼はその人に言った，「わたしもまたあなたと同様預言者ですが，み使い[エ]がエホバの言葉によってわたしに話し，『その人を一緒にあなたの家に戻らせ，パンを食べさせ，水を飲ませなさい』と言いました」。（彼はその人を欺いたのである[オ]。） **19** そこで，その人は彼と共に戻り，彼の家でパンを食べ，水を飲むことにした[カ]。

20 こうして，彼らが食卓に着いていたところ，その人を連れ戻した預言者にエホバの言葉[キ]が臨んだので， **21** 彼はユダから来た[まことの]神の人に向かって呼ばわって言った，「エホバはこのように言われた。『あなたはエホバの命令に背き[ク]，あなたの神エホバの命じられたおきてを守らず[ケ]， **22** あなたに，「パンを食べても，水を飲んでもならない」と話されたその場所で，パンを食べ，水を飲むために戻ったので，あなたの死体はあなたの父祖たちの埋葬所には入らないであろう[コ]』」。

23 こうして，その人がパンを食べ，

第13章

ア 王I 14:3　王II 5:15　エレ 40:5
イ 民 22:18　エス 5:3　エス 7:2　マル 6:23
ウ 王II 5:16　詩 139:21
エ 詩 141:4　コI 5:11　エフ 5:11　ヨハII 11　啓 18:4
オ サI 10:10　エゼ 13:2　アモ 3:7
カ 民 22:21　裁 5:10　サII 19:26
キ 王I 19:4
ク 王I 13:1

第二欄

ア 民 22:13
イ 申 13:3
ウ 王I 13:9
エ 民 22:35　裁 6:11　ガラ 1:8
オ レビ 19:11　申 18:20　エレ 29:31　エゼ 13:9　マタ 7:15　ペテII 2:1　ヨハI 4:1
カ 箴 23:8
キ 民 23:5　民 23:16　民 24:4
ク 民 20:24　民 22:32
ケ 詩 119:4　箴 19:16　ヨハI 5:3
コ 王I 13:30　王II 23:18

飲んだ後，彼はすぐその人のため，すなわち連れ帰った預言者のためにろばに鞍を置いた。 **24** そして，その人は立ち去った。後に，ライオンが道でその人に会い，その人を殺した。その死体は道に投げ出された。そして，ろばはその傍らに立っており，ライオンも死体の傍らに立っていた。 **25** そして，見よ，人々が通りかかったので，道に投げ出された死体と，その死体の傍らに立っているライオンを見つけた。それで人々はやって来て，その年老いた預言者の住んでいる都市でそれについて話した。

26 その人を道から連れ帰った預言者はそれについて聞くと，直ちにこう言った。「それはエホバの命令に背いた，[まことの]神の人だ。それでエホバは，その人に話されたエホバの言葉どおりに，その人をライオンに渡し，[ライオン]がその人を打ち砕いて，殺すようにされたのだ」。 **27** 次いで彼は息子たちに話して言った，「わたしのためにろばに鞍を置いてくれ」。それで彼らは鞍を置いた。 **28** そこで彼は出かけて行って，道に投げ出されたその人の死体と，その死体の傍らに立っているろばとライオンを見つけた。ライオンはその死体を食べず，ろばを打ち砕いてもいなかった。 **29** それから，預言者は[まことの]神の人の死体を引き上げ，それをろばに載せて持ち帰った。こうして，その年老いた預言者の都市に入り，嘆き悲しんで，それを葬った。 **30** こうして，彼はその人の死体を自分の埋葬所に納めた。人々はその人のために悼み悲しんで，「気の毒なことだ。わたしの兄弟よ！」[と言った]。 **31** そして，彼はその人を葬った後，さらに息子たちに言った，「わたしが死んだら，お前たちは，[まことの]神の人が葬られている埋葬所にわたしを葬るのだ。あの人の骨の傍らにわたしの骨を納めてくれ。 **32** 彼がエホバの言葉によって，ベテルにある祭壇と，サマリアの諸都市にあるすべての高き所の家とに向かって呼ばわった言葉は，必ずそうなるからだ」。

33 この事の後も，ヤラベアムはその悪い道から立ち返らず，再び一般の民から高き所の祭司を任じるようになった。だれでもそれを喜ぶ者については，彼はその手に権能を満たして，「それでは，高き所の祭司[の一人]になれ」[と言うのであった]。 **34** そして，この事で，ヤラベアムの家の者には罪の元がもたらされ，彼らを地の表からぬぐい去り，根絶やしにするときが[来る]ことになった。

14 丁度そのころ，ヤラベアムの子アビヤが病気にかかった。 **2** そこで，ヤラベアムは妻に言った，「どうか，立って，変装し，ヤラベアムの妻だとは分からないようにして，シロへ行ってもらいたい。見よ，そこは預言者アヒヤがいる所だ。彼はわたしに関し，この民の王となることについて話した者だ。 **3** それで，パン十個と，振り掛けられた菓子と，蜜一瓶を手に取り，彼のところへ行ってもらいたい。

第13章
ア 王I 20:36　王II 17:25　アモ 5:19
イ サII 6:7　ナホ 1:2
ウ 王I 13:9
エ 王I 13:21　箴 11:31　ヘブ 12:29
オ 王I 13:13
カ ダニ 6:22

第二欄
ア 使徒 8:2
イ 王II 23:18　ヘブ 11:22
ウ 王I 12:29　王II 23:15
エ 王II 23:19
オ レビ 26:30　王I 12:31
カ 民 23:19　イザ 55:11
キ 王I 12:31　代II 11:14
ク 代II 11:15
ケ 王I 12:30　王I 16:31　王II 3:3　王II 10:31　王II 13:2　王II 17:21
コ 王I 14:10　王I 15:29　王II 17:23

第14章
サ サII 12:15　王I 14:12
シ サI 28:8　サII 14:2　王I 22:30
ス 王I 12:15
セ 王I 11:31
ソ サI 9:7　王I 13:7　王II 4:42
タ エレ 19:1
チ 創 33:8　王II 5:15

彼は，この子がどうなるかをきっと教えてくれるだろう[ア]」。

4 そこで，ヤラベアムの妻はそのようにした。そのため，彼女は立ってシロ[イ]へ行き，アヒヤの家に着いた。ところでアヒヤは，見ることができなかった。その目は老齢のためにこわばっていたからである[ウ]。

5 ところで，エホバは，アヒヤにこう言っておられた。「さあ，ヤラベアムの妻がその子に関し，あなたからの言葉を問い合わせるために来ようとしている。その子が病気だからだ。これこれのことをあなたは彼女に話さなければならない。そして，彼女は到着するとき，それと見分けられないように装っているであろう[エ]」。

6 そして，アヒヤは彼女が入口に入って来たとき,その足音を聞くや,こう言いだしたのである。「お入りなさい。ヤラベアムの妻よ[オ]。あなたがそれと見分けられないように装っているのは，どういう訳ですか。わたしは厳しい音信を携えてあなたのもとに遣わされているのです。 7 行って,ヤラベアムに言いなさい，『イスラエルの神エホバはこのように言われました。「わたしは民の中からあなたを高めて，あなたをわたしの民イスラエルの指導者とし[カ]，8 さらにダビデの家から王国を裂き取って[キ]あなたに与えたが，あなたは,わたしのおきてを守って,ただわたしの目に正しいことだけを行ない，心をつくしてわたしに従って歩んだわたしの僕ダビデのようにはならず[ク]，9 かえって，あなたよりも前にいたすべての者よりも悪いことを行なうようになり，行って，自分のためにほかの神[ア]と鋳像[イ]を造ってわたしを怒らせ[ウ]，このわたしをあなたの後ろに投げ捨てたので[エ]，10 それゆえに，見よ，わたしはヤラベアムの家に災いをもたらす。わたしはヤラベアムから，だれでも壁に向かって放尿する者[オ]，イスラエルの中の無力で無用な者を[カ]必ず断ち滅ぼす。人が糞を取り除き，それが片付けられるように[キ]，わたしはヤラベアムの家の後を完全に一掃するであろう[ク]。 11 ヤラベアムの者で，都市で死ぬ者は犬がこれを食らい[ケ]，野で死ぬ者は天の鳥がこれを食らうであろう[コ]。エホバがこれを話されたからである」』。

12「けれどもあなたは，立って，自分の家に行きなさい。あなたの足が都市に入るとき，その子供は必ず死ぬでしょう。 13 そして，全イスラエルはその子のことを本当に嘆き悲しみ[サ]，その子を葬るでしょう。ヤラベアムの者で，ただその子だけが埋葬所に入るからです。イスラエルの神エホバに対する良い事がヤラベアムの家でその子に見いだされたためです[シ]。 14 そして,エホバは，その日にヤラベアムの家を断ち滅ぼす，ひとりの王[ス]をご自分のために必ずイスラエルの上に起こすでしょう。それも，もし今直ちにであればどうでしょう[セ]。 15 それで，葦が水の中で揺れるように，エホバは本当にイスラエルを打ち倒されるでしょう[ソ]。彼らの父祖たちにお与えになったこの良い

第14章

ア 王Ⅱ 8:8
イ ヨシ 18:1; サI 4:3; 王I 11:29; エレ 7:12
ウ 創 27:1; 創 48:10; 申 27:18; サI 3:2; 詩 90:10; 伝 12:3
エ 箴 21:30; エレ 32:19; ルカ 20:20; ヘブ 4:13
オ ヨブ 5:13; 詩 33:10
カ 王I 11:31; 王I 12:20; 王I 16:2
キ 王I 12:16
ク 王I 11:33; 王I 15:5; 使徒 13:22

第二欄

ア 申 32:16; 詩 96:5; 詩 115:4; イザ 44:9; エレ 10:14
イ 申 27:15; 代Ⅱ 11:15; イザ 41:29; コI 8:4
ウ 申 9:8; 詩 78:40
エ ネヘ 9:26; 詩 50:17; エゼ 23:35
オ サI 25:34; 王I 16:11; 王Ⅱ 9:8
カ 申 32:36
キ 王Ⅱ 21:13
ク 王I 15:29
ケ 王I 16:4; 王I 21:24
コ サI 17:46; エレ 15:3; 啓 19:21
サ サI 25:1
シ 代Ⅱ 12:12; エゼ 18:14
ス 王I 15:29
セ 詩 103:10; 伝 8:11; ペテⅡ 2:3
ソ サI 12:25; エレ 15:2

土地から[ア]，必ずイスラエルを根こぎにし[イ]，本当に彼らを川[ウ]の向こうに散らされる[エ]でしょう。彼らが聖柱[オ]を造って，エホバを怒らせた[カ]からです。 **16** それで，ヤラベアムが犯し，また彼がイスラエルに犯させたその罪のゆえに，[神][キ]はイスラエルを引き渡されるでしょう[ク]」。

17 そこで，ヤラベアムの妻は立って，去って行き，ティルツァ[ケ]に行った。彼女が家の敷居のところに着いたとき，その子が死んだ。 **18** それで人々はその子を葬り，全イスラエルはその子のために悼み悲しんだ。エホバがご自分の僕，預言者アヒヤを通して語られた言葉のとおりであった。

19 そして，ヤラベアムのその他の事績，彼がいかに戦い[コ]，いかに治めたかは，イスラエルの王たちの時代の事績の書[サ]にまさしく記されている。 **20** そして，ヤラベアムが治めた期間は二十二年で，その後，彼は父祖たちと共に横たわり[シ]，その子ナダブ[ス]が彼に代わって治めはじめた。

21 一方ソロモンの子レハベアム[セ]は，ユダで王になっていた。レハベアムは治めはじめたとき四十一歳で，エホバがご自分の名を置くために[ソ]イスラエルのすべての部族[タ]の中から選ばれた都[チ]，エルサレムで十七年治めた。そして彼の母の名はナアマといって，アンモン人の女[ツ]であった。 **22** そして，ユダはエホバの目に悪いことを行ない続けたので[テ]，その父祖たちが自分たちの犯した罪によって行なったすべてのことに[ト]勝って[神]にねたみを起こさせた[ナ]。 **23** そして彼らもまた，自分たちのために，すべての高い丘の上[ア]や，すべての生い茂った木の下[イ]に，高き所[ウ]や聖柱[エ]や聖木[オ]を建て続けた。 **24** それに，この地には神殿男娼さえいた[カ]。彼らは，エホバがイスラエルの子らの前から追い払われた諸国民の，すべての忌むべきことをならって行なった[キ]。

25 そして，レハベアム王の第五年に，エジプトの王シシャク[ク]がエルサレムに攻め上って来たのである。 **26** そして，彼はついにエホバの家の財宝と王の家の財宝[ケ]を奪い，あらゆるものを奪った[コ]。さらに彼は，ソロモンが造った金の盾[サ]もみな奪った。 **27** それゆえ，レハベアム王はその代わりに銅の盾を造り，これを走者[シ]の長たち，すなわち王の家の入口の守衛たちの管理にゆだねた[ス]。 **28** そして，王がエホバの家に行く度ごとに，走者たちはこれを運んで行き，またこれを走者の守衛室に持ち帰るのであった[セ]。

29 そして，レハベアムのその他の事績と，彼の行なったすべてのこと，それはユダの王たちの時代の事績の書に記されているではないか[ソ]。 **30** それにレハベアムとヤラベアムとの間には，いつも戦争が起きた[タ]。 **31** ついにレハベアムはその父祖たちと共に横たわり，父祖たちと共に“ダビデの都市”に葬られた[チ]。そして，彼の母の名はナアマといって，アンモン人の女[ツ]であった。そ

第14章

ア 申 8:7; ヨシ 23:15
イ 申 29:28; 王Ⅱ 17:6; マタ 15:13
ウ サⅡ 8:3
エ 申 28:64; 王Ⅱ 15:29; 王Ⅱ 18:11
オ 申 12:3
カ 王Ⅰ 14:9
キ 王Ⅰ 12:30; 王Ⅰ 13:34; 王Ⅰ 14:9; マタ 18:7
ク 申 28:63
ケ ヨシ 12:24; 王Ⅰ 15:33; 王Ⅰ 16:8
コ 代Ⅱ 12:15; 代Ⅱ 13:3
サ 王Ⅰ 15:31; 王Ⅰ 16:5; 王Ⅰ 22:39
シ 代Ⅱ 13:20; ヨブ 14:12
ス 王Ⅰ 15:25
セ 王Ⅰ 11:43; 代Ⅱ 12:1
ソ 出 20:24; 申 12:5
タ 詩 78:68; 詩 132:13
チ 王Ⅰ 8:16; 王Ⅰ 11:36; 代Ⅱ 12:13
ツ 王Ⅰ 11:1; 代Ⅱ 12:13
テ 裁 3:7; 王Ⅱ 17:19; 代Ⅱ 12:1; エレ 3:8
ト 裁 3:7; 王Ⅰ 11:7
ナ 出 34:14; 申 4:24; 詩 78:58; イザ 65:2; コⅠ 10:22

第二欄

ア イザ 65:7; エレ 2:20; ホセ 4:13
イ 申 12:2; 代Ⅱ 28:4; イザ 57:5
ウ 申 12:3
エ レビ 26:1; 王Ⅱ 3:2
オ 王Ⅱ 21:3
カ 申 23:17; 王Ⅰ 15:12; 王Ⅰ 22:46
キ 王Ⅱ 23:7; ホセ 4:14
ク 王Ⅰ 11:40; 代Ⅱ 12:2
ケ 王Ⅰ 7:51; 王Ⅰ 15:18; 王Ⅱ 18:15; 王Ⅱ 24:13
コ 代Ⅱ 12:9; 詩 39:6
サ 王Ⅰ 10:17; 代Ⅱ 9:15

シ サⅠ 8:11; サⅠ 22:17; サⅡ 15:1; ス 代Ⅱ 12:10; セ 代Ⅱ 12:11; ソ 王Ⅰ 11:41; 王Ⅰ 15:23; 代Ⅰ 27:24; 代Ⅱ 12:15; タ 王Ⅰ 12:24; 王Ⅰ 15:6; チ 王Ⅰ 11:43; 王Ⅰ 15:24; 王Ⅰ 22:50; ツ 王Ⅰ 11:1; 代Ⅱ 12:13。

して，その子アビヤムが彼に代わって治めはじめた。

15 そして，ネバトの子ヤラベアム王の第十八年に，アビヤムはユダの王となった。 **2** 彼はエルサレムで三年治めた。彼の母の名はマアカといって，アビシャロムの孫娘であった。 **3** そして，彼はその父が彼より前に行なったすべての罪のうちに歩んで行き，彼の心はその父祖ダビデの心のように，彼の神エホバと全く一致してはいなかった。 **4** それでも，ダビデのために，彼の神エホバはその子を彼の後に起こし，エルサレムを存続させて，エルサレムで彼にひとつのともしびをお与えになった。 **5** それはダビデがエホバの目に正しいことを行ない，ヒッタイト人ウリヤの事のほかは，その一生の間，[神]が彼に命じられたどんなことからもそれなかったからである。 **6** そして，レハベアムとヤラベアムとの間には，その一生の間，戦争が起きた。

7 アビヤムのその他の事績と，彼の行なったすべてのことは，ユダの王たちの時代の事績の書に記されているではないか。また，アビヤムとヤラベアムとの間にも，戦争が起きた。 **8** ついに，アビヤムはその父祖たちと共に横たわり，人々は彼を“ダビデの都市”に葬った。その子アサが彼に代わって治めはじめた。

9 イスラエルの王ヤラベアムの第二十年に，アサはユダの王として治めた。 **10** そして，彼はエルサレムで四十一年治めた。彼の祖母の名はマアカといって，アビシャロムの孫娘であった。 **11** そしてアサはその父祖ダビデのように，エホバの目に正しいことを行なった。 **12** そこで，彼は神殿男娼をこの地から除き去らせ，父祖たちが造った糞像をみな取り除いた。 **13** その祖母マアカについていえば，彼は彼女をさえ，貴婦人[の身分]から退けた。それは彼女が聖木のために恐るべき偶像を造ったからである。その後，アサは彼女の恐るべき偶像を切り倒し，それをキデロンの奔流の谷で焼いた。 **14** ただし，高き所は取り除かなかった。それでも，アサの心は，一生涯エホバと全く一致していた。 **15** そして彼はその父によって聖なるものとされた物と，彼によって聖なるものとされた物，すなわち銀，金，器物類をエホバの家に運び入れるようになった。

16 そして，アサとイスラエルの王バアシャとの間には，彼らの生涯中，戦争が起きた。 **17** それで，イスラエルの王バアシャはユダに攻め上って，ユダの王アサのもとにだれをも出入りさせないようにするため，ラマを建てはじめた。 **18** そこで，アサはエホバの家の宝物倉と王の家の宝物倉に残っている銀と金をことごとく取って，それを自分の僕たちの手に渡した。それからアサ王は彼らをダマスカスに住んでいたシリアの王，ヘズヨンの子タブリモンの子ベン・ハダドのもとに遣わして

第14章
ア 代I 3:10 マタ 1:7

第15章
イ 王I 12:2
ウ 王I 12:20
エ 代II 11:22 代II 13:1
オ 代II 11:20 代II 13:2
カ 代II 11:21
キ 王I 11:4
ク 王II 20:3 代II 25:2 代II 31:20 詩 119:80
ケ サII 7:12 詩 89:35 イザ 37:35 エレ 33:21
コ 詩 87:5
サ 王I 11:36 代II 21:7 詩 132:17 ルカ 1:69 ルカ 2:32 ヨハ 1:9 ヨハ 8:12 啓 22:16
シ サII 11:4 サII 11:15 詩 51:表題
ス 王I 14:8 王II 22:2
セ 王I 14:30 代II 12:15
ソ 代II 13:22
タ 代II 13:3
チ 代II 14:1
ツ 代I 3:10 マタ 1:7

第二欄
ア 王I 15:2 代II 11:20 代II 13:2
イ 王I 15:2 代II 11:21
ウ 代II 14:2 代II 14:11 代II 15:17
エ 申 23:17 王I 14:24 王I 22:46 コI 6:9
オ 王I 11:7 王I 14:23 エゼ 20:18
カ 出 20:4 代II 14:3 エレ 10:14
キ 代II 11:20
ク 申 13:6 代II 15:16 ゼカ 13:3 マタ 10:37 ルカ 12:53
ケ 申 7:5 王II 18:4 代II 34:4
コ サII 15:23 ヨハ 18:1
サ 申 9:21

シ 民 33:52; 申 12:2; 王I 22:43; ス サI 9:12; セ 王I 8:61; 代II 15:17; ソ 代I 26:26; 代II 15:18; タ 王I 15:32; 王I 16:3; 王I 16:12; 代II 16:3; チ 王I 12:27; 代II 11:14; ツ ヨシ 18:25; 代II 16:1; テ 創 15:2; 王I 11:24; エレ 49:27; アモ 1:5; ト 代II 16:7; 代II 16:9; ナ 代II 16:2。

言った，19「わたしとあなたとの間，わたしの父とあなたの父上との間には契約があります。ここにわたしはあなたに銀と金の贈り物を送りました。さあ，どうか，イスラエルの王バアシャとの契約を破棄し，彼がわたしのもとから退くようにしてください」。20 それで，ベン・ハダドはアサ王[の言うこと]を聴き入れ，自分のものである軍勢の長たちをイスラエルの諸都市を攻めるよう差し向け，イヨンとダンとアベル・ベト・マアカおよびキネレト全土と，ナフタリの全土まで討った。21 そして，バアシャはこれを聞くや，直ちにラマを建てるのをやめて，ティルツァにとどまっていたのである。22 それで，アサ王は，ユダ[の人々]をみな召集した。―ひとりも免れる者はなかった。―彼らは，バアシャが建てるのに用いていたラマの石材とその材木を運んだ。アサ王はそれを用いてベニヤミンのゲバと，ミツパとを建てはじめた。

23 アサのその他のすべての事績と，そのすべての力強さと，彼の行なったすべてのこと，および彼が築いた諸都市は，ユダの王たちの時代の事績の書に記されているではないか。ただ，彼は年老いた時，足を病んだ。24 ついにアサは彼の父祖たちと共に横たわり，その父祖“ダビデの都市”に父祖たちと共に葬られた。その子エホシャファトが彼に代わって治めはじめた。

25 ヤラベアムの子ナダブは，ユダの王アサの第二年にイスラエルの王となった。彼はそれからイスラエルを二年治めた。26 けれども，彼はエホバの目に悪いことを行ない，その父の道を，[父]がイスラエルに罪を犯させたその罪にしたがって歩み続けた。27 ときに，イッサカルの家のアヒヤの子バアシャは彼に対して陰謀を企てるようになった。バアシャはフィリスティア人に属するギベトンでついに彼を討ち倒した。そのとき，ナダブと全イスラエルはギベトンを攻め囲んでいた。28 それで，バアシャはユダの王アサの第三年に彼を殺し，彼に代わって治めはじめた。29 そして，彼は王になるとすぐ，ヤラベアムの全家を討ち倒した。彼はヤラベアムの者で息をする者をひとりも残さず，ついに彼らを滅ぼし尽くした。エホバがその僕，シロ人アヒヤを通して語られた言葉のとおりであった。30 これはヤラベアムが犯した罪，および彼がイスラエルに犯させたその罪のためであり，[また]彼がイスラエルの神エホバを怒らせたその怒りによるのであった。31 ナダブのその他の事績と，彼の行なったすべてのことは，イスラエルの王たちの時代の事績の書に記されているではないか。32 そして，アサとイスラエルの王バアシャとの間には，その生涯中，戦争が起きた。

33 ユダの王アサの第三年に，アヒヤの子バアシャはティルツァで全イスラエルの王となって，二十四年間[治めた]。34 そして彼は，エホバの目に悪いことを行ない，ヤラベアムの道を，[ヤラベアム]がイスラエルに犯させたその罪にしたがって歩み続けた。

第15章

ア 箴 17:8
イ 代II 16:3
ウ 王II 15:29
エ 裁 18:29 王I 12:29
オ サII 20:14
カ 代II 16:4
キ 代II 16:5
ク 王I 14:17 歌 6:4
ケ 代II 16:6
コ ヨシ 18:24 ヨシ 21:17
サ ヨシ 18:26 裁 20:1 サI 7:5 エレ 40:6
シ 王I 14:29 代II 16:11
ス 詩 90:10
セ 代II 16:12 伝 12:1
ソ 代II 16:13
タ 代II 16:14
チ 王I 22:42 代II 17:4 代II 18:1 代II 19:4 代II 20:25 マタ 1:8
ツ 王I 14:20

第二欄

ア 王I 14:9 王I 16:7 王I 16:25 王I 16:30
イ 王I 12:28 王I 13:33
ウ 王I 12:30 王I 14:16
エ 王I 15:16
オ ヨシ 19:44 ヨシ 21:23 王I 16:15
カ 王I 14:6
キ 王I 14:10 詩 21:10
ク 王I 14:9
ケ エレ 7:19
コ 王I 14:19
サ 代II 12:15
シ 王I 16:8
ス 王I 16:7
セ 王I 12:28 王I 13:33
ソ 王I 14:9 イザ 1:4

16 そこで，バアシャに対するエホバの言葉がハナニ[ア]の子エヒウに臨んで言った[イ]，**2**「わたしはあなたを塵の中から高めて[ウ]，わたしの民イスラエルの指導者としたが[エ]，あなたはヤラベアムの道に歩み続け[オ]，彼らの罪でわたしを怒らせて，わたしの民イスラエルに罪を犯させたので[カ]，**3** 見よ，わたしはバアシャとその家の後とを完全に一掃することにしよう。わたしは必ず彼の家をネバトの子ヤラベアムの家のようにするであろう[キ]。**4** バアシャの者で，都市で死ぬ者は犬がこれを食らい，彼の者で，野で死ぬ者は天の鳥がこれを食らうであろう[ク]」。

5 バアシャのその他の事績と，彼の行なったこと，およびその力強さは，イスラエルの王たちの時代の事績の書に記されているではないか[ケ]。**6** ついに，バアシャは彼の父祖たちと共に横たわり，ティルツァに[コ]葬られた。その子エラが彼に代わって治めはじめた。**7** そしてまた，預言者ハナニの子エヒウにより，エホバの言葉が，バアシャとその家とに臨んだ[サ]。それは，彼がヤラベアムの家のようになって，その手の業[シ]でエホバを怒らせて[ス]，その目に犯したすべての悪のため，また彼を討ち倒したためであった[セ]。

8 ユダの王アサの第二十六年に，バアシャの子エラはティルツァで二年間イスラエルの王となった。**9** ときに，その僕で，兵車隊の半分の隊長ジムリ[ソ]が彼に対して陰謀を企てるようになった。ところが，彼はティルツァにいて，ティルツァの家の者をつかさどっていたアルツァ[ア]の家で飲んで酔って[イ]いた。**10** そこで，ジムリはユダの王アサの第二十七年に，入って来て，彼を討ち倒して殺し[ウ]，彼に代わって治めはじめた。**11** そして，彼は治めはじめ，王座に座るとすぐ，バアシャの全家を討ち倒したのである。彼は[バアシャ]の者をひとりも，すなわち壁に向かって放尿する者も[エ]，その血の復しゅう者も[オ]，また友人も残さなかった。**12** こうして，ジムリはバアシャの全家を根絶やしにした[カ]。エホバが預言者エヒウを通して[キ]バアシャに対して語られた言葉の[ク]とおりであった。**13** これはバアシャのすべての罪と，その子エラ[ケ]の罪のためであって，彼らは罪を犯し，また彼らのむなしい偶像でイスラエルの神エホバを怒らせることによって[コ]イスラエルに罪を犯させたからである。**14** エラのその他の事績と，彼の行なったすべてのことは，イスラエルの王たちの時代の事績の書に記されている[サ]ではないか。

15 ユダの王アサの第二十七年に，ジムリはティルツァで七日間王となった[シ]。そのとき，民はフィリスティア人に属するギベトン[ス]に対して陣営を敷いていた。**16** そのうちに，陣営を敷いていた民は，「ジムリが陰謀を企て，また王を討ち倒した」と言うのを聞いた。それで全イスラエルはその日，陣営で軍の長オムリ[セ]をイスラエルの王とした。**17** そこで，オムリと彼のもとにいた全イスラエルはギベトンから上っ

第16章
ア 代Ⅱ 16:7
イ 代Ⅱ 19:2; 代Ⅱ 20:34
ウ サⅠ 2:8; 詩 113:7
エ 詩 75:7; ルカ 1:52
オ 王Ⅰ 13:33
カ 王Ⅰ 14:16
キ 王Ⅰ 14:10; 王Ⅰ 15:29
ク 王Ⅰ 14:11; ヨブ 21:19
ケ 王Ⅰ 14:19; 王Ⅰ 15:31
コ 王Ⅰ 15:21; 王Ⅰ 15:33
サ 出 20:5; 出 34:7
シ 詩 115:4; イザ 2:8; イザ 44:9
ス 王Ⅰ 16:13
セ 王Ⅰ 14:14; 王Ⅰ 15:27
ソ 王Ⅱ 9:31

第二欄
ア 創 24:2; 創 39:4
イ 箴 20:1; 箴 31:4; ルカ 21:34
ウ 王Ⅱ 9:31
エ サⅠ 25:22; 王Ⅰ 14:10; 王Ⅱ 9:8
オ 民 35:19; 民 35:31
カ 詩 9:5; 詩 109:13
キ 王Ⅰ 16:1
ク 王Ⅰ 16:3
ケ 王Ⅰ 16:6
コ 申 32:21; サⅠ 12:21; 王Ⅱ 17:15; イザ 41:29; エレ 10:14; 使徒 14:15; ロマ 1:23; コⅠ 8:4; コⅠ 10:19
サ 王Ⅰ 14:19
シ ヨブ 20:5
ス ヨシ 19:44; ヨシ 21:23; 王Ⅰ 15:27
セ 王Ⅱ 8:26; 箴 28:2; ミカ 6:16

て行って，ティルツァを包囲しはじめた。[ア] **18** そして，ジムリはその都市が攻め取られたのを見るや，王の家の住まいの塔に入り，我が身の上に王の家を火で焼いて死んだ。[イ] **19** これは彼がヤラベアムの道を，[ヤラベアム]がイスラエルに罪を犯させて行なったその罪にしたがって歩んで，[ウ]エホバの目に悪いことを行なって犯した彼の罪のためであった。[エ] **20** ジムリのその他の事績と，彼が企てた陰謀は，イスラエルの王たちの時代の事績の書に記されているではないか。[オ]

21 イスラエルの民が二つに分裂するようになったのは，そのころであった。[カ] 民の一半はギナトの子ティブニの追随者となって，彼を王にしようとし，他の一半はオムリの追随者になっていた。 **22** ついに，オムリに従っていた民は，ギナトの子ティブニに従っていた民を打ち負かした。それで，ティブニは死に，オムリが治めはじめた。

23 ユダの王アサの第三十一年に，オムリはイスラエルの王となって，十二年間[治めた]。ティルツァでは六年治めた。 **24** 次いで，彼は銀二タラントでシェメルからサマリアの山を買い，その山[の上に]建て，彼が建てたその都市の名を，その山の持ち主シェメルの名にしたがってサマリア[キ]と呼ぶようになった。 **25** ときに，オムリはエホバの目に悪いことを行ない続け，彼よりも前にいたすべての者に勝って悪いことを行なうようになった。[ク] **26** そして，彼はネバトの子ヤラベアムのすべての道[ア]を，[ヤラベアム]がイスラエルの神エホバを彼らのむなしい偶像で怒らせてイスラエルに犯させたその罪にしたがって歩み続けた。[イ] **27** オムリのその他の事績と，彼のしたこと，およびその行なった力強いことは，イスラエルの王たちの時代の事績の書に記されているではないか。[ウ] **28** ついに，オムリはその父祖たちと共に横たわり，サマリアに葬られた。その子アハブ[エ]が彼に代わって治めはじめた。

29 そして，オムリの子アハブは，ユダの王アサの第三十八年にイスラエルの王となった。オムリの子アハブはサマリア[オ]で二十二年イスラエルを治め続けた。 **30** そして，オムリの子アハブは彼よりも前にいたすべての者に勝ってエホバの目に悪いことを行なった。[カ] **31** そして，彼にとっては，ネバトの子ヤラベアムの罪[キ]にしたがって歩むのは，ごくささいなこと[ク][でもあるかのようだったので]，彼は今度はシドン人[ケ]の王エトバアルの娘イゼベル[コ]を妻としてめとり，[サ]行ってバアルに仕え，[シ]これに身をかがめはじめたのである。 **32** さらに彼は，サマリアに建てたバアルの家[ス]に，バアルのために祭壇を立てた。 **33** 次いでアハブは聖木[セ]を造った。アハブは彼よりも前にいたイスラエルのすべての王に勝って，イスラエルの神エホバを怒らせることをするようになった。[ソ]

34 彼の時代に，ベテル人ヒエルはエリコを建てた。その長子アビラムを失って彼はその基を据え，末の子セグブを失ってその扉を立てた。エホバが

第16章
ア 申 20:19
イ 裁 9:54; サⅠ 31:4; サⅡ 17:23; マタ 27:5
ウ 王Ⅰ 12:28; 王Ⅰ 14:9
エ 王Ⅰ 15:30; 詩 9:16
オ 王Ⅰ 14:19; 王Ⅰ 15:31; 王Ⅰ 16:5; 王Ⅰ 22:39
カ 箴 28:2; マタ 12:25
キ 王Ⅰ 20:1; 王Ⅰ 22:37; 王Ⅱ 17:24; アモ 6:1; 使徒 8:5
ク 王Ⅰ 14:9; ミカ 6:16

第二欄
ア 王Ⅰ 12:28; 王Ⅰ 13:33
イ 王Ⅰ 16:13
ウ 王Ⅰ 14:19
エ 王Ⅰ 16:33; 王Ⅰ 21:4; 王Ⅰ 21:21; 王Ⅱ 10:1; 代Ⅱ 18:1
オ 王Ⅰ 16:24; 王Ⅰ 20:10; イザ 7:9
カ 王Ⅰ 16:25; 王Ⅰ 21:25; 王Ⅱ 3:2
キ 王Ⅰ 12:28
ク ゼパ 3:2
ケ 創 10:15; 王Ⅰ 11:1
コ 王Ⅰ 18:4; 王Ⅰ 18:19; 王Ⅰ 19:1; 王Ⅰ 21:7; 王Ⅰ 21:25; 王Ⅱ 9:30; 啓 2:20
サ 申 7:3; ヨシ 23:12
シ 裁 2:11; 裁 10:6; 王Ⅱ 10:19; 王Ⅱ 17:16
ス 王Ⅱ 10:21; 王Ⅱ 10:27
セ 出 34:13; 王Ⅱ 10:26; 王Ⅱ 13:6
ソ 王Ⅰ 14:9

ヌンの子ヨシュアを通して語られた言葉のとおりであった[ア]。

17 それから，ギレアデの[イ]住民の出のティシュベ人エリヤ[ウ]はアハブに言った，「わたしがまさしくその前に立っている[エ]イスラエルの神エホバは生きておられます[オ]。わたしの言葉の命令によらなければ[カ]，ここ何年間かは露も雨もないでしょう[キ]！」

2 そこでエホバの言葉[ク]が彼に臨んで言った， **3**「ここを去って行き，あなたは東へ向かい，ヨルダンの東にあるケリトの奔流の谷のほとりに身を隠せ[ケ]。 **4** そして，あなたは必ずその奔流の谷から飲むように[コ]。わたしは必ず渡りがらす[サ]に命じて，そこであなたに食物を供給させるであろう[シ]」。 **5** 直ちに彼は行って，エホバの言葉の通りにした[ス]。すなわち，行って，ヨルダンの東にあるケリトの奔流の谷のほとりに住むようになった。 **6** すると，渡りがらすが朝，彼のところにパンと肉を，また夕方にもパンと肉を運んで来た。その奔流の谷から，彼は引き続き飲んだ[セ]。 **7** しかし，何日かの終わりには，その奔流の谷はかれたのである[ソ]。地には大雨がなかったからである。

8 そこでエホバの言葉が彼に臨んで言った[タ]，**9**「立って，シドンに属するザレパテ[チ]へ行き，あなたはそこに住むように。見よ，わたしは必ずそこでひとりの女，つまりひとりのやもめに命じて，あなたに食物を供給させるであろう」。 **10** それゆえ，彼は立って，ザレパテへ行き，都市の入口に入った。すると，見よ，ひとりの女，つまりひとりのやもめがそこで薪を拾い集めていた。それで，彼はその女に呼びかけて言った，「どうか，器に水を一口入れて持って来て，わたしに飲ませてください[ア]」。 **11** 彼女が行って，それを持って来ようとしたとき，彼はまた彼女に呼びかけて言った，「どうか，手に少しのパン[イ]も持って来てください」。 **12** ここにおいて彼女は言った，「あなたの神エホバは生きておられます[ウ]。私には丸い菓子[エ]はありませんが，ただ，大きなつぼに一握り[オ]の麦粉と，小さなつぼに少しの油[カ]があるだけです。ご覧ください，私は二，三本の薪を拾い集めております。私は行って，私と息子のために何かを作らなければならず，私たちはそれを食べて，死のうとしているのです[キ]」。

13 そこでエリヤは彼女に言った，「恐れてはなりません[ク]。行って，あなたの言葉の通りにしなさい。ただし，まず，そこにあるものでわたしに小さな丸い菓子を作り[ケ]，あなたはそれをわたしのところに持って来なさい。その後，あなたとあなたの息子のために何かを作れるでしょう。 **14** イスラエルの神エホバがこのように言われたからです。『エホバが地の表に大雨を与える日まで，麦粉の大きなつぼはからにならず，油の小さなつぼも乏しくならない[コ]』」。 **15** そこで彼女は行って，エリヤの言葉の通りにした。彼女は引き続き，彼と彼女の家の者も共々に，何日も食べた[サ]。 **16** 麦粉の大きなつぼは

第16章
ア ヨシ 6:26　ヨシ 23:14　ゼカ 1:6

第17章
イ ヨシ 22:9　王II 10:33
ウ 王I 17:16　王I 17:22　王I 18:36　王I 18:46　王II 2:8　王II 2:11　代II 21:12　ルカ 1:17　ヨハ 1:21
エ 申 10:8　ルカ 1:19
オ 申 6:13　サI 19:6　王I 22:14　王II 3:14　エレ 12:16
カ エレ 14:22　ルカ 4:25　ヤコ 5:17
キ レビ 26:21　申 28:23
ク 民 12:6
ケ 詩 31:20　詩 83:3
コ 詩 110:7
サ 詩 147:9　ロマ 8:28
シ 詩 37:5　詩 37:25　マタ 6:11　ペテII 2:9
ス 詩 119:60　箴 3:5
セ 民 11:23　裁 15:19　詩 37:19
ソ 王I 18:5　ヨブ 6:15
タ 詩 36:10
チ オバ 20　ルカ 4:26

第二欄
ア 創 24:17　マタ 10:42　ヨハ 4:7　ヘブ 11:37
イ 創 18:5
ウ 申 6:13　エレ 4:2
エ 創 18:6
オ マタ 15:33
カ 王II 4:2
キ 哀 4:9
ク イザ 41:10
ケ 箴 3:9　マタ 19:21　ペテI 1:7
コ 詩 34:10　箴 3:10　フィ 4:19
サ 代II 20:20　マタ 10:41　ルカ 4:25

からにならず，油の小さなつぼも乏しくならなかった。[ア]エホバがエリヤを通して語られた言葉のとおりであった。

17 そして，これらの事の後，その家の女主人であるこの女の息子が病気にかかったのである。その病気は大変重くなったので，その子の内には息が残っていなかった。[イ] 18 そこで彼女はエリヤに言った，「[まことの]神の人よ，あなたは私と何のかかわりがあるのでしょう。[ウ]あなたは私のとがを思い出させ，[エ]私の息子を死なせるために来られました」。 19 ところが，彼はその女に，「あなたの息子をわたしによこしなさい」と言った。それから彼はその子を彼女の懐から受け取り，彼がとどまっていた屋上の間[オ]にその子を抱えて上り，その子を自分の寝いすの上に寝かせた。[カ] 20 そして彼はエホバに呼びかけて，こう言いはじめた。「私の神エホバよ，[キ]あなたは，私がそのもとに外国人としてとどまっているやもめの上にさえも，彼女の息子を死なせて危害をもたらさなければならないのですか」。 21 それから，彼は三度，その子供の上に身を伸ばして，[ク]エホバに呼びかけて言った，「私の神エホバよ，どうか，この子供の魂[ケ]をこの子の内に帰らせてください」。 22 ついにエホバはエリヤの声を聴き入れられたので，[コ]その子供の魂はその子の内に帰り，その子は生き返った。[サ] 23 そこでエリヤはその子供を取って，屋上の間から家の中に連れて降り，その子を母親に渡した。それからエリヤは言った，「ご覧なさい，あなたの息子は生きています」。[ア] 24 そこですぐ，その女はエリヤに言った，「今こそ，私はあなたが神の人で，[イ]あなたの口にあるエホバの言葉は真実であることが本当に分かりました」。[ウ]

18

そして，長い間たって[後]，[エ]三年目にエホバご自身の言葉がエリヤに臨んで言ったのである，「行って，あなたの身をアハブに示せ。わたしは地の表に雨を与えるつもりだからである」。[オ] 2 そこで，エリヤはその身をアハブに示そうとして行った。そのころ，サマリアでは飢きんがひどかった。[カ]

3 その間に，アハブは家の者をつかさどっていたオバデヤ[キ]を呼び寄せた。(ところで，オバデヤは，エホバを大いに恐れる者であった。[ク] 4 ゆえに，イゼベル[ケ]がエホバの預言者を断ち滅ぼしたとき，[コ]オバデヤは百人の預言者を取って，五十人ずつ洞くつに隠し，彼らにパンと水を供給した。[サ]) 5 次いでアハブはオバデヤに言った，「国中を通って，すべての水の泉や，すべての奔流の谷に行け。多分，我々は青草[シ]を見つけて，馬とらばを生かしておき，[もはや]獣を断ち滅ぼさせずにすむかもしれない」。[ス] 6 そこで彼らは行き巡る地をふたりの間で分けた。アハブは独りで一つの道を通って行き，オバデヤも独りでもう一つの道を通って行った。[セ]

7 オバデヤが道を進んで行くと，何と，エリヤが彼に出会った。[ソ]彼はすぐそれと知って，顔を伏せてひれ伏して[タ]

第17章
ア 詩 37:19　箴 11:24　ルカ 18:27　コII 9:10
イ 創 2:7　王II 4:20　ヨブ 34:14　伝 9:11
ウ サII 16:10　サII 19:22　王II 3:13　マタ 8:29　マル 1:24　ヨハ 2:4
エ ヨブ 13:26
オ 王II 4:10　使徒 9:37
カ 王II 4:21　王II 4:32
キ 王I 18:36　詩 99:6　マタ 21:22
ク 王II 4:34　使徒 20:10
ケ 創 35:18　エレ 15:9
コ 詩 65:2　箴 15:8　使徒 9:40　ヘブ 11:19　ヤコ 5:16
サ 申 32:39　サI 2:6　王II 4:34　王II 13:21　ルカ 7:15　ルカ 8:55　ヨハ 5:28　ヨハ 11:44　使徒 9:41　使徒 20:10　ロマ 14:9

第二欄
ア ヘブ 11:35
イ ヨハ 3:2
ウ テサI 2:13　ヨハI 2:21

第18章
エ ルカ 4:25　ヤコ 5:17
オ 詩 65:9　詩 65:10　エレ 14:22　マタ 5:45
カ レビ 26:26　申 28:24　哀 4:9
キ 創 24:2　創 39:4
ク 箴 8:13　箴 14:26　マラ 3:16　使徒 10:2
ケ 王I 16:31
コ ネヘ 9:26　詩 105:15
サ 箴 19:17　マタ 10:42
シ 詩 104:14
ス エレ 14:5　ヨエ 1:18
セ エレ 14:3
ソ 王II 1:8

タ サI 25:23。

言った,「これは我が主エリヤ,あなたですか」。 **8** そこで彼は言った,「わたしです。行って,あなたの主に,『エリヤがここにいます』と言いなさい」。 **9** しかし彼は言った,「わたしがどんな罪を犯したというので,あなたはこの僕をアハブの手に渡して,わたしを殺そうとされるのですか。 **10** あなたの神エホバは生きておられます。我が主があなたを捜すために人をやらなかった国民や王国はひとつもありません。彼らが,『彼は[ここには]いない』と言うと,[我が主]はその王国や国民に,あなたが見つからないという誓いをさせました。 **11** それなのに今,あなたは,『行って,「エリヤがここにいます」と,あなたの主に言え』と言われます。 **12** それで,わたしがあなたから離れて行くと,必ずやエホバの霊があなたを,わたしの知らないところへ連れ去って行くに違いありません。わたしはアハブに教えるために行きますが,彼はあなたを見つけることができず,わたしを殺すに違いありません。この僕は若いころからエホバを恐れております。 **13** 我が主には,イゼベルがエホバの預言者たちを殺したとき,わたしのしたこと,すなわち,わたしがエホバの預言者のある者たち,百人を五十人ずつ洞くつに隠し,彼らにパンと水を供給し続けたことが,知らされていないのですか。 **14** それなのに今,あなたは,『行って,「エリヤがここにいます」と,あなたの主に言え』と言われます。そうすれば,彼はわたしを殺すに違いありません」。 **15** ところが,エリヤは言った,「わたしがまさしくその前に立っている万軍のエホバは生きておられます。わたしは今日,わたしの身を彼に示すでしょう」。

16 そこでオバデヤは去って行ってアハブに会い,彼に告げた。それで,アハブはエリヤに会おうとしてやって来た。

17 そして,アハブがエリヤを見るや,アハブは直ちに彼に言った,「これはお前か。イスラエルをのけ者にならせる者よ」。

18 これに対して彼は言った,「わたしはイスラエルをのけ者にならせてはいませんが,あなたとあなたの父の家がそうしたのです。あなた方はエホバのおきてを捨て,あなたはバアルに従って行ったからです。 **19** それで今,人をやって,カルメル山のわたしのところに全イスラエルを,またイゼベルの食卓で食べている,四百五十人のバアルの預言者と,四百人の聖木の預言者をも集めなさい」。 **20** そこで,アハブはイスラエルのすべての子らの中に人をやって,預言者たちをカルメル山に集めた。

21 それから,エリヤはすべての民に近づいて言った,「あなた方はいつまで,二つの異なった意見の間でふらついているのですか。もし,エホバが[まことの]神であれば,これに従って行きなさい。しかし,もしバアルがそうであれば,それに従って行きなさい」。けれども,民は一言も彼に答えなかった。

第18章
ア 王Ⅱ 8:12
イ ペテI 2:17
ウ 王I 17:18
エ 申 6:13; 王I 1:29
オ 王I 17:3; 王I 17:9
カ 王Ⅱ 2:16; エゼ 3:12; マタ 4:1; 使徒 8:39
キ 箴 16:14
ク 詩 18:21; 詩 71:17; 箴 8:13; 伝 7:18; 伝 12:1; イザ 50:10
ケ 王I 18:4
コ マタ 25:35

第二欄
ア 箴 22:3
イ サI 4:4; 詩 24:10
ウ 申 6:13; イザ 49:18
エ 使徒 24:13; ペテⅡ 2:10; ユダ 8
オ ヨシ 7:25
カ エゼ 3:8
キ 出 20:4; 王I 9:9; エレ 2:13
ク 王I 16:31
ケ ヨシ 19:26; 王Ⅱ 2:25; エレ 46:18; アモ 1:2
コ 王I 19:1
サ エゼ 13:3
シ 王I 16:33
ス 王I 22:6
セ 申 4:35; 王Ⅱ 17:41; イザ 42:8; エレ 2:11; ホセ 10:2; マタ 12:30; コI 10:21; コⅡ 6:14
ソ 出 20:5; ヨシ 24:15; サI 7:3; 詩 100:3

22 次いでエリヤは民に言った，「わたしが，ただわたしだけが，エホバの預言者として残っています[ア]。しかし，バアルの預言者は四百五十人です。 23 さて，彼らに二頭の若い雄牛をわたしたちのために与えさせ，自分たちで一頭の若い雄牛を選ばせ，それを切り裂いて，薪の上に載せなさい。しかしそれに火をつけてはなりません。そして，わたしももう一頭の若い雄牛を整えましょう。わたしもそれを薪の上に必ず置きますが，火をつけることはしません。 24 そして，あなた方は自分たちの神の名を呼ぶのです[イ]。わたしはエホバの名を呼びましょう。そのとき，火[ウ]によって答える[まことの]神こそ[まことの]神[エ]です」。これに対して，民はみな答えて，「それは良い事だ」と言った。

25 そこでエリヤはバアルの預言者たちに言った，「自分たちで一頭の若い雄牛を選び，最初にそれを整えなさい。あなた方は多数だからです。そして，あなた方の神の名を呼びなさい。ただし，それに火をつけてはなりません」。 26 それで彼らは与えられた若い雄牛を取った。それから彼らはそれを整えて，朝から真昼までバアルの名を呼び続けて言った，「ああ，バアルよ，答えてください！」 しかし，何の声もなく[オ]，答える者もなかった[カ]。そして，彼らは自分たちの造った祭壇の周りをよたよた回り続けた。 27 そして，真昼になると，エリヤは彼らをあざけって[キ]言いだしたのである，「声を限りに呼べ。彼は神なのだから[ク]。彼はきっとある事柄に関係しているのだ。それに，排せつ物[ア]があるので，屋外便所[イ]に行かなければならないのだ。あるいは，もしかすると，彼は眠っているので，目を覚ますべきなのかもしれない[ウ]！」 28 それで彼らは声を限りに呼ばわったり，彼らの習わしにしたがって短剣や小槍で身を傷つけたりして[エ]，ついにその身に血を流れ出させるようになった。 29 そして，真昼が過ぎ，穀物の捧げ物をささげる[ころ]まで預言者のように振る舞い続けた[オ]ものの，何の声もなく，答える者もなく，注意が払われることもなかった[カ]。

30 ついにエリヤは民全体に，「わたしに近寄りなさい」と言った。それで民は皆，彼に近寄った。それから，彼は壊れていたエホバの祭壇[キ]を直した。 31 そこでエリヤは，かつてエホバの言葉が臨んで，「あなたの名はイスラエルとなる[ク]」と言われたヤコブの子らの部族の数にしたがって，十二の石を取った[ケ]。 32 次いで彼はエホバの名によって[コ]その石で祭壇を築き[サ]，祭壇の周囲に，二セアの種をまけるほどの面積のみぞを作った。 33 その後，彼は薪[シ]を並べ，若い雄牛を切り裂き，それを薪の上に置いた。そこで彼は言った，「四つの大きなかめに水を満たし，それを焼燔の捧げ物と薪の上に注ぎなさい」。 34 それから彼は言った，「もう一度そうしなさい」。それで彼らはもう一度そうした。ところが，彼は言った，「それを三度しなさい」。それで彼らは三度そうした。 35 こうして，水

第18章
ア 王I 19:10
イ 裁 6:31
ウ 申 4:24
エ レビ 9:24　裁 6:21　代I 21:26　代II 7:1
オ 詩 115:7
カ 詩 115:5　詩 135:16　イザ 44:18　イザ 45:20　エレ 10:5　ダニ 5:23　ハバ 2:18　コI 8:4　コI 10:19　コI 12:2
キ エレ 10:15
ク イザ 41:23

第二欄
ア マタ 15:17
イ 裁 3:24　サI 24:3
ウ 詩 121:4　詩 135:17　イザ 40:28
エ レビ 19:28　申 14:1
オ サI 18:10　王I 22:10
カ イザ 44:20　ガラ 4:8
キ 王I 19:14
ク 創 32:28　創 33:20　創 35:10　王II 17:34　イザ 48:1
ケ 出 24:4　ヨシ 4:3
コ 創 13:18　申 12:27　王I 18:24
サ 出 20:25　申 27:6
シ 創 22:9　レビ 1:7

は祭壇の周囲に流れた。彼はみぞにも水を満たした。

36 こうして,穀物の捧げ物をささげるころ，預言者エリヤは近寄ってこう言いだしたのである。「アブラハム，イサクそしてイスラエルの神，エホバよ，あなたがイスラエルにおいて神であり，私があなたの僕であり，あなたのみ言葉によって私がこれらのすべての事を行なったということが,今日,知らされますように。 **37** 私に答えてください。エホバよ。私に答えてください。この民が，エホバなるあなたこそ[まことの]神であって，あなたが彼らの心を引き返させてくださったことを知るようにしてください」。

38 すると，エホバの火が降って来て，焼燔の捧げ物と薪と石と塵とを食らい尽くし，みぞの中にあった水もなめ尽くした。 **39** 民は皆これを見ると，直ちに顔を伏せてひれ伏し，「エホバこそ[まことの]神です！　エホバこそ[まことの]神です！」と言った。 **40** そこでエリヤは彼らに言った，「バアルの預言者たちを捕らえよ！　彼らをひとりも逃してはならない！」 人々はすぐに彼らを捕らえ，エリヤは彼らをキションの奔流の谷に連れて下り，そこで彼らを打ち殺した。

41 さて，エリヤはアハブに言った，「上って行って，飲み食いしなさい。大雨の騒然とした音がするからです」。 **42** そこで,アハブは飲み食いするために上って行った。一方エリヤは，カルメルの頂上に上って行き,地にかがみ込み，その顔をひざの間に入れるようになった。 **43** それから彼は従者に言った，「どうか,上って行ってもらいたい。海の方を見なさい」。それで,彼は上って行って，見て，それから，「全然何もありません」と言った。すると[エリヤ]は，「戻ってみなさい」と七度言った。 **44** そして，七度目に，ついに彼はこう言ったのである。「ご覧なさい，人のたなごころのような小さな雲が海から上って来ます」。そこで,[エリヤ]は言った，「上って行って，アハブに言いなさい，『[車に]つなぎなさい！　そして，大雨があなたを引き止めることがないよう，下って行きなさい！』」 **45** そして，そうしているうちに，天が雲と風で暗くなり，大変な大雨が起きたのである。そしてアハブは車に乗って，エズレルへ進んで行った。 **46** また，エホバの手がエリヤの上にあったので，彼は腰をからげて，エズレルまでずっとアハブの前を走って行った。

19 そこでアハブはエリヤがしたすべてのことと，彼が預言者をみな剣で殺したことに関するすべてのことをイゼベルに告げた。 **2** すると，イゼベルは使者をエリヤのところに遣わして言った，「もしわたしが明日の今ごろ,あなたの魂をあの人たちの各々の魂のようにしないなら，神々がそのようになさり，重ねてそのようになさるように！」 **3** それで彼は恐れた。それゆえ彼は立ち上がり，自分の魂のために行き，ユダに属するベエル・シェ

チ 出 2:15; サI 27:1; 箴 16:14; 箴 22:3; マタ 10:23; ツ ヨシ 15:28。

第18章
ア 出 29:41 詩 141:2 使徒 3:1
イ 創 26:24 代II 20:7
ウ 創 28:13 創 31:53 創 32:9 創 46:3
エ 代I 29:18 マタ 22:32
オ 出 20:2 詩 83:18 エゼ 36:23
カ 民 16:28 サII 7:21 ヨハ 11:42
キ 代II 14:11 詩 96:5 イザ 44:6 ダニ 4:37
ク エレ 31:18 エゼ 18:32 エゼ 33:11
ケ レビ 9:24 裁 6:21 代II 7:1
コ 王I 18:23
サ 王I 18:24
シ 代II 7:3 ヤコ 4:10
ス 裁 5:21 詩 83:9
セ 申 13:5 申 18:20
ソ 伝 9:7
タ 王I 17:1 ゼカ 10:1

第二欄
ア ヨシ 7:6 ヤコ 5:16
イ 詩 89:7 ヘブ 12:28 ヤコ 5:17
ウ ルカ 18:7
エ ルカ 12:54
オ ミカ 1:13
カ 詩 107:25 詩 147:18 ヤコ 5:18
キ サI 12:18 ヨブ 38:37 詩 68:9
ク ヨシ 19:18 王I 21:1
ケ イザ 8:11 エゼ 3:14
コ 出 12:11 王II 4:29 王II 9:1 ペテI 1:13
サ サI 8:11 ペテI 2:17

第19章
シ 王I 16:29 王I 21:25
ス 王I 18:40
セ 王I 16:31
ソ 王I 20:10
タ 使徒 23:13

バに来た。それから，彼は従者をそこに残した。 **4** そして彼は，荒野へ一日の道のりを入って行き，ついに あるえにしだの木のところに行き，その下に座った。そして彼は自分の魂が死ぬことを願って，こう言いだした。「これで十分です！　さあ，エホバよ，私の魂を取り去ってください。私は父祖たちに勝っていませんから」。

5 ついに彼は横たわり，えにしだの木の下で寝入った。ところが，見よ，今度はひとりのみ使いが彼に触るのであった。それから彼は，「起きて，食べなさい」と言った。 **6** 見ると，何と，彼の頭のところに，熱した石に載せた丸い菓子ひとつと，水の入った水差しがあった。そこで彼は食べたり飲んだりしはじめ，その後，再び横たわった。 **7** 後に，エホバのみ使いが二度目に戻って来て，彼に触って言った，「起きて，食べなさい。旅はあなたにとって大変だからです」。 **8** それで彼は起きて，食べ，そして飲み，その栄養物に力を得て四十日四十夜，［まことの］神の山ホレブまで進んで行った。

9 そこで彼はついにある洞くつに入って，そこでその夜を過ごそうとした。すると，見よ，彼のためにエホバの言葉があって，こう言った。「エリヤよ，何の用でここへ来たのか」。 **10** これに対して彼は言った，「私は万軍の神，エホバのために徹底的にねたんできました。イスラエルの子らはあなたの契約を捨て，あなたの祭壇を壊し，あなたの預言者たちを剣で殺したため，ただ私だけが残ったからです。彼らは私の魂を取ろうとして捜しはじめています」。 **11** ところが，それは言った，「外に出て，山の上でエホバの前に立ちなさい」。すると，見よ，エホバが通り過ぎておられ，エホバの前で，大きな強い風が山々を引き裂き，大岩を砕いていた。（エホバは風の中にはおられなかった。）そして，風の後に震動があった。（エホバは震動の中にもおられなかった。） **12** そして，震動の後に火があった。（エホバは火の中にもおられなかった。）それから，火の後に，穏やかな低い声があった。 **13** そして，エリヤはそれを聞くや，直ちに職服で顔を包み，外に出て，洞くつの入口に立ったのである。すると，見よ，彼のための声があって，こう言った，「エリヤよ，何の用でここへ来たのか」。 **14** これに対して彼は言った，「私は万軍の神，エホバのために徹底的にねたんできました。イスラエルの子らはあなたの契約を捨て，あなたの祭壇を壊し，あなたの預言者たちを剣で殺したため，ただ私だけが残ったからです。彼らは私の魂を取ろうとして捜しはじめています」。

15 そこでエホバは彼に言われた，「さあ，ダマスカスの荒野へ帰って行きなさい。あなたは入って行き，ハザエルに油をそそいでシリアの王としなければならない。 **16** また，ニムシの孫エヒウに油をそそいでイスラエルの王とし，アベル・メホラの出身のシャファトの子エリシャに油をそそいで，

第19章

ア 創 21:31
イ ヨナ 4:6
ウ 民 11:15
　ヨブ 3:21
　ヨナ 4:3
エ ヨブ 30:4
オ 詩 34:7
カ ダニ 10:10
　使徒 12:7
キ 王I 17:12
　イザ 33:16
ク ヘブ 1:14
ケ 詩 103:13
コ 出 24:18
　申 9:9
　ルカ 4:2
サ 出 3:1
　出 19:18
　マラ 4:4
シ 出 33:22
　ヘブ 11:38
ス 創 16:8
　詩 139:7
セ 出 20:5
　民 25:11
　王II 10:16
　詩 69:9
　詩 119:139
　コII 11:2
ソ 申 29:25
　裁 2:20
　王I 8:9
　王II 17:15
　ヘブ 8:9
タ ロマ 11:3
チ 王I 18:4

第二欄

ア 王I 18:22
　箴 24:10
　ロマ 11:3
イ 王I 19:2
ウ 出 34:2
エ 出 33:22
　ハバ 3:3
オ ヨブ 38:1
　詩 50:3
　イザ 29:6
カ サI 14:15
　ヨブ 9:6
　詩 68:8
　ナホ 1:5
キ 申 4:11
ク 出 34:6
　申 4:33
ケ 出 3:6
コ 王I 19:9
サ 申 31:20
　詩 78:37
　イザ 1:4
　エレ 22:9
　ロマ 11:3
シ 王I 19:10
ス 王II 8:7
セ 王II 8:8
　王II 8:12
　アモ 1:4
ソ サI 2:7
タ 王II 9:14
チ 王II 9:2
　王II 9:30
ツ 裁 7:22
　王I 4:12
テ 王II 2:9
　ルカ 4:27

あなたに代わる預言者[ア]とすべきである。 **17** そして必ずや,ハザエルの剣[イ]を逃れる者をエヒウが殺し[ウ],エヒウの剣を逃れる者をエリシャが殺すのである[エ]。 **18** ところで,わたしはイスラエルの中に七千人を残しておいた[オ]。すべてそのひざがバアルにかがまなかった者[カ],皆その口がそれに口づけしなかった者である[キ]」。

19 そこで,彼はそこから行って,シャファトの子エリシャを見つけた。そのとき,彼は十二対[の牛]を先に立て,自分はその十二[対]目と共にすき返していた[ク]。それで,エリヤは彼のところへ渡って行き,自分の職服[ケ]を彼の上に投げかけた。 **20** すると,彼は雄牛を放置し,エリヤの後を追って行って,こう言った。「どうか,わたしの父と母に口づけさせてください[コ]。それから,わたしはあなたに従ってまいりましょう」。そこで[エリヤ]は言った,「行って来なさい。わたしがあなたに何をしたというのですか」。 **21** それで,[エリシャ]は彼に従うのをやめて帰り,一対の雄牛を取り,それを犠牲としてささげ[サ],雄牛の用具[シ]でその肉を煮て,それを民に与えたので,彼らはそれを食べた。その後,彼は立って,エリヤに従って行き,彼に仕えはじめた[ス]。

20 一方シリアの王ベン・ハダドは[セ],その全軍勢を集めた。また,彼と共に三十二人の王たち[ソ]と,馬[タ]と兵車[チ]とがあった。そこで彼は上って行ってサマリア[ツ]を包囲し[テ],これと戦った。 **2** それから彼はその都市にいるイスラエルの王アハブのもとに使者たちを遣わした[ア]。次いで彼はこう言わせた。「ベン・ハダドはこのように言われた。 **3**『あなたの銀と金はわたしのものであり,あなたの妻たちや子ら,その最も麗しい者もわたしのものである[イ]』」。 **4** これに対してイスラエルの王は答えて言った,「王なる我が主よ,お言葉の通り,わたしは,わたしに属するすべてのものと共にあなたのものです[ウ]」。

5 後に,使者たちは戻って来て言った,「ベン・ハダドはこのように言われた。『わたしはあなたに人をやって言った,「あなたの銀と金,およびあなたの妻たちと子らを,あなたはわたしに与えることになる。 **6** だが,わたしは明日の今ごろ,僕たちをあなたのところに遣わすであろう。彼らは必ずあなたの家と,あなたの僕たちの家とを注意深く探る。そして必ず,あなたの目に望ましいもの[エ]をみな,彼らは手に入れるのである。彼らは必ずそれを奪い去る」』」。

7 そこで,イスラエルの王はこの地のすべての年長者たちを呼んで[オ]言った,「どうか,注意して,この人が災いを求めているのを見てもらいたい[カ]。彼は人をよこして,わたしの妻たちや子ら,およびわたしの銀や金を求めたが,わたしはそれを彼から差し控えなかった」。 **8** すると,年長者たちや民はみな彼に言った,「従ってはなりません。承諾すべきではありません」。 **9** それで彼はベン・ハダドの使者たちに言った,「王なる我が主に言ってもらいた

第19章
ア 王Ⅱ 2:15
イ 王Ⅱ 8:12; 王Ⅱ 9:14; 王Ⅱ 10:32; 王Ⅱ 13:3
ウ 王Ⅱ 9:24; 王Ⅱ 10:6; 王Ⅱ 10:25
エ 王Ⅱ 2:24
オ イザ 1:9; ロマ 11:4; ロマ 11:5; テモⅡ 2:19
カ 出 20:5
キ ホセ 13:2
ク 出 3:1; 裁 6:11; サⅡ 7:8
ケ 王Ⅱ 2:8
コ 創 31:28
サ レビ 19:5
シ サⅡ 24:22
ス 出 24:13; 王Ⅱ 2:3; 王Ⅱ 3:11

第20章
セ 王Ⅱ 6:24; 王Ⅱ 8:7
ソ イザ 10:8; エゼ 26:7
タ 箴 21:31
チ 申 20:1
ツ 王Ⅱ 6:24; 王Ⅱ 17:5
テ レビ 26:25; 申 28:52

第二欄
ア 王Ⅱ 19:9; 王Ⅱ 19:23; イザ 37:9
イ 出 15:9; ヨブ 40:12; イザ 10:13
ウ レビ 26:28; 申 28:48
エ 裁 5:30; エズ 8:27
オ 箴 11:14
カ 箴 11:27

い，『あなたが初めにこの僕に言ってよこされたことはみな致しますが，この度の事は行なえません』」。そこで，使者たちは去って行って，伝言を持ち帰った。

10 さて，ベン・ハダドは彼のところに人をやって言った，「もし，サマリアの塵がわたしに従うすべての民の手を一杯にするに足りるなら(ア)，神々がわたしにそのようになさり(イ)，重ねてそのようになさるように(ウ)！」 **11** すると，イスラエルの王は答えて言った，「あなた方は[彼に]こう話しなさい。『[武具を]着ける者(エ)は，解く者のように自分のことを誇ってはならない(オ)』」。 **12** そして，彼はこの言葉を聞くや，彼と王たちは仮小屋で飲んでいたが(カ)，直ちにその僕たちに，「配置に就け！」と言った。それで，彼らはこの都市を攻める配置に就きはじめた。

13 ときに，見よ，ある預言者がイスラエルの王アハブ(キ)に近寄って言った，「エホバはこのように言われた(ク)。『あなたはこの大群衆をみな見たか。わたしは今日，これをあなたの手に渡す。あなたは，わたしがエホバであることを確かに知るであろう(ケ)』」。 **14** そこでアハブは，「それはだれによってでしょうか」と言うと，彼は言った，「エホバはこのように言われた。『管轄地域の君たちの若い部下たちによってである』」。最後に，[アハブ]が，「だれが戦闘を開始するのでしょうか」と言うと，彼は，「あなただ！」と言った。

15 それから[アハブ]は管轄地域の君たちの若い部下の数を調べてみると，それは二百三十二人(ア)であった。その後，民全部，すなわちイスラエルの子ら全部の数を調べてみると，七千人であった。 **16** そして，彼らは真昼ごろ出て行きはじめたが，ベン・ハダドは，自分も，王たち，すなわち彼を助けていた三十二人の王たちも一緒に，仮小屋で飲んで酔っていた(イ)。 **17** 管轄地域の君たちの若い部下たちがまず(ウ)最初に出て行くと，ベン・ハダドは直ちに人を遣わした。それらの者は来て，彼に告げて言った，「サマリアから人々が出てまいりました」。 **18** そこで彼は言った，「和平のために出て来たのであっても，お前たちは彼らを生け捕りにしなければならない。また，戦いのために出て来たのであっても，生きたままで彼らを捕らえなければならない(エ)」。 **19** そして，それらはその都市から出て来た者たち，すなわち管轄地域の君たちの若い部下たちと，その後ろにいた軍勢であった。 **20** そして彼らは各々その相手を討ち倒した。それでシリア人(オ)は逃げ去り(カ)，イスラエルは彼らを追跡して行ったが，ついにシリアの王ベン・ハダドは馬に乗って，騎手たちと一緒に逃げた。 **21** しかし，イスラエルの王は出て行って，馬と兵車を討ち倒し(キ)，またシリア人を討ち倒して大いに殺した。

22 後に，例の預言者(ク)がイスラエルの王に近寄って言った，「さあ，自らを強くし(ケ)，注意して，自分の行なおうとしていることをわきまえなさい(コ)。年が

第20章
ア 箴 16:18 イザ 37:24
イ 王I 19:2 エレ 5:7
ウ 使徒 23:12
エ サI 2:3 サI 25:13 詩 45:3
オ 箴 27:1 伝 7:8 伝 8:7
カ 箴 31:4
キ 王I 16:29
ク イザ 55:11
ケ 出 14:18 詩 37:20

第二欄
ア サI 14:6 代II 14:11
イ 箴 31:4 伝 10:17 ホセ 4:11
ウ 王I 20:14
エ 箴 16:18 箴 18:12 ルカ 14:11
オ 創 25:20 申 26:5 サII 8:6 王II 5:2 イザ 9:12
カ レビ 26:8 申 28:7 詩 33:16 詩 46:6
キ ヨシ 11:6
ク 王I 20:13 アモ 3:7
ケ 代II 25:8 詩 25:8 詩 27:14
コ 箴 20:18

改まるころ，シリアの王があなたを攻めに上って来るからです」[ア]。

23 一方シリアの王の僕たちは，[王]に言った，「彼らの神は山の神です[イ]。ですから，彼らは我々よりも強かったのです。それで逆に，我々に平地で彼らと戦わせ，我々が彼らよりも強くないかどうかを[見させて]ください。24 それで，このような事を行なってください。王たちを[ウ]各々その立場から退け，彼らの代わりに総督を置いてください[エ]。25 あなたは，ご自分のために，あなたの側から倒れた軍勢に等しい軍勢を，馬には馬，兵車には兵車についても数えなくてはなりません。そして，我々に平地で彼らと戦わせ，我々が彼らよりも強くないかどうかを[見させて]ください[オ]」。そこで彼はその声に聴き従って，そのようにした。

26 そして，年が改まるころ，ベン・ハダドはシリア人[カ]を召集し，イスラエルに対する戦いのためにアフェク[キ]に上って来たのである。27 一方イスラエルの子らも召集され，食糧を供給され[ク]，彼らに立ち向かうために出て行きはじめた。イスラエルの子らはやぎのごく小さな二つの群れのように彼らの前に陣取ったが，シリア人の方は地を満たしていた[ケ]。28 すると，[まことの][コ]神の人が近寄って，イスラエルの王に言った。しかも，こう言った，「エホバはこのように言われた。『シリア人が，「エホバは山の神であって，低地平原の神ではない」と言っているので，わたしはこの大群衆を皆あなたの手に必ず渡す[ア]。あなた方は確かに，わたしがエホバであることを知るであろう[イ]』」。

29 そして彼らは，互いに向かい合って，七日間陣営を敷いていた[ウ]。そして，七日目に，戦闘が始まり，イスラエルの子らはシリア人を，すなわち一日のうちに徒歩の者十万人を討ち倒したのである。30 そして，残った者たちはアフェク[エ]へ，すなわち都市へ逃げて行ったが，その城壁が，二万七千人の残った者たちの上に倒れ落ちた[オ]。一方ベン・ハダドは逃げて[カ]，ついに都市に入り，一番奥の間[キ]に入った。

31 それで，その僕たちは彼に言った，「さあ，お願いです。イスラエルの家の王たちは愛ある親切[ク]の王である，と聞いています。どうか，わたしたちの腰に粗布[ケ]をまとい[コ]，首に綱を掛けて，イスラエルの王のもとに出て行かせてください。多分，彼はあなたの魂を生かしておかれるでしょう[サ]」。32 そこで彼らは粗布を腰にまとい，綱を首に掛けて，イスラエルの王のところに来て言った，「あなたの僕ベン・ハダドは，『どうか，わたしの魂を生かしてください』と申しております」。これに対して[王]は言った，「彼はまだ生きているのか。彼はわたしの兄弟だ」。33 それで，この人々[シ]は，それを兆しとみなし，すぐにそれを彼の自発的な決定と解して，「ベン・ハダドはあなたの兄弟です」と言った。すると，彼は，「行って，彼を連れて来なさい」と言った。そこで，ベン・ハダドは王のとこ

第20章
ア サII 11:1, 代I 20:1, 代II 36:10
イ 詩 47:7, 詩 83:18, 詩 97:9, 詩 115:2, ロマ 1:21, コI 8:4
ウ 王I 20:1, 王I 20:16
エ 箴 21:30
オ 詩 10:3
カ 王I 20:20
キ サI 29:1, 王II 13:17
ク ヨシ 1:11
ケ 裁 6:5, サI 13:5, 代II 32:7, ヘブ 11:34
コ 詩 18:30

第二欄
ア 申 32:27, 詩 58:10, エゼ 20:9, エゼ 36:22
イ 出 6:7, 出 7:5, 出 8:10, エゼ 6:14, エゼ 39:7
ウ ヨシ 6:15
エ 王I 20:26
オ イザ 24:18, エレ 48:44, アモ 2:14, アモ 9:3
カ 王I 20:20
キ 王I 22:25
ク 箴 20:28, イザ 16:5
ケ ヨナ 3:8
コ 創 37:34, 王I 21:27, エス 4:1, イザ 22:12, 啓 11:3
サ ヨナ 3:9
シ 箴 25:13

ろに出て来た。[王]は直ちに彼を兵車に乗せた。[ア]

34 さて，[ベン・ハダド]は彼に言った，「わたしの父があなたの父上から奪った諸都市[イ]をお返し致します。あなたは，わたしの父がサマリアで指定したのと同様に，ダマスカスでご自分のために街路を指定することもできます」。

「では，わたしは，契約を結んで[ウ]あなたを去らせることにしよう」。

こうして，[アハブ]は契約を結んで，彼を去らせた。

35 ときに，預言者の子ら[エ]のある人がエホバの言葉[オ]によって自分の友に，「どうか，わたしを打ってくれ」と言った。しかし，その人は彼を打つことを拒んだ。 **36** それゆえ，彼はその人に言った，「あなたはエホバの声に聴き従わなかったので，ご覧なさい，あなたはわたしのもとから去って行き，ライオンが必ずあなたを打ち倒すでしょう」。その後，その人は彼のそばから去って行き，ライオン[カ]がその人を見つけて打ち倒した。[キ]

37 次いで彼はもうひとりの人を見つけて言った，「どうか，わたしを打ってくれ」。それで，その人は彼を打ち，打って傷つけた。

38 それから，その預言者は行って，道端で王を待って立ち止まり，目の上に包帯をして，変装していた。[ク] **39** そして，王が通り過ぎようとしたとき，彼は王に叫んで言ったのである，[ケ]「この僕が戦いの最も激しいところに出て行きますと，ご覧ください，ひとりの人が[戦]列を離れて，ある人を私のところに連れて来て，こう言いました。『この者を見張れ。もしもこの者がいなくなりでもしたら，お前の魂[ア]が彼の魂の代わりとなるか，[イ]または銀一タラントをお前は量り分けることになる』。[ウ] **40** そして，この僕があちこちで活動しているうちに，何と，その者はいなくなってしまったのです」。そこでイスラエルの王は彼に言った，「お前の裁きはそのようなものだ。お前が決めたのだ」。[エ] **41** すると彼は急いで目の上から包帯を取り除いたので，イスラエルの王は彼に，すなわち彼が預言者のひとり[オ]であることに気づいた。 **42** そこで彼は[王]に言った，「エホバはこのように言われた。『あなたは，滅びのためにわたしにささげられた人を自分の手から放して行かせたので，[カ]あなたの魂は彼の魂の代わりとなり，[キ]あなたの民は彼の民の代わりとならなければならない』」。[ク] **43** そこで，イスラエルの王は不機嫌になり，がっかりして，[ケ]自分の家に向かって去って行き，サマリアに着いた。[コ]

21

そして，これらの事があって後のこと，エズレル人ナボテに属するぶどう園があった。それはエズレル[サ]に，サマリアの王アハブの宮殿のそばにあった。 **2** それで，アハブはナボテに話して言った，「あなたのぶどう園[シ]をどうか譲ってもらいたい。[ス]それはわたしの家のすぐそばにあるので，わたしの菜園[セ]にしたいのだ。[ソ]その代わりに，それよりももっと良いぶどう園を

第20章
ア 王II 10:15
イ 王I 15:20; 代II 16:4
ウ 出 23:32
エ 王II 2:3; アモ 7:14
オ 王I 17:14
カ 王I 13:24
キ 箴 16:25
ク サII 14:2
ケ サII 12:1; サII 14:4

第二欄
ア 創 2:7; レビ 17:11
イ 王II 10:24; 使徒 12:19; 使徒 16:27
ウ 出 21:30; 箴 13:8
エ ヨブ 34:4; ルカ 19:22; ガラ 6:7
オ 王I 20:35
カ レビ 27:29; ヨシ 6:18; サI 15:9; 代I 2:7; エレ 48:10
キ 王I 22:31; 王I 22:35; 代II 18:33
ク 王II 6:24; 王II 8:12; 代II 18:16
ケ 王I 21:4; 詩 2:10
コ 王I 16:29

第21章
サ ヨシ 19:18; 王I 18:45; ホセ 2:22
シ サI 8:14
ス 出 20:17; 申 5:21; ハバ 2:9; ルカ 12:15; ロマ 7:7; ヤコ 1:14; ペテII 2:14
セ 申 11:10
ソ 伝 2:5

あなたに上げよう。[あるいは]もしあなたの目に良いなら[ア]，その代価として金をあなたに上げよう」。 **3** ところが，ナボテはアハブに言った，「私の父祖たちの世襲所有地をあなたに譲るなど[イ]，エホバの見地からして[ウ]，私には考えられないこと[エ]です」。 **4** それゆえ，アハブは，エズレル人ナボテが，「私は父祖たちの世襲所有地をあなたに譲れません」と言って語った言葉のことで不機嫌になり，がっかりして，自分の家に入った。それから彼は寝いすに横たわり，顔を背けて[オ]，パンを食べなかった。

5 ついに，彼の妻イゼベル[カ]は彼のところに入って来て，こう話しかけた，「あなたの霊が悲しみ[キ]，あなたがパンを召し上がろうとなさらないのはどういう訳ですか」。 **6** そこで彼は彼女に話した，「わたしはエズレル人ナボテに話して，『どうか，あなたのぶどう園を金で譲ってもらいたい。それとも，あなたが望むなら，その代わりに，別のぶどう園をあなたに上げよう』と言った。しかし彼は，『わたしはぶどう園をあなたに譲れません[ク]』と言ったのだ」。 **7** すると，妻イゼベルは彼に言った，「今，イスラエルの上に王権を行使しておられるのはあなたですか[ケ]。起きて，パンを召し上がり，あなたの心を楽しませてください。私がエズレル人ナボテのぶどう園をあなたに差し上げます[コ]」。 **8** そこで彼女はアハブの名で手紙を書き[サ]，それに彼の印で印を押し[シ]，ナボテと共にその都市に住んでいる年長者たち[ス]と高貴な人々にその手紙を送った。 **9** ところが，彼女はその手紙にこう書いて言った[ア]。「断食をふれ告げ，ナボテを民の先頭に座らせなさい。 **10** そして，二人の者[イ]，すなわちどうしようもない[ウ]者たちを彼の前に座らせ，彼らに，『お前は神と王をのろった[エ]！』と言わせて彼に対して証しをさせなさい[オ]。そして彼を引き出し，石打ちにして殺しなさい[カ]」。

11 そこで，彼の都市の人々，すなわちその都市に住んでいる年長者たちや高貴な人々は，イゼベルが彼らに人をやって伝えた通りに，すなわち彼女が彼らに送った手紙に記されている通りに行なった[キ]。 **12** 彼らは断食[ク]をふれ告げ，ナボテを民の先頭に座らせた。 **13** すると，二人の者，すなわちどうしようもない者たちが入って来て，彼の前に座った。どうしようもない者たちは民の前で，彼，すなわちナボテに対して証しをしはじめて，「ナボテは神と王をのろった[ケ]！」と言った。その後，人々は彼を都市の外れに引き出し，石で彼を石打ちにしたので，彼は死んだ[コ]。 **14** そこで彼らはイゼベルに，「ナボテは石打ちにされたので，彼は死んだ[サ]」と言ってよこした。

15 そして，イゼベルはナボテが石打ちにされて死んだことを聞くと，イゼベルは直ちにアハブにこう言ったのである。「起きて，エズレル人ナボテがあなたに金で譲ることを拒んだ，そのぶどう園を手に入れなさい[シ]。ナボテはもう生きていません。死んだのです」。 **16** こうして，アハブはナボテが死んだ

第21章
ア 創 16:6
イ レビ 25:23；民 36:7；エゼ 46:18
ウ ヨシ 22:5；サI 24:6；サI 26:11
エ レビ 25:18；詩 97:10；アモ 5:15
オ 箴 15:13；箴 18:14
カ 王I 16:31；王I 18:4；王I 19:2；王I 21:25；王II 9:34
キ ネヘ 2:2
ク 王I 21:3
ケ サI 8:14
コ ミカ 2:1；ミカ 7:3
サ サII 11:14
シ ネヘ 9:38；エス 8:8
ス 民 11:16；申 16:18

第二欄
ア 箴 6:18
イ 申 17:6
ウ サI 2:12；サII 20:1；箴 17:23
エ 出 22:28；レビ 24:16；マタ 26:65；使徒 23:5
オ 出 20:16；申 5:20；箴 6:19；箴 24:28；イザ 32:7；使徒 6:13
カ レビ 24:16；ヨハ 10:33；使徒 7:58
キ 出 23:1；レビ 19:15
ク イザ 58:4
ケ 王I 21:10；伝 3:16；アモ 5:12；ハバ 1:4
コ 王II 9:26；伝 4:1
サ 伝 5:8；伝 8:14；ハバ 1:13
シ 王I 21:7；箴 4:17；エレ 22:17

ことを聞くと，アハブはすぐ立って，エズレル人ナボテのぶどう園を手に入れようと，そこへ下って行ったのである[ア]。

17 ときに，エホバの言葉[イ]がティシュベ人エリヤ[ウ]に臨んで言った，18「立って，サマリアにいるイスラエルの王アハブに会いに下って行け[エ]。さあ，彼はナボテのぶどう園を手に入れようと，下って行って，そこにいる。19 それで，あなたは彼に話してこう言わなければならない。『エホバはこのように言われた。「あなたは殺人をし[オ]，そのうえ手に入れた[カ]のか」』。また，あなたは彼に話して言わなければならない，『エホバはこのように言われた。「犬がナボテの血をなめ尽くしたその場所[キ]で，犬があなたの血を，あなたの[血]をもなめ尽くすであろう[ク]」』」。

20 そこでアハブはエリヤに，「我が敵よ[ケ]，あなたはわたしを見つけたのか」と言うと，彼は言った，「わたしはあなたを見つけた。『あなたがエホバの目に悪いことを行なうよう，身を売った[コ]ので，21 今やわたしはあなたに災いをもたらす[サ]。わたしは必ずあなたの後を完全に一掃し[シ]，だれでも壁に向かって放尿する者，イスラエルの中の無力で無用な者をアハブから断ち滅ぼす[ス]。22 そして，わたしはあなたの家をネバトの子ヤラベアム[セ]の家のように，またアヒヤの子バアシャ[ソ]の家のようにする。それは，あなたが怒らせ，そしてイスラエルに罪を犯させたその怒りのためである[タ]』。23 そしてまた，イゼベルについても，エホバは話して言われた，『犬がエズレルの小地所でイゼベルを食らい尽くすであろう[ア]。24 アハブの者で，都市で死ぬ者は犬がこれを食らい尽くし，野で死ぬ者は天の鳥がこれを食らい尽くすであろう[イ]。25 例外なく，だれひとりとして，身を売ってエホバの目に悪いことを行なったアハブのような者はいなかった[ウ]。その妻イゼベル[エ]が彼を唆した[オ]のである。26 そして，彼は糞像に従って行き[カ]，エホバがイスラエルの子らの前から追い払われたアモリ人が行なったすべてのことと同じように，甚だしい忌むべきことを行なった[キ]』」。

27 そして，アハブはこれらの言葉を聞くや，自分の衣を引き裂き，粗布[ク]を身にまとったのである。彼は断食を続け，粗布を着て横たわり，しょう然と歩いていた[ケ]。28 ときに，エホバの言葉がティシュベ人エリヤに臨んで言った，29「あなたはアハブがわたしのゆえにへりくだったのを見たか[コ]。彼がわたしのためにへりくだったので，わたしは彼の時代には災いをもたらさない[サ]。彼の子の時代に，その家に災いをもたらすであろう[シ]」。

22 そして，シリアとイスラエルとの間には戦争がないまま，三年間彼らは暮らしていた。2 そして，三年目に，ユダの王エホシャファト[ス]はイスラエルの王のところに下って行ったのである。3 そこで，イスラエルの王はその僕たちに言った，「あなた方は，ラモト・ギレアデ[セ]が我々に属していることを本当に知っているのか。だが，

第21章

ア 詩 50:18　ハバ 2:12　ロマ 1:32　ペテII 2:15
イ 詩 9:12　イザ 26:21
ウ 王I 17:1
エ 王I 16:29
オ 創 4:10
カ ハバ 2:9
キ 出 21:23　詩 7:15
ク 王I 22:38　王II 9:25　マタ 7:2
ケ 王I 18:17　アモ 5:10　ガラ 4:16
コ 王I 16:30
サ 王II 9:7
シ 出 20:5　王II 9:8　王II 10:7
ス 王II 10:17　王II 10:30
セ 王I 15:29
ソ 王I 16:3　王I 16:11
タ 王I 16:26

第二欄

ア 王II 9:10　王II 9:35　詩 7:16
イ 王I 14:11　王I 16:4　エレ 15:3　啓 19:18
ウ 王I 16:30
エ 王I 16:31
オ 申 13:6　箴 16:16　代II 22:3　啓 2:20
カ サI 12:21　詩 96:5　エレ 10:14　コI 8:4
キ 出 23:28　申 9:5　代II 33:2
ク 王I 20:31　コII 7:10
ケ 箴 15:13
コ 詩 78:34
サ 詩 86:15　ミカ 7:18
シ 出 20:5　王II 9:25　王II 10:7　王II 10:11

第22章

ス 王I 15:24　代II 18:3
セ 申 4:43　ヨシ 20:8　王I 4:13

我々はシリアの王の手からそれを奪うのをためらっているのだ」。 **4** 次いで彼はエホシャファトに言った，「あなたはラモト・ギレアデにおける戦い[ア]のためにわたしと共に行ってくれますか」。そこでエホシャファトはイスラエルの王に言った，「わたしはあなたと同様です。わたしの民はあなたの民と同様です[イ]。わたしの馬はあなたの馬と同様です」。

5 しかし，エホシャファトはイスラエルの王にさらに言った，「どうか，まず最初に，エホバの言葉を伺って[ウ]みてください」。 **6** それで，イスラエルの王は預言者たち，約四百人を集めて[エ]，彼らに言った，「わたしはラモト・ギレアデに向かって戦いに行こうか。それとも，差し控えようか」。すると，彼らは言いだした，「上って行きなさい[オ]。そうすれば，エホバは[これを]王の手に渡されるでしょう」。

7 しかし，エホシャファトは言った，「ここにはエホバの預言者がほかにいないのですか。いたら，その人を通して伺ってみましょう[カ]」。 **8** そこでイスラエルの王はエホシャファトに言った，「ほかにもう一人，その人を通してエホバに伺うべき人がいますが[キ]，わたしは確かに彼を憎んでいます[ク]。彼はわたしについて良いことは預言せず，ただ悪いことばかり[預言する]からです[ケ]。— イムラの子ミカヤです」。ところが，エホシャファトは言った，「王はそのようなことは言わないでください[コ]」。

9 そこで，イスラエルの王はある廷臣[ア]を呼び寄せて言った，「どうか，イムラの子ミカヤを急いで連れて来てもらいたい[イ]」。 **10** さて，イスラエルの王とユダの王エホシャファトは，衣を着て，サマリアの門の入口の脱穀場で[ウ]，各々その王座に座していた。預言者たちは皆，ふたりの前で預言者のように振る舞っていた[エ]。 **11** そこで，ケナアナの子ゼデキヤは自分のために鉄の角を造って言った，「エホバはこのように言われました[オ]。『これらのもので，あなたはシリア人を突いて，ついには彼らを滅ぼし尽くすであろう[カ]』」。 **12** そして，ほかの預言者たちも皆，これと同じように預言しながら言った，「ラモト・ギレアデに上って行き，成功を収めなさい。エホバは必ず王の手に[これを]渡されます[キ]」。

13 ときに，ミカヤを呼びに行った使者は彼に話して言った，「いいですか，お願いです！ 預言者たちの言葉は異口同音に王にとって良いものです。あなたの言葉も，どうか，彼らの一人の言葉のようになり，あなたも良いことを話しますように[ク]」。 **14** しかしミカヤは言った，「エホバは生きておられます[ケ]。エホバがわたしに言われること，それをわたしは話します[コ]」。 **15** そこで彼が王のところに入ると，王は彼に言った，「ミカヤよ，我々はラモト・ギレアデに戦いに行こうか。それとも，差し控えようか」。彼は直ちに[王]に言った，「上って行って，成功を収めなさい。エホバは必ず王の手にこれを渡さ

第22章

ア 代Ⅱ 18:2
イ 王Ⅱ 3:7 代Ⅱ 18:3 箴 13:20 コⅡ 6:14
ウ 民 27:21 箴 3:6
エ 王Ⅰ 18:19 マタ 15:14
オ 代Ⅱ 18:5 エレ 5:31 エレ 23:30
カ 王Ⅱ 3:11 代Ⅱ 18:6
キ 王Ⅰ 18:4
ク 王Ⅰ 21:20 代Ⅱ 36:16 詩 34:21 箴 9:8
ケ 代Ⅱ 18:7 イザ 30:10 エレ 38:4
コ 箴 5:12 箴 5:13 テト 1:13

第二欄

ア サⅠ 8:16 王Ⅱ 9:32
イ 代Ⅱ 18:8
ウ エス 6:8 マタ 11:8 使徒 12:21
エ 代Ⅱ 18:9 エゼ 13:2
オ 申 18:20 エレ 23:16 エレ 23:17 エゼ 13:6
カ 代Ⅱ 18:10
キ 代Ⅱ 18:11
ク 代Ⅱ 18:12
ケ 申 6:13 エレ 12:16
コ 民 22:35 代Ⅱ 18:13 エレ 1:7 エレ 23:28 エゼ 2:4 ペテⅡ 1:21

れます[ア]」。 **16** すると王は彼に言った，「わたしが何度あなたに誓いを立てさせたら，あなたはエホバの名によってただ真実しか話さないようになるのか[イ]」。 **17** それで彼は言った，「わたしは確かに，イスラエル人が皆，山々に，羊飼いのいない羊のように散[ウ]らされている[エ]のを見ました。そしてエホバはさらに言われました，『これらの者には主人がいない。彼らを各々安らかに自分の家に戻らせよ[オ]』」。

18 そこで，イスラエルの王はエホシャファトに言った，「『彼はわたしについて良いことではなく，悪いことばかり預言する』と，わたしはあなたに言いませんでしたか[カ]」。

19 すると，[ミカヤ]はさらに言った，「それゆえに，エホバの言葉を聞きなさい[キ]。わたしは確かに，エホバがみ座に座しておられ[ク]，天の全軍がその傍らに，その右左に立っている[ケ]のを見ました。 **20** それからエホバは言われました，『だれがアハブをだまして，上って行かせ，ラモト・ギレアデで倒れさせるのか』。すると，こちらの者はこのように言いだし，そちらの者はそのように言っていました[コ]。 **21** ついに，ひとりの霊[サ]が出て来て，エホバの前に立ち，『私が彼をだましましょう』と言いました。そこでエホバは彼に，『どういうふうにしてするのか』と言われました[シ]。 **22** これに対して彼は言いました，『私が出て行き，必ず彼のすべての預言者の口で欺きの霊となりましょう[ス]』。そこで，『あなたは彼をだまし，その上，勝ちを得る者となるであろう[ア]。出て行って，そのようにせよ』と言われました[イ]。 **23** それで，今ここに，エホバはあなたのこれらすべての預言者の口に欺きの霊を授けられました[ウ]。それにエホバがあなたについて災いを話されました[エ]」。

24 そのとき，ケナアナの子ゼデキヤが近寄って，ミカヤのほほを打って[オ]言った，「一体どっちの[方]へ，エホバの霊がわたしから去って行って，お前に話したというのか[カ]」。 **25** するとミカヤは言った，「ご覧なさい，あなたが一番奥の間[キ]に入って身を隠すその日に，[どちらの方かが]分かるでしょう[ク]」。 **26** そこで，イスラエルの王は言った，「ミカヤを捕らえ，都市の長アモンと王の子ヨアシュのもとに戻らせよ[ケ]。 **27** そして，お前はこう言うのだ。『王はこのように言われた[コ]。「この男を留置場[サ]に入れ，わたしが無事に帰って来るまで，[シ]量を減らしたパン[ス]と，量を減らした水で彼を養え」』」。 **28** そこですぐミカヤは言った，「もしも，あなたが無事に帰って来られることがあるならば，エホバはわたしに話されなかったのです[セ]」。そして彼はさらに，「すべての民よ，聞いておきなさい」と言った[ソ]。

29 こうして，イスラエルの王とユダの王エホシャファトはラモト・ギレアデに上って行った[タ]。 **30** そのとき，イスラエルの王はエホシャファトに言った，「[わたしは]変装して戦い[チ]に行くことにしますが，あなたはご自分の衣

第22章
ア 代II 18:14
イ 申 5:11 代II 18:15
ウ 箴 10:24 ゼカ 10:2 ゼカ 13:7 マタ 9:36
エ 申 28:25
オ 代II 18:16 エゼ 33:9
カ 代II 18:17
キ 代II 18:18
ク イザ 6:1 エゼ 1:26 ダニ 7:9
ケ ヨブ 1:6 ダニ 7:10 マタ 18:10 啓 5:11
コ 代II 18:19
サ 詩 104:4 ヘブ 1:7 ヘブ 1:14
シ 代II 18:20
ス 王I 22:6

第二欄
ア テサII 2:11 ヨハI 4:1
イ 代II 18:21
ウ エゼ 14:9
エ 民 23:19 王I 20:42 代II 18:22 イザ 55:11
オ 代I 16:22 詩 105:15
カ 代II 18:23
キ 王I 20:30
ク 代II 18:24
ケ 代II 18:25
コ ロマ 9:18
サ ヘブ 11:36
シ 代II 18:26
ス 詩 104:15
セ 民 16:29
ソ 代II 18:27
タ 代II 18:28
チ サI 8:20

を着てください[ア]」。そこでイスラエルの王は変装して[イ]，戦いに行った[ウ]。 **31** シリアの王は，自分のものである兵車隊の三十二人の長[エ]たちに命じて，「お前たちは，小さい者や大きい者とではなく，ただイスラエルの王とだけ戦うように」と言っておいた[オ]。 **32** そして，兵車隊の長たちはエホシャファトを見るや，彼らのほうは，「確かにこれはイスラエルの王だ」と思ったのである[カ]。そこで人々は彼の方に向かって彼と戦おうとしたので，エホシャファトは援助を叫び求めはじめた[キ]。 **33** そして，兵車隊の長たちは，それがイスラエルの王ではないことを見て取るや，直ちに彼を追うのをやめて戻って行ったのである[ク]。

34 ときに，何気なく弓を引いた人がいたが，その人はイスラエルの王の付属物と小札かたびらの間を射たので，彼はその兵車の御者に言った[ケ]，「手の向きを変え，わたしを陣営から運び出してくれ。わたしはひどい傷を負ったのだ」。 **35** そして，その日，戦いは激しさを増してゆき，王はシリア人に向かって，兵車の中で立った姿勢に保ってもらわなければならなかったが，やがて夕方になって死んだ[コ]。傷の血は戦車の内側に注ぎ出ていた[サ]。 **36** そして，日の入るころ，「銘々自分の都市へ，銘々自分の土地へ[シ]！」という，鳴り響く叫び声が陣営中に伝わりだした。 **37** こうして王は死んだ。彼がサマリアに運ばれると，人々はサマリアで王を葬った[ス]。 **38** そして，彼らはサマリアの池の傍らでその戦車を洗いはじめた。すると，犬が彼の血をなめ尽くしていった[ア]。（また，売春婦たちがそこで水浴した。）エホバが語られた言葉のとおりであった[イ]。

39 アハブのその他の事績，彼の行なったすべてのこと，彼が建てた象牙[ウ]の家，彼が建てたすべての都市は，イスラエルの王たちの時代の事績の書に記されているではないか[エ]。 **40** ついにアハブはその父祖たちと共に横たわり[オ]，その子アハジヤ[カ]が彼に代わって治めはじめた。

41 アサの子エホシャファト[キ]は，イスラエルの王アハブの第四年にユダの王となった。 **42** エホシャファトは，治めはじめたとき，三十五歳で，二十五年間エルサレムで治めた。その母の名はアズバといい，シルヒの娘であった。 **43** そして，彼はその父アサのすべての道に歩み続けた。彼はエホバの目に正しいことを行なって，その[道]からそれなかった[ク]。ただし，高き所はなくならなかった。民はなおも高き所で犠牲をささげ，犠牲の煙を立ち上らせていた[ケ]。 **44** そして，エホシャファトはイスラエルの王と平和な関係を保った[コ]。 **45** エホシャファトのその他の事績，彼の行なった力強いこと，彼がいかに戦ったかは，ユダの王たちの時代の事績の書に記されているではないか[サ]。 **46** そして，その父アサの時代に残っていた残りの神殿男娼[シ]を，彼はこの地から一掃した[ス]。

47 王についていえば，エドム[セ]には[王]がなく，代官が王であった[ソ]。

48 エホシャファトはというと，金を[得る]ためにオフィルへ行くよう，タ

第22章

ア 王I 22:10
イ 代II 35:22; 箴 21:30
ウ 代II 18:29
エ 王I 20:1
オ 代II 18:30
カ 代II 18:31
キ 詩 50:15; 詩 91:15; 詩 130:1
ク 代II 18:32
ケ 代II 18:33
コ 王I 20:42; 代II 18:34
サ 創 9:6
シ 王I 22:17
ス 王I 16:28

第二欄

ア 王I 21:19
イ 申 32:35; 詩 119:89; イザ 14:27; イザ 46:10; イザ 48:3
ウ 王I 10:22; エゼ 27:15
エ 王I 14:19; 王I 16:5; 王I 16:27
オ 王I 16:28
カ 王II 1:2; 代II 20:35
キ 代I 3:10; 代II 17:1; 代II 20:31; マタ 1:8
ク 王I 15:11; 代II 14:2; 代II 14:11; 代II 15:8; 代II 17:3; 伝 12:13
ケ 申 12:14; 王I 14:23; 王I 15:14; 王II 12:3; 王II 14:4; 王II 15:4; 王II 18:22; 代II 20:33
コ 王II 8:18; 代II 18:1; 代II 19:2
サ 王I 14:29
シ レビ 20:13; ロマ 1:27; コI 6:9; テモI 1:10; ユダ 7
ス 王I 15:12
セ 創 36:1; 創 36:9
ソ サII 8:14; 王II 8:20; 詩 108:9

ルシシュ[ア]の船を造ったが，それは行かなかった。船がエツヨン・ゲベルで難破したからである[イ]。 **49** アハブの子アハジヤがエホシャファトに，「わたしの僕たちをあなたの僕たちと共に船で行かせましょう」と言ったのはそのときのことであったが，エホシャファトは承知しなかった[ウ]。

50 ついにエホシャファトはその父祖たちと共に横たわり[エ]，その父祖“ダビデの都市”に父祖たちと共に葬られた[オ]。その子エホラム[カ]が彼に代わって治めはじめた。

51 アハブの子アハジヤ[ア]は，ユダの王エホシャファトの第十七年にサマリアでイスラエルの王となり，二年間イスラエルを治めた。 **52** そして，彼はエホバの目に悪いことを行ない続け[イ]，彼の父の道[ウ]と彼の母の道[エ]，それにイスラエルに罪[オ]をおかさせたネバトの子ヤラベアムの道[カ]に歩んで行った。 **53** そして，彼はバアルに仕え[キ]，これに身をかがめ，彼の父が行なったすべてのことにしたがってイスラエルの神エホバを怒らせ[ク]続けた。

第22章
ア 王I 10:22; 代II 9:21
イ 王I 9:26; 代II 20:37
ウ 箴 1:10; コII 6:14
エ 王I 2:10; 代II 21:1
オ 王I 11:43; 王I 14:31; 王I 15:24
カ 王II 8:16; 代II 21:5

第二欄
ア 王II 1:2
イ 申 28:15
ウ 王I 16:30; 王II 8:27; 代II 22:3
エ 王I 21:25
オ 王I 14:9; 王II 3:3
カ 王I 12:28; 王I 13:33

キ 裁 2:11; 王I 16:32; 王II 1:2; ク 出 20:3; 出 34:14。

列王記 第二

または，ギリシャ語セプトゥアギンタによれば，
列王記 第四

1 ときに，アハブの死後[ア]，モアブ[イ]はイスラエルに反抗するようになった[ウ]。

2 そのころ，アハジヤはサマリアにある彼の屋上の間[エ]の格子のあいだから落ちて[オ]，病気になった。そこで彼は使者たちを遣わし,彼らに言った，「行って，エクロン[カ]の神バアル・ゼブブ[キ]に，わたしがこの病気から回復するかどうか[ク]，伺いなさい[ケ]」。 **3** ところがエホバのみ使い[コ]は，ティシュベ人エリヤ[サ]に語った，「立って，サマリアの王の使者たちに会いに上って行き，彼らにこう言いなさい。『あなた方がエクロンの神バアル・ゼブブに伺いに行くのは，イスラエルに神が全くいないためか[シ]。 **4** それゆえに，エホバはこのように言われた。「あなたが上った寝いすについては，あなたはそれから降りることはない。あなたは必ず死ぬからだ[ア]」』」。そこでエリヤは去って行った。

5 使者たちが[アハジヤ]のもとに戻って来ると，彼は直ちに彼らに言った，「お前たちが戻って来たのはどういう訳か」。 **6** それで彼らは言った，「わたしたちに会いに上って来たひとりの人がいて，その人はわたしたちにこう言いました。『さあ，あなた方を遣わした王のもとに帰り，あなた方は彼にこう言わなければなりません。「エホバはこのように言われた[イ]。『あなたが人をやってエクロンの神バアル・ゼ

第1章
ア 王II 3:5
イ 創 19:37; 民 24:17; 詩 60:8
ウ 王II 3:5; 王II 8:22
エ 裁 3:20; 王I 17:19
オ 伝 9:11
カ ヨシ 13:3; サI 5:10
キ 王II 1:16
ク サI 28:7; 王I 14:3; 王II 8:8
ケ 出 20:3; サI 15:23
コ 王I 1:15; 使徒 8:26
サ 王I 17:1
シ 王I 18:36; イザ 8:19; エレ 2:11; ヨナ 2:8

第二欄
ア 箴 11:19; 箴 14:32; 伝 8:13
イ イザ 46:10; イザ 55:11

ブブに伺うのは，イスラエルに神が全くいないためか。それゆえ，あなたが上った寝いすについては，あなたはそれから降りることはない。あなたは必ず死ぬからだ』」』」。 **7** そこで彼は語った，「お前たちに会おうと上って来て，お前たちにこれらの言葉を語ったその人は，どんな様子をしていたか」。 **8** それで彼らは言った，「毛衣を身に着け，腰に革帯を締めた人でした」。直ちに彼は，「それはティシュベ人エリヤだ」と言った。

9 そこで彼は五十人の長を，その五十人と共に[エリヤ]のもとに遣わした。彼が上って行くと，見よ，[エリヤ]は山の頂に座っていた。そこで彼はこう話しかけた，「[まことの]神の人よ，王が，『ぜひ降りて来てください』と申されました」。 **10** しかしエリヤは五十人の長に答えて，こう語った。「もし，わたしが神の人であるなら，天から火が下って来て，あなたとあなたの五十人とを食らい尽くすように」。すると，天から火が下って来て，彼とその五十人とを食らい尽くした。

11 それで，[王]はもう一人の五十人の長を，その五十人と共に遣わした。するとその人は[エリヤ]に答えて，こう話した。「[まことの]神の人よ，王はこのように言われました。『ぜひ早く降りて来てください』」。 **12** しかしエリヤは彼らに答えて，こう話した。「もしわたしが[まことの]神の人であるなら，天から火が下って来て，あなたとあなたの五十人とを食らい尽くすように」。すると，神の火が天から下って来て，彼とその五十人とを食らい尽くした。

13 それで，彼は再び三人目の五十人の長とその五十人を遣わした。ところが，三人目の五十人の長は上って行き，行って，エリヤの前でひざをついて身をかがめ，その恵みを請い，彼にこう話しはじめた。「[まことの]神の人よ，どうか，私の魂と，あなたのこれら五十人の僕の魂があなたの目に貴いものでありますように。 **14** ご覧なさい，天から火が下って来て，先の二人の五十人の長とそれぞれの五十人とを食らい尽くすことになりましたが，しかし今，私の魂があなたの目に貴いものでありますように」。

15 そこで，エホバのみ使いはエリヤに語った，「彼と共に降りて行きなさい。彼のために恐れてはならない」。それで，[エリヤ]は立って，彼と共に王のところに下って行った。 **16** それから，彼は[王]にこう話した。「エホバはこのように言われた。『あなたはエクロンの神バアル・ゼブブに伺うよう，使者たちを遣わしたのだから，それはイスラエルに，み言葉を伺う神が全くいないためなのか。それゆえ，あなたが上った寝いすについては，あなたはそれから降りることはない。あなたは必ず死ぬからだ』」。 **17** そして彼はやがて，エリヤが語ったエホバの言葉の通りに死んだ。そしてエホラムが彼に代わって治めはじめた。これはユダの王エホシャファトの子エホラムの

第1章

ア 代I 10:14
イ 王I 19:19　ゼカ 13:4
ウ マタ 3:4　ヘブ 11:37
エ 詩 105:15
オ 申 33:1　サI 2:27
カ 民 11:1　民 16:35　詩 106:18　ルカ 9:54　ユダ 7
キ 箴 13:17
ク イザ 26:11
ケ 詩 140:11　箴 22:3

第二欄

ア 箴 27:22　エレ 5:3
イ マタ 17:14　マル 1:40　マル 10:17
ウ イザ 60:14
エ 創 2:7
オ サI 26:21　詩 72:14
カ 王II 1:10
キ 詩 27:1　エレ 1:17　エゼ 2:6
ク ヨシ 13:3
ケ 王II 1:3
コ イザ 44:26
サ 箴 13:21
シ 王II 3:1　王II 9:22
ス 王II 8:16

第二年であった。[アハジヤ]には息子がなかったからである。

18 アハジヤが行なった[ア]その他の事は，イスラエルの王たちの時代の事績の書[イ]に記されているではないか。

2 そして，エホバが風あらしによってエリヤ[ウ]を天に上らせようとしておられたとき[エ]，エリヤとエリシャ[オ]はギルガル[カ]から出て行ったのである。 2 そしてエリヤはエリシャにこう言いだした。「どうか,ここに座ってください。エホバがわたしをベテルにまで遣わされたからです」。しかしエリシャは言った，「エホバは生きておられ[キ]，あなたの魂も生きています[ク]。私はあなたを離れません[ケ]」。そこで，彼らはベテル[コ]に下って行った。 3 すると,ベテルにいる預言者の子ら[サ]がエリシャのもとに出て来て，彼に言った，「今日，エホバがあなたの主人をあなたの頭の地位から取ろうとしておられることを[シ]本当に知っていますか」。そこで彼は言った，「わたしもよく知っています[ス]。黙っていてください」。

4 それからエリヤは彼に言った，「エリシャよ，どうか，ここに座っていてください。エホバがわたしをエリコ[セ]に遣わされたからです」。しかし彼は言った，「エホバは生きておられ，あなたの魂も生きています。私はあなたを離れません」。そこで彼らはさらにエリコに来た。 5 すると,エリコにいる預言者の子らがエリシャに近寄って，彼に言った，「今日，エホバがあなたの主人をあなたの頭の地位から取ろうとしておられることを本当に知っていますか」。そこで彼は言った，「わたしもよく知っています。黙っていてください[ア]」。

6 それからエリヤは彼に言った，「どうか，ここに座っていてください。エホバがわたしをヨルダン[イ]に遣わされたからです」。しかし彼は言った，「エホバは生きておられ,あなたの魂も生きています。私はあなたを離れません[ウ]」。そこで,彼ら二人は進んで行った。 7 すると，行って，かなり離れた見える所に立っている預言者の子ら五十人がいた[エ]。しかし彼ら二人は，ヨルダンのほとりに立った。 8 それから,エリヤは自分の職服[オ]を取り，それを丸めて水を打つと，水はしだいにこちらとそちらに分けられたので，彼ら二人は乾いた土の上を渡った[カ]。

9 そして，ふたりが渡るとすぐ，エリヤがエリシャにこう言ったのである。「わたしがあなたから取られる前に，あなたのためにすべきことを求めなさい[キ]」。これに対してエリシャは言った，「どうか,あなたの霊[ク]の二つの分[ケ]が私に臨みますように[コ]」。 10 そこで彼は言った，「あなたは難しいことを求めました[サ]。あなたから取られるとき，もしあなたがわたしを見るなら，それはそのようにあなたに起きるでしょう。しかし，もし[見]ないなら，それは起きないでしょう」。

11 そして，ふたりが歩いて行き，歩きながら話していたところ,何と,見よ，火の戦車[シ]と火の馬[が現われ],それは彼ら二人の間を分け隔てたのである。そ

第1章
ア 王I 22:51
イ 王I 14:19 王I 22:39

第2章
ウ 王I 17:1
エ 王II 2:11
オ 王I 19:16
カ 王II 4:38
キ 申 6:13 エレ 4:2 エレ 12:16
ク サI 17:55 王II 4:30
ケ サII 15:21 箴 18:24
コ 創 28:19 王I 12:29 王I 13:1 王II 2:23
サ 王I 18:13 王I 20:35 王II 4:1
シ 王I 19:16
ス アモ 3:7
セ ヨシ 6:26 王I 16:34

第二欄
ア 王II 2:3
イ サII 19:15
ウ 創 32:26 ルツ 1:16 王II 2:2
エ 王I 18:13
オ 王I 19:19 王II 2:13
カ 出 14:22 ヨシ 3:17 王II 2:14 詩 114:5 イザ 11:15
キ ルカ 24:51 ヘブ 7:7
ク 申 34:9 ルカ 1:17 使徒 1:8 使徒 8:17
ケ 申 21:17
コ 王I 19:16
サ マタ 7:7 ヨハI 5:14
シ 王II 6:17 詩 68:17 ハバ 3:8

して，エリヤは風あらしに乗って天に上って行った。 **12** その間ずっと，エリシャはそれを見て，「我が父，我が父，イスラエルの戦車とその騎手たちよ！」と叫んでいた。そして，もはや彼を見なかった。それゆえ，彼は自分の衣をつかみ，それを二つに引き裂いた。 **13** その後，彼はエリヤの身から落ちたその職服を拾い上げ，戻って来て，ヨルダンの岸辺に立った。 **14** そこで，彼はエリヤの身から落ちたその職服を取り，水を打って言った，「エリヤの神エホバ，実際，その方はどこにおられるのですか」。彼が水を打つと，それはしだいにこちらとそちらに分けられたので，エリシャは渡った。

15 エリコにいた預言者の子らは少し離れた所から彼を見て，「エリヤの霊がエリシャの上にとどまっている」と言いだした。それゆえ，彼らは迎えに来て，地に伏して彼に身をかがめた。 **16** 次いで彼らはこう言った。「お願いです，この僕どもと共に五十人の者，勇敢な者たちがおります。どうか，彼らを行かせ，あなたのご主人を捜させてください。エホバの霊が彼を引き上げて，ある山の上か，ある谷に彼を投げたのかもしれません」。ところが彼は言った，「あなた方は彼らを遣わしてはなりません」。 **17** それでも，彼がろうばいするまでせき立てたので，彼は，「遣わしなさい」と言った。そこで彼らは五十人の者を遣わした。そして，三日間捜し求めたが，彼を見いださなかった。 **18** 彼らが帰って来たとき，［エリシャ］はエリコにとどまっていた。そこで，彼らに言った，「わたしはあなた方に，『行ってはなりません』と言ったではありませんか」。

19 そのうちに，その都市の人々がエリシャに言った，「お願いです，ご主人様もご覧の通り，この都市の位置は良いのですが，水が悪くて，この土地は流産を引き起こしております」。 **20** すると，彼は言った，「小さな新しい鉢をわたしのところに持って来て，それに塩を入れなさい」。それで，人々はそれを彼のために持って来た。 **21** そこで，彼は水の源のところへ出て行って，塩をそこに投げ込んで言った，「エホバはこのように言われた。『わたしは確かにこの水を健康によいものにする。ここからは，もはや，死も流産を引き起こすことも生じないであろう』」。 **22** こうして，その水はいやされて，今日に至っている。エリシャが語った言葉の通りである。

23 それから，彼はそこからベテルへ上って行った。彼が道を上って行くと，その都市から出て来た小さい少年たちがいて，彼をやじりだし，彼に向かって，「はげ頭，上って行け！　はげ頭，上って行け！」と言い続けた。 **24** ついに彼は後ろを振り返り，彼らを見て，エホバの名によって彼らの上に災いを呼び求めた。すると，森の中から二頭の雌熊が出て来て，彼らのうち，四十二人の子供たちを引き裂いた。 **25** こうして彼はそこからカルメル山に進んで行き，そこからサマリアへ帰った。

第2章
ア 代Ⅱ 21:12
イ 王Ⅱ 5:13　使徒 7:2　コⅠ 4:15
ウ 王Ⅱ 13:14
エ サⅡ 1:11　ヨブ 1:20
オ 王Ⅰ 19:19　王Ⅱ 1:8　ゼカ 13:4　マタ 3:4
カ ヨシ 3:13　王Ⅱ 2:8
キ 王Ⅰ 18:36　ヘブ 10:39
ク 民 11:25　民 27:20　王Ⅱ 2:9　イザ 11:2
ケ ヨシ 4:14　ロマ 12:10
コ 王Ⅰ 18:12

第二欄
ア ヨシ 6:26　王Ⅰ 16:34
イ 申 34:3
ウ 出 15:23
エ 申 28:18　ホセ 9:14
オ 出 15:25　王Ⅱ 4:41
カ エゼ 47:8
キ 伝 3:14
ク 王Ⅱ 2:2
ケ 箴 20:11　箴 22:15
コ 創 21:9　代Ⅱ 36:16　ルカ 10:16　テサⅠ 4:8
サ イザ 22:12
シ 裁 9:20　裁 9:57　王Ⅱ 1:10　使徒 8:20
ス 箴 17:12　箴 28:15　ホセ 13:8
セ 王Ⅰ 19:17　箴 9:12　箴 19:25　箴 19:29　ナホ 1:2
ソ 王Ⅱ 4:25

3 アハブの子エホラム[ア]は，ユダの王エホシャファトの第十八年にサマリアでイスラエルの王となり，十二年間治め続けた。 **2** そして，彼はエホバの目[イ]に悪いことを行ない続けた。ただ，彼の父[ウ]や母のようではなく，その父が造った[エ]バアルの聖柱を取り除いた[オ]。 **3** ただし，彼はイスラエルに罪をおかさせた[カ]ネバトの子ヤラベアムの罪[キ]に付き従った。彼はそれから離れなかった。

4 モアブの王メシャ[ク]についていえば，彼は羊の飼育者となり，子羊十万頭と，毛を刈っていない雄の羊十万頭をイスラエルの王に支払った。 **5** けれども，アハブが死ぬと[ケ]すぐ，モアブの王はイスラエルの王に反抗するようになったのである[コ]。 **6** それゆえ，エホラム王はその日にサマリアを出て，全イスラエルを召集した[サ]。 **7** 彼はさらに行って，今度はユダの王エホシャファトのもとに人をやって言った，「モアブの王がわたしに反抗しました。わたしと共にモアブに戦いに行ってくれませんか」。それに対して彼は言った，「参りましょう[シ]。わたしはあなたと同様です。わたしの民はあなたの民と同様ですし[ス]，わたしの馬はあなたの馬と同様です」。 **8** 次いで彼は言った，「特にどの道を上って行きましょうか」。そこで[エホラム]は，「エドムの荒野の道を[セ]」と言った。

9 こうして，イスラエルの王とユダの王とエドムの王[ソ]は出て行き，七日間回り道をして進んで行ったので，陣営と，彼らに付いて来た家畜のための水がなくなった。 **10** ついにイスラエルの王は言った，「エホバがこの三人の王をモアブの手に渡そうとして召されたとは，何と不幸なことだ[ア]」。 **11** するとエホシャファトは言った[イ]，「ここにはエホバの預言者はいないのですか[ウ]。それで，その人を通してエホバに伺いましょう[エ]」。そこで，イスラエルの王の僕の一人が答えて言った，「ここには，エリヤの手に水を注いだ[オ]，シャファトの子エリシャ[カ]がいます」。 **12** するとエホシャファトは，「エホバの言葉は彼と共にあります」と言った。それゆえ，イスラエルの王とエホシャファトとエドムの王は彼のもとに下って行った。

13 そこで，エリシャはイスラエルの王に言った，「あなたはわたしと何のかかわりがあるのでしょうか[キ]。あなたの父上の預言者たち[ク]と，あなたの母上の預言者たちのところへ行ってください」。しかし，イスラエルの王は彼に言った，「いや，エホバはこれら三人の王をモアブの手に渡そうとして召されたのです[ケ]」。 **14** これに対してエリシャは言った，「わたしが確かにその前に立っている万軍のエホバは生きておられます[コ]。もし，わたしの考慮しているのがユダの王エホシャファトの顔のことでなかったなら[サ]，わたしはあなたに見向きもせず，あなたに会うこともしなかったでしょう[シ]。 **15** それで今，あなた方は弦楽器を弾く者[ス]をわたしのところに連れて来てください」。そこで，弦楽器を弾く者が[それを]弾くや，エホバの手[セ]が彼の上に臨んだの

第3章

ア 王II 1:17
イ ヨブ 34:21
ウ 王I 16:30
エ 王I 16:33
オ 出 23:24
　出 34:13
カ 王I 14:16
キ 王I 12:28
　王II 10:29
ク 王II 3:27
ケ 王I 22:37
コ サII 8:2
　王II 1:1
サ 王I 20:27
シ 代II 19:2
ス 王I 22:4
　コII 6:14
セ 民 21:4
ソ サII 8:14
　王I 22:47
　伝 4:12

第二欄

ア 代I 15:13
　詩 78:34
　箴 19:3
　イザ 8:21
イ 王I 22:7
ウ アモ 3:7
エ 裁 20:18
オ 王I 19:21
　ルカ 22:26
カ 王I 19:16
　王II 2:15
キ サI 2:30
　エゼ 14:3
　コI 10:21
ク 裁 10:14
　王I 18:19
　王I 22:6
　王I 22:22
ケ 申 32:39
　ホセ 6:1
コ 申 6:13
　エレ 12:16
サ 代II 17:3
　代II 19:4
シ ヨブ 34:18
　箴 15:29
　ミカ 3:4
ス サI 10:5
　代I 25:1
セ 王I 18:46
　エゼ 1:3
　エゼ 3:14
　エゼ 8:1
　使徒 11:21

である。 **16** 次いで彼はこう言った。「エホバはこのように言われた。『この奔流の谷をみぞ[ア]で満たすようになれ。**17** エホバがこのように言われたからである。「あなた方は風も見ず，大雨も見ないのに，それでもあの奔流の谷は水で満たされ[イ]，あなた方は確かに[それから]飲む[ウ]。あなた方の畜類も，家畜も」』。 **18** そして，これは本当にエホバの目には取るに足りないことであり[エ]，必ずモアブをあなた方の手に渡される[オ]。 **19** それで，あなた方は防備の施された都市[カ]，えり抜きの都市をことごとく打ち倒さなければならず，また良い[キ]木をことごとく伐採し[ク]，すべての水の泉をふさぎ，一続きの良い土地を皆，石で台なしにすべきである」。

20 そして，朝[ケ]になって，穀物の捧げ物をささげるころ[コ]，見よ，水がエドムの方から流れて来て，この地は水で満たされたのである。

21 モアブ人は皆，王たちが自分たちと戦うために上って来たことを聞いた。それゆえ，彼らはすべて帯を締めているほどの者[サ]から，それ以上の者を呼び集め，境界に立ちはじめた。 **22** 彼らは朝早く起きてみると，太陽が水の上を照らしたので，モアブ人は反対側から水が血のように赤いのを見た。 **23** それで彼らは言った，「これは血だ！　王たちはきっと剣に掛けられたに違いない。彼らは同士討ちをしだしたのだ。だから今，モアブよ，分捕りに行け[シ]！」 **24** 彼らがイスラエルの陣営に攻め入ると，イスラエル人[ス]は直ちに立ち上がってモアブ人を討ち倒しはじめたので，彼らは[イスラエル人]の前から逃げ去って行った[ア]。ゆえに，彼らはモアブに攻め入り，攻め入りながらモアブ人を討ち倒した。 **25** そして，諸都市を彼らは破壊し[イ]，一続きの良い土地はすべて，各々石を投げつけて，まさしくそれを満たすのであった。また，水の泉をことごとくふさぎ[ウ]，良い木をことごとく伐採し[エ]，ついにキル・ハレセト[オ]の石をそこに残すのみとなった。それでも，石を投げる者たちがこれを囲み，討ち倒しはじめた。

26 モアブの王は戦いが自分にとって余りにも強烈になったのを見て，直ちに，剣を抜く者七百人を引き連れ，エドム[カ]の王のところに突入しようとしたが，それはできなかった。 **27** ついに彼は，自分に代わって治めることになっていた長子を取り，その子を城壁の上で焼燔の犠牲としてささげた[キ]。こうして，イスラエルに対する大いなる憤りが臨んだので，彼らは彼のところから引き揚げて，自分たちの土地へ帰った。

4 さて，預言者の子ら[ク]の妻のある女がいて，エリシャに叫んで言った，「あなたの僕である私の夫が死にました。あなたがよくご存じのように，あなたのこの僕はエホバを絶えず恐れておりましたが[ケ]，債権者[コ]が私の子供二人を取って自分の奴隷にしようとして来ております」。 **2** そこで，エリシャは彼女に言った，「あなたのために何をしましょうか[サ]。あなたには家に何があるか，言いなさい」。それに対して彼女

第３章
ア エレ 14:3
イ 詩 84:6; 詩 107:35
ウ イザ 41:17
エ エレ 32:17; マル 10:27
オ 申 28:7
カ 申 3:5
キ 申 20:19
ク 王II 3:25
ケ 出 29:39
コ 出 29:41
サ 王I 20:11
シ 出 15:9; 裁 5:30
ス 王I 12:19

第二欄
ア レビ 26:7; テサI 5:3
イ イザ 37:26
ウ 創 26:15; 代II 32:4
エ 王II 3:19
オ イザ 15:1; イザ 16:7
カ 王II 3:9
キ 申 12:31; 王I 11:7; 王II 17:17; 代II 28:3; 詩 106:37; エレ 7:31; エゼ 16:20; コI 10:20

第４章
ク 王II 2:3; 王II 2:5
ケ 王I 19:18; 箴 8:13
コ サI 22:2
サ 箴 3:27; ガラ 6:10; ヘブ 13:16; ヤコ 1:27

は言った，「このはしためには，口の付いた油つぼひとつのほか，家には全く何もありません」[ア]。 3 すると，彼は言った，「行って，自分のために外から，あなたの隣の人々みんなから器を求めなさい。空の器を。少しばかりでやめてはなりません。 4 そして，あなたは行って，あなたとあなたの子らの後ろの扉を閉じ，それらすべての器に注がなければなりません。一杯になったものはわきに置くべきです」。 5 そこですぐ，彼女は彼のもとから去って行った。

彼女が自分とその子らの後ろの扉を閉じると，彼らは彼女のそばに[器]を持って来たので，彼女は注ぐのであった[イ]。 6 そして，器が一杯になると，彼女はその子に，「ぜひ，もっとほかの器をわたしのそばに持って来なさい」[ウ]と言った。しかし，その子が彼女に，「もうほかに器はありません」と言った。すると，油は止まった[エ]。 7 そこで，彼女が[まことの]神の人のところに来て告げると，彼は次に言った，「行って，その油を売り，あなたの負債を払い終えなさい[オ]。あなた[と]あなたの子らは，その残っているもので生きてゆけるでしょう[カ]」。

8 そして，ある日，エリシャがシュネム[キ]に向かって進んでいたところ，そこにひとりの著名な女がいて，彼女は強いて[ク]彼にパンを食べさせはじめたのである。こうして，彼は通りかかる度に，そこに寄って，パンを食べるようになった。 9 ついに彼女は夫に言った[ケ]，

第4章
ア 王Ⅰ 17:12
イ マル 6:41　マル 8:6　ヨハ 2:9
ウ マタ 14:19　マタ 15:37
エ ヨシ 5:12　王Ⅰ 17:14　ヨハ 6:12
オ 詩 37:21　ロマ 13:8
カ 詩 128:4
キ ヨシ 19:18　王Ⅰ 1:3　歌 6:13
ク 創 19:3　裁 13:15　使徒 16:15
ケ 箴 31:11　コⅠ 11:3

第二欄
ア 王Ⅱ 2:9
イ 裁 3:20　王Ⅰ 17:19
ウ マル 4:21
エ マタ 10:41　ロマ 12:13　ヘブ 13:2
オ 王Ⅱ 4:29　王Ⅱ 5:20　王Ⅱ 5:27　王Ⅱ 8:4
カ ヨシ 19:18　サⅠ 28:4
キ ロマ 16:6　ヘブ 6:10
ク 王Ⅱ 2:9　王Ⅱ 4:2
ケ 王Ⅱ 8:3
コ 王Ⅱ 9:5
サ 王Ⅱ 8:1
シ 創 15:2　創 30:1

「お願いです，いつも私たちのところを通る方は，神の聖なる人[ア]であることを，私はよく知っております。 10 ぜひ，壁の上に小さい屋上の間[イ]を造り，寝いすと机といすと燭台[ウ]をあの方のためにそこに置きましょう。そうすれば，あの方が私たちのところに来られるときはいつも，必ずそこへお寄りになれるのです」[エ]。

11 そして，ある日，いつものように彼はそこに来て，その屋上の間に寄り，そこで横になったのである。 12 それで，彼はその従者ゲハジ[オ]に言った，「このシュネム人[カ]の女を呼びなさい」。そこで，彼は[エリシャ]の前に立つよう彼女を呼んだ。 13 すると，[エリシャ]は彼に言った，「どうか，彼女にこう言ってもらいたい。『ご覧なさい，あなたはわたしたちのために，このすべての制約をもって自らを制約しました[キ]。あなたのためになされるべきことが何かありますか[ク]。あなたのために，王[ケ]か，それとも軍の長[コ]に話すべきことがありますか』」。それに対して彼女は言った，「私は私の民の中で住んでおります[サ]」。 14 次いで彼は言った，「では，彼女のためになされるべきことが何かあるか」。するとゲハジは言った，「実は，彼女には息子がなく[シ]，それに彼女の夫は年を取っています」。 15 直ちに[エリシャ]は言った，「彼女を呼びなさい」。それで，彼女を呼ぶと，彼女は入口のところにずっと立った。 16 すると，[エリシャ]は言った，「来年のこの定められた時に，あ

なたは男の子を抱いていることでしょう[ア]」。しかし彼女は言った，「いいえ，ご主人様，[まことの]神の人よ，このはしために関連してうそをおっしゃらないでください」。

17 ところが，この女は身ごもり，エリシャが彼女に話した通り[イ]，翌年のその定められた時に男の子を出産した[ウ]。 18 そして，その子供は成長していったが，ある日，刈り入れ人たち[エ]と共にいる父のところに，いつものように出て行ったのである。 19 すると，その子は父親に，「僕の頭が，僕の頭が！[オ]」としきりに言った。ついに父親は従者に，「この子を母親のところに抱いて行ってくれ[カ]」と言った。 20 そこで，彼はその子を抱いて，母親のところに連れて行った。そして，その子は正午まで母親のひざの上に座っていたが，とうとう死んだ[キ]。 21 それで彼女は上って行って，[まことの]神の人[ク]の寝いす[ケ]の上にその子を寝かせ，そのまま戸を閉じて出て来た。 22 そこで彼女は夫を呼んで言った，「どうか，従者の一人と，雌ろば一頭を，ぜひ私によこしてください。[まことの]神の人のところまで走って行き，帰って来させてください[コ]」。 23 しかし，彼は言った，「どうして，今日，あの人のところに行くのか。新月[サ]でも，安息日でもないのに」。ところが彼女は，「それでもよろしいのです」と言った。 24 そこで，彼女は雌ろばに鞍を置き[シ]，従者にこう言った。「これを駆って，進んで行きなさい。わたしがあなたに言わない限り，わたしのために乗り進むのを差し控えてはなりません」。

25 こうして，彼女は出掛け，カルメル山の[まことの]神の人のところへ行った。そして，[まことの]神の人はずっと先の方から彼女を見ると，直ちに従者ゲハジにこう言ったのである[ア]。「ご覧，あのシュネム人の女が向こうの方にいる。 26 さあ，どうか，走って行って，彼女を迎え，『あなたは無事ですか。あなたの夫は無事ですか。子供は無事ですか』と言ってもらいたい」。これに対して彼女は，「無事です」と言った。 27 彼女は山にいる[まことの]神の人のところに来ると，すぐに彼の足にすがり付いた[イ]。そこで，ゲハジは彼女を押しのけようと近づいたが[ウ]，[まことの]神の人[エ]は言った，「彼女を構わないでおきなさい[オ]。彼女の魂はその内で苦しんでいるのだ[カ]。エホバがそれをわたしに隠して[キ]，お告げにならないのだ」。 28 そこで彼女は言った，「私は我が主を通して息子を求めたでしょうか。『私を誤った希望に導かれませんように』と申し上げませんでしたか[ク]」。

29 彼は直ちにゲハジに言った[ケ]，「腰をからげ[コ]，手にわたしの杖[サ]を持って行きなさい。もしだれかに出会っても，あいさつしてはならない[シ]。また，だれかがあなたにあいさつする場合でも，答えてはならない。そして，あなたは少年の顔の上にわたしの杖を置かなければならない[ス]」。 30 ここにおいて，その少年の母親は言った，「エホバは生きておられ[セ]，あなたの魂も生きています[ソ]。

第4章

ア 創 18:10
イ 申 18:22
ウ 詩 127:3　マタ 10:41
エ マタ 13:30
オ ヨブ 14:1
カ イザ 49:15　イザ 66:13
キ 王I 17:17　伝 9:12
ク 王II 4:9
ケ 王II 4:10
コ ヨハ 11:3　使徒 9:38
サ 民 10:10　民 28:11　エゼ 46:3
シ 出 4:20　サI 25:20

第二欄

ア 王II 4:12
イ マタ 28:9
ウ マル 10:13
エ 王II 4:9
オ ヨブ 29:25　コII 1:4　テサI 5:11
カ 箴 15:13　箴 17:22
キ 創 18:17　アモ 3:7
ク 王II 4:16
ケ 王II 4:12
コ 王I 18:46
サ 出 4:17
シ ルカ 10:4
ス 使徒 19:12
セ 申 6:13　エレ 12:16
ソ サI 1:26　王II 2:4

私はあなたを離れません[ア]」。そこで彼は立って,彼女と共に行った。 **31** ときに，ゲハジが彼らより先に進んで行って,その杖を少年の顔の上に置いたが,何の声も，注意を払うようなこともなかった[イ]。それで,彼は戻って来て[エリシャ]に会い，彼に告げて，「少年は目を覚ましませんでした[ウ]」と言った。

32 ついにエリシャがその家に入ると,見よ,その少年は死んでおり,彼の寝いすの上に横たわっていた[エ]。 **33** そこで彼は中に入り，自分たち二人の後ろの扉を閉じて[オ]，エホバに祈りはじめた[カ]。 **34** ついに彼は上って行って，その子供の上に伏し[キ]，自分の口をその子の口の上に，自分の目をその子の目の上に，自分のたなごころをその子のたなごころの上に当てて，その子の上に身をかがめていると，その子供の肉体はしだいに暖かくなった。 **35** それから彼は再び家の中で，一度はこちらの方へ，また一度はそちらの方へ歩きはじめ，その後，上って行き，その子の上に身をかがめた。すると，少年は七回もくしゃみをして，その後，少年は目を開いた[ク]。 **36** そこで彼はゲハジを呼んで，「ここのシュネム[ケ]人の女を呼びなさい」と言った。それで彼女を呼ぶと，彼女は[エリシャ]のところに来た。そこで彼は，「あなたの子を抱き上げなさい[コ]」と言った。 **37** そこで彼女は入って来て，彼の足もとにひれ伏し,地に伏して身をかがめ[サ],その後,その子を抱き上げて，出て行った[シ]。

38 それから,エリシャがギルガル[ス]に帰ると，その地には飢きん[ア]があった。預言者の子ら[イ]が彼の前に座っていたので[ウ]，やがて彼は従者に言った[エ]，「大きな料理なべを掛け，預言者の子らのために煮物を煮なさい[オ]」。 **39** それゆえ，ある者があおい[カ]を摘みに野に出て行き，野生のつる草を見つけて，その[つる]から野生のうりを，自分の衣に一杯摘み,それから来て,それらを薄く切って煮物のなべに[入れた]。彼らはそれをよく知らなかったからである。 **40** 後に，彼らは人々が食べるよう，それを注ぎ出した。そして，彼らはその煮物を食べるや，叫んで，「[まことの]神の人[キ]よ,なべの中に死が入っています[ク]」と言いだした。それで彼らは食べることができなかった。 **41** そこで[エリシャ]は，「では,麦粉を取って来なさい」と言った。彼はそれをなべに投げ入れた後，さらにこう言った。「人々のために注ぎ出して，彼らに食べさせなさい」。すると,なべの中には有害な物はなくなっていた[ケ]。

42 ときに，バアル・シャリシャ[コ]から来た人がいて，熟した初物[サ]のパン，すなわち大麦のパン二十個[シ]と，パンの袋に入った新しい穀物を[まことの]神の人のもとに持って来た[ス]。すると，彼は言った，「人々に与えて食べさせなさい[セ]」。 **43** ところが,その給仕人は言った,「どのようにしてこれを百人の人々の前に供えるのですか[ソ]」。これに対して彼は言った，「民に与えて食べさせなさい。エホバはこのように言われたからである。『食べて，なお余るであ

第4章

ア マタ 15:28　ヨハ 11:40
イ マタ 17:16　マル 9:18
ウ マル 5:39　ルカ 8:52　ヨハ 11:11
エ 王II 4:21
オ 王I 17:19　マタ 6:6
カ 王I 17:20　ヨハ 11:41　使徒 9:40
キ 王I 17:21　使徒 20:10
ク 王II 8:1　王II 8:5
ケ 王II 4:12
コ ヘブ 11:35
サ サI 25:23
シ 王I 17:24　使徒 20:12
ス 王II 2:1

第二欄

ア 申 28:23　王II 8:1　エゼ 14:13
イ 王II 2:3　王II 2:5
ウ 箴 8:34　使徒 22:3
エ 王II 4:12
オ 詩 37:19　詩 37:25
カ イザ 26:19
キ 王I 17:24　イザ 44:26
ク ヨブ 12:11
ケ 出 15:25　王II 2:21
コ サI 9:4
サ 出 23:16　サI 9:7　ガラ 6:6
シ 申 8:8　ヨハ 6:9
ス ヘブ 13:16
セ コI 9:11
ソ マタ 14:17　マル 8:4

ろう[ア]』」。 **44** そこで彼はそれを彼らの前に供えたので，彼らは食べだしたが，エホバの言葉の通り，なお余った[イ]。

5 さて，シリアの王の軍の長である，ナアマン[ウ]という人は，その主の前で大いなる人となり，尊ばれていた。エホバは，彼によってシリアに救いを施されたからである[エ]。この人は，勇敢で，力のある人ではあったが，らい病人であった。 **2** ときにシリア人は，かつて略奪隊[オ]として出て行って，イスラエルの地からひとりの少女[カ]を捕らえて来ていた。そして彼女はナアマンの妻の前にいた。 **3** そのうちに，彼女はその女主人に言った[キ]，「我が主が，サマリアにいる預言者[ク]の前におられさえしたらよかったでしょうに！　そうでしたら，あの方はらい病[ケ]を治してくださるでしょう」。 **4** 後に，ある人が来て，その主に報告して言った，「イスラエルの地から来た娘がこれこれのことを話しました[コ]」。

5 すると，シリアの王は言った，「出かけて行きなさい！　さあ，イスラエルの王に手紙を送ろう」。そこで，[ナアマン]は銀十タラントと，金[サ]六千枚と，衣の着替え[シ]十着を手に持って[ス]出かけて行った。 **6** そして，彼は次のように述べる，イスラエルの王あての手紙[セ]を持って来た。「さて，この手紙があなたのもとに届くと同時に，わたしはまさしくわたしの僕ナアマンをあなたのもとに送りますので，彼のらい病を治してくださいますように」。 **7** そして，イスラエルの王はその手紙を読むや，直ちに自分の衣を引き裂いて[ア]，こう言ったのである。「わたしは殺したり，生かしたりし得る[イ]神であろうか[ウ]。この人は，ある男のらい病を治すよう，わたしのもとに送ってよこしているのだ。どうか，みんな，注意して，彼がどのようにわたしにけんかをしかけようとしているか[エ]を見てもらいたい」。

8 ときに，[まことの]神の人エリシャは，イスラエルの王が衣を引き裂いた[オ]ことを聞くや，すぐに王に人をやって，こう言ったのである。「あなたはどうして衣を引き裂かれたのですか。どうか，彼をわたしのもとに来させ，イスラエルに預言者がいることを知らせてください[カ]」。 **9** そこで，ナアマンは馬と戦車と共に来て，エリシャの家の入口に立った。 **10** ところが，エリシャは彼に使者を遣わして言った，「ヨルダンへ行って，あなたはそこで七度[キ]水浴しなければなりません[ク]。あなたの肉が元に戻り[ケ]，清くなるためです」。 **11** するとナアマンは憤慨し[コ]，立ち去ろうとして言った，「何と，わたしは，『彼がわざわざわたしのところに出て来て，きっと立ち，彼の神エホバの名を呼んで，その箇所の上で彼の手を前後に動かして，実際にらい病人を治すのだろう[サ]』と思っていた。 **12** ダマスカスの[シ]川，アバナやファルパルはイスラエルのすべての水[ス]に勝っているではないか。わたしはこれらの川で水浴して，確かに清くなれないのだろうか[セ]」。こうして，彼は身を巡らし，激怒して去って[ソ]行った。

第4章
ア 詩 132:15　マタ 14:20　マル 8:8
イ ルカ 9:17　ヨハ 6:13

第5章
ウ 王Ⅱ 5:14　ルカ 4:27
エ 箴 21:31
オ 裁 9:34　サⅠ 13:17　王Ⅱ 6:23
カ サⅠ 30:2
キ 詩 148:12　詩 148:13
ク 民 11:29　王Ⅰ 19:16
ケ マタ 8:2　マタ 11:5　ルカ 4:27
コ 詩 8:2
サ 王Ⅰ 10:16
シ 創 45:22　裁 14:12
ス 民 22:7　サⅠ 9:8
セ サⅡ 11:14

第二欄
ア 民 14:6　マタ 26:65
イ サⅠ 2:6　ダニ 5:19　ホセ 6:1
ウ 創 30:2　申 32:39
エ サⅡ 10:3　伝 7:9
オ ヨブ 2:12
カ 王Ⅰ 17:24　王Ⅰ 19:16　王Ⅱ 3:12　王Ⅱ 4:9　王Ⅱ 6:32　王Ⅱ 8:4
キ レビ 14:7　民 19:4
ク 申 8:2　ヨハ 9:7
ケ 出 4:7
コ 箴 8:13　ヤコ 4:10
サ イザ 55:8
シ サⅡ 8:5　使徒 9:2
ス ヨシ 3:15
セ ヨナ 2:8
ソ 箴 14:17　伝 7:9

13 そのとき，彼の僕たちが近寄って，彼に話して言った，「我が父(ア)よ，あの預言者があなたに話したことが大きな事であっても，あなたはそれをなさるのではありませんか。では，まして，彼はあなたに，『水浴して，清くなりなさい』と言ったのですから，なおのこと[なさってもよいの]ではありませんか」。 **14** そこで，彼は下って行って，[まことの]神の人の言葉の通り(イ)に七度ヨルダンに身を浸した。その後，彼の肉は小さな少年の肉のように(ウ)元に戻り，彼は清くなった(エ)。

15 それで，彼は，その宿営[の者]すべてと共に，[まことの]神の人のところに戻り(オ)，来て，彼の前に立って言った，「ご覧ください，今や，私は確かに，イスラエルのほか，地のどこにも神はおられないことを知りました(カ)。それで今，どうか，この僕からの祝福の贈り物(キ)を受け取ってください」。 **16** ところが，彼は言った，「わたしがまさしくその前に立っているエホバは生きておられる(ク)。わたしは受け取りません(ケ)」。それで，受け取るよう，彼をしきりに促したが，彼は拒み続けた。 **17** ついにナアマンは言った，「もし，だめでしたら，どうか，幾らかの土(コ)を，一対のらばの荷ほど，この僕に下さいますように。この僕はもはや，エホバのほか，他のどんな神々にも焼燔の捧げ物や犠牲をささげることは致しませんから(サ)。 **18** この事でエホバがこの僕をお許しくださいますように。すなわち，我が主がリモン(シ)の家に入って，そこで身をかがめるとき，彼は私の手に寄り掛かり(ア)，私もリモンの家で身をかがめなければなりませんが(イ)，私がリモンの家で身をかがめるとき，どうか，エホバがこの点でこの僕をお許しくださいますように(ウ)」。 **19** そこで[エリシャ]は彼に言った，「安心して行きなさい(エ)」。それで，彼は[エリシャ]のところから去って，かなりの距離の地を行った。

20 すると，[まことの]神の人(オ)エリシャの従者ゲハジ(カ)は言った，「何と，わたしの主人は，このシリア人ナアマン(キ)が持って来たものをその手から受け取らないで，彼を大目に見たのだ。エホバは生きておられる(ク)。わたしは彼の後を追いかけて行き，彼から何かをもらうことにしよう(ケ)」。 **21** こうして，ゲハジはナアマンの跡を追って行った。ナアマンはだれかが自分の後を追いかけて来るのを見ると，すぐに兵車から降りて彼を迎え，それから，「万事うまくいっていますか(コ)」と言った。 **22** それに対して彼は言った，「万事うまくいっています。わたしの主人(サ)がわたしをよこして(シ)こう言いました。『ご覧なさい，たった今，エフライムの山地から，預言者の子らのところから二人の若者が，わたしのもとにやって来ました(ス)。どうぞ，彼らにぜひ銀一タラントと，衣の着替え二着をやってください(セ)』」。 **23** するとナアマンは言った，「さあ，どうか，二タラントを取ってください」。こうして，しきりに彼を促し(ソ)，ついに二つの袋に入れた銀二タラントを結わえて，衣の着替え二着と一緒に

第5章
ア 王II 2:12; 王II 6:21
イ 王II 5:10; 代II 20:20; ペテI 5:5
ウ ヨブ 33:25
エ ルカ 4:27; ルカ 5:13
オ ルカ 17:15
カ 詩 96:5; イザ 43:10; イザ 44:6; イザ 45:5; コI 8:4
キ サI 25:27
ク 申 6:13; エレ 12:16
ケ マタ 10:8; コI 9:18; コII 11:9; 啓 22:17
コ 出 20:24; 出 20:25
サ テサI 1:9
シ エレ 10:14; コI 8:5

第二欄
ア 王II 7:2
イ 出 20:5; 王I 19:18; 王II 17:35
ウ 代II 30:18; 代II 30:19
エ サII 3:22
オ 王I 17:24; イザ 44:26
カ 王II 4:12; 王II 8:4
キ 王II 5:1; ルカ 4:27
ク サII 12:5
ケ 詩 10:3; エレ 17:9; ルカ 12:15; テモI 6:10
コ 王II 4:26
サ 王II 2:3
シ ヨハ 8:44; エフ 4:25
ス 箴 6:17; 箴 21:6; コロ 3:9
セ 王II 5:5
ソ 王II 5:16

し，二人の従者にそれを渡した。彼らが[ゲハジ]の先に立ってそれを運ぶためであった。

24 彼はオフェルに来ると，直ちに彼らの手からそれを取って家の中に置き[ア]，それらの人を送り返した。それで，彼らは去って行った。 25 そして彼が入って，その主人の傍らに立った[イ]。そこでエリシャは彼に言った，「ゲハジよ，どこから[来たのか]」。しかし彼は言った，「この僕は全然どこへも行きませんでした[ウ]」。 26 そこで，[エリシャ]は彼に言った，「丁度，あの人が振り返って兵車から[降りて]あなたを迎えたとき，わたしの心も一緒に行かなかったであろうか。今は銀を受けたり，衣を受けたり，オリーブ畑やぶどう園，羊や牛，下男やはしためを[受けたりする]時であろうか[エ]。 27 それゆえ，ナアマンのらい病[オ]は定めのない時までも，あなたとあなたの子孫にまとい付くであろう[カ]」。直ちに彼は[エリシャ]の前から，雪のように白いらい病人となって[キ]，出て行った。

6 ときに，預言者の子ら[ク]はエリシャにこう言いだした。「ご覧ください，お願いです！ わたしたちがあなたの前に住んでいるこの場所[ケ]は，わたしたちにとって狭苦し過ぎます[コ]。 2 どうか，わたしたちをヨルダンまで行かせ，そこから銘々梁材を取って，住む場所をわたしたちのためにそこに造らせてください[サ]」。それで彼は，「行きなさい」と言った。 3 そして，ある人がさらに言った，「さあ，どうか，この僕どもと共に行ってください」。そこで彼は，「わたしも行こう」と言った。 4 それゆえ，[エリシャ]は彼らと共に行き，ついに彼らはヨルダンに行って，木を切り倒しはじめた[ア]。 5 そして，ある人が自分の梁材を伐採していると，斧の頭[イ]が水の中に落ちたのである。それで，彼は叫んで言いだした，「ああ，ご主人様[ウ]，それは借りたものなのです[エ]！」 6 すると，[まことの]神の人は言った，「それはどこに落ちたのか」。それで，彼はその場所を示した。直ちに[エリシャ]は一本の木を切り取って，それをそこに投げ，斧の頭を浮かばせた[オ]。 7 そこで彼は言った，「自分のためにそれを引き上げなさい」。すぐに彼は手を出して，それを取った。

8 ときに，シリアの王[カ]は，イスラエルに対する戦争に加わるようになった。それゆえ，彼は僕たちと相談して[キ]言った，「しかじかの場所で，お前たちはわたしと共に陣営を敷く[ク]」。 9 すると，[まことの]神の人[ケ]はイスラエルの王のもとに人をやって言った，「この場所を通らないように用心しなさい[コ]。そこにはシリア人が下って来ますから[サ]」。 10 それで，イスラエルの王は[まことの]神の人が彼に言った場所に人をやった[シ]。こうして，彼に警告した[ス]ので，一度や二度ならず，そこから遠ざかっていた。

11 それゆえ，シリアの王の心はこの事で激怒した[セ]ので，彼は僕たちを呼び，彼らに言った，「我々に属する者のう

第5章

ア ヨシ 7:21
イ 王II 2:3　エレ 6:15
ウ 詩 63:11　箴 12:19　箴 12:22　イザ 59:3　ホセ 12:8　使徒 5:9
エ マタ 10:8　ヨハ 12:6　使徒 20:33
オ 王II 5:1　テモI 6:9
カ サII 3:29
キ 出 4:6　民 12:10　箴 21:6

第6章

ク 王II 2:3　王II 2:5　王II 9:1
ケ 王II 4:38
コ イザ 49:20
サ コII 9:8　テサII 3:8

第二欄

ア 申 19:5
イ イザ 10:34
ウ 王II 6:15
エ 出 22:14　王II 4:7
オ ルカ 18:27
カ 王I 20:1　王I 20:34　王I 22:31
キ 王I 20:23　箴 21:30
ク ネヘ 4:11
ケ 王I 17:24　イザ 44:26
コ 箴 20:18
サ アモ 3:7
シ 出 9:20　箴 27:12
ス エゼ 3:18　マタ 2:12　ヘブ 11:7
セ イザ 57:20

ち，だれがイスラエルの王に味方しているのか，お前たちはわたしに告げないのか[ア]」。 **12** すると，その僕の一人が言った，「王なる我が主よ，だれもいませんが，あなたが奥の寝室[イ]で話される事をイスラエルの王に告げる[ウ]のは，イスラエルにいる預言者エリシャ[エ]なのです」。 **13** そこで彼は言った，「お前たちは行って，彼がどこにいるかを見届けなさい。わたしが人をやって，彼を連れて来させるためだ[オ]」。その後，「今，彼はドタン[カ]にいます」という報告が彼にもたらされた。 **14** 直ちに彼は馬と戦車と大軍[キ]とをそこに送った。彼らは夜のうちに行って，その都市に迫って取り囲んだ。

15 ［まことの］神の人の奉仕者[ク]が早く起きて立ち，外に出てみると，何と，軍勢が馬と戦車をもってその都市を取り囲んでいた。直ちにその従者は彼に言った，「ああ，ご主人様[ケ]！ 私たちはどうしましょうか」。 **16** ところが，彼は，「恐れてはならない[コ]。わたしたちと共にいる者は，彼らと共にいる者よりも多いからだ[サ]」と言った。 **17** そして，エリシャは祈って[シ]，こう言いだした。「エホバよ，どうぞ，彼の目を開いて[ス]，見えるようにしてください」。直ちにエホバはその従者の目を開かれたので，彼が見ると，見よ，山地はエリシャの周囲[セ]の火の馬と戦車[ソ]で一杯であった。

18 彼らがエリシャのところに下って来ると，彼はさらにエホバに祈って言った，「どうぞ，この国民を打って盲目[タ]にしてください」。するとエリシャの言葉の通り，彼らを打って盲目にされた。 **19** そこでエリシャは彼らに言った，「これはその道ではない。これはその都市でもない。わたしに付いて来なさい。あなた方の捜し求める人のところへ案内して上げよう」。ところが，彼らをサマリア[ア]へ案内した。

20 そして，彼らがサマリアに着くや，エリシャはこう言ったのである。「エホバよ，これらの者たちの目を開いて，見えるようにしてください[イ]」。直ちにエホバは彼らの目を開かれたので，彼らは見たが，何と，彼らはサマリアの真ん中にいた。 **21** そこでイスラエルの王は，彼らを見るや，エリシャに言った，「我が父[ウ]よ，［彼らを］討ち倒しましょうか。［彼らを］討ち倒しましょうか[エ]」。 **22** しかし，彼は言った，「［彼らを］討ち倒してはなりません。自分の剣や弓でとりこにした者たちを，あなたは討ち倒しますか[オ]。彼らの前にパンと水を置いて，彼らに飲み食いさせ[カ]，その主のもとに行かせなさい」。 **23** そこで，［王］は彼らのために大いなる宴を張った。それで彼らは飲み食いしだした。その後，彼は一行を送り出し，彼らは自分たちの主のところへ行った。それからは，シリア人の略奪隊[キ]は二度と再びイスラエルの地に入らなかった。

24 そして，その後，シリアの王ベン・ハダドは陣営［の者］全員を寄せ集め，上って行って，サマリアを攻め囲んだのである[ク]。 **25** そのうちに，サマリアには大飢きん[ケ]が起きた。見よ，彼らはそこを攻め囲んでいたが，ついに

第6章

ア サI 22:8
イ 詩 139:2; 伝 10:20; ダニ 2:22
ウ ダニ 2:28; ダニ 4:9
エ 王II 5:3; 王II 5:8; アモ 3:7
オ 詩 37:12
カ 創 37:17
キ 王II 1:9; マタ 26:55
ク 王I 19:21; 王II 3:11
ケ マタ 8:25
コ 出 14:13; 詩 3:6; 詩 11:1; 詩 18:2; 詩 118:11
サ サII 22:31; 代II 32:7; 詩 27:3; 詩 46:7; 詩 55:18; ロマ 8:31
シ 代II 20:12; 詩 91:15
ス 使徒 7:56
セ 詩 34:7; マタ 26:53
ソ 王II 2:11; 詩 68:17; ゼカ 6:1
タ 創 19:11; 箴 4:19; イザ 59:10; ヨハ 9:39

第二欄

ア 王I 16:29
イ ルカ 24:31
ウ 王II 2:12; 王II 5:13; 王II 13:14
エ サI 24:19
オ 申 20:11
カ 箴 25:21; マタ 5:44; ルカ 6:35; ロマ 12:20
キ 王II 5:2
ク 申 28:52; 王I 20:1
ケ レビ 26:26; 申 28:17; 王II 7:4; 哀 4:9

ろばの頭[ア]ひとつが銀八十枚，はとの糞[イ]一カブの四分の一が銀五枚の値になった。 **26** そして，イスラエルの王が城壁の上を通っていると，ある女が彼に叫んでこう言ったのである。「ああ，王なる我が主よ，どうか，お救いください[ウ]！」 **27** これに対して，彼は言った，「もしエホバがあなたを救われないなら，どのような[もの]から，わたしはあなたを救えるだろうか[エ]。脱穀場からか。それとも，ぶどうや油の搾り場からか」。 **28** 次いで王は彼女に言った，「どうしたというのか」。それで彼女は言った，「この女が私に，『あなたの子をよこしなさい。わたしたちは今日，その子を食べましょう。明日は，わたしの子を食べましょう[オ]』と言ったのです。 **29** それで，私たちは，私の子を煮て[カ]，食べました[キ]。それから，私は次の日，彼女に，『あなたの子をよこしなさい。その子を食べましょう』と言いました。ところが，彼女はその子を隠したのです」。

30 それで，王はこの女の言葉を聞くや，直ちに自分の衣を引き裂いた[ク]のである。王は城壁の上を通っていたので，民が見ると，見よ，その身には下に粗布を着けていた。 **31** そして彼はさらに言った，「もし今日，シャファトの子エリシャの首が彼の上にそのまま付いているなら，神がわたしにそのようになさり，重ねてそのようになさるように[ケ]！」

32 ときに，エリシャは自分の家に座っており，年長者たちも彼と共に座っていたが[ア]，そのとき，[王]はある人を自分の前から遣わした。その使者が自分のところに着く前に，[エリシャ]が年長者たちに言った，「あなた方は，この人殺し[イ]の子がわたしの首をはねに人を遣わしたのを見ましたか。気をつけてください。使者が来たらすぐ，扉を閉めてください。あなた方は彼を扉で押し返さなければなりません。彼の後ろに，その主の足音[ウ]がするではありませんか」。 **33** 彼がなお彼らと話しているうちに，何と，使者が彼のところに下って来た。そして[王は]こう言った。「さあ，これはエホバからの災いだ[エ]。わたしはどうしてこれ以上エホバを待ち望むべきなのか[オ]」。

7 そこで，エリシャは言った，「皆さん，エホバの言葉を聴きなさい[カ]。エホバはこのように言われた。『明日の今ごろ，サマリアの門口で，上等の麦粉一セアは一シェケル，大麦二セアは一シェケルの値になるであろう[キ]』」。 **2** すると，副官で，その手に王が寄り掛かってい[ク]た者が[まことの]神の人に答えて言った，「たとえエホバが天に水門[ケ]を造っておられるとしても，そのような事が起こり得るだろうか[コ]」。これに対して彼は言った，「見よ，あなたは自分の目でそれを見るが[サ]，それから食べることはないであろう[シ]」。

3 ときに，門の入口に四人の人たち，らい病人がいた[ス]。彼らは互いに言いだした，「わたしたちはどうして死ぬまでここに座っているのだろう。 **4** たとえ，わたしたちが，『都市に入ろう』

第6章

ア 申 14:3 エゼ 4:14 使徒 10:12
イ エゼ 4:15
ウ サⅡ 14:4 ルカ 18:3
エ 詩 60:11 詩 118:8 詩 146:3 イザ 2:22 エレ 17:5
オ レビ 26:29 申 28:53 イザ 49:15 エゼ 5:10
カ 哀 4:10
キ 申 28:55 申 28:57
ク 創 37:29 王Ⅰ 21:27 王Ⅱ 19:1
ケ 詩 105:15 エレ 38:4

第二欄

ア エゼ 8:1 エゼ 14:1 エゼ 20:1
イ 王Ⅰ 18:13 王Ⅰ 21:10
ウ 王Ⅰ 14:6
エ 箴 19:3 イザ 8:21 アモ 3:6
オ 詩 27:14 箴 14:29 箴 30:9 ペテⅡ 3:9 啓 16:9

第7章

カ アモ 3:7 ヘブ 1:1
キ 申 32:36 裁 5:11 王Ⅱ 7:18
ク 王Ⅱ 5:18
ケ 創 7:11 詩 78:23 マラ 3:10
コ 民 14:11 テサⅡ 3:2
サ 民 11:23 代Ⅱ 20:20
シ 王Ⅱ 7:17
ス レビ 13:46 申 24:8

と言ったところで，市内は飢きんなので，わたしたちはそこでやはり死ななければならないだろう[ア]。またもし，ここに実際に座っていても，わたしたちはやはり死ななければならない。だから今，シリア人の陣営に入り込もう。もし彼らがわたしたちを生かしておいてくれるなら，わたしたちは生き長らえるが，もしわたしたちを殺すなら，わたしたちは死ななければならないだろう[イ]」。 **5** そこで，彼らはシリア人の陣営に入ろうと，夕闇のころに立ち上がった。彼らがシリア人の陣営の外れまで来てみると，見よ，そこにはだれもいなかった。

6 ところで，エホバがシリア人の陣営に戦車の音，馬の音，大軍勢[ウ]の音を聞かせられた[エ]ので，彼らは互いに，「見よ，イスラエルの王が我々を攻めるため，我々に対抗してヒッタイトの王たち[オ]とエジプトの王たち[カ]を雇ったのだ！」と言った。 **7** 直ちに彼らは起きて，夕闇のころに逃げて[キ]，その天幕や馬[ク]やろばを置き去りにし ― 陣営もそっくりそのままにして ― 自分たちの魂[ケ]のために逃げて行った。

8 これらのらい病人たちは陣営の外れまで来ると，一つの天幕に入って食べたり飲んだりしだし，そこから銀や金や衣を運んで立ち去り，それをしまい込んだ。その後，彼らは戻って来て，ほかの天幕に入り，そこから物を運んで立ち去り，それをしまい込んだ[コ]。

9 ついに彼らは互いにこう言いだした。「わたしたちのしていることは正しくない。この日は良い知らせの日だ[ア]！もしわたしたちがためらっていて，実際，明け方まで待つなら，罪科もわたしたちに必ず追いつくことになる[イ]。だから今，行って，入り，王の家で報告をしよう」。 **10** そこで彼らは行って，市の門衛[ウ]に呼びかけ，彼らに報告して言った，「わたしたちはシリア人の陣営に入りましたが，どうでしょう，そこにはだれもおらず，人の声もありませんでした。ただ，馬がつながれており，ろばもつながれており，天幕もそっくりそのままでした[エ]」。 **11** すぐに門衛たちは呼ばわって，中の王の家に報告した。

12 王は直ちに夜のうちに起きて，僕たちに言った[オ]，「シリア人が我々に対してしたことを，お前たちに告げさせてもらおう[カ]。彼らは我々が飢えていること[キ]をよく知っているので，『彼らが都市から出て来たら，我々は彼らを生け捕りにし，市に入るのだ』と言って，陣営から出て行き，野に隠れているのだ[ク]」。 **13** すると，僕の一人が答えて言った，「どうか，この都市に残っている残りの馬のうち五頭を人々に取らせてください[ケ]。ご覧ください，彼らはここに残っているイスラエルの全群衆と同じです。ご覧ください，彼らは滅びうせた[コ]イスラエルの全群衆と同じなのです。それで，人を送り出して，見てみましょう」。 **14** そこで，彼らは馬を付けた二台の兵車を取ると，王は彼らを送り出してシリア人の陣営の後を追わせ，「行って，見て来なさい」と言った。 **15** そこで，彼らはヨルダン

第7章

ア 王II 6:25
イ 哀 4:9
ウ 申 28:7　サII 5:24　王II 19:7
エ 箴 20:12
オ 王I 10:29　代II 1:17
カ 代II 12:2
キ 詩 48:5　箴 28:1
ク 詩 33:17　箴 21:31
ケ 創 2:7
コ エレ 41:8

第二欄

ア ナホ 1:15　コI 10:24　フィ 2:4　テサI 5:15
イ テモI 6:10
ウ サII 18:26　詩 127:1　マル 13:34
エ 王II 7:7
オ 王II 6:8
カ 箴 14:15
キ 王II 6:25　王II 6:29
ク ヨシ 8:4　ヨシ 8:12　裁 20:29　裁 20:37
ケ 王II 6:25
コ 哀 4:9

まで彼らの後を追って行ったが，見よ，道はすべて，シリア人が急いで立ち去るときに投げ捨てていった[ア]衣や器具[イ]で一杯であった。それから，使者たちは帰って来て，王に報告した。

16 こうして，民は出て行き，シリア人の陣営[のもの]を強奪した[ウ]ので，上等の麦粉一セアが一シェケル，大麦二セアが一シェケルの値になった。エホバの言葉[エ]の通りであった。 **17** ときに，王は，例の副官，その手に[王]が寄り掛かっていた[オ][副官]を門口を受け持つよう任じていたが，民が門口で彼を踏みつけた[カ]ので，彼は死んだ。王が[まことの]神の人のところに下って来たとき，その人が話したその言葉の通りであった[キ]。 **18** こうして，[まことの]神の人が王に話して，「サマリアの門口で，明日の今ごろ，大麦二セアは一シェケル，上等の麦粉一セアは一シェケルの値になる」と言った通りになったのである[ク]。 **19** だが，副官は[まことの]神の人に答えて言った，「たとえエホバが天に水門を造っておられるとしても，この言葉の通りに，それは起こり得るでしょうか[ケ]」。これに対して，その人は言った，「見よ，あなたは自分の目でそれを見るが，それから食べることはないであろう[コ]」。 **20** こうして，彼にそのようになった[サ]。民が門口で彼を踏みつけた[シ]ので，彼は死んだ。

8 ところで，エリシャはかつて，その子を生き返らせてやった女[ス]に話して言った，「あなたは自分の家の者と共に，立って行き，どこでも外国人としてとどまれる所に外国人としてとどまりなさい[ア]。エホバは飢きん[イ]を呼び求められたからです。その上，それは七年間[ウ]この地に必ず臨むのです」。 **2** そこで，その女は立って，[まことの]神の人の言葉通りにし，家の者[エ]と共に行って[オ]，七年間，フィリスティア人の地[カ]に外国人としてとどまるようになった。

3 そして，七年の終わりに，その女はフィリスティア人の地から帰って来て，自分の家と畑を得ようと王に叫び求めるため出て[キ]行ったのである。 **4** さて，王は[まことの]神の人の従者ゲハジ[ク]に，「エリシャが行なった大いなることを皆，どうか，わたしにぜひ話してもらいたい[ケ]」と言って，彼と話していた。 **5** そして，彼が王に，[エリシャ]が死人を生き返らせた[コ]ことを話していたところ，何と，その人が子を生き返らせてやったあの女が，自分の家と畑[サ]を得ようと王に叫び求めていたのである。ゲハジはすぐに言った，「王なる我が主[シ]よ，これがその女です。これが，エリシャが生き返らせたその子です」。 **6** そこで王がその女に尋ねると，彼女は[王]に一部始終を話した[ス]。すると，王は彼女にひとりの廷臣[セ]を与えて言った，「彼女のものを皆，それに彼女がこの地を去った日から今までの畑の産物も皆，返しなさい[ソ]」。

7 それから，エリシャはダマスカス[タ]に行った。シリアの王ベン・ハダド[チ]は

第7章

ア 詩 68:12; イザ 2:20; マタ 16:26
イ エス 1:7; イザ 22:24
ウ 代Ⅱ 20:25; 詩 68:12; イザ 33:1
エ 民 23:19; 王Ⅱ 7:1; イザ 44:26; イザ 55:11
オ 王Ⅱ 5:18
カ 王Ⅱ 9:33; イザ 25:10
キ 申 32:35; 王Ⅱ 7:2; 代Ⅱ 36:16; イザ 5:24; イザ 28:22; ナホ 1:2
ク 王Ⅱ 7:1; イザ 44:26
ケ 民 20:12; 詩 78:19
コ 王Ⅱ 7:2
サ 代Ⅱ 20:20
シ イザ 41:25

第8章

ス 王Ⅱ 4:35

第二欄

ア 創 12:10; 創 26:1; 創 47:4; ルツ 1:1
イ レビ 26:19; 申 28:23; サⅡ 21:1; 王Ⅰ 17:1; 詩 105:16; 使徒 11:28
ウ 創 41:27; サⅡ 24:13; アモ 3:2
エ 創 15:3; テモⅠ 5:8
オ 箴 27:12
カ ヨシ 13:3; サⅠ 27:1
キ サⅠ 8:5; サⅡ 14:4; 王Ⅱ 6:26; ルカ 18:3
ク 王Ⅱ 4:12
ケ 王Ⅱ 2:14; 王Ⅱ 2:20; 王Ⅱ 3:17; 王Ⅱ 4:4; 王Ⅱ 5:14; 王Ⅱ 5:27; 王Ⅱ 6:6; 王Ⅱ 7:1
コ 王Ⅱ 4:35
サ 民 36:9
シ サⅠ 26:17; 王Ⅱ 6:26; ペテⅠ 2:17
ス 王Ⅱ 4:32
セ 王Ⅱ 9:32
ソ 詩 82:3; 箴 21:1; 箴 29:4; 箴 31:9

タ イザ 7:8; チ 王Ⅰ 20:1; 王Ⅱ 6:24。

病気であった。そこで，「[まことの]神の人[ア]がここまで来ました」という報告が彼のもとにもたらされた。 **8** すると，王はハザエル[イ]に言った，「手に贈り物[ウ]を携え，行って，[まことの]神の人を迎えなさい。そして，『わたしはこの病気から回復するでしょうか』と言って,その人を通してぜひエホバに伺うように[エ]」。 **9** それでハザエルは彼を迎えに行き，手に贈り物を，すなわちダマスカスのあらゆる良いもの，らくだ四十頭の荷を携えて行き，彼の前に立って言った，「あなたの子[オ]，シリアの王ベン・ハダドが，『わたしはこの病気から回復するでしょうか』と言って，私をあなたのところへよこしました」。 **10** すると,エリシャは彼に言った，「行って，『あなたは必ず回復する』と彼に言いなさい。ただし，エホバはわたしに，彼が必ず死ぬこと[カ]も示された[キ]」。 **11** そして，彼はじっと見て，きまり悪く思わせる程じっとそうしていた。それから，[まことの]神の人は泣きだした[ク]。 **12** そこでハザエルは，「どうして我が主は泣いておられるのですか」と言った。それに対して彼は言った，「わたしは，あなたがイスラエルの子らにどんな危害[ケ]を加えるかをよく知っているからだ。彼らの防備の施された場所に，あなたは火を掛け，彼らの精鋭を剣で殺し，その子供たちを打ち砕き[コ]，妊婦たちを切り裂くだろう[サ]」。 **13** そこですぐハザエルは言った，「ただの犬[シ][に過ぎない]この僕は何者なので，そんな大それた事ができましょうか」。しかしエリシャは言った，「エホバはわたしにあなたをシリアの王として示されたのだ[ア]」。

14 その後,彼はエリシャのもとを去り，自分の主のところへ行くと，その主は彼に言った，「エリシャはお前に何と言ったか」。それに対して彼は言った,「『あなたは必ず回復するでしょう』[イ]と,彼はわたしに言いました」。 **15** けれども，次の日，彼は上掛けを取って，それを水に浸し，[王]の顔の上に掛けたので[ウ]，彼は死んだ[エ]。こうして，ハザエル[オ]は彼に代わって治めはじめた。

16 そして,イスラエルの王アハブの子エホラム[カ]の第五年に，そのときエホシャファトがユダの王であったが，ユダの王エホシャファトの子エホラム[キ]が王となった。 **17** 彼は王となったとき三十二歳で，エルサレムで八年間治めた[ク]。 **18** そして，彼はアハブの家の者たちがしたように[ケ]，イスラエルの王たちの道に歩んで行った[コ]。彼の妻となったのはアハブの娘だったからである[サ]。彼はエホバの目に悪いことを行ない続けた。 **19** それでもエホバはその僕ダビデのために[シ]，ユダ[ス]を滅びに陥れることは望まれなかった。彼[と]その子らにいつまでもともしびを与える[セ]と彼に約束された通りであった。

20 [エホラム]の時代に,エドム[ソ]はユダの手の下から反抗し，王[タ]を立てて自分たちを治めさせた。 **21** それゆえ,エホラムは,すべての兵車も共に,ツァイルへ渡って行った。そして，彼は夜のうちに立ち上がり，彼を取り囲んでい

第8章

ア 王I 17:24
イ 王I 19:15
ウ サI 9:8; 王I 14:3; 王II 5:5
エ 創 25:22; 王I 14:2; 王II 3:11; 王II 22:13
オ サI 25:8; 王II 6:21; 王II 13:14
カ 王II 8:15
キ イザ 44:26; アモ 3:7
ク エレ 9:1; ルカ 19:41; 使徒 20:19
ケ 王II 10:32; 王II 12:17; 王II 13:3; アモ 1:3
コ 申 28:45; 申 28:63; 王II 15:16; ホセ 10:14
サ イザ 13:16; ホセ 13:16; アモ 1:13
シ サI 17:43; サII 9:8; 詩 22:20

第二欄

ア サI 2:7; 王I 19:15
イ 王II 8:10
ウ 詩 36:1; ミカ 2:1
エ 王I 16:10; 王II 11:1; 王II 15:10; イザ 33:1
オ 王I 19:15
カ 王II 1:17
キ 王I 22:50; 代II 21:3
ク 代II 21:5
ケ 王I 16:33; 王I 21:25; 王II 21:3; 代II 21:13
コ 王I 12:28; 王I 16:32
サ 王II 8:26; 代II 18:1; 代II 21:6
シ サII 7:16; 代II 21:7
ス 創 49:10
セ 王I 11:36; 詩 132:17; ルカ 1:69; 使徒 15:16
ソ 創 27:40; サII 8:14; 王II 3:9; 代II 21:8
タ サII 8:14; 王I 22:47

たエドム人と，兵車隊の長たちを討ち倒したのである。それで，その民は自分たちの天幕に逃げて行った。 **22** しかし，エドムはユダの手の下から反抗し続けて，今日に至っている。ときに，リブナ[ア]もそのころ，反抗しはじめたのである。

23 そして，エホラムのその他の事績，彼の行なったすべてのことは，ユダの王たちの時代の事績の書[イ]に記されているではないか。 **24** ついにエホラムはその父祖たちと共に横たわり[ウ]，父祖たちと共に“ダビデの都市”に葬られた[エ]。そして，その子アハジヤ[オ]が彼に代わって治めはじめた。

25 イスラエルの王アハブの子エホラムの第十二年に，ユダの王エホラムの子アハジヤが王となった[カ]。 **26** アハジヤは治めはじめたとき，二十二歳で，エルサレムで一年間治めた[キ]。そして，彼の母の名はアタリヤ[ク]といって，イスラエルの王オムリ[ケ]の孫娘であった。 **27** そして，彼はアハブの家[コ]の道に歩んで行き，アハブの家のように，エホバの目に悪いこと[サ]を行ない続けた。彼は婚姻によるアハブの家の親族だったからである[シ]。 **28** そこで，彼はアハブの子エホラムと共に，ラモト・ギレアデ[ス]におけるシリアの王ハザエル[セ]との戦いに行ったが，シリア人はエホラムを討ち倒した[ソ]。 **29** それで，王エホラム[タ]は，シリアの王ハザエルと戦ったときにラマでシリア人に負わされた傷をエズレル[チ]でいやすために帰って来た。ユダの王エホラムの子アハジヤ[ツ]は，エズレルにいるアハブの子エホラムを見舞いに下って行った。彼が病気だったからである。

9 ときに，預言者エリシャは，預言者の子ら[ア]の一人を呼んで言った，「腰をからげ[イ]，手にこの油の瓶[ウ]を携えて，ラモト・ギレアデに行き[エ]なさい。 **2** そこに着いたなら，そこでニムシの子エホシャファトの子エヒウ[オ]を見いだしなさい。あなたは入って，彼をその兄弟たちの中から立たせ，一番奥の間[カ]に導き入れるように。 **3** そして，油の瓶を取って，彼の頭の上に注ぎ[キ]，『エホバはこのように言われた。「わたしは確かにあなたに油をそそいで[ク]イスラエルの王とする[ケ]」』と言わなければならない。そして，あなたは扉を開けて逃げなさい。待っていてはならない」。

4 こうして，その従者，預言者の従者は，ラモト・ギレアデへ出かけて行った。 **5** 彼が着いてみると，何と，軍勢の長たちが座していた。そこで彼は言った，「隊長，あなたに申し上げることがあります[コ]」。そこでエヒウは言った，「我々みんなのうちのだれにか」。すると彼は，「隊長，あなたにです」と言った。 **6** それで彼は立って，家に入った。それから，[従者]は彼の頭の上に油を注いでこう言った。「イスラエルの神エホバはこのように言われた。『わたしは確かにあなたに油をそそいで，エホバの民[サ]，すなわちイスラエルの王とする[シ]。 **7** そして，あなたはあなたの主アハブの家を討ち倒さなければならない。こうしてわたしは必ず，わたしの僕である預言者たちの

第8章
ア ヨシ 21:13 王I 19:8 代II 21:10
イ 王I 14:29 王I 15:23 王II 15:6 王II 15:36
ウ 王I 2:10 王I 11:43 王I 14:31 代II 21:19
エ 代II 21:20
オ 代I 3:11 代II 21:17
カ 王II 9:29 代II 22:1
キ 代II 22:2
ク 王II 8:18 王II 11:1 王II 11:13 王II 11:16
ケ 王I 16:16 王I 16:23 王I 16:27 代II 22:2
コ 王I 16:33 代II 22:3
サ 王II 19:22
シ 王II 8:18 コII 6:14
ス ヨシ 21:38 王I 22:3
セ 王II 9:15 代II 22:5
ソ 王II 19:17
タ 王II 9:15
チ ヨシ 19:18 王I 21:1 代II 22:6
ツ 王II 9:16

第二欄

第9章
ア 王II 4:1 王II 6:1
イ 王I 18:46 王II 4:29 ルカ 12:35
ウ サI 10:1
エ 王II 8:28 代II 22:5
オ 王I 19:17
カ 王I 20:30 王I 22:25
キ 出 29:7 王I 19:16
ク 代II 22:7
ケ エレ 27:5 ダニ 2:21
コ 数 3:19
サ 王I 16:2
シ 王I 19:16 代II 22:7

血と，すべてのエホバの僕たちの血のためにイゼベル〔ア〕の手に復しゅうする〔イ〕。**8** それで，アハブの全家は滅びうせなければならない。わたしは壁に向かって放尿する者〔ウ〕や，イスラエルの中の無力で無用な者〔エ〕をアハブから〔オ〕必ず断ち滅ぼす。**9** そして，わたしは必ず，アハブの家をネバトの子ヤラベアム〔カ〕の家のように，またアヒヤの子バアシャ〔キ〕の家のようにする。**10** それに，犬がエズレルの一続きの土地でイゼベルを食らい尽くし〔ク〕，彼女を葬る者はいないであろう』」。こうして，彼は扉を開けて逃げて行った〔ケ〕。

11 エヒウがその主の僕たちのところに出て行くと，彼らは言いだした，「万事うまく行っていますか〔コ〕。この気違い〔サ〕はどうしてあなたのところにやって来たのですか」。ところが，彼は言った，「あなた方は，あの男と，その話し方とをよく知っているはずだ」。**12** しかし彼らは言った，「それは偽りです！ どうぞ，わたしたちに教えてください」。そこで彼は言った，「彼はこうこうわたしに語って，こう言った，『エホバはこのように言われた。「わたしは確かにあなたに油をそそいでイスラエルの王とする〔シ〕」』」。**13** すると，彼らは急いで各々自分の衣〔ス〕を取り，それをむき出しの階段の上にいる彼の下に敷き，角笛を吹き鳴らして〔セ〕，「エヒウが王となった〔ソ〕！」と言いだした。**14** こうして，ニムシ〔タ〕の子エホシャファトの子エヒウ〔チ〕はエホラムに対して陰謀を企てた〔ツ〕。

第9章

ア 王I 18:4　王I 19:2　王I 21:15　王I 21:25
イ 申 32:35　申 32:43　詩 94:1　ルカ 18:7　ロマ 12:19　ロマ 13:4　ヘブ 10:30
ウ 王I 14:10
エ 申 32:36　王I 21:21
オ 王I 21:21
カ 王I 15:29
キ 王I 16:11
ク 王I 21:23
ケ 王II 9:3
コ 王II 4:26
サ サI 21:14
シ 王II 9:6
ス マタ 21:7
セ サII 15:10　王I 1:34
ソ 王I 1:39
タ 王II 9:2
チ 王I 19:16
ツ 王II 10:9

第二欄

ア 王I 19:15　王II 8:15　王II 10:32
イ 王I 22:3　王II 8:28
ウ 王II 8:29
エ ヨシ 19:18　王I 21:1
オ 代II 22:6
カ 箴 20:18
キ 代II 22:7
ク 王I 21:1
ケ 代II 14:7
コ イザ 21:6　イザ 62:6　エゼ 33:2
サ サI 16:4　王I 2:13
シ イザ 48:22　ロマ 3:17
ス サII 18:24　サII 18:26

ところで，エホラムは，全イスラエルと共に，シリアの王ハザエル〔ア〕のゆえに，ラモト・ギレアデ〔イ〕で見張っていた。**15** 後に，王エホラム〔ウ〕は，シリアの王ハザエルと戦ったときシリア人に負わされた傷をエズレル〔エ〕でいやすために帰って来た〔オ〕。

そこでエヒウは言った，「もしあなた方の魂が同意するのであれば〔カ〕，だれもこの都市から逃れ出て，行って，エズレルで報告してはならない」。**16** それからエヒウは車に乗って，エズレルへ行くことにした。エホラムがそこで横たわっており，ユダの王アハジヤ〔キ〕もエホラムを見舞いに下って来ていたからである。**17** ときに，エズレル〔ク〕の塔〔ケ〕の上に見張りの者〔コ〕が立っていたが，エヒウがやって来るにつれ，その[部下]の波打つ大群を見ると，すぐに，「[人々の]波打つ大群が見えます」と言った。すると，エホラムは言った，「騎兵ひとりを選んで，彼らを迎えにやり，『平安ですか〔サ〕』と言わせなさい」。**18** そこで，馬の乗り手がひとり彼を迎えに行って，こう言った。「王がこのように申しました。『平安ですか』」。しかしエヒウは言った，「あなたは『平安』と何のかかわりがあるのか〔シ〕。わたしの後ろに回れ！」

そして見張りの者〔ス〕はさらに報告して言った，「使者は彼らのところまで行きましたが，帰って来ません」。**19** それで，二人目の馬の乗り手を送り出すと，彼らのところに行って，こう言った，「王がこのように申しました。『平安で

すか』」。しかしエヒウは言った，「あなたは『平安』と何のかかわりがあるのか[ア]。わたしの後ろに回れ！」

20 すると見張りの者はまた報告して言った，「あれも彼らのところまで行きましたが，帰って来ません。あの車の駆り方は，ニムシの孫[イ]エヒウ[ウ]の車の駆り方のようです。気が狂ったように車を駆っている[エ]からです」。 **21** そこでエホラムは，「[車]につなげ[オ]！」と言った。それで彼の戦車がつながれ，イスラエルの王エホラムとユダの王アハジヤ[カ]は，各々自分の戦車に乗って出て行った。彼らはエヒウを迎えに出て行くと，エズレル人ナボテ[キ]の一続きの土地で彼を見つけた。

22 そして，エホラムはエヒウを見るや，直ちにこう言ったのである。「エヒウよ，平安ですか」。しかし，彼は言った，「あなたの母イゼベルの淫行[ク]とその多くの呪術[ケ]とがある限り，どんな平安[コ]があり得ようか」。 **23** 直ちにエホラムは手で向きを変えて逃げようとして，アハジヤに言った，「アハジヤ，策略[サ]だ！」 **24** するとエヒウは，手に弓[シ]を引き絞って，エホラムの両腕の間を射たので，矢は彼の心臓を貫き，彼は戦車の中にくずおれた[ス]。 **25** そこで[エヒウ]は副官[セ]ビドカルに言った，「彼を引き上げて，エズレル人ナボテの一続きの畑[ソ]に投げ捨てよ。思い起こすがよい。わたしとあなたが彼の父アハブの後ろで組みになって乗っていたところ，エホバが彼に対してこの宣告[タ]を下されたのだ。 **26** 『「確かにわたしは，昨日，ナボテの血[ア]とその子らの血[イ]とを見た」と，エホバはお告げになる，「それで，わたしは必ず，この一続きの土地であなたに報いる[ウ]」と，エホバはお告げになる』。それで今，彼を引き上げて，エホバの言葉の通り[エ]，あの一続きの土地に投げ捨てよ」。

27 ときに，ユダの王アハジヤ[オ]がこれを見て，園の家[カ]の道を通って逃げ去った。（その後，エヒウはその後を追いかけて，「彼もだ！　彼を討ち倒せ！」と言った。それで彼らは，イブレアム[キ]の傍らにあるグルへの上り道で，兵車の中にいた彼を討ち倒した。それでも彼はメギド[ク]に逃げて行ったが，ついにそこで死んだ[ケ]。 **28** そこで，その僕たちは彼を兵車に乗せてエルサレムに運び，“ダビデの都市[コ]”で父祖たちと共にその墓に葬った。 **29** ところで，アハジヤ[サ]がユダの王となったのは，アハブの子エホラム[シ]の第十一年のことであった。）

30 ついにエヒウがエズレル[ス]に来ると，イゼベル[セ]もこれを聞いた。そこで彼女は黒い顔料でその目を塗り[ソ]，頭を美しく結って[タ]，窓から見下ろした[チ]。 **31** すると，エヒウが門を通って入って来た。そこで彼女は言った，「自分の主の殺人者ジムリ[ツ]にとって万事うまく行きましたか」。 **32** そこで，彼は窓の方に顔を上げて言った，「わたしにくみするのはだれだ。だれだ[テ]」。直ちに二，三人の廷臣[ト]が彼を見下ろした。 **33** そこで彼は，「その女を落とせ[ナ]！」と言った。それで彼らは彼女を落とし

第9章

ア イザ 57:21
イ 王II 9:2
ウ 王I 19:16
エ ゼカ 12:4
オ ミカ 1:13
カ 王II 8:25
　王II 8:29
　代II 22:7
キ 王I 21:1
　王I 21:15
　王I 21:19
ク 王I 16:31
　王I 18:4
　王I 19:2
　王I 21:7
　啓 9:21
ケ レビ 20:6
　申 18:10
　王I 18:19
　マラ 3:5
コ イザ 48:22
　イザ 57:21
　イザ 59:8
　エレ 16:5
　ロマ 3:17
サ 王II 11:14
シ 詩 7:12
ス 代I 28:9
　詩 50:22
　伝 8:13
セ 王II 7:17
ソ 王II 9:21
タ 王I 21:29
　代I 16:12

第二欄

ア 創 4:10
　詩 9:12
　詩 72:14
　イザ 26:21
イ 代II 24:25
　代II 25:4
ウ 創 9:5
　出 20:5
　レビ 24:17
　申 5:9
エ 王I 21:24
オ 王II 8:29
　代II 22:7
カ 王I 21:2
キ ヨシ 17:11
　裁 1:27
ク 王I 9:15
ケ 代II 22:7
コ サII 5:7
サ 王II 8:24
　代II 22:2
シ 王II 8:25
ス 王I 21:1
セ 王I 16:31
　王I 21:25
ソ エレ 4:30
　エゼ 23:40
タ イザ 3:18
　ペテI 3:3
チ 箴 7:6
ツ 王I 16:16
　王I 16:18
テ 出 32:26
　代I 12:18
　詩 94:16
ト 創 37:36
　サI 8:15
　王II 8:6
　エス 1:10
ナ ヨブ 31:3

たので，その血の幾らかが壁や馬にはね掛かった。そこで彼はその女を踏みつけた[ア]。 **34** その後，彼は中に入って食べたり飲んだりし，それから言った，「あなた方は，どうか，こののろわれた[イ]者を処置し，彼女を葬るように。あれは王の娘[ウ]なのだ」。 **35** 彼らが彼女を葬りに行ってみると，頭蓋骨と両足と両手のたなごころのほかは何も見つからなかった[エ]。 **36** 彼らが帰って来て告げると，彼は言った，「それはエホバがその僕，ティシュベ人エリヤによって話された言葉[オ]である。すなわち，こう言われた。『エズレルの一続きの土地で犬がイゼベルの肉を食らうであろう[カ]。 **37** そして，イゼベルの死体は必ずエズレルの一続きの土地の野の面の肥やし[キ]のようになり，人々は，「これがイゼベルだ」と言えなくなろう[ク]』」。

10 さて，アハブにはサマリア[ケ]に七十人[コ]の子らがあった。そこで，エヒウは手紙を書いて，それをサマリアのエズレルの君たち[サ]や，年長者たち[シ]，およびアハブの養育者たちに送って言った， **2**「それでは，この手紙があなた方のところに届くそのとき，あなた方のところにはあなた方の主の子らがおり，またあなた方のところには戦車も馬[ス]も防備の施された都市も武具もある。 **3** だから，あなた方はあなた方の主の子らのうち最も優れた，最も廉直な者を見定めて，その子をその父の王座に立てなければならない[セ]。それから，あなた方の主の家のために戦え」。

4 それで，彼らは大変恐れ，「見よ，二人の王[ア]が彼の前に立てなかったのに，どうしてこの我々が立てよう[イ]」と言いだした。 **5** それゆえ，その家をつかさどる者，都市をつかさどる者，年長者たち，および養育者たち[ウ]はエヒウに人をやって言った，「私どもはあなたの僕ですから，あなたが私どもにおっしゃることは何でも致します。私どもはだれをも王に致しません。あなたの目に善いことを行なってください」。

6 そこで彼は二度目の手紙を彼らに書いてこう言った。「もしあなた方がわたしに属しており[エ]，わたしの声に従っているのなら，あなた方の主の子ら[オ]である人々の首を取り，明日の今ごろ，エズレル[カ]のわたしのもとに来なさい」。

さて，王の子ら，七十人は，彼らを育てていた，その都市の際立った人々のもとにいた。 **7** そして，その手紙が彼らのもとに届くや，彼らは王の子らを捕らえて，[彼ら]，七十人を打ち殺し[キ]，その後，彼らの首をかごに入れ，それをエズレルの[エヒウ]のもとに送ったのである。 **8** それで使者[ク]がやって来て，彼に告げて言った，「彼らは王の子らの首[ケ]を持って参りました」。そこで彼は言った，「それを朝まで門[コ]の入口のそばに二つの山にして置きなさい」。 **9** そして，朝，彼は出て行ったのである。それから彼は立ち止まって，すべての民に言った，「あなた方は義にかなっています[サ]。聞きなさい，わたしがわたしの主に対して陰謀を企てて[シ]，彼を殺した[ス]のです。しかし，だれがこれらの者すべてを討ち倒したのですか。

第９章

ア 王Ⅱ 7:20　イザ 25:10　マラ 4:3　ロマ 16:20
イ 申 27:15　申 27:25　王Ⅰ 21:25　詩 119:21
ウ 王Ⅰ 16:31
エ 王Ⅱ 9:10　イザ 14:20　エレ 22:19
オ イザ 44:26　イザ 55:11
カ 王Ⅰ 21:23
キ 詩 83:10　エレ 8:2　エレ 16:4
ク 箴 10:7

第10章

ケ 王Ⅰ 16:29
コ 裁 8:30　裁 12:14
サ 申 16:18
シ 王Ⅰ 21:8
ス 箴 21:31
セ 王Ⅱ 10:1

第二欄

ア 王Ⅱ 9:24　王Ⅱ 9:27
イ ルカ 14:31
ウ 王Ⅱ 10:1
エ 王Ⅱ 9:32
オ 申 5:9　ヨブ 21:19　イザ 14:21　啓 2:23
カ 王Ⅱ 9:30
キ 裁 9:5　王Ⅰ 21:21　詩 109:13
ク サⅡ 4:10　サⅡ 11:19
ケ サⅡ 20:22
コ 申 21:23
サ サⅠ 24:17
シ 王Ⅱ 9:14
ス 王Ⅱ 9:24

10 ですから，エホバがアハブの家に対して話された，エホバの言葉は何一つ[成就されずには]地に落ちないことを知りなさい。エホバが，その僕エリヤによって話したことを行なわれたのです」。 **11** その上，エヒウはエズレルのアハブの家の残っている者全部と，その際立った者たち，その知人および祭司たちすべてを討ち倒して，彼の者でひとりも生存者を残さないまでにした。

12 それから，彼は立って行き，サマリアへ出かけて行った。羊飼いの縛る家が途中にあった。 **13** そして，エヒウがユダの王アハジヤの兄弟たちに出会った。彼は，「あなた方はだれですか」と言うと，彼らは，「わたしたちはアハジヤの兄弟で，王の子たちと，貴婦人の子たちのことが万事うまくいっているかどうかを尋ねに下る途中です」と言った。 **14** 直ちに彼は言った，「あなた方は彼らを生け捕りにせよ！」 それで，人々は彼らを生け捕りにし，彼ら，四十二人を，縛る家の水溜めのほとりで打ち殺し，彼はそのうちただのひとりも残さなかった。

15 彼がそこから進んで行くと，彼を迎えに[来た]レカブの子エホナダブと出会った。[エヒウ]は彼を祝福すると，これに言った，「わたしの心があなたの心と共にあるように，あなたの心は，わたしと共にあって廉直ですか」。

これに対してエホナダブは，「そうです」と言った。

「もしそうなら，あなたの手をぜひわたしに出しなさい」。

そこで，彼は手を[エヒウ]に差し出した。すると，[エヒウ]は彼を自分と共に兵車に乗り込ませた。 **16** それから彼は言った，「ぜひ，わたしと共に進んで行き，わたしがエホバと張り合う関係を一切認めていないのを見なさい」。こうして，彼らは彼を[エヒウ]と共にその戦車に乗せて行った。 **17** ついに彼はサマリアに来た。そこで，彼はサマリアのアハブの者で残っている者すべてを討ち倒し，ついに彼らを滅ぼし尽くした。エホバがエリヤに語った言葉の通りであった。

18 その上，エヒウは民すべてを寄せ集めて，こう言った。「アハブはバアルを少ししか崇拝しなかったが，エヒウはこれを大いに崇拝するであろう。 **19** だから今，バアルのすべての預言者，そのすべての崇拝者と，その祭司たちを皆わたしのところに呼び寄せよ。ただのひとりも欠けないようにせよ。わたしにはバアルのための大いなる犠牲があるからだ。欠ける者はだれでも，生き続けることはないであろう」。エヒウは，バアルの崇拝者たちを滅ぼす目的で，ずる賢く行動したのである。

20 次いで，エヒウは，「バアルのために聖会を神聖なものとして執り行ないなさい」と言った。そこで彼らはこれをふれ告げた。 **21** その後，エヒウはあまねく全イスラエルに人を遣わしたので，バアルの崇拝者たちは皆やって来た。それで，残っていて，来なかった者はひとりもいなかった。こうして

第10章

ア 王Ⅰ 21:24
イ サⅠ 15:29　イザ 14:27　イザ 44:26　イザ 55:11
ウ 王Ⅰ 21:19　王Ⅰ 21:22　王Ⅱ 9:7　王Ⅱ 9:36
エ 詩 125:5　箴 13:20
オ 王Ⅰ 18:19　王Ⅰ 22:6　王Ⅱ 23:20
カ 王Ⅰ 21:21
キ 王Ⅱ 8:29　王Ⅱ 9:21　代Ⅱ 22:1
ク 代Ⅱ 22:8
ケ 王Ⅰ 20:18
コ 代Ⅱ 22:8
サ 代Ⅰ 2:55
シ エレ 35:6　エレ 35:19
ス 創 47:7　民 6:23　ルツ 2:4　ロマ 12:14
セ 代Ⅰ 12:17　箴 17:17

第二欄

ア ゼカ 8:23
イ 民 25:11　王Ⅰ 19:10
ウ 王Ⅱ 9:8　代Ⅱ 22:7　詩 58:10
エ 王Ⅰ 21:21　王Ⅱ 9:26　詩 9:16
オ 王Ⅰ 16:32　王Ⅰ 18:22　王Ⅰ 18:40　王Ⅱ 3:2
カ 王Ⅱ 3:13
キ 王Ⅱ 10:21
ク 王Ⅱ 10:11
ケ 箴 24:6　伝 9:12
コ 王Ⅰ 11:35

彼らはバアルの家に入って来たので，バアルの家は端から端まで一杯になった。 **22** そこで，彼は衣装部屋をつかさどる者に，「バアルの崇拝者全部のために衣を出してやりなさい」と言った。それで，彼らのために衣装を出してやった。 **23** それから，エヒウはレカブの子エホナダブと共にバアルの家に入った。そこで彼はバアルの崇拝者たちに言った，「注意深く捜して見て，ここに，あなた方と共に，エホバの崇拝者はひとりもおらず，ただバアルの崇拝者だけがいるようにしなさい」。 **24** ついに彼らは犠牲と焼燔の捧げ物を供えるためにやって来た。エヒウは自分の自由になる八十人の者を外に配置して，さらにこう言った。「わたしがあなた方の手に引き渡す者のうちから逃れる者については，一方の魂が他方の魂に取って代わることになる」。

25 そして，焼燔の捧げ物を供え終わるや，エヒウは直ちに走者と副官たちにこう言ったのである。「入って，彼らを討ち倒せ！　ひとりも出て行かせるな」。それで，走者と副官たちは剣の刃で彼らを討ち倒し，これを投げ出して，バアルの家の都市まで進んで行った。 **26** それから，彼らはバアルの家の聖柱を運び出して，ひとつひとつ焼いた。 **27** さらに，彼らはバアルの聖柱を取り壊し，バアルの家も取り壊して，それを屋外便所として，今日に至っている。

28 こうして，エヒウはイスラエルからバアルを滅ぼし尽くした。 **29** ただし，エヒウは，イスラエルに罪をおかさせたネバトの子ヤラベアムの罪，[すなわち]一つはベテルに，一つはダンにあった金の子牛に従うのをやめなかった。 **30** それゆえ，エホバはエヒウに言われた，「あなたはわたしの目に正しいことを行なう点で立派に行動し，[また]わたしの心にあったすべてのことにしたがってアハブの家に行なったゆえに，子らが四代まで，あなたのためにイスラエルの王座に座るであろう」。 **31** ところがエヒウは，心をつくしてイスラエルの神エホバの律法にしたがって歩むよう注意しなかった。彼はイスラエルに罪をおかさせたヤラベアムの罪から離れなかった。

32 そのころ，エホバはイスラエルを少しずつ切り取り始められた。ハザエルがイスラエルの全領地で彼らを討っていたのである。 **33** ヨルダンから日の昇る方へ，ギレアデの全土，ガド人，ルベン人，マナセ人，つまりアルノンの奔流の谷のほとりにあるアロエルから，すなわちギレアデとバシャンを[討ったのである]。

34 そして，エヒウのその他の事績，彼の行なったすべてのこと，および彼のすべての力強いことは，イスラエルの王たちの時代の事績の書に記されているではないか。 **35** ついにエヒウはその父祖たちと共に横たわり，人々は彼をサマリアに葬った。その子エホアハズが彼に代わって治めはじめた。 **36** そして，サマリアでエヒウがイスラエルを治めた期間は二十八年であった。

第10章

ア 王I 16:32
イ 王II 10:15 エレ 35:6 エレ 35:19
ウ 王I 18:22
エ 王I 20:39
オ 出 32:27 申 13:6 申 13:8 エゼ 9:5
カ 王II 7:17 王II 9:25
キ レビ 26:1 王I 14:23
ク 申 7:25 サII 5:21 王II 19:18
ケ レビ 26:30 申 7:5
コ 王I 16:32
サ エズ 6:11 ダニ 2:5

第二欄

ア 王I 14:16 王II 14:24
イ 王I 13:33
ウ 王I 12:29
エ 王I 12:28 ホセ 8:6
オ エゼ 29:20
カ 王I 21:21
キ 王II 13:1 王II 13:10 王II 14:23 王II 15:8 王II 15:12 ヨブ 34:11 ヘブ 6:10
ク 申 10:12 王I 2:4 詩 78:10 箴 4:23 ホセ 1:4 ヘブ 10:38
ケ 王I 12:30 王I 13:34 王I 14:16
コ 王I 19:17 王II 8:12 王II 13:22 アモ 1:4
サ 申 3:15 ヨシ 22:9
シ 申 3:16
ス 民 32:33
セ 申 3:13
ソ ヨシ 13:9
タ 申 28:63 ヨシ 13:12
チ 王I 14:19 王II 13:8
ツ サII 7:12
テ 王II 13:1 王II 13:7

11 さて，アハジヤの母アタリヤであるが，彼女は自分の子が死んだのを見た。そこで彼女は立ち上がり，王国の子孫をことごとく滅ぼした。 **2** ところが，アハジヤの姉妹である，エホラム王の娘エホシェバは，アハジヤの子エホアシュを取り，殺されようとしていた王の子らの中から，それもその子とその乳母をこっそり奪って，寝いすのための奥の部屋に入れ，彼らはアタリヤの顔からその子を隠しておいたので，彼は殺されなかった。 **3** こうして，彼は彼女と共にエホバの家に六年間隠れてとどまっていた。その間，アタリヤがこの地を治めていた。

4 そして，その第七年にエホヤダは人をやって，カリ人の護衛と走者の百人の長たちを招き寄せ，エホバの家の自分のもとに連れて来させ，彼らと契約を結び，エホバの家で彼らに誓わせ，その後，彼らに王の子を見せた。 **5** 次いで，彼らに命じて言った，「あなた方のする事はこうだ。すなわち，あなた方のうちの三分の一は安息日に入って来て，王の家の厳重な見張りをすることになる。 **6** 三分の一は“基の門”におり，三分の一は走者の後ろの門にいる。あなた方は交替でこの家の厳重な見張りをしなければならない。 **7** また，あなた方のうちには，すべて安息日に出て行く二つの組があるが，彼らは王のためにエホバの家の厳重な見張りをしなければならない。 **8** そして，あなた方は，各々武器を手にして，王の周りを取り囲まなければならない。その列の内側に入る者はだれでも殺される。それで，王が出て行くときにも，入るときにも，共にいなさい」。

9 こうして，百人の長たちは，すべて祭司エホヤダが命じた通りに行なった。それで彼らは各々，安息日に入って来る部下と，安息日に出て行く者たちとを一緒に率いて，祭司エホヤダのところに来た。 **10** そこで，祭司はエホバの家にある，ダビデ王のものであった槍と円盾を百人の長たちに渡した。 **11** それで，走者たちは各々武器を手にして，その家の右側から家の左側に至るまで，祭壇や家の傍らで，王の近くの周りに立っていた。 **12** そこで[エホヤダ]は王の子を連れ出し，その子に王冠と証を着けさせた。それで彼らは彼を王とし，彼に油をそそいだ。そして彼らは手をたたいて，「王が生き長らえますように！」と言いはじめた。

13 アタリヤは民の走る物音を聞くと，すぐにエホバの家の民のところに来た。 **14** そこで彼女が見ると，何と，王が慣例にしたがって柱の傍らに立っており，王の傍らには長たちがおり，ラッパがあった。この地の民はみな歓んで，ラッパを吹き鳴らしていた。直ちにアタリヤはその衣を引き裂き，「陰謀だ！　陰謀だ！」と叫びだした。 **15** しかし，祭司エホヤダは軍勢の任じられた者たちである百人の長たちに命じて言った，「彼女を列の内側から連れ出せ。だれでも彼女に付いて来る者は，剣で処刑するように！」 これは祭

第11章

ア 王Ⅱ 9:27; 代Ⅱ 22:1
イ 王Ⅱ 8:26; 王Ⅱ 11:20; 代Ⅱ 21:6; 代Ⅱ 22:10; 代Ⅱ 24:7
ウ 代Ⅱ 21:4; ロマ 1:29
エ 代Ⅱ 22:11
オ 王Ⅱ 12:1
カ 裁 9:5; 王Ⅱ 8:19; 詩 27:5
キ 代Ⅱ 22:12; 詩 12:8; イザ 3:12; マラ 3:15; テモⅠ 2:12
ク 王Ⅱ 11:9; 代Ⅱ 23:1
ケ 王Ⅱ 11:15; 王Ⅱ 11:19
コ サⅠ 8:11; サⅠ 22:17; サⅡ 18:19; 王Ⅰ 14:27
サ サⅠ 18:3; 王Ⅱ 23:3; 代Ⅱ 15:12
シ 申 6:13; エレ 12:16; ヘブ 6:16
ス 王Ⅰ 7:1
セ 代Ⅱ 23:5
ソ 王Ⅰ 6:1

第二欄

ア 王Ⅱ 11:4
イ 代Ⅱ 23:8
ウ 代Ⅱ 23:9
エ サⅠ 8:11; サⅡ 15:1; 王Ⅰ 14:27
オ 出 40:6; 王Ⅰ 8:22; 代Ⅱ 4:1
カ 王Ⅱ 11:2; 代Ⅱ 23:11
キ サⅡ 1:10; 詩 132:18
ク 出 25:21; 出 31:18
ケ 王Ⅰ 1:38
コ 出 30:23; 王Ⅰ 1:39
サ 王Ⅰ 1:40; 詩 47:1
シ 王Ⅰ 1:34; 詩 72:15; 伝 10:17
ス 代Ⅱ 23:12
セ 王Ⅱ 23:3; 代Ⅱ 34:31
ソ 代Ⅱ 5:12
タ 王Ⅰ 1:40; 箴 29:2
チ 王Ⅱ 11:1; 王Ⅱ 11:3
ツ 代Ⅱ 23:13
テ 王Ⅱ 11:4; 代Ⅱ 23:9
ト 代Ⅱ 23:14

司がさきに,「彼女はエホバの家で殺されてはならない」と言ったからである。 **16** そこで彼らは彼女を取り押さえ,彼女は王の家の馬の入り口の道を通って来たが,ついにそこで殺された。

17 それからエホヤダはエホバと王と民との間で,彼らがエホバの民になるという契約を結び,また王と民との間でも[そうした]。 **18** その後,この地の民は皆,バアルの家に行って,その祭壇を取り壊し,その像を徹底的に打ち壊し,バアルの祭司マタンを祭壇の前で殺した。

こうして,祭司はエホバの家に監督たちを立てた。 **19** さらに,[エホヤダ]は百人の長たち,カリ人の護衛,走者たちとすべての地の民を率いた。彼らが王をエホバの家から連れ下るためであった。彼らはやがて走者の門の道を通って王の家に来た。そして彼は王たちの王座に座ることになった。 **20** こうして,この地の民はみな引き続き歓び,この都には何の騒動もなかった。アタリヤを彼らは王の家で剣で殺したのである。

21 エホアシュは,治めはじめたとき,七歳であった。

12 エヒウの第七年に,エホアシュは王となり,エルサレムで四十年間治めた。そして,彼の母の名はツィブヤといって,ベエル・シェバの出身であった。 **2** そしてエホアシュは,祭司エホヤダが彼を教えた時代中ずっと,エホバの目に正しいことを行ない続けた。 **3** ただし,高き所だけはなくならなかった。民はなおも,高き所で犠牲をささげたり,犠牲の煙を立ち上らせたりしていた。

4 そこでエホアシュは祭司たちに言った,「エホバの家に運ばれる,聖なる捧げ物としてのすべての金,すなわち各人の賦課されている金,個人的な見積もりによる魂のための金,エホバの家に持って行こうとの[考え]が各人の心に起きたすべての金は, **5** 祭司たちが自分たちのために,各々知り合いから受け取り,どこでも裂け目が見つかるなら,その家の裂け目を修理させるように」。

6 ところが,エホアシュ王の第二十三年になっても,祭司たちはまだその家の裂け目を修理していなかったのである。 **7** そこで,エホアシュ王は祭司エホヤダと祭司たちを呼んで彼らに言った,「あなた方がこの家の裂け目を修理しないのはどういう訳か。それでは,もう,あなた方の知り合いから金を受け取ってはならない。この家の裂け目のために,あなた方はそれを渡すように」。 **8** そこで,祭司たちはもう民から金を受け取らないことと,その家の裂け目を修理しないこととに同意した。

9 さて,祭司エホヤダはひとつの大箱を取り,そのふたに穴をあけて,それを祭壇の傍ら,人がエホバの家に入る際の右側に置いた。祭司たち,つまり入口を守る者たちは,エホバの家に運ばれて来る金を皆そこに入れた。 **10** そして,大箱の中に沢山の金があるのを見るや,王の書記官と大祭司が上って

第11章
ア 王I 7:1
イ 代II 23:15
ウ 創 9:6; 出 21:12; レビ 24:17; 民 35:30
エ 申 5:3
オ サI 10:25; サII 5:3
カ ヨシ 24:25
キ 代II 23:16
ク 申 12:3
ケ 申 7:25
コ 代II 23:17
サ 申 13:5; 申 13:9
シ 代II 23:18
ス 王II 11:4; 王II 11:15
セ 王I 14:27
ソ 代II 23:20
タ サII 7:16; 代I 29:23; エレ 17:25; エレ 22:4
チ 箴 11:10; 箴 29:2
ツ 代II 23:21
テ 王II 11:2
ト 代II 24:1

第12章
ナ 王I 19:16; 王II 10:30
ニ 王II 11:2; 代I 3:11; 代II 24:1
ヌ 王II 14:3; 代II 24:2

第二欄
ア 民 33:52; エレ 2:20
イ 出 28:1; 代II 35:2
ウ 王I 7:51
エ 代I 18:11; 代II 31:12
オ 出 30:13; 代II 24:9
カ レビ 27:2; レビ 27:12
キ 出 25:2; 出 35:21; ネヘ 10:39; コII 9:11
ク 民 18:8; 民 18:28
ケ 代II 24:7
コ 代II 24:5; ロマ 12:11; コロ 3:23
サ 王II 11:4; 代II 23:1; 代II 24:15
シ 代II 24:6
ス 代II 24:8; マル 12:41; ルカ 21:1
セ 王II 11:6; 詩 84:10
ソ 代II 24:10; マタ 6:4; コII 9:7

タ サII 20:25; 王II 18:18。

来て，それを束ね，エホバの家で見いだされる金を計算したのである。 **11** こうして，彼らは数えて分けられた金を，エホバの家[のために]任じられた，工事をする者たちの手に渡した。すると，彼らはそれをエホバの家で働いている木の細工師や建築者たち， **12** および石工や石切り工に，またエホバの家の裂け目を修理するための材木や切り石を買うため，またその家を修理するためそれに費されたすべてのもののために支払った。

13 ただし，エホバの家に関しては，エホバの家に運ばれて来る金で，銀の水盤，明かり消し，鉢，ラッパなど，どんな金の器物も銀の器物も造られなかった。 **14** 工事をする者たちに彼らはきまってそれを与え，彼らはそれでエホバの家を修理したからである。 **15** また，工事をする者たちに与えるように金をその手に渡した人々との勘定を求めなかった。彼らが忠実に働いていたからである。 **16** 罪科の捧げ物としての金と，罪の捧げ物としての金とは，エホバの家に運ばれなかった。それで，それは祭司たちのものとなった。

17 シリアの王ハザエルが上って来てガトと戦い，これを攻め取ったのはそのころであって，その後，ハザエルはエルサレムに攻め上ろうと，その顔を向けた。 **18** そこで，ユダの王エホアシュは，その父祖であるユダの王エホシャファト，エホラム，アハジヤが神聖なものとしてささげたすべての聖なる捧げ物，および自分の聖なる捧げ物，並びにエホバの家と王の家との宝物倉に見いだされたすべての金を取って，それをシリアの王ハザエルに送った。そこで彼はエルサレムから退いた。

19 エホアシュのその他の事績，彼の行なったすべてのことは，ユダの王たちの時代の事績の書に記されているではないか。 **20** ところが，彼の僕たちは立ち上がり，共謀して同盟を結び，シラに下る[道にある]塚の家でエホアシュを討ち倒した。 **21** ときに，彼を討ち倒したのは，その僕である，シムアトの子ヨザカルと，ショメルの子エホザバドであった。それで彼は死んだ。そこで人々は彼を“ダビデの都市”にその父祖たちと共に葬った。その子アマジヤが彼に代わって治めはじめた。

13

ユダの王アハジヤの子エホアシュの第二十三年に，エヒウの子エホアハズはサマリアでイスラエルの王となって十七年間[治めた]。 **2** そして彼はエホバの目に悪いことを行ない続け，イスラエルに罪をおかさせたネバトの子ヤラベアムの罪を追い求めて歩んだ。彼はそれから離れなかった。 **3** それで，エホバの怒りがイスラエルに対して燃えたので，その時代中ずっと[神]は彼らをシリアの王ハザエルの手に，またハザエルの子ベン・ハダドの手に渡された。

4 やがて，エホアハズがエホバの顔を和めたので，エホバはこれを聴き入れられた。イスラエルに対する虐げをご覧になられたのである。シリアの王が彼らを虐げたためである。 **5** それ

第12章
ア 代II 24:11
イ 王II 22:5　代II 24:12　代II 34:10
ウ 王I 5:17　エズ 5:8
エ 代II 24:14
オ 王I 7:50
カ 代II 4:22
キ 民 10:2　代II 5:12
ク 代II 24:13
ケ 代II 34:12
コ 王II 22:7
サ コI 4:2
シ レビ 5:15　レビ 7:7
ス 民 18:8
セ 王I 19:15　王II 8:13　王II 10:32　アモ 1:4
ソ 代I 18:1
タ 代II 24:23
チ エレ 42:15　ルカ 9:51

第二欄
ア 王I 15:18
イ 王II 16:8　王II 18:15
ウ 王I 14:29　王II 8:23
エ 王II 14:5
オ 代II 24:25　代II 25:27
カ サII 5:9　王I 9:24　王I 11:27　代II 32:5
キ 王I 9:15
ク 代II 24:26
ケ 代II 24:27

第13章
コ 王II 8:26　王II 9:27
サ 王II 11:2　王II 11:21
シ 王II 10:30
ス 王II 10:35
セ 申 28:15
ソ 王I 14:16
タ 王I 12:28　王I 13:33
チ レビ 26:17　申 6:15　申 7:4　詩 7:11　ヘブ 12:29
ツ 王I 19:17　王II 8:12
テ 王II 13:24
ト 数 6:6　数 10:10　代II 33:13　詩 78:34
ナ 申 4:7　詩 50:15　詩 65:2　ヨハI 5:14
ニ 創 31:42　出 3:7　数 10:16
ヌ 王II 14:26

ゆえ，エホバはイスラエルにひとりの救い手を与えられたので，彼らはシリアの手の下から出て来て，イスラエルの子らは以前のように自分たちの家に引き続き住んだ。 **6**（ただし，イスラエルに罪をおかさせた，ヤラベアムの家の罪からは離れなかった。彼はそのうちを歩んだ。聖木さえもサマリアに立っていた。） **7** シリアの王が彼らを脱穀の際の塵のようにしようと彼らを滅ぼしたため，エホアハズには騎手五十人，兵車十台，徒歩の者たち一万人のほかは民をだれも残さなかったのである。

8 エホアハズのその他の事績，彼の行なったすべてのこと，およびその力強いことは，イスラエルの王たちの時代の事績の書に記されているではないか。 **9** ついにエホアハズはその父祖たちと共に横たわり，人々は彼をサマリアに葬った。その子エホアシュが彼に代わって治めはじめた。

10 ユダの王エホアシュの第三十七年に，エホアハズの子エホアシュがサマリアでイスラエルの王となって十六年間[治めた]。 **11** そして，彼はエホバの目に悪いことを行ない続けた。彼は，イスラエルに罪をおかさせたネバトの子ヤラベアムのすべての罪を離れなかった。彼はそのうちを歩んだ。

12 エホアシュのその他の事績，彼の行なったすべてのこと，その力強いこと，[および]彼がユダの王アマジヤと戦ったことは，イスラエルの王たちの時代の事績の書に記されているではないか。 **13** ついにエホアシュはその父祖たちと共に横たわり，ヤラベアムがその王座に座した。一方，エホアシュはイスラエルの王たちと共にサマリアに葬られた。

14 エリシャについていえば，彼は病気を患い，そのために死にそうになっていた。それで，イスラエルの王エホアシュは彼のところに下って来て，その顔の上に泣き伏し，「我が父，我が父，イスラエルの戦車とその騎手たちよ！」と言いだした。 **15** するとエリシャは彼に，「弓と矢を取りなさい」と言った。それで彼は自分のために弓と矢を取った。 **16** 次いで彼はイスラエルの王に，「弓に手を掛けなさい」と言った。そこで彼がそれに手を掛けると，その後，エリシャは自分の手を王の手の上に載せた。 **17** それから彼は，「東に向かって窓を開けなさい」と言った。それで彼はそれを開けた。ついにエリシャは，「射なさい！」と言った。それで彼は[矢を]射た。そこで[エリシャ]は言った，「エホバの救いの矢，すなわちシリアに対する救いの矢！ そして，あなたは必ずやアフェクでシリアを徹底的に討ち倒すであろう」。

18 次いで彼は言った，「矢を取りなさい」。そこで彼は[矢]を取った。それから彼はイスラエルの王に，「地を打ちなさい」と言った。それで，彼は三回打ってやめた。 **19** すると，[まことの]神の人は彼に対して憤慨した。ゆえに彼は言った，「五回か六回打つ

第13章
ア ネヘ 9:27
イ 詩 130:4
ウ 王Ⅱ 10:29　王Ⅱ 17:21
エ 王Ⅰ 16:26
オ 申 7:5　王Ⅰ 14:15　王Ⅰ 16:33
カ アモ 1:3
キ 申 28:45　王Ⅱ 8:12
ク 王Ⅱ 10:32
ケ 王Ⅰ 14:19　王Ⅱ 10:34
コ 王Ⅱ 10:35
サ 王Ⅱ 14:8
シ 王Ⅱ 14:1
ス 王Ⅱ 13:2　ホセ 5:11
セ 王Ⅱ 10:29
ソ 王Ⅱ 14:8　王Ⅱ 14:13　代Ⅱ 25:17
タ 王Ⅰ 14:19　王Ⅱ 10:34

第二欄
ア 王Ⅱ 14:28
イ 王Ⅱ 10:35　王Ⅱ 13:9
ウ 王Ⅰ 19:16　王Ⅱ 5:8
エ ゼカ 1:5
オ 王Ⅱ 5:13
カ 王Ⅱ 2:12
キ 詩 144:1
ク 詩 18:14
ケ サⅠ 29:1　王Ⅰ 20:26
コ ガラ 6:9
サ イザ 44:26

べきであった！　そうであれば，あなたは確かにシリアを徹底的に討ち倒したであろう。だが，今や，あなたがシリアを討ち倒すのは三度であろう[ア]」。

20 その後，エリシャは死に，人々は彼を葬った[イ]。ときに，年が巡るごとに，この地に決まって入って来るモアブ人[ウ]の略奪隊[エ]があった。 **21** そして，人々がひとりの人を葬ろうとしていたところ，何と，彼らは略奪隊を見た。彼らはすぐにその人をエリシャの埋葬所に投げ入れて，去って行った。その人はエリシャの骨に触れると，直ちに生き返り[オ]，自分の足で立った[カ]。

22 シリアの王ハザエル[キ]は，エホアハズの時代中ずっとイスラエルを虐げた[ク]。 **23** それでも，エホバはアブラハム[ケ]，イサク[コ]，ヤコブ[サ]との契約[シ]のために彼らに恵みを示し[ス]，これを憐れみ[セ]，これを顧みられた。彼らを滅びに陥れることを望まず[ソ]，今に至るまでみ顔の前からこれを捨て去られなかった。 **24** ついにシリアの王ハザエルは死に，その子ベン・ハダドが彼に代わって治めはじめた。 **25** そこで，エホアハズの子エホアシュは，その父エホアハズの手からハザエルが戦いで取った諸都市を，その子ベン・ハダドの手から再び取り返した。エホアシュは三度彼を討ち倒し，イスラエルの諸都市を取り戻した[タ]。

14 イスラエルの王エホアハズの子エホアシュ[チ]の第二年に，ユダの王エホアシュの子アマジヤ[ツ]が王となった。 **2** 彼は治めはじめたとき，二十五歳で，エルサレムで二十九年間治めた。そして彼の母の名はエホアディン[ア]といって，エルサレムの出であった。 **3** ところで，彼はエホバの目に廉直なことを行ない続けたが[イ]，ただその父祖ダビデのようではなかった[ウ]。すべてその父エホアシュが行なった通りに，彼は行なった[エ]。 **4** ただし，高き所だけはなくならなかった[オ]。民はなおも，高き所で犠牲をささげたり，犠牲の煙を立ち上らせたりしていた[カ]。 **5** そして，王国が彼の手のうちに強固になるや，彼は自分の父である王を討ち倒した僕たち[キ]を討ち倒しはじめたのである[ク]。 **6** けれども，その討った者の子らは殺さなかった。エホバが命じてお与えになった，モーセの律法の書に記されているところによったのである。こう言われている[ケ]。「父は子のために殺されてはならず，子も父のために殺されてはならない。ただ，自分の罪のために各々殺されるべきである[コ]」。 **7** 彼は，“塩の谷[サ]”でエドム人[シ]，一万人を討ち倒し，戦いでセラを奪った。そして，その名はヨクテエルと呼ばれて，今日に至っている。

8 アマジヤがイスラエルの王エヒウの子エホアハズの子エホアシュに使者を送って，「さあ，来なさい。互いに顔を合わせようではないか[ス]」と言ったのは，そのころであった。 **9** そこで，イスラエルの王エホアシュはユダの王アマジヤに人をやって言った，「レバノンにあるとげのある雑草が，レバノンにある杉[セ]に，『どうか，あなたの娘をわたしの息子に妻として下さい』と

第13章

ア 王Ⅱ 13:25
イ 詩 139:8
ウ 王Ⅱ 1:1
エ 王Ⅱ 24:2
オ ヨハ 11:44　ヘブ 11:35
カ 啓 11:11
キ 王Ⅰ 19:15　王Ⅱ 10:32
ク 王Ⅱ 8:12　詩 106:41
ケ 創 13:16　創 17:7　創 22:17　出 32:13
コ 創 26:3
サ 創 28:13　レビ 26:42
シ 出 2:24
ス 裁 10:16　王Ⅱ 14:27　ネヘ 9:31　詩 86:15　イザ 30:18　哀 3:32
セ 詩 145:8　コⅡ 1:3　エフ 2:4
ソ 詩 105:8　ミカ 7:20　ヘブ 6:18
タ 王Ⅱ 13:19

第14章

チ 王Ⅱ 13:10
ツ 代Ⅰ 3:12

第二欄

ア 代Ⅱ 25:1
イ 代Ⅱ 25:2
ウ 王Ⅰ 15:5
エ 代Ⅱ 24:2　代Ⅱ 24:18　ゼカ 1:4
オ 王Ⅰ 15:14　王Ⅱ 12:3
カ 王Ⅱ 15:4　王Ⅱ 15:35
キ 王Ⅱ 12:20　代Ⅱ 24:25　代Ⅱ 25:3
ク 創 9:6　出 21:12　レビ 24:17　民 35:33
ケ 代Ⅱ 25:4
コ 申 24:16　エゼ 18:20
サ サⅡ 8:13　代Ⅰ 18:12　詩 60:表題
シ 王Ⅱ 8:20　代Ⅱ 25:11
ス サⅡ 2:14　代Ⅱ 25:17　箴 13:10　箴 18:6
セ 裁 9:15

言い送った。ところが，レバノンにいる野の野獣が通り過ぎて，そのとげのある雑草を踏みにじった。**10** あなたは紛れもなくエドムを討ち倒し，あなたの心はあなたを高めた。自分の栄誉を享受し，自分の家にとどまっていなさい。それに，どうして不利な状態の下で争いを起こして，あなたも，あなたと共にユダも倒れなければならないのか」。**11** それでも，アマジヤは聴き入れなかった。

そこで，イスラエルの王エホアシュは上って来て，ふたりは，すなわち彼とユダの王アマジヤは，ユダに属するベト・シェメシュで互いに顔を合わせた。**12** そしてユダはイスラエルの前に撃ち破られたので，彼らは各々自分の天幕に逃げ去った。**13** そして，アハジヤの子エホアシュの子，ユダの王アマジヤを，イスラエルの王エホアシュはベト・シェメシュで捕らえた。その後，彼らはエルサレムに来て，彼はエルサレムの城壁に“エフライムの門”のところで“隅の門”に至るまで，四百キュビトにわたって破れ口を作った。**14** そして，彼はエホバの家と王の家の宝物倉とに見いだされるすべての金銀，およびすべての器物類，それに人質を取り，それからサマリアに帰った。

15 エホアシュのその他の事績，彼が行なったこと，その力強いこと，および彼がユダの王アマジヤと戦ったことは，イスラエルの王たちの時代の事績の書に記されているではないか。**16** ついにエホアシュはその父祖たちと共に横たわり，イスラエルの王たちと共にサマリアに葬られ，その子ヤラベアムが彼に代わって治めはじめた。

17 そして，ユダの王エホアシュの子アマジヤはイスラエルの王エホアハズの子エホアシュの死後，十五年間生き長らえた。**18** アマジヤのその他の事績は，ユダの王たちの時代の事績の書に記されているではないか。**19** ついに人々はエルサレムで共謀して彼に対して同盟を結んだので，彼はラキシュに逃げて行ったが，彼らは人をやってラキシュまで彼を追いかけさせ，そこで彼を殺させた。**20** それで，人々は彼を馬に載せて運び，彼はエルサレムで父祖たちと共に“ダビデの都市”に葬られた。**21** そこでユダの民はみなアザリヤを取り，彼は当時十六歳であったが，これをその父アマジヤの代わりに王とした。**22** 王がその父祖たちと共に横たわった後，彼がエラトを建てて，これをユダに復帰させた。

23 ユダの王エホアシュの子アマジヤの第十五年に，イスラエルの王エホアシュの子ヤラベアムはサマリアで王となり，四十一年間[治めた]。**24** そして彼はエホバの目に悪いことを行ない続けた。彼はイスラエルに罪をおかさせた，ネバトの子ヤラベアムのすべての罪を離れなかった。**25** イスラエルの境界をハマトに入るところからアラバの海に至るまで回復したのは彼であった。それは，イスラエルの神エホバが，その僕，ガト・ヘフェルの出身の預言者，アミタイの子ヨナを通して語

第14章

ア 代II 25:18
イ 王II 14:7
ウ 代II 26:16; 箴 16:18; ハバ 2:4; ガラ 6:3; ヤコ 4:6
エ サI 18:8
オ ルカ 14:31
カ 代II 35:21; 箴 3:30; 箴 20:3
キ 代II 25:16; 代II 25:20
ク ヨシ 15:10; ヨシ 21:16; サI 6:9; 代I 6:59
ケ 代II 25:21
コ 代II 25:22; 箴 16:18
サ 代II 25:23; ネヘ 8:16; ネヘ 12:39
シ エレ 31:38; ゼカ 14:10
ス 王II 12:13
セ 王I 14:19; 王II 13:12

第二欄

ア 王II 10:35
イ 王II 13:9
ウ 王II 13:13; ホセ 1:1; アモ 1:1; アモ 7:10
エ 王II 14:1
オ 王II 13:10
カ 代II 25:25
キ 代II 25:26
ク 王I 14:29; 王II 12:19; 王II 20:20
ケ 王II 12:20
コ ヨシ 10:31; ミカ 1:13
サ 代II 25:27
シ 王I 2:10; 王II 12:21
ス 代II 25:28
セ 代II 26:1; マタ 1:8
ソ 王II 15:2
タ 代I 3:12
チ 申 2:8; 王I 9:26; 王II 16:6; 代II 26:2
ツ ホセ 1:1; アモ 1:1
テ 王I 12:28; 王I 13:34; 詩 106:20
ト 民 13:21; 民 34:8; エゼ 47:16; アモ 6:14
ナ 創 14:3; 申 3:17
ニ ヨシ 19:13
ヌ ヨナ 1:1; マタ 12:39

られた言葉のとおりであった。 **26** それはエホバがイスラエルの非常にひどい悩みをご覧になられたからである。[ア]無力な者も無用な者もおらず，またイスラエルのための助け手もいなかった。[イ] **27** けれども，エホバはイスラエルの名を天の下から消し去らないことを[ウ]約束しておられた。それゆえ，エホアシュの子ヤラベアムの手によって彼らを救われたのである。[エ]

28 ヤラベアムのその他の事績，彼が行なったすべてのこと，その力強いこと，彼が戦ったこと，またダマスカス[オ]とハマト[カ]をイスラエルのユダに復帰させたことは，イスラエルの王たちの時代の事績の書に記されているではないか。 **29** ついにヤラベアムはその父祖たちと共に，イスラエルの王たちと共に横たわり，その子ゼカリヤ[キ]が彼に代わって治めはじめた。

15 イスラエルの王ヤラベアムの第二十七年に，ユダの王アマジヤ[ク]の子アザリヤ[ケ]が王となった。 **2** 彼は治めはじめたとき，十六歳で，エルサレムで五十二年間[コ]治めた。そして彼の母の名はエコルヤといって，エルサレムの出であった。 **3** そして彼はエホバの目に廉直なことを行ない続けた。すべてその父アマジヤが行なった通りであった。[サ] **4** ただし，高き所だけはなくならなかった。[シ]民はなおも，高き所で犠牲をささげたり，犠牲の煙を立ち上らせたりしていた。[ス] **5** ついにエホバは王に災厄を下された[セ]ので，彼はその死ぬ日までらい病人[ソ]のままで，務めを免除されてその家に住んでいた。[ア]一方，王の子ヨタム[イ]が家をつかさどって，この地の民を裁いていた。[ウ] **6** アザリヤのその他の事績，および彼が行なったすべてのことは，ユダの王たちの時代の事績の書[エ]に記されているではないか。 **7** ついにアザリヤはその父祖たちと共に横たわり，[オ]人々は彼を“ダビデの都市”に父祖たちと共に葬った。その子ヨタムが彼に代わって治めはじめた。[カ]

8 ユダの王アザリヤ[キ]の第三十八年に，ヤラベアムの子ゼカリヤ[ク]がサマリアで六か月間イスラエルの王となった。 **9** そして，彼はその父祖たちが行なったように，エホバの目に悪いことを行ない続けた。[ケ]彼はイスラエルに罪をおかさせた，[コ]ネバトの子ヤラベアム[サ]の罪を離れなかった。 **10** そこで，ヤベシュの子シャルムが彼に対して陰謀を企て，[シ]イブレアム[ス]で彼を討ち倒し，[セ]これを殺して，彼に代わって治めはじめた。 **11** ゼカリヤのその他の事績は，まさしくイスラエルの王たちの時代の事績の書[ソ]に記されている。 **12** それはかつてエヒウに，「子らが四代[タ]まで，あなたのためにイスラエルの王座に座るであろう」と言って話された，[チ]エホバの言葉[ツ]であった。そしてその通りになった。[テ]

13 ヤベシュの子シャルムは，ユダの王ウジヤ[ト]の第三十九年に王となって，サマリアで太陰の満一か月間治めた。[ナ] **14** ときに，ガディの子メナヘム[ニ]がティルツァ[ヌ]から上って，サマリアに

第14章
ア 出 3:7; 裁 10:16; 詩 106:44
イ 王Ⅰ 14:10; 王Ⅰ 21:21
ウ 申 25:19; 申 29:20
エ 王Ⅱ 13:5; 詩 86:15; エレ 31:20; ホセ 1:7
オ サⅡ 8:6
カ 代Ⅱ 8:3
キ 王Ⅱ 15:8

第15章
ク 王Ⅱ 14:1
ケ 王Ⅱ 14:21; 代Ⅱ 26:1
コ 代Ⅱ 26:3
サ 王Ⅱ 14:3; 代Ⅱ 26:4
シ 民 33:52; 申 12:14; 代Ⅱ 6:6; 代Ⅱ 32:12
ス サⅠ 14:35; 王Ⅰ 22:43; 王Ⅱ 14:4
セ 代Ⅱ 26:19; ヨブ 34:19
ソ 民 12:10; 王Ⅱ 5:27

第二欄
ア レビ 13:46; 申 24:8
イ 王Ⅱ 15:32; 代Ⅰ 3:12; 代Ⅱ 26:21
ウ サⅠ 8:5; 王Ⅰ 3:9; 詩 72:1
エ 王Ⅰ 14:29; 代Ⅱ 26:22
オ イザ 6:1
カ 代Ⅱ 26:23
キ 王Ⅱ 14:21
ク 王Ⅱ 14:29
ケ 王Ⅱ 13:2; 王Ⅱ 14:24
コ 出 32:21; 王Ⅰ 14:16
サ 王Ⅰ 12:28; 王Ⅰ 13:33
シ 民 35:20; 申 19:11
ス ヨシ 17:11; 王Ⅱ 9:27
セ ホセ 1:4; アモ 7:9
ソ 王Ⅰ 14:19
タ 王Ⅱ 13:1; 王Ⅱ 13:10; 王Ⅱ 14:23; 王Ⅱ 14:29
チ 王Ⅱ 10:30
ツ イザ 14:27; イザ 44:26; イザ 55:11
テ 民 23:19
ト 代Ⅱ 26:1; マタ 1:8
ナ ホセ 5:7
ニ 王Ⅱ 15:17

ヌ 王Ⅰ 14:17; 王Ⅰ 15:21; 王Ⅰ 16:8; 王Ⅰ 16:17。

来て，サマリアでヤベシュの子シャルムを討ち倒し，これを殺して，彼に代わって治めはじめた。 **15** シャルムのその他の事績，および彼の企てた陰謀は，まさしくイスラエルの王たちの時代の事績の書に記されている。 **16** メナヘムがティルツァから出て[行って]ティフサハと，その中にいたすべての者，およびその領地を討ったのは，そのころであった。それが開かなかったので，彼はこれを討ったのである。そのすべての妊婦たちを，彼は切り裂いた。

17 ユダの王アザリヤの第三十九年に，ガディの子メナヘムはイスラエルの王となって十年間サマリアで[治めた]。 **18** そして，彼はエホバの目に悪いことを行ない続けた。彼はその一生の間，イスラエルに罪をおかさせた，ネバトの子ヤラベアムのすべての罪を離れなかった。 **19** アッシリアの王プルはこの地に入った。そこでメナヘムは銀一千タラントをプルに与えた。それは[プル]の手が彼と共にあって，王国を自分の手のうちに強めるためであった。 **20** それでメナヘムはイスラエルの費用で，すなわちすべての勇敢な力のある者たちの費用で，各人につき銀五十シェケルをアッシリアの王に与えるために銀を出した。そこでアッシリアの王は引き返し，そこに，その地にはとどまらなかった。 **21** メナヘムのその他の事績，および彼が行なったすべてのことは，イスラエルの王たちの時代の事績の書に記されているではないか。 **22** ついにメナヘムはその父祖たちと共に横たわり，その子ペカフヤが彼に代わって治めはじめた。

23 ユダの王アザリヤの第五十年に，メナヘムの子ペカフヤはサマリアでイスラエルの王となって二年間[治めた]。 **24** そして彼はエホバの目に悪いことを行ない続けた。彼はイスラエルに罪をおかさせた，ネバトの子ヤラベアムの罪を離れなかった。 **25** ときに，彼の副官である，レマルヤの子ペカハは彼に対して陰謀を企て，サマリアの王の家の住まいの塔で彼をアルゴブとアルエと共に討ち倒した。[ペカハ]のもとにはギレアデの子ら五十人がいた。それで[ペカハ]は彼を殺し，彼に代わって治めはじめた。 **26** ペカフヤのその他の事績，および彼の行なったすべてのことは，まさしくイスラエルの王たちの時代の事績の書に記されている。

27 ユダの王アザリヤの第五十二年に，レマルヤの子ペカハはサマリアでイスラエルの王となって二十年間[治めた]。 **28** そして彼はエホバの目に悪いことを行ない続けた。彼はイスラエルに罪をおかさせた，ネバトの子ヤラベアムの罪を離れなかった。 **29** イスラエルの王ペカハの時代に，アッシリアの王ティグラト・ピレセルが来て，イヨン，アベル・ベト・マアカ，ヤノアハ，ケデシュ，ハツォル，ギレアデ，ガリラヤ，ナフタリの全地を取り，人々をアッシリアへ流刑に処した。 **30** ついにエラの子ホシェアはレマルヤの子

第15章

ア 王II 15:10
イ 申 19:11
ウ 王II 8:12　アモ 1:13
エ 王II 15:13
オ 王I 11:38
カ 出 32:21　王I 14:16
キ 王I 12:28　王I 13:33
ク 創 2:14　王II 17:23
ケ 代I 5:26
コ 王I 16:24
サ 申 28:45　王II 12:18　王II 16:8
シ エレ 17:5
ス 王II 23:35
セ 王II 15:14
ソ 王I 14:19　コI 10:11

第二欄

ア 王II 15:26
イ ヨブ 20:5　箴 28:2
ウ 王I 11:38　王II 15:28
エ 王I 14:16
オ 王I 12:28　王I 13:33
カ 王II 7:17　王II 9:25
キ 代II 28:6
ク 民 35:20　申 19:11
ケ 王I 16:18
コ 王I 14:19
サ イザ 7:4　イザ 7:9
シ 代II 28:6　イザ 7:1
ス 伝 12:13
セ 出 20:3　王I 14:16
ソ 王I 12:28　王I 13:33
タ イザ 8:4
チ 王II 16:7　代I 5:6　代I 5:26　代II 28:20
ツ 王I 15:20
テ サII 20:18　王I 15:20
ト ヨシ 19:37　ヨシ 20:7
ナ ヨシ 11:10　裁 4:2
ニ 民 32:40　申 3:15
ヌ ヨシ 20:7　王I 9:11　イザ 9:1　マタ 4:15
ネ ヨシ 19:32
ノ レビ 26:38　申 28:64　王II 17:23
ハ 王II 17:1

ペカハに対して陰謀をたくらみ，彼を討って，これを殺し，ウジヤの子ヨタムの第二十年に彼に代わって治めはじめた。 **31** ペカハのその他の事績，および彼が行なったすべてのことは，まさしくイスラエルの王たちの時代の事績の書に記されている。

32 イスラエルの王レマルヤの子ペカハの第二年に，ユダの王ウジヤの子ヨタムが王となった。 **33** 彼は治めはじめたとき，二十五歳で，エルサレムで十六年間治めた。そして彼の母の名はエルシャといって，ザドクの娘であった。 **34** そして，彼はエホバの目に正しいことを行ない続けた。すべてその父ウジヤが行なった通りに行なった。 **35** ただし，高き所だけはなくならなかった。民はなおも，高き所で犠牲をささげたり，犠牲の煙を立ち上らせたりしていた。エホバの家の上の門を建てたのは彼であった。 **36** ヨタムのその他の事績，彼の行なったことは，ユダの王たちの時代の事績の書に記されているではないか。 **37** そのころ，エホバはシリアの王レツィンとレマルヤの子ペカハをユダを攻めるよう差し向け始められた。 **38** ついにヨタムはその父祖たちと共に横たわり，その父祖“ダビデの都市”に父祖たちと共に葬られた。その子アハズが彼に代わって治めはじめた。

16 レマルヤの子ペカハの第十七年に，ユダの王ヨタムの子アハズが王となった。 **2** アハズは治めはじめたとき，二十歳で，エルサレムで十六年間治めたが，彼はその父祖ダビデのようには，彼の神エホバの目に正しいことを行なわなかった。 **3** それで彼はイスラエルの王たちの道に歩むようになり，エホバがイスラエルの子らのゆえに追い払われた諸国民の忌むべきことにならって，自分の子にさえ火の中を通らせた。 **4** それに，彼は高き所，丘の上，すべての生い茂った木の下で犠牲をささげたり，犠牲の煙を立ち上らせたりしていた。

5 シリアの王レツィンとイスラエルの王レマルヤの子ペカハが戦いでエルサレムに攻め上って来て，アハズを包囲したのは，そのころであったが，彼らは戦うことができなかった。 **6** そのとき，シリアの王レツィンはエラトをエドムに復帰させ，その後ユダヤ人をエラトから一掃した。こうして，エドム人がエラトに入り，そこに住み着いて今日に至っている。 **7** それでアハズは使者をアッシリアの王ティグラト・ピレセルに遣わして言った，「私はあなたの僕で，あなたの子です。上って来て，私に向かって立ち上がっているシリアの王のたなごころと，イスラエルの王のたなごころから私を救ってください」。 **8** そこで，アハズはエホバの家と王の家の宝物倉に見いだされる銀と金を取り，アッシリアの王にわいろを送った。 **9** そこでアッシリアの王は彼[の言うこと]を聴き入れ，アッシリアの王はダマスカスに上って行き，こ

第15章

ア 申 19:11
イ マタ 26:52
ウ 代Ⅱ 27:1
エ 王Ⅰ 14:19
オ 王Ⅱ 14:21
王Ⅱ 15:1
代Ⅰ 3:12
カ 代Ⅰ 3:12
代Ⅱ 27:7
マタ 1:9
キ 代Ⅱ 27:1
ク 申 28:1
伝 12:13
ケ 代Ⅱ 27:2
コ 民 33:52
申 12:14
代Ⅱ 6:6
代Ⅱ 32:12
サ 代Ⅱ 27:3
シ 王Ⅱ 15:6
代Ⅱ 27:7
ス 王Ⅱ 16:5
イザ 7:2
セ 王Ⅱ 15:27
代Ⅱ 28:6
イザ 7:1
ソ 申 28:49
詩 78:49
イザ 10:5
エレ 43:10
タ 王Ⅰ 14:31
チ 代Ⅰ 3:13

第16章

ツ イザ 1:1
イザ 7:1
ホセ 1:1
ミカ 1:1
マタ 1:9

第二欄

ア 代Ⅱ 28:1
イ 王Ⅰ 12:28
王Ⅰ 16:33
王Ⅰ 21:26
王Ⅱ 8:18
代Ⅱ 28:2
ウ 申 12:31
詩 106:35
エゼ 16:47
エ レビ 20:2
申 18:10
王Ⅱ 23:10
代Ⅱ 28:3
代Ⅱ 33:6
詩 106:37
イザ 57:5
エレ 7:31
エゼ 16:20
エゼ 23:37
オ 民 33:52
カ 王Ⅰ 14:23
エレ 17:2
キ 申 12:2
ク 王Ⅱ 15:37
ケ 代Ⅱ 28:6
コ 代Ⅱ 28:5
サ 王Ⅱ 14:22
シ 王Ⅱ 15:29
ス 王Ⅰ 20:4
セ 詩 146:3
エレ 17:5
哀 4:17

ソ 王Ⅰ 15:18; 王Ⅱ 14:14; 代Ⅱ 16:2; タ 代Ⅱ 19:7; チ サⅡ 8:6; 王Ⅱ 14:28; 代Ⅱ 28:5; イザ 7:6。

れを攻め取り[ア]，その[民][イ]をキルへ流刑に処し，またレツィン[ウ]を殺した。

10 それから，アハズ王[エ]はダマスカスでアッシリアの王ティグラト・ピレセル[オ]に会うために行き，ダマスカスにある祭壇[カ]を見た。そこでアハズ王はその祭壇の略図と，そのすべての造りに関するひな型を祭司ウリヤに送った[キ]。 11 こうして，祭司ウリヤ[ク]は祭壇を築いた[ケ]。すべてアハズ王がダマスカスから送ったものにしたがって，祭司ウリヤはその通りに，アハズ王がダマスカスから来るときまでにそれを造った。 12 王はダマスカスから来ると，王はその祭壇を見た。王は祭壇に近づき[コ]，その上で捧げ物を供えはじめた[サ]。 13 さらに，彼はその焼燔の捧げ物と穀物の捧げ物[シ][ス]の煙を立ち上らせ[セ]，飲み物の捧げ物[ソ]を注ぎ，そして彼のものである共与の犠牲の血をその祭壇の上に振り掛けた。 14 そして，エホバの前にあった銅の祭壇[タ]は，今度はその家の前から，すなわち彼の祭壇とエホバの家[チ]との間から近くに持って来て，彼の祭壇の北側に置いた。 15 次いでアハズ王は彼に，すなわち祭司ウリヤ[ツ]に命じて言った，「朝の焼燔の捧げ物[テ]，また夕方の穀物の捧げ物[ト]，王の焼燔の捧げ物[ナ]とその穀物の捧げ物，すべてのこの地の民の焼燔の捧げ物と穀物の捧げ物と飲み物の捧げ物の煙をこの大祭壇の上で立ち上らせなさい。焼燔の捧げ物の血と犠牲の血はすべて，その上に振り掛けるべきである。あの銅の祭壇は，わたしが考慮するためのものとなろう」。

第16章

ア アモ 1:5
イ イザ 22:6
　アモ 9:7
ウ イザ 7:1
　イザ 9:11
エ 王Ⅱ 16:7
オ 王Ⅱ 15:29
カ 申 12:30
　代Ⅱ 28:23
　エレ 10:2
キ 詩 106:39
ク イザ 8:2
ケ エレ 23:11
　エゼ 22:26
コ 代Ⅱ 26:16
　代Ⅱ 28:25
サ 民 18:4
　民 18:7
シ レビ 1:3
ス レビ 2:1
　代Ⅰ 23:29
セ レビ 2:2
ソ レビ 23:13
タ 代Ⅱ 28:12
　代Ⅱ 4:1
チ 王Ⅰ 6:1
ツ イザ 8:2
テ 出 29:39
　民 28:2
　代Ⅱ 28:23
ト 民 28:4
ナ レビ 4:22
　レビ 22:21
　代Ⅱ 7:4
　代Ⅱ 29:21

第二欄

ア イザ 8:2
イ 王Ⅱ 16:11
ウ 王Ⅰ 7:27
エ 王Ⅰ 7:28
オ 代Ⅱ 28:24
　代Ⅱ 29:19
カ 王Ⅰ 7:38
　代Ⅱ 4:6
　エレ 52:20
キ 王Ⅰ 7:23
　王Ⅱ 25:13
ク 王Ⅰ 7:25
　エレ 52:20
ケ 王Ⅰ 14:29
　代Ⅱ 28:26
コ 代Ⅱ 28:27
サ 王Ⅱ 18:1
　代Ⅰ 3:13
　代Ⅱ 29:1
　イザ 1:1
　ホセ 1:1
　マタ 1:9

第17章

シ 王Ⅱ 15:30
ス イザ 7:9
セ 王Ⅰ 12:28
　王Ⅰ 13:33
　王Ⅰ 16:33
ソ イザ 10:5
タ 王Ⅱ 18:9
　ホセ 10:14
チ 申 28:45
　王Ⅱ 18:14
　エズ 7:24
ツ 王Ⅱ 24:1
　王Ⅱ 24:20
　エゼ 17:15

16 こうして，祭司ウリヤは[ア]，すべてアハズ王が命じた通りに行なう[イ]ことにした。

17 その上，アハズ王は運び台[ウ]の側壁[エ]を切り裂き[オ]，それらの台から水盤[カ]を取り外し，海[キ]をその下にある銅の雄牛[ク]から下ろして，それを石の舗装の上に置いた。 18 また，人々がこの家の中に造った，安息日のための覆いのある建造物と，王の外側の入り道を，彼はアッシリアの王のためにエホバの家から移した。

19 アハズのその他の事績，彼が行なったことは，ユダの王たちの時代の事績の書[ケ]に記されているではないか。 20 ついにアハズはその父祖たちと共に横たわり，“ダビデの都市”[コ]に父祖たちと共に葬られた。その子ヒゼキヤ[サ]が彼に代わって治めはじめた。

17 ユダの王アハズの第十二年に，エラの子ホシェア[シ]がサマリア[ス]でイスラエルの王となって九年間[治めた]。 2 けれども，彼はエホバの目に悪いことを行ない続けた。ただ，彼よりも前にいたイスラエルの王たちのようではなかった[セ]。 3 彼のところにアッシリアの王シャルマネセル[ソ]が攻め上って[タ]来たので，ホシェアはその僕となって，彼に貢ぎ[チ]を納めはじめた。 4 ところが，アッシリアの王はホシェアの件で陰謀を見つけた。それは彼がエジプトの王ソに使者を遣わし[テ]，アッシリアの王には以前の年々のように貢ぎを運び上らなかったからである。ゆえに，

テ イザ 30:2; イザ 31:1。

アッシリアの王は彼を閉じ込め，留置場に縛っておいた。[ア]

5 こうしてアッシリアの王はこの全土に攻め上り，サマリアに上って来て，三年間これを包囲した。[イ] **6** ホシェアの第九年に，アッシリアの王はサマリア[ウ]を攻め取り，イスラエルをアッシリアに流刑に処し，[エ]彼らをハラハと，[オ]ゴザン川[カ]のほとりのハボルと，メディア人[キ]の諸都市に住ませた。

7 それで，こうなったのは，イスラエルの子らが，エジプト[ク]の王ファラオの手の下から，エジプトの地から彼らを連れ上った，彼らの神エホバに対して罪をおかし，[ケ]ほかの神々を恐れるようになり，[コ] **8** エホバがイスラエルの子らの前から追い払われた諸国民の法令[サ]や，イスラエルの王たちの作った[法令]にしたがって歩み続けたからである。 **9** イスラエルの子らは，彼らの神エホバに向かって正しくない事を探るようになり，[シ]見張りの者の塔[ス]から防備の施された都市に至るまで，彼らのすべての都市に自ら高き所を築き続けた。[セ] **10** また，彼らはすべての高い丘の上[ソ]や，すべての生い茂った木の下[タ]に自分たちのために聖柱[チ]や聖木[ツ]を立て続けた。 **11** また，エホバが彼らのゆえに捕らえて流刑に処した諸国民と同様，そこ，すなわちすべての高き所で，彼らは犠牲の煙を立ち上らせ，[テ]悪い事を行なってはエホバを怒らせた。[ト]

12 こうして，彼らは糞像[ナ]に仕え続けた。それについてエホバはかつて彼らに，「あなた方はこのような事をしてはならない」[ア]と言われたのである。 **13** また，エホバはご自分のすべての預言者[イ][と]幻を見る者[ウ]すべてを通して，イスラエル[エ]とユダ[オ]に警告し続けて[カ]こう言われた。「あなた方の悪い道から立ち返り，[キ]わたしがあなた方の父祖たちに命じ，[ク]またわたしの僕である預言者たちを通して[ケ]あなた方に伝えたすべての律法[コ]にしたがって，わたしのおきて，[サ]わたしの法令[シ]を守りなさい」。 **14** それでも彼らは聴かず，かえって自分たちの神エホバに信仰を働かせなかった[ス]彼らの父祖たちのうなじのように，自分たちのうなじを固くし続けた。[セ] **15** そして彼らは[神]の規定と，彼らの父祖たちと結ばれたその契約[ソ]と，それをもって彼らに警告されたその諭し[タ]とを退け続け，またむなしい偶像[チ]に従って行き，自分たちもむなしいものとなり，[ツ]そのように行なってはならないとエホバが彼らにお命じになった，周囲にいる諸国民に倣うことさえ[テ][した]。

16 また，彼らは自分たちの神エホバのすべてのおきて[ト]を捨てて，自分たちのために鋳物の像，[ナ]二頭の子牛[ニ]を造り，聖木[ヌ]を造り，さらに天の全軍[ネ]に身をかがめ，バアル[ノ]に仕えはじめた。 **17** また，自分たちの息子や娘たちに火の中を通らせ，[ハ]占いを行ない，[ヒ]兆しを求め，[フ]身を売って[ヘ]エホバの目に悪いことを行なっては，[神]を怒らせた。[ホ]

第17章

ア 申 28:36
イ 申 28:52
ウ 王II 18:10; ホセ 13:16
エ レビ 26:32; 申 4:27; 申 28:64; 王I 14:15
オ 代I 5:26
カ 王II 18:11
キ 王II 18:11
ク 出 20:2
ケ 申 31:29; 申 32:15; ヨシ 23:16; ネヘ 9:26; 詩 106:35; アモ 5:7
コ 出 20:5; 王II 17:35; エレ 10:5
サ 詩 89:31
シ 申 13:6; 申 27:15; エゼ 8:12
ス 王II 18:8
セ 王II 16:4; ホセ 12:11
ソ 申 12:2
タ 王II 16:4; イザ 57:5
チ 出 34:13; レビ 26:1
ツ 申 7:5; 申 16:21; ミカ 5:14
テ レビ 20:23; エレ 44:17
ト 箴 15:8
ナ 出 34:14; レビ 26:30; 王I 12:28; 王I 21:26

第二欄

ア 出 20:3; レビ 26:1; 申 4:23
イ 代II 24:19; 代II 36:16; ヘブ 1:1
ウ サI 9:9; 代I 29:29
エ ホセ 4:15
オ エレ 3:11
カ 申 8:19; 申 32:46; 詩 81:8
キ イザ 55:7; エレ 18:11; エレ 25:4; エゼ 18:31
ク 申 5:1
ケ エレ 7:25
コ 出 20:1; 出 21:1
サ 出 24:7; 申 6:1
シ 申 8:11
ス 申 1:32
セ 申 31:27; エレ 5:29
ソ 申 5:2; 申 29:12
タ 詩 19:7; ホセ 4:6

チ 申 32:21; サI 12:21; エレ 10:15; コI 8:4; ツ 詩 115:8; イザ 44:9; エレ 2:5; ロマ 1:21; テ 申 12:30; ト 申 4:2; ナ 代II 28:2; ニ 王I 12:28; 代II 13:8; ヌ 王I 14:15; 王I 16:33; ネ 申 4:19; 王II 23:5; エレ 8:2; ノ 王I 16:31; 王I 22:53; 王II 10:21; ハ 王II 16:3; 王II 21:6; イザ 57:5; ヒ 申 18:10; 代II 33:6; ミカ 5:12; 使徒 16:16; フ レビ 19:26; 王II 21:6; ヘ 王I 21:20; ホ 出 34:14; 王I 15:30。

18 それゆえ,エホバはイスラエルに対して大いにいきり立ち,彼らをみ前から除かれた。ただユダの部族のほかはだれも残されなかった。

19 ユダさえも,彼らの神エホバのおきてを守らず,イスラエルの作った法令にしたがって歩むようになった。20 それゆえ,エホバはイスラエルのすべての胤を退け,彼らを苦しめ,略奪者たちの手に渡して,ついに彼らをご自分の前から捨て去られた。21 それは,[神]がイスラエルをダビデの家から裂き取られ,人々はネバトの子ヤラベアムを王としたからである。次いでヤラベアムはイスラエルをエホバに従うことから引き離し,彼らに大いなる罪をおかさせた。22 そしてイスラエルの子らは,ヤラベアムの行なったすべての罪にしたがって歩むようになった。彼らはそれを離れず,23 ついにエホバは,その僕であるすべての預言者を通して話された通り,イスラエルをみ前から除かれた。こうして,イスラエルは自分の土地を去ってアッシリアに流刑の身となり,今日に至っている。

24 その後,アッシリアの王はバビロン,クタ,アワ,ハマトおよびセファルワイムから[人々を]連れて来て,イスラエルの子らの代わりにサマリアの諸都市に住ませた。それで彼らはサマリアを手に入れ,その諸都市に住むようになった。25 けれども,彼らはそこに住み始めたころ,エホバを恐れなかったのである。それゆえ,エホバは彼らのうちにライオンを送り,それは彼らのうちで[人を]殺すものとなった。26 そこで彼らはアッシリアの王に伝言して言った,「あなたが捕らえて流刑に処し,サマリアの諸都市に住み着かせた諸国の民は,この地の神の宗教を知りませんので,その[神]は彼らのうちにライオンを送っています。ご覧なさい,それは彼らを殺しています。それは,この地の神の宗教を知っている者がいないからです」。

27 そこで,アッシリアの王は命じて言った,「あなた方がそこから流刑に処した祭司の一人をそこに行かせなさい。行かせて,そこに住ませ,その地の神の宗教を教えさせなさい」。28 それで,彼らがサマリアから流刑に処した祭司の一人が来て,ベテルに住むようになり,どのようにしてエホバを恐れるべきかについて彼らに教える者となった。

29 ところが,それぞれの国民は,銘々自分たちの神を造る者となって,それをサマリア人が造った高き所の家に置き,それぞれの国民は,自分たちの住んでいる諸都市で[そのようにした]。30 そしてバビロンの人々は,スコト・ベノトを造り,クトの人々はネルガルを造り,ハマトの人々はアシマを造った。31 アワ人は,ニブハズとタルタクを造った。セファルワイム人はセファルワイムの神々アドラメレクとアナメレクのために自分たちの子らを火で焼くのであった。32 また,彼らはエホバを恐れる者となり,自分たちのために一般の民から高き所の祭司たちを任

第17章
ア 申 9:8　申 29:20　王I 8:46
イ ヨシ 23:13　イザ 42:24　エレ 15:1
ウ 王I 11:32　王I 12:20
エ 王I 14:22　代II 21:10　エレ 3:8
オ エゼ 23:11
カ 代II 20:7　エレ 6:30
キ 王II 13:3
ク 王I 11:31　王I 12:20
ケ 出 32:31　サI 2:17　王I 14:16
コ 王I 12:28　王I 13:33
サ 申 28:63　王I 14:16　ホセ 1:4　アモ 5:27　ミカ 1:6
シ 申 32:26　王II 13:23　王II 23:27
ス 王II 18:11
セ 王II 17:30
ソ 王II 17:31　イザ 37:13
タ 王II 19:13　イザ 10:9
チ 王II 18:34　イザ 36:19
ツ マタ 10:5
テ 箴 8:13　伝 12:13　エレ 10:7　ダニ 6:26
ト 出 23:29　エレ 5:6

第二欄
ア 箴 30:30
イ エズ 7:10　マラ 2:7
ウ 創 28:19　ヨシ 16:1　サI 7:16　王I 12:29
エ 伝 8:12　イザ 29:13　ヨハ 4:22
オ 詩 96:5　詩 135:15　イザ 44:9　エレ 10:5　ミカ 4:5　ロマ 1:23　コI 8:4
カ 王II 17:24
キ 王II 17:24
ク 王II 18:34
ケ 王II 17:17　代II 28:3　詩 106:37　イザ 57:5　エゼ 20:31
コ 王I 12:31　王I 13:33

じ,それらの者は彼らのために高き所の家で職務を行なう者となった。 **33** 彼らはエホバを恐れる者[ア]となったものの，人々が彼らをその中から流刑に処した[イ]諸国民の宗教にしたがって，自分たちの神々を崇拝する者となっていた[ウ]。

34 今日に至るまで，彼らは自分たちの以前の宗教にしたがって行なっている[エ]。エホバを恐れる者[オ]，その法令や司法上の定め[カ]，およびエホバがその名をイスラエル[キ]としたヤコブ[ク]の子らに命じられた律法[ケ]やおきて[コ]にしたがって行なう者はいなかった。 **35** かつて，エホバは彼らと契約を結び[サ]，彼らに命じて言われた，「あなた方はほかの神々を恐れてはならない[シ]。また，これに身をかがめても，これに仕えても，これに犠牲をささげてもならない[ス]。 **36** ただ，大いなる力と差し伸べた腕とをもって[セ]，あなた方をエジプトの地から連れ上ったエホバこそ，あなた方が恐れるべき[神]であり[ソ]，これに身をかがめ[タ]，これに犠牲をささげるべきである[チ]。 **37** また，この[神]があなた方のために書き記した[ツ]規定[テ]と，司法上の定めと[ト]，律法と，おきてを常に必ず行なうべきである[ナ]。あなた方はほかの神々を恐れてはならない。 **38** また，わたしがあなた方と結んだ契約を忘れてはならない[ニ]。あなた方はほかの神々を恐れてはならない[ヌ]。 **39** ただ，あなた方の神[ネ]エホバを恐れるべきである。この方こそ，すべての敵の手からあなた方を救い出す[神]だからである[ノ]」。

40 それでも，彼らは従わず，かえって彼らの以前の宗教にしたがって行なっていた[ア]。 **41** こうして，これら諸国の民はエホバを恐れる者となったが[イ]，彼らが仕えていたのは，自分たちの彫像であった。その子らも，孫たちも共に，その父祖たちが行なった通りに，今日に至るまで行なっている。

18 そして，イスラエルの王エラの子ホシェアの第三年に[ウ]，ユダの王アハズの子[エ]ヒゼキヤ[オ]が王となったのである。 **2** 彼は治めはじめたとき，二十五歳で，エルサレムで二十九年間治めた。そして，彼の母の名はアビといって，ゼカリヤ[カ]の娘であった。 **3** そして，彼はすべてその父祖ダビデが行なった通りに[キ]，エホバの目に正しいことを行ない続けた[ク]。 **4** 高き所[ケ]を除き，聖柱[コ]を粉々に砕き，聖木[サ]を切り倒し，モーセの造った[シ]銅の蛇[ス]を粉々に打ち砕いたのは，彼であった。そのころまでイスラエルの子らは引き続きその[蛇]のために犠牲の煙[セ]を立ち上らせていたのである。それは蛇の銅像[ソ]と呼ばれていた。 **5** 彼はイスラエルの神エホバに信頼した[タ]。ユダのすべての王たちの中で，彼の後には，彼よりも前にいた者たち[の中に]さえ[チ]，彼のような者はひとりもいなかった[ツ]。 **6** そして，彼はエホバに付き従っていた[テ]。彼はこの方に従うのをやめず，エホバがモーセに命じられた[ト]そのおきてを守り続けた。 **7** そして，エホバは彼と共におられた[ナ]。

第17章

ア 王Ⅱ 17:41; イザ 29:13
イ 王Ⅱ 17:24
ウ ルカ 16:13; コⅡ 6:16
エ イザ 44:8; コⅠ 10:20
オ 王Ⅱ 17:25
カ 申 5:1; 申 8:11; 王Ⅱ 17:13
キ 創 32:28; 創 35:10; イザ 48:1
ク 創 28:14; 創 46:2
ケ 申 1:5
コ 申 6:2
サ 出 19:5; 出 24:7; 申 5:2; 申 29:1; エレ 31:31
シ 出 20:4; 裁 6:10
ス 出 20:5; 出 23:24; 出 34:14; 申 4:25; 申 5:9
セ 出 6:6; 申 5:15; エレ 32:21
ソ 申 6:13; 詩 34:9; 箴 8:13
タ 詩 95:6; 詩 96:9
チ レビ 19:5; 申 12:6
ツ 申 31:9
テ 申 12:1
ト 申 11:32
ナ 申 5:29
ニ 申 4:23
ヌ 申 5:9
ネ イザ 42:8
ノ ネヘ 9:27

第二欄

ア 申 4:28; 王Ⅱ 17:34
イ ヨシ 24:14; エズ 4:2

第18章

ウ 王Ⅱ 15:30; 王Ⅱ 17:1
エ 王Ⅱ 16:2; 王Ⅱ 16:20
オ 代Ⅰ 3:13; 代Ⅱ 28:27; マタ 1:9
カ 代Ⅱ 29:1
キ 王Ⅰ 3:14; 王Ⅰ 15:5; 代Ⅱ 29:2
ク 王Ⅱ 20:3; 代Ⅱ 31:20; 代Ⅱ 31:21; 詩 119:128

ケ レビ 26:30; 民 33:52; 王Ⅰ 3:2; 王Ⅱ 14:4; 詩 78:58; コ 申 7:5; 代Ⅱ 31:1; サ 申 12:3; シ 民 21:9; ス 民 21:8; セ 箴 15:8; ソ コⅠ 8:4; タ 代Ⅱ 16:9; 代Ⅱ 32:7; 詩 91:2; エレ 17:7; チ 代Ⅱ 15:17; 代Ⅱ 20:33; ツ 王Ⅱ 19:15; テ 申 10:20; ヨシ 23:8; ト 王Ⅱ 17:13; エレ 11:4; ナ 代Ⅱ 15:2; 詩 46:11; 詩 60:12。

彼はどこへ出て行っても，慎重に行動するのであった。こうして彼はアッシリアの王に背き，これに仕えなかった。**8** フィリスティア人をガザ，またその領地に至るまで，見張りの者の塔から防備の施された都市に至るまで打ち倒したのは，彼であった。

9 そして，ヒゼキヤ王の第四年，すなわちイスラエルの王エラの子ホシェアの第七年には，アッシリアの王シャルマネセルがサマリアに攻め上って，これを包囲しはじめたのである。**10** そして，彼らは三年の終わりにこれを攻め取った。ヒゼキヤの第六年，すなわちイスラエルの王ホシェアの第九年に，サマリアは攻め取られた。**11** その後，アッシリアの王はイスラエルを捕らえてアッシリアに流刑に処し，彼らをハラハと，ゴザン川のほとりのハボルと，メディア人の諸都市に置いた。**12** これは，彼らが自分たちの神エホバの声に聴き従わず，その契約，すなわちエホバの僕モーセが命じたすべてのことを踏み越えたからである。彼らは聴き従うこともせず，実行もしなかった。

13 そして，ヒゼキヤ王の第十四年に，アッシリアの王セナケリブがユダの防備の施されたすべての都市に攻め上って，これを奪いはじめた。**14** そこでユダの王ヒゼキヤはラキシュのアッシリアの王のところに人をやって，言った，「私は罪をおかしました。私のところから引き返してください。あなたが私に課されるものは何でも負います」。そこで，アッシリアの王は銀三百タラントと金三十タラントをユダの王ヒゼキヤに負わせた。**15** それゆえ，ヒゼキヤはエホバの家と王の家の宝物倉に見いだされる銀を全部与えた。**16** そのとき，ヒゼキヤはエホバの神殿の扉と，ユダの王ヒゼキヤがかぶせた戸柱を切り離し，これをアッシリアの王に与えた。

17 そこでアッシリアの王はタルタン，ラブサリスおよびラブシャケをラキシュから大軍と共にエルサレムのヒゼキヤ王のところに送った。彼らが上って，エルサレムに来るためであった。そこで，彼らは上って来て，洗濯人の野の街道の傍らにある，上の池の水道のそばに立ち止まった。**18** そして彼らは王に呼ばわりはじめたが，家の者たちをつかさどる，ヒルキヤの子エリヤキム，書記官シェブナ，およびアサフの子である記録官ヨアハが彼らのもとに出て行った。

19 そこでラブシャケは彼らに言った，「どうか，ヒゼキヤに言ってもらいたい，『大王，アッシリアの王はこのように言われた。「お前が信頼したこの確信は何か。**20** お前は言った（ただし，それは唇の言葉だが），『戦いのための計り事と力強さがある』と。今，お前はだれに頼って，わたしに背いたのか。**21** 今や，見よ，お前はこの砕かれた葦の支え，エジプトに頼っているが，これは，人が寄り掛かろうものなら，必ずそのたなごころに食い込み，それを刺し通すであろう。エジ

第18章

ア サI 18:14; 箴 20:18
イ 王II 16:7
ウ 代II 28:18; イザ 14:29
エ ヨシ 13:3
オ 王II 17:9; 代II 26:10
カ 王II 17:1
キ 王II 17:4
ク 王II 17:5
ケ ホセ 13:16; アモ 3:11; ミカ 1:6; ミカ 6:16; ミカ 7:13
コ 王II 17:6
サ 王II 19:11; イザ 8:4; ホセ 8:9; アモ 5:3
シ アモ 6:7; アモ 9:4
ス 王II 17:6
セ 代I 5:26
ソ 王II 17:6
タ 申 8:20; 王I 14:15; 王II 17:7; ネヘ 9:17
チ 出 19:3; 出 24:12
ツ 申 5:1
テ 申 29:25; 王II 17:15; ネヘ 9:26; エレ 34:18
ト イザ 10:5
ナ 代II 32:1; イザ 36:1
ニ 王II 18:7; 箴 29:25; ルカ 14:32

第二欄

ア 王I 16:24
イ 王II 16:8
ウ 王II 12:18; 代II 16:2
エ 王I 6:33; 王I 6:35
オ 代II 29:3
カ 代II 32:9
キ イザ 20:1
ク イザ 36:2; イザ 37:8
ケ ヨシ 15:39; 代II 11:9
コ イザ 36:2
サ イザ 7:3
シ 王II 20:20
ス 王II 19:2; イザ 22:20; イザ 36:3; マタ 10:16
セ イザ 22:15
ソ イザ 36:4
タ イザ 10:8
チ 王II 19:10; 代II 32:10; 詩 4:2; イザ 36:7; イザ 37:10
ツ 箴 20:18
テ 王II 18:7; エズ 4:15

ト イザ 36:6; エゼ 29:6; ナ イザ 30:2; イザ 31:1。

プトの王ファラオ[ア]は，すべて彼に頼る者にとってそのようになるのである。**22** それでも，もしお前たちがわたしに，『我々が頼っているの[イ]は，我々の神エホバ[ウ]である』と言うのであれば，その[神]は，ヒゼキヤ[エ]がその高き所[オ]と祭壇とを取り除いてしまい，ユダとエルサレムに向かって，『あなた方はエルサレムでこの祭壇の前で身をかがめるべきである[カ]』と言う，その者のことではないか」』。**23** それで今，どうか，我が主，アッシリアの王とかけをしてもらいたい[キ]。わたしはあなたに馬二千頭を与えて，あなたが乗り手をそれに乗せられるかどうかを[見よう[ク]]。**24** それで，あなたは，兵車[ケ]と騎手[コ]のことでエジプトに頼っていながら，どうして我が主[サ]の最も小さい僕の一人である総督の顔を引き返させることができようか。**25** 今，エホバからの認可なしに，わたしはこの場所に攻め上って，これを滅びに陥れようとしているのであろうか。エホバご自身がわたしに[シ]，『この地に攻め上れ。あなたはそれを滅びに陥れなければならない』と言われたのだ」。

26 そこで，ヒルキヤの子エリヤキム[ス]とシェブナ[セ]とヨアハ[ソ]はラブシャケ[タ]に言った，「どうか，僕どもとシリア語[チ]で話してください。わたしたちは聴くことができますから。城壁の上にいる民の聞こえるところでは，わたしたちとユダヤ人の言語[ツ]で話さないでください」。**27** しかしラブシャケは彼らに言った，「わたしの主がこれらの言葉を語るよう，わたしを遣わされたのは，あなたの主や，あなたに対してであろうか。それは城壁の上に座っている者たちに対してではないか。彼らがあなた方と共に自分の糞[ア]を食らい，自分の尿を飲むようになるためではないか[イ]」。

28 こうして，ラブシャケは立ったまま，ユダヤ人の言語で[ウ]大声で呼ばわりつづけ，さらに話して言った，「大王[エ]，アッシリアの王の言葉を聞け。**29** 王はこのように言われた。『ヒゼキヤがお前たちを欺くことがあってはならない。彼はお前たちをわたしの手から救い出すことはできないからだ[オ]。**30** また，ヒゼキヤが，「必ずエホバはわたしたちを救い出してくださり[カ]，この都市はアッシリアの王の手に渡されることはない[キ]」と言って，お前たちをエホバに依り頼ませることがあってはならない[ク]。**31** ヒゼキヤ[の言うこと]を聴いてはならない。アッシリアの王はこのように言われたからだ。「わたしに降伏し，わたしのもとに出て来て，各々自分のぶどうの木から，各々自分のいちじくの木から食べ[ケ]，各々自分の水溜めの水を飲め[コ]。**32** やがてわたしは来て，お前たちをお前たちの土地のような土地[サ]，穀物と新しいぶどう酒の土地，パン[シ]とぶどう園[ス]の土地，油のオリーブの木と蜜[セ]の土地に実際に連れて行く。生き続けて，死なないようにせよ。それで，ヒゼキヤ[の言うこと]を聴いてはならない。彼は，『エホバがわたしたちを救い出してくださる[ソ]』と言って，お前たちを唆すからだ。**33** 諸国民の神々は一体，各々アッシリアの王

第18章

ア 王II 17:4
イ 王II 18:19
ウ 代II 32:8
エ イザ 36:7
オ 代II 31:1　代II 32:12
カ 申 12:11　申 12:13　代II 7:12
キ イザ 36:8
ク 詩 123:4　イザ 10:13
ケ 詩 20:7
コ 申 17:16　イザ 31:1　イザ 36:9
サ イザ 10:8
シ 王II 19:6　王II 19:22
ス 王II 18:18　イザ 22:20
セ イザ 22:15
ソ イザ 36:11
タ 王II 18:17　イザ 36:2
チ エズ 4:7　ダニ 2:4
ツ ネヘ 13:24　使徒 22:2

第二欄

ア 申 28:53　王II 6:25　エゼ 4:15
イ 代II 32:11　イザ 36:12
ウ 代II 32:18　イザ 36:13
エ 王II 18:13
オ 王I 20:11　代II 32:15　ダニ 3:15
カ サI 14:6　詩 71:12　詩 125:1
キ 王II 19:32　イザ 36:15
ク 王II 18:19　王II 19:22　詩 11:1　詩 22:8
ケ 王I 4:20　王I 4:25
コ イザ 36:16
サ 王II 17:6　王II 17:23
シ 代I 16:3
ス 申 8:8　イザ 36:17
セ 箴 24:13
ソ 王II 18:29

の手から自分の国を救い出したであろうか。 **34** ハマトやアルパドの神々はどこにいるのか。セファルワイム，ヘナおよびイワの神々はどこにいるのか。彼らはサマリアをわたしの手から救い出しただろうか。 **35** これらの地のすべての神々のうち，だれがわたしの手から自分の地を救い出したので，エホバがわたしの手からエルサレムを救い出せるというのか」』。

36 だが，民は沈黙しており，彼に一言も答えなかった。王の命令は，「あなた方は彼に答えてはならない」と言うものであったからである。 **37** しかし，家の者たちをつかさどる，ヒルキヤの子エリヤキム，書記官シェブナ，およびアサフの子である記録官ヨアハは，衣を引き裂いてヒゼキヤのもとに来て，ラブシャケの言葉を告げた。

19 こうして，ヒゼキヤ王は[それを]聞くと，すぐに自分の衣を引き裂き，粗布で身を覆い，エホバの家に入った。 **2** さらに彼は，家の者たちをつかさどるエリヤキム，書記官シェブナ，および祭司の年長者たちに粗布をまとわせて，アモツの子，預言者イザヤのもとに遣わした。 **3** そこで，彼らは[イザヤ]に言った，「ヒゼキヤはこのように言われました。『この日は苦難と，叱責と，侮べつに満ちた不遜の日です。子らが胎の口まで来たのに，産む力がないからです。 **4** 恐らく，あなたの神エホバはラブシャケのすべての言葉を聞かれるでしょう。その主，アッシリアの王が，生ける神を嘲弄するために彼を遣わしたのです。あなたの神エホバは，ご自分の聞いた言葉に対して彼に実際に責任を問われるでしょう。それで，あなたは見いだされる残りの者のために祈りをささげなければなりません』」。

5 それで，ヒゼキヤ王の僕たちはイザヤのもとにやって来た。 **6** するとイザヤは彼らに言った，「あなた方はあなた方の主にこのように言うべきです。『エホバはこのように言われた。「アッシリアの王の従者たちがわたしのことをあしざまに語った，あなたの聞いたその言葉のゆえに恐れてはならない。 **7** 見よ，わたしは彼のうちにひとつの霊を置き，彼は必ずあるうわさを聞いて，自分の土地に帰る。わたしは必ず彼を自分の土地で剣によって倒れさせるであろう」』」。

8 その後，ラブシャケは帰って，アッシリアの王がリブナと戦っているのを見た。彼は[王]がラキシュから引き揚げたことを聞いたからであった。 **9** 彼はエチオピアの王ティルハカに関して，「見よ，彼はあなたと戦うために出て来た」と言うのを聞いた。それゆえ，彼は再びヒゼキヤに使者たちを遣わしてこう言った。 **10** 「お前たちはユダの王ヒゼキヤにこのように言うべきである。『お前が信頼しているお前の神が，「エルサレムはアッシリアの王の手に渡されることはない」と言って，お前を欺くことがあってはならな

第18章

ア 王II 18:30
イ イザ 36:18
ウ 民 13:21　サII 8:9　王II 19:13
エ エレ 49:23
オ 王II 17:24　イザ 36:19
カ イザ 37:13
キ 王II 19:13
ク 王II 17:6　王II 17:23
ケ 王II 19:17
コ 王II 19:19　代II 32:15　ヨブ 15:25　詩 2:2　イザ 36:20　イザ 37:23
サ 詩 38:13　詩 39:1　伝 3:7
シ 箴 9:7　箴 26:4　イザ 36:21　テモII 2:24
ス 詩 38:15
セ 王II 18:18
ソ イザ 22:15
タ イザ 36:3　イザ 36:22
チ 創 37:29　王II 22:11

第19章

ツ イザ 37:1
テ サI 4:12　王II 18:37　エズ 9:3　ヨブ 1:20
ト 創 37:34　王I 21:27　王II 6:30　エス 4:1　詩 35:13　イザ 22:12
ナ 代II 7:16　詩 73:17
ニ 王II 18:18
ヌ イザ 37:2
ネ イザ 2:1
ノ イザ 1:1
ハ サII 22:7　代II 20:9　ヨブ 5:19　ホセ 5:15
ヒ ヘブ 3:15
フ 王II 18:32　ネヘ 4:4
ヘ イザ 26:17
ホ イザ 37:3
マ 詩 65:2

第二欄

ア サI 17:45　王II 18:35
イ 詩 74:22
ウ イザ 37:4
エ 代II 32:20　詩 50:15　ヤコ 5:16
オ イザ 37:5
カ イザ 37:6
キ 王II 18:17　詩 74:18

ク 申 20:3; イザ 41:10; イザ 51:7; ケ ヨブ 4:9; イザ 37:7; コ ヨブ 15:21; 箴 21:1; オバ 1; サ 代II 32:21; イザ 37:38; シ 王II 18:17; ス ヨシ 10:29; 王II 8:22; イザ 37:8; セ 王II 18:14; ミカ 1:13; ソ 王II 18:17; タ 代II 32:2; チ イザ 37:10。

い。 **11** 見よ，お前は，アッシリアの王たちがすべての地を滅びのためにささげて行なったことを聞いた。それでも，お前が救い出されるというのか。 **12** わたしの父祖たちが滅びに陥れた諸国民の神々は彼ら，すなわちゴザン，ハラン，レツェフ，およびテル・アサルにいたエデンの子らを救い出したか。 **13** ハマトの王，アルパドの王，およびセファルワイム，ヘナ，イワの諸都市の王 ― それはどこにいるのか』」。

14 そこで，ヒゼキヤは使者たちの手からその手紙を受け取り，それを読んだ。その後，ヒゼキヤはエホバの家に上って行き，それをエホバの前に広げた。 **15** そして，ヒゼキヤはエホバの前に祈りはじめて言った，「ケルブたちの上に座しておられる，イスラエルの神エホバよ，ただあなただけが，地のすべての王国の[まことの]神です。あなたが天と地を造られました。 **16** エホバよ，耳を傾けて，聞いてください。エホバよ，目を開いて，ご覧ください。生ける神を嘲弄するために言ってよこしたセナケリブの言葉をお聞きください。 **17** エホバよ，アッシリアの王たちが諸国民とその地を荒れ廃れさせたのは事実です。 **18** そして，彼らはその神々を火に投じました。それらは神ではなく，人の手の作，木や石だったからです。ですから，彼らはそれを滅ぼしたのです。 **19** それで今，私たちの神エホバよ，どうか，彼の手から私たちを救ってください。地のすべての王国が，エホバよ，あなただけが神であることを知るためです」。

20 そして，アモツの子イザヤはヒゼキヤのところに人をやって言った，「イスラエルの神エホバはこのように言われた。『あなたがアッシリアの王セナケリブに関してわたしにした祈りを，わたしは聞いた。 **21** これはエホバが彼に向かって語られた言葉である。

「シオンの処女なる娘はあなたをさげすみ，彼女はあなたをあざ笑った。
あなたの後ろでエルサレムの娘は[その]頭を振った。
22 あなたはだれを嘲弄し，あしざまに言ったのか。
そして，だれに向かって声を上げたのか。
また，目を高い所に上げるのか。
それはイスラエルの聖なる方に向かってだ！
23 あなたは使者たちによってエホバを嘲弄した。そして言う，
『おびただしい戦車を率いて，このわたしは ―
わたしは必ず山地の高い所に上るであろう。
レバノンの最果てに。
そして，その高くそびえる杉，そのえり抜きのねずの木を切り倒すであろう。
また，わたしはその最終の宿り

第19章
ア 王Ⅱ 18:5　王Ⅱ 18:30　代Ⅱ 32:15
イ 王Ⅱ 17:5　代Ⅱ 32:13　イザ 10:11
ウ イザ 37:11
エ 代Ⅰ 16:26　コⅠ 8:4
オ イザ 37:12
カ 創 11:31　創 29:4
キ イザ 37:12
ク エゼ 27:23
ケ 王Ⅱ 17:24
コ 王Ⅱ 18:34
サ イザ 37:13
シ イザ 37:14
ス 王Ⅰ 8:30　エズ 9:5　詩 74:10
セ 代Ⅱ 32:20　ダニ 9:3　フィ 4:6
ソ 出 25:22　レビ 16:2　サⅠ 4:4　詩 80:1
タ 王Ⅰ 8:23
チ 代Ⅰ 29:11
ツ 王Ⅱ 5:15　イザ 44:6　ダニ 4:25
テ 創 1:1　詩 96:5　詩 102:25　ヨハ 1:3
ト イザ 37:16
ナ 王Ⅰ 8:29　詩 31:2　詩 65:2
ニ 代Ⅱ 16:9　ダニ 9:18
ヌ 箴 27:11　イザ 37:4　イザ 37:17
ネ 王Ⅱ 16:9　王Ⅱ 17:6　王Ⅱ 17:24
ノ 詩 96:5　イザ 37:19　イザ 41:29　コⅠ 8:4
ハ 詩 115:4　エレ 10:3　使徒 17:29
ヒ 詩 135:4
フ イザ 37:20

第二欄
ア 詩 83:18　イザ 45:5
イ イザ 37:21
ウ 王Ⅱ 19:15　箴 15:8
エ イザ 58:9
オ 哀 1:15　哀 2:13　ミカ 4:8　ゼカ 9:9
カ ヨブ 22:19
キ イザ 37:22
ク ヨブ 16:4　詩 22:7　詩 109:25　マタ 27:39
ケ 王Ⅱ 19:10

コ 民 15:30; サ 王Ⅱ 18:30; イザ 10:13; イザ 14:13; マタ 23:12; シ 箴 30:13; イザ 37:23; ス 詩 71:22; 詩 89:18; エレ 51:5; セ 王Ⅱ 18:17; ソ 王Ⅱ 19:4; 代Ⅱ 32:17; タ ヨブ 40:11; 詩 20:7; 詩 68:17; チ イザ 10:10; ツ 王Ⅰ 5:6; テ 裁 9:15; 王Ⅱ 14:9; ト イザ 14:8; イザ 37:24; イザ 60:13; エゼ 31:8。

場，その果樹園の森林に入る。[ア]

24 わたしが必ず掘って，よその水を飲み，
わたしの足の裏でエジプトのすべてのナイルの運河を干上がらせるであろう[イ]』。

25 あなたは聞かなかったか。[ウ]遠い昔の時代から，それがわたしの行なうことである。[エ]
昔の日から，わたしはそれを形造りさえした。[オ]
今，わたしはそれをもたらす。[カ]
そして，あなたは防備の施された都市を荒廃させて廃虚の山とするのに役立つであろう。[キ]

26 そして，その住民は手の弱々しいものとなり，[ク]
ただおびえるばかりで，恥じるようになる。[ケ]
彼らは必ず野の草本や柔らかい青草のように，[コ]
東風の前の立ち枯れのあるときの，[サ]屋根の草[シ][のように]なる。

27 そして，あなたが静かに座るのも，あなたが出て行くのも[ス]入って来るのも，わたしはよく知っている。[セ]
また，あなたがわたしに向かって奮い立つのも。[ソ]

28 あなたがわたしに向かって奮い立ち，[タ]あなたのわめき[声]が，わたしの耳に入ったからだ。[チ]
それで，わたしは必ずあなたの鼻に鉤を，あなたの唇の間にくつわを付け，[ツ]
あなたが来たその道を通って，
確かにあなたを連れ戻すであろう[ア]」。

29 「『そして，これがあなたに対するしるしとなるであろう。[イ]すなわち，今年はこぼれ種から生えたものを，[ウ]二年目には独りでに芽を出す穀物を食べることになる。しかし三年目には，あなた方は種をまき，[エ]刈り取り，ぶどう園を設けて，その実を食べよ。[オ] 30 そして，ユダの家の逃れる者たち，残っている者たち[カ]は必ず下の方に根を張り，上の方に実を産み出すであろう。[キ] 31 エルサレムから残りの者が，[ク]逃れる者たちがシオンの山から出て行くからである。[ケ]万軍のエホバの熱心[コ]がこれを行なうのである。

32 「『それゆえに，エホバはアッシリアの王[サ]に関してこのように言われた。「彼はこの都市に入ることはない。[シ]また，そこで矢を射ることも，[ス]盾をもってこれに立ち向かうことも，これに向かって攻囲塁壁を盛り上げることもない。[セ] 33 彼は自分が来た道を通って帰って行き，この都市に入ることはないと，エホバはお告げになる。[ソ] 34 そして，わたしは自分のため，[タ]またわたしの僕ダビデのために[チ]必ずこの都市を防御して，[ツ]これを救うであろう」』」。

35 こうして，その夜，エホバの使いが出て行き，アッシリア人[テ]の陣営[ト]で十八万五千人を討ち倒したのである。人々が朝早く起きてみると，何と，彼らはみな死がいとなっていた。[ナ] 36 そ

第19章

ア イザ 37:24
イ イザ 37:25
ウ 出 9:14
ヨシ 9:9
サI 4:8
イザ 37:26
エ イザ 14:24
オ レビ 26:33
詩 33:11
イザ 46:11
カ イザ 46:10
キ レビ 26:32
イザ 10:5
イザ 37:26
ク 詩 48:6
エレ 51:30
ケ 詩 48:5
コ 詩 92:7
イザ 40:7
ヤコ 1:11
サ 詩 102:11
イザ 37:27
シ 詩 129:6
ス 申 28:6
詩 121:8
箴 5:21
セ 代II 16:9
エレ 23:24
ヘブ 4:13
ペテI 3:12
ソ イザ 37:28
タ 詩 10:13
詩 46:6
イザ 10:15
チ 王II 18:35
詩 74:4
詩 83:2
イザ 10:13
ツ 詩 32:9
エゼ 38:4
アモ 4:2

第二欄

ア 王II 19:33
イザ 37:29
イ 王II 20:8
詩 65:8
イザ 7:11
ウ レビ 25:5
エ 創 8:22
オ イザ 37:30
カ 代II 32:22
イザ 10:20
キ イザ 37:31
ク イザ 10:21
エレ 44:14
ロマ 9:27
ロマ 11:5
ケ イザ 37:32
コ イザ 9:7
イザ 59:17
エゼ 5:13
ゼカ 1:14
サ イザ 10:24
シ 代II 32:22
ス イザ 37:33
セ サII 20:15
エゼ 21:22
ソ イザ 37:34
タ サI 12:22
イザ 43:25
エゼ 36:22
チ エレ 23:5
ツ 王II 20:6
イザ 31:5
イザ 37:35

テ 代II 32:21; イザ 31:8; イザ 37:36; ト 代I 12:22; ナ 出 12:30; 詩 76:6。

れゆえ，アッシリアの王セナケリブ[ア]は引き揚げて行き，帰って[イ]，ニネベ[ウ]に住むようになった。 **37** そして，彼がその神[エ]ニスロク[オ]の家で身をかがめていたとき，その子，アドラメレクとシャルエツェルが剣で彼を討ち倒し[カ]，彼ら自身はアララト[キ]の地へ逃げたのである。そして，その子エサル・ハドン[ク]が彼に代わって治めはじめた。

20 そのころ，ヒゼキヤは病気になって死にかかっていた[ケ]。そこで，アモツの子，預言者イザヤ[コ]が彼のところに入って来て，こう言った。「エホバはこのように言われました。『あなたの家の者に命令を出せ[サ]。あなたは確かに死に，生きないからである[シ]』」。 **2** そこで彼は顔を壁に向け[ス]，エホバに祈って[セ]，言いはじめた， **3**「エホバよ，お願い申し上げます。どうか，思い出してください[ソ]。私が真実のうちに[タ]，全き心をもって[チ]み前に歩み[ツ]，あなたの目に良いことを行ないましたことを[テ]」。こうして，ヒゼキヤは激しく泣きだした[ト]。

4 そして，イザヤがまだ中の庭に出て行かないうちに，エホバの言葉が彼に臨んで[ナ]言った， **5**「戻って行って，あなたはわたしの民の指導者[ニ]，ヒゼキヤにこう言わなければならない。『あなたの父祖ダビデの神[ヌ]エホバはこのように言われた。「わたしはあなたの祈り[ネ]を聞いた[ノ]。わたしはあなたの涙を見た[ハ]。見よ，わたしはあなたをいやすことにしよう[ヒ]。三日目には，あなたはエホバの家に上るであろう[フ]。 **6** また，わたしはあなたの日数に必ず十五年を加えるであろう。そして，アッシリアの王のたなごころから，あなたとこの都市を救い出すであろう。わたしは自分のため，またわたしの僕ダビデのために[ア]この都市を防御する[イ]」』」。

7 次いでイザヤは言った，「あなた方は押し固めた干しいちじく[ウ]の菓子ひとつを取りなさい」。そこで，人々はそれを取ってはれ物[エ]の上に置いたところ，その後，彼はしだいに回復した[オ]。

8 一方，ヒゼキヤはイザヤに言った，「エホバがわたしをいやしてくださり，わたしが三日目にエホバの家に必ず上って行けるしるし[カ]は何ですか」。 **9** これに対してイザヤは言った，「これが，エホバはご自分の語った言葉を履行されるという，あなたのためのエホバからのしるし[キ]です。影は実際，[階段を]十段進むでしょうか。あるいは，十段戻るでしょうか」。 **10** するとヒゼキヤは言った，「影が十段伸びるのは容易なことですが，影が十段後に戻るのはそうではありません[ク]」。 **11** そこで預言者イザヤはエホバに呼ばわりはじめた。すると，[神]は下った影を段の上，すなわちアハズの[階段の]段の上で，徐々に十段後に戻された[ケ]。

12 そのころ，バビロン[コ]の王バラダンの子，ベロダク・バラダン[サ]はヒゼキヤに手紙[シ]と贈り物を送った。ヒゼキヤが病気だったことを聞いていたからである。 **13** そこでヒゼキヤは彼ら[の言うこと]を聴き，宝物庫[ス]をことごとく，

第19章
ア 王II 19:7
王II 19:28
イ イザ 37:37
ウ 創 10:11
ヨナ 1:2
ナホ 2:8
ゼパ 2:13
エ 申 32:31
代II 32:21
オ イザ 37:38
カ 箴 3:33
箴 13:21
キ 創 8:4
エレ 51:27
ク エズ 4:2

第20章
ケ 代II 32:24
コ 王II 19:2
サ サII 17:23
シ イザ 38:1
ス マタ 23:12
セ 詩 50:15
詩 116:2
イザ 38:2
マタ 6:6
フィ 4:6
ソ 詩 25:7
詩 119:49
ヘブ 6:10
タ 詩 145:18
ヨハ 4:24
チ 代II 31:21
詩 119:4
ツ 創 17:1
王I 2:4
王I 3:6
ルカ 1:6
テ 代II 31:20
ト サII 12:22
イザ 38:3
ナ イザ 38:4
ニ サI 9:16
サI 10:1
サII 5:2
ヌ マタ 22:32
ネ 王II 20:2
ノ 詩 65:2
詩 66:19
ハ ヨブ 16:16
詩 39:12
詩 126:5
ヒ 申 32:39
代II 7:14
詩 41:3
詩 103:3
詩 147:3
フ 詩 66:13
詩 116:14
詩 121:1

第二欄
ア 王II 19:34
イザ 37:35
イ 代II 32:22
イザ 10:24
イザ 38:6
ウ サI 25:18
サI 30:12
代I 12:40
エ ヨブ 2:7
オ イザ 38:21
カ 裁 6:17
イザ 7:11
イザ 38:22

キ イザ 38:7; ク マル 10:27; ケ ヨシ 10:12; 代II 32:31; イザ 38:8; コ 創 10:10; 創 11:9; サ イザ 39:1; シ サII 10:2; ス 代II 32:27; 詩 49:6; エレ 9:23; ヤコ 4:16。

銀,金[ア],バルサム油[イ],良質の油,その武器庫,およびその財宝の中に見いだされるすべてのものを彼らに見せた。ヒゼキヤが自分の家の中,およびその全領土の中で彼らに見せなかった物はひとつもなかった[ウ]。

14 その後,預言者イザヤがヒゼキヤ王のもとに入って来て,こう言った[エ]。「これらの人々は何と言いましたか。どこからあなたのところにやって来たのですか[オ]」。そこでヒゼキヤは言った,「遠い地から,バビロンから彼らは来ました」。 15 すると,彼はさらに言った,「彼らはあなたの家の中で何を見ましたか」。これに対してヒゼキヤは言った,「わたしの家の中にあるものをみな見ました。わたしの財宝の中でわたしが彼らに見せなかった物はひとつもありません[カ]」。

16 そこで,イザヤはヒゼキヤに言った,「エホバの言葉を聞きなさい[キ], 17『「見よ,日がやって来て,あなたの家の中にあるもの[ク],あなたの父祖たちが今日に至るまで蓄えてきたものがすべて,実際にバビロンに運ばれるであろう[ケ]。何一つ残されないであろう[コ]」と,エホバは言われた。 18「また,あなたから出て来て,あなたがその父となる,あなたの子らのうちのある者たちは連れて行かれ[サ],バビロンの王の宮殿で実際に廷臣[シ]となるであろう[ス]」』」。

19 すると,ヒゼキヤはイザヤに言った,「あなたが語ったエホバの言葉は結構です[セ]」。そして彼はさらに言った,「そうではありませんか。もし,平和と真実[ア]がわたしの日のあいだ続くのでしたら[イ]」。

20 ヒゼキヤのその他の事績,彼の力強さのすべて,および彼が池[ウ]と水道[エ]を造って,都に水を引いたことは,ユダの王たちの時代の事績の書[オ]に記されているではないか。 21 ついにヒゼキヤはその父祖たちと共に横たわり[カ],その子マナセ[キ]が彼に代わって治めはじめた。

21 マナセは治めはじめたとき,十二歳[ク]で,エルサレムで五十五年間治めた。そして,彼の母の名はヘフジバといった。 2 そして彼は,エホバがイスラエルの子らの前から追い払われた諸国民の忌むべきことにならって[ケ],エホバの目に悪いことを行なった[コ]。 3 それで彼は,その父ヒゼキヤが打ち壊した高き所を再び築き[サ],イスラエルの王アハブ[シ]がしたように,バアルのために祭壇を立て,聖木を造った。そして,天の全軍[ス]に身をかがめ[セ],これに仕えはじめた[ソ]。 4 また,彼はエホバの家の中に祭壇を築いたが[タ],その家に関してエホバはかつて,「エルサレムにわたしの名を置く[チ]」と言われたのである。 5 さらに彼はエホバの家の二つの中庭[ツ]に天の全軍のために祭壇を築いた[テ]。 6 そして,彼は自分の息子に火の中を通らせ[ト],魔術を行ない[ナ],兆しを求め,霊媒[ニ]や出来事の職業的な予告者たちを任じた[ヌ]。彼はエホバの目に悪いことを大規模に行なって,[神]を怒らせた。

7 その上,彼は自分の造った聖木の

第20章
ア 王I 10:15
イ 王I 10:10
　エレ 46:11
ウ イザ 39:2
エ イザ 39:3
オ 詩 141:5
　箴 25:12
カ イザ 39:4
キ イザ 39:5
　イザ 55:1
ク 箴 15:25
ケ 王II 24:13
　王II 25:13
　代II 36:18
　エレ 27:21
　エレ 52:17
　ダニ 1:2
コ イザ 39:6
サ 申 28:48
　申 29:22
　王II 24:12
　王II 25:6
　代II 33:11
シ ダニ 1:19
　ダニ 2:49
ス イザ 39:7
セ 詩 39:9
　哀 3:22
　哀 3:38

第二欄
ア エス 9:30
　詩 25:5
　詩 38:3
　詩 43:3
　詩 86:11
　イザ 38:3
イ イザ 39:8
ウ ヨハ 9:11
エ 代II 32:30
　イザ 7:3
オ 王I 14:29
　王II 16:19
カ 王I 2:10
　代II 32:33
キ 王II 21:16
　王II 23:26
　代II 33:11
　代II 33:13

第21章
ク 代I 3:13
　代II 33:1
　伝 10:16
　マタ 1:10
ケ レビ 18:25
　申 12:31
　代II 36:14
　エゼ 16:51
コ レビ 18:28
　申 28:15
　代II 33:2
サ 王II 18:4
　王II 18:22
　代II 32:12
シ 王I 16:32
ス 王II 23:4
　ヨブ 31:26
セ 申 4:19
　申 17:3
ソ 代II 33:3
タ エレ 32:34

チ 申 12:5; サII 7:13; 王I 8:29; 王I 9:3; 詩 78:68; 詩 132:13; ツ 王I 6:36; 王I 7:12; テ エレ 8:2; エゼ 8:16; ト 代II 33:6; ナ レビ 19:26; ニ レビ 20:27; ヌ 申 18:11。

彫刻像[ア]を，エホバがかつてダビデとその子ソロモンに次のように言われたその家[イ]の中に置いた。「この家に，またイスラエルの全部族のうちから選んだエルサレムに，わたしは定めのない時までもわたしの名を置くであろう[ウ]。**8** そして彼らが，すべてわたしの命じたことにしたがって，すなわちわたしの僕モーセが彼らに命じたすべての律法に関して，注意深く行ないさえするなら[エ]，わたしは二度と，彼らの父祖たちに与えた土地からイスラエルの足をさまよわせないであろう[オ]」。**9** けれども彼らは聴き入れず[カ]，かえってマナセは，エホバがイスラエルの子らの前から滅ぼし尽くされた諸国民[キ]に勝って悪いこと[ク]を行なうよう彼らをたぶらかし続けた。

10 それでエホバはその僕である預言者たち[ケ]を通して語り続け，こう言われた。**11**「ユダの王マナセ[コ]はこれらの忌むべき[サ]ことを行なったゆえに，彼よりも前にいたアモリ人[シ]の行なったすべてのことに勝って邪悪なことを行ない，さらにその糞像でユダにまで罪をおかさせた[ス]。**12** そのような訳で，イスラエルの神エホバはこのように言われた。『見よ，わたしはエルサレムとユダ[セ]に災いをもたらすことにする。それについてだれかが聞くなら，両耳が鳴るであろう[ソ]。**13** そしてわたしは，サマリア[タ]に使用された測り綱[チ]と，アハブ[ツ]の家に使用された水準器とをエルサレムの上に必ず伸ばすであろう。そして，人が柄のない鉢をすっかりぬぐい，それをすっかりぬぐって，ひっくり返すように[ア]，わたしはまさしくエルサレムをぬぐい去るであろう[イ]。**14** また，わたしは本当にわたしの相続物[ウ]の残りの者[エ]を捨て去り，彼らをその敵の手に渡し，彼らはそのすべての敵にとってまさしく強奪物となり，略奪物となるであろう[オ]。**15** それは，彼らの父祖たちがエジプトを出た日から今日に至るまで，彼らがわたしの目に悪いことを行ない，わたしを絶えず怒らせたからである[カ]』」。

16 そしてまた，マナセがエホバの目に悪いことを行なってユダにおかさせたその罪のほかに，ついにはエルサレムを端から端まで満たすほど，彼がおびただしく流した罪[キ]のない[者の]血があった[ク]。**17** マナセのその他の事績，彼が行なったすべてのこと，および彼のおかした罪は，ユダの王たちの時代の事績の書[ケ]に記されているではないか。**18** ついにマナセはその父祖たちと共に横たわり[コ]，その家の園，ウザの園[サ]に葬られた。その子アモンが彼に代わって治めはじめた。

19 アモン[シ]は治めはじめたとき，二十二歳で，エルサレムで二年間[ス]治めた。そして彼の母の名はメシュレメトといって，ヨトバ出身のハルツの娘であった。**20** そして，彼はその父マナセが行なったように，エホバの目に悪いことを行ない続けた[セ]。**21** そして彼はその父の歩んだすべての道に歩み続け[ソ]，その父が仕えた糞像[タ]に絶えず仕え，これに身

第21章

ア 詩 97:7; コI 8:4
イ 王II 23:6
ウ 王I 8:29; 王II 23:27; 代II 7:16
エ レビ 26:3; 申 28:1
オ 代I 17:9; 代II 33:8
カ 代II 36:16; エズ 9:10
キ 申 7:1
ク 代II 33:9; 箴 16:29; エゼ 16:47
ケ 代II 33:10; 代II 36:15; エレ 7:25; マタ 23:37
コ 王II 23:26; 王II 24:3; エレ 15:4
サ 王I 21:26
シ 創 15:16; レビ 18:25; エゼ 16:3
ス 伝 9:18
セ 王II 22:16; ダニ 9:12; ミカ 3:12
ソ エレ 19:3
タ 王II 17:6; エゼ 23:33
チ サII 8:2; イザ 28:17; イザ 34:11; 哀 2:8
ツ 王I 21:21; 王II 10:11

第二欄

ア エレ 25:9
イ レビ 18:28
ウ 出 19:5; 申 32:9
エ 王II 17:23
オ レビ 26:25; 申 28:63; ペテII 2:9
カ 申 9:21; 申 31:29; 裁 2:13; 詩 106:36; エゼ 20:4; 使徒 7:53
キ 創 9:6; 民 35:33; 王II 24:4; 箴 6:17; イザ 59:3; エレ 2:34; マタ 23:30; ヘブ 11:37
ク 代II 33:9
ケ 王I 14:19
コ 王I 2:10; 王II 20:21
サ 王II 21:26
シ 代I 3:14; マタ 1:10
ス 代II 33:21
セ 民 32:14; 代II 33:22; 使徒 7:51
ソ 王II 21:3

タ レビ 26:30; 申 29:17; 王II 17:12; エレ 10:15; コI 8:4。

をかがめた。 **22** こうして,彼はその父祖たちの神エホバを捨てて，エホバの道に歩まなかった。 **23** ついにアモンの僕たちは彼に対して陰謀を企て，王をその家で殺した。 **24** しかし，この地の民はアモン王に対して陰謀を企てた者たちをみな討ち倒した。それから，この地の民はその子ヨシヤを彼の代わりに王とした。 **25** アモンのその他の事績,彼が行なったことは,ユダの王たちの時代の事績の書に記されているではないか。 **26** それで，人々は彼をウザの園にある彼の墓に葬った。その子ヨシヤが彼に代わって治めはじめた。

22 ヨシヤは治めはじめたとき，八歳で，エルサレムで三十一年間治めた。そして，彼の母の名はエディダといって，ボツカト出身のアダヤの娘であった。 **2** そして彼はエホバの目に正しいことを行ない，その父祖ダビデのすべての道に歩んで，右にも左にもそれなかった。

3 そして,ヨシヤ王の第十八年に,王はメシュラムの子アツァルヤの子である書記官シャファンをエホバの家に遣わして，こう言ったのである。 **4**「大祭司ヒルキヤのもとに上って行き，エホバの家に運ばれて来る金，すなわち入口を守る者たちが民から集めたものを彼に総計させ， **5** また，彼らにそれを,エホバの家で仕事をする者たち,すなわち任じられた者たちの手に渡させなさい。彼らがそれを，エホバの家にいて仕事をする者たちに渡して，その家の裂け目を修理させるため，**6** すなわち職人，建築者，石工に[渡して]，材木や切り石を買って家を修理させるためである。 **7** ただし,彼らの手に渡される金については彼らと共に勘定をしてはならない。彼らは忠実に働いているからである」。

8 後に，大祭司ヒルキヤは書記官シャファンに，「律法の書を，わたしはエホバの家で見つけました」と言った。それでヒルキヤがその書物をシャファンに渡すと，彼はそれを読みだした。 **9** それから,書記官シャファンは王のもとに入って行って，王に返答して言った，「あなたの僕たちはあの家に見いだされる金を出して，それをエホバの家で仕事をする者たち，すなわち任じられた者たちの手に渡しております」。 **10** そして書記官シャファンはまた王に告げて言った，「祭司ヒルキヤが私に渡したひとつの書物があります」。そして,シャファンは王の前でそれを読みはじめた。

11 そして,王は律法の書の言葉を聞くや，直ちにその衣を引き裂いたのである。 **12** それから，王は祭司ヒルキヤ，シャファンの子アヒカム，ミカヤの子アクボル，書記官シャファン，王の僕アサヤに命じて言った，**13**「行って，この見つかった書物の言葉について，わたしのため，民のため，ユダ全体のためにエホバに伺いなさい。わたしたちの父祖が，すべてわたしたちに関して記されているところにしたがって行なわず，この書物の言葉に聴き従おうとはしなかったために，わたした

第21章
ア 詩 73:27
イ 裁 2:12　王II 22:17　代II 28:9　エレ 2:13
ウ 箴 28:2
エ 箴 5:22
オ 代II 33:25
カ 王I 14:19
キ 王II 21:18
ク マタ 1:10

第22章
ケ 王I 13:2　代I 3:14　代II 34:1　エレ 1:2　ゼパ 1:1
コ ヨシ 15:39
サ 代II 17:3　エゼ 18:14
シ 王I 3:6　王I 15:5
ス 申 5:32　ヨシ 1:7　箴 4:27
セ 王II 22:9　代II 34:8
ソ 代II 34:9
タ 代I 6:13　代I 9:11
チ 代II 24:8
ツ 王II 12:4
テ 王II 12:9　代I 26:12　代II 8:14
ト 王II 12:11
ナ 代II 34:10

第二欄
ア 代II 24:12　代II 34:11
イ 王II 12:15
ウ 代II 34:12　箴 20:6　コI 4:2
エ 代I 6:13
オ 王II 22:3
カ 代II 34:8　エレ 41:2
キ 申 31:24　申 31:26　代II 34:14
ク 代II 34:17
ケ 申 31:9　代II 34:16　ネヘ 13:1
コ 創 44:13　サII 1:11　代II 34:19　エレ 36:24　ヨエ 2:13
サ 王II 25:22　エレ 26:24
シ 代II 34:20
ス 詩 25:14
セ 代II 29:6　詩 106:6　エレ 16:12　ダニ 9:8
ソ 代II 34:21　ヘブ 2:2

ちに対して燃え立たされたエホバの激怒(ア)は大きいからです」。

14 そこで,祭司ヒルキヤ,アヒカム,アクボル,シャファン,アサヤは,ハルハスの子ティクワの子で,衣の世話係(イ)であるシャルムの妻,女預言者(ウ)フルダのもとに行った。そのとき,彼女はエルサレムで第二地区に住んでいた。こうして彼らは彼女に話した(エ)。**15** すると,彼女は彼らに言った,「イスラエルの神エホバはこのように言われました(オ)。『あなた方をわたしのもとに遣わした人に言いなさい,**16**「エホバはこのように言われた。『見よ,わたしはこの場所とその住民(カ)の上に災い(キ)を,すなわちユダの王が読んだ(ク)あの書物のすべての言葉(ケ)をもたらすことにする。**17** それは,彼らがわたしを捨て,彼らのすべての手の業(コ)でわたしを怒らせようとして,ほかの神々のために犠牲の煙を立ち上らせたためである(サ)。わたしの激怒はこの場所に対して燃え立たされており,消されることはない(シ)』」』。**18** ただし,エホバに伺うために,あなた方を遣わしておられるユダの王については,あなた方は彼にこのように言わなければなりません。『イスラエルの神エホバはこのように言われました。「あなたが聞いた言葉に関しては(ス),**19** あなたの心(セ)が柔らかで,わたしがこの場所とその住民に向かって,[それが]驚くべきものとなり,呪い(ソ)となると語ったのを聞くと,あなたはエホバのゆえにへりくだり(タ),自分の衣を引き裂いて(チ),わたしの前に泣きだしたので,このわたしもまた聞いた」と,エホバはお告げになる(ア)。**20**「そのような訳で,見よ,わたしはあなたをあなたの父祖たちのもとに集めることにしよう(イ)。あなたは必ず安らかに自分の墓地に集められ(ウ),あなたの目は,わたしがこの場所にもたらそうとしているすべての災いを見ないであろう」』」。こうして彼らはこの返事を王に持ち帰った。

23

そこで王は人をやり,人々はユダとエルサレムのすべての年長者たちを彼のもとに寄せ集めた(エ)。**2** その後,王はエホバの家に上って行った。そしてまた,ユダの人々もエルサレムの住民も皆,さらにまた祭司(オ)も預言者も,小さい者から大きい者まで(カ)すべての民が,彼と共に[上って行った]。そして彼は,エホバの家(キ)で見つかった契約(ク)の書(ケ)の言葉をみな彼らの聞こえるところで読みはじめた(コ)。**3** そして,王は柱の傍らにずっと立っており(サ),次にエホバの前に契約を結び(シ),エホバに従って歩んで(ス),この書物に記されているこの契約の言葉を履行することにより(セ),心をつくし(ソ),魂をつくして(タ),そのおきて(チ)と,証(ツ)と,法令(テ)とを守ることを[誓った]。そこで,民もみな契約に加わった(ト)。

4 次いで,王は大祭司ヒルキヤ(ナ)と次席の祭司たち,および入口を守る者(ニ)たちに命じて,バアル(ヌ)や聖木(ネ)や天の全軍のために造られた器具をことごとくエホバの神殿から運び出させた(ノ)。それから,彼はエルサレムの外,キデロン(ハ)の

第22章
ア 申 4:24 / 申 29:27 / 申 31:17 / 詩 76:7 / ロマ 4:15
イ 王Ⅱ 10:22 / ネヘ 7:72
ウ 出 15:20 / 裁 4:4 / ネヘ 6:14 / ルカ 2:36 / 使徒 21:9
エ 代Ⅱ 34:22
オ ヨブ 34:11 / エレ 23:28
カ 代Ⅱ 34:24
キ 王Ⅱ 21:12
ク 王Ⅱ 22:8
ケ レビ 26:15 / 申 28:63 / ダニ 9:11
コ 詩 115:4 / イザ 2:8 / イザ 44:17 / ミカ 5:13
サ 出 20:3 / 申 32:17 / 裁 2:12 / 王Ⅰ 9:6 / 詩 106:36 / エレ 2:11
シ 申 32:22 / 代Ⅱ 36:16 / イザ 33:14 / エレ 7:20 / エレ 17:27 / エゼ 20:48
ス 代Ⅱ 34:26
セ 詩 34:18 / 詩 51:17 / イザ 57:15
ソ 申 28:45 / 詩 109:17 / エレ 26:6
タ レビ 26:40 / 王Ⅰ 21:29 / ミカ 6:8 / ヤコ 4:6
チ 王Ⅱ 22:11

第二欄
ア 代Ⅱ 34:27
イ イザ 57:1
ウ 代Ⅱ 34:28

第23章
エ 代Ⅱ 34:29
オ 民 3:10
カ サⅠ 5:9 / サⅠ 30:2
キ 王Ⅱ 22:8 / 代Ⅱ 34:30
ク 出 24:8
ケ 申 31:26
コ 申 31:11
サ 王Ⅱ 11:14 / 代Ⅱ 23:13
シ ヨシ 24:25 / 代Ⅱ 15:12 / 代Ⅱ 23:16
ス 申 8:19
セ 代Ⅱ 34:31
ソ 申 6:5 / 申 10:12
タ 申 11:13

チ 申 5:1; ツ 申 4:45; 王Ⅰ 2:3; テ 申 8:11; 王Ⅱ 17:13; ト ヨシ 24:24; 代Ⅱ 34:32; エレ 4:2; ナ 王Ⅱ 22:4; 代Ⅰ 6:13; ニ 王Ⅱ 12:9; ヌ 王Ⅱ 21:7; ネ 代Ⅱ 33:3; 代Ⅱ 34:4; ノ 代Ⅱ 34:33; ハ ヨハ 18:1。

段丘でそれを焼き，その塵をベテルに[ア]持って行った。 **5** また彼は，ユダの王たちが立てて，ユダの諸都市やエルサレムの周辺の高き所で犠牲の煙を立ち上らせた，異国の神の祭司たちや，バアル[イ]や太陽や月や黄道帯の星座や天の全軍のために犠牲の煙を立ち上らせる者たち[ウ]を廃した。 **6** その上，彼は聖木[エ]をエホバの家からエルサレムの外れ，キデロンの奔流の谷に運び出し，それをキデロンの奔流の谷で焼き[オ]，それをすり砕いて塵にし，その塵を民の子らの埋葬所に投げ捨てた[カ]。 **7** さらに，彼はエホバの家にあった神殿男娼[キ]の家を取り壊したが，そこでは女たちが聖木のための天幕の社を織っていた。

8 それから，彼はユダの諸都市から祭司たちを全部連れて来た。それはゲバ[ク]からベエル・シェバ[ケ]までの，祭司たちが犠牲の煙を立ち上らせた高き所を礼拝のために用いられなくするためであった。また，都市の長ヨシュアの門の入口にあった門の高き所を取り壊した。その門は，人が都の門に入る際，左側にあった。 **9** ただし，高き所の祭司たち[コ]はエルサレムのエホバの祭壇に上ることはしなかったが，その兄弟たちの中で無酵母パン[サ]を食べた。 **10** それに彼は，ヒンノム[シ]の子らの谷にあるトフェト[ス]を礼拝のために用いられなくした。だれも自分の息子や娘を火の中を通らせて[セ]モレク[ソ]に［ささげる］ことがないようにするためであった。 **11** さらに彼は，ユダの王たちが太陽に献じた馬を，前廊にある，廷臣ナタン・メレクの食堂[ア]の傍らのエホバの家に入らせないようにした。また，太陽の[イ]兵車を火で焼いた。 **12** また，ユダの王たちが造ったアハズの屋上[ウ]の間の屋根の上にあった祭壇と，マナセがエホバの家の二つの中庭に造った祭壇[エ]を王は取り壊し，その後それをそこで打ち砕き，その塵をキデロンの奔流の谷に投げ捨てた。 **13** また，エルサレムの前[オ]，“破壊の山”の右にあって，イスラエルの王ソロモン[カ]がシドン人の嫌悪すべきものアシュトレテ[キ]と，モアブの嫌悪すべきものケモシュ[ク]，およびアンモンの子らの忌むべきものミルコム[ケ]のために築いた高き所を，王は礼拝のために用いられなくした。 **14** また，彼は聖柱を粉々に砕き[コ]，そして聖木を切り倒し，その場所を人の骨で満たした。 **15** それにまた，ベテル[サ]にあった祭壇，イスラエルに罪をおかさせた[シ]，ネバトの子ヤラベアム[ス]の造った高き所，すなわちその祭壇も高き所も取り壊した。それから，彼は高き所を焼いた。彼は［それを］すり砕いて塵にし，聖木を焼いた。

16 ヨシヤが振り向くと，そこの山の中にある埋葬所が見えた。そこで彼は人をやってその埋葬所から骨を取り，それを祭壇の上で焼いた[セ]。それを礼拝のために用いられなくするためであった。［まことの］神の人がかつてこれらの事をふれ告げたが[ソ]，彼のふれ告げたエホバの言葉[タ]のとおりであった。 **17** そのとき，［ヨシヤ］は言った，「向こうに見える墓石は何か」。そこで，市の人々は彼に言った，「それはユダから[チ]

第23章
ア 王I 12:29
イ 王II 17:16
ウ 王II 21:3 ヨブ 31:26 エレ 8:2
エ 数 3:7 王II 21:7
オ 申 7:25 申 9:21
カ 代II 34:4
キ レビ 18:22 ロマ 1:27 コI 6:9 テモI 1:10 ユダ 7
ク ヨシ 21:17 王I 15:22
ケ 創 21:31 王I 19:3
コ エゼ 44:10 マラ 2:8
サ サI 2:36 エゼ 44:29
シ ヨシ 15:8
ス イザ 30:33 エレ 7:31 エレ 19:6 エレ 19:11
セ 王II 16:3
ソ エレ 32:35

第二欄
ア サI 1:9 ネヘ 10:38 エレ 35:2
イ 申 4:19 エゼ 8:16
ウ エレ 19:13 ゼパ 1:5
エ 王II 21:5 代II 33:5
オ ゼカ 14:4 使徒 1:12
カ 王I 11:7
キ 王I 11:5 王I 11:33
ク 民 21:29 エレ 48:13
ケ ゼパ 1:5
コ 出 23:24 申 7:5 代II 34:3
サ 王I 12:33
シ 王I 14:16 王I 15:30
ス 王I 12:28 代II 34:6
セ 代II 34:5
ソ 王I 13:2
タ 民 23:19 イザ 44:26
チ 王I 13:1

来て，ベテルの祭壇に対してあなたがなさったこれらの事をふれ告げた[まことの]神の人の埋葬所です」。 **18** それで彼は言った，「そのままにしておきなさい。だれもその骨をかき乱してはならない」。それゆえ人々は彼の骨を，サマリアから来た預言者の骨と一緒に構わないでおいた。

19 そしてまた，イスラエルの王たちが築いて怒りを引き起こした，サマリアの諸都市にあった高き所の家も皆，ヨシヤは取り除き，すべてベテルで行なった通りに，それらに対しても行なった。 **20** それゆえ，彼はそこにいた高き所の祭司たちをみな祭壇の上で犠牲としてささげ，その上で人の骨を焼いた。その後，彼はエルサレムに帰った。

21 さて，王は民全体に命じて言った，「この契約の書に記されている通りに，あなた方の神エホバに対して過ぎ越しを執り行ないなさい」。 **22** イスラエルを裁いた裁き人の時代以来，またイスラエルの王たちとユダの王たちのどの時代にも，このような過ぎ越しが執り行なわれたことはなかったのである。 **23** ただ，ヨシヤ王の第十八年に，この過ぎ越しがエルサレムでエホバに対して執り行なわれたのである。

24 そしてまた，霊媒，出来事の職業的な予告者，テラフィム，糞像，およびユダの地とエルサレムに現われたすべての嫌悪すべきものをヨシヤは一掃した。それは，祭司ヒルキヤがエホバの家で見つけた書物に記されている律法の言葉を実際に履行するためであった。 **25** そして，彼のように，心をつくし，魂をつくし，活力をつくして，モーセのすべての律法にしたがって，エホバに立ち返った王は彼の先にはいなかった。彼の後にも彼のような者は起こらなかった。

26 それにもかかわらず，エホバは，マナセが彼らを怒らせたすべてのいらだたしいことで，ユダに対して怒りが燃えた，その大いなる燃える怒りから元に戻られなかった。 **27** それに，エホバは言われた，「わたしはイスラエルを除いたように，ユダもまた，わたしの前から除くであろう。わたしが選んだこの都市，すなわちエルサレムも，『わたしの名がそこにとどまる』と言ったその家も，わたしは必ず退けるであろう」。

28 ヨシヤのその他の事績，および彼の行なったすべてのことは，ユダの王たちの時代の事績の書に記されているではないか。 **29** 彼の時代に，エジプトの王ファラオ・ネコがユーフラテス川のほとりのアッシリアの王のもとに上って来たので，ヨシヤ王は彼に立ち向かうために出て行ったが，[ファラオ・ネコ]は彼を見るや，メギドでこれを殺した。 **30** そこで，その僕たちは死んだ彼を兵車に乗せてメギドから運び，エルサレムに連れて来て，これをその墓に葬った。それから，この地の民はヨシヤの子エホアハズを選んで，これに油をそそぎ，その父の代わりに王とした。

31 エホアハズは治めはじめたとき，

第23章
ア 王Ⅰ 12:33
イ 王Ⅰ 13:30; 王Ⅰ 13:31
ウ イザ 57:2
エ 王Ⅰ 13:29
オ 王Ⅰ 13:33; 王Ⅰ 16:33; ミカ 6:16
カ 王Ⅱ 17:17; 詩 78:58; エレ 7:18
キ 王Ⅱ 17:9; 代Ⅱ 34:6
ク 王Ⅰ 12:31; 王Ⅰ 13:32
ケ 王Ⅰ 12:29; 王Ⅱ 10:29
コ 出 22:20; 申 13:5
サ 王Ⅰ 13:2; 代Ⅱ 34:5
シ 出 12:3; 出 12:14; レビ 23:5; 民 9:13; 民 28:16; 申 16:1
ス 代Ⅱ 35:1
セ 代Ⅱ 35:18
ソ 代Ⅱ 30:1; 代Ⅱ 30:13
タ 代Ⅱ 35:19
チ レビ 19:31; レビ 20:27; サⅠ 28:3
ツ 申 18:11; 王Ⅱ 21:6; イザ 8:19; 使徒 16:16
テ 創 31:19; 創 31:30; ホセ 3:4
ト レビ 26:30; エレ 10:15
ナ 申 29:17; 王Ⅰ 11:5; 王Ⅰ 11:7
ニ 代Ⅱ 34:14
ヌ 王Ⅱ 22:8
ネ 民 33:52; 申 12:2

第二欄
ア 申 4:29
イ 王Ⅱ 18:5
ウ 王Ⅱ 21:11; 王Ⅱ 24:4; エレ 15:4
エ 王Ⅱ 21:12; 王Ⅱ 22:17; 代Ⅱ 36:16
オ 王Ⅱ 17:18; 王Ⅱ 18:11; 王Ⅱ 21:13
カ 王Ⅱ 25:11; エゼ 23:33
キ 申 29:28; 王Ⅱ 24:3
ク 申 12:5; 王Ⅰ 8:29; 王Ⅰ 9:3
ケ 王Ⅰ 14:29; 王Ⅱ 21:17
コ 王Ⅱ 23:33; エレ 46:2
サ 創 15:18
シ 代Ⅱ 35:20; 箴 26:17; ルカ 14:31; ス 王Ⅰ 9:15; ゼカ 12:11; セ イザ 57:1; ソ 代Ⅱ 35:24; タ 代Ⅱ 36:1; チ 代Ⅰ 3:15; エレ 22:11。

二十三歳で，エルサレムで三か月間治めた。そして，彼の母の名はハムタル[ア]といって，リブナ出身のエレミヤの娘であった。 **32** ところで彼は，すべてその父祖たちが行なったように，エホバの目に悪いことを行ないはじめた[イ]。 **33** そして，ファラオ・ネコは[ウ]彼をハマトの地のリブラ[エ]で監禁し[オ]，エルサレムで治められないようにし，それからこの地に銀[カ]百タラントと金一タラント[キ]の科料[ク]を課した。 **34** その上，ファラオ・ネコはヨシヤの子エリヤキム[ケ]をその父ヨシヤの代わりに王とし，彼の名をエホヤキムと改めた。また，エホアハズを捕らえて，エジプトへ連れて行き，そこで彼はついに死んだ[コ]。 **35** そして，銀[サ]と金をエホヤキムはファラオに贈った。ただし，彼はファラオの命令によって銀を贈るため,この地に税を課した[シ]。彼はこの地の民から，各人の個々の税率[ス]にしたがって銀と金を取り立てて,それをファラオ·ネコに贈った。

36 エホヤキム[セ]は治めはじめたとき，二十五歳で，エルサレムで十一年間治めた[ソ]。そして，彼の母の名はゼビダといって，ルマ出身のペダヤの娘であった。 **37** そして彼は，すべてその父祖たちが行なったように[タ]，エホバの目に悪いこと[チ]を行ない続けた。

24 彼の時代に，バビロンの王ネブカドネザル[ツ]が上って来たので，エホヤキムは三年間彼の僕となった[テ]。ところが，彼は翻って，これに背いた。 **2** そこでエホバは彼に対してカルデア人の略奪隊[ト]，シリア人の略奪隊，モアブ人の略奪隊[ア]，およびアンモンの子らの略奪隊を遣わしはじめ，ユダに対して，これを滅ぼすために絶えず彼らを遣わされた。エホバが預言者であるその僕たちを通して語られた言葉[イ]のとおりであった。 **3** ただし,すべてマナセ[ウ]が行なったところにしたがって，その罪のためにみ前から除くこと[エ]，これがユダに対して起きたのは，エホバの命令によることであり， **4** また，[マナセ]が流した罪のない[者の]血[オ]の[ためであって],彼は罪のない[者の]血でエルサレムを満たした。それでエホバは許しを与えようとはされなかった[カ]。

5 エホヤキム[キ]のその他の事績,および彼の行なったすべてのことは,ユダの王たちの時代の事績の書[ク]に記されているではないか。 **6** ついにエホヤキムはその父祖たちと共に横たわり[ケ]，その子エホヤキンが彼に代わって治めはじめた。

7 ところで，エジプトの王は二度と再び[コ]その地[サ]から出て来なかった。バビロンの王が，エジプトの奔流の谷[シ]からユーフラテス川[ス]に至るまで，すべてエジプト[セ]の王に属していたものを取ったからである。

8 エホヤキン[ソ]は治めはじめたとき，十八歳で，エルサレムで三か月間治めた[タ]。そして，彼の母の名はネフシュタといって，エルサレムの出のエルナタンの娘であった。 **9** そして彼は,すべてその父が行なったように，エホバの目に悪いことを行ない続けた[チ]。 **10** そ

第23章
ア 王II 24:18
イ 王II 21:2; 王II 21:21; ヨハIII 11
ウ 王II 23:29
エ 王II 25:6; エレ 39:5; エレ 52:10; エレ 52:26
オ 代II 36:3
カ 王I 16:24
キ 王II 18:14
ク 代II 36:3
ケ 代II 36:4
コ エレ 22:12
サ 王II 23:33
シ 王II 15:20
ス ロマ 13:1; ロマ 13:7
セ 代I 3:15; エレ 1:3; エレ 22:19
ソ 代II 36:5
タ 代II 28:25; 代II 33:4
チ エレ 26:21; エレ 36:24

第24章
ツ エレ 25:1; エレ 46:2; ダニ 1:1; ダニ 3:1; ダニ 4:33; ダニ 4:37
テ 代II 12:8
ト 申 28:63; ヨブ 1:17; ハバ 1:6

第二欄
ア 王II 13:20
イ レビ 26:27; 申 28:15; 王II 23:27
ウ 王II 21:2; 王II 21:11; 王II 23:26
エ レビ 26:33; 申 4:26; 申 28:63; 王II 23:27
オ 民 35:33; 申 19:10; 王II 21:16; 詩 106:38; エレ 2:34; エレ 19:4; エレ 22:17
カ エレ 15:1; 哀 3:42; エゼ 33:25
キ エレ 22:18
ク 代II 36:8
ケ 代II 36:6; エレ 22:19; エレ 36:30
コ エレ 46:2
サ エレ 37:7
シ 創 15:18; 民 34:5; ヨシ 15:4
ス 王I 4:21; イザ 27:12
セ エレ 37:5

ソ 代I 3:16; エレ 24:1; エレ 37:1; マタ 1:11; タ 代II 36:9; チ 王II 21:3; 王II 21:6。

のころ，バビロンの王ネブカドネザルの僕たちがエルサレムに上って来たので，都は包囲状態に陥った。[ア] 11 次いで，バビロンの王ネブカドネザルもこの都市に攻めて来た。ときに，その僕たちはこれを包囲していた。[イ]

12 ついにユダの王エホヤキンは，その母[ウ]や，僕たち，君たち，廷臣たちと共にバビロンの王のもとに出て行った。[エ] それでバビロンの王は王であった第八年[オ]に彼を捕らえた。 13 それから，彼はそこからエホバの家の財宝と王の家の財宝をことごとく運び出し，[カ] さらにイスラエルの王ソロモンが造った，エホバの神殿の中の金の器具[キ]をことごとく断ち切った。エホバが話された通りである。 14 そして彼は全エルサレム，すべての君たち，[ク] およびすべての勇敢な力のある人々[ケ] ― 一万人を捕らえて流刑に処していたのである ― また，職人[コ]や堡塁の建設者をも皆，捕らえて流刑に処した。[サ] この地の民の立場の低い階級の者[シ]のほかはだれも残されなかった。 15 こうして彼はエホヤキン[ス]を捕らえてバビロンに流刑に処した。[セ] また，王の母[ソ]，王の妻たち，その廷臣たち，[タ] この地の主立った人々を流刑にされた者としてエルサレムからバビロンに連れ去った。 16 すべての勇敢な者七千人，職人や堡塁の建設者一千人，戦いを行なうすべての力のある者たち，これらの者をバビロンの王は流刑にされた者としてバビロンに連れて行った。[チ] 17 さらに，バビロンの王[ツ]は[エホヤキン]のおじマタヌヤ[テ]を彼の代わりに王とした。それから，彼の名をゼデキヤ[ア]と改めた。

18 ゼデキヤは治め[イ]はじめたとき，二十一歳で，エルサレムで十一年間治めた。そして，彼の母の名はハムタル[ウ]といい，リブナ出身のエレミヤの娘であった。 19 そして彼は，すべてエホヤキムが行なったように，エホバの目に悪いことを行ない続けた。[エ] 20 エルサレムとユダでこれが起きたのは，エホバの怒り[オ]によるもので，ついに[神]は彼らをみ前から投げ捨てられたからであった。[カ] そして，ゼデキヤはバビロンの王に背くようになった。[キ]

25 そして，彼が王であった第九年[ク]，第十の月，その月の十日[ケ]に，バビロンの王ネブカドネザル[コ]は，しかも彼とその全軍勢はエルサレムに攻めて来て，[サ] これに向かって陣営を張り，これに向かって周囲に攻囲壁を築きはじめたのである。[シ] 2 そして，都はゼデキヤ王の第十一年に至るまで包囲状態にあった。 3 第[四]の月の九日[ス]，市の中では飢きん[セ]がひどくなり，この地の民のためのパンはなくなった。[ソ] 4 そして，都はついに破られ，[タ] 戦人はみな夜のうちに，王の園[チ]の傍らにある二重の城壁の間の門の道から[逃げた]。一方，カルデア人[ツ]はこの市を囲んでいた。そこで[王]はアラバの方[テ]へ行きはじめた。[ト] 5 それで，カルデア人[ナ]の軍勢は王の跡を追って行き，エリコの砂漠平原[ニ]でこ

第24章
ア ダニ 1:1
イ 王Ⅱ 25:2
ウ エレ 29:2
エ 代Ⅱ 36:10
　エレ 24:1
　エゼ 17:12
オ エレ 25:1
　エレ 52:28
カ 王Ⅱ 20:13
　王Ⅱ 20:17
　イザ 39:6
キ 王Ⅰ 7:48
　代Ⅱ 4:7
　代Ⅱ 36:10
　エズ 1:7
　エレ 28:3
　ダニ 5:2
ク ネヘ 9:32
ケ エス 2:6
　エゼ 1:2
　ダニ 1:6
コ エレ 24:1
サ エゼ 1:2
シ 王Ⅱ 25:12
ス 王Ⅱ 25:27
　代Ⅰ 3:17
　エレ 22:24
　エレ 52:31
セ 代Ⅱ 36:10
　エス 2:6
　エレ 22:25
ソ 王Ⅱ 24:12
タ エレ 29:2
チ エレ 52:28
ツ エレ 37:1
テ 代Ⅰ 3:15

第二欄
ア 代Ⅱ 36:10
　エレ 52:1
イ 代Ⅱ 36:11
ウ 王Ⅱ 23:31
エ 王Ⅱ 23:37
　代Ⅱ 36:12
　エレ 24:8
　エレ 37:2
　エレ 38:5
　エゼ 21:25
オ 申 4:24
　王Ⅱ 22:17
　王Ⅱ 23:26
カ 王Ⅱ 23:27
キ 代Ⅱ 36:13
　エレ 27:12
　エレ 38:17
　エゼ 17:15

第25章
ク エレ 39:1
ケ エゼ 24:1
コ 王Ⅱ 24:1
　エレ 27:8
　エレ 32:28
　エレ 43:10
　エゼ 26:7
　ダニ 4:1
サ 代Ⅱ 36:17
　エレ 34:2
シ イザ 29:3
　エレ 32:2
　エレ 37:11
　エレ 52:4
　エゼ 4:2
　エゼ 21:22
ス エレ 52:6

セ レビ 26:26; 申 28:53; 申 28:63; エゼ 4:16; エゼ 5:10; ソ エレ 37:21; エレ 38:2; 哀 4:4; エゼ 5:12; エゼ 7:15; エゼ 14:21; タ エレ 39:2; エレ 52:7; エゼ 33:21; チ エレ 39:4; ツ エレ 21:4; テ ヨシ 3:16; ト エゼ 12:12; ナ エレ 39:5; ニ エレ 52:8。

れに追いついた。[ア]彼の軍勢は皆，そのそばから散っていた。 **6** そこで彼らは王を捕らえ，[イ]リブラに[ウ]いるバビロンの王のところへ連れ上った。彼に司法上の決定を下すためであった。 **7** そして，ゼデキヤの子らをその目の前で打ち殺した[エ]。また，[王]はゼデキヤの目を盲目にし[オ]，その後，彼を銅の足かせ[カ]を掛けてバビロン[キ]へ連れて行った。

8 そして，第五の月，その月の七[日]，それはすなわちバビロンの王，ネブカドネザル王の第十九年[ク]であったが，バビロンの王の僕，護衛の長ネブザラダン[ケ]がエルサレムに来た[コ]。 **9** そして，彼はエホバの家[サ]と王の家[シ]とエルサレムのすべての家[ス]を焼いた。すべての大いなる者の家も火で焼いた[セ]。 **10** また，護衛の長と共にいたカルデア人の全軍勢は，エルサレムの城壁を周りの至る所で取り壊した[ソ]。 **11** そして，護衛の長ネブザラダンは，市に残されていた残りの民[タ]と，バビロンの王に投じた脱走者たちと，残りの群衆を流刑に処した[チ]。 **12** ただし，護衛の長は，この地の立場の低い者たちの一部[ツ]をぶどう栽培者や強制労働者として残した[テ]。 **13** また，カルデア人は，エホバの家にあった銅の柱[ト]と，エホバの家にあった運び台[ナ]や銅の海[ニ]を粉々に砕いて，その銅をバビロン[ヌ]へ運んで行った。 **14** また，缶，シャベル，明かり消し，杯，および奉仕するために用いたすべての銅の器具[ネ]を奪った。 **15** また，護衛の長は純粋の金[ノ]でできた火取り皿や鉢，および純粋の銀[ハ]でできたものを奪った。 **16** ソロモンがエホバの家のために造った二本の柱，一つの海，運び台，これらすべての器具の銅の重さは量りきれなかった[ア]。 **17** 各々の柱の高さは十八キュビト[イ]で，その上の柱頭も銅でできており，柱頭[ウ]の高さは三キュビトであり，柱頭の上の周囲の網細工とざくろ[エ]，それはみな銅で，二番目の柱にも，網細工の上にあるのと同様のものがあった。

18 その上，護衛の長は祭司長セラヤ[オ]と次位の祭司ゼパニヤ[カ]と入口を守る者[キ]三人を捕らえ， **19** 戦人を指揮していた廷臣一人と，市内で見つけられた，王に接することができる者たちのうちの五人と，この地の民を召集する者である，軍の長の書記官と，市内で見つけられたこの地の民のうち六十人を市から捕らえて行った[ク]。 **20** 護衛の長ネブザラダン[ケ]は彼らを捕らえて[コ]，リブラに[サ]いるバビロンの王のところへ連れて行った。 **21** そして，バビロンの王はハマト[シ]の地のリブラで彼らを討ち倒し[ス]，彼らを殺した。こうしてユダはその地から流刑の身となって去って行った[セ]。

22 バビロンの王ネブカドネザルが後に残した，ユダの地に残された民[ソ]については，彼はすぐシャファン[タ]の子アヒカム[チ]の子ゲダリヤ[ツ]を任じて彼らをつかさどらせた。 **23** 軍勢のすべての長[テ]，彼らとその部下たちは，バビロンの王がゲダリヤを任じたことを聞くや，直ち

第25章

ア イザ 30:16; エレ 24:8
イ エレ 21:7
ウ 王II 23:33; エレ 52:10; エレ 52:26
エ 申 28:34; エレ 39:6
オ エゼ 12:13
カ 代II 33:11; 代II 36:6
キ エレ 32:5; エレ 34:3; エゼ 17:16
ク エレ 52:12
ケ エレ 39:9; エレ 40:1
コ 哀 4:12
サ 王I 9:8; 代II 36:19; 詩 74:3; 詩 79:1; イザ 64:11; エレ 7:14; 哀 1:10; 哀 2:7; ミカ 3:12
シ 王I 7:1; アモ 2:5
ス エレ 34:22; エレ 37:8
セ エレ 52:13
ソ ネヘ 1:3; エレ 39:8; エレ 52:14
タ エレ 15:2; エゼ 5:2
チ エレ 39:9; エレ 52:30; エゼ 12:15; エゼ 22:15
ツ 王II 24:14; エレ 39:10; エレ 40:7
テ エレ 52:16
ト 王I 7:15; 代II 4:12
ナ 王I 7:27; 代II 4:14
ニ 王I 7:23; 代II 4:15
ヌ 王II 20:17
ネ 代II 4:19
ノ 王I 7:50; エズ 1:10
ハ 代II 24:14; 代II 36:18; エズ 1:11; ダニ 5:2

第二欄

ア 王I 7:47
イ 王I 7:15; エレ 52:21
ウ 王I 7:16; エレ 52:22
エ 王I 7:20; エレ 52:23
オ 代I 6:14; エズ 7:1; エレ 52:24
カ エレ 21:1; エレ 29:25; エレ 29:29
キ 王II 22:4; 代II 26:12
ク エレ 52:25

ケ 王II 25:8; エレ 39:9; エレ 40:1; コ エレ 52:26; サ 王II 23:33; エレ 39:5; エレ 52:9; シ 民 13:21; 民 34:8; 王I 8:65; ス エレ 52:27; アモ 3:2; セ レビ 26:33; 申 4:26; 申 28:36; 申 28:64; 王II 23:27; エレ 24:9; エレ 25:11; エゼ 12:25; エゼ 24:14; ソ エレ 40:6; タ 王II 22:8; 代II 34:20; チ 王II 22:12; エレ 26:24; ツ 王II 25:25; エレ 39:14; エレ 41:2; テ エレ 40:7。

にミツパにいるゲダリヤのもとに来た。すなわち,ネタヌヤの子イシュマエル,カレアハの子ヨハナン，ネトファ人タヌフメトの子セラヤ，マアカト人の子ヤアザヌヤ，これらとその部下たちであった。 **24** そこでゲダリヤは彼らとその部下に誓って，こう言った。「カルデア人の僕[となること]を恐れてはならない。この地に住んで,バビロンの王に仕えなさい。そうすれば,あなた方にとって物事は順調に行くであろう」。 **25** ところが,第七の月に,王族の子孫のエリシャマの子ネタヌヤの子イシュマエルは，十人の部下と共にやって来て,ゲダリヤを討ち倒したので,彼は死んだのである。また，ミツパで彼と共にいたユダヤ人とカルデア人たちをも[殺した]。 **26** その後,民は皆,小さい者から大きい者まで,また軍勢の長たちも，立ってエジプトへ行った。彼らはカルデア人のゆえに恐れたからである。

27 そして,ユダの王エホヤキンの流刑の三十七年目，第十二の月，その月の二十七日になって，バビロンの王エビル・メロダクは，自分が王となったその年に,ユダの王エホヤキンの頭を留置場から上げ， **28** 彼と共に良いことを語りはじめ，その座を彼と共にバビロンにいた王たちの座よりも高くした。 **29** こうして，彼はその獄衣を脱ぎ，その一生の間いつも[王]の前でパンを食べた。 **30** 彼の支給量については，その一生の間，支給量は日々の分としていつも王から与えられた。

第25章
ア エレ 40:8
イ 申 6:13
　エレ 4:2
　エレ 12:16
ウ エレ 27:12
　エレ 40:9
エ エレ 41:1
オ エレ 40:15
カ エレ 41:2
キ エレ 41:16

第二欄
ア 申 28:68
　エレ 41:17
　エレ 42:14
　エレ 43:7
イ エレ 41:18
ウ 王II 24:8
　王II 24:12
　エレ 24:1
　エレ 37:1
　マタ 1:11
エ 箴 21:1
　エレ 52:31
オ 創 40:13
カ 詩 90:15
　エレ 52:32
キ 創 41:14
　創 41:42
ク サII 9:7
ケ ネヘ 11:23

歴代誌 第一

1 アダム，
セツ，
エノシュ，
2 ケナン，
マハラレル，
ヤレド，
3 エノク，
メトセラ，
レメク，
4 ノア，
セム，ハム，それにヤペテ。

5 ヤペテの子らはゴメル，マゴグ，マダイ，ヤワン，トバル，メシェク，ティラスであった。

6 そして，ゴメルの子らはアシュケナズ,リファト,トガルマであった。

7 また，ヤワンの子らはエリシャとタルシシュ，キッテムとロダニムであった。

8 ハムの子らはクシュとミツライム，プトとカナンであった。

9 そして,クシュの子らはセバ,ハビラ，サブタ，ラアマ，サブテカであった。

また,ラアマの子らはシェバとデダンであった。

第１章
ア ルカ 3:38
　コI 15:45
イ 創 4:25
ウ 創 5:9
エ 創 5:12
オ 創 5:15
カ 創 5:18
キ ヘブ 11:5
　ユダ 14
ク 創 5:25
ケ 創 5:28
コ 創 5:29
　創 6:8
　イザ 54:9
　エゼ 14:14
　マタ 24:37
サ 創 11:10
シ 創 6:10
ス 創 10:21
セ 創 10:2
ソ 王II 17:6
タ イザ 66:19
　ヨエ 3:6
チ エゼ 27:13
ツ 創 10:2

第二欄
ア エレ 51:27

イ 創 10:3; ウ エゼ 27:14; エ エゼ 27:7; オ 王I 10:22; カ イザ 23:1; キ 創 10:4; ク イザ 11:11; ケ 創 10:6; コ エレ 46:9; ナホ 3:9; サ 創 12:5; シ 詩 72:10; ス 創 10:7; セ エゼ 27:22; ソ 創 10:7; タ 創 10:7。

10 そして，クシュは，ニムロデの父となった。地上で最初に力のある者となったのは彼であった。

11 ミツライムは，ルディム，アナミム，レハビム，ナフトヒム，12 パトルシム，カスルヒム（この中からフィリスティア人が出た），カフトリムの父となった。

13 カナンは，その長子シドン，ヘト，14 エブス人，アモリ人，ギルガシ人，15 ヒビ人，アルキ人，シニ人，16 アルワド人，ツェマル人，ハマト人の父となった。

17 セムの子らはエラム，アシュル，アルパクシャド，ルド，アラム，

それにウツ，フル，ゲテル，マシュであった。

18 アルパクシャドは，シェラハの父となり，シェラハは，エベルの父となった。

19 そして，エベルには二人の子が生まれた。一人の名はペレグといった。彼の時代に地が分けられたからである。その兄弟の名はヨクタンといった。

20 ヨクタンは，アルモダド，シェレフ，ハツァルマベト，エラハ，21 ハドラム，ウザル，ディクラ，22 オバル，アビマエル，シェバ，23 オフィル，ハビラ，ヨバブの父となった。これらはみなヨクタンの子らであった。

24 セム，
アルパクシャド，
シェラハ，
25 エベル，
ペレグ，
レウ，
26 セレグ，
ナホル，
テラ，
27 アブラム，すなわちアブラハム。

28 アブラハムの子らはイサクとイシュマエルであった。

29 これは彼らの家系である。すなわち，イシュマエルの長子ネバヨト，ケダル，アドベエル，ミブサム，30 ミシュマ，ドマ，マサ，ハダド，テマ，31 エトル，ナフィシュ，ケドマ。これらはイシュマエルの子らであった。

32 アブラハムのそばめケトラの子らについていえば，彼女はジムラン，ヨクシャン，メダン，ミディアン，イシュバク，シュアハを産んだ。

そして，ヨクシャンの子らはシェバとデダンであった。

33 また，ミディアンの子らはエファ，エフェル，ハノク，アビダ，エルダアであった。

これらはみなケトラの子らであった。

34 そして，アブラハムはイサクの父となった。イサクの子らはエサウとイスラエルであった。

35 エサウの子らはエリパズ，レウエル，エウシュ，ヤラム，コラであった。

36 エリパズの子らはテマンとオ

第1章

ア 創 10:8　ミカ 5:6
イ 創 10:9
ウ エレ 46:9
エ 創 10:13
オ エゼ 29:14
カ 創 10:14
キ ヨシ 13:3
ク 申 2:23　エレ 47:4　アモ 9:7
ケ イザ 23:2
コ 創 25:10　創 27:46
サ 民 13:29　裁 1:21
シ 創 15:16　申 3:8
ス 創 10:16　申 7:1
セ 出 3:8　ヨシ 9:7
ソ 創 10:17
タ エゼ 27:11
チ 創 10:18
ツ ヨシ 13:5
テ 創 5:32
ト エズ 4:9　使徒 2:9
ナ エゼ 27:23
ニ 創 11:10
ヌ 創 10:22
ネ 創 10:23
ノ 創 11:14
ハ ルカ 3:35
ヒ 創 11:19
フ 創 10:26
ヘ 創 10:27
ホ 創 10:28
マ 王I 9:28　ヨブ 22:24　詩 45:9
ミ 創 2:11　創 25:18
ム 創 10:29
メ 創 11:10　ルカ 3:36
モ 創 10:22
ヤ 創 11:13　ルカ 3:35

第二欄

ア 創 11:17　民 24:24
イ 創 11:19
ウ 創 11:21
エ 創 11:23
オ 創 11:25
カ 創 11:26
キ 創 11:26　創 12:7
ク 創 17:5　ネヘ 9:7　ヤコ 2:23
ケ 創 21:3　ロマ 9:7
コ 創 16:11
サ 創 28:9　イザ 60:7
シ 歌 1:5　イザ 21:17　エゼ 27:21
ス 創 25:13
セ 創 25:14
ソ 創 25:15
タ 創 25:15
チ 創 25:6

ツ 創 25:1; テ 創 25:2; ト 創 37:28; 出 2:15; 民 22:7; ナ 創 25:2; ニ ヨブ 2:11; ヌ 創 25:3; イザ 21:13; ネ イザ 60:6; ノ 創 25:4; ハ ルカ 3:34; 使徒 7:8; ヒ 創 25:25; マラ 1:3; フ 創 32:28; ヘ 創 36:4; ホ 創 36:5; 創 36:14; マ エレ 49:7; アモ 1:12; オバ 9。

マル，ツェフォとガタム，ケナズ[ア]，ティムナ[イ]，アマレク[ウ]であった。

37 レウエルの子らはナハト，ゼラハ，シャマ，それにミザ[エ]であった。

38 そして，セイル[オ]の子らはロタン，ショバル，ヂベオン，アナ[カ]，ディション，エツェル，ディシャン[キ]であった。

39 また，ロタンの子らはホリとホマムであった。それに，ロタンの姉妹はティムナ[ク]であった。

40 ショバルの子らはアルワン，マナハト，エバル，シェフォとオナム[ケ]であった。

そして，ヂベオンの子らはアヤとアナ[コ]であった。

41 アナの子らはディション[サ]であった。

そして，ディションの子らはヘムダン，エシュバン，イトラン，ケラン[シ]であった。

42 エツェル[ス]の子らはビルハン，ザアワン，アカン[セ]であった。

ディシャンの子らはウツとアラン[ソ]であった。

43 ところで，これらはイスラエルの子らを王[タ]が治める以前にエドムの地[チ]で治めた王たちである。すなわち，ベオルの子ベラ。その都市の名はディヌハバ[ツ]といった。**44** やがてベラは死んで，ボツラ[テ]出身のゼラハ[ト]の子ヨバブが彼に代わって治めるようになった。**45** やがてヨバブは死んで，テマン人[ナ]の地の出身のフシャム[ニ]が彼に代わって治めるようになった。**46** やがてフシャムは死んで，モアブの野でミディアン[ヌ]を撃ち破った，ベダドの子ハダド[ア]が彼に代わって治めるようになった。そして，その都市の名はアビト[イ]といった。**47** やがてハダドは死んで，マスレカ[ウ]出身のサムラが彼に代わって治めるようになった。**48** やがてサムラは死んで，川のほとりのレホボト[エ]出身のシャウルが彼に代わって治めるようになった。**49** やがてシャウルは死んで，アクボル[オ]の子バアル・ハナンが彼に代わって治めるようになった。**50** やがてバアル・ハナンは死んで，ハダドが彼に代わって治めるようになった。その都市の名はパウであり，彼の妻の名はメヘタブエルといって，メザハブ[カ]の娘マトレドの娘であった。**51** やがてハダドも死んだ。

そして，エドムの首長たちは首長ティムナ，首長アルワ，首長エテト[キ]，**52** 首長オホリバマ，首長エラ，首長ピノン[ク]，**53** 首長ケナズ，首長テマン，首長ミブツァル[ケ]，**54** 首長マグディエル，首長イラム[コ]であった。これはエドムの首長たち[サ]であった。

2 これらはイスラエル[シ]の子らであった。すなわち，ルベン[ス]，シメオン[セ]，レビ[ソ]，そしてユダ[タ]，イッサカル[チ]とゼブルン[ツ]，**2** ダン[テ]，ヨセフ[ト]，そしてベニヤミン[ナ]，ナフタリ[ニ]，ガド[ヌ]，それにアシェル[ネ]。

3 ユダの子らはエル[ノ]，オナン[ハ]，シェラ[ヒ]であった。この三人はカナン人の女，シュアの娘から彼に生まれた。そして，ユダの長子エルはエホバの目に悪くなったので，［神］は彼を殺された[フ]。

第1章

ア 創 36:11
イ 創 36:12
ウ 創 36:12
エ 創 36:13
オ 創 36:8
カ 創 36:20
キ 創 36:21
ク 創 36:22
ケ 創 36:23
コ 創 36:24
サ 創 36:25
シ 創 36:26
ス 代I 1:38
セ 創 36:27
ソ 創 36:28
タ 創 49:10
　民 24:17
チ 創 32:3
ツ 創 36:32
テ イザ 34:6
　イザ 63:1
　エレ 49:13
　アモ 1:12
ト 創 36:33
ナ ヨブ 2:11
ニ 創 36:34
ヌ 創 25:2
　出 2:15
　民 22:7
　裁 6:2

第二欄

ア 創 36:35
イ 創 36:35
ウ 創 36:36
エ 創 36:37
オ 創 36:38
カ 創 36:39
キ 創 36:40
ク 創 36:41
ケ 創 36:42
コ 創 36:43
サ 出 15:15

第2章

シ 創 32:28
　創 49:2
ス 創 35:23
　創 49:3
　代I 5:1
セ 創 29:33
　創 49:5
ソ 創 29:34
タ 創 29:35
　創 49:8
　ヘブ 7:14
チ 創 30:18
　創 49:14
ツ 創 30:20
　創 49:13
テ 創 30:6
　創 49:16
ト 創 30:24
　創 49:22
ナ 創 35:18
　創 49:27
ニ 創 30:8
　創 49:21
ヌ 創 30:11
　創 49:19
ネ 創 30:13
　創 49:20
ノ 創 38:3
ハ 創 38:4
ヒ 創 38:5

フ 創 38:7。

4 そして,彼にペレツ[ア]とゼラハを生んだのは,彼の嫁タマル[イ]であった。ユダの子らは全部で五人であった。

5 ペレツの子らはヘツロンとハムル[ウ]であった。

6 そして,ゼラハ[エ]の子らはジムリ,エタン,ヘマン,カルコル,ダラ[オ]であった。全部で五人いた。

7 そして,カルミ[カ]の子らはイスラエルをのけ者にならせた[キ]アカルで,彼は滅びのためにささげられたものに関して不忠実な行ないをした[ク]。

8 また,エタン[ケ]の子らはアザリヤであった。

9 また,ヘツロン[コ]に生まれたその子らはエラフメエル[サ],ラム[シ],ケルバイであった。

10 ラムは,アミナダブ[ス]の父となった。代わって,アミナダブはユダの子らの長ナフション[セ]の父となった。 11 代わって,ナフションはサルマ[ソ]の父となった。代わって,サルマはボアズ[タ]の父となった。 12 代わって,ボアズはオベデ[チ]の父となった。代わって,オベデはエッサイ[ツ]の父となった。 13 代わって,エッサイはその長子エリアブ[テ]と,二番目[の子]アビナダブ[ト]と,三番目[の子]シムア[ナ]と, 14 四番目[の子]ネタヌエル,五番目[の子]ラダイ, 15 六番目[の子]オツェム,七番目[の子]ダビデ[ニ]の父となった。 16 そして彼らの姉妹はツェルヤとアビガイル[ヌ]で,ツェルヤの子らはアビシャイ[ネ],ヨアブ[ノ],アサエル[ア]の三人であった。 17 アビガイルは,アマサ[イ]を産んだ。アマサの父はイシュマエル人エテル[ウ]であった。

18 ヘツロン[エ]の子カレブは,妻アズバと,エリオトによって子らの父となった。これらが彼女の子であった。すなわち,エシェル,ショバブ,アルドン。 19 やがてアズバは死んだ。それでカレブはエフラト[オ]をめとった。彼女はやがて彼にフル[カ]を産んだ。 20 代わって,フルはウリ[キ]の父となった。代わって,ウリはベザレル[ク]の父となった。

21 そして,後にヘツロンはギレアデ[ケ]の父マキル[コ]の娘と関係を持った。ところで彼は,六十歳のときに彼女をめとったが,彼女は彼にセグブを産んだ。 22 代わって,セグブはヤイル[サ]の父となった。[ヤイル]はギレアデの地に二十三の都市[シ]を持っていた。 23 その後,ゲシュル[ス]とシリア[セ]は彼らから,ケナト[ソ]とそれに依存する町々と共に,ハボト・ヤイル[タ]など,六十の都市を取った。これらはみなギレアデの父マキルの子であった。

24 そして,ヘツロン[チ]がカレブ・エフラタで死んで後,アビヤはヘツロンの妻であったが,彼女は彼にテコア[ツ]の父アシュフルを産んだ。

25 そして,ヘツロンの長子エラフメエル[テ]の子らは長子ラム[ト],ブ

第2章

ア ルカ 3:33
イ 創 38:11
ウ 民 26:21
エ ヨシ 7:1
オ 王I 4:31
カ 代I 4:1
キ ヨシ 7:25
ク 申 7:26
ヨシ 6:18
ヨシ 7:11
ヨシ 22:20
ケ 王I 4:31
コ 創 46:12
サ サI 27:10
シ ルツ 4:19
マタ 1:3
ス ルツ 4:20
マタ 1:4
セ 民 2:3
ルカ 3:32
ソ ルツ 4:21
ルカ 3:32
タ ルツ 2:1
マタ 1:5
チ ルツ 4:17
ツ ルツ 4:22
サI 16:1
イザ 11:1
テ サI 16:6
サI 17:13
代I 27:18
ト サI 16:8
サI 17:13
ナ サI 16:9
代I 20:7
ニ サI 16:13
サI 17:12
マタ 1:6
ロマ 1:3
ヌ サII 17:25
ネ サII 16:9
サII 20:6
サII 21:17
サII 23:18
代I 18:12
ノ サII 3:39
サII 8:16
サII 20:10
代I 11:6

第二欄

ア サII 2:18
サII 3:30
サII 23:24
イ サII 19:13
サII 20:4
王I 2:5
ウ 王I 2:32
エ 代I 2:5
オ 代I 2:50
代I 4:4
カ 出 17:12
出 24:14
キ 出 31:2
ク 出 35:30
出 36:1
出 37:1
代II 1:5
ケ 民 26:29
ヨシ 17:1
コ 創 50:23
申 3:15
代I 7:14
サ 申 3:14
ヨシ 13:30
シ 民 32:41

ス サII 3:3; サII 13:38; セ サII 8:6; ソ 民 32:42; タ 王I 4:13; チ 創 46:12; 民 26:21; ルツ 4:18; マタ 1:3; ツ 代I 4:5; ネヘ 3:5; アモ 1:1; テ 代I 2:9; ト 代I 2:27。

ナ，オレン，オツェム，アヒヤであった。 **26** また，エラフメエルにはもうひとりの妻があって，その名はアタラといった。彼女はオナムの母であった。 **27** そして，エラフメエルの長子ラム[ア]の子らはマアツ，ヤミン，エケルであった。**28** また，オナム[イ]の子らはシャマイとヤダであった。そして，シャマイの子らはナダブとアビシュルであった。 **29** そして，アビシュルの妻の名はアビハイルといって，彼女はやがて彼にアフバンとモリドを産んだ。 **30** また，ナダブ[ウ]の子らはセレドとアパイムであった。ただ，セレドは子がないままで死んだ。 **31** また，アパイムの子らはイシュイであった。そして，イシュイの子らはシェシャン[エ]であった。シェシャンの子らは，アフライ。 **32** また，シャマイの兄弟ヤダの子らはエテルとヨナタンであった。ただ，エテルは子がないままで死んだ。 **33** そして，ヨナタンの子らはペレトとザザであった。これらはエラフメエルの子らとなった。

34 そして，シェシャン[オ]には息子はいなかったが，娘たちがいた。さて，シェシャンにはその名をヤルハというエジプト人の僕[カ]がいた。 **35** そこで，シェシャンは彼の娘をその僕ヤルハに妻として与えたので，彼女はやがて彼にアタイを産んだ。 **36** 代わって，アタイはナタンの父となった。代わって，ナタンはザバド[ア]の父となった。 **37** 代わって，ザバドはエフラルの父となった。代わって，エフラルはオベデの父となった。 **38** 代わって，オベデはエヒウの父となった。代わって，エヒウはアザリヤの父となった。 **39** 代わって，アザリヤはヘレツの父となった。代わって，ヘレツはエルアサの父となった。 **40** 代わって，エルアサはシスマイの父となった。代わって，シスマイはシャルムの父となった。 **41** 代わって，シャルムはエカムヤの父となった。代わって，エカムヤはエリシャマの父となった。

42 そして，エラフメエルの兄弟カレブ[イ]の子らは長子メシャで，彼はジフの父であった。ヘブロンの父マレシャの子ら。 **43** また，ヘブロンの子らはコラ，タプアハ，レケム，シェマであった。 **44** 代わって，シェマはヨルケアムの父ラハムの父となった。代わって，レケムはシャマイの父となった。 **45** そして，シャマイの子はマオンであり，マオンはベト・ツル[ウ]の父であった。 **46** カレブのそばめエファは，ハラン，モツァ，ガゼズを産んだ。ハランは，ガゼズの父となった。 **47** また，ヤフダイの子らはレゲム，ヨタム，ゲシャン，ペレト，エファ，シャアフであった。 **48** カレブのそばめマア

第2章

ア 代I 2:25
イ 代I 2:26
ウ 代I 2:28
エ 代I 2:34
オ 代I 2:31
カ 創 16:1; サI 30:13

第二欄

ア 代I 11:41
イ 代I 2:9
ウ ヨシ 15:58; 代II 11:7; ネヘ 3:16

カは，シェベルとティルハナを産んだ。 **49** やがて，彼女はマドマナ[ア]の父シャアフ，マクベナの父シェワ，それにギブア[イ]の父を産んだ。また，カレブ[ウ]の娘はアクサ[エ]であった。 **50** これらはカレブの子らとなった。

エフラタ[オ]の長子フル[カ]の子ら。すなわち，キルヤト・エアリム[キ]の父ショバル[ク]， **51** ベツレヘム[ケ]の父サルマ，ベト・ガデルの父ハレフ。 **52** そして，キルヤト・エアリムの父ショバル[コ]にも子らがあった。すなわち，ハロエ，メヌホトの半分。 **53** そして，キルヤト・エアリムの諸氏族はイトル人[サ]，プテ人，シュマ人，ミシュラ人であった。これらの中から，ツォルア人[シ]とエシュタオル人[ス]が出たのである。 **54** サルマの子らはベツレヘム[セ]とネトファ人[ソ]，アトロト・ベト・ヨアブと，マナハト人の半分，ツォルイ人であった。 **55** そして，ヤベツ[タ]に住んでいた書記の諸氏族はティルア人，シムアト人，スカト人であった。これらはレカブ[チ]の家の父ハムマトから出たケニ人[ツ]である。

3 そして，これらはヘブロン[テ]で生まれて，ダビデの子ら[ト]となった者たちである。すなわち，エズレル人[ナ]の女アヒノアム[ニ]による長子アムノン[ヌ]，カルメル人[ネ]の女アビガイル[ノ]による二番目[の子]ダニエル， **2** ゲシュル[ハ]の王タルマイ[ヒ]の娘マアカ[フ]の子である三番目[の子]アブサロム[ヘ]，ハギト[ホ]の子である四番目[の子]アドニヤ[ア]， **3** アビタル[イ]による五番目[の子]シェファトヤ，彼の妻エグラ[ウ]による六番目[の子]イトレアム。 **4** 六人の子がヘブロンで彼に生まれた。彼はそこで七年六か月治め続け，エルサレムで三十三年間治めた[エ]。

5 そして，これらの者がエルサレムで彼に生まれた[オ]。すなわち，シムア[カ]，ショバブ[キ]，ナタン[ク]，ソロモン[ケ]。つまりアミエル[コ]の娘バテ・シバ[サ]による四人。 **6** イブハル[シ]，エリシャマ[ス]，エリフェレト[セ]， **7** ノガハ，ネフェグ，ヤフィア[ソ]， **8** エリシャマ[タ]，エルヤダ，エリフェレト[チ]の九人， **9** 皆ダビデの子で，別にそばめたちの子，および彼らの姉妹タマル[ツ]。

10 そして，ソロモンの子はレハベアム[テ]，その子はアビヤ[ト]，その子はアサ[ナ]，その子はエホシャファト[ニ]， **11** その子はエホラム[ヌ]，その子はアハジヤ[ネ]，その子はエホアシュ[ノ]， **12** その子はアマジヤ[ハ]，その子はアザリヤ[ヒ]，その子はヨタム[フ]， **13** その子はアハズ[ヘ]，その子はヒゼキヤ[ホ]，その子はマナセ[マ]， **14** その子はアモン[ミ]，その子はヨシヤ[ム]であった。 **15** そして，ヨシヤの子らは長子ヨハナン，二番目[の子]エホヤキム[メ]，三番目[の子]ゼデキヤ[モ]，四番目[の子]シャルムであった。 **16** そして，エホヤキムの子らはその子エコニヤ[ヤ]，その子ゼデキヤであった。 **17** そして，捕らわれ人としてのエコニヤの子らはその子シャルテル[ユ]， **18** マ

第2章

ア ヨシ 15:31
イ ヨシ 15:57
ウ 代I 2:18
エ ヨシ 15:17; 裁 1:13
オ 代I 2:19
カ 出 17:12; 出 24:14
キ ヨシ 15:9; ヨシ 15:60; 代I 13:5
ク 代I 4:1
ケ 創 35:19; ルツ 1:19; ルツ 2:4; マタ 2:1; ヨハ 7:42
コ 代I 4:1
サ サII 23:38; 代I 11:40
シ 裁 13:2; 代I 4:2
ス ヨシ 15:33; ヨシ 19:41; 裁 13:25; 裁 16:31
セ 創 35:19; ルツ 1:19; ルツ 2:4; マタ 2:1; ヨハ 7:42
ソ サII 23:29
タ 代I 4:9
チ 王II 10:15; エレ 35:6; エレ 35:19
ツ 裁 1:16; 裁 4:11; サI 15:6

第3章

テ サII 3:2
ト 詩 127:5
ナ ヨシ 15:56
ニ サI 25:43
ヌ サII 13:32
ネ サI 25:2
ノ サI 25:39
ハ ヨシ 12:5
ヒ サII 13:37
フ サII 3:3
ヘ サII 13:28; サII 14:1; サII 15:10; サII 18:14
ホ 王I 1:5

第二欄

ア 王I 1:11; 王I 2:24
イ サII 3:4
ウ サII 3:5
エ サII 5:5
オ サII 5:13
カ 代I 14:4
キ サII 5:14
ク ルカ 3:31
ケ マタ 1:7
コ サII 11:3
サ サII 11:27; 王I 1:11
シ 代I 14:5
ス サII 5:15
セ 代I 14:5
ソ 代I 14:6

タ 代I 14:7; チ サII 5:16; ツ サII 13:1; テ 王I 11:43; ト 代II 13:1; ナ 代II 14:1; ニ 代II 20:31; ヌ 代II 21:5; ネ 代II 22:2; ノ 代II 24:1; ハ 代II 25:1; ヒ 王II 14:21; 代II 26:3; マタ 1:8; フ 代II 27:1; ヘ 代II 28:1; マタ 1:9; ホ 代II 29:1; マタ 1:9; マ 王II 21:1; マタ 1:10; ミ 王II 21:19; ム 王II 22:1; マタ 1:10; メ 王II 23:34; 代II 36:5; モ 王II 24:17; 代II 36:11; ヤ 王II 24:6; 王II 25:27; マタ 1:11; ユ マタ 1:12。

ルキラム，ペダヤ，シェヌアツァル，エカムヤ，ホシャマ，それにネダブヤであった。 **19** そして，ペダヤの子らはゼルバベル[ア]とシムイであり，ゼルバベルの子らはメシュラムとハナニヤ，(シェロミトは彼らの姉妹であった。) **20** それにハシュバ,オヘル,ベレクヤ，ハサドヤ，ユシャブ・ヘセドの五人であった。 **21** そして，ハナニヤの子らはペラトヤ[イ]とエシャヤ，[エシャヤ]の子らはレファヤ，[レファヤ]の子らはアルナン，[アルナン]の子らはオバデヤ,[オバデヤ]の子らはシェカヌヤで， **22** シェカヌヤの子らはシェマヤ,シェマヤの子らはハトシュ，イグアル，バリアハ，ネアルヤ，シャファトの六人であった。 **23** そして，ネアルヤの子らはエルヨエナイ，ヒズキヤ，アズリカムの三人であった。 **24** また，エルヨエナイの子らはホダウヤ，エルヤシブ，ペラヤ，アクブ，ヨハナン，デラヤ，アナニの七人であった。

4 ユダの子らはペレツ[ウ]，ヘツロン[エ]，それにカルミ[オ]，フル[カ]，ショバル[キ]であった。 **2** ショバルの子レアヤ[ク]は,ヤハトの父となり，代わってヤハトはアフマイとラハドの父となった。これらはツォルア人[ケ]の氏族であった。 **3** そして，これらはエタム[コ]の父の[子ら]であった。すなわち，エズレル[サ]，イシュマ,イドバシュ，(そして彼らの姉妹の名はハツェレルポニといった。) **4** またゲドル[シ]の父ペヌエル，フシャの父エゼル。これらはベツレヘム[ス]の父エフラタの長子フル[セ]の子らであった。 **5** そして，テコア[ア]の父アシュフル[イ]には二人の妻,ヘルアとナアラがいた。 **6** やがてナアラは彼にアフザム，ヘフェル，テメニ，ハアハシュタリを産んだ。これらはナアラの子であった。 **7** そして，ヘルアの子はツェレト，イツハル，それにエトナンであった。 **8** コツは,アヌブ，ツォベバ，それにハルムの子アハルヘルの諸氏族の父となった。

9 そして，ヤベツ[ウ]は彼の兄弟たちよりも尊ばれていた[エ]。彼の名をヤベツと呼んで，「わたしは苦しんでこの子を産みました[オ]」と言ったのは，彼の母であった。 **10** そして，ヤベツはイスラエルの神を呼んで[カ]，「あなたが間違いなく私を祝福し[キ],実際に私の領地を広げてくださり[ク]，み手[ケ]が本当に私と共にあり，あなたが本当に[私を]災いから保護して[コ]，それが私を損なわないようにしてくださるなら[サ]，―」と言うようになった。そこで神は彼の求めたことを[遂げ]させられた[シ]。

11 シュハの兄弟ケルブは，メヒルの父となった。この[メヒル]はエシュトンの父であった。 **12** 代わって，エシュトンはベト・ラファ，パセアハ，それにイル・ナハシュの父テヒナの父となった。これらはレカの人々であった。 **13** また，ケナズ[ス]の子らはオテニエル[セ]とセラヤで，オテニエルの子らはハタトであった。 **14** メオノタイは，オフラの父となった。セラヤは，ゲ・ハラシムの父ヨアブの父となった。彼らは職人[ソ]となったのである。

15 そして,エフネ[タ]の子カレブ[チ]の子ら

第3章

ア エズ 1:8; エズ 5:2; ハガ 2:2; ハガ 2:4; ゼカ 4:6; マタ 1:12; ルカ 3:27
イ ネヘ 10:22

第4章

ウ 創 38:29; 民 26:20; ルツ 4:18; マタ 1:3
エ 創 46:12; 代I 2:5
オ ヨシ 7:1; 代I 2:7
カ 出 17:12; 出 24:14; 代I 2:19
キ 代I 2:50
ク 代I 2:52
ケ ヨシ 15:33; 裁 13:25; 代I 2:53
コ 代II 11:6
サ ヨシ 15:56
シ ヨシ 15:58; 代I 4:18
ス サI 16:1; ミカ 5:2; ヨハ 7:42
セ 代I 2:19

第二欄

ア 代II 11:6; ネヘ 3:5; アモ 1:1
イ 代I 2:24
ウ 代I 2:55
エ 箴 15:20
オ 創 3:16
カ 創 12:8; 詩 55:16; 詩 99:6; エレ 33:3
キ 創 32:26; 民 22:6; 箴 10:22
ク 申 12:20
ケ 詩 119:173; イザ 41:10
コ 創 48:16; 詩 50:15
サ 箴 12:21
シ 詩 21:2; 詩 66:19; マタ 7:7; マタ 21:22; ペテI 3:12; ヨハI 5:14
ス ヨシ 15:17
セ 裁 1:13; 裁 3:9; 裁 3:11
ソ 王II 24:14; ネヘ 11:35
タ 民 13:6; 民 14:6; ヨシ 14:6
チ 民 32:12; ヨシ 15:13

はイル,エラ,それにナアムで,エラの子らはケナズであった。 **16** そして,エハレルエルの子らはジフとジファ，ティレヤとアサルエルであった。 **17** そして,エズラの子らはエテル,メレド,エフェル，ヤロンであった。彼女はミリアム，シャマイ，それにエシュテモア[ア]の父イシュバハを宿した。 **18** 彼のユダヤ人の妻は，ゲドルの父エレド，ソコの父ヘベル，ザノアハの父エクティエルを産んだ。そして，これらはメレドがめとった，ファラオの娘ビトヤの子らであった。

19 そして，ナハムの姉妹である，ホディヤの妻の子らはガルム人ケイラ[イ]の父とマアカト人エシュテモアであった。 **20** また，シモンの子らはアムノンとリナ，ベン・ハナンとティロンであった。そして，イシュイの子らはゾヘトとベン・ゾヘトであった。

21 ユダの子シェラ[ウ]の子らはレカの父エル，マレシャの父ラダ，アシュベアの家の上等の織物[エ]を織る者の家の諸氏族， **22** モアブ人の妻たちの[オ]所有者となった，ヨキム，コゼバの人々，ヨアシュ，サラフ，それにヤシュビ・レヘムであった。そして，この言説は古い伝承[カ]によるものである。 **23** 彼らは陶器師[キ]で，ネタイムとゲデラの住民であった。彼らは[王]の仕事で王と共に，そこに住んだ[ク]。

24 シメオンの子らはネムエル[ケ]とヤミン[コ]，ヤリブ，ゼラハ，シャウル[サ]， **25** [シャウル]の子はシャルム,その子はミブサム，その子はミシュマであった。 **26** そして，ミシュマの子らはその子ハムエル,その子はザクル,その子はシムイであった。 **27** そして，シムイには十六人の息子と六人の娘があったが，彼の兄弟たちには多くの息子がなかった。また，彼らの氏族はどれも,ユダの子ら[ア]ほどには多くなかった。 **28** そして，彼らはベエル・シェバ[イ]，モラダ[ウ]，ハツァル・シュアル[エ]に， **29** またビルハ[オ]，エツェム[カ]，トラド[キ]， **30** またベトエル[ク],ホルマ[ケ],チクラグ[コ]， **31** それにベト・マルカボト，ハツァル・スシム[サ]，ベト・ビルイ，シャアライム[シ]に住み続けた。これらはダビデの治めるときに至るまで彼らの都市であった。

32 そして，彼らの集落はエタムとアイン，リモン，トケン，アシャン[ス]の五つの都市であった。 **33** そして，これらの都市の周囲にあったすべての彼らの集落はバアル[セ]にまで及んだ。これらは彼らの住みかで，彼らのための系図上の記録であった。 **34** そして，メショバブ，ヤムレク，アマジヤの子ヨシャ， **35** そしてヨエル，アシエルの子セラヤの子ヨシブヤの子エヒウ， **36** またエルヨエナイ，ヤアコバ，エショハヤ，アサヤ，アディエル，エシミエル，ベナヤ， **37** およびシェマヤの子シムリの子エダヤの子アッロンの子シフイの子ジザ。 **38** これら名前の出て来た者たちは彼らの諸氏族の中の長[ソ]で，彼らの父祖たちの家の者は，おびただしく増えた。 **39** そこで，彼らはその群れのために放牧地を捜し求めて，ゲドルの入り道，谷の東の方にま

第4章

ア ヨシ 21:14 サI 30:28 代I 6:57
イ ヨシ 15:44 サI 23:1
ウ 創 38:5 民 26:20
エ 代I 15:27 代II 3:14
オ ルツ 4:10
カ テサII 2:15
キ 箴 26:23 イザ 41:25 哀 4:2
ク 箴 22:29
ケ 創 46:10 出 6:15
コ 民 26:12
サ 民 26:13

第二欄

ア 創 49:8 民 26:22
イ 創 21:14 ヨシ 19:2
ウ ヨシ 15:26 ネヘ 11:26
エ ヨシ 15:28 ヨシ 19:3 ネヘ 11:27
オ ヨシ 19:3
カ ヨシ 15:29
キ ヨシ 15:30
ク ヨシ 19:4
ケ 裁 1:17
コ ヨシ 15:31 ヨシ 19:5 サI 27:6 サI 30:1 代I 12:1
サ ヨシ 19:5
シ ヨシ 19:6
ス ヨシ 19:7
セ ヨシ 19:8
ソ 代I 5:24

で行った。 **40** やがて彼らは肥えた良い放牧地を見つけた。その地はかなり広くて，騒動もなく，安らかであった。以前そこに住んでいた者たちはハムの出だったからである。 **41** それで，これら[その]名を記された者たちはユダの王ヒゼキヤの時代に行って，ハム人の天幕と，そこで見いだされたメウニムを討ち倒し，これらの者を滅びのためにささげて今日に至っている。彼らはこれらの人々に代わって住むようになった。そこには彼らの群れのための放牧地があったからである。

42 そして彼らのうち，イシュイの子らペラトヤ，ネアルヤ，レファヤ，ウジエルを先頭にして共にセイル山に行った，シメオンの子らの一部の者，五百人がいた。 **43** そして彼らはアマレクの逃れた残りの者を討ち倒し，今日に至るまでそこに住み続けてきた。

5 そして，イスラエルの長子ルベンの子ら ― 彼は長子であったが，その父の長いすを汚したことにより，長子としての彼の権利はイスラエルの子ヨセフの子らに与えられたので，彼は長子の権利の点では系図に記録されてはならなかったのである。 **2** ユダは，その兄弟たちの中で勝った者となり，指導者となる者が彼から出るのであるが，長子としての権利はヨセフのものであったからである。― **3** イスラエルの長子ルベンの子らはハノクとパル，ヘツロンとカルミであった。 **4** ヨエルの子らはその子シェマヤ，その子はゴグ，その子はシムイ， **5** その子はミカ，その子はレアヤ，その子はバアル， **6** その子はアッシリアの王ティルガト・ピルネセルが捕らえて流刑に処したベエラで，彼はルベン人の長であった。 **7** また彼の兄弟たちは，その子孫に基づく系図上の記録にある彼らの氏族にしたがえば，頭はエイエル，それにゼカリヤ， **8** そしてヨエルの子シェマの子アザズの子ベラで ― 彼はアロエルに住み，ネボやバアル・メオンにまで及んでいた。 **9** それどころか彼は，東は，ユーフラテス川のほとりで荒野に入るところにまで住んだ。ギレアデの地で彼らの畜類が数多く殖えたからである。 **10** そして，サウルの時代に，彼らはハグル人と戦いを行ない，[ハグル人]は彼らの手に倒れた。そこで彼らはギレアデの東の地方一帯にその天幕に住んだ。

11 彼らの前方のガドの子らは，バシャンの地に住んでサレカにまで及んだ。 **12** ヨエルは頭で，二番目はシャファム，そしてバシャンのヤナイとシャファト。 **13** そして，彼らの父祖たちの家に属する彼らの兄弟たちはミカエル，メシュラム，シェバ，ヨライ，ヤカン，ジア，エベルの七人であった。 **14** これらはアビハイルの子らで，[順次さかのぼって，アビハイルは]フリの子，ヤロアハの子，ギレアデの子，ミカエルの子，エシシャイの子，ヤフドの子，ブズの子。 **15** グニの子，アブディエルの子アヒは彼らの父祖たちの家の頭。 **16** そして，彼らはギレアデとバシャンとそれに依存する町々と，シャ

第4章

ア 詩 65:12
イ ヨシ 11:23 ヨシ 14:15 裁 18:7
ウ 創 10:6 創 10:20
エ 代II 29:1
オ 王II 18:8
カ 王II 19:11 代II 20:23
キ 民 32:1
ク 創 36:8 申 1:2
ケ 出 17:14 サI 15:7 サII 8:12

第5章

コ 創 29:32
サ 創 49:3
シ 創 35:22 創 49:4 レビ 20:11 申 27:20 コI 5:1
ス 創 49:26 申 21:17 ヨシ 14:4
セ 創 49:8 創 49:10 民 2:3 民 10:14 裁 1:2 詩 60:7
ソ マタ 2:6 ヘブ 7:14
タ 創 49:26
チ 創 46:9
ツ 出 6:14
テ 民 26:6

第二欄

ア 王II 16:7
イ 代I 7:40
ウ 代I 5:4
エ 民 32:34 申 2:36
オ 民 32:38 イザ 15:2
カ ヨシ 13:17 エゼ 25:9
キ 創 15:18 申 1:7 ヨシ 1:4 サII 8:3
ク ヨシ 22:9 歌 4:1
ケ 出 23:30
コ ヨシ 13:24
サ 申 3:10
シ ヨシ 12:5 ヨシ 13:11
ス 創 31:21 民 32:1 申 3:10
セ 申 3:13 申 32:14 エレ 50:19
ソ 申 3:4 申 4:43 ヨシ 12:4 ヨシ 20:8

ロンのすべての牧草地に，その末端にまで住み着いた。 17 彼らは皆，ユダの王ヨタムの時代とイスラエルの王ヤラベアムの時代に系図に記録された。

18 ルベンの子ら，ガド人，マナセの半部族については，勇敢な者であったこれらの者たち，盾と剣を携え，弓を引き，戦いの訓練を受けた者たちのうち，従軍する者は四万四千七百六十人いた。 19 そして彼らはハグル人と，エトル，ナフィシュ，ノダブと戦いを行なうようになった。 20 ときに，彼らは助けられてこれに当たったので，ハグル人およびこれと共にいた者は皆，彼らの手に渡された。それは彼らが戦いの際に神に援助を呼び求めたからであり，彼らが[神]に信頼したので，[神]は彼らのために願いを聞き入れられたのである。 21 そして彼らはついにその畜類を，そのらくだ五万，羊二十五万，ろば二千，人の魂十万を捕らえた。 22 この戦いは[まことの]神によるものだったため，打ち殺されて倒れた者が多かったからである。そして，彼らは流刑の時までこの人々に代わって住み着いた。

23 マナセの半部族の子らは，この地に住んで，バシャンからバアル・ヘルモン，セニル，ヘルモン山にまで及んだ。彼らも数多く殖えた。 24 そして，これらは彼らの父祖たちの家の頭たちであった。すなわち，エフェル，イシュイ，エリエル，アズリエル，エレミヤ，ホダウヤ，ヤフディエル。勇敢で力のある者であった人々，名のある人々，彼らの父祖たちの家の頭たちであった。 25 ところが，彼らはその父祖たちの神に対して不忠実なことをするようになり，神が彼らの前から滅ぼし尽くされたその地のもろもろの民の神々と不倫な交わりを持つようになった。 26 それゆえ，イスラエルの神はアッシリアの王プルの霊，すなわちアッシリアの王ティルガト・ピルネセルの霊をかき立てられたので，彼はルベン人とガド人とマナセの半部族の者たちを捕らえて流刑に処し，彼らをハラハとハボルとハラとゴザン川に連れて行き，[そのまま]今日に至っている。

6 レビの子らはゲルション，コハト，それにメラリであった。 2 そして，コハトの子らはアムラム，イツハル，それにヘブロンおよびウジエルであった。 3 そして，アムラムの子らはアロンとモーセで，ミリアムもいた。また，アロンの子らはナダブとアビフ，エレアザルとイタマルであった。 4 エレアザルは，ピネハスの父となった。ピネハスは，アビシュアの父となった。 5 代わって，アビシュアはブキの父となり，代わってブキはウジの父となった。 6 代わって，ウジはゼラフヤの父となり，代わってゼラフヤはメラヨトの父となった。 7 メラヨトは，アマルヤの父となり，代わってアマルヤはアヒトブの父となった。 8 代わって，アヒトブはザドクの父となり，代わっ

第5章
ア 王II 15:32 代II 27:1 イザ 1:1 ホセ 1:1 ミカ 1:1
イ 王II 14:16 王II 14:28
ウ サII 17:10
エ ヨシ 4:12
オ 代I 5:10 詩 83:6
カ 創 25:15
キ 代I 1:31
ク 代II 14:11 詩 44:3
ケ 詩 9:10 詩 20:7 詩 22:4 ヘブ 11:33
コ 民 31:32
サ 民 31:35
シ 申 20:4 ヨシ 10:42 ヨシ 23:10 サI 17:47 代II 20:15 ロマ 8:31
ス 王II 15:29 王II 17:6
セ 民 32:33 ヨシ 13:29
ソ ヨシ 13:30
タ 裁 3:3
チ 歌 4:8 エゼ 27:5
ツ 申 4:48 詩 42:6 詩 133:3

第二欄
ア 申 5:9 裁 2:2 詩 106:36
イ 裁 2:17 裁 8:33 王II 17:10
ウ イザ 10:5
エ 王II 15:19
オ 王II 15:29 王II 16:7
カ エズ 1:1 箴 21:1
キ 王II 17:23
ク 王II 17:6 王II 18:11

第6章
ケ 創 29:34 出 6:16
コ 民 3:17 代I 6:16
サ 出 6:18 民 3:27
シ 民 26:57
ス 代I 23:13
セ 出 6:21
ソ 代I 15:9 代I 26:30
タ 出 6:22 レビ 10:4 代I 15:10
チ 出 6:20
ツ 代I 23:13

テ 出 6:26; 使徒 7:38; ヘブ 3:2; ト 出 2:4; 出 15:20; 民 12:10; ナ 出 6:23; 出 24:1; レビ 10:1; ニ 出 28:1; 代I 24:2; ヌ 民 3:32; 申 10:6; ネ 民 4:28; 代I 24:4; ノ 出 6:25; ハ 民 25:11; 代I 9:20; 詩 106:30; ヒ エズ 7:5; フ エズ 7:4; ヘ エズ 7:3; ホ サII 8:17; マ サII 15:27; サII 20:25; 王I 1:8; 王I 2:35。

てザドクはアヒマアツ[ア]の父となった。9 代わって，アヒマアツはアザリヤの父となった。代わって，アザリヤはヨハナンの父となった。10 代わって，ヨハナンはアザリヤ[イ]の父となった。この[アザリヤ]はソロモンがエルサレムに建てた家で祭司を務めた者である。

11 そして，アザリヤはアマルヤ[ウ]の父となった。代わって，アマルヤはアヒトブ[エ]の父となった。12 代わって，アヒトブはザドク[オ]の父となった。代わって，ザドクはシャルムの父となった。13 代わって，シャルムはヒルキヤの父となった。代わって，ヒルキヤ[カ]はアザリヤの父となった。14 代わって，アザリヤはセラヤ[キ]の父となった。代わって，セラヤはエホツァダク[ク]の父となった。15 そして，エホバがネブカドネザルの手によってユダとエルサレムを捕らえて流刑に処されたときに去って行ったのは，エホツァダクであった。

16 レビ[ケ]の子らはゲルショム，コハト，それにメラリであった。17 そして，これらはゲルショムの子らの名である。すなわち，リブニ[コ]とシムイ[サ]。18 そして，コハト[シ]の子らはアムラム[ス]，イツハル，ヘブロン，ウジエル[セ]であった。19 メラリの子らはマフリとムシ[ソ]であった。

そして，これらはレビ人のその父祖ごとの氏族であった[タ]。20 すなわち，ゲルショムの者は，その子はリブニ[チ]，その子はヤハト，その子はジマ，21 その子はヨアハ[ツ]，その子はイド，その子はゼラハ，その子はエアトライ。22 コハトの子らはその子アミナダブ，その子はコラ[ア]，その子はアシル，23 その子エルカナ，その子エビアサフ[イ]，その子はアシル，24 その子はタハト，その子ウリエル，その子ウジヤ，それにその子シャウルであった。25 また，エルカナ[ウ]の子らはアマサイとアヒモトであった。26 エルカナについては，エルカナの子らはその子ツォファイ[エ]とその子ナハト，27 その子はエリアブ[オ]，その子はエロハム，その子はエルカナ[カ]であった。28 そして，サムエル[キ]の子らは長子[ヨエル]と二番目[の子]アビヤ[ク]であった。29 メラリの子らはマフリ[ケ]，その子リブニ，その子シムイ，その子ウザ，30 その子シムア，その子ハギヤ，その子アサヤであった。

31 そして，これらは箱が安置所[コ]に着いた後，エホバの家で歌を指導させるためにダビデ[サ]が地位を与えた者たちであった。32 そして彼らは，ソロモンがエルサレムにエホバの家を建てるまで[シ]，会見の天幕の幕屋の前で歌を歌って奉仕[ス]する者[セ]となった。彼らは自分たちの任務にしたがってその奉仕を担当し続けた[ソ]。33 そして，これらは仕えた者たち，またその子らであった。すなわち，コハト人の子らからは歌うたいヘマン[タ]で，[順次さかのぼって，ヘマンは]ヨエル[チ]の子，サムエル[ツ]の子，34 エルカナ[テ]の子，エロハムの子，エリエル[ト]の子，トアハの子，35 ツフ[ナ]の子，エルカナの子，マハトの子，アマサイの子，36 エルカナの子，ヨエルの子，アザリヤの子，ゼパニヤの子，37 タハ

第6章

ア サII 15:36; サII 17:17; サII 18:19
イ 代II 26:20
ウ エズ 7:3
エ エズ 7:2
オ ネヘ 11:11
カ 代II 34:14
キ 王II 25:18
ク ハガ 1:1
ケ 出 6:16
コ 民 3:18
サ 代I 23:7
シ 代I 6:2
ス 出 6:20; 代I 23:13
セ 出 6:22; 民 3:19
ソ 民 3:20; 代I 23:21
タ 民 26:57
チ 民 3:18
ツ 代II 29:12

第二欄

ア 民 16:1; 民 16:32; 民 26:10; ユダ 11
イ 出 6:24
ウ 代I 6:36
エ 代I 6:35
オ 代I 6:34
カ サI 1:1
キ サI 1:20
ク サI 8:2
ケ 出 6:19; 民 3:33; 代I 23:21
コ サII 6:17; 詩 132:14
サ 代I 15:16
シ 王I 6:14
ス 代I 16:42; 詩 68:25
セ 代I 16:4; 代I 16:37
ソ 代II 35:15; エズ 3:10; コI 14:40
タ 代I 15:19; 代I 16:41; 代I 25:1; 代II 5:12
チ サI 8:2; 代I 6:28
ツ サI 1:20; サI 8:1
テ サI 1:19
ト 代I 6:27
ナ サI 1:1; 代I 6:26

トの子，アシルの子，エビアサフの子，コラの子， **38** イツハルの子，コハトの子，レビの子，イスラエルの子。

39 ［ヘマン］の右で仕えていた，その兄弟アサフについては，アサフはベレクヤの子で，［順次さかのぼって，ベレクヤは］シムアの子， **40** ミカエルの子，バアセヤの子，マルキヤの子， **41** エトニの子，ゼラハの子，アダヤの子， **42** エタンの子，ジマの子，シムイの子， **43** ヤハトの子，ゲルショムの子，レビの子。

44 左側にいた彼らの兄弟であるメラリの子らに関しては，キシの子エタンがいた。［順次さかのぼって，キシは］アブディの子，マルクの子， **45** ハシャブヤの子，アマジヤの子，ヒルキヤの子， **46** アムツィの子，バニの子，シェメルの子， **47** マフリの子，ムシの子，メラリの子，レビの子。

48 そして，彼らの兄弟であるレビ人たちは［まことの］神の家の幕屋のあらゆる奉仕のために与えられた者たちであった。 **49** そしてアロンとその子らは，最も聖なるもののあらゆる仕事のため，またイスラエルのために贖罪を行なうため焼燔の捧げ物の祭壇と香の祭壇の上に犠牲の煙を立ち上らせていた。すべて［まことの］神の僕モーセが命じた通りである。 **50** そして，これらはアロンの子らであった。すなわち，その子エレアザル，その子ピネハス，その子アビシュア， **51** その子ブキ，その子ウジ，その子ゼラフヤ， **52** その子メラヨト，その子アマルヤ，その子アヒトブ， **53** その子ザドク，その子アヒマアツ。

54 そして，これらはコハト人の氏族に属するアロンの子らのための，彼らの領地内の壁で囲まれた宿営ごとの彼らの居住地であった。そのくじが彼らのものとなったからである。 **55** そこで，人々はユダの地のヘブロンを，その周囲の牧草地と共に彼らに与えた。 **56** ただし，この都市の畑とその集落はエフネの子カレブに与えた。 **57** そして，アロンの子らには避難都市，ヘブロン，それにリブナと共にその牧草地，ヤティル，エシュテモアと共にその牧草地， **58** またヒレンと共にその牧草地，デビルと共にその牧草地， **59** またアシャンと共にその牧草地，ベト・シェメシュと共にその牧草地， **60** それにベニヤミンの部族からはゲバと共にその牧草地，アレメトと共にその牧草地，アナトテと共にその牧草地を与えた。彼らの都市は全部でその諸氏族の中で十三の都市であった。

61 そして，残ったコハトの子らにはその部族の氏族からと，半部族，すなわちマナセの半分から，くじによって十の都市［を与えた］。

62 また，ゲルショムの子らにはその氏族ごとに，イッサカルの部族，アシェルの部族，ナフタリの部族，バシャンのマナセの部族から十三の都市［を与えた］。

63 メラリの子らにはその氏族ごと

第6章

ア 出 6:24
イ 民 26:11; 詩 42:表題
ウ 民 3:19
エ 代I 25:1; 代II 5:12; 代II 29:30; 詩 50:表題
オ 代I 15:17
カ 代I 6:20
キ 出 6:16
ク 代I 23:6
ケ 代I 15:17
コ 代I 15:19
サ 民 3:20
シ 出 6:16
ス 代I 23:2; 代I 26:20
セ 民 3:7; 民 16:9; ペテI 4:10
ソ 出 28:1; 民 3:10
タ レビ 4:20; レビ 17:11; 民 15:25
チ 出 30:10; 代II 29:24
ツ 出 29:38; レビ 9:2
テ 出 30:7; 代II 26:18
ト エフ 5:2
ナ 出 6:23
ニ 出 28:1; 民 3:32
ヌ 代I 6:4; 代I 9:20
ネ エズ 7:5
ノ エズ 7:4
ハ エズ 7:3

第二欄

ア サII 8:17
イ サII 15:27; 王I 1:8; 王I 2:35
ウ サII 17:17
エ ヨシ 21:5
オ ヨシ 21:3
カ 民 13:22; ヨシ 21:11
キ レビ 25:31
ク ヨシ 21:12
ケ 申 1:36; ヨシ 14:13; 裁 1:20
コ 民 35:13
サ ヨシ 20:7; ヨシ 21:13
シ ヨシ 15:42; ヨシ 21:13
ス ヨシ 15:48; サI 30:27
セ ヨシ 21:14
ソ ヨシ 15:51; ヨシ 21:15
タ ヨシ 15:15; 裁 1:11
チ ヨシ 21:16; 代I 4:32
ツ ヨシ 15:10; サI 6:12
テ ヨシ 18:24; ヨシ 21:17
ト ヨシ 21:18

ナ 王I 2:26; イザ 10:30; エレ 1:1; ニ ヨシ 21:4; ヌ ヨシ 21:5; ネ 代I 6:17; ノ ヨシ 21:28; ハ ヨシ 21:30; ヒ ヨシ 21:32; フ ヨシ 21:27; ヘ ヨシ 21:40。

にルベンの部族，ガドの部族，ゼブルンの部族から，くじによって十二の都市[を与えた]。

64 こうしてイスラエルの子らはレビ人に都市と共にその牧草地を与えた。**65** その上，彼らはユダの子らの部族，シメオンの子らの部族，ベニヤミンの子らの部族からこれらの都市をくじによって与えた。彼らはそれらの[都市]の名を挙げた。

66 そして，コハトの子らの氏族のあるものはエフライムの部族からその領地の都市を持つようになった。**67** そこで，彼らには避難都市と，エフライムの山地にあるシェケムと共にその牧草地，ゲゼルと共にその牧草地，**68** またヨクメアムと共にその牧草地，ベト・ホロンと共にその牧草地，**69** それにアヤロンと共にその牧草地，ガト・リモンと共にその牧草地を与えた。**70** そして，マナセの部族の半分からは，アネルと共にその牧草地とビルアムと共にその牧草地を，残ったコハトの子らの氏族に[与えた]。

71 そして，ゲルショムの子らにはマナセの半部族の氏族からバシャンのゴランと共にその牧草地，アシュタロテと共にその牧草地，**72** またイッサカルの部族から，ケデシュと共にその牧草地，ダベラトと共にその牧草地，**73** それにラモトと共にその牧草地，アネムと共にその牧草地，**74** またアシェルの部族から，マシャルと共にその牧草地，アブドンと共にその牧草地，**75** それにフコクと共にその牧草地，レホブと共にその牧草地，**76** そしてナフタリの部族から，ガリラヤのケデシュと共にその牧草地，ハモンと共にその牧草地，キルヤタイムと共にその牧草地を[与えた]。

77 残ったメラリの子らにはゼブルンの部族からリモノと共にその牧草地，タボルと共にその牧草地，**78** またエリコのヨルダンの地方，ヨルダンの東の方では，ルベンの部族から，荒野にあるベツェルと共にその牧草地，ヤハツと共にその牧草地，**79** またケデモトと共にその牧草地，メファアトと共にその牧草地，**80** それにガドの部族から，ギレアデのラモトと共にその牧草地，マハナイムと共にその牧草地，**81** およびヘシュボンと共にその牧草地，ヤゼルと共にその牧草地を[与えた]。

7 さて，イッサカルの子らはトラとプア，ヤシュブとシムロンの四人であった。**2** そしてトラの子らはウジ，レファヤ，エリエル，ヤフマイ，イブサム，シェムエルで，彼らの父祖たちの家の頭であった。トラの者には，彼らの子孫ごとに，勇敢で力のある者たちがいた。その数はダビデの時代には二万二千六百人であった。**3** そして，ウジの子らはイズラフヤであった。イズラフヤの子らはミカエル，オバデヤ，ヨエル，イシヤ，　　の五人で，彼らはみな頭であった。**4** そして，彼らと共に，その父祖たちの家にしたがい，その子孫によって，戦いに備えた軍隊，三万六千人がいた。彼らには多

第６章
ア ヨシ 21:36
イ ヨシ 21:38
ウ ヨシ 21:34
エ ヨシ 21:41
オ 民 35:4
カ 代I 6:57
　代I 6:58
キ ヨシ 19:1
ク 代I 6:60
ケ ヨシ 21:20
コ ヨシ 20:7
　裁 9:1
　裁 9:45
　王I 12:1
サ ヨシ 16:10
　ヨシ 21:21
シ ヨシ 21:22
ス ヨシ 10:11
　ヨシ 16:5
　ヨシ 21:22
セ ヨシ 10:12
　ヨシ 21:24
　裁 1:35
　代II 28:18
ソ ヨシ 19:45
　ヨシ 21:24
タ ヨシ 21:25
チ ヨシ 17:11
　王II 9:27
ツ ヨシ 21:26
テ ヨシ 21:27
ト 申 4:43
　ヨシ 20:8
ナ 申 1:4
ニ ヨシ 21:32
ヌ ヨシ 19:12
ネ ヨシ 21:29
ノ ヨシ 21:29
ハ ヨシ 21:30
ヒ ヨシ 19:25
　ヨシ 21:31
フ ヨシ 19:28
　裁 1:31

第二欄
ア ヨシ 21:32
イ マタ 3:13
ウ ヨシ 20:7
　裁 4:6
エ ヨシ 21:32
オ ヨシ 21:34
カ ヨシ 19:13
　ヨシ 21:35
キ ヨシ 21:36
ク 申 4:43
　ヨシ 20:8
ケ 民 21:23
　ヨシ 13:18
コ 申 2:26
　ヨシ 13:18
サ ヨシ 21:37
シ ヨシ 21:38
ス ヨシ 20:8
　王I 4:13
セ 創 32:2
　サII 2:8
　サII 19:32
ソ 民 21:26
　ヨシ 13:17
タ 民 32:1
　ヨシ 21:39

第７章
チ 民 26:23
ツ 創 46:13

テ 民 26:24; ト サII 24:1; 代I 21:5。

くの妻や子がいたからである。 **5** そして，イッサカルの全氏族の彼らの兄弟たちは，勇敢で力のある者たちで，そのすべての系図上の記載者数によれば八万七千人であった。

6 ベニヤミン[の子ら]はベラ，ベケル，エディアエルの三人であった。 **7** そして，ベラの子らはエツボン，ウジ，ウジエル，エリモト，イリの五人で，彼らの父祖たちの家の頭であり，勇敢で力のある者たちであった。その系図上の記載者数は二万二千三十四人であった。 **8** そしてベケルの子らはゼミラ，ヨアシュ，エリエゼル，エルヨエナイ，オムリ，エレモト，アビヤ，アナトテ，アレメトで，これらは皆ベケルの子らであった。 **9** そして，その父祖たちの家の頭たちで，勇敢で力のある者たちに関するその子孫ごとの彼らの系図上の記載者数は二万二百人であった。 **10** また，エディアエルの子らはビルハンであった。ビルハンの子らはエウシュ，ベニヤミン，エフド，ケナアナ，ゼタン，タルシシュ，アヒシャハルであった。 **11** これらは皆，その父祖たちの頭ごとに挙げた，エディアエルの子らで，勇敢で力のある者たち，戦いのために従軍する者一万七千二百人であった。

12 そして，シュピムとフピムはイルの子らであり，フシムはアヘルの子らであった。

13 ナフタリの子らはヤハツィエル，グニ，イエツェル，シャルムで，ビルハの子らであった。

14 マナセの子らは，彼のシリア人のそばめが産んだアスリエルであった。（彼女はギレアデの父マキルを産んだ。 **15** そしてマキルは，フピムとシュピムのために妻をめとった。彼の姉妹の名はマアカといった。）そして二番目[の子]の名はツェロフハドといったが，ツェロフハドには娘たちがあった。 **16** やがてマキルの妻マアカは男の子を産み，その名をペレシュと呼んだ。その兄弟の名はシェレシュといい，その子らはウラムとレケムであった。 **17** そして，ウラムの子らはベダンであった。これらはマナセの子マキルの子ギレアデの子らであった。 **18** また，彼の姉妹はハモレケトであった。彼女はイシュホド，アビ・エゼル，マフラを産んだ。 **19** それから，シェミダの子らはアヒヤン，シェケム，リクヒ，アニアムであった。

20 そして，エフライムの子らはシュテラハ，その子はベレド，その子はタファト，その子はエルアダ，その子はタハト， **21** その子はザバド，その子はシュテラハ，それにエゼル，エルアドであった。ところで，この地で生まれたガトの人々が彼らを殺した。これはそれらの者が彼らの畜類を奪おうとして下って来たからである。 **22** それで，彼らの父エフライムは何日もの間，嘆き悲しんだので，その兄弟たちがやって来ては彼を慰めた。 **23** 後に，彼はその妻と関係を持ったので，彼女は身ごもって，男の子を産んだ。しかし彼はその子の名をベリアと呼んだ。これ

第7章
ア 代I 12:32
イ 伝 9:11
ウ 民 26:25
エ 創 35:18　創 49:27　民 26:41
オ 民 26:38　代I 8:1
カ 創 46:21
キ 代I 7:10
ク 民 26:38　代I 8:1
ケ 代I 21:2
コ 代I 21:2
サ 代I 7:6
シ 詩 33:16
ス 創 46:21　民 26:39　代I 8:5
セ 創 46:21　民 26:39　代I 8:5
ソ 代I 7:7
タ 創 30:8　創 49:21
チ 創 46:24
ツ 民 26:48
テ 民 26:49
ト 創 30:3　創 35:22　創 46:25

第二欄
ア 創 41:51
イ 創 50:23　民 26:29　民 27:1　申 3:15
ウ 民 26:33
エ 民 27:7　民 36:2
オ 民 26:30　裁 6:11　裁 8:2
カ 民 1:33　申 33:17　詩 60:7
キ 民 26:35
ク サI 5:8　サI 7:14　サI 17:4
ケ 創 37:34
コ 詩 128:3

は彼女が彼の家に，災いと共にいたからである。 **24** また，彼の娘はシェエラであり，彼女はやがて下および上ベト・ホロン，それにウゼン・シェエラを建てた。 **25** また，彼の子はレファハ，レシェフ，その子はテラハ，その子はタハン， **26** その子はラダン，その子はアミフド，その子はエリシャマ， **27** その子はヌン，その子はエホシュア。

28 そして，彼らの所有地と居住地はベテルとそれに依存する町々，東はナアラン，西はゲゼルとそれに依存する町々，シェケムとそれに依存する町々で，ガザとそれに依存する町々に至る。 **29** マナセの子らの側ではベト・シェアンとそれに依存する町々，タアナクとそれに依存する町々，メギドとそれに依存する町々，ドルとそれに依存する町々であった。これらの所に，イスラエルの子ヨセフの子らは住んだ。

30 アシェルの子らはイムナ，イシュワ，イシュビ，ベリアであり，セラハは彼らの姉妹であった。 **31** また，ベリアの子らはヘベルとマルキエルで，この[マルキエル]はビルザイトの父であった。 **32** ヘベルは，ヤフレト，ショメル，ホタム，および彼らの姉妹シュアの父となった。 **33** また，ヤフレトの子らはパサク，ビムハル，アシュワトであった。これらはヤフレトの子らであった。 **34** そして，シェメルの子らはアヒとロフガ，エフバとアラムであった。 **35** そして，彼の兄弟ヘレムの子らはゾパ，イムナ，シェレシュ，アマルであった。 **36** ゾパの子らはスアハ，ハルネフェル，シュアル，ベリ，イムラ， **37** ベツェル，ホド，シャマ，シルシャ，イトラン，ベエラであった。 **38** また，エテルの子らはエフネ，ピスパ，アラであった。 **39** そして，ウラの子らはアラ，ハニエル，リツヤであった。 **40** これらは皆，アシェルの子ら，父祖たちの家の頭，えり抜きの，勇敢で力のある者たち，長たちの頭であった。彼らの系図上の記載者は戦いのとき軍務に就く者であった。その数は二万六千人であった。

8 ベニヤミンは，その長子ベラ，二番目[の子]アシュベル，三番目[の子]アフラハ， **2** 四番目[の子]ノハ，五番目[の子]ラファの父となった。 **3** そしてベラには子らがあった。アッダル，ゲラ，アビフド， **4** アビシュア，ナアマン，アホアハ， **5** ゲラ，シェフファン，フラムである。 **6** そして，これらはエフドの子らであった。これらはゲバの住民に属する父祖たち[の家]の頭たちで，彼らはこの人々を捕らえてマナハトに流刑に処した。 **7** すなわちナアマン，アヒヤ，それにゲラ ― 彼はこの人々を捕らえて流刑に処した者であった。彼はウザとアヒフドの父となった。 **8** シャハライムは，彼らを去らせた後，モアブの野で[子供たちの]父となった。フシムとバアラが彼の妻であった。 **9** そして，その妻ホデシュによって彼はヨバブ，ツィブヤ，メシャ，マルカム， **10** エウツ，サクヤ，ミルマの父となった。これらは彼の子ら，父祖たち[の家]の頭であった。

第7章
ア 代I 4:10
イ ヨシ 16:3
ウ ヨシ 16:5　代II 8:5
エ ヨシ 10:10　ヨシ 21:22
オ 出 33:11　ヨシ 1:1
カ 民 11:28　民 14:6　民 32:12　申 34:9
キ 創 28:19　ヨシ 16:2
ク ヨシ 16:7
ケ ヨシ 16:3
コ ヨシ 17:7
サ ヨシ 17:11　サI 31:10
シ 裁 5:19　王I 4:12
ス 裁 1:27　王I 9:15　王II 23:29　ゼカ 12:11
セ ヨシ 12:23　王I 4:11
ソ 裁 1:22
タ 創 49:20　申 33:24
チ 民 26:44
ツ 創 46:17
テ 民 26:45

第二欄
ア 申 1:15　王I 8:1
イ サI 16:18　サII 23:20
ウ 出 30:14
エ 民 1:41　民 2:28　民 26:47

第8章
オ 創 35:18　創 43:14　創 49:27
カ 代I 7:6
キ 創 46:21
ク 民 26:38
ケ 民 26:39
コ 創 46:21
サ 代I 7:12
シ 民 26:39
ス ヨシ 21:17　サI 13:16　代I 6:60
セ ルツ 1:1

11 また，フシムによって彼はアビトブとエルパアルの父となった。 **12** そしてエルパアルの子らはエベル，ミシュアム，シェメドで，この[シェメド]はオノおよびロドとそれに依存する町々を建てた。 **13** それにベリアとシェマであった。これらはアヤロンの住民に属する父祖たち[の家]の頭であった。これらはガトの住民を追い払った者たちである。 **14** また，アフヨ，シャシャクおよびエレモト， **15** ゼバドヤ，アラド，エデル， **16** ミカエル，イシュパ，ヨハはベリアの子ら。 **17** また，ゼバドヤ，メシュラム，ヒズキ，ヘベル， **18** イシュメライ，イズリア，ヨバブはエルパアルの子ら。 **19** また，ヤキム，ジクリ，ザブディ， **20** エリエナイ，チルタイ，エリエル， **21** アダヤ，ベラヤ，シムラトはシムイの子ら。 **22** また，イシュパン，エベル，エリエル， **23** アブドン，ジクリ，ハナン， **24** ハナニヤ，エラム，アヌトティヤ， **25** イフデヤ，ペヌエルはシャシャクの子ら。 **26** また，シャムシェライ，シェハルヤ，アタリヤ， **27** ヤアレシュヤ，エリヤ，ジクリはエロハムの子ら。 **28** これらは彼らの子孫ごとの父祖たち[の家]の頭，頭たる者たちであった。これらはエルサレムに住んだ者たちである。

29 そして，ギベオンの父[エイエル]が住んだのはギベオンで，彼の妻の名はマアカといった。 **30** そしてその子，長子はアブドン，それにツル，キシュ，バアル，ナダブ， **31** ゲドル，アフヨ，ゼケル。 **32** ミクロトは，シムアの父となった。そして実際，これらの者もその兄弟たちと一緒にエルサレムにその兄弟たちの前に住んだ者たちである。

33 ネルは，キシュの父となり，代わってキシュはサウルの父となり，代わってサウルはヨナタン，マルキ・シュア，アビナダブ，エシュバアルの父となった。 **34** そして，ヨナタンの子はメリブ・バアルであった。メリブ・バアルは，ミカの父となった。 **35** そして，ミカの子らはピトン，メレク，タレア，アハズであった。 **36** アハズは，エホアダの父となり，代わってエホアダはアレメト，アズマベト，ジムリの父となった。代わって，ジムリはモツァの父となり， **37** 代わって，モツァはビヌアの父となった。[ビヌア]の子はラファ，その子はエルアサ，その子はアツェル。 **38** そして，アツェルには六人の子がおり，これらがその名であった。すなわち，アズリカム，ボケル，イシュマエル，シェアルヤ，オバデヤ，ハナン。これらはみなアツェルの子らであった。 **39** そして，その兄弟エシェクの子らはその長子ウラム，二番目[の子]エウシュ，三番目[の子]エリフェレトであった。 **40** そして，ウラムの子らは弓を引く，勇敢で力のある者たちで，多くの子や孫，百五十人がいた。これらはみなベニヤミンの子らから出た。

9 すべてのイスラエル人は，系図に記録された。彼らはまさしく，イスラエルの“王たちの書”に記されて

第８章
ア エズ 2:33　ネへ 6:2
イ ネへ 11:35　使徒 9:32
ウ ヨシ 19:42　ヨシ 21:24
エ 代I 8:13
オ 代I 8:13
カ ヨシ 18:28　王I 2:36　ネへ 11:4
キ ヨシ 9:17　ヨシ 21:17　代I 21:29
ク 代I 9:35
ケ 代I 9:36

第二欄
ア 代I 9:37
イ 代I 9:38
ウ サI 14:50
エ サI 9:1　使徒 13:21
オ サI 9:2　サI 10:11　サI 11:15　サI 14:47　サI 15:23
カ サI 14:45　サI 18:1　サII 1:23
キ サI 14:49
ク サI 31:2　代I 9:39
ケ サII 2:8　サII 4:12
コ サII 4:4　サII 9:6　サII 19:24
サ サII 9:12
シ 代I 9:41
ス 代I 9:43
セ 代I 12:2
ソ サI 16:18　サII 23:20
タ 詩 127:3　詩 128:3　詩 128:6

第９章
チ 代I 7:9　代I 7:40　エズ 2:59

いる。そして，ユダは，その不忠実のゆえに捕らえられてバビロンに流刑に処された。 **2** ところで，彼らの所有地，彼らの都市にいた最初の住民はイスラエル人，祭司たち，レビ人およびネティニムであった。 **3** そして，エルサレムにはユダの子らの一部の者，ベニヤミンの子らの一部の者，エフライムとマナセの子らの一部の者が住んだ。 **4** すなわち，ウタイ。彼はアミフドの子，[順次さかのぼって]オムリの子，イムリの子，バニの子，[バニは]ユダの子ペレツの子らの出の者。 **5** また，シロ人のうちでは，長子アサヤとその子ら。 **6** それに，ゼラハの子らのうちでは，エウエルと，彼らの六百九十人の兄弟たち。

7 そして，ベニヤミンの子らのうちでは，ハセヌアの子ホダウヤの子メシュラムの子サル， **8** エロハムの子イブネヤ，ミクリの子ウジの子エラ，およびイブニアの子レウエルの子シェファトヤの子メシュラム。 **9** そして，彼らの子孫によるその兄弟たちは九百五十六人であった。これらは皆，その父祖たちの家ごとの父たちの頭だった者である。

10 そして，祭司のうちでは，エダヤ，エホヤリブ，ヤキン， **11** およびアザリヤ。彼はヒルキヤの子，[順次さかのぼって]メシュラムの子，ザドクの子，メラヨトの子，[まことの]神の家の指揮者アヒトブの子。 **12** またアダヤ。彼はマルキヤの子パシュフルの子エロハムの子。それにマアサイ。彼はアディエルの子，[順次さかのぼって]ヤフゼラの子，メシュラムの子，メシレミトの子，イメルの子。 **13** そして彼らの兄弟たち，その父祖たちの家の頭たち，千七百六十人。彼らは[まことの]神の家の奉仕の仕事をする力量を備えた力のある者たちであった。

14 そしてレビ人のうちでは，メラリの子らの出のハシャブヤの子アズリカムの子ハシュブの子シェマヤ。 **15** それにバクバカル，ヘレシュとガラル，およびマタヌヤ，彼はアサフの子ジクリの子ミカの子。 **16** そしてオバデヤ。彼はエドトンの子ガラルの子シェマヤの子。それにベレクヤ。彼はネトファ人の集落に住んでいたエルカナの子アサの子。

17 そして，門衛はシャルム，アクブ，タルモン，アヒマンで，彼らの兄弟シャルムが頭であり， **18** そのときまで彼は東の方にある王の門にいた。これらはレビの子らの宿営の門衛であった。 **19** そして，コラの子エブヤサフの子コレの子シャルムおよびその父の家の彼の兄弟たち，すなわちコラ人は，その奉仕の仕事をつかさどる者，天幕の入口を守る者で，エホバの宿営をつかさどる彼らの父たちは，入り道を守る者。 **20** そして，かつて彼らをつかさどる指揮者だったのはエレアザルの子ピネハスであった。エホバは彼と共におられた。 **21** メシェレムヤの子ゼカリヤは会見の天幕の入口の門衛であった。

22 敷居のところにいる門衛として選ばれたこれらの者は全部で二百十二人

第９章

ア レビ 26:33; エレ 39:9
イ エズ 2:70
ウ ネヘ 7:73
エ ネヘ 11:3
オ ヨシ 9:27; エズ 2:43; エズ 8:20; ネヘ 3:26
カ ネヘ 11:1; エゼ 37:22; ホセ 1:11
キ ネヘ 11:4
ク ネヘ 11:7
ケ 創 46:12; 代Ｉ 2:4
コ 代Ｉ 2:5; ネヘ 11:4
サ ネヘ 11:5
シ 代Ｉ 2:4; 代Ｉ 2:6
ス ネヘ 11:10
セ ネヘ 11:11

第二欄

ア ネヘ 11:13
イ 出 18:21; 代Ｉ 26:6; 代Ｉ 26:30
ウ 代Ｉ 6:45; ネヘ 11:15
エ ネヘ 13:13
オ ネヘ 11:17; ネヘ 12:35
カ 代Ｉ 25:2
キ ネヘ 11:22
ク 代Ｉ 25:3
ケ ネヘ 11:17
コ 代Ｉ 2:54; ネヘ 12:28
サ ネヘ 11:19
シ エズ 2:42
ス ネヘ 3:29
セ 代Ｉ 26:12
ソ 民 26:9
タ 民 26:11; 詩 42:表題; 詩 44:表題; 詩 49:表題
チ 代Ｉ 6:23
ツ 代Ｉ 6:37
テ 詩 84:10
ト 出 6:25; レビ 10:6; 民 3:32; ヨシ 14:1
ナ 民 25:11; ヨシ 22:30; 裁 20:28; 詩 106:30
ニ 民 25:13; 使徒 7:9
ヌ 代Ｉ 26:14

であった。彼らはその系図上の記録によって彼らの集落にいた。これらの者をダビデと予見者サムエルがその責任のある職務に任じたのである。 **23** こうして彼らとその子らは，守衛の奉仕のため，エホバの家，すなわち天幕の家の門をつかさどった。 **24** 門衛は，四方，すなわち東方，西方，北方，および南方にいた。 **25** そして，彼らの各々の集落にいるその兄弟たちは時々来て七日間，これらの者と一緒にいなければならなかった。 **26** 責任のある職務には門衛の四人の力ある者たちがいたのである。彼らはレビ人であり，[まことの]神の家の食堂と宝物倉とを預かっていた。 **27** そして，[まことの]神の家の周りで彼らは夜を過ごすのであった。守衛の奉仕が彼らに課せられていたからである。彼らはかぎを預かっており，朝ごとに[開けた]のである。

28 そして，彼らの中のある者は奉仕の器具を預かっていた。彼らは数を合わせてそれを運び入れ，数を合わせてそれを運び出すからであった。 **29** また，彼らの中のある者は器具，およびすべての聖なる器具と，上等の麦粉，ぶどう酒，油，乳香，バルサム油をつかさどるよう任じられた者たちであった。 **30** また，祭司の子らの中のある者はバルサム油の塗り油の調合物を作る者であった。 **31** そして，コラ人シャルムの長子である，レビ人のマタテヤは，平なべで焼いたものをつかさどる責任のある職務に就いていた。 **32** また，コハト人の子らのある者，彼らの兄弟たちは，重ねのパンを預かって，安息日ごとにそれを用意した。

33 そして，これらの者は歌うたいで，レビ人の父たちの頭で食堂におり，責務を免除された者たちであった。昼も夜もその仕事に携わるのが彼らの責任であったからである。 **34** これらの者はその子孫ごとのレビ人の父たちの頭，頭たる者たちであった。これらはエルサレムに住んだ者たちである。

35 そして，ギベオンにはギベオンの父エイエルが住んだ。そして彼の妻の名はマアカといった。 **36** そしてその子，長子はアブドン，それにツル，キシュ，バアル，ネル，ナダブ， **37** ゲドル，アフヨ，ゼカリヤ，ミクロト。 **38** ミクロトは，シムアムの父となった。そして実際，彼らがその兄弟たちと一緒にエルサレムでその兄弟たちの前に住んだのであった。 **39** ネルは，キシュの父となり，代わってキシュはサウルの父となり，代わってサウルはヨナタン，マルキ・シュア，アビナダブ，エシュバアルの父となった。 **40** そして，ヨナタンの子はメリブ・バアルであった。メリブ・バアルは，ミカの父となった。 **41** そして，ミカの子らはピトン，メレク，タフレア[，アハズ]であった。 **42** アハズは，ヤラの父となり，代わってヤラはアレメト，アズマベト，ジムリの父となった。代わって，ジムリはモツァの父となった。 **43** モツァは，ビヌアの父となった。その子はレファヤ，その子はエルアサ，その子はアツェル。 **44** そしてアツェルに

第９章

ア 代Ⅰ 9:1
イ ネヘ 12:28; ネヘ 12:29
ウ 代Ⅰ 25:1
エ サⅠ 9:9
オ 出 18:21
カ 代Ⅰ 23:32; 代Ⅱ 23:19; ネヘ 12:45
キ 代Ⅰ 26:17
ク 代Ⅰ 26:16
ケ 代Ⅰ 26:14
コ 代Ⅰ 26:15
サ 代Ⅱ 23:8
シ 代Ⅰ 23:28; 代Ⅰ 28:12
ス 代Ⅰ 26:20; 代Ⅱ 31:12
セ 代Ⅰ 23:32
ソ サⅠ 3:15; マラ 1:10
タ 民 1:50; 民 3:36
チ 王Ⅰ 8:4; 代Ⅰ 22:19
ツ レビ 2:1; 代Ⅰ 23:29
テ レビ 23:13
ト 出 27:20; 民 18:12
ナ レビ 2:2; ネヘ 13:5
ニ 出 25:6
ヌ 出 30:25
ネ エレ 35:4
ノ レビ 2:5; レビ 2:7; レビ 6:21

第二欄

ア レビ 24:6; 代Ⅱ 2:4; 代Ⅱ 13:11
イ 出 25:30; レビ 24:8; サⅠ 21:6
ウ 代Ⅰ 6:31
エ 代Ⅰ 9:26
オ ネヘ 11:22
カ 詩 84:4
キ ネヘ 11:1
ク ヨシ 21:17
ケ 代Ⅰ 8:31
コ サⅠ 14:50
サ 使徒 13:21
シ サⅠ 9:2; サⅠ 10:11; サⅠ 11:15; サⅠ 14:47; サⅠ 15:23
ス サⅠ 14:45; サⅠ 18:1; サⅡ 1:23
セ サⅠ 14:49; 代Ⅰ 8:33
ソ サⅠ 31:2
タ サⅡ 2:8; サⅡ 4:12
チ サⅡ 4:4; サⅡ 9:6; サⅡ 19:24
ツ サⅡ 9:12
テ 代Ⅰ 8:35
ト 代Ⅰ 8:37

は六人の子がおり，これらがその名であった。すなわち，アズリカム，ボケル，イシュマエル，シェアルヤ，オバデヤ，ハナン。これらはアツェル[ア]の子らであった。

10 ときに，フィリスティア人[イ]がイスラエルと戦いを行なった。イスラエルの人々はフィリスティア人の前から逃げて行き，ギルボア山で打ち殺されて次々に倒れていった[ウ]。**2** そして，フィリスティア人はサウルとその子らに追い迫って来た。フィリスティア人はやがてサウルの子らであるヨナタン[エ]，アビナダブ[オ]，マルキ・シュア[カ]を討ち倒した[キ]。**3** そして，戦闘はサウルに対して激しくなり，弓で射る者たちはついに彼を見つけた。彼は射手たちによって傷ついた[ク]。**4** それでサウルはその武具持ちに言った[ケ]，「お前の剣を抜き[コ]，それでわたしを刺し貫いてくれ。これら割礼を受けていない者ども[サ]がやって来て，わたしをむごく扱う[シ]ようなことが決してないためだ」。ところが，その武具持ちはそうしようとしなかった[ス]。非常に恐れていたのである。そこでサウルは剣を取って，その上に突っ伏した[セ]。**5** その武具持ちはサウルが死んだのを見ると，自分もまた剣の上に突っ伏して死んだ[ソ]。**6** こうして，サウルと彼の三人の息子たちは死に[タ]，彼の家の者たちはみな共々に死んだ。**7** 低地平原にいたイスラエルの人々は皆，人々が逃げ，またサウルとその息子たちが死んだのを見ると，彼らも自分たちの都市を捨てて逃げだした[ア]。その後，フィリスティア人が入って来て，そこに住むようになった。

8 そして，次の日，フィリスティア人は打ち殺された者たちからはぎ取ろうとしてやって来たとき[イ]，サウルとその息子たちがギルボア山[ウ]の上で倒れているのを見つけたのであった。**9** そこで彼らは[サウル]からはぎ取り，その首[エ]とその武具を取り去り，周りのフィリスティア人の地に人をやって，彼らの偶像[オ]や民に告げ知らせた[カ]。**10** 最後に，彼らはその武具を彼らの神の家に置き[キ]，その頭蓋骨はダゴンの家にくくり付けた[ク]。

11 そして，ギレアデのヤベシュ[ケ]の人々は皆，フィリスティア人がサウルにしたことをことごとく聞くようになった[コ]。**12** それで，勇敢な人々はみな立ち上がり，サウルの遺体とその息子たちの遺体を運び去り，それをヤベシュに持って来て，彼らの骨をヤベシュに[サ]ある大木の下に葬った[シ]。そして，七日間断食[ス]をした。

13 こうしてサウルは，彼が守らなかったエホバの言葉に関し，エホバに対して不忠実な行ないをした[セ]その不忠実さと，また伺いを立てるために霊媒[ソ]に尋ねたことのゆえに死んだ。**14** しかも，彼はエホバに伺いはしなかった[タ]。それゆえ，[神]は彼を殺し，王権をエッサイの子ダビデに引き渡された[チ]。

11 やがて，イスラエル人[ツ]は皆，ヘブロン[テ]のダビデのもとに寄り集まって言った，「ご覧ください，わたしたちはあなたの骨肉[ト]です。**2** 昨日

第9章
ア 代I 8:37

第10章
イ サI 31:1
ウ レビ 26:17
申 32:30
サII 1:21
エ サII 1:25
オ 代I 8:33
カ 代I 9:39
キ サI 31:2
ク サI 26:10
サI 31:3
ケ サI 31:4
コ 裁 9:54
サII 1:9
サ 裁 15:18
サII 1:20
シ 裁 16:21
裁 16:23
ス サI 31:4
セ 出 20:13
代I 10:13
マタ 27:5
ソ サI 31:5
タ サI 12:25
ホセ 13:11

第二欄
ア 申 28:25
サI 13:6
サI 31:7
イ サI 31:8
ウ サI 28:4
エ サI 31:9
オ 裁 16:24
ダニ 5:23
カ サII 1:20
キ サI 31:10
ク 裁 16:23
サI 5:2
ケ 裁 21:8
サI 11:1
サI 31:12
コ サI 31:9
サ サII 2:5
サII 21:12
シ 創 35:8
ス 創 50:10
サII 3:35
セ サI 13:13
サI 15:23
ソ レビ 19:31
レビ 20:6
サI 28:7
イザ 8:19
使徒 16:16
タ サI 14:19
チ ルツ 4:17
サI 13:14
サI 15:28
サII 3:10
サII 5:3

第11章
ツ サII 5:1
代I 12:23
テ 民 13:22
サII 2:1
サII 5:5
ト 申 17:15

も，またそれ以前も，サウルが王であったときでさえ，あなたはイスラエルを率いて出入りする方[ア]でした。そこで，あなたの神エホバはあなたに言われました，『あなたがわたしの民イスラエルを牧し[イ]，あなたがわたしの民イスラエルの指導者[ウ]となる』と」。 **3** それで，イスラエルのすべての年長者はヘブロンの王のもとに来て，ダビデはヘブロンでエホバの前に彼らと契約を結んだ。その後，彼らは，サムエル[エ]によるエホバの言葉の通り[オ]，ダビデに油をそそいで[カ]イスラエルの王とした。

4 後に，ダビデと全イスラエルはエルサレムに行った[キ]。これがすなわちエブス[ク]で，エブス人[ケ]がその地の住民であった。 **5** ときに，エブスの住民はダビデにこう言いはじめた。「あなたはここに入れない[コ]」。それでも，ダビデはシオン[サ]のとりでを攻め取った。これがすなわち，“ダビデの都市[シ]”である。 **6** それでダビデは言った，「だれでも真っ先にエブス人を討つ者[ス]が，頭となり，君となろう」。すると，ツェルヤの子ヨアブ[セ]が真っ先に上って行ったので，彼が頭となった。 **7** こうしてダビデは近寄り難い所[ソ]に住むようになった。そのような訳で，人々はこれを“ダビデの都市”と呼んだ[タ]。 **8** そして，彼はこの都市を周りの至る所で，すなわち塚から周りの部分に至るまで建てはじめたが，ヨアブがこの都市の残りを生き返らせた[チ]。 **9** そして，ダビデはますます大いなる者となった[ツ]。万軍のエホバが彼と共におられたからである[テ]。

第11章
- ア 民 27:17　サＩ 18:6　サＩ 18:13
- イ サⅡ 7:7　詩 78:71　ヨハ 10:11
- ウ サＩ 25:30　サⅡ 6:21　代Ｉ 17:7
- エ サＩ 15:28
- オ イザ 55:11
- カ サＩ 16:13　サⅡ 2:4　サⅡ 5:3
- キ サⅡ 5:6
- ク ヨシ 15:63　裁 1:21　裁 19:10
- ケ 創 10:16　創 15:21　出 3:17
- コ サⅡ 5:6
- サ 王Ｉ 8:1　代Ⅱ 5:2　詩 2:6　詩 48:2
- シ サⅡ 5:9　サⅡ 6:10　王Ｉ 2:10
- ス ヨシ 15:16　サＩ 17:25
- セ サⅡ 2:18
- ソ 詩 2:6
- タ サⅡ 5:7
- チ ネヘ 4:2
- ツ サⅡ 3:1　サⅡ 5:10
- テ 代Ｉ 9:20　詩 46:7　イザ 8:10

第二欄
- ア サⅡ 23:9
- イ サＩ 16:12
- ウ サⅡ 23:8　代Ｉ 27:2
- エ ヨシ 23:10
- オ 代Ｉ 8:4
- カ サⅡ 23:9
- キ サⅡ 23:10　サⅡ 23:17
- ク サＩ 17:1
- ケ 申 28:25
- コ 詩 144:10　箴 21:31　ルカ 1:71
- サ サＩ 19:5　サⅡ 23:10　詩 18:50
- シ サⅡ 23:13
- ス サＩ 22:1
- セ ヨシ 15:8　イザ 17:5
- ソ サＩ 23:25
- タ サＩ 10:5　サＩ 13:4　サＩ 13:23
- チ サＩ 20:6
- ツ サⅡ 23:15

10 さて，これらはダビデに属していた力のある者[ア]の頭たちで，王権の点で全イスラエルと共に彼に強力に加勢して，イスラエルに関するエホバの言葉[イ]の通りに彼を王とした者たちである。 **11** そして，これがダビデに属していた力のある者たちの名簿である。すなわち，ハクモニ人の子ヤショブアム[ウ]，三人の頭。彼は三百人の上に槍を振り回して一度にこれを打ち殺すのであった[エ]。 **12** そして，彼の後にはアホアハ人[オ]ドドの子エレアザル[カ]がいた。彼は三人の力ある者たちの中にいた[キ]。 **13** ダビデと共にパス・ダミム[ク]にいたのは彼であった。フィリスティア人は戦いのためにそこに寄り集まっていた。さて，大麦が一杯なっていた一続きの畑があって，民は，フィリスティア人のゆえに逃げてしまっていた[ケ]。 **14** しかし，彼はその一続きの[畑の]真ん中に踏みとどまって，これを救い出し，フィリスティア人を討ち倒したので，エホバは大いなる救い[コ]をもって救われた[サ]。

15 次いで三十人[シ]の頭たる者たちのうちの三人は岩のところへ，アドラム[ス]の洞くつにいるダビデのもとに下って行った。そのとき，フィリスティア人の陣営はレファイム[セ]の低地平原に陣取っていた。 **16** ときに，ダビデはそのころ，近寄りにくい所[ソ]にいた。フィリスティア人の守備隊[タ]はそのころ，ベツレヘムにいた。 **17** しばらくして，ダビデは自分の渇望を示して言った，「ああ，門の傍らにある，ベツレヘム[チ]の水溜めの水を一杯[ツ]飲めたらよいのだ

が」。 **18** そこで,その三人はフィリスティア人の陣営に無理に突入して，門の傍らにある，ベツレヘムの水溜めから水をくみ，それを運んでダビデのところに持って来た[ア]。けれども，ダビデはそれを飲もうとはせず，それをエホバに注ぎ出した[イ]。 **19** 次いで彼は言った，「このようなことをするなど，わたしの神に関して，わたしには考えられないことです！ わたしはこれらの人々の魂をかけてその血[ウ]を飲むべきでしょうか。自分の魂をかけて彼らはそれを持って来たのです」。それで彼はそれを飲もうとはしなかった[エ]。これらはその三人の力ある者たちが行なったことである。

20 ヨアブ[オ]の兄弟アビシャイ[カ]についてであるが，彼はその三人の頭となった。彼は三百人の上に槍を振り回してこれを打ち殺していた。彼はあの三人のような名声を得ていた。 **21** その三人のうちで彼は他の二人よりも際立っており,彼らの長となった。それでも,[最初の]三人には及ばなかった[キ]。

22 ある勇敢な人の子，エホヤダ[ク]の子で，カブツェエル[ケ]で多くの手柄を立てたベナヤ[コ]はモアブのアリエルの二人[の子ら]を討ち倒した。彼はまた，ある雪の降る日に，降りて行って，水のある坑の中でライオン[サ]を討ち倒した。 **23** また，五キュビト[シ]の，異常な大きさの男であるエジプト人を討ち倒したのは彼であった。そして，そのエジプト人の手には機織り工の巻き棒のような槍[ス]があったが，それでも彼は杖を携えてその男のところに下って行き，エジプト人の手から槍をもぎ取って，その槍で彼を殺した[ア]。 **24** これらのことはエホヤダの子ベナヤが行なった。彼はかの三人の力ある者の中で名を得ていた。 **25** 彼はあの三十人の者よりも際立ってはいたが，それでも[最初の]三人の順位には及ばなかった[イ]。けれども，ダビデは自分の護衛の上に彼を立てた[ウ]。

26 軍勢の力のある者たちは，ヨアブの兄弟アサエル[エ]，ベツレヘムのドドの子エルハナン[オ]， **27** ハロル人シャモト[カ]，ペロン人ヘレツ[キ]， **28** テコア人イケシュの子イラ[ク]，アナトテ人[ケ]アビ・エゼル， **29** フシャ人シベカイ[コ]，アホア人イライ[サ]，**30** ネトファ人マハライ[シ]，ネトファ人[ス]バアナの子ヘレド[セ]， **31** ベニヤミン[ソ]の子らのギベア[タ]のリバイ[チ]の子イタイ，ピルアトン人[ツ]ベナヤ， **32** ガアシュ[テ]の奔流の谷の出身のフライ，アルバト人アビエル， **33** バハルム人[ト]アズマベト,シャアルボン人エリヤフバ, **34** ギゾン人ハシェムの子ら,ハラル人シャゲの子ヨナタン[ナ]， **35** ハラル人サカル[ニ]の子アヒアム，ウルの子エリファル[ヌ]， **36** メケラ人ヘフェル，ペロン人アヒヤ， **37** カルメル人[ネ]ヘツロ，エズバイの子ナアライ， **38** ナタン[ノ]の兄弟ヨエル，ハグリの子ミブハル， **39** アンモン人ツェレク，ツェルヤの子ヨアブの武具持ちであるベエロト人ナハライ， **40** イトル人イラ，イトル人ガレブ[ハ]，**41** ヒッタイト人[ヒ]ウリヤ[フ],アフライの子ザバド， **42** ルベン人シザの子ア

第11章
ア サⅡ 23:16
イ サⅠ 7:6
ウ 創 9:4　レビ 17:10　申 12:27　使徒 15:29
エ サⅡ 23:17
オ サⅡ 3:30
カ サⅠ 26:6　サⅡ 2:18　サⅡ 18:2　サⅡ 23:18
キ サⅡ 23:19
ク 王Ⅰ 4:4　代Ⅰ 27:5
ケ ヨシ 15:21
コ サⅡ 23:20　代Ⅰ 27:5
サ 裁 14:6　サⅠ 17:36　サⅡ 1:23
シ サⅠ 17:4
ス サⅠ 17:7

第二欄
ア サⅠ 17:51
イ 代Ⅰ 11:19
ウ サⅡ 20:23
エ サⅡ 2:18　サⅡ 2:23　サⅡ 23:24　代Ⅰ 27:7
オ サⅡ 23:24
カ サⅡ 23:25　代Ⅰ 27:8
キ サⅡ 23:26
ク 代Ⅰ 27:9
ケ サⅡ 23:27　代Ⅰ 27:12
コ サⅡ 21:18　代Ⅰ 27:11
サ 代Ⅰ 11:12
シ サⅡ 23:28
ス 代Ⅰ 27:13
セ 代Ⅰ 27:15
ソ 創 49:27　裁 19:14　裁 20:15　代Ⅰ 12:2
タ 裁 19:13
チ サⅡ 23:29
ツ サⅡ 23:30
テ ヨシ 24:30　裁 2:9
ト サⅡ 23:31
ナ サⅡ 23:32
ニ サⅡ 23:33
ヌ サⅡ 23:34
ネ サⅡ 23:35
ノ サⅡ 23:36
ハ サⅡ 23:38
ヒ サⅠ 26:6　エズ 9:1　ネヘ 9:8
フ サⅡ 11:3　サⅡ 11:17　サⅡ 12:9　サⅡ 23:39　王Ⅰ 15:5

ディナ，すなわちルベン人の頭で，その傍らに三十人。 **43** マアカの子ハナン，およびミトニ人ヨシャファト， **44** アシュタロテ人ウジヤ，アロエル人ホタムの子らシャマとエイエル， **45** シムリの子エディアエル，それにその兄弟であるティツ人ヨハ， **46** マハビ人エリエル，それにエルナアムの子らエリバイとヨシャウヤ，およびモアブ人イトマ。 **47** エリエル，オベデ，メツォバヤ人ヤアシエル。

12 そして，これらはダビデがキシュの子サウル[ア]のゆえに，まだ制約を受けていたとき，チクラグ[イ]にいる彼のもとに来た者たちである。彼らは力のある者たち，[ウ]戦いで助けた者たちのうちにあり， **2** 弓で武装しており，[エ]石や弓[オ]矢[カ]を取って右手も左手[キ]も使う者たちであった。彼らはサウルの兄弟たちの出，ベニヤミンの出であった。 **3** その頭はアヒエゼル，それにヨアシュ，彼らはギベア人[ク]シェマアの子。エジエルとペレト，彼らはアズマベト[ケ]の子。そしてベラカとアナトテ人[コ]エヒウ。 **4** また，ギベオン人[サ]イシュマヤ，彼は三十人[シ]のうちの力ある者で，その三十人をつかさどる者。それに，エレミヤ，ヤハジエル，ヨハナン，ゲデラト人[ス]ヨザバド， **5** エルウザイ，エリモト，ベアルヤ，シェマルヤ，ハリフ人シェファトヤ， **6** エルカナ，イシヤ，アザルエル，ヨエゼル，ヤショブアム，これらはコラ人[セ]。 **7** ゲドルのエロハムの子らであるヨエラとゼバドヤである。

8 また，自ら離れて，荒野の近寄り難い所[ア]でダビデの側に付いたガド人のある者たちがいた。勇敢で，力のある者たち，戦いのための軍人で，大盾と小槍を備えており，[イ]その顔はライオンの顔で，[ウ]速さの点では山々の上のガゼルのようであった。[エ] **9** エゼルはその頭，二番目はオバデヤ，三番目はエリアブ， **10** 四番目はミシュマナ，五番目はエレミヤ， **11** 六番目はアタイ，七番目はエリエル， **12** 八番目はヨハナン，九番目はエルザバド， **13** 十番目はエレミヤ，十一番目はマクバナイ。 **14** これらはガド[オ]の子らの出で，軍の頭たちであった。その最も小さい者も百人に匹敵し，最も大いなる者は千人に匹敵した。[カ] **15** これらはヨルダンがそのどこの岸でもあふれていた[キ]第一の月にこれを渡った者たちであり，[ク]彼らはそのとき，低地平原の者たちを皆，東に西に追い払った。

16 さらに，ベニヤミンとユダの子らのある者たちが近寄り難い所[ケ]に，ダビデのところにまでやって来た。 **17** そこで，ダビデは彼らの前に出て行き，彼らに答えて言った，「もし，あなた方がわたしを助けようとして，平和のため[コ]にわたしのもとに来たのなら，わたしの心はあなた方と一致するでしょう。[サ]しかしもし，わたしのたなごころに不当なことがないのに，わたしを裏切ってわたしの敵対者に渡すためなら，[シ]わたしたちの父祖の神[ス]がご覧になって，正してくださるように」[セ]。 **18** ときに，霊[ソ]が三十人の頭アマサイを包んだ。

第12章

ア サＩ 27:1
イ サＩ 27:6; サⅡ 1:1
ウ サⅡ 17:8; 代Ｉ 11:10
エ サＩ 17:49
オ 創 49:27; サＩ 18:4
カ サＩ 20:20
キ 裁 3:15; 裁 20:16
ク サＩ 11:4
ケ 代Ｉ 11:33
コ 代Ｉ 11:28
サ ヨシ 9:3
シ 代Ｉ 11:15
ス 代Ｉ 27:28
セ 民 26:11; 代Ｉ 9:19

第二欄

ア サＩ 23:14; サＩ 23:29; サＩ 24:22; 代Ｉ 11:16
イ 代Ⅱ 25:5
ウ サⅡ 1:23; サⅡ 17:10
エ サⅡ 2:18
オ 創 49:19; 申 33:20
カ レビ 26:8; 詩 18:39
キ ヨシ 3:15
ク ヨシ 4:12
ケ サＩ 22:4; サＩ 23:14; サＩ 24:22
コ サＩ 16:4; 王Ｉ 2:13
サ 王Ⅱ 10:15; 使徒 4:32
シ サＩ 24:12
ス 創 31:42; サＩ 26:23; 詩 7:6
セ サＩ 24:15
ソ 裁 6:34; 裁 13:25

「ダビデよ，[わたしたちは]あなたのもの，エッサイの子よ，[わたしたちは]あなたと共にいる。(ア)
平安，平安があなたのものであるように。あなたを助ける者に平安があるように。
あなたの神はあなたを助けられたから(イ)」。

そこで，ダビデは彼らを受け入れ，部隊の頭たちの中に立てた(ウ)。

19 また，ダビデがフィリスティア人(エ)と共に戦いのためサウルを攻めに来たとき，彼のもとに脱走した，マナセの何人かの者がいた。ただし，彼は[フィリスティア人]を助けなかった。それはフィリスティア人の枢軸領主(オ)たちが協議の上で彼を去らせて，「彼は我々の首をかけて，その主サウルのもとに脱走するのだ(カ)」と言ったからである。**20** 彼がチクラグ(キ)に来たとき，マナセからアドナハ，ヨザバド，エディアエル，ミカエル，ヨザバド，エリフ，チルタイが彼のもとに脱走して来た。彼らはマナセに属する千人隊の頭(ク)であった。**21** そして，彼らは，略奪隊に当たってダビデの助けとなった(ケ)。彼らは皆，勇気ある，力のある者たちであり(コ)，軍の長であったからである。**22** 日に日に，人々はダビデを助けるため彼のもとに来て(サ)，ついに大陣営(シ)，神の陣営(ス)のようになったのである。

23 そして，これらはエホバの命令どおり(セ)，サウルの王権(ソ)をダビデに引き渡そうと，ヘブロン(タ)にいる彼のもとに来た，戦のために装備を整えた者たちの数であった。**24** ユダの子らで，大盾と小槍を携える者は六千八百人で，戦のために装備を整えた者であった。**25** シメオンの子らからは，軍務に就く，勇気ある，力のある者は七千百人であった。

26 レビ人の子らから四千六百人。**27** そして，エホヤダはアロン(ア)の[子らの]指導者(イ)で，彼と共に三千七百人の者がいた。**28** また，ザドク(ウ)は若者，勇気の点で力のある者で，その父祖たちの家，二十二人の長たち。

29 そして，サウルの兄弟たち(エ)，ベニヤミン(オ)の子らから三千人。そのころまで，彼らの大多数はサウルの家を厳重に見張っていた。**30** また，エフライムの子らから二万八百人。勇気ある，力のある者(カ)，彼らの父祖たちの家ごとの，名のある人々であった。

31 そして，マナセの半部族(キ)から，ダビデを王にしようとしてやって来た，名によって指定された者一万八千人。**32** そして，イッサカル(ク)の子らからは，イスラエルが何をすべきかを知るよう，時代(ケ)をわきまえる知識(コ)のある，彼らの頭たる者たち二百人。その兄弟たちは皆，彼らの命令にしたがった。**33** ゼブルン(サ)からは，従軍する者で，あらゆる戦いの武器を携えて戦闘隊形を整える者五万人。[ダビデのもとに]群がり集まる点で彼らは二心ではなかった。**34** そして，ナフタリ(シ)からは，千人の長たち。彼らと共に，大盾と槍を持つ者三万七千人。**35** そして，ダン人からは，戦闘隊形を整える者二万八千六百人。**36** また，アシェル(ス)からは，

第12章

ア サII 15:21
イ 詩 54:4
ウ サI 8:12　サI 22:7
エ サI 29:2
オ 裁 3:3
カ サI 29:4
キ サI 30:1
ク 申 1:15　申 33:17
ケ サI 30:1
コ 代I 5:24　代I 11:10
サ サII 2:3
シ サII 3:1　ヨブ 17:9
ス 創 32:2　ヨシ 5:14
セ サI 16:1　サI 16:13　代I 11:10
ソ 代I 10:14
タ サII 2:1　サII 5:1

第二欄

ア 代I 6:49　代I 27:17
イ 代I 27:5
ウ サII 8:17　王I 1:8　王I 2:35　代I 6:8
エ 代I 8:33
オ 代I 8:1　代I 12:2
カ サII 17:10
キ ヨシ 17:2
ク 申 33:18
ケ 箴 14:8　伝 7:19　伝 9:18
コ エス 1:13　ルカ 12:56
サ ヨシ 19:10
シ ヨシ 19:32
ス ヨシ 19:24

戦闘隊形を整えるために従軍する者四万人。

37 そして，ヨルダンの向こう側[ア]，ルベン人，ガド人，マナセの半部族からは，あらゆる戦の武器を携える者十二万人。
38 これらの者はみな戦人で，戦列に群がり集まる者であり，ダビデを全イスラエルの王にしようとして，全き心[イ]でヘブロンにやって来た。また，イスラエルの残っている者も皆，ダビデを王にする点で一つ心であった[ウ]。 39 そして，彼らはそこにダビデと共に三日とどまって，食べたり飲んだりした[エ]。彼らの兄弟たちが彼らのために用意をしていたからである。 40 それにまた，彼らに近い者たちも，イッサカル[オ]，ゼブルン[カ]，ナフタリ[キ]に至るまで，ろば[ク]，らくだ，らば，牛に載せて食物を，すなわち麦粉の食べ物[ケ]，押し固めたいちじくの菓子[コ]，干しぶどうの菓子[サ]，ぶどう酒[シ]，油[ス]，牛[セ]，羊[ソ]をおびただしく運んで来た。イスラエルに歓び[タ]があったからである。

13 こうして，ダビデは千人隊と百人隊の長たち，およびあらゆる指揮者と協議し[チ]，2 次いでダビデはイスラエルの全会衆に言った，「もしこれがあなた方に良く思え，わたしたちの神エホバに受け入れられるなら，イスラエルの全土に残っているわたしたちの兄弟たち[ツ]，および彼らと共に，牧草地のあるその諸都市[テ]にいる祭司[ト]やレビ人[ナ][のもとに]人をやって，わたしたちのところに集合してもらいましょう。3 また，わたしたちの神の箱[ニ]をわたしたちのもとに回しましょう」。彼らはサウルの時代にはこれを顧みなかったのである[ア]。 4 そこで全会衆は，そのようにしようと言った。その事はすべての民の目に正しく思えたからである[イ]。
5 それゆえ，ダビデは，[まことの]神の箱[ウ]をキルヤト・エアリム[エ]から運ぶため，エジプトの川[オ]からハマトに入るところ[カ]までの全イスラエルを召集した[キ]。
6 次いで，ダビデと全イスラエルは，バアラ[ク]，すなわちユダに属するキルヤト・エアリムに上って行き，そこから，ケルブたちの上に座しておられる[ケ]エホバなる[まことの]神の箱を運び上ろうとした。それは[その]み名をもってとなえられている。 7 ところで，彼らはアビナダブの家から[まことの]神の箱を新しい車の上に載せ[コ]，ウザとアフヨ[サ]がその車を導いていた。 8 そして，ダビデと全イスラエルは全力をつくし，歌[シ]と，たて琴[ス]と，弦楽器[セ]と，タンバリン[ソ]と，シンバルと，ラッパ[タ]をもって[まことの]神の前に祝っていた[チ]。 9 こうして，彼らはやがてキドンの脱穀場[ツ]まで来た。するとウザは手を出して，箱を捕まえようとした[テ]。雄牛がひっくり返しそうになったからである。 10 すると，エホバの怒りがウザに対して燃え盛り，彼を打ち倒された。それは彼が手を箱の上に出したからである[ト]。彼はそこで神の前に死んだ[ナ]。 11 そこでダビデは，エホバがウザに向かって突如憤激されたので怒った[ニ]。それで，その場所はペレツ・ウザと呼ばれて，今日に至っている。

12 そしてダビデはその日，[まこと

第12章
ア 民 32:33; ヨシ 13:8
イ 代I 11:10
ウ 創 49:8; 創 49:10; 代II 30:12; 詩 110:3
エ 王I 1:25
オ ヨシ 19:17
カ ヨシ 19:10
キ ヨシ 19:32
ク サII 16:2
ケ サII 17:28
コ サI 25:18
サ サII 6:19
シ 創 49:12
ス 申 33:24
セ サII 17:29
ソ サI 25:18
タ 箴 11:10; 箴 29:2; 伝 10:19

第13章
チ 代I 15:25; 箴 15:22
ツ 王I 12:7
テ 民 35:2; 代I 6:54
ト 出 29:9
ナ 民 3:6; 民 16:10; 代I 15:2
ニ サI 7:2

第二欄
ア サII 14:18
イ サII 3:36
ウ サI 6:21
エ サI 7:1
オ 民 34:5; ヨシ 13:3
カ 民 34:8; ゼカ 9:2
キ 代I 15:3
ク ヨシ 15:9; ヨシ 15:60
ケ 出 25:22; 民 7:89; サI 4:4; サII 6:2; 王II 19:15
コ 出 37:5; サI 6:7
サ サII 6:3
シ 代II 23:18
ス 代I 25:1
セ サI 10:5
ソ 出 15:20
タ 代II 5:13
チ サII 6:5
ツ サII 6:6
テ 箴 11:2; 箴 13:10
ト 民 4:15
ナ レビ 10:2; サII 6:7
ニ サII 6:8

の]神を恐れて言った,「わたしはどのようにして,わたしのところに[まことの]神の箱を運んだらよいのだろう」。 **13** それで,ダビデは箱を“ダビデの都市”の自分のところには移さず,ギト人オベデ・エドムの家にそれを回した。 **14** そして,[まことの]神の箱はオベデ・エドムの家の者と共に,彼の家に三か月間とどまっていた。エホバはオベデ・エドムの家の者と,彼のものであるすべてのものを祝福し続けられた。

14 次いで,ティルスの王ヒラムはダビデのもとに使者を,そして彼に家を建てるため杉材,城壁の建築者,木の細工師を送ってよこした。 **2** そしてダビデは,エホバが彼をイスラエルの王として堅く立てられたことを知るようになった。彼の王権がその民イスラエルのゆえに大いに高められたからである。

3 次いで,ダビデはエルサレムでさらに妻たちをめとり,ダビデはさらに息子や娘たちの父となった。 **4** そして,これらはエルサレムで彼のものとなった子供たちの名である。すなわち,シャムアとショバブ,ナタンとソロモン, **5** イブハル,エリシュア,エルペレト, **6** ノガハ,ネフェグ,ヤフィア, **7** エリシャマ,ベエルヤダ,エリフェレト。

8 ときに,フィリスティア人は,ダビデが全イスラエルの王として油そそがれたことを聞いた。そこでフィリスティア人は皆,ダビデを捜し求めて上って来た。ダビデはそれを聞くと,彼らに向かって出て行った。 **9** すると,フィリスティア人のほうは,入って来て,レファイムの低地平原に侵入してきた。 **10** そこで,ダビデは神に伺って,こう言いだした。「私はフィリスティア人に向かって攻め上りましょうか。あなたは必ず彼らを私の手に渡してくださるでしょうか」。するとエホバは彼に言われた,「上って行け。そうすれば,わたしは必ず彼らをあなたの手に渡す」。 **11** それで,ダビデはバアル・ペラツィムに上って行き,そこで彼らを討ち倒した。そうしてダビデは言った,「[まことの]神は,水による破れ目のように,わたしの手によってわたしの敵を打ち破られた」。それゆえに,人々はその場所の名をバアル・ペラツィムと呼んだ。 **12** そこで,彼らはそこに自分たちの神々を捨てた。それでダビデは[命令を]下したので,それらは火で焼かれた。

13 その後,フィリスティア人はもう一度低地平原に侵入した。 **14** そこで,ダビデは再び神に伺ったところ,[まことの]神は今度は彼にこう言われた。「あなたは彼らを追って上って行ってはならない。彼らに直接向かわずに回って行き,あなたはバカの茂みの前で彼らのところに行くように。 **15** そして,バカの茂みのてっぺんで行進の音が聞こえたなら,そのとき,あなたは戦いに出て行くように。それは,[まことの]神がフィリスティア人の陣営[の者]を討ち倒すため,あなたより先

第13章
ア 詩 119:20
イ サⅡ 6:9
ウ ヨシ 21:24
エ サⅡ 6:10
オ サⅡ 6:11
カ 創 30:27; 創 39:5; 代Ⅰ 26:5; 箴 3:10; 箴 10:22; マラ 3:10

第14章
キ エゼ 28:2
ク 王Ⅰ 5:1
ケ 代Ⅰ 22:2
コ 王Ⅰ 5:6; 代Ⅱ 2:3
サ サⅡ 5:12; 詩 89:21
シ 民 24:7; サⅡ 7:8; 王Ⅰ 10:9
ス 申 17:17
セ サⅡ 5:13; 詩 127:5
ソ 代Ⅰ 3:5
タ サⅡ 5:14
チ ルカ 3:31
ツ 王Ⅰ 1:47; マタ 1:6
テ サⅡ 5:15
ト 代Ⅰ 3:6
ナ 代Ⅰ 3:7
ニ サⅡ 5:16
ヌ 代Ⅰ 3:8
ネ サⅡ 5:17; 代Ⅰ 11:3

第二欄
ア 詩 2:2
イ サⅡ 5:18; サⅡ 5:22; サⅡ 23:13
ウ サⅠ 23:2; サⅠ 30:8; サⅡ 5:19; 箴 3:6
エ サⅡ 5:20; イザ 28:21
オ サⅡ 5:20
カ サⅡ 5:21
キ 出 32:20; 申 7:25; 王Ⅱ 19:18; コⅠ 10:14
ク サⅡ 5:22
ケ サⅡ 5:23; 箴 3:6
コ ヨシ 8:2; 詩 18:34
サ サⅡ 5:24
シ 裁 7:9; サⅠ 14:10

に出ている[ア]からである」。 **16** それで，ダビデは[まことの]神が彼に命じられた通りにし[イ]，彼らはギベオン[ウ]からゲゼル[エ]までフィリスティア人の陣営[の者]を討ち倒した。 **17** こうして，ダビデの名声[オ]は全地に及びはじめ，エホバもすべての国の民に彼に対する恐怖をもたらされた[カ]。

15 そして，彼は“ダビデの都市”に自分のために引き続き家[キ]を建て，また[まことの]神の箱のために場所を用意し[ク]，そのために天幕を張った。 **2** そのとき，ダビデはこう言ったのである。「レビ人のほかはだれも[まことの]神の箱を運んではならない。彼らこそエホバが，エホバの箱を運ばせ[ケ]，定めのない時までもご自分に仕えさせるために[コ]選ばれた者たちだからである」。 **3** そこでダビデは，エホバの箱[サ]をそのために用意しておいた場所に運び上らせるため，全イスラエルをエルサレムに召集した[シ]。

4 それから，ダビデはアロン[ス]の子らとレビ人を集めた。 **5** すなわち，コハトの子らのうちからは，その長ウリエル[セ]と彼の兄弟たち，百二十人。 **6** メラリ[ソ]の子らのうちからは，その長アサヤ[タ]と彼の兄弟たち，二百二十人。 **7** ゲルショム[チ]の子らのうちからは，その長ヨエル[ツ]と彼の兄弟たち，百三十人。 **8** エリザパン[テ]の子らのうちからは，その長シェマヤ[ト]と彼の兄弟たち，二百人。 **9** ヘブロンの子らのうちからは，その長エリエルと彼の兄弟たち，八十人。 **10** ウジエル[ナ]の子らのうちからは，その長アミナダブと彼の兄弟たち，百十二人。 **11** その上，ダビデは祭司ザドク[ア]とアビヤタル[イ]，それにレビ人ウリエル[ウ]，アサヤ[エ]とヨエル[オ]，シェマヤ[カ]，エリエル[キ]，アミナダブを呼び， **12** 次いで彼らに言った，「あなた方はレビ人の父たちの頭[ク]です。あなた方も，あなた方の兄弟たちも，身を神聖なものとしなさい[ケ]。あなた方はイスラエルの神エホバの箱を，わたしがそのために用意した場所に運び上らなければなりません。 **13** 最初の時には，あなた方がしなかったために[コ]，わたしたちの神エホバはわたしたちに向かって憤激されたのです[サ]。これはわたしたちが[神]を慣例にしたがって求めなかったからです[シ]」。 **14** それで，祭司たちとレビ人たちは，イスラエルの神エホバの箱を運び上るために身を神聖なものとした[ス]。

15 それから，レビ人の子らは，モーセがエホバの言葉によって命じた通り，[まことの]神の箱を，棒で肩に担いで[セ]運びはじめた[ソ]。 **16** そこでダビデはレビ人の長たちに，歌の楽器[タ]，弦楽器[チ]，たて琴[ツ]，シンバル[テ]を使う歌うたい[ト]である彼らの兄弟たちを配置して，高らかに奏でて歓びの声を上げさせるようにと言った。

17 それゆえ，レビ人はヨエルの子ヘマン[ナ]と，彼の兄弟たちのうちからベレクヤの子アサフ[ニ]，それに彼らの兄弟たちであるメラリの子らのうちからクシャヤの子エタン[ヌ]を配置した。 **18** ま

第14章
ア 申 23:14
　裁 4:14
　イザ 45:2
イ 創 6:22
　出 39:32
　ヨハI 5:3
ウ サII 5:25
エ ヨシ 16:10
オ ヨシ 6:27
カ 申 2:25
　申 11:25
　ヨシ 2:9

第15章
キ サII 7:1
ク 代I 16:1
　詩 132:5
　使徒 7:46
ケ 民 4:15
　申 10:8
　申 31:9
　ヨシ 3:3
　代I 15:15
コ 出 40:15
　民 8:15
　民 18:2
　申 21:5
サ サII 6:12
シ 代I 13:5
ス 民 3:3
　民 3:9
　代I 6:49
セ 代I 15:11
ソ 代I 6:1
タ 代I 6:30
チ 民 3:17
ツ 代I 23:8
テ 出 6:22
ト 代I 15:11
ナ 出 6:18
　代I 6:18

第二欄
ア サII 8:17
　代I 12:28
イ サI 22:20
　王I 2:35
ウ 代I 15:5
エ 代I 6:30
オ 代I 15:7
カ 代I 15:8
キ 代I 15:9
ク 代I 9:34
　代I 24:31
ケ サI 7:1
コ サII 6:3
　代I 13:7
サ サII 6:8
　代I 13:11
シ 民 4:15
　民 7:9
　申 31:9
ス 代II 29:15
　代II 29:34
セ 出 37:5
　民 4:6
　代II 5:9
ソ 出 25:14
タ 王I 10:12
　代II 5:13
チ 代I 16:5
　詩 33:2
ツ 詩 149:3
テ 代II 5:12

ト 代I 6:31; 代I 15:27; ナ 代I 6:33; 代I 25:5; ニ 代I 6:39; 代I 25:2; 詩 83:表題; ヌ 代I 6:44。

た，第二の部類の[ア]彼らの兄弟たちも彼らと共にいた。すなわち，ゼカリヤ[イ]，ベンおよびヤアジエル，そしてシェミラモト，エヒエル，ウニ，エリアブ，ベナヤ，マアセヤ，マタテヤ，エリフェレフ，ミクネヤ，それに門衛オベデ・エドム[ウ]とエイエル。 **19** そして，歌うたいはヘマン[エ]，アサフ[オ]およびエタン。彼らは銅のシンバルを用いて高らかに奏でた[カ]。 **20** また，ゼカリヤ，アジエル[キ]，シェミラモト，エヒエル，ウニ，エリアブ，マアセヤ，ベナヤは，弦楽器を用いてアラモト[ク]に合わせた。 **21** そして，マタテヤ[ケ]，エリフェレフ，ミクネヤ，オベデ・エドム，エイエル，アザズヤは，たて琴[コ]を用いてシェミニト[サ]に合わせて，指揮者を務めた。 **22** レビ人の長ケナヌヤ[シ]は運搬の係りで，彼は運搬のことで指図をした。彼は専門家[ス]であったからである。 **23** またベレクヤとエルカナは箱のための門衛であった。 **24** 祭司たち，すなわちシェバヌヤ，ヨシャファト，ネタヌエル，アマサイ，ゼカリヤ，ベナヤ，エリエゼルは，[まことの]神の箱の前でラッパを高らかに吹き鳴らす者[セ]，それにオベデ・エドムとエヒヤは箱のための門衛[ソ]であった。

25 そして，ダビデ[タ]とイスラエルの年長者たち[チ]と千人隊の長たち[ツ]は，歓びを抱いて[テ]エホバの契約の箱をオベデ・エドム[ト]の家から運び上るために歩いて行く者であった。 **26** そして，[まことの]神が，エホバの契約の箱を運ぶレビ人を助けられたとき[ナ]，彼らは七頭の若い雄牛と七頭の雄羊を犠牲としてささげたのである[ア]。 **27** そして，ダビデは上等の織物のそでなしの上着を着ており，また箱を運ぶすべてのレビ人，歌うたい，歌うたい[イ]による運搬[の係り]の長ケナヌヤ[ウ]も同様であった。それにダビデは亜麻布のエフォド[エ]を着けていた。 **28** こうしてイスラエル人は皆，歓声を上げ[オ]，角笛を吹き鳴らし[カ]，ラッパ[キ]やシンバル[ク]を鳴らし，弦楽器やたて琴を高らかに奏でながら[ケ]，エホバの契約の箱を運び上っていた。

29 そうして，エホバの契約の箱[コ]が“ダビデの都市”まで来たとき，サウルの娘ミカル[サ]が窓から見下ろし，ダビデ王が跳ね回って祝っているのを見て[シ]，心の中で彼を侮る[ス]ようになったのである。

16 こうして，彼らは[まことの]神の箱を運び入れ[セ]，ダビデがそのために張った天幕の中に安置した[ソ]。それから，彼らは[まことの]神の前に焼燔の捧げ物と共与の犠牲をささげはじめた[タ]。 **2** ダビデは，焼燔の捧げ物[チ]と共与の犠牲[ツ]をささげ終えると，さらにエホバの名によって[テ]民を祝福した[ト]。 **3** さらに，彼はすべてのイスラエル人に，男にも女にも，各々に丸いパン一個，なつめやしの菓子一個，干しぶどうの菓子一個を分け与えた[ナ]。 **4** それから，彼はレビ人[ニ]の中のある者たちを奉仕者[ヌ]としてエホバの箱の前に立てて，イスラエルの神エホバを思い起こす[ネ]と共に，感謝し[ノ]，賛美する[ハ]ようにした。 **5** 頭[ヒ]はアサフ，

ヒ 代Ⅰ 6:39。

第15章

ア 代Ⅰ 25:9
イ 代Ⅰ 16:5
ウ 代Ⅰ 15:21
　代Ⅰ 16:5
エ 代Ⅰ 6:33
　代Ⅰ 25:1
　代Ⅱ 5:12
オ 代Ⅰ 15:17
カ 代Ⅰ 13:8
キ 代Ⅰ 15:18
ク 詩 46:表題
ケ 代Ⅰ 16:5
コ サⅠ 10:5
　代Ⅰ 25:6
　詩 92:3
サ 詩 6:表題
シ 代Ⅰ 15:27
ス 代Ⅰ 25:7
　箴 22:29
セ 代Ⅰ 16:6
　代Ⅱ 15:14
　代Ⅱ 23:13
ソ 代Ⅰ 9:21
タ サⅡ 6:12
チ 王Ⅰ 8:1
ツ 民 31:14
　サⅠ 8:12
テ サⅡ 6:5
ト 代Ⅰ 13:14
ナ 使徒 26:22

第二欄

ア サⅡ 6:13
イ 王Ⅰ 10:12
　代Ⅰ 9:33
　代Ⅱ 5:12
ウ 代Ⅰ 15:22
エ サⅠ 2:18
オ サⅡ 6:15
　代Ⅰ 13:8
カ サⅡ 6:15
キ 代Ⅰ 16:6
ク 代Ⅰ 15:16
ケ サⅡ 6:5
コ 民 10:33
　代Ⅰ 17:1
　ヘブ 9:4
サ サⅠ 18:27
　サⅡ 3:13
シ 出 15:20
　詩 30:11
ス サⅡ 6:16
　箴 11:12

第16章

セ サⅡ 6:17
ソ 王Ⅰ 8:1
　代Ⅰ 15:1
　代Ⅱ 1:4
タ 王Ⅰ 8:5
　代Ⅱ 5:6
チ レビ 1:3
ツ レビ 3:1
テ サⅡ 6:18
ト 民 6:23
　ヨシ 22:6
　サⅡ 6:18
　王Ⅰ 8:14
ナ サⅡ 6:19
ニ 代Ⅰ 15:16
ヌ 民 18:2
ネ 詩 38:表題
　詩 103:2
ノ 代Ⅰ 16:7
ハ 代Ⅰ 23:5

彼に次ぐ者はゼカリヤ，[それに]エイエル，シェミラモト，エヒエル，マタテヤ，エリアブ，ベナヤ，オベデ・エドム，エイエルで，彼らは弦の楽器や，たて琴を携え，アサフはシンバルを高らかに打ち鳴らし，**6** 祭司ベナヤとヤハジエルはラッパを携えて，いつも[まことの]神の契約の箱の前にいた。

7 ダビデが，アサフとその兄弟たちを通してエホバに感謝するため，初めて寄与したのはその日その時であった。

8「エホバに感謝し，そのみ名を呼び求め，
その行ないをもろもろの民の中で知らせよ！
9 [神]に向かって歌い，[神]に向かって調べを奏でよ。
そのすべてのくすしい働きを思いに留めよ。
10 その聖なるみ名をあなた方の誇りとせよ。
エホバを求める者たちの心が歓ぶように。
11 エホバとそのみ力を尋ね求め，
絶えずそのみ顔を求めよ。
12 [神]の行なわれたくすしい働きを思い起こせ。
その奇跡と，み口の司法上の定めとを。
13 その僕イスラエルの子孫よ，
その選ばれた者たち，ヤコブの子らよ。
14 この方はわたしたちの神エホバなのである。その司法上の定めは全地にある。
15 その契約を定めのない時に至るまで，
そのお命じになったみ言葉を千代に至るまでも覚えよ。
16 その[契約]を[神]はアブラハムと結び，
その誓いのことばをイサクに[お与えになった]。
17 そして，その[ことば]をヤコブに対する規定として，
イスラエルに対する定めなく存続する契約として立てて，
18 こう言われた。『わたしはカナンの地をあなたに，
あなた方の相続地の割り当て分として与えるであろう』。
19 [それは]あなた方の数が少なく，
それも非常に少なく，しかもその[地]で外人居留者であったときのことである。
20 そして，彼らは国民から国民へ，
一つの王国からほかの民へと歩き回った。
21 [神]はだれにも彼らからだまし取ることを許さず，
かえって彼らのために王たちを戒めて，
22 [こう言われた。]『あなた方はわたしの油そそがれた者たちに触れてはならない。
わたしの預言者たちに何も悪いことをしてはならない』。
23 地のすべての者たちよ，エホバに向かって歌え！
日から日へと，[神]のもたらす救いを告げ知らせよ！

第16章
ア 代I 15:18
イ 代I 15:21
ウ 代I 15:17
エ 代I 15:16
オ 代I 15:14　代II 23:13
カ 代I 6:39
キ サII 22:1　サII 23:1　代I 16:4　コII 9:12
ク 代II 31:14
ケ 詩 105:1　詩 106:1　コロ 4:2
コ イザ 12:4　ロマ 10:13
サ 詩 67:2　使徒 2:14
シ エフ 5:19
ス サII 22:50　サII 23:1
セ 詩 71:17　詩 107:43
ソ レビ 22:32
タ 詩 105:3　イザ 45:25　エレ 9:24　コII 10:17
チ 代I 28:9　詩 104:34　フィ 4:4
ツ アモ 5:6　ゼパ 2:3
テ 詩 24:6　詩 27:8　ホセ 5:15
ト 詩 106:2　詩 111:4
ナ 詩 105:5　詩 119:137
ニ イザ 41:8
ヌ 詩 33:12　詩 135:4　ペテI 5:13
ネ 出 15:2　詩 95:7
ノ 詩 119:164

第二欄
ア 詩 105:8
イ 申 7:9
ウ 創 15:18　創 17:2
エ 創 26:3
オ 創 28:14
カ 詩 105:10
キ 創 12:7　創 17:8　創 35:12
ク 申 32:8
ケ 創 34:30　申 26:5
コ ヘブ 11:13
サ 創 20:1　創 46:6
シ 詩 105:13
ス 創 31:42
セ 創 12:17　創 20:3
ソ 創 20:7　詩 105:15
タ 詩 96:1
チ 詩 40:10

24 諸国民の中でその栄光を，
もろもろの民すべての中でそのくすしい働きを語り告げよ。
25 エホバは大いなる方，大いに賛美されるべき方，
[ほかの]すべての神々に勝って恐れられるべき方だからである。
26 もろもろの民の神々はみな無価値な神だからである。
エホバは，天を造られた。
27 尊厳と光輝はそのみ前にあり，
力と喜びはその場所にある。
28 もろもろの民の諸族よ，エホバに帰せよ，
栄光と力をエホバに帰せよ。
29 そのみ名の栄光をエホバに帰せよ。
供え物を携えて，そのみ前に入れ。
聖なる飾り物を着けてエホバに身をかがめよ。
30 地のすべて[の者]よ，[神]のゆえに激しい痛みを覚えよ！
また，産出的な地も堅く立てられている。
決してそれはよろめかされることがない。
31 天は歓び，地は喜びに満ちよ。
諸国民の中で言え，『エホバが王となられた！』と。
32 海とそこに満ちるものも鳴りとどろけ。
野とその中にあるすべてのものは歓喜せよ。
33 それと同時に，森林の木々もエホバのゆえに喜びに満ちて叫びを上げよ。
[神]は地を裁くために来られたからだ。
34 エホバに感謝せよ。[神]は善良な方だからだ。
その愛ある親切は定めのない時にまで及ぶからだ。
35 それで，言え，『わたしたちの救いの神よ，わたしたちを救ってください。
諸国民の中からわたしたちを集め，わたしたちを救い出してください。
あなたの聖なるみ名に感謝し，あなたの賛美を歓喜して語るためです。
36 イスラエルの神エホバが定めのない時から定めのない時までもほめたたえられますように』」。
それから，すべての民は，「アーメン！」と言って，エホバを賛美すること[に加わった]。

37 それで，彼はそこ，すなわちエホバの契約の箱の前にアサフとその兄弟たちをとどめておき，毎日の必要とするところにしたがって，絶えず箱の前で仕えさせた。 38 オベデ・エドムとその兄弟たちは六十八人で，エドトンの子オベデ・エドムとホサを門衛とした。 39 そして，祭司ザドクとその兄弟である祭司たちをギベオンにある高き所でエホバの幕屋の前におらせ，40 焼燔の捧げ物を，朝に夕に絶えず，また，すべてエホバのイスラエルに命じて課せられたその律法に記されていることのために，焼燔の捧げ物の祭壇

第16章
ア 詩 145:3　コⅡ 11:31
イ 出 15:11
ウ レビ 19:4　イザ 45:20　コⅠ 8:4
エ 創 1:1　詩 102:25　イザ 44:24
オ 申 33:26　詩 8:1
カ 詩 28:7　テモⅠ 1:11
キ 詩 63:2　詩 68:34　詩 115:1
ク 申 28:58　ネヘ 9:5　詩 66:2　詩 148:13
ケ 代Ⅰ 29:5　イザ 18:7　マタ 5:23
コ 申 26:10　詩 95:6
サ 詩 104:5　伝 1:4
シ 詩 97:1　詩 98:4
ス 詩 96:10　啓 19:6
セ 詩 93:4
ソ 詩 98:7
タ 詩 96:12　イザ 55:12

第二欄
ア 詩 96:13
イ 代Ⅱ 5:13　ルカ 18:19
ウ 詩 103:17　エレ 31:3　哀 3:22
エ 詩 68:20
オ 使徒 26:17
カ 詩 122:4
キ 詩 149:1　イザ 43:21　コロ 3:16
ク ネヘ 9:5　詩 69:30　詩 69:31　詩 72:19
ケ ネヘ 8:6
コ 代Ⅰ 15:17
サ 出 29:38　代Ⅱ 13:11　エズ 3:4
シ 代Ⅰ 16:4
ス 代Ⅰ 12:28
セ 王Ⅰ 3:4　代Ⅱ 1:3

の上でエホバにささげさせた(ア)。41 そして彼らと共にヘマン(イ)，エドトン，その他，名によって指定された，えり抜きの者たち(ウ)を置き，エホバに感謝させた(エ)。「その愛ある親切は定めのない時にまで及ぶ(オ)」からである。42 すなわち，彼らと共にヘマン(カ)とエドトン(キ)がおり，ラッパ(ク)とシンバルと[まことの]神の歌の楽器を鳴り響かせた。エドトンの子ら(ケ)は門にいた。43 こうして民は皆，各々自分の家に帰って行った(コ)。そこでダビデは自分の家を祝福するために戻って行った。

17 そして，ダビデが自分の家に住むようになるとすぐ(サ)，ダビデは預言者ナタン(シ)に言った，「今やわたしは杉の家に住んでいるが(ス)，エホバの契約の箱(セ)は天幕布の下にある(ソ)」。2 するとナタンはダビデに言った，「すべてあなたの心にあることを行ないなさい(タ)。[まことの]神はあなたと共におられるのですから(チ)」。

3 そして，その夜，神の言葉(ツ)がナタンに臨んで，こう言ったのである。4「行って，わたしの僕ダビデにこう言うように。『エホバはこのように言われた。「わたしに住む家を建てるのはあなたではない(テ)。5 わたしは，イスラエルを連れ上った日より今日に至るまで家に住んだことはなく(ト)，天幕から天幕に，一つの幕屋(ナ)から[別の幕屋に(ニ)]いたからである。6 わたしが全イスラエルの中を歩き回った(ヌ)間中，わたしはわたしの民を牧するよう命じたイスラエルの裁き人の一人にでも，『なぜあなた方はわたしに杉の家を建てなかったのか』と，一言でも語ったであろうか(ア)」』。

7「それで今，あなたはわたしの僕ダビデにこのように言うのだ。『万軍のエホバはこのように言われた。「わたしがあなたを牧草地から，羊の群れを追うところから取って(イ)，わたしの民イスラエルの指導者(ウ)とした。8 それでわたしは，あなたがどこへ歩いて行こうとも，あなたと共におり(エ)，あなたの前からあなたのすべての敵を断ち滅ぼし(オ)，必ずあなたのために，地上にいる大いなる者たちの名(カ)のような名を作るであろう(キ)。9 そして，わたしは必ず，わたしの民イスラエルのために一つの場所を定め，彼らを植え(ク)，彼らはまさしくそのいる所に住まい，もはや動揺することはない。不義の子ら(ケ)が，初めにしたように，再び彼らを疲れ果てさせることはない(コ)。10 それはわたしが，わたしの民イスラエルを指揮するよう裁き人(サ)を立てたころからのことである。そして，わたしは必ずあなたのすべての敵を低くするであろう(シ)。そして，わたしはあなたに告げる，『また，一つの家をエホバはあなたのために建てるであろう(ス)』。

11「『「そして，あなたの日が満ちて[あなたが]あなたの父祖たちと共に[なるために]行くときには(セ)，わたしは必ず，あなたの息子の一人となるあなたの胤をあなたの後に起こし(ソ)，わたしは本当にその王権を堅く立てるであろう(タ)。12 彼こそわたしに家を建てる者

第16章
- ア 出 29:39 民 28:3 代II 2:4 代II 31:3
- イ 代I 25:1
- ウ エズ 8:20
- エ 代I 16:4 代II 5:13
- オ エズ 3:11 詩 86:15 詩 103:17
- カ 代I 6:33
- キ 代I 15:17
- ク 代II 29:26
- ケ 代I 25:3
- コ サII 6:19 王I 8:66

第17章
- サ サII 7:1
- シ 王I 1:8 代I 29:29
- ス 代I 14:1
- セ ヘブ 9:4
- ソ サII 7:2 代I 15:1 代II 1:4
- タ 代I 22:7
- チ サII 7:3
- ツ 民 12:6
- テ サII 7:5 王I 8:19 代I 22:8
- ト サII 7:6
- ナ 民 4:25 詩 78:60
- ニ 出 40:2 サII 6:17
- ヌ レビ 26:12

第二欄
- ア サII 7:7
- イ サI 16:12 サI 17:15 詩 78:70
- ウ サI 25:30 サII 6:21
- エ サI 18:14 サII 8:6
- オ サI 25:29 サI 26:10
- カ 創 12:2 サI 18:30 詩 75:7 ルカ 1:52
- キ サII 7:9
- ク 詩 44:2 イザ 61:3
- ケ 詩 89:22
- コ 出 2:23 サII 7:10
- サ 裁 2:16
- シ 詩 18:40
- ス サII 7:11 詩 127:1
- セ 王I 2:10 使徒 2:29
- ソ 王I 8:20 詩 132:11
- タ 王I 9:5 代I 28:5 エレ 23:5

である。[ア]わたしは必ず彼の王座を定めのない時までも堅く立てるであろう。[イ] **13** わたしは彼の父となり,[ウ]彼はわたしの子となる。[エ]わたしの愛ある親切を,わたしはあなたの先にいた者から除いたように,[オ]彼からは除かないであろう。[カ] **14** そして,わたしは彼をわたしの家とわたしの王権のうちに[キ]定めのない時までも立たせる。[ク]彼の王座[ケ]は,定めのない時までも永続するものとなる」』」。

15 これらのすべての言葉と,このすべての幻とにしたがって,そのようにナタンはダビデに話した。[コ]

16 その後,ダビデ王は入って,エホバの前に座って[サ]言った,「エホバ神よ,私は何者なのでしょう。[シ]私の家は何でしょう。[ス]あなたがここまで私を導かれるとは。[セ] **17** 神[ソ]よ,これはあなたの目にはまるで取るに足りないものですのに,[タ]それでもあなたはこの僕の家について遠い将来の時代にわたる[こと]まで話されるのです。[チ]エホバ神よ,あなたは優位にある人の機会に照らして[ツ]私を見てくださいました。 **18** この僕に誉れを与えてくださることについて,ダビデはこの上あなたに何を申し上げることができましょう。[テ]あなたがこの僕をよくご存じなのです。[ト] **19** エホバよ,この僕のために,またご自分の心にしたがって,[ナ]あなたはすべての大いなる偉業を知らせることにより,[ニ]これらの大いなることすべてを行なわれました。 **20** エホバよ,あなたのような方はありませんし,[ヌ]私たちが耳で聞いたすべてのことに関して,あなたのほかに神はありません。[ア] **21** また,地のほかのどんな国民があなたの民イスラエルのようでしょう。[イ][まことの]神は行って,この民をご自分のために一つの民として請け戻されました。[ウ]あなたがエジプトから請け戻してくださったあなたの民の前から,国々の民を追い出すことにより,[エ]ご自分のために大いなる偉業[オ]と畏怖の念を起こさせることにかかわる名声を博されるためでした。 **22** こうして,あなたはご自分の民イスラエルを定めのない時までもあなたの民とされましたし,[カ]エホバよ,あなたが彼らの神となられました。[キ] **23** それで今,エホバよ,あなたがこの僕とその家とに関して語られた言葉が定めのない時までも信頼できるものでありますように。お話しくださった通りに行なってください。 **24** そして,あなたのみ名[ク]が定めのない時までも信頼できるものであって,大いなるものとなり,[ケ]『イスラエルの神,[コ]万軍のエホバ[サ]はイスラエルのための神[シ]』と言われますように。この僕ダビデの家があなたの前に永続するものでありますように。[ス] **25** 私の神,あなたがこの僕に,僕に家を建てる目的を啓示されたのです。[セ]ですから,この僕はあなたのみ前に祈る機会を見いだしました。 **26** それで今,エホバよ,あなたこそ[まことの]神であられます。[ソ]あなたはこの僕についてこの良いことを約束してくださいます。[タ] **27** それで今,あなたがそれを

第17章

ア 王I 5:5; 代I 22:10
イ 詩 89:4; イザ 9:7; ダニ 2:44
ウ サII 7:14; 詩 89:26; ヘブ 1:5
エ 詩 2:7; ルカ 9:35
オ サI 15:28; 代I 10:14
カ サII 7:15; イザ 55:3
キ 詩 2:6; ダニ 2:44; ヨハ 1:49; ペテII 1:11
ク サII 7:16; ルカ 1:33
ケ 詩 89:36; エレ 33:21; ルカ 1:32; ヘブ 1:8; 啓 3:21
コ サII 7:17
サ サII 7:18
シ 創 32:10
ス サI 9:21
セ サII 7:8
ソ エフ 3:20
タ サII 7:19
チ マタ 22:42; 使徒 13:34; 啓 22:16
ツ サI 2:8; 詩 89:19
テ サI 2:30; サII 7:20
ト 詩 139:1; 箴 15:11; ヘブ 4:13
ナ サII 7:21; 詩 135:6
ニ アモ 3:7
ヌ 出 15:11; 申 3:24; 詩 86:8

第二欄

ア 申 4:35; サI 2:2; イザ 43:10
イ 申 4:7; 申 33:28; 詩 147:20
ウ 出 19:5; 詩 77:15; テト 2:14
エ 申 7:1; ヨシ 10:42; ヨシ 21:44; ヨシ 24:12; 詩 44:2
オ 申 4:34; ネヘ 9:10; イザ 63:12; エゼ 20:9
カ 申 7:6; 申 26:18; サI 12:22
キ 創 17:7; 申 7:9; エレ 31:33
ク 代II 6:33; 詩 72:19; マタ 6:9

ケ 詩 99:3; ヨハ 12:28; コ 詩 33:12; サ サI 1:11; シ エレ 31:1; ヘブ 11:16; ス 詩 89:36; セ サII 7:27; ソ 創 5:22; タ サII 7:28。

引き受けて，この僕の家を祝福し，み前に定めのない時までも続くようにしてくださいますように[ア]。エホバよ，あなたが祝福してくださったので，それは定めのない時までも祝福されているからです[イ]」。

18 そして，その後，ダビデはフィリスティア人を討ち倒して[ウ]，これを屈服させ，ガト[エ]とそれに依存する町々をフィリスティア人の手から奪ったのである。 **2** それから，彼はモアブ[オ]を討ち倒し，モアブ人は貢ぎ物を運ぶダビデの僕となった[カ]。

3 そしてダビデはさらに，ツォバ[キ]の王ハダドエゼル[ク]がユーフラテス川[ケ]のほとりでその支配を確立しようとして出て来たとき，ハマト[コ]で彼を討ち倒した。 **4** さらに，ダビデは彼から兵車一千台，騎手七千人，徒歩の者二万人を捕らえた[サ]。そこで，ダビデはすべての兵車の馬[シ]のひざ腱を切ったが[ス]，そのうち兵車の馬百頭は残しておいた。 **5** ダマスカスのシリアがツォバの王[セ]ハダドエゼルを助けに来たとき，ダビデはシリア人の中で二万二千人を討ち倒した。 **6** その後，ダビデはダマスカス[ソ]のシリアに[守備隊]を置き，シリア人は貢ぎ物を運ぶダビデの僕となった[タ]。そしてエホバは，ダビデがどこへ行っても，彼にいつも救いを施された[チ]。 **7** その上，ダビデはハダドエゼルの僕たちの身に付いていた金の円盾[ツ]を取り，それをエルサレムに持って来た[テ]。 **8** そして，ハダドエゼルの都市，ティブハト[ト]とクンから，ダビデは非常に多量の銅を奪い取った。これを用いて，ソロモンは銅の海[ア]や柱[イ]や銅の器具[ウ]を造った。

9 ハマトの王トウ[エ]は，ダビデがツォバの王ハダドエゼルのすべての軍勢を討ち倒した[オ]ことを聞くと，**10** 直ちにその子ハドラム[カ]をダビデ王のもとによこして，その安否を尋ねさせ，[ダビデ]がハダドエゼルと戦ってこれを討ち倒したことで祝いを述べさせた。（ハダドエゼルはトウとの戦いに慣れていたからである。）そして[彼は]金，銀[キ]，銅のあらゆる品物[を携えていた]。 **11** それらをもまた，ダビデ王は，彼がすべての国々の民，すなわちエドム，モアブ[ク]，アンモンの子ら[ケ]，フィリスティア人[コ]，アマレク[サ]から運んで来た銀や金と一緒に[シ]，エホバに神聖なものとしてささげた[ス]。

12 ツェルヤ[セ]の子アビシャイ[ソ]は，“塩の谷[タ]”でエドム人一万八千を討ち倒した。 **13** それで，彼はエドムに守備隊を置き，エドム人はみなダビデの僕となった[チ]。そしてエホバは，ダビデがどこへ行っても，いつも彼を救われた[ツ]。 **14** こうして，ダビデは全イスラエルを治め続け[テ]，引き続きそのすべての民のために司法上の裁きと義を行なっていた[ト]。 **15** そして，ツェルヤの子ヨアブは軍をつかさどる者であり[ナ]，アヒルドの子エホシャファト[ニ]は記録官であった。 **16** そして，アヒトブの子ザドク[ヌ]とアビヤタルの子アヒメレク[ネ]は祭司であり，シャウシャ[ノ]は書記官であった。 **17** それに，エホヤダ[ハ]の子ベナヤ[ヒ]はケレ

ヒ サII 8:18。

第17章

ア サII 7:29
イ 箴 10:6

第18章

ウ サII 8:1
エ サI 5:8
　サI 27:4
　サII 1:20
オ 民 24:17
　詩 60:8
カ サII 8:2
　王II 3:4
キ サI 14:47
　サII 10:6
　詩 60:表題
ク サII 8:3
　王I 11:23
ケ 創 15:18
　出 23:31
コ 代II 8:3
サ サII 8:4
　詩 20:7
シ 詩 33:17
ス 申 17:16
　ヨシ 11:6
セ サI 14:47
ソ イザ 7:8
タ サII 8:6
　箴 13:22
チ 代II 17:8
ツ 王I 10:16
テ サII 8:7
ト サII 8:8

第二欄

ア 王I 7:23
イ 王I 7:15
　エレ 52:20
ウ 王I 7:45
エ サII 8:9
オ サII 8:3
カ サII 8:10
キ 代II 9:24
ク サII 8:12
ケ 代I 20:1
コ サII 5:25
サ サI 27:8
　サI 30:20
シ サII 8:11
ス ヨシ 6:19
　代I 29:14
　代II 5:1
セ サII 21:17
　代I 2:16
ソ サI 26:6
　サII 3:30
　サII 10:10
　サII 20:6
タ サII 8:13
チ 創 25:23
　創 27:40
ツ サII 8:14
　詩 18:48
　詩 144:10
テ 王I 2:11
ト サII 8:15
　サII 23:3
　詩 78:72
ナ サII 8:16
　代I 11:6
ニ 王I 4:3
ヌ サII 20:25
ネ サII 8:17
ノ サII 20:25
ハ 王I 1:38

ト人とペレト人をつかさどる者であった。ダビデの子らは王の傍らで地位では第一の者であった。

19 そして，この後，アンモンの子らの王ナハシュが死に，その子が彼に代わって治めはじめたのである。 **2** そこでダビデは言った，「わたしはナハシュの子ハヌンに対して愛ある親切を表わそう。彼の父がわたしに対して愛ある親切を表わしてくれたからである」。こうしてダビデは，その父のことで彼を慰めようとして使者を送った。そこでダビデの僕たちはハヌンを慰めるため，アンモンの子らの地の彼のところにやって来た。 **3** ところが，アンモンの子らの君たちはハヌンに言った，「ダビデはあなたのもとに慰める者たちを送ってよこしたからといって，あなたの目にあなたの父上を敬っているのでしょうか。彼の僕たちがあなたのところに来たのは，この地をくまなく探って覆すため，ひそかにうかがうためではありませんか」。 **4** それでハヌンはダビデの僕たちを捕らえ，彼ら[のひげ]をそり，その衣を尻のあたりまで半分に切って，彼らを送り返した。 **5** 後に，人々が来て，この人たちのことをダビデに告げたので，彼はすぐにそれらの者を迎えに人をやった。それは，その人たちが大いに辱められた者となっていたからである。そこで王は言った，「あなた方のあごひげが十分伸びるまでエリコにとどまりなさい。それから，あなた方は帰って来るように」。

6 そのうちに，アンモンの子らは，自分たちがダビデにとって鼻持ちならないものとなったのを見て取った。そこでハヌンとアンモンの子らはメソポタミアとアラム・マアカとツォバから自分たちのために兵車と騎手を雇うため銀一千タラントを送った。 **7** こうして，彼らは自分たちのために兵車三万二千台とマアカの王とその民を雇った。そこで彼らはやって来て，メデバの前に陣営を敷いた。アンモンの子らも，その諸都市から寄り集まり，戦いのためにやって来た。

8 ダビデはそれを聞くと，直ちにヨアブと全軍[および]力のある者たちを送った。 **9** すると，アンモンの子らは出て来て，市の入口で戦闘隊形を整えはじめた。来ていた王たちは別に原野にいた。

10 ヨアブは戦いの前線が前と後ろから自分に向かっているのを見て取ると，すぐにイスラエルの中のすべての精鋭から何人かを選んで，シリア人に立ち向かうよう隊形を整えさせた。 **11** そして民の残りは，自分の兄弟アビシャイの手に託した。彼らがアンモンの子らに立ち向かうよう隊形を整えるためであった。 **12** そして彼はさらに言った，「もしシリア人がわたしにとって強すぎるなら，あなたもわたしを救う者となってくれ。しかし，もしアンモンの子らが，あなたにとって強すぎるなら，わたしも必ずあなたを救おう。 **13** 強くあれ。我々の民のため，我々の神の諸都市のために勇気を奮うため

第18章
ア サI 30:14 ゼパ 2:5
イ 王I 1:44
ウ サII 8:18

第19章
エ サI 11:1
オ サII 10:1
カ サII 9:7 箴 19:22
キ サII 10:2
ク 創 19:38
ケ ヨシ 2:1
コ イザ 32:7
サ 詩 35:12
シ レビ 19:27
ス イザ 20:4
セ サII 10:4
ソ 王I 16:34

第二欄
ア サI 13:4
イ サII 10:1
ウ サII 10:6
エ サI 14:47 サII 8:3
オ 詩 20:7
カ 代II 25:6
キ イザ 31:1
ク サII 10:6
ケ ヨシ 13:9
コ サII 8:16
サ サII 23:8
シ サII 10:8
ス サII 10:9 箴 20:18
セ 代I 11:20
ソ サII 8:12
タ サII 8:5
チ 伝 4:9
ツ サII 10:11
テ 申 31:6 ヨシ 1:7

だ。エホバは，ご自分の目に良いことを行なわれる」。

14 それから，ヨアブと彼と共にいた民はシリア人の前に戦いに進んだが，[シリア人]は彼の前から逃げ去って行った。 15 アンモンの子らは，シリア人が逃げたのを見て，彼らもまた，[ヨアブ]の兄弟アビシャイの前から逃げ去り，都市に入った。その後，ヨアブはエルサレムに入った。

16 シリア人は自分たちがイスラエルの前に撃ち破られたのを見ると，使者を送り，川の地方にいたシリア人を連れ出した。ハダドエゼルの軍の長ショファクが彼らの前にいた。

17 この報告がダビデにもたらされると，彼は直ちに全イスラエルを寄せ集め，ヨルダンを渡り，彼らのところに行き，彼らに向かって隊形を整えた。ダビデがシリア人に立ち向かうため戦闘隊形を整えると，彼らは[ダビデ]と戦いはじめた。 18 しかし，シリア人はイスラエルのゆえに逃げ去って行った。こうしてダビデはシリア人の兵車の御者七千人と徒歩の者四万人を殺し，軍の長ショファクをも殺した。 19 ハダドエゼルの僕たちは自分たちがイスラエルの前に撃ち破られたのを見ると，速やかにダビデと和を講じ，これに仕えるようになった。シリアはそれ以上アンモンの子らを救おうとは思わなかった。

20 そして，年が改まる時期となり，王たちが打って出るころ，ヨアブは軍の戦闘部隊を率いて，アンモンの子らの地を荒廃させ，さらに行って，ラバを攻め囲んだのである。しかしダビデはエルサレムにとどまっていた。こうしてヨアブはラバを討ち，これを倒壊させた。 2 しかし，ダビデはマルカムの冠をその頭から取り去った。それは重さが金一タラントであることが分かった。また，それには宝石があった。そして，それはダビデの頭に置かれた。それに，彼が運び出したその都市の分捕り物は非常に多かった。 3 そして，その中にいた民を，彼は連れて来て，石のこぎりや，鉄の鋭利な道具や，斧[を使う仕事]に従事させた。ダビデはアンモンの子らのすべての都市に対してこのようにするのであった。ついに，ダビデと民のすべてはエルサレムに帰った。

4 そして，その後，ゲゼルでフィリスティア人との戦いが起こるようになったのである。そのとき，フシャ人シベカイがレファイムから生まれた者たちのうちのシパイを討ち倒したので，彼らは屈服させられた。

5 そして，またフィリスティア人との戦いがあったが，ヤイルの子エルハナンはギト人ゴリアテの兄弟ラフミを討ち倒した。その槍の柄は機織り工の巻き棒のようであった。

6 それから，またガトで戦いがあったが，そのとき，手の指と足の指が六本ずつ，二十四本ある，異常な大きさの男がいた。彼もまた，レファイムに生まれた者であった。 7 そして，彼はイスラエルを嘲弄していた。ついに，ダ

第19章
ア サⅡ 10:12
イ イザ 46:10
ウ サⅡ 10:13
エ レビ 26:7　申 28:7
オ レビ 26:8
カ サⅡ 10:14
キ サⅡ 10:15
ク サⅡ 8:3
ケ サⅡ 10:17
コ 代Ⅰ 19:14　詩 33:16
サ サⅡ 10:18
シ 申 28:7　詩 18:39
ス 代Ⅰ 14:17　詩 18:44
セ サⅡ 10:19

第20章
ソ 王Ⅰ 20:26
タ サⅡ 11:1　伝 3:8
チ 代Ⅰ 11:6

第二欄
ア 申 3:11
イ サⅡ 12:26
ウ サⅡ 12:30
エ サⅡ 8:11　代Ⅰ 18:11
オ サⅡ 12:31
カ 王Ⅰ 9:21
キ サⅡ 21:18
ク サⅡ 21:15
ケ 代Ⅰ 11:29
コ 申 3:13
サ サⅡ 21:19
シ サⅠ 17:4　サⅠ 21:9　サⅠ 22:10
ス サⅠ 17:7　代Ⅰ 11:23
セ ヨシ 11:22　サⅠ 7:14
ソ サⅡ 21:20
タ 民 13:33　申 2:10　申 3:11
チ サⅡ 21:16
ツ 申 32:27　サⅠ 17:10　王Ⅱ 19:22

ビデの兄弟シムア[ア]の子ヨナタンが彼を討ち倒した。

8 これらはガト[イ]でレファイム[ウ]に生まれた者たちであったが，彼らはダビデの手と，その僕たちの手に倒れるに至った[エ]。

21 それから，サタンがイスラエルに逆らって立ち上がり，ダビデを駆り立てて[オ]イスラエルを数えさせようとした。 **2** そこでダビデはヨアブ[カ]と民の長たちに言った，「さあ，ベエル・シェバ[キ]からダン[ク]までイスラエルを数え[ケ]，それをわたしのもとに持って来なさい。わたしが彼らの数を知るためだ[コ]」。 **3** しかしヨアブは言った，「エホバがその民を今より百倍も増してくださいますように[サ]。彼らは，王なる我が主よ，彼らは皆，我が主のもの，僕ではありませんか。なぜ我が主はこのようなことを求められるのですか[シ]。なぜイスラエルに対して罪科の元となられるのでしょうか」。

4 ところが，王の言葉[ス]がヨアブを説き伏せたので，ヨアブは出て行って[セ]，全イスラエルをくまなく歩き，その後，彼はエルサレムに帰って来た[ソ]。 **5** さて，ヨアブは民の登録者数をダビデに伝えた。全イスラエルは剣を抜く者[タ]が百十万人，ユダは剣を抜く者が四十七万人となった[チ]。 **6** けれども，レビとベニヤミンを彼はその中に登録しなかった[ツ]。王の言葉がヨアブにとって忌むべきものだったからである。

7 さて，この事は[まことの]神の目に悪かった[テ]。それで，イスラエルを打ち倒された。 **8** そこでダビデは[まことの]神に言った，「私はこのような事をしたので，大いに罪をおかしました[ア]。それで今，どうか，この僕のとがを見過ごしてください[イ]。私は本当に愚かなことを致しましたので[ウ]」。 **9** そこで，エホバはダビデの幻を見る者[エ]であるガド[オ]に話して言われた， **10** 「行って，あなたはダビデに話してこう言いなさい。『エホバはこのように言われた。「わたしがあなたに対して向ける三つのことがある[カ]。そのうち一つを自分のために選べ。わたしがそれをあなたにするためである[キ]」』」。 **11** そこでガドはダビデのもとに行き[ク]，彼に言った，「エホバはこのように言われました。『自由に選べ。 **12** 三年間飢きん[ケ]があることか。三か月間あなたの敵対者の前から敗れ去り[コ]，敵の剣が[あなたに]追いつくことか。あるいは三日間エホバの剣[サ]，すなわち疫病[シ]がこの地にあって，エホバのみ使いがイスラエルの全領地に滅び[ス]をもたらすことか』。それで今，わたしを遣わした方に何と返答したらよいかをわきまえてください」。 **13** それでダビデはガドに言った，「それはわたしには非常に苦しいことです。どうか，わたしをエホバのみ手に陥らせてください[セ]。その憐れみは非常に多い[ソ]からです。しかし，人の手にはわたしを陥らせないでください[タ]」。

14 すると，エホバはイスラエルに疫病を下された[チ]ので，イスラエルのうち七万人が倒れた[ツ]。 **15** その上，[まことの]神はエルサレムにみ使いを遣わして，これに滅びをもたらそうとされた[テ]。

第20章
ア 代I 2:13
イ サI 17:4
ウ 申 2:11
エ サI 20:15

第21章
オ サII 24:1
カ サII 8:16
キ サII 17:11
ク 裁 18:29; サII 3:10
ケ 代I 27:23
コ サII 24:2
サ 申 1:11
シ サII 24:3
ス 伝 8:4
セ サII 24:4
ソ サII 24:8
タ サII 24:9
チ 民 1:47
ツ 代I 27:24
テ サII 11:27

第二欄
ア サII 12:13
イ 詩 25:11; 詩 51:1
ウ サII 24:10
エ サI 9:9
オ サII 24:11; 代I 29:29
カ サII 24:12
キ 箴 3:12
ク サII 24:13
ケ レビ 26:26
コ レビ 26:17; 申 28:25
サ レビ 26:25
シ 申 28:22; 申 28:27; サII 24:13
ス 王II 19:35
セ サII 24:14
ソ 出 34:6; 詩 51:1; イザ 55:7; 哀 3:22
タ 代II 28:9
チ 民 16:46
ツ サII 24:15
テ サII 24:16

彼が滅びをもたらしはじめるや，エホバはそれをご覧になって，その災いのことで悔やみはじめられた[ア]。それで，滅びをもたらしているみ使いに言われた，「それで十分[イ]だ！　さあ，あなたの手を下ろせ」。ときに，エホバのみ使いはエブス人[ウ]オルナン[エ]の脱穀場のすぐそばに立っていた。

16 ダビデは目を上げると，エホバのみ使い[オ]が，エルサレムに向かって差し伸べられた抜き身の剣[カ]を手にして地と天の間に立っているのを見た。ダビデと年長者たちは，粗布を身にまとって[キ]，直ちに顔を伏せてひれ伏した[ク]。 17 次いでダビデは[まことの]神に言った，「民を数えるようにと言ったのは，私ではありませんでしたか。罪をおかし，紛れもなく悪いことをしたのは，私ではありませんか[ケ]。これらの羊[コ]は，何をしたのでしょうか。我が神エホバよ，どうか，あなたのみ手を私と私の父の家に臨ませてください。しかし，神罰として，あなたの民に[臨ませ]ないでください[サ]」。

18 すると，エホバのみ使いは，ダビデが上って行ってエブス人[シ]オルナンの脱穀場にエホバのために祭壇を立てるよう，ダビデに言うようにとガド[ス]に言った。 19 そこでダビデは，ガドがエホバの名によって語った言葉を聞いて上って行った[セ]。 20 一方，オルナン[ソ]は振り返って，み使いを見たので，彼と共にいたその四人の子らは隠れていた。ときに，オルナンは小麦を脱穀していた。 21 それで，ダビデはオルナンのところまで行った。オルナンは眺めてダビデを見ると[ア]，直ちに脱穀場から出て来て，地に顔を伏せてダビデに身をかがめた。 22 するとダビデはオルナンに言った，「この脱穀場の地所をわたしにぜひ下さい。そこにエホバのために祭壇を築くためです。十分な額のお金で[イ]，それをわたしに下さい[ウ]。神罰[エ]が民の上から食い止められるようになるためです」。 23 しかし，オルナンはダビデに言った，「これをご自分のものとしてお取りください[オ]。王なる我が主がご自分の目に良いことを行なわれますように。ご覧ください，私は焼燔の捧げ物のための牛[カ]，薪[キ]のための脱穀そり[ク]，穀物の捧げ物としての小麦を差し上げます。全部をぜひとも差し上げます[ケ]」。

24 しかし，ダビデ王はオルナンに言った，「いや，どうしてもわたしは十分の額のお金で買い取ることにします[コ]。わたしは費用もかけずに焼燔の犠牲をささげるため，あなたのものをエホバのもとに携えることはしないからです」。 25 それで，ダビデはその地所のために金のシェケルで重さ六百[シェケル]に当たるものをオルナンに与えた[サ]。 26 それから，ダビデはそこにエホバのために祭壇を築き[シ]，焼燔の犠牲と共与の犠牲をささげ，次いでエホバを呼ぶと[ス]，[神]は焼燔の捧げ物の祭壇の上に天から火[セ]を下して彼に答えられた。 27 その上，エホバはみ使いに命令を下されたので[ソ]，そのみ使いは剣をさやに納めた。 28 その時，ダビデは

第21章
ア 出 32:14 申 32:36
イ 詩 90:13
ウ サII 5:6
エ サII 24:18 代II 3:1
オ 民 22:31
カ ヨシ 5:13
キ 王I 21:27 王II 19:1 詩 35:13
ク 民 16:22
ケ サII 24:17 詩 51:4
コ 詩 44:11
サ 出 32:12
シ サII 24:18 代II 3:1
ス サII 24:11
セ サII 24:19
ソ 代I 21:15

第二欄
ア サII 24:20
イ 創 23:9
ウ サII 24:21
エ 民 25:8
オ 創 23:11
カ サI 6:14 王I 19:21
キ サII 24:22
ク イザ 28:27
ケ サII 24:23
コ 創 23:13
サ サII 24:24
シ 出 20:25 サII 24:25
ス サI 7:9 詩 91:15
セ レビ 9:24 王I 18:38 代II 7:1
ソ サII 24:16 詩 103:20

エホバがエブス人オルナンの脱穀場で自分に答えられたのを見て，そこで犠牲をささげ続けた[ア]。 **29** しかし，モーセが荒野で造ったエホバの幕屋と，焼燔の捧げ物の祭壇とは，その時，ギベオン[イ]の高き所にあった。 **30** けれども，ダビデは神に相談するため，その前に出て行くことはできなかった。エホバのみ使いの剣のゆえにおびえていた[ウ]からである。

22 そこで，ダビデは言った，「これこそ，[まことの]神エホバの家[エ]だ。これこそ，イスラエルのための焼燔の捧げ物のための祭壇[オ]だ」。

2 さて，ダビデはイスラエルの地にいる外人居留者[カ]を集めるようにと言い，それから彼らを[まことの]神の家を建てるのに用いる四角に切った石[キ]を切り出す石工[ク]に任じた。 **3** そして，門の扉に用いるくぎや留め金のための鉄をダビデはおびただしく用意し，また銅も量りきれないほどおびただしく[用意した][ケ]。 **4** また，杉材[コ]も数えきれないほど[用意した]。シドン人[サ]とティルス人[シ]がダビデのもとに杉材をおびただしく持って来たからである。 **5** そこでダビデは言った，「我が子ソロモンは若くて，か弱い[ス]。しかも，エホバのために建てられる家は全地に対し，麗しい栄誉[セ]の点で並外れて壮大なもの[ソ]となるべきである。それで，わたしは彼のために用意をしておこう」。こうして，ダビデは死ぬ前に[タ]おびただしく用意をした。

6 その上，彼はその子ソロモンを呼んだ。イスラエルの神エホバのために家を建てるよう彼に命じるためであった。 **7** そこでダビデはその子ソロモンに言った，「わたしとしては，我が神エホバのみ名[ア]のために家を建てることが心に掛かっていた[イ]。 **8** しかし，エホバの言葉がわたしに臨んで言った，『あなたはおびただしく血を流し[ウ]，大きな戦いをしてきた[エ]。あなたがわたしの名のために家を建てることはない[オ]。あなたはわたしの前で地にたくさんの血を流したからである。 **9** 見よ，あなたに男の子[カ]が生まれる。彼は，穏やかな人となり，わたしは必ずその周囲のすべての敵から彼を守って休ませる[キ]。彼の名はソロモン[ク]と呼ばれ，わたしは彼の時代にイスラエルに平和[ケ]と平穏を与えるからである。 **10** 彼がわたしの名のために家を建て[コ]，彼はわたしにとって子となり[サ]，わたしは彼にとって父となる[シ]。そして，わたしは必ずイスラエルの上に彼の王権の座[ス]を定めのない時までも堅く立てる』。

11「そこで，我が子よ，エホバがあなたと共にいてくださり，あなたについて語られた通り，あなたが成功を収め，あなたの神エホバの家を建てるように[セ]。 **12** ただ，エホバがあなたに思慮深さと理解力を賜わり[ソ]，あなたにイスラエルに関するおきてを与えて，あなたの神エホバの律法を守らせてくださるように[タ]。 **13** もし，エホバがイスラエルに関してモーセに命じられた[チ]規定[ツ]と司法上の定め[テ]をあなたが守り行なうなら，そのときあなたは成功を収め

第21章
- ア サⅡ 24:25
- イ 王Ⅰ 3:4; 代Ⅰ 16:39; 代Ⅱ 1:3
- ウ サⅡ 6:9; 詩 119:120

第22章
- エ 申 12:5; 代Ⅱ 3:1
- オ サⅡ 24:18
- カ 王Ⅰ 9:21; 代Ⅱ 2:17
- キ 王Ⅰ 6:7; 王Ⅰ 7:9
- ク 王Ⅰ 5:17
- ケ 王Ⅰ 7:47
- コ サⅡ 5:11
- サ 王Ⅰ 5:6
- シ 代Ⅱ 2:3
- ス 王Ⅰ 3:7; 代Ⅰ 29:1
- セ イザ 64:11; ハガ 2:3
- ソ 代Ⅱ 2:5; 詩 68:29
- タ 伝 9:10

第二欄
- ア 申 12:5
- イ サⅡ 7:2; 王Ⅰ 8:17; 詩 132:5
- ウ 代Ⅰ 28:3
- エ 王Ⅰ 5:3
- オ 代Ⅰ 17:4; 代Ⅱ 6:9
- カ サⅡ 7:12; 代Ⅰ 28:5
- キ 王Ⅰ 4:25; 王Ⅰ 5:4
- ク サⅡ 12:24
- ケ 詩 72:7; イザ 9:7
- コ 王Ⅰ 5:5; 代Ⅰ 17:12
- サ 代Ⅰ 17:13
- シ サⅡ 7:14; ヘブ 1:5
- ス 代Ⅰ 17:14; 詩 89:36
- セ 代Ⅰ 28:20
- ソ 代Ⅱ 1:10; 詩 72:1
- タ 申 4:6; 詩 19:11
- チ 民 36:13
- ツ 申 12:1; 申 17:19
- テ レビ 19:37; 代Ⅰ 28:7

る。勇気を出し，強くあれ。恐れてはならず，おびえてもならない。 **14** それで，見よ，悩みのうちにあって，わたしはエホバの家のために金十万タラント，銀百万タラントを用意した。銅と鉄は，おびただしくあるため量りきれない。また，材木と石も用意したが，これらにあなたがもっと加えることになる。 **15** そして，あなたのもとには仕事をする者，すなわち石工，石や木の細工師が大勢おり，すべて各種の仕事に熟練した者である。 **16** 金，銀，それに銅や鉄は数えきれない。立ち上がって，行ないなさい。エホバがあなたと共におられるように」。

17 次いでダビデは，イスラエルのすべての君たちに，その子ソロモンを助けるよう，こう命じた。 **18** 「あなた方の神エホバはあなた方と共におられ，周りの至る所であなた方を休ませてくださったではありませんか。[神]はこの地の住民をわたしの手に渡され，この地はエホバの前とその民の前に服させられたからです。 **19** 今，あなた方の心と魂を向けて，あなた方の神エホバを尋ね，立ち上がって，[まことの]神エホバの聖なる所を建て，エホバのみ名のために建てられた家にエホバの契約の箱と[まことの]神の聖なる器具を運び入れなさい」。

23 そしてダビデは，年老いて，その日を満たしたので，その子ソロモンをイスラエルの王とした。 **2** それから彼はイスラエルのすべての君，祭司，レビ人を集めた。 **3** そこで，レビ人は三十歳以上の者が数えられたが，その数は，ひとりずつ，強健な者をひとりずつ[数えて]，三万八千人であった。 **4** これらの者のうち，エホバの家の仕事をつかさどる監督者を務める者は二万四千人いた。つかさ人と裁き人は六千人， **5** 門衛は四千人，「わたしは賛美するために造った」［とダビデの言った］楽器でエホバを賛美する者は四千人。

6 それからダビデは彼らを組に，レビの子らに，すなわちゲルション，コハト，およびメラリに分けた。 **7** ゲルション人には，ラダンとシムイ。 **8** ラダンの子らは頭たる者のエヒエル，ゼタム，ヨエルの三人であった。 **9** シムイの子らはシェロモト，ハジエル，ハランの三人であった。これらはラダンの父たちの頭であった。 **10** また，シムイの子らはヤハト，ジナ，それにエウシュとベリアであった。これらの四人はシムイの子らであった。 **11** そして，ヤハトは頭で，ジザはその次であった。エウシュとベリアは，子を多く持たなかったので，一つの正式の部類としての父方の家となった。

12 コハトの子らはアムラム，イツハル，ヘブロン，それにウジエルの四人であった。 **13** アムラムの子らはアロンとモーセであった。しかし，アロンは至聖所を神聖なものとするために取り分けられた。彼とその子らが定めのない時までもエホバの前に犠牲の煙を立ち上らせ，[神]に仕え，定めのない

第22章
ア ヨシ 1:8, 王I 2:3
イ ヨシ 1:6, 代I 28:20
ウ 申 31:6
エ ヨシ 1:9, テモII 1:7
オ ヨブ 14:1, ロマ 8:22
カ 代I 29:4
キ 代I 29:2
ク 代I 29:7
ケ 王I 5:17, 王I 6:7, 王I 7:9
コ 王I 7:14, 箴 22:29
サ 代I 22:3
シ フィ 2:13
ス 代II 1:1, ロマ 8:31
セ 裁 6:12
ソ サII 7:1, 箴 16:7
タ サII 5:20, 詩 44:2
チ 申 4:29
ツ 代II 20:3, ダニ 9:3
テ 王I 6:1
ト 代II 20:8
ナ 申 12:21, 王I 8:29, 王I 9:3
ニ 王I 8:6, 王I 8:21, 代II 5:7

第23章
ヌ 王I 1:1
ネ 王I 1:33, 王I 1:39, 代I 28:5
ノ 代I 22:17, 代I 28:1
ハ 出 29:9
ヒ 民 3:6, 代I 13:2

第二欄
ア 民 4:3
イ 代I 26:29
ウ 申 16:18, 代II 19:8
エ 代I 26:12
オ 王I 10:12
カ 代I 6:31, 代I 9:33
キ 代II 8:14, 代II 31:2
ク 出 6:16
ケ 代I 26:21
コ 代I 26:22
サ 代I 24:4
シ 出 6:18
ス 出 6:21
セ 民 3:27
ソ 代I 6:2
タ 出 4:14
チ 出 6:20, 出 6:26
ツ ヘブ 9:7
テ 出 28:1, ヘブ 5:4
ト サI 2:28

ナ 申 21:5。

時までもそのみ名によって祝福を述べるためである。 **14** [まことの]神の人モーセについていえば，その子らは，レビ人の部族の中で引き続き[名を]呼ばれた。 **15** モーセの子らはゲルショムとエリエゼルであった。 **16** ゲルショムの子らは頭がシェブエルであった。 **17** そして，エリエゼルの子らは頭がレハブヤであった。エリエゼルにはほかに男の子がなかったが，レハブヤの子らは確かに非常に多くなった。 **18** イツハルの子らは頭たる者がシェロミトであった。 **19** ヘブロンの子らは頭がエリヤ，二番目[の子]はアマルヤ，三番目[の子]はヤハジエル，それに四番目[の子]はエカムアムであった。 **20** ウジエルの子らは頭がミカ，二番目[の子]はイシヤであった。

21 メラリの子らはマフリとムシであった。マフリの子らはエレアザルとキシュであった。 **22** しかしエレアザルは死んだ。彼には息子がなく，娘だけであった。そこで，その兄弟たちであるキシュの子らが彼女たちを[妻として]めとった。 **23** ムシの子らはマフリ，エデル，エレモトの三人であった。

24 これらはその父たちの家によるレビの子ら，つまりその任命された者ごとに，ひとりずつ，その名の数に入れられている，父たちの頭であって，二十歳以上で，エホバの家の奉仕のための仕事をする者たちであった。 **25** ダビデがこう言ったからである。「イスラエルの神エホバはその民を休ませられた。定めのない時までもエルサレムに住まわれる。 **26** そしてまた，レビ人は幕屋も，またその奉仕のためのどんな器具も運ぶ必要はない」。 **27** ダビデの最後の言葉によって，これらは二十歳以上のレビの子らの数であったからである。 **28** 彼らの役目はアロンの子らに用いられて，中庭のこと，食堂のこと，あらゆる聖なるものを浄めることに関するエホバの家の奉仕，および[まことの]神の家の奉仕の仕事をすることであった。 **29** それに，重ねのパン，穀物の捧げ物のための上等の麦粉，無酵母の薄焼きパン，焼き板[で焼いた菓子]，混ぜ合わせた練り粉，およびすべて分量や大きさの計量をつかさどること。 **30** 朝ごとに立ってエホバに感謝し，これを賛美し，夕べにも同じようにすること。 **31** また，安息日，新月，祭りの時期に，それらに関する定めにしたがって数を合わせて，絶えずエホバの前に，すべてエホバへの焼燔の犠牲をささげること。 **32** そして彼らは会見の天幕の見張りと，聖なる場所の見張りと，エホバの家の奉仕をする彼らの兄弟たちであるアロンの子らの見張りに当たった。

24 さて，アロンの子らには彼らの組があった。アロンの子らはナダブとアビフ，エレアザルとイタマルであった。 **2** ところで，ナダブとアビフはその父に先立って死に，彼らには子がなかったので，エレアザルとイタマルが祭司を務めていた。 **3** それからダビデと，エレアザルの子らの出のザドク，およびイタマルの子らの出の

第23章
ア レビ 9:22 民 6:23
イ 詩 90:表題
ウ 代I 26:24
エ 出 2:22
オ 出 18:4
カ 代I 26:24
キ 代I 26:25
ク 民 3:27
ケ 代I 24:22
コ 代I 24:23
サ 出 6:22
シ 出 6:19
ス 民 26:58 代I 24:30
セ 代I 24:28
ソ 民 36:11
タ 代I 24:30
チ 民 26:58
ツ エズ 3:8
テ 代I 28:13
ト サII 7:1 代I 22:18

第二欄
ア 王I 8:13 詩 135:21
イ 民 4:15 民 4:49
ウ サII 23:2
エ 民 3:9
オ 王I 6:36
カ 代I 9:26
キ ネヘ 12:45
ク レビ 24:6 代I 9:32
ケ 代I 9:29
コ 出 29:2
サ 出 29:23 レビ 2:4
シ レビ 7:9
ス レビ 7:12
セ レビ 19:36
ソ 出 29:39
タ 代I 16:37
チ レビ 22:29 詩 105:1 フィ 4:6
ツ 代I 16:4 詩 69:30 コII 11:31
テ 出 20:10
ト 民 10:10 詩 81:3
ナ レビ 23:4
ニ 民 1:53
ヌ 代I 9:27
ネ 民 3:9

第24章
ノ 出 6:23
ハ レビ 10:1
ヒ 出 28:1
フ 民 3:2
ヘ 出 6:23
ホ 民 26:61
マ 民 16:39
ミ 代I 6:8

アヒメレク[ア]は彼らの奉仕の職務のために彼らの組を設けた[イ]。 **4** しかし,エレアザルの子らのほうがイタマルの子らよりも頭たる者が多かった。そこで彼らはこれを,エレアザルの子らで,[その]父方の家の頭たち十六人と,イタマルの子らで,その父方の家の[頭たち]八人に分けた。

5 さらに,彼らはこれらの者をそれらの者と共に,くじ[ウ]によって分けた。聖なる場所のつかさたち[エ],および[まことの]神のつかさたちはエレアザルの子らからも,イタマルの子らからも出なければならなかったからである。 **6** それから,レビ人の出の書記官[オ],ネタヌエルの子シェマヤは王と君たち,祭司ザドク[カ]とアビヤタル[キ]の子アヒメレク[ク],および祭司とレビ人[ケ]の父の頭たちの前で,これを書き記した。エレアザル[コ]のために一つの父方の家が取られ,イタマル[サ]のためにも一つが取られた。

7 それから,くじが出た。すなわち,第一はエホヤリブ[シ]に。第二はエダヤに, **8** 第三はハリムに,第四はセオリムに, **9** 第五はマルキヤに,第六はミヤミンに, **10** 第七はハコツに,第八はアビヤ[ス]に, **11** 第九はエシュアに,第十はシェカヌヤに, **12** 第十一はエルヤシブに,第十二はヤキムに, **13** 第十三はフパに,第十四はエシェブアブに, **14** 第十五はビルガに,第十六はイメルに, **15** 第十七はヘジルに,第十八はハピツェツに, **16** 第十九はペタフヤに,第二十はエヘズケルに, **17** 第二十一はヤキンに,第二十二はガムルに, **18** 第二十三はデラヤに,第二十四はマアズヤに[出た]。

19 これは彼らの父祖アロンの手によるその正当な権利にしたがってエホバ[ア]の家に入る,彼らの奉仕[イ]のための職務[ウ]であった。イスラエルの神エホバが彼に命じられた通りである。

20 そして,残ったレビの子らについては,アムラム[エ]の子らのうちではシュバエル[オ]がいた。シュバエルの子らのうちではエフデヤ[カ]。 **21** レハブヤについては,レハブヤの子らのうちではその頭イシヤ。 **22** イツハル人[キ]のうちではシェロモト[ク]。シェロモトの子らのうちではヤハト。 **23** そして,[ヘブロン[ケ]の]子らは,その頭はエリヤ[コ],二番目[の子]はアマルヤ,三番目[の子]はヤハジエル,四番目[の子]はエカムアム。 **24** ウジエルの子らはミカ。ミカ[サ]の子らのうちではシャミル。 **25** ミカの兄弟はイシヤであった。イシヤの子らのうちではゼカリヤ。

26 メラリ[シ]の子らはマフリ[ス]とムシ[セ]であった。ヤアジヤの子らはベノ。 **27** メラリの子ら。すなわちヤアジヤからはベノ,ショハム,ザクル,イブリ。 **28** マフリからはエレアザルで,彼には子がなかった[ソ]。 **29** キシュについては,キシュの子らはエラフメエルであった。 **30** それに,ムシの子らはマフリ[タ],エデル,エリモト[チ]であった。

これらはその父方の[ツ]家によるレビ人の子らであった。 **31** そして彼らもまた,その兄弟たちであるアロンの子らがしたのと全く同じように,王ダビデとザドクとアヒメレク,および祭司と

第24章

ア サⅡ 8:17
イ コⅠ 14:33
ウ 箴 16:33 箴 18:18 使徒 1:26
エ マタ 26:3
オ 王Ⅰ 4:3 代Ⅱ 34:13
カ 王Ⅰ 2:35
キ サⅡ 19:11 王Ⅰ 1:7
ク サⅡ 8:17
ケ 代Ⅰ 23:24
コ レビ 10:12 民 16:39
サ 代Ⅰ 6:3
シ ネヘ 11:10
ス ルカ 1:5

第二欄

ア 王Ⅱ 11:9 コⅠ 14:40
イ ルカ 1:8 ルカ 1:23
ウ 代Ⅰ 9:25 代Ⅱ 23:18
エ 出 6:18
オ 代Ⅰ 23:16 代Ⅰ 26:24
カ 代Ⅰ 23:17
キ 民 3:27
ク 代Ⅰ 23:18
ケ 民 26:58 代Ⅰ 15:9
コ 代Ⅰ 23:19 代Ⅰ 26:31
サ 代Ⅰ 23:20
シ 創 46:11 出 6:19
ス 代Ⅰ 6:19
セ 代Ⅰ 23:21
ソ 代Ⅰ 23:22
タ 代Ⅰ 6:47
チ 代Ⅰ 23:23
ツ 代Ⅰ 23:11

レビ人の父方の家の頭たちの前でくじを引いた[ア]。父方の家に関しては[イ]，頭たる者もその弟と全く同じであった。

25 さらに，ダビデと奉仕の分団[ウ]の長[エ]たちは，たて琴[オ]と，弦楽器[カ]とシンバル[キ]をもって預言する者であるアサフ，ヘマン[ク]，それにエドトン[ケ]の子らの一部の者を奉仕のために取り分けた。そして，その数のうち，彼らの奉仕のための正式の担当者は[次の通りで]あった。 **2** アサフの子らでは，ザクル，ヨセフ[コ]，ネタヌヤ，アシャルエラ[サ]。アサフの子らで，王の指揮下で預言する者であったアサフの指揮下[シ]にあった。 **3** エドトン[ス]について。エドトンの子らはゲダリヤ[セ]，ツェリ[ソ]，エシャヤ[タ]，[それにシムイ]，ハシャブヤ，マタテヤ[チ]の六人で，エホバに感謝し，これを賛美するために[ツ]，たて琴をもって預言する彼らの父エドトンの指揮下にあった。 **4** ヘマン[テ]について。ヘマンの子らはブキヤ[ト]，マタヌヤ[ナ]，ウジエル[ニ]，シェブエル，それにエリモト，ハナニヤ[ヌ]，ハナニ，エリアタ[ネ]，ギダルティ[ノ]，それにロマムティ・エゼル[ハ]，ヨシュベカシャ[ヒ]，マロティ[フ]，ホティル[ヘ]，マハジオト。 **5** これらは皆，[まことの]神の事柄で角笛を高く上げる，王の幻を見る者[ホ]であるヘマンの子らであった。このように，[まことの]神はヘマンに息子十四人と娘三人を与えられた[マ]。 **6** これらは皆，その父の指揮下にあって，シンバル[ミ]，弦楽器[ム]およびたて琴[メ]をもってエホバの家で歌い，[まことの]神の家の奉仕に当たった。

アサフ，エドトン，ヘマン[ア]は，王の指揮下にあった。

7 そして，彼らおよびエホバへの歌の訓練を受けたその兄弟たち[イ]，彼らはみな専門家[ウ]であるが，その数は二百八十八人であった。 **8** そこで，彼らは，小なる者も大なる者と同じように[エ]，専門家[オ]も学ぶ者も一緒に，処理されるべき事柄に関してくじを引いた[カ]。

9 こうして，くじが出た。すなわち，アサフに属する第一[のくじ]はヨセフ[キ]に，第二はゲダリヤ[ク]に（彼と兄弟たち，およびその子らは十二人であった）。 **10** 第三はザクル[ケ]に。その子ら，およびその兄弟たち，十二人。 **11** 第四はイツリ[コ]に。その子ら，およびその兄弟たち，十二人。 **12** 第五はネタヌヤ[サ]に。その子ら，およびその兄弟たち，十二人。 **13** 第六はブキヤに。その子ら，およびその兄弟たち，十二人。 **14** 第七はエシャルエラ[シ]に。その子ら，およびその兄弟たち，十二人。 **15** 第八はエシャヤに。その子ら，およびその兄弟たち，十二人。 **16** 第九はマタヌヤに。その子ら，およびその兄弟たち，十二人。 **17** 第十はシムイに。その子ら，およびその兄弟たち，十二人。 **18** 第十一はアザルエル[ス]に。その子ら，およびその兄弟たち，十二人。 **19** 第十二はハシャブヤに。その子ら，およびその兄弟たち，十二人。 **20** 第十三はシュバエル[セ]。その子ら，およびその兄弟たち，十二人。 **21** 第十四はマタテヤ。その子ら，およびその兄弟たち，十二人。 **22** 第十五はエレモトに。そ

第24章
ア ヨシ 18:10; 代I 25:8; 箴 16:33; 使徒 1:26
イ 代I 26:13

第25章
ウ 代I 27:3
エ 代I 24:5
オ 王I 10:12; 詩 81:2
カ サI 10:5; 代I 15:16
キ 代II 29:25; 詩 150:5
ク 代I 16:41; 代II 5:12
ケ 代II 35:15
コ 代I 25:9
サ 代I 25:14
シ ネヘ 12:46
ス 代I 16:42
セ 代I 25:9
ソ 代I 25:11
タ 代I 25:15
チ 代I 15:18
ツ 詩 92:1; エレ 33:11; エフ 5:19
テ 代I 15:19
ト 代I 25:13
ナ 代I 25:16
ニ 代I 24:24
ヌ 代I 25:23
ネ 代I 25:27
ノ 代I 25:29
ハ 代I 25:31
ヒ 代I 25:24
フ 代I 25:26
ヘ 代I 25:28
ホ サI 9:9
マ 詩 127:3; イザ 8:18
ミ 代I 13:8
ム 代I 15:16
メ 代I 16:5

第二欄
ア 代I 25:1
イ 詩 150:1
ウ 代I 15:22
エ 代I 24:31
オ 代I 15:22
カ 箴 16:33; 箴 18:18; 使徒 1:26
キ 代I 25:2
ク 代I 25:3
ケ 代I 25:2
コ 代I 25:3
サ 代I 25:2
シ 代I 25:2
ス 代I 25:4
セ 代I 25:4

の子ら，およびその兄弟たち，十二人。**23** 第十六はハナニヤに。その子ら，およびその兄弟たち，十二人。**24** 第十七はヨシュベカシャに。その子ら，およびその兄弟たち，十二人。**25** 第十八はハナニに。その子ら，およびその兄弟たち，十二人。**26** 第十九はマロティに。その子ら，およびその兄弟たち，十二人。**27** 第二十はエリアタに。その子ら，およびその兄弟たち，十二人。**28** 第二十一はホティルに。その子ら，およびその兄弟たち，十二人。**29** 第二十二はギダルティに。その子ら，およびその兄弟たち，十二人。**30** 第二十三はマハジオト[ア]に。その子ら，およびその兄弟たち，十二人。**31** 第二十四はロマムティ・エゼル[イ]に。その子ら，およびその兄弟たち，十二人。

26 門衛[ウ]の組について。すなわち，コラ人[エ]ではアサフの子らのコレの子メシェレムヤ[オ]。**2** そして，メシェレムヤには子らがあった。すなわち，長子はゼカリヤ，二番目[の子]はエディアエル，三番目[の子]はゼバドヤ，四番目[の子]はヤトニエル，**3** 五番目[の子]はエラム，六番目[の子]はエホハナン，七番目[の子]はエルエホ・エナイ。**4** そして，オベデ・エドム[カ]には子らがあった。すなわち，長子はシェマヤ，二番目[の子]はエホザバド，三番目[の子]はヨアハ，四番目[の子]はサカル，五番目[の子]はネタヌエル，**5** 六番目[の子]はアミエル，七番目[の子]はイッサカル，八番目[の子]はペウレタイ。神が彼を祝福されたからである[キ]。

6 そして，彼の子シェマヤにも子らが生まれ，その父の家を治める者となった。彼らは有能で力のある者だったからである。**7** シェマヤの子らはオトニとレファエルとオベデ，エルザバド，彼の兄弟たちは有能な者，エリフとセマクヤであった。**8** これらは皆，オベデ・エドムの子らの出の者で，彼らとその子らとその兄弟たちは奉仕にふさわしい力を持つ有能な者であった。オベデ・エドムに属する者は六十二人。**9** そしてメシェレムヤ[ア]にも子らと兄弟たちがあり，有能な者で，十八人であった。**10** また，メラリの子らの出のホサにも子らがあった。シムリが頭であった。彼は長子[イ]ではなかったが，その父が彼を頭に任じたからである[ウ]。**11** 二番目[の子]はヒルキヤ，三番目[の子]はテバルヤ，四番目[の子]はゼカリヤ。ホサの子らと兄弟たちは全部で十三人であった。

12 これらの門衛の組では，頭たる者たちにはその兄弟たちと全く同じように責務があって[エ]，エホバの家で奉仕した。**13** そこで彼らは小さい者のためにも大いなる者と同じようにその父方の家ごとに[オ]，それぞれ別の門のためにくじを引いた[カ]。**14** すると，東方のくじはシェレムヤ[キ]に当たった。彼の子で，思慮分別のある顧問官[ク]，ゼカリヤ[ケ]のために彼らはくじを引き，そのくじは北方[コ]と出た。**15** オベデ・エドムには南方，その子ら[サ]には倉庫[シ]。**16** シュピムとホサ[ス]には西方。これは上りの街道の傍らの“シャレケト門”のすぐそばに

第25章
ア 代I 25:4
イ 代I 25:4

第26章
ウ 代I 9:22; 代II 23:19
エ 民 26:11; 詩 44:表題; 詩 49:表題
オ 代I 26:14
カ 代I 16:38
キ 申 28:11; 詩 127:3

第二欄
ア 代I 26:14
イ 申 21:17
ウ 代I 5:1
エ 代I 25:8
オ 代I 23:11
カ 箴 16:33; 箴 18:18; 使徒 1:26
キ 代I 26:1
ク 代I 27:32; 箴 12:8; テモI 3:13
ケ 代I 26:2
コ 代I 9:24
サ 代I 26:4
シ 代II 25:24
ス 代I 26:10

あり，守衛の分団と守衛の分団とが相対していた。 **17** 東方には六人のレビ人がいた。北方には日々四人，南方には日々四人，倉には二人ずつ。 **18** 西方の前廊には，街道の傍らに四人，前廊に二人であった。 **19** これらはコラ人の子らとメラリの子らの門衛の組であった。

20 レビ人については，アヒヤは[まことの]神の家の宝物倉と聖なるものとされた物の宝物倉とをつかさどった。 **21** ラダンの子ら，ラダンに属するゲルション人の子ら，ゲルション人ラダンに属する父方の家の頭たち，すなわちエヒエリ。 **22** エヒエリの子ら，ゼタムとその兄弟ヨエルは，エホバの家の宝物倉をつかさどった。 **23** アムラム人，イツハル人，ヘブロン人，ウジエル人については， **24** モーセの子ゲルショムの子シェブエルが倉をつかさどる指揮者であった。 **25** その兄弟たちに関しては，エリエゼルの者はその子レハブヤ，その子エシャヤ，その子ヨラム，その子ジクリ，その子シェロミトであった。 **26** このシェロミトとその兄弟たちは，王ダビデと父方の家の頭たち，および千人隊と百人隊の長たち，それに軍の長たちが聖なるものとした，聖なるものとされた物のすべての宝物倉をつかさどった。 **27** 戦いと分捕り物から，彼らはエホバの家を維持するために[物]を聖なるものとした。 **28** そしてまた，予見者サムエル，キシュの子サウル，ネルの子アブネル，ツェルヤの子ヨアブが聖なるものとした物も皆。すべて人が聖なるものとした物はシェロミトとその兄弟たちの監督下にあった。

29 イツハル人のうちでは，ケナヌヤとその子らはつかさ人および裁き人としてイスラエルに関するほかの仕事に当たった。

30 ヘブロン人のうちでは，ハシャブヤとその兄弟たち，有能な者たち，千七百人が，ヨルダンの地方の西方でエホバのすべての仕事および王の奉仕のためにイスラエルの管理に当たった。 **31** ヘブロン人のうちでは，エリヤはその世代の人々と父祖たちによるヘブロン人の頭であった。ダビデの王政の第四十年に彼らは尋ね求められ，勇敢で力のある者たちがギレアデのヤゼルで彼らのうちに見いだされた。 **32** そして彼の兄弟たち，有能な者たちは二千七百人で，父方の家の頭たちであった。そこで，王ダビデは彼らをルベン人，ガド人，マナセ人の半部族の上に選任し，すべて[まことの]神の事柄と王の事柄とに当たらせた。

27 イスラエルの子らについては，その数によれば，父方の家の頭たち，千人隊と百人隊の長たち，および一年のすべての月を通じて月ごとに入ったり出たりする者たちの組についてのすべての事柄で王に奉仕した彼らのつかさ人については，各々の組は二万四千人であった。

2 第一の月の第一の組をつかさどったのはザブディエルの子ヤショブアムであり，その組には二万四千人いた。 **3** 奉仕の分団のすべての長の頭である

第26章
ア 代Ⅰ 23:32
イ ネヘ 12:24
ウ 代Ⅱ 8:14
エ 代Ⅰ 26:15
オ 代Ⅰ 26:16
カ 民 26:11; 詩 44:表題; 詩 49:表題
キ 代Ⅰ 23:6
ク 王Ⅰ 14:26; 代Ⅰ 9:26
ケ 王Ⅰ 7:51; 代Ⅰ 18:11
コ 代Ⅰ 23:7
サ 代Ⅰ 29:8
シ 代Ⅰ 23:8
ス 王Ⅰ 15:18
セ 民 3:27
ソ 代Ⅰ 24:20
タ 出 18:4
チ 代Ⅰ 23:17
ツ 代Ⅰ 29:3
テ 代Ⅰ 29:7
ト 民 31:50; 代Ⅰ 18:11
ナ ヨシ 6:19
ニ 民 31:28
ヌ サⅠ 9:9
ネ サⅠ 14:50
ノ サⅡ 2:18
ハ サⅡ 20:23

第二欄
ア 代Ⅰ 23:12
イ 申 17:9; 代Ⅱ 19:8
ウ ネヘ 11:16
エ 代Ⅰ 23:12; 代Ⅰ 23:19
オ 代Ⅰ 26:6
カ 代Ⅰ 23:19
キ サⅡ 5:4; 代Ⅰ 29:27
ク 創 31:21; サⅠ 13:7
ケ ヨシ 13:25; ヨシ 21:39
コ 代Ⅰ 26:9
サ 代Ⅰ 24:31
シ 代Ⅰ 12:37
ス 代Ⅱ 19:11

第27章
セ 代Ⅰ 5:24
ソ 申 1:15
タ 出 18:25; サⅠ 8:12; 代Ⅰ 13:1; 代Ⅱ 1:2
チ 代Ⅰ 28:1
ツ サⅡ 23:8; 代Ⅰ 11:11

ペレツ[ア]の子らのある者は第一の月を担当した。 **4** そして,第二の月の組をつかさどったのはその組を率いるアホアハ人[イ]ドダイ[ウ]であり，ミクロトが指揮者で,その組には二万四千人いた。 **5** 第三の月のための第三の奉仕の分団の長は祭司長エホヤダ[エ]の子ベナヤ[オ]であり，その組には二万四千人いた。 **6** このベナヤ[カ]はあの三十人[キ]の力ある者のひとりで，三十人をつかさどっていた。その組[をつかさどったの]はその子アミザバドであった。 **7** 第四の月のための第四[の長]はヨアブの兄弟[ク]アサエル[ケ]で，その子ゼバドヤがこれを継ぎ，その組には二万四千人いた。 **8** 第五の月のための第五の長はイズラハ人シャムフト[コ]で，その組には二万四千人いた。 **9** 第六の月のための第六[の長]はテコア人[サ]イケシュ[シ]の子イラ[ス]で，その組には二万四千人いた。 **10** 第七の月のための第七[の長]はエフライムの子らの出のペロン人[セ]ヘレツ[ソ]で，その組には二万四千人いた。 **11** 第八の月のための第八[の長]はゼラハ人[タ]に属するフシャ人シベカイ[チ]で，その組には二万四千人いた。 **12** 第九の月のための第九[の長]はベニヤミン人に属するアナトテ人[ツ]アビ・エゼル[テ]で，その組には二万四千人いた。 **13** 第十の月のための第十[の長]はゼラハ人[ト]に属するネトファ人マハライ[ナ]で，その組には二万四千人いた。 **14** 第十一の月のための第十一[の長]はエフライム[ニ]の子らの出のピルアトン人ベナヤ[ヌ]で，その組には二万四千人いた。 **15** 第十二の月のための第十二[の長]はオテニエルに属するネトファ人ヘルダイ[ア]で，その組には二万四千人いた。

16 そして,イスラエルの各部族[イ]をつかさどったのは,ルベン人では,ジクリの子エリエゼルが指揮者であった。シメオン人ではマアカの子シェファトヤ。 **17** レビではケムエルの子ハシャブヤ。アロンではザドク[ウ]。 **18** ユダではダビデの兄弟[エ]の一人エリフ[オ]。イッサカルではミカエルの子オムリ。 **19** ゼブルンではオバデヤの子イシュマヤ。ナフタリではアズリエルの子エリモト。 **20** エフライムの子らではアザズヤの子ホシェア。マナセの半部族ではペダヤの子ヨエル。 **21** ギレアデのマナセの半部族ではゼカリヤの子イド。ベニヤミンではアブネル[カ]の子ヤアシエル。 **22** ダンではエロハムの子アザルエル。これらはイスラエルの各部族の君たち[キ]であった。

23 ところで，ダビデは二十歳以下の者の数は調べなかった。エホバがイスラエルを天の星のように多くすると約束されたからである[ク]。 **24** ツェルヤの子ヨアブ[ケ]は数え始めたが，し終えなかった[コ]。このため,憤り[サ]がイスラエルに臨み，その数はダビデ王の時代の事績の記録には載らなかった。

25 そして，王の宝物倉[シ]をつかさどったのはアディエルの子アズマベトであった。また，野[ス]や，諸都市[セ]や村々や，もろもろの塔にある宝物倉をつかさどったのはウジヤの子ヨナタンであった。 **26** また，野の仕事[ソ]をして，土地の耕作に当たった者をつかさどっ

第27章

ア 民 26:21
イ 代I 8:4
ウ サII 23:9　代I 11:12
エ 王I 4:4　代I 12:27
オ サII 23:20
カ サII 23:20
キ サII 23:23
ク 代I 2:16
ケ サII 2:18　サII 23:24
コ サII 23:25　代I 11:27
サ 代I 11:6　代II 20:20　アモ 1:1
シ 代I 11:28
ス サII 23:26
セ サII 23:26
ソ 代I 11:27
タ 民 26:20
チ サII 21:18
ツ 代I 6:60
テ サII 23:27
ト 民 26:20
ナ サII 23:28
ニ 裁 12:15
ヌ サII 23:30

第二欄

ア サII 23:29
イ 使徒 26:7
ウ 代I 24:31
エ サI 16:6
オ サI 17:28
カ サI 14:50　サII 3:27
キ 代I 22:17　代I 28:1
ク 創 15:5　ヘブ 11:12
ケ サII 24:2
コ 代I 21:6
サ サII 24:15　代I 21:7
シ 王I 18:15
ス サI 8:14　代II 26:10
セ 王I 9:19
ソ 伝 5:9

たのは，ケルブの子エズリであった。 **27** そして，ぶどう園をつかさどったのはラマ人シムイであった。ぶどう酒の貯蔵品のためぶどう園にあるものをつかさどったのはシフム人ザブディであった。 **28** そして，シェフェラにあるオリーブ畑とエジプトいちじくの木をつかさどったのはゲデル人バアル・ハナンであった。油の貯蔵品をつかさどったのはヨアシュであった。 **29** そして，シャロンで草を食べる牛の群れをつかさどったのはシャロン人シトライであった。低地平原の牛の群れをつかさどったのはアドライの子シャファトであった。 **30** また，らくだをつかさどったのはイシュマエル人オビルであった。雌ろばをつかさどったのはメロノト人エフデヤであった。 **31** それに，羊の群れをつかさどったのはハグリ人ヤジズであった。これらは皆，ダビデ王に属する財産のつかさであった。

32 そして，ダビデのおいヨナタンは顧問官で，理解力のある人であり，彼はまた書記官でもあった。ハクモニの子エヒエルは王の子らと共にいた。 **33** そして，アヒトフェルは王の顧問官であった。アルキ人フシャイは王の友であった。 **34** そして，アヒトフェルを継いだのはベナヤの子エホヤダとアビヤタルであり，ヨアブは王の軍の長であった。

28 それからダビデはイスラエルのすべての君たち，すなわち各部族の君，王に奉仕する者たちの各組の君，千人隊の長，百人隊の長，王とその子らのすべての財産と畜類の長を，廷臣や力のある者，つまりすべての勇敢で力のある者と共にエルサレムに召集した。 **2** そこで王ダビデはその足で立ち上がって，こう言った。

「わたしの兄弟たち，わたしの民よ，わたし[の言うこと]を聞きなさい。わたしとしては，エホバの契約の箱のため，またわたしたちの神の足台として，憩いの家を建てることが心に掛かっていたので，わたしは建てる用意をした。 **3** だが，[まことの]神がわたしに言われた，『あなたがわたしの名のために家を建てることはない。あなたは戦人であって，血を流してきたからである』。 **4** こうしてイスラエルの神エホバはわたしの父の全家からわたしを選んで，定めのない時までもイスラエルの王としてくださった。[神]が指導者としてお選びになったのはユダであり，ユダの家の中ではわたしの父の家，わたしの父の子らのうちではわたしが[神]のよしとされた者であり，わたしを全イスラエルの王としてくださったからである。 **5** そして，わたしのすべての子らの中から（エホバがわたしに授けてくださった子らは多かったが），わたしの子ソロモンを選んで，イスラエルを治めるエホバの王権の座に座らせてくださった。

6「さらに，わたしにこう言われた。『あなたの子ソロモンこそ，わたしの家とわたしの中庭を建てる者である。わたしは彼をわたしの子として選んだのであり，わたしが彼の父となるからである。

第27章
ア サI 8:14; サII 22:7
イ 代II 26:10
ウ 代II 9:27
エ 王I 5:11; 代II 32:28
オ イザ 35:2
カ サI 27:9
キ 創 37:25
ク サII 13:3; サII 21:21
ケ 箴 1:5; 箴 10:13; 箴 16:21
コ 代I 11:11
サ サII 3:2; 代I 3:5
シ サII 15:12; サII 16:23; サII 17:23
ス 詩 119:24
セ サII 16:16
ソ サII 15:37
タ サII 16:17
チ サII 23:20; 王I 2:35
ツ 王I 1:7
テ 代I 11:6

第28章
ト 申 31:28; ヨシ 23:2
ナ 代I 27:16
ニ 代I 27:1
ヌ 出 18:25; サI 8:12
ネ 申 1:15

第二欄
ア サII 3:2; 代I 3:5
イ 代I 27:25
ウ 代I 27:29
エ サI 8:15
オ 代I 11:10
カ 詩 132:7
キ 王I 8:17; 詩 132:5
ク 代I 22:3
ケ サII 7:13; 王I 5:3; 代I 17:4
コ 代I 22:8
サ サI 16:1
シ サI 16:13; サII 7:8; 詩 89:20
ス 創 49:10; 代I 5:2; 詩 60:7
セ ルツ 4:22
ソ サI 16:11
タ サI 13:14; サI 16:12
チ サII 3:2; 代I 3:5
ツ 代I 22:9
テ 代I 17:14; 代II 1:8
ト サII 7:13
ナ 代I 17:13
ニ サII 7:14

7 そして,もし彼が今日のように,わたしのおきて[ア]とわたしの司法上の定め[イ]を行なおうと堅く決意しているなら,わたしは必ず彼の王権[ウ]を定めのない時までも堅く立てるであろう』。 8 それで今,エホバの会衆[エ],全イスラエルの目の前で,またわたしたちの神の聞かれるところ[オ]で,あなた方の神エホバのおきてをことごとく守り行ない,求めよ。それは,あなた方がこの良い地[カ]を所有し,あなた方の後の子らに定めのない時までもこれを相続地として必ず譲るためである。

9「それで,我が子ソロモンよ,あなたはあなたの父の神を知り[キ],全き心[ク]と喜ばしい魂[ケ]とをもって[神]に仕えるように[コ]。すべての心をエホバは探り[サ],すべての考えの傾向をわきまえておられるから[シ]である。もしあなたが[神]を求めるなら,ご自分をあなたに見いだされるようにされるが[ス],もしあなたが[神]を捨てるなら[セ],あなたを永久に捨て去られるであろう[ソ]。 10 それで,気をつけなさい。エホバが聖なる所となる家を建てさせるため,あなたを選ばれたのだ。勇気を出して行ないなさい[タ]」。

11 こうしてダビデはその子ソロモンに,玄関[チ],その家,その貯蔵室[ツ],その屋上の間[テ],その暗い奥の部屋,なだめの覆いの家[ト]の建築計画[ナ]を授けた。 12 すなわち,霊感によって[ニ]彼のうちにあったすべてのものの建築計画であった。つまり,エホバの家の中庭[ヌ]のこと,周囲のすべての食堂[ネ]のこと,[まことの]神の家の宝物倉のこと,聖なるものとされた物の宝物倉[ノ]のこと, 13 祭司とレビ人の組[ア]のこと,エホバの家の奉仕のすべての仕事のこと,エホバの家の奉仕に用いるすべての器具のことである。 14 金については,それぞれ別の奉仕のためのすべての器具に使う金が目方で,すべての銀の器具については,それぞれ別の奉仕のためのすべての器具[イ]のために目方で[示され], 15 金の燭台[ウ]とその金のともしび皿のための目方は,それぞれ別の燭台とそのともしび皿の目方で,また銀の燭台については,それぞれ別の燭台の奉仕にしたがって,燭台とそのともしび皿のための目方で[示され], 16 金はそれぞれ別の食卓のために,重ねのパンの食卓[エ]のための目方で,また銀の食卓のための銀, 17 純金の,肉刺し,鉢[オ],水差し,小さい金の鉢[カ]については,それぞれ別の小さな鉢のための目方で,小さな銀の鉢については,それぞれ別の小さな鉢のための目方で, 18 精錬された金の香壇[キ]については目方で,また兵車[ク],すなわち[翼を]広げて,エホバの契約の箱の上をさえぎるための金のケルブ[ケ]のひな型についても[示されていた]。 19「エホバはわたしの上にあるそのみ手からの書き物[コ]の中のすべての事柄のため,洞察力をわたしに授けられた。すなわち,建築計画[サ]のすべての仕事のためである」。

20 そしてダビデはさらにその子ソロモンに言った,「勇気を出し[シ],強くあって,行ないなさい。恐れてはならず[ス],おびえてもならない[セ]。わたしの神,エホバ神があなたと共におられるから

第28章

ア 王I 6:12
イ 申 12:1
ウ 代I 17:14; 詩 72:8
エ テモI 3:15
オ テモI 5:21
カ 申 6:3
キ 詩 9:10; エレ 9:24; ヘブ 8:11
ク 王I 8:61; 王II 20:3; 詩 101:2
ケ 詩 37:4; 詩 73:25
コ 申 10:12
サ サI 16:7; 代I 29:17; 箴 17:3; 啓 2:23
シ 創 6:5; 申 31:21; 詩 139:2
ス 代II 15:2; マタ 7:7; ヘブ 11:6; ヤコ 4:8
セ 代II 15:2; エズ 8:22
ソ 申 31:17; 詩 73:27; イザ 1:28; ヘブ 10:38
タ 代I 22:16
チ 代II 3:4
ツ 代I 26:24
テ 王I 6:5
ト レビ 16:2; 王I 6:19
ナ ヘブ 8:5
ニ サII 23:2; ヘブ 8:5
ヌ 王I 6:36; 王I 7:12
ネ 代I 9:26
ノ 代I 26:20

第二欄

ア 代I 24:1
イ 代I 9:29
ウ 代II 4:7
エ 代II 4:8; 代II 4:19
オ 王II 25:15
カ 王I 7:50
キ 王I 7:48
ク 詩 18:10
ケ 出 25:20; サI 4:4; 王I 6:23; 詩 80:1
コ 出 25:40
サ 代I 28:11
シ ヨシ 1:6; コII 5:6
ス 申 31:6; 代I 22:13
セ ヨシ 1:9

である。[神]はあなたを見放したり，あなたを捨てたりなさることなく，ついにエホバの家の奉仕のすべての仕事は完成されることになる。 **21** そして，見よ，[まことの]神の家のすべての奉仕のために祭司とレビ人の組がある。あらゆる奉仕のために技能のある，進んで事に当たる者が皆，どんな仕事にもあなたと共におり，また君たちやすべての民も，あなたのすべての言葉を待っている」。

29 さて，王ダビデは全会衆に言った，「我が子ソロモンは，神が選ばれた者であるが，若くて，か弱い。しかもこの仕事は大きい。この城は人のためではなく，エホバ神のためのものだからである。 **2** それで，わたしは全力をつくして，わたしの神の家のために，金細工品のための金，銀細工品のための銀，銅細工品のための銅，鉄細工品のための鉄，木工品のための材木を用意した。しまめのう，固いモルタルではめ込まれる石，モザイク用の小石，あらゆる宝石，雪花石こう石をおびただしく[用意した]。 **3** それに，わたしはわたしの神の家を喜んでいるので，なおわたしの特別な資産である金銀がある。わたしは，聖なる家のために用意したすべてのものに加えて，わたしの神の家のためにまさしくこれを献ずる。 **4** すなわち，家々の壁に着せるため，オフィルの金のうち金三千タラントと，精錬された銀七千タラントを[献ずる]。 **5** 金は金細工品のため，銀は銀細工品のため，またすべて職人の手による仕事のためである。それで，今日，だれかエホバのために自ら進んでその手を[供え物で]満たす者がいるであろうか」。

6 そこで，父方の家の君たち，イスラエルの各部族の君たち，千人隊と百人隊の長たち，王の仕事のつかさたちは自ら進んで申し出た。 **7** こうして，彼らは[まことの]神の家の奉仕のために五千タラント一万ダリク相当の金，一万タラント相当の銀，一万八千タラント相当の銅，十万タラント相当の鉄を献じた。 **8** そして，だれでも自分のもとにあるだけの石を，ゲルション人エヒエルの監督下にあるエホバの家の宝物倉に献じた。 **9** それで，民は自発的な捧げ物をしたことを歓ぶようになった。彼らはエホバに全き心をもって自発的な捧げ物をしたからである。また，王ダビデも大いなる喜びを抱いて歓んだ。

10 そのため，ダビデは全会衆の目の前でエホバをほめたたえた。ダビデは言った，「私たちの父イスラエルの神エホバよ，あなたが定めのない時から定めのない時までもほめたたえられますように。 **11** エホバよ，偉大さと力強さと麗しさと卓越性と尊厳とは，あなたのものです。天と地にあるものは皆[あなたのもの]だからです。すべてのものの頭として自らを高めておられる方，エホバよ，王国も，あなたのものです。 **12** 富と栄光はあなたによるものです。あなたはすべてのものを支配しておられます。あなたのみ手に

第28章
ア 申 31:8; ロマ 8:31
イ ヨシ 1:5
ウ 代I 24:20; 代I 25:1
エ 代I 24:1
オ 出 36:1
カ 出 35:26; 出 36:2; 詩 110:3
キ 代I 22:17; 代I 28:1

第29章
ク 代I 28:8
ケ 王I 8:19; 代I 28:5
コ 王I 3:7; 箴 4:3
サ 代II 2:4
シ 伝 9:10
ス 代I 22:16
セ 代I 22:14
ソ 代I 22:4
タ 代I 22:3
チ 出 28:9
ツ 詩 26:8; 詩 27:4; 詩 122:1
テ 代I 21:24; 箴 3:9
ト 代I 22:5; 代I 22:16
ナ ヨブ 28:16

第二欄
ア 出 35:5
イ 代I 23:11
ウ 代I 27:1
エ 代I 28:1
オ 出 18:25; 代I 13:1
カ 申 1:15; 代I 27:1
キ 代I 27:25; 代I 27:29; 代I 27:31
ク コII 9:11
ケ 代I 6:1
コ 代I 26:22
サ コII 9:7
シ 使徒 20:35
ス 王I 8:14; 代II 6:3
セ 代II 31:8
ソ 創 32:28; 詩 68:35
タ 王I 8:15
チ 詩 145:3; テモI 1:17
ツ 創 17:1; 啓 5:13
テ 代I 29:13; 詩 71:8
ト サI 15:29
ナ 代I 16:27; 詩 8:1
ニ 詩 24:1; 詩 115:15; イザ 42:5; エレ 10:12
ヌ ネヘ 9:5; 詩 97:9
ネ 詩 103:19; マタ 6:10

ノ 申 8:18; 箴 10:22; フィ 4:19; ハ 王I 3:13; ヨハ 17:5; ヒ 代II 20:6。

は力と力強さがあります。あなたのみ手にはすべてのものを大いなるものとし，強さを付与する[能力]があります。 **13** それで今，私たちの神よ，私たちはあなたに感謝し，あなたの麗しいみ名を賛美しております。

14「それにしても，私は何者なのでしょう。私の民は何者なのでしょう。このように自発的な捧げ物をする力を保てますとは。すべてのものはあなたから出ていますので，あなたのみ手から受けて，あなたに献じたのです。 **15** 私たちはすべての父祖たちと同様，あなたのみ前では外人居留者で，移住者なのです。地上での私たちの日は影のようなもので，望みもありません。 **16** 私たちの神エホバよ，あなたの聖なるみ名のためにあなたに家を建てようと私たちが用意致しましたこのすべてのおびただしいもの，これはあなたのみ手から出たもので，皆あなたのものです。 **17** そして，私の神よ，私は，あなたが心を調べられる方で，あなたが喜ばれるのは方正であることをよく知っています。私は，心の廉直さにしたがってこれらすべてのものを自ら進んでささげましたし，それに今，ここに居合わせておりますあなたの民が自ら進んであなたに捧げ物をするのを，私は見て歓びました。 **18** 私たちの父祖アブラハム，イサク，イスラエルの神エホバよ，どうかこれをあなたの民の心の考えの傾向として，定めのない時までも守り，彼らの心をあなたに向けさせてください。 **19** そして，我が子ソロモンに全き心を与えて，あなたのおきてと，あなたの証と，あなたの規定とを守らせ，すべてのことを行なわせ，私が用意を致しました城を建てさせてください」。

20 そしてダビデはさらに全会衆に向かって，「さあ，あなた方の神エホバをほめたたえなさい」と言った。すると，全会衆は彼らの父祖たちの神エホバをほめたたえ，身を低くかがめて，エホバと王に平伏した。 **21** そして，その日の翌日，彼らはエホバに犠牲をささげ，エホバに焼燔の捧げ物をささげ続けた。若い雄牛千頭，雄羊千頭，雄の子羊千頭とその飲み物の捧げ物，実際，全イスラエルのための数多くの犠牲[をささげた]。 **22** そして彼らはその日，大いなる歓びを抱いて，エホバの前に食べたり飲んだりするのであった。次いで彼らはもう一度ダビデの子ソロモンを王とし，エホバのために彼に油をそそいで指導者とし，またザドクを祭司とした。 **23** こうしてソロモンはその父ダビデに代わって王としてエホバの王座に座し，成功を収めるようになった。イスラエル人はみな彼に従順に従った。 **24** すべての君たち，力のある者たち，またダビデ王のすべての子らは，王ソロモンに服した。 **25** そして，エホバは引き続き全イスラエルの目の前にソロモンを並外れて大いなる者とし，彼より前のイスラエルのどの王にも臨んだことのないほどの王威を彼に付与された。

26 エッサイの子ダビデは，全イスラエ

ネ 王I 3:12; 代II 1:1; ノ 代II 1:12; 伝 2:9。

第29章

ア 箴 18:10; イザ 40:26
イ 申 3:24; エフ 1:19; 啓 15:3
ウ 代II 1:12; 詩 75:7
エ 代II 16:9; 詩 18:32; 詩 28:8; イザ 40:29; ペテI 4:11
オ 詩 105:1
カ イザ 63:14
キ 詩 106:1
ク サII 7:18
ケ 詩 115:1; フィ 2:13
コ 詩 50:12
サ レビ 25:23; ヘブ 11:13
シ ヨブ 14:2; ヤコ 4:14
ス 詩 24:1
セ 代I 28:9
ソ 箴 11:20; 箴 15:8; 使徒 24:16; ヘブ 1:9
タ 出 3:6
チ 代I 28:9
ツ 詩 10:17; 詩 86:11; テサII 2:17

第二欄

ア 王I 8:61; 王II 20:3; マル 12:30
イ 王I 6:12; 代I 28:7
ウ 申 4:45; 申 6:17; 王I 2:3
エ 申 7:11; 申 12:1
オ 代I 22:14
カ 代I 29:1
キ 代I 28:8
ク 代I 16:36; 詩 134:2; 詩 145:1; エフ 1:3
ケ 創 24:26; 出 4:31
コ 代II 7:3; 啓 7:11
サ 代II 7:4; エズ 6:17
シ レビ 1:3; 王I 8:64
ス レビ 23:13; 民 15:5
セ 王I 8:63
ソ 申 12:7; 代II 7:10; ネヘ 8:12
タ 代I 23:1
チ 王I 1:35
ツ 王I 2:35
テ 代I 28:5
ト 代I 22:11
ナ 代I 22:17; 代I 28:21
ニ 代I 28:1
ヌ サII 3:2; 代I 3:5

ルを治めた。[ア] 27 彼がイスラエルを治めた期間は四十年であった。[イ] ヘブロンで七年治め,[ウ] エルサレムで三十三[年]治めた。[エ] 28 こうして,やがて彼はかなりの高齢で,よわいや富[オ]や栄誉[カ]にも満ち足りて死に,[キ] その子ソロモンが彼に代わって治めはじめた。[ク] 29 王ダビデの事績は,最初のものも最後のものも,予見者[ケ]サムエルの言葉,預言者ナタン[ア]の言葉,幻を見る者であるガド[イ]の言葉の中にまさしく記されている。 30 彼のすべての王政,その力強さ,彼およびイスラエル,それに各地のすべての王国[ウ]の上に経過した時代[エ]のことも共に[記されている]。

第29章
ア 代I 18:14 詩 78:71
イ サII 5:4 王I 2:11
ウ サII 2:11
エ サII 5:5
オ 代I 29:12
カ 箴 29:23
キ 王I 1:1 箴 16:31
ク 王I 2:1 王I 2:10 王I 2:12
ケ サI 9:9

第二欄　ア サII 7:2; サII 12:1; イ 代I 21:9; ウ 王I 2:11; エ ダニ 2:21。

歴代誌 第二

1 そして,ダビデの子ソロモンはその王権の点で引き続き強さを得,[ア] その神エホバは彼と共におられ,[イ] 彼を並外れて大いなる者[ウ]としておられた。

2 そこでソロモンは全イスラエル,すなわち千人隊[エ]および百人隊[オ]の長,裁き人[カ],それに父方の家の頭[キ]である全イスラエルのすべての長[ク]に命令を下した。 3 それで,ソロモンおよび彼と共にいた全会衆はギベオン[ケ]にある高き所へ行った。そこは,エホバの僕[コ] モーセが荒野で造った,[まことの]神の会見の天幕[サ]があるところだったからである。 4 ところが,[まことの]神の箱[シ]は,ダビデがキルヤト・エアリム[ス]から,ダビデがそのために用意した場所[セ]に運び上らせておいた。彼はそのために天幕をエルサレムに張っておいたからである。[ソ] 5 また,フル[タ]の子ウリの子ベザレル[チ]が造った銅の祭壇[ツ]がエホバの幕屋の前に置かれていたので,ソロモンと会衆はいつものようにこれに問い合わせた。 6 さて,ソロモンはそこでエホバの前に,会見の天幕に付属する銅の祭壇の上に捧げ物を供え,次いでその上に焼燔の捧げ物一千頭をささげた。[ア]

7 その夜の間に,神はソロモンに現われ,彼に言われた,「あなたに何を与えようか,願いなさい！」[イ] 8 そこでソロモンは神に言った,「あなたこそ,私の父ダビデに対して大いなる愛ある親切を表わし,[ウ] 彼に代わって私を王とされた方[エ]です。 9 では,エホバ神よ,私の父ダビデとのあなたの約束が信頼できるものでありますように。[オ] あなたが地の塵粒のようにおびただしい民の上に[カ]私を王とされたからです。[キ] 10 今,私 に,この民の前に出入りできるよう,[ク] 知恵と知識をお与えください。[ケ] と申しますのは,だれがこの大いなる,あなたの民を裁くことができましょうか」。[コ]

11 すると,神はソロモンに言われた,「このことがあなたの心に掛かり,[サ] あなたが富も,財宝も,誉れも,またあなたを憎む者たちの魂をも求めず,

第1章
ア 王I 2:12
イ サII 7:12
ウ 王I 3:13 代I 29:25 伝 2:9 マタ 6:29 マタ 12:42
エ 出 18:25
オ 申 1:15
カ 代I 23:4 代I 26:29
キ 代I 24:31 代I 27:1
ク 代I 28:1
ケ 王I 3:5 代I 16:39 代I 21:29
コ 申 34:5 ヘブ 3:5
サ 出 40:2 レビ 1:1
シ サII 6:2
ス 代I 13:5
セ 代I 15:1
ソ 代I 16:1 詩 132:5
タ 代I 2:20
チ 出 31:2
ツ 出 38:1

第二欄
ア 王I 3:4
イ 王I 3:5
ウ サII 7:8 詩 89:28
エ 代I 28:5
オ サII 7:12 代I 17:25 代I 28:6 詩 132:11
カ 創 13:16
キ サI 2:7 王I 3:7
ク 民 27:17 サII 5:2
ケ 王I 3:9 箴 2:6 箴 3:13 ヤコ 1:5

コ 王I 3:8; 詩 72:2; サ サI 16:7; 代I 29:17。

またあなたが求めたのは長寿でさえなく，むしろあなたは，わたしがあなたをその上に王としたわたしの民を裁くために，自分のために知恵と知識を求めているので， **12** その知恵と知識とはあなたに与えられている。また，あなたの前にいた王が持ったことのないほどの，そしてあなたの後の者が持つことのないほどの富と財宝と誉れとをわたしはあなたに与えるであろう」。

13 そこでソロモンはギベオンにあった高き所[から]，会見の天幕の前からエルサレムに帰り，引き続きイスラエルを治めた。 **14** そして，ソロモンは兵車と乗用馬をさらに集めたので，彼は兵車千四百台と乗用馬一万二千頭を持ち,それらを兵車の都市と,エルサレムの王のすぐそばに配置させておいた。 **15** また,王はエルサレムで銀や金を石のようにし,杉材をシェフェラに沢山あるエジプトいちじくの木のようにした。 **16** そして,ソロモンが持っていた馬の輸出はエジプトからなされており，王の商人の一団が代価を払って馬の群れを得るのであった。 **17** そして，彼らはいつもエジプトから兵車を銀六百枚，馬を百五十枚で運び上らせ，輸出させた。ヒッタイトのすべての王たち，およびシリアの王たちのためにもこのようになされるのであった。彼らを通して,それら[王たち]は輸出を行なった。

2 さて，ソロモンはエホバの名のための家と自分の王権のための家とを建てる命令を下した。 **2** そこでソロモンは七万人を荷物運搬人，八万人を山で[石を]切る者として，また彼らの監督者として三千六百人を数えて出した。 **3** さらに,ソロモンはティルスの王ヒラムのもとに人をやって言わせた,「あなたがわたしの父ダビデに行ない，住む家を自分で建てるよう，杉材を送り続けてくださったように，― **4** 今や，わたしはわたしの神エホバの名のために家を建てて，これを神聖なものとしてささげ,み前に薫香をたき,常供の重ねのパンと焼燔の捧げ物を朝に夕に,安息日に,新月に,わたしたちの神エホバの祭りの時期に供えようとしています。定めのない時までも，これはイスラエルに課されるのです。 **5** そして，わたしが建てようとしている家は大いなるものとなるでしょう。わたしたちの神は[ほかの]すべての神々よりも大いなる方だからです。 **6** それで，だれがこの方に家を建てる力を保つことができましょう。天も，天の天もこの方を入れることができないのですから。この方に家を建てるというこのわたしは何者なのでしょう。ただそのみ前に犠牲の煙を立ち上らせるためだけなのです。 **7** それで今，わたしのもとに，金，銀，銅，鉄，赤紫に染めた羊毛・紅・青糸で仕事をするのに熟練した，彫り物の彫り方を知っている人を送って，わたしの父ダビデが用意した，わたしと共にユダとエルサレムにいる熟練した者たちと一緒に[働かせて]ください。 **8** それから，わたしのもとに，杉，ねず，およびアルグムの

第1章
ア 王I 3:11
イ 王I 3:28 箴 14:8
ウ 王I 3:12 詩 34:10 エフ 3:20 ヨハI 5:15
エ 代I 29:25 代II 9:22 伝 2:9
オ 王I 3:13
カ 王I 3:4 代I 16:39 代I 21:29
キ 出 40:2
ク 王I 4:25
ケ 申 17:16 王I 4:26
コ 代II 8:6 代II 9:25
サ 王I 10:21
シ 代II 9:27 代II 26:10
ス 王I 10:27
セ 代II 9:28
ソ 王I 10:28
タ 王I 10:29

第2章
チ 申 12:11 代I 22:10
ツ 王I 7:1
テ 王I 5:5

第二欄
ア 王I 5:15
イ 王I 5:16 王I 9:22 代II 2:18
ウ 王I 5:1
エ サII 5:11 代I 14:1
オ 代II 6:33
カ 王I 8:19
キ 王I 8:64
ク 出 30:7
ケ 出 25:30 レビ 24:8 マタ 12:4
コ 民 28:4
サ 出 20:10 民 28:9
シ 民 10:10 民 28:11
ス レビ 23:4 代I 23:31
セ レビ 23:14 レビ 23:41
ソ 代I 29:1 詩 68:29
タ 出 15:11 詩 86:8 詩 95:3 詩 135:5
チ イザ 66:1
ツ 王I 8:27 使徒 17:24
テ サII 7:18 代I 29:14
ト 申 12:6
ナ 出 31:3 王I 7:14
ニ 代I 22:15
ヌ 王I 5:6

ネ 王I 5:8; 代II 3:5; ノ 王I 10:11。

材木をレバノン[ア]から送ってください。あなたの僕たちがレバノンの木を切り倒すのに熟達していることを，わたしがよく知っているからです[イ]。（ご覧ください，わたしの僕たちも，あなたの僕たちと一緒に[働き]ます。） **9** 確かに，わたしのために材木を大量に用意させるためです。わたしが建てようとしている家は，それもくすしいまでに大いなるものとなるからです。 **10** それで，ご覧なさい，薪を集める者たち，木を切る者たちに，わたしはまさしくあなたの僕たちのために小麦を食物として，二万コル[ウ]，大麦を二万コル，ぶどう酒[エ]を二万バト，油を二万バト与えます」。

11 そこで，ティルス[オ]の王ヒラムは文書でこう述べて，[それを]ソロモンに送った。「エホバはご自分の民を愛されたので[カ]，あなたを彼らの上に王とされました[キ]」。 **12** 次いでヒラムはこう言った。「天と地とを造られた[ク]，イスラエルの神エホバがほめたたえられますように[ケ]。それは，王ダビデに，思慮分別と理解力[コ]の点で経験のある，賢い子を授けられたからです。その子はエホバのための家と，自分の王権のための家とを建てるのです[サ]。 **13** それで今，わたしは理解力の点で経験のある，ヒラム・アビに属する，熟練した人をまさしく送ります[シ]。 **14** ダンの子らの出のある女の息子ですが，その父はティルスの人で，金，銀，銅[ス]，鉄，石[セ]，材木，赤紫に染めた羊毛[ソ]，青糸[タ]，上等[チ]の織物，紅[ツ]などで仕事をしたり，あらゆる彫り物を彫ったり[ア]，あなたご自身の熟練工と，あなたの父，わたしの主ダビデの熟練工と共に，任されるあらゆる考案物[イ]を設計したりするのに熟達しています。 **15** それで今，わたしの主が約束された小麦と大麦，油とぶどう酒をその僕たちに送られますように[ウ]。 **16** わたしたちはあなたのご入用なだけ[エ]レバノンから木を切り倒し[オ]，それをいかだにして海路[カ]でヨッパ[キ]に，あなたのもとにお届けしますので，あなたはそれをエルサレムに運び上ることになります」。

17 そこでソロモンは，その父ダビデが行なった人口調査の後[ク]，イスラエルの地にいる外人居留者だった人々全員を数えたが[ケ]，十五万三千六百人であった。 **18** それで彼はその中から七万人を荷物運搬人[コ]に，八万人を山で[石を]切る者[サ]に，三千六百人を民を奉仕に従事させるための監督者[シ]にした。

3 ついにソロモンは，[エホバ]がかつてその父ダビデに現われた[ス]エルサレムのモリヤ山上[セ]で，ダビデがエブス人オルナンの脱穀場に用意した場所[ソ]に，エホバの家を建て始めた[タ]。 **2** それで，彼はその治世の第四年，第二の月の二[日]に建て始めた[チ]。 **3** そして，これらはソロモンが[まことの]神の家を建てるために土台として据えたものである。すなわち，長さは以前の尺度によるキュビトで六十キュビト，幅は二十キュビトであった[ツ]。 **4** そして，その長さの前にあった玄関[テ]は家の幅の前で二十キュビト，その高さは百二十であった。次いで彼はその内側に純金を

第２章
ア 王I 5:14
イ 王I 5:9
ウ 王I 5:11
エ エズ 7:22
オ 王I 5:1; 王I 9:11; 代I 14:1
カ 申 7:8; 申 33:3
キ 王I 10:9
ク 創 1:1; 詩 33:6; 使徒 17:24; 啓 4:11; 啓 10:6
ケ 王I 5:7; 詩 72:18
コ 代II 1:12
サ 代II 2:1
シ 王I 7:13; 王I 7:40; 代II 4:11; 代II 4:16; 箴 22:29
ス 王I 7:14
セ 出 31:5
ソ 出 39:1
タ 出 39:2
チ 出 39:5
ツ 代II 3:14

第二欄
ア 出 39:6
イ 出 31:4; 出 35:32
ウ 代II 2:10
エ 王I 5:8
オ 王I 5:6
カ 王I 5:9
キ ヨシ 19:46; エズ 3:7; 使徒 9:36
ク 代I 22:2
ケ 王I 5:13; 王I 5:14; 代II 8:8
コ 王I 5:15
サ 王I 5:17; 王I 5:18; 代I 22:15
シ 王I 5:16

第３章
ス サII 24:25; 代I 21:18
セ 創 22:2; 創 22:14
ソ サII 24:18; 代I 21:22
タ 王I 6:14; 代I 29:19
チ 王I 6:1
ツ 王I 6:2
テ 王I 6:3; 代II 29:7

かぶせた。 5 そしてこの大きな家を(ア)，彼はねず材で覆い，その後，それを良質の金で覆い(イ)，それからその上にやしの木(ウ)の模様と鎖(エ)を施した。 6 さらに，彼はその家に宝石をちりばめて麗しくした(オ)。その金は金の国からの金(カ)であった。 7 次いで彼はその家，すなわち垂木，敷居，およびその壁とその扉を金で覆った(キ)。壁にはケルブを刻んだ(ク)。

8 それから，彼は至聖所(ケ)の家を造ったが，その長さはこの家の幅との関係で二十キュビト，それ自体の幅も二十キュビト(コ)であった。さらに，彼はそれを六百タラントに当たる良質の金で覆った。 9 そして，くぎの重さは金五十シェケル(サ)であった。屋上の間も金で覆った。

10 それから，彼は至聖所の家の中に像の造りのケルブを二つ造り(シ)，それに金をかぶせた(ス)。 11 ケルブの翼については(セ)，それらの長さは二十キュビトで，五キュビトの一方の翼は家の壁に届いており，五キュビトの他方の翼は他方のケルブの翼に届いていた(ソ)。 12 そして，五キュビトの一方のケルブの翼は家の壁に届いており，五キュビトの他方の翼は他方のケルブの翼に接触していた(タ)。 13 これらのケルブの翼は広げられると二十キュビトあった。これらはその足で立ち，その顔は内側を向いていた。

14 さらに，彼は青糸(チ)，赤紫に染めた羊毛，紅，上等の織物の垂れ幕(ツ)を造り，その上にケルブ[の縫い取り]を施した(テ)。

15 それから，彼は家の前に柱を二本造ったが(ア)，長さは三十五キュビトで，各々の頂にある柱頭(イ)は五キュビトであった。 16 さらに，鎖(ウ)を首飾りの形に造り，それを柱の頂に付け，ざくろを百個造り(エ)，それを鎖に付けた。 17 次いで彼は柱を神殿の前に，一つを右，一つを左に立て，その後，右側のものの名をヤキン，左側のものの名をボアズと呼んだ(オ)。

4 それから，彼は銅の祭壇を造ったが(カ)，その長さは二十キュビト，その幅は二十キュビト，その高さは十キュビトであった(キ)。

2 次いで彼は鋳物の海を造った(ク)。その一方の縁からもう一方の縁までは十キュビトで，周囲は円形で，その高さは五キュビトであり，その周囲を囲むには三十キュビトの縄を要した(ケ)。 3 そして，その下には周囲全体に，うり形の飾り(コ)のようなものがあって，それを取り囲み，一キュビトにつき十ずつで，海の周囲を取り巻いていた(サ)。このうり形の飾りは二列で，その鋳物に鋳込まれていた。 4 これは十二頭の雄牛の上に立っており(シ)，三頭は北を向き，三頭は西を向き，三頭は南を向き，三頭は東を向いていた。この海はこれらの牛の上にあって，牛の後部はすべて内側を向いていた(ス)。 5 そして，その厚さは一手幅であり，その縁は杯の縁の造り，すなわちゆりの花のようであった(セ)。入れ物として，それに入ったのは三千バト(ソ)であった(タ)。

6 さらに，彼は水盤を十個造り，五

第3章
ア 王I 6:15
イ 王I 6:22　代I 29:4
ウ 王I 6:29
エ 王I 6:21
オ 代I 29:2　代I 29:8
カ 代I 29:4
キ 出 26:29
ク 出 26:1　王I 6:29
ケ 出 26:33　王I 8:6　ヘブ 9:3　ヘブ 9:24
コ 王I 6:20
サ 代I 22:3
シ 王I 6:23
ス 王I 6:28
セ 王I 8:6　代I 28:18　代II 5:7
ソ 王I 6:24
タ 王I 6:25　王I 6:27
チ 出 26:31
ツ マタ 27:51　ヘブ 10:20
テ 出 36:35

第二欄
ア 王I 7:15　王I 7:21　王II 25:13　代II 4:12　啓 3:12
イ 王I 7:16　王II 25:17　エレ 52:22
ウ 王I 7:17
エ 王I 7:20　王II 25:17　代II 4:13　エレ 52:23
オ 王I 7:21

第4章
カ 出 38:2　王I 8:22　王II 16:14
キ 出 20:26
ク 出 30:20　出 38:8　代II 4:6
ケ 王I 7:23
コ 王I 6:18
サ 王I 7:24
シ エレ 52:20
ス 王I 7:25
セ 王I 6:35
ソ エゼ 45:14
タ 王I 7:26

個を右に，五個を左に置いた[ア]。その中で洗うためである。[イ]焼燔の捧げ物と関係のあるものは，[ウ]その中ですすぐのであった。しかし，海は祭司たちがその中で身を洗うためのものであった。[エ]

7 それから彼は金の燭台[オ]を十個，同じ設計で造り，[カ]これを神殿の中に，五個を右，五個を左に置いた。[キ]

8 さらに，彼は食卓を十個造り，これを神殿の中に，五個を右，五個を左に配置し，[ク]また金の鉢を百個造った。

9 それから彼は祭司たちの[ケ]中庭[コ]と大いなる囲い[サ]，およびその囲いに属する扉を造り，その扉には銅をかぶせた。10 そして，海を右側に，すなわち東方，南の方に置いた。[シ]

11 最後に，ヒラムは缶[ス]とシャベル[セ]と鉢[ソ]を造った。

こうして，ヒラムは[まことの]神の家のことでソロモン王のために行なった仕事をし終えた。 12 二本の柱[タ]と，二本の柱の頂の上の丸い柱頭[チ]，および柱の頂にある二つの丸い柱頭を覆う二つの網細工[ツ]，13 また，二つの網細工のための四百のざくろ[テ]，すなわち柱の上にある二つの丸い柱頭を覆う，各々の網細工のための二列のざくろ，[ト] 14 十個の運び台[ナ]と，その運び台の上の十個の水盤，[ニ] 15 一つの海[ヌ]と，その下の十二頭の雄牛，[ネ] 16 缶とシャベル[ノ]と肉刺し，[ハ]およびそれらに属するすべての器具[ヒ]を，ヒラム・アビブ[フ]はソロモン王のため，エホバの家のために，磨かれた銅で造った。 17 王は，ヨルダンの地域，スコト[ヘ]とツェレダ[ホ]の間の質の密な土地でこれらを鋳造した。 18 こうして，ソロモンはこれらのすべての器具を非常に大量に造った。その銅の重さは確かめられなかったのである。[ア]

19 それから，ソロモンは[まことの]神の家にあるすべての器具を造った。[イ] すなわち，金の祭壇[ウ]と，供えのパンを上に載せる食卓，[エ] 20 定めにしたがって一番奥の部屋[オ]の前でこれらを照らす，純金の燭台[カ]とそのともしび皿[キ]を[造った]。 21 また，花とともしび皿と心切りばさみ[ク]を金で，（それは混じり気のない純金であった） 22 また，明かり消し，鉢，杯，火取り皿を純金[ケ]で，それに家の入口[コ]，すなわち至聖所のためのその奥の扉と，神殿の家の扉[サ]も金で[造った]。

5 ついに，ソロモンがエホバの家のために行なうことになっていた仕事はすべて完了した。[シ] そこで，ソロモンはその父ダビデによって聖なるものとされた物を運び入れはじめた。[ス] すなわち，銀，金，すべての器具を[まことの]神の家の宝物倉に納めた。[セ] 2 ソロモンがイスラエルの年長者たち[ソ]と部族のすべての頭たち，[タ]イスラエルの子らの父方[チ]の家の長たちをエルサレムに召集したのは，そのときのことであった。エホバの契約の箱[ツ]を“ダビデの都市”[テ]，すなわちシオン[ト]から運び上るため[ナ]であった。 3 それで，イスラエルのすべての人々は祭り，すなわち第七の月のそのときに王のもとに集合した。[ニ]

第4章

ア 王I 7:39
イ レビ 9:14
ウ レビ 1:9
エ 出 29:4
オ 出 37:17
　代II 4:20
　ゼカ 4:2
カ 代I 28:12
キ 出 40:24
ク 代II 4:19
ケ 王I 6:36
コ 出 27:9
　レビ 6:16
サ 王I 7:12
シ 王I 7:39
ス 出 27:3
　王I 7:45
セ 出 38:3
　王II 25:14
ソ 王I 7:40
タ 代II 3:17
チ 王I 7:41
ツ 王I 7:17
テ 王I 7:20
ト 王I 7:42
　エレ 52:22
ナ 王I 7:27
　王II 25:16
　エレ 52:17
ニ 王I 7:38
ヌ 王I 7:23
ネ 王I 7:25
ノ 王I 7:40
ハ 出 38:3
ヒ エレ 52:19
フ 代II 2:13
ヘ ヨシ 13:24
　ヨシ 13:27
ホ 王I 7:46

第二欄

ア 王I 7:47
　代I 22:3
　代I 22:14
　エレ 52:20
イ 王II 24:13
　エズ 1:7
　エレ 28:3
ウ 出 37:26
　王I 7:48
　代II 26:16
　啓 8:3
エ 出 25:24
　代II 4:8
オ 王I 6:16
カ 出 37:17
　王I 7:49
キ 出 25:37
ク 出 37:23
ケ 王I 7:50
コ 王I 6:32
サ 王I 6:34

第5章

シ 王I 6:38
　王I 7:51
ス 代I 22:14
セ 代I 26:26
　マタ 23:17
ソ 王I 8:1
タ 申 1:13
チ 代I 24:6
　代I 24:31
　代II 1:2

ツ 出 25:10; 民 10:33; テ サII 5:7; サII 5:9; ト 詩 2:6; イザ 35:10; マタ 21:5; ナ サII 6:12; 代II 1:4; ニ レビ 23:34; 王I 8:2; 代II 7:8。

4 こうして，イスラエルのすべての年長者たちが来たので，レビ人たちは箱を担ぎはじめた。 5 そして彼らは箱と，会見の天幕と，天幕の中にあったすべての聖なる器具とを運び上ったのである。祭司たち，レビ人たちがこれらのものを運び上った。 6 そして，ソロモン王および箱の前で彼との申し合わせを守っていたイスラエル人のすべての集まった人々は，あまりにも多くて数を調べることも数えることもできないほどの羊や牛を犠牲としてささげていた。 7 それから，祭司たちはエホバの契約の箱をその場所に，家の一番奥の部屋，すなわち至聖所に，ケルブの翼の下に運び込んだ。 8 こうして，ケルブは箱の場所の上にずっと翼を伸べていたので，ケルブは箱とそのさおを上から覆った。 9 しかし，そのさおは長かったので，さおの先は一番奥の部屋の前の聖所から見えたが，外からは見えなかった。それは今日までそこにある。 10 箱の中には，二枚の書き板のほかには何もなかった。これは，イスラエルの子らがエジプトから出て来たとき，エホバが彼らと契約を結んだときに，モーセがホレブで与えたものである。

11 そして，祭司たちが聖なる場所から出て来たとき（そこにいた祭司たちはみな既に身を神聖なものとしていたので ― 組を守る必要はなかったのである）， 12 歌うたいで，彼らのすべて，すなわちアサフ，ヘマン，エドトン，および彼らの子らと，彼らの兄弟たちに属するレビ人たちが，上等の織物を身にまとい，シンバル，弦楽器およびたて琴を持って，祭壇の東に立っており，彼らと共に百二十[人]もの祭司たちがいてラッパを吹き鳴らしていたのである。 13 そして，ラッパを吹く者と歌うたいたちが一人のようになって一つの声を聞かせ，エホバを賛美し，これに感謝し，またラッパとシンバルと歌の楽器を奏でてエホバを賛美し，「[神]は善良な方で，その愛ある親切は定めのない時までも及ぶからである」と言って声を上げるや，家が，エホバの家が雲で満たされたのである。 14 祭司たちは雲のために立って奉仕することができなかった。エホバの栄光が[まことの]神の家に満ちたからである。

6 ソロモンがこう言ったのはそのときのことである。「エホバは，濃い暗闇の中に住まう，と言われました。 2 そこで私は，あなたのために高くそびえる住みかを，あなたが定めのない時までも住まわれる定まった場所を建てました」。

3 それから王はその顔を向けて，イスラエルの全会衆を祝福しはじめた。その間，イスラエルの全会衆は立っていた。 4 次いで彼は言った，「イスラエルの神エホバがほめたたえられるように。[神]はそのみ口をもってわたしの父ダビデと語り，そのみ手によって成し遂げて言われた， 5 『わたしの民を

第５章

ア ヨシ 23:2
イ 出 25:14
民 4:15
代I 15:15
ウ 出 37:1
エ 出 40:35
民 4:31
オ 民 4:15
王I 7:48
カ 王I 8:4
キ サII 6:13
王I 8:5
ク 王I 6:23
ケ 王I 6:20
コ 王I 8:6
サ 出 25:14
シ 王I 8:7
ス 王I 8:8
セ 出 34:1
出 40:20
申 10:2
ソ 出 19:1
タ 出 19:5
出 24:7
申 29:1
代II 6:11
エレ 31:32
チ 申 4:15
ツ 出 19:10
民 8:21
代II 29:34
代II 30:24
テ 代I 24:1
代II 35:4
ト 代I 6:39
代I 15:19
ナ 代I 6:33
代I 15:17
代I 25:6
ニ 代I 16:41
代I 25:3

第二欄

ア 代I 15:16
代I 16:4
代I 23:3
代I 25:1
代II 29:25
エズ 3:10
イ 代I 15:16
ウ サII 6:5
エ 代II 9:11
オ 代I 15:24
カ イザ 52:8
フィ 1:27
キ 詩 69:30
ク 詩 84:4
ケ 代I 16:34
代II 7:10
コ 出 34:6
サ 出 40:34
王I 8:11
シ 王I 8:10
ス 出 40:35
代II 7:2
セ 出 16:10
エゼ 10:4
啓 21:23

第６章

ソ 王I 8:12
タ 出 20:21
申 4:11
詩 97:2
ヘブ 12:18

チ 王I 8:13; ツ 代II 2:4; 詩 132:14; テ 王I 8:55; ト ネヘ 8:5; ナ 詩 41:13; 詩 145:10; ヤコ 3:9; ニ 代I 17:12; ヌ 王I 8:15; イザ 55:11。

エジプトの地から連れ出した日からこのかた，わたしはわたしの名がとどまる家を建てるために，イスラエルのどの部族のうちからも都市を選んだことはなく[ア]，わたしの民イスラエルの指導者となる人を選びもしなかった[イ]。 **6** しかし，わたしはエルサレム[ウ]を選んでそこにわたしの名をとどめ，またダビデを選んで，わたしの民イスラエルの上に立てるであろう[エ]』。 **7** それで，イスラエルの神エホバのみ名のために家を建てることが，わたしの父ダビデの心に掛かっていた[オ]。 **8** しかし，エホバはわたしの父ダビデに言われた，『わたしの名のために家を建てることがあなたの心に掛かっていたために，あなたはよくやった。それがあなたの心に掛かっていたからである[カ]。 **9** ただし，あなたがその家を建てるのではない[キ]。あなたの腰から出るあなたの子が，わたしの名のために家を建てるのである[ク]』。 **10** それからエホバは，ご自分の語られた言葉を果たされた[ケ]。それは，エホバが語られた通り[コ]，わたしがわたしの父ダビデに代わって立ち[サ]，イスラエルの王座に座し[シ]，イスラエルの神エホバのみ名のために家を建てるためであり[ス]， **11** また，わたしが，エホバがイスラエルの子らと結ばれた[セ]その契約のある箱[ソ]をそこに置くためであった」。

12 それから，彼はイスラエルの全会衆の前でエホバの祭壇の前に立ち[タ]，今度はそのたなごころを伸べた[チ]。 **13**（ソロモンは銅の演壇[ツ]を造り，それを囲い[テ]の真ん中に置いておいたのである。その長さは五キュビト，幅は五キュビト，高さは三キュビトであった。彼はその上に立っていた。）それから彼はイスラエルの全会衆の前でその両ひざでひざまずき[ア]，天に向かってそのたなごころを伸べた[イ]。 **14** そして，さらにこう言った。「イスラエルの神エホバよ[ウ]，天にも，地にもあなたのような神はありません[エ]。あなたは，心をつくしてみ前に歩むあなたの僕たちに対し[オ]，契約と愛ある親切を守られる方です[カ]。 **15** あなたは，ご自分の約束されたことを，あなたの僕，私の父ダビデに対して守られました[キ]。ですから，あなたはみ口をもって約束をなさり，み手をもって，今日のように，成し遂げてくださいました[ク]。 **16** それで今，イスラエルの神エホバよ，あなたの僕，私の父ダビデに約束して，『あなたがわたしの前に歩んだように[ケ]，もしあなたの子ら[コ]がわたしの律法にしたがって歩んで[サ]，その道に気をつけさえしたなら，あなたには，イスラエルの王座に座る人がわたしの前から断たれることはない[シ]』と言われたことを，[ダビデ]に対して守ってください。 **17** ですから今，イスラエルの神エホバ[ス]よ，あなたの僕ダビデに約束されたあなたの約束[セ]が信頼できる[ソ]ものでありますように。

18「それにしても，神は本当に人間と共に地の上に住まわれるでしょうか[タ]。ご覧ください，天も，いや，天の天も，あなたをお入れすることはできません[チ]。まして，私の建てたこの家など，なおさらのことです[ツ]。 **19** けれども，私の

第6章

ア 申 12:5
イ 王I 8:16
ウ 代II 12:13　詩 48:1
エ サII 7:8　代I 28:4
オ サII 7:2　王I 5:3
カ 王I 8:18　コII 8:12
キ 王I 8:19
ク サII 7:12　代I 17:4
ケ ヨシ 21:45　ネヘ 9:8
コ 代I 17:11
サ 代I 29:23
シ 代I 28:5　ヘブ 1:8
ス 王I 8:20
セ 王I 8:21
ソ 出 40:20　王I 8:9　代II 5:10
タ 王I 8:22
チ 出 9:33　詩 28:2　テモI 2:8
ツ ネヘ 8:4
テ 王I 6:36

第二欄

ア 王I 8:54　詩 95:6　使徒 20:36
イ エズ 9:5
ウ 代I 29:10
エ 出 15:11　サI 2:2　詩 86:8　ミカ 7:18
オ 申 7:9　王II 20:3　代II 16:9　ネヘ 1:5
カ 王I 8:23
キ 王I 3:6　王I 6:12
ク サII 7:12　代I 22:10
ケ 詩 26:3
コ 王I 6:12
サ 詩 132:12
シ 王I 8:24
ス 出 24:10
セ サII 7:25　詩 119:49
ソ 王I 8:26
タ 王I 8:27　使徒 7:48
チ 代II 2:6　ネヘ 9:6　詩 148:13　イザ 40:12　使徒 17:24
ツ 王I 8:27　イザ 66:1

神エホバよ，この僕の祈りと，恵みを求める願いを顧みて，懇願の叫びと，この僕がみ前にささげております祈りをお聴きください。 **20** あなたの目が昼も夜もこの家に，すなわちあなたがみ名をそこに置くであろうと言われた場所に向かって開かれ，あなたの僕がこの場所に向かって祈る祈りをお聴きになりますように。 **21** また，あなたの僕とあなたの民イスラエルがこの場所に向かって祈るとき，その懇願をお聴きください。あなたが，あなたの住んでおられる場所から，天からお聞きになり，聞いて，お許しください。

22「もしある人が仲間の者に対して罪をおかし，その[仲間]がその人に実際にのろいを課して，のろいを受ける状態に陥らせ，その人が実際にこの家の中のあなたの祭壇の前にそののろい[のうちにあって]来るなら， **23** あなたが天からお聞きになり，そして行動し，あなたの僕たちを裁いて，邪悪な者の道を当人の頭に帰し，義人には当人の義に応じて与えてその人を義として，その[邪悪な]者に報いてください。

24「また，もしあなたの民イスラエルが，あなたに対して罪をおかし続けたために，敵の前に撃ち破られ，彼らが本当にあなたに立ち返り，あなたのみ名をたたえ，この家でみ前に祈り，恵みを願い求めるなら， **25** あなたが天からお聞きになり，あなたの民イスラエルの罪を許して，あなたが彼らとその父祖たちにお与えになった土地に彼らを連れ戻してください。

26「彼らがあなたに対して罪をおかし続けたために，天が閉ざされて雨がなく，またあなたが彼らを苦しめられたために，彼らがこの場所に向かって実際に祈り，あなたのみ名をたたえ，その罪から立ち返るなら， **27** あなたが天からお聞きになり，あなたの僕たち，すなわちあなたの民イスラエルの罪をお許しください。あなたは，彼らの歩むべき良い道について彼らに教え諭してくださるからです。あなたがご自分の民に世襲所有地としてお与えになったあなたの地に雨をお与えください。

28「もし，この地に飢きんが起きたり，疫病が起きたり，立ち枯れや白渋病，いなごやごきぶりが生じたりする場合，敵が彼らの門の地で彼らを攻め囲む場合でも ― どんな災厄，どんな疾病であれ ― **29** だれでも，あるいはあなたの民イスラエルが皆，各々自分の災厄や痛みを知るゆえに，彼らの側でどんな祈り，恵みを求めるどんな願いがあっても，この家に向かってそのたなごころを実際に伸べるなら， **30** あなたが天，すなわちあなたの住まわれる場所からお聞きになり，そして許し，各々にそのすべての道にしたがってお与えください。あなたはその心をご存じだからです。（ただあなただけが，人間の子の心をよく知っておられ

第6章

ア 代Ⅱ 33:13 詩 6:9
イ 代Ⅱ 6:33 詩 65:2 ダニ 9:18
ウ 詩 5:2
エ 王Ⅰ 8:28
オ 申 26:2 代Ⅱ 6:9 ネヘ 1:9
カ 王Ⅱ 19:16 詩 33:18 詩 34:15
キ 王Ⅰ 8:29
ク 代Ⅱ 7:12 ダニ 6:10
ケ 詩 5:1
コ 王Ⅱ 19:20 代Ⅱ 30:27
サ 代Ⅱ 7:14 ミカ 7:18
シ サⅠ 2:25
ス ネヘ 10:29
セ 王Ⅰ 8:31
ソ 代Ⅱ 30:27 詩 123:1
タ 王Ⅰ 8:32
チ 民 5:27 王Ⅱ 9:26 ヨブ 34:11 箴 1:31 イザ 3:11 ガラ 6:7
ツ イザ 3:10 エゼ 18:20
テ 申 25:1 詩 33:5
ト ヨシ 7:11 裁 2:14
ナ レビ 26:17 申 28:25 ヨシ 7:8
ニ レビ 26:40 ネヘ 9:2
ヌ ダニ 9:19
ネ エズ 9:5
ノ 王Ⅰ 8:33 ダニ 9:3
ハ イザ 57:15
ヒ 王Ⅰ 8:34
フ 創 13:15 出 6:8
ヘ 詩 106:47

第二欄

ア エゼ 14:13
イ ヤコ 5:17
ウ イザ 9:13 エゼ 18:30
エ 王Ⅰ 8:35
オ イザ 30:21 エレ 6:16 エレ 42:3
カ 詩 86:11 詩 119:102 イザ 30:20 イザ 54:13
キ 王Ⅰ 8:36
ク 王Ⅰ 18:1 ゼカ 10:1
ケ ルツ 1:1 王Ⅱ 6:25 代Ⅱ 20:9
コ レビ 26:16 申 28:21
サ アモ 4:9 ハガ 2:17

シ 申 28:22; アモ 4:9; ス 申 28:38; ヨエ 1:4; ヨエ 2:25; セ 詩 78:46; ソ レビ 26:25; 代Ⅱ 12:2; 代Ⅱ 32:1; タ 王Ⅰ 8:37; チ エゼ 14:21; ツ 王Ⅰ 8:38; テ 箴 14:10; ト 代Ⅱ 20:6; 詩 91:15; ナ 代Ⅱ 33:13; ニ ダニ 6:10; ヌ 詩 33:14; イザ 63:15; マタ 23:22; ネ 詩 130:4; ノ 詩 18:20; ヨブ 34:11; 啓 2:23; ハ 代Ⅰ 28:9; エレ 11:20。

るのです。) **31** それは,あなたが私たちの父祖にお与えになった土地の表で彼らが生きている期間中ずっと,彼らがあなたの道に歩んであなたを恐れるためです。

32「そしてまた,あなたの民イスラエルのものではないのに,あなたの大いなるみ名と,強いみ手と,差し伸べたみ腕のゆえに遠い地から実際にやって来る異国の人のためにも,また実際,彼らがやって来て,この家に向かって祈るなら, **33** そのとき,あなたが天から,すなわちあなたの住まわれる定まった場所からお聴きになり,すべてその異国の人があなたに呼び求めるところにしたがって行なってください。それは,地のすべての民があなたのみ名を知り,あなたの民イスラエルと同じようにあなたを恐れ,あなたのみ名が,私の建てたこの家に付されてとなえられていることを知るためです。

34「もしあなたの民がその敵に立ち向かい,あなたが遣わす道に出て戦いに行き,あなたの選ばれた都市,私があなたのみ名のために建てた家の方向に向かって,本当にあなたに祈る場合, **35** あなたも彼らの祈りと,恵みを求めるその願いとを天からお聞きになり,彼らのために裁きを施行してください。

36「もし彼らがあなたに対して罪をおかし(罪をおかさない人はひとりもいないのですから),あなたが彼らに対してやむなくいきり立たれ,彼らを敵に渡し,彼らを捕らえる者たちが彼らを実際にとりこにし,遠くの,あるいは近くの地に連れ去り, **37** そして彼らがとりことして連れ去られて行った地で,本当に分別を取り戻し,実際に立ち返り,彼らがとりことなっている地で,『私たちは罪をおかしました。私たちは過ちを犯し,邪悪なことを行ないました』と言って,あなたに恵みを願い求め, **38** また,彼らをとりことして連れ去った者たちのとりことなっている地で,彼らが本当に心をつくし,魂をつくしてあなたに立ち返り,あなたが彼らの父祖たちにお与えになったその地,あなたの選ばれた都市,私があなたのみ名のために建てた家の方向に向かって,彼らが本当に祈る場合, **39** あなたも天から,すなわちあなたの住まわれる定まった場所から,彼らの祈りと,恵みを求めるその願いを聞き,彼らのために裁きを施行し,あなたに対して罪をおかしたあなたの民をお許しください。

40「今,私の神よ,どうか,この場所に関する祈りにあなたの目が開かれ,あなたの耳が注意深くありますように。 **41** そこで今,エホバ神よ,あなたもあなたのみ力の箱も,どうか立ち上がって,あなたの休みに[入って]ください。エホバ神よ,あなたの祭司たちが救いを身にまといますように。あなたの忠節な者たちが善いことを歓びますように。 **42** エホバ神よ,あなたの油そそがれた者の顔を退けないでく

第6章

ア サI 16:7; 王I 8:39; エレ 17:10
イ 創 12:7; ヨシ 1:2; 王I 8:40
ウ 出 20:20
エ 出 12:48; ルツ 1:16; イザ 56:3
オ 申 3:24; ヨシ 2:11
カ 王I 8:42
キ 民 9:14; ヨシ 9:27; イザ 56:6; ヨハ 12:20; 使徒 8:27
ク 使徒 2:10
ケ 代II 30:27; 詩 11:4; 詩 123:1; ヘブ 9:24
コ 王I 8:43
サ 詩 22:27; 詩 46:10
シ エレ 10:7; 啓 14:7
ス 王I 8:43
セ 民 31:2; ヨシ 8:1; 裁 1:2; サI 15:3
ソ 申 20:1; 代II 14:11
タ 代II 3:2
チ 代II 14:11; 代II 20:6
ツ 詩 3:4; ダニ 9:17
テ イザ 37:36
ト 王I 8:46
ナ 詩 130:3; 伝 7:20; ロマ 3:23

第二欄

ア レビ 26:34; ダニ 9:7
イ 王I 8:47
ウ レビ 26:40; ネヘ 1:6; 詩 106:6
エ ダニ 9:5
オ エズ 9:6; 箴 28:13
カ ダニ 9:3
キ 申 30:2; サI 7:3; エレ 29:13
ク 代II 33:7; ダニ 6:10
ケ 王I 8:48
コ 代II 30:27; 詩 123:1; ヘブ 9:24
サ 王I 8:49
シ 創 15:14; エレ 51:36
ス ミカ 7:18
セ 代II 7:15; 代II 16:9; 詩 11:4; 詩 34:15; イザ 37:17

ソ 詩 17:1; 詩 31:2; 詩 65:2; タ ヨシ 3:13; サI 5:9; チ 詩 132:8; ツ 代I 28:2; テ ネヘ 9:25; 詩 65:4; ト 王I 1:34; 詩 18:50。

ださい。どうか，あなたの僕ダビデに対する愛ある親切を思い起こしてください」。

7 さて，ソロモンが祈り終えるや，火が天から下って来て，焼燔の捧げ物と犠牲を焼きつくし，エホバの栄光が家に満ちた。 **2** そして，祭司たちはエホバの家に入ることができなかった。エホバの栄光がエホバの家に満ちたからである。 **3** また，イスラエルの子らは皆，火が下って来て，エホバの栄光がその家に臨んだとき，目撃者となり，彼らは直ちに舗装の上で顔を地に伏せて身を低くかがめ，伏し拝み，エホバに感謝して[言った]，「[神]は善良な方で，その愛ある親切は定めのない時までも及ぶからである」。

4 そして，王と民は皆，エホバの前に犠牲をささげていた。 **5** そこでソロモン王は牛二万二千頭と羊十二万頭の犠牲をささげた。こうして，王とすべての民は[まことの]神の家を奉献した。 **6** そして，祭司たちはその務めの持ち場に立ち，レビ人もエホバへの歌の楽器を持って[立って]いた。これは，王ダビデが造ったもので，ダビデが彼らの手によって賛美をささげるとき，「その愛ある親切は定めのない時までも及ぶからである」と[言って]エホバに感謝するためであった。祭司たちは彼らの前でラッパを高らかに吹き鳴らしており，一方イスラエル人はみな立っていた。

7 それから，ソロモンはエホバの家の前にある中庭の真ん中を神聖なものとした。そこで彼は焼燔の捧げ物と，共与の犠牲の脂の部分をささげたからである。ソロモンが造った銅の祭壇では，その焼燔の捧げ物と穀物の捧げ物と脂の部分とを入れることができなかったのである。 **8** 次いでソロモンはその時，七日間祭りを執り行ない，全イスラエルは彼と共にいたが，ハマトに入るところからエジプトの奔流の谷に至るまでの非常に大いなる会衆であった。 **9** それに，八日目には彼らは聖会を執り行なった。祭壇の奉献を七日間執り行ない，祭りを七日間[執り行なった]からである。 **10** そして，第七の月の二十三日に彼は民をその家に去らせたが，エホバがダビデと，ソロモンと，その民イスラエルとに対して行なわれた良いことのために喜びに満ち，心に快く感じながら[去って行った]。

11 こうしてソロモンはエホバの家と王の家を完成した。エホバの家と自分の家に関して行なうよう，ソロモンの心に浮かんだすべてのことにおいて彼は成功を収めた。 **12** ときに，エホバは夜の間にソロモンに現われて，彼に言われた，「わたしはあなたの祈りを聞き，またこの所を犠牲の家としてわたしのために選んだ。 **13** わたしが天を閉ざしたため雨が生じなくなった場合，また，ばったに命じてこの地を食い尽くさせた場合，またもしわたしの民の中に疫病を送ったとしても， **14** わたしの名をもってとなえられているわたしの民がへりくだり，祈ってわたし

第6章
ア 使徒 13:34

第7章
イ 王I 8:54
ウ 王I 18:38
エ レビ 9:24; 代I 21:26
オ 出 40:34; 王I 8:11
カ 出 40:35
キ 出 4:31
ク 詩 95:6
ケ 詩 31:19; マタ 19:17
コ ルツ 2:20; エレ 31:3; 哀 3:22
サ 王I 8:62
シ 王I 8:63
ス 民 7:10; 代II 2:4; エズ 6:16
セ 代II 5:11
ソ 代I 23:5
タ 代I 25:7
チ 王I 10:12; 詩 138:8
ツ 代II 5:13

第二欄
ア 王I 8:64
イ レビ 1:3
ウ 代II 4:1
エ レビ 2:1
オ レビ 4:8
カ レビ 23:34; 申 16:13
キ 王I 8:65
ク 民 34:8; 王II 14:25
ケ 民 34:5; 王II 24:7; イザ 27:12
コ 代II 30:13
サ レビ 23:36; 申 16:8; ネヘ 8:18
シ 王I 8:66
ス 代II 6:41
セ 申 12:7; 申 16:15; ネヘ 8:10
ソ 伝 2:4
タ 王I 9:1
チ 王I 9:2; 代II 1:7
ツ 王II 20:5; 詩 66:19; ルカ 1:13; 使徒 10:31; ペテI 3:12
テ 申 12:6; 代II 2:6
ト 申 12:5; 詩 78:68
ナ 代II 6:26
ニ 申 28:38
ヌ レビ 26:16; 民 16:46; エゼ 14:19
ネ 民 6:27; イザ 43:10; イザ 63:19
ノ 出 19:5; 申 32:9

ハ レビ 26:41; 代II 33:12; ヤコ 4:10; ヒ 代II 6:37。

の顔を求め，その悪い道から立ち返るなら，わたしが天から聞いて彼らの罪を許し，その地をいやすであろう。 **15** 今や，この所で[ささげられる]祈りに対して，わたしの目は開かれ，わたしの耳は注意深くあるであろう。 **16** そして今，わたしは，わたしの名が定めのない時までもとどまるこの家をまさしく選んで神聖なものとする。わたしの目とわたしの心は確かにいつもそこにあるであろう。

17「また，もしあなたが，あなたの父ダビデが歩んだように，すなわちすべてわたしがあなたに命じた通りに行なって，わたしの前に歩み，そしてわたしの規定と司法上の定めを守るなら， **18** わたしもまた，あなたの父ダビデと契約を結んで，『あなたには，イスラエルを支配するのを妨げられて断たれる者はいないであろう』と言った通り，あなたの王権の座を確立しよう。 **19** しかし，もしあなた方が翻って，わたしがあなた方の前に置いたわたしの法令とおきてを実際に捨て，また実際に行って，ほかの神々に仕え，これに身をかがめるなら， **20** わたしもまた，彼らに与えたわたしの土地から彼らを根こぎにしよう。また，わたしの名のために神聖なものとしたこの家をわたしの顔の前から投げ捨て，わたしはこれをすべての民の中で語りぐさとし，嘲弄されるものとするであろう。 **21** 廃虚の山となったこの家については，そのそばを通り過ぎる者はみな驚いて見つめ，『どうしてエホバはこの地とこの家とにこのようにされたのだろう』と必ず言うであろう。 **22** すると人々は，『それは彼らが，その父祖たちをエジプトの地から連れ出した自分たちの神エホバを捨てて，ほかの神々にすがり，これに身をかがめ，これに仕えたからである。それゆえに，[神]はこのすべての災いを彼らの上にもたらされたのだ』と，きっと言うようになる」。

8 そして，ソロモンがエホバの家と自分の家とを建てた二十年の終わりに， **2** ヒラムがソロモンに与えた諸都市―ソロモンはそれらを建て直して，そこにイスラエルの子らを住まわせたのである。 **3** その上，ソロモンはハマト・ツォバに行き，これに打ち勝った。 **4** それから彼は荒野のタドモルを建て直し，ハマトに建てた倉庫の都市をすべて[建て直した]。 **5** 次いで彼は上ベト・ホロンと下ベト・ホロン，すなわち城壁，扉，およびかんぬきのある防備の施された都市， **6** バアラト，ソロモンのものになったすべての倉庫の都市，すべての兵車の都市，騎手のための都市，エルサレムや，レバノンや，自分の支配下の全土に建てたいと望んでいたソロモンの望ましいものすべてを建てた。

7 イスラエルのものではない，ヒッタイト人，アモリ人，ペリジ人，ヒビ人，エブス人の残っていた民すべてについては， **8** イスラエルの子らが絶

第7章

ア ホセ 5:15
イ 申 30:2
　箴 28:13
　イザ 55:7
ウ 代II 30:27
エ 代II 6:39
　詩 103:3
オ 詩 60:2
カ 代II 16:9
キ 代II 6:40
ク 王I 8:16
ケ 王I 9:3
コ 申 12:21
サ 代II 6:20
シ 王I 9:4
　詩 26:3
ス 申 4:40
セ 申 12:1
ソ 申 4:5
タ 詩 89:28
チ 王I 9:5
ツ サII 7:13
テ ヘブ 10:38
ト 申 28:15
ナ レビ 26:15
　詩 73:27
ニ ヨシ 23:16
ヌ 出 20:5
　王I 9:6
ネ 申 4:26
　王II 17:20
ノ 王I 9:7
ハ 王II 25:9
ヒ 申 28:37
　エレ 24:9
フ 詩 44:14
ヘ 王I 9:8
　王II 25:9
　エレ 7:4
ホ 代II 29:8
　エレ 19:8
　ダニ 9:12

第二欄

ア 申 29:24
　エレ 22:8
イ 出 12:51
　申 29:25
ウ 代II 15:2
　詩 73:27
エ 詩 115:8
　イザ 2:8
　エレ 2:11
　エレ 10:14
オ 王I 9:9
カ 申 4:26
　代II 36:17
　エレ 22:9

第8章

キ 王I 6:37
　王I 6:38
ク 王I 7:1
ケ 王I 9:10
コ サII 5:11
　王I 5:2
サ サII 8:9
　王II 14:28
シ 王I 9:19
ス ヨシ 16:5
　代I 7:24
セ ヨシ 16:3
　王I 9:17
ソ 申 3:5

タ 民 32:17; 申 28:52; 王II 10:2; 代II 12:4; チ ヨシ 19:44; 王I 9:18; ツ 王I 4:26; テ 王I 9:19; ト 裁 3:3; 王I 9:19; ナ 伝 2:10; ニ 王I 9:20; ヌ 創 15:20; 申 7:1; 王I 11:1; 王II 7:6; ネ 創 15:21; ノ 出 34:11; ハ 出 23:23; ヒ 民 13:29。

滅させなかった[ア]，この地の彼らの後に残っていた彼らの子らから，ソロモンは人々を強制労働のために徴募して[イ]，今日に至っている[ウ]。 **9** しかし，イスラエルの子らのうちからはソロモンはひとりも自分の仕事のために奴隷にしなかった[エ]。彼らは戦士[オ]であり，彼の副官の長であり，その兵車の御者[カ]や騎手[キ]の長であったからである。 **10** これらの者はソロモン王に属する代官[ク]の長，二百五十人で，民をつかさどる現場監督[ケ]であった。

11 そして，ファラオの娘[コ]をソロモンは“ダビデの都市[サ]”から彼女のために建てた家[シ]に連れ上った。「わたしの妻ではあるが，彼女はイスラエルの王ダビデの家に住んではならない。エホバの箱が来た所は聖なるものだからである[ス]」と彼が言ったからである。

12 玄関[セ]の前に建てたエホバの祭壇[ソ]の上に，ソロモンがエホバのために焼燔の犠牲[タ]をささげたのは，そのときのことであった。 **13** すなわち，モーセのおきてにしたがって捧げ物を供える毎日の決[チ]まった事として，安息日ごとに[ツ]，新月ごとに[テ]，年に三度[ト]の定められた祭り[ナ]ごとに，すなわち無酵母パンの祭り[ニ]，[七]週の祭り[ヌ]，仮小屋の祭り[ネ]に[これをささげた]。 **14** さらに，彼はその父ダビデの[ノ]定めにしたがって祭司たちの組[ハ]を定めてその奉仕に当たらせ，レビ人[ヒ]もその務めの持ち場に[就かせ]，毎日の決まった事として祭司たち[フ]の前で賛美させ[ヘ]，奉仕させ[ホ]，また門衛もその組にしたがってそれぞれ別の門のために[立たせた[ア]]。[まことの]神の人ダビデの命令がこうだったからである。 **15** そして彼らは，すべての事につき，また貯蔵品[イ]について，祭司とレビ人に対する王の命令からそれなかった。 **16** それで，ソロモンの仕事はエホバの家の土台を据える日から，それが完成されるまで[ウ]，すべて整えられた状態[エ]にあった。[それで]エホバの家は出来上がった[オ]。

17 ソロモンがエドム[カ]の地の海の岸にあるエツヨン・ゲベル[キ]とエロト[ク]に行ったのは，それからのことであった。 **18** そして，ヒラム[ケ]はその僕たちを通して船と，海の知識のある僕たち[コ]を彼のもとに定期的に送り，彼らはソロモンの僕たちと共にオフィル[サ]へ行き，そこから金[シ]四百五十タラント[ス]を取って，これをソロモン王のもとに持って来るのであった[セ]。

9 ときに，シェバの女王[ソ]がソロモンのうわさを聞き，難問をもってエ[タ]ルサレムでソロモンを試そうとして，非常に見事な随行員と，バルサム油[チ]や，おびただしい金[ツ]，それに宝石[テ]を運ぶらくだ[ト]を伴って，やって来た。ついに彼女はソロモンのもとに来て，その心に掛かっていたすべてのことについて彼と話した[ナ]。 **2** 一方，ソロモンは彼女にそのすべての事柄を語り続けたので[ニ]，ひとつとしてソロモンに隠されていて，彼女に語らなかった事柄はなかった[ヌ]。

3 シェバの女王はソロモンの知恵[ネ]と，

第8章
ア ヨシ 15:63; ヨシ 17:12; 詩 106:34
イ 王I 9:21
ウ ヨシ 16:10; 代II 2:17
エ 出 19:6; レビ 25:39
オ サI 8:12
カ サI 8:11
キ 王I 9:22
ク 王I 5:16
ケ 王I 9:23
コ 王I 3:1
サ 王I 9:24
シ 王I 7:8
ス 出 29:43
セ 王I 6:3; エゼ 8:16
ソ 代II 4:1
タ レビ 1:3
チ 出 29:38; 民 28:3
ツ 民 28:9
テ 民 10:10; 民 28:11
ト 申 16:16
ナ 出 23:14; レビ 23:4
ニ レビ 23:6
ヌ レビ 23:16; 使徒 2:1
ネ レビ 23:34
ノ 代I 23:3
ハ 代I 24:1; 代II 5:11; ルカ 1:5
ヒ 代I 15:16; 代I 25:1
フ 代II 35:10
ヘ 代I 6:31; 代I 16:42
ホ 代I 16:4; 代I 24:31

第二欄
ア 代I 9:17; 代I 26:1
イ 代I 9:29; 代I 26:20
ウ 王I 6:1; 王I 6:7
エ 王I 5:18
オ 王I 7:51
カ 創 36:1; 王I 9:26
キ 民 33:35; 王I 22:48; 代II 20:36
ク 申 2:8; 王II 14:22; 王II 16:6
ケ サII 5:11
コ 王I 9:27
サ 王I 22:48; 詩 45:9
シ 王I 10:22; 代II 9:13
ス 出 38:24
セ 伝 2:8

第9章
ソ 王I 10:1; イザ 60:6; ルカ 11:31

タ マタ 12:42; マタ 22:46; チ 王II 20:13; ツ 詩 72:15; テ 王I 10:2; 箴 17:8; ト 創 24:10; イザ 60:6; ナ マタ 12:34; ニ 王I 10:3; 箴 1:5; ヌ 王I 3:12; ネ 王I 3:28; 王I 10:4; 伝 12:9。

彼の建てた家[ア]と，**4** その食卓の食物[イ]，その僕たちの座っている様，給仕人たちの食卓での奉仕，彼らの衣装[ウ]，[王]の飲み物の給仕[エ]と彼らの衣装，および彼がエホバの家でいつもささげる[オ]焼燔の犠牲[カ]を見るに及んで，彼女の内にはもはや霊がなかった。**5** それで彼女は王に言った，「私が自分の土地であなたの事柄とあなたの知恵とについてお聞きした言葉は真実でした[キ]。**6** それに，私は来て，この目が見るまでは[ク]，彼らの言葉を信じませんでした[ケ]。ご覧ください，私にはあなたの知恵の豊かさの半分も告げられていませんでした[コ]。あなたは私のお聞きしたうわさをしのいでおられます[サ]。**7** 何と幸いなのでしょう[シ]。あなたの部下たちは。何と幸いなのでしょう。いつもあなたの前に立って，あなたの知恵を聴いている，これらあなたの僕たちは[ス]。**8** あなたの神エホバがほめたたえられますように[セ]。[神]はあなたをその王座に就かせて[ソ]，あなたの神エホバのために王として[タ]，あなたのことを喜ばれました[チ]。あなたの神はイスラエルを愛して[ツ]，これを定めのない時までも立たせられたので，彼らの上にあなたを王として立て[テ]，司法上の裁き[ト]と義[ナ]を行なわせられたからです」。

9 それから彼女は金百二十タラント[ニ]と，非常に大量のバルサム油[ヌ]と，宝石[ネ]を王に贈った。シェバの女王がソロモン王に贈ったそのバルサム油に匹敵するものはかつてなかった[ノ]。

10 そして，オフィルから金[ハ]を運んで来たヒラムの僕たち[ヒ]とソロモンの僕たちもまた，アルグムの材木[ア]と宝石[イ]を運んで来た。**11** それから，王はこのアルグムの材木でエホバの家と王の家[ウ]のための階段[エ]，それに歌うたいたち[オ]のためにたて琴[カ]と弦楽器[キ]を造ったが，それに匹敵するものがこれまでユダの地で見られたことは決してなかった。

12 そしてソロモン王は，シェバの女王[ク]に，彼女が王のもとに携えて来たもの[に対応するもの]のほか，彼女が求めたその喜ぶものすべてを贈った。そこで彼女は身を巡らし，自分の土地へ，その僕たちと一緒に帰って行った[ケ]。

13 ときに，一年間にソロモンのところに入って来た金の重さは，金六百六十六タラント[コ]となったが，**14** ほかに，旅をする者たち，携えて来る商人[サ]，ソロモンのもとに金銀を携えて来るアラブのすべての王たち[シ]とその地の総督たちから[のものがあった]。

15 そしてソロモン王はさらに，合金にした金[ス]で大盾二百（各々の大盾には合金にした金六百[シェケル]を着せた[セ]），**16** また，合金にした金で丸盾三百を造った。（各々の丸盾には金三ミナを着せた[ソ]。）それから，王はそれらを“レバノンの森の家[タ]”に置いた。

17 さらに，王は大きな象牙の王座を造り，純金をこれにかぶせた[チ]。**18** そして，その王座には六つの段があり，その王座には金の足台が一つあり（それらは取り付けられていた），座る場所のそばのこちら側と向こう側にはひじ掛けがあり，そのひじ掛けの傍らには

第9章

ア 王I 6:1; 代II 3:1; 代II 4:11
イ 王I 4:22
ウ 王I 10:5
エ ネヘ 1:11
オ 代II 8:13
カ レビ 1:3
キ 王I 10:6; マタ 11:19
ク 王I 10:7; ヨハ 20:25
ケ 箴 14:15; ルカ 11:31
コ 伝 1:16
サ 王I 4:31; 王I 4:34; 代II 1:12
シ 箴 3:13; 箴 8:34
ス 王I 10:8
セ 王I 5:7; 詩 72:18
ソ 代I 29:23
タ 王I 10:9
チ サII 15:25; 詩 18:19
ツ 申 7:8; 代II 2:11
テ ヨハ 1:49
ト サII 8:15; 王I 3:9; イザ 9:7
ナ サII 23:3; 詩 72:2; イザ 11:4
ニ 王I 9:14; 詩 72:10
ヌ 創 43:11
ネ 箴 20:15
ノ 王I 10:10
ハ 王I 10:22; 代II 8:18; 詩 72:10
ヒ 王I 9:27

第二欄

ア 王I 10:11
イ 代II 3:6
ウ 王I 7:1
エ 王I 6:8
オ 代I 9:33; 代II 5:12
カ 王I 10:12; 代I 25:1; 詩 92:3; 詩 150:3
キ サII 6:5; 代I 23:5
ク 王I 10:1; 箴 11:25; マタ 12:42; ルカ 6:38; ルカ 11:31
ケ 王I 10:13
コ 王I 10:14; 代II 1:15; 詩 68:29; 詩 72:15
サ 創 37:28; 王I 10:15; イザ 23:2; イザ 45:14
シ 詩 72:10; エレ 25:24
ス 代II 12:9
セ 王I 10:16

ソ 王I 10:17; タ 王I 7:2; チ 王I 10:18。

二頭のライオンが立っていた。 **19** また，六つの段の上には，そこに十二頭のライオンがこちら側と向こう側に立っていた。このようなものが造られた王国はほかになかった。 **20** そして，ソロモン王が飲むのに用いた器はみな金であり，“レバノンの森の家”の器もみな純金であった。銀のものは何もなかった。ソロモンの時代には，[銀]は全く取るに足りないものとみなされていた。 **21** 王のものである船がヒラムの僕たちを乗せてタルシシュへ行っていたからである。三年に一度，タルシシュの船が金，銀，象牙，それにさるや，くじゃくを載せて来るのであった。

22 それで，ソロモン王は富と知恵とにおいて，地のほかのどんな王よりも偉大であった。 **23** そして，地のすべての王たちは，[まことの]神が彼の心に授けられた知恵を聞こうとして，ソロモンの顔を求めるのであった。 **24** そして，彼らは各々贈り物を，すなわち銀の品，金の品，衣，武具，バルサム油，馬やらばを毎年の決まった事として持って来るのであった。 **25** そして，ソロモンは四千の馬の畜舎と兵車，および乗用馬一万二千頭を持っており，彼はそれらを兵車の都市と，エルサレムの王のすぐそばに配置させておいた。 **26** そして彼は川からフィリスティア人の地に至るまで，それにエジプトの境界に至るまでのすべての王を治める者となった。 **27** その上，王はエルサレムで銀を石のようにし，杉材をシェフェラにおびただしくあるエジプトいちじくの木のようにした。 **28** そして，馬をエジプトやほかのすべての地からソロモンのもとに連れて来る者たちがいた。

29 ソロモンのその他の事績は，最初のものも最後のものも，預言者ナタンの言葉，シロ人アヒヤの預言，ネバトの子ヤラベアムに関する幻を見る者であるイドの幻の記録に記されているではないか。 **30** そして，ソロモンはエルサレムで四十年間全イスラエルを治め続けた。 **31** ついにソロモンはその父祖たちと共に横たわった。そこで人々は彼をその父“ダビデの都市”に葬った。その子レハベアムが彼に代わって治めはじめた。

10 ところで，レハベアムはシェケムへ行った。すべてのイスラエル人が彼を王にしようとして，シェケムに来たからである。 **2** そして，ネバトの子ヤラベアムがそのことを聞くと，彼はなおエジプトにいたが，（彼は王ソロモンのゆえに逃げ去っていたからである，）ヤラベアムは直ちにエジプトから戻って来た。 **3** そこで人々は人をやって，彼を呼び寄せたので，ヤラベアムと全イスラエルは来て，レハベアムに話して言った， **4** 「あなたの父上は，わたしたちのくびきを厳しくされました。それで今，父上の厳しい奉仕と，父上がわたしたちに負わせた重いくびきを軽くしてください。そうすれば，わたしたちはあなたに仕えます」。

第９章
ア 創 49:9 箴 28:1 啓 5:5
イ 王I 10:19
ウ 民 23:24
エ 王I 10:20
オ エス 1:7
カ 王I 10:21
キ 王I 7:2
ク 王I 10:27
ケ 王I 9:27
コ 代II 20:36 詩 72:10 イザ 23:1 ヨナ 1:3
サ 王I 7:51
シ 王I 10:18 アモ 3:15
ス 王I 10:22
セ 王I 3:13 王I 10:23 詩 89:27 エフ 3:8
ソ 王I 3:12 王I 4:29 コロ 2:3
タ 王I 3:28 代I 1:12 箴 2:6 ダニ 1:17
チ 王I 10:24 イザ 11:10 ルカ 21:15
ツ 王I 4:34
テ 代II 26:8 ヨブ 42:11
ト サII 8:10
ナ マタ 6:29
ニ 王I 10:25
ヌ 申 17:16
ネ 王I 4:26
ノ 王I 10:26
ハ 王I 4:21
ヒ 代I 27:28
フ 王I 10:27

第二欄
ア 代II 1:15
イ 申 17:16 代II 1:16
ウ 王I 10:28 イザ 31:1
エ 王I 11:41
オ サII 7:2 サII 12:1 王I 1:8 王I 1:11 王I 1:32 代I 29:29
カ 王I 11:29
キ 王I 11:36 王I 14:2 王I 14:10
ク 王I 11:26
ケ 代II 13:20
コ 代II 12:15 代II 13:22
サ サII 5:9 王I 2:10 代II 21:20
シ 代I 3:10 代I 13:7 伝 2:19 マタ 1:7
ス 王I 14:21

第10章　セ 王I 12:1; ソ 創 12:6; ヨシ 20:7; ヨシ 24:1; 裁 9:1; タ 王I 11:28; チ 王I 11:40; ツ 王I 12:2; テ 王I 12:3; ト 箴 29:2; 伝 4:1; ナ 伝 5:8; ニ 王I 12:4。

5 そこで彼はその人々に言った，「もう三日あるように。それから，わたしのところに戻って来なさい」。それで民は去って行った。 **6** それでレハベアム王は，その父ソロモンが生きていたとき，絶えず[ソロモン]に仕えていた年長者たちに相談して(ア)言いだした，「あなた方はこの民にどう返答したらよいと思うか(イ)」。 **7** それゆえ，彼らは[王]に話してこう言った。「もしあなたがこの民に優しくし，実際に彼らに好ましい方となり，本当に彼らに良い言葉をかけてくださるなら(ウ)，彼らもまた，必ずいつまでもあなたの僕となるでしょう(エ)」。

8 ところが，彼は年長者たちが進言した助言を捨てて(オ)，彼と共に成長し(カ)，彼に仕える者であった若者たちに相談しはじめた(キ)。 **9** そうして彼らに言った，「あなた方は，『あなたの父上がわたしたちに負わせたくびきを軽くしてください(ク)』と，わたしに話したこの民に我々が返答できるよう，何を進言するつもりか(ケ)」。 **10** すると，彼と共に成長した若者たちは彼に話して言った，「『あなたの父上はわたしたちのくびきを重くされましたが，あなたはそれをわたしたちから軽くしてください』と言ってあなたに話したこの民に，このように言えばよいでしょう。あなたは彼らにこのように言えばよいでしょう(コ)。『わたしの小指は必ず父の腰よりも太くなる(サ)。 **11** それで今，わたしの父はあなた方に重いくびきを負わせたが，わたしはあなた方のくびきを増やすであろう(シ)。わたしの父はあなた方をむちで打ち懲らしたが，わたしはとげむちで[打ち懲らすであろう(ア)]』」。

12 それから，ヤラベアムとすべての民は，王が，「三日目にわたしのところに戻って来なさい」と言って話した通りに，三日目にレハベアムのところに来た(イ)。 **13** ときに，王は厳しく彼らに答えはじめた(ウ)。こうして，レハベアム王は年長者たちの(エ)助言を捨て(オ)， **14** 次いで，若者たちの(カ)助言にしたがって彼らに話して言った，「わたしはあなた方のくびきを一層重くするであろう。わたしはそれを増やすであろう。わたしの父はあなた方をむちで打ち懲らしたが，わたしはとげむちで[打ち懲らすであろう(キ)]」。 **15** こうして王は民[の言うこと]を聴き入れなかった。それは，エホバがシロ人(ク)アヒヤ(ケ)を通してネバト(コ)の子ヤラベアムに話されたご自分の言葉を果たすために(サ)[まことの]神からもたらされた(シ)事態の変転だったからである。

16 全イスラエルについていえば，王が彼ら[の言うこと]を聴き入れなかったので，民は王に返答してこう言った。「我々はダビデにどんな分け前を持っているだろう(ス)。また，エッサイの子に相続物はない(セ)。イスラエルよ，各々あなたの神々のもとに[帰れ(ソ)]！　ダビデよ(タ)，今，自分の家に注意せよ」。こうして，全イスラエルはその天幕に帰って行った。

17 ユダの諸都市に住んでいるイスラエルの子らについていえば，レハベアムは引き続き彼らを治めた(チ)。

18 後に，レハベアム王は，強制労働

第10章

ア サⅡ 16:20　ヨブ 12:12
イ 王Ⅰ 12:6
ウ 箴 12:8　箴 15:1　伝 10:4　ゼカ 1:13
エ 王Ⅰ 12:7
オ 箴 1:25　箴 19:20　伝 10:3　イザ 30:1
カ 箴 13:20　イザ 3:4　テモⅡ 4:3
キ 王Ⅰ 12:8
ク 王Ⅰ 12:9
ケ 王Ⅰ 22:6　箴 21:30
コ 王Ⅰ 12:10
サ ヨブ 31:13　詩 140:11　箴 10:14　箴 18:6　箴 28:25　箴 29:23　マタ 23:4
シ サⅠ 8:18　イザ 58:6

第二欄

ア 王Ⅰ 12:11
イ 王Ⅰ 12:12
ウ サⅠ 20:10　箴 10:11　箴 12:13　箴 14:16　箴 15:1　エフ 4:31　エフ 6:9
エ 王Ⅰ 12:13　ヨブ 12:12
オ 箴 19:27
カ 代Ⅱ 22:4　箴 12:5
キ 箴 11:17　伝 7:7
ク 王Ⅰ 11:29
ケ 王Ⅰ 11:30
コ 王Ⅰ 12:15
サ サⅠ 15:29　サⅡ 17:14　王Ⅱ 10:10　イザ 55:11
シ 申 2:30　詩 5:10　箴 21:1　アモ 3:6
ス 王Ⅰ 11:13
セ サⅡ 20:1
ソ 出 20:3　申 13:5　王Ⅰ 12:16　箴 11:9
タ 王Ⅰ 11:32
チ 王Ⅰ 11:36　代Ⅱ 11:1

に徴用された者たちをつかさどっていたハドラムを遣わしたが，イスラエルの子らは彼を石撃ちにしたので，彼は死んだ。それで，レハベアム王は，やっとのことで兵車に乗り込み，エルサレムに逃げた。**19** こうして，イスラエル人はダビデの家に反抗して，今日に至っている。

11 レハベアムはエルサレムに着くと，直ちにユダとベニヤミンの家，すなわち戦いを行なえる強健な精鋭十八万人を召集し，王国をレハベアムに戻すため，イスラエルと戦おうとした。**2** すると，エホバの言葉が[まことの]神の人シェマヤに臨んで言った，**3**「ソロモンの子であるユダの王レハベアムおよびユダとベニヤミンにいる全イスラエルに告げて言いなさい，**4**『エホバはこのように言われた。「あなた方は上って行って，あなた方の兄弟たちと戦ってはならない。各々自分の家に戻れ。この事がもたらされたのは，わたしの求めによるからである」』」。それで彼らはエホバの言葉に従い，ヤラベアムを攻めに行くのをやめて戻って行った。

5 それから，レハベアムは引き続きエルサレムに住み，ユダに防備の施された都市を建てた。**6** こうして彼はベツレヘム，エタム，テコア，**7** ベト・ツル，ソコ，アドラム，**8** ガト，マレシャ，ジフ，**9** アドライム，ラキシュ，アゼカ，**10** ツォルア，アヤロン，ヘブロンを建て直したが，これらはユダとベニヤミンの中にある，防備の施された都市であった。**11** さらに，彼は防備の施された場所を補強し，その中に指揮者を置き，食物と油とぶどう酒の貯蔵品を[置いた]。**12** また，それぞれ別のすべての都市に大盾と小槍を[置いた]。さらに彼はこれらの[都市]を大いに強化した。こうして，ユダとベニヤミンは引き続き彼のものとなっていた。

13 そして，全イスラエルにいた祭司とレビ人は，彼らのすべての領地から出て来て彼の側に立った。**14** レビ人は自分たちの牧草地と所有地を捨てて，ユダとエルサレムに来たからである。これはヤラベアムとその子らが彼らを解任してエホバの祭司を務めるのをやめさせたためである。**15** そこで[ヤラベアム]は自分のために高き所と，やぎの形をした悪霊，および彼が造った子牛のために祭司たちを職に任じた。**16** さらに，彼らに従って，イスラエルのすべての部族の中から，その心をささげてイスラエルの神エホバを求める者たちが，その父祖たちの神エホバに犠牲をささげるためエルサレムにやって来た。**17** そして彼らは三年間，ユダの王権を強固にし，ソロモンの子レハベアムを一層強くした。彼らは三年間，ダビデとソロモンの道に歩んだからである。

18 それから，レハベアムはダビデの子エリモトとエッサイの子エリアブの娘アビハイルとの娘マハラトを妻にめとった。**19** やがて彼女は彼に男の子を産んだ。エウシュ，シェマルヤ，ザ

第10章
ア サⅡ 20:24　王Ⅰ 4:6　王Ⅰ 12:18
イ 民 14:10　代Ⅱ 24:21
ウ 王Ⅰ 12:18
エ サⅠ 10:19　王Ⅱ 17:21

第11章
オ 王Ⅰ 12:21
カ 創 49:27　裁 20:14　代Ⅱ 14:8
キ 詩 33:16
ク 代Ⅱ 12:15
ケ 王Ⅰ 12:23
コ サⅡ 2:26　使徒 7:26
サ 王Ⅰ 11:31　代Ⅱ 10:15
シ 王Ⅰ 12:24
ス 創 35:19　マタ 2:1
セ 代Ⅰ 4:3
ソ サⅡ 14:2　アモ 1:1
タ ヨシ 15:58
チ 代Ⅱ 28:18
ツ ヨシ 12:15　サⅠ 22:1
テ 代Ⅰ 18:1
ト ヨシ 15:44
ナ サⅠ 23:14
ニ ヨシ 10:5　代Ⅱ 32:9
ヌ ヨシ 10:10　ネヘ 11:30　エレ 34:7
ネ ヨシ 15:33
ノ ヨシ 19:42
ハ 創 23:2　ヨシ 14:15　サⅡ 2:1

第二欄
ア イザ 22:10
イ 代Ⅱ 17:19
ウ 代Ⅱ 32:5
エ 代Ⅱ 26:14
オ 民 35:3　ヨシ 21:21
カ 民 35:2
キ 出 32:26　申 33:8
ク 王Ⅰ 12:31
ケ 申 12:19
コ 王Ⅰ 13:33
サ レビ 17:7　イザ 13:21
シ 王Ⅰ 12:28
ス 申 12:11　代Ⅰ 22:1
セ 代Ⅱ 15:9　代Ⅱ 30:11
ソ 代Ⅱ 12:1
タ 代Ⅱ 1:1　代Ⅱ 7:17　代Ⅱ 8:13　ホセ 6:4
チ サⅠ 16:6　サⅠ 17:13

ハムである。**20** そして，彼女の後に，彼はアブサロム[ア]の孫娘マアカ[イ]をめとった。やがて彼女は彼にアビヤ[ウ]とアタイとジザとシェロミトを産んだ。**21** ところで，レハベアムは彼のすべてのほかの妻[エ]およびそばめにまさってアブサロムの孫娘マアカを愛していた。彼は妻を十八人，またそばめを六十人めとっていたので，二十八人の息子と六十人の娘の父となったのである。**22** それゆえ，レハベアムはマアカの子アビヤを頭として職に任じ，その兄弟たちの中で指揮者とした。彼を王にしようと[考えた]からである。**23** とはいえ，彼は事をわきまえて行ない[オ]，そのすべての子らのうちの何人かの者をユダとベニヤミン[カ]の全土，すなわちすべての防備の施された都市[キ]に分散させ，彼らに食糧をたくさん与え[ク]，[彼らのために]数多くの妻を手に入れた[ケ]。

12 そして，レハベアムの王権が堅く立てられ[コ]，彼が強くなるや，彼はエホバの律法を捨て[サ]，また全イスラエル[シ]も彼と共にそうしたのである。**2** そして，レハベアム王[ス]の第五年に，エジプトの王シシャク[セ]がエルサレムに攻め上って来た。（彼らがエホバに対して不忠実に振る舞ったからである[ソ]。）**3** 兵車千二百台[タ]，騎手六万人がこれと共にあり，彼と共にエジプトから来た民は無数[チ]であった ― リビア人[ツ]，スキイム人およびエチオピア人[テ]である。**4** そして，彼はユダに属する防備の施された諸都市を攻め取って[ト]，ついにエルサレムにまで来た[ナ]。

5 そこで，預言者シェマヤ[ア]が，レハベアムと，シシャクのゆえにエルサレムに集まったユダの君たちのもとに来た。そして彼らに言った，「エホバはこのように言われた。『あなた方がわたしを捨てたので[イ]，わたしもまたあなた方を捨ててシシャクの手に[渡した]』[ウ]」。**6** すると，イスラエルの君たちと王はへりくだって[エ]，「エホバは義にかなっておられる[オ]」と言った。**7** そして，エホバは彼らがへりくだったのをご覧になると[カ]，エホバの言葉がシェマヤに臨んで[キ]言った，「彼らはへりくだった[ク]。わたしは彼らを滅びに陥れない。間もなくわたしは必ず彼らを逃れさせる。わたしの激怒がシシャクの手によって[ケ]エルサレムに注ぐことはない。**8** しかし，彼らはその僕となるであろう[コ]。これは彼らがわたしに仕えること[サ]と地の諸王国に仕えること[シ]との違いを知るためである」。

9 そこで，エジプトの王シシャク[ス]はエルサレムに攻め上って来て，エホバの家の財宝[セ]と王の家の財宝を奪った[ソ]。あらゆるものを彼は奪った。ソロモンが造った金の盾[タ]も奪った。**10** それゆえ，レハベアム王はその代わりに銅の盾を造り，これを走者[チ]の長たち，すなわち王の家の入口の守衛たち[ツ]の管理にゆだねた[テ]。**11** そして，王がエホバの家に行く度ごとに，走者たちは入って来て，これを運んで行き，またこれを走者の守衛室に持ち帰るのであった[ト]。**12** それで，彼がへりくだったので，エホバの怒りは彼から元に戻り[ナ]，彼らを

第11章

ア サⅡ 13:1; サⅡ 18:33
イ 王Ⅰ 15:2; 代Ⅱ 11:21
ウ 王Ⅰ 15:1; 代Ⅱ 12:16; マタ 1:7
エ 申 17:17; 裁 8:30; 王Ⅰ 11:3
オ 箴 16:20
カ ヨシ 18:11
キ 代Ⅱ 11:11
ク 代Ⅱ 21:3
ケ 申 17:17

第12章

コ 代Ⅱ 11:17
サ 申 8:14; 申 32:15; 代Ⅱ 26:16; 箴 30:9
シ 伝 9:18; ミカ 6:16
ス 王Ⅰ 14:21
セ 王Ⅰ 11:40; 王Ⅰ 14:25
ソ 裁 2:14; 代Ⅱ 7:19
タ 出 14:9; 王Ⅰ 10:29
チ 裁 6:5
ツ ナホ 3:9
テ 代Ⅱ 14:9; 代Ⅱ 16:8
ト 代Ⅱ 11:5; イザ 36:1
ナ 王Ⅱ 18:17

第二欄

ア 王Ⅰ 12:22; 代Ⅱ 11:2
イ 申 28:15; 代Ⅱ 15:2
ウ ヨブ 34:11; ヘブ 10:38
エ 王Ⅰ 8:38; 代Ⅱ 33:12; 代Ⅱ 34:27; ヤコ 4:10
オ 出 9:27; 詩 89:14; エレ 50:7
カ 王Ⅰ 21:29; ペテⅠ 5:5
キ 王Ⅰ 12:22
ク レビ 26:41; アモ 7:6
ケ 代Ⅱ 12:2
コ イザ 26:13
サ 申 28:47
シ ホセ 2:7; ホセ 8:10
ス 王Ⅰ 14:25
セ 王Ⅰ 7:51
ソ 王Ⅰ 14:26; 王Ⅱ 14:14
タ 王Ⅰ 10:17
チ サⅠ 22:17
ツ サⅡ 23:23
テ 王Ⅰ 14:27
ト 王Ⅰ 14:28
ナ 代Ⅱ 33:12; イザ 57:15

徹底的に滅びに陥れることは[お考えにはなられ]なかった[ア]。それに，また，ユダにも良い事があったのである[イ]。

13 こうして，レハベアム王は引き続きエルサレムでその地位を強固にし，治め続けた。レハベアムは治めはじめたとき，四十一歳であり[ウ]，エホバがご自分の名を置くために[エ]イスラエルのすべての部族の中から選ばれた都[オ]，エルサレムで十七年間治めた。そして，彼の母の名はナアマ[カ]といって，アンモン人の女[キ]であった。 **14** しかし彼は悪いことを行なった[ク]。彼はその心を堅く定めてエホバを求めることをしなかったからである[ケ]。

15 レハベアムの事績は，最初のものも最後のものも，預言者[コ]シェマヤと[サ]幻を見る者イド[シ]の言葉の中に系図上の記録によって記されているではないか。そして，レハベアム[ス]とヤラベアム[セ]との間にはいつも戦争があった。 **16** ついにレハベアムはその父祖たちと共に横たわり[ソ]，“ダビデの都市[タ]”に葬られ，その子アビヤが彼に代わって治めはじめた[チ]。

13 ヤラベアム王の第十八年のこと，アビヤはユダを治めはじめた[ツ]。 **2** 彼はエルサレムで三年治めた。彼の母の名はミカヤ[テ]といって，ギベア[ト]のウリエルの娘であった。ときに，アビヤとヤラベアムとの間に戦争が起きた[ナ]。

3 そこで，アビヤは四十万の力ある戦人[ニ]，選ばれた者たちの軍勢を率いて戦いを交えた。そして，ヤラベアムも，八十万の選ばれた者たち，勇敢で力のある者たちを率いて戦闘隊形を整えた[ア]。 **4** さて，アビヤはエフライムの山地[イ]にあるツェマライム山の上に立ち上がって，言った，「ヤラベアムおよび全イスラエルよ，わたし[の言うこと]を聞け。 **5** イスラエルの神エホバが，イスラエルの王国を定めのない時までも[ウ]ダビデに[エ]，すなわち塩の契約[オ]によって彼とその子らとに与えられた[カ]ことを，あなた方は知っているべきではないか。 **6** ところが，ダビデの子ソロモンの僕[キ]である，ネバトの子ヤラベアム[ク]が立ち上がって，その主[ケ]に背いた[コ]。 **7** そして，そのそばには，怠け者[サ]，どうしようもない者たち[シ]が集合し続けた。ついに彼らはソロモンの子レハベアムより優勢になったが，レハベアムは若くて[ス]，気弱だったので[セ]，彼らに対抗して持ちこたえられなかった。

8「そこで今，あなた方はダビデの子らの手にあるエホバの王国[ソ]に対抗して持ちこたえられると考えており，それにあなた方は大群[タ]であり，ヤラベアムがあなた方のために神々として造った金の子牛もあなた方と共にある[チ]。 **9** あなた方はアロンの子らであるエホバの祭司たちとレビ人を追い出したではないか[ツ]。地のもろもろの民と同様，自分たちのために祭司を任じているではないか[テ]。だれでも来て，若い雄牛一頭と雄羊七頭によってその手に権能を満たした者は，神ではないものの祭司となったのである[ト]。 **10** わたしたちについていえば，エホバがわたしたちの神であ

第12章
ア 哀 3:22
イ 創 18:24; 王I 14:13; 代II 19:3
ウ 王I 14:21
エ 出 20:24; 申 12:11
オ 申 12:5; 代II 6:6; 詩 48:2; 詩 78:68
カ 王I 14:21
キ 申 23:3; 王I 11:1; ネヘ 13:26
ク 王I 15:34
ケ 申 5:29; サI 7:3; 王I 18:21; マル 12:30; ロマ 12:9; ヤコ 5:8
コ 代I 29:29
サ 王I 12:22; 代II 11:2
シ 代II 9:29; 代II 13:22
ス 王I 14:30
セ 王I 12:20
ソ 王I 14:31
タ サII 5:9
チ マタ 1:7

第13章
ツ 王I 15:1
テ 王I 15:2; 代II 11:20
ト ヨシ 18:28; サI 10:26
ナ 王I 15:6
ニ 代II 11:1

第二欄
ア 詩 33:16
イ ヨシ 17:15
ウ サII 7:13; 代I 17:14
エ 創 49:10; サII 7:8; 詩 78:71
オ 民 18:19; 詩 89:28
カ 代I 17:11; 詩 89:29; ルカ 1:32
キ 王I 11:26
ク 代II 10:2
ケ 王I 11:27
コ 王I 12:20; 代II 10:18
サ 裁 9:4; 使徒 17:5
シ 申 13:13; 王I 21:10
ス 代II 10:16
セ 申 20:8
ソ 代II 9:8
タ 詩 33:16
チ 申 32:17; 王I 12:28; 代II 11:15; ホセ 8:5
ツ 代II 11:14

テ 王I 12:31; 王I 12:33; 王I 13:33; ト 申 32:17; 王II 19:18; 使徒 19:26。

り，わたしたちはこの方を捨てなかった。それに祭司たちはエホバに奉仕しており，アロンの子らであって，レビ人もまた仕事に就いている。 **11** そして，彼らは朝ごとに，また夕ごとに焼燔の捧げ物をエホバにささげて煙を立ち上らせており，また薫香[をささげている]。そして，重ね供えたパンは純[金]の食卓の上にあり，金の燭台とそのともしび皿があって，夕ごとに照らしているのである。これは，わたしたちがわたしたちの神エホバの務めを守っているからであるが，あなた方はこの方を捨てたのである。 **12** それで，見よ，[まことの]神はその祭司たちと，あなた方に対して戦いの警報を吹き鳴らすための合図のラッパとを伴って，わたしたちと共に先頭におられるのである。イスラエルの子らよ，あなた方の父祖たちの神エホバと戦ってはならない。あなた方が成功を収めることはないからである」。

13 それでも，ヤラベアムは，急きょ伏兵を回してこの人々の後ろに行かせたので，彼らはユダの前におり，伏兵は彼らの後ろに[いた]。 **14** ユダの者たちが振り向くと，何と，戦いは前後から迫っていた。それで彼らはエホバに叫び求めはじめ，一方では祭司たちがラッパを高らかに吹き鳴らしていた。 **15** そして，ユダの人々はどっとときの声を上げた。こうして，ユダの人々がときの声を上げたとき，[まことの]神がヤラベアムと全イスラエルをアビヤとユダの前で撃ち破られたのである。 **16** そして，イスラエルの子らはユダの前から逃げ去り，神はそれらの人々を彼らの手に渡された。 **17** そこで，アビヤとその民は彼らを討ち倒しておびただしく殺した。そして，イスラエルの打ち殺された者たちは次々に倒れた。五十万の選ばれた者たちであった。 **18** こうして，イスラエルの子らはこの時，低くされたが，ユダの子らは勝ちを得た。彼らはその父祖たちの神エホバに頼ったからである。 **19** そして，アビヤはヤラベアムの跡を追ってゆき，ベテルとそれに依存する町々，エシャナとそれに依存する町々，エフラインとそれに依存する町々など，幾つかの都市を彼から奪い取った。 **20** こうして，ヤラベアムはアビヤの時代にはもはや力を保たなかった。それに，エホバが彼を打たれたので，彼は死んだ。

21 そして，アビヤは引き続き自らを強くした。やがて彼は自分のために十四人の妻を得，二十二人の息子と十六人の娘の父となった。 **22** また，アビヤのその他の事績，すなわち彼の行ないと言葉は，預言者イドの注釈に記されている。

14 ついにアビヤはその父祖たちと共に横たわり，人々は彼を“ダビデの都市”に葬った。その子アサが彼に代わって治めはじめた。彼の時代には，この地には十年間騒乱がなかった。

2 そして，アサはその神エホバの目に善く，また正しいことを行なった。 **3** そこで彼は異国の祭壇と高き所を取

第13章
ア 出 19:5　代Ⅱ 11:16
イ 民 16:40
ウ 出 29:39
エ 出 30:1　代Ⅱ 2:4
オ 出 25:30　レビ 24:6　代Ⅰ 23:29　マタ 12:4
カ 出 25:31　出 27:20　代Ⅱ 4:7
キ レビ 24:2
ク 創 26:5　民 9:19　申 11:1
ケ 申 28:15　詩 73:27
コ ヨシ 6:4
サ 民 10:9
シ 民 23:21　申 20:4　詩 20:7　ロマ 8:31
ス イザ 45:9　使徒 5:39
セ ヨブ 40:9　イザ 40:15　ヘブ 10:31
ソ ヨシ 8:4
タ ヨシ 8:20
チ 代Ⅱ 14:11　代Ⅱ 18:31　詩 46:1　詩 50:15　詩 118:12
ツ ヨシ 6:16　裁 7:18
テ 代Ⅱ 13:1
ト 民 32:4　代Ⅱ 14:12

第二欄
ア 裁 1:4
イ 王Ⅱ 18:5　代Ⅰ 5:20　代Ⅱ 16:8　詩 22:5　詩 37:5　詩 146:5　ナホ 1:7　テモⅠ 4:10
ウ ヨシ 12:9　裁 21:19　サⅠ 13:2　王Ⅰ 12:29
エ ヨハ 11:54
オ 詩 18:38
カ サⅠ 25:38　サⅡ 12:15　王Ⅰ 14:20　使徒 12:23
キ サⅡ 5:12
ク 申 17:17　サⅡ 5:13　王Ⅰ 11:3
ケ 詩 127:5
コ 代Ⅱ 9:29　代Ⅱ 12:15

第14章
サ 詩 49:9　ロマ 5:14

シ サⅡ 5:9; 王Ⅰ 2:10; 王Ⅰ 14:31; ス 代Ⅰ 3:10; セ 代Ⅱ 20:30; 箴 29:2; ソ レビ 26:30; 王Ⅰ 11:7; 王Ⅰ 14:23。

り除き[ア]，聖柱を打ち壊し[イ]，聖木を切り倒した[ウ]。**4** さらに，彼はユダに告げて，彼らの父祖たちの神エホバを求めさせ[エ]，律法[オ]とおきて[カ]を行なわせた。**5** それゆえ，彼はユダのすべての都市から高き所と香台を取り除いた[キ]。王国は彼の前に騒動もなく続いた[ク]。**6** そして彼はまたユダに防備の施された都市を建てた[ケ]。この地には騒乱がなかったからである。これらの年々の間，彼に対する戦争はなかった。エホバが彼を休ませてくださったからである[コ]。**7** そこで彼はユダに言った，「これらの都市を建て，周りに城壁[サ]や塔[シ]，二重扉やかんぬき[ス]を造ろうではないか。この地はなおわたしたちにとって用いることができる。それは，わたしたちがわたしたちの神エホバを求めたからである[セ]。わたしたちは求めたので，[神]は周りの至る所でわたしたちを休ませてくださるのである[ソ]」。こうして彼らは建て，成功を収めるようになった[タ]。

8 そして，アサには大盾[チ]と小槍[ツ]を帯びる軍勢，ユダの出の者三十万人がいた[テ]。また，ベニヤミンの出の者で，丸盾を帯び，弓を引く者たち[ト]は二十八万人[ナ]であった。これらは皆，勇敢で力のある者たちであった。

9 後に，エチオピア人[ニ]ゼラハが百万人の軍勢[ヌ]と三百台の兵車を率いて，彼らに向かって出て来て，マレシャ[ネ]にまで来た。**10** そこで，アサは彼に向かって出て行き，彼らはマレシャのツェファタの谷で戦闘隊形を整えた。**11** そして，アサはその神エホバに呼びかけて[ノ]言った，「エホバよ，助けることについては，多くいようが，力のない[者たち]がいようが，あなたにとっては変わりはありません[ア]。私たちの神エホバよ，私たちを助けてください。確かに私たちはあなたに頼りますし[イ]，あなたのみ名によって[ウ]この群衆に向かって来たからです。エホバよ，あなたは私たちの神です[エ]。死すべき人間があなたに逆らって力を保つことがありませんように[オ]」。

12 そこで，エホバはアサの前とユダの前にエチオピア人を撃ち破られたので[カ]，エチオピア人は逃げ去った。**13** そして，アサと彼と共にいた民は彼らをゲラル[キ]に至るまで追跡したので，エチオピア人の者たちは次々に倒れて，彼らのうち生きている者はひとりもなかった。彼らはエホバの前と，その陣営[ク]の前に打ち破られたからである[ケ]。後に，彼らは非常に多くの分捕り物を運び去った[コ]。**14** さらに，彼らはゲラルの周りのすべての都市を討った。エホバの怖れ[サ]が彼らに臨んだからである。そこで彼らはすべての都市を強奪した。その中には強奪するものが多くあったからである[シ]。**15** また，畜類のいる天幕[ス]をも彼らは討ったので，数多くの羊の群れ[セ]とらくだを捕らえて[ソ]，その後エルサレムに帰って来た。

15 さて，オデド[タ]の子アザリヤであるが，神の霊[チ]が彼に臨んだ。**2** そこで，彼はアサの前に出て行って，こう言った，「アサおよび，ユダとベニ

第14章
ア 申 7:5
イ 出 23:24
民 33:52
王II 23:14
ウ 裁 6:25
王II 18:4
王II 23:6
エ 代II 30:19
イザ 55:6
アモ 5:4
ゼパ 2:3
マタ 7:7
オ ネヘ 10:29
カ 詩 119:10
キ 代II 34:4
ク 王II 11:20
ケ 代II 8:2
代II 11:5
コ ヨシ 23:1
代II 15:15
詩 46:9
箴 16:7
サ 代II 11:5
シ 代II 32:5
ス 申 3:5
裁 16:3
サI 23:7
セ 代I 16:11
詩 105:3
ソ 王I 5:4
タ 詩 127:1
マラ 3:10
使徒 9:31
チ サI 17:41
ツ 代II 11:12
テ 代II 11:1
代II 13:3
ト 代II 26:14
ナ 詩 68:27
イザ 60:22
ニ 王II 19:9
使徒 8:27
ヌ 代II 16:8
ネ ヨシ 15:44
ミカ 1:15
ノ 出 14:10
代I 5:20
代II 32:20
詩 22:5
フィ 4:6

第二欄
ア 裁 7:7
サI 14:6
アモ 5:9
コI 1:27
コII 12:9
イ 代II 32:8
詩 37:5
詩 55:22
ウ サI 17:45
代II 13:12
詩 20:5
箴 18:10
エ 申 32:3
マル 12:29
オ ヨシ 7:9
サI 2:9
詩 9:19
マタ 6:9
カ 申 28:7
キ 創 20:1
ク 代I 12:22
ケ 詩 68:21
コ 代I 20:2
箴 13:22

サ 創 35:5; 出 15:16; 申 11:25; ヨシ 5:1; 代II 17:10; シ 代II 20:25; 詩 68:12; ス 代I 4:41; セ 代I 5:21; ソ 民 31:9; 民 31:30;　第15章　タ 代II 15:8; チ 民 24:2; サII 23:2。

ヤミンのすべて[の人々]よ,わたし[の言うこと]を聞きなさい！　あなた方がエホバと共にいる限り,[神]はあなた方と共におられます。(ア) もしあなた方が[神]を求めるなら,(イ)[神]はあなた方に見いだされるようにされますが,もしあなた方が[神]を捨てるなら,[神]もあなた方を捨てられるでしょう。(ウ) **3** けれども,イスラエル(エ)にまことの神がなく,教える祭司(オ)がなく,律法もなかった日は数多くありました。 **4** しかし,その苦難(カ)の際に彼らがイスラエルの神エホバに立ち返り,(キ)[神]を捜し求めたところ,[神]は彼らに見いだされるようにされました。(ク) **5** そして,この時期には出て行く者にも,入って来る者にも平安がありませんでした。(ケ) 各地のすべての住民のうちには多くの騒動があったからです。(コ) **6** そして彼らは,国民は国民に,(サ)都市は都市に相逆らって,打ち砕かれました。神があらゆる苦難をもって彼らを混乱状態にしておられたからです。(シ) **7** けれども,あなた方は,勇気を出しなさい。(ス) あなた方の手を垂れさせてはなりません。(セ) あなた方の働きには報いがあるからです」。(ソ)

8 そして,アサはこれらの言葉と預言者オデド(タ)の預言を聞くや,勇気を奮い起こして,ユダとベニヤミンの全地から,また彼がエフライムの山地(チ)から奪い取った諸都市から嫌悪すべきもの(ツ)を消えうせさせ,エホバの玄関の前にあったエホバの祭壇(テ)を新しくした。 **9** また,彼はユダとベニヤミンのすべて[の人々(ト)],およびエフライム,マナセ,シメオンから来て彼らと共にいた外人居留者(ア)を集めはじめた。彼の神エホバが彼と共におられるのを見て,それらの人々がイスラエルから数多く彼のもとに下っていたからである。(イ) **10** そこで彼らはアサの治世の第十五年の第三の月にエルサレムに集まった。 **11** それから,彼らはその日,自分たちが携えて来た分捕り物のうちから,牛七百頭と羊七千頭を犠牲としてエホバにささげた。 **12** その上,彼らは,心をつくし,魂をつくしてその父祖たちの神エホバを求める,(ウ) **13** すなわち,だれでもイスラエルの神エホバを求めない者は,小さい者も大きい者も,(エ)男も女も(オ)殺されるという(カ)契約に入った。(キ) **14** それで彼らは大声を上げ,歓声を上げ,ラッパと角笛を鳴らして,エホバに誓った。(ク) **15** そして,ユダ[の人々]は皆,誓われたことを歓ぶようになった。(ケ) それは彼らが心をつくして誓い,喜びに満たされて[神]を捜し求めたので,[神]は彼らに見いだされるようにされたからである。(コ) そして,エホバは引き続き周りの至る所で彼らを休ませてくださった。(サ)

16 [その]祖母マアカ(シ)についていえば,王アサは,(ス)彼女をさえ貴婦人[の身分]から退けた。(セ) それは彼女が聖木のために恐ろしい偶像を造ったからである。(ソ) そこで,アサは彼女の恐ろしい偶像を切り倒し,(タ)それを粉砕して,キデロンの奔流の谷(チ)で焼いた。(ツ) **17** それでも,高き所(テ)は,イスラエルからなくならなかった。(ト) ただし,アサの心は,一

テ 王Ⅰ 14:23; 王Ⅱ 14:4; 王Ⅱ 23:20; エゼ 6:3; エゼ 16:16;
ト 王Ⅰ 15:14; 王Ⅰ 22:43。

第15章

- ア マラ 3:7; ヤコ 4:8
- イ イザ 55:6; エレ 29:13
- ウ 代Ⅰ 28:9; 代Ⅱ 24:20; ヘブ 10:38
- エ 王Ⅰ 12:28
- オ 申 33:10; 代Ⅱ 17:9; ネヘ 8:9; マラ 2:7
- カ 申 4:30; 詩 106:44; ロマ 2:9
- キ 裁 10:10; ホセ 6:1
- ク イザ 55:7; マタ 7:7
- ケ 裁 5:6
- コ サⅠ 13:6
- サ 裁 9:23; 代Ⅱ 12:15
- シ 申 28:48; 裁 2:14; 詩 106:41; ホセ 9:3
- ス ヨシ 1:9; 代Ⅰ 28:20
- セ 伝 10:18; ヘブ 12:12
- ソ ルツ 2:12; コロ 3:24; ヘブ 11:6
- タ 代Ⅱ 15:1
- チ ヨシ 17:15
- ツ 申 27:15; 王Ⅱ 23:24
- テ 代Ⅱ 8:12
- ト 代Ⅱ 11:16

第二欄

- ア 代Ⅱ 30:25
- イ 創 39:3; サⅠ 18:28; ゼカ 8:23; 使徒 7:9
- ウ 申 4:29; エレ 29:13
- エ 申 1:17
- オ 箴 24:23
- カ 出 22:20; 申 17:3
- キ 王Ⅱ 23:3; 代Ⅱ 34:31; ネヘ 10:29
- ク 伝 5:5; マタ 5:33
- ケ 詩 5:11; 詩 40:16
- コ 代Ⅱ 15:2
- サ 箴 16:7
- シ 王Ⅰ 15:10
- ス 申 13:6; 申 33:9; ゼカ 13:3
- セ 王Ⅰ 15:13; 代Ⅱ 19:7
- ソ 出 34:17
- タ 申 7:5; 王Ⅰ 15:13
- チ サⅡ 15:23
- ツ 出 32:20

生涯完全であった。 **18** それから彼は，その父によって聖なるものとされた物と，彼によって聖なるものとされた物，すなわち銀，金，器具を[まことの]神の家に運び入れた。 **19** 戦争は，アサの治世の第三十五年に至るまでは起こらなかった。

16 アサの治世の第三十六年に，イスラエルの王バアシャはユダに攻め上って，ユダの王アサのもとにだれも出入りさせないようにするため，ラマを建てはじめた。 **2** そこで，アサはエホバの家と王の家の宝物倉から銀と金を運び出し，ダマスカスに住んでいたシリアの王ベン・ハダドに人をやって言った， **3**「わたしとあなたとの間，わたしの父とあなたの父上との間には契約があります。ここに，わたしはまさしくあなたに銀と金を送ります。さあ，イスラエルの王バアシャとの契約を破棄し，彼がわたしのもとから退くようにしてください」。

4 そこで，ベン・ハダドはアサ王[の言うこと]を聴き入れ，自分のものである軍勢の長たちをイスラエルの諸都市に差し向けたので，彼らはイヨンとダンとアベル・マイム，およびナフタリの諸都市のすべての貯蔵所を討った。 **5** そして，バアシャはこれを聞くや，直ちにラマを建てるのを中止し，その工事をやめたのである。 **6** 王アサは，ユダ[の人々]をみな連れて行き，彼らはバアシャが建てるのに用いたラマの石材とその材木を運び去り，彼はそれを用いてゲバとミツパを建てはじめた。

第15章
ア 王Ⅰ 8:61
イ 王Ⅰ 7:51
代Ⅰ 26:26
ウ 王Ⅰ 15:15
エ 代Ⅱ 14:1

第16章
オ 王Ⅰ 15:27
カ 王Ⅰ 15:17
キ ヨシ 18:25
エズ 2:26
イザ 10:29
ク 王Ⅰ 7:51
ケ 王Ⅱ 16:8
コ イザ 7:8
サ 王Ⅰ 20:1
王Ⅱ 8:7
王Ⅱ 12:18
シ 王Ⅰ 15:18
ス 王Ⅰ 15:27
セ 王Ⅰ 15:19
ソ 王Ⅱ 15:29
タ 創 14:14
裁 18:29
裁 20:1
チ サⅡ 20:14
ツ ヨシ 19:32
テ 王Ⅰ 9:19
ト 王Ⅰ 15:21
ナ 王Ⅰ 15:22
ニ 王Ⅰ 15:17
ヌ ヨシ 18:25
エズ 2:26
ネ ヨシ 18:24
代Ⅰ 6:60
イザ 10:29
ゼカ 14:10
ノ ヨシ 18:26
裁 20:1
サⅠ 7:5
エレ 40:6

第二欄
ア 王Ⅰ 16:1
代Ⅱ 19:2
代Ⅱ 20:34
イ 詩 146:3
イザ 31:1
エレ 17:5
ウ 王Ⅱ 18:5
ヘブ 12:1
エ 代Ⅱ 14:9
オ 代Ⅱ 12:3
カ 代Ⅱ 14:9
キ 代Ⅱ 14:11
詩 9:10
詩 37:40
ク ヨブ 34:21
箴 5:21
エレ 16:17
ヘブ 4:13
ペテⅠ 3:12
ケ ゼカ 4:10
コ 王Ⅰ 8:61
サ サⅠ 13:13
シ 王Ⅰ 15:32
ス 代Ⅱ 18:26
伝 8:4
セ 詩 37:8
詩 141:5
箴 29:22
ガラ 5:20
ソ 伝 7:7
タ 王Ⅰ 15:23
チ イザ 38:1

7 そして，その時，予見者ハナニがユダの王アサのもとに来て，彼に言った，「あなたはシリアの王に頼り，あなたの神エホバに頼らなかったので，それゆえにシリアの王の軍勢はあなたの手から逃れ出たのです。 **8** あのエチオピア人とリビア人は，戦車や騎手の点でおびただしい，非常に大きな軍勢ではなかったでしょうか。けれども，あなたがエホバに頼ったので，[神]は彼らをあなたの手に渡されたのではありませんか。 **9** エホバに関しては，その目はあまねく全地を行き巡っており，ご自分に対して心の全き者たちのためにみ力を表わしてくださるのです。あなたはこのことに関して愚かなことをしました。今からあなたに対して戦争があるからです」。

10 ところが，アサはその予見者のことで怒って，彼を足かせ台の家に入れた。それはこのことで彼に対し激怒していたからである。そして，アサはその同じ時に民のうちのほかのある者たちを虐げはじめた。 **11** そして，見よ，アサの事績は，最初のものも最後のものも，まさしくユダとイスラエルの“王たちの書”に記されている。

12 それから，アサはその治世の第三十九年に両足に病を患い，ついに彼はひどく病んだ。ところが，その病の中でさえ，彼はエホバを求めないで，かえって治療者を[求めた]。 **13** ついに，アサはその父祖たちと共に横たわり，その統治の第四十一年に死んだ。 **14** そ

ツ 申 32:39; 王Ⅱ 20:8; 詩 103:3; テ エレ 17:5; ト 王Ⅰ 15:24。

こで人々は，彼が自分のために“ダビデの都市”に掘り抜いておいた堂々たる埋葬所に彼を葬った。そして，特製の塗り油として調合された，バルサム油や様々の種類の塗り油に満ちた床に彼を横たえた。さらに，彼のために異例なほど大々的に弔いの[香]をたいた。

17 そこで，その子エホシャファトが彼に代わって治め，イスラエルの上にその地位を強固にしはじめた。**2** それから，彼はユダのすべての防備の施された都市に軍勢を置き，ユダの地と，その父アサが攻め取ったエフライムの諸都市に守備隊を置いた。**3** そして，エホバは引き続きエホシャファトと共におられた。彼がその父祖ダビデの以前の道に歩んで，バアルを求めなかったからである。**4** 彼が求めたのはその父の神であり，そのおきてにしたがって歩み，イスラエルの行ないにしたがわなかったからである。**5** それで，エホバは王国を彼の手に堅く立てられた。ユダの人々は皆，引き続きエホシャファトに贈り物を贈った。彼は富と栄光を豊かに得た。**6** そして，彼の心はエホバの道に大胆になり，彼はさらに，高き所と聖木をユダから取り除いた。

7 それから，その統治の第三年に彼はその君たち，すなわち，ベン・ハイル，オバデヤ，ゼカリヤ，ネタヌエル，ミカヤを呼びにやり，ユダの諸都市で教えさせ，**8** また彼らと共にレビ人，すなわちシェマヤ，ネタヌヤ，ゼバドヤ，アサエル，シェミラモト，エホナタン，アドニヤ，トビヤ，トブ・アドニヤなどのレビ人，それに彼らと共に祭司エリシャマとエホラムも[同行した]。**9** そして彼らはユダで教えはじめたが，エホバの律法の書が彼らのもとにあった。また，彼らはユダのすべての都市をくまなく巡って，民の間で教え続けた。

10 それで，エホバの怖れがユダの周りの至る所にあった地のすべての王国に臨み，彼らはエホシャファトと戦わなかった。**11** それに，フィリスティア人の中から，人々はエホシャファトに贈り物と，貢ぎとしての金を携えて来るのであった。アラブもまた，彼のもとに羊の群れ，すなわち雄羊七千七百頭，雄やぎ七千七百頭を携えて来るのであった。

12 こうして，エホシャファトは発展し続け，並々ならぬほどに大いなる者となっていった。さらに彼はユダに防備の施された場所や倉庫の都市を建てた。**13** そして，ユダの諸都市で彼のものとなった多くの事業があった。エルサレムには，勇敢で力のある者である戦士たちがいた。**14** そして，これらはその父祖たちの家ごとの彼らの職である。すなわち，ユダでは千人の長たち，長アドナ，および彼と共に勇敢で力のある者三十万人がいた。**15** また，彼の指揮下には，長エホハナンがおり，彼と共に二十八万人がいた。**16** また，その指揮下には，エホバのために自ら進んで事を行なう者ジクリの子アマスヤがおり，彼と共に勇敢で力のある

第16章
ア サII 5:7
イ 代II 32:33
ウ マル 16:1; ヨハ 19:40
エ 王II 20:13
オ ルカ 23:56; ヨハ 12:7
カ エレ 34:5

第17章
キ 王I 15:24; 王I 22:41
ク 代II 15:8
ケ ヨシ 1:5; 代I 22:18; 詩 46:7; ロマ 8:31
コ サII 8:15; 王I 11:6; 王I 15:3
サ コI 10:14
シ 申 4:29; 代II 26:5
ス ルカ 1:6
セ 王I 12:28; 王I 13:33
ソ 王I 9:5; 詩 132:12
タ サI 10:27; 王I 10:25
チ 王I 10:27; 代II 18:1
ツ 詩 18:21; 詩 119:1; ホセ 14:9; ヨハ 2:15; 使徒 4:31
テ 王I 22:43; 代II 20:33
ト 申 7:5

第二欄
ア 申 33:10; マラ 2:7
イ レビ 10:11; ネヘ 8:7
ウ 申 31:11; ヨシ 1:8; テモII 3:16
エ 創 35:5; 申 11:25
オ 箴 16:7
カ 代II 17:5
キ サII 8:2
ク 代II 9:14
ケ 王II 3:4
コ 代II 18:1
サ 代II 14:6
シ 王I 9:19; 代II 8:4
ス 代II 26:12
セ 王I 9:22
ソ 代II 13:3; 代II 14:8
タ 裁 5:2; 裁 5:9; 詩 110:3

者二十万人がいた。 **17** そして，ベニヤミン[ア]からは勇敢で力のある者エルヤダがおり，彼と共に弓と盾で装備を整えた者二十万人がいた[イ]。 **18** また，その指揮下にはエホザバドがおり，彼と共に戦のための用意を整えた者十八万人がいた。 **19** これらは，王がユダ全国の至る所で防備の施された諸都市[ウ]に立てた者たちとは別に王に奉仕した人たちであった。

18 こうして，エホシャファトは富と栄光を豊かに得た[エ]。しかし彼はアハブ[オ]と姻戚関係を結んだ[カ]。 **2** それで何年かの後，彼はサマリア[キ]のアハブのもとに下って行った。そこで，アハブは彼と彼と共にいた民のために羊[ク]や牛をたくさん犠牲としてささげた。そして，彼を誘い込んで[ケ]，ラモト・ギレアデ[コ]に攻め上らせようとした。 **3** 次いで，イスラエルの王アハブはユダの王エホシャファトに言った，「わたしと共にラモト・ギレアデに行ってくれますか[サ]」。そこで彼は言った，「わたしはあなたと同様ですし，わたしの民はあなたの民のようです。あなたと共に戦いに[臨みます][シ]」。

4 しかし，エホシャファトはイスラエルの王に言った，「どうか，まず最初に，エホバの言葉を伺ってみてください[ス]」。 **5** それで，イスラエルの王は預言者たち[セ]，四百人を集めて，彼らに言った，「わたしたちはラモト・ギレアデに向かって戦いに行こうか。それとも，わたしは差し控えようか[ソ]」。すると，彼らは言いだした，「上って行きなさい。そうすれば，[まことの]神は[これ]を王の手に渡されるでしょう」。

6 しかし，エホシャファトは言った，「ここにはエホバの預言者がほかにいないのですか[ア]。いたら，その人を通して伺ってみましょう[イ]」。 **7** そこでイスラエルの王はエホシャファトに言った[ウ]，「ほかにもう一人[エ]，その人を通してエホバに伺うべき人がいますが，わたしは確かに彼を憎んでいます[オ]。彼はわたしについて，良いことではなく，その生涯中，ただ悪いことに[カ]関してのみ預言しているからです。それはイムラの子ミカヤ[キ]です」。ところが，エホシャファトは言った，「王はそのようなことは言わないでください[ク]」。

8 そこで，イスラエルの王はひとりの廷臣[ケ]を呼び寄せて言った，「急いで，イムラの子ミカヤを連れて来なさい[コ]」。 **9** さて，イスラエルの王とユダの王エホシャファトは，衣を着て，各々その王座に座しており[サ]，サマリアの門の入口の脱穀場に座っていた。預言者たちは皆，ふたりの前で預言者のように振る舞っていた[シ]。 **10** そこで，ケナアナの子ゼデキヤは自分のために鉄の角[ス]を造って言った，「エホバはこのように言われました[セ]。『これらのもので，あなたはシリア人を突いて，ついには彼らを滅ぼし絶やすであろう[ソ]』」。 **11** そして，ほかの預言者たちも皆，これと同じように預言しながら言った，「ラモト・ギレアデに上って行き，成功を収めなさい[タ]。エホバは必ず王の手に[これ]を渡されます[チ]」。

第17章
- ア 創 49:27
- イ サⅡ 1:21; 代Ⅱ 14:8
- ウ 代Ⅱ 11:12; 代Ⅱ 11:23

第18章
- エ サⅠ 2:7; 代Ⅱ 17:5; 箴 10:22
- オ 王Ⅰ 16:28; 王Ⅰ 16:33; 王Ⅰ 21:25; 王Ⅱ 8:18
- カ コⅡ 6:14
- キ 王Ⅰ 22:2; 代Ⅱ 19:2
- ク 詩 141:4
- ケ 王Ⅰ 22:20; 箴 27:6
- コ 申 4:43; 代Ⅰ 6:80
- サ 王Ⅰ 22:4
- シ 詩 139:21; エフ 5:11
- ス サⅡ 2:1; 王Ⅰ 22:5; 代Ⅱ 34:26; 箴 3:5
- セ 王Ⅰ 18:19
- ソ 王Ⅰ 22:6

第二欄
- ア 王Ⅱ 3:11
- イ 王Ⅰ 22:7
- ウ 王Ⅰ 22:8
- エ 王Ⅰ 18:4; 王Ⅰ 19:10
- オ 王Ⅰ 18:17; 王Ⅰ 21:20; 詩 34:21
- カ 箴 15:10; 箴 27:5; イザ 30:10; エレ 38:4
- キ 王Ⅰ 22:8
- ク 箴 25:12; ミカ 2:7
- ケ サⅠ 8:15
- コ 王Ⅰ 22:9
- サ 使徒 12:21
- シ 王Ⅰ 22:10
- ス エレ 28:10
- セ エゼ 13:6
- ソ 王Ⅰ 22:11; エレ 28:2; エレ 29:21
- タ エレ 23:25; ミカ 3:5; ペテⅡ 2:1
- チ 王Ⅰ 22:12

12 ときに，ミカヤを呼びに行った使者は彼に話して言った，「ご覧なさい，預言者たちの言葉は異口同音に王にとって良いものです。あなたの言葉も，どうか，彼らの一人のようになり[ア]，あなたも良いことを話しますように[イ]」。13 しかしミカヤは言った，「エホバは生きておられます[ウ]。わたしの神が言われること，それをわたしは話します[エ]」。14 そこで彼が王のところに入ると，王は彼に言った，「ミカヤ，わたしたちはラモト・ギレアデに戦いに行こうか。それとも，わたしは差し控えようか」。彼は直ちに言った，「上って行って，成功を収めなさい。彼らはあなた方の手に渡されるでしょう[オ]」。15 すると王は彼に言った，「わたしが何度あなたに誓いを立てさせたら[カ]，あなたはエホバの名によってただ真実しか話さないようになるのか[キ]」。16 それで彼は言った，「わたしは確かに，イスラエル人が皆，山々の上に，羊飼いのいない羊のように散らされているのを見ました[ク]。そしてエホバはさらに言われました，『これらの者には主人がいない[ケ]。彼らを各々安らかに自分の家に戻らせよ[コ]』」。

17 そこで，イスラエルの王はエホシャファトに言った，「『彼はわたしについて良いことではなく，悪いことばかり預言する』と，わたしはあなたに言いませんでしたか[サ]」。

18 すると[ミカヤ]はさらに言った，「それゆえに，エホバの言葉を聞きなさい[シ]。わたしは確かに，エホバがそのみ座に座しておられ[ア]，天の全軍[イ]がその右左に立っているのを見ました[ウ]。19 それからエホバは言われました，『だれがイスラエルの王アハブをだまして，上って行かせ，ラモト・ギレアデで倒れさせるのか』。すると，話があって，こちらの者はこのように言い，そちらの者はそのように言っていました[エ]。20 ついに，ひとりの霊[オ]が出て来て，エホバの前に立ち，『私が彼をだましましょう』と言いました。そこでエホバは彼に，『どういうふうにしてするのか[カ]』と言われました。21 これに対して彼は言いました，『私は出て行き，必ず彼のすべての預言者の口で欺きの霊となりましょう[キ]』。そこで，『あなたは彼をだまし，その上，勝ちを得る者となるであろう[ク]。出て行って，そのようにせよ[ケ]』と言われました。22 それで，今ここに，エホバはあなたのこれらすべての預言者の口に欺きの霊を授けられました[コ]。それにエホバがあなたについて災いを話されました[サ]」。

23 そのとき，ケナアナ[シ]の子ゼデキヤ[ス]が近寄って，ミカヤのほほ[セ]を打って言[ソ]った，「一体どっちの方へ，エホバの霊がわたしから去って行って，お前に話したというのか[タ]」。24 するとミカヤは言った，「ご覧なさい，あなたが一番奥の間に入って身を隠すその日に[チ]，[どちらの方かが]分かるでしょう[ツ]」。25 そこで，イスラエルの王は言った，「ミカヤを捕らえ，都市の長アモンと王の子ヨアシュのもとに戻らせよ[テ]。26 そして，お前たちはこう言うのだ。『王

第18章

ア 詩 10:11　イザ 30:10　ホセ 7:3
イ 王I 22:13
ウ 申 32:40
エ 王I 22:14　エレ 23:28　エレ 42:4　使徒 20:27
オ 王I 22:15
カ サI 14:24　マタ 26:63
キ 王I 22:16
ク レビ 26:17　民 27:17　申 28:25　ゼカ 10:2
ケ イザ 63:11
コ 王I 22:17
サ 代II 18:7
シ エレ 2:4

第二欄

ア イザ 6:1　エゼ 1:26　ダニ 7:9　啓 20:11
イ ヨブ 1:6　ダニ 7:10
ウ 王I 22:19
エ 王I 22:20
オ 詩 104:4　ヘブ 1:7
カ 王I 22:21
キ ヨブ 12:16
ク 詩 33:10　テサII 2:11
ケ 王I 22:22
コ イザ 19:14　エゼ 14:9
サ 民 23:19　王I 22:23　エゼ 3:19
シ 王I 22:11
ス 代II 18:10
セ 王I 22:8　代II 18:7
ソ エレ 20:2　マル 14:65　使徒 23:2
タ 王I 22:24
チ イザ 9:14
ツ 王I 22:25
テ 王I 22:26

はこのように言われた。「この男を留置場に入れ[ア]，わたしが無事に帰って来るまで，量を減らしたパン[イ]と，量を減らした水で彼を養え[ウ]」』」。 **27** そこですぐミカヤは言った，「もしも，あなたが無事に帰って来られることがあるならば，エホバはわたしに話されなかったのです[エ]」。そして彼はさらに，「すべての民よ，聞いておきなさい」と言った[オ]。

28 こうして，イスラエルの王とユダの王エホシャファトはラモト・ギレアデ[カ]に上って行った。 **29** そのとき，イスラエルの王はエホシャファトに言った，「[わたしは]変装して[キ]戦いに行くことにしますが，あなたはご自分の衣を着てください[ク]」。そこでイスラエルの王は変装し，その後，彼らは戦いに行った[ケ]。 **30** シリアの王は，自分のものである兵車隊の長たちに命じて，「お前たちは，小さい者や大きい者とではなく，ただイスラエルの王とだけ戦うように」と言っておいた[コ]。 **31** そして，兵車隊の長たちはエホシャファトを見るや，彼らのほうは，「これはイスラエルの王だ[サ]」と思ったのである。そこで人々は向き直って彼と戦おうとした。エホシャファトは援助を叫び求めるようになったので[シ]，エホバが彼を助けられ[ス]，そして神は直ちに彼らを誘って彼から離れさせられた[セ]。 **32** そして，兵車隊の長たちは，それがイスラエルの王ではないことを見て取るや，直ちに彼を追うのをやめて戻って行ったのである[ソ]。

33 ときに，何気なく弓を引いた人がいたが，その人はイスラエルの王の付属物と小札かたびらの間を射たので[ア]，彼は兵車の御者に言った[イ]，「手の向きを変えて，わたしを陣営から運び出すのだ。わたしはひどい傷を負ったのだ[ウ]」。 **34** そして，その日，戦いは激しさを増してゆき，イスラエルの王は，夕方まで，シリア人に向かって兵車の中で立った姿勢に保ってもらわなければならなかったが，やがて日の入るころに死んだ[エ]。

19 それから，ユダの王エホシャファトは無事に[オ]エルサレムの自分の家に帰った。 **2** ところで，幻を見る者[カ]ハナニ[キ]の子エヒウ[ク]が彼の前に出て来て，エホシャファト王に言った，「助けが与えられるべきなのは邪悪な者に対してでしょうか[ケ]。あなたが愛を抱くべきなのはエホバを憎む者たちに[コ]対してでしょうか[サ]。それで，このために，あなたに対してエホバのみ前からの憤り[シ]があります。 **3** それでも，あなたのもとに見いだされる幾つかの善い事[ス]があります。あなたはこの地から聖木を取り払い[セ]，心を定めて[まことの]神を求めたからです[ソ]」。

4 そして，エホシャファトは引き続きエルサレムに住んだ。そして，彼は再びベエル・シェバ[タ]からエフライムの山地[チ]に至る民の中に出て行くようになった。それは彼らをその父祖たちの神エホバに連れ戻すためであった[ツ]。 **5** それから彼はこの地の至る所に，ユダのすべての防備の施された都市に，都市ごとに裁き人を配置した[テ]。 **6** 次いで

第18章
ア 代Ⅱ 16:10　エレ 20:2　使徒 5:18
イ 詩 80:5
ウ 王Ⅰ 22:27
エ 民 16:29　申 18:22
オ 王Ⅰ 22:28
カ ヨシ 20:8　代Ⅱ 18:2
キ 王Ⅰ 14:5　王Ⅰ 20:38
ク 王Ⅰ 22:10
ケ 王Ⅰ 22:30
コ 王Ⅰ 22:31　箴 24:6
サ 王Ⅰ 22:32
シ 出 14:10　代Ⅱ 13:14　詩 50:15
ス 詩 34:7　詩 46:1　詩 94:17
セ 詩 1:6
ソ 王Ⅰ 22:33

第二欄
ア 王Ⅱ 9:24
イ 王Ⅰ 22:34
ウ 代Ⅱ 35:23　詩 34:21
エ 王Ⅰ 22:35　代Ⅱ 18:22

第19章
オ 代Ⅱ 18:31　代Ⅱ 18:32
カ サⅠ 9:9
キ 代Ⅱ 16:7
ク 王Ⅰ 16:1
ケ 王Ⅰ 21:25
コ サⅠ 2:30　詩 21:8　詩 68:1
サ 詩 139:21　箴 1:10　箴 9:8
シ 代Ⅱ 32:25　詩 90:7　詩 141:5
ス 王Ⅰ 14:13　代Ⅱ 17:4
セ 代Ⅱ 17:6
ソ 代Ⅱ 30:19　エズ 7:10
タ 創 21:33　裁 20:1
チ ヨシ 17:15　裁 19:1
ツ サⅠ 7:3　代Ⅱ 15:8
テ 申 16:18

彼は裁き人たちに言った，「あなた方は自分のしていることに気をつけなさい[ア]。あなた方が裁くのは人のためではなく，エホバのためだからです[イ]。[神]は裁きの問題においてあなた方と共におられるのです[ウ]。 **7** それで今，エホバの怖れ[エ]があなた方に臨むように[オ]。注意深くし，行動しなさい[カ]。わたしたちの神エホバには，不義[キ]も，えこひいき[ク]も，わいろを取ること[ケ]もないからです」。

8 それにまた，エルサレムにも，エホシャファトはエホバの裁きのため[コ]，またエルサレムの住民の訴訟のために[サ]，レビ人[シ]と祭司[ス]の中のある者，およびイスラエルの父方の家[セ]の頭の中のある者たちを配置した。 **9** さらに，彼はこれらの人に命令を下して言った，「あなた方はエホバを恐れ[ソ]，忠実さと全き心とをもって，このように行なわなければなりません。 **10** それぞれの都市に住んでいるあなた方の兄弟たちから，流血[タ]に関連し，律法[チ]，おきて[ツ]，規定[テ]，司法上の定め[ト]に関連して，あなた方のところに来るすべての訴訟については，あなた方は，彼らがエホバに対して不当なことをすることのないよう，そして憤り[ナ]があなた方とあなた方の兄弟たちに対して起きることのないよう，彼らに警告しなければなりません。あなた方はこのように行なって，罪過を招かないようにすべきでしょう。 **11** そして，ご覧なさい，祭司長アマルヤはあなた方の上にいて，エホバのすべての事柄に当たり[ニ]，またユダの家の指揮者イシュマエルの子ゼバドヤは王のすべての事柄に当たります。それに，つかさとしてレビ人もあなた方のために用いることができます。強くあって[ア]，行ないなさい。エホバ[イ]が良いことと共にいてくださるように[ウ]」。

20 そして，その後，モアブ[エ]の子らとアンモン[オ]の子ら，および彼らと共にアモニム[カ]の一部の者がエホシャファトと戦おうとして攻めて来たのである[キ]。 **2** そこで人々は来て，エホシャファトに告げて言った，「海の地方から，エドム[ク]から大群があなたに攻めて来ました。ご覧なさい，彼らはハザゾン・タマル，すなわち，エン・ゲディ[ケ]にいます」。 **3** するとエホシャファトは恐れて[コ]，その顔を向けてエホバを求めた[サ]。そこで，彼はユダ全国に対して断食[シ]をふれ告げた。 **4** ついにユダの人々は集まってエホバに伺った[ス]。すなわち，ユダのすべての都市から人々が来て，エホバの助言を求めた[セ]。

5 そこで，エホシャファトはエホバの家[ソ]の新しい中庭[タ]の前で，ユダとエルサレムの会衆の中に立ち，**6** 次いでこう言った[チ]。

「私たちの父祖たちの神エホバ[ツ]よ，あなたは天におられる神であられ[テ]，またあなたは国々の民のすべての王国を支配しておられるのではありませんか[ト]。あなたのみ手には力と力強さがあって，だれもあなたに対抗して持ちこたえる者はないのではありませんか[ナ]。 **7** 私たちの神よ[ニ]，あなたがこの地の住民を

第19章
ア 使徒 5:35
イ 申 1:17; 詩 82:1
ウ 申 1:16; ヨハ 5:30; ヨハ 8:16
エ ネヘ 5:15; ヨブ 31:23; 箴 1:7
オ 出 18:21
カ テモI 3:2
キ 創 18:25; 申 32:4; ロマ 9:14
ク 申 10:17; 使徒 10:34; ロマ 2:11; エフ 6:9; ペテI 1:17
ケ 申 16:19; イザ 1:23; ミカ 7:3; テト 1:7
コ 申 16:18; 申 25:1
サ 申 1:16
シ 代II 17:8
ス 申 17:9; 申 21:5
セ 代I 27:1
ソ サII 23:3
タ 申 17:8
チ 申 4:44
ツ 申 30:11; 詩 19:7
テ 申 12:1
ト 申 4:1; 詩 147:19
ナ 民 16:46
ニ 代I 26:30; マラ 2:7

第二欄
ア ヨシ 1:6
イ 代II 15:2; 詩 18:24
ウ 詩 37:23; 伝 2:26

第20章
エ 創 19:37; 裁 3:14; サII 8:2; 詩 83:6
オ 創 19:38
カ 代II 20:10
キ 代II 19:2
ク 創 36:8; ヨシ 15:1
ケ ヨシ 15:62; 代II 20:16; 代II 20:20
コ 創 32:7
サ 代II 19:3
シ 裁 20:26; ヨエ 1:14; ヨエ 2:12
ス 申 4:29; 詩 34:4
セ サII 21:1
ソ 代II 6:12; 代II 7:15
タ 王I 6:36; 代II 4:9
チ フィ 4:6

ツ 出 3:6; テ 申 4:39; ヨシ 2:11; 王I 8:23; マタ 6:9; ト 代I 29:11; ダニ 4:17; ナ 代I 29:12; 詩 62:11; イザ 14:27; イザ 40:15; ダニ 4:35; ニ 創 17:7; 出 6:7。

あなたの民イスラエルの前から追い立て[ア]，これを定めのない時までも，あなたを愛する者[イ]アブラハムの胤に賜わったのではありませんか[ウ]。 8 そして，彼らはそこに住むようになり，次いであなたのため，あなたのみ名のために，そこに聖なる所を建てて[エ]言いました，9『もしも災い[オ]が，剣，不利な裁き，あるいは疫病[カ]や飢きん[キ]が私たちに臨むようなことがあれば，私たちはこの家[ク]の前，またあなたのみ前に立ちましょう。（あなたのみ名[ケ]はこの家にあるからです。）それは私たちの苦難の中から，あなたに助けを呼び求めるためです。あなたは聞いてお救いくださいますように[コ]』と。 10 ところが今，ご覧ください，アンモン[サ]とモアブ[シ]，およびセイル[ス]の山地の子らです。これらの者は，[イスラエル]がエジプトの地から出て来たとき，イスラエルがそのもとに侵入するのをあなたがお許しにならなかった者たちで，[イスラエル]は彼らのもとから立ち去り，これを根絶やしにはしませんでした[セ]。 11 しかも，ご覧ください，彼らは，あなたが私たちに所有させてくださった[ソ]あなたの所有地から私たちを追い出そうとして入って来て，私たちに報いようとしています[タ]。 12 私たちの神よ，あなたは彼らに裁きを執行してくださらないのですか[チ]。私たちに攻めて来ているこの大群の前で，私たちのうちには力がないからです[ツ]。私たちは，どうしたらよいか分かりません[テ]。ただ，私たちの目はあなたに向かうのみです[ト]」。

13 その間ずっとユダの人々は皆，エホバのみ前に立っていた[ア]。彼らの小さい者たち，妻たち[イ]，子らもである。

14 さて，アサフ[ウ]の子らの出のレビ人マタヌヤの子エイエルの子ベナヤの子ゼカリヤの子ヤハジエルについていえば，エホバの霊[エ]が会衆のただ中で彼に臨んだ。 15 それゆえ彼は言った，「ユダのすべての人々，エルサレムの住民およびエホシャファト王よ，注意を払いなさい。エホバはあなた方にこのように言われました。『あなた方はこの大群のゆえに恐れたり[オ]，おびえたりしてはならない。この戦いはあなた方のものではなく，神のものだからである[カ]。 16 明日，彼らのところに攻め下れ。見よ，彼らはツィツの峠を通って上って来る。あなた方は必ずエルエルの荒野の前の奔流の谷の外れで彼らを見つけるであろう。 17 あなた方はこの場合，戦うにはおよばない[キ]。しっかり立ち[ク]，立ち止まって，あなた方のためのエホバの救い[ケ]を見よ。ユダとエルサレムよ，恐れたり，おびえたりしてはならない[コ]。明日，彼らに向かって出て行きなさい。そうすれば，エホバはあなた方と共にいるであろう[サ]』」。

18 直ちに，エホシャファトは地に顔を伏せて身を低くかがめ[シ]，ユダのすべての人々とエルサレムの住民も，エホバの前にひれ伏してエホバを拝した[ス]。 19 すると，コハト人[セ]の子らの出のレビ人[ソ]とコラ人の子ら[タ]の出の[レビ人]が立ち上がって，異例の大声でイスラエルの神エホバを賛美した[チ]。

第20章

ア 詩 44:2
イ イザ 41:8; ヤコ 2:23
ウ 創 12:7; ネヘ 9:8
エ 代II 2:4; 代II 6:10
オ 王I 8:33
カ 王I 8:37
キ 代II 6:28
ク 代II 6:29
ケ 代II 6:20
コ 王I 8:34
サ サII 8:12
シ 代II 20:1
ス 創 36:8; 民 20:18
セ 民 20:17; 民 20:21; 申 2:5; 申 2:9; 申 2:19; 裁 11:15
ソ 裁 11:23; 詩 83:4
タ 詩 7:4; 詩 35:12
チ 裁 11:27; サI 3:13; 詩 7:6
ツ 代II 14:11
テ 王II 6:15; エレ 10:23
ト 詩 25:15; 詩 62:1

第二欄

ア エズ 10:1
イ 申 29:11
ウ 代I 15:19; 代I 25:1; 代II 35:15
エ 民 11:25; 代II 15:1; 代II 24:20; ペテII 1:21
オ 申 1:29; ヨシ 11:6; 代II 32:7
カ 代II 32:8
キ 出 14:14; 出 14:25
ク イザ 30:15; 哀 3:26
ケ 出 14:13; 出 15:2; サI 2:1; サI 11:13; 代I 16:23
コ 申 31:8; ヨシ 10:25
サ 民 14:9; 代II 15:2; 詩 46:7
シ 創 24:26; 出 4:31
ス ヨブ 1:20; 詩 95:6
セ 代I 23:12
ソ 代I 15:16
タ 詩 44:表題; 詩 49:表題
チ 代II 5:13; 詩 60:6; 詩 81:1

20 こうして彼らは朝早く起きて，テ[ア]コアの荒野[イ]に出て行った。そして彼らが出て行くとき，エホシャファトは立ち上がり，彼らに言った，「ユダおよびエルサレムの住民よ，わたし[の言うこと]を聞きなさい[ウ]。あなた方の神エホバを信じなさい[エ]。あなた方が長く存続するものとなるためである。その預言者を信じて[オ]，成功を収めなさい」。

21 さらに，彼は民と相談し[カ]，エホバに向かって歌う者たち[キ]，および聖なる飾り物を着けて[ク]賛美をささげる者たち[ケ]を配置したが，彼らは武装した者たち[コ]の前に出て行ったとき，「エホバに賛美をささげよ[サ]。その愛ある親切は定めのない時までも及ぶからである[シ]」と言った。

22 そして，彼らが喜びの叫び声と賛美の声を上げ始めた時，エホバはユダに入って来たアンモン，モアブおよびセイルの山地の子らに対して待ち伏せする者を設けたので[ス]，彼らは互いに打ち合うようになった[セ]。 23 そして，アンモンとモアブの子らはセイルの山地[ソ]の住民に対して立ち上がって彼らを滅びのためにささげ，滅ぼし尽くした。彼らはセイルの住民を処置し終えるや，互いに助けて自分の仲間を滅びに陥れた[タ]。

24 ところで，ユダは，荒野[チ]の物見の塔のところに来た。彼らがその群衆の方に顔を向けると，何と，彼らは地に倒れた死がいで[ツ]，逃れた者はひとりもいなかった。 25 そこで，エホシャファトとその民は分捕り物を強奪しに行き[テ]，彼らの間に財貨，衣服，好ましい品物をおびただしく見つけた。そこで彼らは自分たちのためにそれをはぎ取り，ついにもはや運びきれなくなった[ア]。そして，彼らがその分捕り物を強奪するのに三日かかった。それはおびただしかったからである。 26 そして，四日目に，彼らはベラカの低地平原に集合した。その所で彼らはエホバをほめたたえたのである[イ]。そのような訳で，彼らはその場所の名を[ウ]“ベラカの低地平原”と呼んだ ― 今日でもそうである。

27 それから，ユダとエルサレムの人々は皆，エホシャファトを先頭にして帰り，歓びを抱いてエルサレムに帰った。エホバが彼らをその敵のことで喜ばせられたからである[エ]。 28 それで彼らは弦楽器[オ]と，たて琴[カ]およびラッパ[キ]を携えてエルサレムに，エホバの家[ク]に来た。 29 そして，地のすべての王国が，エホバはイスラエルの敵と戦われたということを聞いたとき，神の怖れ[ケ]が彼らの上に臨んだ[コ]。 30 こうして，エホシャファトの王土には騒動はなく，彼の神は引き続き周りの至る所で彼を休ませられた[サ]。

31 そしてエホシャファト[シ]はユダをさらに治めた。彼は治めはじめたとき，三十五歳で，エルサレムで二十五年間治めた。そして彼の母の名はアズバ[ス]といって，シルヒの娘であった。 32 そして，彼はその父アサの[セ]道に歩み続け，エホバの目に正しいことを行なって，その[道]からそれなかった[ソ]。 33 ただし，高き所[タ]は，なくならなかった。民

第20章

ア サII 14:2; 代I 4:5; 代II 11:6; エレ 6:1
イ 代II 20:16
ウ 代II 20:15
エ 出 19:9; イザ 7:9; ヘブ 11:6
オ 出 14:31; 代II 36:16
カ 代I 13:1; 箴 11:14
キ 代I 15:16; 代II 5:12; 代II 9:11
ク 代I 16:29; 詩 29:2; 詩 96:9
ケ 代II 29:25; エズ 3:10; ネヘ 12:27
コ ヨシ 6:9
サ 詩 106:1
シ 出 34:6; 哀 3:22
ス 裁 7:22; サI 14:20
セ イザ 19:2
ソ 創 14:6; 申 2:5
タ エゼ 38:21
チ 代II 20:16
ツ 出 14:30; 代I 5:22; 詩 110:6; イザ 37:36
テ 詩 68:12

第二欄

ア 出 12:35; 王II 7:15; 箴 13:22
イ 出 15:2; サII 22:2; 詩 103:1
ウ 出 17:15; サI 7:12
エ サI 2:1; ネヘ 12:43; 詩 20:5; 詩 30:1
オ サII 6:5; 王I 10:12
カ 代I 13:8; 代I 16:5
キ 民 10:8; 代I 15:24; 代II 29:26
ク 詩 116:19
ケ 創 35:5; 代II 14:14; 代II 17:10
コ 出 15:14; 申 33:26; ヨシ 9:9
サ ヨシ 23:1; サII 7:1; 代II 15:15; 箴 16:7
シ 王I 22:41
ス 王I 22:42
セ 王I 15:11
ソ 代II 17:3; 詩 18:21

タ 王I 15:14; 王I 22:43; 代II 17:6。

は，なおも彼らの父祖たちの神にその心を定めてはいなかったのである[ア]。

34 エホシャファトのその他の事績は，最初のものも最後のものも，まさしく，イスラエルの“王たちの書”[イ]に載せられたハナニ[ウ]の子エヒウ[エ]の言葉の中に記されている。 **35** そして，この後，ユダの王エホシャファトは，邪悪なことを行なったイスラエルの王アハジヤ[オ]と提携した[カ]。 **36** そこで，彼はタルシシュ[キ]に行くための船を造るのにこの[王]を自分の提携者にし，彼らはエツヨン・ゲベル[ク]で船を造った。 **37** ところが，マレシャの出のドダワフの子エリエゼルがエホシャファトに向かって預言的に語ってこう言った。「あなたがアハジヤと提携したので[ケ]，エホバはあなたの造ったものを打ち壊されるでしょう[コ]」。こうして船は難破し[サ]，タルシシュへ行く力を保てなかった[シ]。

21 ついにエホシャファトはその父祖たちと共に横たわり[ス]，“ダビデの都市”にその父祖たちと共に葬られた[セ]。その子エホラム[ソ]が彼に代わって治めはじめた。 **2** そして，彼には兄弟たち，エホシャファトの子らがおり，アザリヤ，エヒエル，ゼカリヤ，アザリヤ，ミカエル，シェファトヤで，これらはみなイスラエルの王エホシャファトの子らであった。 **3** そこで，その父は彼らに銀，金，えり抜きの品々などの多くの贈り物[タ]，それと共にユダにある防備の施された都市を与えたが[チ]，王国はエホラム[ツ]に与えた。彼は長子だったからである[テ]。

4 エホラムはその父の王国に立つと，その地位を強固にし，その兄弟たちをことごとく剣で殺し[ア]，またイスラエルの君たちの何人かの者をも[殺した]。 **5** エホラムは治めはじめたとき，三十二歳で，エルサレムで八年間治めた[イ]。 **6** そして，彼はアハブの家の者たちがしたように，イスラエルの王たちの道に歩んで行った[ウ]。アハブの娘が，彼の妻となったからである[エ]。彼は引き続きエホバの目に悪いことを行なった[オ]。 **7** それでもエホバは，ダビデと結ばれた契約のため[カ]，ダビデの家を滅びに陥れることは望まれなかった[キ]。彼とその子らにいつまでもともしびを与える[ク]と言われた通りであった[ケ]。

8 [エホラム]の時代[コ]に，エドムはユダの手の下から反抗し[サ]，王を立てて自分たちを治めさせた[シ]。 **9** そこで，エホラムは彼の長たちと一緒に，またすべての兵車も彼と共に渡って行った。そして，彼は夜のうちに立ち上がり，彼を取り囲んでいたエドム人と，兵車隊の長たちをも討ち倒したのである。 **10** しかし，エドムはユダの手の下から反抗し続けて，今日に至っている。ときに，リブナ[ス]もその同じころ，彼の手の下から反抗しはじめたのである。彼はその父祖たちの神エホバを捨てたからである[セ]。 **11** 彼もまた，ユダの山々に高き所を造った[ソ]。それはエルサレムの住民に不倫な交わりを持たせるため[タ]，またユダを追いやるためであった[チ]。

12 ついに，預言者エリヤ[ツ]のもとから彼のところに，次のように述べる書き

第20章
- ア 王I 18:21 代II 12:14 代II 19:3
- イ 代II 16:11
- ウ 代II 16:7
- エ 王I 16:1 代II 19:2
- オ 王I 22:49 コI 15:33
- カ 王II 1:2 王II 1:16 代II 19:2
- キ 王I 10:22 王I 22:48
- ク 民 33:35 申 2:8 王I 9:26
- ケ 箴 13:20
- コ 詩 127:1
- サ 王I 22:48
- シ 代II 9:21

第21章
- ス 王I 22:50
- セ 代II 32:33
- ソ 王II 8:16
- タ 創 25:6
- チ 代II 11:23 箴 13:22
- ツ 王II 8:16
- テ 創 43:33

第二欄
- ア 創 4:8 裁 9:5
- イ 王II 8:17
- ウ 王I 14:9 ホセ 4:1
- エ 王II 8:18 代II 22:2 ネヘ 13:26
- オ サI 2:30 王I 16:25 代II 29:6
- カ サII 23:5 詩 89:28 エレ 33:21
- キ サII 7:16
- ク サII 7:12
- ケ 王I 11:36 王II 8:19 詩 132:11
- コ 創 27:40
- サ 王II 8:20
- シ 王I 22:47
- ス ヨシ 21:13 王II 19:8
- セ 出 3:6 申 32:21 王I 11:33 代II 15:2 エレ 2:13
- ソ 申 12:2
- タ 王II 21:11 啓 2:20
- チ 申 4:27
- ツ 王II 2:1 王II 2:11

物が届いた。「あなたの父祖ダビデの神エホバはこのように言われた。『あなたはあなたの父エホシャファトの道にも，ユダの王アサの道にも歩まず，**13** イスラエルの王たちの道に歩み，またアハブの家が不倫な交わりを持たせたのと同様にユダとエルサレムの住民に不倫な交わりを持たせ，それにあなたに勝っているあなたの父の家の者，あなたの兄弟たちをさえ殺したので，**14** 見よ，エホバはあなたの民，あなたの子ら，あなたの妻たち，あなたの全財産に大いなる一撃を加えようとしておられる。**15** そして，あなたは多くの病気を，腸の疾病を患い，ついに日々その病気のためにあなたの腸は出て来るようになる』」。

16 それゆえ，エホバはエチオピア人のそばにいたフィリスティア人とアラブの霊をエホラムに対して奮い起こさせられた。**17** そこで彼らはユダに上って攻め入り，これを力ずくで破り，王の家の中で見いだされたすべての財産と，彼の子らや妻たちをも捕らえて行き，彼にはその一番年下の子エホアハズのほか，男の子はひとりも残らなかった。**18** それに，このすべてのことの後，エホバは彼に，その腸に，いやし得ない病気をもって災厄を下された。**19** そして，日がたち，それも満二年の期間が終わると，彼の腸はその病気の間に外に出て来て，やがて彼はその悪い疾病で死んだ。彼の民はその父祖たちのためにしたように彼のために[香を]たいたりはしなかった。**20** 彼は治めはじめたとき，三十二歳で，エルサレムで八年間治めた。ついに彼は好まれることもなく去って行った。それで人々は彼を“ダビデの都市”に葬ったが，王たちの埋葬所には[葬ら]なかった。

22 それから，エルサレムの住民は彼の一番年下の子アハジヤを彼の代わりに王とし，（アラブと共に陣営に来た略奪隊が年上の者たちを全部殺してしまったからであるが，）エホラムの子アハジヤがユダの王として治めはじめた。**2** アハジヤは治めはじめたとき，二十二歳で，エルサレムで一年間治めた。そして，彼の母の名はアタリヤといって，オムリの孫娘であった。**3** 彼もまた，アハブの家の道に歩んだ。彼の母が邪悪なことをする点で彼の助言者となったからである。**4** それで彼はアハブの家と同様に，エホバの目に悪いことを行ない続けた。その父の死後，彼らが彼のために助言者となって，彼を滅びに至らせたからである。**5** また，彼が歩んだのも，彼らの助言にしたがってであったので，彼はイスラエルの王アハブの子エホラムと共に，ラモト・ギレアデにおけるシリアの王ハザエルとの戦いに行ったが，そこで射手がエホラムを討った。**6** それで彼は，シリアの王ハザエルと戦ったときにラマで彼らに負わされた傷をエズレルでいやすために帰って来た。

ユダの王エホラムの子アザリヤは，

第21章
ア ヨハ 3:13
イ 代Ⅱ 17:3
ウ 王Ⅰ 15:11; 代Ⅱ 14:5
エ 王Ⅰ 16:25; 王Ⅰ 16:33
オ 出 34:15; エレ 3:8
カ 王Ⅱ 9:22; 代Ⅱ 21:11
キ 出 20:13; 代Ⅱ 21:4
ク レビ 26:21; ホセ 5:11; ミカ 6:16
ケ 出 20:5
コ 申 28:22
サ 申 28:61; 使徒 12:23
シ 申 28:21
ス 王Ⅱ 19:9; 代Ⅱ 12:3; 代Ⅱ 14:12
セ ヨシ 13:2; サⅡ 8:1
ソ 代Ⅱ 9:14; 代Ⅱ 17:11
タ 王Ⅰ 11:14; 代Ⅱ 33:11; エズ 1:1; イザ 10:5
チ サⅠ 30:3
ツ 王Ⅰ 14:26
テ 代Ⅱ 22:6; 代Ⅱ 25:23
ト 申 28:59; 代Ⅱ 21:15; 伝 3:17; 使徒 12:23
ナ サⅡ 20:10
ニ 代Ⅱ 16:14; エレ 34:5

第二欄
ア 箴 10:7; 箴 11:10; 箴 29:2; 伝 8:10; エレ 22:18
イ 王Ⅰ 2:10
ウ 代Ⅱ 24:25; 代Ⅱ 28:27

第22章
エ 王Ⅱ 8:24; 代Ⅰ 3:11
オ 代Ⅱ 21:16
カ 代Ⅱ 21:17
キ 王Ⅱ 8:26
ク 王Ⅱ 11:1; 王Ⅱ 11:13
ケ 王Ⅰ 16:28
コ 王Ⅰ 16:33; 王Ⅱ 8:27; ミカ 6:16
サ 代Ⅱ 22:12; 代Ⅱ 24:7
シ 代Ⅱ 24:18; 箴 1:10; 箴 12:5; 箴 13:20
ス 詩 1:1
セ 王Ⅱ 8:25
ソ 王Ⅰ 22:3; 代Ⅱ 18:14

タ 王Ⅱ 8:15; 王Ⅱ 10:32; チ 王Ⅱ 8:28; ツ 王Ⅱ 8:29; テ ヨシ 19:18; サⅡ 4:4; 王Ⅱ 9:15; ト 王Ⅱ 8:16; ナ 王Ⅱ 9:16; 代Ⅱ 22:1。

エズレルにいるアハブの子エホラム[ア]を見舞いに下って行った。彼が病気だったからである[イ]。 **7** しかし，アハジヤがエホラムのもとに行くことによってその没落[ウ]が生じたのは神から出たことであった[エ]。彼は着くと，エホラムと共にニムシ[オ]の孫エヒウ[カ]のもとに出て行った[キ]。これはエホバがアハブの家を断ち滅ぼすために[ク]油そそがれた者[ケ]であった。 **8** そして，エヒウはアハブ[コ]の家と論争を始めるや，ユダの君たちとアハジヤの兄弟たちの子ら，アハジヤ[サ]の奉仕者たちを見つけて，彼らを殺した[シ]。 **9** それから彼はアハジヤを捜し求めた。人々はついに彼がサマリア[ス]に隠れているところを捕らえ[セ]，これをエヒウのもとに連れて来た。そこで人々は彼を殺して葬った[ソ]。人々は，「彼は心をつくしてエホバを求めた[タ]エホシャファトの孫である[チ]」と言ったからである。そして，アハジヤの家には王国のために力を保つ者はひとりもいなかった。

10 アハジヤの母アタリヤ[ツ]であるが，彼女は自分の子が死んだのを見た。そこで彼女は立ち上がり，ユダの家の王族の子孫をことごとく滅ぼした[テ]。 **11** ところが，王の娘エホシャブアト[ト]はアハジヤの子エホアシュ[ナ]を取り，殺されようとしていた王の子らの中からその子を盗み出して，その子とその乳母を寝いすのための奥の部屋に入れた。こうして，エホラム王[ニ]の娘で，祭司エホヤダ[ヌ]の妻であるエホシャブアトは，（彼女がアハジヤの姉妹であったので，）アタリヤのゆえにその子を隠しておいた。それで彼女はその子を殺さなかった[ア]。 **12** こうして，彼はこの人々と共に[まことの]神の家に六年間隠れていた[イ]。その間，アタリヤが女王[ウ]となってこの地を支配[エ]していた。

23 そして，その第七年にエホヤダ[オ]は勇気を奮い，百人の長たち[カ]，すなわちエロハムの子アザリヤ，エホハナンの子イシュマエル，オベデの子アザリヤ，アダヤの子マアセヤ，ジクリの子エリシャファトを招き寄せ，彼と共に契約に加わらせた。 **2** 後に，彼らはユダをくまなく巡り，ユダのすべての都市からレビ人[キ]を，またイスラエルの父方の[ク]家の頭たち[ケ]を集めた。そこで，彼らはエルサレムに来た。 **3** それから，全会衆は[まことの]神の家[コ]で王と契約を結び[サ]，その後，彼はそれらの人にこう言った。

「見よ，王の子[シ]が，治めることになる[ス]。エホバがダビデの子らに関して約束された通り[セ]である。 **4** あなた方のする事はこうだ。すなわち，安息日に入って来る[ソ]あなた方，祭司[タ]およびレビ人[チ]の三分の一は入口を守る者[ツ]の勤めに当たり， **5** 三分の一は王の家[テ]におり，三分の一は“基の門[ト]”におり，すべての民はエホバの家の中庭[ナ]にいることになる。 **6** そして，祭司と，奉仕するレビ人の者たち[ニ]のほかは，だれもエホバの家[ヌ]に入ることがあってはならない。これらが入る者たちである。彼らは聖なる群れだからである[ネ]。民も皆，エホバに対する務めを守ることになる。 **7** そして，レビ人は，各々武器を手にして，王の

第22章

ア 王Ⅱ 3:1
イ 王Ⅰ 22:34
ウ サⅠ 2:6
エ 申 32:35
　数 14:4
　代Ⅱ 10:15
　詩 9:16
　アモ 3:6
オ 王Ⅱ 9:14
カ 王Ⅰ 19:16
　王Ⅱ 9:20
キ 王Ⅱ 9:21
ク 王Ⅱ 9:7
ケ 王Ⅱ 9:6
コ 王Ⅱ 10:10
　王Ⅱ 10:11
サ 王Ⅱ 10:13
シ 王Ⅱ 10:14
ス 王Ⅱ 10:17
セ 王Ⅱ 9:27
ソ 王Ⅱ 9:28
タ 代Ⅱ 17:4
チ 代Ⅱ 17:3
　箴 10:7
ツ 代Ⅱ 22:2
テ 王Ⅱ 11:1
ト 王Ⅱ 11:2
ナ 王Ⅱ 11:21
ニ 王Ⅱ 8:16
ヌ 代Ⅱ 23:1

第二欄

ア サⅡ 7:13
　王Ⅰ 15:4
　代Ⅱ 21:7
　詩 33:10
イ 王Ⅱ 11:3
ウ 申 17:15
エ 詩 12:8
　箴 29:2
　エレ 12:1

第23章

オ 王Ⅱ 11:4
カ 出 18:25
キ 申 33:8
　代Ⅱ 8:14
ク 代Ⅰ 23:11
ケ 代Ⅰ 15:12
コ 王Ⅰ 7:51
サ サⅡ 5:3
　王Ⅱ 11:17
シ 王Ⅱ 11:4
ス 王Ⅱ 11:12
セ サⅡ 7:12
　王Ⅰ 2:4
　王Ⅰ 9:5
　代Ⅱ 6:16
　代Ⅱ 7:18
　代Ⅱ 21:7
　詩 89:29
ソ 代Ⅰ 9:25
　ルカ 1:8
タ 代Ⅰ 24:3
チ 代Ⅰ 23:3
ツ 代Ⅰ 26:1
テ 王Ⅰ 7:1
ト 王Ⅱ 11:6
ナ 王Ⅰ 7:12
ニ 代Ⅰ 23:28
ヌ 王Ⅱ 11:7
ネ 代Ⅰ 23:32

周りを取り囲まなければならない。また，だれでもその家に入る者は，殺されなければならない。それで，王が入るときにも，出て行くときにも，共にいなさい」。

8 そこで，レビ人およびすべてのユダ[の人々]は，すべて祭司エホヤダが命じた通りに行なった。それで彼らは各々，安息日に入って来る部下と，安息日に出て行く者たちとを一緒に率いた。祭司エホヤダが各組の責務を免除しなかったからである。 **9** さらに，祭司エホヤダは[まことの]神の家にある，ダビデ王のものであった槍，盾，円盾を百人の長たちに渡した。 **10** 次いで彼はすべての民を，それも各々飛び道具を手に持たせて，その家の右側から家の左側に至るまで，祭壇や家の傍らに，王の近くの周りに配置した。 **11** それから，彼らは王の子を連れ出し，その子に王冠と証を着けさせ，彼を王としたので，エホヤダとその子らは彼に油をそそいで，「王が生き長らえますように！」と言った。

12 アタリヤは，走りながら王をたたえる民の声を聞くと，すぐにエホバの家の民のところに来た。 **13** そこで彼女が見ると，何と，王が入り口のその柱の傍らに立っており，王の傍らには君たちがおり，ラッパがあって，この地の民はみな歓び，ラッパを吹き鳴らしており，歌の楽器を持つ歌うたいや，賛美をささげる合図をする者たちも[歓んでいた]。直ちにアタリヤはその衣を引き裂き，「陰謀だ！ 陰謀だ！」と言った。 **14** しかし，祭司エホヤダは軍勢の任じられた者たちである百人の長たちを連れて来て，彼らに言った，「彼女を列の内側から連れ出せ。だれでも彼女に付いて来る者は，剣で殺されなければならない！」 これは祭司がさきに，「あなた方は彼女をエホバの家で殺してはならない」と言ったからである。 **15** そこで彼らは彼女を取り押さえた。彼女が王の家の馬の門の入り口に来たとき，彼らは直ちにそこで彼女を殺した。

16 それから，エホヤダは彼自身とすべての民と王との間で，彼らがエホバの民としてとどまるという契約を結んだ。 **17** その後，すべての民はバアルの家に行って，これを取り壊した。そして，その祭壇とその像を打ち壊し，バアルの祭司マタンを祭壇の前で殺した。 **18** さらに，エホヤダはエホバの家の職を祭司[と]レビ人の手にゆだねた。彼らは，ダビデが，モーセの律法に記されているところにしたがって，歓びと，ダビデの手による歌とをもってエホバの焼燔の犠牲をささげるために，エホバの家[の勤め]に当たる組に分けた人々である。 **19** それで，彼はエホバの家の門の傍らに門衛を配置し，どんな点でも汚れた者はだれも入らせないようにした。 **20** さて，彼は百人の長たち，貴人たち，民を治める者たち，すべての地の民を率いて，エホバの家から王を連れ下った。そこで彼らはそのまま上の門を通って王の家に着き，王を王国の王座に着かせた。 **21** こう

第23章
- ア 王II 11:8
- イ 王II 11:4, 代II 23:1
- ウ 伝 9:17
- エ 王II 11:9
- オ 代I 24:1, 代I 25:1, 代I 26:1
- カ 代I 26:27, 代II 5:1
- キ サII 8:7
- ク 王II 11:10
- ケ 王II 11:4, 代I 26:26
- コ 王II 11:11
- サ 王II 11:2
- シ サII 1:10, サII 12:30
- ス 申 17:18
- セ サI 10:1
- ソ サI 10:24
- タ 王II 11:13
- チ 王I 7:15, 王II 23:3
- ツ 代II 23:1
- テ 民 10:10, 代I 15:24
- ト 王I 1:40, 箴 11:10
- ナ 王I 1:39, 王II 9:13
- ニ 代I 25:7

第二欄
- ア 王II 11:14
- イ 王II 11:15
- ウ 王II 11:16
- エ 王II 11:17, 代II 34:31
- オ 王II 10:27
- カ 申 12:3, 代II 34:4, 代II 34:7
- キ 出 32:20
- ク 王II 11:18
- ケ 申 13:5, 申 13:9, 王I 18:40
- コ 代I 23:6, 代I 23:30
- サ 出 29:38, 民 28:2
- シ 代I 9:26
- ス 代I 26:1, 代I 26:13
- セ 王II 11:9
- ソ 王II 11:19
- タ 王I 1:13, 王I 7:7

して,この地の民はみな引き続き歓び[ア],この都には何の騒動もなかった。アタリヤを彼らは剣で殺したのである[イ]。

24 エホアシュは治めはじめたとき,七歳[ウ]で,エルサレムで四十年間治めた[エ]。そして彼の母の名はツィブヤといって,ベエル・シェバの出身[オ]であった。**2** そしてエホアシュは祭司[カ]エホヤダの時代中ずっと[キ],エホバの目に正しいことを行ない続けた[ク]。**3** そしてエホヤダは彼のために二人の妻を得させ,彼は息子や娘たちの父となった[ケ]。

4 さて,その後,エホバの家を修復することがエホアシュの心に掛かったのである[コ]。**5** それゆえ彼は祭司[サ]とレビ人を集めて,彼らに言った,「ユダの諸都市へ出て行き,年ごとに[シ]あなた方の神の家を修理するため全イスラエルから金を集めなさい[ス]。あなた方は,この事で急いで行なうべきである」。ところが,レビ人は急いで行なわなかった[セ]。**6** それで王は頭エホヤダを呼んで,彼に言った[ソ],「証の天幕[タ]のために,エホバの僕モーセにより命じられた聖なる税金[チ],すなわちイスラエルの会衆の[税金]をユダとエルサレムから持って来ることで,あなたがレビ人に釈明を求めなかったのは,どういう訳ですか。**7** というのは,かの邪悪な女アタリヤに関しては,その子らが[まことの]神の家に押し入り[テ],エホバの家の聖なるもの[ト]をもみなバアルに供えたからです[ナ]」。**8** そこで王が[命令]を下すと,彼らはひとつの大箱[ニ]を造り,それをエホバの家の門の外に置いた。**9** その後,[まことの]神の僕モーセにより荒野でイスラエルに命じられた聖なる[ア]税金[イ]をエホバのもとに持って来るように,彼らはユダとエルサレムの至る所にお触れを出した。**10** すると,すべての君たち[ウ],およびすべての民は歓ぶようになり[エ],彼らはそれを持って来ては大箱に投げ入れたので[オ],ついに彼らはみな与えた。

11 そして,しかるべき時に彼はその大箱をレビ人[カ]の手によって王の監督[のなされるところ]に持って来るのであったが,彼らがたくさんの金があるのを見ると[キ],王の書記官[ク]と祭司長の事務官が来て,その大箱を空け,それを持ち上げて,元の場所に返した。彼らは日々このようにしたので,金をおびただしく集めた。**12** そこで,王とエホヤダはこれをエホバの家の奉仕の仕事を行なう者たちに渡したが[ケ],彼ら[コ]はエホバの家を修復するために[サ]石切り工[シ]と職人[ス]を,またエホバの家を修理するために[セ]鉄と銅の細工師をも雇う者であった。**13** こうして,仕事を行なう者たちは工事を始めたので,[ソ]修理の仕事は彼らの手によって進展してゆき,ついに彼らは[まことの]神の家を構造上そのあるべき様に立たせ,これを堅固にした。**14** そして,彼らは[これを]完成するや,残りの金を王とエホヤダの前に持って来て,さらにエホバの家のために器具を,すなわち奉仕のため,また捧げ物を供えるための器具,[タ]杯[チ],金[ツ]銀の器を造った。そして彼らはエホヤダの時代中ずっと,エホバの家で焼

第23章
ア 箴 11:10; 箴 29:2
イ 王II 11:20

第24章
ウ 王II 11:21; コII 3:5
エ 王II 12:1
オ 創 21:14; サII 3:10
カ 代I 3:11
キ 王II 12:2
ク 代II 26:4
ケ 詩 127:3
コ 王II 22:5; 代II 34:8
サ 王II 12:4
シ 王II 12:5
ス 代II 29:3; 代II 34:9
セ 王II 12:6; 箴 10:4; 伝 10:18
ソ 王II 12:7
タ 民 1:50; 使徒 7:44
チ 出 30:12; 出 30:13; 出 30:14; 出 30:16
ツ 代II 22:3
テ 代II 28:24
ト 王II 12:4; 王II 14:14
ナ 申 32:17; エゼ 16:17; ホセ 2:13
ニ 王II 12:9; マル 12:41

第二欄
ア 出 30:12; 出 30:13; 出 30:14; 出 30:16
イ ネヘ 10:32; マタ 17:24
ウ 代I 28:1
エ 代I 29:9; イザ 64:5; 使徒 2:46
オ 王II 22:9
カ 代II 34:9
キ 王II 22:9
ク 王II 12:10
ケ 王II 12:11
コ テモI 5:18
サ 王II 12:12
シ 王I 5:17
ス 代II 34:11
セ 代II 34:8
ソ 代II 34:12
タ 王I 7:50
チ 出 37:16; 民 7:84
ツ 代II 4:21; 代II 4:22

燔の犠牲[ア]を絶えずささげる者であった。

15 そして,エホヤダは年老い,よわいに満ち足りて[イ],やがて死んだが,その死んだときは百三十歳であった。 **16** そこで,人々は彼を“ダビデの都市”に王たちと一緒に葬った[ウ]。彼はイスラエルで,また[まことの]神とその家に関して善いことを行なったからである[エ]。

17 そして,エホヤダの死後,ユダの君たち[オ]が来て,王に身をかがめた。そのとき,王は彼ら[の言うこと]を聴き入れた[カ]。 **18** それで,彼らはやがてその父祖たちの神エホバの家を捨てて,聖木[キ]や偶像[ク]に仕えるようになったので,彼らのこの罪科のゆえに憤りがユダとエルサレムに臨んだ[ケ]。 **19** そこで,エホバは彼らをご自分のもとに連れ戻そうとして預言者たちを彼らの中に遣わし続けられた[コ]。[預言者]たちは彼らに対して証しし続けたが,彼らは耳を向けなかった[サ]。

20 ときに,神の霊[シ]が祭司エホヤダの[ス]子ゼカリヤ[セ]を包んだので[ソ],彼は民の上に立ち上がって,彼らに言った,「[まことの]神はこのように言われた。『あなた方はなぜエホバのおきてを踏み越えて,成功を収めることができずにいるのか[タ]。あなた方がエホバを捨てたために,[神]もまた,あなた方を捨てられるであろう[チ]』」。 **21** ついに人々は彼に対して陰謀を企て[ツ],エホバの家の中庭で王の命令により彼を石撃ちにした[テ]。

22 こうして,王エホアシュは彼の父エホヤダが自分に表わしてくれた愛ある親切を思い起こさなかったので[ト],その子を殺したが,彼はまさに死のうとしていたとき,「エホバがこれをご覧になり,代償を求められるように[ア]」と言った。

23 そして,その年の変わり目のころ[イ],シリアの軍勢[ウ]が彼に向かって攻め上り[エ],ユダとエルサレムに侵入しはじめたのである。そして,彼らは民の君たちを民の中からことごとく滅びに陥れ[オ],その分捕り物をみなダマスカスの王のもとに送った[カ]。 **24** シリア人の軍勢は少人数で侵入したのであったが[キ],エホバが非常に大勢の軍勢を彼らの手に渡されたのである[ク]。これは彼らがその父祖たちの神エホバを捨てたからである。こうしてエホアシュに,彼らは裁きを執行した[ケ]。 **25** そして,彼らが[エホアシュ]のもとから去って行ったとき,(彼らは多くの疾患[コ]のある彼を捨てたのであるが,)彼の僕たちが祭司エホヤダの子ら[サ]の血のために[シ]彼に対して陰謀を企てて[ス],彼をその寝いすの上で殺した[セ]。こうして彼は死んだ。そこで人々は彼を“ダビデの都市”に葬ったが[ソ],王たちの埋葬所には葬らなかった[タ]。

26 そして,これらは彼に対して陰謀を企てた者たちであった。すなわち,アンモン人の女シムアトの子ザバド[チ],およびモアブ人の女シムリトの子エホザバドである。 **27** 彼の子ら,彼に対するおびただしい宣告[ツ]および[まことの]神の家の土台を置くこと[テ]については,まさしく“王たちの書[ト]”の注釈に記されている。こうして,その子アマジヤ[ナ]が彼に代わって治めはじめた。

第24章

ア 出 29:28; 民 28:3
イ 詩 91:16
ウ 王Ⅰ 2:10; 代Ⅱ 24:25; 使徒 2:29
エ 代Ⅱ 23:1; 箴 10:7; ヘブ 6:10
オ 代Ⅰ 28:1
カ 箴 11:9; 箴 29:12
キ 王Ⅰ 14:23
ク 王Ⅰ 14:9
ケ ネヘ 9:26; 詩 102:10
コ 王Ⅱ 17:13; エレ 7:25
サ 代Ⅱ 36:16
シ 民 11:25; 代Ⅰ 15:1; 代Ⅱ 20:14; ペテⅡ 1:21
ス 代Ⅱ 23:11
セ ルカ 11:51
ソ 裁 6:34; 代Ⅰ 12:18
タ 民 14:41; サⅠ 13:13; ゼカ 7:11
チ 申 29:25; 代Ⅰ 28:9; 代Ⅱ 15:2; エレ 2:19
ツ エレ 11:19; エレ 18:18
テ マタ 23:35; ルカ 11:51; 使徒 7:58
ト ヨブ 6:14; 箴 17:13

第二欄

ア 創 9:5; 詩 94:1; エレ 11:20; ヘブ 10:30; ユダ 9
イ 王Ⅰ 20:22
ウ 王Ⅱ 12:17
エ 申 32:35
オ 代Ⅱ 24:17
カ 創 14:15; 代Ⅰ 18:5
キ レビ 26:37; 申 32:30
ク レビ 26:25; 申 28:25
ケ 代Ⅱ 22:8; イザ 10:5; ハバ 1:12
コ 申 28:22; 代Ⅱ 21:18
サ 代Ⅱ 24:20
シ 創 9:5; 代Ⅱ 24:21; ルカ 11:51; 啓 16:6
ス 王Ⅱ 14:19
セ サⅡ 4:7; 王Ⅱ 12:20
ソ サⅡ 5:9; 王Ⅰ 2:10
タ 代Ⅱ 21:20; 代Ⅱ 28:27; 詩 69:28
チ 王Ⅱ 12:21

ツ 代Ⅱ 24:20; テ 代Ⅱ 24:13; ト 王Ⅱ 12:19; 代Ⅱ 20:34; ナ 王Ⅱ 12:21; 代Ⅰ 3:12。

25 アマジヤは二十五歳で王となり，エルサレムで二十九年間治めた。そして彼の母の名はエホアダンといって，エルサレムの出であった。 **2** そして，彼はエホバの目に正しいことを行ない続けたが，ただ全き心を抱いてはいなかった。 **3** そして，王国が彼の上に強くなるや，彼は自分の父である王を討ち倒した僕たちを速やかに殺したのである。 **4** けれども，彼らの子らは殺さないで，律法，すなわちモーセの書に記されているところにしたがって[行なったのである]。そこではエホバは命じてこう言われていた。「父は子のために死ぬべきではなく，子も父のために死ぬべきではない。ただ，死ぬべきなのは，各々自分の罪のためである」。

5 それから，アマジヤはユダを集め，父祖の家にしたがって，ユダおよびベニヤミンのすべて[の人々]のために千人の長および百人の長ごとに彼らを立たせた。次いで二十歳以上の者たちを登録し，ついに彼らが小槍や大盾を扱って従軍する精鋭三十万人[であること]に気づいた。 **6** さらに，彼はイスラエルから銀百タラントで，勇敢で力のある者たち十万人を雇った。 **7** ときに，ある[まことの]神の人が彼のもとに来て言った，「ああ，王よ，イスラエルの軍をあなたと共に行かせてはなりません。エホバはイスラエル，[すなわち，]すべてのエフライムの子らとは共におられないからです。 **8** それでも，あなたは行って，行動し，戦いのために勇気を出しなさい。[まことの]神は敵の前にあなたをつまずかせることもできましょう。神には助ける力も，つまずかせる[力]もあるからです」。 **9** そこでアマジヤは[まことの]神の人に言った，「しかし，わたしがイスラエルの部隊に与えた百タラントはどうしましょうか」。これに対して[まことの]神の人は言った，「エホバにはこれよりも多くのものをあなたに与える手だてがあります」。 **10** それゆえ，アマジヤは彼らを，すなわち，エフライムから彼のもとに来た部隊を取り分けて，彼らの所に行かせた。ところが，彼らの怒りがユダに対して非常に激しく燃えたので，彼らは怒りに燃えながら自分たちの所へ帰った。

11 そしてアマジヤのほうは，勇気を奮い起こし，自分の民を率いて，“塩の谷”に行った。そしてセイルの子らを，[そのうち]一万人を討ち倒した。 **12** また，ユダの子らが生け捕った者たち一万人がいた。そこで彼らはそれらの者を大岩の頂に連れて行き，大岩の頂から彼らを投げたので，彼らはひとり残らず，張り裂けてしまった。 **13** アマジヤが自分と共に戦いに行かせずに送り返した部隊の隊員は，サマリアからベト・ホロンに至るまで，ユダの諸都市に侵入し，そのうち三千人を討ち倒し，多くの物を強奪した。

14 しかし，アマジヤはエドム人を討ち倒して帰って来て後，今度はセイルの子らの神々を持ち帰って，これを自分のために神々として立て，その前に

第25章
ア 王II 14:1
イ 王II 14:2
ウ 申 12:32
エ 王I 8:61 王I 11:4 王II 14:3 詩 78:37
オ 代II 24:25
カ 代II 24:26
キ 創 9:6 出 21:14 民 35:31
ク 申 24:16
ケ エゼ 18:20
コ エゼ 18:4
サ 王II 14:6
シ 代I 27:1
ス 出 18:25 サI 8:12 代I 13:1
セ 申 1:15
ソ 民 1:3
タ 代I 12:24 代II 11:12
チ 代II 32:5
ツ 王I 13:1
テ 代II 13:16 代II 19:2

第二欄
ア 箴 24:10
イ 代II 14:11 代II 20:6 詩 33:20
ウ エレ 18:23
エ 王II 14:1
オ 代II 25:6
カ サI 2:7 箴 10:22 ハガ 2:8
キ サII 19:43 箴 29:22
ク サII 8:13 詩 60:表題
ケ 代II 20:10
コ 王II 14:7
サ オバ 3 使徒 1:18
シ 代II 25:9
ス 王I 16:24 王I 16:29
セ 王I 9:17 代II 8:5
ソ 代II 28:23
タ 出 20:3 申 7:5 申 7:25

身をかがめ，[ア]それらのために犠牲の煙を立ち上らせるようになった。[イ] **15** そこでエホバの怒りがアマジヤに対して燃えたので，[神]は彼のもとに預言者を遣わして，こう言われた。「なぜあなたは，あなたの手から自分たちの民を救い出さなかった[ウ]その民の神々[エ]を求めたのか」。[オ] **16** そして，彼が王に語ったとき，[王]は直ちに彼に言った，「わたしたちはあなたを王の顧問官にでもしたのか。[カ]身のためを思ってやめなさい。[キ]どうして人々があなたを討ち倒さなければならないのか」。そこで，預言者はやめたが，こう言った。「わたしは，神があなたを滅びに陥れようと決意されたことをまさしく知っています。[ク]それは，あなたがこのことを行ない，[ケ]わたしの助言を聴かなかったからです」。[コ]

17 それから，ユダの王アマジヤは相談し，イスラエルの王エヒウの子エホアハズの子エホアシュに人をやって[サ]言った，「さあ，互いに顔を合わせようではないか」。[シ] **18** そこで，イスラエルの王エホアシュはユダの王アマジヤに人をやって言った，[ス]「レバノンにあるとげのある雑草が，レバノンにある杉[セ]に，『どうか，あなたの娘をわたしの息子に妻として下さい』[ソ]と言い送った。ところが，レバノンにいる野の野獣[タ]が通り過ぎて，そのとげのある雑草を踏みにじった。 **19** あなたは，さあ，お前はエドムを討ち倒した，[チ]と自分自身に言った。そして，あなたの心[ツ]はあなたを高め，栄光を受けさせようとした。[ア]今は，どうか，自分の家にとどまっていてもらいたい。[イ]どうして，あなたは悪い状況の中で争いを起こし，[ウ]あなたも，あなたと共にユダも倒れなければならないのか」。[エ]

20 しかし，アマジヤは聴き入れなかった。これは，彼らがエドムの神々を求めたので，[オ]彼らを彼の手に渡す目的で[まことの]神から出たことだったからである。[カ] **21** そこで，イスラエルの王エホアシュは上って来て，[キ]ふたりは，すなわち彼とユダの王アマジヤは，ユダに属するベト・シェメシュ[ク]で互いに顔を合わせた。[ケ] **22** そしてユダはイスラエルの前に撃ち破られたので，[コ]彼らは各々自分の天幕に逃げ去った。[サ] **23** そして，エホアハズの子エホアシュの子，ユダの王アマジヤを，イスラエルの王エホアシュはベト・シェメシュで捕らえ，[シ]その後，彼をエルサレムに連れて来て，[ス]エルサレムの城壁に“エフライムの門”[セ]から“隅の門”[ソ]に至るまで，四百キュビトにわたって破れ口を作った。 **24** また，[まことの]神の家でオベデ・エドムのもとに見いだされたすべての金銀およびすべての器物類，[タ]王の家の財宝，[チ]それに人質を[取り]，それからサマリアに帰った。[ツ]

25 そして，ユダの王エホアシュの子アマジヤ[テ]はイスラエルの王エホアハズの子エホアシュ[ト]の死後，十五年生き長らえた。[ナ] **26** アマジヤのその他の事績は，最初のものも最後のものも，[ニ]見よ，ユダとイスラエルの“王たちの書”[ヌ]に記されているではないか。[ネ] **27** そし

第25章

ア 出 20:5
イ 代II 28:25; 代II 34:25
ウ 詩 115:8; イザ 46:2; エレ 10:5; コI 8:4; コI 10:20
エ 詩 96:5
オ 代II 24:20; エレ 2:5
カ 代II 16:10; 代II 18:25
キ 箴 9:7; 箴 15:10; イザ 30:10; テモII 4:3
ク エゼ 18:26
ケ サI 2:25
コ 箴 29:1
サ 王II 14:8
シ 箴 20:3
ス 王II 14:9
セ 王I 4:33
ソ 裁 9:8
タ 詩 80:13
チ 代II 25:11
ツ 申 8:14; 代II 26:16; 代II 32:25; 箴 16:18; 箴 28:25; ダニ 5:20; ハバ 2:4

第二欄

ア 箴 29:23; エレ 9:23
イ 箴 12:15
ウ 王II 14:10
エ 代II 35:21
オ 代II 25:14
カ 王I 12:15; 代II 22:7
キ 王II 14:11
ク ヨシ 21:16; サI 6:9; サI 6:19
ケ サII 2:14; 代II 25:17
コ 王II 14:12
サ 王I 22:36
シ 箴 25:8
ス 王II 14:13
セ ネヘ 8:16; ネヘ 12:39
ソ 代II 26:9; エレ 31:38; ゼカ 14:10
タ 王I 7:51; 王I 15:18; 王II 25:15; 代II 12:9
チ 王I 14:26; 王II 24:13
ツ 王II 14:14
テ 王II 14:1
ト 王II 13:10; 王II 14:15
ナ 王II 14:17
ニ 代II 12:15
ヌ 王I 14:29; 王II 12:19
ネ 王II 14:18

て，アマジヤがエホバに従うのをやめた時から，人々はエルサレムで彼に対して陰謀をたくらんだ。ついに彼はラキシュに逃げたが，彼らは人をやって彼をラキシュまで追い，そこで彼を殺させた。 **28** それで，人々は彼を馬に載せて運び，ユダの都市にその父祖たちと共に彼を葬った。

26 そこでユダの民はみなウジヤを取り，彼は十六歳であったが，これをその父アマジヤの代わりに王とした。 **2** 王がその父祖たちと共に横たわって後，彼がエロトを建て直し，これをユダに復帰させたのである。 **3** ウジヤは治めはじめたとき，十六歳で，エルサレムで五十二年間治めた。そして彼の母の名はエコルヤといって，エルサレムの出であった。 **4** そして彼はエホバの目に正しいことを行ない続けた。すべてその父アマジヤが行なった通りであった。 **5** そして彼は，[まことの]神への恐れを教え諭す者であったゼカリヤの時代には絶えず神を求めるのであった。彼がエホバを求めた間，[まことの]神は彼を栄えさせられた。

6 こうして彼は出て行って，フィリスティア人と戦い，ガトの城壁，ヤブネの城壁，アシュドドの城壁を打ち破り，その後，アシュドド[の領地]に，またフィリスティア人たちの中に都市を建てた。 **7** そして，[まことの]神は引き続き彼を助けてフィリスティア人，グルバアルに住むアラビア人，メウニムに立ち向かわせた。 **8** そしてアンモン人はウジヤに貢ぎ物を納めるようになった。ついに彼の名声はエジプトにまで及んだ。彼が異例なほどに強さを発揮したからである。 **9** さらに，ウジヤはエルサレムで，“隅の門”，“谷の門”，“控え壁”のそばに塔を建てて，これを強固にした。 **10** その上，彼は荒野に塔を建て，多くの水溜めを切り掘り（彼のものとなったたくさんの畜類がいたからであるが），シェフェラや台地にもまた[そうした]。山々やカルメルには農夫やぶどう栽培者たちがいた。それは彼が農耕を好む人だったからである。

11 さらに，ウジヤは戦いを行なう軍勢を持っていたが，彼らは書記官エイエルとつかさ人マアセヤの手によるその登録者数により，王の君たちのうちのハナニヤの指揮下で，部隊に[分かれて]兵役に服して出て行く者たちであった。 **12** 勇敢で，力のある者たちで，父方の家の頭たちの総数は，二千六百人であった。 **13** そして彼らの指揮下で軍隊は三十万七千五百人であり，王を助けて敵に当たる軍勢の力をもって戦いを行なう者たちであった。 **14** そしてウジヤは引き続き彼らのため，その全軍のために，盾，小槍，かぶと，小札かたびら，弓，石投げの石を用意した。 **15** さらに，彼はエルサレムで，技術者の考案したものである戦闘機械を造った。これを塔の上や，隅の上に据えて，矢や大石を射るためであった。それゆえ，彼の名声は大変遠くまで及

第25章

ア 王II 12:20; 王II 15:10; 王II 21:23
イ ヨシ 10:31; ミカ 1:13
ウ 王II 14:19
エ 王II 14:20
オ 王I 2:10; 王I 11:43

第26章

カ 代II 33:25
キ 王II 15:13; マタ 1:8
ク 王II 14:21
ケ 王II 21:24
コ 王II 14:22
サ 王I 9:26; 王II 16:6; 代II 8:17
シ イザ 1:1; イザ 6:1
ス 王II 15:2
セ 王II 12:2
ソ 王II 14:3
タ 創 18:19
チ 申 4:29; 代II 14:7; 代II 17:4
ツ 王I 3:13; 詩 1:3; 箴 10:22
テ サII 8:1; 代II 21:16; イザ 14:29
ト 代I 18:1
ナ ヨシ 15:11
ニ ヨシ 13:3; サI 5:1
ヌ ヨシ 15:46
ネ 代I 5:20; 代II 14:11; 詩 33:20; 使徒 26:22
ノ 代II 17:11
ハ 代I 4:41
ヒ 創 19:38; 裁 11:15
フ サII 8:6; 代I 18:6

第二欄

ア 創 12:2
イ 王II 14:13; エレ 31:38; ゼカ 14:10
ウ ネヘ 3:13
エ 代II 14:7
オ 王II 9:17
カ 代I 27:28
キ 代I 27:32; 代I 24:11
ク 民 1:3; サII 24:9
ケ 代I 28:1
コ 代I 26:28
サ 代I 12:18
シ 代I 5:24; 代I 12:21
ス 代I 26:6
セ 代I 27:1
ソ 代II 11:1; 代II 13:3; 代II 17:14
タ 代II 17:17

チ 代II 11:12; 代II 14:8; 代II 25:5; ツ サI 17:5; エレ 46:4; テ サI 17:38; ト 代I 12:2; ナ 裁 20:16; サI 17:49; ニ 代II 14:7; ヌ 王I 4:31。

んだ。彼が驚くべき仕方で助けられて，ついに強くなったからである。

16 ところが，彼が強くなるや，その心は滅びをもたらすほどに[ア]ごう慢になったので，彼はその[イ]神エホバに対して不忠実なことをし，エホバの神殿に入って香の祭壇の上で香をたこうとした。[ウ] **17** 直ちに祭司アザリヤと，彼と共にエホバの祭司たち，八十人の勇敢な者たちが，彼の後について入った。**18** そこで，彼らは王ウジヤに向かって立ち上がり[エ]，彼に言った，「ウジヤよ，エホバに香をたくのはあなたのすることではなく[オ]，香をたくのは，神聖なものとされた者たち，アロンの子ら[カ]である祭司たちのすることです。聖なる所から出て行きなさい。あなたは不忠実なことをしたからです。それはあなたにとってエホバ神からの何の栄光にもなりません[キ]」。

19 ところが，ウジヤは激怒し[ク]，その間にも手には香をたくための香炉[ケ]があった。彼が祭司たちに対して激しい怒りを抱いている間に，その祭司たちの前，エホバの家の中，香の祭壇の傍らで，らい病[コ]が彼の額に突然現われた[サ]。 **20** 祭司長アザリヤと祭司たち全員が彼の方を向くと，何と，彼の額はらい病に冒されていた[シ]。そこで，彼らは興奮して彼をそこから立ち退かせたが，彼もまた急いで出て行った。エホバが彼を打たれたからである[ス]。

21 そして，王ウジヤは[セ]死ぬ日までらい病人のままで，らい病人[ソ]として，務めを免除されて家に住んでいた。彼はエホバの家から断たれたからである。一方，その子ヨタムが王の家をつかさどり，この地の民を裁いていた。

22 そして，ウジヤのその[ア]他の事績は，最初のものも最後のものも，アモツの子[イ]，預言者イザヤ[ウ]が書き記した。**23** ついにウジヤはその父祖たちと共に横たわった。それで，人々は彼をその父祖たちと共に，[ただし]王たちのものであった埋葬地の野に葬った[エ]。それは人々が，「彼はらい病人である」と言ったからである。そして，その子ヨタム[オ]が彼に代わって治めはじめた。

27 [カ]ヨタムは治めはじめたとき，二十五歳で，エルサレムで十六年間治めた。そして彼の母の名はエルシャ[キ]といって，ザドクの娘であった。**2** そして彼はすべてその父ウジヤが行なった通りに[ク]，エホバの目に正しいことを行ない続けた[ケ]。ただ，エホバの神殿には侵入しなかった[コ]。しかし，民はなおも滅びをもたらすことを行なっていた[サ]。 **3** 彼は，エホバの家の上の門[シ]を建て，オフェル[ス]の城壁の上にたくさんのものを建てた。**4** また，幾つかの都市[セ]をユダの山地[ソ]に建て，森林地帯[タ]には防備の施された所[チ]と塔[ツ]を建てた。**5** そして彼は，アンモンの子ら[テ]の王と戦い，ついに彼らよりも強くなったので，アンモンの子らはその年に銀百タラント，小麦[ト]一万コル，[ナ]大麦[ニ]一万[コル]を彼に贈った。これはアンモンの子らが彼に支払ったもので，第二年にも第三[年]にも[そのようにした][ヌ]。 **6** それで，ヨタムは自らを強くしていった。

第26章

ア 箴 29:23 ペテI 5:5
イ 申 32:15
ウ 民 1:51
エ 箴 28:1
オ 民 16:40 民 18:7 箴 21:24
カ 出 30:7 代I 23:13 ヘブ 5:4
キ 民 3:10 民 18:7 サI 2:30
ク 代II 16:10 代II 25:16
ケ 出 30:7
コ 民 12:10 王II 5:27
サ レビ 13:2
シ レビ 13:3 申 24:8 箴 11:2
ス レビ 14:34 申 28:22 申 28:35
セ 王II 15:5
ソ レビ 13:46 民 5:2 民 12:14 民 12:15 王II 7:3

第二欄

ア 王II 15:6
イ イザ 1:1
ウ イザ 6:1
エ 王II 15:7
オ 王II 15:32

第27章

カ 代I 3:12 イザ 1:1 ホセ 1:1 ミカ 1:1 マタ 1:9
キ 王II 15:33
ク 王II 15:34 代II 26:4
ケ 王II 12:2 代II 17:3
コ 代II 26:16 詩 119:120
サ 王II 15:35
シ エレ 20:2
ス 代II 33:14 ネヘ 3:26
セ 代II 11:5 代II 14:7
ソ ヨシ 14:12
タ サI 23:15
チ 代II 17:12
ツ 王II 9:17 代II 26:10
テ 裁 11:4 サII 10:1 代II 20:1 エレ 49:1
ト 王I 5:11
ナ 代II 2:10
ニ 申 8:8 代II 2:15
ヌ 代II 26:8

彼がその神エホバの前に自分の道を整えたからである。

7 ヨタムのその他の事績，およびそのすべての戦いと彼の行ないは，まさしくイスラエルとユダの“王たちの書”に記されている。 8 彼は治めはじめたとき，二十五歳で，エルサレムで十六年間治めた。 9 ついにヨタムはその父祖たちと共に横たわり，人々は彼を“ダビデの都市”に葬った。そして，その子アハズが彼に代わって治めはじめた。

28 アハズは治めはじめたとき,二十歳で,エルサレムで十六年間治めたが,彼はその父祖ダビデのように,エホバの目に正しいことを行なわなかった。 2 かえって，彼はイスラエルの王たちの道に歩み，鋳物の像をさえバアルのために造った。 3 そして彼は，ヒンノムの子の谷で犠牲の煙を立ち上らせ，エホバがイスラエルの子らの前から追い払われた諸国民の忌むべきことにならって，自分の子らを火で焼くようになった。 4 また，彼は高き所，丘の上,生い茂ったすべての木の下で，いつも犠牲をささげ，犠牲の煙を立ち上らせた。

5 それゆえ，その神エホバは彼をシリアの王の手に渡されたので，彼らはこれを討ち，そのもとから多数のとりこを連れ去り，ダマスカスに連れて行った。それに彼はまた，イスラエルの王の手にも渡されたので，[王]はこれを討って大いに殺した。 6 こうして，レマルヤの子ペカハはユダで一日のうちに十二万人を殺した。皆，勇敢な者たちであった。これは彼らがその父祖たちの神エホバを捨てたためである。 7 さらに,エフライムの力のある者であるジクリは王の子マアセヤ，その家の者たちの指揮者アズリカム，王に次ぐ者エルカナを殺した。 8 その上，イスラエルの子らはその兄弟のうちから，女たち，息子や娘たち二十万人を捕らえて行き，またたくさんの分捕り物を強奪物として彼らのところから取り，その後その分捕り物をサマリアに持って行った。

9 そして，そこにはその名をオデドというエホバの預言者がいた。そこで，彼はサマリアに入って来た軍の前に出て行って，彼らに言った，「見よ，あなた方の父祖たちの神エホバが彼らをあなた方の手に渡されたのは，ユダに対する[神]の激怒のためであった。それで，あなた方は天にまで達した激しい怒りを抱いて彼らの中で殺すことをした。 10 そして今，ユダとエルサレムの子らを，あなた方は自分たちのために強いて下男やはしためにしようと思っている。それにもかかわらず，あなた方にも，あなた方の神エホバに対する罪科の事例があるのではないか。 11 それで今,わたし[の言うこと]を聴き,あなた方が自分たちの兄弟のところから捕らえたとりこを帰しなさい。エホバの燃える怒りがあなた方に向かっているからだ」。

12 そこで,エフライムの子らの頭の

第27章
ア 代II 19:3; 代II 26:5
イ 王II 15:36
ウ 王II 8:23; 王II 12:19
エ 王II 15:33
オ サII 7:12
カ サII 5:9; 王I 14:31
キ 王II 15:38

第28章
ク 王II 16:2; 代I 3:13; イザ 7:1; ホセ 1:1; ミカ 1:1; マタ 1:9
ケ 王II 16:2
コ 王I 3:14
サ 王I 12:28; 王I 16:33
シ 出 34:17; レビ 19:4
ス 裁 2:11
セ 王II 23:10; エレ 7:31
ソ ホセ 2:13
タ 申 12:31; 王II 21:2; 代II 33:2
チ 代II 33:6
ツ 王II 16:3
テ レビ 26:30
ト 王I 14:23
ナ イザ 57:5
ニ 王II 16:4
ヌ 王II 16:6; 代II 24:24
ネ 裁 2:14; 代II 33:11; 代II 36:17; 詩 76:12
ノ 創 14:15; サII 8:6; 代I 18:5
ハ 王II 16:5
ヒ イザ 7:9
フ 王II 15:37; イザ 7:1

第二欄
ア 申 6:14; 申 31:16; 代II 15:2; 詩 73:27; イザ 1:28; エレ 2:19
イ イザ 9:21
ウ 王I 16:24; 王I 22:51
エ 裁 3:8; 詩 69:26; イザ 10:5; ゼカ 1:15
オ 創 4:10; エズ 9:6; 啓 18:5
カ エゼ 25:12
キ レビ 25:39; レビ 25:46; 代II 8:9
ク イザ 58:6; エレ 34:15

ケ マタ 7:2; ヤコ 2:13; コ イザ 9:21; サ 代I 28:1。

うちの[ある]人々，すなわちエホハナンの子アザリヤ，メシレモトの子ベレクヤ，シャルムの子エヒズキヤ，ハドライの子アマサが，戦役から帰って来た者たちに向かって立ち上がり，**13** 彼らに言った，「あなた方はとりこをここに連れて来てはならない。それはエホバに対する罪科をわたしたちにもたらすことになるからだ。あなた方はわたしたちの罪とわたしたちの罪科を増やそうと思っている。わたしたちにある罪科はおびただしく，イスラエルに対しては燃える怒りがあるのだ」。**14** それゆえ，武装した者たちは君たちと全会衆の前でとりこと強奪物とを手放した。**15** そこで，各々の名によって指名された人々が立ち上がって，とりこを捕まえ，その中の裸の者にはみな分捕り物の中から衣服を着せた。それで，彼らに衣服を着せ，サンダルをあてがい，食べさせ，飲ませ，油を塗ってやった。その上，だれでもよろめく者の場合には，これをろばに乗せて運び，彼らをやしの木の都市エリコに，彼らの兄弟たちのそばに連れて行った。その後，彼らはサマリアに帰った。

16 その時，アハズ王はアッシリアの王たちに人をやって助けてもらおうとした。**17** そして，エドム人がもう一度入って来て，ユダを討ち倒し，とりこを連れ去って行った。**18** フィリスティア人は，ユダのシェフェラとネゲブの諸都市に侵入し，ベト・シェメシュ，アヤロン，ゲデロト，ソコとそれに依存する町々，ティムナとそれに依存する町々，およびギムゾとそれに依存する町々を奪い取り，彼らはそこに住むようになった。**19** これはエホバがイスラエルの王アハズのゆえにユダを低くされたからであり，彼がユダで慎みのないことを起こるままにし，エホバに対して甚だ不忠実なことを行なっていたからである。

20 ついに，アッシリアの王ティルガト・ピルネセルが彼を攻めに来て，これを悩ませた。彼を強めはしなかった。**21** アハズはエホバの家と王および君たちの家の物を取り去り，こうしてアッシリアの王に贈り物をしたが，それは彼にとって何の助けにもならなかった。**22** ところが，[アッシリアの王]が彼を悩ませていた時，彼はエホバに対してなお一層不忠実なことを行なった。すなわち，アハズ王が行なったのである。**23** そして，彼は自分を討っていたダマスカスの神々に犠牲をささげるようになり，さらにこう言った。「シリアの王たちの神々は彼らを助けているから，この[神々]にわたしも犠牲をささげよう。彼らがわたしを助けるためだ」。それで，この[神々]が，彼にとって彼と全イスラエルをつまずかせるもととなった。**24** その上，アハズは[まことの]神の家の器具を寄せ集め，[まことの]神の家の器具を断ち切り，エホバの家の扉を閉じ，エルサレムのすべての[街]角に自分のために祭壇を造った。**25** そしてすべての都市，ユダの諸都市にさえも，彼はほかの神々に犠牲の煙を立ち上らせるため

第28章

ア 民 32:14
イ 出 22:24　ヨシ 22:18　ロマ 2:5
ウ 代Ⅰ 12:23
エ 代Ⅰ 28:1　伝 12:11
オ 代Ⅱ 28:8
カ 代Ⅱ 28:12
キ ヨブ 31:19　詩 106:46　イザ 58:7
ク 王Ⅱ 6:22　ヤコ 2:15
ケ ルカ 6:27　ロマ 12:20
コ ロマ 15:1
サ 申 34:3　裁 1:16
シ 民 22:1　ヨシ 6:1
ス 王Ⅱ 16:24
セ 王Ⅱ 16:7　イザ 7:10
ソ イザ 7:17
タ レビ 26:18　オバ 10
チ サⅠ 5:1　サⅠ 31:11　代Ⅱ 26:6
ツ 申 1:7　ヨシ 9:1　代Ⅱ 26:10
テ 民 21:1　申 34:3　サⅡ 24:7
ト ヨシ 15:10　サⅠ 6:9
ナ 代Ⅱ 11:10
ニ ヨシ 15:41
ヌ ヨシ 15:35
ネ 裁 14:1

第二欄

ア レビ 26:18　申 28:43　サⅠ 2:7　ヨブ 40:12
イ 出 32:25
ウ 王Ⅱ 15:29　王Ⅱ 16:7　代Ⅰ 5:26
エ 王Ⅱ 17:5　イザ 7:20
オ 王Ⅱ 18:15
カ 代Ⅰ 28:1
キ 代Ⅱ 12:9
ク 王Ⅱ 18:16
ケ 詩 52:7　箴 19:3
コ 王Ⅱ 16:12　王Ⅱ 16:13
サ 代Ⅱ 25:14　エレ 44:5
シ ハバ 1:11
ス エレ 10:5　エレ 44:18
セ 出 23:33　申 7:16　イザ 1:28
ソ 王Ⅰ 7:45　代Ⅱ 4:18
タ 王Ⅱ 16:17
チ 王Ⅰ 6:34　代Ⅱ 29:7
ツ 代Ⅱ 33:5　エレ 2:28

に高き所[ア]を造ったので[イ]，彼はその父祖たちの神エホバを怒らせた[ウ]。

26 彼のその他の事績[エ]およびそのすべての行ないは，最初のものも最後のものも，まさしくユダとイスラエルの“王たちの書[オ]”に記されている。 27 ついにアハズはその父祖たちと共に横たわり，人々は彼を都に，すなわちエルサレムに葬った。彼をイスラエルの王たちの埋葬所に運び入れなかったからである[カ]。そして，その子ヒゼキヤが彼に代わって治めはじめた。

29 ヒゼキヤ[キ]は，二十五歳で王となり，エルサレムで二十九年間治めた。彼の母の名はアビヤといって，ゼカリヤ[ク]の娘であった。 2 そして，彼はすべてその父祖ダビデが行なった通り[ケ]に，エホバの目に正しいことを行ない続けた[コ]。 3 彼は，その統治の第一年，第一の月に，エホバの家の扉を開き，これを修理しはじめた[サ]。 4 それから，彼は祭司とレビ人を連れて来て，東の広場に集めた[シ]。 5 次いで，彼らにこう言った。「レビ人たちよ，わたし[の言うこと]を聴きなさい。今，身を神聖なものとし[ス]，あなた方の父祖の神エホバの家を神聖なものとし，聖なる場所から不浄なものを出しなさい[セ]。 6 というのは，わたしたちの父たちが不忠実なことをし[ソ]，わたしたちの神エホバの目に悪いことを行なって[タ]，[神]を捨て[チ]，エホバの幕屋から自分たちの顔をそむけ[ツ]，うなじを向けたからです。 7 彼らはまた，玄関の扉[テ]を閉じ，ともしびを消したままにし[ト]，香もたかず[ナ]，イスラエルの神のために聖なる場所で焼燔の犠牲もささげませんでした[ア]。 8 それで，エホバの憤り[イ]がユダとエルサレムに臨んで，あなた方が自分の目で見ている通り，[神]は彼らを身震いすべきもの[ウ]，驚くべきもの[エ]，また口笛を吹くいわれ[オ]とされました。 9 そして，見なさい，わたしたちの父祖は剣に倒れ[カ]，わたしたちの息子たち，娘たち，妻たちはそのために捕囚の身となっています[キ]。 10 今，イスラエルの神エホバと契約を結ぶことがわたしの心に掛かっています[ク]。その燃える怒りがわたしたちから元に戻るためです。 11 我が子らよ，今は，身を休めてはなりません[ケ]。あなた方はエホバが選んでご自分の前に立たせ，ご自分に奉仕させ[コ]，その奉仕者[サ]として，また犠牲の煙を立ち上らせる者[シ]としてとどまるようにされた者たちだからです」。

12 そこで，レビ人[ス]は立ち上がった。すなわち，コハト人[セ]の子らのうちではアマサイの子マハトとアザリヤの子ヨエル，メラリ[ソ]の子らからは，アブディの子キシュとエハレルエルの子アザリヤ，ゲルション人[タ]からは，ジマの子ヨアハとヨアハの子エデン， 13 エリザパン[チ]の子らからは，シムリとエウエル，アサフ[ツ]の子らからは，ゼカリヤとマタヌヤ， 14 ヘマン[テ]の子らからは，エヒエルとシムイ，エドトン[ト]の子らからは，シェマヤとウジエルである。 15 それから，彼らは自分の兄弟たちを寄せ集め，身を神聖なものにし[ナ]，エホバの

第28章
ア 代II 28:4
イ 王I 14:23; 王II 15:35; 代II 21:11; 代II 33:3
ウ コI 10:22
エ 代II 27:7
オ 王II 16:19
カ 代II 21:20; 代II 33:20; 箴 10:7

第29章
キ 王II 18:1; イザ 1:1; ホセ 1:1; マタ 1:10
ク 王II 18:2
ケ 王I 3:14; 王I 15:5; 王II 18:3
コ 代II 31:20; 箴 10:9
サ 王I 6:34; 代II 28:24
シ 代II 32:6
ス 出 19:15; 代I 15:12
セ 王II 18:4; エゼ 8:3
ソ 代II 28:23; 代II 34:21; エズ 5:12; ネヘ 9:16
タ エレ 44:21
チ エレ 2:13
ツ エレ 2:27; エゼ 8:16
テ 王I 6:34
ト レビ 24:2
ナ 出 30:8; 代II 13:11

第二欄
ア 出 29:38; マラ 1:10
イ 申 28:15; 代II 24:18
ウ 申 28:25
エ レビ 26:32
オ 王I 9:8; エレ 18:16
カ レビ 26:17
キ 代II 28:5
ク 代II 15:12
ケ ヨハ 5:17; コI 15:58
コ 民 3:6; 民 18:2; 民 18:6; 申 10:8; ルカ 12:48
サ 代I 15:2; 代I 23:13; 代II 13:10
シ 民 16:40; 民 18:7
ス 代I 23:3
セ 民 4:2; 代I 15:5; 代I 23:12
ソ 代I 15:6; 代I 23:21
タ 代I 15:7; 代I 23:7

チ 代I 15:8; ツ 代I 15:17; 代I 25:2; テ 代I 25:5; ト 代I 25:1; 代I 25:6; ナ 代II 29:5。

言葉による王の命令にしたがって，エホバの家を清めるためにやって来た。 **16** さて，祭司たちはエホバの家を清めるためにその中に入り，エホバの神殿で見いだした汚れたものをみな，エホバの家の中庭に出した。一方，レビ人はそれを受け取って，外のキデロンの奔流の谷に持ち出した。 **17** こうして彼らは第一の月の一[日]に神聖なものとすることを始め，その月の八日にエホバの玄関に達したので，彼らは八日間にわたってエホバの家を神聖なものとし，第一の月の十六日にし終えた。

18 その後，彼らは中に入り，王ヒゼキヤのもとに来て言った，「私たちはエホバの家をことごとく，焼燔の捧げ物の祭壇とそのすべての器具，重ねのパンの食卓とそのすべての器具を清めました。 **19** また，アハズ王がその治世中に不忠実なことをして使用させないよう取り除いたすべての器具も整え，これを神聖なものとしました。ご覧ください，それらはエホバの祭壇の前にあります」。

20 それで，王ヒゼキヤは早く起きて，都の君たちを寄せ集め，エホバの家に上って行った。 **21** そして，彼らは王国と聖なる所とユダのために罪の捧げ物として七頭の雄牛，七頭の雄羊，七頭の雄の子羊，七頭の雄のやぎを引いて来た。そこで，彼は祭司であるアロンの子らに言って，これをエホバの祭壇の上にささげさせた。 **22** それゆえ，彼らは牛をほふり，祭司たちはその血を受け取って，祭壇に振り掛けた。その後，彼らは雄羊をほふり，その血を祭壇に振り掛け，また雄の子羊をほふり，その血を祭壇に振り掛けた。 **23** それから，彼らは王と会衆の前，その近くに罪の捧げ物の雄のやぎを連れて来て，その上に自分たちの手を置いた。 **24** そこで，祭司たちはこれらをほふり，その血を祭壇にささげて罪の捧げ物とし，全イスラエルのために贖罪を行なった。焼燔の捧げ物と罪の捧げ物[がなければならない]と王が言ったのは全イスラエルのためだったからである。

25 その間に，彼はダビデおよび王の幻を見る者であるガド，それに預言者ナタンの命令によって，レビ人にシンバルと弦楽器とたて琴を持たせて，エホバの家に立たせた。この命令がエホバの預言者たちを通してもたらされたのは，そのみ手によるものだからである。 **26** そこで，レビ人はダビデの楽器を持ち，祭司たちもラッパを持って立っていた。

27 そこで，ヒゼキヤは焼燔の犠牲を祭壇にささげるようにと言った。焼燔の捧げ物が始まった時に，エホバの歌が始まり，ラッパも，イスラエルの王ダビデの楽器の導きの下に[鳴り始めた]。 **28** そして，全会衆は身をかがめており，歌は響き渡り，ラッパは鳴り響いていた ― これはみな焼燔の捧げ物が終わるまで[続いた]。 **29** そして，彼らがそれをささげ終えるや，王および彼と共にいたすべての者は身を低くか

第29章

ア 代II 30:12
イ 代I 23:28
ウ 王I 6:36
エ 王II 23:4; 王II 23:6; 代II 15:16; ヨハ 18:1
オ 王I 6:3; 代I 28:11; 代II 3:4
カ 出 12:2
キ 代II 4:1
ク 王I 7:40; 代II 4:11
ケ 王I 7:48; 代II 4:8; 代II 13:11
コ 王I 7:50
サ 代II 28:1
シ 代II 28:2; 代II 28:25
ス 代II 28:24
セ 代II 29:5
ソ 王II 18:1; マタ 1:10
タ 出 24:4; ヨシ 6:12
チ 代I 28:1
ツ レビ 4:3; レビ 4:14; 民 15:22; 民 15:24
テ 代I 15:26
ト 民 18:1
ナ レビ 3:2; レビ 4:4; レビ 8:15
ニ レビ 4:7

第二欄

ア レビ 1:5; レビ 4:18; ヘブ 9:21
イ レビ 8:18
ウ レビ 8:19
エ レビ 9:15
オ レビ 1:4; レビ 4:15
カ レビ 6:30; ロマ 5:10; ヘブ 2:17
キ ダニ 9:24; コロ 1:20; ヨハI 2:2
ク レビ 4:13
ケ 代I 28:13; 代II 8:14
コ サII 24:11; 代I 29:29
サ サII 7:2; サII 12:1
シ 代I 9:33; 代I 15:16
ス 代I 16:5; 代II 5:12
セ 王I 10:12; 代I 25:1
ソ 代I 25:6; 代II 9:11; 詩 149:3
タ 代II 30:12
チ 代I 23:5; 詩 150:3; イザ 38:20
ツ 民 10:8; 代I 15:24; 代II 5:12

テ 代II 20:21; 代II 23:18; ト 代II 7:3; ナ 詩 68:25; 詩 89:15。

がめ，平伏した。 **30** そこで，王ヒゼキヤと君たちはダビデと幻を見る者であるアサフの言葉をもってエホバを賛美するようにとレビ人に言った。それで彼らは実際，歓びを抱いて賛美をささげはじめ，身をかがめて，平伏した。

31 ついに，ヒゼキヤは答えて言った，「今や，あなた方はエホバのために手に権能を満たしました。近寄って，エホバの家に犠牲と感謝の犠牲を携えて来なさい」。それで，会衆は犠牲と感謝の犠牲を，また心から進んで行なう者はみな，焼燔の捧げ物を携えて来るようになった。 **32** そして，会衆が携えて来た焼燔の捧げ物の数は牛七十頭，雄羊百頭，雄の子羊二百頭であった ― これらはみなエホバへの焼燔の捧げ物として[ささげるもの]であった。 **33** また，聖なる捧げ物は，牛六百頭，羊三千頭。 **34** ただ，祭司たちが余り少なくて，すべての焼燔の捧げ物の皮をはぐことができなかった。それで彼らの兄弟たちであるレビ人が助力したので，ついにその仕事は終わり，祭司たちは身を神聖なものとすることができた。レビ人は身を神聖なものとすることでは，祭司たちよりも心が廉直であったからである。 **35** それにまた，焼燔の捧げ物は共与の犠牲の脂の部分および焼燔の捧げ物のための飲み物の捧げ物と共におびただしかった。こうして，エホバの家の奉仕は整えられた。 **36** それゆえ，ヒゼキヤとすべての民は[まことの]神が民のために用意をしてくださったことを歓んだ。この事が起きたのは突然のことだったからである。

30 次いで，ヒゼキヤは全イスラエルとユダに人を遣わし，またエフライムとマナセに手紙を書いて，エルサレムにあるエホバの家に来て，イスラエルの神エホバのために過ぎ越しを執り行なうように[勧めた]。 **2** ところで，王とその君たちとエルサレムの全会衆は第二の月に過ぎ越しを執り行なうよう決意した。 **3** というのは，その時にはこれを執り行なうことができなかったからである。一方では十分の数の祭司が身を神聖なものとしてはおらず，他方，民もエルサレムに集まっていなかったからである。 **4** それで，この事は王の目にも，全会衆の目にも正しかった。 **5** そこで彼らは，ベエル・シェバからダンに至るまで，全イスラエルにあまねくお触れを出させ，来て，エルサレムでイスラエルの神エホバのために過ぎ越しを執り行なうよう呼びかけることに決定した。記されている通りにそのようにしたのは大勢ではなかったからである。

6 それゆえ，走者たちは王とその君たちの手から受けた手紙を携えて，全イスラエルとユダの至る所に行き，まさしく王の命令にしたがってこう言った。「イスラエルの子らよ，アブラハム，イサク，イスラエルの神エホバに立ち返りなさい。それは[神]が，あなた方のうちに残された，アッシリアの

第29章
ア 代Ⅰ 29:20; 代Ⅱ 20:18; 詩 72:11
イ 代Ⅰ 28:1
ウ サⅡ 23:1
エ 代Ⅰ 16:7
オ 詩 32:11; 詩 33:1; 詩 95:1; フィ 4:4
カ 詩 95:6
キ 出 32:29; レビ 8:33; レビ 16:32
ク レビ 7:12
ケ レビ 1:2
コ レビ 1:3; レビ 23:38
サ 王Ⅰ 3:4; 王Ⅰ 8:63; 代Ⅰ 29:21
シ 民 18:7; 代Ⅱ 30:16
ス 代Ⅱ 30:17
セ 民 8:15; 民 8:19; 民 18:2; 民 18:6
ソ 代Ⅱ 35:11
タ 代Ⅱ 30:3
チ 代Ⅰ 29:17; 詩 7:10; 詩 94:15
ツ レビ 1:3; 代Ⅱ 29:32
テ レビ 3:1
ト 出 29:13; レビ 3:15; レビ 3:16
ナ レビ 23:13; 民 15:5
ニ コⅠ 14:40
ヌ 代Ⅱ 30:12; 詩 10:17; 詩 136:4

第二欄
ア 詩 118:23

第30章
イ 代Ⅱ 11:16
ウ ヨシ 16:4; 代Ⅱ 17:2; 代Ⅱ 34:6; ホセ 11:8
エ ヨシ 17:5; ヨシ 17:7; 代Ⅱ 30:11
オ 申 16:2; 申 16:6
カ 出 12:43; レビ 23:5; 代Ⅱ 35:1; コⅠ 5:7
キ 代Ⅰ 28:1
ク 代Ⅰ 28:8
ケ 民 9:10; 民 9:11
コ 出 12:18
サ 代Ⅱ 29:34
シ 代Ⅰ 13:4
ス 裁 20:1
セ 裁 18:29; サⅠ 3:20

ソ 代Ⅱ 24:9; 代Ⅱ 36:22; タ 申 12:32; チ 代Ⅱ 35:18; ツ エス 8:14; テ 代Ⅰ 28:1; ト 出 3:6; ナ 申 30:10; サⅠ 7:3; エレ 4:1; ヨエ 2:13; マラ 3:7; ニ 代Ⅰ 5:26; 代Ⅱ 28:20。

王たちのたなごころから逃れた者たちのもとに帰って来てくださるためです。 **7** それで，父祖たちの神エホバに対して不忠実なことをしたあなた方の父祖や，あなた方の兄弟たちのようになってはなりません。そのために，[神]は，あなた方が見ている通り，彼らを驚くべきものとされたのです。 **8** 今，あなた方の父祖たちがしたように，あなた方のうなじをこわくしてはなりません。エホバに服し，[神]が定めのない時までも神聖なものとされたその聖なる所に来て，あなた方の神エホバに仕えなさい。その燃える怒りがあなた方から元に戻るためです。 **9** あなた方がエホバに立ち返るなら，あなた方の兄弟や子らは，彼らをとりこにした者たちの前に憐れみを受け，この地に帰ることを許されるからです。あなた方の神エホバは慈しみ深く，憐れみ深い方で，もしあなた方が[神]に立ち返るなら，あなた方からみ顔をそむけることはなさらないからです」。

10 それで，走者たちは引き続きエフライムとマナセの地の至る所で，ゼブルンに至るまで，都市から都市へと進んで行ったが，人々は引き続き彼らのことをあざけって話し，彼らをあざ笑っていた。 **11** ただし，アシェルとマナセおよびゼブルンからのある人々はへりくだったので，彼らはエルサレムに来た。 **12** [まことの]神の手はまた，ユダにも臨んで，人々に一つの心を与え，エホバの事柄において王と君たちの命令を実行させた。

13 こうして，彼ら，おびただしい民は，第二の月に，無酵母パンの祭りを執り行なおうとエルサレムに寄り集まったが，非常におびただしい会衆であった。 **14** それから，彼らは立ち上がり，エルサレムにあった祭壇を取り除き，すべての香壇を取り除き，[それらを]キデロンの奔流の谷に投げ入れた。 **15** その後，彼らは第二の月の十四[日]に過ぎ越しのいけにえをほふった。祭司たちとレビ人は，辱められたので，彼らは身を神聖なものとして，焼燔の捧げ物をエホバの家に携えて来た。 **16** そして彼らは自分たちの定めにしたがい，[まことの]神の人モーセの律法にしたがって，自分たちの場所に立ち，祭司たちはレビ人の手から受け取った血を振り掛けるのであった。 **17** 会衆の中には，身を神聖なものとしていなかった者が多かったからである。レビ人は清くないすべての人々のために過ぎ越しのいけにえをほふる役目に就き，彼らをエホバのために神聖なものとした。 **18** 身を清めていなかった者で，民のうちの多数の者，すなわちエフライムとマナセ，イッサカルとゼブルンからの多くの者がいたからである。彼らは記されている通りには過ぎ越しのものを食べなかったのである。しかしヒゼキヤは彼らのために祈って言った，「善良なエホバが， **19** たとえ聖なるもののために浄めることがなされていなくても，[まことの]神，父祖たちの神，エホバを求めようと心を定めた者すべてを酌量されますように」。 **20** そこで

第30章

ア 王II 15:29
イ エゼ 20:18　ゼカ 1:4
ウ 代II 29:8
エ 出 32:9　申 10:16　代II 36:13　ロマ 10:21
オ エズ 10:11
カ 詩 132:13
キ 申 12:5
ク 申 6:13　ヨシ 24:15　マタ 4:10
ケ 代II 29:10　詩 78:49
コ 申 30:2
サ 王I 8:50
シ エレ 29:14
ス 出 34:6
セ ネヘ 9:17　詩 86:5　ミカ 7:18　コII 1:3
ソ 代II 15:2　イザ 55:7　ヤコ 4:8
タ エス 3:13
チ 代II 30:1
ツ 代II 36:16　使徒 17:32
テ 代II 11:16
ト 代II 12:6
ナ エレ 32:39　コI 1:10
ニ 代II 29:25
ヌ 申 4:5　伝 8:2　テサI 4:2

第二欄

ア 民 9:10　民 9:11
イ レビ 23:6
ウ 詩 84:7
エ 王II 18:22　代II 34:7
オ 代II 28:24
カ サII 15:23
キ 出 12:3　コI 5:7
ク 代II 5:11　代II 29:15
ケ 代II 35:10
コ レビ 1:5
サ 代II 29:34　代II 35:3
シ 出 12:6
ス 民 9:10
セ 代II 30:10
ソ 代II 30:1　代II 34:6
タ 代II 30:11
チ レビ 23:5
ツ ヤコ 5:14
テ 詩 25:8　詩 86:5　マル 10:18
ト 民 9:6
ナ 代II 19:3　エズ 7:10　詩 10:17

エホバはヒゼキヤ[の言うこと]を聴いて,民をいやされた。[ア]

21 こうして,エルサレムにいたイスラエルの子らは大いなる歓び[イ]を抱いて七日間,無酵母パンの祭り[ウ]を執り行なった。レビ人[エ]と祭司たち[オ]は大きな音を出す楽器をもって毎日エホバに,まさしくエホバに賛美をささげるのであった。[カ] 22 その上,ヒゼキヤはエホバに対して優れた思慮分別をもって[キ]事を行なっていたすべてのレビ人の心に語りかけた。[ク] こうして彼らは,共与の犠牲をささげ,[ケ] 彼らの父祖たちの神エホバに告白をしつつ,[コ] 七日間,[サ] 定められた祝いの食物を食べた。

23 それから,全会衆はさらに七日間[シ]［祭り］を執り行なうことに決めたので,[ス]歓びを抱いて七日間これを執り行なった。 24 ユダの王ヒゼキヤは,雄牛一千頭,羊七千頭を会衆のために寄進し,[セ] 君たちも,[ソ] 雄牛一千頭,羊一万頭を会衆のために寄進したからである。祭司たちも[タ]多数,身を神聖なものとしていた。 25 こうして,ユダの全会衆[チ]と祭司とレビ人,[ツ]ならびにイスラエルから[テ]来た全会衆,およびイスラエルの地[ト]から来た外人居留者[ナ]とユダに住んでいる者たちは歓んでいた。[ニ] 26 そして,エルサレムには大いなる歓びがあった。イスラエルの王ダビデの子ソロモン[ヌ]の時代からこのかた,このようなことはエルサレムにはなかったからである。[ネ] 27 ついに,祭司たち,レビ人たちは立ち上がって,民を祝福した。[ノ] 彼らの声は聞き届けられて,彼らの祈りは[神]の聖なる住まい,天に[ア]届いた。

31 そして,彼らはこのすべてをし終えるや,[そこに]いたイスラエル人[イ]はみなユダの諸都市に出て行き,[ウ] 聖柱を打ち壊し,[エ] 聖木を切り倒し,[オ] 全ユダ[カ]とベニヤミンの中から,またエフライム[キ]とマナセ[ク]でも高き所[ケ]と祭壇を取り壊し,[コ] ついにし終えた。その後,イスラエルの子らはみなその諸都市,各々自分の所有地へ帰った。

2 それから,ヒゼキヤは祭司とレビ人[サ]の組を彼らの組のうちに定め,[シ] 焼燔の捧げ物[ス]と共与の犠牲[セ]に関し,祭司と[ソ]レビ人[タ]のためのその奉仕に応じて,各々にエホバの宿営の門で奉仕させ,[チ] 感謝[ツ]と賛美[テ]をささげさせた。 3 そして,焼燔の捧げ物[ト]のため自分の財産[ナ]から出した王の分があった。すなわち,エホバの律法に記されている通りに,[ニ] 朝[ヌ]夕の焼燔の捧げ物のため,また安息日,[ネ] 新月,[ノ] 祭りの時期[ハ]の焼燔の捧げ物のためであった。

4 その上,彼は民,エルサレムの住民に,祭司とレビ人[ヒ]の分[フ]を与えるようにと言った。それは彼らがエホバの律法[ヘ]を固く守るためであった。[ホ] 5 そして,その言葉が広まるや,イスラエルの子ら[マ]は穀物,[ミ] 新しいぶどう酒,[ム] それに油[メ]や蜜[モ]および野のすべての産物[ヤ]の初物を増やし,すべてのものの十分の一をおびただしく携えて来た。[ユ] 6 それに,ユダの諸都市に住んでいたイスラエル

第30章
ア 詩 103:3　イザ 57:18　ヤコ 5:16
イ 申 12:7　代Ⅱ 7:10　ネヘ 8:10
ウ レビ 23:6　ルカ 22:1　コⅠ 5:8
エ 代Ⅱ 29:25
オ 代Ⅱ 29:24
カ 詩 150:3
キ 詩 47:7　箴 12:8
ク 代Ⅱ 32:6
ケ レビ 3:1
コ レビ 26:40　エズ 10:11
サ レビ 23:6
シ 王Ⅰ 8:65
ス 代Ⅱ 30:2
セ 代Ⅱ 35:7
ソ 代Ⅱ 35:8
タ 代Ⅱ 29:34
チ 王Ⅰ 12:20　代Ⅱ 11:1
ツ 代Ⅱ 11:13
テ 代Ⅱ 30:11　代Ⅱ 30:18
ト 代Ⅱ 15:9
ナ 出 12:49
ニ 代Ⅰ 16:10　詩 92:4
ヌ 王Ⅰ 8:66
ネ 代Ⅱ 7:10
ノ 民 6:23　申 10:8

第二欄
ア 王Ⅰ 8:43　詩 68:5

第31章
イ 代Ⅱ 11:16
ウ 代Ⅱ 24:5
エ 出 23:24　王Ⅱ 10:16　代Ⅱ 14:3
オ 申 7:5　王Ⅱ 18:4　代Ⅱ 34:3　コⅠ 10:14
カ 代Ⅱ 14:5
キ 代Ⅱ 30:1
ク 代Ⅱ 30:18
ケ 申 12:2
コ 代Ⅱ 23:17
サ 代Ⅰ 23:6
シ 代Ⅰ 24:1
ス 代Ⅰ 16:40
セ 代Ⅰ 16:1　代Ⅰ 21:26
ソ 代Ⅱ 5:11　ルカ 1:5
タ 代Ⅱ 8:14　代Ⅱ 23:8
チ 代Ⅰ 23:13　代Ⅰ 26:12　代Ⅱ 13:10
ツ 代Ⅰ 16:4　代Ⅰ 23:30
テ 代Ⅰ 23:5　詩 22:22
ト 代Ⅱ 30:24
ナ 代Ⅰ 26:26

ニ 民 28:2; ヌ 出 29:39; 民 28:4; ネ 民 28:9; ノ 代Ⅰ 23:31; ハ レビ 23:2; ヒ 民 18:21; フ ネヘ 10:38; ヘ マラ 2:7; ホ ネヘ 13:10; コⅠ 9:9; マ ネヘ 12:44; ミ 出 23:19; ム 出 22:29; ネヘ 10:37; メ 民 18:12; モ 創 43:11; ヤ ネヘ 10:35; ユ 箴 3:9。

とユダの子ら[ア]は，彼らもまた，牛や羊の十分の一，ならびに聖なるもの[イ]，すなわち彼らの神エホバに神聖なものとしてささげられた物の十分の一を[携えて来た]。彼らは携えて来ては，うずたかく積み重ねた。 **7** 第三の月[ウ]に，彼らは一番下の層を据えて積み重ね始め，第七の月[エ]にし終えた。 **8** ヒゼキヤと君たち[オ]は来て，その積み重ねたものを見ると，エホバとその民イスラエル[カ]を祝福[キ]した。

9 やがて，ヒゼキヤはその積み重ねたもの[ク]について祭司とレビ人に尋ねた。 **10** すると，ザドクの家[ケ]の祭司長アザリヤ[コ]は彼に言った。しかも，こう言った。「人々が寄進物[サ]をエホバの家に携えて来始めてからこのかた，食べて，満ち足り[シ]，余分がおびただしくあります[ス]。エホバが，その民を祝福されたからです[セ]。その残ったものはこんなに沢山あるのです」。

11 そこで，ヒゼキヤはエホバの家に食堂[ソ]を整えるようにと言った。それゆえ彼らは[それを]整えた。 **12** そして，彼らは寄進物[タ]と十分の一[チ]と聖なるものを忠実[ツ]に携え入れ続けた。レビ人コナヌヤは指揮者としてそれをつかさどっており，その兄弟シムイはその次であった。 **13** そして，エヒエル，アザズヤ，ナハト，アサエル，エリモト，ヨザバド，エリエル，イスマクヤ，マハト，ベナヤは王ヒゼキヤの命令によって，コナヌヤとその兄弟シムイのそばで事務官であり，アザリヤ[テ]は[まことの]神の家の指揮する者であった。

14 また，レビ人イムナの子コレは東方の門衛[ア]で，[まことの]神[イ]への自発的な[ウ]捧げ物をつかさどって，エホバの寄進物[エ]と最も聖なるもの[オ]を与えた。 **15** そして，彼の指揮下には，エデン，ミヌヤミン，エシュア，シェマヤ，アマルヤおよびシェカヌヤがおり，祭司の諸都市[カ]で，責任のある職務[キ]に就いており，各組[ク]の彼らの兄弟たちに，大いなる者にも小なる者にも等しく[ケ]与えた。 **16** ただし，三歳以上の男子[コ]で，すべて各々の組にしたがってその務めにより自分たちの奉仕のために，毎日の決まった事としてエホバの家に入る者で，系図上の記録[サ]に載せられた者は別であった。

17 これは父たちの家[シ]ごとの祭司，また各々の組におけるその務めによる[ス]，二十歳以上[セ]のレビ人[ソ]の系図上の記録である。 **18** また，すべて彼らの小さい者たち，妻たち，息子たち，娘たちのうちで系図上の記録に載せられた者たちのため，全会衆のためである。彼らは責任のある職務に就いて[タ]，聖なるもののために身を神聖なものとしたからである[チ]。 **19** それに，彼らの諸都市の牧草地の野[ツ]にいるアロン[テ]の子ら，祭司たちのためである。それぞれ別のすべての都市には，[各々の]名によって指名された人々がいて，祭司のうちのすべての男子，およびレビ人のうちで系図上の記録に載せられた者全員にその分を与えた。

20 こうしてヒゼキヤはユダ全土でこのように行ない，その神エホバの前に善いこと[ト]，正しいこと[ナ]，忠実なこと[ニ]を行ない続けた。 **21** そして，彼がその

第31章

ア 代II 11:16
イ レビ 27:30; 申 14:28
ウ レビ 23:16
エ レビ 23:24
オ 代I 28:1
カ サII 6:18; 代II 6:3
キ エズ 7:27
ク 代II 31:6
ケ 代I 6:8
コ 代II 26:17
サ 民 18:8; 民 31:29
シ マラ 3:10
ス 王II 4:43
セ 創 26:12; レビ 25:21; 箴 10:22
ソ 代I 28:12; ネヘ 10:38
タ 民 31:29
チ レビ 27:30; 申 14:28
ツ 王II 12:15
テ 代II 26:17

第二欄

ア 代I 26:17
イ 代I 26:12
ウ 民 29:39; 申 12:6; 申 16:10
エ 民 18:8
オ レビ 2:10; レビ 7:1
カ ヨシ 21:19
キ 代I 9:22
ク 代I 24:1
ケ 代I 25:8
コ 民 3:15
サ 代I 9:1
シ 民 17:3; 代I 24:4
ス 代I 23:6
セ 民 4:3; 民 8:24; 代I 23:24
ソ 代I 24:30
タ 代I 9:22; 代II 31:15
チ 代II 29:15
ツ レビ 25:34; 民 35:2; ヨシ 21:13
テ 代I 24:1
ト 王II 20:3; 箴 12:2
ナ 申 12:28; テサI 2:10
ニ 箴 28:20; 使徒 24:16

神を求めるために，[まことの]神の家の奉仕につき，律法につき，おきてについて始めたすべての業において，彼は心をつくして行ない，成功を収めた。

32 これらの事およびこの忠実な歩みの後，アッシリアの王セナケリブが来て，ユダに侵入し，防備の施された諸都市に向かって陣営を敷き，突破作戦によってこれを自分のものにすることを考えていた。

2 ヒゼキヤはセナケリブが来て，エルサレムに対して戦いをしようとして顔を向けているのを見ると，**3** その君たち，および力のある者たちと諮って，市の外にある泉の水をふさぐことに決めた。彼らは[王]を助けた。 **4** そこで，多くの民が集まり，すべての泉と，この地の中をみなぎり流れる奔流をふさいで言った，「アッシリアの王たちが来て，実際，たくさんの水を見いだすことがあってよいのか」。

5 その上，彼は勇気を奮い起こして，崩れた城壁を全部建て直し，その上に塔を，さらに外側にもうひとつの城壁を立て，“ダビデの都市”の塚を修理し，たくさんの飛び道具と盾を造った。**6** 次いで彼は民の上に軍隊の長を立て，市の門の公共の広場で彼らを自分のところに集めて，その心に語りかけて言った，**7**「勇気を出し，強くあれ。アッシリアの王のゆえに，また彼と共にいるすべての群衆のために恐れてはならない。おびえてはならない。わたしたちと共にいる者は彼と共にいる者よりも多いからである。 **8** 彼と共にいるのは肉の腕であるが，わたしたちと共にいるのは，わたしたちを助け，わたしたちの戦いを戦ってくださる，わたしたちの神エホバである」。こうして，民はユダの王ヒゼキヤの言葉で元気を出すようになった。

9 この後のこと，アッシリアの王セナケリブは，ラキシュにおり，その全帝国軍も彼と共にいたが，その僕たちをエルサレムに遣わして，ユダの王ヒゼキヤとエルサレムにいたすべてのユダ人に対してこう言わせた。

10「アッシリアの王セナケリブはこのように言われた。『お前たちは何に信頼してエルサレムで包囲の下で静かに座っているのか。 **11** ヒゼキヤは，「わたしたちの神エホバがアッシリアの王のたなごころからわたしたちを救い出してくださる」と言って，お前たちを唆し，飢えと渇きによってお前たちを死なせようとしているのではないか。 **12** そのもろもろの高き所と祭壇を取り除き，ユダとエルサレムに対して，「あなた方は，ただ一つの祭壇の前で身をかがめなければならず，その上で犠牲の煙を立ち上らせなければならない」と言ったのはこのヒゼキヤではないか。 **13** お前たちは，このわたしとわたしの父祖たちが地のすべての民に何をしたかを知らないのか。地の諸国民の神々は一体，自分たちの国をわたしの手から救い出すことができたであろうか。 **14** わたしの父祖たちが

第31章

ア 申 4:29
イ 代II 29:35
ウ 申 32:46
　詩 1:2
エ 申 6:5
　申 10:12
　王I 8:61
オ 申 29:9
　ヨシ 1:8

第32章

カ 代II 31:20
キ イザ 8:4
ク 王II 18:7
　王II 18:13
　イザ 36:1
ケ 代II 19:5
コ ルカ 9:51
サ 代I 28:1
　箴 20:18
シ 王II 20:20
　イザ 22:9
ス 代II 30:14
セ 代II 25:23
ソ 代II 26:9
タ エレ 39:4
チ サII 5:9
　王I 9:24
　王I 11:27
　王II 12:20
ツ 代II 23:10
テ サII 1:21
ト 代II 17:14
ナ ネヘ 8:1
ニ 代II 30:22
　イザ 40:2
ヌ 申 31:6
　ヨシ 1:6
　代I 28:10
ネ 王II 18:30
ノ 王II 6:16
　イザ 51:12
ハ 王II 19:6
　代II 20:15
　マタ 10:28
ヒ 申 31:8

第二欄

ア エレ 17:5
　ヨハI 4:4
イ 申 20:4
　ヨシ 10:42
　代II 20:15
　ロマ 8:31
ウ 民 14:9
　申 20:1
　代II 13:12
エ 代II 20:20
　ルカ 22:32
オ 王II 18:17
カ イザ 37:8
キ イザ 36:2
ク 王II 18:19
ケ 詩 39:1
　イザ 36:4
コ 王II 18:27
　イザ 36:12
サ 王II 18:30
　王II 19:10
　詩 50:15
シ 王II 18:29
ス 王II 18:4
セ 王II 18:22
　代II 31:1
　イザ 36:7

ソ 出 27:1; 王I 7:48; 代II 4:1; タ 申 12:13; チ レビ 1:13; ツ 王II 15:29; 王II 17:5; 王II 19:11; イザ 10:14; イザ 37:12; テ 王II 18:33; 王II 19:18; 詩 115:8; イザ 44:8。

滅びのためにささげたこれらの諸国民のすべての神々の中に，その民をわたしの手から救い出すことのできた者がだれかいるので，お前たちの神がお前たちをわたしの手から救い出せるというのか[ア]。 **15** だから今，ヒゼキヤがお前たちを欺いたり[イ]，このようにお前たちを唆したり[ウ]することがあってはならず，彼を信じてはならない。どの国民あるいは王国の神も，その民をわたしの手から，またわたしの父祖たちの手から救い出すことはできなかったからである。そうであれば，まして，お前たちの神がわたしの手からお前たちを救い出すことなどできようか[エ]』」。

16 そして，彼の僕たちはなおも，[まことの]神エホバと，その僕ヒゼキヤとに逆らって語った[オ]。 **17** 彼は手紙をさえ書いて[カ]，イスラエルの神エホバをそしり[キ]，[神]に逆らって語って言った，「わたしの手から自分たちの民を救い出さなかった[ク]地の諸国民の神々の[ケ]ように，ヒゼキヤの神も，その民をわたしの手から救い出さないであろう」。 **18** そして，彼ら[コ]は城壁の上にいたエルサレムの民に向かって，ユダヤ人の言語で[サ]大声で[シ]呼ばわり続け，彼らを恐れさせ[ス]，動揺させた。それは，この都を攻め取るためであった。 **19** そして彼らは，人の手の造ったものである[セ]地のもろもろの民の神々に逆らうのと同様にエルサレムの神[ソ]に逆らって語り続けた[タ]。 **20** ところで，王ヒゼキヤ[チ]とアモツ[ツ]の子，預言者[テ]イザヤ[ト]は，このことで祈り続け[ナ]，天に援助を叫び求めた[ニ]。

21 するとエホバはひとりのみ使い[ア]を遣わし，アッシリアの王の陣営[イ]にいたすべての勇敢で力のある者[ウ]，指揮者，長たちをぬぐい去ったので，彼は顔の恥をもって自分の土地に戻って行った。後に，彼はその神の家に入ったが，彼の内部から出たある者たちが，そこで彼を剣で倒した[エ]。 **22** こうして，エホバはアッシリアの王セナケリブ[オ]の手，および他のすべての者の手からヒゼキヤとエルサレムの住民を救い，周囲の至る所で彼らを休ませられた[カ]。 **23** それで，エルサレムでエホバに供え物[キ]を，またユダの王ヒゼキヤにえり抜きの品を携えて来た者が多数おり[ク]，その後，彼はすべての国々の民の目に高められるようになった[ケ]。

24 そのころ，ヒゼキヤは病気にかかって死にそうになり[コ]，エホバに祈りはじめた[サ]。そこで[神]は彼に話しかけ[シ]，ひとつの異兆[ス]をお与えになった。 **25** しかしヒゼキヤは，自分に施された恩恵にしたがってお返しをしなかった[セ]。その心がごう慢になり[ソ]，憤[タ]りが彼に対して，またユダとエルサレムに対して臨んだのである。 **26** ところが，ヒゼキヤはその心のごう慢さの点でへりくだり[チ]，彼もエルサレムの住民も[そうした]ので，エホバの憤りはヒゼキヤの時代には彼らに臨まなかった[ツ]。

27 そして，ヒゼキヤは富と栄誉を大変おびただしく得[テ]，銀，金[ト]，宝石[ナ]，バルサム油[ニ]，盾[ヌ]，すべての好ましい品物[ネ]のための倉庫を自分のために造った。 **28** それにまた，穀物，新しいぶどう酒[ノ]，

第32章

ア 出 14:3; 出 15:9; 詩 71:11; イザ 42:8
イ 王II 18:29; 王II 19:10
ウ イザ 36:18
エ 出 5:2; 申 32:27; ダニ 3:15
オ 詩 73:9
カ 王II 19:14; ネヘ 6:5
キ イザ 37:29; 啓 13:6
ク 王II 17:6
ケ 王II 19:12
コ 王II 18:26
サ イザ 36:11
シ 王II 18:28; イザ 36:13
ス ネヘ 6:9
セ 申 4:28; 王II 19:18; 詩 135:15; イザ 2:8; ホセ 8:6
ソ 詩 76:2; 詩 132:13
タ 詩 10:13
チ 王II 19:14
ツ 王II 19:20
テ 王II 19:2
ト イザ 37:2
ナ 王II 19:15; フィ 4:6
ニ 代II 14:11; 詩 50:15

第二欄

ア サII 24:16
イ 王II 19:35
ウ 詩 76:5
エ 王II 19:37; イザ 37:38
オ 詩 18:48
カ 王I 8:56
キ サII 8:11; エズ 7:15; 詩 68:29
ク 王I 4:21; 代II 17:5
ケ サI 2:7; 代I 29:25
コ 王II 20:1; イザ 38:1
サ 詩 5:2; イザ 38:2; フィ 4:6
シ 王II 20:5; イザ 38:4
ス 王II 20:9; 代II 32:31; イザ 38:8; イザ 38:22
セ 詩 116:12
ソ 箴 8:13; 箴 16:18; 箴 29:23; ガラ 6:3; ペテI 5:5
タ 箴 15:25
チ 代II 33:12; 代II 34:27; エレ 26:19
ツ 王II 20:19

テ 代II 1:12; 代II 9:27; 代II 17:5; ト 王I 10:14; ナ 王I 10:2; ニ 王I 10:10; ヌ 王I 10:17; ネ 王I 9:19; ノ 代II 26:10。

油の産物のための貯蔵所，またあらゆる畜獣のための畜舎と群れのための畜舎を[造った]。**29** そして，幾つもの都市を自分のために取得し，また羊の群れや牛の群れの畜類もおびただしく[取得した]。神が非常に多くの財産を彼に与えられたからである。**30** そして，このヒゼキヤこそ，ギホンの水の上の源をふさぎ，これを“ダビデの都市”の西の方にまっすぐに引き下ろした者であった。こうしてヒゼキヤはそのすべての業で成功を収め続けた。**31** それで，このようにして，すなわち，この地で起きた異兆について尋ねさせるため，彼のもとに遣わされたバビロンの君たちの代弁者たちにより，[まことの]神は彼を試みて，その心のうちにあることをことごとく知ろうとして，彼を放置されたのである。

32 ヒゼキヤのその他の事績およびその愛ある親切の行ないは，アモツの子，預言者イザヤの幻，ユダとイスラエルの“王たちの書”にまさしく記されている。**33** ついにヒゼキヤはその父祖たちと共に横たわり，人々は彼をダビデの子らの埋葬所の坂道に葬った。その死に際して，ユダのすべての人々とエルサレムの住民が彼に敬意を表した。そして，その子マナセが彼に代わって治めはじめた。

33 マナセは治めはじめたとき，十二歳で，エルサレムで五十五年間治めた。**2** そして彼は，エホバがイスラエルの子らの前から追い払われた諸国民の忌むべきことにならって，エホバの目に悪いことを行なった。**3** それで彼は，その父ヒゼキヤが取り壊した高き所を再び築き，バアルのために祭壇を立て，聖木を造り，天の全軍に身をかがめ，これに仕えはじめた。**4** また，彼はエホバの家の中に幾つかの祭壇を築いたが，その家に関してエホバはかつて，「エルサレムにわたしの名は定めのない時までもあるであろう」と言われたのである。**5** さらに彼はエホバの家の二つの中庭に天の全軍のために幾つかの祭壇を築いた。**6** そして，彼は，ヒンノムの子の谷で自分の子らに火の中を通らせ，魔術を行ない，占いをし，呪術を行ない，霊媒や出来事の職業的な予告者を任じた。彼はエホバの目に悪いことを大規模に行なって，[神]を怒らせた。

7 その上，彼は自分の造った彫刻像を[まことの]神の家の中に置いたが，その家に関して神はかつてダビデとその子ソロモンにこう言われたのである。「この家に，またイスラエルの全部族のうちから選んだエルサレムに，わたしは定めのない時までもわたしの名を置くであろう。**8** そして彼らが，モーセの手によるすべての律法と規定と司法上の定めとに関して，すべてわたしが彼らに命じたことを守り行ないさえするなら，わたしは二度と，彼らの父祖たちのために指定した土地からイスラエル

第32章

ア 代Ⅰ 8:6
イ 王Ⅰ 4:26
ウ ヨブ 1:3
エ 代Ⅰ 27:29
オ 申 8:18 代Ⅰ 29:12 代Ⅱ 25:9 箴 10:22
カ 王Ⅰ 1:33 王Ⅰ 1:45
キ イザ 22:9 イザ 22:11
ク 代Ⅱ 32:4
ケ サⅡ 5:9
コ ヨシ 1:8 詩 1:3
サ 王Ⅱ 20:8 イザ 38:8
シ 王Ⅱ 20:12 イザ 39:1
ス 創 10:10 創 11:9
セ 創 22:1 申 8:16 詩 7:9
ソ 申 8:2 詩 139:23
タ 裁 16:20 コⅠ 10:13
チ 王Ⅱ 20:20
ツ 代Ⅱ 31:20 代Ⅱ 31:21
テ イザ 1:1
ト 代Ⅱ 16:11
ナ 王Ⅰ 1:21
ニ 王Ⅰ 11:43
ヌ 創 50:10 申 34:8
ネ 代Ⅰ 3:13

第33章

ノ マタ 1:10
ハ 王Ⅱ 21:1
ヒ 王Ⅱ 21:2

第二欄

ア 申 18:9 代Ⅱ 28:3
イ 王Ⅱ 16:2
ウ 王Ⅱ 18:22 代Ⅱ 32:12
エ 王Ⅱ 18:4
オ 裁 2:11 代Ⅱ 28:2
カ 王Ⅰ 16:32 王Ⅰ 18:26
キ 申 16:21 王Ⅰ 14:23 エレ 17:2
ク 王Ⅱ 23:5 ヨブ 31:26
ケ 申 4:19 王Ⅱ 17:16
コ 王Ⅱ 21:3
サ 王Ⅱ 16:10 代Ⅱ 34:4
シ 申 12:11 王Ⅱ 21:4 代Ⅱ 6:6
ス 王Ⅰ 6:36 王Ⅰ 7:12
セ 申 17:3 王Ⅱ 23:5 エレ 8:2
ソ 王Ⅱ 21:5

タ ヨシ 15:8; 王Ⅱ 23:10; チ 王Ⅱ 16:3; 代Ⅱ 28:3; ツ レビ 19:26; テ 申 18:10; ト 王Ⅱ 9:22; ナ レビ 20:6; ニ 申 18:11; ヌ 王Ⅱ 21:6; ネ 王Ⅱ 21:7; ノ 王Ⅱ 23:6; ハ 詩 132:14; ヒ 代Ⅱ 7:16; フ 王Ⅱ 23:27; ヘ レビ 10:11; ホ 申 4:44; マ 申 6:1; ミ 申 11:1; 申 12:1; ム 申 4:40; メ サⅡ 7:10。

の足を移さないであろう」。 **9** それで，マナセはユダとエルサレムの住民をたぶらかし続けて，エホバがイスラエルの子らの前から滅ぼし尽くされた諸国民よりももっと悪いことを行なわせた。

10 そこで，エホバはマナセとその民に語り続けられたが，彼らは注意を払わなかった。 **11** ついにエホバはアッシリアの王に属する軍の長たちをこれに攻め来させられたので，彼らはマナセをくぼ地で捕らえ，二つの銅の足かせでつないで，彼をバビロンへ引いて行った。 **12** けれども，これが彼を悩ませるや，彼はその神エホバの顔を和め，その父祖たちの神のゆえに大いにへりくだるのであった。 **13** そして，彼は[神]に祈り続けたので，[神]は彼の願いを聞き入れ，恵みを求めるその願いを聞いて，彼をエルサレムに，その王位に復帰させられた。こうして，マナセはエホバこそ[まことの]神であることを知るようになった。

14 そして，この後，彼は“ダビデの都市”のためにギホンの西の方，奔流の谷に，“魚の門”にまで外側の城壁を築き，また[これを]オフェルまで巡らして，これを非常に高くした。さらに，彼はユダのすべての防備の施された都市に軍勢の長を置いた。 **15** 次いで彼はエホバの家から異国の神々と偶像，および彼がエホバの家の山とエルサレムとに築いたすべての祭壇を取り除き，これを市の外に投げさせた。 **16** その上，彼はエホバの祭壇を整え，その上に共与の犠牲と感謝の犠牲をささげはじめ，さらにイスラエルの神エホバに仕えるようにとユダに言った。 **17** それでも，民はなおも高き所で犠牲をささげていた。ただし，それは彼らの神エホバに対してであった。

18 マナセのその他の事績，その神への彼の祈り，およびイスラエルの神エホバの名によって彼に語り続けた幻を見る者たちの言葉は，まさしくイスラエルの王たちの事績の中にある。 **19** 彼の祈り，その嘆願が聞き入れられたこと，そのすべての罪，その不忠実なこと，および彼がへりくだる前に高き所を築いて，聖木や彫像を立てた場所は，彼の幻を見る者たちの言葉にまさしく記されている。 **20** ついにマナセはその父祖たちと共に横たわり，人々は彼をその家に葬った。その子アモンが彼に代わって治めはじめた。

21 アモンは治めはじめたとき，二十二歳で，エルサレムで二年間治めた。 **22** そして，彼はその父マナセが行なったように，エホバの目に悪いことを行なった。そして，その父マナセが造ったすべての彫像にアモンは犠牲をささげ，これに仕え続けた。 **23** そして，彼はその父マナセがへりくだったように，エホバのゆえにへりくだることをしなかった。このアモンは罪科を増やした者だったのである。 **24** ついにその僕たちは彼に対して陰謀を企て，彼をその家で殺した。 **25** しかし，この地の民はアモン王に対して陰謀を企てた者

第33章

ア 代Ⅰ 17:9
イ 王Ⅱ 21:16
ウ 王Ⅰ 14:16　伝 9:18
エ レビ 18:24　申 2:21　ヨシ 24:8
オ 王Ⅱ 21:11
カ 代Ⅱ 36:16　箴 29:1　ゼカ 1:4　使徒 7:51
キ ネヘ 9:32
ク 申 28:36
ケ サⅠ 13:6
コ ヨブ 36:8　詩 107:10
サ レビ 26:40　申 4:30
シ 詩 50:15
ス 代Ⅱ 32:26　ルカ 18:14　ペテⅠ 5:6
セ 代Ⅰ 5:20　エズ 8:23
ソ イザ 1:18
タ 申 29:6　詩 9:16　ダニ 4:25
チ サⅡ 5:9
ツ 代Ⅱ 32:30
テ ネヘ 3:3
ト 代Ⅱ 32:5
ナ 代Ⅱ 27:3
ニ 代Ⅱ 11:11　代Ⅱ 11:12
ヌ 王Ⅱ 21:7　代Ⅱ 33:7　イザ 30:22
ネ 王Ⅱ 21:4　王Ⅱ 21:5
ノ イザ 2:18　エゼ 18:21　ホセ 14:3　マタ 3:8
ハ 代Ⅱ 29:18
ヒ レビ 3:1
フ レビ 7:12

第二欄

ア 代Ⅱ 14:4
イ 代Ⅱ 32:12
ウ 代Ⅱ 33:12
エ サⅠ 9:9　イザ 29:10
オ 王Ⅰ 15:31
カ 代Ⅱ 33:12　箴 15:8
キ 代Ⅱ 33:13　ヨハⅠ 1:9
ク 王Ⅱ 21:2
ケ 王Ⅱ 21:9
コ 代Ⅱ 33:12
サ 王Ⅱ 21:3
シ 王Ⅱ 21:7
ス 代Ⅱ 33:7
セ 王Ⅱ 21:18
ソ 代Ⅱ 21:20　代Ⅱ 28:27
タ 代Ⅰ 3:14
チ マタ 1:10
ツ 王Ⅱ 21:19
テ 王Ⅱ 21:20　代Ⅱ 33:2　エゼ 20:18
ト 王Ⅰ 16:19　代Ⅱ 22:4

ナ 王Ⅱ 21:7; 代Ⅱ 33:7; ニ 出 20:4; 申 7:5; ヌ イザ 44:15; ネ 王Ⅱ 17:41; イザ 44:17; ノ 代Ⅱ 33:12; ハ 代Ⅱ 36:12; エレ 8:12; ヒ 代Ⅱ 28:22; エレ 7:26; テモⅡ 3:13; フ 王Ⅰ 15:27; 代Ⅱ 24:25; 代Ⅱ 25:27; ヘ 王Ⅱ 21:23; 詩 55:23; ホ 王Ⅱ 21:24。

たちをみな[ア]討ち倒し，[イ]この地の[ウ]民はその子[エ]ヨシヤを彼の代わりに王とした。

34 [オ]ヨシヤは治めはじめたとき，八歳[カ]で，エルサレムで三十一年間[キ]治めた。 **2** そして彼はエホバの目に正しいことを行ない[ク]，その父祖ダビデの道に歩んだ[ケ]。彼は右にも左にもそれなかった[コ]。

3 そして，その統治の第八年に，彼はまだ少年[サ]であったが，その父祖ダビデの神を求め始めた[シ]。第十二年には高き所[ス]，聖木，彫像[セ]，鋳物の像[ソ]からユダとエルサレムを清め始めた[タ]。 **4** さらに，人々はバアル[チ]の祭壇[ツ]を彼の前で取り壊した。その上にあった香台[テ]を彼はそれらから切り倒した。聖木[ト]，彫像[ナ]，鋳物の像は打ち砕いて粉々にし[ニ]，これらのものに犠牲をささげていた者たちの埋葬所の表に[これ]を振り掛けた[ヌ]。 **5** そして，祭司たちの骨[ネ]を彼らの祭壇の上で焼いた[ノ]。こうして彼はユダとエルサレムを清めた。

6 また，マナセ[ハ]，エフライム[ヒ]，シメオンの諸都市でも，それにナフタリに至るまで，周りの至る所でその荒れ廃れた場所で， **7** 彼は祭壇[フ]や聖木[ヘ]を取り壊すことさえし，彫像[ホ]を打ち砕いて粉々にした[マ]。イスラエルの全地で香台[ミ]をことごとく切り倒し，その後，彼はエルサレムに帰った。

8 そして，その統治の第十八年に[ム]，この地とこの家を清めたとき，彼はその神エホバの家を修理するため[メ]，アツァルヤの子シャファン[モ]，この市の長マアセヤ，ヨアハズの子である記録官ヨアハを遣わした。 **9** そこで彼らは大祭司ヒルキヤ[ア]のもとに来て，神の家に運ばれていた金を渡したが，これは入口を守る者[イ]であるレビ人がマナセ[ウ]とエフライム[エ]の手から，またすべてのイスラエルの残りの者[オ]，並びに全ユダとベニヤミン，およびエルサレムの住民から集めたものであった。 **10** そこで，彼らは[これ]をエホバの家のことで任じられた仕事をする者たちの手に渡した[カ]。代わって，エホバの家で働いていた，仕事をする者たちはそれをこの家を直し，修理することに当てた。 **11** それで彼らはこれを職人や建築者[キ]に渡して，切り石[ク]やつなぎ材のための材木を買わせ，ユダの王たち[ケ]が荒廃させた家々を梁で建てさせた。

12 そして，この人々は仕事の点では忠実[コ]に行なっていた。彼らの上にはメ[サ]ラリの子らの出のレビ人ヤハトとオバデヤ，およびコハト人[シ]の子らの出のゼカリヤとメシュラムが，監督を務めるよう任じられていた。また，レビ人で，各々歌の楽器の専門家たち[ス]も， **13** 荷物運搬人[セ]をつかさどり，それぞれ別の奉仕のために仕事をする者たちすべての監督者[ソ]であった。レビ人[タ]の中には，書記官[チ]，つかさ人，門衛たち[ツ]もいた。

14 さて，彼らがエホバの家に運ばれていた金[テ]を運び出していたところ，祭司ヒルキヤ[ト]はモーセ[ナ]の手によるエホバの律法[ニ]の書[ヌ]を見つけた。 **15** そこで，ヒルキヤは答えて，書記官シャファン[ネ]

第33章
ア 代II 25:3
イ 創 9:6
　民 35:31
ウ 代II 36:1
エ 王II 21:26

第34章
オ 王I 13:2
　ゼパ 1:1
　マタ 1:10
カ 代II 24:1
キ 王II 22:1
ク 王II 18:3
ケ 王I 11:38
コ 王II 22:2
サ 代I 22:5
　詩 119:9
シ 代II 15:2
ス 代II 33:17
セ 王II 23:14
ソ 代II 33:22
タ 王II 23:4
チ 裁 2:11
　代II 33:3
ツ レビ 26:30
　申 7:5
テ 代II 14:5
ト 王II 23:4
ナ 数 18:18
ニ 出 32:20
　申 9:21
ヌ 王II 10:25
　王II 23:6
ネ 王I 13:2
ノ 王II 23:16
ハ 代II 30:10
　代II 31:1
ヒ 王II 23:19
　代II 30:1
フ 申 12:3
　王II 23:12
ヘ 王II 23:4
ホ 王II 17:41
　代II 33:19
マ 申 9:21
ミ 代II 14:5
ム 王II 22:3
メ 王II 22:5
モ 王II 22:12

第二欄
ア 王II 22:4
イ 代I 26:12
ウ 代II 30:11
エ 代II 31:1
オ 代II 30:18
カ 王II 22:5
キ 王II 12:12
ク 王II 22:6
ケ 王II 16:14
　代II 28:24
　代II 33:4
　代II 33:7
　代II 33:22
コ 王II 12:15
　ネヘ 7:2
　箴 28:20
　コI 4:2
サ 代I 23:6
　代I 24:26
シ 代I 9:32
　代II 20:19
ス 代I 16:4
　代I 25:1
セ 代II 2:10

ソ 代II 2:18; タ 代I 23:3; チ 代I 18:16; ツ 代I 9:17; 代II 8:14; テ 王II 22:4; ト 王II 22:8; ナ レビ 10:11; レビ 26:46; ニ 申 17:18; 代II 35:26; ヌ 申 31:24; 申 31:26; ネ 王II 22:10。

に言った，「律法の書を，わたしはエホバの家で見つけました」。こうして，ヒルキヤはその書物をシャファンに渡した。 **16** すると，シャファンはその書物を王のもとに携えて行き，さらに王に返答して言った，「すべてあなたの僕たちの手にゆだねられたことを彼らは行なっております。 **17** そして，彼らはエホバの家に見いだされる金を出し，それを任じられた者たちの手に，また仕事をする者たちの手に渡しております[ア]」。 **18** そして書記官シャファンはまた王に報告して言った，「祭司ヒルキヤが私に渡した[イ]ひとつの書物[ウ]があります」。そして，シャファンは王の前でそれを朗読しはじめた[エ]。

19 そして，王は律法の言葉を聞くや，直ちにその衣を引き裂いたのである[オ]。 **20** それから，王はヒルキヤ[カ]，シャファンの子アヒカム[キ]，ミカの子アブドン，書記官[ク]シャファン[ケ]，王の僕アサヤ[コ]に命じて言った， **21** 「行って，見つかった書物[サ]の言葉について，わたしのため[シ]，またイスラエルとユダに残った者のためにエホバに伺いなさい[ス]。わたしたちの父祖が，すべてこの書物に記されているところにしたがって行なわず，エホバの言葉を守ろうとはしなかったゆえに[セ]，わたしたちに対して必ず注がれるエホバの激怒[ソ]は大きいからです」。

22 そこで，ヒルキヤは王が[言った]者たちと一緒に，ハルハスの子ティクワの子で，衣の世話係[タ]であるシャルムの妻，女預言者[チ]フルダ[ツ]のもとに行った。そのとき，彼女はエルサレムで第二地区に住んでいた。こうして彼らは彼女にこのように話した。 **23** すると，彼女は彼らに言った，

「イスラエルの神エホバはこのように言われました。『あなた方をわたしのもとに遣わした人に言いなさい， **24** 「エホバはこのように言われた。『見よ，わたしはこの場所とその住民の上に[ア]災い[イ]を，彼らがユダの王の前で読んだ書物に記されている[ウ]すべてののろいをもたらすことにする[エ]。 **25** それは，彼らがわたしを捨て[オ]，そのすべての手のわざ[カ]でわたしを怒らせようとして[キ]，ほかの神々に犠牲の煙を立ち上らせ[ク]，わたしの激怒[ケ]がこの場所に注ぎ出て，消されることがないようにしたためである[コ]』」。 **26** ただし，エホバに伺うために，あなた方を遣わしておられるユダの王には，あなた方はこのように言わなければなりません。「イスラエルの神エホバはこのように言われました[サ]。『あなたが聞いた言葉[シ]に関しては， **27** あなたの心[ス]が柔らかで，あなたはこの場所とその住民に関する神の言葉を聞いて，[神]のゆえにへりくだり[セ]，あなたはわたしの前にへりくだって[ソ]，自分の衣を引き裂き[タ]，わたしの前に泣いたので，このわたしもまた聞いた[チ]と，エホバはお告げになる。 **28** 見よ，わたしはあなたをあなたの父祖たちのもとに集めることにしよう。あなたは必ず安らかに[ツ]自分の墓地に集められ，あなたの目は，わたしがこの場所とその住民にもたらそうとしている[テ]すべての災いを見ないであろう[ト]』」』」。

第34章

ア 王II 22:5
イ 王II 22:8
ウ 申 31:24 ヨシ 1:8
エ 申 17:19 詩 119:46
オ 詩 119:120
カ 王II 22:14
キ 王II 25:22 エレ 40:14
ク 王II 19:2
ケ 王II 22:9
コ 王II 22:12
サ 申 31:24 ヨシ 1:8
シ エレ 42:2
ス 出 18:15 サI 9:9 王I 22:7
セ 申 30:18 申 31:16 申 32:15 ヘブ 10:31
ソ レビ 26:16 申 28:15
タ 王II 10:22 ネヘ 7:72
チ 出 15:20 裁 4:4 ルカ 2:36 使徒 21:9
ツ 王II 22:14

第二欄

ア エレ 35:17
イ ヨシ 23:16 王II 21:12
ウ 王II 22:16
エ レビ 26:16 申 28:15 申 30:18 ヨシ 23:13 ダニ 9:11
オ 申 28:20 代II 24:20
カ 王II 22:17
キ 王I 14:9 王II 21:3
ク 王II 23:5 代II 28:3
ケ 申 29:23 代II 34:21
コ エレ 4:4 エレ 7:20 エゼ 20:48
サ 王II 22:18
シ 申 28:15 代II 34:19
ス 詩 34:18
セ 代II 32:26
ソ 王II 22:19
タ 代II 34:19
チ 代II 33:13 詩 10:17 詩 86:5
ツ 詩 37:37
テ 王II 22:20
ト 王I 21:29 イザ 39:8 ペテI 5:5

そこで，彼らは王のもとにこの返事を持ち帰った。 **29** こうして王は人をやり，ユダとエルサレムのすべての年長者たちを集めた[ア]。 **30** そこで，王はユダのすべての人々，エルサレムの住民，祭司[イ]，レビ人，すべての民，小さい者や大きい者と共にエホバの家[ウ]に上って行った。そして彼は，エホバの家で見つかった契約の書[エ]の言葉をみな彼らの聞こえるところで読みはじめた[オ]。 **31** そして，王は自分の場所にずっと立ち[カ]，エホバの前に契約を結び[キ]，エホバに従って行き，心をつくし[ク]，魂をつくして[ケ]，そのおきて[コ]と，証[サ]と，規定[シ]を守り，この書物[ス]に記されている契約の言葉を履行することを[誓った][セ]。 **32** その上，彼はエルサレムとベニヤミンにいる者たちをみな[それに]加わらせた。そこで，エルサレムの住民は彼らの父祖たちの神である神の契約にしたがって[事を]行なった[ソ]。 **33** その後，ヨシヤはイスラエルの子らに属するすべての地[タ]から忌むべき[チ]ものをことごとく取り除き，またイスラエルにいるすべての者に奉仕を始めさせ，彼らの神エホバに仕えさせた。彼の一生の間，彼らはその父祖たちの[ツ]神エホバに従うのをやめなかった。

35

それから，ヨシヤ[テ]はエルサレムでエホバに過ぎ越しを執り行ない[ト]，彼らは第一[ナ]の月の十四日[ニ]に過ぎ越しのいけにえをほふった[ヌ]。 **2** それで，彼は祭司たちを配置してその世話に任されたものをつかさどらせ[ネ]，エホバの家の奉仕[ノ]の点で彼らを励ました[ハ]。 **3** さらに彼は，全イスラエルを教え諭す者[ア]で，エホバにとって聖なる者であるレビ人に言った，「聖なる[イ]箱をイスラエルの王ダビデの子ソロモンの建てた家[ウ]に置きなさい。それは肩の荷[エ]としてのあなた方のものではない。今，あなた方の神エホバとその民イスラエルに仕えなさい[オ]。 **4** そして，イスラエルの王ダビデの書き物[カ]，およびその子ソロモンの書き物[キ]により，あなた方の組[ク]にしたがって，あなた方の父祖の[ケ]家ごとに用意をしなさい。 **5** そして，あなた方の兄弟，民の子らのために父祖の家の級ごとに聖なる場所に立ち[コ]，レビ人[サ]に属する父方の[シ]家の受け分[があるようにしなさい]。 **6** そして，過ぎ越し[ス]のいけにえをほふり，身を神聖なものとし[セ]，あなた方の兄弟のために用意をして，モーセによるエホバの言葉の通りに行ないなさい[ソ]」。

7 さて，ヨシヤは民の子らに羊の群れ，雄の子羊と雄の子やぎを寄進したが，これは全部[そこに]いたすべての者のため過ぎ越しのいけにえのためであり，その数三万，牛は三千[タ]。これらは王の財産から出された[チ]。 **8** そして，彼の君たち[ツ]も，民のため，[テ]祭司のため，またレビ人のために自発的な捧げ物として寄進をした。ヒルキヤ[ト]，ゼカリヤ，エヒエルも，[まことの]神の家の指揮者として祭司に過ぎ越しのいけにえのため二千六百頭，それに牛三百頭を与えた。 **9** また，レビ人の長，すなわちコナヌヤ，その兄弟シェマヤおよびネ

第34章
ア 王II 23:1
イ 王II 23:2
ウ 王I 6:1
　王I 8:10
エ 王II 22:10
オ 代II 17:9
　ネヘ 8:3
カ 王II 23:3
キ エズ 10:3
ク 申 6:5
　申 10:12
ケ 申 11:13
コ 申 5:1
　申 6:1
サ 申 4:45
　王I 2:3
シ 申 12:1
ス 申 31:24
　王II 22:8
セ 詩 119:106
ソ 代II 30:12
　代II 33:16
タ 王II 23:5
チ 王I 11:5
ツ 出 3:6

第35章
テ 王II 23:21
ト 出 12:11
　レビ 23:5
　民 9:2
ナ 申 16:1
ニ 民 9:3
　ヨシ 5:10
　エズ 6:19
ヌ 出 12:21
　コI 5:7
ネ 代I 23:32
　代II 23:18
　代II 31:2
ノ コロ 4:17
ハ 使徒 20:2
　ヘブ 10:25
　ペテI 5:12

第二欄
ア 申 33:10
　代II 17:9
　代II 30:22
　ネヘ 8:8
イ 代II 8:11
ウ 王I 6:38
　代II 5:7
エ 民 4:15
　代I 23:26
オ 民 16:9
　詩 2:11
　詩 100:2
　テト 1:1
カ 代I 23:6
キ 代II 8:14
ク 代I 24:1
ケ 代I 9:10
　代I 9:34
コ 詩 135:2
サ 代I 24:30
シ 代I 23:11
　代I 24:4
ス 出 12:21
　代II 30:15
セ 代II 29:5
　エズ 6:20
ソ 出 12:42
タ 代II 30:24
チ 代I 29:3

ツ 代I 28:1; テ 箴 11:25; 使徒 20:35; ト 王II 23:4; 代II 34:14。

タヌエル，ハシャブヤ，エイエル，ヨザバドも，レビ人に過ぎ越しのいけにえのため五千頭，それに牛五百頭を寄進した。

10 こうして，奉仕の用意が整えられ，王の命令にしたがって，祭司たちは自分たちの場所にずっと立ち，レビ人はその組ごとに[立っていた]。 **11** それから，彼らは過ぎ越しのいけにえをほふり，そして祭司たちは彼らの手から[その血を]振り掛けた。一方レビ人は皮をはぎ取っていた。 **12** さらに，彼らは焼燔の捧げ物を父方の家ごとに，それぞれの級に，民の子らに与えるため，これを整えた。モーセの書に記されている通りにエホバに捧げ物をささげるためであった。また，牛についてもこのようにした。 **13** それから彼らは慣例にしたがって，過ぎ越しの捧げ物を火に掛けて煮た。また，聖なるものとされたものを，料理なべ，丸底なべ，宴用の鉢で煮て，その後これをすべての民の子らのもとに急いで運んで行った。 **14** そして後に，彼らは自分たちのため，また祭司たちのために用意をした。アロンの子らである祭司たちは夜になるまで焼燔の犠牲と脂の部分をささげることに携わっていたからである。レビ人たちは，自分たちのため，またアロンの子らである祭司たちのために用意をした。

15 そして，アサフの子らである歌うたいたちはダビデ，アサフ，ヘマンおよび王の幻を見る者エドトンの命令にしたがってその職務に就いており，また門衛たちはそれぞれ別の門にいた。彼らにはその奉仕から離れる必要はなかった。レビ人であるその兄弟たちが，彼らのために用意をしたからである。 **16** こうして，その日，ヨシヤ王の命令にしたがって過ぎ越しを執り行ない，エホバの祭壇に焼燔の犠牲をささげるために，エホバへの奉仕の用意がすべて整えられた。

17 次いで，[そこに]いたイスラエルの子らはその時，過ぎ越しを執り行ない，七日間，無酵母パンの祭りをも[執り行なった]。 **18** それで，預言者サムエルの時代以来，イスラエルでこのような過ぎ越しが執り行なわれたことは決してなく，またイスラエルのほかの王たちのだれも，ヨシヤ，祭司たち，レビ人，[そこに]いた全ユダとイスラエル，およびエルサレムの住民が執り行なったような過ぎ越しを執り行なったことはなかった。 **19** ヨシヤの治世の第十八年に，この過ぎ越しが執り行なわれた。

20 すべてこのように，ヨシヤがこの家を整えた後，エジプトの王ネコがユーフラテスのほとりのカルケミシュで戦うために上って来た。それで，ヨシヤは彼と相対するために出て行った。 **21** そこで，[ネコ]は彼のもとに使者を遣わして言った，「ユダの王よ，あなたはわたしと何のかかわりがあるのですか。わたしが今日，来ているのはあなたを攻めるためではありません。わたしの戦いは，またわたしが騒動を引き起こすようにと神が言われたのは別

第35章

ア 代Ⅱ 35:6
イ エズ 6:18
ウ 代Ⅱ 30:16
エ 詩 135:2
オ 代Ⅰ 23:6
カ 出 12:6
キ 民 18:7
ク レビ 1:5　代Ⅱ 29:22　代Ⅱ 30:16　ヘブ 9:21
ケ レビ 1:6　代Ⅱ 29:34
コ 代Ⅰ 23:11　代Ⅰ 24:30
サ 代Ⅱ 35:5　コⅠ 14:40
シ レビ 3:5　レビ 3:11　レビ 3:16
ス レビ 3:9　レビ 3:14
セ 出 12:8
ソ 申 16:7
タ レビ 6:28　民 6:19
チ ロマ 12:11
ツ 代Ⅱ 31:19
テ レビ 3:5
ト レビ 3:3　レビ 3:14
ナ 代Ⅱ 35:11
ニ 代Ⅰ 16:37　代Ⅱ 29:13　詩 50:表題
ヌ 代Ⅰ 15:27　代Ⅱ 5:12　エズ 2:41
ネ 代Ⅰ 23:5　代Ⅱ 29:26
ノ 代Ⅰ 25:2
ハ 代Ⅰ 16:41
ヒ サⅠ 9:9
フ 代Ⅰ 16:42　代Ⅰ 25:3

第二欄

ア 代Ⅰ 9:17　代Ⅰ 26:12
イ 代Ⅰ 26:13
ウ 代Ⅱ 35:11
エ 王Ⅱ 23:21
オ レビ 23:5　民 28:16
カ 出 12:43　申 16:1
キ 出 12:15　レビ 23:6　民 28:17　申 16:3　代Ⅱ 30:21　コⅠ 5:8
ク 王Ⅱ 23:22
ケ 代Ⅱ 30:5　代Ⅱ 30:26
コ 王Ⅱ 23:23
サ 王Ⅱ 23:29
シ エレ 46:2
ス イザ 10:9
セ 王Ⅱ 22:1
ソ 王Ⅱ 23:29　箴 3:30　箴 26:17

の家に対してなのです。わたしと共におられる神のゆえに，自分のためにやめなさい。[神]があなたを滅びに陥れさせることがあってはなりません」[ア]。**22** ところが，ヨシヤは彼から顔を背けず[イ]，かえって彼と戦おうとして変装し[ウ]，神のみ口から出たネコの言葉[エ]に聴き従わなかった。それで，彼はメギドの谷[オ]あいの平原で戦うために行った。

23 すると，射手たち[カ]がヨシヤ王を射たので，王はその僕たちに，「わたしを降ろしてくれ。大変ひどい傷を負ったのだ」[キ]と言った。**24** そこで，その僕たちは彼を兵車から降ろし，彼のものであった第二の戦車に乗せて，エルサレムに連れて来た[ク]。こうして彼は死んだので[ケ]，その父祖たちの墓地に葬られた。[コ]全ユダとエルサレムはヨシヤを悼むのであった[サ]。**25** それで，エレミヤ[シ]はヨシヤのことで詠唱しはじめた[ス]。男の歌うたいも女の[セ]歌うたいも皆，今日に至るまで，その哀歌の中でヨシヤについて語り続けている。彼らはこれをイスラエルの規定としており，それは[ソ]哀歌の中にまさしく記されている。

26 ヨシヤのその他の事績[タ]，エホバの律法[チ]に記されているところにしたがった，その愛ある親切の行ない[ツ]，**27** および彼の事績は，最初のものも最後のものも[テ]，イスラエルとユダの“王たちの書[ト]”にまさしく記されている。

36 そこで，この地の民はヨシヤの子エホアハズ[ナ]を選んで，エルサレムでその父の代わりに王とした[ニ]。**2** エホアハズは治めはじめたとき，二十三歳で，エルサレムで三か月間治めた[ア]。**3** ところが，エジプトの王はエルサレムで彼を退け[イ]，この地に銀百タラント[ウ]と金一タラントの科料を課した。**4** その上，エジプトの王[エ]は彼の兄弟エリヤキム[オ]をユダとエルサレムの王とし，その名をエホヤキムと改めたが，その兄弟エホアハズを，ネコは捕らえて[カ]エジプトに連れて行った[キ]。

5 エホヤキム[ク]は治めはじめたとき，二十五歳で，エルサレムで十一年間治めた[ケ]。彼はその神エホバの目に悪いことを行ない続けた[コ]。**6** この彼のもとに，バビロンの王ネブカドネザル[サ]が攻め上って来たが，それは彼に二つの銅[シ]の足かせを掛けて，バビロンへ引いて行くためであった[ス]。**7** そして，エホバの家の器具[セ]のあるものをネブカドネザル[ソ]はバビロンに持ち帰って，これをバビロンにある彼の宮殿に置いた[タ]。**8** エホヤキムのその他の事績[チ]，彼の行なった忌むべきこと[ツ]，および彼について露見したことは，イスラエルとユダの“王たちの書[テ]”にまさしく記されている。その子エホヤキン[ト]が彼に代わって治めはじめた。

9 エホヤキン[ナ]は治めはじめたとき，十八歳で，エルサレムで三か月と十日[ニ]間治めた。彼はエホバの目に悪いことを行ない続けた[ヌ]。**10** そして，年が改まるころ[ネ]，ネブカドネザル王は人をよこして[ノ]，彼をエホバの家の好ましい品物と共に[ハ]バビロン[ヒ]に連れて行った。さ

第35章

ア 代II 25:19　箴 27:12
イ 箴 15:10
ウ 王I 14:2　王I 22:30　代II 18:29
エ 王II 23:33　エレ 46:2
オ 裁 1:27　裁 5:19　王I 4:12　王II 9:27　王II 23:30　ゼカ 12:11　啓 16:16
カ 王II 9:24　代II 18:33
キ 王I 22:34
ク 王II 23:30
ケ 詩 146:4　伝 8:14　伝 9:10
コ 代II 34:28
サ 申 34:8　王I 14:18
シ エレ 1:1
ス 哀 4:20
セ エレ 9:17　エレ 9:20
ソ エレ 22:20
タ 王II 23:28
チ 申 31:24
ツ 代II 32:32　箴 19:22
テ 代II 26:22
ト 代II 25:26

第36章

ナ 代I 3:15　エレ 22:11
ニ 王II 23:30

第二欄

ア 王II 23:31
イ 王II 23:33
ウ 王II 18:14　代II 27:5
エ 代II 35:20
オ 王II 23:34
カ 王II 23:29　エレ 46:2
キ エレ 22:12
ク エレ 26:21　エレ 36:32
ケ 王II 23:36
コ 王II 23:37
サ 王II 25:1　エズ 1:7　エレ 25:1　ダニ 1:1
シ 王II 24:1
ス 王II 24:16
セ 王II 24:13　エズ 1:7　エレ 27:16
ソ ダニ 1:2
タ ダニ 5:2
チ 代II 25:26
ツ 王I 11:5　代II 34:33
テ 王II 24:5　代II 35:27
ト 王II 24:6
ナ エレ 22:24　マタ 1:12

ニ 王II 24:8; ヌ 王I 15:26; 王I 22:52; 王II 15:24; ネ サII 11:1; 王I 20:22; 王II 13:20; ノ 王II 24:10; ハ 王II 24:13; エレ 27:18; ダニ 5:23; ヒ エレ 29:2; エゼ 1:2; エゼ 19:9。

らに，その[父]の兄弟ゼデキヤをユダとエルサレムの王とした。

11 ゼデキヤは治めはじめたとき，二十一歳で，エルサレムで十一年間治めた。 **12** そして，彼はその神エホバの目に悪いことを行ない続けた。彼はエホバの命令による預言者エレミヤのゆえにへりくだるということをしなかった。 **13** 彼はまた，彼に神にかけて誓わせたネブカドネザル王に対してさえ背いた。彼はうなじをこわくし，心を固くし続けて，イスラエルの神エホバに立ち返ろうとしなかった。 **14** 祭司の長たち全員と民もまた，諸国民のすべての忌むべきことにならって，不忠実なことを大規模に行なったので，エホバがエルサレムで神聖なものとされたその家を汚した。

15 それでも，彼らの父祖たちの神エホバはその使者たちによって彼らに伝えさせ続け，何度も遣わされた。その民とご自分の住まいとに同情を覚えられたからである。 **16** ところが，彼らは絶えず[まことの]神の使者たちを笑い物にし，そのみ言葉を侮り，その預言者たちをあざけっていたので，ついにエホバの激怒がその民に向かって起こり，いやし得ないまでになった。

17 そこで，[神]はカルデア人の王を彼らのもとに攻め上らせたので，彼はその聖なる所の家で彼らの若者たちを剣で殺した。彼は若者にも処女にも，年寄りにも老衰した者にも同情を覚えなかった。すべてのものを[神]は彼の手に渡されたのである。 **18** そして，[まことの]神の家のすべての大小の器具，エホバの家の財宝，王とその君たちの財宝など，そのすべてを彼はバビロンに携えて行った。 **19** さらに，彼は[まことの]神の家を焼き，エルサレムの城壁を取り壊した。その住まいの塔をみな，彼らは火で焼き，またその好ましい品物もみな[焼き]，壊滅させた。 **20** その上，彼は剣を逃れた残りの者たちをとりこにしてバビロンに連れ去り，こうして彼らは，ペルシャの王族が治めはじめるまで，彼とその子らの僕となった。 **21** これはエレミヤの口によるエホバの言葉を成就して，やがてこの地がその安息を払い終えるためであった。その荒廃していた期間中ずっと，それは安息を守って，七十年を満了した。

22 そして，ペルシャの王キュロスの第一年に，エレミヤの口によるエホバの言葉が成し遂げられるため，エホバはペルシャの王キュロスの霊を奮い立たせられたので，彼はその王国中にあまねくお触れを出させ，また文書にしてこう言った。 **23**「ペルシャの王キュロスはこのように言う。『地のすべての王国を天の神エホバはわたしに賜わり，この方が，ユダにあるエルサレムにご自分のために家を建てることをわたしにゆだねられた。すべてその民の者であなた方の中にいる者はだれでも，その神エホバがその人と共におられるように。それゆえ，その人は上って行くように』」。

第36章

ア エレ 52:3
イ 王II 24:17
ウ 代I 3:15; エレ 37:1
エ 王II 24:18; エレ 52:1
オ 王II 21:2; 王II 23:32
カ エレ 38:14
キ エレ 21:1; エレ 34:2
ク 出 10:3; 代II 32:26; ダニ 5:22; ヤコ 4:10; ペテI 5:6
ケ ヨシ 9:15; サII 21:2
コ 王II 24:20; エレ 52:3; エゼ 17:15
サ 王II 17:14; ネヘ 9:16; 箴 29:1
シ 出 9:17; 箴 28:14
ス 王II 16:11
セ 代II 28:3
ソ 代II 33:4
タ 代II 7:20
チ 裁 10:16; 王II 13:23
ツ 代II 6:2
テ 代II 30:10; 詩 35:16
ト 箴 1:24; エレ 5:12
ナ エレ 20:7
ニ 申 29:28; 代II 34:21; 詩 74:1
ヌ 箴 6:15; 箴 29:1
ネ 創 11:28; 王II 24:2
ノ エゼ 9:7
ハ レビ 26:31; 申 28:25; 詩 79:2
ヒ 申 28:50; 哀 2:21

第二欄

ア エレ 52:17
イ エレ 27:18
ウ 王II 12:18; イザ 39:6
エ 王II 20:13; 代II 25:24
オ 王II 25:9; 詩 74:7; 詩 79:1
カ 王II 25:10; エレ 52:14
キ 詩 74:6
ク 王I 9:7; 代II 7:21
ケ 王II 25:21; 詩 137:1
コ エズ 1:1
サ エレ 27:7
シ エレ 25:9
ス レビ 26:34
セ エレ 25:12; ゼカ 1:12
ソ エズ 1:2
タ イザ 44:28; イザ 45:1; ダニ 10:1; チ エレ 32:42; エレ 33:10; ツ エレ 29:14; テ ハガ 1:14; ト エズ 1:1; ナ エズ 1:2; ニ 詩 75:7; ダニ 2:37; ダニ 4:35; ダニ 5:18; ヌ イザ 44:28; ネ 代I 29:5; エズ 7:13; ノ ロマ 8:31; ハ 代I 22:16; ゼカ 2:7。

エズラ記

1 そして，ペルシャの王キュロスの第一年に，エレミヤの口から出たエホバの言葉が成し遂げられるため，エホバはペルシャの王キュロスの霊を奮い立たせられたので，彼はその全領域にあまねくお触れを出させ，また文書にしてこう言った。

2「ペルシャの王キュロスはこのように言う。『地のすべての王国を天の神エホバはわたしに賜わり，この方が，ユダにあるエルサレムにご自分のために家を建てることをわたしにゆだねられた。 **3** すべてその民の者で，あなた方の中にいる者はだれでも，その神がその人と共にいてくださるように。それゆえ，その人はユダにあるエルサレムに上って行き，エルサレムにあったイスラエルの神エホバ ― この方は[まことの]神であられる ― の家を建て直すように。 **4** 外国人としてとどまっているどの場所からの者でも，残っている者については，その場所の人々が，エルサレムにあった[まことの]神の家のための自発的な捧げ物と共に，銀，金，財貨，家畜をもってその人を援助するように』」。

5 そこで，ユダとベニヤミンの父たちの頭たち，祭司およびレビ人，すなわちその霊を[まことの]神が奮い立たせられた者は皆，上って行って，エルサレムにあったエホバの家を建て直そうと立ち上がった。 **6** 彼らの周りのすべての者は，銀の器具，金，財貨，家畜，えり抜きの品々，そのほか自発的にささげられたものすべてをもって彼らの手を強めた。

7 また，キュロス王も，ネブカドネザルがかつてエルサレムから運び出して，自分の神の家に置いた，エホバの家の器具を持ち出した。 **8** そして，ペルシャの王キュロスは宝物係ミトレダトの指揮下でこれを持ち出し，これを数えてユダの長セシバザルに渡した。

9 さて，これらはその数である。すなわち，金のかご形の器三十，銀のかご形の器一千，取り替え品の器二十九， **10** 金の小鉢三十，二級品の銀の小鉢四百十，その他の器具一千。 **11** 金，銀の器具は全部で五千四百であった。セシバザルは，流刑にされた人々をバビロンからエルサレムに導き上ると共に，すべてのものを携え上った。

2 ところで，これらはバビロンの王ネブカドネザルが捕らえてバビロンに流刑に処していた，流刑にされた人々の捕囚から解かれて上り，後にエルサレムとユダに，各々自分の都市に帰って来た，この管轄地域の子らであった。 **2** ゼルバベル，エシュア，ネヘミヤ，セラヤ，レエラヤ，モルデカイ，ビルシャン，ミスパル，ビグワイ，レフム，バアナと共に来た者たちである。

第１章
ア 代II 36:22 イザ 45:1 ダニ 10:1
イ エレ 25:12 エレ 29:14 エレ 33:11
ウ 箴 21:1
エ 代II 24:9 代II 30:5
オ エス 3:12 エス 8:10 ダニ 6:8
カ 代II 36:23
キ 王I 8:27 王I 8:43 詩 96:5 イザ 37:16
ク 詩 75:7 エレ 27:5 ダニ 2:21 ダニ 4:35 ダニ 5:21
ケ イザ 44:28
コ 代I 28:20 詩 145:18 イザ 45:13
サ 申 3:24 サII 22:32 詩 86:10 エレ 10:10 コI 8:4
シ 王I 6:1
ス 王II 17:6 エレ 9:16
セ 出 35:21 代I 29:9 エズ 7:16
ソ 代II 19:8 エゼ 20:1
タ ネヘ 2:12 フィ 2:13
チ 代II 36:19

第二欄
ア 箴 3:9 コII 9:7
イ ネヘ 2:18 イザ 41:10
ウ 王II 24:13 代II 36:7 代II 36:18 ダニ 5:2
エ ダニ 1:2
オ エズ 5:14 エズ 6:5
カ ハガ 1:14 ゼカ 4:7
キ エズ 5:14 エズ 5:16 ハガ 1:1 ハガ 2:21
ク 代II 4:8
ケ ハガ 2:23
コ 王II 24:15 代II 36:20

第２章 サ 王II 24:16; 代II 36:20; 哀 1:3; シ 王II 24:15; 王II 25:11; ス エズ 1:3; セ 申 30:3; 詩 147:2; エレ 32:37; エゼ 34:13; ソ ネヘ 7:6; タ エズ 1:11; ネヘ 7:7; ハガ 1:1; ハガ 1:14; ハガ 2:21; マタ 1:12; チ エズ 3:8; エズ 5:2; ハガ 1:12; ハガ 2:4; ゼカ 3:1; ツ ネヘ 7:7。

イスラエルの民の人々の数は次の通りである。 **3** パルオシュ[ア]の子らは二千百七十二人。 **4** シェファトヤ[イ]の子らは三百七十二人。 **5** アラハ[ウ]の子らは七百七十五人。 **6** パハト・モアブ[エ]の子ら，エシュア[と]ヨアブ[オ]の子らの[者]は二千八百十二人。 **7** エラム[カ]の子らは一千二百五十四人。 **8** ザト[キ]の子らは九百四十五人。 **9** ザカイ[ク]の子らは七百六十人。 **10** バニ[ケ]の子らは六百四十二人。 **11** ベバイ[コ]の子らは六百二十三人。 **12** アズガド[サ]の子らは一千二百二十二人。 **13** アドニカム[シ]の子らは六百六十六人。 **14** ビグワイ[ス]の子らは二千五十六人。 **15** アディン[セ]の子らは四百五十四人。 **16** アテル[ソ]の子ら，ヒゼキヤの[者]は九十八人。 **17** ベツァイ[タ]の子らは三百二十三人。 **18** ヨラの子らは百十二人。 **19** ハシュム[チ]の子らは二百二十三人。 **20** ギバル[ツ]の子らは九十五人。 **21** ベツレヘム[テ]の子らは百二十三人。 **22** ネトファ[ト]の人々は五十六人。 **23** アナトテ[ナ]の人々は百二十八人。 **24** アズマベト[ニ]の子らは四十二人。 **25** キルヤト・エアリム[ヌ]，ケフィラおよびベエロトの子らは七百四十三人。 **26** ラマ[ネ]とゲバ[ノ]の子らは六百二十一人。 **27** ミクマス[ハ]の人々は百二十二人。 **28** ベテル[ヒ]とアイ[フ]の人々は二百二十三人。 **29** ネボ[ヘ]の子らは五十二人。 **30** マグビシュの子らは百五十六人。 **31** ほかのエラム[ホ]の子らは一千二百五十四人。 **32** ハリム[マ]の子らは三百二十人。 **33** ロド[ミ]，ハディド[ム]およびオノ[メ]の子らは七百二十五人。 **34** エリコ[モ]の子らは三百四十五人。 **35** セナア[ア]の子らは三千六百三十人。

36 祭司[イ]は次の通りである。エシュア[ウ]の家のエダヤ[エ]の子ら，九百七十三人。 **37** イメル[オ]の子らは一千五十二人。 **38** パシュフル[カ]の子らは一千二百四十七人。 **39** ハリム[キ]の子らは一千十七人。

40 レビ人[ク]は次の通りである。エシュア[ケ]とカドミエル[コ]の子ら，ホダウヤ[サ]の子らの[者]は七十四人。 **41** 歌うたいは，アサフ[シ]の子ら，百二十八人。 **42** 門衛の子らは，シャルム[ス]の子ら，アテル[セ]の子ら，タルモン[ソ]の子ら，アクブ[タ]の子ら，ハティタ[チ]の子ら，ショバイの子ら，すべて合わせて百三十九人。

43 ネティニム[ツ]は次の通りである。ツィハの子ら，ハスファの子ら，タバオト[テ]の子ら， **44** ケロスの子ら，シアハの子ら，パドン[ト]の子ら， **45** レバナの子ら，ハガバの子ら，アクブの子ら， **46** ハガブの子ら，サルマイ[ナ]の子ら，ハナンの子ら， **47** ギデルの子ら，ガハル[ニ]の子ら，レアヤの子ら， **48** レツィン[ヌ]の子ら，ネコダの子ら，ガザムの子ら， **49** ウザの子ら，パセアハ[ネ]の子ら，ベサイの子ら， **50** アスナの子ら，メウニムの子ら，ネフシム[ノ]の子ら， **51** バクブクの子ら，ハクファの子ら，ハルフル[ハ]の子ら， **52** バツルトの子ら，メヒダの子ら，ハルシャ[ヒ]の子ら， **53** バル

第2章
ア エズ 8:3; ネヘ 7:8; ネヘ 10:14
イ エズ 8:8; ネヘ 7:9
ウ ネヘ 6:18; ネヘ 7:10
エ エズ 8:4; エズ 10:30; ネヘ 3:11; ネヘ 7:11; ネヘ 10:14
オ エズ 8:9; ネヘ 7:11
カ エズ 8:7; エズ 10:26; ネヘ 7:12
キ エズ 10:27; ネヘ 7:13
ク ネヘ 7:14
ケ エズ 10:34
コ エズ 8:11; ネヘ 7:16
サ エズ 8:12; ネヘ 7:17
シ ネヘ 7:18
ス エズ 8:14; ネヘ 7:19
セ エズ 8:6; ネヘ 7:20
ソ ネヘ 7:21
タ ネヘ 7:23
チ エズ 10:33; ネヘ 7:22
ツ ネヘ 7:25
テ サI 17:12; 代I 4:4; ネヘ 7:26
ト 代I 2:54; ネヘ 7:26
ナ ヨシ 21:18; ネヘ 7:27; エレ 1:1; エレ 32:8
ニ ネヘ 7:28; ネヘ 12:29
ヌ ヨシ 9:17; ネヘ 7:29
ネ ヨシ 18:25; 王I 15:17; ネヘ 7:30; ネヘ 11:33
ノ ヨシ 18:24; ゼカ 14:10
ハ サI 13:5; ネヘ 7:31
ヒ ネヘ 7:32; ネヘ 11:31
フ 創 12:8; ヨシ 7:2; ヨシ 8:17
ヘ エズ 10:43; ネヘ 7:33
ホ ネヘ 7:34
マ エズ 10:31; ネヘ 7:35; ネヘ 10:27
ミ 代I 8:12; ネヘ 11:35
ム ネヘ 7:37; ネヘ 11:34
メ ネヘ 6:2
モ 王I 16:34; ネヘ 7:36

第二欄
ア ネヘ 7:38

イ 民 3:3; ウ 代I 24:11; ネヘ 7:39; エ 代I 9:10; 代I 24:7; ネヘ 11:10; オ 代I 24:14; エズ 10:20; ネヘ 7:40; カ 代I 9:12; エズ 10:22; ネヘ 7:41; キ 代I 24:8; エズ 10:21; ネヘ 7:42; ク 民 3:6; ケ ネヘ 10:9; ネヘ 12:8; ネヘ 12:24; コ エズ 3:9; サ ネヘ 7:43; シ 代I 6:39; 代I 15:17; 代I 25:1; ネヘ 7:44; ネヘ 11:17; ス エレ 35:4; セ ネヘ 7:45; ソ 代I 9:17; ネヘ 11:19; タ ネヘ 12:25; チ ネヘ 7:45; ツ ヨシ 9:21; ヨシ 9:27; 代I 9:2; エズ 2:58; ネヘ 3:26; テ ネヘ 7:46; ト ネヘ 7:47; ナ ネヘ 7:48; ニ ネヘ 7:49; ヌ ネヘ 7:50; ネ ネヘ 7:51; ノ ネヘ 7:52; ハ ネヘ 7:53; ヒ ネヘ 7:54。

コスの子ら，シセラの子ら，テマハの子ら， **54** ネジアの子ら，ハティファの子ら。

55 ソロモンの僕たちの子らは次の通りである。ソタイの子ら，ソフェレトの子ら，ペルダの子ら， **56** ヤアラの子ら，ダルコンの子ら，ギデルの子ら， **57** シェファトヤの子ら，ハティルの子ら，ポケレト・ハツェバイムの子ら，アミの子ら。

58 ネティニムと，ソロモンの僕たちの子らは合わせて三百九十二人であった。

59 そして，これらの者はテル・メラハ，テル・ハルシャ，ケルブ，アドン[および]イメルから上って来た者たちであったが，彼らはその父の家と血統，自分たちがイスラエルの出であるかどうかを告げることはできなかった。 **60** すなわち，デラヤの子ら，トビヤの子ら，ネコダの子ら，六百五十二人。 **61** そして，祭司の子らのうちでは，ハバヤの子ら，ハコツの子ら，バルジライの子ら。この[バルジライ]はギレアデ人バルジライの娘たちのうちから妻をめとったので，その名で呼ばれるようになった。 **62** これらの者は自分たちの系図を公に確立しようとして登録簿を捜し求めた者たちであったが，自分たちは見つからなかったので，汚れた者として祭司職から除外された。 **63** それゆえ，ティルシャタは彼らに，祭司がウリムとトンミムを着けて立ち上がるまでは最も聖なるものを食べてはならないと言った。

第2章

ア ネヘ 7:55
イ ネヘ 7:56
ウ 王I 9:21
エ ネヘ 7:57
オ ネヘ 7:58
カ ネヘ 7:59
キ エズ 2:43
ク ネヘ 7:60
ケ ネヘ 7:61
コ ネヘ 7:62
サ 代I 24:1
シ 代I 24:10
　ネヘ 3:21
ス ネヘ 7:63
セ サII 17:27
　サII 19:31
　王I 2:7
ソ 民 3:10
　民 16:40
　民 18:7
　ネヘ 7:64
タ ネヘ 7:65
チ 出 28:30
　レビ 8:8
　民 27:21
　申 33:8
　サI 28:6
ツ レビ 2:3
　レビ 6:26
　民 18:11

第二欄

ア エズ 9:8
　ネヘ 1:2
　イザ 10:21
イ ネヘ 7:66
　エレ 23:3
ウ 代II 35:25
　ネヘ 7:67
　詩 68:25
エ ネヘ 7:68
オ ネヘ 7:69
カ 代I 23:11
キ エズ 1:5
ク エズ 1:4
ケ エズ 1:3
コ 代I 21:18
　代II 3:1
サ 出 35:5
　代I 29:5
　ネヘ 7:70
　コII 9:7
シ ネヘ 7:71
ス エズ 8:25
セ ネヘ 7:72
ソ エズ 6:16
　エズ 6:17
タ ネヘ 7:73
　ネヘ 11:3

第3章

チ レビ 16:29
　王I 8:2
　ネヘ 8:14
ツ 使徒 4:32
テ イザ 33:20
ト ハガ 1:1
ナ 代I 3:17
　マタ 1:12
ニ エズ 1:8
　ハガ 2:21
　ルカ 3:27
ヌ 出 20:24
　出 40:29
ネ 代I 21:18

64 全会衆は一団として四万二千三百六十人であり， **65** このほかに，彼らの男の奴隷および奴隷女，これらは七千三百三十七人で，彼らには二百人の男の歌うたいと女の歌うたいがいた。 **66** 彼らの馬は七百三十六頭，そのらばは二百四十五頭， **67** 彼らのらくだは四百三十五頭，ろばは六千七百二十頭であった。

68 そして，父方の家の頭のある者たちは，エルサレムにあるエホバの家に来るや，それをその元の敷地に立てるために，[まことの]神の家のために自発的な捧げ物をした。 **69** 自分たちの力にしたがって彼らは工事用の供給物のために金六万一千ドラクマ，銀五千ミナ，祭司の長い衣百着を献じた。 **70** こうして，祭司，レビ人，民の一部の者，歌うたい，門衛，ネティニムはそれぞれの都市に住むようになり，すべてのイスラエル[の人々]はそれぞれの都市に[住むようになった]。

3 第七の月が到来したとき，イスラエルの子らは[それぞれの]都市にいた。そして民は一人の人のようにエルサレムに集まりはじめた。 **2** そこで，エホツァダクの子エシュアと祭司であるその兄弟たち，およびシャルテルの子ゼルバベルとその兄弟たちは，立ち上がって，イスラエルの神の祭壇を築いた。これは[まことの]神の人モーセの律法に記されている通りに，その上で焼燔の犠牲をささげるためであった。

3 それで，彼らは祭壇をその元の敷地に堅く立てた。各地の民のゆえに恐

怖が彼らに[臨んだ]からである。[ア]彼らはその上でエホバに焼燔の犠牲，すなわち朝と夕の焼燔の犠牲をささげはじめた。[イ] **4** それから，彼らは記されている通りに[ウ]仮小屋の祭り[エ]を執り行ない，毎日の分として決まっているものの定め通りの数で日々焼燔の犠牲をささげた。[オ] **5** そして，後には常供の焼燔の捧げ物[カ]と，新月[キ]およびすべてエホバの神聖なものとされた祭り[ク]の時期，それにすべて自発的な捧げ物[ケ]をエホバに進んでささげる者のための[焼燔の捧げ物]があった。 **6** 第七の月の[コ]一日から，彼らは焼燔の犠牲をエホバにささげ始めたが，エホバの神殿の土台は，まだ据えられていなかった。

7 そこで彼らは[石を]切る者[サ]と職人[シ]に金を渡し[ス]，シドン人[セ]とティルス人[ソ]に食べ物[タ]や飲み物や油[チ]を与えたが，それはペルシャの王キュロスが与えた許可にしたがって[ツ]，レバノン[テ]からヨッパ[ト]の海に杉材を運ぶためであった。

8 そして，エルサレムの[まことの]神の家に彼らが来た次の年，その第二の月に[ナ]，シャルテル[ニ]の子ゼルバベル[ヌ]と，エホツァダクの子エシュア[ネ]と，祭司やレビ人であるその他の兄弟たち，および捕囚[ノ]からエルサレムに帰って来たすべての人々は着手した。さて，彼らは二十歳以上のレビ人[ハ]を立てて，エホバの家の仕事の監督者を務めさせた。[ヒ] **9** そこで，ユダの子らである，エシュア[フ]，その子らとその兄弟たち，[および]カドミエルとその子らは，一団として立ち上がって，[まことの]神の家で仕事をする者たちの監督者を務め，[また]レビ人である，ヘナダド[ア]の子ら，その子らとその兄弟たち[もそうした]。

10 建築者たちがエホバの神殿の土台を据えたとき，正装[イ]をした祭司たち[ウ]はラッパ[エ]を持ち，アサフの子ら[オ]であるレビ人たちはシンバル[カ]を持って，イスラエルの王ダビデの指示[キ]にしたがってエホバを賛美するために立ち上がった。 **11** そして，彼らはエホバを賛美し[ク]，感謝をして，「[神]は善良[ケ]で，イスラエルに対するその愛ある親切は定めのない時までも及ぶからである」[コ]と答え応じはじめた。民もみな，エホバの家の土台が据えられたことでエホバを賛美し，大声で喜び叫んだ。[サ] **12** ところが，祭司[シ]，レビ人，父方の家[ス]の頭たちのうちの多くの人々，以前の家[セ]を見たことのある年老いた者たちは，彼らの目の前でこの家の土台が据えられる際に[ソ]大声で泣いていたが[タ]，ほかの多くの者たちは喜びのために叫び声を上げていた[チ]。 **13** したがって，民は歓び[ツ]の叫び声と民の泣き声とを区別できないでいた。民が大声で喜び叫んでいたからであるが，その声は相当遠くまで聞こえたのである。

4

ユダとベニヤミンの敵対者たち[テ]は流刑囚[ト]の子らがイスラエルの神エホバのために神殿を建てていることを聞くと， **2** 直ちにゼルバベル[ナ]と父

第3章
ア エズ 4:4; 詩 56:3; 箴 29:25
イ 民 28:4; 民 28:23
ウ 出 23:16; レビ 23:24; レビ 23:34; 民 29:1; 民 29:12
エ ネヘ 8:14; ヨハ 7:2
オ 出 29:38; レビ 23:37; 民 29:13
カ 出 29:42; 民 28:3
キ 民 10:10; 代II 2:4; 詩 81:3; コロ 2:16
ク レビ 23:4; 代II 8:13
ケ レビ 1:3; 民 29:39; 申 12:6; 代II 29:31
コ 民 29:1
サ 王I 5:17; 代II 24:12
シ 代II 34:11; エズ 5:8
ス 王II 12:11; 王II 22:4
セ 創 10:15; 裁 1:31; 王I 5:6
ソ 代I 22:4
タ 王I 5:11
チ 代II 2:10
ツ エズ 1:3; エズ 6:3
テ 王I 5:9
ト ヨシ 19:46; 代II 2:16
ナ 王I 6:1
ニ 代I 3:17; マタ 1:12
ヌ 代I 3:19; エズ 2:2
ネ ハガ 1:1
ノ 申 30:3; ネヘ 7:6; ゼパ 2:7
ハ 代I 23:27
ヒ 代I 23:24
フ ネヘ 7:43

第二欄
ア ネヘ 3:18; ネヘ 10:9
イ ゼカ 4:9
ウ 出 28:40; サI 22:18
エ 民 10:8; 代I 16:6; 代II 29:26
オ 代I 6:39; 代I 25:1; 代II 35:15
カ 代I 13:8; 代II 5:12
キ 代I 6:31; 代I 23:5; 代II 29:25
ク 出 15:21; ネヘ 12:24

ケ 代I 16:34; 代II 7:3; 詩 73:1; 詩 135:3; コ 詩 103:17; ルカ 1:50; サ 詩 47:1; イザ 12:6; シ エズ 1:5; エズ 2:36; ス 代I 23:11; 代I 24:4; セ 王I 6:22; ハガ 2:3; ソ ゼカ 4:9; タ 詩 126:6; チ ネヘ 12:43; 詩 32:11; 詩 126:1; イザ 35:10; ツ 詩 5:11; ゼカ 4:7; **第4章** テ エズ 4:7; エズ 4:23; ネヘ 4:7; ネヘ 4:11; ト 申 30:3; 王II 24:15; エズ 2:64; ナ エズ 1:11; エズ 2:2。

方の家の頭たちに近寄り，彼らに言った，「わたしたちにもあなた方と一緒に建てさせてください。あなた方と同様，わたしたちもあなた方の神を求めておりますし，わたしたちをここに導き上ったアッシリアの王エサル・ハドンの時代以来，わたしたちはこの方に犠牲をささげているからです」。 **3** ところが，ゼルバベルとエシュアと，その他のイスラエルの父方の家の頭たちは彼らに言った，「あなた方はわたしたちの神のために家を建てる点でわたしたちとは何のかかわりもありません。ペルシャの王，キュロス王がわたしたちに命じた通りに，わたしたちがイスラエルの神エホバのために一緒に建てるのですから」。

4 そこで，その地の民は絶えずユダの民の手を弱め，建てさせまいとして彼らの意気をくじき， **5** 彼らの計り事を覆そうとして顧問官を雇って彼らに反対させていたが，これはペルシャの王キュロスの時代はもとより，ペルシャの王ダリウスの治世にまで及んだ。 **6** そして，アハシュエロスの治世に，すなわちその治世の初めに，彼らはユダとエルサレムの住民を非難する一通の告訴状を書いた。 **7** また，アルタクセルクセスの時代に，ビシュラム，ミトレダト，タブエルとその他の彼の同僚も，ペルシャの王アルタクセルクセスに書き送った。その手紙の文はアラム語の文字で書かれ，アラム語に訳されていた。

8 行政長官レフムと書記シムシャイはエルサレムを非難して王アルタクセルクセスに次のような一通の手紙を書いた。 **9** それゆえ，行政長官レフムと書記シムシャイおよびその他の彼らの同僚，裁判官や川の向こう側の小総督，書記官，エレクの人々，バビロニア人，スサの住民，すなわちエラム人， **10** その他，大いなる尊いアセナパルが捕らえて流刑に処し，サマリアの諸都市，その他，川向こうに住み着かせた国々の民が，――。さて， **11** これはそれに関して彼らが送った手紙の写しである。

「王アルタクセルクセスへ。川向こうの者，あなたの僕たち[から]。さて， **12** あなたのもとからわたしたちのところへ，こちらに上って来たユダヤ人がエルサレムに来ておりますことが王の知るところとなりますように。彼らはあの反逆的な悪い都市を建てており，その城壁を完成し，その基を修理しかけております。 **13** もしもこの都市が建て直され，その城壁が完成されましたなら，税金も，貢ぎも，使用税も彼らは納めなくなりましょうし，そうなりますと，王の金庫に損失を被らせるようになることが，今，王の知られるところとなりますように。 **14** 今，私たちは確かに王宮の塩を頂いておりますし，王を裸にするのを見るのは私たちにとってふさわしいことではございませんので，そのために私たちは人を遣わして，[このことを]王にお知らせ致しました。 **15** それはあなたの先祖の記録の書の調査が行なわれるようにし

第4章

ア エズ 2:68
イ 詩 55:21; 箴 26:23; 箴 26:25
ウ 王II 17:33; 王II 17:34
エ 王II 17:24
オ 王II 19:37
カ ゼカ 3:1
キ エズ 1:5
ク ネヘ 2:20; ヨハ 4:9; ヨハ 4:22
ケ 代II 36:23; エズ 1:1; エズ 6:3; イザ 44:28
コ エズ 3:3; ネヘ 6:9
サ ハガ 1:2
シ ネヘ 6:12
ス エズ 4:24; エズ 5:5; エズ 6:1; ダニ 11:2
セ 詩 52:2; 詩 119:69; 啓 12:10
ソ 王II 18:26; ダニ 2:4

第二欄

ア エズ 4:17; エズ 4:23
イ 創 15:18; 申 11:24
ウ サII 8:17; 代II 24:11
エ 創 10:10
オ エゼ 23:15
カ ネヘ 1:1; エス 1:2; ダニ 8:2
キ 創 10:22; イザ 11:11; エレ 49:36
ク 王II 17:27
ケ 王II 17:26
コ 王II 17:24
サ エズ 4:8
シ ネヘ 1:3
ス 王II 23:35
セ ネヘ 5:4; ロマ 13:7
ソ エズ 5:17; エズ 7:21
タ エス 2:23; エス 6:1

て頂くためです。そうすれば，かの都市が反逆的で，王たちと管轄地域に損失を被らせる都市であり，その内には昔の時代から反乱を起こす者たちがいたことを，その記録の書の中に見いだされ，お分かり頂けることでございましょう。そのために，あの都市は荒廃しているのでございます[ア]。16 もしもあの都市が建て直され，その城壁が完成されたなら，あなたはやはり，川向こう[イ]にはきっと何の持ち分もお持ちにならなくなることを，私たちは王にお知らせしているのでございます」。

17 王は行政長官レフム[ウ]と書記シムシャイ，それにサマリアその他，川向こうに住んでいるその他の彼らの同僚[エ]に伝言した。

「あいさつを送る[オ]。さて，18 あなた方が我々に送った公文書はわたしの前ではっきりと読まれた。19 そこで，わたしから命令が下され，彼らは調査して[カ]，あの都市が昔の時代から王たちに向かって立ち上がり，その中で反逆と反抗がなされてきた[キ]ものであることを見いだした。20 また，エルサレムを治める強い王たちがいて[ク]，川向こうの全土を支配しており[ケ]，税金や貢ぎ，および使用税が彼らに納められていた[コ]。21 今，あなた方は命令を下して，これら強健な者たちにやめさせ，わたしから命令が下されるまで，あの都市が建て直されないようにせよ。22 それで，このことで行なう際に怠慢がないよう注意し，損害が増大して王に危害が及ばないようにせよ[サ]」。

23 そこで，王アルタクセルクセスの公文書の写しがレフム[ア]と書記シムシャイ[イ]およびその同僚[ウ]の前で読まれた後，彼らは急いでエルサレムのユダヤ人のもとに行き，武力によって彼らをやめさせた[エ]。24 エルサレムにある，神の家の工事が停止したのはそのときのことであった。それはペルシャの王ダリウス[オ]の治世の第二年まで停止していた。

5 ときに，預言者ハガイ[カ]と，イド[キ]の孫の預言者ゼカリヤ[ク]はユダとエルサレムにいるユダヤ人に，彼らの上に[おられる][ケ]イスラエルの神の名によって預言した[コ]。2 シャルテル[サ]の子ゼルバベル[シ]とエホツァダクの子エシュア[ス]が立ち上がり，エルサレムにある神の家を建て直し始めたのはそのときのことであった。神の預言者たちも，彼らと共にいて[セ]，彼らに助けを与えていた。3 その時，川[ソ]向こうの総督タテナイ[タ]とシェタル・ボゼナイおよびその同僚が彼らのもとにやって来て，このように言うのであった。「だれがあなた方にこの家を建て，この梁材の建造物を完成するよう命令を下したのか[チ]」。4 それからこう言った。「この建物を建てている強健な者たちの名は何というのか」。5 ところが，その神の目[ツ]がユダヤ人の年長者たちの上にあったので[テ]，報告がダリウスに伝わり，このことに関する公文書が送り返されるまでは，彼らはこれをやめさせなかった。

6 [ここに]川[ト]向こうの総督タテナイ[ナ]とシェタル・ボゼナイ[ニ]およびその同僚[ヌ]，

第4章

ア エレ 52:3
イ 申 11:24
　サII 8:3
ウ エズ 4:8
エ エズ 4:7
　エズ 5:3
　エズ 6:6
オ エズ 5:7
　使徒 23:26
カ エズ 4:15
　エズ 5:17
　エズ 6:1
　箴 25:2
キ 王II 18:7
　王II 24:20
　エゼ 17:15
ク サII 8:6
　王I 4:21
　代I 18:3
　代II 26:15
ケ 創 15:18
コ サII 8:2
　代I 18:6
　代II 9:14
　代II 17:11
　代II 26:8
サ エズ 4:13

第二欄

ア エズ 4:8
　エズ 4:17
イ エズ 4:9
ウ エズ 4:7
エ ミカ 2:1
オ エズ 5:5
　エズ 6:1
　ハガ 1:15

第5章

カ ハガ 1:1
キ ネヘ 12:4
　ネヘ 12:16
ク ゼカ 1:1
ケ ハガ 2:4
　ゼカ 4:6
コ エレ 15:16
　ミカ 5:4
　ハガ 1:2
　ハガ 1:13
　ゼカ 1:3
　ゼカ 8:1
サ マタ 1:12
シ エズ 1:11
　エズ 3:2
ス エズ 3:8
　ゼカ 6:11
セ エズ 6:14
　ハガ 2:4
　ハガ 2:21
　ゼカ 4:7
ソ 申 11:24
タ エズ 6:6
　エズ 6:13
チ エズ 1:3
　エズ 5:9
ツ 代II 16:9
　詩 32:8
　詩 33:18
　詩 34:15
　ペテI 3:12
テ エズ 7:6
　エズ 7:28
　エズ 8:22
ト ヨシ 1:4

ナ エズ 5:3; エズ 6:6; ニ エズ 6:13; ヌ エズ 4:7。

川向こうにいる小総督たちが王ダリウスに送った手紙の写し[ア]がある。 **7** すなわち，彼らは[王]に伝言したが，その中の文は次の通りであった。

「王ダリウスへ：

「すべてが平安でありますように！[イ] **8** 次のことが王の知るところとなりますように。私たちはユダの管轄地域[ウ]の，あの大いなる神[エ]の家へまいりましたが，それは[所定のところに]ころで運ばれた石で建てられており，材木は壁に組み込まれております。それに，その工事は熱心に行なわれており，彼らの手ではかどっております。 **9** そこで，私たちはそれら年長者たちに尋ねました。私たちは彼らにこのように言いました。『だれがあなた方にこの家を建て，この梁材の建造物を完成するよう命令を下したのか[オ]』。 **10** そして，私たちはまた，あなたにお知らせするため，彼らにその名を尋ねました。それは彼らの頭となっている強健な者たちの名を書くためでした[カ]。

11「すると，彼らはこのように私たちに返事をよこして言いました。『わたしたちは天と地の神の僕であって[キ]，いまから何年も前に建てられていた家を建て直しているのです。これはイスラエルの大いなる王が建てて完成したものなのです[ク]。 **12** しかし，わたしたちの父たちが天の神をいら立たせたため[ケ]，[神]は彼らをカルデア人[コ]であるバビロンの王ネブカドネザル[サ]の手に渡されました[シ]。それで彼はこの家を破壊し[ス]，民を捕らえてバビロンに流刑に処しました[ア]。 **13** それにもかかわらず，バビロンの王キュロスの第一年[イ]に，王キュロスはこの神の家を建て直すよう命令を下しました[ウ]。 **14** そしてまた，ネブカドネザルがエルサレムにあった神殿から取り出して，バビロンの神殿に運ん[エ]だ神の家の金銀の器[オ]，これらを王キュロス[カ]はバビロンの神殿から取り出し，それらは彼が総督[キ]にしたセシバザル[ク]という名の者に渡されました。 **15** そして[王]は彼に言いました，「これらの器[ケ]を取れ。行って，これをエルサレムにある神殿に納め，神の家を元の所に建て直させよ[コ]」。 **16** そのセシバザルは来て，エルサレムにある神の家の土台を据えましたが[サ]，そのときから今に至るまでそれは建て直されてはいますが，完成されてはいないのです[シ]』。

17「それで今，もし王にとって善いと思われるのでしたら，果たして，エルサレムのあの神の家を建て直すよう，王キュロスから命令[ス]が下されたかどうか，あのバビロンにある王の宝物の家の調査[セ]が行なわれますように。そして，このことについての王の決定を私たちにお伝えくださいますように」。

6 王ダリウスが命令を下し，人々があのバビロンで納められた宝物の記録[ソ]の家の調査を行なったのはそのときのことである。 **2** そして，エクバタナ，すなわちメディアの管轄地域[タ]にある防備の施された場所で，一つの巻き物が見つかり，その中にはこのような趣旨の覚え書きが記されていた。

3「王キュロスの第一年[チ]に，王キュロ

第5章

ア エズ 4:11
イ エズ 4:17　ダニ 4:1
ウ ネヘ 11:3　エス 1:1
エ 創 1:1　申 10:17　申 32:31　エズ 1:3　詩 145:3　ダニ 2:47　ダニ 4:34　ダニ 6:26
オ エズ 5:3
カ エズ 5:4
キ 詩 124:8　イザ 45:18　ヨナ 1:9　啓 4:11
ク 王I 7:51　代II 5:1
ケ 王II 21:15　代II 34:25　ネヘ 9:26　イザ 59:2　エレ 5:31　ダニ 9:5
コ 代II 36:17
サ 王II 24:1　王II 25:1　王II 25:8　エレ 39:1
シ 申 28:49　申 29:24　申 31:17　申 32:30　王I 9:7
ス 王II 25:9

第二欄

ア 王II 25:11
イ エズ 1:1
ウ エズ 1:3
エ 代II 36:7
オ 王II 25:14　王II 25:15　代II 36:18　エレ 52:19
カ 箴 21:1
キ ハガ 1:14　ハガ 2:2
ク エズ 1:11　ハガ 1:1
ケ エズ 1:7　エズ 6:5
コ エズ 1:2　エズ 6:3
サ エズ 3:10　ハガ 2:18　ゼカ 4:9
シ エズ 4:24
ス 代II 36:22　エズ 1:3　エズ 6:3
セ エズ 4:15　箴 25:2

第6章

ソ エス 10:2
タ エス 1:1　ダニ 5:28
チ 代II 36:22　エズ 1:1　エズ 5:13

スはエルサレムの神の家に関して命令を下した。すなわち，その家は彼らが犠牲をささげる所[ア]として建て直されるように。その土台は固く定められ，その高さは六十キュビト，その幅も六十キュビト[イ]，4 [所定のところに]ころで運ばれる[ウ]石の層は三段，材木[エ]の層は一段。その費用は王の家から支払われるように[オ]。 5 また，ネブカドネザル[カ]がエルサレムにあった神の家から取り出してバビロンに運んだ金銀の器[キ]も返されるように。それがエルサレムにある神殿の元の所に届き，神の家に納められるためである[ク]。

6「今，川向こう[ケ]の総督タテナイ[コ]，シェタル・ボゼナイ[サ]とその同僚，川向こうにいる小総督たち[シ]よ，そこに近づかないようにせよ[ス]。 7 この神の家の工事をそのままにしておけ[セ]。ユダヤ人の総督とユダヤ人の年長者たちはこの神の家を元の所に建て直すであろう。 8 そして，この神の家を建て直すために，あなた方がこれらユダヤ人の年長者たちにどうすべきかについては，わたしにより命令[ソ]が下されている。川向こうの税の王の資金[タ]から，その費用はそれら強健な者たちに滞ることなく[チ]，速やかに支払われるであろう[ツ]。 9 また，必要とするもの，すなわち天の神への焼燔の捧げ物のための若い雄牛[テ]ならびに雄羊[ト]や子羊[ナ]，小麦[ニ]，塩[ヌ]，ぶどう酒[ネ]および油[ノ]は，エルサレムにいる祭司たちが言う通りに，間違いなく毎日絶えず彼らに与えられるように。 10 それは彼らが絶えず[ハ]天の神になだめの捧げ物[ヒ]をささげ，王とその子たちの命のために祈るためである[ア]。 11 そして，わたしにより命令が下されているが，だれでもこの布告を破る[イ]者は，材木[ウ]がその家から引き抜かれ，その者はその上に突き刺され[エ]，そのためにその家は公衆便所とされるであろう[オ]。 12 そして，ご自分のみ名[カ]をかしこにとどまらせられた神が，違反を犯し，エルサレムにあるこの神の家を滅ぼそうとして[キ]手を出す王や民を皆，覆されるように。わたし，ダリウスは，まさしく命令を下す。速やかにこれが行なわれるように」。

13 そこで，川[ク]向こうの総督タテナイ[ケ]，シェタル・ボゼナイとその同僚は，王ダリウスが伝[言]した通り，そのように速やかに行なった。 14 そして，ユダヤ人の年長者たちは[コ]預言者ハガイ[サ]とイド[シ]の孫ゼカリヤ[ス]の預言の下で建てて[セ]，はかどっていた。彼らはイスラエルの神の命令により[ソ]，またキュロス[タ]とダリウス[チ]およびペルシャの王アルタクセルクセス[ツ]の命令によって建てて，[これを]終えた。 15 こうして，彼らは太陰月アダル[テ]の三日までに，すなわち王ダリウスの治世の第六年にこの家を完成した。

16 そして，イスラエルの子ら，祭司とレビ人[ト]およびその他，かつての流刑にされた者たち[ナ]はこの神の家の奉献式[ニ]を喜んで執り行なった。 17 そして彼らはこの神の家の奉献式のために雄牛百頭，雄羊二百頭，子羊四百頭をささ

第6章
ア 申 12:5
　申 12:6
　申 12:11
　代II 2:6
イ 王I 6:2
ウ エズ 5:8
エ エズ 3:7
オ エズ 7:20
　詩 68:29
　イザ 49:23
カ 王II 25:15
　代II 36:7
　代II 36:18
　エレ 52:19
キ エズ 1:11
　エズ 5:14
　ダニ 1:2
　ダニ 5:2
ク エズ 5:15
ケ サII 8:3
コ エズ 5:3
サ エズ 5:6
　エズ 6:13
シ エズ 4:9
ス 使徒 5:39
　ロマ 8:31
セ 使徒 5:38
ソ エズ 4:21
タ エズ 7:20
チ エズ 5:5
ツ 詩 68:29
　ハガ 2:7
テ レビ 1:5
ト レビ 1:10
　レビ 9:2
ナ 民 28:3
　民 29:2
ニ 出 29:2
　レビ 2:1
ヌ レビ 2:13
ネ 民 15:5
　民 15:7
ノ 出 27:20
　レビ 2:4
　代I 9:29
ハ 出 29:38
　民 28:3
ヒ レビ 1:9

第二欄
ア エズ 7:23
　エレ 29:7
　テモI 2:2
イ エズ 7:26
ウ エス 7:10
エ 創 40:19
　申 21:22
オ ダニ 2:5
カ 出 20:24
　申 12:5
　代II 7:16
　詩 132:14
キ 詩 5:10
ク 王II 23:29
ケ エズ 5:6
コ エズ 3:8
　エズ 4:3
サ エズ 5:1
　ハガ 1:12
シ ゼカ 1:7
ス ゼカ 1:1
　ゼカ 6:15
セ エズ 5:2
ソ イザ 44:28
　ハガ 1:8

タ 代II 36:23; エズ 1:3; エズ 5:13; チ エズ 6:12; ツ エズ 7:13; テ エス 9:1; ト 代I 9:2; ネヘ 7:73; ナ 王II 24:15; エズ 4:1; ネヘ 1:2; ニ 王I 8:63。

げ，またイスラエルの部族の数にしたがって，全イスラエルのための罪の捧げ物として雄のやぎ十二頭を[ささげた]。 **18** また彼らは，エルサレムでの神への奉仕のために，モーセの書の規定にしたがって，祭司をその級に，レビ人をその組に任じた。

19 次いで，かつて流刑にされた者たちは第一の月の十四日に過ぎ越しを執り行なった。 **20** 祭司とレビ人たちは一団として身を清めて，みな清かったので，かつて流刑にされた者たちすべてのため，自分たちの兄弟である祭司たちのため，また彼ら自身のために過ぎ越しのいけにえをほふった。 **21** それから，流刑から戻って来たイスラエルの子らは食べ，またイスラエルの神エホバを求めようとして，この地の諸国民の汚れから離れて彼らに加わった者もみな[食べた]。 **22** そして彼らは続けて七日間，無酵母パンの祭りを歓んで執り行なった。これはエホバが彼らを歓ばせ，またアッシリアの王の心を彼らに向かわせて，イスラエルの神なる[まことの]神の家の工事において彼らの手を強めさせてくださったからである。

7 ときに，これらの事の後，ペルシャの王アルタクセルクセスの治世に，エズラ[彼は]セラヤの子，[順次さかのぼって]アザリヤの子，ヒルキヤの子，**2** シャルムの子，ザドクの子，アヒトブの子，**3** アマルヤの子，アザリヤの子，メラヨトの子，**4** ゼラフヤの子，ウジの子，ブキの子， **5** アビシュアの子，ピネハスの子，エレアザルの子，[エレアザルは]祭司長アロンの子― **6** このエズラがバビロンから上って来たが，彼はイスラエルの神エホバが賜わったモーセの律法の熟練した写字生だったので，彼の上にあったその神エホバのみ手にしたがって，王は彼にその願いをみなかなえた。

7 それゆえ，イスラエルの子ら及び祭司のある者たち，レビ人，歌うたい，門衛，ネティニムが王アルタクセルクセスの第七年にエルサレムに上って来た。 **8** ついに彼は第五の月，すなわち王の第七年にエルサレムに来た。 **9** 第一の月の一[日]に彼はバビロンから上って来ることを定め，第五の月の一[日]に，彼の上にあったその神の良いみ手にしたがってエルサレムに来た。 **10** エズラは，エホバの律法を調べ，[これを]行ない，イスラエルで規定と公義を教えるよう心を定めていたからである。

11 そして，これが，エホバのおきて及びイスラエルに対するその規定の言葉の写字生である，祭司で，写字生のエズラにアルタクセルクセス王が与えた手紙の写しである：

12「王の王なるアルタクセルクセス。天の神の律法の写字生である，祭司エズラへ：[平安が]全うされるように。さて， **13** わたしにより命令が下された。わたしの領域にいるイスラエルの

第6章

ア 代II 7:5
イ 民 3:6
ウ 代I 23:6
エ 出 12:2
　レビ 23:5
　申 16:1
　エス 3:7
オ 出 12:14
カ 出 30:20
　レビ 21:8
　レビ 22:3
キ 出 12:5
ク 出 12:48
ケ 代II 15:12
コ 民 9:14
　コII 6:17
　コII 7:1
サ 出 12:17
　レビ 23:6
シ エズ 7:27
　箴 16:7
　箴 21:1

第7章

ス エズ 6:14
　ネヘ 2:1
セ エズ 7:6
　ネヘ 8:2
　ネヘ 12:26
ソ 代I 6:14
タ 王II 22:8
チ 代I 6:12
ツ ネヘ 11:11
テ 代I 6:11
ト 代I 6:10
　代II 31:10
ナ 代I 6:7
ニ 代I 6:6
ヌ 代I 6:51
ネ 代I 6:5

第二欄

ア 代I 6:4
イ 出 6:25
　民 25:11
　裁 20:28
ウ 出 6:23
　民 3:32
　申 10:6
　ヨシ 14:1
　代I 24:1
エ ヘブ 5:4
オ 出 7:1
　出 28:1
カ 申 4:5
　申 5:1
　申 28:1
キ ネヘ 8:1
　ネヘ 8:4
ク ネヘ 1:11
　ネヘ 2:8
ケ エズ 8:15
コ エズ 8:18
サ 代I 6:32
シ 代I 9:22
　代I 9:26
ス 代I 9:2
　エズ 7:24
　エズ 8:20
セ エズ 6:14
ソ エズ 8:22
タ 詩 1:2
　詩 19:7
チ 申 5:1
　申 17:10

ツ 申 12:1; テ 箴 29:4; イザ 1:17; ゼカ 7:9; ト 申 33:10; マラ 2:7; ナ 申 30:6; 代II 19:3; 詩 78:8; ニ エズ 7:6; ヌ ダニ 2:37; ネ エズ 6:14; ネヘ 2:1; ノ エズ 5:11; ハ エズ 5:7; ヒ エズ 5:17; フ エス 9:30。

民，その祭司，レビ人のうち，自ら進んであなたと共にエルサレムに行きたい者はみな行ってよい[ア]。 **14** 王とその七人の顧問官[イ]の前から，あなたの手にあるあなたの神[ウ]の律法[エ]によってユダとエルサレムについて調査し[オ]， **15** み住まいがエルサレムにある[カ]イスラエルの神に王とその顧問官が自発的に献じた[キ]銀と金， **16** それと共に，あなたがバビロンの全管轄地域で見いだすすべての銀と金，それにエルサレムにある彼らの神の家に自発的に献じている[ク]民[ケ]と祭司たちの供え物をも一緒に携えて行くよう，[命令が]出されたのであるから， **17** したがってあなたは速やかにその金で雄牛[コ]，雄羊[サ]，子羊[シ]およびその穀物の捧げ物[ス]と飲み物の捧げ物[セ]を買い，エルサレムにある[ソ]，あなた方の神の家の祭壇の上にそれをささげることになる[タ]。

18「また，何であれ，あなたとあなたの兄弟たちにとって残りの銀と金[チ]で行なうのが善いと思えることは，あなた方の神の意志[ツ]にしたがって，あなた方は行なうことになる[テ]。 **19** また，あなたの神の家の奉仕のためにあなたに与えられている器[ト]は，エルサレムの神[ナ]の前に全部送り届けよ。 **20** そして，その他，あなたの神の家の必要なもので，あなたが与える務めのあるものを，あなたは王の宝物の家から与えることになる[ニ]。

21「そして，このわたし，王アルタクセルクセスにより，川向こう[ヌ]にいるすべての宝物係[ネ]に命令[ノ]が下された。天の神の律法の写字生である祭司エズラ[ア]があなた方に願い求めることはみな，速やかに行なわれることになる。 **22** すなわち，銀百タラント[イ]，小麦百コル[ウ]，ぶどう酒百バト[エ]，油[オ]百バト[カ]まで，そして塩[キ]は制限なし。 **23** すべて天の神の命令[ク]によることは天の神の家[ケ]のために熱心に行なわれる[コ]ように。憤りが王の領域とその子らに対して生じないためである[サ]。 **24** また，あなた方に知らされているが，祭司[シ]およびレビ人[ス]，楽士[セ]，入口を守る者[ソ]，ネティニム[タ]，およびこの神の家の働き人のだれについても，税金，貢ぎ[チ]，あるいは使用税[ツ]を彼らに課すことは許されない。

25「そして，エズラよ，あなたはあなたの手にあるあなたの神の知恵[テ]にしたがって，執政官や裁判官を任じ，川向こうにいるすべての民，すなわちあなたの神の律法を知っているすべての者をいつも裁かせよ[ト]。また，だれでも[これを]知らない者に，あなた方は教え諭すことになる[ナ]。 **26** そして，すべてあなたの神の律法[ニ]および王の律法を行なう人とならない者については，あるいは死刑[ヌ]，あるいは追放[ネ]，あるいは罰金[ノ]，あるいは投獄のためであれ，裁きがその者に速やかに執行されるように」。

27 わたしたちの父祖の神[ハ]エホバがほめたたえられるように！ [神]はエルサレムにあるエホバの家を美しくするために[ヒ]，このようなことを王の心[フ]に入れてくださった。 **28** また，わたし

第７章

ア 申 30:3, エズ 1:3
イ エス 1:14
ウ エズ 5:8, ダニ 2:47
エ 申 17:18, 王II 22:8
オ エズ 6:1
カ 詩 9:11, 詩 76:2, 詩 135:21
キ エズ 6:4, 詩 68:29
ク エズ 1:6
ケ エズ 8:25
コ レビ 1:5
サ レビ 1:10
シ 民 28:3
ス 民 15:4
セ レビ 23:13
ソ 王I 11:36
タ 申 12:6
チ 王II 22:7
ツ エフ 5:17
テ エズ 7:26
ト エズ 1:7, エズ 8:30
ナ エレ 3:17
ニ エズ 6:4, エズ 6:8
ヌ ヨシ 1:4, 王I 4:24, エズ 4:20
ネ エズ 6:8
ノ エズ 6:12, 伝 8:4

第二欄

ア エズ 7:6, ネヘ 8:2
イ 王I 16:24
ウ 王I 4:22, エゼ 45:14
エ 民 15:5
オ エゼ 45:11
カ 出 27:20, レビ 2:1
キ レビ 2:13
ク 詩 119:4
ケ エズ 1:2, イザ 40:22
コ エフ 6:6, コロ 3:23
サ 創 12:3, エズ 6:10, イザ 60:12
シ エズ 2:36
ス エズ 2:40
セ 代I 15:16
ソ エズ 2:42
タ 代I 9:2, エズ 2:58
チ ネヘ 5:4
ツ エズ 4:20
テ 箴 2:6, ヤコ 1:5
ト 出 18:22, 申 16:18, 代II 19:8
ナ 代II 17:9, ネヘ 8:3, マラ 2:7, マタ 13:52
ニ 申 4:8
ヌ エズ 6:11
ネ 創 4:11
ノ 出 22:6

ハ 申 1:11; ヒ イザ 60:13; フ エズ 6:22; 箴 21:1。

に対して，王とその顧問官たちの前で，そして王のすべての力のある君たちに関して，愛ある親切を施してくださった。そしてわたしは，わたしの上にあるわたしの神エホバのみ手にしたがって自らを強くし，わたしと共に上る頭たる者たちをイスラエルのうちから集めた。

8 さて，これらは王アルタクセルクセスの治世中にバビロンからわたしと共に上って来た者たちの父方の家の頭たちと系図上の記録である。 **2** すなわち，ピネハスの子らからはゲルショム。イタマルの子らからはダニエル。ダビデの子らからはハトシュ。 **3** シェカヌヤの子らからと，パルオシュの子らからはゼカリヤと，彼と共に男子百五十人の記載された者がいた。 **4** パハト・モアブの子らからはゼラフヤの子エルエホ・エナイと，彼と共に男子二百人。 **5** [ザト]の子らからはヤハジエルの子シェカヌヤと，彼と共に男子三百人。 **6** アディンの子らからはヨナタンの子エベドと，彼と共に男子五十人。 **7** エラムの子らからはアタリヤの子エシャヤと，彼と共に男子七十人。 **8** シェファトヤの子らからはミカエルの子ゼバドヤと，彼と共に男子八十人。 **9** ヨアブの子らからはエヒエルの子オバデヤと，彼と共に男子二百十八人。 **10** [バニ]の子らからはヨシフヤの子シェロミトと，彼と共に男子百六十人。 **11** ベバイの子らからはベバイの子ゼカリヤと，彼と共に男子二十八人。 **12** アズガドの子らからはハカタンの子ヨハナンと，彼と共に男子百十人。 **13** アドニカムの子らからは最後の人々であった者たちで，これらはその名である。すなわち，エリフェレト，エイエルおよびシェマヤと，彼らと共に男子六十人。 **14** ビグワイの子らからはウタイとザッブドと，彼らと共に男子七十人。

15 それから，わたしはアハワに流れる川のほとりに彼らを集め，わたしたちはそこに三日間，野営した。それは，わたしが民と祭司たちとを精細に調べるためであったが，レビの子らの者はひとりもそこに見いださなかった。 **16** そこで，わたしは頭たる者たちであるエリエゼル，アリエル，シェマヤ，エルナタン，ヤリブ，エルナタン，ナタン，ゼカリヤ，メシュラムと，教え諭す者であるヨヤリブとエルナタンを呼びにやった。 **17** それで，わたしはカシフヤという所にいる頭たる者イドについての命令を彼らに与え，またカシフヤという所にいるイド[と]その兄弟であるネティニムに話すべき言葉を彼らの口に置いて，わたしたちの神の家のために奉仕者たちをわたしたちのもとに連れて来させるようにした。 **18** そこで彼らは，わたしたちの上にあるわたしたちの神の良いみ手にしたがって，イスラエルの子レビの孫マフリの子らのうちから思慮分別のある人，すなわちシェレブヤとその子ら及び彼らの兄弟たち十八人をわたしたちのところに連れて来た。 **19** また，ハシャブヤと，彼

第7章
ア エズ 7:14; エス 1:14
イ エズ 9:9; ネヘ 1:11
ウ エズ 8:18; ネヘ 2:8

第8章
エ エズ 7:7
オ 代I 24:31
カ 代I 4:33; 代I 9:1
キ 代I 6:4
ク 出 6:23
ケ ネヘ 10:6
コ 代I 3:1
サ ネヘ 10:14
シ エズ 2:6; ネヘ 10:14
ス エズ 2:8; エズ 10:27
セ エズ 2:15; ネヘ 10:16
ソ エズ 2:7
タ エズ 2:4; ネヘ 7:9
チ ネヘ 7:15
ツ エズ 2:11; エズ 10:28

第二欄
ア エズ 2:12; ネヘ 10:15
イ ネヘ 7:18
ウ エズ 2:14
エ エズ 8:21; エズ 8:31
オ 詩 137:1
カ 箴 27:23
キ エズ 7:7
ク 民 3:6
ケ 代II 17:9
コ エズ 2:43
サ サII 14:19; エレ 1:9
シ 民 8:26; 民 18:6; 代I 23:32
ス エズ 7:28; 箴 3:6
セ 代I 6:16
ソ 民 3:20
タ 箴 12:8; エレ 3:15
チ エズ 8:24

と共にメラリの子らのうちからエシャヤと，その兄弟，およびその子ら二十人をも[連れて来た]。 **20** それに，ダビデと君たちがレビ人の奉仕のために与えたネティニムのうちから，ネティニム二百二十人[を連れて来た]。これらの者は皆，[その]名によって指名されていた。

21 そこでわたしは，そこアハワ川のほとりで断食をふれ告げた。わたしたちの神の前にへりくだり，わたしたちと，わたしたちの小さい者と，わたしたちのすべての財貨のために正しい道を[神]に求めるためであった。 **22** わたしは道中の敵からわたしたちを助ける軍勢と騎手たちを王に願い求めることを恥ずかしく思ったからである。わたしたちはかつて王に，「わたしたちの神のみ手は[神]を求めるすべての者の上にあって益となりますが，その力と怒りとは[神]を捨てるすべての者に向かいます」と言ったからである。 **23** ゆえに，わたしたちは断食し，このことに関してわたしたちの神にお願いをしたところ，[神]はわたしたちの願いを聞き入れてくださった。

24 そこでわたしは祭司の長たちから十二人，すなわちシェレブヤ，ハシャブヤ，および彼らと共にその兄弟十人を取り分けた。 **25** それからわたしは銀，金，器具，すなわち王や，その顧問官や君たち，および[そこに]いたすべてのイスラエル人が寄進した，わたしたちの神の家への寄進物を彼らに量り分けた。 **26** こうして，わたしは銀六百五十タラント，[二]タラント相当の銀の器具百個，[および]百タラントの金を彼らの手に量り分け， **27** さらに，一千ダリク相当の金の小鉢二十個と，金のように望ましくて，赤く輝く，良質の銅の器具二個[を量り分けた]。

28 そこで，わたしは彼らに言った，「あなた方はエホバにとって聖なるもので，この器具も聖なるものです。この銀と金はあなた方の父祖たちの神エホバへの自発的な捧げ物です。 **29** あなた方はエルサレムのエホバの家の大食堂で，祭司とレビ人の長たち，イスラエルの父たちの君たちの前で[これを]量り分けるまで，目覚めて，用心していなさい」。 **30** それで，祭司とレビ人たちは，エルサレムのわたしたちの神の家に持って行くため，その銀，金，器具類のその重さのものを受け取った。

31 ついに，わたしたちはエルサレムに行こうと，第一の月の十二[日]にアハワ川を出立したが，わたしたちの神のみ手がわたしたちの上にあったので，その道中，敵と待ち伏せする者のたなごころからわたしたちを救い出してくださった。 **32** こうしてわたしたちはエルサレムに来て，そこに三日とどまった。 **33** それから，四日目にわたしたちはわたしたちの神の家で銀，金，器具類を祭司ウリヤの子メレモトの手に量り分けたが，彼と共にピネハスの子エレアザル，そして彼らと共に

第8章
ア 代Ⅰ 6:16
イ ダニ 10:12; ヤコ 4:10
ウ 民 14:3
エ 詩 27:11; イザ 30:21
オ 詩 33:16
カ 詩 33:17; ホセ 1:7
キ 代Ⅱ 16:9; エズ 7:6; エズ 7:28; ゼカ 4:6
ク ロマ 8:28
ケ ヨシ 23:16; 詩 21:9; 詩 90:11
コ 代Ⅱ 15:2; 詩 73:27
サ ネヘ 9:1; エス 4:16; ルカ 2:37
シ エレ 29:12; エレ 50:4
ス 申 4:29; 代Ⅰ 5:20; 代Ⅱ 7:14; マタ 7:7
セ エズ 8:18
ソ エズ 8:19; ネヘ 12:21
タ エズ 7:19
チ エズ 7:15
ツ エズ 7:14
テ エズ 7:16

第二欄
ア 王Ⅰ 16:24
イ レビ 21:6; レビ 21:8; イザ 52:11
ウ 民 4:16; 代Ⅱ 24:14
エ 代Ⅰ 23:28; 代Ⅰ 28:12
オ エズ 7:19; エズ 8:33
カ 詩 122:9
キ 出 12:2; エス 3:7
ク エズ 8:15; エズ 8:21
ケ 詩 34:19
コ エズ 7:8
サ 代Ⅱ 36:18; エズ 7:19
シ ネヘ 3:4; ネヘ 3:21
ス エズ 8:29

レビ人であるエシュアの子ヨザバド[ア]とビヌイ[イ]の子ノアドヤがおり， **34** すべては数[および]重さによって[量り分けられ]，その後，その重さはすべてその時，書き留められた。 **35** 捕囚から帰って来た人々，かつて流刑にされた者たち[ウ]は，イスラエルの神に焼燔の犠牲[エ]を，すなわち全イスラエルのために雄牛[オ]十二頭，雄羊[カ]九十六頭，雄の子羊七十七頭，罪の捧げ物として雄やぎ十二頭[キ]，これらをみなエホバへの焼燔の捧げ物としてささげた。

36 それから，わたしたちは王の法令[ク]を王の太守たち[ケ]と，川向こう[コ]の総督たち[サ]に渡したので，彼らはこの民と[まことの]神の家を援助した[シ]。

9 そして，これらのことが終わるや，君たち[ス]がわたしに近寄って言った，「イスラエルの民や祭司やレビ人は各地の民の忌むべきこと[セ]に関して彼ら，すなわちカナン人[ソ]，ヒッタイト人[タ]，ペリジ人[チ]，エブス人[ツ]，アンモン人[テ]，モアブ人[ト]，エジプト人[ナ]，それにアモリ人[ニ]から離れませんでした[ヌ]。 **2** 彼らは自分たちのため，またその息子たちのためにこれらの人々の娘の中のある者を迎えたからです[ネ]。それで彼ら，聖なる胤[ノ]は，各地の民と混じり合ってしまい[ハ]，しかも君たちや代理支配者たちの手はこの不忠実なことにおいて最たるもの[ヒ]となったのです」。

3 さて，わたしはこの事を聞くや，衣とそでなしの上着を引き裂き[フ]，そして髪の毛とあごひげの一部を引き抜いて[ア]，ぼう然として座っていた[イ]。 **4** また，わたしのところに彼らは集まって来た。すなわち，流刑にされた人々の不忠実なことに対するイスラエルの神の言葉のためにおののく者[ウ]はみな[集まって来たが]，わたしは夕方の穀物の捧げ物[の時][エ]まで，ぼう然として座っていた。

5 そして，夕方の穀物の捧げ物[オ][の時]に，わたしは引き裂かれた衣とそでなしの上着をまとったまま，屈辱から立ち上がり，それから両ひざでひざまずき[カ]，わたしの神エホバにたなごころを伸べた[キ]。 **6** 次いでわたしは言った[ク]，「私の神よ，私は実際恥ずかしくて[ケ]，私の神よ，あなたに向かって顔を上げることにもまごついております[コ]。私たちのとがは，私たちの頭[サ]の上に増し加わり，私たちの罪科は増大して天にまで達したからです[シ]。 **7** 私たちの父祖[ス]の時代から今日に至るまで，私たちは大いなる罪科の中にありました[セ]。私たちのとがのために，私たちは，すなわち私たち自身や，私たちの王たち[ソ]，祭司たちは各地の王たち[タ]の手に渡され，剣にかけられ，捕囚[チ]の身とされ[ツ]，強奪に遭い[テ]，顔に恥をかかされて[ト]，今日ある通りです。 **8** ところが今，しばらくの間，私たちの神エホバからの恵み[ナ]が臨みましたが，これは逃れる者[ニ]たちを私たちのために残し，その聖なる場所に私たちに掛けくぎを与えてくださることによるのです。それ

第8章
ア ネヘ 8:7
イ ネヘ 12:8
ウ 申 30:3; 代II 36:20
エ レビ 1:3; 代II 29:31
オ レビ 1:5; エズ 7:17
カ レビ 1:10
キ レビ 22:19; エズ 6:17
ク エズ 7:21
ケ ダニ 6:1
コ 創 15:18
サ ネヘ 2:7; ネヘ 3:7
シ エズ 6:13

第9章
ス エズ 10:8; エズ 10:14
セ レビ 20:23; 申 12:30; 申 18:9
ソ 創 10:19; 民 13:29
タ 創 10:15; ヨシ 1:4
チ ヨシ 11:3; ヨシ 17:15
ツ ヨシ 18:16
テ 創 19:38; 申 23:3
ト 創 19:37
ナ レビ 18:3
ニ 創 15:16; 裁 11:22
ヌ 出 33:16; エズ 6:21; ネヘ 9:2
ネ 出 34:16; エズ 10:44
ノ 出 19:6; 出 22:31; 申 7:6
ハ ネヘ 13:3; コII 6:14
ヒ ペテI 5:3
フ ヨシ 7:6; 王II 22:19

第二欄
ア ネヘ 13:25
イ 詩 143:4
ウ エズ 10:3
エ 出 29:41; ダニ 9:21
オ 民 28:5
カ 詩 95:6; ルカ 22:41; 使徒 21:5; エフ 3:15
キ 出 9:29; 詩 143:6
ク ヤコ 5:16
ケ ヨブ 40:4
コ ダニ 9:7
サ エズ 9:2; 詩 38:4; 詩 106:6; イザ 1:18; イザ 59:12
シ ルカ 15:21; 啓 18:5

ス 民 32:14; 代II 29:6; 使徒 7:51; セ 哀 5:7; ソ ダニ 9:8; タ ネヘ 9:32; チ 王II 10:32; 代I 5:22; 代II 36:17; ツ 王II 17:23; 王II 25:6; テ 王II 17:20; ト ダニ 9:7; ナ ネヘ 9:31; ニ イザ 1:9。

は，私たちの神よ，私たちの目を明るくし，奴隷状態の私たちをしばらく生き返らせてくださるためでした。 **9** 私たちは僕だからです。けれども，この奴隷状態にありながら，私たちの神は私たちを捨ててはおかれず，かえってペルシャの王たちの前で愛ある親切を施してくださいますが，これは私たちを生き返らせて，私たちの神の家を立てさせ，その荒れ果てた所を元通りにさせ，ユダとエルサレムで石の城壁を私たちに与えてくださるためです。

10「それでは今，私たちの神よ，この後，私たちは何と申し上げたらよいのでしょう。私たちはあなたのおきてを捨てたからです。 **11** それはあなたが，預言者であるあなたの僕たちによって命じて，こう言われたものなのです。『あなた方が入って行って手に入れようとしている地は，各地の民の不浄のため，彼らが自分たちの汚れによって端から端までこれを満たしたその忌むべきことのために，不浄な地である。 **12** それで今，あなた方の娘をあなた方は彼らの息子に与えてはならず，また彼らの娘を自分たちの息子に迎えてはならない。定めのない時までもあなた方は彼らの平安と繁栄のために努めてはならない。それは，あなた方が強くなり，必ずその地の良いものを食べ，定めのない時までもあなた方の子らのために[これを]手に入れるためである』。 **13** そして，私たちの悪い行ないと大いなる罪科のために私たちに臨んだすべてのことの後―私たちの神よ，あなたは，私たちのとがを実際より軽く見てくださり，このような逃れた者たちを私たちに与えてくださったので― **14** 私たちは再びあなたのおきてを破り，これら忌むべきことをする民と姻戚関係を結んでよいでしょうか。あなたは私たちに対して極度にいきり立ち，残る者も，逃れる者もいないようにされるのではないでしょうか。 **15** イスラエルの神エホバよ，あなたは義にかなっておられます。私たちは今日のように，逃れた者として残されているからです。ご覧ください，私たちは罪科のうちにみ前におります。このことのためにみ前に立つことができないからです」。

10 さて，エズラが[まことの]神の家の前で泣いて平伏したまま祈り，告白をするや，イスラエルの者たちが彼のところに寄り集まってきた。男や女や子供たちの非常に大きな会衆で，民は甚だしく泣いたのである。 **2** そこで，エラムの子らのエヒエルの子シェカヌヤがエズラに答えて言った，「私たちは―私たちは私たちの神に対して不忠実なことを致しました。それで，この地の民の中から異国の妻をめとって住まわせたのです。けれども今も，このことについてはイスラエルに望みがあります。 **3** それで今，私たちの神と契約を結び，エホバの助言と，私たちの神のおきてにおののく人々の[助言]とにしたがって，これらの妻たちと，これらの女から生まれた者を

第9章
ア 詩 13:3
イ 詩 138:7
ウ ネヘ 9:36
エ 申 30:1
オ エズ 1:1
カ エズ 6:14
　ゼカ 4:9
キ 代II 36:19
ク イザ 5:2
　イザ 5:5
ケ レビ 27:34
　民 36:13
コ レビ 18:24
　申 12:31
サ エゼ 36:25
　コII 7:1
シ 王II 21:16
ス レビ 18:3
　申 18:9
セ 出 23:32
　出 34:16
　申 7:3
　ヨシ 23:12
ソ 申 23:6
　代II 19:2
タ 申 6:2
チ 創 18:19
　詩 112:2
　箴 13:22
　箴 20:7

第二欄
ア ネヘ 9:32
イ 詩 103:10
　哀 3:22
　哀 3:39
ウ 詩 106:46
エ エズ 9:1
オ ネヘ 13:23
カ 申 9:8
　ロマ 2:5
キ 申 32:26
　イザ 1:9
　エゼ 6:8
ク ネヘ 9:33
　詩 96:13
　ダニ 9:7
ケ ロマ 3:19
コ 詩 130:3
　詩 143:2

第10章
サ 王I 8:30
　代II 20:9
シ 申 9:18
ス エズ 9:6
セ レビ 26:40
　詩 32:5
　箴 28:13
ソ エズ 2:7
　ネヘ 10:14
タ エズ 10:26
チ エズ 9:2
ツ エレ 3:12
テ 王II 11:17
　代II 29:10
　代II 34:31
ト ヨシ 23:12
　ヨシ 23:13
　代II 34:21
ナ エズ 9:4
　詩 119:59
　イザ 66:2

みな出しましょう[ア]。これは律法[イ]にしたがって行なわれるためです。 **4** 立ち上がってください。この事はあなたに懸かっておりますし，私たちはあなたと共におりますから。強くあって，行動してください」。

5 そこで，エズラは立ち上がり，祭司の長たち，レビ人およびすべてのイスラエル[の人々]に，この言葉にしたがって行なうよう誓い[ウ]をさせた。それゆえ彼らは誓いをした。 **6** さて，エズラは[まことの]神の家の前から立ち上がって，エルヤシブの子エホハナンの大食堂[エ]に行った。彼はそこへ行ったものの，パンも食べず[オ]，水も飲まなかった。彼は流刑にされた人々の不忠実なことを嘆き悲しんでいたからである[カ]。

7 そこで彼らは，かつて流刑にされた者たち[キ]はみなエルサレムに集合するようにと，ユダとエルサレムにあまねくお触れを出させた。 **8** そして，君たちや[ク]年長者たちの助言にしたがって三日のうちに来ない者[ケ]はだれでも ― その人の財産はすべて没収処分に付され[コ]，またその人は，流刑にされた者たちの会衆から取り分けられることになった[サ]。 **9** それで，ユダとベニヤミンの人々はみな三日以内に，すなわち第九[シ]の月，その月の二十[日]にエルサレムに集合し，すべての民は[まことの]神の家の広場に座り，この事のゆえに，また大雨[ス]のために震えていた。

10 ついに祭司エズラは立ち上がって，彼らに言った，「あなた方は，異国の妻をめとって住まわせて[ア]イスラエルの罪科を増やし[イ]，不忠実なことをした。 **11** それで今，あなた方の父祖たちの神エホバに告白をし[ウ]，その喜ばれることを行ない[エ]，この地の民と異国の妻から離れなさい[オ]」。 **12** これに対して，全会衆は大声で答えて言った，「まさしくあなたの言葉の通りに行なうのが私たちの務めです[カ]。 **13** とはいえ，民は大勢ですし，また大雨の季節ですから，外に立つことはできません。しかも，この仕事は一日か二[日]で済むものではありません。私たちはこの事で大いに背いたからです。 **14** それで，どうか，私たちの君たち[キ]が全会衆のために代表として行動するようにしてください。そして，すべて私たちの諸都市で異国の妻をめとって住まわせた者は，定まった時に，各々の都市の年長者たちと裁き人たちと一緒に来るようにしてください。そうすれば，ついにはこの事のための，私たちの神の燃える怒りを私たちから元に戻らせることになるでしょう」。

15（ところが，アサエルの子ヨナタンとティクワの子ヤフゼヤは，これに反対して立ち上がった[ク]。レビ人メシュラムとシャベタイ[ケ]は彼らを助けた者たちであった。） **16** そこで，かつて流刑にされた者たち[コ]はそのようにした。そして，祭司エズラ[と]，父方の家[サ]のための父たちの頭であった者たち，すなわち[その]名によって[指名された]彼ら

第10章

ア イザ 55:7
イ ネヘ 8:14　使徒 7:53
ウ ネヘ 10:29
エ エズ 8:29
オ 申 9:18
カ エズ 9:4　ダニ 9:3
キ 申 30:3　代II 36:20
ク エズ 9:1
ケ サI 11:7
コ レビ 27:28　ヨシ 6:18
サ エズ 7:26
シ エレ 36:22
ス 伝 1:7

第二欄

ア ネヘ 13:23
イ 民 32:14
ウ レビ 26:40　ヨシ 7:19　詩 32:5　箴 28:13
エ イザ 56:1　コロ 1:10　ヘブ 13:21
オ 申 7:3　ネヘ 13:3　コII 6:17
カ 伝 5:4
キ サII 3:38　エズ 9:1　エズ 10:8
ク 使徒 5:39　使徒 7:51
ケ ネヘ 8:7　ネヘ 11:16
コ エズ 10:7
サ エズ 8:1

は皆,今や自ら離れ,第十の月の一日〔ア〕に座って,この事を調べはじめた〔イ〕。 **17** そして，彼らは徐々に第一の月の一日までに，異国の妻〔ウ〕をめとって住まわせていた男たちを処置し終えた。 **18** そして祭司の子ら〔エ〕のうちのある者たちは異国の妻をめとって住まわせていたことが分かったが，それはエホツァダク〔オ〕の子エシュア〔カ〕の子らとその兄弟たちのうちでは，マアセヤとエリエゼル，それにヤリブとゲダリヤであった。 **19** ところで，彼らは握手をして，その妻を出すことを約束し，また彼らには罪科があったので〔キ〕，その罪科のために群れの雄羊〔ク〕が一頭あるべきことを[約束した]。

20 そして，イメル〔ケ〕の子らのうちでは，ハナニとゼバドヤがいた。 **21** ハリム〔コ〕の子らのうちでは，マアセヤとエリヤとシェマヤ，それにエヒエルとウジヤ。 **22** パシュフル〔サ〕の子らのうちでは，エルヨエナイ，マアセヤ，イシュマエル，ネタヌエル，ヨザバドおよびエルアサ。 **23** そして，レビ人のうちでは，ヨザバドとシムイおよびケラヤ（すなわちケリタ），ペタフヤ，ユダおよびエリエゼル。 **24** 歌うたいのうちでは，エルヤシブ。門衛のうちでは，シャルムとテレムおよびウリ。

25 そして，イスラエルのうち，パルオシュ〔シ〕の子らのうちでは，ラムヤとイジヤ，それにマルキヤとミヤミンおよびエレアザル，さらにマルキヤとベナヤがいた。 **26** エラム〔ス〕の子らのうちでは，マタヌヤとゼカリヤ，それにエヒエル〔ア〕とアブディ，さらにエレモトとエリヤ。 **27** ザト〔イ〕の子らのうちでは，エルヨエナイとエルヤシブ，マタヌヤとエレモト,それにザバドとアジザ。 **28** ベバイ〔ウ〕の子らのうちでは，エホハナン，ハナニヤ，ザバイ，アトライ。 **29** バニの子らのうちでは，メシュラム，マルクとアダヤ，ヤシュブとシェアル，[それに]エレモト。 **30** パハト・モアブ〔エ〕の子らのうちでは,アドナとケラル，ベナヤ，マアセヤ，マタヌヤ，ベザレル，それにビヌイとマナセ。 **31** ハリム〔オ〕の子ら[のうちでは]，エリエゼル，イシヤ，マルキヤ〔カ〕，シェマヤ，シムオン， **32** ベニヤミン，マルク[および]シェマルヤ。 **33** ハシュム〔キ〕の子らのうちでは，マテナイ，マタタ，ザバド，エリフェレト，エレマイ，マナセ[および]シムイ。 **34** バニの子らのうちでは，マアダイ，アムラムおよびウエル， **35** ベナヤ，ベデヤ，ケルヒ， **36** ワヌヤ，メレモト，エルヤシブ， **37** マタヌヤ，マテナイおよびヤアス。 **38** ビヌイの子らのうちでは，シムイ **39** それにシェレムヤとナタンおよびアダヤ， **40** マクナデバイ，シャシャイ，シャライ， **41** アザルエルとシェレムヤ，シェマルヤ， **42** シャルム，アマルヤ，ヨセフ。 **43** ネボの子らのうちでは，エイエル，マタテヤ，ザバド，ゼビナ，ヤダイとヨエル[および]ベナヤ。 **44** これらはみな異国の妻を迎えていたが〔ク〕，その妻たちを子らと一緒に去らせた。

第10章
ア エス 2:16
イ ヨハ 7:51
ウ エズ 10:11
エ エズ 9:2 ネヘ 13:28 エゼ 44:22 マラ 2:8
オ 代I 6:14
カ エズ 2:2 エズ 3:2 ネヘ 7:7 ゼカ 6:11
キ レビ 5:17 レビ 6:4
ク レビ 5:18 レビ 6:6
ケ 代I 24:14 エズ 2:37
コ 代I 24:8 エズ 2:39
サ エズ 2:38
シ エズ 2:3 ネヘ 3:25 ネヘ 10:14
ス エズ 2:7 エズ 8:7 ネヘ 10:14

第二欄
ア エズ 10:2
イ エズ 2:8 ネヘ 10:14
ウ エズ 2:11 エズ 8:11
エ エズ 2:6 ネヘ 3:11 ネヘ 10:14
オ エズ 2:32
カ ネヘ 3:11
キ エズ 2:19 ネヘ 8:4 ネヘ 10:18
ク 申 7:3 エズ 10:17 コII 6:14

ネヘミヤ記

1 ハカルヤの子ネヘミヤの[ア]言葉。さて，第二十年[イ]のキスレウの月[ウ]のこと，わたしはシュシャン[エ]城にいた。**2** そのとき，わたしの兄弟の一人，ハナニ[オ]が，彼とユダからのほかの者たちとがやって来たので，わたしは，逃れた人たち[カ]，捕囚[キ]を免れて残ったユダヤ人[ク]のこと，またエルサレムのことについて彼らに尋ねた[ケ]。**3** そこで彼らはわたしに言った，「あの管轄地域[コ]で残った人たち，捕囚を免れて残った人たちは，大変な窮状[サ]と恥辱[シ]のうちにあります。それに，エルサレムの城壁[ス]は崩され，その門[セ]も火で焼かれたままです」。

4 そして，わたしはこれらの言葉を聞くや，座って泣き，数日のあいだ嘆き悲しみ，そしてわたしは断食して[ソ]，天の[タ]神の前に祈り続けた。**5** 次いでわたしは言った，「ああ，天の神エホバ，ご自分を愛し[チ]，そのおきてを守る者たち[ツ]に対しては契約[テ]と愛ある親切を守ってくださる，大いなる，畏怖の念を起こさせる神[ト]よ，**6** どうか，あなたの耳が注意深くあって[ナ]，あなたの目が開かれ，この僕の祈りを聴き入れてくださいますように[ニ]。この祈りを私は今日，あなたの僕であるイスラエルの子らに関して，昼も夜も[ヌ]み前にささげ，終始，私たちがあなたに対して犯したイスラエルの子らの罪[ネ]について告白をしております[ノ]。私たちは，私も私の父の家も罪を犯しました[ア]。**7** 私たちはあなたに対して疑いもなく不正なことをし[イ]，あなたがご自分の僕モーセに命じてお与えになった[ウ]おきて[エ]も，規定[オ]も，司法上[カ]の定めも守りませんでした。

8「どうぞ，あなたの僕モーセにお命じになった言葉を思い起こしてください[キ]。こう言われました。『万一あなた方が不忠実なことをしたなら，わたしはあなた方をもろもろの民の間に散らすであろう[ク]。**9** あなた方がわたしに立ち返り[ケ]，わたしのおきてを守って[コ]これを行なうことになれば[サ]，たとえあなた方のうちの追い散らされた人々が天の果てにいようとも，そこからわたしは彼らを集め[シ]，わたしの名をとどまらせるために選んだ場所[ス]に彼らを必ず連れて来るであろう[セ]』。**10** それに，彼らはあなたが大いなる力と強いみ手[ソ]によって請け戻された[タ]，あなたの僕[チ]，あなたの民[ツ]なのです。**11** ああ，エホバよ，どうか，あなたの耳がこの僕の祈りと，あなたのみ名を恐れること[テ]を喜ぶあなたの僕たちの祈り[ト]に注意深くありますように。そして，どうか，今日，この僕にぜひ功を奏させ[ナ]，この人の前で哀れみを受けさせてください[ニ]」。

ときに，わたしは，王の献酌官[ヌ]であった。

第１章

ア ネヘ 1:11
　ネヘ 5:14
　ネヘ 10:1
イ ネヘ 2:1
ウ エズ 10:9
　エレ 36:22
エ エズ 4:9
　エス 1:2
　エス 3:15
　ダニ 8:2
オ ネヘ 7:2
カ エズ 9:8
　エゼ 6:9
キ エズ 8:35
　エレ 52:30
ク エズ 4:12
　エズ 6:7
ケ 詩 137:5
コ エズ 5:8
サ ネヘ 9:37
シ 王I 9:7
　詩 79:4
ス 王II 25:10
　ネヘ 2:17
　イザ 5:5
セ エレ 14:2
　哀 1:4
ソ 代II 20:3
　エズ 8:21
　詩 69:10
タ エズ 5:11
　ネヘ 2:4
　詩 115:16
チ 出 20:6
ツ ヨハI 5:3
テ 申 7:9
ト 申 10:17
　詩 47:2
　ダニ 9:4
ナ 代II 6:40
　代II 7:15
ニ 詩 86:6
　詩 130:2
ヌ 詩 88:1
　ルカ 18:7
ネ エズ 9:6
　哀 3:39
ノ 詩 32:5
　箴 28:13

第二欄

ア 代II 29:6
　エフ 2:3
イ ネヘ 9:34
　詩 106:6
　ゼパ 3:7
ウ 申 4:5
エ レビ 27:34
　民 36:13
　詩 119:4
オ 申 12:1
カ 申 4:1
キ 詩 119:49
　ルカ 1:73
ク レビ 26:33
　申 4:27
　申 28:64
ケ 申 4:29
コ 申 30:2
サ エレ 29:13

シ 申 30:4; 詩 106:47; イザ 11:12; エレ 12:15; ス 申 12:5; 詩 132:13; セ エレ 3:14; ソ 申 5:15; 申 9:26; タ 申 7:8; 申 15:15; チ レビ 25:42; ツ 申 9:29; テ イザ 26:8; ト 箴 15:8; 箴 15:29; ヤコ 5:16; ナ エズ 7:6; 詩 118:25; ニ 王I 8:50; 詩 106:46; 箴 21:1; ヌ ネヘ 2:1。

2 そして，王アルタクセルクセスの第二十年，ニサンの月に，[王]の前にぶどう酒があり，わたしはいつものようにぶどう酒を取り上げ，それを王に差し上げたのである。ところで，かつてわたしは[王]の前で一度も憂うつな様子をしたことはなかった。 **2** それで，王はわたしに言った，「あなたは病気でもないのに，どうして憂うつな顔をしているのか。これは心が憂うつになっているからにほかならない」。そこで，わたしは非常に恐れた。

3 それから，わたしは王に言った，「王が定めのない時までも生き長らえますように！ 私の父祖の埋葬所の家であるあの都が荒れ廃れ，その門も火で食らい尽くされておりますのに，どうして憂うつな顔をしないでおられましょうか」。 **4** すると王はわたしに言った，「あなたが願い求めているこのことはどういうことなのか」。直ちに，わたしは天の神に祈った。 **5** その後，わたしは王に言った，「もし，王にとってそれが確かに良いと思われるのでしたら，またもし，この僕がみ前に良い者と思われるのでしたら，私をユダに，私の父祖の埋葬所の都市に遣わし，これを建て直させてくださいますように」。 **6** すると，王はわたしにこう言ったが，そのとき王妃もその傍らに座っていた。「あなたの旅はどのくらいかかり，いつ帰って来るのか」。それで，わたしが定められた期間を述べると，わたしを遣わすことが王の前に良いことと思われた。

7 次いで，わたしは王に言った，「もし王にとって確かに良いと思われるのでしたら，川向こうの総督たちへの手紙を私に賜わり，私がユダに着くまで，彼らが私を通らせるようにしてください。 **8** また，王に属する庭園の番人アサフへの手紙をも[賜わり]，この家に属する城の門を材木で建てるため，また都の城壁と，私が入るべき家のために，彼が木材を私に与えるようにさせてください」。それで王は，わたしの上にあったわたしの神の良いみ手にしたがって，[それらを]わたしに賜わった。

9 ついに，わたしは川向こうの総督たちのところに行き，王の手紙を彼らに渡した。さらに，王は軍勢の長たちと騎手たちをわたしと共に遣わしてくれた。 **10** ホロン人サンバラテと，アンモン人である僕トビヤは[このことを]聞いたとき，ある人がイスラエルの子らのために善いことを求めてやって来たということが，彼らにとっては非常に悪いことに思えた。

11 ついに，わたしはエルサレムに着いて，そこに三日間とどまった。 **12** そこでわたしは，わたしと一緒にいた数人の者と共に，夜中に起きたが，わたしは，エルサレムのために行なうよう，わたしの神がわたしの心に入れておられることをだれにも告げず，またわたしが乗っていた家畜のほかには，わたしのもとには家畜はいなかった。 **13** それから，わたしは夜中に“谷の門”を通り，“大へびの泉”の前，“灰の山の門”のところに出て行き，終始エル

第2章
ア エズ 7:1; ネヘ 13:6
イ ネヘ 1:1
ウ 出 12:2; エス 3:7
エ ネヘ 1:11
オ エス 4:2
カ 創 40:7
キ 箴 15:13
ク 王I 1:31; ダニ 2:4
ケ ネヘ 3:16
コ ネヘ 1:3; 詩 137:5
サ ネヘ 1:3
シ エス 5:3; エス 7:2
ス エズ 5:11
セ サI 1:13; 箴 3:6; フィ 4:6
ソ エズ 5:17; エス 1:19
タ エス 7:3; 箴 3:4
チ ダニ 9:25
ツ ネヘ 5:14; ネヘ 13:6
テ ネヘ 1:11; イザ 65:24

第二欄
ア ヨシ 1:4
イ エズ 5:3; ネヘ 3:7
ウ エズ 7:21; ネヘ 2:9
エ 代I 29:1
オ エズ 1:3; ネヘ 7:2
カ ネヘ 1:3; ネヘ 2:17
キ エズ 7:6; 箴 21:1
ク エズ 5:3
ケ ヨシ 16:3; ヨシ 16:5
コ ネヘ 2:19; ネヘ 4:1; ネヘ 6:2
サ ネヘ 13:1
シ ネヘ 4:3; ネヘ 6:14; ネヘ 13:7
ス 詩 112:10
セ 詩 51:18; 詩 122:6
ソ 伝 3:7; アモ 5:13; マタ 10:16
タ 代II 26:9; ネヘ 3:13
チ ネヘ 3:13

サレムの城壁を，どのようにそれが崩され，その門が火で食らい尽くされたかを調べていた。**14** さらに，わたしは“泉の門”へ，また“王の池”へと進んで行ったが，わたしのまたがっていた家畜の進んで行ける所がなかった。**15** しかし，わたしは夜中に奔流の谷を上って行き，城壁を調べ続けた。その後，わたしは戻って来て，“谷の門”を通って入り，それから帰って来た。

16 ところで，代理支配者たちは，わたしがどこへ行っていたか，また何をしていたか知らなかった。それに，ユダヤ人にも，祭司にも，高貴な人たちにも，代理支配者たちにも，その他工事をする者たちにも，わたしはまだ何も告げていなかった。**17** ついにわたしは彼らに言った，「あなた方はわたしたちの陥っている窮状，エルサレムが荒れ廃れ，その門が火で焼かれたのを見ています。さあ，エルサレムの城壁を建て直して，わたしたちがもうこれ以上恥辱を被ることにならないようにしましょう」。**18** さらに，わたしはわたしの神のみ手のこと，それがわたしの上に良いものであったこと，また王がわたしに言った言葉のことを彼らに告げた。すると彼らは言った，「立ち上がって，ぜひ建てることにしましょう」。それで，彼らはこの良い業のためにその手を強めた。

19 さて，ホロン人サンバラテと，アンモン人である僕トビヤ，およびアラビア人ゲシェムはこれを聞くと，わたしたちをあざ笑い，わたしたちを見下して，こう言いだした。「お前たちのしているこの事は何だ。お前たちは王に背こうとしているのか」。**20** けれども，わたしは彼らに返答して言った，「天の神こそ，わたしたちに功を奏させてくださる方ですから，その僕であるわたしたちは立ち上がり，わたしたちは必ず建てます。しかしあなた方には，エルサレムに何の分け前も，正当な権利も，記念もありません」。

3

こうして，大祭司エルヤシブと，その兄弟である祭司たちは立ち上がり，“羊の門”を建てた。彼らがこれを神聖なものとして，その扉を取り付けたのである。そして，“メアの塔”までこれを神聖なものとし，“ハナヌエルの塔”にまで及んだ。**2** そして，彼らの傍らではエリコの人々が建てた。また，彼らの傍らではイムリの子ザクルが建てた。

3 そして“魚の門”は，ハセナアの子らが建てた。彼らがこれに材木を用い，さらにその扉，差し錠およびかんぬきを取り付けた。**4** そして，彼らの傍らでハコツの子ウリヤの子メレモトが修理をし，彼らの傍らではメシェザブエルの子ベレクヤの子メシュラムが修理をした。また，彼らの傍らではバアナの子ザドクが修理をした。**5** さらに彼らの傍らではテコア人が修理をした。しかし，その威光のある者たちは，彼らの主人たちへの奉仕にそのうなじを引き入れなかった。

6 そして，“旧[市]の門”は，パセアハの子ヨヤダとベソデヤの子メシュ

第２章
ア ネヘ 1:3
イ 哀 1:4　哀 2:9
ウ ネヘ 3:15　ネヘ 12:37
エ サII 15:23　ヨハ 18:1
オ ネヘ 2:13
カ ネヘ 4:14　ネヘ 7:5
キ ネヘ 1:3　エレ 24:9　エゼ 5:14
ク エズ 7:6　エズ 7:28
ケ ネヘ 2:8
コ ダニ 9:25
サ エズ 6:22　ハガ 1:14
シ ネヘ 2:10
ス ネヘ 13:1
セ 箴 30:22
ソ ネヘ 6:14
タ ネヘ 4:7
チ ネヘ 6:1
ツ ヨブ 30:1　詩 79:4　詩 80:6

第二欄
ア ネヘ 6:6
イ エズ 1:2　エズ 5:11　エズ 7:23
ウ 詩 122:6　詩 127:1
エ エズ 4:3　コII 6:14
オ 出 28:29

第３章
カ ネヘ 12:10　ネヘ 13:4　ネヘ 13:28
キ ヨハ 5:2
ク ネヘ 12:30
ケ ネヘ 12:39
コ エレ 31:38　ゼカ 14:10
サ エズ 2:34
シ 代II 33:14　ゼパ 1:10
ス ネヘ 2:8
セ ネヘ 7:1
ソ 代II 14:7
タ エズ 8:33
チ ネヘ 3:21
ツ ネヘ 3:30　ネヘ 6:18
テ ネヘ 3:27　アモ 1:1
ト 裁 5:23　ルカ 11:23　テモI 6:17
ナ ネヘ 12:39

ラムが修理した。彼らがこれに材木を用い，さらにその扉と差し錠およびかんぬきを取り付けた。 **7** そして，彼らの傍らではギベオン人メラトヤとメロノト人ヤドンが修理をした。彼らは川向こうの総督の座に属するギベオンとミツパの人々である。 **8** 彼の傍らではハルハヤの子ウジエルなどの金細工人が修理をし，また彼の傍らでは塗り油調合者の一員ハナニヤが修理をした。こうして，彼らはエルサレムに“広い城壁”まで板石を敷いた。 **9** また，彼らの傍らではエルサレムの半区の君，フルの子レファヤが修理をした。 **10** さらに，彼らの傍らではハルマフの子エダヤが自分の家の前のところで修理をした。また，彼の傍らではハシャブネヤの子ハトシュが修理をした。

11 ほかの測量された部分は，ハリムの子マルキヤとパハト・モアブの子ハシュブが修理した。“焼きかまどの塔”もそうである。 **12** そして，彼の傍らではエルサレムの半区の君，ハロヘシュの子シャルムが，その娘たちと共に修理をした。

13 “谷の門”は，ハヌンと，ザノアハの住民が修理した。彼らがこれを建て，さらにその扉，差し錠およびかんぬきを取り付け，また“灰の山の門”まで城壁一千キュビトを[修理した]。 **14** そして“灰の山の門”は，ベト・ハケレムの地区の君，レカブの子マルキヤが修理した。彼がこれを建て，その扉，差し錠およびかんぬきを取り付けたのである。

15 そして“泉の門”は，ミツパの地区の君，コルホゼの子シャルンが修理した。彼がこれを建て，屋根を付けて覆い，その扉，差し錠およびかんぬきを取り付け，また“用水路の池”の城壁を“王の園”まで，さらに“ダビデの都市”から下って来る階段のところまで[修理した]。

16 彼の後，ベト・ツルの半区の君，アズブクの子ネヘミヤが“ダビデの埋葬所”の前と，造られた池と，“力ある者たちの家”のところまで修理をした。

17 彼の後，バニの子レフムなど，レビ人が修理をした。彼の傍らではケイラの半区の君，ハシャブヤがその地区のために修理をした。 **18** 彼の後，ケイラの半区の君，ヘナダドの子バワイなど，彼らの兄弟たちが修理をした。

19 次いでミツパの君，エシュアの子エゼルが彼の傍らで，控え壁のところの武器庫に上る所の前のほかの測量された部分を修理した。

20 彼の後，ザバイの子バルクが熱意を込めて働き，[そして]控え壁から大祭司エルヤシブの家の入口までの，ほかの測量された部分を修理した。

21 彼の後，ハコツの子ウリヤの子メレモトが，エルヤシブの家の入口からエルヤシブの家の端までの，ほかの測量された部分を修理した。

22 そして彼の後，[ヨルダン]地域の人々である祭司たちが修理をした。 **23** 彼らの後，ベニヤミンとハシュブが自分たちの家の前のところで修理をした。彼らの後，アナヌヤの子マアセヤ

第3章

ア ネヘ 3:3
イ ヨシ 9:27　サⅡ 21:2
ウ 代Ⅰ 27:30
エ 創 15:18
オ ネヘ 2:9
カ ヨシ 10:2
キ ヨシ 18:26　代Ⅱ 16:6　エレ 40:6
ク ネヘ 3:31
ケ 出 30:25　代Ⅰ 9:30
コ 王Ⅱ 14:13　ネヘ 12:38
サ ネヘ 3:23　ネヘ 3:28
シ エズ 2:32
ス エズ 2:6　ネヘ 10:14
セ ネヘ 12:38
ソ 王Ⅱ 24:12　代Ⅰ 28:1
タ 代Ⅱ 26:9　ネヘ 2:13
チ ヨシ 15:34　ネヘ 11:30
ツ 裁 16:3　代Ⅰ 22:3
テ ネヘ 3:3
ト 代Ⅱ 8:5
ナ ネヘ 2:13
ニ エレ 6:1

第二欄

ア ネヘ 2:14　ネヘ 12:37
イ ヨシ 18:26　王Ⅰ 15:22　エレ 40:6
ウ ネヘ 3:3
エ イザ 22:9
オ エレ 39:4
カ サⅡ 5:7
キ ネヘ 12:37
ク ヨシ 15:58　代Ⅱ 11:7
ケ 王Ⅰ 2:10　代Ⅱ 16:14
コ ネヘ 2:14
サ 歌 3:7
シ ネヘ 8:7　ネヘ 9:5
ス 代Ⅰ 23:28
セ ヨシ 15:44　サⅠ 23:1　代Ⅰ 4:19
ソ ネヘ 3:15
タ エズ 2:40　ネヘ 10:9
チ 代Ⅱ 26:9　ネヘ 3:24
ツ エズ 10:28
テ 伝 9:10　ロマ 12:11　コロ 3:23
ト ネヘ 3:1　ネヘ 13:4
ナ エズ 8:33
ニ 創 13:10　申 34:3　王Ⅰ 7:46

の子アザリヤが自分の家のすぐそばで修理をした。 **24** 彼の後，ヘナダドの子ビヌイがアザリヤの家から控え壁と隅のところまでの，ほかの測量された部分を修理した。

25 ［彼の後,］ウザイの子パラルが控え壁と，“監視の中庭”に属する上の家である“王の家”から突き出ている塔の前のところで［修理をした］。彼の後にはパルオシュの子ペダヤがいた。

26 そしてネティニムは，オフェルに住む者であった。［彼らは］東の方の“水の門”と突き出ている塔の前のところまで［修理をした］。

27 彼らの後，テコア人が，突き出ている大きな塔の前のところからオフェルの城壁までの，ほかの測量された部分を修理した。

28 “馬の門”の上の方では祭司たちが各々自分の家の前のところで修理をした。

29 彼らの後，イメルの子ザドクが自分の家の前のところで修理をした。

そして彼の後，“東の門”の番人である，シェカヌヤの子シェマヤが修理をした。

30 彼の後，シェレムヤの子ハナニヤとツァラフの六番目の子ハヌンがほかの測量された部分を修理した。

彼の後，ベレクヤの子メシュラムが自分の広間の前のところで修理をした。

31 彼の後，金細工人の組合の一員マルキヤが，“検分の門”の前のところで，ネティニムと貿易商たちの家と，隅の屋上の間のところまで修理をした。

第３章
ア ネへ 3:19
イ エレ 37:21
ウ サII 5:11　サII 7:1　ネへ 12:37
エ エズ 2:3
オ ヨシ 9:23　代I 9:2　エズ 2:43　エズ 8:17　エズ 8:20
カ 代II 27:3　代II 33:14　ネへ 11:21
キ ネへ 8:1　ネへ 12:37
ク ネへ 3:5
ケ エレ 31:40
コ ネへ 13:13
サ 代I 9:18　代I 26:14　代II 31:14
シ ネへ 6:18
ス ネへ 12:44
セ ネへ 3:8
ソ ネへ 3:26
タ 王I 10:15　王I 10:28

第二欄
ア ネへ 3:1　ネへ 12:39　ヨハ 5:2

第４章
イ ネへ 2:10　ネへ 6:1　ネへ 13:28
ウ 詩 2:1
エ ヘブ 11:36
オ エズ 4:9
カ ネへ 12:43
キ ネへ 4:10
ク ネへ 13:1
ケ ネへ 2:19　ネへ 6:1
コ 哀 5:18
サ 詩 86:6
シ 詩 123:3
ス 詩 79:12　箴 3:34
セ 詩 59:5　詩 69:27　エレ 18:23　テモII 4:14
ソ エズ 5:8　伝 3:3　コロ 3:23
タ ネへ 2:10
チ ネへ 4:3

32 そして，隅の屋上の間と“羊の門”の間では，金細工人と貿易商たちが修理をした。

4 さて，サンバラテはわたしたちが城壁を建て直していることを聞くや，怒って大いに腹を立て，しきりにユダヤ人をあざ笑うのであった。 **2** そして，彼はその兄弟たちとサマリアの軍勢の前で言いはじめた。しかも，こう言いはじめたのである。「この弱々しいユダヤ人たちは何をしているのか。自分自身に頼ろうとするのか。犠牲をささげようとするのか。一日でし終えようとするのか。石は焼かれたままなのに，これを塵だらけのくずの山から取り出して生き返らせようとするのか」。

3 ところで，アンモン人トビヤが彼のそばにおり，彼もまたこう言った。「彼らの建てているものなら，一匹のきつねが上って行って［これを攻めて］も，必ずその石の城壁を打ち壊すだろう」。

4 私たちの神よ，お聞きください。私たちは軽べつを受けてきたからです。彼らのそしりを彼らの頭に返し，彼らを捕囚の地で強奪物にしてください。 **5** そして，彼らのとがを覆うことなく，彼らの罪をみ前から［覆わないでください］。それがぬぐい去られませんように。彼らは築く者たちに対していやがらせを行なったからです。

6 それで，わたしたちは城壁を築き続け，城壁全体は継ぎ合わされてその［高さの］半分にまで達した。民には引き続き働く心があった。

7 さて，サンバラテ，トビヤ，アラ

ビア人[ア]，アンモン人[イ]，アシュドド人[ウ]たちは，破れ目もふさがり始めて，エルサレムの城壁の修理がはかどったことを聞くや，非常に怒るのであった。 **8** そして，彼らは皆やって来て，エルサレムに対して戦い，わたしに動揺を引き起こさせようと一緒に陰謀を企てるようになった[エ]。 **9** しかし，わたしたちはわたしたちの神に祈り[オ]，彼らに備えて彼らのゆえに日夜見張りを配置しておいた。

10 ときに，ユダ[の人々]はこう言いだした。「荷を負う者[カ]の力は衰えているのに，たくさんのくず[キ]がありますので，わたしたちは，城壁を築き上げることができません」。

11 その上，わたしたちの敵対者はさらにこう言った，「彼らの知らないうちに[ク]，また見ないうちに，我々は彼らのただ中に入り，必ず彼らを殺して，その仕事をやめさせることにする」。

12 そして，彼らのすぐそばに住んでいたユダヤ人がやって来る度に，十回もわたしたちに言うのであった，「あなた方が戻って来るすべての所から[彼らは]わたしたちに向かって[上って来るでしょう]」。

13 そこでわたしは[人々を]城壁の後ろの場所の一番低い部分の広場に配置しておき，民を家族ごとにその剣[ケ]，小槍[コ]および弓を持たせて配置しておいた。 **14** わたしは[彼らの恐れを]見ると，直ちに立ち上がり，高貴な人[サ]や代理支配者たち[シ]，およびその他の民に言った，「彼らのゆえに恐れてはなりません[ア]。偉大[イ]で，畏怖の念を起こさせる方[ウ]なるエホバを覚えて，自分たちの兄弟，息子および娘，妻および家のために戦いなさい[エ]」。

15 さて，わたしたちの敵が，その計り事がわたしたちに知られて，[まことの]神がこれを覆され[オ]，わたしたちが全員城壁に，各々自分の仕事に戻ったことを聞くや， **16** 実際，その日以後わたしの若い者たちの半分[カ]は工事に従事し，その半分は小槍，盾，および弓や小札かたびら[キ]をしっかり携えていたのである。そして，君たち[ク]はユダの全家の後ろにいた。 **17** 城壁を築く者たち，および積荷を負う者の荷を運ぶ者たちは，[各]自一方の手で工事に従事し，他方[の手][ケ]は飛び道具[コ]をしっかり携えていた。 **18** そして築く者たちは，各自剣を腰に帯びて[サ]，築いていた[シ]。また，角笛を吹き鳴らす者[ス]がわたしのそばにいた。

19 そこで，わたしは高貴な人たちや代理支配者たち[セ]，およびその他の民に言った，「この仕事は大きく，また広範囲にわたるので，わたしたちは城壁の上で互いに遠く離れて散らばっている。 **20** あなた方は角笛の音を聞く所，その所でわたしたちのもとに集合するのです。わたしたちの神がわたしたちのために戦ってくださいます[ソ]」。

21 わたしたちが工事に従事している間，彼らのほかの半分はまた，夜の明けるころから星の出るころまで小槍をしっかり携えていた。 **22** それに，その時，わたしは民に言った，「各々自

第4章

ア ネヘ 2:19
イ アモ 1:13
ウ ヨシ 13:3　ネヘ 13:23
エ 詩 2:2
オ 詩 50:15　詩 55:16
カ 代II 2:18
キ ネヘ 4:2
ク 詩 56:6
ケ 歌 3:8
コ 代II 26:14
サ ネヘ 2:16　ネヘ 13:17
シ ネヘ 7:5

第二欄

ア 民 14:9　申 20:3　ヨシ 1:9　詩 27:1　ロマ 8:31　ヘブ 13:5
イ 申 10:17　サI 4:8
ウ 申 7:21　ネヘ 1:5　詩 47:2　詩 65:5
エ サII 10:12
オ サII 17:14　詩 33:10
カ ネヘ 5:16
キ 代II 26:14
ク エズ 10:14　ネヘ 11:1
ケ マタ 10:16　フィ 1:28
コ 代II 23:10　代II 32:5
サ サII 20:8
シ ダニ 9:25
ス 民 10:9　代II 13:12　箴 20:18
セ ネヘ 2:16　ネヘ 7:5
ソ 申 1:30　ヨシ 23:10

分の従者と共に，エルサレムの中で夜を過ごすように。そうすれば，彼らはきっとわたしたちのために夜は見張りとなり，昼は働き人となります」。 **23** わたしも，わたしの兄弟たちも，わたしの従者たちも，わたしの後ろにいた見張りの者も，わたしたちは衣を脱がず，各々右手に飛び道具を[持っていた]。

5 ところが，ユダヤ人である兄弟たちに対する民とその妻たちの大いなる叫び声が上がった。 **2** そして，「わたしたちの息子や娘たちを，わたしたちは抵当として渡しています。穀物を得，食べて，生きてゆくためです」と言う者たちがいた。 **3** また，「わたしたちの畑やぶどう園や家も，わたしたちは抵当として渡しています。食糧不足に際して穀物を得るためです」と言う者たちもいた。 **4** さらに，こう言う者たちもいた。「わたしたちは王の貢ぎのために，わたしたちの畑とぶどう園をかたにして金を借りました。 **5** けれども今，わたしたちの肉はわたしたちの兄弟の肉と同様ですし，わたしたちの子らは彼らの子らと同様なのに，何と，わたしたちは自分たちの息子や娘を強いて奴隷にならせようとしており，わたしたちの娘の中には既に強いられて[そう]なった者もいます。また，わたしたちの畑もぶどう園も他人に属しているのに，わたしたちの手には何の力もありません」。

6 さて，わたしは彼らの叫び声とこれらの言葉を聞くや，非常に怒った。 **7** それで，わたしの心はわたしの内で熟考し，わたしは高貴な人たちや代理支配者たちをとがめはじめ，さらに彼らに言った，「あなた方は各々自分の兄弟から高利を要求しているのです」。

その上，わたしは彼らのゆえに大集会を取り決めた。 **8** それから，わたしは彼らに言った，「わたしたちは，諸国民に売られたわたしたちのユダヤ人の兄弟たちを，力の及ぶ限り買い戻しました。それなのに，あなた方はまた，自分の兄弟たちを売ろうとするのですか。彼らはわたしたちに売られなければならないのですか」。すると，彼らは口もきけなくなり，また一言も見いだせなかった。 **9** さらにわたしは言った，「あなた方のしている事は善いことではありません。あなた方は，わたしたちの敵である諸国民のそしりのゆえに，わたしたちの神を恐れて歩むべきではありませんか。 **10** それにまた，わたしも，わたしの兄弟たちや従者たちも彼らの中で金や穀物を貸し付けています。どうか，利息を取って貸すこのことをやめようではありませんか。 **11** どうか，今日，彼らの畑，ぶどう園，オリーブ畑および家，それにあなた方が彼らに利息として要求している金や穀物，新しいぶどう酒や油の百分の一を彼らに返してください」。

12 これに対して彼らは言った，「わたしたちは返します。彼らから何をも請求しません。わたしたちはあなたが言っておられるその通りに致します」。そこで，わたしは祭司たちを呼び，この言葉の通りに行なうよう彼らに誓わ

第4章
ア ネヘ 4:6
イ ネヘ 10:1
ウ ネヘ 4:14
エ ネヘ 5:10 ネヘ 13:19
オ 代I 11:25
カ 代II 23:9 代II 23:10

第5章
キ ミカ 2:2
ク 申 15:9 箴 21:13 ルカ 18:7
ケ 創 47:19
コ 創 47:20
サ 申 28:48
シ ネヘ 9:37
ス サII 5:1
セ 出 21:7 申 15:12 王II 4:1 箴 22:7 マタ 18:25

第二欄
ア レビ 19:15 レビ 19:17 代II 19:6 テモI 5:20 テト 2:15
イ 出 22:25 レビ 25:36 申 23:19 詩 15:5 エゼ 22:12
ウ 箴 27:5
エ レビ 25:48
オ レビ 25:35 申 15:7 エレ 34:9
カ ヨブ 29:10 ヨブ 32:15
キ サI 2:24 イザ 58:7
ク エゼ 36:20 ロマ 2:24
ケ ペテI 2:12
コ 申 8:18
サ レビ 25:36 ネヘ 5:15 ヨブ 28:28 箴 8:13 伝 8:12 マラ 1:6
シ ネヘ 5:7 エゼ 18:8 エゼ 18:13
ス ネヘ 5:3
セ ルカ 19:8
ソ 詩 37:26 詩 112:5 箴 19:17 箴 28:8 ルカ 6:35
タ エズ 10:12

せた。 **13** さらに，自分の懐を振り広げて，わたしは言った，「この言葉を履行しない者をことごとく，[まことの]神がこのように，その家とその獲得した所有物から振り落とされますように。このように，その者は振り落とされて，むなしくなりますように」。すると全会衆は，「アーメン！」と言った。そして彼らはエホバを賛美しはじめた。こうして，民はこの言葉の通りに行なった。

14 もうひとつのことであるが，[王]がわたしをユダの地で彼らの総督となるよう任命した日から，すなわち王アルタクセルクセスの第二十年から第三十二年まで，十二年間，わたしもわたしの兄弟たちも，総督としての当然のパンを食べなかった。 **15** わたしよりも前にいた以前の総督たちは，民の[負担]を重くし，またパンとぶどう酒のために毎日，銀四十シェケルを彼らから取っていた。さらに，彼らの従者たちは，民に威張り散らした。しかしわたしは，神への恐れのゆえにそのようにはしなかった。

16 さらに，その上，この城壁の仕事にわたしは関与したが，どんな畑もわたしたちは取得しなかった。また，わたしの従者はみな仕事のためにそこに集まっていた。 **17** そして，ユダヤ人と代理支配者たち，百五十人の人々，およびわたしたちの周りにいる諸国民のうちからわたしたちのもとに来る者たちがわたしの食卓についていた。 **18** 毎日用意されていたものについては，雄牛が一頭，えり抜きの羊が六頭，それに鳥がわたしのために用意され，また十日に一度，あらゆるぶどう酒がおびただしく[用意された]。それでも，これと共に総督としての当然のパンをわたしは強要しなかった。この民に課せられた奉仕は重かったからである。 **19** 私の神よ，どうか私のために，益となりますよう，私がこの民のために行なったすべてのことを覚えてください。

6 さて，わたしが城壁を建て直し，それには破れ目が残されていないということが，サンバラテとトビヤ，それにアラビア人ゲシェムおよびその他のわたしたちの敵に知らされるや（その時まで扉は，門に取り付けていなかったが）， **2** サンバラテとゲシェムは直ちにわたしのところに人をよこして，こう言ったのである。「さあ，オノの谷あいの平原の村で申し合わせて一緒に会おう」。しかし彼らはわたしに害をもたらそうとたくらんでいたのである。 **3** そこで，わたしは彼らのところに使者を遣わして言った，「わたしがしているのは大きな仕事なので，下って行くことができません。わたしが[仕事]をそのままにして，あなた方のところに下って行っている間に仕事がやむようなことがあってよいでしょうか」。 **4** ところが，彼らは四度もこの同じ言葉をわたしに言ってよこしたので，わたしもこの同じ言葉で彼らに返答し続けた。

5 ついにサンバラテは五度目にこの

第５章

ア 申 17:9; エズ 10:5
イ 申 27:26
ウ 詩 148:1
エ 詩 76:11; 詩 119:106; 伝 5:5
オ ネヘ 10:1
カ エズ 8:1
キ ネヘ 2:1
ク ネヘ 13:6
ケ コIⅠ 9:4; コIⅠ 9:15; テサⅡ 3:8
コ 箴 29:2
サ ネヘ 5:9; 詩 112:1; 詩 147:11; 箴 16:6; 伝 12:13
シ コⅡ 11:9; コⅡ 12:14
ス ペテI 5:3
セ 使徒 20:33; コⅡ 12:17
ソ サⅡ 9:7; 詩 37:21; イザ 32:8; フィ 2:4; ペテI 4:9

第二欄

ア 伝 9:7; 伝 10:19
イ イザ 38:3
ウ ヘブ 6:10
エ ネヘ 13:14; ネヘ 13:31; 詩 18:24; 詩 106:4; マラ 3:16

第６章

オ ネヘ 4:6; ダニ 9:25
カ ネヘ 2:10
キ ネヘ 4:3
ク ネヘ 4:7
ケ ネヘ 2:19
コ ネヘ 3:1
サ ネヘ 3:3
シ 代I 8:12; ネヘ 11:35
ス 創 4:8; サⅡ 3:27; サⅡ 20:9; 箴 26:24
セ 詩 12:2; 詩 37:12; 詩 37:32
ソ 箴 14:15; マタ 10:16
タ 伝 9:10
チ ロマ 12:11
ツ ネヘ 2:10

同じ言葉でその従者をわたしのところに遣わしたが，その手には開封した手紙があった。 **6** それにはこう書いてあった。「諸国民の間で伝え聞かされ，ゲシェム[ア]も言っているが，あなたとユダヤ人たちは背くことをたくらんでいる[イ]。そのような訳で，あなたは城壁を建て直している。これらの言葉によれば，あなたは彼らの王になろうとしている[ウ]。 **7** また，あなたがエルサレム中で自分について呼ばわらせ，『ユダに王がいる！』と言わせるために任じた預言者たちさえいる。それで今や，このような事は王に知らされるであろう。そこで今，どうか来てもらいたい。一緒に協議しよう[エ]」。

8 しかし，わたしは彼のところに人をやって言わせた，「あなたが言っているような事は起きていません[オ]。ただ，あなたはそれを自分の心から考え出しているのです[カ]」。 **9** 彼らは皆，「彼らの手[キ]は垂れて仕事をしなくなり，それは行なわれなくなるだろう」と言って，わたしたちを恐れさせようとしていたのである。しかし今，わたしの手を強めてください[ク]。

10 ときに，わたしが，メヘタブエルの子デラヤの子シェマヤの家に入ったところ，彼は閉じこもっていた[ケ]。そこで彼は言った，「[まことの]神の家，神殿[コ]の中で，申し合わせによって会い[サ]，神殿の扉を閉じておきましょう。彼らがあなたを殺しにやって来ようとしており，それも夜中[シ]にあなたを殺しにやって来ようとしているからです」。 **11** しかしわたしは言った，「わたしのような者が逃げてよいのでしょうか[ア]。それに，わたしのような者で，だれが神殿に入って生きられましょう[イ]。わたしは入りません！」 **12** そこで，わたしは調査したが，それが何と，彼を遣わしたのは神ではなかった[ウ]。トビヤとサンバラテ[エ]が彼を雇ったので[オ]，彼はわたしに対してこの預言を語った[カ]のである。 **13** このために彼は雇われたのである[キ]。すなわち，わたしが恐れて[ク]そのようにし，必ずや罪をおかして[ケ]，それが必ず悪い評判[コ]として彼らのものとなり，彼らがわたしをそしるため[サ]であった。

14 私の神よ，トビヤ[シ]とサンバラテを，[各々]のこれらの行ないにしたがって，どうか覚え[ス]，また絶えずわたしを恐れさせようとしていた女預言者ノアドヤ[セ]やその他の預言者たちを[覚えて]ください。

15 ついに，城壁[ソ]は五十二日かかって，エルルの二十五[日]に完成した。

16 そして，わたしたちの敵[タ]が皆，[これを]聞き，わたしたちの周りにいる諸国民が皆これを見るや，彼らは直ちに大いに面目を失い，この仕事が行なわれたのは，わたしたちの神によるものであることを知るようになったのである[チ]。 **17** また，そのころ，ユダの高貴な人たち[ツ]は，トビヤのもとに届く手紙を数多く作成しており[テ]，彼らのもとに来るトビヤの手紙も[同様であった]。 **18** ユダのうちの多くの人が彼と誓いを立てていたからである。彼はアラハ[ト]の子シェカヌヤの婿だったのである。そ

第６章

ア ネヘ 2:19
イ エズ 4:15
ウ ルカ 23:2
エ 箴 26:24; 使徒 23:15
オ 使徒 24:13; 使徒 25:7
カ ヨブ 13:4; 詩 36:3; 詩 38:12; 詩 52:2; マタ 12:34; ヨハ 8:44
キ 代Ⅱ 15:7; エズ 4:4; イザ 35:3; エレ 38:4
ク サⅠ 30:6; 詩 56:3; 詩 68:35; 詩 138:3; イザ 41:10
ケ エゼ 3:24
コ 王Ⅰ 6:5; 王Ⅱ 11:3
サ アモ 3:3
シ ヨハ 3:20

第二欄

ア 箴 28:1
イ 民 1:51; 民 18:7; 代Ⅱ 26:19
ウ 申 18:20; エレ 14:14
エ ネヘ 2:10
オ 箴 11:9; エゼ 13:19
カ 詩 12:2; 詩 120:2
キ ミカ 3:11
ク イザ 51:12; エゼ 2:6
ケ ヤコ 4:17
コ 箴 22:1; 伝 7:1
サ 詩 36:11; マタ 22:15
シ ネヘ 4:3
ス ネヘ 4:4
セ エゼ 13:17
ソ ネヘ 4:1
タ ネヘ 2:10; ネヘ 4:7
チ 詩 129:5
ツ ネヘ 5:7
テ ネヘ 2:10
ト エズ 2:5; ネヘ 7:10

の子エホハナンもベレクヤの子メシュラムの娘をめとっていた。 **19** また，[トビヤ]に関する良いことを彼らは絶えずわたしの前で言っていた。そして，わたしの言葉を彼らは絶えず彼に伝えていた。トビヤがわたしを恐れさせようとして送ってよこした手紙も幾通かあった。

7 そして，城壁が建て直されるや，わたしは直ちに扉を取り付けたのである。それから，門衛と歌うたいとレビ人が任じられた。 **2** 次いで，わたしはわたしの兄弟ハナニと城の君ハナニヤをエルサレムを治めるよう立てた。それは彼が実に信頼できる人であり，ほかの多くの人に勝って[まことの]神を恐れていたからである。 **3** そこでわたしは彼らに言った，「太陽が熱くなるまでは，エルサレムの門は開けてはなりません。そして，人々がそばに立っている間に，扉を閉め，[これに]差し錠を差さなければなりません。また，エルサレムの住民の見張りを，各々自分の見張り所，各々自分の家の前のところに配置しなさい」。 **4** さて，この都は広々として大きかったが，その内にはわずかの民しかおらず，また家々は建てられていなかった。

5 ところで，わたしの神は，わたしが高貴な人々や代理支配者たちや民を集めて，系図に記録させるべきことを，わたしの心に授けられた。それから，わたしは最初に上って来た人たちの系図上の記録の書を見つけ，そこにこう書いてあるのを見いだした。

6 これらは，バビロンの王ネブカドネザルが捕らえて流刑に処していた，流刑にされた人々の捕囚から解かれて上り，後にエルサレムとユダとに，各々自分の都市に帰って来た，この管轄地域の子らである。 **7** ゼルバベル，エシュア，ネヘミヤ，アザリヤ，ラアムヤ，ナハマニ，モルデカイ，ビルシャン，ミスペレト，ビグワイ，ネフム，バアナと共にやって来た者たちである。

イスラエルの民の人々の数は次の通りである。 **8** パルオシュの子らは二千百七十二人。 **9** シェファトヤの子らは三百七十二人。 **10** アラハの子らは六百五十二人。 **11** パハト・モアブの子ら，エシュアとヨアブの子らの[者]は二千八百十八人。 **12** エラムの子らは一千二百五十四人。 **13** ザトの子らは八百四十五人。 **14** ザカイの子らは七百六十人。 **15** ビヌイの子らは六百四十八人。 **16** ベバイの子らは六百二十八人。 **17** アズガドの子らは二千三百二十二人。 **18** アドニカムの子らは六百六十七人。 **19** ビグワイの子らは二千六十七人。 **20** アディンの子らは六百五十五人。 **21** アテルの子ら，ヒゼキヤの[者]は九十八人。 **22** ハシュムの子らは三百二十八人。 **23** ベツァイの子らは三百二十四人。 **24** ハリフの子らは百十二人。 **25** ギベオンの子らは九十五人。 **26** ベツレヘムとネトファの人々は百八十八人。 **27** アナト

第6章

ア ネヘ 3:4
イ 箴 28:4　ヨハ 15:19　ヨハI 4:5
ウ ネヘ 6:9　ネヘ 6:13

第7章

エ ネヘ 2:17　ネヘ 6:15　ダニ 9:25
オ ネヘ 3:1　ネヘ 3:6　ネヘ 3:13
カ 代I 26:1　代I 26:12　エズ 2:42
キ 代I 9:33　エズ 2:41
ク 代I 23:28　エズ 3:8
ケ ネヘ 1:2
コ 代II 17:12　代II 26:9　ネヘ 2:8　使徒 23:10
サ 詩 101:6　箴 28:20　使徒 6:3　コI 4:2
シ 出 18:21　サII 23:3　ネヘ 5:15　箴 8:13　イザ 33:6
ス ネヘ 2:13　ネヘ 12:39
セ ネヘ 13:19
ソ 詩 127:1
タ ネヘ 11:1
チ 代I 9:1　エズ 2:62
ツ エズ 7:27
テ 代I 4:33　代I 5:1

第二欄

ア 王II 25:1　ダニ 3:1
イ 王II 24:14　代II 36:20　エレ 39:9　エレ 52:15　エレ 52:28
ウ ネヘ 1:3
エ エズ 2:1
オ エズ 5:8　エス 9:30
カ エズ 1:11　エズ 2:2　ゼカ 4:7　マタ 1:12
キ エズ 3:8　エズ 5:2　ハガ 1:14　ゼカ 3:1
ク エズ 2:2
ケ エズ 2:3　ネヘ 10:14
コ エズ 2:4
サ エズ 2:5　ネヘ 6:18
シ エズ 2:6　エズ 10:30
ス エズ 8:9

セ エズ 2:7; エズ 10:26; ソ エズ 2:8; タ エズ 2:9; チ エズ 2:10; エズ 10:34; ツ エズ 2:11; テ エズ 2:12; ト エズ 2:13; ナ エズ 2:14; ニ エズ 2:15; ヌ エズ 2:16; ネ エズ 2:19; ネヘ 10:18; ノ エズ 2:17; ハ エズ 2:18; ヒ ヨシ 11:19; サII 21:2; エズ 2:20; ネヘ 3:7; フ 創 35:19; 代I 2:51; マタ 2:6; ヘ 代I 2:54; エズ 2:22; エレ 40:8。

テの人々は百二十八人。 **28** ベト・アズマベトの人々は四十二人。 **29** キルヤト・エアリム，ケフィラおよびベエロトの人々は七百四十三人。 **30** ラマとゲバの人々は六百二十一人。 **31** ミクマスの人々は百二十二人。 **32** ベテルとアイの人々は百二十三人。 **33** ほかのネボの人々は五十二人。 **34** ほかのエラムの子らは一千二百五十四人。 **35** ハリムの子らは三百二十人。 **36** エリコの子らは三百四十五人。 **37** ロド，ハディドおよびオノの子らは七百二十一人。 **38** セナアの子らは三千九百三十人。

39 祭司は次の通りである。エシュアの家のエダヤの子らは九百七十三人。 **40** イメルの子らは一千五十二人。 **41** パシュフルの子らは一千二百四十七人。 **42** ハリムの子らは一千十七人。

43 レビ人は次の通りである。エシュアの子ら，カドミエルの[者]，ホデワの子らの[者]は七十四人。 **44** 歌うたいは，アサフの子ら，百四十八人。 **45** 門衛は，シャルムの子ら，アテルの子ら，タルモンの子ら，アクブの子ら，ハティタの子ら，ショバイの子ら，百三十八人。

46 ネティニムは次の通りである。ツィハの子ら，ハスファの子ら，タバオトの子ら， **47** ケロスの子ら，シアの子ら，パドンの子ら， **48** レバナの子ら，ハガバの子ら，サルマイの子ら， **49** ハナンの子ら，ギデルの子ら，ガハルの子ら， **50** レアヤの子ら，レツィンの子ら，ネコダの子ら， **51** ガザムの子ら，ウザの子ら，パセアハの子ら， **52** ベサイの子ら，メウニムの子ら，ネフシェシムの子ら， **53** バクブクの子ら，ハクファの子ら，ハルフルの子ら， **54** バツリトの子ら，メヒダの子ら，ハルシャの子ら， **55** バルコスの子ら，シセラの子ら，テマハの子ら， **56** ネジアの子ら，ハティファの子ら。

57 ソロモンの僕たちの子らは次の通りである。ソタイの子ら，ソフェレトの子ら，ペリダの子ら， **58** ヤアラの子ら，ダルコンの子ら，ギデルの子ら， **59** シェファトヤの子ら，ハティルの子ら，ポケレト・ハツェバイムの子ら，アモンの子ら。 **60** ネティニムと，ソロモンの僕たちの子らは合わせて三百九十二人であった。

61 そして，これらの者はテル・メラハ，テル・ハルシャ，ケルブ，アドンおよびイメルから上って来た者たちであったが，彼らはその父の家と血統，自分たちがイスラエルの出であるかどうかを告げることができなかった。 **62** すなわち，デラヤの子ら，トビヤの子ら，ネコダの子ら，六百四十二人。 **63** そして，祭司のうちでは，ハバヤの子ら，ハコツの子ら，バルジライの子ら。この[バルジライ]はギレアデ人バルジライの娘たちのうちから妻をめとったので，その名で呼ばれるようになった。 **64** これらの者は自分たちの系図を公に確立しようとして登録簿を捜し求めた者たちであったが，それは見つからなかったので，彼らは汚れた者として

第7章

ア ヨシ 21:18
　エズ 2:23
　エレ 1:1
イ エズ 2:24
ウ ヨシ 9:17
　サI 7:2
エ ヨシ 18:26
　エズ 2:25
オ ヨシ 18:25
カ エズ 2:26
キ ヨシ 18:24
　ゼカ 14:10
ク サI 13:5
　エズ 2:27
ケ 王I 12:32
　エズ 2:28
コ ヨシ 7:2
サ エズ 2:29
シ エズ 2:31
ス エズ 2:32
セ エズ 2:34
ソ ネへ 11:35
タ エズ 2:33
チ ネへ 6:2
ツ エズ 2:35
テ エズ 2:36
ト エズ 2:37
ナ エズ 10:22
ニ 代I 24:8
　エズ 2:39
ヌ エズ 3:9
ネ エズ 2:40
ノ 代I 25:7
　エズ 2:41
ハ 代I 6:39
ヒ ネへ 7:1
フ エレ 35:4
ヘ 代I 9:17
　ネへ 11:19
ホ ネへ 12:25
マ エズ 2:42
ミ ヨシ 9:27
　代I 9:2
　エズ 2:58
ム エズ 2:43
メ エズ 2:44
モ エズ 2:45
ヤ エズ 2:46
ユ エズ 2:47
ヨ エズ 2:48

第二欄

ア エズ 2:49
イ エズ 2:50
ウ エズ 2:51
エ エズ 2:52
オ エズ 2:53
カ エズ 2:54
キ 王I 9:21
　ネへ 11:3
ク エズ 2:55
ケ エズ 2:56
コ エズ 2:57
サ ヨシ 9:23
　エズ 2:58
　ネへ 3:26
　ネへ 7:46
シ エズ 2:59
ス エズ 2:60
セ 代I 24:1
ソ 代I 24:10
　ネへ 3:21
タ エズ 2:61
チ サII 17:27
　サII 19:31
　サII 19:39
　王I 2:7

ツ エズ 2:62。

祭司職から除外された。 **65** それゆえ，ティルシャタは彼らに，祭司がウリムとトンミムを着けて立ち上がるまでは最も聖なるものを食べてはならないと言った。

66 全会衆は一団として四万二千三百六十人であり，**67** このほかに,彼らの男の奴隷および奴隷女，これらは七千三百三十七人で,彼らには二百四十五人の男の歌うたいと女の歌うたいがいた。[**68** 彼らの馬は七百三十六頭，そのらばは二百四十五頭であった。] **69** らくだは四百三十五頭であった。ろばは六千七百二十頭であった。

70 また,父方の家の頭のうち仕事のために献じた幾人かの者がいた。ティルシャタは，財宝のために金一千ドラクマ，鉢五十，祭司の長い衣五百三十着を献じた。 **71** また，父方の家の頭のうち仕事のため財宝のために金二万ドラクマおよび銀二千二百ミナを献じた何人かの者がいた。 **72** それに，その他の民の献じたものは，金二万ドラクマと銀二千ミナおよび祭司の長い衣六十七着であった。

73 こうして，祭司，レビ人，門衛，歌うたい,民の一部の者,ネティニムおよびすべてのイスラエル[の人々]はそれぞれの都市に住むようになった。第七の月が到来したとき，イスラエルの子らはそれぞれの都市にいた。

8 次いで，民はみな，“水の門”の前にある公共の広場に一人の人のように集まった。そこで彼らは，エホバがイスラエルに命じられたモーセの律法の書を持って来るように，写字生エズラに言った。 **2** それゆえ,祭司エズラは第七の月の一日に,男も女も,すべて聴いて理解できる人々からなる会衆の前に律法を持って来た。 **3** そして，彼は“水の門”の前にある公共の広場の前で，夜明けから真昼まで，男や女およびその他理解できる者たちの前で，それを朗読し続けた。すべての民の耳は律法の書に[注意を向けて]いた。 **4** そして,写字生エズラは人々がこの折のために造った木製の演壇の上に立っていた。彼のそばには，その右手にマタテヤ，シェマ，アナヤ，ウリヤ，ヒルキヤおよびマアセヤが，またその左にはペダヤ，ミシャエル，マルキヤ,ハシュム,ハシュ·バダナ,ゼカリヤ[および]メシュラムが立っていた。

5 次いでエズラはすべての民の目の前でその書を開いた。彼はすべての民より上の方にいたからである。彼がそれを開くと，民はみな立ち上がった。 **6** そこでエズラが大いなる方,[まことの]神エホバをほめたたえると,これに対し民はみな手を挙げながら,「アーメン！ アーメン！」と答えた。それから彼らは身を低くかがめ，地に[その]顔を伏せてエホバを伏し拝んだ。 **7** そして,エシュアとバニとシェレブヤ,ヤミン，アクブ，シャベタイ，ホディヤ，マアセヤ，ケリタ，アザリヤ，ヨザバド，ハナン，ペラヤ，すなわちレビ人

第7章
ア 民 3:10 民 18:7
イ エズ 2:63 ネヘ 8:9 ネヘ 10:1
ウ 出 28:30 サI 28:6
エ レビ 8:8 申 33:8
オ レビ 2:3 民 18:9
カ エズ 2:64
キ 出 21:2 レビ 25:44
ク エズ 2:65
ケ ネヘ 7:1
コ 出 15:21 サI 18:6 サII 19:35
サ エズ 2:66
シ サI 8:16 サII 16:2
ス エズ 2:67
セ 民 17:2 代I 23:11
ソ 民 7:2 エズ 1:5
タ エズ 2:68
チ エズ 2:63 ネヘ 7:65
ツ レビ 6:10 イザ 22:21
テ エズ 2:69
ト 代II 35:14
ナ ネヘ 7:1
ニ ネヘ 7:46
ヌ ネヘ 11:20
ネ レビ 23:24 王I 8:2 エズ 3:1
ノ エズ 2:70

第8章
ハ ネヘ 3:26 ネヘ 12:37
ヒ エレ 5:1
フ 使徒 2:46
ヘ レビ 27:34 民 36:13 申 28:1

第二欄
ア 申 31:9 ヨシ 1:8 王I 2:3
イ 代II 34:15
ウ エズ 7:6
エ 申 17:18 マラ 2:7
オ レビ 23:24 民 29:1 王I 8:2
カ ネヘ 10:28 イザ 28:9
キ 申 31:12 代II 17:9
ク 使徒 28:23
ケ ルカ 4:16 使徒 13:15 使徒 15:21
コ 申 5:1
サ ルカ 8:18 使徒 16:14 使徒 17:11 ヘブ 2:1

シ 代II 6:13; ス ネヘ 12:42; セ ネヘ 10:18; ソ ルカ 4:17; タ 王I 8:14; チ 詩 72:18; エフ 1:3; 啓 4:11; ツ 王I 8:22; テ 申 27:26; コI 14:16; ト 代I 29:20; 代II 20:18; 詩 95:6; ナ レビ 9:24; マタ 26:39; 啓 7:11; ニ ネヘ 9:4; ヌ エズ 8:33; ネヘ 11:16; ネ ネヘ 10:10。

たちは民に律法を説明していたが，その間民は立ったままでいた。 **8** そして彼らは書，すなわち[まことの]神の律法を朗読し続け，それは説き明かされ，[それに]意味を付すことがなされ，こうして彼らはその読むところの理解を得させるのであった。

9 それから，ネヘミヤ，すなわちティルシャタと，写字生である祭司エズラと，民を教え諭していたレビ人たちはすべての民に向かって言った，「この日は，あなた方の神エホバにとって聖なる[日]です。嘆き悲しんだり，泣いたりしてはなりません」。民は律法の言葉を聞いていたとき，皆泣いていたからである。 **10** 次いで彼は[民]に言った，「行って，肥えたものを食べ，甘いものを飲み，何も用意ができていない者には分け前を送りなさい。この日はわたしたちの主にとって聖なる[日]だからです。気を悪くしてはなりません。エホバの喜びはあなた方のとりでだからです」。 **11** そして，レビ人もすべての民に黙っているよう命じて，「静かにしていなさい！　この日は聖なる[日]なのです。気を悪くしてはなりません」と言うのであった。 **12** こうして民はみな去って行って食べたり飲んだりし，分け前を送り，大いに歓んだ。これは，彼らが知らされた言葉を理解したからである。

13 そして二日目に，すべての民の父たちの頭たち，祭司たち，およびレビ人たちは，写字生エズラのもとに寄り集まった。すなわち，律法の言葉を洞察することができるようになるためであった。 **14** それから彼らは，エホバがモーセを通して命じられたことが律法の中に書いてあるのを見つけた。それは，イスラエルの子らが第七の月の祭りのあいだ仮小屋に住み， **15** また，布告をし，そのすべての都市およびエルサレムにあまねくお触れを出させて，「山地に出て行き，オリーブの葉，油の木の葉，ぎんばいかの葉，やしの葉，および枝の茂った木の葉を持って来て，記されている通りに仮小屋を造りなさい」と言わなければならないというものであった。

16 そこで民は出て行って，[それを]持って帰り，それぞれ自分の屋根の上や，中庭の中，または[まことの]神の家の中庭や，“水の門”の公共の広場や，“エフライムの門”の公共の広場の中などに，自分たちのために仮小屋を造った。 **17** こうして，捕囚から戻って来た人たちの全会衆は仮小屋を造り，仮小屋に住むことになった。イスラエルの子らはヌンの子ヨシュアの時代からこの日までこのようにしたことがなかったのである。それで非常に大きな歓びがあった。 **18** そして，最初の日から最後の日まで毎日，[まことの]神の律法の書の朗読が行なわれた。そして，人々は七日間，祭りを執り行ない，八日目には定めにしたがって，聖会が行なわれた。

9

そしてその月の二十四日に，イスラエルの子らは断食をし，身に粗布を着け，泥をかぶって寄り集まった。

第8章
ア レビ 10:11 申 33:10
イ 王I 8:14
ウ テモI 4:13
エ ハバ 2:2 ルカ 24:27 使徒 8:31
オ ネヘ 1:1
カ ネヘ 7:65
キ エズ 7:11
ク レビ 23:24 民 29:1
ケ 申 16:14 申 16:15
コ 王II 22:11
サ エス 9:19
シ サI 1:4 ルカ 11:41 使徒 2:42
ス 詩 126:2 詩 126:3
セ ネヘ 8:8 詩 119:130 箴 2:10 ルカ 24:32

第二欄
ア 詩 119:99 コロ 1:9 コロ 1:10
イ 使徒 15:21 使徒 28:23
ウ レビ 23:34 申 16:16
エ レビ 23:42 申 16:13 ゼカ 14:16 ヨハ 7:2
オ レビ 23:4
カ イザ 33:20
キ 代II 27:4
ク 申 8:8
ケ 申 22:8 使徒 10:9
コ 王I 6:36 王I 7:12 代II 4:9 代II 20:5
サ ネヘ 3:26 ネヘ 8:3
シ ネヘ 8:1
ス 王II 14:13 ネヘ 12:39
セ ヨシ 1:1 ヘブ 4:8
ソ 申 16:14
タ 申 31:12
チ レビ 23:36 民 29:35 ヨハ 7:37

第9章
ツ 王I 8:2
テ エズ 8:21
ト エス 4:3 ヨナ 3:5
ナ ヨシ 7:6 サII 1:2 ヨブ 2:12

2 次いで，イスラエルの胤はすべての異国の者から離れ，立って，自分たちの罪と，その父たちのとがのことで告白をした。 3 それから，彼らはその所で立ち上がり，その日の四分の一は彼らの神エホバの律法の書を朗読し，四分の一は，告白をし，彼らの神エホバに身をかがめるのであった。

4 そこで，エシュアとバニ，カドミエル，シェバヌヤ，ブニ，シェレブヤ，バニ[および]ケナニはレビ人の演壇の上に立ち，大声で彼らの神エホバに叫び求めた。 5 次いで，エシュアとカドミエル，バニ，ハシャブネヤ，シェレブヤ，ホディヤ，シェバヌヤ[および]ペタフヤなどのレビ人は言った，「立ち上がって，定めのない時から定めのない時までもあなた方の神エホバをほめたたえなさい。そして彼らが，すべての祝福と賛美に勝って高められている，あなたの栄光あるみ名をほめたたえますように。

6「ただ，あなただけがエホバです。あなたが天を，[実に]天の天と，その全軍，地とその上にあるすべてのもの，海とその中にあるすべてのものを造られました。あなたはそのすべてを生かしておられます。天の軍勢はあなたに身をかがめております。 7 あなたこそ[まことの]神エホバであられ，アブラムを選んでカルデア人のウルから連れ出し，彼の名をアブラハムとされた方です。 8 そして，あなたは彼の心がみ前に忠実なのを見いだされたので，カナン人，ヒッタイト人，アモリ人，ペリジ人，エブス人，ギルガシ人の地を[彼に]与え，その胤に[これを]与えるとの契約を彼と結ぶことがなされました。次いであなたはあなたの言葉を果たされました。あなたは義にかなっておられるからです。

9「それで，あなたはエジプトで私たちの父祖たちの苦悩をご覧になり，また紅海のほとりで彼らの叫び声を聞かれました。 10 それから，あなたはファラオとそのすべての僕とその地のすべての民に対して，しるしと奇跡をお与えになられました。これは，彼らが[私たちの父祖]に対してせん越な行ないをしたことをあなたが知られたからです。こうして，あなたは今日のように，ご自分のために名を揚げられました。 11 そして，あなたは彼らの前で海を分かたれたので，彼らは海の中の乾いた地を通って渡って行きました。そして，彼らの追っ手を，強烈な大水に[投げ込まれる]石のように，深みに投げ込まれました。 12 そして，昼は雲の柱により，夜は火の柱によって彼らを導き，その行くべき道を彼らのために照らし出されました。 13 そして，シナイ山の上にあなたは下り，天から彼らと語って，廉直な司法上の定めと，まことの律法，良い規定とおきてを彼らに授けられました。 14 また，あなたの聖なる安息を彼らに知らせ，またあなたの僕モーセを通しておきてと規定と律法を彼らに命じられま

第9章

ア イザ 2:6
イ エズ 9:2
ネヘ 13:3
ウ 詩 106:6
箴 28:13
エ エレ 3:13
ダニ 9:8
オ レビ 26:40
エズ 9:6
カ ネヘ 8:4
キ ネヘ 8:3
ク ネヘ 8:8
ケ ダニ 9:20
コ ネヘ 8:6
サ ネヘ 8:7
シ ネヘ 8:4
ス 代II 20:19
詩 77:1
セ エレ 33:11
エフ 3:21
ソ 代I 29:20
詩 103:1
タ 詩 72:19
詩 145:1
チ 申 6:4
王II 19:19
イザ 37:16
ツ 創 1:1
詩 146:6
啓 14:7
テ 創 2:1
詩 148:2
マタ 26:53
ト 創 2:4
ナ イザ 45:18
ニ 創 1:10
ヌ 創 1:20
ネ 王I 22:19
詩 103:21
ノ 創 12:1
ハ 創 11:31
ヒ 創 17:5
フ 創 22:12

第二欄

ア 創 15:18
イ 創 22:18
ウ 申 32:4
エ 出 2:25
出 3:7
使徒 7:34
オ 詩 65:2
カ 出 7:3
申 6:22
詩 105:27
使徒 7:36
キ 出 5:2
出 10:3
出 18:11
ク 出 9:16
ロマ 9:17
ケ 出 14:21
コ 出 14:22
詩 66:6
サ 出 15:10
シ 出 15:5
ス 出 15:1
詩 106:11
ヘブ 11:29
セ 出 13:21
民 14:14
ソ 詩 78:14
詩 105:39
タ 出 14:20
チ 出 19:11
申 33:2

ツ 申 4:10; 申 4:36; テ 申 4:1; ト 出 34:6; 詩 19:9; ナ 申 4:8; 申 12:1; ニ 申 6:1; ヌ 出 16:29; 出 20:10; 申 5:12。

した。 **15** そして，彼らの飢えのために天からパンを彼らに与え，その渇きのために大岩から水を彼らに出し，こうして，あなたが彼らに与えると[誓って]み手を挙げた，その地に入って所有するよう彼らに言われました。

16「それなのに，彼ら，すなわち私たちの父祖たちは，せん越な行ないをし，こうしてそのうなじを固くし，あなたのおきてに聴き従いませんでした。 **17** それで彼らは聴くことを拒み，あなたが彼らのもとで行なわれたくすしい働きを記憶もせず，かえってそのうなじを固くし，ひとりの頭を立ててエジプトでの奴隷状態に戻ろうとしました。それでも，あなたは許すことをなさる神であり，慈しみ深くて憐れみ深く，怒るのに遅くて愛ある親切に富んでおられるので，彼らをお捨てになりませんでした。 **18** しかも，彼らが自分たちのためにひとつの子牛の鋳物の像を造って，『これがあなたをエジプトから導き上ったあなたの神だ』と言いだして，大変不敬な行ないをしたときでも， **19** あなたは，実にあなたは，豊かな憐れみによって彼らを荒野に捨てられませんでした。昼は雲の柱が彼らの上から離れないで，道中，彼らを導き，夜は火の柱が[離れないで]彼らのためにその行くべき道を照らし出しました。 **20** そしてあなたの良い霊を，あなたは賜わって彼らを慎重な者とならせ，あなたのマナを彼らの口から差し控えず，水を彼らの渇きのために彼らにお与えになりました。 **21** そして四十年間，あなたは荒野で彼らに食物を供給されました。彼らは何も不足しませんでした。彼らの衣さえもすり切れず，彼らの足もはれませんでした。

22「次いで，あなたは彼らにもろもろの王国や民を与え，これを少しずつ割り当てられました。それで彼らはシホンの地，すなわちヘシュボンの王の地と，バシャンの王オグの地を手に入れました。 **23** そして彼らの子らを，あなたは天の星のように多くされました。それから，あなたは彼らの父祖たちに，入って行って手に入れることになると約束された地に，彼らを導き入れられました。 **24** それで，彼らの子らは入って行って，その地を手に入れ，次いであなたはこの地の住民，カナン人を彼らの前に屈服させ，これを，すなわちその王たちやこの地の民を彼らの手に渡して，その好むところにしたがってこれを扱うようにされました。 **25** こうして，彼らは防備の施された諸都市と肥えた土地を攻め取り，あらゆる良いもので満ちた家，切り掘られた水溜め，ぶどう園やオリーブ畑や食物のための木をたくさん手に入れるようになり，彼らは食べて，満足し，肥え太って，あなたの大いなる善良さを存分に享受しはじめました。

26「ところが，彼らは不従順になり，あなたに背き，あなたの律法をしきりに背の後ろに投げ捨て，あなたのもと

第9章

ア レビ 27:34
イ 出 16:4
ウ 出 17:6
　詩 78:20
エ 創 22:16
　ヘブ 6:18
オ ヨシ 4:10
カ 民 14:44
キ 申 9:6
　使徒 7:39
　使徒 7:51
ク 民 14:11
　民 14:41
ケ 詩 78:11
コ 申 31:27
サ 民 14:4
シ 民 14:18
　詩 86:5
　ダニ 9:9
ス 出 22:27
　詩 103:8
セ 申 4:31
　詩 78:38
ソ 詩 145:8
　ヨエ 2:13
タ 出 34:6
チ 王I 6:13
　詩 106:45
ツ 出 32:1
　申 9:12
テ 出 32:4
　詩 106:19
ト 民 14:20
　サI 12:22
ナ 出 40:38
ニ 民 9:15
　民 14:14
ヌ 民 11:17
　民 11:25
ネ 出 16:15
　民 11:7
　ヨシ 5:12
ノ 民 20:8
　申 8:15
　詩 105:41

第二欄

ア 出 16:35
　民 14:33
　申 2:7
イ 詩 34:10
ウ 申 29:5
エ 申 8:4
オ ヨシ 12:1
　詩 105:44
カ ヨシ 11:23
キ 民 21:24
　申 2:31
ク 民 21:26
ケ 申 3:13
　詩 136:20
コ 民 21:33
サ 創 15:5
　創 22:17
　代I 27:23
シ 創 12:7
　創 15:18
　創 17:8
　創 26:3
　申 9:5
ス ヨシ 3:17
セ 民 14:31
ソ ヨシ 21:43
タ 創 10:19
チ ヨシ 18:1
　代I 22:18
ツ ヨシ 12:7

テ 詩 44:2; ト ヨシ 11:17; ヨシ 11:20; サII 8:2; ナ 申 3:5; 申 6:10; 申 9:1; ニ 申 8:7; エゼ 20:6; ヌ 申 19:1; ネ 申 6:11; ノ ヨシ 24:13; ハ レビ 25:19; 申 8:10; ホセ 13:6; ヒ 申 31:20; 申 32:15; 詩 36:8; フ イザ 63:7; ヘ 裁 2:12; ホ 詩 78:56; マ 王I 14:9; 詩 50:17。

に連れ戻そうとして彼らに対して証しをした，あなたの預言者たちを彼らは殺しました。こうして，大変不敬な行ないをし続けました。 **27** そのために，あなたは彼らをその敵対者の手に渡され，それらの者は彼らを悩ませ続けました。しかし，その苦難の時に彼らはあなたに叫び求め，あなたも天から聞いてくださり，あなたの豊かな憐れみにしたがって，その敵対者の手から彼らを救う救い主を彼らにお与えになりました。

28「しかし，彼らは休息するや，再びあなたのみ前に悪いことを行なうようになりましたので，あなたは彼らをその敵の手に捨て置かれ，その[敵]は彼らを踏みにじりました。それから，彼らが立ち返り，あなたに助けを叫び求めると，あなたも天から聞いてくださり，あなたの豊かな憐れみにしたがって，何度も彼らを救い出されました。 **29** あなたは彼らに対して証しをして彼らをあなたの律法に連れ戻そうとされましたが，彼らのほうはせん越な行ないをして，あなたのおきてに聴き従いませんでした。もし人がこれを行なうなら，またこれによって必ず生きるという，あなたの司法上の定めに対して彼らは罪をおかしました。そして，彼らはしきりに強情な肩を向け，うなじを固くし，聴き入れませんでした。 **30** けれども，あなたは何年も彼らのことを忍び，あなたの預言者を通して，あなたの霊によって彼らに対して証しをなさいましたが，彼らは耳を向けませんでした。ついに，あなたは彼らを各地の民の手に渡されました。 **31** それでも，あなたの豊かな憐れみによって，あなたは彼らを絶滅させたり，捨て置かれたりはなさいませんでした。あなたは慈しみ深く，憐れみ深い神であられますから。

32「それで今，私たちの神，契約と愛ある親切を守られる，大いなる，力強い，畏怖の念を起こさせる神よ，アッシリアの王たちの時代から今日に至るまで，私たち，私たちの王たち，私たちの君，祭司，預言者たちや父祖たち，およびあなたのすべての民に降り懸かったすべての辛苦がみ前に小さいことと見えませんように。 **33** それに，すべて私たちに臨んだことに関しては，あなたは義にかなっておられます。あなたは忠実をもって行なわれたのに，私たちは邪悪なことをした者たちだからです。 **34** 私たちの王たち，君たち，祭司たち，および父祖たちは，あなたの律法を履行せず，あなたのおきてにも，あなたが彼らに対して証しをなさったその証にも注意を払いませんでした。 **35** そして彼らは ― その王国の続いている間，あなたが彼らにお与えになった豊かな良いものの中で，またあなたが彼らのために用いられるようにされた広くて肥えた土地で，彼らはあなたに仕えず，その悪い習わしから立ち返りもしませんでした。 **36** ご覧くださ

第9章
ア 代Ⅱ 36:15
イ 王Ⅰ 18:4; マタ 23:37
ウ 王Ⅱ 21:11; 詩 106:38
エ 裁 2:14; 代Ⅱ 36:17; 詩 106:41
オ 申 31:17
カ 申 4:29; 詩 78:34
キ 代Ⅱ 6:25
ク 出 34:6
ケ サⅠ 12:11; 王Ⅱ 14:27
コ 裁 2:18; 裁 3:9; 裁 3:15; 王Ⅱ 13:5
サ 裁 2:19
シ 裁 4:2; 裁 6:1
ス 裁 6:7; 詩 106:44
セ 王Ⅰ 8:34; 王Ⅰ 8:39
ソ 詩 106:43
タ 申 4:26; 申 31:21; 王Ⅱ 17:13; 代Ⅱ 24:19
チ 申 28:1; 申 31:26
ツ 民 14:44
テ レビ 18:5; ロマ 10:5
ト 申 12:1
ナ 裁 10:15
ニ ゼカ 7:11
ヌ エレ 7:26
ネ エレ 17:23
ノ ロマ 10:21
ハ 王Ⅱ 17:13

第二欄
ア 代Ⅱ 36:16; エレ 25:4
イ 詩 106:41; イザ 42:24; エレ 40:3
ウ エレ 5:18; エゼ 14:22
エ 申 4:31; 王Ⅰ 6:13
オ 出 34:6; 王Ⅱ 13:23; 詩 86:15
カ 代Ⅱ 30:9; 詩 103:8
キ ダニ 9:4; ミカ 7:18
ク 申 7:9; 王Ⅰ 8:23; ヘブ 6:18
ケ 申 7:21; 詩 47:2
コ 創 35:11; 啓 18:8
サ 申 10:17
シ 王Ⅱ 17:6
ス エレ 2:26
セ エレ 32:32
ソ 王Ⅱ 24:14
タ 代Ⅱ 36:14; エレ 34:19
チ 哀 4:13

ツ 王Ⅱ 22:13; 哀 5:7; テ 詩 22:24; ト 詩 119:137; エレ 35:17; ナ 申 7:9; サⅡ 22:26; ニ ダニ 9:5; ヌ 詩 106:6; ネ 代Ⅱ 34:21; ノ 王Ⅱ 17:13; ハ エレ 29:19; ヒ サⅡ 7:13; フ 申 28:47; ヘ 申 8:10; ホ 申 32:15; マ エレ 8:5。

い，私たちは今日，奴隷です。あなたが私たちの父祖たちに与えて，その実りとその良いものを食べるようにされたこの地については，ご覧ください，その上で私たちは奴隷です。 **37** その産物はあなたが私たちの罪のために私たちの上に立てられた王たちのために沢山できており，彼らはその好むところにしたがって私たちの体と，私たちの家畜を支配しておりますので，私たちは大いなる苦難のうちにあります。

38「ですから，このすべてのことのゆえに，私たちは信頼できる取り決めを設けております。それは文書になり，私たちの君たち，レビ人たち，[および]祭司たちの印により証明されております」。

10 さて，印によりそれを証明した者たちがいた。

すなわち，ハカルヤの子で，ティルシャタであるネヘミヤ，

そしてゼデキヤ，**2** セラヤ，アザリヤ，エレミヤ，**3** パシュフル，アマルヤ，マルキヤ，**4** ハトシュ，シェバヌヤ，マルク，**5** ハリム，メレモト，オバデヤ，**6** ダニエル，ギネトン，バルク，**7** メシュラム，アビヤ，ミヤミン，**8** マアズヤ，ビルガイ[および]シェマヤで，これらは祭司である。

9 また，レビ人では，アザヌヤの子エシュア，ヘナダドの子らのうちのビヌイ，カドミエル **10** および彼らの兄弟シェバヌヤ，ホディヤ，ケリタ，ペラヤ，ハナン，**11** ミカ，レホブ，ハシャブヤ，**12** ザクル，シェレブヤ，シェバヌヤ，**13** ホディヤ，バニ[並びに]ベニヌである。

14 民の頭たちでは，パルオシュ，パハト・モアブ，エラム，ザト，バニ，**15** ブニ，アズガド，ベバイ，**16** アドニヤ，ビグワイ，アディン，**17** アテル，ヒゼキヤ，アズル，**18** ホディヤ，ハシュム，ベツァイ，**19** ハリフ，アナトテ，ネバイ，**20** マグピアシュ，メシュラム，ヘジル，**21** メシェザブエル，ザドク，ヤドア，**22** ペラトヤ，ハナン，アナヤ，**23** ホシェア，ハナニヤ，ハシュブ，**24** ハロヘシュ，ピルハ，ショベク，**25** レフム，ハシャブナ，マアセヤ，**26** およびアヒヤ，ハナン，アナン，**27** マルク，ハリム，バアナである。

28 そのほかの民，祭司，レビ人，門衛，歌うたい，ネティニムおよびすべて各地の民から離れて[まことの]神の律法に従った者，その妻，息子ならびに娘たちなど，すべて知識[と]理解力のある者は，**29** その兄弟たち，威光のある者たちに付き従っており，[まことの]神の僕モーセの手により与えられた，[まことの]神の律法にしたがって歩み，わたしたちの主エホバのすべてのおきてとその司法上の定めと規定を守り，履行するために，呪い[に対して責めを負うこと]と誓いとに加わっていた。 **30** すなわち，わたしたちはこの地の民にわたしたちの娘を与えず，また彼らの娘をわたしたちの息子のためにめとらない。

31 安息日に商品や色々な穀類を持っ

第９章

ア 申 28:48
イ 代II 12:8　エズ 9:9　エレ 5:19
ウ ネヘ 1:6
エ エズ 4:13　ネヘ 5:4
オ 申 28:33
カ 代II 15:4
キ 王II 23:3　代II 15:12　代II 34:31　エズ 10:3
ク ネヘ 10:29
ケ ネヘ 10:1

第10章

コ ネヘ 9:38　エレ 32:44
サ ネヘ 1:1
シ エズ 2:63　ネヘ 7:70
ス ネヘ 8:9
セ ネヘ 11:11
ソ エズ 2:39　エズ 10:21　ネヘ 12:15
タ エズ 8:2
チ ネヘ 12:8
ツ エズ 3:9　ネヘ 3:18
テ ネヘ 9:5
ト ネヘ 12:24

第二欄

ア ネヘ 7:11
イ エズ 2:36
ウ エズ 2:40
エ ネヘ 7:73
オ エズ 2:70
カ エズ 2:43
キ レビ 20:24　エズ 9:1
ク ネヘ 8:1
ケ 申 31:12　ネヘ 8:2
コ ネヘ 3:5
サ コI 1:10
シ 申 33:4
ス 申 4:1
セ 申 5:1
ソ 申 6:1
タ 申 27:26
チ 詩 119:106　伝 5:4
ツ 出 34:16　申 7:3

て来て売ろうとするこの地の民[ア]については，わたしたちは安息日[イ]または聖日[ウ]には彼らから何も得ないし，また第七年[エ]とあらゆる手の負債を放棄する[オ]。

32 それにまた，わたしたちはわたしたちの神の家の奉仕のために各自，年ごとにシェケルの三分の一を献じるおきてを自らに課したが[カ]， **33** これは，重ねのパン[キ]と常供の穀物の捧げ物[ク]と安息日の常供の焼燔の捧げ物[ケ]，新月[コ]のため，定められた祝いの食物[サ]と聖なるもの[シ]と，イスラエルのために贖罪を行なう罪の捧げ物[ス]とのため，さらにわたしたちの神の家のすべての仕事のためであった[セ]。

34 また，わたしたちは，祭司，レビ人および民が律法に記されている通り[ソ]に，わたしたちの神エホバの祭壇の上で燃やすため[タ]，年々，定められた時に，わたしたちの父祖の家ごとに，わたしたちの神の家に携えて来る薪[チ]の供給物に関して，くじを引いた[ツ]。 **35** また，わたしたちの土地の熟した初物[テ]とあらゆる木のすべての果実の熟した初物[ト]を，年々，エホバの家に携えて来ること[に決め]， **36** また，律法に記されている通りに[ナ]，わたしたちの子らと家畜[ニ]の初子[ヌ]，およびわたしたちの牛の群れと羊の群れの初子[ネ]，[これを]わたしたちの神の家に，わたしたちの神の家で奉仕している祭司たちのもとに携えて来ること[ノ][に決めた]。 **37** それにまた，わたしたちの粗びき粉の初物[ハ]と，わたしたちの寄進物[ヒ]およびあらゆる木の果実[フ]，新しいぶどう酒[ヘ]と油[ホ]を，わたしたちは祭司たちのところに，わたしたちの神の家の大食堂[ア]に携えて行き，またわたしたちの土地からの十分の一をレビ人[イ]に[与える]ことにした。彼ら，レビ人は，わたしたちのすべての農耕の都市において十分の一を受ける者たちだからである。

38 そして，レビ人が十分の一を受けるときには，アロンの子である祭司がそのレビ人と共にいなければならない。レビ人も，その十分の一の十分の一をわたしたちの神の家[ウ]に，貯蔵庫の大食堂[エ]に納めるべきである。 **39** イスラエルの子らとレビ人の子らは穀物，新しいぶどう酒[オ]および油の寄進物[カ]を，この大食堂に携えて来ることになっており，そこには聖なる所の器具があり，奉仕している[キ]祭司，および門衛[ク]や歌うたい[ケ]がいるからである。こうして，わたしたちはわたしたちの神の家をなおざりにしてはならないのである[コ]。

11

さて，民の君たち[サ]はエルサレムに住んでいたが[シ]，そのほかの民はくじを引いて[ス]十人のうちから一人ずつ連れて来て聖なる都[セ]エルサレムに住まわせ，あとの九人をほかの都市に[住まわせた]。 **2** その上，民はすべて自ら進んで[ソ]エルサレムに住もうとする人々を祝福した[タ]。

3 そして，これらはエルサレムに住んだ[チ]この管轄地域[ツ]の頭たちである。ただ，ユダの諸都市には，イスラエル[テ]，祭司[ト]とレビ人[ナ]，それにネティニム[ニ]および

第10章
ア エズ 9:1
イ 出 20:10
　イザ 58:13
ウ 出 12:16
　民 29:1
　民 29:12
エ 出 23:11
　レビ 25:4
オ 申 15:1
　申 15:2
カ 出 30:13
　箴 3:9
キ レビ 24:6
　代II 2:4
　マタ 12:4
ク レビ 2:1
　レビ 23:37
ケ 民 28:9
　ヘブ 10:11
コ 民 28:11
　民 29:6
　代I 23:31
　代II 8:13
サ レビ 23:2
シ レビ 2:10
　レビ 22:14
ス レビ 16:15
セ 代II 24:5
ソ レビ 6:13
タ レビ 6:12
チ レビ 1:7
　レビ 3:5
ツ 箴 16:33
テ 出 23:19
　申 26:2
ト レビ 19:23
　民 18:13
ナ 出 13:2
　レビ 27:26
ニ 出 34:19
ヌ 民 8:17
ネ 民 18:15
　申 12:6
ノ 民 18:11
　コI 9:13
ハ 民 15:20
ヒ 民 18:29
フ レビ 27:30
ヘ 民 18:12
ホ 申 18:4

第二欄
ア 代I 9:26
　代II 31:11
イ レビ 27:30
　民 18:21
　民 18:30
ウ 民 18:26
エ 代I 23:28
　代I 28:12
オ 申 14:23
カ 申 12:6
キ 出 39:26
　民 8:26
　申 18:5
ク 代I 26:1
ケ 代I 25:6
コ ネヘ 13:10
　ネヘ 13:11

第11章
サ 代I 29:6
　代II 32:3
　エズ 10:14
シ ネヘ 7:4

ス ネヘ 10:34; 箴 16:33; セ ネヘ 11:18; イザ 48:2; マタ 4:5; ソ 裁 5:9; タ 出 39:43; チ エズ 5:8; ツ ネヘ 7:6; テ 代I 9:1; ト エズ 2:70; ナ ネヘ 7:73; ニ ヨシ 9:27; エズ 2:58; エズ 8:17。

ソロモンの僕たちの子らが，それぞれ自分たちの都市で，自分たちの所有地に住んだ。

4 また，エルサレムには，ユダの子らのうちのある者たちとベニヤミンの子らのうちのある者たちが住んだ。ユダの子らのうちでは，ウジヤの子アタヤがいた。[ウジヤは]ゼカリヤの子，[順次さかのぼって]アマルヤの子，シェファトヤの子，マハラレルの子。[マハラレルは]ペレツの子らの者である。 5 また，バルクの子マアセヤがいた。[バルクは]コルホゼの子，[順次さかのぼって]ハザヤの子，アダヤの子，ヨヤリブの子，ゼカリヤの子。[ゼカリヤは]シェラ人の子である。 6 エルサレムに住んでいた，ペレツの子らは全部で四百六十八人で，有能な人々であった。

7 そして，これらはベニヤミンの子らであった。すなわちメシュラムの子サル。[メシュラムは]ヨエドの子，[順次さかのぼって]ペダヤの子，コラヤの子，マアセヤの子，イティエルの子，エシャヤの子である。 8 彼の後にはガバイ[と]サライで，九百二十八人。 9 また，ジクリの子ヨエルが彼らの監督で，ハセヌアの子ユダがこの都市を第二として治めた。

10 祭司のうちでは，ヨヤリブの子エダヤ，ヤキン， 11 セラヤで，[セラヤは]ヒルキヤの子，[順次さかのぼって]メシュラムの子，ザドクの子，メラヨトの子，アヒトブの子である。[アヒトブ]は[まことの]神の家の指揮者であった。 12 また，この家の仕事をする者たちである，彼らの兄弟たち，八百二十二人。それに，エロハムの子アダヤで，[エロハムは]ペラルヤの子，[順次さかのぼって]アムツィの子，ゼカリヤの子，パシュフルの子，マルキヤの子である。 13 また，父方の家の頭たちである，[アダヤ]の兄弟たち，二百四十二人。それにアザルエルの子アマシュサイで，[アザルエルは]アフザイの子，[順次さかのぼって]メシレモトの子，イメルの子である。 14 また，勇気のある力ある者たちである，彼らの兄弟たち，百二十八人。それに，彼らの監督，大いなる者たちの子ザブディエルがいた。

15 そしてレビ人のうちでは，ハシュブの子シェマヤで，[ハシュブは]アズリカムの子，[順次さかのぼって]ハシャブヤの子，ブニの子である。 16 またレビ人の頭のうちで，シャベタイとヨザバドは，[まことの]神の家の外の仕事をつかさどっていた。 17 また，マタヌヤがいたが，アサフの子ザブディの子ミカの子で，賛美[の歌]の指揮者で，彼は祈りの際にほめたたえることをし，バクブクヤは彼の兄弟たちのうちでその次であった。また，エドトンの子ガラルの子シャムアの子アブダがいた。 18 聖なる都にいるレビ人は全部で二百八十四人であった。

19 そして，門衛は門で見張っているアクブ，タルモンおよび彼らの兄弟たち，百七十二人であった。

20 そして，そのほかのイスラエル，祭司[および]レビ人は，ユダのその他

第11章
ア 王I 9:21 ネへ 7:57
イ 代I 9:2
ウ 代I 9:3
エ 創 38:29 民 26:20 ルツ 4:18 代I 27:3 マタ 1:3
オ 創 35:18 ヨシ 18:11 エス 2:5
カ 代I 9:7
キ 代I 9:10
ク 代I 24:17
ケ 代I 9:11
コ エズ 7:2
サ 代I 6:12

第二欄
ア 代I 9:13
イ 代I 9:12
ウ エレ 21:1 エレ 21:2
エ エレ 38:1
オ 民 17:2 代I 15:12
カ ヨシ 1:14 代I 5:24
キ ネへ 12:42
ク エズ 2:40
ケ 代I 9:14
コ エズ 10:15
サ エズ 8:33 ネへ 8:7
シ ネへ 11:22 ネへ 12:25
ス ネへ 7:44
セ 代I 16:4
ソ 代II 5:13
タ 代I 16:41 代II 35:15
チ 代I 9:16
ツ 王I 11:13 ダニ 9:24 ヨエ 3:17
テ 代I 26:1
ト 代I 26:12
ナ 代I 9:17 エズ 2:42 ネへ 12:25

のすべての都市で，それぞれ自分の世襲所有地にいた。 **21** また，ネティニムはオフェルに住んでおり，ツィハとギシュパはネティニムをつかさどっていた。

22 そして，エルサレムにいるレビ人の監督はミカの子マタヌヤの子ハシャブヤの子バニの子ウジで，[ミカ]は歌うたいであるアサフの子らのうちのひとりであり，[ウジはまことの]神の家の仕事に関係していた。 **23** 彼らのためには王の命令があり，日々必要とするところにしたがって歌うたいのための定まった備えがあったのである。 **24** また，ユダの子ゼラハの子らのうちのメシェザブエルの子ペタフヤは民のあらゆる事柄のために王のそばにいた。

25 そして，彼らの畑地にある集落については，ユダの子らの中にはキルヤト・アルバとそれに依存する町々，ディボンとそれに依存する町々，エカブツェエルとその集落，**26** エシュア，モラダ，ベト・ペレト，**27** ハツァル・シュアル，ベエル・シェバとそれに依存する町々，**28** チクラグ，メコナとそれに依存する町々，**29** エン・リモン，ツォルア，ヤルムト，**30** ザノアハ，アドラムとその集落，ラキシュとその畑地，アゼカとそれに依存する町々に住む者もいた。こうして彼らはベエル・シェバからヒンノムの谷に至るまで宿営するようになった。

31 そして，ベニヤミンの子らは，ゲバから，ミクマシュとアヤとベテルおよびそれに依存する町々，**32** アナトテ，ノブ，アナヌヤ，**33** ハツォル，ラマ，ギタイム，**34** ハディド，ツェボイム，ネバラト，**35** ロドとオノ，職人の谷にいた。 **36** そしてレビ人のうち，ベニヤミンのためのユダの組もあった。

12 そして，これらはシャルテルの子ゼルバベルおよびエシュアと共に上って来た祭司とレビ人であった。すなわち，セラヤ，エレミヤ，エズラ，**2** アマルヤ，マルク，ハトシュ，**3** シェカヌヤ，レフム，メレモト，**4** イド，ギネトイ，アビヤ，**5** ミヤミン，マアドヤ，ビルガ，**6** シェマヤ，およびヨヤリブ，エダヤ，**7** サル，アモク，ヒルキヤ，エダヤ。これらはエシュアの時代に祭司およびその兄弟たちの頭であった。

8 そしてレビ人はエシュア，ビヌイ，カドミエル，シェレブヤ，ユダ，マタヌヤで，感謝をささげることをつかさどったのは，彼とその兄弟たちであった。 **9** また，彼らの兄弟であるバクブクヤとウニは彼らの向かい側で見張りの務めに当たった。 **10** エシュアは，ヨヤキムの父となり，ヨヤキムは，エルヤシブの父となり，エルヤシブはヨヤダの[父となった]。 **11** そして，ヨヤダは，ヨナタンの父となり，ヨナタンは，ヤドアの父となった。

12 そして，ヨヤキムの時代に父方の家の頭である祭司たちがいた。すなわち，セラヤの者ではメラヤ，エレミヤ

第11章
ア 代I 9:2
イ ヨシ 9:21; エズ 2:58
ウ 代II 27:3; ネヘ 3:26; ネヘ 3:31
エ エゼ 44:11
オ ネヘ 12:35
カ 代I 9:15
キ 代I 25:6; ネヘ 12:46
ク 代I 25:1
ケ エズ 6:9; エズ 7:24
コ 代I 9:33
サ ヨシ 13:23
シ 創 23:2; ヨシ 14:15
ス ヨシ 15:21; サII 23:20
セ ヨシ 15:26; ヨシ 19:2
ソ ヨシ 15:27
タ ヨシ 19:3; 代I 4:28
チ 創 21:31
ツ ヨシ 15:31; ヨシ 19:5; サI 27:6
テ ヨシ 15:32
ト ヨシ 15:33; ヨシ 19:41; 代II 11:10
ナ ヨシ 12:11
ニ ヨシ 15:34; ネヘ 3:13
ヌ ヨシ 12:15; ミカ 1:15
ネ ヨシ 10:3; ヨシ 15:39; イザ 37:8
ノ ヨシ 15:35
ハ ヨシ 15:8; 王II 23:10
ヒ ヨシ 18:24
フ サI 13:11
ヘ 創 12:8
ホ 創 28:19; ヨシ 18:13

第二欄
ア ヨシ 21:18
イ サI 21:1
ウ ヨシ 18:25
エ サII 4:3
オ 代I 8:12
カ エズ 2:33

第12章
キ マタ 1:12
ク エズ 1:11
ケ ゼカ 3:1
コ ネヘ 12:13
サ ネヘ 12:18
シ ネヘ 12:19
ス ネヘ 12:20
セ ネヘ 12:21
ソ ネヘ 7:7
タ エズ 2:40
チ エズ 8:33
ツ エズ 2:40; エズ 3:9
テ 代I 9:15; 代II 20:14; ネヘ 11:17

ト ネヘ 12:26; ナ ネヘ 3:1; ニ ネヘ 13:28; ヌ ネヘ 12:22; ネ 代I 24:31; エズ 10:16; ノ ネヘ 11:11。

の者ではハナニヤ，**13** エズラ[ア]の者ではメシュラム，アマルヤの者ではエホハナン，**14** マルキの者ではヨナタン，シェバヌヤ[イ]の者ではヨセフ，**15** ハリム[ウ]の者ではアドナ，メラヨトの者ではヘルカイ，**16** イドの者ではゼカリヤ，ギネトンの者ではメシュラム，**17** アビヤ[エ]の者ではジクリ，ミヌヤミンの者では——，モアドヤの者ではピルタイ，**18** ビルガ[オ]の者ではシャムア，シェマヤの者ではエホナタン，**19** またヨヤリブの者ではマテナイ，エダヤ[カ]の者ではウジ，**20** サライの者ではカライ，アモクの者ではエベル，**21** ヒルキヤの者ではハシャブヤ，エダヤ[キ]の者ではネタヌエルである。

22 エルヤシブ[ク]の時代にレビ人，ヨヤダ[ケ]，ヨハナン，ヤドア[コ]は父方の家の頭として記録され，また祭司たちもペルシャ人ダリウスの王の統治に至るまで[記録された]。

23 父方の家の頭としてのレビの子ら[サ]は，エルヤシブの子ヨハナンの時代に至るまで，歴代の事績の書に記録された。**24** そして，レビ人の頭はハシャブヤ，シェレブヤ[シ]およびカドミエル[ス]の子エシュアであり，彼らの兄弟たちはその向かい側で，守衛の分団と守衛の分団が相対して，[まことの]神の人ダビデの命令にしたがって賛美をささげ，感謝をささげた[セ]。**25** マタヌヤ[ソ]とバクブクヤ，オバデヤ，メシュラム，タルモン，アクブ[タ]は門衛[チ]，守衛の分団として，門の倉のそばで見張っていた。**26** これらの者はヨツァダク[ツ]の子エシュア[テ]の子ヨヤキム[ア]の時代と，総督ネヘミヤ[イ]および写字生である祭司エズラ[エ]の時代にいた。

27 ときに，エルサレムの城壁の奉献式[オ]に当たって，彼らはレビ人を捜し求め，そのすべての所からエルサレムに連れて来て，感謝のことば[カ]と歌[キ]，シンバル[および]弦楽器[ク]とたて琴[ケ]とをもって，歓びながら奉献式を行なおうとした。**28** そこで歌うたいの子らは，この地域[コ]から，エルサレムの周辺とネトファ人[サ]の集落から，**29** またベト・ギルガル[シ]や，ゲバ[ス]とアズマベト[セ]の畑地から集まった。歌うたいたちがエルサレムの周囲に自分たちのために建てていた集落[ソ]があったからである。**30** こうして，祭司とレビ人は身を清め[タ]，また民[チ]と門[ツ]と城壁[テ]とを清めた。

31 そこで，わたしはユダの君たち[ト]を城壁の上に上らせた。さらに，わたしは二組の大きな感謝式の合唱隊[ナ]と行列を取り決め，[そしてその一方は]城壁の上を右の方，“灰の山の門”[ニ]に[進んで行った]。**32** そしてホシャヤと，ユダの君たちの半分は彼らの後ろに続いて進みはじめ，**33** またアザリヤ，エズラとメシュラム，**34** ユダとベニヤミンとシェマヤとエレミヤも[進んだ]。**35** また，祭司の子らの者もラッパ[ヌ]を持って[進んだ]。すなわち，ヨナタンの子ゼカリヤであった。[ヨナタンは]シェマヤの子，[順次さかのぼって]マタヌヤの子，ミカヤの子，ザクル[ネ]の子，アサフ[ノ]の子である。**36** また，[ゼカリヤ]の兄弟たちシェマヤとアザルエル，

第12章
ア ネヘ 12:1
イ ネヘ 10:4
ウ エズ 2:39; ネヘ 10:5
エ ネヘ 12:4
オ ネヘ 12:5
カ ネヘ 12:6
キ ネヘ 12:7
ク ネヘ 3:1; ネヘ 13:28
ケ ネヘ 12:10
コ ネヘ 12:11
サ 代I 15:12; 代I 23:24
シ ネヘ 8:7
ス エズ 2:40; ネヘ 12:8
セ 代I 16:4; 代I 23:30
ソ 代I 9:15; ネヘ 12:8; ネヘ 13:13
タ 代I 9:17; エズ 2:42; ネヘ 7:45; ネヘ 11:19
チ 代I 9:22; 代I 9:27
ツ エズ 3:8
テ エズ 3:2

第二欄
ア ネヘ 12:10
イ ネヘ 8:9
ウ エズ 7:11
エ エズ 7:6
オ 申 20:5; 王I 8:63; 詩 30:表題
カ 代II 7:6
キ 代II 5:13
ク 代I 23:5
ケ 代II 9:11
コ 創 13:10; 王I 7:46
サ 代I 2:54; 代I 9:16; ネヘ 7:26
シ ヨシ 5:9; ヨシ 15:7
ス ヨシ 21:17; 代I 8:6; ネヘ 11:31
セ エズ 2:24
ソ レビ 25:31
タ 出 19:10; 代II 29:5
チ エズ 6:21
ツ ネヘ 7:1
テ ネヘ 6:15
ト 代I 28:1; ネヘ 9:32
ナ ネヘ 12:38; ネヘ 12:40
ニ ネヘ 2:13; ネヘ 3:13
ヌ 民 10:2; 代II 5:12
ネ 代I 25:2
ノ 代I 6:39; 代I 25:1

ミラライ，ギラライ，マアイ，ネタヌエルとユダ，ハナニがおり，[まことの]神の人ダビデの歌の楽器を持って[進んだ]。写字生エズラは彼らの先に[立った]。 **37** そして彼らは，“泉の門”のところで，前方へまっすぐ，城壁の坂道を通って“ダビデの都市”の階段を上って行き，“ダビデの家”の上を通って，東の方の“水の門”にまで[進んだ]。

38 そして，もう一方の感謝式の合唱隊は前方に進んでおり，わたしはその後に従い，また民の半分も従って，城壁の上を[進み]，“焼きかまどの塔”の上を通り，“広い城壁”のところに行き，**39** “エフライムの門”の上を通り，“旧[市]の門”に行き，“魚の門”と“ハナヌエルの塔”と“メアの塔”に至り，“羊の門”に行った。そして彼らは“監視の門”で立ち止まった。

40 ついに二組の感謝式の合唱隊は[まことの]神の家で立ち止まり，わたしも，またわたしと共にいた代理支配者たちの半分も，**41** また祭司たち，エリヤキム，マアセヤ，ミヌヤミン，ミカヤ，エルヨエナイ，ゼカリヤ，ハナニヤもラッパを持ち，**42** またマアセヤとシェマヤ，それにエレアザル，ウジ，エホハナン，マルキヤ，エラムおよびエゼルも[立ち止まった]。そして，歌うたいたちは監督イズラフヤと共にその[声]を聞こえさせていた。

43 こうして彼らはその日，大いなる犠牲をささげて歓んだ。[まことの]神が，大いなる喜びをもって彼らを歓ばせてくださったからである。また，女や子供たちも歓んだので，エルサレムの歓びははるか遠くまで聞こえた。

44 さらに，その日，貯蔵品，寄進物，初物，十分の一のための広間をつかさどる人々が任じられ，祭司とレビ人のために律法[によって要求された]分を諸都市の畑地からそこに集めることになった。これはユダの歓びが，仕えている祭司とレビ人のためだったからである。 **45** そして彼らは，また歌うたいや門衛たちもまた，ダビデ[と]その子ソロモンの命令にしたがって，彼らの神への務めと浄めの務めに当たるようになった。 **46** 昔，ダビデとアサフの時代には歌うたいたちの頭がおり，神への賛美の歌と感謝をささげることがなされていたのである。 **47** そして，ゼルバベルの時代とネヘミヤの時代中，すべてのイスラエル[の人々]は日ごとの必要にしたがって歌うたいと門衛の分を与え，またレビ人に[これを]神聖なものとして与え，レビ人はアロンの子らに[これを]神聖なものとして与えていた。

13 その日，民の聞こえるところでモーセの書の朗読がなされたが，その中に，アンモン人とモアブ人は定めのない時までも[まことの]神の会衆に入ってはならないと書いてあるのが見つかった。 **2** それは彼らがかつて，パンと水とをもってイスラエルの子らを迎えず，かえってこれに対し

第12章
ア 代I 23:5; アモ 6:5
イ ネヘ 8:4
ウ ネヘ 2:14
エ サII 5:7; サII 5:9
オ ネヘ 3:15
カ ネヘ 3:26; ネヘ 8:1
キ ネヘ 12:31
ク ネヘ 3:11
ケ ネヘ 3:8
コ 王II 14:13; ネヘ 8:16
サ ネヘ 3:6
シ 代II 33:14; ネヘ 3:3; ゼパ 1:10
ス エレ 31:38; ゼカ 14:10
セ ネヘ 3:1
ソ ヨハ 5:2
タ ネヘ 12:31
チ エズ 1:2; エズ 6:15
ツ ネヘ 12:32; 詩 47:9
テ 民 10:2
ト 詩 81:1; 詩 100:1; イザ 12:6
ナ エズ 6:17
ニ 申 12:12
ヌ 詩 9:2; 詩 92:4

第二欄
ア エレ 31:13
イ 詩 148:12
ウ エズ 3:13
エ ネヘ 13:13
オ ネヘ 10:39
カ ネヘ 10:35; ネヘ 10:37
キ ネヘ 10:38; ネヘ 13:12
ク 代I 9:26; 代II 31:11
ケ 民 18:21
コ 出 34:26; 民 15:19; 申 26:2
サ 民 3:6; 代I 23:28
シ ネヘ 12:31
ス 代I 9:22
セ 民 3:7
ソ 出 30:21; レビ 21:6; レビ 22:2
タ 代I 25:1; 代I 25:6
チ 代II 29:31
ツ エズ 3:2; ハガ 1:12; ルカ 3:27
テ ネヘ 1:1
ト ネヘ 11:23
ナ ネヘ 10:39
ニ 民 18:21

第13章 ヌ ネヘ 8:3; ルカ 10:26; 使徒 13:15; 使徒 15:21; ネ 申 31:11; ネヘ 8:2; ルカ 4:16; ノ 申 23:3; ハ 創 19:37; ヒ 申 23:6; フ 申 23:4; ヘ 裁 11:17。

てバラム[ア]を雇って災いを呼び求めさせようとしたからである[イ]。それでも，わたしたちの神はその呪いを祝福の言葉に変えられた[ウ]。 **3** そこで，人々はこの律法を聞くや[エ]，入り混じった集団をみなイスラエルから取り分けはじめた[オ]。

4 さて，これより以前，わたしたちの神の家の大食堂[カ]を任されていた祭司エルヤシブ[キ]はトビヤ[ク]の親族だったので， **5** 彼のために大きな食堂[ケ]を設けた。そこにはかつて，穀物の捧げ物[コ]，乳香や器具，およびレビ人[サ]や歌うたいや門衛たちが受ける資格のある，穀物，新しいぶどう酒[シ]と油[ス]の十分の一，それに祭司のための寄進物がいつも置かれていた。

6 そして，この[間]ずっと，わたしはエルサレムにいなかった。バビロンの王アルタクセルクセス[セ]の第三十二年[ソ]に，わたしは王のところに行き，その後しばらくたって，王に賜暇を願い求めたのである[タ]。 **7** それから，わたしはエルサレムに来て，エルヤシブ[チ]が[まことの]神の家[ツ]の中庭にトビヤ[テ]のために広間を設けて彼のために犯した悪に気づくようになった。 **8** そして，それはわたしにとって非常に悪く思えた。そこで，わたしはトビヤの家の家具[ト]を全部，その大食堂の外へ投げ出した[ナ]。 **9** その後，わたしは言いつけ，彼らはその大食堂[ニ]を清めた[ヌ]。それから，わたしは[まことの]神の家の器具[ネ]を，穀物の捧げ物や乳香[ノ]と一緒にそこに戻した。

第13章

ア 民 22:5　ヨシ 24:9
イ 民 22:6
ウ 民 23:8　民 24:10　申 23:5　詩 109:28　ミカ 6:5
エ 詩 19:7　詩 119:15　箴 6:23
オ エズ 10:11　ネヘ 9:2　ネヘ 10:28
カ ネヘ 10:37　ネヘ 10:38
キ ネヘ 3:1
ク ネヘ 2:10
ケ ネヘ 12:44
コ ネヘ 10:33
サ 民 18:24
シ 民 18:27　民 18:30
ス 申 18:4
セ エズ 7:1　ネヘ 2:1
ソ ネヘ 5:14
タ ネヘ 2:5　ネヘ 2:6
チ ネヘ 12:10
ツ マタ 21:13
テ ネヘ 2:10　ネヘ 4:7
ト 箴 8:13　アモ 5:15
ナ マタ 21:12
ニ ネヘ 10:39
ヌ 代Ⅱ 29:5
ネ エズ 1:9
ノ レビ 2:15　ネヘ 13:5

第二欄

ア ネヘ 10:37　ネヘ 12:47　マラ 3:8
イ 民 35:2
ウ エズ 9:2　ネヘ 2:16
エ 箴 28:4
オ ネヘ 10:39
カ 民 18:27
キ 民 18:12
ク 申 18:4
ケ レビ 27:30　民 18:21
コ ネヘ 10:38　マラ 3:10
サ ネヘ 11:17　ネヘ 12:8
シ 詩 15:1　ルカ 12:42　コI 4:2
ス 使徒 4:35　使徒 6:1
セ ネヘ 5:19
ソ 代Ⅱ 24:16　詩 122:9
タ マタ 6:20　ヘブ 6:10
チ 出 20:10　出 34:21　出 35:2　イザ 58:13
ツ サⅡ 16:1
テ エレ 17:21
ト 申 8:8

10 そして，わたしは，レビ人の分[ア]が[これに]与えられていなかったことを知るようになった。そのために仕事をするレビ人や歌うたいたちは，それぞれ自分の畑地[イ]に逃げ去って行った。 **11** そして，わたしは代理支配者たち[ウ]をとがめて[エ]，「どうして[まことの]神の家がなおざりにされているのか[オ]」と言いはじめた。それゆえ，わたしは[レビ人]を寄せ集め，彼らをそのいつもの場所に配置した。 **12** そしてユダ[の人々]は皆，穀物[カ]と新しいぶどう酒[キ]と油[ク]の十分の一[ケ]を倉に持って来た[コ]。 **13** そこでわたしは祭司シェレムヤと写字生ザドクおよびレビ人のひとりペダヤを立てて倉をつかさどらせたが，その指揮下にはマタヌヤ[サ]の子ザクルの子ハナンがいた。彼らは忠実な者とみなされていたからであった[シ]。そして，彼らの兄弟たちに分配[ス]を行なうのがその務めであった。

14 私の神よ，どうか，このことに関して私を覚えてください[セ]。私の神の家[ソ]とその保護に関連して私が行なった愛ある親切の行ないをぬぐい去らないでください[タ]。

15 そのころ，わたしはユダの内で安息日[チ]にぶどう搾り場を踏んだり，穀物の山を運んで来て[これを]ろば[ツ]に負わせたり[テ]，またぶどう酒，ぶどうやいちじく[ト]，およびあらゆる荷を[負わせて]，安息日[ナ]に[これを]エルサレムに運び込んだりしている人々を見た。そこでわたしは彼らが食糧を売っていたその日

ナ エレ 17:27。

に[彼らに対して]証しをした。 **16** また，ティルス人も[この都]に住み，魚やあらゆる商品を運んで来て，安息日に，ユダの子らに，エルサレムで売りさばいていた。 **17** それで，わたしはユダの高貴な人々をとがめて，彼らに言った，「あなた方のしているこの悪事はどういうことなのですか。安息日を汚すとは。 **18** あなた方の父祖たちも，このように行なったので，わたしたちの神はこのすべての災いをわたしたちの上に，またこの都の上にももたらされたのではありませんか。それなのに，あなた方は安息日を汚すことによって，イスラエルに対して燃える怒りを増し加えているのです」。

19 そして，安息日の前にエルサレムの門がぼんやり見えるようになると，わたしは直ちに命じ，扉は閉ざされるようになったのである。わたしはさらに，安息日の後まではこれを開いてはならないと言い，またわたしの従者の何人かの者を門に配置し，安息日に荷が入って来ないようにした。 **20** それゆえ，貿易商やあらゆる商品を売る者たちは一度か二度エルサレムの外で夜を過ごした。 **21** そこで，わたしは彼らに対して証しをし，彼らに言った，「あなた方はなぜ城壁の前で夜を過ごしているのですか。もし再びそうするなら，わたしはあなた方に手を掛けます」。その時以来，彼らは安息日には来なくなった。

22 次いでわたしはレビ人に，彼らが定期的に身を浄めて入って来て，安息日を神聖なものとして守るために，門の見張りをしているようにと言った。私の神よ，このこともまた，どうか私のために覚え，どうか，あなたの愛ある親切の豊かさにしたがって私をふびんに思ってください。

23 さらに，そのころ，わたしはアシュドド人，アンモン人[および]モアブ人の妻をめとって住まわせていたユダヤ人を見た。 **24** そして彼らの子らは，半分はアシュドドの言葉を話していたが，ユダヤの言葉の話し方を知っている者はひとりもおらず，それぞれ別の民の国語で[話していた]。 **25** そこで，わたしは彼らをとがめ，彼らの上に災いを呼び求め，そのうちの何人かの者を打ち，その毛を引き抜き，神にかけてこう誓わせるようになった。「あなた方は娘を彼らの息子に与えてはならず，あなた方の息子，あるいはあなた方自身のために彼らの娘のだれをも迎えてはなりません。 **26** イスラエルの王ソロモンが罪をおかしたのは，これらのことのためではありませんでしたか。しかも，多くの国々の民の中に彼のような王はいませんでした。彼はその神に愛されていたので，神は彼を全イスラエルの王とされました。その彼にさえ，異国の妻たちは罪をおかさせたのです。 **27** それで，あなた方が異国の妻をめとって住まわせて，わたしたちの神に対して不忠実なことをして，このすべての大いなる悪を犯すとは，今まで聞いたこともない事ではありませんか」。

第13章
ア ヨシ 19:29
イ ネへ 10:31
ウ ネへ 4:14
エ ネへ 9:16
オ エズ 9:13
カ 出 20:8; 出 31:14
キ ネへ 7:3
ク エレ 17:21
ケ ネへ 9:29
コ エズ 7:26; ロマ 13:3; ペテI 2:14
サ 代I 23:28
シ ネへ 12:30

第二欄
ア 申 5:12
イ 代I 9:23; 代I 26:13
ウ ネへ 5:19; ネへ 13:14; ネへ 13:31
エ 詩 25:6; 詩 51:1; 詩 130:7
オ ヨシ 13:3; サI 5:7
カ 出 34:16; 申 23:3
キ エズ 9:2; エズ 10:10; コII 6:14
ク 王II 18:26
ケ 申 27:26
コ 申 25:2; エズ 7:26
サ 申 6:13; ネへ 10:29
シ 申 7:3
ス 王I 11:1
セ 王I 3:13; 代II 1:12; 代II 9:22
ソ サII 12:24
タ 王I 11:4; 王I 11:5
チ エズ 10:2

28 そして，大祭司エルヤシブの子ヨヤダの子らの一人はホロン人サンバラテの婿であった。それで，わたしは彼をわたしのところから追い払った。

29 私の神よ，どうか，祭司職を汚したこと，および祭司職とレビ人との契約[を汚したこと]のゆえに彼らを覚えてください。

30 そして，わたしはすべての異国のものから彼らを浄め，祭司とレビ人とに責務を指定して，それぞれ自分の仕事に就かせ， **31** 定められた時にささげられる薪の供給物と熟した初物のためにも[そうした]。

私の神よ，どうか，益となりますように，私を覚えてください。

第13章
ア ネヘ 3:1; ネヘ 13:4
イ ネヘ 12:10
ウ ヨシ 16:3; ヨシ 16:5
エ ネヘ 2:10; ネヘ 4:1; ネヘ 6:14
オ 箴 20:8; 箴 20:26
カ レビ 21:15
キ マラ 2:4
ク 出 40:15; 民 25:13

第二欄 ア ネヘ 10:30; イ 代I 23:6; 代I 25:1; ウ ネヘ 10:34; エ 詩 25:7; オ ネヘ 5:19。

エステル記

1 さて，アハシュエロス，すなわちインドからエチオピアまで，百二十七管轄地域[を]王として支配していたアハシュエロスの時代のこと，**2** アハシュエロス王がシュシャン城にあるその王の座に座していたころ，**3** その統治の第三年に彼はそのすべての君と僕たちのために宴会を催し，ペルシャとメディアの軍勢，貴族および各管轄地域の君たちは彼の前にいた。 **4** そのとき，彼はその栄光ある王国の富と，誉れ[と]彼の偉大さの麗しさを幾日も，百八十日間も示した。 **5** そして，これらの日が満ちると，王はシュシャン城にいたすべての民のため，小なる者にも大なる者のためにも，七日間，王の宮殿の園の中庭で宴会を催した。 **6** そこには亜麻布，上等の綿布と青布が上等の織物と赤紫に染めた羊毛の綱で銀の輪と大理石の柱にしっかり取り付けられており，金と銀でできた寝いすが斑岩や大理石や真珠および黒大理石の舗装の上にあった。

7 そして，金の器で飲む[ぶどう酒を]回すことが行なわれたが，その器は一つ一つ違っており，また王の資力にふさわしく，王室のぶどう酒はおびただしくあった。 **8** 飲むときについていえば，法令にしたがって，だれも強いる者はいなかった。これは王が，各々自分の好むところにしたがってするように，その家のすべての大いなる者のためにそのように取り決めておいたからである。

9 王妃ワシテもまた，アハシュエロス王に属する王の家で女たちのために宴会を催した。

10 七日目に，王の心がぶどう酒で楽しい気分になっていたとき，彼はメフマン，ビズタ，ハルボナ，ビグタおよびアバグタ，ゼタルおよびカルカス，すなわちアハシュエロス王の面前で奉仕していた七人の廷臣に言って， **11** 王妃ワシテに王妃の頭飾りをかぶらせて王の前に連れて来させ，その麗しさを

第1章
ア エス 8:9; ダニ 6:1
イ ダニ 11:2
ウ エズ 4:9; ネヘ 1:1; ダニ 8:2
エ ネヘ 2:8
オ エス 5:1
カ サI 25:36; エス 2:18
キ エズ 1:2; ダニ 5:28
ク イザ 21:2; エレ 51:11
ケ ダニ 3:2; ダニ 6:7
コ 箴 11:14; 箴 15:22; 箴 20:18; 箴 24:6
サ ロマ 13:7; ペテI 2:17
シ イザ 39:2; エゼ 28:5
ス エス 8:15
セ 出 26:31
ソ エス 7:8

第二欄
ア 王I 10:21
イ ネヘ 2:1
ウ エス 1:12; エス 2:1; エス 2:17
エ 詩 104:15; 伝 10:19; エフ 5:18
オ エス 7:9
カ 王II 4:43; エス 2:2

もろもろの民と君たちに見せようとした。彼女は容姿が美しかったからである。 **12** しかし，ワシテ王妃は廷臣を通して[伝えられた]王の言葉に応じて来るのを拒み続けた。ここにおいて王は非常に憤慨し，その激しい怒りが彼の内で燃え上がった。

13 そこで，王は時についての知識のある知者たちに言った（このようにして王の事柄は法令と訴訟に通じているすべての者たちの前に[もたらされた]のである。 **14** 彼にごく近い者たちはカルシェナ，シェタル，アドマタ，タルシシュ，メレス，マルセナ[および]メムカン，ペルシャとメディアの七人の君たちで，王に接することができ，[また]王国で首位に座す者たちであった）： **15**「ワシテ王妃は，廷臣によって伝えられたアハシュエロス王の言ったことを履行しなかったゆえに，法令にしたがって，どうされるべきであろうか」。

16 これに対してメムカンは王と君たちの前で言った，「王妃ワシテは，ひとり王に対してのみならず，アハシュエロス王の全管轄地域にいるすべての民に対しても不当なことをしたのです。 **17** なぜなら，王妃の事がすべての妻たちに伝わってゆき，彼女たちは，『アハシュエロス王が，王妃ワシテを彼の前に連れて来るようにと言ったのに，彼女は来なかった』と言って，自分たちの目にその所有者を侮ることになるからです。 **18** それに今日，王妃の事を聞いたペルシャとメディアの君の夫人たちは，王のすべての君たちに話しかけ，大変な侮べつと憤りが生じるでしょう。 **19** もし，王にとって良いと思われるのでしたら，ワシテはアハシュエロス王の前に来てはならないという王の言葉をご自身から出し，それをペルシャとメディアの法令の中に書き入れ，それがなくなることのないようにされますように。その王妃としての威厳を，王は彼女の友，彼女よりも優れた女にお与えになりますように。 **20** そして，王の設けられるその布告はその全領域で聞かれなければなりません（それは広大ですから）。そうすれば，妻たちも皆，小なる者も大なる者も，その所有者に敬意を表するでしょう」。

21 そして，この事は王と君たちの目に喜ばれたので，王はメムカンの言葉の通りに行なった。 **22** そこで[王]は王のすべての管轄地域に，各々の管轄地域にその独自の文体で，また各々の民にその独自の国語で書状を送り，夫はみな自分の家で引き続き君として行動し，自分の民の国語で話すようにさせた。

第1章
- ア 箴 31:30
- イ コI 11:9 エフ 5:24
- ウ 箴 19:12 箴 20:2
- エ 代I 12:32 マタ 16:3
- オ ダニ 2:27
- カ エズ 7:14
- キ 箴 22:29
- ク エス 1:21
- ケ エス 1:12
- コ 創 3:16 申 22:22 エレ 31:32 ヨエ 1:8 マタ 24:38
- サ サII 6:16

第二欄
- ア 箴 27:15
- イ エス 3:9 エス 8:5
- ウ ダニ 6:8 ダニ 6:15
- エ エス 8:8 ダニ 6:12
- オ エス 1:17
- カ エフ 5:33 ペテI 3:5
- キ 創 41:37 エス 2:4
- ク エス 3:12 エス 8:9
- ケ エス 3:14
- コ ロマ 7:2 エフ 5:23

2 これらの事の後，アハシュエロス王の激しい怒りが収まると，[王]はワシテのこと，そして彼女のしたこと，および彼女に対して決められたことを思い起こした。 **2** そのとき，王の奉仕者であるその従者たちは言った，「王のために，容姿の美しい，処女である娘たちを求めさせましょう。 **3** そして，王はご自分の領域のすべての管

第2章
- サ エス 1:1
- シ エス 1:9
- ス エス 1:12
- セ エス 1:19
- ソ エス 1:10 エス 1:14 エス 6:14
- タ 裁 21:12
- チ 王I 1:3

轄地域[ア]に事務官を任じ,容姿の美しい,処女である娘たちをみな，シュシャン城[イ]の,女たちの守護者である王の宦官[ウ]ヘガイ[エ]に託されている女の家に集めさせ，そしてマッサージを施すことがなされますように。 4 そして,王の目に喜ばしく思える娘が，ワシテの代わりに王妃となるのです[オ]」。そして,この事は王の目に喜ばれたので，彼はそのように行なった。

5 シュシャン城[カ]にユダヤ人のある人がおり,その名をモルデカイ[キ]といって，ベニヤミン人[ク]キシュの子シムイの子ヤイルの子であった。 6 この[キシュ]は，バビロンの王ネブカドネザル[ケ]が捕らえて流刑に処したユダの王エコニヤ[コ]と共に捕らわれて流刑に処された，強制移住させられた民と共に,エルサレムから捕らわれて流刑にされた者[サ]であった。 7 そして[モルデカイ]はハダサ，すなわち彼の父の兄弟の娘[シ]エステルの養育者となった[ス]。彼女には父も母もいなかったからである。そして，この若い女は姿もきれいで，容ぼうも美しかったが,その父と母が死んだとき[セ],モルデカイは彼女を自分の娘として引き取ったのである。 8 そして,王の言葉とその法令が伝え聞かされ，多くの娘たちがシュシャン城[ソ]に集められてヘガイに託されたとき[タ]，エステルも王の家に連れて行かれ，女たちの守護者ヘガイに託されたのである。

9 さて，この娘は彼の目に喜ばれたので，彼女はその前に愛ある親切[チ]を得た。彼は急いで彼女にマッサージを施し[ア]，ふさわしい食物を与え，また王の家から選ばれた七人の娘を与えて，彼女とその娘たちを女の家の最も良い所に移した。 10 エステルは自分の民族のことも,親族のことも語らなかった[イ]。モルデカイが，語ってはならないと彼女に命じておいたからである[ウ]。 11 そして，モルデカイはエステルの安否と，彼女がどうされているのかを知ろうと，毎日毎日女の家の中庭の前を歩いていた。

12 そして，各々の女の順番が来て，アハシュエロス王のところに入って行くことになったとき，それは女の規定にしたがって十二か月たった後のことであったが,それというのも,そのようにしてマッサージを施す期間が，六か月は没薬の油[エ]で，さらに六か月はバルサム油[オ]と女のマッサージ[を施すこと]で,やがて満ちたからであるが，13 そのとき，このようにして娘は，王のところに入って行った。女が言うものはみな与えられ，それを持って女の家から王の家[カ]に行くのであった。 14 女は夕方入って行き，朝，第二の女の家に帰り，そばめたちの守護者である王の宦官[キ]シャアシュガズに託された。女は，王が彼女のことを喜び，名によって呼ばれるのでなければ，それからはもう王のところに入って行くことはなかった[ク]。

15 ところで，モルデカイが自分の娘として引き取った，彼のおじアビハイルの娘[ケ]エステルの順番が来て，王のところに入って行くことになったと

第2章

- ア エス 8:9
- イ ネヘ 2:8
- ウ エス 2:14; エス 4:4
- エ エス 2:15
- オ エス 1:11; エス 1:19; エス 2:17
- カ エス 1:2
- キ エス 3:2; エス 5:14; エス 10:3
- ク 創 49:27; サI 9:21
- ケ エレ 24:1
- コ 王II 24:15; 代I 3:16; 代II 36:10; エレ 22:28; エレ 37:1; エレ 52:31; マタ 1:11
- サ 王II 24:14
- シ エス 2:15
- ス テモI 5:8; ヤコ 1:27
- セ 箴 31:30
- ソ エス 1:2
- タ エス 2:3
- チ 箴 11:17; 箴 14:22; 箴 16:7; 箴 19:22; ダニ 1:9

第二欄

- ア エス 2:3; エス 2:12
- イ エス 3:8; エス 4:13; エス 7:4; マタ 10:16
- ウ エス 2:7; エス 2:20; エフ 6:1
- エ 箴 7:17; 歌 3:6; ルカ 7:37
- オ 創 43:11; 王I 10:2; 王II 20:13
- カ エス 1:9
- キ エス 2:3
- ク エス 4:11
- ケ エス 2:7

き，彼女は女たちの守護者である王の宦官ヘガイ[ア]が言ったもののほかは何も願い求め[イ]なかった。（その間ずっと，エステルは彼女を見るすべての者の目に恵みを得ていた[ウ]。） 16 そこで，エステルは[王]の治世の第七年[エ]の第十の月，すなわちテベトの月に，王の家のアハシュエロス王のところに連れて行かれた。 17 そして，王はほかのどの女たちよりもエステルを愛するようになったので，彼女はほかのどの処女たちよりも[王]の前に恵みと愛ある親切を得た[オ]。そこで[王]は王妃の頭飾りを彼女の頭に置き，ワシテの代わりに彼女を王妃とした[カ]。 18 次いで，王はそのすべての君たちと僕たちのための大宴会，すなわちエステルの宴会を催した。そして，管轄地域のために大赦を行ない[キ]，また王の資力にふさわしく贈り物を与えるのであった。

19 さて，処女たち[ク]が二度目に集められたとき，モルデカイは王の門に座っていた[ケ]。 20 エステルは，モルデカイ[コ]が彼女に命じた通り，自分の親族のことも，その民[サ]のことも語っていなかった[シ]。エステルは彼により世話を受けていたときのように[ス]，モルデカイの言ったことを履行していた。

21 そのころ，モルデカイが王の門に座っていると，入口を守る者である王の二人の廷臣，ビグタンとテレシュが憤慨して，アハシュエロス王を手に掛けようとうかがっていた[セ]。 22 そして，この事がモルデカイに知れたので，彼は直ちに王妃エステルに告げた[ソ]。一方，エステルはモルデカイの名で王に語った[ア]。 23 そこで，この事が追及され，結局明らかにされたので，彼らふたりは杭に[イ]掛けられることになった[ウ]。その後，このことは王の前でその時代の事績の書[エ]に書き記された。

3 これらの事の後，アハシュエロス王はアガグ人[オ]ハメダタの子ハマン[カ]を大いなるものとし，彼を高めて[キ]，その座を彼と共にいたほかのすべての君たち[ク]の上に置いた。 2 それで，王の門にいた王の[ケ]僕たちは皆，ハマンに身を低くかがめ，平伏していた。王が彼に関してそのように命じていたからである。しかしモルデカイは，身を低くかがめず，平伏しようともしなかった[コ]。 3 そこで，王の門にいた王の僕たちはモルデカイに，「あなたはどうして王の命令を忌避[サ]しているのか」と言いだした。 4 そして，彼らは毎日彼に言ったが，[モルデカイ]が彼ら[の言うこと]を聴かなかったので，彼らはモルデカイの事が持ちこたえるかどうかを見ようと，[これを]ハマンに告げた[シ]。[モルデカイ]は自分がユダヤ人であることを[ス]彼らに語っていたからである。

5 さて，ハマンはモルデカイが自分に身もかがめず，平伏しようともしないのを見ていたので[セ]，ハマンは激しい怒りに満たされた[ソ]。 6 しかし，モルデカイひとりを手に掛けるのは彼の目には卑しむべきことであった。彼らがモルデカイの民族のことを彼に告げていたからである。それで，ハマンはアハシュエロスの全領域にいるすべてのユ

第２章
- ア エス 2:8
- イ ペテI 3:3
- ウ 歌 6:9
- エ エス 1:3
- オ エス 4:14；詩 75:7
- カ エス 1:19
- キ マタ 27:15
- ク エス 2:3
- ケ エス 2:21；エス 3:2
- コ エス 2:5；エス 8:1；エス 10:3
- サ エス 2:6；エス 3:8；エス 7:4
- シ エス 2:10；マタ 10:16
- ス エス 2:7
- セ エス 6:2
- ソ 伝 10:20

第二欄
- ア レビ 5:1；エス 6:2；箴 29:24；エゼ 33:7
- イ 申 21:22
- ウ 申 21:21；エス 9:13
- エ エズ 4:15；エス 6:1

第３章
- オ 民 24:7；サI 15:8；サI 15:32
- カ エス 3:10；エス 8:7；エス 9:24
- キ 詩 12:8
- ク エス 1:14
- ケ エス 2:19
- コ 出 17:14；出 17:16；申 25:19；サI 15:3；詩 139:21
- サ 使徒 5:29
- シ ダニ 6:13
- ス ネヘ 1:2；エス 2:5
- セ エス 3:2
- ソ エス 5:9；箴 12:16；箴 27:3

ダヤ人，すなわちモルデカイの民族を[ア]滅ぼし尽く[イ]そうとした。

7 アハシュエロス王の第十二年の[ウ]第一の月[エ]，すなわちニサンの月に，ある人がハマンの前で，第十二，すなわちアダルの月［まで］[オ]，一日一日，一月一月のためにプル[カ]，すなわちくじを投げ[キ]た。 8 それからハマンはアハシュエロス王に言った，「あなたの領域のすべての管轄地域[ク]にいる諸民族の間に散らされて，離れ離れになっているある一つの民族がいます[ケ]。彼らの法令はほかのどの民族のものとも違っていて，王の法令も彼らは履行しておりませんので[コ]，王のために，彼らをそのままにしておくのはふさわしくありません。 9 もし，王にとって確かに良いと思われるのでしたら，彼らが滅ぼされるようにと書き記されますように。そうすれば，銀一万タラント[サ]を，私は王の金庫に運び入れさせて，その仕事をする者たち[シ]の手に［それを］支払いましょう」。

10 そこで，王は自分の手から認印つきの指輪[ス]を外し，ユダヤ人に敵意を示す者である[セ]，アガグ人[ソ]ハメダタの子ハマン[タ]にそれを渡した。 11 次いで王はハマンに言った，「その銀[チ]はあなたに渡され，またその民族も［渡されるので］，自分の目に良いところにしたがって彼らを扱うがよい[ツ]」。 12 そこで，第一の月，その十三日に，王の書記官[テ]が召集され，すべてハマンが王の太守や，それぞれ別の管轄地域をつかさどる総督[ト]や，それぞれ別の民族の君たちに命じたところにしたがって，各々の管轄地域については，その独自の文体で[ア]，また各々の民族にはその独自の国語で書き記すことが[イ]行なわれた。アハシュエロス王の名で[ウ]それは書かれ，王の認印つきの指輪で印が押された[エ]。

13 そして，急使[オ]によって王の全管轄地域に手紙を送ることがなされ，第十二の月，すなわちアダルの月の十三［日］に[カ]，一日のうちに[キ]，若い者も老人も，小さい者や女も，すべてのユダヤ人を滅ぼし尽くし，殺し，滅ぼし，そして彼らの分捕り物を強奪せよとのことであった[ク]。 14 それぞれ別のすべての管轄地域[ケ]で法令[コ]として出されるその書き物の写しがすべての民族に公布されていた。［人々が］その日のために備えるためであった。 15 急使たちは，王の言葉のゆえに急いで行くよう動かされて[サ]，出て行き，その法令は，シュシャン城[シ]でも出された。王とハマンは座って酒を飲んでいたが[ス]，シュシャンの都[セ]は混乱していた[ソ]。

4 そしてモルデカイ[タ]は，なされたすべてのこと[チ]を知った。そこで，モルデカイはその衣を引き裂き，粗布を着[ツ]，灰をかぶり[テ]，都の真ん中に出て行き，大きな激しい叫び声を上げて叫んだ[ト]。 2 ついに彼は王の門[ナ]の前まで来た。だれも粗布の衣服では王の門に入ってはならなかったからである。 3 そして，どこでも王の言葉とその法令が届いた所では，それぞれ別のどの管轄地域[ニ]でも，ユダヤ人のうちに大きな悲しみと[ヌ]，断食[ネ]と泣き声と泣き悲しむ声とが起

第3章
ア エス 9:20
イ 詩 73:6; 詩 83:4
ウ エス 1:3; エス 2:16
エ 出 12:2; 出 34:18
オ エス 9:1
カ ヨエ 3:3; オバ 11; マタ 27:35
キ エス 9:24
ク エス 1:1
ケ 申 4:27; 申 30:3; ネヘ 1:8; エレ 50:17; ゼカ 7:14; ヤコ 1:1
コ 詩 94:21
サ マタ 18:24
シ エス 9:3
ス 創 41:42; エス 8:2; ダニ 6:17
セ エス 7:6; エス 9:24
ソ 民 24:7; サI 15:8
タ エス 3:1
チ エス 4:7
ツ 箴 29:12; エレ 40:4
テ エス 8:9
ト エス 1:1; ダニ 6:1

第二欄
ア エス 1:22
イ 詩 94:20; ダニ 6:8
ウ ダニ 6:15
エ 創 41:42; エス 8:8; ダニ 6:17
オ 代II 30:6; エス 8:14; エレ 51:31
カ エス 9:1
キ エス 8:12
ク エス 8:11; エス 9:10
ケ エス 1:1
コ ダニ 6:15
サ エス 8:14
シ ダニ 8:2
ス 箴 31:4
セ エス 4:16
ソ 箴 29:2

第4章
タ エス 2:5
チ エス 3:8; エス 3:9
ツ 王I 21:27; 詩 69:11; 啓 6:12
テ エゼ 27:30; マタ 11:21
ト エゼ 21:6; ミカ 1:8
ナ エス 6:10
ニ エス 1:1
ヌ エレ 6:26; アモ 5:16

ネ 代II 20:3; エズ 8:21; マタ 4:2。

こった。粗布と灰は，多くの者のために寝いすのように広げられた。 **4** ときに，エステルの若い女たちと，その宦官たちが入って来て，彼女に告げはじめた。それで，王妃は大いに苦痛を感じた。そこで，彼女は衣を送ってモルデカイに着させ，その粗布を取り外させようとした。ところが，彼は[それを]受け取らなかった。 **5** そこでエステルは，王の宦官の一人で，[王]が彼女に仕えさせていたハタクを呼び寄せ，モルデカイに関して彼に命令を出し，これはどういうことか，またこれは一体何事かを知ろうとした。

6 それで，ハタクはモルデカイのもとに出て行き，王の門の前にある市の公共の広場に入った。 **7** そこで，モルデカイは自分の身に降り懸かったすべてのことと，ハマンがユダヤ人を滅ぼすために，彼らに対して王の金庫に支払うと言った金についての正確な陳述について彼に告げた。 **8** また，[ユダヤ人]を滅ぼし尽くさせるためにシュシャンで出された法令の書き物の写しを彼に渡して，[それを]エステルに見せ，彼女に知らせ，また彼女が王のところに入って行って，[王]の恵みを請い，自分の民族のために直接王の前でお願いをするよう彼女に命じてもらうことにした。

9 さて，ハタクは入って来て，モルデカイの言葉をエステルに伝えた。 **10** すると，エステルはハタクに言って，モルデカイに関し彼にこう命じた。 **11** 「王の僕も王の各管轄地域の民もみな知っていますが，男でも女でも，召されないのに奥の中庭の王のところに入って行く者については，[王]の一つの法令では[その人]を処刑することになっております。ただし，王がその人に金の笏を差し出す場合には，その人もまた確かに生きてゆくことになります。しかし私は，これで三十日間，王のところへ来るようにと召されていません」。

12 それから彼らはエステルの言葉をモルデカイに伝えた。 **13** そこでモルデカイはエステルに返答してこう言った。「王の家の者はほかのすべてのユダヤ人と異なって免れるだろうなどと自分の魂のうちで考えてはなりません。 **14** もし，あなたがこのような時に全く黙っているなら，救援と救出は別の所からユダヤ人のために起こることになりますが，しかしあなたもあなたの父の家も滅びうせることになるからです。それに，あなたが王妃としての威厳を得たのは，もしかすると，このような時のためなのかもしれません」。

15 それゆえ，エステルはモルデカイに返答して言った， **16** 「行って，シュシャンにいるユダヤ人をみな集め，私のために断食し，三日間，夜も昼も，食べることも飲むこともしないでください。私も，私の若い女たちも共に，同様に断食を致します。そして，その上で，法令に則したことではありませんが，私は王のところへ参りましょう。そして，もし滅びうせなければならないのでしたら，私は必ず滅びうせます」。

第4章
ア サII 21:10; イザ 58:5
イ エゼ 27:30; ダニ 9:3
ウ エス 2:3; エス 2:14
エ 詩 77:2
オ エス 4:10
カ エス 3:8
キ エス 3:13
ク エス 3:9
ケ エス 3:15
コ エス 3:14
サ 箴 16:15; 伝 10:4
シ エス 7:3
ス エス 2:20
セ エス 4:5
ソ エス 2:5; エス 2:7

第二欄
ア エス 5:1
イ ダニ 6:15
ウ エス 5:2; エス 8:4
エ 箴 24:10; 箴 29:25; ヨハ 12:25
オ サI 12:22; イザ 54:17; エレ 30:11; アモ 9:8
カ 詩 75:7; イザ 14:27; イザ 49:23
キ エス 3:15
ク 代II 20:3; エズ 8:21; マタ 4:2
ケ エス 5:1
コ エス 2:9
サ 詩 34:15; 詩 55:22; 詩 62:8; 詩 115:9; 箴 29:25; ロマ 16:4

17 そこでモルデカイは去って行き，すべてエステルが彼に命じて課した通りにした。

5 そして三日目に[ア]，エステルは王妃の盛装[イ]をし，その後，王の家の向かい側の王の家の奥の中庭[ウ]に立ったのである。一方，王はその家の入口の向かい側の王の家の王の座に座していた。2 そして，王が中庭に立っている王妃エステルを見るや，彼女は[王]の目に恵みを得た[エ]ので，王はその手にあった金の笏をエステルに差し出したのである[オ]。そこで，エステルは近づき，その笏の先に触った。

3 すると，王は彼女に言った，「王妃エステルよ，どうしたのか。あなたの願いは何か[カ]。王権の半分でも ― それもあなたに与えられるように[キ]！」 4 するとエステルは言った，「もし，王にとって確かに良いと思われるのでしたら，私が王のために設けました宴会に今日，ハマン[ク]とご一緒においでになりますように[ケ]」。5 それゆえ，王は言った，「あなた方は，ハマンにエステルの言葉にしたがって急いで行なわせよ[コ]」。後に，王とハマンはエステルが設けた宴会に来た。

6 やがて，王はその酒宴の間にエステルに言った，「あなたの請願は何か[サ]。それもあなたにかなえられるように！ ほんとうに，あなたの願いは何か。王権の半分でも ― それもなされるように！」 7 これに対してエステルは答えて言った，「私の請願，私の願いでございますが，8 もし私が王の目に恵みを得[ア]，またもし王にとって，私の請願をかなえ，私の願いにしたがって行なうことが確かに良いと思われるのでしたら，私が[明日]おふたりのために催します宴会に，王とハマンがおいでになりますように。そうすれば，明日，私は王のお言葉通りに致しましょう[イ]」。

9 そこで，ハマンはその日，喜びに満ちあふれ[ウ]，心に楽しみながら出て行った。しかし，ハマンは王の門にいるモルデカイ[エ]を見，彼が立ち上がらず[オ]，また自分のゆえに身震いしない[カ]のを[見る]や，ハマンは直ちにモルデカイに対し激しい怒りに満たされた[キ]。10 けれども，ハマンは己を制して，自分の家に入った。そこで彼は人をやって，友人たちと妻ゼレシュ[ク]を連れて来させ，11 それからハマンはその富の栄華[ケ]と多数の息子たちのこと[コ]や，すべて王が彼を大いなるものとしたこと，王の君たちや僕たちの上に自分を高めてくれたこと[サ]などを彼らに告げた。

12 次いでハマンは言った，「その上，王妃エステルは，彼女の設けた宴会に，わたしのほかはだれも王と一緒に来させなかった[シ]。それに明日[ス]もまた，わたしは王と一緒に彼女のところに招かれている。13 しかし，このすべてのことも ― そのどれも，わたしが王の門に座っているユダヤ人モルデカイを見ている限り，わたしには気に入らない」。14 すると，その妻ゼレシュとすべての友人たちは彼に言った，「高さ五十キュビトの杭[セ]を造らせなさい。それから，朝[ソ]，モルデカイをそれに掛け

第５章
ア エス 4:16
イ エス 2:17　エス 8:15　マタ 11:8
ウ エス 4:11　エス 6:4
エ 詩 116:7
オ エス 4:11　エス 8:4
カ エス 7:2　エス 9:12
キ マル 6:23
ク エス 3:1　エス 3:8
ケ 創 32:20　箴 17:8
コ エス 6:14
サ エス 7:2

第二欄
ア エス 5:3
イ 箴 29:11
ウ ヨブ 20:5　ルカ 6:25　ヤコ 4:9
エ エス 2:21　エス 3:3　エス 6:10
オ エス 3:2
カ 詩 27:3　詩 139:21　詩 139:22　マタ 10:28
キ エス 3:5　伝 7:9
ク エス 5:14　エス 6:13
ケ ヨブ 31:24　詩 49:6　詩 49:17　エレ 9:23　マタ 23:12　テモI 6:17
コ エス 9:10　ヨブ 27:14
サ エス 3:1　詩 37:35
シ エス 5:5
ス エス 5:8
セ 申 21:22　エス 2:23　エス 7:9
ソ 箴 27:1

るように王に申し上げなさい[ア]。それから，王と一緒に喜びに満ちあふれてその宴会においでなさい」。それで，この事はハマンの前に良いと思えたので[イ]，彼はその杭を造らせた[ウ]。

6 その夜中，王の眠りは消失した[エ]。それゆえ，[王]はその時代の事績の記録の書[オ]を持って来るように言った。こうして，王の前でその朗読が行なわれることになった。 **2** ついに，モルデカイがかつて，アハシュエロス王を手に掛けようとうかがっていた，王の二人の廷臣で，入口を守る者であったビグタナとテレシュ[カ]に関して報告したこと[キ]が書いてあるのが見つかった。 **3** そこで王は言った，「このために，どんな栄誉と大いなることがモルデカイになされたか」。これに対して，その奉仕者である，王の従者たちは，「彼には何もなされていません」と言った[ク]。

4 その後，王は言った，「中庭にいるのはだれか」。そのとき，ハマンは，モルデカイのために用意した杭に彼を掛けるよう王に申し上げようと[ケ]，王の家の外の中庭に入って来ていた[コ]。 **5** それゆえ，王の従者たちは彼に言った，「ご覧ください，ハマン[サ]が中庭に立っております」。そこで，王は，「彼を入れるように」と言った。

6 ハマンが入って来ると，王は彼に言った，「王が栄誉を与えることを喜びとした人はどうされるべきか[シ]」。そこで，ハマンはその心の中で言った，「王はわたし以上にだれに栄誉を施すことを喜ぶであろうか[ス]」。 **7** そこでハマンは王に言った，「王が栄誉を与えることを喜びとされた人については， **8** 王がまさしく身に着けられる王服[ア]を持って来させ，またまさしく王が乗られ，その頭に王の頭飾りの置かれた馬[イ]を[引いて来させて]ください。 **9** そして，その衣服と馬を王の貴い君たち[ウ]の一人に預けることがなされますように。そして，彼らは王が栄誉を与えることを喜びとされた人に[それを]着させ，その人を都[エ]の公共の広場[オ]で馬に乗せて，その前で，『王が栄誉を与えることを喜びとされた人はこのようにされる』と呼ばわるのです[カ]」。 **10** 直ちに王はハマンに言った，「急いで，あなたが言った通りに，その衣服と馬を取り，王の門に座っているユダヤ人モルデカイにそのようにしなさい。あなたが話したすべてのことのうち，一言でも果たされないままにされることがないように[キ]」。

11 こうしてハマンは衣服[ク]と馬を取り，モルデカイ[ケ]に着せ，彼を都の公共の広場[コ]で[それに]乗せ，その前で，「王が栄誉を与えることを喜びとされた人はこのようにされるのである[サ]」と呼ばわった[シ]。 **12** 後に，モルデカイは王の門に帰った。ハマンはといえば，嘆きつつ，その頭を覆って，自分の家に急いだ[セ]。 **13** 次いで，ハマンはその身に降り懸かったことをことごとく，妻ゼレシュ[ソ]とすべての友人たちに語った。すると，彼の知者たち[タ]と妻ゼレシュは彼に言った，「あなたがその前に倒れ始めたモルデカイが，もしユダヤ人の胤の者でしたら，あなたは彼に勝て

第5章
ア エス 3:2; エス 6:4
イ 箴 29:12
ウ 詩 37:14; 箴 1:18; 箴 21:24; 箴 27:4

第6章
エ 箴 21:1; ダニ 2:1; ダニ 6:18
オ エス 10:2
カ エス 2:21
キ エス 2:23; エス 7:9
ク 箴 3:27; 伝 9:15
ケ エス 5:14; エス 7:9
コ エス 4:11; エス 5:1
サ エス 3:1
シ 箴 14:35; 箴 16:15; 箴 19:12
ス エス 3:2; エス 5:11; 箴 16:18; 箴 18:12; 箴 30:13

第二欄
ア エス 8:15
イ 王Ⅰ 1:38
ウ エス 1:3; エス 1:14; エス 3:1
エ エス 3:15
オ エス 4:6
カ 創 41:43; サⅡ 15:1
キ ダニ 4:37; ルカ 14:11
ク エス 8:15
ケ エス 2:5
コ エス 4:6
サ エス 6:6
シ ルカ 1:52
ス エス 2:21; 詩 131:1
セ 詩 44:7
ソ エス 5:10
タ 創 41:8

ず，かえって彼の前にきっと倒れるでしょう」。

14 彼らがなおハマンと話しているうちに，王の廷臣たちが到着し，エステルの設けた宴会に，急いで彼を連れて行った。

7 それから，王とハマンはやって来て，王妃エステルと共にごちそうにあずかった。 **2** さて，王はその酒宴の間，その二日目にもまた，エステルに言った，「王妃エステルよ，あなたの請願は何か。それもあなたに与えられるように。本当に，あなたの願いは何か。王権の半分でも ― それもなされるように！」 **3** そこで王妃エステルは答えて言った，「王よ，もし私があなたの目に恵みを得ているのでしたら，またもし王にとって確かに良いと思われるのでしたら，私の請願にしたがって私に私の魂が与えられ，私の願いにしたがって私の民族が[与えられ]ますように。 **4** と申しますのは，私たちは売られておりまして，私も私の民族も，根絶やしにされ，殺され，滅ぼされようとしております。ところで，もし私たちが単に男の奴隷やはしためとして売られただけでしたら，私は黙っていたことでしょう。けれども，王の損害となる場合には，その苦難はふさわしくございません」。

5 そこでアハシュエロス王は言った。それも，王妃エステルにこう言ったのである。「それは一体だれか。大胆にもそのようにしようとした者は一体どこにいるのか」。 **6** するとエステルは言った，「敵対者で，敵であるその男は，この悪いハマンです」。

ハマンのほうは，王と王妃のゆえにおびえた。 **7** 一方，王は，激怒して酒宴の席を立って宮殿の園へ[行った]。ハマンは，立ち上がって自分の魂のために王妃エステルにお願いをしようとした。自分に対して悪いことが王により定められたことが分かったからである。 **8** ときに，王が宮殿の園から酒宴の家に帰って来た。すると，エステルのいた寝いすの上にハマンが伏していた。それゆえ王は言った，「家の中で，わたしのもとで，王妃を強姦することまでなされるのか」。この言葉が王の口から出ると，人々は，ハマンの顔を覆った。 **9** そこで，王の前にいた廷臣の一人，ハルボナが言った，「しかも，王について良いことを話したモルデカイのためにハマンの造った杭が，ハマンの家に立っています。― 高さ五十キュビト[のものです]」。すると王は言った，「あなた方は，彼をそれに掛けよ」。 **10** こうして人々はハマンを，彼がモルデカイのために用意しておいた杭に掛けた。それで，王の激しい怒りも収まった。

8 その日，アハシュエロス王はユダヤ人に敵意を示す者ハマンの家を王妃エステルに与えた。そして，モルデカイも王の前に来た。これはエステルが自分にとって彼がどのような者かを告げたからである。 **2** そこで王はハマンから取り返した認印つきの指輪を外して，それをモルデカイに渡した。

第6章
ア 申 32:35; 箴 28:18; ホセ 14:9
イ エス 5:8
ウ エス 5:5

第7章
エ エス 3:1; エス 5:12
オ エス 5:6
カ エス 5:3
キ エス 9:12
ク マル 6:23
ケ 創 2:7; コI 15:45
コ エス 2:7; エス 4:8
サ エス 3:9; エス 4:7; エス 4:8
シ エス 3:13; エス 8:11
ス 創 37:27; ネヘ 5:5; ヨエ 3:6
セ 箴 25:5; イザ 13:11
ソ 使徒 5:3

第二欄
ア エフ 6:12
イ サI 24:13; 詩 27:2; 伝 5:8
ウ ダニ 5:6
エ 箴 14:35; 箴 16:14
オ 箴 14:19
カ 箴 19:12
キ サI 20:9; サI 25:17; 詩 112:10
ク エス 7:1
ケ エス 1:6; マタ 26:20
コ 箴 16:14
サ 創 37:36; エス 2:21
シ エス 1:10
ス エス 6:2
セ エス 5:14
ソ 詩 7:6; 詩 9:15; 詩 35:8; 詩 73:19; 箴 11:6
タ エス 5:14
チ 詩 37:34; 箴 21:18; ペテII 2:9

第8章
ツ エス 3:8; エス 9:24
テ エス 5:11
ト エス 2:5; エス 2:7
ナ 創 41:42; エス 3:10; ダニ 6:17

次いで，エステルはモルデカイをハマンの家の上に立てた。

3 その上，エステルは再び王の前で話し，その足の前に伏して，アガグ人ハマンの悪と，彼がユダヤ人に対して企てたその企てを防いでくれるよう，泣いて，[王]の恵みを請い求めた。 4 すると，王はエステルに金の笏を差し出した。そこでエステルは身を起こして，王の前に立った。 5 さて，彼女は言った，「もし，王にとって確かに良いと思われ，またもし私がみ前に恵みを得，この事が王の前にふさわしく，そして私が[王]の目にかなうのでしたら，あの書状，すなわちアガグ人ハメダタの子ハマンが，王のすべての管轄地域にいるユダヤ人を滅ぼそうとして書いた，その企てを取り消す旨，書き記されますように。 6 と申しますのは，どうして私は，私の民族に降り懸かる災いを見なければならないとき，[それに耐えることが]できましょう。また，どうして，自分の親族の滅びを見なければならないとき，[それに耐えることが]できましょうか」。

7 そこでアハシュエロス王は王妃エステルとユダヤ人モルデカイに言った，「見よ，ハマンの家をわたしはエステルに与え，彼を人々は杭に掛けた。彼がユダヤ人に対して手を出したからである。 8 それで，あなた方も，ユダヤ人のために自分の目に良いところにしたがって王の名で書き，王の認印つきの指輪で[それに]印を押しなさい。王の名で書かれ，王の認印つきの指輪で印を押された書き物，それは取り消すことができないからだ」。

9 それゆえ，王の書記官たちがその時，第三の月，すなわちシワンの月，その二十三[日]に召集された。そして，すべてモルデカイがユダヤ人と，インドからエチオピアに及ぶ管轄地域，すなわち百二十七の管轄地域の太守や総督や君たちとに命じたところにしたがって書き記されていった。各々の管轄地域[には]その独自の文体で，各々の民族[には]その独自の国語で，またユダヤ人にはその独自の文体とその独自の国語で[書き記された]。

10 こうして，彼はアハシュエロス王の名で書き，王の認印つきの指輪で印を押すことをし，しゅん足の雌馬の子，王の奉仕に用いられる早馬に乗る，馬上の急使の手により書状を送った。 11 その中で，王はそれぞれ別のすべての都市にいるユダヤ人に，彼らが集合して自分たちの魂のために立ち上がり，彼らに敵意を示そうとする民族や管轄地域の軍勢を皆，小さい者も女たちも滅ぼし尽くし，殺し，滅ぼし，またその分捕り物を強奪することを許した。 12 [ただし]アハシュエロス王のすべての管轄地域において，第十二の月，すなわちアダルの月の十三[日]に，一日のうちに[行なわれることになった]。 13 その書き物の写しは，それぞれ別のすべての管轄地域の至る所で法令として出されることになり，すべての民族に公布されたが，それはユダヤ人が自分たちの敵に復しゅうする

第8章
ア 伝 2:18, ダニ 2:48
イ エス 3:9
ウ エス 7:4, エス 9:24
エ エス 9:25
オ ホセ 12:4, ルカ 11:9
カ エス 4:11
キ エス 2:17
ク エス 3:12, エス 3:14
ケ 民 24:7, 申 25:19, サI 15:8, エス 9:24
コ エス 1:1
サ エス 3:9
シ エス 8:1, 箴 13:22
ス エス 7:10, ガラ 3:13
セ 王I 21:8, エス 3:12

第二欄
ア ダニ 6:8, ダニ 6:15
イ エス 3:12
ウ エス 1:1
エ エズ 8:36, エス 9:3, ダニ 6:1
オ エス 1:22, エス 3:12
カ ダニ 4:1
キ コI 14:9
ク 伝 8:4
ケ エス 8:2
コ エス 3:12
サ エス 3:13
シ エス 9:2
ス 詩 37:14, 詩 68:2
セ エス 3:13, エス 9:10, エス 9:15, エス 9:16
ソ エス 9:17, エス 9:21
タ エス 3:13, エス 9:1
チ 出 15:9
ツ エス 3:14
テ 詩 92:11, 詩 149:7, ルカ 18:7

この日に備えるためであった。 **14** 急使[ア]たちは，王の奉仕に用いられる早馬に乗り，王の言葉によってせき立てられ，急いで行くよう動かされて出て行った[イ]。その法令は，シュシャン[ウ]城でも出された。

15 一方，モルデカイは，青布と亜麻布の王服[エ]を着，大きな金の冠を頂き，上等の織物の，それも赤紫に染めた毛織物[オ]の外とうをまとって[カ]，王の前から出て行った。すると，シュシャンの都は，甲高く叫んで喜びに満たされた[キ]。 **16** ユダヤ人には光と歓[ク]びと歓喜と栄誉があった。 **17** そして，どこでも王の言葉とその法令の届く所では，それぞれ別のどの管轄地域，それぞれ別のどの都市でも，ユダヤ人のためには歓びと歓喜，宴会[ケ]と良い日があった。そして，この地の民のうちの多くの者[コ]が自分はユダヤ人だと宣言していた[サ]。それはユダヤ人に対する恐怖[シ]が彼らを襲ったからである。

9 そして，第十二の月，すなわちアダルの月[ス]，その十三日に，王の言葉とその法令が実施されることになったとき[セ]，ユダヤ人の敵が彼らを制圧しようと望んでいたその日に，実際，逆転があり，ユダヤ人が自分たちを憎む者たちを制圧することになった[ソ]。 **2** ユダヤ人は自分たちに危害を加えようとする者たちを手に掛けようと[タ]，アハシュエロス王のすべての管轄地域にある[チ]自分たちの都市で集合したが[ツ]，だれひとり彼らの前に踏みとどまれなかった。彼らに対する恐怖[テ]がすべての民族を襲ったからである。 **3** それに，管轄地域の君[ア]，太守[イ]，総督，王に属する業務を行なう者たちも[ウ]皆，ユダヤ人を援助しようとした。モルデカイに対する恐怖[エ]が彼らを襲ったからである。 **4** というのは，モルデカイは王の家で大いなる者であり[オ]，その名声[カ]はすべての管轄地域の至る所に伝わっていたからである。それはモルデカイその人がいよいよ大いなる者となっていったからである[キ]。

5 そして，ユダヤ人は彼らの敵を皆，剣による殺りく，殺害と滅びをもって討ち倒し[ク]，自分たちを憎む者に対しその好むところにしたがって行なった[ケ]。 **6** そして，シュシャン[コ]城でもユダヤ人は殺し，五百人の者を滅ぼすことがなされた。 **7** さらにパルシャヌダタ，ダルフォン，アスパタ， **8** ポラタ，アダルヤ，アリダタ， **9** パルマシュタ，アリサイ，アリダイ，ワエザタ， **10** すなわち，ユダヤ人に敵意を示す者である[サ]，ハメダタの子ハマン[シ]の十人の子らをも[ス]，彼らは殺した。しかし強奪物[セ]には手を掛けなかった。

11 その日，シュシャン城で殺された者の数が王の前に届いた。

12 そこで王は王妃エステル[ソ]に言った，「シュシャン城[タ]でユダヤ人は殺し，五百人の者とハマンの十人の子らを滅ぼすことがなされた。王のそのほかの管轄地域[チ]では彼らは何をしたであろうか[ツ]。ところで，あなたの請願は何か。それもあなたに与えられるように[テ]。ま

第８章
ア エス 3:13
イ エス 3:15
ウ エス 1:2; ダニ 8:2
エ 創 41:42; エス 6:8; ルカ 16:19
オ 出 25:4; 出 28:5
カ マタ 11:8
キ 箴 29:2
ク エス 9:17; 詩 18:28; 詩 30:5; 詩 97:11; 箴 11:10; イザ 30:26; ミカ 7:8
ケ ネヘ 8:10; エス 9:19; エス 9:22
コ 詩 18:43
サ ゼカ 8:23
シ エス 9:2

第９章
ス エス 3:7; エス 8:12
セ エス 3:13
ソ 申 32:36; サII 22:41; 詩 30:11
タ 詩 71:13; 詩 71:24
チ エス 1:1
ツ エス 8:11
テ 申 11:25; エス 8:17

第二欄
ア エス 3:12; エス 8:9
イ ダニ 6:1
ウ エス 3:9
エ エス 9:1; 詩 31:11
オ エス 8:15
カ サI 2:30; ゼパ 3:19
キ 代II 1:1; 詩 1:3
ク 詩 18:34; 詩 18:47; ミカ 5:8; テサII 1:6
ケ サI 12:22; 詩 34:19; 詩 94:14; ミカ 5:9
コ エス 1:2; ダニ 8:2
サ エス 3:8; エス 7:4
シ エス 3:1; エス 3:12; エス 8:5
ス 出 17:14; 出 17:16; 民 24:7; 詩 21:10; 詩 109:13
セ エス 8:11; エス 9:16
ソ エス 2:17
タ エス 3:15

チ エス 1:1; ダニ 6:1; ツ エス 9:16; テ エス 5:6。

た，あなたのその上の願いは何か。それもなされるように」。 **13** そこでエステルは言った，「もし王にとって確かに良いと思われるのでしたら，明日もまた，シュシャンにいるユダヤ人に，今日の法令通りにすることが許されますように。また，ハマンの十人の子らが杭に掛けられますように」。 **14** それで王はそのように行なわれるようにと言った。そこで，法令がシュシャンで出され，ハマンの十人の子らは掛けられた。

15 こうして，シュシャンにいたユダヤ人はアダルの月の十四日にも集合し，シュシャンで三百人の者を殺した。しかし強奪物には手を掛けなかった。

16 王の各管轄地域にいたそのほかのユダヤ人も集合して，自分たちの魂のために立ち上がり，彼らの敵に復しゅうし，自分たちを憎む者のうち七万五千人を殺すことがなされた。しかし強奪物には手を掛けなかった。 **17** これはアダルの月の十三日のこと[であって]，その十四[日]には休み，それを祝宴と歓びの日とすることがなされた。

18 しかしシュシャンにいたユダヤ人は，その十三[日]と，その十四[日]に集合し，その十五[日]には休み，それを祝宴と歓びの日とすることがなされた。 **19** そのような訳で，周辺の地域の諸都市に住む，地方のユダヤ人はアダルの月の十四日を歓び，祝宴，良い日，分け前を互いに送り合う[日]とするのであった。

20 そこでモルデカイはこれらの事を書いて，アハシュエロス王のすべての管轄地域にいるすべてのユダヤ人，すなわち近い者にも遠い者にも文書を送った。 **21** これは年々アダルの月の十四日とその十五日をいつも守ってゆく務めを彼らに課し， **22** ユダヤ人がその敵から守られて休んだ日と，彼らのために悲嘆から歓びに，悲しみから良い日に変えられたその月にしたがって，これらを祝宴と歓びと，互いに分け前を，また貧しい人々に贈り物を送る日として守らせるためであった。

23 こうして，ユダヤ人は自分たちが行ない始めたこと，そしてモルデカイが彼らに書き送ったことを受け入れた。 **24** すべてのユダヤ人に敵意を示す者，アガグ人，ハメダタの子ハマンが，ユダヤ人に対しこれを滅ぼそうと企てて，プル，すなわちくじを投げさせ，彼らをかき乱し，これを滅ぼそうとしたからである。 **25** しかし，エステルが王の前に入ったとき，[王]は書状をもって言った，「彼がユダヤ人に対して企てたその悪い企ては彼の頭上に返るように」。そこで，人々は彼とその子らを杭に掛けた。 **26** そのような訳で，人々はプルの名により，これらの日をプリムと呼んだ。このような訳で，この手紙のすべての言葉，このことについて彼らの見たこと，そして彼らに臨んだことにしたがって， **27** ユダヤ人は，これら両日をそれについて書かれているところにしたがい，またその定められた時にしたがって，年々いつも守ってゆく務め，それがなくなっ

第9章
ア エス 8:5
イ エス 5:8
　エス 7:3
ウ エス 8:11
エ 申 21:22
　エス 2:23
　エス 7:10
　ガラ 3:13
オ エス 9:25
カ エス 9:21
　エス 9:31
キ エス 9:10
ク エス 1:1
　ダニ 6:1
ケ 創 2:7
　レビ 17:11
　エス 7:3
コ 申 32:35
　エス 8:13
　詩 149:7
　ナホ 1:2
　ルカ 18:7
サ エス 8:17
シ エス 8:16
　詩 58:10
ス エス 9:1
　エス 9:13
　エス 9:15
セ 箴 11:10
ソ エズ 6:15
　エス 3:7
タ 詩 118:15
　詩 145:7
　イザ 65:14
チ 詩 124:2
　詩 124:6
ツ ネヘ 8:10
テ エス 2:5
　エス 8:8

第二欄
ア エス 1:1
　ダニ 6:1
イ 詩 145:4
ウ 詩 103:2
　イザ 12:1
エ エス 4:3
オ エス 9:19
　ルカ 11:41
カ ガラ 2:10
キ エス 3:10
　エス 9:10
ク 出 17:16
　民 24:7
　サI 15:8
ケ エス 8:5
コ エス 3:1
サ エス 3:9
シ エス 3:7
ス ヨエ 3:3
　オバ 11
　マタ 27:35
セ エス 8:5
　エス 8:10
　エス 9:13
ソ エス 8:3
タ 申 19:19
　詩 7:16
　詩 37:15
　詩 141:10
　ダニ 6:24
チ エス 5:14
　エス 7:10
　エス 9:14
ツ エス 3:7
テ エス 9:20

てはならないということを，自分たちとその子孫，および自分たちに加わる者に課し，また受け入れた[ア]。**28** そして，これらの日はそれぞれどの世代，どの氏族，どの管轄地域，どの都市においても覚えられ，守られることになった。これらプリムの日は，ユダヤ人の間からなくなってはならず，その記念[イ]も彼らの子孫の中で途絶えてはならなかった。

29 こうして，アビハイルの娘，王妃エステル[ウ]と，ユダヤ人モルデカイはプリムに関するこの第二の手紙を確かなものとするために，全勢力をこめて書いた。**30** こうして，彼はアハシュエロスの領域[エ]，百二十七管轄地域にいるすべてのユダヤ人に，平和[オ]と真実の言葉[で][カ]書状を送り，**31** 断食[キ]と援助を求める叫び[ク]に関する事柄を，ユダヤ人モルデカイと王妃エステルが彼らに課した通り[ケ]，またそれを彼らが自分たちの魂とその子孫とに課した通り[ア]，これらプリムの日をその定められた時に確かなものとさせた。**32** そして，エステルの言ったことは，これらプリム[イ]の事柄を確かなものとし，それは書物に書き留められた。

10 それからアハシュエロス王はこの地と海の島々[ウ]に強制労働[エ]を課した。

2 彼のすべての精力的な業とその力強さ，および王が大いなるものとした[オ]モルデカイ[カ]の偉大さについての正確な陳述，それはメディアとペルシャ[キ]の王たちの時代の事績の“書”[ク]に記されているではないか。**3** ユダヤ人モルデカイはアハシュエロス王に次ぐ者[ケ]であり，ユダヤ人の中でも大いなる者であって，その兄弟たちの大勢の者によしとされ，自分の民の幸せのために働き，彼らのすべての子孫に平和[コ]を語ったのである。

第９章
ア レビ 19:34; レビ 24:22; ルツ 1:16; 王I 8:43; エス 8:17; ガラ 5:3
イ 詩 103:2
ウ エス 2:15
エ エス 1:1
オ エス 8:9; エス 9:20
カ イザ 39:8
キ 代II 20:3; ヨエ 2:12
ク エス 4:1; 詩 65:2; 詩 142:1
ケ エス 9:21

第二欄
ア エス 9:27
イ エス 9:26

第10章
ウ 創 10:5
エ ヨシ 16:10; 哀 1:1
オ エス 8:15; 詩 18:35; ダニ 2:48
カ エス 2:5
キ エス 1:3; ダニ 6:15
ク エズ 4:15; エス 6:1
ケ 創 41:40; ダニ 5:16
コ 詩 125:5; 箴 12:20; イザ 26:12

ヨブ記

1 ウツの地[ア]にヨブ[イ]という名の人がいた。その人はとがめがなく，廉直[ウ]で，神[エ]を恐れ[オ]，悪から離れていた[カ]。**2** そして，彼には七人の息子と三人の娘が生まれた[キ]。**3** それに，その畜類[ク]は羊七千頭，らくだ三千頭，牛五百対，雌ろば五百頭で，それと共に非常に大勢の僕の一団を持っていた。それで，この人はすべての東洋人[ケ]のうちで最も大いなる者であった。

4 そして，その息子たちは行って，自分の日に各々の家で宴会を催し[ア]，人をやって，その三人の姉妹をも招いて一緒に食べたり飲んだりした。**5** そして，宴会の日が一回り巡ると，ヨブは人をやって彼らを神聖なものとするのであった[イ]。彼は朝早く起きて，彼らすべての数にしたがって焼燔の犠牲[ウ]をささげた。これは，ヨブが，「もしか

第１章
ア エレ 25:20; 哀 4:21
イ エゼ 14:14; エゼ 14:20; ヤコ 5:11
ウ ヨブ 2:3
エ 創 6:9; 王II 20:3
オ ネヘ 5:15; 箴 8:13; 箴 16:6
カ テサI 5:22; ペテI 3:11
キ 詩 127:3; 詩 128:3
ク 代II 32:29
ケ 創 29:1; 王I 4:30

第二欄　ア 詩 133:1; イ 出 19:10; サI 16:5; ウ 創 8:20; 創 12:8。

すると，わたしの息子たちは罪をおかし，その心の中で[ア]神をのろった[イ]かもしれない」と言ったからである。ヨブはいつもこのようにするのであった[ウ]。

6 さて，[まことの][エ]神の子らが入って来てエホバの前に立つ[オ]日となった。サタン[カ]も彼らのただ中に入った[キ]。

7 そこで，エホバはサタンに言われた，「あなたはどこから来たのか」。するとサタンはエホバに答えて言った，「地を行き巡り[ク]，そこを歩き回ってきました[ケ]」。 8 すると，エホバはまたサタンに言われた，「あなたはわたしの僕ヨブに心を留めたか。地上には彼のような人，とがめがなく[コ]，廉直[サ]で，神を恐れ[シ]，悪から離れている[ス]人はひとりもいないのだが[セ]」。 9 するとサタンはエホバに答えて言った，「ヨブはただいたずらに神を恐れたのでしょうか[ソ]。 10 あなたが，彼とその家と彼の持っているすべてのものとの周りにくまなく垣を巡らされたではありませんか[タ]。彼の手の業をあなたは祝福された[チ]ので，その畜類は地にふえ広がりました。 11 しかし逆に，どうか，あなたの手を出して，彼の持っているすべてのものに触れて，果たして彼が，それもあなたの顔に向かってあなたをのろわないかどうかを[見てください][ツ]」。 12 それゆえエホバはサタンに言われた，「見よ，彼の持っているものはみな，あなたの手中にある。ただ彼の身に対しては，あなたの手を出してはならない！」 そこで，サタンはエホバのみ前から出て行った[テ]。

13 さて，彼の息子と娘たちが長子である彼らの兄弟の家で食べたり，ぶどう酒を飲んだりしていた日のことであった[ア]。 14 そして，使者[イ]がヨブのところに来て，言った，「牛がすき返し，雌[ウ]ろばはその傍らで草を食べていましたが， 15 そのとき，シバ人[エ]が襲ってきて，これを奪い，従者たちを剣の刃に掛けて討ち倒しました。それで，私が，ただ私ひとりが，どうにか逃げましたので，あなたにお知らせ致します[オ]」。

16 この人がなお話しているうちに，他の人が来て，言った，「神の火が天から下り[カ]，羊と従者たちの中で燃え盛り，これを食らい尽くしました。それで，私が，ただ私ひとりが，どうにか逃げましたので，あなたにお知らせ致します」。

17 その人がなお話しているうちに，ほかの人が来て，言った，「カルデア人[キ]が三つの分団になり，らくだに突進して，これを奪い，また従者たちを剣の刃に掛けて討ち倒しました。それで，私が，ただ私ひとりが，どうにか逃げましたので，あなたにお知らせ致します」。

18 このほかの人がなお話しているうちに，さらにほかの人が来て，言った，「あなたのご子息や娘さんたちは，長子であるそのご兄弟の家で食べたり，ぶどう酒[ク]を飲んだりしておられました。 19 すると，どうでしょう，荒野の地方から大風[ケ]が吹いて来て，家の四隅を打ったため，それが若い人たちの上に倒れて，皆さまは死なれました。

第１章

ア マタ 15:19
イ 箴 30:9
ウ 創 18:19
エ 創 6:2 申 33:2 ヨブ 38:7 ダニ 3:25
オ 詩 103:20 ダニ 7:13 マタ 18:10
カ ゼカ 3:1 マタ 4:3 ルカ 22:31 ヨハ 13:2 啓 12:9
キ 王I 22:19
ク ヨブ 2:2
ケ マタ 12:43 ペテI 5:8
コ 創 6:9 詩 37:37 ヨハ 1:47
サ 詩 84:11 ヘブ 4:13
シ ネヘ 5:15 詩 19:9 伝 12:13
ス 詩 34:14 箴 3:7 箴 16:17
セ 民 12:3 箴 14:35
ソ 啓 12:10
タ 創 15:1 創 31:7 申 33:27 詩 34:7 詩 105:14 ペテI 1:5
チ 創 26:12 申 28:2 詩 5:12 詩 84:11 詩 128:2 箴 10:22
ツ イザ 8:21
テ ヨブ 2:7

第二欄

ア ヨブ 1:4
イ サI 4:17
ウ 王I 19:19
エ ヨブ 6:19
オ サI 22:20
カ エフ 2:2
キ 創 11:28 王II 24:2
ク 詩 104:15 伝 9:7 伝 10:19
ケ エフ 2:2

そして，私が，ただ私ひとりが，どうにか逃げましたので，あなたにお知らせ致します」。

20 そこでヨブは起きて，そのそでなしの上着を引き裂き[ア]，その頭の髪を刈り取り[イ]，地に伏し[ウ]，身をかがめて[エ]，21 こう言った。

「わたしは裸で母の腹を出た[オ]。
わたしは裸でそこに帰ろう[カ]。
エホバが与え[キ]，エホバが取り去られたのだ[ク]。
エホバのみ名が引き続きほめたたえられるように[ケ]」。

22 このすべてのことにおいてヨブは罪をおかさず，また神に不当なことを帰さなかった[コ]。

2 その後，[まことの]神の子らが入って来てエホバの前に立つ日となり，サタンもまた彼らのただ中に入ってエホバの前に立った[サ]。

2 そこでエホバはサタンに言った，「一体，あなたはどこから来たのか」。すると，サタンはエホバに答えて言った，「地を行き巡り，そこを歩き回ってきました[シ]」。3 するとエホバはさらにサタンに言われた，「あなたはわたしの僕ヨブに心を留めたか[ス]。地上には彼のような者，とがめがなく，廉直[セ]で，神を恐れ[ソ]，悪から離れている[タ]人はひとりもいないのだが。その上なおも彼は自分の忠誠を堅く保っている[チ]。あなたはわたしを駆り立てて[ツ]彼に向かわせ，理由もなく彼を呑み尽くさせようとするのだが[テ]」。4 しかしサタン[ト]はエホバに答えて言った，「皮のためには皮をもってしますので，人は自分の魂のためなら，持っているすべてのものを与えます[ア]。5 逆に，どうか，あなたの手を出して，彼の骨と肉にまで触れて，果たして彼が，それもあなたの顔に向かってあなたをのろわないかどうか[を見てください[イ]]」。

6 それゆえ，エホバはサタンに言われた，「さあ，彼はあなたの手中にある！　ただし彼の魂には用心せよ！」7 そこでサタンはエホバのみ前から出て行き[ウ]，ヨブの足の裏から頭のてっぺんまで悪性のはれ物[エ]で彼を打った。8 それで彼は自分のために土器のかけらを取り，それで身をかいた。そして彼は灰の中に座っていた[オ]。

9 ついに，その妻は彼に言った，「あなたはなおも自分の忠誠を堅く保っているのですか[カ]。神をのろって死になさい！」10 しかし，彼は彼女に言った，「無分別な[キ]女の一人が話すように，あなたも話す。わたしたちは[まことの]神から良いことだけを受けて，悪いことは受けないのだろうか[ク]」。このすべてのことにおいてヨブはその唇をもって罪をおかさなかった[ケ]。

11 ときに，ヨブの三人の友は彼に臨んだこのすべての災いについて聞き，それぞれ自分の所からやって来た。すなわち，テマン人[コ]エリパズ，シュアハ人[サ]ビルダド，ナアマ人[シ]ツォファルである。それで，彼らは申し合わせて一緒[ス]に会い，やって来て，彼に同情し，これを慰めようとした[セ]。12 彼らは遠くから目を上げたが，彼だということが

第１章
ア 創 37:34　サI 4:12
イ エズ 9:3　ミカ 1:16
ウ サII 12:16　イザ 3:26　マタ 26:39
エ 創 24:26　出 34:8　ネヘ 9:3
オ ヨブ 31:15　詩 127:3　伝 5:15　テモI 6:7
カ 創 3:19　詩 49:17　伝 12:7
キ 伝 5:19　ヤコ 1:17
ク サI 2:6　箴 23:5
ケ 詩 34:1　ダニ 2:20
コ 申 32:4　ロマ 9:20

第２章
サ ヨブ 1:6
シ ヨブ 1:7
ス ヨブ 1:8
セ 創 6:9
ソ ネヘ 5:15　箴 8:13　箴 16:6
タ 詩 34:14　テサI 5:22
チ ヨブ 27:5
ツ ヨブ 1:11
テ ヨブ 9:17
ト ヨブ 1:6

第二欄
ア エレ 41:8
イ レビ 24:15　ヨブ 1:11　啓 12:10
ウ ヨブ 1:12
エ 出 9:9　レビ 13:18　ヨブ 30:30
オ エレ 6:26　エゼ 27:30　ヨナ 3:6　ヨナ 3:8
カ マラ 3:14
キ ヨブ 1:11
ク ヨブ 1:21　ヤコ 5:10
ケ 詩 39:1　箴 12:13　ヤコ 5:11
コ 創 36:34　エレ 49:7
サ 創 25:2　代I 1:32
シ ヨブ 42:9
ス アモ 3:3
セ 創 37:35

分からなかった。そこで彼らは声を上げて泣き，それぞれ自分のそでなしの上着を引き裂き[ア]，塵を天に向かって自分の頭の上にほうり上げた[イ]。 **13** こうして，彼らは七日七夜，彼と共に地に座っていたが[ウ]，一言も彼に話しかける者がなかった。その苦痛[エ]が大変ひどいのを見たからである。

3

ヨブが口を開いて自分の日に災いを呼び求めたのは[オ]，その後のことであった。 **2** さてヨブは答えて言った，

3「わたしの生まれた日は滅びうせるように[カ]。
　また，『強健な者が宿された！』と，だれかの言ったその夜も。
4 その日は，闇となるように。
　神も上からそれを顧みられないように。
　また，昼の光もその上を照らさないように。
5 闇と深い陰がこれを取り戻すように。
　雨雲がその上にとどまるように。
　日を暗くするものがこれを怖れさせるように[キ]。
6 その夜は ― 暗闇がこれを捕らえるように[ク]。
　それは年の日の中で喜ぶことがないように。
　太陰月の数のうちにも入らないように。
7 見よ，その夜は ― 不妊となるように。
　喜びの叫び声はその中に起こらないように[ケ]。
8 日をのろう者がこれをのろい憎み，
　レビヤタン[コ]を目覚めさせ得る者が[これをのろい憎む]ように。
9 そのたそがれの星は暗くなるように。
　それが光を待っても，[光は]ないように。
　また，暁のひらめきも見ることがないように。
10 それはわたしの[母の]腹の戸を閉じず[ア]，
　またわたしの目から悩みを隠さ[なかった]からだ。
11 なぜわたしは胎から出て死ななかったのか[イ]。
　[なぜ]わたしは腹から出て来たとき，息絶え[なかったのか]。
12 どうして，ひざがわたしと向かい合ったのか。
　また，どうしてわたしの吸う乳房[ウ][があったのか]。
13 今ごろは，わたしは横たわって，乱されないでいたであろうに[エ]。
　そうすれば，わたしは眠っていたであろうに[オ]。わたしは休み，
14 地の王たちや顧問官たち[カ]，
　自分たちのために荒れ果てた所を築いた者たちと共に[キ]，
15 あるいは，黄金を持つ君たち，
　自分の家を銀で満たした者たちと共に[なったであろうに]。
16 あるいは，隠された流産[ク]のように，
　わたしはいないであろうに。
　光を見なかった子供たちのように[ケ]。
17 かしこでは，邪悪な者も動揺をやめ[コ]，
　かしこでは，力の点で疲れ果てた者たちが休んでいる[サ]。

第2章
ア ヨブ 1:20
イ ネヘ 9:1; 哀 2:10; エゼ 27:30
ウ エズ 9:3; イザ 3:26
エ ヨブ 16:6

第3章
オ エレ 20:14
カ ヨブ 10:18; エレ 15:10; エレ 20:15
キ アモ 8:10
ク ヨブ 10:19
ケ イザ 24:8
コ ヨブ 41:1; ヨブ 41:10; 詩 74:14; 詩 104:26

第二欄
ア 創 29:31; サI 1:5; ヨブ 10:18
イ エレ 15:10; エレ 20:17
ウ 詩 22:9; ルカ 23:29
エ 伝 9:5; 伝 9:10
オ ヨブ 30:23; ヨハ 11:11
カ 王I 2:10; 代II 16:14
キ 創 50:26; イザ 22:16; エゼ 26:20
ク 詩 58:8; 伝 6:3; ホセ 9:14
ケ 詩 49:19
コ 詩 9:17
サ 詩 146:4; 伝 9:10; イザ 57:2

18 共々に，捕らわれ人もくつろいでいる。
彼らは実際,自分たちを仕事に追いやる者の声も聞かない。[ア]
19 小なる者も大なる者もかしこでは同じで，[イ]
奴隷はその主人から自由にされている。
20 なぜ，悩みを持つ者に光を賜わり，
魂 の苦しむ者に命を[賜わるのか]。[ウ]
21 なぜ，死を待つ者たちがいるのに，
それはないのか。[エ]
彼らは隠された宝にも勝ってこれを掘り求めているというのに。
22 大はしゃぎをして歓んでいる者たち，
彼らは埋葬所を見いだすので歓喜する。
23 その道が隠された，[オ] 強健な者に，
神が垣で閉じ込める者に，[カ] [なぜ光を賜わるのか]。
24 わたしの食物に先立ってわたしの溜め息が来て，[キ]
水のようにわたしのうなり声は注ぎ出るからだ。[ク]
25 怖ろしいものをわたしは怖れたが，
それがわたしに臨み，
わたしのおびえたものがわたしに及ぶからだ。[ケ]
26 わたしは安らいでおらず,また穏やかでもない。
また，休んでもいないのに，それでも動揺が来る」。

4

そこで，テマン人エリパズが返答[コ]して言った，
2「もし，人があなたにあえて言葉を述べようものなら,あなたはもどかしくなろうか。
しかし,言葉を慎むことはだれができよう。
3 見よ，あなたは多くの者を正した。[ア]
また，弱い手を強めるのが常だった。[イ]
4 だれでもつまずく者をあなたの言葉は起こし，[ウ]
また,利かなくなったひざをあなたは強くしてきた。[エ]
5 ところが,この度はそれが自分に臨むと,あなたはもどかしくなり，
それがあなたに触れると,あなたはかき乱される。
6 あなたの畏敬の念はあなたの確信[のよりどころ]ではないか。
あなたの望みは,あなたの道の忠誠さ[オ]ではないか。
7 どうか，思い起こしてもらいたい。
だれか罪がないのに滅びうせた者があるか。
また，どこに廉直[カ]な人でぬぐい去られた者があるか。
8 わたしの見てきたところでは,有害なことをたくらむ者，
また厄介なことをまく者は自らそれを刈り取ることになる。[キ]
9 神の息によって彼らは滅びうせ，
その怒りの霊によって彼らは終わる。
10 ライオンのほえる声,若いライオンの声があるが，
たてがみのある若いライオンの歯は確かに折られる。

第３章
ア 出 5:6
イ ヨブ 30:23 詩 49:10 伝 3:20 伝 8:8 伝 9:2
ウ サI 1:10 王II 4:27 箴 31:6
エ 民 11:15 王I 19:4 ヨブ 7:15 ヨナ 4:3 啓 9:6
オ ヨブ 19:8
カ ヨブ 12:14 ヨブ 19:8 哀 3:9 ホセ 2:6
キ 詩 80:5 詩 102:9
ク 詩 22:1 詩 38:8 イザ 59:11
ケ ヨブ 31:23

第４章
コ ヨブ 2:11 ヨブ 42:9

第二欄
ア ルカ 17:3
イ ルカ 22:32
ウ 箴 12:18 箴 16:23 テサI 5:14
エ イザ 35:3 ヘブ 12:12
オ ヨブ 1:1
カ ヨブ 2:3 ヨブ 42:7
キ ガラ 6:7

11 ライオンは獲物がないので滅びうせてゆき,
ライオンの子らは散り散りにされる。
12 さて,わたしに,ひとつの言葉がひそかにもたらされ,
わたしの耳はそのささやきを捕らえた[ア]。
13 夜の幻による不安な考えのうちに,
深い眠りが人々を襲うとき。
14 怖れがわたしを襲い,おののきも[襲った]。
おびただしいわたしの骨を,それは怖れで満たした。
15 ときに,ひとつの霊が,わたしの顔の上を通り過ぎて行った。
わたしの身の毛はよだちはじめた。
16 それは立ち止まりかけたが,
わたしはその姿を見分けられなかった。
ひとつの形がわたしの目の前にあった。
静けさがあり,そのときわたしはひとつの声を聞いた,
17 『死すべき人間 ― それは神よりも正しかろうか。
あるいは,強健な者がその造り主よりも清かろうか』。
18 見よ,ご自分の僕たちをさえ[神]は信じておらず,
その使者たちの過失をとがめられる。
19 まして,粘土の家に住む者,
その基が塵の中にある者はなおさらのことである[ア]!
彼らは蛾よりも速やかに砕かれる。
20 朝から夕方までに彼らは打ち砕かれる。
だれも[それを心に]留めることもなく,彼らは永久に滅びうせる。
21 彼らの天幕の綱は彼らのうちで引き抜かれなかっただろうか。
彼らは知恵に欠けているために死ぬ。

5 「どうか,呼んでみなさい! だれかあなたに答える者がいるか。
また,聖なる者たちのだれに,あなたは向かおうとするのか。
2 愚かな者は悩みが殺し,
容易に唆される者はそねみが死なせることになるからだ。
3 わたしは,愚かな者が根づくのを見たが[イ],
にわかにその住まう所をのろい憎むようになった。
4 その子らは救いから遠く離れており[ウ],
彼らは救い出す者もないまま,門で砕かれる。
5 彼の刈り入れるものは飢えた者が食べ,
屠殺者の鉤からさえこれを奪う。
実際,わなが彼らの資産に飛び付く。
6 ただの塵から有害なものは出て来ず,
ただの土地から悩みは生え出ないからである。
7 人は,悩みのために生まれるからだ。

第4章
ア ヨハI 4:1
啓 16:14

第二欄
ア 創 3:19

第5章
イ 詩 37:35
ウ 詩 109:13
詩 119:155

それも火花が上の方へ飛ぶように。

8 しかし，わたしなら神に問い，
神に自分の事をゆだねよう。[ア]

9 探りようのない大いなることをなさる方，
くすしいことを数知れず[なさる方[イ]に]。

10 地の表に雨を与え，[ウ]
原野に水を送る方[に]。[エ]

11 低い者を高い所に置き，[オ]
悲しむ者を高くして救いを得させる方[に]。

12 抜け目のない者の企てを覆して，[カ]
彼らの手が効果的に働かないようにされる方[に]。

13 賢い者を彼らのこうかつさによって捕まえ，[キ]
ずるい者たちの計り事が迅速に処置されるようになさる方[ク][に]。

14 彼らは昼間でさえ闇に遭い，
真昼でも，まるで夜のように手探りする。[ケ]

15 そして，剣から，彼らの口から救う方，
強い者の手から貧しい者を[救う方[コ]に]。

16 こうして立場の低い者にも望みがあるが，[サ]
不義は実際，その口をつぐむ。[シ]

17 見よ，神が戒める人は幸いだ。[ス]
全能者の懲らしめを退けてはならない！

18 [神]は痛みを生じさせるが，[傷を]包み，
打ち砕くが，ご自身の手がいやすことをするからだ。

19 六つの苦難の中で[神]はあなたを救い出してくださり，[ア]
七つ目の中でも何も有害なものがあなたに触れることはない。[イ]

20 飢きんの間も[神]はあなたを必ず死から請け戻し，[ウ]
戦いの間でも剣の力から[請け戻して]くださる。

21 舌のむちからあなたは隠され，[エ]
奪い取ることが起きても，あなたはそれを恐れることはない。

22 奪い取ることと飢えをあなたはあざ笑うことになる。
地の野獣もあなたは恐れるには及ばない。

23 野の石とあなたの契約は[結ばれ]，
野の野獣も，あなたと和らいで生きるようにされるからである。[オ]

24 そしてあなたは，平安が自分の天幕であることを確かに知り，
必ずや行って，自分の牧草地を見るが，何かがないのに気づくようなことはない。

25 また，あなたは自分の末が多いこと，[カ]
あなたの子孫が地の草本のようであること[キ]を確かに知るであろう。

26 あなたは精力を保ちながら埋葬所に入るであろう。[ク]
穀物の束がその時期に積もるように。

27 見よ，これがわたしたちの調べたところで，その通りである。

第5章
- ア ルカ 18:11
- イ 詩 40:5; 詩 72:18; ロマ 11:33
- ウ 詩 65:9
- エ ヨブ 26:8; 詩 147:8; 使徒 14:17
- オ ルカ 1:52
- カ ネヘ 4:15
- キ コI 3:19
- ク 詩 9:15
- ケ ヨブ 12:25; 箴 4:19
- コ 詩 35:10
- サ サI 2:8
- シ 詩 107:42
- ス 詩 94:12

第二欄
- ア 詩 34:19
- イ 箴 24:16
- ウ 創 45:7
- エ 箴 12:18; ヤコ 3:8
- オ レビ 26:6
- カ 詩 112:2
- キ 詩 72:16
- ク 申 34:7

これを聞き，あなたも — 自分でこれを知れ」。

6

そこでヨブは答えて言った，

2「ああ，わたしの悩み(ア)がことごとく量られ，同時にわたしの逆境を人々がはかりに掛けたなら！

3 今やそれは海の砂よりも重いからである。だから，わたしの言葉は乱暴な話だった(イ)のだ。

4 全能者の矢がわたしと共にあり(ウ)，その毒液をわたしの霊が飲んでいるからである(エ)。神からの恐怖がわたしに向かって整列する(オ)。

5 (カ)しまうまは草の上で鳴くであろうか。あるいは，雄牛はその飼い葉の上で鳴くだろうか。

6 味のないものは塩がなくて食べられるだろうか。あるいは，うすべにたちあおいのねばねばした汁に味があろうか。

7 わたしの魂は[何ものにも]触ることを拒んだ。それらはわたしの食物の中の変質のようだ。

8 ああ，わたしの願いが実現し，わたしの望みを神がかなえてくださるとよいのだが。

9 そして，神がすぐ事を運んで，わたしを砕き，み手を放って，わたしを断ってくださるとよいのだが(キ)！

10 それさえもなおわたしの慰めとなり，わたしは産みの苦しみの中でも，(ア)[うれしさに]小躍りしよう。[たとえ神]が同情をしてくださらなくとも。わたしは聖なる方(イ)の言われたこと(ウ)を隠したことはないからだ。

11 わたしの力が何なので，わたしは待っていなければならないのか(エ)。また，わたしの終わりが何なので，わたしは自分の魂を生き延びさせなければならないのか。

12 わたしの力は石の力であろうか。あるいは，わたしの肉は銅であろうか。

13 助力はわたしのうちにはなく，有効な働きもわたしから追いやられたのだろうか。

14 だれでも自分の仲間から愛ある親切を差し控える者は(オ)，全能者への恐れをさえ捨てることになる(カ)。

15 わたしの兄弟たちは冬の奔流のように，不実なことをした(キ)。流れ去ってゆく冬の奔流の水路のように。

16 それは氷で黒ずみ，その上に雪が隠れる。

17 それは水のなくなる(ク)時期になると，沈黙させられた。暑くなると，その所から枯渇する(ケ)。

18 その道の進路はそらされ，それはむなしい所へ上って行って，滅びうせる。

第6章
ア 詩 31:9
イ ヤコ 3:2
ウ 詩 38:2
エ 箴 18:14
オ 詩 88:16
カ ヨブ 24:5 エレ 14:6
キ 民 11:15 王I 19:4 ヨブ 3:21 ヨナ 4:3

第二欄
ア ヨブ 3:22
イ レビ 19:2 ホセ 11:9 ペテI 1:15
ウ 詩 40:9 使徒 20:27
エ ヨブ 7:7 詩 103:15
オ 箴 3:3 箴 19:22 ホセ 6:6 ゼカ 7:9 マタ 25:44
カ ヨブ 23:16 ヨハI 3:17
キ ヨブ 19:19 詩 38:11
ク ユダ 12
ケ ヨブ 24:19

19 テマの[ア]隊商は[これを]眺め，
シバ人[イ]の旅行団はこれを待った。
20 彼らは頼ったために確かに恥じる。
彼らはその所まで来て，失望する[ウ]。
21 今や，あなた方は無に等しくなったからだ[エ]。
あなた方は怖ろしいことを見て，恐れる[オ]。
22 わたしがこう言ったからであろうか。
『わたしに[何かを]与えよ。
あなた方の力のうちから，わたしのために贈り物をせよ。
23 そして，敵対者の手からわたしを救助せよ[カ]。
圧制者の手から，あなた方はわたしを請け戻さなければならない[キ]』。
24 わたしを教え諭せ。そうすれば，わたしも黙るであろう[ク]。
わたしがどんな間違いを犯したか，わたしに理解させよ[ケ]。
25 言われた廉直なことは ― ああ，ひどいことではない[コ]。
しかし，あなた方が戒めるのは何を戒めるのか[サ]。
26 あなた方が企てるのは言葉を戒めることなのか。
絶望した者の言うこと[シ]は単なる風のために過ぎないのに[ス]。
27 まして，あなた方は父のない者のことでさえくじを投げ[セ]，
自分たちの友のことで物々交換をするであろう[ソ]！
28 だから今，ためらわないで，わたしに注意を払ってくれ。

そしてわたしが，あなた方の顔に向かってうそを言う[ア]かどうかを[見よ]。
29 どうか，立ち返ってくれ ― 不義が生じないように ―。
そうだ，立ち返ってくれ ― わたしの義はなおそこにあるのだ[イ]。
30 わたしの舌に不義があるだろうか。
あるいは，わたしの上あごは逆境をわきまえないだろうか。

7 「地上の死すべき人間には強制労働[ウ]があるではないか。
その日々は雇われた労働者の日々のようではないか[エ]。
2 奴隷のように人は陰をあえぎ求め[オ]，
雇われた労働者のようにその賃金を待つ[カ]。
3 かくて，わたしは無駄な太陰月を所有させられ[キ]，
悩みの夜[ク]がわたしに数え分けられた。
4 横になったとき，わたしはまた言った，『わたしはいつ起きられるだろうか』[ケ]と。
そして実際，夜がふける[とき]，わたしはまた夜明け方まで眠れない状態に飽き飽きさせられた。
5 わたしの肉はうじ[コ]と土くれ[サ]をまとった。
わたしの皮は，かさぶたを形成しては，また崩れる[シ]。
6 わたしの日々は，織り手の杼よりも速くなった[ス]。
それは望みもなく尽きる[セ]。

第6章
ア イザ 21:14; エレ 25:23
イ ヨブ 1:15
ウ エレ 14:3
エ ヨブ 13:4
オ 詩 38:11
カ 創 14:16
キ サⅡ 4:9; 詩 55:18
ク ヨブ 32:11
ケ 詩 19:12; 詩 19:13; 箴 19:25
コ 箴 12:18; 箴 25:11
サ ヨブ 16:3; ヨブ 21:34
シ ヨブ 10:1
ス ヨブ 8:2
セ ヨブ 31:21; マラ 3:5
ソ 創 37:28

第二欄
ア ヨブ 27:4
イ ヨブ 17:10

第7章
ウ ヨブ 14:14
エ ヨブ 14:6; 詩 39:4
オ イザ 25:5
カ レビ 19:13; 申 24:15
キ ヨブ 29:2
ク 詩 6:6
ケ ヨブ 2:8; ヨブ 30:17
コ イザ 14:11
サ ヨブ 30:19
シ ヨブ 30:30
ス 詩 102:11; 詩 103:15; 詩 144:4; ヤコ 4:14
セ ヨブ 17:15; ロマ 8:20

7 私の命は風に過ぎないことを思い出してください[ア]。
私の目も二度と幸せを見ないことを。
8 わたしを見る者の目はわたしを眺めることはありません。
あなたの目が私に向けられても，
私はいないでしょう[イ]。
9 雲は必ず尽きて去って行きます。
そのように，シェオルに下って行く者は，上って来ることはありません[ウ]。
10 彼はもう自分の家に帰ることはなく，
その場所ももう彼を認めることはありません[エ]。
11 この私も，私も自分の口を制することをしません。
私は自分の霊の苦悩のうちに語ります。
私は自分の魂の苦しみを気にかけます[オ]！
12 私は海でしょうか，それとも海の巨獣でしょうか。
あなたが私の上に見張りを置かれるとは[カ]。
13 『わたしの寝床はわたしを慰め，
わたしの床はわたしの気遣いを支えるのを助けてくれる』と，
私 が言ったとき，
14 あなたは夢で私をおびえさせました。
また，幻によって私をおののかせて飛び上がらせます。
15 それで私 の 魂は窒息を選び，
私の骨よりもむしろ死[ア]を[選びます]。
16 私は[それを]退けました[イ]。定めのない時までも生きたいとは思いません。
私に構わないでください。私の日々は呼気に過ぎないのです[ウ]。
17 死すべき人間[エ]は何者なので，あなたはこれを育て，
これにみ心を留められるのですか。
18 また，朝ごとにこれに注意を払い，
絶えずこれを試されるのですか[オ]。
19 どうしてあなたは私から視線をそらされないのですか[カ]。
つばを呑み込むまで私をこのままにしておかれないのですか。
20 私が罪をおかしたのでしたら，人間を見守る方[キ]よ，私はあなたに対して何を成し遂げられるでしょう。
どうして，あなたは私をご自分の的として立て，私があなたにとって重荷となるようにされたのでしょうか。
21 それに，どうしてあなたは私の違犯を赦さず[ク]，
私のとがを見過ごされないのですか。
今，塵[ケ]の中に私は横たわるからです。
あなたは必ずや私を捜し求められますが，私はいないでしょう」。

8

そこで，シュアハ人[コ]ビルダドは答えて言った，
2 「いつまであなたはこのようなことを述べ続けるのか[サ]。

第7章
ア 詩 89:47　伝 2:11
イ ヨブ 7:21　ヤコ 4:14
ウ ヨブ 10:21　ヨブ 14:12　詩 78:39　伝 9:10
エ 詩 103:16　詩 146:4　伝 9:5
オ サ1 1:10　ヨブ 10:1　箴 14:10
カ ヨブ 38:8

第二欄
ア ヨブ 3:21　啓 9:6
イ 創 27:46　王I 19:4　ヨブ 10:1　ヨナ 4:3
ウ 詩 62:9　詩 144:4　伝 6:11
エ 詩 8:4　詩 103:15　詩 144:3　ヘブ 2:6
オ 申 13:3　ヨブ 23:10　詩 7:9
カ ヨブ 14:6
キ ヨブ 34:21　箴 5:21　エレ 16:17　ヘブ 4:13　ペテI 3:12
ク イザ 33:24
ケ 創 3:19　詩 104:29　伝 12:7　ダニ 12:2

第8章
コ 創 25:2　代I 1:32　ヨブ 42:9
サ ヨブ 11:3

あなたの口の言うことは強力な
風に過ぎないのに。[ア]

3 神が裁きを曲げるだろうか。[イ]
また，全能者が義を曲げるだろうか。[ウ]

4 もし，あなたの子らが[神]に対して
罪をおかし，
そのために[神]が彼らをその反抗の手に陥らせるなら，

5 もしあなたが，神を捜し求め，[エ]
全能者に恵みを請うなら，

6 もし，あなたが純粋で廉直なら，[オ]
今ごろは[神]はあなたのために
目を覚まし，
確かにあなたの義の住まいを回復されるであろう。

7 また，あなたの始まりは小さなものだったとしても，
あなたの終わりは，後にはなはだ大きくなろう。[カ]

8 実際，どうか，先の代の人に尋ね，[キ]
その父たちにより探究されたことに[あなたの注意を]向けよ。[ク]

9 わたしたちはただ，昨日[からの者]に過ぎず，[ケ]何も知らないからだ。
わたしたちの地上の日々は影だからである。[コ]

10 彼らは，あなたを教え諭し，あなたに語り，
その心から言葉を出さないだろうか。

11 パピルスは[サ]湿地がなくても育つだろうか。
葦は水がなくても伸びるだろうか。

12 それはなお芽のときで，引き抜かれないのに，
ほかのすべての草に先立って，干からびてしまう。[ア]

13 すべて神を忘れる者の歩む道はこのようだ。[イ]
背教者の望みは滅びうせてしまう。[ウ]

14 その確信は断たれる。
その信頼はくもの家だ。[エ]

15 彼はその家に寄りかかるが，それは持ちこたえない。
それにすがり付いても，それは長続きしない。

16 彼は太陽の前で樹液に満ち，
その園の中で彼の小枝は生える。[オ]

17 石の山の中でその根は絡み合い，
石の家を彼は眺める。

18 もし，その場所から呑み尽くされると，[カ]
それも必ず彼を否んで，『わたしはあなたを見たことがない』
と[言う][キ]。

19 見よ，これこそ彼の道の崩壊である。[ク]
そして，塵からほかのものが生え出る。

20 見よ，神がとがめのない者を退けることはない。
また，悪行者の手を取ることもない。

21 ついには，[神]はあなたの口を笑いで満たし，
あなたの唇を歓声で[満たす]。

22 あなたを憎む者は恥をまとい，[ケ]
邪悪な者の天幕はなくなってしまう」。

第8章
ア ヨブ 6:26
イ 創 18:25; ヨブ 34:12
ウ 申 32:4; 代II 19:7
エ ヨブ 5:8; ヨブ 11:13; ヨブ 22:23
オ ヨブ 1:8; ヨブ 6:24
カ ヨブ 42:12
キ ヨブ 11:17; 詩 39:5
ク ヨブ 15:18
ケ 創 47:9
コ 代I 29:15; ヨブ 14:1; 詩 144:4
サ 出 2:3; イザ 18:2; イザ 35:7

第二欄
ア 詩 129:6
イ ヨブ 42:7; 詩 9:17
ウ ヨブ 27:8
エ イザ 59:5
オ ヨブ 5:3; 詩 37:35
カ ヨブ 7:10
キ ヨブ 20:9
ク ヨブ 20:5
ケ 詩 35:26

9 そこでヨブは答えて言った，
2「まことに，それがその通りであることをわたしは知っている。
しかし，死すべき人間はどうして神への訴えで正しかろうか。[ア]
3 たとえ人が[神]と争うのを喜ぶとしても，[イ]
千に一つも答えることはできない。
4 [神]は心が賢く，力が強い。[ウ]
だれが[神]に強情さを示して，無傷で済まされよう。[エ]
5 [神]は山々を移しておられるが，[オ]人々は[これを]知ることさえない。
[神]は怒りをもってそれを覆された方。[カ]
6 [神]は地をその所から震い動かしておられるので，
その柱[キ]さえも震える。
7 [神]は太陽に，輝き出ないようにと言いつけておられ，
星の周りに封印を付される。[ク]
8 独りで天を張り伸ばし，[ケ]
海の高波を踏んでおられ，[コ]
9 アシ星座，ケシル星座を造り，
キマ星座[サ]と南の奥まった部屋[を造られ]，
10 探りようのない大いなることを行ない，[シ]
くすしいことを数知れず[行なっておられる][ス]。
11 見よ，[神]はわたしのそばを通られるが，わたしは[神を]見ない。
[神]は進んで行かれるが，わたしは[神]を見分けない。[セ]
12 見よ，[神]は奪い去られる。だれが[神]に抵抗できよう。
だれが[神]に向かって，『あなたは何をしているのか』と言えよう。[ア]
13 神がその怒りを元に戻らせることはない。[イ]
暴れ者[ウ]を助ける者たちは，[神]の下に必ず身をかがめる。
14 ましてや，わたしが[神]に答えるのならなおのこと！
わたしは[神]に対して言葉を選ぼう。[エ]
15 この方にわたしは答えないであろう。たとえ，わたしが本当に正しいとしても。[オ]
わたしの訴訟の相手方にわたしは恵みを請うであろう。[カ]
16 もしわたしが呼んだなら，[神]はわたしに答えてくださるだろうか。[キ]
わたしは[神]がわたしの声に耳を向けてくださるとは信じない。
17 この方はあらしをもってわたしを砕き，
理由もなく，確かにわたしの傷を増やされる。[ク]
18 [神]は新鮮な息[ケ]を吸うことをわたしにお許しにならない。
[神]は苦いものでわたしを飽き飽きさせておられるからだ。
19 もし力の点でだれかが強いのなら，
見よ，[神がおられる][コ]。
もし，公正の点で[だれかが強いのなら]，ああ，わたしが呼び出されたらよいのだが。
20 たとえわたしが正しいとしても，わ

第９章
ア 申 32:4　詩 143:2　ロマ 3:23
イ ヨブ 40:2　ロマ 9:20
ウ ヨブ 36:5　詩 104:24　イザ 40:26　ダニ 2:20
エ 箴 14:16　箴 28:14　イザ 30:1　ダニ 5:20　ゼカ 7:12　ロマ 2:5　コI 10:22
オ ヨブ 28:9
カ エレ 10:10　ハバ 3:6
キ 詩 75:3
ク 創 1:16　エゼ 32:7
ケ 創 1:1　詩 33:6　イザ 44:24
コ ヨブ 38:11
サ ヨブ 38:31　アモ 5:8
シ ヨブ 5:9　イザ 40:28　ロマ 11:33
ス 詩 40:5
セ ヨブ 23:8　ヨハ 1:18

第二欄
ア ダニ 4:35　ロマ 9:20
イ 申 32:22　エレ 17:4
ウ ヨブ 26:12　イザ 51:9
エ 詩 19:14
オ ヨブ 10:15
カ マタ 5:25　ルカ 12:58
キ 詩 102:17　箴 15:29
ク ヨブ 2:3　ヨブ 34:6
ケ ヨブ 27:3
コ イザ 40:28

たしの口がわたしを邪悪な者とし，
たとえわたしがとがめがないとしても，[神]はわたしを曲がった者と宣せられるであろう。
21 たとえわたしがとがめがないとしても，わたしは自分の魂を知らないであろう。
わたしは自分の命を拒むであろう。
22 一つのことがある。だから，まさしくわたしは言う，
『とがめのない者も，邪悪な者も，[神]は終わらせる』[ア]と。
23 たとえ鉄砲水が突然，死をもたらすとしても，
罪のない者たちの絶望を，[神]はあざけられるであろう。
24 地は，邪悪な者の手に渡された。[イ]
その裁き人たちの顔を，[神]は覆われる。
もしそうでなければ，では，それはだれか。
25 また，わたしの日々は走者よりも速くなった。[ウ]
それは飛び去ってゆき，決して幸せを見ることはない。
26 それは葦の舟のように進んで行った。
食べるものを求めてあちらこちらと突進する鷲のように。[エ]
27 たとえ私が，『気遣いを忘れよう。[オ]
顔色[カ]を変えて，明るくなろう』と言いましても，
28 私は自分のすべての苦しみにおびえました。[キ]
私は確かに知っています。あなたは私を罪のない者とみなしてはくださいません。
29 私は，きっと邪悪な者となりましょう。
どうして私はただいたずらに労するのでしょう。[ア]
30 たとえ私が実際に雪の水で身を洗っても，
実際，灰汁で手を清めても，[イ]
31 あなたは私を，坑の中に浸し，
わたしの衣も必ずわたしを忌むでしょう。
32 [神]はわたしの答えるべき，わたしのような人間ではない。[ウ]
わたしたちが一緒に裁きに臨むべき[わたしのような人間でもない]。
33 わたしたちの間には裁決する者がいない。[エ]
わたしたちふたりの上にその手を置く者が。
34 [神]がその杖をわたしの上から取り除かれるように。[オ]
その怖ろしさが，わたしをおびえさせないように。
35 わたしに語らせ，[神]を恐れさせないでもらいたい。
わたしは自分ではそうする気持ちはないからだ。

10

「わたしの魂は自分の命に対して確かに嫌悪を感ずる。[カ]
わたしは自分についての気遣いを漏らそう。
わたしは自分の魂の苦しみのうちにあって語ろう！

第9章
ア 伝 9:2
イ ヨハI 5:19
ウ ヨブ 7:6 詩 90:10 ヤコ 4:14
エ ハバ 1:8
オ ヨブ 7:13
カ 箴 15:13
キ ヨブ 21:6

第二欄
ア 詩 73:13 エレ 2:35
イ エレ 2:22 マラ 3:2
ウ 民 23:19 イザ 45:9 エレ 49:19 ロマ 9:20
エ サI 2:25 テモI 2:5
オ ヨブ 13:21 詩 39:10

第10章
カ 民 11:15 王I 19:4 ヨブ 7:16 ヨナ 4:3 ロマ 8:20

2 わたしは神に申し上げることにする，『私を邪悪な者としないでください。
私と争っておられるのはどういう訳かを知らせてください。
3 不当なことをなさるのは,あなたにとって善いことでしょうか。[ア]
ご自分の手の懸命な働き[の産物]を退け,[イ]
邪悪な者たちの助言を実際に照らすのは。
4 あなたは肉の目[ウ]を持っておられるのですか。
あるいは,死すべき人間が見るように，あなたも見られるのですか。[エ]
5 あなたの日々は死すべき人間の日々のようですか。[オ]
あるいは,あなたの年は強健な人の日々のようで[すか]。
6 それであなたは私のとがを見つけようとし，
私の罪を尋ね求めておられるのですか。[カ]
7 それも，私が誤っていないことをあなたが知っておられるにもかかわらず,[キ]
また,だれもあなたの手から救い出す者はいないのに。[ク]
8 あなたのみ手が私を形造ったので，それは私を造りました。[ケ]
周りもことごとく。それなのに，あなたは私を呑み尽くそうとされます。
9 どうか,思い出してください。あなたは私を粘土で[コ]造られました。
そしてあなたは私を,塵に帰らせます。[ア]
10 あなたは私を乳のように注ぎ出し，チーズのように私を固まらせたではありませんか。[イ]
11 あなたは私に皮と肉とを着せ，骨と筋をもって私を織り成されました。[ウ]
12 命と愛ある親切を，あなたは私に施され,[エ]
あなたの顧み[オ]が私の霊を守りました。
13 それでもこれらのことを,あなたはみ心に秘めておられました。
私はこれらのことがあなたのもとにあることをよく知っています。
14 もし私が罪をおかせば,あなたは私を見張っておられ,[カ]
私のとがのことで，あなたは私を罪のない者とはみなされません。[キ]
15 もし私が実際に誤っているなら,私にとっては不幸なことです！[ク]
それに，[もし]私が実際に正しくても，私は頭を上げられません。[ケ]
不名誉に飽き飽きさせられ,悩みで一杯にされているのです。[コ]
16 そして[もし]それがごう慢なことをすれば,[サ] 若いライオンのようにあなたは私を捜し,[シ]
あなたは再び,私の件でご自身が驚嘆すべき方であることを表わされるでしょう。

第10章
ア 創 18:25　申 32:4　ロマ 3:8
イ ヨブ 14:15　詩 138:8　イザ 64:8
ウ 詩 11:4
エ サI 16:7
オ 詩 90:2　エレ 10:10　ヘブ 1:12
カ ヨブ 10:14　ロマ 3:12
キ ヨブ 1:8　詩 139:1
ク 申 32:39
ケ 詩 119:73　詩 139:13　詩 139:15
コ 創 2:7　イザ 45:9　ロマ 9:21

第二欄
ア 創 3:19　詩 104:29　伝 12:7
イ イザ 64:8
ウ 詩 139:15
エ 詩 139:16
オ 詩 8:4
カ 詩 139:1
キ 民 14:18
ク イザ 3:11
ケ ヨブ 9:15　ルカ 17:10
コ 詩 25:18　詩 119:153
サ サII 22:28　ヨブ 40:11　イザ 2:11　ルカ 1:51　ヤコ 4:6
シ イザ 38:13

17 あなたは私の前にご自分の新しい証人たちを連れ出し，
私に対してご自分の立腹を大きくされるでしょう。
相次いで辛苦が私と共にあります。
18 それで，なぜあなたは私を胎から出されたのですか[ア]。
私が息絶えていたなら，ひとつの目さえもわたしを見なかったでしょうに。
19 あたかも私はいなかったかのようになっていたでしょうし，
腹から埋葬所へと運ばれていたでしょうに』。
20 わたしの日はほとんどないではないか[イ]。[神]が構わないで，
わたしから視線をそらしてくださり，わたしが少しでも明るくなるように[ウ]。
21 わたしが去って行く前に ― わたしは戻って来ることはない[エ] ―
すなわち，闇と深い陰の地[オ]へ，
22 暗闇のような暗い地，深い陰と無秩序[の地]へ[行く前に]。そこは暗闇と同様，[光が]照らない」。

11 そこでナアマ人[カ]ツォファルは答えて言った，
2 「おびただしい言葉は答えられずに済むものだろうか。
あるいは，単に誇る者が正しいとされるだろうか。
3 あなたのむなしい話は，人を沈黙させるだろうか。
あなたはだれかに叱られるようなことをせずに，あざ笑っていられようか[ア]。
4 また，あなたは言う，『わたしの教えは[イ]純粋だ。
わたしは本当にあなたの目に清くなった[ウ]』と。
5 だが，ああ，神が語り，
あなたに対してその唇を開かれたならよいのだが[エ]！
6 そうすれば，[神]は知恵の秘密をあなたに告げてくださるものを。
実際的な知恵の事柄は様々だからである。
さらにあなたは，神があなたのとがの一部をあなたのために忘れられるままにしておられることを知るだろうに[オ]。
7 あなたは神の深い事柄を見いだすことができようか[カ]。
あるいは，全能者の極限までも見いだすことができようか。
8 それは天よりも高い。あなたは何を成し遂げることができよう。
それはシェオルよりも深い[キ]。あなたは何を知ることができよう。
9 それを測れば，地よりも長く，
海よりも広い。
10 もし，[神]が進んで行き，[だれかを]引き渡し，
法廷を召集するなら，だれが[神]に抵抗し得よう。
11 [神]は，不真実な人をよく知っておられるからだ[ク]。
[神]は有害なことを見るとき，ご

第10章
ア ヨブ 3:11　エレ 20:18
イ ヨブ 7:6　ヨブ 14:1　詩 39:5　詩 103:15
ウ ヨブ 9:27　詩 39:13
エ ヨブ 7:9　詩 115:17　イザ 38:11
オ ヨブ 3:5　ヨブ 38:17　詩 23:4　詩 88:12　伝 9:10

第11章
カ ヨブ 42:9

第二欄
ア ヨブ 12:4
イ ヨブ 6:10
ウ ヨブ 6:29　ヨブ 10:7
エ ヨブ 38:1
オ エズ 9:13
カ 伝 3:11　ロマ 11:33
キ 詩 139:8
ク 詩 94:11　ゼパ 3:5

自分が注意深いことを示され
ないだろうか。
12 不誠実な者でさえ，良い動機を得る
であろう。
ろばに似たしまうまが人間とし
て生まれようものなら。
13 もしあなたが，本当に心を定め，
実際，あなたのたなごころを[神]
に伸べるなら，[ア]
14 もし有害なことがあなたの手にあ
るなら，それを遠ざけよ。
不義をあなたの天幕に住まわせ
ないようにせよ。
15 そうすれば，あなたは欠陥のない顔
を上げ，[イ]
あなたは必ず堅く立ち，恐れるこ
とはないからだ。
16 あなたは ― 悩みも忘れ，
流れ去った水のように，[これを]
思い起こすであろうから。
17 そして，[あなたの]生存期間は真昼
よりも明るく現われ，[ウ]
闇はまさに朝のようになろう。[エ]
18 そして，望みがあるので，あなたは
必ず頼り，
確かに注意深く見回して ― 安心
して横たわるであろう。[オ]
19 そして，実際，あなたは身を伸ばす
が，だれも[あなたを]おののか
せる者はいない。
また，多くの人々が必ずやあなた
を穏やかな気分にさせるであ
ろう。[カ]
20 そして，邪悪な者たちの目が衰え，[キ]
逃げ場は必ず彼らから消えうせ，[ク]

その望みは魂の息絶えるに等し
くなろう」。[ア]

12

そこでヨブは答えて言った，
2 「まことにあなた方は人で
ある。
知恵は，あなた方と共に
死に絶えるであろう！[イ]
3 わたしにも，あなた方と同様に心が
ある。[ウ]
わたしはあなた方に劣ってはい
ない。[エ]
だれにこのようなことがないの
だろうか。
4 仲間の者の笑いぐさ，わたしは[そ
のような者]となる。[オ]
神に呼びかけて答えていただく
者が。[カ]
義にかなった，非難すべきとこ
ろのない者が，笑いぐさなので
ある。
5 心配のない者は，考えにおいて，消
滅に対して侮べつを抱く。[キ]
それは足のよろける者のために
備えられる。[ク]
6 奪い取る者の天幕は煩わされず，[ケ]
神を激怒させる者も安全だ。
自分の手に神を携えて来た者も
そうである。[コ]
7 しかし，どうか，家畜に尋ねてみよ。
それはあなたを教え諭すであ
ろう。[サ]
また，天の翼のある生き物にも。
そうすれば，それはあなたに告
げるだろう。[シ]
8 あるいは，地に関心を示してみよ。

第11章
ア 詩 143:6
イ 創 4:5
ウ 詩 39:5 詩 89:47
エ 詩 112:4 イザ 58:8
オ レビ 26:6 詩 3:5 箴 3:24
カ 詩 45:12
キ レビ 26:16
ク ヨブ 8:14 ヨブ 18:14

第二欄
ア 啓 9:6

第12章
イ イザ 5:21
ウ ヨブ 13:2 箴 2:10
エ コⅡ 11:5
オ ヨブ 16:10 ヨブ 17:2 ヨブ 30:1 詩 22:7 ヘブ 11:36
カ 詩 91:15 ミカ 7:7
キ 箴 13:9
ク 申 32:35
ケ ヨブ 21:7 詩 37:35 詩 73:12 エレ 12:1
コ 裁 17:5
サ 箴 6:6 イザ 1:3 ロマ 1:20
シ エレ 8:7

そうすれば,それはあなたを教え諭すだろう。
海の魚もあなたに告げ知らせるだろう。

9 これらすべてのもののうち，だれかよく知らないものがあろうか。
エホバのみ手がこれをなさったことを。

10 すべて生けるものの魂がそのみ手のうちにあり，
すべて人間の肉の霊も[そうである]。

11 耳は，言葉を試さないだろうか。
上あごが食物を味わうように。

12 老人の中には知恵があるのではないか。
長い日々[には]理解力が。

13 知恵と力強さは，[神]と共にあり，
助言と理解力も[神]にある。

14 見よ，[神]が打ち壊すと，建て直せない。
[神]が人に閉ざすと,それは開けられない。

15 見よ，[神]は水を引き止め，それは干上がる。
[神]はそれを放ち,それは地を変える。

16 強さと実際的な知恵とは,[神]と共にあり，
間違いをする者も迷わせる者も，[神]のものである。

17 [神]は助言者たちをはだしで行かせており，
裁き人たちを気違いにさせる。

18 実際，王たちの帯を解き，
彼らの腰に腰帯を巻く。

19 [神]は祭司たちをはだしで歩かせており，
終身，職に就けられた者たちを没落させる。

20 [神]は忠実な者たちから話す能力を取り除いており，
年老いた者たちの分別を取り去る。

21 [神]は高貴な者たちの上に侮べつを注いでおり，
実際，強力な者たちの腰ひもを弱くする。

22 [神]は闇の中から深遠な事柄をあらわにしており，
深い陰を光に引き出す。

23 諸国民を大きくならせている。彼らを滅ぼすためである。
諸国民を広がらせている。彼らを連れ去るためである。

24 この地の民の頭たる者たちの心を奪い去っている。
彼らを道のない,むなしい所にさまよわせるためである。

25 彼らは光のない闇に手探りする。
[神]が彼らを酔いどれのようにさまよわせるためである。

13 「見よ,このすべてをわたしの目は見,
わたしの耳は聞いて，考慮する。

2 あなた方の知っていることは,わたしもまたよく知っている。
わたしはあなた方に劣ってはいない。

第12章
ア 詩 19:4　詩 148:9
イ 創 1:20
ウ エレ 27:5　ロマ 11:36
エ エゼ 18:4
オ 民 16:22　詩 104:30　伝 12:7　ダニ 5:23
カ コI 10:15
キ ヨブ 34:3
ク レビ 19:32　ヨブ 32:7　箴 16:31　箴 20:29
ケ ヨブ 9:4　ヨブ 36:5　イザ 44:25　ダニ 2:20
コ 詩 147:5　イザ 40:14　エレ 10:12　ロマ 11:34
サ イザ 31:2　エレ 51:64　マラ 1:4　ユダ 7
シ イザ 22:22
ス 創 8:1　出 14:21　ナホ 1:4
セ 創 6:17　王I 8:36　詩 104:8
ソ ヨブ 12:13　ロマ 1:20
タ 王I 22:22
チ イザ 29:14　イザ 44:25

第二欄
ア ダニ 2:21
イ エレ 14:18　エレ 52:24
ウ ルカ 1:52
エ 詩 107:40
オ ダニ 2:22　マタ 10:26　コI 4:5
カ 啓 16:14
キ 詩 107:4　詩 107:40
ク 申 28:29　ヨハI 2:11
ケ 詩 107:27

第13章
コ ヨブ 12:3　コII 11:5

3 しかしわたしは,全能者に語りかけたい。[ア]
神と論じ合うことを喜びとしたい。
4 一方,あなた方は偽りで上塗りをしている者,[イ]
あなた方はみな無価値な医者だ。[ウ]
5 あなた方が全く沈黙してさえいたなら,
それがあなた方の知恵であったろうに![エ]
6 どうか，わたしの反論を聞き,[オ]
わたしの唇の抗弁に注意を払ってもらいたい。
7 あなた方は神のために不義を語り,
[神]のために欺まんを語るのか。[カ]
8 あなた方は[神]にえこひいきをしようとするのか。[キ]
それとも,[まことの]神のために法廷で争うのか。
9 [神]があなた方に当たってみてもよいのか。[ク]
それとも,人が死すべき人間を軽くあしらうように,あなた方は[神]を軽くあしらうのか。
10 [神]はあなた方を必ず戒める。[ケ]
たとえひそかに,あなた方がえこひいきを示そうとも。[コ]
11 [神]の威厳があなた方をおののかせて飛び上がらせ,
[神]に対する怖れがあなた方を襲わないであろうか。[サ]
12 記憶に残るあなた方のことばは灰の格言だ。
あなた方の盾のほしは粘土の盾のほしのようだ。[シ]

第13章
ア ヨブ 23:3 ヨブ 29:4 ヨブ 31:35
イ 詩 119:69
ウ ヨブ 6:21 ヨブ 16:2 エレ 6:14 エゼ 34:4
エ 箴 17:28 ヤコ 1:19
オ 箴 18:13
カ エレ 14:14
キ 箴 24:23
ク 詩 139:23 エレ 17:10
ケ 詩 50:21
コ 詩 82:2 ヤコ 2:9
サ ネヘ 5:9
シ ヨブ 4:19

第二欄
ア 裁 12:3 サI 19:5 詩 119:109
イ ヨブ 19:25 詩 23:4
ウ 出 15:2 詩 27:1 イザ 12:2
エ ヨブ 8:13 ヨブ 27:8 ヨブ 36:13 詩 24:3 イザ 33:14
オ 箴 18:13
カ コI 10:12
キ ヨブ 33:6 イザ 50:8
ク ヨブ 33:7

13 わたしの前で黙っていてもらいたい。わたしが語るためだ。
それから，何なりと，わたしに臨むがよい!
14 どうしてわたしは自分の肉を自分の歯で運び,
自分の魂を自分のたなごころに置くのか。[ア]
15 たとえ,[神]がわたしを打ち殺すとも,わたしは待ち望まないだろうか。[イ]
ただし,わたしは自分の道のために[神]の面前で論じたい。
16 [神]もまたわたしの救いとなってくださる。[ウ]
[神]の前には背教者は出られないからだ。[エ]
17 わたしの言葉を終わりまでよく聞いてもらいたい。[オ]
わたしの宣言があなた方の耳に入るように。
18 どうか,見てもらいたい。わたしは正当な訴えを述べた。[カ]
わたしは,自分が正しいことをよく知っている。
19 わたしと争う者は一体だれだろう。[キ]
今,黙っていなければならないのなら,わたしは息絶えてしまうであろう!
20 ただ二つのことを私にしないでください。
そうすれば,私はただあなたのゆえに身を隠すことはないでしょう。[ク]
21 あなたの手を私の上から遠ざけてください。

あなたへの恐怖 — それが私をおびえさせませんように。[ア]
22 呼んでください。私が答えるためです。
あるいは，私が話し，あなたは私に返事をしてください。
23 どんな点で私にはとがや罪があるのでしょうか。
私の反抗と罪とを私に知らせてください。
24 なぜあなたはみ顔を隠し，[イ]
私をあなたの敵とみなされるのですか。[ウ]
25 あなたは追い回されるただの木の葉を震えさせ，
あるいは，乾いたただの刈り株を追って行かれるのでしょうか。
26 あなたは私に対して苦いことを書き連ね，[エ]
私の若い時のとが[の結果]を私に所有させられるからです。[オ]
27 あなたはまた，私の足を足かせ台にはめたままにし，[カ]
私の道筋をことごとく見守られます。
私の足の裏のためにあなたはご自分の線を記されます。
28 そして，彼はぼろぼろになる腐ったもののようです。[キ]
実際，蛾が食い尽くす衣のようです。[ク]

14

「女から生まれた人は，[ケ]
短命で，[コ] 動揺で飽き飽きさせられます。[サ]
2 花のように出て来ては，切り取られ，[シ]
影のように飛び去って，とどまることがありません。[ア]
3 しかも，このような者にもあなたは目を開き，
私をもご自身と共に裁きへと連れて行かれます。[イ]
4 だれが汚れた者から清い者を出せるでしょうか。[ウ]
一人もいません。
5 もし，彼の日が決められているなら，[エ]
その月の数はあなたと共にあります。
彼のための定めをあなたは設けられました。彼が越えることのないためです。
6 彼の上から視線をそらしてください。彼が休むためです。[オ]
雇われた労働者がその日にするように，彼が楽しみを見いだすに至るまで。
7 樹木にさえ望みがあるのだから。
たとえ切り倒されても，それはまさしく再び芽を出し，[カ]
その若枝は絶えることはない。
8 たとえその根が地中で老い，
塵の中でその切り株が枯死しても，
9 水のにおいで芽を出し，[キ]
新しい苗木のように必ず大枝を出す。[ク]
10 しかし強健な人は死に，打ち負かされて横たわる。
地の人は息絶えると，どこにいるのか。[ケ]
11 水は海から確かになくなり，
川もはけて干上がる。[コ]

第13章
ア ヨブ 9:34 詩 119:120 ヘブ 10:31
イ 詩 10:1 詩 13:1 詩 44:24
ウ 哀 2:5
エ 申 32:32 ルツ 1:20 ヨブ 16:9 ヨブ 19:11 ヨブ 33:10
オ 詩 25:7 エレ 31:19
カ ヨブ 33:11
キ ホセ 5:12
ク 詩 39:11 イザ 50:9 ヤコ 5:2

第14章
ケ 詩 51:5 コI 11:12
コ 詩 39:5 詩 90:10 ヤコ 4:14
サ 創 3:19 創 47:9 伝 2:23
シ 詩 103:15 イザ 40:6 ヤコ 1:10 ペテI 1:24

第二欄
ア 代I 29:15 詩 102:11 詩 144:4 伝 8:13
イ 詩 143:2
ウ 創 5:3 詩 51:5 ヨハ 3:6 ロマ 5:12
エ 詩 39:4 ルカ 12:20
オ 詩 39:13
カ イザ 11:1 ダニ 4:26 ダニ 11:7
キ 詩 1:3
ク コI 15:36
ケ 創 49:33 伝 3:19 伝 9:10
コ ヨブ 6:17 エレ 15:18

12 人もまた横たわらなければならず,
起き上がらない。[ア]
天がなくなるまで,彼らは目覚めない。[イ]
その眠りから起こされることもない。[ウ]
13 ああ,あなたが私をシェオルに隠し,[エ]
あなたの怒りが元に戻るまで,私を秘めておき,
私のために時の限りを設けて,[オ]私を覚えてくださればよいのに。[カ]
14 もし,強健な人が死ねば,また生きられるでしょうか。[キ]
私の強制奉仕のすべての日々,私は待ちましょう。[ク]
私の解放が来るまで。[ケ]
15 あなたは呼んでくださり,私はあなたに答えます。[コ]
ご自分のみ手の業をあなたは慕われます。
16 今,あなたは私の歩みを数えておられるのです。[サ]
あなたはほかならぬ私の罪を見守られます。[シ]
17 私の背きの罪は,袋の中に封じ込められており,[ス]
あなたは私のとがをのり付けにされます。
18 ところで,山は,倒れて,崩れ去り,
岩もその場所から移される。
19 水はまさしく石を摩滅させ,
その流出は地の塵を洗い落とす。
そのようにあなたは死すべき人間の望みをも絶ち滅ぼされました。
20 あなたは永久に人を打ち負かされるので,人は去って行きます。[ア]
あなたは彼の顔の形を崩しておられ,彼を追いやられます。
21 その子らが尊ばれても,彼は[それを]知りません。[イ]
彼らが取るに足りない者となっても,彼らのことを考慮しません。
22 ただ,その肉は,彼の上にあって痛み続け,
その魂は,彼の内にあって嘆き続けるだけです」。

15 そこでテマン人エリパズは答えて言った,
2「知者は,風のような知識をもって答えるだろうか。[ウ]
あるいは,その腹を東風で満たすだろうか。[エ]
3 単に言葉をもって戒めることは役に立たず,
単なる発言だけではためにならない。
4 ところが,あなたは,[神の前に]恐れを無力にさせ,
神の前に気遣いを抱くのを少なくする。
5 それは,あなたのとががあなたの口を鍛え,
あなたは抜け目のない人々の舌を選ぶからだ。
6 あなたの口はあなたを邪悪な者とする。わたしではない。
あなたの唇は,あなたに逆らって答える。[オ]
7 あなたは生まれた最初の人だったのか。[カ]

第14章
ア 伝 9:5 伝 12:5
イ イザ 51:6 ヘブ 1:11
ウ 詩 13:3 エレ 51:39 ヨハ 11:11 使徒 7:60
エ 創 44:29 サI 2:6 イザ 57:2
オ ヨハ 5:28
カ ルカ 23:42 ヘブ 11:35
キ ヨハ 11:25 使徒 26:8 コI 15:12 啓 20:13
ク ロマ 8:20 ヘブ 11:13 ヤコ 5:8
ケ ヨブ 19:25
コ ダニ 12:13 ヨハ 5:28 ヨハ 11:43
サ 詩 139:3 エレ 32:19
シ 詩 130:3
ス 申 32:35 ホセ 13:12

第二欄
ア ヨブ 4:20 伝 8:8 イザ 57:16
イ サI 4:20 詩 39:6 伝 9:6 イザ 63:16

第15章
ウ ヨブ 42:7
エ ホセ 12:1
オ ヨブ 42:8
カ 創 4:1

それとも,丘よりも先に,[ア]産みの苦しみをもって生み出されたのか。
8 神の内密の話し合いをあなたは聴き,[イ]
あなたは知恵を自分だけに限るのか。
9 あなたは実際,我々の知らないどんなことを知っているのか。[ウ]
あなたは我々にもないどんなことを理解しているのか。
10 白髪の者も老人も我々と共におり,[エ]
よわいの点であなたの父よりも大いなる者も[いる]。
11 神の慰めはあなたにとって十分ではないのか。
あるいは,穏やかにあなたに[語られる]言葉も。
12 どうしてあなたの心はあなたを奪うのか。
どうしてあなたの目はぎらぎら光るのか。
13 それは,あなたが自分の霊を神に背かせ,
あなたの口から言葉を出させたからだ。
14 死すべき人間はどうして清かろうか。[オ]
あるいは,女から生まれた者は正しかろうか。
15 見よ,ご自分の聖なる者たちをも[神]は信じておらず,[カ]
実際,天もその目には清くない。[キ]
16 まして,人が忌まわしくて堕落しているなら,[ク]
不義を水のように飲み込んでいる人間は,なおさらだ!

第15章
ア 詩 90:2 箴 8:25
イ ロマ 11:34 コI 2:11
ウ ヨブ 13:2 ヨブ 16:2
エ ヨブ 32:6
オ 代II 6:36 詩 51:5
カ 王I 22:20 箴 8:30 アモ 3:7
キ ヨブ 25:5 ヨブ 42:7
ク ヨブ 4:19

第二欄
ア ヨブ 5:27
イ ヨブ 8:8
ウ テサI 5:3
エ ヨブ 18:12 イザ 8:22 ユダ 13
オ 詩 59:15 詩 109:10
カ ヨブ 18:12
キ ロマ 2:9
ク ヨブ 16:2 ヨブ 42:7

17 わたしはあなたに告げ知らせよう。
わたしに聴け[ア]!
このこともわたしは見たので,わたしに語らせよ。
18 それは知者たち[イ]が告げるもの,
[それは]彼らの父たちから[ので],彼らが隠さなかったものだ。
19 彼らにだけ,この地は与えられ,
よその者はだれも彼らの中を通り抜けなかった。
20 邪悪な者は一生の間,もだえ苦しんでいる。
実際,圧制者のために取って置かれた年の数だけ。
21 怖ろしいものの音がその耳の内にある。
平安のときにも,奪い取る者が彼を襲う。[ウ]
22 彼は闇から戻って来ることを信ぜず,[エ]
彼は剣のために取って置かれる。
23 彼はパンを求めてさまよい歩いている ― それはどこにあるのか。[オ]
彼は闇の日[カ]が手近に備えられていることをよく知っている。
24 苦難と苦もんが彼をしきりにおびえさせる。[キ]
それは襲撃の用意ができた王のように彼を打ち負かす。
25 これは彼が神に逆らって手を差し伸べ,
全能者以上に自分が勝っていることを示そうとするからだ。[ク]
26 [それは]うなじをこわくして[神]にはせ向かうからだ。

その盾の厚いほしをもって。
27 実際，彼は顔をその脂肪質で覆い，
その腰には脂肪を付け[ア]，
28 ただ，ぬぐい去られようとしている都市，
人々が住み着くことのない家に住まうからだ。
それらは確かに，石の山となる定めになっている。
29 彼は富まず，その富はかさむことがなく，
彼はその取得物を地の上に広げることもない[イ]。
30 彼は闇から立ち去ることがなく，
その小枝は炎が枯らし，
彼は[神]のみ口の突風によってそれて行く[ウ]。
31 迷わされて，彼がむなしいことに信を置かないように。
代わりに得るものは，全くのむなしいものとなるからだ。
32 彼の日が来ないうちにそれは遂げられる。
そして彼の若枝は，確かに生い茂ることがない[エ]。
33 彼はぶどうの木のように，その熟さないぶどうを突き落とし，
オリーブの木のように，その花を捨て去る。
34 背教者の集まりは実りがなく[オ]，
火がわいろの天幕を必ず食らい尽くすからだ[カ]。
35 厄介なことをはらみ，有害なことを産むことがある[キ]。
彼らの腹は，欺まんを備える」。

16 そこでヨブは答えて言った，
2「わたしはそのような多くのことを聞いた。
あなた方はみな厄介な慰め手だ[ア]！
3 風のような言葉に終わりがあろうか[イ]。
それとも，あなたは何にいら立たされて，答えるのか。
4 わたしもまた，あなた方のようによく語ることもできる。
もしも，わたしの魂のある所にあなた方の魂があったなら，
わたしはあなた方に対して言葉において見事だろうか[ウ]。
あなた方に向かって頭を振るだろうか[エ]。
5 わたしはこの口の言葉であなた方を強め[オ]，
わたしのこの唇の慰めを ― 制するだろう。
6 たとえわたしが語るとしても，わたしのこの痛みは抑えられない[カ]。
たとえそうするのをやめるとしても，何がわたしから去って行くだろう。
7 だが今，[神]はわたしを疲れ果てさせた[キ]。
[神]はわたしと共に集まる者をみな荒らした。
8 あなたはまた私を捕まえられます。
それは証人となったので[ク]，
わたしのやせ細った身がわたしに向かって立ち上がります。わたしの面前でそれは証言します。

第15章
ア ヨブ 17:10
イ ヨブ 20:28
ウ ヨブ 4:9
エ ヨブ 22:16
オ ヨブ 8:13　ヨブ 16:2　ヨブ 42:7
カ ヨブ 16:3　ヨブ 42:8
キ 詩 7:14　イザ 59:4　ヤコ 1:15

第二欄

第16章
ア ヨブ 13:4　ヨブ 19:2　フィ 1:17
イ 伝 10:14
ウ マタ 7:12　ロマ 12:15　ペテI 3:8
エ 詩 109:25　マタ 27:39
オ ヨブ 4:3　箴 27:9　ガラ 6:1
カ ヨブ 2:13
キ ヨブ 7:3
ク ヨブ 16:19

9 [神]の怒りが[わたしを]かき裂き，
[神]はわたしに対して敵がい心を抱く。[ア]
[神]は実際，わたしに向かって歯がみする。[イ]
わたしの敵対者は，わたしに向かってその目を鋭くする。[ウ]
10 彼らはわたしに向かってその口を大きく開け，[エ]
そしりをもってわたしのほほを打った。
彼らは大勢でわたしに向かって集まって一団となる。[オ]
11 神はわたしを幼い少年たちに引き渡し，
邪悪な者たちの手にわたしを真っ逆さまに投げ落とされる。[カ]
12 わたしは安らいでいたのに，[神]はわたしの気を転倒させられた。[キ]
[神]はわたしのうなじを捕まえて，わたしを打ち砕かれた。
ご自分のためにわたしを的として立てられる。
13 その射手たち[ク]はわたしを取り囲み，
[神]はわたしの腎臓[ケ]を裂き開き，
少しも同情を覚えられない。
[神]はわたしの胆のうを地に注ぎ出される。
14 [神]はわたしを打ち破って，破れに破れを加え，
力のある者のようにわたしにはせ掛かる。[コ]
15 粗布[サ]を，わたしは膚の上に縫い合わせ，
わたしの角を塵の中に突き入れた。[シ]

16 わたしの顔は，泣いて赤くなった。[ア]
わたしのまぶたの上には深い陰がある。[イ]
17 わたしのたなごころには暴虐はなく，
わたしの祈りは純粋なのに。[ウ]
18 地よ，わたしの血を覆うな！[エ]
そして，わたしの叫び声のための場所がないように！
19 また今，見よ，天にはわたしについて証言する方がおり，
わたしの証人は高い所におられる。[オ]
20 わたしの友はわたしに逆らう代弁者。[カ]
わたしの目は眠らずに神を見た。[キ]
21 そして，強健な人と神との間で裁決が行なわれようとしている。
人の子とその仲間の間と同様に。[ク]
22 わずか数年がたつと，
わたしは帰らぬ道筋を通って去って行くのだから。[ケ]

17 「わたしの霊は破られ，わたしの日は絶やされた。[コ]
墓地はわたしのためのもの。[サ]
2 確かにわたしに対するあざけりがあり，[シ]
彼らの反逆的な振る舞いの中にわたしの目はとどまる。
3 どうか，私の保証となるものをあなたのもとに置いてください。[ス]
ほかにだれか誓って私と握手[セ]してくれる者がいましょうか。
4 彼らの心をあなたは閉ざして思慮分別を得させないようにされたからです。[ソ]

第16章
ア ヨブ 10:16
イ 使徒 7:54
ウ ヨブ 33:10
エ 詩 22:13
オ 詩 35:15
カ 詩 27:12
キ ヨブ 1:12　ヨブ 1:17
ク ヨブ 7:20
ケ 詩 73:21　哀 3:13
コ 哀 3:3
サ 王I 21:27　王II 6:30
シ ヨブ 30:19　詩 7:5

第二欄
ア 詩 6:6　詩 31:9　哀 1:16
イ 哀 5:17
ウ 箴 15:8
エ 創 4:10　詩 72:14
オ サI 12:5　ロマ 1:9　コII 11:31　テサI 2:10
カ ヨブ 12:4
キ 詩 40:1　詩 142:2　ルカ 18:1
ク ヨブ 31:35　伝 6:10　イザ 45:9　ロマ 9:20
ケ ヨブ 7:9　ヨブ 14:10　伝 12:5

第17章
コ イザ 57:15
サ 詩 88:4　イザ 38:10
シ 詩 35:16　ヘブ 11:36
ス サI 25:29　詩 119:122
セ 王II 10:15　箴 11:21　箴 17:18
ソ サII 17:14　イザ 6:10　マタ 11:25　ロマ 11:8

それゆえに,あなたは彼らを高められません。
5 彼は分け前を取るために友に告げる。
しかし，その子らの目が衰える。
6 そして[神]はわたしを民の笑いぐさとして立てられた。
ゆえにわたしは顔につばを掛けられる者となる。
7 そして悩みのためにわたしの目はかすみ,
わたしの肢体,それはみな影のようだ。
8 廉直な人々は驚いてこれを見つめ,
罪のない者も背教者のことで気が立つ。
9 義人はその道を固守し,
手の清い人は強さを増し加えてゆく。
10 しかしあなた方はみな,また始めるがよい。それで，どうか，来るように。
わたしはあなた方の中に賢い者をだれも見いださないのだ。
11 わたしの日は過ぎ去り,わたしの計画は破れた。
わたしの心の願いも。
12 夜を彼らは昼の代わりに置いており,
『光は闇のゆえに近い』と[言う]。
13 もしわたしがひたすら待ち望むなら，シェオルはわたしの家である。
闇の中にわたしは長いすを伸べなければならない。
14 坑に向かってわたしは必ず呼ばわるようになる。『あなたはわたしの父だ！』と。
うじに向かって，『わたしの母，わたしの姉妹だ！』と。
15 それでは,どこにわたしの望みがあるのか。
そして，わたしの望み ― だれがこれを見よう。
16 シェオルのかんぬきのところに彼らは下って行く。
わたしたちが，皆一緒に，塵に下らなければならないときに」。

18 そこでシュアハ人ビルダドが答えて言った,
2 「いつになったら，あなた方は言葉にけりを付けるのか。
あなた方は理解すべきだ。その後にわたしたちが語るためだ。
3 どうしてわたしたちは獣のようにみなされ,
[また]あなた方の目に汚れたものとされるのか。
4 彼は怒りによってその魂をかき裂いている。
あなたのために地が見捨てられ,
岩がその場所から移り去るだろうか。
5 また，邪悪な者たちの光は消し去られ,
その火の火花は輝くことがない。
6 光は,彼の天幕の中では必ず暗くなり,
その中で彼のともしびは消し去られる。
7 その精力を帯びた歩みは狭められる。
その計り事さえ彼を投げ倒す。

第17章
ア ヨブ 11:20
イ ヨブ 30:9 詩 69:11
ウ ヨブ 30:10
エ ヨブ 16:16 詩 6:7 詩 31:9
オ 詩 119:165 箴 4:11
カ 創 20:5 詩 24:4 詩 26:6
キ 詩 84:7
ク ヨブ 6:29 ロマ 1:22
ケ ヨブ 7:6 ヨブ 9:25 イザ 38:10
コ ヤコ 4:13
サ イザ 5:20 ヨハ 3:19
シ 伝 12:5 伝 12:7
ス ヨブ 10:21 イザ 47:5
セ 詩 30:3 詩 49:9 詩 143:7 箴 1:12 イザ 14:15 ヨナ 2:6

第二欄
ア ヨブ 24:20 イザ 14:11 マル 9:48
イ ヨブ 7:6 ヨブ 14:19 ヨブ 19:10
ウ 創 3:19 ヨブ 3:19 伝 3:20

第18章
エ 詩 73:22 ペテII 2:12
オ 箴 13:9 箴 24:20
カ ヨブ 21:17
キ ヨブ 5:13

8 彼は実際，その足で網に掛かり，
仕掛け網の上を歩くからだ。[ア]
9 わなは[彼の]かかとを捕らえ，[イ]
輪わな[ウ]は彼を捕まえる。
10 彼のための細綱は地に隠されている。
彼のための捕らえる仕掛けは[その]通り道に。
11 周りでは，突然の怖ろしいことが必ず彼をおののかせて飛び上がらせ，[エ]
実際，彼の足を追う。
12 彼の精力は飢え，
災難[オ]は彼にびっこを引かせようとしている。
13 それは彼の皮膚の一部を食らい，
死の初子は彼の四肢を食らう。
14 彼の確信は彼の天幕から引き離され，[カ]
それは彼を恐怖の王のもとへ行進させる。
15 その天幕には彼のものではないものが住まい，
硫黄[キ]が彼の住まいの上にばらまかれる。
16 下では彼の根が干からび，[ク]
上では，彼の大枝は枯れる。
17 彼について述べることさえも必ず地から消えうせ，[ケ]
彼の名はちまたからなくなる。
18 人々は彼を光から闇に押しやり，
産出的な地から追い払う。
19 彼にはその民の中に後裔もなく，子孫もなくなり，[コ]
その外人居留地にはひとりの生存者もいなくなる。
20 彼の日を，西の人々は実際，驚いて見つめ，
身震いが必ず東の人々を捕らえる。
21 ただし，これらは不正をする者の幕屋であり，
これは神を知らない者の場所である」。

19 そこでヨブは答えて言った，
2 「いつまで，あなた方はわたしの魂をいら立たせ，[ア]
しきりに言葉でわたしを打ち砕くのか。[イ]
3 これで十度もあなた方はわたしを叱り，
あなた方はわたしをひどく扱っても恥じない。[ウ]
4 それに，たとえわたしが間違いをしたとしても，[エ]
わたしの間違いは，わたしと共にとどまる。
5 もし，本当にわたしに向かってあなた方が大いに高ぶり，[オ]
わたしに向かってわたしの恥辱がもっともなことを示すのなら，[カ]
6 では，知れ。神が，わたしを惑わし，その狩猟の網でわたしを取り囲まれたことを。[キ]
7 見よ，わたしが，『暴虐だ！』と叫び続けても，答えを得ず，[ク]
わたしは助けを叫び求めるが，公正はない。[ケ]
8 わたしの道筋をも[神]は石の壁でふさがれたので，[コ] わたしは通り過ぎることができない。
わたしの行く道には闇を置かれる。[サ]

第18章
ア ヨブ 22:10
イ エレ 18:22
ウ ヨブ 5:5 詩 140:5
エ ヨブ 15:21 ヨブ 20:25
オ ヨブ 15:23
カ ヨブ 8:14 ヨブ 11:20
キ 申 29:23
ク ヨブ 29:19
ケ 箴 10:7
コ ヨブ 42:8

第二欄

第19章
ア 詩 42:10
イ 詩 55:21 箴 12:18 ヤコ 3:8
ウ ヨブ 6:14 箴 18:24 マタ 7:12
エ ロマ 3:23
オ 詩 38:16
カ 詩 69:26
キ 詩 66:11 哀 1:13
ク 詩 22:2 ハバ 1:2
ケ ルカ 18:7
コ ヨブ 3:23 詩 88:8 哀 3:7
サ イザ 50:10 エレ 13:16

9 わたしの栄誉を[神]はわたしから
はぎ取られた。[ア]
そして，わたしの頭の冠を奪い
去られる。
10 [神]は四方からわたしを取り壊される
ので，わたしは去って行く。
そして，わたしの望みを樹木のように抜き去られる。
11 その怒りもわたしに向かって燃え，[イ]
[神]はわたしをご自分の敵対者
とみなしておられる。
12 その部隊は一つとなって来て，わたしに向かって彼らの道を盛り
上げ，[ウ]
わたしの天幕の周りに陣営を
敷く。
13 わたしのこの兄弟たちを[神]はわたしから遠ざけられた。[エ]
わたしを知っている者もわたし
から全く離れ去った。
14 わたしの親しい知り合いは絶え，[オ]
わたしに知られている者たちは，
わたしを忘れた。
15 わたしの家に異国の人としてとどまっている者たちも。[カ] わたし
の奴隷女たちも，わたしをよそ
の者とみなす。
わたしは彼らの目に全くの異国
の者となった。
16 自分の僕にわたしは呼びかけたが，
彼は答えない。
わたしのこの口で彼に同情を請
い続ける。
17 わたしの息は，わたしの妻にとって
忌み嫌うべきものとなり，[キ]
わたしはわたしの[母の]腹の子
らにとって鼻持ちならないも
のとなった。
18 また，幼い者たちも，わたしを退
けた。[ア]
せめてわたしを起き上がらせよ。
そうすれば，彼らはわたしに逆
らって話しだす。
19 わたしの親しい仲間の者は皆，わた
しを忌まわしく思う。[イ]
わたしの愛した者たちはわたし
に背いた。[ウ]
20 わたしの骨は実際，わたしの皮と肉
とにくっつき，[エ]
わたしはわたしの歯の皮で逃れる。
21 わたしの友らよ，わたしに少し恵み
を示せ。[オ] わたしに少し恵みを
示せ。
神のそのみ手がわたしに触れた
からだ。[カ]
22 なぜあなた方は神のようにわたし
をしきりに迫害し，[キ]
わたしのこの肉で満足しないのか。
23 ああ，今，わたしの言葉が書き留め
られたならよいのに！
ああ，書き物に記されたならよい
のに！
24 鉄の尖筆[ク]と鉛[と]をもって，
永久に岩に刻み付けられたなら
よいのに！
25 しかしわたしは，よく知っている。
わたしを請け戻す方[ケ]は生きて
おられ，
[わたしの]後に来て，塵の上に立
ち上がられることを。[コ]

第19章
ア 詩 89:44
イ ヨブ 13:24
ウ ヨブ 30:12
エ 詩 31:11
詩 38:11
詩 69:8
オ 詩 38:11
カ ヨブ 31:32
キ ヨブ 2:9

第二欄
ア 王II 2:23
イ ヨブ 17:6
詩 88:8
ウ 詩 109:5
エ ヨブ 30:30
ヨブ 33:21
詩 102:5
哀 4:8
オ マタ 5:7
ペテI 3:8
カ ヨブ 1:11
詩 38:2
キ ヨブ 2:10
詩 69:26
ク エレ 17:1
ケ ヨブ 14:14
詩 19:14
詩 69:18
詩 103:4
箴 23:11
マタ 20:28
コ マル 10:45
ロマ 3:24
コI 1:30

26 そして，わたしの皮，[それを]彼らがはぎ取った後 ― これが！
その上，肉においては衰弱しても，わたしは神を見，
27 この方をこのわたしは自分で見(ア)，
[この方を]わたしのこの目が確かに見る。だれかよその者ではない。
わたしの腎はわたしの身の奥で衰えた。
28 それはあなた方が，『どうして我々は彼を迫害しているのか(イ)』と言うからだ。
それも問題の根がわたしの内に見いだされるときに。
29 剣のゆえに自ら怖れよ(ウ)。
剣はとがに対する激怒を意味するからであり，
それはあなた方が裁き人のいることを知るためである(エ)」。

20

そこでナアマ人ツォファルは返答して言った，
2「それゆえに，わたしの不安な考えが確かにわたしに答える。
それもわたしの内なる騒ぎのゆえに。
3 わたしを辱める勧告をわたしは聞く。
わたしにある理解力のない霊がわたしに返答する。
4 あなたはこのことを昔から知っていたか。
人が地の上に置かれてこのかた(オ)。
5 邪悪な人々の喜びの叫びは短く(カ)，
背教者の歓びはつかの間だということを。
6 たとえ彼の卓越さが天にまで上り(キ)，
その頭が，雲に届いても，
7 自分の糞の塊のように彼は永久に滅びうせる(ア)。
彼を見る者たちが言うであろう，
『彼はどこにいるのか』と(イ)。
8 夢のように彼は飛び去り，人々は彼を見いだすことがない。
彼は夜の幻のように追い払われてゆく(ウ)。
9 彼を見かけた目は再びそうすることはなく(エ)，
もはや彼の場所は彼を見ない(オ)。
10 その子らは，立場の低い人々に恵みを請い，
彼の手が自分の貴重な物を返すことになる(カ)。
11 彼の骨は，若い時の精力で満ちていたが，
それは彼と共にただの塵の中に横たわることになる(キ)。
12 たとえ，悪いことが彼の口に甘く，
彼がそれを舌の陰で溶け去らせても，
13 たとえ彼がこれに同情して，これを捨てず，
これをその上あごの中に引き止めておいても，
14 その食物は，彼の腸の中で必ず変えられる。
それは彼の内部でコブラの胆汁となろう。
15 富を彼は呑み込んだが，これを吐き出す。
神は彼の腹からこれを追い出される。

第19章
ア 詩 17:15
イ 詩 69:26
ウ 申 32:41
エ 詩 58:11 マタ 7:1 ロマ 14:4 ヤコ 4:12

第20章
オ 創 1:27 ヨブ 8:8
カ 詩 37:36
キ イザ 14:13 アモ 9:2 オバ 4

第二欄
ア 詩 83:10 エレ 8:2
イ ヨブ 14:10
ウ 詩 73:20 詩 90:5
エ 詩 37:36
オ ヨブ 8:18 詩 103:16
カ ヨブ 20:18
キ ヨブ 21:26

16 コブラの毒液を彼は吸い，
　まむしの舌は彼を殺す。[ア]
17 彼は水の流れを決して見ることがない。[イ]
　すなわち，蜜とバターの奔流の川を。
18 彼は[その]獲得した所有物を返してゆき，[それを]呑み込むことはない。
　交易で得たものの，享受することのない富のように。[ウ]
19 彼は粉々に打ち砕き，彼は立場の低い者たちを捨てたからだ。
　彼は自分の建てかけたのではない家を奪い取ったのだ。[エ]
20 彼は確かにその腹の中に安らかさを知ることがないからである。
　その望ましいものによって彼は逃れることがない。[オ]
21 彼のむさぼり食えるものは何も残っていない。
　それゆえに彼の安寧は持ちこたえない。
22 彼の豊富さがその絶頂にあるときに，彼は心配する。[カ]
　不幸の力がことごとく彼を襲う。
23 彼の腹を満たすために，
　[神]はその燃える怒りを彼の上に送り，[キ]
　[それを]彼の上に，そのはらわたに降らせるように。
24 彼は鉄の武具から逃れ去るが，[ク]
　銅の弓は彼を切り裂く。
25 飛び道具が彼の背中からさえ突き抜け，
　きらめく兵器は彼の胆からも。[ア]
　怖ろしいものが彼に向かって行く。[イ]
26 闇はみな彼の秘蔵物のために蓄えて置かれ，
　人があおり立てたのでもない火が彼を食らい尽くす。[ウ]
　その天幕の生存者もひどい目に遭う。
27 天は彼のとがをあらわにし，[エ]
　地は彼に向かって反逆を起こす。
28 大雨は彼の家を転がしのけ，
　[神]の怒りの日に注ぎ出されるものがある。[オ]
29 これが邪悪な人の，神からの分け前，[カ]
　すなわち，神からの彼の定められた相続物である」。

21 そこでヨブは答えて言った，
2「あなた方は，わたしの言葉をよく聴け。
　これがあなた方の慰めとなるように。
3 わたしのことを忍んでくれ。そうすれば，わたしは，話そう。
　わたしが話した後に，あなたは[各々]あざ笑うがよい。[キ]
4 わたしについていえば，わたしの気遣いは人に対して[表わされて]いるのだろうか。
　あるいは，どうして，わたしの霊は耐え難くならないのだろうか。
5 あなた方の顔をわたしに向け，驚いて見つめよ。
　[あなた方の]口に手を当てよ。[ク]
6 そして，わたしは思い起こすと，やはりかき乱され，

第20章
ア 申 32:33
イ 詩 36:9　エレ 17:6
ウ ヨブ 20:10
エ ヨブ 35:9
オ 箴 11:4　伝 5:13
カ 伝 5:12
キ 民 11:33　詩 78:31
ク イザ 24:18　アモ 9:2

第二欄
ア ヨブ 16:13
イ ヨブ 18:11
ウ 詩 21:9
エ 詩 44:21　マラ 3:5
オ 詩 11:6
カ ヨブ 27:13　ヨブ 31:3　箴 10:7

第21章
キ ヨブ 16:10　ヨブ 16:20　ヨブ 17:2　ヘブ 11:36
ク 裁 18:19　ヨブ 40:4　箴 30:32

身震いがわたしの肉を捕まえた。
7 どうして，邪悪な人々が生き続け[ア]，
年老いて，しかも富においても
勝っているのか[イ]。
8 彼らの末は彼らと共にあって，その
見るところでは堅く立てられ，
彼らの子孫はその目の前に[堅く
立てられている]。
9 その家は平和そのもので，怖れが
なく[ウ]，
神の杖は彼らの上に臨まない。
10 実際，彼の雄牛ははらませて，種を
無駄にしない。
その雌牛は生んで[エ]，流産を起こす
ことはない。
11 彼らは自分の幼い者たちを羊の群
れのようにしきりに送り出し，
彼らの男の子たちは跳ね回る。
12 彼らはタンバリンとたて琴に合わ
せて[声]を上げ続け[オ]，
笛の音を聞いて歓んでいる。
13 彼らはその日々を幸せのうちに過
ごし[カ]，
たちまちシェオルに下る。
14 そして彼らは[まことの]神に向かっ
て言う，『我々から離れてくだ
さい[キ]！
それにあなたの道についての知
識を我々は喜んでいません[ク]。
15 全能者は何者だというので，我々は
これに仕えなければならない
のか[ケ]。
我々が彼と接したところで，我々
にとってどのように益となる
のか[コ]』と。

16 見よ，彼らの安寧はその力のうちに
はない[ア]。
邪悪な者たちの計り事は，わたし
から遠く離れている[イ]。
17 邪悪な者たちのともしびは幾度消
し去られ[ウ]，
その災難は[幾度]彼らに臨むこ
とか。
[神]は怒って[幾度]滅びを分け
与えることか[エ]。
18 彼らは風の前のわらのように[オ]，
暴風が盗み取ったもみがらのよ
うになるだろうか。
19 神は，人の有害なことをその人の子
らのために蓄えて置かれる[カ]。
[神]は人に報いて，その人が[こ
れを]知るようにさせる[キ]。
20 彼の目は自分の衰微を見，
全能者の激怒を彼は飲む[ク]。
21 自分の後の家のことで何がその喜
びだというのか。
その月の数が実際，二分される
のに[ケ]。
22 彼は神に知識を教えるというのか[コ]。
その方が高き者たちを裁かれる
のに[サ]。
23 この人は，全く自足しているときに
死ぬ[シ]。
全く安らいで，安らかなときに。
24 彼のその股は脂で満ち，
その骨の髄が潤っている[ときに]。
25 そして，この別の人は苦しい魂と共
に死ぬ。
良いものを食べたことがないのに[ス]。
26 彼らは共々に塵の中に横たわり[セ]，

第21章

ア イザ 55:7 エゼ 33:11 ハバ 1:3 ハバ 1:13 ロマ 9:17 ロマ 9:22
イ ヨブ 12:6 詩 37:7 詩 73:3 詩 73:12 エレ 12:1
ウ 詩 73:5
エ 詩 144:14
オ イザ 5:12 イザ 22:13 アモ 6:5
カ マタ 24:38 ルカ 12:20 ルカ 17:28 コI 15:32
キ ヨブ 22:17 詩 10:11 詩 73:11
ク ヨハ 3:19 ロマ 1:28
ケ 出 5:2 詩 10:4 ホセ 13:6
コ ヨブ 34:9 ヨブ 35:3 マラ 3:14

第二欄

ア 詩 49:7 伝 8:8
イ ヨブ 22:18 詩 1:1
ウ 箴 20:20 箴 24:20
エ 詩 73:19 ルカ 12:46
オ 出 15:7 詩 1:4 詩 35:5 イザ 17:13 ホセ 13:3 マタ 3:12
カ 出 20:5
キ 詩 11:6 イザ 26:11
ク 詩 75:8 イザ 51:17 エレ 25:15 啓 14:10
ケ 詩 55:23
コ イザ 40:14 ロマ 11:34 コI 2:16
サ イザ 40:23 ペテII 2:4 ユダ 9
シ 詩 49:17 ルカ 12:20
ス 王I 17:12 箴 13:21
セ ヨブ 3:19 伝 3:20 伝 9:2

うじが彼らの覆いとなる。

27 見よ，わたしはあなた方の考えをよく知っている。
あなた方がわたしに対して暴虐を行なおうとするその企てを。

28 それはあなた方が，『高貴な者の家はどこにあるのか。
天幕，邪悪な者たちの幕屋はどこにあるのか』と言うからだ。

29 あなた方は道を行く人々に尋ねなかったのか。
彼らのしるしを注意深く調べないのか。

30 すなわち，災難の日に邪悪な者は容赦され，
憤怒の日にも救い出されることを。

31 だれが面と向かって彼にその道について告げるであろう。
彼が行なったことに対して，だれが彼に報いるであろう。

32 彼は，墓地へ運ばれ，
墓の上で寝ずの番がなされる。

33 彼には奔流の谷の地の土くれも確かに甘く，
自分の後に彼はすべての人を引いてゆく。
彼の前の者たちは数え切れない。

34 それで，あなた方は何とむなしくわたしを慰めようとすることか。
あなた方の返答が確かに不誠実のままなのに」。

22 そこでテマン人エリパズは答えて言った，

2 「強健な人は，神の役に立つことができようか。
洞察力のある者も自分にとって役に立つだけだ。

3 全能者はあなたが義にかなっていることを喜ぶだろうか。
また，あなたが自分の道をとがめのないものにしても，何の益になろう。

4 あなたの畏敬の念のゆえに[神]はあなたを戒め，
あなたと共に裁きに臨まれるだろうか。

5 あなたの悪は既に多過ぎるのではないか。
あなたのとがは果てしがないのではないか。

6 あなたは理由もなく自分の兄弟たちから質物を取り，
裸の人々の衣をさえはぎ取るからである。

7 あなたは疲れた者に水を飲ませず，
飢えた者にパンを差し控える。

8 強さのある人については，土地はその人のものであり，
えこひいきされる者がそこに住む。

9 やもめをあなたは空手で去らせた。
父なし子の腕は砕かれる。

10 それゆえに，鳥のわながあなたの周囲にあり，
突然の恐怖があなたを動揺させる。

11 あるいは闇が，[そのために]あなたは見ることができないのだが，
波打つ大水が，あなたを覆う。

12 神は天の高い所ではないのか。
さらに，星の総和を見よ。その高いことを。

第21章
ア ヨブ 24:20 イザ 14:11
イ 詩 59:3
ウ ヨブ 20:7
エ 箴 16:4 ペテII 2:9
オ ガラ 2:11
カ イザ 59:18 ロマ 12:19
キ ヨブ 17:16
ク ヨブ 3:17
ケ ロマ 5:12
コ ヨブ 16:2

第22章
サ 出 3:10 ヨブ 42:8 コII 5:20

第二欄
ア 箴 15:8 エレ 9:24
イ ヨブ 2:3 箴 11:20 箴 27:11
ウ 詩 7:9
エ ヨブ 1:8 ヨブ 4:7
オ ヨブ 31:19 ヨブ 42:7
カ ヨブ 31:17 ヨブ 42:8
キ ヨブ 31:25
ク ヨブ 42:7 箴 29:12 箴 31:21
ケ ヨブ 18:9
コ 詩 115:3
サ 詩 147:4

13 それなのにあなたは言った,『神は
　実際,何を知っておられるのか。
　濃い暗闇を通して裁くことができようか。
14 雲は[神]のための隠れ場所なので,
　[神]は見ず,
　天の丸天井を[神]は歩き回られる』と。
15 あなたは昔からのあの道を固守しようとするのか。
　有害な者たちが踏んだ[道]を。
16 それらの[者]は時が来ないうちに
　取り去られた。[ア]
　その基[イ]は川のように押し流される。
17 彼らは[まことの]神に向かって言っている,『わたしたちから離れてください![ウ]
　それに全能者はわたしたちに対して何を成し遂げられようか』と。
18 それでも[神]は,彼らの家を良いもので満たされた。[エ]
　だが,邪悪な者たちの計り事は,
　わたしから遠く離れている。[オ]
19 義人は見て歓び,[カ]
　罪のない者は,彼らをあざ笑うことになる,
20 『確かにわたしたちに立ち向かう者はぬぐい去られた。
　彼らのうちの残っているものは
　火が必ず食らい尽くす』と。
21 どうか,[神]を親しく知り,平和を得よ。
　それによって良いことがあなたに来よう。
22 どうか,そのみ口から律法を受け,
　その言われたことをあなたの心に納めよ。[ア]
23 もし,あなたが全能者に立ち返るなら,[イ]あなたは建てられる。
　[もし]あなたが自分の天幕から
　不義を遠ざけるなら,
24 [もし]貴重な鉱石を塵の中に置き,
　オフィルの金[ウ]を奔流の谷の岩の中に[置くなら],
25 全能者も本当にあなたの貴重な鉱石となり,
　あなたのために銀,最上のもの[となられる]。[エ]
26 そのとき,全能者を,あなたは自分の無上の喜びとし,[オ]
　神に向かって自分の顔を上げるからである。[カ]
27 あなたは[神]に嘆願をし,[神]はあなた[の言うこと]を聞いてくださる。[キ]
　自分の誓約をあなたは果たす。[ク]
28 そしてあなたは事を決し,それはあなたのために成り立つ。
　あなたの道の上には確かに光が輝く。[ケ]
29 あなたが尊大な態度で話すとき,辱めることが必ずなされるが,[コ]
　目のうつむいた者を[神]は救われるからである。[サ]
30 [神]は罪のない者を救出される。[シ]
　あなたは手の清さによって確かに救出される」。[ス]

第22章
ア 詩 55:23
イ ヨブ 4:19
ウ イザ 30:11
エ 詩 17:14　マタ 5:45　使徒 14:17
オ ヨブ 21:16
カ 詩 107:42

第二欄
ア ヨブ 11:13
イ ヨブ 8:5
ウ 王I 9:28　ヨブ 28:16　詩 45:9　イザ 13:12
エ イザ 33:6
オ 詩 37:4
カ ヨブ 27:10
キ 詩 65:2
ク 詩 116:14　伝 5:4
ケ 箴 4:18
コ 箴 16:18　箴 29:23　ヤコ 4:6　ペテI 5:5
サ 詩 138:6　イザ 66:2　ルカ 18:13
シ 創 19:16　ペテII 2:9
ス 詩 24:4

23 そこでヨブは答えて言った，

2 「今日もまた，わたしの気遣いの様子は反逆であり，[ア]
わたしのこの手は嘆きのゆえに重い。

3 ああ，わたしが[神]を見いだせるところを本当に知っていたらよいのだが。[イ]
その定まった場所にまで行くものを。[ウ]

4 わたしは[神]の前に正当な訴えを述べ，
わたしの口を反論で満たすであろう。

5 わたしは[神]がわたしに答えられる言葉を知り，
[神]がわたしに何と言われるかを考慮しよう。[エ]

6 [神]はそのおびただしい力をもってわたしと争われるだろうか。
そうではない！　確かに[神]は，わたしに留意されるだろう。[オ]

7 そこでは，廉直な者が，確かに[神]と共に事を正す。
そうすれば，わたしはわたしを裁く方から永久に無事に逃れられよう。

8 見よ，東へわたしが行っても，[神]はおられず，
後ろに戻っても，わたしは[神]を見分けることができない。[カ]

9 [神]が働いておられる左へ[行っても]，わたしは[神を]見ることができない。
[神]が右へそれても，わたしは[神を]見ない。

10 [神]はわたしの取る道をよく知っておられるからだ。[ア]
[神]がわたしを試された[後]，わたしは金のように出て来る。[イ]

11 [神]の歩みをわたしの足は捕らえた。
その道をわたしは守って，逸脱しない。[ウ]

12 その唇のおきて[から]わたしは離れない。[エ]
わたしはわたしのために規定されるものよりも，み口の言われたことを蓄えた。[オ]

13 だが，[神]は一つの[思い]をお持ちなので，だれが[神]に抵抗し得よう。[カ]
それに[神]の魂は願いを抱いており，[神]は[それを]行なわれる。[キ]

14 [神]はわたしのために規定されることを完全に履行されるからだ。[ク]
このようなことは[神]のもとに数多くある。

15 それゆえに，わたしは[神]のために動揺を覚える。
わたしは自分が注意深いことを示し，[神]のことで怖れている。[ケ]

16 それに神がわたしの心を気弱にさせ，[コ]
全能者がわたしを動揺させた。[サ]

17 わたしは闇のために沈黙させられなかったからだ。
暗闇がわたしの顔を覆ったためでもなかった。

24 「何ゆえ，時が全能者によって蓄えて置かれず，[シ]
[神]を知っている者たちがその日を見ていないのか。[ス]

第23章
ア ヨブ 10:1
イ ヨブ 13:3; ヨブ 16:21
ウ ヨブ 31:37
エ 詩 49:3
オ 詩 22:24; イザ 57:16
カ ヨブ 9:11

第二欄
ア ヨブ 1:8; 詩 1:6; 詩 139:1
イ ヨブ 31:6; 詩 17:3; ペテI 1:7
ウ 詩 18:21; 詩 44:18
エ ヨハI 5:3
オ 詩 119:11; 詩 119:127; エレ 15:16
カ 民 23:19; 民 23:20; ロマ 9:19
キ 詩 135:6; イザ 14:24; イザ 46:10
ク テサI 3:3
ケ 詩 111:10; 詩 119:120; 箴 16:6
コ 詩 22:14
サ ルツ 1:20

第24章
シ 使徒 1:7
ス イザ 26:10

2 境界標を移し換える者たちがいる。[ア]
群れを彼らは奪い取った。彼らが[これを]飼うためである。
3 彼らは父なし子の雄のろばをも追い払い，
やもめの雄牛を質物として取る。[イ]
4 彼らは貧しい者を道から押しのける。[ウ]
それと共に，地の苦しむ人々は身を隠していた。
5 見よ，荒野のしまうま[エ][のように]
彼らはその働きに出て行って，食べ物を捜し求める。
砂漠平原は子らのためのパンを各々に[与える]。
6 畑でその飼い葉を彼らは刈り入れ，
邪悪な者のぶどう園を急いで奪い取る。
7 裸で，彼らは衣もなく夜を過ごし，[オ]
寒さの中で覆うものもない。[カ]
8 山の雨あらしで彼らはずぶぬれになり，
避け所がないために[キ]，やむなく岩を抱く。
9 彼らは父なし子を乳房からさえもぎ取り[ク]，
苦しむ者の身にあるものを質に取る。[ケ]
10 裸で，彼らは衣もなく行き巡り，
飢えながら，刈り取った穂を運ばなければならない。[コ]
11 露台の壁の間で彼らは昼間を過ごす。
ぶどう搾り場を彼らは踏まなければならないが，それでもいつも渇いている。[サ]
12 市内からは死にかけている者がうめいており，
致命傷を受けた者たちの魂は助けを叫び求める。[ア]
けれども神は，[これを]不当なこととして考慮されない。[イ]
13 彼らは，光に背く者のうちにいた。[ウ]
彼らはその道を認めず，
その通り道にとどまらなかった。
14 夜明けに，殺人をする者は起き上がり，
苦しむ者や貧しい者を打ち殺し，[エ]
夜には，紛れもない盗人になる。[オ]
15 姦淫をする者の目は[カ]，夕闇を待ち構えて[キ]，
『だれの目もわたしを眺めることはない！』と言った。[ク]
そして，その顔に覆うものを当てる。
16 闇の中で彼は家々をうがった。
昼は彼らは閉じこもらなければならない。
彼らは日の光を知らなかった。[ケ]
17 彼らにとっては朝は深い陰[コ]と同様であり，
彼らは深い陰の突然の恐怖がどんなものかを知っているからだ。
18 彼は水の表を速く去る。
彼らの一続きの土地は地の中でのろわれる。[サ]
彼はぶどう園の道の方に向かわない。
19 干ばつ，それに暑さは，雪水を奪い取る。
そのようにシェオルも罪をおかした者を[奪い取る][シ]！
20 胎は彼を忘れ，うじは喜んで彼を吸い[ス]，

第24章
ア 申 19:14；申 27:17；箴 23:10；ホセ 5:10
イ 申 24:17
ウ 詩 109:16；箴 22:16；イザ 10:2；アモ 8:4；ヤコ 5:4
エ 詩 104:11；エレ 14:6；イザ 32:14
オ 出 22:27；申 24:13
カ コII 11:27
キ 哀 4:5
ク 王II 4:1
ケ 出 22:26；申 24:13；エゼ 18:12
コ テモI 5:18
サ エレ 22:13；ヤコ 5:4

第二欄
ア 伝 4:1
イ 伝 8:13；ペテII 3:15
ウ ヨハ 3:19
エ 詩 10:8
オ マタ 24:43；テサI 5:2
カ ペテII 2:14
キ 箴 7:9
ク サII 12:12；詩 94:7；箴 30:20
ケ ヨハ 3:20
コ ヨブ 10:21；ヨブ 38:17
サ 申 28:16；ヨブ 21:17；箴 3:33
シ 詩 49:14；詩 55:15；ルカ 12:20
ス ヨブ 17:14；イザ 14:11

彼はもはや思い出されることがない。(ア)
そして不義は樹木のように折られる。(イ)
21 彼は子を産まないうまずめと交渉を持っており，
またやもめ(ウ)とも。彼はこれによくしてやらない。
22 そして[神]はその力によって確かに強い人々を引いて行かれる。
その人は立ち上がるが，その命は確かではない。
23 [神]はその人に自信を持つことを許されるので，(エ)その人は頼る。
[神]の目は彼らの道の上にある。(オ)
24 彼らはしばらくのあいだ高くされたが，もはやおらず，(カ)
彼らは低くされた。(キ)ほかのすべての者と同じように彼らは引き抜かれ，
穀物の穂先のように断たれる。
25 それで本当に今，だれがわたしをうそつきとし，
またわたしの言葉を無に帰させるだろうか」。

25 そこでシュアハ人ビルダド(ク)は答えて言った，
2 「支配権と怖れとは[神]のもとにあり，(ケ)
[神]はその高い所で平和を造っておられる。
3 その部隊には数があろうか。
[神]の光がその上に昇らない者がだれかいようか。
4 それで，死すべき人間はどうして神の前に正しいとされようか。(コ)
また，女から生まれた者はどうして清くあり得ようか。(ア)
5 見よ，月もあるが，それは明るくない。
星も[神]の目には清くなかった。
6 まして，うじである，死すべき人間はなおさらである。
虫けらである人の子は！(イ)」

26 そこでヨブは答えて言った，
2 「あなたは無力な者にとって何とまあ助けになったのだろう。
あなたは力のない腕を[何と]救ったのだろう。(ウ)
3 あなたは知恵のない者に何とまあ助言し，(エ)
実際的な知恵を大勢の者に知らせたのだろう。
4 だれに対してあなたは言葉を告げ，
だれの息があなたから出て来たのか。
5 死んだ無力な者たちは震えている。
水とその中に住まう者との下にあって。(オ)
6 シェオルは[神]の前では裸であり，(カ)
滅び[の場所]も覆うものがない。
7 [神]は北をむなしい所の上に張り伸ばし，(キ)
地を無の上に掛けておられる。
8 水をその雲に包んでおられるので，(ク)
雲塊はその下にあって裂けない。
9 王座の面を囲い，
その上に雲を広げておられる。(ケ)
10 [神]は水の面に円を描かれた。(コ)
そこまでで光は闇で終わる。

第24章
ア 箴 10:7; 伝 8:10; 伝 9:5
イ マタ 3:10
ウ 出 22:22; ゼカ 7:10
エ 伝 8:11; イザ 56:12; ルカ 12:19
オ 詩 11:4; 箴 5:21; 箴 15:3
カ 詩 37:10; 詩 92:7; 伝 8:12; ヤコ 1:11
キ 伝 8:13

第25章
ク ヨブ 8:1; ヨブ 18:1
ケ ダニ 4:3
コ ヨブ 4:17

第二欄
ア ヨブ 15:14
イ 詩 22:6

第26章
ウ ヨブ 16:2
エ ヨブ 12:2; ヨブ 15:8; ヨブ 17:10
オ 詩 104:25
カ 詩 139:8; ヘブ 4:13
キ ヨブ 9:8; 詩 104:2; イザ 42:5
ク 箴 30:4; 伝 11:3
ケ 出 34:5; 詩 97:2
コ 箴 8:27; イザ 40:22; エレ 5:22

11 天の柱さえも震い，
[神]の叱責のゆえに驚嘆する。
12 その力によって[神]は海を揺り動かし，[ア]
その理解力により暴れ者[イ]を打ち砕かれた。[ウ]
13 その風によって[神]は天をもきれいにされ，[エ]
そのみ手は滑るように動く蛇を刺し貫いた。[オ]
14 見よ，これらは[神]の道の外縁。[カ]
何とかすかなささやき事が[神]について聞かされたのだろう。
しかしその力のある雷については
だれが理解力を示せようか」。[キ]

27 次いでヨブはまた，格言的なことばを[ク]挙げて，言った，
2「わたしの裁きを奪い去った[ケ]神は生きておられ，[コ]
わたしの魂を苦しめた全能者[は生きておられる]。[サ]
3 わたしの息がなおそのままわたしの内にあり，
神の霊がわたしの鼻にある限り，[シ]
4 わたしの唇は不義を語らず，
わたしのこの舌は欺まんを並べない！
5 あなた方を義と宣するなど，わたしには考えられないことだ！[ス]
わたしは息絶えるまで，自分の忠誠を自分から奪い去らない！[セ]
6 自分の正当さをわたしは堅く捕らえた。わたしはこれを手放さない。[ソ]
わたしの心はわたしのどの日のことでも[自分を]嘲弄しはしない。[タ]
7 わたしの敵はあらゆる点で邪悪な者となり，[ア]
わたしに反抗する者は本当に悪行者[となる]ように。
8 背教者の望みは何であろうか。[神]が[その人]を断たれる場合，[イ]
神がその人から魂を奪い去られる場合は。[ウ]
9 神はその人の叫び声を聞かれるであろうか。
苦難が彼に臨む場合に。[エ]
10 あるいは，全能者を彼は無上の喜びとするであろうか。
いつも神に呼びかけるであろうか。
11 わたしは神のみ手によってあなた方を教え諭そう。
全能者のもとにあるものをわたしは隠すことをしない。[オ]
12 見よ，あなた方は，皆，幻を見た。
それでは，どうしてあなた方は自分たちが全くむなしいことを示すのか。[カ]
13 これが邪悪な者の神からの分け前である。[キ]
圧制者の相続物を彼らは全能者から受ける。
14 たとえその子らが多くなっても，それは剣のためのものである。[ク]
その子孫には，十分の食物がない。
15 その生存者は致命的な災厄の際に葬られ，
彼らのやもめは泣くこともない。[ケ]
16 たとえ彼は銀を塵のように積み上げ，
さながら粘土のように衣装を備えるとしても，

第26章
ア 詩 74:13　イザ 51:15
イ ヨブ 9:13
ウ 詩 72:4　イザ 2:12　ダニ 2:35
エ 詩 33:6　詩 104:30
オ 詩 74:13　イザ 27:1　イザ 51:9
カ 詩 65:4　詩 92:5　伝 3:11　イザ 55:9
キ ヨブ 37:5

第27章
ク 詩 49:4　詩 78:2
ケ ヨブ 34:5
コ 申 6:13　申 10:20　エレ 12:16　ヘブ 6:16
サ ルツ 1:20　王II 4:27
シ 創 2:7　イザ 42:5　使徒 17:25
ス 申 25:1　ヨブ 40:8　箴 17:15
セ ヨブ 22:1　ヨブ 22:5　箴 27:11　マタ 24:9　啓 2:10　啓 6:11
ソ ヨブ 2:3
タ 使徒 24:16

第二欄
ア サI 25:26
イ ヨブ 13:16　ヨブ 36:13　ヘブ 6:6
ウ ルカ 12:20
エ ヨブ 35:12　詩 18:41　箴 28:9　エレ 11:11　ヤコ 4:3
オ 使徒 20:20
カ エレ 23:16
キ 詩 11:6　伝 8:13　マラ 3:5
ク エス 9:10　ホセ 9:13
ケ 詩 78:64

17 彼は備えはするが,義人が[それを]身に着けるところとなり[ア],
その銀には,罪のない人があずかるところとなる。
18 彼はただの蛾のような家を建てた。
見張りの者が造った仮小屋[イ]のような[家を]。
19 富んだ[者として]彼は横たわるが,何も集められはしない。
その目を彼は開いたが,何もないであろう[ウ]。
20 大水のように突然の怖ろしいことが彼に追いつき[エ],
夜には暴風が必ず彼を盗み取る。
21 東風は彼を運び去り[オ]，彼は去って行き,
それはうずを巻いて彼をその場所から持って行く[カ]。
22 そしてそれは彼に飛び掛かり,情けをかけることはない[キ]。
その力から彼は必ず逃れ去ろうとする[ク]。
23 人は彼に向かって手をたたき[ケ],
彼に向かってその場所から口笛を吹く[コ]。

28 「まことに,銀にはこれを見いだす所があり,
人々が精錬する金にも場所[がある][サ]。
2 鉄は塵から取られ[シ],
銅は石[から]溶かし出される。
3 人は闇に終わりを設けた。
そして,あらゆる限界まで探り出してゆく[ス]。
暗闇と深い陰の石を。
4 人は[人々が]外国人としてとどまっている所から遠く離れて立て坑を掘り下げた[ア]。
足から遠く忘れられた所[で]。
死すべき人間のある者たちはぶら下がり，ぶらぶらしていた。
5 地についていえば,そこから食物が生ずる[イ]。
しかしその下では,それは火によるかのようにひっくり返されている。
6 その石はサファイアの場所[ウ],
それには金の塵がある。
7 ひとつの通り道 ― 猛きん[エ]もこれを知らず,
くろとび[オ]の目もこれを見かけたことがない。
8 堂々たる野獣もこれを踏み固めたことがない。
若いライオンもその上を進んだことがない。
9 人は燧石にその手を突き出した。
彼は山々を[その]根元から覆した。
10 彼は岩の中に水の満ちた坑道を切り開き[カ],
すべて貴重なものをその目は見た。
11 川がちょろちょろ流れ出る所を彼はせき止めた[キ]。
そして,隠されているものを光に持ち出す。
12 しかし知恵 ― それはどこで見いだされようか[ク]。
では，悟りのある場所はどこか。
13 死すべき人間はその評価を知っていない[ケ]。

第27章
ア 箴 13:22 箴 28:8 伝 2:26
イ イザ 1:8 哀 2:6
ウ ヨブ 14:10
エ 詩 73:19
オ エレ 18:17
カ マタ 7:27
キ 詩 83:15 エレ 13:14
ク イザ 10:3 アモ 2:14
ケ 民 24:10 哀 2:15 ナホ 3:19
コ 王I 9:8 ゼパ 2:15

第28章
サ 箴 17:3 マラ 3:3
シ 申 8:9
ス 創 11:6 ルカ 1:51

第二欄
ア アモ 9:2
イ 創 1:11 詩 104:14
ウ ヨブ 28:16
エ エゼ 39:4
オ レビ 11:14 申 14:13
カ 王II 20:20 代II 32:30
キ イザ 44:27 イザ 45:1 エレ 50:38 エレ 51:32
ク ヨブ 28:28 箴 2:6 ヤコ 1:5
ケ 詩 49:7 箴 3:15

それは生ける者の地では見いだされない。
14 水の深みが言った，
『それはわたしの中にはない！』
海も言った，『それはわたしのもとにはない！』[ア]
15 純金もこれと引き替えに与えることはできず，[イ]
銀もその代価として量り分けることはできない。
16 それはオフィルの金をもってしても支払うことはできない。[ウ]
まれなしまめのうやサファイアをもってしても。
17 金やガラスもこれと比べることができず，
また精錬された金のどんな器もその引き替えとはならない。
18 さんご[エ]も水晶も取り上げて言われることはない。
しかし袋一杯の知恵は[袋一杯の]真珠よりも値打ちがある。[オ]
19 クシュのトパーズ[カ]もこれと比べることはできない。
それは純粋の金をもってしても支払うことができない。
20 しかし知恵 ― それはどこから来るのか。[キ]
では，悟りのある場所はどこか。
21 それはすべての生けるものの目からも隠され，[ク]
天の飛ぶ生き物からも隠されている。
22 滅びも死も言った，
『わたしたちは自分たちの耳でそのうわさを聞いた』と。
23 神こそその道を理解しておられる方であり，[ア]
[神]は，その場所を知っておられる。
24 [神]は，地の果てまでも見，[イ]
全天の下でご覧になられるからだ。
25 それは風のために重さを設けるためである。[ウ]
[神]がはかりで水を釣り合わせられたとき，[エ]
26 雨のために規定を設け，[オ]
雷雨の雲のための道[を設けられた]とき，
27 そのとき，[神]は[知恵を]見て，それについて語りだされた。
[神]はそれを整え，またそれをくまなく探られた。
28 次いで[神]は人に言われた，
『見よ，エホバへの恐れ ― これこそ知恵であり，[カ]
悪から離れることが悟りである』[キ]」。

29 次いでヨブは再び，その格言的なことばを挙げて言った，
2 「ああ，わたしが昔の太陰の月々のときのようであったらよいのに。[ク]
神がわたしを守っておられた日々のときのように。[ケ]
3 そのとき，[神]はそのともしびをわたしの頭の上に輝かせてくださり，
[そのとき]わたしは[神]の光によって闇[の中を]歩んだ。[コ]
4 わたしがわたしの盛りの日々にあったときのように。[サ]

第28章
ア ロマ 11:34
イ 箴 3:14
ウ イザ 13:12
エ 箴 8:11　箴 20:15
オ 箴 16:16
カ 出 28:17
キ ヨブ 28:12　ヤコ 1:5
ク 伝 8:17　コI 2:8

第二欄
ア 箴 30:4　ロマ 1:20
イ 箴 15:3　ゼカ 4:10　ペテI 3:12
ウ 詩 135:7　詩 148:8　伝 1:6
エ ヨブ 5:10　ヨブ 26:8　ヨブ 37:10　箴 30:4　イザ 40:12
オ ヨブ 38:25　ゼカ 10:1
カ 申 4:6　詩 111:10　箴 9:10　伝 12:13　ロマ 1:20
キ 箴 3:7　ペテI 3:11

第29章
ク ヨブ 3:6
ケ ヨブ 1:10
コ 詩 18:28　詩 119:105
サ 伝 11:10

そのとき,神との親密さがわたしの天幕のもとにあった。[ア]

5 そのとき,全能者はなおもわたしと共におられ,
[そのとき]わたしの従者はわたしの周りにいた!

6 そのとき,わたしは自分の足跡をバターで洗い,
岩はわたしのために油の流れを注ぎ出してくれた。[イ]

7 そのとき,わたしは町の傍らの門に出て行き,[ウ]
公共の広場でわたしの座を整えたものだった![エ]

8 若者たちはわたしを見て身を隠し,
老人たちさえ起き上がって,立った。[オ]

9 君たちも言葉を抑え,
たなごころをその口に当てるのであった。[カ]

10 指導者たちの声も潜められ,
彼らのその舌は上あごにくっついた。[キ]

11 耳も聴いて,わたしを幸いな者とし,
目も見て,わたしのために証しをしたからである。

12 それはわたしが,助けを叫び求める苦しむ者を救出し,[ク]
父なし子や助け手のない者[を救出した]からである。[ケ]

13 滅びうせようとしている者の祝福―それがわたしに臨み,[コ]
やもめの心をわたしは喜ばせたのである。[サ]

14 義をわたしは身に着け,それはわたしをすっかり覆っていた。[シ]

第29章
ア 詩 25:14 箴 3:32
イ 申 32:4 申 32:13 申 33:24
ウ 申 16:18 ルツ 4:1
エ ネヘ 8:1
オ レビ 19:32
カ ヨブ 21:5
キ 詩 137:6
ク 詩 72:12 箴 21:13 箴 24:11
ケ 申 10:18 ヤコ 1:27
コ 申 24:13
サ 申 10:18
シ 申 24:13 詩 132:9 イザ 61:10 エフ 6:14

第二欄
ア 民 10:31
イ ルカ 14:13 ヤコ 1:27
ウ 箴 29:7
エ 詩 58:6 箴 30:14
オ 創 25:8 王Ⅱ 22:20 ヨブ 42:17
カ 詩 30:6
キ 詩 1:3 エレ 17:8
ク ヨブ 29:9
ケ エゼ 21:2
コ 詩 72:6

わたしの公正はそでなしの上着のようであり ― ターバン[であった]。

15 わたしは盲人のために目となり,[ア]
足のなえた人のための足であった。

16 わたしは貧しい者のための真の父であり,[イ]
わたしの知らない者の訴訟 ― わたしはそれを調べた。[ウ]

17 また,わたしは不正をする者のあご骨を砕き,[エ]
その歯から獲物を引き離した。

18 そしてわたしはこう言ったものだった,『わたしの巣の中でわたしは息絶え,[オ]
砂粒のように[わたしの]日を殖やそう。[カ]

19 わたしの根は水に対して開かれており,[キ]
露が一晩中わたしの大枝の上にとどまる。

20 わたしの栄誉はわたしと共に新たであり,
わたしの弓はわたしの手にあって幾度も[矢を]射る』と。

21 彼らはわたし[の言うこと]を聴き,
そして待ち望んだ。
彼らはわたしの助言のために黙っていた。[ク]

22 わたしの言葉の後は彼らは二度と語らず,
彼らの上にわたしの言葉は滴り落ちた。[ケ]

23 そして彼らは雨を待つようにわたしを待ち,[コ]

春の雨を求めてその口を大きく開けた。(ア)

24 わたしは彼らにほほえみかけた ― 彼らは[それを]信じなかった ―
わたしの顔の光(イ)を彼らは陰らせなかった。

25 わたしは彼らのための道を選び,頭として座っていた。
わたしは部隊の中の王のように住んだ。(ウ)
嘆き悲しむ者を慰める者のように。(エ)

30

「ところが今や彼らはわたしをあざ笑った。(オ)
わたしよりも日の若い者たちが。(カ)
その父たちにわたしは拒んだであろう。
わたしの群れの犬と一緒にすることを。

2 彼らの手の力さえも ― わたしに何の役に立っただろう。
彼らの内では精力は消えうせた。(キ)

3 欠乏と飢えのゆえに彼らは実りがなく,
水のない地をかじっている。(ク)
[そこでは]昨日,あらしと荒廃があった。

4 彼らはかん木の傍らの塩の草本を引き抜いていた。
えにしだの木の根が彼らの食物であった。

5 世間から彼らは追い出された。(ケ)
人々は盗人に対するように彼らに叫び呼ばわるのであった。

6 [彼らは]奔流の谷の斜面に住ま[なければならない]。
塵の穴や岩の中に。

7 かん木の間で彼らは叫び,
いらくさの下に身を寄せ合っていた。

8 無分別な者の子ら,また名もない者の子ら,
彼らはこの地からむちでたたき出された。

9 ところが今は,わたしが彼らの歌の主題となった。(イ)
わたしは彼らにとって物笑いの種である。(ウ)

10 彼らはわたしを忌み,わたしから遠ざかった。(エ)
わたしの顔から彼らはつばを控えなかった。(オ)

11 [神]は[わたしの]弓弦を解き,そしてわたしを卑しめられたので,
彼らは手綱をわたしのゆえに解き放したからである。

12 [わたしの]右手に彼らは不逞のやからとして立ち上がる。
わたしの足を彼らは進ませたが,
彼らはわたしに向かって災難をもたらす障壁を盛り上げた。(カ)

13 彼らはわたしの通り道を打ち壊した。
彼らはただわたしの不幸のためだけに益になった。(キ)
彼らには助け手がなかったのに。

14 広い破れ目から入るように彼らはやって来る。
あらしの中を押し寄せて来た。

15 突然の怖ろしいことがわたしに向けさせられた。
わたしの高潔な態度は風のように追われ,

第29章
ア 箴 16:15
イ ヨブ 30:26
ウ ヨブ 1:3
エ 伝 7:2　テサI 5:11

第30章
オ ヨブ 12:4
カ ペテI 5:5
キ イザ 1:31
ク エレ 17:6
ケ 創 4:12　詩 109:10　ダニ 4:25

第二欄
ア サI 25:25　イザ 32:6
イ 詩 69:12　哀 3:14
ウ ヨブ 17:6
エ ヨブ 19:13
オ 民 12:14　申 25:9　イザ 50:6　マタ 27:30
カ ヨブ 19:12
キ ヨブ 16:2　詩 69:26

雲のようにわたしの救いは消え去った。
16 そして今,わたしの魂はわたしの内で注ぎ出される。[ア]
悩みの日々[イ]はわたしを捕らえる。
17 夜にはわたしの骨[ウ]がえぐり抜かれ[て],わたしから[落ちた]。
わたしをかじる[痛み]は少しも休まない。[エ]
18 おびただしい力によってわたしの衣は形を変える。
わたしの長い衣のえりのようにそれはわたしを取り巻く。
19 [神]はわたしを泥土に降ろされたので,
わたしは自分が塵や灰のようであることを示す。
20 私はあなたに向かって助けを叫び求めますが,あなたはお答えになりません。[オ]
私は立ちました。あなたが注意深いことを私に示してくださるようにと。
21 あなたは変わって,私にとって残酷な方となられます。[カ]
み手の全力をもってあなたは私に対して敵がい心を抱かれます。
22 あなたは私を風に上げ,私を[それに]乗らせます。
それから,あなたはすさまじい音を立てて私を溶解させます。
23 私は,あなたが私を死に返らせることをよく知っているからです。[キ]
すべての生けるもののための集合の家に[返らせることを]。
24 ただし,だれも単なる廃虚の山にその手を突き出さず,[ア]
またその衰亡のときにはそれらのことに関して助けを求める叫びもない。
25 確かにわたしは苦しい日を送る者のために泣いた。[イ]
わたしの魂は貧しい者のために悲しんだ。[ウ]
26 幸せをわたしは待ったのに,悪いことが来た。[エ]
わたしは光を待望していたのに,暗闇が来た。
27 わたしの腸は煮えくり返らされ,静まっていなかった。
悩みの日がわたしに立ち向かった。
28 日の光のないときに,悲しみつつ,[オ]
わたしは歩き回った。
わたしは会衆の中で立ち上がり,助けを叫び求めていた。
29 わたしはジャッカルの兄弟となり,だちょうの娘らの友[となった]。[カ]
30 わたしの皮膚は黒くなって[キ]わたしから[落ち],
わたしの骨は乾きのために熱くなった。
31 そしてわたしのたて琴はただ喪のためとなり,
わたしの笛は泣く者たちの声のため[となった]。

31 「契約をわたしは自分の目と結んだ。[ク]
それゆえ,どうしてわたしは自分が処女に対して注意深いことを示すことができようか。[ケ]

第30章
ア 詩 22:14
イ ヨブ 10:15
ウ 詩 6:2
エ ヨブ 2:8　ヨブ 2:13　ヨブ 7:4
オ ヨブ 19:7　詩 22:2　哀 3:8
カ ヨブ 7:20　ヨブ 19:6
キ 創 3:19

第二欄
ア ヨブ 13:25
イ 詩 35:13　ロマ 12:15
ウ 箴 14:21　箴 14:31　箴 19:17
エ エレ 8:15　エレ 14:19
オ 詩 38:6　詩 42:9　詩 43:2
カ ミカ 1:8
キ ヨブ 7:5　詩 119:83　哀 4:8

第31章
ク 箴 6:25　マタ 5:28
ケ ヨブ 31:9　コI 7:1

2 それでは,上なる神からのどんな受け分があろうか[ア]。
　また,高い所から,全能者からの相続物[があろうか]。
3 不正をする者には災難があるのではないか[イ]。
　有害なことを行なう者には不幸が。
4 [神]は,わたしの道を見,[ウ]
　わたしのすべての歩みをさえ数えられないであろうか。
5 もし,わたしが不真実[の者たち]と共に歩んだなら,[エ]
　またわたしの足が欺きに急ぐなら,[オ]
6 [神]は正確なはかりでわたしを量り,[カ]
　神はわたしの忠誠を知ってくださるであろう[キ]。
7 もし,わたしの歩みが道から逸脱するなら,[ク]
　または,わたしの心がただ自分の目に従って歩んだなら,[ケ]
　また,何らかのきずがわたしのこのたなごころにくっついたなら,[コ]
8 わたしが種をまき,だれかほかの人が食べ,[サ]
　わたしの子孫が根絶されるように。
9 もし,わたしの心が女に誘われ,[シ]
　わたしがわたしの友の入り口で待ち伏せしていたなら,[ス]
10 わたしの妻が他人のために[臼を]ひくことをし,
　彼女の上にほかの人がかがみ込むように[セ]。
11 それはみだらな行ないであり,
　それは裁判人[による注意]を要するとがだからである[ソ]。
12 それは滅びに至るまで食らう火であり,[ア]
　わたしのすべての産物の中でそれは根を降ろすからである。
13 もしわたしがわたしとの訴訟でわたしの奴隷男の裁きを,
　あるいはわたしの奴隷女の[裁きを]拒むのを常としていたなら,
14 そうであれば,神が立ち上がられるとき,わたしは何を行なえようか。
　また,[神]が弁明を求められるとき,わたしは何と答えられよう[イ]。
15 わたしを腹の中に造られた方は彼をも造られたのではないか[ウ]。
　ただ一人の方が胎内にわたしたちを整えられたのではないか。
16 もし,わたしが立場の低い者に[その]楽しみを得させないようにするのを常とし,[エ]
　やもめの目を衰えさせたのなら,[オ]
17 また,わたしのわずかばかりのものを独りで食べるのを常とし,
　一方,父なし子がそれを食べなかったなら[カ]
18 (わたしの若い時から彼は父と共にいるようにわたしと共に成長し,
　わたしの母の腹を出たときから,わたしは彼女を導いてきたのに),
19 もしわたしが,だれかが衣がなくて滅びうせようとするのを,[キ]
　または貧しい者が覆うもののないのを見るのを常としていたなら,

第31章
ア ヨブ 20:29
イ 詩 73:18　箴 10:29
ウ 創 16:13　代II 16:9　詩 139:3　箴 5:21　エレ 32:19
エ 詩 26:5
オ 箴 6:18
カ サI 2:3　ダニ 5:27
キ ヨブ 2:3　ヨブ 27:5　詩 7:8
ク 申 11:16　エレ 10:23
ケ 民 15:39　伝 11:9　エゼ 6:9　マタ 5:29　ヨハI 2:16
コ イザ 33:15
サ レビ 26:16
シ ヨブ 31:1　マタ 5:28
ス ヨブ 24:15
セ サII 12:11　エレ 8:10
ソ 創 38:24　レビ 20:10　申 22:22

第二欄
ア 箴 6:27　箴 7:27
イ 詩 82:3　箴 22:23　イザ 10:3
ウ ヨブ 34:19　詩 139:16　箴 14:31　箴 22:2　マラ 2:10
エ 申 15:7
オ 申 10:18　箴 28:27
カ エゼ 18:7　ヤコ 1:27　ヨハI 3:17
キ イザ 58:7　マタ 25:36　ルカ 3:11　ヤコ 2:15

20 もし彼の腰がわたしを祝福もせず,[ア]
　またわたしの若い雄羊の刈られた毛で彼が身を暖めもしなかったなら,[イ]
21 もしわたしが父なし子に向かってわたしの手を打ち振ったなら,[ウ]
　門のところでわたしの援助[が必要なの]を見ながら[そうしたのなら],[エ]
22 わたしのこの肩甲骨がその肩から落ち,
　わたしのこの腕がその上の骨から折られるように。
23 神からの災難はわたしにとって怖れであり,
　その威厳[オ]に対してはわたしは持ちこたえられなかったからである。
24 もしわたしが金をわたしの確信とし,
　または金に向かって,『あなたはわたしの信頼だ！』と言ったなら,[カ]
25 もしわたしが自分の資産が多いゆえに歓ぶのを常とし,[キ]
　わたしの手が多くのものを見いだしたゆえに[そうしたなら],[ク]
26 もしわたしが,光を放つときのその光を見,
　または進んで行く見事な月を[見るのを]常とし,[ケ]
27 そしてわたしの心がひそかに迷わされるようになり,[コ]
　わたしの手がわたしの口に口づけしたなら,
28 これもまた,裁判人[による注意]を要するとがである。
　わたしは上なる[まことの]神を否んだことになるからだ。
29 もしわたしがわたしを激しく憎む者の消滅を歓ぶのを常とし,[ア]
　または,害悪が彼を見いだしたゆえに興奮を覚えたなら―
30 そしてわたしは自分の上あごに罪を犯すことを許さなかった。
　彼の魂に不利な誓いを求めることによって。[イ]
31 もしわたしの天幕の者が言わなかったなら,
　『彼の食物で飽き足りない者をだれが出せようか』と―[ウ]
32 外で外人居留者は夜を過ごしはしなかった。[エ]
　わたしの扉をわたしは道筋に向けて開けていた。
33 もし,地の人のようにわたしが自分の違犯を覆ったなら。[オ]
　わたしのとがを自分の肌着のポケットに隠して―
34 わたしは大勢の群衆に衝撃を受け,
　また諸氏族の侮べつがわたしを怖れさせ,
　わたしは沈黙して,入口から出てゆかなかったであろうから。
35 ああ,わたし[の言うこと]を聴いてくれる者がいたなら。[カ]
　わたしの署名にしたがって,全能者がわたしに答えてくださったらよいのだが！[キ]
　あるいは,わたしとの訴訟を起こした者が書状を書いておいていたならよいのだが！

第31章
ア 申 24:13
イ 申 18:4
ウ 箴 14:21
エ 申 16:18
オ ヨブ 13:11
カ 詩 49:6　箴 11:28　テモI 6:17
キ エス 5:11　詩 62:10　箴 11:28
ク 申 8:17
ケ 申 4:19
コ 申 11:16

第二欄
ア 箴 17:5　箴 24:17
イ マタ 5:44　ロマ 12:14
ウ 創 18:5　ロマ 12:13
エ 創 19:3　裁 19:21　マタ 25:35　ヘブ 13:2　ペテI 4:9
オ 創 3:8　箴 28:13　使徒 5:8
カ ヨブ 19:7
キ ヨブ 13:22

36 必ずやわたしの肩にわたしはそれを負い，
それを堂々たる冠のように我が身に縛りつけよう。
37 わたしの歩みの数をわたしは彼に告げ，[ア]
指導者のように彼に近づこう。
38 もし，わたしに向かってわたしの土地が援助を叫び求め，
共々にその畝が泣くとしたら，
39 もし，その産物をわたしが金を払わずに食べ，[イ]
その所有者たちの魂をあえがせたことがあるなら，[ウ]
40 小麦の代わりにとげのある雑草が生え，[エ]
大麦の代わりに悪臭のある雑草が[生える]ように」。
ヨブの言葉は終わった。

32 それでこれら三人の者はヨブに答えるのをやめた。それは彼が自分の目に義にかなっていたからである。[オ] 2 ところで，ラムの氏族のブズ人，[カ]バラクエルの子エリフの怒りが燃えた。ヨブに対して彼の怒りは燃え盛った。[ヨブ]が神よりもむしろ自分の魂を義と宣したことに対してであった。[キ] 3 また，その三人の友に対しても彼の怒りは燃え盛った。これは，彼らが答えを見いださず，かえって神を邪悪な者としたからである。[ク] 4 ときにエリフは，言葉をもってヨブを待っていた。彼らが日において自分よりも年長だったからである。[ケ] 5 ところが，エリフはやがて三人の者の口に[コ]答えがないのを見，彼の怒りは一層燃えた。 6 そこでブズ人，バラクエルの子エリフは答えて言った，

「わたしは日が若く，
あなた方は年老いている。[ア]
それゆえに，わたしはたじろぎ，恐れた。
わたしの知識をあなた方に告げ知らせるのを[恐れた]。
7 わたしは言った，『もろもろの日が語るべきであり，
数多くの年こそ知恵を知らせるべきものである』と。[イ]
8 確かに，死すべき人間の内の霊，
そして全能者の息，それが彼らに悟りを与える。[ウ]
9 単に日数の多い者が賢いのではなく，[エ]
またただ年老いた者が裁きを理解するのでもない。[オ]
10 それゆえ，わたしは言った，『どうか，わたし[の言うこと]を聴くように。
わたしはわたしの知識を告げ知らせる。わたしもまた』。
11 見よ，わたしはあなた方の言葉を待ち望み，
あなた方の推論に耳を向けてきた。[カ]
あなた方が[言うべき]言葉を探せるまで。
12 そしてあなた方に，わたしは注意を向けていたが，
それでも何と，ヨブを戒める者はなく，
あなた方のうちのだれも彼の言ったことに答える者はいない。

第31章
ア ヨブ 29:6
イ ヤコ 5:4
ウ 王I 21:15
エ 創 3:18

第32章
オ ヨブ 6:29; ヨブ 27:6; 箴 3:7
カ 創 22:21
キ ヨブ 10:3
ク 出 20:7; ヨブ 4:18; ヨブ 22:3; ヨブ 25:5; ヨブ 42:8
ケ レビ 19:32
コ 詩 78:36; コII 13:1; テト 1:11

第二欄
ア ヨブ 15:10; テモI 5:1; ペテI 5:5
イ 王I 12:6; ヨブ 12:12
ウ 王I 3:12; 王I 4:29; ヨブ 35:11; 箴 2:6; 伝 2:26; ダニ 1:17; マタ 11:25; ヤコ 1:5
エ 詩 119:100; コI 1:26
オ 伝 4:13
カ ヤコ 1:19

13 それは，あなた方が，『わたしたちは知恵を見いだした。[ア]
彼を吹き払われるのは神であって，人ではない』などと言わないためである。
14 彼はわたしに向かって言葉を並べ立てはしなかったから，
あなた方の言ったことをもって，わたしは彼に返答したりはしない。
15 彼らはおびえて，もはや答えなかった。
言葉は彼らから立ち退いた。
16 そしてわたしは待った。彼らが語り続けないからである。
彼らは立ち止まり，もはや答えなかったからである。
17 わたしはわたしの分を答えて述べる。わたしもまた。
わたしはわたしの知識を告げ知らせる。わたしもまた。
18 わたしは言葉で満ちており，
霊がわたしの腹の中でわたしに圧迫を加えたからだ。[イ]
19 見よ，わたしの腹は抜け口のないぶどう酒のようだ。
新しい皮袋のように張り裂けようとしている。[ウ]
20 わたしに語らせてもらいたい。それがわたしに安堵をもたらすものとなるために。
わたしは唇を開く。わたしが答えるために。[エ]
21 どうか，人にえこひいきを示すことをわたしにさせないでもらいたい。[オ]
地の人にわたしは称号を贈ることはしない。[ア]
22 わたしは，どうすれば称号を贈れるかを本当に知らないからだ。
そうでなければ，わたしの造り主[イ]は容易にわたしを運び去るであろう。

33

「しかし，今，ヨブよ，どうか，わたしの言葉を聞くように。
わたしの語るすべてのことに，どうか耳を向けるように。
2 どうか，見るように。わたしは必ず口を開く。
わたしの舌は上あご[ウ]と共に必ず語る。
3 わたしの言うことはわたしの心の廉直さであり，[エ]
知識こそ実際，わたしの唇が誠実に述べるものである。[オ]
4 神の霊がわたしを造り，[カ]
次いで全能者の息[キ]がわたしを生かした。
5 もしあなたにできるなら，わたしに返答をするように。
わたしの前に[言葉を]並べ立て，どうか立つように。
6 見よ，わたしは[まことの]神にとってあなたと同然だ。[ク]
粘土でわたしは形造られた。[ケ]わたしもまた。
7 見よ，わたしの怖ろしさはあなたをおびえさせず，
わたしの圧力[コ]はあなたには重くなることはない。
8 ただし，あなたはわたしの耳に言い，

第32章
ア エレ 9:23　コI 1:29
イ 詩 39:3　エレ 20:9　使徒 18:25
ウ マタ 9:17
エ 箴 15:28　ペテI 3:15
オ レビ 19:15　箴 24:23　ヤコ 3:17

第二欄
ア マタ 23:8　ルカ 18:19
イ ヨブ 27:8　ヨブ 35:10　詩 95:6

第33章
ウ ヨブ 6:30　詩 137:6
エ マタ 12:34　ルカ 6:45
オ 箴 15:2　箴 20:15
カ 詩 119:73
キ 創 2:7　ヨブ 32:8　伝 12:7　使徒 17:25
ク 使徒 14:15
ケ 創 2:7　ヨブ 10:9　コI 15:47　コII 4:7
コ 裁 16:16　ルカ 24:29

[あなたの]言葉の響きをわたしは聞いていた，
9 『わたしは純粋で違犯がなく，〔ア〕
わたしは清く，わたしにはとががない。〔イ〕
10 見よ，わたしを攻めるきっかけを[神]は見つけ，
わたしをご自分の敵とみなされる。〔ウ〕
11 [神]はわたしの足を足かせ台にはめ，〔エ〕
わたしのすべての道筋を見守られる』と。〔オ〕
12 見よ，このことであなたは正しくなかったと，〔カ〕わたしはあなたに答える。
神は死すべき人間よりも偉大だからである。〔キ〕
13 どうして，[神]に向かって，あなたは争ったのか。〔ク〕
あなたのすべての言葉に[神]が答えてくださらないからといって。〔ケ〕
14 神は一度語られ，
二度[語られる]〔コ〕— 人はそれを気に留めないが —
15 夢，〔サ〕夜の幻〔シ〕の中で，
深い眠りが人々を襲うとき，
床の上でまどろむときに。〔ス〕
16 そのとき，[神]は人々の耳を開き，〔セ〕
彼らのための勧告にその印を押される。
17 それは人をその行ないから離れさせるため，〔ソ〕
[神]が強健な人から誇りを覆い隠すためである。〔タ〕
18 [神]は人の魂を坑に行くのを食い止め，〔ア〕
その命が飛び道具によって消え去るのを[食い止められる]。〔イ〕
19 そして人は実際，その床の上で痛みに戒められ，
その骨の言い争いは絶え間ない。
20 そして彼の命は確かにパンを忌み嫌うべきものにし，〔ウ〕
その魂も好ましい食物を[忌み嫌うべきものにする]。
21 その肉は衰え果てて見えなくなり，
見えなかったその骨は確かにむき出しになる。
22 そしてその魂は坑に近づき，〔エ〕
その命は死を課する者たちに[近づく]。
23 もし彼のためにひとりの使者，
千のうちの一人，代弁者があり，
人にその廉直なことを告げるならば，
24 そのとき，[神]はその人を恵んで言われる，
『坑に下るのを彼に免れさせよ！〔オ〕
わたしは贖いを見いだした！〔カ〕
25 彼の肉は若いころよりもみずみずしくなり，〔キ〕
その若い時の精力の日に返るように』。〔ク〕
26 彼は神に嘆願をする。[神]が自分のことを喜んでくださるようにと。〔ケ〕
彼は喜びの叫びをもってみ顔を見る。
[神]は死すべき人間にご自分の義を回復してくださる。

第33章
ア ヨブ 10:7　ヨブ 16:17　ヨブ 23:11
イ ヨブ 29:14　箴 21:2
ウ ヨブ 13:24　ヨブ 16:9　ヨブ 19:11
エ ヨブ 13:27　エレ 20:2　使徒 16:24
オ ヨブ 14:16　ヨブ 31:4
カ 箴 9:8　ガラ 2:11
キ ヨブ 12:13　詩 8:4　イザ 40:25　イザ 55:9
ク イザ 45:9　ロマ 9:20　コI 10:22
ケ ヨブ 13:24
コ ヨブ 40:5　詩 62:11
サ ダニ 4:5
シ 民 12:6
ス ダニ 4:5
セ ヨブ 36:10
ソ 創 20:6　マタ 2:12　マタ 27:19
タ ダニ 4:25

第二欄
ア 創 31:24
イ 代II 32:5　エフ 6:16
ウ 詩 107:18
エ 詩 89:48
オ ヨブ 14:13
カ ヨブ 19:25　詩 49:7　マタ 20:28
キ 王II 5:14
ク 申 34:7　ヨブ 42:16　詩 103:5
ケ 詩 30:8

27 彼は人々に向かって歌って言う,
『わたしは罪をおかした。(ア)廉直なことをわたしは曲げた。
それは確かにわたしにとってふさわしいことではなかった。
28 [神]はわたしの魂を請け戻して,坑の中へ入らせられなかった。(イ)
わたしの命は,光を見るであろう』と。
29 見よ,これらすべてのことを神は行なわれる。
強健な人の場合,二度,三度。
30 その魂を坑から引き戻し,(ウ)
彼が生ける者の光で照らされるためである。(エ)
31 注意を払え,ヨブよ! わたしに聴け!
沈黙せよ。そうすれば,わたしが語り続けるであろう。
32 もし,[言うべき]言葉があるならば,わたしに返答をせよ。
語れ。わたしはあなたの義を喜んだからだ。
33 もしないならば,あなたは,わたしに聴け。(オ)
沈黙せよ。そうすれば,わたしはあなたに知恵を教えるであろう」。

34

さらにエリフは続けて答えて言った,
2「聴け,知者たちよ,わたしの言葉を。
物を知っている人たちよ,わたしに耳を向けよ。
3 耳は,言葉を試すからである。(カ)
物を食べるとき,上あごが味わうように。(キ)
4 裁きをわたしたちは自分で選ぼう。
何が善いことかをわたしたちの間で知ろう。
5 ヨブはかつて言ったのである,『わたしは確かに正しい。(ア)
しかし神がわたしの裁きを押しやられた。(イ)
6 わたしの裁きに対してわたしはうそをつくのか。
違犯がないのに,わたしのひどい傷は治らない』と。(ウ)
7 どんな強健な人がヨブのようであろう。(エ)
[彼は]嘲笑を水のように飲み尽くす。(オ)
8 それに彼は確かに,有害なことを行なう者たちと交際をしており,
邪悪の人々と共に歩むこと[をしている]。(カ)
9 彼はかつて言ったからである,『強健な人は得をしない。(キ)
神を喜んではいても』と。
10 それゆえ,心ある人々よ,(ク)わたしに聴け。
[まことの]神が邪悪なことを行なったり,(ケ)
全能者が不正を行なったりすることなど決してない!(コ)
11 地の人の行なう仕方[にしたがって]
[神]は人に報い,(サ)
人の道筋にしたがって,それを人に臨ませられるからである。
12 しかも,実際,神は,邪悪なことを行なわれない。(シ)
全能者は裁きを曲げられない。(ス)

第33章
ア サⅡ 12:13 詩 32:5 箴 28:13 ルカ 15:21 ヨハⅠ 1:9
イ 詩 19:14 イザ 38:17
ウ ヨブ 33:24
エ 詩 56:13
オ 詩 34:11

第34章
カ ヨブ 12:11 使徒 17:11 啓 2:7
キ ヨブ 6:30

第二欄
ア ヨブ 29:14 ヨブ 33:9
イ ヨブ 27:2
ウ ヨブ 9:17
エ ヨブ 2:3 エゼ 14:20 ヤコ 5:11
オ ヨブ 15:16 マタ 5:39
カ 箴 1:15 箴 4:14
キ ヨブ 9:22 ヨブ 35:3 マラ 3:14
ク ヨブ 34:34
ケ 創 18:25 代Ⅱ 19:7 詩 92:15
コ 申 32:4 ロマ 9:14 ヘブ 6:10
サ 代Ⅰ 28:9 詩 62:12 箴 24:12 エレ 32:19 エゼ 33:20 マタ 16:27 ロマ 2:6 コⅡ 5:10 ガラ 6:7 ペテⅠ 1:17 啓 22:12
シ ヨブ 8:3 ヤコ 1:13
ス 詩 89:14 詩 97:2 詩 99:4 ロマ 2:11

13 だれがこの地を[神]にあてがい，
だれが産出的な地を，そのすべてを[神に]指定したのか。
14 もし[神]がその心をだれかに留め，
[もし]その人の霊と息をご自分に集められるなら[ア]，
15 すべての肉なるものは共々に息絶え，
地の人も塵に返る[イ]。
16 それゆえ，もし[あなたに]悟り[があるなら]，どうかこれを聴くように。
どうか，わたしの言葉の響きに耳を向けるように。
17 実際，公正を憎む者が統御するだろうか[ウ]。
また，もし強力な方が義にかなっておられるなら，あなたは[その方を]邪悪な者とするだろうか[エ]。
18 人は王に向かって，『あなたはどうしようもない』と言うだろうか。
高貴な者たちに向かって，『あなたは邪悪だ』などと[オ]。
19 君たちにえこひいきを示したことがなく，
立場の低い者よりも高貴な者に考慮を払ったりしたことのない[方がおられる][カ]。
彼らはみなそのみ手の業だからである[キ]。
20 たちまち，彼らは，それも真夜中[ク]に死[ケ]ぬ。
民はわなないて，過ぎ去り，
強力な者たちも手によらずに去る[コ]。

第34章
ア ヨブ 27:3 詩 104:29 伝 12:7 イザ 42:5 使徒 17:25
イ 創 3:19 詩 146:4 伝 3:20
ウ サⅡ 23:3
エ 創 18:25
オ 出 22:28 箴 17:26 伝 8:4 伝 10:20
カ 申 10:17 代Ⅱ 19:7 使徒 10:34 ロマ 2:11 ガラ 2:6 エフ 6:9
キ ヨブ 31:15 箴 22:2
ク 出 12:29 ダニ 5:30 ルカ 12:20
ケ 詩 73:19 使徒 12:23
コ サⅠ 25:38 ダニ 2:34

第二欄
ア 創 6:5 代Ⅱ 16:9 ヨブ 31:4 箴 5:21 箴 15:3 エレ 16:17 エレ 32:19 ペテⅠ 3:12
イ 詩 139:12 イザ 29:15 エレ 23:24 アモ 9:3 ヘブ 4:13
ウ ダニ 2:21
エ エゼ 21:27 ダニ 4:25
オ ホセ 7:2 コⅡ 11:15 テト 1:16
カ サⅠ 4:17 ダニ 5:30
キ 民 12:10
ク 出 32:8 サⅠ 15:11
ケ 詩 28:5 イザ 5:12
コ 出 22:23 ヨブ 35:9 ヤコ 5:4
サ 詩 27:9 詩 30:7
シ ホセ 4:6

21 [神]の目は人の道の上にあり[ア]，
そのすべての歩みを見られるからだ。
22 闇も，また深い陰もない。
有害なことを行なう者たちがそこに身を隠すための[場所も][イ]。
23 [神]はどんな人のためにも定めの時を，
裁きのさいに神のもとに行くべき[時]を設けられないからである。
24 [神]は調査をすることもなく強力な者たちを砕き[ウ]，
彼らの代わりにほかの者を立たせられる[エ]。
25 それゆえ，[神]は彼らの業がどのようなものかを識別される[オ]。
そして，夜，確かに[彼らを]覆されるので，彼らは砕かれる[カ]。
26 [神]は彼らを確かに，邪悪な者として平手打ちにされる。
見ている者たちの場所で[キ]。
27 それは，彼らが[神]に従うのをやめ[ク]，
その道をどれも考慮しなかったからである[ケ]。
28 こうして立場の低い者の叫び声を[神]のもとに届かせようとした。
ゆえに[神]は苦しむ者たちの叫び声を聞かれる[コ]。
29 [神]が静けさを生じさせるとき，だれが非とし得ようか。
また，[その]み顔を隠されるとき[サ]，だれが[神]を眺め得よう。
一国民に対しても[シ]，あるいはひと

りの人に対しても，同じことである。
30 背教した人が治めないため，[ア]
民のわながなくなるために。[イ]
31 だれかが実際，神に向かって言うだろうか，
『わたしは不正なことをしないのに，耐えました。[ウ]
32 わたしは何も眺めないのですが，あなたがわたしを教え諭してください。
もし不義をわたしが行なったのでしたら，
わたしは二度と致しません』と。[エ]
33 あなたが実際，[裁きを]拒むからといって，[神]はあなたの立場から，そのために償われるだろうか。
わたしではなく，あなたが選ぶからといって。
あなたのよく知っていることを，語るがよい。
34 心ある人々は[オ]，わたしに言うであろう —
すなわち，わたし[の言うこと]を聴いている賢い強健な人は。
35『ヨブは，知識がないのに語り，[カ]
その言葉は[彼に]洞察力がないのに[語られるもの]である』と。
36 我が父よ，ヨブが極限まで試されるように。
有害な人々の中でのその返答のことで。[キ]
37 彼はその罪にさらに背きの罪を加えるからである。[ク]
わたしたちの間で彼は[手を]たたき，[まことの]神に対してその言うことを殖やす！」[ア]

35 さらにエリフは続けて答えて言った，
2「これはあなたが公正とみなしていることなのか。
あなたはかつて言った，『わたしの義は神のそれに勝っている』と。[イ]
3 それはあなたが，『あなたにとって何の役に立つのか。[ウ]
罪をおかすことによる以上にわたしにはどんな益があるのか』と言うからである。[エ]
4 わたしがあなたに返答する。
あなたと共にいるあなたの友たちにも。[オ]
5 天を仰ぎ，[カ] 見て，
雲を眺めよ。[キ] それが本当にあなたよりも高い[のを]。
6 たとえあなたが実際に罪をおかしても，[神]に対して何を成し遂げられよう。[ク]
また[たとえ]あなたの背きの罪が実際に増えても，[神]に何を行なえるだろう。
7 たとえあなたが実際に正しくても，[神]に何を与えられよう。
あるいは，[神]はあなたの手から何を受けられようか。[ケ]
8 あなたの邪悪はあなたのような人に対するもの，[コ]
あなたの義は地の人の子に対するものであろう。[サ]

第34章
ア ヨブ 13:16; ヨブ 27:8
イ 王I 12:28; 王II 21:9
ウ ダニ 9:7; ロマ 3:23
エ 箴 28:13
オ ヨブ 34:10
カ ヨブ 35:16; ヨブ 38:2; ヨブ 42:3
キ ヤコ 5:11; ペテI 1:7
ク ヨブ 10:1; ヨブ 19:6

第二欄
ア ヨブ 35:2

第35章
イ ヨブ 10:7; ヨブ 16:17; ヨブ 34:5
ウ ヨブ 21:15; ヨブ 34:9
エ ヨブ 9:22; 詩 73:13; マラ 3:14
オ ヨブ 2:11
カ ヨブ 22:12
キ 詩 68:34
ク 箴 8:36; 箴 9:12; エレ 7:19
ケ 詩 16:2; ロマ 11:35
コ 箴 19:3; ガラ 6:7
サ エゼ 33:16

9 虐げのおびただしさゆえに彼らは援助を呼び求めている。(ア)
彼らは大いなる者たちの腕のゆえに助けを叫び求めている。(イ)
10 それにしても，だれも言わなかった，『わたしの偉大な造り主(ウ)なる神はどこにおられるのか。
夜，調べを与える方(エ)は』と。
11 [神]は地の獣に勝って(オ)わたしたちを教える方(カ)であり，
天の飛ぶ生き物よりもわたしたちを賢くしてくださる。
12 そこでは，彼らは叫んでいるが，[神]は答えられない。(キ)
悪い者たちの誇り(ク)のゆえに。
13 ただし，不真実を神は聞き入れず，(ケ)
全能者は，それを注視されない。(コ)
14 では，まして，あなたが[神]を見ないと言うときはなおさらだ！(サ)
訴えは[神]の前にあるので，あなたはひたすら[神]を待つべきである。(シ)
15 けれども今，[神]の怒りは弁明を求めなかったゆえに，(ス)
[神]はまた非常な軽率さを気に留められなかった。(セ)
16 それでヨブは，ただいたずらにその口を大きく開き，
知識もなく，単なる言葉を殖やす」。(ソ)

36 そしてエリフはさらに言った，
2 「しばらくの間，わたしのことを辛抱するように。そうすれば，わたしはあなたに告げ知らせよう。
まだ，神のために[言うべき]言葉があるということを。
3 わたしは遠くからわたしの知識を携えて来て，
わたしを形作った方に義を帰することにする。(ア)
4 まことに，わたしの言葉は偽りではないからである。
知識の全き方(イ)があなたと共におられるのである。
5 見よ，神は力がありながら，(ウ)退けることをされない。
[神は]心の力が強い。
6 [神]は邪悪な者を生かしておくことをされず，(エ)
苦しむ者たちの裁きを与えられる。(オ)
7 [神]はその目を義にかなった者から離すことはない。(カ)
王座にある王たちさえも(キ)―
[神]はまた彼らを永久に座に着かせ，彼らは高められる。
8 それにもし，彼らが足かせにつながれ，(ク)
悩みの綱で捕らえられるなら。
9 そのとき，[神]は彼らの行動の仕方について告げ，
彼らが偉そうな態度を取るゆえに，彼らの違犯[についても告げられる]。
10 そして[神]は勧告に対して彼らの耳を開き，(ケ)
彼らは有害なことから立ち返るべきであると，[神]は言われるであろう。(コ)
11 もし彼らが聴き従って仕えるなら，

第35章
ア 出 2:23 ヨブ 34:28 箴 29:2
イ 詩 10:15
ウ イザ 51:13 ペテI 4:19 啓 4:11
エ 詩 42:8 詩 77:6 詩 149:5 使徒 16:25
オ 創 1:26 箴 30:24
カ 詩 94:12 イザ 48:17
キ 詩 18:41 箴 1:28
ク ペテI 5:5
ケ 箴 15:29 イザ 1:15 エレ 11:11
コ ハバ 1:13
サ ヨブ 9:11
シ 詩 37:5
ス 詩 89:32
セ 詩 103:12
ソ ヨブ 34:35 ヨブ 38:2

第二欄

第36章
ア 申 32:4 詩 11:7 詩 139:14 詩 139:16 ダニ 9:14 啓 15:3
イ サI 2:3 ヨブ 37:16
ウ 詩 24:8 詩 99:4 エレ 32:18
エ 詩 9:17 詩 68:2 ペテII 2:9
オ 詩 10:14 詩 140:12 箴 22:23
カ 詩 33:18 詩 34:15
キ 詩 78:70 詩 113:8 イザ 9:7
ク 詩 107:10
ケ 詩 33:16
コ エゼ 18:30

彼らはその日を幸せのうちに終え，
その年を楽しく[終えるであろう][ア]。
12 しかし，もし彼らが聴き従わなければ，飛び道具によって[イ]彼らは消え去り[ウ]，
知識もないまま息絶える。
13 そして心で背教した者たちは，怒りを募らせる[エ]。
[神]がそれらの者を縛られたゆえに，彼らは助けを叫び求めることをしない。
14 彼らの魂は若くして死ぬ[オ]。
その命は神殿男娼たちの中で[カ]。
15 [神]は苦しむ者たちをその悩みのうちに助け出し，
虐げの中で彼らの耳を開かれる。
16 そして[神]はまた，あなたを苦難の口から必ず誘い出される[キ]！
束縛のない，広い所[ク]がその場所にあり，
あなたの食卓の慰めとなるものは肥えたもので満ちる[ケ]。
17 邪悪な者の受ける司法上の宣告[コ]で，あなたは必ず満たされる。
司法上の宣告と公正が捕らえるであろう。
18 だから，激しい怒り[サ]に誘い込まれて[悪意に満ちて]手をたたくことのないように[気をつけよ]。
多額の贖い[シ]があなたを迷わさないように。
19 助けを求めるあなたの叫びは効果を表わすだろうか[ス]。否，苦難の中で，
[あなたの]強力な努力を尽くしても[ア]。
20 夜をあえぎ求めてはならない。
もろもろの民がそのいる所[から]退く[夜を]。
21 あなたが有害なことに向かわないよう用心するように[イ]。
あなたは悩みよりもむしろこれを選んだのだから[ウ]。
22 見よ，神がその力をもって意気揚々と行動される。
だれか[神]のような教訓者があろうか。
23 だれが[神]に対してその道の責任を問うたか[エ]。
だれが，『あなたは不義を行なった』と言ったか[オ]。
24 [神]の働きをあがめるべきことを思い起こせ[カ]。
それについて人々はほめ歌った[キ]。
25 すべての人がそれを見つめた。
死すべき人間が遠くから見ている[ク]。
26 見よ，神はわたしたちが知り得る以上に高められている[ケ]。
数においてその年は探り得ないほどである[コ]。
27 [神]は水のしずくを引き上げられ[サ]，
それは[神]の霧のために雨として漏れるのである。
28 ゆえに，雲は滴り[シ]，
人の上に豊かに滴り落ちる。
29 実際，だれが雲の層を理解できようか。
[神]の仮小屋からのとどろきを[ス]。
30 見よ，[神]はご自分の光をその上に広げ[セ]，

第36章
ア イザ 1:19; エレ 26:13
イ ヨブ 33:18
ウ イザ 1:20; ロマ 2:8
エ ヨブ 13:16; ロマ 2:5
オ 詩 55:23
カ 王I 14:24
キ イザ 30:21
ク 詩 18:19; 詩 31:8; 詩 118:5
ケ イザ 25:6; イザ 55:2
コ 箴 2:22; エレ 25:31
サ 箴 19:19; 箴 29:22
シ 詩 49:7
ス エゼ 8:18

第二欄
ア ヨブ 34:20; 詩 33:16; 箴 11:4
イ 詩 66:18
ウ ヘブ 11:25
エ イザ 40:14
オ ヨブ 34:10; ロマ 9:14
カ 詩 92:5; 詩 104:24
キ 出 15:1; 啓 15:3
ク 出 20:18
ケ 詩 145:3; 詩 148:13; 啓 10:6; 啓 15:3
コ 詩 90:2; 詩 102:27; テモI 1:17; ヘブ 1:12
サ 創 2:6; アモ 5:8
シ 申 32:2; 箴 3:20; イザ 55:10; エレ 14:22
ス サII 22:12
セ ヨブ 37:3; マタ 24:27

また海の根元を覆われた。
31 それらによって[神]はもろもろの民の弁護をし，
食物をおびただしく与えられる。
32 そのもろ手で[神]は稲妻を覆われた。
そして，これに命令を下して攻撃者を攻めさせられる。
33 その響きは[神]について告げ，
畜類もまた，上って来る者に関して[告げる]。

37 「実際，このことでわたしの心はおののきはじめ，
その所から躍り上がる。
2 あなた方はよく聴け。そのみ声のとどろくのを。
また，そのみ口から出るうなり声を。
3 全天の下に[神]はそれを放たれ，
その稲妻は地の果てにまで及ぶ。
4 その後で声が鳴りとどろく。
[神]はその優勢な声で雷鳴をとどろかせ，
その声が聞こえるときも，それを引き止められない。
5 神はくすしいまでにみ声で雷鳴をとどろかせ，
わたしたちの知り得ない大いなることをしておられる。
6 雪に向かって[神]は，『地の方に降れ』と言い，
雨の大降り，すなわちその強烈な雨の大降り[に向かって言われる]からである。
7 すべての地の人の手に[神]は印を押される。
すべての死すべき人間がそのみ業を知るためである。
8 そして野獣は待ち伏せ場所に入り，
またその隠れ場に住む。
9 奥の部屋から暴風が来，
北風から寒さ[が来る]。
10 神の息によって氷が与えられ，
水の広がりは束縛される。
11 しかも，[神]は雲に水気を負わせ，
その光を雲塊は散らす。
12 そしてこれは，[神]が操ることにより，方々に巡らされている。事を成し遂げるためである。
どこでも[神]がそれに命ずる所，地の産出的な土地の面に。
13 杖のため，あるいはご自分の地のため，
あるいは愛ある親切のために，
[神]はこれに効果を生じさせられる。
14 ヨブよ，ぜひこのことに耳を向けるように。
立ち止まって，神のくすしいみ業にあなたが注意深いことを示せ。
15 あなたは知っているか。神がそれらに取り決めを課したときのことを。
また，その雲の光を照らさせたときのことを。
16 あなたは雲の釣り合いを保つことについて知っているか。
知識の全き方のくすしいみ業を。
17 あなたの衣がいかに熱いかを。
地が南から静けさを示すときに。
18 [神]と共にあなたは空を打ち伸ばすことができるか。

第36章
ア 出 9:23; ヨシ 10:11; ヨブ 37:13; ヨブ 38:23
イ 使徒 14:17
ウ サII 22:15; 詩 18:14; 詩 144:6
エ 王I 18:41

第37章
オ サI 28:5
カ ヨブ 38:1
キ ヨブ 37:11; 詩 97:4; ルカ 17:24
ク 詩 148:13
ケ ヨブ 40:9; 詩 29:3
コ 詩 68:33
サ サII 22:14
シ 伝 3:11; 啓 15:3
ス 詩 147:16; イザ 55:10
セ アモ 9:6

第二欄
ア 詩 104:22
イ 詩 104:3
ウ 箴 25:23
エ ヨブ 38:29; 詩 147:16
オ ヨブ 26:8; ヨブ 28:25; ヨブ 38:30
カ ヨブ 37:3
キ 詩 148:8
ク 出 9:23; サI 12:18; ヨブ 36:31
ケ ヨブ 38:27
コ 王I 18:45; ヤコ 5:18
サ 詩 111:2; 詩 145:5
シ ヨブ 38:4
ス ヨブ 36:29
セ ヨブ 36:4; 詩 18:30; 詩 104:24
ソ ルカ 12:55
タ イザ 44:24

鋳物の鏡のように堅い[空を]。
19 [神]に何と言うべきかを知ろうではないか。
わたしたちは闇のために[言葉を]出すことができない。
20 わたしが語りたいなどと[神]に述べられるべきであろうか。
それとも，それは伝えられると，だれかが言っただろうか。[ア]
21 そして今や，彼らは確かに光を見ない。
それは空で光り輝いている。
風が過ぎて行って，これを清めたときに。
22 北から黄金の輝きが来る。
神の上で尊厳は[イ]畏怖の念を起こさせる。
23 全能者については，わたしたちはこれを見いださなかった。[ウ]
[神]は力において高められている。[エ]
そして，公正[オ]と義[カ]の豊かさとを軽視なさることはない。[キ]
24 それゆえ，人々は[神]を恐れるように。[ク]
[神]は，[自分自身の]心に賢い者をだれも気に留められない」。[ケ]

38

そこでエホバは風あらしの中から[コ]ヨブに答えて言われた，
2 「計り事を暗くしているこの人はだれか。
知識がないのに言葉によって。[サ]
3 どうか，強健な人のように，あなたの腰に帯を締めるように。
わたしはあなたに尋ねてみたい。
あなたはわたしに知らせよ。[シ]
4 わたしが地の基を置いたとき，あなたはどこにいたのか。[ア]
[わたしに]告げよ。もしあなたが確かに悟りを知っているのなら。
5 だれがその度量衡を定めたのか。もしあなたが知っているのなら。
あるいは，だれが測り綱をその上に張り伸ばしたのか。
6 その受け台は[イ]何の中に埋められたのか。
あるいは，だれがその隅石を据えたのか。
7 明けの星が[ウ]共々に喜びにあふれて叫び，
神の子たち[エ]がみな称賛の叫びを上げはじめたときに。
8 また，[だれが]扉で海をふさいだのか。[オ]
それは胎から飛び出るときのように出て行きはじめた。
9 わたしが雲をその衣とし，
濃い暗闇をそのくるみ帯とし，
10 それからわたしはその上でわたしの規定を打ち破り，
かんぬきと扉を設け，[カ]
11 次いで，『ここまでは来てもよいが，これ以上はいけない。[キ]
ここであなたの誇り高い波は限られている』と言ったときに。[ク]
12 あなたが朝に命じたのはあなたの日以来のことだったか。[ケ]
あなたは夜明けにその場所を知らせ，
13 地の果てを捕まえさせて，
邪悪な者たちがそこから振り落とされるようにしたか。[コ]
14 それは印章の下の粘土[サ]のように変容し，
事物は衣服の場合のように際立つ。

第37章
ア ロマ 11:34
イ 代I 16:27　代I 29:11　詩 8:1
ウ 詩 145:3　伝 3:11　ロマ 11:33
エ 代I 29:11　ヨブ 36:22　イザ 40:26
オ 申 32:4　詩 33:5　詩 37:28
カ 詩 11:7　詩 71:19
キ 使徒 10:35
ク 詩 33:8　箴 1:7　マタ 10:28
ケ 箴 3:7　マタ 11:25　ロマ 11:20　ロマ 12:16　コI 1:26

第38章
コ 出 19:16　王I 19:11
サ ヨブ 42:3　テモI 1:7
シ ヨブ 40:7

第二欄
ア 創 1:1　ネヘ 9:6　詩 104:5　詩 136:6　箴 8:29　ヘブ 1:10
イ 詩 104:5
ウ 啓 22:16
エ 創 6:2　王I 22:19　ヨブ 1:6　ヨブ 2:1　詩 89:6　詩 104:4
オ 詩 33:7　箴 8:29　使徒 4:24
カ 創 1:9　エレ 5:22
キ 箴 8:29
ク 詩 89:9
ケ 創 1:5　詩 74:16　詩 148:5
コ ヨブ 24:15　テサI 5:7
サ エレ 18:6

15 そして邪悪な者たちからはその光
　は差し控えられ,[ア]
　高い腕が折られる。[イ]
16 あなたは海の源まで行ったことが
　あるのか。
　また,水の深み[ウ]を捜し求めて歩き
　回ったことがあるのか。[エ]
17 死の門[オ]があなたにあらわにされた
　ことがあるのか。
　また,深い陰の門[カ]をあなたは見る
　ことができるのか。
18 あなたは地の広大な広がりを理知
　的に考慮したことがあるのか。[キ]
　それをすべて知っているのなら,
　告げてみよ。
19 では,光の住む所に至る道はどこか。[ク]
　では,闇についていえば,その場
　所はどこか。
20 あなたはそれをその境界に連れて
　行くというのか。
　その家に至る通り道を理解する
　というのか。
21 そのとき,あなたは生まれていたの
　で,知っているのか。[ケ]
　また,数においてあなたの日が多
　い[から]か。
22 あなたは雪の倉に入ったことがあるか。[コ]
　また,雹の倉をも見るであろうか。[サ]
23 それらをわたしは苦難の時のため,
　戦と戦いの日のために取って置
　いたのだ。[シ]
24 では,光が分散する道はどこか。
　[また]東風[ス]が地の上で四散する
　[道は]。
25 だれが洪水のために水路を裂き,
　雷雨の雲のために道[を裂いたか]。[ア]
26 人のいない地にも雨を降らせ,[イ]
　地の人のいない荒野[にも雨を降
　らせる]ため,
27 あらしに襲われた荒れ果てた所を
　満ち足らせ,
　草の生育をもたらすために。[ウ]
28 雨には父があるか。[エ]
　あるいは,だれが露のしずくを産
　んだのか。[オ]
29 だれの腹から氷は実際に出て来るのか。
　天の白霜[カ]は,実際,だれがこれを
　産み出すのか。
30 水も石によるかのように身を隠し
　ており,
　水の深みの表は堅く締まる。[キ]
31 あなたはキマ星座のきずなをしっ
　かり結ぶことができるか。
　あるいは,ケシル星座の綱をも解
　くことができるか。[ク]
32 あなたはマザロト星座をその定め
　られた時に引き出すことがで
　きるか。
　それにアシ星座と共にその子ら
　は,あなたはこれを導くことが
　できるか。
33 あなたは天の法令を知っているのか。[ケ]
　あるいは,その権能を地に施すこ
　とができるだろうか。
34 あなたは声を雲にまで上げて,
　波打つ大水にあなたを覆わせる
　ことができるか。[コ]
35 あなたは稲妻を放って,これを行かせ,
　『わたしたちはここにいます!』と,あ
　なたに言わせることができるか。

第38章
ア 出 10:21 ヨブ 33:30
イ 詩 10:15 エレ 48:25 エゼ 30:22
ウ 創 1:2
エ 詩 77:19
オ 詩 9:13 詩 107:18 マタ 16:18 啓 1:18
カ ヨブ 10:21
キ 詩 74:17 詩 89:11
ク イザ 45:7
ケ ヨブ 38:12
コ ヨブ 6:16 ヨブ 37:6
サ ヨシ 10:11 イザ 30:30
シ 出 9:24 エゼ 13:13
ス 詩 78:26 詩 135:7

第二欄
ア ヨブ 28:26
イ 詩 104:13 詩 107:35
ウ サII 23:4 詩 147:8 ヘブ 6:7
エ サI 12:18 イザ 30:23 エレ 5:24
オ 創 27:28
カ 詩 147:16
キ ヨブ 37:10
ク アモ 5:8
ケ 箴 3:19 エレ 31:35 エレ 33:25
コ ゼカ 10:1

36 だれが雲の層に知恵を置いたか。[ア]
あるいは,だれが空の現象に悟りを与えたか。[イ]
37 だれが知恵をもって雲を正確に数えることができるか。
あるいは,天の水がめ―だれが[これを]傾けることができるか。[ウ]
38 塵が鋳物の塊になるかのように注ぎ出,
地の土くれもくっつき合うときに。
39 あなたはライオンのために獲物を狩ることができるか。
若いライオンのおう盛な食欲を満たすことができるか。[エ]
40 それらが隠れがにかがみ,[オ]
[あるいは]隠れ場で横たわって待ち伏せしているときに。
41 だれが渡りがらすのためにその食物を整えるのか。[カ]
そのひなが神に助けを叫び求めるとき,
食べるものがないために,さまよっている[ときに]。

39

「あなたは大岩の山やぎが[子を]産む定められた時を知っているのか。[キ]
あなたは雌じかが産みの苦しみをもって生むのを見守るであろうか。[ク]
2 あなたはこれらが満了する太陰月を数えることができるか。
また,これらが[子を]産む定められた時を知っているか。
3 それらはその子を生み落とすとき身をかがめ,
[そのとき,]その産みの苦しみを脱する。
4 その子らは強壮になり,原野で大きくなる。
それらは実際,出て行って,彼らのもとには帰らない。
5 だれがしまうまを放って自由にし,[ア]
だれが野ろばの綱を解いたか。
6 わたしは砂漠平原をその家とし,
塩地をその住みかとした。[イ]
7 それは町の騒ぎをあざ笑い,
忍び寄る者の騒々しい音を聞かない。[ウ]
8 それは山々をその放牧地として探り,[エ]
あらゆる緑のものを捜し求める。[オ]
9 野牛はあなたに仕えることを望むか。[カ]
あるいは,あなたの飼い葉おけの傍らで夜を過ごすだろうか。
10 あなたは畝で野牛を綱でしっかり縛れるか。
あるいは,それはあなたに従って低地平原をまぐわでならすだろうか。[キ]
11 その力がおびただしいからといって,あなたはこれに頼るだろうか。
あなたの労をこれにゆだねるだろうか。
12 あなたはそれがあなたの種を持ち帰り,
あなたの脱穀場に集めてくれるのを当てにするだろうか。
13 雌のだちょうの翼は楽しげに羽ばたいたか。
あるいは,[それには]こうのとりの羽先と羽毛[があるか]。[ク]

第38章
ア エレ 10:12
イ 詩 136:5; 箴 3:20
ウ エレ 10:13
エ 詩 104:21; 詩 145:15; ナホ 2:12
オ 哀 3:10
カ 詩 104:27; 詩 147:9; マタ 6:26; ルカ 12:24

第39章
キ 詩 104:18
ク 詩 29:9

第二欄
ア ヨブ 24:5; 詩 104:11
イ 申 29:23; エレ 17:6
ウ ヨブ 3:18
エ ヨブ 40:20
オ 創 1:30; ヨブ 40:15
カ 民 23:22; 申 33:17; 詩 29:6
キ イザ 28:24
ク 詩 104:17; ゼカ 5:9

14 これはその卵を地に放置し，
塵の中でそれを暖め，
15 何かの足がそれを押しつぶすことも，
また野の野獣がそれを踏みつけることさえも忘れる。
16 これはその子らを確かに荒く扱う。
自分のものでないかのように[ア]―
その労は無駄になる。怖れがない[からである]。
17 神がこれに知恵を忘れさせ，
これに悟りを分け与えなかったからだ[イ]。
18 これは高い所で羽ばたく時，
馬とその乗り手をあざ笑う。
19 あなたは馬に力強さを与えることができるか[ウ]。
その首にさらさらと鳴るたてがみをまとわせることができるか。
20 あなたはこれをいなごのように跳びはねさせることができるか。
その鼻あらしの威厳は怖ろしい[エ]。
21 これは低地平原で前足でかき[オ]，力を大いに歓ぶ。
これは武具に立ち向かうために出て行く[カ]。
22 これは怖れをあざ笑って，おびえない[キ]。
また，剣のために引き返すこともない。
23 これに向かって矢筒は音を立てる。
槍の刃と投げ槍も。
24 力強く踏みしめて進み，興奮して，
これは地を呑み込み，
それが角笛の音であることを信じない。
25 角笛が鳴るや，これは，ははあ！と言う。
そして，遠くから戦いをかぎつけ，
隊長のわめき叫ぶ声とときの声[を聞きつける][ア]。
26 はやぶさが舞い上がるのは，あなたの理解力によるのか。
その翼を南風に向かって広げるのは。
27 あるいは，鷲[イ]が高く飛び上がるのは，あなたの命令によるのか。
その巣を高い所に作るのは[ウ]。
28 大岩の上に住み，夜の間とどまり，
大岩の歯や近づき難い所に[とどまるのは]。
29 そこからそれは必ず食物をうかがい[エ]，
はるか遠くまでその目は眺めている。
30 そして，そのひなも血を吸っている。
打ち殺された者のいるところ，そこにそれはいる[オ]」。

40 そしてエホバはさらにヨブに答えて言われた，
2 「とがめだてする者が全能者と争おうとするのか[カ]。
神を戒める者がこれに答えよ[キ]」。
3 そこでヨブはエホバに答えて言った，
4 「ご覧ください，私は取るに足りない者となりました[ク]。
あなたに何と返答致しましょう。
私の手を私は口に当てました[ケ]。
5 一度，私は語りましたが，私はお答え致しません。

第39章
ア 哀 4:3
イ ヨブ 35:11
ウ 詩 147:10　イザ 31:1
エ エレ 8:16
オ 裁 5:22　詩 32:9　エレ 47:3　ハバ 1:8
カ 箴 21:31　エレ 46:9
キ イザ 5:28　エレ 8:6

第二欄
ア エレ 46:4　アモ 1:14
イ 箴 23:5　イザ 40:31
ウ エレ 49:16　オバ 4
エ ヨブ 9:26　エレ 49:22
オ マタ 24:28

第40章
カ ヨブ 21:15　ヨブ 33:13　イザ 45:9　啓 4:8
キ ヨブ 13:3　ヨブ 23:4　ヨブ 31:35　ロマ 9:19
ク エズ 9:6　ヨブ 42:6　詩 51:4
ケ 裁 18:19　ヨブ 29:9　詩 39:9　箴 30:32

そして二度[語りましたが],私は
これ以上申しません」。

6 そこでエホバは風あらしの中からヨブに答えて言われた,(ア)

7 「どうか,強健な人のように,あなたの腰に帯を締めるように。(イ)
わたしはあなたに尋ねるので,あなたはわたしに知らせよ。(ウ)

8 実際,あなたはわたしの公正を無効にしようとするのか。
あなたは自分が正しい者とされるために,わたしを邪悪な者とするつもりか。(エ)

9 あるいは,あなたには[まことの]神のような腕があるのか。(オ)
[神]のような声で雷鳴をとどろかせることができるのか。(カ)

10 どうか,優越性(キ)と気高さ(ク)で身を美しく装うように。
尊厳(ケ)と光輝(コ)を身に着けよ。

11 あなたの怒りが激しくほとばしり出るように。(サ)
すべてごう慢な者を見て,これを低くせよ。

12 すべてごう慢な者を見て,これを卑しめ,(シ)
邪悪な人々をその場で踏みにじれ。

13 彼らを共々に塵の中に隠し,(ス)
彼らの顔を隠れた所につなぎ留めよ。

14 そうすれば,わたしもまた,あなたをほめよう。
あなたの右の手はあなたを救うことができるからだ。

15 さあ,見よ,わたしがあなたと同様に造ったベヘモトがいる。
これは青草を雄牛のように食べる。(ア)

16 さあ,見よ,その力はその腰にあり,
その活動力(イ)はその腹の腱に[ある]。

17 これはその尾を杉のように垂れる。
その股の筋は絡み合っている。

18 その骨は銅の管であり,
その強い骨は打って造った鉄の棒のようである。

19 これは神の道の始まりであり,
その造り主(ウ)は自分の剣をそばに持って来ることができる。

20 山々もこれがためにその産物を出し,(エ)
野のすべての野獣もそこで戯れる。

21 とげのあるロータスの木の下にこれは横たわり,
葦の隠れ場(オ)や湿地(カ)に[横たわる]。

22 とげのあるロータスの木はその陰でこれをさえぎり,
奔流の谷のポプラはこれを取り囲む。

23 たとえ川が逆巻き流れても,これは慌てふためかない。
ヨルダン(キ)がその口にどっと流れかかっても,これは自信がある。

24 その目の前でだれかがこれを捕らえ得ようか。
わなで[その]鼻を突き通し得ようか。

41 「あなたは釣り針でレビヤタン(ク)を引き出すことができるか。
また,綱でその舌を押さえつけることができるか。

2 あなたはいぐさをその鼻に通すことができるか。(ケ)
また,いばらでそのあごを突き通すことができるか。

第40章
ア ヨブ 38:1
イ ヨブ 38:3
ウ ヨブ 42:4
エ 詩 51:4; ロマ 3:4
オ 出 15:6; 詩 89:13; コI 10:22
カ ヨブ 37:4; 詩 29:3
キ イザ 2:10; イザ 24:14
ク 詩 83:18
ケ 代I 16:27; 詩 8:1
コ 詩 104:1
サ 詩 78:49; 詩 90:11; エレ 30:23
シ サII 22:28; 詩 18:27; 箴 15:25; イザ 2:11; ダニ 4:37
ス 詩 49:14; 詩 55:15

第二欄
ア 創 1:30; 詩 104:14
イ イザ 40:26
ウ 詩 104:24
エ 詩 104:14
オ 詩 68:30; イザ 19:6
カ ヨブ 8:11
キ ヨシ 3:15

第41章
ク ヨブ 3:8; 詩 104:26
ケ イザ 37:29

3 これはあなたにしきりに嘆願し，
また，あなたに柔らかな言葉をかけるだろうか。
4 これはあなたと契約を結んで，
あなたがこれを捕らえて定めのない時までも奴隷とするようにさせるだろうか。
5 あなたは鳥とするようにこれと戯れ，
また，あなたの若い女の子たちのためにこれをつなぐだろうか。
6 仲間たちはそのために物々交換をし，
小売商人の間でこれを細かく分けるだろうか。
7 あなたはもりでその皮を満たし[ア]，
また，やすでその頭を[満たす]だろうか。
8 あなたの手をその上に置け。
戦いを思い出せ。二度とするな。
9 見よ，それに関する人の期待は必ずむなしくなる。
人はまた，それを見ただけで投げ倒される。
10 これを起こすほどの向こう見ずな者はいない。
それで，だれがわたしの前で持ちこたえられよう[イ]。
11 だれが先に何かをわたしに与えたので，わたしはこれに報いるべきなのか[ウ]。
全天の下でそれはわたしのものだ[エ]。
12 わたしはそのもろもろの部分について沈黙していることはない。
また，[その]力強さの事やその均整の優美さ[についても]。
13 だれがその衣服の面をはいだか。
その二重のあごの中にだれが入れようか。
14 その顔の扉をだれが開いたか。
その周りの歯は怖ろしい。
15 うろこの畝はそのごう慢さであり，
堅い封印によるかのように閉じている。
16 一つ一つそれらはぴったりと合い，
空気もその間に入ることができない。
17 互いにそれらはくっつき合っており，
互いにつかみ合っていて，分けられない。
18 そのくしゃみも光を放ち，
その目は夜明けのひらめきのようだ。
19 その口からは，せん光が出て行き，
火花が飛び出す。
20 その鼻からは煙が出る。
いぐさで燃え立たせられた炉のように。
21 その魂は炭を燃え上がらせ，
炎がその口から出る。
22 その首には強さが宿り，
その前には絶望が躍る。
23 その肉のひだはまさしくくっつき合い，
その身に鋳造されたもののようで，動かない。
24 その心臓は石のように鋳造され，
しかも，臼の下石のように鋳造されている。
25 それが身を起こすことにより，強い者も怖れ[ア]，
[肝]をつぶすほどの驚きのためにうろたえる。
26 これに追いついても，剣も堪えず，

第41章
ア ヨブ 41:26
イ 代II 20:6　ダニ 4:35　使徒 11:17　ロマ 9:19
ウ ロマ 11:35
エ 出 19:5　申 10:14　詩 24:1　詩 50:12　コI 10:26

第二欄
ア ヨブ 41:9

槍も,投げ矢も矢じりも[堪えない][ア]。
27 これは鉄[イ]をただのわらのようにみなし,
銅をただの腐った木のように[みなす]。
28 矢もこれを追い払わない。
石投げ[ウ]の石もこれにはただの刈り株に変えられた。
29 こん棒も[これには]ただの刈り株のようにみなされた[エ]。
これは投げ槍のうなる音をあざ笑う。
30 その下側はとがった土器片のようだ。
それは脱穀機[オ]を泥の上に伸べる。
31 これは深みをなべのように沸き立たせ,
海を塗り油のなべのようにする。
32 その後にこれは通り道を輝かせる。
人は水の深みを白髪とみなすであろう。
33 塵の上にはこれと似たものはなく,
恐怖のないものに造られた。
34 すべて高いものをこれは見る。
これはすべての堂々たる野獣の王である」。

42 そこでヨブはエホバに答えて言った,
2 「私はあなたがすべてのことをなし得ることを知りました[カ]。
あなたには達成し得ない考えはないことを[キ]。
3 『知識がないのに計り事を暗くしているこの人はだれか[ク]』。
それゆえ,私は語りましたが,理解していませんでした。
私の知らない,私にとって余りにもくすしいことを[ケ]。
4 『どうか,聞くように。そうすれば,わたしが話すであろう。
わたしはあなたに尋ねるので,あなたはわたしに知らせよ[ア]』。
5 私はあなたのことをうわさで聞いていましたが,
今は,私のこの目があなたを確かに見ております。
6 それゆえに,私は撤回し,
塵と灰の中でまさしく悔い改めます[イ]」。

7 そしてエホバがこれらの言葉をヨブに語られた後,エホバはさらにテマン人エリパズにこう言われたのである。「わたしの怒りはあなたとあなたの二人の友[ウ]に向かって燃えた。それは,あなた方がわたしに関して,わたしの僕ヨブがしたように真実なことを語らなかったからである[エ]。 8 それで今,自分たちのために雄牛七頭と雄羊七頭[オ]を取って,わたしの僕ヨブのところに行き[カ],あなた方は自分たちのために焼燔の犠牲をささげなければならない。そうすれば,わたしの僕ヨブがあなた方のために祈るであろう[キ]。ただ彼の顔だけをわたしは受け入れて,あなた方のことで不面目な愚行を行なわないようにする。それはあなた方が,わたしの僕ヨブがしたように,わたしに関して真実なことを語らなかったからである[ク]」。
9 そこでテマン人エリパズとシュアハ人ビルダド[と]ナアマ人ツォファルは行って,エホバが彼らに語られた通りにした。それゆえ,エホバはヨブの顔を受け入れられた。

第41章
ア ヨブ 41:7
イ ヨシ 17:16
ウ 裁 20:16　代II 26:14
エ 箴 25:18　エゼ 9:2
オ イザ 41:15

第42章
カ 創 18:14　イザ 43:13　エレ 32:17　マル 10:27　ルカ 18:27
キ 詩 135:6　イザ 55:11
ク ヨブ 38:2
ケ 詩 40:5　詩 131:1　詩 139:6

第二欄
ア ヨブ 38:3　ヨブ 40:7
イ エズ 9:6　ヨブ 40:4　詩 51:17
ウ ヨブ 2:11
エ ヨブ 11:6　ヨブ 15:15　ヨブ 22:2
オ 民 23:1
カ マタ 5:24
キ 創 20:17　ヤコ 5:15
ク ヨブ 42:7　箴 6:17

10 それから，エホバは，ヨブがその友のために祈ったとき，彼の捕らわれた状態を元に戻し，エホバはさらに，すべてヨブのものであったものを，二倍にして与えはじめられた。 **11** そして，彼のすべての兄弟たち，すべての姉妹たち，以前彼を知っていたすべての者が彼のもとにやって来て，その家で彼と共にパンを食べ，彼に同情し，エホバが彼に臨むままにされたすべての災いのことで彼を慰めはじめた。それから彼らは各々，金子一枚を，各々金の輪一つを彼に贈った。

12 エホバは後に，ヨブの終わりをその始めよりも祝福されたので，彼は羊一万四千頭，らくだ六千頭，牛一千対，雌ろば一千頭を持つことになった。 **13** 彼はまた，息子七人と娘三人を持つことになった。 **14** そして彼はその第一の[娘の]名をエミマ，第二の名をケツィア，第三の名をケレン・ハプクと呼ぶようになった。 **15** そして，全土にヨブの娘たちほどきれいな女は見つからなかった。その父は彼女たちにも，その兄弟たちの間で相続物を与えた。

16 こうしてヨブはこの後，百四十年生き長らえて，その子とその孫を見た ― 四代であった。 **17** そして，やがてヨブは年老い，よわいに満ち足りて死んだ。

第42章
ア マタ 6:14
イ ヨブ 2:6　ヤコ 5:11
ウ 創 32:10　サI 2:7　代II 25:9　箴 22:4　イザ 61:7
エ ヨブ 19:13
オ 箴 24:29　ロマ 12:15
カ ヨブ 1:3　伝 7:8
キ 箴 3:33　箴 10:22　ヘブ 11:6　ヤコ 5:11

第二欄
ア ヨブ 1:2
イ ヨシ 15:19
ウ 箴 3:16
エ 詩 128:6
オ 創 25:8

詩　編

第一巻

(詩編 1－41)

1 幸いなるかな，邪悪な者の計り事に歩まず，
罪人の道に立たず，
あざける者の座にすわらなかった人は。

2 かえって，その人の喜びはエホバの律法にあり，
その律法を昼も夜も小声で読む。

3 そして，彼は必ず水の流れのほとりに植えられた木のようになり，
それはその季節に実を与え，
その葉は枯れることがない。
彼の行なうことはすべて成功する。

4 邪悪な者はそうではない。
むしろ，風の吹き払うもみがらのようだ。

5 それゆえ，邪悪な者が裁きに立つことも，
罪人が義なる者たちの集会に[立つこと]もない。

6 エホバは義なる者たちの道を知っておられるからだ。
しかし，邪悪な者たちの道は滅びうせる。

第1編
ア 詩 112:1　マタ 5:3
イ 代II 22:3　ヨブ 21:16　詩 64:2　マタ 26:4　使徒 9:23
ウ 箴 4:14
エ 詩 26:4　詩 69:12　箴 22:10　ペテII 3:3
オ 詩 19:7　詩 40:8　ロマ 7:22　ヤコ 1:25
カ ヨシ 1:8　詩 35:28　詩 119:97　テモI 4:15
キ イザ 44:4　イザ 61:3　エレ 17:8
ク マタ 21:43　フィ 4:17　啓 22:2
ケ イザ 27:11
コ 創 39:3　代I 22:13

第二欄　ア ヨブ 21:18; 詩 35:5; イザ 17:13; マタ 3:12; イ 詩 5:5; ユダ 15; ウ マラ 3:18; マタ 13:49; マタ 25:41; エ ヨブ 23:10; 詩 37:18; エレ 12:3; テモII 2:19; ペテI 3:12; オ 箴 14:12。

2 なぜ諸国の民は騒ぎ立ち,[ア]
国たみはむなしいことをつぶやきつづけたのか。[イ]
2 地の王たちは立ち構え,[ウ]
高官たちも一団となって[エ]
エホバとその油そそがれた者に[オ]敵対し,[カ]
3 [こう言う。]「彼らの縛り縄を引きちぎり,[キ]
その綱を我々から振り捨てよう」。[ク]
4 天に座しておられる方[ケ]が笑う。
エホバご自身が彼らをあざ笑う。[コ]
5 その時,[神]は怒りのうちに彼らに語り,[サ]
憤激して彼らをかき乱し,[シ]
6 [こう言われる。]「わたしは,まさしくわたしは,わたしの聖なる山[ス]シオンに[セ]
わたしの王を立てた」。[ソ]
7 わたしはエホバの布告について述べよう。
[神]はわたしに言われた,「あなたはわたしの子。[タ]
わたしは,今日,あなたの父となった。[チ]
8 わたしに求めよ。[ツ]わたしは諸国の民をあなたの相続物として,[テ]
地の果てをあなたの所有物として与えよう。[ト]
9 あなたは鉄の笏をもって彼らを砕き,[ナ]
彼らを陶器師の器であるかのように粉々にする」。[ニ]
10 それで今,王たちよ,洞察力を働かせよ。
地の裁き人たちよ,矯正を受けよ。[ア]
11 恐れを抱いてエホバに仕え,[イ]
おののきつつ喜べ。[ウ]
12 子に口づけせよ。[エ][神]がいきり立ち,
あなた方が道[から]滅びうせないためである。[オ]
その怒りは容易に燃え上がるからだ。[カ]
すべて[神]のもとに避難する者たちは幸いだ。[キ]

ダビデが息子アブサロムのために逃げていたときの調べ。[ク]

3 エホバよ,なぜわたしに敵対する者が多くなったのですか。[ケ]
なぜ多くの者がわたしに向かって立ち上がるのですか。[コ]
2 多くの者はわたしの魂について言います,
「彼のためには神による救いはない」と。[サ]セラ。
3 ですが,エホバよ,あなたはわたしの周りにある盾,[シ]
わたしの栄光であり,[ス]わたしの頭をもたげてくださる方なのです。[セ]
4 わたしは声を上げてエホバに呼びかけます。
すると,その聖なる山からわたしに答えてくださいます。[ソ]セラ。
5 そしてわたしは,横になって眠ります。
わたしは必ず目を覚ますでしょ

第2編
ア 詩 46:6; マタ 24:7; 使徒 4:25
イ 詩 33:10; イザ 40:15; イザ 60:2
ウ 詩 48:4; ルカ 13:31; ルカ 23:11; 啓 19:19
エ マタ 27:1; マル 3:6
オ 詩 45:7; 詩 89:20; イザ 61:1; 使徒 4:27
カ 詩 83:5; ヨハ 5:23; ヨハ 15:24
キ ルカ 19:14
ク エレ 5:5
ケ 詩 11:4; 詩 68:33
コ 詩 37:13; 詩 59:8
サ 詩 90:11; エレ 25:31; ナホ 1:6
シ ヘブ 3:16
ス イザ 27:13
セ サII 5:7; ヘブ 12:22; 啓 14:1
ソ 詩 45:6; エゼ 17:22; エゼ 21:27; ダニ 7:14; ヨハ 1:49; 啓 19:16
タ サII 7:14; マタ 3:17; ロマ 1:4; ヘブ 1:5; ヘブ 5:5
チ 詩 89:27; マル 1:11; ヨハ 1:14; 使徒 13:33
ツ マタ 28:18
テ 詩 22:27; 詩 110:2; マタ 25:32
ト 詩 72:8; ヘブ 1:2; 啓 11:15
ナ 啓 2:27; 啓 12:5; 啓 19:15
ニ ダニ 2:44

第二欄
ア 詩 72:1; 詩 82:2
イ 詩 19:9; 箴 28:14; フィ 2:12; ヘブ 12:28
ウ 詩 95:1; 詩 99:1; 詩 119:120
エ 創 49:10; ルカ 7:45; フィ 2:10
オ 詩 1:6; ヨハ 3:36; ヨハ 14:6

カ テサII 1:9; 啓 6:16; キ イザ 11:10; イザ 32:2; ロマ 9:33;
第3編　ク サII 15:14; ケ サII 15:12; サII 16:15; コ サII 12:11; サ サII 16:8; 詩 22:7; マタ 27:43; シ 創 15:1; 申 33:29; ス イザ 45:25; ヨハ 1:14; セ 創 40:13; 詩 27:6; ソ サII 15:25; 王I 8:30; 王I 8:45; 詩 2:6; イザ 2:3。

う。エホバご自身がわたしを
支えていてくださるからです。[ア]
6 わたしを取り囲んで勢ぞろいした
幾万の民をもわたしは恐れません。[イ]
7 エホバよ，どうか立ち上がってくだ
さい。[ウ]わたしの神よ，[エ]わたしを
救ってください。[オ]
あなたはわたしのすべての敵の
あごを打ってくださらなければなりません。[カ]
邪悪な者たちの歯を砕いてくださらなければなりません。[キ]
8 救いはエホバのものです。[ク]
あなたの祝福はあなたの民の上
にあります。[ケ] セラ。

弦楽器の指揮者へ。[コ]ダビデの調べ。

4 わたしの義なる神よ，[サ]わたしが呼ぶとき，わたしに答えてください。
苦難にあるとき，あなたはわたしのために広い場所を作ってくださらなければなりません。
わたしに恵みを示し，[シ]わたしの祈りを聞いてください。
2 人の子らよ，わたしの栄光は[ス]いつまで侮辱を受けなければならないのか。
あなた方がむなしいことを愛しつづけている[間]，
あなた方がうそを見いだそうとしている[間]。セラ。
3 では，エホバがご自分の忠節な者を必ず見分けてくださることを知れ。[セ]
わたしが呼びかけるとき，エホバご自身が聞いてくださる。[ソ]
4 気をかき乱されるがよい。だが，罪をおかしてはならない。[ア]
言いたいことは心の中で，寝床の上で言い，[イ]黙っていよ。セラ。
5 義の犠牲をささげ，[ウ]
エホバに依り頼め。[エ]
6「だれがわたしたちに良いことを示してくれるだろうか」と言う者が多くいます。
エホバよ，み顔の光をわたしたちの上に掲げてください。[オ]
7 あなたはわたしの心に必ず歓びを与えてくださいます。[カ]
[それは，] 彼らの穀物と新しいぶどう酒が満ちあふれた時にも勝ります。[キ]
8 わたしは平安のうちに横たわり，そして眠ります。[ク]
エホバよ，ただあなただけがわたしを安らかに住まわせてくださるからです。[ケ]

ネヒロトの指揮者へ。
ダビデの調べ。

5 エホバよ，わたしの言うことに耳を向けてください。[コ]
わたしの溜め息を理解してください。
2 助けを叫び求めるわたしの声に注意を払ってください。[サ]
わたしの王，[シ]わたしの神よ。わたしはあなたに向かって祈るからです。[ス]
3 エホバよ，朝にあなたはわたしの声を聞いてくださり，[セ]
朝にわたしはあなたに語りかけ，
見張りをします。[ソ]

第３編
ア 詩 4:8　詩 127:2　箴 3:24
イ 王II 6:15　詩 27:3　詩 121:7　ロマ 8:31
ウ 詩 10:12　イザ 51:9
エ 詩 35:23　ヨハ 20:17
オ 詩 109:26　マタ 27:43　テモI 4:10
カ ヨブ 16:10　ヨブ 29:17
キ 詩 58:6　テサII 1:6
ク 詩 37:39　箴 21:31　イザ 43:11　ホセ 13:4　ヨナ 2:9　啓 19:1
ケ 詩 29:11　エフ 1:3　ヘブ 6:14

第４編
コ 代I 25:1
サ 詩 11:7　イザ 45:24　エレ 23:6
シ 詩 9:13
ス 詩 3:3
セ サI 2:9　箴 2:8
ソ 詩 34:15　詩 55:16

第二欄
ア エフ 4:26
イ 詩 63:6
ウ 申 33:19　詩 51:19
エ 詩 37:3　詩 62:8　箴 3:5　ペテI 4:19
オ 民 6:26　詩 80:7　詩 89:15　詩 119:135　箴 16:15　ペテI 3:12
カ ネヘ 12:43　イザ 9:3
キ エレ 48:33
ク 詩 3:5　箴 3:24
ケ レビ 25:18　申 12:10　エゼ 34:25

第５編
コ 詩 55:1　詩 65:2　ペテI 3:12
サ 詩 3:4
シ 詩 44:4　詩 74:12　詩 145:1　イザ 33:22

ス 詩 65:2; マタ 6:9; セ 詩 55:17; 詩 88:13; ソ マル 1:35。

4 あなたは邪悪なことを喜ぶ神ではないからです。[ア]
悪人は一時もあなたと共に住むことはありません。[イ]
5 誇る者たちがあなたの目の前に立つことはありません。[ウ]
あなたは有害なことを習わしにする者をみな憎まれるのです。[エ]
6 あなたは偽りを語る者たちを滅ぼされます。[オ]
血を流し,[カ]欺く者[キ]をエホバは憎み嫌われます。
7 しかしわたしは,あなたの豊かな愛ある親切によって[ク]
あなたの家に入り,[ケ]
あなたへの恐れを抱きつつ,あなたの聖なる神殿に向かって身をかがめます。[コ]
8 エホバよ,わたしに敵する者たちのゆえに,[サ]あなたの義にわたしを導いてください。[シ]
あなたの道をわたしの前に平らかにしてください。[ス]
9 彼らの口には信頼できるものは何もないからです。[セ]
その内なる所は逆境にほかならないからです。[ソ]
そののどは開かれた埋葬所。[タ]
彼らは滑らかな舌を使います。[チ]
10 神は必ず彼らを罪科に問われます。[ツ]
彼らは自分の計り事によって倒れるのです。[テ]
その数多くの違犯のうちに彼らが散らされるように。[ト]
彼らはあなたに反逆したからです。[ナ]
11 しかし,あなたのもとに避難する者はみな歓び,[ア]
定めのない時に至るまで喜び叫びます。[イ]
あなたは彼らに近づくものを阻まれます。
あなたのみ名を愛する者たちはあなたにあって歓喜します。[ウ]
12 エホバよ,あなたは義なる者を自ら祝福してくださるからです。[エ]
大盾をもってするように,[オ]あなたは是認をもって彼らを囲んでくださるのです。[カ]

低音オクターブ[キ]の弦楽器の指揮者へ。
ダビデの調べ。

6 エホバよ,怒りのうちにわたしを戒めないでください。[ク]
激しい怒りのうちにわたしを正さないでください。[ケ]
2 エホバよ,恵みを示してください。
わたしは衰えてゆきます。[コ]
エホバよ,わたしをいやしてください。[サ]わたしの骨はかき乱されたからです。
3 そうです,わたしの魂はひどくかき乱されました。[シ]
ですが,あなたは,ああエホバよ,— いつまでですか。[ス]
4 エホバよ,帰って来てください。[セ]わたしの魂を助け出してください。[ツ]
あなたの愛ある親切のゆえにわたしを救ってください。[タ]

第5編
ア 詩 89:14　箴 6:16　ハバ 1:13　ヤコ 1:13
イ 詩 15:1　詩 140:13　箴 12:19　啓 21:3
ウ 詩 1:5　コI 1:29
エ 箴 16:6　ホセ 9:15　マラ 2:16　ロマ 12:9　ヘブ 1:9
オ 箴 6:19　箴 20:19　ヨハ 8:44　コロ 3:9　テモI 3:11　啓 21:8　啓 22:15
カ 創 4:10　創 9:6　詩 55:23　イザ 26:21
キ 詩 119:163　箴 6:17　箴 12:19　ホセ 4:2　ペテI 3:10
ク 詩 51:1　詩 69:13　ヨナ 4:2
ケ 詩 84:10
コ 王I 8:29　詩 28:2　詩 138:2
サ サI 18:14　詩 27:11　詩 59:10
シ 詩 23:3　詩 25:5
ス 詩 25:4
セ 詩 12:2　詩 52:2
ソ 詩 58:2　ミカ 6:12
タ 詩 140:3　ロマ 3:13
チ 箴 29:5　テサI 2:5　ヤコ 3:5
ツ ロマ 3:19
テ サII 17:23　詩 7:15
ト サII 15:31　テサII 1:6
ナ サI 12:15　サI 15:23　イザ 1:20　イザ 63:10　エゼ 20:21

第二欄
ア 詩 40:16
イ 詩 35:27
ウ 詩 34:3　詩 69:36
エ 詩 115:13　箴 10:6
オ 創 15:1　詩 3:3　詩 84:11
カ 詩 32:10

第6編　キ 代I 15:21; 詩 12:表題; ク 詩 38:1; ケ エレ 10:24; エレ 46:28; コ 詩 38:7; 詩 41:4; ペテI 1:24; サ 詩 103:3; エレ 17:14; ホセ 6:1; シ 詩 31:9; マタ 26:38; ス 詩 13:1; セ 詩 90:13; ソ 詩 17:13; 詩 50:15; タ 詩 119:88; 哀 3:22。

5 死にあっては,あなたのことを語り告げる[人]はいないからです。[ア]
シェオルにあっては,だれがあなたをたたえるでしょうか。[イ]
6 わたしは自分の溜め息でうみ疲れました。[ウ]
わたしは夜通し寝いすを漂わせ,[エ]
寝床をわたしの涙であふれさせます。[オ]
7 わたしの目は煩いのために弱り,[カ]
わたしに敵意を示すすべての者たちのために老い衰えました。[キ]
8 有害なことを習わしにする者は皆,わたしから離れ去れ。[ク]
エホバはわたしの泣く声を必ず聞かれるからだ。[ケ]
9 エホバは恵みを求めるわたしの願いを確かに聞いてくださり,[コ]
エホバご自身がわたしの祈りを受け入れてくださる。[サ]
10 わたしの敵はみな大いに恥じ,[シ]かき乱される。
彼らは引き返し,瞬く間に恥じるであろう。[ス]

ベニヤミン人クシュの言葉に関して
ダビデがエホバに歌った哀歌。

7 わたしの神エホバよ,[セ] あなたのもとにわたしは避難しました。[ソ]
わたしを迫害するすべての者からわたしを救い,わたしを救い出してください。[タ]
2 救い出してくれる者がいないときに,[チ]
だれかがライオンのようにわたしの魂を引き裂き,[ツ][わたしを]奪い去ることのないためです。
3 わたしの神エホバよ,もしわたしがこのことをしたのなら,[ア]
もしわたしの手に不正があるのなら,[イ]
4 もしわたしが自分に報いてくれる者に悪を返したのなら,[ウ]
また[もし],わたしに無益にも敵対する者からわたしが奪い取ることをした[のなら],[エ]
5 敵にわたしの魂を追わせ,[オ]
追いつかせ,わたしの命を地に踏みにじらせ,
わたしの栄光を塵に住まわせてください。セラ。
6 エホバよ,怒りのうちに立ち上がってください。[カ]
わたしに敵意を示す者たちの憤怒の激発に対して身を起こしてください。[キ]
わたしのために目を覚ましてください。[ク] あなたは裁きのために命令を出された[からです]。[ケ]
7 そして,国たみの集まりにあなたを取り囲ませ,
あなたは高い所に帰って,それに向かってください。
8 エホバはもろもろの民に自ら宣告を下されます。[コ]
エホバよ,わたしの義と,
わたしのうちにある忠誠[サ]とにしたがってわたしを裁いてください。[シ]
9 どうか,邪悪な者たちの悪が終わりますように。[ス]

第6編
ア 創 3:19　詩 30:9　詩 88:10　詩 115:17　伝 9:5
イ 伝 9:10　イザ 38:18　ヨハ 11:13
ウ 詩 69:3
エ サII 13:36　哀 1:16　使徒 21:13　コII 2:7
オ 詩 39:12
カ ヨブ 17:7　詩 31:9
キ 詩 88:9
ク 詩 119:115　マタ 7:23
ケ 詩 3:4　詩 145:18　イザ 30:19　ヘブ 5:7
コ 詩 31:22　詩 40:1　ヨナ 2:2
サ 詩 116:1
シ 詩 40:14　詩 109:29　エレ 20:11
ス 箴 29:1

第7編
セ 詩 3:7　詩 35:23
ソ 詩 18:2　箴 18:10
タ 詩 31:15　エレ 15:15　ロマ 8:37　コII 4:9　ペテII 2:9
チ 裁 18:28　詩 50:22
ツ 詩 10:9　詩 17:12　ペテI 5:8

第二欄
ア ヨシ 22:22　サII 16:8
イ サI 24:11
ウ サI 24:17　箴 17:13
エ サI 19:4　サI 24:7　サI 26:9
オ 使徒 25:11
カ 詩 3:7　詩 68:1　詩 90:11
キ 詩 35:1　詩 94:2　イザ 33:10
ク 詩 44:23　詩 73:20　イザ 51:9
ケ 詩 76:9　詩 103:6
コ 創 18:25　詩 9:8

サ ヨブ 27:5; 詩 26:11; 詩 41:12; 詩 78:72; 箴 19:1; シ 詩 18:20; 詩 35:24; ス 詩 9:5; 箴 11:19; エレ 11:20。

あなたが義なる者を堅くしてくださいますように。[ア]
神は義なる方として心[ウ]と腎を試[イ]しておられます。[エ]
10 わたしのための盾は,心の廉直な者たちの救い主[オ]である神の上にある。[カ]
11 神は義なる裁き主。[キ]
神は日ごとに糾弾を浴びせておられる。
12 もしある人が帰らないなら,[ク][神]はその剣を研ぎ,[ケ]
必ず弓を引いて,[射る]用意をされる。[コ]
13 そして,ご自分のために死の器を必ず備え,[サ]
ご自分の矢を燃える[矢]とされる。[シ]
14 見よ,有害なことをはらんでいる者がいる。[ス]
彼は難儀を宿して,必ず偽りを産む。[セ]
15 彼は坑を掘り抜いて,それを掘りつづけた。[ソ]
だが,自分の作りかけた穴に落ち込む。[タ]
16 その難儀は彼自身の頭に帰し,[チ]
彼の頭の頂にその暴虐が下る。[ツ]
17 わたしはエホバをその義にしたがってたたえ,[テ]
至高者[ト]エホバのみ名に調べを奏でよう。[ナ]

ギテトの指揮者へ。[ニ] ダビデの調べ。

8 わたしたちの主エホバよ,あなたのみ名は全地にあって何という威光を帯びているのでしょう。[ヌ]
あなたの尊厳は天の上で語り告げられます。[ア]
2 あなたは子供や乳飲み子の口から力の基を据えられました。[イ]
それは,あなたに敵意を示す者たちのため,[ウ]
敵と復しゅうする者とをとどめるためでした。[エ]
3 わたしがあなたの指の業であるあなたの天を,[オ]
あなたの定められた月や星を見るとき,[カ]
4 死すべき人間が何者なので[キ]あなたはこれを思いに留められるのですか。[ク]
地の人の子が[何者なので]これを顧みられるのですか。[ケ]
5 あなたはまた,[人]を神のような者たちより少し劣る者とし,[コ]
次いで栄光[サ]と光輝を冠としてこれに添えられました。[シ]
6 あなたはこれにご自分のみ手の業を支配させ,[ス]
すべてのものをその足の下に置かれました。[セ]
7 小家畜や牛,それらすべて,[ソ]
さらに,原野にいる獣,[タ]
8 天の鳥,海の魚,[チ]
海路を通って行くものを。[ツ]
9 わたしたちの主エホバよ,あなたの

第7編

ア 詩 37:25; 箴 2:21
イ 申 32:4; 代I 28:9; ヨハ 17:25; 啓 15:3
ウ サI 16:7
エ エレ 11:20; エレ 17:10; エレ 20:12; 啓 2:23
オ 詩 125:4; 箴 2:21
カ 創 15:1; 箴 30:5
キ 創 18:25; 詩 9:4; 詩 33:5; 詩 98:9
ク 詩 85:4; イザ 55:7; マラ 4:6; ルカ 1:16
ケ 申 32:41; エゼ 21:9
コ 申 32:23
サ ハバ 3:5
シ 申 32:42; 詩 45:5; 詩 64:7
ス イザ 33:11
セ イザ 59:4; ヤコ 1:15
ソ 詩 35:7; 詩 40:2; 詩 57:6; エレ 18:20
タ エス 7:10; 詩 10:2; 箴 26:27
チ 王I 2:32; エス 9:25; ガラ 6:7
ツ マタ 26:52
テ 詩 35:28; 詩 51:14; 詩 71:15; 詩 98:2; 詩 145:7
ト 創 14:22; 詩 83:18; 詩 92:8; ダニ 4:17; 啓 15:4
ナ 詩 9:2; イザ 25:1; ヘブ 13:15

第8編

ニ 詩 84:表題
ヌ 申 28:58; 詩 148:13; マタ 6:9; ヨハ 17:26

第二欄

ア 王I 8:27; 代I 16:27; ヨブ 37:22; 詩 104:1; 詩 148:13; イザ 33:21; ヘブ 1:3

イ マタ 21:16; ルカ 10:21; 使徒 4:13; コI 1:27; ウ 使徒 4:14; 使徒 6:10; エ 詩 44:16; オ 創 1:1; 詩 19:1; 詩 102:25; ロマ 1:20; カ 詩 104:19; イザ 40:26; マタ 5:45; キ イザ 51:12; コI 15:47; ク ヨブ 7:17; 詩 144:3; ヘブ 2:6; ケ 創 1:29; 創 9:3; マタ 6:25; マタ 6:30; ルカ 12:28; ヨハ 3:16; 使徒 14:17; コ ヘブ 2:7; サ イザ 40:5; コI 11:7; シ 詩 21:5; 箴 5:9; ス 創 1:26; 創 9:2; セ ヘブ 2:8; ソ 創 1:28; 創 9:3; タ 創 2:20; チ 創 1:20; ヨハ 21:6; ツ 創 1:21; ヨブ 41:1。

み名は全地にあって何という
威光を帯びているのでしょう。[ア]

ムト・ラベンの指揮者へ。
ダビデの調べ。

א[アーレフ]

9 エホバよ，わたしは心をつくして
[あなたを]たたえます。[イ]
わたしはあなたのくすしい業を
すべて告げ知らせます。[ウ]
2 わたしはあなたにあって歓び，歓喜
します。[エ]
至高者よ，わたしはあなたのみ名
に調べを奏でます。[オ]

ב[ベート]

3 わたしに敵する者たちが引き返す
とき，[カ]
彼らはつまずき，あなたのみ前か
ら滅びうせるのです。[キ]
4 あなたがわたしの裁きと言い分を
執行してくださったからです。[ク]
あなたは王座に座し，義をもって
裁きを行なわれました。[ケ]

ג[ギメル]

5 あなたは諸国の民を叱責し，[コ]邪悪な
者を滅ぼされました。[サ]
あなたは彼らの名を定めのない
時に至るまで，まさに永久にぬ
ぐい去られました。[シ]
6 敵よ，[お前の]荒廃は限りない終わ
りを迎えた。[ス]
あなたが根こぎにした都市もまた。[セ]
それらが語り告げられることさ
え滅びうせる。[ソ]

ה[ヘー]

7 しかしエホバは，定めのない時に至
るまで座し，[タ]
裁きのためにご自分の王座を堅
く定められる。[ア]
8 そして，産出的な地を義をもって自
ら裁き，[イ]
国たみを廉直に審理される。[ウ]

ו[ワーウ]

9 また，エホバは打ちひしがれた者の
堅固な高台となり，[エ]
苦難の時の堅固な高台と[なって
くださる]。[オ]
10 そして，あなたのみ名を知る者たち
はあなたに依り頼みます。[カ]
エホバよ，あなたはご自分を捜し
求める者たちを決して捨てら
れないからです。[キ]

ז[ザイン]

11 あなた方はシオンに住んでおられ
るエホバに調べを奏でよ。[ク]
もろもろの民の中でその行為を
語れ。[ケ]
12 流血を探すとき，[コ][神]はその者たち
を必ず思い出されるからだ。[サ]
[神]は苦しんでいる者たちの叫
びを決してお忘れにならない。[シ]

ח[ヘート]

13 エホバよ，わたしに恵みを示してく
ださい。わたしを憎む者たちが
もたらす苦悩を見てください。[ス]
あなたは死の門からわたしを引
き上げてくださいます。[セ]
14 それは，シオンの娘[ツ]の門で[タ]
わたしがあなたのすべての称賛す
べき行為を告げ知らせるため，[チ]

第8編
ア 詩 8:1
　ヘブ 8:1

第9編
イ 詩 86:12
　詩 111:1
ウ 代Ⅰ 16:12
　代Ⅰ 29:11
　啓 4:11
エ 詩 5:11
　詩 28:7
オ 詩 83:18
　詩 97:9
　啓 15:3
カ 詩 56:9
キ 詩 80:16
ク 詩 140:12
ケ 詩 89:14
　詩 98:9
　ペテⅠ 2:23
コ 申 9:4
サ 詩 106:11
シ 申 9:14
　マタ 25:46
ス 出 14:13
　詩 34:16
セ サⅠ 31:7
ソ 申 25:19
　イザ 14:22
タ 詩 90:2
　詩 102:12
　テモⅠ 1:17

第二欄
ア 詩 89:14
　ロマ 14:10
　啓 20:11
イ 創 18:25
　詩 85:11
　詩 96:13
　イザ 26:9
ウ 詩 98:9
　使徒 17:31
エ 詩 32:7
　詩 46:1
　詩 91:2
　啓 7:10
オ 詩 54:7
カ 詩 91:14
　箴 18:10
　エレ 16:21
キ 代Ⅱ 20:12
　詩 25:15
　コⅡ 1:10
ク 詩 74:2
　詩 132:13
　詩 135:21
ケ 詩 66:5
　詩 96:10
　詩 105:1
　詩 107:22
　イザ 12:4
コ 創 4:10
　王Ⅱ 9:26
サ 創 9:5
　申 32:43
　王Ⅱ 24:4
　イザ 26:21
　ルカ 11:50
シ 出 3:7
　詩 72:14
　ルカ 18:7
ス 詩 25:19

セ サⅡ 22:5; ヨブ 38:17; 詩 30:3; 詩 107:18; 詩 116:3; イザ 38:10; 啓 1:18; ソ イザ 37:22; タ エレ 17:19; チ 詩 66:16。

わたしがあなたの救いを喜ぶためです。[ア]

ט[テート]

15 諸国の民は自分たちの作った坑に陥り,[イ]
自分たちの隠した網に[ウ]足を捕らえられた。[エ]
16 エホバはご自分の執行した裁きによって知られる。[オ]
邪悪な者は自分の手の働きによってわなに掛かった。[カ]
ヒガヨン。セラ。

י[ヨード]

17 邪悪な[キ]者たちはシェオルに引き返す。[ク]
神を忘れるすべての国の民は。[ケ]
18 貧しい者がいつまでも忘れられることはなく,[コ]
柔和な者たちの望みが滅びうせることも決してないからだ。[サ]

כ[カフ]

19 エホバよ,立ち上がってください。
死すべき人間が力において勝ることがありませんように。[シ]
諸国の民があなたのみ顔の前で裁かれますように。[ス]
20 エホバよ,彼らのうちに恐れを入れてください。[セ]
自分たちが死すべき人間にすぎないことを諸国の民が知るためです。[ソ]セラ。

ל[ラーメド]

10 エホバよ,なぜ遠く離れて立っておられるのですか。[タ]
[なぜ]苦難の時にご自分を隠しておられるのですか。[チ]
2 邪悪な者はそのごう慢さゆえに,苦しんでいる者のあとを激しく追います。[ア]
彼らは自分の考えだした企てによって捕らえられます。[イ]
3 邪悪な者はその魂の利己的な願望について自らを称賛し,[ウ]
不当な利得を得る者[エ]も自らを祝福したからです。

נ[ヌーン]

彼はエホバに対して不敬な態度を取りました。[オ]
4 邪悪な者は不遜にも調べることをせず,[カ]
「神はいない」というのが,その考えのすべてです。[キ]
5 彼の道はいつも栄えます。[ク]
あなたの司法上の定めは彼の届かない高い所にあり,[ケ]
自分に敵意を示すすべての者に対しては,彼はこれに[息を]吹きかけます。[コ]
6 彼は心の中で言いました,「わたしがよろめかされることはない。[サ]
[わたしは]代々災いに遭うことのない者[となる]」と。[シ]

פ[ペー]

7 彼の口は誓いと欺まんと虐げとに満ちています。[ス]
その舌の裏には難儀と有害なことがあります。[セ]
8 彼は集落に待ち伏せして座り,

第9編
ア 詩 13:5; 詩 20:5; ハバ 3:18
イ 詩 7:15
ウ 詩 35:7; 詩 57:6; 詩 141:10
エ 申 32:35; 詩 35:8; 箴 5:22
オ 出 14:4; ヨシ 2:10; サI 6:20; 王II 19:19
カ 箴 6:2; 箴 26:27; イザ 3:11
キ 詩 49:14
ク 民 16:30; イザ 5:14
ケ 詩 50:22; イザ 34:2; エレ 10:25
コ 詩 12:5; 詩 72:4
サ 詩 10:17; 詩 37:34; 箴 24:14; マタ 5:5
シ サI 2:9; ダニ 5:21
ス 創 18:25; 詩 82:8; 使徒 17:31
セ 出 15:16; 出 23:27; 申 2:25
ソ ヨブ 40:12; イザ 31:3; エゼ 28:2; 使徒 12:23

第10編
タ 詩 22:1; エレ 14:8
チ 詩 13:1; 詩 44:24

第二欄
ア 出 14:17; 詩 37:14
イ 創 11:4; 詩 7:16; 詩 21:11; 詩 37:7; 箴 5:22; 箴 26:27; 啓 17:13
ウ 出 15:9; 詩 94:4; 詩 106:14; ホセ 12:8
エ 箴 11:18; ヤコ 5:4
オ イザ 57:17; マル 12:9; ルカ 20:15
カ ヨブ 35:10; 詩 14:2; エレ 2:6
キ 詩 14:1; 詩 53:1; ゼパ 1:12
ク 詩 37:35

ケ 箴 24:1; イザ 26:11; ホセ 14:9; コ 詩 12:5; サ 箴 14:16; シ 伝 8:11; イザ 56:12; 啓 18:7; ス 詩 5:6; 詩 59:12; ロマ 3:14; ペテI 3:10; セ 詩 7:14; 詩 12:2; 詩 55:21; 箴 10:31; 箴 17:4。

隠れ場から罪のない者を殺します。(ア)

ע[アイン]

その目は不幸な者を見つけようと見張っています。(イ)

9 彼は隠れがにいるライオンのように，隠れ場で常に待ち伏せします。(ウ)
苦しんでいる者を力ずくで連れ去ろうと待ち伏せするのです。(エ)
その網を引き寄せて閉じるとき，彼は苦しんでいる者を力ずくで連れ去ります。(オ)

10 その者は打ちひしがれ，身をかがめ，気落ちした者たちの軍勢は，彼の強い[かぎづめ]に掛かってしまいます。(カ)

11 彼は心の中で言いました，「(キ)神は忘れたのだ。(ク)
顔を隠したのだ。(ケ)
決して[これを]見ることはない」と。(コ)

ק[コーフ]

12 エホバよ，立ち上がってください。(サ)
神よ，み手を上げてください。(シ)
苦しんでいる者たちを忘れないでください。(ス)

13 どうして邪悪な者は神に不敬な態度を取ったのですか。(セ)
彼は心の中で言いました，「あなたは言い開きを求めない」と。(ソ)

ר[レーシュ]

14 あなたは難儀と煩いとをご覧になったからです。
あなたはずっと見ておられます。
[彼らを]み手の中に捕らえるために。(タ)
不幸な(ア)者，父なし子は，あなたに[身を]ゆだねます。
あなたは自ら[その]助け手となってくださいました。(イ)

ש[シーン]

15 邪悪で悪い者の腕を折ってください。(ウ)
彼の邪悪さを[ついには]見いだしえなくなるまで探り出してください。(エ)

16 エホバは定めのない時に至るまで，まさに永久に王なのです。(オ)
諸国の民はその地から滅びうせました。(カ)

ת[ターウ]

17 エホバよ，あなたは柔和な者たちの願いを確かに聞いてくださいます。(キ)
あなたは彼らの心を定めてくださいます。(ク)
あなたは耳を傾けて注意を払ってくださいます。(ケ)

18 それは，父なし子や，打ちひしがれた者のために裁きを行なうため，(コ)
地の者である死すべき人間がもはやおののきを生じさせることのないためです。(サ)

指揮者へ。ダビデによる。

11 わたしはエホバのもとに避難した。(シ)
あなた方はわたしの魂によくも言えるものだ，
「あなた方の山へ鳥のように逃げて行け」と。(ス)

2 見よ，邪悪な者たちが弓を引き，(セ)

第10編

ア 箴 1:11　ハバ 3:14
イ 詩 17:11　エレ 22:17
ウ 詩 17:12　詩 59:3　ミカ 7:2　使徒 23:21
エ ヨブ 38:40　哀 3:10
オ ヨブ 18:8　詩 140:5　エレ 5:26　ハバ 1:15　ヨハ 10:12
カ サII 15:5
キ 詩 10:6　マル 2:6
ク 詩 64:5　伝 8:11
ケ 詩 51:9　詩 73:11
コ 詩 94:7　エゼ 8:12　エゼ 9:9
サ 詩 3:7
シ 詩 94:2　ミカ 5:9
ス 詩 9:12　詩 35:10
セ 申 31:20　詩 74:10
ソ ヘブ 4:13
タ 王II 9:26　代II 6:23

第二欄

ア テモII 1:12　ペテI 4:19
イ 申 10:18　詩 146:9　エレ 49:11　ホセ 14:3　ヘブ 13:6
ウ ヨブ 34:30　ヨブ 38:15　詩 37:17　エゼ 30:21　ゼカ 11:17
エ 王II 21:13　詩 4:5　テサI 5:22
オ 詩 29:10　詩 145:13　エレ 10:10　ダニ 4:34　テモI 1:17
カ 詩 9:5　詩 44:2
キ 詩 9:18　詩 147:6
ク 代I 29:18　代II 30:12
ケ サI 8:21　詩 6:9　詩 9:18　詩 102:17　箴 15:8　ペテI 3:12　ヨハI 3:22
コ 詩 72:4　詩 82:3
サ イザ 51:12

第11編　シ 代II 14:11; 詩 7:1; 詩 56:11; ス 箴 27:8; セ 詩 37:14。

弦に矢をつがえ，
心の廉直な者たちを暗闇で射ようとする。(ア)
3 基そのものが打ち壊されるとき，(イ)
義なる者は何をすればよいのだろうか。
4 エホバはその聖なる神殿におられる。(ウ)
エホバは―その王座は天にある。(エ)
その目が見，その輝く目が人の子らを調べる。(オ)
5 エホバは義なる者をも邪悪な者をも自ら調べ，(カ)
その魂は暴虐を愛する者を必ず憎む。(キ)
6 [神]は邪悪な者たちの上に，わな，火と硫黄，
燃える風を，その杯の分として降らせる。(ク)(ケ)
7 エホバは義にかなっておられ，(コ)義なる行為を愛されるからだ。(サ)
廉直な者たちがそのみ顔を見る者となる。(シ)

低音オクターブ(ス)の指揮者へ。
ダビデの調べ。

12 エホバよ，[わたしを]救ってください。(セ)忠節な者は終わりを迎え，(ソ)
忠実な者たちは人の子らの中から消えうせたからです。
2 彼らは互いに虚偽を語り，(タ)
滑らかな唇(チ)で，実に二心(ツ)をもって語りつづけます。
3 エホバはすべての滑らかな唇を，
大いなることを話す舌(テ)を切り断たれます。
4 彼らは言いました，「我々は舌で打ち勝つのだ。(ア)
唇は我々と共にある。だれが
我々の主人となりえよう」と。
5 「苦しんでいる者たちに対する奪略のゆえに，貧しい者たちの溜め息のゆえに，(イ)
わたしはこの時に立ち上がる」
と，エホバは言われる。(ウ)
「わたしは，[息]を吹きかける者(エ)から[彼を]離して安全な所に置くであろう」。
6 エホバのみことばは浄いことば，(オ)
地の溶鉱炉で精錬され，七度純化された銀のようだ。
7 エホバよ，あなたご自身が彼らを守ってくださいます。(カ)
あなたは，この世代から定めのない時に至るまで，ひとりびとりを保護してくださるのです。
8 邪悪な者たちは方々歩き回ります。
いとうべきことが人の子らの中で高められているからです。(キ)

指揮者へ。ダビデの調べ。

13 エホバよ，いつまでわたしをお忘れになるのですか。(ク)永久にですか。(ケ)
いつまでみ顔をわたしから覆い隠されるのですか。(コ)
2 いつまでわたしは自分の魂に抵抗を置き，
昼間はわたしの心に悲嘆を[置く]のでしょうか。

第11編
ア 使徒 23:15
イ 詩 82:5
ウ イザ 6:1　ミカ 1:2　ハバ 2:20　啓 7:15
エ 代II 20:6　詩 103:19　マタ 23:22　使徒 7:49　啓 4:2
オ 代II 16:9　詩 33:13　詩 66:7　箴 15:3　ゼカ 4:10　ヘブ 4:13
カ 創 6:5　創 7:1　創 22:1
キ 箴 3:31　箴 6:17
ク 詩 75:8　イザ 51:17　エレ 25:15　ハバ 2:16　啓 16:19　啓 18:6
ケ 創 19:24　エゼ 38:22
コ 申 32:4
サ 詩 45:7　詩 146:8
シ ヨブ 36:7　詩 34:15　ペテI 3:12

第12編
ス 詩 6:表題
セ 詩 3:7
ソ ミカ 7:2
タ 詩 10:7　詩 41:6
チ 詩 5:9　詩 28:3　詩 62:4　エレ 9:8　ロマ 16:18
ツ 代I 12:33
テ 出 15:9　サI 2:3　詩 17:10　エゼ 28:2　ペテII 2:18

第二欄
ア エレ 18:18
イ 出 3:7　詩 10:12
ウ イザ 33:10
エ 詩 10:5
オ サII 22:31　詩 18:30　詩 19:8　詩 119:140　箴 30:5
カ サI 2:9　詩 145:20
キ 伝 8:11

第13編
ク 詩 6:3　詩 88:14　イザ 59:2
ケ 哀 5:20; コ 申 31:17; ヨブ 13:24; 詩 22:2; イザ 59:2。

いつまでわたしの敵はわたしの上に高められるのですか。[ア]

3 [わたしを]ご覧ください。わたしの神エホバよ,わたしに答えてください。
わたしの目を輝かせてください。[イ]
わたしが死の眠りに落ちることのないためです。[ウ]

4 わたしの敵が,「彼に勝った」と言うことのないためです。
わたしに敵対する者たちが,わたしがよろめくといって喜ぶ[ことのないためです][エ]。

5 しかしわたしは,あなたの愛ある親切に依り頼みました。[オ]
わたしの心があなたの救いを喜びますように。[カ]

6 わたしはエホバに向かって歌います。豊かな報いをもってわたしを扱ってくださったからです。[キ]

指揮者へ。ダビデによる。

14 分別のない者は心の中で言った,
「エホバはいない」と。[ク]
彼らは滅びとなることを行ない,[ケ]
[その]行ないにおいては忌むべきことを行なった。
善いことを行なう者はだれもいない。[コ]

2 しかしエホバは,天から人の子らを見下ろされた。[サ]
洞察力のある者,エホバを求める者がいるかどうかを見るために。[シ]

3 彼らは皆それて行き,[ス] [皆]一様に腐っている。[セ]
善いことを行なう者はだれもいない。[ア]
一人もいない。[イ]

4 有害なことを習わしにする者はだれも知識を得なかったのか。[ウ]
パンを食べたようにわたしの民を食い尽くして。[エ]
彼らはエホバを呼び求めることをしなかった。[オ]

5 彼らはそこで大いなる怖れに満たされた。[カ]
エホバは義なる者の世代の中におられるからだ。[キ]

6 あなた方は苦しんでいる者の計り事に恥をかかせようとする。
エホバがその避難所だからである。[ク]

7 ああ,シオンからイスラエルの救いがもたらされるなら![ケ]
エホバがご自分の民の捕らわれ人を連れ戻されるとき,[コ]
ヤコブは喜び,イスラエルは歓び楽しめ。[サ]

ダビデの調べ。

15 エホバよ,だれがあなたの天幕の客となるのでしょうか。[シ]
だれがあなたの聖なる山に住むのでしょうか。[ス]

2 それは,とがなく歩み,[セ]義を行ない,[ソ]
その心に真実を語る人です。[タ]

3 その人は舌で中傷したことがありません。[チ]
自分の友に何も悪いことをしたことがなく,[ツ]

第13編

ア 詩 22:7
イ エズ 9:8
ウ エレ 51:39　ヨハ 11:11
エ 詩 25:2　詩 35:19　詩 38:16　哀 1:16
オ 詩 52:8　詩 147:11　ペテI 5:7
カ サI 2:1　ルカ 1:47
キ 詩 116:7　詩 119:17

第14編

ク 詩 10:4　詩 53:1　イザ 29:16
ケ 創 6:12
コ ロマ 3:10
サ 創 11:5　詩 33:13　詩 102:19
シ 代II 16:9　ヘブ 11:6
ス 伝 7:29
セ イザ 64:6

第二欄

ア ロマ 3:11
イ ロマ 3:10
ウ 詩 94:8
エ エレ 10:25　アモ 8:4　ミカ 3:3
オ 詩 79:6　イザ 64:7
カ 出 15:16　詩 53:5
キ 詩 24:6
ク 詩 9:9　詩 142:5　ヘブ 6:18
ケ ロマ 11:26
コ 詩 53:6　詩 85:1　詩 126:4
サ ネヘ 12:43　詩 126:1

第15編

シ 啓 21:3
ス 詩 2:6　詩 3:4　詩 24:3　イザ 2:3
セ 詩 1:1
ソ 詩 50:23　イザ 33:15　使徒 10:35
タ 箴 3:32　箴 12:19　ゼカ 8:16　エフ 4:25　コロ 3:9
チ レビ 19:16　詩 34:13　詩 101:5　箴 11:13　箴 20:19　箴 30:10

ツ サI 24:11; 箴 14:21; ロマ 12:17。

親しい知り合いに対するそしりを
取り上げたこともありません。[ア]
4 彼の目には卑しむべき者は必ず退けられ，[イ]
彼はエホバを恐れる者たちを敬います。[ウ]
彼は[自分にとって]悪いことを誓いましたが，それでも変えません。[エ]
5 彼は利息を取って金を分け与えたことも，[オ]
罪のない者を陥れるわいろを取ったこともありません。[カ]
このようにしている人は決してよろめかされることがありません。[キ]

ダビデのミクタム。

16 神よ，わたしを守ってください。
わたしはあなたのもとに避難したからです。[ク]
2 わたしはエホバに申し上げました，
「あなたはエホバです。わたしの善良さは，あなたのためにではなく，[ケ]
3 [むしろ，] 地にいる聖なる者たちに対するものなのです。
彼らに，その威光ある者たちにこそ，わたしのすべての喜びがあります」。[コ]
4 ほかの者がいると，[それを追って]急いで行く者たちには苦痛が多くなります。[サ]
わたしは彼らの[ささげる]血の飲み物の捧げ物を注ぎ出しません。[シ]
わたしは彼らの名を唇に上らせません。[ア]
5 エホバはわたしに配分された受け分，[イ]わたしの杯[ウ]の[分]です。
あなたはわたしに割り当てられた分をしっかり保ってくださいます。
6 測り綱はわたしのために快い場所に落ちました。[エ]
実に，[わたしの]所有物はわたしにとって好ましいものとなりました。
7 わたしは，わたしに忠告を与えてくださったエホバ[オ]をほめたたえます。
実に，夜ごとにわたしの腎はわたしを正しました。[カ]
8 わたしは自分の前に絶えずエホバを置きました。[キ]
[神が]わたしの右にいてくださるので，わたしはよろめかされることがありません。[ク]
9 それゆえ，わたしの心は歓び，わたしの栄光は喜びに傾くのです。[ケ]
また，わたしの肉体も安らかに住むことでしょう。[コ]
10 なぜなら，あなたはわたしの魂をシェオルに捨て置かれないからです。[サ]
あなたはご自分の忠節な者が坑を見ることを許されません。[シ]
11 あなたは命の道筋をわたしに知らせてくださいます。[ス]
満ち足りた歓びがあなたのみ顔と共にあります。[セ]

第15編
ア 出 23:1
イ エス 3:2
ウ 詩 101:6
エ ヨシ 9:18　裁 11:35　詩 50:14　マタ 5:33
オ 出 22:25　レビ 25:36　申 23:19　エゼ 18:17
カ 出 23:8　申 16:19
キ 詩 16:8　詩 55:22　箴 12:3　ペテII 1:10

第16編
ク 詩 25:20　詩 91:2
ケ ヨブ 35:7　ロマ 11:35
コ 詩 119:63
サ 申 8:19　詩 97:7　ヨナ 2:8
シ エレ 7:18

第二欄
ア 出 23:13　ヨシ 23:7　ホセ 2:17
イ 民 18:20　詩 73:26　哀 3:24
ウ 詩 23:5
エ 詩 78:55
オ イザ 48:17
カ 詩 17:3　詩 26:2
キ 詩 139:18　使徒 2:25
ク 詩 73:23　詩 121:5
ケ 詩 30:12　詩 57:8
コ ヨブ 14:14　イザ 26:19
サ 詩 49:15　箴 15:11　使徒 2:31　使徒 3:15　啓 1:18
シ ヨブ 14:13　ヨブ 17:14　イザ 38:17　使徒 13:35
ス 詩 21:4　箴 12:28
セ 詩 21:6　マタ 5:8　使徒 2:28　テモI 1:11

あなたの右には快さが永久にあるのです。[ア]

ダビデの祈り。

17 エホバよ，義にかなったことを聞いてください。わたしの嘆願の叫びに注意を払ってください。[イ]
欺きの唇を伴わない，わたしの祈りに耳を向けてください。[ウ]

2 あなたのみ前からわたしのための裁きが出て行きますように。[エ]
あなたの目が廉直さをご覧になりますように。[オ]

3 あなたはわたしの心を調べ，夜のうちに検分を行ない，[カ]
わたしを精錬されました。あなたはわたしがたくらんだことがないのを見いだされます。[キ]
わたしの口は違犯をおかしません。[ク]

4 人の行ないについては，
わたし自らあなたの唇の言葉によって強盗の道筋を警戒しました。[ケ]

5 わたしの歩みにあなたの通り道をとらえさせてください。[コ]
[その中にあって，] わたしの足取りは決してよろめかされません。[サ]

6 神よ，わたし自らあなたを呼び求めます。あなたはわたしに答えてくださるからです。[シ]
あなたの耳をわたしに傾けてください。わたしのことばを聞いてください。[ス]

7 あなたの愛ある親切の行為をくすしいものとしてください。[ア]
あなたの右手に向かって反抗する者たちから避け所を求める者たちの救い主よ。[イ]

8 わたしを目の瞳のように守ってください。[ウ]
あなたの翼の陰にわたしを隠してくださいますように。[エ]

9 わたしから奪い取ることをした邪悪な者たちがいるからです。
わたしの魂に敵する者たちがわたしを包囲しています。[オ]

10 彼らは己の脂肪で[身を]囲い込み，[カ]
その口でごう慢に語りました。[キ]

11 わたしたちの歩みに関しては，今や彼らはわたしたちを取り囲み，[ク]
その目を据えて地に向けようとします。[ケ]

12 その様子は，引き裂くことを切に願うライオンのようであり，[コ]
隠れ場に座す若いライオンのようです。

13 エホバよ，立ち上がってください。
彼に面と向かって立ち向かい，[サ]
彼に身をかがめさせてください。
あなたの剣をもってわたしの魂を邪悪な者から逃れさせてください。[シ]

14 エホバよ，あなたのみ手[により]，
人々から，[ス]
[この]事物の体制の人々から，[セ]
[わたしの魂を逃れさせてください]。彼らの受け分は[今の]命にあり，[ソ]

第16編
ア 詩 36:10

第17編
イ 詩 5:2
ウ 詩 145:18
エ 詩 37:6
オ ヨブ 1:8
カ 詩 11:5; 詩 16:7; コI 4:4
キ ヨブ 23:10; 詩 26:2; 詩 66:10; エレ 9:7; ゼカ 13:9; マラ 3:3; ペテI 1:7
ク 詩 39:1
ケ 詩 119:9
コ サI 2:9; 詩 119:133
サ 詩 18:36; 詩 94:18; 詩 121:3
シ 詩 55:16; 詩 66:19
ス 詩 116:2; イザ 37:17

第二欄
ア 詩 31:21; 哀 3:22
イ 出 15:6
ウ 申 32:10; ゼカ 2:8
エ ルツ 2:12; 詩 36:7; 詩 57:1; 詩 63:7
オ サI 24:11; 詩 35:4
カ 申 32:15; 詩 119:70; エゼ 16:49
キ サI 2:3; 詩 31:18; 詩 73:9
ク サI 23:26
ケ 詩 10:8
コ 詩 7:2
サ 詩 7:6
シ 詩 7:12
ス 詩 108:6
セ 詩 49:1; テモI 6:17
ソ 詩 73:12; ヤコ 5:5

彼らの腹を,あなたは隠されているご自分の宝で満たされます。[ア]
彼らは子に満ち足り,[イ]
自分の残すものを子供たちのために蓄えるのです。[ウ]

15 しかしわたしは,義のうちにあなたのみ顔を見つめ,[エ]
目覚めるとき,あなたの形を[見て]満足します。[オ]

指揮者へ。エホバの僕ダビデによる。エホバがそのすべての敵のたなごころより,またサウルの手より救い出してくださった日に,彼はこの歌の言葉をエホバに語った。[カ] そしてこう言った。

18 わたしの力,エホバよ,わたしはあなたに愛情を抱きます。[キ]

2 エホバはわたしの大岩,わたしのとりで,わたしを逃れさせてくださる方なのです。[ク]
わたしの神はわたしの岩。わたしはそのもとに避難します。[ケ]
わたしの盾,わたしの救いの角,わたしの堅固な高台。[コ]

3 わたしは賛美されるべき方エホバを呼び求め,[サ]
そして敵から救われる。[シ]

4 死の綱がわたしを取り巻き,[ス]
どうしようもない[者たち]の鉄砲水もまた,絶えずわたしを恐れおののかせた。[セ]

5 シェオルの綱がわたしを取り囲み,[ソ]
死のわながわたしに立ち向かった。[タ]

6 わたしは苦難の中にあってエホバを呼び求め,
わたしの神に助けを求めて叫びつづけた。[ア]
すると,その神殿からわたしの声をお聞きになり,[イ]
み前で助けを求めるわたしの叫びが,ついにその耳に入った。[ウ]

7 そして地は揺れ,激動しはじめ,[エ]
山々の基も動揺し,[オ]
[神]がお怒りになったために,それは揺れ動くのであった。[カ]

8 煙がその鼻から立ち上り,その口から出る火がむさぼり食っていた。[キ]
炭火がそのもとから燃え出た。

9 次いで,[神]は天を押し曲げて,降りて来られた。[ク]
濃い暗闇がその足の下にあった。

10 そして,[神]はケルブに乗って飛んで来られ,[ケ]
霊の翼に乗って突進して来られた。[コ]

11 それから,闇をご自分の隠れ場とし,[サ]
暗い水,濃い雲を
ご自分の周りの仮小屋とされた。[シ]

12 そのみ前の輝きからは,過ぎ行くその雲が,[ス]
雹と燃える炭火が出ていた。[セ]

13 そして,天でエホバは雷鳴をとどろかせはじめ,[ソ]
至高者ご自身がその声を,[タ]
雹と燃える炭火とを出しはじめられた。

14 また,彼らを散らすためにご自分の矢を放ちつづけ,[チ]
彼らを混乱に陥れるために稲妻を放ち出された。[ツ]

第17編
ア ヨブ 22:18; 詩 144:13; マタ 5:45
イ 詩 144:12
ウ 詩 39:6
エ ヨブ 19:26
オ 詩 65:4

第18編
カ サⅡ 22:1
キ 詩 18:32; 詩 118:14; イザ 12:2
ク 詩 3:3; 詩 37:40; 詩 40:17; 詩 70:5; 詩 144:2
ケ サⅡ 23:3; 詩 46:1
コ 創 15:1; 申 32:4; サⅡ 22:3; 箴 2:7; ルカ 1:69
サ サⅡ 22:4; 詩 69:34; コⅡ 11:31
シ 詩 50:15; ルカ 1:71
ス サⅠ 20:3; 詩 116:3; マタ 26:66
セ サⅡ 20:1; サⅡ 22:5; 詩 22:16
ソ サⅡ 22:6; 詩 88:3
タ 伝 9:12

第二欄
ア 詩 50:15; 詩 130:1
イ サⅡ 22:7; 詩 11:4; ヨナ 2:7
ウ 出 3:7; 詩 10:17; 詩 34:15; ペテⅠ 3:12
エ 裁 5:4; エゼ 38:19; ハガ 2:6
オ サⅡ 22:8
カ 詩 77:18; 詩 97:4; 啓 16:18
キ サⅡ 22:9; イザ 30:27
ク サⅡ 22:10; 詩 144:5; イザ 64:1
ケ 詩 99:1
コ 詩 104:3; ヘブ 1:7
サ 詩 97:2
シ ヨブ 36:29
ス サⅡ 22:13
セ 詩 97:3
ソ サⅠ 2:10; サⅠ 7:10
タ サⅡ 22:14; 詩 29:3
チ ヨシ 10:10; イザ 30:30

ツ サⅡ 22:15; ヨブ 36:32; 詩 144:6。

15 すると，水の川床が見えるように
なり，
産出的な地の基があらわにされた。
あなたの叱責により，エホバよ，あ
なたの鼻の息の突風によって。
16 [神]は高い所から送り出して，わた
しを捕らえ，
大水からわたしを引き出してゆ
かれた。
17 [神]はわたしの強い敵から，
わたしを憎む者たちから，わた
しを救い出されるのであった。
彼らはわたしよりも強かった
からだ。
18 彼らはわたしの災難の日に終始わ
たしに立ち向かった。
しかしエホバはわたしの支えと
なってくださった。
19 次いで，[神]はわたしを広々とした
所に連れ出し，
わたしを助け出してくださるの
であった。わたしのことを喜
ばれたからだ。
20 エホバはわたしの義にしたがって
わたしに報い，
わたしの手の清さにしたがって
わたしに報いてくださる。
21 わたしはエホバの道を守り，
よこしまになってわたしの神か
ら離れることをしなかったか
らだ。
22 そのすべての司法上の定めはわた
しの前にあり，
その法令をわたしは自分から取
り除くことをしないからだ。

第18編
ア 詩 74:15　詩 106:9　詩 114:3
イ サII 22:16　詩 9:8
ウ 出 15:8
エ サII 22:17　詩 57:3
オ 詩 32:6　詩 124:4
カ サII 22:18　詩 3:7
キ 詩 35:10
ク サI 19:11　サI 23:26
ケ イザ 50:10
コ 詩 31:8　詩 118:5
サ 詩 149:4
シ サI 26:23　王I 8:32　箴 11:18
ス サI 24:11　詩 24:4
セ サII 22:22
ソ 詩 119:102
タ サII 22:23
チ 申 8:11

第二欄
ア 創 6:9　サII 22:24　詩 84:11
イ 箴 14:16
ウ サII 22:25　箴 5:21
エ イザ 3:10　ヘブ 11:6
オ 詩 97:10　エレ 3:12
カ ヨブ 34:11　エレ 32:19
キ ダニ 12:10　マタ 5:8
ク サII 22:27　詩 125:5
ケ ヨブ 34:28
コ ヨブ 10:16　ヨブ 40:11　箴 6:17　イザ 2:11　ルカ 18:14
サ サII 22:29　詩 132:17
シ 詩 97:11　イザ 42:16
ス サII 5:19　フィ 4:13　ヘブ 11:34
セ サII 22:30
ソ 申 32:4　サII 22:31　ダニ 4:37　啓 15:3
タ 詩 12:6　詩 19:8　詩 119:140
チ 詩 18:2　詩 84:11　箴 30:5

23 そして，わたしは[神]に対しとがの
ない者であることを実証し，
わたしは自分のとがから身を守る。
24 それで，エホバがわたしの義にした
がい，
その目の前におけるわたしの手
の清さにしたがってわたしに
報いてくださるように。
25 忠節な者には，あなたは忠節をもっ
て行動し，
とがのない，強健な者には，とが
のない仕方で対処されます。
26 [自らを]清く保つ者には，あなたは
ご自身を清い者として示し，
曲がった者には，ご自身をねじけ
た者として示されます。
27 なぜなら，あなたは苦しんでいる民
を自ら救い，
ごう慢な目を卑しめられるから
です。
28 エホバよ，それはあなたがわたしの
ともしびをともしてくださる
からです。
わたしの神ご自身がわたしの闇
を輝かせてくださるのです。
29 あなたによって，わたしは略奪隊に
向かって走ることができ，
わたしの神によって，城壁をよじ
登ることができるからです。
30 [まことの]神については，その道は
完全であり，
エホバのことばは精錬されたも
のである。
ご自分のもとに避難するすべての
者にとって，[神]は盾である。

31 エホバのほかにだれが神なのか。[ア]
わたしたちの神を除いてだれが岩なのか。[イ]

32 [まことの]神は,わたしに活力を固く帯びさせてくださる方。[ウ]
[神]はわたしの道を全きものとしてくださり,[エ]

33 わたしの足を雌鹿のようにし,[オ]
わたしにとって高い所にわたしをずっと立たせてくださる。[カ]

34 [神]は戦いのためにわたしの手を教えておられ,[キ]
わたしの腕は銅の弓を押し曲げた。[ク]

35 そして,あなたはその救いの盾をわたしに下さり,[ケ]
あなたの右手がわたしを支え,[コ]
あなたの謙遜さがわたしを大いなる者とするのです。[サ]

36 あなたはわたしの下に,わたしの歩みのために十分大きな場所を空けてくださいます。[シ]
それで,わたしの足首は確かによろけることがありません。[ス]

37 わたしは敵を追跡し，これに追いつき,
彼らが滅ぼし絶やされるまでは帰りません。[セ]

38 わたしは彼らを打ち砕いて,立ち上がれないようにします。[ソ]
彼らはわたしの足下に倒れます。[タ]

39 そして,あなたは戦いのためにわたしに活力を帯びさせ,
わたしに向かって立ち上がる者たちをわたしの下にくずおれさせます。[チ]

40 そして，わたしの敵については，あなたは必ず[その]うなじをわたしに渡されます。[ア]
わたしを激しく憎む者たちについては,わたしは彼らを沈黙させます。[イ]

41 彼らは助けを叫び求めるが,救う者はいない。[ウ]
エホバに向かって[叫ぶが]，実際，彼らにお答えにならない。[エ]

42 そして,わたしは彼らを風の前の塵のように細かく突き砕き,[オ]
ちまたの泥のように彼らを注ぎ出す。[カ]

43 あなたは民のとがめだてからわたしを逃れさせてくださいます。[キ]
あなたはわたしを諸国民の頭に任命されます。[ク]
わたしの知らなかった民 — 彼らがわたしに仕えます。[ケ]

44 伝え聞いただけで彼らはわたしに従順になり,[コ]
異国の者たちもへつらいながらわたしのもとに来る。[サ]

45 異国の者たちは衰えてゆき,
その堡塁から震えながら出て来る。[シ]

46 エホバは生きておられます。[ス] わたしの岩がほめたたえられますように。[セ]
わたしの救いの神が高められるように。[ソ]

47 [まことの]神はわたしのために復しゅうを行なわれる方であり,[タ]
もろもろの民をわたしの下に従えられる。[チ]

第18編
ア サI 2:2; サII 22:32; 詩 86:8; イザ 45:5
イ 申 32:31
ウ 詩 28:7; 詩 84:7
エ サII 22:33; イザ 26:7
オ ハバ 3:19
カ 申 32:13; サII 22:34
キ 詩 144:1
ク サII 22:35
ケ 創 15:1; 申 33:29; 詩 28:7
コ 詩 17:7
サ サII 22:36; 詩 113:6
シ 詩 4:1
ス サII 22:37; 詩 17:5
セ サII 22:38
ソ 詩 2:9; 詩 110:5
タ サII 22:39; 詩 110:6
チ サII 22:40; 詩 44:5; 詩 144:2

第二欄
ア 創 49:8; 出 23:27; ヨシ 10:24
イ サII 22:41; 詩 21:8; 詩 34:21
ウ サII 22:42
エ ヨブ 35:12; 箴 1:28; イザ 1:15; エレ 11:11; エレ 14:12; ミカ 3:4; ゼカ 7:13
オ サII 22:43
カ イザ 10:6; ゼカ 10:5; マラ 4:3
キ サI 30:6; サII 22:44
ク サII 8:3; 詩 2:8; テモI 6:15; 啓 19:16
ケ イザ 55:5; イザ 65:1; 使徒 15:14
コ サII 22:45
サ 申 33:29
シ サII 22:46; ミカ 7:17
ス サII 22:47; エレ 10:10; テモI 4:10
セ 申 32:4
ソ 出 15:2
タ 申 32:35; サII 22:48; 詩 94:1; ナホ 1:2; ロマ 12:19
チ 詩 47:3; コI 15:25

48 [神]は怒っている敵からいつもわたしを逃れさせてくださる。[ア]
あなたは,わたしに向かって立ち上がる者たちの上にわたしを引き上げ,[イ]
暴虐の者からわたしを救い出してくださいます。[ウ]
49 それゆえに,エホバよ,わたしは諸国民の中であなたをたたえ,[エ]
あなたのみ名に調べを奏でるのです。[オ]
50 [神]はご自分の王のために救いの大いなる働きを行ない,[カ]
愛ある親切をその油そそがれた者に,[キ]
ダビデとその胤とに定めのない時に至るまで示しておられるのです。[ク]

指揮者へ。ダビデの調べ。

19

天は神の栄光を告げ知らせ,[ケ]
大空はみ手の業を語り告げている。[コ]
2 日は日に継いで言語をほとばしらせ,[サ]
夜は夜に継いで知識を表わし示す。[シ]
3 言語もなく,言葉もなく,
それらのものからは声が聞かれることもない。[ス]
4 その測り綱は全地へ,[セ]
その発言は産出的な地の果てへと出て行った。[ソ]
そこに[神]は太陽のために天幕を設けられた。[タ]
5 そして,それは婚姻の間から出て来るときの花婿のようだ。[チ]
力ある者のように,歓喜して道筋を走る。[ア]
6 それは天の一方の果てから出て行き,
巡って行くその[終わり]は[他の]果てである。[イ]
その熱から覆い隠されるものは何もない。[ウ]
7 エホバの律法は[エ]完全で,[オ]魂を連れ戻す。[カ]
エホバの諭しは[キ]信頼でき,[ク]経験のない者を賢くする。[ケ]
8 エホバから出る命令は[コ]廉直で,[サ]心を歓ばせる。[シ]
エホバのおきて[ス]は清く,[セ]目を輝かせる。[ソ]
9 エホバへの恐れは[タ]浄く,永久に立つ。
エホバの司法上の定めは[チ]真実であり,[ツ]全く義にかなっていることが実証された。[テ]
10 それらは金よりも,いや,精錬された多くの金よりもさらに願わしいものであり,[ト]
蜜,それも蜜ばちの巣[ナ]から流れる蜜よりもなお甘い。[ニ]
11 また,あなたの僕はそれによって警告を受けました。[ヌ]
それを守ることには大きな報いがあります。[ネ]
12 間違い ― だれが[それを]見分けることができるでしょうか。[ノ]

第18編
ア 詩 59:1
イ サⅡ 7:9
ウ サⅡ 22:49; 詩 140:1
エ 申 32:43; 詩 117:1; イザ 11:10; ロマ 15:9
オ 代Ⅰ 16:9; 詩 108:3
カ サⅠ 2:10; 詩 2:6; 詩 144:10
キ サⅡ 7:15; 王Ⅰ 3:6; 詩 89:20
ク 詩 89:36; イザ 9:7; ルカ 1:33; 啓 5:5

第19編
ケ 詩 8:3; 詩 69:34; 詩 115:15; 詩 148:3; イザ 40:22; ロマ 1:20; コⅠ 15:40
コ 創 1:6; 詩 150:1; 啓 4:11
サ 詩 65:8; 詩 74:16
シ 創 1:5; 創 1:14; 創 8:22; 詩 136:9
ス ヨブ 31:26
セ ヨブ 38:5
ソ イザ 49:6; ロマ 10:18
タ ヨブ 22:14; 伝 1:5
チ イザ 61:10

第二欄
ア エレ 33:20
イ 詩 104:19
ウ 創 31:40; イザ 49:10; マタ 20:12
エ 申 33:4; 詩 1:2; 詩 78:1
オ 詩 119:72; マタ 5:17; ルカ 2:22; ロマ 2:13; ロマ 7:14; ロマ 7:22; ロマ 9:31
カ サⅡ 16:12; 王Ⅰ 8:47; 詩 23:3; エゼ 18:27; エゼ 33:15; ロマ 10:5
キ 詩 119:111; 詩 119:129; 詩 132:12; ペテⅡ 3:1
ク 王Ⅱ 17:15; 詩 93:5

ケ 箴 1:5; テモⅡ 3:15; コ 申 1:26; サⅠ 12:14; 詩 111:7; サ 詩 33:4; シ 代Ⅱ 24:10; 詩 40:8; 詩 119:7; ス 申 6:1; 箴 4:4; マタ 15:3; セ ネヘ 9:13; ソ 詩 13:3; 箴 6:23; マタ 6:22; タ 申 10:12; 箴 1:7; マラ 3:16; チ 出 21:1; 民 15:35; ネヘ 9:13; 詩 119:137; ツ 詩 119:160; 啓 16:7; テ 申 4:8; ト 詩 119:127; 箴 8:10; ナ サⅠ 14:27; ニ 詩 119:103; 箴 16:24; ヌ 代Ⅱ 19:10; 詩 119:11; ネ 詩 119:165; 箴 11:18; ノ 詩 40:12; コⅠ 4:4。

覆い隠されている罪からわたしが潔白であると宣告してください。[ア]

13 また，せん越な行為からあなたの僕をとどめてください。[イ]
それにわたしを支配させないでください。[ウ]
そうすれば，わたしは全き者となり，[エ]
多くの違犯から潔白な者としてとどまることでしょう。

14 わたしの岩，[オ]わたしを請け戻してくださる方[カ]エホバよ，
わたしの口のことばとわたしの心の黙想とが，[キ]あなたのみ前に快いものとなりますように。

指揮者へ。ダビデの調べ。

20 苦難の日にエホバがあなたに答えてくださいますように。[ク]
ヤコブの神の名があなたを保護しますように。[ケ]

2 [神]が聖なる場所[コ]からあなたの助けを送り，
シオンからあなたを支えてくださいますように。[サ]

3 あなたのすべての供え物を覚えてくださり，[シ]
あなたの焼燔の捧げ物を肥えたものとして受け入れてくださいますように。[ス]セラ。

4 あなたの心のままにあなたに与えてくださり，[セ]
あなたの計り事をすべてかなえてくださいますように。[ソ]

5 わたしたちはあなたの救いのゆえに喜び叫び，[タ]
わたしたちの神の名によってわたしたちの旗を揚げるのです。[ア]
エホバがあなたのすべての願い事をかなえてくださいますように。[イ]

6 今わたしは，エホバがご自分の油そそがれた者を必ず救ってくださることを知っています。[ウ]
[神]はその右手の力強い救いの業をもって，[エ]
聖なる天から彼に答えてくださいます。[オ]

7 ある者は兵車について，ある者は馬について[語り告げます]。[カ]
しかしわたしたちは，わたしたちの神エホバの名について語り告げます。[キ]

8 それらの者は屈服させられ，倒れました。[ク]
しかし，わたしたちは立ち上がりました。そして立ち直るのです。[ケ]

9 エホバよ，王を救ってください。[コ]
わたしたちの呼ぶ日に，[神]はわたしたちに答えてくださるのです。[サ]

指揮者へ。ダビデの調べ。

21 エホバよ，王はあなたの力にあって歓びます。[シ]
彼は何と大きな喜びを抱いて，あなたの救いにあずかりたいと思うことでしょう。[ス]

2 あなたは彼にその心の願いを与え，[セ]
その唇の望みを差し控えられませんでした。[ソ]セラ。

3 あなたは良いものの祝福をもって彼に会い，[タ]

第19編
ア レビ 4:2; 詩 90:8
イ 創 20:6; 申 17:12; サI 15:23; サII 6:7; 代II 26:16
ウ 詩 119:133
エ イザ 38:3
オ 詩 18:2
カ ヨブ 19:25; 箴 23:11; イザ 43:14; イザ 44:6
キ 詩 49:3; 詩 51:15; 詩 77:12; 詩 143:5; フィ 4:8

第20編
ク 創 35:3; サII 4:9
ケ 詩 9:10; 箴 18:10
コ 代II 20:8
サ サII 5:7; 詩 50:2; 詩 134:3; イザ 12:6
シ 使徒 10:4
ス レビ 9:24; 代I 21:26; 代II 7:1
セ 詩 21:2
ソ 箴 20:5
タ 詩 35:9; 詩 51:14; 詩 59:16; ルカ 1:47

第二欄
ア サI 17:45
イ マタ 7:7
ウ 詩 2:2; 詩 105:15; ルカ 18:7
エ 詩 17:7
オ 王I 8:30; 詩 18:9
カ 詩 33:17; 箴 21:31; イザ 31:1; ホセ 1:7
キ 代II 14:11; 代II 20:12; 代II 32:8
ク 裁 5:31
ケ 詩 125:1
コ 詩 18:50
サ 詩 44:4

第21編
シ 詩 63:11
ス 詩 28:7
セ 詩 2:8
ソ 詩 20:4
タ 代II 6:41; 詩 31:19

精錬された金の冠をその頭に置かれたのです。(ア)
4 彼はあなたに命を願い求めました。
あなたは[それを]彼にお与えになりました。(イ)
定めのない時に至るまで,まさに永久に続く長い日々を。(ウ)
5 彼の栄光はあなたの救いによって大いなるものです。(エ)
あなたは尊厳と光輝を彼の上に置かれます。(オ)
6 あなたは彼を,永久に,大いに祝福された者とされるからです。(カ)
あなたはみ顔を歓ぶことをもって彼を喜ばせてくださるのです。(キ)
7 王はエホバに,
至高者の愛ある親切に依り頼んでいるからです。(ク)彼がよろめかされることはありません。(ケ)
8 あなたの手はあなたのすべての敵を見いだし,(コ)
あなたの右の手はあなたを憎む者たちを見いだします。
9 あなたはご自分の注意を向ける定めの時に,彼らを火の炉とされます。(サ)
エホバは怒りのうちに彼らを呑み尽くし,火は彼らをむさぼり食うのです。(シ)
10 あなたは彼らの実を地から滅ぼし,(ス)
彼らの子孫を人の子らの中から[滅ぼされます]。(セ)
11 彼らはあなたに悪いことを向かわせたからです。(ソ)
彼らは実行できない企てを考え出したのです。(タ)

12 あなたは,彼らの顔に向かって[ねらいを]定めるその弓弦により,(ア)
彼らが背を向けて敗走するようにさせます。(イ)
13 エホバよ,あなたがその力のうちに高められますように。(ウ)
わたしたちは歌い,あなたの力強さに調べを奏でます。(エ)

“夜明けの雌鹿”の指揮者へ。
ダビデの調べ。

22 わたしの神,わたしの神,なぜあなたはわたしをお捨てになったのですか。(オ)
[なぜ]わたしを救うことから,わたしが大声で叫ぶ言葉(カ)[から]遠く離れて[おられるのですか]。(キ)
2 わたしの神よ,昼間わたしは呼びつづけます。ですが,あなたはお答えになりません。(ク)
そして夜もです。わたしが沈黙することはありません。(ケ)
3 しかし,あなたは聖なる方であり,(コ)
イスラエルの賛美を住まいとされます。(サ)
4 わたしたちの父はあなたに依り頼みました。(シ)
彼らは信頼し,あなたはいつも彼らを逃れさせてくださいました。(ス)
5 彼らはあなたに向かって叫び,(セ)安全に逃れました。(ソ)
彼らはあなたに依り頼み,恥を受けませんでした。(タ)
6 しかし,わたしは虫です。(チ)人間ではありません。

第21編
ア サⅡ 12:30
イ 詩 13:3; 詩 61:6
ウ 詩 89:29; 詩 91:16
エ サⅡ 7:9; ヘブ 8:1
オ ダニ 7:14
カ 詩 72:17
キ 詩 16:11; 詩 45:7; 使徒 2:28
ク サI 30:6; マタ 27:43; ヘブ 2:13
ケ 詩 16:8
コ 詩 2:9
サ 伝 3:8; マラ 4:1; テサⅡ 1:8
シ 申 32:22; 詩 110:5
ス 王I 13:34; 詩 9:5; 詩 37:28; マタ 25:46
セ 詩 109:13; イザ 14:20
ソ 詩 5:10; 詩 34:16
タ 詩 2:1; 詩 83:4

第二欄
ア 詩 7:13; 詩 64:7
イ 詩 9:3; 詩 56:9
ウ 詩 46:10
エ 啓 11:17; 啓 15:3; 啓 18:20

第22編
オ 詩 22:16; 詩 31:14; マタ 27:46; マル 15:34
カ ヨブ 3:24; 詩 38:8
キ 詩 26:9; ヘブ 5:7
ク 詩 42:3; 詩 88:1
ケ ルカ 18:7
コ イザ 6:3; ヨハ 17:11; ペテI 1:15
サ 申 10:21; 詩 65:1
シ 創 15:6; ヘブ 11:33
ス 出 14:13
セ 詩 99:6; 詩 106:44
ソ コI 10:13
タ 詩 25:2; イザ 49:23; ロマ 10:11
チ ヨブ 25:6; イザ 41:14

人びとにとってはそしりであり，
民にとっては卑しむべき者なのです。[ア]
7 わたしを見る者は皆わたしをあざ笑います。[イ]
彼らは口を広く開け，頭を振りつづけます。[ウ]
8 「彼はエホバに身をゆだねたのだ。[エ]
その方に逃れさせてもらえ。[オ]
その方に救い出してもらえ。その方は彼を喜びとされたからだ」。[カ]
9 あなたは[母の]腹からわたしを引き出された方，[キ]
わたしが母の乳房に抱かれていたときに，依り頼むようにさせた方なのです。[ク]
10 わたしは胎からあなたの上に投げ出されました。[ケ]
わたしが母の腹にいたときから，あなたはわたしの神でした。[コ]
11 わたしから遠く離れないでください。苦難が近くに迫っており，[サ]
ほかに助けてくださる方はだれもいないからです。[シ]
12 多くの若い雄牛がわたしを取り囲み，[ス]
バシャンの強力なものたちがわたしを取り巻きました。[セ]
13 引き裂き，ほえたけるライオンのように，[ソ]
彼らはわたしに向かって口を開きました。[タ]
14 わたしは水のように注ぎ出され，[チ]
わたしの骨は皆はずれてしまいました。[ツ]
わたしの心はろうのようになり，[テ]
わたしの内なる奥深い所で溶けてしまいました。[ア]
15 わたしの力は土器のかけらのように干からび，[イ]
舌は歯ぐきにくっついています。[ウ]
あなたは死の塵の中にわたしを置かれます。[エ]
16 犬がわたしを取り囲み，[オ]
悪を行なう者たちの集まりがわたしを囲い込みました。[カ]
[彼らは]ライオンのようにわたしの手と足[に攻めかかります]。[キ]
17 わたしは自分の骨を全部数えることができます。[ク]
彼ら自身が見つめ，わたしをじっと見ます。[ケ]
18 彼らはわたしの衣を彼らの間で配分し，[コ]
わたしの衣服の上でくじを引きます。[サ]
19 しかしあなたは，エホバよ，遠く離れないでください。[シ]
わたしの力よ，[ス]急いでわたしを助けに来てください。[セ]
20 わたしの魂を剣から，
わたしのただ一つの[魂]を犬の手から[ソ]救い出してください。[タ]
21 ライオンの口からわたしを救ってください。[チ]
あなたはわたしに答えて，野牛の角から[救って]くださらなければなりません。[ツ]
22 わたしはあなたのみ名をわたしの兄弟たちに[テ]告げ知らせ，[ト]
会衆の中であなたを賛美します。[ナ]

第22編
ア 詩 31:11 イザ 53:3 ヨハ 7:15
イ 詩 35:16 マタ 5:11 マタ 9:24 ルカ 16:14
ウ ヨブ 16:4 詩 44:14 詩 109:25 マタ 27:39
エ 詩 37:5
オ マタ 27:43 ルカ 23:35
カ 詩 18:19 詩 91:14
キ 詩 71:6 詩 139:16
ク ルカ 11:27
ケ イザ 46:3
コ イザ 49:1 ルカ 1:42 ガラ 1:15
サ 詩 10:1 ヘブ 5:7
シ 詩 72:12 ルカ 23:46
ス 詩 68:30
セ イザ 53:7 エゼ 39:18 アモ 4:1 マタ 27:1
ソ 詩 57:4 ペテI 5:8
タ ヨブ 16:10 詩 35:21 哀 2:16 マタ 26:4
チ ヨシ 7:5
ツ ダニ 5:6 ルカ 22:44
テ ヨブ 23:16 ヨハ 12:27

第二欄
ア 申 20:8 マタ 26:38 マル 14:33
イ 箴 17:22
ウ 哀 4:4 ヨハ 19:28
エ 創 3:19 詩 30:9 イザ 53:12 コI 15:4
オ 詩 59:6 ルカ 22:63 フィ 3:2 啓 22:15
カ 詩 86:14 ルカ 11:53
キ イザ 53:7 マタ 27:35 ヨハ 20:25
ク 詩 34:20 ヨハ 19:36
ケ マタ 27:36 ルカ 23:35
コ ヨハ 19:24
サ マル 15:24
シ 詩 10:1
ス 詩 18:1
セ 詩 40:13
ソ 詩 22:16
タ 詩 17:13 詩 37:17

チ 詩 35:17; テモII 4:17; ツ 申 33:17; ヨハ 8:59; 使徒 4:27; テ マタ 12:49; ヨハ 20:17; ロマ 8:29; ヘブ 2:11; ヘブ 2:17; ト ヨハ 17:6; ヘブ 2:12; ナ 詩 40:9; ヘブ 2:12。

23 エホバを恐れる者たちよ,[神]に賛美をささげよ。[ア]
ヤコブのすべての胤よ,[神]の栄光をたたえよ。[イ]
イスラエルのすべての胤よ,恐れおののけ。[ウ]
24 [神]は苦しむ者の苦悩をさげすむことも,[エ]
忌み嫌うこともされなかったからだ。[オ]
[神]はみ顔をその者から覆い隠されたこともなく,[カ]
彼が助けを求めて叫ぶとき,聞いてくださったのである。[キ]
25 大きな会衆の中にあってわたしの賛美はあなたから出ます。[ク]
わたしは[神]を恐れる者たちの前でわたしの誓約を果たします。[ケ]
26 柔和な者たちは食べて満ち足り,[コ]
[神]を求める者たちはエホバを賛美します。[サ]
あなた方の心が永久に生きつづけますように。[シ]
27 地のすべての果ては思い出して,エホバに立ち返ります。[ス]
そして,諸国民のすべての家族はあなたの前に身をかがめるのです。[セ]
28 王権はエホバに属し,[ソ]
[神]は諸国民を支配しておられるからです。[タ]
29 地の肥えた者たちは皆，食べて，身をかがめます。[チ]
塵に下る者は皆,そのみ前に体を折り曲げ,[ツ]
だれひとりとして自分の魂を生き長らえさせる者はいません。[ア]
30 胤がこれに仕えます。[イ]
エホバについて[次の]世代に告げ知らされます。[ウ]
31 彼らは来て,生まれて来る民に[神]の義について語ります。[エ]
[神]が[これを]行なわれた，と。[オ]

ダビデの調べ。

23 エホバはわたしの牧者。[カ]
わたしは何にも不足しません。[キ]
2 [神]は草の多い牧場にわたしを横たわらせ,[ク]
水の十分にある休み場にわたしを導いてくださいます。[ケ]
3 [神]はわたしの魂をさわやかにしてくださいます。[コ]
そのみ名のために義の進路にわたしを導いてくださいます。[サ]
4 たとえ深い陰の谷を歩もうとも,[シ]
わたしは何も悪いものを恐れません。[ス]
あなたがわたしと共にいてくださるからです。[セ]
あなたのむち棒と杖は,わたしを慰めてくれるものなのです。[ソ]
5 あなたは,わたしに敵意を示す者たちの前で,わたしの前に食卓を整えてくださいます。[タ]
あなたはわたしの頭に油を塗ってくださいました。[チ]
わたしの杯はあふれんばかりです。[ツ]
6 確かに，善良と愛ある親切が，わた

第22編
ア 詩 135:20　ルカ 1:50　使徒 4:24
イ 詩 50:15　詩 50:23　ルカ 2:20　コI 6:20　啓 15:4
ウ 申 6:13
エ 詩 69:33
オ 詩 34:6
カ 民 6:25
キ ヘブ 5:7
ク 詩 35:18　詩 40:10　詩 107:32　詩 111:1
ケ 伝 5:4
コ 詩 37:11　イザ 65:13
サ ゼパ 2:3
シ ヨハ 4:14
ス イザ 66:20
セ 創 22:18　啓 7:9　啓 15:4
ソ 代I 29:11　オバ 21　啓 11:17
タ 詩 47:7　ゼカ 14:9
チ 詩 45:12
ツ イザ 26:19　フィ 2:10

第二欄
ア 詩 49:7
イ イザ 53:10
ウ ペテI 2:9
エ ロマ 1:17　ロマ 3:22
オ 詩 78:6　詩 102:18

第23編
カ 詩 80:1　エレ 23:3　エゼ 34:12　ペテI 2:25
キ 詩 34:9　詩 84:11　マタ 6:33　フィ 4:19　ヘブ 13:5
ク エゼ 34:14　マタ 4:4
ケ ヨブ 34:29　エゼ 34:13
コ 詩 19:7　詩 51:12
サ 詩 5:8　詩 31:3　箴 8:20
シ ヨブ 10:21　ヨブ 38:17　詩 44:19　マタ 4:16　ルカ 1:79
ス 詩 3:6　詩 27:1　イザ 41:10
セ イザ 43:2　ロマ 8:31
ソ ミカ 7:14

タ 詩 22:26; 詩 31:19; チ 詩 92:10; ルカ 7:46; ヤコ 5:14; ツ 詩 16:5。

しの命の日の限りわたしを追うことでしょう。[ア]
わたしは長い日々にわたって，エホバの家に住むのです。[イ]

ダビデによる。調べ。

24 地とそれに満ちるもの，
産出的な地とそこに住む者とはエホバのものである。[ウ][エ]
2 [神]ご自身が海の上にそれを固く定め，[オ]
川の上にそれを堅く据えて保っておられるからだ。[カ]
3 だれがエホバの山に上ってゆき，[キ]
だれがその聖なる所に立ち上がれるだろうか。[ク]
4 それは，手が潔白で，心の清い者，[ケ]
わたしの魂を全く無価値なものへ携えたことがなく，[コ]
欺きの誓いを立てたことのない者である。[サ]
5 その人はエホバから祝福[シ]と，
その救いの神[ス]から義を携えて行く。
6 ヤコブ[の神]よ，これが[神]を求める者たちの，
あなたのみ顔を捜し求める者たちの世代です。[セ]セラ。
7 門よ，あなた方の頭を上げよ。[ソ]
永続する入口よ，身を起こせ。[タ]
栄光の王がお入りになるために。[チ]
8 では，その栄光の王はだれか。[ツ]
強く，力あるエホバ，[テ]
戦いにおいて力あるエホバ。[ト]
9 門よ，あなた方の頭を上げよ。[ナ]
そうだ，永続する入口よ，[頭を]上げよ。
栄光の王がお入りになるために。[ニ]
10 では，その方は，その栄光の王はだれか。
万軍のエホバ ― その方が栄光の王である。[ア] セラ。

ダビデによる。

א[アーレフ]

25 エホバよ，わたしはあなたにわたしの魂をもたげます。[イ]

ב[ベート]

2 わたしの神よ，わたしはあなたに信頼を置きました。[ウ]
わたしが恥をかくことがありませんように。
わたしに敵する者たちが，わたしに勝ち誇ることがありませんように。[エ]

ג[ギメル]

3 また，あなたを待ち望む者はだれも恥じることがありません。[オ]
無益にも不実な行ないをする者たちは恥をかきます。[カ]

ד[ダーレト]

4 エホバよ，あなたの道をわたしに知らせてください。[キ]
あなたの道筋をわたしに教えてください。[ク]

ה[ヘー]

5 わたしをあなたの真理によって歩ませ，わたしに教えてください。[ケ]
あなたはわたしの救いの神だからです。[コ]

ו[ワーウ]

わたしは一日じゅうあなたを待ち望みました。[サ]

第23編
ア 詩 103:17　エフ 5:9
イ 詩 15:1　詩 27:4　詩 65:4　詩 84:4　詩 122:1　ルカ 2:37　啓 21:3

第24編
ウ 詩 89:11　詩 98:7
エ 出 9:29　出 19:5　申 10:14　代I 29:11　ヨブ 41:11　コI 10:26
オ 創 1:9　詩 136:6
カ ヨブ 38:11　詩 96:10　詩 104:5　エレ 5:22
キ 詩 15:1　イザ 2:2
ク ロマ 11:35
ケ サII 22:21　詩 37:3　イザ 33:15　マタ 5:8
コ 創 50:20　ロマ 8:29
サ 詩 34:13　マラ 3:5
シ 詩 128:5　マラ 3:10
ス 詩 68:19　イザ 12:2　テト 2:10
セ 詩 27:8　詩 105:4
ソ 詩 118:19
タ イザ 26:2
チ 詩 48:2　詩 97:6　啓 15:3
ツ 詩 99:1
テ 詩 93:1　イザ 42:13　テモI 1:17
ト 出 15:3　サI 17:47　代II 20:15　イザ 59:17
ナ 詩 122:2
ニ 詩 68:16

第二欄
ア 代I 29:11　詩 145:1　イザ 6:5　啓 1:8

第25編
イ 詩 86:4　詩 143:8
ウ イザ 26:3　ロマ 10:11
エ 詩 13:4　詩 35:19　詩 41:11
オ 詩 69:6

カ 詩 31:17; 詩 71:13; キ 出 33:13; 詩 5:8; 詩 86:11; 詩 143:8; ク 詩 27:11; ケ 詩 43:3; コ 詩 24:5; 詩 88:1; サ 詩 22:2。

ז[ザイン]

6 エホバよ,あなたの憐れみとあなたの愛ある親切を〔ア〕思い出してください〔イ〕。
それらは定めのない時からあるからです〔ウ〕。

ח[ヘート]

7 わたしの若い時の罪と反抗とを,どうか思い出さないでください〔エ〕。
あなたの愛ある親切にしたがってわたしを思い出してください〔オ〕。
エホバよ,あなたの善良さのために〔カ〕。

ט[テート]

8 エホバは善良で,廉直であられる〔キ〕。
それゆえに,罪人たちに道を教え諭される〔ク〕。

י[ヨード]

9 [神は]柔和な者たちを[ご自分の]司法上の定めによって歩ませ〔ケ〕,
柔和な者たちにご自分の道を教えられる〔コ〕。

כ[カフ]

10 その契約〔サ〕と諭し〔シ〕を守り行なう者たちにとって,
エホバのすべての道筋は愛ある親切と真実である。

ל[ラーメド]

11 エホバよ,あなたはそのみ名のために〔ス〕,
わたしのとがを許してくださらなければなりません。それは少なからずあるからです〔セ〕。

מ[メーム]

12 では,エホバを恐れる人とはだれか〔ソ〕。
[神]はその選ぶ道をこれに教え諭される〔タ〕。

第25編
ア 出 34:6
詩 69:16
イザ 55:3
エレ 33:11
イ 代II 6:42
詩 98:3
詩 103:17
イザ 63:15
ウ 詩 136:1
ルカ 1:50
エ ヨブ 13:26
エレ 3:25
オ 詩 6:4
詩 51:1
カ 出 33:19
詩 27:13
キ 詩 92:15
詩 119:68
詩 145:9
ナホ 1:7
ゼカ 9:17
使徒 14:17
ク 詩 119:33
イザ 30:20
ミカ 4:2
ケ ゼパ 2:3
コ 詩 32:8
サ 申 29:1
シ 詩 19:7
ス 詩 31:3
詩 79:9
詩 109:21
詩 143:11
エゼ 36:22
ダニ 9:19
マタ 6:9
セ 詩 103:3
ソ 詩 111:10
使徒 10:2
タ 詩 37:23

第二欄
ア 詩 31:19
ゼカ 9:17
イ 詩 37:11
ウ 創 18:17
箴 3:32
アモ 3:7
ヨハ 15:15
エ 創 22:17
オ 詩 121:1
詩 123:1
詩 141:8
カ 詩 31:4
詩 91:3
詩 124:7
テモII 2:26
キ 詩 69:16
詩 86:16
ク 詩 143:4
ケ 詩 73:21
コ 詩 107:28
サ サII 16:12
詩 119:153
シ 詩 32:5
詩 51:9
ス 詩 38:19
セ 詩 37:12
ソ 詩 17:8
詩 121:7

נ[ヌーン]

13 その人の魂は善良さのうちに宿り〔ア〕,
その子孫は地を所有する〔イ〕。

ס[サーメク]

14 エホバとの親密さは[神]を恐れる者たちのもの〔ウ〕。
また,その契約もである。彼らにそれを知らせるために〔エ〕。

ע[アイン]

15 わたしの目は絶えずエホバに向かう〔オ〕。
[神]がわたしの足を網から引き出されるからだ〔カ〕。

פ[ペー]

16 み顔をわたしに向け,わたしに恵みを示してください〔キ〕。
わたしは独りにされ,苦しんでいるからです〔ク〕。

צ[ツァーデー]

17 わたしの心の苦難は増し加わりました〔ケ〕。
わたしに加えられる圧迫から,どうかわたしを引き出してください〔コ〕。

ר[レーシュ]

18 わたしの苦悩と難儀を見てください〔サ〕。
わたしのすべての罪を赦してください〔シ〕。

19 わたしの敵がどんなに多くなったかを見てください〔ス〕。
彼らは激しい憎しみを抱いてわたしを憎みました〔セ〕。

ש[シーン]

20 わたしの魂を守り,わたしを救い出してください〔ソ〕。
わたしが恥をかくことがありま

せんように。わたしはあなたのもとに避難したからです。(ア)

ת[ターウ]

21 忠誠と廉直がわたしを保護するものとなりますように。(イ)
わたしはあなたを待ち望んだからです。(ウ)

22 神よ,イスラエルをそのすべての苦難から請け戻してください。(エ)

ダビデによる。

26 エホバよ,わたしを裁いてください。(オ) わたしは自分の忠誠のうちに歩み,(カ)
よろけることのないよう,エホバに依り頼んだからです。(キ)

2 エホバよ,わたしを調べ,わたしを試してください。(ク)
わたしの腎と心を精錬してください。(ケ)

3 あなたの愛ある親切はわたしの目の前にあり,
わたしはあなたの真理によって歩んだからです。(コ)

4 わたしは不真実な者たちと共に座りませんでした。(サ)
わたしは自分がどんな者かを隠す者たちと共に入って行きません。(シ)

5 わたしは悪を行なう者たちの会衆を憎みました。(ス)
わたしは邪悪な者たちと共に座りません。(セ)

6 エホバよ,わたしは全き潔白のうちにわたしの手を洗い,(ソ)
あなたの祭壇を巡ります。(タ)

7 感謝のことばを響かせ,(チ)
あなたのすべてのくすしい業を告げ知らせるために。(ア)

8 エホバよ,わたしはあなたの家の住まいと,
あなたの栄光の住まう所(イ)を愛しました。(ウ)

9 わたしの魂を罪人たちと共に,
わたしの命を血の罪を負った者たちと共に取り(エ)去らないでください。(オ)

10 彼らの手には,みだらな行ないがあり,(カ)
その右手はわいろで満ちています。(キ)

11 しかしわたしは,自分の忠誠のうちに歩みます。(ク)
ああ,わたしを請け戻し,(ケ) 恵みを示してください。(コ)

12 わたしの足は必ず平たんな場所に立ち,(サ)
わたしは集合した群衆の中でエホバを賛美するのです。(シ)

ダビデによる。

27 エホバはわたしの光,(ス) わたしの救い。(セ)
わたしはだれを恐れる必要があろうか。(ソ)
エホバはわたしの命のとりで。(タ)
わたしはだれを怖れる必要があろうか。(チ)

2 悪を行なう者たちがわたしの肉を食い尽くそうと,わたしに近づいて来たとき,(ツ)
その者たちは個人的にわたしに敵対する者,わたしに敵する者であるが,(テ)

第25編
ア 詩 71:1
イ 詩 41:12
ウ 詩 37:34
　ロマ 15:13
エ 詩 130:8

第26編
オ 詩 7:8
カ 王II 20:3
　箴 20:7
キ 詩 21:7
　詩 37:31
　箴 3:6
　箴 29:25
ク 創 22:1
　詩 7:9
ケ 詩 17:3
　詩 66:10
　ゼカ 13:9
コ 王II 20:3
　詩 43:3
　詩 86:11
サ 箴 13:20
　エレ 15:17
シ 箴 12:11
　コI 15:33
ス 詩 31:6
　詩 139:21
セ 詩 1:1
ソ 詩 51:2
　詩 73:13
　イザ 1:16
　マタ 27:24
タ 詩 43:4
チ 詩 50:23
　詩 95:2

第二欄
ア 詩 107:22
イ 代II 5:14
　詩 63:2
ウ 詩 27:4
　詩 84:10
エ 詩 51:14
オ サI 25:29
カ ガラ 5:19
　ペテII 2:7
キ 申 16:19
　サI 8:3
　イザ 1:23
　エゼ 22:12
　アモ 5:12
ク ルカ 1:6
ケ 詩 69:18
コ ネヘ 13:14
　詩 40:2
サ サI 2:9
　箴 10:9
シ 詩 68:26
　詩 107:32
　詩 111:1

第27編
ス ヨブ 29:3
　詩 36:9
　詩 43:3
　詩 119:105
セ 出 15:2
　詩 68:19
ソ 詩 23:4
タ 詩 62:6
　イザ 12:2
　フィ 4:13

チ 詩 36:1; ロマ 8:31; ヘブ 13:6; ツ 詩 14:4; 詩 22:16; テ 詩 18:40。

彼ら自らつまずいて，倒れた。[ア]
3 陣営がわたしに向かって天幕を張ろうとも，[イ]
わたしの心は恐れない。[ウ]
わたしに向かって戦いが起ころうとも，[エ]
わたしはそれでも信頼しつづけるだろう。[オ]
4 わたしは一つのことをエホバに願い求めた[カ] ―
わたしはそれを待ち望む。[キ]
すなわち，エホバの快さを見るため，[ク]
その神殿を感謝の思いを抱いて見つめるために，[ケ]
命の日の限りエホバの家に住むことを。[コ]
5 [神]は災難の日にその隠れがにわたしを隠し，[サ]
その天幕の秘められた場所にわたしを覆い隠し，[シ]
岩の上の高みにわたしを置いてくださるからだ。[ス]
6 それで今，わたしの頭はわたしの周囲にいる敵の上に高く上がる。[セ]
わたしはその天幕で喜びの叫びの犠牲をささげ，[ソ]
エホバに歌い，調べを奏でる。[タ]
7 わたしが声を上げて呼ぶとき，エホバよ，聞いてください。[チ]
わたしに恵みを示し，わたしに答えてください。[ツ]
8 あなたに関して，わたしの心は言いました，「あなた方はわたしの顔を見いだすように努めよ」と。[テ]
エホバよ，わたしはあなたのみ顔を見いだそうと努めるのです。[ア]
9 わたしからみ顔を覆い隠さないでください。[イ]
怒りのうちにあなたの僕を退けないでください。[ウ]
あなたはわたしの助けとなってくださらなければなりません。[エ]
わたしの救いの神よ，わたしを見捨てないでください。わたしを捨てないでください。[オ]
10 わたしの父とわたしの母がわたしを捨て去ったとしても，[カ]
エホバご自身がわたしを取り上げてくださることでしょう。[キ]
11 エホバよ，あなたの道をわたしに教え諭してください。[ク]
わたしの敵のゆえに，わたしを廉直の道筋に導いてください。
12 わたしに敵対する者たちの魂にわたしを渡さないでください。[ケ]
わたしに向かって偽りの証人たちが，[コ]
暴虐を浴びせる者が立ち上がったからです。[サ]
13 もしわたしに，生ける者の地でエホバの善良さを見るという信仰がなかったなら ―！[シ]
14 エホバを待ち望め。[ス]勇気を出し，あなたの心を強くせよ。[セ]
そうだ，エホバを待ち望め。[ソ]

ダビデによる。

28 エホバよ，わたしはあなたを呼びつづけます。[タ]
わたしの岩よ，わたしに対し

第27編
ア 詩 18:38
イ 詩 3:6
ウ 代II 20:15
エ 代II 32:7
オ 詩 84:12
カ ルカ 10:42
キ エレ 29:13
ダニ 9:3
マタ 7:7
ク 詩 16:11
詩 50:2
詩 63:2
詩 90:17
ケ 詩 26:8
詩 63:2
ヘブ 12:16
コ 詩 15:1
詩 23:6
詩 65:4
ルカ 2:37
サ 詩 31:20
詩 32:7
詩 57:1
ゼパ 2:3
シ 詩 61:4
詩 119:114
ス 詩 40:2
セ サII 7:9
詩 3:3
ソ 詩 107:22
ヘブ 13:15
タ エフ 5:19
チ 詩 4:1
詩 130:2
ツ 詩 5:2
詩 119:58
テ 詩 24:6
詩 105:4
ゼパ 2:3

第二欄
ア 詩 63:1
イ 詩 69:17
詩 143:7
イザ 59:2
ウ イザ 50:1
エ サI 7:12
詩 46:1
オ 詩 38:21
詩 88:1
カ 詩 69:8
マタ 10:21
キ イザ 40:11
イザ 49:15
ク 王I 8:36
詩 25:4
詩 86:11
イザ 30:20
イザ 54:13
ケ 詩 31:8
詩 35:25
詩 41:2
詩 41:11
コ 詩 35:11
マタ 26:59
使徒 6:11
サ 使徒 9:1
シ ヨブ 33:30
エレ 11:19
エゼ 26:20
ス 詩 25:3
セ 詩 31:24
イザ 40:31
ソ 詩 62:5
詩 130:5
ロマ 15:13

第28編　タ 詩 18:3。

て耳の聞こえない者とならないでください[ア]。
あなたがわたしに対して沈黙することのないため[イ]，
わたしが坑に下る者たちのようにならないためです[ウ]。
2 わたしがあなたに助けを叫び求めるとき，
わたしがあなたの聖なる場所の一番奥の部屋に向かって[エ]手を上げるとき[オ]，わたしの嘆願の声を聞いてください。
3 邪悪な者や有害なことを習わしにする者たちと共にわたしを引いて行かないでください[カ]。
彼らはその友と平和を語ってはいますが[キ]，その心には悪いことがあるのです[ク]。
4 その行動にしたがって[ケ]，
その行ないの悪にしたがって彼らに与えてください[コ]。
その手の業にしたがって彼らに与えてください[サ]。
その行ないを彼らに返してください[シ]。
5 彼らはエホバの働きにも，
そのみ手の業にも[ス]関心を示さないからです[セ]。
[神]は彼らを打ち壊して，築き上げられません。
6 エホバがほめたたえられるように。
[神]はわたしの嘆願の声を聞いてくださったからです[ソ]。
7 エホバはわたしの力[タ]，わたしの盾[チ]。
わたしの心は[神]に依り頼み[ツ]，
わたしは助けられました。ですから，わたしの心は歓喜し[ア]，
わたしは歌をもって[神]をたたえるのです[イ]。
8 エホバはその民にとっての力[ウ]，
その油そそがれた者の大いなる救いのとりでです[エ]。
9 あなたの民を救い，あなたの相続物を祝福してください[オ]。
彼らを牧し，定めのない時に至るまで彼らを携えて行ってください[カ]。

ダビデの調べ。

29 強い者たちの子らよ，エホバに帰せよ，
栄光と力をエホバに帰せよ[キ]。
2 そのみ名の栄光をエホバに帰せよ[ク]。
聖なる飾り物を着けてエホバに身をかがめよ[ケ]。
3 エホバの声は水の上にあり[コ]，
栄光の神[サ]ご自身が雷鳴をとどろかせた[シ]。
エホバは大水の上におられる[ス]。
4 エホバの声は力に満ち[セ]，
エホバの声は光輝に輝く[ソ]。
5 エホバの声は杉を砕いている。
エホバはレバノンの杉を粉々に砕かれる[タ]。
6 それらを子牛のように，
レバノン[チ]とシルヨンを野牛の子らのように跳び回らせる[ツ]。
7 エホバの声は火の炎をもって切り出している[テ]。
8 エホバの声が荒野をもだえさせ[ト]，

第28編
ア 申 32:4
詩 42:9
イザ 26:4
イ 詩 35:22
詩 83:1
ウ ヨブ 33:28
詩 30:9
詩 69:15
イザ 38:18
エ 詩 5:7
オ 代II 6:13
カ 民 16:26
詩 26:9
キ 詩 62:4
エレ 9:8
ク 詩 7:14
詩 36:4
箴 26:25
ケ 詩 59:12
エレ 18:22
テモII 4:14
コ 詩 21:10
サ 詩 62:12
マタ 25:45
啓 22:12
シ テサII 1:6
ス 詩 8:3
詩 19:1
イザ 40:26
セ ヨブ 34:27
イザ 5:12
ソ 詩 66:20
タ イザ 12:2
エフ 6:10
チ 創 15:1
サII 22:3
詩 3:3
詩 84:11
ツ 詩 13:5
詩 56:4

第二欄
ア イザ 61:10
イ 出 15:1
ウ サI 16:13
サII 22:3
エ 詩 20:6
ヘブ 5:7
オ 民 23:20
申 9:29
カ 申 32:11
詩 78:71
イザ 40:11

第29編
キ 代I 16:28
詩 96:7
ハバ 3:3
ク 詩 96:8
ケ 代II 20:21
コ 詩 18:13
サ 使徒 7:2
シ サI 7:10
ヨブ 37:5
ス 詩 93:4
詩 104:3
セ ヨブ 26:11
エゼ 10:5
ソ ヨブ 40:9
タ イザ 2:13
チ 申 3:9
ツ 詩 114:4
エレ 4:24

テ 出 19:18; 詩 77:18; 詩 144:5; ヘブ 12:18; ト イザ 13:13; ヘブ 12:26。

エホバはカデシュ[ア]の荒野をもだえさせる。

9 エホバの声が雌鹿を産みの苦しみにもだえさせ，[イ]
森林を裸にする。[ウ]
そして，その神殿で各々は，「栄光！」と言っている。[エ]

10 大洪水の上にエホバご自身が座られた。[オ]
エホバは定めのない時に至るまで王として座られる。[カ]

11 エホバご自身がその民に力をお与えになる。[キ]
エホバご自身が平和をもってその民を祝福される。[ク]

調べ。家の奉献の歌[ケ]。ダビデによる。

30 エホバよ，わたしはあなたを高めます。あなたはわたしを引き上げてくださり，[コ]
わたしの敵がわたしのことで歓ぶことを許されなかったからです。[サ]

2 わたしの神エホバよ，わたしはあなたに助けを叫び求め，あなたはわたしをいやしてくださいました。[シ]

3 エホバよ，あなたはシェオルからわたしの魂を引き上げ，[ス]
わたしが坑に下ることのないよう，わたしを生き続けさせてくださいました。[セ]

4 [神]の忠節な者たちよ，エホバに調べを奏でよ，[ソ]
その聖なる記念に感謝をささげよ。[タ]

5 その怒りの下にあるのは，つかの間であり，[チ]
その善意の下にあるのは，生涯に及ぶからである。[ア]
夕方には泣き悲しむことが宿っても，[イ]朝には歓呼の声がある。[ウ]

6 しかしわたしは，安らかな気持ちを抱いて言った，[エ]
「わたしは決してよろめかされることはない」と。[オ]

7 エホバよ，あなたはその善意をもってわたしの山を強く立たせてくださいました。[カ]
あなたはみ顔を覆い隠され，わたしはかき乱される者となりました。[キ]

8 エホバよ，わたしはあなたを呼びつづけました。[ク]
わたしはエホバに恵みを懇願しつづけました。[ケ]

9 わたしが坑に下るとき，わたしの血に何の益があるでしょうか。[コ]
塵はあなたをたたえるでしょうか。[サ]それはあなたの真実さを告げるでしょうか。[シ]

10 エホバよ，聞いてください。わたしに恵みを示してください。[ス]
エホバよ，あなたがわたしを助ける者であることを実証してください。[セ]

11 あなたはわたしの悲しみをわたしのために踊りに変えてくださいました。[ソ]
あなたはわたしの粗布を解いて，歓びをわたしの帯としてくださいます。[タ]

12 それは，[わたしの]栄光があなたに

第29編
ア 民 13:26
イ ヨブ 39:1
ウ イザ 10:18
　エゼ 20:47
エ 詩 48:9
　詩 63:2
　詩 134:1
　詩 135:2
オ 創 6:17
　ヨブ 38:25
カ 詩 10:16
　テモⅠ 1:17
キ 詩 28:9
　イザ 40:29
ク 民 6:26
　詩 72:7
　詩 147:14
　ロマ 15:33
　コⅠ 1:3

第30編
ケ サⅡ 5:11
コ 詩 28:9
サ 詩 25:2
　詩 41:11
シ 創 20:17
　出 15:26
　王Ⅱ 20:5
　詩 6:2
　詩 103:3
ス 詩 16:10
　詩 86:13
　使徒 2:31
セ 詩 28:1
　イザ 38:17
　ヨナ 2:6
ソ 代Ⅰ 16:4
　詩 32:11
　詩 145:10
タ 出 3:15
　詩 97:12
チ イザ 12:1
　イザ 54:8
　コⅡ 4:17

第二欄
ア 詩 63:3
イ 詩 6:6
ウ 詩 126:5
エ ヨブ 29:18
オ 詩 15:5
　詩 16:8
カ サⅡ 5:12
　詩 89:17
キ ヨブ 34:29
　詩 10:1
　詩 143:7
ク 詩 34:6
　詩 77:1
ケ フィ 4:6
コ 詩 28:1
サ 詩 6:5
　詩 88:11
　詩 115:17
　伝 9:10
シ イザ 38:18
ス 詩 143:1
セ 詩 28:7
　詩 54:4
ソ サⅡ 6:14
　伝 3:4
　エレ 31:4
タ イザ 61:3

調べを奏で,沈黙することのないためです。[ア]
わたしの神エホバよ,わたしは定めのない時に至るまであなたをたたえます。[イ]

指揮者へ。ダビデの調べ。

31 エホバよ，わたしはあなたのもとに避難しました。[ウ]
わたしが決して恥をかくことがありませんように。[エ]
あなたの義のうちにわたしを逃れさせてください。[オ]
2 わたしに耳を傾けてください。[カ]
速やかにわたしを救い出してください。[キ]
わたしのために岩のとりでとなり,[ク]
わたしを救うとりでの家と[なって]ください。[ケ]
3 あなたはわたしの大岩,わたしのとりでだからです。[コ]
あなたはご自分のみ名のために[サ]
わたしを導き,わたしを案内してくださいます。[シ]
4 あなたは彼らがわたしのために隠した網からわたしを引き出してくださいます。[ス]
あなたはわたしの要塞だからです。[セ]
5 わたしはあなたのみ手にわたしの霊を託します。[ソ]
真理の神エホバよ,[タ]あなたはわたしを請け戻してくださいました。[チ]
6 わたしは，何の価値もない，むなしい偶像に敬意を払う者たちを憎みます。[ツ]
しかしわたし自身は,エホバに依り頼むのです。[ア]
7 わたしはあなたの愛ある親切を喜び,歓び楽しみます。[イ]
あなたがわたしの苦悩をご覧になったからです。[ウ]
あなたはわたしの魂の苦難を知って,[エ]
8 わたしを敵の手に引き渡されませんでした。[オ]
あなたはわたしの足を広々とした場所に立たせてくださいました。[カ]
9 エホバよ,わたしに恵みを示してください。わたしは窮境に陥っているからです。[キ]
煩いのためにわたしの目は弱くなりました。[ク]わたしの魂も,わたしの腹もです。[ケ]
10 わたしの命は悲嘆とともに終わりを迎え,[コ]
わたしの年は溜め息のうちに[終わりを迎えた]からです。[サ]
わたしのとがのゆえに,わたしの力はつまずき,[シ]
わたしの骨も弱くなりました。[ス]
11 わたしに敵意を示すすべての者[セ]から見て,わたしはそしりとなりました。[ソ]
隣人にとっては特にそうなり,[タ]
知人にとっては怖るべきものと[なりました]。[チ]
彼らは戸外でわたしを見ると,わたしから逃げて行きました。[ツ]
12 死んで心にない者のように,わたしは忘れ去られました。[テ]

テ 詩 88:5。

第30編
ア 詩 16:9
　詩 57:8
イ 詩 9:1

第31編
ウ 詩 18:2
エ 詩 22:5
　イザ 49:23
　ロマ 5:5
　ロマ 10:11
オ 詩 143:1
カ 詩 71:2
　詩 130:2
キ 詩 40:17
　詩 70:1
　ルカ 18:8
ク サII 22:3
　詩 18:2
　詩 94:22
ケ 詩 71:3
コ サII 22:2
サ 詩 25:11
　エレ 14:7
シ 詩 23:3
ス 詩 25:15
　詩 91:3
　マタ 6:13
セ 箴 18:10
ソ ルカ 23:46
　使徒 7:59
タ 申 32:4
　ヘブ 6:18
チ 詩 71:23
ツ エレ 10:8
　ヨナ 2:8
　コI 8:4

第二欄
ア 詩 25:2
イ 詩 13:5
ウ 詩 9:13
エ 詩 142:3
　コI 8:3
　ガラ 4:9
オ 申 32:30
　サI 17:46
カ 詩 4:1
　詩 18:19
キ 箴 14:10
ク ヨブ 17:7
　詩 6:7
　詩 88:9
ケ 詩 6:2
　詩 22:14
コ 詩 88:15
　箴 15:13
サ 詩 71:9
シ 詩 106:43
ス 詩 32:3
　詩 102:3
セ 詩 6:7
　マタ 10:22
　マタ 24:9
　ルカ 21:17
ソ 詩 22:6
　詩 42:10
　詩 102:8
　イザ 53:4
　ロマ 15:3
　ペテI 4:14
タ ヨブ 19:13
　詩 38:11
チ 詩 88:8
ツ マタ 26:56
　テモII 4:16

わたしは損なわれた器のようになりました。[ア]
13 わたしは多くの者による悪い報告を聞いたからです。[イ]
怖れが四方にあります。[ウ]
彼らが一丸となってわたしを攻めるとき,[エ]
彼らはわたしの魂を取り去ることをたくらむのです。[オ]
14 しかしわたしは―エホバよ,わたしはあなたに信頼を置きました。[カ]
わたしは言いました,「あなたはわたしの神です」と。[キ]
15 わたしの時はあなたのみ手にあります。[ク]
敵の手から,わたしを追跡する者から,わたしを救い出してください。[ケ]
16 あなたの僕の上にみ顔を輝かせてください。[コ]
あなたの愛ある親切によってわたしを救ってください。[サ]
17 エホバよ,わたしが恥をかきませんように。わたしはあなたを呼び求めたからです。[シ]
邪悪な者たちが恥をかきますように。[ス]
彼らがシェオルで沈黙しますように。[セ]
18 偽りの唇は物が言えなくなりますように。[ソ]
それらはごう慢と侮べつとをもって,[タ]義なる者に向かってその欲するままに語っています。[チ]
19 あなたの善良さは何と豊かなのでしょう。[ア]あなたはそれを,あなたを恐れる者たちのために蓄えられました。[イ]
あなたは[それを],あなたのもとに避難する者たちのために,
人の子らの前で施してくださいました。[ウ]
20 あなたはご自身の秘められた所に彼らを覆い隠し,[エ]
徒党を組む人々[オ]から[守ってくださいます]。
あなたは彼らを舌の言い争い[カ]から覆い隠して,ご自分の仮小屋に置かれます。
21 エホバがほめたたえられますように。[キ]
圧迫を受けた都市の中で,[ク][神]は,くすしい愛ある親切をわたしに施してくださったからです。[ケ]
22 しかしわたしは,恐慌を来したときに[コ]言いました,
「わたしはきっとあなたの目の前から滅ぼし絶やされるでしょう」と。[サ]
わたしがあなたに助けを叫び求めたとき,あなたはわたしの嘆願の声を確かに聞いてくださいました。[シ]
23 その忠節な者たちは皆,エホバを愛せよ。[ス]
エホバは忠実な者たちを保護しておられる。[セ]
しかし,ごう慢さを示す者には,たっぷり報いを与えておられる。[ソ]
24 エホバを待ち望むすべての者たちよ,[タ]

第31編
ア ロマ 9:22
イ エレ 20:10; ルカ 23:2
ウ 詩 57:4; エレ 6:25
エ ルカ 22:2; ルカ 23:1
オ マタ 27:1
カ 詩 56:4
キ 詩 16:2; 詩 43:5; ヨハ 20:17
ク サII 7:12
ケ 詩 142:6
コ 民 6:25; 詩 67:1; 詩 80:3; ロマ 9:15
サ 詩 6:4
シ 詩 25:2; 詩 69:6; イザ 50:7; マタ 27:46
ス ネヘ 4:4; ネヘ 6:16; 詩 6:10; イザ 41:11; エレ 20:11
セ サI 2:9; 詩 115:17; 伝 9:5
ソ 詩 12:3; 詩 63:11
タ 詩 94:4
チ 代II 32:16; マタ 10:25; 使徒 25:7

第二欄
ア 詩 73:1; イザ 63:7
イ イザ 64:4; コI 2:9
ウ 詩 126:2; イザ 26:12
エ 詩 27:5; 詩 32:7; 使徒 3:19
オ 詩 86:14
カ 詩 64:3
キ ルツ 4:14; サI 25:39; 詩 68:19; ルカ 1:68
ク サI 23:7
ケ 詩 17:7
コ サI 23:26
サ 詩 88:16; 哀 3:54; ヨナ 2:4
シ 代II 33:13; 詩 6:9; 箴 15:29; ヘブ 5:7
ス 申 10:12; 申 30:20; 詩 34:9
セ サI 2:9; 詩 145:20
ソ サII 22:28; ヨブ 40:11; 詩 94:2; イザ 2:11; ヤコ 4:6; ペテI 5:5

タ 創 49:18; 詩 62:1; 詩 71:14; 哀 3:21; ミカ 7:7; テト 2:13。

勇気を出せ。あなた方の心が強
　くあるように。(ア)

ダビデによる。マスキル。

32 自分の反抗を赦され，その罪を
　覆われる者は幸いだ。(イ)
2 エホバがとがを負わされない人，(ウ)
　その霊に欺まんのない者は幸いだ。(エ)
3 わたしが黙っていると，わたしの骨
　はわたしが一日じゅううめく
　ために疲れ果てました。(オ)
4 あなたのみ手が昼も夜もわたしの
　上に重くのしかかっていたか
　らです。(カ)
　わたしの命の潤いは，夏の乾燥し
　た熱気にさらされたときのよ
　うに変えられました。(キ)セラ。
5 わたしはついに自分の罪をあなた
　に告白し，自分のとがを覆いま
　せんでした。(ク)
　わたしは言いました，「わたしは
　自分の違犯をエホバに告白し
　よう」と。(ケ)
　すると，あなたがわたしの罪のとが
　を赦してくださいました。(コ)セラ。
6 それゆえに，忠節な者は皆，あなた
　が見いだされる時にのみ(サ)
　あなたに祈るのです。(シ)
　大水のはん濫といえども，その人
　に触れることはありません。(ス)
7 あなたはわたしのための隠れ場で
　あり，わたしを苦難から保護し
　てくださいます。(セ)
　逃れさせる歓呼の声をもって，あ
　なたはわたしを囲んでくださ
　るのです。(ソ)セラ。
8 「わたしはあなたに洞察力を持たせ，
　その行くべき道を教え諭す。(ア)
　わたしはあなたに目を留めて忠
　告を与えよう。(イ)
9 あなた方は自分を理解力のない馬
　やらばのようなものにしては
　ならない。(ウ)
　[それらは]その盛んな勢いを手
　綱や端綱によって制御されな
　ければ，(エ)
　あなたに近づかない」。(オ)
10 邪悪な者の苦痛は多い。(カ)
　しかしエホバに依り頼む者につ
　いては，愛ある親切がその人を
　囲む。(キ)
11 義なる者たちよ，エホバにあって歓
　び，喜べ。(ク)
　すべて心の廉直な者たちよ，喜び
　叫べ。(ケ)

33 義なる者たちよ，エホバのゆえ
　に喜び叫べ。(コ)
　廉直な者たちにあって賛美は
　ふさわしい。(サ)
2 たて琴を[奏でて]エホバに感謝
　せよ。(シ)
　十弦の楽器を[弾いて神]に調べ
　を奏でよ。(ス)
3 新しい歌を[神]に向かって歌い，(セ)
　喜びの叫びとともに，最善をつく
　して弦を奏でよ。(ソ)
4 エホバの言葉は廉直であり，(タ)
　そのみ業はすべて忠実さのうち
　になされるからである。(チ)

第31編
ア 詩 27:14
　イザ 35:4

第32編
イ 詩 85:2
　イザ 1:18
　使徒 3:19
　ロマ 4:7
ウ レビ 17:4
　ロマ 5:13
　コII 5:19
エ ヨハ 1:47
オ 箴 28:13
カ 詩 38:2
キ ヨブ 30:30
　詩 63:1
　詩 102:3
ク 詩 38:18
　詩 51:4
　ヨハI 1:9
ケ レビ 5:5
　サII 12:13
　代II 30:22
　詩 38:18
　詩 41:4
　マタ 3:6
コ 詩 86:5
　詩 103:3
　イザ 44:22
　ホセ 14:2
　ルカ 7:47
サ 詩 69:13
　イザ 55:6
シ 詩 65:2
　コII 1:3
ス 詩 124:4
　啓 12:16
セ 詩 9:9
　詩 27:5
　詩 119:114
ソ 出 15:1
　裁 5:1
　サII 22:1

第二欄
ア 詩 27:11
　詩 86:11
　エレ 7:23
イ 箴 3:6
ウ ヨブ 35:11
　箴 26:3
　エレ 8:6
エ エレ 31:18
　ヤコ 3:3
オ ヨブ 35:11
カ 箴 13:21
　ロマ 2:9
キ 詩 34:8
　箴 16:20
　エレ 17:7
ク 詩 68:3
　フィ 4:4
ケ 詩 64:10

第33編
コ 詩 32:11
　詩 97:12
　フィ 4:4
サ 詩 147:1
シ 詩 81:2
ス 詩 92:3
　詩 144:9

セ 詩 40:3; 詩 98:1; 詩 149:1; イザ 42:10; 啓 5:9; ソ 代I 13:8; エフ 5:19; タ 詩 12:6; 箴 30:5; チ 詩 111:7。

5 [神]は義と公正を愛される方。[ア]
地はエホバの愛ある親切に満ちている。[イ]
6 エホバの言葉によって天が造られ,[ウ]
み口の霊によってその全軍が[造られた]。[エ]
7 [神]は海の水をせきによるかのように集め,[オ]
逆巻く水を倉に収めておられる。
8 地[の者]は皆エホバを恐れよ。[カ]
産出的な地に住む者は皆,[神]に恐れおののけ。[キ]
9 [神]が言われると,そのようになり,[ク]
[神]が命じると,それはそのように立ったからである。[ケ]
10 エホバご自身が諸国民の計り事を砕き,[コ]
もろもろの民の考えをくじかれた。[サ]
11 エホバの計り事は定めのない時に至るまで立ち,[シ]
その心の考えは代々に及ぶ。[ス]
12 エホバをその神とする国民,[セ]
[神]がその相続分として選ばれた民は幸いだ。[ソ]
13 エホバは天から見,[タ]
すべての人の子らをご覧になった。[チ]
14 ご自分の住む定まった場所から,[ツ]
地に住むすべての者を見つめられた。
15 [神]は彼らの心をみな一緒に形造り,[テ]
そのすべての業を考え計っておられる。[ト]
16 軍勢が多いことによって救われる王はいない。[ナ]
力ある者も力が大いなることによって救い出されるのではない。[ア]
17 馬は救いのためには欺まんであり,[イ]
その活力が大いなることによって逃れ[の道]を備えるのではない。[ウ]
18 見よ,エホバの目はご自分を恐れる者たちに,[エ]
その愛ある親切を待ち望む者たちに向けられている。[オ]
19 彼らの魂を死から救い出し,[カ]
飢きんのときに彼らを生き続けさせるためである。[キ]
20 わたしたちの魂はエホバを待ち望んだ。[ク]
[神]はわたしたちの助け主,わたしたちの盾である。[ケ]
21 わたしたちの心は[神]にあって歓び,[コ]
わたしたちはその聖なるみ名に信頼を置いたからだ。[サ]
22 エホバよ,あなたの愛ある親切がわたしたちの上にありますように。[シ]
わたしたちがあなたを待ち望んだように。[ス]

ダビデによる。アビメレクの前で狂気を装い,[セ] そのため彼に追い出されて,去って行ったとき。

א[アーレフ]

34 わたしは常にエホバをほめたたえよう。[ソ]
その賛美は絶えずわたしの口にある。[タ]

ב[ベート]

2 わたしの魂はエホバを誇りとする。[チ]
柔和な者たちは聞いて,歓ぶ。[ツ]

第33編
ア ヨブ 37:23　詩 11:7　詩 45:7
イ 詩 145:16　使徒 14:17
ウ ヘブ 11:3　ペテII 3:5
エ 創 2:1　詩 104:30
オ 創 1:9　ヨブ 26:10　ヨブ 38:8　箴 8:29　エレ 5:22
カ 啓 14:7
キ 詩 76:7
ク 創 1:3　詩 148:5
ケ 詩 119:90
コ イザ 8:10　イザ 19:3
サ 詩 21:11　詩 140:8
シ ヨブ 23:13　箴 19:21　イザ 46:10
ス 詩 92:5　イザ 55:8　エレ 29:11
セ 申 33:29　詩 144:15
ソ 詩 65:4　詩 135:4　ペテI 2:9
タ 詩 11:4　詩 14:2　箴 15:3
チ ヘブ 4:13
ツ 王I 8:30　詩 115:3
テ 代I 28:9　詩 105:25
ト ヨブ 34:21　箴 24:12
ナ ヨシ 11:6　代II 32:21

第二欄
ア 詩 44:5　エレ 9:23
イ 申 17:16　王II 7:7　詩 20:7　箴 21:31　イザ 31:1　ホセ 14:3
ウ 詩 147:10
エ ヨブ 36:7　詩 34:15　ペテI 3:12
オ 詩 147:11
カ 詩 56:13
キ 詩 37:19　イザ 33:16
ク 詩 62:1　詩 130:6
ケ 創 15:1　申 33:29　詩 18:2　詩 115:9
コ 詩 13:5　ゼカ 10:7
サ 代I 16:10　詩 28:7　箴 18:10
シ 詩 32:10　詩 119:76
ス 詩 31:24; ミカ 7:7;　**第34編**　セ サI 21:13; ソ 使徒 16:25; エフ 5:20; タ 詩 44:8; 詩 71:8; チ イザ 45:25; エレ 9:24; コI 1:31; ツ 詩 119:74。

ג[ギメル]

3 あなた方はわたしと共にエホバを
大いなるものとせよ。[ア]
わたしたちは相共にそのみ名を
高めよう。[イ]

ד[ダーレト]

4 わたしが尋ねると，エホバはわたし
に答えてくださり，[ウ]
わたしのすべての怖れからわた
しを救い出してくださった。[エ]

ה[へー]

5 彼らは[神]を仰ぎ見て，光り輝いた。[オ]
彼らの顔が恥をかくことはあろ
うはずがなかった。[カ]

ז[ザイン]

6 この苦しむ者が呼ぶと，エホバが聞
いてくださった。[キ]
そして，そのすべての苦難から彼
を救ってくださった。[ク]

ח[ヘート]

7 エホバのみ使いは[神]を恐れる者た
ちの周囲に陣営を張っており，[ケ]
彼らを助け出す。[コ]

ט[テート]

8 あなた方はエホバが善良であるこ
とを味わい知れ。[サ]
そのもとに避難する強健な人は
幸いだ。[シ]

י[ヨード]

9 その聖なる者たちよ，エホバを恐れよ。[ス]
[神]を恐れる者たちは何にも不
足しないからだ。[セ]

כ[カフ]

10 たてがみのある若いライオンも乏
しくなり，飢えを覚えた。[ソ]
しかしエホバを求める者たちは，
良いものに少しも不足しない。[ア]

ל[ラーメド]

11 子らよ，来て，わたしに聞け。[イ]
わたしはあなた方にエホバへの
恐れを教えよう。[ウ]

מ[メーム]

12 命を喜んでいる人，[エ]
良いことを見るための十分の日々
を愛している者はだれか。[オ]

נ[ヌーン]

13 あなたの舌を悪から，[カ]
あなたの唇を欺まんを語ること
から守れ。[キ]

ס[サーメク]

14 悪いことから遠ざかり，善いことを
行なえ。[ク]
平和を見いだすように努め，それ
を追い求めよ。[ケ]

ע[アイン]

15 エホバの目は義なる者たちに向け
られ，[コ]
その耳は助けを求める彼らの叫
びに向けられる。[サ]

פ[ペー]

16 エホバのみ顔は悪を行なう者たち
に向かっている。[シ]
彼らのことが語り告げられるの
をこの地から断ち滅ぼすため
である。[ス]

צ[ツァーデー]

17 彼らが叫ぶと，エホバご自身が聞い
てくださり，[セ]

第34編
ア 詩 35:27
詩 69:30
ルカ 1:46
イ 詩 148:13
ウ ルカ 11:9
ヘブ 5:7
エ 詩 18:48
詩 144:10
オ コII 3:18
カ 詩 37:19
キ 詩 3:4
詩 10:17
ク サII 22:1
ケ 王II 6:17
詩 91:11
マタ 18:10
使徒 5:19
使徒 12:11
ヘブ 1:14
コ 王II 19:35
ダニ 6:22
サ エレ 31:14
ペテI 2:3
シ 詩 84:12
詩 94:22
ス 創 22:12
詩 19:9
ホセ 3:5
セ 詩 23:1
フィ 4:19
ソ ヨブ 4:11

第二欄
ア 詩 23:6
詩 84:11
ルカ 1:53
イ 箴 4:1
ウ ヨブ 28:28
詩 111:10
箴 1:7
箴 8:13
エ 申 6:2
申 30:20
詩 21:4
詩 91:16
マタ 7:14
ペテI 3:10
オ 詩 4:6
伝 2:3
カ 詩 39:1
箴 15:4
ヤコ 1:26
ヤコ 3:8
キ 箴 12:19
箴 12:22
コロ 3:9
ペテI 2:1
ク 詩 37:27
詩 97:10
箴 3:7
イザ 1:16
アモ 5:15
ロマ 12:9
ケ マタ 5:9
ロマ 12:18
ヘブ 12:14
ペテI 3:11
コ ヨブ 36:7
詩 33:18
ペテI 3:12
サ 詩 10:17
詩 18:6
詩 94:9
イザ 59:1

シ レビ 17:10; エレ 44:11; エゼ 14:8; アモ 9:4; ス 詩 10:16; 詩 37:10; 箴 10:7; イザ 26:14; セ 詩 30:2; 詩 91:15; 詩 145:18。

そのすべての苦難から彼らを救い出してくださった。〔ア〕

ק［コーフ］

18 エホバは心の打ち砕かれた者たちの近くにおられ，〔イ〕
霊の打ちひしがれた者たちを救ってくださる。〔ウ〕

ר［レーシュ］

19 義なる者の［遭う］災いは多い。〔エ〕
しかし，エホバはそのすべてから彼を救い出してくださる。〔オ〕

ש［シーン］

20 ［神］はその者のすべての骨を守っておられる。
その一つも折られなかった。〔カ〕

ת［ターウ］

21 災いは邪悪な者を死に至らせ，〔キ〕
義なる者を憎む者たち自身が罪科に問われる。〔ク〕

22 エホバはその僕たちの魂を請け戻しておられる。〔ケ〕
そのもとに避難する者はだれも罪科に問われることはない。〔コ〕

ダビデによる。

35

エホバよ，わたしに反対する者たちに対してわたしの訴えを取り上げてください。〔サ〕
わたしに戦う者たちに対して戦ってください。〔シ〕

2 丸盾と大盾を取り，〔ス〕
わたしの救助に立ち上がってください。〔セ〕

3 どうか槍と両刃の斧を抜き，わたしを追跡する者たちに立ち向かってください。〔ソ〕
わたしの魂に言ってください，「わたしはお前の救いである」と。〔タ〕

4 わたしの魂をつけねらっている者たちが恥をかき，辱められますように。〔イ〕
わたしに災いをたくらんでいる者たちが後退させられ，恥じ入りますように。〔ウ〕

5 彼らが風の前のもみがらのようになりますように。〔エ〕
エホバの使いに［彼らを］追い立てさせてください。〔オ〕

6 彼らの道を闇，また，滑りやすい所とし，〔カ〕
エホバの使いに彼らを追跡させてください。

7 彼らは理由もなく，網の張ってある坑をわたしのために隠し，〔キ〕
理由もなく，わたしの魂のためにそれを掘ったからです。〔ク〕

8 彼の気づかないうちに滅びが臨むように。〔ケ〕
彼が自分で隠した自分の網が彼自身を捕らえるように。〔コ〕
彼が滅びと共にその中に落ちるように。〔サ〕

9 しかしわたしの魂は，エホバにあって喜び，〔シ〕
その救いに歓喜するように。〔ス〕

10 わたしの骨がみな言いますように，〔セ〕
「エホバよ，あなたのような方がだれかいるでしょうか。〔ソ〕
［あなたは，］苦しんでいる者をそれより強い者から救い出し，〔タ〕
苦しんでいる貧しい者を，これを

第34編
ア 代Ⅱ 32:22　詩 91:15　使徒 12:11
イ 詩 147:3　イザ 61:1
ウ 詩 51:17　イザ 57:15　イザ 66:2　ルカ 4:18
エ 箴 24:16　使徒 14:22　テモⅡ 3:12
オ ダニ 6:22　コⅠ 10:13
カ ヨハ 19:36
キ 詩 94:23　イザ 3:11
ク 詩 89:23　ヨハ 7:7
ケ 王Ⅰ 1:29　詩 71:23　詩 103:4　哀 3:58
コ 詩 9:10　詩 84:11

第35編
サ サⅠ 24:15　詩 43:1　詩 119:154
シ 出 14:25　ヨシ 10:42　詩 3:7
ス 出 15:3
セ 詩 33:20　イザ 42:13
ソ サⅠ 23:26

第二欄
ア 詩 62:7　イザ 12:2
イ 詩 40:14　詩 70:2　エレ 17:18
ウ 詩 35:26
エ 詩 1:4　イザ 17:13　ホセ 13:3　マタ 3:12
オ 出 14:19　イザ 37:36　使徒 12:23
カ 詩 73:18　箴 4:19　エレ 23:12
キ 詩 140:5
ク 詩 119:85
ケ 箴 29:1
コ 詩 7:15　詩 9:15　詩 57:6　詩 141:10
サ エス 7:10　詩 69:22　ロマ 11:9
シ サⅠ 2:1　ハバ 3:18
ス 詩 13:5　詩 21:1
セ 詩 22:14
ソ 出 15:11　詩 71:19
タ 詩 18:17　詩 37:40

強奪する者から[救い出してくださるのです[ア]]」。

11 暴虐な証人たちが立ち上がり[イ],
わたしの知らなかったことを問い立てます[ウ]。

12 彼らは善に対して悪を[エ],
わたしの魂には喪失をもってわたしに報います[オ]。

13 しかしわたしはというと,彼らが病気になると,わたしの衣服は粗布になり[カ],
断食によって自分の魂を苦しめ[キ],
わたしの祈りはわたしの胸に帰るのでした[ク]。

14 友については,わたしの兄弟については[ケ],
わたしは母の喪に服する者のように歩き回りました[コ]。
わたしは悲しんで,身をかがめました。

15 しかし，わたしがびっこを引くと，彼らは歓んで，寄り集まりました[サ]。
彼らはわたしに向かって寄り集まり[シ],
わたしの知らない間に[わたしを]打ち倒し[ス],
[わたしを]引き裂いて,静まりませんでした[セ]。

16 菓子のためにあざける背教者たちの中には[ソ],
わたしに対する歯がみがありました[タ]。

17 エホバよ,いつまで[それを]見ておられるのですか[チ]。
わたしの魂を彼らの破壊から,
わたしのただ一つの[魂]を[ア],たてがみのある若いライオンから引き戻してください[イ]。

18 わたしは大きな会衆の中であなたをたたえます[ウ]。
大勢の民の中であなたを賛美するのです[エ]。

19 根拠もなくわたしの敵となっている者たちが,わたしのことで歓ぶことがありませんように[オ]。
理由もなくわたしを憎んでいる者たちが,目配せをすることがありませんように[カ]。

20 彼らが話すのは平和ではありません[キ]。
彼らは地のおとなしい者たちに向かって
欺まんの事柄をたくらみ続けるのです[ク]。

21 彼らはわたしに向かって口を大きく開けます[ケ]。
彼らは言いました，「ははあ，ははあ，我々の目は[それを]見た」と[コ]。

22 エホバよ,あなたはご覧になりました[サ]。沈黙しないでください[シ]。
エホバよ,わたしから遠く離れないでください[ス]。

23 身を起こし,わたしの裁きのために目を覚ましてください[セ]。
わたしの神，エホバよ，わたしの訴訟のために[ソ]。

24 わたしの神エホバよ,あなたの義にしたがってわたしを裁いてください[タ]。

第35編

ア 詩 40:17　箴 22:23
イ 詩 27:12　マタ 26:59
ウ 使徒 6:13
エ サI 19:5　詩 38:20　詩 109:5　エレ 18:20　ヨハ 10:32　ヨハ 18:23
オ サI 20:33
カ ヨブ 30:25　詩 69:11
キ レビ 16:31　王I 21:27　イザ 58:3
ク ルカ 10:6
ケ サII 1:17
コ 創 24:67
サ 箴 17:5
シ 詩 71:10
ス マタ 27:30
セ マタ 27:29
ソ ヨハ 18:28
タ ヨブ 16:9　詩 37:12　使徒 7:54
チ ハバ 1:13

第二欄

ア 詩 22:20　詩 57:4
イ 詩 69:14　詩 142:6
ウ 詩 22:22　詩 40:9　詩 111:1　ヘブ 2:12
エ ロマ 15:9
オ 詩 25:2
カ 詩 69:4　箴 6:13　ヨハ 15:25
キ マタ 26:4
ク 詩 31:13　エレ 11:19　マタ 12:24　ペテI 2:22
ケ 詩 22:13
コ 詩 70:3
サ 出 3:7　使徒 7:34
シ 詩 28:1　詩 50:21　詩 83:1
ス 詩 10:1　詩 71:12
セ 詩 44:23
ソ 詩 119:154
タ 詩 7:8　詩 26:1　詩 96:13　イザ 11:4

彼らがわたしのことで歓ぶことがありませんように。[ア]

25 彼らが心の中で，「ははあ，我々の魂よ！」と言うことがありませんように。[イ]
彼らが，「我々は彼を呑み込んだ」と言うことがありませんように。[ウ]

26 わたしの災いを喜ぶ者たちが，[エ]
皆共に恥をかき，恥じ入りますように。[オ]
わたしに向かって威張る者たちが，[カ]
恥と辱めを着せられますように。[キ]

27 わたしの義を喜んでいる者たちが歓呼し，歓びますように。[ク]
彼らが絶えず言いますように，[ケ]
「ご自分の僕の平安を喜びとされるエホバが大いなるものとされますように」と。[コ]

28 そして，わたしの舌があなたの義を，[サ]
一日じゅうあなたの賛美を小声で述べますように。[シ]

指揮者へ。
エホバの僕ダビデによる。

36 邪悪な者に対する違犯のことばはその者の心の中にある。[ス]
彼の目の前に神への怖れはない。[セ]

2 彼は自分の目から見て非常に滑らかに自分に対して行動したので，[ソ]
自分のとがを見いだして[それを]憎むこともできないからです。[タ]

3 その口の言葉は有害なことと欺まんです。[チ]
彼は善を行なうための洞察力を持たなくなりました。[ツ]

4 彼は寝床の上で有害なことをたくらみ続けます。[ア]
彼は善くない道に身を置きます。[イ]
悪いことを彼は退けません。[ウ]

5 エホバよ，あなたの愛ある親切は天にあり，[エ]
あなたの忠実さは雲にまで及びます。[オ]

6 あなたの義は神の山のようであり，[カ]
その司法上の定めは広大な水の深みです。[キ]
エホバよ，あなたは人と獣とを救われます。[ク]

7 神よ，あなたの愛ある親切は何と貴重なのでしょう。[ケ]
そして，人の子らはあなたの翼の陰に避難します。[コ]

8 彼らはあなたの家の肥えたものを存分に飲み，[サ]
あなたはその楽しみの奔流から彼らに飲ませます。[シ]

9 命の源はあなたのもとにあり，[ス]
わたしたちはあなたからの光によって光を見ることができるからです。[セ]

10 あなたを知る者たちにあなたの愛ある親切を，[ソ]
心の廉直な者たちにあなたの義を保ってください。[タ]

11 ごう慢の足がわたしに[向かって]来ることがありませんように。[チ]
邪悪な者たちの手が，わたしをさすらい人にならせることがないように。[ツ]

12 有害なことを習わしにする者たちはそこに倒れた。[テ]

第35編
ア 詩 13:4
イ 詩 70:3
ウ 詩 27:12
詩 41:2
詩 56:1
エ ヨハ 16:20
オ 詩 40:14
カ 詩 38:16
キ 詩 132:18
ク ロマ 12:15
コI 12:26
ケ 詩 70:4
コ 詩 84:11
詩 149:4
サ 詩 51:14
シ 詩 71:24
詩 145:2

第36編
ス 箴 6:18
セ 創 20:11
ロマ 3:18
ソ 申 29:19
詩 10:3
タ 詩 97:10
アモ 5:15
チ 詩 5:9
詩 12:2
ツ エレ 4:22

第二欄
ア 箴 4:16
ミカ 2:1
イ イザ 65:2
ウ ロマ 1:32
エ 詩 57:10
詩 103:11
オ 詩 89:2
詩 108:4
カ 詩 71:19
キ ロマ 11:33
ク 詩 145:9
詩 147:9
テモI 4:10
ケ 詩 31:19
ミカ 7:18
コ ルツ 2:12
詩 17:8
詩 91:4
サ 詩 65:4
エレ 31:14
ゼカ 9:17
シ 詩 16:11
ス ヨブ 33:4
エレ 2:13
使徒 17:28
啓 4:11
セ ヨブ 29:3
詩 27:1
詩 43:3
イザ 2:5
コII 4:6
ヤコ 1:17
ペテI 2:9
ソ 詩 103:17
エレ 22:16
タ 詩 7:10
詩 94:15
詩 97:11
チ 詩 10:2
ツ 詩 16:8
テ 詩 58:10
テサII 1:8

彼らは押し倒され,起き上がれなかった。[ア]

ダビデによる。

א[アーレフ]

37 悪を行なう者たちのために激こうしてはならない。[イ]
不義を行なう者たちをうらやんではならない。[ウ]
2 彼らは草のように速やかに枯れ,[エ]
緑の若草のように衰えるからだ。[オ]

ב[ベート]

3 エホバに依り頼み,善を行なえ。[カ]
地に住み,忠実さをもって行動せよ。[キ]
4 また,エホバを無上の喜びとせよ。[ク]
そうすれば,[神]はあなたの心の願いをかなえてくださる。[ケ]

ג[ギメル]

5 あなたの道をエホバの上に転がし,[コ]
[神]に頼れ。[サ] そうすれば,[神]ご自身が行動してくださる。[シ]
6 そして[神]は,あなたの義をまさに光のように,[ス]
あなたの公正を真昼のように,必ず生じさせてくださる。[セ]

ד[ダーレト]

7 エホバの前に黙していよ。[ソ]
[神]を切に待ち望め。[タ]
自分の道を成功させる者,[チ]
[自分の]考えを遂げる者に向かって激こうしてはならない。[ツ]

ה[ヘー]

8 怒りをやめ,激怒を捨てよ。[テ]
激こうし,そのためにただ悪を行なうことになってはならない。[ト]

9 悪を行なう者たちは断ち滅ぼされるが,[ア]
エホバを待ち望む者たちは,地を所有する者となるからである。[イ]

ו[ワーウ]

10 そして,ほんのもう少しすれば,邪悪な者はいなくなる。[ウ]
あなたは必ずその場所に注意を向けるが,彼はいない。[エ]
11 しかし柔和な者たちは地を所有し,[オ]
豊かな平和にまさに無上の喜びを見いだすであろう。[カ]

ז[ザイン]

12 邪悪な者は義なる者をたくらみに掛けようとし,[キ]
これに向かって歯がみしている。[ク]
13 エホバが彼を笑われる。[ケ]
彼の日が来るのを確かに見ておられるからだ。[コ]

ח[ヘート]

14 邪悪な者たちは剣を抜き,その弓を引いた。[サ]
苦しんでいる貧しい者を倒れさせるため,[シ]
道の廉直な者たちをほふるためである。[ス]
15 その剣は彼らの心臓に突き入り,[セ]
その弓も折られるであろう。[ソ]

ט[テート]

16 義なる者の持つ少しのものは,[タ]
多くの邪悪な者たちの持つ豊かなものにまさる。[チ]
17 邪悪な者たちの腕は折られるが,[ツ]

第36編
ア 詩 1:5 エレ 51:64

第37編
イ 詩 37:7 箴 24:19
ウ 詩 73:3 箴 3:31 箴 23:17
エ 詩 73:19 詩 90:6 詩 129:6
オ ヤコ 1:10 ペテI 1:24
カ 詩 4:5 イザ 1:17 イザ 50:10 ヘブ 13:16
キ 箴 28:20
ク イザ 58:14
ケ 詩 21:2
コ 詩 55:22 箴 16:3
サ マタ 6:33 フィ 4:6 ペテI 5:7
シ 伝 9:1 哀 3:37 ヤコ 4:15
ス ミカ 7:9
セ マラ 3:18 マタ 7:2
ソ 詩 62:1 哀 3:26
タ 詩 27:14
チ ヨブ 21:7 詩 73:3 エレ 12:1
ツ 箴 19:21 イザ 10:13
テ 箴 14:29 箴 16:32 エフ 4:26
ト ルカ 9:54

第二欄
ア ヨブ 27:14 詩 55:23 ペテII 2:10
イ 詩 25:13 詩 37:29 イザ 57:13 イザ 58:14 マタ 5:5
ウ ヨブ 24:24 ヘブ 10:37 ペテI 4:7
エ サI 25:39 ヨブ 7:10 詩 52:5
オ イザ 45:18 マタ 5:5 啓 21:3
カ 詩 72:7 詩 119:165 イザ 26:3 イザ 48:18 フィ 4:7
キ サI 18:21 マタ 26:4
ク 詩 35:16
ケ 詩 2:4
コ サI 26:10 エレ 50:27 エゼ 21:25

サ 詩 64:3; シ ハバ 1:13; ス 使徒 7:52; 使徒 12:2; ヨハI 3:12; セ サII 17:23; エス 7:10; 詩 7:15; 詩 35:8; ソ 詩 46:9; 詩 76:3; タ 箴 16:8; 箴 30:9; テモI 6:6; チ 箴 15:16; 伝 2:26; ツ ヨブ 38:15; 詩 10:15。

エホバは義なる者たちを支えてくださるからである。[ア]

י[ヨード]

18 エホバはとがのない者たちの日々を知っておられ，[イ]
彼らの相続物は定めのない時までも保つ。[ウ]
19 彼らは災いの時にも恥をかかず，[エ]
飢きんの日にも満ち足りる。[オ]

כ[カフ]

20 邪悪な者たちは滅びうせ，[カ]
エホバに敵する者たちは牧場の貴重なもののようになるからだ。
彼らは必ずその終わりを迎える。[キ] 煙となって必ず終わりを迎える。[ク]

ל[ラーメド]

21 邪悪な者は借りはするが，返さない。[ケ]
しかし，義なる者はいつも恵みを示し，贈り物をする。[コ]
22 その祝福を受ける者たちは地を所有するが，[サ]
[神]に災いを呼び求められる者たちは断ち滅ぼされるからである。[シ]

מ[メーム]

23 強健な人の歩みはエホバによって定められ，[ス]
[神]はその人の道を喜びとされる。[セ]
24 彼は倒れはしても，投げ落とされることはない。[ソ]
エホバがその手を支えておられるからだ。[タ]

נ[ヌーン]

25 わたしはかつては若者であったが，
わたしもまた年老いた。[チ]
だが，義なる者が完全に捨てられるのを見たことも，[ア]
その子孫がパンを捜し求めるのを[見たこと]もない。[イ]
26 一日じゅう彼は恵みを示し，貸し与える。[ウ]
それで，彼の子孫は祝福を受けることになる。[エ]

ס[サーメク]

27 悪いことから遠ざかり，善いことを行なえ。[オ]
そして，定めのない時に至るまで住むようにせよ。[カ]
28 エホバは公正を愛される方であり，[キ]
その忠節な者たちを捨てられないからである。[ク]

ע[アイン]

彼らは定めのない時に至るまで必ず守られる。[ケ]
しかし邪悪な者たちの子孫は，まさしく断ち滅ぼされるであろう。[コ]
29 義なる者たちは地を所有し，[サ]
そこに永久に住むであろう。[シ]

פ[ペー]

30 義なる者の口は小声で知恵を述べる[ロ]，[ス]
彼の[舌]は公正を語る舌。[セ]
31 その神の律法は彼の心の中にあり，[ソ]
その足取りはよろけない。[タ]

צ[ツァーデー]

32 邪悪な者は絶えず義なる者をうかがい，[チ]

第37編

ア 詩 41:12; ユダ 24
イ 詩 1:6; テモII 2:19
ウ 詩 16:11; ヨハI 2:25
エ 伝 9:12; アモ 5:13
オ 詩 33:19
カ 詩 92:9; 箴 10:7; ペテII 2:12
キ 創 19:29
ク 詩 102:3
ケ 申 28:12; 箴 22:7
コ 申 15:11; ヨブ 31:16; 詩 112:9; 箴 14:21; 箴 19:17; 伝 11:2; テモII 1:16
サ 詩 37:9
シ 詩 119:21; ゼカ 5:4
ス サI 2:9; 箴 16:9
セ 箴 11:20; エレ 9:24
ソ 詩 34:19; 詩 145:14; 箴 24:16
タ 詩 91:12
チ ヨブ 32:6; 詩 71:18

第二欄

ア ヨシ 1:5; 詩 94:14; マタ 6:33; ヘブ 13:5
イ 申 24:19; 詩 25:13; 詩 112:2; 詩 145:15; 箴 10:3; 箴 13:22
ウ 申 15:8; 詩 112:5
エ 箴 20:7
オ 詩 34:14; イザ 1:17; ペテI 3:11
カ 箴 16:17
キ ヨブ 37:23; 詩 11:7; 詩 33:5; エレ 9:24
ク サI 2:9; サII 22:26; 箴 2:8
ケ 詩 97:10
コ ヨブ 27:14; 詩 21:10; 箴 2:22
サ 申 30:20; 詩 37:9; 箴 2:21; マタ 5:5
シ イザ 66:22; マタ 25:46; 啓 21:3
ス ヨシ 1:8; 詩 1:2

セ マタ 12:35; エフ 4:29; コロ 4:6; ソ 申 6:6; 詩 40:8; ヘブ 8:10; タ 詩 121:3; チ エレ 20:10; ルカ 6:7。

彼を死に至らせようとしている。[ア]

33 しかしエホバは,彼をその者の手に捨て置かれず,[イ]
彼が裁きを受けるとき,これに邪悪な者であるとの宣告を下されることはない。[ウ]

ק[コーフ]

34 エホバを待ち望み,その道を守れ。[エ]
そうすれば,[神]はあなたを高めて地を所有させてくださる。[オ]
邪悪な者たちが断ち滅ぼされるとき,あなたは[それを]見るであろう。[カ]

ר[レーシュ]

35 わたしは,邪悪な者が圧制者であるのを,[キ]
自生地に生い茂った[木]のように伸び広がるのを見た。[ク]

36 しかし彼は過ぎ去ってゆき,もういなかった。[ケ]
わたしは彼を捜しつづけたが,見つからなかった。[コ]

ש[シーン]

37 とがめのない者に注目し,廉直な者を見つめよ。[サ]
[その]人の将来は平安だからである。[シ]

38 しかし,違犯をおかす者たちは必ず共に滅ぼし尽くされ,[ス]
邪悪な者たちの将来はまさしく断ち滅ぼされるであろう。[セ]

ת[ターウ]

39 そして,義なる者たちの救いはエホバから来る。[ソ]
[神]は苦難の時の彼らの要塞である。[ア]

40 そして,エホバは彼らを助けて,逃れさせてくださる。[イ]
彼らを邪悪な者たちから逃れさせ,救ってくださる。[ウ]
彼らが[神]のもとに避難したからである。[エ]

ダビデの調べ。思い出させるために。

38 エホバよ,憤りのうちにわたしを戒めないでください。[オ]
また,激しい怒りのうちにわたしを正さないでください。[カ]

2 あなたの矢がわたしの奥深く突き刺さり,[キ]
あなたのみ手がわたしの上にのしかかっているからです。[ク]

3 あなたの糾弾のゆえに,わたしの肉には健全な所はありません。[ケ]
わたしの罪のために,わたしの骨には平安はありません。[コ]

4 わたしのとががわたしの頭を越えたからです。[サ]
重い荷のように,それらはわたしにとって重すぎるのです。[シ]

5 わたしの愚かさのゆえに,
わたしの傷は悪臭を放ち,うみを持ちました。[ス]

6 わたしは度を失い,極度に身をかがめ,[セ]
一日じゅう悲しみを抱いて歩き回りました。[ソ]

7 わたしの腰は全体が燃えるような熱に冒され,

第37編

ア 詩 10:8 ルカ 19:47 使徒 9:24
イ 詩 31:8 テモⅡ 4:17 ペテⅡ 2:9
ウ 詩 109:31
エ 詩 27:14 箴 4:26 箴 20:22
オ 詩 37:22
カ 詩 52:6 詩 91:8
キ エス 5:11
ク ヨブ 21:7
ケ 出 15:10 使徒 12:23
コ 詩 37:10
サ ヨブ 1:1
シ ヨブ 42:12 ヨブ 42:16 箴 28:10 イザ 32:18
ス 詩 1:4 詩 9:17 詩 52:5 箴 10:7
セ ペテⅡ 2:10
ソ 詩 3:8 イザ 12:2 ヨナ 2:9

第二欄

ア 詩 9:9 詩 46:1 詩 91:15 イザ 33:2
イ イザ 31:5 イザ 46:4 コⅠ 10:13
ウ 詩 17:13 詩 40:17
エ 代Ⅰ 5:20 詩 22:4 ダニ 3:17 ダニ 6:23

第38編

オ 詩 6:1 ヘブ 12:6
カ 申 9:19 エレ 10:24
キ ヨブ 6:4 哀 3:12
ク ルツ 1:13 詩 32:4
ケ 詩 102:10 イザ 1:6
コ 詩 6:2 詩 31:10 詩 41:4 詩 51:8
サ エズ 9:6 詩 40:12
シ マタ 11:28
ス 箴 20:30
セ 詩 35:14
ソ ヨブ 30:28 詩 42:9

わたしの肉には健全な所はない
　からです。[ア]
8 わたしは感覚を失い，極度に打ちひ
　しがれ，
心のうめきのために大声を上げ
　ました。[イ]
9 エホバよ，わたしの願いはすべてあ
　なたのみ前にあり，
わたしの溜め息もあなたから覆
　い隠されませんでした。[ウ]
10 わたしの心臓は激しく鼓動し，わた
　しの力はわたしを去りました。
わたしの目の光もまた，わたしと
　共にはありません。[エ]
11 わたしを愛する者やわたしの友は
　というと，彼らはわたしの災厄
　から離れて立っており，[オ]
わたしの親しい知人も，離れた所
　に立ちました。[カ]
12 しかし，わたしの魂を求める者たち
　はわなを仕掛け，[キ]
わたしに災いをもたらそうとする者
　たちは逆境について語りました。[ク]
彼らは一日じゅう欺まんをつぶ
　やきつづけます。[ケ]
13 しかしわたしは，耳の聞こえない者
　のように聴こうとせず，[コ]
物の言えない者のように口を開
　こうとはしませんでした。[サ]
14 そして，わたしは聞いていない者の
　ようになり，
わたしの口に反論はありません
　でした。
15 それは，エホバよ，わたしがあなた
　を待ち望んだからです。[シ]
わたしの神エホバよ，あなたご
　自身が答えてくださったの
　です。[ア]
16 わたしはこう言ったからです。「さ
　もなければ，彼らはわたしのこ
　とで歓ぶだろう。[イ]
わたしの足がよろめき行くなら，[ウ]
　彼らは必ずわたしに向かって
　威張るだろう」。[エ]
17 わたしはびっこを引きそうになり，[オ]
　わたしの痛みは絶えずわたしの
　前にあったからです。[カ]
18 わたしは自分のとがを言い表わし，[キ]
　自分の罪について思い煩うよう
　になったからです。[ク]
19 そして，生きているわたしの敵は力
　強くなり，[ケ]
何の根拠もなくわたしを憎む者
　は多くなりました。[コ]
20 彼らは善に対し悪をもってわたし
　に報い，[サ]
わたしが善いことを追い求める
　ことに対し，わたしに抵抗して
　応じました。[シ]
21 エホバよ，わたしを捨てないでくだ
　さい。
わたしの神よ，わたしから遠く離
　れないでください。[ス]
22 急いでわたしを助けに来てください，[セ]
　わたしの救いであるエホバよ。[ソ]

エドトン[タ]の指揮者へ。ダビデの調べ。

39 わたしは言った，「わたしは自
　分の道を守って，[チ]
　舌で罪をおかすことがないよ
　うにしよう。[ツ]

第38編
ア 詩 38:3
イ ヨブ 3:24　詩 22:1　イザ 59:11
ウ ロマ 8:23
エ 詩 6:7　詩 88:9
オ ヨブ 19:13　詩 31:11
カ ルカ 23:49
キ 詩 64:5　詩 119:110　ルカ 20:20
ク サⅡ 16:7　詩 62:4
ケ 詩 35:20　箴 24:2
コ サⅡ 16:11
サ 詩 39:2　詩 39:9　アモ 5:13　ペテI 2:23
シ サⅡ 16:12　詩 39:7　詩 123:2

第二欄
ア 詩 138:3
イ 詩 13:4　詩 35:24
ウ 詩 94:18
エ 詩 35:26
オ 詩 35:15　エレ 20:10
カ 詩 77:2
キ 詩 32:5
ク 詩 51:3
ケ 詩 25:19
コ 詩 35:19　詩 69:4
サ サI 25:21　詩 35:12　エレ 18:20
シ ペテI 3:13　ヨハI 3:12
ス 詩 22:11　詩 35:22
セ 詩 40:13
ソ 詩 27:1　詩 62:2　イザ 12:2

第39編
タ 代I 16:41　代I 25:1
チ 王I 2:4　詩 34:13　詩 119:9　ヘブ 2:1　ペテI 2:23
ツ ヨブ 2:10　詩 12:4　箴 18:21　ヤコ 3:5

邪悪な者がわたしの前にいる限り[ア],
わたしは自分の口にくつこを守りとしてはめよう[イ]」。
2 わたしは口のきけない者となって沈黙した[ウ]。
わたしは良いことから押し黙っていた[エ]。
すると,わたしが痛みを受けることは締め出された。
3 わたしの心はわたしの内で熱し[オ],
わたしが溜め息をついている間,
火は燃えつづけた。
わたしは自分の舌で言った,
4「エホバよ,わたしの終わりをわたしに知らせてください[カ]。
わたしの日の長さを — それがどれだけかを[キ]。
自分がどんなにはかないものであるかを知るためです[ク]。
5 ご覧ください,あなたはわたしの日をごくわずかなものとされました[ケ]。
わたしの寿命はあなたのみ前にはないも同然です[コ]。
実に,地の人は皆,しっかり立ってはいても,ただの呼気にすぎません[サ]。セラ。
6 実に,人は幻像のように歩き回ります[シ]。
実に,彼らはいたずらに騒ぎ立ちます[ス]。
物を積み上げますが,だれがそれを集めることになるか知りません[セ]。
7 それで今,エホバよ,わたしは何を待ち望んできたのでしょうか。
わたしの期待はあなたに向けられています[ア]。
8 わたしのすべての違犯からわたしを救い出してください[イ]。
わたしを無分別な者のそしりとしないでください[ウ]。
9 わたしは口がきけませんでした[エ]。わたしは口を開くことができませんでした[オ]。
あなたご自身が行動されたからです[カ]。
10 あなたの災厄をわたしから取り除いてください[キ]。
あなたのみ手の敵意のために,わたしは終わりを迎えたのです[ク]。
11 あなたはとがに対する戒めによって人を正されました[ケ]。
そしてその願わしい物を蛾のように食い尽くされます[コ]。
実に,地の人はみな呼気なのです[サ]。セラ。
12 エホバよ,わたしの祈りを聞いてください。
助けを求めるわたしの叫びに耳を向けてください[シ]。
わたしの涙に対して沈黙していないでください[ス]。
わたしはあなたにとって外人居留者にすぎず[セ],
わたしのすべての父祖と同じく移住者だからです[ソ]。
13 わたしから[目を]そらしてください。
わたしが去って,いなくなる前に[タ],わたし[の気持ち]が晴れやかになるために[チ]」。

第39編

ア コロ 4:5
イ 詩 141:3　ヤコ 1:26　ヤコ 3:2
ウ 詩 38:13　マタ 27:12
エ マタ 7:6
オ エレ 20:9
カ ヨブ 14:13
キ 詩 89:47　詩 90:12　詩 119:84
ク ヨブ 14:1
ケ 詩 90:9　ヤコ 4:14
コ 詩 90:4　ペテII 3:8
サ 詩 62:9　詩 144:4
シ ロマ 8:20
ス ルカ 12:19
セ ヨブ 27:17　詩 49:10　箴 13:22　伝 2:19　伝 4:8　ルカ 12:20

第二欄

ア 詩 38:15
イ 詩 25:11　ミカ 7:19
ウ 詩 44:13　ヨエ 2:17
エ レビ 10:3　ヨブ 40:4
オ 詩 38:13
カ サII 16:10　ダニ 4:35
キ ヨブ 9:34　ヨブ 13:21
ク 詩 90:7
ケ 詩 90:8
コ ヨブ 13:28　イザ 50:9　イザ 51:8　ホセ 5:12
サ 詩 39:5　詩 102:11
シ 詩 28:1
ス ヨブ 16:20
セ レビ 25:23　代I 29:15　詩 119:19　ペテI 1:17　ペテI 2:11
ソ 創 47:9　ヘブ 11:13
タ ヨブ 14:10
チ ヨブ 10:20　ヨブ 14:6

指揮者へ。ダビデによる調べ。

40 わたしはエホバを切に待ち望みました。[ア]
それで，[神]はわたしに[耳を]傾け，助けを求めるわたしの叫びを聞いてくださいました。[イ]

2 また，ほえたける坑から，
沈殿した泥の中から，[ウ]わたしを引き上げてくださいました。[エ]
そして，わたしの足を大岩の上に立たせ，[オ]
わたしの歩みを確固としたものにしてくださいました。[カ]

3 さらに，わたしの口に新しい歌を，
わたしたちの神への賛美を置いてくださいました。[キ]
多くの者は[それを]見て恐れ，[ク]
エホバに依り頼みます。[ケ]

4 エホバを自分の頼みとし，
自分の顔をごう岸な者たちにも，
虚言にそれて行く者たちにも向けなかった[コ]強健な人は幸いです。[サ]

5 わたしの神エホバよ，あなた自ら多くのことを行なわれました。[シ]
すなわち，あなたのくすしいみ業と，わたしたちに対するそのお考えとを。[ス]
あなたに比べられるものは何もありません。[セ]
[それについて]語ったり話したりしようとしても，
それは語り尽くすことができないほど多くなりました。[ソ]

6 あなたは犠牲と捧げ物を喜ばれませんでした。[タ]
あなたはわたしのこの耳を開いてくださいました。[ア]
あなたは焼燔の捧げ物と罪の捧げ物を求められませんでした。[イ]

7 それゆえに，わたしは言いました，
「ここにわたしは参りました。[ウ]
書の巻き物にわたしについて書いてあります。[エ]

8 わたしの神よ，あなたのご意志を行なうことをわたしは喜びとしました。[オ]
あなたの律法はわたしの内なる所にあります。[カ]

9 わたしは大きな会衆の中で義の良いたよりを告げました。[キ]
ご覧ください，わたしは自分の唇をとどめません。[ク]
エホバよ，あなたご自身そのことをよくご存じです。[ケ]

10 あなたの義をわたしは心の中に覆い隠しませんでした。[コ]
あなたの忠実さとあなたの救いをわたしは告げ知らせました。[サ]
わたしは大きな会衆の中で，あなたの愛ある親切とあなたの真実さを隠しませんでした」。[シ]

11 あなたご自身，エホバよ，その哀れみをわたしからとどめないでください。[ス]
あなたの愛ある親切とあなたの真実が，絶えずわたしを保護するものとなりますように。[セ]

12 もはや数えることができなくなるまでも，災いがわたしを取り巻いたからです。[ソ]

第40編

ア 詩 27:14 詩 37:7
イ 詩 34:15 詩 116:2
ウ 詩 69:2
エ 詩 18:16
オ 詩 27:5
カ 詩 37:23
キ 詩 33:3 詩 98:1 詩 113:1
ク 詩 52:6 詩 64:9
ケ 使徒 4:4
コ 詩 101:3 イザ 28:15
サ 詩 34:8 エレ 17:7
シ 出 15:11 詩 136:4
ス 詩 92:5 啓 15:3
セ 詩 89:6 イザ 55:8
ソ 詩 71:15 詩 139:18
タ サI 15:22 詩 51:16 イザ 1:11 ホセ 6:6 マタ 12:7 ヘブ 10:5

第二欄

ア イザ 50:5
イ ヘブ 10:6
ウ ヘブ 10:7
エ 創 3:15 申 18:15 ルカ 24:44 使徒 10:43 コI 15:3
オ 詩 112:1 ヨハ 4:34 ロマ 7:22 ヘブ 10:9
カ 詩 37:31 箴 3:1 エレ 31:33 コII 3:3
キ 詩 22:22 詩 35:18
ク 詩 119:13 ヘブ 13:15
ケ 詩 139:2
コ 使徒 20:27
サ ヘブ 2:13
シ ヘブ 2:12
ス 詩 69:16
セ 詩 43:3 詩 57:3 詩 61:7
ソ 詩 71:20

わたしが見ることのできない程の多くのわたしのとががわたしに追いつきました。[ア]
それらはわたしの髪の毛よりも多くなり，[イ]
わたしの心もわたしを捨てました。[ウ]
13 エホバよ，願わくは，わたしを救い出してください。[エ]
エホバよ，急いでわたしを助けに来てください。[オ]
14 わたしの魂を一掃しようとしている者たちが，[カ]
皆共に恥をかき，恥じ入りますように。[キ]
わたしの災いを喜んでいる者たちが引き返し，辱めを受けますように。[ク]
15 わたしに向かって，「ははあ，ははあ」と言っている者たちが，[ケ]
自分の恥のゆえに驚いて見つめるように。[コ]
16 あなたを求めている者たちが皆，[サ]
あなたにあって歓喜し，歓ぶように。[シ]
あなたによる救いを愛している者たちが，[ス]
「エホバが大いなるものとされますように」と，絶えず言うように。[セ]
17 しかし，わたしは苦しんでおり，貧しいのです。[ソ]
エホバご自身がわたしのことを考慮に入れてくださいます。[タ]
あなたはわたしを援助してくださる方，わたしを逃れさせてくださる方なのです。[チ]
わたしの神よ，どうか遅すぎることがありませんように。[ア]

指揮者へ。ダビデの調べ。

41 立場の低い者に対して思いやりをもって行動する人は幸いです。[イ]
災いの日にエホバはその人を逃れさせてくださいます。[ウ]
2 エホバご自身が彼を守り，彼を生き長らえさせてくださるのです。[エ]
彼は地で幸いな者と言われるでしょう。[オ]
あなたが彼をその敵の魂に渡すことはありえません。[カ]
3 エホバご自身が病の床にある彼を支えてくださいます。[キ]
あなたは彼の病気の間そのすべての寝床を必ず替えてくださいます。[ク]
4 わたしは言いました，「エホバよ，わたしに恵みを示してください。[ケ]
どうかわたしの魂をいやしてください。わたしはあなたに対して罪をおかしたからです」。[コ]
5 しかしわたしに敵する者たちは，わたしに関して悪いことを言います，[サ]
「いつ彼は死に，彼の名は実際に滅びうせるのか」と。
6 そして，もしもだれかが[わたしに]会いに来るとしても，その人の心は不真実を述べます。[シ]
彼は自分のために有害なことを集め，
出て行って，外で[それを]話すのです。[ス]

第40編
ア 詩 38:4
イ 詩 69:4
ウ 詩 73:26
エ 詩 25:17
オ 詩 38:22　詩 50:15　詩 70:1
カ マタ 21:38
キ 詩 31:17　詩 35:4　詩 70:2　詩 71:13
ク 詩 9:3
ケ 詩 35:25
コ 詩 70:3　詩 73:19
サ 申 4:29　詩 70:4
シ 詩 13:5　詩 68:3
ス 詩 3:8　詩 85:9
セ 詩 35:27　ルカ 1:46
ソ 詩 70:5
タ ペテI 5:7
チ 詩 54:4　イザ 50:7　ヘブ 13:6

第二欄
ア 詩 143:7

第41編
イ 申 15:7　詩 112:9　箴 14:21　箴 22:9
ウ 詩 37:39
エ 詩 145:20　エレ 45:5
オ 詩 128:1　マタ 5:7　ルカ 1:48
カ 詩 27:12　ペテII 2:9
キ 王II 20:5　詩 103:3
ク フィ 2:27
ケ 詩 32:5　詩 51:1
コ 詩 6:2　詩 38:3　詩 147:3　箴 28:13
サ 詩 102:8
シ 詩 12:2　箴 26:24
ス マタ 26:61

7 わたしを憎む者は,皆一つになってわたしに向かってささやき合います。[ア]
彼らはわたしに向かって,わたしのために悪いことをたくらみ続けます。[イ]
8 「どうしようもないことが彼の上に注ぎ出されている。[ウ]
彼は横たわったのだから,二度と起き上がることはあるまい」。[エ]
9 また,わたしと平和な関係にあり,わたしが信頼した人,[オ]
わたしのパンを食べていた[その人]が,[カ] わたしに向かって[その]かかとを大きくしました。[キ]
10 しかしあなたは,エホバよ,わたしに恵みを示し,わたしを起き上がらせてください。[ク]
わたしが彼らに返報するためです。[ア]
11 わたしはこれによって,あなたがわたしを喜んでくださったことを知るのです。
なぜなら,わたしの敵はわたしに向かって勝ちどきを上げないからです。[イ]
12 わたしについては,あなたはわたしの忠誠のゆえにわたしを支えてくださいました。[ウ]
あなたは定めのない時に至るまでみ顔の前にわたしを置いてくださいます。[エ]
13 イスラエルの神エホバがほめたたえられますように。[オ]
定めのない時から,定めのない時に至るまでも。[カ]
アーメン,アーメン。[キ]

第41編
ア 箴 16:28 ロマ 1:29 コII 12:20
イ 詩 31:13 詩 56:5
ウ 詩 101:3
エ 詩 3:2 詩 71:11
オ サII 15:12 ヨブ 19:19 詩 55:13
カ オバ 7
キ マル 14:18 ヨハ 13:18 ヨハ 13:26
ク 詩 57:1

第二欄
ア 詩 18:37
イ 詩 31:8 詩 124:6 エレ 20:13
ウ ヨブ 1:1 詩 25:21 箴 2:7 箴 10:29
エ 詩 34:15 詩 140:13
オ 代I 29:10 ルカ 1:68
カ 代I 16:36 啓 7:12
キ 詩 72:19 コI 14:16

第二巻
(詩編 42－72)

指揮者へ。
コラの子たちのためのマスキル。[ア]

42 水の流れを慕う雌鹿のように,
神よ,わたしの魂もあなたを慕います。[イ]
2 わたしの魂は神を,生ける神を[ウ]求めて渇いているのです。[エ]
わたしが来て,神のみ前に出るのはいつのことでしょうか。[オ]
3 わたしにとっては,昼も夜も涙が食物となりました。[カ]
一方,[彼らは]一日じゅう,「お前の神はどこにいるのか」とわたしに言います。[キ]
4 わたしはこれらのことを思い起こし,わたしの内にある魂を注ぎ出します。[ア]
わたしはよく群集と共に進んで行き,
神の家に向かって彼らの前をゆっくり歩いたものだからです。[イ]
祭りを祝う群衆[ウ]の歓呼と感謝の声と共に。[エ]
5 わたしの魂よ,なぜお前は絶望しているのか。[オ]
なぜお前はわたしの内で騒ぎ立つのか。[カ]
神を待ち望め。[キ]
わたしは,わたし自身の大いなる

第42編
ア 代I 6:37
イ イザ 26:8
ウ 申 32:40 ヨシ 3:10 エレ 10:10 マタ 16:16 テサI 1:9
エ 詩 63:1
オ 詩 27:4 詩 84:2
カ 詩 80:5 詩 102:9
キ 詩 3:2 詩 79:10

第二欄
ア ヨブ 30:16 詩 62:8
イ 代I 16:1
ウ 申 16:16 代II 30:23
エ 申 16:14 エフ 5:19 コロ 3:16
オ 詩 55:4 マル 14:34
カ 詩 43:5
キ 詩 37:7; 詩 71:14; 哀 3:24; ミカ 7:7。

救いとして，なお[神]をたたえるからだ。[ア]

6 わたしの神よ，わたしの内でわたしの魂が絶望しています。[イ]
ですから，わたしはあなたを思い起こすのです。[ウ]
ヨルダンの地とヘルモンの峰々から，[エ]
小さい山から。[オ]

7 あなたの(水)竜巻の音で，
水の深みが水の深みへと呼びかけています。
あなたのすべての砕け波と大波[カ]—
それがわたしの上を越えて行きました。[キ]

8 昼，エホバはその愛ある親切をお命じになり，[ク]
夜には，その歌がわたしと共にあります。[ケ]
わたしの命の神への祈りがあります。[コ]

9 わたしの大岩である神にわたしは言います，[サ]
「なぜあなたはわたしをお忘れになったのですか。[シ]
なぜわたしは敵の虐げのゆえに悲しんで歩くのですか」と。[ス]

10 わたしに敵意を示す者たちは，わたしの骨に対する殺害をもってわたしをそしりました。[セ]
そして一日じゅう，「お前の神はどこにいるのか」とわたしに言います。[ソ]

11 わたしの魂よ，なぜお前は絶望しているのか。[タ]
なぜお前はわたしの内で騒ぎ立つのか。[ア]
神を待ち望め。[イ]
わたしは，わたし自身の大いなる救い，わたしの神として，なおもこの方をたたえるからだ。[ウ]

43

神よ，わたしを裁き，[エ]
忠節でない国民に対するわたしの訴訟を処理してください。[オ]
欺まんと不義の人からわたしを逃れさせてください。[カ]

2 あなたはわたしの要塞の神だからです。[キ]
なぜあなたはわたしを捨て去られたのですか。
なぜわたしは敵の虐げのゆえに悲しんで歩き回るのですか。[ク]

3 あなたの光と真理とを送り出してください。[ケ]
それらがわたしを導いてくれますように。[コ]
それらがわたしをあなたの聖なる山とあなたの大いなる幕屋へ連れて行ってくれますように。[サ]

4 そして，わたしは神の祭壇へ，[シ]
わたしの歓喜の歓びである神のもとへ行くのです。[ス]
そして，神，わたしの神よ，わたしはたて琴を[奏でて]あなたをたたえます。[セ]

5 わたしの魂よ，なぜお前は絶望しているのか。[ソ]
なぜお前はわたしの内で騒ぎ立つのか。
神を待ち望め，[タ]

第42編

ア 詩 43:5
イ 詩 22:1; 詩 43:5; 箴 12:25; ヨハ 12:27
ウ ヨナ 2:7
エ 申 3:8
オ 詩 48:2; 詩 68:16; 詩 132:13
カ 詩 88:7
キ ヨナ 2:3
ク 申 28:8
ケ ヨブ 35:10; 詩 32:7; 詩 63:6
コ 詩 27:1
サ サII 22:2
シ 詩 13:1
ス 詩 38:6; 詩 43:2; 伝 4:1
セ 詩 31:11; 詩 102:8
ソ 詩 3:2; 詩 79:10; ヨエ 2:17; ミカ 7:10
タ 詩 42:5

第二欄

ア 詩 43:5
イ 詩 37:7; 詩 71:14
ウ 詩 42:5

第43編

エ 詩 7:8; 詩 26:1; 詩 35:24
オ サI 24:15; 詩 35:1; 箴 22:23
カ 詩 71:4
キ 詩 28:7; 詩 140:7
ク 詩 42:9
ケ ヨブ 29:3; 詩 40:11; 箴 6:23
コ 詩 5:8; 詩 27:11; 詩 143:10
サ 代I 16:1; 詩 3:4; 詩 78:68
シ 詩 84:3; ヘブ 13:10
ス イザ 61:10
セ サII 6:5; 詩 81:2
ソ 詩 42:5
タ 詩 37:7; 詩 71:14

わたしは，わたし自身の大いなる救い，わたしの神として，なおもこの方をたたえるからだ。[ア]

指揮者へ。
コラの子たちによる。[イ]マスキル。

44 神よ，わたしたちは自分の耳で聞きました。
父祖たちがわたしたちに詳しく話してくれました。[ウ]
彼らの日に，昔の日に，[エ]
あなたのなされた働きを。[オ]

2 あなたがご自分の手によって諸国民を追い立て，[カ]
［代わりに］彼らをお植えになったのです。[キ]
あなたは国たみを砕き，これを追い払ってゆかれました。[ク]

3 彼らが自分の剣によって地を取得したのでもなければ，[ケ]
彼ら自身の腕が救いをもたらしたのでもないからです。[コ]
それは，あなたの右手と腕[サ]とみ顔の光だったのです。
あなたが彼らを楽しみとされたからです。[シ]

4 神よ，あなたがわたしの王です。[ス]
ヤコブのために大いなる救いを命じてください。[セ]

5 わたしたちは敵対する者たちをもあなたによって押し倒し，[ソ]
わたしたちに向かって立ち上がる者を，あなたのみ名をもって踏み砕くのです。[タ]

6 わたしは自分の弓に依り頼んでいたのではなく，[チ]
わたしの剣がわたしを救っていたのでもないからです。[ア]

7 あなたはわたしたちを敵対者たちから救ってくださり，[イ]
わたしたちを激しく憎む者たちに恥をかかせたからです。[ウ]

8 わたしたちは神にあって一日じゅう賛美をささげ，[エ]
定めのない時に至るまであなたのみ名をたたえます。[オ]セラ。

9 しかし，今やあなたはわたしたちを捨て去られました。あなたはわたしたちを辱めつづけ，[カ]
わたしたちの軍勢と共に出て行かれません。[キ]

10 あなたはわたしたちを敵対者から［幾度も］後退させられます。[ク]
わたしたちを激しく憎む者たちは，自分たちのために略奪を働きました。[ケ]

11 あなたはわたしたちを，羊のように，食べる物のように渡し，[コ]
諸国民の中に散らされました。[サ]

12 あなたは全く価を取らずにご自分の民を売るのです。[シ]
あなたはその代価によって富を作ることをされませんでした。

13 あなたはわたしたちを隣り人のそしり，[ス]
わたしたちの周囲にいるすべての者の嘲笑とあざけりにされました。[セ]

14 あなたはわたしたちを諸国民の中の格言的なことばとし，[ソ]
国たみが頭を振るものとされました。[タ]

第43編
ア 詩 42:11

第44編
イ 代I 6:37
ウ 出 13:14　裁 6:13　詩 78:3
エ 民 21:14
オ イザ 38:19
カ 申 7:1　詩 78:55　詩 105:44
キ 出 15:17　詩 80:8
ク ヨシ 10:11　ヨシ 24:12　詩 135:10　詩 136:17
ケ 申 4:38　申 8:17
コ サI 12:22
サ イザ 63:12
シ 申 7:8
ス 詩 24:10　詩 74:12　イザ 33:22
セ 詩 53:6
ソ 詩 18:39　フィ 4:13
タ 詩 60:12
チ 詩 20:7　詩 33:16

第二欄
ア サI 17:45　ホセ 1:7
イ ヨシ 24:8
ウ 詩 40:14　詩 132:18
エ 詩 34:2
オ 詩 115:1
カ 詩 43:2　詩 74:1
キ 詩 60:10
ク 申 28:25　ヨシ 7:8　サI 31:1
ケ 詩 89:41　エレ 15:13
コ 詩 119:176　ロマ 8:36
サ 申 28:64
シ 申 32:30　イザ 52:3
ス 詩 79:4　詩 80:6
セ 詩 123:4
ソ 申 28:37　代II 7:20　エレ 24:9
タ 哀 2:15

15 わたしの辱めは一日じゅうわたしの前にあり，
わたしの顔の恥がわたしを覆いました。
16 それは，そしったり，あしざまに言ったりする者の声のため，
敵や復しゅうする者のためでした。
17 このすべてがわたしたちに臨みましたが，わたしたちはあなたを忘れず，
あなたの契約に関して偽りの行動をしませんでした。
18 わたしたちの心が不信仰によって引き返したことはありません。
わたしたちの足取りがあなたの道筋からそれることもありません。
19 あなたはジャッカルの場所でわたしたちを砕かれました。
あなたは深い陰をもってわたしたちを覆われます。
20 もしわたしたちがわたしたちの神の名を忘れたのなら，
あるいは，よそからの神にたなごころを伸べるなら，
21 神ご自身がそれを探り出されないでしょうか。
[神]は心の秘密を知っておられるからです。
22 しかし，わたしたちはあなたのために一日じゅう殺されました。
わたしたちはほふられる羊のようにみなされました。
23 身を起こしてください。エホバよ，なぜ眠りつづけられるのですか。
目を覚ましてください。永久に捨て去らないでください。
24 なぜみ顔を覆い隠しておられるのですか。
なぜわたしたちの苦悩と虐げをお忘れになるのですか。
25 わたしたちの魂は塵に身をかがめ，
わたしたちの腹は地についてしまったのです。
26 わたしたちの救助にどうか立ち上がってください。
あなたの愛ある親切のためにわたしたちを請け戻してください。

“ゆり”の指揮者へ。コラの子たちによる。マスキル。愛されている女たちの歌。

45 わたしの心は良い事でわき立った。
わたしは言う，「わたしの業は王についてである」と。
わたしの舌が熟練した写字生の尖筆となるように。
2 実にあなたは人の子らよりも美しい。
麗しさがあなたの唇に注ぎ出された。
それゆえに，神は定めのない時に至るまであなたを祝福された。
3 力ある者よ，あなたの剣を股に帯び，
あなたの尊厳と光輝と[を備えもて]。
4 そして，あなたの光輝をもって成功を収めよ。
真理と謙遜[と]義のために乗り進め。
あなたの右手は畏怖の念を起こさ

第44編
ア エレ 51:51
イ 詩 8:2
ウ 申 6:12
エ 出 34:10
オ ヘブ 3:12
カ ヨブ 23:11　詩 119:157
キ イザ 34:13　イザ 35:7
ク 詩 23:4
ケ 出 20:3
コ 詩 139:1　エレ 17:10
サ 伝 12:14
シ 詩 79:2　ロマ 8:36
ス 詩 7:6　詩 78:65

第二欄
ア ヨブ 13:24　詩 13:1　詩 88:14
イ イザ 40:27
ウ 詩 119:25　イザ 51:23
エ 詩 33:20
オ 詩 26:11　詩 130:7

第45編
カ 詩 49:3
キ 詩 2:6　ペテI 1:11
ク エズ 7:6
ケ サII 23:2　イザ 8:1　エレ 8:8
コ 歌 5:10
サ ヨハ 7:46
シ 詩 72:17
ス イザ 9:6
セ 啓 1:16　啓 19:15
ソ ヘブ 1:3
タ 啓 6:2
チ 啓 19:11

せることをあなたに教え諭す。[ア]

5 あなたの矢は鋭く — あなたの下に
もろもろの民は倒れてゆく —[イ]
王の敵の心臓に突き入る。[ウ]

6 神は定めのない時に至るまで，まさに永久にあなたの王座。[エ]
あなたの王権の笏は廉直の笏。[オ]

7 あなたは義を愛した。[カ] そして邪悪を憎む。[キ]
それゆえに，神，あなたの神は，[ク]
歓喜[ケ]の油をあなたの仲間[コ]にもましてあなたにそそがれた。[サ]

8 あなたの衣はすべて，没薬，じん香，[そして]カシア。[シ]
壮大な象牙[ス]の宮殿の中から，弦楽器があなたを歓ばせた。

9 王たちの娘[セ]はあなたの貴女の中にいる。
王妃[ソ]はオフィルの金[タ]をつけてあなたの右に立った。

10 聴け，娘よ。見よ，耳を傾けよ。
あなたの民とあなたの父の家を忘れよ。[チ]

11 そして，王はあなたの美しさを慕うであろう。[ツ]
彼はあなたの主だからである。[テ]
ゆえに，この方に身をかがめよ。[ト]

12 ティルスの娘も贈り物を携え[ナ] —
その民の富んだ者たちはあなたの顔を和めるであろう。[ニ]

13 王の娘は[家の]中で栄光に満ち，[ヌ]
その衣服には金の織り込みが施されている。

14 彼女は織り合わされた衣を着けて王のもとに連れて来られる。[ネ]
友としてこれに付き添う処女たちはあなたのもとに連れて来られる。[ア]

15 彼らは歓びとうれしさに満ちて連れて来られ，
王の宮殿に入る。

16 あなたの父祖[イ]に代わってあなたの子らが立ち，[ウ]
あなたは彼らを全地に君として任命するであろう。[エ]

17 わたしは代々限りなくあなたのみ名を語り告げます。[オ]
それゆえに，もろもろの民も定めのない時に至るまで，まさに永久にあなたをたたえるのです。

指揮者へ。コラの子たちによる，[カ]
“乙女ら”に合わせて。歌。

46

神はわたしたちのための避難所，力であり，[キ]
苦難のときに容易に見いだされる助けである。[ク]

2 それゆえに，わたしたちは恐れない。たとえ地が変わろうとも，[ケ]
山々がよろめいて広大な海の真ん中に移ろうとも。[コ]

3 たとえその水が騒ぎ立ち，泡だってこぼれようとも，[サ]
山々がそのどよめきに激動しようとも。[シ] セラ。

4 川があり，その流れは神の都[ス]を，
至高者の最も聖なる壮大な幕屋[セ]を歓ばせる。

5 神は[その都の]中におられる。[ソ] それはよろめかされることがない。[タ]

第45編
ア 啓 6:15
イ 詩 2:9
テサⅡ 1:8
ウ 啓 17:14
啓 19:19
エ 詩 89:29
詩 89:36
オ イザ 11:4
エレ 33:15
ヘブ 1:8
カ マタ 3:15
ヘブ 7:26
キ マタ 7:23
ヘブ 1:9
ク ヨハ 20:17
ケ 詩 21:6
コ 代Ⅰ 29:23
代Ⅱ 13:5
代Ⅱ 13:8
マタ 1:6
サ イザ 61:1
使徒 4:27
使徒 10:38
シ 歌 1:3
歌 4:14
ス 王Ⅰ 22:39
セ イザ 60:4
ソ 啓 19:7
タ イザ 13:12
チ 歌 2:10
啓 14:4
ツ 歌 1:8
歌 2:2
テ エフ 5:23
ユダ 4
ト 王Ⅰ 1:16
フィ 2:10
ナ サⅡ 5:11
ニ 詩 72:10
イザ 49:23
ヌ 啓 19:7
ネ 啓 19:8
啓 21:2

第二欄
ア 歌 2:7
歌 5:9
歌 6:1
イ マタ 1:1
ウ イザ 9:6
エ イザ 32:1
オ 詩 72:17

第46編
カ 代Ⅰ 6:37
キ 詩 62:7
箴 14:26
イザ 25:4
ク 申 4:7
詩 145:18
ナホ 1:7
ケ ペテⅡ 3:10
コ イザ 54:10
サ 詩 93:4
エレ 5:22
シ 裁 5:5
ミカ 1:4
ナホ 1:5
ス 代Ⅱ 6:6
詩 48:1
イザ 60:14
セ 詩 43:3

ソ 申 23:14; 詩 132:13; イザ 12:6; ホセ 11:9; タ ヘブ 12:28。

神は朝の訪れのときにそれを助けられる[ア]。

6 諸国の民は騒ぎ立ち[イ],もろもろの王国はよろめいた。

[神]は声を響き渡らせ,地は溶けていった[ウ]。

7 万軍のエホバはわたしたちと共におられる[エ]。

ヤコブの神はわたしたちのための堅固な高台である[オ]。セラ。

8 あなた方は来て，エホバの働きを見よ[カ]。

[神]が驚くべき出来事を地に置かれたのを[キ]。

9 [神]は地の果てに至るまで戦いをやめさせておられる[ク]。

[神]は弓を折り，槍を断ち切り[ケ]，

もろもろの車を火で焼かれる[コ]。

10「あなた方は断念せよ。わたしが神であることを知れ[サ]。

わたしは諸国民の中で高められ[シ]，

地で高められる[ス]」。

11 万軍のエホバはわたしたちと共におられる[セ]。

ヤコブの神はわたしたちのための堅固な高台である[ソ]。セラ。

指揮者へ。コラの子たちによる。調べ。

47 すべての民よ，あなた方は手をたたけ[タ]。

歓呼の声をもって神に勝利の叫びを上げよ[チ]。

2 至高者なるエホバは畏怖の念を起こさせる方[ツ],

全地を治める大いなる王だからである[テ]。

3 [神]はもろもろの民をわたしたちの下に[ア],

国たみをわたしたちの足下に従えられる[イ]。

4 [神]はわたしたちのために相続物を選ばれる[ウ]。

ご自分の愛したヤコブの誇りを[エ]。セラ。

5 神は喜びの叫びと共に[オ],

エホバは角笛の音と共に上られた[カ]。

6 神に調べを奏でよ。調べを奏でよ[キ]。

我らの王に調べを奏でよ。調べを奏でよ。

7 神は全地の王だからである[ク]。

調べを奏で，思慮深く行動せよ[ケ]。

8 神は諸国民を治める王となられた[コ]。

神自らその聖なる王座につかれた[サ]。

9 もろもろの民の高貴な者たちが,

アブラハムの神の民[と共に][シ]寄り集まった[ス]。

地の盾は神に属するからだ[セ]。

その上り行かれるところは非常に高い[ソ]。

歌。コラの子たちの調べ[タ]。

48 エホバは大いなる方。わたしたちの神の都[チ],

その聖なる山において大いに[ツ]賛美されるべき方[テ]。

2 高大さのために美しく,全地の歓喜であるもの[ト],

それは北の端にあるシオンの山[ナ],

偉大な王の町[ニ]。

3 その住まいの塔では,神ご自身が堅

第46編
ア 出 14:24　詩 30:5　詩 143:8
イ 詩 2:1
ウ ヨシ 2:24　アモ 9:5
エ ヨシ 1:9　エレ 1:19　ロマ 8:31
オ 詩 9:9
カ 詩 66:5
キ イザ 34:2
ク イザ 11:9　ミカ 4:3
ケ エゼ 39:9
コ ミカ 5:10
サ ハバ 2:20
シ イザ 2:11
ス 代I 29:11　詩 57:5　エレ 16:19
セ 代II 20:17
ソ 詩 48:3　詩 125:2

第47編
タ 王II 11:12　詩 98:4　イザ 55:12
チ エズ 3:11　詩 33:3
ツ 申 7:21　ネヘ 1:5　詩 76:12
テ 詩 22:28　マラ 1:14

第二欄
ア 詩 18:47
イ 申 33:29
ウ 申 9:5
エ 申 7:6　マラ 1:2
オ 詩 68:24
カ 代I 15:24
キ 代I 16:9　詩 68:32
ク エレ 10:7　ゼカ 14:9
ケ コI 14:15
コ 代I 16:31　詩 96:10　詩 97:1　啓 19:6
サ 啓 4:2
シ ロマ 4:12　ガラ 3:29
ス 詩 110:3
セ 詩 89:18
ソ 詩 97:9

第48編
タ 詩 42:表題
チ 詩 46:4　詩 87:3
ツ ゼカ 8:3
テ ネヘ 9:5　詩 89:1　詩 145:3　詩 147:5
ト 詩 50:2　哀 2:15
ナ イザ 14:13

ニ 詩 47:8; 詩 135:21; マタ 5:35。

固な高台として知られるようになった。[ア]

4 見よ，王たちも申し合わせて会い，[イ]
共に通り過ぎて行ったからである。[ウ]

5 彼らは自ら見た。そのために彼らは驚き惑った。
彼らはかき乱され，恐慌にとりつかれた。[エ]

6 おののきがそこで彼らを捕らえた。[オ]
子を産む女のような産みの苦しみが。[カ]

7 あなたは東風によってタルシシュの船を難破させられる。[キ]

8 わたしたちはまさしく自分の聞いた通りであるのを見た。[ク]
万軍のエホバの都，わたしたちの神の都で。[ケ]
神ご自身がそれを定めのない時に至るまで堅く立てられる。[コ] セラ。

9 神よ，わたしたちはあなたの神殿の中で，[サ]
あなたの愛ある親切を熟考しました。[シ]

10 神よ，あなたのみ名[ス]と同じく，あなたの賛美も
地の境にまで及ぶのです。
あなたの右手はまさしく義に満ちています。[セ]

11 あなたの司法上の定めのために，[ソ]シオンの山[タ]が歓びますように。
ユダに依存する町々が喜びますように。[チ]

12 あなた方はシオンを巡り，その周りを歩き，[ツ]
その塔を数えよ。[テ]

13 その塁壁にあなた方の心を留めよ。[ア]
その住まいの塔を調べよ。
それを後の世代に詳しく話すために。[イ]

14 この神は定めのない時に至るまで，
まさに永久にわたしたちの神だからである。[ウ]
[わたしたちが]死に至るまで，
[神]ご自身がわたしたちを導いてくださる。[エ]

指揮者へ。コラの子たち[オ]による。調べ。

49 もろもろの民よ，これを聞け。
事物の体制に住むすべての者よ，[カ]耳を向けよ。

2 人間の子らも，人の子らも，
富んでいる者も貧しい者も共々に。[キ]

3 わたしの口は知恵のことを語り，[ク]
わたしの心の黙想は理解のことについてである。[ケ]

4 わたしは格言的なことばに耳を傾け，[コ]
たて琴に合わせてわたしのなぞを明かそう。[サ]

5 なぜ災いの日にわたしは恐れる必要があるだろうか。[シ]
わたしを押しのける者たちのとがわたしを取り囲む[日に]。[ス]

6 自分の資産に依り頼んでいる者たち，[セ]
自分の豊かな富を誇りとしている者たちは，[ソ]

7 だれひとりとして，兄弟をさえ決して請け戻すことはできない。[タ]

第48編
ア 詩 125:1; ゼカ 2:5
イ サⅡ 10:6; サⅡ 10:19
ウ 啓 19:19
エ 出 14:25
オ 出 15:15; イザ 13:8; ダニ 5:6
カ エレ 30:6; ホセ 13:13
キ 王Ⅰ 22:48; イザ 2:16; エレ 18:17; エゼ 27:26
ク 詩 44:1
ケ 詩 48:1; ヘブ 12:22
コ 詩 87:5; イザ 2:2; ミカ 4:1
サ 代Ⅱ 20:5; 詩 63:2
シ 詩 26:3; 詩 40:10; 詩 63:3
ス 申 28:58; 詩 113:3
セ 裁 5:11; 詩 17:7; 詩 60:5; 詩 98:2
ソ 代Ⅱ 20:27; 詩 137:8; 啓 15:4
タ 詩 78:68; ヨエ 2:32
チ 詩 97:8
ツ ネヘ 12:31
テ ネヘ 12:39; イザ 33:18

第二欄
ア イザ 26:1
イ 申 11:19
ウ 詩 31:14
エ イザ 58:11

第49編
オ 代Ⅰ 6:37
カ 詩 17:14; ヘブ 1:2
キ 詩 62:9
ク 箴 16:23; 伝 10:12
ケ 詩 143:5; 箴 14:33; マタ 12:35; フィ 4:8
コ 詩 78:2; マタ 13:35
サ 箴 1:6
シ 詩 27:1; エフ 5:16
ス サⅡ 15:12
セ 申 8:17; 詩 52:7; 箴 10:15; 箴 18:11; テモⅠ 6:17; ヨハⅠ 2:16
ソ エス 5:11; エレ 9:23; ルカ 12:19

タ 箴 11:4; マタ 16:26。

また，彼のための贖いを神にささげることも[できない]。

8 (彼らの魂を請け戻す代価は非常に貴重であるので，[ア]
定めのない時まであり得ないものとなった。)

9 彼をなお永久に生き続けさせ，坑を見ることのないようにさせようとしても。[イ]

10 彼は，賢い者たちでさえ死ぬのを，[ウ]
愚鈍な者も道理をわきまえない者も共に滅びうせるのを，[エ]
彼らが自分の資産を他の者に残さざるをえなくなるのを見るからである。[オ]

11 彼らの内心の願いは，自分たちの家が定めのない時に至るまで存続し，[カ]
自分たちの幕屋が代々に至るまで[存続する]ことである。[キ]
彼らは自分の地所を自分の名で呼んだ。[ク]

12 とはいえ，地の人は，誉れを受けてはいても，とどまり続けることはできない。[ケ]
その人は滅ぼされた獣にも比べられる。[コ]

13 これが，愚鈍である者たちの，[サ]
また，彼らの後に来て自らの能弁を楽しむ者たちの道である。セラ。

14 彼らは羊のように，まさしくシェオルに定められた。[シ]
死が彼らを牧するであろう。[ス]
廉直な者たちが朝に彼らを従え，[セ]
彼らの形はやせ衰える。[ア]
高大な住まいではなく，シェオルが各々のためのものとなる。[イ]

15 しかし，神ご自身がわたしの魂をシェオルの手から請け戻してくださる。[ウ]
わたしを受け入れてくださるからだ。セラ。

16 ある人が富を得ても，[エ]
その家の栄光が増し加わっても，
そのために恐れてはならない。[オ]

17 彼は死ぬとき，何も携えて行くことができないからだ。[カ]
その栄光が彼に伴って下ることもない。[キ]

18 その生きている間，彼は自分の魂を祝福しつづけたからだ。[ク]
(人々はあなたが自分のためにうまくやるのであなたをたたえる。)[ケ]

19 [彼の魂は]，ついには父祖たちの世代に行き着くにすぎない。[コ]
彼らはもう決して光を見ない。[サ]

20 地の人は，誉れを受けてはいても，理解を示さないなら，[シ]
滅ぼされた獣にも比べられる。[ス]

アサフの調べ。[セ]

50 神たる者，[ソ] 神，エホバご自身が[タ]話された。[チ]
そして地に呼びかけられる。[ツ]
日の昇る所から日の沈む所に至るまで。[テ]

2 美しさの極みであるシオンから，[ト]神ご自身が輝き出られた。[ナ]

3 わたしたちの神は来られる。そし

第49編
ア ヨブ 36:18
イ 詩 89:48
ウ 伝 2:16; ロマ 5:12
エ 伝 3:19
オ 詩 39:6; 箴 11:4; 箴 23:4; 伝 2:18; エレ 17:11; ルカ 12:20
カ ヨブ 21:9; 詩 17:14
キ 伝 1:4
ク 創 4:17; サI 15:12; サII 18:18
ケ 詩 39:5; ヤコ 1:11
コ 伝 3:20
サ ルカ 12:20
シ ヨブ 21:13
ス ヨブ 24:19; ロマ 5:14; 啓 6:8
セ 詩 30:5; マラ 4:3

第二欄
ア 詩 39:11
イ サI 2:6; ヨブ 7:9
ウ ヨブ 33:28; 詩 16:10; 詩 30:3; 詩 56:13; 詩 86:13
エ エス 3:1
オ エス 5:11
カ ヨブ 1:21; 伝 5:15; ルカ 12:20; テモI 6:17
キ イザ 10:3
ク 申 29:19; ルカ 12:19
ケ 箴 14:20
コ 創 15:15
サ ヨブ 33:30; 詩 56:13
シ ヨブ 4:21; 詩 49:12; 箴 16:16
ス 伝 3:19; ペテII 2:12

第50編
セ 代I 15:17
ソ ヨシ 22:22; イザ 46:9; エレ 32:18
タ 詩 95:3
チ アモ 3:8
ツ イザ 1:2
テ イザ 45:6
ト 詩 48:2; 哀 2:15
ナ 申 33:2; 詩 80:1

て黙しておられるはずはない。[ア]
そのみ前では火がむさぼり食い,[イ]
その周囲は非常に激しいあらしとなった。[ウ]

4 [神]は上なる天と,地とに呼びかけられる。[エ]
ご自分の民に裁きを執行するためである。[オ]

5「わたしの忠節な者たちをわたしのもとに集めよ。[カ]
犠牲をもってわたしの契約を結ぶ者たちを」。[キ]

6 そして，天は[神]の義を告げる。[ク]
神ご自身が裁き主だからである。[ケ] セラ。

7「わたしの民よ，聴け。わたしは話そう。[コ]
イスラエルよ,わたしはあなたを責める証しをしよう。[サ]
わたしは神，あなたの神である。[シ]

8 わたしはあなたの犠牲に関して,[ス]
また，絶えずわたしの前にある,
その全焼燔の捧げ物[に関して]
あなたを戒めるのではない。[セ]

9 わたしはあなたの家から雄牛を,
あなたの囲いから雄やぎを取り出しはしない。[ソ]

10 森林の野生動物はどれもわたしのものだからである。[タ]
千の山の上の獣も。[チ]

11 わたしは山々にいる翼のある生き物を皆よく知っており,[ツ]
原野の動物の群れもわたしと共にいる。[テ]

12 わたしはたとえ飢えることがあろうとも,それをあなたに言いはしない。
産出的な地[ア]とそこに満ちるものは,わたしのものだからである。[イ]

13 わたしが強力な[雄牛]の肉を食べるだろうか。[ウ]
雄やぎの血を飲むだろうか。[エ]

14 感謝のことばをあなたの犠牲として神にささげ,[オ]
あなたの誓約を至高者に果たせ。[カ]

15 苦難の日にわたしを呼べ。[キ]
わたしはあなたを救い出し,あなたはわたしの栄光をたたえるであろう」。[ク]

16 しかし邪悪な者に対しては,神はこう言わなければならなくなる。[ケ]
「あなたにはどんな権利があってわたしの定めを並べ立て,[コ]
わたしの契約を口にするのか。[サ]

17 何と，あなたは ― あなたは懲らしめを憎んだ。[シ]
あなたはわたしの言葉をいつも後ろに投げ捨てる。[ス]

18 あなたは盗人を見ると,いつもこれを喜びさえした。[セ]
あなたが分かち合うのは,姦淫を行なう者たちとであった。[ソ]

19 あなたはその口を悪いことに向かって放った。[タ]
あなたはその舌を欺まんにくっつけて置く。[チ]

20 あなたは座って,自分の兄弟を非難し,[ツ]

第50編

ア 詩 83:1; イザ 42:13; イザ 65:6
イ 出 19:18; 詩 97:3; ダニ 7:10; ヘブ 12:29
ウ 詩 97:4
エ 申 4:36; 申 30:19; 申 32:1; イザ 1:2
オ ミカ 6:2; ヘブ 10:30
カ 申 33:3; 代II 29:20; 詩 14:7; 箴 2:8; イザ 13:3
キ 出 24:8; ルカ 22:20; ヨハ 11:52
ク 詩 97:6
ケ 詩 7:11; 詩 75:7; ヘブ 12:23; 啓 20:12
コ 詩 81:8
サ ネヘ 9:30
シ 出 20:2
ス 詩 40:6; イザ 1:11; エレ 7:22
セ サI 15:22; ホセ 6:6
ソ ミカ 6:7
タ 創 1:24; 代I 29:14; ヨブ 40:15
チ 使徒 17:24
ツ 創 1:20; ヨブ 38:41; 詩 104:12; マタ 10:29
テ 詩 80:13

第二欄

ア サI 2:8; 詩 24:1; 詩 89:11
イ 出 19:5; 申 10:14; ヨブ 41:11; 詩 104:24; コI 10:26
ウ ホセ 14:2
エ ミカ 6:6
オ 詩 69:30; 詩 107:22; 箴 21:3; ホセ 6:6; ヘブ 13:15
カ 申 23:21; 詩 15:4; 詩 76:11; 伝 5:4; ヨナ 2:9; マタ 5:33
キ 代II 33:12; 詩 77:2; 詩 91:15; ルカ 22:44
ク 詩 22:23; 詩 50:23
ケ イザ 48:1; エゼ 18:27

コ エレ 7:4; マタ 7:23; ロマ 2:21; サ 申 29:21; 申 31:20; ヘブ 8:9; シ 箴 1:7; 箴 5:12; ヘブ 12:6; ス ネヘ 9:26; イザ 5:24; エレ 8:9; セ イザ 5:23; ロマ 1:32; ロマ 2:21; ソ ヤコ 4:4; ヨハII 11; タ 詩 52:3; エレ 9:5; チ 詩 52:2; ヤコ 3:5; ツ レビ 19:16; 詩 31:18; ルカ 22:65。

自分の母の子について落ち度を明かす。[ア]

21 こうしたことをあなたはしたが，わたしは黙っていた。[イ]
あなたはわたしがきっとあなたのようになるだろうと想像したのだ。[ウ]
わたしはあなたを戒める。[エ]わたしはあなたの目の前で事を整える。[オ]

22 神を忘れる者たちよ，[カ]どうか，このことを理解するがよい。
だれも救い出す者がいないまま，わたしが[あなたを]引き裂くことがないためである。[キ]

23 感謝のことばを自分の犠牲としてささげる者，それがわたしの栄光をたたえる者である。[ク]
定まった道を保つ者には，
わたしは神による救いを見させよう[ケ]」。

指揮者へ。ダビデの調べ。彼がバテ・シバと[コ]関係を持ったのち，預言者ナタンが彼のところに入って来たときに。

51 神よ，あなたの愛ある親切にしたがって，わたしに恵みを示してください。[サ]
あなたの豊かな憐れみにしたがって，わたしの違犯をぬぐい去ってください。[シ]

2 わたしのとがからわたしを完全に洗い，[ス]
わたしの罪からわたしを清めてください。[セ]

3 わたしの違犯はわたし自身が知っており，[ソ]
わたしの罪は絶えずわたしの前にあるからです。[ア]

4 あなたに，ただあなたに対してのみ，わたしは罪を犯しました。[イ]
あなたの目に悪となることをわたしは行ないました。[ウ]
あなたが話すとき，あなたが義とされるため，[エ]
あなたが裁くとき，あなたが潔白であるために。[オ]

5 ご覧ください，わたしはとがと共に，産みの苦しみをもって産み出され，[カ]
わたしの母は罪のうちにわたしを宿しました。[キ]

6 ご覧ください，あなたは内なる所にある真実さを喜びとされました。[ク]
秘められた自分におけるわたしに，全き知恵を知らさせてくださいますように。[ケ]

7 ヒソプをもってわたしを罪から浄めてくださいますように。わたしが清くなるためです。[コ]
わたしを洗ってくださいますように。わたしが雪よりも白くなるためです。[サ]

8 歓喜と歓びをわたしに聞かせてくださいますように。[シ]
あなたによって打ち砕かれた骨が喜ぶためです。[ス]

9 わたしの罪からみ顔を覆い隠し，[セ]
わたしのすべてのとがをぬぐい去ってください。[ソ]

10 神よ，わたしのうちに浄い心を創造してください。[タ]

第50編
ア マタ 10:21
イ 伝 8:11; ロマ 2:4; ペテII 3:9
ウ 民 23:19; 詩 73:11; 詩 94:7; 伝 8:12
エ 箴 29:1
オ 詩 50:4; 伝 12:14
カ 詩 9:17; イザ 51:13; エレ 2:32; ホセ 4:6
キ 詩 7:2
ク 詩 22:23; 詩 27:6; ロマ 12:1; エフ 5:20; テサI 5:18; ヘブ 13:15
ケ 詩 91:16; ミカ 6:8; ルカ 2:30

第51編
コ サII 11:3
サ 民 14:18; 詩 25:7; 詩 32:10; 詩 41:4; 詩 90:14; 詩 103:11
シ 詩 39:8; 詩 103:13; 箴 28:13; イザ 43:25; イザ 44:22
ス イザ 1:18; コI 6:11
セ ヘブ 9:14; ヨハI 1:7
ソ 詩 32:5

第二欄
ア 詩 40:12
イ 創 20:6; 創 39:9; レビ 5:19; サII 12:13; ルカ 15:21
ウ サII 12:9; 詩 38:18
エ 詩 50:6; ロマ 3:4
オ ルカ 7:29; 啓 19:2
カ 創 3:16; ヨブ 14:4; ロマ 5:12
キ ロマ 3:23; エフ 2:3
ク 王II 20:3; 代I 29:17
ケ サI 16:7; ペテI 3:4
コ レビ 14:4; 民 19:18; ヘブ 9:14
サ イザ 1:18
シ 詩 30:11
ス 詩 6:2; 詩 38:3; イザ 57:15
セ 詩 103:12; イザ 38:17; エレ 16:17; ソ ミカ 7:19; タ エレ 32:39; 使徒 15:9; エフ 2:10。

わたしの内に新たな霊,揺るぎない[霊]を置いてください。[ア]

11 あなたのみ顔の前からわたしを捨て去らないでください。[イ]
あなたの聖霊を,どうかわたしから取り去らないでください。[ウ]

12 あなたによる救いの歓喜をわたしに回復させてください。[エ]
喜んで行なう霊をもって,あなたがわたしを支えてくださいますように。[オ]

13 わたしは違犯をおかす者たちにあなたの道を教えます。[カ]
罪人たちがあなたのもとに立ち返るためです。[キ]

14 わたしの救いの神であられる神よ,[ク]
わたしを血の罪から救い出してください。[ケ]
わたしの舌が喜びに満ちてあなたの義を告げるためです。[コ]

15 エホバよ,どうかわたしのこの唇を開いてください。[サ]
わたしの口があなたの賛美を告げ知らせるためです。[シ]

16 あなたは犠牲を喜ばれないからです。— そうでなければ,わたしは[それを]ささげることでしょう。[ス]
あなたは全焼燔の捧げ物を楽しみとはされません。[セ]

17 神への犠牲は砕かれた霊なのです。[ソ]
砕かれ,打ちひしがれた心を,神よ,あなたはさげすまれません。[タ]

18 あなたの善意をもってシオンをよく扱ってください。[チ]
エルサレムの城壁を築いてくださいますように。[ア]

19 そうなれば,あなたは義の犠牲と,[イ] 焼燔の犠牲と,全焼の捧げ物とを喜ばれることでしょう。[ウ]
そうなれば,あなたご自身の祭壇の上に雄牛がささげられることでしょう。[エ]

指揮者へ。マスキル。ダビデによる。エドム人ドエグが来て,サウルに告げ,ダビデがアヒメレクの家に来たと彼に言ったときに。[オ]

52

力ある者よ,なぜお前は悪いことを誇るのか。[カ]
神の愛ある親切は一日じゅう[絶えることがない]。[キ]

2 お前の舌は逆境をたくらむ。かみそりのように鋭利で,[ク]
欺まんを働く。[ケ]

3 お前は善いことよりも悪いことを,[コ]
義を語ることよりも偽りを愛した。[サ] セラ。

4 欺まんに満ちた舌よ,[シ]
お前はむさぼり食うすべての言葉を愛した。[ス]

5 神ご自身がお前を永久に引き倒される。[セ]
[神]はお前を打ち倒して,[その]天幕からお前を引き離し,[ソ]
生ける者の地から必ずお前を根こぎにされる。[タ] セラ。

6 そして,義なる者たちは[それを]見て,恐れを抱き,[チ]
彼のことを笑うであろう。[ツ]

第51編
ア エゼ 11:19 エフ 4:23
イ 創 4:14 王II 13:23 詩 102:10
ウ ルカ 11:13 ロマ 8:9 エフ 4:30
エ 詩 21:1 ルカ 1:47
オ 詩 110:3 マタ 26:41
カ 使徒 2:38
キ 使徒 3:19
ク 詩 38:22 詩 88:1 イザ 12:2 啓 7:10
ケ 創 9:6 サI 25:34 詩 26:9 エゼ 33:8 使徒 18:6 使徒 20:26
コ ネヘ 9:33 詩 20:5 詩 35:28 詩 59:16 ダニ 9:7 ロマ 10:3
サ エゼ 3:27
シ 詩 34:1 詩 71:8 詩 109:30 詩 145:21 ヘブ 13:15
ス サI 15:22 箴 21:3 ホセ 6:6
セ 詩 40:6 詩 50:8 イザ 1:11 エレ 7:22 アモ 5:22
ソ 王II 22:19 詩 34:18 イザ 57:15 ルカ 18:13
タ 代II 33:13 詩 22:24 詩 119:58 箴 28:13 ルカ 15:22
チ 詩 102:16 イザ 62:1

第二欄
ア ダニ 9:25 ミカ 7:11
イ マラ 3:3
ウ 詩 4:5 ロマ 12:1
エ ホセ 14:2

第52編
オ サI 22:9
カ 創 10:8 サI 21:7 詩 94:4
キ 詩 103:17
ク 詩 50:19 詩 57:4 詩 59:7 詩 64:3

ケ 詩 109:2; コII 11:13; コ エレ 4:22; ミカ 3:2; サ 詩 62:4; エレ 9:3; ヨハ 8:44; シ 箴 14:25; ヤコ 3:6; ペテI 3:10; ス サI 22:18; セ 詩 55:23; 箴 12:19; 箴 15:25; 箴 19:9; ソ 詩 28:5; 詩 37:9; タ 箴 2:22; チ 詩 37:34; 詩 40:3; 詩 119:120; マラ 1:5; 啓 19:2; ツ 詩 58:10; イザ 37:22; 啓 18:20。

7 ここに強健な人がおり，[彼は]神を
自分の要塞とせず，[ア]
自分の豊かな富に依り頼み，[イ]
自らによる逆境に避難する。[ウ]
8 しかし，わたしは神の家の生い茂ったオリーブの木のようになり，[エ]
定めのない時に至るまで，まさに永久に神の愛ある親切に依り頼む。[オ]
9 わたしは定めのない時に至るまであなたをたたえます。あなたが行動を起こしてくださったからです。[カ]
わたしはあなたの忠節な者たちの前で，あなたのみ名に望みを置きます。それは良いものだからです。[キ]

マハラトの指揮者へ。[ク]
マスキル。ダビデによる。

53

分別のない者は心の中で言った，
「エホバはいない」と。[ケ]
彼らは滅びとなることを行ない，
不義のうちに忌むべきことを行なった。[コ]
善いことを行なう者はだれもいない。[サ]
2 しかし神は，天から人の子らを見下ろされた。[シ]
洞察力のある者，エホバを求める者がいるかどうかを見るために。[ス]
3 彼らはこぞって引き返し，[皆]一様に腐っている。[セ]
善いことを行なう者はだれもいない。[ソ]
一人もいない。
4 有害なことを習わしにする者はだれも知識を得なかったのか。[タ]
パンを食べたようにわたしの民を食い尽くして。[ア]
彼らはエホバを呼び求めることをしなかった。[イ]
5 彼らはそこで大いなる怖れに満たされた。[ウ]
怖れさせるものが何もなかったところで。[エ]
あなたに向かって陣営を張る者の骨を，神ご自身が必ず散らされるからだ。[オ]
あなたは必ず[彼らに]恥をかかせる。エホバご自身が彼らを退けられたからだ。[カ]
6 ああ，シオンからイスラエルの大いなる救いがもたらされるなら！[キ]
エホバがご自分の民の捕らわれ人を連れ戻されるとき，[ク]
ヤコブは喜び，イスラエルは歓び楽しめ。[ケ]

弦楽器の指揮者へ。マスキル。ダビデによる。ジフ人たちが入って来て，「ダビデはわたしたちのところに身を隠しているではありませんか」とサウルに言ったときに。[コ]

54

神よ，あなたのみ名によってわたしを救ってください。[サ]
あなたがご自分の力強さをもってわたしの言い分を弁護してくださいますように。[シ]
2 神よ，わたしの祈りを聞いてください。[ス]
わたしの口のことばに耳を向けてください。[セ]

第52編
ア 詩 146:3　エレ 17:5
イ 詩 49:6　箴 11:28　箴 23:5　テモI 6:17
ウ 伝 8:8
エ エレ 11:16　ホセ 14:6
オ 詩 13:5　詩 147:11
カ 詩 50:15
キ 詩 27:14　詩 54:6　詩 123:2　箴 18:10

第53編
ク 詩 88:表題
ケ 詩 10:4　詩 14:1　詩 92:6　ロマ 1:21
コ 創 6:11　レビ 18:30　申 32:5
サ 詩 14:3　ロマ 3:10
シ 詩 8:4　詩 11:4　詩 33:14　詩 102:19　エレ 16:17　エレ 23:24
ス 代I 28:9　代II 15:2　代II 19:3　ヨブ 28:28　イザ 55:6　ペテI 3:12
セ 創 6:5　イザ 53:6　エレ 8:6　ゼパ 1:6
ソ 創 6:12　詩 12:1　詩 14:3　伝 7:20　ロマ 3:12
タ 箴 1:29　エレ 4:22　ホセ 4:1

第二欄
ア 詩 27:2　エレ 10:25
イ ヨブ 21:14　詩 14:4
ウ サI 14:15　王II 7:6　詩 14:5
エ レビ 26:17　レビ 26:36　箴 28:1
オ エゼ 6:5
カ 王II 17:20　詩 35:4　エレ 6:30
キ 詩 20:2　イザ 12:6
ク 詩 85:1　詩 126:1　エレ 30:18　ヨエ 3:1　アモ 9:14

ケ エズ 3:11; ネヘ 12:43;　**第54編**　コ サI 23:19; サI 26:1; サ 詩 20:1; 詩 79:9; 箴 18:10; シ 詩 43:1; 詩 99:4; 箴 23:11; エレ 50:34; ス 詩 13:3; 詩 65:2; 詩 84:8; 箴 15:29; セ 詩 130:2。

3 わたしに向かって立ち上がったよそ者たち,
わたしの魂を求める圧制者たちがいるからです。[ア]
彼らは自分の前に神を置きませんでした。セラ。[イ]
4 見よ,神はわたしを助けてくださる方。[ウ]
エホバは,わたしの魂を支える者たちの中におられます。
5 [神]はわたしの敵に悪を報われるのです。[エ]
あなたの真実さをもって彼らを沈黙させてください。[オ]
6 わたしは自ら進んであなたに犠牲をささげます。[カ]
エホバよ,わたしはあなたのみ名をたたえます。それは良いものだからです。[キ]
7 [神]はあらゆる苦難からわたしを救い出してくださり,[ク]
わたしの目はわたしの敵を見たからです。[ケ]

弦楽器の指揮者へ。
マスキル。ダビデによる。

55 神よ，わたしの祈りに耳を向けてください。[コ]
恵みを求めるわたしの願いからご自分を隠さないでください。[サ]
2 わたしに注意を払い,わたしに答えてください。[シ]
わたしは自分の気遣いによって不安に駆られ,[ス]
動揺を表わさずにはいられません。
3 それは敵の声のため,邪悪な者の加える圧迫のゆえです。[セ]
彼らは有害なことをわたしの上に落としつづけ,[ア]
怒りのうちにわたしに対して敵がい心を抱きます。[イ]
4 わたしの心は,わたしの内で激しく痛んでいます。[ウ]
死の恐れがわたしに降り懸かりました。[エ]
5 恐れが，そうです，おののきがわたしに入り，[オ]
身震いがわたしを覆います。
6 それで,わたしは言いつづけます，「ああ,はとのように翼があったなら！[カ]
わたしは飛んで行って,住むであろうに。[キ]
7 見よ，わたしは遠くに飛んで行き，[ク]
荒野に宿るであろうに。—セラ—[ケ]
8 わたしは疾風から,大あらしから離れて，[コ]
わたしの逃れ場へ急いで行くであろうに」。
9 エホバよ，彼らの国語を混乱させ，分裂させてください。[サ]
わたしは都の中に暴虐と言い争いを見たからです。[シ]
10 彼らは昼も夜もその城壁の上を[歩いて]周囲を巡ります。[ス]
害悪と難儀がその内にあるのです。[セ]
11 逆境がその内にあります。
その公共広場から,虐げと欺まんは離れ去りませんでした。[ソ]
12 わたしをそしるようになったのは敵ではないからです。[タ]
そうでなければ,わたしは耐えられたでしょう。

第54編
ア 詩 22:16　詩 59:3　詩 86:14
イ 詩 36:1　詩 53:4　ヨハ 16:3
ウ 代I 12:18　詩 118:6　ロマ 8:31　ヘブ 13:6
エ ロマ 12:19　テモII 4:14
オ 詩 143:12
カ 詩 50:14　詩 107:22　詩 116:17　ヘブ 13:15
キ 詩 7:17　詩 52:9
ク サII 4:9　詩 34:19　詩 37:39　テモII 4:18
ケ 詩 37:34　詩 59:10　詩 91:8　詩 92:11

第55編
コ 詩 5:1　詩 80:1　詩 84:8　ペテI 3:12
サ 詩 28:2　詩 143:7
シ 詩 17:1
ス イザ 38:14
セ 詩 54:3

第二欄
ア サII 15:3
イ サII 16:7　ホセ 9:7
ウ 詩 69:29
エ 詩 18:4　詩 116:3　イザ 38:10
オ 詩 119:120
カ 詩 11:1
キ 詩 139:9　啓 12:14
ク サII 15:14
ケ サI 23:14　エレ 9:2
コ イザ 17:13
サ 創 11:9　サII 15:31　サII 17:7
シ イザ 1:21　エレ 5:1　エレ 6:7
ス サI 19:11　サII 17:1　ヨハ 18:3　ヨハ 18:28　使徒 9:24
セ エゼ 9:4　ゼパ 3:3
ソ 詩 109:2　エレ 9:5　アモ 5:10
タ 詩 41:9

わたしに向かって威張ったのは,わたしを激しく憎む者ではありませんでした。[ア]
そうでなければ,わたしはその者から身を覆い隠せたことでしょう。[イ]

13 そうではなく,それはわたしと並ぶ者であった死すべき人間,[ウ]
わたしの親密な者,わたしの知己であったあなただったのだ。[エ]

14 わたしたちは親愛の情を抱く仲だったからだ。[オ]
わたしたちは群集と共に神の家へ歩いたものだった。[カ]

15 荒廃が彼らに[臨め][キ]!
彼らは生きたままシェオルに下って行け。[ク]
外国人として居留している間,彼らの内には悪いことがあったからである。[ケ]

16 しかしわたしは,神に呼ばわる。[コ]
すると,エホバご自身がわたしを救ってくださる。[サ]

17 わたしは夕に朝に昼に,気遣いを示さずにはいられず,うめき声を上げる。[シ]
そして,[神]はわたしの声を聞いてくださる。[ス]

18 わたしに対する戦いから,[神]は必ずわたしの魂を請け戻し,安らぎを[与えて]くださる。[セ]
彼らが大挙してわたしに攻めかかったからだ。[ソ]

19 神は聞いて,彼らに答えられるであろう。[タ]
昔と同じように[み座に]座しておられるその方が[ア] — セラ —
彼らは変わることのない者であり,[イ]
神を恐れなかった者たちである。[ウ]

20 彼は自分と平和に暮らしている者たちに向かって手を突き出した。[エ]
彼は自分の契約を汚した。[オ]

21 彼の口[の言葉]はバターよりも滑らかだ。[カ]
しかし,その心は戦いに傾く。[キ]
彼の言葉は油よりも柔らかい。[ク]
しかし,それは抜き身の剣である。[ケ]

22 あなたの重荷をエホバご自身にゆだねよ。[コ]
そうすれば,[神]が自らあなたを支えてくださる。[サ]
[神]は義なる者がよろめかされることを決してお許しにならない。[シ]

23 しかし,神よ,あなたは彼らを最も低い坑に陥れられます。[ス]
血の罪を負う,欺まんに満ちた者たちは,自分の日数の半ばも生きることはありません。[セ]
しかしわたしは,あなたに依り頼むのです。[ソ]

遠くにいる者たちの中の“黙せるはと”の指揮者へ。ダビデによる。ミクタム。フィリスティア人がガトで彼を捕らえたときに。[タ]

56 神よ,わたしに恵みを示してください。死すべき人間がわたしにかみつこうとしたからです。[チ]

第55編
ア 詩 35:26; 詩 38:16; マタ 26:21
イ ヨハ 13:18
ウ サII 15:12; サII 16:23; エレ 9:4
エ ルカ 22:21; ルカ 22:48
オ 箴 3:32
カ 詩 42:4
キ 詩 9:6; 詩 59:13; 詩 69:25; 詩 109:15
ク 民 16:30; サII 17:23; サII 18:14; マタ 27:5; 使徒 1:18
ケ 詩 9:17; ヨハ 12:6
コ 詩 73:28
サ 詩 50:15; 詩 91:15
シ 詩 88:1; 詩 119:147; ダニ 6:10; マル 1:35; テサI 5:17
ス 詩 5:3
セ サII 4:9
ソ 代II 32:7; 詩 3:6; 詩 118:12; マタ 26:47
タ 詩 69:33; 詩 143:12

第二欄
ア 申 33:27; 詩 90:2; エレ 10:10
イ 伝 8:11; エレ 48:11
ウ 詩 36:1; ゼパ 1:12
エ サII 15:14; 詩 7:4; 使徒 12:1
オ サII 5:3; 伝 8:2
カ サII 16:23; 詩 28:3; 詩 57:4; 詩 59:7; 詩 62:4; マタ 26:25
キ ヨハ 13:2
ク 箴 5:3
ケ 詩 59:7; 箴 12:18
コ 詩 37:5; 詩 43:5; イザ 50:10; フィ 4:6; ペテI 5:7
サ サI 2:9; 詩 68:19; ペテI 1:5
シ 詩 16:8; 詩 37:24; 詩 62:2; 詩 121:3
ス 詩 55:15

セ 詩 5:6; 箴 10:27; 伝 7:17; マタ 27:5; ソ 詩 56:11; 詩 115:11; **第56編** タ サI 21:10; チ 詩 57:3; 詩 124:2。

彼は一日じゅう戦って，わたしを虐げつづけます。(ア)
2 わたしに敵する者たちは，一日じゅうかみつこうとしました。(イ)
高慢になってわたしと戦う者が大勢いるからです。(ウ)
3 わたしは恐れるときにはどんな日にも，あなたに依り頼みます。(エ)
4 わたしは神と共にあってそのみ言葉を賛美します。(オ)
わたしは神に信頼を置きました。
わたしは恐れません。(カ)
肉なる者がわたしに何をなし得るでしょうか。(キ)
5 彼らは一日じゅう，わたしの個人的な事柄に害をもたらします。
その考えることは皆，わたしに対して悪をもたらすことです。(ク)
6 彼らは攻撃し，身を覆い隠します。(ケ)
彼らはわたしの歩みをじっと見つめながら，(コ)
わたしの魂を待ち受けました。(サ)
7 [その]害悪のために，彼らを追い出してください。(シ)
神よ，怒りのうちにもろもろの民を引き降ろしてください。(ス)
8 わたしが逃亡者であることは，あなたご自身が記載されました。(セ)
わたしの涙をあなたの皮袋に入れてください。(ソ)
それはあなたの書にあるのではありませんか。(タ)
9 その時，わたしが呼ぶその日に，わたしに敵する者たちは引き返します。(チ)
このことをわたしはよく知っています。神がわたしの味方であることを。(ア)
10 わたしは神と共にあって[その]み言葉を賛美します。(イ)
わたしはエホバと共にあって[その]み言葉を賛美します。(ウ)
11 わたしは神に信頼を置きました。わたしは恐れません。(エ)
地の人がわたしに何をなし得るでしょうか。(オ)
12 神よ，わたしにはあなたに対する誓約があります。(カ)
わたしはあなたに感謝の表現をささげます。(キ)
13 あなたはわたしの魂を死から救い出してくださったからです(ク)—
[あなたは]わたしの足をつまずきから[救い出してくださったのでは]ありませんか(ケ)—
それは，[わたしが]神のみ前で，生きている者たちの光のうちを歩き回れるためです。(コ)

指揮者へ。「滅ぼすな」。ダビデによる。ミクタム。彼がサウルのために洞くつの中へ逃げたときに。(サ)

57 わたしに恵みを示してください。神よ，わたしに恵みを示してください。(シ)
わたしの魂はあなたのもとに避難したからです。(ス)
わたしは逆境が過ぎ去るまで，あなたの翼の陰に避難します。(セ)
2 わたしは至高者なる神に，わたしの

第56編
ア 詩 27:2　詩 124:3
イ エゼ 36:3
ウ 詩 3:1　詩 54:5　使徒 4:27
エ サI 21:12　詩 18:2
オ 詩 56:10　詩 119:160
カ 詩 27:1　詩 56:11　ロマ 8:31　ヘブ 13:6
キ 代II 32:8　詩 118:6
ク エレ 18:18
ケ 詩 10:8　詩 140:2
コ 詩 37:32　ルカ 20:20
サ 詩 59:3　詩 71:10
シ 詩 92:7
ス 詩 55:15　エレ 18:23
セ サI 27:1
ソ 詩 39:12　詩 126:5
タ 詩 139:16　マラ 3:16
チ 詩 18:40　詩 27:2

第二欄
ア イザ 8:10　ロマ 8:31
イ イザ 45:14　エレ 12:3　ヨハ 10:38　ヨハ 17:21
ウ 詩 56:4
エ 詩 27:1　イザ 51:7
オ イザ 51:12
カ 民 30:2　伝 5:4
キ 詩 50:23
ク 詩 116:8　コII 1:10
ケ 詩 17:5　詩 94:18
コ ヨブ 3:20　ヨブ 33:30　詩 116:9

第57編
サ サI 22:1　サI 24:3　詩 142:表題
シ 詩 119:77
ス 詩 18:2
セ ルツ 2:12　詩 17:8　詩 63:7

ために[それらを]終わらせてくださる[まことの]神に呼びかけます。(ア)

3 [神]は天から[使い]を送り,わたしを救ってくださいます。(イ)
わたしにかみつこうとする者を必ず混乱させられます。(ウ) セラ。
神はその愛ある親切と真実を送ってくださるのです。(エ)

4 わたしの魂はライオンのただ中にあります。(オ)
わたしはむさぼり食う者たちの中に,人の子ら[の中に]身を横たえざるをえません。
彼らの歯は槍と矢,(カ)
その舌は鋭い剣です。(キ)

5 ああ,神よ,あなたが天の上に高められますように。(ク)
あなたの栄光が全地の上にあるように。(ケ)

6 彼らはわたしの歩みのために網を設けました。(コ)
わたしの魂は身をかがめました。(サ)
彼らはわたしの前に落とし穴を掘り抜きました。
彼らはその中に落ちました。(シ) セラ。

7 神よ,わたしの心は揺るぎません。(ス)
わたしの心は揺るぎません。
わたしは歌い,調べを奏でます。(セ)

8 わたしの栄光よ,目覚めよ。(ソ)
弦楽器よ,目覚めよ。たて琴よ,あなたもだ。(タ)
わたしは夜明けを目覚めさせよう。

9 エホバよ,わたしはもろもろの民の中であなたをたたえ,(チ)
国たみの中であなたに調べを奏でます。(ア)

10 あなたの愛ある親切は大きく,天に達し,(イ)
その真実は空に達するからです。(ウ)

11 神よ,あなたが天の上に高められますように。(エ)
あなたの栄光が全地の上にあるように。

指揮者へ。「滅ぼすな」。
ダビデによる。ミクタム。

58 あなた方は沈黙[していて],義について本当に語れるのか。(オ)
人の子らよ,あなた方は廉直に裁けるのか。(カ)

2 それどころか,あなた方は心にしたがって地上で公然の不義を行ない,(キ)
その手の暴虐のために道を備える。(ク)

3 邪悪な者たちは胎のときから曲がった者となり,(ケ)
腹のときからずっとさまよっている。
彼らは偽りを語っている。(コ)

4 その毒液は蛇の毒液のようであり,(サ)
耳をふさぐコブラのように耳が聞こえない。(シ)

5 賢い者がまじないで縛っているにもかかわらず,(ス)
それは蛇使いの声を聴くことがない。(セ)

6 神よ,彼らの口の歯を折ってください。(ソ)
エホバよ,たてがみのある若いライオンのあごの骨を打ち砕いてください。

第57編
ア ヨシ 23:5, 詩 138:8
イ 詩 144:7, 使徒 12:11
ウ 詩 56:2, エゼ 36:3
エ 詩 40:11, 詩 61:7, ヨハ 1:17
オ 詩 22:13, 詩 35:17
カ 詩 58:6, 箴 30:14
キ 詩 52:2, 詩 55:21, 詩 64:3, 箴 25:18
ク 詩 108:5, 詩 113:4
ケ 民 14:21, 詩 72:19
コ 詩 7:15, 詩 35:7, 詩 140:5, 箴 29:5
サ 詩 42:6
シ サIⅠ 24:4, 詩 9:15, 詩 141:10, 箴 26:27, 箴 28:10
ス 詩 112:7
セ 代Ⅰ 16:23, 詩 33:3
ソ 詩 16:9, 詩 30:12
タ 詩 108:2
チ 詩 9:11, 詩 138:1, 詩 145:12

第二欄
ア 詩 96:3, ロマ 15:9
イ 詩 36:5, 詩 89:1, 詩 103:11
ウ 詩 108:4
エ 詩 8:1, 詩 57:5

第58編
オ サⅡ 23:3, 代Ⅱ 19:6
カ 詩 82:2, 伝 5:8
キ 伝 3:16, エレ 22:17, ミカ 3:9
ク 詩 94:20, イザ 10:1
ケ 詩 51:5, イザ 48:8
コ 詩 5:6, ヨハ 8:44
サ 詩 140:3, ロマ 3:13, ヤコ 3:8
シ イザ 43:8
ス 申 18:11
セ イザ 19:3
ソ 詩 3:7

7 彼らが流れ行く水に溶けるように溶解しますように。[ア]
彼らがくずおれるとき，[神]がその矢[のために弓]を引いてくださいますように。[イ]
8 彼は溶けて消えるかたつむりのように歩く。
女の流産のように，彼らは決して日を見ないであろう。[ウ]
9 あなた方のなべが[火をつけられた]野いばらを感じる前に，[エ]
生きている緑も燃えているものをも，[神]は烈風のように連れ去られる。[オ]
10 義なる者は復しゅうを見たので歓ぶ。[カ]
彼は足を邪悪な者の血に浸す。[キ]
11 そして人は言う，[ク]「まことに，義なる者のためには実りがある。[ケ]
まことに，地に裁きを行なう神がおられる[コ]」と。

指揮者へ。「滅ぼすな」。ダビデによる。ミクタム。サウルが[人々を]遣わし，その者たちが[ダビデ]を殺そうとして家を見張っていたときに。[サ]

59

わたしの神よ，わたしに敵する者たちからわたしを救い出してください。[シ]
わたしに向かって立ち上がる者たちから，わたしを保護してくださいますように。[ス]
2 有害なことを習わしにする者たちからわたしを救い出し，[セ]
血の罪を負っている者たちからわたしを救ってください。
3 ご覧ください，彼らはわたしの魂を待ち伏せしたからです。[ソ]
エホバよ，強い者たちがわたしを攻撃します。[ア]
わたしの側に反抗があるためでも，わたしの側に罪があるためでもないのに。[イ]
4 何のとがもないのに，彼らは走って，用意をします。[ウ]
わたしが呼ぶときに，身を起こして，見てください。[エ]
5 万軍の神エホバよ，あなたはイスラエルの神なのです。[オ]
目を覚まして，すべての国の民に注意を向けてください。[カ]
有害な反逆者にはだれにも恵みを示さないでください。[キ] セラ。
6 彼らはいつも夕方に帰って来ます。[ク]
彼らは犬のように盛んにほえたて，[ケ]市の周囲を巡ります。[コ]
7 ご覧ください，彼らは口をもってほとばしらせ，[サ]
剣がその唇にあります。[シ]
だれが聴いているのでしょうか。[ス]
8 しかし，エホバよ，あなたは彼らを笑い，[セ]
すべての国の民をあざ笑われます。[ソ]
9 わたしの力よ，わたしはあなたを待ち望みます。[タ]
神はわたしの堅固な高台だからです。[チ]
10 わたしに愛ある親切を示してくださる神は，自らわたしと向かい合います。[ツ]
わたしに敵する者たちを，神ご自身がわたしに見させてくださいます。[テ]

第58編
ア サII 14:14; 詩 112:10
イ 詩 64:7
ウ ヨブ 3:16
エ 詩 118:12
オ 箴 10:25; エレ 23:19
カ 詩 52:6; 詩 64:10; 詩 107:42; エゼ 25:17; 啓 18:20
キ 詩 68:23; 箴 21:18; 啓 14:20
ク 詩 92:15
ケ イザ 3:10
コ 詩 9:16; 詩 98:9; ヘブ 10:30

第59編
サ サI 19:11
シ サI 19:12; 詩 7:1; 詩 18:48; 詩 71:4
ス 詩 12:5; 詩 91:14
セ 詩 28:3; テサII 3:2
ソ サI 19:1; 詩 10:9; 詩 37:32; 詩 38:12; 詩 56:6; 詩 71:10; ヨハ 7:1; 使徒 23:21

第二欄
ア 詩 2:2; 使徒 4:26
イ サI 24:11; サI 26:18; 詩 35:19; 詩 69:4
ウ 箴 1:16; 使徒 23:15
エ 詩 35:23
オ 申 33:29
カ 詩 9:15
キ 箴 2:22; 箴 13:2
ク サI 19:11
ケ 詩 22:16
コ 詩 59:14
サ マタ 12:34
シ 詩 57:4; 詩 64:3; 箴 12:18
ス 詩 10:11; 詩 73:11; エゼ 9:9
セ 詩 2:4; 詩 37:13; 箴 1:26
ソ 詩 33:10
タ 詩 18:1; 詩 27:1; 詩 46:1
チ 詩 9:9; 詩 62:2
ツ 詩 6:4; 詩 119:88

テ 詩 54:7; 詩 92:11。

11 彼らを殺さないでください。わたしの民が忘れることのないためです。
わたしたちの盾エホバよ，あなたの活力によって彼らをさまよわせ，
彼らを打ち倒してください。
12 それは，彼らの口の罪，その唇の言葉[のゆえにです]。
彼らがその誇りのうちに捕らえられますように。
彼らが繰り返し述べるのろいと欺まんのゆえに。
13 激しい怒りをもって[彼らを]終わりに至らせてください。
[彼らを]終わりに至らせてください。彼らがいなくなるためです。
そして彼らが知りますように。神がヤコブの中にあって地の果てに至るまで支配を行なっておられることを。セラ。
14 それで，彼らは夕方に帰って来るがよい。
犬のようにほえ，市の周囲を巡るがよい。
15 その者たちが食べ物を求めてさまようように。
彼らが満ち足りることのないように。[彼らが]夜を過ごすところもなくなるように。
16 しかしわたしは，あなたの力について歌い，
朝には，喜びに満ちあふれてあなたの愛ある親切について告げるのです。
あなたはわたしのための堅固な高台となり，
わたしの苦難の日に逃げて行くための場所となってくださったからです。
17 わたしの力よ，わたしはあなたに調べを奏でます。
神はわたしの堅固な高台，わたしに愛ある親切を示される神だからです。

“諭しのゆり”の指揮者へ。ミクタム。ダビデによる。教えのために。彼がアラム・ナハライムおよびアラム・ツォバと闘い，ヨアブが帰って来て，“塩の谷”でエドムを一万二千人も打ち倒したときに。

60 神よ，あなたはわたしたちを捨て去り，わたしたちを突き破り，
いきり立たれました。あなたはわたしたちを元通りにしてくださらなければなりません。
2 あなたは地を激動させ，引き裂かれました。
その破れをいやしてください。それはよろめいたからです。
3 あなたはご自分の民に辛苦を見させました。
あなたはふらつかせるぶどう酒をわたしたちに飲ませました。
4 あなたはあなたを恐れる者たちに旗じるしを与えられました。
弓のゆえにジグザグに逃げるようにと。セラ。

第59編
ア 裁 1:6 伝 9:5
イ 創 4:12 エゼ 12:15
ウ 創 15:1 申 33:29 ヨブ 40:12 詩 3:3
エ 詩 64:8 箴 12:13 箴 18:7
オ 箴 8:13 箴 16:18
カ 詩 7:9 イザ 63:3
キ サI 17:46 詩 9:16 詩 83:18
ク 詩 59:6
ケ 詩 109:10
コ イザ 56:11
サ ヨブ 37:23 詩 21:13 詩 106:8 詩 145:11
シ 詩 89:1 詩 101:1 エフ 1:6

第二欄
ア サI 17:37 詩 61:3
イ 箴 18:10
ウ 詩 18:1 イザ 12:2
エ 詩 59:10

第60編
オ 申 31:19 サII 1:18
カ サII 8:13 代I 18:3
キ 詩 44:9 詩 89:38
ク 詩 85:4 詩 90:13
ケ ハガ 2:7
コ エレ 30:17 ホセ 6:1
サ ネヘ 9:32 詩 71:20 ダニ 9:12
シ イザ 51:17 エレ 25:15 ハバ 2:16
ス 詩 20:5

5 あなたの愛する者たちが救い出されるために,[ア]
どうかあなたの右手で救いを施し,わたしたちに答えてください。[イ]
6 神ご自身がその神聖さのうちに話されました,[ウ]
「わたしは歓喜し,わたしはシェケムを受け分として分け与えよう。[エ]
わたしはスコトの低地平原を測り分ける。[オ]
7 ギレアデはわたしのもの。マナセもわたしのもの。[カ]
エフライムはわたしの頭である者の要塞。
ユダはわたしの司令者の杖。[キ]
8 モアブはわたしの洗い盤。[ク]
エドムの上にわたしは自分のサンダルを投げ出す。[ケ]
フィリスティアにわたしは勝ちどきを上げる[コ]」。
9 だれがわたしを攻め囲まれた都市へ連れて行ってくれるでしょうか。[サ]
だれがわたしをエドムにまで確実に導いてくれるでしょうか。[シ]
10 神よ,それは,わたしたちを捨て去って,[ス]
わたしたちの軍勢と共に神として出て行かれない,あなたではありませんか。[セ]
11 どうか苦難からの助けをわたしたちに与えてください。[ソ]
地の人による救いは無価値なものだからです。[タ]
12 神によってわたしたちは活力を得,[チ]
[神]ご自身がわたしたちの敵対者を踏み砕かれるのです。[ア]

弦楽器の指揮者へ。ダビデによる。

61 神よ,わたしの嘆願の叫びを聞いてください。[イ]
わたしの祈りに注意を払ってください。[ウ]
2 わたしは心が弱まるとき,地の果てからあなたに叫びます。[エ]
わたしより高い所にある岩の上にわたしを導いてくださいますように。[オ]
3 あなたはわたしのための避難所となり,[カ]
敵の面前にある強固な塔となってくださったからです。[キ]
4 わたしは定めのない時にわたってあなたの天幕の客となり,[ク]
あなたの翼の隠れ場に避難します。[ケ] セラ。
5 神よ,それはあなたご自身がわたしの誓約を聴いてくださったからです。[コ]
あなたはみ名を恐れる者たちの所有物を[わたしに]与えてくださいました。[サ]
6 あなたは王の日に,日を加えられ,[シ]
彼の年は代々にたぐうものとなります。[ス]
7 [王]は神のみ前に定めのない時に至るまで住みます。[セ]
ああ,愛ある親切と真実を割り当ててください。それらが[王]を保護するためです。[ソ]

第60編
ア 詩 108:6
イ 詩 18:35; 詩 21:8; 詩 118:15; イザ 41:10
ウ 詩 89:35; 詩 108:7
エ 創 12:6; ヨシ 1:6
オ ヨシ 13:27
カ 申 33:17; 詩 108:8
キ 創 49:10
ク 民 24:17; サⅡ 8:2; 詩 108:9
ケ 民 24:18; サⅡ 8:14
コ サⅡ 8:1
サ サⅡ 11:1; サⅡ 12:29; 代Ⅰ 11:16
シ サⅡ 8:14
ス 詩 44:9; 詩 108:11; イザ 8:17; イザ 12:1
セ 申 1:42; 申 20:4; ヨシ 7:12
ソ 詩 25:22; 詩 108:12
タ 詩 62:9; 詩 118:8; 詩 146:3
チ サⅡ 10:12; 詩 18:32; 詩 108:13

第二欄
ア 詩 44:5; イザ 63:3

第61編
イ 詩 5:2; 詩 28:2; 詩 102:1; 詩 130:2
ウ 詩 17:1; 詩 55:1; フィ 4:6
エ 王Ⅰ 8:48; ヨナ 2:2
オ 詩 27:5; 詩 40:2
カ 詩 25:20
キ サⅠ 17:45; 詩 18:2; 箴 18:10
ク 詩 23:6; 詩 27:4
ケ 詩 17:8; 詩 57:1; 詩 63:7; 詩 91:4
コ 詩 65:1
サ 詩 115:13; マラ 3:16
シ 詩 18:50; 詩 21:4; 詩 72:17
ス 詩 89:4
セ サⅡ 7:16; 詩 41:12

ソ 詩 40:11; 詩 57:3; 詩 143:12; 箴 20:28; ミカ 7:20。

8 こうして,わたしはあなたのみ名に
　永久に調べを奏でます。[ア]
　日ごとにわたしの誓約を果たす
　ために。[イ]

エドトンの指揮者へ。ダビデの調べ。

62 そうだ,わたしの魂は黙[して],
　ただ,神を[待ち]望む。[ウ]
　わたしの救いは[神]のもとか
　ら来る。[エ]
2 そうだ,[神]はわたしの岩,わたし
　の救い,わたしの堅固な高台。[オ]
　わたしが激しくよろめかされる
　ことはない。[カ]
3 あなた方は自分たちが殺害しよう
　とする者に向かって,いつまで
　狂暴に振る舞うのか。[キ]
　あなた方は皆,傾いた城壁,押し
　倒された石壁のようだ。[ク]
4 そうだ,彼らは人をその尊厳から誘
　い出そうとして忠告を与え,[ケ]
　うそを楽しみとする。[コ]
　彼らは口では祝福するが,内心で
　は災いを呼び求める。セラ。[サ]
5 そうだ,わたしの魂よ,黙して神を
　待ち望め。[シ]
　わたしの望みは[神]から出てい
　るからだ。[ス]
6 そうだ,[神]はわたしの岩,わたし
　の救い,わたしの堅固な高台。[セ]
　わたしがよろめかされることは
　ない。[ソ]
7 わたしの救いと栄光は神にある。[タ]
　わたしの強固な岩,わたしの避難
　所は神のうちにある。[チ]
8 民よ,いつでも[神]に依り頼め。[ツ]
　そのみ前にあなた方の心を注ぎ
　出せ。[ア]
　神はわたしたちのための避難所
　である。セラ。[イ]
9 そうだ,地の人の子らは呼気であり,[ウ]
　人間の子らは偽りである。[エ]
　はかりに掛けると,彼らを皆一緒
　にしても呼気より軽い。[オ]
10 だまし取ることにあなた方の信頼
　を置いてはならない。[カ]
　また,全くの強奪についておごり
　高ぶってもならない。[キ]
　たとえ資産が殖えたとしても,[そ
　れに]心を留めてはならない。[ク]
11 一度,神は話され,二度,わたしは
　このことを聞いた。[ケ]
　力が神に属することを。[コ]
12 また,エホバよ,愛ある親切もあな
　たに属するのです。[サ]
　あなたご自身が各々にその業に
　応じて返報されるからです。[シ]

ダビデの調べ。
ユダの荒野にいたときに。[ス]

63 神よ,あなたはわたしの神です。
　わたしはあなたを捜し求め
　ます。[セ]
　わたしの魂はあなたを求めて
　渇くのです。[ソ]
　わたしの肉体はあなたを[慕って],
　水のない,乾いた,枯渇した
　地で弱り衰えました。[タ]

第61編
ア 詩 30:12; 詩 145:1; 詩 146:2
イ 詩 65:1; 詩 66:13; 伝 5:4

第62編
ウ 詩 33:20
エ 詩 3:8; 詩 37:39; 詩 68:19; イザ 12:2
オ 詩 18:2; 詩 46:7; 詩 62:6
カ 詩 37:24; ミカ 7:8; コⅡ 4:9
キ サⅠ 24:11; 詩 38:12
ク イザ 30:13
ケ マタ 2:8
コ 詩 52:3; 箴 6:17; ヨハ 8:44
サ 詩 5:9; 詩 28:3; 詩 55:21
シ 詩 43:5; 詩 62:1; ミカ 7:7
ス 詩 71:5; ロマ 15:13; テト 1:2
セ 詩 18:31
ソ 詩 16:8; 詩 112:6; 箴 10:30
タ 詩 3:3; エレ 3:23
チ 詩 95:1; イザ 26:4
ツ イザ 50:10

第二欄
ア サⅠ 1:15
イ 詩 46:11; 箴 14:26
ウ 詩 39:5; 詩 144:4
エ サⅡ 15:31; 詩 60:11; ロマ 3:4
オ イザ 40:15
カ 箴 14:31; イザ 30:12
キ イザ 61:8
ク 申 6:12; ヨブ 31:24; 詩 52:7; 箴 11:4; 箴 11:28; 箴 23:5; マタ 6:19; マタ 6:24; マル 8:36; ルカ 12:15; テモⅠ 6:17; ヨハⅠ 2:16
ケ ヨブ 33:14
コ ヨブ 9:4; 詩 63:2; 詩 77:14; ナホ 1:3; 啓 19:1; サ 詩 36:7; 詩 86:15; ミカ 7:18; シ サⅠ 16:7; ヨブ 34:11; 箴 24:12; エレ 32:19; エゼ 7:27; ロマ 2:6; コⅡ 5:10; ガラ 6:7; コロ 3:25; テモⅡ 4:14; ペテⅠ 1:17; 啓 20:12; 啓 22:12;　**第63編**　ス サⅠ 22:5; サⅠ 23:14; セ 出 15:2; イザ 26:9; ソ 詩 42:2; 詩 143:6; タ 詩 63:表題。

2 こうして,わたしは聖なる場所であなたを見つめました。[ア]
あなたの力と栄光を見ながら。[イ]
3 あなたの愛ある親切は命にも勝るので,[ウ]
わたしの唇はあなたをほめるのです。[エ]
4 こうして,わたしは生きている限りあなたをほめたたえ,[オ]
あなたのみ名によって,たなごころを上げます。[カ]
5 わたしの魂は,最良の部分,まさに肥えたものによるかのように満ち足りており,[キ]
わたしの口は歓呼の唇をもって賛美をささげます。[ク]
6 わたしが長いすの上であなたを思い出したとき,[ケ]
夜警時の間に,わたしはあなたのことを思い巡らします。[コ]
7 あなたがわたしの助けとなってくださったからです。[サ]
わたしはあなたの翼の陰で喜び叫びます。[シ]
8 わたしの魂はあなたに付き従いました。[ス]
あなたの右手はわたしをしっかりととらえています。[セ]
9 しかし,わたしの魂を滅びに陥れようとしている者たちは,[ソ]
地の最も低い所に入って行きます。[タ]
10 彼らは剣の力に引き渡され,[チ]
単なるきつねの受け分となります。[ツ]
11 そして,王自ら神にあって歓びます。[テ]
[神]によって誓う者はみな誇ります。[ア]
偽りを語る者たちの口がふさがれるからです。[イ]

指揮者へ。ダビデの調べ。

64 神よ,気遣いを示すわたしの声を聞いてください。[ウ]
敵の怖ろしさからわたしの命を守ってくださいますように。[エ]
2 悪を行なう者たちの内密の話から,[オ]
有害なことを習わしにする者たちの騒ぎから,[カ]わたしを覆い隠してくださいますように。
3 彼らはその舌をさながら剣のように研ぎ,[キ]
自分の矢,苦々しい言葉をねらい定めました。[ク]
4 それは,とがめのない者を隠れ場から射るためです。[ケ]
彼らは突然,彼を射て,恐れません。[コ]
5 彼らは悪い言葉を専らにし,[サ]
わなを隠すことについて公言します。[シ]
彼らは言いました,「だれがそれを見るものか」と。[ス]
6 彼らはしきりに不義のことを探り出します。[セ]
彼らは,巧みに探り出された,抜け目のない計略を隠しました。[ソ]
各々の内なる所,すなわち[その人の]心は深いのです。[タ]
7 しかし,神は突然,矢で彼らを射ます。[チ]

第63編
ア 詩 77:13
イ 代I 16:28; 詩 29:1; 詩 96:6
ウ 詩 30:5; 詩 100:5
エ 詩 66:17; ホセ 14:2; ヘブ 13:15
オ 詩 145:2
カ 王I 8:22; 詩 134:2
キ レビ 7:25; 詩 36:8; エレ 31:14
ク 詩 43:4; 詩 71:23; 詩 135:3
ケ 詩 149:5
コ 詩 119:55; 詩 119:148
サ サI 17:37; 詩 46:1; 詩 54:4
シ 詩 5:11; 詩 32:11; 詩 36:7; 詩 57:1; 詩 61:4
ス 詩 73:25; 詩 143:6
セ イザ 41:10
ソ 詩 35:4; 詩 40:14
タ 民 16:30; サI 25:29
チ サI 26:10; エレ 18:21; エレ 25:31
ツ エゼ 39:4
テ 詩 21:1

第二欄
ア 申 6:13; イザ 45:23
イ 詩 31:18

第64編
ウ 詩 55:1
エ 詩 31:15
オ 詩 56:6; 詩 109:2
カ ルカ 23:18
キ 箴 12:18; 箴 30:14
ク 詩 11:2; 詩 58:7; エレ 9:8
ケ 詩 10:8
コ サI 18:11; サII 15:14
サ 民 22:6
シ 箴 1:11; マタ 26:4
ス 詩 10:11; 詩 59:7; 詩 94:7; エゼ 8:12
セ 詩 35:11; ダニ 6:4
ソ 詩 140:5; マタ 26:59
タ 詩 5:9; エレ 17:9

チ 申 32:23; 詩 7:12。

彼らに傷が生じました。[ア]

8 彼らは人をつまずかせます。[イ]

[しかし,] その舌は彼ら自身を攻めるのです。[ウ]

彼らを見る者はみな頭を振り,[エ]

9 地の人はみな恐れます。[オ]

彼らは神の働きについて告げ,[カ]

そのみ業に必ず洞察力を働かせます。[キ]

10 そして,義なる者はエホバにあって歓び,実際にそのもとに避難します。[ク]

心の廉直な者はみな誇ります。[ケ]

指揮者へ。ダビデの調べ。歌。

65 神よ,あなたのために賛美が―沈黙が―シオンにあります。[コ]

誓約はあなたに対して果たされます。[サ]

2 祈りを聞かれる方よ,あなたのもとに,すべての肉なる者は来るのです。[シ]

3 とがの事柄はわたしよりも力強いものでした。[ス]

わたしたちの違犯については,あなたご自身がこれを覆ってくださるのです。[セ]

4 あなたに選ばれ, 近づくことを許され,[ソ]

その中庭に住むようになる者は幸いです。[タ]

わたしたちは, あなたの家, あなたの神殿の聖なる場所,[チ]

その良いものに必ず満ち足りるのです。[ツ]

5 義にそった畏怖の念を起こさせることをもって,あなたはわたしたちに答えてくださいます。[ア]

わたしたちの救いの神よ,[イ]

地のすべての境と,海の遠く離れている者たちとの信頼となってくださる方よ。[ウ]

6 [神]はその力をもって山々を堅く立てておられ,[エ]

[神]はまさしく力強さを帯びておられます。[オ]

7 [神]は海のざわめきを,

その波のざわめきと国たみの騒ぎを静め[カ]ておられます。[キ]

8 そして,最果ての地に住む者たちはあなたのしるしを恐れます。[ク]

あなたは朝と夕の現われに喜びの叫びを上げさせます。[ケ]

9 あなたは地に注意を向けられました。これに豊かな[実り]を与えるためです。[コ]

あなたはこれを大いに富ませます。

神から出る流れは水で満ちています。[サ]

あなたは彼らの穀物を備えられます。[シ]

このようにして,あなたは地を備えられるからです。[ス]

10 その畝は豊かに潤され,その土くれは平らにされます。[セ]

あなたは豊潤な雨によってそれを軟らかくし,その新芽を祝福されます。[ソ]

サ 詩 46:4; シ 詩 104:15; 詩 107:37; ス 創 26:12; セ ヨブ 21:33; ヨブ 38:38; ソ 詩 147:8。

第64編

ア 王I 22:34　代I 10:3
イ 箴 12:13　マラ 2:8　ロマ 14:21
ウ 箴 18:7　ルカ 19:22
エ エレ 18:16　啓 18:10
オ 民 16:34
カ 詩 145:6　エレ 50:28　エレ 51:10
キ サI 5:12　詩 107:43　ホセ 14:9
ク 詩 32:11　詩 58:10　詩 68:3　フィ 4:4
ケ コI 1:31

第65編

コ 詩 76:2
サ 詩 56:12　詩 76:11　詩 116:18　伝 5:4
シ 詩 145:18　イザ 66:23　使徒 10:31　使徒 15:17　ヨハI 5:14
ス 詩 40:12　ロマ 7:23　ガラ 5:17
セ 詩 51:2　詩 78:38　詩 79:9　イザ 1:18　ヨハ 1:29　ヘブ 9:14　ヨハI 1:7
ソ 詩 15:1　詩 135:4
タ 詩 27:4　詩 84:4　詩 84:10
チ 詩 138:2
ツ 詩 36:8　詩 63:5

第二欄

ア 申 10:21　詩 47:2　啓 15:3
イ 詩 3:8　詩 68:19
ウ 詩 22:27　イザ 45:22
エ 詩 119:90
オ 詩 93:1
カ 詩 2:1　イザ 17:12　イザ 57:20
キ 詩 89:9　詩 107:29
ク 詩 48:5　詩 66:3
ケ 詩 19:5　詩 148:3
コ 申 11:12　詩 104:14　詩 147:8　使徒 14:17

11 あなたはご自分の善良さをもって年に冠を授けられました。
あなたの通り道は肥えたもので滴ります。
12 荒野の牧草地は絶えず滴り，
もろもろの丘も喜ばしさを帯びます。
13 牧場は羊の群れをまといました。
低地平原も穀物に包まれています。
彼らは勝ちどきを上げ，まさに歌うのです。

指揮者へ。歌，調べ。

66

地のすべて[の者]よ，神に向かって勝利の叫びを上げよ。
2 そのみ名の栄光に調べを奏でよ。
その賛美を栄光あるものとせよ。
3 神に申し上げよ，「あなたのみ業は何という畏怖の念を抱かせるものなのでしょう。
あなたの満ちあふれる力のゆえに，あなたの敵はへつらいながらみもとに来ます。
4 地のすべて[の者]はあなたに身をかがめ，
あなたに調べを奏で，そのみ名に調べを奏でます」。セラ。
5 あなた方は来て，神の働きを見よ。
人の子らに対するその扱いは畏怖の念を起こさせる。
6 [神]は海を変えて乾いた地とされた。
彼らは川の中を歩いて渡った。
その所でわたしたちは[神]にあって歓ぶようになった。
7 [神]はその力強さによって定めのない時に至るまで支配しておられる。
その目は諸国の民を見張る。
強情な者たちについては，彼らが自らのうちに高められることがありませんように。セラ。
8 もろもろの民よ，わたしたちの神をほめたたえよ。
[神]への賛美の声を響かせよ。
9 [神]はわたしたちの魂を命のうちに置いてくださる。
[神]はわたしたちの足がよろめくことを許されなかった。
10 神よ，あなたはわたしたちを調べられたからです。
あなたは銀を精錬するときのように，わたしたちを精錬されました。
11 あなたはわたしたちを狩猟の網の中に引き入れ，
わたしたちの腰に圧迫を加えられました。
12 あなたは死すべき人間にわたしたちの頭の上を乗り越えさせました。
わたしたちは火の中を通り，水の中を通って来ました。
あなたはわたしたちを安らぎへ連れ出されました。
13 わたしは全焼燔の捧げ物を携えてあなたの家に入り，
わたしの誓約をあなたに果たします。

第65編
ア 創 27:28 申 33:16
イ マラ 3:10
ウ イザ 30:23
エ イザ 55:12
オ エレ 6:3
カ ゼカ 9:17
キ 詩 96:11 イザ 35:1 使徒 14:17

第66編
ク 詩 33:1 詩 98:4
ケ イザ 12:5 啓 4:11
コ ネヘ 9:5 詩 72:19 詩 96:8
サ 出 15:16 詩 76:12 イザ 2:19 エレ 10:10
シ 詩 81:15
ス 詩 22:27 マラ 1:11
セ イザ 42:10 啓 15:4
ソ 詩 46:8
タ 詩 66:3 ゼパ 2:11
チ 出 14:22 詩 78:13 詩 106:9
ツ ヨシ 3:16
テ 出 15:1

第二欄
ア ダニ 4:34 テモI 1:17
イ 代II 16:9 詩 11:4 詩 33:13 箴 15:3 ヘブ 4:13
ウ 申 17:20 詩 75:4 イザ 37:29
エ 申 32:43 ロマ 15:10
オ エレ 33:11
カ サI 25:29 使徒 17:28
キ サI 2:9 詩 62:6 詩 94:18 詩 121:3
ク 申 8:2 詩 17:3
ケ イザ 48:10 ゼカ 13:9 マラ 3:3 ペテI 1:7
コ ヨブ 19:6 ホセ 7:12
サ 詩 129:3 イザ 51:23
シ テサI 3:3
ス イザ 43:2 使徒 14:22
セ 民 15:3 詩 100:4

ソ 詩 22:25; 詩 56:12; 詩 116:14; 伝 5:4。

14 わたしの唇が言い表わした[誓約][ア]，
わたしが窮境に陥っていたときに，わたしの口が語ったその[誓約]を[イ]。
15 わたしは肥えた家畜の全焼燔の捧げ物を[ウ]，
雄羊の犠牲の煙と共にあなたにささげます。
わたしは雄牛を雄やぎと共に供えます[エ]。セラ。
16 すべて神を恐れる者は来て，聴け[オ]。
わたしは[神]がわたしの魂のためにしてくださったことを[カ]話そう。
17 わたしは自分の口で[神]に呼びかけた[キ]。
わたしの舌でほめたたえることがあった[ク]。
18 もしわたしが心の中で有害なことを考えたのなら，
エホバは[わたしの言うことを]聞かれないであろう[ケ]。
19 神は確かに聞いてくださった[コ]。
わたしの祈りの声に注意を払ってくださった[サ]。
20 神がほめたたえられるように。[神]はわたしの祈りを退けず，
また，その愛ある親切をわたしから[退けられなかった][シ]。

弦楽器の指揮者へ。調べ，歌。

67 神ご自身がわたしたちに恵みを示し，祝福してくださいます[ス]。
[神]はわたしたちの上にみ顔を輝かせてくださいます[セ] ― セラ ―

2 それは，あなたの道が地で，
あなたの救いがすべての国の民の中で[ア]知られるようになるためです[イ]。
3 神よ，もろもろの民があなたをたたえますように[ウ]。
もろもろの民がこぞってあなたをたたえますように[エ]。
4 国たみが歓び楽しみ，喜び叫びますように[オ]。
あなたはもろもろの民を廉直に裁かれるからです[カ]。
国たみについては，あなたは地の上で彼らを導かれます。セラ。
5 神よ，もろもろの民があなたをたたえますように[キ]。
もろもろの民がこぞってあなたをたたえますように[ク]。
6 地は必ず産物を出すことでしょう[ケ]。
神，わたしたちの神は，わたしたちを祝福してくださいます[コ]。
7 神はわたしたちを祝福してくださり[サ]，
地の果てはみな[神]を恐れるのです[シ]。

指揮者へ。ダビデによる。調べ，歌。

68 神が立ち上がってくださり[ス]，その敵たちが散らされ[セ]，
[神]を激しく憎む者たちが[神]のゆえに逃げて行くように[ソ]。
2 煙が吹き払われるように，あなたが[彼らを]吹き払ってくださいますように[タ]。
ろうが火のゆえに溶けるように[チ]，

第66編
ア 民 30:2; 裁 11:35
イ サⅡ 22:7
ウ 代Ⅰ 16:1
エ サⅡ 6:13
オ 詩 34:11; マラ 3:16
カ 詩 22:24
キ 詩 30:8; 詩 34:3
ク 詩 51:14; 詩 126:2
ケ ヨブ 27:9; 箴 15:29; 箴 28:9; イザ 1:15; ヨハ 9:31; ヤコ 4:3
コ 詩 6:9; 詩 34:6; 詩 65:2; 詩 116:1; 哀 3:56; ヨハⅠ 3:22
サ ヘブ 5:7
シ サⅡ 7:15; 詩 86:13

第67編
ス 詩 28:9; コⅡ 13:14; エフ 1:3
セ 民 6:25; 詩 4:6; 詩 31:16; 詩 119:135; 箴 16:15

第二欄
ア 詩 66:1; 詩 98:2; イザ 49:6; ルカ 2:30; 使徒 28:28; テト 2:11
イ エス 8:17; 詩 98:2; ロマ 10:18; コロ 1:23
ウ 詩 138:4; 詩 142:7
エ 詩 44:8
オ 申 32:43; イザ 42:10; ロマ 15:10
カ 詩 9:8; 詩 96:10; 詩 98:9; ロマ 2:5
キ 詩 45:17
ク 詩 108:3; イザ 38:19
ケ レビ 26:4; 詩 85:12; イザ 30:23; エゼ 34:27
コ 創 17:7; 詩 48:14; エレ 31:1
サ 箴 10:22
シ 詩 22:27; 啓 15:4

第68編　ス 民 10:35; 詩 44:26; セ 詩 59:11; イザ 33:3; ソ 申 7:10; 詩 21:8; タ イザ 9:18; ホセ 13:3; チ 詩 97:5; ミカ 1:4。

邪悪な者たちが神のみ前から滅
びうせますように。
3 しかし,義なる者たちは,歓び,
神のみ前で大いに喜び,
歓びのうちに歓喜するように。
4 あなた方は神に向かって歌い,その
み名に調べを奏でよ。
荒野の中を乗り進まれ,その名をヤ
ハといわれる方に[歌を]うたえ。
そのみ前で歓呼せよ。
5 父なし子の父,やもめの裁き主,
それはご自分の聖なる住まいに
おられる神。
6 神は孤独な者たちを家に住まわせ,
捕らわれ人を連れ出して,豊かな
繁栄に導き入れられる。
しかし強情な者は,焼けつく地に
住まなければならない。
7 神よ,あなたがご自分の民の前に出
て行かれたとき,
あなたが砂漠を進んで行かれた
とき ― セラ ―
8 地は激動し,
天もまた,神のゆえに滴り,
このシナイは,神,イスラエルの
神のゆえに[激動した]。
9 神よ,あなたは豊潤な大雨を降らせ
はじめました。
ご自分の相続物,それがうみ疲れ
ているときにも ― あなたご自
身がその気力を回復させてく
ださいました。
10 あなたの天幕村 ― そこに彼らは住
みました。
神よ,あなたはご自分の善良さを
もって,それを苦しんでいる者の
ために備えてくださいました。
11 エホバご自身がみことばを与えて
くださる。
良いたよりを告げる女は大軍を
なしている。
12 軍勢の王たちでさえ逃げる。彼ら
は逃げる。
しかし家にとどまっている者,彼
女は分捕り物にあずかる。
13 あなた方は[宿営の]灰の山の間に
横たわっていたが,
銀で覆われたはとの翼と,
黄緑色の金で[覆われた]羽翼と
があるであろう。
14 全能者がそこで王たちを広く散ら
されたとき,
ツァルモンに雪が降りはじめた。
15 バシャンの山地は神の山,
バシャンの山地は峰の連なる山。
16 峰の連なる山々よ,なぜお前たちは,
神が自ら住むことを願った山を
ねたましげに見つづけるのか。
エホバご自身が[そこに]永久に
住まわれるのだ。
17 神の戦車は幾万,幾千となくある。
エホバご自身がシナイから聖な
る場所に入って来られた。
18 あなたは高い所に上られました。
あなたはとりこを連れ去られま
した。
あなたは人々という形の賜物を取
られました。

第68編
ア ナホ 1:6 テサII 1:9
イ 申 12:12 詩 32:11 詩 33:1 フィ 4:4
ウ 箴 11:10
エ 詩 43:4
オ 詩 67:4 イザ 12:4
カ 申 33:26 詩 18:10 詩 104:3 イザ 19:1
キ 出 6:3
ク 出 22:22 申 10:18 詩 10:14 詩 146:9
ケ イザ 57:15 使徒 7:48
コ サI 2:5 詩 113:9
サ イザ 61:1
シ 申 28:23 詩 107:34
ス 出 13:21
セ 裁 5:5
ソ 詩 114:4 詩 114:7 ヘブ 12:26
タ 裁 5:4
チ イザ 45:3
ツ 出 19:18 申 5:24
テ 詩 65:9 エゼ 34:26
ト 申 11:12
ナ 民 10:34
ニ 詩 15:1

第二欄
ア 申 26:5 ルカ 1:53
イ 詩 40:3
ウ 出 15:20 裁 5:1 裁 11:34 サI 18:6 イザ 40:9 使徒 8:12
エ 民 31:8 ヨシ 10:16 ヨシ 12:7 裁 5:19
オ 民 31:27 サI 30:24
カ 詩 105:37
キ 民 21:3 ヨシ 10:10 エレ 2:3 ヨエ 1:15
ク 裁 9:48
ケ 民 21:33 ミカ 7:14
コ マタ 17:1 マル 9:2 ペテII 1:18
サ 申 3:8 申 3:10 詩 42:6
シ 代I 11:5 詩 48:2 詩 132:13
ス 申 12:5 王I 9:3 ヘブ 12:22

セ 申 33:2; 王II 6:17; ダニ 7:10; マタ 26:53; 啓 5:11; ソ 出 19:23; タ 詩 47:5; チ サII 5:7; エフ 4:8; ツ サII 24:16; 代I 21:15; エフ 4:11。

そうです，強情な者たちをもです。(ア)神ヤハよ，[彼らの中に]住むために。(イ)

19 日ごとにわたしたちのために荷を負ってくださるエホバが，(ウ)
わたしたちの救いの[まことの]神がほめたたえられるように。(エ) セラ。

20 わたしたちにとって[まことの]神は救いを施される神。(オ)
死から逃れ出る道は，主権者なる(カ)主，エホバに属する。(キ)

21 実に神ご自身がその敵の頭を，(ク)
自分の罪科のうちに歩き回る者の毛深い頭の頂を打ち砕かれる。(ケ)

22 エホバは言われた，「わたしはバシャンから連れ戻し，(コ)
海の深みから[彼らを]連れ戻す。(サ)

23 それは，あなたが足を血で洗い，(シ)
あなたの犬の舌が敵からその受け分を得るためである」と。(ス)

24 神よ，彼らはあなたの行列を見ました，(セ)
わたしの神，わたしの王の行列が聖なる場所に入って行くのを。(ソ)

25 歌うたいたちは前を行き，弦楽器を弾く者たちはその後に従い，(タ)
その間にあって乙女らはタンバリンを打ち鳴らしていました。(チ)

26 イスラエルの源から[出た者たちよ]，(ツ)
群集の中で神を，エホバをほめたたえよ。(テ)

27 そこでは小さいベニヤミンが彼らを従えており，(ト)
ユダの君たちが，叫び声を上げるその群衆と共にいる。
ゼブルンの君たちも，ナフタリの君たちも。(ア)

28 あなたの神はあなたの力に命令を下されました。(イ)
神よ，わたしたちのために行動してくださった方よ，力を示してください。(ウ)

29 エルサレムにあるあなたの神殿のゆえに，(エ)
王たちはあなたのもとに供え物を携えて来るのです。(オ)

30 葦の中の野獣，(カ)雄牛の集まりを，(キ)
もろもろの民の子牛と共に叱責してください。その各々は銀の塊を踏みつけています。(ク)
[神]は，戦いを喜びとするもろもろの民を散らされました。(ケ)

31 青銅の品々がエジプトから出てくる。(コ)
クシュもその手を[供え物と共に]素早く神に伸べるであろう。(サ)

32 ああ，地のもろもろの王国よ，神に向かって歌い，(シ)
エホバに調べを奏でよ ― セラ ―

33 古からの天の天に乗り進まれる方(ス)に[調べを奏でよ]。
見よ，[神]はその声を，力強い声を出される。(セ)

34 力を神に帰せよ。(ソ)
その卓逸性はイスラエルの上に，その力は雲の中にある。(タ)

35 神は畏怖の念を抱かせる方であり，あなたの大いなる聖所から[現われ出る]。(チ)
それはイスラエルの神であり，民

第68編
ア 申 2:36 申 7:22 マタ 9:13 テモI 1:13
イ 詩 15:1 コII 6:16
ウ 詩 55:22 ペテI 5:7
エ 詩 95:1
オ イザ 12:2 イザ 45:17 ホセ 1:7
カ ダニ 4:35 使徒 4:24
キ 申 32:39
ク ハバ 3:13
ケ 詩 55:23 エゼ 18:26 ルカ 13:5
コ 民 21:33
サ 出 14:22 イザ 51:10
シ 詩 58:10 イザ 63:3
ス 王I 21:19 王I 22:38 王II 9:33
セ 詩 24:7
ソ 代I 13:8
タ 代I 15:16 詩 87:7 詩 150:3
チ 出 15:20 数 11:34 サI 18:6 詩 148:12
ツ 詩 95:6 イザ 44:2 エレ 2:13
テ 詩 26:12 詩 107:32
ト 創 49:27 サI 9:21

第二欄
ア 代I 12:34
イ 詩 42:8 詩 71:3 イザ 40:31
ウ 詩 138:8 エフ 3:20
エ 王I 6:1 エズ 5:14
オ 王I 10:10 代II 32:23 詩 72:10
カ ヨブ 40:21
キ サII 8:5 詩 22:12 エゼ 39:18
ク サII 8:2
ケ 詩 120:7
コ 詩 72:9 イザ 45:14 イザ 60:5
サ ゼパ 3:10 使徒 8:27
シ 申 32:43
ス 詩 18:10 詩 104:3
セ エゼ 10:5
ソ 詩 29:1 詩 96:7
タ 詩 93:1

チ 詩 43:3; 詩 47:2; 詩 66:5; 詩 73:17。

に力を,まさに偉力を与えておられる。[ア]

神がほめたたえられるように。[イ]

“ゆり”の指揮者へ。[ウ]ダビデによる。

69 神よ,わたしを救ってください。
水がわたしの魂にまで迫って来たからです。[エ]

2 わたしは深い泥の中に沈んでしまいました。そこには立つ場所もありません。[オ]
わたしは底の深い水にはまり込み,
水流がわたしを流し去りました。[カ]

3 わたしは呼ばわり続けたために疲れ,[キ]
わたしののどはかれ,
わたしの目はわたしの神をひたすら待ち望んで衰えました。[ク]

4 何のいわれもなくわたしを憎む者たちは,わたしの髪の毛よりも多くなりました。[ケ]
わたしを沈黙させる者たちは,理由もなくわたしの敵となっており,その数は非常に多くなりました。[コ]
わたしはそのとき,奪い取ったこともないものを返してゆきました。

5 神よ,あなたご自身がわたしの愚かさを知るようになられました。
わたしの罪科はあなたから隠されませんでした。[サ]

6 主権者なる主,万軍のエホバよ,[シ]
あなたを待ち望む者たちが,わたしのために恥をかきませんように。[ス]
ああ,イスラエルの神よ,[セ]
あなたを求める者たちが,わたしのために辱めを受けることがありませんように。[ソ]

7 あなたのためにわたしはそしりを負い,[イ]
辱めがわたしの顔を覆ったからです。[ウ]

8 わたしは自分の兄弟にとっては疎遠な者となり,[エ]
自分の母の子らにとっては異国の者[となりました]。[オ]

9 あなたの家に対する全き熱心がわたしを食い尽くし,[カ]
あなたをそしっている者たちのそのそしりがわたしに降り懸かりました。[キ]

10 そして,わたしは自分の魂の断食をもって泣きはじめましたが,[ク]
それはわたしにとってそしりのもととなりました。[ケ]

11 わたしが粗布を自分の衣服とするとき,
わたしは彼らにとって格言的なことばとなりました。[コ]

12 門に座っている者たちは,わたしについて関心を示すようになり,[サ]
[わたしは,]酔わせる酒を飲む者たちの歌の題[となりました]。[シ]

13 しかし,わたしはというと,エホバよ,わたしの祈りはあなたに向けられました。[ス]
神よ,受け入れていただける時にです。[セ]
豊かな愛ある親切のうちに,あなたによる救いの真実をもってわたしに答えてください。[ソ]

14 泥の中からわたしを救い出して,わ

第68編
ア 詩 29:11
イザ 40:31
ゼカ 10:12
イ 詩 72:18

第69編
ウ 詩 45:表題
エ 詩 144:7
哀 3:54
ヨナ 2:5
啓 12:15
オ 詩 40:2
詩 88:6
エレ 38:6
カ 詩 32:6
ヨナ 2:3
キ 詩 6:6
詩 22:2
ク 詩 25:21
詩 119:82
詩 119:123
イザ 38:14
ケ 詩 35:19
ルカ 23:22
ヨハ 15:25
コ 詩 35:12
詩 109:3
サ エレ 16:17
シ 詩 24:10
ス 詩 25:3
詩 35:26
セ 詩 72:18
使徒 13:17

第二欄
ア イザ 49:23
イ 詩 22:6
詩 44:22
エレ 15:15
マタ 5:11
ウ イザ 50:6
イザ 53:3
マタ 26:67
マタ 27:29
エ ヨブ 19:13
詩 31:11
マタ 26:56
ヨハ 1:11
ヨハ 7:5
オ サI 17:28
ミカ 7:6
カ 王I 19:10
詩 119:139
マタ 21:12
マル 11:15
ヨハ 2:17
キ 箴 27:11
ロマ 15:3
ク 詩 35:13
詩 109:24
ケ 詩 102:8
コ 王I 9:7
詩 44:14
エレ 24:9
サ ルカ 23:2
シ ヨブ 30:9
マル 15:19
ス ヘブ 5:7
セ イザ 49:8
イザ 55:6
コII 6:2
ソ 詩 68:20

たしが沈まないようにしてください(ア)。
わたしを憎む者たちから，(イ)深い水から，わたしが救い出されますように(ウ)。
15 水の水流がわたしを流し去ることがありませんように(エ)。
深みがわたしを呑み込むことが[ありませんように]。
井戸がわたしの上でその口を閉じることが[ありませんように(オ)]。
16 エホバよ，わたしに答えてください。あなたの愛ある親切は良いものだからです(カ)。
あなたの豊かな憐れみにしたがって，わたしの方に向いてください(キ)。
17 あなたの僕からみ顔を覆い隠さないでください(ク)。
わたしは窮境に陥っているのですから，急いでわたしに答えてください(ケ)。
18 わたしの魂に近づいて，これを取り戻してください(コ)。
わたしの敵のゆえに，わたしを請け戻してください(サ)。
19 あなたご自身が，わたしのそしりと恥と辱めとを知ってくださいました(シ)。
わたしに敵意を示す者は皆あなたの前にいます(ス)。
20 そしりがわたしの心を破りました。
[その傷は]治りません(セ)。
そして，わたしは同情を示してくれる者を待ち望みましたが，だれもいませんでした(ソ)。
慰めてくれる者を[待ち望みましたが]，だれも見いだせませんでした(タ)。
21 かえって，彼らは食物として毒草を[わたしに]与え(イ)，
わたしの渇きのために酢を飲ませようとしました(ウ)。
22 彼らの前にあるその食卓が彼らを陥れる仕掛けとなり(エ)，
彼らの幸いとなるはずのものがわなと[なるように(オ)]。
23 彼らの目が暗くなって，見えなくなるように(カ)。
彼らの腰を絶えずよろけさせてください(キ)。
24 彼らの上にあなたの糾弾を注ぎ出してください(ク)。
あなたの燃える怒りが彼らに追いつきますように(ケ)。
25 壁で囲まれた彼らの宿営が荒廃させられるように(コ)。
彼らの天幕にだれも住む者がいなくなりますように(サ)。
26 あなたが打った者を彼らは追跡したからです(シ)。
あなたに刺し通された者たちの痛みを彼らは詳しく話すのです。
27 彼らのとがにとがを加えてください(ス)。
彼らがあなたの義のうちに入ることがありませんように(セ)。
28 彼らが生ける者たちの書からぬぐい去られるように(ソ)。
彼らが義なる者たちと共に書き込まれることがありませんように(タ)。

第69編
ア 詩 69:2　哀 3:55
イ 詩 25:19　詩 35:19
ウ 詩 144:7
エ イザ 43:2
オ 民 16:33　詩 16:10
カ 詩 36:7　詩 63:3　詩 109:21
キ 詩 25:16　詩 86:16
ク 詩 27:9　詩 102:2
ケ 詩 31:9　詩 40:13　詩 70:1
コ ヨブ 6:23
サ ヨシ 7:9
シ 詩 22:6　イザ 53:3　ヘブ 12:2
ス ヨハ 8:49
セ 詩 42:10
ソ 詩 142:4　テモII 4:16

第二欄
ア ヨブ 19:14
イ マタ 27:34　マル 15:23
ウ マタ 27:48　マル 15:36　ルカ 23:36　ヨハ 19:29
エ ロマ 11:9
オ ペテI 2:8
カ イザ 6:9　ヨハ 12:40　使徒 28:26　コII 3:14
キ 申 28:65　エゼ 29:7　ロマ 11:10
ク マタ 23:35　テサI 2:16　啓 16:1
ケ 詩 21:9
コ 王I 9:8　エレ 7:12　マタ 23:38　マタ 24:2
サ 使徒 1:20
シ 代II 28:9　詩 109:16　イザ 53:4　ゼカ 1:15
ス 詩 109:17　イザ 13:11　テモII 4:14
セ イザ 26:10
ソ 出 32:33　啓 22:19
タ エゼ 13:9　フィ 4:3　啓 3:5　啓 13:8

29 しかし,わたしには苦悩と痛みがあります。[ア]
神よ,あなたの救いがわたしを保護するものとなりますように。[イ]
30 わたしは歌をもって神のみ名を賛美し,[ウ]
感謝をもって[神]を大いなるものとします。[エ]
31 これもまた，雄牛よりも,[オ]
角のある,ひづめの分かれた若い雄牛よりもエホバに喜ばれることなのです。[カ]
32 柔和な者たちは必ず[それを]見て,歓びます。[キ]
神を求めている者たちよ,あなた方の心も生きつづけるように。[ク]
33 エホバは貧しい者たち[の言葉]を聴いておられ,[ケ]
ご自分の捕らわれ人を決してさげすまれないからだ。[コ]
34 天と地が[神]を賛美するように。[サ]
海とその中で動き回るすべてのものも。[シ]
35 神ご自身がシオンを救い,[ス]
ユダの諸都市を建てられるからだ。[セ]
彼らは必ずそこに住み,それを所有するであろう。[ソ]
36 そして,その僕たちの子孫がそれを受け継ぎ,[タ]
そのみ名を愛する者たちがそこに住む者となる。[チ]

指揮者へ。
ダビデによる。思い出させるために。[ツ]

70 神よ,わたしを救い出すために,[テ]
エホバよ，わたしを助けるために急いで来てください。[ト]
2 わたしの魂を求めている者たちが恥をかき，恥じ入りますように。[ア]
わたしの災いを喜んでいる者たちが引き返し，辱められますように。[イ]
3「ははあ，ははあ」と言っている者たちが,自分の恥のゆえに帰って行きますように。[ウ]
4 あなたを求めている者たちが皆,あなたにあって歓喜し,歓びますように。[エ]
彼らが,「神が大いなるものとされますように」と絶えず言いますように ― あなたの救いを愛している者たちが。[オ]
5 しかし，わたしは苦しんでおり，貧しいのです。[カ]
神よ,わたしのために急いで行動してください。[キ]
あなたはわたしの助けであり,わたしを逃れさせてくださる方なのです。[ク]
エホバよ,どうか遅すぎることがありませんように。[ケ]

71 エホバよ，わたしはあなたのもとに避難しました。[コ]
わたしが決して恥をかくことがありませんように。[サ]
2 あなたの義をもってわたしを救い出し,わたしを逃れさせてくださいますように。[シ]
あなたの耳をわたしに傾け,わたしを救ってください。[ス]
3 わたしにとって,常に入り込むことのできる岩の要塞となってください。[セ]

第69編

ア 詩 109:22
イ 詩 18:3
ウ 詩 28:7
エ 詩 34:3
　詩 50:23
オ 詩 50:13
カ ホセ 14:2
キ 詩 34:2
ク 詩 22:26
ケ 詩 10:17
　詩 102:17
　イザ 66:2
　ルカ 4:18
コ 詩 107:10
　詩 146:7
　イザ 61:1
　ゼカ 9:11
　使徒 5:19
　使徒 12:7
サ 詩 19:1
　詩 96:11
　詩 148:1
　イザ 44:23
　イザ 49:13
シ 詩 148:7
ス 詩 51:18
　イザ 14:32
　イザ 44:26
セ エレ 33:10
　エゼ 36:35
ソ エレ 33:11
タ 詩 102:28
　イザ 61:9
　イザ 66:22
チ 詩 91:14
　ヤコ 1:12

第70編

ツ 詩 38:表題
テ 詩 40:13
ト 詩 71:12

第二欄

ア サII 17:2
　詩 6:10
　詩 35:26
　詩 71:13
イ 詩 35:4
ウ 詩 35:21
　詩 40:15
エ 詩 5:11
　哀 3:25
オ 詩 35:27
　ルカ 1:46
カ 詩 40:17
　詩 69:29
　詩 109:22
キ 詩 141:1
ク 詩 18:2
　詩 40:17
ケ 詩 13:3

第71編

コ 詩 25:2
　詩 31:1
サ イザ 45:17
　エレ 17:18
シ 詩 144:2
　コI 10:13
ス 詩 17:6
　詩 34:15
セ 箴 18:10

あなたはわたしを救うよう命じてくださらなければなりません。[ア]
あなたはわたしの大岩,わたしのとりでだからです。[イ]
4 わたしの神よ，邪悪な者の手から，不正と虐げを行なう者のたなごころから,[ウ]わたしを逃れさせてください。[エ]
5 主権者なる主エホバよ,あなたはわたしの望み,[オ]若い時からのわたしの確信だからです。[カ]
6 わたしは腹のときから，あなたに寄り掛かって身を支えてきました。[キ]
あなたはわたしの母の内なる所からでさえわたしを分けられる方なのです。[ク]
わたしの賛美は常にあなたにあります。[ケ]
7 わたしは多くの人にとって,まさに奇跡のようなものとなりました。[コ]
しかし,あなたはわたしの堅固な避難所です。[サ]
8 わたしの口はあなたの賛美で,[シ]
一日じゅうあなたの美しさで満ちています。[ス]
9 老齢の時にわたしを見放さないでください。[セ]
わたしの力がまさに衰えてゆくときに，わたしを捨てないでください。[ソ]
10 わたしの敵はわたしについて言ったからです。[タ]
わたしの魂を見張っている者たちは,組んで計り事を取り交わし,[チ]

第71編
ア 詩 44:4
イ サⅡ 22:2　詩 18:2　詩 144:2
ウ サⅡ 19:9
エ サⅡ 17:12　詩 3:7　詩 17:9　詩 59:1　詩 140:4　マタ 6:13
オ 詩 39:7
カ サⅠ 17:45　エレ 17:7　ルカ 2:40　テモⅡ 3:15
キ 詩 22:9　イザ 46:3
ク 詩 139:16
ケ 詩 34:1
コ イザ 8:18　ゼカ 3:8　ルカ 2:34　使徒 4:13　コⅠ 4:9
サ 詩 62:7　詩 142:5　エレ 16:19
シ 詩 51:15　詩 145:21　ヘブ 13:15
ス 詩 35:28　詩 145:2
セ 詩 92:14
ソ 詩 73:26　伝 12:3
タ サⅡ 17:1
チ 詩 83:3　マタ 26:4　マタ 27:1

第二欄
ア 詩 3:2　詩 42:10　マタ 27:43
イ 代Ⅱ 32:13　詩 7:2　マタ 27:42
ウ 詩 35:22　詩 38:21
エ 詩 22:11　詩 70:1
オ サⅡ 17:23　マタ 27:5
カ サⅡ 18:9　詩 109:29
キ 詩 43:5
ク 詩 35:28　詩 40:9
ケ 詩 95:1　啓 7:10
コ 詩 40:5　詩 139:17　ロマ 11:33
サ 詩 68:20
シ イザ 40:31
ス 啓 15:3
セ 詩 71:5
ソ サⅡ 22:1　代Ⅰ 16:4　詩 9:1　詩 66:16
タ サⅠ 4:15　詩 37:25　詩 71:9
チ 詩 78:4

11 こう言いました。「神自ら彼を捨てたのだ。[ア]
追跡して彼を捕らえよ。だれも救い出す者はいないからだ」。[イ]
12 神よ,わたしから遠く離れないでください。[ウ]
わたしの神よ,急いでわたしを助けに来てください。[エ]
13 わたしの魂に抵抗している者たちが恥をかき,終わりを迎えますように。[オ]
わたしに災いを求めている者たちが,そしりと辱めで身を覆いますように。[カ]
14 しかしわたしは，絶えず待ち望み,[キ]
あなたのすべての賛美を増し加えます。
15 わたしの口はあなたの義を,[ク]
一日じゅうあなたの救いを[ケ]詳しく話します。
わたしはまだ[その]数を知らないからです。[コ]
16 主権者なる主[サ]エホバよ,わたしは大いなる力強さのうちに来ます。[シ]
わたしはあなたの義を,ただあなたの[義]だけを語り告げるのです。[ス]
17 神よ,あなたはわたしの若い時からわたしを教えてくださいました。[セ]
わたしは今に至るまであなたのくすしいみ業について告げ知らせています。[ソ]
18 そして，神よ，老齢と白髪に至るまでもわたしを捨てないでください。[タ]
[後の]世代にあなたのみ腕について,[チ]

来たるべき者たちすべてにあなたの力強さについてわたしが語るまで。[ア]

19 神よ，あなたの義は高い所に至ります。[イ]
あなたの行なわれた大いなることに関しては，[ウ]
神よ，だれがあなたのようでしょうか。[エ]

20 あなたはわたしに多くの苦難と災いとを見させたのですから，[オ]
わたしを再び生き返らせてくださいますように。[カ]
地の水の深みから再びわたしを引き上げてくださいますように。[キ]

21 わたしの偉大さを増してくださいますように。[ク]
わたしを囲んで，慰めてくださいますように。[ケ]

22 わたしの神よ，わたしもまた，弦の楽器をもって，[コ]
あなたの真実さについてあなたをたたえます。[サ]
イスラエルの聖なる方[シ]よ，わたしはたて琴をもってあなたに調べを奏でます。

23 あなたに調べを奏でようとするとき，わたしの唇は喜び叫びます。[ス]
あなたが請け戻してくださったわたしのこの魂[セ]が。

24 また，わたしの舌も一日じゅう小声であなたの義を述べます。[ソ]
わたしに災いを求めている者たちが，恥をかいたからです。彼らが恥じ入ったからです。[タ]

第71編

ア 出 13:8　代I 29:11
イ 詩 36:6　詩 57:10　詩 89:14
ウ 詩 86:8　詩 89:7
エ 出 15:11　詩 72:18　詩 86:8　詩 89:6　イザ 40:18　エレ 10:7
オ サII 12:11　詩 60:3　詩 66:12　詩 88:6
カ 詩 80:18
キ 詩 40:2　詩 86:13
ク サII 3:1　詩 72:11　イザ 9:7
ケ コII 1:4
コ 詩 92:3　詩 150:3
サ 詩 25:10　詩 108:4　詩 138:2　詩 146:6　啓 15:3
シ 王II 19:22　イザ 60:9
ス 詩 63:5　詩 104:33
セ 創 48:16　サII 4:9　詩 103:4
ソ 申 11:19　詩 71:8　箴 10:20
タ 詩 35:26　詩 40:14　詩 71:13

第二欄

第72編

ア 代I 22:12　代I 29:19
イ エレ 23:5
ウ 王I 3:9　イザ 11:4　イザ 32:1
エ 王I 3:28
オ 詩 85:10　イザ 32:17　イザ 52:7
カ イザ 11:4
キ 詩 89:36
ク 詩 89:37　ルカ 1:33　啓 11:15
ケ 箴 19:12
コ サII 23:4　箴 16:15　イザ 58:11　エゼ 34:26　ホセ 6:3
サ イザ 61:11
シ 王I 4:25　代I 22:9　イザ 2:4　イザ 9:6

ソロモンに関して。

72 神よ，王にあなたの司法上の定めを，[ア]
王の子にあなたの義を与えてください。[イ]

2 彼があなたの民の言い分を義をもって，[ウ]
あなたの苦しむ者たちの[言い分]を司法上の定めをもって弁護しますように。[エ]

3 山々が民に平和を携えて来るように。[オ]
また，もろもろの丘も，義によって。

4 彼が民の苦しんでいる者を裁き，[カ]
貧しい者の子らを救い，
だまし取る者を砕くように。

5 彼らは太陽のある限り，[キ]
そして月の前で，代々[ク]あなたを恐れます。

6 彼は刈られた草の上に降る雨のように，[ケ]
地をぬらす豊潤な雨のように下ります。[コ]

7 その日には義なる者が芽生え，[サ]
豊かな平和が月のなくなるときまで[続くことでしょう]。[シ]

8 そして，彼は海から海に至るまで，[ス]
川[セ]から地の果てに至るまで臣民を持つことになります。[ソ]

9 水のない地域の住民は彼の前に身をかがめ，[タ]
彼の敵もまさしく塵をなめるでしょう。[チ]

10 タルシシュと島々の王たち―[ツ]
彼らは貢ぎを納めます。[テ]

ス 出 23:31; 王I 4:21; 詩 2:8; 詩 89:25; ゼカ 9:10; セ 申 11:24; ソ 詩 22:27; ダニ 2:35; タ 王I 9:18; 詩 74:14; チ 詩 2:9; 詩 110:1; イザ 49:23; ミカ 7:17; ツ 詩 45:12; イザ 49:7; イザ 60:9; テ 王I 4:21。

シェバとセバの王たち ―
彼らは贈り物を差し出します。[ア]
11 そして，すべての王は彼に平伏し，[イ]
すべての国の民も彼に仕えます。[ウ]
12 助けを叫び求める貧しい者，[エ]
また，苦しんでいる者や助け手のない者を彼が救い出すからです。[オ]
13 彼は立場の低い者や貧しい者をふびんに思い，[カ]
貧しい者たちの魂を救います。[キ]
14 彼は虐げと暴虐から彼らの魂を請け戻し，
彼らの血はその目に貴重なものとなります。[ク]
15 そして，彼が生き長らえるように。[ケ]
彼にシェバの金のいくらかが与えられるように。[コ]
そして，彼のために絶えず祈りがささげられ，
一日じゅう彼がほめたたえられるように。[サ]
16 地には穀物が豊かに実り，[シ]
山々の頂であふれんばかりに[実ります]。[ア]
彼の実はレバノンのもののようになり，[イ]
都市からの者たちは地の草木のように咲き輝くことでしょう。[ウ]
17 彼の名が定めのない時に至るまで続くように。[エ]
太陽の前でその名が増し加わり，
彼によって人々が自らを祝福し，[オ]
すべての国の民が彼を幸いな者と言うように。[カ]
18 エホバ神，イスラエルの神がほめたたえられますように。[キ]
ただこの方だけがくすしい業を行なっておられるのです。[ク]
19 その栄光あるみ名が定めのない時に至るまでほめたたえられるように。[ケ]
その栄光が全地に満ちるように。[コ]
アーメン，アーメン。
20 エッサイの子ダビデ[サ]の祈りは終わった。

第72編
ア 王I 10:10
イ イザ 49:23
ウ イザ 11:9
エ 詩 10:17
オ ヨブ 29:12
カ 詩 109:31
キ ヤコ 2:5
ク 詩 116:15
ケ 詩 21:4 ヨハ 14:19 ヨハI 1:2 啓 1:18
コ 王I 10:10 イザ 60:6
サ ペテII 3:18
シ イザ 30:23

第二欄
ア イザ 29:17 イザ 35:2
イ イザ 29:17
ウ 王I 4:20 啓 7:16
エ 詩 45:17 詩 89:36
オ 創 22:18 ガラ 3:14
カ テモI 1:11
キ 代I 29:10 詩 41:13 ルカ 1:68
ク 出 15:11 詩 77:14 詩 136:4
ケ 啓 5:13
コ 民 14:21 ハバ 2:14
サ サI 17:58 使徒 13:22

第三巻

（詩編 73－89）

アサフの調べ。[ア]

73 神はイスラエルに対して，心の清い者たちに対して，確かに善良であられる。[イ]
2 わたしについていえば，わたしの足はもう少しでそれて行くところだった。[ウ]
わたしの歩みは危うく滑るところだった。[エ]
3 わたしは邪悪な者たちが平安でいるのを見る[たびに]，[オ]
誇る者たちがねたましくなったからだ。[ア]
4 彼らには死の激痛もなく，[イ]
その下腹は肥えているからだ。[ウ]
5 彼らは死すべき人間の難儀に遭うことも，[エ]
ほかの人間のように災厄に遭うこともない。[オ]
6 それゆえ，ごう慢さが彼らの首飾りとなった。[カ]

第73編
ア 代II 35:15
イ 詩 84:11 マタ 5:8 ヤコ 4:8
ウ ルカ 24:38 ユダ 22
エ 詩 38:16 詩 94:18
オ ヨブ 21:7 詩 37:1 詩 37:7 エレ 12:1

第二欄
ア 箴 23:17 箴 24:1 箴 24:19
イ 伝 7:15
ウ 詩 17:10
エ ヨブ 12:6 ヨブ 21:9

オ エレ 12:1; ヘブ 12:8; カ ヨブ 21:14。

暴虐が衣のように彼らを包む。

7 その目は脂肪で膨らみ，
彼らは心の想像するところを超えた。

8 彼らは嘲笑し，悪いことについて話し，
だまし取ることについて格調高い話し方をする。

9 彼らはその口を天にまでも入れた。
彼らの舌は地を歩き回る。

10 それゆえ，[神]はご自分の民をこちらに連れ戻す。
満ちているところの水は彼らのために流し出される。

11 そして彼らは言った，「どのようにして神は知るようになったのか。
至高者には知識があるのか」と。

12 見よ，これらは邪悪な者であり，いつまでも安楽に暮らしている。
彼らは[自分の]資産を殖やした。

13 わたしが自分の心を清めたことも，
潔白のうちに自分の手を洗うことも，確かに無駄なことなのだ。

14 そして，わたしは一日じゅう災厄に遭うこととなり，
わたしの矯正は毎朝のことである。

15 もしわたしが，「そのように話をしよう」と言ったのなら，
見よ，あなたの子らの世代に対して，
わたしは不実な行為をしたことになる。

16 それで，わたしはこのことを知ろうと考えつづけた。
それはわたしの目に難儀なことであった。

17 わたしが神の大いなる聖なる所に入って行くまでは。
わたしは彼らの将来を見極めたいと思った。

18 確かに，あなたは彼らを滑りやすい地に置かれます。
あなたは彼らを滅びに陥れました。

19 ああ，彼らは一瞬のことのように驚きの的となってしまいました。
彼らはその終わりに至り，突然の恐怖によって終わりを迎えました。

20 エホバよ，目覚めた後の夢のように，
あなたは[身を]起こすとき彼らの像をさげすまれます。

21 わたしの心はいら立ち，
わたしは腎に鋭い痛みを受けたからです。

22 そして，わたしは道理をわきまえておらず，知ることができませんでした。
あなたから見て，わたしはただの獣のようなものとなりました。

23 しかし，わたしは絶えずあなたと共にいます。
あなたはわたしの右手をつかんでくださいました。

24 あなたはご自分の助言をもってわたしを導き，
その後，わたしを栄光へ連れて行ってくださるのです。

25 わたしにとって天にだれがいるでしょうか。
わたしにとって，あなたのほかに，地には何の喜びもありません。

第73編

ア 詩 109:18　箴 3:31　ヤコ 5:6
イ エレ 5:28
ウ ルカ 16:8
エ 詩 53:1　ペテII 2:18
オ 王I 21:7　ユダ 16
カ 出 5:2　啓 13:6
キ 詩 52:4　ヤコ 3:6
ク ヨブ 22:13　詩 10:11　詩 94:7　エゼ 8:12　ゼパ 1:12
ケ 詩 44:21
コ 詩 37:35
サ 詩 17:14　詩 144:13
シ 詩 26:6
ス ヨブ 34:9　ヨブ 35:3　マラ 3:14
セ 詩 34:19
ソ ヨブ 7:18　詩 94:12　ヘブ 12:5
タ マタ 18:6
チ 伝 8:17

第二欄

ア 詩 77:13
イ 詩 37:38　伝 8:13
ウ 詩 35:6　詩 37:20　エレ 23:12
エ 詩 37:10　詩 55:23　箴 3:33
オ ヨブ 21:23　詩 37:2　イザ 30:13
カ ヨブ 20:8　詩 90:5　イザ 29:8
キ サI 2:30
ク 詩 37:1　詩 73:3
ケ 哀 3:13
コ 詩 92:6　箴 30:2
サ 詩 32:9
シ 詩 16:8　ヘブ 13:5
ス 詩 37:17　詩 63:8　イザ 41:10
セ 詩 25:9　詩 32:8　詩 37:23　詩 143:10　箴 3:6　イザ 58:8
ソ 詩 37:34
タ 詩 16:5　フィ 3:8
チ 詩 42:2　詩 84:2　イザ 26:9

26 わたしの体とわたしの心は衰えました。[ア]
神はわたしの心の岩，定めのない時に至るまでわたしの受け分なのです。[イ]
27 ご覧ください，あなたから離れている者たちは滅びうせます。[ウ]
不道徳にもあなたから去って行く者を，あなたはみな必ず沈黙させられます。[エ]
28 しかしわたしについていえば，神に近づくことは良いことなのです。[オ]
主権者なる主エホバのもとに，わたしは自分の避難所を置きました。[カ]
あなたのすべてのみ業を告げ知らせるためです。[キ]

マスキル。アサフによる。[ク]

74 神よ，なぜあなたは永久にお捨てになったのですか。[ケ]
なぜあなたの怒りはご自分の放牧地の羊の群れに向かって煙を上げつづけるのですか。[コ]
2 昔あなたが取得なさったあなたの集まりを，[サ]
ご自分の相続物として請け戻された部族を，[シ]
あなたの住まわれたこのシオンの山を思い出してください。[ス]
3 久しく荒廃した地へあなたの足を上げてください。[セ]
敵は聖なる場所ですべての物に対してひどい扱いをしました。[ソ]
4 あなたに敵意を示す者たちは，あなたの会見の場所の真ん中でほえたけりました。[ア]
彼らは自分のしるしを[その]しるしとして置きました。[イ]
5 ある者が悪名をはせているのは，木のやぶに斧を振り上げる者に似ているからです。
6 そして，彼らは今やその彫り物をどれもこれも，手おのと先に鉄の付いた梁で打ちます。[ウ]
7 彼らはあなたの聖なる所を火の中に突き入れました。[エ]
あなたのみ名の幕屋をまさに地にまで汚しました。[オ]
8 彼らは，その子孫までもが，心の中で共に言いました，
「神のすべての会見の場所はこの地で焼かれなければならない」と。[カ]
9 わたしたちはわたしたちのしるしを見ませんでした。預言者ももういません。[キ]
いつまでなのかを知っている者も，わたしたちのもとにはいません。
10 神よ，いつまで敵対者はそしり続けるのですか。[ク]
敵はあなたのみ名を永久に不敬な仕方で扱うのですか。[ケ]
11 あなたはなぜそのみ手を，その右のみ手を，
ご自分の懐から取り出したままにして，[わたしたちに]終わりをもたらそうとされるのですか。[コ]
12 それでも，神は昔からわたしの王，[サ]

第73編
ア 詩 63:1 詩 119:81
イ 詩 16:5 詩 119:57 詩 142:5 哀 3:24
ウ 詩 119:155 ヘブ 10:39
エ 出 34:15 民 15:39 ヤコ 4:4
オ 詩 65:4 ヘブ 10:22 ヤコ 4:8
カ 詩 46:1 詩 71:5
キ 詩 107:22 詩 118:17

第74編
ク 代I 25:1 代II 35:15
ケ 詩 10:1 詩 44:23 哀 5:20
コ 申 29:20 詩 95:7 詩 100:3
サ 申 9:29
シ 申 4:20 申 32:9 詩 33:12 エレ 10:16 ミカ 7:14
ス 詩 48:2 詩 78:68 詩 132:13
セ ダニ 9:17 ミカ 1:3
ソ 詩 79:1

第二欄
ア 哀 2:7
イ マタ 24:24 マル 13:22
ウ 王I 6:18 王I 6:35
エ 王II 25:9 イザ 64:11
オ 詩 89:39
カ 詩 83:4
キ サI 3:1 アモ 8:11
ク 詩 13:2 詩 79:4
ケ エゼ 36:23
コ 詩 44:23 イザ 64:12 哀 2:3
サ イザ 33:22

地のただ中で大いなる救いを施
　される方なのです。[ア]
13 あなたご自身がその力をもって海
　をかき立て，[イ]
水の中にいる海の巨獣の頭を砕
　かれました。[ウ]
14 あなたご自身がレビヤタン[エ]の頭を
　打ち砕かれました。
あなたはそれを民に，水のない地
　域に住む者たちに，食物として
　お与えになりました。[オ]
15 あなたは泉と奔流を裂かれた方です。[カ]
あなたご自身が絶えず流れる川
　を干上がらせました。[キ]
16 昼はあなたのもの。また，夜もあな
　たのものです。[ク]
あなたは光体を，太陽を備えられ
　ました。[ケ]
17 地のすべての境界を定めたのはあ
　なたです。[コ]
夏と冬 ― あなたがそれを形造ら
　れました。[サ]
18 エホバよ，このことを思い出してく
　ださい。敵がそしったことを，[シ]
分別のない民があなたのみ名を
　不敬な仕方で扱ったことを。[ス]
19 あなたのやまばとの魂を野獣に与
　えないでください。[セ]
あなたの苦しむ者たちの命を永
　久に忘れないでください。[ソ]
20 契約を見てください。[タ]
地の暗い所は暴虐の住みかで満
　ちてしまったからです。[チ]
21 ああ，打ち砕かれた者が，辱めを受け
　て帰ることがありませんように。[ツ]
苦しんでいる者と貧しい者があな
　たのみ名を賛美しますように。[ア]
22 神よ，立ち上がってください。あなた
　の訴訟を取り扱ってください。[イ]
一日じゅう無分別な者からもた
　らされるあなたのそしりを覚
　えていてください。[ウ]
23 あなたに敵意を示す者たちの声を
　忘れないでください。[エ]
あなたに向かって立ち上がる者
　たちのざわめきが絶えず上がっ
　ています。[オ]

指揮者へ。「滅ぼすな」。調べ。
アサフによる[カ]。歌。

75 神よ，わたしたちはあなたに感
　謝し，あなたに感謝をささ
　げます。[キ]
あなたのみ名は近くにあり
　ます。[ク]
人々はあなたの驚くべきみ業
　を告げ知らせなければなり
　ません。[ケ]
2 「わたしは定めの時を決めたからで
　ある。[コ]
わたしが自ら廉直に裁きはじめた。[サ]
3 地とそこに住むすべての者は溶解し，[シ]
その柱を調整したのはわたしで
　ある」。[ス] セラ。
4 わたしは愚かな者たちに言いまし
　た，「愚かであってはならな
　い」と。[セ]
また邪悪な者たちに，「角を上げ
　るな。[ソ]
5 あなた方の角を高く上げるな。
尊大な首で話すな。[タ]

第74編

ア 出 15:2
　ハバ 3:13
イ 出 14:21
　ネヘ 9:11
　詩 78:13
　詩 106:9
ウ 出 14:28
　詩 136:15
　イザ 51:9
　エゼ 29:3
　エゼ 32:2
エ ヨブ 3:8
　ヨブ 41:1
　詩 104:26
オ 出 14:30
　民 14:9
カ ヨシ 3:13
　イザ 48:21
キ 啓 16:12
ク 創 1:3
　創 1:5
　詩 136:7
ケ 創 1:14
　詩 136:8
　マタ 5:45
コ 使徒 17:26
サ 創 8:22
シ 詩 74:10
　イザ 52:5
ス 出 5:2
　代II 32:14
　イザ 37:23
セ 歌 2:14
ソ 詩 68:10
タ 創 17:7
　レビ 26:45
　詩 105:9
　詩 106:45
　エレ 33:21
チ ロマ 1:27
ツ 詩 12:5

第二欄

ア エズ 3:11
イ 詩 9:19
ウ 詩 89:51
　イザ 52:5
エ 詩 2:2
　詩 8:2
　詩 10:5
オ イザ 37:29

第75編

カ 代II 35:15
キ 詩 50:14
　詩 116:17
ク 詩 138:2
　イザ 30:27
ケ 詩 145:12
　啓 15:3
コ 伝 3:17
　使徒 17:31
サ イザ 11:4
シ 詩 60:2
　ペテII 3:10
ス ヨブ 9:6
セ 詩 94:8
　箴 29:9
ソ アモ 6:13
　ゼカ 1:21
タ 出 32:9
　代II 30:8
　箴 29:1
　使徒 7:51
　ユダ 16

6 高められることは,東からでも,西
　からでも,
　また南から来るのでもない。
7 神が裁き主だからである。〔ア〕
　[神]はこの者を卑しめ,かの者を
　高められる。〔イ〕
8 エホバのみ手には杯があり,〔ウ〕
　そのぶどう酒は泡立っており,混
　ぜ合わせたもので満ちている
　からだ。
　そして,[神]はまさしくその滓をそ
　れから注ぎ出される。
　地の邪悪な者たちは皆,[それを]飲
　み干し,[それを]飲むであろう」。〔エ〕
9 しかしわたしは,定めのない時に至
　るまで[それについて]告げる
　のです。
　わたしはヤコブの神に調べを奏
　でます。〔オ〕
10 そして,邪悪な者たちのすべての角
　を切り倒します。〔カ〕
　義なる者の角は高められるのです。〔キ〕

弦楽器の指揮者へ。調べ。
アサフによる。歌。〔ク〕

76

神はユダにおいて知られてい
　ます。〔ケ〕
　イスラエルにおいてそのみ名
　は大いなるものです。〔コ〕
2 その隠れがはサレムに,〔サ〕
　その住みかはシオンにあります。〔シ〕
3 [神]は燃える矢柄を,
　盾と剣と戦闘をそこで砕かれま〔ス〕
　した。セラ。〔セ〕
4 あなたは光に包まれていて,えじき
　の山々よりも威光があります。〔ソ〕
5 心の強力な者たちは奪略に遭い,〔ア〕
　うとうととして眠り込んでし
　まい,〔イ〕
　すべての勇敢な者のうち,だれも
　自分の手を見いだす者はいま
　せんでした。〔ウ〕
6 ヤコブの神よ,あなたの叱責によっ
　て,兵車の御者も馬も共に深い
　眠りに落ちました。〔エ〕
7 あなたは ― まさしくあなたは畏怖
　の念を起こさせる方です。〔オ〕
　その怒りの強さのゆえに,だれが
　あなたのみ前に立ち得るでしょ
　うか。〔カ〕
8 あなたは天から法的論争が聞こえ
　るようにされました。〔キ〕
　地は自ら恐れて,沈黙しました。〔ク〕
9 地のすべての柔和な者を救うために,〔ケ〕
　神が裁きに立ち上がられたと
　き。セラ。〔コ〕
10 人の激しい怒りもあなたをたたえ
　ることになり,〔サ〕
　激しい怒りの残りをあなたは身
　の帯とされます。
11 [神]の周りにいるすべての者よ,あ
　なた方の神エホバに誓約をな
　し,[それを]果たせ。〔シ〕
　彼らが恐れを抱きつつ供え物を
　携えて来るように。〔ス〕
12 [神]は指導者たちの霊を低くされ
　ます。〔セ〕
　[神]は地の王たちにとって畏怖
　の念を起こさせる方なのです。〔ソ〕

第75編
ア 詩 50:6
　詩 58:11
イ サI 2:7
　サII 6:21
　ダニ 2:21
　ダニ 4:17
　ルカ 1:52
ウ 詩 60:3
　イザ 51:17
　エレ 49:12
　啓 14:10
　啓 16:19
　啓 18:6
エ ヨブ 21:20
　詩 11:6
　エレ 25:15
　エレ 25:28
オ 詩 104:33
カ 詩 101:8
　箴 2:22
　エレ 48:25
　ゼカ 1:21
キ 詩 89:17
　詩 92:10
　詩 148:14

第76編
ク 代II 35:15
ケ 詩 48:3
コ 申 4:7
　代II 2:5
サ 創 14:18
　ヘブ 7:1
シ 詩 74:2
　詩 78:68
　詩 132:13
　詩 135:21
　イザ 12:6
ス 詩 46:9
セ 代II 32:21
ソ 詩 104:2

第二欄
ア イザ 46:12
　ルカ 1:51
イ 詩 13:3
　イザ 37:36
　エレ 51:39
ウ イザ 31:8
エ 出 14:28
　出 15:21
　イザ 43:17
　ナホ 2:13
　ゼカ 12:4
オ 出 14:31
　詩 89:7
カ 詩 90:11
　エレ 10:10
　ナホ 1:6
　コI 10:22
キ 王I 8:49
　詩 2:4
ク 代II 20:29
　ゼカ 2:13
ケ 詩 147:6
　箴 3:34
　ゼパ 2:3
コ 詩 82:8
サ 箴 16:4
　ダニ 3:19
　ダニ 3:28
　ロマ 3:5
シ 民 30:2
　詩 50:14
　伝 5:4

ス 代II 32:23; 詩 68:29; 詩 89:7; セ イザ 5:15; エレ 13:18; ソ イザ 24:21; 啓 6:15。

エドトンの指揮者へ。アサフによる。(ア)

調べ。

77 わたしは声を上げ，神に向かって声を上げ，神ご自身に叫びます。(イ)

すると，[神]は必ずわたしに耳を向けてくださいます。(ウ)

2 わたしの苦難の日にわたしはエホバを尋ね求めました。(エ)

夜にはわたしの手が差し伸べられましたが，それは無感覚にはなりません。

わたしの魂は慰められることを拒みました。(オ)

3 わたしは神を思い起こして，騒ぎ立ちます。(カ)

わたしは気遣いを示します。わたしの霊が衰え果てるのではないかと。(キ) セラ。

4 あなたはわたしのまぶたをつかみました。(ク)

わたしは動揺して，話すことができません。(ケ)

5 わたしは昔の日を，

定めのない過去の年を思いやりました。(コ)

6 わたしは夜，わたしの弦の調べを思い出します。(サ)

わたしは心から気遣いを示し，(シ)

わたしの霊は注意深く尋ね求めます。

7 エホバは定めのない時まで，いつまでも捨て去ってしまうのだろうか。(ス)

もう二度と喜ばれないのだろうか。(セ)

8 その愛ある親切は永久に終わってしまったのだろうか。(ア)

[その]ことばは代々にわたって無に帰してしまったのだろうか。(イ)

9 神は恵み深くあることをお忘れになったのだろうか。(ウ)

それとも，怒ってその憐れみを閉ざされたのだろうか。(エ) セラ。

10 そして，わたしは言いつづけるのだろうか，「これがわたしを刺し通すものだ。(オ)

至高者の右手の変わることが」と。(カ)

11 わたしはヤハの行なわれたことを思い出し，(キ)

昔のあなたの驚嘆すべき行ないを思い出します。(ク)

12 そして，あなたのすべての働きを確かに思い巡らし，(ケ)

あなたの行なわれたことを思いに留めます。(コ)

13 神よ，あなたの道は聖なる場所にあります。(サ)

いったいだれが，神のように大いなる神でしょうか。(シ)

14 あなたは[まことの]神であり，驚嘆すべきことを行なわれます。(ス)

あなたはもろもろの民の中にご自分の力を知らされました。(セ)

15 あなたはみ腕をもってご自分の民を，

ヤコブとヨセフの子らを取り戻されました。(ソ) セラ。

16 神よ，水はあなたを見ました。

水はあなたを見て，激しい痛みを覚えるようになりました。(タ)

第77編

ア 代Ⅱ 35:15
イ 詩 3:4
ウ 詩 34:6; 詩 116:2; 箴 15:29
エ 詩 18:6; 詩 50:15; イザ 26:16
オ エレ 31:15
カ 詩 42:5
キ 詩 142:3; 詩 143:4
ク エス 6:1
ケ 詩 4:4
コ 申 32:7; 詩 143:5; イザ 51:9; イザ 63:9
サ 詩 42:8
シ 詩 77:12
ス 詩 74:1
セ 詩 79:5; 詩 85:1; ロマ 11:1

第二欄

ア 詩 136:1; 哀 3:22
イ 民 23:19; ロマ 9:6
ウ イザ 49:14; イザ 63:15; エレ 50:5
エ ロマ 11:32
オ 詩 31:22
カ ロマ 3:5
キ 詩 111:4
ク 代Ⅰ 16:12
ケ 詩 19:14; 詩 143:5; フィ 4:8
コ 代Ⅰ 16:9; 詩 105:2
サ 詩 73:17
シ 出 15:11; 詩 89:8
ス 詩 72:18; 啓 15:3
セ 出 9:16; イザ 52:10; ダニ 3:29; ダニ 6:27
ソ 出 6:6; 申 9:29
タ 出 14:21; ヨシ 3:16; 詩 114:3; ハバ 3:8

また,水の深みも動揺しはじめました。[ア]
17 雲は雷鳴をとどろかせて水を注ぎ出し,[イ]
雲のかかった空は音を出しました。
また,あなたの矢も方々に出て行きました。[ウ]
18 あなたの雷鳴は兵車の車輪のようでした。[エ]
稲妻は産出的な地を照らし出しました。[オ]
地は動揺し,激動しはじめました。[カ]
19 あなたの道は海の中を通り,[キ]
あなたの道筋は大水の中を通っていました。
それでも,あなたの足跡が知られるようにはなりませんでした。
20 あなたはご自分の民をまさに羊の群れのように,[ク]
モーセとアロンの手によって導かれたのです。[ケ]

マスキル。アサフによる。[コ]

78 わたしの民よ,わたしの律法に耳を向けよ。[サ]
わたしの口の語ることに耳を傾けよ。[シ]
2 わたしは格言的なことばをもって口を開き,[ス]
昔のなぞをほとばしらせよう。[セ]
3 わたしたちが聞いて知っているもの,[ソ]
父たちがわたしたちに語り伝えたものを。[タ]
4 それをわたしたちは彼らの子らに隠さず,[チ]
来たるべき世代にも語り伝える。[ア]
エホバの賛美と力と,[イ]
[神]の行なわれたくすしい事柄を。[ウ]
5 そして,[神]はヤコブのうちに諭しを掲げ,[エ]
律法をイスラエルのうちに置かれた。[オ]
それは,[神]がわたしたちの父祖に命じて,[カ]
彼らの子らに知らせようとされたことであった。[キ]
6 来たるべき世代,生まれて来る子らが[それを]知り,[ク]
立ち上がって[それを]自分の子らに語り伝えるため,[ケ]
7 また,彼らが神ご自身に確信を置き,[コ]
神の行なわれたことを忘れず,[サ]そのおきてを守り行なうためであった。[シ]
8 彼らはその父祖たちのようになってはならない。[ス]
それは強情で,反逆の世代,[セ]
自分の心を定めなかった世代であり,[ソ]
その霊は神の信頼に値しなかった。[タ]
9 エフライムの子らは武装した弓の射手であったが,[チ]
戦いの日に後退した。[ツ]
10 彼らは神の契約を守らず,[テ]
その律法によって歩むことを拒んだ。[ト]
11 彼らはまた,[神]の行なわれたこと,
[神]が見させてくださったそ

第77編
ア 詩 104:7
イ 詩 68:8
ウ サII 22:15; ヨブ 36:32; 詩 18:14; 詩 144:6; ハバ 3:11; ゼカ 9:14
エ 出 9:16; 詩 29:3
オ 詩 97:4; ハバ 3:4
カ 出 19:18; サII 22:8
キ ネヘ 9:11; ハバ 3:15
ク 出 13:21; 詩 78:52; ホセ 12:13
ケ イザ 63:11; 使徒 7:36

第78編
コ 詩 74:表題
サ イザ 51:4
シ 詩 49:3
ス 詩 49:4; マタ 13:35
セ 詩 119:171; 箴 1:6; 箴 18:4; エゼ 17:2
ソ 詩 44:1
タ 出 13:8
チ 申 4:9; 申 6:7; 申 6:21; 詩 145:4; ヨエ 1:3

第二欄
ア 申 11:19; ヨシ 4:6; 詩 71:18
イ イザ 63:7
ウ 詩 98:1
エ 申 4:45
オ 申 4:8; 申 27:3; 詩 147:19
カ ロマ 3:2
キ 創 18:19; 申 6:7; エフ 6:4
ク 詩 71:18; 詩 102:18
ケ 申 4:10
コ 詩 40:4; エレ 17:7
サ 申 4:9; 詩 103:2
シ 申 5:29
ス 王II 17:14; エゼ 20:18; 使徒 7:51
セ 出 32:9; 申 1:43; 申 9:6; 申 31:27; イザ 65:2
ソ 代II 12:14; 詩 81:12; エレ 5:23; エレ 7:24
タ 創 6:5

チ 創 49:24; ツ 裁 12:4; テ 申 31:16; 代II 13:4; 代II 13:11; エレ 31:32; ト 王II 17:14; 代II 13:9; ネヘ 9:26。

のくすしい業を忘れるようになった。

12 [神]は彼らの父祖たちの前で，
エジプトの地，ツォアンの野で，
驚嘆すべきことを行なわれた。

13 [神]は彼らを渡って行かせるために海を裂き，
水をせきのように立たせた。

14 そして，昼は雲をもって，
夜はよもすがら火の光をもって
彼らを導いて行かれた。

15 次いで，荒野の岩を裂かれた。
水の深みのように，[彼らに]存分に飲ませるためであった。

16 大岩から流れを出させ，
水を川のように下らせるのであった。

17 それでも，彼らは水のない地域で至高者に反逆することにより，
なおも[神]に対して罪をおかし続けた。

18 次いで，彼らは自分の魂のために食べるものを求めることにより，
心のうちで神を試すのであった。

19 こうして，彼らは神に逆らって話しはじめた。
彼らは言った，「神は荒野に食卓を整えることができるのか」と。

20 見よ，[神]は岩を打たれた。
水が流れ，奔流があふれ出るためであった。
「[神]はまた，パンも与えることができるのか。
また，その民のために糧食を備えることができるのか」。

21 それゆえに，エホバは聞いて，憤怒を覚えられた。
火がヤコブに向かって燃え上がり，
怒りもまた，イスラエルに向かって上がった。

22 彼らは神に信仰を置かず，
その救いに依り頼まなかったからである。

23 それで，[神]は上なる雲のかかった空に命じて，
天の戸を開かれた。

24 そして，マナを彼らの上に降らせて食べさせ，
天の穀物を彼らにお与えになった。

25 人々は強力な者たちのパンを食べたのである。
[神]は食糧を彼らに送って満ち足らせた。

26 天に東風を起こし，
ご自分の力によって南風を吹かせはじめた。

27 こうして，彼らの上に糧食を塵のように，
翼のある飛ぶ生き物を海の砂粒のように降らせてゆかれた。

28 そして，[神]は[それを]ご自分の宿営の中に，
幕屋の周囲に落ちて来させた。

29 それで，彼らは食べて，大いに満ち足りるようになり，
[神]は彼らの欲するものを引き続き[民]にもたらされるのであった。

30 彼らがその欲望から離れてゆかず，

第78編
ア 詩 106:13 詩 106:22
イ 申 32:18 代Ⅱ 13:8 代Ⅱ 13:12 エレ 2:32
ウ 詩 105:27 詩 135:9
エ 民 13:22 イザ 19:11
オ 申 4:34 ネヘ 9:10 詩 105:29
カ 出 14:21 詩 66:6 詩 136:13 イザ 63:13 コⅠ 10:1
キ 出 15:8 詩 33:7
ク 出 13:21 ネヘ 9:12
ケ 出 14:20 出 14:24 詩 105:39
コ 出 17:6 民 20:11
サ 詩 105:41 イザ 48:21 コⅠ 10:4
シ 申 8:15 ネヘ 9:15
ス イザ 41:18
セ 申 9:22 詩 95:8 ヘブ 3:16
ソ 申 9:21
タ 出 16:8
チ 詩 106:14
ツ 民 21:5
テ 民 11:4
ト 出 17:6
ナ 民 20:11
ニ 出 16:3
ヌ 民 11:21

第二欄
ア 民 11:10 コⅠ 10:5
イ 申 32:22 ヘブ 12:29
ウ 民 11:1
エ 詩 106:24 ヘブ 3:10 ユダ 5
オ 申 32:15
カ 創 7:11 マラ 3:10
キ 出 16:14 出 16:35 民 11:7 申 8:3 ネヘ 9:15 ヨハ 6:31 コⅠ 10:3
ク 出 16:31
ケ 詩 103:20
コ 出 16:12
サ 民 11:31
シ 詩 135:7
ス 民 11:19
セ 出 16:13 民 11:32
ソ 出 40:29 出 40:34
タ 民 11:31
チ 詩 106:15

ツ 民 11:20。

食べ物がまだその口にあったとき,[ア]
31 そのとき神の憤りが彼らに向かって立ち上った。[イ]
そして,[神]はその頑強な者たちの中で殺してゆかれ,[ウ]
イスラエルの若者たちをくずおれさせた。
32 このすべてにもかかわらず,彼らはなおも罪を犯し,[エ]
そのくすしいみ業に信仰を置かなかった。[オ]
33 それで,[神]は彼らの日々をあたかも呼気でもあるかのように終わらせ,[カ]
彼らの年を騒乱によって[終わらせた]。
34 [神]が彼らを殺すたびに，彼らも[神]を尋ね求め,[キ]
帰って来て，神を捜し求めた。[ク]
35 そして，神が自分たちの岩であること,[ケ]
至高者なる神が自分たちのために復しゅうをしてくださる方であることを思い出すのであった。[コ]
36 そして,彼らはその口で[神]をだまそうとした。[サ]
その舌で[神]にうそをつこうとした。[シ]
37 そして,彼らの心は[神]に対して揺るぎないものではなく,[ス]
彼らはその契約に関して忠実ではなかった。[セ]
38 しかし,[神]は憐れみ深く,[ソ]とがを覆って,[タ]滅びをもたらそうとはされなかった。[チ]
そして,幾度もご自分の怒りを引き戻し,[ア]
その激しい怒りをことごとくかき立てることはされなかった。
39 また，彼らが肉なる者であること,[イ]
霊は出て行くが,帰っては来ないことを[ウ]思い出されるのであった。
40 彼らは幾たび荒野で[神]に反逆し,[エ]
砂漠で[神]に痛みを覚えさせたことか。[オ]
41 そして，彼らは繰り返し神を試し,[カ]
イスラエルの聖なる方[キ]に痛みを与えた。
42 彼らはそのみ手を思い出さなかった。[ク]
[神]が自分たちを敵対者から請け戻してくださった日のことを。[ケ]
43 [神]がエジプトにそのしるしを,[コ]
ツォアンの野にその奇跡を置かれたことを。[サ]
44 さらに,彼らのナイルの運河を血に変えてゆかれたので,[シ]
彼らが自分たちの流れから飲むことができなかったことを。[ス]
45 次いで，[神]は彼らの上にあぶを送って,それが彼らを食い尽くすようにし,[セ]
かえるを[送って],それが彼らを滅びに陥れるようにされた。[ソ]
46 そして，彼らの収穫をごきぶりに,
彼らの労苦をいなごに与えはじめた。[タ]
47 [神]は雹によって[チ]彼らのぶどうの木を,
雹の石によって彼らのエジプトいちじくの木を殺してゆかれた。[ツ]

第78編

ア 民 11:33
イ 民 11:10
ウ 民 11:34
エ 民 14:4　民 25:3　コI 10:8　コI 10:9　コI 10:10
オ 出 16:15　申 8:15
カ 民 14:29　民 14:35　申 2:14
キ 民 21:7　裁 4:3
ク 申 30:2
ケ 申 32:4
コ 出 6:6　出 13:15
サ エゼ 33:31
シ ホセ 7:13
ス ネヘ 9:26　詩 95:10　ヘブ 3:12
セ 申 31:20　エレ 31:32
ソ 出 34:6　民 14:18　ネヘ 9:31
タ 詩 65:3　詩 79:9
チ 民 14:20　エレ 30:11　哀 3:22

第二欄

ア ネヘ 9:27　イザ 48:9　エゼ 20:9
イ 詩 103:14
ウ 伝 12:7
エ 民 14:11　詩 78:17
オ イザ 63:10　エフ 4:30　ヘブ 3:16
カ 民 14:22　申 6:16　詩 95:9
キ 王II 19:22
ク 申 9:26　詩 78:11
ケ 出 14:30
コ 申 4:34　ネヘ 9:10　詩 105:27
サ 詩 78:12
シ 出 7:19
ス 詩 105:29
セ 出 8:24　詩 105:31
ソ 出 8:6　詩 105:30
タ 出 10:15　詩 105:34　アモ 7:1
チ 出 9:23　詩 105:32
ツ 詩 105:33

48 次いで，彼らの駄獣を雹[ア]に，彼らの畜類を燃える熱に渡された。
49 彼らの上にその燃える怒り[イ]を，憤怒と糾弾と苦難[ウ]を，災いをもたらすみ使いの代表団を送り出された[エ]。
50 [神]はその怒りのために通り道を備えはじめられた[オ]。彼らの魂を死からとどめず，彼らの命を疫病に渡された[カ]。
51 ついには，エジプトのすべての初子を，ハムの天幕の[キ]彼らの生殖力の始めなるものを討ち倒された[ク]。
52 その後，ご自分の民を羊の群れのように去らせ[ケ]，荒野でこれを家畜の群れのように導かれた[コ]。
53 そして，彼らを安全に連れて行かれたので，彼らは怖れを抱かなかった[サ]。海は彼らの敵を覆った[シ]。
54 次いで，[神]は彼らをご自分の聖なる領地に[ス]，ご自分の右手が取得したこの山地に連れて来られた[セ]。
55 そして，彼らのゆえに徐々に諸国民を追い出し[ソ]，測り綱をもって彼らに相続地を配分してゆき[タ]，イスラエルの部族をそれぞれの家に住まわせた[チ]。
56 それでも彼らは至高者なる神を試し，反逆しはじめ[ツ]，その諭しを守らなかった[テ]。
57 彼らはまた，元に戻っては父祖たちのように不実な行動を取りつづけ[ア]，緩んだ弓のように向きを変えた[イ]。
58 そして，その高き所によって[神]を怒らせ[ウ]，その彫像をもって[神]にねたみを起こさせるのであった[エ]。
59 神は聞き[オ]，憤怒を覚え[カ]，イスラエルを大いに侮べつされた[キ]。
60 そして，ついにはシロの幕屋を，地の人の中でご自分の住まいとされたその天幕[ク]を見捨てられた[ケ]。
61 次いで，[神]はご自分の力を捕らわれの状態にし[コ]，ご自分の美を敵対者の手に渡された[サ]。
62 そして，ご自分の民を剣に渡しつづけ[シ]，ご自分の相続物に対して憤怒を覚えるようになった[ス]。
63 火がその若者たちを食い尽くし，その処女たちは賛美を受けなかった[セ]。
64 その祭司たちはというと，彼らは剣に倒れ[ソ]，彼らのやもめたちは泣き出すこともしなかった[タ]。
65 そのとき，エホバは眠りから[覚めるとき][チ]のように，ぶどう酒[の酔い]からさめる力ある者のように目覚めるのであった[ツ]。
66 そして，その敵対者たちを背後から討ち倒してゆき[テ]，定めなく続くそしりを彼らに加えられた[ト]。

第78編

ア 出 9:25
イ 哀 4:11
ウ 詩 11:6
　イザ 42:25
エ 王II 6:17
　マタ 26:53
オ 民 25:4
カ 出 9:6
キ 詩 106:22
ク 出 12:29
　出 13:15
　詩 105:36
　詩 135:8
　詩 136:10
ケ 詩 77:20
　詩 105:37
　詩 136:11
コ 詩 136:16
サ 出 14:20
　ヘブ 11:29
シ 出 14:27
　出 15:10
　詩 136:15
ス 出 15:17
　ダニ 9:16
セ 詩 44:3
ソ ヨシ 24:12
　ネヘ 9:24
　詩 44:2
　詩 105:44
　詩 136:18
タ 申 32:8
　ヨシ 13:7
　詩 136:21
チ ネヘ 9:25
ツ 申 31:16
　申 32:15
　裁 2:11
　サII 20:1
　ネヘ 9:26
テ 王II 17:15
　エレ 44:23

第二欄

ア 申 9:7
　裁 3:6
　エゼ 20:27
イ ホセ 7:16
ウ 申 12:2
　裁 2:2
　王I 14:23
　エゼ 20:28
エ 申 32:16
　裁 2:12
　サI 7:3
　王I 11:7
　王I 12:28
　王II 21:7
オ 詩 94:9
カ 裁 2:20
キ 詩 106:40
ク サI 14:3
　エレ 7:12
ケ ヨシ 18:1
　サI 4:11
　エレ 26:6
コ サI 5:1
サ サI 4:21
シ サI 4:2
　サI 4:10
　エレ 7:34
ス 詩 89:38
セ 代II 36:17
ソ サI 2:33
　サI 4:11
　サI 22:18

タ サI 4:19; ヨブ 27:15; チ 詩 44:23; ツ イザ 42:13; テ サI 5:6; ト エレ 23:40。

67 次いで,[神]はヨセフの天幕を退け,[ア]
エフライムの部族を選ばれなかった。[イ]
68 かえって,[神]はユダの部族を,[ウ]
ご自分の愛したシオンの山を[エ]選ばれた。
69 そして,ご自分の聖なる所を高みのように,[オ]
ご自分がその基を定めのない時に至るまで据えた地[カ]のように建てはじめられた。
70 そうして,ご自分の僕ダビデを選んで,[キ]
これを羊の囲いから取り出された。[ク]
71 [神]は彼を,乳を飲ませる雌[羊]の後を追うことから連れて来て,[ケ]
ご自分の民ヤコブの上に,[コ]
ご自分の相続物であるイスラエルの上に羊飼いとして置かれた。[サ]
72 そして,彼はその心の忠誠にしたがって彼らを牧しはじめ,[シ]
その手の巧みさをもって彼らを導きはじめた。[ス]

アサフの調べ。

79

神よ,諸国民があなたの相続物の中に入り込みました。[セ]
彼らはあなたの聖なる神殿を汚し,[ソ]
エルサレムを廃虚の山としました。[タ]
2 彼らはあなたの僕たちの死体を天の鳥に食物として与え,[チ]
あなたの忠節な者たちの肉を地の野獣に[与えました]。[ツ]
3 彼らはそれらの者の血を水のようにエルサレムの周囲に注ぎ出しました。しかも,葬ることをする者はだれもいません。[ア]
4 わたしたちは隣人のそしりとなり,[イ]
わたしたちの周りにいる者たちの嘲笑やあざけりとなりました。[ウ]
5 エホバよ,あなたはいつまでいきり立たれるのですか。永久にですか。[エ]
あなたの激情はいつまで火のように燃えつづけるのですか。[オ]
6 あなたの激しい怒りを,あなたを知るようにならなかった諸国民の上に,[カ]
あなたのみ名を呼び求めなかったもろもろの王国の上に注ぎ出してください。[キ]
7 彼らはヤコブを食い尽くし,[ク]
その住まいを荒廃させたからです。[ケ]
8 わたしたちに対して先祖たちのとがを思い出さないでください。[コ]
急いでください！　あなたの憐れみがわたしたちに向かい合いますように。[サ]
わたしたちはひどく弱り果てているのです。[シ]
9 わたしたちの救いの神よ,[ス]
あなたのみ名の栄光のためにわたしたちを助けてください。[セ]
あなたのみ名のためにわたしたちを救い出し,わたしたちの罪を覆ってください。[ソ]
10 どうして諸国の民が,「彼らの神はどこにいるのか」と言ってよいでしょうか。[タ]
あなたの僕たちの流された血に対する復しゅうが,[チ]

第78編
ア アモ 5:6
イ 詩 78:9
ウ 創 49:10
エ 詩 87:2
　詩 132:13
　詩 135:21
オ 代II 2:9
　詩 76:2
　ヘブ 12:22
カ 詩 104:5
　詩 119:90
　伝 1:4
キ サI 16:12
ク サI 17:15
ケ 創 33:13
コ 民 27:17
　サII 7:8
サ サII 6:21
シ サII 8:15
　王I 3:6
　王I 9:4
　王I 15:5
ス サI 18:14

第79編
セ 出 15:17
　詩 74:3
ソ 王II 24:13
　代II 36:18
　詩 74:7
　哀 1:10
タ 王II 25:9
　代II 36:19
　エレ 52:13
　ミカ 3:12
チ エレ 7:33
　エレ 15:3
ツ エレ 34:20

第二欄
ア 詩 141:7
　エレ 14:16
　エレ 16:4
イ 申 28:37
　エゼ 36:4
ウ 詩 44:13
　詩 80:6
エ 詩 74:1
　詩 85:5
　イザ 64:9
オ 詩 89:46
　イザ 30:27
　ゼパ 1:18
　テサII 1:8
カ エレ 10:25
キ 詩 14:4
ク 詩 53:4
ケ 代II 36:21
コ 出 32:34
　ネヘ 9:34
サ 出 34:6
　詩 69:17
　哀 3:22
シ 申 28:43
　詩 142:6
ス 代I 16:35
セ 代II 14:11
　詩 115:1
ソ ヨシ 7:9
　サI 12:22
　詩 65:3
　詩 78:38
　イザ 48:9
　エレ 14:7

タ 詩 42:3; 詩 115:2; ヨエ 2:17; チ エレ 51:35; ロマ 12:19; 啓 18:20。

諸国民の中で,わたしたちの目の
　前で知らされますように。
11 捕らわれ人の溜め息があなたのみ
　前に届きますように。
死に定められた者たちをあなた
　のみ腕の偉大さにしたがって
　保護してください。
12 そして,エホバよ,わたしたちの隣人が
　あなたをそしったそのそしりを,
七倍にして彼らの懐に返してく
　ださい。
13 しかし,あなたの民,あなたの放牧
　地の羊であるわたしたちは,
定めのない時に至るまであなた
　に感謝をささげ,
代々あなたの賛美を告げ知らせ
　るのです。

“ゆり”の指揮者へ。諭し。
アサフによる。調べ。

80

イスラエルの牧者よ,耳を向け
　てください。
ヨセフを羊の群れのように導
　いておられる方よ。
ケルブたちの上に座しておられ
　る方よ,輝き出てください。
2 エフライムとベニヤミンとマナセ
　の前で,あなたの力強さを奮い
　立たせてください。
わたしたちの救いのために来て
　ください。
3 神よ,わたしたちを連れ戻し,
あなたのみ顔を照らし出してく
　ださい。わたしたちが救われ
　るためです。
4 万軍の神エホバよ,あなたはご自分
　の民の祈りに向かっていつま
　で怒りを燃やさなければなら
　ないのですか。
5 あなたは彼らに涙のパンを食べさ
　せました。
あなたは彼らに涙に次ぐ涙を[多]
　量に飲ませつづけます。
6 あなたはわたしたちを隣り人の争
　い[の的]とされました。
わたしたちの敵はその好むまま
　にあざ笑います。
7 万軍の神よ,わたしたちを連れ戻し,
　あなたのみ顔を照らし出してく
　ださい。わたしたちが救われ
　るためです。
8 あなたは一本のぶどうの木をエジ
　プトから去らせました。
あなたはそれを植えるために,諸国
　民を追い出してゆかれました。
9 あなたはそれが根づき,地に満ちるよ
　う,その前を切り払われました。
10 山々はその影に覆われ,
神の杉の木々はその大枝に[覆わ
　れました]。
11 それは大枝を海に至るまで,
小枝を川にまで徐々に送り出し
　ました。
12 あなたはなぜその石壁を打ち壊さ
　れたのですか。
その道路を通って行く者は[なぜ]
　だれもがそれを摘み取ったの
　ですか。
13 森から出て来るいのししがそれを
　食い荒らし,

第79編
ア エゼ 36:23
イ 出 2:23　詩 69:33　イザ 42:7
ウ 詩 102:20　イザ 33:2
エ 詩 74:18　ロマ 15:3
オ 創 4:15　イザ 65:6　エレ 12:14　エレ 32:18　ルカ 6:38
カ 詩 74:1　詩 95:7　詩 100:3　エゼ 34:31
キ 詩 45:17　詩 145:4　イザ 43:21

第80編
ク 詩 45:表題　詩 60:表題
ケ 詩 74:表題
コ 詩 55:1
サ 詩 77:20　イザ 40:11　エレ 31:10　エゼ 34:12　ペテI 2:25
シ 出 25:20　サI 4:4　サII 6:2　王II 19:15　詩 99:1
ス 申 33:2　詩 50:2　詩 94:1
セ 民 2:18　詩 35:23　イザ 42:13
ソ イザ 25:9　イザ 33:22
タ 詩 85:4　哀 5:21
チ 民 6:25　詩 4:6　詩 67:1

第二欄
ア 詩 74:1　詩 85:5　哀 3:44
イ 詩 42:3
ウ 詩 102:9　イザ 30:20
エ 詩 44:13
オ 裁 16:25　詩 79:4
カ 詩 80:3
キ 詩 4:6
ク イザ 5:7　エレ 2:21　エゼ 19:10
ケ 詩 44:2　詩 78:55
コ 王I 4:25
サ 出 23:28　ヨシ 24:12　ネヘ 9:22　詩 105:44
シ 詩 104:16
ス 出 23:31　詩 72:8

セ 創 15:18; 王I 4:21; ソ 詩 89:40; イザ 5:5; タ 詩 89:41; ナホ 2:2; チ 王II 18:9; 代II 32:1。

原野の動物の群れがそれを食べ
　つづけます。
14 万軍の神よ，帰って来てください，
　お願いします。
天から見下ろし，見て，世話して
　ください。このぶどうの木を，
15 あなたの右手が植えたこの株を。
あなたがご自分のために強くさ
　れた子を[見てください]。
16 それは火で焼かれ，切り断たれてい
　ます。
あなたのみ顔の叱責により彼ら
　は滅びうせます。
17 あなたのみ手が，あなたの右手の人
　の上に，
あなたがご自分のために強くされた
　人間の子の上にありますように。
18 そうすれば，わたしたちがあなたか
　ら引き返すことはありません。
わたしたちを生き長らえさせて
　くださいますように。わたし
　たちがあなたのみ名を呼び求
　めるためです。
19 万軍の神エホバよ，わたしたちを連
　れ戻し，
あなたのみ顔を照らし出してくださ
　い。わたしたちが救われるために。

ギテトの指揮者へ。アサフによる。

81 あなた方はわたしたちの力であ
　る神に向かって喜び叫べ。
ヤコブの神に向かって勝利の
　叫びを上げよ。
2 調べを奏し，タンバリンを取れ。
快いたて琴を弦楽器と共に。
3 新月のときに角笛を吹き鳴らせ。
満月のときに，わたしたちの祭り
　の日のために。
4 それはイスラエルのための規定であり，
ヤコブの神の司法上の定めだか
　らである。
5 [神]はエジプトの地に進んで行か
　れたとき，
それを諭しとしてヨセフ自身に
　課された。
わたしは知らない言語を聞きつ
　づけた。
6「わたしは彼の肩を重荷から外した。
彼の手は，かごから自由になった。
7 あなたは苦難のときに呼び求めた。
それでわたしはあなたを助け
　はじめた。
わたしは雷の隠れ場であなたに
　答えはじめた。
わたしはメリバの水のところで
　あなたを調べていった。セラ。
8 聞け，わたしの民よ，わたしはあな
　たを責める証しをしよう。
イスラエルよ，もしあなたがわた
　しに聴き従うならば。
9 あなたの中によそからの神はいな
　いであろう。
あなたは異国の神に身をかがめ
　ないであろう。
10 わたし，エホバは，あなたの神であり，
エジプトの地からあなたを連れ
　上る者である。
あなたの口を広く開けよ。わた
　しはそれを満たすであろう。
11 しかし，わたしの民はわたしの声に
　聴き従わず，

第80編
ア 王II 24:1, 王II 25:1, エレ 39:1
イ イザ 63:17, マラ 3:7
ウ イザ 63:15
エ イザ 5:2, エレ 2:21, マル 12:1
オ 出 4:22, イザ 49:5
カ 詩 79:5, エレ 52:13
キ 詩 39:11
ク 詩 89:21, 詩 110:1
ケ ダニ 7:13
コ ヘブ 10:39
サ 使徒 15:17
シ 詩 80:7
ス 詩 89:15

第81編
セ 詩 8:表題
ソ 詩 28:8, フィ 4:13
タ 詩 33:3, マタ 22:32
チ 詩 33:2
ツ 詩 149:3
テ 詩 92:3, エフ 5:19
ト 民 10:10, 民 29:1

第二欄
ア 出 23:16
イ レビ 23:24
ウ 出 12:12
エ 出 12:14
オ 詩 114:1
カ 出 6:6, イザ 9:4, イザ 10:27
キ 出 1:14, 出 5:4
ク 出 2:23, 出 14:10, 詩 50:15, 詩 91:15
ケ 出 19:16, 出 19:19, ヘブ 12:19
コ 出 17:6, 申 33:8
サ 申 32:36, 詩 50:7
シ 出 15:26
ス 出 20:3, 申 6:14
セ 出 20:5
ソ 申 5:6
タ 出 20:2, エレ 11:4
チ 申 32:13, 詩 37:25, 啓 21:6
ツ ゼカ 7:11

イスラエルは進んで従う気持ち
　をわたしに示さなかった。
12 それで,わたしは彼らをその心の強
　情さの赴くままにさせた。
彼らは自分の計り事によって歩
　んで行った。
13 ああ,わたしの民がわたしに聴き従
　うなら!
ああ,イスラエルがわたしの道を
　歩むなら!
14 わたしは彼らに敵する者たちを容
　易に従え,
彼らに敵対する者たちにわたし
　の手を向けるものを。
15 エホバを激しく憎む者たちはという
　と,彼らはへつらいながらその
　もとに来る。
彼らの時は定めのない時に至る
　ものとなる。
16 そして,[神]は小麦の脂肪で彼を養
　いつづけ,
わたしは岩の中から蜜を取り出
　してあなたを満ち足らせるで
　あろう」。

アサフの調べ。

82 神は神たる者の集会において立
　場を取っておられる。
[神]は神々の真ん中で裁きを
　行なわれる。
2「あなた方はいつまで不正な裁きを
　行ない,
邪悪な者たちを偏りみるのか。
　セラ。
3 立場の低い者や父なし子のために
　裁きを行なう者となれ。
苦しんでいる者や資力の乏しい
　者に公正を行なえ。
4 立場の低い者や貧しい者を逃れ
　させ,
邪悪な者たちの手から[彼らを]
　救い出せ」。
5 彼らは知るようにならなかった。理
　解していない。
彼らは闇の中を歩き回っている。
地のすべての基はよろめかされる。
6「わたし自ら言った,『あなた方は
　神であり,
あなた方は皆,至高者の子らで
　ある。
7 あなた方はまさに人間と同じく
　死に,
いずれの君とも異なることなく
　倒れる』と」。
8 神よ,立ち上がってください。地を
　裁いてください。
あなたご自身がすべての国の民
　を所有すべきだからです。

歌。アサフの調べ。

83 神よ,あなたの側に沈黙があり
　ませんように。
神たる者よ,無言でいないで
　ください。黙っていないで
　ください。
2 ご覧ください,あなたの敵がどよめ
　いているからです。
あなたを激しく憎む者たちが[彼
　らの]頭を上げました。
3 彼らはあなたの民に向かってその内
　密の話をこうかつに推し進め,

第81編
ア 出 32:1　申 32:15
イ エレ 11:8　エレ 18:12　使徒 7:51　ロマ 1:24
ウ エレ 7:24　ミカ 6:16
エ 申 32:29　イザ 48:18
オ 申 5:29
カ 民 14:9
キ アモ 1:8
ク 詩 18:45　詩 66:3
ケ 申 32:14　詩 147:14　ヨエ 2:24
コ 申 32:13

第82編
サ 詩 118:27
シ 出 18:21　代II 19:6
ス 出 18:22　詩 82:6　ヨハ 10:35
セ レビ 19:15　伝 5:8　ミカ 3:2
ソ 申 1:17　代II 19:7　箴 18:5
タ 申 24:17　ゼカ 7:10

第二欄
ア エレ 5:28　エレ 7:6　エレ 22:3
イ ヨブ 29:12　箴 24:11
ウ ネヘ 5:8
エ 詩 53:4　ミカ 3:1
オ 箴 4:19　ヨハI 2:11
カ 詩 11:3　詩 75:3　箴 29:4
キ ヨハ 10:34　コI 8:5
ク ヨハ 10:35
ケ ヨブ 21:32　詩 49:12　エゼ 31:14
コ 詩 146:3
サ 詩 76:9　詩 96:13
シ 詩 2:8　啓 11:15

第83編
ス 代II 20:14　詩 74:表題
セ 詩 28:1　詩 35:22　詩 109:1
ソ 詩 50:1
タ 王II 19:28　詩 2:1　詩 74:4　使徒 4:25

チ 裁 8:28; イザ 37:23; ツ 詩 64:2。

あなたが覆い隠された者たちに
　向かって陰謀を企てます。[ア]
4 彼らは言いました，「さあ，国民
　としての彼らの存在をぬぐい
　去り，[イ]
イスラエルの名がもはや思い出
　されることがないようにしよ
　う」と。[ウ]
5 彼らは心を合わせ，一致して計り事
　を取り交わしたからです。[エ]
彼らはあなたに敵して契約をさ
　え結ぶようになりました。[オ]
6 エドム[カ]の天幕とイシュマエル人，モ
　アブ[キ]とハグル人[ク]，
7 ゲバルとアンモン[ケ]とアマレク，
フィリスティア[コ]，さらにティルス
　の住民[サ]も。
8 また，アッシリアも彼らに加わり[シ]，
彼らはロトの子ら[ス]の腕となりま
　した。セラ。
9 ミディアンに対して[セ]，キションの奔
　流の谷[ソ]でシセラや[タ]
ヤビンに対して行なったように[チ]，
　彼らに行なってください。
10 彼らはエン・ドル[ツ]で滅ぼし尽く
　され，
土地の肥やしとなりました。[テ]
11 その高貴な者たちについては，これ
　をオレブやゼエブのように[ト]，
そのすべての君侯をゼバハやツァ
　ルムナのようにしてください。[ナ]
12 彼らは言いました，「我々のために神
　の住まいを手に入れよう」と。[ニ]
13 わたしの神よ，彼らをあざみが［風
　に］巻かれるときのように，[ヌ]
風の前の刈りわらのようにして
　ください。[ア]
14 森林を焼き尽くす火のように，[イ]
山々を焼き焦がす炎のように，[ウ]
15 まさにそのように，あなたがご自分の
　大あらしをもって彼らを追い[エ]，
ご自分の暴風をもって彼らをか
　き乱されますように。[オ]
16 エホバよ，彼らの顔を不名誉で満た
　してください。[カ]
人々があなたのみ名を尋ね求め
　るためです。[キ]
17 ああ，彼らがいつまでも恥を負い，
　かき乱され[ク]，
恥じ入り，滅びうせますように。[ケ]
18 それは，人々が，その名をエホバと
　いうあなたが[コ]，
ただあなただけが全地を治める[サ]至
　高者[シ]であることを知るためです。[ス]

ギテトの指揮者のために。[セ]
コラの子たちによる。調べ。

84 あなたの大いなる幕屋は何と慕
　わしいのでしょう[ソ]，
　ああ，万軍のエホバよ。[タ]
2 わたしの魂はエホバの中庭を慕い
　求め，思い焦がれました。[チ]
わたしの心もわたしの身も，生け
　る神に向かって喜び叫びます。[ツ]
3 鳥でさえ家を見つけ，
つばめも自分のために巣を［見
　つけ］，
そこにひなを置きました ―
あなたの大いなる祭壇，ああ，万
　軍のエホバ，わたしの王，わた
　しの神よ。

第83編
ア 詩 27:5
イ 出 1:10
　代II 20:1
　エス 3:6
ウ エレ 11:19
　エレ 31:36
エ 詩 2:2
　イザ 7:5
オ サII 10:6
　イザ 7:2
カ 代II 20:10
キ 代II 20:1
ク 代I 5:10
ケ 創 19:38
　エレ 49:2
コ 出 15:14
　詩 60:8
サ アモ 1:9
シ 王II 17:5
ス 創 19:37
　申 2:9
セ 民 31:7
　裁 8:10
　イザ 9:4
　イザ 10:26
ソ 裁 4:7
タ 裁 4:15
チ 裁 4:2
ツ ヨシ 17:11
テ 王II 9:37
　ゼパ 1:17
ト 裁 7:25
ナ 裁 8:21
ニ 代II 20:11
ヌ イザ 17:13

第二欄
ア 詩 35:5
　イザ 40:24
　マタ 3:12
イ エレ 46:23
　マラ 4:1
ウ 申 32:22
　詩 104:32
　詩 144:5
　ナホ 1:6
エ 詩 50:3
　イザ 30:30
オ 詩 11:6
カ 詩 6:10
　詩 35:26
キ ゼパ 2:3
ク 詩 109:29
ケ 詩 35:26
コ 出 6:3
　詩 68:4
　イザ 42:8
　イザ 54:5
サ ダニ 4:25
　ゼカ 4:14
シ 詩 92:8
　ダニ 4:17
ス 詩 59:13
　エゼ 5:13

第84編
セ 詩 81:表題
ソ 詩 43:3
　詩 46:4
タ 詩 27:4
チ 詩 42:1
　詩 63:1
ツ 詩 9:1
　テモI 4:10

4 あなたの家に住む者たちは幸いです。[ア]
彼らはなおもあなたを賛美しつづけます。[イ] セラ。
5 自分の強さがあなたのもとにあり，[ウ]
心に街道のある人たちは幸いです。[エ]
6 バカの生い茂る[オ]低地平原を通って，
彼らはそれをまさしく泉に変えます。
しかも祝福をもって，教訓者[カ]は自分の身を包むのです。
7 彼らは活力から活力へと歩み，[キ]
各々シオンで神にまみえます。[ク]
8 万軍の神エホバよ，わたしの祈りを聞いてください。[ケ]
ヤコブの神よ，耳を向けてください。[コ] セラ。
9 わたしたちの盾よ，ご覧ください，神よ，[サ]
あなたの油そそがれた者の顔を見てください。[シ]
10 あなたの中庭における一日は，[ほかの場所における]千[日]にも勝るからです。[ス]
わたしは邪悪の天幕の中で動き回るよりは，[セ]
わたしの神の家の敷居の所に立つことを選びました。[ソ]
11 神エホバは太陽，[タ]また，盾であり，[チ]
恵みと栄光をお与えになるからです。[ツ]
エホバは，とがなく歩む者に良いものを何も差し控えられません。[テ]
12 万軍のエホバよ，あなたに依り頼んでいる人は幸いです。[ト]

第84編
ア 詩 23:6　詩 65:4
イ 代I 25:7　詩 150:1
ウ 詩 28:7
エ 詩 40:8　エレ 31:33
オ サII 5:24
カ イザ 30:20
キ サI 2:4　サII 22:40　詩 18:32　イザ 40:29　ハバ 3:19
ク 申 16:16　エレ 31:6　ゼカ 14:16
ケ 詩 4:1
コ 詩 17:1
サ 創 15:1
シ サI 2:10
ス 詩 27:4　詩 43:4　ルカ 2:46
セ 詩 141:4
ソ 詩 26:8
タ 詩 27:1　イザ 60:19
チ 創 15:1　申 33:29　サII 22:3　詩 3:3　詩 84:9　詩 115:9　詩 119:114　詩 144:2　箴 2:7
ツ コII 3:18
テ ヨブ 1:1　詩 34:9　詩 37:18　ヤコ 1:5
ト 詩 146:5　エレ 17:7

第二欄

第85編
ア レビ 26:42　詩 77:7　ヨエ 2:18
イ エズ 2:1　詩 14:7　詩 53:6　エレ 30:18　エレ 31:23　エゼ 39:25　ヨエ 3:1
ウ 詩 32:1　エレ 50:20　ミカ 7:18
エ 使徒 13:39　ロマ 4:7　コロ 2:13
オ 出 32:14
カ 申 13:17　イザ 12:1
キ 詩 27:1　詩 80:3
ク 詩 78:38
ケ 詩 74:1　詩 79:5　詩 80:4
コ 詩 103:9
サ イザ 57:15　ハバ 3:2

指揮者のために。
コラの子たちによる。調べ。

85

エホバよ，あなたはご自分の地を楽しみにされました。[ア]
あなたはヤコブの捕らわれ人を連れ戻されました。[イ]
2 あなたはご自分の民のとがを赦し，[ウ]
そのすべての罪を覆われました。[エ] セラ。
3 あなたはご自分のすべての憤怒を抑え，[オ]
その怒りの熱から引き返されました。[カ]
4 わたしたちの救いの神よ，わたしたちを連れ戻し，[キ]
わたしたちに対するいら立ちを断ってください。[ク]
5 あなたはわたしたちに対して定めのない時に至るまでいきり立たれるのですか。[ケ]
ご自分の怒りを代々にわたって引き延ばされるのですか。[コ]
6 あなたは，わたしたちを再び元気づけて，[サ]
あなたの民があなたにあって歓ぶようにはしてくださらないのですか。[シ]
7 エホバよ，あなたの愛ある親切をわたしたちに示し，[ス]
あなたの救いをわたしたちに与えてください。[セ]
8 わたしは[まことの]神エホバの話されることを聞きます。[ソ]
[神]はその民に，その忠節な者たちに平和を語られるからです。[タ]

シ エズ 3:11; エレ 33:11; ス 詩 109:26; 哀 3:22; セ 詩 50:23; 詩 119:41; ソ ハバ 2:1; ゼカ 9:10; ヘブ 12:25; タ 詩 29:11; イザ 57:19; 使徒 10:36。

しかし彼らが自己過信に戻ることがないように。[ア]

9 実に,その救いは[神]を恐れる者たちの近くにあります。[イ]
それは栄光がわたしたちの地にとどまるためなのです。[ウ]

10 愛ある親切と真実,それは互いに会い,[エ]
義と平和 — それは互いに口づけしました。[オ]

11 真実がまさしく地から芽を出し,[カ]
義がまさしく天から見下ろします。[キ]

12 また,エホバは良いものを与えてくださり,[ク]
わたしたちの地は収穫を与えます。[ケ]

13 義がそのみ前を歩み,[コ]
自らの足取りによって道を設けるのです。[サ]

ダビデの祈り。

86

エホバよ,あなたの耳を傾けてください。わたしに答えてください。[シ]
わたしは苦しんでおり,貧しいからです。[ス]

2 わたしの魂を守ってください。わたしは忠節な者だからです。[セ]
あなたの僕を救ってください—あなたはわたしの神なのです—あなたに依り頼んでいる[この僕を]。[ソ]

3 エホバよ,わたしに恵みを示してください。[タ]
わたしは一日じゅうあなたを呼びつづけるからです。[チ]

4 あなたの僕の魂を歓ばせてください。[ツ]
エホバよ,わたしはあなたに自分の魂をもたげるからです。[テ]

5 それは,エホバよ,あなたが善良で,[ア]
進んで許してくださるからです。[イ]
あなたを呼び求める者すべてに対するその愛ある親切は,豊かだからです。[ウ]

6 エホバよ,わたしの祈りに耳を向けてください。[エ]
わたしの嘆願の声にどうか注意を払ってください。[オ]

7 わたしは苦難の日にあなたを呼び求めます。[カ]
あなたが答えてくださるからです。[キ]

8 エホバよ,神々の中にあなたのような方はだれもいません。[ク]
また,あなたのみ業にかなうものも何もありません。[ケ]

9 エホバよ,あなたの造られたすべての国の民は自ら来て,[コ]
あなたのみ前に身をかがめ,[サ]
そのみ名に栄光を帰すのです。[シ]

10 あなたは大いなる方であり,驚くべきことを行なっておられるからです。[ス]
あなたが,ただあなただけが神なのです。[セ]

11 エホバよ,あなたの道をわたしに教え諭してください。[ソ]
わたしはあなたの真理によって歩みます。[タ]
あなたのみ名を恐れるようわたしの心を一つにしてください。[チ]

12 わたしの神エホバよ,わたしは心をつくしてあなたをたたえ,[ツ]

第85編

ア 申 8:17 詩 78:7 箴 30:9
イ 詩 119:155 イザ 46:13 使徒 10:2
ウ ゼカ 2:5
エ 詩 100:5 ミカ 7:20
オ 詩 72:3 イザ 32:17
カ 詩 57:10
キ イザ 26:9 イザ 45:8
ク 詩 84:11 ヤコ 1:17
ケ レビ 26:4 申 28:8 詩 67:6 イザ 25:6 イザ 30:23
コ 詩 89:14 イザ 58:8
サ 詩 119:35

第86編

シ 箴 15:29
ス 詩 34:6 イザ 66:2
セ サI 2:9 詩 4:3 詩 37:28
ソ 代II 16:9 イザ 26:3
タ 詩 56:1 詩 57:1
チ 詩 25:5 詩 88:9
ツ 詩 51:12
テ 詩 62:8 詩 143:8

第二欄

ア 詩 25:8 詩 145:9 ルカ 18:19
イ ネヘ 9:17 イザ 55:7 ダニ 9:9 ヨエ 2:13 ミカ 7:18
ウ 詩 130:7 ロマ 10:13
エ 詩 17:1
オ 詩 130:2
カ 詩 18:6 詩 50:15
キ 詩 66:19 詩 116:1
ク 出 15:11 詩 89:6 詩 96:5 イザ 40:25 エレ 10:6 ダニ 3:29 コI 8:5
ケ 申 3:24 詩 33:4 詩 104:24 詩 111:7
コ 詩 22:31 イザ 2:2 イザ 43:7 啓 15:4

サ ゼカ 14:9; 啓 7:10; シ ロマ 15:9; ス 出 15:11; 詩 72:18; 詩 77:14; ダニ 6:27; セ 申 6:4; 申 32:39; 詩 83:18; イザ 37:16; イザ 44:6; マル 12:29; コI 8:4; エフ 4:6; ソ 王I 8:36; 詩 27:11; 詩 119:33; 詩 143:8; イザ 54:13; タ ヨシ 24:14; サI 12:24; 詩 43:3; イザ 38:3; マラ 2:6; ヨハ 8:32; ヨハII 4; チ 伝 12:13; エレ 32:39; ツ マタ 22:37。

定めのない時に至るまであなたのみ名の栄光をたたえます。
13 あなたの愛ある親切はわたしに対して大いなるものだからです。[ア]
あなたはシェオルから，その最も低い所[から]わたしの魂を救い出してくださいました。[イ]
14 神よ，せん越な者たちがわたしに向かって立ち上がりました。[ウ]
圧制的な者たちの集まりがわたしの魂を捜し求めました。[エ]
彼らは自分の前にあなたを置きませんでした。[オ]
15 しかし，エホバよ，あなたは憐れみと慈しみに富む神，[カ]
怒ることに遅く，[キ]愛ある親切と真実に満ちておられます。[ク]
16 わたしの方を向いて，わたしに恵みを示してください。[ケ]
あなたの僕にあなたの強さを与えてください。[コ]
あなたの奴隷女の子を救ってください。[サ]
17 善良を意味するしるしをわたしに行なってください。
わたしを憎む者たちが[それを]見て，恥をかくためです。[シ]
それは，エホバよ，あなたご自身がわたしを助け，わたしを慰めてくださったからです。[ス]

コラの子たちによる。調べ。歌。

87 その基は聖なる山々にある。[セ]
2 エホバは，ヤコブのすべての幕屋に勝って，[ソ]
シオンの門を一層深く愛しておられる。[ア]
3 [まことの]神の都よ，あなたについて栄光となる事柄が語られている。[イ]セラ。
4 わたしは，わたしを知る者たちの中にラハブ[ウ]とバビロン[エ]を挙げるであろう。
ここにフィリスティア[オ]とティルス，それにクシュが共にいる。
「これはそこで生まれた者である」。[カ]
5 そして，シオンに関してはこう言われるであろう。
「各々だれもがその中で生まれた」。[キ]
そして，至高者[ク]ご自身がそれを堅く立てられる。[ケ]
6 エホバはもろもろの民について記録するとき，自らこう宣言される。[コ]
「これはそこで生まれた者である」。[サ]セラ。
7 また，歌うたいたちも，輪になって踊る者たちもいるであろう。[シ]
「わたしの泉はみなあなたの中にある」。[ス]

歌。コラの子たちの調べ。応答のためのマハラトの指揮者へ。エズラハ人ヘマン[セ]のマスキル。

88 エホバ，わたしの救いの神よ，[ソ]
昼間わたしは叫びました。[タ]
夜[もまた]，あなたのみ前で。[チ]
2 わたしの祈りはあなたのみ前に届きます。[ツ]
わたしの嘆願の叫びに耳を傾けてください。[テ]

第86編
ア ルカ 1:58
イ ヨブ 33:28　詩 56:13　詩 116:8
ウ サII 15:12　詩 54:3
エ サII 16:20　マタ 26:4
オ 詩 10:4　エゼ 8:12
カ 出 34:6　民 14:18　ヨエ 2:13　ヨナ 4:2
キ ネヘ 9:17　詩 103:8　ナホ 1:3
ク 詩 31:5　詩 130:7　詩 145:8　ヨエ 2:13
ケ 詩 25:16　詩 69:16
コ 詩 28:7
サ 詩 116:16
シ 詩 71:13　イザ 41:11
ス 詩 40:1　詩 71:21

第87編
セ 詩 48:1
ソ 民 24:5

第二欄
ア 詩 78:68　詩 132:13
イ 詩 48:2　イザ 60:14
ウ 詩 89:10　イザ 30:7　イザ 51:9
エ イザ 13:1
オ 詩 83:7
カ サII 12:24　ガラ 4:31
キ イザ 54:1　イザ 54:13
ク 詩 83:18
ケ ロマ 8:31
コ 詩 22:30　ルカ 10:20
サ 詩 87:4　ガラ 4:29
シ 代I 15:16　詩 68:25　詩 150:4
ス 詩 46:4

第88編
セ 王I 4:31　代I 2:6
ソ 創 49:18　詩 27:9　詩 51:14　詩 68:19　イザ 12:2　ルカ 1:47
タ 詩 86:3
チ 詩 22:2
ツ 王I 8:30　詩 79:11
テ 詩 141:1

3 わたしの魂はじゅうぶん災いに遭い,[ア]
　わたしの命はシェオルと接するまでになったからです。[イ]
4 わたしは坑に下る者たちの中に数えられました。[ウ]
　わたしは力のない強健な者のようになり,[エ]
5 埋葬所に横たわる打ち殺された者のように,[オ]
　死者の中に放たれました。[カ]
　あなたはそれらの者をもはや思い出さず,
　彼らはあなたの[援助の]み手から断たれてしまいました。[キ]
6 あなたは最も深い坑に,
　暗い所,大いなる底知れぬ深みにわたしを置かれました。[ク]
7 あなたの激しい怒りがわたしにのしかかり,[ケ]
　あなたはそのすべての砕け波をもって[わたしを]苦しめられました。[コ] セラ。
8 あなたはわたしの知人たちをわたしから遠く離し,[サ]
　彼らにとってわたしを甚だ忌むべきものとされました。[シ]
　わたしは拘束の身にあり,出て行くことができません。[ス]
9 わたしの目はわたしの苦悩のために弱り果てました。[セ]
　エホバよ,わたしはあなたを一日じゅう呼び求め,[ソ]
　あなたに向かってたなごころを伸べました。[タ]

10 あなたは死者のために驚嘆すべきことをなさるでしょうか。[ア]
　また,死んだ無力な者たちが立ち上がるでしょうか。[イ]
　彼らがあなたをたたえるでしょうか。[ウ] セラ。
11 あなたの愛ある親切が埋葬所で,
　あなたの忠実さが滅び[の場所][エ]で告げ知らされるでしょうか。
12 あなたによって[なされる]驚嘆すべきことが闇[オ]の中で,
　また,あなたの義が忘却の地[カ]で知られるようになるでしょうか。
13 それでも,エホバよ,あなたに向かってわたしは自ら助けを叫び求めました。[キ]
　そして朝には,わたしの祈りが絶えずあなたに向かい合います。[ク]
14 エホバよ,あなたがわたしの魂を捨て去られるのはなぜですか。[ケ]
　なぜみ顔をわたしから覆い隠しておられるのですか。[コ]
15 わたしは少年の時から苦しんでおり,今にも息が絶えそうです。[サ]
　わたしはあなたからの怖ろしいことを大いに担って来ました。[シ]
16 あなたの燃える怒りの激発がわたしの上を越えて行き,[ス]
　あなたご自身からの恐怖がわたしを沈黙させました。[セ]
17 これらは水のように一日じゅうわたしを取り囲み,[ソ]
　一時にどっとわたしを包囲しました。

第88編
ア 詩 71:20
イ 詩 107:18; イザ 38:10
ウ ヨブ 33:22; 詩 143:7
エ 詩 31:12
オ エゼ 32:18
カ イザ 14:9
キ 詩 10:11
ク 詩 143:3
ケ 詩 90:7; 詩 102:10
コ 詩 42:7
サ ヨブ 19:13; ヨブ 19:19; 詩 31:11; 詩 142:4; ルカ 23:49
シ マタ 27:22; ヨハ 15:23
ス 哀 3:7
セ ヨブ 17:7; 詩 38:10; 詩 42:3; 哀 3:49
ソ 詩 55:17; 詩 86:3
タ 王I 8:54; 代II 6:13; 詩 143:6

第二欄
ア 詩 6:5
イ ヨブ 14:14
ウ 詩 30:9; 詩 115:17; イザ 38:18
エ ヨブ 26:6; 伝 3:20
オ ヨブ 10:21; 詩 143:3
カ 詩 31:12; 伝 2:16; 伝 8:10; 伝 9:5
キ 詩 5:3; 詩 46:1
ク 詩 55:17; 詩 119:147
ケ 詩 43:2
コ ヨブ 13:24; 詩 13:1
サ ヨブ 17:1
シ ヨブ 6:4
ス 詩 102:10
セ イザ 53:8
ソ 詩 22:16; 詩 69:2

18 あなたはわたしから友も友人も遠く離されました。
わたしの知人たちは暗い場所です。

マスキル。エズラハ人エタンによる。

89

エホバの愛ある親切の表現を，
わたしは定めのない時に至るまで歌います。
わたしは自分の口で代々あなたの忠実さを知らせます。

2 わたしはこう言ったからです。「愛ある親切は建てられたものとして定めのない時まで保ち，
天については，あなたはその中にご自分の忠実さを堅く立てておられます」。

3 「わたしは自分の選んだ者に対して契約を結び，
わたしの僕ダビデに誓った。

4 『わたしは定めのない時に至るまであなたの胤を堅く立て，
代々に至るまであなたの王座を築こう』」。セラ。

5 そして，エホバよ，天はあなたの驚嘆すべき行ないをたたえます。
そうです，あなたの忠実さを，聖なる者たちの会衆の中で。

6 いったい，空でだれがエホバと比べられるでしょうか。
神の子たちの中でだれがエホバに似ることができるでしょうか。

7 神は聖なる者たちの親しい集いの中で畏敬されるべき方，
その周りにいる者たちすべての上にあって大いなる方，畏怖の念を起こさせる方です。

8 万軍の神エホバよ，
あなたのように強壮な方が，ヤハよ，だれかいるでしょうか。
そして，あなたの忠実さはあなたの周りを囲んでいます。

9 あなたは海のうねりを支配しておられます。
それが高波を立てるとき，あなたご自身がそれを静められます。

10 あなたご自身がラハブを，打ち殺された者でもあるかのように砕かれました。
あなたはご自分の強い腕によって敵を散らされました。

11 天はあなたのもの，地もあなたのものです。
産出的な地とそれに満ちるもの ― あなたご自身がその基を据えられました。

12 北と南 ― あなたご自身がそれを創造されました。
タボルとヘルモン ― それらはあなたのみ名にあって喜び叫びます。

13 力強さを備えた腕はあなたのもの，
あなたのみ手は強く，
あなたの右手は高められます。

14 義と裁きはあなたの王座の定まった場所，
愛ある親切と真実があなたのみ顔の前に入って来ます。

15 喜びの叫びを知る民は幸いです。

第88編
ア ヨブ 19:13　詩 31:11　詩 38:11　詩 88:8
イ 詩 142:4

第89編
ウ 王I 4:31　代I 2:6
エ 詩 86:12　詩 106:1
オ 詩 119:90
カ 代I 16:41　ネヘ 1:5　イザ 54:10
キ 詩 119:89　ヘブ 6:18
ク サII 7:8　王I 8:16　イザ 42:1　ルカ 1:32
ケ 詩 132:11　エレ 30:9　エゼ 34:23　ホセ 3:5　ヨハ 7:42　使徒 2:30
コ サII 7:12　代I 17:11　啓 22:16
サ サII 7:13　ルカ 1:33　ヘブ 1:8
シ 詩 19:1　詩 50:6　詩 97:6
ス 出 15:11　詩 40:5　詩 71:19　詩 86:8　詩 113:5
セ ヨブ 38:7　詩 29:1
ソ 詩 76:7　イザ 6:2
タ エゼ 1:23　ダニ 7:10

第二欄
ア サI 2:2　詩 84:12
イ 詩 24:8　イザ 40:26　エレ 32:17
ウ 申 32:4
エ ヨブ 38:8　詩 107:29　エレ 31:35　ナホ 1:4
オ 詩 65:7　詩 107:29
カ 出 14:26　詩 87:4　イザ 30:7　イザ 51:9
キ 出 15:4
ク 出 3:20　申 4:34　ルカ 1:51
ケ 代I 29:11
コ コI 10:26
サ 詩 24:1　詩 50:12
シ 創 1:1
ス ヨブ 26:7

セ ヨシ 19:22; 裁 4:6; ソ 申 3:8; ヨシ 12:1; タ 詩 65:12; チ 出 6:6; 申 4:34; ツ 出 13:3; 申 6:21; ペテI 5:6; テ 詩 44:3; ト 申 32:4; 詩 5:4; 詩 71:19; 詩 97:2; 詩 145:17; 箴 16:12; 啓 15:3; ナ 出 34:6; ネヘ 9:17; エレ 9:24; ニ 民 10:10; 民 23:21; 詩 98:6。

エホバよ,彼らはあなたのみ顔の
　光のうちを歩みつづけます。[ア]
16 彼らはあなたのみ名によって一日
　じゅう喜び,[イ]
あなたの義のうちに高められる
　のです。[ウ]
17 あなたは彼らの強さの美であり,[エ]
あなたの善意によってわたした
　ちの角は高められるからです。[オ]
18 わたしたちの盾はエホバに属し,[カ]
わたしたちの王はイスラエルの
　聖なる方に属するからです。[キ]
19 その時,あなたは幻によってご自分
　の忠節な者たちに語りかけ,[ク]
そして言われました,
「わたしは力ある者の上に助けを置き,[ケ]
民の中から選んだ者を高めた。[コ]
20 わたしはわたしの僕ダビデを見いだし,[サ]
わたしの聖なる油をもってこれ
　に油そそいだ。[シ]
21 わたしの手は彼と共にあって堅く
　保たれ,[ス]
わたしの腕が彼を強くするであ
　ろう。[セ]
22 敵が彼に不当な要求をすることも,[ソ]
不義の子が彼を苦しめることも
　ない。[タ]
23 そして,わたしは彼の前からその敵
　対者たちを打ち砕き,[チ]
彼を激しく憎む者たちに打撃を
　加えていった。[ツ]
24 また,わたしの忠実さと愛ある親切
　とは彼と共にあり,[テ]
わたしの名によって彼の角は高
　められる。[ト]

第89編
ア イザ 2:5
イ 詩 33:21
　詩 44:8
ウ 詩 71:15
エ 詩 28:7
オ サI 2:10
　詩 75:10
　詩 92:10
　詩 132:17
カ 詩 47:9
キ 王II 19:22
　詩 2:6
ク 民 12:6
　サII 7:4
ケ サI 18:14
　イザ 9:6
コ サII 7:8
　王I 11:34
　ヘブ 2:17
サ 代I 17:7
　使徒 13:22
シ サI 16:13
　イザ 61:1
　使徒 10:38
ス サII 7:9
　詩 80:17
　イザ 42:1
セ 詩 18:32
ソ サII 7:13
　代I 17:9
　マタ 4:11
タ サII 17:10
チ サII 3:1
　サII 7:9
　サII 22:41
ツ 詩 21:8
　詩 110:1
　ルカ 19:27
　ヨハ 15:24
テ サII 7:15
　代I 17:13
　詩 61:7
　使徒 13:34
ト サI 2:1
　ヨハ 17:6

第二欄
ア 詩 72:8
イ 王I 4:21
　詩 80:11
ウ 代I 22:10
　マタ 26:39
エ ヨハ 20:17
オ サII 22:47
　詩 18:2
　ルカ 23:46
カ サI 10:1
　詩 2:7
　コロ 1:18
　ヘブ 1:5
キ 民 24:7
　テモI 6:15
　啓 1:5
　啓 19:16
ク 使徒 13:34
ケ サII 23:5
　詩 89:34
　ルカ 22:29
コ イザ 9:7
　エレ 33:17
サ ヘブ 1:8
シ サII 7:14
　詩 119:53
　エレ 9:13
ス イザ 33:22

25 わたしは彼の手を海の上に,[ア]
　その右手を川の上に置いた。[イ]
26 彼自身がわたしに呼ばわる,『あな
　たはわたしの父,[ウ]
わたしの神,[エ]わたしの救いの岩で
　す』[オ]と。
27 そして,わたし自身が彼を初子とし
　て置き,[カ]
地の王のうちの至高の者として
　[置く]であろう。[キ]
28 わたしは,彼に対するわたしの愛あ
　る親切を,定めのない時に至る
　まで保つ。[ク]
わたしの契約は彼に対して忠実
　なのである。[ケ]
29 わたしは必ず彼の胤を永久に立て,[コ]
その王座を天の日数のように[す
　る]であろう。[サ]
30 もし彼の子らがわたしの律法を
　捨て,[シ]
わたしの司法上の定めによって
　歩まないなら,[ス]
31 もし彼らがわたしの法令を汚し,
わたしのおきてを守らないなら,
32 わたしもまた,彼らの違犯に対しむ
　ち棒をもって,[セ]
彼らのとがに対しむち打ちを
　もって注意を向けなければな
　らない。[ソ]
33 しかし,わたしはわたしの愛ある親
　切を彼から絶つことをせず,[タ]
わたしの忠実さに関して偽るこ
　ともない。[チ]

セ サII 7:14; 王I 11:31; 箴 13:24; ソ 出 32:34; 王I 11:14; ヘブ 12:6; タ サII 7:15; 王I 11:32; 王I 11:36; チ サI 15:29; ヘブ 6:18。

34 わたしは自分の契約を汚さず，[ア]
　自分の唇の述べることを変えない。[イ]

35 一度わたしは自分の神聖さによって誓った。[ウ]
　ダビデにわたしは偽りを言わない。[エ]

36 彼の胤は定めのない時に至るまでも続き，[オ]
　その王座はわたしの前にあって，太陽のように[永続する]であろう。[カ]

37 それは月のように定めのない時にわたって堅く立てられる。
　空における忠実な証人[のように]」。セラ。

38 しかしあなたは ― あなたは捨て去り，侮べつしつづけます。[キ]
　あなたはご自分の油そそがれた者に対して憤怒を覚えました。[ク]

39 あなたはご自分の僕の契約を押しのけ，
　その王冠を地に下して汚されました。[ケ]

40 あなたは彼の石囲いをことごとく打ち壊し，[コ]
　その城塞を荒廃させました。[サ]

41 道を通って行く者はみな彼に対して略奪を働き，[シ]
　彼は隣り人のそしりとなりました。[ス]

42 あなたは彼に敵対する者たちの右手を高め，[セ]
　そのすべての敵を歓ばせました。[ソ]

43 その上，あなたは彼の剣を再び敵として扱い，[タ]
　彼が戦闘において前進して行くことを許されませんでした。[チ]

44 あなたは彼の輝きを絶やさせ，[ツ]
　その王座をまさしく地に投げつけました。[ア]

45 あなたは彼の若い時の日を短くし，
　恥をもって彼を包まれました。[イ]セラ。

46 エホバよ，あなたはいつまでご自分を覆い隠されるのですか。いつまでもですか。[ウ]
　あなたの激しい怒りは火のように燃えつづけるのですか。[エ]

47 わたしがどれだけの間生きるかを思い起こしてください。[オ]
　あなたはただいたずらにすべての人間の子らを創造されたのですか。[カ]

48 生きている人で死を見ない強健な人が果たしているでしょうか。[キ]
　彼はシェオルの手から自分の魂を逃れさせることができるでしょうか。[ク]セラ。

49 エホバよ，あなたがその忠実さによってダビデに誓った，
　先の愛ある親切の行為はどこにあるのですか。[ケ]

50 エホバよ，あなたの僕たちの受けたそしりを思い起こしてください。[コ]
　わたしが多くの民すべて[のそしり]を懐に携えていることを。[サ]

51 エホバよ，あなたの敵がそしったことを，[シ]
　彼らがあなたの油そそがれた者の足跡をそしったことを。[ス]

52 エホバが定めのない時に至るまでほめたたえられるように。アーメン，アーメン。[セ]

第89編

ア レビ 26:44　エレ 14:21　エレ 33:21
イ マラ 3:6　ヤコ 1:17
ウ 詩 110:4　アモ 4:2　ヘブ 6:17
エ 民 23:19　サI 15:29　詩 132:11　テト 1:2
オ サII 7:16　詩 72:17　イザ 11:1　エレ 23:5　ゼカ 6:13　ヨハ 12:34　啓 22:16
カ エレ 33:21　ダニ 7:14　ルカ 1:33
キ 代I 28:9　詩 44:9　詩 60:1
ク サII 24:12　ゼカ 13:7
ケ 詩 74:7　哀 5:16　エゼ 21:26
コ 詩 80:12
サ 代II 12:4　エレ 52:14　哀 2:2
シ 詩 44:10　エレ 50:17
ス 申 28:37　ネヘ 5:9
セ 申 28:25
ソ 哀 1:7　哀 2:17　ヨハ 16:20
タ 代II 25:8
チ ヨシ 7:4
ツ 王I 12:16　哀 4:2

第二欄

ア エゼ 21:26
イ 詩 44:15　イザ 53:3　エゼ 21:25
ウ 詩 13:1
エ 詩 78:63　詩 79:5　イザ 30:27　エレ 23:29
オ ヨブ 7:7　詩 39:5　詩 119:84
カ ヨブ 14:1　詩 144:4　伝 11:8
キ ヨブ 30:23　詩 49:9　伝 3:19　伝 9:5　ヘブ 11:5
ク 詩 49:15　使徒 2:27
ケ サII 7:15　詩 132:11　イザ 55:3　使徒 2:30
コ 詩 44:13　詩 74:22　ヘブ 11:26

サ ロマ 15:3; シ 詩 79:10; ス サII 16:7; マタ 12:24; マタ 26:65; ヨハ 8:48; セ ネヘ 9:5; 詩 41:13; 詩 72:18。

第四巻

(詩編 90－106)

[まことの]神の人[ア],モーセの祈り。

90 エホバよ,あなたは代々にわたって[イ]
わたしたちのための真の住みかとなってくださいました。[ウ]

2 山々が生まれる前から,[エ]
また,あなたが地[オ]と産出的な土地[カ]を産みの苦しみによるかのように生み出される[前から],
実に,定めのない時から定めのない時に至るまで,あなたは神です。[キ]

3 あなたは,死すべき人間を打ち砕かれた物に帰らせ,[ク]
「帰れ,人の子らよ」と言われます。[ケ]

4 あなたの目には千年もまるで過ぎ去った昨日のようであり,[コ]
夜の間の一区切り[サ]のようなものだからです。

5 あなたは彼らを一掃されました。[シ] 彼らは単なる眠りとなります。[ス]
朝には,[彼らは]移り変わる青草のようです。[セ]

6 朝に花を咲かせ,そして必ず移り変わります。[ソ]
夕べには枯れて,必ず干からびます。[タ]

7 わたしたちはあなたの怒りによって終わりを迎え,[チ]
あなたの激しい怒りによってかき乱されたからです。[ツ]

8 あなたはわたしたちのとがをご自分の前に,[テ]
わたしたちの隠された事柄を輝くみ顔の前に置かれました。[ト]

9 わたしたちの日はあなたの憤怒のうちにことごとく衰えてゆき,[ア]
わたしたちはまるでささやきのように自分の年を終えたからです。[イ]

10 わたしたちの年の日数そのものは七十年です。[ウ]
そして,特別の力強さのために,たとえそれが八十年であっても,[エ]
ただ難儀と有害なことが付きまとうだけです。[オ]
それは必ず速やかに過ぎ去り,わたしたちは飛び去ってしまいます。[カ]

11 一体だれが,あなたの怒りの強さと[キ]
あなたの激しい怒りを,あなたへの恐れにしたがって知っているでしょうか。[ク]

12 自分の日を数えることを[わたしたち]に示してください。[ケ]
わたしたちが知恵の心をもたらすことができるために。[コ]

13 エホバよ,どうか帰って来てください。[サ] いつまでなのですか。[シ]
そして,ご自分の僕たちのことを悔やんでください。[ス]

14 朝にあなたの愛ある親切をもってわたしたちを満ち足らせてください。[セ]
わたしたちが喜び叫び,すべての日々にわたって歓ぶためです。[ソ]

第90編
ア 申 33:1
イ 詩 89:1
ウ 申 33:27; 詩 91:1; 啓 21:3
エ 箴 8:26
オ 創 1:1; 詩 146:6
カ サI 2:8; 代I 16:30; 詩 89:11; エレ 10:12
キ 詩 93:2; イザ 40:28; イザ 45:22; エレ 10:10; ハバ 1:12; テモI 1:17; 啓 1:8; 啓 15:3
ク 伝 3:20
ケ 創 3:19; 詩 104:29; 詩 146:4; 伝 12:7
コ ペテII 3:8
サ ルカ 12:38
シ ヨブ 9:25; ヨブ 27:21
ス ヨハ 11:11; 使徒 7:60; コI 15:20; ペテII 3:4
セ 詩 103:15; イザ 40:6; イザ 51:12; ペテI 1:24
ソ ヨブ 14:2
タ 詩 92:7; ヤコ 1:11
チ 民 17:12; 申 32:22
ツ ロマ 2:8
テ レビ 26:39; 詩 50:21; エレ 16:17
ト 詩 19:12; 箴 24:12; ヘブ 4:13

第二欄
ア 詩 78:33
イ 詩 39:5
ウ サII 5:4
エ サII 19:35; ルカ 2:37
オ 伝 12:3
カ ヨブ 14:10; 詩 78:39; ルカ 12:20; ヤコ 4:14
キ 申 29:23; ハバ 3:12
ク イザ 33:14; ルカ 12:5
ケ 申 32:29; 詩 39:4
コ 詩 51:6
サ 詩 6:4
シ 詩 89:46
ス 出 32:14; 申 13:17; 申 32:36; 詩 135:14; アモ 7:3; セ 詩 36:7; 詩 51:1; 詩 63:3; 詩 85:7; ソ 詩 86:4; 詩 149:2; フィ 4:4。

15 あなたがわたしたちを苦しみに遭わせたその日々に応じて，
わたしたちが災難を見たその年々(ア)
[に応じて]わたしたちを歓ばせてくださいますように。(イ)
16 あなたの働きがあなたの僕たちに，(ウ)
あなたの光輝が彼らの子らの上に現われますように。(エ)
17 そして，わたしたちの神エホバの快さがわたしたちの上にありますように。(オ)
また，わたしたちの手の業をわたしたちの上に堅く立ててください。(カ)
そうです，わたしたちの手の業を，どうか堅く立ててください。(キ)

91

至高者の秘められた所(ク)に住む者は，(ケ)
自ら全能者の陰に宿り場を得ることになる。(コ)
2 わたしはエホバに申し上げよう，
「[あなたは]わたしの避難所，
わたしのとりで，(サ)
わたしの依り頼むわたしの神です」と。(シ)
3 それは，[神]ご自身が，鳥を捕らえる者のわなから，(ス)
逆境を生じさせる疫病から，(セ)あなたを救い出されるからだ。
4 [神]はあなたに近づくものをその羽翼で阻み，(ソ)
あなたは[神]の翼の下に避難する。(タ)
[神]の真実は(チ)大盾，(ツ)また，堡塁となる。
5 あなたは夜の怖るべきものも，(テ)
昼に飛んで来る矢(ア)も恐れない。
6 また，暗闇を歩む疫病(イ)も，
真昼に奪略を行なう滅びをも。(ウ)
7 千人がまさしくあなたの傍らに倒れ，
万人があなたの右手に[倒れる]。
あなたにそれが近づくことはない。(エ)
8 あなたはただ自分の目で見つめ，(オ)
邪悪な者たちの応報を見る。(カ)
9 それはあなたが，「エホバはわたしの避難所です」と[言った]からである。(キ)
あなたは至高者ご自身を自分の住まいとした。(ク)
10 どんな災いもあなたに降り懸かることなく，(ケ)
災厄もあなたの天幕に近寄ることはない。(コ)
11 [神]はあなたに関してご自分の使いたちに命令を出されるからである。(サ)
あなたをそのすべての道において守るようにと。(シ)
12 彼らは手であなたを支えて運び，(ス)
あなたが石に足を打ちつけることのないようにする。(セ)
13 あなたは若いライオンとコブラを踏みつけ，(ソ)
たてがみのある若いライオンと大きなへびを踏みにじる。(タ)
14 彼がわたしに愛情を傾けたので，(チ)
わたしも彼を逃れさせる。(ツ)
彼がわたしの名を知るようになっ

第90編

ア 申 2:14
イ 詩 30:5; 詩 126:5; マタ 5:4; ヨハ 16:20
ウ 詩 44:1
エ 民 14:31; ヨシ 23:14
オ 詩 27:4
カ 詩 68:28; 詩 118:25; イザ 26:12
キ 詩 127:1; 箴 16:3; コI 3:7

第91編

ク 詩 18:11; 詩 27:5; 詩 31:20
ケ 詩 32:7; 詩 83:18
コ 詩 36:7; 詩 57:1
サ 申 32:30; 詩 18:2; 箴 18:10
シ 詩 62:8; 箴 3:5
ス ヨブ 22:10; 詩 124:7
セ サII 24:15
ソ 詩 5:11
タ 出 19:4; 申 32:11; ルツ 2:12; 詩 17:8; 詩 57:1; 詩 61:4
チ 詩 40:11; 詩 57:3; 詩 61:7; 詩 86:15; 箴 20:28
ツ 創 15:1; 詩 84:11
テ 詩 121:4; 詩 121:6; 箴 3:23; イザ 43:2; イザ 60:2

第二欄

ア 詩 64:3; イザ 54:17
イ マラ 4:2
ウ ヨブ 11:17; エレ 6:4; エレ 15:8; エレ 20:16
エ 出 12:13; 詩 103:3
オ 詩 37:34; マラ 1:5
カ イザ 3:11; マラ 3:18
キ 詩 142:5
ク 詩 71:3; 詩 90:1
ケ 詩 121:7; 箴 12:21
コ 申 7:15; ヘブ 11:9

サ 王II 6:17; 詩 34:7; マタ 18:10; ルカ 4:10; シ 出 23:20; 出 32:34; ヘブ 1:14; ス イザ 63:9; セ 詩 37:24; マタ 4:6; ペテI 2:8; ソ 創 49:17; ルカ 10:19; タ エレ 51:34; 啓 12:9; チ 申 6:5; マル 12:30; ヨハI 4:19; ツ 詩 18:2。

たので,わたしは彼を保護する。
15 彼はわたしを呼び求め,わたしは彼に答える。
わたしは苦難のときに彼と共にいるであろう。
わたしは彼を助け出し,彼に栄光を授ける。
16 わたしは長い日々をもって彼を満ち足らせ,
わたしによる救いを彼に見させるであろう。

安息日のための調べ，歌。

92 至高者よ，エホバに感謝をささげ，
あなたのみ名に調べを奏でるのは良いことです。
2 朝にあなたの愛ある親切について語り，
夜ごとにあなたの忠実さについて[語ることは]。
3 十弦の楽器とリュートに合わせ，
たて琴を鳴り響かせながら。
4 エホバよ,それはあなたがご自分の働きのゆえにわたしを歓ばせてくださったからです。
あなたのみ手の業のゆえにわたしは喜び叫びます。
5 エホバよ,あなたのみ業はなんと偉大なのでしょう。
あなたのお考えは非常に深いのです。
6 道理をわきまえない人はだれも[それを]知ることができません。
愚鈍な者はだれもこれを理解することができません。
7 邪悪な者たちが草木のように芽生え，
有害なことを習わしにする者たちが皆咲き出るとき，
それは彼らが永久に滅ぼし尽くされるためなのです。
8 しかし，エホバよ，あなたは定めのない時に至るまで高い所におられます。
9 それは，ご覧ください，あなたの敵たちが，エホバよ，
それは,ご覧ください,あなたご自身の敵たちが滅びるからです。
有害なことを習わしにする者たちが皆互いに分けられるのです。
10 しかし,あなたはわたしの角を野牛の[角]のように高く上げてくださいます。
わたしは新しい油で[身を]潤します。
11 そしてわたしの目は,わたしに敵する者を見つめ，
わたしの耳は,わたしに向かって立ち上がる者,悪を行なう者たちについて聞くことでしょう。
12 義なる者が,やしの木のように咲きいで，
レバノンの杉のように大きく育つのです。
13 エホバの家に，わたしたちの神の中庭に
植えられる者たち,彼らは咲き出ることでしょう。
14 彼らは白髪のときにもなお栄え，

第91編
ア 詩 9:10; 箴 18:10; エレ 16:21; ヨハ 17:3
イ 詩 10:17; 詩 50:15; ロマ 10:13; ヘブ 5:7
ウ 詩 138:7; イザ 43:2
エ サI 2:30; ペテI 1:21
オ 詩 21:4; 詩 36:9; 箴 3:2
カ 箴 21:31; イザ 45:17; ルカ 2:30

第92編
キ 詩 33:2; 詩 50:23; エフ 5:20
ク 詩 9:2
ケ 詩 89:1; イザ 63:7
コ 使徒 16:25
サ 代I 25:6; 詩 33:2
シ 代I 15:16; 代II 29:25; 詩 81:2
ス 詩 126:3
セ 詩 40:5; 詩 66:3; 詩 104:24; 詩 145:4; 詩 150:2; 伝 3:11; 啓 15:3
ソ ヨブ 26:14; 詩 139:17; イザ 28:29; ロマ 11:33
タ 詩 73:22; 詩 94:8; ダニ 12:10
チ 詩 14:1; コI 2:14

第二欄
ア ヨブ 12:6; 詩 37:35; エレ 12:1; マラ 3:15
イ サI 25:37; 詩 37:38
ウ 詩 83:18
エ 裁 5:31
オ 詩 68:1; 詩 89:10
カ 申 28:7
キ 申 33:17; サI 2:1; 詩 89:24; 詩 112:9
ク 詩 23:5
ケ 詩 37:34; 詩 91:8; 詩 112:8
コ 詩 52:8; イザ 65:22; ホセ 14:6
サ イザ 61:3

シ 詩 100:4; 詩 135:2; ス イザ 60:21; セ 詩 71:18; 箴 16:31; イザ 40:31; イザ 46:4。

肥えて,はつらつとしていることでしょう。[ア]

15 それはエホバが廉直な方であることを告げるためです。[イ]
[神は]わたしの岩[ウ][であり],[神]に不義はありません。[エ]

93 エホバ自ら王となられた！[オ]
[神]は卓逸性を身に着けておられる。[カ]
エホバは身に着けておられる―力をご自分の帯とされた。[キ]
産出的な地も堅く立てられているので,よろめかされることはありえない。[ク]

2 あなたの王座は昔から堅く立てられており,[ケ]
あなたは定めのない時からおられます。[コ]

3 川は上げました,エホバよ,
川はその声を上げました。[サ]
川はそのたぎる音を上げつづけます。[シ]

4 広大な水,海の威光ある砕け波の音にまさって,[ス]
エホバは高みにおいて威光を帯びておられます。[セ]

5 あなたご自身の諭しは非常に信頼できるものでした。[ソ]
エホバよ,神聖さは長い日々にわたり,[タ]あなたご自身の家にふさわしいのです。[チ]

94 復しゅうの業を行なわれる神,エホバよ,[ツ]
復しゅうの業を行なわれる神よ,輝き出てください。[テ]

2 地の裁き主よ,身を起こしてください。[ア]
ごう慢な者たちに応報を与えてください。[イ]

3 エホバよ,邪悪な者たちはいつまで,[ウ]
邪悪な者たちはいつまで歓喜するのですか。[エ]

4 彼らは[言葉を]ほとばしらせ,とめどなく話しつづけます。[オ]
有害なことを習わしにする者たちはみな自慢しつづけます。[カ]

5 エホバよ,彼らはあなたの民を砕きつづけ,[キ]
あなたの相続物を絶えず苦しめます。[ク]

6 彼らはやもめや外人居留者を殺し,[ケ]
父なし子を殺害します。[コ]

7 そして言いつづけます,「ヤハは見ない。[サ]
ヤコブの神は[それを]理解しない」と。[シ]

8 民の中の道理をわきまえない者たちよ,理解せよ。[ス]
愚鈍な者たちよ,お前たちはいつになったら洞察力を得るのか。[セ]

9 耳を植える方は,聞くことができないだろうか。[ソ]
また,目を形造る方は,見ることができないだろうか。[タ]

10 諸国民を正す方は,戒めることができないだろうか。[チ]
人間に知識を授けるその方が。[ツ]

11 エホバは人間の考えを知っておら

第92編
ア エレ 17:8
イ 詩 138:5
　啓 15:3
ウ 申 32:4
　詩 18:2
エ ロマ 9:14

第93編
オ 詩 96:10
　詩 97:1
　イザ 52:7
　啓 11:17
　啓 19:6
カ 詩 68:34
　詩 104:1
　イザ 26:10
キ 詩 65:6
ク 詩 18:15
　詩 96:10
ケ 詩 97:2
　詩 145:13
コ 詩 90:2
サ 詩 98:8
シ 詩 148:7
ス 詩 65:7
　詩 89:9
セ 詩 8:1
　詩 76:4
　イザ 33:21
　ヘブ 1:3
　ヘブ 8:1
ソ 詩 19:7
　詩 119:111
タ 詩 52:8
チ 詩 11:4
　エゼ 43:12
　マル 11:15
　ペテI 1:16

第94編
ツ 申 32:35
　イザ 35:4
　エレ 50:28
　ナホ 1:2
　ロマ 12:19
　テサI 4:6
　テサII 1:6
　ヘブ 10:30
テ 詩 80:1

第二欄
ア 創 18:25
　詩 7:6
　詩 50:6
　使徒 17:31
　ロマ 14:4
イ ヨブ 40:11
　詩 31:23
　ペテI 5:5
ウ 詩 74:10
エ 詩 73:3
オ 詩 59:7
カ 詩 31:18
　詩 73:9
　詩 144:15
キ 詩 14:4
ク エレ 10:21
　エレ 50:11
ケ イザ 1:23
　イザ 10:2
コ エレ 7:6
サ 詩 10:11
　詩 59:7
　エゼ 8:12

シ 詩 73:11; イザ 29:15; ス 詩 49:10; 詩 73:22; 詩 92:6; 箴 12:1; セ 箴 1:22; ソ 創 21:17; 出 4:11; 詩 55:19; 詩 69:33; タ 詩 34:15; 箴 20:12; チ 詩 9:5; イザ 10:12; ツ ヨブ 35:11; 詩 25:8; イザ 28:26; ヨハ 6:45。

れる。それが呼気のようなものであることを。[ア]

12 ヤハよ，あなたが正してくださる人，[イ]
あなたがご自分の律法から教えてくださる強健な人は幸いです。[ウ]

13 ［あなたは］彼に災いの日からの平穏を与えてくださり，[エ]
ついには邪悪な者のために坑が掘り抜かれるのです。[オ]

14 エホバはご自分の民を見捨てず，[カ]
また，ご自分の相続物[キ]を捨てられないからです。

15 司法上の定めはまさしく義に戻り，[ク]
心の廉直な者は皆それに従って行くからです。

16 だれがわたしのために，悪を行なう者たちに対して立ち上がってくれるでしょうか。[ケ]
だれがわたしのために，有害なことを習わしにする者たちに対して立ち向かってくれるでしょうか。[コ]

17 もしエホバがわたしの助けとなってくださらなかったら，[サ]
わたしの魂はもう少しで沈黙のうちに住んだことでしょう。[シ]

18 「わたしの足はきっとよろめいて行くだろう」と，わたしが言ったとき，[ス]
エホバよ，あなたの愛ある親切がわたしを支えつづけました。[セ]

19 不安の念を起こさせるわたしの考えがわたしの内で多くなったとき，[ソ]
あなたの慰めがわたしの魂をいとおしむようになりました。[タ]

第94編

ア コI 1:19; コI 3:20
イ 詩 119:71; 箴 3:11; コI 11:32; ヘブ 12:6
ウ 詩 19:8; 箴 2:6; イザ 54:13
エ イザ 26:20; ハバ 3:16
オ 詩 55:23; ペテII 2:10
カ サI 12:22; 詩 37:28; ロマ 11:1; ヘブ 13:5
キ 申 32:9
ク 詩 19:9
ケ 王II 10:15
コ ネヘ 5:7; ヨハ 7:51
サ 詩 118:13; 詩 124:2; コII 1:10
シ 詩 13:3; 伝 9:5
ス 詩 38:16; 詩 121:3
セ サI 2:9; 詩 37:24; 詩 117:2; 哀 3:22
ソ エレ 20:12; フィ 4:6
タ 詩 71:21; 詩 86:17

第二欄

ア 王I 21:10; 詩 58:2; イザ 10:1; ダニ 3:5; ダニ 6:7; 使徒 5:28
イ 伝 5:8
ウ 詩 59:3
エ 出 23:7; 王I 21:19; 箴 17:15; 使徒 7:58
オ 詩 59:9
カ 詩 18:2; 詩 62:7
キ エス 7:10; 詩 7:16; 箴 2:22; 箴 5:22; テサII 1:6
ク サI 26:10; 詩 7:15; 箴 26:27
ケ 詩 12:3

第95編

コ 出 15:1; 詩 66:2
サ 申 32:15; サII 22:47; 詩 98:4
シ 詩 50:23; 詩 100:4
ス 詩 105:2

20 布告によって難儀を仕組みながら，[ア]
逆境を生じさせる王座があなたと同盟を結ぶでしょうか。[イ]

21 彼らは義なる者の魂に激しい攻撃を加え，[ウ]
罪のない者の血さえも邪悪であると言います。[エ]

22 しかし，エホバはわたしのための堅固な高台[オ]，
わたしの神はわたしの避難所の岩となってくださいます。[カ]

23 そして，［神］は彼らにその害悪を返し，[キ]
彼らを彼ら自身の災いによって沈黙させるのです。[ク]
わたしたちの神エホバは彼らを沈黙させます。[ケ]

95 さあ，エホバに向かって喜び叫ぼう。[コ]
わたしたちの救いの岩に向かって勝利の叫びを上げよう。[サ]

2 感謝のことばをもってそのみ前に行き，[シ]
調べをもって［神］に勝利の叫びを上げよう。[ス]

3 エホバは大いなる神，[セ]
［他の］すべての神に勝る大いなる王だからである。[ソ]

4 そのみ手の中に地の最も内なる深みがあり，[タ]
［神］に山々の峰は属する。[チ]

5 ［神］にご自身の造られた海は属し，[ツ]
そのみ手は乾いた地をも形造った。[テ]

セ 詩 47:2; 詩 96:4; エレ 10:10; テト 2:13; ソ 出 18:11; 詩 97:9; 詩 135:5; イザ 44:8; マラ 1:14; コI 8:6; タ アモ 9:3; チ 詩 65:6; アモ 4:13; ツ 創 1:10; ヨブ 38:11; 箴 8:29; エレ 5:22; テ 創 1:9; 箴 8:26。

6 入って行き，崇拝をささげ，身をかがめよう。[ア]
わたしたちの造り主[イ]エホバのみ前にひざまずこう。[ウ]
7 この方はわたしたちの神，わたしたちはその放牧地の民，そのみ手の羊だからである。[エ]
今日，もしあなた方がその声を聴いたなら，[オ]
8 メリバにおけるように，[カ]
荒野のマッサの日におけるように
心をかたくなにしてはならない。[キ]
9 そのとき，あなた方の父祖たちはわたしを試した。[ク]
彼らはわたしを調べ，またわたしの働きを見た。[ケ]
10 わたしは四十年間[その]世代に対して嫌忌の念を抱きつづけ，[コ]
そして言うようになった，
「彼らは心の定まらない民である。[サ]
彼ら自身はわたしの道を知るに至らなかった」と。[シ]
11 彼らに関して，わたしは怒りのうちに誓った，[ス]
「彼らにはわたしの休み場に入らせない」と。[セ]

96 エホバに向かって新しい歌を歌え。[ソ]
地のすべて[の者]よ，エホバに向かって歌え。[タ]
2 エホバに向かって歌い，そのみ名をほめたたえよ。[チ]
日から日へとその救いの良いたよりを告げよ。[ツ]
3 諸国民の中でその栄光を，[テ]
もろもろの民すべての中でそのくすしいみ業を告げ知らせよ。[ア]
4 エホバは大いなる方，[イ]大いに賛美されるべき方だからである。
[ほかの]すべての神々に勝って畏怖の念を起こさせる方である。[ウ]
5 もろもろの民の神々はみな無価値な神だからである。[エ]
しかしエホバは，まさしく天を造られた。[オ]
6 尊厳と光輝はそのみ前にあり，[カ]
力と美はその聖なる所にある。[キ]
7 もろもろの民の諸族よ，エホバに帰せよ，[ク]
栄光と力をエホバに帰せよ。[ケ]
8 そのみ名に属する栄光をエホバに帰せよ。[コ]
供え物を携えて，その中庭に入れ。[サ]
9 聖なる飾り物を着けてエホバに身をかがめよ。[シ]
地のすべて[の者]よ，[神]のゆえに激しい痛みを覚えよ。[ス]
10 諸国民の中で言え，「エホバ自ら王となられた。[セ]
産出的な地も堅く立てられているので，よろめかされることはありえない。[ソ]
[神]はもろもろの民の言い分を廉直に弁護してくださるであろう」と。[タ]

第95編
ア イザ 45:23; マタ 4:10; ロマ 14:11; 啓 14:7; 啓 22:9
イ 創 2:7; ヨブ 35:10; 詩 100:3; マタ 19:4
ウ 王I 8:54; エズ 9:5; エフ 3:15
エ 詩 23:1; 詩 48:14; 詩 79:13; 詩 80:1; イザ 40:11; エゼ 34:31
オ ヘブ 3:7; ヘブ 4:7
カ 申 32:51; 詩 105:41; コI 10:4; ヘブ 3:15
キ 出 17:7; 申 6:16; 申 9:22; 申 33:8; ヘブ 3:8
ク 詩 78:18; コI 10:9; ヘブ 3:9
ケ 民 14:22
コ ヘブ 3:9
サ ヘブ 3:10
シ 箴 1:7; ロマ 1:28
ス 民 14:23; ヘブ 4:3
セ 創 2:3; ヘブ 3:11

第96編
ソ 代I 16:23; 詩 33:3; 詩 40:3; 詩 98:1; 詩 149:1; イザ 42:10
タ 詩 66:4
チ 代I 29:20; ネヘ 9:5; 詩 72:19; エフ 1:3
ツ 詩 40:10; 詩 71:15; イザ 52:7; 使徒 13:26
テ イザ 60:1; イザ 66:19; マタ 28:19; ペテI 2:9; 啓 14:6

第二欄
ア 詩 72:18
イ 詩 145:3; エレ 32:18; テト 2:13
ウ 申 10:17; ネヘ 1:5; 詩 76:7; 詩 95:3

エ 代I 16:26; 詩 97:7; イザ 37:19; イザ 44:10; エレ 10:11; コI 8:4; オ 創 1:1; 詩 115:15; イザ 42:5; カ 出 24:10; 詩 104:1; イザ 6:1; エゼ 1:27; キ 代I 16:27; 啓 4:3; ク 詩 29:1; ケ 代I 29:11; コ 申 28:58; ネヘ 9:5; 詩 72:19; サ イザ 60:6; シ 詩 29:2; ス 代I 16:30; 詩 114:7; セ 詩 93:1; 詩 97:1; 啓 11:15; 啓 19:6; ソ 詩 93:1; タ 詩 67:4; 詩 98:9; ペテI 2:23。

11 天は歓び，地は喜びに満ちよ。
海とそこに満ちるものは鳴りとどろけ。
12 原野とその中にあるすべてのものは歓喜せよ。
それと同時に，森林の木々もみなエホバのみ前で喜びに満ちて叫びを上げよ。
13 [神]は来られたからだ。
地を裁くために来られたからだ。
産出的な地を義をもって，
もろもろの民をご自分の忠実さをもって裁かれる。

97 エホバ自ら王となられた！　地は喜べ。
多くの島々は歓べ。
2 雲と濃い暗闇が[神]の周りにある。
義と裁きはその王座の定まった場所。
3 そのみ前を火が行き，
周囲の敵対者たちを焼き尽くす。
4 その稲妻は産出的な地を照らし出し，
地は見て，激しい痛みを覚えるようになった。
5 山々もエホバのゆえに，
全地の主のゆえに，ろうのように溶けはじめた。
6 天はその義を告げ知らせ，
もろもろの民は皆その栄光を見た。
7 彫刻した像に仕える者はみな恥をかくがよい。
無価値な神々を誇りにしている者たちは。
この方に身をかがめよ，すべての神々よ。
8 エホバよ，あなたの司法上の定めのゆえに，
シオンは聞いて，歓びはじめ，
ユダに依存する町々は喜びはじめました。
9 エホバよ，あなたは全地を治める至高者だからです。
その上るところは[ほかの]すべての神々に勝って非常に高いのです。
10 エホバを愛する者たちよ，悪を憎め。
[神]はご自分の忠節な者たちの魂を守っておられ，
邪悪な者たちの手から彼らを救い出される。
11 光が義なる者のために，
歓びが心の廉直な者たちのためにきらめいた。
12 義なる者たちよ，エホバにあって歓び，
その聖なる記念に感謝せよ。

調べ。

98 エホバに新しい歌を歌え。
その行なわれたことはくすしいからである。
その右手，その聖なる腕がご自分のために救いを遂げた。
2 エホバはその救いを知らせ，
諸国民の目にその義を現わされた。
3 [神]はイスラエルの家に対するそ

第96編
ア 詩 69:34
イ 詩 98:7
ウ 詩 65:13
エ 代Ⅰ 16:33
詩 148:9
イザ 55:12
エゼ 34:27
エゼ 36:30
オ マラ 3:1
ユダ 14
カ 創 18:25
詩 98:9
使徒 17:31
ペテⅡ 3:7
キ 詩 9:8
ク 申 32:4
ロマ 3:3

第97編
ケ 詩 96:10
啓 11:17
啓 19:6
コ 詩 69:34
イザ 49:13
サ 創 10:5
イザ 60:9
シ 出 20:21
王Ⅰ 8:12
詩 18:11
ス 詩 89:14
詩 99:4
箴 16:12
セ 詩 18:8
詩 50:3
ダニ 7:10
ナホ 1:6
ハバ 3:5
ヘブ 12:29
ソ ナホ 1:2
マラ 4:1
タ 出 19:18
ヨブ 36:32
詩 77:18
詩 144:6
チ 詩 77:16
詩 104:32
詩 114:7
エレ 51:29
ハバ 3:10
ツ 詩 47:2
詩 83:18
テ 裁 5:5
ミカ 1:4
ナホ 1:5
ハバ 3:6
ト 詩 19:1
ナ ハバ 2:14
ニ 出 20:4
レビ 26:1
エレ 10:14
ヌ サⅠ 12:21
代Ⅰ 16:26
詩 96:5
イザ 37:19
イザ 41:29
ネ 出 12:12
出 18:11
詩 86:8
ヘブ 1:6

第二欄
ア 詩 19:9
イ イザ 51:3
ウ 詩 48:11
エ 詩 83:18

オ 出 18:11; 詩 95:3; 詩 135:5; イザ 44:8; カ マル 12:30; コⅠ 8:3; キ 詩 34:14; 詩 37:27; 詩 101:3; 詩 119:104; アモ 5:15; ロマ 7:15; ロマ 12:9; ヘブ 1:9; ユダ 23; ク 詩 31:23; 詩 37:28; 詩 145:20; 箴 2:8; ケ 詩 37:39; 詩 125:3; エレ 15:21; ダニ 3:28; マタ 6:13; コ エス 8:16; ヨブ 22:28; 詩 112:4; 箴 4:18; イザ 30:26; ミカ 7:9; サ 詩 32:11; 箴 15:15; シ 詩 33:1; ハバ 3:18; フィ 4:4; ス 出 3:15; 詩 30:4; 詩 50:23; 詩 135:13; **第98編** セ 詩 33:3; 詩 96:1; 詩 149:1; イザ 42:10; ソ 出 15:11; 詩 77:14; 詩 86:10; 詩 105:5; 詩 111:2; 詩 136:4; ルカ 1:49; タ 出 15:6; 詩 2:6; 詩 110:2; イザ 52:10; イザ 59:16; イザ 63:5; チ ルカ 2:30; ツ イザ 5:16; イザ 60:3; イザ 62:2; ロマ 3:25。

の愛ある親切と忠実さを思い出された。[ア]
地の果ては皆わたしたちの神による救いを見た。[イ]

4 地のすべて[の者]よ，エホバに向かって勝利の叫びを上げよ。[ウ]
快活になり，喜び叫び，調べを奏でよ。[エ]

5 たて琴をもってエホバに調べを奏でよ。[オ]
たて琴と歌の調べをもって。[カ]

6 ラッパと角笛の音をもって，[キ]
王エホバのみ前で勝利の叫びを上げよ。

7 海とそこに満ちるものは鳴りとどろけ。[ク]
産出的な地とそこに住むものも。[ケ]

8 川も手をたたけ。
山々もエホバのみ前でこぞって喜び叫べ。[コ]

9 [神]は地を裁くために来られたからだ。[サ]
産出的な地を義をもって裁き，[シ]
もろもろの民を廉直さをもって[裁かれる]。[ス]

99 エホバ自ら王となられた。[セ] もろもろの民は動揺せよ。[ソ]
[神]はケルブたちの上に座しておられる。[タ] 地は震えよ。[チ]

2 エホバはシオンにおいて大いなる方，[ツ]
そしてもろもろの民すべての上に高くいます。[テ]

3 彼らがあなたのみ名をたたえますように。[ト]
それは大いなるもの，畏怖の念を起こさせるもの，聖なるものなのです。[ア]

4 そして，[神]は王の力をもって裁きを愛された。[イ]
あなたご自身が廉直さを堅く立てられた。[ウ]
ヤコブの中の裁きと義はあなたご自身が行なわれたもの。[エ]

5 あなた方はわたしたちの神エホバを高め，[オ] その足台に身をかがめよ。[カ]
[神]は聖なる方である。[キ]

6 モーセとアロンはその祭司たちの中に，[ク]
サムエルはそのみ名を呼び求める者たちの中にいた。[ケ]
彼らはエホバを呼びつづけ，[神]はいつも自らこれに答えてくださった。[コ]

7 雲の柱の中で絶えず彼らに語りかけてくださった。[サ]
彼らは[神]が自分たちにお与えになった諭しと規定を守った。[シ]

8 わたしたちの神エホバよ，あなたご自身が彼らに答えてくださいました。[ス]
あなたは彼らに対して赦しを与え，[セ]
その由々しい行為に対して復しゅうをする神となられました。[ソ]

9 あなた方はわたしたちの神エホバを高め，[タ]

第98編

ア レビ 26:42　申 4:31　ルカ 1:54
イ イザ 49:6　使徒 13:47　使徒 28:28　ロマ 10:18　コロ 1:23
ウ 詩 95:1
エ 詩 67:4
オ 詩 33:2
カ 詩 47:1　詩 92:3　エフ 5:19　コロ 3:16
キ 民 10:10　代Ⅰ 15:28　代Ⅱ 29:27
ク 詩 96:11
ケ 詩 24:1　詩 33:8　詩 96:13
コ イザ 44:23　イザ 49:13　イザ 55:12
サ 詩 9:8　詩 96:10　使徒 17:31
シ 啓 19:2
ス 詩 67:4　ロマ 2:6

第99編

セ 詩 93:1　啓 11:17
ソ イザ 64:2
タ 出 25:22　詩 18:10　詩 80:1
チ サⅠ 14:15　ヨブ 9:6　詩 82:5　エゼ 38:19
ツ 詩 50:2
テ 詩 66:7　詩 83:18　詩 97:9
ト 詩 111:1

第二欄

ア 申 7:21　申 28:58　ネヘ 9:32　詩 8:1　詩 66:3　詩 148:13　イザ 29:23　啓 15:4
イ ヨブ 36:6
ウ 詩 98:9　エレ 9:24
エ 申 10:18　ユダ 15
オ 出 15:2　詩 21:13
カ 代Ⅰ 28:2　詩 132:7　イザ 66:1　使徒 7:49
キ レビ 19:2　ペテⅠ 1:16
ク 出 24:6　民 14:19

ケ サⅠ 7:9; サⅠ 12:18; エレ 15:1; ヘブ 11:32; コ 出 15:25; サⅠ 15:10; サ 出 19:9; 出 33:9; 民 12:5; 民 14:14; シ 出 40:16; 申 4:5; サⅠ 12:3; ス 申 9:19; セ 民 14:20; 詩 78:38; エレ 46:28; ミカ 7:18; ソ 出 34:7; ロマ 3:5; タ 出 15:2; 詩 34:3; 詩 108:5; 詩 118:28。

その聖なる山で身をかがめよ。
わたしたちの神エホバは聖なる方だからである。

感謝のことばの調べ。

100 地のすべて[の者]よ，エホバに勝利の叫びを上げよ。
2 歓びをもってエホバに仕えよ。
喜びの叫びをもってそのみ前に来るように。
3 エホバが神であることを知れ。
わたしたちを造ったのは[神]であって，わたしたち自身ではない。
[わたしたちは]その民，その放牧地の羊[である]。
4 感謝のことばをもってその門に入れ。
賛美をもってその中庭に[入れ]。
[神]に感謝をささげ，そのみ名をほめたたえよ。
5 エホバは善良な方だからである。
その愛ある親切は定めのない時に及び，
その忠実さは代々に及ぶ。

ダビデによる。調べ。

101 わたしは愛ある親切と裁きについて歌います。
エホバよ，わたしはあなたに向かって調べを奏でます。
2 わたしはとがのない道にあって思慮深く行動します。
あなたはいつわたしのところに来てくださるのですか。
わたしは心の忠誠によってわたしの家の中を歩きます。
3 わたしはどうしようもないものを目の前に置きません。
わたしはそれて行く者たちの行ないを憎みました。
それがわたしに取り付くことはありません。
4 曲がった心はわたしから離れて行きます。
わたしは悪いことを何も知りません。
5 友をひそかに中傷する者，
わたしはその者を沈黙させます。
目がごう慢で，心の尊大な者，
わたしはその者に我慢できません。
6 わたしの目は地の忠実な者たちの上にあります。
彼らがわたしと共に住むためです。
とがのない道を歩んでいる者，
それがわたしに仕える者なのです。
7 わたしの家の中には，策略を巡らす者はだれも住みません。
偽りを語る者については，その者が
わたしの目の前に堅く立てられることはありません。
8 わたしは毎朝，地の邪悪な者たちを沈黙させます。
有害なことを行なう者を皆，エホバの都から断ち滅ぼすためです。

第99編
ア 詩 2:6
イ サI 2:2 イザ 6:3 ヨハ 17:11

第100編
ウ 詩 95:2
エ 詩 47:1 詩 95:1 詩 98:4
オ 申 12:12 ネヘ 8:10 フィ 4:4
カ 詩 95:2
キ 申 6:4 王I 18:39 王II 19:19 エレ 10:10
ク ヨブ 10:8 詩 95:6 詩 119:73 詩 139:13 詩 149:2 マラ 2:10 使徒 17:24
ケ 詩 95:7 エゼ 34:31 ヨハ 10:16 ペテI 2:25
コ 詩 50:23 詩 66:13 詩 116:17 詩 122:2
サ 詩 65:4 詩 96:8
シ 詩 96:2 詩 145:1 ヘブ 13:15
ス 詩 86:5 エレ 33:11 ルカ 18:19
セ 詩 136:1 ルカ 1:50
ソ 出 34:6 申 7:9 詩 89:1 詩 98:3

第101編
タ 詩 89:1 啓 19:2
チ 詩 71:22
ツ サI 18:14 代II 31:20
テ 詩 143:7
ト 王I 9:4 王I 11:4 詩 78:72 イザ 38:3

第二欄
ア 申 15:9 ヨシ 23:6 詩 40:4
イ 出 32:8; サI 12:20; 詩 97:10; 詩 119:128; 箴 8:13; 箴 13:5; ゼパ 1:6; ロマ 12:9; ヘブ 1:9; ヘブ 10:38; ペテII 2:21; ユダ 23; ウ 申 13:17; エ 箴 11:20; 箴 17:20; オ マタ 7:23; フィ 4:8; テモII 2:19; カ レビ 19:16; 詩 50:20; 箴 20:19; テト 2:3; キ コI 5:11; コII 6:14; ヨハII 10; ク ヨブ 40:11; 詩 18:27; 箴 6:17; イザ 2:11; ルカ 18:14; ペテI 5:5; ケ テサII 3:14; コ 詩 34:15; ルカ 12:42; サ コII 13:11; シ 詩 119:1; ス ヨハ 12:26; セ 詩 32:2; 詩 52:2; ソ 王II 5:26; 使徒 1:16; 使徒 5:3; タ コI 5:11; チ 詩 75:10; 箴 20:8; エレ 21:12; ツ 詩 48:2; テ コI 6:9; コII 6:17; 啓 21:27; 啓 22:14。

苦しむ者が弱くなって，エホバのみ前にその気遣いを注ぎ出すときの祈り。[ア]

102 エホバよ，どうかわたしの祈りを聞いてください。[イ]
助けを求めるわたしの叫びがあなたに届きますように。[ウ]
2 わたしが窮境に陥っている日に，わたしからみ顔を覆い隠さないでください。[エ]
あなたの耳をわたしに傾けてください。[オ]
わたしが呼ぶ日に，急いでください。わたしに答えてください。[カ]
3 わたしの日々はまさに煙のように終わりを迎え，[キ]
わたしの骨は炉のように真っ赤に熱せられたからです。[ク]
4 わたしの心は草木のように打たれて，干からびています。[ケ]
わたしは自分の食べ物を食べることを忘れてしまったからです。[コ]
5 わたしの溜め息の音のために，[サ]
わたしの骨は肉にくっついてしまいました。[シ]
6 わたしは荒野のペリカンに似ています。[ス]
わたしは荒廃した場所にいる小さいふくろうのようになりました。
7 わたしはやせ衰え，
屋根の上の独りぼっちの鳥のようになっています。[セ]
8 わたしに敵する者たちは一日じゅうわたしをそしりました。[ソ]
わたしをばかにする者たちは，実にわたしによって誓いを立てました。[ア]
9 わたしは灰をパンのように食べたからです。[イ]
わたしは自分の飲むものを泣き声と混ぜ合わせました。[ウ]
10 それはあなたの糾弾と義憤のためです。[エ]
あなたはわたしを持ち上げて，投げ捨てようとされたからです。[オ]
11 わたしの日は傾いた影のようであり，[カ]
わたし自身はただの草木のように干からびています。[キ]
12 しかしあなたは，エホバよ，定めのない時に至るまで住み，[ク]
あなたの記念は代々に及びます。[ケ]
13 あなたは自ら立ち上がり，シオンに憐れみを抱かれます。[コ]
今はその恵みとなる時期だからです。
定めの時が到来したからです。[サ]
14 あなたの僕たちは[シオン]の石に楽しみを見いだしたからです。[シ]
彼らはその塵に恵みを向けるのです。[ス]
15 諸国民はエホバのみ名を恐れ，[セ]
地のすべての王はあなたの栄光を[恐れ]ます。[ソ]
16 エホバは必ずシオンを築き上げ，[タ]
ご自分の栄光のうちに現われるはずだからです。[チ]
17 [神]は，[すべてのものを]奪われた

第102編
ア 詩 61:2
詩 142:2
イ 詩 5:2
詩 55:1
ダニ 9:17
ウ 出 2:23
サI 9:16
詩 18:6
詩 145:19
エ ヨブ 34:29
詩 13:1
詩 27:9
詩 69:17
詩 88:14
哀 1:20
オ 詩 71:2
詩 88:2
カ 詩 143:7
イザ 65:24
キ 詩 119:83
ヤコ 4:14
ク ヨブ 30:30
詩 31:10
哀 1:13
ケ 詩 102:11
詩 143:4
イザ 40:7
コ エズ 10:6
サ 詩 6:6
詩 38:8
シ ヨブ 19:20
箴 17:22
哀 4:8
ス イザ 34:11
ゼパ 2:14
セ 詩 38:11
ソ 詩 31:11
詩 42:10
詩 74:10
詩 79:4
詩 89:51
ロマ 15:3

第二欄
ア 使徒 23:12
イ 哀 3:15
ウ 詩 42:3
詩 80:5
エ 詩 30:7
詩 38:3
詩 90:7
オ 代II 25:8
カ ヨブ 14:2
詩 39:5
詩 109:23
詩 144:4
ヤコ 4:14
キ 詩 102:4
イザ 40:7
ヤコ 1:10
ペテI 1:24
ク 詩 9:7
詩 90:2
哀 5:19
ケ 出 3:15
詩 97:12
詩 135:13
コ 詩 51:18
詩 69:35
イザ 49:15
イザ 60:10
エレ 31:12
ゼカ 2:10
サ エズ 1:1
イザ 40:2
ダニ 9:2

シ ネヘ 2:3; ネヘ 4:6; 詩 137:5; ダニ 9:16; ス 詩 79:1; セ 王I 8:43; 詩 86:9; 啓 15:4; ソ 詩 138:4; イザ 60:3; ゼカ 8:22; タ 詩 51:18; 詩 147:2; エレ 33:7; チ イザ 6:1; イザ 60:1。

人たちの祈りを必ず顧みてくださり，[ア]
彼らの祈りをさげすまれません。[イ]
18 これは後の世代のために書き記されます。[ウ]
これから創造される民はヤハを賛美するのです。[エ]
19 [神]がその聖なる高みから見下ろし，[オ]
エホバご自身が天から地をご覧になったからです。[カ]
20 捕らわれ人の溜め息を聞くため，[キ]
死に定められた者たちを解き放つために。[ク]
21 エホバのみ名がシオンで，
その賛美がエルサレムで[ケ]告げ知らされるためです。[コ]
22 もろもろの民がこぞって集められ，[サ]
もろもろの王国が[集められ]，エホバに仕えようとするときに。[シ]
23 [神]は道の途中でわたしの力を苦しめ，[ス]
わたしの日数を短くされました。[セ]
24 わたしは言いはじめました，「わたしの神よ，
わたしの日の半ばにわたしを取り去らないでください。[ソ]
あなたの年はすべての代に及びます。[タ]
25 あなたは昔，この地の基を据えられました。[チ]
天はあなたのみ手の業です。[ツ]
26 それらのものは滅びうせますが，あなたご自身は立ちつづけます。[テ]
それは衣のようにみな古びてしまいます。[ト]
あなたは衣服のようにそれを取り替えられます。そしてそれは用を終えるのです。[ア]
27 しかしあなたは同じであり，あなたの年が全うされることはありません。[イ]
28 あなたの僕たちの子らは住みつづけ，[ウ]
彼らの子孫はあなたのみ前に堅く立てられるのです[エ]」。

ダビデによる。

103 わたしの魂よ，エホバをほめたたえよ。[オ]
わたしの内にあるすべてのものよ，その聖なるみ名を[ほめたたえよ]。[カ]
2 わたしの魂よ，エホバをほめたたえよ。
そのすべての行ないを忘れてはならない。[キ]
3 [神]は，あなたのすべてのとがを許し，[ク]
あなたのすべての疾患をいやし，[ケ]
4 坑の中からあなたの命を取り戻し，[コ]
あなたに愛ある親切と憐れみを冠として添え，[サ]
5 あなたの生涯を良いもので満たしておられる。[シ]
あなたの若さは鷲のように絶えず新たにされる。[ス]
6 エホバは，だまし取られている者すべてのために，[セ]
義と司法上の定めを執行しておられる。[ソ]
7 [神]はその道をモーセに知らせ，[タ]

第102編
ア 詩 72:12　ダニ 9:21
イ 詩 22:24
ウ 詩 71:18　詩 78:4　ロマ 15:4　コI 10:11
エ 詩 22:31　詩 45:17　イザ 43:21
オ 申 26:15　代II 16:9　詩 14:2
カ 詩 33:13　詩 113:6
キ 出 3:7　詩 79:11　イザ 61:1
ク 代II 33:13
ケ イザ 51:11
コ 詩 9:14　詩 22:22
サ 創 49:10　イザ 11:10　イザ 49:22
シ 詩 72:11　イザ 60:3
ス 詩 89:40
セ ヨブ 21:21　詩 89:45
ソ イザ 38:10
タ 詩 90:2　詩 102:12　ハバ 1:12　啓 1:8
チ 創 1:1　創 2:1　ヨブ 38:4　イザ 48:13　ゼカ 12:1
ツ 詩 8:3　詩 8:6　ヘブ 1:10
テ イザ 34:4
ト イザ 51:6　ヘブ 1:11

第二欄
ア ヘブ 1:12
イ ヨブ 36:26　詩 90:4　マラ 3:6　ヤコ 1:17
ウ 詩 69:36
エ サII 7:12　詩 90:16　イザ 66:22

第103編
オ 詩 104:1
カ 詩 86:12　詩 145:2　マル 12:30
キ 申 8:2　詩 105:5　イザ 63:7
ク サII 12:13　詩 130:8　イザ 43:25

ケ 出 15:26; 申 7:15; 詩 41:3; 詩 147:3; イザ 33:24; エレ 17:14; ヤコ 5:15; 啓 21:4; コ 詩 34:22; 詩 56:13; 詩 69:18; サ 箴 3:3; ミカ 7:18; シ 詩 23:5; 詩 65:4; テモI 6:17; ス 詩 51:12; イザ 40:31; セ 申 24:14; 詩 12:5; 箴 22:23; ヤコ 5:4; ソ 詩 5:8; 詩 9:8; 詩 71:2; 詩 146:7; タ 出 24:4; 民 12:8; 申 34:10; ネヘ 9:14; 使徒 7:35。

その行動をイスラエルの子らに
[知らせた][ア]。
8 エホバは憐れみと慈しみに富み[イ],
怒ることに遅く,愛ある親切に満ちておられる[ウ]。
9 [神]はいつまでも過ちを捜しつづけることも[エ],
定めのない時に至るまで憤慨しつづけることもない[オ]。
10 [神]はわたしたちの罪に応じてわたしたちを扱うことをされなかった[カ]。
わたしたちのとがに応じて,当然受けるべきものをわたしたちにもたらすこともされなかった[キ]。
11 天が地よりも高いように[ク],
その愛ある親切はご自分を恐れる者たちに対して優れたものだからである[ケ]。
12 日の出が日没から遠く離れているのと同じく[コ],
[神]はわたしたちの違犯をわたしたちから遠くに離してくださった[サ]。
13 父が自分の子らを憐れむように[シ],
エホバはご自分を恐れる者たちを憐れんでくださった[ス]。
14 [神]ご自身がわたしたちの造りをよくご存じであり[セ],
わたしたちが塵であることを覚えておられるからだ[ソ]。
15 死すべき人間についていえば,彼の日は青草のようであり[タ],
その咲き出る様子は野の花のようだ[チ]。
16 ただの風がその上を過ぎ行けば,もはやそれはないからである[ツ]。
それがあった場所は,もうそれに気づきもしない[ア]。
17 しかしエホバの愛ある親切は,定めのない時から定めのない時に至るまで[イ],
[神]を恐れる者たちに向けられ[ウ],
その義は,子らの子らに[エ],
18 [神]の契約を守る者たち[オ],
その命令を覚えて実行しようとする者たちに及ぶ[カ]。
19 エホバ自ら天にその王座を堅く立てられた[キ]。
その王権はすべてのものの上に支配を行なった[ク]。
20 エホバをほめたたえよ,その使いたちよ[ケ]。強大な力を持ち,
[神]の言葉の声に聴き従うことによって[コ],そのみ言葉を行なう者たちよ[サ]。
21 エホバをほめたたえよ,そのすべての軍勢よ[シ]。
そのご意志を行なって,[神]に仕える者たちよ[ス]。
22 エホバをほめたたえよ,そのすべてのみ業よ[セ],
[神]の支配の及ぶすべての場所で[ソ]。
わたしの魂よ,エホバをほめたたえよ[タ]。

104

わたしの魂よ，エホバをほめたたえよ[チ]。
わたしの神エホバよ，あなたはご自分が非常に大い

第103編
ア 詩 147:19
イ 出 34:6　ネヘ 9:17　イザ 55:7　ヤコ 5:11
ウ 民 14:18　申 5:10　ネヘ 9:17　詩 86:15　エレ 32:18　ヨエ 2:13　ヨナ 4:2　ナホ 1:3
エ 詩 30:5　エレ 33:8　エレ 50:20
オ イザ 57:16
カ ネヘ 9:31　詩 130:3
キ エズ 9:13　詩 130:3　イザ 55:7
ク 詩 36:5　詩 57:10　詩 108:4　イザ 55:9
ケ 詩 103:17
コ 詩 113:3
サ レビ 16:22　イザ 43:25　エレ 31:34
シ イザ 49:15　マラ 3:17
ス 詩 78:38　ヤコ 5:15
セ 詩 78:39　詩 89:47
ソ 創 2:7　創 3:19　創 8:21　ヨブ 10:9　伝 12:7　イザ 64:8
タ 詩 90:5　イザ 51:12　ペテI 1:24
チ ヨブ 14:2　イザ 40:6　ヤコ 1:11　ペテI 1:24
ツ ヨブ 27:21　イザ 40:7

第二欄
ア ヨブ 7:10　ヨブ 20:9
イ 詩 100:5　詩 118:1　詩 136:1
ウ 詩 112:1　詩 128:1　ルカ 1:50
エ 出 20:6　詩 22:31
オ 出 19:5　申 7:9　詩 25:10
カ 詩 119:11　箴 3:1
キ 代II 20:6　詩 11:4　詩 115:3　イザ 66:1　マタ 23:22　使徒 7:49

ク 詩 47:2; 詩 145:13; イザ 14:26; ダニ 4:25; ケ 代II 18:18; ダニ 7:10; コ マタ 4:4; サ ヨシ 5:14; 王II 19:35; 詩 148:2; ルカ 1:19; ヘブ 1:14; 啓 7:12; シ 王I 22:19; 詩 148:2; イザ 1:24; ルカ 2:13; ス マタ 13:41; ヘブ 1:7; セ 詩 150:6; ソ 詩 89:11; 詩 145:13; タ 詩 145:10;　**第104編**　チ 詩 103:1。

なる方であることを明らかにされました。[ア]
あなたは尊厳と光輝を身に着け，[イ]
2 光を衣のようにして[それに]身を包み，[ウ]
天を天幕布のように張り伸ばされました。[エ]
3 [あなたは]水の中に梁材をもってご自分の階上の間を建て，[オ]
雲をご自分の兵車とし，[カ]
風の翼に乗って歩き，[キ]
4 ご自分の使いたちを霊とし，[ク]
ご自分に仕える者たちを，むさぼり食う火とされる方です。[ケ]
5 [神]は地の基をその定まった場所に置かれました。[コ]
それは定めのない時に至るまで，まさに永久によろめかされることがありません。[サ]
6 あなたは水の深みを衣のようにしてそれを覆われました。[シ]
水は実に山々の上に立っていました。[ス]
7 それはあなたの叱責によって逃げはじめ，[セ]
あなたの雷鳴によって恐慌にとりつかれました ―
8 山々は隆起し，[ソ]
谷あいの平原は沈下しはじめました ―
あなたがそのために基を置かれた場所へと。
9 あなたはそれが越えてはならない境界をお定めになり，[タ]
それが再び地を覆うことがないようにされました。[ア]
10 [神]は奔流の谷に泉を送り込んでおられ，[イ]
それは山々の間を進んで行きます。
11 それは原野のすべての野獣に飲み水を与えつづけ，[ウ]
しまうまは[エ]定期的にその渇きをいやします。
12 天の飛ぶ生き物はその上にねぐらを作り，[オ]
密に茂った葉の間から，しきりに鳴き声を出します。[カ]
13 [神]はその階上の間から山々に水を注いでおられます。[キ]
あなたのみ業の実によって地は満ち足りるのです。[ク]
14 [神]は獣のために青草を，[ケ]
人間の用のために草木を生えさせ，[コ]
食物を地から生じさせておられます。[サ]
15 また，死すべき人間の心を歓ばせるぶどう酒を，[シ]
油によってその顔を輝かせるために。[ス]
そして，死すべき人間の心を支えるパンをも。[セ]
16 エホバの木々は満ち足りています。
[神]が植えられたレバノンの杉も。[ソ]
17 そこに鳥が巣を作ります。[タ]
こうのとりについては，ねずの木々がその家です。[チ]
18 高い山々[ツ]は山やぎのためのもの，[テ]

第104編
ア 詩 48:1　詩 77:13　詩 86:10　ダニ 9:4
イ 代I 16:27　ヨブ 37:22　詩 8:1　詩 96:6　エゼ 1:28　ダニ 7:9
ウ ヤコ 1:17　ヨハI 1:5
エ イザ 40:22　イザ 45:12
オ 詩 18:11　アモ 9:6
カ 申 33:26　イザ 19:1
キ サII 22:11　ヨブ 38:1　ヨブ 40:6　詩 18:10
ク 王I 22:21　ヘブ 1:7
ケ エゼ 1:13　ヘブ 1:14
コ ヨブ 26:7　ヨブ 38:6　詩 24:2　箴 3:19
サ 詩 93:1　詩 96:10　伝 1:4
シ 創 1:2　箴 3:20
ス ヨブ 38:9　箴 8:28　ペテII 3:5
セ 創 1:9　創 8:1
ソ 創 8:5　箴 8:25
タ ヨブ 26:10　ヨブ 38:10　詩 33:7　箴 8:29　エレ 5:22

第二欄
ア 創 9:11
イ 申 8:7　イザ 41:18
ウ 詩 145:16
エ ヨブ 39:5
オ 詩 84:3　ルカ 9:58
カ 詩 147:9
キ 申 11:11　ヨブ 38:37　詩 147:8　エレ 10:13　アモ 9:6　ゼカ 10:1　マタ 5:45　使徒 14:17
ク 詩 65:9
ケ 創 1:30　王I 18:5　エレ 14:6　ヨエ 2:22
コ 創 1:29　創 3:18　創 9:3　ヨブ 38:27　ヘブ 6:7
サ ヨブ 28:5　コI 3:7

シ 裁 9:13; サII 13:28; エス 1:10; 箴 31:6; 伝 2:3; 伝 9:7; 伝 10:19; ス 詩 92:10; セ エレ 37:21; ソ 詩 92:12; エゼ 17:23; タ ダニ 4:21; チ エレ 8:7; ツ イザ 18:6; テ ヨブ 39:1; 詩 50:10。

大岩は岩だぬきのための避難所。[ア]

19 [神]は定められた時のために月を造られました。[イ]
太陽もその沈む所をよく知っています。[ウ]

20 あなたは闇を生じさせ,それを夜とならせます。[エ]
その中を森林のすべての野生動物は進んで行くのです。

21 たてがみのある若いライオンはえじきを求めて,[オ]
神ご自身からの自分の食物を求めてほえています。[カ]

22 太陽が輝きはじめます[キ] — 彼らは退き,
自分の隠れ場に伏します。

23 人は自分の働きに出て行き,[ク]
夕方までその奉仕につきます。[ケ]

24 エホバよ,あなたのみ業は何と多いのでしょう。[コ]
あなたはそのすべてを知恵をもって造られました。[サ]
地はあなたの産物で満ちています。[シ]

25 これほど大きく,広いこの海,[ス]
そこには無数の動くものがいます。[セ]
生き物が,小さいのも大きいのも。[ソ]

26 そこを船が通ります。[タ]
レビヤタン[チ]については,あなたはこれをその中で戯れるように形造られました。[ツ]

27 それらは皆,あなたを待ち望みます。[テ]
[あなたが]食物をその季節ごとに与えてくださるのを。[ト]

28 あなたがお与えになるものを彼らは拾います。[ナ]

第104編

ア 箴 30:26
イ 創 1:16
　詩 136:9
　エレ 31:35
　コI 15:41
ウ 詩 19:6
エ 創 1:5
　詩 74:16
　イザ 45:7
オ ヨブ 38:39
　イザ 31:4
　アモ 3:4
カ 詩 147:9
　ヨエ 1:20
キ サII 23:4
　ナホ 3:17
ク 創 3:19
　エフ 4:28
ケ 裁 19:16
　テサII 3:8
コ ネヘ 9:6
サ 詩 136:5
　箴 3:19
　エレ 10:12
シ 詩 24:1
　詩 50:12
ス 詩 95:5
セ 創 1:21
ソ ヨブ 12:8
タ 詩 107:23
チ ヨブ 41:1
ツ ヨブ 40:20
　ヨブ 41:5
テ 詩 36:6
ト 詩 136:25
　詩 145:15
　詩 147:9
　マタ 6:26
　マタ 24:45
ナ ルカ 12:24

第二欄

ア 詩 107:9
　詩 145:16
イ 詩 30:7
ウ ヨブ 12:10
　ヨブ 34:14
　詩 146:4
　伝 8:8
　伝 12:7
　イザ 42:5
　使徒 17:25
エ 創 3:19
　伝 3:20
オ 民 27:16
　ヨブ 33:4
　詩 33:6
　イザ 32:15
　エゼ 37:9
　使徒 17:28
カ 詩 102:16
　ロマ 11:36
　ガラ 1:5
キ 創 1:31
　出 31:17
　イザ 65:19
　エレ 32:41
ク ハバ 3:10
ケ 出 19:18
　詩 144:5
コ 詩 13:6
　詩 21:13
　詩 68:4
サ 詩 63:4
　詩 146:2
シ 詩 63:6

あなたはみ手を開かれます — 彼らは良いもので満ち足ります。[ア]

29 あなたがみ顔を覆い隠されるなら,彼らはかき乱されます。[イ]
あなたがその霊を取り去られるなら,彼らは息絶え,[ウ]
その塵に戻って行きます。[エ]

30 あなたがご自分の霊を送り出されるなら,彼らは創造されます。[オ]
あなたは地の面を新たにされるのです。

31 エホバの栄光は定めのない時にまで及びます。[カ]
エホバはご自分のみ業を歓ばれます。[キ]

32 [神]は地を見つめておられます。すると,それは震えます。[ク]
[神]は山々に触れます。すると,それは煙を上げます。[ケ]

33 わたしは生きている限りエホバに向かって歌い,[コ]
わたしのある限りわたしの神に調べを奏でます。[サ]

34 [神]についてのわたしのめい想が快いものでありますように。[シ]
わたしは,エホバにあって歓ぶのです。[ス]

35 罪人は地から絶たれ,[セ]
邪悪な者たち,彼らはもはやいません。[ソ]
わたしの魂よ,エホバをほめたたえよ。あなた方はヤハを賛美せよ。[タ]

ス 詩 32:11; 詩 64:10; セ 詩 37:38; 詩 101:8; 箴 2:22; ソ 詩 37:10; タ 詩 103:2; 詩 104:1; 詩 150:6。

105 エホバに感謝し，そのみ名を呼び求め，
その行ないをもろもろの民の中で知らせよ。
2 [神]に向かって歌い，[神]に調べを奏でよ。
そのくすしいすべてのみ業を思いに留めよ。
3 その聖なるみ名をあなた方の誇りとせよ。
エホバを求める者たちの心が歓ぶように。
4 エホバとそのみ力を尋ね求めよ。
絶えずそのみ顔を求めよ。
5 [神]の行なわれたくすしいみ業，
その奇跡，み口の司法上の定めを思い起こせ。
6 その僕アブラハムの胤よ，
その選ばれた者たち，ヤコブの子らよ。
7 この方はわたしたちの神エホバなのである。
その司法上の定めは全地にある。
8 [神]はその契約を定めのない時に至るまで，
そのお命じになったみ言葉を千代に至るまでも覚えておられる。
9 その[契約]を[神]はアブラハムと結び，
その誓いのことばをイサクに[お与えになった]。
10 そして，その[ことば]をヤコブに対する規定，
イスラエルに対する定めなく存続する契約として立てて，
11 こう言われた。「わたしはカナンの地をあなたに，
あなた方の相続地の割り当て分として与えるであろう」。
12 [それは，] 彼らの数が少なく，
それも非常に少なく，しかもその[地]で外人居留者であったときのことである。
13 そして，彼らは国民から国民へ，
一つの王国からほかの民へと歩き回った。
14 [神]は人がだれも彼らからだまし取ることを許さず，
かえって彼らのために王たちを戒め，
15 [こう言われた。]「あなた方はわたしの油そそがれた者たちに触れてはならない。
わたしの預言者たちに何も悪いことをしてはならない」。
16 それから，[神]は飢きんをその地に呼び寄せ，
輪型のパンに通す棒をすべて折られた。
17 [神]は彼らより先にひとりの人を遣わされた。
それは奴隷として売られたヨセフであった。
18 人々は彼に足かせを掛けて苦しめ，
彼の魂は鉄かせの中に入った。
19 彼の言葉が来る時まで，
エホバのことばが彼を精錬した。
20 王は彼を釈放するために人を遣わした。

第105編
ア 代I 16:8; 詩 136:1; イザ 12:4; ヨエ 2:32; ロマ 10:13
イ 詩 89:1; 詩 96:3; 詩 145:12
ウ 裁 5:3; 代I 16:9; 詩 47:6; エフ 5:19
エ 詩 77:12; 詩 78:4; 詩 119:27
オ 代I 16:10; エレ 9:24; コI 1:31
カ 詩 119:2; フィ 4:4
キ アモ 5:4; ゼパ 2:3
ク 代I 16:11; 詩 27:8
ケ 申 7:18; 詩 77:11
コ 申 7:19; 詩 119:13
サ 出 3:6; イザ 41:8; マタ 3:9; コII 11:22
シ 出 19:5
ス 出 20:2; 申 29:13; ヨシ 24:24; 詩 100:3
セ イザ 26:9; 啓 15:4
ソ 代I 16:15; ネヘ 1:5; ダニ 9:4; ルカ 1:72
タ 申 7:9
チ 創 17:2; 創 22:17; 創 26:3; ネヘ 9:8; ルカ 1:73
ツ ヘブ 6:17
テ 創 17:7; 代I 16:17

第二欄
ア 創 12:7; 創 13:15; 創 15:18; 創 26:3; 創 28:13
イ 詩 78:55
ウ 創 34:30; イザ 51:2
エ 創 17:8; 創 23:4; 使徒 7:5; ヘブ 11:9
オ 創 20:1; 創 46:6
カ 代I 16:20
キ 創 31:42; ヨブ 1:10
ク 創 12:17; 創 20:3
ケ ゼカ 2:8
コ 創 26:11; 代I 16:22

サ 創 41:30; 創 41:54; 創 42:5; シ レビ 26:26; イザ 3:1; エゼ 4:16; 使徒 7:11; ス 創 37:28; 創 37:36; 創 45:5; 創 50:20; 使徒 7:9; セ 創 39:20; ソ 詩 107:10; タ 使徒 7:10; チ 詩 17:3; 詩 26:2; 詩 66:10; ツ 創 41:14。

もろもろの民の支配者が，彼を解き放つために。
21 [王]は彼を自分の家の主人とし，[ア]
自分の全財産を支配する者とした。[イ]
22 自分の君たちを彼の魂の望みどおりに縛るため，[ウ]
彼がその年配者たちにも知恵を教えるためであった。[エ]
23 次いで，イスラエルはエジプトに入り，[オ]
ヤコブ自身ハムの地[カ]に外国人としてとどまった。
24 [神]はその民を大いに増やし，[キ]
これを徐々にその敵対者たちよりも強くしてゆかれた。[ク]
25 [神]は彼らの心を変えさせ，ご自分の民を憎むように，[ケ]
ご自分の僕たちに対してこうかつに振る舞うようにされた。[コ]
26 [神]はご自分の僕モーセを，[サ]
ご自分の選ばれたアロンを遣わされた。[シ]
27 [二人]は彼らの間にそのしるしの事柄と，[ス]
ハムの地に奇跡を置いた。[セ]
28 [神]は闇を送って暗くされた。[ソ]
彼らはその言葉に逆らわなかった。[タ]
29 [神]は彼らの水を血に変え，[チ]
その魚を死なせた。[ツ]
30 彼らの地には，かえるが群がり，[テ]
王たちの奥の部屋に入り込んだ。
31 [神]は，あぶが入って来るように，[ト]
ぶよがその全領地に[入って来る]ようにと言われた。[ナ]
32 [神]はその大降りを雹とし，[ニ]
彼らの地で燃え立つ火とされた。[ア]
33 次いで，彼らのぶどうの木といちじくの木を打ち，
その領地の木々を砕かれた。[イ]
34 [神]はいなごが，一種のいなごが，[ウ]
無数に入って来るようにと言われた。[エ]
35 すると，それらはその地のすべての草木を食い荒らし，[オ]
また，その土地の実りをも食い荒らしていった。
36 次いで[神]は，その地のすべての初子，
彼らのすべての生殖力の始め[カ]を討ち倒された。[キ]
37 そして，彼らを銀と金と共に連れ出された。[ク]
その部族の中には，つまずきながら行く者はだれもいなかった。
38 エジプトは彼らが出て行ったとき歓んだ。
彼らの怖れがその者たちを襲ったからであった。[ケ]
39 [神]は雲を仕切りの幕として広げ，[コ]
夜には，火のために光をお与えになった。[サ]
40 彼らは願い求めた。すると，[神]はうずらをもたらし，[シ]
天からのパンで彼らを常に満ち足りるようにされた。[ス]
41 [神]は岩を開かれた。すると，水が流れ出るようになり，[セ]
それは水のない地域を川となって進んだ。[ソ]
42 [神]はご自分の僕アブラハムに対

第105編

ア 創 41:40; サI 2:8; ヨブ 36:7; ダニ 2:48
イ 創 41:48; 創 45:8
ウ 詩 113:8
エ 創 41:33; 創 41:38; イザ 19:11
オ 創 46:4; 創 46:6; ヨシ 24:4; 使徒 7:15
カ 詩 78:51; 詩 106:22
キ 創 46:3; 出 1:7; 申 26:5; 使徒 7:17
ク 出 1:9
ケ 出 10:1; ロマ 9:18
コ 出 1:10; 使徒 7:19
サ 出 3:10; 出 4:12; 出 6:11; 詩 77:20; 使徒 7:34
シ 出 4:14; 出 7:1; 出 28:1; 民 17:5; サI 12:6
ス 申 4:34; ネヘ 9:10; 詩 78:43; エレ 32:21
セ 詩 106:22
ソ 出 10:22
タ 詩 99:7
チ 出 7:20; 詩 78:44
ツ 出 7:21
テ 出 8:6; 詩 78:45
ト 出 8:24
ナ 出 8:17
ニ 出 9:23; ヨブ 38:23; 詩 78:47

第二欄

ア 詩 78:48
イ 出 9:25
ウ 出 10:13; 申 28:38; 詩 78:46
エ 出 10:14
オ 出 10:15
カ 創 49:3
キ 出 12:29; 詩 78:51; 詩 135:8
ク 創 15:14; 出 3:22; 出 12:35
ケ 出 11:7; 出 12:33
コ 出 14:20
サ 出 13:21; 民 9:15; ネヘ 9:12; 詩 78:14

シ 出 16:13; 民 11:32; 詩 78:27; ス 出 16:15; 詩 78:24; セ 出 17:6; コI 10:4; ソ 詩 78:16; イザ 48:21。

する聖なる言葉を覚えておられたからである。[ア]

43 それで，ご自分の民を歓喜をもって，
ご自分の選ばれた者たちを，歓呼をもって[イ]連れ出された。[ウ]

44 そして，徐々に諸国民の地を彼らにお与えになり，[エ]
彼らは国たみの骨折りの実を手に入れつづけた。[オ]

45 それは，彼らがその規定を守り，[カ]
その律法を守り行なうためであった。[キ]
あなた方はヤハを賛美せよ。[ク]

106 あなた方はヤハを賛美せよ。[ケ]
エホバに感謝せよ。[神]は善良な方だからである。[コ]
その愛ある親切は定めのない時にまで及ぶからである。[サ]

2 だれがエホバの力ある業を述べることができるだろうか。[シ]
[また，] そのすべての賛美を聞かせることができるだろうか。[ス]

3 公正を守り行ない，[セ]
常に義を行なう人は幸いだ。[ソ]

4 エホバよ，あなたの民に対する善意をもってわたしを覚え，[タ]
あなたの救いをもってわたしを顧みてください。[チ]

5 それは，わたしがあなたの選ばれた者たちに対する良いことを見，[ツ]
あなたの国民の歓びをもって歓び，[テ]
あなたの相続物と共に誇ることができるためです。[ト]

6 わたしたちは自分の父祖たちと同様に罪をおかしました。[ア]
わたしたちは悪いことを行ない，
邪悪な行動をしました。[イ]

7 エジプトにいたわたしたちの父祖たちは，
あなたのくすしいみ業に対して少しも洞察力を示しませんでした。[ウ]
彼らはあなたの豊かな，大いなる愛ある親切を思い出さず，[エ]
海で，紅海のそばで反逆の振る舞いをしました。[オ]

8 次いで，[神]はそのみ名ゆえに彼らを救いだされました。[カ]
それによってご自分の力強さを知らせるためでした。[キ]

9 それで，[神]が紅海を叱責されると，それは徐々に干上がり，[ク]
[神]は彼らに水の深みを，荒野を通るときのように歩いて通らせました。[ケ]

10 こうして，[神]は彼らをその憎む者の手から救い，[コ]
敵の手から彼らを取り戻されました。[サ]

11 そして，水が彼らの敵対者たちを覆うようになり，[シ]
そのうちの一人も残されませんでした。[ス]

12 そのとき，彼らはみ言葉に信仰を持ち，[セ]
その賛美を歌いはじめました。[ソ]

13 すぐに彼らはそのみ業を忘れました。[タ]

第105編
ア 創 12:7; 創 15:14; 出 2:24; 申 9:5; ルカ 1:72
イ 詩 106:12; イザ 51:10
ウ 民 33:3; 使徒 13:17
エ 申 6:10; ヨシ 11:23; ヨシ 21:43; ネヘ 9:22; 詩 78:55; 詩 135:12; 使徒 7:45; 使徒 13:19
オ 申 6:10; ヨシ 5:11; 詩 44:2
カ 申 4:40; 申 6:1
キ 詩 19:7
ク 詩 150:1; 啓 19:6

第106編
ケ 詩 117:1
コ 代I 16:34; エズ 3:11; 詩 107:1; ルカ 18:19; テサI 5:18
サ 詩 103:17
シ 詩 40:5
ス ネヘ 9:5
セ 詩 119:2; イザ 56:1
ソ 詩 15:2; イザ 64:5; 使徒 24:16; ガラ 6:9
タ ネヘ 5:19; 詩 51:18; 詩 119:132; ルカ 2:14
チ 詩 3:8
ツ 出 19:5; ペテI 2:9
テ 詩 14:7
ト エレ 9:24; コI 1:31

第二欄
ア レビ 26:40; ネヘ 9:16; 詩 78:8
イ 王I 8:47; エズ 9:6; ダニ 9:5
ウ イザ 44:18
エ 詩 78:42; イザ 63:7
オ 出 14:11
カ ヨシ 7:9; 詩 143:11; エゼ 20:14
キ 出 9:16; ロマ 9:17
ク 出 14:21; ヨシ 2:10; ネヘ 9:11; 詩 66:6; 詩 78:13; 詩 136:13

ケ ネヘ 9:11; 詩 77:19; 詩 136:14; イザ 63:13; コ 出 14:30; ルカ 1:71; サ イザ 41:11; イザ 49:26; ミカ 6:4; シ 出 14:28; 出 15:5; 申 11:4; ヨシ 24:7; 詩 78:53; ス 出 14:13; セ 出 14:31; ソ 出 15:1; タ 出 15:24; 出 16:2; 出 17:7; 詩 78:11。

彼らはその助言を待ちませんでした。(ア)

14 かえって,荒野で利己的な欲望を表わし,(イ)
砂漠で神を試すようになりました。(ウ)

15 次いで,[神]は彼らの願いをかなえ,(エ)
それから彼らの魂に身のやせ衰える病を送り込まれました。(オ)

16 すると,彼らは宿営の中でモーセを,
エホバの聖なる者(カ)アロンをもそねむようになりました。(キ)

17 そのとき,地が開けてダタンを呑み尽くし,(ク)
アビラムの集まりを覆い隠しました。(ケ)

18 そして,火が彼らの集まりの中で燃えはじめ,(コ)
炎が邪悪な者たちをむさぼり食いました。(サ)

19 その上,彼らはホレブで子牛を造り,(シ)
鋳像に身をかがめました。(ス)

20 こうして,彼らはわたしの栄光を,(セ)
草木を食べるものである雄牛をかたどったものと取り替えました。(ソ)

21 彼らは自分たちの救い主である神を忘れたのです。(タ)
エジプトで大いなることを,(チ)

22 ハムの地でくすしいみ業を,(ツ)
紅海で畏怖の念を抱かせることを行なわれた方を。(テ)

23 そして,もしご自分の選ばれた者,
モーセがいなかったなら,(ト)
[神]は今にも,彼らを滅ぼし尽くすように,と言われるところでした。(ナ)
[モーセ]は,[彼らが]滅ぼされないよう,その激しい怒りを引き戻すため,(ア)
その前の割れ目に立ちました。

24 また,彼らはその望ましい地を侮べつするようになり,(イ)
そのみ言葉に信仰を持ちませんでした。(ウ)

25 彼らは天幕の中でしきりに愚痴をこぼし,(エ)
エホバの声に聴き従いませんでした。(オ)

26 それで,[神]は彼らに関して[誓いの]手を上げました。(カ)
荒野で彼らを倒し,(キ)

27 その子孫を諸国民の中に倒し,(ク)
彼らをもろもろの地に散らす,と。(ケ)

28 そして,彼らはペオルのバアルを愛慕し,(コ)
死者の犠牲を食べるようになりました。(サ)

29 彼らがその行動によって怒りを引き起こしていたとき,(シ)
彼らの間に今度は神罰が激しく下りました。(ス)

30 ピネハスが立ち上がって取り成しをすると,(セ)
そのとき神罰はとどめられました。

31 そして,それは彼にとって,
代々定めのない時に至るまで義とみなされることになりました。(ソ)

32 さらに,彼らはメリバの水のところで怒りを招き,(タ)
それゆえ,モーセは彼らのために災いに遭いました。(チ)

第106編

ア イザ 48:18
イ 民 11:4; 申 9:22; コI 10:6
ウ 出 17:2; 民 14:22; 詩 78:18; コI 10:9; ヘブ 3:9
エ 民 11:31; 詩 78:29
オ 民 11:33
カ レビ 21:8; 民 16:7
キ 民 16:3
ク 民 16:32
ケ 民 16:27; 民 26:10; 申 11:6
コ 民 16:35
サ ヘブ 12:29
シ 出 32:4; ネヘ 9:18
ス 申 9:12
セ イザ 42:8; エレ 2:11
ソ 出 20:4; ロマ 1:23
タ 申 32:18; 詩 78:42
チ 申 4:34; 詩 135:9
ツ 詩 78:51; 詩 105:27
テ 出 14:25
ト 出 32:11; 申 9:19; ヤコ 5:16
ナ 出 32:10; 申 9:14; エゼ 20:13

第二欄

ア エゼ 22:30
イ 民 13:32; 申 8:7; エレ 3:19; エゼ 20:6
ウ 民 14:11; ヘブ 3:19
エ 民 14:2; 民 14:27; 申 1:27
オ 民 14:22
カ 出 6:8; ヘブ 3:11
キ 民 14:29
ク 申 4:27
ケ レビ 26:33; 詩 44:11; エゼ 20:23
コ 民 25:3; 民 31:16; 申 4:3
サ 申 32:17; ホセ 9:10
サ 詩 115:7; 啓 2:14
シ 民 25:6; 申 32:16
ス 民 25:9; コI 10:8
セ 民 25:8; ヨシ 7:12
ソ 民 25:13

タ 民 20:2; 民 27:14; 申 32:51; チ 民 20:12; 申 1:37。

33 彼らがその霊を憤激させ，
　彼がその唇で性急に話しはじめたからです。[ア]
34 彼らは，エホバが自分たちに[そう]言われたのに，[イ]
　もろもろの民を滅ぼし尽くすことをしませんでした。[ウ]
35 そして，諸国民と混じり合い，[エ]
　彼らの業を学ぶようになりました。[オ]
36 また，その偶像に仕えつづけ，[カ]
　それらは彼らにとってわなとなりました。[キ]
37 また，自分の息子や娘を[ク]
　悪霊に犠牲としてささげてゆきました。[ケ]
38 こうして，罪のない血を，
　彼らの息子や娘の血を流しつづけました。[コ]
　それらの者を彼らはカナンの偶像に犠牲としてささげたのです。[サ]
　その地は流血で汚されることになりました。[シ]
39 彼らは自分たちの業によって汚れ，[ス]
　その行動によって不倫な交わりを持ちつづけました。[セ]
40 それで，エホバの怒りがその民に対して燃え上がり，[ソ]
　[神]はご自分の相続物を忌むようになりました。[タ]
41 そして，彼らを繰り返し諸国民の手に渡されました。[チ]
　彼らを憎む者たちが彼らを支配し，[ツ]
42 敵が彼らを虐げ，
　彼らがその者たちの手の下に従えられるためでした。[テ]
43 [神]は幾度も彼らを救い出されましたが，[ア]
　彼らのほうは不従順な道を[歩んで]反逆の振る舞いをし，[イ]
　そのとがのために低くされました。[ウ]
44 そして，[神]は彼らの嘆願の叫びを聞くとき，[エ]
　その苦難をご覧になるのでした。[オ]
45 そして，彼らに関してご自分の契約を思い出し，[カ]
　その豊かで，大いなる愛ある親切にしたがって悔やまれるのでした。[キ]
46 そして，彼らをとりこにする者たちすべての前で，
　彼らが哀れみを受けるようにしてくださいました。[ク]
47 わたしたちの神エホバよ，わたしたちを救ってください。[ケ]
　諸国民の中からわたしたちを集めてください。[コ]
　[わたしたちが]あなたの聖なるみ名に感謝し，[サ]
　あなたの賛美を歓喜して語るためです。[シ]
48 定めのない時から定めのない時に至るまでも，
　イスラエルの神エホバがほめたたえられますように。[ス]
　すべての民は，アーメンと言わなければならない。[セ]
　あなた方はヤハを賛美せよ。[ソ]

第106編
ア 民 20:10; ヨブ 2:10; 詩 141:3; 箴 16:32; ヤコ 3:2
イ 民 33:52; 申 7:2; 裁 2:2
ウ ヨシ 16:10; ヨシ 17:12; 裁 1:21
エ ヨシ 15:63; 裁 1:33; ホセ 7:8
オ イザ 2:6; コI 5:6; コI 15:33
カ 裁 2:12; 王II 17:12; ホセ 4:17
キ 出 23:33; 裁 2:3
ク 申 12:31; 王II 16:3; 王II 17:17; イザ 57:5; エレ 7:31; エゼ 16:20
ケ 申 32:17; コI 10:20
コ 申 21:9; 王II 21:16; エレ 2:34; ホセ 12:14
サ エゼ 16:20
シ 民 35:33; イザ 26:21
ス イザ 24:5; エゼ 20:18
セ 出 34:16; レビ 17:7; 民 15:39; エレ 3:9; エゼ 20:30
ソ 裁 2:14; 詩 78:59
タ 申 9:29; 申 32:19
チ 申 32:30; 裁 3:8
ツ 裁 10:8
テ 申 28:25

第二欄
ア 裁 2:16; 裁 10:12; ネヘ 9:27; サI 12:11
イ 裁 4:1; 裁 5:8; エゼ 2:3
ウ 裁 6:5
エ 裁 3:9; 裁 4:3; 裁 10:15; サI 7:8; ネヘ 9:28
オ 裁 2:18
カ レビ 26:42; 王II 13:23; 詩 105:8; ルカ 1:72

キ 出 34:6; 民 14:18; 申 32:36; 裁 2:18; サII 24:16; 詩 51:1; 詩 69:16; 詩 86:15; 詩 90:13; イザ 63:7; 哀 3:32; ヨエ 2:13; ク 王I 8:50; エズ 9:9; エレ 42:12; ケ 代I 16:35; 詩 79:9; コ エレ 32:37; エゼ 36:24; サ 詩 103:1; 詩 105:3; シ イザ 43:21; ス 代I 29:10; 詩 41:13; ルカ 1:68; セ コI 14:16; ソ 詩 106:1。

第五巻

（詩編 107－150）

107 あなた方はエホバに感謝せよ。
[神]は善良な方だからである。(ア)
その愛ある親切は定めのない時にまで及ぶからである。(イ)

2 エホバの取り戻された者たちはそのように言うように。(ウ)
[神]が敵対者の手から取り戻された者たち，(エ)

3 [神]がもろもろの地から，(オ)
日の昇る方から，日の沈む方から，(カ)
北から，南から集められた者たちは。(キ)

4 彼らは荒野を，(ク) 砂漠をさまよい，(ケ)
居住の都市に至る道を見いださなかった。(コ)

5 彼らは飢え，また，渇いていた。(サ)
彼らの内にある魂も衰えていった。(シ)

6 そして，彼らは苦難の中からエホバに向かって叫びつづけた。(ス)
[神]は彼らに対する圧迫から彼らを救い出し，(セ)

7 正しい道を歩ませて，(ソ)
居住の都市へ来るようにされた。(タ)

8 ああ，その愛ある親切に対して，
人の子らへのそのくすしいみ業(チ)に対して，人々がエホバに感謝するように。(ツ)

9 [神]は乾き切った魂を満ち足らせ，(テ)
飢えた魂を良いもので満たしてくださったからだ。(ト)

10 闇と深い陰の中に住む者，(ナ)
苦悩と鉄のかせに捕らわれている者たちがいた。(ア)

11 彼らは神のことばに背く(イ)振る舞いをし，(ウ)
至高者の助言を軽べつしたからである。(エ)

12 それゆえ，[神]は難儀をもって彼らの心を従えるようになり，(オ)
彼らはつまずき，[これを]助ける者はだれもいなかった。(カ)

13 それで，彼らは苦難の中からエホバに助けを呼び求めるようになり，(キ)
[神]はいつものように，彼らに対する圧迫から彼らを救ってくださった。(ク)

14 [神]は闇と深い陰から彼らを連れ出し，(ケ)
その縛り縄をも引きちぎってゆかれた。(コ)

15 ああ，その愛ある親切に対して，(サ)
人の子らへのそのくすしいみ業に対して，(シ)人々がエホバに感謝するように。

16 [神]は銅の扉を砕き，(ス)
鉄のかんぬきをも切り落とされたからだ。(セ)

17 愚かな者たちはその違犯の道のために，(ソ)
そのとがのために，ついには自分の身に苦悩を生じさせた。(タ)

第107編

ア 代I 16:34; 詩 118:1; ルカ 18:19
イ 詩 103:17
ウ 申 15:15; 詩 31:5; ルカ 1:68; ペテI 1:19
エ 申 7:8; 詩 106:10; イザ 35:10; エレ 15:21; ミカ 4:10; ルカ 1:74
オ 詩 106:47
カ イザ 43:5; イザ 49:12; エレ 29:14; マタ 24:31
キ イザ 43:6; エレ 31:8; エゼ 39:27; ルカ 13:29
ク 民 14:33; 申 8:15
ケ 申 32:10; ヘブ 11:38
コ ヘブ 11:10
サ 出 15:24
シ 出 16:3; 哀 2:19
ス 詩 50:15; 詩 91:15; ホセ 5:15
セ イザ 41:17; テモII 3:11
ソ エズ 8:21; 詩 78:52; イザ 30:21; ペテII 2:21
タ ネヘ 11:3
チ 詩 40:5; 啓 15:3
ツ 代I 16:8; 詩 136:1
テ イザ 55:2
ト 詩 34:10; 詩 146:7; エレ 31:14; ルカ 1:53
ナ ルカ 1:79

第二欄

ア 代II 33:11; ヨブ 36:8; 詩 105:18; 詩 149:8
イ 詩 106:43
ウ 哀 3:42
エ 代II 33:10; 詩 73:24; 箴 1:25; ルカ 7:30
オ レビ 26:21; 裁 10:15; ルカ 15:17
カ 王II 6:27; 詩 22:11
キ 裁 4:3; 裁 6:6; 裁 10:10; 代II 33:12
ク 裁 10:12

ケ 詩 68:6; イザ 49:9; エフ 5:8; ペテI 2:9; コ 詩 146:7; イザ 61:1; 使徒 12:7; 使徒 16:26; サ 哀 3:22; シ 詩 92:5; ス イザ 45:1; セ イザ 45:2; ソ 箴 1:7; 哀 3:39; タ 民 11:33; 詩 38:5; エレ 2:19; ガラ 6:7; ペテII 2:13。

18 彼らの魂はあらゆる食物を忌むようになり,[ア]
彼らは死の門に行き着くところであった。[イ]
19 それで，彼らは苦難の中からエホバに助けを呼び求めるようになり,[ウ]
[神]はいつものように,彼らに対する圧迫から彼らを救ってくださった。[エ]
20 次いで，み言葉を送って彼らをいやし,[オ]
その坑から[彼らを]逃れさせてくださった。[カ]
21 ああ，その愛ある親切に対して,[キ]
人の子らへのそのくすしいみ業に対して,[ク]人々がエホバに感謝するように。
22 また，感謝の犠牲をささげ,[ケ]
歓呼の声を上げてそのみ業を告げ知らせるように。[コ]
23 船で海に下って行き,[サ]
広大な水の上で商売をする者たち,[シ]
24 彼らはエホバのみ業を,[ス]
深みにおけるそのくすしいみ業を見た者なのである。[セ]
25 [神]が[言葉を]述べ，大暴風を起こし,[ソ]
そしてそれが波をもたげるのを。[タ]
26 彼らは天に上り,
底に下る。
災いのために彼らの魂が溶けてゆくのである。[チ]
27 彼らは酔った人のようにふらつき,
よろめき行き,[ツ]
その知恵もみな混乱したものとなる。[ア]
28 そして,彼らは苦難の中からエホバに向かって叫ぶようになり,[イ]
[神]は彼らに対する圧迫の中から彼らを連れ出される。[ウ]
29 [神]は風あらしをなぎとならせ,[エ]
海の波は静まる。[オ]
30 そして,彼らはそれが静まるので歓び,
[神]は彼らをその喜びの港へ導かれる。[カ]
31 ああ，その愛ある親切に対して,[キ]
人の子らへのそのくすしいみ業に対して,人々がエホバに感謝するように。[ク]
32 また,民の会衆で[神]をほめたたえ,[ケ]
年配者の席で[神]を賛美するように。[コ]
33 [神]は川を荒野に,[サ]
水の流れ出る所を渇いた土地に,[シ]
34 実り豊かな地を塩地に変えられる。[ス]
そこに住む者たちの悪のためである。
35 [神]は荒野を葦の茂る水の池に,[セ]
水のない地域の地を水の流れ出る所に変えられる。[ソ]
36 そして,飢えた者たちをそこに住まわせ,[タ]
彼らが居住の都市を堅く立てるようにされる。[チ]
37 彼らは畑に種をまき,ぶどう園を設ける。[ツ]
それが実り豊かな作物を産するためである。[テ]

第107編

ア ヨブ 33:20
イ ヨブ 33:22　ヨブ 38:17　詩 9:13　詩 88:3　詩 116:3　啓 1:18
ウ エレ 33:3
エ 詩 34:6
オ 民 21:8　王II 20:5　詩 30:2　詩 103:3　詩 147:3
カ ヨブ 33:28　詩 30:3　詩 49:15　詩 56:13　詩 103:4
キ 詩 138:2
ク 詩 66:5
ケ レビ 7:12　詩 50:14　詩 116:17　ヘブ 13:15　ペテI 2:5
コ 詩 9:11　詩 73:28　詩 118:17
サ 王I 9:27　エゼ 27:26
シ 代II 9:21　エゼ 27:9　啓 18:17
ス 詩 95:5
セ 創 1:21　詩 104:25
ソ 詩 135:7　詩 148:8　エレ 10:13　ヨナ 1:4
タ 詩 93:4
チ サII 17:10　詩 22:14　イザ 13:7　ナホ 2:10
ツ ヨブ 12:25　イザ 19:14

第二欄

ア イザ 19:3　ヨナ 1:5
イ ヨナ 1:14
ウ ヨナ 2:10
エ 詩 89:9　ヨナ 1:15
オ 創 8:1　詩 65:7
カ ヨハ 6:21
キ 詩 50:23　詩 86:13
ク 詩 72:18　詩 105:5　啓 15:3
ケ 詩 22:22　詩 40:9　詩 111:1
コ ヨブ 29:7　使徒 4:8
サ 王I 17:7　イザ 19:5　イザ 42:15
シ 王I 18:5　エレ 14:3　アモ 4:7

ス 創 13:10; 創 19:25; 申 29:23; セ 詩 114:8; イザ 35:7; イザ 41:18; ソ 王II 3:17; タ 詩 146:7; ルカ 1:53; チ 詩 107:7; ツ イザ 65:21; エレ 29:5; テ 創 26:12; 使徒 14:17。

38 また，[神]が祝福されるので，彼らは非常に多くなる。[ア]
[神]は彼らの家畜が少なくなるようにはされない。[イ]
39 拘束，災い，悲嘆のために，[ウ]
彼らは再び少なくなり，うずくまる。[エ]
40 [神]は高貴な者たちの上に侮べつを注いでおられ，[オ]
彼らに道もない索漠とした所をさまよわせる。[カ]
41 しかし，[神]は貧しい者を苦悩から保護し，[キ]
彼を羊の群れのように[幾つもの]家族に変えられる。[ク]
42 廉直な者たちは見て歓ぶ。[ケ]
しかしあらゆる不義は，その口を閉ざさなければならない。[コ]
43 賢い者はだれか。その者はこれらのことを守り行ない，[サ]
エホバの愛ある親切の行為に自分が注意深いことをも示すであろう。[シ]

歌。ダビデの調べ。

108 神よ，わたしの心は揺るぎません。[ス]
わたしは歌い，調べを奏でます。[セ]
わたしの栄光よ。[ソ]
2 弦楽器よ，目を覚ませ。たて琴よ，お前もだ。[タ]
わたしは夜明けを目覚めさせよう。[チ]
3 エホバよ，わたしはもろもろの民の中であなたをたたえ，[ツ]
国たみの中であなたに調べを奏でます。[テ]
4 あなたの愛ある親切は大きくて天に達し，[ア]
あなたの真実は空に達するからです。[イ]
5 神よ，あなたが天の上に高められますように。[ウ]
あなたの栄光が全地の上にあるように。[エ]
6 あなたの愛する者たちが救い出されるために，[オ]
どうかあなたの右手で救いを施し，わたしに答えてください。[カ]
7 神ご自身がその神聖さのうちに話されました，[キ]
「わたしは歓喜し，わたしはシェケム[ク]を受け分として分け与えよう。[ケ]
わたしはスコト[コ]の低地平原を測り分ける。
8 ギレアデ[サ]はわたしのもの。マナセ[シ]もわたしのもの。
エフライムはわたしの頭である者の要塞。[ス]
ユダはわたしの司令者の杖。[セ]
9 モアブ[ソ]はわたしの洗い盤。[タ]
エドム[チ]の上にわたしは自分のサンダルを投げ出す。[ツ]
フィリスティア[テ]にわたしは勝ちどきを上げる」。[ト]
10 防備の施された都市へだれがわたしを連れて行くでしょうか。[ナ]
エドムにまで実際だれがわたしを導いてくれるでしょうか。[ニ]
11 神よ，それは，わたしたちを捨て去って，[ヌ]

第107編
ア 出 1:7; 申 7:13
イ 創 30:43; 申 7:14
ウ 裁 6:3; 王II 10:32; 王II 13:7; 代II 15:5; エレ 51:34
エ サI 2:7
オ 王I 21:19; 王II 24:15; 王II 25:7
カ ヨブ 12:24
キ サI 2:8
ク 詩 78:52
ケ ヨブ 22:19; 詩 52:6; 詩 58:10
コ 出 11:7; 詩 63:11; ロマ 3:19
サ 申 4:6; 詩 64:9; 箴 1:5; エレ 9:12; ホセ 14:9
シ 詩 77:12; 詩 143:5; エレ 9:24

第108編
ス 詩 57:7
セ 詩 104:33; 使徒 16:25; エフ 5:19
ソ 詩 16:9
タ 詩 33:2; 詩 81:2; 詩 149:3
チ 詩 57:8
ツ 詩 138:1; 詩 145:12
テ 詩 57:9

第二欄
ア 詩 36:5; 詩 57:10; 詩 103:11
イ 詩 71:22
ウ 詩 8:1; 詩 57:5
エ 詩 57:11
オ 詩 60:5; コII 1:10
カ 出 6:6; 詩 20:6
キ 詩 89:35
ク ヨシ 17:7
ケ 詩 60:6
コ 創 33:17; 数 8:5
サ ヨシ 13:11; サII 2:9
シ 詩 80:2
ス 申 33:17; 詩 60:7
セ 創 49:10
ソ サII 8:2
タ 詩 60:8
チ 民 24:18
ツ サII 8:14
テ 出 15:14; サII 21:15
ト サII 21:18

ナ 詩 60:9; ニ 王II 14:7; オバ 3; ヌ 詩 44:9。

わたしたちの軍勢と共に神として出て行かれない,[あなた]ではありませんか。[ア]

12 どうか苦難からの助けをわたしたちに与えてください。[イ]
地の人による救いは無価値なものだからです。[ウ]

13 神によってわたしたちは活力を得,[エ]
[神]ご自身がわたしたちの敵対者たちを踏み砕かれるのです。[オ]

指揮者へ。ダビデによる。調べ。

109 わたしの賛美する神よ,[カ] 沈黙していないでください。[キ]

2 邪悪な者の口と欺きの口が,わたしに向かって開かれたからです。[ク]
彼らは偽りの舌をもってわたしのことを話しました。[ケ]

3 彼らは憎しみの言葉をもってわたしを取り囲み,[コ]
理由もなくわたしに向かって戦いつづけます。[サ]

4 わたしの愛に対して彼らはわたしに抵抗しつづけます。[シ]
しかし,わたしの側には祈りがあります。[ス]

5 また,彼らは善に対して悪を,[セ]
わたしの愛に対して憎しみをもってわたしに報います。[ソ]

6 彼の上に邪悪な者を任命してください。
反抗する者が[タ]彼の右手に立ちつづけますように。

7 彼は裁かれるときに邪悪な者として出て行くように。
その祈りさえも罪となるように。[チ]

第108編
ア 申 23:14　詩 60:10
イ 詩 18:6　詩 20:1
ウ 詩 60:11　詩 118:8　詩 146:3
エ サI 2:4　サII 22:40　詩 18:32　詩 84:7　イザ 40:29　コII 4:7　フィ 4:13
オ イザ 25:10　ロマ 16:20

第109編
カ 出 15:2　詩 33:1　詩 118:28
キ 申 10:21　詩 83:1
ク サII 15:3　詩 31:18　箴 15:28　マタ 26:59
ケ 箴 6:17　箴 26:28　エレ 9:3
コ サII 16:7　ホセ 11:12
サ サII 15:12　詩 35:7　詩 69:4　ヨハ 15:25
シ サII 13:39　詩 35:12
ス 詩 55:16
セ 詩 35:7　詩 38:20　箴 17:13
ソ 詩 55:12
タ サI 29:4　サII 19:22　王I 11:14　ゼカ 3:1
チ 箴 15:29　箴 28:9　イザ 1:15　ミカ 3:4

第二欄
ア 詩 55:23　詩 69:25　マタ 27:5　使徒 1:18
イ 使徒 1:20
ウ 出 22:24
エ エレ 18:21
オ 王II 5:27
カ サII 3:29
キ ネヘ 5:7
ク イザ 1:7
ケ 申 28:33　申 28:51　裁 6:5
コ ヤコ 2:13
サ サI 2:31　王II 10:11　詩 37:28　エレ 22:30

8 彼の日が少なくなり,[ア]
その監督の職をほかの者が取るように。[イ]

9 その子らは父なし子となり,[ウ]
彼の妻はやもめとなるように。[エ]

10 そして,その子らが必ずさまようことになるように。[オ]
彼らは物ごいをし,
その荒廃させられた場所から[食物を]捜し求めなければなりません。[カ]

11 金貸しが彼の持つすべてのものに対してわなを仕掛け,[キ]
よそ者たちが[ク]彼の労苦の実を強奪するように。[ケ]

12 彼には愛ある親切を差し伸べる者がだれもいなくなりますように。[コ]
その父なし子に恵みを示す者がだれもいなくなりますように。

13 彼の後裔が断ち滅ぼされるためのものとなるように。[サ]
次の世代には彼らの名がぬぐい去られるように。[シ]

14 彼の父祖たちのとががエホバに覚えられるように。[ス]
彼の母の罪[セ]― それがぬぐい去られることがありませんように。[ソ]

15 それらが絶えずエホバのみ前にあるように。[タ]
[神]が彼らの記憶をこの地から断ち滅ぼされますように。[チ]

16 それは,彼が愛ある親切を示すことを思い起こさず,[ツ]

シ 出 32:33; 民 5:23; 申 25:19; 申 29:20; 箴 10:7; ス 出 20:5; レビ 26:39; サII 3:29; サII 21:1; マタ 23:32; セ 代II 22:3; ソ ネヘ 4:5; エレ 18:23; タ 申 32:34; エレ 2:22; チ 詩 34:16; イザ 65:15; ツ サII 17:2; マタ 18:33; ヤコ 2:13。

苦しんでいる貧しい者や,
心のうちひしがれた者を追いつづけて,[これを]死なせようとしたからです。
17 そして,彼は呪いを愛しつづけたので,それは彼の身に臨みました。
彼は祝福を喜びとしなかったので,
それは彼から遠く離れてゆき,
18 彼は呪いを自分の衣のように身にまとうことになりました。
それゆえ,それは水のように彼の中に入り,
油のようにその骨の中に入りました。
19 それが彼にとって,自分の身を包む衣のようになり,
また,絶えず身に締めている腰帯と[なり]ますように。
20 これがわたしに抵抗する者への,
また,わたしの魂に向かって悪を語る者たちへのエホバからの報いです。
21 しかし,あなたは主権者なる主,エホバです。
あなたのみ名のためにわたしを扱ってください。
あなたの愛ある親切は良いものなのですから,わたしを救い出してください。
22 わたしは苦しんでおり,貧しく,
わたしの心もわたしの内にあって刺し貫かれました。
23 傾くときの影のように,わたしは去って行かなければなりません。
わたしはいなごのように振り落とされました。
24 わたしのひざも断食のためにぐらつき,
わたしの肉もやせ細って,油気がありません。
25 そして,彼らにとって,このわたしはそしるべきものとなりました。
彼らはわたしを見ます ― 頭を振りはじめます。
26 わたしの神エホバよ,わたしを助けてください。
あなたの愛ある親切にしたがってわたしを救ってください。
27 そして,これがあなたのみ手であることを,
エホバよ,あなたご自身がそれを行なわれたのだということを
彼らが知りますように。
28 彼らは,呪いを述べるがよい。
しかしあなたは,祝福を述べてくださいますように。
彼らは立ち上がりました。しかし彼らが恥をかくように。
あなたの僕が歓ぶように。
29 わたしに抵抗する者たちが辱めを身にまとうように。
彼らがそでなしの上着を着るときのように自分の恥で身を包むように。
30 わたしは自分の口で大いにエホバをたたえ,
多くの民の中にあって[神]を賛美します。

第109編
ア 創 42:21
詩 10:2
イ サII 16:11
詩 34:18
詩 37:32
ウ 箴 26:2
エ 申 28:45
箴 14:14
エゼ 35:6
オ 申 28:2
テサII 2:10
カ 詩 119:150
キ 詩 73:6
ク 民 5:22
使徒 1:18
ケ 王II 3:3
詩 109:29
コ ヨブ 12:21
エレ 13:11
サ マタ 26:66
シ サII 17:23
ロマ 6:23
ペテI 1:17
ス 啓 6:10
セ 詩 25:11
詩 31:3
ヨハ 17:11
ソ 詩 36:7
詩 69:16
詩 86:5
タ 詩 40:17
詩 86:1
コII 8:9
チ 王II 4:27
詩 102:4
ツ 代I 29:15
ヨブ 14:2
詩 102:11
詩 144:4
ヤコ 4:14

第二欄
ア 詩 69:10
イ ヨブ 19:20
ウ 詩 31:11
ロマ 15:3
ヘブ 13:13
エ 詩 22:7
マタ 27:39
オ 詩 40:13
詩 119:86
カ 詩 69:16
詩 85:7
詩 119:41
キ 出 13:3
ネヘ 2:8
ク 民 16:30
王I 18:36
ケ 民 22:6
サII 16:10
コ 民 23:20
サ イザ 65:15
シ イザ 65:13
ヘブ 12:2
ス 詩 109:20
セ 詩 6:10
詩 35:26
詩 132:18
ソ 詩 7:17
詩 9:1
詩 51:15
ヘブ 13:15
タ 詩 22:22

31 [神]は貧しい者の右に立って,[ア]
その魂を裁く者たちから[彼を]
救ってくださるからです。

ダビデによる。調べ。

110 わたしの主に対するエホバのお告げはこうです。[イ]
「わたしがあなたの敵をあなたの足台として置くまでは,[ウ]
わたしの右に座していよ」。[エ]
2 あなたの力の杖を,[オ] エホバはシオンから送り出して,[カ] [こう言われます。]
「あなたの敵のただ中で従えてゆけ」。[キ]
3 あなたの軍勢の日に,[ク] あなたの民は[ケ]
進んで自らをささげます。[コ]
神聖さの光輝のうちに,[サ] 夜明けの胎から,
あなたは露玉のような若者の隊を得ておられます。[シ]
4 エホバは誓いをお立てになりました。[ス] (そして悔やまれません。)[セ]
「あなたは定めのない時に至るまで,[ソ]
メルキゼデクのさまにしたがう祭司である!」[タ]
5 エホバ自らあなたの右にあって,[チ]
その怒りの日に必ず王たちを打ち砕かれます。[ツ]
6 [神]は諸国民の中で裁きを執行し,[テ]
死体を満ちあふれさせます。[ト]
人口の多い地を治める頭たる者を必ず打ち砕かれるのです。[ナ]
7 道の途中にある激流の谷から彼は飲みます。[ニ]
それゆえに,彼は[その]頭を高く上げられるのです。[ヌ]

第109編
ア 詩 16:8
詩 72:4
詩 110:5
詩 121:5

第110編
イ マタ 22:43
ルカ 20:42
ウ マタ 22:44
使徒 2:35
コI 15:25
ヘブ 1:13
ヘブ 10:13
エ マル 12:36
使徒 2:34
使徒 7:56
ロマ 8:34
エフ 1:20
コロ 3:1
ヘブ 1:3
ヘブ 8:1
ヘブ 10:12
ヘブ 12:2
ペテI 3:22
オ マタ 28:18
啓 2:27
啓 12:5
啓 19:15
カ 啓 11:15
啓 14:1
キ 詩 2:9
詩 45:4
詩 45:5
マタ 24:30
ルカ 19:27
啓 1:7
啓 6:2
啓 11:18
ク マタ 24:37
マタ 25:31
啓 6:2
啓 19:11
ケ 啓 14:4
コ 裁 5:2
詩 119:108
イザ 6:8
マタ 4:20
ルカ 5:28
コI 9:17
サ ダニ 12:10
コII 7:1
ペテI 1:16
シ 創 27:28
使徒 4:4
啓 7:9
ス ヘブ 6:13
セ 民 23:19
ロマ 11:29
ヘブ 7:20
ソ ヘブ 7:21
ヘブ 7:28
タ 創 14:18
ゼカ 6:13
ヘブ 5:6
ヘブ 6:20
ヘブ 7:3
ヘブ 7:11
ヘブ 7:17
チ 詩 16:8
詩 121:5
ツ 詩 2:2
エゼ 38:18
ロマ 2:5
啓 11:18
啓 19:19
テ 詩 79:6
詩 149:7

111 あなた方はヤハを賛美せよ![ア]
א[アーレフ]
わたしは心をつくしてエホバをたたえる。[イ]
ב[ベート]
廉直な者たちの親密な集い[ウ]と集会において。[エ]
ג[ギメル]
2 エホバのみ業は偉大であり,[オ]
ד[ダーレト]
それを喜ぶすべての者によって尋ね求められる。[カ]
ה[ヘー]
3 その働き[キ]はまさしく尊厳と光輝であり,[ク]
ו[ワーウ]
その義は永久に立っている。[ケ]
ז[ザイン]
4 [神]はそのくすしいみ業のために記念となるものを作られた。[コ]
ח[ヘート]
エホバは慈しみと憐れみに富んでおられる。[サ]
ט[テート]
5 [神]はご自分を恐れる者たちに食物をお与えになった。[シ]
י[ヨード]
定めのない時に至るまで[神]はご自分の契約を覚えておられる。[ス]

ト エレ 25:33; ペテII 3:10; ナ 創 3:15; 詩 68:21; ハバ 3:13; ニ 裁 7:5; 王I 17:4; ヌ 詩 3:3; イザ 53:12;　**第二欄**
第111編　ア 出 15:2; 詩 35:18; 詩 68:4; 詩 113:1; 啓 19:1; イ 詩 9:1; 詩 107:8; 詩 138:1; ウ ヨブ 19:19; 詩 89:7; エ 王I 8:5; 詩 1:5; オ ヨブ 9:10; ヨブ 42:2; 詩 92:5; 詩 98:1; 詩 104:24; 詩 139:14; イザ 40:12; 啓 15:3; カ 詩 77:12; 詩 92:4; 詩 143:5; キ 申 32:4; 詩 64:9; ク 出 15:6; 代I 16:27; ヨブ 40:10; 詩 145:12; ケ 詩 98:2; 詩 103:17; イザ 5:16; コ 申 31:19; ヨシ 4:7; 詩 102:12; サ 出 34:6; 詩 78:38; 詩 86:5; 詩 103:8; ヤコ 5:11; シ 詩 34:9; 詩 37:25; マタ 6:33; ス ネヘ 1:5; 詩 89:34; 詩 105:8。

כ[カフ]

6 そのみ業の力を[神]はご自分の民にお告げになった。[ア]

ל[ラーメド]

彼らに諸国民の相続物を与えることによって。[イ]

מ[メーム]

7 そのみ手の業は真実と裁きである。[ウ]

נ[ヌーン]

[神]がお与えになるその命令はすべて信頼でき,[エ]

ס[サーメク]

8 永久に,定めのない時に至るまでよく支持され,[オ]

ע[アイン]

真実と廉直のうちに行なわれる。[カ]

פ[ペー]

9 [神]は請け戻しをご自分の民に送られた。[キ]

צ[ツァーデー]

定めのない時に至るまでその契約をお命じになった。[ク]

ק[コーフ]

そのみ名は聖なるもので,畏怖の念を起こさせる。[ケ]

ר[レーシュ]

10 エホバへの恐れは知恵の初めである。[コ]

ש[スィーン]

それらを行なう者は皆,良い洞察力を持っている。[サ]

ת[ターウ]

[神]の賛美は永久に立っている。[シ]

112

あなた方はヤハを賛美せよ！[ス]

א[アーレフ]

エホバを恐れる人は幸いである。[セ]

ב[ベート]

彼はそのおきてを大いに喜[ア]んだ。[イ]

ג[ギメル]

2 その子孫は地で力ある者となる。[ウ]

ד[ダーレト]

廉直な者たちの世代,それは祝福を受けるであろう。[エ]

ה[ヘー]

3 貴重な物と富とは彼の家にある。[オ]

ו[ワーウ]

そして彼の義は永久に立っている。[カ]

ז[ザイン]

4 彼は闇の中で廉直な者たちに対する光のようにきらめいた。[キ]

ח[ヘート]

彼は慈しみと憐れみに富み,義にかなっている。[ク]

ט[テート]

5 慈しみに富み,[ケ]貸し与えている人[コ]は善良である。

י[ヨード]

彼は公正をもって自分の物事を支持する。[サ]

כ[カフ]

6 彼はどんな時にもよろめかされることがない。[シ]

ל[ラーメド]

義を守る人は定めのない時に至るまで記憶にとどめられる。[ス]

第111編

ア 申 4:32　ヨシ 6:20　ヨシ 10:13　詩 78:12
イ 詩 44:2　詩 78:55　詩 80:8　詩 105:44
ウ 申 32:4　詩 85:10　詩 86:8　詩 98:3　啓 15:4
エ 詩 19:8　詩 33:4　詩 119:4　イザ 55:11
オ 詩 119:100　イザ 40:8
カ 詩 19:9　啓 15:3
キ 出 15:13　申 15:15　詩 130:7　マタ 1:21　ルカ 1:68　啓 7:10
ク サII 23:5　代I 16:15　エレ 33:20
ケ 申 28:58　代I 16:10　詩 89:7　詩 99:3　イザ 6:3　マラ 1:14　ルカ 1:49　啓 4:8
コ 申 4:6　ヨブ 28:28　箴 1:7　箴 9:10　伝 12:13　ヘブ 11:7
サ 申 4:6　ヨシ 1:8　王I 2:3　箴 3:4　テモII 3:15
シ 詩 145:2　ペテI 1:7

第112編

ス 出 15:2　詩 117:2　詩 150:6　啓 19:1
セ 詩 111:10　詩 115:11　詩 128:1

第二欄

ア 詩 119:6
イ 詩 1:2　詩 40:8　詩 119:16　箴 2:4　ロマ 7:22
ウ 詩 25:13　詩 37:26　詩 102:28　使徒 2:39

エ 創 17:7; 創 22:17; 詩 14:5; 詩 24:6; オ 詩 24:1; イザ 33:6; マタ 6:33; カ 詩 111:3; イザ 32:17; イザ 51:8; キ 詩 97:11; イザ 58:10; ペテI 2:9; ヨハI 1:5; 啓 22:5; ク ネヘ 9:17; ミカ 7:19; ルカ 6:36; エフ 4:32; コロ 3:13; ケ 使徒 6:8; コ 申 15:8; ヨブ 31:16; 詩 37:26; 詩 41:1; 箴 14:21; 箴 17:5; 箴 19:17; 箴 21:13; ルカ 6:35; ルカ 23:50; 使徒 20:35; ヘブ 13:16; サ サI 12:3; ヨブ 1:1; ミカ 6:8; マタ 1:19; エフ 5:15; コロ 4:5; テサI 2:10; シ 詩 15:5; 詩 125:1; 箴 2:21; ペテII 1:10; ス ネヘ 5:19; 箴 10:7。

מ[メーム]

7 彼は悪い知らせをも恐れない。[ア]

נ[ヌーン]

その心は揺るぎなく,[イ]エホバに依り頼んでいる。[ウ]

ס[サーメク]

8 その心は揺れ動かず,[エ]彼は恐れることなく,[オ]

ע[アイン]

ついには,自分に敵対する者たちを見つめる。[カ]

פ[ペー]

9 彼は広く分配し,貧しい者たちに与えた。[キ]

צ[ツァーデー]

その義は永久に立っている。[ク]

ק[コーフ]

彼の角は栄光のうちに高められる。[ケ]

ר[レーシュ]

10 邪悪な者は自ら見て,必ずいら立つであろう。[コ]

ש[シーン]

彼は歯がみして,実際に溶け去るであろう。[サ]

ת[ターウ]

邪悪な者たちの欲望は滅びうせるであろう。[シ]

113 あなた方はヤハを賛美せよ![ス]
エホバの僕たちよ,賛美をささげよ。[セ]
エホバのみ名を賛美せよ。[ソ]

2 エホバのみ名が
今より定めのない時に至るまで[タ]
ほめたたえられますように。[チ]

3 日の昇る所から沈む所に至るまで,[ツ]
エホバのみ名は賛美されるべきもの。[ア]

4 エホバはすべての国の民の上に高く上られた。[イ]
その栄光は天の上にある。[ウ]

5 だれがわたしたちの神エホバのようであろうか。[エ]
[神]はその住まいを高くしておられる。[オ]

6 [神]はご自分を低くして天と地をご覧になり,[カ]

7 立場の低い者をまさしく塵の中から立ち上がらせておられる。[キ]
[神]は貧しい者をまさしく灰溜めから高められる。[ク]

8 [これを]高貴な者たちと共に,
ご自分の民の高貴な者たちと共[ケ]に座らせるためである。[コ]

9 [神]はうまずめを,
子らを持つ,喜びに満ちた母として[サ]家に住まわせておられる。[シ]
あなた方はヤハを賛美せよ![ス]

114 イスラエルがエジプトから,
ヤコブの家が,理解できない話し方をする民から出[セ]て行ったとき,[ソ]

2 ユダはその聖なる場所となり,[タ]
イスラエルはその大いなる領土と[なった]。[チ]

3 海でさえ見て,逃げ去った。[ツ]
一方,ヨルダンは引き返しはじめた。[テ]

第112編
ア 詩 27:1 箴 1:33 箴 3:25 ルカ 21:9
イ 詩 57:7 詩 118:6 使徒 21:13
ウ 詩 62:8 詩 64:10 詩 118:8 イザ 26:3 ヨハ 14:1 使徒 27:25
エ 詩 27:14 詩 31:24
オ 詩 56:11 箴 28:1
カ 詩 59:10 詩 91:8 詩 92:11 詩 118:7
キ 申 15:11 箴 11:24 箴 19:17 伝 11:2 コII 9:9
ク 申 24:13 マタ 25:46 ヘブ 6:10
ケ サI 2:1 詩 75:10 詩 92:10
コ エス 6:11 ルカ 13:28
サ 詩 37:12 詩 58:7
シ 箴 10:28 箴 11:7

第113編
ス 出 15:2 詩 68:4 詩 150:6 イザ 38:19 啓 19:1
セ 詩 33:1 詩 103:21 エフ 5:19 啓 19:5
ソ 詩 135:1
タ 代I 16:36 詩 106:48
チ 代I 29:10 ダニ 2:20
ツ イザ 45:6 イザ 59:19

第二欄
ア 出 9:16 詩 72:19 詩 86:9 マラ 1:11
イ 詩 97:9 詩 99:2 イザ 40:17
ウ 王I 8:27 詩 8:1
エ 出 15:11 詩 89:6 イザ 36:7
オ 王I 8:43 詩 11:4 イザ 57:15 ヘブ 9:24

カ 詩 14:2; 詩 18:35; 詩 102:19; 詩 138:6; イザ 66:2; キ 詩 22:15; ク サI 2:7; サII 7:8; ヨブ 2:8; フィ 2:9; ケ 啓 5:10; コ 創 41:41; ヨブ 36:7; サ イザ 54:1; ガラ 4:27; シ サI 2:5; 詩 68:6; ス 詩 112:1; 詩 117:1;　**第114編**　セ 創 42:23; 詩 81:5; ソ 出 12:41; 出 13:3; タ 創 49:10; 詩 76:1; 詩 78:68; チ 出 6:7; 出 19:6; 出 25:8; 出 29:45; 申 27:9; 申 32:9; ツ 出 14:21; 詩 77:16; 詩 106:9; コI 10:1; テ ヨシ 3:16; 詩 74:15。

4 山々も雄羊のように，
丘は子羊のように跳ね回った。
5 海よ，どうしたのか，お前が逃げ去るとは。
ヨルダンよ，お前が引き返しはじめるとは。
6 山よ，お前たちが雄羊のように，
丘よ，[お前たちが]子羊のように跳ね回るとは。
7 地よ，主のゆえに，
ヤコブの神のゆえに，激しい痛みを覚えよ。
8 [神]は岩を葦の茂る水の池に，
火打ち石のような固い岩を水の泉に変えておられる。

115

エホバよ，わたしたちには何も属していません。わたしたちには何も属していません。
あなたの愛ある親切とあなたの真実とにしたがって，
ただあなたのみ名に栄光を帰してください。
2 なぜ諸国の民が言ってよいでしょうか，
「彼らの神は一体どこにいるのか」と。
3 しかし，わたしたちの神は天におられ，
すべてその喜びとすることを行なわれた。
4 彼らの偶像は銀や金であり
地の人の手の業である。
5 口はあっても，話すことはできない。
目はあっても，見ることはできない。
6 耳はあっても，聞くことはできない。
鼻はあっても，かぐことはできない。
7 手を持ってはいても，触ることはできない。
足を持ってはいても，歩くことはできない。
のどを使って声を出すわけでもない。
8 これを作る者たちはまさしくこれと同じようになる。
すべてこれに依り頼んでいる者たちは。
9 イスラエルよ，エホバに依り頼め。
[神]は彼らの助けであり，彼らの盾である。
10 アロンの家よ，エホバに信頼を置け。
[神]は彼らの助けであり，彼らの盾である。
11 エホバを恐れる者たちよ，エホバに依り頼め。
[神]は彼らの助けであり，彼らの盾である。
12 エホバ自らわたしたちのことを覚えてくださった。[そして]祝福してくださる。
イスラエルの家を祝福し，
アロンの家を祝福してくださる。
13 エホバを恐れる者たちを，

第114編
ア 出 19:18; 出 20:18; 数 5:4; 詩 29:6; 詩 68:8; エレ 4:24; ハバ 3:6
イ 出 15:8; ヨシ 2:10; ハバ 3:8
ウ ヨシ 4:23
エ イザ 64:3
オ ミカ 6:1; ナホ 1:5
カ 代I 16:30; ヨブ 9:6; 詩 77:18; 詩 97:4
キ 出 17:6; 民 20:11; 詩 107:35
ク 申 8:15; ネヘ 9:15; コI 10:4

第115編
ケ ヨブ 1:21; テモI 6:7
コ 詩 61:7; 詩 66:20; 詩 89:1; 詩 138:2; ミカ 7:20; ロマ 3:4
サ 申 28:58; イザ 48:11; エゼ 39:13; ヨハ 12:28
シ 出 32:12; 民 14:15; 申 32:27
ス 詩 42:3; 詩 79:10; ヨエ 2:17
セ 詩 2:4; 詩 33:14; 詩 123:1; イザ 63:15; マタ 6:9
ソ 詩 135:6; イザ 46:10; ダニ 4:35; ロマ 9:19
タ 詩 97:7; 詩 135:15; イザ 46:6; エレ 10:9
チ 申 4:28; イザ 40:19; イザ 44:17; エレ 10:3; 使徒 19:26
ツ ハバ 2:19

第二欄
ア 詩 135:16
イ 詩 135:17
ウ コI 10:19
エ サI 5:4
オ サI 5:3; イザ 46:7; 使徒 17:29
カ ハバ 2:18

キ 詩 135:18; イザ 44:9; 啓 9:20; ク 王II 21:21; 詩 97:7; ヨナ 2:8; ケ 代I 5:20; 詩 32:10; 詩 62:8; 箴 3:5; コ 申 33:29; 詩 33:20; 詩 119:114; 詩 144:2; 箴 30:5; サ 出 28:1; 申 33:8; シ 詩 118:3; ス 箴 16:20; エレ 17:7; セ 詩 84:11; ソ 詩 136:23; 箴 10:22; 使徒 10:4; タ 創 12:2; 詩 67:7; 使徒 3:26; チ 詩 115:10; ツ 詩 29:11; ルカ 1:50; 使徒 13:26。

小なる者も大なる者をも祝福してくださる。[ア]

14 エホバはあなた方に増加をもたらされる。[イ]

あなた方にもあなた方の子らにも。[ウ]

15 あなた方はエホバに，

天と地の造り主[エ]に祝福された者たちである。[オ]

16 天についていえば，天はエホバに属する。[カ]

しかし地はというと，[神]は[これを]人の子らにお与えになった。[キ]

17 死者はヤハを賛美しない。[ク]

また，沈黙へ下って行く者もだれひとりそうしない。[ケ]

18 しかしわたしたちは，今より定めのない時に至るまで[コ]

ヤハをほめたたえる。[サ]

あなた方はヤハを賛美せよ！[シ]

116 わたしは愛します。

エホバはわたしの声を，わたしの嘆願[ス]を聞いてくださるからです。[セ]

2 わたしに耳を傾けてくださったからです。[ソ]

わたしは日ごとに呼びます。[タ]

3 死の綱がわたしを取り巻き，[チ]

シェオルの苦しい状況がわたしを見いだしました。[ツ]

わたしは苦難と悲嘆を見いだし続けました。[テ]

4 しかし，わたしはエホバのみ名を呼び求めるようになりました。[ト]

「ああ，エホバよ，わたしの魂を逃れさせてください」。[ナ]

5 エホバは慈しみに富み，義にかなっておられます。[ア]

わたしたちの神は憐れみを示してくださる方。[イ]

6 エホバは経験のない者たちを守っておられます。[ウ]

わたしは弱り果てました。すると，[神]はわたしを救ってくださいました。[エ]

7 わたしの魂よ，お前の休み場に帰れ。[オ]

エホバがお前に対してふさわしく行動してくださったからだ。[カ]

8 あなたはわたしの魂を死から，[キ]

わたしの目を涙から，わたしの足をつまずきから助け出してくださったからです。[ク]

9 わたしは生ける者の地[ケ]で，エホバのみ前を歩みます。[コ]

10 わたしは信仰を持っていました。[サ]というのは，わたしは話しはじめたからです。[シ]

わたし自身大いに苦しみました。

11 わたしは恐慌を来たしたとき，自らこう言いました。[ス]

「人は皆うそつきだ」。[セ]

12 わたしに[施してくださる]そのすべての恩恵に対して，[ソ]

わたしは何をエホバにお返ししたらよいのでしょう。[タ]

13 わたしは大いなる救いの杯を取り上げ，[チ]

第115編
ア 使徒 26:22 啓 11:18 啓 19:5
イ 創 13:16 創 49:25
ウ 創 22:17
エ 創 1:1 創 14:19 詩 96:5 詩 146:6
オ 詩 3:8 エフ 1:3
カ 詩 89:11 イザ 66:1
キ 創 1:28 申 32:8 詩 37:29 イザ 45:18 エレ 27:5 使徒 17:26
ク 詩 6:5 詩 30:9 詩 118:17 伝 9:5 イザ 38:18
ケ サI 2:9 詩 31:17
コ 詩 113:2 ダニ 2:20
サ 代I 29:20 詩 68:4
シ 詩 112:1 啓 19:3

第116編
ス ダニ 9:3
セ 詩 18:6 詩 66:19
ソ 詩 34:15
タ ネヘ 2:4 ヨブ 27:10
チ 詩 18:4
ツ イザ 38:10
テ 詩 38:6 イザ 53:3
ト 代II 33:13 詩 34:6 ロマ 10:13
ナ 詩 41:1 詩 89:48 詩 118:25

第二欄
ア 出 34:6 申 32:4 ネヘ 9:8 詩 103:8 詩 119:137 詩 145:17 ロマ 3:25
イ 出 20:6 ネヘ 9:17 ダニ 9:9
ウ 詩 19:7
エ 詩 79:8 詩 106:43 詩 142:6
オ エレ 6:16
カ 詩 13:6 詩 119:17 詩 145:20 ヘブ 11:6
キ 詩 56:13 詩 86:13

ク サI 25:34; 詩 94:18; ケ 詩 27:13; 詩 142:5; 伝 9:5; イザ 38:11; イザ 53:8; コ 創 17:1; ルカ 1:6; サ 創 15:6; コII 4:13; ヘブ 11:1; シ ロマ 10:10; ペテII 1:21; ス 詩 31:22; セ 詩 146:3; ロマ 3:4; ソ 詩 103:2; タ 詩 50:10; コI 6:20; チ 詩 119:155。

エホバのみ名を呼び求めます。[ア]
14 わたしはわたしの誓約をエホバに果たします。[イ]
そうです，その民すべての前で。
15 エホバの目に貴重なもの，
それはご自分の忠節な者たちの死です。[ウ]
16 ああ，どうか，エホバよ，[エ]
わたしはあなたの僕なのです。[オ]
わたしはあなたの僕，あなたの奴隷女の子なのです。[カ]
あなたはわたしの縛り縄を解いてくださいました。[キ]
17 わたしはあなたに感謝の犠牲をささげ，[ク]
エホバのみ名を呼び求めます。[ケ]
18 わたしはわたしの誓約をエホバに果たします。[コ]
そうです，その民すべての前で。[サ]
19 エホバの家の中庭で，[シ]
エルサレムよ，あなたの真ん中で。[ス]
あなた方はヤハを賛美せよ！[セ]

117 すべての国の民よ，エホバを賛美せよ。[ソ]
すべての氏族[タ]よ，［神］をほめよ。
2 わたしたちに対してその愛ある親切は力強いものとなったからである。[チ]
エホバの真実[ツ]は定めのない時にまで及ぶ。
あなた方はヤハを賛美せよ！[テ]

118 あなた方はエホバに感謝せよ。
［神］は善良な方だからである。[ト]

第116編
ア 詩 150:1
ヨエ 2:32
マタ 26:42
イ ヨブ 22:27
詩 22:25
ヨナ 2:9
ナホ 1:15
マタ 5:33
ヨハ 17:4
ウ サI 25:29
ヨブ 1:12
詩 50:5
詩 72:14
詩 91:14
ゼカ 2:8
ペテII 2:9
エ 詩 116:4
オ 詩 119:125
詩 143:12
カ 詩 86:16
ルカ 1:38
キ 代II 33:13
詩 107:14
ク レビ 7:12
詩 50:23
詩 107:22
ヘブ 13:15
ケ ロマ 10:13
コ 詩 22:25
詩 76:11
伝 5:5
サ 詩 116:14
シ 詩 96:8
詩 100:4
詩 135:2
ス 詩 122:3
セ 詩 112:1
啓 19:1

第117編
ソ 詩 18:49
詩 113:1
ロマ 15:11
啓 7:10
啓 19:6
タ 創 25:16
民 25:15
チ 詩 94:18
詩 100:5
哀 3:22
ツ 詩 25:10
詩 71:22
詩 91:4
イザ 10:20
ルカ 1:55
テ 詩 111:1

第118編
ト 代I 16:8
詩 107:1
マタ 19:17

第二欄
ア 詩 136:1
イ 詩 136:2
ウ 詩 135:19
ペテI 2:5
エ 詩 136:3
オ 詩 22:23
啓 19:5
カ 詩 136:4
キ 詩 50:15
詩 107:19
詩 120:1

その愛ある親切は定めのない時にまで及ぶからである。[ア]
2 さあ，イスラエルは言え，
「その愛ある親切は定めのない時にまで及ぶからである」と。[イ]
3 さあ，アロンの家の者たちは言え，[ウ]
「その愛ある親切は定めのない時にまで及ぶからである」と。[エ]
4 さあ，エホバを恐れる者たちは言え，[オ]
「その愛ある親切は定めのない時にまで及ぶからである」と。[カ]
5 苦しい状況の中からわたしはヤハを呼び求めた。[キ]
ヤハは答えてくださり，わたしを広々とした所に［置いてくださった］。[ク]
6 エホバはわたしの側にいてくださる。わたしは恐れない。[ケ]
地の人がわたしに何をなしえよう。[コ]
7 エホバはわたしの側におられ，わたしを助ける者たちの中にいてくださる。[サ]
それゆえにわたしは，わたしを憎む者たちを自ら見つめるのだ。[シ]
8 エホバのもとに避難することは[ス]
地の人に依り頼むことに勝る。[セ]
9 エホバのもとに避難することは[ソ]
高貴な者たちに依り頼むことに勝る。[タ]
10 すべての国の民がわたしを取り囲んだ。[チ]

ク 出 15:2; 詩 18:19; ケ 詩 27:1; 詩 146:5; イザ 51:12; ロマ 8:31; コ 詩 56:4; ヘブ 13:6; サ 代I 12:18; 詩 54:4; マタ 26:53; シ 詩 54:7; ス 詩 40:4; 詩 62:8; エレ 17:5; セ 詩 146:3; ソ 箴 18:10; タ イザ 30:2; エゼ 29:7; チ 詩 2:2; ゼカ 12:3。

わたしはエホバのみ名によって
彼らを近づかせなかった。[ア]
11 彼らはわたしを取り囲んだ。そうだ，わたしを取り囲んだのだ。[イ]
わたしはエホバのみ名によって
彼らを近づかせなかった。
12 彼らは蜜ばちのようにわたしを取り囲んだ。[ウ]
彼らはいばらの茂みの火のように消し去られた。[エ]
わたしはエホバのみ名によって
彼らを近づかせなかった。[オ]
13 あなたは激しくわたしを突いて，わたしを倒れさせようとした。[カ]
しかし，エホバご自身がわたしを助けてくださった。[キ]
14 ヤハはわたしの避け所，[わたしの]偉力であり，[ク]
わたしのために救いとなってくださる。[ケ]
15 歓呼と救いの声とは，[コ]
義なる者たちの天幕[サ]のうちにある。[シ]
エホバの右手は活力を発揮している。[ス]
16 エホバの右手は[自らを]高めている。[セ]
エホバの右手は活力を発揮している。[ソ]
17 わたしは死なない。かえって生きつづけるであろう。[タ]
ヤハのみ業を告げ知らせるために。[チ]
18 ヤハは厳しくわたしを正された。[ツ]
しかし，わたしを死に渡されなかった。[テ]

第118編
ア 代II 20:17
イ 詩 22:12
ウ 申 1:44
エ 詩 83:14; 伝 7:6; イザ 27:4; ナホ 1:10
オ 代II 14:11
カ サI 20:3; 詩 18:18; ミカ 7:8; ルカ 4:29
キ 使徒 2:32
ク 出 15:2; 詩 18:2; イザ 12:2
ケ 詩 3:8; 使徒 3:15
コ 詩 30:11; ルカ 24:52
サ イザ 16:5
シ イザ 65:13; 使徒 2:46; 使徒 16:34
ス 詩 89:13; イザ 63:12
セ 出 15:6
ソ イザ 40:26
タ 詩 6:5
チ 詩 71:17; 詩 73:28
ツ 詩 66:10; 詩 94:12; イザ 53:10; コII 6:9; ヘブ 12:6
テ 詩 16:10; 使徒 2:31

第二欄
ア イザ 26:2; マタ 7:14; 啓 22:14
イ 出 15:2
ウ 詩 24:7
エ 詩 24:4; イザ 35:8
オ ヨハ 11:41
カ 詩 116:1; イザ 12:2
キ イザ 53:3; マル 12:10; ルカ 20:17; ペテI 2:4
ク イザ 28:16; ゼカ 4:7; ルカ 20:17; 使徒 4:11; コI 3:11; エフ 2:20; ペテI 2:6
ケ 使徒 3:15; 使徒 5:31
コ マル 12:11
サ 詩 69:13; ゼカ 3:9; コII 6:2
シ 王I 8:66; エス 8:16; ヨハ 16:22; 使徒 5:41
ス 詩 20:9; テモI 2:3
セ 詩 90:17

19 あなた方はわたしに義の門を開けよ。[ア]
わたしはその中に入り，ヤハをたたえるであろう。[イ]
20 これがエホバの門である。[ウ]
義なる者たちがその中に入る。[エ]
21 わたしはあなたをたたえます。あなたはわたしに答えてくださり，[オ]
わたしの救いとなってくださったからです。[カ]
22 建築者たちの退けた石が[キ]
隅の頭となった。[ク]
23 これはエホバご自身から出たものとなった。[ケ]
それはわたしたちの目にくすしいことである。[コ]
24 これはエホバの設けられた日。[サ]
わたしたちはそれを喜び，歓び楽しむ。[シ]
25 ああ，どうか，エホバよ，救ってください。お願いです！[ス]
ああ，どうか，エホバよ，成功させてください。お願いです！[セ]
26 エホバのみ名によって来る方がほめたたえられるように。[ソ]
わたしたちはエホバの家からあなた方を祝福した。[タ]
27 エホバは神たる者であり，[チ]
わたしたちに光を与えてくださる。[ツ]
あなた方は祭りの行列[テ]を大枝[ト]で縛れ。
祭壇の角[ナ]に至るまで。
28 あなたはわたしの神たる者であり，
わたしはあなたをたたえます。[ニ]

ソ マタ 21:9; マタ 23:39; マル 11:9; ルカ 19:38; タ 詩 134:3; チ ヨシ 22:22; 詩 50:1; イザ 46:9; ツ 詩 18:28; ペテI 2:9; テ 詩 42:4; ト レビ 23:34; マタ 21:8; ヨハ 12:13; 啓 7:9; ナ 出 27:2; ニ 出 15:2; イザ 25:1。

わたしの神 ― わたしはあなたを
高めます。[ア]

29 あなた方はエホバに感謝せよ。
[神]は善良な方だからである。[イ]
その愛ある親切は定めのない時にまで及ぶからである。[ウ]

א[アーレフ]

119 [自分の]道においてとがのない者たち,[エ]
エホバの律法によって歩む者たちは幸いです。[オ]

2 その諭しを守り行なう者たちは幸いです。[カ]
彼らは心をつくして[神]を尋ね求めます。[キ]

3 実際,彼らは不義を行ないませんでした。[ク]
彼らは[神]の道を歩みました。[ケ]

4 あなたがご自分の命令を下されました。[コ]
注意深く守るべきものとして。[サ]

5 ああ,あなたの規定を守るために,[シ]
わたしの道が堅く立てられるなら![ス]

6 そうすれば,あなたのすべてのおきてを見るとき,[セ]
わたしは恥じることがありません。[ソ]

7 あなたの義にかなった司法上の定めを学ぶとき,[タ]
わたしは心の廉直さをもってあなたをたたえます。[チ]

8 わたしはあなたの規定を守りつづけます。[ツ]
どうかわたしを完全に捨てないでください。[ア]

ב[ベート]

9 どのようにして若い人[イ]はその道筋を清めるのでしょうか。
み言葉にしたがって注意深くあることによってです。[ウ]

10 わたしは心を込めてあなたを尋ね求めました。[エ]
わたしをあなたのおきてから迷い出させないでください。[オ]

11 わたしはあなたのことばを心のうちに蓄えました。[カ]
あなたに対して罪をおかさないためです。[キ]

12 エホバよ,あなたがほめたたえられますように。
あなたの規定をわたしに教えてください。[ク]

13 わたしはわたしの唇をもって,
あなたのみ口のすべての司法上の定め[ケ]を告げ知らせました。[コ]

14 あなたの諭しの道をわたしは大いに喜びました。[サ]
他のすべての貴重なものに対すると同じように。[シ]

15 わたしはあなたの命令を思いに留め,[ス]
あなたの道筋を見つめます。[セ]

16 わたしはあなたの法令に愛着を示します。[ソ]
わたしはあなたのみ言葉を忘れません。[タ]

第118編
ア 詩 145:1; イザ 12:2
イ 詩 50:23
ウ エズ 3:11; 詩 118:1

第119編
エ 王II 20:3; ヨブ 1:1; 詩 32:2; ヤコ 5:11
オ 詩 119:97; 詩 128:1; ロマ 7:22; ヤコ 1:25
カ 詩 19:7; 詩 119:157
キ 申 4:29; 王I 8:48; 代I 22:19; 代II 31:21; エレ 29:13
ク サII 22:21; ヨハ 7:18; ロマ 10:5; ヨハI 3:9
ケ 創 5:22; 王I 2:3; 代II 31:21; イザ 38:3
コ 申 5:33; エレ 7:23; ヨハ 14:21
サ ヤコ 2:10; ヨハI 5:3
シ 申 4:1; 詩 119:135; エレ 32:11
ス 詩 51:10
セ レビ 27:34; 伝 12:13
ソ 詩 119:80
タ 申 1:35; 申 4:3; 申 5:1; 申 6:1; 詩 19:9; 詩 119:160
チ 代I 29:17
ツ 申 4:1; ヨシ 24:15; 詩 119:145

第二欄
ア 詩 37:25; イザ 43:2; ヘブ 13:5
イ 詩 25:7
ウ 詩 15:2; 箴 6:22
エ サI 7:3; 代II 15:15
オ 詩 25:5; 詩 119:118
カ 詩 112:1; 詩 119:67; ルカ 2:19; ルカ 2:51; ロマ 6:17
キ 詩 19:13; 詩 37:31
ク ネヘ 10:29; 詩 119:26; 詩 119:64

ケ 民 16:5; 申 5:31; 代I 16:12; 詩 19:9; コ 詩 40:9; サ 詩 119:111; エレ 15:16; シ ヨブ 23:12; 詩 19:10; 詩 119:72; ス 詩 19:8; 詩 111:7; 詩 119:93; 詩 119:100; 詩 119:173; セ 詩 25:10; ソ 創 26:5; 申 30:10; タ 申 4:13; ヨハ 17:6; ヤコ 1:23。

ג[ギメル]

17 あなたの僕に対してふさわしく行動してください。わたしが生きつづけるため,[ア]
あなたのみ言葉を守るためです。[イ]

18 わたしの目から覆いを除いてください。[ウ]
わたしがあなたの律法の中からくすしいことを見るためです。[エ]

19 わたしはこの地の外人居留者にすぎません。[オ]
わたしからあなたのおきてを[カ]覆い隠さないでください。

20 わたしの魂はあなたの司法上の定めを[キ]
常に慕って打ち砕かれています。[ク]

21 あなたは,のろわれたせん越な者たちを叱責されました。[ケ]
彼らはあなたのおきてから迷い出ている者たちです。[コ]

22 わたしからそしりと侮べつを転がし去ってください。[サ]
あなたの諭しをわたしは守り行なったからです。[シ]

23 君たちさえ座りました。彼らはわたしに敵して話し合いました。[ス]
しかしあなたの僕は,あなたの規定を思いに留めるのです。[セ]

24 また,わたしはあなたの諭しにわたしの助言者として[ソ]愛着を感じます。[タ]

ד[ダーレト]

25 わたしの魂はまさしく塵に固く付いています。[チ]
み言葉にしたがってわたしを生き長らえさせてください。[ア]

26 わたしはわたしの道を告げ知らせました。あなたがわたしに答えてくださるためです。[イ]
わたしにあなたの規定を教えてください。[ウ]

27 あなたの命令の道をわたしに理解させてください。[エ]
わたしがあなたのくすしい業を思いに留めるためです。[オ]

28 わたしの魂は悲嘆のあまり眠れませんでした。[カ]
み言葉にしたがってわたしを起き上がらせてください。[キ]

29 わたしから偽りの道を取り除き,[ク]
あなたの律法をもってわたしに恵みを与えてください。[ケ]

30 忠実の道をわたしは選びました。[コ]
あなたの司法上の定めをわたしは適切であると考えました。[サ]

31 わたしはあなたの諭しに固く付きました。[シ]
エホバよ,わたしに恥をかかせないでください。[ス]

32 わたしはあなたのおきての道を走ります。[セ]
あなたがわたしの心に余裕を持たせてくださるからです。[ソ]

ה[ヘー]

33 エホバよ,あなたの規定の道をわたしに教え諭してください。[タ]
わたしがそれを最後に至るまで守り行なうためです。[チ]

第119編
ア レビ 18:5; 詩 116:7; イザ 38:20; ロマ 10:5
イ 詩 119:110; テサI 2:13
ウ コII 3:18
エ ロマ 15:4; ヘブ 8:5; ヘブ 10:1
オ 創 47:9; 代I 29:15; ペテI 2:11
カ レビ 27:34; 民 36:13; 詩 19:8; 詩 119:151; 伝 12:13
キ 申 1:35; 申 6:20; 詩 105:5
ク 詩 42:1; 詩 63:1
ケ マラ 4:1; ペテI 5:5
コ 申 28:15; エレ 11:3
サ ヨシ 5:9; サI 25:39; 詩 123:3
シ 詩 19:7; 詩 93:5; 詩 119:167
ス サI 20:31; 詩 2:2; ルカ 22:66
セ 申 4:5; 詩 119:171
ソ 申 17:18; 詩 119:105; 箴 1:25; テモII 3:16
タ 詩 19:7; 詩 119:14; 詩 119:168
チ 詩 22:15; 詩 44:25

第二欄
ア サII 7:28; 詩 71:20; 詩 119:154; 詩 143:11
イ 代II 32:20; 詩 38:18; 箴 28:13; イザ 38:3
ウ 申 4:5; 王I 8:36; 詩 86:11; イザ 30:20
エ 詩 103:18; 詩 119:94
オ 代I 16:9; 代II 32:22; 詩 105:2; 詩 145:5
カ 詩 107:6; イザ 38:10
キ イザ 38:20; ホセ 6:2
ク 詩 119:104; 詩 141:4; 箴 30:8; エフ 4:25
ケ ヘブ 8:10

コ ヨシ 24:15; 箴 12:22; 箴 28:20; コI 4:2; サ レビ 18:5; 申 4:3; シ 詩 19:7; ペテII 3:1; ス 詩 25:20; 詩 119:80; セ 申 30:16; ソ 王I 4:29; 代II 30:19; コII 6:11; タ 詩 119:64; イザ 48:17; ヨハ 6:45; ヤコ 1:5; チ 詩 119:112; 啓 2:26。

34 わたしに理解させてください。わたしがあなたの律法を守り行ない[ア]，
心を込めてそれを守るためです[イ]。
35 あなたのおきての通り道を踏み行かせてください[ウ]。
わたしはそれを喜びとしたからです[エ]。
36 わたしの心を利得にではなく[オ]，
あなたの諭しに傾けさせてください[カ]。
37 無価値なものを見ないよう，わたしの目を過ぎ行かせてください[キ]。
わたしをあなたの道に生き長らえさせてください[ク]。
38 あなたのみことばをあなたの僕に行なってください[ケ]。
それはあなたへの恐れに[至らせるのです[コ]]。
39 わたしの恐れていたそしりを過ぎ去らせてください[サ]。
あなたの司法上の定めは良いものだからです[シ]。
40 ご覧ください，わたしはあなたの命令を慕いました[ス]。
あなたの義によってわたしを生き長らえさせてください[セ]。

ו[ワーウ]

41 そして，エホバよ，あなたの愛ある親切がわたしのもとに来ますように[ソ]。
あなたの救いがあなたのみことばにしたがって[タ]。
42 それは，言葉によってわたしをそしる者にわたしが答えるためなのです[ア]。
わたしはあなたのみ言葉に依り頼んだからです[イ]。
43 そして，わたしの口から真理の言葉を完全に取り去らないでください[ウ]。
わたしはあなたの司法上の定めを待ち望んだからです[エ]。
44 そうすれば，わたしは絶えずあなたの律法を守ります[オ]。
定めのない時に至るまで，まさに永久にです[カ]。
45 そして，わたしは広々とした所を歩き回ります[キ]。
わたしはあなたの命令を尋ね求めたからです[ク]。
46 また，わたしはあなたの諭しについて王たちの前で話します[ケ]。
わたしは恥をかきません[コ]。
47 そして，わたしはあなたのおきてに愛着を示します[サ]。
それをわたしは愛しました[シ]。
48 そして，わたしは自分の愛したあなたのおきてに向かってたなごころを上げ[ス]，
あなたの規定を思いに留めます[セ]。

ז[ザイン]

49 あなたの僕に対する言葉を思い出してください[ソ]。
あなたはそれをわたしに待ち望ませたのです[タ]。
50 これが苦悩のときのわたしの慰めです[チ]。

第119編

ア 詩 19:7 / 詩 105:45 / 詩 119:1
イ 詩 119:69 / コロ 3:23
ウ 詩 19:8 / 詩 23:3 / フィ 2:13
エ 詩 40:8
オ 出 18:21 / ルカ 12:15 / テモI 6:10 / ヘブ 13:5 / ヤコ 4:13
カ 詩 119:119 / エレ 44:23
キ 民 15:39 / 箴 4:25 / 箴 23:5 / マタ 7:17
ク 詩 119:25 / イザ 38:21
ケ サII 7:25
コ 詩 145:19
サ 詩 39:8
シ 申 4:8 / 詩 19:9 / 詩 119:75
ス 詩 19:8 / 詩 119:15
セ 詩 143:11
ソ 詩 51:1 / 詩 85:7 / 詩 90:14 / 詩 106:4 / 詩 119:76
タ 創 49:18 / 詩 14:7 / ルカ 2:30

第二欄

ア マタ 4:4 / マタ 10:19
イ 詩 119:49 / 詩 119:81 / 詩 119:105
ウ 詩 50:16 / 詩 71:18 / イザ 59:21
エ 民 16:5 / 詩 19:9
オ 詩 19:7 / 詩 119:1 / 詩 119:142
カ 詩 119:33
キ 詩 31:8 / 詩 118:5
ク 詩 119:94 / 詩 119:141
ケ サII 12:7 / 詩 93:5 / 詩 119:168 / ダニ 5:22 / マタ 10:18 / 使徒 26:2
コ マル 8:38 / ロマ 1:16
サ 詩 112:1
シ ヨブ 23:12 / 詩 119:174 / ロマ 7:22
ス 詩 119:127 / 伝 12:13
セ 詩 119:23 / 詩 119:71

ソ サII 7:25; 詩 105:42; 詩 106:45; タ 詩 71:14; チ 詩 94:19; ロマ 15:4。

あなたのみことばがわたしを生き長らえさせたからです[ア]。

51 せん越な者たちがわたしのことを甚だしくあざ笑いました[イ]。
わたしはあなたの律法からそれませんでした[ウ]。

52 エホバよ，わたしは定めのない時からあなたの司法上の定めを思い出しました[エ]。
そして自分のために慰めを見いだします[オ]。

53 激しい怒りの熱が邪悪な者たちのゆえにわたしをとらえました[カ]。
彼らはあなたの律法を捨ててゆきます[キ]。

54 わたしの外人居留地の家で[ク]，
あなたの規定はわたしにとって楽の調べとなりました[ケ]。

55 エホバよ，わたしは夜あなたのみ名を思い出しました[コ]。
あなたの律法を守るためです[サ]。

56 これもわたしのものとなりました。
なぜなら，わたしはあなたの命令を守り行なったからです[シ]。

ח［ヘート］

57 エホバはわたしの受け分です[ス]。
わたしはあなたのみ言葉を守ると約束しました[セ]。

58 わたしは心をつくしてあなたのみ顔を和めました[ソ]。
あなたのみことばにしたがって恵みを示してください[タ]。

59 わたしは自分の道を考慮しました[チ]。
わたしの足をあなたの諭しに引き戻すためです[ツ]。

60 わたしは急ぎました[ア]。
あなたのおきてを守ることを[イ]遅らせませんでした。

61 邪悪な者たちの綱がわたしを取り囲みました[ウ]。
わたしはあなたの律法を忘れませんでした[エ]。

62 わたしは真夜中に起き上がり[オ]，
あなたの義にかなった司法上の定め[カ]のためにあなたに感謝します。

63 わたしは，あなたを真に恐れるすべての者たちの[キ]，
また，あなたの命令を守る者たち[ク]の仲間なのです。

64 エホバよ，あなたの愛ある親切は地に満ちました[ケ]。
あなたの規定をわたしに教えてください[コ]。

ט［テート］

65 エホバよ，あなたはみ言葉にしたがって[サ]，
ご自分の僕を本当によく扱ってくださいました[シ]。

66 善良[ス]，分別[セ]，そして知識[ソ]をわたしに教えてください。
わたしはあなたのおきてに信仰を働かせたからです[タ]。

67 苦しみに遭う前には，わたしは間違って罪をおかしていました[チ]。
しかし今度は，あなたのことばを守りました[ツ]。

68 あなたは善良であり，良いことを行なっておられます[テ]。

第119編
ア 詩 119:25
イ 詩 123:4
　箴 9:12
ウ ヨブ 23:11
　詩 44:18
　詩 119:157
エ 民 16:5
　申 1:35
　申 4:3
　詩 36:6
　詩 105:5
オ ロマ 15:4
カ エズ 9:13
　詩 119:158
　詩 139:21
キ 箴 28:4
ク 創 47:9
　ヘブ 11:13
ケ 詩 119:112
コ 詩 42:8
　詩 63:6
　イザ 26:9
サ 詩 119:34
シ 詩 119:100
ス 詩 16:5
　詩 73:26
　エレ 10:16
セ 出 19:8
　王II 23:3
　詩 106:12
ソ 出 32:11
　代II 34:27
　詩 51:17
タ 詩 26:11
　詩 57:1
チ 詩 119:101
　ルカ 15:18
　コII 13:5
　エフ 5:15
ツ 申 4:30
　詩 119:146
　エレ 31:18

第二欄
ア 出 7:20
　代II 29:3
　使徒 16:33
イ 箴 7:2
ウ 詩 140:5
　エレ 38:6
エ サI 26:9
　代II 29:2
オ 詩 42:8
　使徒 16:25
カ ネヘ 9:13
キ 詩 16:3
　詩 142:7
　箴 13:20
　マラ 3:16
ク 詩 119:56
ケ 詩 33:5
　詩 104:13
コ 王I 8:58
　詩 119:33
　詩 119:124
サ 詩 119:25
シ 創 39:3
　サI 18:14
　詩 30:11
ス テト 1:8
セ サI 25:33
　ダニ 2:14
ソ 王I 3:9
　代II 1:10
　詩 94:10
　ダニ 2:21
　フィ 1:9

タ 詩 106:12; チ レビ 5:17; ガラ 6:1; テモI 1:13; ツ 詩 119:11; ヘブ 12:11; テ 詩 86:5; 詩 106:1; 詩 107:1; マル 10:18。

あなたの規定をわたしに教えてください。[ア]

69 せん越な者たちはわたしに偽りを塗り付けました。[イ]

しかしわたしは,心をつくしてあなたの命令を守り行ないます。[ウ]

70 彼らの心は脂肪のように無感覚になりました。[エ]

しかしわたしは，あなたの律法に愛着を感じました。[オ]

71 わたしが苦しみに遭ったのは，わたしにとって良いことです。[カ]

それは，わたしがあなたの規定を学ぶためなのです。[キ]

72 あなたのみ口の律法[ク]はわたしにとって良いものです。[ケ]

幾千の金や銀にも勝って。[コ]

י[ヨード]

73 あなたのみ手がわたしを造り，次いで，わたしを固く定めました。[サ]

わたしに理解させてください。あなたのおきてを学ぶために。[シ]

74 あなたを恐れるのは，わたしを見て歓ぶ者たちです。[ス]

わたしはあなたのみ言葉を待ち望んだからです。[セ]

75 エホバよ，わたしはよく知っています。あなたの司法上の定めが義であり，[ソ]

あなたが忠実さをもってわたしを苦しみに遭わされたことを。[タ]

76 あなたの僕に対するそのみことばにしたがって，[チ]

あなたの愛ある親切が，どうか，わたしを慰めるものとなりますように。[ア]

77 わたしが生きつづけるために，あなたの憐れみがわたしのもとに来るように。[イ]

あなたの律法にわたしは愛着を感じているからです。[ウ]

78 せん越な者たちが恥をかくように。彼らはいわれもなくわたしを惑わしたからです。[エ]

しかしわたしは，あなたの命令を思いに留めます。[オ]

79 あなたを恐れる者たちがわたしのもとに引き返すように。[カ]

また，あなたの諭しを知る者たちが。[キ]

80 わたしの心があなたの規定のうちにあって，とがのないものであるように。[ク]

わたしが恥をかくことのないためです。[ケ]

כ[カフ]

81 わたしの魂はあなたの救いを思い焦がれ，[コ]

わたしはあなたのみ言葉を待ち望みました。[サ]

82 わたしの目はあなたのみことばを思い焦がれました。[シ]

一方わたしは言います，「あなたはいつわたしを慰めてくださるのですか」と。[ス]

83 わたしは煙の中の皮袋[セ]のようになったからです。

第119編

ア 詩 119:12; イザ 48:17
イ ヨブ 13:4; 詩 86:14; 詩 109:2; 詩 119:51
ウ 詩 19:8; 詩 119:40
エ 詩 17:10; イザ 6:10; 使徒 28:27
オ 詩 40:8; ロマ 7:22
カ コI 11:32; ヘブ 5:8; ヘブ 12:10
キ 申 4:14; 詩 119:171
ク 申 17:19
ケ 詩 19:7
コ 詩 19:10; 詩 119:127; 箴 3:15; 箴 8:10
サ ヨブ 10:8; 詩 100:3; 詩 138:8; 詩 139:14
シ 代I 22:12; ヨブ 32:8; 詩 119:35; 伝 12:13
ス 詩 34:2
セ 詩 119:42; 詩 119:147
ソ ネヘ 9:13; 詩 119:52; 詩 119:160
タ 申 32:4; 詩 89:33; ヘブ 12:11
チ 詩 119:41

第二欄

ア 出 34:6; 詩 86:5; コII 1:3
イ 詩 51:1; 詩 103:13; 詩 119:116; ダニ 9:18; ルカ 1:50
ウ 詩 1:2; ロマ 7:22
エ 詩 25:3; 詩 35:19
オ 詩 19:8; 詩 119:45
カ 詩 142:7
キ 詩 99:7; 詩 119:2
ク 申 26:16; 王I 8:58; 詩 119:112
ケ 創 3:7; 詩 25:2; 詩 119:6; ヨハI 2:28
コ 詩 73:26; 詩 84:2; ミカ 7:7
サ 詩 119:74; 詩 119:114
シ 詩 69:3; 詩 119:123
ス 詩 86:17; 詩 102:2; イザ 51:3; イザ 66:13; コII 1:3; セ 創 21:15; 詩 56:8。

わたしはあなたの規定を忘れませんでした。〔ア〕

84 あなたの僕の日数はどれほどですか。〔イ〕
わたしを迫害する者たちに対して，あなたはいつ裁きを執行されるのですか。〔ウ〕

85 せん越な者たちはわたしを陥れようとして落とし穴を掘り抜きました。〔エ〕
彼らはあなたの律法と一致しない者たちです。〔オ〕

86 あなたのおきてはすべて忠実です。〔カ〕
彼らはいわれもなくわたしを迫害しました。ああ，わたしを助けてください。〔キ〕

87 彼らはもう少しで,わたしを地に滅ぼし絶やしていたことでしょう。〔ク〕
しかしわたしは，あなたの命令を捨てませんでした。〔ケ〕

88 あなたの愛ある親切にしたがってわたしを生き長らえさせてください。〔コ〕
わたしがあなたのみ口の諭しを守るためです。〔サ〕

ל［ラーメド］

89 エホバよ,定めのない時に至るまで,〔シ〕
あなたのみ言葉は天に置かれています。〔ス〕

90 あなたの忠実さは代々に及びます。〔セ〕
あなたは地を固く定められました。それが立ちつづけるためです。〔ソ〕

91 あなたの司法上の定めにしたがって，それらは今日［に至るまで］立っています。〔タ〕
それは皆あなたの僕だからです。〔ア〕

92 もしあなたの律法にわたしが愛着を感じなかったのであれば，〔イ〕
わたしは自分の苦悩のうちに滅びていたことでしょう。〔ウ〕

93 わたしは定めのない時に至るまであなたの命令を忘れません。〔エ〕
あなたはそれによってわたしを生き長らえさせてくださったからです。〔オ〕

94 わたしはあなたのものです。ああ，わたしを救ってください。〔カ〕
わたしはあなたの命令を尋ね求めたからです。〔キ〕

95 邪悪な者たちはわたしを滅ぼそうとして，わたしを待ち受けました。〔ク〕
わたしはあなたの諭しにいつも注意深くあることを示します。〔ケ〕

96 わたしはすべての完全さに終わりを見ました。〔コ〕
あなたのおきては非常に広いのです。

מ［メーム］

97 わたしはどんなにあなたの律法を愛していることでしょう。〔サ〕
それは一日じゅうわたしの思いとなっています。〔シ〕

98 あなたのおきてはわたしをわたしの敵よりも賢くします。〔ス〕
それは定めのない時に至るまでわたしのものだからです。〔セ〕

99 わたしは自分のすべての教師に勝る洞察力を得るようになりました。〔ソ〕

第119編
ア 申 4:40　エズ 7:10　詩 119:61　詩 119:176
イ ヨブ 7:7　詩 39:4　詩 89:47
ウ 詩 7:6　ルカ 18:7　啓 6:10
エ 詩 7:15　詩 35:7　詩 119:78　箴 16:27　エレ 18:20
オ 詩 119:53
カ 申 11:27
キ 詩 35:19　詩 142:6
ク 王I 3:14
ケ サI 24:6　詩 119:56　詩 119:110
コ 詩 6:4　詩 119:159
サ 詩 19:7
シ 詩 119:152
ス 詩 89:2　イザ 55:9　ペテI 1:25
セ 申 7:9　詩 100:5　コI 1:9　ペテI 4:19
ソ 詩 93:1　詩 104:5　伝 1:4
タ 詩 148:6

第二欄
ア ヨシ 10:13　裁 5:20　詩 148:3
イ 詩 119:70　詩 119:77　詩 119:143
ウ 箴 6:23　マタ 4:4
エ 詩 19:8　詩 119:56
オ レビ 18:5　申 30:16　ヨハ 6:63　ロマ 10:5
カ ヨシ 10:6　詩 86:2　イザ 41:10
キ 詩 119:15　詩 119:168
ク サI 24:2　詩 10:8　詩 37:32　マタ 26:4　使徒 23:21
ケ 詩 19:7　詩 107:43
コ サII 14:25　サII 18:14
サ 詩 40:8
シ 詩 1:2
ス 申 4:6　詩 19:7　箴 2:6　箴 10:8
セ 申 5:29

ソ 箴 21:16; マタ 11:25; マタ 13:11; ルカ 2:46; テモII 3:15。

それは，あなたの諭しがわたしの思いとなっているからです。[ア]

100 わたしは年長者に勝る理解力をもって行動します。[イ]
それは，わたしがあなたの命令を守り行なったからです。[ウ]

101 わたしはあらゆる悪の道筋から自分の足をとどめました。[エ]
あなたのみ言葉を守るためにです。[オ]

102 わたしはあなたの司法上の定めからそれませんでした。[カ]
あなたご自身がわたしを教え諭してくださったからです。[キ]

103 あなたのみことばはわたしの上あごに何と滑らかだったのでしょう。
わたしの口に蜜にも勝って。[ク]

104 あなたの命令のゆえに，わたしは理解をもって行動するのです。[ケ]
それゆえに，わたしはあらゆる偽りの道筋を憎みました。[コ]

נ[ヌーン]

105 あなたのみ言葉はわたしの足のともしび，[サ]
わたしの通り道の光です。[シ]

106 わたしは誓いのことばを述べました。わたしはそれを果たします。[ス]
あなたの義にかなった司法上の定めを守るためです。[セ]

107 わたしは大いに苦しめられました。[ソ]
エホバよ，あなたのみ言葉にしたがってわたしを生き長らえさせてください。[タ]

108 エホバよ,わたしの口の自発的な捧げ物をどうか喜んでください，[ア]
わたしにあなたの司法上の定めを教えてください。[イ]

109 わたしの魂は常にわたしのたなごころにあります。[ウ]
しかし，わたしはあなたの律法を忘れませんでした。[エ]

110 邪悪な者たちはわたしのためにわなを仕掛けました。[オ]
しかし，わたしはあなたの命令からさまよい出ませんでした。[カ]

111 わたしはあなたの諭しを定めのない時に至るまで自分の所有物としました。[キ]
それはわたしの心の歓喜だからです。[ク]

112 わたしは定めのない時に至るまで，最後に至るまで，[ケ]
あなたの規定を行なうためにわたしの心を傾けました。[コ]

ס[サーメク]

113 わたしは中途半端な者たちを憎み，[サ]
あなたの律法を愛しました。[シ]

114 あなたはわたしの隠れ場，わたしの盾です。[ス]
あなたのみ言葉をわたしは待ち望みました。[セ]

115 悪を行なう者たちよ，わたしから離れ去れ。[ソ]
わたしがわたしの神のおきてを守り行なうためである。[タ]

第119編

ア 詩 19:7; 詩 119:79
イ サI 3:19; ヨブ 32:4; 伝 4:13; ルカ 2:47
ウ 詩 103:18; 詩 119:4; 詩 119:56
エ 詩 18:23; 詩 119:59; 箴 1:15; 箴 10:23; 箴 16:17; コI 9:25; ガラ 5:23; ペテII 1:6
オ 箴 7:2
カ 代II 7:17; 詩 18:22
キ 王I 8:36; 詩 27:11; 詩 86:11; イザ 30:20; イザ 54:13; ヨハI 2:27
ク 詩 19:10; 箴 8:11; 箴 24:13
ケ 詩 119:100
コ 詩 97:10; 詩 101:3; 箴 8:13; 箴 13:5; ロマ 12:9
サ サI 2:9; 詩 43:3; 箴 6:23; イザ 51:4; ロマ 15:4; テモII 3:16; ペテII 1:19
シ ヨブ 29:3; 詩 18:28; エフ 5:13
ス 代II 15:14; ネヘ 10:29; 詩 66:13; マタ 5:33
セ レビ 18:5; 民 16:5; 申 1:35; 申 7:12
ソ 詩 34:19
タ 詩 119:88; 詩 143:11

第二欄

ア 民 29:39; 詩 50:23; ホセ 14:2; ヘブ 13:15
イ 申 4:5; 申 33:10; イザ 48:17
ウ 裁 12:3; サI 19:5; ヨブ 13:14
エ 詩 119:61; 詩 119:153
オ 詩 140:5; 詩 141:9; 詩 142:3
カ 詩 119:87
キ 詩 119:129; ペテII 3:1

ク 詩 19:8; エレ 15:16; ケ 詩 119:33; コ 王I 8:58; 代II 19:3; 詩 105:45; サ 王I 18:21; 王II 17:41; 啓 3:16; シ 詩 40:8; 詩 119:97; ス 詩 3:3; 詩 32:7; 詩 91:2; セ 詩 119:81; 詩 130:5; ソ 詩 6:8; 詩 26:5; 詩 139:19; マタ 7:23; コI 15:33; タ 出 20:6; レビ 26:3; ヨシ 24:15。

116 あなたのみことばにしたがってわたしを支持してください。わたしが生きつづけるためです。[ア]
わたしの望みのためにわたしに恥をかかせないでください。[イ]
117 わたしを支えてください。わたしが救われるためです。[ウ]
そうすれば，わたしはあなたの規定を絶えず見つめます。[エ]
118 あなたはあなたの規定から迷い出る者をみな振り払われました。[オ]
彼らの策略は偽りだからです。[カ]
119 あなたは地の邪悪な者たちを皆，浮きかすのように絶えさせました。[キ]
それゆえに，わたしはあなたの諭しを愛したのです。[ク]
120 あなたへの大いなる怖れから，わたしの肉は戦りつを覚え，[ケ]
あなたの司法上の定めのゆえにわたしは恐れを抱きました。[コ]

ע［アイン］

121 わたしは裁きと義を行ないました。[サ]
ああ，わたしからだまし取る者たちのもとにわたしを捨て去らないでください！[シ]
122 善いことに関して，あなたの僕の保証人となってください。[ス]
せん越な者たちがわたしからだまし取ることがありませんように。[セ]
123 わたしの目は，あなたの救いと，[ソ]
あなたの義にかなったみことばを思い焦がれました。[タ]
124 あなたの僕をあなたの愛ある親切にしたがって扱ってください。[ア]
あなたの規定をわたしに教えてください。[イ]
125 わたしはあなたの僕なのです。[ウ] 理解させてください。[エ]
わたしがあなたの諭しを知るためです。[オ]
126 今はエホバの行動される時です。[カ]
彼らはあなたの律法を破りました。[キ]
127 それゆえに,わたしは金よりも,いや，精錬された金よりも[ク]
あなたのおきてを愛したのです。[ケ]
128 それゆえに，わたしはすべてのことに関するすべての命令を正しいものと考えました。[コ]
あらゆる偽りの道筋をわたしは憎みました。[サ]

פ［ペー］

129 あなたの諭しはくすしいものです。[シ]
それゆえに，わたしの魂はそれを守り行ないました。[ス]
130 あなたのみ言葉の開示は光を与え，[セ]
経験のない者たちに理解を得させます。[ソ]
131 わたしは口を大きく開けて，あえぎました。[タ]
わたしはあなたのおきてを慕ったからです。[チ]
132 あなたのみ名を愛する者たちに対する［あなたの］司法上の定めにしたがって，[ツ]

第119編
ア 詩 37:17; 詩 41:12; イザ 41:10
イ 詩 25:2; イザ 45:17; ロマ 5:5; ロマ 10:11; ペテI 2:6
ウ 詩 17:5; イザ 41:13
エ 申 6:24; ヨシ 1:8; 詩 119:48
オ 王II 17:15; 代I 28:9; 詩 95:10; 哀 1:15
カ 詩 78:36; エレ 8:5; エレ 14:14; エレ 23:26; エフ 4:14
キ サI 15:23; 箴 2:22; 箴 25:4; エレ 6:30; エゼ 22:18
ク 詩 93:5; 詩 119:2
ケ サII 6:9; 詩 2:11; ハバ 3:16
コ レビ 20:22; ネヘ 10:29
サ サI 24:11; サII 8:15; ミカ 6:8; コII 1:12
シ 詩 37:33; ペテII 2:9
ス 創 44:32; ヨブ 17:3; イザ 38:14; フィレ 19
セ 詩 36:11; 詩 119:78; ホセ 12:7
ソ 詩 69:3; 詩 143:7
タ 詩 119:81

第二欄
ア 詩 69:16; 詩 103:11; ルカ 18:13
イ 詩 119:135; 詩 143:10
ウ 詩 116:16; ロマ 6:22
エ 代II 1:10; 詩 119:34; テモII 2:7; ヤコ 1:5
オ 詩 19:7
カ 詩 9:19; 詩 102:13; イザ 28:21; エレ 18:23
キ 民 15:31; イザ 24:5; イザ 33:8; マタ 24:12; テモI 1:9

ク 詩 19:10; 詩 119:72; 箴 3:14; 箴 8:11; 箴 16:16; ケ 詩 119:47; コ 詩 19:8; 詩 119:40; 箴 30:5; サ 詩 119:104; シ 詩 93:5; ス 詩 25:10; 詩 119:2; セ 詩 119:105; 箴 6:23; コII 4:6; ペテII 1:19; ソ 詩 19:7; 箴 1:4; テモII 3:15; タ ペテI 2:2; チ 詩 42:1; 詩 119:48; ツ 詩 72:19; 詩 106:4; 使徒 15:14; ヘブ 6:10。

わたしの方を向いてわたしに恵みを示してください[ア]。

133 あなたのみことばのうちにわたしの歩みを固く定めてください[イ]。
どんな有害なこともわたしを支配することがありませんように[ウ]。

134 人のものをだまし取る者からわたしを請け戻してください[エ]。
わたしはあなたの命令を守ります[オ]。

135 あなたのみ顔をあなたの僕の上に輝かせ[カ]，
あなたの規定をわたしに教えてください[キ]。

136 水の流れがわたしの目から流れ落ちました[ク]。
彼らがあなたの律法を守らなかったためです[ケ]。

צ[ツァーデー]

137 エホバよ，あなたは義にかなっておられ[コ]，
あなたの司法上の定めは廉直です[サ]。

138 あなたはご自分の諭し[シ]を，義とこの上ない忠実さ[ス]とをもって命じられました。

139 わたしの激情はわたしを終わりに至らせました[セ]。
わたしの敵対者たちがあなたのみ言葉を忘れたからです[ソ]。

140 あなたのみことばは非常に精錬されており[タ]，
あなたの僕はそれを愛しています[チ]。

第119編

ア 出 4:31
サI 1:11
サII 16:12
イザ 38:20
イザ 63:9
イ 詩 18:30
詩 119:67
ウ 詩 19:13
ロマ 6:12
エ エゼ 22:7
オ 詩 119:4
カ 民 6:25
詩 4:6
キ 申 4:1
ク サI 15:11
エレ 9:18
哀 3:48
ペテII 2:8
ケ 詩 119:53
エゼ 9:4
エゼ 22:26
ホセ 4:6
アモ 2:4
コ 申 32:4
エズ 9:15
ネヘ 9:33
エレ 12:1
ダニ 9:7
サ 申 4:8
ネヘ 9:13
詩 119:7
啓 16:5
啓 16:7
啓 19:2
シ 詩 119:144
ス 詩 119:90
セ 王II 10:16
詩 69:9
ヨハ 2:17
ソ イザ 17:10
エレ 3:21
タ サII 22:31
詩 12:6
詩 18:30
詩 119:160
箴 30:5
ヨハ 17:17
チ 詩 119:97
詩 119:163

第二欄

ア 詩 22:6
ルカ 17:10
ルカ 18:13
ペテI 5:6
イ 詩 119:93
ウ 詩 36:6
イザ 51:6
ダニ 9:24
エ 出 34:6
ネヘ 9:13
詩 19:9
詩 119:151
詩 119:160
ヨハ 17:17
オ 詩 18:4
詩 88:3
マル 14:34
カ 詩 112:1
詩 119:47
キ 詩 93:5
エレ 44:23
ク 詩 119:34
詩 119:116
箴 10:21
ダニ 12:10

141 わたしは取るに足りない，卑しむべき者です[ア]。
あなたの命令をわたしは忘れませんでした[イ]。

142 あなたの義は定めのない時に及ぶ義であり[ウ]，
あなたの律法は真実です[エ]。

143 苦難と困難がわたしを見いだしました[オ]。
あなたのおきてにわたしは愛着を感じました[カ]。

144 あなたの諭しの義は定めのない時に及びます[キ]。
わたしに理解させてください。わたしが生きつづけるためです[ク]。

ק[コーフ]

145 わたしは心を込めて呼びました[ケ]。エホバよ，わたしに答えてください[コ]。
あなたの規定をわたしは守り行ないます[サ]。

146 わたしはあなたを呼び求めました。ああ，わたしを救ってください[シ]！
わたしはあなたの諭しを守ります[ス]。

147 わたしは明け方に早く起きていました[セ]。助けを叫び求めるためです[ソ]。
わたしはあなたのみ言葉を待ち望みました[タ]。

148 わたしの目は夜警時に先んじていました[チ]。

ケ 哀 3:41; マタ 22:37; コ 詩 61:1; サ 出 15:26; レビ 26:46; 詩 119:8; シ 詩 3:7; マル 11:9; 啓 7:10; ス 詩 93:5; 詩 119:22; セ ヨブ 3:9; ソ 詩 5:3; 詩 88:13; マル 1:35; タ 詩 130:5; チ 詩 63:6; ルカ 6:12。

[わたしが]あなたのみことばを思いに留めるためです。[ア]

149 あなたの愛ある親切にしたがって，どうかわたしの声を聞いてください。[イ]
エホバよ，あなたの司法上の定めにしたがってわたしを生き長らえさせてください。[ウ]

150 みだらな行ないを追い求める者たちが近づいて来ました。[エ]
彼らはあなたの律法から遠く離れて行きました。[オ]

151 エホバよ，あなたは近くにおられます。[カ]
あなたのおきてはすべて真実です。[キ]

152 わたしは昔，あなたの諭しの幾らかを知りました。[ク]
定めのない時に至るまであなたはその基を置かれたからです。[ケ]

ר[レーシュ]

153 ああ，わたしの苦悩をご覧ください。わたしを助け出してください。[コ]
わたしはあなたの律法を忘れなかったからです。[サ]

154 どうかわたしの訴訟を取り扱って，わたしを取り戻してください。[シ]
あなたのみことばと一致してわたしを生き長らえさせてください。[ス]

155 救いは邪悪な者から遠く離れています。[セ]
彼らはあなたの規定を尋ね求めなかったからです。[ソ]

156 エホバよ，あなたの憐れみは数多くあります。[ア]
あなたの司法上の定めにしたがってわたしを生き長らえさせてください。[イ]

157 わたしを迫害する者やわたしに敵対する者は多くいます。[ウ]
わたしはあなたの諭しからそれませんでした。[エ]

158 わたしは不実な行為をする者たちを見ました。[オ]
わたしは嫌忌の念を抱きます。
彼らはあなたのみことばを守らなかったからです。[カ]

159 ああ，わたしがあなたの命令を愛したことを見てください。[キ]
エホバよ，あなたの愛ある親切にしたがってわたしを生き長らえさせてください。[ク]

160 あなたのみ言葉の本質は真理であり，[ケ]
義にかなったその司法上の定めはすべて，定めのない時にまで及びます。[コ]

ש[スィーン]または[シーン]

161 君たちが何のいわれもなくわたしを迫害しました。[サ]
しかし,わたしの心はあなたのみ言葉を大いに怖れていました。[シ]

162 人が多くの分捕り物を見つけるときのように，[ス]
わたしはあなたのみことばに歓喜しています。[セ]

第119編
ア 詩 119:11
イ 詩 51:1　詩 65:2　イザ 63:7
ウ 詩 25:9　詩 119:156
エ レビ 18:17　裁 20:6　詩 26:10　箴 10:23　箴 21:27　ガラ 5:19　ペテII 2:2　ユダ 4
オ レビ 20:14　箴 24:9　エレ 9:13　ロマ 1:32
カ 申 4:7　詩 46:1　詩 145:18
キ ネヘ 9:13　詩 19:9　詩 119:142　ヨハ 17:17　ペテI 1:22
ク 詩 93:5
ケ 詩 119:144　伝 3:14
コ 詩 6:4　詩 9:13　詩 140:1
サ 詩 119:109　ホセ 4:6
シ 裁 6:31　サI 24:15　詩 35:1　詩 43:1　箴 22:23　箴 23:11　エレ 50:34　哀 3:59　ミカ 7:9
ス ヘブ 10:39
セ 詩 73:27　箴 15:29
ソ 王I 8:58　王II 17:15

第二欄
ア 代I 21:13　詩 86:15　イザ 55:7　コII 1:3　ヤコ 5:11
イ 詩 119:149
ウ 詩 3:1　詩 25:19　詩 56:2　マタ 24:9
エ 詩 19:7　詩 44:18　詩 119:51　コI 15:58
オ 出 21:8　箴 2:22　箴 11:6　ゼパ 3:4
カ 詩 139:21　エゼ 9:4
キ 詩 119:40　詩 119:69
ク 詩 6:4　詩 119:88　哀 3:22

ケ サII 7:28; 王I 17:24; 詩 12:6; 詩 119:140; 箴 30:5; ヨハ 17:17; コ 詩 119:75; サ サI 24:11; サI 26:18; 詩 119:23; ヨハ 15:25; シ 出 9:20; 王II 22:19; イザ 66:2; ス サI 30:16; イザ 9:3; セ 詩 40:16; イザ 61:10; エレ 15:16。

163 わたしは偽りを憎みました。[ア]わたしはそれを常に憎み嫌います。[イ]
わたしはあなたの律法を愛しました。[ウ]

164 あなたの義にかなった司法上の定めのゆえに，[エ]
わたしは日に七度あなたを賛美しました。[オ]

165 豊かな平和はあなたの律法を愛する者たちのものです。[カ]
彼らにつまずきのもとはありません。[キ]

166 エホバよ，わたしはあなたの救いを待ち望み，[ク]
あなたのおきてを行ないました。[ケ]

167 わたしの魂はあなたの諭しを守りました。[コ]
わたしはそれをこの上なく愛しています。[サ]

168 わたしはあなたの命令と諭しを守りました。[シ]
わたしの道はすべてあなたのみ前にあるからです。[ス]

ת［ターウ］

169 エホバよ，わたしの嘆願の叫びがあなたのみ前に近づきますように。[セ]
み言葉にしたがって，どうかわたしに理解させてください。[ソ]

170 恵みを求めるわたしの願いがあなたのみ前に至りますように。[タ]
みことばにしたがって，どうかわたしを救い出してください。[チ]

171 わたしの唇が賛美をほとばしらせますように。[ツ]
あなたはご自分の規定をわたしに教えてくださるからです。[ア]

172 わたしの舌があなたのみことばを歌いますように。[イ]
あなたのおきてはすべて義だからです。[ウ]

173 あなたのみ手がわたしを助けるものとなりますように。[エ]
わたしはあなたの命令を選んだからです。[オ]

174 エホバよ，わたしはあなたの救いを慕いました。[カ]
わたしはあなたの律法に愛着を感じています。[キ]

175 わたしの魂が生きつづけ，あなたを賛美しつづけますように。[ク]
あなたの司法上の定めがわたしを助けてくれますように。[ケ]

176 わたしは失われた羊のようにさまよいました。[コ]ああ，あなたの僕を捜し求めてください。[サ]
わたしはあなたのおきてを忘れなかったからです。[シ]

登って行くときの歌。

120

わたしは苦難の中からエホバに呼びかけた。[ス]
すると，［神］はわたしに答えてくださった。[セ]

2 エホバよ，わたしの魂を偽りの唇から，[ソ]
こうかつな舌から救い出してください。[タ]

第119編

ア 詩 119:104　箴 6:19　アモ 5:15　ロマ 12:9
イ 詩 101:7　詩 119:29　エフ 4:25
ウ 詩 1:2
エ 詩 97:8　啓 19:2
オ 詩 55:17　詩 119:62
カ 詩 1:3　箴 3:1　イザ 32:17　イザ 48:18　コI 14:33
キ イザ 57:14　マタ 13:21　ロマ 14:13　ペテI 2:6
ク 創 49:18　詩 130:7
ケ 申 4:2　詩 19:8
コ 詩 19:7　詩 25:10　詩 99:7
サ 詩 1:2　詩 40:8　ロマ 7:22
シ 詩 119:8　詩 119:93
ス 詩 11:5　詩 139:3　箴 5:21　箴 15:11　ヘブ 4:13
セ 詩 18:6
ソ 代I 22:12　代II 1:10　箴 2:3　ヤコ 1:5
タ 詩 55:1
チ サII 7:28　詩 119:41
ツ 詩 63:5　詩 71:17　詩 145:7　ヨハ 4:14

第二欄

ア 申 6:1
イ 詩 40:9　詩 119:11
ウ 詩 119:86
エ 詩 60:5
オ 申 30:19　ヨシ 24:15　ヨシ 24:22　詩 119:15　箴 1:29　ルカ 10:42
カ 創 49:18　サII 23:5　詩 119:81　啓 7:10
キ 詩 1:2　詩 119:16
ク 詩 9:14　イザ 38:19
ケ 申 4:1　詩 119:75

コ 詩 95:7; イザ 53:6; エゼ 34:6; マタ 10:6; ルカ 15:4; ペテI 2:25; サ 代II 32:16; シ レビ 27:34; 詩 119:60; 伝 12:13; ホセ 4:6;　**第120編**　ス 詩 18:6; 詩 116:4; セ 詩 50:15; 詩 107:13; ヨナ 2:2; ソ 詩 35:11; 詩 109:2; マタ 26:59; エフ 4:29; タ 詩 52:2; 詩 119:118; エフ 4:14。

3 こうかつな舌よ,[ア]
人は何をお前に与えるであろうか。何をお前に増し加えるであろうか。
4 力ある者の鋭くされた矢,[イ]
それと共に,えにしだの木の燃える炭火だ。[ウ]
5 わたしは災いだ!　わたしはメシェク[エ]に外国人としてとどまったからだ。
わたしはケダル[オ]の天幕と共に幕屋を張って住んだ。
6 わたしの魂は余りにも長い間,
平和を憎む者たちと共に[カ]幕屋を張って住んだ。[キ]
7 わたしは平和を擁護する。[ク]しかしわたしが話すとき,
彼らは戦いを支持するのだ。[ケ]

登って行くときの歌。

121 わたしは山に向かって目を上げよう。[コ]
わたしの助けはどこから来るのだろうか。[サ]
2 わたしの助けはエホバから,[シ]
天と地の造り主[ス]から[来る]。
3 [神]はあなたの足がよろめかされることを決して許されない。[セ]
あなたを守っておられる方は決してうとうとされることはない。[ソ]
4 見よ,[神]はうとうとすることも眠りに就くこともない。[タ]
イスラエルを守っておられるその方は。[チ]
5 エホバはあなたを守っておられる。[ツ]
エホバはあなたの右手[ア]を覆うあなたの陰。[イ]
6 昼間,太陽があなたを打つことも,[ウ]
夜,月が[あなたを打つこと]もない。[エ]
7 エホバがすべての災いからあなたを守ってくださる。[オ]
あなたの魂を守ってくださる。[カ]
8 エホバご自身が,あなたの出て行くことも入って来ることも,[キ]
今より定めのない時に至るまで守ってくださる。[ク]

登って行くときの歌。ダビデによる。

122 人々がわたしに,「エホバの家[ケ]に行こう[コ]」と言うとき,
わたしは歓んだ。[サ]
2 エルサレムよ[シ],わたしたちの足はあなたの門の内に立っていた。[ス]
3 エルサレムは,一つに結び合わされた[セ]都市のように建てられており,[ソ]
4 そこに各部族が,
ヤハの部族[タ]が上って行った。[チ]
イスラエルへの諭しとして,[ツ]
エホバのみ名に感謝をささげるために。[テ]
5 そこには裁きのための座が,[ト]
ダビデの家のための王座[ナ]が設けられていたからである。
6 人々よ,エルサレムの平和を求めよ。[ニ]
[都よ,]あなたを愛する者たちは心配から解放される。[ヌ]

第120編
ア 詩 52:4　箴 12:22　ヤコ 3:6
イ 詩 7:13　詩 59:7　詩 64:3　箴 12:18
ウ 詩 140:10　箴 16:27
エ 創 10:2　エゼ 27:13
オ 歌 1:5　エレ 49:28
カ 詩 57:4　エゼ 2:6　マタ 10:16
キ ヘブ 11:9
ク 詩 34:14　マタ 5:9　ヘブ 12:14　ペテI 3:11
ケ サI 24:11　サI 26:2　詩 35:20

第121編
コ 詩 125:2
サ 詩 124:8　詩 146:5　ホセ 13:9
シ 王I 8:45　詩 3:4　詩 46:1　イザ 41:13　エレ 20:11　ダニ 6:10　ヘブ 13:6
ス 創 1:1　詩 8:3　詩 115:15　詩 124:8　イザ 40:26　使徒 17:24　啓 4:11
セ サI 2:9　詩 91:12　箴 3:26　ルカ 1:79
ソ 箴 2:8　ペテI 1:5
タ イザ 27:3　イザ 40:28
チ 詩 127:1
ツ 出 15:2　民 23:21

第二欄
ア 詩 16:8　詩 73:23　詩 109:31
イ 詩 91:1　イザ 4:5　イザ 25:4
ウ 詩 91:6　イザ 49:10　啓 7:16
エ ヨブ 31:26　詩 91:5
オ 詩 91:10　箴 12:21
カ 詩 34:22　詩 41:2　詩 97:10　詩 145:20

第122編
キ 申 28:6; サII 5:2; ク 詩 113:2; 詩 115:18; ケ 詩 27:4; コ サII 6:15; 詩 84:10; ミカ 4:2; サ 詩 42:4; 詩 55:14; 詩 106:5; シ 代II 6:6; 詩 87:2; 詩 100:4; ス 詩 84:7; セ 詩 48:2; ソ サII 5:9; 詩 132:13; タ 申 12:5; チ 出 23:17; 詩 78:68; イザ 2:3; ツ 出 16:34; 詩 19:7; テ 詩 107:1; ト 申 17:8; 代II 19:8; ナ サII 7:16; サII 8:18; 王I 10:18; 代I 29:23; マタ 19:28; ニ サII 19:30; 詩 51:18; ヌ 創 12:3; 民 24:9。

7 平安があなたの塁壁の内に，
　心配のない状態があなたの住まいの塔の内に引き続きありますように。
8 わたしの兄弟と友のために，今わたしは言おう，
　「あなたのうちに平和がありますように」と。
9 わたしたちの神エホバの家のゆえに，
　わたしはあなたのために善を求めつづけよう。

登って行くときの歌。

123 わたしはあなたに向かって目を上げました。
　ああ，天に住んでおられる方よ。
2 ご覧ください，僕たちの目が主人の手に向けられるように，
　はしための目が女主人に向けられるように，
　わたしたちの目もわたしたちの神エホバに向けられます。
　[神]がわたしたちに恵みを示してくださるときまで。
3 わたしたちに恵みを示してください。エホバよ，わたしたちに恵みを示してください。
　わたしたちは存分に侮べつに飽き足りたからです。
4 わたしたちの魂は，安楽に暮らしている者たちの嘲笑に，
　尊大な者たちの侮べつに存分に飽き足りました。

登って行くときの歌。ダビデによる。

124 「エホバがわたしたちの側にいてくださらなかったなら」，
　さあ，イスラエルは言え，
2 「人々がわたしたちに向かって立ち上がったときに，
　エホバがわたしたちの側にいてくださらなかったなら。
3 そのとき，彼らはわたしたちを生きたまま呑み込んでいたことだろう。
　彼らの怒りがわたしたちに向かって燃えていたそのときに。
4 そのとき，水がわたしたちを流し去っていたことだろう。
　奔流がわたしたちの魂を越えて行ったことだろう。
5 そのとき，せん越の水が
　わたしたちの魂を越えて行ったことだろう。
6 エホバがほめたたえられるように。
　[神]はわたしたちを
　彼らの歯にえじきとして渡されなかった。
7 わたしたちの魂は，えさでおびき寄せる者のわなから
　逃れた鳥のようだ。
　わなは破られ，
　わたしたち自身逃れることができた。
8 わたしたちの助けは，天地の造り主
　エホバのみ名にある」。

第122編
ア 詩 48:13
イ 詩 48:12
ウ 詩 16:3
エ 代I 12:18
　詩 122:6
オ 王I 8:6
　代I 29:3
　詩 26:8
　詩 69:9
カ 詩 102:14
　詩 137:5

第123編
キ 詩 25:15
　詩 121:1
　詩 141:8
　ルカ 18:13
ク 詩 2:4
　詩 11:4
　詩 115:3
　マタ 6:9
ケ ネヘ 2:3
コ 創 16:3
サ 創 49:18
　詩 119:82
　詩 119:123
　詩 130:6
シ 哀 3:25
　ミカ 7:7
ス 詩 56:1
　詩 57:1
　詩 69:16
セ ネヘ 4:4
　詩 44:13
　詩 89:51
ソ 詩 73:12
　詩 119:51
　エレ 48:11
タ 詩 73:6
　エレ 48:29
　コI 4:13

第二欄

第124編
ア 詩 46:7
　ロマ 8:31
　ヘブ 13:6
イ 詩 129:1
ウ 詩 3:1
　詩 22:16
　詩 37:32
エ 詩 54:4
　詩 118:6
オ 代II 20:2
　エス 3:6
　詩 27:2
　エレ 51:34
カ 詩 56:1
　詩 76:10
　箴 1:12
キ 詩 18:4
　啓 17:15
ク 詩 42:7
ケ 箴 21:24
コ 出 15:9
　裁 5:30
サ サI 26:20
　詩 118:13
シ 箴 6:5
　エレ 5:26
ス サI 23:26
　サII 17:22
セ 詩 25:15
ソ 詩 91:3; タ 創 1:1; 詩 121:2; 詩 134:3; 使徒 4:24; チ 箴 18:10。

登って行くときの歌。

125 エホバに依り頼む者たちは[ア]シオンの山のようだ。[イ]
[それは]よろめかされることがありえず，定めのない時に至るまでとどまる。[ウ]
2 エルサレム ― その周囲に山々があるが，[エ]
エホバも今より定めのない時に至るまで[オ]
その民の周囲におられる。[カ]
3 邪悪の笏が，義なる者たちに割り当てられた分の上にとどまり続けることはないからだ。[キ]
それは，義なる者たちが悪行に手を突き出すことのないためである。[ク]
4 エホバよ，善良な者たちに，
そうです，心の廉直な者たちに[ケ]善を行なってください。[コ]
5 自分の曲がった道へそれて行く者たちについては，[サ]
エホバは彼らを有害なことを習わしにする者たちと共に去らせる。[シ]
イスラエルの上に平安があるであろう。[ス]

登って行くときの歌。

126 エホバがシオンの捕らわれ人を連れ戻されたとき，[セ]
わたしたちは夢を見ている者のようになった。[ソ]
2 その時，わたしたちの口は笑いで，[タ]
わたしたちの舌は歓呼で満たされるようになった。[チ]
その時，人々は諸国民の中で言いはじめた，[ア]
「エホバは，彼らに対して行なったことにおいて大いなることを行なわれた」と。[イ]
3 エホバは，わたしたちに対して行なったことにおいて大いなることを行なわれた。[ウ]
わたしたちは喜びに満ちた。[エ]
4 エホバよ，わたしたちの捕らわれ人の群れを連れ戻してください。[オ]
ネゲブの川床のように。[カ]
5 涙をもって種をまく者たちは，[キ]
まさに歓呼の声をもって刈り取るであろう。[ク]
6 一袋の種を携え，[ケ]
しかも泣きながら出て[コ]行かなければならない者は，
穀物の束を携え，[サ]
必ず歓呼の声を上げながら入って来るであろう。[シ]

登って行くときの歌。ソロモンによる。

127 エホバご自身が家を建てるのでなければ，[ス]
建てる者たちがそのために骨折って働いても無駄である。[セ]
エホバご自身が都市を守るのでなければ，[ソ]
見張りが目覚めていても無駄である。[タ]
2 あなた方が早く起きるのも，[チ]

第125編
ア 代I 5:20; 詩 33:21; 詩 118:8; 箴 3:5; エレ 17:7
イ 詩 48:2; 詩 132:14; ミカ 4:2; 啓 14:1
ウ 王I 8:13
エ 王I 11:7; 使徒 1:12
オ エズ 3:11
カ 申 33:27; 詩 34:7; 詩 46:11; イザ 4:5; イザ 31:5; ゼカ 2:5
キ 箴 22:8; イザ 10:5; イザ 14:5
ク 伝 7:7
ケ 詩 32:11; 詩 36:10; 詩 97:11; ヨハ 1:47
コ ヨブ 34:11; 詩 51:18; 詩 73:1; ヘブ 6:10
サ 代I 10:13; 詩 40:4; 詩 101:3; 箴 2:15; イザ 59:8
シ 詩 53:5
ス 詩 128:6; エゼ 37:26; ガラ 6:16

第126編
セ エズ 1:3; 詩 53:6; 詩 85:1; ホセ 6:11
ソ ヨブ 9:16; 使徒 12:9
タ 詩 14:7; イザ 49:13; エレ 31:12
チ エズ 3:11; 詩 106:47; エレ 33:11

第二欄
ア ロマ 15:10; 啓 15:4
イ 民 23:23; ヨシ 2:9; ネヘ 6:16
ウ エズ 7:28; 詩 18:50; 詩 68:7; イザ 11:11; イザ 61:6; ゼカ 8:23; マタ 24:31; 啓 11:11
エ 詩 14:7
オ 詩 85:4
カ イザ 41:18
キ 詩 137:1; エレ 31:9
ク マタ 5:4; ヨハ 16:20; ケ ガラ 6:7; コ エレ 50:4; サ イザ 9:3; シ 詩 30:5; イザ 61:3;　**第127編**　ス サII 7:11; 箴 3:6; マタ 6:10; ヘブ 3:2; ヤコ 4:15; セ 箴 10:22; コI 3:9; ソ 数 5:8; 詩 121:5; イザ 27:3; ゼカ 2:5; タ 箴 16:3; イザ 62:6; エレ 51:12; エゼ 33:2; チ 詩 39:6。

遅く座るのも,〔ア〕
苦痛と共に食物を食べるのも,それはあなた方にとって無駄なことである。〔イ〕
これと同じように,[神]はご自分の愛する者に眠りをお与えになる。〔ウ〕
3 見よ,子らはエホバからの相続物であり,〔エ〕
腹の実は報いである。〔オ〕
4 若い時の子らは,〔カ〕
力ある者の手にある矢のようだ。〔キ〕
5 自分の矢筒をそれで満たした強健な者は幸いである。〔ク〕
彼らが恥をかくことはない。〔ケ〕
彼らは門で敵と話すからである。

登って行くときの歌。

128 すべてエホバを恐れる者,〔コ〕
その道を歩む者は幸いである。〔サ〕
2 あなたは自分の手の労苦を食べるからである。〔シ〕
あなたは幸福になり，あなたにとって物事は順調に行く。〔ス〕
3 あなたの妻は,あなたの家の一番奥にあって,
実を結ぶぶどうの木のようになる。〔セ〕
あなたの子らは,あなたの食卓の周りを囲むオリーブの木の挿し木のようになる。〔ソ〕
4 見よ，エホバを恐れる強健な者は〔タ〕
そのように祝福される。〔チ〕
5 エホバはシオンからあなたを祝福される。〔ツ〕
また,あなたの命の日の限りエルサレムの良いものを見,〔ア〕
6 あなたの子らの子たちを見よ。〔イ〕
イスラエルの上に平安があるように。〔ウ〕

登って行くときの歌。

129 「彼らはわたしの若い時から,実に長い間わたしに敵意を示してきた」。〔エ〕
さあ，イスラエルは言え,〔オ〕
2 「彼らはわたしの若い時から，実に長い間わたしに敵意を示してきた。〔カ〕
しかし,彼らはわたしに打ち勝たなかった。〔キ〕
3 すき返す者はわたしの背の上をすき返し,〔ク〕
その畝を長くした」と。
4 エホバは義にかなっておられる。〔ケ〕
[神]は邪悪な者たちの綱を断ち切ってくださった。〔コ〕
5 シオンを憎む者は皆,〔サ〕
恥をかき，自ら引き返す。〔シ〕
6 彼らは屋根に[生える]青草のようになる。〔ス〕
それは引き抜かれる前に干からびてしまう。〔セ〕
7 刈り取る者がそれで自分の手を満たしたことも,
束を集める者が[それで]自分の懐を[満たしたこと]もない。〔ソ〕

第127編
ア ルツ 2:7
イ 創 3:17
ウ 詩 3:5; 詩 4:8; 伝 5:12; エレ 31:26
エ 創 33:5; 創 48:4; サI 2:21; 代I 28:5
オ 創 30:2; 創 41:52; レビ 26:9; 申 28:4; ヨシ 24:3; ヨシ 24:4; 詩 128:3; イザ 8:18
カ 箴 17:6; 箴 31:28
キ エレ 50:9
ク 創 50:23; ヨブ 1:2; ヨブ 42:13
ケ 箴 27:11

第128編
コ 詩 103:17; 詩 112:1; 詩 115:13; 詩 147:11; ルカ 1:48; ヘブ 5:7
サ 創 6:9; 詩 81:13; 詩 119:1; ミカ 6:8; ルカ 1:6; 使徒 9:31; テサI 4:1
シ 創 3:19; 申 28:4; イザ 3:10
ス 伝 5:18; イザ 65:22
セ 出 23:26; 詩 127:3
ソ 詩 52:8; 詩 144:12; ホセ 14:6; ロマ 11:24
タ 詩 15:4; 詩 115:13; 伝 8:12
チ 詩 40:4; 詩 127:5
ツ 詩 20:2; 詩 134:3; ミカ 4:2

第二欄
ア 詩 122:6; イザ 33:20
イ 創 50:23; ヨブ 42:16
ウ 詩 125:5; イザ 66:12; ガラ 6:16

第129編
エ 出 5:9; サI 13:19
オ 詩 124:1

カ 哀 1:3; エゼ 23:3; ホセ 11:1; キ 詩 118:13; 詩 125:3; ヨハ 16:33; ク 詩 66:12; 詩 141:7; イザ 51:23; ケ エズ 9:15; ネヘ 9:33; 哀 1:18; ダニ 9:7; コ 詩 124:7; 詩 140:5; サ 詩 83:4; 詩 137:7; シ ネヘ 6:16; エス 6:13; エス 9:5; イザ 37:29; ゼカ 12:3; ス 王II 19:26; ネヘ 4:4; 詩 37:2; 詩 92:7; イザ 37:27; エレ 17:6; セ マタ 13:6; ソ イザ 17:11; ホセ 8:7; ガラ 6:8。

8 また，そばを通り過ぎる者がこう言ったこともない。
「エホバの祝福があなた方の上にあるように。[ア]
わたしたちはエホバの名によってあなた方を祝福した[イ]」。

登って行くときの歌。

130 エホバよ，わたしは深みからあなたを呼び求めました。[ウ]
2 エホバよ,わたしの声を聞いてください。[エ]
あなたの耳がわたしの嘆願の声に注意深くあってくださいますように。[オ]
3 ヤハよ,あなたの見つめるものがとがであるなら,[カ]
エホバよ,いったいだれが立ち得るでしょうか。[キ]
4 あなたのもとには[真の]許しがあるからです。[ク]
それは,あなたが恐れられるためです。[ケ]
5 わたしは望みを抱きました。エホバよ,わたしの魂は望みを抱きました。[コ]
わたしはみ言葉を待ち望みました。[サ]
6 わたしの魂はエホバを[待ち望みました]。[シ]
見張りの者が朝を,[ス]
朝[の来るの]を見張るのに勝って。[セ]
7 イスラエルはひたすらエホバを待ち望め。[ソ]
エホバのもとには愛ある親切があるからだ。[タ]
しかも,そのもとには請け戻しが豊かにある。[ア]
8 [神]ご自身がイスラエルをそのすべてのとがから請け戻してくださる。[イ]

登って行くときの歌。ダビデによる。

131 エホバよ，わたしの心がごう慢になったことも,[ウ]
わたしの目が高ぶったこともありません。[エ]
わたしは，余りに大いなることのうちを,[オ]
また，わたしにとって余りにくすしいことのうちを歩んだこともありません。[カ]
2 まさに,母に抱かれた乳離れしたばかりの幼児のように,[キ]
わたしは自分の魂をなだめ,静めました。[ク]
わたしの魂は,わたしに抱かれた乳離れしたばかりの幼児のようです。[ケ]
3 イスラエルは,今から定めのない時に至るまで,[コ]
エホバを待ち望め。[サ]

登って行くときの歌。

132 エホバよ，ダビデに関して[シ]
そのあらゆる辱めを思い出してください。[ス]
2 彼がどのようにエホバに誓ったか。[セ]
どのようにヤコブの強力な方[ソ]に
誓約をしたかを。[タ]

第129編
ア ルツ 2:4
イ 詩 118:26

第130編
ウ 詩 18:5 詩 25:17 詩 40:2 詩 71:20 哀 3:55 ヨナ 2:2 ヘブ 5:7
エ 詩 4:1 詩 65:2
オ 代II 6:40 詩 17:1 詩 18:6 詩 34:15
カ エズ 9:6 ネヘ 9:2 詩 38:4 詩 41:4 詩 51:4 ロマ 3:23
キ ヨブ 9:2 ヨブ 10:14 詩 103:14 詩 143:2 イザ 55:7 ダニ 9:18 ロマ 3:20 テト 3:5 ヤコ 3:2
ク 出 34:7 詩 25:11 ロマ 4:7
ケ 王I 8:40 詩 2:11 エレ 33:9 使徒 9:31
コ ロマ 8:24 ヘブ 6:18
サ 創 49:18 詩 27:14 詩 33:20 詩 40:1 イザ 8:17 イザ 26:8 ルカ 2:25
シ 詩 63:6 ミカ 7:7
ス 詩 134:1
セ 詩 119:147 イザ 21:8
ソ 詩 115:9 詩 131:3
タ 詩 86:5 ロマ 5:20

第二欄
ア エフ 1:7 テモI 4:10
イ 詩 103:4 テト 2:14

第131編
ウ 申 17:20 イザ 9:9 ダニ 5:20 ペテI 5:5
エ サI 18:23 詩 138:6 箴 6:17

オ 詩 78:70; エレ 45:5; アモ 7:14; ロマ 12:16; カ ヨブ 42:3; 詩 139:6; キ マタ 23:37; ク サI 30:6; 詩 42:5; 詩 62:1; イザ 30:15; 哀 3:26; ケ マタ 18:3; コI 14:20; コ 詩 115:18; イザ 26:4; サ 詩 115:9; 詩 130:7; エレ 17:7; ミカ 7:7; 第132編 シ 詩 78:70; 詩 89:3; ス サI 20:1; 詩 66:12; イザ 57:15; セ 詩 56:12; 詩 65:1; ソ 創 49:24; タ サII 7:3; 詩 22:25; 詩 46:11; 詩 61:8; 詩 146:5。

3 「わたしは自分の家の天幕に入りません。
わたしの立派な長いすの寝床に上りません。
4 わたしの目に眠りを与えることも，
わたしの輝く目にまどろみを[与えることもしません]。
5 エホバのために場所を，
ヤコブの強力な方のために壮大な幕屋を見いだすまでは」。
6 見よ！　わたしたちはそれをエフラタで聞き，
森林の野にそれを見いだした。
7 わたしたちはその壮大な幕屋に入り，
その足台に身をかがめよう。
8 エホバよ，あなたの休み場に上ってください。
あなたとあなたの力の箱が。
9 あなたの祭司たちが義をまとい，
あなたの忠節な者たちが喜び叫びますように。
10 あなたの僕ダビデのゆえに，
あなたの油そそがれた者の顔を退けないでください。
11 エホバはダビデに誓われた。
本当に，[神]はそれから引き下がることはされない。
「あなたの腹の実からの[者を]，
わたしはあなたの王座につけるであろう。
12 あなたの子らが，わたしの契約と，
わたしが彼らに教えるわたしの諭しとを守るなら，
彼らの子らも永久に
あなたの王座に座るであろう」。
13 エホバはシオンを選ばれたからである。
それをご自分のための住まいとして慕われた。
14 「これは永久にわたしの休み場である。
ここにわたしは住むであろう。わたしはそれを慕ったからである。
15 わたしはその食糧を必ず祝福する。
その貧しい者たちをパンで満ち足らせる。
16 そして，その祭司たちに救いをまとわせる。
その忠節な者たちは必ず喜び叫ぶであろう。
17 そこにわたしはダビデの角を生えさせる。
わたしはわたしの油そそいだ者のためにともしびを整えた。
18 彼に敵する者たちにわたしは恥をまとわせる。
しかし彼の上には，その王冠が栄えるであろう」。

登って行くときの歌。ダビデによる。

133

見よ，兄弟たちが一致のうちに共に住むのは
何と良いことであろう。[それは]何と快いことであろう。

第132編
ア サⅡ 5:11　サⅡ 20:3
イ 詩 6:6
ウ ルツ 3:18
エ 箴 6:4
オ サⅡ 7:2　代Ⅰ 15:3　代Ⅰ 15:12　使徒 7:46
カ 王Ⅰ 8:17
キ サⅠ 17:12
ク サⅠ 7:1　代Ⅰ 13:6
ケ 詩 43:3　詩 84:1
コ 代Ⅰ 28:2　詩 5:7　詩 95:6　詩 99:5　哀 2:1
サ 民 10:35　サⅡ 6:17
シ エレ 3:16
ス 代Ⅱ 6:41
セ ヨブ 29:14　イザ 61:10　ゼカ 3:5
ソ 詩 32:11　詩 149:5
タ 王Ⅰ 11:12　王Ⅰ 15:4　王Ⅱ 19:34
チ 代Ⅱ 6:42　詩 89:38　ヘブ 1:9
ツ サⅡ 3:9　詩 89:3　ヘブ 7:21
テ サⅠ 15:29　詩 110:4　イザ 45:23　イザ 55:11　エレ 33:21
ト サⅡ 7:12　代Ⅰ 17:11　ルカ 1:69　使徒 13:23
ナ 王Ⅰ 8:25　代Ⅰ 17:14　代Ⅱ 6:16　詩 89:36　イザ 9:7　マタ 9:27　使徒 2:30　ロマ 1:3　ロマ 15:12
ニ 詩 89:30
ヌ 代Ⅰ 29:19　詩 25:10
ネ 詩 102:28

第二欄
ア サⅡ 7:16　代Ⅰ 17:12　詩 89:29
イ 詩 9:11　詩 48:3　詩 74:2　詩 76:2　詩 78:68　詩 135:21　ヘブ 12:22
ウ 詩 87:2
エ 詩 46:5; 詩 68:16; イザ 24:23; ヨエ 3:21; ゼカ 2:10; オ 王Ⅰ 8:27; 詩 135:21; カ 申 28:2; 詩 147:14; キ 詩 22:26; 詩 37:19; ク 代Ⅱ 6:41; 詩 132:9; 詩 149:4; イザ 61:10; ケ 詩 148:14; エゼ 29:21; ルカ 1:69; コ サⅠ 16:1; 王Ⅰ 11:36; 王Ⅰ 15:4; 代Ⅱ 21:7; サ 詩 35:26; 詩 109:29; シ サⅡ 1:10; 王Ⅱ 11:12; 代Ⅱ 23:11; ス 詩 2:6; 詩 72:8; イザ 9:6; 啓 11:15;
第133編　セ 創 13:8; 創 45:24; ヨハ 13:35; ヨハ 17:21; コロ 3:14; ヘブ 13:1。

2 それは頭に[注がれた]良い油のようだ。[ア]
それはあごひげに，
アロンのあごひげに流れ落ち，[イ]
その衣のえりに流れ落ちる。[ウ]
3 それはシオンの山々に下る[エ]
ヘルモン[オ]の露のようだ。[カ]
エホバはそこに祝福が，
[まさに]定めのない時に至る命[キ]が
[あるようにと]お命じになったからである。[ク]

登って行くときの歌。

134 エホバをほめたたえよ。[ケ]
エホバのすべての僕たちよ。[コ]
夜ごとにエホバの家に立つ者たちよ。[サ]
2 あなた方の手を神聖さのうちに上げて，[シ]
エホバをほめたたえよ。[ス]
3 エホバがシオンからあなたを祝福してくださいますように。[セ]
天と地の造り主であるその方が。[ソ]

135 あなた方はヤハを賛美せよ！[タ]
エホバのみ名を賛美せよ。[チ]
賛美をささげよ，エホバの僕たちよ。[ツ]
2 エホバの家に，[テ]
わたしたちの神の家の中庭に立っている者たちよ。[ト]
3 ヤハを賛美せよ。エホバは善良な方だからである。[ナ]
そのみ名に調べを奏でよ。それは快いものだからである。[ニ]
4 ヤハはご自分のために，実にヤコブを，
ご自分の特別の所有物のために，[ア]
イスラエルを選ばれたからである。[イ]
5 わたしは，エホバが大いなる方であることを，[ウ]
わたしたちの主が[他の]すべての神に勝っておられることをよく知っているからである。[エ]
6 エホバは，天と地，海とすべての水の深みにおいて，[オ]
すべてその喜びとすることを行なわれた。[カ]
7 [神]は地の果てから蒸気を上らせておられる。[キ]
雨のために水門溝をも造られた。[ク]
その倉から風を出しておられる。[ケ]
8 [神]はエジプトで初子を，[コ]
人も獣をも討ち倒された方である。[サ]
9 [神]はしるしと奇跡を，エジプトよ，あなたの中に，[シ]
ファラオとそのすべての僕の上に送り出された。[ス]
10 [神]は多くの国の民を討ち倒し，[セ]
権勢を振るう王たちを殺された方である。[ソ]
11 すなわちアモリ人の王シホン，[タ]
バシャンの王オグ，[チ]
そしてカナンのすべての王国を。[ツ]
12 また，彼らの土地を相続財産として，[テ]

第133編
ア 出 29:7; 出 30:25; レビ 21:10; 詩 141:5; 箴 27:9
イ 出 30:30
ウ レビ 8:12
エ 詩 125:2
オ 申 3:9; 申 4:48; 代I 5:23
カ 申 32:2; 箴 19:12
キ 詩 21:4
ク レビ 25:21; 申 28:8

第134編
ケ 代I 23:30; 詩 103:21; 詩 135:19; ルカ 1:68; ヤコ 3:9
コ 啓 19:5
サ レビ 8:35; 代I 9:33; 詩 130:6; ルカ 2:37; 啓 7:15
シ 詩 28:2; 詩 141:2; 哀 3:41; コII 1:12; テモI 2:8
ス 詩 103:2; コII 1:3; ペテI 1:3
セ 詩 14:7; 詩 20:2; 詩 50:2; 詩 128:5; ロマ 11:26
ソ 創 1:1; 詩 124:8; イザ 45:18; 啓 10:6

第135編
タ 詩 113:1; 啓 19:5
チ 詩 29:2; 詩 148:13
ツ 詩 134:1
テ 代I 23:30; ルカ 2:37
ト 王I 6:36; 詩 84:10; 詩 92:13; 詩 96:8; 詩 116:19
ナ 詩 106:1; 詩 119:68; マタ 19:17
ニ 詩 92:1; 詩 147:1

第二欄
ア 出 19:5; 申 7:6; 王I 8:53; ペテI 2:9
イ 申 32:9; 詩 33:12

ウ 詩 48:1; 詩 95:3; 詩 97:9; エ 申 10:17; オ 詩 33:6; カ 詩 115:3; イザ 46:10; ヘブ 3:4; キ 創 2:6; エレ 10:13; エレ 51:16; ク ヨブ 38:25; 詩 147:8; ゼカ 10:1; ケ 出 14:21; 民 11:31; 詩 78:26; 詩 107:25; 詩 147:18; ヨナ 1:4; コ 出 12:12; 詩 78:51; 詩 136:10; サ 出 12:29; 出 13:15; シ 出 7:20; 出 8:6; 出 8:17; 出 9:6; 出 9:10; 出 9:23; 出 10:12; 出 10:21; 申 4:34; ネヘ 9:10; 詩 105:27; 使徒 7:36; ス 詩 136:15; セ 詩 44:2; ソ 詩 136:17; タ 民 21:24; 申 2:30; 申 31:4; 裁 11:21; 詩 136:19; チ ネヘ 9:22; ツ ヨシ 12:7; テ 民 33:53; 詩 44:3; 詩 78:55; 詩 136:21。

その民イスラエルに対する相続財産[として]お与えになった方である。[ア]

13 エホバよ,あなたのみ名は定めのない時にまで及びます。[イ]

エホバよ,あなたの記念は代々に及びます。[ウ]

14 エホバはその民の言い分を弁護し,[エ]

その僕たちに関して悔やまれることはない。[オ]

15 諸国民の偶像は銀や金であり,[カ]

地の人の手の業である。[キ]

16 口はあっても,何も話すことができない。[ク]

目はあっても,何も見ることができない。[ケ]

17 耳はあっても,何事にも耳を向けることができない。[コ]

また,その口に霊はない。[サ]

18 これを作る者たちは,まさしくこれと同じようになる。[シ]

すべてこれに依り頼んでいる者たちは。[ス]

19 イスラエルの家よ,あなた方はエホバをほめたたえよ。[セ]

アロンの家よ,あなた方はエホバをほめたたえよ。[ソ]

20 レビの家よ,あなた方はエホバをほめたたえよ。[タ]

エホバを恐れる者たちよ,エホバをほめたたえよ。[チ]

21 エルサレムに住んでおられる[ツ]

エホバが,シオンからほめたたえられるように。[テ]

あなた方はヤハを賛美せよ![ト]

第135編

ア ヨシ 11:23
イ 詩 8:9
詩 72:17
ウ 出 3:15
詩 102:12
ホセ 12:5
エ 出 14:31
詩 7:8
オ 申 32:36
代I 21:15
カ 申 4:28
詩 115:4
キ イザ 46:6
使徒 17:29
ク ハバ 2:19
ケ 詩 115:5
コ コI 10:19
サ 詩 115:7
エレ 10:14
エレ 51:17
シ 詩 115:8
イザ 44:9
ス 王II 21:21
詩 97:7
セ 王II 18:22
代I 5:20
ロマ 9:5
ペテI 1:3
ソ 詩 115:10
タ 申 10:8
チ 詩 115:11
ツ 詩 48:1
エレ 3:17
テ 詩 76:2
詩 78:68
詩 132:13
詩 134:3
ト 詩 112:1
啓 19:6

第二欄

第136編

ア 詩 106:1
詩 107:1
ルカ 18:19
イ 代II 7:3
ウ 出 18:11
代II 2:5
詩 97:9
ダニ 2:47
エ 代I 16:34
オ 申 10:17
イザ 3:1
カ 代I 16:41
キ 出 15:11
サI 2:7
詩 72:18
詩 86:10
ダニ 4:35
啓 15:3
ク 詩 103:17
ケ 創 1:1
ヨブ 38:36
箴 3:19
エレ 10:12
エレ 51:15
コ 代II 20:21
サ 創 1:9
詩 24:2
シ ルカ 1:50
ス 創 1:14
詩 74:16
セ 代II 5:13

136

あなた方はエホバに感謝せよ。[神]は善良な方だからである。[ア]

その愛ある親切は定めのない時にまで及ぶからである。[イ]

2 神々の神に感謝せよ。[ウ]

その愛ある親切は定めのない時にまで及ぶからである。[エ]

3 主の主に感謝せよ。[オ]

その愛ある親切は定めのない時にまで及ぶからである。[カ]

4 ただ独りで,くすしく大いなることを行なわれる方に。[キ]

その愛ある親切は定めのない時にまで及ぶからである。[ク]

5 理解をもって天を造られる方に。[ケ]

その愛ある親切は定めのない時にまで及ぶからである。[コ]

6 地を水の上に張り広げられる方に。[サ]

その愛ある親切は定めのない時にまで及ぶからである。[シ]

7 大いなる光を造られる方に。[ス]

その愛ある親切は定めのない時にまで及ぶからである。[セ]

8 すなわち,昼の支配のための太陽を。[ソ]

その愛ある親切は定めのない時にまで及ぶからである。[タ]

9 夜の共同支配のための月と星を。[チ]

その愛ある親切は定めのない時にまで及ぶからである。[ツ]

10 エジプトをその初子たちの中で討ち倒される方に。[テ]

ソ 創 1:16; 詩 148:3; エレ 31:35; タ 代II 7:6; チ 創 1:18; ヨブ 31:26; 詩 8:3; ツ エズ 3:11; テ 出 11:5; 出 12:29; 詩 78:51; 詩 105:36; 詩 135:8; ヘブ 11:28。

その愛ある親切は定めのない時にまで及ぶからである〔ア〕。

11 そして,イスラエルを彼らのただ中から連れ出される方〔イ〕。
その愛ある親切は定めのない時にまで及ぶからである〔ウ〕。

12 強いみ手と,差し伸べられたみ腕とによって〔エ〕。
その愛ある親切は定めのない時にまで及ぶからである。

13 紅海を二つに裂かれる方に〔オ〕。
その愛ある親切は定めのない時にまで及ぶからである〔カ〕。

14 そして,イスラエルにその中を通って行かせた方〔キ〕。
その愛ある親切は定めのない時にまで及ぶからである〔ク〕。

15 ファラオとその軍勢を紅海の中に振り落とされた方〔ケ〕。
その愛ある親切は定めのない時にまで及ぶからである〔コ〕。

16 その民に荒野を通らせる方に〔サ〕。
その愛ある親切は定めのない時にまで及ぶからである〔シ〕。

17 偉大な王たちを討ち倒される方に〔ス〕。
その愛ある親切は定めのない時にまで及ぶからである〔セ〕。

18 そして,威光ある王たちを殺した方〔ソ〕。
その愛ある親切は定めのない時にまで及ぶからである〔タ〕。

19 すなわち,アモリ人の王シホンを〔チ〕。
その愛ある親切は定めのない時にまで及ぶからである〔ツ〕。

20 また,バシャンの王オグを〔テ〕。
その愛ある親切は定めのない時にまで及ぶからである〔ア〕。

21 そして,彼らの土地を相続財産としてお与えになった方〔イ〕。
その愛ある親切は定めのない時にまで及ぶからである〔ウ〕。

22 また,その僕イスラエルに対する相続財産[として]〔エ〕。
その愛ある親切は定めのない時にまで及ぶからである〔オ〕。

23 わたしたちが卑しい状態にあったときに,わたしたちを思い出してくださった方〔カ〕。
その愛ある親切は定めのない時にまで及ぶからである〔キ〕。

24 そして,わたしたちを繰り返し敵対者から引き離してくださった方〔ク〕。
その愛ある親切は定めのない時にまで及ぶからである〔ケ〕。

25 すべての肉なる者に食物を与えてくださる方〔コ〕。
その愛ある親切は定めのない時にまで及ぶからである〔サ〕。

26 天の神に感謝をささげよ〔シ〕。
その愛ある親切は定めのない時にまで及ぶからである〔ス〕。

137 バビロンの川のほとり〔セ〕—そこにわたしたちは座った〔ソ〕。
わたしたちはまた,シオンを思い出して泣いた〔タ〕。

2 わたしたちはその中のポプラ〔チ〕の木にたて琴を掛けた〔ツ〕。

第136編
ア 詩 25:6
イ 出 12:51 サI 12:6 詩 78:52
ウ 詩 89:2
エ 出 13:14 エレ 32:21
オ 出 14:21 ヨシ 2:10 ネヘ 9:11 詩 78:13 詩 106:9
カ 出 20:6
キ 出 14:29
ク 詩 107:1
ケ 出 14:27 申 11:4 ネヘ 9:11 詩 78:53
コ 詩 118:1
サ 出 13:18 出 15:22 申 8:2 申 8:15 ネヘ 9:12
シ 詩 118:2
ス ヨシ 12:7 詩 135:10
セ 詩 118:3
ソ ヨシ 12:24 裁 1:7
タ 詩 118:4
チ 民 21:21 申 1:4 申 29:7 ヨシ 2:10 裁 11:21 詩 135:11
ツ 詩 118:29
テ 民 21:33 申 31:4 詩 135:11

第二欄
ア 詩 40:11
イ 民 32:33 申 3:12 ヨシ 12:1 ネヘ 9:22 詩 44:2 詩 78:55 詩 105:44
ウ エレ 33:11
エ 詩 47:4 詩 135:12
オ ネヘ 1:5
カ 創 8:1 申 32:36 詩 113:7 ルカ 1:48
キ ネヘ 9:32
ク 裁 3:9 裁 6:9 ルカ 1:71
ケ 詩 21:7
コ 詩 104:27 詩 145:15 詩 147:9 マタ 5:45
サ 詩 118:29
シ 詩 115:3 詩 123:1
ス 詩 57:10

第137編　セ イザ 44:27; エレ 50:38; エレ 51:13; エレ 51:32; エゼ 1:1; ダニ 10:4; ソ エゼ 3:15; タ エレ 13:17; 哀 1:16; ダニ 9:3; チ レビ 23:40; ツ 詩 33:2; イザ 24:8。

3 わたしたちをとりこにしている者たちが，その場所で歌の言葉をわたしたちに求めたからである。[ア]
わたしたちをあざける者たちが—興を求めて，[イ]
「我々のためにシオンの歌を一つ歌え」[ウ]と。
4 異国の地で[エ]
どうしてエホバの歌を歌うことができるだろうか。[オ]
5 エルサレムよ，もしもわたしがお前を忘れるようなことがあるなら，[カ]
わたしの右手が忘れやすくなるように。
6 もしもわたしがお前を思い出さないようなことがあるなら，[キ]
わたしの舌が上あごにくっつくように。[ク]
もしもわたしがエルサレムを，
わたしの歓びのおもな理由より上に置かないなら。[ケ]
7 エホバよ，エドムの子らに関して[コ]エルサレムの日[サ]を思い出してください。[シ]
彼らは言ったものです，「[それを]さらけ出せ。その中の基までもさらけ出せ」[ス]と。
8 バビロンの娘よ，お前は奪略に遭うのだ。[セ]
お前がわたしたちに加えたその仕打ちをもって[ソ]
お前に報いる者は幸いだ。[タ]
9 お前の子供たちを捕まえて，[チ]
大岩にたたき付ける者は幸いだ。

第137編
ア 詩 123:4; 哀 2:16
イ ネヘ 4:2; 哀 2:15
ウ 代I 16:7; 詩 28:7; 詩 69:30; イザ 35:10
エ イザ 49:21
オ 出 15:1; 裁 5:3
カ ネヘ 2:3; 詩 84:2; 詩 102:14; イザ 62:1; エレ 51:50
キ 詩 103:2
ク 詩 22:15; エゼ 3:26
ケ 詩 122:1
コ エレ 49:7; 哀 4:22; エゼ 25:12
サ オバ 13
シ 詩 74:18
ス オバ 10; オバ 12; ミカ 4:11
セ イザ 13:1; イザ 47:1; エレ 25:12; エレ 50:2; 啓 18:2
ソ エレ 50:29; 啓 18:6
タ イザ 13:5
チ イザ 13:16

第二欄

第138編
ア 詩 9:1; 詩 86:12
イ 詩 82:1; 詩 119:46; ヨハ 10:34; コI 8:5
ウ 王I 8:29; 詩 5:7; 詩 28:2; ダニ 6:10
エ 詩 44:8; 詩 54:6; 詩 115:1; ヨハ 17:6
オ 詩 66:20; 詩 115:1; 詩 136:1
カ 詩 71:22
キ イザ 40:8; ペテI 1:25
ク 詩 56:10; イザ 42:21; ヘブ 6:17
ケ 詩 18:6; 詩 77:1
コ 詩 29:11; イザ 12:2; イザ 41:10; ゼカ 10:12; ペテI 5:10
サ 詩 102:15; イザ 49:23
シ イザ 60:3

ダビデによる。

138 わたしは心をつくしてあなたをたたえます。[ア]
他の神々の前でわたしはあなたに調べを奏でます。[イ]
2 わたしはあなたの聖なる神殿に向かって身をかがめ，[ウ]
あなたのみ名をたたえます。[エ]
あなたの愛ある親切[オ]とあなたの真実[カ]とのゆえに。
あなたはそのみ名すべてにも勝って，あなたのみことば[キ]を大いなるものとされたからです。[ク]
3 わたしが呼んだ日に，あなたもまた，わたしに答えてくださり，[ケ]
力をもってわたしを魂において大胆になるようにされました。[コ]
4 エホバよ，地のすべての王はあなたをたたえます。[サ]
彼らはあなたのみ口のことばを聞くからです。
5 そして，エホバの道について歌います。[シ]
エホバの栄光は大いなるものだからです。[ス]
6 エホバは高い所におられますが，それでも，謙遜な者をご覧になるからです。[セ]
しかし高ぶった者については，ただ遠くから知っておられるにすぎません。[ソ]
7 わたしが苦難の中を歩むことがあっても，あなたはわたしを生き長らえさせてくださいます。[タ]

ス 王I 8:11; 詩 57:5; 詩 104:31; セ サI 2:8; 詩 113:6; 箴 3:34; ルカ 1:52; ペテI 5:5; ソ ヨブ 40:11; イザ 2:11; イザ 57:15; ヤコ 4:6; タ 詩 71:20。

わたしに敵する者たちの怒りのゆえに,あなたはみ手を突き出してくださり,[ア]
その右手はわたしを救ってくださいます。[イ]
8 エホバご自身がわたしのために事を成し終えてくださいます。[ウ]
エホバよ,あなたの愛ある親切は定めのない時にまで及びます。[エ]
あなたのみ手の業を捨て去らないでください。[オ]

指揮者のために。ダビデによる。調べ。

139 エホバよ,あなたはわたしをくまなく探られました。
あなたは[わたしを]知っておられます。[カ]
2 あなたご自身がわたしの座ることも立ち上がることも知るようになり,[キ]
遠くからわたしの考えを考慮されました。[ク]
3 あなたはわたしの旅することも,横になって寝ることも測り分け,[ケ]
わたしのすべての道を親しく知るようになられました。[コ]
4 わたしの舌に言葉が上る前から,[サ]
ご覧ください,エホバよ,あなたは既にそれをすべてご存じなのです。[シ]
5 後ろをも前をも,あなたはわたしを攻め囲まれました。
あなたはみ手をわたしの上に置かれます。
6 [そのような]知識はわたしにとって余りにもくすしいものです。[ス]
それは非常に高くて,わたしはそれに達することができません。[ア]
7 わたしはあなたの霊のもとからどこへ行くことができるでしょうか。[イ]
あなたのみ顔のもとからどこへ走り去ることができるでしょうか。[ウ]
8 たとえわたしが天に上ろうとも,あなたはそこにおられます。[エ]
たとえわたしがシェオルに寝いすを設けようとも,ご覧ください,あなたは[そこにおられるのです]。[オ]
9 わたしが夜明けの翼[カ]を取って,
最果ての海に住もうとしても,[キ]
10 そこでもまた,あなたのみ手がわたしを導き,[ク]
あなたの右手がわたしを捕らえることでしょう。[ケ]
11 また,わたしが,「闇ならきっと素早くわたしをつかまえてくれるだろう」と言うなら,[コ]
そのときには夜がわたしの周りで光となることでしょう。[サ]
12 闇でさえ,あなたにとって暗すぎることはなく,[シ]
夜といえども,昼と同じように輝くのです。[ス]
闇も光と変わるところがありません。[セ]
13 あなたご自身がわたしの腎臓を造り出されたからです。[ソ]
あなたはわたしをわたしの母の腹の中に,仕切られた状態にして保たれました。[タ]

第138編
ア 詩 64:7
イ 詩 60:5
ウ 詩 57:2
　フィ 1:6
エ 詩 100:5
　詩 103:17
オ ヨブ 10:8
　ヨブ 14:15
　詩 71:18
　ペテI 4:19

第139編
カ サI 16:7
　王I 8:39
　代I 28:9
　詩 17:3
　詩 44:21
　詩 139:23
　エレ 12:3
　エレ 20:12
　ヘブ 4:13
キ 創 16:13
　王II 19:27
　イザ 37:28
ク 詩 33:13
　詩 94:11
　エゼ 38:10
　マタ 9:4
ケ 創 28:15
　サII 8:14
　ヨブ 31:4
　詩 121:8
コ 詩 33:15
　箴 5:21
　イザ 29:15
　使徒 5:3
サ 詩 19:14
シ 詩 50:21
　ヘブ 4:12
ス ヨブ 42:3
　詩 40:5
　詩 131:1
　ロマ 11:33

第二欄
ア ヨブ 26:14
　箴 30:3
イ 使徒 5:9
ウ エレ 23:24
　ヨナ 1:3
エ アモ 9:2
　オバ 4
オ ヨブ 26:6
　箴 15:11
カ 詩 18:10
キ 詩 65:5
　イザ 11:11
　イザ 24:14
ク 詩 63:8
ケ 詩 73:23
　イザ 41:13
コ 詩 94:7
　イザ 29:15
　エレ 23:24
サ ヨブ 12:22
シ 出 20:21
ス ヨブ 34:22
　ダニ 2:22
セ ヘブ 4:13
ソ ヨブ 10:9
タ ヨブ 10:8
　ヨブ 31:15
　詩 22:10
　イザ 46:3
　ヨハ 3:4

14 わたしはあなたをたたえます。なぜなら,わたしは畏怖の念を起こさせるまでにくすしく造られているからです。[ア]
わたしの魂がよく知っているように,[イ]
あなたのみ業はくすしいのです。[ウ]
15 わたしがひそかに造られたとき,[エ]
わたしが地の最も低い所[オ]で織り成されたとき,
わたしの骨はあなたから隠されてはいませんでした。[カ]
16 あなたの目は胎児のときのわたしをもご覧になりました。[キ]
あなたの書にそのすべての部分が書き記されていました。
それが形造られた日々について,[ク]
しかも,それらのうちの一つもまだなかったのに。
17 ですから,あなたのお考えはわたしにとって何と貴いのでしょう。[ケ]
神よ,その全体はいかばかりでしょう。[コ]
18 わたしがそれを数えようとしても,それは砂粒よりも多いのです。[サ]
わたしは目覚めました。それでもなお,わたしはあなたと共にいます。[シ]
19 ああ,神よ,あなたが邪悪な者を打ち殺してくださるなら![ス]
そうすれば,血の罪を負った者たち[セ]も必ずわたしから離れて行くことでしょう。
20 彼らは[自分の]思いのままに,あなたについて物を言います。[ソ]
彼らは[あなたのみ名を]いたずらに取り上げました[ア] — あなたの敵対者たちは。[イ]
21 エホバよ,あなたを激しく憎んでいる者たちをわたしは憎まないでしょうか。[ウ]
あなたに背く者たちにわたしは嫌悪の念を抱かないでしょうか。[エ]
22 わたしは憎しみの限りをつくして彼らを憎みます。[オ]
彼らはわたしにとって真の敵となりました。[カ]
23 神よ,わたしをくまなく探り,わたしの心を知ってください。[キ]
わたしを調べて,不安の念を起こさせるわたしの考えを知ってください。[ク]
24 わたしのうちに苦痛の道があるかどうかを見て,[ケ]
わたしを定めのない時に至る道[コ]に導き入れてください。

指揮者のために。ダビデの調べ。

140 エホバよ,悪い者たちからわたしを助け出してください。[サ]
暴虐を働く者からわたしを守ってくださいますように。[シ]
2 彼らは心の中で悪いことをたくらみました。[ス]
彼らは戦いのときのように一日じゅう攻めかかります。[セ]
3 彼らは自分の舌を蛇の[舌]のように鋭くしました。[ソ]
つのまむしの毒液がその唇の下にあります。[タ]セラ。

第139編
ア 創 1:26 / 詩 22:9 / 詩 71:6 / 詩 100:3 / イザ 44:2 / エレ 1:5
イ 啓 15:3
ウ 詩 19:1 / 詩 92:5 / 詩 104:24 / 詩 111:2
エ ヨブ 10:9
オ エフ 4:9
カ ヨブ 10:11 / 伝 11:5
キ ヨブ 1:21 / ヨブ 10:18 / 詩 127:3
ク ヨブ 31:15
ケ イザ 55:9
コ ロマ 11:33
サ 詩 40:5
シ 詩 3:5 / 詩 17:15 / 詩 63:6
ス 詩 5:6 / 詩 9:17 / 詩 94:23
セ 王I 2:5
ソ ヨブ 21:14 / 詩 21:11 / 詩 73:8 / 箴 24:8

第二欄
ア 出 20:7 / ユダ 15
イ イザ 64:2
ウ 代II 19:2 / 詩 21:8 / 詩 81:15 / コII 6:14
エ 詩 119:158
オ 詩 101:3
カ 詩 37:12 / 詩 37:32
キ エレ 20:12
ク 詩 94:19
ケ 詩 7:3 / 詩 17:3
コ 詩 5:8 / 詩 143:8 / 詩 143:10

第140編
サ 詩 59:1
シ 詩 18:48 / 詩 71:4
ス 詩 36:4 / 詩 64:6 / 箴 6:18 / ゼカ 7:10 / マタ 5:28
セ 詩 56:6 / 詩 120:7
ソ 詩 52:2 / 詩 58:4
タ マタ 12:34 / ロマ 3:13 / ヤコ 3:8

4 エホバよ,邪悪な者の手からわたしを守ってください。[ア]
暴虐を働く者から,[イ]
わたしの足を突こうとたくらんだ者たちから,わたしを守ってくださいますように。[ウ]
5 自分を高める者たちはわたしのために仕掛けを隠し,[エ]
通り道のそばに綱を網として広げました。[オ]
彼らはわたしのためにわなを仕掛けました。[カ] セラ。
6 わたしはエホバに申し上げました。「あなたはわたしの神です。[キ]
エホバよ,わたしの嘆願の声にどうか耳を向けてください[ク]」。
7 主権者なる主[ケ],エホバ,わたしの救いの力よ,[コ]
あなたは軍隊の日にわたしの頭を覆ってくださいました。[サ]
8 エホバよ,邪悪な者の渇望をかなえさせないでください。[シ]
そのたくらみを遂げさせないでください。彼らが高められることのないためです。[ス] セラ。
9 わたしを取り囲む者たちの頭については,[セ]
彼らの唇の難儀がこれを覆いますように。[ソ]
10 燃える炭火が彼らの上に落とされますように。[タ]
彼らが火の中[チ],水の坑に落とされ,起き上がれなくなるように。[ツ]
11 偉そうな口を利く者—その者は地に堅く立てられることがないように。[テ]
暴虐の者 — その者を悪が繰り返し打って駆り立てるように。[ア]
12 エホバが,苦しんでいる者の申し立て,貧しい者たちの裁き[イ]を履行してくださることを,[ウ]わたしはよく知っています。
13 確かに,義なる者たちは自らあなたのみ名に感謝し,[エ]
廉直な者たちはあなたのみ顔の前に住むのです。[オ]

ダビデの調べ。

141 エホバよ，わたしはあなたを呼び求めました。[カ]
急いでわたしのもとに来てください。[キ]
わたしがあなたを呼ぶとき，わたしの声にどうか耳を向けてください。[ク]
2 わたしの祈りがあなたのみ前[ケ]の香[コ]として,
たなごころを上げることが夕べの穀物の捧げ物として備えられますように。[サ]
3 エホバよ,わたしの口のために見張りを置いてください。[シ]
わたしの唇の戸に監視を置いてください。[ス]
4 わたしの心をどんな悪にも傾けさせないでください。[セ]
有害なことを習わしにしている者たちと共に,[ソ]
重大な悪事を行なうことのないためです。[タ]
それは,わたしが彼らの美食で自

第140編
ア 詩 17:8; 詩 36:11; 詩 37:33
イ 詩 31:4; 詩 71:4
ウ 詩 25:15
エ 詩 119:110; 詩 141:9
オ 詩 10:9; 詩 35:7; 詩 57:6
カ エレ 18:22; ルカ 11:54; ルカ 20:20
キ 詩 31:14; 詩 91:2; ヨハ 20:17
ク 詩 27:7; 詩 28:2; 詩 55:1
ケ 使徒 4:24
コ 申 33:27; 詩 27:1; 詩 28:8
サ サI 17:37; 詩 144:10
シ サII 15:31; 詩 27:12
ス 申 32:27
セ 詩 7:16
ソ エス 7:10; 詩 94:23; 箴 12:13; 箴 18:7
タ 創 19:24; 詩 11:6; 詩 21:9
チ マタ 13:42
ツ 詩 55:23; 箴 28:10
テ 詩 12:3

第二欄
ア 詩 34:21; イザ 3:11; ガラ 6:7
イ 詩 9:4; 詩 10:18; 詩 22:24; 詩 72:4
ウ 王I 8:45
エ 詩 32:11; 詩 33:1
オ 詩 23:6; 啓 7:15

第141編
カ 詩 31:17; 詩 88:9
キ 詩 40:13; 詩 70:5; 詩 71:12
ク 詩 39:12; ペテI 3:12
ケ ルカ 1:9; 啓 5:8; 啓 8:3
コ 出 30:35
サ 出 29:39; 詩 28:2; 詩 63:4; 詩 134:2; テモI 2:8
シ 箴 13:3; 箴 21:23

ス ヤコ 1:26; ヤコ 3:2; セ 王I 8:58; 詩 119:36; 箴 21:1; ソ コI 15:33; タ ダニ 11:27。

分を養うことのないためです。[ア]

5 義にかなった者がわたしを打つとしても，それは愛ある親切です。[イ]
彼がわたしを戒めるとしても，それは頭の上の油であり，[ウ]
わたしの頭はそれを拒もうとはしません。[エ]
わたしの祈りが，彼らの災いのときにも依然としてあるからです。[オ]

6 彼らの裁き人は大岩のそばに投げ落とされました。[カ]
しかし，彼らはわたしのことばを聞きました。それが快いものであるのを。[キ]

7 人が地の上で割ったり裂いたりしているときのように，
わたしたちの骨はシェオルの口にまき散らされました。[ク]

8 しかし，主権者なる主，エホバよ，[ケ]
わたしの目はあなたに向けられています。[コ]
わたしはあなたのもとに避難したのです。[サ]
わたしの魂を注ぎ出さないでください。[シ]

9 彼らがわたしに仕掛けたわなのつめから，[ス]
有害なことを習わしにする者たちのわなから，[セ]わたしを守ってください。

10 邪悪な者たちは自分の網にもろともに落ち込みます。[ソ]
しかしわたしは，通り過ぎるのです。

第141編
ア 箴 23:6
イ サⅡ 12:7
　代Ⅱ 16:7
　箴 17:10
　ガラ 2:11
　ガラ 6:1
ウ 詩 23:5
　箴 6:23
　箴 19:25
　ヤコ 5:14
エ 箴 9:8
　箴 19:25
　箴 25:12
オ サⅠ 12:23
　マタ 5:44
カ サⅠ 31:1
　サⅡ 1:19
　代Ⅰ 10:1
キ サⅡ 2:5
　サⅡ 23:1
　ルカ 4:22
ク ロマ 8:36
　コⅡ 1:9
　ヘブ 11:37
ケ 使徒 4:24
コ 代Ⅱ 20:12
　詩 25:15
　詩 123:1
サ 詩 5:11
　詩 11:1
　詩 71:1
シ イザ 53:12
ス 詩 119:110
　詩 124:7
セ 詩 140:5
　詩 142:3
　エレ 18:22
　ルカ 11:54
　ルカ 20:20
ソ エス 7:10
　詩 7:15
　詩 9:15
　詩 35:8
　詩 37:15
　詩 57:6

第二欄

第142編
ア サⅠ 22:1
　サⅠ 24:3
　ヘブ 11:38
イ 詩 28:2
　詩 50:15
　詩 107:13
ウ 詩 30:8
　詩 77:1
　詩 141:1
エ サⅠ 1:16
　イザ 26:16
　マタ 26:39
オ 詩 18:6
　ヨナ 2:7
　マル 15:34
　ヘブ 5:7
カ ヨシ 5:1
　詩 143:4
キ ヨブ 23:10
　詩 1:6
　詩 119:105
ク 詩 139:3
ケ 詩 140:5
　エレ 18:22
　マタ 22:15

マスキル。ダビデによる。
彼が洞くつにいたときに。[ア]祈り。

142

わたしは声を上げて，エホバに助けを呼び求めるようになりました。[イ]
わたしは声を上げて，エホバに恵みを叫び求めるようになりました。[ウ]

2 わたしはそのみ前にいつも自分の気遣いを注ぎ出し，[エ]
そのみ前に絶えず自分の苦難を言い表わしました。[オ]

3 わたしの霊が[カ]わたしの内で衰え果てたときに。
そのとき，あなたご自身わたしの行く道を知っておられました。[キ]
わたしの歩く道筋に，[ク]
彼らはわたしのためにわなの仕掛けを隠しました。[ケ]

4 右の方に[目を]向けて，ご覧ください。
わたしを認めてくれる者がだれもいないのを。[コ]
わたしの逃げ場はわたしから滅びうせました。[サ]
わたしの魂について尋ねてくれる者はだれもいません。[シ]

5 エホバよ，わたしはあなたに助けを呼び求めました。[ス]
わたしは言いました，「あなたはわたしの避難所，[セ]
生ける者の地[ソ]におけるわたしの受け分です」と。[タ]

コ 詩 31:11; 詩 69:20; 詩 88:8; サ サⅠ 23:11; シ ヨハ 16:32; ス 詩 107:19; セ 詩 34:8; 詩 46:1; 詩 91:2; 箴 18:10; ソ 詩 27:13; エレ 11:19; タ 詩 16:5; 詩 73:26; 詩 119:57; 哀 3:24。

6 わたしの嘆願の叫びに注意を払ってください。[ア]
わたしはすっかり弱り果てたからです。[イ]
わたしを迫害する者からわたしを救い出してください。[ウ]
彼らはわたしよりも強いからです。[エ]
7 わたしの魂を牢の中から連れ出してください。[オ]
あなたのみ名をたたえるために。[カ]
わたしの周りに義にかなった者たちが集まるように。[キ]
あなたはわたしをふさわしく扱ってくださるからです。[ク]

ダビデの調べ。

143 エホバよ，わたしの祈りを聞いてください。[ケ]
わたしの嘆願に耳を向けてください。[コ]
あなたの忠実さのうちに，あなたの義のうちにわたしに答えてください。[サ]
2 そして，あなたの僕の裁きにかかわらないでください。[シ]
あなたのみ前にあって，生きている者はだれも義にかなう者とはなりえないからです。[ス]
3 敵がわたしの魂を追ったからです。[セ]
彼はわたしの命をまさしく地に砕きました。[ソ]
彼はわたしを，定めのない時にわたって死んでいる者たちのように，暗い所に住まわせました。[タ]
4 そして，わたしの霊[チ]はわたしの内で衰え果て，

第142編
ア 詩 143:11
イ 詩 116:6
ウ サI 20:33
　サI 23:26
　サI 25:29
　詩 3:1
エ 詩 38:19
オ イザ 24:22
　イザ 42:7
　エレ 38:13
カ 詩 54:6
キ 詩 34:2
ク 詩 13:6
　詩 116:7
　詩 119:17
　ヤコ 5:11

第143編
ケ 詩 65:2
コ 詩 28:2
サ サII 7:25
　詩 31:1
　詩 71:2
シ ヨブ 14:3
　ロマ 3:20
　ガラ 2:16
ス 代II 6:36
　ヨブ 9:2
　詩 51:5
　詩 130:3
　伝 7:20
　ロマ 3:10
　ヨハI 1:10
セ 詩 7:1
　詩 35:4
ソ 詩 7:5
タ 詩 88:5
チ 詩 77:3
　詩 142:3

第二欄
ア 詩 102:4
イ 詩 77:5
ウ 申 32:4
　詩 19:14
　詩 64:9
　詩 77:12
　詩 90:16
　詩 111:3
　フィ 4:8
エ 詩 92:4
オ 詩 88:9
カ 詩 63:1
キ 詩 13:3
　詩 40:13
　詩 70:5
ク 詩 142:3
ケ 詩 27:9
　詩 104:29
コ 詩 28:1
　詩 88:4
　イザ 38:18
サ 詩 42:8
　詩 46:5
　詩 59:16
シ 箴 3:5
　箴 16:20
　イザ 26:3
　エレ 17:7
ス 詩 5:8
　箴 3:6
セ 詩 25:1
　詩 86:4
ソ 詩 59:1

わたしの心はわたしの中で無感覚になります。[ア]
5 わたしは昔の日々を思い出し，[イ]
あなたのすべての働きを思い巡らしました。[ウ]
わたしは自ら進んであなたのみ手の業に思いを留めました。[エ]
6 わたしはあなたに向かって手を伸べました。[オ]
わたしの魂はあなたに対して枯渇した地のようです。[カ] セラ。
7 エホバよ，急いでください。わたしに答えてください。[キ]
わたしの霊は終わりを迎えました。[ク]
わたしからみ顔を覆い隠さないでください。[ケ]
さもなければ，わたしは坑に下って行く者たちと同じようになってしまいます。[コ]
8 朝にあなたの愛ある親切を聞かせてください。[サ]
わたしはあなたに信頼を置いたからです。[シ]
わたしに歩むべき道を知らせてください。[ス]
わたしはあなたに自分の魂をもたげたからです。[セ]
9 エホバよ，わたしの敵からわたしを救い出してください。[ソ]
わたしはあなたのもとに隠れたのです。[タ]
10 あなたのご意志を行なうことをわたしに教えてください。[チ]
あなたはわたしの神だからです。[ツ]

タ 詩 61:4; 詩 91:1; チ 詩 25:4; ミカ 4:2; ツ 詩 31:14; ヨハ 20:17。

あなたの霊は善良です。[ア]
それがわたしを廉直の地に導き入れてくれますように。[イ]

11 あなたのみ名のために[ウ]，エホバよ，
わたしを生き長らえさせてください[エ]。
あなたの義によって[オ]わたしの魂を苦難から連れ出してくださいますように[カ]。

12 そして，わたしの敵たちをあなたの愛ある親切によって沈黙させてくださいますように[キ]。
わたしの魂に敵意を示す者たちを，あなたはみな滅ぼしてくださらなければなりません[ク]。
わたしはあなたの僕だからです[ケ]。

ダビデによる。

144 わたしの岩エホバがほめたたえられるように[コ]。
わたしの手に戦いを，
わたしの指に戦闘を教えてくださっている方が[サ]。

2 わたしの愛ある親切，わたしのとりで[シ]，
わたしの堅固な高台，わたしを逃れさせてくださる方[ス]，
わたしの盾[セ]，わたしがそのもとに避難した方[ソ]，
わたしの下にもろもろの民を従えられる方[タ]。

3 エホバよ，人は何者なのであなたはこれに注目なさるのですか[チ]。
死すべき人間[ツ]の子は[何者なので]あなたはこれを考慮に入れられるのですか。

4 人はただの呼気に似ており[ア]，
その日々は過ぎ去る影のようです[イ]。

5 エホバよ，その天を押し曲げて，降りて来てください[ウ]。
山々に触れて，これに煙を上げさせてください[エ]。

6 稲妻をひらめかして，彼らを散らしてください[オ]。
あなたの矢を放って，彼らを混乱に投げ入れてください[カ]。

7 高みからみ手を突き出してください[キ]。
わたしを大水から[ク]，
異国の者たちの手から自由にし，
救い出してください[ケ]。

8 彼らの口は不真実を語りました[コ]。
その右手は虚偽の右手です[サ]。

9 神よ，わたしは新しい歌をあなたに歌います[シ]。
十弦の楽器でわたしはあなたに調べを奏でます[ス]。

10 王たちに救いをお与えになる方[セ]，
その僕ダビデを有害な剣から自由にされる方[ソ]。

11 異国の者たちの手からわたしを自由にし，救い出してください[タ]。
彼らの口は不真実を語りました[チ]。
その右手は虚偽の右手です[ツ]。

12 彼らは[言います]，「我々の息子たちは，その若いときに成長した小さな植物のようだ[テ]。
我々の娘たちは，宮殿の様式に

第143編
ア ネヘ 9:20; ヨハ 14:26
イ 詩 27:11; イザ 26:10
ウ 詩 25:11
エ 詩 119:25
オ 詩 9:8; 詩 31:1
カ 詩 34:19
キ サI 25:29; サI 26:10; 詩 54:5
ク サI 24:12
ケ 詩 89:20; 詩 116:16; 使徒 3:13; 使徒 4:25

第144編
コ 申 32:4; サII 23:3; 詩 18:2; 詩 95:1
サ サII 22:35; 詩 18:34
シ サII 22:2; エレ 16:19
ス サII 22:3; 詩 18:2; 詩 40:17
セ 創 15:1; 箴 30:5
ソ 詩 141:8
タ 詩 18:47
チ ヨブ 7:17; 詩 8:4; ヘブ 2:6
ツ 詩 10:18; 詩 104:15

第二欄
ア 詩 39:5; 詩 62:9
イ 代I 29:15; ヨブ 8:9; ヨブ 14:2; 詩 102:11; 伝 8:13
ウ 詩 18:9; イザ 64:1
エ 出 19:18; 詩 104:32
オ サII 22:15; ヨブ 36:32; 詩 18:14; 詩 77:18; 詩 97:4; ゼカ 9:14
カ 申 32:42; 詩 21:12; 詩 45:5
キ サII 22:17; 詩 18:16
ク 詩 69:1; 啓 12:15
ケ ネヘ 9:2; 詩 54:3
コ 詩 10:7; 詩 12:2; 詩 109:2
サ イザ 44:20
シ 詩 33:3; 詩 40:3; 詩 96:1; イザ 42:10; 啓 5:9; 啓 14:3; ス 代I 25:1; 詩 33:2; 詩 92:3; セ サII 5:19; 詩 18:50; ソ サI 17:46; サII 21:17; タ サII 10:6; チ サII 10:3; 詩 73:9; ツ 詩 7:14; 詩 73:8; 詩 119:118; テ 詩 37:35。

倣って彫刻を施された隅のようだ。

13 我々の穀倉は満ち,種々の産物を供給し,[ア]
我々の羊の群れはちまたで,一頭が数千頭にも一万頭にも殖えてゆく。

14 我々の牛はよくはらみ,裂傷もなければ流産もなく,[イ]
我々の公共広場には叫びもない。[ウ]

15 [この]ようになる民は幸いだ！」
エホバをその神とする民は幸いだ！[エ]

賛美。ダビデによる。

א[アーレフ]

145 王なるわたしの神よ，わたしはあなたを高めます。[オ]
定めのない時に至るまで，まさに永久にあなたのみ名をほめたたえます。[カ]

ב[ベート]

2 わたしは一日じゅうあなたをほめたたえ,[キ]
定めのない時に至るまで,まさに永久にあなたのみ名を賛美します。[ク]

ג[ギメル]

3 エホバは大いなる方,大いに賛美されるべき方。[ケ]
その偉大さは探りがたい。[コ]

ד[ダーレト]

4 代は代へとあなたのみ業をほめつづけ,[サ]
彼らはあなたの力強い行ないを告げます。[シ]

ה[ヘー]

5 あなたの尊厳の栄光に満ちた光輝と,[ス]
あなたのくすしいみ業に関する事柄をわたしは自分の思いに留めます。[ア]

ו[ワーウ]

6 そして,彼らはあなたの畏怖の念を起こさせる事柄の力について語り,[イ]
あなたの偉大さについては,わたしがそれを告げ知らせます。[ウ]

ז[ザイン]

7 彼らはあなたの豊かな善良さに関する言葉をほとばしらせ,[エ]
あなたの義[のゆえに]喜び叫びます。[オ]

ח[ヘート]

8 エホバは慈しみと憐れみに富み,[カ]
怒ることに遅く,愛ある親切の大いなる方です。[キ]

ט[テート]

9 エホバはすべてのものに対して善良であり,[ク]
その憐れみはそのすべてのみ業の上にあります。[ケ]

י[ヨード]

10 エホバよ,あなたのすべてのみ業はあなたをたたえ,[コ]
あなたの忠節な者たちはあなたをほめたたえます。[サ]

כ[カフ]

11 彼らはあなたの王権の栄光について語り,[シ]
あなたの力強さについて話します。[ス]

第144編

ア 詩 73:12
イ 詩 73:5
ウ 詩 73:3
エ 詩 33:12
詩 37:9
詩 37:37
詩 89:15
詩 146:5
ルカ 11:28
ヤコ 1:25

第145編

オ 詩 44:4
イザ 33:22
ダニ 2:47
啓 11:17
カ 代I 29:10
キ 詩 119:164
ク 詩 113:2
詩 146:2
ケ 詩 48:1
詩 96:4
詩 147:5
詩 150:2
ロマ 1:20
啓 15:3
コ ヨブ 9:10
ヨブ 26:14
ヨブ 36:26
詩 92:5
詩 139:6
ロマ 11:33
サ ヨシ 4:21
詩 71:18
イザ 38:19
シ 出 12:27
ス 詩 8:1
詩 104:1
詩 111:3
詩 148:13

第二欄

ア 詩 72:18
イ ヨシ 2:9
ネヘ 1:5
ウ 詩 107:21
使徒 4:24
エ 王I 8:66
詩 13:6
詩 31:19
イザ 63:7
エレ 31:12
オ 詩 51:14
イザ 45:24
啓 15:3
カ 代II 30:9
詩 86:15
詩 111:4
エフ 2:4
キ 出 34:6
民 14:18
ネヘ 9:17
詩 103:8
ク 詩 25:8
詩 100:5
詩 104:28
ナホ 1:7
マタ 5:45
使徒 14:17
ヤコ 1:17
ケ エフ 2:4
コ 詩 19:1
詩 103:22
詩 104:24

サ サI 2:9; 詩 30:4; 詩 132:9; 詩 149:5; ヘブ 13:15; ペテI 2:5; シ 代I 29:11; マタ 4:23; ルカ 10:9; ス 申 3:24; 啓 15:3。

ל[ラーメド]

12 それは，その力強い行ないと，[ア]
その王権の光輝に満ちた栄光
とを人の子らに知らせるため
です。[イ]

מ[メーム]

13 あなたの王権は定めのないすべて
の時にわたる王権，[ウ]
あなたの統治権は代々限りなく
続きます。[エ]

ס[サーメク]

14 エホバは倒れてゆくすべての者
を支え，[オ]
かがんでいるすべての者を立ち
上がらせておられます。[カ]

ע[アイン]

15 すべてのものの目は望みを抱いて
あなたを見つめます。[キ]
そして，あなたは彼らに食物をそ
の季節ごとに与えておられる
のです。[ク]

פ[ペー]

16 あなたはみ手を開いて，[ケ]
すべての生きているものの願い
を満たしておられます。[コ]

צ[ツァーデー]

17 エホバはそのすべての道において
義にかなっておられ，[サ]
そのすべてのみ業において忠節
です。[シ]

ק[コーフ]

18 エホバは，ご自分を呼び求めるすべ
ての者，[ス]
ご自分を真実に呼び求めるすべ
ての者の近くにおられます。[セ]

ר[レーシュ]

19 [神]はご自分を恐れる者たちの願
いを遂げてくださり，[ア]
助けを求めるその叫びを聞き，
彼らを救ってくださいます。[イ]

ש[シーン]

20 エホバはご自分を愛する者すべて
を守っておられます。[ウ]
しかし邪悪な者については，[神]
は[彼らを]みな滅ぼし尽くさ
れます。[エ]

ת[ターウ]

21 わたしの口はエホバの賛美を語り
ます。[オ]
すべての肉なる者が，定めのない
時に至るまで，まさに永久にそ
の聖なるみ名をほめたたえる
ように。[カ]

146

あなた方はヤハを賛美せよ！[キ]
わたしの魂よ，エホバを賛
美せよ。[ク]

2 わたしは生きている限りエホバを
賛美します。[ケ]
わたしのある限りわたしの神に
調べを奏でます。[コ]

3 高貴な者にも，地の人の子にも
信頼を置いてはならない。[サ] 彼ら
に救いはない。[シ]

4 その霊は出て行き，[ス] 彼は自分の地面
に帰る。[セ]
その日に彼の考えは滅びうせる。[ソ]

5 ヤコブの神を自分の助けとする者
は幸いだ。[タ]

第145編

ア 詩 98:1
　詩 136:4
イ 詩 103:19
　詩 111:3
ウ 詩 146:10
　エレ 10:7
　テモI 1:17
エ ダニ 6:26
オ 詩 37:24
　詩 94:18
カ 詩 38:6
　詩 146:8
キ 詩 104:21
ク 創 1:30
　詩 104:27
　詩 136:25
　マタ 24:45
ケ 詩 104:28
コ 詩 107:9
　詩 132:15
サ 創 18:25
　申 32:4
　ロマ 3:5
　啓 15:3
　啓 16:5
シ 詩 18:25
　啓 15:4
ス 申 4:7
　王I 18:36
　詩 34:18
　ヤコ 4:8
　ユダ 24
セ 詩 17:1

第二欄

ア 詩 34:9
　ルカ 1:53
イ 詩 37:40
　詩 50:15
　詩 91:15
ウ 詩 31:23
　詩 37:28
　詩 97:10
エ 詩 1:6
　箴 2:22
オ 詩 34:1
　詩 51:15
　詩 71:8
　詩 89:1
カ 詩 117:1
　詩 150:6

第146編

キ 出 15:2
　詩 149:9
　啓 19:6
ク 詩 103:1
　詩 104:35
ケ 詩 63:4
コ 詩 145:2
サ 詩 62:9
　詩 118:9
シ 詩 118:8
　イザ 2:22
　エレ 17:5
ス ヨブ 12:10
　詩 104:29
　伝 8:8
　マタ 27:50
　使徒 7:59
セ 創 3:19
　詩 90:3
　伝 3:20
　伝 12:7

ソ ヨブ 14:10; ヨブ 17:11; 伝 9:5; 伝 9:10; イザ 38:18; タ 詩 33:12; 詩 46:7; 詩 144:15; エレ 17:7。

彼の望みはその神エホバにある。[ア]
6 [神は,] 天と地,
海およびそれらの中にあるすべてのものの[イ]造り主,[ウ]
定めのない時に至るまで真実を守られる方,[エ]
7 だまし取られる者たちのために裁きを執行してくださる方,[オ]
飢えた者たちにパンを与えてくださる方。[カ]
エホバは縛られている者たちを解き放っておられる。[キ]
8 エホバは盲人たち[の目]を開き,[ク]
エホバはかがんだ者を立ち上がらせ,[ケ]
エホバは義なる者たちを愛しておられる。[コ]
9 エホバは外人居留者を守っておられ,[サ]
父なし子ややもめを助けてくださる。[シ]
しかし邪悪な者たちの道[ス]については,[神]は[これを]曲げられる。[セ]
10 エホバは定めのない時に至るまで王であられる。[ソ]
シオンよ,あなたの神は代々にわたって。[タ]
あなた方はヤハを賛美せよ![チ]

147 あなた方はヤハを賛美せよ。[ツ]
わたしたちの神に調べを奏でるのは良いことだからである。[テ]
それは快いことだからである ― 賛美はふさわしい。[ト]

2 エホバはエルサレムを建てておられ,[ア]
イスラエルの追い散らされた者たちを集められる。[イ]
3 [神]は心の打ち砕かれた者を[ウ]いやし,[エ]
その痛む所を包んでくださる。[オ]
4 [神]は星の数を数えておられ,[カ]
そのすべてを[各々の]名で呼ばれる。[キ]
5 わたしたちの主は大いなる方,力に満ちておられる。[ク]
その理解については語り尽くすことができない。[ケ]
6 エホバは柔和な者たちを助け,[コ]
邪悪な者たちを地に卑しめておられる。[サ]
7 あなた方は感謝のことばをもってエホバにこたえ応じ,[シ]
たて琴をもってわたしたちの神に調べを奏でよ。[ス]
8 [神]は天を雲で覆っておられる方,[セ]
地のために雨を備えられる方,[ソ]
山々に青草を生え出させる方。[タ]
9 [神]は獣に,
鳴きつづける幼い渡りがらすに,[チ]
食物を与えておられる。[ツ]
10 [神]は馬の力強さを喜びとされるのではなく,[テ]
人間の脚を楽しみとされるのでもない。[ト]
11 エホバは,ご自分を恐れる者たち,[ナ]

第146編
ア 詩 71:5
イ 出 20:11
ウ 創 1:1; ネヘ 9:6; エレ 10:12; 使徒 4:24; 啓 4:11; 啓 14:7
エ 申 7:9; 詩 71:22
オ 詩 103:6
カ 詩 107:9; 詩 145:16
キ 詩 107:14; 詩 142:7
ク イザ 29:18; イザ 35:5
ケ 詩 145:14; 詩 147:6; ルカ 13:13; コII 7:6
コ 詩 11:7
サ 申 10:18
シ 詩 68:5
ス 箴 1:15
セ 詩 145:20
ソ 出 15:18; 詩 10:16; 詩 145:13; ダニ 6:26; 啓 11:15
タ 詩 147:12; ヨエ 3:17
チ 詩 117:2; 啓 19:3

第147編
ツ 詩 135:1; 啓 19:1
テ 詩 92:1; 詩 135:3
ト 詩 33:1; 啓 19:5

第二欄
ア 詩 102:16
イ 申 30:3; エゼ 36:24; エゼ 37:21
ウ 詩 51:17
エ イザ 6:10
オ ルカ 4:18
カ 創 15:5
キ イザ 40:26
ク 代I 16:25; 詩 48:1; 詩 96:4; 詩 145:3; ナホ 1:3
ケ イザ 40:28; ロマ 11:33
コ 民 12:3; 詩 37:11; 詩 146:8
サ 詩 55:23
シ 詩 95:2
ス 詩 33:2; 詩 92:1
セ 王I 18:45
ソ ヨブ 38:26; エレ 14:22; マタ 5:45

タ ヨブ 38:27; 詩 104:14; イザ 30:23; ゼカ 10:1; チ ヨブ 38:41; ルカ 12:24; ツ 詩 104:27; 詩 136:25; 詩 145:15; テ ヨブ 39:19; 詩 33:16; イザ 31:1; ホセ 1:7; ト サI 16:7; ナ マラ 3:16。

ご自分の愛ある親切を待ち望む者たちを楽しみとしておられる。[ア]

12 エルサレムよ，エホバをほめよ。[イ]
シオンよ,あなたの神を賛美せよ。[ウ]

13 [神]はあなたの門のかんぬきを強固にされたからである。
[神]はあなたの中にいるあなたの子らを祝福してくださった。[エ]

14 [神]はあなたの領地に平和を置いておられ，[オ]
小麦の脂肪をもっていつもあなたを満ち足らせてくださる。[カ]

15 [神]はみことばを地に送っておられ，[キ]
そのみ言葉は速やかに走る。

16 [神]は雪を羊毛のように与えておられ，[ク]
白霜を灰のように散らされる。[ケ]

17 [神]はその氷を食物の小片のように投げておられる。[コ]
だれがその寒さの前に立ち得るだろうか。[サ]

18 [神]はみ言葉を送り出して,それらを溶かす。[シ]
その風を吹かせる。[ス]
水は滴る。

19 [神]はみ言葉をヤコブに，[セ]
その規定と[ソ]司法上の定めをイスラエルに告げておられる。[タ]

20 [神]はほかのどの国民にもそのようにはなさらなかった。[チ]
[その]司法上の定めについては，
彼らはこれを知らなかった。[ツ]
あなた方はヤハを賛美せよ！[テ]

第147編
ア 詩 33:18
イ 詩 63:3
　詩 117:1
ウ 詩 135:21
　イザ 12:6
エ 詩 128:3
オ レビ 26:6
　詩 29:11
　詩 122:6
　イザ 45:7
　イザ 60:17
　ロマ 15:33
カ 申 8:8
　申 32:14
　詩 81:16
　詩 132:15
キ 詩 33:9
　詩 68:11
　詩 107:20
ク ヨブ 37:6
　詩 148:8
ケ ヨブ 38:29
コ ヨシ 10:11
サ ヨブ 37:10
シ 使徒 10:36
ス 詩 148:8
セ 出 20:1
　申 33:3
　詩 78:5
　詩 103:7
　ロマ 9:4
ソ 申 4:8
　申 5:31
　マラ 4:4
タ 申 4:5
　申 6:1
チ 出 19:5
　出 31:17
　申 4:32
　申 7:6
　ロマ 3:2
ツ 代I 17:21
テ 詩 116:19
　啓 19:6

第二欄

第148編
ア 詩 113:1
イ 詩 89:5
　イザ 49:13
ウ ルカ 2:14
エ 詩 103:20
　ルカ 2:13
　啓 5:13
オ 創 2:1
　エレ 32:18
　ユダ 14
カ 創 1:16
　詩 19:1
　詩 136:8
キ 詩 136:9
ク 申 10:14
　ネヘ 9:6
　コII 12:2
ケ 創 1:7
　ペテII 3:5
コ 啓 19:6
サ 創 1:1
　創 1:6
　詩 33:6
シ 詩 89:37
　箴 8:27
ス 詩 119:91
　エレ 31:36
　エレ 33:25

148 あなた方はヤハを賛美せよ！[ア]
天からエホバを賛美せよ。[イ]
高い所で[神]を賛美せよ。[ウ]

2 そのすべてのみ使いよ,[神]を賛美せよ。[エ]
そのすべての軍勢よ,[神]を賛美せよ。[オ]

3 太陽と月よ，[神]を賛美せよ。[カ]
すべての光の星よ，[神]を賛美せよ。[キ]

4 天の天よ，[ク]天の上の水よ，[ケ]
[神]を賛美せよ。

5 それらがエホバのみ名を賛美するように。[コ]
[神]ご自身がお命じになって,それらが創造されたからである。[サ]

6 [神]はそれを永久に,定めのない時に至るまで立たせておられる。[シ]
[神]は規定をお与えになった。それが過ぎ去ることはない。[ス]

7 地からエホバを賛美せよ。[セ]
海の巨獣とすべての水の深みよ。[ソ]

8 火と雹よ，雪と濃い煙よ。[タ]
み言葉を成し遂げる大暴風よ。[チ]

9 山々とすべての丘よ。[ツ]
果樹とすべての杉よ。[テ]

10 野生動物とすべての家畜よ。[ト]
はうものと翼ある鳥よ。[ナ]

11 地の王たちよ，[ニ]すべての国たみよ。
君たちよ,[ヌ]地のすべての裁き人よ。[ネ]

12 若者たちよ，[ノ]また，処女たちよ。[ハ]

セ 詩 69:34; ソ 創 1:21; 詩 74:13; 詩 104:25; ヨナ 1:17; タ 出 9:23; 民 16:35; 詩 147:17; イザ 30:30; チ 詩 107:25; ツ 詩 65:12; 詩 98:8; イザ 44:23; イザ 49:13; テ 代I 16:33; 詩 96:12; イザ 44:23; イザ 55:12; ト 詩 50:10; イザ 43:20; ナ 創 7:14; ニ 詩 2:10; イザ 49:23; ヌ 詩 45:16; ネ 詩 2:10; 詩 82:1; ノ 詩 110:3; ハ 詩 45:14; 使徒 21:9。

年老いた者たちも少年たちも。
13 彼らがエホバのみ名を賛美するように。
そのみ名だけが達しがたいまでに高いからである。
その尊厳は地と天の上にある。
14 そして，[神]はその民の角を高められる。
そのすべての忠節な者たちの，
ご自分に近い民イスラエルの子らの賛美を。
あなた方はヤハを賛美せよ！

149 あなた方はヤハを賛美せよ！
エホバに新しい歌を，
忠節な者たちの会衆でその賛美を歌え。
2 イスラエルはその偉大な造り主にあって歓べ。
シオンの子ら ― 彼らはその王にあって喜べ。
3 彼らは踊りをもってそのみ名を賛美せよ。
タンバリンとたて琴をもって[神]に調べを奏でよ。
4 エホバはその民を楽しんでおられるからである。
[神]は柔和な者たちを救いをもって美しくされる。
5 忠節な者たちは栄光のうちに歓喜せよ。
その床の上で喜び叫べ。
6 神をほめたたえる歌が彼らののどに，
もろ刃の剣が彼らの手にあるように。
7 諸国民に復しゅうをし，
国たみに叱責を[与える]ために。
8 その王たちにかせを，
その栄光を受けた者たちに鉄の足かせを掛けるために。
9 記された司法上の定めを彼らに履行するために。
そのような光輝は[神]のすべての忠節な者たちのもの。
あなた方はヤハを賛美せよ！

150 あなた方はヤハを賛美せよ！
その聖なる場所で神を賛美せよ。
そのみ力の大空で[神]を賛美せよ。
2 その力強いみ業のゆえに[神]を賛美せよ。
その満ちあふれる偉大さにしたがって[神]を賛美せよ。
3 角笛を吹き鳴らして[神]を賛美せよ。
弦楽器とたて琴をもって[神]を賛美せよ。
4 タンバリンと輪舞をもって[神]を賛美せよ。
弦と管をもって[神]を賛美せよ。
5 美しい響きのシンバルをもって[神]を賛美せよ。
鳴り響くシンバルをもって[神]を賛美せよ。
6 すべて息あるもの ― それはヤハを賛美せよ。
あなた方はヤハを賛美せよ！

第148編
ア エレ 31:13
イ マタ 21:15
ウ 詩 99:3
エ 詩 8:1
　イザ 12:4
オ 王I 8:27
　代I 29:11
　詩 113:4
カ 出 15:16
　詩 75:10
　詩 89:17
　詩 135:4
キ 出 19:5
　エフ 2:17
ク 詩 145:10
　詩 149:9
ケ 詩 113:9
　詩 117:2

第149編
コ 詩 113:1
サ 詩 33:3
　詩 96:1
　イザ 42:10
　啓 5:9
シ 詩 22:22
　ヘブ 2:12
ス 申 12:7
　サI 12:22
　詩 100:3
　イザ 54:5
セ 詩 47:7
ソ 出 15:20
　裁 11:34
　詩 150:4
　エレ 31:13
タ 詩 81:2
　詩 144:9
　詩 150:4
チ 詩 35:27
　詩 84:11
ツ 詩 132:16
　イザ 61:10
テ 詩 63:6
ト ネヘ 9:5
ナ ヘブ 4:12
　啓 1:16
ニ 民 31:2
　詩 79:6
　詩 110:6

第二欄
ア 詩 44:2
イ ヨシ 10:24
　ヨシ 12:7
ウ 申 7:1
エ 詩 148:14
　コI 6:2
　啓 20:4
オ 詩 111:1

第150編
カ 啓 19:6
キ 代II 20:8
　詩 29:9
　詩 116:19
　詩 134:2
ク 創 1:6
　詩 19:1
　ダニ 12:3
ケ 詩 92:5
　詩 107:15
　詩 145:6
　啓 15:3

コ 申 3:24; 詩 96:4; 詩 145:3; エレ 32:18; サ 代I 15:28; 詩 81:3; 詩 98:6; シ 詩 33:2; 詩 108:2; ス 出 15:20; サI 10:5; イザ 5:12; セ 詩 149:3; ソ 詩 92:3; 詩 144:9; イザ 38:20; タ ヨブ 21:12; ヨブ 30:31; チ 代I 15:19; 代I 16:5; ツ サII 6:5; 代I 25:1; テ 啓 5:13; ト 詩 112:1; 詩 148:14; 啓 19:3。

箴言

1 イスラエルの王[ア]，ダビデの子[イ]，ソロモンの[ウ]箴言[エ]。 **2** ［これは，］人が知恵[オ]と懲らしめ[カ]を知り，理解[キ]のことばをわきまえ，**3** 洞察力[ク]，義[ケ]と裁き[コ]と廉直[サ]さを与える懲らしめを受け入れ[シ]，**4** 経験のない者たちに明敏さ[ス]を，若者に知識[セ]と思考力[ソ]を与えるためのものである。

5 賢い者は聴いて，さらに多くの教訓を取り入れ[タ]，理解のある者は巧みな指導を得る人である[チ]。 **6** ［これは，］箴言と難解なことわざ[ツ]，賢い者たちの言葉[テ]とそのなぞ[ト]を理解するためである。

7 エホバへの恐れは知識の初めである[ナ]。知恵と懲らしめをただの愚か者は軽んじた[ニ]。

8 我が子よ，あなたの父の懲らしめに聴き従え[ヌ]。あなたの母の律法を捨て去ってはならない[ネ]。 **9** それはあなたの頭にとっての優美な花冠であり[ノ]，あなたののどにとっての立派な首飾りだからである[ハ]。

10 我が子よ，罪人があなたをたぶらかそうとしても応じてはならない[ヒ]。 **11** 「ぜひ我々と一緒に来い。血を［流すために］待ち伏せするのだ[フ]。罪のない者を正当な理由なしにひそかにねらうのだ[ヘ]。 **12** 我々はシェオルのように[ホ]，彼らを生きたまま，坑に下って行く者たちのように[マ]そっくり呑み込もう[ミ]。 **13** 価値のあるあらゆる貴重品[ム]を見つけよう。我々の家を分捕り物[ア]で満たそう。 **14** お前は我々の間でくじを引くべきだ。ただ一つの袋が我々みんなのものとなるようにしよう[イ]」と言いつづけても ― **15** 我が子よ，彼らと一緒にその道に入ってはならない[ウ]。あなたの足をとどめて，彼らの通り道から離れよ[エ]。 **16** 彼らの足は全き悪に走る［足］であり[オ]，血を流そうと常に急ぐからである[カ]。 **17** 網が翼を持つものの目の前で広げられるのは無駄なことだからである[キ]。 **18** したがって，彼らは彼らの血を［流すために］待ち伏せし[ク]，彼らの魂をひそかにねらうのである[ケ]。 **19** すべて不当な利得を得る者の道筋はこのようなものである[コ]。それはその所有者の魂をも取り去ってしまう[サ]。

20 真の知恵[シ]がちまたで大声を上げて叫んでいる[ス]。公共広場でその声を出している[セ]。 **21** 騒がしいちまたの上手で呼ばわる[ソ]。都市に通ずる門の入口で自分のことばを述べる[タ]。

22 「経験のないあなた方はいつまで経験の無さを愛しつづけるのか[チ]。あざけるあなた方は［いつまで］全くのあざけりを自分のために望まなければならないのか[ツ]。愚鈍な者であるあなた方は

第１章
ア 王I 2:12
イ サII 12:24
ウ 箴 10:1
箴 25:1
マタ 12:42
エ 王I 4:32
伝 12:9
オ 箴 8:11
ルカ 2:52
カ 箴 2:20
テモII 3:16
ヘブ 12:7
キ 申 4:6
ク 箴 10:5
ケ ヘブ 12:11
コ 王I 3:28
サ 詩 37:37
箴 2:9
シ 箴 3:11
ヘブ 12:5
ペテI 5:10
ス ヨシ 9:4
サI 23:22
箴 15:5
マタ 10:16
セ ヨハ 17:3
ソ 箴 2:11
箴 3:21
箴 8:12
箴 14:17
タ 箴 9:9
箴 15:31
コI 10:15
チ サI 25:33
箴 24:6
ツ 詩 49:4
テ 伝 12:11
ト 裁 14:14
ダニ 5:12
ナ ヨブ 28:28
詩 111:10
箴 9:10
ニ 箴 5:12
箴 12:15
箴 18:2
ロマ 1:28
ヌ 申 6:7
箴 4:1
箴 6:20
エフ 6:4
ヘブ 12:9
ネ レビ 19:3
箴 31:26
テモII 1:5
テモII 3:15
ノ 箴 4:9
ハ 箴 3:22
ヨハ 7:46
コロ 4:6
ヒ 創 39:7
出 23:2
申 13:6
ロマ 16:18
フ エレ 5:26
ヘ 詩 10:8
詩 17:12
詩 56:6
マタ 26:4
使徒 23:15
ホ 民 16:30
民 26:10

マ ヨブ 33:22; 詩 30:3; エゼ 31:16; ミ 詩 35:25; ム 裁 18:18; **第二欄** ア 裁 5:30; イ サI 30:16; ウ 箴 4:14; 箴 13:20; コII 6:17; エ 詩 119:101; 箴 4:27; コI 15:33; オ 箴 4:16; 箴 6:18; 箴 19:2; カ 箴 6:17; イザ 59:7; ロマ 3:15; キ 詩 91:3; ク 詩 55:23; ケ 箴 28:17; コ 王II 5:20; 箴 15:27; ミカ 3:11; サ 申 24:6; ヨブ 31:39; シ ロマ 11:33; ロマ 16:27; コI 1:20; コI 2:5; エフ 3:10; ヤコ 3:17; ス マタ 10:27; マタ 11:19; 使徒 5:42; セ 箴 8:2; 箴 9:3; ソ マタ 10:27; 使徒 20:20; タ 箴 8:3; ヨハ 18:20; チ 詩 94:8; ルカ 19:42; ツ 箴 14:6。

[いつまで]知識を憎みつづけるのか。[ア] 23 わたしの戒めによって立ち返れ。[イ] そうすれば，わたしはあなた方にわたしの霊をほとばしり出させ，[ウ] わたしの言葉をあなた方に知らせよう。[エ] 24 わたしが呼ばわったのに，あなた方は拒みつづけ，[オ] わたしが手を差し伸べたのに，注意を払う者はだれもいない。[カ] 25 あなた方はわたしの助言をすべておろそかにし，[キ] わたしの戒めを受け入れなかった。[ク] 26 だから，わたしとしても，あなた方の災難を笑う。[ケ] あなた方の怖れているものが来るとき，[コ] 27 あなた方の怖れているものがあらしのように到来し，あなた方の災難が暴風のように臨むとき，[サ] 苦難と困難の時期があなた方に臨むとき，[シ] わたしはあざ笑う。 28 その時，彼らはわたしを呼びつづけるが，わたしは答えない。[ス] 彼らはわたしを捜し求めるが，わたしを見いだすことはない。[セ] 29 それは，彼らが知識を憎み，[ソ] エホバへの恐れを選ばなかったからである。[タ] 30 彼らはわたしの助言に応じず，[チ] わたしの戒めをすべて軽べつした。[ツ] 31 それで，彼らは自分の道の実から食べ，[テ] 自分の助言に飽き足りるのである。[ト] 32 経験のない者たちの背信が[ナ] 彼らを殺すものとなり，[ニ] 愚鈍な者たちの安易さが彼らを滅ぼすものとなるからである。[ヌ] 33 わたしに聴き従う者は安らかに住み，[ネ] 災いの怖れによってかき乱されることはない[ノ]」。

2 我が子よ，あなたがわたしのことばを受け入れ，[ハ] わたしのおきてを自分に蓄え，[ヒ] 2 そして，耳を向けて知恵に注意を払い，[ア] 心を識別力[イ] に傾けるなら， 3 さらに，理解[ウ] を求めて呼ばわり，識別力を求めて声を上げるなら，[エ] 4 銀を求めるようにそれを求めつづけ，[オ] 隠された宝を求めるようにそれを尋ね求めつづけるなら，[カ] 5 そのとき，あなたはエホバへの恐れ[キ] を理解し，まさに神についての知識をも見いだすことであろう。[ク] 6 エホバご自身が知恵を与えてくださるからである。[ケ] そのみ口からは知識と識別力が出る。[コ] 7 そして，廉直な者たちのために実際的な知恵[サ] を蓄えてくださる。忠誠のうちに歩む者たちのために，[神]は裁きの道筋[シ] を見守ることによって盾となってくださる。[ス] 8 また，ご自分の忠節な者たちの道を守ってくださる。[セ] 9 そのとき，あなたは義と裁きと廉直さと，良いことに関する行路全体を理解するであろう。[ソ]

10 知恵があなたの心に入り，[タ] 知識があなたの魂に快いものとなるとき，[チ] 11 思考力があなたを守り，[ツ] 識別力があなたを保護するであろう。[テ] 12 それは，悪い道から，[ト] ゆがんだ事柄を話す者から，[ナ] 13 闇の道を歩むために廉直の道筋を捨てる者たちから，[ニ] 14 悪を行なうことを歓び，[ヌ] 悪のゆがんだ事柄を喜んでいる者たちから，[ネ] あなたを救い出すためである。 15 彼らの道筋は

第１章
ア 代II 24:19　箴 5:12　ヨハ 3:20
イ 詩 141:5　啓 3:19
ウ 箴 18:4　使徒 2:18
エ イザ 54:13　マタ 10:20　ヨハ 6:45
オ イザ 65:12　マタ 22:5
カ イザ 65:2　エレ 7:13
キ 代II 36:16　詩 107:11
ク 詩 81:11
ケ 詩 37:13　ロマ 2:5
コ 裁 10:14　代II 7:20
サ ナホ 1:3
シ マタ 24:21　ルカ 21:23　ロマ 2:9
ス 詩 18:41　ルカ 13:25　ヤコ 4:3
セ 哀 3:44
ソ 詩 50:17　ホセ 4:6　使徒 7:51
タ 裁 5:8　ミカ 3:2　ペテII 2:15
チ 詩 81:11　エレ 8:9
ツ 出 33:5　代II 29:6　エレ 5:12
テ イザ 3:11　エレ 6:19　エゼ 24:14　ガラ 6:7
ト イザ 8:10
ナ エレ 3:14
ニ ロマ 6:23
ヌ エレ 48:11　啓 2:5
ネ 詩 25:13　イザ 48:18　啓 3:10
ノ 王II 6:16　イザ 26:3　ルカ 21:28　ペテII 2:9

第２章
ハ 箴 4:1　ペテI 1:25
ヒ 申 6:6　ヨブ 23:12

第二欄
ア 箴 1:5
イ 箴 17:27　エフ 5:17　ヘブ 5:14
ウ 王I 3:11　箴 9:10　箴 18:15
エ テモII 2:7　フィ 1:9
オ 詩 19:10
カ ヨブ 28:18

キ ヨブ 28:28; 箴 8:13; エレ 32:40; 啓 14:7; ク エレ 9:24; テモII 3:15; ヨハI 5:20; ケ 出 31:3; 王I 4:29; ヤコ 3:17; コ テモII 3:16; サ 箴 3:21; 箴 8:14; ルカ 1:17; ルカ 16:8; シ 箴 8:20; ス ヨブ 1:10; 詩 41:12; 箴 28:18; セ 詩 37:28; 詩 97:10; ソ 伝 12:13; ミカ 6:8; ルカ 10:27; タ 詩 119:111; チ 使徒 17:11; コロ 3:16; ツ 伝 7:12; 伝 9:15; エフ 5:15; テ 伝 10:10; マタ 10:16; ト 詩 141:4; ナ 箴 8:13; 使徒 20:30; ニ ヨハ 3:19; ヨハ 12:35; ヨハI 2:19; ヌ コI 13:6; ネ 詩 50:18; ホセ 7:3; ルカ 22:5; ロマ 1:32。

曲がっており，彼らはその行路全般にわたってねじくれている。(ア) 16 [また,]よその女から，自分のことばを滑らかにした(イ)異国の女から，あなたを救い出すためである。(ウ) 17 その[女]は若い時の腹心の友(エ)を捨てて，自分の神の契約をも忘れたのである。(オ) 18 彼女の家は死へと沈んで行き，その進路は死んだ無力な者たちのもとに下る。(カ) 19 彼女と関係を持つ者はだれひとり帰って来ることなく，生ける者たちの道筋を取り戻すこともない。(キ)

20 その目的は，あなたが良い人々の道を歩み，(ク)義にかなった者たちの道筋を守ることである。(ケ) 21 廉直な者たちが地に住み，(コ)とがめのない者たちが[地]に残されるからである。(サ) 22 邪悪な者たちは地から断ち滅ぼされ，(シ)不実な者たちは[地]から引き抜かれるのである。(ス)

3 我が子よ，わたしの律法を忘れてはならない。(セ)あなたの心がわたしのおきてを守り行なうように。(ソ) 2 [そうすれば,]長い日々と命の年と平和が(タ)あなたに加えられるからである。(チ) 3 愛ある親切と真実があなたから離れることのないように。(ツ)それをあなたののどに結べ。(テ)それをあなたの心の書き板に書き記して，(ト) 4 神と地の人の目に恵みと良い洞察力を得よ。(ナ) 5 心をつくしてエホバに依り頼め。(ニ)自分の理解に頼ってはならない。(ヌ) 6 あなたのすべての道において[神]を認めよ。(ネ)そうすれば，[神]ご自身があなたの道筋をまっすぐにしてくださる。(ノ)

7 自分の目から見て賢い者となってはならない。(ア)エホバを恐れ，悪から遠ざかれ。(イ) 8 それがあなたのへそのいやしとなり，(ウ)あなたの骨の潤いとなるように。(エ)

9 あなたの貴重なものと，あなたのすべての産物の初物とをもって(オ)エホバを敬え。(カ) 10 そうすれば，あなたの貯蔵所は満ちて有り余り，(キ)あなたの搾りおけは新しいぶどう酒であふれるであろう。(ク)

11 我が子よ，エホバの懲らしめを退けてはならない。(ケ)その戒めを憎悪してはならない。(コ) 12 エホバは，父がその楽しみとする子を[戒める]ように，(サ)ご自分の愛する者を戒められるからである。(シ)

13 知恵を見いだした人，(ス)識別力を得る人(セ)は幸いだ。 14 それを利得として得ることは銀を利得として得ることに勝り，それを産物として得ることは金そのものにも[勝る]からである。(ソ) 15 それはさんごよりも貴重であり，(タ)あなたの他のすべての喜びもこれに及ばない。 16 長い日々がその右の手にあり，(チ)その左の手には富と栄光がある。(ツ) 17 その道は快い道，その通り道はみな平安である。(テ) 18 それはこれをとらえる者たちには命の木であり，(ト)これをしっかりとらえている者たちは(ナ)幸いな者と呼ばれる。(ニ)

19 エホバは知恵をもって自ら地の

第2章
ア 申 32:5　フィ 2:15
イ 箴 6:24　箴 7:21
ウ 創 39:12　箴 7:5　箴 22:14　箴 23:27　コI 6:9　コI 6:18
エ 創 2:24　箴 5:18　エレ 3:4
オ マラ 2:14
カ 箴 5:5　箴 5:23　箴 9:18　エフ 5:5
キ 伝 7:26　啓 22:15
ク 詩 119:63　コI 11:1　ヤコ 1:27
ケ 箴 13:20
コ 詩 7:9　詩 37:11
サ 詩 37:29
シ 詩 37:20　詩 104:35　箴 10:7　マタ 25:46
ス 申 28:63　詩 7:8

第3章
セ 申 4:23　ホセ 4:6
ソ 申 4:6　詩 119:34
タ 詩 21:4　箴 10:27
チ イザ 54:13
ツ サII 15:20　ホセ 12:6
テ 申 6:8
ト コII 3:3　ヘブ 10:16
ナ ルカ 2:52　コII 8:21
ニ 詩 62:8　イザ 26:4　エレ 17:7
ヌ 箴 28:26　エレ 9:23　エレ 10:23　コI 3:18
ネ サI 23:2　サI 23:4　代I 28:9　ネヘ 1:11　フィ 4:6　コロ 3:17
ノ ヨシ 1:7　詩 25:9　ヤコ 1:5

第二欄
ア 箴 26:12　イザ 5:21　ロマ 12:16
イ ネヘ 5:15　箴 14:27　箴 16:6
ウ 詩 103:3
エ マタ 11:29

オ 出 23:19; 申 26:2; カ 民 31:50; 申 16:16; ルカ 16:9; テモI 6:18; キ 申 28:8; 代II 31:10; マラ 3:10; ク ヨエ 2:24; ケ 箴 15:32; ヘブ 12:5; コ 詩 94:12; サ 申 8:5; 箴 23:15; ヘブ 12:7; ヘブ 12:9; シ コI 11:32; ヘブ 12:6; 啓 3:19; ス 伝 7:12; セ 箴 2:3; 箴 10:23; ソ ヨブ 28:15; 箴 8:10; 箴 16:16; タ ヨブ 28:18; 箴 8:11; チ テモI 4:8; ツ コII 6:10; テ ルカ 1:79; フィ 4:9; ト 箴 11:30; ナ フィ 2:16; ニ 詩 1:1; 箴 2:10。

基を据えられた。[ア]識別力をもって天を固く定められた。[イ] **20** その知識によって水の深みは分かたれ，[ウ]雲のかかった空は常に小雨を滴らせる。[エ] **21** 我が子よ，それらがあなたの目から離れて行くことのないように。[オ]実際的な知恵と思考力を守れ。[カ] **22** そうすれば，それはあなたの魂にとっての命となり，[キ]あなたののどにとっての麗しさとなるであろう。[ク] **23** そのとき，あなたは自分の道を安らかに歩み，[ケ]あなたの足は何物にもぶつからないであろう。[コ] **24** あなたはいつ横たわろうとも，少しも怖れを感じない。[サ]あなたは確かに横たわり，あなたの眠りは必ず快いものとなる。[シ] **25** 突然の怖ろしいことも，邪悪な者たちを襲うあらしも，それが到来しようとしているからといって，[ス]あなたは恐れる必要はない。[セ] **26** エホバご自身が実際にあなたの確信となってくださり，[ソ]あなたの足を必ず捕らわれから守ってくださるからである。[タ]

27 あなたの手に善を行なう力があるのに，[チ]それを受けるべき人から控えてはならない。[ツ] **28** あなたのもとに何かがあるのに，仲間の者に，「行って，また来なさい。明日，与えよう」と言ってはならない。[テ] **29** 仲間の者が安心感を抱いてあなたと共に住んでいるのに，[ト]その人に対して悪いことをたくらんではならない。[ナ] **30** 人があなたに何も悪を行なっていないのなら，[ニ]理由もなくその人と言い争ってはならない。[ヌ]

31 暴虐の者をうらやんではならない。[ネ]また，そのいずれの道をも選んではならない。[ア] **32** ねじくれた人[イ]はエホバにとって忌むべきものであり，[ウ][神]の親密さは廉直な者たちと共にあるからである。[エ] **33** エホバののろいは邪悪な者の家にあり，[オ]義なる者たちの住まいを[神]は祝福される。[カ] **34** あざける者たちに関することであれば，[キ][神]ご自身があざ笑う。[ク]しかし，柔和な者たちには恵みを示してくださる。[ケ] **35** 賢い者たちは誉れを得ることになり，[コ]愚鈍な者たちは不名誉を高めているのである。[サ]

4 子らよ，父の懲らしめに聴き従って[シ]注意を払い，理解を得るようにせよ。[ス] **2** わたしは必ず良い教えをあなた方に与えるからである。[セ]わたしの律法を捨ててはならない。[ソ] **3** わたしはわたしの父にとって実の子であり，[タ]わたしの母の前にあって，幼弱な，ただ一人の子だったからである。[チ] **4** そして，彼はわたしを教え諭して，[ツ]言うのであった，「あなたの心[テ]がわたしの言葉をしっかりととらえるように。[ト]わたしのおきてを守って，生き続けよ。[ナ] **5** 知恵[ニ]を得，理解[ヌ]を得よ。忘れてはならない。わたしの口のことばからそれてはならない。[ネ] **6** それを捨ててはならない。それはあなたを守るであろう。それを愛せよ。それはあなたを保護するであろう。 **7** 知恵は主要なものであ

第3章
ア 詩 104:24　エレ 10:12　コI 8:6
イ 箴 8:27　エレ 51:15
ウ 創 1:9　詩 104:9　詩 136:6　ペテII 3:5
エ レビ 26:4　ヨブ 36:27　ヨブ 38:37　エレ 10:13
オ 申 6:8　エフ 1:18
カ 箴 1:4　箴 5:2
キ 箴 4:22
ク 箴 1:9
ケ 箴 10:9
コ 詩 91:12　詩 121:3　箴 4:12　イザ 26:7
サ 詩 3:5　詩 4:8　箴 6:22
シ 詩 127:2　伝 5:12　エレ 31:26
ス 詩 73:19　マタ 24:21　テサI 5:2
セ 詩 27:1　ダニ 3:17　ルカ 1:75　ヨハ 14:1　フィ 1:14
ソ 詩 91:9　箴 10:29　箴 14:26　箴 28:1
タ サI 2:9　詩 91:14
チ ネヘ 5:8　箴 28:27
ツ ロマ 13:7　ガラ 6:6　テト 3:1　ヤコ 2:16　ヤコ 5:4
テ レビ 19:13　申 24:13
ト 詩 35:20　詩 55:20
ナ 箴 6:18
ニ ロマ 12:18　ペテI 3:11
ヌ 箴 18:6　箴 20:3　箴 25:8
ネ 詩 37:1　箴 23:17　箴 24:1　箴 24:19

第二欄
ア 箴 1:15
イ 箴 6:12　箴 14:2　ミカ 3:11
ウ 箴 6:16　箴 6:17　箴 11:20　ルカ 16:15

エ 詩 15:2; 詩 24:4; 詩 25:14; オ 申 28:15; ヨシ 7:24; エス 9:25; ゼカ 5:4; ロマ 2:5; コロ 3:6; カ 申 28:2; ヨブ 42:12; 詩 37:25; キ 王II 2:23; 箴 1:22; ク 詩 138:6; 箴 19:29; ケ 詩 37:11; 詩 149:4; イザ 57:15; ヤコ 4:6; コ 箴 12:8; サ エス 6:12; 詩 132:18; 箴 26:3;　**第4章**　シ 申 6:7; 詩 34:11; 箴 1:8; 箴 19:20; エフ 6:1; ス 箴 23:23; セ 申 31:13; 申 32:2; テモI 4:6; テト 1:9; ソ 申 13:4; 代I 28:9; タ 王I 2:2; 王I 2:12; チ サII 12:24; 王I 1:21; ツ 箴 22:6; テ 箴 4:23; ト 申 4:9; ナ レビ 18:5; ヨハ 12:50; ニ ヤコ 3:17; ヌ ネヘ 8:8; 詩 49:3; 箴 9:10; ネ 代II 34:2; 詩 44:17; 箴 3:1。

る[ア]。知恵を得よ。あなたの得るすべてのものをもって理解を得よ[イ]。 **8** それを高く評価せよ。そうすれば，それはあなたを高めるであろう[ウ]。それは，あなたがこれを抱き締めるので，あなたに栄光を与えるであろう[エ]。 **9** それはあなたの頭に麗しさの花冠を与え[オ]，美の冠をあなたに授けるであろう[カ]」。

10 我が子よ，聞いて，わたしのことばを受け入れよ[キ]。そうすれば，あなたのために命の年が多くなる[ク]。 **11** わたしは知恵の道をあなたに教え諭し[ケ]，廉直の進路をあなたに踏み進ませよう[コ]。 **12** あなたが歩くとき，あなたの歩みは狭められず[サ]，あなたは走っても，つまずかないであろう[シ]。 **13** 懲らしめをとらえよ[ス]。それを放してはならない[セ]。それを守れ。それはあなたの命だからである[ソ]。

14 邪悪な者たちの道筋に入って行ってはならない[タ]。悪い者たちの道にまっすぐ進み入ってはならない[チ]。 **15** それを避けよ[ツ]。そこを通ってはならない[テ]。それから離れ，通り過ぎよ[ト]。 **16** 彼らは悪を行なわなければ眠らず[ナ]，だれかをつまずかせなければ，その眠りは奪い去られてしまうからである[ニ]。 **17** 彼らは邪悪のパンで自分を養ったからである[ヌ]。彼らは暴虐の行為のぶどう酒を飲むのである[ネ]。 **18** しかし，義なる者たちの道筋は，日が堅く立てられるまでいよいよ明るさを増してゆく輝く光のようだ[ノ]。 **19** 邪悪な者たちの道は暗闇のようだ[ハ]。彼らは自分が何につまずいているのか知らなかった[ヒ]。

20 我が子よ，わたしの言葉に注意を払え[ア]。わたしのことばに耳を傾けよ[イ]。 **21** それがあなたの目から離れ去ることのないように[ウ]。それをあなたの心の中に保て[エ]。 **22** それは，これを見いだす者たちにとっての命であり[オ]，その全身に健康[を保たせるもの]だからである[カ]。 **23** 守るべき他のすべてのものに勝ってあなたの心を守れ[キ]。命はそこに源を発しているからである[ク]。 **24** 曲がった話し方を自分から取り除き[ケ]，ねじくれた唇を自分から遠ざけよ[コ]。 **25** あなたの目はまっすぐ前方を見るべきである[サ]。あなたの輝く目は自分の前をまっすぐ見つめるべきである[シ]。 **26** あなたの足の行路を平らにせよ[ス]。あなたのすべての道が堅く据えられるように[セ]。 **27** 右にも左にも傾いてはならない[ソ]。あなたの足を悪いことから遠ざけよ[タ]。

5 我が子よ，わたしの知恵にぜひ注意を払え[チ]。わたしの識別力に耳を傾け[ツ]， **2** そして思考力を守れ[テ]。あなたの唇が知識を守るように[ト]。

3 よその女の唇は蜜ばちの巣のように滴りつづけ[ナ]，その上あごは油よりも滑らかだからである[ニ]。 **4** しかし，彼女が後に残す作用は苦よもぎのように苦く[ヌ]，もろ刃の剣のように鋭い[ネ]。 **5** その足は死へ下って行く[ノ]。その歩みはシェ

第4章

ア 箴 9:10 伝 7:12 伝 8:1 コロ 2:3
イ 箴 8:14 箴 15:14 マタ 13:23 ヘブ 5:14
ウ 箴 9:9 箴 22:29 ダニ 1:20
エ 出 35:31 王Ⅰ 4:29 王Ⅰ 7:14
オ 箴 1:9
カ 箴 16:31 ルカ 10:42
キ テサⅠ 2:13
ク 申 5:16 箴 3:2
ケ サⅠ 12:24 王Ⅰ 4:29
コ ヨブ 1:1 詩 23:3 イザ 26:7 マラ 2:6
サ サⅡ 22:37
シ 箴 3:23 イザ 40:31 ヨハ 11:9
ス 箴 8:10 箴 8:33 箴 23:23 ヘブ 12:6
セ 使徒 14:22 ヘブ 2:1 ヘブ 12:5 ヘブ 12:11
ソ 申 32:47 箴 3:22
タ 詩 1:1 コⅠ 15:33
チ 箴 1:15 箴 3:32
ツ イザ 33:15
テ アモ 5:15 エフ 5:11
ト 箴 5:8 コⅡ 6:14 テサⅠ 5:22
ナ 詩 36:4 イザ 57:20
ニ ペテⅡ 2:14 ユダ 12 啓 2:14
ヌ ミカ 2:1 マタ 23:28
ネ ミカ 6:12 啓 17:6
ノ サⅡ 23:4 詩 97:11 詩 119:105 ダニ 12:4 マタ 5:14 コⅠ 13:12 コⅡ 4:6 ペテⅡ 1:19
ハ イザ 59:9 ヨハ 12:35
ヒ ヨブ 12:25 イザ 8:14 マタ 15:14

第二欄

ア 箴 5:1 ヘブ 2:1
イ 詩 78:1; イザ 55:3; ウ 箴 3:21; エ 詩 40:8; 箴 2:1; オ 箴 4:4; テモⅠ 4:8; カ 申 7:15; 詩 103:3; 箴 14:30; 使徒 15:29; キ 申 4:9; エレ 17:9; マル 7:21; ロマ 8:6; エフ 6:14; フィ 4:8; コロ 3:8; ク マタ 12:35; ケ 箴 8:8; ペテⅠ 2:1; コ エゼ 18:31; エフ 4:22; ヤコ 1:21; サ ヨブ 31:1; 箴 23:5; シ マタ 6:22; ス エフ 5:15; ヘブ 12:1; セ 詩 40:2; テサⅡ 3:3; ペテⅠ 5:10; ソ 申 12:32; ヨシ 1:7; タ イザ 1:16; ロマ 12:9; **第5章** チ 箴 2:2; ヤコ 1:19; ツ 王Ⅰ 4:29; 啓 2:11; テ 箴 1:4; 箴 8:12; ト 箴 15:7; マラ 2:7; ナ 箴 2:16; 箴 7:21; ニ 箴 9:17; ヌ 伝 7:26; ネ 民 25:8; 箴 6:32; ノ 箴 2:19; 箴 9:18。

オルをとらえる[ア]。6 その女は命の道筋を思い量ることをしない[イ]。その進路は彼女が[どこだか]知らない[ところに]それて行った[ウ]。7 それで今，子らよ，わたしに聴き従い[エ]，わたしの口のことばから離れ去ってはならない[オ]。8 あなたの道を彼女のそばから遠ざけよ。彼女の家の入口に近づいてはならない[カ]。9 あなたが自分の尊厳を他人に[キ]，自分の年を残酷なものに渡すことのないため[ク]，10 よそ者たちがあなたの力をもって己を満足させたり[ケ]，あなたが痛みによって得たものが異国の者の家に渡ったりすることのないため[コ]，11 また，将来あなたの肉体と身体が終わりを迎えるときに[サ]，あなたがうめかなくてもよいためである[シ]。12 そして，あなたは言わなければならなくなる，「わたしはどんなに懲らしめを憎み[ス]，わたしの心は[どんなに]戒めを軽べつしたことか[セ]。13 わたしはわたしを教え諭す者たちの声に聴き従わず[ソ]，わたしを教える者たちに耳を傾けなかった[タ]。14 わたしは会衆と集会の中で，あらゆる悪[チ]にやすやすと陥ってしまった[ツ]」。

15 あなた自身の水溜めから水を，あなた自身の井戸から[水の]滴りを飲め[テ]。16 あなたの泉が戸外に，[あなたの]水の流れが公共広場に散らされてよいだろうか[ト]。17 それは，ただあなただけのものとなるように。あなたと共にいるよそ者たちのためのものとなってはならない[ナ]。18 あなたの水の源が祝福されるように[ニ]。あなたの若い時の妻と共に歓べ[ヌ]。19 彼女は愛らしい雌鹿，麗しい山やぎである[ア]。その乳房が常にあなたを酔わせるように[イ]。その愛によって絶えず陶酔するように[ウ]。20 それでは，我が子よ，どうしてあなたはよその女と共に陶酔したり，異国の女の胸を抱いたりしてよいだろうか[エ]。21 人の道はエホバの目の前にあり[オ]，[神]はそのすべての進路を思い量っておられるからである[カ]。22 邪悪な者は自分自身のとがに捕らえられ[キ]，自分自身の罪の縄に捕らえられる[ク]。23 彼は懲らしめがないために死ぬ者となり[ケ]，多大の愚かさの[ために]迷い出る[コ]。

6

我が子よ，もしあなたが仲間の者の保証人になったなら[サ]，[もし]よそ者に対して握手をしたなら[シ]，2 [もし]自分の口のことばによってわなに掛かったなら[ス]，[もし]自分の口のことばによって捕らえられたなら，3 我が子よ，その時にはこのように行動して自分を救い出せ。あなたは仲間の者の掌中に陥ったからである[セ]。すなわち，行って，自分を低くし，その仲間の者にあらしのように懇願を浴びせよ[ソ]。4 自分の目に眠りを与えるな。また，自分の輝く目にまどろみを[与えるな][タ]。5 手から[逃れる]ガゼルのように，鳥を捕る者の手から[逃れる]鳥のように自分を救い出せ[チ]。

6 怠惰な者よ[ツ]，ありのところへ行け[テ]。そのやり方を見て，賢くなれ。7 [あり]には司令官も，つかさも，支配者もい

第5章

ア 箴 7:27
イ 箴 11:19
箴 11:27
ウ 箴 7:11
エ 箴 22:17
ヘブ 12:25
オ 箴 2:1
カ 箴 4:15
箴 6:27
箴 9:14
キ 代I 5:1
箴 6:33
箴 29:3
ク 箴 6:34
箴 7:23
ケ 箴 31:3
ルカ 15:30
コ 創 34:27
サ コI 5:5
啓 21:8
シ 申 32:29
サII 12:10
ロマ 6:21
ヘブ 13:4
ス 詩 50:17
ゼカ 7:11
ヨハ 3:20
セ 創 19:9
エゼ 33:8
ソ ルカ 15:18
タ テサI 4:8
チ 民 25:2
コI 10:6
ユダ 8
ツ コI 10:11
ユダ 4
テ 歌 4:15
コI 7:3
ヘブ 13:4
ト 箴 5:20
ナ 創 2:24
創 20:3
マタ 14:4
ニ コI 7:2
コI 7:5
ヌ 申 24:5
伝 9:9
マラ 2:15

第二欄

ア 歌 2:9
イ 歌 4:5
ウ 創 26:8
創 29:20
歌 8:6
エフ 5:25
エ 箴 2:16
箴 7:22
箴 22:14
箴 23:27
オ 代II 16:9
ヨブ 34:21
詩 11:4
エレ 17:10
エレ 23:24
エレ 32:19
カ 詩 17:3
エレ 16:17
ヘブ 4:13
キ 詩 7:16
ガラ 6:7
ク 箴 11:21
エフ 5:6
ヘブ 13:4
ケ 箴 10:17
コ 詩 81:12; 箴 19:3; ペテII 2:15;　**第6章**　サ 創 43:9; 箴 17:18; 箴 22:26; シ 箴 11:15; 箴 20:16; ス 箴 18:7; セ サII 24:14; ソ マタ 5:25; タ 詩 132:4; チ 詩 124:7; ツ 箴 10:26; 箴 26:13; テ ヨブ 12:7。

ないが，**8** 夏の間にその食物を備え，収穫の時にその食糧を集めた。**9** 怠惰な者よ，あなたはいつまで横たわっているのか。いつ眠りから起き上がるのか。**10** もう少し眠り，もう少しまどろみ，もう少し手をこまぬいて横たわる。**11** すると，あなたの貧しさは浮浪者のように，あなたの乏しさは武装した者のように必ずやって来る。

12 どうしようもない者，有害な者は，曲がった話し方をして歩いている。**13** 目配せをし，足で合図をし，指でさしながら。**14** ゆがんだ性向がその心の中にある。彼は常に悪いことをたくらんでいる。いつもただ口論を送り出すだけである。**15** それゆえに，彼の災難は突然に降り懸かる。彼はたちまちのうちに砕かれ，いやされることがない。

16 エホバの憎まれるものが六つある。いや，その魂にとって忌むべきものが七つある。**17** 高ぶる目，偽りの舌，罪のない血を流している手，**18** 有害な企てをたくらむ心，急いで悪に走る足，**19** うそを吐く偽りの証人，そして兄弟の間に口論を送り出す者である。

20 我が子よ，あなたの父のおきてを守り行ない，あなたの母の律法を捨て去ってはならない。**21** それを絶えずあなたの心に結び，あなたののどに縛れ。**22** あなたが歩き回るとき，それはあなたを導き，あなたが横たわるとき，それはあなたのために見張りをし，あなたが目覚めたとき，それはあなたのことを思いに留めるであろう。**23** おきてはともしび，律法は光，懲らしめの戒めは命の道だからである。**24** それは，あなたを悪い女から，異国の女の滑らかな舌から守るためである。**25** あなたの心の中でその女の美しさを欲してはならない。また，その者が輝きのある目であなたを捕らえることがないように。**26** なぜなら，遊女のために[人は]丸いパン一つに[落ちぶれる]からである。しかし[他]人の妻の場合，彼女は貴重な魂をも狩り立てる。**27** 人はその懐に火をかき集めておいて，なおその衣を焼かれないようにすることができるだろうか。**28** また，人は炭火の上を歩いて，足を焦がさないようにすることができるだろうか。**29** 仲間の者の妻と関係を持つ者もこれと同じである。これに触れる者はだれも罰を免れない。**30** 飢えているときに自分の魂を満たそうとして盗みを働いたというだけの理由で，人々は盗人をさげすみはしない。**31** それでも，見つけられると，彼はそれを七倍にして償い，自分の家のすべての貴重なものを与えることになる。**32** 女と姦淫を犯す者は心が欠けており，そうする者は自分の魂を滅びに陥れるのである。**33** 彼は災厄と不名誉を見いだし，そのそしりはぬぐい去られることがない。**34** 強健な者の激怒はねた

第6章
ア 箴 30:25
イ 箴 10:5
箴 24:33
ウ 箴 19:15
エ 箴 20:13
箴 24:33
箴 26:15
伝 4:5
オ 箴 24:34
カ 箴 10:4
箴 13:4
箴 18:9
箴 20:4
キ サI 25:25
箴 16:27
ク 詩 10:7
マタ 12:34
使徒 20:30
ヤコ 3:6
ケ 詩 35:19
箴 10:10
箴 16:30
コ イザ 58:9
サ 創 8:21
箴 10:32
シ 詩 35:20
詩 36:4
箴 6:18
イザ 32:7
ミカ 2:1
ス 箴 16:28
ロマ 16:17
ガラ 5:20
セ 詩 73:18
箴 1:27
イザ 30:13
テサI 5:3
ソ 代II 36:16
詩 50:22
タ 詩 11:5
箴 8:13
イザ 61:8
チ 申 12:31
詩 11:5
箴 11:20
ツ サII 15:1
王I 1:5
詩 101:5
箴 16:5
ガラ 6:3
テ 箴 12:22
テモI 1:10
啓 21:8
ト 創 4:10
創 9:6
民 35:31
申 27:25
ナ 創 6:5
ゼカ 8:17
マラ 2:16
ニ イザ 59:7
ロマ 3:15
ヌ 出 23:1
王I 21:13
マタ 26:59
ネ レビ 19:16
ガラ 5:20
ヤコ 3:14
ヨハIII 10
ノ 箴 1:8
ハ 申 21:18
エフ 6:1
ヒ 申 6:6
フ 箴 3:3
ヘ 詩 43:3
ホ 詩 119:9

第二欄　ア 詩 119:105; ペテII 1:19; イ イザ 30:21; イザ 51:4; ウ 箴 4:13; ヘブ 12:11; エ 箴 5:3; 伝 7:26; オ 箴 2:16; 箴 7:5; カ 箴 11:22; マタ 5:28; ヤコ 1:15; キ イザ 3:16; ク 箴 29:3; ルカ 15:16; ルカ 15:30; ケ エゼ 13:18; コ ガラ 6:7; サ 創 20:3; サII 11:4; エレ 5:8; エゼ 22:11; シ サII 12:10; 箴 6:35; ヘブ 13:4; ス 出 22:1; 出 22:4; ルカ 19:8; セ 箴 7:7; ソ 箴 2:18; 箴 5:23; マラ 3:5; コI 6:9; ヘブ 13:4; タ 箴 5:9; チ 王I 15:5; 代I 5:1; マタ 1:6。

みであり,[ア] 彼は復しゅうの日に情けを掛けないからだ。[イ] **35** 彼はどんな贖いも考慮せず，あなたがどれほど贈り物を大きくしても応じようとはしない。

7 我が子よ,わたしのことばを守り,[ウ] わたしのおきてを自分に蓄えるように。[エ] **2** わたしのおきてを守って,生きつづけよ。[オ] わたしの律法をあなたの目の瞳のように[守れ]。[カ] **3** それをあなたの指に結び,[キ] 心の書き板に書き記せ。[ク] **4** 知恵に向かって[ケ]「あなたはわたしの姉妹だ」と言い，理解を「身寄りの者」と呼ぶように。 **5** それは,よその女から,[コ] 自分のことばを滑らかにした異国の女から，あなたを守るためである。[サ] **6** わたしは自分の家の窓から，その格子から見下ろした。[シ] **7** 経験のない者たちをよく見ようとしてであった。[ス] わたしは子らの中に心の欠けた若者[セ]がいるかどうかを知ることに関心があったからである。 **8** その者は彼女の角に近い街路を過ぎて，その女の家に通じる道を進む。[ソ] **9** たそがれ時に，日の夕方に,[タ] 夜と暗闇の近づくころに。 **10** すると，見よ，遊女の衣をまとった,[チ] 心のこうかつな女が彼に会う。 **11** その女は騒がしく，強情だ。[ツ] その足は自分の家にとどまることがない。[テ] **12** 今は戸外に，今は公共広場に[ト]と，彼女はすべての角の近くで待ち伏せする。[ナ] **13** そして彼をつかまえて口づけした。[ニ] 女は厚かましい顔をして，彼に言いはじめる。

14「わたしには共与の犠牲をささげる務めがありました。[ヌ] わたしは今日,わたしの誓約を果たしました。[ア] **15** ですから,わたしはあなたにお目にかかり，あなたのお顔を捜し求めるために参りました。あなたにお会いしたいと思ったからです。 **16** わたしはわたしの寝床を上掛けで,色とりどりのもの,エジプトの亜麻布[イ]で飾りました。 **17** わたしの床には没薬,じん香,そして肉桂を振りまきました。[ウ] **18** どうか，来てください。朝になるまでわたしたちの愛を満喫しましょう。愛の表現を交わして,[エ] ぜひ互いに楽しみましょう。 **19** 夫は家にいないからです。かなりの道のりの旅に出かけました。[オ] **20** 金を一袋手に持って行きました。満月の日に自分の家に帰って来ることでしょう」。

21 女はその豊かな説得力によって彼を惑わした。[カ] 滑らかな唇によって彼をたぶらかす。[キ] **22** 突然，彼はその女について行く。[ク] ほふり場に向かう雄牛のように。愚かな者の懲らしめのために足かせを掛けられたかのように。 **23** ［そして,］ついには矢が彼の肝臓を切り裂くのである。[ケ] 鳥がわなにとび込むように。[コ] しかも，彼はそれが自分の魂にかかわることであるのを知らないでいる。[サ]

24 それで今，子らよ，わたしに聴き従い，わたしの口のことばに注意を払え。[シ] **25** あなたの心がその女の道へそれて行くことがないように。その通り道にさまよい込んではならない。[ス] **26** 彼女が倒して打ち殺した者は多くを数え,[セ] 彼女によって殺されてゆくすべての者はおびただしい数に上るから

第6章
ア 民 5:14　箴 27:4
イ 創 39:19　裁 20:5　裁 20:13　歌 8:6

第7章
ウ 箴 2:1　箴 4:1　箴 5:1　ルカ 8:15
エ 申 11:18　箴 10:14
オ レビ 18:5　イザ 55:3　ヨハ 12:50
カ 詩 17:8
キ 申 6:8
ク 箴 2:10　コII 3:3
ケ 箴 2:2
コ 箴 2:16　箴 23:27
サ 箴 5:3　箴 6:24
シ 歌 2:9
ス 箴 9:6
セ 箴 6:32　箴 9:16
ソ 箴 5:8
タ ヨブ 24:15　ロマ 13:12　エフ 5:11
チ 創 38:14　エレ 4:30
ツ 箴 9:13
テ テモI 5:13　テト 2:5
ト 箴 9:14
ナ 箴 23:28　エレ 3:2
ニ 創 39:12　啓 2:20
ヌ レビ 19:5　箴 15:8　箴 21:27　イザ 1:11

第二欄
ア サII 15:8
イ エゼ 27:7
ウ 歌 3:6　歌 4:14
エ 歌 1:4
オ マル 13:34
カ 箴 5:3　箴 7:5
キ 啓 2:20
ク コI 6:18
ケ 箴 5:9　箴 5:11
コ 伝 9:12
サ 箴 9:18
シ 箴 1:1
ス 箴 5:8　ペテI 2:11
セ 伝 7:26

である。[ア] 27 その家はシェオルへの道[イ]であり，それは死の奥の部屋へ下って行く。[ウ]

8 知恵は呼ばわってはいないだろうか。[エ]識別力は声を上げてはいないだろうか。[オ] 2 それは高台の頂，[カ]道のほとり，通り道の交差する所に立った。3 それは門の横，町の口，[キ]入口のその入って行く所で大声を上げて叫びつづける。[ク]

4「人々よ，わたしはあなた方に呼びかけている。わたしの声は人の子らに向けられている。[ケ] 5 経験のない者たちよ，明敏さを理解せよ。[コ]愚鈍な者たちよ，心を理解せよ。[サ] 6 聴け。わたしが話すことは最も重要な事柄についてであり，[シ]わたしが唇を開くのは廉直さについてだからである。[ス] 7 わたしの上あごは低い声でまさに真理を述べるからである。[セ]邪悪さはわたしの唇にとって忌むべきものである。[ソ] 8 わたしの口のことばはすべて義にかなっている。[タ]その中には，ねじけたことも曲がったことも全くない。[チ] 9 それはみな，識別力のある者にとっては正直であり，知識を見いだす者たちにとっては廉直である。[ツ] 10 銀ではなく，わたしの懲らしめを，最良の金よりも，知識を受けよ。[テ] 11 知恵はさんごに勝り，[ト]他のすべての喜びもこれに及ばないからである。[ナ]

12「わたし，知恵は，明敏さと共に住んだ。[ニ]そして，思考力についての知識を見いだす。[ヌ] 13 エホバへの恐れは悪を憎むことを意味する。[ネ]自分を高めること，誇り，[ノ]悪い道，ゆがんだ口をわたしは憎んだ。[ハ] 14 わたしには助言[ア]と実際的な知恵がある。[イ]わたしには―理解[ウ]が。わたしには力強さがある。[エ] 15 わたしによって王たちは治め，高官たちは義の布告を出しつづける。[オ] 16 わたしによって君たちは君として支配を行ないつづけ，[カ]高貴な者たちはみな義にそって裁きを行なっている。[キ] 17 わたしを愛する者たちをわたしも自ら愛し，[ク]わたしを捜し求める者たちはわたしを見いだすのである。[ケ] 18 富と栄光はわたしと共にあり，[コ]価値ある世襲財産と義も[そうである]。[サ] 19 わたしの実は金にも，いや，精錬された金にも勝り，わたしの産物は最良の銀にも[勝る]。[シ] 20 わたしは義の道筋を，[ス]裁きの通り道の真ん中を歩む。[セ] 21 それは，わたしを愛する者たちに財産を所有させるためである。[ソ]わたしは彼らの倉を常に満たしておく。[タ]

22「エホバご自身が，その道の初めとして，昔のその偉業の最初[として][チ]わたしを産み出された。[ツ] 23 わたしは定めのない時から立てられた。[テ]始めから，地よりも前の時代からである。[ト] 24 水の深みもなかったときに，わたしは産みの苦しみを伴うかのようにして生み出された。[ナ]それは水のみなぎる泉もなかったときである。 25 山々が固く定められる前に，[ニ]もろもろの丘に先立って，わたしは産みの苦しみを伴うかのようにして生み出された。 26 [神]が地も，[ヌ]空地も，産出的な地の塵の[ネ]塊

第7章
ア コI 10:8
イ 箴 5:5
　箴 9:18
ウ 箴 2:18
　伝 7:17

第8章
エ 箴 1:20
オ 箴 2:3
　箴 2:11
カ マタ 10:27
キ 箴 1:21
ク 使徒 20:20
ケ マタ 11:15
コ 詩 19:7
　箴 1:4
サ エレ 17:9
シ コI 2:6
ス 箴 2:9
セ ヨハ 4:24
　ヨハ 17:17
ソ 箴 12:22
　箴 29:27
タ 詩 12:6
　イザ 45:23
チ テモII 3:16
ツ 詩 25:12
　箴 21:11
テ 詩 19:10
　詩 119:72
　詩 119:127
　箴 3:14
　箴 16:16
　箴 20:15
ト 箴 3:15
ナ 詩 19:10
　詩 119:127
ニ 箴 1:4
ヌ 箴 2:11
　箴 5:2
ネ 詩 97:10
　詩 101:3
　箴 13:5
　箴 16:6
　ロマ 12:9
ノ サI 2:3
　詩 101:5
　箴 11:2
　ペテI 5:5
ハ 箴 4:24

第二欄
ア イザ 9:6
　ヨハ 7:16
イ 箴 2:7
　ルカ 1:17
ウ 箴 4:7
エ 箴 24:5
オ 詩 72:1
カ イザ 32:1
キ 箴 29:2
ク 詩 91:14
　ヨハ 14:21
ケ 箴 2:5
コ マル 10:30
サ 王I 3:6
シ 箴 3:14
ス 詩 85:13
　箴 11:5
セ 詩 72:2
　イザ 11:4
　イザ 42:1
ソ 詩 37:11
　マタ 25:34
タ マラ 3:10

チ コロ 1:15; ツ ヨハ 1:1; ヨハ 1:14; テ ミカ 5:2; ト ヨハ 1:3; ヨハ 8:58; ヨハ 17:5; コロ 1:16; ナ 創 1:2; ニ 創 1:10; 詩 90:2; ヌ 創 1:1; ネ 詩 89:11; 詩 90:2。

の最初の部分をもまだ造っておられなかったときに。 **27** [神]が天を備えられたとき，わたしはそこにいた。[ア] [神]が水の深みの表面の上に円を定められたとき，[イ] **28** 上方の雲塊を固くされたとき，[ウ]水の深みの泉を強くされたとき，[エ] **29** 海のために水がご自分の命令を越えないようにとの布告を置かれたとき，[オ] 地の基を定められたとき，[カ] **30** そのとき，わたしは優れた働き手として[神]の傍らにあり，[キ] [神]が日々特別の親愛の情を抱く者となった。[ク] わたしはその前で常に喜び，[ケ] **31** その地の産出的な土地を喜んだ。[コ] そして，わたしが親愛の情を抱く事柄は人の子らに関してであった。[サ]

32 「それで今，子らよ，わたしに聴き従え。わたしの道を守る者たちは幸いだ。[シ] **33** 懲らしめに聴き従って賢くなれ。[ス] 怠慢であってはならない。[セ] **34** 日々わたしの戸口で目覚めていることにより，わたしの入口の支柱で見張ることにより，わたしに聴き従っている人は幸いだ。[ソ] **35** わたしを見いだす者は必ず命を見いだし，[タ] エホバから善意を得るからである。[チ] **36** しかしわたしを得損なう者は，自分の魂に対して暴虐を行なっているのである。[ツ] わたしを激しく憎む者はすべて死を愛する者なのである」。[テ]

9 真の知恵[ト]はその家を建て，[ナ] その七つの柱を切り出した。 **2** それは肉をほふる仕事を手配し，酒を混ぜ合わせた。さらに，その食卓をも整えた。[ニ] **3** それは侍女を遣わした。町の高台の頂から呼ばわるためである。 **4**「経験のない者はだれでもここに立ち寄りなさい」。[ア] 心の欠けている者はだれでも[イ] ― その者に彼女はこう言った。 **5**「来なさい。わたしのパンで自分を養い，わたしの混ぜ合わせたぶどう酒を共に飲みなさい。[ウ] **6** 経験のない者たちを捨てて，生きつづけなさい。[エ] 理解の道をまっすぐ歩みなさい」。[オ]

7 あざける者に矯正を施している者は自分の身に不名誉を得ており，[カ] 邪悪な者に戒めを与えている者は ― 自分に欠陥を。[キ] **8** あざける者を戒めてはならない。その者があなたを憎むようにならないためである。[ク] 賢い人に戒めを与えよ。そうすれば，彼はあなたを愛するであろう。[ケ] **9** 賢い人に与えよ。そうすれば，彼はさらに賢くなるであろう。[コ] 義なる者に知識を分け与えよ。そうすれば，彼は学識を増すであろう。

10 エホバへの恐れは知恵の始めであり，[サ] 最も聖なる方についての知識が理解なのである。[シ] **11** わたしによってあなたの日は多くなり，[ス] 命の年があなたに加えられるからである。[セ] **12** あなたが賢くなったのなら，それは自分のために賢くなったのである。[ソ] あなたがあざけったのなら，あなたが，ただあなただけが[それを]負うことになる。[タ]

13 愚鈍の女は騒がしい。[チ] 全く浅はかで，何ひとつ知るようにはならなかった。[ツ] **14** そして，自分の家の入口で座席に，町

第8章

ア 詩 33:6; エレ 10:12; コロ 1:17
イ 創 1:6; ヨブ 26:10
ウ 創 1:7; ヨブ 38:9
エ 創 2:6; 創 7:11; 創 8:2; 詩 104:6
オ 創 1:9; ヨブ 38:11; 詩 33:7; 詩 104:9; エレ 5:22
カ 創 1:9
キ 創 1:26; ヨハ 1:3; ヨハ 17:5; コロ 1:16
ク イザ 42:1; マタ 3:17
ケ ヨブ 38:7
コ 詩 9:8; 詩 98:7
サ ヨハ 3:16; ヨハ 13:1
シ ヨハI 2:17
ス 箴 3:11; 箴 4:13; ヘブ 12:7
セ 箴 28:14; ヘブ 12:25
ソ マタ 5:3; テサI 5:6
タ 箴 13:14; ヨハ 3:36; ヨハ 14:6; ヨハ 17:3
チ 箴 12:2; エフ 1:6
ツ ヨハ 3:19; 使徒 13:46
テ 箴 5:23; マタ 25:46

第9章

ト 箴 1:20; コI 2:7
ナ 詩 127:1
ニ ルカ 14:17

第二欄

ア 詩 119:130; 箴 1:22
イ 箴 7:7
ウ 詩 22:26; エレ 31:12; ヨハ 6:27; 啓 22:17
エ 詩 26:4; 使徒 2:40; コII 6:17; 啓 18:4
オ 箴 4:5; 箴 13:20; 箴 22:17; 伝 7:5; マタ 7:13; ルカ 13:24
カ 王I 18:17; 箴 15:12
キ 王I 21:20; 代II 25:16

ク 王I 22:8; 箴 15:12; 箴 23:9; マタ 7:6; ケ 詩 141:5; 箴 27:6; 箴 28:23; コ 箴 1:5; 箴 15:31; 箴 17:10; 箴 25:12; マタ 13:12; サ 詩 34:11; 詩 111:10; 箴 1:7; シ 代I 28:9; マタ 11:27; ヨハ 17:3; ス 申 6:2; 箴 8:35; 箴 10:27; セ 箴 3:2; ソ 箴 16:26; タ イザ 28:22; チ 箴 7:11; 箴 21:9; ツ ヨブ 2:10。

の高い所に座った。[ア] **15** 道を通って行く者たちに,自分の道筋をまっすぐに進んで行く者たちに呼ばわるためである。[イ] **16**「経験のない者はだれでもここに立ち寄りなさい」[ウ]。そして,心の欠けている者はだれでも[エ]—その者に彼女はこうも言った。 **17**「盗んだ水は甘く,[オ]ひそかに[食べる]パン—それは快いものです」[カ]。 **18** しかし彼は,死んだ無力な者たちがそこにおり,彼女に呼び入れられた者たちがシェオルの低い場所にいることを知るようにはならなかった。[キ]

10

ソロモンの箴言。[ク]

賢い子は父を歓ばせ,[ケ] 愚鈍な子はその母の悲嘆となる。[コ] **2** 邪悪な者の宝は何の益にもならない。[サ] しかし義は,[人を]死から救い出す。[シ] **3** エホバは義なる者の魂を飢えさせず,[ス] 邪悪な者たちの渇望を押しのけられる。[セ]

4 緩慢な手で働く者は資力が乏しくなり,[ソ] 勤勉な者の手はその人を富ますものとなる。[タ]

5 洞察力を持って行動する子は夏の時期に集めている。恥ずべき行ないをする子は収穫期にぐっすり眠っている。[チ]

6 祝福は義なる者の頭のためにあり,[ツ] 邪悪な者たちの口,それは暴虐を覆い隠す。[テ] **7** 義なる者についての記憶は祝福を得ることになり,[ト] 邪悪な者たちの名は腐る。[ナ]

8 心の賢い者はおきてを受け入れ,[ニ] 唇の愚かな者は踏みにじられる。[ヌ]

9 忠誠のうちに歩んでいる者は安らかに歩み,[ネ] 自分の道を曲げている者は自分自身を知らせることになる。[ノ]

10 目配せをする者は痛みを与え,[ア] 唇の愚かな者は踏みにじられる。[イ]

11 義なる者の口は命の源であり,[ウ] 邪悪な者たちの口,それは暴虐を覆い隠す。[エ]

12 憎しみは口論をかき立て,[オ] 愛はすべての違犯を覆う。[カ]

13 理解ある人の唇には知恵が見いだされ,[キ] むち棒は心の欠けた者の背のためにある。[ク]

14 賢い者たちは知識を蓄える。[ケ] しかし愚かな者の口は,滅びの近くにある。[コ]

15 富んだ人の貴重なものはその強固な町。[サ] 立場の低い者たちの滅びはその貧しさである。[シ]

16 義なる者の働きは命をもたらし,[ス] 邪悪な者の産物は罪をもたらす。[セ]

17 懲らしめに固く付く者は命への道筋であるが,[ソ] 戒めを捨てる者は[人を]さまよわせる。[タ]

18 憎しみを覆い隠す者のいるところには偽りの唇があり,[チ] 悪い評判を立てる者は愚鈍である。[ツ]

19 言葉が多ければ違犯を避けられない。[テ] しかし,唇を制する者は思慮深く行動しているのである。[ト]

20 義なる者の舌はえり抜きの銀。[ナ] 邪悪な者の心は価値が少ない。[ニ]

第9章
ア 箴 7:12; 箴 23:28
イ 箴 7:8; 箴 7:26; 箴 23:27
ウ 箴 9:4
エ 箴 6:32
オ 箴 20:17
カ 箴 7:18; エフ 5:12
キ 箴 2:18; 箴 7:23

第10章
ク 箴 1:1
ケ 箴 13:1; 箴 23:24; 箴 27:11; 箴 29:3
コ 箴 15:20; 箴 17:21; 箴 17:25
サ 箴 11:4; ゼパ 1:18
シ 箴 11:4; 箴 12:28; ダニ 4:27
ス 詩 33:19; 詩 37:25; マタ 6:33; ヘブ 13:5
セ 箴 14:32
ソ 箴 20:4; 伝 10:18
タ 箴 12:24; 箴 13:4; 箴 21:5
チ 箴 6:6; 箴 6:9; 箴 17:2
ツ 出 23:25; 申 28:2; 箴 11:26; 箴 28:20; マラ 3:10
テ 申 28:15
ト 王Ⅱ 19:34; 詩 112:6; 箴 22:1; 伝 7:1
ナ 詩 9:5; 詩 109:15
ニ 申 4:6; ヨブ 23:12; 詩 19:7; 詩 107:43; 詩 119:34; 詩 119:100; テモⅡ 3:15
ヌ 箴 17:20; 箴 18:6; 伝 10:12
ネ 詩 25:21; 箴 28:18
ノ マタ 10:26; ルカ 12:2; コⅠ 4:5; テモⅠ 5:24

第二欄
ア 詩 35:19; 箴 6:13
イ 箴 18:21; ヨハⅢ 10

ウ 詩 37:30; 箴 11:30; マタ 12:35; ヤコ 5:20; エ 伝 10:13; マタ 12:34; ヤコ 3:5; オ 箴 15:18; ヤコ 4:1; カ 箴 17:9; コⅠ 13:4; ペテⅠ 4:8; キ 箴 15:7; イザ 50:4; ルカ 4:22; ク 詩 32:9; 箴 19:29; 箴 26:3; コⅠ 4:21; ケ 箴 9:9; 箴 18:15; マタ 12:35; コ 箴 13:3; 箴 18:7; 箴 21:23; サ ヨブ 31:24; 伝 7:12; ルカ 12:19; シ 箴 19:7; ス 箴 11:30; ハバ 2:4; ガラ 6:8; セ マタ 7:17; ソ 箴 12:1; ヘブ 2:1; ヘブ 13:7; タ 箴 5:12; 箴 15:10; テモⅡ 4:4; ヘブ 12:25; チ サⅠ 18:21; サⅡ 3:27; ルカ 20:20; ヨハⅠ 3:15; ツ 詩 50:20; 詩 101:5; テ 伝 5:2; 伝 10:14; ヤコ 3:2; ト 詩 39:1; 箴 17:27; 箴 21:23; ヤコ 1:19; ナ 箴 12:18; 箴 16:13; マタ 12:35; ニ 創 6:5; エレ 17:9; マタ 12:34。

21 義なる者の唇は多くの者を養い育て,[ア] 愚かな者たちは心が欠けているために死んでゆく。[イ]

22 エホバの祝福,それが[人を]富ませるのであり,[ウ] [神]はそれに痛みを加えられない。[エ]

23 愚鈍な者にとって,みだらな行ないは戯れ事のようである。[オ] しかし,知恵は識別力のある人のためのものである。[カ]

24 邪悪な者にとって怖ろしいこと―それがその者に臨む。[キ] しかし,義なる者たちの願いはかなえられる。[ク] 25 暴風が過ぎるときのように,邪悪な者はもはやいない。[ケ] しかし,義なる者は定めのない時まで保つ基である。[コ]

26 怠惰な者は,この者を送り出す人たちにとって,歯に酢,目に煙のようなものである。[サ]

27 エホバへの恐れは日を増し加える。[シ] しかし,邪悪な者たちの年は短くされる。[ス]

28 義なる者たちの期待は歓ぶことであり,[セ] 邪悪な者たちの望みは滅びうせる。[ソ]

29 エホバの道はとがめのない者のためのとりでで,[タ] 滅びは有害なことを習わしにする者たちのためのもの。[チ]

30 義なる者は定めのない時までよろめかされることがない。[ツ] しかし邪悪な者たちについては,彼らが地に住みつづけることはない。[テ]

31 義なる者の口―それは知恵の実を結び,[ト] ゆがんだ性向を持つ舌は切り断たれる。[ナ]

32 義なる者の唇―それは善意を知ることになる。[ア] しかし,邪悪な者たちの口はゆがんだ性向を持つ。[イ]

11 欺きのはかりはエホバにとって忌むべきものであり,[ウ] 完全な石おもりは[神]にとって喜びである。

2 せん越さが来たか。それでは不名誉が来る。[エ] しかし知恵は,慎みある者たちと共にある。[オ]

3 廉直な者たちを導くのはその忠誠であり,[カ] 不実な行ないをする者たちによるわい曲は,彼ら自身に対して奪略を行なう。[キ]

4 貴重な品は憤怒の日に何の益にもならない。[ク] しかし義は,[人を]死から救い出す。[ケ]

5 とがめのない者の義はその人の道をまっすぐにし,[コ] 邪悪な者は自分の邪悪さのゆえに倒れる。[サ] 6 廉直な者たちを救い出すのはその義である。[シ] しかし,不実な行ないをする者たちは自らの渇望によって捕らえられる。[ス]

7 邪悪な者が死ぬとき,[その]望みは滅びうせる。[セ] また,力強さに[根ざす]期待も滅びうせた。[ソ]

8 義なる者は苦難からも助け出され,[タ] 邪悪な者が彼の代わりに入って来る。[チ]

9 背教者は[その]口によって仲間の者を滅びに陥れる。[ツ] しかし,義なる者たちは知識によって助け出される。[テ]

第10章
ア エレ 3:15; ペテI 5:2
イ 箴 5:12; ホセ 4:6; ロマ 1:28
ウ 申 8:18; サI 2:7; 詩 37:22; 詩 107:38
エ テモI 6:6
オ 箴 14:9; 箴 26:19
カ 箴 1:2; 箴 2:10; 箴 15:21
キ ヘブ 10:27
ク 詩 21:2; 詩 37:4; ヨハ 16:24; ヨハI 5:14
ケ 詩 37:10; 詩 58:9; イザ 40:24
コ 詩 15:5; マタ 7:24; テモI 6:19
サ マタ 25:26
シ 詩 21:4; 詩 91:16
ス 詩 55:23; 伝 7:17
セ 詩 16:9; ロマ 5:2; ロマ 12:12
ソ 詩 112:10; 箴 11:7; マタ 25:46; テサII 1:9
タ 詩 41:11; 詩 84:7; 箴 18:10; イザ 40:31; フィ 4:13
チ ヨブ 31:3; 詩 1:6; ルカ 13:27; ロマ 2:8
ツ 詩 16:8; 詩 125:1
テ 詩 37:9; マタ 21:41
ト 詩 37:30; 箴 10:11
ナ 詩 63:11

第二欄
ア 詩 30:5; 箴 11:27
イ 箴 15:2

第11章
ウ レビ 19:36; 申 25:15; 箴 20:10; エゼ 45:10; アモ 8:5; ミカ 6:10
エ 箴 16:18; 箴 18:12; ルカ 14:8
オ 箴 15:33; ミカ 6:8; ペテI 5:5

カ 詩 25:21; 詩 26:1; 箴 13:6; キ 箴 21:7; 箴 28:18; イザ 1:28; ク 箴 10:2; 箴 18:11; エゼ 7:19; ゼパ 1:18; マタ 16:26; ケ 創 7:1; 箴 12:28; 箴 14:32; コ 詩 26:3; 箴 10:2; 箴 13:6; サ サII 17:23; エス 7:10; 詩 9:15; 箴 5:22; シ 創 31:7; エレ 39:18; エレ 40:4; ス 詩 7:16; 箴 1:32; 伝 9:3; 伝 10:8; セ 箴 10:28; 箴 14:32; テサII 1:9; ソ 出 15:9; 詩 146:4; 伝 9:5; ルカ 12:20; タ エス 8:11; 箴 10:28; ダニ 3:27; ダニ 6:23; チ エス 7:9; 箴 21:18; ダニ 6:24; ツ 使徒 20:30; コII 11:13; テモII 2:18; ペテII 2:1; テ 箴 2:10; 箴 9:10。

10 義なる者たちの善良さゆえに町は大いに喜び，邪悪な者たちが滅びるとき，喜びの叫びが上がる。

11 廉直な者たちの祝福ゆえに町は高められ，邪悪な者たちの口ゆえにそれは打ち壊される。

12 心の欠けている者は仲間の者をさげすんだ。しかし，識別力の豊かな人は沈黙を守る者である。

13 中傷する者として歩き回る人は内密の話をあらわにし，霊の忠実な者は事を覆い隠している。

14 巧みな指導がないと民は倒れる。しかし，助言者の多いところには救いがある。

15 人はよそ者の保証人となったために必ず苦しい目に遭う。しかし，握手を憎む者は心配をせずにすむ。

16 麗しい女は栄光をつかみ，圧制者は富をつかむ。

17 愛ある親切を抱いている人は自分の魂を豊かな報いをもって扱っている。しかし，残虐な者は自分の身をのけ者にさせている。

18 邪悪な者は偽りの賃金を，義をまく者は真の所得を得ている。

19 義を固く守る者は命に至り，悪いことを追い求める者はその死に至る。

20 心の曲がっている者たちはエホバにとって忌むべきもの，[自分の]道においてとがめのない者たちはその喜びとなる。

21 手と手を合わせても，悪人は罰を免れない。しかし，義なる者たちの子孫は必ず逃れる。

22 きれいであっても，分別から離れて行く女は，豚の鼻にある金の鼻輪のようだ。

23 義なる者たちの願いは確かに良い。邪悪な者たちの望みは憤怒である。

24 まき散らしているのに，なおも増し加えられてゆく者がいる。また，当然出すべきものをとどめているのに，ただ窮乏に至る者もいる。

25 寛大な魂は自分も肥え，[他の者に]惜しみなく水を注ぐ者は，自分もまた惜しみなく水を注がれる。

26 穀物を抑えて置く者 ― 民衆はその者をのろい憎む。しかし，それを買うことを許す者の頭には祝福がある。

27 善を捜し求めている者は善意を求めつづけることになる。しかし，悪を尋ね求める者には，それがその者に臨む。

28 自分の富に依り頼む者 ― その者は倒れる。しかし，義なる者たちは[繁茂した]葉のように栄える。

29 自分の家をのけ者にならせる人，その人は風を所有することになる。愚かな者は心の賢い者の奴隷となる。

30 義なる者の実は命の木であり，魂を勝ち得ている者は賢い。

31 見よ，義なる者 ― その人は地で報いを受ける。まして邪悪な者と罪人とは！

第11章

ア エス 8:16; 箴 28:12
イ 出 15:21; 裁 5:31; エス 9:22
ウ 箴 14:34; 箴 29:8
エ エス 9:1; ヤコ 3:6
オ サII 19:27; 詩 123:4; 箴 18:8; コII 12:20
カ 箴 17:27; ペテI 2:23
キ レビ 19:16; 詩 101:5
ク 箴 20:19; 箴 25:9; 箴 26:22
ケ ヨシ 2:14; ヨシ 2:20; エレ 38:27; マタ 1:19
コ 王I 12:14; イザ 19:13
サ 箴 15:22; 箴 20:18; 箴 24:6
シ 箴 6:1; 箴 17:18; 箴 20:16; 箴 22:26
ス サI 25:39; 箴 31:30; テモI 2:9; ペテI 3:4
セ 箴 19:22; ダニ 4:27; ルカ 6:38; コII 9:6
ソ ヤコ 5:3
タ ヨブ 27:13; ガラ 6:7
チ 詩 126:5; ガラ 6:8; ヤコ 3:18
ツ 箴 10:16; 箴 12:28; ハバ 2:4; 使徒 10:35; 啓 2:10
テ 箴 7:23; 箴 8:36; ロマ 6:23
ト 詩 18:26; 箴 3:32; 箴 6:15
ナ 詩 11:7; 詩 51:6; 箴 15:8
ニ 伝 8:13; エゼ 18:4
ヌ 創 22:12; サI 30:19

第二欄

ア 箴 9:13
イ 詩 10:17; 詩 37:4; イザ 26:9; マタ 5:6
ウ 箴 10:28; テサII 1:9; ヘブ 10:27

エ 申 15:10; 詩 112:9; 箴 19:17; 伝 11:1; オ ハガ 1:6; カ ヨブ 29:13; イザ 32:8; 使徒 20:35; コII 9:6; キ 箴 28:27; ルカ 6:38; ク 創 41:56; ヨブ 29:13; ケ 箴 8:35; 箴 12:2; ルカ 2:14; コ エス 7:10; 詩 7:15; 詩 10:2; 箴 17:11; サ ヨブ 31:24; 詩 52:7; 詩 62:10; シ 詩 1:3; 詩 52:8; イザ 60:21; エレ 17:8; ス 創 34:30; サI 25:3; セ ホセ 8:7; ソ 箴 15:4; コII 3:3; タ 箴 14:25; ダニ 12:3; マタ 4:19; ロマ 10:14; コI 9:20; ヤコ 5:20; チ 箴 4:13; エレ 39:18; ツ エゼ 18:24; エゼ 33:9; テサII 1:6; ペテI 4:18。

12 懲らしめを愛する者は知識を愛する者であり,(ア) 戒めを憎む者は道理をわきまえていない。(イ)

2 善良な者はエホバから是認を受け,(ウ) [邪悪な]考えを抱く人,[神]は[その人を]邪悪であると宣告される。(エ)

3 邪悪さによって堅く立てられる者はだれもいない。(オ) しかし義なる者たちの根,それはよろめかされることがない。(カ)

4 有能な妻はこれを所有する者にとっての冠であり,(キ) 恥ずべき行ないをする女は[夫]の骨の腐れのようだ。(ク)

5 義なる者たちの考えは裁きであり,(ケ) 邪悪な者たちによる舵取りは欺きである。(コ)

6 邪悪な者たちの言葉は血を[流すために]待ち伏せしている。(サ) しかし,廉直な者たちの口は彼らを救い出すものとなる。(シ)

7 邪悪な者たちは覆されて,いなくなる。(ス) しかし,義なる者たちの家は立ちつづける。(セ)

8 思慮ある口のゆえに人は称賛を受け,(ソ) 心のねじけている者は侮べつの[対象]となる。(タ)

9 [人に]軽んじられてはいても僕を置いている者は,自分の栄光をたたえながらもパンに窮乏する者に勝る。(チ)

10 義なる者はその家畜の魂を気遣っている。(ツ) しかし,邪悪な者たちの憐れみは残酷である。(テ)

11 自分の土地を耕す者は自らパンに満ち足り,(ト) 無価値なものを追い求める者は心に欠けている。(ナ)

12 邪悪な者は悪人の網のえじきとなったものを欲した。(ア) しかし,義なる者たちの根は[作物]を産する。(イ)

13 唇の違犯によって悪人はわなに掛かる。(ウ) しかし,義なる者たちは苦難から抜け出る。(エ)

14 人はその口の実によって良いものに満ち足り,(オ) 人の手の行なうことがその人に帰って来る。(カ)

15 愚かな者の道は自らの目には正しい。(キ) しかし助言に聴き従う者は賢い。(ク)

16 自分のいら立ちを[同じ]日に知らせるのは愚かな者である。(ケ) しかし,明敏な者は不名誉を覆い隠している。(コ)

17 忠実さを送り出す者は義にかなったことを告げ,(サ) 偽りの証人は欺きを[告げる]。(シ)

18 剣で突き刺すかのように無思慮に話す者がいる。(ス) しかし,賢い者たちの舌は[人を]いやす。(セ)

19 永久に堅く立てられるのは(ソ)真実の唇(タ)であり,偽りの舌はほんの一瞬にすぎない。(チ)

20 欺きは危害をたくらむ者たちの心にあり,(ツ) 平和を計る者たちには歓びがある。(テ)

21 有害なことは何も義なる者に降り懸からない。(ト) しかし,邪悪な者たちは必ず災いで満たされる。(ナ)

22 偽りの唇はエホバにとって忌むべきものであり,(ニ) 忠実さのうちに行動している者は[神]にとって喜びである。(ヌ)

第12章

ア 箴 3:11; 箴 4:13; 箴 23:12
イ 詩 32:9; イザ 1:3
ウ 詩 112:6; 箴 15:9
エ 申 25:1; 王I 8:32; イザ 32:5
オ 詩 37:10; 詩 37:38
カ エフ 3:17; コロ 2:7
キ 箴 18:22; 箴 19:14; コI 11:7
ク 創 39:10; 王I 21:25
ケ フィ 4:8
コ 詩 140:2; 箴 6:18; 箴 11:23; エレ 4:14; マタ 26:4
サ サII 17:1; 詩 10:9; ミカ 7:2; 使徒 23:12
シ エス 4:16; エス 7:4; 箴 14:3; 箴 15:2
ス エス 9:10; 詩 37:10; 箴 14:11
セ 民 25:13; サII 7:16; 箴 24:3; マタ 7:24
ソ 創 41:39; サI 16:18; ルカ 16:8; ヨハ 7:46
タ サI 25:17; マタ 27:4; 使徒 12:23
チ 箴 13:7; ルカ 14:11
ツ 創 33:13; 出 23:12; 申 22:4; 申 22:10; 申 25:4; ヨナ 4:11
テ 創 49:6; 裁 1:7; サI 11:2
ト 詩 128:2; 箴 28:19; エフ 4:28
ナ 箴 6:32; マタ 16:26

第二欄

ア エレ 5:26; ミカ 7:2
イ マタ 5:39; マタ 5:41
ウ 王I 2:23; 詩 5:6; 伝 5:6; ダニ 6:24
エ サII 4:9; マタ 12:37; ペテII 2:9
オ 箴 18:20
カ イザ 3:11; マタ 16:27; キ 箴 3:7; 箴 26:12; ガラ 6:3; ク 箴 1:5; 伝 4:13; ケ 箴 29:11; コ 箴 11:13; サ サI 22:14; シ 箴 6:19; 箴 14:5; マタ 26:59; ス エフ 6:4; セ 箴 10:21; 箴 16:24; ソ ペテI 3:10; タ エフ 4:25; チ 箴 19:9; 使徒 5:3; ツ 箴 26:24; ダニ 6:5; マル 7:23; テ マタ 5:9; マタ 18:15; ト 詩 91:10; 箴 1:33; 箴 13:6; ナ 箴 1:31; イザ 48:22; ハバ 2:16; ニ 詩 5:6; 箴 6:16; 箴 6:17; 啓 21:8; ヌ 箴 15:8。

23 明敏な者は知識を覆っており,[ア]愚鈍な者たちの心は愚かさを呼ばわる。[イ]

24 勤勉な者たちの手は支配を行ない,[ウ]緩慢な手は強制労働に服する。[エ]

25 人の心の煩い事はこれをかがませ,[オ]良い言葉はこれを歓ばせる。[カ]

26 義なる者は自分の放牧地をうかがい,邪悪な者たちの道は彼ら自身をさまよわせる。[キ]

27 緩慢さは自分の獲物を追い出さない。[ク]しかし勤勉な者は人の貴重な富である。

28 義の道筋には命があり,[ケ]その通り道の行程は死がないことを意味する。[コ]

13 父の懲らしめがあれば子は賢い。[サ]しかし,あざける者は叱責を聞かなかった者である。[シ]

2 人はその口の実から良いものを食べる。[ス]しかし不実な行ないをする者たちの魂は暴虐である。[セ]

3 自分の口を見張る者は自分の魂を守っている。[ソ]自分の唇を大きく開く者 ― その者は滅びに遭う。[タ]

4 怠惰な者は欲しがってはいるが,その魂は何も[得ない]。[チ]しかし,勤勉な者たちの魂は肥える。[ツ]

5 偽りの言葉を義人は憎み,[テ]邪悪な者たちは恥ずべき行ないをして身に恥辱を招く。[ト]

6 義は,その道において害のない者を保護し,[ナ]邪悪さは罪人を覆すものとなる。[ニ]

7 富んでいるように見せかけて,全く何も持っていない者がいる。[ヌ]資力が乏しいように見せかけて,多くの貴重なものを[持っている]者がいる。

8 人の魂のための贖いはその富である。[ア]しかし,資力の乏しい者は叱責を聞かなかった。[イ]

9 義なる者たちの光は歓び,[ウ]邪悪な者たちのともしび ― それは消される。[エ]

10 せん越であることによって人は闘いを引き起こすだけである。[オ]しかし,一緒に協議する者たちには知恵がある。[カ]

11 むなしさから生ずる貴重なものは少なくなってゆく。[キ]しかし,手で集めている者は増加をもたらす者である。[ク]

12 延期される期待は心を病ませる。[ケ]しかし,望みのものが到来すると,それは命の木となる。[コ]

13 言葉を軽んじた者,[サ]その者からは質物が取り上げられ,おきてを恐れる者は報いを受ける者となる。[シ]

14 賢い者の律法は命の源であり,[ス]それは人を死のわなから遠ざける。[セ]

15 良い洞察力は恵みを与えるが,[ソ]不実な行ないをする者たちの道には凸凹が多い。[タ]

16 明敏な者はみな知識をもって行動し,[チ]愚鈍な者は愚かさを広める。[ツ]

17 邪悪な使者は悪に陥る。[テ]しかし,忠実な使節は[人を]いやす。[ト]

18 懲らしめをおろそかにする者は貧しさと不名誉[に陥る]。[ナ]しかし,戒

第12章

ア 箴 10:19
イ 箴 13:16; 箴 15:2
ウ 創 39:4; 王I 11:28; 箴 17:2; ヘブ 6:11
エ 箴 19:15
オ ネヘ 2:2; 詩 38:6; 箴 15:13; マタ 6:25
カ 箴 13:12; 箴 16:24; イザ 50:4; ゼカ 1:13
キ 箴 11:18
ク 箴 13:4; 箴 26:15
ケ 詩 37:27; 箴 10:2; 箴 10:7; ハバ 2:4; ロマ 5:21; ペテI 3:10
コ 箴 10:16; 箴 11:19

第13章

サ 箴 15:5; ヘブ 12:7
シ サI 2:25; 箴 9:7
ス 箴 12:14; 箴 18:20
セ 詩 140:11; 箴 4:17; ハバ 2:8; 啓 16:6
ソ 詩 39:1; 詩 141:3; 箴 21:23
タ 箴 10:19; 箴 12:13; 箴 18:7; マタ 12:36; ヤコ 1:26; ヤコ 3:9; ユダ 16
チ 箴 12:24; 箴 26:13
ツ 箴 10:4; 箴 11:25
テ 詩 119:163; 箴 8:13; 箴 30:8; エフ 4:25
ト ペテII 3:3
ナ 詩 25:21; 箴 12:21; 箴 12:28
ニ 代II 28:23; 詩 140:11
ヌ 箴 12:9; 啓 3:17

第二欄

ア 出 21:30; エレ 41:8
イ 王II 24:14; エレ 39:10
ウ 詩 97:11
エ ヨブ 21:17; 箴 20:20; 箴 24:20
オ 裁 8:1; 裁 12:1; 箴 11:2; 箴 21:24; カ 箴 24:6; 使徒 15:6; キ 箴 28:8; 伝 5:14; エレ 17:11; ク 詩 128:2; ケ 詩 69:3; 詩 143:7; コ 創 21:7; ルカ 2:30; フィ 1:23; サ 代II 36:16; 箴 13:18; シ 詩 19:11; ヨハII 8; ス 箴 8:35; 箴 16:22; 箴 24:14; セ 箴 14:27; ソ サI 18:14; ルカ 2:52; タ 箴 4:19; ロマ 6:21; チ 箴 14:8; 箴 14:15; 箴 14:18; マタ 10:16; ツ サI 25:25; テ サII 4:10; ト 箴 25:25; コII 5:20; テモII 2:2; ナ 箴 15:32; ヘブ 12:25。

めを守る者は栄光を受ける者となる。[ア]

19 願いはそれがかなえられると，魂の楽しみとなる。[イ] しかし，悪から遠ざかることは愚鈍な者にとって忌むべきものである。[ウ]

20 賢い者たちと共に歩んでいる者は賢くなり，[エ] 愚鈍な者たちと交渉を持つ者は苦しい目に遭う。[オ]

21 罪人たちは災いに追われる者となり，[カ] 義なる者たちは善をもって報われる。[キ]

22 善良な者は子らの子たちに相続物を残し，罪人の富は義なる者のために蓄えられるものである。[ク]

23 資力の乏しい者たちの耕地は多くの食物を[産する]。[ケ] しかし裁きのないためにぬぐい去られる者がいる。[コ]

24 むち棒を控える者はその子を憎んでいるのであり，[サ] [子]を愛する者は懲らしめをもって[子]を捜し求める。[シ]

25 義なる者はその魂の満ち足りるまで食べている。[ス] しかし，邪悪な者たちは空腹になる。[セ]

14 真に賢い女は自分の家を築き上げた。[ソ] しかし，愚かな女は自分の手でこれを打ち壊す。[タ]

2 廉直に歩む者はエホバを恐れている。[チ] しかし，自分の道において曲がっている者は[神]をさげすんでいる。[ツ]

3 ごう慢の棒は愚かな者の口にあり，[テ] 賢い者たちの唇は彼らを守る。[ト]

4 牛のいないところでは飼い葉おけはきれいだが，作物は牛の力のゆえに豊かなのである。

5 忠実な証人はうそを言わない。[ナ] しかし，偽りの証人はただうそを吐く。[ニ]

6 あざける者は知恵を見いだそうと努めたが，何もない。しかし，理解ある人にとって知識は容易なものである。[ア]

7 愚鈍な者の前から去れ。[イ] あなたが知識の唇を認めることは決してないからである。[ウ]

8 明敏な者の知恵は自分の道を理解することであり，[エ] 愚鈍な者たちの愚かさは欺きである。[オ]

9 罪科をあざ笑う者たちは愚かである。[カ] しかし廉直な者たちの間には同意がある。[キ]

10 心は自分の魂の苦しみを知っており，[ク] その歓びによそ者はかかわりを持たない。

11 邪悪な人々の家は滅ぼし尽くされ，[ケ] 廉直な者たちの天幕は栄える。[コ]

12 人の前には廉直な道であっても，[サ] 後にその終わりが死の道となるものがある。[シ]

13 笑っていても，心の痛むことがある。[ス] 歓びは悲嘆をもって終わりとなる。[セ]

14 心の不忠実な者は自分の道の結果に満ち足り，[ソ] 善良な者はその行ないの結果に[満ち足りる]。[タ]

15 経験のない者はすべての言葉を信じ，[チ] 明敏な者は自分の歩みを考慮する。[ツ]

16 賢い者は恐れ，悪から遠ざかってゆき，[テ] 愚鈍な者は憤怒を覚え，自己を過信するようになる。[ト]

17 怒ることに速い者は愚かなことを行ない，[ナ] 思考力のある者は憎まれる。[ニ]

第13章
ア 詩 141:5　ヘブ 12:11
イ 王I 1:48
ウ 箴 29:27　アモ 5:10
エ 箴 22:17　使徒 4:13　ヘブ 10:24
オ 創 34:2
カ 創 4:7　申 28:20
キ イザ 3:10　ロマ 2:10
ク 申 6:11　ヨブ 27:17　イザ 61:6
ケ 箴 12:11　箴 27:18　コII 9:6
コ 箴 28:19
サ サI 3:13　王I 1:6　箴 29:15
シ 申 6:7　箴 3:12　箴 19:18　箴 22:15　箴 23:14　エフ 6:4　ヘブ 12:6
ス 詩 34:10　詩 37:25　ヘブ 13:5
セ 申 28:48　イザ 65:13

第14章
ソ ルツ 4:11　箴 24:3　箴 31:10　箴 31:26
タ 箴 9:13
チ ヨブ 1:1　使徒 10:35
ツ 申 32:15　ルカ 10:16
テ サI 2:3　ペテII 2:18
ト 箴 12:6　ロマ 10:10
ナ 箴 12:17　コII 6:7
ニ 出 20:16　箴 6:19　箴 19:5

第二欄
ア 箴 18:15
イ 箴 13:20
ウ 箴 1:29
エ 詩 111:10　エフ 5:17
オ 箴 11:18　箴 14:12　ルカ 12:19　コI 1:20
カ 箴 10:23　箴 30:20　エレ 6:15　ユダ 18
キ コI 1:10
ク サI 1:10　王II 4:27　箴 15:13

ケ 箴 3:33; 箴 12:7; 箴 21:12; コ 詩 112:3; 箴 13:22; サ 箴 30:12; シ 箴 16:25; ロマ 6:21; ス 伝 2:2; セ 伝 7:2; 伝 7:4; ソ 箴 1:31; 箴 1:32; マタ 6:16; ペテII 2:13; タ コII 1:12; ガラ 6:4; ガラ 6:8; チ 箴 27:12; ロマ 16:18; ツ ネヘ 6:2; アモ 5:13; テ 創 39:12; テサI 5:22; ト サI 25:11; 王I 19:2; ナ 箴 12:16; 箴 16:32; ニ ヨハ 15:19。

18 経験のない者は必ず愚かさを所有することになり，[ア]明敏な者たちは知識を頭飾りとしてつける。[イ]

19 悪人は善良な人たちの前で，邪悪な者たちは義なる者の門で身をかがめなければならなくなる。[ウ]

20 資力の乏しい者はその仲間の者にとってさえ憎しみの的となる。[エ]しかし，富んだ者の友は多い。[オ]

21 仲間の者をさげすむ者は罪をおかしている。[カ]しかし，苦しむ者たちに恵みを示している人は幸いである。[キ]

22 危害を企てる者たちはさまよって行くのではないか。[ク]しかし，善を企てる者たちには愛ある親切と真実がある。[ケ]

23 あらゆる労苦によって利益がもたらされる。[コ]しかし，単なる唇の言葉は窮乏に[向かう]。

24 賢い者たちの冠はその富であり，愚鈍な者たちの愚かさは愚かさである。[サ]

25 真実の証人は魂を救い出しており，[シ]人を欺く者はただうそを吐く。[ス]

26 エホバへの恐れには強い確信が宿り，[セ]その子らのためには避難所があることになる。[ソ]

27 エホバへの恐れは命の井戸であり，[タ]それは[人を]死のわなから遠ざける。[チ]

28 民の多いことには王の飾りがあり，[ツ]人口の不足には高官の滅びがある。[テ]

29 怒ることに遅い者は識別力に富み，[ト]短気な者は愚かさを高めている。[ナ]

30 穏やかな心は身体の命であり，[ニ]ねたみは骨の腐れである。[ヌ]

31 立場の低い者からだまし取っている者はその造り主をそしったのである。[ア]しかし，貧しい者に恵みを示している者はその[造り主]の栄光をたたえている。[イ]

32 邪悪な者はその悪のゆえに押し倒され，[ウ]義なる者はその忠誠のうちに避難所を見いだすことになる。[エ]

33 理解ある者の心には知恵が宿り，[オ]愚鈍な者たちの中ではそれが知られるようになる。

34 義は国民を高め，[カ]罪は国たみを卑しめるものである。[キ]

35 王の楽しみは洞察力をもって行動している僕にあり，[ク]その憤怒は恥ずべき行ないをしている者に向かう。[ケ]

15 温和な答えは激しい怒りを遠ざけ，[コ]痛みを生じさせる言葉は怒りを引き起こす。[サ]

2 賢い者たちの舌は知識をもって善を行ない，[シ]愚鈍な者たちの口は愚かさをもってほとばしる。[ス]

3 エホバの目はあらゆる場所にあって，[セ]悪い者と善い者とを見張っている。[ソ]

4 舌の穏やかさは命の木であり，[タ]そのゆがみは霊を打ち砕く。[チ]

5 愚かな者はその父の懲らしめを軽べつする。[ツ]しかし戒めに留意する者は明敏である。[テ]

6 義なる者の家には豊かな蓄えがあり，[ト]邪悪な者の産物の中で[人]はのけ者になる。[ナ]

7 賢い者たちの唇は知識をまきつづ

第14章

ア 箴 3:35; エレ 16:19; エレ 44:17
イ 詩 141:5; 箴 3:22; 箴 4:9
ウ 創 42:6; イザ 60:14
エ ヨブ 30:10; 箴 19:7
オ エス 5:10; 箴 19:4
カ 箴 11:12
キ 詩 41:1; 箴 19:17; 箴 28:27; イザ 58:7; エゼ 18:7
ク 創 4:12; エレ 43:7
ケ 創 24:27; ヨブ 42:10; 詩 25:10
コ 箴 12:24; 箴 28:19
サ サI 25:25; 箴 27:22
シ 箴 11:30; 使徒 20:21; 使徒 26:20; ヤコ 5:20
ス 箴 14:5; テモI 4:2; テモII 2:18
セ 詩 34:9; マラ 3:16; 使徒 9:31
ソ 箴 18:10; イザ 26:20; エレ 15:11; ロマ 8:31
タ 箴 19:23; イザ 33:6
チ 箴 22:5; 伝 7:26
ツ 王I 4:21; フィ 2:10
テ 王II 13:7
ト 箴 17:27; 箴 29:11; ヤコ 1:19
ナ 箴 25:28; 伝 7:9
ニ 箴 4:23
ヌ 創 37:4; サI 18:8

第二欄

ア 申 24:15; 詩 12:5; 箴 17:5; 伝 5:8; ロマ 15:3
イ マタ 19:21; ルカ 18:43
ウ ヨブ 27:13; ヨブ 27:20; 詩 37:20; テサI 5:3
エ 箴 2:7; 箴 10:9
オ 詩 49:3; 箴 15:28
カ 申 4:6
キ 申 9:5; イザ 1:21

ク サII 15:34; 箴 22:29; マタ 24:45; ケ 王I 2:44; エス 7:7;
第15章　コ 裁 8:2; サI 25:33; 箴 25:15; サ 王I 12:14; 王I 12:16; 箴 29:22; シ 詩 45:1; 箴 16:23; 伝 10:12; イザ 50:4; ヨハ 7:46; ス 詩 59:7; ヤコ 3:10; セ ヨブ 34:21; 詩 11:4; 詩 66:7; 箴 5:21; エレ 16:17; エレ 23:24; ヘブ 4:13; ソ 代II 16:9; タ 箴 12:18; 箴 16:24; 箴 17:27; チ 詩 52:2; 箴 18:7; ツ サI 2:25; 箴 13:1; テ 詩 141:5; 箴 6:23; ヘブ 12:11; ト 詩 112:3; ナ 箴 16:8; ヤコ 5:3。

けるが，愚鈍な者たちの心はそうではない。

8 邪悪な者たちの犠牲はエホバにとって忌むべきものであり，廉直な者たちの祈りは[神]にとって喜びである。

9 邪悪な者の道はエホバにとって忌むべきものであり，義を追い求める者を[神]は愛される。

10 懲らしめは道筋を捨てる者にとっては悪い。戒めを憎む者は死ぬ。

11 シェオルと滅び[の場所]はエホバの前にある。まして人間の子らの心 は！

12 あざける者は自分を戒めてくれる者を愛さない。彼は賢い者たちのところへは行かない。

13 喜びに満ちた心は顔色をよくするが，心の痛みのゆえに打ちひしがれた霊がある。

14 理解ある心は知識を尋ね求め，愚鈍な人々の口は愚かさを熱望する。

15 苦しむ者の日はどの日もみな悪い。しかし，心の善良な者には絶えず宴が[ある]。

16 少ししかなくても，それと共にエホバへの恐れがあれば，物が沢山あっても，それに混乱の伴うのに勝る。

17 野菜の料理とそこに愛があれば，肥やし飼いにした牛とそれに憎しみが伴うのに勝る。

18 激怒する人は口論をかき立て，怒ることに遅い者は言い争いを静める。

19 怠惰な者の道はおどろの垣のようであり，廉直な者たちの道筋は盛り上げられた道である。

20 賢い子は父を歓ばせ，愚鈍な者はその母をさげすんでいる。

21 愚かさは心の欠けた者にとっては歓びである。しかし識別力のある人はまっすぐに進む。

22 内密の話し合いのないところには計画のざ折があり，助言者の多いところには達成がある。

23 人は自分の口の答えに歓びを得る。時宜にかなった言葉は，ああ，何と良いものであろう。

24 命の道筋は洞察力をもって行動する者にとっては上に向かう。下のシェオルから遠ざかるためである。

25 エホバは自分を高める者たちの家を打ち壊し，やもめの境界を定められる。

26 悪人の企てはエホバにとって忌むべきものである。しかし，快いことばは清い。

27 不当な利得を得る者は自分の家をのけ者にならせており，贈り物を憎む者は生きつづける者となる。

28 義なる者の心は答えるために思いを巡らし，邪悪な者たちの口は悪い事柄をもってほとばしる。

29 エホバは邪悪な者たちから遠く離れておられる。しかし，義なる者たちの祈りを聞いてくださる。

第15章

ア 詩 37:30　マタ 10:27　ロマ 10:10　テモII 2:2
イ マタ 12:34
ウ 箴 21:27　イザ 1:11　イザ 66:3　エレ 6:20　マタ 23:23
エ 詩 10:17　ヘブ 5:7　ヤコ 5:16　ペテI 3:12　ヨハI 3:22
オ 詩 1:6　詩 146:9　マタ 7:13
カ 箴 21:21　イザ 26:7　ヨハ 3:35
キ 王I 18:17
ク レビ 26:21　箴 1:32　箴 5:12　箴 10:17
ケ 詩 88:11　箴 27:20
コ ヨブ 26:6　詩 139:8
サ 代II 6:30　詩 7:9　詩 44:21　エレ 17:10　使徒 1:24　ヘブ 4:13
シ 箴 9:7　アモ 5:10　ヨハ 3:20　ヨハ 7:7
ス 代II 18:7　ヨブ 21:14
セ 箴 4:23　箴 17:22
ソ ネヘ 2:2　詩 143:4　箴 12:25
タ 王I 3:12　詩 119:97　使徒 17:11
チ 箴 12:23　イザ 30:10　ホセ 12:1
ツ 申 28:67　ヨブ 3:11
テ 使徒 16:25　ペテI 4:13
ト 詩 37:16
ナ 箴 15:17
ニ 詩 133:1　箴 17:1　コI 13:4
ヌ 箴 26:26　ルカ 7:36
ネ 箴 10:12　箴 29:22
ノ 創 13:8　サI 25:24　箴 25:15　コロ 3:8　ヤコ 1:19
ハ 箴 10:26　箴 26:13
ヒ イザ 30:21　イザ 57:14　マラ 3:18

第二欄　ア 王I 1:48; 箴 23:15; 箴 27:11; イ 箴 10:1; 箴 23:22; 箴 30:17; ウ 箴 10:23; 箴 26:19; 伝 7:4; エ 箴 4:26; 箴 11:5; エフ 5:15; ヤコ 3:13; オ 伝 4:13; カ 箴 11:14; 箴 20:18; キ 箴 12:14; 箴 16:13; エフ 4:29; ク サI 25:33; 箴 25:11; ケ マタ 7:14; コ 箴 8:36; 箴 23:14; サ 詩 52:5; ルカ 18:14; シ 申 10:18; 詩 146:9; ス 箴 6:18; マタ 15:19; セ 詩 19:14; ソ 申 16:19; サI 8:3; 箴 1:19; 伝 7:7; イザ 1:23; タ 出 23:8; イザ 33:15; チ 箴 16:23; ツ 箴 24:2; テト 1:10; ペテII 2:18; テ 詩 34:16; 詩 138:6; ペテI 3:12; ト 詩 34:15; 詩 145:19; イザ 58:9; ヨハ 9:31。

30 目[ア]の輝きは心を歓ばせ,良い[イ]報告[ウ]は骨を肥やす[エ]。

31 命の戒め[オ]を聴いている耳は,まさしく賢い人々の中に宿る[カ]。

32 懲らしめを避ける者[キ]は自分の魂を退けており,戒めに聴き従う者は心を得ている[ク]。

33 エホバへの恐れは,知恵に向かう懲らしめであり[ケ],栄光の前には謙遜がある[コ]。

16 心の整える事柄は地の人に属し[サ],舌の答えはエホバから出る[シ]。

2 人の道は自分の目にはどれも浄い[ス]。しかしエホバは霊を見定めておられる[セ]。

3 あなたの業をエホバご自身の上に転がせ[ソ]。そうすれば,あなたの計画は堅く立てられる[タ]。

4 エホバはすべてのものをご自分の目的のために造られた[チ]。邪悪な者をも悪い日のために[ツ]。

5 すべて心の高慢な者はエホバにとって忌むべきもの[テ]。手が手に[合わさろうとも],人は処罰を免れない[ト]。

6 愛ある親切と真実によってとがは贖われ[ナ],エホバへの恐れによって人は悪から遠ざかる[ニ]。

7 エホバは人の道を楽しまれるとき[ヌ],その人の敵たちをもこれと和らがせる[ネ]。

8 少ししかなくても,それと共に義が宿れば[ノ],多くの産物があるのに,公正の欠けていることに勝る[ハ]。

9 地の人の心が自分の道を考え出すことがあっても[ヒ],エホバがその歩みを導かれるのである[フ]。

10 霊感による決定が王の唇にあるべきである[ア]。裁きのときにその口は不忠実であってはならない[イ]。

11 正しい計器とはかりはエホバのもの[ウ]。袋の石おもりはみなそのみ業[エ]。

12 邪悪の行ないは王たちにとって忌むべきものである[オ]。王座は義によって堅く立てられるからである[カ]。

13 義の唇は偉大な王の喜びである[キ]。廉直なことを話す者を[王]は愛する[ク]。

14 王の激しい怒りは死の使者を意味する[ケ]。しかし賢い者はそれをそらす者である[コ]。

15 王の顔の光には命があり[サ],その善意は春の雨をもたらす雲のようだ[シ]。

16 知恵を得ることは,ああ,金よりもはるかに勝っている[ス]。そして,銀よりも理解を得ることが選ばれるべきである[セ]。

17 廉直な者たちの街道は悪から遠ざかることである[ソ]。自分の道を安全に守る者はその魂を見張っている[タ]。

18 誇りは崩壊に先立ち[チ],ごう慢な霊はつまずきに先立つ[ツ]。

19 柔和な者たちと共にいてへりくだった霊を抱くのは[テ],自分を高める者たちと共にいて分捕り物を分けるのに勝る[ト]。

20 物事に洞察力を示している者は

第15章

ア 詩 25:15
イ 詩 16:9
詩 19:8
ウ 箴 25:25
エ 箴 16:24
イザ 58:11
オ 詩 39:11
箴 6:23
箴 13:18
カ 箴 9:8
箴 19:20
キ 詩 50:17
箴 5:12
箴 13:18
ヘブ 12:25
ク 箴 19:8
マタ 7:24
ヘブ 12:10
ケ ヨブ 28:28
詩 111:10
箴 1:7
コ 箴 18:12
箴 29:23
ルカ 14:11
ヤコ 4:10

第16章

サ 詩 21:11
箴 16:9
箴 19:21
箴 20:24
コI 7:37
シ 出 4:11
エレ 1:9
マタ 10:20
ルカ 12:12
ルカ 21:15
ス サI 15:13
詩 36:2
箴 21:2
箴 30:12
エレ 17:9
ルカ 18:11
セ サI 2:3
サI 16:7
箴 24:12
ルカ 16:15
ソ 詩 37:5
詩 55:22
マタ 6:33
フィ 4:6
ペテI 5:7
タ サII 7:5
サII 7:13
チ イザ 43:21
啓 4:11
ツ 出 14:4
ロマ 9:21
ペテII 2:10
テ ヨブ 40:12
箴 6:17
箴 8:13
箴 21:4
ト 箴 15:25
イザ 3:11
ロマ 2:8
ナ 代II 19:3
使徒 3:19
ニ 創 20:11
ネヘ 5:9
箴 8:13
箴 14:26
コII 7:1
ヌ コロ 1:10
ペテI 3:9
ヨハI 3:22

ネ 創 31:24; 出 34:24; エレ 15:11; ロマ 8:31; ノ 詩 37:16; 箴 15:16; テモI 6:6; ハ 箴 21:6; エレ 17:11; ミカ 6:10; ヒ 箴 16:1; 箴 19:21; フ 詩 51:10; 箴 16:3; 箴 20:24; エレ 10:23;　**第二欄**　ア 申 17:18; サII 23:2; 王I 3:28; 詩 72:1; イ 詩 72:14; 箴 29:4; ウ レビ 19:36; 箴 11:1; エゼ 45:10; エ 申 25:13; 箴 20:10; ミカ 6:11; オ 箴 14:35; 箴 20:26; ルカ 12:48; カ 箴 25:5; 箴 29:14; 啓 19:11; キ 詩 101:6; ク 箴 22:11; ケ サI 22:18; 王I 2:29; 箴 19:12; 箴 20:2; ダニ 3:13; コ 伝 9:15; 伝 10:4; サ ヨブ 29:24; 使徒 2:28; シ ヨブ 29:23; 詩 72:6; 箴 19:12; ホセ 6:3; ス 詩 119:127; 箴 8:10; 伝 7:12; セ 箴 3:14; 箴 4:7; ソ 箴 4:27; タ 箴 10:9; 使徒 10:35; ヘブ 10:39; チ 箴 11:2; 箴 17:19; 箴 18:12; ダニ 4:30; ダニ 5:22; ツ エス 3:5; エス 5:11; ダニ 4:31; テ 伝 7:8; イザ 57:15; エレ 9:24; ト サI 30:16。

善を見いだす。エホバに依り頼んでいる者は幸いである。

21 心の賢い者は理解ある者と呼ばれ，唇の甘い者は説得力を加える。

22 洞察力はその所有者にとって命の井戸である。愚かな者たちの懲らしめは愚かさである。

23 賢い者の心はその口に洞察力を示させ，その唇に説得力を加える。

24 快いことばは蜜ばちの巣であり，魂 に甘く，骨のいやしとなる。

25 人の前には廉直な道であっても，後にその終わりが死の道となるものがある。

26 骨折って働く者の魂は，自分のために骨折って働いたのである。その口が彼を駆り立てたからである。

27 どうしようもない者は悪いことを掘り起こしており，その唇には，いわば，焼き尽くす火がある。

28 悪巧みをする者は常に口論を送り出し，中傷する者は親密な者たちを引き離してゆく。

29 暴虐の者はその仲間をたぶらかし，必ずこれを良くない道に入り込ませる。 **30** 彼は悪巧みをたくらむためにまばたきをしている。唇を締めつけて，必ず危害を全うさせる。

31 白髪は，義の道に見いだされるとき，美の冠である。

32 怒ることに遅い人は力ある者に勝り，自分の霊を制している人は都市を攻め取る者に[勝る]。

33 くじはひざに投げられるが，それによる決定はすべてエホバから来る。

第16章
ア 創 41:39; 箴 13:15
イ 代I 5:20; 詩 34:8; 詩 146:5; テモI 4:10
ウ 王I 3:12; 箴 4:7; ロマ 16:19
エ 伝 12:10; ルカ 4:22; コII 5:11; コロ 4:6
オ 箴 14:27; 箴 15:24; ヨハ 4:14
カ 箴 1:7; 箴 15:28
キ 詩 37:30; 箴 22:17; 箴 22:18; マタ 12:35
ク ヨハ 6:68; 使徒 19:26; コロ 3:16
ケ 詩 19:10; 詩 119:103
コ 箴 3:8; 箴 4:22; 箴 12:18; 箴 17:22
サ マタ 7:22; ヨハ 9:41; ヨハ 16:2; 使徒 26:9
シ 箴 5:4; 箴 14:12
ス 伝 6:7; エフ 4:28; テサI 4:11
セ 箴 18:20; 伝 6:7
ソ 箴 6:14; ダニ 6:4
タ 詩 52:4; ヤコ 3:6
チ 箴 6:14; ガラ 5:20; ヤコ 3:16
ツ 創 3:1; サI 24:9; 箴 18:8; ロマ 16:17; コII 12:20
テ 箴 1:10; ペテII 3:17
ト サI 19:17; ネヘ 6:13
ナ 詩 35:19; 箴 6:13
ニ サI 12:2; 詩 71:18; 詩 92:14; イザ 46:4
ヌ レビ 19:32; ヨブ 32:7; 箴 20:29
ネ 箴 14:29; ガラ 5:22; ヤコ 1:19
ノ 箴 25:28; ロマ 12:21
ハ 民 26:55; ヨシ 18:10; 箴 18:18; 使徒 1:26
ヒ サI 14:41; 使徒 1:24

17

乾いた一切れのパンでも，そこに平穏があれば，言い争いの犠牲に満ちた家に勝る。

2 洞察力を示している僕は，恥ずべきことを行なっている息子を支配し，兄弟たちの間で相続分を持つことになる。

3 るつぼは銀のため，炉は金のため。しかしエホバは心を調べる方。

4 悪を行なう者は有害の唇に注意を払っている。虚言を吐く者は逆境を引き起こす舌に耳を貸している。

5 資力の乏しい者をあざ笑っている者はその造り主をそしったのである。[他人の]災難を喜んでいる者は処罰を免れない。

6 年老いた者の冠は孫であり，子らの美はその父である。

7 分別のない者に廉直の唇はふさわしくない。まして高貴な者に偽りの唇は！

8 贈り物はその偉大な所有者の目に恵みを勝ち得る石。その人は自分の向かう所がどこであっても成功する。

9 違犯を覆い隠す者は愛を求めており，事を言い立てる者は親密な者たちを引き離してゆく。

10 理解ある者にとって，一度の叱責は愚鈍な者を百回打つよりも深く入る。

11 悪人はただ反逆を求めつづける。

第二欄　第17章　ア 詩 37:16; 箴 15:16; 箴 15:17; イ 箴 21:9; 箴 21:19; ウ 箴 10:5; 箴 14:35; エ 創 15:2; オ 箴 27:21; マラ 3:3; カ 詩 26:2; 詩 66:10; 箴 21:2; 箴 24:12; イザ 48:10; キ 箴 1:11; テモII 4:4; ク イザ 30:10; エレ 5:31; テモII 4:3; ヨハI 4:5; ケ 箴 14:31; コ ヨブ 31:29; 箴 24:17; オバ 12; ロマ 12:15; サ 創 50:23; ヨブ 42:16; シ 王I 15:4; 箴 13:22; ヨハ 8:39; ス 箴 26:7; セ 箴 16:10; 箴 29:12; ソ 創 32:20; サII 16:1; 箴 18:16; 箴 19:6; タ サI 25:35; チ 箴 10:12; ペテI 4:8; ツ 箴 16:28; テ 箴 27:22; ト 詩 141:5; 箴 9:8; ナ 民 16:3; サII 20:1。

彼に向かって送られる使者は残酷である[ア]。

12 人は,自分の愚かさを示す愚鈍な者[イ][に出会う]よりは，子を奪われた熊[ウ]に出会え。

13 悪をもって善に報いる者については[エ],悪がその家から移り去ることはない[オ]。

14 口論の始まりは人が水を噴き出させるようなものである[カ]。それゆえ，言い争いが突然始まってしまう前にそこを去れ[キ]。

15 邪悪な者を義にかなっていると宣告し[ク]，義なる者を邪悪であると宣告する者[ケ] ― その両者ともエホバにとって忌むべきものである[コ]。

16 愚鈍な者が,心もないのに[サ]知恵を得るための代価を手にしているのはどうしてか[シ]。

17 真の友はどんな時にも愛しつづけるものであり[ス]，苦難のときのために生まれた兄弟である[セ]。

18 心の欠けている人は握手をし[ソ],その友の前で全責任を負う保証人となる[タ]。

19 違犯を愛する者は闘いを愛している[チ]。自分の入り口を高くする者は崩壊を求めている[ツ]。

20 心の曲がっている者は善いものを見いだすことがなく[テ]，舌のねじれている者は災いに陥る[ト]。

21 愚鈍な子供の父となる者 ― それは彼にとって悲嘆である[ナ]。分別のない子供の父は歓ばない[ニ]。

22 喜びに満ちた心は治療薬として良く効き[ヌ]，打ちひしがれた霊は骨を枯らす[ネ]。

23 邪悪な者は裁きの道筋を曲げるために[ア]，懐からわいろをさえ取る[イ]。

24 知恵は理解ある者の顔の前にあり[ウ]，愚鈍な者の目は地の果てにある[エ]。

25 愚鈍な子はその父をいら立たせ[オ]，これを産んだ者に苦しみを与える[カ]。

26 さらに,義なる者を科料に処すのは良くない[キ]。高貴な者たちを打つのは廉直なことに反する[ク]。

27 自分のことばを控える者には知識があり[ケ]，識別力のある人は霊を冷静に保つ[コ]。

28 愚かな者でも,沈黙しているときには賢い者とみなされ[サ]，自分の唇を閉じる者は理解ある者と[みなされる]。

18 自分を孤立させる者は利己的な願望を追い求める[シ]。その者はあらゆる実際的な知恵に逆らって突き進む[ス]。

2 愚鈍な者は識別力を喜びとせず[セ]，ただ，その心は己をあらわにしようとする[ソ]。

3 邪悪な者が入って来ると，侮べつもまた必ず入って来る[タ]。不名誉[チ]と共には，そしりがある。

4 人の口の言葉は深い水である[ツ]。知恵の井戸はほとばしる奔流である[テ]。

5 邪悪な者をえこひいきするのはよくない[ト]。また，裁きにおいて義なる者を退けることも[ナ]。

6 愚鈍な者の唇は言い争いに加わ

第17章
ア サⅡ 18:15; サⅡ 20:22; 王Ⅰ 2:24; エス 7:9; マタ 21:41
イ 箴 27:3
ウ サⅡ 17:8; 王Ⅱ 2:24; ホセ 13:8
エ サⅠ 24:17; 詩 38:20; エレ 18:20
オ サⅡ 12:10; サⅡ 21:1; マタ 27:5
カ 箴 26:21
キ 創 13:9; 箴 25:8; マタ 5:39; ロマ 12:18
ク 出 23:7; 申 25:1; 王Ⅰ 8:32; イザ 5:23
ケ 王Ⅰ 21:13; ルカ 23:18; ヤコ 5:6
コ 箴 12:22
サ 箴 9:4; 伝 10:3
シ 箴 1:22; ロマ 1:20; ロマ 1:21
ス サⅠ 18:3; サⅡ 1:26; 箴 18:24; ヨハ 15:13
セ ルツ 1:17; サⅠ 19:2; サⅡ 17:28
ソ ヨブ 17:3; 箴 6:1; 箴 11:15; 箴 22:26
タ 箴 20:16; 箴 22:27
チ ヤコ 3:16; ヤコ 3:17
ツ サⅡ 15:1
テ 詩 18:26; 箴 3:32; 箴 6:15
ト 箴 10:31; 箴 18:6; 伝 10:12; ヤコ 3:8
ナ サⅠ 2:25; サⅠ 8:3; サⅡ 15:14; 箴 10:1
ニ 箴 19:13
ヌ 箴 12:25; 箴 15:13
ネ 詩 22:15; 箴 18:14; コⅡ 7:10

第二欄
ア 出 23:8; 申 16:19; 箴 29:4; イザ 1:23
イ サⅠ 8:3
ウ 伝 2:14; 伝 8:1
エ 伝 2:14
オ 箴 19:13

カ 箴 10:1; 箴 15:20; キ 箴 18:5; ク サⅡ 16:7; ヨブ 34:18; ケ 箴 10:19; 伝 10:14; ヤコ 1:19; コ 箴 15:4; 伝 9:17; ヤコ 3:13; サ ヨブ 13:5;　**第18章**　シ 出 33:16; ロマ 14:7; ヘブ 10:25; ス 箴 15:22; セ 箴 1:7; 箴 1:29; 箴 28:16; ソ 箴 10:19; タ サⅠ 20:30; 詩 123:4; チ 箴 11:2; ツ 箴 10:11; 箴 20:5; テ 詩 78:2; ト レビ 19:15; 申 1:17; 箴 24:23; ナ 王Ⅰ 21:9; イザ 5:23。

り[ア],その口はむち打たれることを呼び求める[イ]。

7 愚鈍な者の口はその者の滅びであり[ウ],その唇はその魂を捕らえるわなである[エ]。

8 中傷する者の言葉は,むさぼるようにして呑み込まれるもののようだ[オ]。それは腹の一番奥へ下って行く[カ]。

9 また,自分の仕事に緩慢であることを示す者[キ] — その人は滅びをもたらす者の兄弟である[ク]。

10 エホバのみ名は強固な塔[ケ]。義なる者はその中に走り込んで保護される[コ]。

11 富んだ人の貴重なものはその強固な町[サ]。それらはその人の想像の中で保護の城壁なのである[シ]。

12 崩壊に先立って人の心は高ぶり[ス],栄光には謙遜が先立つ[セ]。

13 聞かないうちに返事をするなら[ソ],それはその人の愚かさであり,恥辱である[タ]。

14 人の霊は病苦に耐えることができるが[チ],打ちひしがれた霊については,だれがこれを忍ぶことができようか[ツ]。

15 理解ある者の心は知識を取得し[テ],賢い者たちの耳は知識を見いだそうと努める[ト]。

16 人の贈り物はその人のために広い[道]を開き[ナ],偉大な人々の前にさえもこれを導く[ニ]。

17 訴訟において最初の者は義にかなっている[ヌ]。その仲間が入って来て,必ず彼を徹底的に調べる[ネ]。

18 くじは口論をもとどめ[ノ],力ある者たちをも引き離す[ハ]。

19 違犯をおかされた兄弟は強固な町をもしのぐ[ア]。住まいの塔のかんぬきのような口論もある[イ]。

20 人の口の実によってその腹は満たされる[ウ]。人は唇の産物をもって満たされる[エ]。

21 死も命も舌の力のうちにある[オ]。それを愛している者はその実を食べる[カ]。

22 [良い]妻を見いだしたか[キ]。その人は良いものを見いだしたのである[ク]。そしてエホバから善意を受ける[ケ]。

23 資力の乏しい者は嘆願を述べるが[コ],富んだ者は強い調子で答える[サ]。

24 互いに打ち砕こうとする友もいれば[シ],兄弟より固く付く友人もいる[ス]。

19 乏しくても忠誠のうちに歩んでいる者は[セ],唇の曲がった者や愚鈍な者に勝る[ソ]。

2 また,魂に知識が欠けているのは良くない[タ]。足を急がせている者は罪をおかしている[チ]。

3 地の人の愚かさがその道をゆがめる[ツ]。そのためにその心はエホバご自身に向かって激怒するのである[テ]。

4 富は多くの友を加え[ト],立場の低い者はその友からも引き離される[ナ]。

5 偽りの証人は処罰を免れず[ニ],うそを吐く者は逃れられない[ヌ]。

6 高貴な者の顔を和める者は多い[ネ]。だれもが贈り物をする人の友となる[ノ]。

第18章
ア 箴 13:10
イ 箴 19:19
ウ 箴 10:8; 箴 10:14; 箴 13:3; 伝 10:12
エ 箴 6:2
オ レビ 19:16
カ 箴 26:22
キ 箴 10:4; ロマ 12:11
ク 箴 28:24
ケ サI 17:46; 詩 33:21
コ 詩 18:2; 詩 71:3; 詩 91:14
サ 詩 49:6; 箴 10:15; 箴 11:4; エレ 9:23
シ ルカ 12:21
ス 箴 11:2; ダニ 5:23; 使徒 12:23
セ 箴 15:33; 箴 22:4; 箴 29:23; ルカ 14:11; ペテI 5:5
ソ 申 17:4
タ 箴 25:8
チ ヨブ 1:21; コII 4:16; コII 12:10
ツ 箴 17:22
テ 王I 3:9; 箴 9:9; 箴 15:14
ト 箴 2:10; 箴 8:10
ナ 創 32:20; 創 43:11; 箴 17:8
ニ 箴 19:6
ヌ サII 16:3
ネ 申 13:14; サII 19:26; 箴 25:8
ノ ヨシ 14:2; サI 10:21; ネヘ 11:1; 箴 16:33
ハ サI 14:42

第二欄
ア 創 27:41; サII 13:22; 王I 2:23
イ サII 14:28; 使徒 15:39
ウ 箴 12:14; 箴 16:20; 箴 16:26
エ 箴 22:18
オ 箴 10:31; 箴 11:30; マタ 15:18; エフ 4:29; ヤコ 3:6
カ 箴 16:1; 伝 10:12; イザ 57:19; ヘブ 13:15

キ 創 24:67; 箴 12:4; 箴 31:10; 伝 9:9; コI 7:2; ク 創 29:20; 箴 19:14; ケ ルツ 4:11; コ ルツ 2:7; 王II 4:1; ヤコ 5:4; サ 創 42:7; サI 25:10; アモ 8:4; シ サII 15:31; マタ 26:49; ス サI 19:4; サII 1:26; サII 9:1; 箴 17:17; 箴 27:9;　**第19章**　セ 箴 15:16; 箴 16:8; ヤコ 2:5; ソ サI 25:17; 箴 28:6; マタ 12:37; タ ホセ 4:6; ヨハ 16:3; ロマ 10:2; チ 箴 1:16; 箴 6:18; ツ サI 13:13; 王I 20:42; 箴 5:23; 使徒 13:45; テ 民 16:30; 啓 16:9; ト 箴 14:20; ナ ヨブ 19:13; ニ 出 23:1; 申 19:19; 箴 25:18; ヌ 王I 2:9; 箴 21:28; ネ 創 43:11; 箴 16:15; ノ 箴 17:8; 箴 18:16。

7 資力の乏しい者の兄弟はみな彼を憎んだ。[ア] その身近な友人たちはなおさら遠く彼から離れてしまった。[イ] 彼は言うべきことをもって追いかけるが，彼らはいない。[ウ]

8 心を得る者[エ]は自分の魂を愛している。識別力を守っている者は善を見いだすのである。[オ]

9 偽りの証人は処罰を免れない。[カ] うそを吐く者は滅びうせる。[キ]

10 ぜいたくは愚鈍な者にふさわしくない。[ク] まして僕が君たちを支配することは！[ケ]

11 人の洞察力は確かにその怒りを遅くする。[コ] 違犯をゆるすのはその人の美しさである。[サ]

12 王の激しい怒りは，たてがみのある若いライオンのうなり声のようだ。[シ] しかしその善意は，草木の上に下りる露のようだ。[ス]

13 愚鈍な子はその父にとって逆境を意味し，[セ] 妻の口論は，人を追い立てる雨漏りのする屋根のようだ。[ソ]

14 父祖からの相続物は家と富であり，[タ] 思慮深い妻はエホバからのものである。[チ]

15 怠惰は[人を]深い眠りに陥らせ，[ツ] 緩慢な魂は飢える。[テ]

16 おきてを守っている者は自分の魂を守っており，[ト] 自分の道を軽んじている者は死に処せられる。[ナ]

17 立場の低い者に恵みを示している人はエホバに貸しているのであり，[ニ] その扱いに対して[神]はこれに報いてくださる。[ヌ]

第19章

ア ヨブ 30:10; 箴 14:20; ヤコ 2:6
イ 詩 38:11; 詩 88:8; 伝 9:15; ヤコ 2:3
ウ 箴 18:23; ヤコ 2:16; ヨハI 3:17
エ 箴 15:32
オ 箴 2:2; 箴 3:21; 箴 11:12; ダニ 1:4; マタ 24:15
カ 箴 19:5
キ エゼ 13:22; ペテII 2:3; 啓 21:8
ク サI 25:36; 箴 30:22
ケ サII 3:24; サII 3:39; 伝 10:7; イザ 3:5
コ 箴 14:29; 箴 15:18; 箴 16:32; ヤコ 1:19
サ 創 50:21; マタ 18:22; エフ 4:32
シ エス 7:8; 箴 16:14; 箴 20:2; ダニ 2:12; マタ 25:41
ス 詩 72:6; ホセ 14:5
セ サII 16:22; 箴 10:1; 箴 17:21
ソ 箴 21:9; 箴 25:24; 箴 27:15
タ 申 21:16; コII 12:14
チ 創 24:14; 創 28:2; 箴 18:22; 箴 31:10
ツ 箴 6:9; 箴 20:13; 箴 24:33
テ 箴 10:4; 箴 23:21; 箴 27:7; テサII 3:10
ト 箴 16:17; ルカ 10:28
ナ 箴 13:13; 箴 15:32
ニ レビ 25:35; 申 15:7; 詩 37:26; 詩 112:5; テモII 1:16; ヘブ 13:16
ヌ 箴 11:24; 箴 21:13; 箴 28:27; マタ 5:7; マタ 10:41; ヘブ 6:10; ヤコ 2:13

18 まだ望みのあるうちにあなたの子を打ち懲らせ。[ア] これを死に渡すことにあなたの魂[の願望]をもたげてはならない。[イ]

19 大いに激怒する者は科料を負担することになる。[ウ] たとえ[その人を]救い出しても，あなたはまた何度もそうすることになるからである。[エ]

20 助言に聴き従い，懲らしめを受け入れよ。[オ] それは，将来，あなたが賢くなるためである。[カ]

21 人の心の中にある計画は多い。[キ] しかし，エホバの計り事が立つのである。[ク]

22 地の人のうちにあって望ましいものは，その愛ある親切である。[ケ] 資力の乏しい者はうそをつく者に勝る。[コ]

23 エホバへの恐れは命に向かい，[サ] 人は満ち足りて夜を過ごし，[シ] 悪に見舞われることもない。[ス]

24 怠惰な者は手を宴用の鉢に隠した。[セ] 彼はそれを自分の口もとに戻すことすらできない。[ソ]

25 あざける者をあなたは打つべきである。[タ] それは，経験のない者が明敏な者となるためである。[チ] また，理解ある者を戒めるべきである。その者が知識をわきまえるためである。[ツ]

26 父をむごく扱い，母を追い払う者[テ]

第二欄　ア サI 3:13; 箴 13:24; 箴 22:6; 箴 22:15; 箴 23:13; 箴 29:15; ヘブ 12:7; イ 申 21:20; ウ サII 16:5; エス 5:9; エ サI 24:17; サI 26:21; オ 箴 1:8; 箴 4:13; 箴 8:10; ゼパ 3:7; ヘブ 12:7; カ 申 8:16; 申 32:29; 詩 90:12; ヘブ 12:11; キ 創 11:6; エス 9:25; 詩 21:11; 箴 16:9; 伝 7:29; 啓 17:13; ク 創 11:7; 創 50:20; ヨシ 23:14; 箴 21:30; ダニ 4:35; 使徒 5:39; ヘブ 6:17; ケ 代I 29:17; 箴 11:17; ミカ 6:8; コ マル 12:41; コII 8:2; サ 詩 85:9; 箴 1:7; 箴 14:27; マラ 3:16; 使徒 9:31; シ 箴 3:24; 伝 5:12; マタ 5:6; ス 箴 12:21; テモII 4:18; セ 箴 6:9; 箴 15:19; ソ 箴 24:30; 箴 26:14; タ 申 25:2; 箴 21:11; 箴 22:10; チ 箴 10:13; 箴 15:5; ツ ヨブ 6:24; 箴 9:9; 啓 3:19; テ レビ 20:9; 申 27:16; 箴 17:25; 箴 20:20; 箴 23:22; 箴 30:11; 箴 30:17; ミカ 7:6; テモII 3:2。

は，恥ずべきことを行ない，卑しむべきことを行なう子である。[ア]

27 我が子よ，懲らしめに聴き従うことをやめてみよ。[そうすれば,] 知識のことばから迷い出る[ことになる]。[イ]

28 どうしようもない証人は公正をあざ笑い，[ウ] 邪悪な者たちの口は有害なことを呑み尽くす。[エ]

29 裁きはあざ笑う者たちのために，[オ] むち打ちは愚鈍な者たちの背のために堅く定められた。[カ]

20 ぶどう酒はあざける者であり，[キ] 酔わせる酒は騒がしい。[ク] それによって迷い出る者はみな知恵がない。[ケ]

2 王の怖ろしさはたてがみのある若いライオンのうなり声のようだ。[コ] その憤怒を身に招く者は自分の魂に対して罪をおかしている。[サ]

3 人が抗論をやめるのは栄光である。[シ] しかし，愚かな者は皆[それに]躍り[込む]。[ス]

4 冬のゆえに怠惰な者はすき返さない。[セ] その者は刈り取りの時に物ごいをすることになるが，何もない。[ソ]

5 人の心の中にある計り事は深い水のようだ。[タ] しかし識別力のある人はそれをくみ上げる者となる。[チ]

6 多くの人がそれぞれ自分の愛ある親切をふれ告げる。[ツ] しかし，忠実な人をだれが見いだせるだろうか。[テ]

7 義なる者はその忠誠のうちに歩んでいる。[ト] 彼の後の子らは幸いだ。[ナ]

8 王は裁きの座につき，[ニ] 自分の目ですべての悪を散らしている。[ヌ]

9 だれが，「わたしは自分の心を清めた。[ア] わたしは自分の罪から浄くなった」と言うことができようか。[イ]

10 二種類の分銅と二種類のエファ升[ウ] — それは両者ともエホバにとって忌むべきものである。[エ]

11 少年はまさにその行ないによって，その行動が浄く，廉直であるかどうかを明らかにする。[オ]

12 聞く耳と見る目 — その両者ともエホバがお造りになった。[カ]

13 眠りを愛してはならない。あなたが貧しくならないためである。[キ] あなたの目を開け。パンで満ち足りよ。[ク]

14 「悪い,悪い！」と買い手は言い，そして去って行く。[ケ] それから，彼は自分のことを誇るのである。[コ]

15 金も，また沢山のさんごもある。しかし，知識の唇は貴重な器である。[サ]

16 人がよそ者の保証人となったのであれば，その衣を取れ。[シ] それが異国の女の場合には，彼から質物を取れ。[ス]

17 偽り[によって得た]パンは人に快いが,[セ] 後に彼の口は砂利で満たされる。[ソ]

18 相諮ることによって計画は堅く立てられる。[タ] 巧みな指導によってあなたの戦いをせよ。[チ]

19 中傷する者として歩き回っている者は,内密の話をあらわにしている。[ツ] 自分の唇に誘われる者とあなたは交友を持ってはならない。[テ]

第19章

ア 出 20:12　箴 10:5　箴 17:2
イ 箴 4:5　箴 18:1　ルカ 8:18
ウ 王I 21:10　箴 14:5　ミカ 7:3　使徒 6:11
エ 箴 4:16　箴 4:17　ホセ 4:8
オ 箴 3:34　箴 9:12　使徒 13:41　ペテII 3:3
カ 箴 10:13　箴 26:3

第20章

キ 創 9:21　詩 107:27　箴 23:31　イザ 19:14
ク イザ 28:7
ケ サI 25:36　箴 23:32　コI 6:10　ガラ 5:21　エフ 5:18
コ 箴 19:12　伝 10:4
サ 王I 2:23　エス 7:7
シ 箴 14:29　エフ 4:32　テモII 2:23
ス 箴 14:17　箴 18:6　伝 7:9　ヤコ 4:1
セ 箴 19:15
ソ 箴 6:11　箴 24:34　テサII 3:10
タ 箴 18:4
チ 箴 2:3
ツ 箴 27:2　マタ 6:2　ルカ 18:11
テ 詩 12:1　伝 7:28　エレ 5:1　ミカ 7:2　ルカ 18:8
ト ヨブ 1:1　詩 26:1　箴 14:2　マタ 11:11　ルカ 1:6
ナ 創 12:3　詩 37:26　使徒 2:39
ニ サII 23:3　王I 2:12　王I 7:7　マタ 19:28
ヌ 王I 3:28　詩 72:4　箴 16:12

第二欄

ア ヨブ 14:4　ロマ 3:10

イ 王I 8:46; 詩 51:5; 伝 7:20; ヤコ 3:2; ウ 箴 16:11; アモ 8:5; ミカ 6:11; エ 箴 11:1; オ 詩 58:3; 箴 22:15; マタ 7:17; ルカ 1:15; カ 出 4:11; 詩 94:9; 使徒 26:18; エフ 1:18; キ 箴 10:4; ク 箴 12:11; ケ 箴 14:31; 箴 21:6; ホセ 12:7; コ レビ 19:13; サ 箴 3:15; 箴 8:10; 伝 12:9; エフ 4:29; シ 出 22:26; 箴 11:15; ス 創 38:18; 箴 2:16; 箴 5:3; セ 箴 4:17; 箴 9:17; ソ 箴 6:31; 伝 11:9; 哀 3:16; タ 箴 15:22; チ 裁 1:1; サI 18:14; 箴 24:6; ルカ 14:31; ツ レビ 19:16; 箴 11:13; 箴 25:9; 箴 25:23; テ 箴 16:29; ロマ 16:18。

20 自分の父や母の上に災いを呼び求める者，その者のともしびは闇が近づくときに消される。

21 相続物は初めは貪欲によって得られるが，その将来は祝福されない。

22「悪に仕返しするのだ」と言ってはならない。エホバを待ち望め。そうすれば,[神]があなたを救ってくださる。

23 二種類の分銅はエホバにとって忌むべきもの，欺きのはかりはよくない。

24 強健な人の歩みはエホバによる。地の人はどのようにして自分の道を識別できるだろうか。

25 地の人が，「聖なるかな！」と性急に叫び,誓約の後に調べる[気になる]のは，わなである。

26 賢い王は邪悪な者たちを散らしており，彼らの上で車輪を引き回す。

27 地の人の息はエホバのともしびであり，腹の一番奥のすべての場所を注意深く捜す。

28 愛ある親切と真実 — これが王を安全に守る。愛ある親切によって[王]は自分の王座を支えた。

29 若者の美しさはその力,老いた者の光輝はその白髪である。

30 打ち傷は悪を擦り落とし,むち打ちは腹の一番奥をも[洗い落とす]。

21

王の心はエホバの手にある水の流れのようだ。ご自分の喜びとするところへどこへでもそれを向ける。

2 人の道は自分の目にはどれも廉直である。しかしエホバは心を見定めておられる。

3 義と裁きを行なうことは，エホバにとって犠牲よりも好ましい。

4 ごう慢な目と尊大な心，邪悪な者たちのともしびは罪である。

5 勤勉な者の計画は必ず益をもたらし，性急な者はみな必ず窮乏に向かう。

6 偽りの舌によって宝を得るのは，それが死を求める者たちの場合，吹き払われる呼気である。

7 邪悪な者たちによる奪略そのものが彼らを引き連れて行く。彼らは公正を行なおうとしなかったからである。

8 人，すなわちよそからの者は，[その]道が曲がっている。しかし,浄い者はその行動が廉直である。

9 争いを好む妻と共にいるよりは，屋根の隅に住むほうがよい。たとえそれが共同の家であっても。

10 邪悪な者の魂は悪いことを渇望した。その仲間は彼の目にあっては何の恵みも示されない。

11 あざける者に科料を課すことによって，経験のない者は賢くなる。人が賢い者に洞察力を与えることによって，その者は知識を得る。

12 義なる方は邪悪な者の家に考慮を払っておられ，邪悪な者たちを覆して災いに遭わせる。

13 立場の低い者の訴えの叫びに耳

第20章

ア 出 20:12; 出 21:17; レビ 20:9; 申 27:16; 箴 19:26; テモII 3:2
イ ヨブ 18:5; 箴 13:9
ウ 王I 21:15; 箴 23:10; 箴 28:20
エ 箴 28:8; ハバ 2:6; テモI 6:9
オ 申 32:35; 箴 24:29; マタ 5:38; ロマ 12:17; テサI 5:15; ペテI 3:9
カ 詩 27:14; 詩 37:34; ロマ 15:13
キ サII 16:12; 詩 34:7; ペテI 4:19
ク エゼ 45:10
ケ 箴 20:10
コ 詩 37:23; エレ 10:23
サ 詩 25:12; 箴 14:8; 箴 16:9
シ レビ 27:9
ス 伝 5:4; マラ 3:8; マル 7:11
セ 民 30:2; 伝 5:6; マタ 5:33
ソ サII 4:10; 詩 101:8; 箴 20:8
タ 詩 94:23; イザ 28:27
チ 創 2:7; 創 7:22; イザ 42:5; 使徒 17:25
ツ 詩 7:9; 箴 16:2; ヘブ 4:12
テ 詩 61:7; 箴 16:6
ト 詩 21:7; イザ 16:5
ナ テモI 4:8
ニ レビ 19:32; 箴 16:31
ヌ 詩 119:71; 箴 22:15
ネ ヘブ 12:10

第21章

ノ 出 14:4; エズ 7:27; 詩 106:46
ハ ネヘ 2:8; イザ 44:28; 啓 17:17
ヒ 詩 36:2; 箴 16:2; 箴 30:12
フ サI 16:7; 箴 24:12; エレ 17:10

第二欄　ア サI 15:22; 詩 50:14; ホセ 6:6; ミカ 6:7; マタ 12:7; マル 12:33; イ サII 22:28; 詩 10:4; 詩 18:27; 詩 101:5; 箴 6:17; 箴 14:3; イザ 2:11; ルカ 18:14; ペテI 5:5; ウ 創 6:5; ロマ 6:12; エ 箴 13:4; テサI 4:11; オ 箴 14:29; カ 箴 1:19; ロマ 6:23; キ 箴 10:2; 箴 20:21; ク 詩 7:16; エゼ 18:24; ケ イザ 1:23; エゼ 18:18; ミカ 3:11; コ 伝 8:13; 伝 9:3; エフ 2:2; サ 詩 37:37; 箴 16:17; ダニ 12:10; ペテI 1:22; シ 箴 25:24; ス 箴 17:1; 箴 19:13; 箴 27:15; セ 創 6:5; 詩 36:4; コI 10:6; ガラ 6:7; ヤコ 4:5; ヨハI 2:16; ソ サI 25:8; ヤコ 2:13; タ 箴 19:25; チ 箴 9:9; 伝 7:25; ツ 申 16:20; ヨブ 21:28; 詩 37:10; 詩 91:8; 詩 101:8; テ 創 19:29; 詩 37:20; 箴 13:6; 箴 14:32; ペテII 2:4; ペテII 3:6。

を閉じる者は,[ア]自分もまた呼ぶが,答えてもらえない[イ]。

14 ひそかになされる贈り物は怒りを抑え,[ウ]懐のわいろは[エ]強い激怒を[抑える]。

15 義なる者にとって公正を行なうことは歓びであり,[オ]有害なことを習わしにする者たちには恐ろしいことが[待ち受けて]いる[カ]。

16 洞察の道からさまよい出る者は,[キ]まさしく死んだ無力な者たちの会衆の中で休む[ク]。

17 歓楽を愛している者は窮乏に陥る者となり,[ケ]ぶどう酒と油を愛している者は富を得ない[コ]。

18 邪悪な者は義なる者のための贖いである[サ]。不実な行ないをしている者は廉直な者たちの代わりとなる[シ]。

19 争いを好む妻と共にいていら立つよりは,荒野の地に住むほうが良い[ス]。

20 望ましい宝と油は賢い者の住まいにあり,[セ]愚鈍な者はそれを呑み込む[ソ]。

21 義と愛ある親切とを追い求めている者は,[タ]命,義,そして栄光を見いだす[チ]。

22 賢い者は力ある者たちの都市にさえよじ登った。その確信である強さを打ち倒すためである[ツ]。

23 口と舌を守っている者は,その魂 を苦難から守っている[テ]。

24 せん越で,うぬぼれの強い自慢家,それがせん越の憤怒を抱いて行動している者の名である[ト]。

25 怠惰な者の渇望そのものがその人を死に至らせる。その手は働こうとしなかったからである[ア]。 **26** 彼は一日じゅう切に渇望を示した。しかし,義なる者は与えて,何も差し控えない[イ]。

27 邪悪な者たちの犠牲は忌むべきもの[ウ]。まして,人がみだらな行ないと共にそれを携えて来るときには[エ]。

28 うそをつく証人は滅びうせる[オ]。しかし,聴いている者はまさに永久に語る[カ]。

29 邪悪な者は厚顔に振る舞った[キ]。しかし廉直な者は自分の道を堅く据える者である[ク]。

30 エホバに逆らっては,知恵も,識別力も,計り事もありえない[ケ]。

31 馬は戦闘の日のために備えられるものである[コ]。しかし救いはエホバによる[サ]。

22 名は豊かな富にも勝って選ばれるべきもの[シ]。恵みは銀や金にも勝る[ス]。

2 富んだ者と資力の乏しい者とが互いに会った[セ]。それらすべての造り主はエホバである[ソ]。

3 災いを見て身を隠す者は明敏である[タ]。しかし,経験のない者たちは進んで行って,必ず報いを身に受ける[チ]。

4 謙遜[と]エホバへの恐れからもたらされる結果は,富と栄光と命である[ツ]。

5 いばら[と]わなは曲がった者の道にある[テ]。自分の魂を守っている者はそれらのものから遠く離れている[ト]。

6 少年をその行くべき道にしたがっ

第21章

ア 申 15:9 箴 19:17 箴 28:27 ヤコ 5:4
イ 詩 18:41 箴 1:28 哀 3:44
ウ 箴 18:16
エ 箴 17:23
オ ヨブ 29:13 詩 106:3
カ 箴 10:29 ルカ 13:27 啓 22:15
キ 詩 125:5 ヘブ 6:4 ペテII 2:21
ク 箴 2:19 箴 9:18 ヤコ 1:15
ケ 伝 7:4 ルカ 15:13 テモII 3:4
コ 箴 23:21
サ 箴 11:8 イザ 43:4
シ エス 7:10 箴 13:22
ス 箴 17:1 箴 27:15
セ 詩 112:3 箴 15:6 伝 5:19
ソ ルカ 15:14
タ 箴 15:9 マタ 5:6 ヘブ 12:14
チ 箴 22:4 ロマ 2:7
ツ 伝 7:19 伝 9:16 コII 10:4
テ 詩 141:3 箴 10:19 箴 12:13 箴 13:3 伝 10:20
ト 民 14:44 エス 6:4 箴 16:18 ヤコ 4:16

第二欄

ア 箴 6:6 箴 13:4 箴 19:24
イ 詩 37:26 詩 112:9 ルカ 6:30 コII 8:9
ウ サI 15:22 箴 15:8 イザ 1:11 エレ 6:20
エ レビ 18:17 申 23:18 裁 20:6 サI 13:12
オ 出 23:1 申 19:18 箴 6:19 箴 19:5
カ 箴 12:19 マタ 7:24
キ 箴 28:14 箴 29:1 エレ 3:3

ク 箴 11:5; テサI 3:11; ケ 民 23:8; 箴 19:21; 使徒 5:39; ロマ 8:31; コ 詩 20:7; イザ 31:1; エレ 46:4; 啓 19:11; サ 代II 20:17; 詩 3:8; 詩 33:17; 詩 68:20; 啓 7:10;　**第22章** シ 伝 7:1; ス ヘブ 11:26; セ 詩 49:2; 箴 29:13; ソ ヨブ 31:15; ヨブ 34:19; 使徒 17:26; タ 出 9:20; 箴 27:12; チ 箴 29:1; ツ 詩 34:9; 箴 18:12; ヤコ 4:10; テ ヨシ 23:12; ヨシ 23:13; 詩 11:6; ト 箴 1:15; 箴 4:15; ヨハI 5:18。

て育て上げよ。彼は年老いても，それから離れないであろう。

7 富んでいる者は資力の乏しい者たちを支配する者となり，借りる者は貸す人の僕となる。

8 不義をまいている者は有害なものを刈り取るが，その憤怒の棒も終わりを迎える。

9 情け深い目を持つ者は祝福される。彼は自分の食物の中から，立場の低い者に与えたからである。

10 あざける者を追い出せ。口論が出て行き，争訟と不名誉が絶えるためである。

11 心の浄さを愛する者 ― その人の唇の魅力のために王はその友となる。

12 エホバご自身の目が知識を安全に守った。しかし[神]は不実な者の言葉を覆される。

13 怠惰な者は言った，「外にライオンがいる！　わたしは公共広場の真ん中で殺害される！」と。

14 よその女の口は深い坑である。エホバに糾弾される者はそこに落ち込む。

15 愚かさが少年の心につながれている。懲らしめのむち棒がそれを彼から遠くに引き離す。

16 自分自身に多くの物を与えようとして，立場の低い者からだまし取っている者，また，富んだ者に与えている者も，必ず窮乏に陥る。

17 耳を傾けて賢い者たちの言葉を聞け。それは，あなたが自分の心をわたしの知識に用いるためである。 18 あなたがそれらを腹のうちに保ち，それらがあなたの唇の上に共に堅く据えられるなら，それは快いことだからである。

19 あなたの確信がエホバご自身に置かれるようになるため，わたしは今日あなたに，ほかならぬあなたに知識を与えた。

20 わたしはこれまでに助言と知識をもってあなたに書かなかったか。 21 それはあなたに真実のことばの真実さを示すため，すなわち，あなたを送り出す者に，真実であることばを返すためであった。

22 立場の低い者から，その立場が低いからといって奪い取ることをしてはならない。また，苦しんでいる者を門のところで虐げてはならない。 23 エホバご自身が彼らの言い分を弁護し，彼らから奪い取る者たちの魂を必ず奪い取られるからだ。

24 怒りやすい者の友となるな。激怒する者と共に入って行ってはならない。 25 その道筋を親しく知るようになって，自分の魂をわなに掛けてしまうことのないためである。

26 手を打つ者や，貸借の保証人に立つ者の中に入ってはならない。 27 あなたに支払うものが何もないなら，どうしてその者があなたの下から寝床を取ってよいだろうか。

28 あなたの父祖たちが立てた昔の境界を移してはならない。

29 あなたは自分の仕事に熟練した人を見たか。その人は王たちの前に立ち，凡庸な人たちの前には立たない。

第22章
ア 創 18:19　申 6:7　エフ 6:4
イ テモII 3:15
ウ ヤコ 2:6
エ 王II 4:1　ネヘ 5:4　マタ 18:25
オ ホセ 8:7　ガラ 6:7
カ 詩 125:3　イザ 9:4
キ 申 15:7　詩 41:1　箴 11:25　ルカ 6:35　ヘブ 6:10
ク 創 21:10
ケ マタ 5:8
コ 詩 45:2　箴 16:13
サ イザ 11:9
シ 使徒 13:10　テサII 2:8
ス 箴 15:19
セ 箴 26:13
ソ 箴 5:3　箴 23:27　伝 7:26
タ 啓 2:20
チ 創 8:21
ツ 箴 13:24　箴 19:18　箴 23:14　箴 29:15　ヘブ 12:10
テ 詩 12:5　箴 14:31　ミカ 2:2
ト ルカ 14:12
ナ 箴 5:1　箴 13:20　イザ 55:3　マタ 17:5
ニ 箴 15:14　箴 23:12
ヌ 詩 119:103　箴 2:10　箴 24:14

第二欄
ア 箴 15:7
イ 詩 62:8　箴 3:5　イザ 12:2　ペテI 1:21
ウ 箴 8:6　テモII 3:15
エ テモII 2:2
オ 箴 23:10　エゼ 22:29
カ 出 23:6　ヨブ 29:12　アモ 5:12　ゼカ 7:10
キ サI 24:12　詩 12:5　箴 23:11　エレ 50:34　ミカ 7:9
ク イザ 33:1
ケ コII 6:14
コ 箴 13:20　コI 5:6
サ 箴 6:1　箴 17:18　コI 15:33

シ 箴 11:15; 箴 17:18; ス 申 19:14; 申 27:17; ヨブ 24:2; ホセ 5:10; セ サI 16:18; サII 16:23; 王I 7:14; ダニ 1:19。

23 あなたが座って王と共に食事をすることがあるなら，自分の前にあるものをよく考えるべきである。[ア] 2 そして，あなたが自分の魂[の願望]を持つ者であれば，自分ののどに短刀を当てなければならない。[イ] 3 そのごちそうを欲しがってはならない。それは偽りの食物だからである。[ウ]

4 富を得ようと労してはならない。[エ] 自分の理解[に頼ること]をやめよ。[オ] 5 あなたは自分の目にそれを一目見させたのか。それが何物でもないのに。[カ] それは自分のために必ず鷲のような翼をつけ，天に向かって飛び去る。[キ]

6 目が寛大でない者の[ク]食物で自分を養ってはならない。また，そのごちそうを欲しがってはならない。[ケ] 7 彼は自分の魂の中で計算した者のようだからである。「食べなさい，飲みなさい」と，彼はあなたに言う。[コ] しかし，その心はあなたと共にはないのである。[サ] 8 あなたは自分の食べたわずかばかりの食物を吐き出すであろう。あなたは自分の快い言葉を浪費したことになる。[シ]

9 愚鈍な者の耳に語るな。[ス] 彼はあなたの思慮深い言葉を軽んずるからである。[セ]

10 昔の境界を移してはならない。[ソ] 父なし子の畑の中に入り込んではならない。[タ] 11 彼らを請け戻す方は強いからである。その方ご自身があなたに向かって彼らの言い分を弁護される。[チ]

12 あなたの心を懲らしめに，あなたの耳を知識のことばに来させよ。[ツ]

13 ほんの少年から懲らしめを差し控えてはならない。[ア] あなたがむち棒でこれを打ちたたくなら，彼は死なないであろう。 14 あなた自身がむち棒でこれを打ちたたくべきである。その魂をシェオルから救い出すためである。[イ]

15 我が子よ，あなたの心が賢くなったなら，[ウ] わたしの心は，このわたしの[心]は歓ぶであろう。[エ] 16 そして，あなたの唇が廉直なことを語るとき，[オ] わたしの腎は歓喜するであろう。

17 あなたの心が罪人をうらやむことがあってはならない。[カ] ただ，一日じゅうエホバへの恐れを抱いていよ。[キ] 18 そうすれば将来があり，[ク] あなたの望みは断たれることがない。[ケ]

19 我が子よ，聞いて賢くなり，あなたの心を導いて道に進ませよ。[コ]

20 ぶどう酒を多量に飲む者や，[サ] 肉をむさぼり食う者の仲間に加わってはならない。[シ] 21 酔いどれや貪欲な者は貧困に陥り，[ス] 眠気はただのぼろ切れを人にまとわせるからである。[セ]

22 あなたを誕生させた父に聴き従い，[ソ] ただ年老いたからといって，あなたの母をさげすんではならない。[タ] 23 真理を買え。[チ] それを売ってはならない ― 知恵と懲らしめと理解を。[ツ] 24 義なる者の父は必ず喜びに満ち，[テ] 賢い者の父となる者も[その子]を歓ぶ。[ト] 25 あなたの父と母は歓び，あなたを産んだ[母]は喜びに満ちる。[ナ]

26 我が子よ，あなたの心をわたしに向けよ。あなたのその目がわたしの道

第23章

ア 創 43:32
イ ガラ 5:23
ウ 詩 141:4
エ 箴 28:20　ヨハ 6:27　テモI 6:10
オ 箴 3:5　箴 26:12　イザ 5:21
カ フィ 3:8　ヨハI 2:17
キ 箴 27:24　伝 12:8
ク 申 15:9
ケ 詩 141:4
コ ルカ 6:45
サ サII 13:26　詩 12:2　詩 28:3
シ サII 13:28
ス 箴 9:7　箴 26:4　イザ 36:21　使徒 13:46
セ マタ 7:6
ソ 申 19:14
タ ヨブ 6:27　詩 94:6　エレ 7:6
チ 出 22:23　申 27:19　詩 10:14　詩 68:5
ツ 箴 2:2　箴 5:1　箴 22:17

第二欄

ア 箴 13:24　箴 19:18　箴 29:15　箴 29:17　エフ 6:4
イ 箴 19:18
ウ 箴 4:1
エ 箴 10:1　箴 27:11　ヨハIII 4
オ コロ 4:4
カ 詩 37:1　箴 3:31　箴 24:1
キ 詩 111:10　箴 15:16　使徒 9:31　コII 7:1　ペテI 1:17
ク 詩 37:37　エレ 29:11　ロマ 6:22
ケ フィ 1:20
コ 箴 4:21
サ 箴 20:1　イザ 5:11　ロマ 13:13　コI 10:31　ペテI 4:3
シ 箴 28:7　テト 1:12
ス 申 21:20　箴 21:17　伝 10:17　ガラ 5:21
セ 箴 19:15　箴 24:34

ソ 出 20:12; レビ 19:3; 箴 1:8; エフ 6:1; タ 出 21:17; 申 27:16; 箴 30:11; マタ 15:5; チ ヨハ 8:32; フィ 3:7; ツ 箴 4:5; 箴 16:16; 啓 3:18; テ 王I 1:48; 箴 10:1; ト 箴 15:20; ナ ルカ 11:27。

を楽しみとするように[ア]。 **27** 遊女は深い坑[イ]，異国の女は狭い井戸だからである。 **28** まさしく，その女は強盗のように待ち伏せして[ウ]，人の中に不実な者を増す[エ]。

29 災いに遭っているのはだれか。不安を抱いているのはだれか。口論をしているのはだれか[オ]。心配をしているのはだれか。理由もなく傷を負っているのはだれか。目の鈍くなっているのはだれか。 **30** それはぶどう酒と共に長い時を過ごす者[カ]，混ぜ合わせたぶどう酒を捜し出すために入って来る者たちではないか[キ]。 **31** ぶどう酒が赤色を呈し，杯の中できらめきを放ち，なめらかに流れる[とき]，これを見てはならない。 **32** それは終わりには蛇のようにかみ[ク]，まむしのように毒を分泌する[ケ]。 **33** あなたの目は奇妙なものを見，あなたの心はゆがんだことを話す[コ]。 **34** そして，あなたは必ず，海の真ん中に横たわっている者のように，帆柱のてっぺんに横たわっている者のようになる[サ]。 **35**「彼らはわたしを打ったが，わたしは病気にならなかった。彼らはわたしを殴ったが，わたしはそれに気がつかなかった。わたしはいつ目覚めることだろう[シ]。わたしはさらにそれをもう少し求めるであろう[ス]」。

24 悪人をうらやむな[セ]。彼らと一緒になることを渇望してはならない[ソ]。 **2** 彼らの心は奪略を思い巡らし，彼らの唇は難儀を語りつづけるからである[タ]。

3 家は知恵によって築き上げられ[チ]，識別力によって堅く立てられることになる[ア]。 **4** そして，奥の部屋は知識によって，価値あるあらゆる貴重な快いもので満たされる[イ]。

5 強さにおいて賢い者は強健な人であり[ウ]，知識のある人は力を強化している[エ]。 **6** あなたは巧みな指導によって戦いをするからである[オ]。助言者の多いところには救いがある[からである][カ]。

7 愚かな者にとって真の知恵は高すぎる[キ]。門のところでその者が口を開くことはない。

8 悪をたくらむ者は，ただ悪いことを考え出す名人，と呼ばれるであろう[ク]。 **9** 愚かでみだらな行ないは罪であり[ケ]，あざける者は人にとって忌むべきものである[コ]。

10 あなたは苦難の日に自分が失望していることを明らかにしたか[サ]。あなたの力は乏しくなる。

11 死へ連れ去られる者たちを救い出せ。よろめきながら，ほふり場に行く者たちを，ああ，あなたが[彼らを]引き止めるように[シ]。 **12** あなたが，「ご覧ください，わたしたちはそのことを知りませんでした」と言っても[ス]，心を見定めておられる方がそれを見分けられないだろうか[セ]。また，あなたの魂を見張っておられる方が[それを]知り[ソ]，地の人にその働きにしたがって報われないだろうか[タ]。

13 我が子よ，はち蜜を食べよ。それは良いからである。蜜ばちの巣の甘い蜜があなたの上あごにあるように[チ]。

チ 箴 25:16; 歌 5:1; マタ 3:4。

第23章

ア 詩 107:43
イ 箴 22:14
ウ 箴 7:12
　伝 7:26
エ 民 25:1
　コI 10:8
オ 箴 20:1
　エフ 5:18
カ イザ 5:11
キ イザ 65:11
ク 民 21:9
　エレ 8:17
ケ 詩 140:3
　使徒 28:6
コ ホセ 4:11
　ホセ 7:5
サ 王I 16:9
シ 創 19:33
ス 箴 26:11
　コI 15:32

第24章

セ 箴 23:17
ソ 詩 26:5
　詩 28:3
　箴 1:10
タ サI 23:9
　詩 38:12
　箴 1:11
　箴 15:28
　マタ 26:4
チ 詩 104:24
　箴 9:1
　箴 14:1

第二欄

ア 箴 3:19
イ 王I 10:23
　ヨブ 42:12
　箴 15:6
ウ 箴 8:14
　箴 21:22
　伝 7:19
エ イザ 40:31
　エフ 6:10
　コロ 1:11
オ 箴 20:18
　ルカ 14:31
カ 箴 11:14
　箴 13:10
　箴 15:22
　使徒 15:6
キ 箴 14:6
　コI 2:14
ク 詩 21:11
　箴 6:14
　箴 12:2
　ロマ 1:30
ケ 箴 10:23
　ガラ 5:19
コ 箴 22:10
　ペテII 3:3
サ ヘブ 12:3
シ 詩 82:4
ス マタ 25:44
セ サI 16:7
　箴 5:21
　箴 17:3
　箴 21:2
ソ ダニ 5:23
タ 詩 62:12
　マタ 16:27
　ロマ 2:6
　コII 5:10

14 それと同じように,あなたの魂のために知恵を知れ。〔ア〕もしあなたが[それを]見いだしたなら,将来があり,あなたの望みは断たれない。〔イ〕

15 邪悪な者となって,義なる者の住まいをうかがうために待ち伏せしてはならない。〔ウ〕その休み場〔エ〕を奪略してはならない。 **16** 義なる者はたとえ七度倒れても,必ず立ち上がるからである。〔オ〕しかし,邪悪な者たちは災いによってつまずく。〔カ〕

17 あなたの敵が倒れるとき,歓んではならない。彼がつまずくとき,あなたの心が喜ぶことのないように。〔キ〕 **18** エホバがご覧になって,それがその目に悪となり,み怒りをその者から引き戻すことのないためである。〔ク〕

19 悪を行なう者たちに対して激こうしてはならない。邪悪な者たちをうらやんではならない。〔ケ〕 **20** 悪人に将来はないからである。〔コ〕邪悪な者たちのともしびは消される。〔サ〕

21 我が子よ,エホバと王を恐れよ。〔シ〕変化を求める者たちと掛かり合いになるな。〔ス〕 **22** 彼らの災難は余りにも突然に起こるので,〔セ〕変化を求める者たちの消滅にだれが気づくであろうか。〔ソ〕

23 これらの[ことば]もまた,賢い者たちのためのものである。〔タ〕裁きにおいてえこひいきをするのはよくない。〔チ〕

24 邪悪な者に向かって,「あなたは義にかなっている」と言っている者〔ツ〕を,もろもろの民はのろい憎み,国たみは糾弾する。 **25** しかし[これを]戒める者たちには快いことがあり,〔テ〕彼らには良いものの祝福が臨む。〔ア〕 **26** 正直な仕方で返答している者は唇に口づけする。〔イ〕

27 自分の仕事を戸外で整え,自分のためにそれを畑で用意せよ。〔ウ〕その後,あなたはまた,自分の家を築かなければならない。

28 根拠もないのに仲間の者に反対する証人となってはならない。〔エ〕そうするなら,あなたは自分の唇によって必ず愚か者となってしまう。〔オ〕 **29** 「彼がわたしにした通りに,わたしも彼にしよう。〔カ〕わたしは各々にその行ないにしたがって報いてやろう」と言ってはならない。〔キ〕

30 わたしは怠惰な者の〔ク〕畑のそばと,心の欠けている者〔ケ〕のぶどう園のそばを通った。 **31** すると,見よ,一面に雑草が生えていた。〔コ〕いらくさがその地面を覆い,その石垣も壊れていた。〔サ〕

32 それで,わたしは,わたし自ら見つめた。わたしは[それを]心に留めはじめた。〔シ〕わたしは見て,懲らしめを受けた。〔ス〕 **33** しばらく眠り,しばらくまどろみ,しばらく手をこまぬいて横たわる。〔セ〕 **34** すると,あなたの貧困が追いはぎのように,あなたの困窮が武装した者のように必ずやって来る。〔ソ〕

25

これらもまた,ユダの王ヒゼキヤ〔タ〕の者たちが書き写したソロモンの箴言〔チ〕である。

2 神の栄光は事を秘しておくことで

第24章

ア 詩 19:10　詩 119:103　箴 22:18
イ 箴 13:14　箴 23:18　ヨハ 17:3
ウ サI 19:11　詩 10:8　詩 37:32　詩 56:6　箴 1:11　マタ 26:4
エ イザ 32:18
オ 詩 34:19　コII 1:10
カ サI 26:10　サI 31:4　エス 7:10
キ 裁 16:25　サII 16:5　ヨブ 31:29　箴 17:5　箴 25:21
ク エゼ 26:2　ゼカ 1:15
ケ 箴 23:17
コ 詩 9:17　詩 73:18　箴 10:7　イザ 3:11
サ ヨブ 21:17　詩 73:27　箴 13:9　箴 20:20　マタ 8:12　ユダ 13
シ サI 24:6　箴 8:13　ペテI 2:17
ス 民 16:2　サII 15:12
セ 民 16:31　使徒 5:36
ソ 詩 90:11　箴 20:2　テサI 5:2
タ 王I 3:28　エズ 7:25　詩 107:43
チ レビ 19:15　申 1:17　申 16:19　代II 19:7　テモI 5:21　ヤコ 2:4　ペテI 1:17
ツ 出 23:6　箴 17:15
テ レビ 19:17　テモI 5:20

第二欄

ア 箴 28:23
イ 箴 27:5　箴 27:6
ウ 王I 6:7　ルカ 14:28
エ 出 20:16　マタ 26:59
オ エフ 4:25　コロ 3:9
カ 箴 20:22　ロマ 12:17　テサI 5:15
キ ロマ 12:19
ク 箴 6:6　箴 22:13

ケ 箴 12:11; コ ヘブ 6:8; サ 箴 20:4; 伝 10:18; シ 箴 19:8; ス 箴 1:3; 箴 4:13; 箴 12:1; セ 箴 6:10; ソ 箴 10:4; 箴 13:4; 箴 23:21;　**第25章**　タ 代II 29:1; マタ 1:10; チ 王I 4:32; 箴 1:1; 箴 10:1; 伝 12:9。

あり，王たちの栄光は事を徹底的に調べることである。

3 天の高さと地の深さ，そして王たちの心，それは探りがたい。

4 銀から浮きかすを除け。そうすれば，そのすべては精錬されて出て来る。

5 王の前より邪悪な者を除け。そうすれば，その王座は義そのものによって堅く立てられる。

6 王の前で自分を尊ぶな。また，偉い人たちの所に立つな。 7 [彼が]あなたに，「こちらに来なさい」と言うほうが，あなたの目が見た高貴な人の前で，[彼が]あなたを卑しめるよりもよいからである。

8 性急に訴訟を起こそうとして出て行ってはならない。その終局において仲間の者があなたを辱めることになったとき，あなたがどうするかという問題が生じないためである。 9 あなた自身の言い分をあなたの仲間の者に対して弁護し，他の人の内密の話を明かしてはならない。 10 聴く者があなたに恥をかかせることのないため，また，あなたによる悪い報告が撤回できなくならないためである。

11 適切な時に話される言葉は，銀の彫り物の中の金のりんごのようだ。

12 聴く耳に向かって戒めを与える賢い者は，金の耳輪，特別な金の飾りである。

13 忠実な使節は，これを遣わす者たちにとって収穫の日の雪の涼気のようだ。彼は自分の主人たちの魂を回復させるからである。

14 贈り物について偽って自らを誇る者は，雨を全く降らせない，蒸気の満ちた雲や風のようだ。

15 辛抱強さによって司令官も説得され，温和な舌は骨をも砕く。

16 あなたが見いだしたのは，はち蜜か。自分にとって十分なだけ食べよ。食べ過ぎて，吐き出すことにならないためである。

17 あなたの仲間の者の家に足を運ぶのをまれにせよ。あなたに飽きが来て，あなたを憎むようにならないためである。

18 仲間の者に対して偽りの証人として証言する者は，戦闘用のこん棒，剣，鋭くとがった矢のようだ。

19 苦難の日に不実になる者に対して抱く確信は，折れた歯，よろける足のようだ。

20 寒い日に衣を脱ぐ者は，アルカリに注がれた酢のようであり，憂うつな心に向かって歌をうたう歌うたいのようだ。

21 あなたを憎む者が飢えているなら，食べるパンを与えよ。もし渇いているなら，飲む水を与えよ。 22 あなたは彼の頭の上に炭火をかき集めているのであり，エホバご自身があなたに報いてくださるからである。

23 北からの風は産みの苦しみを伴うかのように大降りをもたらし，秘密を[もらす]舌は糾弾された顔を[もたらす]。

24 争いを好む妻と共にいるよりは，屋根の隅に住むほうがよい。たとえそれが共同の家であっても。

25 遠い地からもたらされる良い報

第25章

ア 申 29:29 ロマ 11:33
イ エズ 5:17 エズ 6:1 ヨブ 29:16
ウ 詩 103:11 イザ 55:9
エ 詩 107:24
オ ロマ 11:33
カ 箴 17:3 マラ 3:3
キ 王I 2:46 エス 7:10 箴 20:8
ク 箴 16:12 箴 20:28 箴 29:14 イザ 16:5
ケ 箴 27:2
コ 詩 131:1
サ ルカ 14:10
シ ルカ 14:9 ルカ 18:14 ペテI 5:5
ス 箴 18:17 マタ 5:25
セ マタ 18:15
ソ 箴 11:13 箴 20:19
タ 箴 15:23 箴 24:26 伝 12:10 イザ 50:4
チ 詩 141:5 箴 1:9 箴 9:8
ツ 箴 26:1
テ 箴 13:17 フィ 2:25

第二欄

ア マタ 5:37 ヤコ 5:12
イ 創 32:4 箴 15:1
ウ 裁 14:8 箴 24:13
エ 箴 25:27
オ 出 20:16 詩 52:2 詩 57:4 詩 120:3 詩 140:3 エレ 9:3 ヤコ 3:6
カ サII 15:31
キ 詩 137:3 伝 3:4
ク 出 23:5 王II 6:22 箴 24:17 マタ 5:44
ケ サI 24:11 サI 25:34 ロマ 12:20
コ サI 24:12
サ ヨブ 37:9
シ 詩 101:5
ス 箴 19:13 箴 21:19 箴 27:15

告(ア)は，疲れた魂に対する冷たい水のよ(イ)うだ。

26 邪悪な者の前でよろめくときの義なる者は，汚された泉，荒らされた井戸であ(ウ)る。

27 あまり多くのはち蜜を食べるのはよくな(エ)い。また，人々が自分の栄光を探り出すこと，それは栄光だろう(オ)か。

28 自分の霊を抑制しえない者は，破られた，城壁のない都市(カ)のようだ。

26 夏の雪，収穫期の雨のように(キ)，栄光は愚鈍な者にはふさわしくな(ク)い。

2 鳥に逃げ去る理由があり，つばめに飛ぶ[理由がある]ように，呪いも真の理由なくしてはやって来な(ケ)い。

3 むちは馬のため(コ)，くつわはろば(サ)のため，そして，むち棒は愚鈍な者たちの背のためにあ(シ)る。

4 愚鈍な者にその愚かさにしたがって答えてはならない。あなた自身もそれに等しい者とならないためであ(ス)る。

5 愚鈍な者にはその愚かさにしたがって答えよ。彼が自分の目から見て賢い者とならないためであ(セ)る。

6 物事を愚鈍な者の手に押し付ける人は，[自分の]足を切り取っている者，暴虐を飲んでいる者のようだ(ソ)。

7 足のなえた者の足が水をくみ上げたか。そうであれば，愚鈍な者たちの口にも箴言があ(タ)る。

8 ただの愚鈍な者に栄光を授ける者は，石の山に石を閉じ込める者のよう(チ)だ。

9 愚鈍な者たちの口にある箴言は，とげ草が酔いどれの手に上ったよう(ツ)だ。

10 愚鈍な者(ア)を雇う者，または通行人を雇う者は，すべてのものを刺し通す射手のようだ。

11 自分の吐いた物に戻って来る犬のように，愚鈍な者は自分の愚かさを繰り返してい(イ)る。

12 自分の目に自らを賢い者とする人を見たか(ウ)。彼よりも，愚鈍な者のほうにもっと望みがあ(エ)る。

13 怠惰な者は言った，「道に若いライオンがいる，公共広場の中にライオンがいる」と(オ)。

14 扉は軸で回転しつづけ，怠惰な者は寝いすの上で[回転しつづけ(カ)る]。

15 怠惰な者は手を宴用の鉢に隠した。彼はうみ疲れて[手]を自分の口に戻すことすらしな(キ)い。

16 怠惰な者は自分の目に自らを，思慮ある返答をする七人の者よりも賢いとす(ク)る。

17 通りすがりに自分に関係のない言い争いに憤怒する者は，犬の耳をつかむ者のよう(ケ)だ。

18 火矢(コ)，矢と死を射る気の狂った者に似ているのは， **19** 仲間の者をだまして，「面白かったではないか」と言った(サ)者。

20 まきがなければ火は消え，中傷する者がいなければ口論は静ま(シ)る。

21 炭がおきのため，まきが火のためであるように，争いを好む人は言い争(ス)いをあおるためのものである。

22 中傷する者の言葉は，むさぼるようにして呑み込まれるもののようだ。それは腹の一番奥へ下って行(セ)く。

第25章

ア 箴 15:30　イザ 52:7　ルカ 2:10
イ ルツ 2:9　サII 23:15　マタ 10:42
ウ サI 22:17　代II 24:22　使徒 7:52
エ 箴 25:16
オ 箴 27:2　ヨハ 5:44　フィ 2:3
カ サI 20:33　箴 16:32　箴 22:24　箴 29:11

第26章

キ サI 12:17
ク エス 3:1　箴 30:22　伝 10:7
ケ ガラ 6:7
コ 詩 32:9　ナホ 3:2
サ ヤコ 3:3
シ 箴 10:13　箴 17:10　箴 27:22　コI 4:21　コII 10:6
ス ペテI 3:9
セ マタ 21:24　ヨハ 9:27
ソ 民 13:31
タ 箴 17:7
チ 箴 19:10　箴 26:1
ツ 箴 23:35

第二欄

ア 箴 1:32
イ 出 8:15　マタ 12:45　ペテII 2:22
ウ 箴 12:15　ロマ 12:16　コI 3:18　コI 8:2
エ 箴 29:20
オ 箴 22:13
カ 箴 6:9　箴 19:15　箴 24:33
キ 箴 19:24
ク 箴 12:15
ケ ルカ 12:14　テサI 4:11　ペテI 4:15
コ エフ 6:16
サ 箴 10:23　箴 15:21
シ 箴 16:28　箴 22:10　ヤコ 3:6
ス 箴 3:30　箴 17:14
セ 箴 18:8

23 悪い心を伴う，熱情にあふれた唇は，土器のかけらに塗った銀の上薬[ア]のようだ。

24 憎む者は唇を用いて自分を気づかれないようにするが，自分の内には欺きを置く[イ]。 **25** 彼がその声を慈しみ深いものにしても[ウ]，彼を信じてはならない[エ]。その心には七つの忌むべきもの[オ]があるからである。 **26** 憎しみは欺きによって覆い隠される。彼の悪は会衆の中であらわにされることになる[カ]。

27 坑を掘り抜いている者はその中に落ち[キ]，石を転がしのけている者 ― その[石]はその者のところに帰って来る[ク]。

28 偽りの舌は，それによって打ち砕かれた者を憎み[ケ]，へつらう口は転覆をもたらす[コ]。

27

次の日のことを誇るな[サ]。あなたは一日が何を産むかを知らないからである[シ]。

2 あなた自身の口ではなく，よその者があなたをたたえるように。あなた自身の唇ではなく，異国の者がそうするように[ス]。

3 石と砂の荷の重たさ[セ] ― しかし，愚かな者によるいら立ちはその両者よりも重い[ソ]。

4 激しい怒りの残酷さがあり，また怒りの洪水もある[タ]。しかし，ねたみの前にはだれが立ち得ようか[チ]。

5 明らかになされる戒め[ツ]は，隠されている愛に勝る。

6 愛する者の負わせる傷は忠実であり[テ]，憎む者の口づけは懇願されるべきもの[ト]。

7 満ち足りている魂は蜜ばちの巣の蜜を踏みつけるが，飢えた魂には苦いものもみな甘い[ア]。

8 自分の場所から逃げ去る人は[イ]，自分の巣から逃げ去る鳥のようだ[ウ]。

9 油と香[エ]は心を歓ばせる。魂の助言ゆえの友の快さもそうである[オ]。

10 あなたの友，またあなたの父の友を捨ててはならない。あなたの災難の日にあなたの兄弟の家に入るな。近くにいる隣人は遠くにいる兄弟に勝る[カ]。

11 我が子よ，賢くあって，わたしの心を歓ばせよ[キ]。わたしを嘲弄している者にわたしが返答するためである[ク]。

12 災いを見た明敏な者は身を隠した[ケ]。進んで行った経験のない者は報いを身に受けた[コ]。

13 人がよそ者の保証人となったのであれば，その衣を取れ[サ]。それが異国の女の場合には，彼から質物を取れ[シ]。

14 朝早くから大声を上げて仲間の者を祝福している人，それはその人の呪いとみなされる[ス]。

15 雨の降りしきる日に人を追い立てる雨漏りのする屋根と，争いを好む妻とには，よく似たところがある[セ]。 **16** その女を保護する者は風を保護したことになり，その右手が出会うものは油である。

17 鉄はまさしく鉄によって研がれる。同じように，ひとりの人が他の人の顔を研ぐ[ソ]。

18 いちじくの木を安全に守ってい

第26章

ア サII 20:9; マタ 12:34; ルカ 22:47
イ サII 13:22; 箴 10:18
ウ サII 13:26; 詩 12:2; 詩 28:3
エ エレ 12:6
オ 箴 6:16
カ コI 4:5; テモI 5:24
キ 詩 7:15; 詩 57:6; 箴 28:10
ク エス 7:10; 詩 9:15; 伝 10:8
ケ 創 37:32
コ 箴 7:21; 箴 29:5

第27章

サ イザ 56:12; ルカ 12:19; ヤコ 4:13
シ ヤコ 4:14
ス 箴 25:27; エレ 9:23; コII 10:12; コII 10:18; コII 12:11
セ ヨブ 6:3
ソ サI 25:25
タ ヤコ 1:20
チ 創 37:11; 箴 14:30; 使徒 17:5; ヤコ 3:14
ツ レビ 19:17; マタ 18:15
テ サII 12:7; 詩 141:5; 啓 3:19
ト 創 33:4

第二欄

ア ルカ 15:16
イ 創 4:16; 出 2:15; サI 27:1; 王I 19:8
ウ イザ 16:2
エ 詩 45:8; 歌 3:6; 歌 4:10; ヨハ 12:3
オ サI 23:16; 箴 15:23; 箴 16:24; 使徒 28:15
カ 箴 17:17; 箴 18:24; マタ 12:49
キ 箴 10:1; 箴 15:20; 箴 23:15; ゼパ 3:17; ヨハII 4
ク ヨブ 1:8; ヨブ 1:9; 詩 127:5

ケ 出 9:20; 詩 57:1; 箴 18:10; イザ 26:20; ヘブ 6:18; ヘブ 11:7; コ 箴 22:3; ペテII 3:7; サ 箴 20:16; シ 創 38:18; 伝 7:26; ス テサI 2:5; セ 箴 19:13; 箴 21:9; ソ サI 23:16; 箴 5:1; ヘブ 10:24; ヘブ 12:12。

る者は自らその実を食べ，自分の主人を守っている者は誉れを受ける。

19 水の中で顔が顔に対応するように，人の心も人[の心]に[対応する]。

20 シェオルと滅び[の場所]とは満ち足りることがない。人の目もまた満ち足りることがない。

21 るつぼは銀のため，炉は金のため。人はその賛美による。

22 たとえ，愚かな者をつき臼の中で，砕いた穀物と一緒にきねで細かく突き砕いたとしても，その愚かさは彼から離れない。

23 あなたは自分の羊の群れの様子をはっきり知っておくべきである。あなたの家畜の群れに心を留めよ。 24 宝は定めのない時に至るまで存続するわけではなく，王冠も代々いつまでも存続するわけではないからである。

25 青草は去り，新しい草が現われ，山々の草本は集められた。 26 若い雄羊はあなたの衣服のためのもの，雄やぎはあなたの畑の代価である。 27 そして，あなたの食物のため，あなたの家の者の食物のため，またあなたの娘たちの命の糧のためにも十分のやぎの乳がある。

28 邪悪な者は追っ手がいないのに逃げる。しかし，義なる者たちは確信に満ちた若いライオンのようだ。

2 土地の違犯ゆえにそれを[継承する]君は多くなり，正しいことについての知識を持つ識別力のある人によって，[君は]長くとどまる。

3 [自分は]資力が乏しく，しかも立場の低い者たちからだまし取っている強健な人は，洗い流して食物を残さない雨のようだ。

4 律法を捨ててゆく者たちは邪悪な者をたたえ，律法を守っている者たちは彼らに向かって奮い立つ。

5 悪にふける者たちは裁きを理解することができない。しかし，エホバを求めている者たちはすべてのことを理解できる。

6 資力が乏しくても，忠誠のうちに歩んでいる者は，富んではいても，[その]道の曲がっている者に勝る。

7 理解のある子は律法を守り行ない，貪欲な者たちの友となる[子]はその父を辱める。

8 利息や高利によって貴重なものを殖やしている人は，立場の低い者たちに恵みを示す者のためにそれを集めるにすぎない。

9 律法を聞くことから耳を背けている者 ― その者の祈りさえ忌むべきものである。

10 廉直な者たちを悪の道に迷い込ませている人は自らその坑に落ち込む。しかし，とがのない人たちは良いものを所有することになる。

11 富んだ人は自分の目には賢く映る。しかし，識別力のある立場の低い者はその人を徹底的に調べる。

12 義なる者たちが歓喜しているときには美しさが満ちあふれる。しかし邪悪な者たちが立ち上がるとき，人は姿をくらます。

第27章
ア 箴 13:4
　コI 9:7
イ 創 39:2
　サII 23:23
　箴 17:2
ウ 詩 88:11
エ 箴 30:16
　ハバ 2:5
オ 伝 1:8
カ 詩 12:6
　詩 66:10
キ 箴 17:3
ク サI 16:18
　サI 18:7
ケ 箴 23:35
コ 創 39:3
　箴 10:4
　箴 12:27
　コロ 3:23
サ 箴 23:5
　テモI 6:17
　ヤコ 1:10
シ 詩 72:16
　詩 104:14
ス ヨブ 31:20
セ 詩 62:10

第28章
ソ レビ 26:17
　王II 7:6
　詩 53:5
タ 出 11:8
　代I 12:8
　ダニ 3:16
　使徒 4:13
　使徒 14:3
　テサI 2:2
チ 王I 15:25
　王I 16:8
　王I 16:15
　王I 16:22
　代II 36:2
　ホセ 13:11
ツ ダニ 4:27
テ 箴 14:31

第二欄
ア マラ 3:15
イ レビ 5:1
　民 25:8
　サI 15:23
　エフ 5:11
ウ 詩 25:14
　マル 4:11
　ヤコ 1:5
エ 箴 16:8
　箴 19:1
オ 箴 2:1
　箴 3:1
カ 箴 23:20
　コI 15:33
キ レビ 25:36
　申 23:19
　エゼ 18:13
ク ヨブ 27:17
　箴 13:22
　箴 19:17
ケ ゼカ 7:11
　テモII 4:4
コ 詩 66:18
　詩 109:7
　箴 15:29
　イザ 1:15

サ 民 31:16; サI 26:19; ロマ 16:17; シ 詩 7:15; 箴 26:27; 伝 10:8; ガラ 6:7; ス 申 7:12; 詩 37:11; 詩 37:18; 詩 37:37; 詩 84:11; 箴 15:6; セ 箴 18:11; イザ 5:21; ロマ 12:16; ソ マル 10:21; タ 代I 15:25; 箴 11:10; チ 王I 17:3; 箴 29:2。

13 自分の違犯を覆い隠している者は成功しない。[ア]しかし，[それを]告白して捨てている者は憐れみを示される。[イ]

14 常に怖れを抱いている人は幸いだ。[ウ]しかし，心を固くしている者は災いに陥る。[エ]

15 立場の低い民を治める邪悪な支配者は，うなり声を上げるライオンや襲いかかる熊のようだ。[オ]

16 真の識別力を欠く指導者には詐欺的行為もまた多い。[カ]しかし，不当な利得を憎んでいる者は[キ][自分の]日数を伸ばす。

17 魂に関して血の罪を負う人は自ら坑へと逃げて行く。[ク]人々は彼を捕らえてはならない。

18 とがなく歩んでいる者は救われ，[ケ][その]道の曲がっている者は直ちに倒れる。[コ]

19 自分の土地を耕している人はパンに満ち足り，[サ]無価値なものを追い求めている人は貧困に飽き足りる。[シ]

20 忠実な行ないの人は多くの祝福を得，[ス]富を得ようと急いでいる者は潔白を保てない。[セ]

21 えこひいきをするのは良くない。[ソ]強健な人がただ一切れのパンのために違犯をおかすことも。

22 そねむ目を持つ人は貴重なものを求めて勇み立つが，[タ]窮乏が自分に臨むことになるのを知ってはいない。

23 人を戒める者は[チ]後になって，舌でへつらっている者よりも多くの恵みを得る。

24 父や母のものを奪い取りながら，[ツ]「違犯ではない」と言っている者は[ア]，滅びをもたらす人の仲間である。

25 魂の尊大な者は口論をかき立て，[イ]エホバに頼る者は肥やされる。[ウ]

26 自分の心に依り頼んでいる者は愚鈍であり，[エ]知恵によって歩んでいる者は逃れることになる。[オ]

27 資力の乏しい者に与えている人は窮乏することがない。[カ]しかし，自分の目を覆っている人は多くののろいを受ける。[キ]

28 邪悪な者たちが立ち上がると，人は身を覆い隠し，[ク]彼らが滅びうせると，義なる者たちが多くなる。[ケ]

29 繰り返し戒められても，[コ]うなじを固くする者は，[サ]突然砕かれて，いやされることがない。[シ]

2 義なる者が多くなると，民は歓び，[ス]邪悪な者が支配を行なうと，民は嘆息する。[セ]

3 知恵を愛している人はその父を歓ばせ，[ソ]遊女を友とする者は貴重なものを滅ぼす。[タ]

4 王は公正によって土地を立ちゆかせる。[チ]しかし，わいろを欲しがる人はそれを打ち壊す。[ツ]

5 友にへつらっている[テ]強健な人は，その歩みのためにただ網を広げているのである。[ト]

6 悪人の違犯には，わながある。[ナ]しかし義なる者は歓呼の声を上げて喜ぶ。[ニ]

第28章
ア 創 3:8; サI 15:15; 詩 32:3
イ サII 12:13; 代II 33:12; 詩 32:5; 詩 51:1
ウ 詩 2:11; 箴 8:13; 箴 23:17; エレ 32:40; フィ 2:12
エ 出 7:22; ネヘ 9:29; ヨブ 9:4; 箴 29:1; イザ 30:1; エレ 16:12
オ サI 22:17; 箴 29:2; ゼパ 3:3; マタ 2:16
カ ネヘ 5:15; 伝 4:1; アモ 4:1
キ 出 18:21; イザ 33:15
ク 創 9:6; 王I 21:19; マタ 27:5
ケ 詩 25:21; 詩 26:1; マタ 24:13
コ 詩 73:18; テサI 5:3; 啓 3:3
サ 箴 12:11
シ 箴 23:21; ルカ 15:14
ス サI 18:5; ネヘ 7:2; 詩 101:6
セ 王II 5:22; 箴 20:21; エレ 17:11; テモI 6:9
ソ レビ 19:15; 申 16:19; 箴 18:5; ヤコ 2:1
タ 申 15:9; マタ 6:23; マタ 20:12; マル 7:22; ペテII 2:14
チ サII 12:7; 詩 141:5; 箴 27:6; ガラ 2:11
ツ 箴 19:26; マル 7:11

第二欄
ア マラ 1:8
イ 箴 10:12; テモI 6:4
ウ 詩 84:12; 王I 3:13
エ 箴 3:5; エレ 17:9
オ ヨブ 28:28; ヤコ 3:13

カ 申 15:7; 詩 41:1; 箴 14:21; 箴 19:17; 箴 22:9; イザ 58:7; コII 9:6; ヘブ 13:16; キ 箴 11:26; ク ヨブ 24:4; 箴 28:12; ケ エス 8:17;　**第29章**　コ サI 2:25; 代II 36:16; エレ 25:3; サ 出 11:10; 代II 36:13; 詩 75:5; エレ 17:23; シ 箴 6:15; ス 王I 4:20; セ エス 3:15; 箴 28:15; ソ 箴 10:1; 箴 15:20; 箴 27:11; ルカ 1:14; タ 箴 5:9; 箴 6:26; ルカ 15:13; チ サII 8:15; 詩 89:14; イザ 9:7; ツ 箴 17:23; テ エフ 4:25; テサI 2:5; ト 箴 26:28; ロマ 16:18; ナ 箴 5:22; テモII 2:26; ニ 詩 97:11; ペテI 1:8。

7 義なる者は立場の低い者たちの申し立てを知っている。(ア)邪悪な者はそのような知識を考慮しない。(イ)

8 高言を吐く者たちは町をあおり立て,(ウ)賢い者たちは怒りを引き戻す。(エ)

9 愚かな者との裁きにかかわった賢い者 ― 彼は興奮したり,また笑ったりして,休みを得ない。(オ)

10 血に飢えている者たちはとがめのない者を憎む。(カ)廉直な者たちについては,彼らは互いの魂を求める。(キ)

11 愚鈍な者は自分の霊をさらけ出し,賢い者は最後までこれを穏やかに保つ。(ク)

12 支配者が偽りの話に注意を払っているところでは,彼に仕える者はみな邪悪である。(ケ)

13 資力の乏しい者と虐げる者とが互いに会った。(コ)[しかし,] エホバはその両者の目を輝かせておられる。(サ)

14 王が立場の低い者たちを真実をもって裁いているところでは,(シ)その王座はいつまでも堅く立てられる。(ス)

15 むち棒と戒めは知恵を与える。(セ)しかし,したい放題にさせて置かれる少年はその母に恥をかかせる。(ソ)

16 邪悪な者が多くなると,違犯が増大する。しかし,義にかなった者たちは彼らの没落を見るであろう。(タ)

17 あなたの子を打ち懲らせ。そうすれば,彼はあなたに休みをもたらし,あなたの魂に多くの喜びを与えるであろう。(チ)

18 幻がなければ,民は放逸に振る舞う。(ツ)しかし,律法を守っている者たちは幸いである。(テ)

19 僕は単なる言葉によって正されるわけではない。(ア)彼は理解しても,注意を払っていないからである。(イ)

20 あなたは言葉の性急な人を見たか。(ウ)彼よりも,愚鈍な者のほうにもっと望みがある。(エ)

21 自分の僕を若い時から甘やかしていると,後になって感謝の念のない者となる。

22 怒りやすい者は口論をかき立てる。(オ)すぐに激怒する者は多くの違犯をおかす。(カ)

23 地の人のごう慢さそのものがその人を低くする。(キ)しかし霊の謙遜な人は栄光をとらえる。(ク)

24 盗人の仲間となる者は自分の魂を憎んでいる。(ケ)彼はのろいを伴う誓いを聞くかもしれないが,何も報告しない。(コ)

25 人に対するおののきは,わなとなる。(サ)しかし,エホバに依り頼んでいる者は保護される。(シ)

26 支配者の顔を求める者は多いが,(ス)人の裁きはエホバから来る。(セ)

27 不正な人は義なる者たちにとって忌むべきものであり,(ソ)その道において廉直な人は邪悪な者にとって忌むべきものである。(タ)

30 ヤケの子アグルの言葉,重みのある音信。(チ)イティエルに,すなわちイティエルとウカルに強健な人の告げた言葉。

2 わたしは他のだれよりも道理をわきまえておらず,(ツ)人についての理解を

第29章
ア 詩 41:1
イ エレ 5:28
ウ 箴 11:11; 使徒 19:29; ヤコ 3:6
エ 出 32:11; 使徒 19:35
オ 箴 26:4
カ 創 27:41; サI 20:31; ヨハI 3:12
キ エレ 38:12; マル 10:45
ク 箴 14:29; 箴 25:28; アモ 5:13
ケ 王I 21:11; エレ 38:5
コ 箴 22:2
サ マタ 5:45
シ 詩 72:2; 箴 20:28; ダニ 4:27
ス 箴 16:12; 箴 25:5; イザ 9:7; ヘブ 1:8
セ 箴 22:6; 箴 22:15; 箴 23:13; エフ 6:4
ソ 創 27:46; 箴 10:1; 箴 17:25
タ 詩 37:34; 詩 58:10; 詩 91:8; 啓 18:20
チ 箴 13:24; 箴 19:18; ヘブ 12:11
ツ ホセ 4:6
テ 箴 19:16; ヨハ 13:17; ヤコ 1:25

第二欄
ア 箴 26:3
イ ヨブ 19:16
ウ 伝 5:2; ヤコ 1:19
エ 箴 14:29; 箴 21:5
オ 箴 10:12; 箴 15:18
カ サI 22:18; 箴 22:24; ヤコ 3:16
キ エス 6:6; 箴 18:12; ルカ 18:14; ヤコ 4:6
ク 箴 15:33; 箴 18:12; イザ 57:15; マタ 18:4; フィ 2:9
ケ 箴 1:11
コ レビ 5:1; 箴 28:4
サ エレ 38:19; マタ 10:28; マタ 26:75
シ 代I 5:20; 代II 14:11; 詩 69:29; 箴 18:10

ス サI 8:5; 王I 4:34; セ 王II 6:27; ネヘ 1:11; 詩 62:12; ソ 詩 119:115; 詩 139:21; タ ヨハ 7:7; ヨハI 3:13; **第30章** チ テモII 3:16; ペテII 1:21; ツ ヨブ 42:3; 詩 73:22; コI 3:18。

持っていないからである。[ア] **3** わたしは知恵を学ばなかった。[イ] 最も聖なる方についての知識をわたしは得ていない。[ウ]

4 だれが天に上って，降りて来ようとしただろうか。[エ] だれが両の手のくぼみに風を[オ]集めただろうか。だれが水をマントに包んだだろうか。[カ] だれが地のすべての果てを起こしただろうか。[キ] その者の名は何というか。[ク] その子の名は何というか。もしあなたが知っているなら。[ケ]

5 神のことばはすべて精錬されている。[コ] [神]はご自分のもとに避難する者たちの盾である。[サ] **6** その言葉に何も付け加えてはならない。[シ] [神]があなたを戒めることのないため，あなたがうそをつく者とされないためである。[ス]

7 二つのことをわたしはあなたに願い求めました。[セ] わたしが死ぬ前にそれをわたしから差し控えないでください。[ソ] **8** 不真実と虚言とをわたしから遠ざけてください。[タ] わたしに貧しさをも富[チ]をも与えないでください。わたしのために定められた食物をわたしにむさぼり食わせてください。[ツ] **9** それは，わたしが満ち足りて[あなたを]実際に否み，[テ]「エホバとはだれか」と言うことのないため，[ト] また，貧しくなって実際に盗みを働き，わたしの神の名を損なうことのないためです。[ナ]

10 僕のことをその主人に向かって中傷してはならない。[ニ] 彼があなたの上に災いを呼び求めることのないため，また，あなたが決して罪科に問われることのないためである。[ヌ]

11 自分の父の上に災いを呼び求め，自分の母をも祝福しない世代がある。[ア]

12 自分の目には浄いが，[イ] 自分の糞便から身を洗わなかった世代がある。[ウ]

13 その目が，ああ，非常に高ぶったものとなり，その輝く目が高く挙げられている世代がある。[エ]

14 その歯が剣，そのあご骨が屠殺用の刀となっており，[オ] 苦しんでいる者たちを地から，貧しい者たちを人の中から食い尽くそうとする世代がある。[カ]

15 蛭には，「与えよ！　与えよ！」[と叫ぶ]二人の娘がいる。満足することのないものが三つ，「十分だ！」と言ったことのないものが四つある。 **16** シェオルと，[キ] 拘束された胎，[ク] 水に満ち足りたことのない地，[ケ] そして，「十分だ！」と言ったことのない火。[コ][サ]

17 父をあざ笑い，母への従順をさげすむ目[シ] ― それは奔流の谷の渡りがらすがつつき出し，鷲の子らが食い尽くす。

18 わたしにとって余りにもくすしいものとなったことが三つ，いや，わたしが知るようにならなかったものが四つある。 **19** 天の鷲の道，岩の上の蛇の道，海の真ん中の船の道，[ス] 乙女との強健な人の道である。[セ]

20 これが姦淫を行なう女の道である。その者は食べて，自分の口をぬぐい，「わたしは何も悪いことをしなかった」と言った。[ソ]

第30章
- ア 詩 92:6
- イ ヤコ 1:5
- ウ 箴 2:6; 箴 8:1
- エ 詩 115:16; ヨハ 3:13; エフ 4:9
- オ 伝 1:6
- カ イザ 40:12
- キ ヨブ 38:4
- ク 出 3:15; 出 6:3; 詩 83:18
- ケ 詩 2:7; マタ 1:21; ヨハ 5:22; 使徒 4:12; フィ 2:6; テモI 2:5; ヘブ 6:20; 啓 19:16
- コ サII 22:31; 詩 12:6; 詩 18:30; 詩 119:140
- サ 創 15:1; 詩 84:11
- シ 申 4:2; 啓 22:18
- ス ロマ 3:4
- セ 詩 27:4; ルカ 10:42; ヨハI 3:22; ヨハI 5:14
- ソ 詩 21:2
- タ 箴 12:22; 箴 21:6
- チ 箴 23:5
- ツ マタ 6:11; テモI 6:8
- テ 申 6:12; 申 8:11
- ト 出 5:2
- ナ 出 20:7; 申 5:11; 箴 6:30
- ニ 申 23:15
- ヌ ダニ 6:24; マル 7:5

第二欄
- ア レビ 20:9; 申 27:16; 箴 19:26; 箴 20:20; マル 7:11; テモII 3:2
- イ 詩 36:2; イザ 65:5; ルカ 16:15; テモII 3:4; ヨハI 1:8
- ウ マタ 23:27; ルカ 11:39
- エ 詩 101:5; 箴 6:17; 箴 21:4; イザ 2:11; テサII 2:4
- オ 詩 3:7; 詩 57:4

カ 詩 14:4; 箴 22:16; イザ 32:7; ミカ 3:3; ハバ 3:14; マル 12:40; ヤコ 5:4; キ 箴 27:20; ハバ 2:5; ク 創 20:18; 創 30:22; サI 1:5; ケ 申 8:15; 詩 107:33; コ 箴 27:20; サ ヤコ 3:5; シ レビ 20:9; 申 21:21; サII 17:1; 箴 20:20; 箴 23:22; ロマ 1:30; テモII 3:2; ス 詩 77:19; セ 民 5:13; ソ 箴 7:11; エレ 6:15。

21 三つのものの下にあって地は動揺した。いや，四つのものの下にあってそれは耐えることができない。 **22** 王として支配するときの奴隷と，[ア]食物に飽き足りたときの分別のない者[イ]との下にあって。 **23** 妻として所有される憎まれた女[ウ]と，自分の女主人を立ち退かせるはしため[エ]との下にあって。

24 地の最も小さいものが四ついるが，それらは本能的に賢い[オ]。 **25** ありは強い民[カ]ではないが，夏の間にその食物を備える[キ]。 **26** 岩だぬき[ク]は力ある民ではないが，大岩の上にその家を設ける[ケ]。 **27** いなご[コ]に王はないが，みな群れに分かれて進んで行く[サ]。 **28** やもりとかげ[シ]はその手でつかまえ，壮大な王宮の中にいる。

29 歩き方のしっかりしたものが三つ，いや，足取りのしっかりしたものが四ついる。 **30** 獣の中で最も力強く，何ものの前からも引き下がることのないライオン[ス]，**31** グレイハウンド，または雄やぎ，そして，自分の民の兵隊[を率いる]王[セ]。

32 もしあなたが自分を高めて分別を欠く行動をしたなら[ソ]，また，もし[そのことに]思いを定めたなら，手を口に[当てよ][タ]。 **33** 乳をかき回すとバターができ，鼻を締めつけると出血し，怒りを押し出すと言い争いが生じるからである[チ]。

31 王レムエルの言葉。その母が矯正のため彼に与えた[ツ]重みのある音信[テ]。

2 わたしの子よ，[わたしは]何を[言おうとしているのか]。わたしの腹の子よ[ト]，[わたしは]何を[言おうとしているのか]。わたしの誓約の子よ[ア]，[わたしは]何を[言おうとしているのか]。

3 あなたの活力を女たちに[イ]，またあなたの道を，王たちをぬぐい去る[もの]に与えてはならない[ウ]。

4 レムエルよ，それは王たちのすべきことではない。ぶどう酒を飲むことは王のすべきことではない。また，「酔わせる酒はどこにあるのか」とは，高官の[言うべきことではない][エ]。 **5** 飲んで，布告されたことを忘れ，苦悩の子らの言い分を曲げることのないためである[オ]。 **6** あなた方は，滅びうせようとしている者に酔わせる酒を[カ]，魂の苦しんでいる者たちにぶどう酒を与えよ[キ]。 **7** 人は飲んで自分の貧しさを忘れるがよい。もう自分の難儀を思い出さぬがよい。

8 口のきけない者のため，すべて去って行く者たちのために[ク]あなたの口を開け[ケ]。 **9** あなたの口を開き，正しく裁き，苦しんでいる者や貧しい者の言い分を弁護せよ[コ]。

א[アーレフ]

10 有能な妻をだれが見いだせるだろうか[サ]。その価はさんごよりもはるかに貴い。

ב[ベート]

11 彼女を所有する者の心はこれに信頼を置いた。そして，収益に欠けることがない[シ]。

ג[ギメル]

12 彼女はその命の日の限り，悪ではなく，善をもって彼に報いた[ス]。

ד[ダーレト]

13 彼女は羊毛と亜麻を求めた。そ

第30章
ア 箴 19:10　伝 10:7　イザ 3:4
イ 申 8:12　サI 25:36
ウ 箴 21:19　箴 27:15
エ 創 16:5
オ ヨブ 12:7　ヨブ 35:11
カ 箴 6:6
キ 箴 6:8
ク レビ 11:5
ケ 詩 104:18
コ 出 10:14　詩 105:34　ヨエ 1:4
サ ヨエ 2:7
シ レビ 11:30
ス 民 23:24　裁 14:5　裁 14:18　イザ 31:4
セ サII 10:18
ソ サII 15:4　エス 5:11　箴 26:12　ロマ 12:16
タ ヨブ 21:5　箴 27:2
チ 箴 26:21　箴 28:25

第31章
ツ 箴 1:8　箴 6:20　テモII 1:5　テモII 3:15
テ 箴 30:1　テモII 3:16
ト 詩 71:6　イザ 49:15

第二欄
ア サI 1:11　サI 1:28
イ ホセ 4:11
ウ 申 17:17　王I 11:3　ネヘ 13:26
エ レビ 10:9　エス 3:15　伝 10:17　イザ 28:7　ダニ 5:4　ホセ 4:11
オ ハバ 2:5
カ 詩 104:15　マタ 27:34
キ エレ 16:7
ク 詩 79:11
ケ サI 19:4　サI 22:14　エス 4:14　エス 7:3　詩 82:4
コ 申 1:17　サII 8:15　詩 58:11　詩 72:2　イザ 11:4　エレ 22:3　ヨハ 7:24　ヘブ 1:9　啓 19:11

サ ルツ 3:11; 箴 12:4; 箴 19:14; シ ペテI 3:7; ス ペテI 3:6。

して，何であれその手の喜びとなることを一生懸命に行なう。[ア]

ה[ヘー]

14 彼女は商人の船のようになった。[イ]はるか遠くからその食物を携えて来る。

ו[ワーウ]

15 彼女はまた，まだ夜のうちに起き，[ウ]食物を家の者に，定められた分を若い女たちに与える。[エ]

ז[ザイン]

16 彼女は畑について考慮し，そしてそれを手に入れた。[オ]彼女は自分の手の実からぶどう園を設けた。[カ]

ח[ヘート]

17 彼女は力を腰の帯とした。その腕に活気を添える。[キ]

ט[テート]

18 彼女は自分の取り引きが良いことを知った。そのともしびは夜も消えない。[ク]

י[ヨード]

19 彼女は手を糸巻き棒に差し出した。その手は錘をつかむ。[ケ]

כ[カフ]

20 彼女はそのたなごころを苦しんでいる者に差し伸べ，その手を貧しい者に差し出した。[コ]

ל[ラーメド]

21 彼女は家の者のために雪を恐れない。その家の者は皆，重ねの衣を着ているからである。[サ]

מ[メーム]

22 彼女は自分のために上掛け[シ]を作った。その衣服は亜麻と赤紫に染めた羊毛でできている。[ア]

נ[ヌーン]

23 彼女を所有する者[イ]は門のところで知られる者である。[ウ]彼が土地の年長者たちと共に座るときに。

ס[サーメク]

24 彼女は下着[エ]をも作って[それを]売り，帯を商い人に渡した。

ע[アイン]

25 その衣服は力と光輝であり，[オ]彼女は後の日を笑う。[カ]

פ[ペー]

26 彼女は自分の口を知恵をもって開いた。[キ]その舌には愛ある親切の律法がある。[ク]

צ[ツァーデー]

27 彼女は自分の家の状態を見守っており，怠惰のパンを食べない。[ケ]

ק[コーフ]

28 その子らは立ち上がって彼女を幸いな者と言った。[コ]彼女を所有する者も[立ち上がり]，これを称賛する。[サ]

ר[レーシュ]

29 有能さを示した娘[シ]は多くいる。しかしあなたは ― あなたはそのすべての者よりも優れている。[ス]

ש[シーン]

30 麗しさは偽りであることがあり，[セ]美しさもむなしいものとなることがある。[ソ][しかし，]エホバを恐れる女は自分に称賛を得る。[タ]

ת[ターウ]

31 彼女にその手の実を与えよ。[チ]その業が門のところで彼女を称賛するものとなるように。[ツ]

第31章

ア サI 2:19
使徒 9:39
テト 2:5
イ 代II 9:21
詩 107:23
ウ ヨハ 20:1
エ テモI 5:10
オ ヨシ 15:19
カ 箴 10:4
箴 13:4
箴 21:5
キ 創 18:6
創 24:20
ク マタ 25:4
ケ 出 35:25
コ サI 25:18
箴 19:17
箴 22:9
使徒 9:36
エフ 4:28
テモI 2:10
ヘブ 13:16
サ テモI 5:8
シ 箴 7:16

第二欄

ア 出 39:29
エス 8:15
使徒 16:14
イ 創 20:3
申 22:22
サII 11:26
コI 11:9
ウ 申 16:18
ルツ 4:1
ヨブ 29:7
エ 使徒 9:39
オ 創 24:20
裁 5:24
ヨブ 40:10
カ マタ 6:34
キ 裁 13:23
サI 25:31
サII 20:16
エス 5:8
詩 68:11
箴 31:1
使徒 18:26
テト 2:3
ク 創 24:18
ヨシ 2:6
王II 4:10
使徒 16:15
ケ 箴 14:1
テモI 5:10
テト 2:5
コ ルツ 4:11
王I 2:19
テモII 1:5
サ イザ 62:4
シ 創 30:13
ス 歌 6:9
ルカ 1:42
セ 箴 11:16
ソ 王II 9:30
エス 1:11
箴 6:25
ペテI 1:24
タ 創 24:60
裁 5:7
ロマ 2:29
ペテI 3:4
チ ルツ 3:11
詩 128:2
ツ マル 14:9
使徒 9:39
ロマ 16:2

伝道の書

1 エルサレムの王ダビデの子[ア]，召集者[イ]の言葉。 **2**「何とむなしいことか[ウ]！」と召集者は言った，「何とむなしいことか！ すべてはむなしい[エ]」。**3** 人が日の下で骨折って[オ]働くそのすべての骨折りに何の益があろう[カ]。 **4** 代は去り[キ]，代は来る[ク]。しかし，地は定めのない時に至るまで立ちつづける[ケ]。 **5** そして，日もまた輝き出，そして日は没した[コ]。それは自分の輝き出る場所へ，あえぎながら来るのである[サ]。

6 風は南に進み，循環して北に向かう[シ]。絶えず循環を繰り返しながら[ス]，風はその循環に帰ってゆく[セ]。

7 冬の奔流[ソ]はみな海に出て行くが[タ]，それでも海が満ちることはない[チ]。冬の奔流はその出て行く場所へ，そこへ帰っては出て行くのである[ツ]。 **8** すべての物事は疲れを生じさせる[テ]。だれもそれについて語ることはできない。目は見ることに満ち足りず[ト]，耳も聞くことから満たされはしない[ナ]。 **9** あるようになったもの，それがあるようになり[ニ]，行なわれたもの，それが行なわれるようになる。したがって，日の下には新しいものは何もない[ヌ]。 **10**「これを見よ。それは新しい」と言える物が存在するだろうか。それは定めのない時にわたって既に存在しており[ネ]，存在するようになったものは，わたしたちよりも前の時代からあったのである[ノ]。 **11** 先の時代の人々の記憶はない。後に起こる者たちについてもそうである[ア]。さらにその後に起こる者たちの中においても，彼らの記憶はない[イ]。

12 召集者であるわたしは，エルサレムでイスラエルを治める王であった[ウ]。 **13** そして，天の下で今までに行なわれたすべての物事に関し，知恵を求めて探究しようと心に定めた[エ]。―神が人間の子らに与えて携わらせた，災いの多い営み[に関して]である[オ]。 **14** わたしは日の下で行なわれるあらゆる業を見たが[カ]，見よ，すべてはむなしく，風を追うようなものであった[キ]。

15 曲がっているものは，まっすぐにすることはできない[ク]。欠けているものは，到底数えることはできない。 **16** わたしは，わたし自ら心に語って言った[ケ]，「見よ，わたしは，わたしより先にエルサレムにいただれよりも大いに知恵を増し加え[コ]，わたしの心は非常に多くの知恵と知識を見た[サ]」。 **17** 次いで，わたしは知恵を知り，狂気を知ろうと心を向け[シ]，そして愚行を知ることになったが[ス]，これもまた風を追うようなものである[セ]。 **18** 知恵の満ちあふれるところには，いら立ちが満ちあふれる[ソ]。したがって，知識を増し加える者は痛みを増し加えるのである[タ]。

第1章
ア 王I 2:12 代II 9:30
イ 王I 8:1 王I 8:22 代II 5:2 伝 12:10
ウ 伝 12:8
エ 詩 39:5 詩 144:4 ロマ 8:20
オ 伝 6:12
カ 伝 2:11 イザ 55:2 マタ 16:26 ヨハ 6:27
キ 出 1:6 詩 89:47 詩 90:10 伝 12:7 ゼカ 1:5
ク エフ 3:21
ケ 詩 78:69 詩 104:5 詩 119:90
コ 詩 104:19
サ 創 8:22 詩 19:6
シ 詩 78:26 詩 107:25 ルカ 12:55
ス ヨハ 3:8
セ イザ 40:22
ソ ヨブ 6:15
タ 詩 104:25 使徒 27:4
チ ヨブ 38:10
ツ ヨブ 36:27 イザ 55:10 アモ 5:8
テ 伝 12:12
ト 箴 27:20 伝 4:8
ナ 使徒 17:21
ニ 伝 3:15
ヌ 創 8:22 伝 1:4
ネ 詩 77:5
ノ 創 2:7

第二欄
ア 伝 2:16 イザ 40:6
イ 伝 9:5
ウ 王I 11:31 王I 11:42 伝 1:1
エ 王I 4:30 箴 2:2 伝 7:25 伝 8:16
オ 伝 3:10 伝 4:4
カ 詩 39:6 伝 2:18 伝 8:9 伝 9:3

キ 詩 39:5; 伝 2:11; 伝 2:26; 伝 6:9; ルカ 12:15; ク 創 8:21; 王I 22:43; 伝 4:1; ダニ 2:44; ロマ 8:20; ケ 詩 15:2; 詩 77:6; 箴 2:10; 箴 15:28; マタ 12:35; コ 創 14:18; 代II 1:12; 伝 2:9; サ 王I 3:28; 王I 4:29; 代II 1:10; 箴 2:6; 箴 8:10; シ 伝 2:12; 伝 9:3; ス 伝 2:3; 伝 7:25; 伝 10:1; セ 伝 2:11; 伝 2:26; ソ 伝 2:15; 伝 7:16; コI 3:20; タ 伝 12:12。

2 わたしは，わたし自ら心の中で言った[ア]，「さあ，来なさい。歓び[イ]をもってお前を試そう。また，良いことを見よ」[ウ]と。だが，見よ，それもまたむなしいことであった。**2** わたしは笑いに向かって，「狂気だ！」[エ]，歓びに向かって，「これは何をしているのか」[オ]と言った。

3 わたしはぶどう酒で自分の肉体を元気づけることにより[カ]，心を用いて探究した。そうしながらも，わたしは知恵によって自分の心を導くのであった[キ]。それは，人間の子らがその命の日数の[ク]間に天の下で行なうことに，彼らにとってどれほどの良いことがあるかを見ることができるようになるまで，わたしが愚行をとらえて置くためであった。**4** わたしはより大きな仕事に携わった[ケ]。自分のために家々を建て[コ]，自分のためにぶどう園を設けた[サ]。**5** 自分のために園や庭園を造り[シ]，その中にあらゆる種類の果樹を植えた。**6** 自分のために水の溜め池を作った[ス]。それによって，樹木の生え出る森林に水を注ぐためであった[セ]。**7** わたしは下男やはしためを得[ソ]，家の者の子らを持つようになった[タ]。また，畜類，すなわち非常に多くの牛や羊を持つようになった。わたしより先にエルサレムにいた者すべてに勝ってである[チ]。**8** わたしはまた，自分のために銀や金を[ツ]，そして王たちと管轄地域に属する特殊な財産をためた[テ]。わたしは自分のために男の歌うたいや女の歌うたいたち[ト]，また人間の子らの無上の喜び[ナ]，つまり淑女，淑女たちをも設けた[ア]。**9** そしてわたしは，わたしより先にエルサレムにいただれよりも大いなる者となり，増し加わった[イ]。しかも，わたしの知恵はわたしのものとしてとどまったのである[ウ]。

10 そして，わたしは自分の目が願い求めるものは何物をもそれから遠ざけなかった[エ]。わたしは自分の心からどんな歓びをも差し控えなかった。わたしの心は，わたしのすべての骨折りのゆえに喜びに満たされたからである[オ]。これはわたしのすべての骨折りによるわたしの分となった[カ]。**11** そしてわたし自身，自分の手の行なったすべての業と，成し遂げようとして自ら骨折って働いたその骨折りを振り返って見たが[キ]，見よ，すべてはむなしく，風を追うようなものであり[ク]，日の下には益となるものは何もなかった[ケ]。

12 そしてわたしは，わたし自ら知恵[コ]と狂気と愚行を見ようとして振り向いた[サ]。というのは，王の後に入って来る地の人に何ができようか。人々が既に行なったこと[だけ]ではないか。**13** そしてわたしは，わたし自ら愚行よりも知恵に多くの益があるのを見た[シ]。それは闇よりも光に多くの益があるのと同じである[ス]。

14 賢い者については，その人の目は頭の中にある[セ]。しかし，愚鈍な者は全くの闇の中を歩いているのである[ソ]。そしてわたしは，わたしもまた，それらすべてが迎える一つの終局があることを

第2章

ア 伝 3:17 ルカ 12:19
イ 伝 7:4
ウ 出 32:6 コI 10:7
エ 箴 14:13 伝 7:6
オ イザ 22:13
カ 詩 104:15 伝 10:19
キ 箴 31:4 伝 1:17 エフ 5:18
ク 創 47:9 ヨブ 14:1 詩 90:10
ケ 王I 7:8 王I 9:19 代II 9:15
コ 申 8:12 王I 7:1 詩 49:11
サ 王I 4:25 歌 8:11
シ 歌 4:6 エレ 39:4
ス ネヘ 2:14 歌 7:4
セ 詩 1:3 エレ 17:8
ソ サI 8:13 王I 9:22
タ 創 14:14 創 15:3 創 17:12 エズ 2:58
チ 王I 4:23
ツ 王I 9:14 王I 9:28 王I 10:10 代II 1:15 代II 9:13
テ 王I 9:19 王I 10:15
ト サII 19:35
ナ 歌 7:6

第二欄

ア 王I 11:3 歌 6:8
イ 王I 3:13 王I 10:23
ウ 伝 2:3
エ 箴 23:5 箴 27:20 伝 11:9 ヨハI 2:16
オ 詩 128:2 伝 5:18
カ 伝 3:22 伝 9:9
キ 王I 7:1 伝 1:14
ク 詩 49:10 伝 2:16
ケ 伝 1:3 伝 2:17 マタ 16:26 テモI 6:7
コ コI 3:19
サ 伝 1:17 伝 7:25
シ 箴 4:7 伝 7:12
ス イザ 5:20

セ 箴 4:25; 箴 14:8; 箴 23:26; ソ 箴 17:24; ヨハ 3:19; ヨハ I 2:11。

知るようになった。[ア] **15** そして，わたし自ら心の中で言った，[イ]「愚鈍な者が[ウ]迎えるあのような終局をわたしも，このわたしも迎えることになるのだ[エ]」と。では，なぜ，わたしはあの時あれ程までに賢くなったのか[オ]。そしてわたしは心の中で語った，「これもまたむなしい」と。 **16** 賢い者も愚鈍な者と同じく，定めのない時に至るまで記憶されることはないからである[カ]。既にやって来る日々のうちに，すべての者は必ず忘れ去られる。そして賢い者はどのようにして死ぬのか。愚鈍な者と共にである[キ]。

17 そして,わたしは命を憎んだ[ク]。日の下で行なわれた業は，わたしの見地からは災いの多いものであり[ケ]，すべてはむなしく，風を追うようなものだったからである[コ]。 **18** そして,わたしは，わたし自ら日の下で骨折って働きつづけたわたしのすべての骨折り[サ]，すなわちわたしの後に起こる人のために残すことになるものを憎んだ[シ]。 **19** しかも，その人が賢い者となるか愚かな者となるかをだれが知っていよう[ス]。それでも彼は，わたしがそのために骨折って働き,そのために日の下で知恵を用いた，わたしのすべての骨折りを支配するようになるのである[セ]。これもまたむなしい。 **20** そしてわたし自ら，わたしが日の下で骨折って働いたそのすべての骨折りについて，わたしの心を絶望させようとして[ソ]振り向いた。 **21** 自分の骨折りに知恵と知識と熟練を示した人がいるが[タ]，その人の分はそのようなことのために骨折って働いたことのない人に与えられてしまうからである[ア]。これもまたむなしく,大きな災いである[イ]。

22 人は日の下で骨折って働いているそのすべての骨折りと心の奮闘に対して，いったい何を得ることになるのであろうか[ウ]。 **23** そのすべての日の間，その営みは痛みといら立ちを意味し[エ]，また夜の間もその心は休まることがない[オ]。これもただむなしい。

24 人にとって，食べ，まさしく飲み，自分の骨折りによって魂に良いものを見させることに勝るものは何もない[カ]。これもまたわたし自ら見た。これが[まことの]神のみ手からであるのを[キ]。 **25** というのは，だれがわたしより良いものを食べたり[ク]，飲んだりするであろうか[ケ]。

26 [神]はご自分のみ前にあって善良な人に[コ]，知恵と知識と歓びとをお与えになった[サ]。しかし罪人には,[まことの]神のみ前にあって善良な者にただ与えるために，集めたり寄せ集めたりする仕事をお与えになった[シ]。これもまたむなしく，風を追うようなものである[ス]。

3 何事にも定められた時がある[セ]。天の下のすべての事には時がある。 **2** 誕生のための時があり[ソ]，死ぬのに時がある[タ]。植えるのに時があり，植えられたものを根こぎにするのに時がある[チ]。 **3** 殺すのに時があり[ツ],いやすのに時がある[テ]。崩すのに時があり，建てる

第2章
ア 伝 3:19　伝 9:2　伝 9:11
イ 詩 15:2　伝 1:16　伝 3:17
ウ 箴 10:23　箴 23:9
エ 王Ⅰ 11:43　詩 49:10
オ 王Ⅰ 3:12　伝 1:18　ルカ 11:31
カ 出 1:8　詩 103:16　伝 1:11
キ 伝 6:8　ロマ 5:12　ヘブ 9:27
ク 民 11:15　王Ⅰ 19:4　ヨブ 7:6　エレ 20:18　ヨナ 4:3　ロマ 8:20
ケ 伝 1:14　伝 2:21
コ 伝 5:16
サ 伝 2:4　伝 5:18　伝 9:9
シ 王Ⅰ 11:43　詩 17:14　詩 39:6　ルカ 12:20
ス 王Ⅰ 12:8　代Ⅱ 10:13　代Ⅱ 12:9
セ 王Ⅰ 7:2
ソ サⅠ 27:1
タ 王Ⅰ 4:30　代Ⅱ 1:12

第二欄
ア 代Ⅱ 9:31　伝 2:18　伝 5:15
イ 伝 5:16
ウ 詩 127:2　伝 1:3　伝 3:9　伝 4:8
エ 創 47:9　ヨブ 14:1
オ 創 31:40　ダニ 6:18　ルカ 12:29
カ 申 12:18　申 20:6　伝 3:22　伝 5:18　伝 8:15　使徒 14:17
キ 詩 145:16　伝 3:13　伝 5:19
ク 王Ⅰ 4:7　王Ⅰ 4:22
ケ 王Ⅰ 10:5　王Ⅰ 10:21
コ 創 7:1　サⅠ 18:14　代Ⅱ 31:20　箴 3:32　イザ 3:10　ルカ 1:6
サ 箴 2:6

シ 申 6:11; ヨブ 27:17; 箴 13:22; 箴 28:8; ス 伝 2:11; **第3章** セ 王Ⅱ 5:26; 箴 15:23; 伝 3:17; ソ 創 1:28; タ 申 34:5; ヨブ 14:5; ヨハ 7:8; チ エレ 1:10; ツ 民 31:2; エレ 48:10; エゼ 9:6; テ エレ 33:6; ホセ 6:1; 啓 22:2。

のに時がある。[ア] 4 泣くのに時があり,[イ] 笑うのに時がある。[ウ] 泣き叫ぶのに時があり,[エ] 跳び回るのに時がある。[オ] 5 石を投げ捨てるのに時があり,[カ] 石を集めるのに時がある。[キ] 抱擁するのに時があり,[ク] 抱擁を控えるのに時がある。[ケ] 6 捜すのに時があり,[コ] 失ったものとしてあきらめるのに時がある。保つのに時があり,捨てるのに時がある。[サ] 7 引き裂くのに時があり,[シ] 縫い合わせるのに時がある。[ス] 黙っているのに時があり,[セ] 話すのに時がある。[ソ] 8 愛するのに時があり,憎むのに時がある。[タ] 戦いのための時があり,[チ] 平和のための時がある。[ツ] 9 骨折って働いたからといって,その者にどんな益があろう。[テ]

10 わたしは神が人間の子らに携わらせようとしてお与えになった営みを見た。[ト] 11 [神]はすべてのものをその時にかなって美しく造られた。[ナ] 定めのない時をさえ彼らの心に置き,[ニ] [まことの]神の行なわれた業を,人間が始めから終わりまで決して見いだすことができないようにされた。[ヌ] 12 わたしは,人の生きている間に歓び,良いことをする以上に彼らにとって良いものは何もないことを,[ネ] 13 また,人はみな,食べ,まさしく飲み,そのすべての骨折りによって良いことを見るべきであるのを知るようになった。[ノ] それは神の賜物なのである。[ハ]

14 わたしは,[まことの]神が造られるすべてのもの,それは定めのない時に至るまで存続することを知るようになった。[ヒ] それに加えるべきものは何もない。それから取り去るべきものも何もない。[ア] [まことの]神がそれを造られたのである。[イ] それは,人々が[神]のゆえに恐れるためである。[ウ]

15 あったもの,それは[前から]既にあったのである。あるようになるものは既にあったのである。[エ] [まことの]神[オ]ご自身が,追われるものを自ら求めつづける。[カ]

16 そして,わたしはさらに日の下で,公正の場に邪悪があり,義の場に邪悪があるのを見た。[キ] 17 わたしは心の中で自ら言った,[ク]「[まことの]神は義なる者をも邪悪な者をも共に裁かれる。[ケ] そこにはすべての事に,またすべての業に関して時があるからである」[コ] と。

18 わたしは,わたし自ら人間の子らに関して心の中で言った。[まことの]神は彼らを選び分けようとしておられる。それは,彼らが自分も獣であることを悟るためである,[サ] と。19 人間の子らに関しても終局があり,獣に関しても終局があり,これらは同じ終局を迎えるからである。[シ] 一方が死ぬように,他方も死ぬ。[ス] 皆ただ一つの霊を持っており,[セ] したがって人が獣に勝るところは何もない。すべてはむなしいからである。20 皆一つの場所へ行く。[ソ] それはみな塵から出たものであって,[タ] みな塵に帰ってゆく。[チ] 21 人間の子らの霊は上に上って行くのか,また獣の霊は

第３章

ア イザ 44:28　イザ 65:21　エレ 31:28　ダニ 9:25
イ ヨハ 16:20　ロマ 12:15　コII 7:11　ヤコ 4:9
ウ 詩 126:2
エ 創 23:2　エレ 25:34
オ 出 15:20　サII 6:16
カ 王II 3:25　マタ 24:2
キ ヨシ 10:27　王I 6:7
ク 創 29:13　創 33:4　創 48:10　王II 4:16
ケ 出 19:15　箴 5:20　ルカ 10:4
コ 出 12:35　ルカ 15:8
サ イザ 2:20　ヨナ 1:5
シ サII 3:31　サII 13:19
ス 出 26:1　出 35:35
セ 詩 39:1　箴 9:8　イザ 53:7
ソ サI 19:4　サI 25:24　エス 4:14　詩 145:11
タ 詩 139:21　ロマ 12:9
チ ヨエ 3:9
ツ 王I 4:24　詩 37:11　イザ 2:4
テ 伝 1:3　伝 5:16
ト 伝 2:26
ナ 創 1:31　伝 7:29　マル 7:37　ロマ 1:20
ニ ペテII 3:18　ユダ 25
ヌ 創 1:1　ヨブ 11:7
ネ 詩 37:3　イザ 64:5　テサI 5:15　テモI 6:18
ノ 申 20:6　詩 128:2　伝 5:18　イザ 65:22
ハ 伝 5:19
ヒ 詩 119:90　エフ 3:11

第二欄

ア 箴 30:6　啓 22:18
イ 申 32:4
ウ 詩 64:9　イザ 59:19　エレ 10:7　啓 15:4
エ 伝 1:9

オ 詩 83:18; カ 詩 141:9; 詩 142:6; ロマ 8:28; キ 王I 21:10; 詩 82:2; 詩 94:21; イザ 59:14; ミカ 7:3; マタ 26:59; ク 伝 1:16; ケ 伝 12:14; マタ 25:32; ヨハ 5:29; 使徒 17:31; ロマ 2:6; コII 5:10; コ 啓 11:18; 啓 20:3; サ 創 3:19; ヨブ 14:1; 詩 49:20; 詩 73:22; ペテII 2:12; シ ヨブ 14:10; 詩 39:5; 詩 49:12; ス 詩 89:48; セ 創 7:22; 民 27:16; 詩 104:29; 伝 12:7; ソ 伝 9:10; タ 創 2:7; チ 創 3:19; ヨブ 10:9; ヨブ 34:15; 詩 104:29; 伝 12:7; ダニ 12:2。

地に下って行くのか(ア)，一体だれがこれを知っているであろうか。 **22** そして，わたしは人がその業を歓ぶことに勝るものが何もないのを見た(イ)。それが彼の分だからである。というのは，だれがその人を携え入れて，彼の後に起こることを見せてくれるであろうか(ウ)。

4 そして，わたしは日の下で行なわれているすべての虐げの行為(エ)を見ようとして自ら引き返した。すると，見よ，虐げられている者たちの涙がある(オ)。しかし，彼らには慰めてくれる者がいなかった(カ)。彼らを虐げる者たちの側には力があった。それで彼らには慰めてくれる者がいなかったのである。 **2** そしてわたしは，なお生き長らえている生きている者よりも，既に死んでしまった死者に祝いを述べた(キ)。 **3** したがって，その両者よりも勝っている者は，まだ存在していない者(ク)，日の下で行なわれている，災いの多い業(ケ)を見ていない者なのである。

4 そして，わたし自らすべての骨折りと業におけるあらゆる熟練とを見た(コ)。それが互いに対する対抗心を意味するのを(サ)。これもまたむなしく，風を追うようなものである。

5 愚鈍な者は手をつかねて(シ)，自分の身の肉を食べている(ス)。

6 一握りの憩いは，二握りの骨折りと風を追うことに勝る(セ)。

7 わたしは日の下におけるむなしさを見ようとして自ら引き返した。 **8** 一人の者がおり，二人目の者はいない(ソ)。また息子も兄弟も彼にはいない(タ)。しかし，そのすべての骨折りに終わりはない。また，その目も富に満ち足りることがない(ア)。「そして，だれのためにわたしは骨折って働き，わたしの魂に良い物を得させないでいるのか(イ)」。これもまたむなしいことであり，それは災いの多い営みである(ウ)。

9 二人は一人に勝る(エ)。彼らはその骨折りに対して良い報いを得るからである(オ)。 **10** もしもそのうちの一人が倒れるなら，他方の者がその仲間を起き上がらせることができるからである(カ)。しかし，倒れる者がただ一人で，これを起き上がらせる他の者がいないならどうなるであろうか(キ)。

11 さらに，二人が一緒に横になるなら，確かに暖かくなる。しかしただ一人では，どうして暖かくしていられるであろうか(ク)。 **12** そして，だれかが一人だけの人を打ち負かすことができるとしても，二人が一緒になれば，これに立ち向かうことができる(ケ)。それに，三つよりの綱は素早く断ち切ることはできない。

13 貧しくても賢い子供(コ)は，年を取っているにもかかわらず愚鈍で(サ)，さらに警告を受けるほど事を知るに至らなかった王に勝る(シ)。 **14** 彼はその王の治世には資力の乏しい者として生まれたのに(ス)，まさしく獄屋の中から出て行って王となったからである(セ)。 **15** わたしは日の下で歩き回っているすべての生ける者を見た。そのもうひとりの代わりに立つ，その次の子供が[どうなるかを(ソ)]。 **16** すべての民には終わりがな

第3章
ア 詩 146:4　伝 3:19　伝 9:10
イ 申 12:7　伝 5:18
ウ ヨブ 14:21　伝 6:12　伝 10:14

第4章
エ ヨブ 35:9　アモ 4:1　ミカ 2:2
オ 詩 42:9　詩 102:9　ヤコ 5:4
カ 詩 69:20　詩 142:4　テモII 4:16
キ ヨブ 3:17　伝 2:17
ク エレ 20:18　ルカ 23:29
ケ 詩 55:9　伝 1:14　エレ 9:3　ホセ 4:2
コ 伝 2:21
サ 創 4:5　マタ 27:18　ガラ 5:26　ヤコ 4:5　ヨハI 3:12
シ 箴 6:10　箴 20:4　箴 24:33　エフ 4:28
ス 箴 6:11
セ 詩 37:16　箴 15:16　箴 16:8　箴 17:1
ソ 創 2:18
タ 創 15:2　民 27:10

第二欄
ア 箴 27:20　伝 5:10
イ 詩 39:6　ルカ 12:19
ウ 伝 2:23
エ 創 2:18　サI 23:16　箴 27:17　使徒 13:2
オ ヨハ 4:36
カ ヨブ 4:4　ガラ 6:1
キ サI 23:16
ク 王I 1:2
ケ サI 14:7
コ 箴 19:1　箴 28:6　伝 9:15
サ 箴 28:16
シ 王I 22:8　代II 25:16
ス サII 7:8　ヨブ 5:11　詩 113:8
セ 創 41:14　創 41:40
ソ 王I 3:7　王II 21:24

い。それらすべての者たちの前に彼はいたのである。[ア]また，その後の民が彼のことを歓ぶこともない。[イ]これもまたむなしいことであり，風を追い求めるようなものだからである。[ウ]

5 [まことの]神の家に行くときにはいつでもあなたの足を守れ。[エ]愚鈍な者たちがするように犠牲をささげるよりは，[オ]聞くために近寄れ。[カ]彼らは悪いことを行なっていることに気づいていないからである。[キ]

2 自分の口に関して自分をせき立ててはならない。心[ク]に関しては，[まことの]神の前でこれに性急に言葉を出させてはならない。[ケ][まことの]神は天におられ，[コ]あなたは地にいるからである。それゆえに，あなたは言葉を少なくすべきである。[サ] **3** 夢は多くの営みゆえに，[シ]愚鈍な者の声は多くの言葉ゆえに必ずやって来るからである。[ス] **4** 神に誓約を立てるときにはいつでもそれをためらわずに果たせ。[セ]愚鈍な者たちは喜ばれないからである。[ソ]誓約することは果たせ。[タ] **5** 誓約して果たさないよりは，[チ]誓約しないほうが良い。[ツ] **6** あなたの口があなたの肉体に罪を犯させることがあってはならない。[テ]また，み使いの前で，[ト]それは間違いでした，と言ってはならない。[ナ]どうして[まことの]神があなたの声のために憤り，あなたの手の業を破壊してしまうことがあってよいだろうか。[ニ] **7** 多くの[営み]のゆえに夢があり，[ヌ]また，むなしいことと言葉が多くあるからである。ただ，[まことの]神を恐れよ。[ネ]

8 資力の乏しい者が虐げられたり，管轄地域で裁きや[ア]義が奪い取られたりするのを見ても，その事で驚き惑ってはならない。[イ]その高い者よりもさらに高い[ウ]者が見張っており，[エ]また彼らよりも高い者たちがいるからである。

9 さらに，地の益は彼らすべての中にあり，[オ][彼らは]畑のために王に仕えたのである。[カ]

10 ただ銀を愛する者は銀に満ち足りることなく，富を愛する者は収入に[満ち足りることがない]。[キ]これもまたむなしい。[ク]

11 良い物が多くなると，これを食べる者も必ず多くなる。[ケ]そして，これを所有する大いなる者には，自分の目で[それを]見ること以外に何の益があろう。[コ]

12 仕える者の眠りは，自分の食べる分が少ないか多いかにかかわりなく甘い。[サ]しかし，富んだ者の豊富さはこれに眠りを許さない。

13 わたしが日の下で見た厳しい災いがある。富はそれを所有する大いなる者にとって，その人自身の災いのために保たれているのである。[シ] **14** そして，その富は災いの多い営みのために滅びうせ，[ス]その人は自分の手に全く何もないときに子の父となった。[セ]

15 人は母の腹から出たときと同じように，また裸で去って行く。[ソ]来たと

第4章
ア 王I 1:40
イ サII 20:1
　王I 12:4
ウ 伝 2:11

第5章
エ 詩 15:2
オ サI 13:12
　サI 15:22
　箴 21:27
　イザ 1:13
　ホセ 6:6
カ 申 31:12
　使徒 17:11
　ヤコ 1:19
キ 箴 30:20
　エレ 6:15
ク 箴 10:13
ケ 民 30:2
　民 30:5
　サI 14:24
コ 代II 16:9
　詩 11:4
　マタ 6:9
サ 箴 10:19
　伝 3:7
　マタ 6:7
シ マタ 6:25
　マタ 6:34
　ルカ 12:18
ス 箴 10:19
　箴 15:2
　伝 10:14
セ 申 23:21
　詩 50:14
　詩 76:11
　イザ 19:21
　マタ 5:33
ソ 伝 10:12
タ 民 30:2
　詩 66:13
　詩 116:18
　ヨナ 2:9
チ 箴 20:25
ツ 申 23:22
テ 裁 11:35
　ヤコ 1:26
ト マタ 18:10
　ルカ 1:18
ナ レビ 5:4
ニ 詩 127:1
　ハガ 1:11
　ヨハII 8
ヌ 伝 5:3
ネ 詩 33:8
　箴 23:17
　伝 7:18
　伝 12:13
　イザ 50:10

第二欄
ア 箴 17:23
　箴 31:5
　伝 3:16
　ヤコ 5:4
イ 王I 21:19
　マラ 3:5
ウ 出 18:25
　サI 22:7
　ダニ 3:2
エ 創 41:40
　エス 5:11
　ダニ 5:16

オ 創 1:29; 詩 104:14; 箴 28:19; カ サI 8:12; 王I 4:7; 王I 21:2; 代II 26:10; 歌 8:12; キ 伝 4:8; マタ 6:24; ルカ 12:15; テモI 6:10; ク 伝 2:11; ケ 王I 4:22; ネヘ 5:17; ネヘ 5:18; エス 1:5; コ ヨシ 7:21; エス 5:11; 箴 23:5; ヨハI 2:16; サ 詩 4:8; 箴 3:24; エレ 31:26; マタ 6:25; シ 箴 1:19; 箴 11:24; 箴 11:28; ルカ 12:21; ヤコ 5:3; ス 王I 14:26; ヨブ 27:17; 詩 39:6; 箴 23:5; マタ 6:19; セ 詩 109:10; ソ ヨブ 1:21。

きと同じである。その骨折りに対して，自分の手に携えてゆけるものを何一つ運び去ることはできない[ア]。

16 そして，これもまた厳しい災いである。人はその来た通りに去って行く。それで,風のために骨折って働きつづける者にどんな益があろう[イ]。 **17** また，その者は毎日まさしく闇の中で食べ，多くのいら立ち[ウ]，身の病気，さらに,憤り[を感じる理由]がそれに伴う。

18 見よ,わたしが自ら見た最善のこと,すなわち麗しいことは,[まことの]神が人にお与えになった命の日数の間,人が食べ,飲み,日の下で骨折って働くそのすべての骨折りによって良いことを見ることである[エ]。それがその人の分だからである。 **19** また，[まことの]神は富と物質の所有物とを与えたすべての人に[オ]，それから食べ[カ]，自分の分を持ち去り，自分の骨折りを歓ぶことをも可能にされた[キ]。これが神の賜物なのである[ク]。 **20** その人が自分の命の日を覚えることは度々あることではないからである。なぜなら，[まことの]神は[その人を]その心の歓びに専念させておられるからである[ケ]。

6

わたしが日の下で見た災いがあるが，それは人の間でしばしば起こることである。 **2** [まことの]神が富と物質の所有物と栄光をお与えになり[コ]，自分の魂のために，欲しいと思うものに少しも不自由していない人がいる[サ]。それにもかかわらず，[まことの]神は，ただの異国の者[シ]がそれを食べることはあっても，本人がそれから食べることを可能にされない[ア]。これはむなしいことであり，それは悪い病気なのである。 **3** たとえ人が百回父となり[イ]，長年生き，その年の日数が多くなったとしても[ウ]，その魂が良いものに満ち足りておらず，墓[エ]さえもその人のものになっていないのなら[オ]，わたしは言わなければならない，月足らずで生まれた者のほうが彼よりもましである[カ]，と。 **4** 彼はむなしく来て，闇のうちに去って行き,その名も闇に覆われる[キ]。 **5** 彼は太陽をさえ見ることなく，知ることもなかった[ク]。先の者より，この者のほうが休みを得る[ケ]。 **6** 仮に彼が千年の倍生きたとしても，良いことを見なかったのであれば[コ]，すべての者はただ一つの場所に行くのではないか[サ]。

7 人間の骨折りはすべてその口のためであるが[シ]，自分の魂でさえ満たされはしない。 **8** 賢い者には愚鈍な者に勝るどんな益があるのか[ス]。苦しむ者が生ける者たちの前でどのように歩むかを知っているからといって，一体何の得るところがあろう。 **9** 目で見ることは魂の歩き回ることに勝る[セ]。これもまたむなしいことであり，風を追うようなものである[ソ]。

10 あるようになったものは何であれ，その名は既に付けられており，人が何であるかは知られるようになった[タ]。彼は自分よりも強力な者に対して自分の言い分を弁護することはできない[チ]。

11 多くのむなしさをもたらしている事柄が沢山あるので[ツ]，人にどんな益があるというのか。 **12** むなしい命の

第5章

ア 詩 49:17　ルカ 12:20　テモI 6:7
イ ホセ 8:7　マタ 16:26　マル 8:36　ヨハ 6:27
ウ エフ 5:5　テモI 6:10
エ 王I 4:20　伝 2:24　伝 3:13　伝 3:22　イザ 65:22
オ 創 31:9　申 6:11　王I 3:13　ヨブ 42:12　テモI 6:17
カ 申 8:10　伝 2:24
キ ヨハ 4:36
ク 伝 3:13　ヤコ 1:17
ケ 申 28:8　詩 4:7　イザ 65:22

第6章

コ 代II 2:11
サ 詩 17:14　ルカ 12:19
シ ホセ 7:9

第二欄

ア サII 19:35
イ 王II 10:1　代II 11:21
ウ 詩 73:4
エ ルカ 12:21
オ 王II 9:35
カ ヨブ 3:16　伝 4:3
キ 詩 109:13
ク ヨブ 3:11　詩 58:8
ケ ヨブ 3:13　ヨブ 14:1
コ エレ 17:6
サ ヨブ 30:23　伝 3:20　エゼ 18:4　ロマ 5:12
シ 創 3:19　箴 16:26
ス 詩 49:10　伝 2:15
セ 民 11:4　ヤコ 4:2
ソ 伝 4:4
タ 創 2:7　詩 49:10
チ ヨブ 9:2　ヨブ 9:32　イザ 45:9　ロマ 9:20
ツ 伝 2:11　伝 4:4

日数の間，人の命にどんな良いことがあるかを，一体だれが知っているであろうか。[ア]人は影のようにその[日々]を過ごすのではないか。[イ]だれが日の下でその後に何が起こるかを人に告げることができようか。[ウ]

7 名は良い油に，[エ]死ぬ日は生まれる日に勝る。[オ] **2** 嘆きの家に行くことは，宴会の家に行くことに勝る。[カ]それがすべての人の終わりだからである。生きている者は[それを]心に留めるべきである。 **3** いら立ちは笑いに勝る。[キ]顔の気難しさによって心は良くなるからである。[ク] **4** 賢い者たちの心は嘆きの家にあるが，[ケ]愚鈍な者たちの心は歓びの家にある。[コ]

5 賢い者の叱責を聞くことは，[サ]愚鈍な者たちの歌を聞く人となることに勝る。[シ] **6** 愚鈍な者の笑いは,なべの下のいばらの音のようだからである。[ス]これもまたむなしい。 **7** 単なる虐げが賢い者に気違いじみた行動を取らせることがあり，[セ]贈り物が[ソ]心を滅ぼすこともあり得るからである。[タ]

8 事の後の終わりはその初めに勝る。[チ]辛抱強い者は霊のごう慢な者に勝る。[ツ] **9** 自分の霊にせき立てられて腹を立ててはならない。[テ]腹立ちは愚鈍な者たちの胸に宿るからである。[ト]

10 「先の日々のほうが今よりも良かったのはどうしてなのか」と言ってはならない。[ナ]あなたがこれについて尋ねたのは，知恵によるのではないからである。[ニ]

11 知恵が相続財産に伴うのは良いことであり,日を見る者たちに益となる。[ア] **12** 金が身の守りである[ように]，[イ]知恵も身の守りだからである。[ウ]しかし知識の利点は，知恵がそれを所有する者たちを生きつづけさせることにある。[エ]

13 [まことの]神の業を見よ。[オ][神]の曲げたものをだれがまっすぐにすることができようか。[カ] **14** 良い日には，自分が善良であることを示せ。[キ]災いの日には，[まことの]神がこれをもあれと全く同じようにされたことを見よ。[ク]それは，人間が自分たちの後のことを何も見いだせないようにするためである。[ケ]

15 わたしは自分のむなしい日々の間にすべてのことを見た。[コ]その義のうちに滅びゆく義なる者がいる。[サ]その悪のうちに長らえる邪悪な者がいる。[シ]

16 義に過ぎる者となってはならない。[ス]また，自分を過度に賢い者としてはならない。[セ]どうして自分の身に荒廃をもたらしてよいであろうか。[ソ] **17** 邪悪に過ぎる者であってはならない。[タ]また，愚かな者となるな。[チ]自分の時でもないのに，どうして死んでよいであろうか。[ツ] **18** 一方をつかむことのほうが良いが，他方からも手を引くな。[テ]神を恐れる者はそれらすべてと共に出て行くからである。[ト]

19 知恵は賢い者にとって,都市にいた

第6章

ア 詩 4:6
イ 代I 29:15; ヨブ 8:9; ヨブ 14:2; 詩 102:11; 詩 144:4
ウ ヨブ 14:21; 箴 27:1; 伝 8:7; ヤコ 4:14

第7章

エ 箴 10:7; 箴 22:1; イザ 56:5; エゼ 36:23; マタ 6:9; ルカ 10:20
オ 伝 7:8; コII 5:1; 啓 2:10
カ 箴 14:13; イザ 5:12; マタ 5:4; ヤコ 4:9; ペテI 4:3
キ 詩 119:71; ルカ 6:21
ク ロマ 5:3; コII 4:17; コII 7:10; ヘブ 12:11
ケ ネヘ 9:1; ダニ 9:3
コ サI 25:36; 箴 21:17; ダニ 5:1; ホセ 7:5; マル 6:21
サ 詩 141:5; 箴 15:31; 啓 3:19
シ 詩 69:12
ス 伝 2:2
セ 申 28:34
ソ 申 16:19; 箴 15:27
タ 出 23:8; サI 8:3; 箴 17:23
チ 創 50:20; 詩 126:6; 伝 7:1; ヨハ 12:24; ヤコ 5:11
ツ 詩 138:6; 箴 13:10; ガラ 6:3; ヤコ 5:10; ペテI 5:5
テ 箴 14:17; 箴 16:32; 箴 29:11; ヤコ 1:19
ト 創 4:5; エス 5:9; 箴 14:29
ナ 裁 6:13
ニ ルカ 9:62; フィ 3:13

第二欄

ア 王I 3:7
イ 箴 10:15; ルカ 16:9
ウ 箴 2:11; 箴 4:6; エ 箴 3:18; 箴 8:35; 箴 9:11; オ 詩 107:43; カ ヨブ 9:12; イザ 14:27; イザ 46:10; キ 詩 30:11; ガラ 5:22; ヤコ 5:13; ク 申 8:3; ヨブ 2:10; イザ 45:7; ロマ 11:22; ケ 箴 27:1; 伝 9:11; ヤコ 4:14; コ 詩 39:5; 伝 4:4; サ 創 4:8; サI 22:18; マタ 23:34; ヨハ 16:2; ペテI 4:12; ペテI 5:10; シ ヨブ 21:7; 詩 73:12; エレ 12:1; ス イザ 65:5; マタ 6:1; マタ 12:2; マタ 23:23; ルカ 18:9; ロマ 10:3; ロマ 14:10; コロ 2:23; セ 箴 3:7; ヨハ 12:5; ロマ 12:3; コI 3:18; ソ サII 6:7; 箴 16:18; タ ヨシ 7:21; エゼ 8:17; エゼ 16:20; テモII 4:14; ヤコ 1:21; ペテII 2:14; チ 詩 14:1; 詩 75:4; 箴 14:9; ツ サI 25:38; 詩 55:23; 箴 10:27; テ マタ 11:19; マタ 12:1; フィ 4:5; ト ルカ 16:9。

十人の権力ある者よりも強い。[ア] 20 常に善を行なって罪をおかすことのない義なる者は，地にひとりもいないからである。[イ]

21 また，人々が話すかもしれないすべての言葉に心を向けてはならない。[ウ] あなたの僕があなたの上に災いを呼び求めているのを聞かないためである。[エ] 22 あなたの心は，あなた自身も幾度となく他の者たちの上に災いを呼び求めたことを知っているからである。[オ]

23 このすべてをわたしは知恵をもって試した。わたしは言った，「わたしは賢くなるのだ」と。しかし，それはわたしの遠く及ばないことであった。[カ] 24 あるようになったものは，遠くて非常に深い。だれがそれを見いだし得るであろうか。[キ] 25 わたしは自ら振り向いた。わたしの心がそうしたのである。[ク] 知恵[ケ]と物事の理由を知り，探究し，尋ね求めるため，[コ] また愚鈍の邪悪さと狂気の愚かさとを知るためであった。[サ] 26 そして，わたしは見いだすのであった。自分を狩猟の網，心を引き網，[そして]手をかせとする女[シ]は死よりも苦い[ス]ことを[わたしは見いだした]。これから逃れるなら，その者は[まことの]神の前に善良な者であり，これに捕らえられるなら，その者は罪をおかしているのである。[セ]

27「見よ，このことをわたしは見いだした」と，召集者[ソ]は言った。「一つ一つのこと[に当たり]，その要約を見いだすためであった。[タ] 28 わたしの魂は絶えずそれを求めたが，わたしは見いださなかった。わたしは千人の中から一人の男を見いだしたが，[ア] それらすべての中から女を見いだすことはできなかった。[イ] 29 見よ，ただこのことをわたしは見いだした。[まことの]神は人間を廉直な者として造られたが，[ウ] 彼ら自身が多くの計画を探り出したのである」。[エ]

8 だれが賢い者のようであろうか。[オ] そして，だれが事の解釈を知っているであろうか。[カ] 人の知恵はその人の顔を輝かせ，その顔の厳しささえも[良いほうに]変えられる。[キ]

2 わたしは[言う]，「王の命令を守れ。[ク] 神への誓いを考えてそうするように。[ケ] 3 その前から出て行こうとして自分をせき立てるな。[コ] 悪い事の中に立つな。[サ] [王]はすべて自分の喜びとすることを行なうからである。[シ] 4 なぜなら，王の言葉は支配の力だからである。[ス] だれが，『あなたは何をしているのか』と彼に言うことができようか」。

5 おきてを守っている者は，災いとなるものを知ることがない。[セ] 賢い心は時をも裁きをも共に知ることになる。[ソ] 6 実にすべての事に時と裁きがあるからである。[タ] なぜなら，人に臨む災いは非常に多いからである。[チ] 7 何があるようになるかを知る者はだれもいないからである。[ツ] なぜなら，何が起こるかを，一体だれがこれに告げることができよう。

8 霊をとどめる力を霊に対して持っ

第7章
ア サII 20:16　箴 21:22　箴 24:5　伝 9:16
イ 代II 6:36　詩 51:5　詩 130:3　詩 143:2　箴 20:9　ロマ 3:23　ヤコ 3:2　ヨハI 1:8
ウ サI 24:9
エ サII 16:10
オ ルカ 9:54　ヤコ 3:2　ヤコ 3:9
カ 申 29:29　ヨブ 28:12　詩 119:114
キ ヨブ 11:7　詩 36:6　詩 139:6　イザ 55:9　ロマ 11:33
ク 伝 1:13　伝 2:3
ケ 詩 51:6　箴 2:4　伝 1:17
コ ヨブ 38:3　ヨブ 42:2
サ 申 32:6　箴 11:29　伝 2:12　伝 9:3
シ 裁 16:21　箴 7:22
ス サI 15:32　詩 55:4
セ 箴 5:14　箴 7:23　箴 7:26　箴 22:14
ソ 伝 1:1　伝 1:12
タ 伝 7:25

第二欄
ア ネヘ 7:2　ヨブ 33:23　詩 12:1　フィ 2:20　ペテII 2:8
イ 箴 18:22　箴 31:10
ウ 創 1:26　創 1:31　申 32:4
エ 創 3:6　創 6:12　創 11:4　申 32:5　エレ 2:13　マル 7:9　ヤコ 1:14

第8章
オ 箴 1:5　箴 3:35　箴 15:7　箴 15:31
カ 創 40:8　ペテII 1:20
キ 箴 4:8

ク 箴 24:21; ロマ 13:1; テト 3:1; ペテI 2:13; ケ サII 5:3; コ 伝 10:4; サ 王I 1:49; 箴 20:2; シ ダニ 5:19; ス 創 41:44; 王I 2:25; エズ 7:26; ダニ 3:15; ロマ 13:1; セ 詩 119:6; ロマ 13:3; ロマ 13:5; ペテI 3:13; ソ サI 24:13; サI 26:10; 代I 12:32; 詩 37:7; 箴 17:24; タ 伝 3:17; チ ルカ 17:27; ルカ 17:29; ツ マタ 24:44。

ている人はだれもいない。[ア] また，死の日には何の支配の力もありえない。[イ] また，その戦いには放免もない。[ウ] そして，邪悪さもこれにふける者たちを逃れさせはしない。[エ]

9 わたしはこのすべてを見た。そして，人が人を支配してこれに害を及ぼした[オ]時[の間に]，日の下で行なわれたすべての業に心を用いるのであった。 **10** しかし，そうではあっても，わたしは邪悪な者たちが葬られるのを，[カ]彼らが入って来ては聖なる場所[キ]から去って行き，彼らがそのように行動した都市で忘れ去られるのを見た。[ク] これもまたむなしいことである。

11 悪い業に対する刑の宣告が速やかに執行されなかったため，[ケ]それゆえに人の子らの心はその中で悪を行なうよう凝り固まってしまった。[コ] **12** 罪人が百回悪を行ない，[サ]その思いのままに長らえようとも，わたしは[まことの]神を恐れる者たちが[神]を恐れていたために[シ]良い結果になることに気づいている。[ス] **13** しかし，邪悪な者は決して良い結果を[見る]ことなく，[セ]影のようなその日々を長くすることもない。[ソ] 彼は神を恐れていないからである。[タ]

14 地上で行なわれているむなしいことがある。邪悪な者たちの業に[生じる]かのような事態が自分の身に生じている義なる者たちがいる。[チ] 義なる者たちの業に[生じる]かのような事態が自分の身に生じている邪悪な者たちがいる。[ツ] わたしはこれもまたむなしいと言った。

15 そして，わたしは歓ぶことを自らほめた。[ア] 人間にとって，食べ，飲み，歓ぶこと，そして，[まことの]神が日の下で彼らにお与えになった[イ]命の日の間，その骨折りのうちに[歓び]が彼らに伴うことに勝るものは日の下に何もないからである。[ウ] **16** わたしはこれと一致して，知恵を知るために，また地で行なわれている営みを見るために[エ]心を用いた。[オ] なぜなら，昼も夜も自分の目で眠りを見ない者がいるからである。[カ]

17 また，わたしは[まことの]神のすべての業を見た。[キ] 人間が日の下で行なわれた業を見いだすことができないのを。[ク] 人間が求めようとしてどれだけ骨折って働きつづけても，なお見いだせない。[ケ] また，自分は賢いから知ることができると言ったとしても，[コ]彼らは見いだすことができないのである。[サ]

9 わたしはこのすべてのことを心に留めたからである。それはこのすべてのことを探り出すためであった。[シ] すなわち，義なる者と賢い者と彼らの業とは，[まことの]神のみ手にあるということを。[ス] 人間は，すべて自分よりも前にあった愛にも憎しみにも気づいていない。[セ] **2** すべての者の得ることはすべて同じである。[ソ] 義なる者にも[タ]邪悪な者にも，[チ]善良な者にも清い者にも清くない者にも，また犠牲をささげる者にも犠牲をささげない者にも，一つの終局がある。[ツ] 善良な者も罪人と同じ

第8章
ア ヨブ 34:14　伝 12:7
イ 詩 89:48　詩 104:29　詩 146:4
ウ ロマ 5:12　ロマ 5:14
エ 詩 9:17　詩 52:5　箴 14:32　イザ 28:18
オ 創 3:16　出 1:14　王II 25:7　ミカ 7:3
カ 王II 9:34　代II 28:27
キ マタ 24:15
ク 箴 10:7　伝 9:5　ヘブ 10:38
ケ 出 8:15　サI 2:23　詩 10:6　イザ 26:10　マタ 24:48
コ 出 9:16　エレ 44:17　ペテII 3:9
サ 王I 21:25　箴 13:21　ロマ 9:22
シ 詩 25:14　詩 34:9　詩 103:13　箴 23:17
ス 詩 37:11　詩 37:18　詩 112:1　詩 115:13　イザ 3:10　イザ 65:13　マタ 25:34　ペテII 2:9
セ 民 32:23　ヨブ 18:5　詩 11:5　詩 37:10　イザ 57:21　マタ 25:46　ペテII 2:12
ソ ヨブ 24:24　伝 6:12　ルカ 12:20　ヤコ 1:11　ペテII 2:3
タ 詩 14:1　詩 36:1
チ 伝 7:15　マタ 27:22
ツ 詩 37:7　詩 73:12　マラ 3:15

第二欄
ア 詩 100:2　伝 3:12　マタ 5:12　フィ 4:4
イ 伝 1:3
ウ 伝 2:24　テモI 6:17
エ 伝 1:13
オ 箴 14:33　箴 22:17　伝 7:25
カ 伝 2:23

キ 創 1:1; 詩 40:5; 詩 104:24; 詩 146:6; イザ 40:28; ク ヨブ 11:7; 伝 3:11; 伝 11:5; ロマ 11:33; ケ ヨブ 28:12; コ 箴 3:7; 箴 26:5; サ 伝 7:24; 伝 11:5; ダニ 12:9;　**第9章** シ 伝 1:17; 伝 7:25; 伝 8:16; ス 申 33:3; サI 2:9; 詩 37:5; セ 伝 9:6; ソ マタ 5:45; 使徒 14:17; タ 創 25:8; チ ヨブ 21:7; ヨブ 21:23; 伝 8:10; ツ 伝 5:15。

であり，誓う者も，だれであれ誓言を恐れた者と同じである。 **3** これが，日の下で行なわれたすべてのことにおいて災いとなるものである。すなわち，すべてのものに一つの終局があるために，人の子らの心もまた，悪に満ちているのである。そして生きている間，彼らの心には狂気があり，その後 — 死んだ者たちのもとへ！

4 すべての生きている者と結び合わされている者にはだれであれ確信がある。生きている犬は死んだライオンよりもましだからである。 **5** 生きている者は自分が死ぬことを知っている。しかし，死んだ者には何の意識もなく，彼らはもはや報いを受けることもない。なぜなら，彼らの記憶は忘れ去られたからである。 **6** また，その愛も憎しみもねたみも既に滅びうせ，彼らは日の下で行なわれるどんなことにも，定めのない時に至るまでもはや何の分も持たない。

7 行って，歓びをもってあなたの食物を食べ，良い心をもってあなたのぶどう酒を飲め。[まことの]神は既にあなたの業に楽しみを見いだされたからである。 **8** どんな時にもあなたの衣は白くあるべきであり，あなたの頭に油を絶やしてはならない。 **9** 日の下で[神]があなたにお与えになったあなたのむなしい命の日の限り，そのむなしい日の限り，自分の愛する妻と共に命を見よ。それが，命と，あなたが日の下で骨折って働いているその骨折りとにおける，あなたの分だからである。

10 あなたの手のなし得るすべてのことを力の限りを尽くして行なえ。シェオル，すなわちあなたの行こうとしている場所には，業も企ても知識も知恵もないからである。

11 わたしは日の下で引き返して見たのであるが，速い者が競走を，あるいは力のある者が戦いを自分のものにするわけではない。また賢い者が食物を得るのでも，理解のある者が富を得るのでもなく，知識のある者たちが恵みを得るのでもない。なぜなら，時と予見しえない出来事とは彼らすべてに臨むからである。 **12** 人もまた，自分の時を知らないからである。まさに災いの網に掛かる魚のように，わなに掛かる鳥のように，人の子らも災いの時に，それが突然彼らに襲うときにわなに掛かるのである。

13 また，わたしは日の下で知恵に関してこのことを見た — それはわたしにとって大いなることであった。 **14** ある小さい都市があったが，その中にいる人の数は少なかった。そして，そこにひとりの大いなる王がやって来て，これを取り囲み，これに向かって大きなとりでを築いた。 **15** ところで，その中に貧しい[が]賢い人がいて，彼はその知恵によってその都市を逃れさせた。しかし，だれもその貧しい人を記憶しなかった。 **16** それでわたしは自ら言った，「知恵は力強さに勝る。だが，貧しい者の知恵は軽んじられ，その言葉は聞き入れられない」と。

ナ 箴 21:22; 箴 24:5; 伝 7:19; 伝 9:18; ニ 箴 10:15; マル 6:3; ヨハ 7:48; コI 1:27; コI 2:8。

第９章

ア ロマ 5:12
イ サI 14:26
ウ ヨブ 3:19; ヨブ 14:10; 伝 2:15
エ 創 8:21
オ 伝 7:25
カ コI 15:32
キ イザ 38:19; マタ 15:27
ク 代II 35:24
ケ 箴 30:30
コ 創 3:19; 創 47:30; ロマ 5:12
サ 詩 88:10; 詩 115:17; 詩 146:4; イザ 38:18; ヨハ 11:11
シ ヨブ 7:10; 詩 109:15; 伝 2:16; イザ 26:14
ス 詩 1:6; 伝 9:1
セ 伝 9:10
ソ 申 12:7; 王I 8:66; 詩 104:15; 伝 2:24
タ 申 16:15; 使徒 10:31; 使徒 10:35; 使徒 14:17
チ 啓 3:5; 啓 7:14; 啓 19:8
ツ ダニ 10:3; マタ 6:17; ルカ 7:46
テ 箴 5:18
ト 伝 5:18

第二欄

ア 代II 31:21
イ 創 37:35; 王I 2:6; イザ 5:14
ウ 詩 115:17
エ イザ 38:18
オ 詩 146:4
カ エレ 46:6; アモ 2:14
キ サI 17:50; 詩 33:16
ク 伝 9:15
ケ 伝 2:15
コ サII 17:23
サ 創 42:4; サI 6:9; 王I 22:34
シ ヨブ 14:1; 詩 8:4
ス 伝 8:8; ヤコ 4:14
セ ハバ 1:15
ソ 箴 7:23
タ ルカ 21:35
チ ルカ 21:34
ツ サII 20:15
テ サII 20:22; 伝 7:12
ト 創 40:23; 詩 31:12; 伝 9:11

17 賢い者たちの静かな言葉は,[ア]愚鈍な人々の間で支配する者の叫びよりもよく聞かれる。[イ]

18 知恵は戦いの用具に勝り,たった一人の罪人が多くの良いものを滅ぼすこともある。[ウ]

10 死んだはえは塗り油作り[エ]の油を臭くし,泡立たせる。少しの愚かさも,知恵と栄光ゆえに貴重な[存在]となっている者に対して[同じ]働きをする。[オ]

2 賢い者の心はその右にあり,[カ]愚鈍な者の心はその左にある。[キ] **3** さらにまた,愚かな者はどんな道を歩んでいても,[ク]その心が欠けている。そして,自分が愚かである,と必ずすべての者に言う。[ケ]

4 支配者の霊があなたに向かってわき起こることがあっても,自分の場所から離れてはならない。[コ]穏やかさが重大な罪を鎮めるからである。[サ]

5 わたしが日の下で見た災いとなることがある。それは権力ある者のゆえに間違い[シ]が出て行くときのようである。[ス] **6** 愚かさは多くの高い地位に置かれたが,[セ]富んだ者たちがただ低い状態のもとに住みつづける。

7 わたしは,僕たちが馬に乗っているのに,君たちが僕のように地を歩いているのを見た。[ソ]

8 坑を掘っている者は自らそれに落ち込み,[タ]石壁を打ち破っている者は,蛇がこれをかむ。[チ]

9 石を切り出している者はその[石]で自分を傷つける。丸太を割っている者はそれに対して注意深くなければならない。[ア]

10 鉄の道具が鈍くなっているのに,その刃を研がなかったのなら,[イ]その人は自分の活力を使い尽くすことになる。したがって,知恵を有効に用いることには益がある。[ウ]

11 まじないが掛かっていないのに蛇がかむなら,[エ]舌を使う者には何の益もない。

12 賢い者の口の言葉は恵みを意味する[オ]が,愚鈍な者の唇はその者を呑み込む。[カ] **13** 彼の口の言葉の始まりは愚かさであり,[キ]その口の後の終わりは災いの狂気である。 **14** そして,愚かな者は多くの言葉を話す。[ク]

人は何が起こるかを知らない。その人の後に起こることをだれがこれに告げ得るであろうか。[ケ]

15 愚鈍な者たちの骨折りはその身をうみ疲れさせる。[コ]ひとりとして都市への行き方を知るようにならなかったからである。[サ]

16 土地よ,あなたの王が少年[シ]で,あなたの君たちが朝に食べつづけるなら,あなたはどうなるであろうか。 **17** 土地よ,あなたの王が高貴な者たちの子で,あなたの君たちが,単に飲むためではなく,力強さを得るために,ふさわしい時に食べるなら,あなたは幸いだ。[ス]

18 甚だしい怠惰によって梁は沈み,手が垂れ下がっていると家に雨漏りがする。[セ]

第9章
ア 創 41:39; 箴 22:17; ダニ 12:3
イ サI 7:3
ウ ヨシ 22:20; コI 5:6; ガラ 5:9; テト 1:11; ヘブ 12:15; ヨハIII 10

第10章
エ 出 30:35
オ 民 20:12; サII 12:12
カ 箴 14:8; マタ 25:33; ルカ 14:28
キ 箴 17:16; 伝 10:14; マタ 25:41
ク 箴 10:23; 箴 18:6; ペテI 4:4
ケ 箴 13:16; 箴 18:7; 箴 29:11; 伝 5:3
コ 王I 2:36; 伝 8:3; テト 3:2
サ サI 25:24; 箴 25:15
シ 王I 12:10
ス サI 26:21; イザ 3:12
セ 王I 12:14; エス 3:1; 箴 28:12; 伝 4:13
ソ サII 3:39; 箴 19:10; 箴 30:22; イザ 3:5
タ サII 17:23; エス 7:10; 詩 7:15; 詩 9:15; 箴 26:27
チ アモ 5:19; アモ 9:3

第二欄
ア 申 19:5
イ サI 13:20
ウ 出 31:3; 代II 2:14; 伝 9:10
エ 詩 58:5; エレ 8:17
オ 王I 10:8; ヨブ 4:4; 詩 37:30; 箴 10:21; ルカ 4:22; エフ 4:29
カ 詩 64:8; 箴 10:14; 箴 14:3
キ サI 20:31; サI 25:10; 王II 6:31; ルカ 6:11
ク 箴 10:19; 箴 15:2

ケ 箴 27:1; 伝 6:12; 伝 8:7; ヤコ 4:14; コ ハバ 2:13; サ 詩 107:4; シ 代II 13:7; 代II 36:9; イザ 3:4; ス 箴 31:4; イザ 28:7; ホセ 7:5; セ 箴 21:25; 箴 24:33; ヘブ 6:12。

19 パンは働く者たちの笑いのためであり，ぶどう酒は命を歓ばせる。しかし，金はすべてのことに反応を生じさせる。

20 自分の寝室にいるときでも，王の上に災いを呼び求めてはならない。自分が横になる奥の部屋にいるときも，富んだ者の上に災いを呼び求めてはならない。天の飛ぶ生き物がその声を伝え，翼を持つ物がそのことを告げるからである。

11 あなたのパンを水の表に送り出せ。多くの日を経て，あなたは再びそれを見いだすからである。 **2** 分け前を七[人]に，いや，八[人]に与えよ。あなたはどんな災いが地上で起こるかを知らないからである。

3 雲が[水で]満ちるなら，豪雨を地に注ぎ出す。また，木が南に，あるいは北に倒れるなら，木はそれが倒れるその場所にあることになる。

4 風を見守っている者は種をまかない。雲を見つめている者は刈り取らない。

5 あなたは，妊娠している女の腹の中で骨の中の霊の道がどのようになっているかを知ってはいない。それと同じように，あなたはすべてのことを行なわれる[まことの]神の業を知らないのである。

6 朝に種をまき，夕方になるまで手を休めるな。あなたは，これがどこで成功するか，ここでかそこでか，あるいはそれが両方とも共によくなるか知らないからである。

7 光もまた快い。太陽を見るのは目にとって良いことである。 **8** 人が長年生きるとしても，そのすべて[の年]を歓べ。そして，それが多くなるとしても，闇の日々を覚えておくように。来た[日]はどれもむなしいのである。

9 若者よ，あなたの若い時を歓べ。若い成年の日にあなたの心があなたに良いことをするように。そして，あなたの心の道に，あなたの目の見る物事のうちに歩め。しかし，それらすべてのことに関して，[まことの]神があなたを裁かれることを知れ。 **10** それゆえ，あなたの心からいら立ちを除き，あなたの体から災いを払いのけよ。若さも人生の盛りもむなしいものだからである。

12 それで，あなたの若い成年の日にあなたの偉大な創造者を覚えよ。災いの日々がやって来る前に，「自分はそれに何の喜びもない」と言う年が到来する[前に]。 **2** 太陽と光と月と星が暗くなり，雲が帰って来て，その後に豪雨[が降り出す]前に。 **3** その日には，家を守る者たちは震え，活力のある男たちはかがみ，粉をひく女たちは自分たちが数少なくなったので働くことをやめ，窓で見ている婦人たちは暗くなったことに気づいた。 **4** ちまたへの扉は閉ざされ，そのときには，ひき臼の音も低くなり，人は鳥の声に起き上がり，歌の娘たちすべても低い音に聞こえる。 **5** さらに，彼らはただ高

第10章
ア 詩 104:15; 伝 9:7
イ 伝 7:12; ルカ 16:9
ウ 出 22:28; イザ 8:21; ペテⅠ 2:13
エ 伝 7:12
オ ルカ 12:2

第11章
カ 申 15:11; イザ 32:20
キ ネヘ 8:10; エス 9:19
ク 申 15:10; 詩 41:1; 箴 19:17; ルカ 14:14; ヘブ 6:10
ケ 詩 37:21; ルカ 6:38; 使徒 4:32; コⅡ 9:7; テモⅠ 6:18
コ ダニ 4:27
サ 王Ⅰ 18:45; イザ 55:10
シ ヨブ 14:7
ス 箴 20:4; 箴 24:34
セ ヨブ 10:11; 詩 139:13; 詩 139:15; エレ 1:5
ソ ヨブ 11:7; ヨブ 26:14; 詩 40:5; 伝 8:17; ロマ 11:33
タ 伝 9:10; ホセ 10:12; ヨハ 9:4; コⅡ 9:6; コロ 3:23
チ 箴 27:1; ヤコ 4:14

第二欄
ア ヨブ 33:28; 箴 29:13; 伝 7:11
イ 伝 5:18; 伝 8:15
ウ 創 48:10; 伝 12:2; ヨハ 21:18
エ 伝 2:11; 伝 4:8
オ 申 16:11; 詩 5:11
カ ヨブ 31:7
キ 伝 3:17; 伝 12:14; ロマ 2:6; ロマ 14:12; コⅡ 5:10
ク ヨブ 13:26; 詩 25:7
ケ 伝 12:8; テモⅡ 2:22

第12章 コ 創 1:1; 創 1:27; サ 詩 71:17; 詩 110:3; 詩 148:12; ルカ 2:49; テモⅡ 3:15; シ 詩 90:10; ス サⅡ 19:35; セ 創 27:1; サⅠ 4:15; ソ ヨブ 4:19; マタ 12:44; コⅡ 5:1; ペテⅡ 1:13; タ サⅡ 21:15; 詩 22:15; 詩 90:9; 詩 102:23; チ ヨブ 31:10; イザ 47:2; マタ 24:41; ツ 創 48:10; イザ 59:10; マタ 9:29; テ ヨブ 41:14; ト 詩 58:6; ナ サⅡ 19:35。

いものを怖がり，その道には怖ろしいものがある。そして，アーモンドの木は花を咲かせ[ア]，ばったは身を引きずって歩き，ふうちょうぼくの実ははじける。それは，人が自分の永続する家[イ]へと歩いており，泣き叫ぶ者たちがちまたを歩き回ったからである[ウ]。 **6** 銀の綱が取り除かれ，黄金の鉢が砕かれ，[エ]泉の傍らのかめが壊され，水溜めの水車が砕かれてしまう前に。 **7** そのとき，塵はかつてそうであったように地に帰り[オ]，霊[カ]もこれをお与えになった[キ][まことの]神[ク]のもとに帰る。

8「何とむなしいことか！」と召集者[ケ]は言った，「すべてのものはむなしい[コ]」と。

9 召集者は自分が賢い者となったばかりでなく[サ]，さらに絶えず民に知識を教え[シ]，また，熟考し，徹底的に調べたのである[ス]。それは，多くの箴言をまとめるためであった[セ]。 **10** 召集者は喜ばしい言葉を見いだし[ア]，真実の正確な言葉を書き記そうと努めた[イ]。

11 賢い者たちの言葉は牛追い棒のようだ[ウ]。[格言を]集めることに専心する者たちは，打ち込まれたくぎのようだ[エ]。それらは一人の羊飼い[オ]から与えられたのである。 **12** これら以外のことについては，わが子よ，[次の]警告を受け入れよ。多くの書物を作ることには終わりがなく，[それに]余りに専念すると体が疲れる[カ]。

13 すべてのことが聞かれたいま，事の結論はこうである。[まことの]神を恐れ[キ]，そのおきてを守れ[ク]。それが人の[務めの]すべてだからである。 **14** [まことの]神はあらゆる業をすべての隠された事柄に関連して，それが善いか悪いかを裁かれるからである[ケ]。

第12章

ア ヨブ 15:10; 箴 16:31
イ ヨブ 17:13; ヨブ 30:23; 詩 49:14; 伝 9:10
ウ 創 50:10; マル 5:38
エ 裁 9:53
オ 創 3:19; ヨブ 34:15; 詩 146:4; 伝 3:20
カ ヨブ 34:14; 詩 104:29; 伝 3:21
キ 創 2:7; ヨブ 27:3; イザ 42:5; ゼカ 12:1
ク コI 8:4
ケ 王I 8:1
コ 伝 1:2; 伝 1:14
サ 王I 3:12; 王I 10:23
シ 王I 10:3; 王I 10:8
ス 箴 25:2; ルカ 1:3
セ 王I 4:32; 箴 1:1

第二欄

ア 箴 15:23; 箴 16:21; 箴 16:24; 箴 25:11
イ ルカ 1:4; ヨハ 17:17
ウ 使徒 2:37; コII 10:4; テト 2:5; ヘブ 4:12

エ 詩 112:8; コI 15:58; エフ 6:15; オ 詩 23:1; 詩 80:1; ペテI 5:4; カ 伝 1:18; 使徒 19:19; コロ 2:8; キ 申 10:12; ヨブ 28:28; 詩 111:10; 箴 1:7; 箴 8:13; 箴 9:10; ク 申 6:2; 詩 119:35; ペテI 2:17; ヨハI 5:3; ケ 詩 62:12; 伝 11:9; マタ 12:36; ルカ 12:2; 使徒 17:31; コI 4:5; コII 5:10; テモI 5:24。

ソロモンの歌

1 ソロモンのもの[ア]である最も優れた歌[イ]。 **2**「あの方が口づけをもってわたしに口づけしてくださるなら[ウ]。あなたの愛情の表現はぶどう酒に勝るものだからです[エ]。 **3** あなたの油[オ]は香りの良いものです。あなたの名は注ぎ出される油のようです[カ]。ですから，乙女らはあなたを愛したのです。 **4** あなたのもとにわたしを引き寄せてください[キ]。一緒に走りましょう。王はわたしを奥の部屋に連れて来ました[ア]！ わたしたちはあなたのことを喜び，歓び楽しみましょう。ぶどう酒よりもあなたの愛情の表現を語り告げることにしましょう[イ]。彼女らがあなたを愛したのは当然のことなのです[ウ]。

5「エルサレムの娘たちよ[エ]，わたしは色の黒い娘です。でも，麗しい。ケダルの天幕[オ]のようです[が]，ソロモンの

第1章

ア 王I 4:32
イ 出 15:1; 申 31:19; 裁 5:1; サII 22:1; 詩 18:表題; イザ 5:1; 啓 15:3
ウ 歌 8:1
エ 歌 4:10
オ 箴 27:9; 伝 9:8; 歌 5:5; ルカ 23:56
カ 伝 7:1
キ ヨハ 6:44

第二欄

ア 王I 7:1

イ ヨハ 15:13; ウ マタ 10:37; エ 詩 45:9; オ 詩 120:5; エゼ 27:21。

天幕布のようです。 **6** わたしの色が黒いからといって，太陽がわたしを見たからといって，あなた方はわたしを見つめないでください。わたしの母の子らはわたしに対して怒り，わたしにぶどう園の番をさせました。[ですが,]わたしは，わたしのぶどう園，自分の[ぶどう園]の番はしませんでした。

7「わたしの魂の愛している人よ,どうかわたしに告げてください。あなたはどこで羊の群れを飼っているのですか。真昼にはどこに羊の群れを伏させるのですか。一体，わたしはなぜあなたの仲間の家畜の群れの中で，喪に服して身を包む女のようにならなければならないのでしょう」。

8「女の中で最も美しい人よ,あなたが自分で知らないのなら，自分で羊の群れの足跡について出て行き，羊飼いたちの幕屋のそばであなたの子やぎらに草を食べさせなさい」。

9「わたしの友よ，わたしはファラオの兵車のわたしの雌馬にあなたを例えた。 **10** あなたのほほは編み毛の間にあって麗しく，あなたの首は飾り玉をつないだ輪の中にあって[麗しい]。 **11** わたしたちはあなたのために金の飾り輪を作ろう。それと共に銀の飾りびょうも」。

12「王がその円卓に着いておられる間，わたしの甘松は香りを放ちました。 **13** わたしの愛する方はわたしにとって没薬の袋のようです。あの方はわたしの乳房の間で夜を過ごすでしょう。 **14** わたしの愛する方はわたしにとってエン・ゲディのぶどう園にあるヘンナの花房のようです」。

15「ご覧，わたしの友よ，あなたは美しい。ご覧，あなたは美しい。あなたの目は，はと[の目のよう]だ」。

16「ご覧ください，わたしの愛する方，あなたは美しく，それに快い方です。わたしたちの寝床もまた，青葉の[寝床]です。 **17** わたしたちの壮大な家の梁は杉，垂木はねずの木なのです。

2 「わたしは沿岸の平原のただのサフラン，低地平原のゆりです」。

2「娘たちの中にあって,わたしの友は，とげ草の中のゆりのようだ」。

3「子らの中にあって，わたしの愛する方は森林の木々の中のりんごの木のようです。わたしはその陰を恋い慕い，そこに座りました。その実はわたしの上あごに甘かったのです。 **4** あの方はわたしをぶどう酒の家に連れて行きました。わたしの上に翻るあの方の旗は愛でした。 **5** あなた方は干しぶどうの菓子でわたしを元気づけてください。りんごでわたしの力を保たせてください。わたしは愛に病んでいるからです。 **6** あの方の左手はわたしの頭の下にあり,その右手 ― それはわたしを抱くのです。 **7** エルサレムの娘たちよ，わたしはあなた方に雌のガゼルや野の雌鹿をさして誓いを立てさせました。愛がその気になるまでは,[わたしのうちに]それを目覚めさせたり，呼び起こしたりしない，と。

8「わたしの愛する方の声です！　ご覧なさい,あの方がやって来ます。山を

第1章
ア 出 36:14
イ 歌 8:12
ウ サI 18:20　イザ 5:1
エ 歌 6:3　ヨハ 10:11　啓 7:17
オ 詩 45:9　エフ 5:27
カ 歌 6:4
キ 王I 10:28
ク エゼ 16:11
ケ サII 1:24　エレ 4:30
コ 歌 4:13
サ ヨハ 12:3
シ 出 30:23　エス 2:12　詩 45:8　歌 4:6　歌 5:13　ヨハ 19:39
ス 歌 4:5

第二欄
ア ヨシ 15:62
イ 歌 4:13
ウ 詩 45:11　歌 4:7
エ 創 29:17　歌 4:1　歌 5:2
オ 詩 45:2　歌 5:10　ヨハ 1:14　ヘブ 11:23
カ ヨブ 7:13　詩 132:3
キ 詩 92:12　イザ 9:10

第2章
ク 代I 27:29
ケ イザ 35:1
コ 歌 2:16
サ 歌 1:15　フィ 2:15　ペテI 2:12
シ 歌 8:5
ス 詩 45:2　歌 5:9
セ イザ 25:6
ソ 歌 6:4
タ 創 29:18　創 29:20
チ サI 30:12　サII 6:19
ツ サI 18:20　歌 5:8
テ 歌 8:3
ト サII 2:18　代I 12:8　歌 3:5
ナ 箴 5:19
ニ 申 6:13
ヌ 歌 8:4
ネ 歌 5:2　ヨハ 10:27　啓 3:20
ノ 啓 22:20

登り，丘の上を跳びはねるようにして。9 わたしの愛する方はガゼルか雄鹿の若子に似ています。ご覧なさい，あの方はわたしたちの壁の後ろに立っています。窓からじっと見ています。格子越しにそっと見ています。10 わたしの愛する方は答えて，わたしに言いました，『わたしの友よ，わたしの美しい人よ，立って一緒においで。11 ご覧，雨期も過ぎ，大雨も終わって通り過ぎた。12 花も地に現われ，ぶどうの木を刈り込む時が来た。そして，やまばとの声もわたしたちの地で聞かれるようになった。13 いちじくの木は，早なりのいちじくのために色が熟し，ぶどうの木は花を開いて，[その]香りを放っている。立って，来なさい。わたしの友よ，わたしの美しい人よ，一緒においで。14 大岩の隠れ場に，険しい坂道の隠れ場所にいるわたしのはとよ，あなたの姿を見せておくれ。あなたの声を聞かせておくれ。あなたの声は快く，あなたの姿は麗しいからだ』」。

15「お前たちはわたしたちのためにきつねをつかまえよ。ぶどう園を荒らしている小ぎつねらを。わたしたちのぶどう園は花を開いているからだ」。

16「わたしの愛する方はわたしのもの，わたしはあの方のもの。あの方はゆりの中で羊の群れを飼っています。17 わたしの愛する方よ，日がいぶき，影が去ってしまうまで，振り向いてください。分離の山々の上のガゼルか雄鹿の若子のようであってください。

3

「わたしは夜，寝床で，わたしの魂の愛している方を捜しました。わたしはあの方を捜しましたが，見いだせませんでした。2 どうか，わたしを立たせて，市の中を行き巡らせてください。わたしの魂の愛している方を，ちまたや公共広場の中で捜させてください。わたしはあの方を捜しましたが，見いだせませんでした。3 市の中を行き巡っていた見張りの者たちがわたしを見つけました。『わたしの魂の愛している人をあなた方は見ませんでしたか』。4 彼らから離れると間もなく，わたしはわたしの魂の愛している方を見つけました。わたしは彼をとらえて，離そうとはしませんでした。そして，わたしの母の家に，わたしを身ごもった[母]の奥の部屋にあの方を連れて来ました。5 エルサレムの娘たちよ，わたしはあなた方に雌のガゼルや野の雌鹿をさして誓いを立てさせました。愛がその気になるまでは，[わたしのうちに]それを目覚めさせたり，呼び起こしたりしない，と」。

6「没薬や乳香，いえ，貿易商のあらゆる種類の香粉でにおっている，煙の柱のように荒野から上って来るこのものは何でしょう」。

7「ご覧なさい，それは[王]の寝いす，ソロモンのものです。イスラエルの力ある者の中から六十人の力ある者がその周りにいます。8 みな剣を持ち，戦いを教えられた者たちで，各々夜の怖れのために剣を股に帯びています」。

9「それは，ソロモン王が自分のた

第2章

ア 歌 2:17　歌 8:14
イ 裁 5:28
ウ 歌 4:7
エ 詩 45:10　ヨハ 14:3
オ ゼカ 10:1
カ 歌 6:11　イザ 55:10
キ イザ 18:5　ヨハ 15:2
ク エレ 8:7
ケ ミカ 4:4
コ イザ 28:4　ナホ 3:12
サ 歌 1:15
シ 歌 5:2　エレ 48:28　マタ 10:16
ス 詩 45:11
セ 歌 1:5　歌 6:10
ソ 裁 15:4　哀 5:18
タ 歌 7:12
チ 歌 6:3　歌 7:10
ツ 歌 2:1
テ 歌 1:7
ト サII 2:18　歌 2:9　歌 8:14

第二欄

第3章

ア サI 18:20　歌 1:7
イ 代II 9:30
ウ ネヘ 8:16　哀 4:18
エ 詩 130:6　歌 5:7
オ 歌 2:7
カ 王I 22:16
キ 歌 8:4
ク エレ 2:2
ケ 出 30:23　出 30:34
コ 王I 9:22
サ ネヘ 4:22　伝 5:12

めにレバノンの木から作ったつり台です。 10［王］はその柱を銀で，その支えを金で作りました。その座は赤紫に染めた羊毛でできており，その内側はエルサレムの娘たちが愛をこめて取り付けたものです」。

11「シオンの娘たちよ，出て，花冠をつけたソロモン王を見なさい。それは，［王］の結婚の日，その心の歓びの日に，［王］のためにその母が編まれたものです」。

4「ご覧，わたしの友よ，あなたは美しい。ご覧，あなたは美しい。あなたの目はベールの後ろにあって，はと［の目］のようだ。あなたの髪はギレアデの山地から跳ねて下ったやぎの群れのようだ。 2 あなたの歯は洗い場から上って来た毛を刈ったばかりの［雌羊の］群れのようだ。みな双子を産み，その中のどれも若子を失ったことがない。 3 あなたの唇は緋の糸のようだ。そして，あなたの話し方は快い。あなたのベールの後ろにあるあなたのこめかみは，ざくろの片割れのようだ。 4 あなたの首はダビデの塔のようだ。それは石の行路に建てられており，その上には千の盾，力ある者たちのすべての円盾が掛けてある。 5 あなたの二つの乳房は，ゆりの花の間で草を食べている二頭の若子，雌のガゼルの［産んだ］双子のようだ」。

6「日がいぶき，影が去ってしまうまで，わたしは没薬の山に，乳香の丘に進んで行きます」。

7「わたしの友よ，あなたは全く美しい。あなたには欠けたところがない。 8 花嫁よ，レバノンからわたしと一緒に，レバノンからわたしと一緒に来るように。アンティ・レバノンの頂から，セニルすなわちヘルモンの頂から，ライオンの巣穴から，ひょうの山から下りて来るように。 9 わたしの妹よ，［わたしの］花嫁よ，あなたはわたしの心を躍らせた。あなたはあなたの目の一つによって，あなたの首飾りの下げ飾り一つによってわたしの心を躍らせた。 10 わたしの妹よ，［わたしの］花嫁よ，あなたの愛情の表現は何と美しいのだろう。あなたの愛情の表現はぶどう酒よりも，あなたの油の香りはどんな種類の香物よりもはるかに優れている。 11［わたしの］花嫁よ，あなたの唇は蜜ばちの巣の蜜をもって滴りつづける。蜜と乳があなたの舌の裏にあり，あなたの衣の香りはレバノンの香りのようだ。 12 わたしの妹，［わたしの］花嫁は横木で閉じられた園。横木で閉じられた園，封じられた泉。 13 あなたの肌はざくろの庭園。［そこには］えり抜きの果物，ヘンナの木，それに甘松の木がある。 14 甘松とサフラン，籐と肉桂，それにあらゆる種類の乳香の木，没薬とじん香，さらにすべての最良の香物がある。 15［そして，］園の泉，新鮮な水を出す井戸，またレバノンから滴り出る流れ。 16 北風よ，目覚めよ。南風よ，入れ。わたしの園の上に息を吹きかけよ。その香物を漂わせよ」。

「わたしの愛する方が自分の園に入っ

第3章
ア 王I 5:9
イ 箴 4:9
ウ イザ 62:5
エ サII 12:24
　箴 4:3

第4章
オ 詩 45:11
カ 創 24:65
キ 歌 1:15
ク 民 32:1
　申 3:12
ケ 歌 6:5
コ 歌 6:6
サ 詩 37:30
　詩 45:2
シ 歌 6:7
ス 歌 1:10
セ ネヘ 3:25
　歌 7:4
ソ サII 8:7
　王II 11:10
　エゼ 27:11
タ 歌 7:3
チ 歌 2:16
ツ 歌 2:17
テ 伝 2:5

第二欄
ア 歌 4:1
イ コII 11:2
　エフ 1:4
　ペテII 3:14
ウ ヨハ 3:29
　啓 21:9
エ 申 3:25
オ 申 3:9
カ 詩 133:3
キ 歌 5:1
ク 詩 45:14
　啓 19:7
ケ 箴 5:19
コ 歌 1:2
　歌 7:12
サ エス 2:12
　歌 1:3
　歌 1:12
シ 箴 16:24
ス 箴 24:13
　歌 5:1
セ 詩 45:8
ソ 歌 6:2
タ 歌 7:13
チ 歌 1:12
ツ ヨハ 12:3
テ 歌 2:1
ト 出 30:23
　イザ 43:24
ナ 箴 7:17
　啓 18:13
ニ 民 24:6
　詩 45:8
ヌ 出 30:34
　エゼ 27:22
　コII 2:14
ネ 創 26:19
ノ エレ 18:14
ハ 伝 1:6
ヒ 歌 5:1

て来て，そのえり抜きの実を食べますように」。

5 「わたしの妹[ア]，[わたしの]花嫁よ[イ]，わたしは自分の園に入って来た[ウ]。わたしはわたしの没薬[エ]をわたしの香料と共に摘んだ。わたしはわたしの蜜ばちの巣をわたしの蜜と共に食べ[オ]，わたしのぶどう酒をわたしの乳と共に飲んだ」。

「友らよ，食べなさい！　飲んで，愛情の表現[カ]に酔いなさい！」

2 「わたしは眠っていますが，心は目覚めています[キ]。わたしの愛する方が[戸を]たたく音がします[ク]！」

「わたしの妹，わたしの友，わたしのはと，とがめのない[ケ]者よ，わたしのために開けておくれ[コ]。わたしの頭は露でぬれ，わたしの髪の毛は夜のしずくで[ぬれてしまったのだ]から[サ]」。

3 「『わたしは長い衣を脱いでしまいました。どうしてまた着られるでしょう。わたしは足を洗ってしまいました。どうして汚せましょう』。 **4** わたしの愛する方が[戸の]穴からその手を引っ込めたので，わたしの内なる所[シ]はわたしの内で騒ぎ立ちました。 **5** わたしはわたしの愛する方のために開けようとして起き上がりました。わたしの手は没薬で，わたしの指は没薬の液で滴り，[それは]錠のくぼみの上に[落ちました]。 **6** わたしはわたしの愛する方のために開けました。しかし，わたしの愛する方は行って，通り過ぎた後でした。あの方が話したとき，わたしの魂は[わたしから]出て行きました。わたしはあの方を捜しましたが，見つかりませんでした[ア]。わたしはあの方を呼びましたが，あの方は答えませんでした。

7 市を見回っている見張りの者たちが[イ]わたしを見つけました。彼らはわたしを打ち，わたしを傷つけました。城壁の見張りの者たち[ウ]はわたしの幅の広い上掛けをはぎ取りました。

8 「エルサレムの娘たちよ[エ]，わたしはあなた方に誓いを立てさせました[オ]。もしわたしの愛する方[カ]を見つけたなら，わたしが愛に病んでいること[キ]をあの人に告げる，と」。

9 「女の中で最も美しい人よ[ク]，あなたの愛する人はどのようにほかの愛する人に勝っているのですか[ケ]。あなたの愛する人はどのようにほかの愛する人に勝っているので，わたしたちにこのような誓いを立てさせたのですか[コ]」。

10 「わたしの愛する方はまぶしいばかり，赤みがかっていて，万人のうちの最も際立った方[サ]。 **11** その頭は金，精錬された金，その髪の毛はなつめやしの房，その黒い[髪]は渡りがらすのようです。 **12** その目は水の流れのほとりにいるはとのようで，それらは乳に身を浸し，縁の中に座っています。 **13** そのほほは香料の苗床[シ]，香り草の塔のようです。その唇は没薬の液[ス]を滴らせるゆりの花。 **14** その手は貴かんらん石で満ちた金の円柱。その腹はサファイアで覆われた象牙の皿。 **15** その脚は，精錬された金の受け台に立てられた大理石の柱。その姿はレバノンのようであり，杉のようにえり抜きのもの[セ]。 **16** その上あごは非常に甘く，

第5章

ア 歌 4:9 テモI 5:2
イ 歌 4:8 ヨハ 3:29 啓 21:9
ウ 歌 4:16 歌 6:2
エ 歌 4:14
オ 申 26:9 歌 4:11 イザ 7:15
カ 歌 1:2 歌 1:4
キ 歌 3:1
ク 啓 3:20
ケ コII 7:1 コII 11:2 エフ 5:27 ペテII 3:14 啓 14:4
コ ルカ 12:36
サ ルカ 2:8
シ 創 43:30 王I 3:26

第二欄

ア 歌 3:1
イ 歌 3:3
ウ イザ 62:6
エ 歌 3:10
オ 申 6:13 申 10:20
カ 詩 45:2
キ 歌 2:5
ク 歌 6:1
ケ 詩 45:7
コ 歌 5:8
サ ルカ 2:52
シ 歌 6:2
ス 歌 1:13
セ 詩 92:12

あの方のすべてが全く望ましいものなのです。(ア)エルサレムの娘たちよ，これがわたしの愛する方，これがわたしの友なのです」。

6 「女の中で最も美しい人よ,(イ)あなたの愛する人はどこに行ったのですか。あなたの愛する人はどこへ向かったのでしょう。わたしたちはあなたと一緒にその人を捜しましょう」。

2 「わたしの愛する方は自分の園に,(ウ)香料植物の苗床へ(エ)下って行きました。園の中で羊の群れを飼い,(オ)ゆりの花を摘むためです。 **3** わたしはわたしの愛する方のもの，わたしの愛する方はわたしのもの。(カ)あの方はゆりの中で羊の群れを飼っています(キ)」。

4 「わたしの友(ク)よ,あなたは“快い都市”(ケ)のように美しい。エルサレム(コ)のように麗しく，旗(サ)の周りに隊をなす者たちのように畏敬の念を抱かせる。(シ) **5** わたしの前からあなたの目(ス)をそらしておくれ。それはわたしを恐れ慌てさせたからだ。あなたの髪はギレアデから跳ねて下ったやぎの群れのようだ。(セ) **6** あなたの歯は洗い場から上って来た雌羊の群れのようだ。みな双子を産み，その中のどれも若子を失ったことがない。(ソ) **7** あなたのベールの後ろにあるあなたのこめかみは，ざくろの片割れのようだ。(タ) **8** 六十人の王妃,八十人のそばめ，そして数知れぬ乙女らがいるかもしれない。(チ) **9** わたしのはと，(ツ)とがめのない者(テ)はただ一人。その母に属する者はただ一人。彼女は自分を産んだ者の浄い者。娘たちは彼女を見て，これを幸いな者と言い,王妃やそばめたち[も見て]，彼女をたたえはじめた。(ア) **10** 『夜明けのように見下ろしている(イ)者，満月のように(ウ)美しく，きらめく太陽のように(エ)浄く，旗の周りに隊をなす者たちのように畏敬の念を抱かせる(オ)この女はだれですか(カ)』」。

11 「くるみの木の園(キ)にわたしは下りて行きました。奔流の谷(ク)で木の芽を見るため,ぶどうの木が新芽を出したかどうか,ざくろの木が花を咲かせたかどうかを見るためでした。(ケ) **12** わたしの気づかないうちに,わたしの魂は快く仕える民の兵車のそばにわたしを置きました」。

13 「帰って来なさい，帰って来なさい，シュラムの[娘]よ。帰って来なさい，帰って来なさい。わたしたちがあなたを見ることができるように(コ)」。

「あなた方はシュラムの[娘]に何を見るというのですか(サ)」。

「二つの宿営の舞のようなものを！」

7 「快く仕える(シ)娘よ,あなたの足取りは[あなたの]サンダルの中にあって何と美しいものとなったことか。(ス)あなたの股の丸みは工匠の手の業になる飾り物のようだ。(セ) **2** あなたのほぞの周りは円い鉢。混ぜ合わされたぶどう酒(ソ)が[それから]欠けることのないように。あなたの腹は，ゆり(タ)で周りを囲まれた,積み上げた小麦のようだ。 **3** あなたの二つの乳房は,二頭の若子,雌のガゼルの[産んだ]双子のようだ。(チ) **4** あなたの首(ツ)は象牙の塔のようだ。あなたの目(テ)はバト・ラビムの門の傍らのヘシュボンの池(ト)のようだ。あなたの鼻は

第5章
ア 詩 45:2　歌 2:3

第6章
イ 詩 45:11　歌 1:8　歌 5:9　啓 19:8
ウ 歌 5:1
エ 歌 5:13
オ 歌 1:7　歌 2:16
カ 歌 7:10　コII 11:2
キ イザ 40:11　ヨハ 10:14　ヘブ 13:20
ク 歌 1:9
ケ 王I 14:17
コ 詩 48:2　啓 21:10
サ 詩 20:5
シ 歌 6:10
ス 歌 1:15　歌 4:9　歌 7:4
セ 歌 4:1
ソ 歌 4:2
タ 歌 4:3
チ 王I 11:1
ツ 歌 2:14
テ 歌 5:2

第二欄
ア 詩 45:9　イザ 49:23
イ サII 23:4　イザ 58:8
ウ イザ 24:23
エ マタ 13:43
オ 歌 6:4
カ 歌 8:5　啓 21:10
キ 伝 2:5　歌 6:2
ク 申 8:7
ケ 歌 7:12
コ 歌 1:10
サ 歌 1:6　啓 19:7

第7章
シ 詩 110:3
ス イザ 52:7　ロマ 10:15
セ 詩 45:13
ソ 箴 9:2　歌 8:2
タ 歌 2:2
チ 歌 4:5
ツ 歌 1:10　歌 4:4
テ 歌 4:1
ト 民 21:25　ヨシ 21:39

ダマスカスの方を見渡すレバノンの塔のようだ。 **5** あなたの頭はカルメルのようで，あなたの房々した髪は赤紫に染めた羊毛のようだ。王はその垂れ髪に引きつけられている。 **6** 愛されている乙女よ，無上の喜びを与えるものの中で，あなたは何と美しく，何と快い者なのであろう。 **7** あなたのこの背丈は，やしの木に，あなたの乳房はなつめやしの房に似ている。 **8** わたしは言った，『わたしは，やしの木に上って，そのなつめやしの果梗を取ろう』と。そして，どうか，あなたの乳房がぶどうの房のようであって欲しい。あなたの鼻の香りがりんごのよう[であれ]。 **9** あなたの上あごが,わたしの愛する者のためになめらかに滑って，眠っている者たちの唇を柔らかに流れる最良のぶどう酒のようであれ」。

10「わたしはわたしの愛する方のもの。あの方の渇望はわたしに向けられています。 **11** わたしの愛する方よ,ぜひ来てください。野に出て行きましょう。ヘンナの木の間に宿りましょう。 **12** 早く起きて,ぶどう園に行きましょう。ぶどうの木が新芽を出したかどうか,花が開いたか[どうか],ざくろの木が花を咲かせたか[どうか]を見るために。わたしはそこで愛情の表現をあなたにささげましょう。 **13** こいなすも[その]香りを放ちました。わたしたちの入り口のそばにはあらゆる種類のえり抜きの果物があります。わたしの愛する方よ，わたしはあなたのために新しい物も古い物も蓄えておきました。

第7章
ア イザ 35:2
イ 歌 6:5
ウ エス 8:15 歌 3:10
エ 歌 1:4
オ 歌 4:7
カ 詩 92:12
キ 歌 7:3 歌 8:10
ク マタ 5:28 テモI 5:2
ケ 箴 23:31
コ 詩 104:15
サ 歌 2:16 歌 6:3
シ 歌 2:14
ス 歌 8:1
セ 歌 1:14 歌 4:13
ソ 歌 6:11
タ 歌 2:13
チ 申 8:8 歌 6:11
ツ 歌 1:4 歌 4:10
テ 創 30:14
ト 歌 4:16

第二欄

第8章
ア ガラ 4:26
イ 歌 1:6
ウ 詩 2:12 歌 1:2
エ 歌 3:4
オ 箴 9:2 歌 5:1
カ 歌 2:6
キ 歌 2:7 歌 3:5
ク 歌 7:11
ケ 詩 45:10
コ 歌 6:13 歌 7:10
サ 創 3:16
シ ハガ 2:23
ス ヨハ 15:13 ロマ 16:4 エフ 5:25 啓 12:11
セ 出 20:5 ヨシ 24:19
ソ 詩 89:8 詩 118:17 イザ 12:2 ヨハI 4:8
タ コI 13:8 コI 13:13

8

「ああ,あなたがわたしの母の乳房を吸うわたしの兄弟のようであったなら！ わたしはあなたを外で見いだすなら，あなたに口づけするでしょう。人々はわたしをさげすんだりはしないでしょう。 **2** わたしはあなたを導き，わたしをいつも教えてくれたわたしの母の家に連れて入るでしょう。わたしは香料を加えたぶどう酒を，ざくろの新鮮な果汁をあなたに飲ませるでしょう。 **3** あの方の左手はわたしの頭の下にあり,その右手 ― それはわたしを抱くことでしょう。

4「エルサレムの娘たちよ,わたしはあなた方に誓いを立てさせました。愛がその気になるまでは,[わたしのうちに]それを目覚めさせたり,呼び起こしたりしない，と」。

5「自分の愛する者に寄りかかって，荒野から上って来るこの女はだれだろう」。

「りんごの木の下でわたしはあなたを呼び起こしました。あなたの母はそこであなたのために産みの苦しみを味わったのです。あなたを産んだ人はそこで産みの苦しみを経験したのです。

6「わたしを印章としてあなたの心臓の上に，印章としてあなたの腕の上に置いてください。愛は死のように強く，全き専心に対する要求はシェオルと同じく屈することがないからです。その燃え盛る勢いは火の燃え盛る勢い，ヤハの炎です。 **7** 大水も愛を消すことはできません。川もそれを流し去る

ことはできません[ア]。人が愛のために自分の家の貴重品をことごとく与えるとしても，人々はそれらのものをきっとさげすむことでしょう」。

8「わたしたちにはまだ乳房もない小さな妹がいる[イ]。わたしたちの妹に[結婚の]申し入れのある日に，わたしたちは彼女のために何をしてやろうか」。

9「もし彼女が城壁であれば[ウ]，わたしたちはその上に銀の胸壁を築くであろう。しかし，もし彼女が扉であれば[エ]，これを杉の厚板でふさいでしまおう」。

10「わたしは城壁です。わたしの乳房は塔のようです[オ]。こうして，わたしはあの方の目に，平和を見いだしている者のようになりました。

11「バアル・ハモンにソロモンの所有するぶどう園[ア]がありました。[王]はそのぶどう園を番人に託しました[イ]。各々はその実のために銀千枚を持って来たものです。

12「わたしのものであるわたしのぶどう園は，わたしの思い通りにすることができます。ソロモンよ，千はあなたのもの，二百はその実の番をする者たちのものです」。

13「ああ，園の中に住む者よ，仲間の[ウ]者たちがあなたの声に注意を払っている。わたしにそれを聞かせておくれ[エ]」。

14「わたしの愛する方よ，走ってください。香料の山の上のガゼルか雄鹿の若子のようになってください[オ]」。

第8章
ア ロマ 8:39
イ 歌 1:6
ウ コII 7:1; ガラ 5:23; ペテI 3:2
エ 箴 7:11; ホセ 2:7; コI 7:9
オ コI 7:34; コロ 3:5; ペテI 2:12

第二欄
ア 伝 2:4; 歌 7:12
イ ルカ 20:9
ウ 歌 1:6; 歌 6:11
エ 歌 2:14
オ 歌 2:17

イザヤ書

1 アモツの子イザヤ[ア]が，ユダの王ウ[イ]ジヤ[ウ]，ヨタム[エ]，アハズ[オ][および]ヒゼキヤ[カ]の時代に，ユダとエルサレムに関して見た幻[キ]：

2 天よ，聞け[ク]，地よ，耳を向けよ。エホバご自身が話されたからである，「わたしは子らを養い，そして育てた[ケ]。しかし彼らはわたしに反抗した[コ]。**3** 牛はその買い主を，ろばはその持ち主の飼い葉おけをよく知っている。[しかし，]イスラエルは知らず[サ]，わたしの民は理解ある振る舞いをしなかった[シ]」。

4 罪深い国民[ス]，とがに重くまとわれた民，悪を行なう胤[セ]，破滅を来たす子ら[ソ]は災いだ！　彼らはエホバを捨て[タ]，イスラエルの聖なる方を不敬な仕方で扱い[ア]，[その方]に背を向けた[イ]。**5** あなた方はなおも反抗を増し加えることにより[ウ]，この上ほかのどこを打たれようとするのか[エ]。頭は全体が病んでおり，心臓も全体が虚弱になっている[オ]。**6** 足の裏から頭に至るまで，そのうちに健全なところは全くない[カ]。傷と打ち傷と生々しいむちの跡—それらは絞り出されたことも，巻かれたこともなく，油で和らげられたこともない[キ]。**7** あなた方の地は荒廃し[ク]，あなた方の都市は火で焼かれたのだ[ケ]。あなた方の土

第1章
ア 代II 32:32
イ マタ 1:9
ウ 代II 26:22; イザ 6:1
エ 代II 27:1
オ 代II 28:1
カ 王II 19:2; 代II 29:1; 代II 32:20
キ 民 12:6; ヨブ 33:15; アモ 3:7
ク 詩 50:4
ケ 申 1:31; エゼ 16:13
コ 申 4:25; イザ 30:9; エゼ 20:8
サ ホセ 4:6
シ 申 32:28; 詩 32:9; ロマ 1:28
ス ダニ 9:11; 使徒 7:51
セ 民 32:14; 裁 2:19
ソ ミカ 7:2
タ 申 31:16; ヘブ 3:10

第二欄　ア 申 32:19; エレ 7:19; エレ 50:29; コI 10:22; イ 詩 58:3; エレ 2:5; エレ 15:6; ロマ 8:7; ウ エレ 9:3; エ エレ 2:30; エレ 5:3; オ ネヘ 9:34; ダニ 9:8; カ 詩 38:3; キ ルカ 10:34; ク 申 28:63; エレ 44:2; ケ イザ 34:9; エレ 2:15。

地 ― よそ者たちはそれをあなた方の真ん前で食い尽くしており，その荒廃はよそ者たちによって覆されたときのようだ。 **8** そして，シオンの娘はぶどう園の仮小屋のように，きゅうり畑の番小屋のように，封じ込められた都市のように取り残された。 **9** もしも，万軍のエホバご自身が少しの生存者をわたしたちのために残してくださらなかったなら，わたしたちはまさにソドムのようになり，ゴモラにも似るものとなったことであろう。

10 ソドムの命令者たちよ，エホバの言葉を聞け。ゴモラの民よ，わたしたちの神の律法に耳を向けよ。 **11**「あなた方の多くの犠牲は，わたしに何の益になろう」と，エホバは言われる。「雄羊の全焼燔の捧げ物や肥え太らせた動物の脂はもう沢山だ。わたしは若い雄牛や雄の子羊や雄やぎの血を喜ばなかった。 **12** あなた方がわたしの顔を見るために次々と入って来るとき，あなた方の手にこのことを，わたしの中庭を踏みにじることを要求したのはだれか。 **13** 無価値な穀物の捧げ物をこれ以上持って来るのはやめよ。香 ― それはわたしの忌むべきものである。新月と安息日，大会の召集 ― 聖会と共に怪異な力[を借りること]にわたしは我慢できない。 **14** わたしの魂はあなた方の新月とあなた方の祭りの時節を憎んだ。わたしにとってそれは重荷となった。わたしは[それを]負うことに飽きた。 **15** あなた方がたなごころを伸べるとき，わたしはあなた方から目を隠す。たとえあなた方が多くの祈りをしようとも，わたしは聴いてはいない。あなた方のその手は流血で満ちている。 **16** 身を洗い，身を清め，わたしの目の前からあなた方の行ないの悪を除け。悪を行なうことをやめよ。 **17** 善を行なうことを学び，公正を尋ね求め，虐げる者を正し，父なし子のために裁きを行ない，やもめの言い分を弁護せよ」。

18「さあ，来るがよい。わたしたちの間で事を正そう」と，エホバは言われる。「たとえあなた方の罪が緋のようであっても，それはまさに雪のように白くされ，たとえ紅の布のように赤くても，まさに羊毛のようになる。 **19** あなた方がその気になり，本当に聴くなら，この地の良いものをあなた方は食べるであろう。 **20** しかし，あなた方が拒み，実際に反抗的になるなら，あなた方は剣で食い尽くされる。エホバの口が[これを]語ったからである」。

21 忠実な町が何と売春婦になってしまうとは！ 彼女は公正で満ちていた。そこには義が宿っていたのだ。しかし今は，殺人をする者たちが。 **22** あなたの銀も浮きかすとなった。あなたの小麦酒は水で薄めてある。 **23** あなたの君たちは強情で，盗人の仲間。そのだれもがわいろを愛する者，贈り物

第1章

ア 王Ⅱ 10:32
イ 申 28:33
ウ 王Ⅱ 18:11
哀 5:2
エ イザ 8:18
ゼカ 9:9
オ 王Ⅱ 18:14
イザ 5:2
イザ 8:8
エレ 4:17
ルカ 19:43
カ 王Ⅱ 25:11
哀 3:22
ロマ 9:27
キ 創 19:24
申 29:23
アモ 4:11
ロマ 9:29
ク 創 13:13
申 32:32
イザ 3:9
哀 4:6
ユダ 7
ケ イザ 3:6
コ アモ 3:1
サ 出 29:38
民 29:39
ミカ 6:7
シ ホセ 6:6
ス レビ 3:16
セ レビ 16:5
ソ レビ 4:18
レビ 17:11
タ サI 15:22
詩 40:6
詩 51:16
箴 15:8
マタ 9:13
チ 出 23:17
申 16:16
ツ 伝 5:1
マラ 1:8
テ マラ 2:12
ルカ 11:42
ト 箴 15:9
箴 21:27
エゼ 8:11
ナ 民 28:11
ニ 出 31:13
ヌ レビ 23:2
詩 81:3
ネ レビ 19:26
サI 15:23
ノ アモ 5:21
アモ 8:5
ハ イザ 43:24
ヒ マラ 2:17
フ 王I 8:22
エズ 9:5

第二欄

ア 箴 15:29
イ マタ 6:7
ウ 箴 28:9
イザ 59:2
哀 3:44
ミカ 3:4
エ イザ 59:3
エレ 7:9
ミカ 3:2
オ 詩 26:6
エレ 4:14
使徒 22:16
啓 7:14
カ コI 5:8
コII 7:1

キ イザ 55:7; エゼ 18:30; ペテI 2:1; ク 詩 34:14; ペテI 3:11; ケ アモ 5:15; ミカ 6:8; コ 詩 82:3; 詩 112:5; サ 箴 31:9; シ エレ 22:3; ス 申 10:18; セ エレ 2:5; ホセ 14:1; ミカ 6:2; ヤコ 4:8; ソ 詩 51:7; イザ 44:22; 哀 4:7; ミカ 7:19; タ 申 28:2; ヨエ 2:26; チ サI 12:25; 箴 29:1; ダニ 9:5; ホセ 13:16; ツ レビ 26:33; 申 28:15; 申 30:19; サI 15:29; ペテII 3:9; テ 詩 48:2; ゼカ 8:3; ト エレ 2:20; エレ 3:6; エゼ 16:22; ナ サII 8:15; 王I 3:28; ニ 代II 19:9; 代II 19:10; ヌ ミカ 3:3; ルカ 13:34; 使徒 7:52; ネ 哀 4:1; エゼ 22:18; ノ ホセ 4:18; ハ イザ 3:14; ミカ 3:9; ヒ 出 23:8; 箴 17:23。

を追い求める者。彼らは父なし子のために裁きを行なわず，やもめの訴え事も彼らには受け入れられない。

24 それゆえに，[まことの]主，万軍のエホバ，イスラエルの強力な方のお告げはこうである。「ははあ！　わたしはわたしに敵対する者たちに思いを晴らし，わたしに敵する者たちに復しゅうする。 **25** わたしは手をあなたの上に引き戻し，灰汁によるかのようにあなたの浮きかすを溶かし去り，あなたの残りかすをことごとく取り除く。 **26** そして，最初のときと同じようにあなたのために裁き人たちを，始めのときと同じようにあなたのために助言者たちを連れ戻す。その後，あなたは“義の都市”，“忠実な町”と呼ばれるであろう。 **27** シオンは公正をもって請け戻され，そこに帰る者たちは義をもって[請け戻される]。 **28** そして，反抗する者たちと罪深い者たちとの崩壊は同時に起こり，エホバを捨てる者たちはその終わりを迎える。 **29** 彼らはあなた方の欲した強大な木々を恥じ，あなた方は自分の選んだ園のために恥じ入るからである。 **30** あなた方は葉の枯れてゆく大木のように，水のない園のようになるからである。 **31** そして，強壮な者は必ず麻くずとなり，その働きの結果は火花[となる]。それは二つとも必ず同時に炎となり，それを消す者はだれもいない」。

2 アモツの子イザヤがユダとエルサレムに関して幻で見た事： **2** そして，末の日に，エホバの家の山はもろもろの山の頂より上に堅く据えられ，もろもろの丘より上に必ず高められ，すべての国の民は必ず流れのようにそこに向かう。 **3** そして多くの民は必ず行って，こう言う。「来なさい。エホバの山に，ヤコブの神の家に上ろう。[神]はご自分の道についてわたしたちに教え諭してくださる。わたしたちはその道筋を歩もう」。律法はシオンから，エホバの言葉はエルサレムから出るのである。 **4** そして，[神]は諸国民の中で必ず裁きを行ない，多くの民に関して事を正される。そして，彼らはその剣をすきの刃に，その槍を刈り込みばさみに打ち変えなければならなくなる。国民は国民に向かって剣を上げず，彼らはもはや戦いを学ばない。

5 ヤコブの家の者たちよ，来なさい。エホバの光のうちを歩もう。

6 あなたはご自分の民，ヤコブの家を捨て去られたからです。彼らは東からのもので満ち，フィリスティア人のように魔術を習わしにする者となり，異国人の子供たちであふれているからです。 **7** そして，彼らの地は銀や金で満ち，その財宝には限りがありません。また，彼らの地は馬で満ち，その兵車には限りがありません。 **8** さらに，彼らの地は無価値な神々で満ちて

第1章

ア 箴 21:14　伝 7:7
イ 出 22:22　エレ 5:28　マラ 3:5　ルカ 18:3
ウ イザ 60:16
エ 申 32:43　イザ 59:18　エゼ 5:13
オ エゼ 25:14　ホセ 8:3　ロマ 12:19
カ エレ 6:29　エレ 9:7　マラ 3:3
キ 民 12:3　サI 12:3　イザ 32:1　エゼ 34:23
ク イザ 62:1　ゼカ 8:8
ケ 申 24:18　エレ 31:11
コ コI 1:30　コII 5:21
サ 詩 1:6　詩 37:38　詩 104:35　箴 29:1　エゼ 20:38　ペテII 3:7
シ サI 12:25　王I 9:6　テサII 1:9
ス エレ 2:20　エレ 3:6　エゼ 6:13　ホセ 4:13　ロマ 6:21
セ イザ 65:3　イザ 66:17
ソ エレ 17:6　エゼ 17:9　マタ 21:19
タ エゼ 32:21
チ 詩 73:27　イザ 34:10　エゼ 20:47　マラ 4:1

第2章

ツ イザ 1:1　ミカ 1:1　ハバ 1:1
テ エレ 23:20　エレ 30:24　エゼ 38:16　ダニ 12:9　使徒 2:17　テモII 3:1　啓 12:12
ト 使徒 10:35　ペテI 2:5

第二欄

ア ダニ 2:35　ゼカ 8:3　ヘブ 12:22　啓 21:10
イ ミカ 4:1

ウ 詩 2:8; 詩 72:8; 詩 86:9; ハガ 2:7; マラ 3:12; 啓 11:15; エ エレ 31:6; ゼカ 8:23; 啓 22:17; オ 詩 25:8; イザ 54:13; ミカ 4:2; ヨハ 7:16; 使徒 10:33; テサI 4:9; カ 詩 110:2; イザ 51:4; ロマ 10:18; 啓 21:24; キ サI 2:10; 詩 82:8; 詩 96:13; 詩 110:6; 使徒 17:31; ク イザ 1:18; エフ 2:1; コロ 2:13; ケ 箴 11:5; マタ 3:3; ルカ 3:5; ヨハ 1:23; テモII 3:16; ヘブ 9:10; コ 詩 46:9; ホセ 2:18; ゼカ 9:10; サ 詩 72:7; イザ 60:18; ミカ 4:3; マタ 5:44; マタ 26:52; シ 詩 89:15; イザ 60:19; ヨハI 1:7; 啓 21:23; ス 申 31:17; 代II 24:20; セ 啓 17:5; ソ レビ 19:31; 申 18:10; 詩 106:35; タ エズ 9:2; ネヘ 13:24; チ 王I 10:21; ツ 申 17:16; 王I 4:26。

います。[ア]彼らは人の手の業に，人の指の造ったものに身をかがめます。[イ] **9** そして，地の人は身をかがめ，人は低くなります。あなたが彼らを赦すことはありえません。[ウ]

10 エホバの怖ろしさゆえに，またその光輝ある優越性から，[エ]岩の中に入り，塵の中に身を隠せ。 **11** 地の人のごう慢な目は必ず低くなり，人間の高ぶりは必ず身をかがめる。[オ]その日には，エホバただおひとりが必ず高く上げられる。[カ] **12** それは万軍のエホバの日[キ]だからである。それは，自分を高め，高ぶる者すべてに，そして，高く上げられる者，あるいは低い者すべてに臨む。[ク] **13** 高大で，高く上げられたレバノンのすべての杉[ケ]と，バシャンのすべての巨木[コ]， **14** すべての高大な山と高く上げられたすべての丘[サ]， **15** すべての高い塔と防備の施されたすべての城壁[シ]， **16** タルシシュのすべての船[ス]と望ましいすべての小舟とに[臨む]。 **17** そして，地の人のごう慢さは必ず身をかがめ，人間の高ぶりは必ず低くなる。[セ]その日には，エホバただおひとりが必ず高く上げられる。[ソ]

18 そして，無価値な神々は完全に過ぎ去る。[タ] **19** そして，[神]が立ち上がって地が衝撃を受けるとき，[チ]人々はエホバの怖ろしさゆえに，またその光輝ある優越性から，岩の洞くつや塵の中に入る。[ツ] **20** その日，地の人は，その前で身をかがめるために人々が自分に造ってくれた，銀の無価値な神々や金の無価値な神々を，とがりねずみや，こうもりに向かって投げ出すであろう。[ア] **21** [神]が立ち上がって地が衝撃を受けるとき，エホバの怖ろしさゆえに，またその光輝ある優越性から，[イ]岩の穴や大岩の裂け目の中に入るためである。 **22** あなた方は自分のために，息がその鼻孔にある地の人[ウ]から離れていよ。どんな根拠があってその人が考慮に入れられるというのか。[エ]

3 見よ，[まことの]主[オ]，万軍のエホバは，エルサレム[カ]とユダから支えと頼みを，すべてのパンの支えとすべての水の支えを，[キ] **2** 力ある者と戦士，裁き人と預言者[ク]，そして占いをする者と年配者[ケ]， **3** 五十人の長[コ]，重んじられている者，助言者，専門の魔術師，熟練したまじない師[サ]を取り除こうとしておられるからである。 **4** そして，わたしは必ず少年を彼らの君たちとし，ただの専権が彼らを支配することになるであろう。[シ] **5** そして，民は，ひとりが他の者に対して，各々がその仲間の者に対して実際に圧制を加える。[ス]彼らは，少年が老人に向かって，軽んじられている者が敬われるべき者に向かって襲いかかる。[セ] **6** 各々はその父の家にいる自分の兄弟をとらえて，[こう言う]からである。「あなたはマントを持っている。あなたはわたしたちのために命令する者[ソ]となるべきだ。そして，この覆された集団はあなたの手の下に置かれるべきだ」。 **7** その日，彼

第2章
ア 代II 28:2; 代II 33:7; エレ 2:28
イ 申 4:28; 詩 115:4; ホセ 13:2; 啓 9:20
ウ 出 20:7; ヨシ 24:19; エレ 18:23; マル 3:29
エ 出 20:18; 代I 29:11; 詩 119:120
オ エレ 50:32; マラ 4:1; ルカ 18:14; ヤコ 4:6; ペテI 5:5
カ イザ 24:23; ミカ 4:7; ゼパ 2:11
キ イザ 13:6; エレ 46:10; エゼ 13:5; アモ 5:18; テサI 5:2
ク イザ 66:16; エレ 25:31
ケ イザ 10:33; エゼ 31:3; ゼカ 11:2
コ アモ 4:1
サ 詩 110:5
シ ゼパ 1:16
ス 王I 10:22; エゼ 27:25
セ イザ 13:11; エレ 48:29; エゼ 28:5
ソ イザ 2:11
タ イザ 27:9; エゼ 36:25; エゼ 37:23; ホセ 14:8; ゼカ 13:2
チ 詩 7:6; ミカ 1:3; ヘブ 12:26; ペテII 3:10; 啓 16:18
ツ 詩 76:7; イザ 2:10; ルカ 23:30; テサII 1:9; 啓 6:15

第二欄
ア イザ 2:8; イザ 30:22; イザ 31:7
イ 代I 29:11; 詩 96:6; 詩 119:120
ウ 創 2:7; ヨブ 27:3
エ ヨブ 7:17; 詩 8:4

第3章
オ イザ 37:20; イザ 44:6; エレ 10:10
カ 王II 23:27; 代II 36:19

キ レビ 26:26; 申 28:51; エレ 37:21; エゼ 4:16; ク エゼ 13:9; ケ 王II 24:14; 詩 74:9; 哀 5:12; コ 出 18:21; 申 1:15; サI 8:12; サ 申 18:10; 詩 58:5; イザ 8:19; シ 裁 21:25; 伝 10:16; ス イザ 9:19; エレ 9:5; ミカ 3:3; マラ 3:5; セ ヨブ 30:1; ソ レビ 19:32; サII 16:5; 箴 16:31; 伝 10:7; マル 14:65; タ イザ 1:10; イザ 22:3; ヨハ 6:15。

は[声を]上げて，言うであろう，「わたしは傷の手当てをする者にはならない。わたしの家にはパンもマントもない。あなた方はわたしを民に命令する者として立ててはならない」と。

8 エルサレムはつまずき，ユダも倒れた[ア]からである。それは，彼らの舌と行動がエホバに逆らっている[イ]からである。その栄光の目から見て，[ウ]反逆の振る舞いをしているのである。**9** 彼らの顔の表情そのものが実際に彼らに不利な証言をし，[エ]彼らはソドムのような自分の罪を言い表わす[オ]。彼らは[それを]隠さなかった。彼らの魂は災いだ！　彼らは自分自身に災いをもたらしたからである[カ]。

10 あなた方は言え，義なる者は良い[結果を得る][キ]，と。彼らは自分の行ないの実を食べることになるからである[ク]。**11** 邪悪な者は災いだ！ ― 災難だ。自分の手の[した]仕打ちを自分の身に受けるからだ[ケ]！ **12** わたしの民はというと，これに労働を割り当てる者たちは厳しい扱いをしており，ただの女たちがこれを実際に支配する[コ]。わたしの民よ，あなたを導いている者たちは[あなたを]さまよわせている[サ]。彼らはあなたの通って行く道を混乱させたのだ[シ]。

13 エホバは争論のために立場を取り，もろもろの民に宣告を下すために立ち上がっておられる[ス]。**14** エホバご自身がその民の年長の者や君たちに対して裁きを行なわれる[セ]。

「そして，あなた方自身がぶどう園を焼き払った。苦しむ者から奪い取ったものがあなた方の家にある[ア]。**15** あなた方がわたしの民を打ち砕き，苦しむ者たちの顔をすり砕くとは一体どういうことなのか[イ]」と，主権者なる主，万軍のエホバはお告げになる。

16 そして，エホバは言われる，「シオンの娘たちはごう慢になり，のどを伸ばし，色目を使って歩き，軽やかな足取りで歩いて行き，その足でちりんちりんと音を立てる[ウ]。それゆえに，**17** エホバもシオンの娘たちの頭の頂を実際にかさぶたでおおい[エ]，エホバ自ら彼らの額をむき出しにされるであろう[オ]。**18** その日，エホバは，くるぶし飾り，頭帯，月形の飾り[カ]，**19** 耳の垂れ飾り，腕輪，ベール[キ]，**20** 頭飾り，くるぶし鎖，胸帯[ク]，『魂の家』，鳴り貝の飾り[ケ]，**21** 指輪，鼻輪[コ]，**22** 礼服，上衣，外とう，財布，**23** 手鏡[サ]，下着，ターバン[シ]，大きなベール[ス]の美しさを奪い取られる。

24 「そして，バルサム油[セ]の代わりにただかび臭いにおいが生じることになり，帯の代わりに縄が，凝った髪形の代わりにはげ[ソ]が，華美な衣の代わりに粗布を身に巻くこと[タ]が，美しさの代わりに焼き印[チ]が[生じる]。**25** あなたの男たちは剣によって，あなたの力強さは戦いによって倒れる[ツ]。**26** そして，彼女の入口は必ず嘆き悲しみ[テ]，悲しみを表わし，彼女は必ず徹底的に荒らされる。彼女はまさしく地に座すであろう[ト]」。

シ レビ 16:4; ス 創 38:14; イザ 47:2; セ エス 2:12; ソ イザ 22:12; エゼ 7:18; ミカ 1:16; タ エレ 4:8; 哀 2:10; ヨエ 1:8; アモ 8:10; チ ガラ 6:17; ツ 代II 29:9; エレ 11:22; 哀 2:21; アモ 9:10; テ エレ 14:2; 哀 1:4; ト ヨブ 2:13; イザ 47:1; 哀 2:10。

第3章

ア 代II 28:5; 代II 28:18; 代II 33:11; エレ 26:18; ミカ 3:12
イ 詩 73:8; エゼ 9:9; マラ 3:13; マタ 12:36; ユダ 15
ウ 代II 33:6; ハバ 1:13; マラ 2:2; コI 10:22
エ 詩 73:6; 箴 30:13; テモI 5:24
オ 創 18:20; イザ 1:10; ユダ 7
カ 哀 3:64; ホセ 13:9
キ 詩 18:24; 詩 128:1; 伝 8:12; ゼパ 2:3; ロマ 2:10
ク 詩 128:2; ガラ 6:7; ヘブ 6:10
ケ 詩 28:4; 詩 62:12; コII 5:10; テモII 4:14; ヤコ 2:13
コ 王II 11:1; ナホ 3:13; テモI 2:12
サ イザ 9:16
シ エレ 5:31; ハバ 1:4; マタ 15:14; マタ 23:15
ス 詩 12:5; 箴 22:23; ホセ 4:1; ミカ 6:2
セ エレ 12:10; ルカ 12:48; ヤコ 3:1

第二欄

ア イザ 1:23; エレ 5:27; アモ 4:1; ミカ 2:2; ミカ 6:10
イ イザ 58:4; アモ 2:6; アモ 8:4; ミカ 3:2
ウ 申 8:14; イザ 32:9; エゼ 16:49
エ 申 28:27
オ イザ 3:24; コI 11:6
カ 裁 8:26
キ 創 24:22; 出 32:2; エゼ 16:11; ホセ 2:13
ク エレ 2:32
ケ 出 35:22; 民 31:50
コ 創 24:22
サ 出 38:8

4

そして,その日には七人の女が一人の男を捕まえて言う[ア],「わたしたちは自分のパンを食べ,自分のマントを着ます。ただ,わたしたちのそしりを取り去るために,あなたの名で呼ばれるようにしてください」と[イ]。

2 その日,エホバが芽生えさせるもの[ウ]は,飾りのため,栄光のためのものとなり[エ],その地の実は,逃れたイスラエルの者たち[オ]にとって誇るべきもの[カ],美しいものとなるであろう。 **3** そして,シオンに残っている者とエルサレムに残された者たち,すなわちエルサレムにおける命のために書き留められるすべての者[キ]は,[神]にとって聖なるもの[ク]と言われることになる。

4 エホバが裁きの霊と焼き払う霊とによって[ケ],シオンの娘たちの糞便を洗い流し[コ],エルサレムの流血[サ]をもその中からすすぎ落とされる[シ]とき, **5** エホバはまた,シオンの山のすべての定まった場所[ス]とその大会の場所の上に,昼は雲,そして煙,さらに夜は燃え立つ火の輝き[セ]を必ず創造される[ソ]。すべての栄光の上に覆いがあるからである[タ]。 **6** そして,昼は乾燥した熱気を避ける陰[チ]のための,また,雨あらしと降雨を避ける避難所や隠れ場[ツ]のための仮小屋があるであろう。

5

わたしの愛する者のために,どうか,そのぶどう園[テ]に関するわたしの愛する者の歌を歌わせて欲しい。わたしの愛する者が肥よくな丘の斜面に持つようになったぶどう園があった。 **2** そして,彼はそれを掘り起こし,石を除き,えり抜きの赤ぶどうの木を植え,その中央に塔を建てた[ア]。また,そこには彼の切り掘ったぶどう搾り場があった[イ]。こうして,彼はそれがぶどうを産み出すのを待ち望んだが[ウ],それはやがて野ぶどうを産み出すようになった[エ]。

3 「それで今,エルサレムの住民とユダの人たちよ,どうか,わたしとわたしのぶどう園との間を裁いて欲しい[オ]。 **4** わたしがわたしのぶどう園の中でまだ行なっていないこと,何かそのためになすべきことがほかにあるか[カ]。わたしはそれがぶどうを産み出すのを待ち望んだのに,やがてそれが野ぶどうを産み出すようになったのはどうしてか。 **5** それで今,よければ,わたしがわたしのぶどう園に行なおうとしていることをあなた方に知らせようと思う。すなわち,その垣は取り除かれることになり[キ],それは必ず焼き払われる[ク]。その石垣は必ず崩され,それは必ず踏みにじられる場所となる[ケ]。 **6** そして,わたしはそれを滅ぼされたものとする[コ]。それは刈り込まれることも,くわを入れられることもない[サ]。そして,必ずいばらの茂みと雑草が生じる[シ]。わたしは雲に命令を下して,そこに雨を全く降らせないようにする[ス]。 **7** 万軍のエホバのぶどう園[セ]はイスラエルの家であり,ユダの人々は[神]が親愛の情を抱いた栽培地だからである[ソ]。そして,[神]は裁きを待ち望んだが[タ],見よ,律法を破る

第4章

ア イザ 3:25
イ 創 30:23; イザ 54:4; ルカ 1:25
ウ イザ 27:6; イザ 60:21; ヨエ 2:18
エ ゼカ 9:17
オ イザ 10:20; イザ 66:19; エレ 44:14; エゼ 7:16
カ イザ 30:23; ヨエ 3:18
キ 出 32:32; 啓 3:5; 啓 20:15
ク イザ 60:21; ゼカ 14:5; マタ 23:35
ケ エゼ 22:20; マラ 3:2; マタ 3:12
コ エゼ 22:15; エゼ 36:25
サ エゼ 24:7
シ エゼ 16:9
ス 詩 87:2; イザ 32:18; イザ 33:20; イザ 37:35
セ 出 13:21; 民 9:15; ゼカ 2:5
ソ 出 40:38
タ 詩 85:9
チ 詩 91:1; 詩 121:5
ツ イザ 25:4; イザ 32:2

第5章

テ 詩 80:8; イザ 5:7; エレ 2:21; ルカ 20:9

第二欄

ア マル 12:1
イ マタ 21:33
ウ ホセ 9:10; コI 9:7
エ イザ 5:7; エレ 2:21; ホセ 10:1
オ エレ 2:5; ミカ 6:2
カ 代II 36:15; エゼ 24:13; 使徒 7:51
キ ヨブ 1:10
ク レビ 26:31; 申 28:63; ネヘ 2:3; 詩 79:1; 哀 2:7
ケ イザ 26:6; 哀 1:15
コ レビ 26:33; エレ 25:11
サ 申 29:23; エレ 45:4
シ イザ 7:23; イザ 32:13; ヘブ 6:8

ス 申 11:17; 申 28:23; アモ 4:7; セ 詩 80:8; エレ 12:10; ルカ 20:9; ソ 出 15:17; 詩 147:11; 詩 149:4; タ エレ 22:15; ミカ 6:8; ゼカ 7:9。

ことがあり，義を[待ち望んだ]が，見よ，叫び声[ア]があった」。

8 家に家を連ねる者たち，[また]畑に畑を合わせる者たちは災い[イ]だ！ ついには余地がなくなり[ウ]，あなた方は土地の真ん中にただ自分たちだけで住むことになった。 9 わたしの耳に万軍のエホバは[誓われた]。たとえそれが大きくて良いものであっても，多くの家は住む人のいない，ただの驚きの的となるであろう[エ]，と。 10 十エーカー[オ]のぶどう園もわずか一バト[カ]，一ホメルの種もわずか一エファしか産み出さないからである[キ]。

11 酔わせる酒を求めるためだけに朝早く起きる者[ク]，遅くまで夕闇の中でだらだらと[時を]過ごし，ぶどう酒に身を燃やす者たちは災いだ[ケ]！ 12 彼らの宴には必ずたて琴と弦楽器，タンバリンとフルート，そしてぶどう酒がある[コ]。しかし，彼らはエホバの働きを見ず，そのみ手の業を見なかった[サ]。

13 それゆえ，わたしの民は知識の欠如のために[シ]必ず流刑の身となるであろう。その栄光は飢餓にひんしている者たちであり[ス]，その群衆は渇き切った者となる[セ]。 14 それゆえ，シェオルはその魂を広くし，その口を果てしなく広く開けた[ソ]。彼女の中にいる光輝あるもの，また，その群衆とどよめきと歓喜している者とは，必ずその中に下って行く[タ]。 15 そして，地の人は身をかがめ，人は低くなり，高位の者たちの目も低くなる[チ]。 16 そして，万軍のエホバは裁き[ツ]によって高くなり，聖なる方[テ]である[まことの]神は義[ア]によって必ずご自分を神聖なものとされる。 17 そして，雄の子羊は自分の牧場にいるかのように実際に草を食い，肥え太った動物の荒廃した場所を外人居留者たちが食べるであろう[イ]。

18 不真実の縄でとがを引き，車の綱でするように罪を[引く]者たち[ウ]は災いだ！ 19「その業を急がせよ。それをぜひ速やかに来させよ。我々が[それを]見るためだ。イスラエルの聖なる方の計り事を近づかせ，[それを]来させよ。我々が[それを]知るためだ」と言っている者たち[エ]は。

20 善は悪である，悪は善である，と言っている者たち[オ]，闇を光，光を闇としている者たち，苦いを甘いとし，甘いを苦いとしている者たち[カ]は災いだ！

21 自分の目に賢く映り，自分の顔の前に思慮深く映る者たち[キ]は災いだ！

22 ぶどう酒を飲むことに力強い者たち，酔わせる酒を混ぜ合わせることに活力ある者たち[ク]， 23 わいろに対する報酬として邪悪な者を義にかなっていると宣告する者たち[ケ]，義なる人からその義さえも取り去る者たち[コ]は災いだ！

24 それゆえ，火の舌が刈り株を食い尽くし[サ]，その炎の中にただの枯れ草が落ちてゆくように，彼らの根株もかびくさいにおいのようになり[シ]，その花も粉のように上って行く。彼らが万軍のエホバの律法を退け[ス]，イスラエルの聖な

第5章

ア 創 19:13 申 15:9 ヨブ 34:28 ルカ 18:7
イ エレ 22:17 ミカ 2:2 ハバ 2:9
ウ 王I 21:16
エ 代II 36:21 イザ 27:10 アモ 5:11
オ サI 14:14
カ エゼ 45:11
キ 申 28:17 ヨエ 1:17 ハガ 1:11
ク ルカ 21:34 ロマ 13:13 ガラ 5:21
ケ 箴 20:1 箴 23:30 ホセ 4:11
コ サI 25:36
サ ヨブ 34:27 詩 19:1 詩 28:5 詩 92:6
シ イザ 27:11 エレ 8:7 ホセ 4:6 ルカ 19:44
ス エレ 14:18 哀 4:9
セ エレ 14:3
ソ 申 28:63 箴 27:20 ハバ 2:5
タ エゼ 32:18
チ イザ 2:11 イザ 13:11 ダニ 4:37 ペテI 5:5
ツ 詩 9:16 ロマ 2:5 啓 19:2
テ イザ 6:3 イザ 8:13 イザ 57:15 啓 4:8

第二欄

ア 申 32:4 代II 19:7 詩 98:2
イ 申 28:33 ネヘ 9:37 イザ 1:7 哀 5:2 ホセ 8:7
ウ 詩 10:3 詩 14:1 詩 36:3 箴 6:18
エ 箴 24:9 エレ 5:12 エレ 17:15 エゼ 12:22 アモ 5:18
オ 箴 17:15 マラ 2:17
カ マタ 15:6 ペテII 2:3
キ 箴 3:7 箴 15:12 ヨハ 9:41 ロマ 1:22 ロマ 12:16

ク 箴 23:20; 箴 31:5; イザ 5:11; ケ 申 16:19; 箴 17:23; イザ 1:23; ミカ 3:11; ヤコ 2:9; コ 王I 21:13; 詩 94:21; 箴 17:15; マタ 23:35; ヤコ 5:6; サ 出 15:7; ヨエ 2:5; ナホ 1:10; マラ 4:1; シ ヨブ 18:16; ホセ 9:16; アモ 2:9; ス サI 15:23; 王II 17:14; ネヘ 9:26; 詩 50:17; ヘブ 10:28。

る方のことばを軽べつしたからである。[ア] **25** それゆえに，エホバの怒りはご自分の民に向かって燃え，彼らにその手を伸べてこれを打たれるであろう。[イ] そして，山々は動揺し，[ウ] 彼らの死体はちまたの中であくたのようになる。[エ]

このすべてのことのゆえに，[神]の怒りは元に戻らず，その手はなおも伸ばされたままである。 **26** そして，遠く離れた大いなる国民に旗じるしを掲げ，[オ] 地の果てにいるその[国民]に口笛を吹かれた。[カ] すると，見よ，それは急ぎながら迅速にやって来る。[キ] **27** 彼らの中には疲れている者も，つまずく者もいない。だれひとりうとうとせず，だれひとり眠らない。そして，彼らの腰の帯は決して解かれず，サンダルのひもが引きちぎられることもない。 **28** 彼らの矢は鋭くされ，すべての弓は引かれるからである。[ク] その馬のひづめは必ず火打ち石とみなされ，[ケ] その車輪は暴風と[みなされる]。[コ] **29** そのほえる声はライオンのようであり，彼らはたてがみのある若いライオンのようにほえ叫ぶ。[サ] 彼らはうなり，獲物をつかみ，[それを]無事に持ち去り，救い出す者はだれもいない。[シ] **30** そして，その日，彼らは海のうなるときのようにそれに対してうなる。[ス] そして，人は地を実際に見つめるが，見よ，苦難の闇があり，[セ] 光もその上に落ちる滴りのゆえに暗くなった。

6 しかしながら，ウジヤ王の死んだ年に，[ソ] わたしはエホバを見た。[タ] 高大で，高く上げられた王座に座しておられ，[ア] そのすそは神殿に満ちていた。[イ] **2** セラフたちがその上の方に立っていた。[ウ] 各々六つの翼を持っていた。二つで顔を覆い，[エ] 二つで足を覆い，二つで飛び回るのであった。 **3** そして，この者がかの者に呼びかけて言った，「聖なるかな，聖なるかな，聖なるかな，万軍のエホバ。[オ] 全地に満ちるものはその栄光である」。 **4** すると，呼んでいる者の声で敷居の軸が震え，[カ] 家もしだいに煙で満たされるようになった。[キ]

5 それから，わたしは言った，「わたしは災いだ！　沈黙に陥れられたも同然だからだ。わたしは唇の清くない人間であり，[ク] 唇の清くない民の中に住んでいるからだ。[ケ] わたしの目は王を，万軍のエホバご自身を見たからだ」。[コ]

6 すると，セラフのひとりがわたしのところに飛んで来た。その手には祭壇から[サ]火ばしで取った真っ赤におこっている炭があった。[シ] **7** そしてわたしの口に触れて[ス]言った，「見よ，これがあなたの唇に触れたので，あなたのとがは離れていった。あなたの罪は贖われている」。[セ]

8 それから，わたしはエホバの声がこう言われるのを聞くようになった。「わたしはだれを遣わそうか。だれがわたしたちのために[ソ]行くだろうか」。そこでわたしは言った，「ここにわたしがおります！　わたしを遣わしてください」と。[タ] **9** すると，[神]はさらに言われた，「行け。あなたはこの民に言わなければならない，『人々よ，何度も何度も聞け。だが，理解するな。何度

第5章
ア 申 31:20 イザ 1:4
イ 申 31:17 代II 36:16 哀 2:2
ウ ナホ 1:5
エ 王II 9:37 詩 83:10 エレ 8:2
オ エレ 52:4
カ 申 28:49 エレ 5:15
キ エレ 4:13 哀 4:19
ク 詩 120:4
ケ 箴 21:31 エゼ 3:9
コ ハバ 1:8
サ エレ 50:17
シ 詩 50:22 イザ 42:22
ス エレ 6:23
セ イザ 8:22 エレ 4:23 ヨエ 2:10 アモ 8:9

第6章
ソ 代II 26:23
タ 出 33:20 申 4:12 申 4:15 ヨハ 1:18 ヨハ 4:24

第二欄
ア 王I 22:19
イ ダニ 7:9
ウ イザ 6:6
エ 出 3:6
オ 出 15:11 ハバ 1:13 啓 4:8
カ 箴 26:14
キ 啓 15:8
ク ヨブ 14:4
ケ イザ 29:13 ヤコ 3:2
コ 創 32:30 出 33:20 裁 6:22 裁 13:22 ヨハ 1:18 ヨハ 4:24
サ 啓 8:5
シ エゼ 10:2
ス エレ 1:9 ダニ 10:16
セ 詩 51:2 ミカ 7:18 ゼカ 3:4
ソ 創 1:26 創 3:22 ヨハ 1:2
タ サI 3:8 詩 110:3 マタ 4:20

も何度も見よ。だが，知識を得るな』。[ア] 10 この民の心を，受け入れる力のないものにし，[イ] その耳を鈍感にならせ，[ウ] その目をのり付けせよ。彼らがその目で見ることのないため，その耳で聞くことのないため，また，その心が理解することのないため，彼らが実際に立ち返って自分のためにいやしを得ることのないためである」。[エ]

11 これに対して，わたしは言った，「エホバよ，いつまでですか」[オ]と。すると，こう言われた。「都市が実際に崩壊して廃虚となり，住む人もなく，家々に地の人が絶え，土地自体も損なわれて荒廃し，[カ] 12 エホバが実際に地の人をはるか遠くに除き去り，その地の中で荒廃の状態が極めて広い範囲に及ぶまで。[キ] 13 そして，そこにはなお十分の一があり，[ク] それもまた必ず焼き払われるものとなる。すなわち，大木のように，巨木のようになり，[それが]切り倒されるときには[ケ]切り株がある。[コ] 聖なる胤がその切り株となる」[サ]。

7 さて，ユダの王，ウジヤの子ヨタムの子アハズの[シ]時代になって，シリアの王レツィン[ス]とイスラエルの王であるレマルヤの子ペカハ[セ]がエルサレムと戦うためにそこに上って来た。しかし，彼はこれと戦うことができなかった。[ソ] 2 そして，「シリアはエフライムに寄りかかった」[タ]との報告がダビデの家にもたらされた。

それで，彼の心と民の心は風のために森林の木々が震えるときのように震えはじめた。[チ]

第6章

ア イザ 44:18
エレ 5:21
マタ 13:14
ルカ 8:10
使徒 28:26
イ 出 7:3
サI 6:6
エゼ 3:7
コII 2:16
ウ エレ 6:10
ゼカ 7:11
ヨハ 3:20
使徒 28:27
エ サI 2:25
マタ 13:15
オ 詩 74:10
詩 94:3
カ 代II 36:21
イザ 1:7
イザ 3:26
イザ 24:1
キ 王II 25:11
エレ 52:28
ク イザ 10:20
ロマ 9:27
ケ マタ 3:10
コ ロマ 11:7
サ 創 22:18
ロマ 11:5
ガラ 3:16
ガラ 3:29

第7章

シ 王II 16:1
代II 28:1
ス 王II 16:5
セ 王II 15:37
代II 28:6
ソ 王II 16:5
タ 代II 25:7
イザ 11:13
エゼ 37:16
チ レビ 26:36
箴 28:1

第二欄

ア イザ 8:18
イ イザ 36:2
ウ 王II 18:17
王II 20:20
エ 哀 3:26
マタ 10:28
オ 王II 15:30
イザ 8:6
カ 申 20:3
キ 王II 16:5
ク 詩 2:4
詩 33:11
箴 21:30
ケ 王II 17:6
ホセ 1:6
コ 王I 16:24
サ 王II 15:27
シ 代II 20:20
ネヘ 9:35
ヘブ 11:6
ス 裁 6:36
イザ 37:30
イザ 38:7
マタ 12:38

3 それで，エホバはイザヤに言われた，「あなたとあなたの子シェアル・ヤシュブ[ア]とは，アハズに会うために，どうか，洗濯人の野の街道のほとりにある，[イ] 上の池の水道[ウ]の端に出て行くように。 4 そして，あなたは彼に言わなければならない，『自分に注意し，かき乱されてはならない。[エ] これらの煙る丸太の二つの端くれのために，レツィンとシリアとレマルヤの子[オ]の激しい怒りのために恐れてはならない。あなたの心をおじけさせてはならない。[カ] 5 シリアがエフライムとレマルヤの子と[共に]，あなたに対して悪いことを進言し， 6 「ユダに攻め上り，これを引き裂き，これを突き破って我々のために取ろう。そしてその中で別の王，タブエルの子に統治させよう」と言ったからとて。[キ]

7 「『主権者なる主エホバはこのように言われた。「それは立たない。それは起こることもない。[ク] 8 シリアの頭はダマスカス，ダマスカスの頭はレツィンだからである。わずか六十五年のうちにエフライムはみじんに砕かれ，民ではなくなる。[ケ] 9 また，エフライムの頭はサマリア，[コ] サマリアの頭はレマルヤの子。[サ] あなた方に信仰がないならば，あなた方は長らえないであろう」[シ]』」。

10 そして，エホバはさらにアハズに話して，こう言われた。 11 「あなたの神エホバから自分のためにしるしを求めよ。[ス] それをシェオルのように深く，あるいは上の領域のように高くせよ」。 12 しかしアハズは言った，「わたしは

求めません。また，エホバを試みることもしません」と。

13 そこで彼は言った，「ダビデの家よ，どうか聴いてください。あなた方は，人を疲れさせることが自分にとってそれ程小さいことなので，わたしの神をも疲れさせようとするのですか。[ア] **14** それゆえ，エホバご自身があなた方にしるしをお与えになります。見よ，乙女[イ]が実際に妊娠して[ウ]，男の子を産みます。[エ] 彼女はその名を必ずインマヌエルと呼ぶでしょう。 **15** 彼は悪を退けて善を選ぶこと[オ]を知るようになるまでには，バターとはち蜜を食べます。 **16** その男の子が悪を退け，善を選ぶことを知るようになる前に[カ]，あなたがむかつくような怖れを抱いている二人の王の地は完全に捨てられるからです。[キ] **17** エホバはあなたとあなたの民とあなたの父の家とに対して[ク]，エフライムがユダのそばを離れ去った日[ケ]から来たことのないような日をもたらされます。すなわち，アッシリアの王[コ]です。

18「そして，その日には，エホバはエジプトのナイルの運河の果てにいるはえと，アッシリアの地にいる[サ]蜜ばち[シ]のために口笛を吹かれます。 **19** すると，それらは必ずみな来集し，険しい奔流の谷，大岩の裂け目，すべてのいばらのやぶ，すべての水場にとどまります。[ス]

20「その日には，川の地方[セ]の雇われたかみそりにより，すなわちアッシリアの王[ソ]により，エホバは頭と足の毛とをそり，それはあごひげをもそり落とします。[タ]

21「そして，その日には，人は群れの若い雌牛一頭と羊二頭を生かしておくことになります。[ア] **22** そして，乳が多く出るので，彼はバターを食べます。その地の中に残される者はみなバターとはち蜜[イ]を食べるからです。

23「そして，その日には，かつては千本のぶどうの木があって，銀一千枚の価のしたすべての場所[ウ]が ― いばらの茂みのため，雑草のためのものとなります。[エ] **24** 人は矢と弓を携えてそこに行きます。[オ] 土地はすべていばらと雑草だけになるからです。 **25** また，かつては厄介な植物がくわで取り払われていたすべての山 ― あなたはいばらの茂みと雑草への恐れのためにそこに来なくなります。それは必ず牛を放し飼いにする場所，羊の踏みつける所となります[カ]」。

8 次いで，エホバはわたしに言われた，「あなたは自分のために大きな書き板[キ]を取り，死すべき人間の尖筆で，その上に『マヘル・シャラル・ハシュ・バズ』と書け。 **2** そして，わたしは，忠実な証人[ク]，祭司ウリヤ[ケ]とエベレクヤの子ゼカリヤとによって，それが真正であることを自分のために証し[コ]させよう」。

3 それから，わたしは女預言者に近づき，彼女は妊娠して，やがて男子を産んだ。[サ] エホバはそのときわたしに言われた，「その名をマヘル・シャラル・ハシュ・バズと呼べ。 **4** それは，その子が『お父さん！』『お母さん！』と呼ぶことを知るようになる前に[シ]，人は

第7章
ア 代II 36:16　マラ 2:17　使徒 7:51
イ ルカ 1:34
ウ マタ 1:23　ルカ 1:35
エ イザ 9:6　ヨハ 1:14　テモI 3:16
オ 箴 8:13　ルカ 2:40　ロマ 12:9
カ 申 1:39
キ 王II 15:29　王II 16:9　イザ 8:4　イザ 17:1
ク 代II 28:19　ネヘ 9:32
ケ 王I 12:20
コ 王II 18:14
サ 王II 18:13　王II 19:4
シ 申 1:44　詩 118:12
ス 王II 18:17　代II 33:11
セ 創 15:18　王II 23:29
ソ 王II 16:7　代II 28:20
タ イザ 9:14　イザ 15:2　イザ 24:3

第二欄
ア エレ 39:10
イ サIl 17:29
ウ 歌 8:11
エ イザ 5:6　イザ 32:13　エレ 4:26　ヘブ 6:8
オ エゼ 39:9
カ イザ 34:13

第8章
キ イザ 30:8　ハバ 2:2
ク コII 13:1
ケ 王II 16:10
コ ルツ 4:7　イザ 8:16
サ イザ 8:18
シ イザ 7:16

ダマスカスの資産とサマリアの分捕り物をアッシリア王の前に運び去るからである[ア]」。

5 次いで，エホバはなおもわたしに話して言われた， 6「この民が穏やかに流れるシロアハの[イ]水を退けて[ウ]，レツィンとレマルヤの子[エ]に対する歓喜[オ]があるので， 7 まさにそれゆえに，見よ，エホバは川[カ]の力強い多量の水，すなわち，アッシリアの王[キ]とそのすべての栄光[ク]を彼らに向かって連れ上る[ケ]。そして，彼は必ずそのすべての川床に上り，そのすべての岸を越え， 8 ユダを通って進んで行く。彼はまさに洪水となって越えて行く[コ]。彼は首にまで達する[サ]。そして，インマヌエル[シ]よ，彼の翼[ス]の広がりは必ずあなたの地の幅を満たすことになる」。

9 もろもろの民よ，害を加える者となり，みじんに砕かれよ。地の遠い所にいるすべての者たちよ[セ]，耳を向けよ！ 帯を締め[ソ]，みじんに砕かれよ[タ]！ 帯を締め，みじんに砕かれよ！ 10 企てを考え出せ。それは破られる[チ]！ 言葉を出せ。それは立たない。神がわたしたちと共におられるからだ[ツ]！ 11 エホバはこの民の道を歩むことからわたしをそらすために，み手の強さをもってわたしにこう言われたからである。 12「あなた方は，この民が『陰謀[テ]だ！』と言いつづけるすべてのことに関して，『陰謀だ！』と言ってはならない。彼らの恐れるものを恐れてはならない。また，それにおののいてはならない[ト]。 13 万軍のエホバ ― この方をあなた方は聖なる方とすべきであり[ア]，この方こそあなた方の恐れるべきもの[イ]，あなた方をおののかせる方であるべきである[ウ]」。

14 そして，この方は必ず神聖な場所となる[エ]。しかしイスラエルの二つの家にとっては，突き当たる石，つまずく岩となり[オ]，エルサレムの住民にとっては，仕掛けとなり，わなとなる[カ]。 15 そして，彼らのうちの多くの者は必ずつまずき，倒れ，砕かれ，わなに掛かって捕らえられる[キ]。

16 証しを包み[ク]，わたしの弟子たちの中で律法の周りに封印せよ[ケ]！ 17 そして，わたしはヤコブの家から顔を覆い隠しておられる[コ]エホバを待ちつづけ[サ]，この方に望みを置く[シ]。

18 見よ，わたしと，エホバがわたしにお与えになった子供たち[ス]とは，シオンの山に住んでおられる万軍のエホバ[セ]からのイスラエルのしるし[ソ]となり，奇跡となっているのである。

19 そして，もし人々があなた方に，「霊媒[タ]に，または，さえずったり[チ]低い声でものを言ったりする予言の霊を持つ者たちに問い合わせよ」と言うのであれば，どの民もその神に問い合わせるべきではないか[ツ]。生きている者たちのために死者に[問い合わせることがあってよいだろうか[テ]]。 20 律法と証し[ト]とに[問え]！

確かに，彼らは夜明けの光を持たな

第８章

ア 王Ⅱ 15:29; 王Ⅱ 16:9; 王Ⅱ 17:6; イザ 17:1
イ 詩 36:9; エレ 17:13; ヨハ 9:7
ウ 王Ⅱ 17:16
エ イザ 7:1
オ 箴 17:5; 箴 24:17
カ 代Ⅰ 18:3; イザ 7:20
キ 王Ⅱ 17:5; 王Ⅱ 18:9; イザ 7:17
ク エゼ 31:3
ケ 申 28:49
コ 代Ⅱ 28:20; イザ 10:28
サ イザ 30:28
シ イザ 7:14; マタ 1:23
ス エゼ 17:3
セ ミカ 4:11; ゼカ 14:2
ソ 王Ⅰ 20:11
タ 代Ⅱ 32:21; イザ 37:36
チ 詩 2:9; 詩 33:10; 箴 21:30
ツ 申 20:1; 詩 44:3; ロマ 8:31; ヨハⅠ 4:4
テ 王Ⅱ 16:5; イザ 7:2
ト 申 32:21; 詩 96:5; イザ 44:8; エレ 16:20; コⅠ 8:4; ペテⅠ 3:14

第二欄

ア レビ 10:3; レビ 22:32; イザ 29:23
イ 箴 8:13; 伝 12:13; マタ 10:28; ルカ 12:5; 啓 15:4
ウ 詩 2:11; 詩 76:7; イザ 66:2; マラ 2:5; フィ 2:12
エ ヨハ 14:6; フィ 2:9; コロ 3:17
オ 箴 4:19; イザ 28:16; マタ 13:57; ルカ 20:18; ロマ 9:32; ロマ 9:33; ペテⅠ 2:8
カ マタ 13:57
キ マタ 11:6; マタ 21:44; コⅠ 1:23
ク ルツ 4:7; イザ 8:2; ダニ 12:4; 啓 5:1

ケ イザ 29:11; ダニ 12:9; コ 申 31:17; 申 32:20; エゼ 39:23; ミカ 3:4; サ 詩 33:20; 詩 39:7; ヘブ 6:12; ペテⅡ 3:9; シ 詩 37:34; 詩 40:1; 詩 146:5; ス イザ 7:16; イザ 8:3; ヘブ 2:13; セ 詩 9:11; イザ 12:6; イザ 24:23; ソ イザ 7:14; コⅠ 4:9; タ レビ 20:6; 申 18:11; チ イザ 29:4; ツ 出 19:5; 王Ⅱ 1:3; 詩 135:4; テ 詩 146:4; 伝 9:5; ト イザ 8:2。

いこの言葉[イ]にしたがって語りつづける。 **21** そして，各々ひどく苦しみ，飢えを覚えて，[ウ]必ずその地を通り抜けることであろう。彼は飢えており，自分を憤らせたので，自分の王と自分の神の上に実際に災いを呼び求め[エ]，必ず上をじっと見ることであろう。 **22** そして，彼は地を見るが，見よ，苦難と闇[オ]，薄暗さ，困難な時，輝きのない暗がり[カ]がある。

9 しかしその薄暗さは，その地が圧迫の下に置かれたとき，人がゼブルンの地とナフタリの地を侮べつをもって扱ったずっと以前の時[キ]，また，それより後の時に，人が[それに]― 海ぞいの道，ヨルダンの地方，諸国民のガリラヤに[ク] ― 誉れを受けさせたときのよう[ケ]ではない。 **2** 闇の中を歩んでいた民は大いなる光[コ]を見た。深い陰[サ]の地に住んでいた者たちには，光がその上に照り輝いた[シ]。 **3** あなたはその国民を多くし[ス]，[国民の]ために歓びを大いなるものとされた[セ]。彼らは収穫の時に歓ぶように[ソ]，分捕り物を分けるときの喜びに満ちた者たちのように[タ]，あなたのみ前で歓んだ。

4 それは，あなたが，彼らの荷のくびき[チ]とその肩のむち棒を，彼らを仕事に追い立てる者の杖[ツ]を，ミディアンの日に行なわれたように[テ]みじんに砕かれたからだ。 **5** 身震いしながら踏みにじる者[ト]のすべての長ぐつと，血にまみれたマントとは，火のための糧[ナ]として焼かれるものとなったからである。
6 わたしたちのためにひとりの子供が生まれ[ア]，わたしたちにひとりの男子が与えられたからである[イ]。君としての支配がその肩に置かれる[ウ]。そして彼の名は，“くすしい助言者[エ]”，“力ある神[オ]”，“とこしえの父[カ]”，“平和の君[キ]”と呼ばれるであろう。 **7** ダビデの王座[ク]とその王国の上にあって，君としてのその豊かな支配[ケ]と平和に終わりはない[コ]。それは，今より定めのない時に至るまで，公正[サ]と義[シ]とによってこれを堅く立て[ス]，支えるためである。実に万軍のエホバの熱心がこれを行なう[セ]。

8 エホバがヤコブを責めて送った言葉があり，それはイスラエルに下った[ソ]。 **9** そして，民はみな，エフライム[タ]もサマリアの住民も，必ず[それを]知るようになる[チ]。[その]ごう慢と心の不遜のためであり[ツ]，こう言う。 **10** 「れんがは倒れたが，我々は切り石で[テ]建てる。エジプトいちじく[ト]の木は切り倒されたが，我々は杉をもってこれに代える」。 **11** そして，エホバはレツィンの敵対者たちを高く上げてこれを攻めさせ，その者の敵たちをせき立てられる[ナ]。 **12** 東からはシリア[ニ]，背後からはフィリスティア人[ヌ]が，そして彼らは口を開けてイスラエルを食い尽くす[ネ]。このすべてのことのゆえに，[神]の怒りは元に戻らず，その手はなおも伸ばされたままである[ノ]。

13 そして，この民も自分たちを打

第８章
ア 箴 4:19
イ イザ 8:19
ウ 申 28:48
王II 25:3
エレ 52:6
哀 4:4
エ 出 22:28
箴 19:3
オ 箴 4:19
ゼパ 1:15
マタ 8:12
カ 代II 15:5
エレ 23:12
ヨエ 2:31

第９章
キ 王II 15:29
ク マタ 4:15
ケ 創 49:21
マタ 4:13
コ マタ 4:16
ルカ 1:79
ルカ 2:32
ヨハ 1:9
ヨハ 8:12
サ アモ 5:8
シ マタ 4:16
ス ゼカ 2:11
ゼカ 8:23
セ 使徒 8:8
フィ 4:4
ペテI 1:8
ソ 詩 4:7
詩 126:6
タ サI 30:16
代II 20:27
チ 申 28:48
イザ 10:27
エレ 30:8
エゼ 34:27
ナホ 1:13
ツ イザ 14:5
テ 裁 8:12
裁 8:28
イザ 10:26
ト イザ 14:4
ナ イザ 9:19

第二欄
ア イザ 7:14
ルカ 1:35
ルカ 2:11
イ ヨハ 1:14
ヨハ 3:16
ヘブ 1:2
ウ 創 49:10
詩 2:6
ルカ 22:29
啓 19:16
エ イザ 11:2
ゼカ 6:13
マタ 7:28
マタ 12:42
オ 詩 45:3
ヨハ 1:18
カ コI 15:22
ヘブ 9:12
啓 1:18
キ イザ 32:18
ヨハ 14:27
ク ルカ 1:32
啓 3:7
ケ ダニ 2:35
コ 詩 72:7
ダニ 2:44

サ イザ 42:1; エレ 23:5; マタ 12:18; シ 詩 45:6; イザ 16:5; イザ 32:1; ヨハ 5:30; ヘブ 1:8; ス サII 7:16; 啓 11:15; セ 王II 19:31; イザ 37:32; エゼ 36:22; ソ イザ 7:8; タ 王II 17:6; イザ 7:9; チ ヨブ 21:19; エゼ 33:33; ツ 箴 16:18; マラ 3:15; テ 王I 7:9; アモ 5:11; ト 王I 10:27; ナ 王II 16:9; ニ 王II 16:6; ヌ 代II 28:18; ネ 申 31:17; 詩 79:7; エレ 10:25; ノ イザ 5:25; イザ 10:4。

つ方のもとに帰らず[ア]，万軍のエホバを求めなかった[イ]。 **14** それで，エホバはイスラエルから頭と尾[ウ]，若枝といぐさを一日のうちに[エ]切り断たれる[オ]。 **15** 老齢で，重んじられている者が頭[カ]，偽りの教訓を与える預言者が尾である[キ]。 **16** そして，この民を導いている者たちは[彼らを]さまよわせる者[ク]，導かれている者たちは混乱させられている者なのである[ケ]。 **17** それゆえに，エホバはその若者たちをも歓ばず[コ]，その父なし子をも，やもめたちをも憐れまれないであろう。彼らはみな背教者[サ]，悪行者であり，すべての口は無分別なことを語っているからである。このすべてのことのゆえに，[神]の怒りは元に戻らず，その手はなおも伸ばされたままである[シ]。

18 邪悪が火のように[ス]燃え立ったからである。それはいばらの茂みと雑草を食い尽くす[セ]。そして森林のやぶの中でそれに火がつき[ソ]，それらは煙が立ち上るときのように巻き上げられる[タ]。 **19** 万軍のエホバの憤怒によってその地は燃え上がった。民は火の糧となるであろう[チ]。だれひとり自分の兄弟にすら同情を示さない[ツ]。 **20** そして，人は右では切り倒しても必ず飢え，左では食べるが，彼らは決して満ち足りない[テ]。各々自分の腕の肉を食べるのである[ト]。 **21** マナセはエフライムを，エフライムはマナセを。彼らは共にユダに敵するであろう[ナ]。このすべてのことのゆえに，[神]の怒りは元に戻らず，その手はなおも伸ばされたままである[ニ]。

10 有害な規定を制定している者[ア]や，絶えず書きながら，ただ難儀を書いた者たちは災いだ！ **2** それは，立場の低い者たちを訴訟から押しのけ，わたしの民の苦しむ者たちから公正を奪い取り[イ]，やもめたちを彼らの分捕り物とならせるため，また，父なし子からも強奪するためである[ウ]。 **3** それで，注意の向けられる日[エ]に，そして滅びにさいし，それが遠くから来るとき[オ]，あなた方はどうするのか。援助を求めてだれのもとに逃げるのか[カ]。どこに栄光を捨てるのか[キ]。 **4** 人は捕らわれ人たちの下に身をかがめなければならなくなり，人々は殺された者たちの下に倒れつづけるだけではないか[ク]。このすべてのことのゆえに，[神]の怒りは元に戻らず，その手はなおも伸ばされたままである[ケ]。

5 「ははあ，アッシリア人[コ]，わたしの怒りのためのむち棒[サ]，また，彼らの手にあるわたしの糾弾のための棒切れよ！ **6** わたしは背教[シ]の国民に向かって彼を遣わし，わたしの憤怒の民に向かって彼に命令を出す[ス]。多くの分捕り物を取り，多くの強奪物を取り，[民]をちまたの粘土のように踏みつける所とせよ[セ]。 **7** 彼はそのようではないかもしれないが，その気になるであろう。その心はそのようではないかもしれないが，彼はたくらむであろう。なぜなら，滅ぼし尽くすこと，少なからぬ国の民を断ち滅ぼすこと[ソ]がその心の中にあるからである[タ]。 **8** 彼はこう言うからである。『わたしの君たちは王でもあるのではないか[チ]。 **9** カルノ[ツ]はカルケ

第9章

ア ホセ 7:2; ホセ 7:10
イ 王Ⅱ 17:14; アモ 4:6; アモ 5:6
ウ 申 13:5; 王Ⅱ 17:6
エ イザ 10:17; ホセ 10:15
オ イザ 5:13
カ ヤコ 3:1
キ 申 13:1; エレ 5:31; マタ 7:15
ク イザ 3:12
ケ マタ 15:14
コ 詩 5:4; 詩 147:10
サ 申 4:25
シ イザ 5:25; エゼ 20:33
ス ヨブ 31:12; ナホ 1:6
セ マラ 4:1; ヘブ 6:8
ソ エゼ 20:47
タ 詩 37:20; ホセ 13:3
チ イザ 10:17; エレ 9:12; ゼパ 1:18
ツ ミカ 7:6
テ レビ 26:26; 申 28:51
ト レビ 26:29; 申 28:55
ナ 代Ⅱ 28:6
ニ イザ 5:25

第二欄

第10章

ア レビ 19:15; 申 1:17
イ イザ 29:21; 哀 3:36; アモ 2:7
ウ 申 27:19; イザ 1:23; ヤコ 1:27
エ ホセ 9:7
オ 申 28:49; イザ 5:26
カ ホセ 5:13
キ 詩 49:17
ク 申 32:30
ケ イザ 5:25
コ 創 10:11
サ 王Ⅱ 17:3; イザ 8:4; イザ 10:24
シ 詩 73:27; イザ 24:5; イザ 33:14; エレ 3:8
ス 王Ⅱ 17:6
セ 申 28:63; 王Ⅱ 17:23
ソ 王Ⅱ 18:34; イザ 37:12
タ 哀 2:16; ミカ 4:11
チ 王Ⅱ 18:24
ツ アモ 6:2

ミシュのようではないか。ハマトはアルパドのようではないか。サマリアはダマスカスのようではないか。 **10** エルサレムやサマリアよりも多くの彫像を持つ，無価値な神の王国にわたしの手が及んだときにはいつでも， **11** わたしはサマリアとその無価値な神々にすると同じようにエルサレムとその偶像にもするのではないか』。

12「そして，エホバがその業をシオンの山とエルサレムでことごとく終わらせるとき，わたしはアッシリアの王の心の不遜の実とその目の高ぶりのうぬぼれを清算する。 **13** 彼はこう言ったからである。『わたしは自分の手の力をもって，また自分の知恵をもって必ず行動する。わたしには確かに理解があるからだ。わたしはもろもろの民の境界を取り除き，その蓄えられた物を必ず略奪し，その住民を強力な者のように下らせる。 **14** そして鳥の巣でもあるかのように，わたしの手はもろもろの民の資産に及ぶ。人が捨てられた卵を集めるときのように，わたしもまさに全地をかき集める。だれひとり[その]翼を羽ばたかせる者も，[その]口を開く者も，さえずる者もいない』」。

15 斧はそれを使って切る者の上に自分を高めるだろうか。のこぎりはそれを前後に動かす者の上に自分を大いなるものとするだろうか。あたかも杖がそれを高く掲げる者たちを前後に動かすかのように。あたかも棒が木でない者を高く掲げるかのように。 **16** それゆえ，[まことの]主，万軍のエホバはその肥えた者たちの上に身のやせ衰える病を送りつづけ，その栄光の下で燃焼は火の燃えるように燃焼しつづける。 **17** そしてイスラエルの光は必ず火となり，その聖なる方は炎と[なる]。それは必ず燃え上がり，その雑草といばらの茂みを一日のうちに食い尽くす。 **18** そして，[神]はご自分の森林と果樹園の栄光を，実に魂から肉に至るまで終わらせ，それは必ず病んでいる者が溶け去るときのようになる。 **19** そしてその森林の木々の残り ― それはほんの少年が書き留めることのできる数になる。

20 そして，その日には，イスラエルの残っている者とヤコブの家の逃れた者は，自分たちを打つ者にもう決して頼らず，必ずエホバに，イスラエルの聖なる方に真実に寄りかかる。 **21** ほんの残りの者，ヤコブの残りの者が力ある神のもとに帰る。 **22** イスラエルよ，たとえあなたの民が海の砂粒のようになったとしても，彼らの中の残りの者だけが帰って来る。定められている絶滅が洪水となって義のうちに進むのである。 **23** 主権者なる主，万軍のエホバが，絶滅と厳しい決定を全地の中で執行されるからである。

24 それゆえ，主権者なる主，万軍のエホバはこのように言われた。「シオンに住んでいるわたしの民よ，むち棒で[あなた]を打ち，エジプトがしたようにあなたに向かってその杖

第10章

ア 代II 35:20; エレ 46:2
イ サII 8:9; 王II 17:24
ウ 王II 19:13; エレ 49:23
エ 王II 17:5; 王II 18:10
オ 王II 16:9
カ 王II 18:34; 王II 19:18; 代II 32:19
キ イザ 36:19; イザ 37:12; エレ 16:20; コI 8:4
ク 王II 21:11
ケ 王II 18:19; 王II 18:35; 詩 18:27
コ 申 8:17; エゼ 25:3; エゼ 29:3
サ 王II 15:29; 王II 17:6; 王II 18:11; 代I 5:26
シ 王II 16:8; 王II 18:16
ス 王II 18:25
セ ヨブ 31:25; ハバ 2:5
ソ 創 34:29; イザ 8:4
タ イザ 10:5

第二欄

ア 代II 32:21
イ イザ 30:30; イザ 30:31
ウ 詩 27:1; 詩 84:11; イザ 31:9; イザ 60:19; 啓 22:5
エ 申 4:24; イザ 30:27; ヘブ 12:29
オ 詩 18:8; 歌 8:6
カ 王II 14:9; 詩 97:3; イザ 9:5; ナホ 1:6
キ 代II 32:21
ク エレ 21:14
ケ イザ 37:36
コ エズ 6:16; イザ 1:9; エゼ 37:21; ロマ 9:27
サ 代II 28:20; ホセ 5:13; ホセ 14:3
シ レビ 19:2; サI 2:2
ス エズ 1:3; ネヘ 1:9; イザ 17:7; イザ 54:13
セ イザ 65:9; ホセ 1:10; ホセ 6:1; ロマ 9:29
ソ 王I 4:20
タ ロマ 9:27; ロマ 11:5

チ イザ 28:22; ツ 申 32:4; 詩 145:17; テ イザ 1:9; ト 申 28:63; アモ 4:13; ロマ 9:28; ナ 使徒 4:24; ヘブ 12:23; ニ イザ 4:3; イザ 12:6; ヌ 出 14:3; 出 14:9。

を上げたアッシリア人[ア]のことで恐れてはならない。 **25** ほんのもう少しすれば ― 糾弾[イ]は終わりに至る。わたしの怒りも，彼らが消滅して行くことにおいて[ウ]。 **26** そして，万軍のエホバは，オレブの岩のほとりでミディアンが敗北したときのように[エ]，彼に向かって必ずむちを振り回す[オ]。その杖は海に臨み[カ]，[神]はエジプトに対して行なったように[キ]必ずそれを上げられる。

27「そして，その日，彼の荷はあなたの肩から[ク]，彼のくびきはあなたの首から離れ[ケ]，くびきは油のために必ず壊される[コ]」。

28 彼はアヤト[サ]に上って来た。ミグロンを通り過ぎた。ミクマシュ[シ]に自分の物を置く。 **29** 彼らは渡り場を渡った。ゲバ[ス]は彼らが夜を過ごす所。ラマ[セ]は震え，サウルのギベア[ソ]も逃げた。 **30** ガリム[タ]の娘よ，甲高い声で叫べ。ライシャよ，注意を払え。苦しむ者であるアナトテ[チ]よ！ **31** マドメナは走り去った。ゲビムの住民たちも避難した。 **32** まだ日中のノブ[ツ]で立ち止まる。シオンの娘の山，エルサレムの丘[テ]に向かって彼は[脅しつけるように]その手を振る。

33 見よ，[まことの]主，万軍のエホバは，恐るべき音と共に大枝を切り落としてゆかれる[ト]。丈の高く成長したものたちは切り倒されてゆき，高い者たちも低くなる[ナ]。 **34** また，[主]は鉄の道具で森林のやぶを打ち倒し，レバノンも強力な者によって倒される[ニ]。

第10章

ア 王II 18:13; イザ 10:5; イザ 37:37
イ 王II 19:35
ウ ミカ 7:9
エ 裁 7:25; 裁 8:21; 詩 83:11
オ 代II 32:21; イザ 30:32; イザ 37:36; ミカ 7:10; ナホ 3:7
カ 出 14:21; ハバ 3:15
キ 出 14:27; ネヘ 9:11; 詩 106:11
ク イザ 9:4; ナホ 1:13
ケ イザ 14:25
コ 王II 19:35; イザ 37:35; イザ 37:36
サ ヨシ 7:2
シ サI 13:2; サI 14:31
ス ヨシ 18:24; ヨシ 21:17; 代II 16:6
セ ホセ 5:8
ソ 裁 20:13; ホセ 9:9; ホセ 10:9
タ サI 25:44
チ ヨシ 21:18; 王I 2:26; エレ 1:1
ツ サI 22:19; ネヘ 11:32
テ 王II 19:21; 詩 132:13; イザ 10:24
ト 代II 32:21; イザ 37:36
ナ ヨブ 40:11; イザ 2:11; ダニ 4:37; ルカ 14:11
ニ ナホ 1:4

第二欄

第11章

ア ルツ 4:17; サI 17:58; マタ 1:6; ルカ 3:32; 使徒 13:22; ロマ 15:12
イ イザ 53:2; ゼカ 6:12; 啓 5:5; 啓 22:16
ウ エレ 23:5; エレ 33:15; ゼカ 3:8; ゼカ 6:12; 使徒 13:23
エ サII 7:16
オ イザ 42:1; ヨハ 1:32; 使徒 10:38
カ ルカ 2:52; コI 1:30

11

そして，エッサイの切り株から[ア]必ず小枝[イ]が出る。その根から出る新芽[ウ]はよく実を結ぶであろう[エ]。 **2** そして彼の上にエホバの霊が必ずとどまる[オ]。それは知恵[カ]と理解[キ]の霊，計り事と力強さ[ク]の霊，知識[ケ]とエホバへの恐れ[コ]の霊である。 **3** エホバへの恐れ[サ]に彼の楽しみがあるであろう。

そして，彼は目で見る単なる外見によって裁くのでも，ただ耳で聞くことにしたがって戒めるのでもない[シ]。 **4** そして立場の低い者たちを必ず義をもって裁き[ス]，地の柔和な者たちのために必ず廉直さをもって戒めを与える。また，必ずその口のむち棒をもって地を打ち[セ]，その唇の霊をもって邪悪な者を死に至らせるであろう[ソ]。 **5** そして義は必ずその腰間の帯となり[タ]，忠実はその腰の帯と[なる][チ]。

6 そして，おおかみはしばらくの間，雄の子羊と共に実際に住み[ツ]，ひょうも子やぎと共に伏し，子牛，たてがみのある若いライオン[テ]，肥え太った動物もみな一緒にいて[ト]，ほんの小さな少年がそれらを導く者となる。 **7** また，雌牛と熊も食べ，その若子らは共に伏す。そしてライオンでさえ，雄牛のようにわらを食べる[ナ]。 **8** そして乳飲み子は必ずコブラ[ニ]の穴の上で戯れ，乳離れした子は毒へびの光り穴の上にその手を実際に置くであろう。 **9** それらはわた

キ ヨハ 14:17; ヨハ 16:13; ク イザ 9:6; ケ コI 12:8; エフ 1:17; コ ユダ 9; サ 箴 2:5; 箴 8:13; ヘブ 5:7; シ 王I 3:28; ヨハ 7:24; ヨハ 8:16; ス 詩 45:7; 箴 31:9; セ 詩 2:9; 詩 110:2; 啓 19:15; ソ テサII 2:8; 啓 2:16; タ エフ 6:14; 啓 1:13; チ ヘブ 2:17; ヘブ 3:6; 啓 3:14; ツ イザ 65:25; テ 詩 148:10; ト エゼ 34:25; ナ ホセ 2:18; ニ 申 32:33; 詩 58:4。

しの聖なる山のどこにおいても，害することも損なうこともしない。水が海を覆っているように，地は必ずエホバについての知識で満ちるからである。

10 そして，その日には，もろもろの民のための旗じるしとして立ち上がるエッサイの根がある。諸国の民は物を問い尋ねようとして彼のもとに向かい，その休み場は必ず栄光に満ちる。

11 そして，その日，エホバは再び，二度目に手を差し伸べて，アッシリア，エジプト，パトロス，クシュ，エラム，シナル，ハマト，海の島々から残っているご自分の民の残りの者を得るのである。12 また，諸国の民のために必ず旗じるしを掲げ，イスラエルの追い散らされた者たちを集め，ユダの散らされた者たちを地の四方の果てから集められる。

13 そして，エフライムのねたみは必ず去り，ユダに敵意を示す者たちも断ち滅ぼされるであろう。エフライムもユダをねたまず，ユダもエフライムに敵意を示さない。14 そして彼らは西のフィリスティア人の肩に飛びかかり，共に東の子らを強奪するであろう。エドムとモアブは彼らがその手を突き出すところの者となり，アンモンの子らは彼らの臣民となる。15 そして，エホバはエジプトの海の舌を必ず切り断ち，その霊の勢いによって川に手を振る。また，必ずそれを[その]七つの奔流において打ち，民をまさにサンダルを履いて歩かせる。16 そして，残っているその民の残りの者のために，アッシリアから必ず街道が生じる。イスラエルがエジプトの地から上って来た日に，彼のために[それが]生じたように。

12 そして，その日，あなたは必ず言うであろう，「エホバよ，わたしはあなたに感謝します。あなたはわたしに対していきり立たれました[が]，あなたの怒りは徐々に去り，あなたはわたしを慰めてくださいました。2 見よ，神はわたしの救い。わたしは信頼し，怖れない。ヤハ，エホバはわたしの力，[わたしの]偉力であり，わたしの救いとなってくださったからである」。

3 あなた方は歓喜して，必ず救いの泉から水をくむであろう。4 そして，その日，あなた方は必ず言う，「あなた方はエホバに感謝せよ！ そのみ名を呼び求めよ。もろもろの民の中にその行ないを知らせよ。そのみ名の高く上げられることを語り告げよ。5 エホバに調べを奏でよ。見事にことを行なわれたからだ。これは全地に知らされている。

6「シオンに住む者よ，甲高く叫び，喜びの叫びを上げよ。イスラエルの聖なる方はあなたの中にあって大いなる方だからである」。

13 アモツの子イザヤが幻で見たバビロンに対する宣告： 2「あなた方はむき出しの岩の山の上に旗じ

第11章
ア イザ 51:3; イザ 56:7; イザ 57:13; イザ 65:25; エゼ 20:40
イ イザ 2:4; イザ 35:9; イザ 60:18; ミカ 4:4; エフ 4:23
ウ 詩 22:27; ハバ 2:14
エ イザ 2:2
オ 創 49:10; マタ 25:31; 啓 14:1
カ 詩 132:11; ロマ 15:12; 啓 22:16
キ ルカ 2:32; 使徒 11:18; 使徒 28:28; ロマ 15:9
ク イザ 56:7; ハガ 2:7; フィ 2:10; 啓 7:15
ケ レビ 26:42; 申 4:31; イザ 11:16; エレ 23:8; エゼ 11:17
コ イザ 27:13; ミカ 7:12
サ イザ 19:23; エレ 44:28
シ エレ 44:15
ス ゼパ 3:10
セ ダニ 8:2
ソ ゼカ 5:11
タ イザ 66:19
チ エズ 1:3; イザ 49:22; イザ 62:10
ツ 詩 147:2; イザ 66:20; オバ 20; ゼカ 2:7; マタ 24:31
テ 代II 30:10; エレ 31:6
ト エレ 3:18; エゼ 37:16; エゼ 37:19; ホセ 1:11
ナ ゼカ 9:5
ニ イザ 9:12
ヌ イザ 25:10; アモ 9:12; オバ 18
ネ イザ 60:14; エレ 49:2
ノ 出 10:19; 出 14:22; イザ 50:2
ハ 創 15:18
ヒ 啓 16:12
フ エズ 1:3; イザ 48:20
ヘ イザ 19:23; イザ 40:3; イザ 57:14; イザ 62:10
ホ イザ 27:13; イザ 35:8; イザ 49:12; エレ 31:21

第二欄 第12章 ア イザ 10:20; イザ 44:28; イザ 52:6; イ 詩 126:1; イザ 40:2; ウ 申 30:3; 詩 30:5; 詩 85:1; イザ 66:13; ホセ 6:1; エ 詩 126:4; イザ 45:17; ヨナ 2:9; 啓 7:10; オ イザ 26:4; カ フィ 4:13; ペテI 4:11; キ 詩 91:1; 詩 118:14; ク ホセ 1:7; ケ 詩 36:8; イザ 49:10; エレ 2:13; ゼカ 13:1; 啓 7:17; 啓 22:17; コ 詩 30:4; 詩 118:1; 詩 138:2; サ 代I 16:8; 詩 105:1; ロマ 10:13; シ 詩 9:11; 詩 40:5; 詩 105:2; 詩 145:4; ス 出 15:2; セ 詩 47:6; 詩 149:3; ソ 詩 72:18; 詩 98:1; タ イザ 10:20; **第13章** チ イザ 1:1; ツ イザ 14:4; エレ 25:12; エレ 50:1; 啓 18:2。

るしを掲げよ。[ア]彼らに向かって声を上げ,手を振り,[イ]彼らが高貴な者たちの入口に入って来るようにせよ。[ウ] **3** わたしは,わたしの神聖にされた者たちに命令を出した。[エ]また,わたしの怒りを[表明する]ために,[オ]わたしの力ある者たち,わたしのひときわ歓喜している者たちを呼んだ。 **4** 聴け,山々にいる群衆を,数多い民のようなものを![カ] 聴け,[多くの]王国,集められた諸国の民のどよめきを![キ] 万軍のエホバは戦いの軍勢を召集しておられる。[ク] **5** 彼らは遠くの地から,[ケ]天の果てからやって来る。それはエホバとその糾弾の武器であり,全地を滅ぼすため[に来]る。[コ]

6 「あなた方は泣きわめけ。[サ]エホバの日が近いからだ。[シ]それは全能者からの奪略として来る。[ス] **7** それゆえに,すべての手は垂れ下がり,死すべき人間の心臓もすべて溶ける。[セ] **8** そして人々はかき乱された。[ソ]けいれんと産みの苦しみが捕らえる。彼らは子を産むときの女のように陣痛を覚える。[タ]彼らは驚いて互いに見つめ合う。その顔は燃える顔である。[チ]

9 「見よ,エホバの日が来ようとしている。それは憤怒と燃える怒りを伴う残酷なものであり,その地を驚きの的とし,[ツ][その地の]罪人たちをそこから滅ぼし尽くすためである。[テ] **10** 天の星もケシルの星座[ト]もその光を放たず,太陽はその出て行くときに実際に暗くなり,月もその光を輝かせない。 **11** そして,わたしは産出的な地に[それ自身の]悪を,邪悪な者たちに彼ら自身のとがを必ず帰させる。[ア]そして,わたしはせん越な者たちの誇りを実際に絶やし,圧制者のごう慢を卑しめる。[イ] **12** わたしは死すべき人間を精錬された金よりも,地の人をオフィルの金[ウ]よりもまれなものとする。[エ] **13** それゆえに,わたしは天を動揺させ,[オ]地は万軍のエホバの憤怒により,その燃える怒りの日[カ]により,そのある場所から激動する。[キ] **14** そして彼らは追われるガゼルのように,自分たちを集めてくれる者のいない羊の群れのように,[ク]各々自分の民に向かう。各々自分の地に逃げて行くのである。[ケ] **15** 見つけられる者はみな刺し通され,一度に集め捕られた者はみな剣によって倒れる。[コ] **16** 彼らの子供たちさえ,彼らの目の前で打ち砕かれる。[サ]彼らの家は略奪され,彼らの妻は犯される。[シ]

17 「いまわたしは彼らに対してメディア人を奮い起こさせる。[ス]彼らは銀を何物とも思わず,金については,それを喜びもしない。 **18** そして,[彼らの]弓は若者たちをも打ち砕く。[セ]また,彼らは腹の実を哀れまず,[ソ]その目は子らを惜しみ見ることもない。 **19** そして,もろもろの王国の飾り,[タ]カルデア人の誇りの美[チ]であるバビロンは,神がソドムとゴモラを覆されたときのように[ツ]なるのである。 **20** 彼女は決して人の住む所とはならず,[テ]また,彼女が代々にわたって住むこともない。[ト]そしてアラブ人はそこに天幕を張らず,羊

テ エレ 51:37; ト イザ 14:22; エレ 50:3; エレ 50:13; エレ 51:29; 啓 18:21。

第13章

ア エレ 50:2; エレ 51:12; エレ 51:27
イ イザ 10:32
ウ イザ 45:1
エ エレ 51:28
オ 詩 149:7; ヨエ 3:11
カ エレ 51:11; エレ 51:27
キ エレ 50:3; エレ 51:11; ダニ 5:28
ク エレ 50:15; エレ 51:3
ケ エレ 50:9; エレ 51:28
コ エレ 51:11; エレ 51:20
サ ヨエ 3:14
シ ゼパ 1:14
ス イザ 13:18; エレ 50:13
セ エレ 50:43
ソ ダニ 5:6
タ エレ 50:43
チ ヨエ 2:6; ナホ 2:10
ツ エレ 50:42
テ 箴 13:21
ト ヨブ 9:9; ヨブ 38:31; アモ 5:8

第二欄

ア 詩 137:8; イザ 24:6; エレ 51:37; 啓 18:2
イ エレ 50:29; ダニ 5:23
ウ 王I 10:11; 代I 29:4; 詩 45:9
エ エレ 50:30; エレ 51:3
オ ハガ 2:6; ハガ 2:21
カ 詩 110:5; イザ 13:6
キ エレ 51:29; ペテII 3:10
ク イザ 47:15
ケ エレ 50:16
コ イザ 14:19; エレ 50:27; エレ 51:3
サ 詩 137:9
シ 詩 137:8
ス イザ 21:2; エレ 50:9; エレ 51:11; ダニ 5:31
セ イザ 21:15; エレ 50:14; エレ 50:42
ソ 王II 8:12; イザ 13:16
タ イザ 47:5; エレ 51:13; ダニ 4:30
チ イザ 47:1
ツ 創 19:24; 申 29:23; エレ 49:18; エレ 50:40; ゼパ 2:9

飼いも[その群れを]そこに伏させない。 **21** そして，水のない地域にせい息するものが必ずそこに伏し，彼らの家々には必ずわしみみずくが満ちる。[ア] また，そこには必ずだちょうが住み，やぎの形をした悪霊たちもそこで跳ね回ることであろう。[イ] **22** そしてジャッカルがその住まいの塔の中で必ず遠ぼえし，[ウ] 大きなへびが無上の喜びの宮殿にいることであろう。そして，その時期は間近に到来し，その日が延ばされることはない[エ]」。

14 エホバはヤコブに憐れみを示し，[オ] なおも必ずイスラエルを選ばれるからである。[カ] また，彼らにその土地の上で実際に休息を与えられる。[キ] 外人居留者は必ず彼らに加えられ，必ずヤコブの家を愛慕する。[ク] **2** そしてもろもろの民は実際に彼らを取り，自分たちの場所に連れて行く。イスラエルの家はエホバの土地で必ず彼らを自分たちのための所有物として取り，これを下男とし，はしためとする。[ケ] 彼らは自分たちをとりこにする者たちを必ずとりこにし，[コ] 自分たちを仕事に追い立てていた者たちを必ず服従させる。[サ]

3 そして，エホバが，あなたの痛みと動揺から，また，あなたが奴隷とされたその厳しい奴隷労働からの休息をあなたに与えてくださる日に，[シ] **4** あなたはバビロンの王に向かってこの格言的なことばを唱えて，言わなければならない。

「[他の者を]仕事に追い立てる者がどうして休止したのか！ 虐げが[どうして]休止したのか！[ア] **5** エホバは邪悪な者たちのむち棒を，支配する者たちの杖を折られた。[イ] **6** 憤怒してもろもろの民を絶え間なくむち打つ者，[ウ] 怒りに任せて容赦のない迫害を加えながら諸国民を従える者を。[エ] **7** 全地は休息し，[オ] 騒乱はやんだ。民は快活になって歓呼の声を上げた。[カ] **8** また，ねずの木々[キ]もあなたのことで歓び，レバノンの杉も[喜び，そして言った]，『あなたが伏してからというもの，[木を]切る者[ク]はもうだれもわたしに向かって上って来ない』と。

9 「下のシェオル[ケ]も，あなたが入って来るのを迎えるため，あなたを見て動揺した。それはあなたを見て，死んだ無力な者たちを，[コ] 地のやぎのような指導者すべてを目覚めさせた。[サ] それは諸国民のすべての王をその王座から立ち上がらせた。[シ] **10** 彼らはみな話しはじめ，あなたに言う，『あなたまでもわたしたちと同じように弱くされたのか。[ス] あなたはこのわたしたちに比べられる者とされたのか。[セ] **11** あなたの誇り，あなたの弦楽器のさざめきはシェオルに下ろされた。[ソ] あなたの下には，うじが寝いすとして広げられている。虫があなたの覆いなのだ』。[タ]

12 「輝く者，夜明けの子よ，ああ，あなたが天から落ちようとは！[チ] 諸国の民を無力にさせていた者よ，[ツ] あなたが地に切り倒されようとは！[テ] **13** あなたは心の中で言った，『わたしは天に

第13章
ア イザ 34:11
イ レビ 17:7
代Ⅱ 11:15
イザ 34:14
啓 18:2
ウ イザ 34:13
ミカ 1:8
エ 申 32:35
伝 3:1
エレ 51:33
ペテⅡ 2:3

第14章
オ レビ 26:42
申 4:31
詩 98:3
カ ゼカ 1:17
ロマ 11:7
キ 申 30:3
イザ 66:20
エレ 24:6
エゼ 36:24
ク エズ 2:58
ネヘ 11:21
エス 8:17
イザ 56:6
イザ 60:3
ゼカ 8:22
ゼカ 8:23
ケ エズ 2:65
イザ 60:7
イザ 61:5
ゼカ 2:9
コ エス 10:3
ダニ 5:29
ダニ 6:3
サ エス 8:1
エス 9:3
イザ 60:14
シ エズ 3:1
エズ 9:8
イザ 12:1
イザ 32:18
エレ 30:10
エゼ 28:24

第二欄
ア エレ 50:23
エレ 51:36
イ 詩 125:3
ウ 代Ⅱ 36:17
イザ 33:1
エレ 25:12
エレ 50:17
ヤコ 2:13
エ ハバ 1:6
ゼカ 1:15
オ イザ 49:13
エレ 27:11
カ 詩 98:4
詩 126:2
箴 11:10
イザ 49:13
エレ 51:48
啓 18:20
キ イザ 55:13
イザ 60:13
ク エレ 46:23
ケ 伝 9:10
コ 箴 2:18
伝 3:20
イザ 26:14
エゼ 32:21
サ マタ 25:33
啓 20:12

シ エゼ 28:17; ス 詩 137:8; セ 詩 82:7; ソ 啓 18:22; タ ヨブ 17:14; ヨブ 24:20; チ イザ 34:4; ツ 代Ⅱ 36:17; エレ 51:7; エゼ 29:19; ダニ 5:19; テ エゼ 28:17。

上る[ア]。わたしは神の星[イ]の上にわたしの王座を上げ[ウ]，北の最果て[エ]の会見の山[オ]に座すのだ。14 わたしは雲の高き所の上に上り[カ]，自分を至高者に似せる[キ]』と。

15「しかし，あなたはシェオルに，坑の最果て[ク]に下ろされるであろう[ケ]。16 あなたを見る者は，あなたを見つめ，あなたを念入りに調べて[言う]，『これが地を動揺させ，[多くの]王国を激動させていた者か[コ]。17 産出的な地を荒野のようにし，その諸都市を覆し[サ]，その捕らわれ人たちのためにも故国への道を開かなかった[者]か[シ]』。18 諸国民の他のすべての王，そうだ，彼らはみな栄光のうちにそれぞれ自分の家に身を横たえた[ス]。19 しかしあなたは，自分のための埋葬地もないまま投げ捨てられたのだ[セ]。憎み嫌われた新芽のように，剣で刺されて坑の石に下って行く殺された者たちにまとわれ[ソ]，踏みにじられる死がいのように[タ]。20 あなたが墓の中で彼らと共になることはない。あなたは自分の地を滅びに陥れ，自分の民を殺したからである。悪を行なう者の子孫は，定めのない時に至るまで名を呼ばれることがない[チ]。

21「あなた方は彼らの父祖たちのとがゆえに[ツ]，彼自身の子らのために屠殺台を用意せよ。彼らが立ち上がって，実際に地を所有し，産出的な地の面を都市で満たすことのないためである[テ]」。

22「そして，わたしは彼らに向かって立ち上がる[ト]」と，万軍のエホバはお告げになる。

「そして，わたしはバビロンから名[ナ]と残りの者と子孫と後裔[ア]とを断ち滅ぼす」と，エホバはお告げになる。

23「そして，わたしはこれをやまあらしの所有する所，また，葦の茂る水の池とし，絶滅のほうきでこれを掃く[イ]」と，万軍のエホバはお告げになる。

24 万軍のエホバは誓って[ウ]，言われた，「まさしく，わたしの図った通りに事は成り，わたしの計った通りのことが実現する[エ]。25 それは，アッシリア人をわたしの地で砕くため[オ]，わたしの山々で彼を踏みにじるためであり[カ]，そのくびきが彼らから実際に離れ，その荷が彼らの肩から離れるためである[キ]」。

26 これが全地に向かって計られる計り事，これが諸国民すべてに向かって伸ばされる手である。27 万軍のエホバご自身が計ったのであれば[ク]，だれが[それを]打ち破ることができようか[ケ]。また，伸ばされたのはそのみ手である。では，だれがそれを元に戻すことができようか[コ]。

28 アハズ王が死んだ年[サ]にこの宣告があった。29「あなたを打つ杖が折られたからといって[シ]，フィリスティア[ス]よ，あなたの中のだれも歓んではならない[セ]。蛇の根から毒へび[ソ]が出，その実[タ]は火のような飛ぶへび[チ]となるからである。30 そして，立場の低い者たちの初子は必ず食べ，貧しい者たちも安らかに横になる[ツ]。そして，わたしは飢きんによってあなたの根を死に至らせ，あなたの残りのものは殺される[テ]。31 門

第14章
ア イザ 47:7; ダニ 4:30
イ 民 24:17
ウ ダニ 2:38; ダニ 5:23
エ 詩 48:2
オ イザ 2:2; イザ 24:23; ヨエ 3:17
カ テサII 2:4
キ エゼ 28:2
ク エゼ 28:8; エゼ 32:23
ケ ルカ 10:15; ルカ 14:11
コ エレ 50:23; エレ 51:25
サ 王II 25:21; イザ 64:10
シ 王II 24:14; 王II 25:11; イザ 43:14
ス エゼ 32:18
セ 王II 9:35; エレ 22:19
ソ エゼ 32:23
タ 王II 9:33
チ ヨブ 18:16; 詩 21:10; 詩 37:28; 詩 109:13; 詩 137:8
ツ 出 20:5; レビ 26:39
テ ナホ 1:9
ト イザ 43:14; エレ 50:25; エレ 51:56
ナ 詩 9:5; 詩 109:13; 箴 10:7

第二欄
ア エレ 51:62
イ イザ 13:21; エレ 50:39; エレ 51:25; エレ 51:62; 啓 18:2
ウ イザ 55:11; ヘブ 6:13
エ 詩 33:9; 箴 19:21; イザ 46:10
オ イザ 30:31; イザ 31:8; イザ 37:37; エゼ 31:3; エゼ 32:22
カ 王II 19:35; 代II 32:21; イザ 37:36
キ イザ 10:24; ナホ 1:13
ク 箴 21:30; イザ 23:9; イザ 25:1
ケ ヨブ 40:8; 詩 33:11; 箴 19:21; イザ 46:11
コ 代II 20:6; ヨブ 9:12; イザ 43:13
サ 王II 16:20; 代II 28:27
シ 代II 28:18

ス ヨシ 13:3; セ オバ 12; ソ 代II 26:6; タ 王II 18:8; チ イザ 30:6; ツ イザ 30:23; イザ 65:13; テ エレ 47:1; エゼ 25:16; ヨエ 3:4; アモ 1:6; ゼパ 2:4; ゼカ 9:5。

よ，泣きわめけ！　都市よ，叫べ！フィリスティアよ，お前たちはみな必ず意気をくじかれる。北から煙がやって来るからだ。その隊伍から離れる者はだれもいない(ア)」。

32 そして，その国民の使者たちに(イ)答えて何と言うであろうか。エホバご自身がシオンの基を据えられた(ウ)，その民の苦しむ者たちはそこに避難する，と。

15 モアブに対する宣告(エ)：それは夜のうちに奪略されたので，モアブのアル(オ)も沈黙させられた。それは夜のうちに奪略されたので，モアブのキル(カ)も沈黙させられた。2 彼は家に，そしてディボン(キ)に，高き所に，泣くために上った。ネボ(ク)とメデバ(ケ)のことでモアブは泣きわめく。その中の頭には皆はげ(コ)があり，すべてのあごひげは短く刈り込まれていた。3 そのちまたで彼らは粗布を着けた(サ)。その屋根の上(シ)とその公共広場で，そのすべての者は泣きわめき，泣きながら下って行く(ス)。4 そしてヘシュボンとエルアレ(セ)は叫ぶ。彼らの声はヤハツ(ソ)にまで聞こえた。それゆえに，モアブの武装した者たちも叫びつづける。その魂も彼の内でわなないた。

5 わたしの心はモアブのことで叫ぶ(タ)。その逃げ延びる者はゾアル(チ)[と]エグラト・シェリシヤ(ツ)にまで至る。ルヒト(テ)の上り坂では―[各]自泣きながらそこを上って行くからである。彼らはホロナイム(ト)への道で大変災についての叫び声を上げるからである。6 ニムリム(ナ)の水も全くの荒廃となるからである。青草は干からび，草は終わりに至ったからである。何も緑にならなかった(ア)。7 それゆえに，彼らは残り物や取って置いた貯蔵品をポプラの奔流の谷を越えて運び去る。8 その叫びはモアブの領地を巡った(イ)からである。その泣きわめく[声]はエグライムにまでも届き，その泣きわめく[声]はベエル・エリムにまでも届く。9 ディモンの水も血で満ちたからである。わたしはディモンにさらに別の物，すなわちライオンのようなものを，逃げるモアブの逃亡者たちと地の残っている者たちとのために置く(ウ)からである。

16 あなた方は雄羊をその地の支配者に送れ(エ)。セラから荒野に向けて，シオンの娘の山(オ)に。

2 そして，モアブの娘たちはアルノン(カ)の渡り場で，[自分の]巣から追い払われて逃げ去る，翼のある生き物のよう(キ)になる。

3「あなた方は計り事を携え入れ，決定を実施せよ(ク)。

「あなたの影を昼のさなかに夜のよう(ケ)にせよ。追い散らされた者たちを覆い隠せ(コ)。逃げて行く者を裏切ってはならない(サ)。4 モアブよ，わたしの追い散らされた者たちがあなたの中で外国人としてとどまるように(シ)。奪略者のゆえに彼らのための隠れ場所となれ(ス)。虐げる者はその終わりに至り，奪略は終了し，[他の者を]踏みにじる者たちは地から絶たれたからだ(セ)。

5「そして，王座は愛ある親切のうちに必ず堅く立てられ(ソ)，人はダビデの

第14章
ア エレ 1:14 / エレ 25:9
イ 王II 20:12
ウ 詩 48:1 / 詩 87:1 / 詩 102:16 / 詩 132:13 / イザ 28:16

第15章
エ エレ 9:25 / エゼ 25:11
オ 民 21:28 / 申 2:9
カ 王II 3:25 / エレ 48:31
キ ヨシ 13:17 / エレ 48:18
ク エレ 48:1
ケ 民 21:30 / ヨシ 13:16
コ 申 14:1 / イザ 3:24 / エレ 48:37
サ サII 3:31 / 王II 6:30 / イザ 24:11 / マタ 11:21
シ エレ 19:13
ス エレ 48:38
セ 民 32:37 / イザ 16:9
ソ 裁 11:20
タ エレ 48:31
チ 創 13:10 / 創 19:22
ツ エレ 48:34
テ エレ 48:5
ト エレ 48:3
ナ エレ 48:34

第二欄
ア イザ 16:9 / ハバ 3:17
イ エレ 48:20
ウ レビ 26:22 / 王II 17:25 / エレ 15:3 / アモ 5:19

第16章
エ エズ 7:17
オ イザ 10:32 / ミカ 4:8
カ 民 21:13
キ 箴 27:8 / イザ 13:14 / エレ 48:19
ク 詩 82:3 / イザ 1:17 / エレ 21:12 / ダニ 4:27 / ゼカ 7:9
ケ 申 28:29
コ イザ 32:2
サ オバ 14
シ サI 22:3
ス エレ 48:8 / エレ 48:42
セ イザ 33:1
ソ 詩 45:6 / 詩 89:14 / 箴 20:28

天幕の中で真実をもって必ずこれに座し,[ア]裁きを行ない,公正を求め,義に速やかな者となる」。[イ]

6 わたしたちはモアブの誇りについて聞いた。彼が非常に誇り高いことを。[ウ]そのごう慢さと誇りと憤怒[エ]―その空言はそうではなくなる。[オ] 7 それゆえ,モアブはモアブのために泣きわめく。まさにそのすべてが泣きわめく。[カ]打ちひしがれた者たちはキル・ハレセト[キ]の干しぶどうの菓子のために実際にうめく。 8 ヘシュボン[ク]の段丘も枯れたからである。シブマ[ケ]のぶどうの木は―諸国民の所有者たちがその真っ赤な[枝]をたたき落とした。それらはヤゼル[コ]にまで至り,荒野をさまよった。その若枝は生い茂るに任され,海にまで伸びて行った。

9 それゆえに,わたしはヤゼルの泣き悲しみをもってシブマのぶどうの木のために泣き悲しむ。[サ]ヘシュボン[シ]とエルアレ[ス]よ,わたしはわたしの涙をもってあなたをひどくぬらそう。あなたの夏と収穫とに対する叫び声はやんだからである。[セ] 10 そして歓びと楽しみは果樹園から取り去られた。ぶどう園には歓呼の叫びもなく,叫び声が上がることもない。[ソ]踏む者が搾り場でぶどう酒を踏みつぶすこともない。[タ]わたしは叫び声を絶えさせたのだ。[チ]

11 それゆえに,わたしの内なる所はモアブのことでたて琴のように騒ぎ立ち,[ツ]わたしの内[心]はキル・ハレセト[テ]のことで[騒ぎ立つ]。

12 そして,モアブが高き所[ト]でうみ疲れているのが見えるようになった。彼は祈るために自分の聖なる所に来たが,[ア]何も遂げることはできなかった。[イ]

13 これが以前にモアブに関してエホバの語られた言葉である。 14 そして今,エホバは語って言われた,「モアブの栄光[ウ]もまた,雇われた労働者の年期にしたがって,三年[エ]のうちにあらゆる大騒ぎをもって必ず卑しめられる。残りの者はごく少数となり,力もなくなる」。[オ]

17 ダマスカス[カ]に対する宣言:「見よ,都市であることから除かれたダマスカス。彼女は荒れ塚となり,荒れ果てた廃虚[となった][キ]。 2 取り残されたアロエル[ク]の諸都市は,ただの家畜の群れのための場所となり,[家畜]はそこに実際に伏し,[これを]おののかせる者はだれもいない。[ケ] 3 そして,防備の施された都市はエフライムから,[コ]王国はダマスカスから絶やされた。[サ]残っているシリアの者たちはイスラエルの子らの栄光のようになる」と,万軍のエホバはお告げになる。[シ]

4「そして,その日には,ヤコブの栄光は低くなり,[ス]その肉の肥えた様もやせたものにされる。[セ] 5 また,収穫する者が立ち穂を集めてゆき,その腕が穂を収穫するとき,[ソ]その者は必ずレファイムの低地平原[タ]で落ち穂を拾い集める者のようになる。 6 そしてその中には,オリーブの木からはたき落とすときのように,必ず採り残しがある。枝の頂

第16章
ア サⅡ 7:16
　イザ 9:7
　エレ 23:5
　ダニ 7:14
イ 詩 72:2
　イザ 32:1
ウ エレ 48:26
　エレ 48:29
　ゼパ 2:10
エ アモ 2:1
オ エレ 48:7
カ イザ 15:2
　エレ 48:20
キ 王Ⅱ 3:25
ク ヨシ 13:17
ケ 民 32:38
　ヨシ 13:19
コ 民 32:3
　ヨシ 13:25
　エレ 48:32
サ エレ 48:32
シ イザ 15:4
ス エレ 48:34
セ 裁 9:27
ソ イザ 24:8
　エレ 25:30
　エレ 48:33
タ ハバ 3:17
チ ゼパ 2:9
ツ イザ 15:5
　エレ 48:36
テ イザ 15:1
ト 民 22:41
　民 23:1
　エレ 48:35

第二欄
ア 王Ⅰ 11:7
　王Ⅱ 3:27
　エレ 48:7
イ 王Ⅱ 19:18
　詩 115:4
　エレ 10:5
　エレ 16:20
　コⅠ 8:4
ウ イザ 23:9
　エレ 9:23
　エレ 48:46
エ イザ 21:16
オ イザ 25:10
　エレ 48:47
　ゼパ 2:9

第17章
カ 代Ⅰ 18:5
　エレ 49:23
　アモ 1:5
キ 王Ⅱ 16:9
　イザ 8:4
　ゼカ 9:1
ク 民 32:34
　ヨシ 13:16
　王Ⅱ 10:33
　エレ 48:19
ケ ゼパ 2:7
コ 王Ⅱ 17:6
　イザ 7:8
　ホセ 5:14
　ホセ 9:13
サ 王Ⅱ 16:9
シ イザ 28:2
　ホセ 9:11
ス イザ 9:9
　イザ 10:4

セ 申 32:15; イザ 10:16; ソ 申 23:25; エレ 9:22; ホセ 6:11; ヨエ 3:13; タ ヨシ 15:8; ヨシ 18:16; サⅡ 5:18。

に二つ[か]三つの熟したオリーブ，実のなる大枝に四つ[か]五つ」と，イスラエルの神エホバはお告げになる。[ア]

7 その日，地の人は自分の造り主を仰ぎ見，その目はイスラエルの聖なる方ご自身を見つめる。[イ] 8 そして，彼は自分の手の業[ウ]である祭壇を見ず，[エ]自分の指の造った物，すなわち聖木も香台も見つめない。[オ] 9 その日，彼の要塞都市は，森林地帯に完全に捨てられた場所のように，彼らがイスラエルの子らのために完全に捨てた枝[のように]なり，それは必ず荒れ果てた所となる。[カ] 10 あなたがあなたの救いの神[キ]を忘れ，[ク]あなたの要塞の岩[ケ]を覚えていなかったからである。それゆえに，あなたは 快い栽培地を設け，よそ者の若枝をそこに挿す。 11 その日，あなたは自分の栽培地に注意深く柵を巡らし，朝に自分の種を芽生えさせるかもしれない。[しかし,] 収穫は疾患と治らない痛みの日に必ず逃げ去るであろう。[コ]

12 ああ，海が騒ぎ立つときのように騒ぎ立つ多くの民の騒ぎよ！ そして，力強い水のざわめきのようにさざめく国たみのざわめきよ！[サ] 13 国たみ[シ]も大水のざわめきのようにさざめく。そして，[神]は必ずそれを叱責し，[ス]それは遠くに逃げ去り，風の前の山々のもみがらのように，暴風の前であざみがうず巻くときのように追われる。[セ] 14 夕方には，何と，見よ，突然の恐怖がある。朝になる前に ― それはもはやない。[ソ] これがわたしたちに対して略奪を行なっている者たちの分，わたしたちに対して強奪を行なっている者たちに属する分である。[ア]

18 ああ，エチオピアの川の地方[イ]にある，翼を持ち，羽音を立てる虫の地よ！ 2 [その地]は，海によって，水面に[浮かぶ]パピルスの船によって使節[ウ]を遣わす者であり，[こう言う。]「速い使者たちよ，行け。引き伸ばされ，擦り磨かれた国民，至る所で畏怖の念を起こさせる民，川がその地を洗い流した，強じんで，踏みにじる民[エ]のもとへ」。

3 産出的な地のすべての住民[オ]と地の居住者よ，あなた方は山々の上に旗じるしが掲げられる[カ]ときのような光景を見，角笛が吹き鳴らされる[キ]ときのような音を聞くであろう。 4 エホバはこのようにわたしに言われたからである。「わたしはかき乱されることなく，わたしの定まった場所[ク]をながめる。光を伴うまばゆい熱[ケ]のように，収穫の熱における露の雲[コ]のように。 5 収穫の前，花が盛りとなり，花が熟したぶどうになるとき，人はまた，刈り込みばさみで細枝を切り取り，巻きひげを取り除き，[それを]切り取らなければならないからである。[サ] 6 それらは山々の猛きんのため，地の獣のためにことごとく捨てられるであろう。[シ] そして猛きんはその上で夏を過ごし，地のすべての獣もその上で収穫の時を過ごす。[ス]

7 「その時，万軍のエホバのもとに贈

第17章
ア 申 4:27; 申 24:20; 裁 8:2; イザ 24:13; ロマ 9:27
イ イザ 10:20; イザ 29:19; ミカ 7:7
ウ イザ 2:8; ホセ 8:6; ミカ 5:13
エ 代II 31:1; 代II 34:7; エレ 17:2; エゼ 36:25; ホセ 8:11; ホセ 14:8; ゼカ 13:2
オ 代II 34:4
カ イザ 6:11; ホセ 10:14; アモ 3:11; ミカ 5:11; ミカ 7:13
キ 代I 16:35; 詩 65:5; 詩 79:9; ハバ 3:18; 啓 7:10
ク 申 6:12; 詩 50:22; イザ 1:3; エレ 2:32; ホセ 8:14
ケ 申 32:4; サII 22:32; 詩 18:2; イザ 26:4
コ 申 28:30; エレ 12:13; ホセ 8:7; ゼパ 1:13
サ 詩 29:3; 詩 65:7; 啓 16:3; 啓 17:1
シ 詩 2:1; 詩 67:4; イザ 13:4
ス 詩 9:5; イザ 33:3
セ 詩 35:5; 詩 83:13; イザ 29:5; ダニ 2:35; ホセ 13:3
ソ 王II 19:35; 詩 37:36

第二欄
ア 箴 22:23; イザ 33:1; エゼ 39:10; ゼパ 2:9

第18章
イ イザ 20:3; エゼ 30:4; ゼパ 3:10
ウ イザ 30:4; エゼ 30:9
エ 代II 12:3; 代II 14:9; 代II 16:8

オ 詩 33:8; 詩 96:13; 箴 8:31; イザ 26:18; 哀 4:12; カ イザ 5:26; イザ 13:2; キ ヨエ 2:1; アモ 3:6; ゼカ 9:14; ク 詩 132:13; ホセ 5:15; ケ サII 23:4; コ 箴 25:13; サ イザ 5:7; イザ 17:11; ルカ 8:14; シ イザ 14:19; エゼ 29:5; ス イザ 34:3; エレ 15:3; エゼ 32:4; 啓 19:17。

り物がもたらされる。[ア]引き伸ばされ，擦り磨かれた民，[イ]至る所で畏怖の念を起こさせる民，川がその地を洗い流した，強じんで，踏みにじる国民から，万軍のエホバのみ名の場所，シオンの山に[ウ]」。

19 エジプト[エ]に対する宣告： 見よ，エホバは速い雲に乗って，[オ]エジプトに入って来られる。そして,エジプトの無価値な神々はこの方ゆえに必ず震え,[カ]エジプトの心もその中で溶ける。[キ]

2「そして,わたしはエジプト人をエジプト人に向かってせき立て，彼らは各々その兄弟に，各々その友に，都市は都市に，王国は王国に敵して必ず戦うであろう。[ク] **3** そしてエジプトの霊はその中でうろたえることになり，[ケ]わたしはその計り事を混乱させる。[コ]そして，彼らは間違いなく，無価値な神々,[サ]まじない師,霊媒,出来事の職業的予告者[シ]に頼る。 **4** そして,わたしはエジプトを無情な主人の手に引き渡す。彼らを支配する王は強い[ス]」と，[まことの]主，万軍のエホバはお告げになる。

5 そして,水は必ず海から干上がり，川も乾き切って,枯れてしまう。[セ] **6** また，川は必ず悪臭を放ち，エジプトのナイルの運河は必ず低くなって乾き切る。[ソ]葦[タ]やいぐさも必ず朽ちる。 **7** ナイル川のほとりやナイル川の河口にあるむき出しの場所，またナイル川のすべての種まき地は干上がる。[チ]それは必ず追い立てられ，なくなるであろう。 **8** そして漁夫たちは嘆き悲しまなければならなくなり，ナイル川に釣り針を投げ入れる者はみな必ず悲しみを表わし,水の表に漁網を広げる者たちも実際に衰えてゆく。[ア] **9** また,すいた亜麻[イ]で物を作る者たちは必ず恥じる。白い織物を作る機織りたちもである。 **10** そしてその織り手たちは必ず[ウ]打ちひしがれ，すべての賃金労働者は魂のために悲しみを覚える。

11 ツォアン[エ]の君たちは全く愚かである。ファラオの助言者の中の賢者たちについては，[その]助言は道理にかなったものではない。[オ]あなた方はどうして，「わたしは賢者たちの子，古代の王たちの子である」とファラオに言えるのか。 **12** では,彼らは ― あなたのその賢人たち[カ]は ― どこにいて,今あなた方に告げ，万軍のエホバがエジプトに関して計ったことを知っているというのか。[キ] **13** ツォアンの君たちは愚かなことをした。[ク]ノフ[ケ]の君たちは欺かれ,その諸部族の要人たち[コ]はエジプトをさまよわせた。 **14** エホバご自身がその[地]の中で錯乱の霊を混ぜ合わされた。[サ]それで，彼らは酔った者が自分の吐いたものの中でさまようように，[シ]エジプトをそのすべての業の中でさまよわせた。 **15** そしてエジプトには，頭あるいは尾，若枝あるいはいぐさがなし得るどんな業もなくなるであろう。[ス]

16 その日,エジプトは女のようになり，万軍のエホバがそれに向かって振ろうとしておられるみ手を振られるので,[セ]必ず震えて,[ソ]怖れを抱く。 **17** そし

第18章
ア 代Ⅱ 32:23 イザ 2:2 マラ 1:11
イ イザ 60:4 ゼカ 14:16
ウ イザ 8:18 イザ 24:23 ヨエ 3:17 ミカ 4:13

第19章
エ エレ 25:19 エゼ 29:2 ヨエ 3:19
オ 申 33:26 詩 68:33
カ 出 12:12 エレ 43:12 エレ 46:25 エゼ 30:13
キ 詩 76:12
ク マタ 12:25
ケ 申 7:20 ヨシ 2:11
コ 箴 19:21 箴 21:30 イザ 19:11 コⅠ 3:20
サ エレ 16:20 コⅠ 8:4
シ イザ 8:19 イザ 44:25 使徒 16:16 啓 18:23
ス エレ 46:2 エレ 46:26 エゼ 29:19
セ エゼ 30:12 ゼカ 10:11
ソ 王Ⅱ 19:24 イザ 37:25
タ 出 2:3 ヨブ 40:21
チ 申 11:10 エゼ 29:10

第二欄
ア 民 11:5
イ 出 9:31 箴 7:16
ウ 出 35:35
エ 民 13:22 詩 78:12 イザ 30:4 エゼ 30:14
オ イザ 44:25 コⅠ 3:19
カ 創 41:8 王Ⅰ 4:30 伝 7:23 使徒 7:22
キ ヨブ 11:7 ロマ 11:33
ク ロマ 1:22
ケ エレ 46:14 エゼ 30:13 ホセ 9:6
コ 裁 20:2 サⅠ 14:38
サ ヨブ 12:20 ヨブ 12:24 イザ 19:3 テサⅡ 2:11

シ 詩 107:27; 箴 20:1; イザ 28:7; エレ 48:26; ス イザ 9:15; セ イザ 10:32; イザ 11:15; ゼカ 2:9; ソ 詩 48:6; エレ 30:6。

て，ユダの土地はエジプトにとってこれをふらつかせるものとなる。人がそれについて述べる[のを聞かされる]者は皆，万軍のエホバが彼に対して計っておられる計り事のために恐れを抱く。

18 その日,エジプトの地にはカナンの言語を話し，万軍のエホバに誓いを立てる五つの都市があるであろう。一つ[の都市]は，“打ち壊しの都市”と呼ばれるであろう。

19 その日,エジプトの地の中にはエホバへの祭壇が，そしてその境界のそばにはエホバへの柱があるであろう。**20** そして，それはエジプトの地で万軍のエホバへのしるしと証しのためのものとなる。彼らは虐げる者たちのゆえにエホバに呼ばわり，[神]は救い主を，すなわち彼らを実際に救い出す偉大な方を彼らに遣わしてくださるからである。**21** そして，エホバは必ずエジプト人に知られるようになり，エジプト人はその日，エホバを知り，犠牲と供え物をささげ，エホバに誓約を立て，それを果たすことになる。**22** そして，エホバは必ずエジプトに一撃を加えるであろう。一撃を加えることと，いやすこととがあり，彼らは必ずエホバに帰り，[神]は必ず彼らの懇願を入れ，必ず彼らをいやされる。

23 その日，エジプトからアッシリアへ街道が生じ，アッシリアはエジプトに，エジプトはアッシリアに実際に入って来る。彼らは，すなわち，エジプトはアッシリアと共に，必ず奉仕を行なうであろう。**24** その日，イスラエルはエジプトとアッシリアと並んで三番目になる。すなわち，地の中の祝福[となるであろう]。**25** 万軍のエホバがそれを祝福して，言われるからである，「わたしの民であるエジプト，わたしの手の業であるアッシリア，わたしの相続物であるイスラエルが祝福されるように」と。

20 タルタンがアシュドドに来た年，すなわち，アッシリアの王サルゴンが彼を遣わし，彼がアシュドドと戦い,これを攻め取ったとき。**2** その時，エホバはアモツの子イザヤの手によって語って言われた，「行って，あなたは腰から粗布を解かなければならない。サンダルも足から脱ぐべきである」。それで彼はその通りにし,裸になり，はだしで歩き回った。

3 それから,エホバは言われた，「わたしの僕イザヤが，エジプトとエチオピアに対するしるし，また異兆として，三年の間，裸になり，はだしで歩き回ったように，**4** アッシリアの王はエジプトの捕らわれ人の一団とエチオピアの流刑に処せられた者たちを，少年も老人も裸にし，はだしにし，尻をむきだしにし，エジプトの裸のまま連れて行く。**5** そして,彼らは必ず恐れおののき，自分が望みを掛けたエチオピアと自分の美であるエジプトを恥じるであろう。**6** そして,この海沿いの地帯に住む者はその日，必ず言うであろう，『わたしたちがアッシリアの王

第19章
ア エレ 25:26
エレ 43:11
エゼ 29:6
イ イザ 14:24
イザ 20:3
ダニ 4:35
ウ 王II 18:28
エ 申 10:20
エレ 4:2
エレ 12:16
オ エレ 43:7
エレ 44:1
エゼ 30:14
カ エレ 43:7
ヨハ 17:15
啓 11:8
キ エレ 32:20
ク 詩 50:15
ケ ルカ 2:11
コ 詩 83:18
詩 98:2
ハバ 2:14
サ ゼパ 3:10
マラ 1:11
シ 伝 5:4
ス イザ 19:1
エレ 46:13
セ 申 32:39
イザ 57:18
エレ 33:6
ホセ 6:1
ソ イザ 19:18
エレ 44:1
タ 王I 8:43
エレ 50:19
ゼカ 8:22
チ イザ 11:16
イザ 35:8
イザ 40:3

第二欄
ア 申 32:43
詩 117:1
ゼカ 2:11
イ 創 12:3
エゼ 34:26
ゼカ 8:13
ガラ 3:14
ウ 詩 67:6
詩 115:12
イザ 61:9
イザ 65:8
エ ホセ 2:23
ロマ 3:29
オ 申 32:9
アモ 3:2
マラ 3:17
ペテI 2:9

第20章
カ 王II 18:17
キ ヨシ 11:22
ヨシ 13:3
ク 代II 32:9
ケ アモ 1:8
コ イザ 1:1
サ エレ 13:1
エレ 19:1
シ ヨナ 3:8
啓 11:3
ス サII 15:30
セ サI 19:24
ミカ 1:8
ヘブ 11:37
ソ イザ 19:1

タ イザ 18:1; チ イザ 8:18; ツ イザ 19:4; エレ 46:26; エゼ 30:19; テ エレ 13:22; ミカ 1:11; ト 詩 146:3; ナ 王II 18:21; イザ 30:3; イザ 36:6; エレ 17:5; エゼ 29:6。

のゆえに救い出されるため，援助を求めて逃げて来たわたしたちの希望のよりどころはあの有様だ！[ア]　そうであれば，わたしたちはどうして逃げられるだろうか』」。

21 海の荒野[イ]に対する宣告： それは来襲する南の暴風[ウ]のように，荒野から，畏怖の念を起こさせる地からやって来る。[エ] **2** わたしに告げられた厳しい幻[オ]がある。不実な行ないをする者は不実な行ないをしており，奪略を行なう者は奪略を行なっている。[カ]エラムよ，上れ！　メディア[キ]よ，包囲せよ！　彼女ゆえに出るすべての溜め息をわたしは絶えさせた。[ク] **3** それゆえに，わたしの腰は激しい痛みで満ちた。[ケ]子を産むときの女のけいれんのようなけいれんがわたしを捕らえたのだ。[コ]わたしは度を失って，[何も]聞こえない。わたしはかき乱されて，[何も]見えない。 **4** わたしの心はさまよい，身震いがわたしを恐れおののかせた。わたしの慕っていたたそがれは，わたしにとっておののきとされた。[サ]

5 食卓を整えよ，座席の位置を決めよ，食べよ，飲めよ！[シ]　君たちよ，[ス]立ち上がれ，盾に油をそそげ。[セ] **6** エホバはこのようにわたしに言われたからである。

「行って，見張り番を立て，その見るところを告げさせよ[ソ]」。

7 すると，彼は一対の乗用馬[の引く]戦車，ろばの戦車，らくだの戦車を見た。そして，彼は注意を集中して厳密な注意を払った。 **8** それから，ライオンのように呼ばわり[ア]はじめた，「エホバよ，わたしは昼間ずっと物見の塔の上に立っております。わたしは夜ごとに自分の見張り所に就いております。[イ] **9** そして，いま，人の乗った戦車が，一対の乗用馬[に引かれて]やってきます！[ウ]」

そして，彼は語って言いはじめた，「彼女は倒れた！　バビロンは倒れた。[エ]その神々の彫像を[神]はことごとく地に砕かれた！[オ]」

10 わたしの脱穀された者たちとわたしの脱穀場の子よ，イスラエルの神[カ]，万軍のエホバから聞いたことをわたしはあなた方に伝えたのだ。

11 ドマに対する宣告： セイル[キ]からわたしに呼ばわる者がいる，「見張りの者よ，夜はどうなのか。見張りの者よ，夜はどうなのか[ク]」。 **12** 見張りの者は言った，「朝は必ずやって来る。そして夜もまた。あなた方は尋ねたければ，尋ねるがよい。また来るがよい！」

13 砂漠平原に対する宣告： デダンの人々の隊商[ケ]よ，あなた方は砂漠平原の森林で夜を過ごす。 **14** 渇いている者を迎えるために水を携えて来るがよい。テマ[コ]の地の住民よ，逃げ去る者のためのパンをもってこれと向かい合え。 **15** 剣のゆえに彼らは逃げ去ったからである。抜き身の剣，引かれた弓，戦いの激しさのために。

16 エホバはわたしにこう言われたからである。「雇われた労働者の年期[サ]にしたがって，もう一年のうちに，ケダル[シ]のすべての栄光は必ずその終わりに

第20章
ア イザ 30:2
　イザ 31:1

第21章
イ イザ 13:1
　イザ 13:20
　エレ 51:42
ウ ゼカ 9:14
エ イザ 13:4
　イザ 13:18
オ イザ 13:9
　啓 18:2
カ イザ 33:1
　エレ 51:48
　エレ 51:53
キ エレ 51:11
　エレ 51:28
　ダニ 5:28
　ダニ 8:20
ク 詩 137:1
　イザ 14:7
　イザ 35:10
　エレ 31:12
ケ ハバ 3:16
コ エレ 50:43
　テサI 5:3
サ 申 28:67
シ イザ 22:13
　ダニ 5:1
ス エレ 50:35
　エレ 51:57
セ サII 1:21
ソ 王II 9:17
　イザ 62:6
　エレ 51:12
　エゼ 3:17
　エゼ 33:3
　ハバ 2:1
　マタ 24:45

第二欄
ア イザ 5:29
イ ハバ 2:1
ウ エレ 50:3
　エレ 50:9
　エレ 51:27
エ イザ 13:19
　イザ 14:4
　イザ 45:1
　エレ 50:3
　エレ 51:8
　ダニ 5:28
　啓 14:8
　啓 18:2
オ エレ 50:2
　エレ 51:44
　エレ 51:52
カ 王I 8:46
　王II 13:7
　イザ 1:25
　マタ 3:12
　ヘブ 12:6
キ 創 32:3
　申 2:8
　詩 137:7
ク 啓 16:15
ケ エゼ 27:15
コ ヨブ 6:19
　エレ 25:23
サ ヨブ 7:1
　イザ 16:14

シ 創 25:13; 詩 120:5; 歌 1:5; イザ 42:11; エゼ 27:21。

至る。 **17** そして弓[を引く人]の数のうちの残っている者たち，ケダルの子らの力ある者たちは少なくなる[ア]。エホバご自身が，イスラエルの神が[そう]語られたからである[イ]」。

22 幻の谷[ウ]の宣告： それで，あなたはどうしたのか。こぞって屋根に上ってしまうとは[エ]。 **2** 騒がしい都市，歓喜の町[オ]，あなたは騒ぎで満ちていた。あなたの打ち殺された者たちは剣で打ち殺された者でもなければ，戦闘で死んだ者でもない[カ]。 **3** あなたの命令者たち[キ]もみな一度に逃げた[ク]。弓[を用いる必要]もなく彼らは捕らわれ人となった。あなたのうちで見つかった者はみな一緒に捕らわれ人となった[ケ]。彼らは遠くに逃げ去っていたのだ。

4 それゆえに，わたしは言った，「あなた方の視線をわたしからそらせよ。わたしは泣いて苦しみを表わそう[コ]。わたしの民の娘が奪略を受けたことについて，あなた方は強いてわたしを慰めようとするな[サ]。 **5** それは，主権者なる主，万軍のエホバが幻の谷で持たれる，混乱[シ]と踏みにじり[ス]とろうばい[セ]の日だからである。城壁を破壊する者がおり[ソ]，山への叫びがある[タ]。 **6** そしてエラム[チ]は，乗用馬[の引く]地の人の戦車の中で矢筒を取った。キル[ツ]も盾の覆いを外した。 **7** そして，あなたの低地平原のえり抜きの所は必ず戦車で満ち，乗用馬も必ず門に整列し， **8** 人はユダの覆いを取り除くであろう。そして，その日，あなたは森の家[テ]の武器庫[ト]の方を見， **9** あなた方は必ず“ダビデの都市”の破れを見る。実際，それは多いからである[ア]。そしてあなた方は下方の池[イ]の水を集める。 **10** また，エルサレムの家を実際に数える。さらに，城壁[ウ]を到達し難いものとするために家々を取り壊す。 **11** そして，あなた方が古い池[エ]の水のために，必ず二つの城壁の間に作る貯水池がある。それでも，あなた方はその偉大な造り主を決して見ず，それを昔に形造った方を決して見ないであろう。

12「そして，その日，主権者[オ]なる主，万軍のエホバは，泣き悲しむこと[カ]，嘆き悲しむこと，はげになること，粗布を着けることを[キ]呼び招く。 **13** しかし，見よ，歓喜と歓び，牛を殺すことと羊をほふること，肉を食べることとぶどう酒を飲むこと[ク]があり，『食べたり飲んだりせよ。わたしたちは明日は死ぬのだから』と[ケ]」。

14 そして，万軍のエホバはご自身をわたしの耳に啓示された[コ]。「『このとがはあなた方が死ぬまで[サ]あなた方のために贖われることはない[シ]』と，主権者なる主，万軍のエホバは言われた」。

15 主権者なる主，万軍のエホバはこのように言われた。「行って，家を管理している[ス]この家令シェブナ[セ]のところに入れ。 **16**『あなたはここにどんな関係があって，また，ここにだれと関係があって，自分のためにここに埋葬所[ソ]を切り掘ったのか』。彼は高みにその埋葬所を切り掘っており，自分のた

第21章

ア エレ 49:28
イ 民 23:19; イザ 46:10; イザ 55:11

第22章

ウ イザ 1:1; イザ 13:1; イザ 22:5; エレ 6:6
エ イザ 15:3; エレ 48:38
オ イザ 32:13; アモ 6:6
カ イザ 3:1; エレ 14:18; エレ 38:2; 哀 4:9
キ イザ 1:10
ク 王II 25:4; エレ 39:4; エレ 52:7
ケ エレ 52:24
コ イザ 33:7; エレ 4:19; エレ 6:26; エレ 9:1; ミカ 1:8
サ エレ 8:18; エレ 31:15
シ エレ 30:5; アモ 5:18
ス イザ 5:5; イザ 10:6
セ ミカ 7:4
ソ 王II 25:10; ネヘ 1:3; 哀 2:2
タ ホセ 10:8; ルカ 23:30; 啓 6:16
チ 創 10:22; イザ 21:2
ツ 王II 16:9; アモ 1:5
テ 王I 7:2
ト ネヘ 3:19

第二欄

ア 王II 25:10; エレ 52:7
イ 王II 20:20; 代II 32:30; ネヘ 3:15; ヨハ 9:7
ウ ネヘ 1:3
エ 王II 18:17; イザ 7:3; イザ 36:2
オ 使徒 4:24
カ ネヘ 8:9; イザ 15:3; ヨエ 2:17
キ ヨブ 1:20; アモ 8:10; ミカ 1:16
ク イザ 5:12; イザ 56:12; アモ 6:4; ルカ 17:27
ケ イザ 21:5; コI 15:32; ヤコ 5:5
コ イザ 5:9; アモ 3:7

サ レビ 26:31; シ イザ 1:11; エレ 15:1; エゼ 24:13; ヘブ 10:26; ス 王II 10:5; セ 王II 18:37; 王II 19:2; イザ 36:3; イザ 37:2; ソ イザ 14:18; マタ 27:60。

めに大岩に住まいを切り抜いている。17『見よ，強健な者よ，エホバは激しく投げつけることによってあなたを投げつけ，あなたを力ずくでつかもうとしておられる。18［神］はあなたを広い地のための球のように必ずしっかりと包む。そこであなたは死に，そこであなたの栄光の兵車はあなたの主人の家の不名誉となる。19 そして，わたしはあなたをその地位から押しのけ，人はあなたをその公式の立場から引き降ろすであろう[ア]。

20「『そして，わたしはその日，わたしの僕[イ]，すなわち，ヒルキヤの子[ウ]エリヤキム[エ]を呼ぶ。21 そして彼にあなたの長い衣を着せ，あなたの飾り帯を彼に固く締めさせ[オ]，あなたの統治権をその手に渡すであろう。そして，彼は必ずエルサレムの住民とユダの家にとっての父となる[カ]。22 また，わたしはダビデの家のかぎ[キ]をその肩の上に置く。彼が開けると閉じる者はなく，彼が閉じると開ける者はない[ク]。23 そして，わたしは彼を永続する場所に掛けくぎ[ケ]として打ち込むであろう。彼はその父の家にとって必ず栄光の王座となる[コ]。24 そして，彼らはその父の家のすべての栄光を必ず彼の上に掛ける。末孫と枝族，すべての小さな器物，鉢の器物，およびすべての大きなかめの器を。

25「『その日には』と，万軍のエホバはお告げになる，『永続する場所に打ち込まれるその掛けくぎ[サ]は取り除かれ[シ]，それは切り倒されて落ち，それに掛かっている荷は切り断たれる。エホバご自身が［そう］語られたからである[ア]』」。

23

ティルスの宣告[イ]：タルシシュの船[ウ]よ，泣きわめけ！　それは奪略され，港ではなくなり，入ってゆく［場所］ではなくなった[エ]からだ。それはキッテム[オ]の地から彼らに明らかにされた。2 海沿いの地帯の住民よ，沈黙せよ。シドン[カ]からの商人たち，海を渡る者たち ― 彼らはあなたを満たした。3 大水の上にシホル[キ]の種，ナイルの収穫，彼女の収益があった。それは諸国の民の利得となった[ク]。

4 シドン[ケ]よ，恥じよ。海が，ああ，海のとりでであるあなたが言ったからである，「わたしは産みの苦しみを味わったことがない。わたしは子を産んだこともなく，若者を養ったことも，処女を育てたこともない[コ]」と。5 エジプトについての知らせ[サ]のときのように，人々はティルスの知らせ[シ]についても同様に激しい痛みを覚えるであろう。6 タルシシュに渡れ。海沿いの地帯の住民よ，泣きわめけ！　7 これが，昔の日から，その初めの時代［から］歓喜していたあなた方の［都市］なのか。その足は彼女を外国人としてとどまらせるために遠くに連れて行ったものだった。

8 冠を授ける者ティルスにこの計り事を与えたのはだれか[ス]。その商人は君たちであり，その商い人は地の誉れある者たちであったのに[セ]。

9 万軍のエホバご自身がこの計り事をお与えになったのだ[ソ]。それは，あら

第22章

ア ヨブ 40:11　詩 75:7　ルカ 1:52
イ マタ 24:45　コI 4:2
ウ 王II 18:26
エ 王II 18:18　王II 18:37　イザ 36:3
オ 創 41:42　サI 18:4　エス 8:15
カ 創 45:8
キ 代I 9:27　啓 3:7
ク マタ 18:18
ケ エズ 9:8
コ 創 45:9　サI 2:8　ルカ 22:30　啓 3:21
サ イザ 22:15
シ イザ 22:17

第二欄

ア イザ 46:11　エレ 4:28

第23章

イ エレ 25:22　エレ 47:4　エゼ 26:3　エゼ 27:2　ヨエ 3:4　アモ 1:9　ゼカ 9:4
ウ 代II 9:21　詩 48:7　イザ 2:16　エゼ 27:25
エ エゼ 27:3
オ 創 10:4　エレ 2:10　エゼ 27:6　ダニ 11:30
カ エゼ 27:8
キ エレ 2:18
ク エゼ 27:33　エゼ 28:4　ヨエ 3:5
ケ 創 10:15　エゼ 27:8
コ エレ 47:4
サ イザ 19:1　イザ 19:16
シ エゼ 26:15　エゼ 27:35　エゼ 28:19
ス 申 29:24　詩 94:2
セ エゼ 28:2
ソ イザ 14:24　イザ 46:10

ゆる美しさの誇りを汚し[ア]，地の誉れあるすべての者たちを侮べつをもって扱う[イ]ためである。

10 タルシシュの[ウ]娘よ，ナイル川のように自分の地を渡れ。造船場はもはやない[エ]。 11 [神]はみ手を海の上に伸べ，もろもろの王国を動揺させられた[オ]。エホバご自身がフェニキアに向かって，そのとりでを滅ぼし尽くすよう命令を出された[カ]。 12 そして言われる，「虐げられた者，シドン[キ]の処女なる娘よ，あなたは二度と歓喜してはならない[ク]。立ち上がれ。キッテム[ケ]に渡れ。あなたにとってはそこも休息[の場所]とはならないであろう」と。

13 見よ，カルデア人[コ]の地を。これがその民である ― アッシリア[サ]は[その民]とはならなかった ― 彼らは砂漠にせい息するもの[シ]のために彼女の基を据えた。彼らは自分たちの攻囲の塔を立て[ス]，彼女の住まいの塔をかすめて空にし[セ]，人は彼女を崩れゆく廃虚とした[ソ]。

14 タルシシュの船よ，泣きわめけ。あなた方のとりでは奪略されたからだ[タ]。

15 そして，その日には，ティルスは一人の王の日数と同じく，必ず七十年間忘れられる[チ]。七十年の終わりに，遊女の歌にある通りのことがティルスに生じる。 16 「忘れられた遊女[ツ]よ，たて琴を取れ，都市を巡れ。最善をつくして弦を奏でよ。お前の歌を多くせよ。思い出してもらうためだ」。

17 そして，七十年の終わりにエホバはティルスに注意を向けることになり，彼女は必ず自分の賃銀[テ]に戻り，地の表にある地のすべての王国と売春を行なう[ア]。 18 そして，彼女の利得と賃銀[イ]は必ずエホバに[献じられる]聖なるものとなる。それは蓄えられることも，ため置かれることもない。その賃銀はエホバのみ前に住む者たちのため[ウ]，食べて満ち足りるため，優美な覆いのためのものとなるからである[エ]。

24 見よ，エホバはその地を空にし，荒れ果てた[所]とされる[オ]。その面をねじ曲げ[カ]，その住民を散らされた[キ]。 2 そして，民にも祭司と同じことが，僕にもその主人と同じことが，はしためにもその女主人と同じことが，買い手にも売り手と同じことが，貸す者にも借りる者と同じことが，利息を取る者にも利息を払う者と同じことが生じるのである[ク]。 3 その地は必ず空にされ，必ず強奪される[ケ]。エホバがこの言葉を語られたからである[コ]。 4 その地は嘆き悲しみ[サ]，衰えた。産出的な地は枯れ，衰えた。その地の民の高い者たちは枯れてしまった[シ]。 5 そして，その地そのものが住民の下で汚されたのだ[ス]。彼らが律法をくぐり[セ]，規定を変え[ソ]，定めなく存続する契約を破ったからである[タ]。 6 それゆえに，のろいがその地を食い尽くした[チ]。そこに住む者たちは罪科に問われる。それゆえに，その地の住民は数が減り，ごく少数の死すべき人間が残されたのである[ツ]。

7 新しいぶどう酒は嘆き悲しみ，ぶ

第23章
ア ダニ 4:37; ヤコ 4:6
イ ヨブ 12:21; 詩 107:40
ウ イザ 23:1
エ エゼ 26:14; エゼ 26:17
オ 詩 46:6; エゼ 27:34
カ エゼ 26:5; エゼ 26:15
キ 創 10:15
ク エゼ 26:13
ケ エゼ 27:6; ダニ 11:30
コ 創 11:31; イザ 13:19; イザ 47:1; ハバ 1:6
サ 王II 17:24; イザ 10:12; イザ 30:31; ナホ 3:18; ゼパ 2:13
シ イザ 13:21
ス エゼ 26:8
セ エゼ 26:9
ソ エゼ 26:12
タ イザ 23:1
チ エレ 25:11; エレ 27:3; エレ 27:6
ツ 箴 7:10; エレ 30:14
テ ミカ 1:7

第二欄
ア ナホ 3:4
イ 申 23:18
ウ ヨブ 27:17; 伝 2:26
エ イザ 60:5; イザ 61:6

第24章
オ 申 28:63; イザ 1:7; イザ 5:5; エレ 4:6; エゼ 6:6
カ 王II 21:13
キ 申 28:64; ネヘ 1:8; エレ 9:16
ク イザ 3:2; イザ 9:14; エゼ 7:12; ホセ 4:9
ケ レビ 26:31; 申 29:28
コ イザ 46:10
サ イザ 3:26; イザ 33:9; エレ 4:28; 哀 1:4; ホセ 4:3
シ イザ 2:11
ス レビ 18:24; 民 35:33; 代II 33:9; エレ 3:1; エレ 23:11; 哀 4:13

セ 王II 17:7; 王II 22:13; エゼ 20:13; ダニ 9:5; ソ ミカ 3:11; タ 出 19:5; 出 24:7; エレ 31:32; エレ 34:18; チ レビ 26:16; 申 28:15; ヨシ 23:15; ツ レビ 26:22; 申 4:27; 申 28:62; イザ 10:22。

どうの木は枯れ，心に大いに喜ぶ者はみな溜め息をつくようになった。 **8** タンバリンの歓喜は絶え，意気盛んな者たちのざわめきは中断させられ，たて琴の歓喜は絶えた。 **9** 彼らは歌なしにぶどう酒を飲む。酔わせる酒はこれを飲む者にとって苦くなる。 **10** 捨てられた町は崩され，すべての家は閉ざされて入れない。 **11** ぶどう酒[がない]ためにちまたには叫び声がある。すべての歓びは過ぎ去り，その地の歓喜は離れ去った。 **12** 都市には驚くべき状態が残された。門は打ち砕かれて，ただの荒れ塚となった。

13 その地の中で，もろもろの民の間でこうなるからである。すなわち，オリーブの木をはたき落とすときのようになり，ぶどうの取り入れが終わった後の採り残しの実を取るときのようになる。 **14** 彼ら自ら声を上げ，喜び叫ぶ。彼らはエホバの優越性のゆえに，海から必ず甲高く叫ぶ。 **15** それゆえに，彼らは光の地方で必ずエホバの栄光を，海の島々の中でイスラエルの神，エホバのみ名[の栄光]をたたえる。 **16** その地の果てからわたしたちの聞いた調べがある。「義なる者に飾りあれ！」

しかし，わたしは言う，「わたしには，やせ細ることが，わたしには，やせ細ることが[待ち受けている]！　わたしは災いだ！　不実な行ないをする者たちは不実な行ないをした。不実な行ないをする者は不実をもって不実な行ないをしたのだ」。

17 この地に住むあなたに，怖れとくぼみとわなが臨む。 **18** そして，怖るべきものの音から逃げる者はくぼみに陥り，くぼみの中から出て来る者はわなに捕らえられることになる。高き所にある水門が開かれ，その地の基は激動するからである。 **19** その地は完全に張り裂け，その地は完全に揺るがされ，その地は完全によろめいた。 **20** その地は酔った人のように完全によろめき行き，それは番小屋のようにぐらついた。そして，その違犯はその上に重くのしかかった。それは必ず倒れ，再び起き上がることはない。

21 そして，その日，エホバは高みで高みの軍隊に，土地の上では土地の王たちに注意を向ける。 **22** そして，彼らは捕らわれ人が坑に集め入れられるように必ず集められ，牢に閉じ込められる。多くの日の後に彼らは注意を向けられる。 **23** そして，満月は恥じ入り，輝く[太陽]は恥じた。万軍のエホバがシオンの山とエルサレムとその年配者たちの前で，栄光に輝く王となられたからである。

25 エホバよ，あなたはわたしの神です。わたしはあなたを高め，あなたのみ名をたたえます。あなたはくすしいことを，初めの時代からの計り事を，忠実さのうちに，信頼性をもっ

第24章
ア エレ 8:13, ヨエ 1:10
イ イザ 16:10, イザ 32:12, アモ 5:17
ウ 詩 81:2, エレ 7:34, エレ 16:9, ホセ 2:11
エ 王II 25:10
オ イザ 8:22, 哀 5:15
カ イザ 32:14, エレ 9:11, 哀 1:4, 哀 2:9, ミカ 1:9
キ 申 24:20, イザ 17:6
ク イザ 1:9, イザ 17:5, エレ 6:9, エゼ 6:8, ミカ 7:1
ケ イザ 12:1, イザ 40:9, エレ 31:12, エレ 33:11, ゼカ 2:10
コ 出 27:13, 詩 97:11, イザ 30:26, イザ 43:5, イザ 49:6, ミカ 7:9
サ ゼカ 13:9, マラ 1:11
シ イザ 11:11, イザ 60:9, ゼパ 2:11
ス 詩 22:27, 詩 98:3, マル 13:27
セ 出 15:11, エズ 9:15, 詩 145:7, 啓 15:3, 啓 19:2
ソ イザ 10:16, イザ 17:4
タ イザ 21:2, イザ 33:1, 哀 1:2
チ エレ 9:2, ホセ 10:13

第二欄
ア レビ 26:22, エレ 8:3, エゼ 14:21, アモ 5:19
イ 申 32:23, 王I 20:30
ウ 創 7:11, 箴 27:4
エ 申 32:22, 詩 18:7, 詩 18:15
オ エレ 4:24, ナホ 1:5, ハバ 3:6
カ 詩 107:27, イザ 19:14, イザ 29:9

キ 王II 21:16; 代II 36:16; エレ 14:20; ホセ 4:2; ク アモ 8:14; ケ 詩 76:12; ハガ 2:22; コ 創 41:14; サ イザ 42:7; シ ゼカ 9:11; ス 啓 21:23; セ 詩 132:13; イザ 8:18; イザ 18:7; ヨエ 3:17; ヘブ 12:22; ソ 王I 8:11; 詩 46:5; イザ 12:6; ミカ 4:7; ゼカ 2:10; タ 詩 97:1; 啓 11:17;　**第25章**　チ 申 32:3; 代I 29:10; 詩 25:12; イザ 61:10; ツ 詩 7:17; 詩 99:5; 詩 145:1; ヘブ 13:15; テ 詩 30:4; 詩 150:6; 啓 15:4; ト 詩 40:5; 詩 98:1; 詩 107:8; 詩 145:4; ナ 詩 33:11; イザ 28:29; ヘブ 6:17; ニ 申 32:4; ネヘ 9:33; 詩 89:5; ヌ 創 24:27; 民 23:19。

て行なわれたからです。 2 あなたは都市を石の山に，防備の施された町を崩れゆく廃虚に，よそ者の住まいの塔を都市ではないもの，定めのない時に至るまで建て直されることのないものとされたからです。〔ア〕 3 それゆえに，強い民である者たちはあなたの栄光をたたえます。圧制的な諸国民の町，彼らはあなたを恐れるのです。〔イ〕 4 あなたは，立場の低い者のとりで，貧しい者が苦難に遭うときのとりで，〔ウ〕雨あらしからの避難所，圧制的な者たちの突風が壁を打つ雨あらしのようになるとき，その熱を避ける陰〔エ〕となってくださったからです。 5 水のない地方の熱，その熱を雲の陰で[静める]ように，〔オ〕あなたはよそ者たちのざわめきを静められます。圧制的な者たちの楽の調べも抑えられるのです。〔カ〕

6 そして，万軍のエホバはすべての民のために，〔キ〕この山で，〔ク〕油を十分に用いた料理の宴を必ず催される。〔ケ〕それは，滓[の上にたくわえられたぶどう酒]，髄〔コ〕と共に油を十分に用いた料理，滓[の上にたくわえられ]，こされた〔サ〕[ぶどう〔シ〕酒]の宴である。 7 そして[神]はこの山で，すべての民を覆い包んでいる覆いの顔と，すべての諸国民の上に織り合わされている織物を必ず呑み込まれる。〔ス〕 8 [神]は実際に死を永久に呑み込み，〔セ〕主権者なる主エホバはすべての顔から必ず涙をぬぐわれる。〔ソ〕また，ご自分の民のそしりを全地から取り去られる。〔タ〕エホバご自身が[そう]語られたからである。

9 そして，人はその日，必ず言うであろう，「見よ，これがわたしたちの神である。〔ア〕わたしたちは[神]を待ち望んだので，〔イ〕[神]はわたしたちを救ってくださる。〔ウ〕これがエホバである。〔エ〕わたしたちはこの方を待ち望んだ。わたしたちは喜びに満ち，その救いを歓ぼう」。〔オ〕

10 エホバのみ手がこの山にとどまる〔カ〕からである。モアブは，わらのたい積が肥溜め〔キ〕で踏みつけられるときのように，自分の場所で必ず踏みつけられる。〔ク〕 11 そして泳ぐ者が泳ぐために[平手を]伸べて打つように，[神]はその中で平手を伸べて必ず打ち，ご自分の手のこうかつな動きによって必ずそのごう慢さを卑しめられる。〔ケ〕 12 また，あなたの安全な高い城壁のある，防備の施された都市を必ず低くされる。[それを]卑しめ，[それを]地に触れさせ，塵に至らせるのである。〔コ〕

26 その日，〔サ〕ユダの地〔シ〕でこの歌が歌われる。〔ス〕「わたしたちは強固な都市〔セ〕を持っている。[神]は城壁と塁壁のために救いを据えられる。〔ソ〕 2 あなた方は門〔タ〕を開けて，忠実な行ないを保っている義なる国民を入って来させよ。〔チ〕 3 あなたは，しっかりと支えられた意向を，長く続く平和〔ツ〕のうちに守られます。人はあなたに依り頼む〔テ〕ようになるからです。 4 あなた方はいつまでもエ

第25章
ア 申 13:16　イザ 6:11
イ 詩 46:10　詩 66:3　詩 83:16　エゼ 38:23
ウ 詩 46:1　詩 121:7　ナホ 1:7　ゼパ 3:12
エ 詩 91:1　詩 121:5　詩 121:6　啓 7:16
オ ヨブ 7:2　イザ 49:10
カ 詩 58:10　イザ 24:8　啓 18:22
キ イザ 49:10　ダニ 7:14　マタ 8:11
ク 詩 72:3　イザ 11:9　イザ 65:25　ダニ 2:35
ケ 詩 72:16　詩 85:11　詩 85:12　詩 104:15　エレ 31:12
コ ヨブ 21:24
サ エレ 48:11　ルカ 5:39
シ 伝 10:19　イザ 55:1
ス イザ 60:2　ルカ 2:32　使徒 17:30　コII 3:13　コII 4:4　エフ 5:8
セ ホセ 13:14　コI 15:54　テモII 1:10　ヘブ 2:15　啓 20:14
ソ イザ 35:10　啓 7:17　啓 21:4
タ 詩 69:9　詩 89:51

第二欄
ア 申 32:3　イザ 25:1　啓 19:1
イ 詩 27:14　詩 37:34　詩 146:5
ウ 創 49:18　箴 20:22　ルカ 2:30
エ 出 6:2　詩 97:5　ゼパ 3:12
オ 詩 20:5　詩 21:1　詩 62:1　詩 95:1　ミカ 7:7　ゼパ 3:14
カ 詩 132:13　イザ 12:6
キ 詩 83:10　ルカ 13:8

ク 詩 110:6; イザ 15:1; ゼパ 2:9; ケ エレ 48:29; ダニ 4:37; ヤコ 4:6; コ イザ 26:5;　第26章　サ イザ 4:2; イザ 26:19; ヨハ 11:24; シ エレ 33:10; エレ 33:11; ス 出 15:1; サII 22:1; 詩 146:2; 詩 150:5; イザ 12:5; セ 詩 48:2; 詩 48:12; 詩 127:1; ソ イザ 60:18; ゼカ 2:5; タ 詩 118:19; 詩 118:20; イザ 60:11; イザ 62:10; マタ 7:14; 啓 22:14; チ 出 19:6; 申 4:8; マラ 3:17; 使徒 2:47; ペテI 2:9; ツ 詩 119:165; イザ 54:13; ヨハ 14:27; ロマ 15:33; フィ 4:7; ペテII 1:2; テ 詩 9:10; エレ 17:7。

ホバに依り頼め[ア]。ヤハ，エホバに，定めのない時に至る岩[イ]があるからだ。

5「[神]は高みに住んでいる者たち，高められた町[ウ]を低くされた[エ]。それを卑しめ，地に卑しめ，塵に触れさせる[オ]。6 足がそれを踏みつけるであろう。苦しむ者たちの足，立場の低い者たちの歩みが[カ]」。

7 義なる者の道筋は廉直です[キ]。あなたは廉直であり，義なる者の行路を平らにされます[ク]。8 そうです，エホバよ，わたしはあなたの裁きの道筋を求めて，あなたを待ち望みました[ケ]。魂の願いはあなたのみ名とあなたの記念[コ]に向けられました[サ]。9 夜，わたしは自分の魂をこめてあなたを望みました[シ]。そうです，わたしの内にあるわたしの霊をこめてあなたを捜し求めるのです[ス]。地に対してあなたの裁きがあるとき[セ]，産出的な地に住む者たちは必ず義[ソ]を学ぶ[タ]からです。10 邪悪な者は恵みを示されることがあっても，全く義を学びません[チ]。彼は正直の地で不正の行ないをし[ツ]，エホバの卓逸性を認めません[テ]。

11 エホバよ，あなたのみ手は高く上がりました[ト]。[しかし]彼らは[それを]見ません[ナ]。彼らは[あなたの]民に対する熱心さを見て恥じるでしょう[ニ]。そうです，あなたに敵対する者たちのための火[ヌ]が彼らを食い尽くすのです。12 エホバよ，あなたは判決によってわたしたちに平和を与えてくださいます[ネ]。あなたはわたしたちのために，実にわたしたちのすべての業を行なってくださった[ノ]からです。13 わたしたちの神エホバよ，あなた以外の他の主人たちが，わたしたちを所有する者として行動しました[ア]。わたしたちはただあなたによってのみ，あなたのみ名を語り告げるのです[イ]。14 彼らは死んでおり，生きることはありません[ウ]。死んで無力であり[エ]，起き上がることはありません[オ]。それゆえ，あなたはご自分の注意を向けられました。彼らを滅ぼし尽くして，彼らのことが語り告げられるのを全く滅ぼすためです[カ]。

15 あなたはこの国民を増し加えられました。エホバよ，あなたはこの国民を増し加え[キ]，ご自分に栄光を添えられました[ク]。あなたはこの地のすべての境を遠く広げられました[ケ]。16 エホバよ，彼らは苦難のときにあなたに注意を向けました[コ]。彼らはあなたの懲らしめを受けたとき[サ]，[祈りの]ささやきを注ぎ出しました。17 妊娠している女が出産を間近に控えて，陣痛を覚え，産みの苦しみのために叫ぶように，エホバよ，わたしたちもあなたのゆえにそれと同じようなものになりました[シ]。18 わたしたちは妊娠し，陣痛を覚えました[ス]。いわば，わたしたちは風を産んだのです。わたしたちはこの地に関して真の救いを成し遂げません[セ]。また，産出的な地のための住民が[生まれ]落ちることもありません[ソ]。

19「あなたの死者たちは生きます[タ]。わたしの死体 ― それらは起き上がりま

第26章

ア 代II 20:20　詩 62:8　箴 3:5
イ 申 32:4　申 32:31　サI 2:2
ウ イザ 15:1　イザ 25:10
エ ヨブ 40:11　イザ 2:11
オ イザ 25:12　エレ 48:9
カ ゼパ 3:12　マラ 4:3
キ 代I 29:17　ヨブ 1:1　詩 18:24　箴 20:7
ク 詩 5:8
ケ 詩 119:7　エフ 5:17
コ 出 3:15　詩 135:13　ホセ 12:5
サ ミカ 7:7
シ 詩 63:6　詩 119:62　ルカ 6:12
ス 詩 63:1　詩 77:6
セ 詩 9:8　詩 58:11
ソ 詩 96:13　詩 97:2
タ 詩 85:11　イザ 61:11
チ 出 8:15　詩 106:43　箴 1:32
ツ 詩 78:57　エレ 2:7
テ 詩 28:5　イザ 5:12　ホセ 11:7
ト 詩 10:12　ミカ 5:9
ナ イザ 6:9
ニ 詩 86:17　ペテI 3:16　啓 3:9
ヌ ヘブ 10:27
ネ 詩 29:11　イザ 57:19　エレ 33:6　ヨハ 14:27
ノ 使徒 5:38　使徒 5:39

第二欄

ア 代II 12:8
イ ヨシ 23:7　テモII 2:19
ウ 詩 22:15
エ 箴 2:18　伝 9:5　伝 9:10　イザ 38:18
オ ヨブ 14:14　伝 9:6　エレ 51:39　マタ 25:46
カ 詩 9:5　詩 109:13　箴 10:7

キ 創 12:2; 申 10:22; イザ 9:3; イザ 51:2; ク 詩 72:18; イザ 60:21; ケ 王I 4:21; コ 裁 10:10; 詩 77:2; 詩 78:34; ホセ 5:15; サ 裁 3:8; ヘブ 12:5; ヘブ 12:6; シ イザ 13:8; エレ 4:31; エレ 6:24; ス 王II 19:3; セ ヨシ 7:9; ソ イザ 37:3; タ ホセ 13:14; ヨハ 5:29; 使徒 24:15; コI 15:22; 啓 20:12。

す。[ア]塵の中の居住者[イ]よ，目を覚まし，喜び叫べ！ あなたの露[ウ]はあおい[エ]の露のようであり，地が死んだ無力な者たちをも[生み]落と[オ]すからです。

20「行け，わたしの民よ，あなたの奥の部屋に入り，あなたの後ろで扉を閉じよ。[カ]糾弾が過ぎ行くまで，ほんのしばらくの間，身を隠せ。[キ] **21** 見よ，ご自分に対する地の住民のとがに関して言い開きを求めるため，エホバはその場所から出て来られるからである。[ク]その地は必ずその流血をあらわにし，[ケ]もはやその殺された者たちを覆い隠すことはない[コ]」。

27

その日，エホバ[サ]はその硬く，大きく，強い剣[シ]をもって，滑るように動く蛇[ス]レビヤタン[セ]に，曲がった蛇レビヤタンに注意を向け，海の中にいるその海の巨獣[ソ]を必ず殺されるであろう。

2 その日，あなた方は彼女に向かって歌え[タ]。「泡だつぶどう酒のぶどう園[チ]よ！ **3** わたし，エホバが，彼女を保護している[ツ]。わたしは絶えず彼女に水を注ぐ[テ]。だれも彼女に注意を向けて攻めることのないよう，わたしは夜も昼も彼女を保護する[ト]。 **4** わたしの抱く激怒はない[ナ]。だれが戦闘でわたしにいばらの茂み[ニ][と]雑草を与えるであろうか。わたしはそのようなものを踏みつける。わたしはそれらに同時に火をつける[ヌ]。 **5** さもなければ，彼にわたしのとりでをつかませ，わたしと和睦させよ。わたしと和睦させよ[ネ]」。

6 来たるべき[日]に，ヤコブは根づき，イスラエル[ノ]は花を咲かせ，実際に芽を出すであろう。そして，彼らは産出的な地の表を産物でいっぱいに満たす[ア]。

7 彼を打つ者のむち打ちをもってするかのように，人は彼を打たなければならないのか。また，彼の殺された者たちのその殺りくをもってするかのように，彼は殺されなければならないのか[イ]。 **8** 彼女を送り出すとき，あなたは脅しの叫びをもってこれと争われる。[神]は必ずその突風をもって，東風の日の厳しい[突風をもって彼女]を追い出される[ウ]。 **9** それゆえ，ヤコブのとがはこの方法によって贖われるであろう[エ]。そして，これがそのすべての実である。すなわち，彼がその罪を取り去る[ときの[オ]]，祭壇のすべての石をみじんに砕かれた石灰石のようにして，聖木[カ]や香台を起き上がらせないようにする[キ]ときの[実である]。 **10** 防備の施された都市は孤独の身となり，牧草地はほうって置かれ，荒野のように見捨てられる[ク]からである。子牛はそこで草を食い，そこに伏す。彼は彼女の大枝を焼き尽くすのである[ケ]。 **11** 彼女の細枝が乾き切ると，入って来る女たちが[それらを]折り，それに火をつける[コ]。それは理解の鋭い民ではないからである[サ]。それゆえに，その造り主はそれに憐れみを示さず，それを形造った方はそれに恵みを示さない[シ]。

第26章

ア イザ 25:8; マル 12:26; ヨハ 11:24; ヨハ 11:25; コⅠ 15:21; テサⅠ 4:14
イ 創 3:19; ダニ 12:2
ウ エゼ 37:2
エ 王Ⅱ 4:39
オ 啓 20:13
カ 創 7:16; 出 12:22; 詩 32:7; 詩 91:4; 箴 18:10
キ 詩 27:5; 詩 57:1; 詩 91:4
ク 詩 37:20; ホセ 5:14; ミカ 1:3; マタ 24:21; テサⅡ 1:8; ペテⅡ 3:7
ケ 創 4:10; 詩 9:12; エゼ 24:7; ルカ 11:50; 啓 16:6; 啓 18:24
コ マラ 4:1

第27章

サ 出 15:3
シ 申 32:41; エレ 47:6
ス ヨブ 26:13
セ ヨブ 41:1
ソ 創 1:21; 詩 74:13; イザ 51:9; エゼ 29:3; エゼ 32:2
タ イザ 5:1
チ 詩 80:8; エレ 2:21; マタ 21:33
ツ 申 33:29; サⅠ 2:9
テ イザ 35:6; イザ 41:18; イザ 58:11
ト 詩 121:4; イザ 46:4
ナ 詩 85:3; 詩 103:9; イザ 12:1
ニ ルカ 6:44
ヌ サⅡ 23:6; イザ 10:17; ヘブ 6:8
ネ イザ 57:19; エゼ 34:25; ホセ 2:18; ロマ 5:1; コⅡ 5:19
ノ エゼ 39:25

第二欄

ア 詩 92:13; イザ 37:31; イザ 60:22; エレ 30:19; ホセ 14:5

イ イザ 10:20; エレ 50:33; ウ エレ 4:11; エゼ 13:13; エ イザ 4:4; イザ 48:10; エゼ 24:13; オ ロマ 11:26; カ イザ 17:8; ミカ 5:13; キ 代Ⅱ 34:4; ク イザ 6:11; イザ 17:9; エレ 26:18; 哀 2:5; エゼ 36:4; ケ イザ 7:25; イザ 17:2; イザ 32:14; コ 詩 80:16; イザ 6:13; エゼ 15:6; マタ 3:10; ヨハ 15:6; サ 申 32:28; イザ 1:3; エレ 4:22; ホセ 4:6; シ 代Ⅱ 36:16; エゼ 9:10; テサⅡ 1:8。

12 そして,その日,エホバは川の水流からエジプトの奔流の谷に至るまで[実を]はたき落とすことになる。それで,イスラエルの子らよ，あなた方は次々に拾い上げられるであろう。 13 そして，その日には，大きな角笛が吹き鳴らされることになり，アッシリアの地で滅びてゆく者とエジプトの地に追い散らされる者たちは必ず来て，エルサレムの聖なる山でエホバに身をかがめるであろう。

28 エフライムの酔いどれたちの卓逸した冠，ぶどう酒に打ち負かされた者たちの肥沃な谷の頭にあるその美しい飾りのしぼんでゆく花は災いだ！ 2 見よ，エホバは強くて強壮な者を持っておられる。彼は,雹の雷雨,破壊的なあらしのように，強力な，みなぎりあふれる水の雷雨のように，力をこめて必ず地に投げ落とすことをする。 3 エフライムの酔いどれたちの卓逸した冠は足で踏みにじられる。 4 そして，肥沃な谷の頭にあるその美しい飾りのしぼんでゆく花は，必ず夏の前の早なりのいちじくのようになり，見る者がそれを見るとき，それがまだ自分のたなごころにある間に，彼はそれを呑み込むのである。

5 その日，万軍のエホバはその民の残っている者たちにとっての飾りの冠，また美の花輪となり，6 裁きのために座す者にとっての公正の霊となり,門から戦闘を退ける者たち[にとっての]力強さとなられる。

7 そして,これらの者たちもまた ― 彼らはぶどう酒のゆえに迷い出，酔わせる酒のゆえにさまよった。祭司と預言者 ― 彼らは酔わせる酒のゆえに迷い出，ぶどう酒のために混乱し，酔わせる酒のためにさまよった。彼らはその見ることにおいて迷い出，決定に関してふらついた。 8 食卓もみな汚れたへどで満ちた ― [それのない]所はない。

9 人はだれに知識を教え諭し，聞いたことをだれに理解させるのか。乳から離された者たちにか，乳房から離された者たちにか。 10 それは，「命令に命令，命令に命令，測り綱に測り綱，測り綱に測り綱,ここに少し,そこに少し」だからである。 11 唇のどもる者たちと，異なった舌とによって[神]はこの民に語る。 12 [その民は,]「これが休み場である。うみ疲れている者に休息を与えよ。そしてこれが安らぎの場所である」と[神]が言われたのに，聞こうとはしなかった者たちである。 13 それで，彼らにとってエホバの言葉は必ず，「命令に命令，命令に命令，測り綱に測り綱，測り綱に測り綱，ここに少し，そこに少し」となる。それは，彼らが行って，必ず後ろ向きにつまずき，実際に砕かれ，わなに掛かり，捕らえられるためである。

14 それゆえ，自慢する者たちよ，エルサレムにいるこの民を支配する者たちよ，エホバの言葉を聞け。 15 あなた方は言ったからだ，「我々は死と契約を結び，シェオルと幻を実施した。

第27章
ア ヨシ 24:2
イ 民 34:5　王I 8:65
ウ イザ 11:11　イザ 24:13
エ 申 30:3　ネヘ 1:9　エレ 3:14　アモ 9:14　ルカ 15:4
オ イザ 11:12　イザ 49:22　イザ 62:10
カ 王II 17:6　イザ 11:16　ホセ 9:3
キ エレ 43:7　ホセ 8:13　ゼカ 10:10
ク 詩 122:4　イザ 2:3　イザ 25:6　イザ 52:1　エレ 3:17
ケ 詩 95:6　ゼカ 14:16

第28章
コ イザ 7:2　ホセ 7:11
サ イザ 7:17　イザ 7:20
シ ヨブ 38:22　イザ 28:17　エゼ 13:11
ス イザ 29:6　ナホ 1:8
セ イザ 25:10　哀 1:15
ソ ヤコ 1:10
タ エレ 24:2　ナホ 3:12　啓 6:13
チ イザ 11:16　ロマ 11:5
ツ イザ 24:15　イザ 24:23　イザ 62:3
テ イザ 35:2
ト 民 11:17　王I 3:28　詩 72:1　イザ 11:2
ナ 詩 18:34　詩 68:35　フィ 4:13

第二欄
ア エレ 5:31　エレ 23:13
イ 王II 16:10
ウ エレ 48:26
エ ヘブ 5:14
オ イザ 6:10
カ ホセ 4:6　マタ 15:8　マタ 15:9
キ 王II 21:13　イザ 28:17　哀 2:8
ク 申 28:49　エレ 5:15
ケ ダニ 1:4
コ コI 14:21

サ 詩 81:11; エレ 44:16; シ 王II 21:13; イザ 28:17; 哀 2:8; ス 代II 36:16; イザ 8:15; セ ハバ 1:10; ソ イザ 28:18; タ エゼ 13:16。

あふれ出る鉄砲水も，たとえそれが通り過ぎて行こうとも，我々のところに来ることはない。我々はうそを避難所とし，偽りの中に身を覆い隠したからだ」と。 **16** それゆえ，主権者なる主エホバはこのように言われた。「いまわたしはシオンにひとつの石を基として据える。それは試みを経た石，確かな基の貴重な隅[石]である。信仰を働かせる者はだれも恐れ慌てることはない。 **17** そして，わたしは公正を測り綱とし，義を水準器とする。雹は必ず偽りの避難所を一掃し，水も激しい勢いで隠れ場所を押し流す。 **18** そしてあなた方の死との契約は必ず解消され，あなた方のシェオルとのかの幻は立つことがない。あふれ出る鉄砲水，それが通り過ぎるとき ― あなた方はまた，必ずそれが踏みにじる場所となる。 **19** それは通り過ぎる度にあなた方を奪い去る。それは朝ごとに，昼間も夜の間も通り過ぎて行くからである。それは聞いたことを[他の者に]理解させるための身震いの理由となるだけである」。

20 寝いすはその上に身を伸べるには短すぎたし，織った敷布も身を包むには狭[すぎる]からである。 **21** エホバはペラツィム山のときのように立ち上がり，ギベオンの近くの低地平原のときのようにかき立てられるからである。それはご自分の行ない ― その行ないは不思議なもの ― をするため，ご自分の業 ― その業は異常なもの ― を行なうためである。 **22** それで今，あなた方は嘲笑する者となってはならない。あなた方の縛り縄が強くならないためである。主権者なる主，万軍のエホバからわたしが聞いた全土に関する絶滅が，すなわち定め置かれたものがあるからである。

23 あなた方は耳を向けて，わたしの声を聴け。注意を払って，わたしの言うことを聴け。 **24** すき返す者は種をまくために一日じゅうすき返すだろうか。その土地を打ちほぐしたり，ならしたりして。 **25** 彼はその表面を平らにしたら，次に黒クミンをまき散らし，クミンを振り散らすのではないか。そして小麦，きび，大麦を定めの場所に，スペルト小麦をその境として置くはずではないか。 **26** そして，彼は正しいことにしたがって矯正を受ける。彼の神がこれを教え諭すのである。 **27** 黒クミンは脱穀機で脱穀されるわけではなく，クミンの上に車の輪が回されるわけでもないからである。一般に黒クミンは棒で，クミンは杖で打ち出されるものだからである。 **28** 一般にパンの原料は打ち砕かれるものだろうか。人が絶え間なくそれを脱穀することは決してないからである。そして，彼は必ずその車のローラーを動かし，その乗用馬をもそうする[が]，それを打ち砕くことはしない。 **29** これもまた，万軍のエホバご自身から出たことである。それは計り事においてくすしく，有効な働きにおいて大いなることを行なわれた方である。

第28章

ア イザ 31:1; イザ 31:3
イ イザ 30:10
ウ ヘブ 12:22; 啓 14:1
エ 詩 118:22; ロマ 9:33; ペテI 2:6
オ ヘブ 2:10; ヘブ 5:9
カ イザ 51:16; マタ 16:18; コI 3:11; エフ 2:20
キ マタ 21:42; マル 12:10; ルカ 20:17; 使徒 4:11
ク ロマ 9:33; ロマ 10:11; ペテI 2:6
ケ 王II 21:13
コ 詩 9:8; 詩 35:24; エレ 11:20
サ イザ 28:2
シ 王II 18:21; イザ 31:1; イザ 31:3; エレ 43:11
ス エレ 42:14; エレ 43:7; エゼ 17:15
セ ロマ 5:14
ソ イザ 28:15
タ イザ 8:8; エレ 47:2
チ 王II 18:13
ツ イザ 24:1
テ 王II 21:12; エレ 19:3; ハバ 3:16
ト サII 5:20; 代I 14:11
ナ ヨシ 10:10; 代I 14:16
ニ 哀 2:15; ハバ 1:5

第二欄

ア 代II 30:10; 代II 36:16; エレ 20:7
イ イザ 10:23
ウ イザ 24:1
エ 詩 30:5; 詩 103:9; ミカ 7:18
オ エレ 4:3
カ マタ 23:23
キ エゼ 4:9
ク レビ 19:19
ケ 出 9:32; エゼ 4:9
コ レビ 19:9; レビ 19:10; レビ 23:22
サ エレ 10:24; ヘブ 12:6; ヘブ 12:11
シ 詩 119:71
ス イザ 41:15; アモ 1:3
セ イザ 10:5
ソ 詩 103:9; ミカ 7:18

タ イザ 21:10; コI 9:9; チ レビ 26:44; イザ 10:20; ツ ヘブ 12:9; テ 詩 40:5; エレ 32:19; ロマ 11:33。

29 「ダビデが陣営を張った町アリエル，アリエルは災いだ！ あなた方は年に年を加えよ。祭りを巡って来させよ。 **2** そして，わたしはアリエルにとって必ず事態を難しくしなければならない。必ず悲しみと嘆きが生じ，彼女はわたしにとって必ず神の祭壇の炉床となる。 **3** そして，わたしは必ずあなたに向かって周囲に陣営を張り，塞柵を巡らしてあなたを攻囲し，あなたに向かって攻囲柵を築く。 **4** そして，あなたは必ず低くなるので，地から話すようになり，あなたのことばは塵からのように低く響くであろう。そして，あなたの声は霊媒のように必ず地からのものとなり，あなたのことばは塵から出るさえずりとなる。 **5** そして，あなたにとってよそ者の群衆は必ず細かい粉のように，圧制者の群衆は過ぎ去るもみがらのようになる。そして，それは必ず瞬く間に，突然に起きる。 **6** あなたは万軍のエホバから雷鳴と，身震いと，大きな音，暴風と大あらし，また，むさぼり食う火の炎とをもって注意を向けられるであろう」。

7 そして，アリエルと戦っているすべての国の民の群衆，すなわち彼女と戦っているすべての者，また彼女に対する攻囲の塔と，彼女にとって事態を難しくしている者たちについては，必ず夢のように，夜の幻のようになる。 **8** すなわち，飢えている者が夢を見，自分は食べているのに，実際に目が覚めてみると，魂は空である，というときのようになる。また，渇いている者が夢を見，自分は飲んでいるのに，実際に目が覚めてみると，自分は疲れており，魂はすっかり干上がっている，というときのようになる。シオンの山と戦っているすべての国の民の群衆についてもそのようになる。

9 あなた方はもう少しとどまって，驚き惑え。自分を盲目にし，盲目となれ。彼らは酔ったが，それはぶどう酒によるのではない。彼らはよろめきつつ歩いたが，それは酔わせる酒のせいではない。

10 エホバはあなた方の上に深い眠りの霊を注がれた。また，あなた方の目，[すなわち]預言者たちを閉じ，あなた方の頭，[すなわち]幻を見る者たちをも覆われたからである。 **11** そしてあなた方にとって，すべてのことの幻は封じられた書物の言葉のようになる。人々はそれを書き物の分かる者に渡して言う，「どうぞ，これを声を出して読んでください」。するとその者は，「わたしにはできない。それは封じられているからだ」と言わざるをえない。 **12** そして，その書物は書き物の分からない者に渡されなければならず，[ある者は]言う，「どうぞ，これを声を出して読んでください」と。しかしその者は，「わたしには書き物は少しも分かりません」と言わざるをえない。

13 そして，エホバは言われる，「この民は口をもって近づき，ただ唇をもってわたしの栄光をたたえ，心をわたしから遠ざけており，わたしに対する恐

第29章
ア サⅡ 5:9
イ イザ 29:7
ウ レビ 23:2　代Ⅱ 8:13
エ 申 28:53　申 28:55
オ イザ 51:19　哀 1:4
カ イザ 9:19　エレ 15:14　エレ 17:4　ゼパ 1:7
キ 王Ⅱ 24:11　王Ⅱ 25:1　エレ 39:1　エゼ 4:2　エゼ 21:22
ク 詩 44:25　イザ 51:23
ケ イザ 8:19
コ イザ 13:19　イザ 14:22　イザ 21:9
サ イザ 13:11
シ ヨブ 21:18　詩 1:4　詩 35:5　イザ 17:13
ス イザ 47:9　イザ 48:3
セ サⅠ 2:10　エレ 50:25　ナホ 1:3
ソ エレ 25:14　ゼカ 14:2
タ イザ 29:2
チ 詩 73:20

第二欄
ア イザ 10:12　エレ 51:24
イ ハバ 1:5
ウ イザ 6:9
エ エレ 51:7
オ エレ 25:27
カ 詩 69:23　イザ 6:10　使徒 28:27　ロマ 11:8
キ サⅠ 9:9　エレ 14:14　エレ 27:15
ク イザ 9:16
ケ ミカ 3:7
コ イザ 8:16　ダニ 12:4　啓 5:1
サ ダニ 12:9　マタ 11:25　マタ 13:11
シ イザ 48:1　エレ 3:10　エレ 5:2　マル 7:6
ス マタ 15:8

れは人間の教えるおきてとなっている[ア]ので， **14** それゆえに，ここにわたしがいる。この民に対して再びくすしいことを，くすしい仕方で，くすしいことをもって行なう者[イ]が[いる]。彼らの賢人たちの知恵は必ず滅びうせ，彼らの思慮深い者たちの理解も覆い隠されるであろう[ウ]」。

15 計り事をエホバから覆い隠すことに非常に深く入って行く者たち[エ]，自分の行ないを暗い所でしておいて[オ]，「だれが我々を見ていよう。だれが我々のことを知っていよう」と言う者たち[カ]は災いだ。 **16** あなた方の性情は何とゆがんでいることか！　陶器師が粘土のようにみなされるべきだろうか[キ]。いったい，造られた物が自分の造り主について，「彼はわたしを造らなかった」と言うべきだろうか[ク]。また，形造られた物が自分を形造ってくれた者について，「彼は理解を示さなかった」と実際に言うだろうか[ケ]。

17 もうしばらくすると，レバノンは必ず果樹園に変えられ[コ]，その果樹園も森林のようにみなされる[サ]のではないか。 **18** そして，その日には，耳の聞こえない者は確かにその書物の言葉を聞き[シ]，盲人の目も暗闇と闇の中から見るであろう[ス]。 **19** そして，柔和な者たち[セ]はエホバご自身に対する歓びを確かに増し加え，人間の中の貧しい者たちもイスラエルの聖なる方ご自身にあって喜びに満ちあふれる[ソ]。 **20** 圧制者は必ずその終わりに至り[タ]，自慢する者は必ずその終わりを迎え[チ]，害をもたらそうとねらっている者[ア]はみな必ず断ち滅ぼされるからである。 **21** 人を[その]言葉によって罪に陥れる者たち，門で[イ]戒める者にわなを仕掛ける者たち[ウ]，むなしい論議で義なる者を押しのける者たち[エ]もである。

22 それゆえ，アブラハムを請け戻した方[オ]であるエホバは，ヤコブの家にこのように言われた。「ヤコブは今や恥じることも，その顔が今や青ざめることもないであろう[カ]。 **23** 彼がその子供たちを，わたしの手の業を自分の中で見るとき[キ]，彼らはわたしの名を神聖なものとし[ク]，ヤコブの聖なる方[ケ]を必ず神聖なものとし，イスラエルの神を畏敬の念を抱いて見つめるであろう[コ]。 **24** そして，[自分の]霊において過ちを犯している者たちも実際に理解を得るようになり，愚痴を言っている者たちさえ教訓を学ぶであろう[サ]」。

30 「強情な子ら[シ]は災いだ」と，エホバはお告げになる，「計り事を実行に移[そうとする者たちは]。とはいえ，それはわたしからのものではない[ス]。また，献酒を注ぎ出[そうとする者たちは]。とはいえ，それはわたしの霊をもってではなく，罪に罪を加えるため[セ]である。 **2** エジプトに下って行こうと出発し[ソ]，わたしの口に問い尋ねる[タ]ことをしなかった者たちは災いだ！　それはファラオのとりでを避け所とし，エジプトの陰を避難所とする[チ]ためなのである。 **3** それで，ファラオのとりでは必ずあなた方にとって恥の

第29章

ア マタ 15:9; マル 7:8; コロ 2:22
イ イザ 28:21; ハバ 1:5
ウ エレ 8:9; ヨハ 9:39; 使徒 28:26; ロマ 1:28; コI 1:19
エ イザ 30:1
オ ヨブ 24:15; エゼ 8:12; ヨハ 3:20; コI 4:5
カ 詩 73:11; 詩 94:7
キ イザ 45:9; イザ 64:8; ロマ 9:21
ク エレ 18:6
ケ 詩 94:9; イザ 45:9; ロマ 9:20
コ イザ 35:1; イザ 41:19
サ イザ 32:15
シ イザ 35:5
ス イザ 42:16; ルカ 4:18; 使徒 26:18; 啓 3:18
セ 詩 37:11; ゼパ 2:3; マタ 5:5
ソ イザ 41:16
タ イザ 29:5
チ イザ 28:14; エレ 9:23

第二欄

ア エレ 18:18; ミカ 2:1; ルカ 6:7; ルカ 20:20
イ マタ 22:15; ルカ 11:54
ウ アモ 5:10
エ エゼ 13:19; マラ 3:5
オ ネヘ 9:7; ミカ 7:20
カ ヨエ 2:27
キ イザ 43:21; イザ 45:11
ク レビ 10:3; レビ 22:32; マタ 6:9
ケ イザ 5:16
コ イザ 8:13; ホセ 3:5; 啓 15:4; 啓 19:5
サ 詩 94:10; 箴 4:2

第30章

シ イザ 1:2; イザ 63:10; イザ 65:2; 使徒 7:51
ス イザ 29:15; ホセ 4:10; テサI 4:8
セ 民 32:14; ホセ 13:2; ソ 王II 17:4; イザ 31:1; エゼ 29:6; ホセ 7:11; タ 民 27:21; 王I 22:7; チ イザ 36:6。

理由となり，エジプトの陰にある避難所は辱めのもととなる。 **4** 彼の君たちはツォアンにいることになった。その使節はハネスに着く。 **5** すべての者が人に何の益をももたらさない民のことで必ず恥をかく。[その民は]何の助けにもならず，何の益をももたらさず，かえって恥の理由，またそしりのもととなる」。

6 南の獣たちに対する宣告： 苦難と窮境，ライオンや，うなり声を上げるひょう，まむしや火のような飛ぶへびの地を通り，彼らはその資産を成熟したろばの肩に載せ，その貯蔵品をらくだのこぶに載せて運ぶ。民のためにそれらは何の益にもならない。 **7** そして，エジプト人はただのむなしい物にすぎず，全く何の助けにもならない。それゆえ，わたしはこの者を，「ラハブ―彼らはじっと座るためのもの」と呼んだ。

8「さあ，来て，彼らと共にそれを書き板の上に書き，それを書物に書き込め。それが将来の日のためのものとなり，定めのない時に至るまでの証しとなるためである。 **9** それは反逆の民，不真実の子ら，エホバの律法を聞こうとしなかった子らだからである。 **10** 彼らは，見る者たちに向かって，『あなた方は見てはならない』と言い，幻を受ける者たちに向かって，『あなた方はわたしたちのために正直なことを幻で見てはならない。滑らかなことをわたしたちに話せ。欺きを幻で見よ。 **11** 道からそれ，道筋から外れよ。ただ我々のために，イスラエルの聖なる方をいない者とせよ』[と言う]」。

12 それゆえ，イスラエルの聖なる方はこう言われた。「あなた方はこの言葉を退け，だまし取ることとねじれたこととに依り頼み，それに寄り掛かったので， **13** それゆえに，このとがはあなた方にとって，今にも落ちて来る破片，高く上げられた城壁の中の膨れのようになり，その崩壊は突然，たちどころに来るかもしれない。 **14** そして，人は陶器師たちの大きなかめを壊すときのように，必ずそれを壊し，[それは]人に惜しまれずに打ち砕かれ，その打ち砕かれた破片の中には，炉から火をかき集めるための，あるいは沼沢地から水をすくい取るための土器の一かけらも見いだせないであろう」。

15 主権者なる主エホバ，イスラエルの聖なる方はこのように言われたからである。「帰って来て休息することによってあなた方は救われる。あなた方の力強さは，ただかき乱されないでいることと信頼していることにある」。しかし，あなた方はそうしようとはしなかった。 **16** そして，あなた方は言った，「いや，我々は馬に乗って逃げるのだ！」と。それゆえに，あなた方は逃げるであろう。「そして，我々は速い[馬]に乗るのだ！」と。それゆえに，あなた方を追いかける者たちも自分が速いことを示すであろう。 **17** 一人の叱責のために千人がおののき，五人の叱責のためにあなた方は逃げ，ついに

第30章

ア イザ 20:5; エレ 37:7
イ エレ 17:5
ウ 民 13:22; イザ 19:11; エゼ 30:14
エ イザ 31:3; エレ 2:36; ホセ 5:13
オ 代Ⅱ 12:3; イザ 20:3
カ 出 1:14; 申 4:20; エレ 11:4
キ 民 21:6; 申 8:15; エレ 2:6
ク 代Ⅱ 9:1
ケ 詩 118:8; イザ 31:1; エレ 37:7
コ 詩 87:4; 詩 89:10
サ ヨブ 19:23; イザ 8:1; エレ 36:2
シ ロマ 15:4
ス 申 31:27; イザ 1:4; エレ 44:3; 使徒 7:51
セ イザ 59:3; エレ 9:3; ホセ 4:2
ソ 代Ⅱ 33:10; 代Ⅱ 36:15; ネヘ 9:29; 箴 28:9; エレ 7:13; アモ 5:10
タ 代Ⅱ 16:10; 代Ⅱ 18:7; 代Ⅱ 24:19; エレ 11:21; エレ 26:11; 使徒 4:17
チ エレ 23:17; エゼ 13:7; ミカ 2:11; テモⅡ 4:3
ツ アモ 7:16

第二欄

ア アモ 7:13
イ イザ 5:24; アモ 2:4
ウ エレ 13:25; ミカ 3:11
エ 詩 62:3; ルカ 6:49
オ 詩 73:19
カ エレ 19:11
キ エレ 13:14
ク イザ 30:11
ケ 代Ⅰ 5:20; 代Ⅱ 16:8; イザ 26:3
コ エレ 44:16; マタ 23:37; 使徒 7:51
サ イザ 31:1; イザ 31:3
シ 詩 33:17; アモ 2:14

ス 申 28:49; エレ 4:13; 哀 4:19; ハバ 1:8; セ レビ 26:36; 申 32:30。

は山の頂の旗柱のように，丘の上の旗じるしのように残ることになる。[ア]

18 そして，それゆえにエホバはあなた方に恵みを示そうと待ち望み，[イ]それゆえにあなた方に憐れみを示そうと立ち上が[ウ]る。エホバは裁きの神だからである。[エ]この方を待ち望む者[オ]はみな幸いである。[カ] 19 シオン[キ]の民がエルサレムに住む[ク]とき，あなたは決して泣かないであろう。[ケ][神]はあなたの叫び声を[聞いて，]必ずあなたに恵みを示し，それを聞くとすぐに，あなたに実際に答えてくださる。[コ] 20 そして，エホバは苦難という形のパンと，虐げという形の水を必ずあなた方に与えられるであろう。[サ]とはいえ，あなたの偉大な教訓者はもはや自分を隠すことはされない。あなたの目は必ずあなたの偉大な教訓者[シ]を見る[目]となる。 21 そして，あなた方が右に行くにしても左に行くにしても，[ス]あなたの耳はあなたの後ろで，「これが道である。[セ]あなた方はこれを歩め」と言う言葉を聞くであろう。

22 そして，あなた方は，あなたの銀の彫像[ソ]の上張りや，金の鋳物の像[タ]に固着した覆いを汚す。[チ]あなたはそれらを散らす。[ツ]月経中の女のように，あなたはそれに向かって，「ただの汚物！」と言うであろう。[テ] 23 そして，[神]はあなたが土地にまくその種のために必ず雨を，[ト]またその土地の産物としてパンを与えてくださり，それは必ず肥えて，油に富む。[ナ]その日，あなたの畜類は広い牧場で草を食う。[ニ] 24 また，地を耕作する牛と成熟したろばは，シャベル[ヌ]とフォークであおり分けられた，酸葉で味付けした飼い葉を食べる。 25 そして塔の倒れる[ア]大いなる殺りくの日に，すべての高い山とすべての高くされた丘の上には流水，[イ]掘り割りが必ず生じる。 26 そして，エホバがその民の崩壊[ウ]を包み，ご自分のむち打ちから生じる重い傷をもいやしてくださる日に，[エ]満月の光は必ず，輝く[太陽]の光のようになり，輝く[太陽]の光もその七倍となり，[オ]七つの日の光のようになる。

27 見よ，エホバのみ名はその怒りに燃えながら[カ]重い雲を伴って遠くからやって来る。その唇，それは糾弾に満ちており，その舌はむさぼり食う火のようだ。[キ] 28 そしてその霊は，首にまでも達するみなぎりあふれる奔流のようであり，[ク]無価値のふるいで諸国民を振り動かす。[ケ]人をさまよわせるくつわ[コ]がもろもろの民のあごにあるであろう。[サ] 29 あなた方は，人が祭りのために自分を神聖なものとする夜のときの[歌][シ]に似た歌を持つようになり，[ス]エホバの山，[セ]イスラエルの岩[ソ]のもとに入って行くためにフルートを携えて歩く者の[心の歓び][タ]に似た心の歓びを[持つようになる]。

30 そして，エホバは必ずその声の尊厳さ[チ]を聞かせ，たける怒りと，[ツ]むさぼり食う火の炎[テ][と]，突然の豪雨と，雨あらし[ト]と，雹の石[ナ]とをもってその腕の下るのを見させるであろう。[ニ] 31 エホバの声

第30章

ア イザ 66:19; エゼ 12:16
イ 出 34:6; エゼ 36:9
ウ 詩 102:13; ロマ 9:15
エ 詩 99:4; エレ 10:24; ロマ 2:2
オ エレ 17:7
カ 詩 112:1; 箴 16:20
キ 詩 87:5; イザ 62:1; エレ 31:6; ゼカ 1:17
ク ネヘ 11:1; イザ 44:28
ケ ネヘ 12:27; イザ 61:3
コ 詩 50:15; エレ 29:12
サ レビ 26:26; 詩 80:5
シ ヨブ 36:22; 詩 32:8; 詩 71:17; 詩 119:102
ス 申 5:32; ヨシ 1:7; 箴 4:27
セ 詩 25:8
ソ 王II 23:4; 代II 34:4; ゼカ 13:2
タ 出 32:4; 裁 17:3
チ 申 7:25
ツ 申 7:5
テ ホセ 14:8
ト 申 11:11; 詩 65:9; 詩 104:13; ゼカ 10:1
ナ ホセ 2:22
ニ イザ 65:10
ヌ マタ 3:12

第二欄

ア イザ 2:15; イザ 32:14
イ イザ 41:18; イザ 44:3
ウ 哀 2:13
エ 申 32:39; エレ 33:6; ホセ 6:1; アモ 9:11
オ イザ 60:20; ハバ 3:4; ハバ 3:11; 啓 21:23; 啓 22:5
カ 申 32:22; 詩 79:5; イザ 10:17; ナホ 1:6; ゼパ 3:8
キ 詩 18:8; エレ 23:29; ヘブ 12:29
ク イザ 8:8
ケ アモ 9:9
コ 王II 19:28; 詩 32:9
サ イザ 19:3

シ 申 16:14; 詩 42:4; 詩 81:2; マタ 26:30; ス 出 15:1; 代II 20:28; エレ 33:11; セ イザ 2:3; ソ 申 32:4; 詩 18:31; 詩 95:1; イザ 26:4; タ 代I 13:8; 詩 150:4; チ 詩 29:3; エゼ 10:5; 啓 1:15; ツ 民 11:1; イザ 5:25; ナホ 1:2; テ 詩 18:13; 詩 50:3; ト 裁 5:4; ナ ヨシ 10:11; ニ 出 15:16; 詩 98:1; イザ 53:1; ルカ 1:51。

のためにアッシリアは恐怖に打たれるからである。[神]は[それを]まさに杖をもって打たれるであろう。 32 そして,エホバが[アッシリア]の上にご自分の懲罰の棒を振り下ろす度に,タンバリンとたて琴が必ず伴うであろう。[神]は振り回す戦闘をもって実際に彼らと戦われるであろう。 33 彼のトフェトは最近の時から整えられており，それはまた，王自身のためにも備えられているからである。[神]はその[まきの]山を深くされた。火とまきは非常に多くある。エホバの息は硫黄の奔流のようにそれに向かって燃えている。

31 援助を求めてエジプトに下る者，単なる馬に頼る者，それが多いからという理由で戦車に，それが非常に力強いからという理由で乗用馬に信頼を置き，イスラエルの聖なる方を仰ぎ見ることも，エホバご自身を尋ね求めることもしなかった者たちは災いだ。 2 そして,[神]も賢い方であり，災いとなるものをもたらされる。[神]はご自分の言葉を呼び戻されなかった。[神]は悪を行なう者たちの家に敵して，有害なことを習わしにする者たちの援助に敵して 必ず立ち上がられる。

3 エジプト人といえども，地の人であって，神ではない。彼らの馬は肉であって，霊ではない。そして，エホバご自身がみ手を伸ばされるので，助けを与えている者も必ずつまずき，助けを受けている者も必ず倒れ，彼らはみな同時に終わりを迎える。

4 エホバはわたしにこのように言われたからである。「全部の数の羊飼いが自分に向かって呼び出されても，ライオン，たてがみのある若いライオンは自分の獲物の上でうなり，彼らの声にもかかわらず恐れおののかず，彼らの騒ぎにもかかわらずかがまない。それと同じように，万軍のエホバも下って来てシオンの山とその丘の上で戦われる。 5 飛ぶ鳥のように,万軍のエホバはそれと同じようにエルサレムを防御される。[彼女を]防御し，また必ず[彼女を]救い出される。[彼女を]許して，また必ず逃れさせる」。

6 「あなた方はイスラエルの子らがそれに向かって反抗を深めた方のもとに帰れ。 7 その日,彼らは各々その無価値な銀の神々や無益な金の神々を退けるからだ。それはあなた方の手が自分たちのために造って罪としたものである。 8 そしてアッシリア人は，人間[のもの]ではない剣によって必ず倒れる。地の人[のもの]ではない剣が彼をむさぼり食うであろう。そして彼は剣のゆえに必ず逃げ，その若者たちはまさに強制労働のためのものとなる。 9 そして彼の大岩も全き怖れのために過ぎ去り，旗じるしのためにその君たちは必ず恐れおののく」と，ご自分の光をシオンに，ご自分の炉をエルサレムに[持つ]エホバはお告げになる。

32 見よ，ひとりの王が義のために治める。君である者たちは，まさに公正のために君として支配する。

第30章
ア イザ 9:4; イザ 37:36
イ イザ 10:12
ウ 出 15:20; 数 11:34
エ イザ 10:26
オ 王Ⅱ 23:10; エレ 7:32; エレ 19:6
カ イザ 37:38; エゼ 32:22
キ 創 19:24; イザ 34:9

第31章
ク イザ 30:2; エゼ 17:15
ケ 申 17:16; 詩 33:17; 箴 21:31
コ イザ 36:9
サ イザ 9:13; イザ 64:7; ダニ 9:13; ホセ 7:7; アモ 5:4
シ ロマ 16:27
ス ヨシ 23:15; イザ 45:7
セ 民 23:19; イザ 55:11; エレ 44:29
ソ イザ 30:3; エレ 44:30; エゼ 29:6
タ 詩 68:1; ゼパ 3:8
チ 詩 9:20; 詩 146:3
ツ 詩 33:17
テ イザ 9:17; エレ 15:6

第二欄
ア ホセ 11:10; アモ 3:8
イ 詩 125:1; イザ 42:13; ゼカ 12:8
ウ 出 19:4; 申 32:11; 詩 91:4
エ 詩 37:40
オ 代Ⅱ 33:9; 代Ⅱ 36:14; エレ 5:23; ホセ 9:9
カ イザ 55:7; ホセ 14:1; ヨエ 2:12; 使徒 3:19
キ エゼ 36:25; ホセ 14:8
ク 王Ⅰ 12:28; ホセ 8:11
ケ 王Ⅱ 19:35; 代Ⅱ 32:21; イザ 37:36
コ イザ 18:3
サ エゼ 22:20; ゼカ 2:5; マラ 4:1

第32章 シ 創 49:10; 詩 2:6; 詩 45:6; ルカ 1:32; ヨハ 1:49; ス 詩 72:1; イザ 9:7; イザ 11:5; エレ 23:5; ゼカ 9:9; ヘブ 1:9; 啓 19:11; セ 詩 45:16。

2 そして,各々は必ず風からの隠れ場,雨あらしからの隠れ場所[ア],水のない地方における水の流れ[イ],やせた地における重い大岩の陰[ウ]のようになる。

3 そして,見る者たちの目はのり付けされることなく,聞く者たちの耳は注意を払う[エ]。 4 性急すぎる者たちの心も知識を考慮し[オ],どもる者たちの舌でさえ明快なことを話すのに速くなる[カ]。 5 無分別な者が寛大な者と呼ばれることはもうない。無節操な者については,その者が高貴な者と言われることはない[キ]。 6 無分別な者はただ無分別を語り[ク],その心は有害なことを行なうからである[ケ]。それは背教を行ない[コ],エホバに向かって道理に反したことを語り,飢えている者の魂を空のままにさせるためであり[サ],彼は渇いている者をさえ飲み物もないままにさせておく。 7 無節操な者についていえば,その者の道具は悪い[シ]。彼はみだらな行ないのために自ら計り事を与えた[ス]。それは,貧しい者が正しいことを話すときでさえ,苦しむ者たちを偽りのことばで滅ぼすためである[セ]。

8 寛大な者についていえば,彼は寛大なことのために計り事を与えた。そして,寛大なことのために自ら立ち上がる[ソ]。

9「安楽に暮らしている女たちよ,立ち上がれ,わたしの声を聴け[タ]! 何の思い煩いもない娘たちよ,わたしのことばに耳を向けよ! 10 一年と幾日かのうちに,何の思い煩いもないあなた方は動揺するであろう[チ]。ぶどう摘みは終わってしまう[のに],[実の]取り入れはやって来ないからである[ア]。 11 安楽に暮らしている女たちよ,おののけ! 何の思い煩いもない者たちよ,動揺せよ! 衣を脱いで裸になり,腰に[粗布を]まとえ[イ]。 12 望ましい畑[ウ],実を結ぶぶどうの木のことで嘆き悲しんで胸をたたけ[エ]。 13 わたしの民の土地には,いばら,とげ草の茂みが生じるだけである[オ]。それらはすべての歓喜の家,そうだ,大いに喜ぶ町[カ]の上にあるからである。 14 住まいの塔も捨て去られ[キ],都市のにぎわいも見捨てられたからである。オフェル[ク]と物見の塔も荒涼とした野となった。定めのない時に至るまで,しまうまの歓喜するところ,家畜の群れの牧場と[なった]。 15 しかしついには,霊が高い所からわたしたちの上に注ぎ出され[ケ],荒野が果樹園となり,その果樹園が真実の森林とみなされるようになる[コ]。

16「そして,荒野には公正が必ず住まい,果樹園には義が宿る[サ]。 17 そして,[真の]義の働きは必ず平和となり[シ],[真の]義の奉仕は定めのない時に至る平穏と安全[となる][ス]。 18 そして,わたしの民は平和な住まいに,全き確信の満ちる住居に,かき乱されることのない休み場に必ず宿る[セ]。 19 そして森林が倒れ,都市が低くなって卑しめられた状態に陥るとき[ソ],必ず雹が降るであろう[タ]。

20「すべての水のそばに種をまき[チ],

第32章
ア イザ 4:6
イ イザ 35:6
啓 22:1
ウ 詩 31:2
詩 63:1
エ マタ 13:11
オ イザ 29:24
カ イザ 35:6
ルカ 21:15
使徒 4:13
キ イザ 5:20
マラ 3:18
ク サI 25:25
マタ 12:34
ケ サI 24:13
詩 58:2
ミカ 2:1
コ 詩 35:16
イザ 10:6
サ ヤコ 2:16
ヨハI 3:17
シ エレ 5:26
ミカ 7:3
ス 詩 10:7
ペテII 2:2
セ 王I 21:10
使徒 6:11
ソ 詩 112:9
箴 11:24
使徒 9:39
タ 申 28:56
イザ 3:16
チ イザ 3:17
エレ 25:10

第二欄
ア イザ 7:23
エレ 8:13
哀 2:12
ホセ 2:12
ゼパ 1:13
イ イザ 3:24
ウ 申 8:7
エゼ 20:6
エ エレ 4:8
オ 詩 107:34
イザ 5:6
カ イザ 22:2
哀 2:15
キ 王II 25:9
イザ 27:10
ク 代II 27:3
ネヘ 3:26
ケ 詩 104:30
箴 1:23
イザ 44:3
コ イザ 29:17
イザ 35:2
サ 詩 94:15
イザ 42:4
イザ 60:21
テト 2:12
ペテII 3:13
シ 詩 72:3
詩 119:165
イザ 55:12
ロマ 14:17
ス エゼ 37:26
ミカ 4:3
セ イザ 60:18
イザ 65:22
エレ 23:6
エゼ 34:25
ホセ 2:18
ソ イザ 26:5
タ エゼ 13:11

チ 伝 11:1; イザ 30:23。

牛とろばの足を送り出しているあなた方は幸いである」。

33 自分は奪略に遭っていないのに奪略を行ない，[他の者から]不実な行ないをされたことがないのに不実な行ないをしているあなたは災いだ！ あなたは奪略者としての終わりを迎えるとすぐに，[今度は]自分が奪略に遭うであろう。あなたが不実な行ないをなし終えるとすぐに，[今度は]人々があなたに対して不実な行ないをするであろう。

2 エホバよ，わたしたちに恵みを示してください。わたしたちはあなたを待ち望みました。朝ごとにわたしたちの腕となってください。そうです，苦難の時のわたしたちの救い[となってください]。 **3** 騒ぎの音を[聞いて]もろもろの民は逃げました。あなたが立ち上がられたので諸国の民は追い散らされました。 **4** そしてあなた方の分捕り物は，密集するときのごきぶり[のように]，人に向かって来襲するいなごの大群の来襲のように実際に集められるであろう。 **5** エホバは必ず高く上げられる。高みに住んでおられるからである。シオンを公正と義で必ず満たされるのである。 **6** そして，あなたの時代の信頼性は必ず救いの富となる ― 知恵と知識，エホバへの恐れ，それは彼の宝である。

7 見よ，彼らの英雄たちがちまたで叫んだ。平和の使者たちも激しく泣くであろう。 **8** 街道は荒廃し，道筋を通って行く者も途絶えた。彼は契約を破り，もろもろの都市を侮べつし，死すべき人間を考慮に入れなかった。 **9** その地は嘆き悲しみ，衰えていった。レバノンは恥じ入り，朽ちた。シャロンは砂漠平原のようになり，バシャンとカルメルは[その葉を]振り落としている。

10 「今，わたしは立ち上がる」と，エホバは言われる，「今，わたしは自分を高める。今，わたしは自分を高く上げる。 **11** あなた方は乾いた草を宿す。あなた方は刈りわらを産む。あなた方の霊は火のようにあなた方を食い尽くすであろう。 **12** そして，もろもろの民は必ず石灰の燃えたもののようになる。彼らは切り取られたいばらのように火によって燃え立たされるであろう。 **13** 遠くにいる者たちよ，あなた方はわたしが必ず行なうことを聞け！ そして，近くにいる者たちよ，あなた方はわたしの力強さを知れ。 **14** シオンで罪人たちは怖れを抱いた。震えが背教者たちを捕らえた。『わたしたちのうちのだれが，むさぼり食う火と少しの間でも共に住むことができようか。わたしたちのうちのだれが，燃えつづける大火と少しの間でも共に住むことができようか』。

15 「絶えることのない義のうちに歩み，廉直なことを語り，詐欺による不当な利得を退け，きっぱりと手を振ってわいろを取らず，耳をふさいで流血を聴かず，目を閉じて悪いことを見ないようにしている者がいる。 **16** その

第32章
ア イザ 30:24

第33章
イ 王Ⅱ 18:13
　代Ⅱ 28:21
　イザ 10:5
ウ ナホ 3:7
エ イザ 10:12
　マタ 7:2
オ 詩 123:2
カ 詩 25:3
　詩 27:14
　イザ 25:9
キ 詩 143:8
　哀 3:23
ク 詩 44:3
　詩 89:10
　イザ 52:10
ケ 詩 37:39
　詩 46:1
　ナホ 1:7
コ 詩 46:6
　詩 68:1
　イザ 17:13
サ 詩 110:6
シ 王Ⅱ 7:16
　代Ⅱ 14:13
　代Ⅱ 20:25
ス ヨエ 2:9
　ヨエ 2:25
セ 詩 97:9
　ダニ 4:37
ソ 詩 113:5
　詩 123:1
　イザ 66:1
タ イザ 62:1
チ 詩 27:1
　詩 28:8
　詩 140:7
ツ 伝 7:12
テ ヨブ 28:28
　箴 19:23
ト ヨシ 9:6
　ルカ 14:32
ナ 裁 5:6
ニ 哀 1:4
ヌ 王Ⅱ 18:14

第二欄
ア 王Ⅱ 18:13
　イザ 36:1
イ 王Ⅱ 18:20
　詩 10:5
ウ イザ 24:1
　イザ 24:4
エ イザ 37:24
オ イザ 35:2
カ ナホ 1:4
キ 詩 12:5
ク 詩 46:10
ケ 詩 7:6
コ 詩 7:14
　イザ 17:13
　マラ 4:1
サ イザ 5:24
シ ナホ 1:10
ス サⅡ 23:7
　イザ 9:18
セ 詩 46:6
　詩 98:2
ソ 詩 99:2
タ 申 28:66
　申 28:67
　詩 53:5

チ イザ 9:17; イザ 10:6; イザ 32:6; ツ 申 32:22; 詩 21:9; ナホ 1:6; ヘブ 12:29; テ イザ 66:24; ト 詩 106:3; エゼ 18:17; マラ 2:6; ナ 代Ⅰ 29:17; ニ 出 23:8; ヌ 申 16:19; サⅠ 12:3; ネ 詩 119:37。

者こそ高みに住むようになる者であり，[ア] その堅固な高台は近寄り難い険しい岩場である。[イ] その者のパンは必ず[これに]与えられ，[ウ] その水の供給も尽きることがない」。[エ]

17 あなたの目は麗しい王を見つめることになり，[オ] それは遠くの地を見るであろう。[カ] **18** あなたの心は怖ろしいことについて低い声で論じる，[キ]「書記官はどこにいるのか。支払いをする者[ク]はどこにいるのか。塔を数える者[ケ]はどこにいるのか」と。 **19** あなたが不遜な民を見ることはない。その言語が深くて聴くことができず，その舌がどもって[あなたが]理解することのできない民を。[コ] **20** わたしたちの祭りのときの町，[サ] シオン[シ]を見よ！ あなたの目は，エルサレムがかき乱されることのない住まいであり，だれも畳むことのない天幕である[ス]のを見る。その天幕用留め杭は決して引き抜かれず，その綱もひとつとして断ち切られることはない。[セ] **21** しかしそこで，威光ある方[ソ]，エホバは，わたしたちにとっての川の場所[タ]，広い運河の[場所]となられる。その上をガレー船隊が行くことはなく，威光ある船が通って行くこともない。 **22** エホバはわたしたちの裁き主[チ]，エホバはわたしたちの法令授与者[ツ]，エホバはわたしたちの王だからである。[テ] [神]ご自身がわたしたちを救ってくださる。[ト]

23 あなたの綱は必ず解き放たれる。それはその帆柱をしっかりとまっすぐに立てないであろう。それは帆を張らなかったのだ。

そのとき，たくさんの分捕り物も必ず分けられ，足のなえた者たちも多くの強奪物を実際に取る。[ア] **24** そして，「わたしは病気だ」と言う居住者はいない。[イ] [その地]に住んでいる民は，自分のとがを赦された者たちとなるのである。[ウ]

34 諸国の民よ，近寄って聞け。[エ] 国たみよ，[オ] 注意を払え。地とそれに満ちるもの，産出的な地[カ]とそのすべての産物[キ]は聴け。[ク] **2** エホバはすべての国の民に向かって憤りを，[ケ] 彼らのすべての軍隊に向かって激しい怒りを抱いておられるからである。[コ] [神]は彼らを必ず滅びのためにささげ，必ず殺りくに渡される。[サ] **3** そして，その打ち殺された者たちは投げ出され，その死がいについては，悪臭が立ち上り，[シ] 山々は彼らの血のゆえに必ず溶ける。[ス] **4** また，天の軍勢の者たちはみな必ず朽ち果てる。[セ] そして，天は書の巻き物のように必ず巻き上げられる。[ソ] その軍勢は皆しなびて枯れる。葉がぶどうの木からしなびて落ちるように，いちじくの木から落ちるしなびた[いちじく]のように。[タ]

5「天でわたしの剣[チ]は必ずびっしょりぬれる。見よ，それはエドムの上に下る。[ツ] 公正のうちにわたしによって滅びのためにささげられる民[テ]の上に。 **6** エホバは剣を持っておられる。それは必ず血で満ちる。[ト] それは脂肪，若い雄羊と雄やぎの血，雄羊の腎臓の脂肪[ナ]

第33章
ア 詩 15:1 箴 1:33
イ 詩 18:33
ウ 詩 34:10 詩 37:25 詩 111:5 ルカ 12:31
エ イザ 65:13
オ 詩 45:2
カ ヘブ 11:13
キ 詩 71:24
ク 王Ⅱ 15:19
ケ 代Ⅱ 26:9
コ 申 28:49 王Ⅱ 18:26 イザ 28:11 エレ 5:15
サ 申 12:5 詩 78:68
シ 詩 132:13
ス 詩 46:5 詩 125:1
セ イザ 54:2 エレ 10:20
ソ 詩 8:9 詩 93:4 ルカ 9:43 ヘブ 8:1
タ 詩 46:4
チ 創 18:25 詩 50:6 詩 75:7 詩 98:9
ツ レビ 26:3 申 28:15 詩 119:16 ヤコ 4:12
テ 詩 44:4 詩 74:12 詩 97:1 啓 11:17 啓 19:6
ト イザ 12:2 ゼパ 3:17

第二欄
ア 王Ⅱ 7:8 イザ 33:4
イ 申 7:15 啓 21:4 啓 22:2
ウ エレ 50:20 ミカ 7:18 ロマ 4:8

第34章
エ 詩 49:1 詩 50:1
オ イザ 49:1
カ 詩 24:1
キ コⅠ 10:26
ク 申 32:1 エレ 22:29
ケ エレ 25:15 ヨエ 3:12 ゼパ 3:8 ゼカ 14:3 ロマ 1:18
コ イザ 30:27 ナホ 1:2
サ 啓 14:15 啓 19:15

シ エレ 16:4; エレ 25:33; エゼ 32:5; ヨエ 2:20; ス エゼ 39:4; 啓 14:20; セ イザ 13:10; オバ 4; オバ 8; ソ イザ 51:6; タ エレ 8:13; チ 申 32:41; 詩 17:13; エレ 46:10; エゼ 21:3; ゼパ 2:12; ツ 詩 137:7; エレ 49:7; エレ 49:22; テ 申 7:10; ト イザ 63:3; ナ レビ 3:16。

で必ず脂ぎる。エホバはボツラで犠牲を，エドムの地で大いなる殺りくを[行なわれる]からである[ア]。 **7** そして，野牛[イ]は彼らと共に，若い雄牛は強力な者たちと共に必ず下って来る[ウ]。彼らの地は必ず血でびっしょりぬれ，彼らの塵も脂肪で脂ぎる[エ]」。

8 エホバは復しゅう[オ]の日を，シオンに関する訴訟のための応報の年を持っておられるからである[カ]。

9 そして，その奔流は瀝青に，その塵は硫黄に必ず変えられ，その地は必ず燃える瀝青のようになる[キ]。 **10** それは夜も昼も消されることがなく，その煙は定めのない時に至るまで立ち上る[ク]。彼女は代々乾き切ったままとなり[ケ]，限りなく永久にだれもそこを通り過ぎる者はいない[コ]。 **11** そして，ペリカンとやまあらしが必ずそこを所有し，とらふずくと渡りがらすがそこに住む[サ]。[神]はその上に空漠の測り綱[シ]と荒漠の石を必ず張り伸ばされる。 **12** 彼女の高貴な者たち ― そこには人々が王位に呼ぶ者はだれもいない。その君たちもみな無になる[ス]。 **13** その住まいの塔には，いばらが，その防備を施された場所には，いらくさと，とげ草が必ず生じる[セ]。そこは必ずジャッカルの住まいとなり[ソ]，だちょうのための中庭となる[タ]。 **14** また，水のない地域にせい息するものは遠ぼえする動物に必ず出会い，やぎの形をした悪霊[チ]もその友に呼びかける。そうだ，よたかはそこに確かに憩い，自分のための休み場を見いだすであろう[ツ]。 **15** 矢へびはそこに巣を作って，[卵を]産んだ。そして必ず[それを]かえして，自分の陰に寄せ集める[ア]。そうだ，とびは各々その連れ合いと共にそこに必ず集まる。

16 あなた方は自分でエホバの書の中を尋ね求め[イ]，朗読せよ。それらのうち一つとして欠けているものはなかった[ウ]。それらが各々その連れ合いを得損なうことは決してない。その命令を出したのはエホバの口であり[エ]，それらを集めたのはその霊だからである[オ]。 **17** そして，それらのためにくじを投げたのは[神]であり，そのみ手が測り綱によってこれらに場所を分け与えたのである[カ]。それらのものは定めのない時に至るまでそれを所有し，代々そこに住む。

35 荒野と水のない地域とは歓喜し[キ]，砂漠平原は喜びに満ち，サフランのように花を咲かせる[ク]。 **2** それは必ず花を咲かせ[ケ]，喜びと喜びの叫び声とをもって真実に喜びあふれる[コ]。レバノンの栄光[サ]，カルメルとシャロン[シ]の光輝が必ずそれに与えられる[ス]。エホバの栄光[セ]，わたしたちの神の光輝[ソ]を見る者たちがいるであろう。

3 あなた方は弱い手を強くし，よろけるひざをしっかりさせよ[タ]。 **4** 心に思い煩いのある者たち[チ]に言え，「強くあれ[ツ]。恐れてはならない[テ]。見よ，あなた方の神はまさに復しゅう[ト]をもって，神は実に返報をもって来られる[ナ]。[神]ご自身が来て，あなた方を救ってくださる[ニ]」と。

第34章
ア イザ 63:1
オバ 8
イ 民 23:22
申 33:17
ヨブ 39:9
詩 92:10
ウ 詩 68:30
エ エレ 46:21
オ 申 32:35
申 32:41
詩 94:1
ロマ 12:19
カ イザ 35:4
テサII 1:6
キ 詩 11:6
ルカ 17:29
ク エレ 7:20
エゼ 20:47
啓 19:3
ケ イザ 13:20
コ エゼ 29:11
マラ 1:4
サ イザ 13:21
イザ 14:23
ゼパ 2:14
シ サII 8:2
王II 21:13
イザ 28:13
哀 2:8
ス イザ 40:23
セ イザ 32:13
ホセ 9:6
ゼパ 2:9
ソ マラ 1:3
タ イザ 13:21
チ レビ 17:7
代II 11:15
ツ 啓 18:2

第二欄
ア 申 14:13
イ イザ 55:11
アモ 3:7
ウ イザ 34:11
エ 詩 33:9
オ 創 6:19
カ 詩 78:55
使徒 17:26

第35章
キ イザ 29:17
イザ 32:15
イザ 35:6
イザ 51:3
エゼ 36:35
ク イザ 4:2
イザ 27:6
イザ 55:12
ケ ホセ 14:5
コ ゼカ 10:7
サ エレ 50:19
シ イザ 65:10
ス 詩 72:16
イザ 60:13
イザ 61:3
ホセ 14:6
セ 出 33:18
詩 97:6
イザ 12:4
ソ 代I 16:27
詩 29:4
詩 104:1
詩 145:5

タ ヨブ 4:4; ルカ 22:32; ヘブ 12:12; チ 箴 12:25; ツ ダニ 10:19; ハガ 2:4; エフ 6:10; テ 詩 56:3; ゼパ 3:16; マタ 10:28; ヘブ 10:38; ト 申 32:35; ロマ 12:19; ナ エレ 51:56; テサII 1:6; 啓 6:10; ニ イザ 25:9; ホセ 1:7; マタ 1:21。

5 その時，盲人の目は開かれ，耳の聞こえない者の耳も開けられる。 6 その時，足のなえた者は雄鹿のように登って行き，口のきけない者の舌はうれしさの余り叫びを上げる。荒野に水が，砂漠平原に奔流が噴き出るからである。 7 そして，熱で渇き切った地は葦の茂る池となり，渇いた地は水の泉と[なる]からである。ジャッカルの住まい，[その]休み場には，葦やパピルスの植物と共に青草があるであろう。

8 そして，そこには必ず街道が，道が生じ，それは“神聖の道”と呼ばれるであろう。清くない者がそこを通って行くことはない。そして，それは道を行く者のためのものであり，愚かな者が[そこを]うろつくことはない。 9 ライオンもそこにはいない。飽くことを知らない野獣もそこに上って来ることはない。どれもそこには見いだされない。買い戻された者たちは必ず[そこを]歩く。 10 そして，エホバによって請け戻された者たちが帰って来て，歓呼の声を上げつつ必ずシオンに来るであろう。定めのない時まで続く歓びが彼らの頭の上にあるであろう。彼らは歓喜と歓びを得，悲嘆と溜め息は必ず逃げ去るのである。

36 さて，ヒゼキヤ王の第十四年に，アッシリアの王セナケリブがユダの防備の施されたすべての都市に攻め上って，これを奪いはじめた。 2 そして，ついにアッシリアの王はラブシャケをラキシュから，大軍と共に，エルサレムへ，ヒゼキヤ王のところに送った。やがて，彼は洗濯人の野の街道の傍らにある上の池の水道のそばに立ち止まった。 3 すると，家の者たちをつかさどる，ヒルキヤの子エリヤキム，および書記官シェブナと，アサフの子である記録官ヨアハが彼のもとに出て行った。

4 そこでラブシャケは彼らに言った，「どうか，ヒゼキヤに言ってもらいたい，『大王，アッシリアの王はこのように言われた。「お前が信頼したこの確信は何か。 5 お前は言った（それは唇の言葉であるが），『戦いのための計り事と力強さがある』と。今，お前はだれに頼って，わたしに背いたのか。 6 見よ，お前はこの砕かれた葦の支え，エジプトに頼ったが，これは，人が寄り掛かろうものなら，必ずそのたなごころに食い込み，それを刺し通すであろう。エジプトの王ファラオは，すべて彼に頼る者にとってそのようになるのである。 7 それでも，もしお前がわたしに，『我々が依り頼んでいるのは，我々の神エホバである』と言うのであれば，その[神]は，ヒゼキヤがその高き所と祭壇とを取り除いてしまい，ユダとエルサレムに向かって，『あなた方はこの祭壇の前で身をかがめるべきである』と言う，その者のことではないか」』。 8 それで今，どうか，我が主，アッシリアの王とかけをしてもらいたい。わたしはあなたに馬二千頭を与えて，あなたが乗り手をそれに乗せられ

第35章

ア 詩 146:8; イザ 42:16; マタ 9:30
イ イザ 29:18; エレ 6:10; マル 7:35; ルカ 7:22
ウ マタ 11:5; マタ 21:14; 使徒 8:7; 使徒 14:10
エ マタ 15:30
オ イザ 44:3; ヨハ 4:14
カ イザ 34:13; エレ 9:11
キ イザ 18:2
ク イザ 11:16; イザ 49:11; イザ 62:10; エレ 31:21
ケ エズ 1:3
コ イザ 52:1
サ レビ 26:6
シ イザ 11:6; イザ 65:25; エゼ 34:25; ホセ 2:18
ス 詩 107:2; イザ 62:12; ガラ 3:13; テト 2:14; ペテⅠ 1:18
セ 申 30:4; イザ 51:11; マタ 20:28; テモⅠ 2:6
ソ エレ 31:12
タ エレ 33:11
チ イザ 30:19; イザ 65:19

第36章

ツ イザ 8:7; イザ 10:5
テ 代Ⅱ 32:1
ト 王Ⅱ 18:13; イザ 10:28; イザ 33:8
ナ 王Ⅱ 18:17
ニ 王Ⅱ 19:8

第二欄

ア 代Ⅱ 32:9
イ イザ 7:3
ウ イザ 22:9
エ 王Ⅱ 20:20
オ イザ 22:20
カ 王Ⅱ 19:2
キ 王Ⅱ 18:18
ク 王Ⅱ 18:37
ケ 王Ⅱ 18:26
コ イザ 10:8
サ 王Ⅱ 18:19
シ 王Ⅱ 19:10; 詩 4:2; イザ 37:10
ス 王Ⅱ 18:20
セ 王Ⅱ 18:7
ソ エゼ 29:6
タ 王Ⅱ 17:4; イザ 30:2; イザ 31:1
チ エゼ 29:7

ツ 王Ⅱ 18:21; イザ 30:7; エレ 37:7; テ 王Ⅱ 18:4; 代Ⅱ 31:1; ト 申 12:11; 代Ⅱ 7:12; 代Ⅱ 32:12; ナ 王Ⅱ 18:22; 代Ⅱ 32:12; ニ 王Ⅱ 18:13; ヌ 王Ⅱ 18:23。

るかどうかを[見よう][ア]。 **9** それで,あなたは,兵車と騎手のことでエジプトに頼っていながら[イ],どうして我が主の最も小さい僕の一人である総督の顔を引き返させることができようか[ウ]。 **10** それで今,エホバからの認可なしに,わたしはこの地に攻め上って,これを滅びに陥れようとしているのであろうか。エホバご自身がわたしに,『この地に攻め上れ。あなたはそれを滅びに陥れなければならない[エ]』と言われたのだ[オ]」。

11 そこで,エリヤキム[カ]とシェブナ[キ]とヨアハ[ク]はラブシャケ[ケ]に言った,「どうか,シリア語[コ]で僕どもに話してください。わたしたちは聴いておりますから。城壁の上にいる民の聞こえるところでは,わたしたちにユダヤ人の言語[サ]で話さないでください[シ]」。 **12** しかしラブシャケは言った,「わたしの主がこれらの言葉を語るよう,わたしを遣わされたのは,あなたの主や,あなたに対してであろうか。それは城壁の上に座っている者たちに対してではないか。彼らがあなた方と共に自分の糞を食らい,自分の尿を飲むようになるためではないか[ス]」。

13 こうして,ラブシャケは立ったまま[セ],ユダヤ人の言語で大声で呼ばわりつづけ[ソ],さらに言った,「大王,アッシリアの王の言葉を聞け[タ]。 **14** 王はこのように言われた。『ヒゼキヤがお前たちを欺くことがあってはならない[チ]。彼はお前たちを救い出すことはできないからだ[ツ]。 **15** また,ヒゼキヤが,「必ずエホバはわたしたちを救い出してくださり[ア],この都市はアッシリアの王の手に渡されることはない」と言って[イ],お前たちをエホバに依り頼ませることがあってはならない[ウ]。 **16** ヒゼキヤ[の言うこと]を聴いてはならない。アッシリアの王はこのように言われたからだ。「わたしに降伏し[エ],わたしのもとに出て来て,各々自分のぶどうの木から,各々自分のいちじくの木から食べ[オ],各々自分の水溜めの水を飲め[カ]。 **17** やがてわたしは来て,お前たちをお前たちの土地のような土地,穀物と新しいぶどう酒の土地,パンとぶどう園の土地に実際に連れて行く[キ]。 **18** ヒゼキヤが,『エホバご自身がわたしたちを救い出してくださる』と言って,お前たちを唆すことのないためである[ク]。諸国民の神々は,各々アッシリアの王の手から自分の地を救い出したであろうか[ケ]。 **19** ハマト[コ]やアルパド[サ]の神々はどこにいるのか。セファルワイム[シ]の神々はどこにいるのか。そして,彼らはサマリアをわたしの手から救い出しただろうか[ス]。 **20** これらの地のすべての神々のうち,だれがわたしの手から自分の地を救い出したので[セ],エホバがわたしの手からエルサレムを救い出せるというのか[ソ]」』」。

21 だが,彼らは沈黙したまま,彼に一言も答えなかった[タ]。王の命令は,「あなた方は彼に答えてはならない」と言うものであったからである[チ]。 **22** しかし,家の者たちをつかさどる[ツ],ヒルキヤの子エリヤキム[テ],書記官シェブナ[ト],およびアサフの子である記録官ヨアハ[ナ]

第36章

ア 詩 123:4; イザ 10:13
イ 申 17:16; 箴 21:31; イザ 31:1
ウ 王II 18:24; イザ 10:8
エ 王II 18:25
オ 王II 19:6; 王II 19:22
カ 王II 18:18
キ イザ 22:15
ク 王II 18:26
ケ 王II 18:17
コ エズ 4:7; ダニ 2:4
サ ネヘ 13:24
シ 王II 18:26
ス 王II 18:27
セ サI 17:8
ソ 代II 32:18
タ 王II 18:28
チ 代II 32:11; イザ 37:10
ツ 王II 18:29; 代II 32:15; ダニ 3:15; ダニ 6:20

第二欄

ア 詩 71:12; 詩 125:1
イ 王II 18:30
ウ 王II 19:10; 王II 19:22; 詩 11:1; 詩 22:8
エ 王II 18:31
オ 王I 4:20; ミカ 4:4; ゼカ 3:10
カ 王II 18:31
キ 王II 17:6; 王II 17:23
ク 王II 18:32
ケ 王II 19:12; 代II 32:14; イザ 10:11; イザ 37:12
コ サII 8:9; 王II 19:13
サ エレ 49:23
シ 王II 17:24
ス 王II 17:6; 王II 17:23; 王II 18:34; イザ 10:11
セ 王II 18:35; 王II 19:17
ソ 代II 32:15; 詩 2:2; イザ 37:23; ダニ 3:15
タ 詩 38:13; 詩 38:14; 詩 39:1; 箴 9:7; 箴 26:4; マタ 7:6
チ 王II 18:36
ツ 王II 18:37
テ 王II 18:18
ト イザ 22:15
ナ イザ 36:3

は，衣を引き裂いて[ア]ヒゼキヤのもとに来て，ラブシャケ[イ]の言葉を告げた。

37 こうして，ヒゼキヤ王は[それを]聞くとすぐに自分の衣を引き裂き，粗布で身を覆い[ウ]，エホバの家[エ]に入った。 **2** さらに彼は，家の者たちをつかさどるエリヤキム[オ]，書記官シェブナ[カ]，および祭司の年長者たちに粗布[キ]をまとわせて，アモツの子，預言者[ク]イザヤ[ケ]のもとに遣わした。 **3** そこで，彼らは[イザヤ]に言った，「ヒゼキヤはこのように言われました。『この日は苦難[コ]と，叱責と，侮べつに満ちた不遜[サ]の日です。子らが胎の口まで来たのに，産む力がないからです[シ]。 **4** 恐らく，あなたの神エホバはラブシャケの言葉[ス]を聞かれるでしょう。その主，アッシリアの王が，生ける神を嘲弄する[セ]ために彼を遣わしたのです。あなたの神エホバは，ご自分の聞いた言葉に対して彼に実際に責任を問われるでしょう[ソ]。それで，あなたは見いだされる残りの者[タ]のために祈りをささげなければなりません[チ]』」。

5 それで，ヒゼキヤ王の僕たちはイザヤのもとにやって来た[ツ]。 **6** すると，イザヤは彼らに言った，「あなた方はあなた方の主にこのように言うべきです。『エホバはこのように言われた[テ]。「アッシリアの王の従者たち[ト]がわたしのことをあしざまに語った，あなたの聞いたその言葉のゆえに恐れてはならない[ナ]。 **7** いまわたしは彼のうちにひとつの霊[ニ]を置き，彼は必ずある知らせを聞いて[ヌ]，自分の地に帰る。わたしは必ず彼をその地で剣によって倒れさせるであろう[ア]」』」。

8 その後，ラブシャケ[イ]は帰って，アッシリアの王がリブナ[ウ]と戦っているのを見た。彼は[王]がラキシュ[エ]から引き揚げたことを聞いたからであった。 **9** さて，彼はエチオピアの王ティルハカ[オ]に関して，「彼はあなたと戦うために出て来た」と言うのを聞いた。[それを]聞くと，彼は直ちにヒゼキヤに使者たち[カ]を遣わしてこう言った。 **10** 「お前たちはユダの王ヒゼキヤにこのように言うべきである。『お前が依り頼んでいるお前の神が，「エルサレムはアッシリアの王の手に渡されることはない」と言って[キ]，お前を欺くことがあってはならない[ク]。 **11** 見よ，お前は，アッシリアの王たちがすべての地を滅びのためにささげることによってそれに対して行なったことを[ケ]自ら聞いた。それでも，お前が救い出されるというのか[コ]。 **12** わたしの父祖たちが滅びに陥れた諸国民の神々[サ]は，彼ら，すなわちゴザン[シ]，ハラン[ス]，レツェフ，およびテル・アサルにいたエデン[セ]の子らを救い出したか[ソ]。 **13** ハマト[タ]の王，アルパド[チ]の王，セファルワイム[ツ]の都市の王は―ヘナの[王]，イワ[テ]の[王]はどこにいるのか』」。

14 そこで，ヒゼキヤは使者たちの手からその手紙を受け取り，それを読んだ[ト]。その後，ヒゼキヤはエホバの家に上って行き，それをエホバの前に広げた[ナ]。 **15** そして，ヒゼキヤはエホバに

第36章
ア 創 37:29; 王II 22:11
イ 王II 18:17

第37章
ウ 王II 19:1; マタ 11:21
エ 代II 7:16
オ イザ 36:3
カ 王II 18:18
キ 王II 19:2
ク 代II 26:22; ルカ 3:4
ケ イザ 1:1
コ 詩 50:15; 詩 91:15
サ 王II 18:32; 代II 32:17; イザ 10:12; イザ 36:18
シ 王II 19:3; イザ 26:17
ス 王II 18:28
セ サI 17:45; 王II 18:35; イザ 36:20
ソ 王II 19:4
タ 王II 17:18; ロマ 9:27
チ 代II 32:20; 詩 50:15; ヨエ 2:17
ツ 王II 19:5
テ 王II 19:6
ト 王II 18:17
ナ 申 20:1; ロマ 8:31
ニ 王II 19:7
ヌ 箴 21:1; オバ 1

第二欄
ア 代II 32:21; イザ 37:38
イ 王II 18:17; 王II 19:8
ウ ヨシ 10:29; 王II 8:22
エ 王II 18:14; ミカ 1:13
オ 王II 19:9
カ 王II 18:17
キ 王II 19:10
ク 王II 18:5; 代II 32:15; 詩 22:8; イザ 36:4
ケ 王II 17:5; 代II 32:13; イザ 10:11; イザ 36:18
コ 王II 19:11
サ サII 5:21; コI 8:4
シ 王II 19:12
ス 創 11:31; 創 29:4
セ エゼ 27:23
ソ イザ 36:19
タ サII 8:9; イザ 36:19
チ 王II 18:34
ツ 王II 17:24
テ 王II 19:13
ト 王II 19:14

ナ 王I 8:30; 代II 6:20; 代II 20:9。

祈りはじめて,[ア]言った。 16「ケルブたちの上に座しておられる，イスラエルの神，万軍のエホバよ，[イ]ただあなただけが，地のすべての王国の[まことの]神です。[ウ]あなたご自身が天と地を造られました。[エ] 17 エホバよ,耳を向けて,聞いてください。[オ]エホバよ，目を開いて，[カ]ご覧ください。生ける神を嘲弄するために言ってよこしたセナケリブの[キ]言葉をみなお聞きください。[ク] 18 エホバよ，アッシリアの王たちがすべての地と，その地を荒れ廃れさせたのは事実です。[ケ] 19 そして，彼らの神々は火に投ぜられました。[コ]それらは神ではなく，[サ]人の手の作，[シ]木や石だったからです。ですから，彼らはそれを滅ぼしたのです。[ス] 20 それで今，わたしたちの神エホバよ，[セ]彼の手からわたしたちを救ってください。[ソ]地のすべての王国が，エホバよ，あなただけが[神]であることを知るためです」。[タ]

21 そして，アモツの子イザヤはヒゼキヤのところに人をやって言った，「イスラエルの神エホバはこのように言われた。『あなたがアッシリアの王セナケリブに関してわたしに祈ったので，[チ] 22 これはエホバが彼に向かって語られた言葉である。

「シオンの処女なる娘はあなたをさげすみ，彼女はあなたをあざ笑った。[ツ]
あなたの後ろでエルサレムの娘は[その]頭を振った。[テ]
23 あなたはだれを嘲弄し，[ト]あしざまに言ったのか。[ナ]
そして,だれに向かって声を上げたのか。[ア]
また，目を高い所に上げるのか。[イ]
それはイスラエルの聖なる方に[ウ]向かってだ！
24 あなたはあなたの僕たちによってエホバを嘲弄した。そして言う，[エ]
『おびただしい戦車を率いて，このわたしは―[オ]
わたしは必ず山地の高みに，レバノ[カ]ンの最果てに上るであろう。[キ]
そして，その高大な杉，そのえり抜きのねずの[ク]木を切り倒すであろう。
また，わたしはその最終の高み，その果樹園の森林に入るであろう。[ケ]
25 わたしが必ず掘って，水を飲み，わたしの足の裏でエジプトのすべてのナイ[コ]ルの運河を干上がらせるであろう』。[サ]
26 あなたは聞かなかったか。[シ]遠い昔の時代から,それがわたしの行なうことである。[ス]
昔の日から,わたしはそれを形造りさえした。[セ]今,わたしはそれをもたらす。[ソ]
そして,あなたは防備の施された都市を荒廃させて廃虚の山とするのに役立つであろう。[タ]
27 そして,その住民は手の弱々しいものとなり，[チ]

第37章
ア エズ 9:5; 詩 123:1; ダニ 9:3
イ サⅡ 7:26; 王Ⅰ 8:23; 詩 46:7; イザ 8:13
ウ 詩 86:10; イザ 6:3
エ 創 1:1; 王Ⅱ 19:15; 詩 146:6; エレ 10:12
オ 代Ⅱ 6:40; 詩 17:6; 詩 65:2; 詩 71:2; 詩 130:2
カ 代Ⅱ 16:9; ヨブ 36:7; ペテⅠ 3:12
キ 詩 74:10; 詩 79:12; イザ 37:4
ク 王Ⅱ 19:16
ケ 王Ⅱ 15:29; 王Ⅱ 16:9; 代Ⅰ 5:26
コ イザ 10:11
サ 詩 115:4; エレ 10:2; コⅠ 8:4
シ イザ 40:19; イザ 41:7; ホセ 8:6; 使徒 17:29
ス 王Ⅱ 19:18
セ 申 32:31; 詩 91:2
ソ サⅠ 14:6; 王Ⅱ 19:19
タ 申 32:39; 詩 83:18; 詩 96:5
チ 王Ⅱ 19:20
ツ 王Ⅱ 19:21
テ ヨブ 16:4; 詩 22:7; 詩 109:25
ト 王Ⅱ 19:4; 王Ⅱ 19:16
ナ 王Ⅱ 18:30

第二欄
ア 王Ⅱ 18:35; イザ 10:13
イ 箴 6:17; 箴 30:13
ウ 出 15:11; 詩 71:22; イザ 5:24; イザ 10:20; エレ 51:5; エゼ 39:7
エ 王Ⅱ 19:4; 王Ⅱ 19:22; 代Ⅱ 32:17
オ 詩 20:7
カ イザ 10:34; エゼ 31:3
キ イザ 10:12; イザ 14:13
ク エゼ 31:8
ケ 王Ⅱ 19:23
コ 出 7:19
サ 王Ⅱ 19:24; イザ 19:6

シ 出 9:14; ヨシ 9:9; ス 創 12:3; セ 王Ⅱ 19:25; 詩 33:11; イザ 46:11; ソ 詩 17:13; イザ 55:11; タ レビ 26:33; 王Ⅱ 19:25; イザ 17:9; チ 詩 48:6; 詩 127:1。

ただ恐れおののいて，恥じる。[ア]
彼らは必ず野の草本や柔らかい青草のように，[イ]
東風の前の屋根[ウ]や段丘の草[のように]なる。[エ]

28 そして，あなたが静かに座るのも，
あなたが出て行くのも入って[オ]来るのも，わたしはよく知っている。[カ]
また，あなたがわたしに向かって奮い立つのも。[キ]

29 あなたがわたしに向かって奮い立ち，[ク]あなたのわめき[声]が，わたしの耳に入ったからだ。[ケ]
それで，わたしは必ずあなたの鼻に鉤を，あなたの唇の間にくつわを付け，[コ]
あなたが来たその道を通って，確かにあなたを連れ戻すであろう[サ]」。

30 「『そして，これがあなたに対するしるしとなるであろう。すなわち，今年はこぼれ種から生えたものを，[シ]二年目には独りでに芽を出す穀物を食べることになる。しかし三年目には，あなた方は種をまき，刈り取り，ぶどう園を設けてその実を食べよ。[ス] 31 そして，ユダの家の逃れる者たち，残っている者たちは[セ]必ず下の方に根を張り，上の方に実を産み出すであろう。[ソ] 32 エルサレムから残りの者が，[タ]逃れる者たちがシオンの山から出て行くからである。[チ]万軍のエホバの熱心がこれを行なうのである。[ツ]

33 「『したがって，エホバはアッシリアの王に関してこのように言われた。[ア]「彼はこの都市に入ることはない。[イ]また，そこで矢を射ることも，盾をもってこれに立ち向かうことも，これに向かって攻囲塁壁を盛り上げることもない[ウ]」』。

34 「『彼は自分が来た道を通って帰って行き，この都市に入ることはない』と，エホバはお告げになる。[エ] 35 『そして，わたしは自分のため，[オ]またわたしの僕ダビデのために[カ]必ずこの都市を防御して，[キ]これを救うであろう』」。

36 こうして，エホバの使い[ク]が出て行き，アッシリア人の陣営で十八万五千人を討ち倒した。[ケ]人々が朝早く起きてみると，何と，彼らはみな死がいとなっていた。[コ] 37 それゆえ，アッシリアの王セナケリブ[サ]は引き揚げて行き，帰って，[シ]ニネベ[ス]に住むようになった。 38 そして，彼がその神[セ]ニスロクの家で身をかがめていたとき，[ソ]彼自身の息子たち，アドラメレクとシャルエツェルが剣で彼を討ち倒し，[タ]彼ら自身はアララト[チ]の地へ逃げたのである。そして，その子エサル・ハドン[ツ]が彼に代わって治めはじめた。

38 そのころ，ヒゼキヤは病気になって死にかかっていた。[テ]そこで，アモツの子，預言者[ト]イザヤが彼のところに入って来て，こう言った。「エホバはこのように言われました。『あなたの家の者に命令を出せ。[ナ]あなたは確かに死に，生きられないからである[ニ]』」。

第37章
ア 申 28:66　王Ⅱ 19:26　詩 48:5
イ 詩 37:2　詩 92:7　詩 103:15　イザ 40:7　ヤコ 1:10
ウ 詩 129:6
エ 王Ⅱ 19:26
オ 申 28:6
カ 箴 5:21　箴 15:3　エレ 23:24　ヘブ 4:13
キ 王Ⅱ 19:27
ク 詩 2:2　詩 10:13　詩 46:6　イザ 10:15　イザ 37:23
ケ 王Ⅱ 18:35　イザ 36:4　イザ 36:20　ナホ 1:9
コ 詩 32:9　イザ 30:28　エゼ 38:4　アモ 4:2
サ 王Ⅱ 19:28　王Ⅱ 19:33
シ レビ 25:5
ス 王Ⅱ 19:29
セ イザ 1:9　イザ 10:21　ロマ 9:27　ロマ 11:5
ソ 王Ⅱ 19:30
タ 王Ⅱ 19:4
チ 王Ⅱ 19:31
ツ イザ 9:7　イザ 59:17　エゼ 5:13　ヨエ 2:18　ゼカ 1:14

第二欄
ア イザ 10:24
イ 代Ⅱ 32:22　イザ 10:32　イザ 33:20
ウ 王Ⅱ 19:32
エ 王Ⅱ 19:33　箴 21:30
オ 申 32:27　サⅠ 12:22　エゼ 36:22
カ 王Ⅰ 15:4　王Ⅱ 19:34　エレ 30:9　エゼ 37:24
キ 王Ⅱ 20:6　イザ 31:5　イザ 38:6
ク サⅡ 24:16　詩 35:5
ケ 王Ⅱ 19:35　代Ⅱ 32:21
コ 詩 76:6
サ 王Ⅱ 19:7　王Ⅱ 19:28
シ 王Ⅱ 19:36
ス 創 10:11　ヨナ 1:2　ナホ 1:1　ゼパ 2:13
セ コⅠ 8:4

ソ 王Ⅱ 19:37; タ 代Ⅱ 32:21; チ 創 8:4; エレ 51:27; ツ エズ 4:2;　**第38章**　テ 代Ⅱ 32:24; ト 王Ⅱ 19:20; イザ 1:1; ナ サⅡ 17:23; ニ 王Ⅱ 20:1。

2 そこでヒゼキヤは顔を壁に向け，[ア]エホバに祈って[イ] **3** 言いはじめた，「エホバよ，お願い申し上げます。どうか，思い出してください。[ウ]私が真実のうちに，[エ]全き心をもって[オ]み前に歩み，[カ]あなたの目に良いことを行ないましたことを」。こうして，ヒゼキヤは激しく泣きだした。[キ]

4 すると，エホバの言葉[ク]がイザヤに臨んで言った， **5**「行って，あなたはヒゼキヤにこう言わなければならない。『あなたの父祖ダビデの神[ケ]エホバはこのように言われた。「わたしはあなたの祈りを聞いた。[コ]わたしはあなたの涙を見た。[サ]いまわたしはあなたの日数に十五年を加えよう。[シ] **6** そして，アッシリアの王のたなごころから，あなたとこの都市を救い出すであろう。わたしはこの都市を防御する。[ス] **7** そしてこれが，エホバはご自分の語ったこの言葉を履行されるという，あなたのためのエホバからのしるしである。[セ] **8** いまわたしは，太陽[ソ]によってアハズの[階段の]段の上に下った段の影を，十段後戻りさせよう[タ]」』」。すると，太陽はそれが下った[階段の]段の上を徐々に十段後に戻った。[チ]

9 ユダの王ヒゼキヤが病気になり，[ツ]その病気から回復した[テ]ときに記したもの。

10 わたしは自ら言った，「わたしはわたしの日のさなかにシェオルの門[ト]に入って行く。
わたしは必ずわたしの残りの年を奪い取られる[ナ]」と。

11 わたしは言った，「わたしは生ける者の地でヤハを — ヤハを見ることはないであろう。[ア]
わたしはもはや人間を見ることはないであろう — 停止[の地]の住民と共に。

12 わたしの住居は引き抜かれ，[イ]羊飼いの天幕のようにわたしから取り除かれた。
わたしは機を織る者のように自分の命を巻き上げた。
人はわたしをまさに縦糸から切り断ちはじめる。[ウ]
日の光から夜に至るまで，あなたは絶えずわたしを引き渡される。[エ]

13 わたしは朝になるまで自分をなだめた。[オ]
ライオンのように，[神]はわたしのすべての骨を砕きつづけ，[カ]
日の光から夜に至るまで，あなたは絶えずわたしを引き渡される。[キ]

14 あまつばめ，ブルブルのように，わたしはさえずりつづけ，[ク]
はとのようにくーくーと鳴きつづける。[ケ]
わたしの目はやつれ果てて高みを仰ぎ見た。[コ]
『エホバよ，私は虐げられています。私の味方になってください』。[サ]

15 わたしは何を話したらよいのだろう。[神]は実際，[何を]わたしに言われるのだろうか。[シ]
[神]ご自身も行動された。[ス]

第38章
ア 王Ⅰ 8:30　王Ⅱ 20:2　マタ 6:6
イ 詩 50:15　詩 91:15
ウ ネヘ 13:22　詩 20:3　コⅠ 15:58　ヘブ 6:10
エ 詩 51:6　詩 145:18
オ 代Ⅱ 31:21
カ 創 5:22　王Ⅰ 2:4　代Ⅱ 31:20
キ 王Ⅱ 20:3
ク 王Ⅱ 20:4
ケ 代Ⅱ 34:2
コ 王Ⅱ 19:20　箴 15:29　ヨハⅠ 5:14
サ 王Ⅱ 20:5　詩 39:12　詩 56:8
シ 王Ⅱ 20:6　詩 91:16
ス 王Ⅱ 19:34　代Ⅱ 32:22
セ 王Ⅱ 20:8
ソ ヨシ 10:12
タ 王Ⅱ 20:9　代Ⅱ 32:24
チ 王Ⅱ 20:11
ツ 王Ⅱ 20:1
テ 申 32:39　サⅠ 2:6
ト ヨブ 38:17　詩 9:13　詩 107:18
ナ 詩 90:10　伝 3:2　伝 7:17

第二欄
ア 詩 6:5　伝 9:5
イ 詩 146:4　伝 8:8
ウ ヨブ 14:2
エ ヨブ 17:1
オ 詩 130:6　詩 131:2
カ ダニ 6:24　ホセ 5:14
キ 詩 39:10
ク 詩 102:7　エレ 8:7
ケ イザ 59:11　エゼ 7:16　ナホ 2:7
コ 詩 39:7　詩 119:82
サ 詩 119:123
シ 詩 39:12
ス ペテⅠ 5:7

わたしはわたしのすべての年を
魂の苦しみのうちに厳粛に歩
みつづける[ア]。

16『エホバよ，それゆえに人々は生き
つづけるのです。だれについ
ても同じですが,私の霊の命も
それによります[イ]。
そして，あなたは私を健康に戻
し,必ず私を生き長らえさせて
くださいます[ウ]。

17 ご覧ください,私は平安の代わりに
苦いものを,そうです,苦い[も
の]を得ました[エ]。
そして，あなたご自身が私の魂
を愛慕し，崩壊の坑から[それ
を守って]くださいました[オ]。
あなたは私のすべての罪をご自
分の背後に投げ捨てられたか
らです[カ]。

18 あなたをたたえることができるの
はシェオルではないからです[キ]。
死があなたを賛美することは
できません[ク]。
坑に下って行く者はあなたの真
実さを望み見ることはできま
せん[ケ]。

19 生きている者,生きている者こそあ
なたをたたえることができる
のです[コ]。
私がこの日に[そうすることが]
できるように[サ]。
父があなたの真実さに関する知
識をその子らに与えることが
できるのです[シ]。

20 エホバよ,私に救いを[施してくださ
い[ア]]。そうすれば，私たちは弦
楽のために私が抜粋した曲を，
私たちの命の日の限り,エホバの
家で奏[イ]でることでしょう[ウ]』」。

21 それからイザヤは言った，「押し固めた干しいちじくの菓子ひとつを取って，[それを]はれ物[エ]の上に塗り，彼が回復するようにしてあげなさい[オ]」。22 一方，ヒゼキヤは言った，「わたしがエホバの家に上って行けるしるしは何ですか[カ]」。

39

そのころ，バビロン[キ]の王バラダンの子,メロダク・バラダン[ク]はヒゼキヤに手紙と贈り物を送った[ケ]。それは,彼が病気であったが,再び強くなったの[コ]を聞いた後のことである。2 そのため，ヒゼキヤはそれらのものを歓びはじめ[サ]，次いで自分の宝物倉[シ]，銀，金，バルサム油[ス]，良質の油，そのすべての武器庫[セ]，およびその財宝の中に見いだされるすべてのものを彼らに見せた。ヒゼキヤが自分の家の中，および自分の全領土の中で[ソ]彼らに見せなかった物はひとつもなかった[タ]。

3 その後,預言者イザヤがヒゼキヤ王のもとに入って来て,こう言った[チ]。「これらの人々は何と言いましたか。どこからあなたのところにやって来たのですか」。そこでヒゼキヤは言った,「彼らは遠い地から，バビロンからわたしのところに来ました[ツ]」。4 すると，彼はさらに言った，「彼らはあなたの家の中で何を見ましたか[テ]」。これに対してヒゼキヤは言った，「わたしの家の中にあるものをみな見ました。わたしの

第38章
ア 王II 4:27　ヨブ 7:11　ヨブ 21:25　ルカ 22:62
イ ヨブ 33:28　詩 71:20
ウ サI 2:6　詩 86:13
エ 詩 30:5
オ 詩 28:1　詩 30:3　詩 86:13　詩 88:5　ヨナ 2:6
カ イザ 43:25　ミカ 7:18　ロマ 4:8
キ 詩 30:9　詩 88:10　詩 146:4
ク 詩 6:5　詩 115:17　伝 9:10
ケ 伝 9:5　イザ 38:11
コ 詩 63:4　詩 146:2
サ ヨハ 9:4
シ 創 18:19　申 4:9　ヨシ 4:21　詩 78:3

第二欄
ア 詩 27:5
イ 王II 20:5　詩 84:2
ウ 詩 30:12　詩 150:4
エ ヨブ 2:7
オ 王II 20:7
カ 王II 20:8

第39章
キ 創 10:10　イザ 13:19
ク 王II 20:12
ケ 代II 32:23
コ 王II 20:5
サ ヨブ 31:25　箴 23:5
シ 王II 20:13　代II 32:27
ス 王I 10:25
セ ネヘ 3:19　イザ 22:8
ソ 王II 20:13
タ エレ 9:23
チ イザ 38:1
ツ 申 28:49　王II 20:14
テ 王II 20:15

財宝の中でわたしが彼らに見せなかった物はひとつもありません」。 **5** そこで,イザヤはヒゼキヤに言った,[ア]「万軍のエホバの言葉を聞きなさい, **6**『見よ,日がやって来て,あなたの家の中にあるもの,あなたの父祖たちが今日に至るまで蓄えてきたものがすべて,実際にバビロンに運ばれるであろう[イ]』。『何一つ残されないであろう[ウ]』と,エホバは言われた。 **7**『また,あなたから出て来て,あなたがその父となる,あなたの子らのうちのある者たちは連れて行かれ[エ],バビロンの王の宮殿で実際に廷臣[オ]となるであろう[カ]』」。

8 すると,ヒゼキヤはイザヤに言った,「あなたが語ったエホバの言葉は結構です[キ]」。そして,彼はさらに言った,「平和と真実[ク]がわたしの日のあいだ続くのですから[ケ]」。

40 「慰めよ,わたしの民を慰めよ」と,あなた方の神は言われる[コ]。 **2**「エルサレムの心に語り[サ],彼女に向かって呼ばわれ。その軍役は完了し[シ],そのとがは払い終えられた[ス],と。彼女はエホバのみ手から,自分のすべての罪に関して余すところなく受けたからである[セ]」。

3 聴け,だれかが荒野で呼ばわっている[ソ]。「あなた方はエホバの道を開け[タ]！ 砂漠平原を通る街道を,わたしたちの神のためにまっすぐにせよ[チ]。 **4** すべての谷は高められ[ツ],すべての山と丘は低くされるように[テ]。また,起伏のある土地は必ず平たんな地となり,高低のある土地は谷あいの平原となる[ト]。 **5** そしてエホバの栄光が必ず表わし示され[ア],すべての肉なる者は必ず共に[それを]見る[イ]。エホバのみ口が[これを]語ったからである[ウ]」。

6 聴け,「呼ばわれ[エ]！」と,だれかが言っている。すると,「何を呼ばわりましょうか」と,ある者が言った。

「肉なる者はすべて青草であり,その愛ある親切はみな野の花のようだ[オ]。 **7** 青草は干からび,花は枯れた[カ]。エホバの霊がその上に吹いたからである[キ]。確かに,民は青草である[ク]。 **8** 青草は干からび,花は枯れた[ケ]。しかしわたしたちの神の言葉は,定めのない時に至るまで保つのである[コ]」。

9 シオンのために良いたよりを携えて来る女よ[サ],高い山に向かってあなたの道を取れ[シ]。エルサレムのために良いたよりを携えて来る女よ,力を出してあなたの声を上げよ[ス]。[声を]上げよ。恐れるな[セ]。ユダの諸都市に言え,「さあ,あなた方の神です」と[ソ]。 **10** 見よ,主権者なる主エホバご自身が強い者として来られ,そのみ腕はご自分のために支配を行なうのである[タ]。見よ,その報いは[神]と共にあり[チ],その支払う賃金はそのみ前にある[ツ]。 **11** [神]は羊飼いのようにご自分の群れを牧される[テ]。そのみ腕で子羊を集め[ト],[それを]その懐に抱いて携えて行かれる[ナ]。乳を飲ませるものたちを[注意深く]導かれる[ニ]。

12 だれがただの手のくぼみで水を

第39章
ア 王Ⅱ 20:16
イ 王Ⅱ 24:13; 王Ⅱ 25:13; 代Ⅱ 36:18; エレ 52:17
ウ 王Ⅱ 20:17; ダニ 1:2
エ 王Ⅱ 24:12; 王Ⅱ 25:6; 代Ⅱ 33:11; エゼ 17:12
オ ダニ 2:49; ダニ 5:29
カ 王Ⅱ 20:18
キ レビ 10:3; 詩 39:9; ペテⅠ 5:6
ク エレ 33:6
ケ 王Ⅱ 20:19

第40章
コ イザ 35:3; イザ 49:13; イザ 51:3; ゼカ 1:13; コⅡ 1:3
サ 代Ⅱ 30:22; ホセ 2:14
シ 詩 79:8; 詩 103:13
ス 詩 32:1; エレ 31:34; エレ 33:8
セ エレ 16:18; ダニ 9:12
ソ マタ 3:3; マル 1:3; ルカ 3:4; ヨハ 1:23
タ イザ 35:8; イザ 57:14; マラ 3:1
チ イザ 11:16
ツ イザ 42:16; ルカ 3:5
テ イザ 2:12
ト 詩 26:12

第二欄
ア 詩 50:15; 詩 72:19; イザ 24:15
イ イザ 49:6; イザ 52:10
ウ イザ 55:11; テト 1:2
エ エレ 2:2
オ ヨブ 14:2; 詩 90:6
カ ヤコ 1:11; ペテⅠ 1:24
キ 詩 90:5; 詩 103:16; 詩 104:29
ク 詩 103:15
ケ 詩 37:2
コ 詩 119:89; イザ 46:10; マタ 5:18; ペテⅠ 1:25
サ イザ 52:7; ロマ 10:18
シ サⅠ 26:13; マタ 5:14
ス ルカ 24:47; ロマ 10:15; セ イザ 51:7; ヨハ 12:15; フィ 1:28; ペテⅠ 3:14; ソ イザ 12:2; イザ 25:9; ロマ 8:31; タ 詩 2:6; 詩 110:2; イザ 9:6; ヨハ 12:38; チ イザ 62:11; 啓 22:12; ツ イザ 49:4; テ 創 49:24; イザ 49:10; ヘブ 13:20; ペテⅠ 2:25; ト エゼ 34:16; ナ ヨハ 21:15; ニ 創 33:13; ヨハ 10:14; ヨハ 10:16; ペテⅠ 5:2。

量り，単なる手尺で天を測定し，地の塵を升に盛り，あるいは山を計量器で，丘をはかりで量ったか。 **13** だれがエホバの霊を測定したか。だれがその助言者として[神]に何かを知らせることができようか。 **14** [神]はだれと一緒に協議したので，その者が[神]に理解させることができたというのか。だれが[神]に公正の道筋を教え，知識を教え，真の理解の道を知らせるのか。

15 見よ，諸国民は手おけの一しずくのようであり，彼らははかりの上の塵の薄い層のようにみなされた。見よ，[神]は島々をもただの微小な[塵]のように持ち上げられる。 **16** レバノンでさえ火を燃やしつづけるのに十分ではなく，その野生動物も焼燔の捧げ物のために十分ではない。 **17** すべての国の民は[神]のみ前にあっては存在しないもののようであり，無きもの，実在しないもののように[神]にみなされた。

18 それで，あなた方は神をだれに例えることができるのか。どんな似た様をそのすぐそばに置くことができるのか。 **19** 職人が単なる鋳像を鋳た。金属細工人がそれに金をかぶせ，銀の鎖を鍛造している。 **20** 彼はある木を，腐っていない木を寄進物として選ぶ。彼は熟練した職人を自分のために捜し出す。よろめかされることのない彫刻像を備えるためである。

21 あなた方は知らないのか。あなた方は聞かないのか。それは発端からあなた方に告げられなかったか。あなた方は地の基[の時]から理解力を働かせなかったのか。 **22** 地の円の上に住む方がおられ，[地]に住む者たちは，ばったのようである。その方は天を目の細かい薄織りのように張り伸ばしておられ，それをその中に住むための天幕のように広げ， **23** 高官たちを無に帰しておられ，地の裁き人たちをも実在しないもののようにされた。

24 彼らはいまだに植えられたことも，いまだにまかれたこともなく，その根株はいまだに地に根づいたこともない。そして彼らの上に[息を]吹きかけさえすれば，それは干からびる。刈りわらのように，風あらしが彼らを運び去るのである。

25「しかし，あなた方はわたしをだれに例えて，わたしをそれに等しい者となし得るのか」と，聖なる方は言われる。 **26**「あなた方の目を高く上げて見よ。だれがこれらのものを創造したのか。それは，その軍勢を数によって引き出しておられる方であり，その方はそれらすべてを名によって呼ばれる。満ちあふれる活動力のゆえに，その方はまた力が強く，[それらの]一つとして欠けてはいない。

27「どんな理由があって，ヤコブよ，あなたは言うのか，イスラエルよ，あなたは言い立てるのか，『わたしの道はエホバから覆い隠された。わたしに対する公正はわたしの神ご自身をよけて行く』と。 **28** あなたはまだ知るようになっていないのか。聞かなかった

第40章

ア 箴 30:4
イ 詩 104:2; ヘブ 1:10
ウ ヨブ 38:5; 箴 8:26
エ ヨブ 21:22; ヨブ 36:23; ロマ 11:34
オ コI 2:16
カ ヨブ 32:8; 詩 147:5
キ 詩 62:9
ク イザ 41:5
ケ 詩 50:10
コ ミカ 6:7
サ 詩 39:5; 詩 62:9; ダニ 4:35
シ 詩 39:11; 詩 144:4; イザ 41:11
ス 出 8:10; サI 2:2; 詩 86:8; 詩 89:6; 詩 113:5; エレ 10:6; ミカ 7:18
セ 出 20:4; 申 4:15; 申 4:16; 使徒 17:29
ソ イザ 44:10; エレ 16:20; ハバ 2:18
タ 詩 115:4; 詩 135:15; イザ 37:19; イザ 41:7; ホセ 8:6
チ 裁 17:4; エレ 10:4
ツ イザ 44:14; エレ 10:3
テ イザ 41:7
ト 詩 115:8; イザ 2:8; イザ 46:7; ハバ 2:18

第二欄

ア 詩 19:1; 使徒 14:17; ロマ 1:20
イ 詩 2:4; 詩 29:10; 詩 68:33; イザ 66:1
ウ ヨブ 9:8; ヨブ 38:9; イザ 42:5; イザ 44:24; エレ 10:12; ゼカ 12:1
エ 詩 76:12; ルカ 1:52
オ 王I 21:21; 王II 10:11; エレ 22:30
カ イザ 11:4
キ 詩 58:9; 箴 1:27; イザ 17:13
ク イザ 40:18
ケ 詩 8:3; 詩 102:25
コ 詩 147:4

サ 詩 89:13; エレ 32:17; シ 詩 77:7; イザ 49:14; イザ 60:15; エゼ 37:11; ロマ 11:1; ス ヨブ 27:2; ヨブ 34:5; ルカ 18:7。

のか。[ア]地の果てを創造された方，エホバは，定めのない時に至るまで神である。[イ][神]は疲れ果てることも，うみ疲れることもない。[ウ]その理解は探り出すことができない。[エ] **29** [神]は疲れた者に力を与えておられる。[オ]活動力[カ]のない者にみなぎる偉力を豊かに与えてくださる。 **30** 少年は疲れ果てることもあり，うみ疲れることもある。また，若者も必ずつまずくであろう。 **31** しかし，エホバを待ち望んでいる者[キ]は再び力を得る。[ク]彼らは鷲[ケ]のように翼を張って上って行く。走ってもうみ疲れず，歩いても疲れ果てることがない[コ]」。

41 「島々よ，あなた方は静かにしてわたし[のことば]に留意せよ。[サ]国たみも力を取り戻せ。[シ]彼らを近寄らせよ。[ス]その時には，彼らに話させよ。我々は裁きのために共に集まろう。[セ]

2 「だれが[ある者を]日の昇る方から奮い立たせたか。[ソ][だれが]義をもってその者を[神]の足もとに呼び寄せ，その前に諸国民を渡し，[これ]に王たちをも従えるようにさせたか。[タ][だれが彼らを]塵のようにその剣に渡しつづけたので，彼らはその弓でただの刈りわらのように追い回されたのか。[チ] **3** [だれが]彼らを追いつづけ，自分の通って来なかった道筋をその足で平和に通って行ったのか。 **4** だれが活動し，[ツ][これを]行ない，始めから代々の人々を呼び出したのか。[テ]

「わたし，エホバは，第一なる者であり，[ト]最後の者たちに対しても同じ者である」。[ナ]

5 島々[ア]は見て，恐れはじめた。地の果てもおののき始めた。[イ]それらは近づき，来つづけた。 **6** 彼らは各々その仲間を助けるようになり，自分の友に，「強くあれ」と言うのであった。[ウ] **7** それで，職人は金属細工人[エ]を強め，金づちで打ち延ばす者は金床で打ち鍛える者を[強め]，そのはんだ付けについて，「良い」と言うのであった。最後に，人はそれをくぎで留め，よろめかされることのないようにした。[オ]

8 「しかし，イスラエルよ，あなたはわたしの僕であり，[カ]ヤコブよ，わたしが選んだ[キ]あなたは，わたしの友[ク]アブラハムの胤[ケ]である。 **9** あなたはわたしが地の果てからとらえた者[コ]。あなたはわたしが[地]の最果てから呼んだ者。[サ]それゆえにわたしはあなたに言った，『あなたはわたしの僕である。[シ]わたしはあなたを選び[ス]，あなたを退けなかった。[セ] **10** 恐れてはならない。わたしはあなたと共にいるからである。[ソ]周りを見回すな。わたしはあなたの神だからである。[タ]わたしはあなたを強くする。[チ]わたしはあなたを本当に助ける。[ツ]わたしはわたしの義[テ]の右手であなたを本当にしっかりととらえておく』[ト]と。

11 「見よ，あなたに向かって激こうする者はみな恥をかき，辱めを受ける。[ナ]あなたと言い争う者たちは無きもののようになり，滅びうせる。[ニ] **12** あなたは彼らを尋ね求めるが，彼らを，すな

第40章
ア イザ 40:21
イ 創 21:33; 申 33:27; 詩 90:2; イザ 57:15; エレ 10:10; ロマ 16:26; テモI 1:17
ウ 詩 121:4; イザ 27:3
エ 詩 139:6; 詩 147:5; イザ 55:9; ロマ 11:33; コI 2:16
オ 詩 29:11; フィ 4:13; ヘブ 11:34
カ イザ 40:26; ホセ 12:3
キ 詩 25:3
ク 詩 103:5; 詩 138:3
ケ 出 19:4
コ 王I 18:46; 詩 84:7

第41章
サ イザ 49:1
シ 詩 108:3
ス イザ 41:21
セ ミカ 6:1
ソ イザ 44:28; イザ 46:11; 啓 16:12
タ 詩 110:6; イザ 45:1
チ イザ 40:24
ツ 詩 90:16; 詩 111:3; ヨハ 5:17
テ 申 32:8; 使徒 17:26
ト イザ 43:10; イザ 44:6; イザ 48:12; 啓 1:8
ナ イザ 46:4; マラ 3:6; ヤコ 1:17

第二欄
ア 創 10:5
イ 詩 65:8; 詩 66:3; 詩 67:7
ウ サI 4:9; ヨエ 3:10
エ イザ 44:12; イザ 46:6
オ イザ 40:20
カ 出 19:5; レビ 25:42
キ 申 7:6; 詩 33:12
ク 代II 20:7; ヤコ 2:23
ケ マタ 3:9; ヘブ 2:16
コ 詩 107:3
サ マタ 24:31
シ イザ 43:10
ス サI 12:22

セ 詩 94:14; エレ 33:26; ロマ 11:2; ロマ 11:26; ソ 申 20:1; ヨシ 1:9; 詩 46:1; ロマ 8:31; タ 詩 147:12; イザ 60:19; ヘブ 8:10; チ 申 33:27; 詩 29:11; ゼカ 10:12; ツ 詩 37:40; 詩 115:9; 詩 121:2; テ 詩 65:5; 詩 89:14; ト 詩 63:8; ナ 出 11:8; 詩 86:17; イザ 45:24; 啓 3:9; ニ イザ 40:17; イザ 60:12。

わちあなたと闘う者たちを見いださない。[ア]彼らは，すなわちあなたと戦う者たちは，存在しないもの，無きもののようになる。[イ] **13** わたし，あなたの神エホバは，あなたの右手をつかんでいる。[ウ]あなたに，『恐れてはならない。[エ]わたし自らあなたを助ける』[オ]と言うその方が。

14「恐れてはならない，虫[カ]であるヤコブよ，イスラエルの者たちよ。[キ]わたし自身があなたを助ける」と，エホバは，すなわち，あなたを買い戻す方[ク]，イスラエルの聖なる方はお告げになる。 **15**「見よ，わたしはあなたを脱穀そり，もろ刃のついた新しい脱穀機とした。[ケ]あなたは山々を踏みつぶして打ち砕き，丘をもみがらのようにするであろう。[コ] **16** あなたはそれをあおり分け，[サ]風がそれを運び去り，[シ]風あらしがそれを吹き散らす。[ス]そして，あなた自身はエホバにあって喜びに満ちるであろう。[セ]あなたはイスラエルの聖なる方にあって自らを誇るであろう」。[ソ]

17「苦しむ者や貧しい者たちは水を探し求めているが，それは[タ]全くない。彼らの舌は渇き[チ]のために乾いてしまった。[ツ]わたし自ら，エホバが彼らに答えるであろう。[テ]わたし，イスラエルの神は，彼らを捨てない。[ト] **18** わたしは裸の丘に川を，谷あいの平地の中に泉を開く。[ナ]わたしは荒野を葦の茂る池とし，水なき地を水の源とする。[ニ] **19** わたしは荒野に杉，アカシア，ぎんばいか，油の木を据える。[ヌ]砂漠平原には，ねずの木，とねりこ，いとすぎを同時に置くであろう。[ア] **20** それは，エホバのみ手がこれを行ない，イスラエルの聖なる方が自らそれを創造されたことを，人々が同時に見て知り，注意を払い，洞察力を得るためである」。[イ]

21「あなた方の論争問題[ウ]を持ち出せ」と，エホバは言われる。「あなた方の論議を提出せよ」[エ]と，ヤコブの王[オ]は言われる。 **22**「提出し，起ころうとしていることを我々に告げよ。最初のことを ― それが何であったかを告げてみよ。我々が心を用いて，その将来を知るためである。または，来ようとしていることを我々に聞かせよ。[カ] **23** 後に来ることを告げよ。あなた方が神であることを我々が知るためである。[キ]そうだ，あなた方は善を行なうか，さもなければ悪を行なうべきである。我々が同時に見回して，[それを]見るためである。[ク] **24** 見よ，あなた方は存在しないものであり，あなた方の業績は無である。[ケ]あなた方を選ぶ者は忌むべきものである。[コ]

25「わたしは[ある者を]北から奮い立たせた。彼は来る。[サ]彼は日の昇る方から[シ]わたしの名を呼び求める。そして，彼は代理支配者たちを襲う。[彼らが]粘土[であるか]のように，[ス]また，湿った材料を踏みつける陶器師のように。

26「だれが始めから何かを告げて，我々が知ることができるようにしたか。あるいは，過ぎ去った時から[何かを告げて]，『彼は正しい』と，我々が言え

第41章

ア イザ 54:17
イ 詩 37:10; 詩 37:36
ウ 詩 73:23; 詩 109:31; イザ 42:6; イザ 45:1
エ イザ 41:10
オ 申 33:29
カ ヨブ 25:6; 詩 22:6
キ 申 7:7
ク 詩 19:14; イザ 43:14; イザ 47:4
ケ ミカ 4:13; ハバ 3:12
コ 詩 18:42
サ マタ 3:12
シ 詩 1:4
ス イザ 17:13
セ エス 9:22; イザ 25:9
ソ イザ 12:6; エレ 9:24
タ 詩 63:1; イザ 55:1; アモ 8:11; 啓 22:17
チ 申 28:48; 詩 22:15; 哀 4:4
ツ ルカ 16:24
テ 詩 34:6; イザ 30:19
ト 創 28:15; 詩 94:14; イザ 42:16; ヘブ 13:5
ナ 詩 46:4; イザ 30:25; ヨエ 3:18
ニ 詩 107:35
ヌ イザ 32:15; イザ 55:13; イザ 60:21

第二欄

ア イザ 51:3
イ 詩 109:27; エゼ 39:28
ウ ヨブ 23:4; イザ 43:9
エ ヨブ 38:3; イザ 50:8; ミカ 6:2
オ 申 33:5; イザ 49:26; イザ 60:16
カ イザ 42:9; イザ 46:10; イザ 48:5
キ イザ 44:6; イザ 46:9; エレ 16:20
ク イザ 46:7; エレ 10:5
ケ 詩 115:8; イザ 44:10; エレ 10:14; エレ 51:18; コI 8:4
コ 申 7:26; 申 27:15
サ イザ 44:28; イザ 45:1; エレ 51:28
シ イザ 46:11; 啓 16:12; ス サII 22:43; イザ 10:6; ミカ 7:10; ゼカ 10:5。

るようにしたか。告げる者は実際だれもいない。聞かせ得る者は実際だれもいない。あなた方の言うことを聞いている者は実際だれもいない」。

27 最初の者がおり，シオンに，「見よ,彼らはここにいる！」と[言い],わたしはエルサレムに良いたよりを携えて来る者を与えるであろう。

28 そして,わたしはずっと見ていたが，人はだれもいなかった。また，それらの者のうちには，助言を与えている者もだれもいなかった。そして，わたしは彼らに尋ねつづけて，彼らに返答させようとした。 29 見よ，彼らはみな存在しないものである。その業は無である。その鋳像は風であり，実在しないものなのである。

42 見よ，わたしがしっかりととらえているわたしの僕を！ わたしの魂が是認したわたしの選んだ者を！ わたしは彼のうちにわたしの霊を置いた。彼は諸国の民への公正をもたらすであろう。 2 彼は叫びもせず，[声を]上げもせず，ちまたでその声を聞こえさせもしない。 3 彼は砕かれた葦を折らず，薄暗い亜麻の灯心については，それを消すこともない。彼は真実のうちに公正をもたらす。 4 彼は地に公正を定めるまで，薄暗くなることもなく,打ち砕かれることもない。島々もその律法を待ち望むのである。

5 天の創造者，それを張り伸ばす偉大な方，地とその産物を張り広げる方，[地]上の民に息を，[地]を歩む者たちに霊を与える方，[まことの]神エホバはこのように言われた。 6「わたし自ら，エホバが，義をもってあなたを呼び,あなたの手を取った。そして,わたしはあなたを安全に守り，あなたを民の契約，諸国民の光として与えるであろう。 7 [あなたが]盲人の目を開き，捕らわれ人を牢から，闇の中に座っている者たちを留置場から連れ出すためである。

8「わたしはエホバである。それがわたしの名である。わたしはわたしの栄光をほかのだれにも与えず，わたしの賛美を彫像に[与える]こともしない。

9「最初のこと ― それらはいまや到来した。しかし，わたしは新しいことを告げているのである。それらが起こり始める前に,わたしはあなた方に[それを]聞かせる」。

10 エホバに新しい歌を,地の果てからその賛美を歌え。海とそれに満ちるものとに下って行く者たちよ。もろもろの島とそこに住む者たちよ。 11 荒野とその諸都市は[声を]上げよ。ケダルが住む集落も。大岩の住民は喜んで叫べ。山々の頂から人々は大声で叫べ。 12 栄光をエホバに帰し，島々でその賛美を告げ知らせよ。

13 エホバは力ある者のように自ら出て行かれる。戦士のように熱心を呼び起こされる。叫びを上げ，そうだ，と

第41章
ア イザ 43:9; イザ 44:7; イザ 45:21
イ 詩 115:6; ハバ 2:18
ウ イザ 43:10; イザ 44:7
エ エズ 1:1; イザ 40:9; ナホ 1:15; ロマ 10:15
オ イザ 63:5; エレ 5:13; ダニ 2:10
カ 詩 115:4; イザ 44:9; エレ 10:5; ハバ 2:18; コI 8:4

第42章
キ イザ 49:7; ヨハ 16:32
ク イザ 52:13; マタ 12:18; ヨハ 4:34; ヨハ 6:38
ケ マタ 3:17; ヨハ 6:27; ペテII 1:17
コ 詩 89:19; ルカ 9:35; ペテI 2:4
サ イザ 61:1; マタ 3:16; 使徒 10:38
シ マタ 12:18; ロマ 15:9
ス ゼカ 9:9; マタ 12:16; マタ 12:19
セ イザ 40:11; マタ 11:28; ヘブ 2:17
ソ 詩 72:2; イザ 11:3; マタ 12:20; ヨハ 5:30; 啓 19:11
タ イザ 9:7; イザ 49:8
チ 創 12:3; 創 49:10; 詩 22:27; マタ 12:21
ツ 詩 102:25; イザ 40:26
テ 詩 104:2; イザ 40:22
ト エレ 10:12
ナ 創 1:1; 詩 136:6
ニ 創 7:22
ヌ ヨブ 12:10; 伝 12:7
ネ 創 2:7; 使徒 17:25

第二欄
ア 詩 45:6; イザ 32:1
イ イザ 41:13
ウ イザ 49:8; マタ 26:28; ヘブ 8:6

エ イザ 49:6; ルカ 2:32; ヨハ 8:12; オ イザ 35:5; カ イザ 61:1; キ ヘブ 2:15; ペテI 2:9; ク 詩 83:18; ケ イザ 48:11; コ 出 15:11; イザ 12:4; サ 出 32:8; 出 34:14; シ 創 12:2; 創 15:14; ヨシ 21:45; 王I 8:15; ス イザ 41:23; イザ 43:19; アモ 3:7; ペテII 1:21; セ イザ 44:23; ハバ 3:3; ソ 詩 96:1; 詩 98:1; 啓 14:3; タ 詩 107:23; チ 詩 97:1; イザ 51:5; ツ イザ 32:16; イザ 35:1; テ 創 25:13; 詩 120:5; イザ 60:7; ト エレ 48:28; エレ 49:16; ナ 詩 22:27; イザ 24:15; ロマ 15:9; ニ イザ 66:19; ヌ 詩 78:66; イザ 59:17; エレ 25:30; ネ 出 15:3; ナホ 1:2。

きの声を上げられる[ア]。敵に対して，ご自分のほうが力の大いなることを示される[イ]。

14「わたしは久しく静かにしていた[ウ]。沈黙していた[エ]。ずっと自制心を働かせていた[オ]。子を産む女のように，わたしは同時にうめき，あえぎ，息を切らす[カ]。**15** わたしは山や丘を荒れ廃れさせ[キ]，その草木をみな干上がらせる。そして川を島に変え，葦の茂る池を干上がらせる[ク]。**16** そして，わたしは盲人に彼らの知らなかった道を歩かせ[ケ]，彼らの知らなかった通り道を踏み行かせる[コ]。わたしは彼らの前の暗い場所を光[サ]に，高低のある地を平たんな地に変えるであろう[シ]。これらはわたしが彼らのために行なうことであり，わたしは彼らを捨てない[ス]」。

17 彼らは必ず引き戻され，大いに恥じるであろう。彫刻像に頼っている者たち[セ]，鋳像に向かって，「あなた方はわたしたちの神です」と言っている者たち[ソ]は。

18 耳の聞こえない者たちよ，聞け。盲目の者たちよ，見るためにじっと見つめよ[タ]。**19** わたしの僕でなければ，だれが盲人であろうか。だれが，わたしの遣わすわたしの使者のように耳の聞こえない者であろうか。だれが，報われる者のように盲人であろうか。[だれが,] エホバの僕のように盲人であろうか[チ]。**20** 多くのものが見えるのに，あなたは見つづけなかったのである[ツ]。耳を開けていながら，あなたは聴いていなかったのである[テ]。**21** エホバご自身がご自分の義のために[ア]，律法を大いなるものとし[イ]，それを威光あるものとすることを喜ばれた。**22** しかし，それは強奪され，略奪された民であり[ウ]，彼らはみな穴に捕らえられて，留置場に隠された[エ]。彼らは救出する者のいないまま強奪され[オ]，「連れ戻せ！」と言う者もいないまま略奪されることになった。

23 あなた方のうちだれがこれに耳を向けるだろうか。だれが後のために注意を払い，聴くだろうか[カ]。**24** だれがただ略奪のためにヤコブを渡し，強奪する者たちにイスラエルを[渡し]たのか。それはエホバではないか。わたしたちはその方に対して罪をおかしたのだ。彼らはその道を歩もうとはせず，その律法に聴き従わなかった[キ]。**25** それで，[神]は激しい怒りを，み怒りを，戦いの強さを，絶えず彼の上に注ぎ出されたのだ[ク]。そして，それは彼の周りを焼き尽くしていったが[ケ]，彼は気に留めなかった[コ]。それは彼に向かって絶えず燃え上がったが，彼は全く心にとどめようとしなかった[サ]。

43 そして今，ヤコブよ，あなたを創造された方[シ]は，イスラエルよ，あなたを形造られた方[ス]，エホバはこのように言われた。「恐れてはならない。わたしはあなたを買い戻したからである[セ]。わたしはあなたの名で[あなたを]呼んだ[ソ]。あなたはわたしのものである[タ]。**2** あなたが水の中を通って行こうとも[チ]，わたしはあなたと共におり[ツ]，川の中を

第42章
ア ホセ 11:10; ヨエ 3:16
イ 申 32:39; サI 2:10
ウ エレ 44:22
エ 詩 50:3; 詩 83:1
オ ペテII 3:9
カ 創 3:16
キ 詩 18:7; エレ 4:24; ゼパ 1:15
ク 詩 107:33; イザ 37:25; イザ 44:27; イザ 50:2
ケ イザ 29:18; イザ 35:5; エレ 31:8
コ イザ 30:21
サ イザ 60:1; イザ 60:20
シ イザ 40:4; ルカ 3:5
ス 詩 94:14; ヘブ 13:5
セ 詩 97:7; イザ 1:29; イザ 44:11; イザ 45:16; エレ 2:26
ソ 出 32:4; イザ 44:17
タ イザ 6:10; イザ 29:18; イザ 43:8
チ イザ 6:9; イザ 56:10; イザ 61:1; エレ 4:22; エゼ 12:2; ルカ 4:18; コII 4:4
ツ 申 4:9; 申 29:4; 詩 106:7
テ エゼ 33:31

第二欄
ア 詩 71:16; ロマ 3:25
イ 詩 19:7; ヘブ 8:10
ウ 申 28:33; イザ 1:7; エレ 50:17
エ 詩 102:20
オ 申 28:29; 申 28:52; イザ 51:23
カ レビ 26:16; 申 4:30; 申 32:29
キ 数 2:14; 代II 15:6; 詩 106:41
ク 申 32:22; ナホ 1:6
ケ 王II 10:32; 王II 25:9
コ イザ 9:13; エレ 5:3; ホセ 7:9
サ イザ 57:11; マラ 2:2

第43章　シ 詩 100:3; イザ 43:15; エフ 2:10; ス イザ 44:2; イザ 44:21; セ イザ 35:9; イザ 44:23; エレ 50:34; ソ イザ 45:4; タ 申 32:9; 詩 135:4; チ 出 14:29; ヨシ 3:15; 詩 66:12; ヘブ 11:29; ツ 詩 23:4。

[通って行こうとも]，それがあなたの上にみなぎりあふれることはない。あなたが火の中を歩こうとも，あなたは焼き焦がされることなく，炎があなたを焦がすこともない。 **3** わたしはあなたの神エホバ，あなたの救い主なるイスラエルの聖なる者だからである。わたしはあなたのための贖いとしてエジプトを，あなたの代わりにエチオピアとセバを与えた。 **4** あなたはわたしの目に貴重だったので，誉れある者とみなされ，わたし自らあなたを愛した。そして，わたしはあなたの代わりに人々を，あなたの魂の代わりに国たみを与えるであろう。

5「恐れてはならない。わたしはあなたと共にいるからである。わたしは日の昇る方からあなたの胤を連れて来る。日の沈む方からあなたを集める。 **6** わたしは北に向かって，『引き渡せ！』と言い，南に向かって，『引きとどめるな。わたしの息子たちを遠くから，わたしの娘たちを地の果てから連れて来るように。 **7** すべてわたしの名で呼ばれている，わたしがわたしの栄光のために創造し，わたしが形造り，そうだ，わたしが造った者を』と[言うであろう]。

8「目があるのに盲目の民を，耳を持っているのに耳の聞こえない者たちを連れ出せ。 **9** 諸国の民をみな一つの場所に集め，国たみを共に集めよ。彼らのうちにこのことを告げ得る者がだれかいるか。また，彼らは最初のことでさえわたしたちに聞かせることができるか。彼らにその証人を出させ，彼らが義と宣せられるようにしてみよ。また，彼らに聞かせて，『それは真実だ！』と言わせてみよ」。

10「あなた方はわたしの証人である」と，エホバはお告げになる，「すなわち，わたしが選んだわたしの僕である。それはあなた方が知って，わたしに信仰を抱くためであり，わたしが同じ者であることを理解するためである。わたしの前に形造られた神はなく，わたしの後にもやはりいなかった。 **11** わたしが ― わたしがエホバであり，わたしのほかに救う者はいない」。

12「あなた方のうちにほかの[神]がいなかったときに，わたし自ら告げ知らせ，救いを施し，[それを]聞かせた。それで，あなた方はわたしの証人である」と，エホバはお告げになる，「そして，わたしは神である。 **13** また，わたしはいつでも同じ者である。わたしの手から救い出し得る者はだれもいない。わたしは活動する。すると，だれがそれを引き戻すことができようか」。

14 あなた方を買い戻す方，イスラエルの聖なる方，エホバはこのように言われた。「わたしはあなた方のためにバビロンに人を遣わして，獄のかんぬきを下ろさせる。そして，船の中のカルデア人はすすり泣く。 **15** わたしはあなた方の聖なる者エホバ，イスラエルの創造者，あなた方の王である」。

第43章
ア 王Ⅱ 2:8
イ ダニ 3:25
　ゼカ 13:9
ウ イザ 60:16
　テト 2:10
　テト 3:4
エ 王Ⅱ 24:7
　エゼ 29:19
オ イザ 45:14
カ 出 19:5
キ 申 7:8
　エレ 31:3
ク 箴 21:18
ケ イザ 41:10
　イザ 44:2
　エレ 30:10
コ 申 30:3
　詩 106:47
　イザ 66:20
　エゼ 36:24
　ミカ 2:12
　ゼカ 8:7
　ロマ 11:26
サ エレ 3:18
シ エレ 31:8
ス エレ 33:16
セ 出 19:6
　詩 50:23
　ペテⅠ 2:9
ソ 詩 95:6
　詩 100:3
　イザ 29:23
タ イザ 6:9
　イザ 42:18
チ イザ 41:1
ツ イザ 44:7
　イザ 46:10

第二欄
ア イザ 48:5
イ イザ 41:21
ウ 王Ⅰ 18:24
エ イザ 43:12
　イザ 44:8
　ヨハ 15:27
　使徒 1:8
　コⅠ 15:15
　啓 1:5
オ 申 4:37
　申 10:15
　詩 78:68
　マタ 24:45
　エフ 1:4
　テサⅡ 2:13
カ イザ 41:20
　エレ 31:34
キ ヨハ 20:31
　ロマ 11:20
ク イザ 41:4
ケ イザ 44:6
　イザ 45:6
　コⅠ 8:4
コ イザ 44:8
サ 申 6:4
シ イザ 12:2
　ホセ 13:4
　テモⅠ 2:3
　ユダ 25
ス 申 32:12
　詩 81:9
セ イザ 46:10
ソ イザ 43:10
タ イザ 37:20
　イザ 46:9
チ イザ 41:4
　啓 1:8

ツ 申 32:39; 詩 50:22; ホセ 2:10; テ 申 32:4; 詩 64:9; イザ 41:4; ダニ 4:35; ト ヨブ 9:12; イザ 14:27; ナ 詩 19:14; イザ 44:6; イザ 63:16; ニ イザ 54:5; ヌ イザ 14:17; イザ 45:2; ネ エレ 50:10; 啓 18:11; ノ 詩 89:18; エレ 51:5; ハ イザ 43:1; ヒ 申 33:5; 詩 74:12; イザ 33:22; 啓 11:17。

16 エホバはこのように言われた。海の中に道を，強い水の中に通り道を作る方，17 戦車と馬，軍勢と強い者たちを同時に連れ出す方が[言われたのである]。「彼らは横たわる。彼らは起き上がらない。彼らは確かに消し去られる。亜麻の灯心のように必ず消される」。

18「最初のことを思い出すな。以前のことを考えるな。19 見よ,わたしは新しいことを行なおうとしている。今にそれは起こる。あなた方はそれを知ることにならないだろうか。実際，わたしは荒野に道を，砂漠に川を設けるであろう。20 野の野獣，ジャッカルやだちょうがわたしの栄光をたたえるであろう。なぜなら，わたしは荒野にさえ水を，砂漠に川を与えて，わたしの民，わたしの選んだ者に飲ませるからである。21 それは，わたしの賛美を詳しく話すよう，わたしが自分のために形造った民なのである。

22「しかし，ヤコブよ，あなたはこのわたしを呼ばなかった。イスラエルよ,あなたはわたしにうみ疲れたからである。23 あなたはわたしにあなたの全焼燔の捧げ物の羊を携えて来なかったし，あなたの犠牲をもってわたしの栄光をたたえることもしなかった。わたしは供え物をもってわたしに仕えるようあなたを強要したこともなく，乳香であなたをうみ疲れさせたこともない。24 あなたはわたしのために,[芳香を放つ]籐を金を払って買うこともしなかった。あなたの犠牲の脂肪でわたしを飽かさなかった。実際には，あなたはあなたの罪ゆえに仕えるようわたしを強要し，あなたの誤りでわたしをうみ疲れさせたのだ。

25「わたしが ― わたし自身のためにあなたの違犯をぬぐい去っている者なのである。わたしはあなたの罪を思い出さない。26 わたしに思い起こさせよ。わたしたちを共に裁きに掛けよう。あなたが正しいとされるために，それに関する自分の主張を行なえ。27 あなたの父,最初の者は罪をおかし,あなたの代弁者たちはわたしに対して違犯をおかした。28 それで，わたしは聖なる場所の君たちを汚し，ヤコブを滅びのためにささげられた者として渡し，イスラエルをののしりの言葉に[渡す]。

44「それで今，わたしの僕ヤコブよ，わたしの選んだイスラエルよ,あなたは聴け。2 あなたを造った方，あなたを形造った方，あなたを腹[の時]から助けたエホバはこのように言われた。『わたしの僕ヤコブよ，わたしの選んだエシュルンよ，あなたは恐れてはならない。3 わたしは渇いた者に水を，滴り出る流れを乾いた場所に注ぎ出すからである。わたしはあなたの胤にわたしの霊を，あなたの末孫にわたしの祝福を注ぎ出す。4 そして，彼らは青草の中から出るかのように，掘り割りのほとりにあるポプラのように生え出る。5 この者は，「わた

第43章
ア 出 14:16 ヨシ 3:13
イ 出 15:4
ウ 詩 76:6
エ イザ 14:20 エレ 51:39
オ 啓 19:20
カ イザ 1:31 イザ 42:3
キ イザ 42:9
ク イザ 40:5 ルカ 3:6
ケ イザ 11:16 イザ 40:3
コ 申 8:15 詩 78:16 イザ 41:18
サ イザ 34:13
シ 詩 148:10
ス イザ 41:17 エレ 31:9 啓 22:17
セ 詩 33:12 イザ 41:8 イザ 44:1 ペテI 2:9
ソ 詩 102:18 イザ 42:12 イザ 60:21 ヘブ 13:15
タ イザ 64:7
チ エレ 2:5 ホセ 7:10 ミカ 6:3
ツ イザ 1:13 アモ 5:25 マラ 1:13 マラ 3:8
テ イザ 66:3 アモ 5:22
ト エレ 6:20

第二欄
ア レビ 3:16
イ 詩 95:10 イザ 1:14 マラ 2:13
ウ 詩 25:7 詩 79:9 エゼ 20:9
エ 詩 51:9
オ イザ 1:18 エレ 50:20
カ 詩 79:8 エレ 31:34 ヘブ 10:17
キ ヨブ 23:4 エレ 2:29
ク ヨブ 40:7 ルカ 10:29
ケ 創 3:17 詩 78:8 ロマ 5:12
コ イザ 28:7 エレ 5:31
サ 申 28:15 詩 79:4 詩 137:3 ルカ 21:24

第44章
シ イザ 41:8 エレ 30:10

ス 創 17:7; 創 35:11; 詩 105:6; ロマ 11:7; セ イザ 43:7; ソ イザ 43:1; イザ 43:21; イザ 44:21; イザ 64:8; タ 詩 71:6; イザ 49:1; エレ 1:5; チ 申 32:15; 申 33:5; 申 33:26; ツ イザ 41:10; テ イザ 41:17; ト イザ 32:2; ナ イザ 32:15; 使徒 2:17; ニ 詩 137:2; ヌ 詩 92:13; イザ 61:11; 使徒 2:41。

しはエホバのもの」と言う[ア]。また，かの者は[自分を]ヤコブの名で呼び[イ]，別の者は自分の手に「エホバのもの」と書くであろう。そして，人は[自分を]イスラエルの名で呼ぶであろう[ウ]』。

6「イスラエルの王[エ]，これを買い戻す方[オ]，万軍のエホバ，エホバはこのように言われた。『わたしは最初であり，わたしは最後であり[カ]，わたしのほかに神[キ]はいない。 **7** また，わたしのような者がだれかいるであろうか[ク]。その者は呼ばわって，それを告げ，それをわたしに提出するがよい[ケ]。わたしが昔の民を定めたときから[コ]，来ようとしていることと入って来ることとを共に彼らに告げさせよ。 **8** あなた方は怖れてはならない。動転してはならない[サ]。わたしはその時からあなたに個人的に聞かせ，[それを]告げ知らせなかったか[シ]。そして，あなた方はわたしの証人なのである[ス]。わたしのほかに神が存在するであろうか[セ]。いや，岩はいない[ソ]。わたしは何ものをもそれと認めたことはない』」。

9 彫刻像を形造る者はみな実在しないものであり[タ]，彼らのお気に入りの物も何の益にもならない[チ]。それらは彼らの証人として何も見ず，何も知らない[ツ]。それは彼らが恥をかくためである[テ]。 **10** だれが神を形造ったり，単なる鋳像を鋳たりしたのか[ト]。それは全く何の益にもならなかった[ナ]。 **11** 見よ，その仲間もみな恥をかくであろう[ニ]。職人たちは地の人から出たのである。彼らはみな共に集まり合う[ヌ]。彼らは立ち止まる。彼らは怖れる。彼らは同時に恥をかく[ア]。

12 かぎなたで鉄を彫る者は，炭火を使って忙しく[働いた]。彼はつちでそれを形造ってゆき，その力強い腕で忙しく働く[イ]。また，彼は空腹になった。そのために力が出ない。彼は水を飲まなかった。そのために疲れる。

13 木を彫る者は測り綱を張り伸ばした。彼は朱墨でそれを描き，木を削る道具でそれを作り上げ，コンパスでそれを描いてゆき，徐々にそれを人にかたどった物に似せ[ウ]，人間の美しさのように造り，家の中に座らせる[エ]。

14 杉を切り倒すことを業とする者がいる。彼はある種類の木，それも巨木を取り，それを森林の木々の中で自分のために強くする[オ]。彼は月桂樹を植えた。降り注ぐ雨がそれを大きくしてゆく。 **15** そして，それは人が火を燃やしつづけるための[もの]となった。すなわち，彼はその一部を取って身を暖めようとする。事実，彼は火を起こし，実際にパンを焼く。また，自分が身をかがめるための神を作る[カ]。彼はそれを彫刻像に作り[キ]，それに平伏する。 **16** 彼はその半分を火の中で実際に燃やす。その半分で自分の食べる肉をよく焼いて満ち足りる。また，彼は自分の身を暖めて言う，「ははあ，暖まった。火明かりを見た」と。 **17** しかし，彼はその残りを実際に神に作り，自分のための彫刻像とする。彼はそれに平伏

第44章

ア ゼカ 13:9
イ エス 8:17
ウ ガラ 6:16
エ 申 33:5
　イザ 33:22
オ 出 6:6
　イザ 48:17
　エレ 50:34
カ イザ 41:4
　イザ 48:12
　啓 22:13
キ 申 4:35
　イザ 43:10
　イザ 44:24
　エレ 16:20
ク イザ 40:18
　イザ 46:9
ケ イザ 43:9
　イザ 45:21
コ 創 17:8
　申 32:8
　イザ 41:4
　使徒 17:26
サ 箴 3:25
　イザ 41:10
シ 創 15:13
　申 28:15
　イザ 48:5
ス イザ 43:10
セ 申 4:39
　サI 2:2
ソ 申 32:4
　サII 22:32
タ サI 12:21
　詩 97:7
　イザ 41:29
チ 裁 10:14
　王I 18:26
　コI 8:4
ツ 詩 115:5
　詩 135:17
テ 詩 97:7
　エレ 51:17
ト 出 32:4
　王I 12:28
ナ エレ 10:5
　使徒 19:26
ニ サI 5:3
　サI 5:7
　イザ 1:29
ヌ イザ 41:6

第二欄

ア ダニ 3:29
イ イザ 40:19
　イザ 41:7
　イザ 46:6
ウ 出 20:4
　申 4:16
　申 4:28
　使徒 17:29
　ロマ 1:23
エ 創 31:19
　創 35:2
　申 27:15
　裁 17:4
オ イザ 40:20
　エレ 10:3
カ 出 20:5
　申 5:9
　裁 2:19
　代II 25:14
　ハバ 2:19
　啓 9:20

キ レビ 26:1; 裁 17:3; 裁 18:30; 王II 21:7; ナホ 1:14; ハバ 2:18。

し,身をかがめ,それに向かって祈って言う,「わたしを救い出してください。あなたはわたしの神だからです」と。

18 彼らは知るようにならなかった。また,理解することもない。彼らの目は塗料にまみれて見えず,その心も[そうなっていて]洞察力がないからである。 **19** そして,だれも,「わたしはその半分を火の中で燃やした。わたしはまた,そのおき火でパンを焼いた。わたしは肉を焼いて食べる。それなのに,わたしはその残りでただの忌むべきものを作ったりするものか。乾き切った材木に平伏したりするものか」と言って,その心に思い起こすことも,知識または理解を持つこともない。 **20** 彼は灰を食っているのである。もてあそばれたその心が彼を迷わせたのだ。そして,彼はその魂を救い出さず,「わたしの右手に偽りがあるのではないか」と言いもしない。

21「ヤコブよ,そしてイスラエルよ,あなたはこれらのことを覚えておくように。あなたはわたしの僕だからである。わたしはあなたを形造った。あなたはわたしに属する僕なのである。イスラエルよ,あなたはわたしから忘れられることはない。 **22** わたしはあなたの違犯を雲によるかのように,あなたの罪を雲塊によるかのようにぬぐい去る。わたしのもとにぜひ帰れ。わたしはあなたを買い戻すからである。

23「天よ,喜びの叫びを上げよ。エホバは行動を起こされたからである! 地の最も低い所はみな勝ちどきをあげよ! 山々よ,快活になって喜びの叫びを上げよ,森林よ,その中のすべての木々よ! エホバはヤコブを買い戻されたからである。そしてイスラエルの上にその美を示される」。

24 あなたを買い戻す方,あなたを腹[の時]から形造った方,エホバはこのように言われた。「わたし,エホバは,すべてのことを行ない,独りで天を張り伸ばし,地を張り広げている。だれがわたしと共にいたか。 **25** [わたしは]無意味な話をする者たちのしるしをくじいている。[わたしは]占い師に気違いのような振る舞いをさせる者,賢人を後戻りさせる者,彼らの知識を愚かなものに変える者, **26** 自分の僕の言葉を真実とならせる者,自分の使者の計り事を完全に成し遂げる者,エルサレムについて,『そこに[人が]住むようになる』,ユダの諸都市について,『それは建て直され,わたしはその荒廃した場所を興すであろう』と言う者, **27** 水の深みに,『蒸発せよ。わたしはあなたのすべての川を干上がらせるであろう』と言う者, **28** キュロスについて[このように]言う者,『彼はわたしの牧者であり,わたしの喜ぶことをすべて完全に成し遂げるであろう』と。すなわち,エルサレムについて,『彼女は建て直されるであろう』,神殿について,『あなたはその基を据えられるであろう』と言う[わたしの]ことばをも」。

第44章

ア イザ 36:19; イザ 37:38; イザ 45:20; イザ 46:7
イ エレ 10:14
ウ エレ 10:8; ロマ 1:21
エ エレ 5:21
オ 詩 81:12; イザ 6:10; マタ 13:15; ロマ 1:28
カ 申 7:26; 申 27:15; 王I 11:5
キ 申 32:46; エゼ 40:4; ホセ 7:11
ク 箴 1:4; 箴 2:9
ケ 詩 102:9
コ エレ 17:9; ロマ 1:28; ヤコ 1:14
サ エレ 16:19; ハバ 2:18
シ 申 4:9
ス イザ 44:1
セ イザ 43:1
ソ イザ 49:15
タ 詩 51:1; 詩 103:12; イザ 1:18; イザ 43:25; エレ 33:8; 使徒 3:19
チ エレ 3:12; ホセ 14:1; 使徒 2:38; ヤコ 4:8
ツ イザ 1:27; イザ 48:20; イザ 59:20; コI 6:20
テ 詩 69:34; 詩 96:11
ト イザ 43:13
ナ 詩 98:4; イザ 41:9; イザ 42:10

第二欄

ア 詩 100:1; イザ 49:13
イ イザ 55:12
ウ イザ 60:21
エ イザ 44:6
オ ヨブ 26:7; 詩 104:2; イザ 40:22; イザ 45:12; イザ 51:13
カ 創 1:1; イザ 42:5; イザ 48:13; 啓 10:6
キ ヨブ 12:17; ホセ 9:7
ク サII 15:31; イザ 29:14; コI 1:19
ケ ヨシ 21:45; ヨシ 23:14; イザ 55:11; ゼカ 1:6
コ 詩 147:2
サ イザ 60:10
シ イザ 61:4; ス 詩 74:15; イザ 42:15; エレ 50:38; 啓 16:12; セ エズ 1:1; イザ 41:25; イザ 45:1; イザ 46:11; ダニ 10:1; ソ 代II 36:22; イザ 48:14; タ 代II 36:23; エズ 1:2; エズ 6:3; イザ 45:13。

45 エホバは，その油そそがれた者(ア)キュロスにこのように言われた。わたしはその右手を取った(イ)。それは，彼の前に諸国の民を従えるため(ウ)，わたしが王たちの腰の帯を解くためである。彼の前に二枚扉を開いて，門が閉じられないようにするためである。 **2**「わたし自らあなたの前を行き(エ)，地盤の高みをまっすぐにする(オ)。わたしは銅の扉を粉々に砕き，鉄のかんぬきを切り落とす(カ)。 **3** そして，わたしは闇の中の財宝と，隠れ場所の隠された財宝とをあなたに与える(キ)。それは，わたしが[あなたを]あなたの名によって呼ぶ者(ク)，イスラエルの神，エホバであることをあなたが知るためである。 **4** わたしの僕ヤコブとわたしの選んだ者イスラエル(ケ)のために，わたしはあなたをあなたの名によって呼ぶようになった。あなたはわたしを知らなかったが(コ)，わたしはあなたに誉れある名を与えるようになった。 **5** わたしはエホバであり，ほかにはいない(サ)。わたしのほかに神はいない(シ)。あなたはわたしを知ってはいないが，わたしはあなたに固く帯を締める。 **6** それは，日の昇る方から，またその沈む方から，わたしのほかにはだれもいないことを人々が知るためである(ス)。わたしはエホバであり，ほかにはいない(セ)。 **7** 光を形造り(ソ)，闇を創造し(タ)，平和を作り(チ)，災いを創造すること(ツ)，これらのことすべてを，わたし，エホバは行なっているのである(テ)。

8「天よ，上から滴らせよ(ト)。雲のかかった空も義(ナ)をもって滴れ。地は開き，救いの実を豊かに結び，同時に義を生え出させよ(ア)。わたし自ら，エホバがこれを創造したのである(イ)」。

9 土器のかけらが土の他の土器のかけらと[争う]かのように，自分を形造った方と争った者は災いだ(ウ)！　粘土(エ)がそれを形造る者に向かって，「あなたは何を作るのか」と言ってよいだろうか。また，あなたの作り上げたものが，「彼には手がない」と[言って]よいだろうか。 **10** 父に向かって，「あなたは何の父となるのか」と言い，その妻に向かって，「あなたは何によって産みの苦しみをしているのか」と[言う]者は災いだ(オ)。

11 イスラエルの聖なる方(カ)，これを形造った方(キ)，エホバはこのように言われた。「わたしの子ら(ク)に関して来ようとしている事柄についてわたしに尋ねよ(ケ)。わたしの手の働き(コ)に関してあなた方はわたしに命ずべきである。 **12** わたし自身が地を造り(サ)，その上に人をも創造した(シ)。わたしが，わたしの手が天を張り伸ばし(ス)，わたしはその全軍に命じたのである(セ)」。

13「わたし自身がある者を義のうちに奮い立たせた(ソ)。わたしは彼のすべての道をまっすぐにする(タ)。彼がわたしの都市を建てる者である(チ)。彼は流刑に処せられているわたしの者たちを釈放するが(ツ)，それは代価のためでも，わいろのためでもない(テ)」と，万軍のエホバは言われた。

第45章

ア 王I 19:16; イザ 44:28
イ エズ 1:1; 詩 73:23; イザ 45:4
ウ イザ 13:17; イザ 41:25; エレ 51:20
エ イザ 13:4
オ イザ 40:4
カ 詩 107:16
キ エレ 50:37
ク エズ 1:2; イザ 44:28
ケ 出 19:5; イザ 41:8
コ ガラ 4:8
サ 申 4:35; 王I 8:60; イザ 44:8; ヨエ 2:27
シ 申 4:39; 申 32:39; コI 8:4
ス サI 17:46; 詩 102:15; イザ 37:20; マラ 1:11
セ 詩 83:18
ソ 創 1:3; 詩 8:3; エレ 31:35; ヤコ 1:17
タ 出 10:21; 詩 104:20; アモ 4:13
チ 詩 29:11; イザ 26:12; コII 1:2
ツ 伝 7:14; イザ 10:6; エレ 18:7; アモ 3:6
テ サI 2:7
ト 詩 72:6; エゼ 34:26
ナ ホセ 10:12; ペテII 3:13

第二欄

ア イザ 61:11; コI 3:6
イ イザ 65:17; 啓 21:1
ウ 詩 2:9; コI 10:22
エ イザ 29:16; エレ 18:6; ロマ 9:20
オ マラ 1:6
カ イザ 43:3
キ イザ 43:7; イザ 43:21
ク イザ 29:23; イザ 60:21; エレ 3:19; ホセ 1:10; ガラ 3:29
ケ イザ 46:10; エレ 33:3
コ 詩 111:3
サ 創 1:1; 創 14:19; 詩 102:25; イザ 40:28; 啓 10:6
シ 創 1:27; 創 2:7; 創 5:2; 申 4:32; 詩 139:14; エレ 27:5;
ス イザ 44:24; エレ 32:17; ゼカ 12:1;
セ 創 2:1; ネヘ 9:6;
ソ イザ 42:6;
タ ヘブ 1:8;
チ 代II 36:23; エズ 1:2; イザ 44:28;
ツ エズ 1:3; イザ 14:17; イザ 43:14; イザ 49:25;
テ イザ 13:17。

14 エホバはこのように言われた。「エジプトの無給労働者,エチオピアの商人,背の高い者であるシバ人,彼らは自らあなたのもとにやって来て,あなたのものとなる。彼らはあなたの後ろについて歩き,足かせをはめられてやって来て,あなたに身をかがめる。彼らはあなたに祈って,[言う]であろう,『本当に,神はあなたと共におられます。ほかにはいません。[ほかの]神はいません』」。

15 まことに,イスラエルの神,救い主であるあなたは,ご自身を覆い隠す神です。 16 彼らはひとり残らず必ず恥をかき,辱めを受ける。[偶像の]形を作り上げる者たちは,共に辱めのうちに歩むことを余儀なくされる。 17 一方イスラエルは,エホバと共にあって,定めのない時にわたり必ず救いをもって救われる。あなた方は恥じることなく,とこしえの定めのない時にわたって辱めを受けることもない。

18 天の創造者,[まことの]神,地を形造られた方,それを造られた方,それを堅く立て,それをいたずらに創造せず,[人が]住むために形造られた方,エホバはこのように言われたからである。「わたしはエホバであり,ほかにはだれもいない。 19 わたしは,隠れ場所で,地の暗い場所で語ったのではない。また,ヤコブの胤に,『あなた方はただいたずらにわたしを求めよ』と言いもしなかった。わたしはエホバであり,義なることを語り,廉直なことを告げるのである。

20 「集まって,来るがよい。諸国民から逃れてきた者たちよ,共に近寄れ。彫刻像の木を運ぶ者たちは何も知るようにはならなかった。救うことのできない神に祈る者たちもそうである。 21 あなた方は報告し,提出せよ。そうだ,彼らは一緒に協議するがよい。だれがこれを昔から聞かせたか。[だれが]まさにその時からこれを報告したか。それはわたし,エホバではないか。[わたし]を別にしてほかに神はいない。義なる神,救い主はわたしを別にしてはいない。

22 「地の果て[にいる]すべての者よ,わたしの方を向き,救われよ。わたしは神であり,ほかにはいない。 23 わたしは自分自身にかけて誓った ― わたしの口から,義のうちに言葉が出て行った。それゆえに,それは帰って来ない。 ― すなわち,すべてのひざはわたしに向かってかがみ,すべての舌は誓って, 24 言うであろう,『確かに,エホバのうちには義と強さが余すところなく宿っている。この方に向かって激こうする者は,皆まっすぐそのもとに来て,恥をかく。 25 イスラエルの胤は皆エホバにあって正しい者とされ,自分たちのことを誇るであろう』」。

46 ベルは身をかがめた。ネボは[体を]曲げている。彼らの偶像は野獣のため,家畜のためのものとなり,彼らの荷,荷物は,疲れた動物のため

第45章
ア イザ 19:23
イ イザ 18:7
ウ 詩 72:10
エ イザ 49:23; イザ 61:5
オ 詩 149:8
カ エス 8:17; イザ 14:2; イザ 60:14
キ ゼカ 8:23
ク イザ 44:8
ケ イザ 43:11; イザ 60:16; テト 1:3
コ 詩 44:24
サ 詩 97:7; イザ 44:9
シ ホセ 1:7
ス イザ 26:4; イザ 51:6
セ 詩 25:3; イザ 29:22; ヨエ 2:26
ソ イザ 54:4; ゼパ 3:11
タ イザ 42:5; エレ 10:12
チ サII 22:31; コI 8:5
ツ 創 14:19; 詩 102:25; 啓 10:6
テ ヨブ 38:4; 詩 78:69; 詩 104:5; 詩 119:90; 箴 3:19
ト 創 1:28; 創 9:1; 詩 37:29; 詩 115:16
ナ 王I 8:60; イザ 46:9
ニ 申 30:11; 箴 8:1; イザ 48:16
ヌ 民 23:20; 代I 28:8; テモI 4:8
ネ 詩 111:8; 詩 119:137; 箴 8:6

第二欄
ア イザ 41:5; 啓 22:17
イ イザ 4:3; イザ 66:20; エレ 50:28
ウ 王I 18:26; イザ 42:17; エレ 50:2
エ イザ 41:21
オ イザ 41:22
カ イザ 43:9
キ イザ 44:8; マル 12:32
ク イザ 43:3
ケ 申 4:39; ヨエ 2:27
コ 詩 65:5; ミカ 7:7; ヨハ 3:16
サ 申 4:35; 王I 8:60; イザ 45:5

シ 創 22:16; アモ 6:8; ヘブ 6:13; ス 民 23:19; テト 1:2; セ イザ 55:11; ソ ロマ 14:11; タ 申 6:13; エレ 4:2; エレ 12:16; チ 詩 29:1; ツ 啓 11:18; テ ガラ 3:29; ト イザ 61:9; ナ 詩 64:10; コII 10:17; **第46章** ニ エレ 50:2; エレ 51:44; ヌ サI 5:3; ネ イザ 2:20; イザ 45:20; エレ 10:5。

の重荷[となった]。 **2** それらは必ず[体を]曲げ，各々同じように身をかがめる。それらはその重荷を到底逃れさせることはできず，彼ら自身の魂は必ず捕らわれの身となって行く。

3「わたしに聴け。ヤコブの家よ，イスラエルの家の残ったすべての者よ，腹[の時]から[わたしに]担われた者たち，胎[の時]から運ばれた者たちよ。 **4** [人の]老齢に至るまでもわたしは同じ者であり，[人の]白髪に至るまでわたしが負いつづける。わたしが必ず行動するであろう。わたしが運び，わたしが負って，逃れさせるためである。

5「あなた方はわたしをだれに例え，[だれに]たぐえ，[だれに]比べて，我々は互いに似ているというのか。 **6** 金を財布から惜しまずに出している者たちがおり，彼らははかりざおで銀を量り出す。彼らは金属細工人を雇い，その者はそれを神に作る。彼らは平伏する。そうだ，身をかがめるのだ。 **7** 彼らはそれを肩に載せて運び，それを負い，それが動かずに立っているようにその場所に安置する。それは自分の立っている場所から離れて行かない。人はこれに向かって叫びさえするが，それは答えず，人をその苦難から救うこともしない。

8「このことを思い出せ。あなた方が勇気を奮い起こすためである。違犯をおかす者たちよ，それを心に留めよ。 **9** 昔の最初のことを思い出せ。わたしは神たる者であり，ほかに神もわたしのような者もいないことを。 **10** 終わりのことを初めから，また，まだ行なわれていなかったことを昔から告げる者。『わたしの計り事は立ち，わたしは自分の喜びとすることをみな行なう』と言う者。 **11** 猛きんを日の昇る方から，わたしの計り事を遂行する人を遠い地から呼ぶ者。わたしは[それを]話したのである。わたしはまた，それをもたらすであろう。わたしは[それを]形造ったのであり，また，それを行なうであろう。

12「心の強力な者たちよ，義から遠く離れている者たちよ。わたしに聴け。 **13** わたしはわたしの義を近くにもたらした。それは遠くにあるのではない。わたしの救いは遅れはしない。そして，わたしはシオンの中に救いを，イスラエルにわたしの美を与える」。

47 バビロンの処女なる娘よ，下って塵の中に座れ。カルデア人たちの娘よ，王座のない地に座れ。あなたは人々に繊細で優美だと呼ばれることを二度と経験しないからだ。 **2** 手臼を取って麦粉をひけ。ベールをはぎ取れ。長く垂れたすそを脱ぎ捨てよ。足をあらわにせよ。川を渡れ。 **3** あなたの裸をあらわにすべきである。また，あなたのそしりも見られるべきだ。わたしがするのは復しゅうであり，わたしはどんな人にも[親切な仕方で]会うことはない。

4「わたしたちを買い戻される方が

第46章

ア イザ 37:12　イエレ 43:12　ウ イザ 1:9　エ 出 19:4　申 1:31　イザ 44:2　オ イザ 41:4　イザ 43:10　カ 詩 71:18　詩 92:14　キ イザ 43:13　ク 詩 41:1　詩 116:4　ケ 出 8:10　出 15:11　詩 113:5　イザ 40:25　エレ 10:6　コ 詩 89:6　ミカ 7:18　使徒 17:29　サ 出 32:4　イザ 40:19　エレ 10:9　ハバ 2:18　シ イザ 2:8　イザ 44:17　ダニ 3:5　ス エレ 10:5　セ サI 5:3　ダニ 3:1　ソ 王I 18:26　イザ 37:38　エレ 2:28　ヨナ 1:5　タ エゼ 18:28　チ 申 32:29　箴 2:1　イザ 44:18　ハガ 1:5　ツ 申 32:7　イザ 42:9　テ 詩 50:1　詩 118:27　ロマ 1:20　ト イザ 45:14　ナ 申 33:26　イザ 40:18

第二欄

ア イザ 42:9　イ イザ 41:22　イザ 45:21　ウ 詩 33:11　エ 詩 135:6　イザ 55:11　ヘブ 6:17　オ イザ 41:2　イザ 45:1　カ エズ 1:2　イザ 44:28　イザ 48:14　キ 民 23:19　ク ヨブ 23:13　ケ 詩 76:5　イザ 48:4　使徒 7:51　コ 詩 119:150　エレ 2:5　サ 詩 97:2　詩 145:17　イザ 51:5　シ 詩 46:1　イザ 12:2　ス イザ 62:11　セ イザ 44:23　イザ 60:21

第47章　ソ 詩 137:8; エレ 50:42; ゼカ 2:7; タ サI 2:7; イザ 26:5; チ イザ 47:5; ツ 詩 89:44; エレ 51:33; ダニ 5:30; テ 啓 18:7; ト 出 11:5; マタ 24:41; ナ イザ 3:19; ニ エレ 13:22; ナホ 3:5; ヌ イザ 20:4; ネ エゼ 16:37; ノ エレ 13:26; ハ 申 32:35; 詩 94:1; ロマ 12:19。

いる。[ア]その名は万軍のエホバ，[イ]イスラエルの聖なる方である」。[ウ]

5 カルデア人たちの娘よ，[エ]黙って座り，[オ]闇の中に入れ。[カ]あなたは，人々に“もろもろの王国の女主人”[キ]と呼ばれることを二度と経験しないからだ。[ク] 6 わたしはわたしの民に対して憤った。[ケ]わたしはわたしの相続物を汚し，[コ]彼らをあなたの手に渡した。[サ]あなたは彼らに憐れみを示さなかった。[シ]老人の上にあなたのくびきを非常に重くした。[ス] 7 そしてあなたは言いつづけた，「わたしは定めのない時に至るまで，永久に“女主人”でいる」と。[セ]あなたはこれらのことを心にとどめず，事の終わりを覚えておかなかった。[ソ]

8 それで今，あなたはこのことを聞け，歓楽を尽くす[女]よ。安らかに座している者，[タ]心の中で，「わたしはいる。ほかにはだれもいない。[チ]わたしはやもめとして座ることはない。子供を失うことを知ることもない」と言う者よ。[ツ] 9 しかし，これら二つのことが突然，一日のうちにあなたに臨む。[テ]子供を失うことと，やもめになることとが。それは必ず余すところなくあなたに臨む。[ト]あなたのおびただしい呪術のために，あなたのまじないのみなぎる偉力のために―甚だしく。[ナ] 10 そして，あなたは絶えず自分の悪に依り頼んだ。あなたは言った，「わたしを見ている者はだれもいない」と。[ヌ]あなたの知恵とあなたの知識[ネ]―それがあなたを誘い出したのである。あなたは心の中で言いつづける，「わたしはいる。ほかにはだれもいない」と。 11 それで，災いが必ずあなたに臨む。あなたはそれに対する呪文を知らない。そして逆境があなたを襲う。[ア]あなたはそれを転じさせることができない。そして，あなたの平素知ることのなかった滅びが，突然あなたに臨むのである。[イ]

12 さあ，あなたのまじないと，あなたが若い時から労してきたそのおびただしい呪術[ウ]とをもってじっと立て。あるいはそれがあなたの益になるかもしれない。あるいは，あなたは人々に畏敬の念を起こさせることができるかもしれない。 13 あなたはその大勢の助言者にうみ疲れた。天を崇拝する者たち，星を見る者たち，[エ]新月の時にあなたに臨むことに関する知識を授ける者たち，さあ，彼らを立ち上がらせよ，あなたを救わせてみよ。 14 見よ，彼らは刈り株のようになった。[オ]火が必ず彼らを焼き尽くす。[カ]彼らは炎の力から自分の魂[キ]を救い出せないであろう。[ク]人々が身を暖めるための炭火の盛んな熱もなく，その前に座るための火明かりもないであろう。 15 彼らはあなたにとって必ずこのようになる。あなたが若い時から共に労してきたあなたのまじない師は。[ケ]彼らは各々自分の地方へ実際にさまよって行く。あなたを救う者はだれもいないであろう。[コ]

48 ヤコブの家よ，これを聞け。自分をイスラエルの名で呼んでいる者，[サ]まさにユダの水から出て来た者たちよ，[シ]エホバの名にかけて誓っている者，[ス]イスラエルの神の名を真実によ

第47章
ア イザ 41:14
イ イザ 44:6
ウ イザ 43:3
エ イザ 47:1
オ 詩 94:23
カ サI 2:9
キ 啓 18:7
ク イザ 13:19　イザ 14:4　啓 17:5
ケ 代II 28:9　代II 36:16　イザ 42:25　ゼカ 1:15
コ 申 28:63　イザ 10:6　エゼ 24:21
サ 王II 25:21　エレ 52:14
シ 詩 137:8　マタ 7:12　啓 18:5
ス 申 28:50
セ ダニ 4:30　啓 18:7
ソ 申 32:29
タ ダニ 5:1　ダニ 5:23　啓 18:3
チ エレ 51:53
ツ 詩 10:6　啓 18:7
テ 詩 73:19　啓 18:10
ト エレ 51:29
ナ エゼ 21:21　ダニ 2:2　ダニ 5:7　啓 18:23
ニ 詩 52:7
ヌ エレ 23:24　ヘブ 4:13
ネ イザ 5:21　ロマ 1:22

第二欄
ア エレ 51:39
イ 啓 18:10
ウ ダニ 2:2
エ ダニ 5:7　マタ 2:1
オ 出 15:7　イザ 40:24
カ 申 4:24　マラ 4:1
キ 創 2:7
ク マタ 16:26
ケ ダニ 2:2　啓 21:8
コ エレ 51:6

第48章
サ 創 32:28　創 35:10　王II 17:34　ロマ 9:6
シ 創 49:8　代I 5:2　代I 28:4
ス 申 6:13　エレ 4:2　ゼパ 1:5

らず義によらずに語り告げる者たちよ。2 彼らは自分を聖なる都市からの者と呼び，イスラエルの神に寄り掛かったからである。その方の名は万軍のエホバという。

3「わたしは最初のことをまさにその時から告げた。それはわたしの口から出て行き，わたしはそれを聞かせつづけた。突然わたしは行動した。そして事は到来した。4 わたしは，あなたがかたくなで，あなたの首が鉄の筋，あなたの額が銅であることを知っているので，5 わたしもその時から絶えずあなたに告げたのである。それが到来しないうちに，わたしはあなたに[それを]聞かせた。それは，『わたしの偶像がそれらのことを行なった。わたしの彫刻像とわたしの鋳像がそれらのことを命じたのだ』と，あなたが言うことのないためであった。6 あなたは聞いた。それをすべて見よ。あなた方としては，[それを]告げないのか。わたしはあなたに新しいことを，あなたが知らなかった，取って置かれていたことを，今この時から聞かせた。7 その時からではなく，今この時にそれは必ず創造される。すなわち，それは今日まであなたが聞いたことのなかったことである。あなたが，『見よ，わたしはそれを既に知っていた』と言うことのないためである。

8「しかも，あなたは聞いたこともなく，知ってもいなかった。また，その時以来，あなたの耳は開かれてもいなかった。わたしは，あなたが絶えず不実な行ないをしつづけたこと，あなたが『腹[の時]からの違犯者』と呼ばれてきたことをよく知っているからである。9 わたしはわたしの名のために怒りをとどめ，わたしの賛美のためにあなたに対して自分を制し，あなたが断ち滅ぼされることのないようにする。10 見よ，わたしはあなたを精錬した。しかし銀[として]ではない。わたしは苦悩の溶鉱炉であなたを選んだ。11 わたしはわたしのために，わたし自身のために行動する。というのは，だれが自分自身を汚させるであろうか。そして，わたしはわたしの栄光をほかのだれにも与えない。

12「ヤコブよ，わたしが呼んだ者イスラエルよ，あなたはわたしに聴け。わたしは同じ者である。わたしは最初である。しかも，わたしは最後である。13 しかも，わたしの手が地の基を据え，わたしの右手が天を延べ広げたのである。わたしはそれらに呼びかけている。それらが共に立ちつづけるためである。

14「あなた方はみな共に集まって，聞け。彼らのうちのだれがこれらのことを告げたか。エホバご自身が彼を愛された。彼は[神]の喜ばれることをバビロンに行ない，彼自身の腕がカルデア人の上に臨むのである。15 わたしが―わたし自身が語った。しかも，わたしは彼を呼んだ。わたしは彼を携え入れた。彼の道は成功させられるであろう。

第48章

ア レビ 19:12; エレ 4:2; マラ 3:7
イ 出 23:13; イザ 26:13
ウ ネヘ 11:1; 詩 48:1; イザ 52:1
エ 数 17:13; エレ 21:2; ロマ 2:17
オ エレ 10:16
カ 申 28:15; イザ 41:22; イザ 42:9
キ ヨシ 21:45; ヨシ 23:14; イザ 55:11
ク 代II 36:16; 詩 78:8; イザ 46:12; ゼカ 7:11
ケ 出 32:9; 申 10:16; 王II 17:14
コ エレ 44:16; エゼ 3:7
サ ルカ 1:70; ヘブ 1:1
シ エレ 44:17
ス イザ 21:10; イザ 43:12; ミカ 6:9
セ 詩 107:43; イザ 41:20
ソ 詩 40:9; イザ 43:10
タ イザ 42:9; ペテII 1:21
チ イザ 46:10; イザ 65:17
ツ イザ 29:10

第二欄

ア エレ 5:11; エレ 9:2; マラ 2:11
イ 申 9:7; 詩 58:3; 詩 95:10
ウ サI 12:22; 詩 25:11; 詩 79:9; エレ 14:7
エ ネヘ 9:31; 詩 78:38
オ ヨブ 23:10; 箴 17:3; マラ 3:3; ヘブ 12:11
カ イザ 1:25; エレ 9:7
キ イザ 48:9
ク エゼ 20:9; ロマ 2:24
ケ イザ 42:8
コ イザ 43:13; イザ 46:4
サ イザ 44:6; 啓 1:8
シ 啓 22:13
ス ヨブ 38:4; 詩 102:25; イザ 42:5
セ イザ 40:22
ソ 詩 147:4
タ イザ 48:20

チ イザ 45:1; ツ イザ 44:28; テ イザ 13:19; エレ 50:13; ト イザ 41:2; エレ 51:20; ナ イザ 45:5。

16「あなた方はわたしに近づけ。これを聞け。始めから，わたしは隠れ場所で話したことは全くない。それが生じる時からわたしはそこにいた」。

そして今，主権者なる主エホバご自身が，実にその霊がわたしを遣わされた。 17 あなたを買い戻される方，イスラエルの聖なる方，エホバはこのように言われた。「わたし，エホバは，あなたの神，あなたに[自分を]益することを教える者，あなたにその歩むべき道を踏み行かせる者である。 18 ああ，あなたがわたしのおきてに実際に注意を払いさえすれば！ そうすれば，あなたの平安は川のように，あなたの義は海の波のようになるであろうに。 19 そして，あなたの子孫は砂のように，あなたの内なる所から出る末孫は[砂]粒のようになるであろうに。人の名がわたしの前から断ち滅ぼされることも，滅ぼし尽くされることもないであろうに」。

20 あなた方はバビロンから出よ！ カルデア人のところから走り去れ。歓呼の声を上げて告げ知らせ，これを聞かせよ。それを地の果てにまで届かせよ。言え，「エホバはその僕ヤコブを買い戻された。 21 そして，[神]が彼らを荒れ廃れた場所を通って行かせたときにも，彼らは渇きを覚えなかった。[神]は彼らのために岩から水を流れ出させ，岩を裂いて水が流れ出るようにされた」と。

22 エホバは言われた，「邪悪な者たちに平安はない」と。

第48章

ア イザ 45:19
イ イザ 61:1
ウ イザ 43:14
　イザ 44:6
エ イザ 54:5
オ 王I 8:36
　詩 25:8
　イザ 30:20
　イザ 54:13
　ミカ 4:2
カ 詩 32:8
　イザ 30:21
　イザ 49:10
キ 申 5:29
　詩 81:13
ク 詩 119:165
　イザ 32:18
　イザ 66:12
ケ アモ 5:24
コ 創 22:17
　エレ 33:22
　ホセ 1:10
サ ルツ 4:10
　箴 10:7
シ エレ 50:8
　啓 18:4
ス エレ 51:54
セ 箴 10:28
　イザ 49:13
　啓 18:20
ソ エレ 50:2
タ エレ 31:10
チ イザ 43:19
ツ 出 15:25
　出 17:6
　申 8:15
テ 民 20:11
　ネヘ 9:15
　詩 78:15
ト イザ 57:20
　イザ 57:21
　ロマ 3:17

第二欄

第49章

ア イザ 41:1
　イザ 42:4
　イザ 51:5
　イザ 60:9
イ イザ 43:9
　イザ 55:4
ウ 詩 71:6
　イザ 44:2
　イザ 46:3
エ イザ 1:1
オ 詩 139:16
カ 代II 36:15
　ロマ 9:27
　ロマ 10:20
キ 詩 17:8
　詩 36:7
　詩 57:1
ク 詩 63:8
　詩 91:1
　イザ 51:16
ケ イザ 43:10
　マタ 24:45
コ イザ 44:23
サ 代II 36:16
　イザ 65:12
シ 箴 9:7
ス 詩 35:23
　詩 140:12
セ イザ 40:10
ソ イザ 49:1

49

島々よ，わたしに聴け。遠くにいる国たみよ，注意を払え。エホバご自身がわたしをまさに腹[の時]から呼ばれた。わたしの母の内なる所から，わたしの名を語り告げられた。 2 それから，わたしの口を鋭い剣のようにされた。そのみ手の陰にわたしを隠された。そして，徐々にわたしを磨かれた矢とされた。わたしをご自分の矢筒の中に覆い隠された。 3 そしてわたしにこう言われた。「イスラエルよ，あなたはわたしの僕である。わたしはあなたのうちにわたしの美を示す」と。

4 しかし，わたしは言った，「わたしが労したのは無駄であった。実在しないもの，むなしいもののためにわたしは自分の力を使い果たした。確かに，わたしの裁きはエホバのもとにあり，わたしの賃金はわたしの神のもとに[ある]」。 5 そして今，わたしを腹[の時]からご自分の僕として形造られる方エホバは，[わたしが]ヤコブをご自分のもとに連れ戻して，イスラエルがご自分のもとに集められるようにせよと言われた。そして，わたしはエホバの目に栄光ある者とされ，わたしの神はわたしの力となってくださるであろう。 6 それから，[神]は言われた，「ヤコブの各部族を起こし，イスラエルの保護された者たちを連れ戻すために，あなたがわたしの僕となることは極めてささいなことであった。わたし

タ マタ 15:24; 使徒 10:36; チ イザ 56:8; マタ 23:37; ツ ロマ 11:26; ロマ 15:8。

はまた，諸国民の光のためにあなたを与え，[ア]わたしの救いが地の果てに至るようにさせた[イ]」と。

7 イスラエルを買い戻される方[ウ]，その聖なる方，エホバは，魂の軽んじられる者[エ]に，国民に憎み嫌われる者[オ]に，支配者たちの僕[カ]にこのように言われた。「王たちは自ら見て，必ず立ち上がる[キ]。君たち[もである]。忠実な者であるエホバ[ク]，あなたを選ぶ[ケ]イスラエルの聖なる者ゆえに，彼らは身をかがめるであろう」。

8 エホバはこのように言われた。「わたしは善意の時にあなたに答え[コ]，救いの日にあなたを助けた[サ]。わたしは絶えずあなたを保護した。あなたを民のための契約として与えるためであった[シ]。それは土地を復興させ[ス]，荒廃した世襲所有地を再び所有させ[セ]，9 捕らわれ人たちに[ソ]『出よ！』と言い[タ]，闇にいる者たちに[チ]『現われよ！』と[言う]ためだったのである[ツ]。彼らは道のほとりで牧草を食い，踏みならされたすべての道で牧草を食うであろう[テ]。10 彼らは飢えることも[ト]，渇くこともない[ナ]。また，焼けつくような熱や太陽が彼らを打つこともない[ニ]。彼らに哀れみを抱いている方がこれを率いて[ヌ]，水の泉のほとりに導くからである[ネ]。11 そして，わたしはわたしのすべての山を道とする。わたしの街道も高地の上にあることになろう[ノ]。12 見よ，これらの者は遠い所から来る[ハ]。見よ，これらの者は北から[ヒ]，西から[フ]，これらの者はシニムの地から[来る]」。

13 天よ，喜びの叫びを上げよ[ア]。地よ，喜びに満ちあふれよ[イ]。山々は快活になって喜びの叫びを上げよ[ウ]。エホバはご自分の民を慰めてくださった[エ]。そしてご自分の苦しむ者たちに哀れみを示してくださるからである[オ]。

14 しかし，シオンは言いつづけた，「エホバはわたしを捨て[カ]，エホバ自らわたしをお忘れになった[キ]」と。15 妻が自分の乳飲み子を忘れて，自分の腹の子を哀れまないことがあろうか[ク]。こうした女たちでさえ，忘れることもあり得る[ケ]。しかし，わたしがあなたを忘れることはない[コ]。16 見よ，わたしは[自分の]たなごころにあなたを刻んだ[サ]。あなたの城壁は常にわたしの前にある[シ]。17 あなたの子らは急いだ。あなたを打ち壊し，あなたを荒れ廃れさせるその者たちが，あなたのもとから出て行くであろう。18 あなたの目を周囲に上げて，見よ。彼らはみな集まった[ス]。彼らはあなたのもとに来た。「わたしは生きている」と，エホバはお告げになる[セ]，「あなたは彼らを飾り物のようにみな身に着け，花嫁のように彼らを身に巻き付ける[ソ]。19 あなたの荒れ廃れた所と，荒廃した所と，滅ぼされた地があるとはいえ[タ]，今あなたは狭苦しい思いをして住んでおり，あなたを呑み込む者たちは遠くに離れているとはいえ[チ]，20 それでも，子を失った状態の[ときの]あなたの子ら[ツ]はあなたの耳に言うであろう，『この場所はわたしに

第49章

ア イザ 42:6 マタ 12:18 ルカ 2:32 使徒 13:47
イ 詩 98:2 イザ 2:2 イザ 11:10 イザ 52:10
ウ イザ 43:14
エ 詩 69:7 イザ 53:3 ルカ 23:18
オ マタ 26:67
カ マル 10:45 ルカ 22:27
キ 詩 2:12 イザ 52:15 イザ 60:3
ク 申 7:9 コI 1:9 テサI 5:24 ペテI 4:19
ケ イザ 42:1 ペテI 2:4
コ 詩 69:13 コII 6:2
サ ルカ 1:69 ルカ 22:43 ヘブ 5:7
シ イザ 42:6
ス イザ 51:16
セ 詩 2:8 イザ 54:3
ソ 詩 102:20 イザ 42:7
タ コII 6:17 啓 18:4
チ 詩 112:4 イザ 9:2 ルカ 1:79
ツ 詩 110:3
テ 啓 7:17
ト イザ 65:13 啓 7:16
ナ イザ 55:1
ニ イザ 32:2
ヌ エゼ 34:23
ネ 詩 23:2 エレ 31:9
ノ 詩 107:7 イザ 11:16 イザ 40:3
ハ 申 30:4 詩 22:27
ヒ イザ 43:6
フ マタ 8:11

第二欄

ア 詩 96:11 イザ 44:23
イ 詩 98:4 イザ 42:10
ウ イザ 55:12
エ イザ 12:1 イザ 40:1 イザ 66:13
オ イザ 61:3 エレ 31:13 テサII 2:16
カ イザ 54:7
キ 詩 13:1 哀 5:20
ク 王I 3:26 詩 103:13
ケ レビ 26:29 申 28:56 王II 6:28

コ イザ 44:21; エレ 31:20; ロマ 11:1; サ 歌 8:6; シ イザ 26:1; イザ 60:18; ス イザ 43:5; イザ 60:4; マタ 24:31; セ 創 22:16; ヘブ 6:13; ソ エレ 2:32; タ イザ 51:3; エレ 30:18; チ エレ 30:16; エレ 51:34; ツ エゼ 6:9。

はずいぶん狭苦しくなりました[ア]。どうかわたしのために場所を設けて，わたしが住めるようにしてください[イ]』と。**21** そして,あなたは心の中で必ず言うであろう，『だれがわたしのためにこれらの者の父となってくれたのか。わたしは子供を亡くした女，うまずめであり，流刑に処せられ，捕らわれ人となったのだから[ウ]。これらの者を一体だれが養ったのか[エ]。見よ，わたしはただ独り取り残されていたのに[オ]。これらの者―彼らはどこにいたのか』と[カ]」。

22 主権者なる主エホバはこのように言われた。「見よ，わたしは諸国の民に向かって手を上げ[キ]，もろもろの民に向かって旗じるしを掲げる[ク]。すると，彼らは懐にあなたの息子たちを携え，肩にあなたの娘たちを載せて運んで来るであろう[ケ]。 **23** そして，王たちは必ずあなたのために世話係となり[コ]，その王妃たちはあなたのために乳母と[なる]。彼らは地に顔を伏せてあなたに身をかがめ[サ]，あなたの足の塵をすっかりなめるであろう[シ]。そして，あなたはわたしがエホバであることを知らなければならなくなる。わたしを待ち望む者たちが恥をかくことはない[ス]」。

24 既に奪い取られた者たちが力ある者のもとから奪い取られるだろうか[セ]。圧制者に捕らわれた者たちの一団が逃げ出せるだろうか[ソ]。 **25** しかしエホバはこのように言われた。「力ある者に捕らわれた者たちの一団といえども奪い去られ[タ]，既に圧制者のもとに奪い取られた者たちも逃げ出すであろう[チ]。そしてあなたと争う者に対しては，わたしが争い[ア],あなたの子らについては,わたしが[これを]救うであろう[イ]。 **26** また，わたしはあなたを虐待する者たちに自らの肉を食らわせる。彼らは甘いぶどう酒に[酔う]かのように自分の血に酔うであろう。そしてすべての肉なる者は，わたし，エホバがあなたの救い主[ウ]であり，あなたを買い戻す者[エ]，ヤコブの強力な者[オ]であることを知らなければならなくなる[カ]」。

50 エホバはこのように言われた。「では,わたしが追い出したあなた方の母の離婚証明書[キ]はどこにあるのか[ク]。また，わたしはわたしの債権者のうちのだれにあなた方を売ったのか[ケ]。見よ，あなた方は自分のとが[コ]のために売られ，あなた方の母はあなた方の違犯[サ]のために追い出されたのだ。 **2** わたしが入って来たとき，だれもいなかったのはどうしてか[シ]。わたしが呼んだとき,答える者がだれもいなかった[のはどうしてか][ス]。わたしの手は請け戻すことができないほど短くなったのか[セ]。それとも，わたしには救い出す力がないとでもいうのか。見よ,わたしはわたしの叱責[ソ]によって海を干上がらせる[タ]。わたしは川を荒野にする[チ]。その魚は水がないために悪臭を放ち，渇きのために死ぬ[ツ]。 **3** わたしは薄暗さを天に着せ[テ]，粗布をもってその覆いとする[ト]」。

4 主権者なる主エホバご自身が教えられた者たちの舌をわたしに与えてくださった[ナ]。疲れた者にどのように言葉

第49章
ア ヨシ 17:15; 王II 6:1; イザ 54:1
イ イザ 54:2
ウ 哀 1:13
エ イザ 43:5; エレ 31:17; マタ 24:31
オ 哀 1:1
カ イザ 62:4
キ イザ 11:12
ク エズ 1:3; イザ 11:10; イザ 62:10
ケ イザ 60:4; イザ 66:20
コ 民 11:12; イザ 52:15; イザ 60:10; イザ 60:16
サ 詩 72:9; イザ 60:14
シ ミカ 7:17
ス 詩 25:3; イザ 25:9; イザ 64:4
セ マタ 12:29; ルカ 11:21
ソ エズ 9:9; ネヘ 9:37
タ エレ 29:14; エレ 46:27; ホセ 6:11; ヨエ 3:1
チ イザ 10:27; イザ 52:2; エレ 29:10; エレ 50:34; ゼカ 9:11

第二欄
ア イザ 54:17; ロマ 8:31
イ イザ 33:22
ウ 詩 17:7; テモI 1:1
エ イザ 41:14; イザ 48:20
オ 詩 132:5; イザ 1:24; イザ 60:16
カ 詩 9:16; 詩 58:11; エゼ 39:28

第50章
キ 申 24:1
ク エレ 3:1; ホセ 2:2
ケ 王II 4:1
コ 王I 21:25; 王II 17:17; イザ 59:2
サ エレ 3:8
シ エレ 8:6; エレ 35:15
ス 箴 1:24; エレ 7:13
セ 民 11:23; イザ 40:28; イザ 59:1
ソ 詩 106:9; ナホ 1:4

タ 出 14:29; 詩 114:3; イザ 51:10; チ 詩 107:33; イザ 42:15; ツ 出 7:18; テ 出 10:21; 詩 18:11; マタ 27:45; ト 啓 6:12; ナ 出 4:11; エレ 1:9; ヨハ 7:46。

を用いて答えるかをわたしが知るためである。[ア][神]は朝ごとに目覚めさせてくださる。教えられた者たちのように聞くためにわたしの耳を目覚めさせてくださる。[イ] **5** 主権者なる主エホバがわたしの耳を開いてくださった。そして，わたしは反抗的ではなかった。[ウ]わたしは反対の方に向かなかった。[エ] **6** わたしは打つ者たちに背を与え，[髪を]引き抜く者たちにほほを[与えた]。[オ]わたしは屈辱的なことやつばから顔を覆い隠さなかった。[カ]

7 しかし，主権者なる主エホバご自身がわたしを助けてくださる。[キ]それゆえに，わたしは屈辱を感じる必要はない。それゆえに，わたしは顔を火打ち石のようにした。わたしは自分が恥をかくことがないことを知っている。[ク] **8** わたしを義なる者と宣する方が近くにいてくださる。[ケ]だれがわたしと争い得るであろうか。共に立とう。[コ]わたしの司法上の相手はだれか。[サ]その者をわたしに近寄らせよ。[シ] **9** 見よ，主権者なる主エホバご自身がわたしを助けてくださる。わたしが邪悪であると宣告し得る者がだれかいるか。[ス]見よ，彼らは皆，衣のように古びる。[セ]ただの蛾が彼らを食い尽くすのである。[ソ]

10 あなた方のうちだれがエホバを恐れ，[タ]その僕[チ]の声に聴き従っているか。絶えざる闇の中を歩み，[ツ]輝きを得なかった[僕の声に]。その者はエホバのみ名に依り頼み，[テ]自分の神に寄り掛かれ。[ト]

11「見よ，火を発し，火花を生じさせている者たちよ，あなた方はみな自分の火の光のうちを，自分が燃え立たせた火花の中を歩め。あなた方はわたしの手から必ずこのことを受けることになろう。あなた方は全き痛みのうちに横たわるのだ。[ア]

51「義を追い求めている者たちよ，[イ]エホバを見いだそうと努めている者たちよ，[ウ]わたしに聴け。あなた方は自分が切り出された岩を，[エ]自分が掘り出された坑のくぼみを思い見よ。 **2** あなた方の父[オ]アブラハムを，[カ]また，子を産む苦しみをもって，しだいにあなた方を産んだサラを[キ]思い見よ。わたしが呼んだとき，彼は一人であったが，[ク]わたしは彼を祝福し，多くの者としていったからである。[ケ] **3** エホバは必ずシオンを慰めてくださるからである。[コ]そのすべての荒れ廃れた所を必ず慰め，[サ]その荒野をエデンのように，[シ]その砂漠平原をエホバの園のようにされる。[ス]歓喜と歓びがその中に見いだされるであろう。感謝の表明と調べの声が。[セ]

4「わたしの民よ，わたしに注意を払え。わたしの国たみよ，[ソ]わたしに耳を向けよ。律法がわたしから出て行き，[タ]わたしはわたしの司法上の定めをもろもろの民の光として置くからである。[チ] **5** わたしの義は近くにある。[ツ]わたしの救いは[テ]必ず出て行き，わたしの腕がもろもろの民をも裁くであろう。[ト]島々もわたしを待ち望み，[ナ]わたしの腕を待つであろう。[ニ]

第50章
ア 箴 15:23
マタ 13:54
イ ヨハ 7:15
ウ 詩 40:6
詩 40:8
エ ヨナ 1:3
マタ 26:39
フィ 2:8
オ 哀 3:30
ミカ 5:1
ルカ 22:63
ヨハ 18:22
カ マタ 26:67
マル 14:65
キ イザ 49:8
ヘブ 13:6
ク エレ 1:18
エゼ 3:9
ケ ロマ 8:33
コ イザ 41:1
サ 啓 12:10
シ イザ 43:9
ス 詩 51:4
ロマ 3:4
セ 詩 102:26
ソ ヨブ 13:28
詩 39:11
タ 詩 25:12
詩 112:1
伝 12:13
マラ 3:16
チ イザ 42:1
イザ 53:11
ツ ヨブ 29:3
詩 23:4
イザ 9:2
イザ 59:9
テ 代II 20:20
イザ 26:4
ト サI 30:6
詩 28:7

第二欄
ア 詩 16:4
詩 32:10

第51章
イ 詩 94:15
箴 21:21
ゼパ 2:3
マタ 6:33
テモI 6:11
ウ 詩 105:3
ロマ 10:13
エ 申 32:4
申 32:18
サI 2:2
オ ルカ 16:24
カ ヨシ 24:3
マタ 8:11
ロマ 4:19
キ 創 21:2
ク 創 12:1
創 15:2
ネヘ 9:7
エゼ 33:24
ケ ヨシ 11:4
王I 4:20
コ 詩 102:13
イザ 66:13
エレ 31:12
サ イザ 44:26
イザ 61:4

シ 創 2:8; エゼ 28:13; ヨエ 2:3; ス 創 13:10; イザ 35:1; イザ 41:18; エゼ 31:8; セ エレ 33:11; ソ 出 19:6; 申 7:6; 詩 33:12; アモ 3:2; ペテI 2:9; タ イザ 2:3; ミカ 4:2; チ 詩 119:105; 箴 6:23; マタ 12:18; ツ 申 30:14; イザ 46:13; テ イザ 12:2; イザ 56:1; ト サI 2:10; 詩 67:4; 詩 96:13; イザ 2:4; 使徒 17:31; ナ イザ 60:9; ニ イザ 42:4。

6「あなた方の目を天に上げよ。[ア]下の地を見よ。その天も煙のように必ず散り散りになり,[イ]地も衣のように古び,[ウ]その住民もただのぶよのように死んでゆく。しかしわたしの救いは，定めのない時に至るまで存続し,[エ]わたしの義が打ち砕かれることはない。[オ]

7「義を知る者たち,心にわたしの律法を保つ民よ,[カ]わたしに聴け。死すべき人間のそしりを恐れてはならない。彼らの単なるののしりの言葉のために恐怖に襲われてはならない。[キ] 8 蛾が彼らを衣のように食い尽くし，衣蛾が彼らを羊毛のように食い尽くすからである。[ク]しかしわたしの義は，定めのない時に至るまで存続し，わたしの救いは数えきれない代々に至る」。[ケ]

9 エホバの腕よ,[コ]覚めよ,覚めよ,力を身に着けよ！[サ] 覚めよ，昔の日のように，過ぎ去った代々のように。[シ]ラハブを打ち砕き,[ス]海の巨獣を刺し通したのは,あなたではないか。[セ] 10 海を,広大な深みの水を干上がらせたのは，あなたではないか。[ソ]海の深みを道とし，買い戻された者たちが渡れるようにしたのも。[タ] 11 それで，エホバの請け戻される者たちが帰って来て，必ず歓呼の声を上げつつシオンに来る。[チ]そして，定めのない時まで続く歓びが彼らの頭にあるであろう。[ツ]彼らは歓喜と歓びに至る。[テ]悲嘆と溜め息は必ず逃げ去るであろう。[ト]

12「わたしが ― わたしがあなた方を慰めている者なのである。[ナ]

「死んでゆく死すべき人間を恐れ,[ニ]ただの青草のようにされる[ア]人間の子を[恐れる]とは，あなたはだれなのか。13 また,天を張り伸ばし,[イ]地の基を据える方,[ウ]あなたの造り主エホバを忘れて,[エ][あなたを]囲み込む者が今にも[あなたを]滅ぼしでもするかのように,[オ]その激しい怒りのために終日怖れていたとは。[カ]それで，[あなたを]囲み込む者の激しい怒りはどこにあるのか。[キ]

14「鎖につながれてかがむ者は必ず速やかに解き放たれる。[ク]死んで坑に行ったり,[ケ]自分のパンに事欠いたりすることのないためである。[コ]

15「しかし，わたし，エホバは，あなたの神であり，海をかき立ててその波を騒ぎ立たせる者。[サ]その名を万軍のエホバという。[シ] 16 そして，わたしはわたしの言葉をあなたの口に置き,[ス]わたしの手の陰で必ずあなたを覆うであろう。[セ]それは，天を植え,[ソ]地の基を据え,[タ]シオンに向かって『あなたはわたしの民である』[チ]と言うためである。

17「エルサレムよ,エホバのみ手よりその激しい怒りの杯を飲んだ者よ,[ツ]起きよ，起きよ，立ち上がれ。[テ]あなたは酒杯を,[人を]ふらつかせる杯を飲み，飲み干した。[ト] 18 彼女の産んだすべての子らのうち，これを導く者はだれもいなかった。[ナ]彼女の養い育てたすべての子らのうち，その手を取る者はだれもいなかった。[ニ] 19 これら二つのこと

第51章
ア 詩 8:3; イザ 40:26
イ 詩 102:26; イザ 34:4; ヘブ 1:11
ウ マタ 24:35
エ イザ 45:17; ヘブ 5:9; ヘブ 9:12
オ 詩 103:17; ダニ 9:24
カ 詩 37:31; 詩 119:11; エレ 31:33; コII 3:3
キ エレ 1:17; エゼ 2:6
ク ヨブ 13:28; イザ 50:9
ケ イザ 45:17; ルカ 1:50
コ 詩 89:10; イザ 53:1; ルカ 1:51
サ 詩 7:6; 詩 44:23
シ 数 6:13; ネヘ 9:10; 詩 44:1; 詩 106:22
ス 出 15:4; ヨブ 26:12; 詩 87:4; 詩 89:10
セ 詩 74:13; イザ 27:1; エゼ 29:3
ソ 出 14:21; ネヘ 9:11; 詩 78:13
タ 詩 106:9; イザ 43:16
チ イザ 35:10; エレ 31:11; ゼカ 10:10; マタ 24:31
ツ イザ 61:7
テ イザ 65:18
ト イザ 25:8; イザ 65:19
ナ イザ 49:13; イザ 66:13
ニ 詩 118:6; 箴 29:25; ダニ 3:16; マタ 10:28

第二欄
ア 詩 90:5; 詩 103:15; イザ 40:6; ペテI 1:24
イ イザ 40:22
ウ 詩 102:25; イザ 44:24
エ 箴 22:2; イザ 44:2
オ 申 28:66; エレ 38:17
カ 申 28:65; イザ 29:7
キ 申 28:55; 代II 36:17; エス 7:10; 詩 9:6; イザ 10:24

ク エズ 1:3; イザ 48:20; イザ 52:2; ケ 詩 30:3; 詩 49:15; コ エレ 37:21; サ エレ 31:35; ヨナ 1:4; シ イザ 47:4; エレ 10:16; ス イザ 50:4; セ 申 33:27; 詩 91:1; イザ 49:2; ソ イザ 65:17; ペテII 3:13; タ イザ 66:8; イザ 66:22; 啓 21:1; チ イザ 60:14; エレ 31:33; エレ 32:38; ゼカ 8:8; ヘブ 8:10; ツ 申 28:28; 詩 60:3; テ イザ 52:1; イザ 60:1; ト 詩 75:8; エレ 25:15; 啓 14:10; ナ イザ 43:6; ニ ヘブ 8:9。

があなたに降り懸かるのであった。[ア]だれがあなたに同情するだろうか。[イ]奪略と崩壊，飢えと剣！[ウ]　だれがあなたを慰めるだろうか。[エ]　20 あなたの子らは気絶して倒れた。[オ]彼らは網にかかった野羊のように，[カ]エホバの激しい怒り，[キ]あなたの神の叱責[ク]に満ちた者のように，すべての街頭に横たわった」。

21 それゆえ，苦しんで，ぶどう酒によらずに酔っている[ケ]女よ，[コ]どうか，このことを聴くように。 22 あなたの主エホバ，ご自分の民のために争われる[サ]あなたの神はこのように言われた。「見よ，わたしは[人を]ふらつかせる杯[シ]をあなたの手から取り去る。あなたは酒杯を，わたしの激しい怒りの杯を繰り返し飲むことはもうない。[ス] 23 そして，わたしはそれをあなたをいら立たせる者たちの手に置く。[セ]彼らはあなたの魂に向かって，『身をかがめよ。我々が越えて行くためだ』と言ったので，あなたは越えて行く者たちのために自分の背を地のように，また街路のようにしたものだった」。[ソ]

52 シオンよ，覚めよ，覚めよ，あなたの力を着よ！[タ]　エルサレム，聖なる都市よ，[チ]あなたの美しい衣を着よ！[ツ]　割礼を受けていない汚れた者は，もはや再びあなたのもとに入って来ないからである。[テ]　2 エルサレムよ，塵を払い落とせ，[ト]立ち上がれ，座に着け。シオンの捕らわれの娘よ，自分のために首の縛り縄を解け。[ナ]

3 エホバはこのように言われたからである。「あなた方はただで売られた。[ニ]だから，あなた方は金なしに買い戻される」。[ア]

4 主権者なる主エホバはこのように言われたからである。「わたしの民は最初エジプトに下って行って，そこで外国人としてとどまった。[イ]そして，アッシリアもいわれなく彼らを虐げた」。

5 「それで今，わたしはここにどんな関心があるのか」と，エホバはお告げになる。「わたしの民はただで取られたからである。[ウ]彼らを支配する者たちがわめき続けた[エ]」と，エホバはお告げになる，「そして，わたしの名は絶えず，一日じゅう不敬な仕方で扱われた。[オ] 6 それゆえに，わたしの民はまさにそれゆえに，その日にわたしの名を知るであろう。[カ]話しているのは，このわたしだからである。[キ]見よ，それはわたしである」。

7 良いたよりを携えて来る者，[ク]平和を言い広める者，[ケ]より良いことについての良いたよりを携えて来る者，[コ]救いを言い広める者，[サ]「あなたの神は王となった！」[シ]とシオンに言う者の[ス]足は，山々の上にあって何と麗しいのだろう。

8 聴け，あなたの見張りの者たち[セ]が声を上げた。[ソ]彼らは一斉に喜び叫んでいる。エホバがシオンを連れ戻すとき，[タ]彼らは目と目を合わせて[チ]見ることになるからである。

9 エルサレムの荒れ廃れた所[ツ]よ，快活になって，一斉に喜び叫べ。エホバはその民を慰め，[テ]エルサレムを買い戻

第51章

ア イザ 47:9
イ 詩 69:20
ウ エゼ 14:21
エ 伝 4:1
　哀 1:17
オ イザ 40:30
　哀 2:11
カ エゼ 12:13
　エゼ 17:20
キ 詩 88:16
　イザ 9:19
　啓 14:10
ク イザ 29:9
　イザ 49:26
ケ 啓 17:6
コ イザ 54:1
　イザ 60:1
サ イザ 3:13
シ イザ 51:17
ス イザ 54:9
　イザ 62:8
セ ネヘ 6:14
　イザ 49:25
ソ ヨシ 10:24

第52章

タ イザ 51:17
　ハガ 2:4
チ ネヘ 11:1
　詩 48:1
　マタ 4:5
ツ 詩 30:11
　イザ 61:3
テ イザ 35:8
　イザ 60:21
　ナホ 1:15
　啓 21:27
ト イザ 26:5
　エレ 51:6
　ゼカ 2:6
　啓 18:4
ナ イザ 51:14
　ルカ 4:18
ニ 詩 44:12
　イザ 50:1

第二欄

ア イザ 45:13
　ペテI 1:18
イ 創 46:6
　使徒 7:15
ウ 詩 44:12
エ 出 5:14
　詩 137:3
　エレ 50:17
オ 詩 74:10
　イザ 37:6
　ロマ 2:24
　ヤコ 2:7
カ 詩 48:10
　エゼ 20:44
キ 民 23:19
ク 詩 68:11
　イザ 40:9
　ナホ 1:15
　ロマ 10:15
ケ ルカ 2:14
　使徒 8:4
　使徒 10:36
　ガラ 3:8
　エフ 2:17
コ マタ 24:14
　啓 14:6
サ コII 6:2
　啓 7:10

シ 申 33:5; 詩 93:1; イザ 33:22; ミカ 4:7; 啓 11:17; ス エフ 6:15; セ イザ 21:6; イザ 21:8; ソ イザ 24:14; イザ 62:6; タ ゼカ 12:8; チ コI 13:12; ツ イザ 61:4; テ イザ 66:13。

されたからである。[ア] 10 エホバはすべての国の民の目の前にその聖なる腕をむき出しにされた。[イ] 地の果てはみな必ずわたしたちの神の救いを見る。[ウ]

11 立ち去れ。立ち去れ。そこから出よ。[エ] 汚れたものには何にも触れるな。[オ] エホバの器具を運んでいる者たちよ，[カ] 彼女の中から出て，[キ] 身を清く保て。12 あなた方は恐れ慌てることなく出て行き，逃げ走ることなく行くからである。[ク] エホバは実にあなた方の前を行き，[ケ] イスラエルの神はあなた方の後衛となられるからである。[コ]

13 見よ，わたしの僕[サ]は洞察力をもって行動する。[シ] 彼は高い地位に就き，必ず上げられ，大いに高められる。[ス] 14 多くの者が驚いて彼を見つめたように[セ] ― その外見の点では他のだれよりも，その堂々たる姿の点では[ソ]人間の子らよりもはるかに醜いものとされた[タ] ― 15 彼も同様に多くの国の民を驚かす。[チ] 彼のことで王たちは口を閉ざす。[ツ] 彼らは自分たちに詳しく話されていなかったことを実際に見，自分たちの聞いていなかったことを考慮しなければならないからである。[テ]

53 わたしたちの聞いたことにだれが信仰を置いたか。[ト] そしてエホバの腕，[ナ] それは一体だれに表わし示されたか。[ニ] 2 そして，彼は人の前に小枝のように，[ヌ] 水なき地から出る根のように生じる。彼には堂々たる姿もなければ，光輝もない。[ネ] わたしたちが彼を見るとき，わたしたちに彼を望ましく思わせるような外見はない。[ノ]

3 彼はさげすまれ，人々に避けられ，[ア] 痛みと病を親しく知ることとに定められた人であった。[イ] そして，わたしたちから顔を覆い隠すことがなされているかのようであった。[ウ] 彼はさげすまれ，わたしたちは彼を取るに足りない者とみなした。[エ] 4 まことに，わたしたちの病は彼が担い，[オ] わたしたちの痛みは彼が負ったのである。[カ] しかし，わたしたちは彼を災厄に遭い，[キ] 神に撃たれ，[ク] 苦しみを受けた者とみなした。[ケ] 5 しかし，彼はわたしたちの違犯のために[コ] 刺し通され，[サ] わたしたちのとがのために打ち砕かれるのであった。[シ] わたしたちの平安のための懲罰が彼に臨み，[ス] 彼の傷[セ]ゆえにわたしたちのためのいやしがあった。[ソ] 6 わたしたちは羊のように皆さまよい，[タ] それぞれ自分の道に向かった。エホバは，わたしたちすべての者のとががその者に出会うようにされた。[チ] 7 彼は激しい圧迫を受け，[ツ] 苦しめられるままに任せていた。[テ] 彼はそれでも口を開こうとはしなかった。彼はほふり場に向かう羊のように連れて行かれ，[ト] 毛を刈る者たちの前で黙っている雌羊のように，自分も口を開こうとはしなかった。[ナ]

8 拘束と裁きのゆえに彼は取り去られた。[ニ] だれが彼の世代[の詳細]を思い

第52章

ア イザ 44:23
イ 詩 89:10
　イザ 51:9
ウ 詩 22:27
　イザ 49:6
　ルカ 3:6
エ イザ 48:20
　エレ 50:8
　ゼカ 2:6
　啓 18:4
オ レビ 5:2
　エゼ 44:23
　ハガ 2:13
　エフ 5:11
カ レビ 10:3
　民 3:8
　エズ 1:7
　エズ 8:30
キ コII 6:17
　啓 18:4
ク イザ 28:16
ケ 出 13:21
　申 20:4
　代I 14:15
コ イザ 58:8
サ イザ 42:1
　イザ 61:1
　フィ 2:7
シ 詩 53:2
ス 詩 2:6
　詩 110:1
　イザ 9:6
　マタ 28:18
セ 詩 71:7
　マタ 15:31
ソ ヘブ 2:9
　ヘブ 7:26
　ヘブ 10:5
タ ヨハ 15:20
　ヨハ 15:25
　ペテI 2:21
　ペテI 2:23
チ 詩 2:2
　啓 1:7
ツ 詩 2:10
　詩 72:11
テ 使徒 9:15
　使徒 10:22
　ロマ 10:20
　ロマ 15:21

第53章

ト ヨハ 12:38
　ロマ 10:16
ナ イザ 51:9
ニ イザ 40:5
　マタ 11:25
　ヨハ 14:10
ヌ ヨブ 14:7
　イザ 11:1
　ゼカ 6:12
　フィ 2:7
ネ イザ 52:14
ノ マル 9:12
　ヨハ 1:10
　ヨハ 18:40
　ヨハ 19:5
　ペテI 2:4

第二欄

ア 詩 22:7
　ミカ 5:1
　マタ 26:67
　ヨハ 6:66

イ レビ 16:21; マタ 26:37; ルカ 19:41; ヨハ 11:35; ウ ヘブ 13:13; エ 詩 22:13; ゼカ 11:13; 使徒 3:13; オ マタ 8:17; マタ 9:2; マタ 9:20; マタ 9:32; ルカ 5:31; カ レビ 16:22; ペテI 2:24; ヨハI 2:2; キ 詩 22:16; ク 詩 22:1; イザ 53:10; ケ マタ 26:38; コ ダニ 9:24; ロマ 4:25; サ ゼカ 12:10; マタ 27:49; ヨハ 19:34; シ マタ 20:28; ロマ 5:6; ロマ 5:19; ス コII 5:19; コロ 1:20; セ 創 3:15; ダニ 9:26; ソ ペテI 2:24; タ 詩 119:176; エゼ 34:6; ペテI 2:25; チ レビ 16:21; ペテI 3:18; ツ 詩 22:12; 詩 69:4; ルカ 22:44; テ マタ 27:39; マタ 27:41; ヨハ 19:1; ペテI 2:23; ト ヨハ 1:29; コI 5:7; ナ マタ 27:14; 使徒 8:32; ニ 詩 22:16; マタ 26:65; ヨハ 19:7。

に留めるだろうか。[ア]彼は生ける者たちの地[イ]から断たれたからである。[ウ]彼はわたしの民の違犯[エ]のゆえにむち打たれた。[オ] **9** そして，暴虐を行なったこともなく，[カ]その口に欺きがなかったにもかかわらず，[キ]彼は自分の埋葬所を邪悪な者たちと共にし，[ク]死に際しては富んだ階級の者と共になる。[ケ]

10 しかし，エホバご自身が彼を打ち砕くことを喜び，[コ]彼を病める者とされた。[サ]もしあなたが彼の魂を罪科の捧げ物として置くならば，[シ]彼は自分の子孫を見，[ス][その]日を長くするであろう。[セ]その手にあって，エホバの喜ばれること[ソ]は成功を収める。[タ] **11** その魂の難儀のゆえに，彼は見て，[チ]満ち足りる。[ツ]義なる者，わたしの僕[テ]は，その知識のゆえに多くの人に義なる立場をもたらし，[ト]彼らのとがを自ら負うのである。[ナ] **12** それゆえに，わたしは多くの者の中で彼に受け分を与え，[ニ]彼は力ある者たちと共に分捕り物を分け与えるであろう。[ヌ]それは彼が自分の魂を死に至るまでも注ぎ出したためであり，[ネ]彼は違犯者と共に数えられた。[ノ]彼は多くの人々の罪を自ら担い，[ハ]違犯をおかす者たちのために仲裁に入ったのである。[ヒ]

54 「子を産まなかったうまずめよ，[フ]喜び叫べ！　子を産む苦しみを味わったことのない者よ，[ヘ]歓呼して快活になれ。[ホ]甲高く叫べ。荒廃させられた者の子らは，夫たる所有者を持つ女の子らよりも多いからである」[マ]と，エホバは言われた。 **2** 「あなたの天幕の場所をもっと広くせよ。[ミ]そして，彼らにあなたの壮大な幕屋の天幕布を張り伸ばさせよ。ためらうな。あなたの天幕の綱を長くし，あなたのその天幕用留め杭を強くせよ。[ア] **3** あなたは右に左に突き進み，[イ]あなたの子孫は諸国の民をも所有し，[ウ]荒廃した諸都市の中にさえ住むようになるからである。[エ] **4** 恐れてはならない。[オ]あなたが恥をかくことはないからである。[カ]屈辱を感じるな。あなたが失望させられることはないからである。[キ]あなたは自分の若い時の恥[ク]をも忘れ，ずっとやもめの身でいた時のそしりを思い出すこともはやないからである」。

5 「あなたの偉大な造り主[ケ]はあなたの夫たる所有者，[コ]その名は万軍のエホバである。[サ]イスラエルの聖なる方はあなたを買い戻す方。[シ]その方は全地の神と呼ばれるであろう。[ス] **6** エホバはあなたを，あたかも完全に捨てられ，霊の傷ついた妻であるかのように，[セ]また，若い時の妻[ソ]でありながら，やがて退けられた者[タ]のように呼ばれたからである」と，あなたの神は言われた。

7 「わたしは少しの間あなたを完全に捨てたが，[チ]大いなる憐れみをもってあなたを集める。[ツ] **8** わたしはしばしの間，あふれる憤りをもってあなたから顔を覆い隠した。[テ]しかし，定めのない時まで続く愛ある親切をもってあな

第53章
ア マタ 1:1　ルカ 3:23　使徒 8:33
イ ヨブ 28:13　詩 116:9　伝 9:5　イザ 38:11
ウ ダニ 9:26　マタ 27:50　ヨハ 11:50
エ 使徒 3:15　使徒 7:52
オ ゼカ 13:7　ルカ 2:35　ロマ 5:6　ヘブ 9:26
カ コII 5:21　ヘブ 4:15　ペテI 2:24
キ ペテI 2:22
ク マタ 27:38
ケ マタ 27:57　マル 15:46　ヨハ 19:41
コ 創 3:15　ルカ 2:34
サ ルカ 22:44
シ レビ 16:11　コII 5:21　ヘブ 7:27
ス 詩 22:30　詩 110:3　イザ 9:6　コI 15:45　ヘブ 2:13
セ 詩 21:4　イザ 9:7　テモI 6:16
ソ 詩 72:7　エフ 1:10　コロ 1:20
タ ヨハ 4:34　ロマ 8:31
チ ヨハ 12:27
ツ ヨハ 5:23　使徒 2:33　使徒 5:31　フィ 2:9
テ イザ 42:1
ト ロマ 5:18
ナ ペテI 2:24
ニ 詩 2:8　イザ 52:15
ヌ イザ 49:25　ダニ 2:44　使徒 26:18
ネ 詩 22:14　マタ 26:28　ヘブ 2:14　ペテI 1:19
ノ マタ 11:19　マル 15:27　ルカ 22:37　ルカ 23:32
ハ マタ 20:28　テモI 2:6　テト 2:14　ヘブ 9:28
ヒ ロマ 8:34　ヘブ 7:25　ヘブ 9:26　ヨハI 2:1

第54章　フ 創 3:15; イザ 62:4; ガラ 4:27; 啓 12:1; ヘ イザ 66:7; ホ 詩 98:4; イザ 44:23; イザ 49:13; マ 詩 113:9; ロマ 11:26; ガラ 3:29; ガラ 4:26; 啓 7:4; ミ イザ 49:20;
第二欄　ア イザ 33:20; イ イザ 49:12; イザ 60:4; ウ マタ 5:5; エ イザ 49:8; エゼ 36:35; オ イザ 41:10; カ イザ 61:7; キ ペテI 2:6; ク エレ 31:19; エゼ 16:22; エゼ 16:60; ケ イザ 44:2; イザ 51:13; コ エレ 3:14; エゼ 16:8; ホセ 2:16; サ イザ 48:2; エレ 10:16; シ イザ 44:6; ス ゼカ 14:9; ロマ 3:29; セ イザ 49:14; イザ 62:4; ソ 箴 5:18; 伝 9:9; タ マラ 2:14; チ 詩 30:5; エレ 29:10; 啓 11:2; ツ 申 30:3; 詩 106:47; イザ 27:12; マタ 24:31; テ 詩 13:1; イザ 47:6; エゼ 39:23。

たを憐れむであろう[ア]」と，あなたを買い戻す方[イ]，エホバは言われた。

9「これはわたしにとってノアの日のようである[ウ]。わたしはノアの水が地を通り越すことはもはやないと誓った[エ]が，それと同じように，わたしがあなたに対して憤ったり，あなたを叱責したりすることはないと誓った[オ]。10 山は取り除かれ，丘はよろめくかもしれない[カ]。しかし，わたしの愛ある親切があなたから取り除かれること[キ]，また，わたしの平和の契約がよろめくことはないからである[ク]」と，あなたに憐れみを抱く方[ケ]エホバは言われた。

11「苦しみに遭い[コ]，大あらしに翻弄され[サ]，慰めを得ていない女よ[シ]，わたしはいま硬いしっくいであなたの石を敷こうとしており[ス]，サファイア[セ]であなたの基を据えるであろう[ソ]。12 また，わたしはルビーであなたの胸壁を，火のように輝く石であなたの門[タ]を，見事な石であなたのすべての境界を作る。13 そして，あなたの子ら[チ]は皆エホバに教えられる者となり[ツ]，あなたの子らの平安は豊か[テ]であろう。14 あなたは義のうちに堅く据えられた者となる[ト]。あなたは虐げから遠く離れる[ナ] — あなたは何も恐れないからである — また，恐れおののかせるものからも[遠く離れている]。それがあなたに近づくことはないからである[ニ]。15 もしもだれかが攻撃するとしても，それはわたしの命令によるのではない[ヌ]。あなたを攻撃している者はだれであれ，まさにあなたのゆえに倒れるであろう[ネ]」。

16「見よ，炭火の上に風を送り[ア]，武器を自分の細工として作り出す職人[イ]を，このわたしが創造した。破壊の業のための滅びの人をもまた，わたしが創造した[ウ]。17 あなたを攻めるために形造られる武器はどれも功を奏さず[エ]，裁きのときにあなたに敵して立ち上がるどんな舌に対しても，あなたは有罪の宣告を下すであろう[オ]。これはエホバの僕たちの世襲財産であり[カ]，彼らの義はわたしからのものである」と，エホバはお告げになる[キ]。

55 おーい，渇いているすべての者よ[ク]！ 水の[ある]ところに来い[ケ]。そして，金のない者たちよ！ 来て，買って，食べよ[コ]。そうだ，来て，金も払わずに，代価も払わずに[サ]，ぶどう酒[シ]と乳[ス]を買え。2 あなた方はなぜパンでないもののために支払いをしつづけるのか。なぜ満足をもたらさないもののために労しているのか[セ]。わたし[の言うこと]を一心に聴き，良いものを食べ[ソ]，あなた方の魂が肥えたものに無上の喜びを見いだすようにせよ[タ]。3 あなた方の耳を傾け[チ]，わたしのもとに来い[ツ]。聴け。そうすれば，あなた方の魂は生きつづけ[テ]，わたしは，ダビデに対する忠実な愛ある親切[ト]に関して定めなく存続する契約を進んであなた方と結ぶであろう[ナ]。4 見よ，わたしは彼を国たみ[ニ]

第54章
ア 詩 103:17; イザ 55:3; テサⅡ 2:16
イ イザ 48:17; イザ 49:26
ウ 創 7:23
エ 創 8:21; 詩 104:9
オ エレ 31:36; エゼ 39:29
カ 詩 46:2
キ イザ 51:6
ク サⅡ 23:5; イザ 55:3; マラ 2:5; ヘブ 13:20
ケ イザ 14:1; エフ 2:4
コ イザ 52:2; 啓 11:3
サ イザ 51:17
シ 哀 1:2; 哀 1:17
ス 王Ⅰ 5:17; 代Ⅰ 29:2; エフ 2:20; ペテⅠ 2:5
セ 啓 21:19
ソ イザ 58:12
タ 啓 21:12
チ ガラ 4:26
ツ 詩 25:9; エレ 31:34; ヨハ 6:45; ヘブ 8:10
テ 詩 119:165; イザ 66:12; エレ 33:6; ロマ 5:1
ト イザ 1:26; イザ 60:21; ペテⅡ 3:13
ナ イザ 51:13; イザ 52:1
ニ 詩 91:4; エレ 23:4; ゼパ 3:13
ヌ エゼ 38:16
ネ 申 32:10; エゼ 38:22; ゼカ 2:8; ゼカ 12:3

第二欄
ア エゼ 22:21
イ イザ 44:12
ウ 箴 16:4; イザ 10:5
エ 詩 2:4; イザ 41:12
オ 啓 12:10
カ 詩 61:5; イザ 58:14
キ イザ 45:24; エレ 23:6; ロマ 3:26; コⅡ 5:21; エフ 4:24; フィ 3:9

第55章　ク 詩 42:2; 詩 63:1; アモ 8:11; マタ 5:6; 啓 21:6; ケ イザ 41:17; 啓 22:17; コ 詩 22:26; サ ロマ 3:24; コⅠ 9:18; 啓 22:17; シ 箴 9:5; ス ヨエ 3:18; コⅠ 3:2; ペテⅠ 2:2; セ イザ 46:7; テモⅡ 4:4; ヘブ 13:9; ソ イザ 25:6; ヤコ 1:17; タ 詩 36:8; 詩 63:5; マタ 22:4; チ 詩 78:1; ツ ヨハ 6:37; ヤコ 4:8; 啓 3:18; テ 箴 1:5; 箴 4:20; ト サⅡ 7:16; 詩 89:28; エレ 33:25; 使徒 13:34; ナ サⅡ 23:5; イザ 61:8; ヘブ 13:20; ニ イザ 49:1; イザ 51:4; ダニ 7:14; ミカ 4:2。

に対する証人，国たみに対する指導者また司令官として与えたのである。

5 見よ，あなたは自分の知らない国民を呼び，あなたを知らなかった国の者たちがまさにあなたのもとに走って来る。あなたの神エホバゆえに，イスラエルの聖なる方のためにである。その方があなたを美しくされるからである。

6 あなた方は見いだせるうちにエホバを尋ね求めよ。近くにおられるうちに呼びかけよ。 7 邪悪な者はその道を，害を加えようとする者はその考えを捨て，エホバのもとに帰れ。[神]はその者を憐れんでくださる。わたしたちの神のもとに[帰れ]。[神]は豊かに許してくださるからである。

8「あなた方の考えはわたしの考えではなく，わたしの道はあなた方の道ではないからである」と，エホバはお告げになる。 9「天が地より高いように，わたしの道はあなたの道より高く，わたしの考えはあなたの考えより[高い]からである。 10 降り注ぐ雨，また雪は，天から下り，実際に地にしみ込み，ものを生じさせ，芽を出させ，そして，種が種をまく者に，パンがそれを食べる者に実際に与えられなければ，その場所に帰らない。 11 わたしの口から出て行くわたしの言葉も，それと全く同じようになる。それは成果を収めずにわたしのもとに帰って来ることはない。それは必ずわたしの喜びとしたことを行ない，わたしがそれを送り出したことに関して確かな成功を収める。

12「あなた方は歓びをもって出て行き，平安をもって導き入れられるからである。山も丘も歓呼の声を上げてあなた方の前で快活になり，野の木もみな手をたたく。 13 いばらのやぶの代わりに，ねずの木が生え出る。刺毛のあるいらくさの代わりに，ぎんばいかが生え出る。そして，それはエホバにとって必ず名高いもの，定めのない時に至るまで存続する，切り断たれることのないしるしとなる」。

56 エホバはこのように言われた。「あなた方は公正を守り，義にかなったことを行なえ。わたしの救いは今にも到来し，わたしの義は[今にも]表わし示されるからである。 2 死すべき人間でこれを行なう者は幸いである。それをとらえ，安息日を守ってこれを汚さないようにし，自分の手を守ってどんな悪をも行なわないようにする人間の子は[幸いである]。 3 そして，エホバに連なった異国人は，『エホバはきっとご自分の民からわたしを取り分けるであろう』と言ってはならない。宦官も，『見よ，わたしは乾いた木だ』と言ってはならない」。

4 わたしの安息日を守り，わたしの喜びとしたことを選び，わたしの契約をとらえている宦官に，エホバはこのように言われたからである。 5「わた

第55章
ア 啓 1:5; 啓 3:14
イ 詩 2:6; エレ 30:9; ダニ 9:25; マタ 23:10
ウ 創 49:10; 詩 110:2; ダニ 12:1; マタ 28:18
エ ヨハ 3:16; ヨハ 18:37
オ 詩 18:43; イザ 56:8; 使徒 15:14; ロマ 11:17; エフ 2:11; 啓 7:10
カ イザ 60:5
キ ゼカ 8:23
ク イザ 54:5; イザ 60:9
ケ イザ 49:3; 使徒 15:17
コ 代I 28:9; 詩 14:2; マタ 7:8; ルカ 13:24; ヘブ 4:7
サ 申 4:7; 詩 145:18; ヤコ 4:8
シ 代II 7:14; エゼ 18:21; 使徒 3:19
ス 箴 6:14; エレ 4:14; ヤコ 1:15
セ 出 34:6; 代II 33:13; 詩 103:13
ソ 民 14:18; 詩 103:12; イザ 43:25
タ 詩 40:5; 伝 7:24; ロマ 11:34
チ 箴 16:25; 箴 21:2; ダニ 4:37; ホセ 14:9
ツ 詩 103:11
テ 詩 77:19; ロマ 11:33
ト マタ 11:25; ペテI 1:12
ナ 詩 65:9; イザ 30:23
ニ コII 9:10
ヌ 民 23:19; イザ 46:11; ヘブ 6:13
ネ ヨシ 23:14; イザ 45:23
ノ 詩 135:6; エレ 39:16; ヘブ 6:17; ヤコ 1:18
ハ イザ 46:10

第二欄
ア イザ 35:10
イ イザ 54:13; イザ 66:12; ロマ 15:13
ウ 詩 98:8; イザ 42:11

エ 代I 16:33; 詩 47:1; イザ 44:23; オ イザ 41:19; イザ 60:13; カ イザ 61:3; キ イザ 43:21; エレ 33:9; ペテI 2:9; ク イザ 54:10; イザ 66:19; エレ 50:5; 第56章 ケ 詩 112:5; 箴 29:4; イザ 32:1; ミカ 6:8; コ サII 8:15; 代II 9:8; サ 詩 85:9; イザ 51:5; コII 6:2; シ イザ 46:13; ロマ 1:17; ス 詩 106:3; ルカ 11:28; セ レビ 26:3; 箴 4:13; ソ ネヘ 13:15; イザ 58:13; ヘブ 4:9; タ 箴 4:27; 箴 8:13; ロマ 12:9; チ 創 12:3; 創 22:18; ツ イザ 60:10; ゼカ 8:23; 啓 7:9; テ マタ 19:12; コI 7:38; コII 5:16; ト 詩 119:111; 伝 12:13; 使徒 10:35; ナ イザ 55:3; ダニ 9:27。

しはわたしの家で[ア]，わたしの壁の内側で，彼らに記念物[イ]と名[ウ]を，すなわち息子や娘たちに勝ったものを[エ]与えよう。わたしは定めのない時に至る名を[オ]，断ち滅ぼされることのない[名]を彼らに与えるであろう[カ]。

6「エホバに連なって，これに仕え，エホバの名を愛し[キ]，その僕になろうとする異国の者たち[ク]，安息日を守ってこれを汚さないようにし，わたしの契約をとらえているすべての者[ケ]，**7** それらの者をわたしはまた，わたしの聖なる山に連れて来て[コ]，わたしの祈りの家[サ]の中で歓ばせる。彼らの全焼燔の捧げ物[シ]とその犠牲[ス]は，わたしの祭壇[セ]の上で受け入れられるためのものとなる。わたしの家はすべての民のための祈りの家とも呼ばれるからである[ソ]」。

8 イスラエルの追い散らされた者たちを集めている[タ]，主権者なる主エホバのお告げになったことはこうである。「わたしは彼の既に集められた者たちに加えて，他の者たちをも彼のもとに集めるであろう[チ]」。

9 原野のすべての野生動物よ，森林にいるすべての野生動物よ，食べに来い[ツ]。**10** 彼の見張りの者たちは盲目である[テ]。彼らはだれひとり気づかなかった[ト]。彼らは皆，口のきけない犬である。ほえることもできずに[ナ]，あえぎ，身を横たえ，まどろむことを愛する[ニ]。**11** しかも，魂[の願望]の強い犬であり[ヌ]，満足することを知ってはいない[ネ]。彼らはまた，理解することを知らないでいる羊飼いである[ノ]。彼らはみな自分の道に向かった。各々自分の境界から不当な利得を求めて[ア]。**12**「さあ，みんな！　わたしにぶどう酒を取らせよ。酔わせる酒をたっぷり我々に飲ませよ[イ]。そして明日は必ず今日と同じようになる。しかも，はるかに大いなるものとなる[ウ]」。

57 義なる者が滅びうせても[エ]，[それを]心に留める者はだれもいない[オ]。また，愛ある親切の人々が[死者のもとに]集められているのに[カ]，義なる者が集め取られたのが災いのためであることをだれも悟らない[キ]。**2** 彼は平安に入り[ク]，彼らは自分の寝床[ケ]で休む[コ]。正直に歩んでいる者[サ]は[だれもが]。

3「あなた方は，ここに近寄れ[シ]。女予言術者[ス]の子ら，姦淫をする者や売春を行なう女[セ]の胤よ。**4** あなた方はだれのことに関して陽気に時を過ごすのか[ソ]。だれに向かって口を大きく開け，舌を突き出しているのか[タ]。あなた方は違犯の子供，偽りの胤ではないか[チ]。**5** 大きな木々の間[ツ]で，生い茂ったすべての木の下で[テ]情欲をあおり，大岩の裂け目の下の奔流の谷で子供をほふる者たち[ではないか][ト]。

6「あなたの受け分は奔流の谷の滑らかな石と共にあった[ナ]。それらが―それらがあなたに割り当てられた分であった[ニ]。しかも，あなたはそれらに飲み物の捧げ物を注ぎ出し[ヌ]，供え物をささげたのだ。それらのものによってわたしは自分を慰めるであろうか[ネ]。**7** 高く，

第56章
ア エフ 2:22
イ イザ 44:5; ヨハ 1:12
ウ イザ 65:15
エ サI 1:8
オ 啓 3:12
カ 啓 3:5
キ 箴 18:10; マラ 1:11; マル 12:30; ヤコ 1:12
ク エレ 50:5; 使徒 10:45
ケ イザ 56:2
コ 詩 2:6; イザ 2:3; ミカ 4:2; ゼカ 8:3
サ 王I 8:29
シ ロマ 12:1
ス ヘブ 13:15; ペテI 2:5
セ ヘブ 13:10
ソ 王I 8:43; マタ 21:13
タ 申 30:3; イザ 27:12; ホセ 1:11; マタ 24:31
チ イザ 49:22; イザ 60:4; マタ 15:24
ツ エレ 12:9; エゼ 39:17; 啓 19:17
テ イザ 6:10; イザ 29:10; マタ 15:14
ト エレ 6:14; エゼ 13:16
ナ エゼ 33:6
ニ 箴 6:10; マル 13:36
ヌ 箴 23:2; ハバ 2:5
ネ 使徒 20:29; ペテII 2:3; ペテII 2:10
ノ ミカ 3:6; ゼカ 11:16

第二欄
ア エレ 22:27; ペテII 2:15
イ 箴 31:4; イザ 5:22; イザ 28:7; ホセ 4:11; マタ 24:49
ウ 詩 10:6

第57章
エ 王I 19:10; 詩 12:1
オ 代II 36:16; イザ 42:25; マラ 2:2
カ ミカ 7:2
キ 王I 14:13; 王II 22:20
ク ルカ 2:29
ケ 代II 16:14; イザ 14:18; エゼ 32:25
コ ヨブ 3:13

サ 王II 22:19; 王II 23:25; シ イザ 45:20; ス サI 28:7; セ ホセ 1:2; 啓 2:20; ソ エレ 13:27; ホセ 4:14; タ 詩 22:7; チ イザ 1:4; イザ 30:9; ツ イザ 1:29; テ 申 12:2; 王I 14:23; 王II 16:4; ト 王II 16:3; エレ 7:31; ナ エレ 3:9; ニ ハバ 2:19; ヌ エレ 7:18; エレ 19:13; エレ 44:17; ネ イザ 66:4; エゼ 20:39。

そびえ立つ山の上にあなたは寝床を据えた[ア]。あなたはそこにも犠牲をささげるために上って行った[イ]。 8 そして，扉と戸柱の後ろにあなたの記念を据える[ウ]。あなたはわたしから離れて，[自分を]あらわにしては上って行った。あなたは自分の寝床を広くした[エ]。そして自分のために彼らと契約を結ぶようになった。あなたは彼らと寝床を共にすることを愛した[オ]。あなたは男根を見た。 9 それから，あなたは油を携えてメレクの方に下って行き，あなたの塗り油を満ちあふれさせていった[カ]。そして使節を遠くに送りつづけて，物をシェオルに低めた[キ]。 10 あなたは自分の多くの道で労した[ク]。あなたは，『望みはない！』とは言わなかった。あなたは自分の力が回復するのを見いだした[ケ]。それゆえに，あなたは病気にならなかったのである[コ]。

11「あなたはだれを怖がり，恐れはじめたので[サ]，うそをつくようになったのか[シ]。しかし，あなたが思い起こしたのはわたしではなかった[ス]。あなたは何も心に留めなかった[セ]。わたしは沈黙を守り，事を隠していなかったか[ソ]。それで,あなたはこのわたしをも恐れなかったのである[タ]。 12 わたしがあなたの義[チ]とあなたの業[ツ]を，それらがあなたを益することがないことを告げ知らせるであろう[テ]。 13 あなたが助けを求めて叫ぶとき，あなたの集めたものがあなたを救い出すことはない[ト]。かえって，風がそれらをことごとく運び去るであろう[ナ]。呼気がそれらを取り去るのである。

第57章

ア エレ 2:20; エゼ 16:16; エゼ 23:17
イ エゼ 20:28
ウ エゼ 8:10; エゼ 23:14
エ エゼ 16:25; エゼ 23:18
オ エゼ 16:33
カ 箴 7:17
キ 詩 55:15; 箴 7:27
ク エレ 9:5; ハバ 2:13
ケ エレ 5:3
コ エレ 44:17
サ 裁 6:10
シ イザ 30:9; イザ 59:3; ホセ 11:12
ス エレ 9:3
セ イザ 42:25; イザ 57:1
ソ 詩 50:21
タ イザ 1:3; エレ 2:32
チ イザ 58:2
ツ イザ 66:3
テ 箴 15:29; エレ 7:4; ミカ 3:4
ト 裁 10:14; イザ 42:17
ナ ヨブ 21:18; 詩 1:4

第二欄

ア 詩 37:9; イザ 58:9
イ イザ 56:7; イザ 66:20; エゼ 20:40; ヨエ 3:17
ウ イザ 35:8; イザ 40:3; イザ 62:10
エ イザ 26:7; コI 10:32
オ 詩 83:18; 詩 97:9; 詩 138:6; イザ 6:1
カ 創 21:33; 詩 90:2; イザ 40:28; テモI 1:17
キ 出 15:11; 詩 99:3; ルカ 1:49
ク 王I 8:27; 詩 115:3
ケ 詩 34:18; イザ 66:2
コ 詩 147:3; イザ 61:1
サ 詩 103:9; ミカ 7:18
シ 民 16:22; ヨブ 34:14; 伝 12:7
ス イザ 42:5
セ エレ 6:13; エレ 8:10
ソ イザ 8:17
タ エレ 3:14

しかし，わたしのもとに避難する者[ア]は土地を受け継ぎ，わたしの聖なる山[イ]を所有する。 14 そして，人は必ず言うであろう，『[土を]盛り上げよ，あなた方は[土を]盛り上げよ！ 道を整えよ[ウ]。わたしの民の道から障害物を取り除け[エ]』と」。

15 高く高大な方[オ]，永久に住んでおられ[カ]，その名の聖なる方[キ]はこのように言われた。「わたしは高みに，聖なる場所に住み[ク]，また，霊の打ちひしがれた，へりくだった者と共に[住み][ケ]，へりくだった者たちの霊を生き返らせ，打ちひしがれた者たちの心を生き返らせる[コ]。 16 わたしは定めのない時に至るまで争うのでもなく，果てしなく憤るのでもないからである[サ]。わたしゆえに霊も弱まる[シ]。わたしが造った息ある創造物が[ス]。

17「わたしは彼の不当な利得[セ]の非道さに憤り，彼を打ち，[わたしの顔を]覆い隠していった[ソ]。その間，わたしは憤っていた。しかし,彼は背信の者[タ]としてその心の道を歩みつづけた。 18 わたしは彼の道を見た。わたしは彼をいやし[チ]，導き[ツ]，彼と彼の嘆き悲しむ者たち[テ]とに慰めをもって償いはじめた[ト]」。

19「わたしは唇の実を創造しているのである[ナ]。遠くにいる者にも近くにいる者にも長く続く平和があり[ニ]，わたしは彼をいやす[ヌ]」と，エホバは言われた。

20「しかし，邪悪な者たちは，静まることのできないときの，激しく揺れ

チ エレ 3:22; エレ 33:6; ホセ 14:4; ツ 詩 23:2; イザ 49:10; テ エレ 13:17; 哀 1:4; ト イザ 12:1; イザ 61:2; ナ 出 4:11; ホセ 14:2; ルカ 21:15; ロマ 10:10; ヘブ 13:15; ニ イザ 48:18; ルカ 2:14; 使徒 10:36; コII 5:20; エフ 2:17; ヌ マラ 4:2。

動いている海のようであり，その水は絶えず海草や泥を打ち上げる。 **21** 邪悪な者たちに平和はない[ア]」と，わたしの神は言われた。

58 「のどの限りに叫べ。差し控えるな[イ]。あなたの声を角笛のように上げ，わたしの民にその反乱を[ウ]，ヤコブの家にその罪を告げよ。 **2** しかし，日ごとに彼らが求めたのはわたしであり，彼らはわたしの道についての知識に喜びを言い表わすのであった[エ]。義を行ない，自分たちの神の公正を捨てたことのない国民のように[オ]。すなわち，彼らは義にかなった裁きを終始わたしに求め，自分たちが喜びを抱いた神に近づいたのである[カ]。

3 「『わたしたちが断食したのに，どうしてあなたはご覧にならなかったのですか[キ]。わたしたちが魂を苦しめたのに[ク]，[どうして]あなたは気に留めようとはなさらなかったのですか[ケ]』。

「実際,あなた方は自分の断食の日に喜びを見いだしていた。そのとき，あなた方が仕事に追い立てるあなた方の労するすべての者がいた[コ]。 **4** 実際,あなた方は言い争いや闘いのために[サ]，邪悪のこぶしで打つために断食をするのであった[シ]。あなた方は自分の声を高みに聞こえさせる日のように断食を行ないつづけなかったか。 **5** わたしの選ぶ断食がこのように，すなわち地の人がその魂を苦しめる日のようになってよいだろうか[ス]。頭をいぐさのように垂れ，ただの粗布と灰を自分の寝いすとして延べるためのものに[セ]。これがあなたの断食と呼ぶもの，エホバに受け入れられる日[と呼ぶもの]なのか[ア]。

6 「これがわたしの選ぶ断食ではないか。邪悪のかせを解き[イ]，くびき棒の縛りひもを解き[ウ]，打ちひしがれた者たちを自由の身にして送り出すこと[エ]，また，あなた方がすべてのくびき棒を断ち切ることではないか[オ]。 **7** それは,あなたのパンを飢えた者に分け与えること[カ]，また，苦しんでいる，家のない者たちを[自分の]家に入れることではないか[キ]。裸でいる者を見るなら，あなたはその者を覆わなければならないということ[ク]，自分の肉身から自分を隠すべきではないということではないか[ケ]。

8 「そうすれば，あなたの光は夜明けのように差しいで[コ]，あなたのために速やかに[健康の]回復が生ずるであろう[サ]。そしてあなたの義は必ずあなたの前を歩み[シ]，エホバの栄光があなたの後衛となるであろう[ス]。 **9** そうすれば,あなたが呼ぶと，エホバは自ら答えてくださり,あなたが助けを求めて叫ぶと[セ]，『わたしはここにいる！』と言われる。

「もしあなたが自分の中からくびき棒,指を突き出すこと[ソ],有害なことを話すこと[タ]を除き[チ]， **10** 飢えた者にあなた自身の魂[の願望]をかなえてやり[ツ]，苦しんでいる魂を満足させるなら，あなたの光もまた，闇の中にあっても必ずきらめき，あなたの暗闇も真昼のようになる[テ]。 **11** そして，エホバは必ずあなたを常に[ト]導き[ナ],焼けつく地において

第57章
ア 箴 13:9 イザ 3:11

第58章
イ 詩 40:9
ウ イザ 1:2 イザ 31:6 イザ 59:13
エ 詩 78:34
オ 箴 15:8 イザ 29:13 エゼ 33:32 マタ 15:8
カ イザ 1:15 エレ 42:2 エレ 42:20
キ ゼカ 7:5 マラ 3:14
ク レビ 16:29 詩 35:13
ケ 箴 15:29 ミカ 3:4
コ ネヘ 5:7 エレ 34:9
サ エレ 18:12
シ 王I 21:9
ス 代II 20:3 ネヘ 9:1 エス 4:3
セ サII 21:10 ヨエ 1:13

第二欄
ア 箴 15:8
イ ネヘ 5:10
ウ エレ 34:8 エゼ 18:8
エ ネヘ 5:8 箴 28:27
オ 箴 14:21
カ 詩 41:1 詩 112:9 箴 22:9 伝 11:1 エゼ 18:7 マタ 25:35
キ 箴 19:17 ロマ 12:13 ヘブ 13:2
ク 代II 28:15 エゼ 18:7 マタ 25:36 ヤコ 2:15 ヨハI 3:17
ケ サII 5:1 ネヘ 5:5
コ 詩 37:6 詩 112:4 箴 4:18
サ イザ 57:18
シ 詩 85:13 使徒 10:35
ス 出 14:19 イザ 52:12
セ 詩 34:15 詩 116:1 エレ 29:12
ソ 箴 6:13 イザ 57:4
タ 詩 12:2 イザ 32:6 イザ 59:3
チ イザ 58:6

ツ 申 15:7; 詩 41:1; 箴 28:27; テ 詩 37:6; イザ 58:8; ト 詩 48:14; イザ 49:10; ナ 詩 25:9; 詩 73:24。

もあなたの魂を満足させ,[ア] あなたの骨をも活気づけてくださる。[イ] あなたは必ず,よく潤っている園のようになり,[ウ] その水がうそをつくことのない水の源のように[なる]。 **12** そして,あなたの勧めで,人々は久しく荒れ廃れていた所を必ず築き直し,[エ] あなたは長く続く代々の基を興すであろう。[オ] そしてあなたは,[その]割れ目を修繕する者,[カ] そのほとりに[人の]住む通り道を修復する者,と実際に呼ばれるであろう。

13「安息日であるがゆえに,あなたがわたしの聖なる日に自分の喜びとすることを行なう点で自分の足を引き戻し,[キ] 安息日を無上の喜び,エホバの聖[日],栄光を与えられる[日]と実際に呼び,[ク] 自分の道を行なうよりも,[また,] 自分を喜ばせることを見いだしたり,言葉を話したりするよりも,これに実際に栄光を与えるなら, **14** そうするなら,あなたはエホバに無上の喜びを見いだし,[ケ] わたしはあなたに地の高い所を乗り進ませ,[コ] あなたの父祖ヤコブの世襲所有地から食べさせるであろう。[サ] エホバの口が[これを]語ったからである」。[シ]

59 見よ,エホバの手は救いを施すことができないほど短くなったのではない。[ス] また,その耳は聞くことができないほど重くなったのではない。[セ] **2** ただ,あなた方のとがかあなた方とあなた方の神との間に分裂を生じさせるものとなり,[ソ] あなた方の罪が[神の]み顔をあなた方から覆い隠させたので,[神]は聞くことをされなかったのである。[ア] **3** あなた方のたなごころは血で汚れ,[イ] あなた方の指はとがで[汚れて]しまったからである。あなた方の唇は偽りを語った。[ウ] あなた方の舌は全くの不義をつぶやきつづけた。[エ] **4** 義をもって叫ぶ者はだれもいない。[オ] だれひとり忠実さをもって法廷に行かなかった。実在しないものに依り頼み,[カ] 無価値なことを語った。[キ] 難儀を宿し,有害なことを産むのであった。[ク]

5 彼らがかえしたのは毒へびの卵であり,彼らはただのくもの巣を織りつづけた。[ケ] その卵を食べる者は死に,打ち砕かれた卵はかえって,まむしになるのであった。[コ] **6** そのただのくもの巣は衣の用をなさず,彼らはその業で身を覆うこともしない。[サ] その業は有害な業であり,暴虐の働きがそのたなごころにある。[シ] **7** 彼らの足はひたすら悪に向かって走り,[ス] 彼らは罪のない血を流そうと急ぐ。[セ] その考えは有害な考えであり,[ソ] 奪略と崩壊がその街道にある。[タ] **8** 彼らは平和の道を無視した。[チ] 彼らの進路に公正はない。[ツ] 彼らはその通り道を自分のために曲げた。[テ] それを踏んで行く者には,真実に平和を知る者はだれひとりいない。[ト]

9 それゆえに,公正はわたしたちから遠く離れてしまい,義はわたしたちに追いつかない。わたしたちは光を待ち望むが,見よ,闇があり,輝きを[待ち望むが],わたしたちは絶えざる暗闇の中を歩みつづけた。[ナ] **10** わたしたちは

第58章

ア 詩 33:19; 詩 37:19; イザ 33:16; ホセ 13:5
イ 箴 3:8
ウ イザ 61:11; エレ 31:12
エ ネヘ 2:5; エレ 31:38; アモ 9:14
オ イザ 61:4
カ ネヘ 6:1; アモ 9:11
キ ネヘ 13:15; イザ 56:2; エレ 17:21
ク 申 5:12
ケ 詩 36:7; 詩 37:4; ハバ 3:18
コ 申 32:13; イザ 33:16; ハバ 3:19
サ 詩 105:11; 詩 135:12; エレ 3:18
シ イザ 40:5

第59章

ス 創 18:14; 民 11:23; イザ 50:2
セ 詩 55:1; 詩 71:2; 詩 116:1
ソ 箴 15:29; イザ 50:1; エレ 5:25

第二欄

ア 申 31:17; 申 32:20; イザ 57:17; エゼ 39:23; ミカ 3:4
イ イザ 1:15; エレ 2:34; エゼ 7:23; 使徒 7:52
ウ エレ 7:9; エゼ 13:8
エ ホセ 7:2; ミカ 6:12
オ エレ 5:1; エゼ 22:30; ミカ 7:2
カ 詩 62:10; イザ 30:12
キ 詩 62:4
ク 箴 4:16; ミカ 2:1; ヤコ 1:15
ケ ヨブ 8:14
コ マタ 3:7; マタ 12:34; マタ 23:33
サ イザ 57:12; イザ 64:6; 啓 3:17
シ エレ 6:7; アモ 3:10; ミカ 6:12
ス 箴 1:16; ロマ 3:15

セ エレ 22:17; エゼ 9:9; マタ 23:35; ソ 箴 15:26; タ 詩 58:2; ロマ 3:16; チ 箴 3:17; ルカ 1:79; ツ イザ 5:7; エレ 5:1; テ イザ 59:15; アモ 6:12; ハバ 1:4; ト イザ 48:22; エレ 8:15; ナ イザ 5:30; イザ 8:22。

盲人のように手探りで壁を捜し，目のない者のように手探りを続ける。真昼なのに夕闇の中にいるときのようにつまずいた。頑強な者たちの中にあって，[わたしたちは]死者のようだ。 **11** わたしたちは皆，熊のようにうめき，はとのように悲しげにくーくーと鳴きつづける。わたしたちは公正を待ち望んだが，それはなかった。救いを[待ち望んだが]，それはわたしたちから遠く離れてしまった。 **12** わたしたちの反抗はあなたの前に多くなり，わたしたちの罪は，その各々がわたしたちに不利な証言をしたからです。わたしたちの反抗はわたしたちと共にあり，わたしたちのとがについては，わたしたちがそれをよく知っているからです。 **13** 違犯をおかすことと，エホバを否むこととがあった。わたしたちの神から退くこと，虐げと反抗を語ること，心からの偽りの言葉を宿すこととつぶやくこととがあった。 **14** そして，公正は後ろに退くことを余儀なくされ，義もただ遠く離れて立ちつづけた。真実はほかならぬ公共広場でつまずき，正直なことは入ることができないからである。 **15** そして，真実はうせ，悪から離れて行く者は奪略を受けている。

そして，エホバはご覧になったが，公正のないことはその目に悪いことであった。 **16** そして，人がだれもいないのをご覧になると，仲裁に入る者がいないことに非常な驚きを表わされた。そして，その腕がご自身のために救いを施すようになり，その義がご自身を支えるものとなった。 **17** それから，義を小札かたびらのように身に着け，救いのかぶとを頭にかぶられた。さらに，復しゅうの衣を衣服として身に着け，熱心をそでなしの上着であるかのようにして身を包まれた。 **18** [神]はその仕打ちに応じて，それに相応する報いを施される。敵対者には激しい怒りを，敵には当然の仕打ちを。島々には当然の仕打ちをもって返報される。 **19** そして，彼らは日の沈む方からエホバのみ名を恐れ，日の昇る方からその栄光を[恐れ]はじめる。[神]は，エホバの霊が駆り立てた苦難の川のように入って来られるからである。

20 「そして，買い戻す方はシオンに，ヤコブの中の違犯から離れる者たちのもとに必ず来られる」と，エホバはお告げになる。

21 「そしてわたしとしては，これが彼らとのわたしの契約である」と，エホバは言われた。

「あなたの上にあるわたしの霊とわたしがあなたの口に入れたわたしの言葉―それはあなたの口からも，あなたの子孫の口からも，あなたの子孫の子孫の口からも，今より定めのない時に至るまで取り除かれることはない」と，エホバは言われた。

60 「女よ，起きよ，光を放て。あなたの光が到来し，あなたの上にエホバの栄光が輝き出たからである。

第59章

ア 申 28:29　箴 4:19　ヨハI 2:11
イ 哀 3:6
ウ イザ 38:14
エ イザ 59:8
オ 詩 85:9　詩 119:155
カ イザ 1:5　エゼ 5:6　テサI 2:15
キ エレ 14:7　ホセ 5:5
ク エズ 9:13　ネヘ 9:33　ダニ 9:5
ケ 詩 78:36　イザ 32:6
コ イザ 31:6　エレ 17:13　ヘブ 3:12
サ エレ 5:23　マタ 12:34
シ 詩 82:2　ハバ 1:4
ス 伝 3:16　イザ 5:23
セ 詩 12:2
ソ イザ 48:1　ホセ 4:1
タ 詩 17:9　アモ 4:1
チ ミカ 3:2
ツ 詩 106:23　エゼ 22:30

第二欄

ア 詩 98:1　エレ 32:17
イ ヨブ 29:14　イザ 11:5
ウ エフ 6:17　テサI 5:8
エ 申 32:35　詩 94:1　ヘブ 10:30
オ ヨブ 29:14
カ ヨブ 34:11　詩 18:24　詩 62:12　エレ 17:10　マタ 16:27　ロマ 2:6
キ 詩 21:9　イザ 1:24　哀 4:11　エゼ 5:13　ルカ 19:27
ク イザ 41:1　イザ 41:5
ケ 詩 22:27　詩 102:15
コ イザ 49:12　マラ 1:11
サ イザ 30:28　ゼカ 4:6
シ イザ 48:17
ス イザ 62:11
セ 申 30:3　ロマ 11:26
ソ イザ 49:8　エレ 31:33　ヘブ 8:6
タ イザ 11:2　ヨハ 1:33

チ イザ 51:16; エレ 31:34; ヨハ 7:16; ツ イザ 66:22;
第60章　テ イザ 51:17; イザ 52:1; イザ 58:1; ト イザ 42:6; マタ 5:16; エフ 5:8; フィ 2:15; ナ イザ 9:2; ルカ 1:79; ヨハ 1:9; ニ イザ 60:19; マラ 4:2; ルカ 2:32; ペテI 4:14; 啓 22:5。

2 見よ，闇が地を，濃い暗闇が国たみを覆うからである。しかし，あなたの上にはエホバが輝き出て，あなたの上にその栄光が見られるようになる。 3 そして，諸国民は必ずあなたの光のもとに，王たちはあなたの輝き出るその輝きのもとに行くであろう。

4「あなたの目を周囲に上げて，見よ！ 彼らはみな集められた。彼らはあなたのもとに来た。あなたの息子たちは遠くからやって来る。脇腹に抱えられて世話を受けるあなたの娘たちも。 5 その時，あなたは見て，必ず光り輝き，あなたの心臓は実際にわなないて広がるであろう。海の富があなたのもとに向かうからである。諸国民の資産もあなたのもとに来る。 6 波打つらくだの大群があなたを覆う。ミディアンとエファの若い雄のらくだが。シェバからのものすべて ― 彼らはやって来る。金と乳香を運んで来る。そして，エホバの賛美を告げ知らせる。 7 ケダルの羊のすべての群れ ― それらもあなたのもとに集められる。ネバヨトの雄羊 ― それらもあなたに仕える。それらは是認を得てわたしの祭壇に上り，わたしはわたしの美の家を美しくするであろう。

8「雲のように，巣箱の穴に向かうはとのように飛んで来るこれらの者はだれか。 9 島々はわたしを待ち望むからである。タルシシュの船もまた，初めの時のように。それは，遠くからあなたの子らを，彼らと共にその銀と金を，あなたの神エホバの名のもとに，イスラエルの聖なる方のもとに携えて来るためである。その方があなたを美しくされるからである。 10 そして，異国の者たちは実際にあなたの城壁を築き，その王たちはあなたに仕えるであろう。わたしは憤りをもってあなたを打つが，必ず善意をもってあなたを憐れむからである。

11「そして，あなたの門は常に実際に開かれていて，昼も夜も閉じられることがない。それはあなたのもとに諸国民の資産を携えて来るためである。そして彼らの王たちは率先するであろう。 12 あなたに仕えない国民や王国は滅びうせ，諸国民は必ず荒廃に帰するからである。

13「レバノンの栄光があなたのもとに来る。ねずの木，とねりこ，いとすぎも時を同じくして。わたしの聖なる所の場所を美しくするために。わたしはわたしの足[を置く]その場所に栄光を与えるであろう。

14「そして，あなたを苦しめる者たちの子らは，身をかがめてあなたのもとに行かなければならない。あなたを不敬な仕方で扱う者たちは皆，必ずあなたの足の裏に身をかがめ，あなたをエホバの都市，イスラエルの聖なる方のシオンと呼ばなければならなくなる。

15「あなたは，その中を通る者がだれもいない，完全に捨てられ，憎まれるものとなる代わりに，わたしはあなたを定めのない時に至るまで存続する誇

第60章

ア 使徒 26:18 ロマ 1:21 ペテI 2:9
イ コII 3:18
ウ 創 49:10 イザ 11:10
エ 詩 2:10 イザ 49:23
オ 啓 21:24
カ イザ 49:18
キ イザ 49:21 ハガ 2:7 ヨハ 10:16 啓 7:13
ク イザ 49:22
ケ エレ 33:9
コ イザ 54:2 イザ 61:6 ハガ 2:7 ハガ 2:8
サ 代I 1:33
シ 代II 9:1
ス マラ 1:11 ロマ 15:9 啓 19:6
セ イザ 42:11
ソ 創 25:13
タ 出 29:39 レビ 5:15 レビ 9:2 民 6:14
チ イザ 56:7 ヘブ 13:10
ツ ハガ 2:9
テ 啓 7:9
ト イザ 51:5 ロマ 15:12
ナ 王I 10:22
ニ イザ 60:4 イザ 66:20
ヌ 王I 8:41 詩 72:19

第二欄

ア イザ 48:17
イ ゼカ 14:14
ウ 詩 149:4 イザ 52:1 イザ 55:5 ルカ 2:32
エ ネヘ 3:26
オ エズ 7:27 ネヘ 2:7 イザ 49:23 啓 21:24
カ イザ 57:17
キ 申 30:3 王I 11:39 詩 30:5 イザ 12:1 イザ 54:7
ク 啓 21:25
ケ イザ 60:5
コ イザ 60:3
サ 詩 2:12 イザ 41:11 ダニ 2:44 ルカ 19:27 啓 2:27
シ イザ 35:2 イザ 41:19 イザ 55:13
ス 詩 96:6
セ 詩 99:5 詩 132:7

ソ イザ 14:2; イザ 45:14; エレ 16:19; タ 啓 3:9; チ 詩 48:2; 詩 87:3; イザ 62:12; ヘブ 12:22; ツ 代II 36:17; イザ 49:14; エレ 30:17; エレ 33:10; 哀 1:4; ガラ 4:27。

るべき物，代々にわたる歓喜として据えるであろう。 **16** そして，あなたは実際に諸国民の乳を吸い，王たちの乳房を吸うのである。あなたは必ず，わたし，エホバがあなたの救い主であり，ヤコブの強力な者があなたを買い戻す者であることを知るであろう。 **17** わたしは銅の代わりに金を携え入れ，鉄の代わりに銀を，木の代わりに銅を，石の代わりに鉄を携え入れる。わたしは平和をあなたの監督たちとして任命し，義をあなたに労働を割り当てる者たちとして[任命する]。

18 「あなたの地で暴虐が聞かれることも，あなたの境界内で奪略や崩壊が[聞かれることも]もはやない。そして，あなたは必ず自分の城壁を“救い”，自分の門を“賛美”と呼ぶであろう。 **19** 太陽はもはやあなたにとって昼の光とならず，月ももはや輝きのためにあなたに光を与えない。そして，エホバはあなたにとって必ず定めなく続く光となり，あなたの神はあなたの美と[なる]。 **20** あなたの太陽はもはや沈むことなく，あなたの月も欠けることはない。エホバがあなたのために定めなく続く光となり，あなたの嘆きの日々は終了するからである。 **21** そしてあなたの民は，皆が義なる者となり，定めのない時に至るまで土地を所有するであろう。[彼らは]わたしの植える新芽，わたしの手の業であり，それは[わたし]が美しくされるためなのである。 **22** 小さな者が千となり，小なる者が強大な国民と[なる]。わたし自ら，エホバが，その時に速やかにそれを行なう」。

61 主権者なる主エホバの霊がわたしの上にある。それは，エホバがわたしに油をそそぎ，柔和な者たちに良いたよりを告げるようにされたからである。[神]はわたしを遣わして，心の打ち砕かれた者を[包帯で]包み，とりこにされた者たちに自由を，捕らわれ人たちには[目が]大きく開かれることをふれ告げ，**2** エホバの側の善意の年とわたしたちの神の側の復しゅうの日とをふれ告げ，嘆き悲しむすべての者を慰め，**3** シオンについて嘆き悲しむ者たちに割り当てて，彼らに灰の代わりに頭飾りを，悲しみの代わりに歓喜の油を，落胆した霊の代わりに賛美のマントを与えるようにされた。彼らは必ず義の大木，エホバの植えたものと呼ばれる。それは[神]が美しくされるためである。 **4** そして，彼らは久しく荒れ廃れたままであった場所を必ず建て直し，先の時代の荒廃した場所をも興し，荒れ廃れた都市，代々にわたって荒廃している所を必ず新しくするであろう。

5 「そして，よそからの者たちが実際に立って，あなた方の羊の群れを牧し，異国の者たちはあなた方の農夫やぶどう栽培者となる。 **6** 一方あなた方は，エホバの祭司と呼ばれ，わたしたちの神の奉仕者と言われるであろう。あな

第60章

ア イザ 35:10; イザ 61:7; エレ 33:11
イ イザ 61:6; イザ 66:11
ウ イザ 49:23
エ イザ 43:3
オ 詩 46:11; 詩 132:2; イザ 30:29; イザ 49:26
カ イザ 41:14
キ エゼ 34:30
ク 王I 10:21; 啓 21:18
ケ イザ 32:1; ペテI 5:2
コ イザ 1:26
サ イザ 2:4; イザ 11:9; イザ 54:14; ゼカ 9:8
シ イザ 26:1; コI 3:17; 啓 19:1
ス 詩 36:9; イザ 60:1; 啓 21:23; 啓 22:5
セ 詩 62:7; 詩 71:8; ゼカ 2:5; ルカ 2:32
ソ 詩 27:1; 詩 84:11; ヤコ 1:17
タ イザ 25:8; イザ 30:19; イザ 35:10; 啓 21:4
チ イザ 32:16; ペテII 3:13
ツ 詩 37:11; 詩 37:29; マタ 5:5; 啓 21:7
テ 詩 92:13; マタ 15:13
ト イザ 29:23; イザ 43:7; エフ 2:10
ナ イザ 43:21; イザ 44:23
ニ ダニ 2:35; 啓 7:9

第二欄

ア イザ 5:19; ハバ 2:3

第61章

イ イザ 42:1; マタ 3:16; ルカ 4:18
ウ 詩 2:2; 使徒 10:38
エ 詩 22:26; 詩 34:2; マタ 11:5
オ 詩 147:3; コII 7:6

カ 詩 102:20; エレ 34:8; ロマ 8:21; ガラ 4:25; ヘブ 2:15; キ ルカ 4:18; ルカ 7:22; 使徒 26:18; ク レビ 25:10; ルカ 4:19; コII 6:2; ケ イザ 34:8; 使徒 17:31; コ イザ 25:8; マタ 5:4; ルカ 6:21; サ エス 9:22; 詩 30:11; シ 詩 45:7; ス ゼカ 3:4; セ 詩 92:12; マタ 7:17; ソ イザ 60:21; タ ヨハ 15:8; コI 6:20; チ イザ 49:8; イザ 51:3; 啓 11:2; ツ イザ 44:26; イザ 58:12; テ エゼ 36:33; ト イザ 14:1; ナ イザ 60:10; ニ マタ 25:34; 啓 7:15; ヌ 出 19:6; ペテI 2:9; 啓 20:6; ネ マタ 24:45; 使徒 13:2; ヘブ 10:11; ノ コII 6:4。

た方は諸国民の資産を食べ,[ア]彼らの栄光を受けつつ自分のことを意気盛んに話すであろう。[イ] **7** あなた方の恥の代わりに,二倍の受け分があり,[ウ]屈辱の代わりに,彼らは自分の分け前について喜び叫ぶであろう。[エ]それゆえ,彼らは自分の地で二倍の受け分をも所有することになる。[オ]定めのない時まで続く歓びが彼らのものとなる。[カ] **8** わたし,エホバは,公正を愛し,[キ]強奪を不義と共に憎んでいるからである。[ク]そして,わたしは彼らの賃金を真実をもって与え,[ケ]定めなく存続する契約を彼らに対して結ぶであろう。[コ] **9** そして,彼らの子孫は諸国の民の中においても実際に知られるようになり,[サ]彼らの末孫はもろもろの民の中で[知られるようになる]。彼らを見る者は皆,彼らがエホバの祝福された子孫であることを[シ]彼らについて認めるであろう[ス]」。

10 わたしは必ずエホバにあって歓喜する。[セ]わたしの魂はわたしの神にあって喜びに満ちる。[ソ][神]は救いの衣をわたしに着せてくださった。[タ]義のそでなしの上着でわたしを包んでくださった。[チ]それは祭司にならって頭飾[ツ]りを着ける花婿のようであり,飾り物で美しく装う花嫁のようだ。[テ] **11** 地が新芽を生じさせるように,園がそこに種をまかれるものを芽生えさせるように,[ト]主権者なる主エホバも同じように義と賛美を[ナ]諸国民すべての前に芽生えさせられる。[ニ]

62 わたしはシオンのために黙っていない。[ヌ]エルサレムのために静かにしていない。[ネ]その義が輝きのように,[ア]その救いが燃えるたいまつのように出て行くまでは。[イ]

2 「そして,[女よ,][ウ]諸国の民は必ずあなたの義を見,[エ]王たちは皆あなたの栄光を[見るであろう]。[オ]そして,あなたはエホバの口が定める新しい名で実際に呼ばれるであろう。[カ] **3** そして,あなたは必ずエホバのみ手にある美の冠となり,[キ]あなたの神のたなごころにある王者のターバン[となる]。 **4** あなたはもはや完全に捨てられた女とは言われず,[ク]あなたの地も,もはや荒廃しているとは言われない。[ケ]かえって,あなたは,“わたしの喜びは彼女にある”[コ]と呼ばれ,あなたの地は,“妻として所有される”と[呼ばれる]であろう。エホバはあなたを喜びとし,あなたの地は妻として所有されるからである。[サ] **5** 若い男が処女を妻として所有するように,あなたの子らもあなたを妻として所有するであろう。[シ]そして,あなたの神は花婿が花嫁に抱く歓喜をもって,[ス]まさにあなたのことを歓喜されるであろう。[セ] **6** エルサレムよ,あなたの城壁の上にわたしは見張りの者たちを配置した。[ソ]一日じゅう,そして夜通し,絶えず,彼らが黙っていることがあってはならない。[タ]

「エホバのことを語り告げている者よ,[チ]あなた方の側に沈黙があってはならない。[ツ] **7** [神]が固く定めてくださ

第61章
ア イザ 23:18　イザ 60:5　イザ 60:7
イ ハガ 2:7
ウ 申 21:17　王II 2:9
エ ヨブ 42:10
オ ゼカ 9:12
カ 詩 16:11　イザ 35:10
キ 申 32:4　詩 33:5　詩 37:28
ク 箴 6:16　エレ 7:9　ゼカ 8:17　マラ 3:8
ケ ルツ 2:12　詩 117:2　ゼカ 8:8
コ サII 23:5　イザ 55:3　エレ 32:40　ヘブ 13:20
サ 創 22:18　ゼカ 8:13
シ 詩 115:15　イザ 65:23
ス イザ 60:4
セ サI 2:1　ロマ 5:11
ソ イザ 25:9　イザ 65:13　ルカ 1:46
タ 詩 132:16　イザ 52:1　啓 21:2
チ ヨブ 29:14　詩 132:9
ツ 出 28:39　イザ 61:3
テ 詩 45:13　イザ 49:18　啓 19:7
ト イザ 55:10　イザ 58:11
ナ イザ 60:18　イザ 62:7　ペテI 2:9
ニ 詩 85:11　イザ 45:8　イザ 62:1

第62章
ヌ 詩 102:13　イザ 43:13
ネ 詩 137:6　ゼカ 2:12

第二欄
ア 箴 4:18　イザ 1:26
イ 詩 98:2　イザ 51:5
ウ イザ 54:1　イザ 60:1
エ イザ 48:14　イザ 54:14　ヨハ 16:8
オ 詩 72:10　イザ 49:23　イザ 60:11
カ イザ 65:15　エレ 33:16

キ 詩 48:2; 詩 50:2; ゼカ 9:16; テサI 2:19; ク イザ 54:6; ケ イザ 32:14; イザ 49:14; コ 詩 149:4; エレ 32:41; ゼパ 3:17; サ エレ 3:14; ホセ 2:19; シ エレ 3:14; ス 歌 3:11; セ イザ 65:19; エレ 32:41; ソ 代II 8:14; イザ 52:8; コI 12:28; エフ 4:11; タ 詩 134:1; チ 詩 134:2; 使徒 10:4; ツ テサI 5:17。

るまで，エルサレムを地に賛美として置いてくださるまで，[神]に対して沈黙してはならない」。

8 エホバはその右手とその強い腕とをもって誓われた。「わたしはあなたの穀物をもはやあなたの敵に食物として与えない。また，あなたが労したあなたの新しいぶどう酒を異国の者たちが飲むこともない。 9 そうではなく，それを集める者たちがそれを食べ，彼らは必ずエホバを賛美するであろう。それを取り集める者たちが，わたしの聖なる中庭でそれを飲むのである」。

10 あなた方は出よ，門を通って出よ。民の道を整えよ。[土を]盛り上げよ，[土を]盛り上げて街道を作れ。石を取り除け。もろもろの民のために旗じるしを掲げよ。

11 見よ，エホバご自身が[それを]地の最も遠い所にまで聞こえさせた。「あなた方はシオンの娘に言え，『見よ,あなたの救いは来る。見よ,[神]が与えられる報いは[神]と共にあり，その払ってくださる賃金はそのみ前にある』と」。

12 そして,人々は必ず彼らを聖なる民，エホバによって買い戻された者と呼ぶであろう。あなた自身も，“尋ね求められる者”，“完全に捨てられることのない都市”と呼ばれるであろう。

63 エドムからやって来るこの者，燃え立つ色の衣を着てボツラから来る者,その衣服には誉れがあり,大いなる力のうちに進んで来るこの者はだれか。

「義をもって語り,救う[力に]満ちあふれる，わたしである」。

2 あなたの衣服が赤く，あなたの衣がぶどう搾り場を踏む者の[衣]に似ているのはなぜか。

3「わたしは独りで酒ぶねを踏んだが，その間，もろもろの民のうちからわたしと共にいた者はいなかった。そして，わたしは怒りをもって彼らを踏み，激しい怒りをもって彼らを踏みつけた。それで，彼らから吹き出る血がわたしの衣に跳ね掛かり，わたしは自分の衣服をみな汚してしまった。 4 復しゅうの日はわたしの心のうちにあり，わたしに買い戻される者たちのその年が到来したからである。 5 そして,わたしは見つづけたが，助ける者はいなかった。わたしは非常な驚きを表わしたが，支える者はいなかった。そのため,わたしの腕がわたしに救いを施し，わたしの激しい怒りがわたしを支えるものとなった。 6 そして,わたしはわたしの怒りをもってもろもろの民を踏みつけ，彼らをわたしの激しい怒りで酔わせ，彼らから吹き出る血を地に下らせるのであった」。

7 わたしは，エホバがわたしのためにしてくださったすべてのことにしたがって，エホバの愛ある親切，エホバの賛美を，すなわち，その憐れみとその豊かな愛ある親切とにしたがって施してくださった，イスラエルの家に対する満ちあふれる善良さを語り告げるであろう。 8 そして,[神]はさらにこ

第62章

ア イザ 61:11; エレ 33:9; ゼパ 3:19
イ イザ 40:10
ウ 申 32:40; エゼ 20:5
エ 申 28:33
オ 申 28:51; エレ 5:17
カ 申 14:23; イザ 65:21
キ イザ 40:3; イザ 48:20
ク イザ 57:14
ケ エズ 1:3; イザ 11:12; イザ 18:3; イザ 49:22
コ 詩 98:2
サ イザ 40:9
シ ゼカ 9:9; マタ 21:5; ヨハ 12:15
ス イザ 40:10; イザ 49:4
セ コI 15:58; 啓 22:12
ソ 申 26:19; ペテI 1:15
タ 詩 107:2; イザ 35:9
チ 王I 11:39; イザ 54:7

第63章

ツ 詩 137:7; イザ 34:5
テ アモ 1:12

第二欄

ア イザ 45:19; イザ 45:24
イ イザ 25:9; イザ 49:26
ウ ヨエ 3:13; 啓 14:20; 啓 19:15
エ 哀 1:15
オ 啓 14:19
カ サI 2:10; イザ 34:2; ミカ 7:10
キ 王II 9:33
ク イザ 34:8; イザ 35:4; イザ 61:2
ケ イザ 59:16
コ 詩 44:3; 詩 98:1; イザ 51:9; イザ 52:10
サ 詩 59:13; イザ 59:18
シ 詩 75:8; エレ 25:16; 啓 14:10
ス イザ 26:5
セ 詩 78:12; 詩 105:5
ソ 詩 51:1; イザ 55:7
タ 王I 8:66; 詩 31:19

チ 出 20:6; 詩 63:3; 詩 107:8; 詩 136:1。

う言われた。「確かに，彼らはわたしの民[ア]，偽らない子らである[イ]」。こうして，[神]は彼らに対して救い主となってくださった[ウ]。 **9** 彼らが苦難に遭っているとき，どの[苦難]も[神]に苦難を与えるものであった[エ]。そして，[神]ご自身の使者が彼らを救った[オ]。[神]はその愛と同情をもって自ら彼らを買い戻し[カ]，彼らをもたげ，昔のいつの日にも彼らを担ってくださった[キ]。

10 しかし，彼らは反逆し[ク]，その聖霊に痛みを覚えさせた[ケ]。そこで，[神]は彼らの敵に変じ[コ]，自ら彼らと戦われた[サ]。 **11** そして，人は昔の日を，その僕モーセを思い出した。「その羊の群れの牧者たちと共に[シ]，彼らを海から連れ上った方[ス]はどこにおられるのか。彼のうちにご自分の聖霊を置いた方[セ]はどこにおられるのか。 **12** その美しいみ腕[ソ]をモーセの右に行かせる方，ご自分のために定めなく続く名を得ようとして[タ]彼らの前から水を裂く方[チ]， **13** 彼らに逆巻く水の間を通らせ，荒野の馬のように，つまずかずに[行かせた]方[ツ]は[どこにいるのか]。 **14** 獣が谷あいの平原に下るときのように，エホバの霊が彼らを休ませたのである[テ]」。

こうして，あなたはご自分のために美しい名を得ようとして，あなたの民を導かれました[ト]。

15 天から見てください[ナ]，あなたの神聖さと美との高大な住まい[ニ]からご覧ください。あなたの熱心[ヌ]とみなぎる偉力，あなたの内なる所の騒ぎ[ネ]，そしてあなたの憐れみ[ノ]はどこにあるのですか。それらはわたしに対して自らをとどめてしまいました[ア]。 **16** あなたはわたしたちの父だからです[イ]。アブラハムはわたしたちを知らなかったかもしれず，イスラエルもわたしたちを認めないかもしれません。ですが，エホバよ，あなたはわたしたちの父なのです。あなたの名は，昔わたしたちを買い戻した方です[ウ]。 **17** エホバよ，なぜあなたはわたしたちをあなたの道からさまよわせておられるのですか。なぜわたしたちの心をあなたへの恐れに対してかたくなにされるのですか[エ]。あなたの僕たちのために，あなたの世襲所有物である諸部族[のために]帰って来てください[オ]。 **18** ほんの少しの間，あなたの聖なる民[カ]は所有物を持っていました。わたしたちに敵対する者たちがあなたの聖なる所を踏みつけました[キ]。 **19** わたしたちは長い間，あなたが支配しなかった者，あなたの名をもってとなえられたことのない者のようになりました[ク]。

64 ああ，あなたが天を引き裂かれたなら！　あなたが下って来られたなら[ケ]！ **2** 火が茂ったやぶを燃え立たせ，火がまさに水をも沸き上がらせるときのように，あなたのゆえに山々が震い動いたなら[コ]！　そうすれば，あなたに敵対する者たちにあなたのみ名を知らせることになり[サ]，あなたのゆえに諸国民が動揺するものを[シ]。 **3** あなたは，わたしたちの望みえなかった，畏怖の念を起こすことを行なわれたとき[ス]，下って来られました。あなたのゆ

第63章
ア 創 17:7
イ 出 24:7
ウ 出 14:30　詩 106:21
エ 出 3:7　裁 10:16
オ 出 14:19　出 23:20
カ 申 7:8　詩 106:10
キ 出 19:4　申 1:31
ク 申 9:7
ケ 詩 78:40　使徒 7:51　エフ 4:30
コ レビ 26:17　申 28:63　エレ 30:14
サ エレ 21:5
シ 詩 77:20
ス 出 14:30　イザ 51:10
セ 民 11:17　ハガ 2:5　ゼカ 4:6
ソ 出 6:6　出 15:16
タ 出 9:16　出 14:17　ロマ 9:17
チ 出 14:21　詩 78:13
ツ 詩 106:9
テ ヨシ 22:4
ト サII 7:23　ネヘ 9:10
ナ 申 26:15　詩 80:14
ニ 代II 30:27　イザ 57:15
ヌ 王II 19:31　ゼカ 8:2
ネ エレ 31:20
ノ 申 4:31　ネヘ 9:17

第二欄
ア 申 31:17
イ 出 4:22　申 32:6　エレ 3:19
ウ イザ 41:14　イザ 44:6　イザ 54:5
エ 申 2:30　ヨシ 11:20　イザ 6:10　ロマ 9:18
オ 詩 74:2　詩 80:14　詩 135:4
カ 出 19:6　申 7:6
キ 代II 36:19　イザ 64:11　哀 1:10
ク 申 28:10　代II 7:14

第64章
ケ 出 19:11　ミカ 1:3
コ 詩 18:7　詩 68:8

サ 詩 46:10; エゼ 36:23; マタ 6:9; シ 詩 99:1; ス 出 34:10; 詩 66:3。

えに山々は震い動きました。 **4** そして，待ち望む者のために行動してくださる神は，あなた以外には，昔からだれも聞いたこともなければ，耳を向けたこともなく，それを見た目もありません。 **5** あなたは，歓喜し義を行なう者に，あなたをあなたの道において覚えている者たちに会ってくださいました。

ご覧ください，わたしたちが罪をおかしつづけていたとき，あなたご自身が憤られました ― わたしたちはそれらのなかに長い間いたのに，それでも救われることがあり得るでしょうか。 **6** そして，わたしたちは皆，汚れた者のようになり，わたしたちの義の行為も皆，月経の時のための衣のようです。わたしたちは皆，葉のように衰え，わたしたちのとががわたしたちを風のように運び去ることでしょう。 **7** そして，あなたのみ名を呼び求める者も，あなたをとらえようとして身を起こす者もいません。あなたはわたしたちから顔を覆い隠されたからです。あなたはわたしたちのとがの力によってわたしたちを溶かされるのです。

8 それで今，エホバよ，あなたはわたしたちの父です。わたしたちは粘土で，あなたはわたしたちの陶器師です。わたしたちは皆，あなたのみ手の業なのです。 **9** エホバよ，甚だしく憤らないでください。永久に[わたしたちの]とがを覚えておかないでください。それで，どうか，ご覧ください。わたしたちが皆あなたの民であるということを。 **10** あなたの聖なる諸都市は荒野となりました。シオンも全くの荒野となり，エルサレムは荒れ果てた所と[なりました]。 **11** わたしたちの父祖たちがあなたを賛美した所である，わたしたちの神聖さと美の家も，火で燃やすためのものとなり，わたしたちの望ましいものはどれも荒れ廃れました。 **12** エホバよ，これらのことを前にして，あなたはなおもご自分を制しておられるのですか。あなたはじっとして動かずに，わたしたちに甚だしい苦しみを受けさせるのですか。

65 「わたしは，[わたしを]求めたことのない者たちにわたしを尋ね求めさせた。わたしは，わたしを探し求めたことのない者たちにわたしを見いださせた。わたしは，わたしの名を呼び求めていなかった国民に，『わたしはここにいる，わたしはここにいる！』と言った。

2 「わたしは強情な民に，自分の考えにしたがって良くない道を歩んでいる者たちに一日じゅう手を伸べた。 **3** [それは,] 面と向かって絶えずわたしを怒らせ，園で犠牲をささげ，れんがの上で犠牲の煙を立ち上らせ， **4** 埋葬所の中に座る者たち[からなる]民である。彼らはまた，見張り小屋で夜を過ごし，豚の肉を食べる者たちであり，汚らわしいものの肉汁さえその器の中

第64章
ア ハバ 3:6
イ 詩 130:7
イザ 25:9
ミカ 7:7
ウ エレ 16:20
コI 8:4
エ コI 2:9
オ エゼ 33:16
ゼパ 2:3
使徒 10:35
カ 詩 25:4
詩 25:9
ホセ 14:9
キ イザ 1:21
ク 詩 90:7
イザ 63:10
ケ イザ 1:15
マラ 3:7
コ レビ 12:2
レビ 15:20
サ 詩 90:6
ヤコ 1:10
シ 詩 1:4
イザ 57:13
ス 詩 14:4
ホセ 7:7
セ 申 31:17
イザ 57:17
ソ エゼ 22:20
タ イザ 63:16
チ ヨブ 10:9
イザ 29:16
エレ 18:6
ツ イザ 45:9
ロマ 9:20
テ ヨブ 10:8
詩 100:3
ト 詩 74:1
詩 79:5
ナ エレ 3:12
ニ 申 7:6
詩 79:13

第二欄
ア イザ 1:7
イ 哀 5:18
ミカ 3:12
ウ 詩 79:1
哀 1:4
エ 代II 29:25
オ 王II 25:9
カ 代II 36:19
エレ 52:13
キ 哀 1:10
ク 詩 74:10
詩 83:1
イザ 14:1
ケ 詩 10:1
詩 74:11
ゼカ 1:12

第65章
コ ホセ 2:23
サ 詩 105:4
イザ 55:6
シ ロマ 9:30
ロマ 10:20
エフ 2:12
ス ホセ 1:10
ゼカ 2:11
ペテI 2:10
セ イザ 45:22

ソ 申 31:27; ネヘ 9:29; イザ 1:2; エレ 5:23; エレ 6:28; ゼカ 7:11; 使徒 7:51; タ イザ 55:7; イザ 59:7; エレ 18:12; マタ 15:19; ヤコ 1:14; チ 詩 36:4; エレ 5:31; エレ 35:15; ツ 申 32:16; 王II 17:17; 王II 22:17; エレ 32:29; エレ 32:30; テ レビ 17:5; イザ 1:29; イザ 66:17; ト 代II 34:25; エレ 44:3; ナ 民 19:16; 申 18:11; ニ レビ 11:7; 申 14:8; イザ 66:17; ヌ レビ 11:4; 申 14:3。

にある。 **5** 彼らは，『あなたは自分のところにいよ。わたしに近寄るな。わたしは必ずあなたに神聖さを伝えることになるからである』と言っている者たちである[ア]。これらはわたしの鼻の煙[イ]，一日じゅう燃える火である[ウ]。

6「見よ，それはわたしの前に書かれている[エ]。わたしは黙っていない[オ]。わたしは報いを返す[カ]。彼らの懐[キ]に報いを返す。 **7** 彼らのとがと彼らの父祖たちのとがとに対して，同時に[ク]」と，エホバは言われた。「彼らは山の上で犠牲の煙を立ち上らせ，丘の上でわたし[ケ]をそしったので[コ]，わたしもまた，まず彼らの懐にその賃金を量り出す[サ]」。

8 エホバはこのように言われた。「新しいぶどう酒[シ]が房の中に見いだされると，だれかが決まって，『それを損なうな[ス]。その中には祝福があるからだ[セ]』と言うが，わたしもわたしの僕たちのためにそれと同じようにし，すべての者を損なうことのないようにする[ソ]。 **9** そして，わたしはヤコブから子孫を[タ]，ユダからわたしの山々の世襲所有者を出す[チ]。わたしの選んだ者たちは必ずそれを所有し[ツ]，わたしの僕たちがそこに住むであろう[テ]。 **10** そして，わたしを捜し求めるわたしの民[ト]のために，シャロン[ナ]は必ず羊の牧草地となり[ニ]，アコルの低地平原[ヌ]は牛のための休み場となる。

11「しかしあなた方は，エホバを捨てる者[ネ]，わたしの聖なる山を忘れる者[ノ]，幸運の神のために食卓を整える者[ハ]，また，運命の神のために，混ぜ合わせたぶどう酒を一杯に満たす者である[ヒ]。 **12** それで，わたしはあなた方を剣に定め[ア]，あなた方は皆ほふられるために身をかがめる[イ]。わたしが呼んだが，あなた方は答えず[ウ]，わたしが話したが，あなた方は聴かず[エ]，あなた方はわたしの目に悪いことを行ないつづけ[オ]，わたしの喜ばないことを選んだからである[カ]」。

13 それゆえ，主権者なる主エホバはこのように言われた。「見よ，わたしの僕たちは食べるが[キ]，あなた方は飢える[ク]。見よ，わたしの僕たちは飲むが[ケ]，あなた方は渇く[コ]。見よ，わたしの僕たちは歓ぶが[サ]，あなた方は恥をかく[シ]。 **14** 見よ，わたしの僕たちは心の良い状態のゆえに喜び叫ぶが[ス]，あなた方は心の痛みのゆえに叫び声を上げ，霊の全き崩壊のゆえに泣きわめく[セ]。 **15** そして，あなた方は自分の名をわたしの選んだ者たちによる誓いのために蓄えることになる。主権者なる主エホバは[あなた方]各人を実際に死に至らせるが[ソ]，ご自分の僕たちについては，別の名で[これを]呼ばれるであろう[タ]。 **16** それゆえ，地で自らを祝福する者は信仰の神によって自らを祝福し[チ]，地で誓いのことばを述べる者は信仰の神によって誓う[ツ]。以前の苦難は実際に忘れられ，それらはわたしの目から実際に覆い隠されるからである[テ]。

17「いまわたしは新しい天[ト]と新しい

第65章

ア ルカ 18:9 ルカ 18:11
イ 詩 101:5 箴 16:5 ルカ 18:14
ウ 申 29:20
エ 詩 56:8 マラ 3:16
オ 詩 50:3 イザ 43:13 エレ 5:9
カ 詩 50:21 エレ 16:18 エゼ 11:21 ヨエ 3:4
キ 詩 79:12
ク 出 20:5 レビ 26:39 マタ 23:35
ケ 王I 22:43 王II 12:3
コ エゼ 20:28
サ 詩 79:12 テサI 2:16
シ 裁 9:13
ス エレ 30:11 マタ 24:22
セ 創 18:18 ヨエ 2:14
ソ アモ 9:8 ロマ 9:27
タ エゼ 37:21 ロマ 11:5
チ 創 35:12 イザ 60:21 エゼ 36:8 オバ 17
ツ イザ 61:7
テ ゼパ 3:20
ト 詩 24:6 イザ 55:6
ナ イザ 33:9
ニ 申 28:2 イザ 35:2
ヌ ヨシ 7:24 ホセ 2:15
ネ 申 29:25 代I 28:9 イザ 1:4
ノ 代II 28:24 代II 34:25
ハ 申 32:17 コI 10:20
ヒ 出 20:3

第二欄

ア レビ 26:25 申 28:22 エゼ 6:13
イ 申 28:63 エゼ 9:6
ウ 代II 36:15 箴 1:24 イザ 50:2 イザ 66:4
エ 代II 36:16 エレ 7:13 ゼカ 7:11 マタ 22:3
オ 代II 36:12 イザ 1:16 エレ 16:17
カ 箴 1:29 イザ 66:3

キ 詩 34:10; 詩 37:25; マラ 3:18; ルカ 16:25; ク 詩 37:19; アモ 8:11; ケ イザ 49:10; コ ルカ 16:24; サ イザ 61:7; イザ 66:14; シ イザ 66:5; ス イザ 24:14; エレ 31:12; セ マタ 8:12; マタ 24:51; ルカ 13:28; ソ イザ 66:16; マタ 25:41; タ イザ 62:2; エレ 33:16; ロマ 9:26; チ 創 22:18; 詩 72:17; エレ 4:2; ツ 申 6:13; エレ 4:2; エレ 12:16; テ イザ 12:1; エレ 31:12; ゼパ 3:15; ト エズ 4:3; エズ 5:2; イザ 32:1; イザ 51:16; ルカ 12:32; ロマ 8:20; 啓 14:1。

地[ア]を創造しているからである。以前のことは思い出されることも[イ]，心の中に上ることもない[ウ]。 **18** しかし，あなた方[エ]はわたしが創造しているものに永久に歓喜し，[それを]喜べ[オ]。いまわたしは，エルサレムを喜びのいわれ，その民を歓喜のいわれとして創造しているからである[カ]。 **19** そして，わたしはエルサレムを喜び，わたしの民に歓喜する[キ]。その中で泣き声や，悲しげな叫び声が聞かれることはもはやない[ク]」。

20「数日[しか生きない]乳飲み子も[ケ]，自分の日を全うしない老人も[コ]，その場所からはもはや出ない。人は百歳であっても，ほんの少年として死ぬからである。罪人については，その者が百歳であっても，その身の上に災いを呼び求められるであろう[サ]。 **21** そして，彼らは必ず家を建てて住み[シ]，必ずぶどう園を設けて[その]実を食べる[ス]。 **22** 彼らが建てて，だれかほかの者が住むことはない。彼らが植えて，だれかほかの者が食べることはない。わたしの民の日数は木の日数のようになり[セ]，わたしの選ぶ者たちは自分の手の業を存分に用いるからである[ソ]。 **23** 彼らはいたずらに労することなく[タ]，騒乱のために産み出すこともない[チ]。彼らはエホバの祝福された者たちからなる子孫であり[ツ]，彼らと共にいるその末孫もそうだからである[テ]。 **24** そして，彼らが呼ばわる前に，わたし自身が答え[ト]，彼らがまだ話しているうちに，わたし自身が聞くことになる[ナ]。

25「おおかみと子羊が[ニ]一つになって食べ[ア]，ライオンは雄牛のようにわらを食べる[イ]。蛇に関しては，その食物は塵となる[ウ]。これらはわたしの聖なる山[エ]のどこにおいても，害することも損なうこともしない[オ]」と，エホバは言われた。

66 エホバはこのように言われた。「天はわたしの王座[カ]，地はわたしの足台である[キ]。では，あなた方がわたしのために建てることのできる家はどこにあるのか[ク]。では，わたしのための休み場としての場所はどこにあるのか[ケ]」。

2「さあ，これらすべてのものはわたしの手が造った。それでこれらすべてはあるようになった[コ]」と，エホバはお告げになる。「それで，わたしはこの者に注目する。苦しんで，霊において深く悔い[サ]，わたしの言葉におののいている者に[シ]。

3「牛をほふる者は人を討ち倒す者のようである[ス]。羊を犠牲としてささげる者は犬の首を折る者のようである[セ]。供え物をささげる者は ― 豚の血を[ソ]！乳香の記念をささげる者は[タ]，怪異な言葉をもって祝福を述べる者のようである[チ]。彼らはまた，自分の道を選んだ者であり，その嫌悪すべきものを彼らの魂は喜びとした[ツ]。 **4** それに対して，わたしは彼らを虐待する道を選び[テ]，彼らにとって怖ろしいものを彼らにもたらすであろう[ト]。それは，わたしが呼んでも答える者はおらず，わたしが語っ

第65章

ア 創 12:3; 詩 37:29; イザ 49:8; マタ 25:34; ヨハ 10:16; ペテII 3:13; 啓 7:9
イ 詩 37:10
ウ 啓 21:4
エ 詩 67:3
オ 詩 96:10; 詩 98:1
カ イザ 51:11
キ イザ 62:4; エレ 32:41
ク イザ 25:8; エレ 31:12
ケ 王II 8:12; 哀 2:21; ホセ 13:16
コ エレ 6:11; 哀 5:14
サ 伝 8:12; イザ 3:11
シ エレ 31:4; アモ 9:14
ス イザ 62:8
セ 詩 92:12; 詩 92:14; 啓 21:4
ソ コI 15:58
タ レビ 26:4; 申 28:4; イザ 55:1; イザ 55:2
チ 出 23:26; イザ 33:24; イザ 54:13
ツ イザ 61:9; ゼカ 10:9
テ イザ 59:21; イザ 66:22; エレ 32:39
ト 詩 91:15
ナ イザ 58:9; ルカ 12:30; ロマ 8:26
ニ ホセ 2:18

第二欄

ア イザ 11:6
イ イザ 35:9
ウ 創 3:14; ロマ 16:20
エ ミカ 4:2; ゼカ 8:3
オ イザ 2:4; イザ 11:9

第66章

カ 詩 11:4; 詩 113:6; 詩 148:13
キ マタ 5:35; 使徒 7:49
ク 代II 6:18; 使徒 17:24
ケ 代I 28:2; 使徒 7:48
コ 創 1:1; イザ 40:26; 使徒 7:50

サ 王II 22:19; 詩 34:18; マタ 5:11; ルカ 18:14; シ エズ 9:4; 詩 119:161; 使徒 16:29; ス 箴 15:8; イザ 1:11; セ レビ 11:27; ソ 申 14:8; イザ 65:4; イザ 66:17; タ レビ 2:2; チ サI 15:23; イザ 1:13; ツ 裁 5:8; 詩 81:12; エレ 14:10; テ 申 28:15; 箴 1:31; テサII 2:11; ト 箴 10:24。

てもだれも聴く者はおらず，[ア]彼らはわたしの目に悪いことを行ないつづけ，わたしの喜ばないことを選んだからである」。[イ]

5 エホバの言葉を聞け，その言葉におののく者たちよ。[ウ]「あなた方を憎み，わたしの名のゆえに[エ]あなた方を除外しているあなた方の兄弟たち[オ]は言った，『エホバの栄光がたたえられますように！』と。[カ] [神]はまた，あなた方の側の歓びをもって必ず現われ，[キ]彼らは恥をかく者となる」。[ク]

6 都からどよめきの音がする！ 神殿[ケ]から音が[する！] それは，エホバがその敵に当然の返報をする音である。[コ]

7 彼女は陣痛の起こる前に子を産んだ。[サ] 産みの苦しみが始まる前に彼女は男の子を出産したのだ。[シ] 8 だれがこのようなことを聞いただろうか。[ス] だれがこのような事柄を見ただろうか。[セ] 地[ソ]が一日のうちに陣痛と共に産み出されるだろうか。[タ] あるいは，国民[チ]が一時に生まれるだろうか。[ツ] というのは，シオンには陣痛が起こり，また子らの出産もあったからである。

9「わたしは，破れを生じさせながら，出産を生じさせないようにするだろうか」[テ]と，エホバは言われる。「あるいは，出産を生じさせながら，実際には閉ざすだろうか」と，あなたの神は言われた。

10 エルサレムを愛する者たちよ，[ト]あなた方は皆，彼女と共に歓び，彼女と共に喜び楽しめ。[ナ] 彼女のことで嘆き悲しんでいる者たちよ，[ニ]あなた方は皆，彼女と共に大いに歓喜せよ。 11 あなた方はその十分の慰めの乳房から乳を飲み，必ず満ち足りるからである。あなた方はその栄光の乳首から吸い，無上の喜びを経験するからである。[ア] 12 エホバはこのように言われたからである。「いまわたしは，平和を川のように，[イ]諸国民の栄光をみなぎりあふれる奔流のように彼女に差し伸べる。[ウ] そしてあなた方は必ず乳を飲むであろう。[エ] あなた方は脇腹に抱えられて運ばれ，ひざの上で愛ぶされるであろう。[オ] 13 自分の母に絶えず慰められる人のように，わたしもあなた方を絶えず慰めるであろう。[カ] エルサレムに関してあなた方は慰められるであろう。[キ] 14 そして，あなた方は必ず見て，あなた方の心は必ず歓喜し，[ク]あなた方の骨[ケ]も柔らかい草のように芽生えるであろう。[コ] そして，エホバのみ手は必ずその僕たちに知らされるが，[サ][神]はその敵たちを実際に糾弾される」。[シ]

15「エホバご自身がまさに火のように来られるからである。[ス] その兵車は暴風のようである。[セ] それは，その怒りを激しい怒りをもって，その叱責を火の炎をもって報いるためである。[ソ] 16 エホバご自身が火のようにまさしくその論争を取り上げられるからである。そうだ，その剣をもって，[タ]すべての肉なる者を攻める。エホバに打ち殺される者は必ず多くなる。[チ] 17 中央の一つのものの後ろで園のために身を神聖にし，

第66章

ア 箴 1:24
イザ 50:2
エレ 7:13
イ 王II 21:9
イザ 65:3
ロマ 1:28
ヘブ 4:11
ウ エズ 10:3
イザ 66:2
エレ 36:16
ハバ 3:16
エ ヨハ 17:11
ヤコ 2:7
オ ヨハ 16:2
ガラ 2:4
テサII 2:3
カ イザ 5:19
イザ 29:13
キ イザ 60:14
イザ 65:14
ク イザ 65:13
エレ 17:13
エレ 17:18
ケ マラ 3:1
ペテI 4:17
コ 申 32:35
イザ 59:18
サ イザ 54:1
ガラ 4:26
シ 詩 33:12
ス イザ 64:4
セ コI 2:9
ソ イザ 27:6
イザ 65:9
タ イザ 54:7
エレ 30:20
チ イザ 10:20
エレ 23:8
ゼカ 8:12
ロマ 11:26
ペテI 2:9
ツ マタ 24:31
テ 創 18:14
イザ 37:3
ト 詩 26:8
詩 84:2
詩 122:6
詩 137:6
ナ 申 32:43
イザ 44:23
ロマ 15:10
ニ エゼ 9:4

第二欄

ア 詩 36:8
エレ 3:15
ヨエ 3:18
イ 詩 72:3
イザ 9:7
イザ 48:18
ウ イザ 54:3
イザ 60:3
ハガ 2:7
エ イザ 60:16
オ イザ 60:4
カ イザ 51:3
キ イザ 44:28
イザ 65:18
ク ゼカ 10:7
ケ 箴 3:8
箴 17:22
コ イザ 26:19
ホセ 14:5
サ イザ 65:13
マラ 3:18
シ イザ 59:18
イザ 65:12

ス 申 4:24; 詩 11:6; 詩 21:9; 詩 97:3; セ 詩 50:3; エレ 25:32; ソ 民 16:35; テサII 1:8; タ エレ 15:2; チ イザ 34:5; エレ 25:33; エゼ 38:21; ヨエ 3:14; 啓 19:18。

身を清め，豚の肉や忌み嫌うべきものを，跳びねずみをも食べる者たち，彼らはみな共にその終わりを迎える」と，エホバはお告げになる。 **18**「そして，彼らの業と考えに関してであるが，わたしはすべての国民と国語を共に集めるために来る。彼らは必ず来て，わたしの栄光を見ることになろう」。

19「そして,わたしは彼らの中にしるしを置き，逃れた者たちのある者を諸国民のもとに遣わす。タルシシュ，プル，およびルド，弓を引く者たち，トバルとヤワン，遠くの島々[に]。それはわたしについての報告を聞いたことも，わたしの栄光を見たこともない者たちである。彼らは必ず諸国民の中でわたしの栄光について告げるようになるであろう。 **20** そして，彼らはすべての国の民の中から，あなた方の兄弟を皆エホバへの供え物として，馬，兵車，覆いの付いた車，らば，速足の雌のらくだに載せて,わたしの聖なる山，エルサレムに実際に連れて来るであろう」と，エホバは言われた，「イスラエルの子らが清い器に供え物を入れて，エホバの家に携えて来るように」。

21「そして，彼らからもまた，わたしはある者を祭司のため，レビ人のために取るであろう」と，エホバは言われた。

22「わたしの造っている新しい天と新しい地がわたしの前に立っているのと同じように」と，エホバはお告げになる，「あなた方の子孫とあなた方の名も立ちつづけるからである」。

23「そして，必ず新月から新月，安息日から安息日へと，すべての肉なる者がわたしの前で身をかがめるために入って来るであろう」と，エホバは言われた。 **24**「そして,彼らは実際に出て行き，わたしに対して違犯をおかしていた者たちの死がいを見つめるであろう。それらについた虫は死なず，その火は消されず，それらはすべての肉なる者にとって必ず嫌悪の情を起こさせるものとなるからである」。

第66章
ア イザ 1:29; イザ 65:3
イ レビ 11:7; 申 14:8; イザ 65:4
ウ レビ 11:29
エ イザ 37:28; イザ 59:6; アモ 5:12
オ 申 31:21; イザ 55:7; ミカ 2:1
カ 詩 86:9; イザ 2:2; マタ 25:32; 啓 7:9
キ エゼ 39:21
ク エズ 1:3
ケ イザ 4:2; マタ 24:31
コ 創 10:4; 詩 72:10
サ 創 10:13
シ 創 10:2; エゼ 27:13
ス イザ 49:1
セ マラ 1:11
ソ イザ 60:3; ロマ 15:12; 啓 7:9
タ イザ 60:9; ロマ 12:1; ペテI 2:5
チ イザ 60:6
ツ イザ 11:9; ゼカ 1:17; 啓 14:1
テ 申 30:3; イザ 11:16; イザ 43:6; イザ 54:3; イザ 60:4; マタ 24:31

第二欄
ア 民 7:13
イ エズ 3:2; エズ 5:2; イザ 65:17; ペテII 3:13

ウ エズ 1:3; エズ 2:64; 啓 21:1; エ イザ 65:18; オ イザ 65:23; カ 詩 94:14; エレ 31:36; キ 詩 86:9; ゼカ 14:16; マラ 1:11; ク 詩 58:10; エゼ 39:12; ケ イザ 14:11; イザ 34:10; マタ 3:12; マタ 25:41; マル 9:48; テサII 1:9; コ 詩 139:21。

エレミヤ書

1 ベニヤミンの地のアナトテにいた祭司のひとり，ヒルキヤの子エレミヤの言葉。 **2** ユダの王，アモンの子ヨシヤの時代,その統治の十三年に，彼にエホバの言葉が臨んだ。 **3** そしてそれは，ユダの王，ヨシヤの子エホヤキムの時代に，ユダの王，ヨシヤの子ゼデキヤの十一年の終わりに至るまで，エルサレムが第五の月に流刑に処せられるまでずっとあった。

4 そして，エホバの言葉がわたしに臨んで言った，**5**「わたしは,あなたを

第1章
ア ヨシ 18:11
イ ヨシ 21:18; 王I 2:26; 代I 6:60; エレ 29:27
ウ エズ 1:1; ダニ 9:2; マタ 2:17
エ 王II 21:19
オ 王II 22:1
カ 代II 34:1; エレ 25:3

キ 王II 24:1; 代II 36:4; エレ 25:1;　**第二欄**　ア 王II 24:18; 代II 36:11; エレ 21:1; エレ 39:2; イ 王II 25:8; エレ 52:12。

腹のうちで形造っている前か[ア]らあなたを知っており[イ]，あなたが胎を出る前からあなたを神聖なものとした[ウ]。わたしはあなたを諸国民への預言者とした」。

6 しかし，わたしは言った，「ああ，主権者なる主エホバよ！　わたしは一体どのように話したらよいのか，それさえ分かりません[エ]。わたしは少年にすぎないからです[オ]」。

7 すると，エホバはさらにわたしに言われた，「『わたしは少年にすぎない』と言ってはならない。かえって，あなたはわたしが遣わすすべての者たちのところへ行かなければならない。わたしがあなたに命ずることをみな話すべきである[カ]。 8 彼らの顔のために恐れてはならない[キ]。『わたしはあなたと共にいて，あなたを救い出す[ク]』からである，とエホバはお告げになる」。

9 そこで，エホバはみ手を突き出して，それをわたしの口に触れさせた[ケ]。それから，エホバはわたしに言われた，「さあ，わたしはわたしの言葉をあなたの口に入れた[コ]。 10 見よ，わたしは今日，あなたを諸国の民と王国の上に任命した[サ]。それは根こぎにし，引き倒し，滅ぼし，打ち壊すため[シ]，建てて，植えるため[ス]である」。

11 そして，エホバの言葉が引き続きわたしに臨んで言った，「エレミヤよ，あなたには何が見えるか」。

それでわたしは言った，「アーモンドの木の横枝が見えます」。

12 すると，エホバはさらにわたしに言われた，「あなたはよく見た。わたしは自分の言葉を遂行するため，それに関してずっと目覚めているからである[ア]」。

13 また，エホバの言葉がわたしに二度目に臨んで言った，「あなたには何が見えるか」。

それでわたしは言った，「吹きあおられている広口の料理なべが見えます。その口は北とは別の方を向いています」。

14 そこでエホバはわたしに言われた，「この地の全住民に向かって，北から災いが解き放たれるであろう[イ]。 15 『いまわたしは北のもろもろの王国のすべての家族を呼び寄せる』と，エホバはお告げになるからである[ウ]。『彼らは必ず来て，各々その王座をエルサレムの門[エ]の入口に，またその周囲のすべての城壁とユダのすべての都市に向かって据えるであろう[オ]。 16 そして，わたしはそのすべての悪に関するわたしの裁きを彼らと共に語る[カ]。それらの者がわたしを捨てて[キ]，ほかの神々に犠牲の煙を立ち上らせ[ク]，自分の手の業に身をかがめ続けるからである[ケ]』。

17 「それで，あなたは，腰に帯を締めるべきである[コ]。あなたは立ち上がって，わたしがあなたに命ずることをみな彼らに話さなければならない。彼らのために恐怖の念を抱くな[サ]。わたしが彼らの前であなたに恐怖の念を抱かせることのないためである。 18 しかしわたしは，見よ，今日あなたを全地に向かって[シ]，ユダの王たちと，その君たちと，その祭司たちと，この地の民とに対して，[ス]防備の施された都市，鉄の柱，銅の城壁[セ]とした。 19 そして彼らは必ず

第１章
ア 詩 139:16
イ 裁 13:5
　イザ 45:1
　ロマ 9:11
ウ ルカ 1:15
エ 出 4:10
オ 王I 3:7
　テモI 4:12
カ 出 7:2
　民 22:20
　代II 18:13
　エレ 11:2
　エゼ 3:4
キ エゼ 2:6
　エゼ 3:8
ク 出 3:12
　申 31:6
　ヨシ 1:5
　エレ 15:20
　使徒 18:10
　使徒 26:17
　コII 1:10
　ヘブ 13:6
ケ イザ 6:7
コ 出 4:15
　イザ 51:16
　エゼ 33:7
サ 啓 10:11
シ エレ 18:7
　エゼ 32:18
ス イザ 44:26
　エレ 18:9
　エレ 24:6

第二欄
ア 申 32:35
イ エレ 6:1
　エレ 10:22
　エレ 47:2
　エレ 50:9
ウ エレ 5:15
　エレ 6:22
　エレ 25:9
エ エレ 39:3
オ 申 28:52
　エレ 4:16
　エレ 9:11
　エレ 33:10
　エレ 34:22
　エレ 44:6
カ 申 28:20
　エレ 4:12
キ ヨシ 24:20
　王II 22:17
　代II 7:19
　エレ 17:13
ク エゼ 8:11
　ホセ 11:2
ケ イザ 2:8
　使徒 7:41
コ 王I 18:46
　王II 4:29
　王II 9:1
　ヨブ 38:3
　ルカ 12:37
　ペテI 1:13
サ ヨシ 1:9
　エゼ 2:6
シ エレ 20:11
　エゼ 3:8
　ミカ 3:8
ス エレ 26:12
　ダニ 9:6
セ エレ 15:20

あなたと戦うことになるが，あなたに打ち勝つことはない[ア]。『わたしがあなたと共にいて[イ]，あなたを救い出すからである[ウ]』と，エホバはお告げになる」。

2 また，エホバの言葉がわたしに臨んで[エ]言った， **2**「行って，あなたはエルサレムの耳に呼ばわって，言わなければならない，『エホバはこのように言われた[オ]。「わたしはよく覚えている。あなたの側の，あなたの若い時の愛ある親切を[カ]，あなたが婚約し[キ]，荒野で，種のまかれていない地で，わたしに従って歩んでいたときの愛を[ク]。 **3** イスラエルはエホバにとって聖なるもの[ケ]，その最初の収穫[コ]であった」』。『彼をむさぼり食う者はだれでも，自分を罪科のある者とするのであった[サ]。災いがそれらの者に臨むのであった』と，エホバはお告げになった[シ]」。

4 ヤコブの家[ス]と，イスラエルの家のすべての家族よ，エホバの言葉を聞け[セ]。 **5** エホバはこのように言われた。「あなた方の父たちはわたしにどんな不当なことを見いだしたので[ソ]，わたしから遠く離れてしまい[タ]，むなしい偶像に従って歩みつづけ[チ]，自らもむなしい者となっていったのか[ツ]。 **6** そして彼らは言わなかった，『エホバはどこにおられるのか。わたしたちをエジプトの地から連れ上った方[テ]，わたしたちに荒野を，砂漠平原[ト]と坑の地を，水のない[ナ]，深い陰[ニ]の地を，人の通らない，地の人の住まない地を歩いて通らせた方は』と。

7「そして，わたしはあなた方を徐々に果樹園の地に連れて来て，その実とその良いものとを食べさせた[ア]。しかしあなた方は入って来てわたしの地を汚し，わたしの相続物を忌むべきものとした[イ]。 **8** 祭司たちも『エホバはどこにおられるのか』と言わなかった[ウ]。また，律法を扱う者たちもわたしを知らず[エ]，牧者たちもわたしに対して違犯をおかし[オ]，預言者たちまでがバアルによって預言した[カ]。そして何の益ももたらすことのできない者たちにしたがって歩んだ[キ]。

9「『それゆえ，わたしはなおもあなた方と争う[ク]』と，エホバはお告げになる，『また，あなた方の子の子らとも争うであろう[ケ]』。

10「『しかし，キッテム[コ]の海沿いの地帯に渡って，見るがよい。ケダル[サ]にも人をやって特別の考慮を払い，このようなことが起こったかどうか見よ[シ]。 **11** 国民が神々[ス]を，神でもない者[セ]と取り替えたことがあろうか。ところが，わたしの民はわたしの栄光を，何の益をももたらすことのできないものと取り替えてしまった[ソ]。 **12** 天よ，あなた方はこのことで驚いて見つめよ。戦りつを覚えておぞ気立て』と，エホバはお告げになる[タ]，**13**『わたしの民の行なった二つの悪事があるからである。彼らは自分たちのために水溜めを，それも，水を入れておくことのできない壊れた水溜めを切り掘ろうとして，生ける水の源[チ]であるこのわたしを捨てたのだ[ツ]』。

第１章
ア 詩 129:2
イ 創 28:15; 出 3:12; ヨシ 1:5
ウ エレ 15:20; ロマ 8:31

第２章
エ ヘブ 1:1
オ イザ 37:33
カ エゼ 16:8; ホセ 2:15
キ 出 24:3
ク 申 2:7; ネヘ 9:12
ケ 出 19:6; 申 7:6
コ ヤコ 1:18; 啓 14:4
サ イザ 41:11; ゼカ 1:15
シ 出 17:13
ス エレ 5:20
セ ホセ 4:1
ソ イザ 5:4; ミカ 6:3
タ エレ 12:2
チ 申 32:21; 王I 16:26; 王II 17:15; 使徒 14:15
ツ 詩 115:8
テ 出 14:30; 裁 6:13; イザ 63:11; ホセ 13:4
ト 申 1:1; 申 32:10
ナ 申 8:15; ネヘ 9:20
ニ 詩 23:4

第二欄
ア 民 13:27; 申 6:11; 申 8:7; ネヘ 9:25
イ レビ 18:24; 民 35:33; 申 21:23; 詩 78:58; 詩 106:38; エレ 16:18; エゼ 36:17
ウ サI 2:12; 哀 4:13
エ ルカ 11:52; ヨハ 8:55
オ エゼ 34:8
カ 王I 18:19; エレ 23:13
キ サI 12:21; ハバ 2:18
ク エゼ 20:35; ミカ 6:2
ケ 出 20:5
コ 創 10:4; 民 24:24
サ 創 25:13; 詩 120:5; エレ 49:28
シ エレ 18:13
ス ミカ 4:5

セ 詩 115:4; イザ 37:19; エレ 16:20; コI 8:4; ソ 詩 106:20; ホセ 4:7; ロマ 1:23; タ イザ 1:2; エレ 6:19; チ 詩 36:9; エレ 17:13; ヨハ 17:3; 啓 22:1; ツ 裁 10:13; サI 12:10。

14「『イスラエルは僕なのか。家に生まれた奴隷なのか。彼が強奪のためのものとされたのはなぜか。 15 たてがみのある若いライオンは彼に向かってほえたける。それらは声を上げた。そしてその地を驚きの的としていった。その諸都市には火が放たれたので，住む人はひとりもいない。 16 ノフとタフパネスの子らもあなたの頭の頂を食らいつづけた。 17 あなたの神エホバがあなたを道に歩ませておられた間に，あなたが[神]を捨てることによって自分自身に行なうようになったのは，まさにこのことではなかったか。 18 それで今，あなたはエジプトの道にどんな関心があってシホルの水を飲もうとするのか。また，アッシリアの道にどんな関心があって川の水を飲もうとするのか。 19 あなたの悪はあなたを正すべきであり，あなた自身の不忠実の行為はあなたを戒めるべきである。では，知り，そして見るがよい。あなたがあなたの神エホバを捨てるのは悪く，苦々しいことであることを。そしてわたしへの怖れはあなたに[生じなかった]』と，主権者なる主，万軍のエホバはお告げになる。

20「『昔わたしはあなたのくびきを打ち砕き，あなたの縛り縄を引きちぎったからである。しかしあなたは言った，「わたしには仕えるつもりはない」と。すべての高い丘の上で，すべての生い茂った木の下で，あなたは寝そべって売春をしていたからである。 21 しかしわたしは，あなたをえり抜きの赤ぶどうの木として植えた。それはすべてまことの種であった。それなのにどうしてあなたは，わたしに対して異質のぶどうの木の堕落した[若枝]に変わってしまったのか』。

22「『しかし，たとえあなたがアルカリで洗っても，多量の灰汁を自分のために使っても，あなたのとがはわたしの前にあってはまさしく汚れのままである』と，主権者なる主エホバはお告げになる。 23 どうしてあなたは，『わたしは自分を汚さなかった。バアルに従って歩まなかった』と言えよう。谷の中の自分の道を見よ。自分のしたことに留意せよ。その道を当てどもなく走り回る速足の雌のらくだ。 24 荒野に慣れた[雌の]しまうま。[それは]自分の魂の渇望のために風をかぐ。その交尾の時期にはだれがこれを引き戻すことができよう。これを捜している者はだれも疲れ果てはしない。[そうした]月にこれを見いだすのである。 25 あなたの足がはだしにならないようにせよ。あなたののどが渇かないように[せよ]。しかしあなたは言った，『望みはありません！ いえ，わたしはよそ者たちに恋をしたので，彼らに従って歩んで行きます』と。

26「見つけられたときの盗人の恥のように，イスラエルの家の者たちは，彼らは，その王たち，その君と祭司と預言者たちは恥をかいた。 27 彼らは木に向かって『あなたはわたしの父です』と言い，石に向かって『あなたがわた

第2章

ア 出 4:22; イザ 41:8
イ イザ 5:29
ウ エゼ 5:14
エ エレ 4:7; エレ 9:11; ゼパ 3:6
オ イザ 19:13; エレ 44:1; エレ 46:19; エゼ 30:13
カ エレ 43:7; エレ 46:14; エゼ 30:18
キ イザ 1:7
ク 申 32:10; 詩 77:20; 詩 78:54; 詩 136:16; イザ 63:13
ケ 代Ⅰ 28:9; 代Ⅱ 7:19
コ イザ 30:2; イザ 31:1; 哀 5:6; エゼ 16:26; エゼ 17:15; エゼ 23:3; コⅡ 6:14
サ ヨシ 13:3; イザ 23:3
シ 王Ⅱ 16:7; ホセ 5:13
ス イザ 3:9; ホセ 5:5
セ ホセ 11:7
ソ エレ 4:18; アモ 8:10
タ エレ 5:22
チ 使徒 4:24
ツ レビ 26:13; 申 4:20; イザ 9:4; ナホ 1:13
テ 王Ⅰ 14:23; エゼ 6:13; ホセ 4:13
ト イザ 57:5; エレ 3:6; エレ 17:2
ナ 出 34:15; エゼ 16:15; ホセ 6:10

第二欄

ア 出 15:17; 詩 44:2; 詩 80:8; イザ 5:1
イ イザ 1:21; イザ 5:4
ウ ヨブ 9:30
エ 申 32:34; ヨブ 14:17; 詩 90:8; エレ 16:17; ホセ 13:12; アモ 8:7
オ 箴 28:13; 箴 30:12
カ 箴 30:20
キ エレ 7:31
ク ホセ 8:9
ケ エレ 14:6
コ ホセ 2:3
サ エレ 18:12

シ イザ 2:6; エレ 3:13; ス エレ 44:17; セ エズ 9:7; ダニ 9:6; ソ 出 22:7; タ イザ 44:13; ハバ 2:18。

しを生んだのです』と[言っている]。しかしわたしにはうなじを向けて，顔を[向け]はしなかった[ア]。そして災いの時には，『どうぞ立ち上がって，わたしたちを救ってください！』と言うであろう[イ]。

28「しかし，あなたが自分のために造ったその神々はどこにいるのか[ウ]。もし彼らがあなたの災いの時にあなたを救うことができるのなら，彼らが立ち上がればよい[エ]。ユダよ，あなたの神々はあなたの都市の数のようになったからである[オ]。

29「『なぜあなた方はわたしと争いつづけるのか[カ]。なぜあなた方は，あなた方のだれもがわたしに対して違犯をおかしたのか』と，エホバはお告げになる[キ]。 30 わたしがあなた方の子らを打ったのは無駄であった[ク]。彼らは懲らしめを受け入れなかった[ケ]。あなた方の剣は，滅びを生じさせるライオンのように，あなた方の預言者たちをむさぼり食った[コ]。 31 世代よ，あなた方は自分でエホバの言葉を見よ[サ]。

「イスラエルにとってわたしはただの荒野[シ]，あるいは全き闇の地となってしまったのか。なぜこれらの者，わたしの民は，『わたしたちは歩き回りました。わたしたちはもうあなたのもとに来ません』と言ったのか[ス]。 32 処女が自分の飾り物を，花嫁が自分の胸帯を忘れることがあろうか。それなのにわたしの民は ― 彼らは数知れぬ日の間わたしを忘れたのだ[セ]。

33「女よ，なぜあなたは愛を捜し求めようとして自分の道を繕うのか。それゆえ，あなたは悪いことに関しても自分の道を教えたのだ[ア]。 34 また，あなたのすそには罪のない貧しい者たち[イ]の魂の血こんが見いだされた[ウ]。わたしは押し入る行為にそれを見いだしたのではないが，[それは]これらすべての上に[ある][エ]。

35「しかしあなたは言う，『わたしに罪はなかった。[神]の怒りは確かにわたしから去った[オ]』と。

「いまわたしは，あなたが『わたしは罪をおかさなかった[カ]』と言うので，あなたと論争を始める。 36 なぜあなたは自分の道を変えることをごくささいなことのように扱うのか[キ]。あなたは，アッシリアを恥じるようになったと同じく[ク]，エジプトについても恥じるであろう[ケ]。 37 そのためにも，あなたは両手を頭にのせて出て行くであろう[コ]。エホバがあなたの確信のよりどころを退けられたからである。あなたがそれらによって成功することはない」。

3 こういう言い習わしがある。「もし人がその妻を去らせ，彼女が実際に彼のもとを去ってほかの人のものになったなら，彼は再びその女のもとに戻ってよいだろうか[サ]」。

その地は確かに汚されてしまったのではないか[シ]。

「そしてあなたも多くの友と売春をした[ス]。それなのにわたしのもとに帰って来てよいであろうか[セ]」と，エホバはお告げになる。 2「踏みならされた道にあなたの目を上げて見よ[ソ]。あなたが犯さ

第2章

ア 代Ⅱ 29:6　エレ 32:33
イ 裁 10:15　代Ⅱ 20:9　詩 78:34　詩 106:47　イザ 26:16　ホセ 5:15
ウ 申 32:37　裁 10:13　イザ 45:20
エ 裁 10:14　イザ 46:7
オ エレ 11:13
カ サI 2:10
キ エレ 5:1　エレ 9:2　ダニ 9:11　ホセ 7:13
ク 代Ⅱ 28:22　イザ 9:13
ケ イザ 1:5　エレ 5:3　ゼパ 3:2
コ 代Ⅱ 36:16　ネヘ 9:26　マタ 21:35　マタ 23:34　使徒 7:52　テサI 2:15
サ ミカ 6:9
シ 代Ⅱ 31:10　ネヘ 9:25
ス 申 32:15
セ 詩 106:21　イザ 17:10　エレ 13:25　エレ 18:15　ホセ 8:14

第二欄

ア 代Ⅱ 33:9
イ 王Ⅱ 21:16　王Ⅱ 24:4　詩 106:38　イザ 10:2　イザ 59:7　エレ 19:4　マタ 23:35
ウ 創 9:5
エ 出 22:2
オ 箴 28:13
カ ヨハI 1:8
キ ホセ 12:2
ク 代Ⅱ 28:20
ケ イザ 30:3　エレ 37:7
コ サⅡ 13:19

第3章

サ 申 24:4
シ イザ 24:5　エレ 2:7
ス エレ 2:20　エゼ 16:28
セ エレ 4:1　ゼカ 1:3
ソ エレ 2:23

れなかった場所はどこにあるのか。[ア]あなたは,荒野のアラビア人のように,彼らのために道のそばに座った。[イ]あなたは自分の売春の行為と悪とによって地を汚しつづける。[ウ] 3 それゆえに,豊潤な雨はとどめられており,[エ]春の雨さえ生じなかった。[オ]そして,売春をする妻の額があなたのものとなった。あなたは恥辱を感じることもなかった。[カ] 4 あなたはこの時からわたしに呼ばわったのか,『わたしの父よ,[キ]あなたはわたしの若い時の腹心の友です![ク] 5 定めのない時に至るまで憤慨することが,また永久に[何かを]見つづけることがあってよいでしょうか[ケ]』と。見よ,あなたは語り,次いで悪いことを行ない,[それを]行ない通した[コ]」。

6 さらに,エホバは王ヨシヤ[サ]の時代にわたしに言われた,「『あなたは不忠実なイスラエルの行なったことを見たか。[シ]彼女はすべての高い山の上,[ス]すべての生い茂った木の下[セ]に行ってはそこで売春を行なおうとする。[ソ] 7 そして彼女がこれらのことすべてをした後,わたしは彼女にわたしのもとに帰って来るようにと言いつづけたが,彼女は帰って来なかった。[タ]ユダは自分の不実な姉妹[チ]を見つづけた。 8 わたしはそれを見たとき,不忠実なイスラエルが姦淫を行なったその理由のために,彼女を去らせ,[ツ]次いで完全な離婚証書をこれに与えた。[テ]それでも,不実な行ないをするその姉妹ユダは恐れもせず,かえって自分もまた,行って売春をするようになった。[ト] 9 そして彼女の売春は[その]軽薄な物の見方ゆえに生じ,彼女はその地を汚し,[ア]石や木と姦淫を行ないつづけたのである。[イ] 10 このすべてにもかかわらず,その不実な姉妹ユダは心を尽くしてわたしのもとに帰って来ることはなかった。[ウ]ただ,偽って[エ][そうしたにすぎない]』と,エホバはお告げになる」。

11 そして,エホバはさらにわたしに言われた,「不忠実なイスラエルはその魂が,不実な行ないをするユダよりも義にかなっていることを証明した。[オ] 12 行って,あなたはこれらの言葉を北[カ]にふれ告げて,言わなければならない。

「『「背信のイスラエルよ,帰れ」と,エホバはお告げになる[キ]』。『「わたしはあなた方に[怒って]顔を向けることはない。[ク]わたしは忠節だからである[ケ]」と,エホバはお告げになる』。『「わたしは定めのない時に至るまで憤慨しつづけることはない。[コ] 13 ただ,あなたは自分のとがに留意せよ。あなたはあなたの神エホバに対して違犯をおかしたからである。[サ]そして,あなたはすべての生い茂った木の下[シ]で自分の道をよそ者たちに散らし続けた。[ス]しかしあなた方は,わたしの声には聴き従わなかった」と,エホバはお告げになる』」。

14 「背信の子ら[セ]よ,帰れ」と,エホバはお告げになる。「わたしはあなた方の夫たる所有者となったからである。[ソ]わたしはあなた方を都市から一人,家族から二人取り出して,あなた方をシ

第3章

ア エゼ 16:16; エゼ 20:28
イ 創 38:16; 箴 23:28
ウ エレ 2:7
エ レビ 26:19; 申 28:23; イザ 5:6; エレ 9:12; エレ 14:4; アモ 4:7; ハガ 1:11
オ エレ 5:24
カ エレ 6:15; ゼパ 3:5
キ エレ 3:19; エレ 31:9
ク 詩 71:5; 箴 2:17; エレ 2:2; ホセ 2:15
ケ 詩 77:7; 詩 103:9; イザ 57:16; イザ 64:9
コ ミカ 2:1; ミカ 7:3; ゼパ 3:3
サ 王Ⅱ 22:1
シ エレ 7:24
ス イザ 57:7; エレ 2:20; エゼ 6:3
セ 王Ⅰ 14:23; エレ 17:2
ソ エゼ 20:28; ホセ 4:13
タ 王Ⅱ 17:13; 代Ⅱ 30:6; ホセ 14:1
チ エゼ 16:46; エゼ 23:2
ツ イザ 1:21; エゼ 23:9; ホセ 2:2; ホセ 9:15
テ 申 24:1; イザ 50:1
ト 王Ⅱ 17:19; エゼ 23:11

第二欄

ア エレ 2:7
イ イザ 57:6; エレ 2:27
ウ 詩 78:37; ホセ 7:14
エ 箴 11:20
オ エゼ 16:51; エゼ 23:11
カ 王Ⅱ 17:6; エレ 23:8; エレ 31:8
キ エレ 4:1; エゼ 33:11; ホセ 6:1; ホセ 14:1
ク ホセ 11:8
ケ サⅡ 22:26; 詩 18:25; 詩 86:5; 啓 15:4
コ 詩 79:5
サ レビ 26:40; 箴 28:13; ホセ 7:13
シ 申 12:2

ス エレ 2:25; エゼ 16:15; セ イザ 57:17; エレ 4:22; ソ イザ 54:5; エレ 2:2; エレ 31:32; ホセ 2:19。

オンに連れて行く[ア]。 **15** そしてわたしの心に合った牧者たちをあなた方に与え[イ]，彼らは知識と洞察力とをもって必ずあなた方を養うであろう[ウ]。 **16** そして，その日，その地において，あなた方は多くなり，必ず実を結ぶ」と，エホバはお告げになる[エ]。「彼らはもはや，『エホバの契約の箱[オ]！』とは言わず，それが彼らの心に上ることもない。彼らはそれを思い出しもせず[カ]，惜しみもせず，それが造られることももはやない。 **17** その時，彼らはエルサレムをエホバの王座と呼ぶ[キ]。すべての国の民はそのもとに，エルサレムのエホバのみ名のもとに[ク]必ず集められ[ケ]，自分たちの悪い心の強情さに従って歩むことはもはやない[コ]」。

18「その日，彼らは，ユダの家はイスラエルの家と共に歩き[サ]，彼らは共に[シ]北の地から出て，わたしがあなた方の父祖たちに世襲所有地として与えた地にやって来る[ス]。 **19** そしてわたし自身が言った，『ああ，わたしはあなたを子らの中に置き，望ましい地[セ]，諸国民の軍勢の飾りの世襲所有地をあなたに与えていったのだ！』そしてわたしはさらに言った，『あなた方は「わたしの父よ[ソ]！」とわたしに呼ばわり，わたしに従うことから引き返すことはないであろう』。 **20**『まさしく妻がその友から不実にも離れた[タ][ように]，イスラエルの家よ，あなた方もわたしを不実な仕方で扱った[チ]』と，エホバはお告げになる」。

21 踏みならされた道で声が聞こえた。[それは]イスラエルの子らの泣き声，嘆願であった。彼らは自分たちの道をねじ曲げ[ア]，自分たちの神エホバを忘れたからである[イ]。

22「背信の子らよ，帰れ[ウ]。わたしはあなた方の背信の状態をいやすであろう[エ]」。

「ここにわたしたちがおります！ わたしたちはあなたのもとに参りました。エホバよ，あなたはわたしたちの神だからです[オ]。 **23** 確かに，丘も山の騒ぎ[カ]も偽り[キ]に属します。確かに，わたしたちの神エホバに，イスラエルの救いがあるのです[ク]。 **24** しかし恥ずべきもの[ケ]が，わたしたちの若い時からわたしたちの父祖たちの労苦を，その羊と牛の群れ，その息子と娘たちを食い尽くしました。 **25** わたしたちは自分の恥のうちに横たわり[コ]，辱めがわたしたちを覆いつづけます[サ]。わたしたちは，わたしたちと父たちとは，わたしたちの若い時から今日に至るまで[シ]，わたしたちの神エホバに対して罪をおかし[ス]，わたしたちの神エホバの声に従わなかったからです[セ]」。

4「イスラエルよ，もしあなたが帰って来る気があるなら」と，エホバはお告げになる，「あなたはわたしのもとに帰って来てもよい[ソ]。そして，もしあなたがわたしのためにその嫌悪すべきものを取り去るなら[タ]，あなたは逃亡者として行くことはないであろう。 **2** そして[もし]あなたが，『エホバは

第3章
ア エレ 23:3; ロマ 11:5
イ エレ 23:4; エゼ 34:23; エフ 4:11
ウ ヨハ 21:15; 使徒 20:28
エ イザ 61:4; ホセ 1:10
オ サI 4:5
カ イザ 65:17
キ 詩 87:3; エレ 14:21; エゼ 43:7
ク イザ 26:8; イザ 56:6; ゼカ 8:22
ケ イザ 2:2; イザ 60:3; ミカ 4:2; ゼカ 2:11; ゼカ 8:23; 啓 7:9
コ 詩 78:8
サ エレ 50:4; ホセ 1:11
シ 代II 36:23; エズ 1:3; エゼ 37:19
ス エレ 23:8; アモ 9:15
セ 詩 106:24; エゼ 20:6
ソ イザ 63:16; イザ 64:8; マタ 6:8; ペテI 1:17
タ ホセ 3:1
チ イザ 48:8; エレ 5:11; ホセ 5:7; ホセ 6:7; マラ 2:11

第二欄
ア 箴 10:9; ミカ 3:9
イ イザ 17:10; エゼ 23:35; ホセ 8:14; ホセ 13:6
ウ ホセ 6:1; ホセ 14:1
エ エレ 33:6; ホセ 14:4
オ エレ 31:18; ホセ 3:5; ゼカ 13:9
カ イザ 65:7
キ エレ 10:14; ヨナ 2:8
ク 詩 3:8; 詩 37:39; イザ 12:2; ヨハ 4:22
ケ エレ 11:13; ホセ 9:10
コ エズ 9:6; エレ 2:26; ダニ 9:7
サ エゼ 7:18
シ エズ 9:7; 詩 106:7
ス 詩 51:4; エレ 2:19; エゼ 36:31

セ 裁 2:2; イザ 48:8; エレ 22:21; ダニ 9:10; コI 10:8;
第4章 ソ 申 30:2; イザ 31:6; エレ 3:22; ホセ 14:1; ヨエ 2:12; タ 代II 15:8。

真実[ア]と公正と義[イ]とをもって生きておられる！』と確かに誓うなら[ウ]，諸国民は彼によって自らを実際に祝福し，彼によって自らを誇るであろう[エ]」。

3 エホバはユダの者たちとエルサレムにこのように言われたからである。「あなた方は自分のために耕地をすき返せ。いばらの中に種をまき続けてはならない[オ]。 4 ユダの者たちとエルサレムの住民よ，あなた方はエホバに対して割礼を受け，心の包皮を取り去れ[カ]。あなた方の行ないの悪ゆえに，わたしの激しい怒りが火のように出て行き，必ず燃え，消す者がだれもいなくなるようなことにならないためである[キ]」。

5 あなた方はユダで[それを]告げ，エルサレムでも[それを]言い広め[ク]，[それを]はっきり言え。この地の至る所で角笛を吹き鳴らせ[ケ]。大声で呼ばわって言え，「あなた方は集まれ。わたしたちは防備の施された都市に入ろう[コ]。 6 シオンに向かって旗じるしを掲げよ。避け所を備えよ。立ちどまるな」。わたしが北からもたらそうとしている災い[サ]，大いなる崩壊があるからだ。 7 彼はそのやぶから出るライオンのように上って行き[シ]，諸国の民を滅びに陥れている者は出発した[ス]。彼はあなたの地を驚きの的とするために自分の場所から出て行った。あなたの諸都市は廃虚となり，住む者もいなくなる[セ]。 8 このためにあなた方は粗布をまとえ[ソ]。胸をたたいて泣きわめけ[タ]。エホバの燃える怒りがわたしたちから去らなかったからである[チ]。

9「そして，その日に」と，エホバはお告げになる，「王の心は滅びうせ[ア]，君たちの心もまた[滅びうせる]。祭司たちは必ず驚がくし，預言者たちも驚き惑うであろう[イ]」。

10 それでわたしは言った，「ああ，<u>主権者なる主</u>エホバよ！　確かに，あなたはこの民とエルサレムとを完全に欺かれました[ウ]。『平安があなた方のものになる』と言われたのに[エ]，剣が魂にまで達しました」。

11 その時，この民とエルサレムとにこう言われるであろう。「荒野の踏みならされた道の熱風[オ]がわたしの民の娘[カ]の方へ向かっている。それはあおり分けるためのものでもなく，清めるためのものでもない。 12 満ち満ちた風がそれらのものからわたしに向かって来る。今わたしもまた，彼らに裁きを言い渡す[キ]。 13 見よ，彼は雨雲のように上って来る。その兵車は暴風のようだ[ク]。その馬は鷲よりも速い[ケ]。わたしたちは災いだ！　わたしたちは奪略されたからだ。 14 エルサレムよ，あなたが救われるために，あなたの心の全き悪を洗い清めよ[コ]。あなたの誤った考えはいつまであなたのうちに宿るのか[サ]。 15 声がダン[シ]から語っており，エフライムの山地[ス]から有害なことを言い広めている。 16 あなた方は[それを]，そうだ，諸国の民に語り告げよ。[それを]エルサレムに向かって言い広めよ」。

「見張りの者たちが遠くの地からやって来る[セ]。彼らはユダの諸都市に向かって声を上げるであろう。 17 彼らは原

第4章

ア イザ 48:1
イ 詩 99:4
ウ 申 10:20
　イザ 65:16
エ イザ 45:25
　エレ 9:24
　コI 1:31
オ ホセ 10:12
カ 申 10:16
　申 30:6
　エレ 9:26
　使徒 7:51
　ロマ 2:29
　コロ 2:11
キ レビ 26:28
　哀 4:11
ク エレ 5:20
　エレ 11:2
ケ エレ 6:1
　エゼ 33:3
　ホセ 8:1
　アモ 3:6
コ エレ 8:14
　エレ 35:11
サ エレ 1:14
　エレ 6:1
　エレ 21:7
　エレ 25:9
シ 王II 24:1
　王II 25:1
　エレ 5:6
　エレ 50:17
ス エゼ 26:7
セ イザ 1:7
　イザ 5:9
　イザ 6:11
　エレ 2:15
　エレ 9:11
ソ エレ 6:26
　ヨエ 2:12
　アモ 8:10
タ エゼ 21:12
チ イザ 9:17
　イザ 10:4

第二欄

ア 王II 25:5
イ イザ 29:9
　使徒 13:41
ウ エゼ 14:9
　テサII 2:11
エ エレ 5:12
　エレ 6:14
　エレ 14:13
　エレ 23:17
　テサI 5:3
オ エゼ 17:10
　ホセ 13:15
カ イザ 22:4
キ エレ 1:16
ク イザ 5:28
ケ 申 28:49
　哀 4:19
　ホセ 8:1
　ハバ 1:8
コ イザ 1:16
　エゼ 18:31
サ 箴 1:22
シ 裁 18:29
　裁 20:1
　エレ 8:16
ス ヨシ 17:15
　ヨシ 20:7
セ 申 28:49
　イザ 39:3

野の見張りのようになって四方から彼女を攻める。[ア]彼女がわたしに反逆したからである[イ]」と,エホバはお告げになる。

18「あなたの道とあなたの行動―それはあなたに返されることであろう。[ウ]これがあなたに対する災いである。それは苦いからである。それはあなたの心臓にまで達したからである」。

19 ああ,わたしのはらわた,わたしのはらわたよ! わたしは心臓の壁の中で激しい痛みを覚える。[エ]わたしの心臓はわたしの内にあって騒ぎ立っている。[オ]わたしは黙っていることができない。わたしの魂が聞いたのは角笛の音,戦いの警報だからである。[カ] 20 崩壊また崩壊が大声で呼ばれた。全土が奪略されたからである。[キ]わたしの天幕は突然に,わたしの天幕布は一瞬のうちに奪略された。[ク] 21 わたしはいつまで旗じるしを見,角笛の音を聞きつづけるのだろうか。[ケ] 22 わたしの民は愚かだからである。[コ]彼らはわたしに留意しなかった。[サ]彼らは知恵のない子らであり,理解ある者ではない。[シ]彼らは悪を行なうことに関しては賢いが,善を行なうことに関しては全く何の知識も持っていない。[ス]

23 わたしはその地を見たが,見よ,[そこは]人のいない,荒漠とした[所であった]。[セ]また,天を[見やった]が,その光はもうなかった。[ソ] 24 わたしは山々を見たが,見よ,それは激動しており,丘もみな揺れ動いていた。[タ] 25 わたしは見たが,見よ,地の人はおらず,天の飛ぶ生き物もみな逃げてしまった。[ア] 26 わたしは見たが,見よ,果樹園は荒野となり,その諸都市もすべて壊されていた。[イ]それはエホバによるため,その燃える怒りによるためであった。

27 エホバはこのように言われたからである。「全土は荒れ果てた所となる。[ウ]わたしは完全に滅ぼし絶やすことをしないだろうか。[エ] 28 このために,その地は嘆き悲しみ,[オ]上なる天は必ず暗くなる。[カ]それはわたしが語り,考慮し,悔やまなかったからである。わたしはそれから引き返すこともしない。[キ] 29 騎手と弓の射手の音のために市全体が逃げ去る。[ク]彼らはやぶに入り,岩の間へ上って行った。[ケ]すべての都市は捨てられ,そこに住む者はだれもいない」。

30 奪略を受けた今,あなたはどうするのか。あなたは緋色[の衣]を身に着け,金の飾り物で身を美しく装い,黒い化粧で目を大きく見せていたのだから。[コ]あなたが自分を美しく見せたのは無駄である。[サ][あなた]に欲情を燃やす者たちはあなたを退けた。彼らはあなたの魂を探し求めている。[シ] 31 わたしは病気の女のような声,初めての子を産む女のような苦難,[ス]息を切らしてあえいでいるシオンの娘の声を聞いたからである。彼女はたなごころを伸べつづける。[セ]「今,わたしは災いです! わたしの魂は殺す者たちに飽きているからです」。[ソ]

第4章

ア 王II 25:2; イザ 1:8
イ ネヘ 9:26; イザ 1:20; イザ 30:9; イザ 63:10; エゼ 2:3; エゼ 20:21
ウ 詩 107:17; 箴 1:31; 箴 5:22; イザ 50:1; エレ 2:17
エ イザ 15:5; イザ 21:3
オ 詩 42:5; イザ 16:11
カ ゼパ 1:16
キ 詩 42:7; 詩 137:8
ク エレ 6:26; エレ 10:20
ケ エレ 6:1
コ 申 32:6; イザ 6:9; エレ 5:21
サ ホセ 5:4
シ ホセ 4:14
ス ミカ 2:1
セ イザ 24:19; エレ 9:10
ソ イザ 5:30; イザ 13:10; エゼ 32:8; ヨエ 2:31; マタ 24:29
タ イザ 5:25; エゼ 38:20; ナホ 1:5; ハバ 3:6

第二欄

ア エレ 9:10; ホセ 4:3; ゼパ 1:3
イ 申 29:23
ウ 代II 36:21; イザ 6:11; エレ 12:11; エゼ 33:28
エ レビ 26:32; エレ 10:22; エレ 12:11; エゼ 11:13
オ イザ 24:4; ホセ 4:3; ヨエ 1:10
カ イザ 5:30; イザ 50:3; ヨエ 2:2; ヨエ 2:30
キ 民 23:19; 王II 23:26; イザ 43:13; イザ 46:10; エゼ 24:14
ク 王II 25:4
ケ イザ 2:19; 啓 6:15
コ 王II 9:30; エゼ 23:40; 啓 17:4
サ エゼ 23:26
シ エレ 22:20; 哀 1:2; 啓 17:16

ス エレ 6:24; テサI 5:3; セ イザ 1:15; 哀 1:17; ソ エレ 45:3; エゼ 23:47。

5 エルサレムのちまたを行き巡り,さあ,見て,知れ。その公共広場に出て,自分たちで捜してみよ。人を見つけることができるかどうか。[ア]公正を行なう者[イ],忠実を求める者[ウ]がいるかどうか。そのときには,わたしは彼女を許すであろう。 **2** たとえ彼らが,「エホバは生きておられる！」と言おうとも,彼らはそれによって全くの偽りを誓っているのである。[エ]

3 エホバよ,あなたの目は忠実さに向けられているのではないのですか。[オ]あなたは彼らを打たれたのに,[カ]彼らは病気になりませんでした。[キ]あなたは彼らを滅ぼし尽くされました。[ク]彼らは懲らしめを受けようとはしませんでした。[ケ]彼らはその顔を大岩よりも硬くしました。[コ]彼らは立ち返ろうとはしませんでした。[サ] **4** わたし自身が言いました,「確かに,彼らは身分の低い階級の者だ。彼らは愚かなことを行なった。エホバの道,彼らの神の裁きを無視したからだ。[シ] **5** わたしは大いなる者たちのところへ行って,彼らと話そう。[ス]彼らなら,エホバの道,彼らの神の裁きに留意したはずだからである。[セ]確かに,彼らなら,くびきをことごとく砕いたはずだ。縛り縄を引きちぎったはずだ」。[ソ]

6 それゆえに,森林から出て来たライオンは彼らを打ち,砂漠平原のおおかみが彼らを奪略しつづけ,[タ]ひょうが彼らの諸都市でずっと目を覚ましているのである。[チ]すべてそこから出て行く者は引き裂かれる。彼らの違犯は多くなり,その不忠実な行為は非常に多くなったからである。[ア]

7 このようなことでは,どうしてわたしはあなたを許せるだろうか。あなたの子らはわたしを捨てて,神でないもの[イ]にかけて誓いつづける。[ウ]そしてわたしは常に彼らを満足させたが,[エ]彼らは姦淫を行ない続けた。[オ]そして売春婦の家に群れをなして行く。 **8** 彼らは,[強い]睾丸を持つ,盛りの付いた馬となった。彼らは各々その友の妻に向かっていななく。[カ]

9 「わたしはこれらのことのために言い開きを求めるべきではないか」と,エホバはお告げになる。[キ]「また,わたしの魂はこのような国民に復しゅうすべきではないか」。[ク]

10 「彼女の[ぶどうの木の]列に向かって攻め上り,[これを]損なえ。[ケ]ただし,あなた方は実際に滅ぼし絶やしてはならない。[コ]その生い茂った若枝を取り去れ。それらはエホバのものではないからだ。[サ] **11** イスラエルの家とユダの家は,確かに不実な仕方でわたしを扱ったからである」と,エホバはお告げになる。[シ] **12** 「彼らはエホバを否んで,そして言い続ける,『[神]はいない。[ス]わたしたちに災いが臨むことはない。わたしたちは剣も飢きんも見ないであろう』と。[セ] **13** また,預言者たちも風となり,彼らのうちに言葉はない。[ソ]彼らに対してはそのようになされるであろう」。

14 それゆえ,万軍の神,エホバはこのように言われた。「あなた方がこのよ

第5章
ア エゼ 22:30
イ 創 18:32　詩 12:1　詩 14:3　エゼ 22:29　アモ 5:7　ミカ 7:2
ウ イザ 59:4
エ イザ 48:1　エレ 7:9
オ 代II 16:9　詩 101:6
カ 代II 28:22
キ イザ 1:5　イザ 9:13　エレ 2:30
ク 申 28:21
ケ 詩 50:17　イザ 1:5　イザ 42:25　エレ 7:28　ゼパ 3:2
コ 箴 21:29　ゼカ 7:11
サ エゼ 3:7
シ イザ 27:11　エレ 7:8　ホセ 4:6
ス マラ 2:7
セ ミカ 3:1
ソ 詩 2:3
タ 詩 104:20　ゼパ 3:3
チ ホセ 13:7

第二欄
ア エズ 9:6　イザ 59:12　エゼ 23:19
イ 申 32:21　エレ 2:11　コI 8:4　ガラ 4:8
ウ ヨシ 23:7　エレ 12:16　アモ 8:14　ゼパ 1:5
エ エゼ 16:49　ホセ 13:6
オ エゼ 22:11
カ エレ 13:27
キ エレ 9:9
ク レビ 26:25　エレ 44:22　ナホ 1:2
ケ 代II 36:17　エレ 39:8
コ レビ 26:44　エレ 46:28　アモ 9:8
サ 詩 78:61
シ イザ 48:8　エレ 3:20　ホセ 5:7　ホセ 6:7
ス 代II 36:16　イザ 28:15
セ 詩 10:6　エレ 4:10　エレ 23:17
ソ イザ 41:29　ホセ 9:7

うな事を言っているので，いまわたしはあなたの口にあるわたしの言葉を火とする[ア]。この民は木切れとなり，[火]は必ず彼らをむさぼり食うであろう[イ]」。

15「イスラエルの家よ，いまわたしは遠くから一つの国民をあなた方のところに来させる[ウ]」と，エホバはお告げになる。「それは永続する国民[エ]。それは昔からの国民であり，あなたはその国民の言語を知らず，彼らの話すことを聞き[分ける]ことができない。**16** 彼らの矢筒は開いた埋葬所，彼らはみな力ある者である[オ]。**17** 彼らはまた，必ずあなたの収穫とあなたのパンを食い尽くす[カ]。それらの者はあなたの息子と娘たちを食い尽くす。彼らはあなたの羊と牛の群れを食い尽くす。彼らはあなたのぶどうの木といちじくの木を食い尽くす[キ]。彼らはあなたが依り頼んでいる，防備の施されている諸都市を剣で打ち砕く」。

18「そして，その日にも」と，エホバはお告げになる，「わたしはあなた方を滅ぼし絶やすことはしない[ク]。**19** そしてあなた方は，『わたしたちの神エホバは何ゆえにこのすべてのことをわたしたちに行なわれたのか』と言うであろう[ケ]。それであなたは彼らに言わなければならない，『あなた方がわたしを捨てて，自分の地で異国の神に仕えていったように，あなた方は自分のものではない地でよそ人に仕えることになる[コ]』と」。

20 このことをヤコブの家で告げ，これをユダで言い広めて，言え，**21**「心の欠けた知恵のない民よ[ア]，さあ，このことを聞け。彼らには目があるのに，見ることができない[イ]。耳があるのに，聞くことができない[ウ]。**22**『あなた方はこのわたしを恐れないのか[エ]』と，エホバはお告げになる，『また，わたしゆえに激しい痛みを覚えることもないのか[オ]。[わたしは]砂を海の境界，すなわちそれが過ぎ越すことのできない，定めなく存続する規定とした。その波が騒ぎ立っても，なお打ち勝つことはできない。[波が]荒れ狂おう[とも]，なおこれを過ぎ越すことはできない[カ]。**23** しかし，この民は強情で反逆の心を持つようになった。彼らはそれて行き，自分の行路を歩みつづける[キ]。**24** しかし彼らは，「さあ，わたしたちの神エホバを恐れよう[ク]。大雨や秋の雨や春の雨をそれぞれの季節に与えてくださる方[ケ]，わたしたちのために収穫の定めの週をも守ってくださる方を[コ]」と心の中で言わなかった。**25** あなた方のとががこれらのものを遠ざけ，あなた方の罪が良いものをあなた方からとどめたのだ[サ]。

26「『わたしの民の中に邪悪な者たちが見いだされたからである[シ]。彼らは鳥を捕る者がうずくまるときのようにうかがっている[ス]。彼らは破滅を来たす[わな]を仕掛けた。彼らが捕らえるのは人間である。**27** かごが飛ぶ生き物で満ちているように，彼らの家も欺きで満ちている[セ]。それゆえに，彼らは大いなる者となって富を得る[ソ]。**28** 彼らは肥えて[タ]，つややかになった。彼らはまた，悪いことであふれた。彼らはど

第5章

ア エレ 1:9
イ エレ 23:29；ホセ 6:5；啓 11:5
ウ 申 28:49；エレ 1:15；エレ 4:16；エレ 25:9；エゼ 7:24
エ ハバ 1:6
オ 申 28:50
カ レビ 26:16；申 28:51
キ エレ 8:13
ク エレ 4:27
ケ 申 29:25；王I 9:9；エレ 2:35；エレ 13:22；エレ 16:10
コ 申 4:27；申 28:48；代II 7:22

第二欄

ア 申 29:4；エレ 4:22
イ イザ 59:10
ウ イザ 6:9；エゼ 12:2；ホセ 7:11；マタ 13:13；マル 8:18；使徒 28:26
エ 申 28:58；詩 119:120；啓 15:4
オ 詩 99:1
カ ヨブ 26:10；ヨブ 38:11；詩 33:7；詩 104:9；箴 8:29
キ 詩 78:8；詩 81:12；詩 95:10；イザ 1:23；イザ 65:2；エレ 3:17；エレ 11:8；エレ 18:12；ホセ 11:7；使徒 7:51
ク 詩 33:18
ケ 申 11:14；詩 147:8；ヨエ 2:23；ヤコ 5:7
コ 創 8:22
サ 申 28:23；詩 107:17；エレ 3:3
シ エゼ 22:6
ス 詩 10:9；箴 1:17；ハバ 1:15
セ ホセ 12:7；アモ 8:5；ミカ 6:11
ソ エレ 17:11
タ 申 32:15；ヤコ 5:5

んな訴訟も，父なし子[ア]の訴訟をも弁護しなかった[イ]。それは成功を得るためであった[ウ]。彼らは貧しい者たちの裁きを取り上げなかった』」。

29「わたしはこれらのことのために言い開きを求めるべきではないか」と，エホバはお告げになる，「また，わたしの魂はこのような国民に復しゅうすべきではないか[エ]。30 驚くべき事態，恐るべきことがこの地に起こった[オ]。31 預言者たちは実際に偽りのうちに預言し[カ]，祭司たちは自分の力にしたがって従えてゆく[キ]。そしてわたしの民はその状態を愛したのだ[ク]。あなた方はその終わりにはどうするのか[ケ]」。

6 ベニヤミンの子らよ，あなた方はエルサレムの中から避難せよ。テコア[コ]で角笛を吹き鳴らせ[サ]。また，ベト・ハケレム[シ]に合図の火を上げよ。災いが，大いなる崩壊が北から見下ろしたからである[ス]。2 まことに，シオンの娘は麗しく，優雅に育った女のようになった[セ]。3 羊飼いたちとその群れが彼女のもとにやって来た。彼らはこれに向かってその周りに[自分たちの]天幕を張った[ソ]。彼らは各々自分の箇所[のもの]を食べた[タ]。4 彼らはこれに向かって戦いを神聖なものとした[チ]。「立ち上がれ。我々は真昼に上って行こう[ツ]！」

「我々は災いだ！　日が傾いたからだ。夕方の影が伸びてきているからだ」。

5「立ち上がれ。我々は夜のうちに上って行き，その住まいの塔を滅びに陥れよう[テ]」。

6 万軍のエホバはこのように言われたからである。「木を切り倒し[ア]，エルサレムに向かって攻囲の塁壁を盛り上げよ[イ]。彼女は必ず言い開きを求められる都市である[ウ]。彼女はその中にある虐げ以外の何ものでもない[エ]。7 水溜めがその水を冷たく保つように，彼女もその悪を冷たく保った。暴虐と奪略がその中で聞かれる[オ]。病気と災厄が絶えずわたしの顔の前にある。8 エルサレムよ，矯正を受けよ[カ]。わたしの魂が嫌悪の念を抱いてあなたから離れて行くことのないため[キ]，わたしがあなたを荒れ果てた所，人の住まない地とすることのないためである[ク]」。

9 万軍のエホバはこのように言われた。「彼らはぶどうの木の採り残しにするように，イスラエルの残りの者を必ず摘み集めるであろう[ケ]。ぶどうを集めている者のように，あなたの手をぶどうの巻きひげの上に戻せ」。

10「わたしはだれに話し，警告を与えて，聞かせましょうか。ご覧ください，彼らの耳は割礼を受けていません。それで，彼らは注意を払うことができないのです[コ]。ご覧ください，エホバの言葉が彼らにとってはそしりとなりました[サ]。彼らはその[言葉]を喜ぶことができません[シ]。11 それで，わたしはエホバの激しい怒りでいっぱいになりました。わたしは抑えるのにうみ疲れました[ス]」。

「ちまたにいる子供と，若者たちの親密な集いとの上に，同時に[それを]注ぎ出せ[セ]。彼らもまた，人はその妻と共に，老人は日数の満ちた者と共に捕らえられるからである[ソ]。12 そして，彼

第5章

ア イザ 1:23
　ゼカ 7:10
イ 詩 82:2
ウ ヨブ 12:6
　詩 73:12
　エレ 12:1
エ エレ 9:9
オ エレ 2:12
　エレ 23:14
　ホセ 6:10
カ エレ 14:14
　哀 2:14
　エゼ 13:6
キ エレ 32:32
　マタ 27:20
ク イザ 30:10
　ヨハ 3:19
　テサII 2:12
　テモII 4:3
ケ 申 28:29
　イザ 10:3

第6章

コ サII 14:2
　代II 11:6
　アモ 1:1
サ エレ 4:5
シ ネヘ 3:14
ス エレ 1:14
　エレ 4:6
　エレ 10:22
セ イザ 3:16
ソ 王II 25:1
タ エレ 4:17
チ ヨエ 3:9
ツ エレ 15:8
テ 代II 36:19
　アモ 2:5

第二欄

ア 申 20:20
イ エゼ 21:22
　ルカ 19:43
ウ エレ 5:9
エ 王II 21:16
　エゼ 7:23
オ 詩 55:9
　エレ 20:8
　エゼ 7:11
　ミカ 2:2
カ 箴 4:13
　ゼパ 3:7
キ エゼ 23:18
　ホセ 9:12
ク レビ 26:34
　エレ 2:15
　エレ 9:11
ケ イザ 24:13
　エレ 49:9
コ イザ 6:10
　エレ 7:26
　使徒 7:51
サ 代II 36:16
　エレ 20:8
シ テモII 4:3
ス エレ 20:9
セ エレ 9:21
　エレ 18:21
ソ エゼ 9:6

らの家は必ず他の者たちに渡されてその所有となる。畑も妻も同時にである。[ア]わたしはその地の住民に向かって手を伸ばすからである」と，エホバはお告げになる。[イ]

13「それは，彼らのうちの最も小なる者から彼らのうちの最も大なる者に至るまで，すべての者が自分のために不当な利得を得ているからである。[ウ]預言者から祭司に至るまで，それぞれ偽りの行動をしているのである。[エ] 14 そして，彼らはわたしの民の崩壊を軽くいやそうとして，[オ]平和がないのに，[カ]『平和だ！　平和だ！』と言う。 15 彼らは自分たちのしたことが忌むべきものであったので，恥じたであろうか。[キ]彼らは少しも恥じることなく，恥辱を感じることさえ知るようにはならなかった。[ク]それゆえ，彼らは倒れてゆく者たちの中で倒れる。[ケ]わたしが彼らに言い開きを求めなければならないその時に，彼らはつまずくであろう」と，エホバは言われた。

16 エホバはこのように言われた。「あなた方は道の中で立ち止まり，見て，昔の通り道を，今，その良い道がどこにあるかを求めよ。[コ]その中を歩み，[サ]あなた方の魂のために安らぎを見いだせ」。[シ]しかし彼らは，「わたしたちは歩みません」[ス]と言いつづけた。 17「そしてわたしはあなた方の上に見張りの者たち[セ]を立てた。『角笛の音に注意を払え！』[ソ]と」。しかし彼らは，「わたしたちは注意を払いません」[タ]と言いつづけた。 18「諸国の民よ，それゆえ，聞け。そして，集まった者たちよ，彼らの中に何が起こるかを知れ。 19 地よ，聴け！　いまわたしはこの民の上に彼らの考えの実として[ア]災いをもたらす。[イ]彼らはわたし自身の言葉に注意を払わなかったからである。わたしの律法 ― 彼らはそれをも退けつづけた」。[ウ]

20「あなたがシェバから[エ]乳香を，遠い地から良い籐を持って来ても，それがわたしに何になるというのか。あなた方の全焼燔の捧げ物は何の楽しみももたらさない。[オ]また，あなた方の犠牲もわたしにとって喜びとはならなかった」。[カ] 21 それゆえ，エホバはこのように言われた。「いまわたしはこの民のためにつまずきのもと[キ]を置く。彼らは父も子も共に必ずそれにつまずく。隣人とその友 ― 彼らは滅びうせるであろう」。[ク]

22 エホバはこのように言われた。「見よ，ひとつの民が北の地からやって来る。地の最果てから来る，目覚めさせられた大いなる国民がいる。[ケ] 23 彼らは弓と投げ槍をつかむ。[コ]それは残虐な[民]であり，彼らは哀れむことをしない。その声は海のように響き渡り，[サ]彼らは馬に乗る。[シ]シオンの娘よ，それは戦人のように戦闘隊形を整えてあなたを攻める」。[ス]

24 わたしたちはそれについてのうわさを聞いた。わたしたちの手は垂れ下がった。[セ]苦難がわたしたちを捕らえた。子を産む女のような陣痛が。[ソ] 25 畑に出て行くな。道を歩くな。敵の剣があり，周囲に怖れがあるからである。[タ]

第6章

ア 申 28:30; エレ 8:10; 哀 5:11; ゼパ 1:13
イ イザ 5:25
ウ エレ 8:10; エゼ 22:12; エゼ 33:31; ルカ 16:14
エ エレ 2:8; エレ 14:18; エレ 23:11; ミカ 3:5; ミカ 3:11; ゼパ 3:4
オ エレ 8:11
カ エレ 14:13; エレ 23:17; エゼ 13:10; テサI 5:3
キ エレ 8:12; ゼパ 3:5
ク エレ 3:3
ケ エレ 23:12
コ エレ 18:15; マラ 4:4
サ イザ 2:3; イザ 2:5; イザ 30:21
シ 詩 23:3
ス 詩 78:10; イザ 42:24; エレ 44:16
セ イザ 21:11; エレ 25:4; エゼ 3:17; ハバ 2:1
ソ イザ 58:1
タ ゼカ 7:11

第二欄

ア 箴 1:31; イザ 59:7
イ 申 4:26; イザ 1:2; ダニ 9:12
ウ 箴 28:9
エ 王I 10:1; イザ 60:6
オ エレ 7:21
カ イザ 1:11; イザ 66:3; アモ 5:21
キ イザ 8:14
ク 代II 36:17; イザ 9:14; 哀 2:21
ケ エレ 1:14; エレ 25:9
コ エレ 5:16; エレ 50:42
サ エレ 10:22
シ ハバ 1:8
ス エレ 4:11; ルカ 21:20
セ エゼ 21:7
ソ エレ 4:31; エレ 30:6; エレ 49:24
タ エレ 4:10; エレ 20:3

26 わたしの民の娘よ，粗布をまとい，灰の中で転げ回れ。あなたの嘆き悲しみを一人[息子]に対するもの，悲痛などうこくとせよ。奪略を行なう者が突然わたしたちを襲うからである。

27「わたしはあなたを，わたしの民の中で，金属を試す者，徹底的に調べる者とした。あなたは彼らの道に留意し，それを調べなければならない。**28** 彼らはみな極めて強情な者であり，中傷する者として歩き回る — 銅と鉄である。彼らはみな破滅を来たす者である。**29** ふいごは焦がされた。その火の中から出て来るのは鉛である。徹底的に精錬しつづけたが，それは全くの徒労に終わり，悪い者たちは分離されなかった。**30** 人々は彼らのことを必ずや，退けられた銀と呼ぶであろう。エホバが彼らを退けられたからである」。

7 エホバからエレミヤに臨んだ言葉はこうである。**2**「エホバの家の門に立て。あなたはそこでこの言葉をふれ告げて，言わなければならない，『エホバに身をかがめるためにこれらの門に入って来るユダのすべての者よ，エホバの言葉を聞け。**3** イスラエルの神，万軍のエホバはこのように言われた。「あなた方の道とあなた方の行ないを良くせよ。そうすれば，わたしはあなた方をずっとこの場所に住まわせる。**4**『これらはエホバの神殿だ，エホバの神殿だ，エホバの神殿だ！』という惑わしの言葉を信頼してはならない。**5** もしあなた方が自分の道と自分の行ないを本当に良くするなら，もしあなた方が人とその友の間で本当に公正を行なうなら，**6** もしあなた方が外人居留者，父なし子，やもめを虐げず，罪のない血をこの場所で流さず，ほかの神々に従って歩んで自分の身に災いを招くようなことをしないなら，**7** わたしとしてもあなた方をこの場所に，わたしがあなた方の父祖たちに与えたこの地に，定めのない時から定めのない時に至るまで必ず住まわせるであろう」』」。

8「だが，あなた方は惑わしの言葉を信頼しているのである — それは全く何の益にもならない。**9** 盗みを働き，殺人を犯し，姦淫を行ない，偽って誓い，バアルに犠牲の煙を立ち上らせ，あなた方の知らなかったほかの神々に従って歩んでおきながら，**10** あなた方はわたしの名をもってとなえられたこの家に来て，わたしの前に立たなければならないのか。これらすべての忌むべきことを行なっていながら，『わたしたちはきっと救い出される』と，あなた方は言わなければならないのか。**11** わたしの名をもってとなえられたこの家は，あなた方の目にはただの強盗の洞くつとなってしまったのか。実に，わたし自身が[そのことを]見た」と，エホバはお告げになる。

12「『しかし今，わたしがわたしの名を最初に宿らせた，シロにあったわたしの場所に行き，わたしの民イスラエルの悪のためにわたしがそれに対して

第6章

ア エレ 4:8
イ エス 4:3; エレ 25:34; エゼ 27:30; ミカ 1:10
ウ 哀 1:2; 哀 1:16; アモ 5:16; ルカ 7:12
エ エレ 15:8; エレ 48:8
オ エゼ 22:2; マラ 3:2
カ イザ 30:1; イザ 48:4; エレ 5:23; エレ 13:10
キ サII 19:27; 箴 20:19; エレ 9:4
ク イザ 1:4
ケ エゼ 22:20
コ エレ 9:7
サ エゼ 24:13
シ イザ 1:22
ス エレ 14:19; 哀 5:22; ホセ 9:17

第7章

セ エレ 26:2
ソ エレ 18:11; エレ 26:13
タ ミカ 3:11

第二欄

ア エレ 21:12; エレ 22:3
イ 申 24:17; 詩 82:3; ゼカ 7:10; マラ 3:5; ヤコ 1:27
ウ 詩 106:38
エ 申 6:14; 申 8:19; 申 11:28; エレ 13:10
オ 申 4:40; エレ 3:18
カ イザ 30:10; エレ 5:31; エレ 14:14
キ イザ 3:14; エゼ 22:29; ホセ 4:2; ミカ 2:2
ク エゼ 33:25
ケ エレ 9:2; マラ 3:5
コ エレ 5:2
サ 王I 18:21; 王II 23:5; エレ 11:13
シ 出 20:3; 申 32:17; 裁 5:8
ス 王II 21:4; 代II 33:7; エレ 34:15; エゼ 20:39
セ イザ 56:7
ソ マタ 21:13; マル 11:17; ルカ 19:46

タ エレ 23:24; ヘブ 4:13; チ 申 12:5; 申 12:11; ツ ヨシ 18:1; 裁 18:31; サI 1:3。

行なったことを見よ[ア]。 **13** そして今，あなた方はこれらすべての業を行ないつづけたので』と，エホバはお告げになる，『そしてわたしはあなた方に語りつづけ，早く起きては語ったが[イ]，あなた方は聴かず[ウ]，わたしはあなた方を呼びつづけたが，あなた方は答えなかった[エ][ので]， **14** わたしもまた，わたしの名をもってとなえられた，あなた方の依り頼んでいる[オ]その家[カ]，わたしがあなた方とあなた方の父祖たちに与えたその場所に対して，わたしがシロに対して行なったと同じことをするであろう[キ]。 **15** そしてわたしは，あなた方のすべての兄弟，すなわちエフライムの全子孫を投げ出したように[ク]，あなた方をわたしの顔の前から投げ出すであろう[ケ]』。

16「そしてあなたは，この民のために祈ってはならない。彼らのために嘆願の叫びも祈りも上げてはならない。また，わたしに嘆願してはならない[コ]。わたしはあなた[の言葉]を聴くことはないからである[サ]。 **17** あなたは彼らがユダの諸都市やエルサレムのちまたでしていることを見ていないのか[シ]。 **18**『天の女王』[ス]への犠牲の菓子を作るために，子らは木ぎれを拾い，父たちは火をつけ，妻たちは練り粉をこねている。わたしを怒らせる目的で[セ]ほかの神々に飲み物の捧げ物が注ぎ出されている[ソ]。 **19**『彼らが怒らせているのはわたしなのか』と，エホバはお告げになる[タ]。『それは彼ら自身ではないか。自分たちの顔に恥をもたらすために[チ]』。

20 それゆえ，主権者なる主エホバはこのように言われた。『見よ，わたしの怒りと激怒はこの場所に，人間と家畜，野の木[ア]と地の実りに注ぎ出される[イ]。それは必ず燃え，消されることはないであろう[ウ]』。

21「イスラエルの神，万軍のエホバはこのように言われた。『あなた方の犠牲にそれらあなた方の全焼燔の捧げ物を加えて肉を食べるがよい[エ]。 **22** わたしはあなた方の父祖たちをエジプトから連れ出した日に，全焼燔の捧げ物や犠牲[オ]に関して彼らに話すことも，命令することもしなかった。 **23** しかしこの言葉を，わたしは彼らに対する命令として述べて言った，「わたしの声に従え[カ]。そうすれば，わたしはあなた方の神となり[キ]，あなた方はわたしの民となるであろう。あなた方は，わたしがあなた方に命ずるすべての道に歩まなければならない[ク]。物事が良く運ぶためである[ケ]」』。 **24** しかし彼らは聴かず，耳を傾けず[コ]，その悪い心の強情さの計り事のままに歩んでいった[サ]。それで，彼らは後ろ向きになり，前向きにならなかった[シ]。 **25** [彼らは,] あなた方の父祖たちがエジプトの地を出た日から今日に至るまで[そうであった][ス]。わたしはあなた方に預言者であるわたしのすべての僕を遣わしつづけた。毎日早く起きては[彼らを]遣わした[セ]。 **26** それでも彼らはわたしに聴き従わず，耳を傾けず[ソ]，かえってそのうなじを固く

第7章

ア サI 4:11; 詩 78:60; エレ 26:6; エレ 26:9
イ エレ 25:4
ウ 代II 36:16; ネヘ 9:29; エレ 11:8; エレ 25:3; ゼカ 1:4
エ イザ 65:12; イザ 66:4; ゼカ 7:13
オ エレ 7:4
カ 王II 25:9
キ サI 4:10; 詩 78:60; エレ 26:6; 哀 2:7
ク 代II 25:7; 詩 78:67
ケ 王II 17:23
コ 出 32:10; エレ 11:14; エレ 14:11
サ イザ 1:15; エレ 15:1; ミカ 3:4
シ エゼ 8:6
ス 申 4:19; 申 17:3; エレ 44:17; 使徒 7:42
セ イザ 3:8; イザ 65:3; エレ 25:7
ソ イザ 57:6; エレ 19:13; エゼ 20:28
タ 申 32:16; エゼ 8:17; コI 10:22
チ イザ 45:16; エレ 20:11; ダニ 9:7

第二欄

ア エゼ 20:47
イ 哀 2:3
ウ 王II 22:17; エレ 17:27
エ イザ 1:11; エレ 6:20; ホセ 8:13; アモ 5:21
オ サI 15:22; 詩 51:16; ホセ 6:6
カ 出 15:26; レビ 26:3; 申 6:3; エレ 11:4
キ 出 19:5; レビ 26:12
ク 裁 2:22
ケ 申 5:29
コ 出 32:8; ネヘ 9:16; 詩 81:11; エレ 11:8; エゼ 20:8
サ 申 29:19; エレ 5:23; エレ 23:17; エゼ 3:7; ホセ 4:16; ゼカ 7:12

シ ネヘ 9:26; イザ 1:4; エレ 32:33; ス 申 9:7; サI 8:8; エズ 9:7; セ 王II 17:13; 代II 36:15; ネヘ 9:30; エレ 25:4; ソ 代II 33:10; エレ 11:8; エレ 17:23; エレ 25:3。

していった。彼らはその父祖たちよりも悪いことを行なったのである。

27「そして,あなたは彼らにこれらのすべての言葉を語らなければならない。しかし彼らはあなた[の言うこと]を聴かないであろう。あなたは彼らに呼びかけなければならない。しかし彼らはあなたに答えないであろう。**28** それであなたは彼らに言わなければならない,『これは,民がその神エホバの声に従わず,懲らしめを受け入れなかった国民である。忠実さは滅びうせ,それは彼らの口から切り断たれた』。

29「あなたの切ってない髪の毛を刈り取って捨て,裸の丘の上で哀歌を唱えよ。エホバはご自分が憤怒を覚える世代を退けて,[それを]捨て去られるからである。**30**『ユダの子らはわたしの目に悪いことを行なったからである』と,エホバはお告げになる。『彼らはわたしの名をもってとなえられた家に嫌悪すべきものを置いた。これを汚すためである。**31** そして,彼らはヒンノムの子の谷にあるトフェトの高き所を築いた。自分たちの息子や娘を火で焼くためである。それはわたしが命じたこともなければ,わたしの心に上りもしなかったことである』。

32「『それゆえ,見よ,日がやって来る』と,エホバはお告げになる,『そのときには,もはやトフェトまたはヒンノムの子の谷とではなく,殺しの谷と呼ばれるであろう。人々はトフェトに十分の場所がないまま葬らなければならなくなる。**33** そして,この民の死体は必ず天の飛ぶ生き物や地の獣の食物となり,[それらを]おののかせる者はだれもいない。**34** また,わたしはユダの諸都市とエルサレムのちまたから,歓喜の声と歓びの声,花婿の声と花嫁の声を絶やす。その地はただの荒れ廃れた所となるからである』」。

8「その時」と,エホバはお告げになる,「人々はまた,ユダの王たちの骨,その君たちの骨,祭司たちの骨,預言者たちの骨,エルサレムの住民の骨をそれぞれの墓から持ち出すであろう。**2** そして彼らは,自分たちが愛し,仕え,その後に従って歩み,求め,身をかがめた太陽,月,天の全軍に向かって実際にそれらを広げるであろう。それらは集められず,葬られることもない。それらは地面の肥やしのようになる」。

3「この悪い家族のうちの残っている者のすべての残りの者たちには,わたしが追い散らす残っている者たちのいるすべての場所で,命よりも死が必ず選ばれるであろう」と,万軍のエホバはお告げになる。

4「そして,あなたは彼らに言わなければならない,『エホバはこのように言われた。「人々は倒れたら,再び起き上がらないだろうか。もしひとりが立ち返るなら,他の者も立ち返るのではないだろうか。**5** この民エルサレムがいつまでも続く不忠実さをもって

第7章

ア 王II 17:14 ネヘ 9:17 箴 29:1 エレ 19:15 ロマ 2:5 ロマ 10:21
イ エレ 16:12
ウ エレ 26:2 エゼ 2:7 使徒 20:27
エ ゼカ 7:13
オ イザ 1:4 エレ 5:4 ゼパ 3:2
カ 詩 50:17 箴 1:7 ゼパ 3:7
キ エレ 5:1 ホセ 4:1 ミカ 7:2
ク ヨブ 1:20 エレ 16:6 ミカ 1:16
ケ エゼ 19:1
コ 申 28:15 申 32:20
サ 王II 17:20
シ 王II 21:4 代II 33:4 エレ 23:11 エレ 32:34
ス ヨシ 15:8 代II 28:3 エレ 19:2
セ 王II 23:10 代II 33:6 エレ 19:6
ソ 申 12:31 王II 17:17 詩 106:37 詩 106:38 イザ 57:5 エゼ 16:20 エゼ 20:31
タ レビ 18:21 レビ 20:3 申 17:3 エレ 19:5 エレ 32:35
チ エレ 19:6
ツ 王II 23:10 エレ 19:11 エゼ 6:5

第二欄

ア 申 28:26 詩 79:2 エレ 12:9 エレ 16:4 エレ 34:20
イ イザ 24:8 エレ 16:9 エレ 25:10 エゼ 26:13 ホセ 2:11
ウ レビ 26:33 イザ 1:7 イザ 3:26 イザ 6:11

第8章

エ 王II 23:16 代II 34:5 エゼ 6:5

オ 申 4:19; 申 17:3; 王II 17:16; 王II 21:3; エレ 7:9; エレ 19:13; ゼパ 1:5; カ 王II 23:5; 代II 33:3; エゼ 8:16; 使徒 7:42; キ 王II 9:37; 詩 83:10; エレ 9:22; エレ 16:4; エレ 25:33; ク 申 30:1; エレ 29:14; ダニ 9:7; ケ ヨブ 3:21; 啓 9:6; コ 箴 24:16; ミカ 7:8; サ ホセ 6:1。

不忠実なのはどうしてか。彼らはたばかりをとらえ，立ち返ることを拒んだ。6 わたしは注意を払い，ずっと聴いていた。彼らが話しつづける事柄は正しくなかった。『わたしは何ということをしたのか』と言って，自分の悪を悔い改める者はだれもいなかった。各々戦闘に突進する馬のように，みんなの道へ戻って行く。7 天のこうのとりさえ ― その定められた時をよく知っている。やまばと，あまつばめ，ブルブル ― それらも各々自分のやって来る時をよく守る。しかしわたしの民はというと，彼らはエホバの裁きを知るようにはならなかった」』。

8「『どうしてあなた方は，「わたしたちは賢く，エホバの律法もわたしたちと共にある」と言えるのか。確かに今，書記官の偽りの尖筆は全き偽りのうちに働いた。9 賢い者たちは恥じた。彼らは恐れおののいた。そして捕らえられるであろう。見よ，彼らはエホバの言葉を退けたのだ。それでどんな知恵が彼らにあるというのか。10 それゆえ，わたしは彼らの妻を他人に，彼らの畑を[それを]手に入れる者に与えるであろう。最も小なる者から最も大なる者に至るまで，各々不当な利得を得ているからである。預言者から祭司に至るまで，各々偽りの行動をしているのである。11 そして彼らはわたしの民の娘の崩壊を軽くいやそうとして，平和がないのに，「平和だ！　平和だ！」と言う。12 彼らは忌むべきことを行なったために恥じたであろうか。彼らは少しも恥じることなく，恥辱を感じることさえ知らなかった。

「『それゆえ，彼らは倒れてゆく者たちの中で倒れる。彼らは注意を向けられる時，つまずくであろう』と，エホバは言われた。

13「『取り入れを行なうとき，わたしは彼らを終わりに至らせる』と，エホバはお告げになる。『ぶどうの木にはぶどうがなく，いちじくの木にはいちじくがなく，葉も必ず枯れるであろう。そして，わたしが彼らに与えるものは彼らを通り過ぎて行く』」。

14「どうしてわたしたちはじっと座っているのか。あなた方は集まれ。そして，防備の施された都市に入って行き，そこで沈黙していよう。わたしたちの神エホバご自身がわたしたちを沈黙させられたからだ。そして，わたしたちに毒の水を飲ませられる。それはわたしたちがエホバに対して罪をおかしたからだ。15 平安を待ち望んでいたが，良いことは何も[来]なかった。いやしの時を[待ち望んでいた]が，見よ，恐怖が[来た]！　16 ダンから彼の馬が鼻を鳴らすのが聞こえた。その雄馬のいななく声のために，全土が激動しはじめた。そして，彼らは入って来て，その地とそれに満ちるもの，都市とその住民を食い尽くす」。

17「いまわたしはあなた方の中に，まじないのきかない蛇，毒へびを送り込み，それは必ずあなた方をかむのである」と，エホバはお告げになる。

18 治すことのできない悲嘆がわた

第8章

ア 詩 119:118　エレ 9:6
イ イザ 1:20　エレ 5:3
ウ ネヘ 9:28
エ 詩 14:2　マラ 3:16
オ エレ 5:1　ペテⅡ 3:9
カ 王Ⅱ 17:15
キ イザ 1:3
ク 歌 2:12
ケ エレ 5:4
コ ホセ 8:12　ロマ 2:17
サ イザ 8:1
シ イザ 29:14
ス 申 4:6　詩 19:7　テモⅡ 3:15
セ 申 28:30　エレ 6:12　アモ 5:11　ゼパ 1:13
ソ イザ 56:11　エレ 6:13　エゼ 33:31　ミカ 3:11　テト 1:11
タ エレ 5:31　エレ 27:9　哀 2:14　哀 4:13　エゼ 22:28
チ ヨブ 13:4　エレ 6:14
ツ エレ 23:17　エゼ 13:10

第二欄

ア エレ 6:15
イ エレ 3:3　フィ 3:19
ウ イザ 10:3　エレ 23:12
エ 申 32:35
オ エゼ 22:20
カ イザ 24:7　ヨエ 1:7
キ エレ 4:5
ク 哀 3:28
ケ エレ 9:15　エレ 23:15　哀 3:19
コ エレ 4:10　エレ 14:19　ミカ 1:12
サ エレ 4:15
シ 裁 18:29　王Ⅰ 15:20
ス 裁 5:22　エレ 47:3
セ 詩 58:5　伝 10:11
ソ 申 32:24

しのうちに起こった。わたしの心は病んでいる。 **19** 遠くの地から，わたしの民の娘が助けを求める叫び声がする。「エホバはシオンにおられないのですか。その王はその中におられないのですか」と。

「彼らがその彫像によって,そのむなしい異国の神々によってわたしを怒らせたのはどうしてか」。

20「収穫は過ぎ,夏は終わった。しかし,このわたしたちは救われなかった！」

21 わたしの民の娘の崩壊のために，わたしは打ち砕かれた。わたしは悲しんだ。全くの驚がくがわたしを捕らえた。 **22** ギレアデにバルサムはないのか。また，そこにはいやす者がいないのか。では，わたしの民の娘の回復が生じなかったのはどうしてか。

9 ああ，わたしの頭が水であったなら！　わたしの目が涙の源であったなら！　そうすれば，わたしの民の娘の打ち殺された者たちのために，わたしは昼も夜も泣けるだろうに。

2 ああ，わたしが荒野に旅人の宿り場を持っていたなら！　そうすれば，わたしは自分の民を捨てて，彼らから去って行くだろうに。彼らはみな姦淫をする者，不実な行ないをする者の聖会だからである。 **3** 彼らはその舌を弓のように偽りのうちに曲げる。しかし彼らがその地で力ある者となったのは，忠実さのためではない。

「彼らは悪から悪へ進み,このわたしを無視したからである」と，エホバはお告げになる。

4「あなた方は各々その友を警戒し,兄弟をだれも信頼してはならない。どの兄弟もみな必ず押しのけることをし,どの友も皆ただ中傷する者として歩き回るからである。 **5** 彼らは各々その友を軽くあしらい，全く真実を語らない。彼らは舌に偽りを語ることを教えた。彼らは専ら不当なことをして疲れ果てた。

6「あなたが座っているのは欺きの中においてである。彼らは欺きによってわたしを知ろうとしなかった」と，エホバはお告げになる。

7 それゆえ,万軍のエホバはこのように言われた。「いまわたしは彼らを精錬する。わたしは彼らを調べなければならない。なぜなら，わたしはわたしの民の娘のためにほかにどのように行動したらよいのか。 **8** 彼らの舌は殺りくの矢。それは欺きを語った。[人は]口では自分の友に対して平和を語りつづけるが，自分の内には伏兵を置くのである」。

9「これらのことのために,わたしは彼らに対して言い開きを求めるべきではないか」と,エホバはお告げになる。「また，わたしの魂はこのような国民に復しゅうすべきではないか。 **10** わたしは山々の上に泣き[声]と嘆き[の声]を上げ，荒野の牧草地に哀歌を[唱える]であろう。それらは焼かれてしまい，そこを通って行く人はいなくなり，人々が畜類の声を聴くことも実際

第８章
ア エレ 10:19
イ イザ 39:3
ウ 詩 135:21
　イザ 12:6
エ 詩 146:10
　詩 149:2
　イザ 33:22
オ 申 32:21
カ イザ 30:15
　エレ 4:14
キ イザ 1:5
　エレ 6:14
　エレ 30:15
　哀 3:47
ク エレ 4:19
　エレ 14:17
ケ ヨエ 2:6
　ナホ 2:10
コ 創 37:25
　創 43:11
　エレ 46:11
サ エレ 30:13
シ イザ 58:8
　エレ 30:17
　エレ 33:6
ス エレ 30:12

第９章
セ イザ 22:4
　エレ 13:17
　哀 2:11
ソ エレ 6:26
タ 詩 55:7
チ エレ 5:7
　エレ 23:10
　ホセ 7:4
ツ エレ 12:1
　ホセ 5:7
　ホセ 6:7
　マラ 2:11
テ 詩 64:3
　イザ 59:3
　ロマ 3:13
ト エレ 4:22
　ロマ 1:28

第二欄
ア エレ 12:6
　ミカ 7:2
イ ミカ 7:5
ウ 創 27:36
エ レビ 19:16
　サⅡ 19:27
　詩 15:3
　箴 20:19
　エレ 6:28
　エゼ 22:9
オ 創 31:7
　ヨブ 11:3
カ 詩 50:19
　ミカ 6:12
キ エゼ 24:12
ク エレ 18:18
ケ 箴 1:24
　ホセ 4:6
　ロマ 1:28
　コⅠ 15:34
コ 詩 66:10
　イザ 1:25
　イザ 48:10
　マラ 3:3
サ 代Ⅱ 36:15
シ 詩 12:2
　詩 120:3

ス サⅡ 3:27; サⅡ 20:10; 詩 28:3; セ エレ 5:9; ソ エレ 7:29; タ エレ 12:4; エレ 23:10。

になくなるからである[ア]。天の飛ぶ生き物も獣も逃げ去る。それらは行ってしまう[イ]。 **11** そして，わたしはエルサレムを石の山[ウ]，ジャッカルの巣穴[エ]とする。わたしはユダの諸都市を住む者のいない荒れ果てた所とする[オ]。

12「賢いので，これを理解できる者，すなわち，エホバの口によって語りかけられたので，それを告げることのできる者はだれか[カ]。何ゆえにこの地は実際に滅びうせ，通る人のいない荒野のように実際に焼かれなければならないのか[キ]」。

13 次いで，エホバは言われた，「わたしが彼らの前に[置くために]与えたわたしの律法を彼らが捨てるので，また彼らがわたしの声に従わず，それによって歩まず[ク]， **14** かえってその心の強情[ケ]さと，父祖たちが彼らに教えた[コ]バアルの像とに従って歩みつづけたので[サ]， **15** それゆえ，イスラエルの神，万軍のエホバはこのように言われた。『いまわたしは彼らに，すなわちこの民に，苦よもぎを食べさせ[シ]，彼らに毒の水を飲ませる[ス]。 **16** また，彼らもその父祖たちも知らなかった諸国民の中に彼らを散らし[セ]，その後に剣を送って，ついには彼らを滅ぼし尽くすであろう[ソ]』。

17「万軍のエホバはこのように言われた。『あなた方は理解をもって行動せよ。泣き女[タ]を呼び，その者たちを来させよ。巧みな女たちにも使いをやって彼女たちを来させ[チ]， **18** 急がせ，わたしたちの上に嘆き[の声]を上げさせよ。そして，わたしたちの目が涙を流し，わたしたちの輝く目が水で滴るようになれ[ア]。 **19** シオンから聞こえたのは嘆きの声だからである[イ]。「わたしたちは何という奪略を受けたことか[ウ]！ どんなに恥をかいたことか！ わたしたちはその地を捨てたからだ。彼らはわたしたちの住まいを投げ捨てたからだ[エ]」。 **20** しかし，女たちよ，エホバの言葉を聞け。あなた方の耳がその口の言葉を受け取るように。そして，あなた方の娘に嘆きの歌を教えよ[オ]。女は各々その友に哀歌[カ]を[教えよ]。 **21** 死がわたしたちの窓を通って上って来たからだ。それはわたしたちの住まいの塔に入って来た。ちまたから子供を，公共広場から若者たちを断ち滅ぼすために[キ]』。

22「語れ，『エホバのお告げはこうだ。「人間の死体もまた，野の面の肥やしのように必ず倒れ，刈り取る者の後ろに一列に並んだ刈り取ったばかりの穀物のように[必ず倒れる]。それを拾い集める者はだれもいない[ク]」』」。

23 エホバはこのように言われた。「知恵ある者はその知恵のゆえに自慢してはならない[ケ]。力ある者はその力強さのゆえに自慢してはならない[コ]。富んでいる者はその富のゆえに自慢してはならない[サ]」。

24「しかし，自慢する者はこのことのゆえに，すなわち洞察力を持っていることと，わたしについて，わたしがエホバであり，愛ある親切，公正そして義を地に行なう者[シ]であるという知識

第9章

ア エゼ 14:15
イ エレ 4:25; ホセ 4:3; ゼパ 1:3
ウ 詩 79:1; イザ 25:2; エレ 26:18
エ イザ 13:22; エレ 10:22
オ エレ 4:27; エレ 25:11; エレ 32:43
カ イザ 42:23; ホセ 14:9
キ 申 29:24
ク 詩 89:30
ケ エレ 3:17; エレ 7:24
コ エレ 44:17
サ 数 3:7; サI 12:10; ホセ 11:2
シ エレ 23:15; 哀 3:15
ス エレ 8:14; 哀 3:19
セ レビ 26:33; 申 28:64; ネヘ 1:8; 詩 106:27; ゼカ 7:14
ソ エレ 29:17; エゼ 5:2
タ 代II 35:25
チ 伝 12:5; アモ 5:16

第二欄

ア エレ 6:26; エレ 14:17
イ エレ 4:31; エゼ 7:16; ミカ 1:8
ウ 申 28:29; エレ 4:13
エ レビ 18:28; レビ 20:22; 哀 4:15; ミカ 2:10
オ サI 7:2; イザ 29:2; ミカ 2:4
カ サII 1:17; エレ 7:29
キ 代II 36:17; エレ 6:11
ク 詩 83:10; イザ 5:25; エレ 8:2; エレ 16:4
ケ 詩 49:10; 箴 3:5; 伝 9:11; イザ 5:21
コ 申 8:17; 詩 33:16; ダニ 4:30; コI 3:21
サ 申 8:14; 詩 49:6; 箴 11:4; 箴 18:11; ルカ 12:15; テモI 6:17

シ 出 34:6; ネヘ 1:5; ネヘ 9:17; 詩 51:1; 詩 89:14。

を持っていることと[のゆえに]自慢せよ。わたしはこれらのことを喜びとするからである」と，エホバはお告げになる。

25「見よ，日がやって来る」と，エホバはお告げになる，「わたしは，割礼を受けている[のに，なお]割礼を受けていない状態にある者すべてに言い開きを求める。 **26** エジプト，ユダ，エドム，アンモンの子ら，モアブ，および荒野に住んでいる，こめかみの髪の毛を刈り込んだ者たちすべてに対して。諸国の民はみな割礼を受けておらず，イスラエルの全家は心に割礼を受けていないからである」。

10 イスラエルの家よ，エホバがあなた方に対して語られた言葉を聞け。 **2** エホバはこのように言われた。「決して諸国民の道を学んではならない。天のしるしによって恐怖の念を抱いてはならない。諸国民がそれによって恐怖の念を抱くからといって。 **3** もろもろの民の習わしは単なる呼気にすぎないからである。それは人が切り倒した森林の一本の木，かぎなたによって職人の手が作ったものにすぎない。 **4** 人は銀や金でそれを美しくする。彼らはくぎやつちでそれらを打ちつけ，どれもふらつくことのないようにする。 **5** それらはきゅうり畑のかかしのようであり，話すことができない。それらは必ず運ばれる。一歩も歩けないからである。それらのゆえに恐れるな。それらは災いとなるどんなことをもなしえず，しかも，良いことを行なうことはそれらと共にはないからである」。

6 エホバよ，あなたのような方は決していません。あなたは大いなる方，あなたのみ名は力強さにおいて大いなるものです。 **7** 諸国民の王よ，だれがあなたを恐れないでしょうか。それはあなたにふさわしいことだからです。諸国の民のすべての賢者たちの中にも，そのすべての王権の中にも，あなたのような方は決していないからです。 **8** そして，彼らは道理をわきまえておらず，同時に愚鈍です。木は空しさの単なる勧告なのです。 **9** 板のように打ち延ばした銀はタルシシュからもたらされるもの，金はウファズからのもの，職人と金属細工人の手とによって作られたものです。彼らの衣は青糸と赤紫に染めた羊毛。それらはすべて熟練した人たちの作ったものです。

10 しかし，エホバは真実に神である。生ける神，定めのない時に至るまで王である。その憤りのゆえに地は激動し，いかなる国民もその糾弾の下で耐え抜くことはできない。 **11** あなた方は彼らにこのように言うであろう。「天をも地をも造らなかった神々は，地からもこの天の下からも滅びうせる者となる」。 **12** [神]はその力によって地を造った方，その知恵によって産出的な地を堅く立てた方，その理解によって

第9章

ア 詩 91:14　ヨハ 17:3　コI 1:31
イ コII 10:17
ウ 詩 99:4　ホセ 6:6　ミカ 6:8　ミカ 7:18
エ アモ 3:2　使徒 7:51　ロマ 2:25
オ イザ 19:1　エゼ 29:2
カ イザ 1:1
キ エレ 27:3　エゼ 32:29　オバ 1
ク エレ 49:1　エゼ 25:2
ケ イザ 15:1　エレ 48:1
コ エレ 25:23　エレ 49:32
サ レビ 26:41　申 30:6　エレ 4:4　ロマ 2:29

第10章

シ レビ 18:3　レビ 20:23　申 12:30
ス イザ 47:13
セ レビ 18:30
ソ イザ 40:20
タ イザ 44:14　イザ 45:20　ハバ 2:18
チ 詩 115:4　詩 135:15　イザ 40:19　ホセ 13:2
ツ イザ 41:7　イザ 46:7
テ 詩 115:5　詩 135:16　イザ 46:7　ハバ 2:19　コI 12:2
ト 詩 115:7　イザ 46:1　イザ 46:7

第二欄

ア イザ 41:23　イザ 44:9　イザ 45:20　コI 8:4
イ 出 15:11　サII 7:22　詩 86:8
ウ ネヘ 4:14　ネヘ 9:32　詩 48:1　詩 145:3　エレ 32:18
エ 詩 22:28　詩 93:1　啓 11:17
オ ヨブ 37:24　ルカ 12:5　啓 15:4
カ 詩 89:6　ダニ 4:35

キ 詩 115:8; イザ 41:29; エレ 51:17; ハバ 2:18; ゼカ 10:2; ロマ 1:22; ク イザ 44:19; ケ 王I 10:22; 代II 9:21; コ ダニ 10:5; サ 詩 115:4; シ 詩 31:5; ス ヨシ 3:10; ダニ 6:26; ヨハ 6:57; コII 6:16; テサI 1:9; セ 詩 10:16; ダニ 4:3; ハバ 1:12; 啓 15:3; ソ ナホ 1:5; タ 詩 76:7; 詩 90:11; ヨエ 2:11; チ 詩 96:5; ツ イザ 2:18; エレ 51:18; ゼパ 2:11; ゼカ 13:2; テ 創 1:1; ヨブ 38:4; 詩 89:11; イザ 40:28; エレ 51:15; 使徒 14:15; 啓 4:11; ト 詩 24:2; 詩 93:1; 箴 3:19; イザ 45:18。

天を張り伸ばした方である[ア]。 **13** [神]は[その]声によって天に水の騒ぎを与え[イ],地の果てから蒸気を上らせる[ウ]。[神]は雨のために水門溝をも造られた[エ]。そしてご自分の倉から風を出される[オ]。

14 すべての人は知ることがないほど道理に反する振る舞いをした[カ]。すべての金属細工人は彫刻像のために必ず恥をかくであろう[キ]。その鋳像は偽りであり[ク],そのうちに霊はないからである[ケ]。 **15** それらはむなしいもの,愚弄の業である[コ]。それらは注意を向けられる時,滅びうせるのである[サ]。

16 ヤコブの受け分[シ]はそのようなものではない。それはすべてのものを形造った方[ス]であり,イスラエルはその相続物[セ]の杖だからである。その方のみ名は万軍のエホバである[ソ]。

17 圧迫の下に住む女よ[タ],あなたの荷物[チ]の包みを地から寄せ集めよ。 **18** エホバはこのように言われたからだ。「いまわたしはこの機会に,この地の住民を投げ出す[ツ]。わたしは彼らを苦難に遭わせて,彼らが見いだし得るようにする[テ]」。

19 わたしの崩壊のゆえにわたしは災いだ[ト]! わたしの打ち傷は病んだ。それでわたしは自ら言った,「確かにこれはわたしの病気だ。わたしがこれを負うことになろう[ナ]。 **20** わたしの天幕は奪略され,わたしの天幕の綱はすべて断ち切られた[ニ]。わたしの子らはわたしのもとから出て行って,もういない[ヌ]。もはやわたしの天幕を張り伸ばしたり,わたしの天幕布を持ち上げたりする者はいない。 **21** 羊飼いたちは道理に反する振る舞いをして[ア],エホバを求めることさえしなかったからである[イ]。それゆえに彼らは洞察力をもって行動せず,彼らが放牧する動物はみな散らされた[ウ]」。

22 聴け! 知らせだ! それはいま来た。激しく踏み鳴らす[音]も北の地から[エ]。それはユダの諸都市を荒れ果てた所,ジャッカルの巣穴とするためである[オ]。

23 エホバよ,地の人の道はその人に属していないことをわたしはよく知っています。自分の歩みを導くことさえ,歩んでいるその人に属しているのではありません[カ]。 **24** エホバよ,わたしを正してください。ただし,裁きをもって[そうしてください][キ]。怒りのうちにしないでください[ク]。あなたがわたしを無に帰させることのないためです[ケ]。 **25** あなたを無視した[コ]諸国民の上に,あなたのみ名を呼び求めなかったもろもろの家族の上に[サ],あなたの激しい怒りを注ぎ出してください[シ]。彼らはヤコブを食い尽くしたからです[ス]。そうです,彼を食い尽くしたのです。彼らはしつように彼を滅ぼし尽くそうとします[セ]。彼の住まいを彼らは荒廃させました[ソ]。

11 エホバからエレミヤにあった言葉は言う, **2** 「あなた方はこの契約の言葉を聞け!

「そして,あなたはこれらをユダの者

第10章

ア ヨブ 9:8; 詩 104:2; 詩 136:5; イザ 40:22; イザ 42:5; イザ 45:12; ゼカ 12:1
イ ヨブ 37:2; ヨブ 38:34; ヨブ 38:36; 詩 18:13; 詩 68:33
ウ ヨブ 36:27; 詩 135:7
エ ヨブ 38:25; イザ 45:8; エレ 51:16; ゼカ 10:1
オ 創 8:1; 出 14:21; 民 11:31; 詩 107:25; 詩 147:18; ヨナ 1:4
カ 詩 92:6
キ 詩 97:7; イザ 42:17; イザ 44:11
ク ハバ 2:18; コI 8:4
ケ 詩 135:17; エレ 51:17
コ イザ 41:29
サ エレ 51:18
シ 詩 16:5; 詩 73:26; 詩 119:57; 詩 142:5
ス イザ 45:7
セ 申 32:9; 詩 74:2; 詩 135:4
ソ イザ 47:4; エレ 51:19
タ ミカ 2:10
チ エゼ 12:3
ツ 申 28:63; サI 25:29; エレ 16:13
テ エレ 23:20; エゼ 6:10
ト エレ 4:19; エレ 8:21; 哀 2:11
ナ ミカ 7:9
ニ エレ 4:20; 哀 2:4
ヌ エレ 31:15

第二欄

ア 詩 94:8; エレ 5:31; エレ 12:10
イ エレ 2:8; エレ 8:9
ウ エレ 23:1; エゼ 34:5
エ エレ 1:15; エレ 4:6; エレ 6:22; ハバ 1:6
オ エレ 9:11
カ 詩 17:5; 詩 37:23; 箴 16:3; 箴 20:24; エレ 17:9

キ 詩 6:1; エレ 30:11; ク 詩 38:1; ケ イザ 40:23; コ ヨブ 18:21; テサI 4:5; テサII 1:8; 啓 16:1; サ ゼパ 1:6; シ 詩 9:17; 詩 79:6; イザ 34:2; ス 詩 79:7; エレ 51:34; セ イザ 10:22; ソ エレ 8:16; 哀 2:22。

たちとエルサレムの住民に話し[ア]，**3** 彼らに言わなければならない，『イスラエルの神エホバはこのように言われた。「この契約の言葉に聴き従わない者はのろわれる[イ]。**4** [その言葉]は，わたしがあなた方の父祖たちをエジプトの地から，鉄の炉の中から連れ出した[ウ]日に彼らに命じたものであり[エ]，こう言っている。『わたしの声に従え。あなた方はすべてわたしがあなた方に命ずるところにしたがって物事を行なわなければならない[オ]。そうすれば，あなた方は必ずわたしの民となり，わたしもあなた方の神となるであろう[カ]。**5** それは，乳と蜜の流れる地を与えると[キ]，わたしがあなた方の父祖たちに誓った誓いを今日のように果たすためである[ク]』」』」。

それでわたしは答えて言った，「アーメン，エホバよ」。

6 そして，エホバはさらにわたしに言われた，「これらの言葉をみなユダの諸都市とエルサレムのちまたでふれ告げて[ケ]言え，『あなた方はこの契約の言葉を聞け。あなた方はこれを行なわなければならない[コ]。**7** わたしはあなた方の父祖たちをエジプトの地から連れ上った日に，そして今日に至るまで，彼らを厳粛に訓戒し[サ]，早く起きては訓戒し，「わたしの声に従え」と言ったからである[シ]。**8** しかし彼らは聴かず，耳を傾けず[ス]，かえって各々その悪い心の強情さのままに歩みつづけた[セ]。それでわたしは，[彼らに]行なうように命じたのに彼らが行なわなかったこの契約のすべての言葉を彼らに臨ませた』」。

第11章

ア エレ 1:7
イ 申 27:26
申 28:15
ガラ 3:10
ヘブ 8:9
ウ 出 13:3
申 4:20
王I 8:51
エ 出 24:3
エゼ 20:6
オ レビ 26:3
サI 15:22
エレ 7:23
カ 創 17:8
レビ 26:12
エゼ 11:20
コII 6:16
キ 出 3:8
レビ 20:24
申 6:3
ヨシ 5:6
エゼ 20:6
ク 創 15:18
申 7:12
詩 105:9
ケ イザ 58:1
コ 申 6:3
ヨハ 13:17
ロマ 2:13
ヤコ 1:22
サ 出 15:26
シ エレ 7:13
エレ 25:4
エレ 35:15
ス ネヘ 9:16
エレ 6:16
エレ 7:26
エゼ 20:8
ゼカ 7:11
セ 詩 78:8
詩 81:12
イザ 65:2
エレ 3:17
エレ 7:24
エレ 9:14
ゼカ 7:12
ロマ 10:21

第二欄

ア エレ 5:31
エゼ 22:25
イ 裁 2:17
サI 8:8
王II 22:17
代II 28:23
ウ 裁 2:11
詩 78:8
エゼ 20:18
使徒 7:51
エ 申 31:16
王II 17:7
エゼ 16:59
ホセ 6:7
ヘブ 8:9
オ 箴 29:1
アモ 2:14
カ 王II 22:16
代II 34:24
エレ 6:19
エゼ 7:5
キ 詩 18:41
箴 1:28
イザ 1:15
エレ 14:12
エゼ 8:18
ミカ 3:4
ゼカ 7:13

9 さらにまた，エホバはわたしに言われた，「ユダの者たちとエルサレムの住民の中に陰謀が見いだされた[ア]。**10** 彼らはその父祖たち，すなわちわたしの言葉に従おうとせず，ほかの神々に従って歩んでこれに仕えようとした[イ]最初の者たちのとがに戻った[ウ]。イスラエルの家とユダの家は，わたしが彼らの父祖たちと結んだわたしの契約を破ったのである[エ]。**11** それゆえ，エホバはこのように言われた。『いまわたしは逃れ出ることのできない[オ]災いを彼らにもたらす[カ]。彼らは必ずわたしに援助を呼び求めるが，わたしは彼ら[の願い]を聴かない[キ]。**12** それで，ユダの諸都市とエルサレムの住民は行って，彼らが犠牲の煙を立ち上らせている神々に援助を呼び求めなければならなくなる[ク]。しかし，それらはその災いの時に決して彼らに救いをもたらすことはない[ケ]。**13** なぜなら，ユダよ，あなたの神々はあなたの都市と同じほど多くなったからである[コ]。あなた方は恥ずべきもののために，エルサレムの街路と同じほど多くの祭壇を置いた[サ]。バアルに犠牲の煙を立ち上らせるための祭壇である[シ]』。

14「そしてあなたは，この民のために祈ってはならない。彼らのために嘆願の叫びも祈りも[上げては]ならない[ス]。彼らがその災いに関してわたしに呼ばわる時，わたしは聴いてはいないからである[セ]。

15「わたしの愛する者はわたしの家

ク 申 32:37; イザ 45:20; ケ エレ 2:28; コ 申 32:17; サ ホセ 9:10; シ エレ 7:9; ス エレ 7:16; エレ 14:11; ヨハI 5:16; セ 詩 66:18; ホセ 5:6。

に何の用があるのか。彼らの多くがこのことを，[悪い]企てを行なうとは。そして，あなたの災いが[到来する]とき，彼らは聖なる肉をもって[それを]あなたの上から過ぎ去らせるというのか。その時あなたは歓喜するだろうか。**16**『実がなっていて，形の美しい，生い茂ったオリーブの木』と，エホバはあなたの名を呼ばれた。大きな叫び声と共に，[神]はこれに火を放って燃え上がらせ，彼らはその枝を折った。

17「そして，あなたを植えた方，万軍のエホバご自身があなたに向かって災いを語られた。バアルに犠牲の煙を立ち上らせてわたしを怒らせることにより，イスラエルの家とユダの家が犯したその悪のために」。

18 そして,わたしが知ることのできるようにエホバご自身がわたしに知らせてくださいました。その時，あなたはわたしに彼らの行動を見させてくださいました。**19** わたしはほふり場に連れて行かれる雄の子羊，親密なもののようでした。彼らが企てを考え出したのはこのわたしに対してであることを，わたしは知りませんでした。「木をその食物と共に滅びに陥れ，彼を生ける者の地から断ち滅ぼし，その名がもはや思い出されることのないようにしてやろう」。**20** しかし,万軍のエホバは義をもって裁き，腎と心を調べておられます。ああ，わたしが彼らに対するあなたの復しゅうを見ることができますように。わたしはあなたにわたしの訴訟を打ち明けたからです。

第11章

ア エレ 2:3
イ エゼ 16:25
ウ エレ 3:8
エ ハガ 2:12
オ ヤコ 4:16
カ 詩 52:8
ロマ 11:17
キ マタ 3:10
ク 詩 44:2
イザ 5:2
エレ 2:21
ケ 王II 23:5
エレ 7:9
エレ 19:5
コ エレ 19:15
サ エゼ 8:6
シ イザ 53:7
ス 詩 37:32
エレ 18:18
セ 詩 116:9
詩 142:5
ソ 創 18:25
詩 98:9
使徒 17:31
タ サI 16:7
代I 28:9
詩 7:9
箴 11:20
エレ 17:10
エレ 20:12
啓 2:23
チ サI 24:15

第二欄

ア イザ 30:10
アモ 2:12
アモ 7:16
イ エレ 1:1
ウ 代II 36:17
哀 2:21
エ エレ 18:21
オ ヨシ 21:18
代I 6:60
カ エレ 23:12
エレ 46:21
ミカ 7:4
ルカ 19:44

第12章

キ 創 18:25
詩 51:4
詩 145:17
ゼパ 3:5
ク ヨブ 12:6
ヨブ 21:7
詩 37:1
詩 73:3
エレ 5:28
マラ 3:15
ケ イザ 29:13
マタ 15:8
マル 7:6
コ 詩 139:2
サ 王II 20:3
代I 29:17
詩 17:3
詩 44:21
エレ 11:20
シ 詩 44:22

21 それゆえ，あなたの魂を求めて，「あなたはエホバの名によって預言してはならない。あなたがわたしたちの手にかかって死なないためだ」と言っているアナトテの人々に対して，エホバはこのように言われた。**22** それゆえ，万軍のエホバはこのように言われた。「いまわたしは自分の注意を彼らに向ける。若者たちも剣によって死ぬであろう。彼らの息子や娘も飢きんによって死ぬであろう。**23** そして彼らには残りの者さえもいなくなる。わたしはアナトテの者たちの上に災いを，彼らに注意の向けられる年をもたらすからである」。

12 エホバよ，わたしがあなたに申し立てをするとき，事実，裁きのことについてあなたと話すとき，あなたは義にかなっておられます。邪悪な者たちの道が成功を収めたのはどうしてですか。不実なことをしている者たちが皆,屈託のない者であるのは[どうしてですか]。**2** あなたは彼らを植え，彼らはまた，根づきました。彼らはずっと進んで行きます。彼らはまた，実を産み出しました。あなたは彼らの口の中にあっては近くにおられますが，彼らの腎からは遠く離れています。**3** そして，エホバよ，あなたご自身がわたしをよくご存じです。あなたはわたしをご覧になり，あなたと共にあるわたしの心をお調べになりました。彼らをほふられるための羊のように選び出し，殺す日のために彼らを取り分けてください。**4** いつまでこの

地は枯れたままでよいのでしょうか。[ア] [いつまで]すべての野の草木は干からびてよいのでしょうか。[イ] そこに住む者たちの悪のゆえに，獣や飛ぶ生き物は一掃されました。[ウ]「彼はわたしたちの将来を見ない」と，彼らは言ったからです。

5 あなたは歩行者と走ったのに，彼らがあなたを疲れ果てさせるのであれば，どうして馬と競走できるだろうか。[エ] また，あなたは平和の地で自信があるのか。[オ] では，ヨルダン沿いの誇り高い[やぶ][カ]の中ではどうするのか。 **6** あなたの兄弟やあなたの父の家の者たち，彼らでさえあなたを不実な仕方で扱った。[キ] 彼らでさえあなたの後ろで大声で呼ばわった。彼らがあなたに良いことを話すというだけで彼らを信じてはならない。[ク]

7「わたしは，わたしの家を捨て，[ケ] わたしの相続物を捨て去った。[コ] わたしの魂の愛する者をその敵のたなごころに渡した。[サ] **8** わたしにとって，わたしの相続物は森林のライオンのようになった。彼女はこのわたしに向かって声を上げた。それゆえに，わたしは彼女を憎んだ。[シ] **9** わたしにとって，わたしの相続物[ス]はまだらの猛きんのようだ。猛きんがその上を取り巻いている。[セ] 野のすべての野獣よ，来て，集まれ。[それらを]連れて来て食べさせよ。[ソ] **10** 多くの羊飼い[タ]がわたしのぶどう園を滅ぼし，[チ] わたしの受け分を踏みつけた。[ツ] 彼らはわたしの望ましい受け分[テ]を荒れ果てた荒野に変えてしまった。 **11** 人はそれを荒れ果てた所とした。[ア] それは衰えた。それはわたしにとって荒廃している。[イ] その全土は荒廃させられた。[それを]心に留めた者はだれもいないからである。[ウ] **12** 荒野のすべての踏みならされた道を奪略者たちがやって来た。エホバに属する剣が，地のこの果てから地のかの果てに至るまでむさぼり食っているからである。[エ] どの肉なる者にも平和はない。 **13** 彼らは小麦をまいたが，刈り取ったものは，いばらである。[オ] 彼らは病気になるほど働いたが，何の益にもならない。[カ] そしてエホバの燃える怒りのために，彼らはあなた方の産物を必ず恥じるであろう」。

14 エホバはわたしの悪い隣人[キ]すべてに対してこのように言われた。彼らは，わたしがわたしの民すなわちイスラエルに所有させた相続物に触れている者たち[ク]である。「いまわたしは彼らをその土地から根こぎにする。[ケ] わたしはユダの家を彼らの中から根こぎにするであろう。[コ] **15** そして彼らを根こぎにした後，わたしは必ず彼らを再び憐れみ，[サ] 彼らを各々その世襲所有地，各々その地へ連れ戻すであろう」。[シ]

16「そしてもし彼らが，わたしの民にバアルによって誓うことを教えたように，[ス] わたしの名によって『エホバは生きておられる！』と誓い，[セ] わたしの民の道を必ず学ぶなら，彼らもまたわたしの民の中で築き上げられることになる。[ソ] **17** しかしもし彼らが従わないなら，わたしもまた，その国民を根こぎにし，[これを]根こぎにして

第12章

- ア エレ 23:10
- イ 詩 107:34; エレ 14:6
- ウ エレ 4:25; ホセ 4:3; ゼパ 1:3
- エ エレ 4:13
- オ エレ 14:13
- カ エレ 49:19; エレ 50:44; ゼカ 11:3
- キ エレ 9:4
- ク 箴 26:25; エレ 23:17
- ケ 詩 78:60; ホセ 9:15; ルカ 13:35
- コ 出 19:5; イザ 47:6
- サ 哀 2:1
- シ ホセ 9:15; アモ 6:8
- ス 詩 78:71
- セ 王II 24:2; エゼ 16:37
- ソ イザ 56:9; エレ 7:33; エゼ 39:17; 啓 19:18
- タ エレ 6:3
- チ 詩 80:8; イザ 5:1
- ツ イザ 63:18
- テ エレ 3:19

第二欄

- ア エレ 9:11
- イ エレ 10:22; エレ 14:2
- ウ イザ 42:25; マラ 2:2
- エ レビ 26:33; エレ 15:2; エゼ 14:17
- オ レビ 26:16; ミカ 6:15; ハガ 1:6
- カ 詩 127:1
- キ 詩 79:4; エレ 48:26; エゼ 25:3; ゼパ 2:8
- ク エレ 2:3; ゼカ 1:15; ゼカ 2:8
- ケ エレ 48:2; エレ 49:2
- コ 代II 7:20
- サ 申 30:3; エゼ 28:25
- シ 申 3:20; エレ 32:37; ホセ 1:11; アモ 9:14; ゼパ 3:20
- ス ヨシ 23:7; ゼパ 1:5
- セ 創 14:22; 申 6:13; 申 10:20; 裁 21:7; イザ 65:16; エレ 4:2
- ソ ペテI 2:5

滅ぼす[ア]」と，エホバはお告げになる。

13 エホバはわたしにこのように言われた。「行け。あなたは自分のために亜麻布の帯を手に入れ，それを腰に着けなければならない。しかしそれを水に入れてはならない」。 **2** それで，わたしはエホバの言葉にしたがって帯を手に入れ，それを腰に着けた。 **3** すると，エホバの言葉が二度目にわたしに臨んで言った， **4**「あなたが手に入れた，あなたの腰にある帯を取り，立って，ユーフラテス[イ][川]に行き，それをそこの大岩の裂け目に隠せ」。 **5** それで，わたしはエホバがわたしに命じられた通りに，行って，これをユーフラテス[川]のほとりに隠した。

6 しかし，多くの日の終わりに至って，エホバはわたしに言われた，「立って，ユーフラテスに行き，わたしがそこに隠すようあなたに命じた帯をそこから取り出せ」。 **7** それでわたしはユーフラテス[川]に行き，わたしが隠した場所から帯を掘って取り出したが，見よ，帯は損なわれていて何の役にも立たなかった。

8 すると，エホバの言葉がわたしに臨んで言った，**9**「エホバはこのように言われた。『それと同じように，わたしはユダの誇りとエルサレムのおびただしい誇りを滅びに陥れる[ウ]。 **10** わたしの言葉に従おうとせず[エ]，その心の強情さのままに歩み[オ]，ほかの神々に従って歩み，これに仕えて身をかがめようとしている[カ]この悪い民もまた，何の役にも立たないこの帯のようになる』。

11『帯が人の腰に堅く付くように，わたしもイスラエルの全家とユダの全家をわたしに堅く付かせた[ア]』と，エホバはお告げになる，『[それが]わたしにとって民[イ]，名[ウ]，賛美，美しいものとなるためであった。しかし彼らは従わなかった[エ]』。

12「また，あなたは彼らにこの言葉を言わなければならない。『イスラエルの神エホバはこのように言われた。「大きなかめはすべてぶどう酒で満たされるものである[オ]」』。だが，彼らは必ずあなたに言うであろう，『大きなかめがすべてぶどう酒で満たされるものであることは，わたしたちも当然知っているではないか』と。 **13** それであなたは彼らに言わなければならない，『エホバはこのように言われた。「いまわたしは，この地の全住民，ダビデのためにその王座に座している王たち[カ]，祭司たち，預言者たち，エルサレムのすべての住民を酔いで満たす[キ]。 **14** そして，わたしは彼らを互いにぶつけ合わせて砕く。父も子も，同時に[ク]」と，エホバはお告げになる。「わたしは同情を示さず，ふびんに思わない。また，彼らを滅びに陥れないようにする憐れみをも持たない[ケ]」』。

15「あなた方は聞け。耳を向けよ。ごう慢であってはならない[コ]。エホバご自身が語られたからである[サ]。 **16** [神]が闇を生じさせないうちに[シ]，あなた方の足が日暮れに山の上で互いにぶつかり合わないうちに[ス]，あなた方の神エホバに栄光を帰せよ[セ]。そしてあなた方は

第12章
ア イザ 60:12

第13章
イ 創 2:14
ウ レビ 26:19　箴 16:18　ゼパ 3:11　ルカ 18:14　ヤコ 4:6　ペテI 5:5
エ 代II 36:16
オ エレ 6:28　エレ 9:14　エレ 11:8　エレ 16:12　使徒 7:51
カ 裁 2:12　サI 8:8　代II 7:19

第二欄
ア 申 26:18
イ 出 19:5　詩 135:4
ウ エレ 33:9
エ 詩 81:11　エレ 6:17
オ サI 10:3　サI 25:18　サII 16:1
カ エレ 29:16
キ 詩 75:8　イザ 29:9　イザ 51:17　イザ 63:6　エレ 25:27
ク エレ 6:21　エゼ 5:10　マタ 10:21
ケ イザ 13:9　イザ 27:11　エゼ 7:4　エゼ 24:14　ロマ 2:5
コ 箴 18:12　ヤコ 4:10
サ エレ 26:15
シ イザ 5:30　イザ 8:22　アモ 8:9
ス 箴 4:19
セ ヨシ 7:19　詩 96:7

必ず光を望むが,[ア][神]は実際にそれを深い陰とし[イ],[それを]濃い暗闇に変えられる[ウ]。 **17** そしてもしあなた方がそれを聞かないなら[エ],わたしの魂は隠れ場所で誇りのゆえに泣き,必ず涙を流すであろう。わたしの目には涙がこぼれるであろう[オ]。エホバの群れ[カ]がとりことなって連れて行かれるからである。

18「王と貴婦人[キ]とに言え,『もっと低い場所に座れ[ク]。あなた方の頭から美の冠が必ず落ちるからである[ケ]』と。 **19** 南の諸都市はすっかり閉ざされたので,[それを]開ける者はだれもいない。ユダはその全体が流刑に処せられた。それは完全に流刑に処せられた[コ]。

20「あなたの目を上げて,北からやって来る者たちを見よ[サ]。人があなたに与えた家畜の群れ,あなたの美しい羊の群れ[シ]はどこにいるのか。 **21** 人があなたに注意を向けるとき,あなたは何と言うのか[ス]。始めに,あなた自身が彼らをあなたのすぐそばにいる腹心の友として教えたのに[セ]。子を産むときの妻と同じ産みの苦しみがあなたを捕らえないだろうか[ソ]。 **22** また,あなたが心の中で[タ],『こうしたことがわたしに降り懸かったのはどうしてか[チ]』と言うとき,それは,あなたのおびただしいとがのゆえに,あなたのすそは覆いとして取り去られ[ツ],あなたのかかとは暴虐な扱いを受けたのである。

23「クシュ人[テ]はその皮膚を,ひょうはその斑点を変えることができるだろうか[ト]。[もしできるなら,]悪を行なうように教えられた者[ナ]であるあなた方も,善を行なうことができるであろう。 **24** それでわたしは,荒野からの風に運ばれる刈り株のように[ア]彼らを散らすであろう[イ]。 **25** これがあなたに割り当てられた分,わたしから量り出されるあなたの分である[ウ]」と,エホバはお告げになる,「あなたはわたしを忘れて[エ],偽りを信頼しつづけるからである[オ]。 **26** それでわたしもまた,あなたのすそをあなたの顔の上に上げる。そして,あなたの不名誉は必ず見られるようになる[カ]。 **27** あなたの姦淫の行為[キ]とあなたのいななき[ク],あなたの売春におけるみだらな行ないもである。丘の上で,野で,わたしはあなたの嫌悪すべき事柄を見た[ケ]。エルサレムよ,あなたは災いだ！　あなたは清くなれない[コ] ― 後どれ程の時か[サ]」。

14 [これは]干ばつ[シ]のことに関し,エホバの言葉としてエレミヤに臨んだこと[である]。 **2** ユダは喪に服し[ス],その門も衰えた[セ]。それらは気落ちして地に倒れ[ソ],エルサレムの叫びさえも上がった[タ]。 **3** そして彼らの威光ある者たちも,水を求めて自分たちの取るに足りない者たちを遣わした[チ]。彼らは溝に来た。彼らは水を見いだせなかった[ツ]。彼らは空の器を携えて帰って行った。彼らは恥をかき[テ],失望し,そして頭を覆った[ト]。 **4** その地に降雨が生じなかったために土は打ち砕かれ[ナ],[その土]のゆえに農夫は恥じた。彼らは頭を覆った[ニ]。 **5** 野の雌鹿でさえ,子を産ん

第13章
ア イザ 59:9
イ 詩 44:19
ウ イザ 60:2
エ エレ 22:5; マラ 2:2
オ エレ 9:1; 哀 1:2; 哀 2:18
カ 詩 80:1; 詩 100:3
キ 王Ⅱ 10:13; 王Ⅱ 24:12; エレ 22:26
ク 箴 25:7; ルカ 14:8
ケ エゼ 21:26
コ 申 28:64; 王Ⅱ 25:21; エレ 39:9
サ エレ 6:22
シ エゼ 34:8; 使徒 20:29
ス イザ 10:3
セ イザ 39:2
ソ イザ 13:8; エレ 6:24; ミカ 4:9; テサⅠ 5:3
タ ゼパ 1:12
チ エレ 5:19; エレ 16:10
ツ イザ 20:4; エゼ 16:37; ホセ 2:3
テ 代Ⅰ 1:10
ト 箴 27:22; マタ 19:24
ナ エレ 9:5

第二欄
ア 詩 1:4; エレ 4:11; ホセ 13:3
イ レビ 26:33; 申 28:64; ルカ 21:24
ウ 詩 11:6; マタ 24:51
エ 申 32:18; 詩 106:21; エレ 2:32
オ 申 32:38; イザ 28:15; エレ 10:14; ハバ 2:18
カ 哀 1:8; エゼ 16:37; エゼ 23:29; ホセ 2:10
キ エレ 2:20; エレ 3:2; エゼ 16:15
ク エレ 5:8
ケ イザ 65:7; エゼ 6:13
コ エゼ 24:13
サ ホセ 8:5

第14章
シ 申 28:24
ス エレ 4:28; 哀 1:4; ホセ 4:3; ヨエ 1:10

セ イザ 3:26; イザ 24:4; ソ 哀 2:9; タ サⅠ 5:12; チ 王Ⅰ 18:5; ツ 王Ⅰ 17:7; テ 詩 40:14; 詩 109:29; イザ 45:16; ト サⅡ 15:30; エス 6:12; ナ レビ 26:20; 申 28:23; ニ サⅡ 19:4。

だが，[それを]捨ててゆく。柔らかい草がなかったからである。 **6** そして，しまうまも[ア]裸の丘の上に立ち止まり，ジャッカルのように風をかいだ。その目は草木がないために衰えた[イ]。 **7** たとえわたしたちのとがわたしたちに不利な証言をしても，エホバよ，あなたのみ名のために行動してください[ウ]。わたしたちの不忠実の行為は多くなったからです[エ]。わたしたちはあなたに対して罪をおかしたのです[オ]。

8 イスラエルの望みである方[カ]，苦難の時[キ]のその救い主[ク]よ，なぜあなたはこの地で外人居留者のようになられるのですか。[なぜ]一夜を過ごすために立ち寄った旅人のように[ケ][なられるのですか]。 **9** なぜ驚がくに襲われた者のように，救うこともできない力ある者のようになられるのですか[コ]。それでも，エホバよ，あなたご自身わたしたちの中におられ[サ]，わたしたちは，あなたのみ名をもってとなえられたのです[シ]。わたしたちを見捨てないでください。

10 エホバはこの民に関してこのように言われた。「このように，彼らはさまようことを愛し[ス]，自分の足をとどめなかった[セ]。それで，エホバも彼らを喜ばれなかった[ソ]。今や彼らのとがを思い出し，その罪に注意を向けられるであろう[タ]」。

11 そして，エホバはさらにわたしに言われた，「この民のために良いことを祈り求めてはならない[チ]。 **12** 彼らが断食するとき，わたしはその嘆願の叫びを聴いてはいない[ツ]。彼らが全焼燔の捧げ物や穀物の捧げ物をするとき，わたしはそれを喜んではいない[ア]。わたしは剣と飢きんと疫病とによって彼らを終わりに至らせるからである[イ]」。

13 そこでわたしは言った，「ああ，主権者なる主エホバよ！　預言者たちは，『あなた方は剣を見ない。あなた方に飢きんは起こらない。かえって，わたしは真の平安をこの場であなた方に与えるであろう』と彼らに言っているのです[ウ]」。

14 すると，エホバはさらにわたしに言われた，「預言者たちがわたしの名によって預言していることは偽りである[エ]。わたしは彼らを遣わしたことも，彼らに命じたことも，彼らに語ったこともない[オ]。彼らは偽りの幻[カ]と，占いと，無価値なものと，その心のたばかりとをあなた方に預言として語っているのである[キ]。 **15** それゆえ，わたしの名によって預言し，わたしが遣わしもしなかったのに，この地には剣も飢きんも起こらないと言っている預言者たちに関して，エホバはこのように言われた。『それらの預言者は剣と飢きんとによって終わりに至る[ク]。 **16** そして彼らが預言を与えているその民は，飢きんと剣のためにエルサレムのちまたに投げ出される者となり，彼らを ― 彼ら，その妻と息子と娘たちを ― 葬る者はだれもいない[ケ]。そして，わたしは彼らの上にその災いを注ぎ出す[コ]』。

17「そして，あなたは彼らにこの言葉を語らなければならない。『わたし

第14章

ア ヨブ 6:5
イ 申 29:23; イザ 42:15; エレ 12:4; ヨエ 1:18
ウ ヨシ 7:9; 詩 25:11; 詩 115:1
エ エズ 9:6; ネヘ 9:33; エレ 5:6; ダニ 9:5
オ ダニ 9:8
カ エレ 17:13; エレ 50:7
キ 詩 46:1
ク 詩 106:8; 詩 106:21; イザ 45:15; テト 1:3
ケ 裁 19:7
コ 詩 44:23; イザ 59:1
サ 出 29:45; レビ 26:11; 申 23:14; 詩 46:5; イザ 12:6; コII 6:16
シ エレ 15:16; ダニ 9:19
ス エレ 2:23
セ 詩 119:101; エレ 2:25
ソ エレ 6:20; アモ 5:22
タ 詩 109:14; ホセ 8:13; ホセ 9:9
チ エレ 7:16; エレ 11:14
ツ 箴 1:28; イザ 1:15; イザ 58:3; エレ 11:11; エゼ 8:18; ゼカ 7:13

第二欄

ア 箴 15:8; イザ 1:11; エレ 7:22
イ エレ 9:16; エゼ 5:12; エゼ 14:21
ウ エレ 4:10; エレ 5:31; エレ 6:14; エレ 23:17; エレ 27:9; エゼ 13:10; ミカ 3:11
エ イザ 9:15; エレ 23:25; エレ 27:10; エレ 29:8; エレ 29:21
オ エレ 23:21; エレ 27:15
カ 哀 2:14; エゼ 12:24; ゼカ 10:2
キ エレ 23:26
ク エレ 5:13; エレ 23:15; エゼ 13:9

ケ 詩 79:3; エレ 9:22; コ 箴 1:31; エレ 4:18。

の目に夜も昼も涙がこぼれて，とどまることがないように[ア]。わたしの民の処女なる娘は，大いなる崩壊によって，非常に重い打ち傷によって[イ]砕かれたからである[ウ]。 **18** もしわたしが実際に野に出て行くと，見よ，剣によって打ち殺された者たちがいる[エ]！ そして，もしわたしが実際に都市に入って行くと，見よ，飢きんによる悪疫もまたある[オ]！ 預言者も祭司も自分たちの知らなかった地に巡って行ったからである[カ]』」。

19 あなたはユダを完全に退けられたのですか[キ]。あなたの魂はシオンを憎悪されたのですか[ク]。あなたがわたしたちを打って，わたしたちのためにいやしがないのはどうしてですか[ケ]。平安を待ち望んでいたのに，何も良いことは[来ませんでした]。いやしの時を[待ち望んだのに]，何と，ご覧ください，恐怖が[来ました][コ]！ **20** エホバよ，わたしたちは自分たちの邪悪さ，わたしたちの父祖たちのとがを確かに認めます[サ]。わたしたちはあなたに対して罪をおかしたからです[シ]。 **21** あなたのみ名のために[ス]，[わたしたちを]軽べつしないでください。あなたの栄光の王座[セ]を軽んじないでください。覚えていてください。わたしたちとの契約を破らないでください[ソ]。 **22** 諸国民のむなしい偶像[タ]の中に，雨を降らせることのできる者がいるでしょうか。また，天が自ら豊潤な雨を与えることができるでしょうか[チ]。わたしたちの神エホバよ，あなたこそ，その方ではありませんか[ツ]。ですから，わたしたちはあなたを待ち望むのです。あなたがこれらすべてのことを行なわれたからです[ア]。

15 そして，エホバはさらにわたしに言われた，「たとえモーセ[イ]とサムエル[ウ]がわたしの前に立っていたとしても，わたしの魂がこの民に向けられることはないであろう[エ]。彼らはわたしの顔の前から追い払われて出て行くであろう[オ]。 **2** そして彼らが，『わたしたちはどこへ出て行きましょうか』とあなたに言うなら，あなたも彼らに言わなければならない，『エホバはこのように言われた。「だれでも死の災厄に[渡される]者は，死の災厄へ！ また，だれでも剣に[渡される]者は，剣へ！ また，だれでも飢きんに[渡される]者は，飢きんへ[カ]！ また，だれでも捕囚に[渡される]者は，捕囚へ[キ]！」』

3 「『そして，わたしは彼らの上に四種類のものを任命する[ク]』と，エホバはお告げになる，『殺すために剣，引きずるために犬，食べて滅びに陥れるために天の飛ぶ生き物[ケ]と地の獣を。 **4** そしてわたしは，ユダの王，ヒゼキヤの子マナセのゆえに，彼がエルサレムで行なったことのために[コ]，彼らを地のすべての王国にとっての身震いのために与える[サ]。 **5** というのは，エルサレムよ，だれがあなたに同情を示してくれるだろうか。だれがあなたのことを思いやってくれるだろうか[シ]。だれが立ち寄ってあなたの安否を尋ねてくれるだろうか』。

6 「『あなた自らわたしを捨て去った[ス]』と，エホバはお告げになる。『あなたは後ろ向きに歩みつづける[セ]。それで，

第14章

ア エレ 8:18　エレ 9:1　哀 1:16　哀 2:18
イ エレ 30:12
ウ エレ 8:21　哀 1:15
エ エゼ 7:15
オ 哀 5:10
カ 申 28:36
キ 詩 89:38　哀 5:22
ク エレ 12:8
ケ 代Ⅱ 36:16　エレ 8:22　エレ 15:18　哀 2:13
コ エレ 8:15
サ レビ 26:40　エズ 9:7　ネヘ 9:2　詩 106:6
シ サⅡ 12:13　詩 51:4　ダニ 9:5　ダニ 9:8　ヨハⅠ 1:9
ス エゼ 36:22　ダニ 9:15
セ エレ 17:12
ソ 出 32:13　レビ 26:42　詩 106:45　ルカ 1:72
タ 申 32:21
チ ゼカ 10:1
ツ 申 28:12　詩 135:7　詩 147:8　イザ 30:23　ヨエ 2:23

第二欄

ア 詩 25:3　詩 130:5

第15章

イ 出 32:11
ウ サⅠ 7:9　詩 99:6
エ 詩 106:23
オ 王Ⅱ 17:20　エレ 7:15
カ エレ 14:12　エゼ 5:2　ゼカ 11:9
キ エレ 43:11　エゼ 12:11
ク レビ 26:16　エゼ 14:21
ケ 申 28:26　エレ 7:33
コ 王Ⅱ 21:11　王Ⅱ 23:26　王Ⅱ 24:3
サ 申 28:25　エレ 24:9　エゼ 23:46
シ 詩 69:20　イザ 51:19　哀 1:12
ス エレ 1:16　エレ 2:13
セ イザ 1:4　エレ 7:24

わたしはあなたに向かって手を伸ばし，あなたを滅びに陥れるであろう[ア]。わたしは悔やむことに飽きた[イ]。 7 また，わたしはこの地の門で彼らをフォークであおり分けるであろう[ウ]。わたしは必ず[彼ら]から子を奪うであろう[エ]。わたしはわたしの民を滅ぼす。彼らが自分たちの道から立ち返らなかった[からである][オ]。 8 わたしにとって彼らのやもめは海の砂粒よりも数多くなった。真昼[カ]にわたしは，彼らに，母[と]若者の上に奪略者をもたらす。わたしは彼らの上に突然，興奮と騒乱を臨ませる[キ]。 9 七人の子を産んだ女は衰えた。その魂は息を切らしてあえいだ[ク]。その太陽はまだ昼間のうちに沈んだ[ケ]。それは恥じ，恥じ入った』。『そしてわたしは，彼らのわずか残りの者をその敵たちの前で剣に渡すであろう[コ]』と，エホバはお告げになる」。

10 わたしの母よ，わたしは災いです[サ]。あなたはわたしを，[すなわち]全地との言い争いにかかわる人，闘争にかかわる人を産んだからです[シ]。わたしは貸し付けたこともなく，人々がわたしに貸し付けたこともありません。彼らはみなわたしの上に災いを呼び求めています[ス]。

11 エホバは言われた，「まさしく，わたしは良いことのためにあなたに仕えよう[セ]。まさしく，災いの時，苦難の時に，わたしはあなたのために執り成しをして[ソ]敵に向かおう[タ]。 12 人は鉄を，北からの鉄，そして銅を粉々に砕くことができるだろうか。 13 あなたの資産と財宝をわたしはただ強奪のために与えるであろう[ア]。それは代価のためではなく，あなたのすべての領地におけるあなたのすべての罪のためである[イ]。 14 わたしは[彼らを]あなたの敵と共に，あなたの知らなかった地へ渡って行かせる[ウ]。火がわたしの怒りのうちに燃え立たせられたからである[エ]。それはあなた方に向かって燃やされる」。

15 あなたご自身がご存じです[オ]。エホバよ，わたしを思い出して[カ]，わたしに注意を向けてください。わたしを迫害する者たちに復しゅうしてください[キ]。あなたは怒ることに遅いのですから，わたしを取り去らないでください[ク]。わたしがあなたのゆえにそしりを忍んでいることを知ってください[ケ]。 16 あなたの言葉が見いだされたので，わたしはそれを食べはじめました[コ]。わたしにとってあなたの言葉はわたしの心の歓喜となり[サ]，歓びとなります[シ]。万軍の神エホバよ[ス]，わたしはあなたのみ名をもってとなえられたからです[セ]。 17 わたしは戯れる者たちの親密な集いに[ソ]座したことも，歓喜しはじめたこともありません[タ]。あなたのみ手のゆえに，わたしはただ独りで座りました[チ]。あなたは糾弾をもってわたしを満たされたからです[ツ]。 18 なぜわたしの痛みは長引き[テ]，わたしの打ち傷は治らないのでしょうか[ト]。それはどうしてもいやされませんでした。わたしにとって，あなたは必ず欺きのもののように[ナ]，信頼できないことを示した水のようになられるからです[ニ]。

第15章

ア エゼ 25:7　ゼパ 1:4
イ エレ 23:20　エゼ 24:14　ホセ 13:14
ウ 詩 1:4　イザ 30:24
エ 申 28:18　エレ 9:21　エゼ 24:21　ホセ 9:12
オ イザ 9:13　エレ 5:3　アモ 4:10　ゼカ 1:4
カ エレ 6:4
キ ルカ 21:35
ク サI 2:5
ケ アモ 8:9　ミカ 3:6
コ エレ 44:27　エゼ 5:12
サ ヨブ 3:1　エレ 20:14
シ ルカ 21:17
ス 詩 109:28　箴 26:2
セ ロマ 8:28
ソ エレ 39:12
タ 代II 20:17

第二欄

ア エレ 20:5
イ 詩 44:12　イザ 52:3
ウ レビ 26:38　エレ 16:13　エレ 17:4　アモ 5:27
エ 申 32:22　イザ 42:25　ヘブ 12:29
オ ヨブ 10:7　詩 17:3　エレ 12:3
カ ネヘ 5:19
キ エレ 11:20　エレ 17:18　エレ 20:11　エレ 37:15
ク 詩 102:24
ケ 詩 69:7　マタ 10:22　ロマ 15:3
コ エゼ 3:1　啓 10:10
サ ヨブ 23:12
シ 詩 119:111
ス サI 17:45
セ エレ 14:9
ソ 箴 26:19
タ 詩 1:1
チ エレ 13:17　哀 3:28
ツ エレ 20:8
テ エレ 14:19
ト エレ 30:15
ナ エレ 20:7
ニ ヨブ 6:15

19 それゆえ，エホバはこのように言われた。「もしあなたが戻って来るなら，わたしはあなたを連れ戻すであろう[ア]。わたしの前にあなたは立つであろう[イ]。また，もしあなたが無価値なものから貴重なものを引き出すなら，あなたはわたしの口のようになるであろう。彼らはあなたのもとに戻って来るが，あなたは彼らのもとに戻って行かないであろう」。

20「そして，わたしはこの民に対してあなたを防備の施された銅の城壁とした[ウ]。彼らは必ずあなたと戦うが，あなたに打ち勝たない[エ]。わたしがあなたと共にいて，あなたを救い，あなたを救い出すからである[オ]」と，エホバはお告げになる。 21「また，わたしはあなたを悪い者たちの手から救い出し[カ]，圧制的な者たちのたなごころから請け戻す」。

16 そして，エホバの言葉が引き続きわたしに臨んで言った， 2「あなたは自分のために妻をめとってはならない。この所で息子や娘を持ってはならない[キ]。 3 この所で生まれる息子や娘に関し，また，彼らを産んでいる母や，この地で彼らを産ませている父に関して，エホバはこのように言われた[ク]。 4『悪疫による死によって彼らは死ぬ[ケ]。彼らは嘆き悲しまれることもなく[コ]，葬られることもない[サ]。彼らは地の表の肥やしのようになり[シ]，剣と飢きんとによって終わりを迎え[ス]，その死体は実際に，天の飛ぶ生き物や地の獣のための食物となる[セ]』。

5「エホバはこのように言われたからである。『会葬者の宴の[設けられる]家に入ってはならない。嘆き悲しむために行ってはならない。彼らに同情してはならない[ア]』。

「『わたしはこの民からわたしの平安を取り去ったからである』と，エホバはお告げになる，『愛ある親切と憐れみをも[イ]。 6 そして，彼らは大なる者も小なる者も必ずこの地で死ぬであろう。彼らは葬られず[ウ]，人々が彼らのために身を打ちたたくこともなく，だれかが彼らのために身に切り傷をつけたり[エ]，自分をはげにしたりすることもない[オ]。 7 また，人々は死者のことでだれかを慰めようとして，喪のために彼らにパンを分け与えることもしない[カ]。また，自分の父のため，自分の母のために慰めの杯を飲むよう彼らに与えることもしない[キ]。 8 それで，あなたは決して宴会の家に入って，人々と共に座って食べたり飲んだりしてはならない[ク]』。

9「イスラエルの神，万軍のエホバはこのように言われたからである。『いまわたしは，あなた方の目の前で，あなた方の日に，歓喜の声と歓びの声，花婿の声と花嫁の声をこの場所から絶やそうとしている[ケ]』。

10「そして，あなたがこの民にこのすべての言葉を告げ，彼らがあなたに，『エホバはなぜわたしたちに対してこのすべての大きな災いを語られたのか。わたしたちのとがは何か。わたしたちがわたしたちの神エホバに対して犯した罪は何か』と実際に言うとき[コ]，

第15章
ア ヤコ 4:8
イ 王I 17:1　ゼカ 3:7
ウ エレ 1:18　エゼ 3:9
エ エレ 20:11　ロマ 8:31
オ イザ 41:10　使徒 18:10
カ イザ 25:4　コII 1:10

第16章
キ マタ 24:19
ク ルカ 21:23　ルカ 23:29
ケ エレ 15:2
コ エレ 22:18　エレ 25:33
サ 詩 79:3　エレ 7:33　エレ 36:30
シ 詩 83:10　イザ 5:25　エレ 8:2　エレ 9:22
ス エレ 14:15　エレ 34:17　エゼ 5:12
セ エレ 34:20　エゼ 39:17　啓 19:17

第二欄
ア エゼ 24:16
イ 申 31:17　代II 15:6　イザ 27:11　イザ 63:10　ゼカ 8:10
ウ エレ 16:4
エ レビ 19:28　申 14:1　エレ 41:5
オ イザ 22:12
カ エゼ 24:17　ホセ 9:4
キ 箴 31:6
ク 伝 7:2
ケ イザ 24:7　エレ 7:34　エレ 25:10　エゼ 26:13　ホセ 2:11　啓 18:23
コ 申 29:24　エレ 5:19　エレ 13:22　エレ 22:8

11 あなたも彼らに言わなければならない，『「それは，あなた方の父たちがわたしを捨てたからである」[ア]と，エホバはお告げになる，「そして，ほかの神々に従って行き，これに仕え，これに身をかがめ続けた[イ][からである]。一方，彼らはこのわたしを捨て，わたしの律法を守らなかった[ウ]。 **12** そしてあなた方は，その行ないの点で，あなた方の父たちよりもさらに悪いことを行なった[エ]。実際，あなた方はわたしに従わずに[オ]，各々自分の悪い心の強情さ[カ]に従って歩んでいる。 **13** それで，わたしはあなた方をこの地から投げ出して[キ]，あなた方もあなた方の父たちも知らなかった地に行かせる[ク]。あなた方はそこで昼も夜もほかの神々に仕えなければならなくなる[ケ]。わたしはあなた方に恵みを与えないからである」』。

14「『それゆえ，見よ，日がやって来る[コ]』と，エホバはお告げになる，『そのときにはもはや，「イスラエルの子らをエジプトの地から連れ上ったエホバは生きておられる！[サ]」とは言われず， **15** むしろ，「イスラエルの子らを北の地から，また，彼らを追い散らしたすべての地から連れ上ったエホバは生きておられる！」と[言われるようになり]，わたしはその父祖たちに与えた彼らの土地に必ず彼らを連れ戻すであろう[シ]』。

16「『いまわたしは多くのすなどる者を呼びにやる』と，エホバはお告げになる，『それらの者は必ず彼らをすなどるであろう。その後，わたしは多くの狩人を呼びにやり[ア]，それらの者はすべての山，すべての丘，大岩の裂け目から必ず彼らを狩り出すであろう[イ]。 **17** わたしの目は彼らのすべての道の上にあるからである。彼らがわたしの前から覆い隠されたことはなかった。また，そのとががわたしの目の前から隠されたこともなかった[ウ]。 **18** それで，まず最初に，わたしは彼らのとがと罪に対して余すところなく返報する[エ]。彼らがわたしの地を汚したからである[オ]。彼らはその嫌悪すべきものや忌むべきものの遺体でわたしの相続地を満たしたのだ[カ]』」。

19 わたしの力，わたしのとりで，苦難の日のわたしの逃れ場であるエホバよ[キ]。諸国の民は地の果てからあなたのもとに来て[ク]，言うでしょう，「本当に，わたしたちの父祖たちは全くの偽り[ケ]と，むなしいこと，そして何の益もないものを所有するようになりました[コ]」。 **20** 地の人は自分のために神々を造ることができるでしょうか。それが神でもないのに[サ]。

21「それゆえ，いまわたしは彼らに知らせる。わたしは今度こそ，わたしの手とわたしの力強さを彼らに知らせるであろう[シ]。彼らはわたしの名がエホバであることを知らなければならなくなる[ス]」。

17 「ユダの罪は鉄の尖筆で書き記されている[セ]。それは，金剛石のとがりで彼らの心の書き板[ソ]と，彼らの祭壇の角[タ]に刻み込まれている。 **2** と

第16章

ア 申 29:25 / 裁 2:12 / ネヘ 9:26 / エレ 2:8 / エレ 5:7 / エレ 22:9
イ エレ 8:2 / エレ 13:10
ウ ダニ 9:11 / アモ 2:4
エ ネヘ 9:16 / エレ 7:26
オ サI 15:23
カ 申 29:19 / 裁 2:19 / ネヘ 9:29 / エレ 6:28 / エレ 7:24 / エレ 9:14
キ 申 28:36 / 代II 7:20
ク エレ 15:14 / エレ 17:4
ケ 申 4:28
コ エレ 23:7
サ 出 20:2 / 申 15:15 / ミカ 6:4
シ 申 30:3 / エレ 3:18 / エレ 24:6 / エレ 30:3 / エレ 32:37 / アモ 9:14

第二欄

ア 哀 4:18
イ アモ 9:1
ウ ヨブ 34:21 / 詩 90:8 / 箴 5:21 / 箴 15:3 / エレ 32:19 / ヘブ 4:13
エ イザ 40:2 / エレ 17:18
オ 民 35:33 / 詩 106:38
カ レビ 26:30
キ 詩 18:2 / 箴 18:10 / イザ 25:4 / エレ 17:17 / ナホ 1:7
ク イザ 2:2 / ゼカ 2:11
ケ エレ 10:14
コ イザ 44:10 / エレ 10:5
サ 詩 115:4 / イザ 37:19 / エレ 2:11 / 使徒 19:26 / コI 8:4 / ガラ 4:8
シ 出 9:16 / ロマ 9:17
ス 出 15:3 / 詩 83:18 / エレ 33:2

第17章

セ ヨブ 19:24
ソ 箴 3:3 / コII 3:3

タ アモ 3:14。

きに，その子らは，生い茂る木の傍ら，高い丘，野の山の上にある彼らの祭壇と聖木を思い出す[ア]。 **3** あなたの資産，あなたのすべての財宝を，わたしはただ強奪のために与えるであろう[イ] — あなたの高き所を，あなたの全領地の至る所にある罪のゆえに[ウ]。 **4** そしてあなたは，わたしがあなたに与えた世襲所有地を自ら手放す[エ]。わたしもまた，あなたをあなたの知らなかった地で敵に仕えさせる[オ]。あなた方はわたしの怒りのうちに火のように燃え立たせられたからである[カ]。それは定めのない時に至るまで燃やされる」。

5 エホバはこのように言われた。「地の人に依り頼み，しかも肉を自分の腕とし[キ]，その心がエホバからそれて行く[ク]強健な者はのろわれる[ケ]。 **6** そして，彼は必ず荒れ野に一本だけ立っている木のようになり，良いものが訪れても[それを]見ないであろう[コ]。かえって彼は，砂漠平原の乾き切った場所，人の住まない塩地に住まなければならない[サ]。 **7** エホバに依り頼み，エホバがその確信[のよりどころ]となってくださった強健な者は祝福される[シ]。 **8** そして彼は必ず，水のほとりに植えられて水路のほとりに根を送り出す木のようになる。彼は暑さが来ても[それを]見ることなく，その葉は実際に生い茂ることであろう[ス]。また，干ばつ[セ]の年にも思い煩うことなく，実を産み出すことをやめもしない。

9 「心はほかの何物にも勝って不実であり，必死になる[ソ]。だれがこれを知りえようか。 **10** わたし，エホバは，心を探り[ア]，腎を調べている[イ]。各々にその道にしたがって[ウ]，その行ないの実にしたがって与えるためである[エ]。 **11** 公正によらずに富を作る者は，自分の産まなかったものを集め寄せたしゃこのようである[オ]。自分の日の半ばにそれを捨て[カ]，その終わりには分別のない者となる[キ]」。

12 初めから高い所に栄光の王座がある[ク]。それはわたしたちの聖なる所の場所である[ケ]。 **13** イスラエルの望みであるエホバよ[コ]，あなたを捨てて行く者はみな恥をかかされます[サ]。背教してわたしから離れて行く者たちは[シ]地に書き記されるのです。彼らは，生ける水の源，エホバを捨てた[ス]からです。 **14** エホバよ,わたしをいやしてください。そうすれば，わたしはいやされるでしょう[セ]。わたしを救ってください。そうすれば，わたしは救われます[ソ]。あなたはわたしの賛美だからです[タ]。

15 ご覧ください,わたしに向かって,「エホバの言葉はどこにあるのか[チ]。どうか，それを来させてもらいたい」と言う者たちがいます。 **16** しかし，わたしはあなたに従う牧者[の立場]から急いで[退くことを]しませんでした。絶望の日を渇望しもしませんでした。あなたご自身がわたしの唇から出る言葉をご存じです。それはあなたのみ顔の前で生じたのです。 **17** わたしにとって恐れおののかせるものとならないで

第17章

ア 裁 3:7; 王I 14:23; 王II 16:4; 代II 24:18; 代II 33:3; 詩 78:58; イザ 1:29; エレ 2:20; エゼ 6:13; エゼ 20:28
イ 王II 24:13; エレ 15:13
ウ レビ 26:30; エゼ 6:3
エ イザ 49:8; 哀 5:2
オ 申 28:48; ネヘ 9:28; エレ 16:13
カ 申 29:27; イザ 5:25; エレ 15:14; ナホ 1:6
キ 代II 32:8; イザ 31:3
ク 王II 16:7; エゼ 6:9
ケ イザ 30:2; イザ 31:1
コ 王II 7:2
サ 申 29:23; ヨブ 39:6; ゼパ 2:9
シ 詩 34:8; 詩 125:1; 詩 146:5; 箴 16:20; イザ 26:3; イザ 30:18
ス 詩 1:3; 詩 92:12
セ エレ 14:1
ソ 創 6:5; 創 8:21; 箴 28:26; イザ 44:20; イザ 59:13; ヤコ 1:14; ヤコ 1:26

第二欄

ア サI 16:7; 代I 28:9; 詩 139:23; 箴 17:3; 箴 21:2; ロマ 8:27
イ 詩 7:9
ウ 詩 62:12; エレ 32:19; ロマ 2:6
エ イザ 3:10; ミカ 7:13; ロマ 6:21; ガラ 6:7; 啓 2:23; 啓 22:12
オ 箴 28:20; イザ 1:23; エレ 5:27; ヤコ 5:4
カ 詩 55:23
キ ルカ 12:20
ク エレ 14:21
ケ 代II 2:5; イザ 6:1

コ 詩 22:4; エレ 14:8; エレ 50:7; サ 詩 97:7; シ 詩 73:27; イザ 1:28; ス 詩 36:9; エレ 2:13; 啓 22:1; セ 申 32:39; 詩 6:2; ソ 詩 60:5; エレ 15:20; タ 申 10:21; 詩 109:1; チ イザ 5:19; ペテII 3:4。

ください。あなたは災いの日におけるわたしの避難所なのです。 **18** わたしを迫害する者たちが恥をかきますように。しかしわたしには恥をかかせないでください。彼らが恐怖の念を抱く者となりますように。しかし，わたしに恐怖の念を抱かせないでください。彼らの上に災いの日をもたらし，彼らを二倍の崩壊をもって打ち砕いてください。

19 エホバはわたしにこのように言われた。「行って，あなたはユダの王たちが入って来たり出て行ったりするときに通る民の子らの門，およびエルサレムのすべての門に立たなければならない。 **20** そしてあなたは彼らに言わなければならない，『エホバの言葉を聞け。これらの門を通って入って来るユダの王たち，ユダのすべて[の者たち]，エルサレムの全住民よ。 **21** エホバはこのように言われた。「あなた方の魂のために注意し，エルサレムの門を通って運び入れなければならない荷を安息日に運んではならない。 **22** また，安息日にあなた方の家からどんな荷をも運び出してはならない。どんな仕事もいっさいしてはならない。そしてわたしがあなた方の父祖たちに命じた通り，あなた方は安息日を神聖なものとしなければならない。 **23** しかし彼らは聴きもせず，耳を傾けもしなかった。うなじを固くして，聞こうともせず，懲らしめを受けようともしなかった」』。

24 「『「そして，もしあなた方が固くわたしに従い」と，エホバはお告げになる，「安息日にこの都市の門を通って荷を運び入れず，その[日]にどんな仕事もしないことによって安息日を神聖なものとするなら， **25** 王たちが君たちと共に必ずこの都市の門を通って入って来て，ダビデの王座に座し，兵車と馬に乗ることであろう。彼らとその君たち，ユダの者たちとエルサレムの住民がである。そしてこの都市は定めのない時に至るまで必ず人の住むところとなる。 **26** そして，人々はユダの諸都市，エルサレムの周辺，ベニヤミンの地，低地，山地，ネゲブから実際にやって来る。そして全焼燔の捧げ物，犠牲，穀物の捧げ物，乳香を携えて来て，感謝の犠牲をエホバの家に携え入れるであろう。

27 「『「しかし，もしあなた方がわたしに従わずに，安息日を神聖なものとせず，荷を運び，[それを携えて]安息日にエルサレムの門を通って入って来るなら，わたしもその門に火を燃え上がらせる。それは必ずエルサレムの住まいの塔をむさぼり食い，消されることはないであろう」』」。

18 エホバからエレミヤに臨んだ言葉は言った， **2** 「立って，あなたは陶器師の家に下って行かなければならない。わたしはそこで，あなたにわたしの言葉を聞かせるであろう」。

3 それで，わたしは陶器師の家に下って行った。陶器師はろくろで仕事をしているところであった。 **4** そして，陶器師が粘土で作っていた器は彼

第17章
ア 詩 88:15
イ 詩 59:16
ウ 詩 35:4; エレ 15:15; エレ 20:11
エ 詩 25:2
オ エレ 18:23
カ エレ 16:18
キ ネヘ 8:3; エレ 7:2
ク 詩 49:1; 箴 1:21; エレ 19:3; エレ 22:2
ケ 申 4:9
コ 民 15:32; ネヘ 13:19
サ 出 20:10; 出 23:12; レビ 23:3
シ 出 31:13; エゼ 20:12
ス エレ 7:24; エレ 11:10; エゼ 20:13
セ 箴 29:1; イザ 48:4
ソ 箴 1:3; 箴 5:12; ゼパ 3:7

第二欄
ア 申 11:13
イ エレ 17:21
ウ 出 34:21; 申 5:12
エ エレ 22:4
オ 詩 132:11
カ エレ 32:44
キ エレ 33:13
ク 申 1:7
ケ ゼカ 7:7
コ レビ 1:3
サ エズ 3:3
シ レビ 2:1
ス レビ 2:2
セ 詩 50:23; 詩 107:22; 詩 116:17; エレ 33:11; ヘブ 13:15
ソ ネヘ 13:16
タ エレ 21:14; 哀 4:11; アモ 1:4
チ 王II 25:9; 代II 36:19; エレ 39:8; エレ 52:13
ツ 王II 22:17; エゼ 20:47

第18章
テ エレ 19:1

の手によって損なわれた。それで陶器師は戻って，自分の目に作るのが正しいと見える通りにそれを別の器に作っていった。[ア]

5 そして，エホバの言葉が引き続きわたしにあって言った， 6「『イスラエルの家よ，わたしはこの陶器師のようにあなた方に行なうことはできないだろうか』と，エホバはお告げになる。『見よ，イスラエルの家よ，あなた方は陶器師の手の中にある粘土のようにわたしの手の中にある。[イ] 7 わたしがある国民，ある王国に向かって，[これを]根こぎにし，[これを]引き倒し，[これを]滅ぼすと語ったのに，[ウ] 8 その国民がわたしの責めたその悪から実際に立ち返るときにはいつでも，[エ]わたしもこれに下そうと考えていた災いを悔やむ。[オ] 9 しかし，わたしがひとつの国民，ひとつの王国に関して，[これを]築き上げ，[これを]植えると語ったのに，[カ] 10 それが実際にはわたしの声に従わずに，わたしの目に悪いことを行なうときにはいつでも，[キ]わたしもそれにとって良いことをすると[自分自身に]言ったその良いことを悔やむ』。

11「そして今，どうかユダの者たちとエルサレムの住民に言うように，『エホバはこのように言われた。「わたしはあなた方に対して災いを形造り，あなた方に対してある考えを抱いている。[ク]どうか，各々自分の悪い道から立ち返り，あなた方の道とその行ないを良いものとするように」[ケ]』」。

12 けれども，彼らは言った，「望みはありません![ア] わたしたちは自分の考えに従って歩みます。わたしたちは各々自分の悪い心の強情さのままに行なうのです」[イ]と。

13 それゆえ，エホバはこのように言われた。「どうか，あなた方自身，諸国民の中で尋ねてみるように。だれがこのようなことを聞いたであろうか。イスラエルの処女がしきりに行なった恐るべきことがある。[ウ] 14 レバノンの雪が原野の岩から去って行くだろうか。また，冷たくて，滴っているよその水が干上がるだろうか。 15 わたしの民はわたしを忘れたからだ。[エ]というのは，彼らは価値のないもの[オ]に犠牲の煙を立ち上らせる。人々をその道，昔の道筋[カ]においてつまずかせて，[キ]通り道，[土の]盛り上げられていない道を歩かせる。 16 それは，その地を驚きの的，[ク]定めのない時に至るまで口笛を吹くいわれとするためである。[ケ]そこを通って行く者はひとり残らず驚いて見つめ，頭を振るであろう。[コ] 17 わたしは東風によるかのように彼らを敵の前に散らすであろう。[サ]その災難の日に，わたしは顔ではなく，[シ]背を彼らに向ける」。

18 そして，彼らは言いはじめた，「みんな，行こう。エレミヤに対して何か考えを考え出そう。[ス]律法が祭司から，[セ]計り事が賢者から，言葉が預言者から滅びうせることはないからだ。[ソ]行って，舌で彼を打とう。[タ]彼の言葉にはいっさい注意を払わないことにしよう」。

19 エホバよ，どうかわたしに注意を払い，わたしに反対する者たちの声を

第18章

ア イザ 45:9 ロマ 9:20
イ ロマ 9:21
ウ エレ 1:10 エレ 12:14 エレ 25:9 エレ 45:4 アモ 9:8 ヨナ 3:4
エ 王I 8:33 エレ 7:3 エゼ 18:21 エゼ 33:11 ヨナ 3:5
オ 詩 106:45 エレ 26:3 ヨエ 2:13 ヨナ 3:10 ヨナ 4:2
カ エレ 30:18 エレ 32:41 アモ 9:11
キ 詩 125:5
ク エレ 26:3 ミカ 2:3
ケ 王II 17:13 イザ 1:16 エレ 7:3 エレ 26:13 エゼ 18:23 使徒 26:20

第二欄

ア エレ 2:25 ロマ 2:5 ヘブ 3:13
イ 申 29:19 エレ 7:24
ウ エレ 2:13 エレ 5:30
エ エレ 2:19 エレ 3:21 エレ 13:25 エレ 16:19 エレ 17:13
オ 申 32:21 イザ 41:29 エレ 10:15
カ エレ 6:16
キ マラ 2:8
ク レビ 26:33 エレ 19:8 エレ 49:13 エゼ 6:14
ケ 申 29:24 王I 9:8 哀 2:15 ミカ 6:16
コ 申 28:37 詩 44:14
サ 詩 48:7 エレ 13:24
シ 申 31:17 エレ 2:27
ス 詩 21:11 エレ 11:19
セ レビ 10:11 マラ 2:7
ソ 王I 22:24
タ 詩 52:2 箴 18:21

聴いてください。[ア] **20** 善に対して悪が報われるべきでしょうか。[イ] 彼らはわたしの魂のために坑を掘り抜いたからです。[ウ] わたしがあなたのみ前に立って，彼らについてさえ良いことを語り，彼らからあなたの激しい怒りを引き戻そうとしていることを覚えてください。[エ] **21** それゆえ，彼らの子らを飢きんに渡し，[オ] 彼らを剣の力に引き渡してください。[カ] 彼らの妻は子供を奪われた女となり，やもめとなりますように。[キ] そして，その男たちは死の災厄によって殺された者となり，その若者たちは戦闘において剣で討ち倒された者と[なり]ますように。[ク] **22** あなたが突然，彼らに略奪隊の群れを来させるとき，彼らの家から叫びが聞かれますように。[ケ] 彼らはわたしを捕らえるために坑を掘り抜き，わたしの足[を捕らえる]ためにわなを隠したからです。[コ]

23 しかし，エホバよ，あなたは，わたしを死に陥れようとする彼らのすべての計り事をよくご存じです。[サ] 彼らのとがを覆わないでください。あなたの前から彼らのその罪をぬぐい去らないでください。彼らをあなたの前でつまずく者とならせてください。[シ] あなたの怒りの時に，彼らに敵対して行動してください。[ス]

19 エホバはこのように言われた。「行って，あなたは陶器師[セ]の土器の瓶を手に入れ，民の年長者の何人かと，祭司の年長者の何人かを[連れて来]なければならない。**2** そして“陶片の門”の入口にある，ヒンノムの子の谷[ア]に出て行かなければならない。そして，わたしがあなたに話す言葉をそこでふれ告げなければならない。[イ] **3** そしてあなたは言わなければならない，『ユダの王たちとエルサレムの住民よ，あなた方はエホバの言葉を聞け。[ウ] イスラエルの神，万軍のエホバ[エ]はこのように言われた。

「『「いまわたしはこの場所に災いをもたらす。だれでも[その災い]について聞くなら，耳が鳴るであろう。[オ] **4** 彼らがわたしを捨て，[カ] この場所を見分けのつかないところとし，[キ] そこで自分たちも，その父祖たちも，ユダの王たちも知らなかったほかの神々に犠牲の煙を立ち上らせたためである。[ク] 彼らはこの場所を罪のない者たちの血で満たした。[ケ] **5** そして，自分たちの子らをバアルへの全焼燔の捧げ物として火で焼くために，[コ] バアルの高き所を築いた。これは，わたしが命じたことも語ったこともなく，[サ] わたしの心に上ったこともなかったことである」』。[シ]

6 「『「それゆえ，見よ，日がやって来る」と，エホバはお告げになる，「そのときには，この場所はもはやトフェト[ス]またはヒンノムの子の谷[セ]とではなく，殺しの谷と呼ばれる。**7** そして，わたしはこの場所でユダとエルサレムの計り事を無効にし，[ソ] 彼らをその敵の前で剣によって，また，彼らの魂を求める者たちの手によって倒す。[タ] そして彼らの死体を天の飛ぶ生き物や地の獣に食物として与える。[チ] **8** そして，わたしは

第18章
ア 王II 19:16; ネヘ 4:4
イ 詩 109:5
ウ 詩 35:7; 詩 57:6; 伝 10:8
エ 詩 106:23; エゼ 22:30
オ 詩 109:10; エレ 11:22
カ エレ 12:3
キ 申 32:25; 哀 5:3
ク 代II 36:17; エレ 9:21
ケ エレ 6:26
コ 詩 38:12; 詩 64:5; 詩 140:5
サ 詩 37:32; エレ 11:19
シ 詩 35:4; 詩 59:5; 詩 109:14
ス エレ 11:20; エレ 15:15; ロマ 2:5

第19章
セ エレ 18:2; ロマ 9:21

第二欄
ア ヨシ 15:8; 王II 23:10; 代II 28:3; エレ 7:31
イ 箴 1:20; エレ 7:2
ウ エレ 17:20
エ 詩 24:10
オ サI 3:11; 王II 21:12
カ 申 28:20; 王II 22:17; イザ 65:11; エレ 2:13; エレ 15:6; エレ 17:13; ダニ 9:5
キ 代II 33:4
ク 申 13:6; 申 32:17; エレ 7:9
ケ 王II 21:16; 王II 24:4; イザ 59:7; エレ 2:34; 哀 4:13; マタ 23:35; 啓 16:6
コ 王II 17:17; 代II 28:3; 代II 33:6; 詩 106:38; イザ 57:5
サ レビ 18:21; エレ 32:35
シ エレ 7:31
ス 王II 23:10; イザ 30:33; エレ 7:32
セ ヨシ 15:8
ソ 箴 21:30

タ レビ 26:17; 申 28:25; チ 申 28:26; 詩 79:2; エレ 7:33; エレ 16:4; エレ 34:20; 啓 19:18。

この都市を驚きの的，口笛の吹かれるものとする。[ア]そこを通って行く者はひとり残らず驚いて見つめ，そのすべての災厄のために口笛を吹くであろう。[イ] **9** そして，わたしは彼らにその息子の肉や娘の肉を食べさせる。彼らは各々その仲間の者の肉を食べるであろう。彼らの敵たちと，彼らの魂を求める者たちとが，彼らを囲み込むその囲みの厳重さと圧迫とのためである」[ウ]』。

10「そして，あなたはあなたと共に行く者たちの目の前でその瓶を砕かなければならない。 **11** そして彼らに言わなければならない，『万軍のエホバはこのように言われた。「だれかが陶器師の器を砕くと，それはもはや修理することができなくなる。[エ]それと同じように，わたしもこの民とこの都市を砕くであろう。彼らはトフェト[オ]で葬り，ついにはもはや葬る場所がなくなるであろう」[カ]』。

12「『わたしはこの場所に対してそのようにする』と，エホバはお告げになる，『そしてその住民に対しても。すなわち，この都市をトフェトのようにする。[キ] **13** そして，エルサレムの家々とユダの王たちの家々は必ずトフェトの場所のようになり，[ク]汚れたものとなる。すなわち，その屋根の上で彼らが天の全軍に犠牲の煙を立ち上らせ，[ケ]ほかの神々に飲み物の捧げ物が注ぎ出されたすべての家は[コ]』」。

14 それからエレミヤは，エホバが自分を遣わして預言をさせたトフェトから[サ]やって来て，エホバの家の中庭に立ち，民のすべてに言いはじめた，[ア] **15**「イスラエルの神，万軍のエホバはこのように言われた。『いまわたしはこの都市とそのすべての都市に，わたしがそれに向かって語ったすべての災いをもたらす。彼らがそのうなじを固くし，わたしの言葉に従おうとしなかったからである[イ]』」。

20 さて，祭司で，エホバの家の主任事務官[ウ]でもあった，イメル[エ]の子パシュフルは，エレミヤがこれらの言葉を預言する間ずっと聴いていた。 **2** それから，パシュフルは預言者エレミヤを打ち，[オ]エホバの家にある，“ベニヤミンの上の門”の足かせ台に彼をつないだ。[カ] **3** しかし翌日になって，パシュフルはエレミヤを足かせ台から解いたので，[キ]今度はエレミヤが彼にこう言った。

「エホバはあなたの名を[ク]，パシュフルではなく，“周囲に怖れ[ケ]”と呼ばれた。 **4** エホバはこのように言われたからである，『いまわたしはあなたを，あなた自身とあなたの愛するすべての者への怖れとする。彼らはあなたの目が見ているうちに，[コ]必ずその敵たちの剣によって倒れるであろう。[サ]わたしはユダのすべて[の者]をバビロンの王の手に渡し，彼はそれらの者を実際に流刑に処してバビロンに移し，剣で討ち倒すであろう。[シ] **5** そして，わたしはこの都市のすべての蓄えられたものと，そのすべての産物と，そのすべての貴重なものを与える。ユダの王たちのすべての財宝をその敵の手に渡す。[ス]そして彼らは必ずこれを強奪し，これを取り，これ

第19章

ア 王I 9:8　エレ 18:16　哀 2:15
イ 代II 7:21　エレ 25:18
ウ レビ 26:29　申 28:53　イザ 9:20　哀 2:20　哀 4:10　エゼ 5:10
エ 代II 36:16　詩 2:9　イザ 30:14　哀 4:2　啓 2:27
オ イザ 30:33　エレ 19:6
カ エレ 7:32
キ 王II 23:10
ク 王II 23:12　王II 23:14　詩 79:1　エゼ 7:21
ケ エレ 8:2　エレ 32:29　エレ 44:17　ゼパ 1:5
コ エレ 7:18
サ エレ 19:6

第二欄

ア 代II 20:5　代II 24:20　エレ 26:2
イ ネヘ 9:17　ネヘ 9:29　エレ 7:26　エレ 17:23　ゼカ 7:12　使徒 7:51

第20章

ウ 使徒 5:24
エ 代I 24:14
オ 使徒 23:2
カ 代II 16:10　エレ 29:26　使徒 16:24
キ 使徒 4:3
ク ホセ 1:4
ケ 詩 31:13　エレ 6:25　エレ 46:5　エレ 49:29　哀 2:22
コ 申 28:32　王II 25:7　エレ 29:21　エレ 39:6
サ 申 28:65　詩 73:19
シ エレ 25:9　エレ 39:9
ス 王II 20:17　王II 24:13　王II 25:13　哀 1:10　エゼ 22:25

をバビロンへ持って行く[ア]。 **6** そして，パシュフルよ，あなたとあなたの家に住むすべての者については，あなた方は捕らわれの身となって行く[イ]。あなたはバビロンへ行き，そこで死に，そこであなたは，自分の愛するすべての者と共に葬られる[ウ]。あなたは偽りのうちに彼らに預言したからである[エ]』」。

7 エホバよ，あなたはわたしをだましたので，わたしはだまされました。あなたはわたしに対してご自分の力を用いたので，あなたは打ち勝ちました[オ]。わたしは一日じゅう笑い物となりました。皆がわたしをあざ笑っています[カ]。 **8** わたしは語る度に，叫ぶからです。暴虐と奪略をわたしは呼ばわります[キ]。エホバの言葉はわたしにとって一日じゅう，そしりとあざけりのもととなったからです[ク]。 **9** それでわたしは言いました，「わたしはこの方のことを語り告げないことにしよう。もうそのみ名によっては何も話すまい」と[ケ]。ですが，それはわたしの心の中にあって，わたしの骨の中に閉じ込められた燃える火のようになりました。わたしは抑えるのに疲れ，[それに耐えることが]できませんでした[コ]。 **10** わたしは多くの者の悪い報告を聞いたからです[サ]。周囲に怖れがありました。「告げ知らせよ。我々が彼について告げ知らせることができるように[シ]」。わたしに「平安！」とあいさつする死すべき人間はすべて ― 彼らはわたしがびっこを引くようになる[のはいつかと]うかがっています[ス]。「恐らく彼はだまされるだろう[ア]。そうなれば，我々は彼に打ち勝って，彼に復しゅうできるだろう」。 **11** しかし，エホバはわたしと共にいてくださり[イ]，力ある恐るべき者のようになってくださいました[ウ]。それゆえ，わたしを迫害している者たちもつまずき，打ち勝つことはありません[エ]。彼らは必ず大いに恥をかきます。彼らは栄えないからです。[彼らの]定めなく続く恥辱は，忘れられることのない[恥辱]となるでしょう[オ]。

12 しかし，万軍のエホバよ，あなたは義なる者を調べておられます[カ]。あなたは腎と心を見ておられます[キ]。わたしが彼らに対するあなたの復しゅうを見ることができますように[ク]。わたしはあなたにわたしの訴訟を打ち明けたからです[ケ]。

13 あなた方はエホバに向かって歌え！　エホバを賛美せよ！　[神]は貧しい者の魂を悪を行なう者たちの手から救い出してくださったからである[コ]。

14 わたしの生まれた日はのろわれよ！　わたしの母がわたしを産んだ日は祝福されるな[サ]！ **15** わたしの父に良い知らせをもたらし，「あなたに息子が生まれました，男の子です！」と言った者はのろわれよ。その人は確かに彼を歓ばせたのだ[シ]。 **16** そしてその人は必ず，エホバが覆して少しも悔やまれなかった都市のようになる[ス]。そして朝には叫びを，真昼の時には警報を必ず聞くのである[セ]。

17 彼はなぜわたしを胎[にいた時に]殺してしまわなかったのか。そうすれ

第20章

ア 代II 36:10; エレ 15:13
イ エレ 15:2; エレ 29:21; エゼ 12:11
ウ エレ 5:31
エ エレ 14:14; エレ 28:15; エレ 29:21
オ エゼ 3:14; ミカ 3:8
カ ヨブ 12:4; 詩 22:7; エレ 15:10; 哀 3:14; 使徒 17:32
キ エレ 6:7
ク 代II 36:16; エレ 6:10; エレ 15:15
ケ 王I 19:4; ヨナ 1:3
コ ヨブ 32:18; 詩 39:3; エレ 6:11; アモ 3:8; 使徒 4:20; 使徒 18:5
サ 詩 31:13
シ ネヘ 6:6; 箴 10:18; ルカ 20:20
ス ヨブ 19:19; 詩 38:16; 詩 41:9

第二欄

ア ルカ 11:54
イ イザ 41:10; エレ 1:8; ロマ 8:31
ウ 詩 47:2; 詩 66:5
エ 申 32:35; 詩 27:2; エレ 15:15; エレ 15:20; エレ 17:18
オ 詩 6:10; 詩 35:26; 詩 40:14; エレ 23:40
カ 詩 11:5; 詩 17:3; エレ 17:10
キ 詩 7:9; エレ 11:20
ク 詩 54:7; 詩 59:10; エレ 17:18
ケ 詩 62:8; ペテI 2:23
コ 詩 35:9; 詩 109:31
サ ヨブ 3:3; エレ 15:10
シ 詩 127:3; ルカ 1:58
ス 創 19:25; 申 29:23; アモ 4:11; ペテII 2:6
セ エレ 4:19; エレ 18:22; ゼパ 1:16

ば，わたしの母はわたしにとってわたしの埋葬所となり，その胎は定めのない時に至るまでみごもっていたのに。[ア] 18 わたしはどうしてその胎から出て，[イ] 骨折りと悲嘆を見ることになり，[ウ] わたしの日はただ恥のうちに終わりを迎えなければならないのか。[エ]

21 ゼデキヤ王[オ]がマルキヤの子パシュフル[カ]と，マアセヤの子，祭司ゼパニヤ[キ]を[エレミヤ]に遣わしたとき，エホバからエレミヤに臨んだ言葉。[ク] [王は]こう言ったのであった。 2 「どうか，わたしたちのためにエホバに伺ってもらいたい。[ケ] バビロンの王ネブカドレザルがわたしたちに戦いをしかけているからである。[コ] 恐らく，エホバはわたしたちにそのすべてのくすしい業にしたがって行なってくださるであろう。そうすれば，彼はわたしたちから退くであろう」。[サ]

3 そこでエレミヤは彼らに言った。「あなた方はゼデキヤにこのように言うのです。 4 『イスラエルの神エホバはこのように言われた。「いまわたしは，あなた方がバビロンの王と，[シ] 城壁の外であなた方を包囲しているカルデア人[ス]と戦うのに用いている，あなた方の手にある戦いの武器を逆にする。わたしはそれらをこの都市の真ん中に集め入れる。[セ] 5 そして，わたしは伸べた手と，強い腕と，怒りと，激怒と，大いなる憤りとをもって[ソ]自らあなた方と戦う。[タ] 6 そして，わたしはこの都市に住む者を人も獣も共に討つ。彼らはひどい疫病によって死ぬであろう」』。[チ]

7 「『「そして，その後」と，エホバはお告げになる，「わたしは，ユダの王ゼデキヤとその僕たちと民，そして，疫病，剣，飢きんから[逃れて]この都市に残っている者たちをバビロンの王ネブカドレザルの手に，すなわち，彼らの敵の手と，彼らの魂を求めている者たちの手とに渡す。彼は剣の刃で必ず彼らを討つであろう。[ア] 彼はその者たちをふびんに思わず，同情も憐れみも示さない[イ]」』。

8 「そして，この民にあなたは言う，『エホバはこのように言われた。「いまわたしはあなた方の前に命の道と死の道を置く。[ウ] 9 この都市にじっと座っている者は剣と飢きんと疫病によって死ぬが，[エ] 出て行って，あなた方を包囲しているカルデア人に実際に下る者は生きつづけ，その魂は必ず分捕り物として自分のものになるであろう」』。[オ]

10 「『「わたしがこの都市に敵して顔を向けたのは，災いのためであって，良いことのためではないからである」[カ]と，エホバはお告げになる。「これはバビロンの王の手に渡され，[キ] 彼は必ずこれを火で焼くであろう」。[ク]

11 「『また，ユダの王の家の者に関しては，人々よ，エホバの言葉を聞け。[ケ] 12 ダビデの家よ，[コ] エホバはこのように言われた。「朝ごとに[サ]公正のうちに刑の宣告を言い渡し，[シ] 奪い取られている者を，だまし取る者の手から救い出せ。[ス] わたしの激しい怒りが火のように出て

第20章
ア ヨブ 3:10; ヨブ 10:18
イ ヨブ 3:20; ヨブ 14:1
ウ 詩 90:10; 哀 3:1
エ ヤコ 5:10

第21章
オ 王Ⅱ 24:18; 代Ⅰ 3:15; 代Ⅱ 36:10
カ 代Ⅰ 9:12; エレ 38:1
キ 王Ⅱ 25:18; エレ 29:25; エレ 37:3; エレ 52:24
ク エゼ 33:30
ケ 裁 20:27; 王Ⅱ 22:13
コ 王Ⅱ 25:1; エレ 32:28; エレ 39:1
サ サⅠ 7:10; 代Ⅱ 14:11; 詩 44:1; 詩 105:5; イザ 37:37
シ エレ 32:5; エレ 33:5
ス エズ 5:12
セ イザ 13:4; エゼ 16:37
ソ イザ 5:25; エレ 32:17
タ イザ 63:10; 哀 2:5
チ 申 28:22; エレ 32:24; エゼ 7:15

第二欄
ア 王Ⅱ 25:6; 代Ⅱ 36:17; エレ 37:17; エレ 39:5; エレ 52:9; エゼ 17:20
イ 申 28:50; 代Ⅱ 36:17; イザ 47:6
ウ 申 30:19; イザ 1:19
エ エレ 27:13; エレ 38:2; エゼ 7:15
オ エレ 38:17; エレ 39:18; エレ 45:5
カ レビ 26:17; 詩 34:16; エレ 44:11; エゼ 15:7; アモ 9:4; ペテⅠ 3:12
キ エレ 38:3
ク 代Ⅱ 36:19; エレ 17:27; エレ 34:2; エレ 37:10; エレ 39:8; エレ 52:13
ケ エレ 17:20

コ イザ 7:2; ルカ 1:69; サ 詩 101:8; シ サⅡ 8:15; イザ 1:17; エレ 7:5; エレ 22:3; ゼカ 7:9; ス 詩 72:4; 箴 14:31; エゼ 22:29; ミカ 2:2。

行って，[ア]実際に燃え，あなた方の行ないの悪のゆえにそれを消す者がいなくなることのないためである[イ]」』。

13 「『低地平原に住む女よ，平たんな地の岩よ，いまわたしはあなたを責める[ウ]』と，エホバはお告げになる。『「だれがわたしたちに向かって下って来ようか。また，だれがわたしたちの住まいに入って来ようか」と言っている[エ]あなた方については，14 わたしはまた，あなた方に対しその行ないの実にしたがって[オ]言い開きを求める[カ]』と，エホバはお告げになる。『そしてわたしはその森林に火を燃え上がらせ[キ]，それはその周囲にあるすべてのものを必ずむさぼり食うであろう[ク]』」。

22 エホバはこのように言われた。「ユダの王の家に下って行け。あなたはそこでこの言葉を語らなければならない。2 そしてあなたは言わなければならない，『ダビデの王座に座しているユダの王[ケ]よ，エホバの言葉を聞け。あなたの僕も民も，これらの門を通って入って来る者たちも，あなたと共に[聞け][コ]。3 エホバはこのように言われた。「公正と義を行なえ。奪い取られている者を，だまし取る者の手から救い出せ。外人居留者，父なし子，やもめを虐待してはならない[サ]。[彼らに]暴力を加えてはならない[シ]。また，この場所で罪のない血を流してはならない[ス]。4 もしあなた方がこの言葉を必ず行なうなら，ダビデのためにその王座に[セ]座す王たちもまた，彼がその僕たちや民と共に，兵車や馬に乗って，この家の門を通って必ず入って来るであろう[ア]」』。

5 「『しかし，もしあなた方がこれらの言葉に従わないなら，わたしは自分自身にかけて誓う[イ]』と，エホバはお告げになる，『この家はただの荒れ廃れた所となる[ウ]』。

6 「エホバはユダの王の家に関してこのように言われたからである。『あなたはわたしにとってギレアデのようであり，レバノン[エ]の頂[のようである]。わたしは確かにあなたを荒野とする[オ]。都市はどれも人の住まない所となる[カ]。7 そしてわたしは，滅びをもたらす者[キ]たちを，その各々とその武器[ク]とを，あなたに敵して神聖なものとする。彼らはあなたの杉の中の最良のものを必ず切り倒し[ケ]，これを火の中に倒す[コ]。8 そして，多くの国の民は実際にこの都市のそばを通って，互いに言うであろう，「エホバはなぜこの大いなる都市にこのようになさったのだろう[サ]」。9 そして彼らはこう言わざるを得なくなる。「彼らが自分たちの神エホバの契約を捨てて[シ]，ほかの神々に身をかがめ，これに仕えるようになったからだ[ス]」』。

10 「あなた方は死人のために泣き悲しんではならない[セ]。これに同情してはならない。去って行く者のために激しく泣け。彼はもはや帰って来ることもなければ，実際，その親族の地を見ることもないからである。11 父ヨシヤに代わって治めている者[ソ]，この場所から出て行ったユダの王，ヨシヤの子シャルム[タ]に関して，エホバはこのように言

第21章

ア 申 32:22 エレ 4:4 ナホ 1:6 ゼパ 1:18
イ イザ 1:31 エレ 7:20
ウ エレ 51:25 エゼ 13:8
エ サII 5:6 エレ 49:4 哀 4:12 オバ 3
オ 箴 1:31 イザ 3:11 ガラ 6:7
カ エレ 5:9 エレ 9:9
キ イザ 10:18
ク 代II 36:19 エレ 52:13

第22章

ケ エレ 13:13 エレ 17:25 ルカ 1:32
コ エレ 7:2 エレ 17:20
サ レビ 19:15 申 16:18 イザ 1:17 エレ 21:12 エゼ 22:7 エゼ 22:29 ミカ 2:2 ゼカ 7:9
シ 詩 94:6
ス 申 19:10 王II 24:4 エレ 7:6
セ 王I 2:12

第二欄

ア エレ 17:25
イ 民 23:19 申 32:40 アモ 6:8 ヘブ 6:17
ウ エレ 39:8 ミカ 3:12 マラ 3:5
エ 申 3:25
オ 詩 107:34 イザ 27:10
カ イザ 6:11 イザ 24:1 エレ 7:34
キ イザ 13:3
ク エゼ 9:1
ケ イザ 37:24
コ エレ 21:14 ゼカ 11:1
サ 王I 9:8 哀 2:15
シ 申 29:25 エレ 31:32
ス 申 29:26 申 31:20 王II 22:17 代II 34:25
セ 王II 22:20
ソ 王II 23:30 代II 36:1
タ 代I 3:15

われたからである。『彼はもうここに帰って来ない。 **12** 人々が彼を流刑に処して連れて行ったその場所で彼は死に，もうこの地を見ることはないからである[ア]』。

13「自分の家を義によらず，自分の階上の間を公正によらずに，無償で仕える仲間の者を使って，これにその賃金を与えもせずに[イ]建てる者は災いだ[ウ]。 **14**『わたしは自分のために広々とした家と，ゆったりとした階上の間を建てよう[エ]。わたしの窓はそれのために必ず広くされ，鏡板には杉が使われ[オ]，朱が塗り付けられるであろう[カ]』と言う者は。 **15** あなたは杉を使って競っているので，治めつづけられるのか。あなたの父は食べて，飲んで，公正と義を行なったのではなかったか[キ]。そのとき，彼にとって物事は順調に運んだ[ク]。 **16** 彼は苦しむ者や貧しい者の申し立てを弁護した[ケ]。そのとき，物事は順調に運んだ。『それが，わたしを知ることではなかったか』と，エホバはお告げになる。 **17**『確かに，あなたの目と心は，あなたの不当な利得に[コ]，罪のない者の血を流そうとして[その血]に[サ]，詐取と強要を遂げようとして[そうしたもの]に向けられるだけである』。

18「それゆえ，エホバは，ユダの王，ヨシヤの子エホヤキム[シ]に関してこのように言われた。『人々は彼のために，「ああ，わたしの兄弟よ！　ああ，[わたしの]姉妹よ！」と泣き叫びはしない。人々は彼のために，「ああ，主人よ！　ああ，その尊厳よ！」と泣き叫びはしない[ア]。 **19** 彼は雄のろばが埋められるように埋められる[イ]。引きずり回され，エルサレムの門外に投げ捨てられる[ウ]』。

20「レバノン[エ]に上って行って，叫べ。バシャン[オ]であなたの声を上げよ。そしてアバリム[カ]から叫べ。あなたを熱烈に愛する者がみな砕かれたからである[キ]。 **21** わたしはあなたが心配なく過ごしていた間にあなたに語った[ク]。あなたは，『わたしは従いません』と言った[ケ]。これが若い時からのあなたの道であった。あなたはわたしの声に従わなかったからである[コ]。 **22** 風があなたのすべての牧者を牧するであろう[サ]。あなたを熱烈に愛する者たちは捕らわれの身となって行くであろう[シ]。その時，あなたは自分のすべての災いのために恥じ，必ず辱めを受けるからである[ス]。 **23** レバノン[セ]に住み，杉の木の中に巣ごもりする者よ[ソ]，産みの苦しみが，子を産む女のような陣痛[タ]があなたに臨むとき，あなたはどんなに溜め息をつくことであろう[チ]！」

24「『わたしは生きている』と，エホバはお告げになる，『たとえユダの王，エホヤキム[ツ]の子コニヤ[テ]がわたしの右手の印章つきの輪[ト]であっても，わたしはそこからあなたを抜き取るであろう[ナ]！ **25** そして，わたしはあなたを，あなたの魂を求める者たちの手に[ニ]，あなたがおびえている者たちの手に，バビロンの王ネブカドレザルの手に，カルデア人の手に渡す[ヌ]。 **26** そしてあなたと，

第22章

ア 王II 23:34; 代II 36:4
イ レビ 19:13; 申 24:14; ミカ 3:10; ハバ 2:9; ハバ 2:12; マラ 3:5; ヤコ 5:4
ウ 王II 23:35
エ イザ 5:8
オ ハガ 1:4
カ エゼ 23:14
キ 王II 22:2; 王II 23:25; 代II 34:2; 箴 21:3; 箴 31:9
ク 申 4:40; 詩 128:2; イザ 3:10; エレ 42:6
ケ ヨブ 29:12; 詩 72:2; イザ 1:17
コ ヨシ 7:21; 詩 10:3; 詩 119:37
サ 王II 24:4
シ 王II 23:34; 代II 36:4

第二欄

ア サII 1:23; 王I 13:30
イ 王I 21:23; エレ 36:30
ウ 代II 36:6
エ イザ 35:2
オ 詩 68:15
カ 申 32:49
キ 王II 24:7
ク 代II 36:15
ケ エレ 2:31; エレ 6:16
コ 申 9:7; 裁 2:11; ネヘ 9:16; エレ 3:25; エレ 7:24
サ エレ 23:1; エゼ 34:2; ゼカ 11:8
シ 王II 24:7
ス エレ 2:26
セ エレ 22:6
ソ イザ 2:13; エゼ 17:3
タ エレ 4:31
チ エレ 6:24; ホセ 7:14
ツ 王II 23:34
テ 王II 24:6; 代I 3:16; エレ 22:28; エレ 37:1; マタ 1:11
ト ハガ 2:23
ナ エレ 22:6
ニ 王II 24:15; エレ 21:7; エレ 34:20

ヌ 王II 24:11; 王II 24:16; エズ 5:12; 箴 10:24; エレ 24:1; エレ 27:20; エレ 29:2。

あなたを産んだあなたの母を[ア]，あなた方の生まれた所ではない別の地に投げ入れる。あなた方はそこで死ぬであろう[イ]。 27 そして，彼らが帰ろうとしてその魂をもたげる地に，彼らがそこに帰ることはない[ウ]。 28 この人コニヤ[エ]は，さげすまれ，打ち砕かれた単なる形なのか[オ]。または，喜ばれることのない器なのか[カ]。どうして，彼とその子孫は投げ落とされ，彼らの知らなかった地に投げ込まれなければならないのか[キ]』。

29「地よ，地よ，地よ。エホバの言葉を聞け[ク]。 30 エホバはこのように言われた。『この人を子のない者[ケ]，一生成功することのない強健な者として書き記せ。成功を収め，ダビデの王座に座して[コ]，これ以上ユダで支配する者は，彼の子孫からはひとりも出ないからである[サ]』」。

23「わたしの放牧地の羊を滅ぼし，[これを]散らしている牧者たちは災いだ[シ]！」と，エホバはお告げになる。

2 それゆえ，イスラエルの神エホバは，わたしの民を牧している牧者たちに対してこのように言われた。「あなた方がわたしの羊を散らしたのだ。あなた方は彼らを追い散らしつづけて，彼らに注意を向けなかった[ス]」。

「いまわたしはあなた方の行ないの悪のためにあなた方に注意を向ける[セ]」と，エホバはお告げになる。

3「そして，わたしはわたしの羊の残りの者を，わたしが彼らを追い散らしたすべての地から集めるであろう[ソ]。わたしは彼らをその牧草地に連れ戻す[タ]。彼らは必ずよく生んで，多くなる[ア]。 4 そして，わたしは彼らを実際に牧する牧者たちを彼らの上に起こす[イ]。彼らはもはや恐れることも，恐怖の念を抱くこともなく[ウ]，だれひとり失われないであろう」と，エホバはお告げになる。

5「見よ，日がやって来る」と，エホバはお告げになる，「わたしはダビデにひとつの義なる新芽を起こす[エ]。そして，ひとりの王が必ず治め[オ]，思慮深く行動し，この地に公正と義を行なうであろう[カ]。 6 彼の日にユダは救われ[キ]，イスラエルも安らかに住むであろう[ク]。そしてこれが，すなわち，“エホバはわたしたちの義”[という名]が，彼の呼ばれる名となるであろう[ケ]」。

7「それゆえ，見よ，日がやって来る」と，エホバはお告げになる，「彼らはもはや，『イスラエルの子らをエジプトの地から連れ上ったエホバは生きておられる』とは言わず[コ]， 8 むしろ，『イスラエルの家の子孫を北の地から，また，わたしが彼らを追い散らしたすべての地から連れ上り，導き入れたエホバは生きておられる』と[言うようになり]，彼らは必ず自分たちの土地に住むであろう[サ]」。

9 預言者たちに関して，わたしの心はわたしの内で砕かれた。わたしの骨はみな震えはじめた。わたしは，エホバとその聖なる言葉のために，酒に酔った者のようになり[シ]，ぶどう酒に打ち負かされた強健な者のようになった。 10 こ

第22章
ア 王II 24:12
イ 王II 24:15
代II 36:10
エレ 15:2
ウ エレ 44:14
エレ 52:34
エ エレ 22:24
エレ 37:1
オ サI 5:4
カ 詩 31:12
エレ 48:38
ホセ 8:8
キ 王II 24:15
代I 3:17
ク 申 4:26
申 32:1
イザ 1:2
イザ 34:1
エレ 6:19
ミカ 1:2
ケ マタ 1:12
コ ルカ 1:32
サ 代II 36:10
エレ 36:30

第23章
シ エレ 10:21
エレ 50:6
エゼ 34:2
ゼカ 11:5
マタ 9:36
ス エゼ 34:5
セ ホセ 2:13
ミカ 7:4
ソ 詩 106:47
イザ 11:11
イザ 35:10
エレ 29:14
エレ 31:8
ゼカ 10:8
タ 申 30:3
イザ 65:10
エレ 50:19
エゼ 34:13
エゼ 34:14
ミカ 2:12

第二欄
ア 申 30:5
アモ 9:14
イ エレ 3:15
ヨハ 21:15
使徒 20:28
ペテI 5:2
ウ ミカ 5:8
エ イザ 4:2
イザ 11:1
イザ 53:2
エレ 33:15
ゼカ 3:8
マタ 2:23
ヨハ 1:45
オ ルカ 1:32
カ 詩 72:2
イザ 9:7
イザ 11:4
イザ 32:1
キ 王I 4:25
ホセ 1:7
ゼカ 10:6
ク 申 33:28
詩 130:7
イザ 62:4
エレ 32:37
ゼカ 14:11

ケ イザ 54:17; エレ 33:16; コ エレ 16:14; サ イザ 27:12; イザ 43:5; エゼ 34:13; エゼ 36:24; ゼパ 3:20; シ 詩 60:3。

の地は姦淫をする者[ア]で満ちたからである[イ]。のろいのためにこの地は嘆き悲しみ[ウ]，荒野の牧草地は干上がった[エ]。彼らの行動の方向は悪いものとなり，その力強さは正しくない。

11「預言者も祭司も汚れたからである[オ]。また，わたしは自分の家で彼らの悪を見いだした[カ]」と，エホバはお告げになる。 12「それゆえ，彼らの道は彼らにとって暗闇の中の滑りやすい所のようになり[キ]，彼らはその中に押しやられて，必ず倒れるであろう[ク]」。

「わたしは彼らに災いを，注意の向けられる年をもたらすからである[ケ]」と，エホバはお告げになる。 13「また，サマリア[コ]の預言者たちの中にわたしは不行跡を見た。彼らはバアルに[唆された]預言者として行動した[サ]。彼らはわたしの民，すなわちイスラエルをさまよわせ続ける[シ]。 14 また，エルサレムの預言者たちの中にわたしは恐るべきことを見た[ス]。姦淫をすること[セ]と偽りによって歩むこと[ソ]とを。彼らは悪を行なう者たちの手を強め，その者たちがそれぞれ自分の悪から引き返すことのないようにした[タ]。わたしにとって，彼らは皆ソドムのようになり[チ]，その住民はゴモラのように[なった][ツ]」。

15 それゆえ，万軍のエホバは預言者たちに対してこのように言われた。「いまわたしは彼らに苦よもぎを食べさせる。わたしは彼らに毒の水を飲ませよう[テ]。エルサレムの預言者たちから，背教[ト]が全土に出て行ったからである」。

16 万軍のエホバはこのように言われた。「あなた方に預言している預言者たちの言葉に聴き従ってはならない[ア]。彼らはあなた方をむなしいものにならせているのである[イ]。彼らが語るのは自分の心の幻である[ウ] ― エホバの口から[のもの]ではない[エ]。 17 彼らは，わたしに不敬な態度を取っている者たちに向かって何度も何度も言う，『エホバは，「あなた方は平安を得るようになる」と語られた』と[オ]。また，彼らは自分の心の強情さのままに歩む[カ]すべての者[に向かって]，『災いがあなた方に臨むことはない』と言った[キ]。 18 だれがエホバの親密な集い[ク]の中に立って，その言葉を見たり聞いたりしたであろうか[ケ]。だれがその言葉に注意を向けて，それを聞いたであろうか[コ]。 19 見よ，エホバの風あらしが，激しい怒りが必ず出て行く。それは渦を巻く大あらし[サ]。それは邪悪な者たちの頭上に渦を巻く[シ]。 20 エホバの怒りは，ご自分の心の考えを成し遂げて実現する[ス]まで元に戻らない[セ]。末の日にあなた方は理解をもってそれに考慮を払うであろう[ソ]。

21「わたしは預言者たちを遣わさなかった。だが，彼らは走った。わたしは彼らに語らなかった。だが，彼らは預言した[タ]。 22 しかし，もし彼らがわたしの親密な集い[チ]の中に立っていたなら，わたしの民にわたしの言葉を聞かせて，彼らをその悪い道から，またその行ないの悪から立ち返らせたことであろう[ツ]」。

第23章

ア エレ 3:9; エレ 9:2; エレ 13:27; エゼ 16:32; ホセ 7:4
イ エレ 5:7; エゼ 22:11; ホセ 4:2
ウ イザ 24:4; エレ 12:4; ホセ 4:3; ヨエ 1:10
エ 詩 107:34; エレ 9:10; エレ 12:4
オ イザ 28:7; エレ 5:31; エレ 6:13; エレ 8:10; エゼ 22:25; ゼパ 3:4
カ 代II 33:5; 代II 36:14; エレ 7:11; エゼ 8:11; エゼ 23:39
キ 詩 35:6; 詩 73:18; 箴 4:19; エレ 13:16
ク 申 28:15
ケ エレ 8:12; エレ 11:23
コ エゼ 16:46
サ エレ 2:8
シ 代II 33:9; イザ 9:16
ス エレ 18:13
セ エレ 29:23
ソ エレ 14:14; エレ 23:26
タ 申 30:10; マラ 3:7
チ イザ 3:9
ツ 創 18:20; 申 32:32; イザ 1:10; ユダ 7
テ エレ 8:14; エレ 9:15
ト 箴 11:9; イザ 9:17; イザ 24:5

第二欄

ア エレ 27:9; エレ 29:8
イ 王II 17:15; エレ 2:5
ウ 哀 2:14
エ エレ 14:14; エレ 28:15; エゼ 13:3; エゼ 22:28
オ エレ 4:10; エレ 6:14; エレ 8:11; エゼ 13:10
カ 申 29:19; エレ 3:17
キ アモ 9:10; ミカ 3:11
ク 詩 25:14; 詩 89:7; エレ 23:22
ケ アモ 3:7
コ 代II 33:10

サ イザ 5:25; エレ 25:32; シ 裁 9:57; サI 25:39; ネヘ 4:4; エレ 30:23; ヨエ 3:7; オバ 15; ス レビ 26:28; ゼカ 8:14; セ エレ 30:24; ソ 王I 8:47; タ エレ 14:14; エレ 27:15; エレ 29:9; チ ヨブ 29:4; 詩 15:1; 詩 25:14; エレ 23:18; ツ エレ 25:5; エレ 29:23。

23「わたしは近くでは神であって，遠くでは神ではないのか[ア]」と，エホバはお告げになる。

24「あるいは，人は隠れ場所に身を隠して，わたしがこれを見ないようにすることができるのか[イ]」と，エホバはお告げになる。

「わたしは天と地に実際に満ちているのではないか[ウ]」と，エホバはお告げになる。 **25**「わたしの名によって偽りを預言している預言者たちが[エ]，『わたしは夢を見た！　わたしは夢を見た！』と言った[オ]のをわたしは聞いた。 **26** 偽りを預言し，自分の心[カ]のたばかりを預言する預言者の心の中に，いつまでそれは存在するのか。 **27** 彼らは，その父祖たちがバアルによってわたしの名を忘れたように[キ]，互いに話し合うその夢によってわたしの民にわたしの名を忘れさせようと考えている[ク]。 **28** 夢を[見る]預言者，その者はその夢を語れ。しかしわたしの言葉を受ける者，その者は真実をもってわたしの言葉を語れ[ケ]」。

「わらは穀物と何のかかわりがあるか[コ]」と，エホバはお告げになる。

29「同様に，わたしの言葉は火のようではないか[サ]」と，エホバはお告げになる，「大岩を打ち砕くかじ場のハンマーのようでは[ないか][シ]」。

30「それゆえ，いまわたしは預言者たちを責める[ス]」と，エホバはお告げになる，「[彼ら]は各々その友からわたしの言葉を盗み取っている者たちである[セ]」。

31「いまわたしは預言者たちを責める」と，エホバはお告げになる，「[彼ら]は，自分の舌を用いて『お告げ！』と述べ立てる者たちである[ア]」。

32「いまわたしは偽りの夢の預言者たちを責める」と，エホバはお告げになる，「[彼ら]は，人々に語り，その偽り[イ]と誇り[ウ]のゆえにわたしの民をさまよわせる者たちである」。

「しかしわたしは,彼らを遣わしもせず，彼らに命じもしなかった。それゆえ，彼らはこの民に決して益をもたらさない[エ]」と，エホバはお告げになる。

33「そして，この民，または預言者，または祭司が，『エホバの重荷は何か[オ]』と言ってあなたに尋ねるとき，あなたも彼らに言わなければならない，『「あなた方がそれである ― ああ，何という重荷であろうか[カ]！　そして，わたしは必ずあなた方を見捨てるであろう[キ]」と，エホバはお告げになる』。 **34** 預言者，または祭司，または民で，『エホバの重荷！』と言う者には，わたしもその者とその家の者とに注意を向けるであろう[ク]。 **35** あなた方は各々その仲間に，各々その兄弟にこのように言いつづける。『エホバは何とお答えになったか。また，エホバは何とお話しになったか[ケ]』。 **36** しかし,エホバの重荷[コ]をあなた方はもう述べてはならない[サ]。各々にとって，重荷はその人自身の言葉となるからである[シ]。あなた方は，生ける神，万軍のエホバ，わたしたちの神の言葉を変えたのである[ス]。

37「あなたは預言者にこのように言

第23章

ア 詩 113:6　使徒 17:27
イ 創 16:13　詩 90:8　詩 139:7　箴 15:3　アモ 9:2　ヘブ 4:13
ウ 詩 139:7　イザ 66:1
エ エレ 29:23
オ 申 13:1　申 18:20　エレ 27:9　ゼカ 10:2
カ エレ 14:14　エレ 17:9
キ 裁 3:7　王II 21:3
ク 申 13:2　使徒 13:8
ケ 箴 14:5　ルカ 12:42　コII 2:17
コ イザ 41:16　ルカ 3:17　コI 3:13
サ イザ 30:27　エレ 5:14　エレ 20:9
シ ヘブ 4:12
ス 申 18:20　エレ 14:15　エゼ 13:2　マタ 24:24
セ サII 15:6　詩 50:17

第二欄

ア エゼ 13:7
イ 申 13:1　申 18:20　ゼカ 10:2
ウ ゼパ 3:4
エ エレ 7:8　哀 2:14　マタ 15:14
オ エレ 17:15　ハバ 1:1　マラ 1:1
カ 民 11:14
キ 申 31:17　エレ 12:7　ホセ 9:12
ク ミカ 7:4
ケ エレ 31:34　ヘブ 8:11
コ 出 19:8　代I 9:33
サ ネヘ 13:18
シ 裁 17:6
ス エレ 2:21　エレ 2:36

うのである。『エホバはどんな答えをあなたにお与えになったか。また，エホバは何とお話しになったか[ア]。 **38** そしてもし，「エホバの重荷！」と，あなた方が言いつづけるなら，それゆえに，これがエホバの言われたことである。「わたしはあなた方に[人を]遣わして，『あなた方は，「エホバの重荷！」と言ってはならない』と言いつづけたのに，あなた方は，『この言葉はまさしくエホバの重荷である』と言うので， **39** それゆえに，ここにわたしはいる！ そして，わたしはあなた方を決定的に放置する[イ]。わたしはあなた方を，また，わたしがあなた方とあなた方の父祖たちに与えた都市を，わたしの前から捨て去る[ウ]。 **40** そして，わたしはあなた方の上に定めのない時に至るそしりと，定めのない時に至る辱めとを置く。それは忘れられることがない[エ]」』」。

24 そして，エホバはわたしに見せてくださったが，見よ，エホバの神殿の前に置かれた二つのかごのいちじくがあった。それは，バビロンの王ネブカドレザルが，ユダの王，エホヤキム[オ]の子エコニヤ[カ]，およびユダの君たち，職人[キ]，堡塁を築く者たちをエルサレムから流刑に処し，バビロンに連れて行った後のことであった[ク]。 **2** 一方のかごについていえば，いちじくはとても良く，早なりのいちじくのようであった[ケ]。もう一方のかごについていえば，いちじくはとても悪く，悪くて食べられなかった。

3 次いでエホバはわたしに言われた，「エレミヤよ，あなたには何が見えるか」。それでわたしは言った，「いちじくです。良いいちじくはとても良く，悪いほうはとても悪く，悪くて食べられません[ア]」。

4 すると，エホバの言葉がわたしに臨んで言った。 **5**「イスラエルの神エホバはこのように言われた。『わたしは，この場所からカルデア人の地へ送り出すユダの流刑者たちを[イ]，これらの良いいちじくのように，良い仕方で見る[ウ]であろう。 **6** そして，わたしは良い仕方で彼らに目を留め[エ]，必ず彼らをこの地に帰すであろう[オ]。そして，わたしは彼らを築き上げ，打ち壊しはしない。わたしは彼らを植え，根こぎにはしない[カ]。 **7** そして，わたしは彼らにわたしを知る心[キ]，わたしがエホバであることを[知る心]を与える。彼らは必ずわたしの民となり[ク]，わたしは彼らの神となるであろう。彼らは心をつくしてわたしのもとに帰るからである[ケ]。

8「『そして，悪くて食べられない，悪いいちじくのように[コ]，エホバは事実このように言われた。「わたしはそのように，ユダの王ゼデキヤ[サ]，その君たち，この地に残っているエルサレムの残りの者[シ]，エジプトの地に住んでいる者たち[ス]を与えるであろう ― **9** わたしはまた，地のすべての王国で彼らを身震いのため，災いのために渡し[セ]，わたしが彼らを追い散らすすべての場所で[ソ]，そしりと格言的なことばのため，嘲弄[タ]と呪い[チ]のために[渡す]。 **10** そして，わ

第23章
ア エゼ 18:25
イ 申 31:17　ホセ 4:6
ウ エレ 23:33　哀 5:20
エ エレ 20:11　エレ 24:9　エレ 42:18　ダニ 9:16

第24章
オ 王II 24:6　代I 3:16　エレ 22:24
カ 王II 24:12　エス 2:6　エゼ 19:9
キ 王II 24:16
ク エレ 29:2
ケ イザ 28:4　ホセ 9:10

第二欄
ア エレ 24:8
イ エレ 25:11
ウ エレ 29:10
エ 代II 16:9　ペテI 3:12
オ エズ 1:3　エレ 12:15　エレ 23:3　エレ 29:10　エゼ 36:24
カ エレ 1:10　エレ 30:18　エレ 32:41　エレ 33:7
キ 申 30:6　エレ 31:33　エゼ 11:19
ク エレ 30:22　エレ 32:38　エゼ 14:11　ゼカ 8:8　ヘブ 8:10
ケ 王I 8:48　エレ 29:13
コ エレ 29:17
サ 王II 25:7　エゼ 12:13
シ レビ 26:39
ス エレ 43:7　エレ 44:1　エレ 46:13
セ エレ 15:4　エレ 34:17
ソ 申 28:64　エレ 29:18
タ 申 28:37　王I 9:7　代II 7:20　詩 44:13
チ 申 28:15　申 29:27　エレ 26:6　エレ 29:22

たしは彼らに向かって剣[ア]と飢きん[イ]と疫病[ウ]を送り，ついに彼らは，わたしが彼らとその父祖たちに与えた地から絶え果てる[エ]」』」。

25 ユダの王，ヨシヤの子エホヤキム[オ]の第四年，すなわちバビロンの王ネブカドレザルの第一年に，ユダの民すべてに関してエレミヤに臨んだ言葉。 **2** 預言者エレミヤはそれを，ユダの民すべてとエルサレムの全住民に関して語って，こう言った。

3「ユダの王，アモンの子ヨシヤ[カ]の第十三年から今日に至るまで，この二十三年間，エホバの言葉がわたしに臨んだので，わたしはあなた方に語りつづけ，早く起きては語ったのであるが，あなた方は聴かなかった[キ]。 **4** そして，エホバはご自分の預言者であるすべての僕をあなた方に遣わし，早く起きては[彼らを]遣わされたのであるが，あなた方は聴きもせず[ク]，耳を傾けて聴こうともしなかった[ケ]。 **5** 彼らは言うのであった，『どうか，各々その悪い道から，あなた方の行ないの悪から立ち返り[コ]，エホバがあなた方とあなた方の父祖たちに，昔から遠い将来の時に至るまで与えてくださった土地に住みつづけるように[サ]。 **6** また，ほかの神々に従って歩み，これに仕えたり，これに身をかがめたりしてはならない。あなた方が自分の手の業によってわたしを怒らせることのないため，わたしがあなた方に災いを来たらせることのないためである[シ]』。

7「『しかし，あなた方はわたしに聴き従わなかった』と，エホバはお告げになる，『それはあなた方の手の業でわたしを怒らせるためであり，そのことはあなた方にとって災いとなった[ア]』。

8「それゆえ，万軍のエホバはこのように言われた。『「あなた方がわたしの言葉に従わなかったので， **9** いまわたしは[人]をやって，北のすべての家族を連れて来る[イ]」と，エホバはお告げになる，「すなわち，わたしの僕，バビロンの王ネブカドレザル[ウ]のもとに[人をやって]，彼らを来させ，この地[エ]とその住民と周囲のこれらすべての諸国民を攻めさせる[オ]。わたしは彼らを滅びのためにささげ，彼らを驚きの的，[人々が見て]口笛を吹くもの[カ]，定めのない時に至るまで荒れ廃れた所とする[キ]。 **10** そして，わたしは彼らの中から歓喜の音と歓びの音[ク]，花婿の声と花嫁の声[ケ]，手臼の音[コ]とともしびの光[サ]を滅ぼす。 **11** そして，この地はみな必ず荒れ廃れた所，驚きの的となり，これらの諸国の民は七十年の間バビロンの王に仕えなければならない[シ]」』。

12「『そして，七十年が満ちたとき[ス]，わたしはバビロンの王とその国民に対して言い開きを求めることになる[セ]』と，エホバはお告げになる，『彼らのとがを，カルデア人の地に対してである[ソ]。わたしはそれを定めのない時に至るまで荒れ果てた所とする[タ]。 **13** そして，わたしはその地に，わたしがそれに対して語ったすべての言葉，すなわちエレ

第24章
ア レビ 26:33; エレ 9:16
イ エレ 14:15; エレ 15:2
ウ 申 28:59; エゼ 7:15
エ 申 28:63

第25章
オ 王II 24:1; エレ 36:1; エレ 46:2; ダニ 1:1
カ エレ 1:2
キ 代II 36:15; 詩 81:13; エレ 7:13; エレ 11:7; エレ 13:10; エレ 16:12
ク エレ 7:13; エレ 29:19; エレ 44:4
ケ ゼカ 7:11; 使徒 7:51
コ 王II 17:13; イザ 55:7; エレ 18:11; エレ 35:15; エゼ 18:30; エゼ 33:11; ヨナ 3:8; ゼカ 1:4; マラ 3:7; ペテII 3:9
サ 詩 105:11
シ 出 20:5; 申 6:15; ヨシ 24:20

第二欄
ア 申 32:21; 王II 17:17; ネヘ 9:26; エレ 7:19; エレ 32:30; エレ 44:5
イ レビ 26:25; イザ 5:26; エレ 1:15; エレ 5:15
ウ エレ 27:6; エレ 43:10; エゼ 29:18
エ 申 28:49; エレ 5:15; エゼ 7:24; アモ 6:14
オ エゼ 26:7; エゼ 29:19; ハバ 1:6
カ エレ 19:8
キ 王I 9:7; エレ 18:16
ク イザ 24:7; エゼ 26:13
ケ エレ 7:34; エレ 16:9
コ 啓 18:22
サ 啓 18:23
シ 代II 36:21; ダニ 9:2; ゼカ 1:12; ゼカ 7:5

ス 申 30:3; エズ 1:1; エレ 29:10; セ イザ 13:1; イザ 14:4; イザ 47:1; エレ 51:1; ダニ 5:26; ダニ 5:30; ソ 王II 24:1; タ イザ 13:19; イザ 14:23。

ミヤがすべての国の民に対して預言した，この書に記されているすべてのことをもたらす[ア]。 **14** それらの者が，多くの国の民と大いなる王たち[イ]が，彼らを僕として使役したからである[ウ]。わたしは彼らにその働きとその手の業とにしたがって報いる[エ]』」。

15 イスラエルの神エホバはわたしにこのように言われたからである。「あなたはこの激しい怒りのぶどう酒を満たした杯をわたしの手から取り,わたしがあなたを遣わすすべての国の民にそれを飲ませなければならない[オ]。 **16** そして，彼らは必ず飲んで，揺れ動き，狂人のように行動する。わたしが彼らの中に送ろうとしている剣のためである[カ]」。

17 それで,わたしはエホバのみ手から杯を取り，エホバがわたしを遣わされたすべての国の民に飲ませはじめた[キ]。 **18** すなわち，エルサレム，ユダの諸都市，その王たち，君たち[に]。これを今日のように[ク]，荒れ廃れた所，驚きの的[ケ]，[人々が見て]口笛を吹くもの，呪いとするためであった。 **19** エジプトの王ファラオ，その僕たち，その君たち，そのすべての民[コ][に]。 **20** すべての入り混じった集団，ウツ[サ]の地のすべての王，フィリスティア人[シ]の地のすべての王，アシュケロン[ス]，ガザ[セ]，エクロン[ソ],アシュドドの残り[タ]の者[に]。 **21** エドム[チ]，モアブ[ツ]，アンモン[テ]の子ら[に]。 **22** ティルス[ト]のすべての王,シドン[ナ]のすべての王，海の地方にある島の王たち[に]。 **23** デダン[ニ]，テマ[ヌ]，ブズ，こめかみの髪の毛を刈り込んだすべての者たち[ア][に]。 **24** アラブ人[イ]のすべての王，荒野に住んでいる入り混じった集団のすべての王[に]。 **25** ジムリのすべての王，エラム[ウ]のすべての王，メディア人[エ]のすべての王[に]。 **26** 近くに，あるいは遠くにいる，北のすべての王たちに次々に。そして地の表にある，地の[他の]すべての王国[に]。またシェシャク[オ]の王も彼らの後に飲むであろう。

27 「そして，あなたは彼らに言わなければならない，『イスラエルの神，万軍のエホバはこのように言われた。「飲んで，酔って，吐いて，倒れて，起き上がれなくなれ[カ]。わたしがあなた方の中に送ろうとしている剣のために[キ]」』。 **28** そして，彼らがあなたの手から杯を取って飲もうとしないのであれば，あなたも彼らに言わなければならない，『万軍のエホバはこのように言われた。「あなた方は必ず飲むであろう[ク]。 **29** 見よ，わたしは災いをもたらすことを，わたしの名をもってとなえられている都市から開始するからである[ケ]。それなのに，あなた方は処罰を免れられるとでもいうのか[コ]」』。

「『あなた方は処罰を免れない。わたしが地に住むすべての者に対して呼び寄せようとしている剣があるからである』と，万軍のエホバはお告げになる。

30 「そしてあなたは，彼らにこれらすべての言葉を預言し，彼らに言わなければならない，『エホバは高い所か

第25章

ア エレ 1:5; エレ 1:10
イ エレ 50:9; エレ 51:27
ウ イザ 14:2; エレ 50:41; エレ 51:7; ハバ 2:8
エ 詩 137:8; エレ 50:29; エレ 51:6; エレ 51:24; 啓 18:6
オ ヨブ 21:20; 詩 75:8; イザ 51:17; エレ 25:26; 啓 14:10; 啓 16:19
カ エレ 51:7; 哀 4:21; エゼ 23:34; ナホ 3:11
キ エレ 1:10; エレ 27:3; エレ 51:7
ク エズ 9:7; エレ 44:22
ケ 王II 22:19; エレ 24:9
コ エレ 46:2; エゼ 29:2; エゼ 32:31
サ ヨブ 1:1
シ イザ 14:31; エレ 47:1; エゼ 25:15; アモ 1:8; ゼパ 2:5; ゼカ 9:6
ス エレ 47:5; ゼパ 2:4
セ ヨシ 13:3
ソ ゼカ 9:5
タ イザ 20:1
チ イザ 34:5; エレ 49:17; エゼ 35:15
ツ エレ 48:1; エゼ 25:8
テ エレ 49:1; エゼ 25:2; アモ 1:13
ト イザ 23:15; エゼ 28:2
ナ エレ 27:3; エレ 47:4; エゼ 32:30
ニ イザ 21:13; エレ 49:8; エゼ 25:13
ヌ イザ 21:14

第二欄

ア エレ 9:26; エレ 49:32
イ 代II 9:14; エレ 49:31
ウ エレ 49:34; エゼ 32:24
エ エレ 51:11
オ エレ 51:41
カ イザ 63:6; 哀 4:21; ハバ 2:16
キ エゼ 21:4
ク 詩 75:8

ケ 王I 9:7; エレ 7:14; ダニ 9:18; ペテI 4:17; コ 箴 11:31; エレ 49:12; オバ 16。

ら自ら大声を上げ，その聖なる住みかから声を出される。[神]は必ずご自分の住まいで大声を響かせる。[ぶどう搾り場を]踏む者たちのような叫びを，地に住むすべての者に向かって上げられる』。

31「『ざわめきが地の最も遠い所にまで響き渡る。エホバが諸国民と[戦わす]論争があるからである。すべての肉なる者に対して，[神]ご自身が必ず裁きを行なわれる。邪悪な者たちに関しては，[神]は必ず彼らを剣に渡される』と，エホバはお告げになる。

32「万軍のエホバはこのように言われた。『見よ，災いが国から国へと出て行き，激しい大あらしが地の最果てから引き起こされる。**33** そして，エホバに打ち殺される者は，その日，地の一方の果てから地の他方の果てにまで及ぶであろう。彼らは嘆き悲しまれず，集められず，葬られもしない。彼らは地の表の肥やしのようになる』。

34「牧者よ，泣き叫べ。声を張り上げよ！　そして,群れの威光ある者よ，転げ回れ。あなた方がほふられ，散らされるための日数が満ちたからである。あなた方は望ましい器のように必ず落ちる！　**35** そして,逃れ場は牧者たちから滅びうせ，逃れる方法は群れの威光ある者たちから[滅びうせた]。**36** 聴け,牧者の叫びと群れの威光ある者の泣き叫びを。エホバが彼らの放牧地を奪略しておられるからだ。**37** そして平和な住まいは，エホバの燃える怒りのために生気を失った。**38** [神]はたてがみのある若いライオンのようにその隠れがを捨てられた。彼らの地は，虐待の剣と燃えるみ怒りのために驚きの的となったからである」。

26 ユダの王，ヨシヤの子エホヤキムの王政の初めに，エホバからこの言葉が臨んで言った。**2**「エホバはこのように言われた。『あなたはエホバの家の中庭に立ち，エホバの家で身をかがめるために入って来るユダのすべての都市[の者]に関し，わたしが彼らに話すようあなたに命ずるすべての言葉を話さなければならない。一言も取り去ってはならない。**3** 彼らは聴いて，各々その悪の道から立ち返るかもしれない。そうすれば，その行ないの悪のゆえに彼らに下そうと考えている災いをわたしは悔やまなければならないであろう。**4** そしてあなたは彼らに言わなければならない，「エホバはこのように言われた。『もしあなた方がわたしに聴き従おうとせず，わたしがあなた方の前に置いたわたしの律法によって歩まず，**5** わたしの預言者である僕たちの言葉を聴かないなら ― わたしはそれらの者をあなたのもとに遣わし，早く起きては[彼らを]遣わしているのであるが，あなた方は聴かなかった ― **6** わたしとしても，この家をシロの[家]のようにし，この都市を地のすべての国の民の呪いとするであろう』」』」。

7 そして，祭司と預言者とすべての民は，エレミヤがエホバの家でこれら

第25章
ア イザ 42:13　ヨエ 3:16　アモ 1:2
イ 詩 11:4　詩 132:14
ウ イザ 16:9　エレ 48:33
エ イザ 34:8　ホセ 4:1　ホセ 12:2　ミカ 6:2
オ エゼ 18:30　エゼ 20:35　ヨエ 3:2
カ 箴 2:22　イザ 66:16　アモ 9:10
キ イザ 34:2　エレ 25:17
ク イザ 30:30　イザ 66:15　エレ 23:19　エレ 30:23　ゼパ 3:8
ケ イザ 34:3　イザ 66:16　エレ 12:12
コ 詩 79:3　イザ 14:19
サ 詩 83:10　イザ 5:25　エレ 8:2　エレ 9:22
シ エレ 4:8
ス エゼ 34:17
セ エレ 6:26
ソ イザ 33:1
タ エレ 22:28
チ エレ 32:4　エレ 52:8　アモ 2:14
ツ イザ 27:10

第二欄
ア ホセ 5:14
イ エレ 25:12

第26章
ウ 王II 23:34　代II 36:4　エレ 1:3　エレ 25:1　エレ 35:1　エレ 36:1
エ エレ 19:14　ヨハ 18:20　使徒 5:20
オ イザ 58:1　エレ 1:7
カ 申 4:2　使徒 20:27　啓 22:19
キ イザ 1:16　イザ 55:7　エレ 36:3　エゼ 18:27
ク 王I 21:29　エレ 18:8
ケ エレ 44:10
コ レビ 26:14　申 28:15
サ 王II 17:13　エレ 7:13　エレ 11:7　エレ 25:3

シ 詩 78:60; エレ 7:12; ス エレ 24:9。

の言葉を話すのを聞きはじめた。 **8** こうして，エレミヤがすべての民に話すようエホバの命じたことをことごとく話し終えたとき，祭司と預言者とすべての民は彼を捕らえて言った。「あなたは必ず死ぬ。 **9** なぜあなたはエホバの名によって預言し，『この家はシロの[家]と同じようになり，この都市も荒れ廃れて住む人がいなくなる』と言ったのか」。そしてすべての民はエホバの家でエレミヤの周りに集まって来るのであった。

10 やがて，ユダの君たちがこれらの言葉を聞き，王の家からエホバの家に上って来て，エホバの新しい門の入口に座った。 **11** それで，祭司と預言者たちは君たちとすべての民に言いはじめた，「この人は死の裁きに当たります。この都市に関して，彼はあなた方が自分の耳で聞いた通りに預言したからです」。

12 そこで，エレミヤはすべての君たちとすべての民に言った，「この家とこの都市に関して，あなた方が聞いたすべての言葉を預言するようわたしを遣わされたのはエホバです。 **13** では今，あなた方の道と行ないを良くし，あなた方の神エホバの声に従いなさい。そうすれば，エホバはあなた方に対して語った災いを悔やまれるでしょう。 **14** そしてわたし自身は，あなた方の手の中にあります。あなた方の目に良いこと，また正しいことにしたがってわたしに行なってください。 **15** ただ，もしわたしを死に処すなら，あなた方は自分自身と，この都市と，その住民の上に，罪のない血を置くことになるということを是非知ってください。なぜなら，エホバが本当にわたしをあなた方のもとに遣わして，これらすべての言葉をあなた方の耳に語るようにされたからです」。

16 すると，君たちとすべての民は祭司と預言者たちに言った，「この人は死の裁きに当たらない。わたしたちの神エホバの名によってわたしたちに語ったからです」。

17 さらに，その地の年長者のある者たちが立ち上がり，民の全会衆に向かって言いはじめた，**18**「モレシェトのミカも，ユダの王ヒゼキヤの時代に預言していましたが，ユダのすべての民に言いました，『万軍のエホバはこのように言われた。「シオンはただの畑のようにすき起こされ，エルサレムはただの廃虚の山となり，家の山は森林の高き所のためのものとなる」』。 **19** ユダの王ヒゼキヤとユダのすべての人たちは，彼を死に処すようなことをしたでしょうか。彼はエホバを恐れ，エホバのみ顔を和めたので，エホバは彼らに対して語った災いを悔やまれたのではありませんか。ですから，わたしたちは自分たちの魂に対して大きな災いを引き起こすことになります。

20「また，エホバの名によって預言した，キルヤト・エアリム出身のシェマヤの子ウリヤという人もいました。そして彼はこの都市とこの地に対して，エレミヤのすべての言葉と一致

第26章

ア エレ 26:2
イ 詩 37:32 アモ 5:10
ウ 詩 78:60
エ エレ 38:4
オ 王II 15:35 代II 27:3 エレ 36:10
カ エレ 18:20 マタ 26:66
キ エレ 26:2 エレ 38:4
ク エレ 1:17
ケ エレ 7:3 エレ 35:15
コ 詩 103:10 エレ 18:8 エレ 36:3 エゼ 18:32 ヨナ 3:9
サ ヨシ 9:25 エレ 38:5
シ サII 15:26

第二欄

ア 民 35:33 申 19:10 箴 6:17
イ エレ 1:17 エレ 26:2
ウ エレ 36:19
エ 箴 16:7 エレ 38:9
オ ヤコ 5:10
カ 使徒 5:34
キ ミカ 1:14
ク ミカ 1:1
ケ 代II 29:1
コ 詩 79:1
サ エレ 9:11
シ ミカ 3:12
ス 代II 32:26
セ 出 32:14 サII 24:16
ソ 民 35:33 使徒 5:39
タ ヨシ 15:60 ヨシ 18:14 サI 7:2

する預言をしつづけました。 **21** そして，エホヤキム王[ア]，そのすべての力ある者，すべての君たちは彼の言葉を聞き，王は彼を死に渡そうとしました[イ]。ウリヤは[それを]聞くと直ちに恐れを抱き[ウ]，逃げ去ってエジプトに行きました。 **22** しかし，エホヤキム王はエジプトに人々を遣わし，アクボル[エ]の子エルナタンと，彼と共に他の者たちをエジプトに[遣わしました]。 **23** こうして彼らはウリヤをエジプトから連れ出し，彼をエホヤキム王のもとに連れて来たので，[王]は彼を剣で討ち倒し[オ]，その死体を民の子らの墓地に投げ入れました」。

24 その上，シャファン[カ]の子アヒカム[キ]の手がエレミヤと共にあった。彼を民の手に渡して死に至らせることのないため[ク]であった。

27 ユダの王，ヨシヤ[ケ]の子エホヤキムの王国の初めに，この言葉がエホバからエレミヤに臨んで言った。 **2** 「エホバはこのようにわたしに言われた。『自分のために縛り縄とくびき棒[コ]を作れ。あなたはそれを首に掛けなければならない[サ]。 **3** そして，あなたはそれを，エルサレムに，ユダの王ゼデキヤのもとにやって来る使者たちの手によって，エドム[シ]の王，モアブ[ス]の王，アンモン[セ]の子らの王，ティルス[ソ]の王，シドン[タ]の王に送らなければならない。 **4** そして彼らにその主人に対する命令を与えて，こう言わなければならない。

「『「イスラエルの神[チ]，万軍のエホバはこのように言われた。あなた方は自分の主人にこのように言うべきである。 **5** 『わたしはわたしの大いなる力[ア]と差し伸べた腕[イ]とによって，地[ウ]と人間[エ]と地の表にいる獣[オ]とを造り，わたしの目が与えることを正しいと見た者にそれを与えた[カ]。 **6** そして今，わたしはこれらすべての地を，バビロンの王[キ]，わたしの僕[ク]，ネブカドネザルの手に与えた。わたしは野の野獣をも与えて，これに仕えさせた[ケ]。 **7** そしてすべての国の民は，彼自身の地の時が来るまで[コ]，彼とその子とその孫とに必ず仕える[サ]。それから，多くの国の民と大いなる王たちは必ず彼を僕として使役する[シ]』。

8 「『「『そして，彼に，すなわちバビロンの王ネブカドネザルに仕えようとしない国民や王国，また，バビロンの王のくびきに自分の首をあてようとしないもの，わたしはその国民に剣[ス]と飢きん[セ]と疫病[ソ]とをもって注意を向けることになる』と，エホバはお告げになる，『そしてついには，彼の手によってわたしはこれを滅ぼし尽くすであろう[タ]』。

9 「『「『それであなた方は，「あなた方はバビロンの王に仕えることにはならない」と言っている[チ]あなた方の預言者[ツ]や，占いをする者，夢見る者[テ]，魔術を行なう者，呪術者たち[ト]に聴き従ってはならない。 **10** 彼らがあなた方に預言しているのは偽りであり，それはあなた方をその土地から遠くへ連れ去らせるためなのである。わたしはあなた

第26章
ア 王Ⅱ 23:34; 代Ⅱ 36:5
イ 代Ⅱ 16:10
ウ 王Ⅰ 19:3; 箴 29:25; マタ 10:28
エ 王Ⅱ 22:12; エレ 36:12
オ エレ 2:30; マタ 23:31; テサⅠ 2:15
カ 王Ⅱ 22:10
キ 王Ⅱ 22:12; 代Ⅱ 34:20; エレ 39:14; エレ 40:5
ク 王Ⅰ 18:4; 使徒 23:10

第27章
ケ 王Ⅱ 23:24
コ エレ 28:10
サ エゼ 4:1; エゼ 24:3
シ エゼ 25:12; アモ 1:9; オバ 1
ス 王Ⅱ 3:4; エレ 48:1; エゼ 25:8; アモ 2:1
セ エレ 25:21; エレ 49:1; エゼ 25:2; アモ 1:13
ソ イザ 23:1; エレ 47:4; エゼ 26:3; アモ 1:10; ゼカ 9:3
タ イザ 23:4; エレ 25:22; エゼ 28:21; ヨエ 3:4
チ 出 5:1; エレ 10:10

第二欄
ア 創 1:2
イ 詩 136:12; エレ 32:17
ウ 詩 102:25; 詩 115:15; 詩 146:6; イザ 44:24; イザ 45:12; エレ 51:19
エ 創 1:26; 創 2:7; イザ 42:5; 使徒 17:26
オ 創 1:24
カ 創 1:29; 詩 115:16; ダニ 4:17
キ エレ 28:14; ダニ 2:37
ク エレ 25:9; エレ 43:10; エゼ 29:18
ケ 詩 50:10; エレ 28:14; ダニ 2:38

コ 詩 137:8; エレ 25:12; エレ 50:14; エレ 50:27; ダニ 5:26; サ 代Ⅱ 36:20; エレ 25:11; シ エレ 25:14; エレ 51:11; ス 王Ⅱ 25:7; エレ 21:9; エレ 42:16; エゼ 26:8; セ 王Ⅱ 25:3; 哀 4:9; ソ エレ 32:24; タ エレ 24:10; チ エレ 28:2; エレ 28:11; ツ 申 18:20; イザ 8:19; テ エレ 29:8; ト イザ 47:12。

方を必ず追い散らし，あなた方は必ず滅びうせるであろう[ア]。

11 「『「『そして，その首をバビロンの王のくびきの下に置き，実際に彼に仕える国民は，わたしもこれをその[国民の]土地の上で休ませる』と，エホバはお告げになる，『その[国民]は必ずそれを耕して，そこに住むであろう[イ]』」』」。

12 ユダの王ゼデキヤ[ウ]にも，わたしはこれらすべての言葉の通りに語って[エ]言った，「バビロンの王のくびきにあなた方の首をあて，彼とその民に仕えて，生きつづけなさい[オ]。 13 どうしてあなたご自身とあなたの民は，バビロンの王に仕えない国民に向かってエホバが話された通りに，剣と飢きん[カ]と疫病[キ]とによって死ななければならないのですか[ク]。 14 それで，『あなた方はバビロンの王に仕えることにはならない[ケ]』とあなた方に言っている預言者たちの言葉に聴き従ってはなりません。彼らは偽りをあなた方に預言しているからです[コ]。

15 「『わたしは彼らを遣わさなかった』と，エホバはお告げになる，『それなのに，彼らはわたしの名によって偽って預言しているからである。それは，わたしがあなた方を追い散らし[サ]，あなた方が，あなた方もあなた方に預言している預言者たち[シ]もが，必ず滅びうせるためなのである[ス]』」。

16 また，祭司とこのすべての民に向かって，わたしは語って言った。「エホバはこのように言われた。『「見よ，エホバの家の器具は今すぐにもバビロンから持ち帰られる[ア]！」と言って，あなた方に預言しているあなた方の預言者たちの言葉に聴き従ってはならない。彼らは偽りをあなた方に預言しているからである[イ]。 17 彼らに聴き従ってはならない。バビロンの王に仕えて，生きつづけよ[ウ]。どうしてこの都市が荒れ廃れた所となってよいだろうか[エ]。 18 しかし，もし彼らが預言者であり，エホバの言葉が彼らと共にあるのであれば，どうか，エホバの家とユダの王の家とエルサレムとに残っている器具がバビロンに至ることのないよう，彼らは万軍のエホバに嘆願するように[オ]』。

19 「万軍のエホバは，柱[カ]と海[キ]と運び台[ク]と，この都市に残っている器具[ケ]の残りとに関してこのように言われた。 20 それらは，バビロンの王ネブカドネザルがユダの王，エホヤキムの子エコニヤ[コ]を，ユダとエルサレムの高貴な者たちすべてと共に流刑に処してエルサレムからバビロンに移したとき[サ]に持って行かなかったものであるが， 21 イスラエルの神，万軍のエホバは，エホバの家とユダの王の家とエルサレムとに残っている器具[シ]に関してこのように言われたからである。 22 『「それらはバビロンに持って行かれ[ス]，わたしがそれに注意を向ける日までそこにとどまるであろう[セ]」と，エホバはお告げになる。「それから，わたしはそれを携え上り，この場所に戻す[ソ]」』」。

28

そして，その年，ユダの王ゼデキヤ[タ]の王国の初め，第四年の第五の月に，ギベオン[チ]から来た預言者，ア

第27章
ア エレ 28:16
イ エレ 38:2　エレ 40:9　エレ 42:10
ウ 王Ⅱ 24:17　代Ⅰ 3:15　代Ⅱ 36:10　エレ 37:1
エ 代Ⅱ 36:12
オ 箴 1:33　エレ 38:20
カ 申 28:53　エゼ 14:21
キ 申 28:61　エレ 38:2
ク 申 28:63　エゼ 18:31　エゼ 33:11
ケ エレ 37:19
コ エレ 14:14　エレ 23:21　エレ 28:15　エレ 29:8　エゼ 13:6
サ 申 28:64
シ 王Ⅰ 22:23　エレ 20:6　エレ 29:21　エゼ 13:3
ス レビ 26:38　申 30:18

第二欄
ア 王Ⅱ 24:13　代Ⅱ 36:7　エレ 28:3　ダニ 1:2
イ エレ 14:13
ウ エレ 27:11
エ レビ 26:33　エレ 38:17　エレ 38:23
オ 王Ⅰ 18:24　エレ 7:16
カ 王Ⅰ 7:15　王Ⅱ 25:17　代Ⅱ 4:12　エレ 52:21
キ 王Ⅰ 7:23　王Ⅱ 25:13
ク 王Ⅰ 7:27　王Ⅱ 25:16　代Ⅱ 4:14　エレ 52:17
ケ 王Ⅱ 25:14　代Ⅱ 36:18
コ 王Ⅱ 24:15　代Ⅱ 36:10　エレ 22:28
サ 王Ⅱ 24:14　エレ 24:1　エレ 29:1　ダニ 1:3
シ 代Ⅱ 36:10
ス 王Ⅱ 25:13　代Ⅱ 36:18　エレ 52:18　ダニ 5:3
セ 代Ⅱ 36:21　エズ 1:7　エレ 29:10
ソ 申 30:3　エズ 5:14　エズ 7:19

第28章　タ 王Ⅱ 24:17; 代Ⅱ 36:10; チ ヨシ 11:19; サⅡ 21:2。

ズルの子ハナニヤ[ア]は，エホバの家で，祭司たちとすべての民の目の前でわたしに言った，2「イスラエルの神，万軍のエホバはこのように言われた。『わたしはバビロンの王のくびきを砕く[イ]。3 わたしは，バビロンの王ネブカドネザルがバビロンへ携えて行こうとしてこの場所から取ったエホバの家のすべての器具[ウ]を，丸二年の内にこの場所に持ち帰る』」。4「『また，ユダの王，エホヤキム[エ]の子エコニヤ[オ]と，バビロンへ行ったユダのすべての流刑者[カ]をわたしはこの場所に連れ戻す』と，エホバはお告げになる，『わたしはバビロンの王のくびきを砕く[キ]からである』」。

5 そこで預言者エレミヤは，エホバの家に立っていた祭司たちの目の前で，またすべての民の目の前で[ク]，預言者ハナニヤに言った。6 そうだ，預言者エレミヤはこう言ったのである。「アーメン[ケ]！ エホバがそのようにしてくださるように！ エホバが，エホバの家の器具と流刑に処せられたすべての民をバビロンからこの場所に連れ戻すことによって，あなたの預言した言葉を立証してくださるように[コ]！ 7 しかし，わたしがあなたの耳とすべての民の耳に語っているこの言葉をどうか聞いてください[サ]。8 わたしよりもあなたよりも前に，昔からいた預言者たち[シ]は，多くの地や大いなる王国について，やはり戦争や災いや疫病を預言したものです[ス]。9 平和を預言する預言者については[セ]，その預言者の言葉が実現するとき，エホバが真実に遣わされた預言者は知られるようになります[ア]」。

10 すると，預言者ハナニヤは預言者エレミヤの首からくびき棒を取って，それを砕いた[イ]。11 そして，ハナニヤ[ウ]はすべての民の目の前で言った，「エホバはこのように言われた[エ]。『このようにわたしは丸二年の内に，すべての国の民の首からバビロンの王ネブカドネザルのくびきを砕くであろう[オ]』」。そこで，預言者エレミヤは去って行った[カ]。

12 そして，預言者ハナニヤが預言者エレミヤの首からくびき棒を砕いた後，エホバの言葉がエレミヤに臨んで言った[キ]。13「行って，あなたはハナニヤに言わなければならない，『エホバはこのように言われた。「あなたは木のくびき棒[ク]を砕いたが，その代わりに鉄のくびき棒を作らなければならなくなる[ケ]」。14 イスラエルの神，万軍のエホバはこのように言われたからである。「わたしはこれらすべての国の民の上に鉄のくびきを置いて，バビロンの王ネブカドネザルに仕えさせる[コ]。彼らはこれに仕えなければならない[サ]。また，野の野獣をもわたしは彼に与えよう[シ]」』」。

15 そして，預言者エレミヤは続けて預言者ハナニヤ[ス]に言った，「ハナニヤよ，どうか，聴いてください！ エホバはあなたを遣わされませんでした。それなのに，あなたはこの民を偽りに頼らせたのです[セ]。16 それゆえ，エホバはこのように言われました。『見よ，わたしはあなたを地の表から追い払う。あなたは，今年必ず死ぬ[ソ]。あな

第28章

ア エレ 28:11
イ エレ 27:8; ミカ 3:11
ウ 王II 24:13; エレ 27:16; ダニ 1:2
エ 王II 23:36; 王II 24:6
オ 王II 24:8; 王II 25:27; エス 2:6; エレ 22:24; エレ 37:1
カ 王II 24:14; エレ 24:1
キ エレ 30:8
ク エレ 7:2; エレ 19:14; エレ 26:2
ケ 王I 1:36; 詩 41:13; エレ 11:5; コII 1:20
コ エレ 28:3
サ 王I 22:28
シ 申 4:26; 申 28:15
ス 王I 22:8; ヨナ 3:6
セ エレ 6:14; エレ 14:13; エゼ 13:10

第二欄

ア 申 18:22
イ 詩 10:13; エレ 27:2
ウ エレ 28:1
エ 王I 13:18; 代II 18:10; エレ 23:17; エレ 29:9
オ エレ 28:4
カ 箴 14:7; 箴 26:4
キ エレ 29:30
ク エレ 27:2; エレ 28:10
ケ 申 28:48
コ 申 28:49
サ 申 28:48; エレ 5:19; エレ 27:7
シ エレ 27:6; ダニ 2:38
ス エレ 28:1
セ 申 13:1; エレ 14:14; エレ 23:21; エレ 27:15; エレ 29:31; エゼ 13:3; ゼカ 13:3; ルカ 6:26
ソ 申 18:20; サI 2:34

たはエホバに対してあからさまな反逆を語ったからである(ア)』」。

17 こうして,預言者ハナニヤはその年の第七の月に死んだ(イ)。

29 そして，これらは預言者エレミヤが，流刑に処せられた民の年長者の残った者,祭司,預言者,およびすべての民にエルサレムから[書き]送った手紙の言葉である。それは，ネブカドネザルが流刑に処して，エルサレムからバビロンに移した者たちで(ウ)，2 王エコニヤ(エ)と貴婦人(オ)と廷臣たち，ユダとエルサレムの君たち(カ)，および職人と堡塁を築く者たち(キ)がエルサレムから出て行った後のことであった。3 それは，ユダの王ゼデキヤ(ク)がバビロンに，バビロンの王ネブカドネザルのもとに遣わした，シャファン(ケ)の子エラサとヒルキヤの子ゲマルヤの手によるもので，次の通りであった。

4「イスラエルの神，万軍のエホバは流刑に処せられたすべての民にこのように言われた。わたしがそれらの者を流刑に処して(コ)，エルサレムからバビロンへ行かせたのであるが，5『家を建てて[そこに]住み，園を設けてその実を食べよ(サ)。6 妻をめとって息子や娘の父となれ(シ)。自分の息子たちのために妻をめとり，自分の娘たちを夫に与えよ。彼らが息子や娘を産むためである。そこで多くなれ。少なくなってはならない。7 また，わたしがあなた方を流刑に処して行かせた都市の平安を求め，その[都市の]ためにエホバに祈れ。その平安のうちに，あなた方の平安もあるからである(ア)。8 イスラエルの神，万軍のエホバはこのように言われたからである。「あなた方の中にいる預言者や占いをする者たちがあなた方を欺くことがあってはならない(イ)。彼らの見ている夢に聴き従ってはならない(ウ)。9『彼らはわたしの名によって偽りのうちにあなた方に預言しているからである。わたしは彼らを遣わさなかった(エ)』と,エホバはお告げになる」』」。

10「エホバはこのように言われたからである。『バビロンで七十年が満ちるにつれて，わたしはあなた方に注意を向けるであろう(オ)。わたしはあなた方をこの場所に連れ戻して，わたしの良い言葉をあなた方に対して立証する(カ)』。

11「『わたしは，わたしがあなた方に対して考えている考えをよく知っているからである(キ)』と，エホバはお告げになる，『[それは]平安についての考えであり，災い(ク)についてではない。あなた方に将来と希望(ケ)を与えるためである。12 そして，あなた方は必ずわたしを呼び，来て，わたしに祈り，わたしはあなた方[の言葉]を聴くであろう(コ)』。

13「『そして,あなた方は実際にわたしを求め,[わたしを]見いだすであろう(サ)。あなた方は心をつくしてわたしを尋ね求めるからである(シ)。14 そして，わたしはあなた方に見いだされるようにする(ス)』と，エホバはお告げになる。『また，わたしはあなた方の捕らわれ人の集団を集め，わたしがあなた方を追い散らしたすべての国の民とすべての場所からあなた方を集め寄せる(セ)』と，エ

第28章

ア 申 13:5; エレ 29:32
イ 王II 7:17

第29章

ウ 王II 24:15; エレ 24:1
エ 王II 24:8; 代II 36:9; エレ 22:24; エレ 27:20; エレ 28:4
オ 王II 24:12; エレ 22:26
カ 王II 24:14
キ 王II 24:16
ク 王II 24:18; 代II 36:11
ケ 王II 22:8; エレ 26:24; エレ 39:14; エゼ 8:11
コ 申 28:41; エレ 24:5
サ エレ 29:28
シ 創 1:28; 創 9:7

第二欄

ア エズ 6:10; エズ 7:23; テモI 2:2
イ エレ 14:14; エレ 23:21; エレ 27:14; エフ 5:6
ウ 申 13:3
エ エレ 23:21; エレ 28:15
オ 代II 36:21; エズ 1:1; エレ 27:22; ダニ 9:2; ゼカ 1:12; ゼカ 7:5
カ 申 30:3; エズ 2:1; エレ 24:6
キ ヨブ 23:13; 詩 33:11; 詩 40:5
ク ゼパ 3:15
ケ エレ 31:17
コ 詩 10:17; イザ 30:19; ダニ 9:3; ヨハ 9:31
サ レビ 26:40; 王I 8:47; マタ 7:7
シ 申 4:29; 申 30:2; 王I 8:48; エレ 24:7
ス 申 4:7; イザ 55:6
セ 申 30:4; イザ 49:25; エレ 23:3; エレ 30:3; エゼ 39:28; ヨエ 3:1

ホバはお告げになる。『そして，わたしがあなた方を流刑に処して去らせた[元の]場所へ連れ戻す』。

15「しかし，あなた方は言った，『エホバはわたしたちのためにバビロンで預言者たちを起こされた』と。

16「ダビデの王座に座している王と，この都市に住んでいるすべての民，すなわちあなた方と一緒に流刑の身となって出て行かなかったあなた方の兄弟たちとに対して，エホバはこのように言われたからである。17『万軍のエホバはこのように言われた。「いまわたしは彼らに対して剣，飢きん，および疫病を送る。わたしは彼らを，悪くて食べられない，裂けたいちじくのようにする」』。

18「『そして，わたしは剣と飢きんと疫病とをもって彼らの後を追い，彼らを地のすべての王国にとっての身震いのために与え，わたしが必ず彼らを追い散らすすべての国の民の中で，のろい，驚きの的，[人々が]口笛を吹くもの，また，そしりのために[与える]。19 彼らがわたしの言葉に聴き従わなかったためである』と，エホバはお告げになる，『わたしが，早く起きては遣わした預言者であるわたしの僕たちを用いて彼らに送ったその[言葉]に』。

「『しかし，あなた方は聴き従わなかった』と，エホバはお告げになる。

20「それで，わたしがエルサレムからバビロンへ追いやったすべての流刑の民よ，あなた方はエホバの言葉を聞け。21 イスラエルの神，万軍のエホバは，わたしの名によってあなた方に偽りを預言しているコラヤの子アハブに関して，またマアセヤの子ゼデキヤに対してこのように言われた。『いまわたしは彼らをバビロンの王ネブカドネザルの手に渡し，彼は彼らをあなた方の目の前で必ず討ち倒す。22 そして彼らから，バビロンにいるユダの流刑者の全員によって呪いが取られる。こう言うのである。「エホバがあなたを，バビロンの王が火で焼いたゼデキヤやアハブのようにされますように！」23 彼らはイスラエルで無分別なことを行なって，その友の妻と姦淫を行ない，わたしが彼らに命じなかった言葉をわたしの名によって偽って語りつづけるからである。

「『「そして，わたしは知っている者，証人である」と，エホバはお告げになる』」。

24「そして，ネヘラムのシェマヤにあなたは言う，25『イスラエルの神，万軍のエホバはこのように言われた。「あなたが自分の名によって，エルサレムにいるすべての民と，祭司である，マアセヤの子ゼパニヤと，すべての祭司に手紙を書き送って，言ったがために。26 [すなわち，]『エホバご自身があなたを祭司エホヤダの代わりに祭司とされましたが，それは，気の狂った，預言者のような振る舞いをする者に対して，[あなたが]エホバの家の首位の監督者となるためでした。あなたはその者を足かせ台とさらし台に掛けなければなりません。27 さて，そうであれ

第29章

ア 詩 126:1 ホセ 6:11 アモ 9:14 ゼパ 3:20
イ エレ 22:2 エレ 28:1
ウ 王II 24:14
エ レビ 26:33 エレ 24:10
オ 申 28:53 エレ 15:2
カ 申 28:61 エレ 34:17
キ エレ 24:2 エレ 24:8
ク レビ 26:33 申 28:25 代II 29:8 エレ 15:4 エレ 24:10 エレ 34:17
ケ 申 29:24 王I 9:8 代II 7:21 詩 44:11 エレ 24:9 エレ 25:9 哀 2:15
コ エレ 7:13 エレ 25:4 エレ 32:33
サ エレ 6:19 エレ 26:5 使徒 28:27
シ エレ 24:5 ミカ 4:10
ス 王II 24:14

第二欄

ア エレ 14:14 エレ 29:8 哀 2:14 ペテ II 2:1
イ エレ 52:27
ウ ダニ 3:6
エ 申 29:20 イザ 65:15
オ エレ 23:14
カ エレ 7:9 ホセ 4:2
キ エレ 27:15
ク 箴 5:21 エレ 16:17 エレ 23:24 マラ 3:5 ヘブ 4:13
ケ エレ 29:31
コ 王II 25:18 エレ 21:1 エレ 29:29 エレ 37:3 エレ 52:24
サ 王I 21:8 代II 32:17 ネヘ 6:5
シ 王II 9:11 ホセ 9:7
ス 民 3:32 民 4:16 エレ 20:1
セ 代II 16:10 エレ 20:2 使徒 16:24

ば，あなた方に対して預言者として振る舞っているアナトテのエレミヤを，どうしてあなたは叱責しなかったのですか。 **28** それゆえに，彼はバビロンにいる我々に[人を]よこして言ったのです，「それは長引く！　家を建てて[そこに]住み，園を設けてその実を食べよ —」と』」』」。

29 そして，祭司ゼパニヤは預言者エレミヤの耳にこの手紙を読んだ。

30 それから，エホバの言葉がエレミヤに臨んで言った，**31**「流刑の民すべてに[人を]遣わして言え，『エホバはネヘラムのシェマヤについてこのように言われた。「シェマヤはあなた方に預言し，しかも，わたしが彼を遣わしたのでもないのに，あなた方を偽りに頼らせようとしたので，**32** それゆえ，エホバはこのように言われた。『いまわたしはネヘラムのシェマヤとその子孫とに注意を向ける』。

「『「『彼はこの民の中に住む者を持たなくなる。彼はわたしがこの民のために行なっている良いことを見ることはないであろう』と，エホバはお告げになる，『彼はエホバに対してあからさまな反逆を語ったからである』」』」。

30 エホバからエレミヤにあった言葉は言った，**2**「イスラエルの神エホバはこのように言われた。『わたしがあなたに話すすべての言葉を，あなたのために書に書き記せ。**3** なぜなら，「見よ，日がやって来る」と，エホバはお告げになる，「わたしはわたしの民を，イスラエルとユダの捕らわれ人を集める」と，エホバは言われた，「わたしはその父祖たちに与えた地に彼らを連れ戻し，彼らは必ずそれを再び所有することになるであろう」』」。

4 そして，これらはエホバがイスラエルとユダに語られた言葉である。**5** エホバはこのように言われたからである。「我々はおののきの声を聞いた。怖れがあり，平安はない。**6** 人々よ，どうか尋ねてみるように。男が子を産んでいるかどうかを見よ。どうしてわたしは，すべての強健な男子が子を産むときの女のように腰に手をやるのを，またすべての顔が青ざめたのを見たのか。**7** ああ！　その日は大いなる日であり，そのような[日]はほかにないからである。それはヤコブにとって苦難の時である。しかし彼はその中からも救われるであろう」。

8「そして，その日には」と，万軍のエホバはお告げになる，「わたしはあなたの首から人のくびきを砕き，あなたの縛り縄をふたつに引きちぎり，よそ者が彼を僕として使役することはもはやなくなる。**9** そして，彼らはその神エホバと，わたしが彼らのために起こす王ダビデとに必ず仕えるであろう」。

10「それであなたは，わたしの僕ヤコブよ，恐れてはならない」と，エホバはお告げになる，「イスラエルよ，恐怖の念を抱いてはならない。いまわたしは，あなたを遠くから，あなたの子孫をその捕らわれの地から救うからである。そしてヤコブは必ず帰り，騒乱

第29章
ア サI 10:6; サI 19:20; エレ 43:2
イ エレ 1:1
ウ エレ 29:5
エ 王II 25:18; エレ 21:1; エレ 52:24
オ 王II 24:14; エレ 29:20
カ エレ 14:14; エレ 23:21; エレ 28:15; エゼ 13:8; ペテII 2:1
キ エレ 29:24
ク 出 20:5; 出 34:7; エレ 20:6
ケ サI 2:30
コ 箴 12:19
サ エレ 28:16

第30章
シ エレ 36:2; エレ 51:60; ダニ 7:1; ハバ 2:2; ロマ 15:4

第二欄
ア 申 30:3; 詩 53:6; エレ 27:22; エレ 29:14; エゼ 39:25; ヨエ 3:1; アモ 9:14
イ ヨシ 14:1; エズ 2:1; エレ 16:15; エレ 32:44; エゼ 20:42
ウ エレ 6:23
エ イザ 13:8; エレ 4:31; エレ 6:24; ミカ 4:9
オ イザ 29:22
カ ヨエ 2:11; アモ 5:18; ゼパ 1:14
キ 哀 1:12; ダニ 12:1; マタ 24:21
ク ホセ 12:2
ケ イザ 9:4; イザ 10:27
コ エゼ 37:24; ルカ 1:69; 使徒 2:30; 使徒 13:23
サ イザ 55:3; エゼ 34:23; ホセ 3:5
シ イザ 41:13; イザ 43:5; イザ 44:2
ス イザ 49:25; エレ 3:18

のおそれもなく安楽に暮らし，おののかせる者はだれもいなくなる[ア]」。

11「わたしはあなたと共にいるからである」と，エホバはお告げになる，「それはあなたを救うためである[イ]。しかし，わたしはあなたを散らしたすべての国の民の中で滅ぼし絶やすことをする[ウ]。しかし，あなたの場合には滅ぼし絶やすことをしない[エ]。そして，わたしはあなたを適度に矯正しなければならない。わたしがあなたを処罰せずに置くことは決してないからである[オ]」。

12 エホバはこのように言われたからである。「あなたの崩壊を治すことはできない[カ]。あなたの打ち傷は慢性のものである[キ]。 13 [あなたの]かいようのためには，あなたの言い分を弁護する者はいない[ク]。あなたのためには，いやす方法もなく，直すこともできない[ケ]。 14 あなたを熱烈に愛する者は皆あなたを忘れたのだ[コ]。あなたは彼らの尋ね求める者ではない。わたしは敵のむち打ちをもって，残酷な者の懲罰をもって[サ]あなたを打った[シ]。あなたのおびただしいとがのためである[ス]。あなたの罪は甚だしく多くなった[セ]。 15 どうしてあなたは自分の崩壊のために叫ぶのか[ソ]。あなたの痛みはあなたのおびただしいとがのために治らない。あなたの罪は甚だしく多くなった[タ]。わたしはこれらのことをあなたにした。 16 それゆえ，あなたをむさぼり食う者は皆，自らもむさぼり食われ[チ]，あなたに敵対する者は皆，一人残らず捕らわれの身となって行く[ツ]。また，あなたに対して略奪を行なう者は必ず略奪に遭い，あなたに対して強奪を行なう者を，わたしはみな強奪に渡すであろう[ア]」。

17「わたしはあなたのために回復を生じさせ，あなたの打ち傷からあなたをいやすからである[イ]」と，エホバはお告げになる。「彼らはあなたを，追い払われた女，と呼んだからである[ウ]。『あれがだれも尋ね求めることのないシオンだ[エ]』と」。

18 エホバはこのように言われた。「いまわたしはヤコブの天幕の捕らわれ人を集め[オ]，その幕屋に哀れみを示すであろう。そして都市は実際にその塚の上に再建され[カ]，その正当な場所の上に住まいの塔が座するであろう[キ]。 19 そして彼らから感謝と笑う者たちの声が必ず出る[ク]。そして，わたしは彼らを殖やすので，彼らは少なくなることはない[ケ]。わたしは数において彼らを重くするので，彼らは取るに足りない者となることはない[コ]。 20 そしてその子らは必ず昔のようになり，わたしの前にその集会は堅く立てられるであろう[サ]。そして，わたしは彼を虐げるすべての者に注意を向ける[シ]。 21 そして，その威光ある者は必ず彼から出[ス]，彼の中から彼自身の支配者が出るであろう[セ]。わたしは彼を近づかせ，彼は必ずわたしに近寄る[ソ]」。

「その心をかけてわたしに近寄ろうとするこの者は一体だれか[タ]」と，エホバはお告げになる。 22「そして，あな

第30章

ア エレ 33:16　エレ 46:27　エゼ 34:25　ホセ 2:18　ミカ 4:4
イ エレ 46:27　エゼ 11:17
ウ イザ 47:11　エレ 50:29　エレ 51:24
エ レビ 26:44　ネヘ 9:31　詩 78:38　哀 3:22　エゼ 20:17　アモ 9:8
オ 出 34:7　詩 6:1　エレ 10:24　エレ 46:28
カ 代II 36:16　イザ 6:10　エレ 8:21
キ エレ 15:18
ク 詩 106:23
ケ エレ 8:22
コ 哀 1:2　哀 1:19
サ 申 28:50
シ 哀 2:5
ス 詩 90:8
セ エレ 5:6
ソ エレ 15:18
タ 代II 36:14　ネヘ 9:26
チ 出 23:22　イザ 33:1　イザ 41:11　エレ 10:25　エレ 25:12　エレ 50:29
ツ エレ 51:56　ミカ 5:9

第二欄

ア ゼカ 2:9
イ 詩 102:13　詩 103:3　エレ 33:6　ホセ 6:1
ウ 詩 44:13
エ ネヘ 4:3　哀 2:15
オ 詩 85:1　エレ 24:6　エレ 29:10
カ ミカ 4:8
キ 詩 48:3
ク エズ 3:12　ネヘ 8:17　イザ 35:10　イザ 51:11　エレ 31:4
ケ 申 30:5　イザ 27:6　エレ 33:22　ゼカ 10:8
コ イザ 60:22　ミカ 4:7　ゼパ 3:19
サ 詩 102:28　イザ 1:26
シ イザ 49:26　エレ 50:18
ス 創 49:10
セ イザ 9:6

ソ 民 16:5; 詩 110:1; ダニ 7:13; マタ 3:17; ヘブ 9:24; タ 申 30:6; エレ 24:7; マル 12:30; ロマ 2:29; テモII 2:22。

た方は必ずわたしの民となり，わたしはあなた方の神となるであろう」。

23 見よ，エホバの風あらし，激しい怒り，吹き進む大あらしが出て行った。それは邪悪な者たちの頭上に渦を巻く。 24 エホバの燃える怒りは，ご自分の心の考えを成し遂げて，遂行するまで元に戻らない。末の日にあなた方はそれに考慮を払うであろう。

31 「その時」と，エホバはお告げになる，「わたしはイスラエルのすべての家族にとって神となり，彼らはわたしの民となるであろう」。

2 エホバはこのように言われた。「剣を免れて生き残った者からなる民は荒野で恵みを得た。イスラエルが自分の休養を得ようとして歩いていたときに」。 3 遠くからエホバがわたしに現われて，[言われた，]「そして，わたしは定めのない時に至る愛をもってあなたを愛した。それゆえに，わたしは愛ある親切をもってあなたを引き寄せたのである。 4 それでも，イスラエルの処女よ，わたしはあなたを建て直し，あなたは実際に建て直されるであろう。あなたはなおも自分のタンバリンで身を飾り，笑っている者たちの踊りの中へ実際に出て行くであろう。
5 あなたはなおもサマリアの山々にぶどう園を植えるであろう。植える者たちは必ず植えて，[それを]使いはじめる。 6 エフライムの山地の見張り番たちが，『人々よ，立ち上がってシオンに，わたしたちの神エホバのもとに上って行こう』と言う日があるからである」。

7 エホバはこのように言われたからである。「歓びつつヤコブに向かって大声で叫び，諸国民の頭に対して甲高く叫べ。[それを]言い広めよ。賛美をささげて言え，『エホバよ，あなたの民，イスラエルの残りの者を救ってください』と。 8 いまわたしは北の地から彼らを連れて来て，地の最果てから彼らを集めるであろう。彼らの中には盲人や足のなえた者，妊娠した女や子を産む者が共にいるであろう。彼らは大いなる会衆としてここに帰って来る。 9 彼らは泣きながら来る。わたしは彼らを，恵みを求める[その]嘆願と共に連れて来るであろう。わたしは彼らを，つまずかされることのない正しい道によって，水の奔流の谷へと歩いて行かせるであろう。わたしはイスラエルにとって父となったからである。そしてエフライムは，わたしの初子なのである」。

10 諸国の民よ，あなた方はエホバの言葉を聞き，遠くの島々の中で[それを]告げて言え。「イスラエルを散らす方ご自身がこれを集め，羊飼いがその家畜の群れを[守る]ように必ず彼を守られるであろう。 11 エホバはヤコブをそれより強い者の手から実際に請け戻し，取り戻されるからである。 12 そして彼らは必ず来て，シオンの高みで喜び叫び，エホバの善，つまり穀物，新しいぶどう酒，油，羊と牛の子らゆえに光り輝くであろう。また，彼らの

第30章
ア エゼ 11:20　ホセ 2:23　啓 21:3
イ エレ 31:1　エゼ 36:28　ヘブ 8:10
ウ 箴 1:27　エレ 25:32
エ 裁 9:57　箴 16:4
オ ヨブ 23:13　イザ 14:24　エレ 4:28
カ 創 49:1　エレ 23:20　エゼ 38:8

第31章
キ レビ 26:12　エレ 30:22　エレ 31:33　ヘブ 8:10
ク 申 1:31
ケ 民 10:33　詩 95:11　イザ 63:14　ヘブ 4:8
コ 申 7:8　マラ 1:2
サ ホセ 11:4
シ エレ 1:10　エレ 30:18　エレ 33:7　アモ 9:11
ス 出 15:20　裁 11:34　詩 149:3　エレ 30:19
セ アモ 9:14　ミカ 4:4
ソ 申 30:9　イザ 65:21
タ エズ 1:5　詩 126:1　イザ 2:3　エレ 50:5　ミカ 4:2

第二欄
ア 申 32:43　詩 96:3　イザ 44:23　ロマ 15:10
イ イザ 12:5　アモ 3:9　使徒 26:23
ウ イザ 1:9　エレ 23:3　ヨエ 2:32　ロマ 9:27　ロマ 11:5
エ イザ 43:6　エレ 3:12　エレ 23:8
オ 申 30:4　エゼ 20:34　エゼ 34:12　ヤコ 1:1
カ イザ 35:6　イザ 42:16
キ エズ 2:64
ク エレ 50:4
ケ イザ 35:7　イザ 49:10
コ 申 32:6

サ 創 48:14; 出 4:22; シ 詩 97:1; イザ 11:11; イザ 42:10; ス 申 30:4; エゼ 20:34; ミカ 2:12; セ イザ 40:11; エゼ 34:12; ペテI 2:25; ソ イザ 44:23; イザ 48:20; タ イザ 49:25; チ エズ 3:13; 詩 126:1; イザ 51:11; エゼ 20:40; ツ ヨエ 3:18; ゼカ 9:15; テ イザ 65:10; ト 詩 34:5; イザ 60:5。

魂はよく潤っている園のようになり,[ア]彼らはもはや二度と弱り果てることはない[イ]」。

13「その時,処女は踊って歓ぶであろう。若者も老人も相共に。[ウ]そしてわたしは彼らの悲しみを歓喜に変え,彼らを慰め,その悲嘆を去らせて,彼らを歓ばせる[エ]。 14 また,わたしは祭司たちの魂を肥えたもので飽かせ[オ],わたしの民はわたしの良いもので満ち足りるであろう[カ]」と,エホバはお告げになる。

15「エホバはこのように言われた。『ラマ[キ]で声が聞こえる。嘆きと悲痛な泣き声[ク]が。ラケル[ケ]はその子ら[コ]のことで泣いている。彼女はその子らについて慰められることを拒んだ[サ]。彼らはもういないからである[シ]』」。

16 エホバはこのように言われた。「『あなたの泣く声をとどめ,目の涙をとどめよ[ス]。あなたの働きに対して報いがあるからである』と,エホバはお告げになる,『彼らは必ず敵の地から帰って来るであろう[セ]』。

17「『そして,あなたの将来には希望[ソ]がある』と,エホバはお告げになる,『子らは必ず自分たちの領地に帰って来るであろう[タ]』」。

18「わたしはエフライムが自分のことをこう嘆いているのを確かに聞いた[チ]。『あなたは,わたしが正されるよう,わたしを訓練されていない子牛のように[ツ]正されました[テ]。わたしを立ち返らせてください。そうすれば,わたしはすすんで立ち返るでしょう[ト]。あなたはわたしの神エホバなのです[ナ]。 19 わたしは立ち返った後,悔いたからです[ア]。わたしは知るように導かれた後,自分の股を平手で打ちました[イ]。わたしは恥をかき,辱めをも受けました[ウ]。わたしは若い時のそしりを負っていたからです[エ]』」。

20「エフライムはわたしにとって大切な子なのか。また,優しい扱いを受けた子供なのか[オ]。わたしは,彼に敵して語れば語るだけ,彼のことをなおも必ず思い起こすからである[カ]。それゆえに,わたしのはらわたは彼のために騒ぎ立った[キ]。わたしは必ず彼を哀れむであろう[ク]」と,エホバはお告げになる。

21「あなたは自分のために路標を立てよ。自分のために道標を立てよ[ケ]。あなたの心を街道に,あなたの通って行かなければならない道に留めよ[コ]。イスラエルの処女よ,帰れ。これらあなたの都市に帰れ[サ]。 22 不忠実な娘[シ]よ,あなたはいつまで方々に向きを変えるのか[ス]。エホバは地に新しいことを創造されたからである。ただの女が強健な男の周りに押し迫るのである」。

23 イスラエルの神,万軍のエホバはこのように言われた。「わたしがその捕らわれ人を集めるとき,彼らはユダの地とその諸都市でなおこの言葉を述べるであろう。『義なる住みか[セ]よ,聖なる山[ソ]よ,エホバがあなたを祝福されるように[タ]』。 24 そして,その中にユダとそのすべての都市が必ず共々に住む。農夫も,家畜の群れと共に出かけた者たちも[チ]。 25 わたしは疲れた魂を十分に潤し,弱り果てたすべての魂を満たす[ツ]」。

26 このことでわたしは目覚め,見

第31章

ア イザ 58:11
イ イザ 35:10; 啓 21:4
ウ エズ 3:12; ゼカ 8:4
エ イザ 51:3; イザ 65:19
オ 詩 36:8
カ 申 30:9; 詩 31:19; イザ 63:7
キ ヨシ 18:25; エレ 40:1; マタ 2:18
ク 哀 1:16; マタ 2:16
ケ 創 35:19
コ 創 35:24
サ 創 37:35
シ マタ 2:18
ス 啓 7:17
セ エズ 1:5; エレ 23:3; エゼ 11:17; ホセ 1:11
ソ エレ 29:11
タ エレ 46:27
チ エレ 31:9
ツ 箴 26:3
テ 詩 94:12
ト エレ 17:14; 哀 5:21
ナ イザ 43:3

第二欄

ア 申 30:2
イ エゼ 21:12
ウ レビ 26:41; エズ 9:6
エ エレ 3:25
オ エレ 31:9; ホセ 14:4
カ 申 32:36
キ イザ 63:15; ホセ 11:8
ク イザ 55:7; ミカ 7:18; コII 1:3
ケ イザ 62:10
コ イザ 35:8
サ エレ 3:14
シ エレ 2:13; エレ 3:6
ス 王I 18:21; エレ 2:18
セ イザ 1:26
ソ ゼカ 8:3
タ 詩 122:8
チ エレ 33:12; エゼ 36:10
ツ 詩 107:9; イザ 40:29

はじめた。わたしの眠りは，わたしにとって快いものであった。

27「見よ，日がやって来る」と，エホバはお告げになる，「わたしはイスラエルの家とユダの家に人の種と家畜の種をまく[ア]」。

28「そして，わたしは，根こぎにし，引き倒し，打ち壊し，滅ぼし，害をもたらそうとして[イ]彼らに気を配ったように，[ウ]築き上げ，植えるために彼らに気を配ることになる[エ]」と，エホバはお告げになる。**29**「その日には，彼らはもう，『父たちが熟していないぶどうを食べたのに，子らの歯が浮いた』とは言わない[オ]。**30** むしろ，人は各々自分のとがのために死ぬのである[カ]。だれでも熟していないぶどうを食べる者については，彼自身の歯が浮くのである」。

31「見よ，日がやって来る」と，エホバはお告げになる，「わたしはイスラエルの家[キ]およびユダの家と[ク]新しい契約[ケ]を結ぶ。**32** それは，わたしが彼らの父祖たちの手を取ってエジプトから連れ出した日に彼らと結んだ契約のようなものではない[コ]。『わたしが彼らの夫としての所有権[サ]を持っていたにもかかわらず，彼らはわたしのその契約を破った[シ]』と，エホバはお告げになる」。

33「これこそ，わたしがそれらの日の後に[ス]イスラエルの家と結ぶ契約[セ]だからである」と，エホバはお告げになる。「わたしは彼らの内にわたしの律法を置き[ソ]，彼らの心の中にそれを書き記す[タ]。そして，わたしは彼らの神となり，彼らはわたしの民となるであろう[チ]」。

34「そして，彼らはもはや各々その友を，各々その兄弟を教えて，[ア]『エホバを知れ[イ]！』とは言わない。彼らはその最も小なる者からその最も大なる者に至るまで，皆わたしを知るからである[ウ]」と，エホバはお告げになる。「わたしは彼らのとがを許し，彼らの罪をもはや思い出さないからである[エ]」。

35 エホバ，すなわち，昼の光のために太陽を[オ]，夜の光[カ]のために月と[キ]星の法令[ク]を与える方，海をかき立ててその波を騒ぎ立たせる方[ケ]，その名を万軍のエホバという方[コ]はこのように言われた。**36**「『もしこれらの規定がわたしの前から取り除かれ得るなら[サ]』と，エホバはお告げになる，『それと同様に，イスラエルの胤である者たちが，わたしの前で常に国民であることがなくなることもあり得るであろう[シ]』」。

37 エホバはこのように言われた。「『もし上の天が測られるなら，下の地の基が探り出されるなら[ス]，わたしもまた彼らの行なったすべてのことのために，イスラエルの胤全体を退け得るであろう[セ]』と，エホバはお告げになる」。

38「見よ，日がやって来る」と，エホバはお告げになる，「この都市は“ハナヌエルの塔[ソ]”から“隅の門[タ]”に至るまで，エホバのために必ず建てられるであろう[チ]。**39** そして測り綱[ツ]はなおもガレブの丘に向かってまっすぐに伸び，巡って必ずゴアに至る。**40** そして死がい[テ]と脂灰[ト]との低地平原の全

ソ ネヘ 3:1; ネヘ 12:39; ゼカ 14:10; タ 代II 26:9; チ ネヘ 12:27; イザ 44:28; エレ 30:18; ツ ゼカ 1:16; テ エレ 19:11; ト エレ 7:32。

第31章

ア 申 30:9; エゼ 36:9; ホセ 2:23; ゼカ 10:9
イ エレ 18:7; エレ 45:4
ウ エレ 44:27; ダニ 9:14
エ 詩 102:16; 詩 147:2; エレ 24:6; エレ 32:41
オ エゼ 18:2
カ 申 24:16; イザ 3:11; エゼ 18:4; ガラ 6:7
キ ガラ 6:16
ク エレ 50:4
ケ マタ 26:28; マル 14:24; ルカ 22:20; コI 11:25; ヘブ 8:8; ヘブ 10:16
コ 出 19:5; 申 1:31
サ エレ 3:14
シ エゼ 16:59; ヘブ 8:9
ス ヘブ 8:10
セ ヘブ 8:6
ソ エゼ 11:19; エゼ 36:26
タ 詩 37:31; ヘブ 10:16
チ エレ 30:22; ヘブ 8:10

第二欄

ア イザ 54:13; ヨハ 6:45; テサI 4:9; ヨハI 2:27
イ 代I 28:9; ヨハ 17:3
ウ イザ 11:9; エレ 24:7; ハバ 2:14; ヘブ 8:11
エ エレ 33:8; エレ 50:20; ミカ 7:18; マタ 26:28; ロマ 11:27; ヘブ 8:12; ヘブ 9:15; ヘブ 10:17
オ 創 1:16; 詩 136:8; マタ 5:45
カ 詩 136:9
キ ヨブ 38:33; 詩 89:37; 詩 104:19
ク コI 14:33
ケ イザ 51:15
コ エレ 10:16
サ 詩 148:6; イザ 54:10; エレ 33:20
シ 詩 72:5
ス ヨブ 38:5; 箴 30:4; イザ 40:12
セ エレ 30:11

体,およびキデロンの奔流の谷[ア]まで,日の昇る方に向かっている“馬の門”[イ]の隅に至るまでのすべての段丘は，エホバにとって聖なるものとなる[ウ]。それはもはや定めのない時に至るまで，根こぎにされることも打ち壊されることもない[エ]」。

32 ユダの王ゼデキヤ[オ]の第十年,すなわちネブカドレザル[カ]の第十八年に,エホバからエレミヤに臨んだ言葉。**2** そして，その時，バビロンの王の軍勢はエルサレムを攻囲していた[キ]。預言者エレミヤはユダの王の家にある“監視の中庭[ク]”に拘束されていた。**3** ユダの王ゼデキヤが彼を拘束して[ケ]，[こう]言ったからである。

「どうしてあなたは預言しては[コ]言うのか，『エホバはこのように言われた。「いまわたしはこの都市をバビロンの王の手に渡し，彼は必ずこれを攻め取るであろう[サ]。**4** ユダの王ゼデキヤもカルデア人の手から逃れることはない。[ゼデキヤ]はバビロンの王の手に渡され，彼の口は[王]の口と実際に話しをし，彼の目は[王]の目をも見るであろう[シ]」』。**5**『[王]はゼデキヤをバビロンに連れて行き，彼はわたしが注意を向けるときまでそこにとどまるであろう[ス]』と，エホバはお告げになる。『あなた方はカルデア人と戦いつづけても成功しない[セ]』」。

6 それで,エレミヤは言った，「エホバの言葉がわたしに臨んで言いました，**7**『いま,あなたの父方のおじシャルムの子ハナムエルがあなたのもとに来て言う，「アナトテ[ア]にあるわたしの畑をあなたのために買いなさい。[それを]買う買い戻しの権利はあなたのものだからです[イ]」と』」。

8 やがて，わたしの父方のおじの子ハナムエルが，エホバの言葉の通り，わたしのところに来て，“監視の中庭[ウ]”に入り，わたしに言った，「どうか，ベニヤミン[エ]の地のアナトテ[オ]にあるわたしの畑を買ってください。世襲所有地の権利はあなたのものであり，買い戻す力はあなたのものだからです。あなたのために[それを]買い取ってください」。それで,わたしはそれがエホバの言葉であったのを知った[カ]。

9 こうして，わたしはアナトテ[キ]にある畑をわたしの父方のおじの子ハナムエル[ク]から買うことになった。そして七シェケルと銀十枚の金を彼に量り出した[ケ]。**10** それから証書に記入し[コ]，封印を付し[サ],はかりで金を量るさいに[シ]証人[ス]を立てた。**11** その後，わたしは買い受け証書，すなわちおきてと規定[セ]にしたがって封印されたものと，開封のものとを取った。**12** それから，わたしの父方のおじ[の子]ハナムエルの目の前，またその買い受け証書に記入した証人たちの目の前，“監視の中庭[ソ]”に座っているすべてのユダヤ人の目の前で，その買い受け証書[タ]をマフセヤの子ネリヤ[チ]の子バルク[ツ]に渡した。

13 さて,わたしは彼らの目の前でバルクに命じて言った，**14**「イスラエルの神，万軍のエホバはこのように言われた。『これらの証書，この買い受け

第31章

- ア サII 15:23 / 王II 23:6 / ヨハ 18:1
- イ 王II 11:16 / 代II 23:15 / ネヘ 3:28
- ウ エゼ 45:1 / ヨエ 3:17
- エ イザ 51:22

第32章

- オ 王II 25:1 / エレ 39:1
- カ エレ 25:1
- キ エレ 52:4
- ク ネヘ 3:25 / エレ 33:1 / エレ 37:21 / エレ 38:28
- ケ エレ 37:18 / ヘブ 11:36
- コ ルカ 20:2
- サ エレ 34:2 / エレ 37:8
- シ 王II 25:6 / エレ 34:3 / エレ 37:17 / エレ 38:18 / エレ 39:5 / エレ 52:9 / エゼ 12:13
- ス エレ 27:22
- セ 箴 21:30 / エレ 21:4 / エレ 33:5 / エゼ 17:15

第二欄

- ア ヨシ 21:18 / エレ 1:1
- イ レビ 25:24 / ルツ 4:4
- ウ ネヘ 3:25 / エレ 37:21
- エ ヨシ 18:28
- オ 王I 2:26 / 代I 6:60
- カ エレ 32:25
- キ エレ 1:1
- ク エレ 32:7
- ケ 創 23:16
- コ エレ 32:44
- サ ネヘ 10:1
- シ 創 23:16
- ス ルツ 4:9 / イザ 8:2
- セ レビ 25:15
- ソ ネヘ 3:25 / エレ 33:1
- タ エレ 32:44
- チ エレ 51:59
- ツ エレ 36:4 / エレ 36:26

証書，すなわち封印されたものと，他方の開封された証書を取り[ア]，あなたはまた，これを土の器の中に入れなければならない。それが多くの日の間保たれるためである』。 **15** イスラエルの神，万軍のエホバはこのように言われたからである。『家や畑やぶどう園が，なおもこの地で買われるであろう[イ]』」。

16 そして，わたしは買い受け証書をネリヤ[ウ]の子バルク[エ]に渡した後，エホバに祈って[オ]言った， **17**「ああ，主権者なる主[カ]エホバよ！　あなたご自身が，あなたの大いなる力と伸ばされたみ腕[キ]とによって天と地を造られたのです[ク]。このすべての事もあなたにとって殊更くすしいことではありません[ケ]。 **18** [あなたは]愛ある親切を幾千人にも施し[コ]，父のとがを彼らの後のその子らの懐に報いる方[サ]，[まことの]神，大いなる方[シ]，力ある方[ス]，その名を[セ]万軍[ソ]のエホバといい， **19** 計り事において大いなる方[タ]，み業に富んでおられる方[チ]であり，あなたの目は人々の子らのすべての道に向かって開かれています[ツ]。各々にその道と，その行ないの実とにしたがって与えるためです[テ]。 **20** あなたは，今日に至るまでエジプトの地に，そしてイスラエル，また人々の中にしるしと奇跡を置かれました[ト]。それは，ご自分のために今日のように名を揚げるためでした[ナ]。 **21** 次いで，しるしと，奇跡[ニ]と，強いみ手と，伸ばされた腕と，大いなる恐ろしさとをもって[ヌ]，ご自分の民イスラエルをエジプトの地から携え出されました[ネ]。

22「やがて，あなたは彼らの父祖たちに与えると誓ったこの地[ア]，乳と蜜の流れる地[イ]を彼らにお与えになりました。 **23** そして彼らは入って来て，それを所有するようになりましたが[ウ]，あなたの声に従わず，あなたの律法によって歩みませんでした[エ]。行なうようにとあなたが命じたすべてのことを彼らはしませんでした[オ]。それで，あなたはこのすべての災いが彼らに降り懸かるようにされたのです[カ]。 **24** ご覧ください，人々はこの都市を攻め取るために来て[キ]，包囲塁壁[ク]を築きました。この都市はこれと戦っているカルデア人の手に必ず渡されるでしょう[ケ]。剣[コ]と飢きん[サ]と疫病[シ]のためです。あなたの言われたことが起こりました。現にあなたは[それを]見ておられるのです[ス]。 **25** それなのに，主権者なる主エホバよ，あなたはわたしに言われました，『自分のために金を出して畑を買い[セ]，証人を立てよ[ソ]』と。この都市は必ずカルデア人の手に渡されますのに[タ]」。

26 すると，エホバの言葉がエレミヤに臨んで言った， **27**「ここにわたしが，すべての肉なるものの神[チ]，エホバがいる。わたしにとって余りにもくすしいことが果たしてあるだろうか[ツ]。 **28** それゆえ，エホバはこのように言われた。『いまわたしはこの都市をカルデア人の手とバビロンの王ネブカドレ

第32章

ア エレ 32:11
　エレ 32:44
イ アモ 9:14
　ゼカ 3:10
ウ エレ 51:59
エ エレ 32:12
オ フィ 4:6
カ エレ 1:6
キ 王I 8:42
　エレ 27:5
ク 創 1:1
　王II 19:15
　詩 102:25
　イザ 40:26
　エレ 10:12
　啓 4:11
ケ 創 18:14
　ヨブ 42:2
　ルカ 1:37
　ロマ 4:21
コ 出 20:6
　出 34:7
サ 民 14:18
　申 5:9
　王I 14:10
　イザ 65:6
シ ネヘ 1:5
ス 申 10:17
　イザ 10:21
セ エレ 10:16
ソ 詩 148:2
タ イザ 28:29
チ 出 15:11
ツ 代II 16:9
　ヨブ 34:21
　詩 33:13
　詩 66:7
　箴 5:21
　箴 15:3
　ヘブ 4:13
テ 出 34:7
　詩 62:12
　伝 12:14
　エレ 17:10
　マタ 12:36
　ロマ 2:6
ト 出 7:3
　申 4:34
　ネヘ 9:10
　詩 78:43
ナ 出 9:16
　サII 7:23
　イザ 63:12
　ダニ 9:15
　ロマ 9:17
ニ 詩 105:27
　詩 106:9
ヌ 出 6:1
　出 15:16
　申 26:8
　代I 17:21
　詩 136:12
ネ 出 6:6
　出 13:14

第二欄

ア 創 13:15
　創 17:8
　創 26:3
　申 1:8
イ 出 3:8
　エレ 11:5
ウ ネヘ 9:23
　詩 105:44
エ ネヘ 9:26
　ダニ 9:10
オ 民 33:52

カ 申 28:15; ヨシ 23:16; エズ 9:7; キ 王II 25:1; レビ 26:31; エレ 52:4; ク 申 28:52; エレ 33:4; エゼ 4:2; ケ エレ 21:4; コ レビ 26:33; エレ 14:12; サ 申 28:57; エレ 15:2; シ 申 28:59; エレ 24:10; ス イザ 55:11; セ レビ 27:18; ソ 申 19:15; マタ 18:16; タ エレ 37:10; チ 民 16:22; 民 27:16; ルカ 3:6; ロマ 3:29; ツ 創 18:14; ヨブ 42:2; ルカ 1:37; ロマ 4:21。

ザルの手に渡す。彼は必ずこれを攻め取る。[ア] 29 そして，この都市と戦っているカルデア人が必ず入って来て，この都市に火を放って燃え立たせ，これと家々とを焼き払う。[イ] その屋上で人々はわたしを怒らせるためにバアルに犠牲の煙を立ち上らせ，ほかの神々に飲み物の捧げ物を注ぎ出したのである[ウ]』。

30「『イスラエルの子らとユダの子らは，その若い時からわたしの目に悪いことばかり行なう者となってきたからである[エ]。イスラエルの子らはその手の業によってわたしを怒らせているからである[オ]』と，エホバはお告げになる。31『この都市は，彼らがそれを建てた日から今日に至るまで，わたしに怒りを起こさせるもの[カ]，わたしに激しい怒りを起こさせるものでしかなかったからである。それは，これをわたしの顔の前から取り除くためであった[キ]。32 それは，イスラエルの子ら[ク]とユダの子ら[ケ]，彼らが，すなわちその王たち[コ]，君たち[サ]，祭司[シ]と預言者たち[ス]，およびユダの者たちとエルサレムの住民たちがわたしを怒らせようとして行なった，そのすべての悪[セ]のためである。33 そして，彼らはわたしに顔ではなく，背を向けつづけた[ソ]。彼らを教えること，早く起きては教えることがなされたにもかかわらず，彼らの中には懲らしめを受けようとして聴く者はだれもいなかった[タ]。34 また，彼らはわたしの名をもってとなえられた家に嫌悪すべきものを置いた。これを汚すためであった[チ]。35 その上，彼らはヒンノムの子の谷[ツ]にあるバアル[ア]の高き所を築いた。自分たちの息子や娘をモレクにささげて[イ]，[火]の中を通らせるためであった[ウ]。そのようなことをわたしは彼らに命じもしなかった[エ]。また，ユダに罪を犯させるために[オ]この忌むべきこと[カ]を行なうことは，わたしの心に上りもしなかった』。

36「それで今，それゆえに，イスラエルの神エホバは，剣と飢きんと疫病によって[キ]必ずバビロンの王の手に渡されるとあなた方が言っているこの都市に関して，このように言われた。37『いまわたしは，わたしの怒りと激怒と大いなる憤りとをもって彼らを追い散らすすべての地から彼らを集め寄せる[ク]。わたしは彼らをこの場所に連れ戻し，彼らを安らかに住まわせる[ケ]。38 そして，彼らは必ずわたしの民となり[コ]，わたしは彼らの神となるであろう[サ]。39 そして，わたしは彼らに一つの心[シ]と一つの道を与えて，常にわたしを恐れさせる。彼らとその後のその子らの益のためである[ス]。40 そして，わたしは定めなく存続する契約を彼らと結ぶ[セ]。それは，わたしが彼らの後ろから引き返すことなく，わたしが彼らに良いことを行なうためである[ソ]。わたしは彼らの心の中にわたしへの恐れを入れ，わたしからそれることがないようにさせる[タ]。41 そして，わたしは彼らに歓喜して彼らに良いことを行ない[チ]，心をつくし，魂を

第32章
ア 王II 25:4; エレ 20:5; エレ 21:4
イ 王II 25:9; 代II 36:19; エレ 37:8; エレ 52:13; 哀 4:11
ウ 王II 17:16; 代II 28:2; エレ 7:18; エレ 19:13; エレ 44:25
エ 申 9:7; 王II 17:9; ネヘ 9:16; 詩 106:6; エレ 2:7; エレ 3:25; エゼ 16:8; エゼ 20:28; 使徒 7:51
オ エレ 22:21; エゼ 23:3
カ 王I 11:7; 王II 21:4; ゼパ 3:1
キ 王II 23:27; 王II 24:3; 哀 1:8
ク 王II 15:18; 王II 17:11; 王II 17:18; エレ 7:12; エレ 11:17
ケ エレ 5:11; エレ 11:10; エゼ 8:17
コ 王I 11:9; 王II 23:26; 代I 10:13; エズ 9:7; エレ 15:4
サ エゼ 22:6; ダニ 9:8
シ ネヘ 9:34
ス ミカ 3:5; ミカ 3:11
セ イザ 1:4
ソ 代II 29:6; エレ 2:27; エレ 7:24; ゼカ 7:11
タ 代II 36:16; エレ 7:13; エレ 25:3; エレ 26:5; エレ 35:15; エレ 44:5
チ 王II 21:4; 代II 33:4; エレ 7:30; エレ 23:11; エゼ 5:11; エゼ 8:5; エゼ 23:38; ホセ 9:10
ツ ヨシ 15:8; 代II 28:3; エレ 19:5

第二欄
ア 王I 11:5; 王II 23:10
イ レビ 18:21; レビ 20:4
ウ 代II 33:6; イザ 57:5; エレ 7:31; エ 申 18:10; 王I 11:10; オ 王II 16:3; 代II 33:9; カ 王I 11:33; キ エレ 24:10; ク 申 29:24; 申 30:3; エレ 23:3; エレ 29:14; エゼ 37:21; ケ エレ 23:6; エレ 33:16; エゼ 34:25; コ エレ 24:7; エレ 31:33; ミカ 4:5; サ 創 17:7; エレ 30:22; シ 代II 30:12; エゼ 11:19; ス 申 5:29; 詩 115:13; セ イザ 55:3; イザ 61:8; ソ 詩 73:1; 詩 125:4; エゼ 39:29; タ エゼ 36:26; 啓 15:4; チ 申 30:9; イザ 62:5; イザ 65:19; ゼパ 3:17。

つくして真実に彼らをこの地に植えるであろう[ア]』」。

42「エホバはこのように言われたからである。『わたしは，この民にこの大いなる災いすべてをもたらしたように，彼らについて話しているすべての良いことをも彼らにもたらす[イ]。43 そして，あなた方が，「これは人も家畜もいない荒れ果てた所[ウ]だ。これはカルデア人の手に渡されたのだ[エ]」と言うことになるこの地で，畑が必ず買われるであろう[オ]』」。

44「『民は金で自ら畑を買い，ベニヤミンの地[カ]，エルサレムの周辺[キ]，ユダの都市[ク]，山地の都市，低地の都市[ケ]，南の都市[コ]において証書に記録すること，封印すること[サ]，証人を立てること[シ]が行なわれるであろう。それは，わたしが彼らの捕らわれ人を連れ戻すからである[ス]』と，エホバはお告げになる」。

33 そして，エレミヤがなおも“監視の中庭[セ]”に閉じ込められていたとき，エホバの言葉が二度目に彼に臨んで言った。2「[地]の造り主[ソ]エホバ，[地]を形造って[タ]これを堅く立てた方[チ]エホバはこのように言われた。エホバがそのみ名である[ツ]。3『わたしに呼び求めよ。そうすれば，わたしはあなたに答え[テ]，あなたの知らなかった大いなる，人知の及ばないことを進んで告げるであろう[ト]』」。

4「イスラエルの神エホバは，攻囲塁壁と剣とによって[ナ]引き倒されるこの都市の家々とユダの王たちの家々に関して，5 カルデア人と戦うため，また，わたしが怒りと激怒とをもって討ち倒した者たちの死がいで場所を満たすためにやって来る者たち[ア][に関して]— 彼らのすべての悪のためにわたしはこの都市から顔を覆い隠したのであるが[イ]— このように言われたからである。6『いまわたしはこの[都市]のために回復と健康をもたらす[ウ]。わたしは彼らをいやし，豊かな平安と真理を啓示するであろう[エ]。7 そして，わたしはユダの捕らわれ人とイスラエルの捕らわれ人とを連れ戻し[オ]，始めの時と同じように彼らを建てる[カ]。8 また，彼らがわたしに対して犯したすべてのとがから彼らを浄め[キ]，わたしに対して犯し，わたしに対して行なったすべてのとがを許す[ク]。9 そしてこの[都市]は必ず，わたしにとって，わたしが彼らに行なっているすべての良いことについて聞く地のすべての国の民に対する歓喜の名[ケ]，賛美，および美しいものとなるであろう[コ]。そして彼らは，わたしがこの[都市]のために行なっているすべての良いこととすべての平安のために[サ]，必ず怖れの念を抱き[シ]，動揺するであろう[ス]』」。

10「エホバはこのように言われた。『あなた方が，人も家畜もいない荒れ地だと言うようになるこの場所で，荒れ果てて人も住民も家畜もいなくなるユダの都市とエルサレムのちまたで[セ]，11 歓喜の声と歓びの声[ソ]，花婿の声と花嫁の声が，「万軍のエホバをたたえよ。

第32章
ア イザ 58:11; イザ 61:3; エレ 24:6; エレ 31:12; アモ 9:15
イ エレ 31:28; エレ 33:11; ゼカ 8:15
ウ エレ 9:11; エゼ 23:33
エ エレ 21:4
オ エゼ 37:14
カ ヨシ 18:28
キ エレ 33:16
ク エレ 31:23
ケ ヨシ 15:33; エレ 17:26; エレ 33:13
コ ヨシ 15:21
サ エレ 32:10
シ エレ 32:25
ス 詩 126:1; エレ 33:7

第33章
セ ネヘ 3:25; エレ 32:2; エレ 37:21; エレ 38:28
ソ 創 1:1; 詩 146:6; 啓 4:11
タ 創 14:19; 詩 102:25; イザ 45:18; 啓 10:6
チ 詩 96:10; 詩 104:5; 詩 119:90; 伝 1:4
ツ 出 6:3; 出 15:3; エレ 32:18; アモ 5:8; アモ 9:6
テ 申 4:7; 詩 50:15; 詩 91:15; イザ 55:6; エレ 29:12
ト 詩 25:14; イザ 48:6; アモ 3:7
ナ 申 28:52; エレ 32:24

第二欄
ア エレ 32:5
イ 申 31:17; エレ 21:10; ミカ 3:4
ウ 申 32:39; イザ 30:26; エレ 30:17
エ イザ 54:13
オ 申 30:3; 詩 14:7; エレ 30:3; エレ 32:44
カ イザ 1:26; エレ 24:6; ゼカ 10:6

キ 詩 85:2; イザ 40:2; エレ 31:34; ゼカ 13:1; ク 詩 65:3; イザ 43:25; イザ 44:22; ミカ 7:18; ケ 申 30:9; 詩 126:3; イザ 62:3; コ イザ 62:7; サ ネヘ 6:16; シ 代II 20:29; ス ミカ 7:17; セ イザ 24:11; ソ エレ 31:12。

エホバは善良な方だからである[ア]。その愛ある親切は定めのない時にまで及ぶからである[イ]！」と言う者たちの声がなおも聞かれるであろう[ウ]』。

「『彼らはエホバの家の中に感謝の捧げ物を持って来るであろう[エ]。わたしがこの地の捕らわれ人を始めのように連れ戻すからである[オ]』と，エホバは言われた」。

12「万軍のエホバはこのように言われた。『人も家畜さえもいないこの荒れ地[カ]とそのすべての都市に，羊の群れを伏させる羊飼いたちの牧草地がなおもあることになる[キ]』。

13「『山地の都市，低地の都市，[ク]南の都市[ケ]，ベニヤミンの地[コ]，エルサレムの周辺[サ]，ユダの都市で[シ]，羊の群れがこれを数える者の手の下をなおも通ることであろう[ス]』と，エホバは言われた」。

14「『見よ，日が来ようとしている[セ]』と，エホバはお告げになる，『わたしは，イスラエルの家とユダの家とに関し[ソ]，わたしの語った良い言葉を必ず成し遂げるであろう[タ]。**15** その日，その時，わたしはダビデのためにひとつの義なる新芽を芽生えさせ[チ]，彼はこの地に必ず公正と義を行なうであろう[ツ]。**16** その日，ユダは救われ[テ]，エルサレムも安らかに住むであろう[ト]。そして，この[都市]はこのように，すなわち，“エホバはわたしたちの義”と呼ばれるであろう[ナ]』。

17「エホバはこのように言われたからである。『ダビデについては，イスラエルの家の王座に座す者が断たれることはない[ア]。**18** そして祭司，レビ人については，全焼燔の捧げ物をささげ，穀物の捧げ物によって煙を立ち上らせ，常に犠牲をささげる者がわたしの前から断たれることはない[イ]』」。

19 さらに，エホバの言葉がエレミヤに臨んで言った，**20**「エホバはこのように言われた。『もしあなた方がわたしの昼の契約と夜の契約とを破って，昼と夜がそれぞれの時に生じないようにさせることができるなら[ウ]，**21** わたしの僕ダビデに対するわたしの契約も同じく破られ[エ]，その王座について王として支配する子を彼が持たなくなることもあろう[オ]。また，わたしに仕える者であるレビ人，祭司に対しても同じである[カ]。**22** 天の軍勢を数えることも，海の砂を量ることもできないのと同じように[キ]，わたしもわたしの僕ダビデの胤と，わたしに仕えているレビ人とを殖やすであろう[ク]』」。

23 そして，エホバの言葉が引き続きエレミヤに臨んで言った。**24**「あなたは，この民の者たちが，『エホバはご自分の選んだ二つの家族[ケ]を退けることをもなさる』と言うのを見なかったか。そして，彼らはわたしの民を不敬な仕方で扱いつづけ[コ]，それが彼らの前でもはや国民として存続することのないようにする。

25「エホバはこのように言われた。『もし，わたしが昼と夜のわたしの契約[サ]，天と地の法令[シ]を定めたことが事実

第33章

ア 詩 25:8; ゼカ 9:17; マル 10:18
イ 代I 16:8; 代II 5:13; エズ 3:11; 詩 89:2; イザ 12:4; ミカ 7:18
ウ エレ 32:43
エ レビ 7:12; 代II 29:31; 詩 107:22
オ 申 30:5; エレ 32:44
カ エレ 32:43; エレ 51:62
キ イザ 65:10; エレ 31:24; エレ 50:19; ミカ 2:12
ク ヨシ 15:33; エレ 32:44
ケ ヨシ 15:21
コ ヨシ 18:21
サ エレ 17:26
シ エレ 32:44
ス レビ 27:32
セ エレ 23:5
ソ エレ 31:27
タ 創 22:17; 申 30:3; エレ 29:10
チ 代I 17:11; イザ 4:2; イザ 11:1; イザ 53:2; エレ 23:5; ゼカ 3:8; ゼカ 6:12; 啓 22:16
ツ イザ 9:7; イザ 11:4; ヘブ 1:9
テ イザ 45:17
ト 申 33:28; エゼ 28:26
ナ エレ 23:6

第二欄

ア サII 7:16; 王I 2:4; 詩 89:29; イザ 9:7; ルカ 1:33
イ ペテI 2:5; 啓 1:6
ウ 創 1:16; 詩 89:37; イザ 54:10; エレ 31:35
エ サII 7:16; サII 23:5; 詩 89:34; 詩 132:11; イザ 55:3; エレ 31:37
オ イザ 9:6; ダニ 7:14; ルカ 1:32
カ 申 21:5
キ 創 13:16; 創 15:5; 創 22:17; エレ 31:37; ヘブ 11:12

ク 代I 25:1; 代II 35:2; ケ エゼ 37:19; コ 詩 83:4; エゼ 25:3; サ 創 1:16; エレ 33:20; シ ヨブ 38:33; 詩 74:16; 詩 104:19; エレ 31:35。

でないのなら， **26** わたしもまた，ヤコブとわたしの僕ダビデとの胤を退けて[ア]，その胤からアブラハム，イサク，そしてヤコブの胤を治める支配者たちを取らないであろう。わたしは彼らの捕らわれ人たちを集め[イ]，これに哀れみを示すからである[ウ]』」。

34 バビロンの王ネブカドレザルと[エ]，その全軍勢[オ]と，地のもろもろの王国，彼の手の下にある領土[カ]，そして，すべての民がエルサレムとそのすべての都市と戦っていたとき[キ]，エホバからエレミヤに臨んだ言葉は言った。

2「イスラエルの神エホバはこのように言われた。『行って，あなたはユダの王ゼデキヤ[ク]に言わなければならない。そうだ，あなたは彼に言わなければならない。「エホバはこのように言われた。『いまわたしはこの都市をバビロンの王の手に渡し[ケ]，彼は必ずそれを火で焼く[コ]。 **3** そして，あなた自身も彼の手から逃れられない。あなたは必ず捕らえられ，彼の手に渡されるからである[サ]。そして，あなたの目はバビロンの王の目を見[シ]，彼の口はあなたの口と話し，あなたはバビロンへ行くであろう』。 **4** しかし，ユダの王ゼデキヤよ[ス]，エホバの言葉を聞け。『エホバはあなたについてこのように言われた。「あなたは剣によって死ぬことはない。 **5** あなたは安らかに死に[セ]，あなたより前にいた先の王，あなたの父たちのために[香が]たかれたように[ソ]，人々はあなたのためにも[香を]たき[タ]，『ああ，主君よ[チ]！』と，あなたのことを嘆き悲しんで言う[ア]であろう。『わたし自身がこの言葉を語ったのである』と，エホバはお告げになるからである」』」』」。

6 それから，預言者エレミヤはエルサレムで，ユダの王ゼデキヤにこれらの言葉をみな話しはじめた[イ]。 **7** そのときバビロンの王の軍勢は，エルサレム，ユダの残されたすべての都市[ウ]，ラキシュ[エ]，アゼカ[オ]に対して戦いをしていた。防備の施された都市であるこれら[カ][の都市]が，ユダの都市の中で残されていたものだったからである[キ]。

8 ゼデキヤ王がエルサレムにいるすべての民と契約を結んで，彼らに自由をふれ告げた後[ク]，エホバからエレミヤに臨んだ言葉。 **9** [その契約は，]各々その下男を，各々そのはしためを，すなわちヘブライ人[ケ]の男やヘブライ人の女を自由の身にし，彼らを，すなわち自分の兄弟であるユダヤ人を僕として使わないようにするためのものであった[コ]。 **10** それで，すべての君たち[サ]は従った。各々その下男を，各々そのはしためを自由の身にする契約に加わったすべての民もである。それはもう彼らを僕として使わないためであり，彼らは[それに]従って，[それらの者を]行かせるようにした[シ]。 **11** しかし，その後彼らは身を巡らし[ス]，自由の身にさせた下男やはしためを連れ戻し，これを下男やはしためとして従わせるようになった[セ]。 **12** その結果，エホバの言葉がエホバからエレミヤに臨んで言った。

13「イスラエルの神エホバはこのように言われた。『わたしは，あなた方

第33章
ア 詩 94:14 エレ 31:37
イ エズ 2:1 エズ 2:70 エレ 33:7
ウ イザ 14:1 エレ 31:20 ホセ 1:7 ミカ 7:19 ゼカ 10:6

第34章
エ 王II 25:1 エレ 32:2
オ エレ 39:1 エレ 52:4
カ エレ 27:6
キ 申 28:52 エレ 1:15
ク 代II 36:11 エレ 37:1
ケ エレ 21:10 エレ 32:28
コ エレ 32:29 エレ 37:8 エレ 38:23 エレ 39:8
サ エレ 37:17 エレ 39:5 エレ 52:8
シ 王II 25:6 エレ 32:4 エゼ 12:13
ス 代II 36:10
セ エゼ 17:16
ソ 代II 21:19
タ 代II 16:14
チ エレ 22:18

第二欄
ア 哀 4:20 ミカ 2:4
イ サI 3:18 王I 21:19 使徒 20:27
ウ 申 28:52 エレ 4:5
エ 王II 19:8 ミカ 1:13
オ ヨシ 15:35
カ 王II 18:13 代II 11:5
キ 代II 27:4
ク 出 21:2 レビ 25:10 申 15:12
ケ 創 14:13 コII 11:22
コ レビ 25:39 ネヘ 5:8
サ エレ 26:10 エレ 36:12
シ レビ 25:39
ス ホセ 6:4
セ レビ 25:42 詩 36:3

の父祖たちをエジプトの地から，[ア]僕たちの家から連れ出した日に，[イ]彼らと契約を結んで言った，[ウ] **14**「七年の終わりに，あなた方は各々，あなたのもとに売られて[エ]六年間あなたに仕えたあなたの兄弟へブライ人の男子[オ]を行かせるべきである。[カ]あなたは彼をあなたと共にいることから自由の身にしてやらなければならない」と。しかしあなた方の父祖たちはわたし[のことば]に聴き従わず,耳を傾けることもしなかった。[キ] **15** そして今日，あなた方は身を巡らし，各々その友に自由をふれ告げることによってわたしの目に廉直なことを行ない，わたしの名をもってとなえられた家[ク]において，わたしの前で契約を結ぶ。[ケ] **16** それから，あなた方は逆戻り[コ]し，わたしの名を汚し，[サ]各々その下男を，各々そのはしためを，すなわち，あなた方がその魂の望みどおりに自由の身にさせた者たちを連れ戻し，これを従わせてあなた方の下男やはしためとする』。[シ]

17「それゆえ，エホバはこのように言われた。『あなた方は，各々その兄弟に，各々その友に自由をふれ告げてゆくことに関して[ス]わたしに従わなかった。今わたしはあなた方に自由をふれ告げる[セ]』と，エホバはお告げになる，『剣[ソ]と，疫病[タ]と，飢[チ]きんとに対してである。わたしはあなたを地のすべての王国にとっての身震いのために必ず与えるであろう。[ツ] **18** また，わたしはわたしの契約に違背する者たち[テ]を渡す。彼らは，二つに切って[ト]その間を通れるように[ア]した子牛[をもって]わたしの前で結んだ契約の言葉を実行しなかったのである。 **19** それは[すなわち]，二つに分けられた子牛の間を通ったユダの君たちとエルサレムの君たち，[イ]廷臣と祭司たち，およびこの地のすべての民である ― **20** わたしは彼らを，その敵たちの手と，その魂を求める者たちの手とに渡す。[ウ]彼らの死体は必ず天の飛ぶ生き物や地の獣の食物となる。[エ] **21** また,わたしはユダの王ゼデキヤ[オ]とその君たちを，その敵たちの手と，その魂を求める者たちの手と，あなた方から退いている[カ]バビロンの王の軍勢の手に渡すであろう[キ]』。

22「『いまわたしは命じる』と，エホバはお告げになる，『わたしは必ず彼らをこの都市に連れ戻すであろう。[ク]彼らは必ずこれと戦い，これを攻め取り，これを火で焼く。[ケ]わたしはユダの諸都市を住民のいない荒れ果てた所とする[コ]』」。

35 ユダの王，ヨシヤの子エホヤキム[サ]の時代にエホバからエレミヤにあった言葉は言った。 **2**「レカブ人[シ]の家に行き，あなたは彼らと話し，彼らをエホバの家に，その食堂の一つに連れて来なければならない。あなたは彼らにぶどう酒を与えて飲ませなければならない」。

3 それで，わたしはハバツィヌヤの子エレミヤの子ヤアザヌヤとその兄弟たち，そのすべての子ら，およびレカ

第34章
ア 申 7:8; 申 24:18
イ 出 13:3
ウ 出 24:7; 申 5:2
エ レビ 25:39
オ 申 15:12
カ 出 21:2; レビ 25:41
キ サⅠ 8:8; 王Ⅱ 17:14; ネヘ 9:29; エレ 7:26; ゼカ 7:12
ク 王Ⅱ 21:4
ケ 詩 119:106
コ 伝 5:5; エゼ 17:16; マタ 5:37
サ レビ 19:12; エゼ 20:39
シ エレ 34:11
ス 出 21:2; レビ 25:10; 申 15:12
セ レビ 26:34; ガラ 6:7; ヤコ 2:13
ソ エレ 15:2
タ レビ 26:25; エレ 21:7; エゼ 14:19
チ 申 28:53; 王Ⅱ 25:3; エレ 24:10; エレ 32:24
ツ 申 28:65; エレ 15:4; エレ 29:18
テ 申 17:2; ヨシ 7:11; エゼ 17:16; ホセ 6:7
ト 創 15:10

第二欄
ア 創 15:17
イ エレ 25:18; ダニ 9:6
ウ 申 7:10; エレ 4:30
エ 申 28:26; 王Ⅰ 14:11; 詩 79:2; エレ 7:33; エレ 16:4; エレ 19:7
オ 王Ⅱ 24:18
カ エレ 37:5
キ 王Ⅱ 25:6; エレ 39:6; エレ 52:10; 哀 4:20
ク 代Ⅱ 36:17; エレ 39:1
ケ 王Ⅱ 25:9; エレ 32:29; エレ 38:23; エレ 39:8; エレ 52:13
コ レビ 26:33; 申 29:28; エレ 9:11; エレ 44:2; ミカ 7:13

第35章　サ 王Ⅱ 23:34; 代Ⅱ 36:5; ダニ 1:1; シ 王Ⅱ 10:15; 代Ⅰ 2:55。

ブ人の家のすべての者を連れて行き，**4** 彼らをエホバの家に，[まことの]神の人,イグダルヤの子ハナンの子らの食堂[ア]の中に連れて行った。それは戸口番シャルム[イ]の子マアセヤの食堂の上の，君たちの食堂のそばにあった。 **5** それから，わたしはレカブ人の家の子らの前にぶどう酒の満ちた杯と酒杯を置いて，「ぶどう酒を飲みなさい」と彼らに言った。

6 しかし彼らは言った，「わたしたちはぶどう酒は飲みません。わたしたちの父祖,レカブの子のヨナダブ[ウ]が,わたしたちに命令を下して言ったからです，『あなた方は，あなた方もあなた方の子らも，定めない時に至るまでぶどう酒を飲んではならない[エ]。 **7** また，あなた方は家を建ててはならない。種をまいてはならない。ぶどう園を設けてはならない。また，それがあなた方のものとなってはならない。かえって，あなた方は一生，天幕に住むべきである。あなた方が外国人としてとどまっている地の表で，多くの日の間生きつづけるためである[オ]』。 **8** それで，わたしたちは一生ぶどう酒を飲まないことにより，わたしたちの父祖レカブの子エホナダブがわたしたちに命じた[カ]すべてのことに関して，わたしたちも，わたしたちの妻も，息子や娘たちも，その声に従いつづけているのです[キ]。 **9** また，自分たちの住む家を建てないことによっても[そうしています]ので，ぶどう園も畑も種も，わたしたちのものとなることはありません。 **10** こうして，わたしたちは天幕に住み，わたしたちの父祖ヨナダブ[ア]がわたしたちに命じたすべてのことに従い，[それを]行ないつづけています[イ]。 **11** しかし，バビロンの王ネブカドレザルがこの地に攻め上って来たとき[ウ]，わたしたちは，『さあ,カルデア人の軍勢とシリア人の軍勢のゆえに，エルサレムに入り，エルサレムに住もう』と言いはじめたのです[エ]」。

12 次いで,エホバの言葉がエレミヤに臨んで言った， **13**「万軍のエホバ,イスラエルの神はこのように言われた。『行って,あなたはユダの者たちとエルサレムの住民とに言わなければならない,「あなた方はわたしの言葉に従うようにとの勧告を絶えず受けたのではなかったか[オ]」と,エホバはお告げになる。**14**「レカブ[カ]の子エホナダブがその子らに命じた，ぶどう酒を飲むな，との言葉は実行され，彼らは今日に至るまで全く飲まなかった。彼らはその父祖の命令に従ったからである[キ]。そして，わたしは早く起きては語って[ク]，あなた方に語ったが，あなた方はわたしに従わなかった[ケ]。 **15** そして，わたしはあなた方に預言者であるわたしのすべての僕を遣わしつづけ[コ],早く起きては[彼らを]遣わして言った，『どうか,各々その悪い道から立ち返り[サ]，あなた方の行ないを良くするように[シ]。ほかの神々に従って歩み，これに仕えることのないように[ス]。そして，わたしがあなた方とあなた方の父祖たちに与えた土地に住みつづけよ[セ]』と。しかしあなた方は耳

第35章
ア 代II 31:11
イ 代I 9:17; エズ 2:42; ネヘ 7:45
ウ 王II 10:15; 代I 2:55
エ 伝 5:4
オ 出 20:12; エフ 6:3
カ 創 18:19
キ 箴 6:20

第二欄
ア 王II 10:15; 代I 2:55
イ エレ 35:8
ウ 代II 36:6; ダニ 1:1
エ エレ 4:5
オ 申 5:29; エレ 6:8; エレ 7:3; エレ 9:12; エレ 32:33
カ 王II 10:15; 代I 2:55
キ エレ 35:8
ク 代II 36:15; エレ 7:13; エレ 25:3
ケ ネヘ 9:26; ネヘ 9:30; イザ 30:9; エレ 7:24
コ エレ 7:25; エレ 25:4
サ イザ 1:16; エレ 4:14; エレ 25:5; エゼ 18:30; ホセ 14:1; ゼカ 1:3
シ エレ 7:3; エレ 18:11
ス 申 31:18; エレ 44:5
セ 申 30:20; ヨシ 14:1; エレ 7:7

を傾けず，わたし[のことば]に聴き従わなかった(ア)。 **16** しかしレカブ(イ)の子エホナダブの子らは，その父祖が彼らに命じた命令を実行した(ウ)。しかしこの民はというと，彼らはわたし[のことば]に聴き従わなかったのである(エ)」』」。

17「それゆえ，万軍の神，イスラエルの神，エホバはこのように言われた。『いまわたしはユダとエルサレムの全住民とに，わたしが彼らに対して語ったすべての災いをもたらす(オ)。わたしは彼らに語ったが，彼らは聴かず，わたしは彼らを呼びつづけたが，彼らは答えなかったためである(カ)』」。

18 そして，レカブ人の家の者にエレミヤは言った，「イスラエルの神，万軍のエホバはこのように言われた。『あなた方はあなた方の父祖エホナダブ(キ)の命令に従った。そしてそのすべての命令を守り，すべて彼があなた方に命じた通りに行ないつづけるので(ク)， **19** それゆえ，イスラエルの神，万軍のエホバはこのように言われた。「わたしの前に常に立つ(ケ)人が，レカブの子ヨナダブから断たれることはない(コ)」』」。

36

さて，ユダの王，ヨシヤの子エホヤキム(サ)の第四年になって，この言葉がエホバからエレミヤに臨んで言った， **2**「あなたは自分のために書の巻き物(シ)を取って，わたしがあなたに語った日から，すなわちヨシヤの日から今日に至るまで(ス)，わたしがイスラエル(セ)とユダとすべての国の民(ソ)に対してあなたに語った言葉を，全部それに書き記さなければならない(タ)。 **3** もしかすると，ユダの家の者たちは，わたしが彼らに行なおうと考えているすべての災いを聴いて(ア)，各々その悪い道から立ち返り(イ)，わたしが彼らのとがと罪を実際に許すことがあるかもしれない(ウ)」。

4 それから，エレミヤはネリヤの子バルク(エ)を呼んだ。バルクがエレミヤの口［述］によって，エホバが彼に語られた言葉をすべてその書の巻き物に書き記すためであった(オ)。 **5** 次いでエレミヤはバルクに命じて言った，「わたしは閉じ込められています。エホバの家に入って行くことができません(カ)。 **6** ですから，あなたが入って行って，わたしの口［述］によってあなたが書き記した巻き物から，断食の日(キ)に，エホバの家で，民の耳にエホバの言葉を読み上げなければなりません(ク)。また，それぞれの都市からやって来るすべてのユダ[の人々]の耳にも，これを読み上げなければなりません(ケ)。 **7** もしかすると，恵みを求める彼らの願いがエホバのみ前に聞き入れられ(コ)，彼らは各々その悪い道から引き返すかもしれません(サ)。エホバがこの民に対して語った怒りと激怒は大いなるものだからです(シ)」。

8 そこで，ネリヤの子バルク(ス)はすべて預言者エレミヤが命じた通りに行ない，エホバの家(セ)で，その書からエホバの言葉を読み上げるようになった(ソ)。

9 さて，ユダの王，ヨシヤの子エホヤキム(タ)の第五年，その第九の月(チ)になって，エルサレムのすべての民と，ユダの諸都市からエルサレムの中に入って来たすべての民は，エホバの前に断食を

第35章

ア 代Ⅱ 36:16
イ 代Ⅰ 2:55
ウ エレ 35:8
エ イザ 1:3
　エレ 11:8
オ 申 28:15
　申 29:27
　ヨシ 23:15
　王Ⅱ 23:27
　エレ 15:3
　ミカ 3:12
カ 箴 1:24
　イザ 65:12
　イザ 66:4
　エレ 7:13
　エレ 26:5
　エレ 32:33
キ 王Ⅱ 10:15
ク 出 20:12
　申 5:16
ケ 詩 5:5
　エレ 15:19
　ルカ 21:36
コ エフ 6:3
　コロ 3:20

第36章

サ 王Ⅱ 23:36
　エレ 25:1
シ 申 31:24
　エレ 45:1
　エゼ 2:9
ス エレ 1:2
　エレ 25:3
セ エレ 4:16
　エレ 32:30
ソ エレ 1:5
　エレ 25:9
タ エレ 30:2

第二欄

ア エレ 26:3
イ イザ 55:7
　エレ 18:8
　エゼ 33:11
　ヨナ 3:8
ウ 詩 130:4
　ミカ 7:18
エ エレ 32:12
オ エレ 45:1
カ エレ 32:2
キ 使徒 27:9
ク エレ 7:2
　エレ 22:2
ケ エレ 36:13
コ 代Ⅱ 33:12
サ エレ 25:5
　ヨナ 3:8
　ゼカ 1:4
シ 代Ⅱ 34:21
ス エレ 32:12
　エレ 36:4
　エレ 45:2
セ エレ 7:2
ソ ネヘ 8:3
タ 王Ⅱ 23:36
　エレ 35:1
チ ネヘ 1:1

ふれ告げた。 **10** そしてバルクはエホバの家で，エホバの家の新しい門の入口の傍ら，上の中庭にある写字生シャファンの子ゲマルヤの食堂で，その書からエレミヤの言葉をすべての民の耳に読み上げていった。

11 こうして，シャファンの子ゲマルヤの子ミカヤは，その書からのエホバの言葉をことごとく聞くこととなった。 **12** そこで，彼は王の家，書記官の食堂に下って行ったが，見よ，そこにはすべての君たちが，すなわち書記官のエリシャマ，シェマヤの子デラヤ，アクボルの子エルナタン，シャファンの子ゲマルヤ，ハナニヤの子ゼデキヤ，および他のすべての君たちが座っていた。 **13** それで，ミカヤはバルクが民の耳に書から読み上げたときに聞いたすべての言葉を彼らに告げた。

14 すると，すべての君たちは，クシの子シェレムヤの子ネタヌヤの子エフディをバルクのもとに送り出して言った，「あなたが民の耳に読み上げた巻き物 ― それを手に取って来てもらいたい」。そこでネリヤの子バルクは巻き物を手に取って，彼らのもとに来た。 **15** すると彼らは[バルク]に言った，「どうか座って，わたしたちの耳にそれを読み上げてもらいたい」。それでバルクは彼らの耳に読み上げた。

16 さて，そのすべての言葉を聞くと，彼らはすぐに怖れの念を抱いて，互いに見つめ合った。そしてバルクに言った，「わたしたちはこれらすべての言葉を必ず王に告げるであろう」。 **17** そしてバルクに尋ねて言った，「どうかわたしたちに話してもらいたい。あなたは彼の口からどのようにしてこれらのすべての言葉を書いたのか」。 **18** するとバルクは彼らに言った，「彼が自分の口からこれらすべての言葉をわたしに告げ知らせたので，わたしはインクで書に書き記していったのです」。 **19** 終わりに，君たちはバルクに言った，「行って，身を隠しなさい。あなたも，エレミヤもです。だれ一人あなた方がどこにいるかを知ることがないように」。

20 それから，彼らは王のもとに，中庭に入って行き，巻き物を書記官エリシャマの食堂に預け，王の耳にそのすべての言葉を告げはじめた。

21 それで，王はその巻き物を取って来させるためにエフディを送り出した。そこで，彼はそれを書記官エリシャマの食堂から取って来た。そして，エフディは王の耳と，王のそばに立っているすべての君たちの耳に読み上げはじめた。 **22** ときに，王は冬の家に座っており，第九の月であったので，その前には火鉢があって火が燃えていた。 **23** そして，エフディが三ないし四ページ分の欄を読むと，[王]はすぐに書記官の小刀でそれを引き裂き，また，[それを]火鉢の火に投げ入れたので，ついにはその巻き物全部が火鉢の火の中で焼けてなくなった。 **24** それでも，彼らは少しも怖れを感ずることなく，そのすべての言葉を聴いていた王も，彼のすべての僕たちも，自分の衣を引き裂くこともしなかった。 **25** そして，

第36章
ア 代II 20:3　ネヘ 9:1　エス 4:16
イ エレ 26:10
ウ エズ 7:6　詩 45:1
エ 王II 22:8　エレ 39:14　エゼ 8:11
オ エレ 36:25
カ 代I 28:12
キ 代II 34:20
ク エレ 36:20
ケ エレ 36:25
コ 王II 22:14　エレ 26:22
サ エレ 26:22　エレ 36:25
シ 王II 22:8　エレ 26:24　エレ 39:14
ス エレ 36:10
セ エレ 36:11
ソ エレ 36:21
タ エレ 36:21
チ エレ 36:26
ツ エレ 36:2
テ エレ 45:1
ト アモ 7:10

第二欄
ア エレ 36:4
イ ヨハIII 13
ウ エレ 36:26
エ エレ 36:10
オ エレ 36:12
カ 代I 28:12
キ エレ 36:14
ク 代II 34:18
ケ エレ 36:12
コ アモ 3:15
サ エズ 10:9
シ イザ 47:14
ス 詩 50:17　イザ 28:14
セ 詩 36:1
ソ 王II 19:1　イザ 36:22　マタ 26:65

エルナタン[ア]とデラヤ[イ]とゲマルヤ[ウ]が，巻き物を焼かないよう王に嘆願したのであるが，[王]は彼ら[の言うこと]を聴かなかった[エ]。 **26** その上，王は，王の子エラフメエルとアズリエルの子セラヤとアブデエルの子シェレムヤに，書記官バルクと預言者[オ]エレミヤを捕らえるよう命じた。しかし，エホバは彼らを隠しておかれた[カ]。

27 そして，バルク[キ]がエレミヤの口[述]によって書き記した言葉[ク]を収めた巻き物を王が焼いた後，さらにエホバの言葉がエレミヤに臨んで言った，**28**「あなたはもう一度自分のために巻き物を，もう一つの[巻き物]を取り，ユダの王エホヤキムが焼き尽くした最初の巻き物[ケ]にあった元の言葉をことごとくそれに書き記せ。 **29** そして，ユダの王エホヤキムに対してあなたはこう言うべきである。『エホバはこのように言われた。「あなた自身がこの巻き物を焼き尽くした[コ]。[そして]言った，『なぜあなたはこれに書き記し[サ]，「バビロンの王は間違いなくやって来る。そして必ずこの地を滅びに陥れ，人と獣をそれから絶やすであろう[シ]」と言うのか』と。 **30** それゆえ，エホバはユダの王エホヤキムに対してこのように言われた。『彼のためにはダビデの王座に座す者がだれもいなくなり[ス]，彼の死体は投げ出されて[セ]，昼は暑さに，夜は霜にさらされるものとなる。 **31** そして，わたしは彼とその子孫とその僕たちに，彼らのとが[ソ]に対する言い開きを求め[タ]，彼らとエルサレムの住民とユダの者たちに，わたしが彼らに敵して語ったのに彼らが聴かなかった[ア]すべての災いをもたらす[イ]』」』」。

32 そして，エレミヤはもう一つの巻き物を取り，それを書記官，ネリヤの子バルクに渡した[ウ]。[バルク]は，ユダの王エホヤキムが火で焼いた書のすべての言葉[エ]を，エレミヤの口[述]によってそれに書き記して[オ]いった。それと同じような言葉が，さらに多くそれに加えられた。

37

そして，ヨシヤ[カ]の子ゼデキヤ王[キ]がエホヤキム[ク]の子コニヤ[ケ]に代わって治めはじめた。バビロンの王ネブカドレザルが彼をユダの地の王としたのである[コ]。 **2** そして彼も，その僕たちも，この地の民も，エホバが預言者エレミヤによって語った言葉[サ]に聴き従わなかった[シ]。

3 そして，ゼデキヤ王はシェレムヤの子エフカル[ス]と祭司マアセヤ[セ]の子ゼパニヤ[ソ]を，預言者エレミヤのもとに遣わして言った，「どうか，わたしたちのために，わたしたちの神エホバに祈ってもらいたい[タ]」。 **4** ときに，エレミヤは民の中を入ったり出たりしていた[チ]。人々が彼をまだ留置場に入れていなかったからである。 **5** そして，エジプトからファラオの軍勢が出て来ていた[ツ]。エルサレムを攻囲していたカルデア人は，彼らについての報告を聞いた。それで，エルサレムから引き上げた[テ]。 **6** そのとき，エホバの言葉が預言者エレミヤに臨んで言った， **7**「イスラエルの神エホバはこのように言われた。

第36章

ア 王II 24:8; エレ 26:22
イ エレ 36:12
ウ エレ 36:10
エ 箴 21:29
オ エレ 1:5; マタ 27:9
カ 王I 17:3; エレ 1:19; ペテII 2:9
キ エレ 32:12; エレ 45:1
ク エレ 36:2
ケ エレ 36:23
コ エレ 36:23
サ イザ 30:10; アモ 5:10
シ エレ 21:4; エレ 32:28; エレ 34:21
ス 王II 24:8; 王II 24:15; 代II 36:10; エレ 22:30
セ エレ 22:19
ソ イザ 3:11
タ エレ 21:14

第二欄

ア 代II 36:16
イ 申 28:15; 箴 29:1; エレ 19:15; エレ 35:17
ウ エレ 36:2
エ エレ 36:23
オ エレ 36:4; ロマ 16:22

第37章

カ 王II 23:28
キ 王II 24:18; 代I 3:15
ク 王II 24:6; ダニ 1:1
ケ 王II 24:12; 代I 3:16; 代II 36:9; エレ 22:24
コ 王II 24:17; 代II 36:10
サ ホセ 12:10
シ 王II 24:19
ス エレ 38:1
セ エレ 29:25
ソ 王II 25:18; エレ 21:1; エレ 52:24
タ エレ 21:2; エレ 42:2
チ エレ 32:2; エレ 37:15
ツ エゼ 17:15
テ エレ 34:21

『わたしに伺うためにあなた方をわたしのもとに遣わすユダの王に，あなた方はこのように言うべきである[ア]。「見よ，援助のためにあなた方のところに出て来るファラオの軍勢は，自分の地であるエジプトに帰らなければならなくなる[イ]。 **8** そしてカルデア人は必ず戻って来て，この都市と戦い，これを攻め取り，これを火で焼くであろう[ウ]」。**9** エホバはこのように言われた。「あなた方は，『カルデア人はわたしたちから必ず去って行く』と言って，自分の魂を欺いてはならない[エ]。彼らは去って行かないからである。 **10** あなた方が，あなた方と戦っているカルデア人の全軍勢を打ち倒し[オ]，刺し通された者たち[カ]が彼らの中に残ったとしても，彼らは各々その天幕で立ち上がり，この都市を火で実際に焼くからである」』。

11 そして，カルデア人の軍勢がファラオの軍勢[キ]のためにエルサレムから引き上げたときのことであるが[ク]， **12** エレミヤは，ベニヤミンの地[ケ]に行って，民の中でそこから[自分の]分を得るため，エルサレムから出て行きはじめた。**13** こうして，彼が“ベニヤミンの門[コ]”にいたときのこと，ハナニヤの子シェレムヤの子でイルイヤという名の，監督の任に当たるつかさがそこにいた。彼は直ちに預言者エレミヤを捕らえて，「あなたはカルデア人のもとに下ろうとしているのだ」と言った。 **14** しかしエレミヤは言った，「それは偽りです[サ]！　わたしはカルデア人のもとに下ろうとしているのではありません」。しかし彼は[エレミヤの言うことを]聴かなかった。それで，イルイヤはエレミヤを捕らえて，君たちのところへ連れて行った。 **15** すると，君たち[ア]はエレミヤに向かって憤りはじめ[イ]，彼を打って[ウ]，書記官エホナタンの家[エ]にある足かせの家に入れた[オ]。彼らはその[家]を留置場[カ]にしていたからである。 **16** エレミヤは水溜めの家[キ]に，そして丸天井の部屋に入ったが，エレミヤは多くの日の間そこに住んだ。

17 それから，ゼデキヤ王は人をやって彼を連れて来させ，王はその家の隠れ場所で彼に質問しはじめた[ク]。そして言った，「エホバからお言葉があるか」。これに対してエレミヤは言った，「確かにあります！」 そして，さらに言った，「バビロンの王の手にあなたは渡されます[ケ]！」

18 それから，エレミヤはゼデキヤ王に言った，「わたしが，あなたや，あなたの僕たちや，この民に対して，どのように罪をおかしたので[コ]，あなた方はわたしを留置場に入れたのですか。**19**『バビロンの王があなた方とこの地に攻めて来ることはない』と言って，あなた方に預言したあなた方の預言者たちは，今どこにいますか[サ]。 **20** では今，王であるわたしの主よ，どうか，お聴きください。恵みを求めるわたしの願い[シ]が，どうか，あなたのみ前に聞き入れられますように。わたしを書記官エホナタンの家[ス]に送り返さないでください。わたしがそこで死ぬことのないためです[セ]」。 **21** それで，ゼデキヤ王は命

第37章
- ア エレ 21:2
- イ イザ 30:3; イザ 31:3; エレ 17:5; 哀 4:17; エゼ 17:17
- ウ エレ 32:29; エレ 34:22; エレ 38:23; エレ 39:8
- エ オバ 3
- オ エレ 21:4
- カ エレ 51:4
- キ エゼ 17:15
- ク エレ 34:21; エレ 37:5
- ケ ヨシ 18:28; エレ 1:1
- コ エレ 38:7
- サ 詩 27:12; 詩 35:11

第二欄
- ア エレ 38:4
- イ エレ 26:11
- ウ ルカ 20:10; コⅡ 11:23; ヘブ 11:36
- エ エレ 38:26
- オ 代Ⅱ 16:10; エレ 20:2; 使徒 5:18; 使徒 12:6
- カ エレ 37:4
- キ エレ 38:6
- ク エレ 38:14
- ケ エレ 21:7; エレ 24:8; エレ 34:21; エゼ 12:13
- コ サ1 26:18
- サ エレ 14:13; エレ 23:17; エレ 27:14; エレ 28:2; 哀 2:14
- シ エレ 36:7
- ス エレ 37:15
- セ エレ 26:15; エレ 38:9

令を与えたので，人々はエレミヤを“監視の中庭”[ア]に拘禁した。すべてのパンが都市から尽きてしまうまで，[イ]パン焼き人の通りから丸いパン一つが日ごとに彼に与えられた。[ウ]そして，エレミヤは引き続き“監視の中庭”に住んだ。[エ]

38 そして，マタンの子シェファトヤ，パシュフルの子ゲダリヤ，シェレムヤの子ユカル，[オ]マルキヤ[カ]の子パシュフルは，エレミヤがすべての民に語って言う言葉を聞いた。[キ] **2**「エホバはこのように言われた。『この都市に住み続ける者は，剣[ク]と飢きん[ケ]と疫病[コ]によって死ぬことになる。しかしカルデア人のもとに出て行く者は，生きつづけ，必ず自分の魂を分捕り物として得ることになり，生きるであろう』[サ]。 **3** エホバはこのように言われた。『この都市は間違いなくバビロンの王の軍勢の手に渡され，彼は必ずこれを攻め取るであろう』[シ]」。

4 そこで，君たちは王に言いはじめた，「どうぞ，この人を死に処してください。[ス]彼はこのようにこれらの言葉にしたがって人々に話すことにより，この都市に残されている戦人の手とすべての民の手を弱めているからです。[セ]この人は，この民の平和ではなく，災いを求めている者なのです」。 **5** それでゼデキヤ王は言った，「見よ，彼はあなた方の手の中にある。王があなた方を制し得る事は何もないからである」[ソ]。

6 こうして，彼らはエレミヤを捕らえ，“監視の中庭”[タ]にある，王の子マルキヤの水溜め[チ]に投げ込んだ。すなわち，彼らは縄を使ってエレミヤを降ろした。ところが，その水溜めには水はなかった。ただ，泥があった。そのためにエレミヤは泥の中に沈みはじめた。[ア]

7 ときに，エチオピア人[イ]のエベド・メレク，その人は宦官で，王の家にいたが，[彼]は人々がエレミヤを水溜めに入れたことを聞いた。一方，王は“ベニヤミンの門”[ウ]に座っていた。 **8** そこで，エベド・メレクは王の家から出て行き，王に語って言った， **9**「王なる我が主よ，この人たちは預言者エレミヤにしたすべての点で悪を行ないました。彼らは[エレミヤ]を水溜めに投げ込みました。ですからあの方は飢きんのために[エ]自分のいる所で死ぬでしょう。[オ]都の中にもうパンはないからです」。

10 すると，王はエチオピア人エベド・メレクに命じて言った，「あなたはこの場所から三十人を連れて行って，自分の指揮下に置き，預言者エレミヤを，死なないうちに，その水溜めから出さなければならない」[カ]。 **11** そこでエベド・メレクは彼らを自分の指揮下に置き，王の家の中の宝物庫[キ]の下に行き，そこから使い古しのぼろと使い古しの布を取り，縄を使ってそれらを水溜めの中のエレミヤのところに降ろした。[ク] **12** それから，エチオピア人のエベド・メレクはエレミヤに言った，「どうぞ，その使い古しのぼろと使い古しの布を脇の下にはさみ，縄を当ててください」。そこでエレミヤはその通りにした。[ケ] **13** ついに，彼らは縄を使ってエレミヤを引き上げ，水溜めから連

第37章

ア ネヘ 3:25　エレ 32:2　エレ 33:1　エレ 38:13　エレ 38:28
イ 申 28:53　王II 25:3　エレ 38:9
ウ 王I 17:6　詩 37:19
エ エレ 38:13

第38章

オ エレ 37:3
カ エレ 21:1
キ エレ 21:8
ク エレ 21:9
ケ エレ 27:13
コ エレ 29:18　エゼ 6:11　エゼ 7:15
サ エレ 21:9　エレ 45:5
シ 王II 25:1　代II 36:17　エレ 21:10　エレ 32:3　エレ 52:4
ス エレ 26:11
セ アモ 7:10
ソ ヨハ 19:16
タ エレ 33:1　エレ 37:21　エレ 38:28
チ エレ 38:13

第二欄

ア 創 37:24　詩 109:5　哀 3:53
イ エレ 39:16　使徒 8:27
ウ エレ 37:13
エ エレ 52:6
オ 箴 24:11
カ 詩 75:10　詩 82:4　箴 21:1
キ 王II 20:13
ク 箴 3:27　エレ 38:6
ケ マタ 10:41

れ出した。そして，エレミヤは引き続き“監視の中庭”に住んだ[ア]。

14 そして，ゼデキヤ王は人をやって，預言者エレミヤを自分のところに，エホバの家にある[イ]第三の入り道[ウ]に連れて来させた[エ]。それから王はエレミヤに言った，「わたしはあなたにある事を尋ねようと思う。わたしに何も隠してはならない[オ]」。 15 するとエレミヤはゼデキヤに言った，「もしもわたしがあなたに話すなら，あなたは必ずわたしを死に渡されるのではありませんか。また，わたしがあなたに忠告しても，あなたはわたし[の言うこと]をお聴きにならないでしょう[カ]」。 16 そこでゼデキヤ王は隠れ場所でエレミヤに誓って言った，「わたしたちのためにこの魂を造った[キ]エホバは生きておられる。わたしはあなたを死に渡すことはしない。あなたの魂を求めているこれらの者の手にあなたを渡しはしない[ク]」。

17 そこで，エレミヤはゼデキヤに言った，「万軍の神[ケ]，イスラエルの神[コ]，エホバはこのように言われました。『もしあなたが確かにバビロンの王の[サ]君たちのもとに出て行くなら，あなたの魂も必ず生きつづけ，この都市も火で焼かれず，あなたも，あなたの家の者も，必ず生きつづけるであろう[シ]。 18 しかし，もしあなたがバビロンの王の君たちのもとに出て行かないなら，この都市も必ずカルデア人の手に渡され，彼らは実際に火でこれを焼き[ス]，あなたも彼らの手から逃れることはないであろう[セ]』」。

19 すると，ゼデキヤ王はエレミヤに言った，「わたしはカルデア人のもとに下ったユダヤ人を怖れている[ア]。[カルデア人]がわたしを彼らの手に渡し，彼らがわたしを実際にむごく扱うのではないかと[イ]」。 20 しかしエレミヤは言った，「彼らはそのように[あなたを]渡すことはしません。わたしがあなたに話していることについて，どうか，エホバの声に従ってください。そうすれば，あなたにとって物事は順調に行き[ウ]，あなたの魂は生きつづけるでしょう。 21 しかし，もしあなたが出て行こうとなさらないなら[エ]，エホバがわたしに見させたことはこうです。 22 すなわち，ご覧ください，ユダの王の家に残されていた女たちは皆[オ]，バビロンの王の君たちのもとに連れ出され[カ]，こう言っています。

『あなたと平和な関係にある者たちがあなたを唆し[キ]，あなたを打ち負かした[ク]。
彼らはあなたの足を泥沼の中に沈み込ませ，逆の方向に退いた[ケ]』。

23 そして，彼らはあなたの妻たちや子たちを皆カルデア人のところに連れ出しており，あなた自身は彼らの手から逃れられません[コ]。かえって，あなたはバビロンの王の手によって捕らえられ，この都市はあなたのゆえに火で焼かれるでしょう[サ]」。

24 それから，ゼデキヤはエレミヤに言った，「あなたが死なないために，だれもこれらのことについて知ることがないようにせよ。 25 それで，もし君

第38章
ア エレ 37:21
イ エレ 20:2
ウ 王Ⅱ 16:18
エ エレ 21:1
オ サI 3:17　王I 22:16
カ ルカ 22:67
キ 創 2:7　申 4:32　イザ 57:16　エレ 27:5
ク エレ 15:21　エレ 26:24
ケ 詩 80:7
コ 代I 17:24　エレ 31:23
サ 王Ⅱ 25:27
シ エレ 21:9　エレ 27:12
ス 王Ⅱ 25:9　エレ 34:2
セ 王Ⅱ 25:6　エレ 39:5　エレ 52:8

第二欄
ア 箴 29:25
イ サI 31:4
ウ 代Ⅱ 20:20　エレ 7:23　エレ 26:13
エ 箴 1:24
オ エレ 43:6
カ エレ 39:3
キ 詩 41:9　箴 16:29
ク 哀 1:2
ケ エレ 46:5　エレ 46:21
コ 王Ⅱ 25:7　代Ⅱ 36:20　エレ 39:6　エレ 52:8
サ エレ 52:13

たちがわたしがあなたと話したことを聞き，あなたのところに実際にやって来て，『どうか，わたしたちに話してもらいたい。何について王と話したのか。わたしたちに何も隠してはならない。そうすれば，わたしたちがあなたを死に渡すことはないであろう。それで，王は何についてあなたと話したのか』とあなたに言うなら， **26** あなたも彼らに言わなければならない，『わたしは，[王]がわたしをエホナタンの家に送り返して，[わたしが]そこで死ぬことのないよう，恵みを求める願いを王の前に聞き入れていただこうとしていたのです』と」。

27 やがて，すべての君たちがエレミヤのところに入って来て，彼に質問しはじめた。これに対し，彼は王が命じたこれらすべての言葉にしたがって彼らに話した。それで，[君たち]は彼の前で黙ってしまった。その事は聞かれなかったからである。 **28** こうして，エレミヤはエルサレムが攻め取られる日までずっと“監視の中庭”に住んだ。そしてエルサレムが攻め取られたとき，その通りになった。

39 ユダの王ゼデキヤの第九年，その第十の月に，バビロンの王ネブカドレザルとその全軍勢はエルサレムに来て，これを攻囲しはじめた。

2 ゼデキヤの第十一年，その第四の月，その月の九日に市は破られた。**3** そして，バビロンの王のすべての君たちが入って来て，“中央の門”に座した。[すなわち]ネルガル・シャレゼル，サムガル・ネボ，サルセキム，ラブサリス，ラブマグなるネルガル・シャレゼル，およびバビロンの王の君たちの残りの者すべてである。

4 さて，ユダの王ゼデキヤとすべての戦人は，彼らを見るとすぐに逃げ去り，王の園の道，二重の城壁の間の門を通って，夜のうちに市から出て行った。彼らはアラバの道を通って出て行くのであった。 **5** すると，カルデア人の軍勢が彼らの跡を追って行き，エリコの砂漠平原でゼデキヤに追いついた。それから，彼を捕らえ，ハマトの地のリブラにいるバビロンの王ネブカドレザルのもとに連れ上った。[王]が彼に司法上の決定を下すためであった。**6** そして，バビロンの王はリブラでゼデキヤの子らをその目の前で打ち殺した。バビロンの王はユダのすべての高貴な者をも打ち殺した。 **7** そしてゼデキヤの目を盲目にし，その後，バビロンに連れて行くため彼に銅の足かせを掛けた。

8 そして，カルデア人は王の家と民の家々を火で焼き，エルサレムの城壁を取り壊した。 **9** そして，市に残されていた残りの民と，彼に投じた脱走者たちと，残されていた民の残りの者を，護衛の長ネブザラダンは流刑に処してバビロンに連れて行った。

10 そして民の一部，何も持っていない，立場の低い者たちを，護衛の長ネブザラダンはユダの地に残し，次いで，その日，彼らにぶどう園と強制奉仕を与えた。

第38章
ア エレ 36:12　エレ 38:4
イ エレ 37:15　エレ 37:20
ウ ヨシ 2:5　詩 39:1
エ 詩 23:4　エレ 15:20　エレ 37:21　エレ 39:14
オ エレ 32:2　エレ 33:1
カ 王II 25:8　代II 36:17

第39章
キ エゼ 24:1
ク 王II 25:2　エレ 52:4
ケ 王II 25:4　エレ 52:7　エゼ 33:21
コ エレ 1:15

第二欄
ア 申 28:25
イ 王II 25:4
ウ 申 1:7
エ エレ 32:4　エレ 38:18
オ ヨシ 5:10　エレ 52:8
カ ヨシ 13:5　裁 3:3　王II 17:24
キ 王II 23:33　王II 25:6　王II 25:21　エレ 52:26
ク エレ 52:9
ケ 申 28:34　イザ 13:16
コ 王II 25:7　エレ 52:10
サ エレ 21:7　エレ 34:19
シ 王II 25:7　エレ 52:11　エゼ 12:13
ス 王II 25:9　代II 36:19　イザ 5:9　エレ 38:18
セ 王II 25:10　ネヘ 1:3　エレ 52:14
ソ 王II 25:20　エレ 40:1
タ エレ 52:12
チ 王II 25:11
ツ エレ 52:16
テ 王II 25:12

11 その上，バビロンの王ネブカドレザルは護衛の長ネブザラダンにより，エレミヤに関して命令を出して言った，12「彼を連れて行って，あなたが自ら目を掛けてやれ。彼には何も悪いことをしてはならない[ア]。ただ，彼があなたに語る通りにしてやるがよい[イ]」。

13 そこで，護衛の長ネブザラダン[ウ]と，ラブサリスなるネブシャズバン，およびラブマグなるネルガル・シャレゼルと，バビロンの王のすべての主立った者たちは人を遣わした。14 彼らは人を遣わして，エレミヤを“監視の中庭”から連れ出し[エ]，シャファン[オ]の子アヒカム[カ]の子ゲダリヤ[キ]に託した。彼を[その]家に連れて行き，民の中に住まわせるためであった。

15 そして，エレミヤがまだ“監視の中庭”に閉じ込められていたとき[ク]，彼にエホバの言葉が臨んで言った，16「行って，あなたはエチオピア人エベド・メレク[ケ]に言わなければならない，『イスラエルの神，万軍のエホバはこのように言われた。「いまわたしはこの都市にわたしの言葉を実現させる。それは災いのためであって，良いことのためではない[コ]。それはその日，あなたの前で必ず起こる[サ]」』。

17「『そして，わたしはその日，あなたを救い出す[シ]』と，エホバはお告げになる，『あなたはあなたがおびえている人々の手に渡されることはない[ス]』。

18「『わたしは必ずあなたを逃れさせ，あなたが剣によって倒れることはないからである。あなたは自分の魂を必ず分捕り物として持つことになる[ア]。あなたがわたしに依り頼んだからである[イ]』と，エホバはお告げになる」。

40 護衛の長ネブザラダン[ウ]がラマ[エ]からエレミヤを送り出した後に，エホバから彼に臨んだ言葉。それは，流刑の身となってバビロンに連れて行かれるエルサレムとユダのすべての流刑者の中で，手かせにつながれていた彼を，[ネブザラダン]が連れ出したときのことであった[オ]。2 そのとき，護衛の長はエレミヤを連れて来て，彼に言った，「あなた方の神エホバご自身がこの場所に対してこの災いを語られたのだ[カ]。3 すなわち，エホバが[それを]実現させ，ご自分の語った通りにするためであった。それは，あなた方がエホバに対して罪をおかし，その声に従わなかったからである。それでこの事があなた方に起こったのだ[キ]。4 そして今，見よ，わたしは今日，あなたをあなたの手にあった手かせから解いた。もし，わたしと共にバビロンへ行くことがあなたの目に良いと思えるなら，来るがよい。わたしはあなたに目を掛けてあげよう[ク]。しかし，わたしと共にバビロンへ行くことがあなたの目から見て悪いのなら，来なくてもよい。見よ，全土はあなたの前にある。あなたの目に行くのが良く，正しいと思えるところへ，どこへでも行くがよい[ケ]」。

5 それでもなお，彼は帰ろうとしなかった。そのとき[ネブザラダンは言った]，「バビロンの王がユダの諸都市の上に任命した，シャファン[コ]の子アヒカ

第39章
ア エレ 40:4
イ 箴 16:7; 箴 21:1
ウ 王II 25:20; エレ 40:1; エレ 52:12
エ エレ 38:28
オ 王II 22:8
カ 代II 34:20; エレ 26:24
キ 王II 25:22; エレ 40:5; エレ 41:2
ク エレ 32:2; エレ 36:5; エレ 37:21
ケ エレ 38:7
コ 代II 36:21; ダニ 9:12
サ 詩 91:8
シ 詩 41:1; 詩 50:15; 詩 91:14
ス サII 24:14

第二欄
ア エレ 21:9; エレ 45:5
イ 代I 5:20; 詩 37:3; 詩 37:40; 詩 84:12; エレ 17:7

第40章
ウ 王II 25:20; エレ 39:9; エレ 52:12
エ ヨシ 18:25; 裁 4:5
オ エレ 39:14
カ 申 29:25; 王I 9:9
キ エレ 50:7; ダニ 9:11; ロマ 2:5
ク エレ 39:12
ケ 創 20:15
コ 王II 22:8

ム[ア]の子ゲダリヤ[イ]のところへ帰って，彼と共に民の中に住むがよい。あるいは，あなたの目に行くのが正しいと思えるところへ，どこへでも行くがよい[ウ]」。

それから，護衛の長は配給食糧と贈り物を与えて，彼を行かせた[エ]。 **6** そこで，エレミヤはミツパ[オ]にいるアヒカムの子ゲダリヤ[カ]のところへ行って，その地に残されていた民の中に彼と共に住むようになった。

7 やがて，野にいた軍勢のすべての長[キ]，彼らとその部下たちは，バビロンの王がアヒカムの子ゲダリヤをその地の上に任命したこと，バビロンへの流刑に処せられなかった男，女，小さな子供たち，およびその地の立場の低い民のある者たちの[上に]彼を任命したことを聞いた[ク]。 **8** それで，彼らはミツパにいるゲダリヤのもとに来た。すなわち，ネタヌヤの子イシュマエル[ケ]，カレアハの子のヨハナン[コ]とヨナタン，タヌフメトの子セラヤ，ネトファ人[サ]のエパイの子らと，マアカト人[シ]の子エザヌヤ[ス]，これらとその部下たち[セ]であった。 **9** そこで，シャファン[ソ]の子アヒカム[タ]の子ゲダリヤ[チ]は，彼らとその部下たちに誓って[ツ]言った，「カルデア人に仕えることを恐れてはならない。このままこの地に住み，バビロンの王に仕えよ。そうすれば，あなた方にとって物事は順調に行くであろう[テ]。 **10** そして，このわたしは，いまミツパ[ト]に住んでいる。わたしたちのところにやって来るカルデア人の前に立つためである。そして，あなた方はぶどう酒[ナ]と夏の果物と油を集め，[それを]あなた方の器に入れ，あなた方の取ったそれぞれの都市に住むがよい」。

11 そして，モアブ，アンモンの子らの中，エドムにいたすべてのユダヤ人と，[他の]すべての地にいた者たち[ア]，それらの者もまた，バビロンの王がユダに残りの者を与え，彼らの上にシャファンの子アヒカムの子ゲダリヤ[イ]を任命したことを聞いた。 **12** それで，すべてのユダヤ人は追い散らされていたあらゆる場所から帰りはじめ，ユダの地に入って来て，ミツパ[ウ]のゲダリヤのもとに来た。そして，ぶどう酒と夏の果物を非常に多く集めていった。

13 野にいたカレアハ[エ]の子ヨハナン[オ]と軍勢のすべての長[カ]も，ミツパのゲダリヤのもとに来た。 **14** そして彼に言った，「あなたは，アンモン[キ]の子らの王バアリスが，あなたを魂に至るまで討とうとして，ネタヌヤ[ク]の子イシュマエル[ケ]を遣わしたことを少しも知らないのですか」。しかしアヒカムの子ゲダリヤは彼ら[の言うこと]を信じなかった[コ]。

15 それで，カレアハの子ヨハナン[サ]がミツパの隠れ場所で自らゲダリヤに言った，「今，わたしは行って，ネタヌヤの子イシュマエルを討ちたいのです。だれも知ることはないでしょう[シ]。どうして彼があなたを魂に至るまで討ってよいでしょうか。どうして，あなたのもとに集められているユダの者たちがすべて散らされ，ユダの残りの者が滅びうせなければならないのでしょうか[ス]」。

16 しかし，アヒカム[セ]の子ゲダリヤ[ソ]はカ

第40章

ア 王Ⅱ 22:12 代Ⅱ 34:20 エレ 26:24
イ 王Ⅱ 25:22 エレ 39:14 エレ 41:2
ウ エズ 7:6 箴 16:7 箴 21:1 エレ 15:11
エ 使徒 27:3
オ 裁 20:1 王Ⅰ 15:22
カ エレ 39:14
キ 王Ⅱ 25:23
ク 王Ⅱ 25:22 エレ 39:10 エレ 52:16
ケ 王Ⅱ 25:25 エレ 41:1
コ エレ 41:11 エレ 41:16 エレ 42:1
サ サⅡ 23:28 代Ⅰ 2:54 代Ⅰ 11:30
シ 申 3:14 ヨシ 12:5
ス 王Ⅱ 25:23 エレ 42:1
セ エレ 41:3
ソ 王Ⅱ 22:8
タ 王Ⅱ 22:12 代Ⅱ 34:20 エレ 26:24
チ 王Ⅱ 25:22 エレ 39:14 エレ 41:2
ツ サⅠ 20:17 王Ⅱ 25:24
テ 詩 37:3 エレ 27:11
ト エレ 40:6
ナ 申 16:13 エレ 39:10

第二欄

ア エレ 24:9
イ エレ 39:14
ウ 裁 20:1 サⅠ 7:5 王Ⅰ 15:22
エ エレ 40:8
オ エレ 41:11 エレ 42:1 エレ 43:2
カ エレ 40:7
キ エレ 41:10
ク 王Ⅱ 25:23
ケ エレ 40:8 エレ 41:2
コ 箴 22:3
サ エレ 41:11 エレ 43:2
シ サⅠ 26:8
ス サⅡ 21:17
セ 王Ⅱ 22:12 代Ⅱ 34:20 エレ 26:24
ソ 王Ⅱ 25:22 エレ 39:14

レアハの子ヨハナンに言った，「この事はしてはならない。あなたがイシュマエルについて語っていることは偽りだからである」。

41 こうして第七の月になって，王族の子孫のエリシャマの子ネタヌヤの子で,王の主立った人々[の中の]イシュマエル，および彼と共に他の十人の者が，ミツパにいるアヒカムの子ゲダリヤのもとに来た。そして彼らはミツパで一緒にパンを食べはじめた。 **2** それから，ネタヌヤの子イシュマエルと，彼と共にいた十人の者は立ち上がり，剣でシャファンの子アヒカムの子ゲダリヤを討ち倒した。こうして，彼はバビロンの王がその地の上に任命した者を殺したのである。 **3** そして，彼と共に，すなわちゲダリヤと共にミツパにいたすべてのユダヤ人と，そこにいたカルデア人，すなわち戦人たちをイシュマエルは討ち倒した。

4 そして，ゲダリヤが殺されてから二日目になって，[そのことを]知っている者がまだだれもいなかったときであるが， **5** シェケム，シロ，サマリアから人々がやって来た。あごひげをそり落とし，衣を引き裂き，身に切り傷をつけた者たち八十人で，彼らの手にはエホバの家に持って行くための穀物の捧げ物と乳香があった。 **6** それで，ネタヌヤの子イシュマエルは彼らを迎えにミツパから出て行き，泣きながら歩いて行った。そして，彼らに出会うとすぐに，「アヒカムの子ゲダリヤのところへ来てください」と言った。

7 しかし，彼らが都市の中に入るとすぐ，ネタヌヤの子イシュマエル，彼および彼と共にいた者たちは，彼らを討ち殺して水溜めに[投げ入れた]。

8 しかし彼らの中には,イシュマエルにすぐにこう言う者が十人いた。「わたしたちを殺さないでください。わたしたちは畑に財宝を隠しており,小麦,大麦,油,蜜があるからです」。それで,彼は思いとどまり，彼らをその兄弟たちの中で殺さなかった。 **9** ところで，イシュマエルがその討ち倒した者たちのすべての死がいを投げ込んだ水溜めは，大きい水溜めであった。アサ王がイスラエルの王バアシャのゆえに作ったものであった。ネタヌヤの子イシュマエルは討ち殺された者たちでそれを満たしたのである。

10 それからイシュマエルは，護衛の長ネブザラダンがアヒカムの子ゲダリヤの管理下に置いた，ミツパにいる民の残りの者すべて，すなわち王の娘たちとミツパに残されているすべての民をとりこにした。こうして，ネタヌヤの子イシュマエルは彼らをとりこにし，アンモンの子らのところへ渡ろうとして去って行った。

11 やがて,カレアハの子ヨハナンと，彼と共にいた軍勢のすべての長が，ネタヌヤの子イシュマエルの行なったすべての悪を聞いた。 **12** そこで，彼らは部下をみな連れて，ネタヌヤの子イシュマエルと戦うために出て行き，ギベオンにある[水量の]豊かな水のそばで彼を見つけた。

第40章
ア エレ 41:2

第41章
イ エゼ 17:13
ウ 王Ⅱ 25:25
エ 王Ⅱ 25:23 エレ 40:14
オ 王Ⅱ 25:25
カ エレ 40:6
キ 詩 41:9
ク 王Ⅱ 25:25
ケ エレ 40:7
コ エレ 40:15
サ ヨシ 24:32 王Ⅰ 12:1
シ ヨシ 18:1 エレ 7:12
ス 王Ⅰ 16:24
セ レビ 19:27
ソ 申 14:1
タ レビ 2:1
チ サⅡ 3:16

第二欄
ア 箴 1:16 イザ 59:7
イ ヨブ 2:4 箴 13:8 伝 7:12
ウ 王Ⅱ 25:23 エレ 40:8
エ 王Ⅰ 15:22 代Ⅱ 16:6
オ エレ 40:7
カ エレ 40:12
キ エレ 43:6
ク エレ 43:5
ケ エレ 40:14
コ エレ 42:1 エレ 43:2
サ エレ 40:13
シ サⅡ 2:13

13 すると，イシュマエルと共にいたすべての民は，カレアハの子ヨハナンおよび彼と共にいる軍勢のすべての長を見て，すぐに歓びはじめた。 14 そして，イシュマエルがミツパからとりこにして連れて来たすべての民は身を巡らし，帰りはじめ，カレアハの子ヨハナンのもとに行くようになった。 15 一方ネタヌヤの子イシュマエルは，アンモンの子らのところへ行くため，八人の者と共にヨハナンの前から逃げた。

16 さて，カレアハの子ヨハナンと，彼と共にいた軍勢のすべての長は，ネタヌヤの子イシュマエルから，[また]ミツパから連れ戻した民の残りの者をみな連れて行った。それは彼がアヒカムの子ゲダリヤを討ち倒した後のことであり，彼がギベオンから連れ戻した強健な者たち，戦人，および妻や小さい子供たち，廷臣たちであった。 17 こうして，彼らは行って，ベツレヘムのそばにあるキムハムの宿り場に住むことになった。さらに進んで行って，エジプトに入るためであった。 18 それはカルデア人のためであった。彼らのゆえに恐れるようになったのである。バビロンの王がその地の上に任命したアヒカムの子ゲダリヤを，ネタヌヤの子イシュマエルが討ち倒したからであった。

42 それから，軍勢のすべての長，カレアハの子ヨハナン，ホシャヤの子エザヌヤ，およびすべての民が，最も小さい者から最も大きい者に至るまで近寄って来て，2 預言者エレミヤに言った，「恵みを求めるわたしたちの願いが，どうか，あなたの前に聞き入れられますように。わたしたちのために，この残りの者すべてのために，あなたの神エホバに祈ってください。わたしたちは多くの中からわずかな者が残されるだけとなったからです。あなたの目がわたしたちをご覧になっている通りです。 3 そしてあなたの神エホバが，わたしたちの歩むべき道となすべき事とをわたしたちに告げてくださいますように」。

4 そこで，預言者エレミヤは彼らに言った，「わたしは聞きました。いまわたしはあなた方の神エホバに，あなた方の言葉にしたがって祈ります。エホバがあなた方に対する答えとしてお与えになるすべての言葉を，わたしは必ずあなた方に告げるでしょう。あなた方から一言も差し控えません」。

5 すると，彼らはエレミヤに言った，「もしわたしたちが，あなたの神エホバがわたしたちのためにあなたを遣わして[告げられる]すべての言葉にしたがって，全くその通りに行なわないなら，エホバがわたしたちを責める真実で忠実な証人となられますように。 6 良くても悪くても，わたしたちは，わたしたちがそのもとにあなたを遣わすわたしたちの神エホバの声に従います。わたしたちの神エホバの声に従うことにより，わたしたちにとって物事が順調に行くためです」。

7 さて，十日の終わりになって，エホバの言葉がエレミヤに臨んだ。 8 そ

第41章
ア エレ 40:6
イ 王I 20:20　ヨブ 21:30
ウ 王II 25:23　エレ 42:1
エ エレ 41:2
オ 創 35:19　裁 17:7　代I 2:51
カ 王II 25:26　イザ 30:2　エレ 42:14　エレ 43:7
キ エレ 21:4　エレ 37:5
ク エレ 42:11
ケ エレ 40:5
コ エレ 41:2

第42章
サ エレ 40:8　エレ 40:13　エレ 41:11
シ エレ 43:2
ス 王II 25:23

第二欄
ア サI 7:8　サI 12:19　イザ 37:4　ヤコ 5:16
イ レビ 26:22　申 28:62　イザ 1:9
ウ エズ 8:21　箴 3:6
エ サI 12:23
オ 王I 22:14
カ サI 3:18　使徒 20:20
キ 出 19:8　申 5:27
ク 裁 11:10　サI 12:5　ミカ 1:2　マラ 3:5
ケ 申 5:33　申 6:3　エレ 7:23
コ ペテII 1:21

れで，彼はカレアハの子ヨハナンと，彼と共にいた軍勢のすべての長，そしてすべての民を，最も小さい者から最も大きい者に至るまで[ア]呼びにやり，**9** 次いで彼らに言った，「イスラエルの神エホバはこのように言われました。あなた方はその方のもとにわたしを遣わし，恵みを求めるあなたの願いをそのみ前に聞き入れてもらおうとしたのです。[イ] **10**『もしあなた方が確かにこの地に住みつづけるなら，[ウ]わたしもあなた方を築き上げ，[あなた方を]打ち壊しはしない。わたしはあなた方を植え，[あなた方を]根こぎにはしない。[エ]わたしはあなた方に下した災いを必ず悔やむからである。[オ] **11** あなた方が恐れているバビロンの王のことで恐れてはならない』。[カ]

「『彼のことで恐れてはならない』[キ]と，エホバはお告げになる，『わたしは，あなた方を救うため，あなた方を彼の手から救い出すために，あなた方と共にいるからである。[ク] **12** そして，わたしはあなた方に憐れみを施し，彼は必ずあなた方に憐れみをかけ，あなた方をあなた方の地に帰すであろう。[ケ]

13「『しかし，もしあなた方が，「いや，わたしたちはこの地に住まない」と言って，あなた方の神エホバの声に背き，[コ] **14**「いや，エジプトの地にわたしたちは入る。[サ]そこでは，戦いを見ることも，角笛の音を聞くことも，パンに飢えることもないであろう。そこがわたしたちの住む所となるのだ」[シ]と言うなら， **15** それゆえに，ユダの残りの者たちよ，今こそエホバの言葉を聞きなさい。イスラエルの神，万軍のエホバはこのように言われました。「もしあなた方が断固としてエジプトへ入ることに自分の顔を向け，外国人としてそこにとどまるために実際に入って行くなら，[ア] **16** あなた方の恐れている剣が必ずそこで，エジプトの地であなた方に追いつき，[イ]あなた方の恐れている飢きんがそこであなた方のすぐ後を追い，エジプトにまで行くであろう。[ウ]そしてそこで，あなた方は死ぬのである。[エ] **17** そして外国人としてそこにとどまるために，エジプトへ入って行こうと自分の顔を向けた者はみな，剣と飢きんと疫病とによって死ぬ者となる。[オ]わたしが彼らにもたらす災いのゆえに，彼らのもとには生き残る者も，逃げ延びる者もいなくなるであろう」[カ]』。

18「イスラエルの神，万軍のエホバはこのように言われたからです。『わたしの怒りと激怒がエルサレムの住民の上に注ぎ出されたように，[キ]わたしの激怒はあなた方の上にも注ぎ出される。あなた方がエジプトに入って行くからである。あなた方は必ず，のろい，驚きの的，呪い[の言葉]，そしりとなり，[ク]あなたはもうこの場所を見ることはないであろう』。[ケ]

19「ユダの残りの者たちよ，エホバはあなた方に対して話されました。エジプトに入って行ってはなりません。[コ]あなた方ははっきり知っておくべきです。わたしが今日あなた方を責める証しをしたこと，[サ] **20** あなた方が自分の

第42章

ア エレ 41:16　エレ 42:1
イ エレ 42:2
ウ 詩 37:3
エ エレ 24:6　エレ 31:28　エレ 33:7
オ 申 32:36　エレ 18:8　エレ 26:19　ミカ 7:18
カ エレ 41:18
キ 代II 32:7
ク 詩 46:7　詩 68:20　イザ 43:5　ロマ 8:31
ケ 出 34:6　ネヘ 9:31　詩 106:45　箴 16:7　ダニ 9:9
コ エレ 44:16
サ エレ 43:7
シ 民 11:5

第二欄

ア 申 17:16　エレ 44:12
イ 申 28:45　箴 13:21　エゼ 11:8
ウ エレ 44:13　エレ 44:27
エ エレ 44:12
オ エレ 24:10　エレ 42:22
カ エレ 44:14　エレ 44:28
キ 王II 25:9　代II 34:25　代II 36:16　エレ 7:20　エレ 39:8　エレ 52:4　哀 2:4　ナホ 1:6
ク エレ 18:16　エレ 24:9　エレ 29:18
ケ エレ 22:10　エレ 22:27
コ 申 17:16　イザ 30:3　イザ 31:1
サ 代II 24:19　ネヘ 9:26　マラ 3:5

魂に対してとがを犯したことを[ア]。あなた方自身がわたしを，あなた方の神エホバのもとに遣わして言ったからです，『わたしたちのために，わたしたちの神エホバに祈ってください。すべてわたしたちの神エホバの言われることにしたがって，その通りにわたしたちに告げてください。わたしたちは必ずそうします』と[イ]。 **21** そして，わたしは今日あなた方に告げておきますが，あなた方はあなた方の神エホバの声にも，[神]がわたしをあなた方に遣わして[告げら]れるどんなことにも決して従わないでしょう[ウ]。 **22** それで今，あなた方は，あなた方が外国人としてとどまるために喜んで入って行くその場所[エ]で，剣と飢きんと疫病とによって死ぬ[オ]ことをはっきり知っておくべきです」。

43 さて，エレミヤがすべての民に彼らの神エホバのすべての言葉を，すなわち彼らの神エホバが彼を遣わして[民]に[告げら]れたこれらすべての言葉を話し終えると[カ]，**2** ホシャヤ[キ]の子アザリヤ，カレアハの子ヨハナン[ク]，そしてすべてのせん越な者たち[ケ]がすぐにエレミヤに言いはじめた，「あなたは偽りを語っているのです[コ]。わたしたちの神エホバは，あなたを遣わして，『エジプトに入って行って，そこで外国人としてとどまってはならない』と言わせたりはしませんでした[サ]。 **3** むしろ，ネリヤの子バルク[シ]が，わたしたちをカルデア人の手に渡すために，あなたをわたしたちに敵対させようと唆しているのです。わたしたちを死なせるか，流刑に処してバビロンへ追いやるためなのです[ア]」。

4 そして，カレアハの子ヨハナン，軍勢のすべての長，そしてすべての民は，ユダの地に住みつづけるように[イ]とのエホバの声に従わなかった[ウ]。 **5** こうして，しばらくの間ユダの地に住もうとして，自分たちが追い散らされて行ったすべての国の民のもとから帰って来ていたユダのすべての残りの者を，カレアハの子ヨハナンと軍勢のすべての長は連れて行った[エ]。 **6** すなわち，強健な者，妻，小さい子供，王の娘たち[オ]，および，護衛の長ネブザラダン[カ]がシャファン[キ]の子アヒカム[ク]の子ゲダリヤ[ケ]のもとにとどまらせたすべての魂，それに預言者エレミヤと，ネリヤの子バルク[コ][を連れて行った]。 **7** そして，彼らはついにエジプトの地にやって来た[サ]。エホバの声に従わなかったからである。やがて彼らはタフパヌヘス[シ]にまで来た。

8 それから，エホバの言葉がタフパヌヘスにいるエレミヤに臨んで言った， **9**「あなたの手に大きな石を取り，あなたはそれらをユダヤ人の目の前で，タフパヌヘスのファラオの家の入口にあるれんがの段のしっくいの中に隠さなければならない[ス]。 **10** そして彼らに言わなければならない，『イスラエルの神，万軍のエホバはこのように言われた，「いまわたしは人を遣わして，わたしの僕[セ]，バビロンの王ネブカドレザルを連れて来る[ソ]。わたしは彼の王座を，わたしが隠したこれらの石の上に据え，彼は必ずその堂々たる天

第42章
ア 箴 8:36
イ エレ 42:2
ウ エレ 7:24；ゼカ 7:11
エ ホセ 9:6
オ エレ 43:11；エゼ 6:11

第43章
カ エレ 1:17；エレ 26:8；エレ 42:5
キ エレ 42:1
ク エレ 40:13；エレ 41:16
ケ 詩 123:4；箴 11:2
コ 箴 21:24；箴 29:20
サ エレ 5:12
シ エレ 36:4；エレ 45:1

第二欄
ア エレ 38:4
イ 詩 37:3
ウ ネヘ 9:16
エ エレ 40:10
オ エレ 41:10
カ エレ 39:10；エレ 40:7
キ 王II 22:8
ク 代II 34:20；エレ 26:24
ケ 王II 25:22
コ エレ 36:26；エレ 45:1
サ イザ 19:18
シ イザ 30:4；エレ 2:16；エレ 44:1；エゼ 30:18
ス エレ 13:1；エレ 19:1
セ エレ 25:9；エレ 27:6；エゼ 29:20
ソ ダニ 2:21；ダニ 5:18

幕をその上に張るであろう。 **11** そして彼は必ずやって来て，エジプトの地を打つ。[ア] だれでも死の災厄を受ける[べき]者は死の災厄に渡され，だれでも捕らわれの身となる[べき]者は捕らわれの身となり，だれでも剣に渡される[べき]者は剣に渡されるであろう。[イ] **12** そして，わたしはエジプトの神々の家に火を燃え上がらせる。[ウ] 彼は必ずそれらを焼き，彼らをとりこにして連れて行き，羊飼いが身を自分の衣に包むように，その身をエジプトの地に包み，[エ] そこから平安のうちに実際に出て行くであろう。 **13** そして，彼はエジプトの地にあるベト・シェメシュの柱を必ず打ち砕き，エジプトの神々の家を火で焼くであろう」』。

44 エジプトの地に住んでいるすべてのユダヤ人[オ]，すなわちミグドル[カ]，タフパヌヘス[キ]，ノフ[ク]，パトロス[ケ]の地に住んでいる者たちについてエレミヤに臨んだ言葉は言った， **2**「イスラエルの神，万軍のエホバはこのように言われた。『あなた方はわたしがエルサレムとユダのすべての都市にもたらしたすべての災いを見た。[コ] 実に，今日それらは荒れ廃れた所となっており，そこには住む者もいない。[サ] **3** それは彼らが行なった悪のためである。彼らは，彼ら自身も，あなた方も，あなた方の父祖たちも知らなかったほかの神々のもとに行き[シ]，犠牲の煙を立ち上らせ[ス]，奉仕を行なうことによってわたしを怒らせようとした。 **4** それで，わたしはあなた方に預言者であるわたしのすべての僕を遣わしつづけ，早く起きては遣わして[ア]言ったのである，「わたしの憎んだこの忌むべきことを[イ]，どうかしないように」と。 **5** しかし彼らは聴かず[ウ]，耳を傾けもしなかった。ほかの神々に犠牲の煙を立ち上らせ，その悪から立ち返ろうとはしなかった[エ]。 **6** そのため，わたしの激怒とわたしの怒りが注ぎ出され，それはユダの諸都市やエルサレムのちまたで燃え[オ]，それらは今日のように荒れ廃れた場所，荒れ果てた所となったのである[カ]』。

7「それで今，万軍の神，イスラエルの神，エホバはこのように言われた。『あなた方はなぜ自分の魂に大いなる災いを引き起こし[キ]，自分たちのうちから，ユダの中から，男と女，子供と乳飲み子を断ち滅ぼして[ク]，自分たちのために残りの者を残さないようにするのか。 **8** すなわち，あなた方が外国人としてとどまるために入って行くエジプトの地のほかの神々に犠牲の煙を立ち上らせて，あなた方の手の業でわたしを怒らせることによって[ケ]。しかも，あなた方自身を断ち滅ぼし，あなた方を地のすべての国の民の中で呪いやそしりとするために[コ]。 **9** あなた方は，人々がユダの地とエルサレムのちまたで行なったあなた方の父祖たちの悪行[サ]，ユダの王たちの悪行[シ]，その妻たちの悪行[ス]，あなた方自身の悪行，またあなた方の妻の悪行[セ]を忘れたのか。 **10** そして，彼らは今日に至るまで打ちひしがれもせず[ソ]，恐れもせず[タ]，わたしがあなた方

第43章

ア エレ 25:19; エレ 46:2; エレ 46:13; エゼ 29:19; エゼ 30:4; エゼ 30:18
イ エレ 15:2; エレ 44:13; エゼ 5:12; ゼカ 11:9
ウ 出 12:12; イザ 19:1; エレ 46:25
エ イザ 49:18

第44章

オ エレ 43:7
カ エゼ 29:10; エゼ 30:6
キ エレ 2:16; エゼ 30:18
ク イザ 19:13; エレ 46:14; エゼ 30:16; ホセ 9:6
ケ エレ 44:15; エゼ 29:14; エゼ 30:14
コ 王II 25:10; 代II 36:17; エレ 39:8; エレ 52:14
サ エレ 9:11; 哀 1:1
シ 申 13:6; 申 29:26; 申 32:17; エレ 19:4; エレ 22:9
ス エレ 11:17

第二欄

ア 代II 36:15; イザ 65:2; エレ 7:25; エレ 25:4; エレ 26:5; エレ 29:19; エレ 35:15
イ エレ 16:18
ウ 代II 36:16; 詩 81:11
エ エレ 19:13
オ レビ 26:28; エレ 42:18
カ イザ 6:11; エレ 35:17; エレ 39:8; エレ 52:14
キ 民 16:38; エレ 7:19
ク 出 34:7
ケ 出 20:5; 申 32:16; エレ 25:6; コI 10:20
コ 王I 9:7; エレ 24:9; エレ 42:18
サ エズ 9:13; ネヘ 9:18; ダニ 9:6
シ 王II 21:20; 王II 24:9

ス 王I 11:3; 王I 21:25; セ エレ 44:15; ソ 詩 51:17; タ 箴 28:14; エレ 36:24。

とあなた方の父祖たちの前に置いた[ア]わたしの律法と法令によって歩みもしなかった』[イ]。

11「それゆえ,イスラエルの神,万軍のエホバはこのように言われた。『いまわたしは災いのために,ユダのすべてを断ち滅ぼすために,あなた方にわたしの顔を向ける[ウ]。 **12** そしてわたしは,エジプトの地に入ってそこで外国人としてとどまるためにその顔を向けるユダの残りの者たちを捕らえる[エ]。彼らはみなエジプトの地で必ずその終わりに至るであろう[オ]。彼らは剣によって倒れる。[また,]最も小さい者から最も大きい者に至るまで,彼らは飢きんによって[カ]終わりに至る。剣と飢きんによって彼らは死ぬ。そして,彼らは必ず,のろい,驚きの的,呪い[の言葉],そしりとなるであろう[キ]。 **13** そしてわたしは,わたしがエルサレムに対して言い開きを求めたように,剣と飢きんと疫病とをもって,エジプトの地に住んでいる者たちに対しても言い開きを求める[ク]。 **14** そして,そこに,エジプトの地に,外国人としてとどまるために入って行くユダの残りの者には,逃げ延びる者も,生き残る者もいなくなる[ケ]。すなわち,帰って行って住みたいという自分たちの魂[の願望]をもたげているユダの地に帰る[者たちは][コ]。幾人かの逃れた者を除いては,彼らは帰って来ないからである』」。

15 すると,自分たちの妻がほかの神々に犠牲の煙を立ち上らせていたことを知っていたすべての男たち[サ],大いなる会衆として立っていたすべての妻たち,エジプトの地[ア],パトロス[イ]に住んでいたすべての民は,エレミヤに答えて言いはじめた, **16**「あなたがエホバの名によってわたしたちに語った言葉に関しては,わたしたちはあなた[の言うこと]を聴きません[ウ]。 **17** むしろ,わたしたちは自分の口から出た言葉をみな必ず行ないます[エ]。わたしたち自身[オ],わたしたちの父祖たち[カ],わたしたちの王[キ]と君たちがユダの諸都市やエルサレムのちまたで行なったように,『天の女王』に犠牲の煙を立ち上らせ[ク],これに飲み物の捧げ物を注ぎ出すためです[ケ]。そのとき,わたしたちはパンに満ち足り,裕福であり,少しも災いを見ませんでした[コ]。 **18** ところが,『天の女王』[サ]に犠牲の煙を立ち上らせ,これに飲み物の捧げ物を注ぎ出すことをやめたときから,わたしたちはすべてのものに不足し,剣と飢きんとによって終わりを迎えたのです[シ]。

19「また,わたしたちが『天の女王』に犠牲の煙を立ち上らせ[ス],これに飲み物の捧げ物を注ぎ出し[たいと思った][セ]とき,その像を作ったり,これに飲み物の捧げ物を注ぎ出したりするため,わたしたちは自分の夫に尋ねないでその犠牲の菓子のために作ることをしたでしょうか[ソ]」。

20 それに対してエレミヤは,自分に言葉によって答えているすべての民,強健な者たち,妻たち,そしてすべての民に語って言った, **21**「あなた方がユダの諸都市とエルサレムのちまた

第44章
- ア 申 6:2; エゼ 20:13
- イ ネヘ 9:26
- ウ レビ 17:10; レビ 20:5; エレ 21:10; アモ 9:4
- エ エレ 42:15
- オ エゼ 30:13
- カ エレ 42:22
- キ エレ 42:18
- ク エレ 21:9; エレ 24:10; エレ 43:11
- ケ イザ 30:2
- コ エレ 22:27
- サ 申 13:6; 申 13:8; エレ 44:9

第二欄
- ア エレ 43:7
- イ エレ 44:1
- ウ 箴 21:29; イザ 3:9; エレ 6:16; エレ 44:5
- エ 民 30:12; 詩 17:10; 箴 1:31
- オ エレ 32:29
- カ 王II 17:16; ネヘ 9:34; 詩 106:6
- キ 王II 23:26; 代II 36:12; ダニ 9:8
- ク 申 4:19; 申 17:3; エレ 44:19
- ケ 申 32:38; エレ 7:18
- コ 出 16:3
- サ 申 4:19; エレ 7:18
- シ ヨブ 21:14; 詩 73:12
- ス 申 4:19; エレ 44:17
- セ イザ 57:6; エレ 7:18
- ソ 民 30:11; 民 30:14; 代II 21:6

で，あなた方とあなた方の父祖たち，あなた方の王と君たち，およびこの地の民が立ち上らせた犠牲の煙については，エホバが思い出されたこと，その心に上って来たことは，このことではなかったのですか。 **22** ついにエホバは，あなた方の行ないの悪のゆえに，あなた方の行なった忌むべき事柄のために，もはやそれを我慢することができませんでした。それであなた方の地は，今日のように，住む人もいない荒れ廃れた所，驚きの的，呪いとなったのです。 **23** あなた方が犠牲の煙を立ち上らせ，エホバに対して罪をおかし，エホバの声に従わず，その律法と法令と諭しによって歩まなかったので，それゆえに，今日のようにこの災いがあなた方に降り懸かったのです」。

24 そして，エレミヤはなおもすべての民とすべての女たちに言った，「エジプトの地にいるユダのすべて[の人々]よ，エホバの言葉を聞きなさい。 **25** イスラエルの神，万軍のエホバはこのように言われました。『あなた方とあなた方の妻たちについていえば，女であるあなた方もまた，自分の口で話し，（そして自分の手であなた方は成し遂げたのであるが，）こう言う。「わたしたちは自分たちの誓った誓約を必ず果たし，『天の女王』に犠牲の煙を立ち上らせ，これに飲み物の捧げ物を注ぎ出すでしょう」。女であるあなた方は必ずその誓約を実行し，必ずその誓約を果たすであろう』。

26 「それゆえ，エジプトの地に住んでいるユダのすべて[の人々]よ，エホバの言葉を聞きなさい。『「いまわたしはわたしの大いなる名によって自ら誓った」と，エホバは言われた，「わたしの名はもはや，ユダのだれの口によっても，エジプトの全地で『主権者なる主エホバは生きておられる！』と言って呼ばれるものとはならない。 **27** いまわたしは彼らに気を配る。それは災いのためであって，良いことのためではない。エジプトの地にいるユダのすべての者たちは，剣と飢きんとによって必ずその終わりに至り，ついにはいなくなる。 **28** そして，剣を逃れる者たちはエジプトの地からユダの地へ帰って行くが，その数は少ないであろう。エジプトの地に外国人としてとどまるためにそこに入って来るユダの残りの者のそれらすべての者たちは，だれの言葉が実現するかを，それがわたしからのものか，それとも彼らからのものかを必ず知るであろう」』。

29 「『そしてこれが，わたしがこの場所であなた方に注意を向けることを示すあなた方へのしるしである』と，エホバはお告げになる，『それは，災いに関してわたしの言葉が必ずあなた方の上に実現することをあなた方が知るためである。 **30** エホバはこのように言われた。「わたしがユダの王ゼデキヤを，その敵，その魂を求めている者，バビロンの王ネブカドレザルの手に渡したように，いまわたしはエジプトの王ファラオ・ホフラをその敵たちの手と，その魂を求めている者たちの手に渡す」』」。

第44章

ア エレ 11:13　エゼ 16:24
イ 王I 14:22
ウ 王I 11:33　詩 79:8
エ 王I 15:3　代II 21:11　代II 25:14　代II 33:3　エレ 44:17
オ エレ 32:32　エゼ 8:12
カ ホセ 7:2　アモ 8:7
キ エゼ 7:3
ク 王I 9:8　詩 107:34　エレ 25:11　哀 2:15　エゼ 11:21　エゼ 33:29
ケ エレ 44:8
コ 哀 1:8
サ 代II 36:16　エレ 44:5
シ 詩 119:150
ス 王I 9:9　ネヘ 13:18　ダニ 9:11
セ エレ 43:7　エレ 46:14
ソ エレ 44:15
タ イザ 30:1　イザ 65:2
チ 申 4:19　申 17:3　エレ 7:18
ツ エレ 44:17

第二欄

ア エレ 43:7
イ 創 22:16　ヘブ 6:13
ウ イザ 48:2　エレ 5:2
エ エゼ 20:39
オ エレ 1:10　エレ 4:18　エレ 5:19　エレ 11:17　エレ 21:10　エレ 31:28　エゼ 7:6
カ エレ 44:12
キ レビ 26:44　イザ 27:13　エレ 44:14
ク 詩 33:11　イザ 55:11
ケ サI 2:34　サI 10:7　王II 20:9
コ イザ 40:8
サ 王II 25:7　エレ 34:21　エレ 39:5　エレ 52:9
シ エレ 46:25　エゼ 29:3　エゼ 30:10
ス エレ 43:12　エレ 46:24

45 ネリヤの子バルク[ア]が，ユダの王，ヨシヤの子エホヤキムの第四年に[イ]，エレミヤの口からこれらの言葉を書に書き記したとき，[ウ]預言者エレミヤが彼に語った言葉はこうであった。

2「バルクよ，イスラエルの神エホバはあなたについてこのように言われました。 **3**『あなたは言った，「今や，わたしは災い[エ]だ！　エホバがわたしの痛みに悲嘆を加えられたからだ。わたしは自分の溜め息によって疲れ果て，休み場を見いださなかった[オ]」と』。

4「あなたは彼にこのように言うべきである。『エホバはこのように言われた。「見よ，わたしは自分の築き上げたものを打ち壊し，自分の植えたものを根こぎにしている。実にこの全地をである[カ]。 **5** しかしあなたは，自分のために大いなることを求めつづけている[キ]。求めつづけてはならない[ク]」』。

「『いまわたしはすべての肉なる者に災いをもたらすからである[ケ]』と，エホバはお告げになる，『わたしはあなたの行くすべての場所で，あなたにあなたの魂を分捕り物として与えよう[コ]』」。

46 これは諸国民に関して，預言者エレミヤにエホバの言葉として臨んだものである[サ]。 **2** エジプト[シ]について，エジプトの王ファラオ・ネコ[ス]の軍勢に関して。彼はユーフラテス川のほとりカルケミシュ[セ]にいたのであるが，バビロンの王ネブカドレザルは，ユダの王，ヨシヤの子エホヤキム[ソ]の第四年にこれを撃ち破った。 **3**「男たちよ，丸盾と大盾を整え，戦いに近づけ[タ]。 **4** 騎手たちよ，馬に馬具を付け，［それに］乗り，かぶとをつけて位置につけ。小槍を磨け。小札かたびらを着よ[ア]。

5「『どうしてわたしは彼らが恐怖の念を抱くのを見たのか。彼らは引き返して行く。その力ある者たちも打ち砕かれている。彼らは確かに逃げ，振り返らなかった[イ]。周囲に怖れがある[ウ]』と，エホバはお告げになる。 **6**『速い者は逃げようとするな。力ある者は逃れようとするな。北[エ]の方[オ]，ユーフラテス川の岸のほとりで，彼らはつまずいて，倒れたのだ[カ]』。

7「ナイル川のように，水の盛り上がる川のように上って来るこの者はだれか[キ]。 **8** エジプトが，ナイル川[ク]のように，水の盛り上がる川のように上って来る[ケ]。そして言う，『わたしは上って行く。地を覆う。都市とそこに住んでいる者たちをやすやすと滅ぼす』と[コ]。 **9** 馬よ，上って行け。兵車よ，狂ったように駆け巡れ！　そして，力ある者たちは進み出よ。盾を取るクシュ[サ]とプト[シ]よ。弓を取って踏むルディム人[ス]よ。

10「そして，その日は主権者なる主，万軍のエホバのもの，その敵対者たちに復しゅうをする復しゅうの日である[セ]。そして剣は必ずむさぼり食い，自ら満ち足り，彼らの血を存分に飲むであろう。主権者なる主[ソ]，万軍のエホバは，ユーフラテス川のほとりの北の地[タ]に犠牲のもの[チ]を持っておられるからである。

11「エジプトの処女なる娘[ツ]よ，ギレ

第45章
ア エレ 32:12　エレ 43:3
イ エレ 25:1　エレ 36:1
ウ エレ 36:4　エレ 36:32
エ エレ 15:10
オ エレ 8:18
カ イザ 5:5　エレ 31:28
キ ロマ 12:16　コI 7:31　テモI 6:6　ヘブ 13:5
ク フィ 1:10
ケ イザ 66:16　エレ 25:26　ゼパ 3:8
コ エレ 21:9　エレ 39:18　エレ 43:6

第46章
サ エレ 1:10　エレ 25:15
シ エレ 25:19　エゼ 29:2　エゼ 32:2
ス 王II 23:29　代II 35:20
セ イザ 10:9
ソ 王II 23:36　代II 36:5　エレ 25:1　エレ 36:1
タ エレ 51:11

第二欄
ア サI 17:5
イ 王II 7:7
ウ イザ 19:16　エレ 6:25　エレ 49:29　エゼ 32:10
エ 詩 33:16
オ エレ 1:14　エレ 6:1　エレ 25:9
カ 王II 24:7　イザ 8:15
キ イザ 8:7　エレ 47:2
ク エゼ 29:3
ケ エゼ 32:2
コ 代II 35:20
サ 創 10:6　代I 1:8
シ エゼ 27:10　エゼ 38:5　ナホ 3:9
ス 創 10:13　代I 1:11　イザ 66:19　エゼ 30:5
セ イザ 13:6　ヨエ 1:15　ヨエ 2:1　ゼパ 1:14
ソ 詩 141:8
タ 王II 24:7
チ 申 32:42　イザ 34:6　エゼ 39:17　ゼパ 1:7

ツ イザ 47:1; エレ 14:17。

アデに上ってバルサムを得よ[ア]，あなたがいやしの手立てを殖やしたのは無駄であった。あなたのために治す[方法]はない[イ]。 **12** 諸国民はあなたの不名誉を聞き[ウ]，あなたの叫びはその地に満ちた[エ]。彼らはつまずいたからである。力ある者が力ある者に[オ]。彼らは共に，両方とも倒れた」。

13 バビロンの王ネブカドレザルがエジプトの地を打ち倒そうとして来ることに関して，エホバが預言者エレミヤに語られた言葉[カ]。 **14**「人々よ，エジプトで[それを]告げ，ミグドルで[キ][それを]ふれ告げ，ノフ[ク]とタフパヌヘス[ケ]とで[それを]ふれ告げよ。言え，『位置につき，自分のためにも準備をせよ[コ]。剣はあなたの周囲で必ずむさぼり食うからである[サ]。 **15** あなたの強力な者たちが押し流されたのはどうしてか[シ]。彼らは踏みとどまれなかった。エホバが彼らを押しのけられたからである[ス]。 **16** 彼らの数多くの者がつまずいている。彼らはまた，実際に倒れる。そして互いに言いつづける，「立ち上がれ。虐待の剣のゆえにわたしたちの民のもとに，わたしたちの親族の地に帰ろう」と』。 **17** 彼らはその所でふれ告げた，『エジプトの王ファラオはただのざわめきにすぎない[セ]。彼は祭りの時を過ぎ去らせた[ソ]』。

18「『わたしは生きている』と，その名を万軍のエホバ[タ]という王がお告げになる，『彼は山々の中のタボル[チ]のように，海のほとりのカルメル[ツ]のように入って来る。 **19** エジプトの娘[テ]である住民よ，あなたはただ流刑のための手荷物を自分のためにまとめよ[ア]。ノフ[イ]もただの驚きの的となり，実際に火を放たれて，住む者がいなくなるからである[ウ]。 **20** エジプトはとてもきれいな若い雌牛のようだ。北から蚊がこれに向かって必ずやって来る[エ]。 **21** その上，彼女の中にいるその雇い[兵]は肥えた子牛のようだ[オ]。しかし彼らもまた，ひるんで[カ]，共に逃げた。彼らは踏みとどまれなかった[キ]。彼らの災難の日，注意の向けられる時が彼らの上に臨んだからである[ク]』。

22「『彼女の声は，進んで行く蛇の[声]のようだ[ケ]。人々は活力をもって行き，木切れを集めている者たちのように，斧をもって実際に彼女のもとに入って来るからである。 **23** 彼らはその森林[コ]を必ず切り倒すであろう』と，エホバはお告げになる，『それに踏み込むことができなかったからである。彼らはいなごよりも数が多くなって[サ]，数え切れないからである。 **24** エジプトの娘[シ]は必ず恥をかくであろう。彼女は北の民の手に実際に渡されるであろう[ス]』。

25「イスラエルの神，万軍のエホバは言われた，『いまわたしはノ[セ]からのアモン[ソ]，ファラオ，エジプト，その神々[タ]，その王たち[チ]に，すなわちファラオとこれに依り頼むすべての者たち[ツ]にも注意を向ける』。

26「『そして，わたしは彼らをその魂を求める者たちの手に，バビロンの王ネブカドレザルの手に[テ]，その僕たち

第46章
ア 創 37:25; エレ 8:22; エレ 51:8
イ エレ 30:12; エゼ 30:21
ウ エゼ 32:9
エ エレ 49:21
オ イザ 19:2
カ エレ 43:10; エゼ 29:19; エゼ 30:10
キ エレ 44:1; エゼ 29:10; エゼ 30:6
ク イザ 19:13; エレ 2:16; ホセ 9:6
ケ エレ 43:7; エゼ 30:18
コ エレ 6:4; ヨエ 3:9
サ イザ 34:6; エレ 2:30; エレ 12:12; エレ 46:10
シ 出 15:10; 裁 5:21; 詩 18:4
ス 詩 18:14; 詩 44:2; 詩 68:2
セ 王I 20:11; 箴 12:24; 伝 3:8
ソ エゼ 29:3
タ イザ 48:2; エレ 44:26; エレ 48:15; マラ 1:14
チ ヨシ 19:22; 裁 4:6; 詩 89:12
ツ 王I 18:42
テ エレ 48:18

第二欄
ア エゼ 12:3
イ エレ 44:1
ウ エゼ 32:15; ゼパ 2:5
エ エレ 1:14; エレ 47:2
オ エレ 50:27
カ エレ 46:5
キ エレ 46:15
ク 詩 37:13
ケ イザ 29:4
コ エゼ 20:46
サ 裁 6:5; 裁 7:12; ナホ 3:17
シ エレ 46:11
ス エレ 1:15; エレ 47:2; エゼ 30:10
セ エゼ 30:14
ソ ナホ 3:8
タ 出 12:12; イザ 19:1; エレ 43:13
チ 王II 7:6
ツ イザ 20:5; イザ 30:2; イザ 31:1; エレ 17:5; エレ 42:14

テ エレ 43:11; エレ 44:30; エゼ 32:11。

の手に渡す。その後，彼女は昔の日のように，［人の］住むところとなるであろう』と，エホバはお告げになる。

27「『それであなたは，わたしの僕ヤコブよ，恐れてはならない。イスラエルよ，恐怖の念を抱いてはならない。いまわたしはあなたを遠くから，あなたの子孫をその捕らわれの地から救うからである。そして，ヤコブは必ず帰って来て，騒乱のおそれもなく安楽に暮らす。［これを］おののかせる者はだれもいないであろう。**28** あなたについていえば，わたしの僕ヤコブよ，恐れてはならない』と，エホバはお告げになる，『わたしはあなたと共にいるからである。わたしはあなたを追い散らしたすべての国の民の中で滅ぼし絶やすことをするからである。しかしあなたについては，滅ぼし絶やすことをしないであろう。とはいえ，わたしはあなたを適度に打ち懲らさなければならない。あなたを処罰せずに置くことは決してない』」。

47 これはファラオがガザを討ち倒す前に，フィリスティア人に関して預言者エレミヤに臨んだエホバの言葉である。**2** エホバはこのように言われた。

「見よ，水が北から上って来ており，みなぎりあふれる奔流となった。そして，その地とそれに満ちるもの，都市とそこに住む者にみなぎりあふれる。そして，人々は必ず叫び，その地に住んでいる者はみな必ず泣きわめく。**3** その雄馬がひづめを踏み鳴らす音，その戦車の響き，その車輪の騒音のために，父は子を振り返りもしない。それは［彼らの］手が垂れ下がるからである。**4** すべてのフィリスティア人に対して奪略を行なうため，助けを施していたすべての生き残った者をティルスとシドンから断ち滅ぼすために来る日があるからである。エホバは，カフトルの島からの残っている者たちであるフィリスティア人に対して奪略を行なっておられるからである。**5** ガザに，はげが必ず臨む。アシュケロンは沈黙させられた。彼らの低地平原の残りの者よ，あなたはいつまで自分の身に切り傷をつけ続けるのか。

6「ははあ，エホバの剣よ！　いつまでお前はじっとしてくれないのか。お前のさやに納まれ。休息し，沈黙せよ。

7「エホバがこれに命令を出されたのに，どうしてそれはじっとしていられるだろうか。それはアシュケロンとその海岸のためのものである。［神］はそこにそれがあるように定められたのである」。

48 モアブに関して，イスラエルの神，万軍のエホバはこのように言われた。「ネボは災いだ！　彼女は奪略されたからだ。キルヤタイムは恥をかかされ，攻め取られた。堅固な高台は恥をかかされ，恐怖に陥った。**2** モアブの賛美はもはやない。ヘシュボンで人々は彼女に対して災いを考え出し

第46章
ア エゼ 29:14
イ イザ 41:13; イザ 43:1; イザ 44:2; エレ 30:10
ウ イザ 11:11; エレ 23:3; エレ 32:37; エゼ 39:27; アモ 9:14
エ エレ 23:6; エレ 33:16; エレ 50:19; ゼパ 2:7; ゼパ 3:20
オ 詩 46:7; イザ 43:2; エレ 1:19; エレ 15:20; エレ 30:10; ロマ 8:31
カ エレ 25:9
キ エレ 5:10; エレ 30:11; アモ 9:8
ク エレ 10:24; コI 11:32
ケ ヘブ 12:5; 啓 3:19

第47章
コ 創 10:19; 王I 4:24; アモ 1:6; ゼカ 9:5
サ エレ 25:20; エゼ 25:15; ゼパ 2:4
シ エレ 1:14; エレ 46:6
ス イザ 8:7
セ 王II 24:7; エレ 8:16; エレ 46:7
ソ エレ 46:12
タ 裁 5:22; 箴 21:31; エレ 8:16

第二欄
ア ナホ 2:4
イ エゼ 26:10; ナホ 3:2
ウ イザ 14:31; エレ 25:20; アモ 1:8; ゼパ 2:5
エ イザ 23:1; エレ 25:22; エゼ 26:2; ヨエ 3:4; アモ 1:9
オ イザ 23:4; エレ 27:3; エゼ 28:21
カ エゼ 30:8
キ 創 10:14; 申 2:23
ク エゼ 25:16; アモ 1:8
ケ ゼパ 2:4
コ イザ 15:2
サ エレ 25:20; ゼカ 9:5

シ レビ 21:5; 申 14:1; エレ 16:6; エレ 48:37; ス 申 32:41; エゼ 21:3; セ エゼ 21:30; ソ エゼ 25:16;　**第48章**　タ 創 19:37; チ イザ 15:1; ツ 民 32:38; テ ヨシ 13:19; エゼ 25:9; ト イザ 15:2; イザ 16:12; ナ イザ 16:14; ニ 民 32:37; イザ 16:8。

た。『さあ，国民としての彼女の存在を断ち滅ぼそう[ア]』。

「マドメンよ，お前も沈黙しているべきである。お前の後を剣が歩いて行く。**3** ホロナイム[イ]から叫び声が上がる。奪略と大いなる崩壊だ。 **4** モアブは打ち壊された[ウ]。その小さな者たちは叫びを聞こえさせた。 **5** ルヒトへ上る道[エ]を人は泣きながら上って行くからである ― 泣き声がある。ホロナイムから下る道には，人々の聞いた，崩壊のための苦しみの叫び[オ]があるからである。

6「逃げ去れ。お前たちの魂を逃れさせよ[カ]。お前たちは荒野のねずの木のようになるべきだ[キ]。 **7** お前の信頼はお前の造ったものや財宝にあるのだから，お前もまた，攻め取られるであろう[ク]。そしてケモシュ[ケ]は必ず流刑の身となって行く[コ]。その祭司も君たちも同時に[サ]。 **8** そして，奪略を行なう者がすべての都市に入って来るので[シ]，逃れ得る都市はない[ス]。また，低地平原は必ず滅びうせ，平たんな地は滅ぼし尽くされる。エホバの言われたことである。

9「あなた方はモアブに路標を与えよ。廃墟となるときに彼女は出て行くからである[セ]。その諸都市も，そこにだれも住む者のいないただの驚きの的となる[ソ]。

10「エホバの使命をいい加減に行なっている者はのろわれよ[タ]。その剣を血から差し控えている者はのろわれよ！

11「モアブ人はその若い時から安楽に暮らし[チ]，その滓の上にかき乱されずにとどまっている[ツ]。そして，ひとつの器から他の器へ空けられたことも，流刑に処せられたこともない。それゆえに，その味は彼らの内にそのまま保たれ，その香りも変わらなかったのである。

12「『それゆえ，見よ，日がやって来る』と，エホバはお告げになる，『わたしは彼らに[器を]傾ける者たちを遣わし，それらの者は必ずそれを傾けるであろう[ア]。彼らはその器を空にし，その大きなかめを粉々にするであろう。 **13** そして，イスラエルの家の者たちが自分たちの確信[のよりどころ]としたベテルのことで恥をかいたように[イ]，モアブ人はケモシュのことで必ず恥をかかされるであろう[ウ]。 **14** あなた方は，「我々は力ある者[エ]，戦いのために活力ある者」とよくも言えるものだ』。

15「『モアブは奪略され，人は彼女の諸都市に攻め上った[オ]。そして，そのえり抜きの若者たちもほふり場に下って行った[カ]』と，その名を万軍のエホバという王[キ]はお告げになる。

16「モアブ人の災難はすぐにも来る。実際，彼らの災いは非常に急いでいる[ク]。 **17** その周りの者は皆，彼らの名を知っている者は皆，彼らに同情しなければならなくなる[ケ]。あなた方は，『ああ，強さのさおが，美しさの杖が折られてしまった[コ]！』と言え。

18「ディボン[サ]の娘[シ]の住民よ，栄光から下って，渇きのうちに座れ。モアブの奪略者があなたに攻め上ったからだ。彼は防備の施されたあなたの場所を実際に滅びに陥れるであろう[ス]。

19「アロエル[セ]に住む女よ，立ち止まって，道を見張れ。逃げ去って行く

第48章

- ア 詩 83:4
- イ イザ 15:5; エレ 48:34
- ウ 民 21:28
- エ イザ 15:5
- オ 民 21:29; イザ 15:3
- カ エゼ 18:23
- キ ヨブ 30:3; エレ 17:6
- ク エレ 9:23; エゼ 7:19; ホセ 10:13
- ケ 民 21:29; 裁 11:24; 王I 11:7; 王II 23:13
- コ イザ 46:2; エレ 43:12
- サ エレ 49:3
- シ エレ 6:26
- ス エゼ 25:9
- セ イザ 16:14
- ソ ゼパ 2:9
- タ 民 31:15; 裁 5:23; サI 15:19; 王I 20:42
- チ 詩 123:4; 箴 1:32
- ツ ゼパ 1:12

第二欄

- ア エゼ 25:9
- イ 王I 12:29; ホセ 10:15; アモ 5:5
- ウ 裁 11:24; 王I 11:7; イザ 45:16
- エ 詩 33:16; 箴 8:13; 箴 15:25; 伝 9:11; イザ 2:12; イザ 16:6
- オ イザ 16:14; エレ 48:8
- カ イザ 34:2
- キ 詩 24:8; エレ 46:18; ダニ 4:37; マラ 1:14
- ク 申 32:35; イザ 16:14; エゼ 12:28; エゼ 25:11
- ケ ロマ 1:32
- コ イザ 9:4; イザ 14:4
- サ 民 21:30; ヨシ 13:17; イザ 15:2
- シ イザ 47:1; エレ 46:19
- ス エレ 48:8
- セ 民 32:34; 申 2:36; サII 24:5; 代I 5:8

男に，逃げて行く女に尋ねよ。『何が起こったのですか[ア]』と言え。 **20** モアブは恥をかいた。恐怖に襲われたからである[イ]。泣きわめいて,叫べ。人々よ，アルノン[ウ]で告げよ，モアブは奪略された,と。 **21** そして,裁きが平たんな国の地に来た[エ]。ホロンとヤハツ[オ]とに，メファアト[カ]， **22** ディボン[キ],ネボ[ク],ベト・ディブラタイム， **23** キルヤタイム[ケ],ベト・ガムル，ベト・メオン[コ]， **24** ケリヨト[サ]，ボツラ[シ]，モアブの地のすべての都市に対して。遠いものにも近いものにも。

25 「『モアブの角は切り倒され[ス],その腕は折られた[セ]』と，エホバはお告げになる。 **26** 『人々よ,彼を酔わせよ[ソ]。彼はエホバに向かって大いに高ぶったからである[タ]。モアブはその吐いた物の中でもがき[チ]，彼もまた，あざけりの的となった。

27 「『そして,イスラエルはあなたにとってただのあざけりの的となったのではないか[ツ]。それとも，彼は紛れもない盗人の間に見いだされたのか[テ]。あなたは彼に逆らって語る度に，自分の身を振ったからである。

28 「『モアブの住民よ,あなた方は都市を捨てて大岩の上に住め[ト]。くぼ地の口の辺りに巣を作るはとのようになれ[ナ]』」。

29 「わたしたちはモアブの誇りについて聞いた[ニ] ― 彼は非常にごう慢である ― そのおごり，誇り，ごう慢さ，その心の高ぶりについて[ヌ]」。

30 「『わたしは彼の激怒を自ら知った』と,エホバはお告げになる，『もうそのようにはならない。その空言[ア] ― 彼らは実際，その通りには行なわないであろう[イ]。 **31** それゆえ，モアブについてわたしは泣きわめき，モアブ全体のためにわたしは叫ぶであろう[ウ]。キル・ヘレス[エ]の者たちのために人はうめくであろう。

32 「『シブマ[オ]のぶどうの木よ，わたしはヤゼル[カ]のための泣き悲しみに勝って，あなたのために泣き悲しむであろう。あなたの繁茂する若枝は海を越えた。海へ ― ヤゼル[キ][へ] ― それらは達した。あなたの夏の果物[ク]とぶどうの取り入れを奪略者が襲った[ケ]。 **33** そして，歓びと楽しみは果樹園とモアブの地から取り去られた[コ]。また，わたしはぶどう搾り場からぶどう酒を絶やした[サ]。叫び声を上げて踏みつぶすことをする者はだれもいなくなる。叫び声はもう叫び声ではないであろう[シ]』」。

34 「『エルアレ[ス]にまで，ヤハツ[セ]にまで届くヘシュボン[ソ]の叫びから，彼らはその声を出した。ゾアル[タ]からホロナイ[チ]ム[ツ]に，エグラト・シェリシヤ[テ]にまで。ニムリム[ト]の水もただの荒廃となるからである。 **35** そして，わたしはモアブから絶やす』と，エホバはお告げになる，『捧げ物を高き所に携え上る者と，その神に犠牲の煙を立ち上らせる者とを[ナ]。 **36** それゆえ，わたしの心はちょうどフルートのようにモアブのために騒ぎ立つ[ニ]。キル・ヘレス[ヌ]の者たちのた

第48章

ア サI 4:14
イ イザ 15:5
ウ 民 21:13
　ヨシ 13:9
　裁 11:18
　イザ 16:7
エ ゼパ 2:9
オ 民 21:23
　裁 11:20
　イザ 15:4
カ ヨシ 13:18
　ヨシ 21:37
　代I 6:79
キ 民 32:34
　エレ 48:18
ク 民 32:3
　代I 5:8
ケ 民 32:37
　エレ 48:1
コ 民 32:38
　ヨシ 13:17
　エゼ 25:9
サ アモ 2:2
シ 申 4:43
ス 詩 75:10
セ ヨブ 38:15
　詩 10:15
　詩 37:17
　エゼ 30:21
ソ 詩 75:8
　エレ 25:15
タ エレ 48:42
　エゼ 35:13
チ イザ 19:14
ツ 詩 44:13
　箴 24:17
　哀 2:15
　ゼパ 2:8
テ エレ 2:26
ト 裁 6:2
ナ 民 24:21
　詩 55:6
　歌 2:14
　エレ 49:16
ニ 詩 94:2
　箴 8:13
　イザ 16:6
　ゼパ 2:10
ヌ ヨブ 40:12
　箴 18:12
　イザ 25:11
　ヤコ 4:6

第二欄

ア イザ 16:6
　イザ 44:25
　エレ 50:36
イ 詩 33:10
　箴 21:30
ウ イザ 15:5
エ 王II 3:25
　イザ 16:7
オ 民 32:38
　ヨシ 13:19
　イザ 16:8
カ 民 21:32
　民 32:35
　ヨシ 21:39
キ ヨシ 13:25
ク エレ 40:10
ケ イザ 16:9
　エレ 48:8
コ エレ 25:10
　ヨエ 1:12
サ イザ 5:10
　イザ 7:23

シ イザ 16:10; エレ 25:30; ス 民 32:37; イザ 16:9; セ 民 21:23; 申 2:32; 裁 11:20; ソ 民 21:25; ヨシ 13:17; エレ 48:2; タ イザ 15:4; チ 申 34:3; ツ エレ 48:3; テ イザ 15:5; ト イザ 15:6; ナ 民 22:40; イザ 16:12; ニ イザ 15:5; イザ 16:11; マタ 9:23; ヌ エレ 48:31。

めに，わたしの心はちょうどフルートのように騒ぎ立つ。それゆえに，彼が産み出した富裕は必ず滅びうせるであろう[ア]。 **37** すべての頭にはげがあり[イ]，すべてのあごひげは短く刈り込まれている[ウ]からである。どの手にも切り傷があり[エ]，腰には粗布がある[オ]！』」

38「『モアブのすべての屋根の上とその公共広場に ― そのすべてに ― どうこくがある[カ]。わたしはモアブを喜ばれることのない器のように砕いたからである[キ]』と，エホバはお告げになる。**39**『ああ,彼女はどんなに恐れおののいたことか！　あなた方は泣きわめけ！　ああ，モアブはどんなに背を向けたことか！　彼は恥をかいた[ク]。そしてモアブはあざけりの的となり，その周りの者すべてにとって恐れおののかせるものとなった』」。

40「エホバはこのように言われたからである。『見よ，襲いかかる鷲のように[ケ]，だれかがやはりその翼を必ずモアブの上に広げる[コ]。 **41** 町々は実際に攻め取られ，彼女の強固な場所は必ず奪い取られるであろう。そして，モアブの力ある者たちの心は，その日，必ず，出産の苦しみに遭っている妻の心のようになる[サ]』」。

42「『そして,モアブは必ず滅ぼし尽くされ，民ではなくなる[シ]。それはエホバに向かって大いに高ぶったからである[ス]。 **43** モアブの住民よ，怖れとくぼみとわながあなたに臨む[セ]』と，エホバはお告げになる。 **44**『怖れのために逃げ去る者はくぼみに陥り，くぼみから出て来る者はわなに捕らえられるであろう[ア]』。

「『わたしは彼女に，モアブに，彼らに注意の向けられる年を来たらせるからである[イ]』と,エホバはお告げになる。**45**『逃げ去る者たちはヘシュボンの陰に力なく立ち止まった。火がヘシュボンから[ウ]，炎がシホンの中から[エ]必ず出て行くからである。それはモアブのこめかみと，どよめきの子らの脳天を焼き尽くすであろう[オ]』。

46「『モアブよ,お前は災いだ[カ]！　ケモシュ[キ]の民は滅びうせた。お前の息子たちはとりこにされ，お前の娘たちはとりこにされたからである。 **47** そして，わたしは末の日にモアブの捕らわれ人たちを集める[ク]』と，エホバはお告げになる。『ここまでがモアブに対する裁きである[ケ]』」。

49 アンモンの子ら[コ]に関して，エホバはこのように言われた。「イスラエルに子らはいないのか。また，彼に相続人はいないのか。どうしてマルカム[サ]がガドを所有し[シ],その民が[イスラエルの]諸都市[ス]に住むようになったのか」。

2「『それゆえ，見よ，日がやって来る』と,エホバはお告げになる,『わたしはアンモンの子らのラバ[セ]に対して戦いの警報[ソ]を聞こえさせる。彼女は必ず荒れ果てた塚となり[タ]，それに依存する町々[チ]も火で燃え立たされるであろう[ツ]』。

「『そしてイスラエルは,[イスラエル]

第48章
ア 箴 11:4; 箴 18:11; イザ 15:7; エレ 17:11
イ エレ 16:6; エレ 47:5; ミカ 1:16
ウ イザ 7:20; イザ 15:2
エ レビ 19:28; 王Ⅰ 18:28; エレ 47:5
オ 創 37:34; エゼ 27:31; ダニ 9:3
カ イザ 15:3; イザ 22:1
キ エレ 22:28; ホセ 8:8
ク イザ 20:4
ケ 申 28:49; 哀 4:19; ホセ 8:1; ハバ 1:8
コ イザ 8:8; エレ 49:22
サ イザ 13:8; イザ 21:3; エレ 49:22; ミカ 4:9; テサⅠ 5:3
シ 詩 83:4; イザ 7:8; エレ 30:11
ス ヨブ 9:4; 箴 16:18; エレ 48:29
セ 詩 11:6; イザ 24:17

第二欄
ア 王Ⅰ 19:17; 王Ⅰ 20:30; アモ 2:14; アモ 5:19
イ イザ 10:3
ウ 民 21:28; アモ 2:2
エ 民 21:26; 申 2:26; ヨシ 13:21
オ 民 24:17
カ 民 21:29
キ 裁 11:24; 王Ⅰ 11:7; 王Ⅱ 23:13; エレ 48:7
ク エレ 49:6; エレ 49:39
ケ エゼ 25:11

第49章
コ 創 19:38; 申 2:19; 代Ⅱ 20:1; ネヘ 2:19
サ 王Ⅰ 11:5; 王Ⅰ 11:33; 王Ⅱ 23:13; ゼパ 1:5
シ アモ 1:13
ス 詩 9:6

セ 申 3:11; ヨシ 13:25; エゼ 25:5; アモ 1:14; ソ エレ 4:19; タ エゼ 21:20; チ 民 21:25; ヨシ 17:11; ツ ゼパ 2:9。

を所有している者たちを所有することになる』[ア]と，エホバは言われた。

3「『ヘシュボン[イ]よ，泣きわめけ！ [ウ]アイは奪略されたからだ。ラバに依存する町々よ，叫べ。身に粗布を帯びよ。[エ]泣き叫べ。石囲いの中を行き巡れ。マルカムも流刑の身となるからである。[オ]その祭司もその君たちも共々に。[カ] 4 不忠実な娘よ，なぜあなたは低地平原を，その[水の]流れる低地平原を自慢するのか。[キ]あなたはその財宝に依り頼み，[ク]「だれがわたしのところに来ようか」[と言う[ケ]]』」。

5「『今わたしは怖ろしいことをあなたにもたらす』[コ]と，万軍のエホバ，主権者[サ]なる主はお告げになる，『あなたの周りのすべての者たちから。そして，あなた方は各々それぞれの方向に必ず追い散らされる。[シ]逃げ去って行く者たちを集める者はだれもいないであろう』」。

6「『しかしその後，わたしはアンモンの子らの捕らわれ人たちを集めるであろう』[ス]と，エホバはお告げになる」。

7 エドムに関して，万軍のエホバはこのように言われたからである。「テマン[セ]にもはや知恵はないのか。計り事[ソ]は理解のある者たちから滅びうせたのか。彼らの知恵は腐ってしまったのか。[タ] 8 逃げよ！[チ] 退け！ デダン[ツ]の住民たちよ，深く潜んで住め！[テ] わたしは彼にエサウの災難を，彼に注意を向けなければならない時をもたらすからである。[ト] 9 もしぶどうを取り入れる者たちがあなたのところに実際に入って来るなら，彼らは多少の採り残しを残して置かないだろうか。もし盗人が夜[入って来るなら]，彼らは確かに自分の望むだけしか損なわないであろう。[ア] 10 しかしこのわたしは，エサウを裸にする。[イ] わたしはその隠れ場所をあらわにし，[ウ] だれも身を隠すことができなくなる。[エ] その子孫も兄弟も隣人も，必ず奪略を受け，[オ] 彼はいなくなる。[カ] 11 あなたの父なし子を捨てよ。[キ] わたしが自ら[彼らを]生き続けさせ，あなたのやもめたちもわたしに依り頼むであろう」。[ク]

12 エホバはこのように言われたからである。「見よ，杯を飲むことはその習慣でないとはいえ，彼らは必ず飲むであろう。[ケ] そしてあなたは，処罰を確実に免れるだろうか。あなたが処罰を免れることはない。あなたは必ず飲むからである」。[コ]

13「わたしは自分自身にかけて誓ったからである」[サ]と，エホバはお告げになる，「ボツラ[シ]はただ驚きの的，[ス]そしり，荒廃，呪いとなり，彼女の都市はみな定めのない時に至るまで荒れ廃れた所となる」。[セ]

14 わたしがエホバから聞いた知らせがあり，諸国民の中に遣わされる使節がいて，[言う，]「あなた方は集まり，彼女に向かって行き，戦闘のために立ち上がれ」。[ソ]

15「見よ，わたしはあなたを諸国民の中でまことに小さな者，人間の中でさげすまれる者としたからである。[タ] 16 大岩の隠れ場に住み，丘の高みを占める者たちよ，あなたの引き起こした

第49章

ア イザ 14:2　エレ 50:19　ミカ 7:14
イ イザ 15:4　イザ 16:8
ウ イザ 13:6
エ イザ 32:11　エレ 4:8　エレ 6:26
オ 王I 11:5　王I 11:33　王II 23:13
カ エレ 48:7　アモ 1:15
キ エレ 9:23
ク エレ 48:7
ケ エレ 21:13
コ エレ 48:41
サ エレ 46:10
シ エレ 46:5
ス エレ 46:26
セ 創 36:11　代I 1:35　代I 1:36　エゼ 25:13　アモ 1:12
ソ オバ 8
タ イザ 29:14
チ エレ 48:6　エレ 49:30
ツ イザ 21:13　エレ 25:23
テ 裁 6:2　サI 13:6
ト マラ 1:3

第二欄

ア オバ 5
イ オバ 6　マラ 1:3
ウ エレ 23:24
エ アモ 9:3
オ オバ 9
カ イザ 17:14
キ 詩 82:3
ク 詩 68:5　ホセ 14:3　ヤコ 1:27
ケ エレ 25:15　エレ 25:17　エレ 25:28　哀 4:21　オバ 16
コ エレ 25:29　エレ 46:28
サ 創 22:16　イザ 45:23　アモ 6:8
シ 創 36:33　イザ 34:6　イザ 63:1　エレ 49:22　アモ 1:12
ス エレ 49:17
セ オバ 18　マラ 1:3
ソ オバ 1
タ オバ 2

身震いが，あなたの心のせん越さがあなたを欺いた[ア]。あなたは鷲のようにその巣を高い所に作るが[イ]，わたしはそこからあなたを引き下ろす[ウ]」と，エホバはお告げになる。 **17**「そして，エドムは必ず驚きの的となる[エ]。そのそばを通る者はみな驚いて見つめ，そのすべての災厄のゆえに口笛を吹くであろう[オ]。 **18** ソドムとゴモラとその近隣[の町々]の覆されたときのように[カ]」と，エホバは言われた，「人はだれもそこに住まず，人間の子はだれもその中に外国人としてとどまらないであろう[キ]。

19「見よ，ヨルダン沿いの誇り高き[茂み]から，永続する住まいに[ク][上って来る]ライオンのように[ケ]，だれかが上って来る。しかし，わたしは一瞬のうちにその者をそこから逃げ去らせる[コ]。そして，わたしは選ばれる者をそこに任命するであろう。なぜなら，だれがわたしのようであろうか[サ]。だれがわたしに挑戦するであろうか[シ]。だれが今，わたしの前に立ち得る牧者であろうか[ス]。 **20** それゆえ，人々よ，エホバがエドムに対して立てられた計り事[セ]と，テマン[ソ]の住民に対して考え出されたその考えを聞け。確かに，群れの小さな者たちは引きずり回される。確かに，[神]はそれらの者のゆえにその住みかを荒廃させられる[タ]。 **21** 彼らの倒れる音で，地は激動しはじめた[チ]。叫びがある[ツ]！ その音は紅海でも聞こえた[テ]。 **22** 見よ，だれかが鷲のように上って，襲いかかり[ト]，ボツラの上にその翼を広げる[ナ]。その日，エドムの力ある者たちの心は，出産の苦しみに遭っている妻の心のようになる[ア]」。

23 ダマスカスについて[イ]。「ハマト[ウ]とアルパド[エ]は恥をかいた。彼らが聞いたのは悪い知らせだったからである。彼らは分解した[オ]。海には思い煩いがあり，それはかき乱されずにはすまない[カ]。 **24** ダマスカスは勇気を失った。彼女は身を翻して逃げ，全き恐慌が彼女を捕らえた[キ]。苦難と産みの苦しみが，子を産むときの女のように，彼女をつかまえた[ク]。 **25** どうして賛美の都市が，歓喜の町が捨てられなかったのか[ケ]。

26「それゆえ，彼女の若者たちはその公共広場に倒れ，その日には戦人もみな沈黙させられる[コ]」と，万軍のエホバはお告げになる。 **27**「そして，わたしはダマスカスの城壁に火を燃え上がらせ，それは必ずベン・ハダドの住まいの塔をむさぼり食うであろう[サ]」。

28 バビロンの王ネブカドレザルが討ち倒した[シ]ケダル[ス]とハツォル[セ]の諸王国とについて，エホバはこのように言われた。「人々よ，立ち上がって，ケダルに上って行き，東の子ら[ソ]に対して奪略を行なえ。 **29** 彼らの天幕[タ]とその羊の群れ[チ]とは取られるであろう。彼らの天幕布[ツ]も，そのすべての品々も。また，そのらくだ[テ]も彼らから連れ去られるであろう。そして彼らは人々に向かって，『周囲に怖れがある[ト]！』と必ず叫ぶであろう」。

30「ハツォル[ナ]の住民よ，逃げよ。遠くへ逃げ去れ。深く潜んで住め」と，

第49章

ア オバ 3
イ ヨブ 39:27
ウ 箴 15:25; アモ 9:2; オバ 4
エ エレ 49:13
オ 王I 9:8; エレ 51:37; ゼパ 2:15
カ 創 19:25; 申 29:23; エレ 50:40; アモ 4:11; ゼパ 2:9
キ イザ 34:10; エレ 49:33
ク エレ 12:5
ケ エレ 4:7; ゼカ 11:3
コ エレ 50:44
サ 出 15:11; 詩 89:6; 詩 113:5
シ ヨブ 40:2
ス ヨブ 41:10; 詩 76:7; ナホ 1:6
セ 詩 33:11; 箴 19:21; イザ 46:10; 使徒 4:28
ソ オバ 9
タ マラ 1:4
チ エゼ 31:16
ツ エレ 50:46
テ 王I 9:26
ト 申 28:49; エレ 4:13; ホセ 8:1
ナ エレ 48:40; エレ 49:13

第二欄

ア イザ 26:17
イ イザ 17:1; アモ 1:3
ウ 民 13:21; 王II 17:24; イザ 10:9; ゼカ 9:2
エ 王II 18:34
オ ヨシ 2:11
カ イザ 57:20
キ 詩 48:5
ク エレ 6:24; エレ 48:41
ケ エレ 51:41
コ エレ 50:30; エレ 51:4; 哀 2:21
サ 王II 16:9; アモ 1:4
シ エレ 27:6
ス 創 25:13; 代I 1:29; イザ 42:11; エレ 2:10; エゼ 27:21
セ エレ 49:33
ソ 裁 6:3
タ 詩 120:5
チ イザ 60:7
ツ ハバ 3:7
テ 裁 6:5
ト 詩 31:13; エレ 6:25; エレ 46:5

ナ エレ 49:28。

エホバはお告げになる。「バビロンの王ネブカドレザルはあなた方に対して計り事を立て，あなた方に対してある考えを考え出したからである」。

31「人々よ,立ち上がれ。安楽に暮らし,安らかに住んでいる国民に向かって攻め上れ」と,エホバはお告げになる。「それには扉も,かんぬきもない。彼らは孤立して住む。 32 そして彼らのらくだは必ず強奪物となり，その多数の畜類は分捕り物[となる]。そして，わたしは彼らを，髪をこめかみのところで刈り込んだ者たちを，すべての風に散らし，その近くのすべての地方から彼らの災難をもたらすであろう」と，エホバはお告げになる。 33「そして，ハツォルは定めのない時に至るまで必ずジャッカルの巣穴となり，荒れ果てた所[となる]。人はだれもそこに住まず，その中に人間の子はだれも外国人としてとどまらないであろう」。

34 これは,ユダの王ゼデキヤの王政の初めに，エラムに関し，預言者エレミヤにエホバの言葉として臨んだものである。 35「万軍のエホバはこのように言われた。『いまわたしはエラムの弓を，彼らの力強さの初めを砕く。 36 そして,天の四方の果てから四方の風をエラムにもたらす。そして，わたしは彼らをこれらすべての風に散らす。エラムの追い散らされた者たちがそのもとに来ない国民はないであろう』」。

37「そして，わたしはエラム人をその敵の前で，彼らの魂を求める者たちの前で打ち砕く。わたしは彼らに災いを，わたしの燃える怒りを来たらす」と，エホバはお告げになる。「わたしは彼らの後に剣を送り，ついには彼らを滅ぼし尽くすであろう」。

38「そして，わたしはエラムにわたしの王座を置き，そこから王と君たちを絶ち滅ぼす」と，エホバはお告げになる。

39「そして末の日に必ず,わたしはエラムの捕らわれ人たちを集めるであろう」と，エホバはお告げになる。

50 エホバが預言者エレミヤにより,バビロンに関し，カルデア人の地に関して語られた言葉。 2「[それを]諸国民の中で告げ,[それを]言い広めよ。そして旗じるしを掲げよ。[それを]言い広めよ。人々よ，何も隠してはならない。言え，『バビロンは攻め取られた。ベルは恥をかいた。メロダクは恐れおののいた。その像は恥をかいた。その糞像は恐れおののいた』と。 3 ひとつの国民が北からこれに攻め上って来たからだ。それはこの地を驚きの的とする者であり,そのため,そこに住む者はだれもいなくなる。人も家畜も共に逃げ去った。彼らは去って行った」。

4「その日,その時」と,エホバはお告げになる,「イスラエルの子ら,彼らとユダの子らは共に来るであろう。彼らは歩き,歩きながら泣いて,その神エホバを求めるであろう。 5 シオンに向かって彼らは道を尋ねつづけ，顔をその方向に向けて[言うであろう,]『来なさい。忘れられることのない,定めなく

第49章

ア エレ 27:6
イ 詩 123:4; エレ 48:11
ウ イザ 47:8
エ 民 23:9; 申 33:28; ミカ 7:14
オ 裁 6:5
カ レビ 19:27; エレ 9:26; エレ 25:23
キ エゼ 5:10
ク エレ 49:28
ケ エレ 9:11; エレ 10:22; マラ 1:3
コ エレ 50:39
サ 王II 24:18
シ 創 10:22; イザ 21:2; エレ 25:25; エゼ 32:24; ダニ 8:2; 使徒 2:9
ス イザ 22:6; エレ 51:56
セ ダニ 8:8; ダニ 11:4; 啓 7:1
ソ エゼ 5:10
タ 詩 147:2

第二欄

ア 詩 69:24; 詩 90:11
イ エレ 9:16
ウ エレ 25:25
エ ダニ 2:28
オ ダニ 8:2

第50章

カ イザ 13:1
キ 使徒 7:4
ク エレ 4:16; エレ 46:14
ケ イザ 13:2
コ エレ 50:24; エレ 50:46; エレ 51:8; 啓 14:8
サ イザ 46:1; エレ 51:44
シ イザ 37:19; ゼパ 2:11
ス イザ 13:17; エレ 51:11; エレ 51:48
セ エレ 51:29
ソ ゼパ 1:3
タ エレ 51:29
チ エレ 33:15
ツ イザ 11:12; エレ 3:18; ホセ 1:11
テ 詩 126:5; エレ 31:9; ヨエ 2:12
ト ホセ 3:5; ゼカ 8:21
ナ イザ 35:10

存続する契約によってエホバに連なろう』[ア]。 **6** わたしの民は滅びうせる生き物の群れとなった。その羊飼いたちが[イ]彼らをさまよわせたのだ。山々の上で[ウ]それらの者は彼らを連れ去った。[エ]彼らは山から丘へと行った。彼らはその休み場[オ]を忘れてしまった。 **7** 彼らを見いだす者たちは皆これを食い尽くし[カ],彼らに敵対する者たちは言った[キ],『我々が罪科に問われることはない[ク]。彼らが義の住まいであるエホバに[ケ],その父祖たちの望みであるエホバに[コ]対して罪をおかしたからだ』」。

8「バビロンから逃げ去り,カルデア人の地から出て行け[サ]。群れの先頭に立つ動物のようになれ[シ]。 **9** いまわたしは北の地から大いなる国々の会衆を呼び起こし,バビロンに攻め上らせる[ス]。彼らは必ず彼女に向かって陣立てをするであろう[セ]。彼女はそこから攻め取られるであろう[ソ]。その矢は子供を無き者にする力ある者の[矢]のようであり,その者は成果を収めずには戻らない[タ]。 **10** そして,カルデアは必ず分捕り物となる[チ]。これを分捕り物とする者はみな満ち足りるであろう[ツ]」と,エホバはお告げになる。

11「あなた方は歓びつづけたからだ[テ]。あなた方はわたしの相続物を略奪するときに歓喜しつづけたからだ[ト]。あなた方は柔らかい草の中の若い雌牛のように前足でかき続け[ナ],雄馬のようにいななき続けた[ニ]。 **12** あなた方の母は大いに恥をかいた[ヌ]。あなた方を産んだ女は失望した[ネ]。見よ,彼女は諸国民の中で最も取るに足りない者であり,水のない荒野,また砂漠平原である[ア]。 **13** エホバの憤りのために,そこに住む者はいなくなり[イ],彼女は全体が荒れ果てた所となる[ウ]。バビロンのそばを通る者は驚いて見つめ,そのすべての災厄のために口笛を吹くであろう[エ]。

14「すべて弓を踏む者よ[オ],あなた方は四方からバビロンに向かって陣立てをせよ[カ]。これに向かって射よ[キ]。矢を惜しむな。彼女はエホバに対して罪をおかしたからである[ク]。 **15** 四方からこれに向かってときの声を上げよ[ケ]。彼女はその手を与えた[コ]。その柱は倒れた。その城壁は打ち壊された[サ]。それはエホバの復しゅうだからである[シ]。あなた方は彼女に復しゅうせよ。彼女がした通りにこれに行なえ[ス]。 **16** バビロンから,種をまく者,収穫の時に鎌を扱う者を断ち滅ぼせ[セ]。彼らは虐待の剣のために各々自分の民のもとに引き返し,各々自分の地に逃げて行くであろう[ソ]。

17「イスラエルは散らされた羊[タ]。ライオンが追い散らすことをした[チ]。最初の場合にはアッシリアの王がこれをむさぼり食い[ツ],この後の場合にはバビロンの王ネブカドレザルがその骨をかじった[テ]。 **18** それゆえ,イスラエルの神,万軍のエホバはこのように言われた。『わたしは,アッシリアの王に注意を向けたのと同じように[ト],いまバビロンの王とその地に注意を向ける。 **19** そして,わたしはイスラエルをその牧草地

第50章
ア エレ 31:31; ホセ 3:5
イ イザ 53:6; ペテI 2:25
ウ エレ 10:21; エレ 23:2; エゼ 34:2; ゼカ 11:5
エ エゼ 34:6
オ 詩 23:2; エゼ 34:25
カ 詩 79:7
キ 哀 1:7
ク エレ 2:3
ケ 詩 90:1; 詩 91:1; ダニ 9:16
コ 詩 22:4; エレ 14:8; エレ 17:13
サ イザ 48:20; エレ 51:6; エレ 51:45; ゼカ 2:7; コII 6:17; 啓 18:4
シ 箴 30:31
ス イザ 21:2; エレ 51:48; ダニ 5:28
セ エレ 50:14; エレ 51:27; エレ 51:28
ソ エレ 50:2
タ イザ 13:18; エレ 51:11
チ エレ 25:12; エレ 27:7
ツ 啓 17:16
テ 箴 17:5; 哀 1:21; オバ 12
ト イザ 14:6; イザ 47:6; エレ 30:16
ナ ホセ 10:11
ニ エレ 5:8
ヌ イザ 47:8
ネ 啓 17:5

第二欄
ア イザ 13:21; イザ 25:12
イ ゼカ 1:15
ウ イザ 13:20; エレ 25:12
エ エレ 25:9; エレ 51:37
オ エレ 46:9
カ エレ 51:2; エレ 51:12
キ イザ 13:18; エレ 51:11
ク エレ 51:35
ケ エレ 51:14; エレ 51:25
コ エゼ 17:18
サ エレ 51:58
シ エレ 51:6; エレ 51:11
ス 詩 137:8; テサII 1:6; 啓 18:6
セ エレ 51:23
ソ イザ 13:14; エレ 46:16; エレ 51:9

タ エレ 23:1; エレ 50:6; エゼ 34:5; マタ 9:36; チ エレ 2:15; ツ 王II 17:6; イザ 8:7; テ 王II 25:1; 代II 36:17; エレ 4:7; ト 王II 19:35; イザ 14:25; ゼパ 2:13。

に連れ戻し，これはカルメルとバシャンで必ず草を食うことになる。エフライムとギレアデの山地で，その魂は満たされるであろう』」。

20「そして，その日，その時」と，エホバはお告げになる，「イスラエルのとがが尋ね求められるが，それはないであろう。ユダの罪が[尋ね求められるが]，それも見いだされないであろう。わたしは自分が残す者たちを許すからである」。

21「メラタイムの地に ― 彼女とペコドの住民とに向かって攻め上れ。彼らに虐殺と，滅びのためにささげることとが迫り来るように」と，エホバはお告げになる，「すべてわたしがあなたに命じた通りに行なえ。 **22** その地に戦いの音が，そして大いなる崩壊がある。 **23** ああ，全地のかじ場のハンマーは切り倒されて，砕かれるのだ！ ああ，バビロンは諸国民の中でただの驚きの的となってしまった！ **24** バビロンよ，わたしはお前のためにわなを仕掛けたので，お前もまた，捕らえられた。お前は[それを]知らなかった。お前は見いだされて，また，つかまえられた。お前はエホバに対して奮い立ったからである。

25「エホバはその倉を開かれた。そして，その糾弾の武器を出される。カルデア人の地に，主権者なる主，万軍のエホバの業があるからだ。 **26** 最も遠い所から彼女の中に入れ。その穀物倉を開け。積み重ねることをする者たちのように，彼女を積み上げ，これを滅びのためにささげよ。彼女のために残される者がだれもいなくなるように。 **27** 彼女の若い雄牛をみな虐殺せよ。彼らがほふり場に下るように。彼らは災いだ！　彼らの日，彼らに注意の向けられる時が来たからだ。

28「バビロンの地から逃げる者と逃れる者たちが，わたしたちの神エホバの復しゅうを，その神殿のための復しゅうをシオンで語り告げる声がする。

29「弓を射る者たち，弓を踏むすべての者たちをバビロンに向かって召集せよ。彼女に向かってその周囲に陣営を張れ。逃げ延びる者があってはならない。彼女の働きにしたがって返報せよ。すべて彼女のした通りに，これに行なえ。彼女はエホバに向かって，イスラエルの聖なる方に向かって，せん越な行ないをしたからである。 **30** それゆえ，その日，その若者たちは公共広場で倒れ，その戦人もみな沈黙させられる」と，エホバはお告げになる。

31「見よ，せん越さよ，わたしはあなたを攻める」と主権者なる主，万軍のエホバはお告げになる，「あなたの日，わたしがあなたに注意を向けなければならない時が必ず来る。 **32** そして，せん越さは必ずつまずいて倒れ，これを立ち上がらせてくれる者はだれもいないであろう。そして，わたしはその諸都市に火を燃え上がらせ，それは必ずその周辺をことごとくむさぼり食う」。

33 万軍のエホバはこのように言わ

第50章

ア イザ 11:16
　イザ 65:10
　エレ 23:3
　エレ 33:7
　ミカ 2:12
イ イザ 35:2
　エゼ 34:14
ウ ミカ 7:14
エ エレ 31:6
オ オバ 19
カ エレ 33:15
キ イザ 44:22
ク エレ 31:34
ケ イザ 1:9
　ミカ 7:19
コ エゼ 23:23
サ エレ 50:1
シ イザ 10:6
　イザ 44:28
ス エレ 51:54
セ イザ 10:15
　イザ 14:6
ソ エレ 51:20
タ エレ 50:13
　エレ 51:41
　啓 18:16
チ エレ 51:8
　エレ 51:31
　ダニ 5:30
　啓 18:8
ツ ヨブ 9:4
　コI 10:22
テ イザ 13:5
　エレ 51:11
ト エレ 46:10
ナ エレ 51:12
ニ エレ 51:27
ヌ エレ 50:10
ネ イザ 25:10

第二欄

ア イザ 14:23
イ 啓 18:21
ウ 詩 22:12
　イザ 34:7
エ エレ 25:33
オ エレ 23:12
　エレ 48:44
　エレ 51:52
カ エレ 51:55
キ エレ 50:15
ク 詩 94:1
　エレ 51:11
ケ エレ 50:14
コ イザ 13:19
サ 詩 137:8
　エレ 51:56
シ 哀 3:64
　テサII 1:6
　啓 18:6
ス イザ 14:13
　イザ 47:4
セ イザ 13:18
　エレ 9:21
　エレ 49:26
　エレ 51:4
ソ エレ 51:56
タ イザ 14:13
　箴 11:2
　ダニ 4:30
チ エレ 51:25
ツ エレ 46:10
　啓 6:10
テ 箴 18:12
　ダニ 5:20
　啓 18:2

ト エレ 51:26; 啓 18:8; ナ エレ 21:14。

れた。「イスラエルの子らとユダの子らは共に虐げられており，彼らをとりこにする者たちは皆,彼らを捕らえた。[ア] それらの者はどうしても彼らを去らせようとはしなかった。[イ] **34** 彼らを買い戻す方は強く，[ウ] その名を万軍のエホバという。[エ] この方は必ず彼らの訴訟を取り上げ,[オ] この地に実際に休息を与えて,[カ] バビロンの住民に動揺を引き起こされるであろう」。[キ]

35「カルデア人を攻める剣がある」[ク]と，エホバはお告げになる，「それはバビロンの住民[ケ]と，その君たちと，[コ] その賢い者たちとを攻める。[サ] **36** 無意味な話をする者たちを攻める剣があり，[シ] 彼らは必ず愚かな行動をするであろう。[ス] その力ある者たちを攻める剣があり，[セ] 彼らは実際に恐れおののくであろう。[ソ] **37** 彼らの馬[タ]と戦車とその中にいる入り混じった集団すべてを攻める剣があり,[チ] 彼らは必ず女になるであろう。[ツ] その財宝を攻める剣があり，[テ] それらは実際に強奪されるであろう。 **38** 彼女の水の上には荒廃があり，それは必ず干上がる。[ト] それは彫像[ナ]の地であり，彼らは[自分たちの]怖ろしい幻のために，気違いのような行動をしつづけるからである。 **39** それゆえ，水のない地域にせい息するものたちは，泣きわめく動物と共に住み，そこには必ずだちょうが住む。[ニ] 彼女はもはや決して住まわれることも，代々にわたって宿ることもない」。[ヌ]

40「神がソドムとゴモラ[ネ]とその近隣[の町々][ノ]を覆されたときのように」と，エホバはお告げになる，「人はだれもそこに住まず,その中に人間の子はだれも外国人としてとどまらないであろう。[ア]

41「見よ，ひとつの民が北から入って来る。大いなる国民[イ]と偉大な王たちが[ウ]地の最果てから奮い立たされる。[エ] **42** 彼らは弓と投げ槍をとる。[オ] 彼らは残虐で，憐れみを示さないであろう。[カ] その音は騒ぎ立つ海のようであり，[キ] 彼らは馬に乗る。[ク] バビロンの娘よ,[彼らは]戦いのためにひとりの人となって陣立てをし，あなたを攻める。[ケ]

43「バビロンの王は彼らについての知らせを聞いた。[コ] 彼の手は垂れ下がった。[サ] 苦難がある！　子を産む女のように，激しい痛みが彼を捕らえた。[シ]

44「見よ，ヨルダン沿いの誇り高き[茂み]から,永続する住まいに[上って来る]ライオンのように,[ス]だれかが上って来る。しかし，わたしは一瞬のうちにその者をそこから逃げ去らせる。[セ] そして，わたしは選ばれる者をそこに任命するであろう。[ソ] なぜなら，だれがわたしのようであろうか。[タ] だれがわたしに挑戦するであろうか。[チ] だれが今，わたしの前に立ち得る牧者であろうか。[ツ]
45 それゆえ，人々よ，エホバがバビロンに対して立てられた[テ]計り事[ト]と，カルデア人に対して考え出されたその考えを聞け。[ナ] 確かに，群れの小さな者たちは引きずり回される。[ニ] 確かに，[神]はそれらの者ゆえにその住まいを荒廃させられる。[ヌ] **46** バビロンが捕らえられ

第50章
ア イザ 47:6
イ イザ 14:17
ウ イザ 41:14
　啓 18:8
エ イザ 47:4
オ 詩 35:1
　詩 43:1
　哀 3:59
カ イザ 14:3
キ イザ 13:1
　エレ 51:24
ク イザ 66:16
　エレ 50:1
ケ エレ 51:12
コ エレ 51:57
サ イザ 47:13
　ダニ 5:7
シ イザ 44:25
ス サII 15:31
セ エレ 51:23
ソ エレ 51:30
タ エレ 51:21
チ エレ 25:20
　エゼ 30:5
ツ イザ 13:8
テ イザ 45:3
ト イザ 44:27
　エレ 51:36
　啓 16:12
ナ イザ 46:1
　エレ 51:52
　ダニ 5:4
ニ イザ 13:21
　エレ 51:37
　啓 18:2
ヌ イザ 13:20
　エレ 25:12
　エレ 51:43
　エレ 51:64
ネ 創 19:24
　申 29:23
　イザ 13:19
ノ 創 19:25
　ユダ 7

第二欄
ア イザ 1:9
　エレ 49:18
　エレ 51:26
イ イザ 13:17
　エレ 25:14
　エレ 51:27
ウ イザ 45:1
　エレ 51:11
　エレ 51:28
エ イザ 13:5
オ エレ 50:9
カ 詩 137:8
　イザ 13:18
　啓 17:16
キ イザ 5:30
　エレ 51:42
ク エレ 47:3
ケ エレ 51:27
コ エレ 51:31
サ ダニ 5:6
シ エレ 49:24
ス ゼカ 11:3
セ エレ 49:19
ソ イザ 41:25
タ 詩 89:6
　イザ 40:18
チ ヨブ 40:2
ツ ヨブ 41:10
　エレ 49:19

テ イザ 14:24; イザ 46:10; エレ 51:11; ト イザ 42:9; ナ エレ 1:10; ニ エレ 49:20; ヌ イザ 13:20; エレ 51:43。

た[ときの]音で，地は必ず激動させられ，諸国民の中で叫び声が聞かれるであろう」。

51 エホバはこのように言われた。「いまわたしはバビロンとレブ・カマイの住民とに対して，破滅を来たす風を奮い立たせる。 **2** わたしはバビロンにあおり分ける者たちを，すなわちこれを必ずあおり分けてその地を人のいない所にする者たちを遣わす。彼らは災いの日に実際に四方からこれを攻める者となるからである。

3「弓を踏む者は踏むことをするな。また，だれもその小札かたびらを着けて身を起こすな。

「また,あなた方はその若者たちに同情するな。その全軍を滅びのためにささげよ。 **4** そして,彼らは必ずカルデア人の地で打ち殺されて倒れ，そのちまたで刺し通される。

5「イスラエルとユダは,自分たちの神から，万軍のエホバから，やもめにされてはいないからである。それらの者たちの地は，イスラエルの聖なる方の見地からは罪科に満ちているからである。

6「バビロンの中から出て逃げよ。各々自分の魂を逃れさせよ。そのとがのために生命のないものとされてはならない。これはエホバの復しゅうの時だからである。[神]がこれに返す仕打ちがある。 **7** バビロンはエホバのみ手にある黄金の杯であった。彼女は全地を酔わせるのであった。そのぶどう酒から諸国民は飲んだ。それゆえに，諸国民は気が狂ったような行動をしつづける。 **8** 突然バビロンは倒れて,砕かれた。あなた方は彼女のために泣きわめけ。彼女の痛みのためにバルサムを取れ。もしかすると，彼女はいやされるかもしれない」。

9「わたしたちはバビロンをいやしたであろうものを。だが，彼女はいやされなかった。あなた方は彼女を捨てよ。わたしたちは各々自分の地に行こう。その裁きは天にまでも達し，雲のかかった空にまで上げられたからである。 **10** エホバはわたしたちのために義の行ないを持ち出された。行って，シオンでわたしたちの神エホバの業を詳しく話そう」。

11「矢を磨け。人々よ，円盾を満たせ。エホバはメディア人の王たちの霊を奮い起こされた。その考えは，バビロンに向けられているからである。これを滅びに陥れるためである。それはエホバの復しゅう，その神殿のための復しゅうだからである。 **12** バビロンの城壁に向かって旗じるしを掲げよ。見張りを強化せよ。見張りの者たちを配置せよ。待ち伏せする者たちを備えよ。エホバはその考えを起こされただけではなく，バビロンの住民に対して語ったことを実行されるからである」。

13「豊かな水の上に住み，財宝に富む女よ,あなたの終わりが,あなたの営利の限りが来た。 **14** 万軍のエホバはご自分の魂にかけて誓った，『わたしはあなたを,いなごのように,人で満た

第50章

ア イザ 14:9
イ 啓 18:9

第51章

ウ エレ 50:9
エ エレ 4:11
　エレ 49:36
オ イザ 41:16
　エレ 15:7
　マタ 3:12
カ エレ 50:14
　エレ 50:29
キ エレ 50:14
ク イザ 13:18
　エレ 50:30
ケ エレ 50:21
コ エレ 25:12
サ イザ 13:15
シ ゼカ 2:12
ス 詩 94:14
　イザ 44:21
　エレ 46:28
セ エレ 16:18
　エゼ 8:17
ソ エレ 50:8
　啓 18:4
タ ゼカ 2:7
チ 創 19:26
　民 16:26
ツ 詩 94:1
　エレ 46:10
　エレ 50:15
テ エレ 25:14
ト 啓 17:4
ナ 啓 17:2
ニ 啓 18:3
　啓 19:2

第二欄

ア エレ 25:16
　エレ 50:38
イ イザ 21:9
　イザ 47:9
　テサI 5:2
　啓 14:8
　啓 18:2
ウ エレ 48:20
　啓 18:9
エ エレ 8:22
　エレ 46:11
オ 啓 18:4
カ イザ 13:14
　エレ 50:16
キ 啓 18:5
ク 詩 37:6
　ミカ 7:9
ケ エレ 50:28
コ エレ 50:14
サ 代II 36:22
　イザ 13:17
　イザ 45:1
シ エレ 50:45
ス エレ 50:28
セ イザ 13:2
ソ ナホ 2:1
タ ヨシ 8:14
チ 啓 17:17
ツ 啓 17:1
　啓 17:15
テ イザ 45:3
　エレ 50:37
　啓 18:12
ト エレ 50:27
ナ ハバ 2:9
　啓 18:19

ニ エレ 49:13; アモ 6:8; ヘブ 6:13。

す。彼らはあなたに向かって必ず大声を出して叫ぶであろう』。 **15** [神]はその力によって地を造った方，その知恵によって産出的な地を堅く立てた方，その理解によって天を張り伸ばした方である。 **16** [神]は[その]声によって天に水の騒ぎを与え，地の果てから蒸気を上らせる。[神]は雨のために水門溝をも造られた。そして，ご自分の倉から風を出される。 **17** すべての人は知ることがないほど道理に反する振る舞いをした。すべての金属細工人は彫刻像のために恥をかくであろう。その鋳像は偽りであり，そのうちに霊はないからである。 **18** それらはむなしいもの，愚弄の業である。それらは注意を向けられる時,滅びうせるのである。

19「ヤコブの受け分はそのようなものではない。それはすべてのものを形造った方，実にその相続物の杖だからである。その方の名は万軍のエホバである。

20「あなたはわたしにとってこん棒であり，戦いの武器のようなものである。わたしはあなたによって必ず国々の民を打ち砕き，あなたによってもろもろの王国を滅びに陥れる。 **21** また，あなたによって馬とその乗り手を打ち砕き，あなたによって戦車とその乗り手を打ち砕く。 **22** また,あなたによって男と女を打ち砕き，あなたによって老人と少年を打ち砕き，あなたによって若者と処女を打ち砕く。 **23** また，あなたによって羊飼いとその群れを打ち砕き，あなたによって農夫とその一くびき[の動物]を打ち砕き，あなたによって総督と代理支配者を打ち砕く。 **24** そして,わたしはバビロンとカルデアの全住民とに，彼らがあなた方の目の前，シオンで犯したそのすべての悪に報いる」と,エホバはお告げになる。

25「破滅を来たす山よ，いまわたしはあなたを攻める」と，エホバはお告げになる，「全地を滅ぼす者よ。わたしはあなたに向かって手を伸ばし，あなたを大岩から転がしのけ，焼き尽くされた山とする」。

26「そして,人々が隅のための石や，基のための石をあなたから取ることはない。あなたは定めのない時に至るまで荒れ果てた所となるからである」と，エホバはお告げになる。

27「人々よ，その地に旗じるしを掲げよ。諸国民の中で角笛を吹き鳴らせ。これに対して諸国民を神聖なものとせよ。これに対してアララト，ミニおよびアシュケナズの王国を召集せよ。これに対して徴兵官を任命せよ。剛毛のあるいなごのように，馬を上って来させよ。 **28** これに対して諸国民,メディアの王たち，その総督とすべての代理支配者，および各々の統治下の全土を神聖なものとせよ。 **29** そして，地は激動し，激しい痛みを覚えよ。エホバの考えは，バビロンの地を住む者のいない驚きの的とするため，バビロンに向かって立ったからである。

30「バビロンの力ある者たちは戦うことをやめた。彼らは強固な場所に座りつづけた。その力強さは枯れた。彼

第51章
ア 裁 6:5 ナホ 3:15
イ エレ 50:15
ウ 創 1:1 詩 146:6 イザ 45:18 エレ 10:12 使徒 14:15
エ 詩 104:24 箴 3:19
オ 詩 93:1 詩 96:10
カ 詩 136:5
キ ヨブ 9:8 詩 104:2 イザ 40:22
ク 詩 135:7
ケ エレ 10:13
コ 詩 14:2
サ イザ 44:11
シ コI 8:4
ス 詩 135:17 エレ 10:14 ハバ 2:19
セ エレ 8:19 エレ 14:22
ソ イザ 41:29
タ エレ 10:15
チ 詩 16:5
ツ エレ 33:2 ロマ 9:20
テ 申 32:9 エレ 10:16
ト イザ 47:4
ナ イザ 13:3
ニ エレ 50:37

第二欄
ア ヨブ 34:11 詩 137:8 ガラ 6:7
イ ゼカ 4:7
ウ エレ 50:31
エ エレ 25:9 啓 11:18
オ 啓 8:8 啓 18:9
カ エレ 50:13
キ エレ 50:40 啓 18:21
ク イザ 13:2 エレ 51:12
ケ エレ 22:7
コ 創 8:4 エレ 50:41
サ 創 10:3 代I 1:6
シ エレ 50:42
ス イザ 13:17 エレ 25:25 ダニ 5:31
セ イザ 13:13
ソ イザ 13:19 エレ 50:13 エレ 50:39 エレ 50:40
タ イザ 13:7 エレ 50:38

らは女になった。[ア]その住居は火をつけられた。そのかんぬきは砕かれた。[イ]

31「走者は走って別の走者に会い，報告する者は[走って]別の報告する者に会い，[ウ]バビロンの王に報告する。彼の都市は隅々で攻め取られ，[エ] 32 渡り場も奪い取られ，[オ]彼らはパピルスの舟を火で焼き，戦人たちも動揺させられた，[カ]と」。

33 イスラエルの神，万軍のエホバはこのように言われた。「バビロンの娘は脱穀場のようだ。[キ]今はこれを踏み固める時である。もう少しすると，彼女のために収穫の時が必ず来る」[ク]。

34「バビロンの王ネブカドレザルはわたしを食い尽くした。[ケ]彼はわたしを混乱に投げ込んだ。彼はわたしを空の器として置いた。彼は大きなへびのようにわたしを呑み込んだ。[コ]その腹をわたしの快いもので満たした。わたしをすすぎ落とした。 35『わたしとわたしの体[と]に加えられた暴虐がバビロンに臨むように！』と，シオンに住む女は言うであろう。[サ]『そして，わたしの血がカルデアの住民たちに臨むように！』と，エルサレムは言うであろう[シ]」。

36 それゆえ，エホバはこのように言われた。「いまわたしはあなたの訴訟を取り上げ，[ス]あなたのために必ず復しゅうを遂げるであろう。[セ]そして，わたしは彼女の海を干上がらせ，その井戸を枯らす。[ソ] 37 そして，バビロンは必ず石の山，[タ]ジャッカルの巣穴，[チ]驚きの的，[人々が見て]口笛を吹くものとなり，住む人もいなくなる。[ツ] 38 彼らはみな共に，たてがみのある若いライオンのようにほえる。彼らは必ずライオンの子のようにうなるであろう」。

39「彼らが熱せられるとき，わたしはその宴会を設け，彼らを酔わせて，歓喜させる。[ア]彼らは必ず定めなく続く眠りに入り，それから覚めることはない」[イ]と，エホバはお告げになる。 40「わたしは彼らを，ほふり場に向かう雄の羊のように，雄やぎと共に雄羊のように下らせる」[ウ]。

41「ああ，シェシャクは攻め取られた！[エ]　全地の賛美は捕らえられるのだ！[オ]　バビロンは諸国民の中でただの驚きの的となってしまった！[カ] 42 海がバビロンの上に上って来た。これはそのおびただしい波に覆われた。[キ] 43 その諸都市は驚きの的，水なき地，砂漠平原となった。[ク]土地として，それらの中に人はだれも住まず，人間の子はだれもそこを通らない。[ケ] 44 そして，わたしはバビロンでベル[コ]に注意を向け，これが呑み込んだものをその口から出させる。[サ]そして，諸国民がこれに流れ込むことはもうない。[シ]また，バビロンの城壁も必ず倒れる。[ス]

45「わたしの民よ，彼女の中から出て，[セ]各々その魂をエホバの燃える怒り[ソ]から逃れさせよ。[タ] 46 さもなければ，あなた方の心は弱くなり，[チ]あなた方はその地で聞かれる知らせのために恐れるであろう。そして一年のうちに，実際に知らせが来て，その後もう一年のう

第51章

ア イザ 19:16
　エレ 50:37
イ 詩 107:16
　イザ 45:2
　アモ 1:5
ウ サII 18:19
　エス 8:14
エ イザ 47:11
　エレ 50:24
　エレ 50:43
オ イザ 44:27
　エレ 50:38
　啓 16:12
カ エレ 50:36
キ イザ 21:10
　イザ 41:15
　アモ 1:3
　ミカ 4:13
　ハバ 3:12
ク マタ 13:30
　啓 14:15
ケ 代II 36:18
　エレ 50:17
コ エレ 51:44
　哀 2:16
サ 詩 137:8
　エレ 50:29
シ 詩 9:12
　啓 6:10
ス 詩 140:12
　エレ 50:34
セ 申 32:35
　イザ 14:5
ソ イザ 44:27
　エレ 50:38
タ イザ 13:19
　エレ 25:12
　エレ 50:15
チ イザ 13:22
　エレ 50:39
　啓 18:2
ツ エレ 50:13

第二欄

ア エレ 25:27
　ダニ 5:4
イ ヨブ 14:12
　エレ 51:57
ウ イザ 34:6
　エレ 50:27
　エゼ 39:18
　ゼカ 10:3
エ エレ 25:26
オ イザ 13:19
　イザ 14:4
　エレ 49:25
　ダニ 4:30
カ エレ 50:46
キ 詩 18:4
　イザ 8:8
　エゼ 27:26
　ダニ 9:26
ク イザ 33:9
　エレ 50:39
ケ イザ 13:20
コ イザ 46:1
　エレ 50:2
サ 代II 36:7
　エズ 1:7
　エレ 51:34
　ダニ 1:2
シ ダニ 4:1
ス エレ 51:58
セ イザ 48:20
　エレ 50:8
　コII 6:17
　啓 18:4

ソ 詩 90:11; イザ 13:13; タ 創 19:17; エレ 51:6; ゼカ 2:7; チ ルカ 21:26。

ちに，地に知らせと暴虐があり，支配者が支配者に敵する。 **47** それゆえ，見よ，日がやって来て，わたしはバビロンの彫像に注意を向けるであろう[ア]。その全地は恥をかき，その打ち殺された者たちは皆その中で倒れる[イ]。

48「そして，バビロンのことで，天と地とその中のすべてのものは必ず喜び叫ぶであろう[ウ]。北からこれに向かって奪略を行なう者たちが来るからである」[エ]と，エホバはお告げになる。 **49**「バビロンは，イスラエルの打ち殺された者たちが倒れるいわれだっただけではなく[オ]，そのバビロンで，全地の打ち殺された者たちは倒れたのだ[カ]。

50「剣を逃れた者たちよ，進んで行け。立ち止まるな[キ]。遠くからエホバを覚えよ[ク]。エルサレムがあなた方の心に上って来るように[ケ]」。

51「わたしたちは恥をかいた[コ]。そしりを聞いたからだ[サ]。辱めがわたしたちの顔を覆った[シ]。よそ者がエホバの家の聖なる場所に向かって来たからだ[ス]」。

52「それゆえ，見よ，日がやって来る」と，エホバはお告げになる，「わたしはその彫像に注意を向け[セ]，刺し通された者はその全地の至る所でうめくであろう[ソ]」。

53「たとえバビロンが天に昇ろうとも[タ]，たとえその強さの高みを近寄り難いものにしようとも[チ]，わたしのもとから奪略を行なう者たちが彼女のところに行くであろう[ツ]」と，エホバはお告げになる。

54「聴け，バビロンから叫び[テ]が，カルデア人の地から大いなる崩壊がある[ア]。 **55** エホバがバビロンを奪略しておられ，その中から必ずその大声を絶ち滅ぼされるからである[イ]。彼らの波は大水のように騒ぎ立つ[ウ]。彼らの声のざわめきが必ず上がる。 **56** 奪略を行なう者[エ]が必ず彼女を，バビロンを襲い，その力ある者たちは必ず捕らえられるからである[オ]。彼らの弓は必ず打ち砕かれる[カ]。エホバは返報する神だからである[キ]。[神]は必ず返報するであろう[ク]。 **57** そして，わたしはその君たちや賢者，総督，代理支配者，力ある者たちを酔わせる[ケ]。彼らは必ず定めなく続く眠りに入り，それから覚めることはない[コ]」と，その名を万軍のエホバという王[サ]はお告げになる[シ]。

58 万軍のエホバはこのように言われた。「バビロンの城壁は，広いとはいえ，必ず破壊され[ス]，その門は，高いとはいえ，火で燃え立たされる[セ]。そして，もろもろの民はただいたずらに[ソ]，国たみはただ火のために労さなければならなくなる[タ]。彼らは自分を疲れ果てさせるだけである」。

59 マフセヤ[チ]の子ネリヤ[ツ]の子セラヤが，ユダのゼデキヤと共に，[ゼデキヤ]が王であった第四年にバビロンへ行ったとき，預言者エレミヤが彼に命じた言葉。セラヤは補給係の長であった。 **60** そして，エレミヤは，バビロンに臨むすべての災い，バビロンに対して記されたこれらすべての言葉を一つの書に書き記していった[テ]。 **61** その上，エレミヤはセラヤに言った，「あな

第51章
ア イザ 46:1 エレ 50:2 エレ 51:52
イ イザ 13:15 ダニ 5:30
ウ 箴 11:10 イザ 44:23 イザ 48:20 イザ 49:13 啓 18:20 啓 19:2
エ エレ 50:3 エレ 50:41
オ エレ 50:17 エレ 51:24
カ 詩 137:8
キ イザ 48:20 エレ 44:28 エレ 50:8 啓 18:4
ク レビ 26:40
ケ エズ 1:3 詩 137:5
コ エレ 3:25
サ 詩 44:13 詩 79:4
シ 詩 44:15
ス 詩 79:1 哀 1:10
セ イザ 46:1 エレ 50:2 エレ 51:47
ソ イザ 13:15
タ 創 11:4 イザ 14:13 アモ 9:2
チ エレ 49:16 ダニ 4:30
ツ エレ 50:10
テ イザ 13:6

第二欄
ア エレ 50:22
イ 啓 18:22
ウ エゼ 26:3 啓 17:15
エ イザ 21:2 啓 17:16
オ エレ 50:36
カ 詩 37:15
キ 申 32:35 詩 94:1 イザ 34:8 エレ 50:29 テサII 1:6 啓 18:5
ク 詩 137:8 啓 19:2
ケ エレ 25:27
コ ヨブ 14:12 エレ 51:39
サ エレ 46:18 マラ 1:14
シ エレ 48:15
ス エレ 50:15 エレ 51:44
セ エレ 51:30
ソ 詩 127:1
タ ハバ 2:13
チ エレ 32:12
ツ エレ 36:4 エレ 45:1
テ エレ 30:2

たはバビロンへ行って，[それを]見たらすぐに，これらの言葉をことごとく読み上げなければなりません。[ア] 62 そして言わなければなりません，『エホバよ，あなたご自身がこの場所に対して語られました。それはこれを断ち滅ぼし，その中に住む者が，人も家畜さえもいなくなり，[イ]これが定めのない時に至るまでただの荒れ果てた所となるためです』。 63 そしてこの書を読み終えたら，あなたはこれに石を結びつけ，ユーフラテスの中に投げ入れなければなりません。[ウ] 64 そして言わなければなりません，『このようにバビロンは沈んで行き，わたしがこれにもたらす災いのために，それは決して起き上がることはない。[エ]彼らは必ず自分を疲れ果てさせるであろう[オ]』」。

ここまでがエレミヤの言葉である。

52 ゼデキヤ[カ]は治めはじめたとき，二十一歳[キ]で，エルサレムで十一年間治めた。[ク]そして，彼の母の名はハムタル[ケ]といい，リブナ[コ]のエレミヤの娘であった。 2 そして彼は，すべてエホヤキム[サ]が行なったように，エホバの目に悪いことを行ない続けた。[シ] 3 エルサレムとユダでこれが生じたのは，エホバの怒りによるもので，ついに[神]はみ顔の前から彼らを投げ捨てられたからであった。[ス]そして，ゼデキヤはバビロンの王に逆らうようになった。[セ] 4 ついに，彼が王であった第九年[ソ]，第十の月，その月の十日に，バビロンの王ネブカドレザルは，彼とその全軍勢は，エルサレムに攻めて来て[タ]これに向かって陣営を張り，これに向かって周囲に攻囲壁を築きはじめたのである。[ア] 5 こうして，都市はゼデキヤ王の第十一年に至るまで包囲されることとなった。[イ]

6 第四の月，その月の九日[ウ]，市の中では飢きんもひどくなり，この地の民のためのパンはなくなった。[エ] 7 ついに都は破られ，[オ]戦人はみな夜のうちに逃げはじめ，[カ]王の園の傍らにある二重の城壁の間の門の道を通って市から出て行くようになった。[キ]一方，カルデア人はこの市を囲んでいた。彼らはアラバ[ク]の道を通って進んで行った。 8 それで，カルデア人の軍勢は王の跡を追って行き，[ケ]エリコの砂漠平原でゼデキヤに追いついた。[コ]彼の軍勢はみな彼のそばから散っていた。[サ] 9 そこで彼らは王を捕らえ，[シ]ハマトの地のリブラ[ス]にいるバビロンの王のところへ連れ上った。[セ][王]が彼に司法上の決定を下すためであった。[ソ] 10 そして，バビロンの王はゼデキヤの子らをその目の前で打ち殺し，[タ]また，ユダのすべての君たちをもリブラで打ち殺した。[チ] 11 そしてゼデキヤの目を盲目にし，[ツ]その後，バビロンの王は彼に銅の足かせを掛けてバビロンに連れて行き，[テ]その死の日に至るまで彼を拘禁所に入れた。

12 そして，第五の月，その月の十日，すなわちバビロンの王，ネブカドレザル王の第十九年[ト][に]，バビロンの王の前に立つ護衛の長ネブザラダン[ナ]がエルサレムに入って来た。 13 そして，彼はエホバの家[ニ]と王の家とエルサレムの

第51章
ア エレ 29:1　啓 1:3
イ イザ 13:20　イザ 14:23　エレ 50:3　エレ 50:39　エレ 51:29　エレ 51:37　啓 18:23
ウ エレ 46:10　啓 18:21
エ エレ 25:27
オ エレ 51:58

第52章
カ 王II 24:17
キ 王II 24:18
ク 代II 36:11
ケ 王II 23:31
コ ヨシ 10:29
サ 王II 24:1　代II 36:5
シ 王II 24:19　代II 36:12　代II 36:13
ス レビ 26:33　申 31:17
セ 王II 24:20　代II 36:13　エゼ 17:15
ソ エレ 39:1
タ 王II 25:1

第二欄
ア 申 28:52　イザ 29:3　エゼ 4:2　エゼ 21:22　ルカ 19:43
イ 代II 36:11
ウ 王II 25:3　エレ 39:2
エ レビ 26:26　申 28:53　イザ 3:1　エゼ 4:16
オ 王II 25:4　エレ 34:2
カ 申 28:25
キ エレ 39:4
ク 申 3:17　ヨシ 3:16
ケ エレ 32:4
コ 王II 25:5　エレ 24:8　エレ 34:21　エレ 37:17　エレ 38:18　エレ 39:5　エゼ 12:13
サ アモ 2:14
シ 民 13:21　王I 8:65
ス 王II 25:21
セ エレ 32:4
ソ 王II 25:6　エレ 39:5
タ 王II 25:7
チ エレ 39:6
ツ エゼ 12:13
テ 王II 25:7　エレ 39:7
ト 王II 25:8
ナ 王II 25:11　エレ 39:9

ニ 王I 9:8; 王II 25:9; 代II 7:21; 代II 36:19; 詩 74:8; 詩 79:1; エレ 26:18; 哀 2:7; エゼ 24:21。

すべての家を焼いた[ア]。大いなる家をすべて火で焼いたのである[イ]。**14** また，護衛の長と共にいたカルデア人の全軍勢は，エルサレムの周囲のすべての城壁を取り壊した[ウ]。

15 そして,護衛の長ネブザラダンは，民の中の立場の低い者たちの一部，市に残されていた残りの民[エ]，バビロンの王に投じた脱走者たち，優れた職人の残りの者たちを流刑に処した[オ]。**16** ただし，護衛の長ネブザラダンは，この地の立場の低い者たちの一部をぶどう栽培者や強制労働者として残した[カ]。

17 また，カルデア人は，エホバの家のものであった銅の柱[キ]と，運び台[ク]と，エホバの家にあった銅の海[ケ]を粉々に砕いて，その銅をみなバビロンへ運んで行った[コ]。**18** また，缶，シャベル[サ]，明かり消し[シ]，鉢[ス]，杯，および奉仕するために用いたすべての銅の器具を奪った[セ]。**19** また，護衛の長は純粋の金[ソ]でできた水盤[タ]，火取り皿,鉢[チ]，缶，燭台[ツ]，杯，鉢，および純粋の銀[テ]でできたものを奪った[ト]。**20** そして，ソロモン王がエホバの家のために造った[ナ]二本の柱[ニ]，一つの海[ヌ]，[その海の]下にある十二の銅の雄牛[ネ]，運び台。それら ― このすべての器物 ― の銅の重さは[量られ]なかった[ノ]。

21 そして柱に関しては，各々の柱の高さは十八キュビトで[ハ]，これを囲むのに十二キュビトの糸が要り[ヒ]，その厚さは四指幅あり，中空になっていた。**22** そして,その上の柱頭は銅でできており[フ]，一つの柱頭の高さは五キュビトであった[ア]。柱頭の上の，周囲の網細工とざくろ[イ]については，その全体が銅でできており，二番目の柱にも，これらと全く同様のものがあり，ざくろもまたそうであった[ウ]。**23** そして，ざくろは側面に九十六個あり，周りの網細工の上にざくろは全部で百個あった[エ]。

24 その上，護衛の長は祭司長セラヤ[オ]と次位の祭司ゼパニヤ[カ]と入口を守る者[キ]三人を捕らえ，**25** 戦人の事務官であった廷臣一人と，市内で見つけられた，王に接することができる者たちのうちの七人[ク]と，この地の民を召集する者である,軍の長の書記官と,市の中で見つけられたこの地の民のうち六十人を市から捕らえて行った[ケ]。**26** こうして，護衛の長ネブザラダン[コ]はこれらの者を捕らえて，リブラにいるバビロンの王のところへ連れて行った[サ]。**27** そして，バビロンの王はハマト[シ]の地のリブラでこれらの者を討ち倒し[ス]，彼らを殺した[セ]。こうして，ユダはその土地から流刑の身となって去って行った[ソ]。

28 これらはネブカドレザルが流刑に処した民である。第七年に,三千二十三人のユダヤ人[タ]。

29 ネブカドレザルの第十八年[チ]に，エルサレムから八百三十二人の魂であった。

30 ネブカドレザルの第二十三年に，護衛の長ネブザラダンはユダヤ人を流刑に処した。七百四十五人の魂であった[ツ]。

その魂は全部で四千六百人であった。

31 ついに，ユダの王エホヤキン[テ]の

第52章

ア エレ 38:23; アモ 2:5
イ レビ 26:31; エレ 34:22; エレ 37:8
ウ 王Ⅱ 25:10; エレ 39:8
エ 王Ⅱ 25:11
オ エレ 39:9
カ 王Ⅱ 25:12; 王Ⅱ 25:22; エレ 39:10
キ 王Ⅰ 7:15; 王Ⅱ 25:16; 代Ⅱ 4:12; エレ 27:19
ク 王Ⅰ 7:27; 代Ⅱ 4:14
ケ 王Ⅰ 7:23; 代Ⅱ 4:15
コ 王Ⅱ 25:13
サ 王Ⅰ 7:45
シ 代Ⅱ 4:22
ス 王Ⅰ 7:50; 王Ⅱ 25:15
セ 王Ⅱ 25:14
ソ 代Ⅱ 24:14
タ 王Ⅰ 7:38
チ 代Ⅱ 4:22
ツ 王Ⅰ 7:49
テ 王Ⅱ 25:15
ト 王Ⅱ 25:11; 代Ⅱ 36:18
ナ 王Ⅰ 7:14
ニ 王Ⅰ 7:21
ヌ 王Ⅰ 7:23; 代Ⅱ 4:15
ネ 王Ⅰ 7:25
ノ 王Ⅱ 25:16
ハ 王Ⅱ 25:17
ヒ 王Ⅰ 7:15
フ 王Ⅰ 7:16

第二欄

ア 代Ⅱ 3:15
イ 代Ⅱ 4:13
ウ 王Ⅰ 7:18; 代Ⅱ 3:16
エ 王Ⅰ 7:20
オ 代Ⅰ 6:14; エズ 7:1
カ エレ 21:1; エレ 29:25; エレ 29:29
キ 王Ⅱ 25:18
ク エス 1:14
ケ 王Ⅱ 25:19
コ 王Ⅱ 25:8; エレ 39:9; エレ 40:1
サ 王Ⅱ 25:20
シ サⅡ 8:9
ス 王Ⅱ 25:21
セ 王Ⅱ 25:6; エレ 52:10
ソ レビ 18:25; レビ 26:33; 申 28:36; イザ 24:3; エレ 25:9
タ 王Ⅱ 24:14
チ エレ 32:1
ツ エレ 6:9

テ 王Ⅱ 24:8; 王Ⅱ 25:27; エレ 24:1; エレ 37:1; マタ 1:11。

流刑の三十七年目，第十二の月，その月の二十五日になって，バビロンの王エビル・メロダクは，自分が王となったその年に，ユダの王エホヤキンの頭を上げ[ア]，彼を獄屋から出した。 **32** そして，彼と良いことを語りはじめ，その座を彼と共にバビロンにいた[他の]王たちの座よりも高くするようになった[ア]。 **33** こうして，彼は獄衣を脱ぎ[イ]，その一生の間いつも[ウ][王]の前でパンを食べた[エ]。 **34** そして，彼の支給量については，その死ぬ日まで，その一生の間，支給量が日々の分としていつもバビロンの王から与えられた[オ]。

第52章
ア 創 40:20

第二欄
ア 王II 25:28
イ 創 41:14
ウ 王II 25:29
エ サII 9:13 王I 2:7
オ 王II 25:30

哀　歌

א[アーレフ]

1 ああ，民であふれていたこの都市が[ア]，ただ独りで座することになろうとは[イ]！
諸国民の間で人口の多かった者が[ウ]，やもめのようになろうとは[エ]！
もろもろの管轄地域の中で王妃であった者が，強制労働に服する身になろうとは[オ]！

ב[ベート]

2 彼女は夜通し激しく泣き[カ]，涙はそのほほを伝わる[キ]。
そのすべての愛人の中に，彼女を慰めてくれる者はだれもいない[ク]。
彼女自身の友が皆，彼女を不実な仕方で扱った[ケ]。彼らは彼女にとって敵となったのだ[コ]。

ג[ギメル]

3 ユダは苦悩ゆえに，多くの苦役ゆえに[サ]流刑の身となった[シ]。
彼女は諸国民の中に住まなければならなくなった[ス]。休み場を見いだせなかったのである。
彼女を迫害する者は皆，苦しい状況にある彼女に追いついた[ア]。

ד[ダーレト]

4 シオンの道は嘆き悲しんでいる。その祭りに来る者がだれもいないからである[イ]。
その門はみな荒れ果て[ウ]，その祭司たちは溜め息をついている[エ]。
その処女たちは悲しみに打たれ，[シオン]自らも苦しみを抱いている[オ]。

ה[ヘー]

5 その敵対者たちが頭となった[カ]。その敵である者たちには何の煩いもない[キ]。
エホバご自身が彼女に，そのおびただしい違犯のゆえに悲嘆をもたらされたので[ク]，
彼女の子供たちは捕らわれの身となって敵対者の前を歩いた[ケ]。

ו[ワーウ]

6 そして，シオンの娘からはそのすべての光輝が出て行く[コ]。
その君たちは，牧草地を見つ

第１章
ア 詩 122:4
イ イザ 3:26 哀 2:10
ウ 王I 4:20
エ イザ 54:4
オ 申 28:48 王II 25:12
カ エレ 9:1 哀 1:16
キ エレ 13:17
ク エレ 4:30 エゼ 16:37
ケ エレ 30:14
コ イザ 30:3
サ 申 30:7 エレ 17:4
シ レビ 26:33 王II 24:14 王II 25:21 エレ 39:9 エレ 52:27
ス 申 28:64 エレ 24:9 哀 2:9

第二欄
ア 哀 4:19
イ 哀 2:6 ホセ 2:11 アモ 8:10
ウ イザ 3:26 エレ 14:2
エ エレ 4:9
オ エレ 9:20
カ 申 28:44
キ 詩 80:6 イザ 47:6 ゼカ 1:15
ク 代II 36:16 ネヘ 9:33 エレ 30:14 哀 1:18 エゼ 8:17 ダニ 9:7 ダニ 9:16
ケ エレ 39:9 エレ 52:30
コ エゼ 24:21

けられなかった雄鹿のようになった。[ア]
そして追う者の前を力なく歩きつづける。[イ]

ז[ザイン]

7 エルサレムはその苦悩の日,家のない民の[日に],
昔の日からあった自分のすべての望ましいものを思い出した。[ウ]
その民が敵対者の手に陥り,彼女に助ける者がいなかったとき,[エ]
敵対者たちは彼女を見た。彼らはその倒壊を笑った。[オ]

ח[ヘート]

8 エルサレムはあからさまな罪を犯した。[カ] それゆえに,彼女はただの憎悪すべきものとなった。[キ]
彼女に誉れを与えていた者たちは皆,彼女を安っぽいものとして扱った。[ク] その裸を見たからである。[ケ]
彼女自身もまた,溜め息をついており,[コ] その背を向ける。

ט[テート]

9 彼女の汚れはそのすそにある。[サ] 彼女は自分の将来を思い起こさなかった。[シ]
そして驚嘆すべき仕方で下って行く。彼女には慰めてくれる者がいない。[ス]
エホバよ,わたしの苦悩を見てください。[セ] 敵が大いに高ぶったからです。[ソ]

י[ヨード]

10 敵対者は彼女の望ましいものすべてに向かって手を伸ばしました。[タ]
彼女はその聖なる所に入って来た諸国の民を見たからです。[ア]
それは,あなたが,ご自分に属する会衆に入ってはならないとお命じになった者たちです。

כ[カフ]

11 彼女の民は皆,溜め息をついています。彼らはパンを捜し求めています。[イ]
彼らは魂をさわやかにしようとして,[ウ] 食べ物を得るために自分の望ましいものを与えました。
エホバよ,ご覧ください。よく見てください。わたしは価値のない[エ]女のようになってしまったからです。

ל[ラーメド]

12 道を通って行くすべての人よ,それはあなた方にとって何でもないことなのか。注目して見るがよい。[オ]
わたしに激しく加えられたこの痛みに比べられる痛みがあるだろうか。[カ]
エホバはそれによって,その燃える怒り[キ]の日に悲嘆を生じさせられた。

מ[メーム]

13 [神]は高みからわたしの骨の中に火を送り込まれた。[ク] そして各々を従えられる。
[神]はわたしの足を捕らえるために網を張られた。[ケ] [神]はわたしを後ろ向きにさせられた。
[神]はわたしを荒れ果てた女と

第１章

ア イザ 5:13
イ エレ 46:15
ウ 王I 9:19; 王I 10:27; 哀 1:10
エ エレ 52:4
オ 詩 137:3; 箴 24:17; 哀 2:16
カ 王I 8:46; イザ 1:4; イザ 59:2; エレ 6:28; エゼ 14:13; エゼ 22:4
キ 王I 9:7; 哀 4:6
ク エレ 24:9
ケ エレ 13:22; エレ 13:26; エゼ 16:37; エゼ 23:29; ホセ 2:10
コ エレ 4:31
サ エレ 2:34
シ 申 32:29; エレ 8:7
ス 伝 4:1; 哀 1:2; 哀 2:13
セ 出 3:7
ソ エレ 50:29
タ 代II 36:18; イザ 39:6; エレ 15:13; エレ 20:5; エレ 52:17; エレ 52:19; ダニ 1:2

第二欄

ア 代II 36:17; 詩 74:7; 詩 79:1; イザ 63:18; イザ 64:11; エレ 52:13; エゼ 7:22
イ エレ 38:9; エレ 52:6; 哀 2:12; 哀 4:4
ウ 創 18:5; 歌 2:5
エ イザ 54:1
オ 哀 2:15
カ 哀 2:13; ダニ 9:12
キ エレ 51:45
ク 詩 102:3
ケ ヨブ 19:6; 詩 66:11; エゼ 12:13; エゼ 17:20; ホセ 7:12

された。わたしは一日じゅう病んでいる。[ア]

נ[ヌーン]

14 [神]はわたしの違犯に対して油断なく気を配られた。[イ]そのみ手の中でそれらは互いに絡み合う。
それらはわたしの首に上った。[ウ]わたしの力はつまずいた。
エホバはわたしを,わたしが立ち向かうことのできない者たちの手に渡された。[エ]

ס[サーメク]

15 エホバはわたしの中から,わたしの強力な者たちをみな投げ捨てられた。[オ]
[神]は,わたしの若者たちを打ち砕くため,わたしに敵して集会を召集された。[カ]
エホバは，ユダの処女なる娘[キ]のぶどう搾り場を踏まれた。[ク]

ע[アイン]

16 これらのことのために,わたしは女のように泣いている。[ケ]わたしの目,わたしの目から水が流れて下る。[コ]
慰めてくれる者が，わたしの魂をさわやかにしてくれる者が,わたしから遠く離れてしまったからである。
わたしの子らは荒れ果てた者となった。[サ]敵が大いに高ぶったからである。[シ]

פ[ペー]

17 シオンはその手を伸べた。[ス]彼女には慰めてくれる者がいない。[セ]
エホバはヤコブに関して,敵対者としてその周りにいるすべての者に命令を出された。[ア]
エルサレムは彼らの中にあって憎悪すべきものとなった。[イ]

צ[ツァーデー]

18 エホバは義にかなっておられる。[ウ]そのみ口に向かってわたしは反逆したからである。[エ]
さあ，すべての民よ，あなた方は聴け。わたしの痛みを見よ。
わたしの処女も若者たちも，捕らわれの身となって行ってしまった。[オ]

ק[コーフ]

19 わたしはわたしを熱烈に愛してくれる者たちを呼んだ。[カ]その彼らがわたしをだましたのだ。
わたしの祭司も老人たちも,都の中で息絶えた。[キ]
魂をさわやかにするために，自分のために食べ物を捜し求めねばならなかったときに。[ク]

ר[レーシュ]

20 エホバよ,ご覧ください。わたしは窮境に陥っているからです。わたしのはらわたは沸き返っています。[ケ]
わたしの心はわたしのうちで覆されました。[コ]わたしは甚だしく反抗的だったからです。[サ]
外では剣が子を奪いました。[シ]家の中では死と同じです。[ス]

ש[シーン]

21 人々はわたしが女のように溜め息

第１章

ア 申 28:65 エレ 4:19
イ ヨシ 24:19 詩 5:10 イザ 59:12
ウ 申 28:48
エ レビ 26:37 エレ 52:28 エゼ 11:9
オ 王Ⅱ 24:14
カ 代Ⅱ 36:17
キ エレ 14:17
ク イザ 63:3 ヨエ 3:13 啓 14:19 啓 19:15
ケ エレ 31:15
コ エレ 9:1 エレ 13:17 エレ 14:17 哀 2:18
サ エレ 9:21 エレ 31:15
シ 詩 137:3 エレ 50:29
ス イザ 1:15 エレ 4:31
セ イザ 51:18 エレ 30:14 哀 1:9

第二欄

ア 申 28:49 王Ⅱ 24:2 王Ⅱ 25:1
イ 哀 1:8 エゼ 36:17
ウ 申 32:4 ネヘ 9:33 ダニ 9:7
エ サⅠ 12:14 サⅠ 12:15 詩 107:11 イザ 1:2
オ 申 28:32
カ エレ 30:14
キ エレ 14:15 エレ 23:11
ク 哀 1:11
ケ ヨブ 30:27 エレ 4:19 哀 2:11
コ 詩 13:2 詩 25:17
サ 申 9:23 詩 5:10 詩 107:11 イザ 1:2 イザ 63:10 エゼ 20:8
シ 申 32:25 エレ 9:21 エレ 15:2
ス エレ 14:18 エレ 18:21 エゼ 7:15

をついているのを聞きました。[ア]
わたしには慰めてくれる者が
だれもいません。[イ]
わたしの敵は皆，わたしの災い
について聞きました。[ウ]彼らは
歓喜しました。あなたが[それ
を]行なわれたからです。[エ]
あなたはご自分のふれ告げた
日を必ずもたらされます。[オ]彼
らがわたしのようになるため
です。[カ]

ת[ターウ]

22 彼らのすべての悪があなたのみ前
に来ますように。彼らを厳し
く扱ってください。[キ]
わたしのすべての違犯ゆえに，あ
なたがわたしを厳しく扱われ
たように。[ク]
わたしの溜め息は多く，[ケ]わたしの
心は病んでいるからです。[コ]

א[アーレフ]

2

ああ，エホバが怒りによってシオ
ンの娘を曇らせるとは！[サ]
[神]はイスラエルの美しさ[シ]を天
から地に投げ落とされた。[ス]
そして，み怒りの日にその足台[セ]
を思い起こされなかった。

ב[ベート]

2 エホバは呑み尽くし，ヤコブのど
の住まいにも同情を示されな
かった。[ソ]
憤怒のうちに，ユダの娘の防備の
施された場所を打ち壊された。[タ]
[神]は地に触れさせ，[チ]王国[ツ]とその
君たちを汚された。[テ]

ג[ギメル]

3 [神]は怒りに燃えてイスラエルの
すべての角を切り倒された。[ア]
敵の前からその右手を引き戻さ
れた。[イ]
そしてヤコブの中で，周囲をむさ
ぼり食った燃え立つ火のよう
に燃えつづけられる。[ウ]

ד[ダーレト]

4 [神]は敵のようにご自分の弓を踏
まれた。[エ]その右手は[オ]構えた，
敵対者のように。[カ]また，目に望まし
い者をすべて殺してゆかれた。[キ]
シオンの娘の天幕[ク]の中に，その激
しい怒りをまるで火のように
注ぎ出された。[ケ]

ה[ヘー]

5 エホバは敵のようになられた。[コ]イ
スラエルを呑み込まれた。[サ]
そのすべての住まいの塔を呑み
込み，[シ]その防備の施された場所
を滅びに陥れられた。[ス]
そして，ユダの娘のうちに悲しみ
と嘆きをあふれさせられる。[セ]

ו[ワーウ]

6 そして，ご自分の仮小屋[ソ]を園の中に
あるもののように暴虐な仕方
で扱われる。[タ]ご自分の祭りを
滅びに陥れられた。
エホバはシオンで祭りと安息日
を忘れさせて，[チ]
その怒りの糾弾のうちに，王にも
祭司にも敬意を示されない。[ツ]

第1章

ア 哀 1:16
イ 詩 69:20
　エレ 30:14
ウ エレ 40:2
エ エゼ 25:6
　オバ 12
オ 詩 37:13
　イザ 13:19
　エレ 25:14
　ヨエ 3:19
カ 詩 137:8
　イザ 51:23
キ 詩 109:15
　エレ 51:35
　ロマ 2:6
　ヤコ 2:13
ク ヨブ 34:11
　エレ 16:18
ケ 哀 1:11
コ イザ 1:5
　エレ 8:18
　哀 5:17

第2章

サ 哀 3:44
シ 哀 2:15
　エゼ 16:14
ス マタ 11:23
セ 代I 28:2
　詩 99:5
　詩 132:7
　イザ 60:13
ソ 申 28:30
　哀 2:17
　哀 3:43
タ 申 28:52
　ミカ 5:11
チ イザ 25:12
　イザ 26:5
ツ 詩 89:39
　イザ 47:6
　エゼ 21:27
テ イザ 39:7
　イザ 43:28

第二欄

ア ヨブ 16:15
　詩 75:10
イ 詩 74:11
ウ 申 32:22
　王II 25:9
　詩 89:46
　イザ 42:25
　エレ 4:4
　エレ 7:20
　哀 4:11
　ヘブ 12:29
エ ヨブ 6:4
　イザ 63:10
　エレ 21:5
　エレ 30:14
オ 出 15:6
カ 申 28:63
キ 王II 25:21
　哀 5:12
ク エレ 10:20
ケ イザ 42:25
　エレ 4:4
コ エレ 30:14
サ 代II 36:16
シ 王II 25:9
　エレ 52:13
　ホセ 8:14
ス エレ 5:17
セ エゼ 2:10

ソ 代II 36:19; 詩 78:60; イザ 63:18; イザ 64:11; タ 詩 80:12; 詩 89:40; イザ 1:8; チ 哀 1:4; ホセ 2:11; ゼパ 3:18; ツ ヨブ 34:19; エレ 52:24; ロマ 2:11。

ז[ザイン]

7 エホバはその祭壇を捨て去られた。[ア]その聖なる所を押しのけられた。[イ]
その住まいの塔の城壁を敵の手に引き渡された。[ウ]
彼らはエホバの家の中で,祭りの日のように声を出した。[エ]

ח[ヘート]

8 エホバはシオンの娘の城壁[オ]を滅びに陥れようとお考えになった。
[神]は測り綱を張り伸ばされた。[カ]
呑み尽くすことからその手を引き戻されなかった。[キ]
そして,塁壁と城壁を嘆き悲しませる。[ク]それらは共に衰え果てた。

ט[テート]

9 その門[ケ]は地にめり込んだ。[神]はそのかんぬきを打ち壊し,粉々に砕かれた。
その王と君たちは諸国民の中にいる。[コ]律法もない。[サ]
その預言者たちもまた,エホバから幻を得なかった。[シ]

י[ヨード]

10 シオンの娘の年長者たちは地に座し,[そこで]沈黙を守る。[ス]
彼らは自分の頭に塵を掛けた。[セ]彼らは粗布をまとった。[ソ]
エルサレムの処女たちは頭を地につけた。[タ]

כ[カフ]

11 わたしの目は全き涙のうちにその終わりに至った。[チ]わたしのはらわたは沸き返る。[ツ]
わたしの肝は地に注ぎ出された。[ア]わたしの民の娘の崩壊ゆえに。[イ]
町の公共広場で子供や乳飲み子が気を失うからである。[ウ]

ל[ラーメド]

12 母親に向かって彼らは言いつづけた,「穀物やぶどう酒はどこにあるのですか」と。[エ]
彼らが,市の公共広場で打ち殺される者のように気を失うからである。
彼らの魂が母親の懐に注ぎ出されるからである。

מ[メーム]

13 エルサレムの娘よ,わたしは何の証人としてあなたを用いようか。
何をあなたに例えようか。[オ]
シオンの処女なる娘よ,わたしは何をあなたにたぐえて,あなたを慰めようか,[カ]
あなたの崩壊[キ]は海のように大きいからだ。だれがあなたにいやしを施せようか。[ク]

נ[ヌーン]

14 あなたの預言者たちは,あなたのために価値のない不満足なことを幻で見た。[ケ]
そして,あなたの捕囚を引き戻そうとあなたのとがをあらわにすることはしなかった。[コ]
かえって,あなたのために価値のない,[人を]惑わす宣告を幻で見つづけた。[サ]

第2章

ア エレ 52:18
イ レビ 26:31
　エレ 26:6
　エレ 52:13
　エゼ 24:21
　ミカ 3:12
ウ 代II 36:19
　エレ 32:29
　ホセ 8:14
エ 詩 74:4
オ 王II 25:10
　エレ 39:8
カ 王II 21:13
　イザ 28:17
　アモ 7:7
キ ヨブ 13:21
　哀 2:2
ク イザ 3:26
ケ ネヘ 1:3
　エレ 14:2
コ 申 28:36
　王II 24:15
　王II 25:7
　イザ 39:7
　エレ 52:9
　哀 1:6
　哀 4:20
　エゼ 12:13
　ダニ 1:3
サ 代II 15:3
　エゼ 7:26
シ 詩 74:9
　エレ 23:16
　哀 2:14
　エゼ 13:3
ス イザ 3:26
　エレ 8:14
　哀 3:28
　アモ 5:13
セ ヨシ 7:6
　ヨブ 2:12
ソ エレ 6:26
　エゼ 7:18
　エゼ 27:31
タ 哀 1:4
チ 詩 6:7
　哀 1:16
　哀 3:48
ツ 哀 1:20

第二欄

ア ヨブ 30:16
イ イザ 22:4
　エレ 14:17
ウ エレ 11:22
　哀 2:19
　哀 4:4
エ 申 28:51
　王II 25:3
　イザ 3:1
　エレ 18:21
オ 哀 1:12
カ イザ 51:19
キ エレ 8:21
　エレ 14:17
　ダニ 9:12
ク エレ 30:12
ケ エレ 2:8
　エレ 5:12
　エレ 5:31
　エレ 23:16
　エレ 27:14
　エレ 29:9
　エゼ 13:2
コ イザ 58:1
　エレ 23:14

サ エレ 23:32; エレ 27:9; ミカ 3:5; ゼパ 3:4。

ס[サーメク]

15 道路を通って行く者は皆,あなたに向かって手をたたいた[ア]。
彼らはエルサレムの娘に向かって口笛を吹き[イ],頭を振って[ウ],[言いつづけた,]
「これが,『美しさの極み,全地の歓喜[エ]』と人々の言っていた都市なのか」。

פ[ペー]

16 あなたの敵は皆,あなたに向かって口を開けた[オ]。
彼らは口笛を吹き,歯がみしつづけた[カ]。彼らは言った,「我々は[彼女]を呑み込むのだ[キ]。
これこそ我々の待ち望んでいた日だ[ク]。我々は見いだした! 我々は見た[ケ]!」

ע[アイン]

17 エホバはご自分の思っていたこと[コ]を行なわれた。ご自分の言ったことを,
昔の時代から命じたこと[サ]を成し遂げられた[シ]。[神]は打ち壊し,同情を示されなかった[ス]。
そして,あなたのことで敵を歓ばせられる[セ]。[神]はあなたの敵対者たちの角を高くされた[ソ]。

צ[ツァーデー]

18 シオンの娘の城壁[タ]よ,彼らの心はエホバに向かって叫んだ[チ]。
涙を昼も夜も奔流のように下らせよ[ツ]。
あなたの身を無感覚にさせてはならない。あなたの目の瞳が静かにしていることのないように。

ק[コーフ]

19 立ち上がれ! 夜の間,朝の見張りの始まり[ア]にめそめそと泣け。
あなたの心をエホバのみ顔の前に水のように[イ]注ぎ出せ[ウ]。
あなたの子供たちの魂のゆえに,あなたのたなごころを[神]に向かって上げよ[エ]。
彼らはすべての街頭で飢きんのために気を失っているからである[オ]。

ר[レーシュ]

20 エホバよ,ご覧ください。あなたがこのように厳しく扱われた者をよく見てください[カ]。
女が自分の実を,五体そろって生まれてきた子供を食べつづけることがあってよいでしょうか[キ]。
また,エホバの聖なる所で祭司や預言者が殺されることがあってよいでしょうか[ク]。

ש[シーン]

21 少年も老人も[ケ],ちまたの地に横たわりました[コ]。
わたしの処女や若者たちも剣によって倒れました[サ]。
あなたはその怒りの日に[彼らを]殺されました[シ]。あなたは[彼らを]ほふり[ス],同情を示されませんでした[セ]。

ת[ターウ]

22 祭り[ソ]の日のように,あなたはわたしの周囲の外人居留地を呼び出されました。

第2章

ア エゼ 25:6; ナホ 3:19
イ 王I 9:8; エレ 18:16; エレ 19:8; エレ 25:9; ミカ 6:16
ウ 詩 22:7; 詩 44:14; マタ 27:39; マル 15:29
エ 詩 48:2; 詩 50:2; エゼ 16:14
オ ヨブ 16:10; 詩 22:13; 詩 35:21; 詩 109:2
カ ヨブ 16:9; 詩 37:12; 使徒 7:54
キ イザ 49:19; エレ 51:34
ク ミカ 4:11
ケ 詩 35:21; オバ 13
コ エレ 18:11; ミカ 2:3
サ レビ 26:17; 申 28:15
シ 王II 23:27; イザ 46:10; イザ 55:11
ス エゼ 5:11; エゼ 7:9; エゼ 9:10
セ 詩 38:16; 詩 89:42
ソ 哀 1:5
タ 哀 2:8
チ 詩 119:145
ツ エレ 9:1; エレ 13:17; エレ 14:17; 哀 1:16

第二欄

ア 詩 119:148
イ 詩 88:1; ダニ 9:3
ウ サI 1:15; 詩 62:8; 詩 142:2
エ 王I 8:54
オ イザ 51:20; 哀 4:9; エゼ 5:16
カ エレ 14:21
キ レビ 26:29; 申 28:53; エレ 19:9; 哀 4:10; エゼ 5:10
ク 詩 78:64; マタ 23:35
ケ 申 28:50; 代II 36:17
コ 詩 18:42
サ エレ 9:21; エレ 18:21; 哀 1:15
シ エレ 21:7
ス エゼ 9:6

セ 出 34:7; エレ 13:14; 哀 2:2; 哀 3:43; エゼ 5:11; エゼ 7:4; ソ 申 16:16。

そして，エホバの憤りの日には，
逃げ延びる者も，生き残る者も
いませんでした。(ア)
わたしが五体のそろった者とし
て生み出し，育て上げた者たち
を，わたしの敵が滅ぼし絶やし
ました。(イ)

א［アーレフ］

3 わたしは［神］の憤怒の杖ゆえに苦悩を見た強健な者である。(ウ)

2 ［神］はこのわたしを導いて，光ではなく，闇の中を歩ませられる。(エ)

3 まことに，［神］はこのわたしに向かって一日じゅう，繰り返し手を向けられる。(オ)

ב［ベート］

4 ［神］はわたしの肉と皮をやせ衰えさせられた。(カ)わたしの骨を砕かれた。(キ)

5 ［神］はわたしに敵して建てることをされた。毒草(ク)と辛苦で［わたしを］取り巻く(ケ)ために。

6 ［神］は，わたしを久しく死んだ者たちのように暗い場所に(コ)座らせられた。(サ)

ג［ギメル］

7 ［神］は，わたしが出て行けないように，石壁で［囲む］ようにわたしを囲まれた。(シ)［神］はわたしの銅のかせを(ス)重くされた。

8 また，わたしが援助を呼び求め，助けを叫び求めるとき，［神］は実際にわたしの祈りを阻まれるのである。(セ)

9 ［神］は切り石でわたしの道を囲まれた。(ア)わたしの通り道をねじ曲げられた。(イ)

ד［ダーレト］

10 わたしにとって，［神］は待ち伏せする熊，(ウ)隠れ場所にいるライオンのようだ。(エ)

11 ［神］はわたしの道を乱して，わたしを休閑地にさせられる。わたしを荒れ果てた者とされた。(オ)

12 ［神］はその弓を踏んで，(カ)わたしを矢の的とされる。(キ)

ה［ヘー］

13 ［神］はその矢筒の子らをわたしの腎臓に入り込ませた。(ク)

14 わたしは，わたしに敵するすべての民の笑い物となり，(ケ)一日じゅう彼らの歌の主題となった。(コ)

15 ［神］はわたしに苦い物をたっぷりと与えられた。(サ)わたしを苦よもぎで飽き足らせられた。(シ)

ו［ワーウ］

16 そして，砂利でわたしの歯を砕かれる。(ス)灰の中にわたしをすくませられた。(セ)

17 あなたはまた，捨て去ることもなさるので，わたしの魂に平安はありません。わたしは何が良いことかを忘れてしまいました。(ソ)

18 それでわたしは言いつづけます，「わたしの卓越性と，エホバからのわたしの期待は滅びうせた」と。(タ)

ז［ザイン］

19 わたしの苦悩と家のない状態，(チ)苦よもぎと毒草(ツ)を思い起こしてください。

第２章

ア エレ 46:5
　アモ 9:1
イ 申 28:18
　エレ 16:4
　ホセ 9:12

第３章

ウ 詩 71:20
エ 申 28:29
　イザ 59:9
　エレ 13:16
オ イザ 63:10
カ 詩 38:3
キ 詩 51:8
　イザ 38:13
　エレ 50:17
ク エレ 8:14
　エレ 9:15
　エレ 23:15
　哀 3:19
ケ ヨブ 3:23
コ 詩 88:6
サ 詩 88:5
　詩 143:3
シ ヨブ 19:8
　詩 88:8
　ホセ 2:6
ス エレ 39:7
　エレ 52:11
セ ヨブ 30:20
　詩 22:2
　詩 80:4
　詩 102:2
　箴 15:29
　イザ 1:15
　ミカ 3:4

第二欄

ア ヨブ 19:8
イ ヨブ 34:11
　イザ 63:17
ウ ホセ 13:8
　アモ 5:19
エ ヨブ 10:16
　ヨブ 38:40
　ホセ 5:14
オ エレ 6:8
　エレ 32:43
カ 詩 7:12
キ ヨブ 6:4
　ヨブ 7:20
　ヨブ 16:12
　詩 38:2
ク ヨブ 6:4
　ヨブ 16:13
ケ ヨブ 30:1
　詩 44:13
　エレ 20:7
コ ヨブ 30:9
　詩 69:12
　詩 137:3
サ ルツ 1:20
　ヨブ 9:18
シ エレ 9:15
　エレ 23:15
ス 箴 20:17
セ 詩 102:9
　エレ 6:26
ソ 創 41:30
タ ヨブ 17:15
　詩 31:22
チ ネヘ 9:32
　詩 137:1
ツ エレ 9:15
　哀 3:5

20 あなたの魂は必ず思い起こしてくださり,わたしの上にかがみます。[ア]
21 これをわたしは心に思い返します。[イ] それゆえに,わたしは待つ態度を示すのです。[ウ]

ח[ヘート]

22 わたしたちが終わりに至らなかったのは,エホバの愛ある親切の[エ]行為です。[オ] その憐れみは決して終わりに至ることがないからです。[カ]
23 それは朝ごとに新しくなります。[キ] あなたの忠実さは豊かです。[ク]
24 「エホバはわたしの受け分です」[ケ]と,わたしの魂は言いました,「それゆえに,わたしは[神]を待つ態度を示すのです」。[コ]

ט[テート]

25 エホバは,ご自分を待ち望む者,[サ] ご自分を求める魂[シ]に善良であってくださる。
26 黙って[ス]エホバの救い[セ]を待つ[ソ]のは良いことである。
27 強健な者にとって若い時にくびきを負うのは良いことである。[タ]

י[ヨード]

28 その人は独りで座して,沈黙しているがよい。[チ] [神]がその上に[何かを]負わせられたからである。[ツ]
29 その人は口を塵の中に入れるがよい。[テ] あるいは望みがあるかもしれない。[ト]
30 その人は自分を打つ者にほほを与えよ。[ナ] その人は十分そしりを受けるがよい。[ニ]

第3章
ア 詩 113:7
イ 詩 77:11
ウ 詩 130:7 ミカ 7:7
エ 詩 25:6 詩 69:16
オ エズ 9:8 詩 77:8 詩 106:45 マラ 3:6
カ ネヘ 9:31 詩 78:38 詩 86:15 エレ 30:11 ミカ 7:18 ルカ 1:50
キ 詩 30:5 イザ 33:2
ク 申 32:4 詩 36:5 詩 89:2
ケ 詩 16:5 詩 73:26 詩 119:57 詩 142:5
コ 詩 31:24 詩 130:7
サ 詩 25:3 詩 39:7 詩 130:5 イザ 25:9 イザ 30:18 ミカ 7:7
シ 代I 28:9 詩 38:9 イザ 26:9 ゼパ 2:3
ス 詩 37:7
セ 詩 36:6 詩 116:6 箴 20:22
ソ 詩 31:24
タ 詩 119:71
チ 詩 4:4 哀 2:10
ツ 詩 39:9 エレ 15:17 哀 3:39
テ ヨブ 42:6 エゼ 16:63
ト サII 12:22 ヨエ 2:14 ヨナ 3:9
ナ ミカ 5:1 マタ 5:39 ペテI 2:23
ニ 詩 123:3 イザ 50:6

第二欄
ア 詩 77:7 詩 94:14 エレ 3:12 エレ 31:37 エレ 32:40 ミカ 7:18
イ ヨブ 5:18 詩 30:5 イザ 54:7
ウ 王II 13:23 詩 13:5 詩 78:38 詩 103:9 詩 103:11 詩 106:45 エレ 31:20

כ[カフ]

31 定めのない時に至るまで,エホバは捨て去っては置かれないからである。[ア]
32 悲嘆を生じさせられたが,[イ] その豊かな愛ある親切にしたがって,必ず憐れみをも示してくださるからである。[ウ]
33 心から人の子らを苦しめられたのでもなく,また,悲しませられるのでもないからである。[エ]

ל[ラーメド]

34 地のすべての捕らわれ人[オ]を足の下に砕くこと,[カ]
35 強健な者の裁きを至高者のみ顔の前からそらすこと,[キ]
36 人をその訴訟において曲げさせることを,エホバが黙視されたことはない。[ク]

מ[メーム]

37 では,エホバが命じられなかった[のに]何かが起こると,だれが言ったであろうか。[ケ]
38 至高者の口から,悪い事柄と善いこととが出て行くことはない。[コ]
39 生きている人,強健な人は,その罪のゆえに,どうして不平[サ]を述べ立てることなどできようか。[シ]

נ[ヌーン]

40 ぜひわたしたちの道を探り出し,探究し,[ス] ぜひエホバのもとに帰ろう。[セ]
41 天におられる神に向かって,たなご

エ イザ 55:7; エレ 7:31; エレ 18:8; エゼ 33:11; ヘブ 12:10; ヤコ 1:13; ペテII 3:9; オ 詩 69:33; 詩 79:11; 詩 102:20; カ イザ 51:23; キ 詩 12:5; 詩 140:12; 箴 17:15; 箴 22:22; イザ 5:23; ク イザ 59:15; ハバ 1:13; ケ 詩 33:9; 箴 16:9; 箴 19:21; イザ 46:10; コ ヤコ 3:11; サ 箴 19:3; シ 詩 103:10; ミカ 7:9; ス 詩 119:59; エゼ 18:28; ハガ 1:5; セ 申 4:30; イザ 55:7; ホセ 6:1; ヨエ 2:13; ヤコ 4:8。

ころと共に,わたしたちの心をももたげよう[ア]。

42「わたしたちは違犯をおかし，反逆の振る舞いをしました[イ]。あなたは許すことをなさいませんでした[ウ]。

ס[サーメク]

43 あなたは近づくものを怒りをもって阻まれました[エ]。そしてわたしたちを追いつづけられます[オ]。あなたは殺して,同情を示されませんでした[カ]。

44 あなたはご自分に近づくものを雲塊をもって阻み[キ],祈りが通って行けないようにされました[ク]。

45 あなたはわたしたちをもろもろの民の中で，ただのかす，また残りくずとされます[ケ]」。

פ[ペー]

46 わたしたちの敵は皆,わたしたちに向かって口を開けた[コ]。

47 怖れとくぼみがわたしたちのものとなった[サ]。荒廃と崩壊が[シ]。

48 わたしの民の娘の崩壊ゆえに,わたしの目からは水の流れが下って行く[ス]。

ע[アイン]

49 わたしの目は注ぎ出されて,とどまることがない。そのために休みがない[セ]。

50 エホバが天から見下ろし,ご覧になるまでは[ソ]。

51 わたしの目は,わたしの都市のすべての娘のゆえに[タ]，わたしの魂を厳しく扱った[チ]。

צ[ツァーデー]

52 わたしの敵は，理由もないのに[ア]，鳥を探し求めるように断固としてわたしを狩り立てた[イ]。

53 彼らはわたしの命を坑の中で沈黙させ[ウ],わたしに石を投げつづけた。

54 水がわたしの頭の上にあふれた[エ]。わたしは言った，「わたしは必ず断ち滅ぼされる！」と[オ]。

ק[コーフ]

55 エホバよ,わたしは非常に深い坑からあなたのみ名を呼ばわりました[カ]。

56 あなたはわたしの声を聞いてくださらなければなりません[キ]。わたしの安らぎに対して,助けを求めるわたしの叫びに対して，あなたの耳を隠さないでください[ク]。

57 わたしがあなたを呼びつづけた日に,あなたは近づいてくださいました[ケ]。あなたは，「恐れてはならない」と言われました[コ]。

ר[レーシュ]

58 エホバよ,あなたはわたしの魂の論争を取り上げられました[サ]。あなたはわたしの命を買い戻されました[シ]。

59 エホバよ,あなたはわたしになされた不当なことをご覧になりました[ス]。どうか,わたしのために裁きを行なってください[セ]。

60 あなたは彼らのすべての復しゅう

第３章

ア 申 4:29; 代II 7:14; 代II 34:27; 詩 28:2; 詩 119:58
イ ネヘ 9:26; イザ 1:2; ダニ 9:5
ウ 王II 24:4; エゼ 24:13; ダニ 9:12
エ 箴 15:8; ペテI 3:12
オ 申 28:64
カ 申 4:26; 哀 2:2; エゼ 9:10
キ 哀 2:1
ク 詩 80:4; 箴 15:29; 箴 28:9; イザ 1:15; エレ 14:11; ミカ 3:4; ゼカ 7:13
ケ 申 28:37; エレ 6:30
コ ヨブ 16:10; 詩 22:13; 哀 2:16
サ 申 28:66; イザ 24:18; エレ 48:44
シ イザ 51:19; エレ 4:6; 哀 2:13
ス 詩 119:136; エレ 9:1
セ エレ 14:17; 哀 1:16
ソ 詩 80:14; 詩 102:19; イザ 63:15
タ エレ 11:22; 哀 2:21
チ 申 28:34; エレ 14:18

第二欄

ア サI 26:18; 詩 35:7; 詩 69:4; 詩 109:3; 詩 119:161; エレ 37:18
イ サI 26:20; 詩 11:1
ウ エレ 37:20; エレ 38:6
エ 詩 18:4; 詩 69:2; 詩 88:17; 詩 124:4
オ 詩 31:22
カ 詩 88:6; 詩 116:4; 詩 130:1; ヨナ 2:2
キ 詩 3:4; 詩 6:8; 詩 116:1
ク 詩 55:1
ケ 詩 69:18; 詩 145:18; イザ 58:9; ヤコ 4:8
コ エレ 1:8

サ 詩 7:8; 詩 35:1; 詩 69:18; エレ 11:20; エレ 51:36; シ 詩 71:23; エレ 50:34; ス エレ 15:10; セ サI 25:39; 詩 9:4; 詩 35:23; 詩 43:1; エレ 51:36。

を,彼らのわたしに対するすべての考えをご覧になりました。[ア]

ש[スィーン]または[シーン]

61 エホバよ，あなたは彼らのそしりを,わたしに敵する彼らのすべての考えを聞かれました。[イ]

62 わたしに向かって立ち上がる者たちの唇[ウ]と，彼らが一日じゅうわたしに敵してささやくことを。[エ]

63 彼らが座るのと彼らが立つのを,[オ]どうか見てください。わたしは彼らの歌の題なのです。[カ]

ת[ターウ]

64 エホバよ,あなたは彼らにその手の業にしたがって仕返しをされます。[キ]

65 あなたは彼らに心の不遜さを,[ク]あなたののろいを彼らに与えられます。[ケ]

66 あなたは怒りをもって追い,エホバの天の下[コ]から彼らを滅ぼし尽くされます。[サ]

א[アーレフ]

4

ああ，輝く金が，純良の金がくすむとは！[シ]

ああ，聖なる石[ス]がすべての街頭に注ぎ出されるとは！[セ]

ב[ベート]

2 シオンの貴重な子ら,[ソ]精錬された金と釣り合わせて量られたその者たち,

ああ，彼らが,陶器師の手の業である土の大がめのようにみなされてしまうとは！[タ]

ג[ギメル]

3 ジャッカルさえ乳房を差し出した。その子らに乳を飲ませた。

わたしの民の娘は,荒野のだちょうのように[ア]残酷になる。[イ]

ד[ダーレト]

4 乳飲み子の舌は渇きのために上あごにくっついた。[ウ]

子供たちがパンを求めた。[エ]彼らに[それを]分配する者はだれもいない。[オ]

ה[ヘー]

5 快いものを食べていた者たちが,ちまたで驚がくに襲われた。[カ]

緋[の衣]で育てられていた者たちが,[キ]灰の山を抱かなければならなかった。[ク]

ו[ワーウ]

6 わたしの民の娘のとが[に対する処罰]はまた，ソドムの罪[に対する処罰]よりも大きくなる。[ケ]

[ソドム]は一瞬のことのように覆され，これに[助けの]手は向けられなかった。[コ]

ז[ザイン]

7 そのナジル人[サ]は雪よりも浄く,[シ]乳よりも白かった。

事実,彼らはさんごよりも赤みがかっており,[ス]そのつやはサファイアのようであった。[セ]

ח[ヘート]

8 彼らの容ぼうは黒さそのものよりも暗くなった。彼らはちまたでも見分けがつかなくなった。[ソ]

彼らの皮膚は骨の上でしなびた。[タ]それは木のように乾いた。

第3章
ア 詩 10:14; エレ 11:19
イ 詩 74:18; 詩 89:50; エレ 11:19; エレ 18:18
ウ 詩 59:12; 詩 140:3
エ エレ 38:4
オ 詩 1:1; 詩 139:2
カ ヨブ 30:9; 哀 3:14
キ ヨブ 34:11; 詩 28:4; エレ 11:20; テモII 4:14
ク 申 2:30; エレ 18:12; ロマ 2:5; ヘブ 3:12
ケ 申 28:15; エレ 17:5
コ 詩 8:3; エレ 10:12
サ 申 4:26; 申 28:20; 詩 35:6; エレ 11:23

第4章
シ 王I 6:22
ス 王I 5:17; 王I 7:9
セ エレ 52:13
ソ イザ 51:18
タ イザ 30:14; エレ 19:11; エレ 22:28; 哀 5:12

第二欄
ア ヨブ 39:16
イ レビ 26:29; 申 28:53; エレ 19:9; 哀 4:10
ウ 詩 22:15; 哀 2:11
エ 哀 1:11; 哀 2:12
オ エレ 52:6
カ アモ 6:4; アモ 6:7
キ エレ 6:2
ク ヨブ 2:8
ケ 創 19:24; エゼ 16:48
コ 創 19:25; ダニ 9:12
サ 民 6:2; 裁 13:5
シ 詩 51:7
ス サI 16:12; 歌 5:10
セ ヨブ 28:16
ソ ヨブ 2:12
タ ヨブ 19:20; ヨブ 33:21; 詩 102:5

ט[テート]

9 剣で打ち殺された者たち〔ア〕のほうが,
飢きんによって打ち殺された者たち〔イ〕よりもましであった。
囲いのない畑の産物が不足するため,彼らは刺し通され,やつれ果てるからである。

י[ヨード]

10 同情心の豊かな女たちのその手が,
自分自身の子供たちを煮たのである〔ウ〕。
それらはわたしの民の娘の崩壊のとき,人に対する慰めのパンのようなものとなった〔エ〕。

כ[カフ]

11 エホバはその激しい怒りを遂げられた〔オ〕。その燃える怒りを注ぎ出された〔カ〕。
そしてシオンに火を燃え上がらせ,[火]はその基を食い尽くす〔キ〕。

ל[ラーメド]

12 地の王たちも,産出的な地に住むすべての者たちも信じなかった〔ク〕。
敵対者と敵がエルサレムの門の中に入って来ようとは〔ケ〕。

מ[メーム]

13 その預言者たちの罪,その祭司たちのとがゆえに〔コ〕,
彼女の中には義なる者の血を注ぎ出す者たちがいた〔サ〕。

נ[ヌーン]

14 彼らは盲人のように〔シ〕ちまたをさまよった〔ス〕。彼らは血に汚れた〔セ〕。
そのため,だれも彼らの衣に触れることができない〔ソ〕。

第4章

ア エレ 38:2
イ エレ 29:17
ウ レビ 26:29
申 28:55
哀 2:20
哀 4:3
エ 申 28:57
イザ 49:15
哀 3:48
オ 申 28:20
代II 36:16
エレ 6:11
エレ 9:11
エゼ 22:31
ダニ 9:12
ゼカ 1:6
カ レビ 26:28
エレ 7:20
キ 申 32:22
王II 25:9
ク 申 29:24
王I 9:8
ケ 王II 25:10
エレ 52:13
コ エレ 5:31
エレ 6:13
エレ 14:14
エレ 23:11
哀 2:14
ミカ 3:11
ゼパ 3:4
サ エレ 26:8
マタ 23:31
ルカ 11:47
使徒 7:52
シ イザ 59:10
ゼパ 1:17
ス 申 28:28
イザ 56:10
マタ 15:14
セ 民 35:33
イザ 1:15
エレ 2:34
エゼ 33:25
ホセ 4:2
ソ 民 19:16

第二欄

ア レビ 13:45
イ コII 6:17
ウ レビ 26:33
哀 1:7
エ 申 28:65
オ 申 28:25
申 28:68
カ レビ 26:33
申 28:64
エレ 24:9
キ ヨブ 34:29
詩 34:16
イザ 59:2
エレ 18:17
ヘブ 8:9
ク 王II 25:18
ケ 哀 5:12
エゼ 9:6
コ 王II 24:7
イザ 20:5
哀 1:19
サ イザ 30:3
イザ 31:3
エレ 37:7
エゼ 29:6
シ 王II 25:5
エレ 39:4
哀 3:52

ס[サーメク]

15 「向こうへ行け! 汚れている〔ア〕!」
と,人々は彼らに呼ばわった。
「向こうへ行け! 向こうへ行け! 触れるな〔イ〕!」
彼らは家のない者となったからである〔ウ〕。また,彼らはさまよった〔エ〕。人々は諸国民の中で言った,「彼らが再び外国人としてとどまることはない〔オ〕。

פ[ペー]

16 エホバのみ顔は彼らを離散させた〔カ〕。
[神]が再び彼らを顧みられることはない〔キ〕。
人々は祭司に対してさえ決して思いやりを示さないであろう〔ク〕。
老人に対しても決して恵みを示さないであろう〔ケ〕」。

ע[アイン]

17 わたしたちがまだ[生きて]いるうちに,わたしたちの目はわたしたちへの援助をむなしく待ち焦がれる〔コ〕。
わたしたちは見回していたとき,救いをもたらすことのできない国民を仰ぎみたのだ〔サ〕。

צ[ツァーデー]

18 彼らはわたしたちの歩みをつけねらったので〔シ〕,わたしたちの公共広場を歩くことはできない。
わたしたちの終わりは近づいた。
わたしたちの日数は満ちた。わたしたちの終わりが来たからである〔ス〕。

ス エゼ 7:2; エゼ 12:23; アモ 8:2。

ק[コーフ]

19 わたしたちを追う者たちは天の鷲よりも速かった。(ア)
彼らは山々の上で,わたしたちの跡を激しく追った。(イ) 彼らは荒野でわたしたちを待ち伏せした。(ウ)

ר[レーシュ]

20 わたしたちの鼻孔の息たるもの,(エ) エホバの油そそがれた者が(オ) 彼らの大きな坑の中で捕らえられた。(カ)
「わたしたちは諸国民の中にあって彼の陰のもとで生きる(キ)のだ」と,わたしたちが言ったその者が。(ク)

ש[スィーン]

21 エドムの娘(ケ)よ,歓喜し(コ),歓べ。あなたはウツの地(サ)に住んでいるのだから。
あなたにも杯が回って来る。(シ) あなたは酔って,自分の裸を見せるであろう。(ス)

ת[ターウ]

22 シオンの娘よ,あなたのとがは終わりに至った。(セ) [神]が再びあなたを流刑に処して連れて行くことはない。(ソ)
エドムの娘よ,[神]はあなたのとがに注意を向けられた。あなたの罪をあらわにされた。(タ)

5 エホバよ,わたしたちに起こったことを思い出してください。(チ) どうか,ご覧になって,わたしたちのそしり(ツ)を見てください。

2 わたしたちの世襲所有地はよそ者に,わたしたちの家は異国の者たちに引き渡されました。(テ)

3 わたしたちは父のないただの孤児となりました。(ア) わたしたちの母はやもめのようです。(イ)

4 わたしたちは金を払って自分たちの水を飲まなければならなくなりました。(ウ) わたしたちのたきぎは代価と引き換えに来るのです。

5 わたしたちは首まで追い詰められました。(エ) わたしたちは疲れ果てました。わたしたちのために休みは残されませんでした。(オ)

6 わたしたちはエジプトに(カ)手を与えました。(キ) アッシリアにも。(ク) パンに満腹しようとして。

7 わたしたちの父祖たちが罪をおかした者なのです。(ケ) 彼らはもういません。一方わたしたちは,彼らのとがを負わなければならなくなりました。(コ)

8 単なる僕たちがわたしたちを支配しました。(サ) 彼らの手からわたしたちを引き離してくれる者はいません。(シ)

9 わたしたちは,荒野の剣のゆえに,魂をかけてパンを持って来ます。(ス)

10 わたしたちの皮膚も,飢えの苦しみのために炉のように熱くなりました。(セ)

11 彼らはシオンの妻たちを,ユダの諸都市の処女たちを卑しめました。(ソ)

12 君たちさえ手によってつるされま

第4章
ア 申 28:49
　イザ 5:26
　エレ 4:13
　ホセ 8:1
　ハバ 1:8
イ 王II 25:5
　アモ 2:14
ウ 哀 3:10
エ 創 2:7
オ 詩 89:20
　エレ 37:1
カ 王II 25:6
　エレ 39:5
　エレ 52:8
　エゼ 12:13
キ 裁 9:15
　ダニ 4:12
ク サI 9:16
ケ 詩 137:7
　オバ 12
コ 箴 2:14
　コI 13:6
サ エレ 25:20
シ エレ 25:15
　エレ 49:12
　オバ 16
ス エレ 49:10
セ レビ 26:43
　イザ 40:2
　エレ 50:20
ソ レビ 26:44
　イザ 52:1
　イザ 60:18
タ 詩 137:7
　イザ 34:5
　エゼ 25:13
　エゼ 35:15
　アモ 1:11
　オバ 13

第5章
チ レビ 26:44
　エレ 15:15
　哀 1:20
ツ 詩 44:13
　詩 79:4
　哀 2:15
テ 申 28:30
　詩 79:1
　詩 136:21
　イザ 1:7
　エレ 6:12
　ゼパ 1:13

第二欄
ア 出 22:24
イ エレ 18:21
ウ 申 28:48
　イザ 3:1
　エゼ 4:11
　エゼ 4:16
エ 申 28:48
　エレ 27:8
　エレ 28:14
オ 申 28:65
カ イザ 30:2
　イザ 31:1
　エレ 2:18
　エレ 2:36
　エレ 44:12
キ エゼ 17:18

ク 代II 28:16; ホセ 5:13; ホセ 7:11; ホセ 9:3; ホセ 12:1; ケ エレ 16:12; エレ 31:29; エゼ 18:2; コ 出 20:5; エレ 14:20; ゼカ 1:5; サ 申 28:43; 箴 30:22; イザ 3:4; シ ゼカ 11:6; ス エレ 52:6; エゼ 4:10; セ 王II 25:3; ヨブ 30:30; 哀 4:8; ソ 申 28:30; ゼカ 14:2。

した。老人の顔も尊ばれませんでした。
13 若者でさえ手臼を持ち上げ,ほんの少年がまきの下でつまずきました。
14 老人は門から絶え,若者はその器楽から[絶え]ました。
15 わたしたちの心の歓喜は絶えました。わたしたちの踊りは,ただの嘆きに変えられました。
16 わたしたちの頭の冠は落ちました。わたしたちは今や災いです! わたしたちは罪をおかしたからです。
17 そのために,わたしたちの心は病んでしまいました。これらのことのために,わたしの目はかすみました。
18 荒廃させられたシオンの山のためです。きつねがその上を歩きました。
19 エホバよ,あなたは定めのない時に至るまで座しておられます。あなたのみ座は代々に至ります。
20 あなたはどうしてわたしたちを永久にお忘れになり,長い日々にわたってわたしたちを捨てられるのですか。
21 エホバよ,わたしたちをご自身のもとに連れ戻してください。そうすれば,わたしたちは進んで帰ります。昔のように,わたしたちのために新しい日をもたらしてください。
22 しかし,あなたは断固としてわたしたちを退けられました。あなたはわたしたちに対して大いに憤られました。

第5章
ア エレ 39:6
イ イザ 47:6 エレ 6:11 哀 4:16
ウ 裁 16:21
エ 出 1:11
オ 申 16:18 ヨシ 20:4 ルツ 4:11
カ エレ 25:10
キ アモ 8:10
ク ヨブ 19:9 詩 7:5 詩 89:39
ケ 箴 14:34 イザ 3:9 イザ 59:12
コ イザ 1:5 エレ 8:18 哀 1:22
サ 申 28:65 ヨブ 17:7 詩 6:7 イザ 59:10 哀 2:11
シ レビ 26:43 エレ 26:18
ス イザ 32:14 エレ 9:11 エゼ 13:4

第二欄
ア 詩 9:7 詩 90:2 詩 102:12
イ 詩 102:27 詩 145:13 詩 146:10 ハバ 1:12
ウ 詩 13:1 エレ 14:19
エ 詩 79:5
オ 申 4:30; 詩 80:3; 詩 85:4; エレ 31:18; エレ 32:37; カ エレ 33:13; キ 詩 44:9; ク 申 28:15; 詩 60:1; エレ 31:37。

エゼキエル書

1 さて,第三十年,第四の[月],その月の五[日],わたしがケバル川のほとりで流刑の民の中にいたときのことであるが,天が開け,わたしは神の幻を見るようになった。 2 その月の五[日],すなわちエホヤキン王の流刑の五年目[に], 3 カルデア人の地,ケバル川のほとりで,エホバの言葉が祭司ブジの子エゼキエルに特に臨み,その地でエホバのみ手が彼の上に置かれた。

4 そして,わたしが見はじめると,見よ,大暴風が,大きな雲塊と震え動く火が北から進んで来るところであった。その周囲には輝きがあり,その中,その火の中から,こはく金のように見えるものが現われた。 5 また,その中から四つの生き物のようなものが現われた。彼らはこのように映った。すなわち,その姿は地の人のようであった。

第1章
ア 詩 137:1 エゼ 3:15 エゼ 10:15 エゼ 43:3
イ 王Ⅱ 24:14 エス 2:6
ウ マタ 3:16 使徒 7:55 使徒 10:11 啓 19:11
エ 創 15:1 民 12:6 ダニ 8:1
オ 王Ⅱ 24:12 代Ⅱ 36:10 エレ 24:1
カ 王Ⅱ 24:16 エレ 22:25
キ エゼ 24:24
ク ペテⅡ 1:21
ケ 王Ⅰ 18:46 王Ⅱ 3:15 エゼ 3:14

第二欄 ア 王Ⅰ 19:11; イ 詩 97:2; ウ 出 19:18; 出 24:17; エ エゼ 8:2; オ エゼ 10:9; 啓 4:6。

6 そして[各々]四つの顔があり，[ア]彼らは[各々]四つの翼を持っていた。[イ] 7 また，彼らの足はまっすぐな足で，その足の裏は子牛の足の裏のようであり，[ウ]磨き上げた銅のきらめきによるかのように輝いていた。[エ] 8 また，彼らの四方の翼の下には人の手があり，[オ]その四つのものには顔と翼があった。[カ] 9 彼らの翼は互いに連なっていた。彼らは行くとき，回らずに各々まっすぐに前進するのであった。[キ]

10 そして，その顔の有様についていえば，その四つのものには人[ク]の顔があり，右にはライオン[ケ]の顔があり[コ]，その四つのものには左に雄牛[サ]の顔があり[シ]，その四つのものにはまた，鷲の顔があった[ス]。 11 彼らの顔はそのようであった。そして，彼らの翼[セ]は上に向かって広がっていた。各々[の翼]二つは互いに連なっており，二つは体を覆っていた[ソ]。

12 そして，彼らは各々まっすぐに前進するのであった[タ]。どこへでも霊の行こうとする所へ行くのであった[チ]。彼らは行くとき，回らなかった[ツ]。 13 また，その生き物の姿はといえば，彼らの外見は燃える炭火のようであった[テ]。たいまつのように見えるもの[ト]が生き物の間を行き来しており，その火は明るく，その火の中から稲妻が出ていた[ナ]。 14 そしてそれらの生き物については，稲妻のように出たり戻ったりすることがあった[ニ]。

15 わたしがそれらの生き物を見ていると，何と，見よ，地の上に，それらの生き物のそばに，各々の四つの顔[ヌ]の傍らに，一つの輪があった[ア]。 16 その輪[イ]の外見と作りは，貴かんらん石[ウ]のきらめきのようであり，その四つのものは一つの姿をしていた。そしてその外見と作りは，輪の中に輪があるときのようであった[エ]。 17 それらは行くとき，それぞれの四つの側に行くのであった[オ]。行くときに別の方向に回ることはなかった[カ]。 18 また，その外縁についていえば，それは高くて，恐れの念を生じさせるほどであった。その外縁は，四つとも，周囲に目がいっぱいついていた[キ]。 19 そして，生き物が行くとき，輪はそのそばを行き，生き物が地から上げられるときには，輪も上げられるのであった[ク]。 20 どこへでも霊の行こうとする所へ，彼らは行き，霊はそこへ行こう[とするのであった]。輪も彼らのすぐそばで上げられるのであった。その生き物の霊が輪のうちにあったからである。 21 彼らが行くときには，それらも行き，彼らが立ち止まるときには，それらも立ち止まるのであった。彼らが地から上げられるときには，輪も彼らのすぐそばで上げられるのであった。その生き物の霊が輪のうちにあったからである[ケ]。

22 そして，生き物の頭上には，畏敬の念を起こさせる氷のきらめきにも似た大空[コ]のようなものがあって，彼らの頭上，その上方に張り伸ばされていた[サ]。 23 また，その大空の下で，彼らの翼は互いに対してまっすぐになっていた。各々二つの翼で体のこちら側を覆い，また各々二つの翼で[体の]あち

第１章

ア エゼ 10:14
イ イザ 6:2　エゼ 10:21　啓 4:8
ウ レビ 11:3
エ ダニ 10:6　啓 1:15
オ イザ 6:6　エゼ 10:8
カ エゼ 10:21
キ エゼ 10:11
ク 啓 4:7
ケ サⅡ 17:10　箴 28:1
コ エゼ 10:14
サ 箴 14:4
シ 啓 4:7
ス ヨブ 39:29　箴 30:19　エゼ 10:14
セ 詩 18:10
ソ イザ 6:2
タ エゼ 10:22
チ 詩 103:20　エゼ 1:20　ヘブ 1:14
ツ エゼ 1:17
テ 詩 104:4
ト ダニ 7:10
ナ 詩 97:3
ニ 詩 18:10　マタ 24:27
ヌ 啓 4:7

第二欄

ア エゼ 10:9　エゼ 10:13　エゼ 11:22
イ エゼ 10:9
ウ 出 39:13　ダニ 10:6
エ エゼ 10:10　ダニ 7:9
オ エゼ 10:11
カ エゼ 1:12
キ 箴 15:3　エゼ 10:12　ゼカ 4:10
ク エゼ 10:16
ケ エゼ 10:17
コ 創 1:6
サ エゼ 10:1

ら側を覆っていた。 **24** そして彼らが行くとき，わたしは彼らの翼の音を聞いた。広大な水のような音，[ア]全能者の音のようであり，それは動乱の音，[イ]陣営の[ウ]音のようであった。彼らは立ち止まるときには，翼を垂れるのであった。

25 そして，彼らの頭上にある大空の上の方から声があった。（彼らは立ち止まるとき，翼を垂れるのであった。） **26** そして彼らの頭上にある大空の上の方には，見たところサファイアの石のようなもの[エ]，王座[オ]のようなものがあった。またその王座のようなものの上には，見たところ地の人のような姿をした方が，その上に，上の方におられた[カ]。 **27** そしてわたしは，こはく金のきらめきのようなもの[キ]，火のように見えるもの[ク]をその内側の周囲，その腰のように見える所から上の方に見た。その腰のように見える所から下の方には，火のように見えるものが見えたが，その方の周囲には輝きがあった。 **28** 降り注ぐ雨の日に雲塊の中に生ずる虹[ケ]のように見えるものがあった。その周りの輝きはそのようであった。それは見たところ，エホバの栄光[コ]のようであった。[それを]見たとき，わたしはひれ伏した[サ]。そして，話す方の声を聞きはじめた。

2 それで，この方はわたしに言われた，「人の子よ[シ]，あなたの足で立ち上がれ。わたしがあなたと話すためである[ス]」。 **2** そしてその方がわたしに話されると，霊が直ちにわたしの内に入るようになり[セ]，それはついにわたしを足で立ち上がらせ，わたしはわたしに語る方[ア][の言われること]を聞くようになった。

第1章
ア エゼ 43:2　啓 1:15　啓 14:2
イ ヨブ 37:2　詩 29:3　詩 68:33
ウ 王II 7:6
エ 出 24:10　詩 96:6　エゼ 10:1
オ 王I 22:19　詩 99:1　イザ 6:1　啓 4:2
カ ダニ 7:9
キ エゼ 8:2
ク 申 4:24　詩 104:2
ケ 創 9:13　啓 4:3
コ 出 24:16　エゼ 8:4
サ エゼ 3:23　エゼ 43:3　ダニ 8:17　啓 1:17

第2章
シ エゼ 8:5　エゼ 37:3
ス ダニ 10:11
セ エゼ 3:24

第二欄
ア 啓 11:11
イ 詩 107:11　イザ 1:4　イザ 30:9　エレ 16:12　哀 1:20　ダニ 9:9
ウ 代II 36:15　エゼ 33:7　マタ 10:16
エ 申 9:24　ネヘ 9:26　詩 78:8　エレ 3:25　エゼ 20:18　使徒 7:51
オ マタ 22:6
カ ヨシ 11:20　詩 95:8　エゼ 3:7　ヘブ 3:15
キ エゼ 33:15
ク エゼ 3:11　エゼ 33:4
ケ エゼ 12:2
コ エゼ 33:33　ヨハ 15:22
サ 王II 1:15　箴 29:25　エレ 1:17　ルカ 12:4
シ 申 2:30　使徒 7:51
ス イザ 9:18　ミカ 7:4
セ ルカ 10:19
ソ エゼ 3:9
タ エレ 1:8
チ イザ 51:7
ツ エレ 1:17　エゼ 3:27

3 そして，その方は続けて言われた，「人の子よ，わたしはあなたをイスラエルの子らのもとに，わたしに反逆した反逆の国々の民[イ]のもとに遣わす[ウ]。彼らもその父祖たちも，まさにこの日に至るまでわたしに対して違犯をおかしてきた[エ]。 **4** そして，顔が不遜で[オ]，心の固い子ら[カ]—わたしは彼らのもとにあなたを遣わすのである。あなたは彼らに言わなければならない，『主権者なる主エホバはこのように言われた』と。 **5** そして彼らについていえば，彼らが聞こう[キ]が聞くまいが[ク]—彼らは反逆の家であるので[ケ]—彼らは預言者が自分たちの中にいたことをも必ず知るようになる[コ]。

6「そして，人の子よ，あなたは彼らを恐れてはならない[サ]。また彼らの言葉を恐れてはならない。かたくなな者たち[シ]と，あなたを刺す物[ス]とがあり，あなたはさそり[セ]の間に住んでいるからである。彼らの言葉を恐れてはならない[ソ]。また，彼らの顔を見て恐怖の念を抱いてはならない[タ]。彼らは反逆の家だからである[チ]。 **7** そして彼らが聞こうが聞くまいが，あなたはわたしの言葉を彼らに話さなければならない。彼らは反逆の者だからである[ツ]。

8「そして，人の子よ，あなたはわたしがあなたに話すことを聞け。反逆の家のように反逆する者となってはならない[テ]。口を開き，わたしがあなたに与えるものを食べよ[ト]」。

テ 民 20:24; イザ 50:5; ト エレ 15:16; 啓 10:9。

9 それで，わたしが見はじめると，見よ，手がわたしに向かって突き出された[ア]。すると，見よ，その中に一つの書の巻き物があった[イ]。 10 そして，その方はわたしの前で徐々にそれを広げてゆかれたが，それは表も裏も書き込まれていた[ウ]。それには哀歌と，うめきと，どうこくが書かれていた[エ]。

3 それから，その方はわたしに言われた，「人の子よ，あなたの見いだすものを食べよ。この巻き物を食べ[オ]，行って，イスラエルの家に話せ」。

2 それで，わたしは口を開けた。その方は少しずつわたしにこの巻き物を食べさせた[カ]。 3 そして，さらにわたしに言われた，「人の子よ，あなたは自分の腹に食べさせ，わたしがあなたに与えるこの巻き物で自分の腸を満たすようにすべきである」。それでわたしはそれを食べはじめた。すると，それはわたしの口の中にあって，その甘いことは蜜のようであった[キ]。

4 そして，その方は続いてわたしに言われた，「人の子よ，行って，イスラエルの家の[者たちの]間に入り[ク]，あなたはわたしの言葉をもって彼らに話さなければならない。 5 あなたは，その言語の理解できない[ケ]，また，舌の重い[コ]民のもとにではなく ― イスラエルの家に遣わされるからである。 6 その言葉をあなたが[理解をもって]聞くことのできない[サ]，すなわち言語の理解できない，また，舌の重い，数の多い民のもとに[遣わされるの]ではない[からである]。もし彼らのもとにわたしがあなたを遣わしたのであれば，それらの者はあなた[の話すこと]を聴くであろう[ア]。 7 しかしイスラエルの家についていえば，彼らはあなた[の言うこと]を聴くことを望まない。わたし[の言うこと]を聴くことを望んでいないからである[イ]。イスラエルの家の者はみな頭が固く，心が固いからである[ウ]。 8 見よ，わたしはあなたの顔を彼らの顔と全く同じように固くし[エ]，あなたの額を彼らの額と全く同じように固くした[オ]。 9 わたしはあなたの額を金剛石のようにし，火打ち石よりも固くした[カ]。あなたは彼らを恐れてはならない[キ]。彼らの顔を見て恐怖の念を抱いてはならない[ク]。彼らは反逆の家だからである[ケ]」。

10 そして，その方はさらにわたしに言われた，「人の子よ，わたしがあなたに話すすべての言葉をあなたの心の中に取り入れ[コ]，あなたの耳で聞け。 11 そして行って，流刑の民[サ]，あなたの民の子らの中に入れ。彼らが聞こうが聞くまいが，あなたは彼らに話し，『主権者なる主エホバはこのように言われた』と言わなければならない[シ]」。

12 それから，霊はわたしを携えて行き[ス]，わたしは後ろで，「その場所から出るエホバの栄光がほめたたえられるように[セ]」と言う，激しい疾風の音を[ソ]聞きはじめた。 13 また，それら生き物の互いに触れ合っている翼の音[タ]，彼らのすぐ傍らにある輪の音[チ]，また激しい疾風の音がした。 14 そして，[その]霊はわたしを携え[ツ]，連れて行った。それで，わたしは自分の霊の激しい怒

第2章

ア エレ 1:9; エゼ 8:3
イ エゼ 3:1; 啓 10:8
ウ ゼカ 5:3; 啓 5:1
エ イザ 3:11; エレ 7:29; エゼ 19:1

第3章

オ エゼ 2:8; 啓 10:9
カ 啓 10:10
キ 詩 19:10; 詩 119:103; エレ 15:16; 啓 10:9
ク マタ 10:6; マタ 15:24
ケ 詩 81:5; イザ 33:19
コ 申 28:49; イザ 28:11
サ エレ 5:15

第二欄

ア ヨナ 3:5; マタ 11:21; マタ 12:41; 使徒 13:46
イ サI 8:7; エレ 25:7; ルカ 10:16
ウ 出 34:9; ネヘ 9:16; エレ 3:3; エレ 5:3; エレ 7:26; エゼ 2:4
エ エレ 1:18
オ イザ 50:7; エレ 15:20; ミカ 3:8
カ イザ 50:7; ゼカ 7:12
キ 箴 29:25; イザ 41:10
ク エレ 1:18; エレ 17:18
ケ エゼ 24:3
コ 詩 119:11; ルカ 8:15
サ 王II 24:14
シ エゼ 2:5; 使徒 20:26
ス 王I 18:12; 王II 2:16; エゼ 8:3; 使徒 8:39
セ エゼ 11:22
ソ 使徒 2:2
タ エゼ 1:24
チ エゼ 10:16
ツ エゼ 8:3

りのうちに，苦い[思いを抱いて]行った。わたしの上にあるエホバのみ手は強かった[ア]。 **15** こうしてわたしは，ケバル川[イ]のほとりに住んでいる[ウ]，テル・アビブの流刑の民の中に入り，彼らの住んでいる所に住みはじめた。わたしはそこに七日間，彼らの中でぼう然として住んでいた[エ]。

16 そして，七日の終わりになって，エホバの言葉がわたしに臨んで，言いはじめた，

17「人の子よ，わたしはあなたをイスラエルの家に対する見張りの者とした[オ]。あなたはわたしの口から言葉を聞き，わたしから彼らに警告しなければならない[カ]。 **18** わたしが邪悪な者に向かって，『あなたは必ず死ぬ[キ]』と言うとき，あなたが彼を生き長らえさせるために実際に彼に警告し，話し，邪悪な者をその邪悪な道から離れるよう警告しないなら[ク]，その者は邪悪な者であるので，そのとがのうちに死ぬ[ケ]。しかしわたしは彼の血の返済をあなたの手に求めるであろう[コ]。 **19** 一方，あなたが邪悪な者に警告したのに[サ]，彼がその邪悪と邪悪な道から実際に立ち返らないなら，彼はそのとがのために死ぬ[シ]。しかしあなたは，自分の魂を救い出したことになる[ス]。 **20** また，義なる者がその義を離れて[セ]，実際に不正を行ない，わたしが彼の前につまずきのもとを置かなければならないときには[ソ]，その者はあなたがこれに警告しなかったために死ぬであろう。自分の罪のために彼は死に[タ]，彼が行なった義の行ないは思い出されない[ア]。しかしわたしは彼の血の返済をあなたの手に求めるであろう[イ]。 **21** そして，あなたが義なる者に，その義なる者が罪をおかしてはならないと警告して[ウ]，彼が実際に罪をおかさないなら，彼は警告を受けたために必ず生きつづけ[エ]，あなたは自分の魂を救い出したことになる[オ]」。

22 そして，エホバのみ手がその所でわたしの上にあって，わたしに言われた，「立って，谷あいの平原に行け[カ]。わたしはそこであなたと話すであろう」。 **23** それでわたしは立って，谷あいの平原に出て行った。すると，見よ，エホバの栄光がそこに立っていた[キ]。それは，わたしがケバル川[ク]のほとりで見た栄光のようであった。それでわたしはひれ伏した[ケ]。 **24** すると，霊がわたしのうちに入り[コ]，わたしを足で立たせた[サ]。そして[神]はわたしに話して言いはじめられた，

「行って，あなたの家の中に閉じこもれ。 **25** そして，人の子よ，あなたは，見よ，彼らは必ずあなたに綱を掛け，あなたをそれで縛り，あなたが出て彼らの中に入って行くことができないようにする[シ]。 **26** そして，あなたの舌をわたしはあなたの口蓋に堅く付かせ[ス]，あなたは必ず口のきけない者となる[セ]。あなたは彼らにとって戒めを与える者とはならないであろう[ソ]。彼らは反逆[タ]の家だからである。 **27** そしてわたしがあなたと話すとき，わたしはあなたの口を開く。あなたは彼らに，『主権者なる主エホバはこのように言われ

第3章

ア 王I 18:46 王II 3:15
イ 詩 137:1 エゼ 1:3 エゼ 43:3
ウ エレ 29:5
エ エレ 23:9
オ イザ 21:8 イザ 62:6 エレ 6:17 エゼ 33:7
カ イザ 58:1
キ 王II 1:4
ク 使徒 2:40 テモI 4:16
ケ 箴 14:32 エゼ 33:4 ロマ 6:23
コ 創 9:5 エゼ 33:8
サ 王II 17:13
シ ロマ 2:6
ス イザ 49:4 エレ 45:5 エゼ 33:9 使徒 18:6 使徒 20:26
セ 代II 24:18 エゼ 18:24 エゼ 33:12
ソ 申 13:3 ペテI 2:8
タ エゼ 18:26 エゼ 33:18

第二欄

ア エゼ 33:12
イ レビ 19:17 エゼ 33:6 ヘブ 13:17
ウ サI 25:33 使徒 20:31
エ 箴 17:10 エゼ 33:15 ヤコ 5:20
オ 使徒 18:6
カ エゼ 8:4
キ エゼ 1:28
ク エゼ 1:1
ケ ダニ 8:17 啓 4:10
コ エゼ 2:2 エゼ 37:10
サ ダニ 10:19
シ エゼ 4:8 ヨハ 21:18 使徒 20:23
ス 詩 137:6
セ エゼ 24:27 ルカ 1:22
ソ アモ 5:10
タ イザ 1:2 エゼ 2:6

た』と言わなければならない。[ア]聞く者は聞き[イ]，聞かない者は聞くな。彼らは反逆の家だからである[ウ]。

4 「そして,人の子よ,あなたは自分のためにれんがを一つ取れ。あなたはそれを自分の前に置き，それに都市を，エルサレム[エ]を刻まなければならない。 **2** そしてあなたはそれを攻囲し[オ]，それに向かって攻囲壁を築き[カ]，それに向かって攻囲塁壁を盛り上げ[キ]，それに向かって陣営を張り，その周囲に破城づちを置かなければならない[ク]。 **3** そしてあなたは，自分のために鉄の焼き板を取れ。あなたはそれを自分と都市の間に鉄の城壁として置き，それに顔を向けなければならない。それは必ず攻囲されることになり，あなたはそれを攻囲しなければならない。これはイスラエルの家に対するしるしである[ケ]。

4 「そしてあなたは，左側を下にして横たわれ。あなたはその側にイスラエルの家のとがを置かなければならない[コ]。あなたがその側に横たわる日数の間，あなたは彼らのとがを負うのである。 **5** そして,わたし自身があなたに彼らのとがの年を与えて[サ]三百九十日の数とする[シ]。そしてあなたはイスラエルの家のとがを負わなければならない。**6** そしてそれを完了しなければならない。

「また，二度目には，あなたは右を下にして横たわり，四十日の間ユダの家のとがを負わなければならない[ス]。わたしはあなたに一年に対して一日，一年に対して一日を与えたのである[セ]。 **7** そして，あなたはエルサレムの攻囲に顔を向け[ア]，腕をむき出しにする。あなたはそれに向かって預言しなければならない。

8 「そして，見よ，わたしはあなたに綱を掛け[イ]，あなたが攻囲の日数を完了してしまうまで，自分の向きを一方の側から他方の側に変えることのないようにする。

9 「そして，あなたは，自分のために小麦[ウ]，大麦，そら豆[エ]，ひら豆[オ]，きび，スペルト小麦[カ]を取り，それらを一つの器具に入れ，あなたが脇を下にして横たわっている日の間，自分のためにそれでパンを作らなければならない。あなたは三百九十日の間それを食べるのである[キ]。 **10** そして，あなたの食べる食物は目方による――一日に二十シェケルである[ク]。あなたは時折りそれを食べる。

11 「そして，あなたは水をただの升目によって，一ヒンの六分の一飲む。あなたは時折り飲むのである。

12 「そして，あなたはそれを大麦の丸い菓子[ケ]として食べる。それについては，あなたは彼らの目の前で，人間の糞便[コ]の糞の固まりの上で焼くのである」。 **13** そしてエホバはさらに言われた，「イスラエルの子らはこれと同じように，わたしが彼らを追い散らして行かせる諸国民の中で自分たちの汚れた[サ]パンを食べるであろう[シ]」。

14 それで，わたしは言った，「ああ，主権者なる主エホバよ！　ご覧ください，わたしの魂は汚されたものではありません[ス]。わたしは若い時から今

第3章
ア エゼ 24:27 エゼ 33:22
イ マタ 11:15 啓 2:29
ウ イザ 30:9 エレ 5:23 エゼ 12:2

第4章
エ エレ 32:31
オ 王II 24:11 エレ 39:1
カ 王II 25:1 ルカ 19:43
キ サII 20:15 エレ 6:6 エレ 32:24 エゼ 26:8
ク エゼ 21:22
ケ エゼ 12:6 エゼ 24:24
コ 王II 17:21
サ 民 14:34
シ 王I 12:19
ス 王II 23:27
セ 民 14:34

第二欄
ア 代II 36:17 エレ 52:4
イ エゼ 3:25
ウ 出 29:2
エ サII 17:28
オ 創 25:34
カ 出 9:32
キ エゼ 4:5
ク レビ 26:26
ケ 王II 4:42
コ 申 23:13
サ レビ 19:19
シ ホセ 9:3
ス 使徒 10:14

に至るまで，[既に]死体となったものも，引き裂かれた動物も食べたことはありません[ア]。また，わたしの口にいとわしい肉が入ったこともありません[イ]」。

15 そこで，[神]はわたしに言われた，「見よ，わたしは人間の糞の固まりの代わりに牛の糞をあなたに与えた。あなたはその上で自分のパンを作らなければならない」。 **16** 次いでわたしに言われた，「人の子よ，いまわたしはエルサレムで，輪型のパンに通す棒を折る[ウ]。彼らは，心配しながら目方によってパンを食べなければならなくなり[エ]，水も，戦りつを覚えながら，升目によって飲むであろう[オ]。 **17** 彼らがパンと水に乏しくなり，互いに驚がくして見つめ合い，そのとがのうちに朽ち果てるためである[カ]。

5 「また，人の子よ，あなたは，自分のために鋭い剣を取れ。床屋のかみそりのようにそれを自分のために取って，これを頭とあごひげに当て[キ]，自分のために重さを量るはかりを取って，[髪の毛]を等分にしなければならない。 **2** 攻囲の日数が満ちると，あなたは[その]三分の一を直ちに都の中で火で焼く[ク]。そして，あなたはほかの三分の一を取らなければならない。あなたは[それを都]の周囲で剣で討ち[ケ]，[最後の]三分の一を風に散らす。わたしは剣を抜いて彼らを追うであろう[コ]。

3 「また，あなたはそこからその少数を取って，それをあなたのすそに包まなければならない[サ]。 **4** そしてそのほかのものを取り，これを火の中に投げ込み，火で焼き払わなければならない。それから火がイスラエルの全家へ出て行くのである[ア]。

5 「主権者なる主エホバはこのように言われた。『これがエルサレムである。わたしは諸国民の中に彼女を置き，その周囲にもろもろの地を置いた。 **6** そして，彼女は邪悪なことにかけては，諸国民に勝ってわたしの司法上の定めに背く振る舞いをし[イ]，自分の周囲の地に勝ってわたしの法令に[背く振る舞いをする]ようになった。彼らはわたしの司法上の定めを退け，わたしの法令については，彼らはそれによって歩まなかったからである[ウ]』。

7 「それゆえ，主権者なる主エホバはこのように言われた。『あなた方は自分の周囲にいる諸国民よりも荒れ狂い[エ]，わたしの法令によって歩まず，わたしの司法上の定めを行なわなかった[オ]。かえって，あなた方は自分の周囲にいる諸国民の司法上の定めにしたがって行動したのではなかったか[カ]。 **8** それゆえ，主権者なる主エホバはこのように言われた。「[都市よ，] いまわたしは，まさしくわたしはあなたを攻める[キ]。わたしはあなたの中で，諸国民の目に司法上の定めを執行する[ク]。 **9** そしてわたしは，わたしがしたこともなく，もはやすることもないようなことを，あなたのすべての忌むべきもののために，あなたのうちで行なう[ケ]。

10 「『「それゆえ，父があなたの中で子を食べ[コ]，子が自分の父を食べる。わたしはあなたのうちで裁きを行ない，

第4章
ア 出 22:31 レビ 7:24 レビ 11:40
イ レビ 7:18 申 14:3 イザ 65:4 イザ 66:17
ウ レビ 26:26 詩 105:16 イザ 3:1 エゼ 5:16
エ 王II 25:3 エレ 37:21 哀 1:11 哀 4:9 哀 5:9 啓 6:6
オ エゼ 12:18
カ レビ 26:39 エゼ 24:23

第5章
キ レビ 21:5 エゼ 44:20
ク エレ 9:21 エゼ 4:8
ケ エレ 15:2
コ レビ 26:33 エゼ 12:14 アモ 9:1
サ エレ 40:6 エレ 52:16

第二欄
ア エレ 4:4
イ 申 32:15 王II 17:8 エゼ 16:47
ウ ネヘ 9:16 詩 78:10 エレ 8:5 エレ 11:10
エ 王II 21:9 代II 33:9
オ エレ 44:23
カ 王II 21:11 エレ 2:11 エゼ 16:47
キ エレ 21:5 エゼ 15:7
ク 申 29:24 王I 9:8 哀 2:15
ケ 哀 4:6 ダニ 9:12 アモ 3:2
コ レビ 26:29 申 28:53 王II 6:29 エレ 19:9 哀 2:20 哀 4:10

あなたの残っている者を皆，すべての風に散らすであろう」』。

11「『それゆえ，わたしは生きているので』と，主権者なる主エホバはお告げになる，『あなたがわたしの聖なる所を，あなたのあらゆる嫌悪すべきものとあらゆる忌むべきものとをもって汚したので，わたしもまた，[あなたを]減少させる者となり，わたしの目は惜しみ見ず，わたし自身も同情を示さない。12 あなたの三分の一 ― その者たちは疫病によって死に，飢きんによってあなたの中でその終わりを迎える。またほかの三分の一 ― その者たちは剣によってあなたの周囲の至る所で倒れる。そして[最後の]三分の一を，わたしはすべての風に散らし，わたしは剣を抜いて彼らを追う。13 こうして，わたしの怒りは必ずその終わりに至り，わたしは彼らに対するわたしの激しい怒りを和らげ，自らを慰める。わたしが自分の激しい怒りを彼らに対して終わらせるとき，彼らは，わたしが，エホバが，全き専心を求めて語ったことを知らなければならなくなる。

14「『また，わたしは，あなたの周囲にいる諸国民の中，通りかかるすべての者の目の前で，あなたを荒れ廃れた所とし，そしりとするであろう。15 そして，わたしがあなたの中で怒りと，激しい怒りと，激怒の戒めとをもって裁きを行なうとき，あなたは周囲にいる諸国民にとって必ずそしりとなり，ののしりの的，警告の例，および戦りつとなる。わたしが，エホバが語ったのである。

16「『わたしが彼らに飢きんの有害な矢を送るとき，それは必ず破滅をもたらすためのものとなるのであるが，わたしはあなた方を滅びに陥れるためにその[矢]を送り，飢きんをもあなた方に増し加え，輪型のパンに通すあなた方の棒を折る。17 また，わたしはあなた方に飢きんと害をもたらす野獣とを送り，それらは必ずあなたから子供を奪う。疫病と血があなたの中を通り抜け，わたしは剣をあなたの上にもたらすであろう。わたしが，エホバが語ったのである』」。

6 また，エホバの言葉が引き続きわたしに臨んで言った，2「人の子よ，あなたの顔をイスラエルの山々の方に向けて，これに預言せよ。3 そしてあなたは言わなければならない，『イスラエルの山々よ，主権者なる主エホバの言葉を聞け。主権者なる主エホバは，山や丘，川床や谷に向かってこのように言われた。「わたしはここにいる！　わたしはあなた方に剣をもたらす。わたしはあなた方の高き所を必ず滅ぼすであろう。4 そして，あなた方の祭壇は必ず荒廃させられ，香台も砕かれる。わたしはあなた方の打ち殺された者たちをあなた方の糞像の前に倒れさせる。5 また，わたしはイスラエルの子らの死がいを彼らの糞像の前に置き，あなた方の骨をあなた方の祭壇の周囲に散らす。6 あなた方のすべての住みかにおいて都市は荒れ廃れ，高

第5章

ア レビ 26:33; 申 4:27; 申 28:64; ネヘ 1:8; エゼ 12:14; エゼ 17:21
イ 申 7:25; エレ 16:18; エゼ 23:38
ウ レビ 19:30; レビ 20:3; 王II 21:7; 代II 36:14; エレ 32:34
エ 詩 107:39
オ 申 29:20; エゼ 7:4; エゼ 8:18
カ 哀 2:21; ゼカ 11:6
キ エレ 14:12; エゼ 6:12
ク エレ 15:2; エレ 21:9
ケ エレ 9:16
コ レビ 26:33; エレ 42:16; エゼ 12:14
サ 哀 4:11
シ エゼ 16:42
ス 申 32:36; イザ 1:24
セ 出 20:5; 出 34:14; 申 4:24; 申 6:15; ヨシ 24:19; イザ 59:17; エゼ 39:25
ソ レビ 26:31; 申 28:37; 王I 9:7; ネヘ 2:17
タ エゼ 25:17
チ 詩 79:4; エレ 24:9; 哀 2:15
ツ 哀 3:62
テ コI 10:11

第二欄

ア エゼ 14:21
イ 申 32:23; 詩 7:13
ウ レビ 26:26; エゼ 4:16; エゼ 14:13
エ レビ 26:22; 申 32:24; 王II 17:25; エゼ 14:21; エゼ 33:27
オ エゼ 38:22
カ エゼ 14:19
キ エゼ 21:3

第6章

ク エゼ 36:1
ケ エゼ 20:46; エゼ 21:2; エゼ 33:28
コ ミカ 6:2
サ エレ 3:23; エレ 17:3
シ レビ 26:30

ス イザ 27:9; セ レビ 26:30; 王I 13:2; エレ 16:18; エゼ 8:10; ソ エレ 8:2; タ エレ 9:19; エレ 32:29; チ イザ 32:14; エレ 2:15; ミカ 3:12。

き所も荒れ廃れる。それは，それらのものが荒れ廃れ[ア]，あなた方の祭壇が荒廃し，実際に壊され[イ]，あなた方の糞像が実際に絶やされ[ウ]，あなた方の香台が切り倒され[エ]，あなた方の作ったものがぬぐい去られるためである。 **7** そして，打ち殺された者は必ずあなた方の中に倒れ[オ]，あなた方はわたしがエホバであることを知らなければならなくなる[カ]。

8 『『「そして，それが起こるとき，あなた方がもろもろの地の中に散らされるとき，わたしは，諸国民の中で剣を逃れる者たちをあなた方に残りの者として得させる[キ]。 **9** そしてあなた方の逃れた者たちは，とりことなって連れて行かれる諸国民の中で，必ずわたしを思い出すであろう[ク]。それは，わたしからそれて行った[ケ]彼らの淫行の心と，その糞像を慕って淫行のために行く彼らの目[コ]とのゆえに，わたしが砕かれてしまったからである。彼らは自分たちのあらゆる忌むべきことにおいて行なった悪い事柄を，必ずその顔に忌み嫌うであろう[サ]。 **10** そして，彼らはわたしがエホバであることを知らなければならなくなる。わたしはこの災いを彼らに行なうことを[シ]，いたずらに語ったのではない[ス]」』。

11 「主権者なる主エホバはこのように言われた。『あなたの手をたたき[セ]，足を踏み鳴らし，イスラエルの家のあらゆる悪い忌むべきことのゆえに，「ああ！」と言え[ソ]。剣によって[タ]，飢きんと疫病とによって[チ]彼らが倒れるからである[ツ]。 **12** 遠くにいる者[テ]，その者は疫病によって死ぬ。近くにいる者，その者は剣によって倒れる。残されて安全に守られた者，その者は飢きんによって死に，わたしは彼らに対する激しい怒りを終わりに至らせる[ア]。 **13** そして，彼らの打ち殺された者たちがその糞像の間[イ]，祭壇の周囲[ウ]，すべての高い丘の上[エ]，山のすべての頂[オ]，すべての生い茂った木の下[カ]，枝の茂った大木の下[キ]，彼らがそのすべての糞像に安らぎの香りをささげた場所にあるとき[ク]，あなた方はわたしがエホバであることを知らなければならなくなる[ケ]。 **14** そして，わたしは彼らに向かって手を伸ばし[コ]，彼らのすべての住みかでその地を荒れ果てた所とし，ディブラに面した荒野よりもさらに荒廃した所とする。こうして，彼らはわたしがエホバであることを知らなければならなくなる』」。

7 また，エホバの言葉が引き続きわたしに臨んで言った， **2** 「そしてあなたについていえば，人の子よ，主権者なる主エホバはイスラエルの土地に向かってこのように言われた。『終わりが，終わりがこの地の四方の果てに到来した[サ]。 **3** 今や終わりはあなたに臨む[シ]。わたしは怒りを必ずあなたに送り，あなたをあなたの道にしたがって裁き[ス]，あなたのあらゆる忌むべきことをあなたの上にもたらす。 **4** そして，わたしの目はあなたを惜しみ見ず[セ]，わたしは同情を抱かない。わたしはあなたの上にあなたの道をもたらし，あなたの忌むべきものがあなたの中にあることになるからである[ソ]。あなた方はわ

第6章
ア エレ 17:3; エゼ 16:39
イ ホセ 10:2
ウ ミカ 1:7
エ イザ 17:8
オ エレ 14:18
カ エゼ 7:4
キ エレ 30:10; エレ 44:28; エゼ 14:22
ク 申 30:1; 詩 137:1; エゼ 12:16; ゼカ 10:9
ケ 詩 78:40; イザ 7:13; イザ 63:10
コ 民 15:39; エゼ 20:7
サ イザ 64:6; エゼ 20:43; エゼ 36:31
シ エゼ 14:23; エゼ 33:29; ダニ 9:12; ゼカ 1:6
ス イザ 46:10; イザ 55:11
セ エゼ 21:14
ソ ヨエ 1:15
タ エレ 15:2
チ エレ 16:4
ツ エレ 24:10; エゼ 5:12
テ ダニ 9:7

第二欄
ア 哀 4:22; エゼ 5:13
イ エゼ 6:4
ウ エレ 8:2
エ 申 12:2; イザ 65:7; エレ 2:20; エゼ 20:28
オ エレ 3:6; ホセ 4:13
カ 王I 14:23
キ イザ 57:5
ク イザ 65:3
ケ エゼ 12:15; エゼ 38:23
コ イザ 5:25

第7章
サ アモ 8:2
シ エゼ 5:13
ス 民 32:23; エレ 40:3; エゼ 18:30; エゼ 33:20; ロマ 2:6
セ エレ 13:14; エゼ 5:11; エゼ 8:18; エゼ 9:10; ゼカ 11:6
ソ エレ 16:18; エゼ 11:21; エゼ 16:43

たしがエホバであることを知らなければならなくなる』[ア]。

5「主権者なる主エホバはこのように言われた。『災い，類のない災い，見よ，それがやって来る[イ]。 6 終わりが必ず到来する[ウ]。終わりは必ず到来し，あなたのために必ず目覚める。見よ，それは到来する[エ]。 7 この地の住民よ，花輪が必ずあなたのもとに来る。時は必ず来る。その日は近い[オ]。混乱がある。山々の叫びではない。

8「『今や，程なくして，わたしはわたしの激しい怒りをあなたの上に注ぎ出し[カ]，あなたに対するわたしの怒りをその終わりに至らせる[キ]。わたしはあなたの道にしたがってあなたを裁き[ク]，あなたのあらゆる忌むべきことをあなたの上にもたらす。 9 わたしの目は惜しみ見ることなく[ケ]，わたしは同情を抱くこともない[コ]。わたしはあなたの道にしたがってあなたの上にもたらし，あなたの忌むべきものがあなたのただ中にあることになる[サ]。そしてあなた方は，打つことをするのは，わたし，エホバであることを知らなければならなくなる[シ]。

10「『見よ！　その日だ！　見よ！　それはやって来る[ス]。花輪は出て行った[セ]。杖に花が咲いた[ソ]。せん越が芽生えた[タ]。 11 暴虐が起こって，邪悪の杖となった[チ]。それは彼らから出たのでも，彼らの富から出たのでもない。それは彼ら自身から出たのでもなく，彼らのうちに卓逸さがあるのでもない。 12 その時は必ず来る。その日は必ず到来する。買う者といえども，歓んではならない[ア]。売る者といえども，嘆き悲しんではならない。そのすべての群衆に向かう激怒があるからである。 13 売った者が，彼らの命が生きている者たちの中にまだあるうちに，その売られた物に帰ることはないからである。その幻はそのすべての群衆のためのものだからである。だれも帰らない。彼らは各々自分のとがによって自分の命を所有することはない。

14「『彼らはラッパを吹き鳴らし[イ]，すべての者が備えをした。しかし戦いに行く者はだれもいない。わたしの激怒がそのすべての群衆に向かうからである[ウ]。 15 外には剣[エ]，内には疫病と飢きんがある[オ]。だれでも野にいる者は剣によって死に，だれでも都市にいる者は，飢きんと疫病が彼らをむさぼり食う[カ]。 16 そして，彼らのうちの逃げ延びる者たちは必ず逃れ[キ]，山々の上で谷のはとのようになる[ク]。それらは皆，各々自分のとがにあってうめいている。 17 すべての手は垂れ下がり[ケ]，すべてのひざから水が滴りつづける[コ]。 18 そして彼らは粗布をまとい[サ]，身震いが彼らを覆った[シ]。すべての顔には恥があり[ス]，どの頭にもはげがある[セ]。

19「『彼らは自分たちの銀をちまたに捨てる。彼らの金は憎悪すべきものとなる。その銀も金も，エホバの憤怒の日に彼らを救い出すことはできない[ソ]。それは彼らの魂を満足させることも，彼らのはらわたを満たすこともない。それは彼らのとがを生じさせるつまずきのもととなったからである[タ]。 20 そして，人の装飾の飾り ― 人はそれを

第７章
ア エゼ 6:13
イ 王II 21:12　ダニ 9:12
ウ エレ 44:27
エ エゼ 21:25　エゼ 39:8
オ エゼ 12:23　ゼパ 1:14
カ 代II 34:21　エゼ 36:18
キ エレ 7:20
ク ヨブ 34:11　エゼ 18:30　ガラ 6:7
ケ エレ 13:14
コ エレ 15:5
サ エゼ 11:21　エゼ 16:43
シ イザ 66:6　エゼ 33:29
ス ゼパ 1:14
セ エゼ 7:7
ソ イザ 10:5
タ エレ 50:31
チ イザ 59:6　エレ 6:7　ミカ 6:12

第二欄
ア ゼパ 1:18
イ エレ 4:5　エレ 6:1
ウ エレ 7:20　エレ 12:12
エ レビ 26:25
オ 申 32:25　エレ 21:9　エレ 27:13　哀 1:20
カ エレ 14:18　エレ 15:2　エゼ 5:12
キ エズ 9:15　イザ 1:9　イザ 37:31　エゼ 6:8
ク イザ 38:14　イザ 59:11　ナホ 2:7
ケ イザ 13:7　エレ 6:24
コ エゼ 21:7
サ イザ 3:24　イザ 15:3　エレ 48:37　アモ 8:10
シ 詩 55:5
ス エレ 3:25
セ イザ 22:12
ソ 箴 11:4　ゼパ 1:18
タ エゼ 14:3　エゼ 44:12

誇りの理由とした。彼らは自分たちの忌むべき像，嫌悪すべきものをそれで作ったのである。それゆえ，わたしはそれを彼らにとって憎悪すべきものとする。 **21** また，わたしはそれを強奪のためによそ者の手に渡し，分捕りのために地の邪悪な者たちに[渡す]。その者たちは必ずそれを汚すであろう。

22 「『そして，わたしは彼らから顔を背けなければならなくなり，その者たちは実際にわたしの隠れ場を汚し，強盗が実際にそこに入って来て，それを汚すであろう。

23 「『鎖を作れ。この地は血で汚れた裁きに満ち，この都市も暴虐に満ちたからである。 **24** そして，わたしは諸国民の中の最悪の者たちを連れて来る。その者たちは必ず彼らの家を手に入れる。わたしは強い者たちの誇りを絶やし，彼らの聖なる所は必ず汚される。 **25** 苦もんがやって来る。彼らは必ず平和を求めるが，それは全くない。 **26** 逆境に逆境が相次ぎ，知らせに知らせが相次ぐ。人々は預言者から実際に幻を求めるが，律法は祭司から，助言は年配者たちから滅びうせる。 **27** 王も嘆き悲しみ，長も荒廃を身にまとい，この地の民の手もかき乱される。わたしは彼らの道にしたがって彼らを扱い，彼らの裁きをもって彼らを裁くであろう。彼らはわたしがエホバであることを知らなければならなくなる』」。

8 そして，第六年，第六[の月]，その月の五日，わたしが自分の家に座っており，ユダの年長者たちがわたしの前に座っていたときのこと，主権者なる主エホバのみ手がその所でわたしの上に下った。 **2** そしてわたしが見はじめると，見よ，見たところ火のようなものがあった。その腰のように見える所から下の方には火があり，その腰から上の方には何か輝くもののように見えるもの，こはく金のきらめきのようなものがあった。 **3** すると，その方は手の形をしたものを突き出し，わたしの頭の髪の房をつかまれた。そして，霊がわたしを地と天の間を[通って]運び，わたしを神の幻のうちにエルサレムに，すなわち北方に面している奥の門の入口に連れて来た。そこには，ねたみを引き起こしているねたみの象徴の住みかがある。 **4** すると，見よ，イスラエルの神の栄光がそこにあった。それは，わたしが谷あいの平原で見たものに似ていた。

5 そして，その方はわたしに言われた，「人の子よ，どうか，北の方角に目を上げてみるように」。それでわたしは北の方向に目を上げた。すると，見よ，祭壇の門の北に，このねたみの象徴がその入り口の所にあった。 **6** そしてその方はさらにわたしに言われた，「人の子よ，あなたには，彼らが行なっている大いなる忌むべきこと，[わたしを]わたしの聖なる所から遠ざけさせるためにイスラエルの家がここで行なっていることが見えるか。しかし，あなたはなおも，大いなる忌むべきことを見るであろう」。

第7章
ア 王Ⅱ 17:12　王Ⅱ 21:7　エゼ 6:4
イ エレ 7:30　エレ 32:34
ウ 申 27:15　エレ 7:14　哀 1:17　ホセ 9:10
エ 代Ⅱ 36:19
オ エレ 18:17
カ 申 28:29　代Ⅱ 36:19　哀 1:10
キ エレ 27:2　エレ 39:7　エレ 40:1　哀 3:7　ナホ 3:10
ク 王Ⅱ 21:16　王Ⅱ 24:4　エレ 2:34　エレ 22:17　エゼ 9:9　エゼ 11:6　ホセ 4:2
ケ イザ 59:6　ミカ 2:2
コ 申 28:50　エゼ 21:31　ハバ 1:6
サ エレ 6:12　哀 5:2
シ イザ 5:14
ス エゼ 21:2
セ イザ 57:21　エレ 8:15
ソ レビ 26:28　申 32:23　エレ 4:20
タ エレ 21:2　エレ 37:17
チ 王Ⅰ 21:11　詩 74:9　エレ 18:18　哀 2:9　エゼ 20:3
ツ エレ 52:10
テ エゼ 19:1
ト ヨブ 34:11　ロマ 2:6
ナ イザ 3:11　マタ 7:2　ヤコ 2:13
ニ エゼ 6:13

第二欄

第8章
ア エゼ 14:1　エゼ 20:1
イ エゼ 1:3　エゼ 3:22
ウ エゼ 1:27
エ ダニ 7:9
オ エゼ 1:4　エゼ 1:27
カ エゼ 2:9　ダニ 5:5
キ エゼ 3:14　ヘブ 1:7
ク エゼ 40:2
ケ エレ 20:2　エゼ 9:2

コ 出 20:5; 申 32:16; ヨシ 24:19; 詩 78:58; サ 出 40:34; エゼ 1:28; シ エゼ 7:20; ス 代Ⅱ 36:14; セ 詩 78:60; エレ 26:6。

7 そこで，その方はわたしを中庭の入口に連れて来られた。わたしが見はじめると，見よ，壁に一つの穴があった。 8 その方は次いでわたしに言われた，「人の子よ，どうか，壁に穴を掘り抜くように[ア]」。それで，わたしは壁に穴を掘り抜いていった。すると，見よ，一つの入口があった。 9 そして，その方はさらにわたしに言われた，「入って行き，彼らがここで行なっている悪い忌むべきことを見よ[イ]」。 10 それでわたしは入って行き，見はじめた。すると，見よ，すべてはうものや忌み嫌うべき獣[ウ]をかたどったもの[エ]，およびイスラエルの家のすべての糞像があり[オ]，彫刻が周囲の壁に施されていた。 11 そしてイスラエルの家の年長の者七十人[カ]が，その中にはシャファン[キ]の子ヤアザヌヤも立っていたが，それぞれ手に香炉を携え，それらの前に立っていた。香の雲の香りが立ち上っていた[ク]。 12 そして，その方はさらにわたしに言われた，「人の子よ，あなたは，イスラエルの家の年長の者たちが闇の中で[ケ]，各々が自分の飾り物のある奥の部屋でしていることを見たか。彼らは，『エホバはわたしたちを見ていない[コ]。エホバはこの地を捨てたのだ』と言っているからである」。

13 そして，その方は引き続きわたしに言われた，「あなたはなおも，彼らが行なっている大いなる忌むべきことを見るであろう[サ]」。 14 それでその方は，エホバの家の北に向かっている門の入口にわたしを連れて来られた。すると，見よ，そこには女たちが座っていて，[神]タンムズのために泣いていた。

15 そして，その方はさらにわたしに言われた，「人の子よ，あなたは[これを]見たか。あなたはなおも，これらよりも大いなる忌むべきこと[ア]を見るであろう」。 16 それで，その方はエホバの家の奥の中庭にわたしを連れて来られた[イ]。すると，見よ，エホバの神殿の入口，玄関と祭壇の間[ウ]に，二十五人ばかりの人[エ]が背をエホバの神殿に向け[オ]，顔を東に向けて，東に，太陽に身をかがめていた[カ]。

17 そして，その方はさらにわたしに言われた，「人の子よ，あなたは[これを]見たか。ユダの家にとって，彼らがここで行なった忌むべきことをするのは余りにも軽いことなので，彼らはこの地を暴虐で満たし[キ]，わたしをまたも怒らせなければならないのか。彼らはわたしの鼻に向かって若枝を突き出しているのだ。 18 それでわたしもまた，激しい怒りをもって行動するであろう[ク]。わたしの目は惜しみ見ることなく，わたしは同情を抱くこともない[ケ]。そして彼らは必ず大声でわたしの耳に呼ばわる。しかしわたしは彼ら[の言うこと]を聞かないであろう[コ]」。

9 次いで，その方は大声でわたしの耳に呼ばわって言われた，「この都に注意を向けている者たちを，各々滅びをもたらすための武器を手に持って近づかせよ！」

2 すると，見よ，北に面する上の門[サ]の方向から，六人の者が各々打ち砕く

第8章
ア エレ 23:24　ヘブ 4:13
イ エレ 7:10
ウ レビ 11:10　使徒 10:12　ロマ 1:23
エ 出 20:4　申 4:18
オ 王II 23:24
カ 出 24:1　民 11:16
キ 王II 22:3　王II 25:22　代II 34:8　エレ 26:24
ク 代II 26:16　エレ 7:9　エゼ 16:18
ケ ヨブ 24:16　ヨハ 3:19
コ 詩 73:11　詩 94:7　イザ 29:15　エゼ 9:9
サ エレ 9:3

第二欄
ア 代II 36:14
イ 代II 4:9
ウ ヨエ 2:17
エ エゼ 11:1
オ 王I 8:29　エレ 2:27　エレ 32:33
カ 申 4:19　申 17:3　王II 17:16　王II 23:5　ヨブ 31:26　エレ 8:2　エレ 44:17
キ 創 6:13　王II 21:16　エレ 19:4　エゼ 9:9　ゼパ 1:9
ク エゼ 5:13
ケ エゼ 5:11　エゼ 7:9　エゼ 9:10
コ 箴 1:28　イザ 1:15　エレ 11:11　エレ 14:12　ミカ 3:4　ゼカ 7:13

第9章
サ エレ 20:2　エゼ 8:3

武器を手にしてやって来た。彼らの中に，亜麻布をまとい，[ア]腰に書記官のインク入れを帯びた人がもう一人いた。彼らは入って来て，銅の祭壇[イ]の傍らに立った。

3 そして，イスラエルの神の栄光[ウ]，それはケルブたち[エ]の上にあったのであるが，それはそこから上げられ，家の敷居のところに移った[オ]。その方は，亜麻布をまとい[カ]，腰に書記官のインク入れを帯びている人に向かって呼ばわりはじめられた。4 そして，エホバは続けて彼に言われた，「都の中，エルサレムの中を通れ。その中で行なわれているすべての忌むべきこと[キ]のために嘆息し，うめいている者たち[ク]の額に，あなたは印を付けなければならない」。

5 また，その方はわたしの聞こえるところで，それら[ほかの者たち]に言われた，「彼のあとについて都の中を通って行き，討て。あなたの目は惜しみ見てはならない。同情を抱いてはならない[ケ]。6 あなた方は，老人も，若者も，処女も，小さな子供も，女たちも[コ]殺し尽くさなければならない ― 破滅に至らせるのである。しかし，身に印のある者にはだれにも近づいてはならない[サ]。あなた方はわたしの聖なる所から始めるべきである[シ]」。それで，彼らは家の前にいた老人たちから始めた[ス]。7 また，その方はさらに彼らに言われた，「家を汚し，中庭を打ち殺された者で満たせ[セ]。行け！」 そこで彼らは出て行って，都の中で[人を]討った。

8 そうして，彼らが討っている間，わたしは残っていたのであるが，わたしはひれ伏して[ア]，叫んで言った，「ああ[イ]，主権者なる主エホバよ！ あなたはエルサレムにご自分の激しい怒りを注ぎ出し，イスラエルの残っている者をみな滅びに陥れられるのですか[ウ]」。

9 すると，その方はわたしに言われた，「イスラエルとユダの家のとがは[エ]甚だ大きく[オ]，この地は流血に満ちており[カ]，この都市はよこしまに満ちている[キ]。彼らは，『エホバはこの地を捨てた[ク]。エホバは見ていない[ケ]』と言ったからである。10 それでわたしとしても，わたしの目は惜しみ見ず[コ]，わたしは同情を示さない[サ]。わたしは彼らの道を必ず彼らの頭にもたらす[シ]」。

11 すると，見よ，亜麻布をまとい，腰にインク入れを帯びた人が報告を持ち帰って，こう言った。「わたしはあなたがわたしに命じられた通りに行ないました[ス]」。

10 そして，わたしが引き続き見ていると，見よ，ケルブたちの頭上にあった大空[セ]の上に，何かサファイアの石のようなもの[ソ]，見たところ王座[タ]のようなものが彼らの上方に現われた。2 そして，その方は亜麻布をまとった人[チ]にさらに言われた。こう言われた。「車輪の間[ツ]，ケルブの下に入り，ケルブの間から炭火[テ]を取って両の手のくぼみに満たし，[それを]都の上にまき散らせ[ト]」。それで，彼はわたしの目の前で入って行った。

3 そして，その人が入ったとき，ケルブたちは家の右側に立っており，雲が

第9章

ア レビ 16:4
イ 代II 4:1　代II 7:7
ウ エゼ 3:23　エゼ 8:4　エゼ 11:22
エ 創 3:24
オ エゼ 10:4
カ 啓 19:8
キ エゼ 5:11　エゼ 8:6
ク 詩 119:53　詩 119:136　コII 12:21　ペテII 2:8
ケ 出 32:27　エゼ 7:4
コ 代II 36:17
サ 出 12:23　ヨシ 2:18　啓 9:4
シ 王II 25:18　エレ 25:29　ペテI 4:17
ス エゼ 8:11
セ 代II 36:17　哀 2:21

第二欄

ア 民 14:5　民 16:45
イ エレ 4:10　エゼ 11:13
ウ 創 18:23
エ エレ 11:10
オ 申 31:29　王II 17:7　代II 36:14　イザ 1:4
カ 王II 21:16　エレ 2:34　エゼ 24:9　マタ 23:30
キ エゼ 22:29
ク エゼ 8:12
ケ 詩 10:11　イザ 29:15
コ エゼ 7:4　エゼ 8:18
サ エゼ 5:11
シ 申 32:41　代II 6:23　エゼ 11:21　ヘブ 10:30
ス 創 6:22　出 39:32

第10章

セ エゼ 1:22
ソ エゼ 1:26　啓 4:3
タ イザ 6:1　啓 4:2
チ エゼ 9:2
ツ エゼ 1:16
テ エゼ 1:13
ト 王II 25:9　詩 120:4　詩 140:10　啓 8:5

奥の中庭を満たしていた[ア]。 **4** そして，エホバの栄光[イ]がケルブたちから昇って家の敷居に移り，家はやがて雲で満たされるようになり[ウ]，中庭もエホバの栄光の輝きで満ちた。 **5** すると，ケルブたちの翼の音[エ]が外庭にまで聞こえ渡った。それは全能の神が語られるときの音[オ]のようであった。

6 そして，その方が亜麻布をまとった人に命じて，「車輪の間から，ケルブの間から火を取れ」と言われたとき，彼は入って行って輪の傍らに立った。 **7** それから，[ひとりの]ケルブは手をケルブたちの間から，ケルブたち[カ]の間にあった火[キ]に突き出し，[それを]運んで，亜麻布をまとった者[ク]の両の手のくぼみに置いた。次いで，その者は[それを]取って，出て行った。 **8** そして，ケルブたちには地の人の手の形をしたものがあり，それはその翼の下に見えた[ケ]。

9 そして，わたしが引き続き見ていると，見よ，ケルブの傍らに四つの輪が，一つのケルブの傍らに一つの輪，もう一つのケルブの傍らに一つの輪があり[コ]，その輪は見たところ貴かんらん石のきらめきのようであった。 **10** そしてその外見はというと，それら四つのものの姿は一つであり，輪の中に輪があるときのようであった[サ]。 **11** それらは行くとき，四つの側に行くのであった。それらは行くとき，方向を変えることはなかった。頭の向かう所へ，そのあとについて行くのであった。それらは行くとき，方向を変えることはなかった[ア]。 **12** そして，そのすべての体と背と手と翼と輪には，周囲に目がいっぱいついていた[イ]。それら四つのものには輪があった。 **13** その輪については，それに向かって，わたしの聞こえる所で，「車輪よ！」と呼びかけられた。

14 そして，[各々の]者には四つの顔があった[ウ]。第一の顔はケルブの顔，第二の顔は地の人の顔[エ]，第三の顔はライオンの顔，第四の顔は鷲[オ]の顔であった。

15 そして，ケルブたちは昇って行くのであった[カ] ― それはわたしがケバル川で見たのと[同じ]生き物であった[キ] ― **16** そしてケルブたちが行くとき，輪はそのそばを行き[ク]，ケルブが翼を上げて地上に高く上るとき，輪もそのそばから方向を変えることはなかった[ケ]。 **17** これが立ち止まると，それも立ち止まり，これが昇ると[コ]，それもこれと共に昇るのであった。生き物の霊がその中にあったからである[サ]。

18 そして，エホバの栄光[シ]は家の敷居の上から出て行き，ケルブたちの上で立ち止まった[ス]。 **19** 次いで，ケルブたちはその翼を上げて，わたしの目の前で地から昇って行った[セ]。彼らが出て行くとき，輪もまた彼らのすぐそばにあった。彼らはエホバの家の門の東側の入口に立ちはじめた。イスラエルの神の栄光は上方から，彼らの上にあった。

20 これは，わたしがケバル川[ソ]で，イスラエルの神の下に見た生き物[タ]であったので，わたしは彼らがケルブであることを知ったのである。 **21** その四つのものについては，[各々]に四つの顔[チ]

第10章
ア エゼ 9:3
イ エゼ 1:28
ウ 出 40:35　王I 8:10　代II 5:13　エゼ 43:5
エ エゼ 1:24　エゼ 11:22
オ 詩 29:3　ヨハ 12:28　ヨハ 12:29
カ エゼ 1:13
キ 哀 2:4　哀 4:11
ク エゼ 9:2
ケ エゼ 1:8
コ エゼ 1:15
サ エゼ 1:16

第二欄
ア エゼ 1:17　エゼ 1:20
イ エゼ 1:18　啓 4:6　啓 4:8
ウ エゼ 1:6
エ エゼ 1:10　啓 4:7
オ 啓 8:13
カ エゼ 11:22
キ エゼ 1:3　エゼ 43:3
ク エゼ 1:19
ケ エゼ 1:21
コ エゼ 1:20
サ ヨブ 27:3
シ 王I 8:11　代II 7:3　エゼ 1:28　エゼ 9:3
ス エゼ 10:4　エゼ 11:23
セ エゼ 11:22
ソ エゼ 1:1
タ エゼ 1:22
チ エゼ 1:8

があり，[各々]に四つの翼があり，地の人の手のようなものが彼らの翼の下にあった。 **22** またその顔の有様については，その外見はわたしがケバル川のほとりで見た顔，まさにそれと同じものであった[ア]。彼らは各々まっすぐに前進するのであった[イ]。

11 そして，霊[ウ]がわたしを持ち上げ[エ]，東に面しているエホバの家の東側の門[オ]にわたしを連れて来た。すると，見よ，門の入口に二十五人の人がいた[カ]。わたしはその中に民の君たち[キ]である，アズルの子ヤアザヌヤとベナヤの子ペラトヤを見た。 **2** すると，その方はわたしに言われた，「人の子よ，これらの者はこの都市に対して有害なことを企て，悪い計り事を進言している者たちである[ク]。 **3** すなわち，『家々を建てることはごく間近に迫っているではないか[ケ]。[この都市]は広口の料理なべ[コ]，わたしたちはその肉だ』と言っている者たちである。

4 「それゆえ，彼らに向かって預言せよ。人の子よ，預言せよ[サ]」。

5 そこで，エホバの霊がわたしの上に下り[シ]，その方はさらにわたしに言われた，「言え，『エホバはこのように言われた[ス]。「イスラエルの家よ，あなた方は正しいことを言った。あなた方の霊に上って来る事柄については，わたし自身それを知っていた[セ]。 **6** あなた方はこの都市であなた方の打ち殺された者たちを多くし，そのちまたを打ち殺された[者]で満たした[ソ]」』。 **7** 「それゆえ，主権者なる主エホバはこのように言われた。『あなた方が彼女の中に置いたその打ち殺された者たちについては，彼らはその肉[ア]，彼女は広口の料理なべである[イ]。そしてあなた方自身が彼女の中から連れ出されるであろう[ウ]』」。

8 「『あなた方は剣を恐れた[エ]。それで，わたしは剣をあなた方の上にもたらす』と，主権者なる主エホバはお告げになる[オ]。 **9** 『そして，わたしは必ずあなた方を彼女の中から連れ出し，よそ者の手に渡し[カ]，あなた方に裁きを執行する[キ]。 **10** あなた方は剣によって倒れる[ク]。イスラエルの境[ケ]でわたしはあなた方を裁くであろう。あなた方はわたしがエホバであることを知らなければならなくなる[コ]。 **11** 彼女があなた方にとって広口の料理なべ[サ]となることはなく，あなた方が彼女の中で肉となることもない。イスラエルの境でわたしはあなた方を裁き， **12** あなた方はわたしがエホバであることを知らなければならなくなる。あなた方はわたしの規定によって歩まず，わたしの裁きを行なわず[シ]，かえって，あなた方の周囲にいる諸国民の裁きにしたがって行動したからである[ス]』」。

13 そして，わたしが預言するとすぐに，ベナヤの子ペラトヤが死んだ[セ]。それでわたしはひれ伏して，大声で叫んで[ソ]言った，「ああ，主権者なる主エホバよ[タ]！　あなたはイスラエルの残された者たちに絶滅をもたらそうとしておられるのですか[チ]」。

14 すると，エホバの言葉が引き続き

第10章
ア エゼ 1:10
イ エゼ 1:12
　エゼ 10:11

第11章
ウ ヘブ 1:7
エ エゼ 3:12
　エゼ 8:3
　コII 12:2
オ エゼ 10:19
カ エゼ 8:16
キ イザ 1:23
　エゼ 22:27
　ホセ 5:10
ク イザ 30:1
　ミカ 2:1
ケ エゼ 12:22
　ペテII 3:4
コ エレ 1:13
　エゼ 24:3
サ イザ 58:1
　エゼ 3:17
　エゼ 20:46
　エゼ 21:2
シ 民 11:25
　サI 10:6
　エゼ 2:2
　エゼ 3:24
　ミカ 3:8
　ペテII 1:21
ス 王I 22:14
　エレ 1:7
セ エゼ 20:32
　ヘブ 4:13
ソ 王II 21:16
　エレ 2:34
　エゼ 7:23
　エゼ 22:4
　マタ 23:35

第二欄
ア ミカ 3:3
イ エレ 1:13
　エゼ 24:6
ウ エレ 52:27
エ エレ 38:19
　エレ 42:14
オ エレ 44:12
　テサI 2:16
カ 申 28:36
　詩 106:41
　エレ 39:6
キ エゼ 5:8
　エゼ 16:41
　ユダ 15
ク 王II 25:21
　代II 36:17
　エレ 52:10
ケ 王I 8:65
　王II 14:25
　エレ 52:27
コ 詩 9:16
　エゼ 6:13
サ エレ 1:13
シ 出 19:8
　レビ 26:40
　王I 11:33
　エズ 9:7
　ネヘ 9:34
　エゼ 20:16
ス 申 12:30
　王II 21:2
　代II 28:3
　詩 106:35
　エゼ 8:10

セ 箴 6:15; 使徒 5:5; ソ 詩 119:120; タ エゼ 9:8; チ 申 9:19。

わたしに臨んで言った， **15**「人の子よ，あなたの兄弟たち[ア]に関しては，あなたの兄弟たち，あなたの買い戻す権利に関係のある者たち，およびイスラエルの全家，そのすべての者に向かって，エルサレムの住民は，『エホバから遠く離れよ。それはわたしたちのものだ。この地は所有するものとして[わたしたちに]与えられたのだ』と言ったのである[イ]。 **16** それゆえ言え，『主権者なる主エホバはこのように言われた。「わたしは彼らを遠く諸国民の中に移し，もろもろの地の中に散らしたが[ウ]，それでも，彼らの行ったもろもろの地の中で，しばらくの間，わたしは彼らにとって聖なる所となるであろう[エ]」』。

17「それゆえ言え，『主権者なる主エホバはこのように言われた。「わたしはまた，もろもろの民のうちからあなた方を集め，あなた方が散らされたもろもろの地からあなた方を集め寄せ，あなた方にイスラエルの土地を与える[オ]。 **18** そして，彼らは必ずそこに来て，そのすべての嫌悪すべきものやすべての忌むべきものをそこから取り除くであろう[カ]。 **19** そして，わたしは彼らに一つの心を与え[キ]，一つの霊を彼らの内に置く[ク]。わたしは彼らの肉から必ず石の心を取り除き[ケ]，彼らに肉の心を与える[コ]。 **20** それは，彼らがわたしの法令によって歩み，わたしの司法上の定めを守り，実際にそれを遂行するためである[サ]。彼らが本当にわたしの民となり[シ]，わたしが彼らの神となるためである[ス]」』。

21「『「しかし，心がそれらの嫌悪すべきものと忌むべきものによって歩んでいる者たち[ア]については，わたしは彼らの道を彼らの頭に必ずもたらすであろう」と，主権者なる主エホバはお告げになる[イ]』」。

22 次いで，ケルブは自分たち[ウ]の翼を上げた。輪は彼らのすぐそばにあり[エ]，イスラエルの神の栄光[オ]は上方から，彼らの上にあった[カ]。 **23** そして，エホバの栄光[キ]は都の中央の上から上って行き，都の東[ク]にある山[ケ]の上方に立ちはじめた。 **24** すると，霊[コ]がわたしを持ち上げ[サ]，神の霊による幻のうちに，ついにカルデアへ，流刑の民[シ]のもとへわたしを連れて行った。わたしの見た幻はわたしの上から上って行った。 **25** そして，わたしはエホバがわたしに見させたすべてのことを流刑の民に話しはじめた[ス]。

12 そして，エホバの言葉が引き続きわたしに臨んで言った， **2**「人の子よ，反逆の家[セ]の中にあなたは住んでいる。彼らは見る目があるのに実際には見ず[ソ]，聞く耳があるのに実際には聞かない[タ]者たちである。彼らは反逆の家だからである[チ]。 **3** [しかし]あなたは，人の子よ，自分のために流刑のための荷物を作り，昼間，彼らの目の前で，流刑の身となって行け。あなたは彼らの目の前で，あなたの場所からほかの場所へ流刑の身となって出て行かなければならない。彼らは反逆の家ではあるが，あるいは見るかもしれない[ツ]。 **4** そして，あなたは昼間，彼らの目の前

第11章

ア イザ 66:5
イ エゼ 33:24
ウ レビ 26:44
申 30:3
王Ⅱ 24:15
詩 44:11
エレ 24:5
エレ 30:11
エレ 31:10
エ 詩 31:20
詩 90:1
詩 91:9
箴 18:10
オ イザ 11:11
エレ 30:10
エレ 32:37
エゼ 20:42
エゼ 34:13
エゼ 36:24
エゼ 37:12
アモ 9:14
カ エゼ 37:23
キ 代Ⅱ 30:12
エレ 24:7
エレ 32:39
ク 詩 51:10
エレ 31:33
エレ 32:39
エゼ 36:31
エフ 4:23
ケ イザ 48:4
ゼカ 7:12
マル 10:5
ロマ 2:5
コ エゼ 36:26
サ 詩 105:45
シ エレ 11:4
ス エゼ 14:11

第二欄

ア エレ 17:9
イ エゼ 9:10
エゼ 22:31
ウ エゼ 9:3
エゼ 10:2
エ エゼ 1:19
エゼ 10:19
オ 王Ⅰ 8:11
代Ⅱ 7:3
カ エゼ 10:18
キ エゼ 8:4
エゼ 9:3
エゼ 10:4
エゼ 43:4
ク エゼ 43:2
ケ ゼカ 14:4
マタ 24:3
使徒 1:12
コ エゼ 8:3
ヘブ 1:7
サ コⅡ 12:2
シ 詩 137:1
ス エゼ 2:7

第12章

セ エゼ 2:3
エゼ 3:26
ソ イザ 6:9
イザ 44:18
マタ 13:13
タ エレ 5:21
ロマ 11:8
チ エゼ 2:5
ツ イザ 1:2

で，自分の荷物を流刑のための荷物のように持ち出さなければならない。そしてあなた自身は，流刑のために連れ出される者たちのように，夕方，彼らの目の前で出て行くのである[ア]。

5「あなたは彼らの目の前で壁に穴を掘り抜け。あなたはそこを通って持ち出すことをしなければならない[イ]。 **6** あなたは彼らの目の前で肩に載せて運ぶのである。闇のうちに持ち出すことをするのである。あなたは地が見えないように自分の顔を覆う。わたしはあなたをイスラエルの家に対する異兆[ウ]としたからである[エ]」。

7 それで，わたしは命令された通りに行なった[オ]。わたしは自分の荷物を，流刑のための荷物のように，昼のうちに持ち出した。夕方，わたしは手で壁に穴を掘り抜いた。闇のうちに，わたしは持ち出すことをした。彼らの目の前で，肩に載せて運んだ。

8 そして，朝，エホバの言葉が引き続きわたしに臨んで言った， **9**「人の子よ，反逆の家[カ]の者たちであるイスラエルの家は，『あなたは何をしているのか』とあなたに言わなかったか。 **10** 彼らに言え，『主権者なる主エホバはこのように言われた。「長[キ]については，エルサレムと，彼らの中にいるイスラエルの全家に対してこの宣告がある」』。

11「言え，『わたしはあなた方に対する異兆[ク]である。わたしがした通りに，そのように彼らにもなされるであろう。彼らは流刑の身，捕らわれの身となって行く[ケ]。 **12** そして彼らの中にいる長についていえば，彼は闇のうちに肩に載せて運び，出て行く。彼らは壁に穴を掘り抜き，そこを通って持ち出すことをする[ア]。彼は自分の目で地を見ないように顔を覆うであろう』。 **13** そして，わたしは必ず彼の上にわたしの網を広げるであろう。彼は必ずわたしの狩猟の網に捕らえられる[イ]。わたしは彼をバビロンへ，カルデア人の地へ連れて行くが[ウ]，彼はそれを見ない。彼はそこで死ぬであろう[エ]。 **14** そして，わたしは助けとして彼の周囲にいる者を皆，また彼の軍隊を皆，すべての風に散らし[オ]，剣を抜いて彼らを追う[カ]。 **15** そして彼らは，わたしが彼らを諸国民の中に追い散らし，もろもろの地の中に実際に散らすとき，わたしがエホバであることを知らなければならなくなる[キ]。 **16** そして，わたしは彼ら[の中]からわずかな者を，剣，飢きん，そして疫病から残す[ク]。それは，彼らが行かなければならなくなる諸国民の中で[ケ]，彼らがそのすべての忌むべきこと[コ]を詳しく話すためである。彼らはわたしがエホバであることを知らなければならなくなる」。

17 また，エホバの言葉が引き続きわたしに臨んで言った， **18**「人の子よ，あなたは震えながら自分のパンを食べ，動揺しながら，心配しながら自分の水を飲むべきである[サ]。 **19** そしてあなたはこの地の民に言わなければならない，『主権者なる主エホバはイスラエルの土地にいるエルサレムの住民にこのように言われた[シ]。「彼らは心配しながら自分のパンを食べ，戦りつを覚えなが

第12章

ア 代II 36:20　エレ 52:11
イ 王II 25:4　エレ 39:4
ウ エゼ 24:24
エ イザ 8:18　エゼ 4:3　エゼ 12:3
オ 創 6:22　出 39:32
カ 申 31:27　ネヘ 9:26　詩 78:8　エゼ 3:9　エゼ 24:3
キ エレ 21:7　エゼ 21:25
ク エゼ 24:24
ケ エレ 15:2　エレ 20:6　エレ 44:30　エレ 52:15

第二欄

ア 王II 25:4　エレ 39:4　エレ 52:7
イ ヨブ 19:6　詩 66:11　エレ 52:9　哀 1:13　エゼ 17:20　エゼ 19:8　エゼ 32:3　ホセ 5:1　ホセ 7:12　ルカ 21:35
ウ エレ 24:5
エ 王II 25:7　エレ 34:3　エレ 39:7　エレ 52:11　エゼ 17:16
オ 王II 25:5　エゼ 5:10　エゼ 17:21
カ レビ 26:33　エレ 42:16
キ 詩 9:16　エゼ 6:14
ク イザ 1:9　イザ 10:22　エゼ 6:8　ロマ 9:27
ケ レビ 26:41
コ エレ 44:22　エゼ 6:11　エゼ 7:3　エゼ 33:29
サ レビ 26:26　詩 80:5
シ エゼ 18:2　エゼ 21:3

ら自分の水を飲むであろう。その地がそこに住んでいるすべての者たちの暴虐のゆえに,[ア]そこに満ちるものを失って荒廃させられる[イ]ためである。 **20** そして,人の住む都市は荒れ廃れ[ウ],その地もただの荒れ果てた所となる[エ]。あなた方はわたしがエホバであることを知らなければならなくなる[オ]」』」。

21 そして,エホバの言葉がさらにわたしに臨んで言った, **22**「人の子よ,あなた方がイスラエルの土地について[カ],『日は延ばされ,[キ]すべての幻は滅びうせた[ク]』と言っているこの格言的なことばは何のことか。 **23** それゆえ彼らに言え,『主権者なる主エホバはこのように言われた。「わたしは必ずこの格言的なことばを絶やし,彼らはもはやイスラエルでこれを格言として述べることはないであろう[ケ]」』。むしろ,彼らにこう言え,『日は近づいた[コ]。またすべての幻の内容も』と。 **24** イスラエルの家の中には,無価値な幻[サ]も,両義のある占いももはやなくなるからである[シ]。 **25**『「それはわたしが,エホバが自分の話す言葉を話し,それが行なわれるからである[ス]。もはや延期されることはない[セ]。反逆の家よ,わたしはあなた方の日に[ソ]言葉を述べ,必ずそれを行なうからである」と,主権者なる主エホバはお告げになる』」。

26 また,エホバの言葉が引き続きわたしに臨んで言った, **27**「人の子よ,見よ,イスラエルの家の者たちは言っている,『彼の見ている幻は多くの日の後のことであって,彼ははるか遠くの時代について預言しているのだ[ア]』。 **28** それゆえ彼らに言え,『主権者なる主エホバはこのように言われた。「『わたしの言葉に関しては,それが延期されることはもはやない[イ]。わたしの話す言葉,まさにそれが行なわれるのである[ウ]』と,主権者なる主エホバはお告げになる[エ]」』」。

13

13 また,エホバの言葉が引き続きわたしに臨んで言った, **2**「人の子よ,預言しているイスラエルの預言者たちに関して預言せよ[オ]。あなたは,自分の心のままに預言する者たちに言わなければならない[カ],『エホバの言葉を聞け[キ]。 **3** 主権者なる主エホバはこのように言われた。「何も見なかったのに,自分の霊にしたがって歩んでいる[ク]愚鈍な[ケ]預言者たちは災いだ[コ]! **4** イスラエルよ,あなたの預言者たちは,荒れ廃れた所にいるきつねのようになってしまった[サ]。 **5** あなた方は,エホバの日に[シ]戦いに立つため,決して割れ目に上って行くことも[ス],イスラエルの家のために石壁を築くこともない[セ]。 **6**「彼らは不真実なことや偽りの占いを幻[ソ]で見た。彼らは,エホバに遣わされなかったのに,『エホバのお告げは』と言っている者たちである。そして言葉が実現するのを待ってきた[タ]。 **7** わたしが何も話さなかったのに,あなた方は『エホバのお告げは』と言うが,あなた方が見たのは不真実な幻,あなた方が述べたのは偽りの占いではないか[チ]」』。

8「『それゆえ,主権者なる主エホバはこのように言われた。「『あなた方

第12章

ア 詩 107:34 エレ 6:7
イ イザ 6:11 ゼカ 7:14
ウ イザ 64:10 エレ 25:9
エ イザ 7:24 エレ 4:23
オ エゼ 6:13
カ エゼ 18:2
キ イザ 5:19 アモ 6:3
ク ペテII 3:4
ケ イザ 28:22 エゼ 18:3
コ ヨエ 2:1 ゼパ 1:14
サ エゼ 13:23
シ 王I 22:11 エレ 14:14 哀 2:14
ス イザ 14:24 イザ 55:11 哀 2:17 ダニ 9:12 ゼカ 1:6
セ 啓 10:6
ソ エレ 16:9 ハバ 1:5

第二欄

ア イザ 5:19 イザ 28:15 ペテII 3:4
イ エレ 44:28 ガラ 4:4 啓 10:6
ウ ヨシ 23:14 イザ 46:10 イザ 55:11
エ エゼ 2:4

第13章

オ ミカ 3:5 ゼパ 3:4 ペテII 2:1
カ エレ 14:14 エレ 23:16
キ アモ 7:16
ク 詩 81:12
ケ 箴 28:26
コ エレ 23:32
サ 歌 2:15 ガラ 2:4 エフ 4:14
シ イザ 2:12 ヨエ 1:15
ス 詩 106:23
セ エゼ 22:30
ソ エゼ 12:24
タ エレ 29:31
チ ペテII 2:1

が不真実を語り，偽りを幻で見たので，それゆえに，いまわたしはあなた方に敵対する[ア]』と，主権者なる主エホバはお告げになる」。 **9** またわたしの手は，不真実を幻で見，偽りを占っている預言者たちに敵対するものとなった[イ]。彼らはわたしの民の親しい[ウ]集いの中にいつづけることはなく，イスラエルの家の登録簿に記載されることも[エ]，イスラエルの土地に来ることもない[オ]。そしてあなた方はわたしが主権者なる主エホバであることを知らなければならなくなる[カ]。 **10** それは，彼らが，平安がないのに，「平安だ！」と言って[キ]わたしの民を迷わせたため，実にそのためである。また，仕切りの壁を建てている者がいるが，無駄に[ク]水しっくいを塗る者たちがいる[ケ]』。

11「水しっくいを塗る者たちに，それは落ちると言え。みなぎりあふれる大雨が必ず生じ，雹よ，お前たちが降って来る。また，風あらしの突風が割れ目を生じさせる[コ]。 **12** そして，見よ，その壁は必ず倒れる。『あなた方が塗った塗料はどこにあるのか[サ]』と，あなた方に言われるのではないか。

13「それゆえ，主権者なる主エホバはこのように言われた。『わたしもまた，わたしの激しい怒りのうちに風あらしの突風を吹き起こさせ，わたしの怒りのうちに，みなぎりあふれる大雨が生じ，激しい怒りのうちに絶滅のための雹が臨む[シ]。 **14** そしてわたしは，あなた方が水しっくいで塗った壁を打ち壊し，それを地に触れさせる。その基は必ずあらわにされる[ア]。また，彼女は必ず倒れ，あなた方はその中で必ず終わりを迎える。そしてあなた方はわたしがエホバであることを知らなければならなくなる[イ]』。

15「『そしてわたしは，壁と，それに水しっくいを塗る者たちとに対するわたしの激しい怒りを終わりに至らせ，そしてあなた方に言うであろう，「壁はもうない。それにしっくいを塗る者たちももういない[ウ]。 **16** [すなわち]エルサレムに向かって預言し，平安がないのに，彼女のために平安の幻を見ているイスラエルの預言者たちは[エ]」』と，主権者なる主エホバはお告げになる[オ]。

17「そして，人の子よ，あなたは，女預言者として[カ]自分の心のままに行動している[キ]あなたの民の娘たちに顔を向け[ク]，彼らに向かって預言せよ。 **18** そしてあなたは言わなければならない，『主権者なる主エホバはこのように言われた。「すべてのひじにひもを縫い合わせ，あらゆる大きさの頭にベールを作って魂を狩り立てる女たちは災いだ[ケ]！　あなた方が追い詰める魂は，わたしの民に属するものなのか。あなた方が生き長らえさせるのは，あなた方に属する魂なのか。 **19** そして，あなた方は数握りの大麦のために，わずかばかりのパンのために，わたしの民に対してわたしを汚そうとするのか[コ]。わたしの民，すなわち偽りを聞く者たちに対するあなた方の偽りによって，死ぬべきでない魂を死なせ[サ]，生きるべきでない魂を生き長らえさせるために[シ]」』。

第13章

ア エゼ 21:3　エゼ 22:28
イ エレ 14:14　エレ 28:16　エレ 29:9
ウ 詩 111:1
エ 出 32:32　ネヘ 7:5　詩 69:28
オ エゼ 20:38
カ エゼ 6:13　エゼ 11:10
キ イザ 57:21　エレ 6:14　エレ 8:11
ク 詩 127:1
ケ 代II 18:12　イザ 30:10　エゼ 22:28
コ イザ 25:4　イザ 27:8　エゼ 38:22
サ エレ 37:19
シ ハガ 2:17

第二欄

ア ミカ 1:6　マタ 7:27
イ エゼ 14:8
ウ イザ 30:13
エ エレ 6:14　エレ 28:9
オ イザ 48:22
カ 出 15:20　王II 22:14　ルカ 2:36
キ 啓 2:20
ク エゼ 20:46　エゼ 21:2
ケ エゼ 22:25　ペテII 2:14
コ 箴 28:21　ミカ 3:11
サ 王I 21:15
シ エレ 23:14　ルカ 6:26

20「それゆえ，主権者なる主エホバはこのように言われた。『いまわたしは，あなた方が，魂をあたかも飛ぶ物でもあるかのように追い詰めるのに用いるそのひもに敵対し，あなた方の腕からそれらをはぎ取り，あなた方がまるで飛ぶ物でもあるかのように追い詰めている魂，その魂を放たせる[ア]。 **21** また，わたしはあなた方のベールをはぎ取り，あなた方の手からわたしの民を救い出す。彼らはもはや狩りで捕らえられたもののようにあなた方の手の中にあることはない。そしてあなた方はわたしがエホバであることを知らなければならなくなる[イ]。 **22** わたしが義なる者に痛みを覚えさせなかったのに，[あなた方は]その者の心を偽り[ウ]で落胆させ，また邪悪な者の手を強くして[エ]，彼がその悪の道から立ち返って生き長らえることがないようにするので[オ]， **23** それゆえ，女のあなた方は不真実を幻で見つづけることはなく[カ]，占い[キ]をすること[ク]もはやない[ケ]。わたしはあなた方の手からわたしの民を救い出し[コ]，あなた方はわたしがエホバであることを知らなければならなくなる[サ]』」。

14 そして，イスラエルの年長の者の中から，人々がわたしのもとにやって来て，わたしの前に座った[シ]。 **2** するとエホバの言葉がわたしに臨んで言った， **3**「人の子よ，これらの者についていえば，彼らは心にその糞像を上らせ，とがを生じさせるつまずきのもとを自分たちの顔の前に置いた[ス]。わたしは仮にも彼らの伺いを聞いてやるべきだろうか[ア]。 **4** それゆえ，彼らと話せ。あなたは彼らに言わなければならない，『主権者なる主エホバはこのように言われた。「心にその糞像[イ]を上らせ，とがを生じさせるつまずきのもとを自分の顔の前に置き，それでいて預言者のもとに来るイスラエルの家のだれであろうと，わたし，エホバは，その者のおびただしい糞像にしたがって，その件について彼に答えるであろう[ウ]。 **5** イスラエルの家を彼らの心によって捕らえるためである[エ]。彼らがその糞像によってわたしから退いて行ったからである ― そのすべての者が[オ]」』。

6「それゆえ，イスラエルの家に言え，『主権者なる主エホバはこのように言われた。「帰れ。あなた方の糞像から立ち返り[カ]，あなた方のすべての忌むべきもの[キ]から顔を立ち返らせよ。 **7** イスラエルの家の者，あるいはイスラエルに外国人としてとどまる外人居留者で，わたしに従うことから退き[ク]，その心に糞像を上らせ，とがを生じさせるつまずきのもとを自分の顔の前に置き，それでいて自分のためにわたしに伺おうとして預言者のもとに来るものはだれであれ[ケ]，わたし，エホバが，自らこれに答える。 **8** そして，わたしは必ずその者に向かって顔を向け[コ]，その者をしるしとするために[サ]，格言的なことばとするために[シ]置く。わたしはわたしの民の中から必ずその者を断ち滅ぼす[ス]。そしてあなた方はわたしがエホバであることを知らなければならなくなる」』[セ]。

第13章
ア ホセ 9:8
イ 詩 9:16 エゼ 6:13
ウ エレ 27:14
エ エレ 23:14
オ エレ 23:17 ペテII 2:18
カ 箴 12:19
キ 申 18:10 エレ 27:9
ク 申 18:14 イザ 44:25
ケ エゼ 12:24 ミカ 3:6
コ エゼ 34:10 ペテII 2:9
サ エゼ 14:8

第14章
シ エゼ 8:1 エゼ 20:1 エゼ 33:31
ス エゼ 7:19 啓 2:14

第二欄
ア 王II 3:13 イザ 1:15 エレ 11:11 ゼカ 7:13
イ エゼ 6:4
ウ 王II 1:16 イザ 66:4
エ ホセ 10:2 ゼカ 7:12 ヘブ 3:12
オ 申 32:16 エレ 2:5
カ サI 7:3 王I 8:47 イザ 55:7 エレ 8:5 使徒 3:19
キ イザ 30:22 エレ 13:27
ク イザ 59:13 エレ 17:5
ケ エレ 21:2 エゼ 33:31
コ レビ 17:10 エレ 44:11 エゼ 15:7
サ 民 26:10
シ 申 28:37 エレ 24:9
ス レビ 20:3
セ エゼ 6:7

9「『そして預言者については，彼がだまされて，実際に言葉を述べるなら，わたしが，エホバがその預言者をだましたのである[ア]。わたしは彼に向かって手を伸ばし，わたしの民イスラエルの中から彼を滅ぼし尽くす[イ]。 **10** そして，彼らはそのとがを負わなければならない[ウ]。伺いをする者のとがは，預言者のとがと同じものとなるであろう[エ]。 **11** イスラエルの家の者たちがわたしに従うことからもはやさまよい出ることのないため[オ]，そのあらゆる違犯によってもはや身を汚すことのないためである。そして彼らは必ずわたしの民となり，わたしも彼らの神となるであろう』と，主権者なる主エホバはお告げになる[カ]」。

12 また，エホバの言葉が引き続きわたしに臨んで言った， **13**「人の子よ，土地については，それが不忠実なことをしてわたしに罪を犯すなら[キ]，わたしもそれに向かって手を伸ばし，そのために輪型のパンに通す棒を折る[ク]。わたしはその上に飢きんを送り[ケ]，そこから地の人と家畜を断ち滅ぼすであろう[コ]」。 **14**「『そして，これら三人の者，すなわちノア[サ]，ダニエル[シ]，ヨブ[ス]がその中にいたとしても，彼らは，その義のゆえに自分の魂を救い出すであろう[セ]』と，主権者なる主エホバはお告げになる[ソ]」。

15「『また，もしわたしが害をもたらす野獣をその地に通らせ[タ]，それらが実際にそこから子供を奪い[チ]，それが実際に野獣のためにだれも通ることのない荒れ果てた所となったら[ツ]， **16** それら三人の者がその中にいたとしても，わたしは生きているので』と，主権者なる主エホバはお告げになる，『彼らは息子も娘も救い出せず，彼ら，ただ彼らだけが救い出され，その地は荒れ果てた所となるであろう[ア]』」。

17「『また，わたしが剣をその地にもたらし[イ]，わたしが実際に，「剣がその地を通って行くように」と言い，わたしが実際にそこから地の人と家畜を断ち滅ぼすなら[ウ]， **18** たとえこれら三人の者がその中にいても[エ]，わたしは生きているので』と，主権者なる主エホバはお告げになる，『彼らは息子も娘も救い出せず，彼ら，ただ彼らだけが救い出されるであろう[オ]』」。

19「『また，わたしが疫病をその地の上に送り[カ]，わたしが実際に血と共にわたしの激しい怒りをその上に注ぎ出して[キ]，そこから地の人と家畜を断ち滅ぼそうとするなら， **20** たとえノア[ク]，ダニエル[ケ]，ヨブ[コ]がその中にいても[サ]，わたしは生きているので』と，主権者なる主エホバはお告げになる，『息子も娘も彼らは救い出せない。彼らは，その義のゆえに自分の魂を救い出すであろう[シ]』」。

21「主権者なる主エホバはこのように言われたからである。『わたしがエルサレムから地の人と家畜を断ち滅ぼそうとして[ス]，その上に実際に送り出す，害をもたらすわたしの四つの裁きの行ない[セ]―剣と，飢きんと，害をもたらす野獣と，疫病[ソ]―があるときにも，それと同じ[になるであろう]。 **22** しかし，見よ，そこには必ず逃れた一

第14章

ア 王Ⅰ 22:22　エレ 4:10　テサⅡ 2:11
イ イザ 5:25　イザ 9:17
ウ エゼ 3:18　ロマ 1:27
エ エレ 14:16
オ 申 13:11　ペテⅡ 2:15
カ 創 17:7　エレ 24:7　エゼ 11:20　エゼ 37:27　ヘブ 8:10
キ エズ 9:6
ク レビ 26:26
ケ イザ 3:1　エレ 15:2
コ エレ 7:20
サ 創 6:8　イザ 54:9　ヘブ 11:7
シ ダニ 10:11
ス ヨブ 1:8　ヨブ 42:8
セ 箴 11:4　エレ 15:1
ソ ペテⅡ 2:9
タ 王Ⅱ 17:25
チ レビ 26:22　王Ⅱ 2:24
ツ エレ 15:3

第二欄

ア 創 19:29　ヘブ 11:7
イ レビ 26:25　エレ 25:9　エゼ 5:12　エゼ 21:3　エゼ 38:21
ウ エレ 33:12　エゼ 25:13　ホセ 4:3　ゼパ 1:3
エ エゼ 14:14
オ ペテⅠ 1:17　ペテⅡ 2:9　啓 20:13
カ 申 28:21　サⅡ 24:15　エレ 14:12　アモ 4:10
キ エゼ 7:8　エゼ 36:18
ク 創 7:1
ケ エゼ 28:3
コ ヨブ 1:8　ヨブ 42:8
サ エゼ 14:14
シ エゼ 18:20　ホセ 10:12　ゼパ 2:3
ス エレ 32:43
セ エレ 15:2
ソ エゼ 5:17　エゼ 33:27

団，連れ出される者たちが残されるであろう[ア]。息子や娘たち，それらの者がいる！　彼らはあなた方のもとに出て行っており，あなた方は彼らの道と彼らの行動を必ず見るであろう[イ]。そしてあなた方は，わたしがエルサレムにもたらす災い，わたしが彼女にもたらすすべてのことのために必ず慰められるであろう』」。

23「『そして，あなた方が彼らの道と行動を見るとき，彼らは必ずあなた方を慰めるであろう。あなた方は，わたしが彼女に対して行なわなければならないすべてのことを，わたしが故なくして行なうのではないことを知らなければならなくなる』と，主権者なる主エホバはお告げになる[ウ]」。

15 また，エホバの言葉が引き続きわたしに臨んで言った， 2「人の子よ，ぶどう[エ]の木は，その若枝は，森林の木々の中に生じた他のすべての木とどのように違うのか。 3 仕事をするのに用いるさおがそれから取られるだろうか。また，人々は何かの器具を掛ける掛けくぎをそれから取るだろうか。 4 見よ，それは燃料として火の中に入れられなければならない[オ]。その両端を火が必ずむさぼり食い，その中間も焦げる[カ]。それが何かの仕事に適しているだろうか。 5 見よ，それは損なわれていないときでも，何の仕事にも用いられない。火がそれをむさぼり食い，それが焦げるなら，なおさらのことである！　それはその後，実際，何の仕事にも用いられないであろう[キ]」。

6「それゆえ，主権者なる主エホバはこのように言われた。『わたしが燃料として火に与えた森林の木々の中のぶどうの木のように，わたしはエルサレムの住民を与えたのである[ア]。 7 そして，わたしはわたしの顔を彼らに向けた[イ]。彼らは火の中から出て行ったが，火が彼らをむさぼり食うであろう[ウ]。そしてあなた方は，わたしがわたしの顔を彼らに向けるとき，わたしがエホバであることを知らなければならなくなる[エ]』。

8「『そして，わたしはこの地を荒れ果てた所とする[オ]。彼らが不忠実なことを行なったからである[カ]』と，主権者なる主エホバはお告げになる」。

16 また，エホバの言葉がさらにわたしに臨んで言った， 2「人の子よ，エルサレムにその忌むべき事柄[キ]を知らせよ[ク]。 3 そしてあなたは言わなければならない，『主権者なる主エホバはエルサレムにこのように言われた。「あなたの出身と誕生はカナン人[ケ]の地であった。あなたの父はアモリ人[コ]，あなたの母はヒッタイト人[サ]であった。 4 そしてあなたの誕生についていえば，あなたの生まれた日[シ]にあなたのへその緒は切られず，あなたは水で洗い清められず，塩で少しもこすられず，全然くるまれもしなかった。 5 あなたに対する同情の念から，あなたのためにこれらのことの一つでも行なおうとする，あなたを惜しみ見る目もないまま[ス]，あなたは野の表に投げ出された。あなたの生まれた日に，あ

第14章
ア 申 4:31　代II 36:20　イザ 6:13　イザ 10:20　エゼ 6:8　ミカ 5:7
イ エレ 3:25　エゼ 6:9　エゼ 20:43
ウ 創 18:20　ネヘ 9:33　エレ 22:9　エゼ 8:6　エゼ 9:9　ダニ 9:7　ロマ 2:5

第15章
エ 申 32:32　詩 80:8　イザ 5:1　マル 12:1
オ 詩 80:16　ヨハ 15:6
カ イザ 1:31　アモ 4:11
キ マラ 4:1

第二欄
ア イザ 5:24　エレ 4:7　エレ 7:20　エゼ 20:47
イ レビ 17:10　詩 34:16　エゼ 14:8
ウ アモ 5:19
エ 出 14:4　詩 9:16　エゼ 6:7　エゼ 7:4
オ イザ 6:11　エレ 25:11　エゼ 6:14
カ 代II 36:14

第16章
キ エゼ 8:10
ク イザ 58:1　エゼ 20:4　エゼ 22:2　エゼ 23:36
ケ ヨシ 10:5　代I 1:13　代I 1:14
コ 王I 21:26　王II 21:11　エゼ 16:45
サ 創 10:15
シ ホセ 2:3
ス イザ 49:15

なたの魂は憎悪されたからである。

6「『「ときに，わたしがあなたのそばを通りかかり，あなたが血にまみれて[足を]ばたつかせているのを見，血にまみれていたあなたに，『生きつづけよ！』[ア]と言った。そうだ，血にまみれていたあなたに，『生きつづけよ！』と言ったのである。 **7** わたしはあなたを，野に芽生えるもののように非常に大きな群集とした。あなたが大きく育ち,[イ]大いなる者となり,最上の飾りをつけて入って来るようにするためであった。[ウ]二つの乳房もしっかり膨らみ，あなたの髪も豊かになった。あなたは裸で,何も身に着けていなかったのに」』。

8「『そして，わたしはあなたのそばを通りかかり，あなたを見た。すると，見よ，あなたの時は愛の表現の時であった。[エ]そこで，わたしはわたしのすそをあなたの上に広げて，[オ]あなたの裸を覆い，あなたに誓いのことばを述べ,あなたとの契約に入った』[カ]と,主権者なる主エホバはお告げになる，『こうして，あなたはわたしのものとなった。[キ] **9** その上,わたしはあなたを水で洗い，[ク]あなたの血を洗い落とし，あなたに油を塗った。[ケ] **10** さらに，わたしはあなたに刺しゅうの施された衣を着せ,[コ]あざらしの皮の靴をはかせ，[サ]上等の亜麻布であなたを包み，[シ]高価な生地であなたを覆った。 **11** さらに，わたしはあなたを飾り物で飾り，手には腕輪[ス]を，のどには首飾り[セ]をつけた。 **12** その上，あなたの鼻には鼻輪，[ソ]耳には耳輪，[タ]頭には美しい冠[チ]をつけた。 **13** そして，あなたは金や銀で身を飾っていった。あなたの装いは上等の亜麻布と，高価な生地と，刺しゅうの施された衣であった。[ア]あなたは上等の麦粉と蜜と油[イ]を食べ，あなたは育って，非常に美しくなり，やがて王位にふさわしい者となった[ウ]』」。

14「『そして，あなたの美しさゆえに，名があなたのために諸国民の中に出て行くようになった。わたしがあなたの上に置いた光輝のゆえに，それは完全だったからである』[エ]と，主権者なる主エホバはお告げになる」。

15「『しかし,あなたは自分の美しさに依り頼みはじめ，[オ]自分の名のゆえに売春婦となり，[カ]通りかかるすべての者に自分の売春行為を注ぎ出し，[キ]それはその人のものとなった。 **16** そしてあなたは自分の衣を持って来て，自分のために様々な色の高き所を造り，[ク]その上で自ら売春を行なうのであった。[ケ]—そのような事柄は入って来ていないし，それは起きてはならないことである。 **17** またあなたは，わたしがあなたに与えたわたしの金と銀から,あなたの美しい品々を取り,[コ]自分のために男性の像を作って，[サ]それらと売春を行なうのであった。[シ] **18** また，刺しゅうの施された衣を取って，それら[の像]を覆い,わたしの油と香[ス]を実際にそれらの前に置くのであった。 **19** また，わたしがあなたに与えたわたしのパン — わたしがあなたに食べさせた上等の麦粉と油と蜜[セ] — あなたはそれをもまた，安らぎの香りとして実際に

第16章

ア 詩 147:20 ロマ 9:15
イ 創 22:17 出 1:7 出 12:37 申 1:10 使徒 7:17
ウ 申 4:8 ネヘ 9:22
エ 申 7:8
オ ルツ 3:9 サI 12:22 イザ 41:9
カ 出 19:5 申 4:31 エレ 2:2
キ 申 26:18 申 32:9
ク 詩 26:6 イザ 1:16
ケ 詩 23:5
コ 出 28:6 イザ 62:3
サ 出 25:5 出 26:14
シ 出 39:27
ス 創 24:22 イザ 3:19
セ 歌 4:9
ソ 創 24:47 イザ 3:21
タ 出 35:22
チ 出 28:36

第二欄

ア 詩 48:2
イ 申 7:13 エレ 41:8
ウ 申 32:13 サII 5:3 王I 4:21
エ 申 4:6 サII 7:23 王I 10:1 詩 50:2 哀 2:15
オ 申 32:15 エレ 7:4 ミカ 3:11 ゼパ 3:11
カ 王I 11:5 詩 106:35 イザ 1:21 イザ 57:8 エレ 2:20 ホセ 1:2 ヤコ 4:4
キ エレ 3:13
ク 王I 14:23 代II 21:11
ケ 王II 23:7 エゼ 7:20
コ 出 32:2 エレ 10:4
サ イザ 57:8 エゼ 16:26 エゼ 23:20
シ エレ 3:9
ス エゼ 8:11 エゼ 23:41
セ 申 32:13 ホセ 2:8

それらの前に置いた。[ア]そのことはずっと続いた』と，主権者なる主エホバはお告げになる」。

20「『そしてあなたは，あなたがわたしに産んだ息子や娘を取っては[イ]犠牲としてささげ，それらにむさぼり食わせた[ウ] — あなたの売春行為はそれでも十分ではないのか。21 また，あなたはわたしの子らをほふり，[エ][火の]中を通らせてそれらに与えるのであった。[オ] 22 しかも，そのすべての忌むべきことや売春行為の中にあって，あなたは自分が裸で，何も身に着けていなかった若い日々を思い出さなかった。あなたは血にまみれて[足を]ばたつかせていたのである。[カ] 23 それで，あなたのすべての悪の後（「災いだ，あなたは災いだ」[キ]と，主権者なる主エホバはお告げになる），24 あなたは自分のために土塁を築き，自分のためにすべての公共広場に高い所を造っていった。[ク] 25 すべての道の頭であなたは自分の高い所を築き，[ケ]自分の美しさを忌むべきものとし，[コ]通りかかるすべての者に足を伸ばして，[サ]売春の行為を増し加えるようになった。[シ] 26 またあなたは，肉の大きな[ス]あなたの隣り人，エジプトの子らと売春を行ない，[セ]あなたの売春をあふれさせてわたしを怒らせた。27 それで，見よ，わたしは必ずあなたに向かってわたしの手を伸ばし，[ソ]あなたにあてがわれた分を少なくし，[タ]あなたを憎む女たち，[チ]フィリスティア人[ツ]の娘たち，すなわち，みだらな行ないについて，あなたの道ゆえに辱められた女たちの魂[の願望][ア]にあなたをゆだねるであろう。[イ]

28「『そして，あなたはそれでも満足せず，さらにアッシリアの子らと売春を行なった。[ウ]あなたは彼らと売春を行ないつづけたが，やはり満足しなかった。29 そこで，カナンの地，カルデア人[エ]に向かって自分の売春をあふれさせていった。[オ]だが，それでもあなたは満足しなかった。30 ああ，わたしはあなたに対する激怒[カ]に満たされている！』と，主権者なる主エホバはお告げになる，『あなたがこれらすべてのことを，女の業，[キ]横柄な売春婦[の業][ク]を行なうからだ。31 あなたがすべての道の頭に土塁を築き，すべての公共広場に自分の高い所を造ったとき，それでもあなたは賃銀を軽んじ，売春婦に似つかわしくない者となった。32 姦淫を犯す妻の場合，その女は自分の夫の代わりによそ者を受け入れる。[ケ] 33 どの売春婦にも人々は贈り物を与えるものである。[コ]ところがあなたは — あなたは自分を熱愛するすべての者に贈り物を与えた。[サ]あなたは彼らにわいろを贈り，周囲からあなたのもとに入って来させ，あなたの売春行為に加わらせる。[シ] 34 そしてあなたの場合，その売春行為にはほかの女たちとは逆のことが起こる。あなたの例に倣った売春は行なわれたためしがない。すなわち，あなたは自分に賃銀が与えられなかったのに，自分で賃銀を与える。つまり，逆のことが起こるのである』。

35「それゆえ，売春婦よ，[ス]エホバの

第16章

ア 王Ⅱ 22:17; エレ 7:9
イ 出 13:2; 詩 106:38
ウ 王Ⅱ 16:3; 代Ⅱ 33:6; イザ 57:5; エレ 7:31; エレ 32:35; エゼ 20:26
エ 詩 106:37; エレ 2:34
オ レビ 18:21; レビ 20:2; 王Ⅱ 17:17; 王Ⅱ 23:10
カ エレ 2:2; ホセ 2:3; ホセ 11:1
キ エレ 13:27; ゼパ 3:1
ク レビ 26:30; 詩 78:58; イザ 57:5; エレ 2:20; エレ 3:2
ケ 箴 9:14
コ エレ 6:15
サ エレ 2:24; エゼ 23:9
シ エゼ 23:30
ス イザ 57:8; エゼ 23:20
セ 王Ⅱ 23:34; イザ 30:2; イザ 30:3; エレ 2:36; 哀 5:6; エゼ 20:7
ソ イザ 5:25
タ 申 28:48
チ 詩 106:41
ツ 代Ⅱ 28:18

第二欄

ア イザ 56:11
イ エレ 2:11; エゼ 5:6
ウ 王Ⅱ 16:7; 代Ⅱ 28:23; エレ 2:18; エゼ 23:5
エ エゼ 23:14
オ 裁 2:12; 王Ⅱ 21:9
カ 申 29:28
キ エレ 3:3
ク 箴 7:11
ケ エレ 2:25; エレ 3:1; エレ 3:20; ホセ 3:1
コ 創 38:16; 申 23:18; ホセ 2:12; ルカ 15:30
サ イザ 57:9; ホセ 8:9
シ 代Ⅱ 16:2
ス イザ 1:21; エレ 3:6; ホセ 2:5

言葉を聞け[ア]。 **36** 主権者なる主エホバはこのように言われた。『あなたの色欲は注ぎ出され[イ]，あなたの隠し所[ウ]はあなたの売春行為のさい，あなたを熱愛する者たちや[エ]，あなたの忌むべきすべての糞像[オ]に向かってあらわにされ，あなたがそれらに与えた子らの血も共にあるので[カ]， **37** それゆえ，いまわたしは，あなたを熱愛し，またあなたが喜ばせた者たちすべて，そしてあなたが愛した者たちすべてを，あなたが憎んだ者たちすべてと共に集める。わたしは彼らを集めて周囲からあなたを攻めさせ，あなたの隠し所を彼らにあらわにする。彼らは必ずあなたの隠し所をすべて見る[キ]。

38 「『それでわたしは，姦婦[ク]と血を流す[ケ]女たちとの裁きをもってあなたを裁き，激しい怒りとねたみの血をあなたに与える[コ]。 **39** そして，わたしはあなたを彼らの手に渡し，彼らは必ずあなたの土塁[サ]を打ち壊し，あなたの高い所は必ず取り壊されるであろう[シ]。彼らは必ずあなたの衣をはぎ取り[ス]，あなたの美しい品々[セ]を取り，あなたを裸にし，何も身に着けないままにさせて残して行く。 **40** また，彼らは必ずあなたに向かって会衆を連れて上り[ソ]，あなたを石撃ちにし[タ]，彼らの剣であなたをほふる[チ]。 **41** そして彼らは必ずあなたの家々を火で焼き[ツ]，あなたの中で，多くの女の目の前で裁きを執行する[テ]。わたしはあなたに売春婦[であること]をやめさせる[ト]。また，あなたが賃銀を与えることももはやない。 **42** そして，わたしはあなたの中でわたしの激しい怒りを休め[ア]，わたしのねたみは必ずあなたから去る[イ]。わたしは静かにし，もはや怒りを覚えないであろう』。

43 「『あなたが自分の若かった日々を思い出さず[ウ]，これらすべてのことのために幾度もわたしをかき立てたので[エ]，いまわたしもあなたの道を[あなたの]頭に置く[オ]』と，主権者なる主エホバはお告げになる，『あなたがそのすべての忌むべきもののそばで，みだらな行ないをすることは決してないであろう。

44 「『見よ，あなたに向かって格言[カ]を用いる者は皆，この格言を用いて，「母に似るのは娘なり[キ]！」と言うであろう。 **45** あなたは，自分の夫[ク]と子らを憎悪する母の娘[ケ]。また，自分たちの夫と子らを憎悪した，あなたの姉妹の姉妹なのである。あなたたち女の母はヒッタイト人[コ]，父はアモリ人[サ]であった』」。

46 「『あなたの姉は依存する町々[シ]を持つサマリア[ス]であり，それはあなたの左に住んでいる。あなたの右に住んでいるあなたの妹[セ]は，依存する町々を持つソドム[ソ]である。 **47** そして，あなたは彼らの道によって歩まず，彼らの忌むべきことにしたがって行なうこともしなかった[タ]。ほんの少しのうちに，あなたはあなたのすべての道で，彼ら以上に滅びをもたらすことを行ないはじめた[チ]。 **48** わたしは生きている』と，主権者なる主エホバはお告げになる，『あなたの姉妹ソドム，それとそれに依存する町々は，あなたが，あなたと

第16章

ア エゼ 13:2
イ 哀 1:9
ウ エゼ 16:37
エ エゼ 23:9
　ホセ 2:5
オ 王I 15:12
　王II 17:12
　王II 21:11
カ 詩 106:38
　エレ 2:34
キ エレ 13:22
　哀 1:8
　ホセ 2:10
　ナホ 3:5
ク 創 38:24
　レビ 20:10
　申 22:22
ケ 創 9:6
　出 21:12
　詩 79:3
コ エゼ 23:25
　ナホ 1:2
　ゼパ 1:17
サ エゼ 16:24
シ イザ 27:9
ス イザ 3:23
　エレ 4:30
　エゼ 23:26
　ホセ 2:3
セ イザ 3:20
ソ エゼ 23:46
　ハバ 1:6
タ 申 22:21
チ 代II 36:17
　エレ 25:9
ツ レビ 26:33
　王II 25:9
　エレ 39:8
テ エゼ 5:8
ト エゼ 23:27

第二欄

ア エゼ 5:13
イ イザ 40:2
ウ 詩 78:42
　エレ 2:32
エ 詩 95:10
オ エゼ 9:10
　エゼ 11:21
　エゼ 22:31
カ サI 24:13
　エゼ 18:2
キ 王I 21:26
　王II 21:9
　エズ 9:1
　詩 106:35
ク イザ 1:4
　イザ 54:5
　ホセ 2:2
ケ エゼ 16:3
コ エゼ 16:3
サ 申 9:5
　申 20:17
　ヨシ 10:5
　王II 21:11
シ エレ 3:8
ス エゼ 23:33
セ 創 19:25
ソ 創 18:20
　創 19:24
　申 29:23
　申 32:32
　イザ 1:10
　イザ 3:9
　エレ 23:14
　ユダ 7
タ 王I 16:31

チ 王II 21:9; エゼ 5:6。

あなたに依存する町々が行なったことにしたがって行動しなかった[ア]。 **49** 見よ，あなたの姉妹ソドムのとがはこうであった。誇り[イ]，十分のパン[ウ]，かき乱される心配のない生活[エ]，それが彼女とそれに依存する町々のものであり[オ]，彼女は苦しむ者[カ]と貧しい者の手を強めなかった[キ]。 **50** また，彼らはごう慢で[ク]，わたしの前で忌むべきことを行ない続けた[ケ]。それでついにわたしは，彼らを取り除くことを[よし]とし，その通りにした[コ]。

51「『また，サマリア[サ]についていえば，彼女はあなたの罪の半分も罪をおかさなかった。ところが，あなたは彼らに勝って自分の忌むべきものをあふれさせた。それで，あなたの行なったあらゆる忌むべきことのゆえに，あなたは自分の姉妹を義なる者と映るようにさせた[シ]。 **52** あなたはまた，自分の姉妹に有利な論議を述べなければならないとき，辱めを負うがよい。あなたが彼らよりもさらに忌むべきことを行なったその罪ゆえに，彼らはあなたよりも義なる者なのである[ス]。そして，あなたはまた，自分の姉妹を義なる者と映るようにさせるので，恥をかき，辱めを負うがよい』。

53「『そしてわたしは，彼らの捕らわれ人[セ]，ソドムとそれに依存する町々の捕らわれ人，およびサマリアとそれに依存する町々の捕らわれ人を集める。わたしはまた，あなたの捕らわれ人を彼らの中に集める[ソ]。 **54** それはあなたが自分の辱めを負うためである[タ]。あなたは自分の行なったすべてのことのために必ず辱めを覚える。あなたは彼らを慰めたからである[ア]。 **55** そしてあなたの姉妹，ソドムとそれに依存する町々は以前の状態に戻り，サマリアとそれに依存する町々も以前の状態に戻り，あなたとあなたに依存する町々も以前の状態に戻る[イ]。 **56** そしてあなたの姉妹ソドムは，あなたの誇りの日に，あなたの口から全く聞くに値するものとはならなかった[ウ]。 **57** すなわち，シリア[エ]の娘たちと，その周囲のすべての者たち，四方からあなたを侮る[オ]フィリスティア人[カ]の娘たちとのそしりの時のように，あなたの悪があらわにされる[キ]前には。 **58** あなたのみだらな行ない[ク]と忌むべき事柄，これはあなた自身が負わなければならない[ケ]』と，エホバはお告げになる」。

59「主権者なる主エホバはこのように言われた。『わたしもあなたがした通りにあなたにしなければならない[コ]。あなたが[わたしの]契約を破って誓いを軽んじたからである[サ]。 **60** だが，わたしは，このわたしは，あなたの若い日のあなたとの契約を必ず思い出し[シ]，あなたのために定めなく存続する契約を必ず立てる[ス]。 **61** そして，あなたは必ず自分の道を思い出し[セ]，自分の姉妹，自分よりも年上の者たちと年下の者たちを迎えるとき，辱めを覚えるであろう。わたしは必ず彼らを娘としてあなたに与えるが[ソ]，それはあなたの契約によるのではない[タ]』。

62「『そして，わたしは，このわたし

第16章

ア マタ 10:15, マタ 11:24
イ 創 19:9, 箴 16:5, 箴 16:18, 箴 21:4, ヤコ 4:16
ウ 創 13:10, 申 8:10, 申 32:15, 箴 30:9, ルカ 12:21
エ 箴 1:32
オ ユダ 7
カ 箴 21:13
キ エゼ 18:12
ク 箴 16:18, イザ 3:16, エレ 13:15, ペテI 5:5
ケ 創 13:13, 創 18:20, 創 19:5
コ 創 19:24, イザ 13:19, エレ 49:18, 哀 4:6, ペテII 2:6
サ 王II 21:13, エレ 23:13, エゼ 23:33
シ エレ 3:11, マタ 12:41
ス 王I 2:32
セ 詩 14:7, 詩 126:1, イザ 1:9
ソ イザ 19:24
タ エレ 2:26, エゼ 36:31

第二欄

ア エゼ 14:22
イ エゼ 36:11, マラ 3:4
ウ イザ 65:5, ゼパ 3:11
エ 王II 16:5, 代II 28:5, イザ 7:1
オ エレ 33:24
カ 代II 28:18
キ 哀 4:22, エゼ 21:24, ホセ 2:10
ク ガラ 5:19, ペテI 4:3
ケ 哀 5:7, エゼ 23:49
コ 詩 62:12, イザ 3:11, ロマ 2:6, ガラ 6:7
サ 申 29:12, エレ 22:9
シ レビ 26:42, 詩 106:45
ス エレ 32:40, エレ 50:5
セ エゼ 20:43
ソ イザ 54:1, ガラ 4:26
タ エレ 31:31, ヘブ 8:13

は，あなたと契約を立てる[ア]。あなたはわたしがエホバであることを知らなければならなくなる。 **63** それは，わたしがあなたの行なったすべてのことに関してあなたのために贖罪を行なうとき[イ]，あなたが思い出して，実際に恥じ[ウ]，自分の恥辱のゆえに口を開く理由をもはや持てなくなるためである[エ]』と，主権者なる主エホバはお告げになる」。

17 そして，エホバの言葉が引き続きわたしに臨んで言った， **2**「人の子よ，イスラエルの家に向かってなぞを掛け[オ]，格言的な言い回しを作れ[カ]。 **3** そしてあなたは言わなければならない，『主権者なる主エホバはこのように言われた。「大きい翼[キ]を持ち，羽翼の長い，色とりどりの羽毛の密生した大鷲[ク]がレバノン[ケ]に来て，杉の木の頂[コ]を取りはじめた[サ]。 **4** これはその若枝のこずえをむしり取り，それをカナンの地に持って来て，貿易商たち[シ]の都市に置いた。 **5** その上，その地の種の幾らかを取り[ス]，これを種のための畑に置いた。広大な水のほとりにある柳のように，柳の木のようにそれを置いた[セ]。 **6** そして，それは芽生え，やがて丈の低い[ソ]，葉を内側に向ける，生い茂るぶどうの木となり，その根のほうは，やがてその下にあるようになった。そしてついにそれはぶどうの木となり，若枝を出し，枝を送り出した[タ]。

7「『「また，大きな翼を持ち，大きな羽翼を持った[チ]もう一羽の大鷲が現われた[ツ]。すると，見よ，このぶどうの木は飢えたようにその[鷲]の方に根を伸ばした[ア]。そして自分の植えられた苗床から離れ[イ]，彼のもとにその葉を突き出した。[彼に]水を注いでもらうためであった。 **8** それは良い畑の中に，広大な水のほとりに既に植え替えられていた[ウ]。大枝を張って実を結び，壮大なぶどうの木となるためであった」』。

9「言え，『主権者なる主エホバはこのように言われた。「それは成功するだろうか[エ]。だれかがその根を引き抜き[オ]，その実をうろこ状にしてしまわないだろうか。また，摘まれたばかりの新芽はみな必ず乾くのでは[ない]か[カ]。それは乾くであろう。それがその根から持ち上げられるには，大いなる腕も，おびただしい民も必要ではない。 **10** そして，見よ，植え替えられても，それは成功するだろうか。それは，東風が触れるときのように，完全に干からびるのではないか[キ]。それはその新芽の苗床で干からびるであろう[ク]」』」。

11 また，エホバの言葉が引き続きわたしに臨んで言った， **12**「どうか，反逆の家[ケ]に言うように。『あなた方はこれらのことが何を意味するのか本当に知らないのか』。言え，『見よ，バビロンの王がエルサレムに来て，その王と君たちを捕らえ[コ]，これをバビロンの自分のもとに連れて行った[サ]。 **13** その上，彼は王統の胤のひとりを取り[シ]，これと契約を結び，これに誓いを立てさせ[ス]，その地の主立った者たちを奪い去った[セ]。 **14** それは，この王国が低くなって[ソ]，自らを高めることができなくなるため，その契約を守ることによって立

第16章
ア ホセ 2:19
イ 詩 103:12　ミカ 7:19
ウ エズ 9:6　エゼ 36:31
エ 詩 39:9　ロマ 3:19

第17章
オ 裁 14:12　箴 1:6
カ エゼ 20:49　ホセ 12:10　マタ 13:13
キ ダニ 7:4
ク 申 28:49　エレ 4:13　哀 4:19　ホセ 8:1
ケ エレ 22:23
コ エレ 22:7
サ 王II 24:12　代II 36:10　エレ 24:1
シ 王II 24:15
ス エレ 37:1　エゼ 17:13
セ 王II 24:17
ソ エゼ 17:14
タ 代II 36:11
チ エレ 37:7
ツ エレ 37:5　エゼ 17:15

第二欄
ア イザ 36:6
イ 王II 24:20　代II 36:13
ウ エレ 37:1
エ 民 14:41　代II 13:12　エレ 32:5
オ エレ 21:7
カ 王II 25:7　エレ 52:10
キ ホセ 13:15　ヨナ 4:8
ク エゼ 19:12
ケ イザ 1:2　エゼ 2:5　エゼ 3:9　エゼ 12:9
コ 王II 24:12　エレ 22:25
サ イザ 39:7　エレ 52:32
シ 王II 24:17　エレ 37:1
ス 代II 36:13　エレ 5:2
セ 王II 24:15　エレ 24:1
ソ 申 28:43　サI 2:7

つためであった。[ア] **15** しかし，彼はついに[バビロンの王]に反逆して[イ]エジプトに使者を送り，馬とおびただしい民を得ようとした。[ウ] 彼は成功するだろうか。このようなことをしている者が，契約を破った者が逃れられるだろうか。そして彼は実際に逃れられるだろうか[エ]』。

16「『「わたしは生きている[オ]」と，主権者なる主エホバはお告げになる，「その誓いを軽んじ[カ]，その契約を破った者を王として置いたその王の所で，バビロンの中で[王]と共にあって，彼は死ぬであろう。[キ] **17** そして，大いなる軍勢とおびただしい会衆とによって，ファラオが彼に戦果を収めさせることはない。[ク] 多くの魂を断ち滅ぼそうとして[ケ]，攻囲塁壁を盛り上げ，攻囲壁を築くことによっても。**18** そして，彼は契約を破って誓いを軽んじた。[コ] 見よ，彼はその手を与えておきながら[サ]，実にこれらすべてのことを行なった。彼は逃れられない[シ]」』。

19「『それゆえ，主権者なる主エホバはこのように言われた。「わたしは生きている。彼が軽んじたわたしの誓い[ス]と，彼が破ったわたしの契約―わたしはそれを必ず彼の頭にもたらす。**20** また，わたしはわたしの網を彼の上に広げ，彼は必ずわたしの狩猟の網に捕らえられるであろう。[セ] わたしは彼をバビロンに連れて行き，彼がわたしに示したその不忠実さに関して，そこで彼に対する裁きを行なう。[ソ] **21** また，彼のすべての隊の逃亡者はみな剣によって倒れ，残される者たちはすべての風に広く散らされる。[ア] そしてあなた方は，わたしが，エホバが[それを]語ったことを知らなければならなくなる[イ]」』。

22「『主権者なる主エホバはこのように言われた。「わたしもまた，杉の木の高大な頂の幾らかを取って，[それを]置く。[ウ] わたしはその小枝のこずえから柔らかいものを摘み取り[エ]，わたし自身が[それを]高く，高大な山の上に植え替える。[オ] **23** イスラエルの高みの山にわたしはそれを植え替え[カ]，それは必ず大枝を張り，実を結び[キ]，壮大な杉となるであろう。[ク] そして，その下にはあらゆる翼のすべての鳥が実際に住む。それらはその葉の陰に住むであろう。[ケ] **24** そして野のすべての木は，わたしが，エホバが，高い木を卑しめ[コ]，低い木を高くし[サ]，まだ湿り気のある木を干からびさせ[シ]，乾いた木に花を咲かせたことを知らなければならなくなる。[ス] わたしが，エホバが語り，[これを]行なったのである[セ]」』」。

18

そして，エホバの言葉が引き続きわたしに臨んで言った，**2**「あなた方はイスラエルの土地についてこの格言的なことばを述べて，『父たちが熟していないぶどうを食べるのに，子らの歯が浮く[ソ]』と言うが，これはあなた方にとってどういう意味なのか。

3「『わたしは生きている』と，主権者なる主エホバはお告げになる，『あなた方がこの格言的なことばをイスラエルで述べることはもはやなくなる。**4** 見よ，すべての魂―それはわたしのものである。[タ] 父の魂[チ]がそうであるよう

第17章

ア エレ 27:12; エレ 38:17
イ 王II 24:20; 代II 36:13; エレ 52:3; エゼ 17:7
ウ 申 17:16; イザ 30:2; イザ 31:1; エレ 37:5
エ 箴 19:5; エレ 32:4
オ ヘブ 6:13
カ マラ 3:5
キ エレ 34:3; エレ 52:11
ク イザ 31:1; エレ 37:7; 哀 4:17; エゼ 29:6
ケ エレ 33:5
コ マタ 5:37; ロマ 1:31
サ 哀 5:6
シ エゼ 17:15
ス 申 5:11; エレ 5:2
セ 代II 33:11; エゼ 12:13; エゼ 32:3; ホセ 7:12
ソ エゼ 20:36; ミカ 6:2

第二欄

ア エゼ 5:10; エゼ 12:14
イ エゼ 6:13
ウ 詩 80:15; イザ 11:1; エレ 23:5; エレ 33:15; ゼカ 3:8
エ イザ 53:2
オ 詩 2:6
カ 詩 92:13; ダニ 4:17
キ イザ 27:6
ク 詩 92:12
ケ 詩 72:8; ホセ 14:7
コ サI 2:7; 詩 75:7; ルカ 1:52
サ イザ 9:6; エゼ 21:27; ダニ 4:17; アモ 9:11
シ ルカ 23:31
ス イザ 55:12
セ エゼ 22:14; エゼ 24:14

第18章

ソ エレ 15:4; エレ 31:29; 哀 5:7
タ 詩 100:3; 使徒 17:26
チ 創 2:7

に，子の魂も同様に ― それらはわたしのものである。罪を犯している魂―それが死ぬのである。

5「『そして人については，それが義なる者で，公正と義を行ない，**6** 山の上で食べず，その目をイスラエルの家の糞像に上げず，友の妻を汚さず，不浄のときの女に近寄らず，**7** だれをも虐待せず，負債に対して取った質物を返し，何も略取せず，飢えた者に自分のパンを与え，裸の者を衣で覆い，**8** 利息を取って与えることはせず，高利を取らず，不正から手を引き戻し，人と人の間に真の公正を行ない，**9** わたしの法令によって歩みつづけ，わたしの司法上の定めを守って真実を行なおうとしたのなら，その人は義なる者である。彼は必ず生きつづける』と，主権者なる主エホバはお告げになる。

10「『そして，人が父となって，その子が強盗で，血を流す者であり，これらのことの一つに類することを行なった[のであれば] **11**（しかし彼自身はこれらのことを何一つ行なわなかった），また，その者が山の上で食べ，友の妻を汚し，**12** 苦しんでいる貧しい者を虐待し，物を略取し，質物を返さず，糞像に目を上げたなら，彼は忌むべきことを行なったのである。**13** 彼は高利を取って[ものを]与え，利息を取った。それで，彼は決して生きつづけることはない。彼はこれらすべての忌むべきことを行なった。彼は必ず死に処せられる。彼の血はその身に帰する。

14「『そして，見よ，人が父となったが，その[子]は自分の父の行なったすべての罪を見ているが，見ても，そのようなことを行なわない。**15** 山の上で食べず，目をイスラエルの家の糞像に上げず，友の妻を汚さなかった。**16** だれをも虐待せず，質物を奪わず，何も略取せず，飢えた者に自分のパンを与え，裸の者を衣で覆い，**17** 苦しむ者から手を引き戻し，高利も利息も取らず，わたしの司法上の定めを実行し，わたしの法令によって歩んだ。彼がその父のとがのゆえに死ぬことはない。彼は必ず生きつづける。**18** 一方その父は，紛れもない詐取を行ない，兄弟から物を略取し，すべて良くないことをその民の中で行なったので，見よ，彼はそのとがのために必ず死ぬ。

19「『そして，あなた方は必ず言うであろう，「父にとががあるのに，子が何も負わなくてもよいのはどうしてか」と。さて，その子については，彼は公正と義を行ない，わたしのすべての法令を守った。彼はそれを行ないつづけている。彼は必ず生きつづける。**20** 罪を犯している魂 ― それが死ぬのである。子が父のとがのゆえに何かを負うことはなく，父が子のとがのゆえに何かを負うこともない。義なる者の義はその人自身に帰し，邪悪な者の邪悪はその人自身に帰する。

第18章
ア 申 26:18
イ ロマ 3:23; ロマ 5:12
ウ 創 2:17; 創 17:14; 裁 16:30; ヨブ 33:22; 詩 78:50; イザ 53:12; 使徒 3:23; ロマ 6:23; 啓 16:3
エ 詩 15:2
オ 申 12:2; エレ 3:6; ホセ 4:13
カ 民 25:2; エゼ 22:9
キ エゼ 36:25
ク レビ 20:10
ケ レビ 18:19; レビ 20:18
コ レビ 25:14; 箴 14:21
サ 申 24:12; エゼ 33:15
シ レビ 6:2
ス 申 15:11; 箴 28:27
セ イザ 58:7; マタ 25:36; ヤコ 2:15
ソ 出 22:25; 申 23:19; 詩 15:5; ルカ 6:35
タ レビ 25:36; ネヘ 5:7
チ レビ 19:35; 申 25:16
ツ レビ 19:15; レビ 25:14; 申 1:16; ゼカ 8:16
テ 申 8:11
ト 申 4:1; 申 5:1; エゼ 20:11
ナ 詩 24:5
ニ レビ 18:5; ネヘ 9:29; アモ 5:4; ロマ 10:5; ガラ 3:12
ヌ レビ 19:13
ネ 創 9:6; 出 21:12; 民 35:31
ノ 出 34:15
ハ レビ 20:10
ヒ 申 15:7; ヨブ 31:17; ホセ 12:7
フ レビ 6:2
ヘ 申 24:12
ホ レビ 26:30
マ 王II 21:11
ミ レビ 25:36; エゼ 22:12
ム 申 23:19; イザ 24:2
メ レビ 18:30
モ レビ 20:9; レビ 20:27; エゼ 3:18; エゼ 33:4; 使徒 18:6

第二欄 ア エレ 8:6; イ レビ 26:30; ウ レビ 20:10; エ 出 22:21; 箴 19:26; オ 申 24:12; カ レビ 6:2; キ 申 15:11; ヨブ 31:17; マタ 25:35; ク ヨブ 31:19; イザ 58:7; ヤコ 2:15; ケ レビ 25:36; コ 出 22:25; 申 23:19; サ 申 4:1; 申 5:1; シ 申 8:11; ス エゼ 3:21; セ エゼ 18:9; ソ レビ 19:13; タ レビ 6:2; チ イザ 3:11; ツ エゼ 3:18; テ 出 20:5; 申 5:9; 王II 23:26; ト ルカ 1:6; ナ エゼ 20:18; ニ 申 16:20; エゼ 18:9; ロマ 10:5; ヌ 申 24:16; 王II 14:6; エレ 31:30; エゼ 18:4; ネ 代II 25:4; ノ 王I 8:32; イザ 3:10; ハ 代II 6:23; エゼ 33:10; ロマ 2:9; ガラ 6:7。

21「『さて，邪悪な者については，彼が自分の犯したすべての罪から立ち返り[ア]，実際にわたしのすべての法令を守り，公正と義を行なうのであれば[イ]，彼は必ず生きつづける。彼は死なない[ウ]。22 彼の犯したすべての違犯 ― それが彼を責めるために思い出されることはない[エ]。彼は自分の行なったその義のために生きつづけるのである[オ]』。

23「『一体，わたしは邪悪な者の死を喜ぶだろうか[カ]』と，主権者なる主エホバはお告げになる，『[わたしは]彼がその道から立ち返り，実際に生きつづけることを[喜ぶ]のではないか[キ]』。

24「『さて，義なる者がその義を離れて，実際に不正を行なうとき[ク]，すなわち彼が邪悪な者の行なったすべての忌むべきことにしたがって事を行ない[ケ]，そして生きている[とき]，彼の行なったそのすべての義なる行為は何一つ思い出されることはない[コ]。自分の犯した不忠実と自分の犯した罪とのために，そのために彼は死ぬであろう[サ]。

25「『そして，あなた方は必ず言うであろう，「エホバの道は正しく調整されていない」と[シ]。イスラエルの家よ，どうか，聞くように。わたしの道は正しく調整されていないのか[ス]。あなた方の道が正しく調整されていないのではないか[セ]。

26「『義なる者がその義を離れて，実際に不正を行ない[ソ]，それゆえに死ぬとき，彼は自分の行なった不正のために死ぬのである[タ]。

27「『また，邪悪な者が自分の犯した邪悪から立ち返り，公正と義を行なうようになるなら[ア]，彼は自分の魂を生き長らえさせる者となる[イ]。28 彼は見て[ウ]，自分の行なったすべての違犯から立ち返るとき[エ]，必ず生きつづける。彼は死なない[オ]。

29「『そして，イスラエルの家は必ず言うであろう，「エホバの道は正しく調整されていない」と[カ]。イスラエルの家よ，わたしの道，それは正しく調整されていないだろうか[キ]。正しく調整されていないのは，あなた方の道ではないか[ク]』。

30「『それゆえ，イスラエルの家よ，わたしはあなた方を各々その道にしたがって裁くであろう[ケ]』と，主権者なる主エホバはお告げになる[コ]。『立ち返れ。あなた方のすべての違犯から[自分を]立ち返らせよ[サ]。何物もあなた方にとがを生じさせるつまずきのもととなってはならない[シ]。31 あなた方の犯したすべての違犯を自分の身から振り捨て[ス]，自分のために新しい心[セ]と新しい霊[ソ]を造れ。イスラエルの家よ，どうしてあなた方は死んでよいだろうか[タ]』。

32「『わたしは死んでゆく者の死を少しも喜ばないからである[チ]』と，主権者なる主エホバはお告げになる。『それゆえ，あなた方は[自分を]立ち返らせて，生きつづけよ[ツ]』」。

19 「そしてあなたは，イスラエルの長たちに関して[テ]哀歌を唱えよ[ト]。2 あなたは言わなければならな

第18章
ア 代II 33:12
　イザ 55:7
　エゼ 33:12
　使徒 3:19
イ ルカ 1:6
ウ エゼ 3:21
エ 代II 33:13
　詩 25:7
　イザ 43:25
　エゼ 33:16
オ 代II 6:23
カ 哀 3:33
　エゼ 33:11
　テモI 2:4
　ペテII 3:9
キ ミカ 7:18
ク サI 15:11
　王I 11:4
　エゼ 33:12
ケ ロマ 1:28
コ ヘブ 10:38
　ヨハII 8
サ 箴 14:32
　箴 21:16
シ ヨブ 34:5
　ヨブ 35:2
　箴 19:3
　エゼ 33:17
　マラ 2:17
　ロマ 9:20
ス 申 32:4
　詩 145:17
セ 詩 50:21
　イザ 55:9
　エレ 2:17
ソ 申 25:16
タ ガラ 6:7

第二欄
ア イザ 1:18
　イザ 55:7
　使徒 26:20
イ テモI 4:16
ウ 申 32:29
エ サI 7:3
　エゼ 33:12
オ エゼ 18:9
カ 詩 92:15
　箴 19:3
キ 創 18:25
　申 32:4
　詩 145:17
　イザ 40:14
ク ヨブ 9:2
ケ ヨブ 34:11
　ロマ 2:6
　ペテI 1:17
コ 伝 12:14
サ ホセ 12:6
　ヨエ 2:13
　マタ 3:2
シ ロマ 2:5
ス 詩 34:14
　イザ 1:16
セ 詩 51:10
　エレ 32:39
ソ イザ 1:19
　エゼ 11:19
　エフ 4:24
タ 申 30:15
　箴 8:36
　使徒 13:46
チ エレ 29:11
　哀 3:33
　エゼ 33:11
　ルカ 15:10
　ペテII 3:9

ツ 申 30:16; エゼ 18:9;　**第19章**　テ 代II 35:25; ト エレ 7:29; エゼ 26:17。

い，『あなたの母は何だったのか。ライオン[ア]の中の雌ライオンであった。それはたてがみのある若いライオンの中に伏した。彼女はその子らを育てた。

3「『そして，彼女はやがてその子らの一頭を育て上げた[イ]。それはたてがみのある若いライオンとなり，獲物を引き裂くことを学ぶようになった[ウ]。それは地の人をもむさぼり食った。**4** そして，国々の民は絶えず[そのライオン]について聞くのであった。それは彼らの坑に捕らえられ，彼らはそれを鉤にかけてエジプトの地に連れて行った[エ]。

5「『彼女は自分が待っていた[のに]，望みが滅びうせたのを見て，今度はその子らのうちの別の一頭を取った[オ]。彼女はこれをたてがみのある若いライオンとして送り出した。**6** そして,それはライオンの中を歩き回るようになった。それはたてがみのある若いライオンとなった。そしてやがて獲物を引き裂くことを学んだ[カ]。それは地の人をもむさぼり食った[キ]。**7** そしてその住まいの塔を知るようになり，その諸都市をも荒れ廃れさせた[ク]。そのために，その地は荒廃させられ，彼は[その地]を自分のほえ声で満たした[ケ]。**8** そして，周囲にいる管轄地域からの国々の民は彼を攻めるようになり[コ]，その上に彼らの網を広げた[サ]。それは彼らの坑に捕らえられた[シ]。**9** ついに彼らはそれを鉤にかけておりに入れ，バビロンの王のもとに連れて行った[ス]。彼らはこれを狩猟の網によって連れて行った。その声がイスラエルの山々[セ]の上でもはや聞かれることのないようにするためであった。

10「『あなたの母[ア]は，水のほとりに植えられたあなたの血の中のぶどうの木のようであった[イ]。それは豊かな水のために実を結ぶ者となり，枝で満ちた[ウ]。**11** そして，それは彼女のために強い杖，支配者の笏となるべきものとなった[エ]。また，その高さは枝の中にあって高くなり，それはその高さとその豊かな葉とのゆえに見えるようになった[オ]。**12** しかし,彼女はついに憤怒のうちに根こぎにされた[カ]。それは地に投げつけられ，東風が起こってその実を干からびさせた[キ]。その強い杖はもぎ取られて乾いた[ク]。火がそれをむさぼり食ったのである[ケ]。**13** そして今や，彼女は荒野に[コ]，水のない乾いた地に植えられている[サ]。**14** そして，火が[その]杖から出た[シ]。それは彼女の若枝を，その実をむさぼり食い,彼女のうちには強い杖,支配のための笏はなくなった[ス]。

「『これは哀歌であり，そして哀歌となる[セ]』」。

20

さて，第七年，第五[の月]，その月の十[日]，イスラエルの年長の者の中から，エホバに伺うために人々がやって来て[ソ]，わたしの前に座った[タ]。**2** すると，エホバの言葉がわたしに臨んで言った，**3**「人の子よ，イスラエルの年配者たちと話せ。あなたは彼らに言わなければならない，『主権者なる主エホバはこのように言われた。「あなた方が来るのは，わたしに伺う[チ]ためなのか。『わたしは生きてい

第19章
ア 詩 7:2 ナホ 2:11 ゼパ 3:3
イ 王Ⅱ 23:31 代Ⅱ 36:1
ウ 王Ⅱ 23:32
エ 王Ⅱ 23:33 代Ⅱ 36:4 エレ 22:11
オ 王Ⅱ 23:34
カ 代Ⅱ 36:5 エレ 22:17
キ 王Ⅱ 24:4
ク エゼ 12:19
ケ 箴 19:12 箴 28:15 エゼ 22:25
コ 王Ⅱ 24:2
サ エゼ 12:13 エゼ 17:20
シ 哀 4:20
ス 王Ⅱ 24:12
セ エゼ 6:2

第二欄
ア ホセ 2:2
イ 詩 80:8 イザ 5:1 エゼ 15:2 エゼ 17:6
ウ 民 24:6 申 8:7
エ 民 24:17 エズ 4:20
オ エゼ 31:3 ダニ 4:11
カ イザ 5:5 エレ 17:10 エレ 31:28 エゼ 15:6
キ ホセ 13:15
ク 王Ⅱ 23:34 王Ⅱ 24:6 王Ⅱ 25:6
ケ 申 32:22 エゼ 15:4
コ 申 28:48 エレ 17:6 エレ 52:27
サ エレ 9:11
シ 裁 9:15 王Ⅱ 24:20
ス ネヘ 9:37 エゼ 17:18 エゼ 21:26
セ 哀 4:20

第20章
ソ エゼ 8:1
タ エゼ 14:1
チ イザ 1:12

る。わたしはあなた方の伺いを聞かない[ア]』と，主権者なる主エホバはお告げになる」』。

4「あなたに彼らを裁いて欲しい。人の子よ，あなたに[彼らを]裁いて欲しい。[イ]彼らにその父祖たちの忌むべき事柄を知らせよ。[ウ] **5** そしてあなたは彼らに言わなければならない，『主権者なる主エホバはこのように言われた。「わたしがイスラエルを選んだ日に，[エ]わたしはまた，ヤコブの家の胤に[誓いの][オ]手を挙げ，[カ]エジプトの地で彼らにわたしを知らせた。[キ]実に，わたしは彼らに[誓いの]手を挙げて，『わたしはあなた方の神エホバである』[ク]と言った。**6** わたしはその日，彼らをエジプトから，わたしが彼らのために探っておいた地，乳と蜜の流れる[地]に連れ出すと，[ケ]彼らに[誓いの]手を挙げた。[コ]それはすべての地の飾りであった。[サ] **7** そしてわたしはさらに彼らに言った，『あなた方は各々，自分の目に嫌悪すべきものを投げ捨てよ。[シ]エジプトの糞像で身を汚すな。[ス]わたしはあなた方の神エホバである』。[セ]

8「『「だが，彼らはわたしに反逆しはじめ，[ソ]わたしに聴き従おうとはしなかった。彼らがその目に嫌悪すべきものをそれぞれ投げ捨てず，エジプトの糞像を捨てなかったので，[タ]わたしはわたしの激しい怒りを彼らの上に注ぐと約束した。それは，エジプトの地の中で彼らに対するわたしの怒りを終わりに至らせるためであった。[チ] **9** そして，わたしはわたしの名のため，それが諸国民の目の前で汚されることのないよう行動を起こした。彼らはそれらの[民の]中にいたのであるが，[ア]わたしは彼らをエジプトの地から連れ出したとき，それらの[民の]目の前で彼らにわたしを知らせたからであった。[イ] **10** こうして，わたしはエジプトの地から彼らを連れ出して荒野に導き入れた。[ウ]

11「『「次いで，わたしはわたしの法令を[エ]彼らに与えた。わたしの司法上の定めを[オ]彼らに知らせた。それはこれを行ないつづける人がまた，これによって生きつづけるためであった。[カ] **12** そして，わたしはわたしの安息日をも彼らに与えた。[キ][それが]わたしと彼らとの間のしるしとなり，[ク]わたしが彼らを神聖なものとしているエホバであることを[彼らが]知るためであった。

13「『「しかし彼らは，イスラエルの家は，荒野でわたしに反逆した。[ケ]彼らはわたしの法令によって歩まず，[コ]わたしの司法上の定めを退けた。[サ]それを行ないつづけるならば，人はそれによって生きつづけるのである。[シ]また，彼らはわたしの安息日を甚だしく汚したので，[ス]わたしはわたしの憤怒を荒野で彼らの上に注ぐと約束した。彼らを滅ぼし絶やすためであった。[セ] **14** しかし，わたしはわたしの名のために行動した。[それが]諸国民の目の前で汚されないためであった。わたしはそれらの[民の]目の前に彼らを連れ出したのであっ

第20章

ア サI 28:6 箴 15:8 箴 28:9 イザ 1:15 エゼ 14:3 ミカ 3:7
イ エゼ 14:4
ウ エゼ 16:2 エゼ 16:51 エゼ 22:2 エゼ 23:36 ルカ 11:47 使徒 7:51
エ 出 6:7 申 7:6 イザ 41:8
オ 出 6:8 申 32:40 エゼ 47:14
カ イザ 62:8
キ 出 3:8 出 4:31 申 4:34 詩 103:7
ク 出 20:2
ケ 出 3:8 申 6:3 申 8:7 ヨシ 5:6 エレ 11:5 エレ 32:22
コ ヘブ 6:13
サ 詩 48:2 ダニ 8:9 ダニ 11:41 ゼカ 7:14
シ 代II 15:8 エゼ 18:31
ス レビ 17:7 レビ 18:3 申 29:17 ヨシ 24:14
セ 出 16:12 レビ 11:44 レビ 20:7
ソ 申 9:7 サI 15:23 ネヘ 9:26 イザ 63:10
タ 出 32:4
チ ヨシ 24:14 エゼ 7:8

第二欄

ア 出 32:12 民 14:13 申 9:28 ヨシ 7:9 サI 12:22
イ ヨシ 2:10 ヨシ 9:9 サI 4:8
ウ 出 13:17 出 15:22
エ レビ 3:17
オ 申 4:8 ネヘ 9:13 詩 147:19
カ 申 8:3 申 30:16 ルカ 10:28 ロマ 10:5 ガラ 3:12

キ 出 20:8; レビ 23:3; レビ 23:24; レビ 23:32; レビ 25:4; レビ 25:11; 申 5:12; ネヘ 9:14; ク 出 13:9; 出 31:13; 出 35:2; ケ 出 32:8; 民 14:22; 詩 78:40; 詩 95:8; コ レビ 26:15; サ レビ 26:43; 箴 1:25; エゼ 16:24; シ エゼ 18:9; ロマ 10:5; ス イザ 56:6; セ 民 14:12。

た。 **15** そしてわたしもまた，荒野で彼らに[誓いの]手を挙げた。わたしが与えた地，乳と蜜の流れる[地]に彼らを導き入れることはない，と。（それはすべての地の飾りである。） **16** 彼らがわたしの司法上の定めを退けたからである。わたしの法令については，彼らはそれによって歩まず，わたしの安息日を彼らは汚した。彼らの心はその糞像を慕ったからである。

17「『「そして，わたしの目は彼らを惜しみ見るようになり，彼らを滅びに陥れることを[わたしにさせなかったので]，わたしは荒野で彼らを滅ぼし絶やすことをしなかった。 **18** そしてわたしは荒野で彼らの子らに言った，『あなたの父祖たちの規定によって歩んではならない。彼らの裁きを守ってはならない。彼らの糞像で身を汚してはならない。 **19** わたしはあなた方の神エホバである。わたしの法令によって歩むように。わたしの司法上の定めを守ってこれを行なうように。 **20** また，わたしの安息日を神聖なものとせよ。これはわたしとあなた方の間のしるしとならなければならない。わたしがあなた方の神エホバであることを[あなた方が]知るためである』。

21「『「だが，その子らはわたしに反逆しはじめた。彼らはわたしの法令によって歩まず，わたしの司法上の定めを行なってこれを守ろうとはしなかった。それを行ないつづけるならば，人はそれによって生きつづけるのである。わたしの安息日を彼らは汚した。それで，わたしはわたしの激しい怒りを彼らの上に注ぎ出すと約束した。荒野で彼らに対してわたしの怒りを終わりに至らせるためであった。 **22** そしてわたしはわたしの手を引き戻し，わたしの名のために行動を起こした。[それが]諸国民の目の前で汚されることのないためであった。わたしはそれらの[民の]目の前に彼らを連れ出したのであった。 **23** また，わたしは自ら荒野で彼らに[誓いの]手を挙げた。彼らを諸国民の中に散らし，もろもろの地の中に追い散らす，と。 **24** 彼らがわたしの司法上の定めを行なわず，わたしの法令を退け，わたしの安息日を汚し，彼らの目がその父祖たちの糞像を慕ったからである。 **25** それで，わたしもまた，彼らに良くない規定と，それによっては生きつづけることのできない司法上の定めを持つに任せた。 **26** そしてわたしは，[彼らが]胎を開くすべての子供に[火]の中を通らせるとき，その供え物によって彼らが汚されるに任せた。それは，わたしが彼らを荒廃させるため，わたしがエホバであることを彼らが知るためであった」』。

27「それゆえ，人の子よ，イスラエルの家に話せ。あなたは彼らに言わなければならない，『主権者なる主エホバはこのように言われた。「この点においても，あなた方の父祖たちは不忠実に行動してわたしに逆らい，わたしのことをあしざまに言った。 **28** それでもわたしは，彼らに与えると[誓いの]

第20章
ア ヨシ 7:9; エゼ 36:22
イ 民 14:30; 詩 95:11; 詩 106:26
ウ レビ 20:24; 民 13:27
エ ゼカ 7:14
オ 出 32:4; 民 15:39; 民 25:2; 王I 21:26; エゼ 14:4; 使徒 7:42
カ ネヘ 9:19; 詩 78:38; エレ 30:11; 哀 3:22
キ 民 14:33
ク 詩 78:8; エゼ 5:7
ケ 使徒 7:51; ペテI 1:18
コ エレ 2:7
サ 申 5:6; 詩 81:10
シ レビ 25:18; 申 5:32
ス 申 4:1
セ 申 5:1
ソ エレ 17:22
タ 出 31:13
チ 民 25:1; 申 9:23; 王I 13:21
ツ エゼ 20:11
テ エゼ 20:13

第二欄
ア サI 12:15; サI 15:23; 詩 5:10; イザ 1:20; イザ 63:10; エゼ 7:8
イ 詩 78:38
ウ 詩 25:11; 詩 79:9; エレ 14:7; ダニ 9:19
エ 申 32:40
オ レビ 26:33; 申 28:64; 詩 106:27; エレ 15:4
カ レビ 26:43
キ レビ 26:15
ク エゼ 20:13
ケ エレ 2:7; エレ 3:9; エゼ 6:9
コ 詩 81:12; イザ 66:4; ロマ 1:24; テサII 2:11
サ レビ 18:21; 王II 16:3; 王II 17:17; 王II 21:6; 代II 28:3; 代II 33:6; エレ 7:31; エレ 19:5; エレ 32:35; エゼ 16:20
シ エゼ 6:7
ス エゼ 2:7

セ ロマ 2:24。

手を挙げた[ア]地に彼らを導き入れた[イ]。彼らは高められたすべての丘[ウ]や枝の茂った木を見ると,そこで犠牲をささげ[エ],そこで不快な捧げ物をささげ，そこで安らぎの香りを供え[オ]，そこで飲み物の捧げ物を注ぎ出すようになった[カ]。 **29** それでわたしは彼らに言った，『あなた方がやって来る高き所は何なのか。その名が今日まで“高き所”と呼ばれるとは[キ]』」。

30「それゆえ，イスラエルの家に言え，『主権者なる主エホバはこのように言われた。「あなた方は父祖たちのやり方によって身を汚し[ク]，彼らの嫌悪すべきものを慕って不倫な交わりを持つのか[ケ]。 **31** そして，あなた方は自分の子らに火の中を通らせて供え物をもたげることにより[コ]，今日に至るまであなた方のすべての糞像のために身を汚しつづけるのか[サ]。そうであるのに，イスラエルの家よ，わたしはあなた方の伺いを聞くべきだろうか[シ]」』。

「『わたしは生きている』と，主権者なる主エホバはお告げになる，『わたしはあなた方の伺いを聞きはしない[ス]。 **32** そして,あなた方の霊の中に上って来る事[セ]は決して起こらない[ソ]。「わたしたちは木や石に仕えて[タ]，諸国民のように,もろもろの地の家族のようになろう[チ]」とあなた方が言っているその事は』」。

33「『わたしは生きている』と,主権者なる主エホバはお告げになる，『強い手と，伸ばした腕[ツ]と，注ぎ出された激しい怒りとをもって，わたしは王としてあなた方を支配する[テ]。 **34** そして，わたしはもろもろの民の中からあなた方を連れ出し，強い手と，伸ばした腕と，注ぎ出された激しい怒りとをもって,あなた方が散らされて行ったもろもろの地からあなた方を集める[ア]。 **35** そして，わたしはもろもろの民の荒野にあなた方を導き入れ[イ]，そこであなた方に対して面と向かって裁きを行なう[ウ]。

36「『わたしはエジプトの地の荒野であなた方の父祖たちに対して裁きを行なったように[エ]，あなた方に対しても裁きを行なう』と，主権者なる主エホバはお告げになる。 **37**『そして，わたしはあなた方に棒の下を通らせ[オ]，あなた方を契約のきずなに導き入れる[カ]。 **38** そして,反抗する者やわたしに対して違犯をおかす者たちをあなた方の中から一掃する[キ]。わたしは彼らをその外人居留地から連れ出すが，彼らはイスラエルの地には来ないからである[ク]。そしてあなた方はわたしがエホバであることを知らなければならなくなる[ケ]』。

39「それであなた方，イスラエルの家よ,主権者なる主エホバはこのように言われた。『行って，あなた方は各々自分の糞像に仕えよ[コ]。そして,その後,もしあなた方がわたしに聴き従おうとしないなら，あなた方はもはや自分たちの供え物や糞像によってわたしの聖なる名を汚すことはないであろう[サ]』。

40「『わたしの聖なる山,イスラエルの高みの山で[シ]』と，主権者なる主エホバはお告げになる，『彼らは，イスラエルの全家はこぞってそこで，その地で，わたしに仕えるからである[ス]。わた

第20章

ア 詩 105:9 エゼ 20:6
イ ヨシ 23:5 ネヘ 9:22
ウ 申 12:2 王I 14:23 イザ 65:7 エレ 2:20
エ 詩 78:58 イザ 57:5 エゼ 6:13
オ エゼ 16:19
カ エレ 19:13
キ エゼ 16:24
ク 民 32:14
ケ 裁 2:19 代II 21:13 エレ 7:28 エレ 13:27 使徒 7:51
コ 申 18:10 詩 106:37 エレ 7:31
サ 申 29:17 王I 21:26 エゼ 20:7
シ サI 28:6 箴 1:28 イザ 1:15
ス ゼカ 7:13
セ エゼ 11:5
ソ 箴 19:21 哀 3:37
タ 申 4:28 申 28:36 エレ 44:17
チ ロマ 12:2
ツ イザ 40:10
テ エレ 21:5 エゼ 8:18

第二欄

ア イザ 27:13 エゼ 34:16 アモ 9:9
イ ホセ 2:14 ミカ 4:10
ウ エレ 2:9 エレ 25:31 エゼ 17:20 ホセ 4:1
エ コI 10:9
オ レビ 27:32 エレ 33:13 エゼ 34:17
カ 詩 89:34
キ 民 14:30 エゼ 34:20 マラ 3:3 マタ 3:12
ク エゼ 13:9
ケ 詩 9:16 エゼ 6:13
コ 裁 10:14 詩 81:12 アモ 4:4
サ 箴 21:27 イザ 1:13 エレ 7:10 エゼ 23:39
シ イザ 2:2 イザ 66:20 エゼ 17:23 ミカ 4:1
ス イザ 56:7 ミカ 4:2 ゼカ 8:22

しはそこで彼らを喜びとし，そこであなた方の寄進物と，あなた方のすべての聖なるものの中からあなた方の差し出す初物とを要求する[ア]。 **41** わたしがもろもろの民の中からあなた方を連れ出し，あなた方が散らされて行ったもろもろの地からあなた方を実際に集めるとき[イ]，わたしは安らぎの香りのゆえにあなた方を喜びとし[ウ]，わたしはあなた方の中で，諸国民の目の前で神聖なものとされるであろう[エ]』。

42 「『また，わたしがイスラエルの土地に，わたしがあなた方の父祖たちに与えると[誓いの]手を挙げた地にあなた方を導き入れるとき[オ]，あなた方はわたしがエホバであることを知らなければならなくなる[カ]。 **43** そしてあなた方はそこで，身を汚した自分の道とすべての行ない[キ]とを必ず思い出し[ク]，自分の行なったすべての悪いことのゆえに，顔に必ず嫌忌の念を抱くであろう[ケ]。 **44** また，イスラエルの家よ，わたしがあなた方の悪い道，またあなた方の腐った行ないにしたがってではなく[コ]，わたしの名のためにあなた方に対して行動するとき[サ]，あなた方はわたしがエホバであることを知らなければならなくなる[シ]』と，主権者なる主エホバはお告げになる」。

45 そして，エホバの言葉が引き続きわたしに臨んで言った，**46** 「人の子よ，あなたの顔を南の方に向けて[ス]，南に[言葉を]滴らせ[セ]，南の野の森林に向かって預言せよ。 **47** そしてあなたは南の森林に向かって言わなければならない，『エホバの言葉を聞け。主権者なる主エホバはこのように言われた。「いまわたしはあなたに向かって火を燃え上がらせる[ア]。それは，あなたの中でなお湿り気のあるすべての木と，乾いたすべての木とを必ずむさぼり食う[イ]。燃え上がる炎は消されることなく[ウ]，それによって南から北まですべての顔は必ず焦がされる[エ]。 **48** そしてすべての肉なる者は，わたしが，エホバがそれに火を燃え立たせたので，それが消されることのないことを必ず見るであろう[オ]」』」。

49 それでわたしは言った，「ああ，主権者なる主エホバよ！　彼らはわたしについて，『彼は格言的な言い回しを作っているではないか』と言っています[カ]」。

21 また，エホバの言葉が引き続きわたしに臨んで言った， **2** 「人の子よ，あなたの顔をエルサレムに向け，聖なる場所に向かって[キ][言葉を]滴らせ[ク]，イスラエルの土地に対して預言せよ[ケ]。 **3** そしてあなたはイスラエルの土地に言わなければならない，『エホバはこのように言われた。「いまわたしはあなたを攻め[コ]，わたしは剣をさやから抜き放ち[サ]，義なる者と邪悪な者をあなたの中から断ち滅ぼす[シ]。 **4** それは，わたしがあなたの中から義なる者と邪悪な者を実際に断ち滅ぼすためであり，それゆえ，わたしの剣はそのさやから出て，南から北へとすべての肉なるものを攻める[ス]。 **5** そしてすべての肉なるものは，わたしが，エホバが，わたしの剣をさやから抜き放った

第20章

ア マラ 3:4; ロマ 12:1; ヘブ 13:15
イ イザ 11:11; エレ 23:3; コII 6:17
ウ 創 8:21; エフ 5:2; フィ 4:18
エ イザ 5:16; エゼ 38:23
オ エゼ 11:17; エゼ 37:12
カ エレ 24:7; エゼ 36:23
キ エゼ 6:9
ク レビ 26:40; ネヘ 1:9; エゼ 16:61; ホセ 5:15
ケ エレ 31:18
コ テモI 1:16
サ 詩 79:9; エゼ 36:22
シ エゼ 24:24
ス エゼ 6:2
セ エゼ 21:2; アモ 7:16

第二欄

ア 申 32:22; エレ 21:14
イ エゼ 17:24; ルカ 23:31
ウ イザ 66:24; マタ 3:12
エ エゼ 21:4
オ 申 29:24; 代II 7:20; 哀 2:17
カ エゼ 17:2

第21章

キ エゼ 6:3
ク アモ 7:16
ケ エゼ 12:19; エゼ 20:42
コ エゼ 5:8
サ レビ 26:33; エゼ 14:17
シ ヨブ 9:22
ス エゼ 7:2; エゼ 20:47

ことを知らなければならなくなる[ア]。もはやそれは戻らない[イ]」』。

6「そして，人の子よ，あなたは，腰を震わせて[ウ]溜め息をつけ。あなたは苦しみを抱いて彼らの前で溜め息をつくべきである[エ]。 7 そして彼らが，『あなたは何ゆえに溜め息をついているのか[オ]』とあなたに言うなら，あなたは，『知らせ[を聞いた]ためだ[カ]』と言わなければならない。それは必ず来るからである[キ]。すべての心は必ず溶け[ク]，すべての手は必ず垂れ下がり，すべての霊は必ず打ちひしがれ，すべてのひざから水が滴る[ケ]。『見よ，それは必ず来て[コ]，起こるであろう』と，主権者なる主エホバはお告げになる」。

8 また，エホバの言葉が引き続きわたしに臨んで言った， 9「人の子よ，預言せよ。あなたは言わなければならない，『エホバはこのように言われた。「言え，『剣だ，剣だ[サ]！　それは研がれた[シ]。また，磨かれた。 10 それは殺りくを遂げるために研がれた。それはきらめきを得るために磨かれた[ス]』」』」。

「それとも，わたしたちは歓喜しようか[セ]」。

「『それはすべての木[ソ][にする]ように，わたしの子[タ]の笏[チ]を退けるだろうか。

11「『そして，人は磨かせるためにそれを渡す。[それを]手で振るうためである。それは ― 剣は研がれ，それは ― それは磨かれた。殺す者の手にそれを渡すためである[ツ]。

12「『人の子よ，叫んで，泣きわめけ[テ]。それがわたしの民を攻めることになったからである[ア]。それはイスラエルのすべての長を攻める[イ]。剣に投げ与えられる者たちがわたしの民のもとにいることとなった[ウ]。それゆえ，股を[平手で]打て[エ]。 13 絶滅が遂げられたからである[オ]。それがまた，笏を退けていても，[それが]何だというのか[カ]。これは存続しない[キ]』と，主権者なる主エホバはお告げになる。

14「そして，人の子よ，あなたは ― 預言せよ。たなごころとたなごころを打ち合わせよ[ク]。そして，『剣だ！』と，三度繰り返すべきである[ケ]。それは打ち殺される者たちの剣である。それは，打ち殺される，大いなる者の剣であり，彼らを取り巻いている[コ]。 15 心を溶かすため[サ]，打ち倒される者をそのすべての門で増やすため[シ]，わたしは剣によって殺りくを行なう。ああ，それはきらめきのためのものとされ，殺りくのために磨かれた[ス]！ 16 鋭いことを示せ[セ]。右に行け！　立場を定めよ。左に行け！　どこであれ，お前の顔の向く所へ！ 17 そしてわたし自身もまた，一方のたなごころと他方のたなごころとを打ち合わせ[ソ]，わたしの激しい怒り[タ]を休ませるであろう[チ]。わたしが，エホバが語ったのである」。

18 また，エホバの言葉が引き続きわたしに臨んで言った， 19「そして，人の子よ，あなたは，バビロンの王の剣の入って来る二つの道を自分のために設けよ[ツ]。一つの地からその両方が出るようにし，指[じるし]を切り取るべきである[テ]。都に至る道の頭の所でそれを

第21章

ア 申 29:24　王I 9:7　詩 9:16
イ イザ 45:23　エレ 23:20　ナホ 1:9
ウ 詩 69:23　エゼ 29:7
エ イザ 22:4　エレ 4:19　エゼ 9:8
オ エゼ 24:19
カ 王II 21:12
キ エレ 6:22
ク ヨシ 2:11　ヨシ 5:1
ケ エゼ 7:17
コ エゼ 7:12　ペテI 4:7
サ イザ 66:16　エレ 12:12　アモ 9:4
シ 詩 7:12
ス エレ 46:4
セ イザ 5:14
ソ エゼ 19:11
タ サII 7:14
チ 創 49:10
ツ エレ 25:9　エレ 25:33　エレ 51:20
テ エゼ 9:8　ミカ 1:8

第二欄

ア エレ 25:2
イ エゼ 19:1
ウ エレ 25:16
エ エレ 31:19
オ 申 28:21　イザ 28:22　エレ 5:3　哀 2:22
カ 王II 25:7　エゼ 19:14
キ エレ 39:6　エゼ 21:26
ク 民 24:10　エゼ 6:11
ケ レビ 26:21
コ 王II 25:1　王II 25:2　ルカ 19:43
サ エゼ 21:7
シ エレ 17:27
ス エゼ 21:10
セ エゼ 14:17
ソ エゼ 22:13
タ エゼ 5:13
チ 申 28:63　イザ 1:24　エゼ 16:42
ツ エレ 1:10
テ エゼ 4:1　エゼ 5:1

切り取るべきである。 **20** 一つの道を，剣がアンモンの子らのラバに向かって入って来るように設け，[一つを]ユダに，防備の施されたエルサレムに向けよ。 **21** バビロンの王はその分かれ道，二つの道の頭の所で立ち止まったからである。占いをするためである。彼は矢を振った。テラフィムによって伺いを立てた。肝を調べた。 **22** 彼の右手に占いはエルサレムと出た。破城づちを据え，打ち殺すために口を開き，警報の音を上げ，門に向かって破城づちを据え，攻囲塁壁を盛り上げ，攻囲壁を築け，と。 **23** そして，それは彼らにとって，彼らの目に真実でない占いのようになった―それらの者に誓いを立てさせられた彼ら[にとっては]。彼はとがを思い出す。[彼らが]捕らえられるためである。

24「それゆえ，主権者なる主エホバはこのように言われた。『あなた方は，自分たちの違犯があらわにされることによって自分たちのとがを思い出させるようにしているので，それはあなた方の罪があなた方のすべての行ないにしたがって見られるようになるためなのであるが，あなた方が思い出されるので，あなた方はまさに手によって捕らえられる』。

25「そして，致命的な傷を負ったイスラエルの邪悪な長よ，その日が終わりのとがの時に来たあなたについて，**26** 主権者なる主エホバはこのように言われた。『ターバンを取り除き,冠を取り外せ。これは同じではなくなるであろう。低いものを高くし，高い者を低くせよ。 **27** わたしはそれを破滅，破滅,破滅とする。これについてもまた，それは法的権利を持つ者が来るまで，決して[だれのものにも]ならない。わたしはその者に[これを]必ず与える』。

28「そして,人の子よ,あなたは預言せよ。あなたは言わなければならない，『主権者なる主エホバは,アンモンの子らと彼らからのそしりとに関してこのように言われた』。そして,あなたは言わなければならない，『剣，剣，[それは]殺りくのために抜かれ,むさぼり食うようになるため，きらめくように磨かれた。 **29** [彼らが]あなたのために実在しないものを見，あなたのために偽りを占っているからである。つまり，打ち殺された者たち，すなわちその日が終わりのとがの時に来た邪悪な者たちの首の上にあなたを置くためである。 **30** [それを]さやに戻せ。あなたの創造された場所，あなたの出身の地でわたしはあなたを裁くであろう。 **31** そしてわたしの糾弾をあなたの上に注ぎ出す。わたしの憤怒の火をもって，わたしはあなたに吹きつけ，道理をわきまえない者たち，滅ぼすことに巧みな者たちの手にあなたを渡す。 **32** あなたは火のための燃料となる。あなたの血はその地の中にあることになる。あなたが思い出されることはない。わたしが，エホバが語ったからである』」。

22

また，エホバの言葉が引き続きわたしに臨んで言った， **2**「そしてあなたについてであるが，人の子

第21章

ア 申 3:11 エレ 49:2 エゼ 25:5 アモ 1:14
イ サII 5:9 代II 26:9 代II 32:5 代II 33:14 詩 48:12 哀 4:12
ウ 民 22:7 申 18:10
エ 裁 18:14 王II 23:24 ゼカ 10:2
オ 王II 25:1 エゼ 4:2
カ ヨシ 6:20 サI 17:20
キ エレ 32:24 エレ 52:4 エゼ 4:3
ク イザ 28:15
ケ 代II 36:13 エゼ 17:13
コ 王II 24:20 ヨブ 34:11
サ 王II 25:6
シ エレ 2:34
ス エレ 15:2
セ 代II 36:13 エレ 24:8 エレ 52:2 エゼ 17:19
ソ 王I 11:34
タ エゼ 7:6
チ 王II 25:6 エレ 13:18 エレ 44:30 エレ 52:11

第二欄

ア エゼ 21:13
イ サI 2:7 詩 75:7 詩 113:7 ダニ 4:17 フィ 2:9
ウ エレ 24:8 エゼ 12:13 ダニ 4:37 ルカ 21:24
エ 代II 20:23 エゼ 5:16
オ 創 49:10 詩 89:3 詩 110:1 イザ 9:6 イザ 11:10 エゼ 37:25 ルカ 1:32 ロマ 15:12 啓 5:5
カ 詩 2:8 ダニ 7:14 ルカ 22:29
キ エレ 49:2
ク エゼ 12:24 エゼ 22:28
ケ 詩 37:13
コ 申 3:11
サ エレ 22:22 エレ 49:3
シ エレ 4:7 エゼ 25:5
ス エレ 49:2
セ イザ 55:11

よ，あなたに裁いて欲しい。[ア] 血の罪を負った都市を裁き[イ]，必ずこれにそのすべての忌むべきことを知らせて欲しい。[ウ] **3** そしてあなたは言わなければならない，『主権者なる主エホバはこのように言われた。「自分の時が来るまで[エ]自分の中で血を流しており[オ]，自分自身のうちで糞像を作って汚れた者になった都市よ。[カ] **4** あなたは自分の流したその血によって罪科のある者となり[キ]，自分の作ったその糞像によって汚れた者となった。[ク] そしてあなたは自分の日を近づかせ，自分の年に至るであろう。それゆえに，わたしはあなたを必ず諸国民のそしりの的，もろもろの地のあざけりの[的]とする。[ケ] **5** 近くの地も，あなたから遠く離れた[地]も，あなたをあざけるであろう。名の汚れた，混乱に満ちあふれる者よ。[コ] **6** 見よ，イスラエルの長たち[サ]はあなたの中におり，各々血を流すためにその腕に[渡された]。[シ] **7** 彼らはあなたの中で父と母を侮べつをもって扱った。[ス] 彼らはあなたの中で外人居留者に詐取を働いた。[セ] 彼らはあなたの中で父なし子や，やもめを虐待した」[ソ]』。

8 「『あなたはわたしの聖なる場所をさげすみ，わたしの安息日を汚した。[タ] **9** 血を流すために，公然と中傷する者たちがあなたの中にいた。[チ] 彼らはあなたの中で，山々の上で食べた。[ツ] 彼らはあなたの中でみだらな行ないをした。[テ] **10** 彼らはあなたの中で父の裸をあらわにし[ト]，あなたの中で月経によって汚れている女を辱めた。[ナ] **11** そして，人はその友の妻と忌むべきことを行ない[ア]，人はその義理の娘をみだらな行ないによって汚し[イ]，人はその姉妹，すなわち，自分の父の娘をあなたの中で辱めた。[ウ] **12** 彼らは血を流すためにあなたの中でわいろを取った。[エ] あなたは利息[オ]と高利を取った。[カ] そして詐取によって自分の友から[キ]暴虐な仕方で利得を得つづける。[ク] そしてこのわたしを，あなたは忘れたのだ[ケ]』と，主権者なる主エホバはお告げになる。

13 「『そして，見よ，わたしはあなたが得たその不当な利得に[コ]対し，あなたの中にあったその流血行為のために[サ]わたしの手を打つ。[シ] **14** わたしがあなたに対して行動を取る日に，あなたの心は耐えられるだろうか。[ス] あなたの手は強さを発揮する[だろうか][セ]。わたしが，エホバが語ったのである。わたしは行動を起こす。[ソ] **15** そしてわたしはあなたを諸国民の中に散らし，もろもろの地の中に追い散らし[タ]，あなたの中からその汚れを滅ぼす。[チ] **16** そして，あなたは自分自身の内で，諸国民の目の前で必ず汚され，わたしがエホバであることを知らなければならなくなる[ツ]』」。

17 また，エホバの言葉が引き続きわたしに臨んで言った， **18** 「人の子よ，わたしにとってイスラエルの家の者たちは浮きかすのようになった。[テ] 彼らはみな炉の中の銅，すず，鉄，鉛である。

第22章

ア エゼ 20:4; エゼ 23:36
イ 王II 21:16; エレ 2:34; ホセ 4:2; マタ 23:37
ウ イザ 58:1; エゼ 16:2; エゼ 16:51
エ エゼ 12:25; ペテII 2:3
オ エゼ 24:6
カ 王II 21:11; 王II 23:24
キ 創 9:6; 王II 21:16; 詩 106:38; エゼ 23:37
ク レビ 26:30
ケ 申 28:37; 王I 9:7; 代II 7:20; 詩 79:4; 詩 80:6; エレ 18:16; エゼ 5:14; エゼ 23:32; ダニ 9:16
コ 詩 79:4
サ イザ 1:23; エゼ 19:1; ミカ 3:1; ゼパ 3:3
シ ミカ 2:1
ス 申 27:16; 箴 20:20
セ 出 22:21; 箴 22:22
ソ 詩 82:3; 詩 94:6; イザ 1:17; エレ 7:6; ゼカ 7:10; マラ 3:5
タ レビ 19:30; エゼ 20:13; エゼ 23:38
チ 出 23:1; レビ 19:16
ツ エゼ 18:6
テ 裁 20:6; 詩 26:10; 箴 10:23; エレ 13:27; エゼ 16:27; ペテII 2:7
ト レビ 18:7; レビ 20:11; 申 27:20; コI 5:1
ナ レビ 18:19; レビ 20:18

第二欄

ア レビ 18:20; レビ 20:10; 申 22:22; エレ 5:8
イ レビ 18:15; レビ 20:12; エゼ 18:11
ウ レビ 20:17; 申 27:22; サII 13:1

エ 出 23:8; 申 16:19; 申 27:25; 詩 26:9; イザ 1:23; アモ 5:12; オ 出 22:25; 申 23:19; カ レビ 25:36; エゼ 18:13; キ レビ 6:2; ク 箴 1:19; ケ 申 32:18; 詩 106:21; コ 箴 28:8; サ エゼ 22:2; シ エゼ 21:17; ス エゼ 21:7; セ ヨブ 40:9; コI 10:22; ソ エゼ 17:24; タ 申 4:27; 申 28:25; エゼ 12:15; チ イザ 1:25; エゼ 23:27; マラ 3:3; ツ 詩 9:16; エゼ 6:7; エゼ 6:13; テ イザ 1:22; エレ 6:28。

彼らは多くの浮きかす，銀[の浮きかす]となった。[ア]

19「それゆえ，主権者なる主エホバはこのように言われた。『あなた方がみな多くの浮きかすのようになったので，[イ]それゆえ，いまわたしはあなた方をエルサレムの中に集める。[ウ] **20** 銀，銅，鉄，[エ]鉛，すずを炉の中に集め，これに火を吹きつけて[オ]溶解させるときのように，[カ]わたしは怒りと激しい怒りとをもって[彼らを]集め，吹いて，あなた方を溶解させる。 **21** また，あなた方を一緒にし，あなた方にわたしの憤怒の火をもって吹きつける。[キ]あなた方は彼女の中で必ず溶解させられる。[ク] **22** 炉の中で銀が溶解するときのように，あなた方も彼女の中で溶解するであろう。あなた方は，わたしが，エホバが，あなた方に激しい怒りを注ぎ出したことを知らなければならなくなる』[ケ]」。

23 また，エホバの言葉が引き続きわたしに臨んで言った， **24**「人の子よ，彼女に言え，『あなたは糾弾[コ]の日に清められることのない地，雨の降り注ぐことのない[地]である。 **25** その中には，獲物を引き裂く，[サ]ほえるライオンのように，預言者たちの陰謀がある。[シ]彼らは実際に魂をむさぼり食う。[ス]彼らは宝や貴重な物を取りつづける。[セ]彼らは彼女の中でやもめを増やした。[ソ] **26** その祭司たち自身がわたしの律法に対して暴虐を働いた。[タ]そしてわたしの聖なる場所を汚しつづける。[チ]彼らは聖なるものと普通のもの[ツ]との区別をせず，[テ]汚れたものと清いものとの差別を全く知らせず，[ア]わたしの安息日から目を隠した。[イ]わたしは彼らの中で汚されている。[ウ] **27** 彼女の中の君たちは，獲物を引き裂くおおかみのようであり，[エ]不当な利得を得るために血を流し，魂を滅ぼす。[オ] **28** また，その預言者たちは彼らのために水しっくいを塗り，[カ]実在しないものを幻で見，[キ]彼らのために偽りを占い，[ク]エホバが語っておられないのに，「主権者なる主エホバはこのように言われた」と言ったのである。 **29** この地の民も，だまし取る企てを実行し，[ケ]強奪を働き，[コ]苦しむ者や貧しい者を虐待し，[サ]公正を示さずに外人居留者からだまし取った。[シ]』

30「『そして，わたしは人を，すなわちこの地のために石壁を修理し，わたしの前で割れ目に立ち，[ス][わたしが]それを滅びに陥れることのないようにさせる者を[セ]彼らの中に捜し求めたが，[ソ]だれも見つからなかった。 **31** それゆえ，わたしは彼らにわたしの糾弾を注ぎ出すであろう。[タ]わたしの憤怒の火で彼らを滅ぼし絶やす。[チ]わたしは彼らの道を彼らの頭にもたらす』[ツ]と，主権者なる主エホバはお告げになる」。

23 また，エホバの言葉がわたしに臨んで[テ]言った，**2**「人の子よ，ここに二人の女がいた。一人の母の娘たちであった。[ト] **3** そして，彼女たちはエジプトで売春をするようになった。[ナ]彼女たちはその若い時に売春を行なった。[ニ]その乳房はそこで握り締められ，[ヌ]人々

第22章

ア 箴 17:3
　イザ 48:10
　エレ 6:29
イ 詩 119:119
　箴 25:4
ウ ミカ 4:12
　マタ 13:30
エ ヨブ 28:2
オ イザ 54:16
　エレ 6:29
カ エゼ 21:31
キ 申 4:24
　詩 21:9
　イザ 30:33
　エレ 21:12
　エゼ 22:20
ク 詩 68:2
　詩 112:10
ケ エゼ 20:8
　ホセ 5:10
コ イザ 10:5
サ ミカ 3:5
シ エレ 5:31
　エレ 6:13
　ホセ 6:9
ス マル 12:40
　ルカ 20:47
セ ヤコ 5:4
ソ エレ 15:8
タ エレ 2:8
　哀 4:13
　ミカ 3:11
　ゼパ 3:4
　マラ 2:8
チ レビ 20:3
　レビ 22:2
ツ エゼ 44:23
テ レビ 10:10

第二欄

ア レビ 11:47
　使徒 10:14
イ エゼ 20:13
ウ エゼ 36:20
　ロマ 2:24
エ ミカ 3:2
　ゼパ 3:3
オ マタ 21:13
カ イザ 30:10
　エゼ 13:10
キ エゼ 21:29
ク 申 13:3
　エレ 23:25
　哀 2:14
ケ レビ 6:2
　イザ 1:23
　エレ 5:26
　エレ 7:9
　エレ 21:12
　ミカ 2:2
コ 詩 62:10
　イザ 3:14
サ 出 22:21
　レビ 19:33
シ 出 23:9
ス 詩 106:23
セ 創 18:23
　出 32:11
ソ エレ 5:1
タ イザ 26:20
チ イザ 10:22
　ナホ 1:6
ツ エゼ 11:21
　ロマ 2:6
　ガラ 6:7

第23章　テ ペテII 1:21; ト エレ 3:7; ナ レビ 17:7; 申 29:17; ヨシ 24:14; エゼ 20:8; ニ エゼ 16:22; ホセ 2:13; ヌ エゼ 23:21。

はそこでその処女の胸を抱き締めた。 **4** そして，彼女たちの名は年上のほうがオホラ，妹がオホリバで，［ふたり］はわたしのものとなって[ア]，息子や娘を産むようになった[イ]。そして，その名についていえば，オホラはサマリア[ウ]，オホリバはエルサレム[エ]である。

5「そしてオホラは，わたしに従属の身でありながら，売春を行なうようになり[オ]，自分を熱愛する者たち[カ]，近くにいたアッシリア人[キ]に欲情を燃やしつづけた。 **6** 青い生地をまとった総督や，代理支配者たち — 彼らはみな好ましい若者で，馬に乗る騎兵であった。 **7** そして，彼女は自分の売春行為を彼らの上に差し出し続けた。それはみなアッシリアのえり抜きの子らであった。彼女は自分が欲情を燃やした者たちすべてによって — 彼らの糞像によって — 身を汚した[ク]。 **8** そして，彼女はエジプトから［携えてきた］売春を捨てなかった。彼らは彼女の若い時にこれと寝たからである。その処女の胸を抱き締めたのは彼らであり，彼らは彼女に絶えずその不倫な交わりを注ぎ出した[ケ]。 **9** それゆえ，わたしは彼女を熱愛した者たちの手に[コ]，彼女が欲情を燃やしたアッシリアの子らの手に彼女を渡した[サ]。 **10** 彼女の裸をあらわにしたのは彼らである[シ]。彼らはその息子や娘を奪い[ス]，剣で彼女を殺した。そして，彼女は女たちの汚名となり，彼らはこれに裁きを執行した。

11「［これを］見たとき[セ]，その妹オホリバは彼女よりも激しく色情を起こして身を持ち崩し，その売春は姉の淫行をしのぐものとなった[ア]。 **12** 彼女はアッシリアの子らに対して欲情を燃やした[イ]。それは，近くにいて，趣味の非常によい服装をした総督や代理支配者，馬に乗った騎兵たち — すべて好ましい若者たちであった[ウ]。 **13** そしてわたしは，彼女が身を汚したので，二人とも一つの道を取ったのを見た[エ]。 **14** また，彼女は城壁に彫り刻まれた人々を見たとき[オ]，その売春行為を増し加えていった。それは朱色[カ]で彫り刻まれたカルデア人の像[キ]で， **15** 腰に帯を締め[ク]，垂れ下がるターバンを頭に着け，戦士の風をしていた。それらは皆，その出生地に関しては，バビロンの子ら，カルデア人のようであった。 **16** そして，彼女はその目に映った彼らに欲情を燃やしはじめ[ケ]，カルデアの彼らのもとに使者を遣わすようになった[コ]。 **17** そして，バビロンの子らは彼女のもとに，愛の表現の床に入り，その不倫な交わりによって彼女を汚し続けた[サ]。彼女は彼らによって汚され続け，その魂は嫌悪の情を抱いて彼らから遠ざかるようになった。

18「こうして，彼女はその売春行為をあらわにし，その裸をあらわにしていったので[シ]，かつてわたしの魂が嫌悪の情を抱いて彼女の姉妹との仲から遠ざかったように，わたしの魂は嫌悪の情を抱いて彼女との仲から遠ざかった[ス]。 **19** そして，彼女はその売春行為を増し加えてゆき[セ]，エジプトの地で売春を行なった[ソ]その若い時の日々を思い

第23章

ア 出 19:5; エレ 2:3; エゼ 16:8
イ エゼ 16:20; ガラ 4:25
ウ 王I 16:24
エ 王I 8:29
オ 王I 14:16; 王I 21:26; 王II 17:7
カ ホセ 2:5
キ 王II 15:19; 王II 16:7; 王II 17:3; エレ 2:18; エレ 2:36; 哀 5:6; エゼ 16:28; ホセ 5:13; ホセ 7:11; ホセ 8:9
ク 詩 106:39; ホセ 5:3; ホセ 6:10
ケ 出 32:4; 王I 12:28; 王II 10:29; 王II 17:16
コ 王II 15:29
サ 王II 17:23; 代I 5:26
シ エゼ 16:37; ホセ 2:10
ス 王II 17:6; 王II 18:11
セ エレ 3:7

第二欄

ア エレ 3:8; エゼ 16:47
イ 王II 16:7; 代II 28:16
ウ エゼ 23:6
エ 王II 17:19
オ エゼ 8:10
カ エレ 22:14
キ エレ 50:2
ク サI 18:4
ケ 詩 119:37; マタ 5:28; ヨハI 2:16
コ エゼ 16:29
サ エゼ 16:37
シ エレ 3:2; エゼ 16:36
ス 申 32:19; 詩 78:59; 詩 106:40; エレ 6:8; エレ 12:8
セ エゼ 16:25; アモ 4:4
ソ エゼ 20:7

起こさせるまでになった。[ア] **20** そして彼女は，その身体の器官が雄ろばの身体の器官のような者，その生殖器が雄馬の生殖器のような者たちに所有されるそばめに倣って欲情を燃やしつづけた。[イ] **21** そしてあなたは，若い時の乳房のためにエジプト[ウ][の時]からずっと胸を抱き締められることによって，自分の若い時のみだらな行ないに注意を向け続けた。[エ]

22「それゆえ，オホリバよ，主権者なる主エホバはこのように言われた。『いまわたしは，あなたを熱愛する者たちを，あなたの魂が嫌悪の情を抱いて遠ざかった者たちを，あなたに向かって奮い立たせる。[オ] わたしは彼らを連れ来て四方からあなたを攻めさせる。[カ] **23** バビロン[キ]の子ら，すべてのカルデア人[ク]，ペコド[ケ]，ショア，コア，彼らと共にアッシリアのすべての子ら，好ましい若者たち，総督や代理支配者のすべて，戦士，召集された者たち，すなわち馬に乗る者たちすべてを。 **24** そして，彼らは必ず入って来て，戦車と車輪の響き[コ]，もろもろの民の会衆，大盾と丸盾とかぶととをもってあなたを攻める。彼らは周囲からあなたに攻めかかる。わたしは彼らに裁きをゆだね，彼らは必ず自分たちの裁きをもってあなたを裁く。[サ] **25** また，わたしはあなたに向かって激情を表わし[シ]，彼らは激しい怒りをもってあなたに向かって行動する。[ス] 彼らはあなたの鼻と耳を取り除く。そしてあなたの残りは剣によって倒れるであろう。彼らはあなたの息子や娘たちを[ア]奪い[イ]，あなたの残りは火によってむさぼり食われるであろう。[ウ] **26** そして，彼らは必ずあなたの衣をはぎ取り[エ]，あなたの美しい品々を取り去るであろう。[オ] **27** そして，わたしはあなたからみだらな行ないを絶やす。[カ] また，エジプトの地から[携えてきた]あなたの売春をも。[キ] あなたは彼らに向かって目を上げず，もはやエジプトを思い出すこともない』。

28「主権者なる主エホバはこのように言われたからである。『いまわたしは，あなたが憎んだ者たちの手に，あなたの魂が嫌悪の情を抱いて遠ざかった者たちの手にあなたを渡す。[ク] **29** そして，彼らは必ず憎しみの念を抱いてあなたに向かって行動し，あなたの労苦の実をすべて取り去り，あなたを裸にし，何も身に着けないままにさせて捨てて行くであろう。[ケ] あなたの淫行と，みだらな行ない，売春行為の裸は必ずあらわにされる。[コ] **30** あなたに対してこれらのことがなされるであろう。あなたが売春婦のようになって諸国民について行くからである。[サ] あなたが彼らの糞像で身を汚したからである。[シ] **31** あなたは自分の姉妹の道を歩んだ。[ス] わたしは彼女の杯をあなたの手に渡さなければならなくなるであろう』。[セ]

32「主権者なる主エホバはこのように言われた。『あなたの姉妹の杯をあなたは飲むであろう。それは深くて，広い[杯]である。[ソ] あなたは笑いと嘲笑の的となる。[その杯に]は多く入っているからである。[タ] **33** あなたは酔いと悲

第23章
ア エゼ 16:22
イ エゼ 16:26
ウ ヨシ 24:14
エ エゼ 23:3
オ イザ 10:5　エゼ 16:37　ハバ 1:6　啓 17:16
カ エレ 6:22　エレ 12:9
キ 王II 20:14　イザ 39:3　エゼ 21:19
ク 王II 24:2　イザ 23:13
ケ エレ 50:21
コ エレ 47:3　エゼ 26:10　ナホ 3:2
サ サII 24:14　エレ 39:5
シ 申 29:20　エゼ 38:19　ゼパ 1:18
ス エゼ 16:38

第二欄
ア エゼ 23:4　ガラ 4:25
イ ホセ 2:4
ウ エゼ 15:7　エゼ 20:47　啓 18:8
エ エレ 13:22　エゼ 16:39　ホセ 2:3　啓 17:16
オ イザ 3:18　エレ 4:30　エゼ 16:11
カ イザ 27:9　エゼ 16:41　エゼ 22:15　ゼカ 13:2
キ エゼ 23:3　エゼ 23:19
ク エレ 21:7　エレ 34:20
ケ 申 28:51　エゼ 16:39
コ エゼ 16:36　エゼ 16:37
サ 詩 106:35　エレ 2:18　エレ 16:11　エレ 22:9　エゼ 6:9
シ エゼ 23:7
ス エレ 3:8　エゼ 16:47
セ 王II 21:13　詩 11:6　エレ 7:15　エレ 25:15　ダニ 9:12
ソ イザ 51:17
タ 申 28:37　王I 9:7　哀 2:15　エゼ 22:5

嘆に満たされる。驚がくと荒廃の杯，あなたの姉サマリアの杯とをもって。**34** そしてあなたはそれを飲み，[それを]飲み干さなければならない。あなたはその土器のかけらをかじり，自分の乳房をかき裂くであろう。「わたしが語ったからである」と，主権者なる主エホバはお告げになる』。

35「それゆえ，主権者なる主エホバはこのように言われた。『あなたはわたしを忘れ，わたしをあなたの背の後ろに投げ捨てたので,あなたがまた,自分のみだらな行ないと売春行為を負うのである』」。

36 そして，エホバはさらにわたしに言われた，「人の子よ，あなたにオホラとオホリバを裁いて欲しい。彼らにその忌むべき事柄を告げて欲しい。**37** 彼らは姦淫を犯し，その手には血があり，その糞像と姦淫を犯したからである。そして，さらに，彼らはわたしに産んだその子らを，それらにささげる食物として[火]の中を通らせた。**38** さらにその上,彼らはわたしにこのことを行なった。すなわち，彼らはその日，わたしの聖なる所を汚し，わたしの安息日を汚した。**39** また，その糞像のために自分の子らをほふっておきながら，その日にわたしの聖なる所に入って来てこれを汚しさえした。そして，見よ，彼らはわたしの家の中でこのように行なったのである。**40** そしてそれに加えて，彼らは遠くから来る者たちに[人を]遣わすようになった。それらの者たちのもとに使者が遣わされたのである。すると，見よ，彼らはやって来た。あなたはその者たちのために身を洗い，目を塗り，飾り物で身を飾った。**41** そして，あなたは壮麗な寝いすに座し，その前に食卓をしつらえ，わたしの香と油をその上に置いた。**42** そして，安楽に暮らす群衆の声が彼女の中にあった。人間の集団の中から来た者たちに，酔いどれたちが荒野から連れ込まれた。彼らはその女たちの手に腕輪を,その頭に美しい冠をつけた。

43「そのとき,わたしは姦淫で疲れ果てた彼女に関して言った，『今や,彼女は売春を行ないつづけるであろう。彼女自らが』。**44** そして彼らは,人が売春婦である女のもとに入って来るように,彼女のもとに絶えず入って来た。そのようにして,彼らはみだらな行ないをする女オホラとオホリバのもとに入って来た。**45** しかし義なる者たちについては，彼らは姦婦に対する裁きと血を流す女に対する裁きをもって彼女を裁く者となる。彼女たちは姦婦であって，その手には血があるからである。

46「主権者なる主エホバはこのように言われたからである。『彼らに向かって会衆が攻め上り，彼らは怖ろしいもの，強奪のためのものとされるであろう。**47** そして，会衆は必ず彼らを石撃ちにし，彼らはその剣で切り倒される。それらの者は彼らの息子や娘たちを殺し，火で彼らの家を焼く。**48** そ

第23章
ア 詩 75:8; イザ 51:17
イ イザ 32:12
ウ イザ 17:10; エレ 2:32; エレ 3:21; エレ 13:25
エ 王Ⅰ 14:9; ネヘ 9:26
オ エゼ 23:4
カ エレ 1:10
キ イザ 58:1; エゼ 16:2; エゼ 20:4; エゼ 22:2
ク ホセ 1:2; ヤコ 4:4
ケ エゼ 16:38; エゼ 22:2
コ エゼ 16:36
サ レビ 18:21; 王Ⅱ 17:17; エゼ 16:20
シ 王Ⅱ 21:4
ス エレ 32:34; エゼ 5:11; エゼ 8:5
セ ネヘ 13:17; エゼ 22:8
ソ エレ 7:31
タ レビ 20:3; エレ 7:11
チ 代Ⅱ 33:4

第二欄
ア イザ 57:9
イ 王Ⅱ 20:13
ウ ルツ 3:3; エス 2:12
エ 王Ⅱ 9:30; エレ 4:30
オ 箴 7:10; イザ 3:18; エゼ 16:13
カ エス 1:6; イザ 57:7; アモ 2:8; アモ 6:4
キ イザ 65:11
ク エゼ 8:11
ケ 箴 7:17; エレ 44:17; エゼ 16:18; ホセ 2:8
コ 出 32:6; ホセ 13:6
サ イザ 28:1
シ エゼ 16:11
ス ヤコ 4:4
セ エズ 9:7; エレ 13:23
ソ エゼ 23:3; エゼ 23:9
タ エゼ 14:14; エゼ 14:20
チ レビ 20:10; 申 22:21; エゼ 16:38
ツ 創 9:6; エゼ 23:37
テ 王Ⅱ 24:4; 詩 106:38; イザ 1:15; ホセ 4:2
ト エレ 25:9; エゼ 16:40

ナ エレ 15:4; エレ 24:9; エレ 34:17; ニ レビ 20:2; エゼ 16:40; ヌ 代Ⅱ 36:17; ネ 申 13:16; 王Ⅱ 25:9; エレ 39:8; エレ 52:13。

して，わたしはみだらな行ないを必ずこの地から絶やし，すべての女は矯正を受けなければならなくなる。それゆえに，人々はあなた方のみだらな行ないに倣うことはないであろう。 **49** そして，彼らはあなた方のみだらな行ないを必ずあなた方の上にもたらし，あなた方は自分の糞像の罪を負うであろう。そしてあなた方はわたしが主権者なる主エホバであることを知らなければならなくなる』」。

24 また，エホバの言葉が第九年，第十の月，その月の十[日]に引き続きわたしに臨んで言った， **2** 「人の子よ，この日の名を，まさにこの日[の名]を自分のために書き記せ。バビロンの王はまさにこの日にエルサレムに攻め寄せた。 **3** そして，反逆の家に関して格言的な言い回しを作り，あなたは彼らに関して言わなければならない，

「『主権者なる主エホバはこのように言われた。「広口の料理なべを据えよ。[これを]据え，またその中に水を注げ。 **4** [肉]切れ，すべての良い[肉]切れ，股と肩を集めてこれに入れよ。[これを]えり抜きの骨で満たせ。 **5** えり抜きの羊を取るように。また，その下に丸太を円く積め。その[肉]切れを煮，またその中で骨を料理せよ」』」。

6 「それゆえ，主権者なる主エホバはこのように言われた。『流血の都市，その中にさびがあり，そのさびがそれから出て行かなかった広口の料理なべは災いだ！ 一切れずつそれを取り出せ。そのためにくじを引いてはならない。 **7** その血はそのただ中にあったからである。大岩の輝く，むき出しの表面に彼女はそれを置いた。彼女はそれを地の上に注ぎ出して塵で覆おうとはしなかった。 **8** わたしは復しゅうを遂げる激しい怒りを起こすため，彼女の血を大岩の輝く，むき出しの表面に置いた。それが覆われることのないためである』。

9 「それゆえ，主権者なる主エホバはこのように言われた。『流血の都市は災いだ！ わたしも自ら[まきの]山を大きくする。 **10** 丸太を多くせよ。火を燃え上がらせよ。肉を十分に煮上げよ。そして肉汁を注ぎ出し，骨を焼け付くように熱くせよ。 **11** それを空にして，炭火の上に置き，熱くなるようにせよ。その銅は必ず熱せられ，その汚れはその中で必ず溶解させられる。そのさびを完全に除去せよ。 **12** 難儀だ！ それは[人を]疲れさせたが，その多量のさびはそれから出て行かない。そのさびもろとも火の中に！』

13 「『あなたの汚れの中には，みだらな行ないがあった。そのためにわたしはあなたを清めなければならなかった。しかしあなたは自分の汚れから清くならなかった。わたしがあなたに関してわたしの激しい怒りを休ませるまでは，あなたはもはや清くならない。 **14** わたしが，エホバが語ったのである。それは必ず到来し，わたしは行動する。わたしは怠らず，ふびんに思わず，悔やみもしない。彼らはあなたの

第23章
ア 裁 20:6; エゼ 22:9
イ イザ 26:9
ウ 申 13:11; ペテII 2:6
エ イザ 59:18; エゼ 16:43; ロマ 2:6; ガラ 6:7
オ 詩 9:16; エゼ 6:13

第24章
カ 王II 25:1; エレ 39:1; エレ 52:4
キ エゼ 17:12; ルカ 8:10
ク エレ 1:13; エゼ 11:3
ケ エゼ 11:7
コ エレ 39:6; エゼ 34:16
サ エゼ 24:10
シ 王II 21:16; エゼ 22:3; ミカ 7:2; マタ 23:35

第二欄
ア エゼ 11:7; エゼ 11:9
イ ヨエ 3:3; オバ 11; ナホ 3:10
ウ 王I 21:19; エレ 2:34
エ レビ 17:13; 申 12:16; イザ 26:21
オ 申 32:35; 詩 94:1
カ 王II 24:4; エレ 16:17
キ ナホ 3:1; ハバ 2:12; マタ 23:37
ク イザ 30:33
ケ エレ 21:10; エレ 32:29; エゼ 22:15
コ エゼ 24:6
サ エレ 5:3; エレ 6:29
シ 裁 20:6; 代II 36:14; エゼ 22:9; ペテII 2:7
ス ヨブ 9:4
セ エゼ 5:13; エゼ 8:18
ソ 民 23:19
タ 詩 33:9
チ エレ 13:14
ツ エゼ 5:11; エゼ 9:10
テ サI 15:29

道とあなたの行ないにしたがって，必ずあなたを裁くであろう[ア]』と，主権者なる主エホバはお告げになる」。

15 また，エホバの言葉が引き続きわたしに臨んで言った， 16「人の子よ，いまわたしはあなたの目に好ましいもの[イ]を一撃によってあなたから奪い去る[ウ]。あなたは自分の胸をたたいてはならない。泣いてはならない。涙を出してはならない[エ]。 17 言葉を出さずに溜め息をつけ。死人のためにあなたは喪に服してはならない[オ]。頭飾りを巻いて身につけ[カ]サンダルを足にはくべきである[キ]。そしてあなたは口ひげを覆ってはならない[ク]。人々のパンを食べてはならない[ケ]」。

18 そして，わたしは朝，民に話しかけたが，やがてわたしの妻は夕方に死んだ。それで，わたしは朝，命令されていた通りに行なった。 19 すると，民はわたしに言うのであった，「あなたのしているこれらのことはわたしたちとどんな関係があるのか，わたしたちに話してくれませんか[コ]」。 20 それでわたしは彼らに言った，「エホバの言葉がわたしに臨んで言った， 21『イスラエルの家に言え，「主権者なる主エホバはこのように言われた。『いまわたしは，あなた方の強さの誇り[サ]，あなた方の目に好ましいもの[シ]，あなた方の魂の同情の的であるわたしの聖なる所，およびあなた方が後に残したあなた方の息子や娘たちを汚す[ス] ― 彼らは剣によって倒れるであろう[セ]。 22 そして，あなた方はわたしがした通りにしなければならなくなる。あなた方は口ひげを覆わず[ア]，人々のパンを食べない[イ]。 23 また，あなた方の頭飾りはあなた方の頭にあり，あなた方のサンダルはあなた方の足にあるであろう。あなた方は身をたたくことも，泣くこともせず[ウ]，自分のとがのうちに必ず朽ち果て[エ]，互いのことで実際にうめくであろう[オ]。 24 そしてエゼキエルはあなた方のために異兆となった[カ]。すべて彼が行なったように，あなた方はするであろう。それが到来するとき[キ]，あなた方はまた，わたしが主権者なる主エホバであることを知らなければならなくなる[ク]』」』」。

25「そして，人の子よ，あなたについていえば，わたしが彼らからその要塞，美しいその歓喜の的，その目に好ましいものとその魂の慕うもの，その息子や娘たち[コ]を取り去る日に， 26 その日に，逃れた者が耳に聞かせるためにあなたのもとに来るのではないか[サ]。 27 その日に，あなたの口は逃れて来た者に向かって開かれ[シ]，あなたは語り，もはや口のきけない者ではなくなる[ス]。あなたは彼らに対して必ず異兆となり[セ]，彼らはわたしがエホバであることを知らなければならなくなる[ソ]」。

25

また，エホバの言葉が引き続きわたしに臨んで言った， 2「人の子よ，あなたの顔をアンモンの子らの方に向け，彼らに向かって預言せよ[タ]。 3 そしてあなたはアンモンの子らに関して言わなければならない，『主権者なる主エホバの言葉を聞け。主権者

第24章
ア イザ 3:11; エゼ 16:43; マタ 16:27; ロマ 2:6
イ 申 13:6
ウ エゼ 24:18; エゼ 24:21; ホセ 4:9
エ 申 13:8
オ エレ 16:5
カ レビ 10:6
キ サII 15:30
ク ミカ 3:7
ケ エレ 16:7
コ エゼ 12:9; エゼ 37:18
サ 詩 96:6
シ 詩 27:4; 詩 84:1
ス 詩 74:7; 詩 79:1; エレ 7:14; 哀 1:10; 哀 2:7; エゼ 9:7
セ 代II 36:17; エレ 6:11; エレ 9:21; エゼ 23:25

第二欄
ア ミカ 3:7
イ エレ 16:7; エゼ 24:17
ウ ヨブ 27:15; 詩 78:64
エ レビ 26:39; エゼ 4:17; エゼ 33:10
オ イザ 59:11
カ イザ 8:18; イザ 20:3; エゼ 4:3
キ イザ 46:10
ク 詩 9:16; エレ 17:15; エゼ 25:5
ケ エゼ 24:16
コ 申 28:32; エレ 11:22
サ エゼ 33:21
シ 詩 51:15
ス エゼ 3:26; エゼ 33:22; ルカ 1:20
セ エゼ 12:3
ソ エゼ 6:13

第25章
タ 創 19:38; エレ 49:1; アモ 1:13; ゼパ 2:9

なる主エホバはこのように言われた。「あなたはわたしの聖なる所に向かって，それが汚されたために，またイスラエルの土地に向かって，それが荒廃させられたために，またユダの家に向かって，彼らが流刑の身となったために，ははあ！ と言ったので[ア]，**4** それゆえ，いまわたしはあなたを東洋人に渡して，[彼らに]所有させる[イ]。彼らはあなたの中に壁で囲まれた宿営を設け，あなたの中に必ず自分たちの幕屋を置くであろう。彼らはあなたの実りを食べ，彼らはあなたの乳を飲むであろう[ウ]。**5** そして，わたしはラバ[エ]をらくだの牧草地とし，アンモンの子らを羊の群れの休み場とする[オ]。そしてあなた方はわたしがエホバであることを知らなければならなくなる[カ]」』」。

6「主権者なる主エホバはこのように言われたからである。『あなたはイスラエルの土地に向かって手をたたき[キ]，足を踏み鳴らし，[自分の]魂のうちにあらゆる侮べつの念を抱いて歓びつづけたので[ク]，**7** それゆえ，いまわたしはここにいる。わたしはあなたに向かってわたしの手を伸ばした[ケ]。わたしはあなたを強奪物として諸国民に渡し，もろもろの民の中からあなたを断ち滅ぼし，もろもろの地からあなたを滅ぼす[コ]。わたしはあなたを滅ぼし尽くし[サ]，あなたはわたしがエホバであることを知らなければならなくなる』。

8「主権者なる主エホバはこのように言われた。『モアブ[シ]とセイル[ス]は，「見よ，ユダの家はほかのすべての国々と同じだ[ア]」と言ったので，**9** それゆえ，いまわたしは諸都市で，その国境までの諸都市で，モアブの斜面を，[その]地の飾りであるベト・エシモト[イ]，バアル・メオン[ウ]，さらにキルヤタイム[エ]にまで開き，**10** アンモン[オ]の子らと共に東洋人[カ]にさらす。わたしはこれを所有されるべきものとするであろう。それが，[すなわち]アンモンの子らが，諸国民の中で思い出されることのないためである[キ]。**11** そして，わたしはモアブで裁きを執行し[ク]，彼らはわたしがエホバであることを知らなければならなくなる[ケ]』。

12「主権者なる主エホバはこのように言われた。『エドムはユダの家に復しゅうしようとして行動し，大規模に悪を行ないつづけ，彼らに復しゅうしたので[コ]，**13** それゆえ，主権者なる主エホバはこのように言われた。「わたしもエドムに向かって手を伸ばし[サ]，そこから人と家畜を断ち滅ぼし[シ]，テマン[ス]からデダン[セ]に至るまでこれを荒れ廃れた所とする。彼らは剣によって倒れる。**14**『そして，わたしはわたしの民イスラエルの手によってエドムに復しゅうをもたらす[ソ]。彼らはわたしの怒りとわたしの激しい怒りとにしたがって必ずエドムで行動する。そして[エドム人たち]はわたしの復しゅうがどんなものかを知らなければならなくなる[タ]』と，主権者なる主エホバはお告げになる」』。

15「主権者なる主エホバはこのように言われた。『フィリスティア人は復しゅう心を抱いて行動し[チ]，滅びをもた

第25章

ア 箴 17:5　箴 24:17　エゼ 26:2　エゼ 35:2　エゼ 35:12
イ ヨブ 1:3　エゼ 25:10
ウ レビ 26:16　申 28:33
エ サⅡ 12:26　エゼ 21:20
オ イザ 17:2　イザ 32:14　ゼパ 2:14
カ イザ 37:20　エゼ 26:6
キ ヨブ 27:23　哀 2:15
ク ネヘ 4:4　ヨブ 31:29　箴 24:17　オバ 12　ゼパ 2:8
ケ エゼ 35:3　ゼパ 1:4
コ エレ 49:2　アモ 1:14
サ 詩 145:20
シ イザ 15:1　エレ 48:1　アモ 2:1
ス 申 2:4

第二欄

ア イザ 10:9　イザ 36:18
イ ヨシ 13:20
ウ 民 32:38
エ ヨシ 13:19
オ 詩 83:7
カ エゼ 25:4
キ エゼ 21:32
ク 詩 149:7　エレ 9:26　エレ 48:1
ケ エゼ 6:13
コ 代Ⅱ 28:17　詩 137:7　哀 4:22　アモ 1:11　オバ 10
サ マラ 1:4
シ エレ 7:20
ス エレ 49:7
セ エレ 49:8
ソ イザ 11:14　イザ 63:1　エレ 49:2
タ 申 32:35　詩 58:10　ナホ 1:2　啓 6:16
チ イザ 14:29　エレ 25:20　ヨエ 3:4

らすために,魂のうちに侮べつの念を抱き,[ア]定めなく続く敵意を抱いて復しゅうしつづけたので,[イ] **16** それゆえ,主権者なる主エホバはこのように言われた。「いまわたしはフィリスティア人に向かって手を伸ばし,[ウ]ケレト人を断ち滅ぼし,[エ]海岸地方の残りを滅ぼす。[オ] **17** また,わたしは激怒の戒めをもって,彼らの中で大いなる復しゅうの行為をする。[カ]わたしが彼らにわたしの復しゅうをもたらすとき,彼らはわたしがエホバであることを知らなければならなくなる[キ]」』」。

26 そして,第十一年,その月の一[日]のこと,エホバの言葉が引き続きわたしに臨んで言った,**2**「人の子よ,ティルス[ク]はエルサレムに向かって,[ケ]『ははあ!　彼女は破られた。[コ]もろもろの民の扉たる者[サ]が!　形勢は必ずわたしにとって有利となる。わたしは満たされるであろう — 彼女は荒れ廃れた』[シ]と言ったので, **3** それゆえ,主権者なる主エホバはこのように言われた。『ティルスよ,いまわたしはあなたを攻める。海が波を起こすように,[ス]わたしは多くの国々の民を起こしてあなたを攻めさせる。[セ] **4** そして,彼らはティルスの城壁を必ず滅びに陥[ソ]れ,その塔を打ち壊すであろう。[タ]わたしは彼女からその塵をこそげて,これを大岩の輝く,むき出しの表面とする。 **5** 彼女は海の中で[チ]引き網の干し場となる』。[ツ]

「『わたしが語ったからである』と,主権者なる主エホバはお告げになる,『彼女は必ず諸国民のための強奪の的となる。 **6** また野にある,彼女に依存する町々 — それらは剣によって殺され,人々はわたしがエホバであることを知らなければならなくなる[ア]』。

7「主権者なる主エホバはこのように言われたからである。『いまわたしは,北から王の王,[イ]バビロンの王ネブカドレザルを馬,[ウ]戦車,[エ]騎兵,会衆,[オ]すなわちおびただしい民と共に連れて来て,[カ]ティルスを攻めさせる。 **8** 彼は野にあるあなたに依存する町々を剣で殺し,あなたに向かって必ず攻囲壁を作り,あなたに向かって攻囲塁壁を盛り上げ,[キ]あなたに向かって大盾を立てるであろう。 **9** 彼はその攻撃機械の打撃をあなたの城壁に向け,あなたの塔を剣で取り壊す。 **10** その波打つ馬の大群のために,塵があなたを覆うであろう。[ク]破れ口によって開かれた都市に入るときのように,彼があなたの門を通って入って来るとき,騎兵と車輪と戦車の音のために,あなたの城壁は激動するであろう。 **11** 彼はその馬のひづめであなたのすべてのちまたを踏みにじる。[ケ]彼はあなたの民を剣で殺し,あなたの強さの柱も地に下る。 **12** また,彼らは必ずあなたの資産[コ]を分捕り,あなたの商品[サ]を強奪し,あなたの城壁を打ち壊し,あなたの好ましい家々を取り壊すであろう。またあなたの石や,木工物や,塵を水の中に置くであろう』。

13「『そして,わたしはあなたの歌の騒ぎを絶やす。[シ]あなたのたて琴の音ももはや聞かれなくなるであろう。[ス] **14** そして,わたしはあなたを大岩の輝く,む

第25章
- ア 代II 28:18; イザ 9:12; エレ 47:1; アモ 1:6
- イ サI 31:7; サII 5:17
- ウ ゼパ 2:4
- エ サI 30:14; ゼパ 2:5
- オ エレ 47:4
- カ エゼ 5:15; ナホ 1:2
- キ 詩 9:16

第26章
- ク ヨシ 19:29
- ケ ヨエ 3:6; アモ 1:9
- コ エゼ 25:3
- サ 哀 1:1
- シ エゼ 19:7
- ス エレ 51:42
- セ 詩 82:8
- ソ イザ 23:11; アモ 1:10
- タ ゼカ 9:4
- チ エゼ 27:32
- ツ エゼ 26:14

第二欄
- ア 詩 9:16
- イ エズ 7:12; ダニ 2:37
- ウ エレ 6:23; ハバ 1:8
- エ エレ 4:13
- オ エゼ 23:24
- カ エレ 25:9; エゼ 29:18
- キ サII 20:15; エゼ 21:22
- ク エレ 47:3; エゼ 26:4
- ケ イザ 5:28; ハバ 1:8
- コ エゼ 27:33; テモI 6:17
- サ ネヘ 13:16; エゼ 27:33; エゼ 28:5; エゼ 28:18; ゼカ 9:3
- シ イザ 14:11
- ス イザ 23:16; イザ 24:8; 啓 18:22

き出しの表面とする。[ア]あなたは引き網の干し場となる。[イ]あなたは決して建て直されることはない。わたしが，エホバが語ったからである』と，主権者なる主エホバはお告げになる。[ウ]

15「主権者なる主エホバはティルスにこのように言われた。『致命的な傷を負った者がうめくとき，あなたの中で殺りくによる殺しが行なわれるとき，あなたの没落の音で島々は激動しないだろうか。[エ] **16** そして，海のすべての長はその王座から[オ]必ず降りて来て，[カ]そでなしの上着を取り去り，刺しゅうの施された衣を脱ぐ。彼らはおののきの発作をまとう。彼らは地に座し，[キ]絶えずおののき，[ク]驚いてあなたを見つめるであろう。 **17** そして必ずあなたのことで哀歌を唱え，[ケ]あなたに[こう]言う。

「『「賛美を受けた都市よ，海で強い者となった者よ，[コ]かつては海から[の人々の]住む所であったそのあなたが滅びてしまうとは！[サ] [地の]すべての住民に恐怖を与えたその[都市]とそこに住む者たちよ！ **18** 今や，島々はあなたの没落の日におののくであろう。そして海にある島々は，あなたが出て行くために必ずかき乱される」[シ]』。

19「主権者なる主エホバはこのように言われたからである。『わたしがあなたを，実際に人の住んでいない諸都市のような荒れ廃れた都市とするとき，[わたしが]あなたの上に水の深みをもたらし，広大な水があなたを覆ってしまうとき，[ス] **20** わたしはまた，あなたを坑に下る者たちと共に昔の者たちのもとに下らせ，[ア]坑に下る者たちと共に，[イ]久しく荒れ廃れた場所にも似た最も低い地に住まわせる。[ウ]それはあなたが人の住まない所となるためである。そしてわたしは生ける者の地に飾りを置くであろう。[エ]

21「『わたしはあなたを突然の恐怖とする。[オ]あなたはいなくなるであろう。あなたは捜し求められるが，[カ]もはや定めのない時に至るまで見いだされることはない』[キ]と，主権者なる主エホバはお告げになる」。

27

また，エホバの言葉が引き続きわたしに臨んで言った， **2**「そして，人の子よ，あなたは，ティルスに関して哀歌を唱えよ。[ク] **3** あなたはティルスに向かって言わなければならない，

「『海の入口に住んでいる者，[ケ]多くの島のためにもろもろの民と商いをする女よ，[コ]主権者なる主エホバはこのように言われた。「ティルスよ，あなたは自ら，『わたしは麗しさの点で完全だ』と言った。[サ] **4** 海のただ中にあなたの領地はある。[シ]あなたを建てる者たちがあなたの麗しさを完全なものにした。[ス] **5** 彼らはあなたのためにすべての厚板をセニル[セ]からのねずの木で作った。彼らはレバノンからの杉[ソ]を取ってあなたの上に帆柱を作った。 **6** 彼らはバシャンの巨木であなたのかいを作った。キッテム[タ]の島々からの，いとすぎ材に象牙をはめてあなたの船首を作った。 **7** あなたの張り布はエジプトの色とりどりの亜麻布[チ]であった。[それが]あなたの帆となるためであった。あなたの

第26章
- ア エゼ 26:4
- イ エゼ 26:5
- ウ イザ 14:27
- エ エレ 49:21; エゼ 27:28; エゼ 31:16
- オ サI 2:7; ヨナ 3:6
- カ イザ 23:8
- キ イザ 3:26
- ク 出 15:15; エゼ 27:35; エゼ 32:10
- ケ エゼ 27:32
- コ イザ 23:4; エゼ 28:2
- サ アモ 1:9; 啓 18:10
- シ イザ 23:5; エゼ 27:32
- ス イザ 8:7; エゼ 27:34; ダニ 9:26

第二欄
- ア イザ 38:18
- イ 詩 143:7; エゼ 28:8; ルカ 10:15
- ウ 申 32:22; 詩 88:6; エゼ 32:18
- エ 詩 27:13; エゼ 32:23
- オ エゼ 27:36
- カ 詩 37:10; 詩 37:36
- キ エゼ 28:19

第27章
- ク エゼ 26:17
- ケ エゼ 28:2
- コ イザ 23:8
- サ 箴 27:2; イザ 23:9; エゼ 28:12
- シ エゼ 26:5
- ス エゼ 26:12
- セ 申 3:9; 代I 5:23; 歌 4:8
- ソ 王I 5:6
- タ 創 10:4; イザ 23:1; エレ 2:10
- チ 箴 7:16

甲板の覆いは，エリシャの島々からの青糸や赤紫に染めた羊毛であった。

8 「『「シドンとアルワドの住民があなたのためにこぎ手となった。ティルスよ，あなたの熟練した者たちがあなたのうちにいた。彼らはあなたの水夫であった。 9 ゲバルの老人やその熟練した者たちも，あなたの継ぎ目にまいはだを詰める者としてあなたのうちにいた。海のすべての船とその船員たちもあなたのうちにいた。商いの品物を交換するためであった。 10 ペルシャ人，ルディム，プトの人たち ― 彼らは，あなたの軍勢，あなたの戦人の中にいた。彼らは盾とかぶとをあなたの中に掛けた。彼らはあなたの光輝を生じさせた者である。 11 アルワドの子ら，すなわちあなたの軍勢は，あなたの周囲の城壁の上におり，勇ましい者たちがあなたの塔の中にいた。彼らはその円盾をあなたの周囲の城壁に掛けた。彼らがあなたの麗しさを完全なものにしたのである。

12 「『「タルシシュは，あらゆる貴重な物が満ちあふれており，それゆえにあなたの商人であった。［その］銀，鉄，すず，および鉛と引き換えに，あなたの蓄えた物が与えられた。 13 ヤワン，トバル，およびメシェクがあなたの貿易商であった。人間の魂と銅製品と引き換えに，あなたの交易品が与えられた。 14 トガルマの家からは馬，乗用馬，らばが出，［それと引き換えに］あなたの蓄えた物が与えられた。 15 デダンの子らはあなたの貿易商であった。多くの島はあなたに雇われる商人であった。彼らは象牙の角と黒たんをあなたへの贈り物として支払った。 16 エドムは，あなたの作った物が満ちあふれており，それゆえにあなたの商人であった。トルコ玉，赤紫に染めた羊毛，色とりどりの生地，上等の織物，さんご，ルビーと引き換えに，あなたの蓄えた物が与えられた。

17 「『「ユダとイスラエルの地もあなたの貿易商であった。ミニトの小麦，特別の食料，蜜，油，バルサムと引き換えに，あなたの交易品が与えられた。

18 「『「ダマスカスはあなたの作った非常に多くの物を扱うあなたの商人であった。ヘルボンのぶどう酒と赤味がかった灰色の羊毛と共に，あなたのあらゆる貴重な物が満ちあふれていたからである。 19 ウザルからのベダンとヤワン ― 彼らはあなたの蓄えた物と引き換えに与えた。錬鉄の品，カシアと籐 ― それがあなたの交易品と引き換えになった。 20 デダンは乗り物用の織り地の衣を扱うあなたの貿易商であった。 21 アラブ人とケダルのすべての長もあなたに雇われる商人であった。雄の子羊，雄羊，雄やぎ ― 彼らはそれらのものを扱うあなたの商人であった。 22 シェバとラアマの貿易商もあなたの貿易商であった。あらゆる種類の最良の香物や，あらゆる種類の宝石や金と引き換えにあなたの蓄えた物が与えられた。 23 ハランとカネとエデン，シェバの貿易商，アシュル

第27章

ア 代I 1:7
イ 出 25:4
ウ エレ 10:9
エ ヨシ 11:8
オ 創 10:18
カ 代II 2:14
キ 王I 9:27
ク ヨシ 13:5
　詩 83:7
ケ 王I 5:18
　エゼ 27:27
コ エゼ 38:5
サ 創 10:13
シ 代I 1:8
　エレ 46:9
　エゼ 30:5
　ナホ 3:9
ス エゼ 38:5
セ 創 10:18
ソ 歌 4:4
タ 創 10:4
　王I 10:22
　イザ 2:16
　ヨナ 1:3
チ 代II 9:21
　代II 20:36
　詩 72:10
ツ エレ 10:9
テ 創 10:2
　イザ 66:19
ト 代I 1:5
ナ エゼ 32:26
ニ ヨエ 3:6
　啓 18:13
ヌ 創 10:3
　代I 1:6
　エゼ 38:6
ネ 創 10:7
　代I 1:9
　エレ 25:23

第二欄

ア 王I 10:22
　啓 18:12
イ エゼ 28:13
ウ 裁 11:33
エ 申 8:8
オ 創 43:11
カ エレ 8:22
キ 王I 5:9
　代II 2:10
　エズ 3:7
　使徒 12:20
ク イザ 7:8
ケ 伝 10:19
コ 歌 4:14
サ 創 25:3
シ エレ 25:24
ス 創 25:13
　代I 1:29
　歌 1:5
　イザ 60:7
セ 代II 17:11
ソ 王I 10:1
　代II 9:1
　詩 72:10
タ 創 10:7
　代I 1:9
チ 王I 10:2
　イザ 60:6
ツ 創 11:31
テ 王II 19:12
　イザ 37:12
　アモ 1:5
ト 創 25:3
　ヨブ 6:19

ナ 創 10:22; 代I 1:17。

[と]キルマドはあなたの貿易商であった。 **24** 彼らは豪華な衣服，青い生地の上掛け，色とりどりの生地，二色もののじゅうたん，より合わせて固くした綱を扱うあなたの貿易商であり，あなたの交易の中心にいた。

25 「『「タルシシュの船はあなたの交易品のための隊商であったので，あなたは大海のただ中で，満たされた者，ひときわ栄光ある者となる。

26 「『「あなたをこぐ者たちは，あなたを広大な水に連れて来た。東風そのものが大海のただ中であなたを打ち砕いた。 **27** あなたの貴重な物や蓄えた物，交易品，あなたの船員や水夫たち，あなたの継ぎ目にまいはだを詰める者たち，あなたの商いの品を交換する者たち，あなたのすべての戦人，すなわち，あなたとあなたの全会衆の中にいる者たち，あなたの中にいる者たち ― 彼らはあなたの没落の日に大海のただ中で倒れる。

28 「『「あなたの水夫たちの叫びの声で広野は激動する。 **29** また，かいを操るすべての者，船員たち，海のすべての水夫たちは必ず船から降りて，陸に立つであろう。 **30** そして，彼らはあなたのことで必ず声を上げて，自分を聞こえさせ，悲痛な思いで叫ぶであろう。そして自分の頭に塵を掛ける。彼らは灰の中を転げ回る。 **31** また，彼らはあなたのために必ずはげをもって[自分を]はげにし，粗布をまとい，魂の苦しみのうちに，激しく泣き叫びながらあなたのことで泣くであろう。 **32** そして彼らは嘆き悲しんで，あなたのために必ず哀歌を唱え，あなたのことを詠唱するであろう。

「『「『ティルスのような者，海の中で沈黙させられた[この]女のような者がだれかいるであろうか。 **33** あなたの蓄えた物が大海から出て行ったとき，あなたは多くの民を満足させた。あなたはその満ちあふれる貴重な物や交易品によって地のもろもろの王を富ませた。 **34** 今あなたは大海のほとり，水の深みで打ち砕かれた。あなたの交易品とあなたの全会衆は，あなたの中で倒れた。 **35** 島に住む者たちは皆 ― 彼らは必ず驚いてあなたを見つめ，その王たちも戦りつを覚えて身震いしなければならなくなる。もろもろの顔は必ずろうばいする。 **36** もろもろの民の中の商人たちは，あなたのことで必ず口笛を吹くであろう。あなたは必ず突然の恐怖となり，もはや定めのない時に至るまでいなくなる』」』」。

28 また，エホバの言葉が引き続きわたしに臨んで言った， **2** 「人の子よ，ティルスの指導者に言え，『主権者なる主エホバはこのように言われた。

「『「あなたは地の人であって，神ではないのに，あなたの心はごう慢になり，『わたしは神だ。わたしは神の座に，大海のただ中に座した』と言いつづけ，そして自分の心を神の心のようにしつづけるので ― **3** 見よ，あなたはダニエルよりも賢い。どんな秘密もあなたに解けないものはなかった。

第27章

ア 王I 10:22 イザ 2:16 イザ 23:14 イザ 60:9
イ エゼ 27:4 ヨナ 2:3
ウ エゼ 27:8
エ 詩 48:7
オ エゼ 27:14
カ エゼ 27:13
キ エゼ 27:8
ク エゼ 27:9
ケ エゼ 27:11
コ 箴 11:4 エゼ 26:14
サ エゼ 26:15 啓 18:17
シ エゼ 26:16
ス イザ 23:1 エゼ 26:17 啓 18:9 啓 18:11
セ ネヘ 9:1 ヨブ 2:12 啓 18:19
ソ エス 4:1 エレ 6:26
タ イザ 15:2 エレ 16:6 ミカ 1:16
チ エス 4:3 イザ 22:12 ダニ 9:3
ツ イザ 22:4

第二欄

ア エゼ 26:17 エゼ 27:2
イ エゼ 26:5
ウ 哀 2:13 啓 18:18
エ エゼ 27:14 エゼ 27:16 啓 18:19
オ エゼ 27:26
カ イザ 23:3
キ ゼカ 9:3 啓 18:3
ク エゼ 26:19
ケ エゼ 27:27
コ イザ 23:6 エゼ 26:15
サ エゼ 28:17 エゼ 32:10 啓 18:9
シ 啓 18:10
ス エレ 18:16 エレ 19:8 啓 18:15
セ 詩 37:10 エゼ 26:14

第28章

ソ 詩 144:3
タ イザ 31:3
チ 箴 16:18 イザ 2:12 エゼ 28:5
ツ ダニ 11:36 コI 8:5
テ イザ 14:13 テサII 2:4
ト エゼ 27:4
ナ ダニ 2:48
ニ ゼカ 9:2

4 あなたは自分の知恵と識別力によって自分のために富を作り，倉に金や銀を得つづける[ア]。 5 あなたは自分の満ちあふれる知恵[イ]と商品[ウ]とによって，自分の富を満ちあふれさせ[エ]，あなたの心はその富のゆえにごう慢になりはじめた[オ]」』。

6 「『それゆえ，主権者なる主エホバはこのように言われた。「あなたが自分の心を神の心のようにしたので[カ]， 7 それゆえ，いまわたしはよそ者たちを，諸国民の圧制者たち[キ]をあなたの上にもたらす[ク]。彼らはあなたの知恵の美に向かって必ず剣を抜き，あなたの輝かしい光輝を汚す[ケ]。 8 彼らはあなたを坑に下らせ[コ]，あなたは大海のただ中で，打ち殺される者の死を必ず遂げる[サ]。 9 あなたは，あなたを殺す者の前で間違いなく，『わたしは神である』と言うであろうか[シ]。しかしあなたは，あなたを汚す者たちの手にあっては，ただの地の人であって，神ではない[ス]」』。

10 「『あなたはよそ者たちの手によって，割礼を受けていない者たちの死を遂げる[セ]。わたしが語ったからである』と，主権者なる主エホバはお告げになる」。

11 また，エホバの言葉が引き続きわたしに臨んで言った， 12 「人の子よ，ティルスの王に関して哀歌を唱えよ[ソ]。あなたは彼に言わなければならない，『主権者なる主エホバはこのように言われた。

「『「あなたは知恵に満ち[タ]，美しさの点で完全であり[チ]，ひな型に封印する者。 13 あなたは神の園であるエデンにいた[ア]。あらゆる宝石があなたの覆いであった。ルビー，トパーズ，碧玉，貴かんらん石，しまめのう[イ]，ひすい，サファイア，トルコ玉[ウ]，エメラルド。あなたの中のはめ込み台と受け具の作りは金であった。あなたの創造された日にそれらは整えられていた。 14 あなたは覆うことをする油そそがれたケルブであり，わたしがあなたを置いたのである。神の聖なる山にあなたはいた[エ]。あなたは火の燃える石の中を歩き回った。 15 創造された日からあなたのうちに不義が見いだされるまでは[オ]，あなたはその道においてとがのない者であった[カ]。

16 「『「あなたの満ちあふれる商品のゆえに[キ]，人々はあなたの中に暴虐を満たし，あなたは罪を犯すようになった[ク]。それで，覆うことをするケルブよ，わたしはあなたを汚れた者として神の山から出し，あなたを火の燃える石の中から滅ぼすであろう[ケ]。

17 「『「あなたの心はあなたの美しさのゆえにごう慢になった[コ]。あなたはその輝かしい光輝のゆえに自分の知恵を滅びに陥れた[サ]。わたしは地の上にあなたを投げ出す[シ]。わたしはあなたを王たちの前に置く。[彼らが]あなたをながめるためである[ス]。

18 「『「あなたの満ちあふれるとがのために[セ]，あなたの商品の不正のゆえに[ソ]，あなたは自分の聖なる所を汚した。それで，わたしはあなたの中から火を出すであろう。それが必ずあなたをむさ

第28章
ア 申 8:17 箴 23:4 ゼカ 9:3
イ ゼカ 9:2
ウ エゼ 26:12 エゼ 28:18
エ イザ 23:3 エゼ 27:12
オ 箴 11:28 箴 18:11
カ ルカ 14:11
キ 申 28:50
ク エゼ 30:11
ケ イザ 23:9
コ ヨブ 17:16
サ エゼ 27:26
シ 詩 82:7
ス イザ 31:3
セ エレ 9:26
ソ エゼ 26:17
タ 箴 21:30 イザ 10:13 エレ 9:23 エゼ 28:3 ゼカ 9:2
チ エゼ 27:3

第二欄
ア エゼ 31:8
イ 創 2:12
ウ エゼ 27:16
エ イザ 14:13
オ ヨエ 3:4 アモ 1:9
カ 王I 5:1
キ 王I 10:11 代II 9:21 エゼ 27:12 ヨエ 3:5
ク ヨエ 3:6
ケ イザ 23:9 エレ 25:17 エレ 25:22 エレ 47:4 ヨエ 3:8
コ 箴 11:2 箴 16:18 エゼ 27:3
サ イザ 14:14 エレ 8:9
シ ヨブ 40:11 詩 73:18 詩 147:6 イザ 14:15
ス エゼ 26:3
セ エゼ 28:2
ソ エゼ 28:16

ぼり食う。そしてわたしは，あなたを見るすべての者たちの目の前で，あなたを地上の灰とするであろう。 **19** もろもろの民の中であなたを知っている者たちは皆，必ず驚いてあなたを見つめるであろう。あなたは必ず突然の恐怖となり，もはや定めのない時に至るまでいなくなるであろう」』」。

20 また，エホバの言葉が引き続きわたしに臨んで言った， **21** 「人の子よ，顔をシドンの方に向け，これに向かって預言せよ。 **22** そしてあなたは言わなければならない，『主権者なる主エホバはこのように言われた。「シドンよ，いまわたしはあなたを攻める。わたしはあなたの中で必ず栄光を受けるであろう。わたしがそこで裁きを執行し，わたしがその中で実際に神聖なものとされるとき，人々はわたしがエホバであることを知らなければならなくなる。 **23** また，わたしは彼女に疫病を，そのちまたに血を送り込む。そして，打ち殺された者が，四方から彼女を攻める剣によって必ずその中で倒れる。そして人々はわたしがエホバであることを知らなければならなくなる。 **24** そして，イスラエルの家に向かって，彼らの周囲にいるすべての者，彼らを侮る者たちから，悪性のとげや痛みを与えるいばらが出ることはもはやない。人々はわたしが主権者なる主エホバであることを知らなければならなくなる」』。

25 「『主権者なる主エホバはこのように言われた。「わたしがイスラエルの家をその散らされて行ったもろもろの民の中から集めるとき，わたしも諸国民の目の前で，彼らの中で神聖なものとされるであろう。そして彼らは，わたしがわたしの僕に，ヤコブに与えたその土地に必ず住むであろう。 **26** また，彼らは実際にそこに安らかに住み，家を建て，ぶどう園を設けるであろう。彼らの周囲にあって彼らを侮る者すべてにわたしが裁きを執行するとき，彼らは必ず安らかに住む。そして彼らはわたしが彼らの神エホバであることを知らなければならなくなる」』」。

29 第十年，第十[の月]，その月の十二[日]にエホバの言葉がわたしに臨んで言った， **2** 「人の子よ，エジプトの王ファラオに顔を向け，彼とエジプト全体に向かって預言せよ。 **3** 話せ。あなたは言わなければならない，『主権者なる主エホバはこのように言われた。「エジプトの王なるファラオよ，いまわたしはあなたを攻める。自分のナイルの運河の中に身を伸ばして横たわる大きな海の巨獣，『わたしのナイル川はわたしのもの。わたしが ― わたしが自分のために[これを]作ったのだ』と言った者よ。 **4** そして，わたしはあなたのあごに鉤を掛け，ナイルの運河の魚をあなたのうろこに付かせる。また，あなたのナイルの運河の中から，あなたと，あなたのうろこに付くナイルの運河のすべての魚を引き上げる。 **5** そしてわたしはあなたを，あなたとあなたのナイルの運河のすべての魚を荒野に捨てる。あ

第28章
ア アモ 1:10
イ マラ 4:3
ウ エゼ 27:35
エ エゼ 26:21　エゼ 27:36
オ イザ 23:4　エレ 25:22　エゼ 32:30
カ エゼ 26:3
キ 出 9:16　エゼ 39:13
ク 詩 9:16
ケ エゼ 20:41　エゼ 36:23　エゼ 38:23
コ エゼ 38:22
サ エレ 25:33
シ エゼ 26:6
ス 民 33:55　ヨシ 23:13

第二欄
ア 申 30:3　詩 106:47　イザ 11:12　エレ 30:18　ホセ 1:11
イ イザ 5:16
ウ 創 28:13
エ エレ 23:8　エゼ 36:28
オ エレ 23:6　ホセ 2:18
カ イザ 65:21　エレ 31:4
キ エレ 31:5　エゼ 36:36　アモ 9:14
ク エレ 30:16
ケ イザ 32:18　エゼ 38:11

第29章
コ エレ 44:30
サ イザ 19:1　エレ 25:19　エレ 43:11　エゼ 31:2
シ エレ 46:25　エゼ 31:18
ス エゼ 32:2
セ 詩 74:13　イザ 27:1　イザ 30:7　イザ 51:9
ソ イザ 10:13　エゼ 29:9
タ 王II 19:28　イザ 37:29　エゼ 38:4
チ 出 7:21

なたは野の表に倒れるであろう。あなたは拾い集められることも，集め寄せられることもない。わたしはあなたを地の野獣と天の飛ぶ生き物に食物として与える。 **6** そしてエジプトに住む者は皆，わたしがエホバであることを知らなければならなくなる。彼らがイスラエルの家にとって，支えとしての葦であったからである。 **7** 彼らが手であなたをつかんだとき，あなたは打ち砕かれ，あなたは彼らの肩全体に裂け目を生じさせた。また，彼らがあなたに寄り掛かるとき，あなたは砕かれ，彼らのすべての腰をよろけさせた」。

8「『それゆえ，主権者なる主エホバはこのように言われた。「いまわたしはあなたの上に剣をもたらし，あなたの中から地の人と家畜を断ち滅ぼす。 **9** そして，エジプトの地は必ず荒れ果てた所，荒れ廃れた所となる。彼らはわたしがエホバであることを知らなければならなくなる。彼が，『ナイル川はわたしのもの。わたし自らが[これを]作ったのだ』と言ったからである。 **10** それゆえ，いまわたしはあなたとあなたのナイルの運河を攻め，エジプトの地をミグドルからシエネまで，エチオピアの境界に至るまで荒れ廃れた所，乾燥[地]，荒れ果てた所とする。 **11** 地の人の足がそこを通って行くことも，家畜の足がそこを通って行くこともない。それは四十年の間，人の住まない所となる。 **12** また，わたしはエジプトの地を荒れ果てた地の中で荒れ果てた所とし，その諸都市も荒れ廃れた諸都市の中で四十年の間荒れ果てた所となる。わたしはエジプト人を諸国民の中に散らし，彼らをもろもろの地の中に追い散らす」。

13「『主権者なる主エホバはこのように言われたからである。「四十年の終わりに，わたしはエジプト人をその散らされて行ったもろもろの民の中から集め， **14** エジプト人の捕らわれ人の群れを連れ戻す。わたしは彼らをパトロスの地，その出身地に連れ戻す。彼らはそこで必ず地位の低い王国となる。 **15** それは[ほかの]王国よりも低くなり，もはや[ほかの]諸国民の上に自らを高めることはない。わたしは彼らを非常に少なくして，[ほかの]諸国民を従わせることができないようにする。 **16** そして，それはもはやイスラエルの家が信頼を置くものとはならず，それらの者がそれて彼らに従って行くことによりとがを思い起こさせることもない。そして，彼らはわたしが主権者なる主エホバであることを知らなければならなくなる」』」。

17 さて，第二十七年，第一[の月]，その月の一[日]のこと，エホバの言葉がわたしに臨んで言った， **18**「人の子よ，バビロンの王ネブカドレザルはティルスを攻め，その軍勢に大いなる奉仕を行なわせた。すべての頭ははげ，すべての肩は擦りむけた。しかし報酬はというと，彼がこれを攻めて行なった奉仕に対して，彼とその軍勢のためにティルスからは何もなかった。

19「それゆえ，主権者なる主エホバ

第29章

ア エレ 16:4; エレ 25:33
イ サI 17:44; エレ 7:33; エレ 34:20; エゼ 32:4; エゼ 39:4; 啓 19:18
ウ 出 9:14; ロマ 9:17
エ 王II 18:21; イザ 30:3; イザ 31:3; イザ 36:6; エゼ 17:17
オ エレ 37:7
カ 詩 118:8; 詩 146:3; エレ 17:5
キ 詩 69:23; エゼ 21:6
ク エレ 46:14; エゼ 30:4
ケ 出 12:12; エレ 7:20
コ エレ 43:12; エゼ 30:7
サ エゼ 29:3
シ 出 7:19
ス 出 14:2; エレ 44:1; エレ 46:14
セ エゼ 30:6
ソ イザ 19:7; エゼ 30:12
タ エゼ 31:12
チ エゼ 32:13
ツ 代II 36:21
テ エゼ 30:7

第二欄

ア エレ 46:19
イ エゼ 30:23
ウ エゼ 29:11
エ イザ 19:22; エレ 46:26
オ 創 10:14; 代I 1:12; エゼ 30:14
カ エゼ 30:13
キ エゼ 32:2; ダニ 11:42
ク イザ 30:2; イザ 36:4; エレ 2:18; エレ 37:5; 哀 4:17; ホセ 7:11
ケ 詩 79:8; イザ 64:9
コ エレ 25:9; エレ 27:6
サ エゼ 26:7
シ エゼ 26:17
ス イザ 62:11

はこのように言われた。『いまわたしはエジプトの地をバビロンの王ネブカドレザルに与える[ア]。彼は必ずその富を運び去り，多くのものを分捕り[イ]，多くのものを強奪する。そしてそれは必ず彼の軍勢のための報酬となる』。

20「『彼が彼女を攻めて行なった奉仕の代償として，わたしはエジプトの地を彼に与えた。彼らがわたしのために行動したからである[ウ]』と，主権者なる主エホバはお告げになる。

21「その日，わたしはイスラエルの家のために一本の角を生えさせ[エ]，彼らの中で口を開く機会をあなたに与えるであろう[オ]。彼らはわたしがエホバであることを知らなければならなくなる」。

30 また，エホバの言葉が引き続きわたしに臨んで言った， **2**「人の子よ，預言せよ。あなたは言わなければならない[カ]，『主権者なる主エホバはこのように言われた。「あなた方は，泣き叫べ，『ああ，その日よ！』と[キ]。**3** 日が近いからである。そうだ，エホバの日が近い[からである][ク]。それは雲の日[ケ]，国々の民の定められた時となる[コ]。**4** そして剣が必ずエジプトに入って来る[サ]。エジプトで人が打ち殺されて倒れ，彼らが実際にその富を奪い，その基が実際に打ち壊されるとき[シ]，エチオピアに必ず激しい痛みが生じる。**5** エチオピア[ス]，プト[セ]，ルド，入り混じった全集団[ソ]，クブ，契約の地の子ら ― これらの者と共に彼らは剣によって倒れるであろう[タ]」』。

6「エホバはこのように言われた。『エジプトを支える者たちも必ず倒れ，その強さの誇りは必ず落ちる[ア]』。

「『ミグドル[イ]からシエネ[ウ]まで，彼らはそこで剣によって倒れる』と，主権者なる主エホバはお告げになる。**7**『彼らも荒れ果てた地の中で必ず荒廃させられ，その諸都市も荒れ廃れた諸都市の中にあることになる[エ]。**8** そして，わたしがエジプトに火をつけ，それを助ける者がみな実際に砕かれるとき[オ]，彼らはわたしがエホバであることを知らなければならなくなる。**9** その日，使者たちがわたしの前から船で出て行く。自己過信に陥っているエチオピアをおののかせるためである[カ]。そして，エジプトの日に激しい痛みが彼らの中で必ず生じる。見よ，それは必ず来るからである[キ]』。

10「主権者なる主エホバはこのように言われた。『わたしはまた，バビロンの王ネブカドレザルの手によってエジプトの群衆を絶やす[ク]。**11** 彼とそのもとにいる民，諸国民の圧制者たちは[ケ]，その地を滅びに陥れるために連れて来られる。そして，彼らは必ず剣を抜いてエジプトを攻め，その地を打ち殺された者で満たす[コ]。**12** また，わたしはナイルの運河[サ]を乾いた地面とし，その地を悪人たちの手に売り渡す[シ]。そして，その地とそこに満ちるものをよそ者たちの手によって荒廃させる[ス]。わたしが，エホバが語ったのである[セ]』。

13「主権者なる主エホバはこのように言われた。『わたしはまた糞像を滅ぼし[ソ]，無価値な神々をノフから絶やす[タ]。

第29章
ア エレ 43:10, エレ 43:12
イ エゼ 32:12
ウ エゼ 30:9, エゼ 30:10
エ サI 2:10, 詩 132:17, エレ 23:5, ルカ 1:69
オ 詩 51:15, エゼ 3:27, エゼ 24:27, ルカ 21:15

第30章
カ ペテII 1:21
キ エレ 25:34
ク ヨエ 2:1, オバ 15, ゼパ 1:7
ケ エゼ 32:7, ヨエ 2:2
コ 詩 110:6, イザ 24:21, ゼカ 14:3
サ イザ 19:2
シ イザ 19:16, エゼ 32:12
ス ゼパ 2:12
セ ナホ 3:9
ソ エレ 25:24, エゼ 27:10
タ エレ 44:27

第二欄
ア イザ 20:5, イザ 31:3, エゼ 30:18
イ 出 14:2, エレ 44:1, エレ 46:14
ウ エゼ 29:10
エ エレ 46:19, エゼ 29:12, エゼ 32:18
オ エゼ 30:6
カ イザ 20:4
キ イザ 55:11, エゼ 33:33
ク エゼ 29:19, エゼ 32:11
ケ エゼ 28:7, ハバ 1:6
コ イザ 34:3, エゼ 29:5
サ イザ 19:6, エゼ 29:3
シ イザ 19:4
ス エゼ 31:12
セ イザ 46:10
ソ イザ 19:1, エレ 43:12, ゼカ 13:2
タ エレ 44:1, エレ 46:14

エジプトの地から長が出ることはもはやない。また，わたしは必ずエジプトの地に恐れを置くであろう。[ア] **14** そしてわたしはパトロス[イ]を荒廃させ，ツォアン[ウ]に火を燃え上がらせ，ノで裁きを執行する。[エ] **15** また，わたしはエジプトの要塞シンにわたしの激しい怒りを注ぎ出し，[オ] ノの群衆を断ち滅ぼす。[カ] **16** また,わたしはエジプトに火を燃え上がらせる。シンは必ず激しい痛みを覚え，ノも破れ口によって捕らわれることになる。そしてノフには ― そこには昼間も敵対者たちがいるであろう。**17** オン[キ]とピベセトの若者たち，彼らは剣によって倒れ，[諸都市]も捕らわれの身となって行く。**18** また，テハフネヘス[ク]では，わたしがそこでエジプトのくびき棒を折るとき[ケ]，日は実際に暗くなる。そして，彼女の中でその強さの誇りは実際に絶やされる。[コ] そして彼女に関しては，雲がこれを覆い[サ]，それに依存する町々は捕らわれの身となる。[シ] **19** そしてわたしはエジプトで裁きを執行する。[ス] 彼らはわたしがエホバであることを知らなければならなくなる』」。

20 そして，さらに，第十一年，第一[の月]，その月の七[日]に，エホバの言葉がわたしに臨んで言った，**21**「人の子よ，エジプトの王ファラオの腕をわたしは必ず折るであろう。[セ] 見よ，包帯を当てて巻くことによっていやすためにも，剣を執れるように強くするためにも，それが巻かれることは決してない[ソ]」。

22「それゆえ，主権者なる主エホバはこのように言われた。『いまわたしはエジプトの王ファラオを攻める。[ア] わたしは彼の腕を，強い[腕]と折られた[腕][イ]とを折り[ウ]，彼の手から剣を落とさせる。[エ] **23** そしてわたしはエジプト人を諸国民の中に散らし，彼らをもろもろの地の中に追い散らす。[オ] **24** そしてわたしはバビロンの王の腕を強くし，[カ] わたしの剣をその手に渡す。[キ] わたしはファラオの腕を折る。彼は致命的な傷を負った者のように，その者の前で必ず大いにうめくであろう。[ク] **25** また，わたしはバビロンの王の腕を強くする。そしてファラオの腕は倒れる。わたしがわたしの剣をバビロンの王の手に渡し，彼がエジプトの地に向かってそれを実際に伸べるとき，彼らはわたしがエホバであることを知らなければならなくなる。[ケ] **26** そして，わたしはエジプト人を諸国民の中に散らし，[コ] 彼らをもろもろの地の中に追い散らす。そして彼らはわたしがエホバであることを知らなければならなくなる』」。

31

そして，さらに，第十一年，第三[の月]，その月の一[日]に，エホバの言葉が引き続きわたしに臨んで言った，**2**「人の子よ，エジプトの王ファラオとその群衆に言え，[サ]

「『あなたはその偉大さの点でだれに似るようになったのか。**3** 見よ，アッシリア人，レバノンの杉。[シ] [その]大枝[ス]は麗しく,生い茂るやぶは陰を作り,丈は高く[セ],その木の頂は雲の中にあった。[ソ] **4** 水がこれを大きくし[タ]，水の深みがこ

第30章
ア イザ 19:16 エレ 46:5
イ 創 10:14 代I 1:12 エレ 44:1
ウ 民 13:22 詩 78:12
エ エレ 46:25
オ ナホ 1:6
カ エレ 46:25
キ エレ 43:13
ク エレ 2:16
ケ エゼ 30:8
コ エレ 46:20 エゼ 31:18
サ イザ 19:1
シ エレ 46:19
ス 詩 9:16
セ 詩 10:15
ソ エレ 46:11

第二欄
ア エレ 46:25 エゼ 29:3
イ 王II 24:7 エレ 46:2
ウ 詩 37:17
エ エレ 46:21
オ エゼ 29:12
カ エレ 27:6
キ 申 32:41 詩 17:13 エゼ 32:11
ク エレ 51:52
ケ 出 7:5 詩 9:16 エゼ 29:12 エゼ 29:19 エゼ 29:20
コ エゼ 29:12

第31章
サ エレ 46:2 エゼ 29:2
シ 詩 80:10 イザ 37:24 エゼ 17:3
ス イザ 10:33
セ ダニ 4:10
ソ エゼ 17:22
タ エゼ 17:5

れを高くした。それは[幾つも]の流れと共にその植え付け地の周りを巡っていた。それは水の流れを野のすべての木々のもとに送り出した。 **5** それゆえに，これは野の[ほかの]すべての木よりも丈が高くなった（ア）。

「『そして，その大枝は多くなり，枝はその水路の豊かな水量のために伸び続けた（イ）。 **6** その大枝に天のすべての飛ぶ生き物が巣を作り（ウ），その枝の下で野のすべての野獣が子を産み（エ），その陰に人口の多い諸国の民が住んだ。 **7** そしてそれはその偉大さ（オ），その樹葉の長さの点で麗しいものとなった。根の組織が多くの水の上にあったからである。 **8** 神の園の中で[ほかの]どの杉の木もこれにかなうものはなかった（カ）。ねずの木といえども，その大枝に関しては比べものにならなかった。また，すずかけの木も，枝の点でそれと比較にならなかった。神の園の[ほかの]どんな木も，その麗しさの点でこれに似るものはなかった（キ）。 **9** わたしは葉を満ちあふれさせてこれを麗しくしたので（ク），[まことの]神の園にあったエデンの[ほかの]すべての木は，しきりにこれをうらやんだ（ケ）』。

10 「それゆえ，主権者なる主エホバはこのように言われた。『あなたは丈が高くなって，それはその木の頂を雲の中に出し（コ），その心はその高さのために高ぶったので（サ）， **11** わたしもこれを諸国民の君王の手に渡すであろう（シ）。彼は必ずこれに向かって行動する。その邪悪さに応じて，わたしはこれを追い出す（ア）。 **12** また，よそ者たちは，諸国民の圧制者たちは，これを切り倒し，人々はこれを山々の上に捨てる。すべての谷にその葉は必ず落ち，その枝は地のすべての川床の間で折られる（イ）。また，その陰から地のすべての民がみな下りて来て，これを見捨てるであろう（ウ）。 **13** その倒れた幹の上に天のすべての飛ぶ生き物が住み，その枝の上に必ず野のすべての野獣がいるようになる（エ）。 **14** それは，水で潤されたどの木も丈が高くなったり，その木の頂を雲の中に出したりすることのないため，また，水を飲む何ものも高さの点でそれらに立ち向かうことができなくなるためである。それらがみな必ず死に渡されるからである（オ）。下の地（カ）に，人間の子らの中に，坑に下って行く者たちのもとに[渡されるからである]』。

15 「主権者なる主エホバはこのように言われた。『それがシェオルに下って行く日に，わたしは必ず悲しみを引き起こす（キ）。それのためにわたしは水の深みを覆う。そしてわたしがその流れをとどめるため，また多くの水が引き留められるためである。それのためにわたしはレバノンを暗くし，それのために野の木はみな気絶して倒れるであろう。 **16** わたしがこれを坑に下って行く者たちと共にシェオルに下らせるとき（ク），わたしはその没落の音によって必ず国々の民を激動させる。下の地で，エデンのすべての木（ケ），レバノンのえり抜きのものと最良のもの，水を飲むすべてのものは慰められるであろ

第31章
ア 詩 37:35
イ ダニ 4:12
ウ 詩 84:3
エ エゼ 17:23; ダニ 4:21
オ ダニ 4:22; アモ 2:9
カ 創 2:8; 創 13:10; 詩 80:10; エゼ 28:13
キ 詩 37:35
ク ダニ 4:21
ケ 箴 28:22
コ マタ 23:12
サ エレ 50:31; エゼ 28:17; ダニ 4:30
シ エゼ 30:11; ハバ 1:6

第二欄
ア 申 18:12
イ エゼ 32:5
ウ ダニ 4:14
エ イザ 18:6; エゼ 29:5; エゼ 32:4
オ 詩 82:7
カ 詩 63:9; エゼ 32:18
キ 啓 18:9
ク イザ 14:15
ケ イザ 14:8; エゼ 31:9

う。[ア] 17 これと共にそれらもシェオルへ,[イ] 剣によって打ち殺された者たちのもとへ,また国々の民の中でその陰にその胤として住んだ者たち[のもとへ]下って行ったのである』。[ウ]

18「『あなたはエデンの木々の中で,[エ] 栄光や偉大さの点でだれにこのように似るようになったのか。[オ] しかし,あなたはエデンの木々と共に必ず下の地に落とされる。[カ] 割礼を受けていない者たちの中で,あなたは剣で打ち殺される者たちと共に横たわるであろう。これはファラオとそのすべての群衆である』と,主権者なる主エホバはお告げになる」。

32 そして,さらに,第十二年,第十二の月,その月の一[日]に,エホバの言葉がわたしに臨んで言った, 2「人の子よ,エジプトの王ファラオに関して哀歌を唱え,あなたは彼に言わなければならない,『国々の民のたてがみのある若いライオンとしては,あなたは沈黙させられた。[キ]

「『また,あなたは海の中の巨獣のようであった。[ク] あなたはその川々で暴れ回り,足で水を濁らせ,その川々を汚しつづけた』。

3「主権者なる主エホバはこのように言われた。『わたしはまた,多くの民の会衆によってわたしの網[ケ]をあなたの上に広げる。彼らは必ずあなたをわたしの引き網[コ]の中に入れる。 4 そして,わたしは必ずあなたをその地に放置する。わたしは野の表にあなたを投げうつであろう。[サ] そしてあなたの上に天のすべての飛ぶ生き物を住まわせ,全地の野獣をあなたによって満ち足らせる。[ア] 5 また,わたしはあなたの肉を山々の上に置き,あなたの残りくずで谷を満たす。[イ] 6 また,山々の上で,その地に,あなたの排出された物を,あなたの血[ウ]から飲み干させる。川床もあなたからのもので満たされるであろう』。

7「『そして,あなたが消されるとき,わたしは天を覆い,その星を暗くする。太陽については,わたしは雲をもってこれを覆い,月も光を輝かせないであろう。[エ] 8 天の光のすべての光体 ― わたしはあなたのためにこれを暗くし,あなたの地に闇を置く』と,主権者なる主エホバはお告げになる。

9「『そして,わたしが諸国民の中にいるあなたの中から捕らわれ人を,あなたの知らなかった地に連れて行くとき,[オ] わたしは多くの民の心を怒らせる。 10 そしてわたしは多くの民にあなたのことで必ず畏敬の念を抱かせ,[カ] 彼らの王たちも,わたしが彼らの面前で剣を振り回すとき,[キ] あなたのことで戦りつを覚えて身震いし,あなたの没落の日に,彼らは各々自分の魂のために絶えずおののかなければならなくなる』。[ク]

11「主権者なる主エホバはこのように言われたからである。『バビロンの王の剣があなたに臨む。[ケ] 12 わたしはあなたの群衆を力ある者たちの剣によって倒す。彼らは皆,諸国民の圧制者たちである。[コ] 彼らはエジプトの誇りを実際に奪略し,その群衆はみな必ず滅ぼし尽くされる。[サ] 13 また,わたし

第31章
ア エゼ 32:31
イ エゼ 32:21
ウ 哀 4:20; エゼ 30:6; エゼ 32:31
エ エゼ 31:9
オ エゼ 32:19
カ サI 2:7

第32章
キ 箴 28:15
ク イザ 27:1; イザ 51:9; エゼ 29:3
ケ 詩 66:11
コ 伝 9:12; ホセ 7:12; ハバ 1:17
サ エゼ 29:5

第二欄
ア 詩 63:10; 詩 79:2; エゼ 29:5; エゼ 39:17
イ エゼ 31:12
ウ 啓 14:20
エ イザ 13:10; ヨエ 2:31; アモ 8:9; マタ 24:29; 啓 6:12
オ エゼ 29:12; エゼ 30:26
カ エゼ 27:35
キ 申 32:41
ク 出 15:14
ケ エレ 43:10; エレ 46:26; エゼ 30:24
コ エゼ 30:11; ハバ 1:6
サ エゼ 29:19

は多くの水の傍らからそのすべての家畜を滅ぼす。[ア] 地の人の足はもはやこれを濁さず，[イ] 家畜のひづめさえもこれを濁さない』。

14 「『そのとき，わたしはその水を澄んだものとし，その川を油のように流れさせるであろう』と，主権者なる主エホバはお告げになる。

15 「『わたしがエジプトの地を荒れ果てた所とし，その地に満ちているものが荒廃させられるとき，[ウ] わたしがそこに住む者をみな打ち倒すとき，彼らもわたしがエホバであることを知らなければならなくなる。[エ]

16 「『これは哀歌であり，人々は必ずこれを詠唱する。諸国民の娘たちもこれを詠唱する。エジプトとその全群衆に関してこれを詠唱する』[オ]と，主権者なる主エホバはお告げになる」。

17 そして，さらに，第十二年，その月の十五[日]に，エホバの言葉がわたしに臨んで言った， 18 「人の子よ，エジプトの群衆のことで嘆き悲しみ，これを，彼女と威光ある諸国民の娘たちを，坑に下って行く者たちと共に[カ]下の地[キ]に下らせよ。[ク]

19 「『あなたはだれと比べてもっと快い者であるというのか。[ケ] 下って行け。あなたは必ず割礼を受けていない者たちと共に横たえられる！』[コ]

20 「『彼らは剣で打ち殺された者たちの中に倒れる。[サ] 彼女は剣[に]渡された。あなた方は彼女とそのすべての群衆を引き連れて行け。

21 「『力ある者の主立った者たちは，彼を助けた者たちと共に，シェオルの中から彼に話しかける。[ア] 彼らは必ず下って行くであろう。[イ] 彼らは，剣によって打ち殺された割礼を受けていない者として必ず横たわる。 22 そこはアッシリアと彼女のすべての会衆がいる所である。[ウ] 彼の埋葬所はその周りにある。彼らはみな打ち殺された者たち，剣によって倒れる者たちである。[エ] 23 彼女の埋葬所は坑の一番奥に置かれたからである。[オ] その会衆はその墓の周りにある。彼らはみな打ち殺され，剣によって倒れる者たちである。彼らは生ける者の地に恐怖を生じさせたからである。

24 「『彼女の墓の周りにはエラム[カ]とそのすべての群衆がいる。彼らはみな打ち殺された者，剣によって倒れた者たちであり，割礼を受けずに下の地に下って行った。彼らは生ける者の地に恐怖を生じさせた者たちである。彼らは坑に下って行く者たちと共に辱めを負う。[キ] 25 彼らは打ち殺された者たちの中に彼女のための寝床を設け，[ク][それを]彼女のすべての群衆の中に置いた。彼女の埋葬所はその周りにある。彼らはみな割礼を受けておらず，剣によって打ち殺された者たちである。[ケ] 彼らの恐怖が生ける者の地で生じたからである。彼らは坑に下って行く者たちと共にその辱めを負う。彼は打ち殺された者たちの中に置かれたのである。

26 「『そこはメシェク[コ][と]トバル[サ]と彼女のすべての群衆のいる所である。彼女の埋葬所は彼の周りにある。彼らはみな割礼を受けておらず，剣によって

第32章
ア エゼ 29:8; エゼ 30:12
イ エゼ 29:11
ウ 詩 107:34; エゼ 29:12
エ 出 7:5; 出 14:4; 詩 9:16; エゼ 30:26
オ サII 1:17; 代II 35:25
カ 詩 30:9
キ 詩 63:9; エゼ 31:14
ク エレ 1:10
ケ エゼ 31:2
コ エゼ 28:10
サ エゼ 29:8

第二欄
ア イザ 14:9
イ 詩 9:17; 詩 55:15
ウ 民 24:24
エ イザ 37:36; ゼカ 10:11
オ イザ 14:15
カ 創 10:22; エレ 49:34
キ エゼ 32:29
ク ヨブ 17:13
ケ サII 1:19
コ 創 10:2; エゼ 27:13; エゼ 38:2
サ 代I 1:5; エゼ 39:1

刺し通された者たちである。彼らは生ける者の地に恐怖を生じさせたからである。 **27** そして，割礼を受けていない者たちの中から倒れて，シェオルに戦いの武器と共に下って行った力ある者たちと一緒に彼らは横たわらないだろうか[ア]。そして彼らはその剣を頭の下に置き，そのとがは彼らの骨の上にあることであろう[イ]。力ある者たちは生ける者の地における恐怖だったからである[ウ]。 **28** そしてあなたは，割礼を受けていない者たちの中で打ち砕かれ，剣によって打ち殺された者たちと共に横たわる。

29「『そこはエドム[エ]が，その王たちとそのすべての長たちがいる所である。彼らは力が強かったが，剣で打ち殺された者たちと共に置かれた[オ]。彼らも割礼を受けていない者や[カ]坑に下る者たちと共に横たわる。

30「『そこは北の君侯たちが，そのすべてが，そしてすべてのシドン人[キ]がいる所である。彼らはその力強さのゆえに恐ろしい[存在]であったが，打ち殺された者たちと共に，恥じて下って行った。そして剣によって打ち殺された者たちと共に，割礼を受けずに横たわり，坑に下る者たちと共に辱めを負うであろう[ク]。

31「『これらがファラオの見る者たちである。彼は自分のすべての群衆のことで必ず慰めを受けるであろう[ケ]。ファラオとそのすべての軍勢は剣によって打ち殺される者となる』と，主権者なる主エホバはお告げになる。

32「『それは，彼が生ける者の地に恐怖を生じさせたからである[ア]。彼は割礼を受けていない者たちの中に，剣によって打ち殺された者たち，すなわちファラオとそのすべての群衆と共に必ず横たえられる』と，主権者なる主エホバはお告げになる」。

33

また，エホバの言葉が引き続きわたしに臨んで言った， **2**「人の子よ，あなたの民の子らに語れ[イ]。あなたは彼らに言わなければならない，

「『ある地に関して，もしわたしがそこに剣をもたらし[ウ]，その地の民が皆こぞってひとりの人を実際に取り，これを自分たちの見張りの者として立て[エ]， **3** その人がその地に剣が来るのを本当に見，角笛を吹き鳴らして民に警告し[オ]， **4** 聞く者が角笛の音を実際に聞き，それでいて警告を全く受け入れず[カ]，剣が来てその者を奪い去るなら，彼の血は彼自身の頭に帰する[キ]。 **5** 角笛の音を聞いたが，警告を受け入れなかったのである。彼の血は彼自身に帰する。だが，彼が自ら警告を受け入れていたなら，彼の魂は逃れていたことであろう[ク]。

6「『さて，見張りの者に関してであるが，剣が来るのを見ても，実際に角笛を吹き鳴らさず[ケ]，それで民は少しも警告を受けず，剣が来て彼らから魂を奪い去るなら，それはそれ自身のとがのために必ず奪い去られる[コ]。しかし，わたしはその血の返済をその見張りの者の手に求める[サ]』。

7「さて，人の子よ，あなたに関してであるが，わたしはあなたをイスラエ

第32章
ア ヨブ 3:14　イザ 14:18
イ 詩 92:9　ヨハ 8:24
ウ エゼ 32:23
エ 創 25:30　創 36:1　イザ 34:5　エゼ 25:12　アモ 1:11　オバ 1　マラ 1:4
オ エレ 25:31
カ エレ 9:26
キ 創 10:15　エゼ 28:21
ク エゼ 32:24
ケ エゼ 31:16

第二欄
ア エゼ 32:27

第33章
イ エゼ 3:11
ウ レビ 26:25　エレ 25:31　エゼ 6:3　エゼ 14:17　エゼ 21:9
エ サⅡ 18:24　王Ⅱ 9:17　イザ 21:8　エレ 51:12　ホセ 9:8
オ ネヘ 4:18　イザ 58:1　エレ 4:5　ホセ 8:1
カ 代Ⅱ 25:16　箴 29:1　エレ 6:17　ゼカ 1:4
キ レビ 20:9　王Ⅰ 2:37　エゼ 3:19　使徒 18:6　使徒 20:26
ク 王Ⅱ 6:10　ヘブ 11:7
ケ イザ 56:10
コ エゼ 18:24
サ 創 42:22　エゼ 3:18

ルの家に対する見張りの者とした。あなたは必ずわたしの口から言葉を聞き，わたしからの警告を彼らに与えなければならない。 **8** わたしが邪悪な者に，『邪悪な者よ，あなたは必ず死ぬ！』と言うのに，あなたがその邪悪な者に実際に警告して，その道から[離れる]ようはっきり言わないなら，その者は邪悪な者として自分のとがのうちに死ぬことになる。しかし，わたしはその血の返済をあなたの手に求める。 **9** しかしあなたに関しては，あなたが邪悪な者にその道から立ち返るようそれについて実際に警告したのに，その者が実際に自分の道から立ち返らないなら，彼は自分のとがのうちに死ぬのであって，あなた自身は必ず自分の魂を救い出すであろう。

10「さて，人の子よ，あなたは，イスラエルの家に言え，『あなた方はこう言った。「わたしたちの反抗と罪はわたしたちの上にあり，わたしたちはその中で朽ち果てて行くのだから，どうしてわたしたちは生きつづけるだろうか」と』。 **11** 彼らに言え，『「わたしは生きている」と，主権者なる主エホバはお告げになる，「わたしは，邪悪な者の死ではなく，邪悪な者がその道から立ち返って，実際に生きつづけることを喜ぶ。立ち返れ。あなた方の悪の道から立ち返れ。なぜなら，イスラエルの家よ，どうしてあなた方が死んでよいであろうか」』。

12「そして，人の子よ，あなたは，あなたの民の子らに言え，『義なる者の義といえども，それがその者の反抗の日にこれを救い出すことはない。しかし邪悪な者の邪悪に関しては，その者がその邪悪から立ち返る日には，彼がそれによってつまずかされることはない。また，義を持っている者であっても，それが罪を犯す日には，[その義]のゆえに生きつづけるということはない。 **13** わたしが義なる者に，「あなたは必ず生きつづける」と言うのに，彼が自分の義に実際に依り頼んで不正を行なうなら，彼の義なる行為はどれも思い出されることなく，その行なった不正のために ― そのために彼は死ぬであろう。

14「『また，わたしが邪悪な者に，「あなたは必ず死ぬ」と言うのに，彼が実際に自分の罪から立ち返って公正と義を行ない， **15** [そして]その邪悪な者が質物を返し，奪い取った物を返還し，不正を行なわずに命の法令によって実際に歩むなら，彼は必ず生きつづけるであろう。彼は死なない。 **16** 彼が犯した罪はどれも彼に対して思い出されることはない。公正と義を彼は行なったのである。彼は必ず生きつづけるであろう』。

17「そして，あなたの民の子らは，『エホバの道は正しく調整されていない』と言った。しかし彼らについては，正しく調整されていないのは彼らの道である。

18「義なる者がその義を離れて，実際に不正を行なうなら，彼も必ずそのために死ぬ。 **19** また，邪悪な者がそ

第33章

ア イザ 62:6　エゼ 3:17
イ 代II 19:10　エレ 1:17
ウ イザ 3:11　エゼ 18:4
エ 箴 24:12　エゼ 13:9
オ 民 27:3　箴 11:21　伝 8:13
カ 箴 15:10
キ エゼ 3:19　使徒 18:6
ク レビ 26:39　イザ 64:6　エゼ 24:23
ケ エゼ 37:11
コ イザ 31:6
サ 詩 130:7
シ サII 14:14　エゼ 18:23　ルカ 15:10　テモI 2:4
ス 箴 1:23　イザ 55:7　エレ 3:22　エレ 25:5　エゼ 14:6　ホセ 14:1　使徒 3:19
セ エゼ 18:31　ペテII 3:9

第二欄

ア エゼ 3:20　エゼ 18:24
イ 王I 8:48　代II 7:14　エゼ 18:21
ウ エゼ 18:26
エ エゼ 3:20　エゼ 18:24　ペテII 2:20
オ エレ 18:10　エゼ 18:4
カ イザ 3:11　エゼ 3:18　ルカ 13:3
キ 箴 28:13　イザ 55:7　使徒 3:19
ク エゼ 18:21　ミカ 6:8
ケ 出 22:26　エゼ 18:7
コ レビ 6:2　エゼ 22:29
サ レビ 18:5　レビ 19:15
シ エゼ 18:27
ス イザ 1:18
セ エゼ 20:11
ソ ヨブ 34:10　ヨブ 40:8　詩 92:15　ロマ 3:4
タ ヘブ 10:38　ペテII 2:20

の邪悪から立ち返って，公正と義を実際に行なうなら，それのために彼は生きつづけるであろう[ア]。

20「また，あなた方は，『エホバの道は正しく調整されていない』と言った[イ]。イスラエルの家よ，わたしはあなた方を各々その道にしたがって裁くであろう[ウ]」。

21 ついに，わたしたちの流刑の十二年目，第十[の月]，その月の五日になって，エルサレムから逃れて来た者がわたしのところに来て[エ]，「都は打ち倒されました！」と言った[オ]。

22 さて，その逃れた者が来る前の夕方，エホバのみ手がわたしの上にあって[カ]，[その者が]朝わたしのところに来る以前に，[神]はわたしの口を開きはじめられたので，わたしの口は開かれ，わたしはもはや口のきけない者ではなくなった[キ]。

23 そして，エホバの言葉がわたしに臨んで言いはじめた， 24「人の子よ，これら荒れ廃れた場所の住民[ク]はイスラエルの土地に関して，『アブラハムはたった一人だったのに，この地を所有するようになった[ケ]。だが，わたしたちは大勢いる。この地はわたしたちが所有するものとして与えられたのだ』と言っている[コ]。

25「それゆえ，彼らに言え，『主権者なる主エホバはこのように言われた。「あなた方は血と共に食べつづけ[サ]，あなた方の糞像に目を上げつづけ[シ]，絶えず血を注ぎ出す[ス]。それなのに，あなた方はこの地を所有してよいだろうか[セ]。 26 あなた方は自分の剣に頼った[ア]。あなた方は忌むべきことを行ない[イ]，各々その友の妻を汚した[ウ]。それなのに，あなた方はこの地を所有してよいだろうか[エ]」』。

27「あなたは彼らにこのように言うべきである。『主権者なる主エホバはこのように言われた。「わたしは生きている。荒れ廃れた場所にいる者たちはまさしく剣によって倒れる[オ]。野の表にいる者をわたしは必ず野獣に食物として与える[カ]。強固な場所や洞くつにいる者たち[キ]は疫病によって死ぬであろう。 28 そして，わたしは実際にその地を荒れ果てた所[ク]，まさしく荒廃とするであろう。その強さの誇りは必ず絶やされ[ケ]，イスラエルの山々は必ず荒廃させられ[コ]，[そこを]通る者はだれもいない。 29 そして，彼らの行なったそのすべての忌むべきことのために[サ]，わたしがその地を荒れ果てた所，まさしく荒廃とするとき，彼らはわたしがエホバであることを知らなければならなくなる[シ]」』。

30「そして，人の子よ，あなたについてであるが，あなたの民の子らは城壁の傍らや家の入口であなたについて互いに話している[ス]。一人がもう一人に，各々その兄弟に話して言った，『どうか，来て欲しい。エホバから出る言葉がどんなものか聞きなさい[セ]』。 31 こうして，彼らは民が入って来るときのように，あなたのもとに入って来て，わたしの民としてあなたの前に座るであろう[ソ]。彼らは確かにあなたの言葉を聞くが，これを行なわないであろう[タ]。彼ら

第33章

ア エゼ 18:27
イ 箴 19:3
　イザ 55:8
　イザ 55:9
　エゼ 18:25
　エゼ 18:29
ウ 創 18:25
　詩 62:12
　箴 24:12
　ロマ 2:6
エ エゼ 24:26
オ 王II 25:4
　代II 36:17
　エレ 39:2
カ エゼ 3:22
キ エゼ 3:26
ク エレ 39:10
　エゼ 36:4
ケ 創 12:7
　イザ 51:2
　使徒 7:5
コ ミカ 3:11
　マタ 3:9
　ヨハ 8:39
サ 創 9:4
　レビ 17:12
　申 12:16
　サI 14:32
　使徒 15:29
シ エゼ 18:6
ス エゼ 22:6
セ エレ 7:10
　エレ 44:22

第二欄

ア ミカ 2:1
イ エレ 17:5
　ゼパ 3:3
ウ エレ 5:8
　ヘブ 13:4
エ 申 4:26
　ヨシ 23:15
オ エレ 15:2
　エレ 42:22
　エゼ 5:12
カ エゼ 39:4
　啓 19:18
キ 裁 6:2
　サI 13:6
ク 代II 36:21
　イザ 6:11
　エレ 9:11
　エレ 44:2
　エゼ 36:34
　ミカ 7:13
ケ エゼ 24:21
コ エゼ 6:3
サ 王II 17:9
　代II 36:14
シ 詩 9:16
　エレ 9:11
　エレ 25:11
　エレ 32:43
ス エレ 11:19
　エレ 18:18
セ マタ 15:8
ソ エゼ 8:1
　エゼ 20:1
タ イザ 29:13
　エレ 6:16
　エレ 44:17
　マタ 7:21
　ルカ 6:49

は口でみだらな欲望を言い表わし，その心は不当な利得を慕って行くからである[ア]。 **32** そして，見よ，あなたは彼らにとって官能的な愛の歌のようであり，声がきれいで，上手に弦楽器を奏でる者のようだ[イ]。そして彼らは確かにあなたの言葉を聞くが，これを行なう者はだれもいない[ウ]。 **33** そしてそれが実現するとき ― 見よ，それは必ず実現する[エ] ― 彼らはまた，自分たちの中に預言者がいたことを知らなければならなくなる[オ]」。

34 また，エホバの言葉が引き続きわたしに臨んで言った， **2** 「人の子よ，イスラエルの牧者たちに向かって預言せよ。預言せよ。あなたは彼らに，牧者たちに言わなければならない，『主権者なる主エホバはこのように言われた。「自分を養う者となった[カ]イスラエルの牧者たちは災いだ[キ]！　牧者が養うべきものは羊の群れではないか[ク]。 **3** あなた方は脂肪を食べ[ケ]，羊の毛を身にまとう。あなた方は丸々と太った[コ]動物をほふる[サ]。[しかし]羊の群れを養うことはしない。 **4** あなた方は病気のものを強めず[シ]，病んでいるものをいやさず，打ち砕かれたものに包帯をせず，追い散らされたものを連れ戻さず，失われたものを見いだそうとせず[ス]，かえって，過酷に，それも圧制的に彼らを従わせた[セ]。 **5** そして，彼らは牧者がいないためにしだいに散らされ[ソ]，野のすべての野獣の食物となり，次々に散らされていった[タ]。 **6** わたしの羊はすべての山とすべての高い丘の上で迷いつづけた[ア]。地の全面にわたしの羊[イ]は散らされ，だれひとり[これを]捜す者も，見つけ出そうとする者もいなかった。

7 「『「それゆえ，牧者たちよ，エホバの言葉を聞け。 **8** 『「わたしは生きている」と，主権者なる主エホバはお告げになる，「まさしく牧者がいないために，わたしの羊は強奪にさらされ，わたしの羊は引き続き野のすべての野獣のための食物となり，わたしの牧者たちはわたしの羊を捜さず，その牧者たちは自分自身を養って[ウ]わたしの羊を養わなかったので」』， **9** それゆえ，牧者たちよ，エホバの言葉を聞け。 **10** 主権者なる主エホバはこのように言われた。『いまわたしは牧者たちを攻め[エ]，わたしの羊の返済を必ず彼らの手に求め，彼らが[わたしの]羊を養うことをやめさせる[オ]。牧者たちが自分自身を養うことはもはやない[カ]。わたしは彼らの口からわたしの羊を救い出す。それらのものは彼らのための食物とはならない[キ]』」。

11 「『主権者なる主エホバはこのように言われた。「ここにわたしが，わたしがいる。わたしは自分の羊を捜し，これを世話する[ク]。 **12** 自分の群れを養う者が，広く散らされたその羊の中に入る日に[ケ][これを]世話する仕方に倣って[コ]，わたしは自分の羊を世話し，雲と濃い暗闇の日に[羊][サ]が散らされたあらゆる場所からこれを救い出す。 **13** そしてわたしはもろもろの民の中からこれを連れ出し[シ]，もろもろの地からこれを集め，これをその土地に導き入れ[ス]，イ

第33章
ア マタ 6:24
イ マル 6:20
ウ ヤコ 1:22
エ ヨシ 23:14　イザ 55:11
オ 王II 5:8　エゼ 2:5

第34章
カ ユダ 12
キ エレ 23:1　ミカ 3:1　ミカ 3:11　ゼパ 3:3　ゼカ 11:17　マタ 23:13
ク イザ 40:11　ヨハ 21:15
ケ イザ 56:11
コ エゼ 34:20
サ 王II 21:16　エレ 22:17　ミカ 3:3　ゼカ 11:5
シ ゼカ 11:16　マタ 9:36
ス マタ 10:6　ルカ 15:4
セ エレ 22:13
ソ 王I 22:17　エレ 23:2　エレ 50:6　マタ 9:36　マル 6:34
タ イザ 56:9　エレ 23:1

第二欄
ア エゼ 7:16
イ 詩 23:1
ウ ユダ 12
エ エゼ 13:8　ゼカ 10:3
オ エレ 52:24　エレ 52:27
カ サI 2:29
キ 詩 72:12
ク 詩 80:1　イザ 56:8
ケ イザ 40:11
コ サI 17:35
サ エゼ 30:3　ヨエ 2:2　ゼパ 1:15
シ ペテI 2:25
ス 詩 106:47　イザ 65:9　エレ 23:3　エレ 30:3　エゼ 11:17　エゼ 28:25　アモ 9:14

スラエルの山々，川床のほとり，その地のすべての住みかのそばでこれを養う。 **14** 良い放牧地でわたしはこれを養う。イスラエルの高い山々に彼らの住まいがあることであろう。そこで彼らは良い住まいに横たわり，イスラエルの山々の上で肥えた牧草を食べる」。

15「『「わたしがわたしの羊を養い，わたしがこれを横たわらせる」と，主権者なる主エホバはお告げになる。 **16**「わたしは失われたものを尋ね求め，追い散らされたものを連れ戻し，打ち砕かれたものに包帯をし，病んでいるものを強める。しかし肥えたものと強いものを，わたしは滅ぼし尽くす。わたしはそのものを裁きをもって養うであろう」。

17「『そして，わたしの羊であるあなた方について，主権者なる主エホバはこのように言われた。「いまわたしは羊と羊，雄羊と雄やぎの間を裁く。 **18** あなた方は自分では最良の牧草を食べておきながら，その牧草の残りを足で踏み荒らし，自分では澄んだ水を飲んでおきながら，残されたものを足で踏みつけて汚す。これはあなた方にとってそれ程ささいなことなのか。 **19** そしてわたしの羊のほうは，あなた方の足で踏みつけられた牧草地で食べ，あなた方の足で踏み荒らされて汚された水を飲めばよいというのか」。

20「『それゆえ，主権者なる主エホバは彼らにこのように言われた。「ここにわたしが，わたしがいる。わたしは丸々と太った羊とやせた羊との間を必ず裁く。 **21** それは，病気になっているすべてのものをあなた方が脇腹と肩で押し，角で突き，ついにはこれを散らして外に出してしまったからである。 **22** それで，わたしはわたしの羊を救う。彼らはもはや強奪にさらされることはない。わたしは羊と羊の間を裁く。 **23** そして，わたしは彼らの上に一人の牧者を起こす。その者は必ず彼らを養う。それはすなわち，わたしの僕ダビデである。その者が彼らを養い，その者が彼らの羊飼いとなる。 **24** そして，わたしが，エホバが，彼らの神となり，わたしの僕ダビデは彼らの中で長[となる]。わたしが，エホバが語ったのである。

25「『「そして，わたしは彼らと平和の契約を結ぶ。わたしは害をもたらす野獣をその地から絶ち，彼らは実際に安らかに荒野に住み，森林で眠る。 **26** また，わたしは彼らとわたしの丘の周りを祝福とし，降り注ぐ雨をその時期に降らせる。降り注ぐ祝福の雨がそこにあるであろう。 **27** そして野の木は必ずその実りを出し，その地も収穫を与え，彼らはその土地に安らかにいるであろう。そして，わたしが彼らのくびき棒を折り，彼らを奴隷として使っていた者たちの手から彼らを救い出したとき，彼らはわたしがエホバであることを知らなければならなくなる。 **28** そして，彼らはもはや諸国民の強奪するものとはならない。地の野獣も彼らを

第34章

ア ミカ 7:14
イ 詩 23:2
イザ 25:6
イザ 30:23
エレ 31:12
ウ エレ 33:12
エ 詩 23:1
エレ 3:15
オ ゼパ 3:13
カ ミカ 4:6
マタ 15:24
ルカ 15:4
キ 申 32:15
イザ 10:16
アモ 4:1
ク イザ 49:26
エレ 9:15
ケ イザ 34:6
エレ 51:40
ゼカ 10:3
マタ 25:33
コ ミカ 2:2

第二欄

ア ゼカ 11:5
ゼカ 11:16
ルカ 13:14
イ 詩 72:12
イザ 40:11
エレ 23:3
ゼカ 11:7
ウ 伝 12:11
エレ 23:4
ヨハ 10:11
ヘブ 13:20
ペテI 5:4
啓 7:17
エ イザ 11:1
イザ 55:3
エレ 30:9
オ エゼ 37:24
ホセ 3:5
カ 創 17:7
出 29:45
エレ 31:1
ゼカ 13:9
キ 詩 2:6
イザ 9:6
エレ 23:5
ミカ 5:2
ルカ 1:32
使徒 5:31
ク イザ 55:3
エゼ 37:26
ケ レビ 26:6
イザ 11:6
イザ 35:9
イザ 65:25
ホセ 2:18
コ 詩 4:8
エレ 23:6
エレ 33:16
サ イザ 56:7
エゼ 20:40
ミカ 4:1
シ 創 12:2
レビ 26:4
申 28:12
詩 68:9
箴 10:22
ゼカ 8:13
マラ 3:10
ス レビ 26:4
イザ 35:2
イザ 55:12
セ 詩 85:12
エゼ 36:30

ソ レビ 25:18; タ レビ 26:13; エレ 2:20; エゼ 30:18; チ エレ 25:14; ツ エレ 30:10; エゼ 36:4。

むさぼり食うことなく，彼らはだれにもおののかされることなく，実際に安らかに住むであろう[ア]。

29「『「また，わたしは彼らのために名のための植え付けを起こす[イ]。彼らはもはやその地で飢きんによって取り去られる者とはならず[ウ]，諸国民による辱めを負うことももはやない[エ]。**30**『そして彼らは，彼らの神エホバであるわたしが彼らと共におり[オ]，彼ら，すなわちイスラエルの家がわたしの民であることを知らなければならなくなる』と，主権者なる主エホバはお告げになる[カ]」』。

31「『そして，わたしの羊[キ]，わたしの牧場の羊であるあなた方についていえば，あなた方は地の人であり，わたしはあなた方の神である』と，主権者なる主エホバはお告げになる」。

35 また，エホバの言葉が引き続きわたしに臨んで言った， **2**「人の子よ，あなたの顔をセイルの山地[ク]に向け[ケ]，これに向かって預言せよ[コ]。**3** そしてあなたはこれに言わなければならない，『主権者なる主エホバはこのように言われた。「セイルの山地よ，いまわたしはあなたを攻める[サ]。わたしはあなたに向かって手を伸ばし[シ]，あなたを荒れ果てた所，まさしく荒廃とする[ス]。**4** わたしはあなたの諸都市を荒れ廃れた所とし，あなた自身は全くの荒れ果てた所となる[セ]。そしてあなたはわたしがエホバであることを知らなければならなくなる[ソ]。**5** それは，あなたが定めなく続く敵意を抱き[タ]，イスラエルの子らをその災難の時に[チ]，[その]最後のとがの日に[ア]，剣の力に引き渡しつづけたためである[イ]」』。

6「『それゆえ，わたしは生きている』と，主権者なる主エホバはお告げになる，『わたしは血のためにあなたを備えていたのであるから，血がまた，あなたを追うであろう[ウ]。まさしく，あなたは血を憎んだので，血があなたを追うであろう[エ]。**7** また，わたしは必ずセイルの山地を荒れ果てた所，まさしく荒廃とし[オ]，通って行く者と帰って来る者とをそこから断ち滅ぼす[カ]。**8** また，わたしはその山々を打ち殺された者たちで満たす。あなたの丘や谷やすべての川床，そこには剣によって打ち殺された者たちが倒れるであろう[キ]。**9** わたしはあなたを定めなく続く荒れ果てた所とし，あなたの都市には[人が]住まなくなる[ク]。あなた方はわたしがエホバであることを知らなければならなくなる』[ケ]。

10「あなたは，エホバがまさしくそこにおられたのに[コ]，『この二つの国民とこの二つの地 ― これはわたしのものとなり，わたしたちは必ずそれぞれ[の地]を所有するであろう』と言うので[サ]，**11**『それゆえ，わたしは生きている』と，主権者なる主エホバはお告げになる，『わたしもまた，あなたが彼らに対する憎しみの感情のために表わしたその怒りとねたみとにしたがって行動する[シ]。そしてあなたを裁くとき，わたしは彼らの中で自らを知らせるであろう[ス]。**12** そしてあなたは，イスラエルの山々に関してあなたが言ったす

第34章
ア エレ 46:27
イ 詩 72:7; イザ 11:1
ウ エゼ 36:29
エ エゼ 36:15
オ 詩 46:7; エゼ 37:27
カ ロマ 9:25
キ 詩 78:52; 詩 100:3; イザ 40:11; ペテI 5:2

第35章
ク 創 32:3; 申 2:5; エゼ 25:8
ケ エゼ 6:2
コ エレ 49:8; 哀 4:22; エゼ 36:5; アモ 1:11; オバ 1; オバ 10
サ エゼ 25:12
シ エレ 6:12
ス エゼ 25:13
セ ヨエ 3:19; マラ 1:3
ソ 詩 9:16
タ 創 27:41
チ オバ 10

第二欄
ア 詩 137:7
イ アモ 1:11
ウ 詩 109:16; オバ 15; ロマ 2:6; ガラ 6:7
エ 詩 109:17; エゼ 25:14
オ エゼ 25:13
カ 裁 5:6; エゼ 29:11
キ イザ 34:2; エレ 25:33
ク エレ 49:17; エレ 49:18; エゼ 25:13; マラ 1:4
ケ 詩 9:16
コ 詩 48:1; エゼ 48:35; ゼパ 3:15
サ 詩 83:4; エゼ 36:5; オバ 13
シ レビ 19:17; 詩 37:7; アモ 1:11; マタ 7:2; ヨハI 3:15
ス 箴 11:21; イザ 26:9

べての不敬なことを，わたしが，エホバが聞いたことを知らなければならなくなる[ア]。[あなたは,]「彼らは荒廃させられた。彼らは食物として我々に与えられた」と言ったのである[イ]。 **13** そして，あなた方はわたしに向かってその口で偉そうに振る舞い[ウ]，わたしに向かって言葉を殖やした[エ]。わたし自身が[それを]聞いた[オ]』。

14「主権者なる主エホバはこのように言われた。『全地が歓ぶその同じ時に，わたしはあなたを荒れ果てた所とする。 **15** イスラエルの家の相続地が荒廃させられたのであなたがそれを歓んだように，わたしはそれと同じことをあなたに生じさせる[カ]。セイルの山地よ，あなたは荒れ果てた所となる。エドム全体が，そのすべてが[キ]。そして彼らはわたしがエホバであることを知らなければならなくなる[ク]』」。

36 「そして，人の子よ，あなたは，イスラエルの山々に関して預言せよ。あなたは言わなければならない，『イスラエルの山々よ[ケ]，エホバの言葉を聞け。 **2** 主権者なる主エホバはこのように言われた。「敵があなた方に向かって，『ははあ，昔の高き所までが[コ]，所有物としてわたしたちのものになった[サ]！』と言ったので[シ]」』。

3「それゆえ，預言せよ。あなたは言わなければならない，『主権者なる主エホバはこのように言われた。「あなた方は荒廃させられ[ス]，四方からかみつかれ[セ]，そのためにあなたは諸国民の残っている者たちに所有されることになり[ア]，舌で話題にされ[イ]，民の中に悪い報告があるので[ウ]，それで， **4** それゆえ，イスラエルの山々よ[エ]，主権者なる主エホバの言葉を聞け！ 主権者なる主エホバは，山と丘，川床と谷，荒廃させられた荒廃の場所[オ]に，また，周囲の諸国民の残っている者たちにとっての強奪とあざけりのためのものとなった捨てられた諸都市[カ]にこのように言われた。 **5** それゆえ，主権者なる主エホバはこのように言われた。『わたしは必ずわたしの熱心の火のうちに，諸国民の残っている者たちとエドムのすべて[キ]とに敵して話す[ク]。それは心いっぱいの歓びと魂の侮べつとを抱いて[ケ]，その牧草地のため，[また]強奪のために[コ]，わたしの地を所有物として自分に与えた者たちなのである[サ]』」』。

6「それゆえ，イスラエルの土地に関して預言せよ。あなたは山と丘，川床と谷に言わなければならない，『主権者なる主エホバはこのように言われた。「見よ，わたし自身がわたしの熱心と激しい怒りとによって必ず話す。あなた方は諸国民による辱めを負ったからである[シ]」』。

7「それゆえ，主権者なる主エホバはこのように言われた。『わたしが自ら[誓いの]手を上げた[ス]。あなた方の周りにいる諸国民 ― 彼らが自分自身の辱めを負うであろう[セ]。 **8** そしてイスラエルの山々よ，あなた方は，あなた方の大枝を出し，わたしの民イスラエルのためにあなた方の実を結ぶであろう[ソ]。彼らは近寄って来て，まさに入っ

第35章

ア 詩 94:9
イ 詩 83:12; エゼ 36:2
ウ サI 2:3; 代II 32:15; ダニ 11:36
エ オバ 3
オ 王II 19:28; エレ 29:23
カ 箴 17:5; 哀 4:21; オバ 12; オバ 15
キ イザ 34:5; エゼ 25:13; エゼ 36:5
ク 詩 9:16

第36章

ケ エゼ 6:2
コ 申 32:13; 詩 78:69; イザ 58:14
サ エレ 49:1; エゼ 35:10
シ エゼ 25:3
ス レビ 26:43
セ アモ 8:4

第二欄

ア エゼ 25:4
イ 申 28:37; 詩 44:13; エレ 18:16; 哀 2:15; ダニ 9:16
ウ 王I 9:7
エ イザ 44:23; イザ 49:13; エゼ 6:2
オ エレ 25:9
カ 詩 79:4; エゼ 34:28
キ ゼカ 1:15
ク 申 4:24; イザ 66:15; エゼ 38:19; ゼパ 3:8
ケ 箴 17:5; オバ 12
コ エゼ 25:12; アモ 1:11
サ 詩 83:4; エゼ 35:10
シ 詩 74:10; 詩 123:4; エゼ 34:29
ス 申 32:40; エゼ 20:5; エゼ 20:15
セ エレ 25:9; エレ 49:17; アモ 1:11
ソ 詩 98:8; イザ 44:23; イザ 51:3; イザ 60:5; エゼ 36:30

て来るところだからである。[ア] 9 いまわたしはあなた方に好意を抱いているからである。わたしは必ずあなた方を顧みるであろう。[イ] あなた方は実際に耕され，種をまかれるであろう。[ウ] 10 また,わたしはあなた方の上に人間を,すなわちイスラエルの全家を，そのすべてを殖やす。[エ] そして諸都市には必ず人が住み，[オ] 荒れ廃れた所も建て直されるであろう。[カ] 11 そうだ，わたしはあなた方の上に人間と動物を殖やす。[キ] これは必ず殖え，多くの子を生み，わたしはあなた方を以前のように，実際に人の住む所とし，[ク] わたしはあなた方の初めの時よりももっと多くの良いことを行なうであろう。[ケ] そしてあなた方はわたしがエホバであることを知らなければならなくなる。[コ] 12 また，あなた方の上にわたしは人間を，すなわちわたしの民イスラエルを歩かせる。彼らは必ずあなた方を所有し，[サ] あなた方は必ず彼らにとって世襲所有地となる。[シ] あなた方はもう二度と彼らから子供を奪うことはないであろう[ス]』」。

13「主権者なる主エホバはこのように言われた。『あなた方に向かって，「あなたは人間をむさぼり食うものであり，あなたはあなたの諸国民から子供を奪う[地]となった」[セ] と言う者たちがいるので』， 14『それゆえ，あなたはもはや人間をむさぼり食うことも，[ソ] もはやあなたの諸国民から子供を奪うこともない[タ]』と，主権者なる主エホバはお告げになる。 15『またわたしはあなたに関して，諸国民による辱めとなる話がこれ以上聞かれることのないようにする。[ア] あなたはもはやもろもろの民によるそしりを負うことも，[イ] もはやあなたの諸国民をつまずかせることもない』と，主権者なる主エホバはお告げになる」。

16 また,エホバの言葉が引き続きわたしに臨んで言った， 17「人の子よ，イスラエルの家は自分たちの土地の上に住んで[いたが],彼らはそれを自分たちの道と行ないで汚しつづけた。[ウ] 彼らの道はわたしの前で月経の汚れのようになった。[エ] 18 それでわたしは，彼らがその地に注ぎ出した血のために，わたしの激しい怒りを彼らに注ぎ出した。[オ] 彼らはその[地]を自分たちの糞像で汚れたものにしたのであった。[カ] 19 そして，わたしは彼らを諸国民の中に散らしたので，彼らはもろもろの地の中に追い散らされた。[キ] わたしは彼らの道と行ないとにしたがって彼らを裁いた。[ク] 20 こうして，彼らは自分たちの入って行った諸国民のもとに入って行き，人々は彼らについて，『これらの者はエホバの民で，その地から彼らは出て来たのだ』[ケ] と言って，わたしの聖なる名を汚すようになった。[コ] 21 そしてわたしは，イスラエルの家が彼らの入って行った諸国民の中で汚したわたしの聖なる名に同情を抱くであろう[サ]」。

22「それゆえ，イスラエルの家に言え，『主権者なる主エホバはこのように言われた。「イスラエルの家よ，わたしが[これを]行なうのは,あなた方のためではなく，あなた方が入って行っ

第36章

ア イザ 2:3
イ ゼパ 3:9
ウ ハガ 2:19
エ エレ 30:19
オ ゼカ 8:4
カ イザ 51:3; イザ 58:12; イザ 61:4; アモ 9:14
キ エレ 31:27; エレ 33:12
ク エレ 30:18
ケ イザ 54:7; エゼ 37:6; ハガ 2:9
コ ホセ 2:20; ヨエ 3:17
サ エレ 32:44; オバ 17
シ イザ 60:21
ス イザ 65:23; エレ 15:7
セ エレ 15:7
ソ 箴 30:14
タ エレ 32:35

第二欄

ア イザ 54:4; イザ 60:14; エゼ 34:29; ミカ 7:8; ゼパ 3:19
イ 詩 89:50; エゼ 36:20; エゼ 36:21; ゼパ 2:8
ウ レビ 18:25; 詩 106:38; イザ 24:5; エレ 2:7; エレ 3:1; エレ 16:18
エ レビ 12:2; イザ 64:6
オ 代II 34:21; イザ 42:25
カ エゼ 23:37
キ レビ 26:38; 申 28:64; エゼ 22:15
ク エゼ 7:3; エゼ 18:30; エゼ 39:24
ケ 民 14:16; ヨシ 7:9
コ イザ 52:5; ロマ 2:24
サ 出 20:7; 詩 74:18; イザ 48:9; イザ 52:5; エゼ 20:9

た諸国民の中で汚したわたしの聖なる名のためなのである[ア]」』。 **23** 『そしてわたしは，諸国民の中で汚され，あなた方が彼らの中で汚したわたしの大いなる名を必ず神聖なものとするであろう[イ]。そして諸国民はわたしがエホバであることを知らなければならなくなる[ウ]』と，主権者なる主エホバはお告げになる，『すなわち,わたしが彼らの目の前で，あなた方の中で神聖にされるときに[エ]。 **24** そして，わたしはあなた方を諸国民の中から取り出し，すべての地から集め，あなた方の土地に導き入れる[オ]。 **25** そしてわたしはあなた方の上に清い水を振り掛け，あなた方は清くなる[カ]。あらゆる不浄[キ]と糞像からわたしはあなた方を清める[ク]。 **26** そしてわたしはあなた方に新しい心を与え[ケ]，あなた方の内に新しい霊を置く[コ]。また，あなた方の肉から石の心を取り去り，あなた方に肉の心を与える[サ]。 **27** また，わたしはわたしの霊をあなた方の内に置き[シ]，あなた方がわたしの規定によって歩み[ス]，わたしの司法上の定めを守り，実際に[それを]行なうように行動する[セ]。 **28** そして，あなた方はわたしがあなた方の父祖たちに与えた地に確かに住み[ソ]，必ずわたしの民となり，わたしはあなた方の神となるであろう[タ]』。

29「『そして,わたしはあなた方をそのあらゆる不浄から救い[チ]，穀物に呼びかけてそれをあふれさせる。わたしはあなた方に飢きんを臨ませることはない[ツ]。 **30** そしてわたしは木の実りを，また畑の産物を必ずあふれさせる。あなた方が諸国民の中でもはや飢きんのそしりを受けないためである[ア]。 **31** そして,あなた方は自分たちの悪い道と，善くなかった自分たちの行ないとを必ず思い出し[イ]，自分たちのとがと忌むべきことのために，自分自身に対して必ず嫌忌の念を抱くであろう[ウ]。 **32** わたしはあなた方のために[これを]行なうのではない[エ]』と，主権者なる主エホバはお告げになる，『そのことがあなた方の知るところとなるように。イスラエルの家よ，あなた方の道のゆえに恥じ，辱めを覚えよ[オ]』。

33「主権者なる主エホバはこのように言われた。『あなた方をそのすべてのとがから清める日に,わたしはまた,諸都市に人を住まわせるであろう[カ]。荒れ廃れた所は必ず建て直される[キ]。 **34** また,荒れ果てた地も耕される。通りかかるすべての人の目の前で荒れ果てた所となっていたにもかかわらず[ク]。 **35** それで人々は必ず言うであろう，「荒れ果てていたあそこの地は，エデンの園のようになった[ケ]。荒れ地となり，荒れ果てて，打ち壊されていた諸都市に防備が施された。そこに人が住むようになった[コ]」と。 **36** そして，あなた方の周りに残される諸国民は，わたしが，エホバが，打ち壊されたものを築き，荒れ果てていたものを植えたことを知らなければならなくなる[サ]。わたしが，エホバが語り，[これを]行なったのである[シ]』。

37「主権者なる主エホバはこのように言われた。『わたしがイスラエルの

第36章
ア 詩 106:8
イ 詩 46:10; イザ 5:16; エゼ 20:41
ウ 詩 102:15
エ エゼ 28:22
オ 申 30:3; イザ 43:5; エレ 23:3; エゼ 34:13; エゼ 37:21; ホセ 1:11
カ 民 19:13; 詩 51:7; ヘブ 10:22
キ イザ 4:4; エレ 33:8; コI 6:11
ク エゼ 6:4
ケ 申 30:6; エレ 32:39; エゼ 11:19
コ 詩 51:10
サ ゼカ 7:12
シ イザ 44:3; ヨエ 2:28
ス エレ 31:33
セ エゼ 11:20
ソ エゼ 28:25; エゼ 37:25
タ エレ 30:22; エゼ 11:20; エゼ 37:27
チ マタ 1:21; ロマ 11:26
ツ 詩 33:19; エゼ 34:29

第二欄
ア エゼ 34:27; エゼ 36:8; エゼ 36:35
イ レビ 26:39; エズ 9:6; ネヘ 9:26; エレ 31:18
ウ エゼ 6:9; エゼ 20:43; ゼカ 12:10
エ 申 9:5; ダニ 9:19
オ ロマ 6:21
カ ゼカ 8:8
キ イザ 58:12; エレ 33:10; アモ 9:14
ク 代II 36:21; エレ 25:9
ケ 創 2:8; 創 13:10
コ イザ 51:3
サ エゼ 17:24; エゼ 37:28
シ 民 23:19; エゼ 22:14; エゼ 28:26; エゼ 37:14

家になおもわたしを尋ね求めさせて,[わたしが]彼らのために行なうことはこうである[ア]。わたしは彼らを羊の群れのように人々で殖やす[イ]。 **38** 聖なる人々の群れのように,祭りの時節のエルサレムの群れのように[ウ],荒れ地となっていた諸都市はそれと同じように,人の群れで満ち[エ],人々はわたしがエホバであることを知らなければならなくなる』」。

37 エホバのみ手がわたしの上にあり[オ],エホバはその霊によってわたしを連れ出し[カ],谷あいの平原の中にわたしを置かれた。そこは骨で満ちていた[キ]。 **2** そして[神]はわたしをその周囲に沿って一巡させられたが,見よ,[骨]は谷あいの平原の表に非常に多くあり,見よ,すっかり乾いていた[ク]。 **3** それで[神]はわたしに言いはじめられた,「人の子よ,これらの骨は生き返ることができるだろうか」。これに対してわたしは言った,「主権者なる主エホバよ,あなたがよくご存じです[ケ]」。 **4** すると,[神]は続けてわたしに言われた,「これらの骨に対して預言せよ。あなたはこれに言わなければならない,『乾いた骨よ,エホバの言葉を聞け。

5 「『主権者なる主エホバはこれらの骨にこのように言われた。「いまわたしはあなた方に息を入れる。そしてあなた方は必ず生き返る[コ]。 **6** また,わたしはあなた方の上に筋を置き,あなた方の上に肉を生じさせ,わたしはあなた方の上に皮膚をかぶせ,あなた方のうちに息を置く。それであなた方は必ず生き返る[ア]。そして,わたしがエホバであることを知らなければならなくなる[イ]」』」。

7 それで,わたしは命じられた通りに預言した[ウ]。そして,わたしが預言するとすぐに音がしはじめ,かたかたという音がして,骨が近寄りはじめた。骨がその骨へと。 **8** そして,わたしが見ると,見よ,その上に筋が,また肉が生じ,皮膚が[骨]の上にかぶせられ始めた。しかし息は,それらの中に全くなかった。

9 そして,[神]はさらにわたしに言われた,「風に向かって預言せよ。人の子よ,預言せよ。あなたは風に言わなければならない,『主権者なる主エホバはこのように言われた。「風よ,四方の風から入って来て,これら殺された[エ]者たちに吹きつけ,彼らが生き返るようにせよ[オ]」』」。

10 それで,わたしは[神]がわたしに命じられた通りに預言した。すると,息がその中に入り,それらは生きて,自分の足で立ち上がりはじめた[カ]。それは甚だ大いなる軍勢であった。

11 そして,[神]はさらにわたしに言われた,「人の子よ,これらの骨であるが,これはイスラエルの全家[キ]である。いま彼らは言っている,『わたしたちの骨は乾いてしまい,わたしたちの望みは滅びうせた[ク]。わたしたちは切り離されて自分たちだけになった』と。 **12** それゆえ,預言せよ。あなたは彼らに言わなければならない,『主

第36章
ア 詩 102:17 イザ 55:6 エレ 29:12 エレ 50:5 ゼカ 13:9 マタ 7:7
イ エゼ 36:10
ウ 出 23:17 代II 7:8
エ エレ 30:19 エレ 31:27

第37章
オ エゼ 1:3
カ エゼ 3:14 啓 21:10
キ 啓 11:9
ク エゼ 37:11
ケ 申 32:39 サI 2:6 ロマ 4:17 コII 1:9
コ 創 2:7 詩 104:30 エゼ 37:14

第二欄
ア 啓 11:11
イ ヨエ 2:27
ウ エゼ 37:10
エ 啓 11:7
オ 詩 104:30
カ 啓 11:11
キ エゼ 36:10
ク 詩 141:7 イザ 49:14

権者なる主エホバはこのように言われた。「わたしの民よ，いまわたしはあなた方の埋葬所を開き[ア]，あなた方をその埋葬所から連れ出し，イスラエルの土地に導き入れる[イ]。 **13** そして，わたしがあなた方の埋葬所を開き，あなた方をその埋葬所から連れ出すとき，わたしの民よ，あなた方はわたしがエホバであることを知らなければならなくなる[ウ]」』。 **14**『また，わたしはあなた方のうちにわたしの霊を置くので，あなた方は必ず生き返り[エ]，わたしはあなた方をあなた方の土地の上に住まわせる。あなた方はわたしが，エホバが語り，[それを]行なったことを知らなければならなくなる』と，エホバはお告げになる[オ]」。

15 また，エホバの言葉が引き続きわたしに臨んで言った， **16**「そして，人の子よ，あなたは，自分のために一本の棒を取り[カ]，その上に，『ユダと，その仲間であるイスラエルの子ら[キ]とのために』と書け。また，もう一本の棒を取り，その上に，『ヨセフのため，エフライム[ク]の棒，それにその仲間であるイスラエルの全家[ケ]』と書け。 **17** そして，あなたのためにそれらを互いに近寄らせて一本の棒とせよ。それらはあなたの手の中で実際にただ一つとなる[コ]。 **18** そしてあなたの民の子らがあなたに，『これらのことがあなたに何を意味するか，わたしたちに話してくれませんか』と言いだすなら[サ]， **19** 彼らに話せ，『主権者なる主エホバはこのように言われた。「いまわたしはエフライムの手の中にあるヨセフの棒と，その仲間であるイスラエルの部族とを取る。わたしはこれをその上に，すなわちユダの棒[の上]に置く。わたしはそれらを実際に一つの棒とし[ア]，それらはわたしの手の中にあって必ず一つとなる」』。 **20** そしてあなたが書きつける棒は，彼らの目の前であなたの手の中にあるようにならなければならない[イ]。

21「また，彼らに話せ，『主権者なる主エホバはこのように言われた。「いまわたしはイスラエルの子らを彼らが行った諸国民の中から取る。わたしは彼らを周囲から集め，彼らの土地に連れて来る[ウ]。 **22** そしてわたしはその地で，イスラエルの山々で，彼らを実際に一つの国民とし[エ]，彼らはみな一人の王を王として持つことになる[オ]。彼らはもはや二つの国民ではなくなり，もはや二つの王国に分けられることもない[カ]。 **23** そして彼らはもはや，その糞像や嫌悪すべきものによって，そのあらゆる違犯によって身を汚すことはない[キ]。わたしは彼らをその罪をおかしたすべての住みかから必ず救い，彼らを清める[ク]。そして彼らは必ずわたしの民となり，わたしは彼らの神となるであろう[ケ]。

24「『「そして，わたしの僕ダビデは彼らを治める王となり[コ]，彼らはみな一人の牧者を持つことになる[サ]。彼らはわたしの司法上の定めによって歩み[シ]，わたしの法令を守り[ス]，必ずそれを行なうであろう[セ]。 **25** そして彼らは，わたしがわたしの僕に，ヤコブに与えた地，あ

第37章

ア イザ 66:14; 啓 11:11
イ エゼ 11:17; エゼ 20:42; エゼ 36:24; アモ 9:14
ウ 詩 126:2; エゼ 37:6
エ イザ 32:15; エゼ 36:27; エゼ 37:5
オ 民 23:19; エゼ 36:36
カ 民 17:2; エゼ 37:19
キ 代II 15:9; 代II 30:11
ク 王I 12:20
ケ 王I 11:31
コ イザ 11:13; エレ 3:18; エレ 50:4
サ エゼ 12:9

第二欄

ア ゼカ 10:6; エレ 50:4
イ エゼ 12:3
ウ 申 30:3; イザ 11:12; エレ 16:15; エレ 23:3; アモ 9:14
エ エレ 3:18; ホセ 1:11
オ 創 49:10; 詩 2:6; イザ 9:6; エレ 23:5; ルカ 1:32
カ エゼ 37:16; ゼカ 10:6
キ イザ 2:18; エゼ 11:18; エゼ 20:43; ホセ 14:8; ゼカ 13:2
ク レビ 20:7
ケ 創 17:7; エレ 31:33; エゼ 36:28
コ エレ 23:5; エレ 30:9; ホセ 3:5; ルカ 1:32
サ ヨハ 10:16; ペテI 5:4
シ 詩 25:9
ス 申 30:10
セ エレ 32:39; エゼ 36:27

なた方の父祖たちが住んだ[地]の上に実際に住むであろう。彼らは，彼らとその子らとその子らの子らとは，実際にそこに定めのない時に至るまで住み，わたしの僕ダビデは，定めのない時に至るまで彼らの長となるであろう。

26「『「そして，わたしは彼らと平和の契約を結び，定めなく存続する契約が彼らとの間にあるであろう。また，わたしは彼らを置き，彼らを殖やし，定めのない時に至るまで彼らの中にわたしの聖なる所を置く。 **27** そしてわたしの幕屋は彼らの上に実際にあり，わたしは必ず彼らの神となり，彼らはわたしの民となるであろう。 **28** そして，わたしの聖なる所が定めのない時に至るまで彼らの中にあるとき，諸国民は，わたしが，エホバが，イスラエルを神聖なものにしていることを知らなければならなくなる」』」。

38 また，エホバの言葉が引き続きわたしに臨んで言った， **2**「人の子よ，あなたの顔をメシェクとトバルの長の頭であるマゴグの地[の]ゴグに向け，これに向かって預言せよ。 **3** そしてあなたは言わなければならない，『主権者なる主エホバはこのように言われた。「メシェクとトバルの長の頭であるゴグよ，いまわたしはあなたを攻める。 **4** そしてわたしは必ずあなたを引き戻し，あなたのあごに鉤を掛け，あなたをそのすべての軍勢，馬と騎手と共に連れ出す。彼らは趣味の非常によい服装をした，大盾と丸盾を持ったおびただしい会衆であり，みな剣を使う。 **5** ペルシャ，エチオピアとプトも彼らと共におり，みな丸盾とかぶとをつけている。 **6** ゴメルとそのすべての隊，北の最果て[の]トガルマの家，およびそのすべての隊，多くの民があなたと共にいる。

7「『「備えをせよ。あなたは，あなたとあなたの全会衆，あなたのそばに集合した者たちは準備をせよ。あなたは必ず彼らの守護者となる。

8「『「多くの日の後，あなたに注意が向けられる。あなたは，末の年に剣から連れ戻され，多くの民の中から集められた[民の]地に来て，ずっと荒れ廃れた所となっていたイスラエルの山々に上る。それはもろもろの民の中から連れ出された[地]であって，彼らは皆[そこに]安らかに住んでいた。 **9** そしてあなたは必ず上って来る。あなたはあらしのように入って来る。あなたは，あなたとそのすべての隊と，あなたと共にいる多くの民は，その地を覆う雲のようになる」』。

10「主権者なる主エホバはこのように言われた。『そして，その日には，あなたの心の中に色々なことが上って来て，あなたは必ず有害な企てを考え出す。 **11** あなたは必ず言う，「わたしは無防備の田園の地に攻め上る。わたしは，騒乱のおそれもなく，安らかに住んでいる者たちのところに入って行く。彼らは皆，城壁もなく住んでおり，かんぬきも扉もない」。 **12** それは多くのものを分捕り，多くのものを強奪するためであり，再び[人が]住むよ

第37章
ア エレ 30:3; エゼ 28:25
イ ヨエ 3:20
ウ イザ 60:21; アモ 9:15
エ エゼ 34:24; ルカ 1:32; ヨハ 12:34
オ エゼ 34:25
カ イザ 55:3; エレ 32:40
キ エレ 30:19; ゼカ 8:5; ヘブ 6:14
ク レビ 26:11; コII 6:16
ケ 啓 21:3
コ レビ 26:12; エゼ 11:20; エゼ 36:28; エゼ 43:7; ホセ 2:23
サ エゼ 36:23
シ エゼ 20:12

第38章
ス エゼ 39:1
セ エゼ 32:26
ソ イザ 66:19; エゼ 27:13
タ エゼ 38:15; エゼ 39:6
チ 王II 19:28; エゼ 29:4; エゼ 39:2
ツ エゼ 38:15
テ エゼ 23:12

第二欄
ア エレ 46:9
イ エゼ 27:10
ウ エゼ 30:5
エ 代I 1:8
オ 創 10:2
カ 創 10:3; エゼ 27:14
キ エゼ 39:2
ク イザ 8:9; エレ 46:3; ヨエ 3:9
ケ マタ 24:31
コ イザ 66:8
サ エレ 23:6; エゼ 28:26; エゼ 34:25
シ イザ 28:2
ス エレ 4:13
セ 詩 83:4
ソ 箴 6:18; 啓 17:13
タ 出 15:9; エレ 49:31
チ イザ 26:1; ゼカ 2:4
ツ 箴 1:13

うになった荒れ廃れた所[ア]と，諸国民の中から集められた民[イ]，すなわち富や財産をためている[民][ウ]，地の中心[エ]に住んでいる[者たち]との上にあなたの手を引き戻すためである。

13「『シェバ[オ]，デダン[カ]，タルシシュ[キ]の商人とたてがみのあるそのすべての若いライオン[ク] — 彼らはあなたに言うであろう，「多くのものを分捕るためにあなたは入って来るのか。多くのものを強奪するためにあなたは自分の会衆を集合させたのか。銀や金を運び去り，富や財産を奪い，非常に多くのものを分捕るためにか」と』。

14「それゆえ，人の子よ，預言せよ。あなたはゴグに言わなければならない，『主権者なる主エホバはこのように言われた。「わたしの民イスラエルが安らかに住んでいるその日に，あなたは[それを]知るのではないか[ケ]。**15** そしてあなたは，必ずあなたの場所から，北の最果てからやって来る[コ]。あなたと，あなたと共にいてすべて馬に乗る多くの民，大いなる会衆，おびただしい軍勢とは[サ]。**16** そしてあなたは地を覆う雲のように，必ずわたしの民イスラエルに向かって攻め上って来る[シ]。それは末の日に起こり，わたしは必ずあなたを連れて来てわたしの地を攻めさせる[ス]。それは，ゴグよ，わたしが諸国民の前で，あなたの中でわたしを神聖なものにするとき，彼らがわたしを知るようになるためである[セ]」』。

17「主権者なる主エホバはこのように言われた。『あなたはわたしが先の日々に，イスラエルの預言者であるわたしの僕たちの手によって語った者と同じか。それらの者はそれらの日に — 幾年も — あなたを彼らのもとに連れて来ることに関して預言していた』。

18「『そして，その日，ゴグがイスラエルの土地に入って来るその日には必ず』と，主権者なる主エホバはお告げになる，『わたしの激しい怒りがわたしの鼻の中に上る[ア]。**19** そしてわたしは，わたしの激情によって[イ]，わたしの憤怒の火によって話さなければならなくなる[ウ]。まさしく，その日にはイスラエルの土地に大きな震動が起こるであろう[エ]。**20** また，わたしのゆえに海の魚，天の飛ぶ生き物，野の野獣，地面をはっているすべてのはうもの，地の表にいるすべての人間は必ず震え[オ]，山々は実際に投げ落とされ[カ]，険しい坂道は必ず倒れ，すべての城壁も地に倒れるであろう』。

21「『そしてわたしは，わたしのすべての山地の至る所で剣を呼び起こして彼を攻めさせる』と，主権者なる主エホバはお告げになる[キ]。『各人の剣は自分の兄弟に向かうことになる[ク]。**22** そして，わたしは疫病[ケ]と血[コ]とをもって彼に対して裁きを行なう[サ]。わたしはみなぎりあふれる大雨と雹[シ]，火と硫黄[ス]を彼とその隊，および彼と共にいる多くの民の上に降らせるであろう[セ]。**23** そしてわたしは必ずわたしを大いなるものとし，わたしを神聖なものとし[ソ]，多くの国々の民の目の前でわたしを知らせるであろう。そして彼らはわたしがエ

第38章
ア エレ 33:12
イ ゼカ 10:8
ウ イザ 60:5; イザ 61:6
エ ゼカ 2:8
オ エゼ 27:22
カ エゼ 27:15
キ エゼ 27:25
ク エレ 50:17
ケ エゼ 38:8
コ エゼ 39:2
サ ゼパ 3:8
シ エゼ 38:9
ス ヨエ 3:2
セ 出 14:4; 王II 19:19; 詩 83:18; 詩 148:14; エゼ 36:23; エゼ 39:21; マタ 6:9

第二欄
ア 申 32:22; ナホ 1:2; ヘブ 12:29
イ 詩 78:21
ウ ヘブ 12:29
エ ハバ 3:6
オ ホセ 4:3
カ エレ 4:24; ナホ 1:5
キ エゼ 14:17
ク 代II 20:23; ハガ 2:22; ゼカ 14:13
ケ ゼカ 14:12
コ イザ 66:16
サ エレ 25:31
シ 出 9:22; ヨシ 10:11; 詩 18:12
ス イザ 29:6; イザ 30:30
セ 創 19:24; 詩 11:6
ソ レビ 22:32; エゼ 36:23

ホバであることを知らなければならなくなる』。〔ア〕

39 「そして，人の子よ，あなたについてであるが，ゴグに向かって預言せよ。〔イ〕あなたは言わなければならない，『主権者なる主エホバはこのように言われた。「メシェク〔ウ〕とトバル〔エ〕の長の頭であるゴグよ，いまわたしはあなたを攻める。 **2** そしてわたしはあなたを引き戻し，あなたを導いて，〔オ〕北の最果てから上って来させ，〔カ〕イスラエルの山々の上に連れて来る。 **3** そしてわたしはあなたの左手から弓を打ち落とし，あなたの右手から矢を落とさせる。 **4** あなたはイスラエルの山々で倒れる。〔キ〕あなたとあなたのすべての隊，およびあなたと共にいるもろもろの民は。わたしはあなたを猛きんに，あらゆる翼の鳥，そして野の野獣に食物として与える〔ク〕」』。

5 「『あなたは野の表に倒れるであろう。〔ケ〕わたし自身が語ったからである』と，主権者なる主エホバはお告げになる。

6 「『そして，わたしはマゴグと，島々に安らかに住んでいる者たち〔コ〕とに火を送る。〔サ〕そして人々はわたしがエホバであることを知らなければならなくなる。 **7** また，わたしはわたしの聖なる名をわたしの民イスラエルの中で知らせ，もはやわたしの聖なる名を汚させない。〔シ〕そして諸国民は，わたしがイスラエルの聖なる者，〔ス〕エホバであることを知らなければならなくなる』。〔セ〕

8 「『見よ，それは必ず来る。必ず生じる』〔ソ〕と，主権者なる主エホバはお告げになる。『これがわたしの語った日である。〔ア〕 **9** そしてイスラエルの諸都市の住民は必ず出て行き，武具や丸盾や大盾を燃やして火をたくであろう。―弓や矢，手持ち棒や小槍を[燃やして]。彼らはそれらで七年の間必ず火をつける。〔イ〕 **10** そして，彼らは野から木切れを運ぶことも，森林からたきぎを集めることもしない。彼らは武具で火をつけるからである』。

「『そして彼らは，彼らのものを分捕っていた者たちのものを必ず分捕り，〔ウ〕彼らのものを強奪していた者たちのものを強奪するであろう』と，主権者なる主エホバはお告げになる。

11 「『そして，その日には必ず，わたしはゴグ〔エ〕のためにそこに場所を，イスラエルの中に埋葬地を，海の東を通って行く者たちの谷を与える。そしてそれは通って行く者たちをせき止めるであろう。そして彼らはそこに必ずゴグとそのすべての群衆を埋め，必ず[それを]“ゴグの群衆の谷〔オ〕”と呼ぶであろう。 **12** そして，イスラエルの家の者たちはその地を清めるために，七か月の間，彼らを埋めなければならないであろう。〔カ〕 **13** そしてその地のすべての民は埋めることをしなければならなくなり，わたしが自らに栄光を付する日に，それは彼らにとって必ず名のいわれとなる〔キ〕』と，主権者なる主エホバはお告げになる。

14 「『また，彼らが取り分けて，絶えず[雇用する]者たちがおり，それらの者はその地を通って行き，通って行く

第38章
ア 詩 9:16　エゼ 25:17

第39章
イ エゼ 38:2
ウ エゼ 32:26
エ エゼ 27:13
オ エゼ 38:4
カ エゼ 38:15
キ エゼ 38:21
ク エゼ 32:4　エゼ 33:27　啓 19:18
ケ エレ 8:2　エレ 25:33
コ 詩 72:10
サ エゼ 38:22
シ レビ 18:21　エゼ 20:9
ス イザ 6:3
セ エゼ 38:16
ソ 啓 16:17

第二欄
ア イザ 46:10　ペテII 3:10
イ ヨシ 11:6　詩 46:9
ウ ヨブ 34:11　イザ 14:2　マタ 7:2　啓 18:6
エ エゼ 38:2
オ エゼ 39:15
カ 申 21:23
キ エゼ 28:22　エゼ 38:16

者たちと共に，地の表に残されたままになっている者たちを埋めて，これを清める。彼らは七か月の終わりに至るまで捜しつづける。 **15** そして，通って行く者たちは必ずその地を通って行き，人の骨を実際に見ることがあるなら，そのそばに標識を建て，ついには埋めることをする者たちがそれを“ゴグの群衆の谷”に埋めるであろう[ア]。 **16** そして，[その]都市の名はまた，ハモナである。こうして彼らはその地を清めなければならない[イ]』。

17「そして，人の子よ，あなたについては，主権者なる主エホバはこのように言われた。『あらゆる翼の鳥と野のすべての野獣に向かって言え[ウ]，「集まって来い。わたしがお前たちのために犠牲にしようとしているわたしの犠牲の周りに，イスラエルの山々における大いなる犠牲[の周りに]集まれ[エ]。そしてお前たちは必ず肉を食べ，血を飲む[オ]。 **18** お前たちは力ある者たちの肉を食べ[カ]，地の長たちの血を飲む。雄羊，若い雄の羊[キ]，それに雄やぎ，若い雄牛[ク]，バシャンの肥えたもの，そのすべてを[ケ]。 **19** そしてお前たちは，わたしがお前たちのために犠牲にするわたしの犠牲から，必ず飽きるほど脂肪を食べ[コ]，酔うほど血を飲むであろう」』。

20「『また，お前たちはわたしの食卓で，馬や兵車の御者，力ある者やあらゆる戦士によって満ち足りる』と，主権者なる主エホバはお告げになる[サ]。

21「『そして，わたしは諸国民の中にわたしの栄光を置く。すべての国々の民はわたしの執行した裁きと，わたしが彼らの中に置いた手[ア]とを必ず見るであろう[イ]。 **22** また，イスラエルの家の者たちは，その日から後，わたしが彼らの神エホバであることを知らなければならなくなる[ウ]。 **23** そして諸国民は，彼らが，すなわちイスラエルの家がそのとがのゆえに流刑の身となったことを知らなければならなくなる[エ]。それは，彼らがわたしに対して不忠実に振る舞ったためであり，それゆえにわたしは彼らから顔を覆い隠し[オ]，彼らをその敵対者たちの手に渡した。そして彼らはみな剣によって倒れていったのである[カ]。 **24** わたしは彼らの汚れと違犯とにしたがって彼らを取り扱い[キ]，わたしの顔を彼らからずっと覆い隠した』。

25「それゆえ，主権者なる主エホバはこのように言われた。『今こそわたしはヤコブの捕らわれ人たちを連れ戻し[ク]，イスラエルの家を実際に憐れむ[ケ]。そしてわたしはわたしの聖なる名のために全き専心を示す[コ]。 **26** そして彼らは，だれにもおののかされることなく[サ]安らかにその土地に住むとき[シ]，自分たちの辱め[ス]と，わたしに対して示したそのすべての不忠実さを負うであろう[セ]。 **27** わたしがもろもろの民の中から彼らを連れ戻し，その敵たちの地から彼らを集めるとき[ソ]，わたしはまた，多くの国々の民の目の前，彼らの中で自らを神聖なものとする[タ]』。

28「『そして，わたしが彼らを流刑に処して諸国民のもとに追いやり，実際に彼らをその土地に集め寄せ，もはや

第39章
ア エゼ 39:11
イ エゼ 39:12
ウ エレ 12:9　ゼパ 1:7
エ イザ 34:6　エレ 46:10　エゼ 32:4　啓 19:17
オ 啓 19:18
カ エゼ 29:5
キ エレ 51:40
ク イザ 34:7　エレ 50:27
ケ 申 32:14　詩 22:12　アモ 4:1
コ 啓 19:21
サ 詩 76:6　エゼ 38:4　ハガ 2:22　啓 19:18

第二欄
ア 出 7:4　出 8:19　サI 5:7　サI 6:9
イ 出 14:4　イザ 37:20　エゼ 36:23　エゼ 38:16　マラ 1:11
ウ 詩 9:16　エレ 24:7
エ 代II 7:22　エレ 22:9
オ 申 31:18　詩 30:7　イザ 59:2
カ レビ 26:25　申 32:30　詩 106:41
キ レビ 26:24　エゼ 36:19
ク エレ 30:3　エゼ 34:13
ケ エレ 31:1　ホセ 1:11　ゼカ 1:16
コ 出 34:14　エゼ 36:21
サ エレ 23:6
シ レビ 26:5
ス ダニ 9:16
セ 詩 99:8
ソ エレ 30:10　エレ 46:27　エゼ 28:25　アモ 9:14　ゼパ 3:20
タ イザ 5:16　エゼ 36:23　エゼ 38:16

彼らのうちのだれをもそこに残さなくなるとき，彼らはわたしが彼らの神エホバであることを知らなければならなくなる。 **29** そして，わたしはもはや彼らからわたしの顔を覆い隠さない。わたしはイスラエルの家にわたしの霊を注ぎ出すからである』と，主権者なる主エホバはお告げになる」。

40 わたしたちの流刑の二十五年目，その年の初め，その月の十[日]，都が打ち倒されてから十四年目，その同じ日にエホバのみ手がわたしの上にあって，[神]はわたしをその場所に連れて行かれた。 **2** 神はその幻のうちにわたしをイスラエルの地に連れて行き，やがてわたしを非常に高い山の上に下ろされた。その上には南の方に都市の建造物のようなものがあった。

3 そして，[神]はそこにわたしを連れて行かれた。すると，見よ，ひとりの人がいた。その外見は見たところ銅のようであり，その手には亜麻の綱と，葦の測りざおがあり，彼は門のところに立っていた。 **4** そしてその人はわたしに話しはじめた，「人の子よ，あなたの目で見，あなたの耳で聞き，わたしがあなたに示そうとしているすべてのことに心を留めよ。[わたしが]あなたに[これを]示すために，あなたはここに連れて来られたからである。あなたの見ていることをことごとくイスラエルの家に告げよ」。

5 すると，見よ，家の外側には周囲に壁があった。そしてその人の手には，一キュビトと一手幅による，六キュビトの葦の測りざおがあった。そして彼は建てられたものの幅を測りはじめた。それは一さおであった。そしてその高さは一さおであった。

6 それから，彼は正面が東に向いている門に行き，その階段を上った。そして門の敷居を測りはじめた。その幅は一さおで，もう一つの敷居も，幅は一さおであった。 **7** そして監視の間は長さが一さお，幅が一さおで，監視の間[と監視の間]の間は五キュビトであった。奥の方にある門の玄関のそばの門の敷居は一さおであった。

8 次いで，彼は奥の方にある門の玄関を測った。一さおであった。 **9** そうして彼は門の玄関を測った。八キュビトであった。その脇の柱は二キュビト。門の玄関は奥の方にあった。

10 そして，東に向いている門の監視の間はこちら側に三つ，あちら側に三つあった。それら三つは同じ寸法であった。そして脇の柱も同じ寸法で，こちら側とあちら側にあった。

11 それから，彼は門の入口の幅を測った。十キュビトであった。門の長さは十三キュビトであった。

12 また，監視の間の前にある囲いをしてある所は一キュビトで，[各々の]側に一キュビトの，囲いをしてある所があった。そして監視の間はこちら側が六キュビト，あちら側が六キュビトであった。

13 さらに，彼は門を[一方の]監視の間の屋根からもう一方の屋根まで測った。二十五キュビトの幅で，入口は入口

第39章
ア 申 30:4
イ エゼ 34:30
ウ イザ 45:17 イザ 54:8 エレ 29:14
エ イザ 32:15 ヨエ 2:28 ゼカ 12:10

第40章
オ 王II 24:15
カ 王II 25:9 代II 36:19 エゼ 33:21
キ エゼ 1:3
ク エゼ 8:3
ケ イザ 2:2 ミカ 4:1
コ 啓 21:10
サ エゼ 1:7 ダニ 10:6
シ 詩 78:55 エゼ 47:3 ゼカ 2:1 啓 11:1 啓 21:15
ス エゼ 44:5
セ エレ 26:2 エゼ 43:10 使徒 20:27

第二欄
ア エゼ 40:10 エゼ 43:1
イ エゼ 46:2
ウ 代I 9:26
エ エゼ 40:5
オ エゼ 40:21

の真向かいにあった。 **14** それから彼は周囲の門の脇の柱を六十キュビトとした。中庭の脇の柱もである。 **15** また，入り道の門の正面のそばから奥の門の玄関の前のそば[まで]は五十キュビトであった。

16 そして，監視の間とその脇の柱には，門の内側の周囲に，狭まる枠のある窓[ア]があった。玄関についてもそのようになっていた。また，内側の周囲には窓があり，脇の柱には，やしの木の模様があった[イ]。

17 そして，やがて彼は外の中庭にわたしを連れて来た。すると，見よ，そこには食堂[ウ]があり，中庭には周りに舗装がしてあった。舗装の上には三十の食堂があった[エ]。 **18** そして門の脇の舗装は，門の長さと全く同じであった ― 下の舗装である。

19 次いで，彼は下の門の前から奥の中庭の前までの幅を測った。その外側では，東と北に百キュビトであった。

20 そして，外の中庭には門があり，その正面は北に向いていた。彼はその長さと幅を測った。 **21** そしてその監視の間はこちら側に三つ，あちら側に三つあった。また，その脇の柱と玄関は最初の門の寸法の通りであった。その長さは五十キュビト，幅は二十五キュビトであった。 **22** また，その窓，玄関，やしの木の模様[オ]は，正面が東に向いている門のそれと同じ寸法であった。そして七つの段を上ってそこに入ることができ，その玄関はそれらの正面にあった。

23 また，奥の中庭の門は北に向かう門と向かい合っており，東に向いている[もの]もそうであった。次いで彼は門から門まで百キュビトを測った。

24 そして，やがて彼は南の方にわたしを連れて来た。すると，見よ，南の方に門があった[ア]。彼はその脇の柱と玄関を測ったが，それらと同じ寸法であった。 **25** また，それとその玄関には周囲に窓があり，それらの窓と同様であった。長さは五十キュビト，幅は二十五キュビトであった。 **26** また，そこに上って行くための七つの段があり[イ]，その玄関はそれらの正面にあった。また，それには，その脇の柱のこちら側に一つ，あちら側に一つ，やしの木の模様があった。

27 そして，奥の中庭には南の方に門があった。そして彼は門から南の方の門まで百キュビトを測った。 **28** そして，やがて彼は南の門からわたしを奥の中庭に連れて入った。次いで彼は南の門を測った。それらと同じ寸法であった。 **29** また，その監視の間，脇の柱，玄関はそれらと同じ寸法であった。また，それとその玄関には周囲に窓があった。その長さは五十キュビト，幅は二十五キュビトであった[ウ]。 **30** そして周囲には玄関があった。長さは二十五キュビト，幅は五キュビトであった。 **31** そしてその玄関は外の中庭に向かっており，その脇の柱に，やしの木の模様があり[エ]，その上がり段は八段であった[オ]。

32 そして，やがて彼は東の道から

第40章
ア 王I 6:4; エゼ 41:26
イ 王I 6:35
ウ 代I 28:12
エ エゼ 45:5
オ エゼ 41:20; エゼ 41:26

第二欄
ア エゼ 46:9
イ エゼ 40:22
ウ エゼ 40:21
エ エゼ 40:16
オ エゼ 40:34; エゼ 40:37

わたしを奥の中庭に連れて入り，門を測ったが,それらと同じ寸法であった。 **33** また，その監視の間，脇の柱，玄関はそれらと同じ寸法であり，それとその玄関には周囲に窓があった。その長さは五十キュビト，幅は二十五キュビトであった。 **34** また，その玄関は外の中庭に向かっており，その脇の柱のこちら側とあちら側に，やしの木の模様があった。そしてその上がり段は八段であった。

35 次いで,彼は北の門にわたしを連れて入り[ア]，そして測った。それらと同じ寸法であった[イ]。 **36** その監視の間,その脇の柱と玄関を。そしてそれには周囲に窓があった。長さは五十キュビト，幅は二十五キュビトであった。 **37** また，外の中庭に向かってその脇の柱があり，その脇の柱のこちら側とあちら側に，やしの木の模様があった[ウ]。そしてその上がり段は八段であった。

38 また,門の脇の柱のそばに，入口のある食堂があった。人々はそこで全焼燔の捧げ物をすすぐのであった[エ]。

39 また，門の玄関にはこちら側に二つの食卓，あちら側に二つの食卓があった。その上で全焼燔の捧げ物[オ]，罪の捧げ物[カ]，罪科の捧げ物[キ]をほふるためであった。 **40** また，北の門の入口へ上って行くと,外側に二つの食卓があった。また，門の玄関に属するもう一方の側に二つの食卓があった。 **41** 門の脇にはこちらに四つの食卓，あちらに四つの食卓 ― 八つの食卓があり,その上で人々はほふることをするのであった。 **42** そして,全焼燔の捧げ物のためのその四つの食卓は切り石でできていた。長さは一キュビト半，幅は一キュビト半，高さは一キュビトであった。人々はまたそれらの上に，全焼燔の捧げ物や犠牲をほふるのに使う用具を置くのであった。 **43** また，物を置くための縁は一手幅で，内側の周囲にしっかりと取り付けられていた。食卓の上に供え物の肉[ア]を[置くのであった]。

44 また,奥の門の外側，北の門の側の奥の中庭には歌うたいたちの食堂[イ]があった。そしてその正面の側は南を向いていた。東の門の側に一つあった。その正面は北を向いていた。

45 次いで,彼はわたしに話しはじめた，「これは,すなわち正面が南を向いている食堂は,家の務め[ウ]を行なっている祭司たちのためのものである。 **46** また，正面が北を向いている食堂は，祭壇の務め[エ]を行なっている祭司たちのためのものである。彼らはザドクの子らであり[オ]，レビの子らの中から，エホバに奉仕するために近づいて行く者たちである[カ]」。

47 さらに,彼は[奥の]中庭を測った。その長さは百キュビト，幅は百キュビトで，正方形であった。そして祭壇は家の前にあった。

48 次いで,彼はわたしを家の玄関[キ]に導き入れ，玄関の脇の柱を測っていった。こちら側が五キュビト，あちら側が五キュビトであった。また，門の幅はこちら側が三キュビト，あちら側が三キュビトであった。

第40章
ア エゼ 44:4
イ エゼ 40:32
ウ エゼ 40:31
エ レビ 8:21
オ レビ 1:3　エゼ 43:18
カ レビ 4:3
キ レビ 5:6　レビ 7:1　エゼ 42:13　エゼ 44:29

第二欄
ア レビ 1:6　レビ 8:20
イ 代Ⅰ 6:31　エフ 5:19　コロ 3:16
ウ レビ 8:35　民 3:7　民 3:32　代Ⅰ 9:23　代Ⅱ 13:11　詩 134:1
エ レビ 6:12　民 18:5
オ 王Ⅰ 2:35　エゼ 43:19
カ 民 16:40　エゼ 44:15
キ 王Ⅰ 6:3　代Ⅱ 3:4

49 玄関の長さは二十キュビト，幅は十一キュビトであった。そして段を上ってそこに行くようになっていた。また，側柱のそばに，こちらに一つ，あちらに一つ柱があった。[ア]

41 次いで，彼はわたしを神殿に導き入れ，脇の柱を測っていった。こちらの幅は六キュビト，あちらの幅は六キュビト，それが脇の柱の幅であった。 **2** また，入口の幅は十キュビト，入口の側面はこちらが五キュビト，あちらが五キュビトであった。そして彼はその長さを測った。四十キュビトであった。その幅は二十キュビトであった。

3 そして，彼は中に入り，入口の脇の柱を測っていった。二キュビトであった。入口は六キュビト，入口の幅は七キュビトであった。 **4** それから彼はその長さを測った。二十キュビトであった。[その]幅は，神殿の前で二十キュビトであった。[イ] そのとき彼はわたしに言った，「これが至聖所[ウ]である」。

5 次いで，彼は家の壁を測った。六キュビトであった。そして脇間の幅は四キュビトで，周りにあった。それは家の周囲に，その周りにあった。[エ] **6** そして脇間は，脇間の上に脇間があって，三[階になっており]，三十の組み合わせであった。それら，すなわち周囲の脇間は，家に属する壁の中に入っていた。それが固定されるようになっていたのである。しかし，家の壁の中に固定されていたのではない。[オ] **7** そして脇間に向かって上へ上へと行くにつれ，広くなり，回っていた。家のらせん状の通路が家の上へ上へと向かっており，家の周囲にあったからである。[ア] したがって，家の上に向かって広くなっており，一番低い[階]から一番上の[階]へ，[イ] 中間の[階]を通って上ることができた。

8 また，わたしは家のための高い壇が周囲にあるのを見た。脇間の基についていえば，接合箇所まで六キュビトの葦いっぱい[の長さ]であった。[ウ] **9** 脇間に属する壁の幅は，外側では五キュビトであった。また，家に属する脇間の建造物[のそばに]空き地があった。

10 また，食堂[エ][と食堂]の間の幅は二十キュビトで，家の周り，その周囲にあった。 **11** また，脇間の入口はその空き地に向いており，一つの入口は北に向かい，一つの入口は南に向いていた。空き地の場所の幅は五キュビトで，それは周囲にあった。

12 また，隔てられた場所の前にあり，側面が西に向いている建物は，幅が七十キュビトであった。また，その建物の壁は幅が五キュビトであり，周囲にあった。そしてその長さは九十キュビトであった。

13 また，彼は家を測った。長さは百キュビトであった。隔てられた場所とその建物とその壁は，長さが百キュビトであった。 **14** また，家の正面と，東に向かう隔てられた場所の幅は百キュビトであった。

15 また，彼はその後ろにある隔てられた場所の前にある建物の長さとその回廊のこちら側とあちら側を測った。百キュビトであった。

第40章
ア 王I 7:21　エレ 52:17　啓 3:12

第41章
イ 王I 6:20　代II 3:8
ウ 出 26:33
エ 王I 6:5
オ 王I 6:6　王I 6:10

第二欄
ア 王I 6:8
イ エゼ 42:5
ウ エゼ 40:5
エ 代I 28:12

さらにまた，神殿[と]奥の場所と[ア]中庭の玄関， **16** 敷居，狭まる枠のある窓[イ]，そして回廊がそれら三つの周りにあった。敷居の前には周囲に鏡板[ウ]が，床[から]窓まではめ込まれていた。窓は覆いのある[窓]であった。 **17** 入口の上まで，奥の家に至るまで，外側と周囲の壁全体，奥の[家]と外側を測ることが行なわれた。 **18** 彫り刻まれたケルブ[エ]とやしの木の模様[オ]もであった。やしの木の模様はケルブとケルブの間にあり，ケルブには二つの顔があった[カ]。 **19** そして，人の顔がこちら側のやしの木の模様の方を向き，たてがみのある若いライオンの顔があちら側のやしの木の模様の方を向いており[キ]，それらは家全体の周囲に彫り刻まれていた。 **20** 床から入口の上まで，神殿の壁[には]彫り刻まれたケルブとやしの木の模様があった。

21 神殿については，戸柱は四角で[ク]，聖なる場所の前[には]，見たところ[次の]ようなものがあった。 **22** 木の祭壇は高さ三キュビト，その長さは二キュビトで，それには隅柱があった[ケ]。また，その長さと壁は木でできていた。次いで彼はわたしに言った，「これがエホバの前にある食卓である[コ]」。

23 また，神殿と聖なる場所には二つの扉があった[サ]。 **24** そして二つの折り戸がそれらの扉に付いており，それら二つは回るようになっていた。一方の扉に二つの折り戸があり，もう一方に二つの折り戸があった。 **25** また，それらの上，神殿の扉の上には，壁に施されているのと同じようなケルブとやしの木の模様が施されており[ア]，外側の玄関の正面の上には木のひさしがあった。 **26** また，玄関の側面と家の脇間とひさしにそって，こちらとあちらに狭まる枠のある窓[イ]とやしの木の模様があった。

42 そして，やがて彼は北に向いている道から，外の中庭へ[ウ]わたしを連れて出た[エ]。次いで彼は，隔てられた場所の前[オ]，北の方の建物の前にある食堂[カ]［群］に連れて来た。 **2** 長さ百キュビトの前に北の入口があり，幅は五十キュビトであった。 **3** 奥の中庭に属する二十[キュビト][キ]の前と外の中庭に属する舗装[ク]の前には，回廊[ケ]が回廊に相対して三[階]となっていた。 **4** また，食堂の前には，内側に向かって幅十キュビトの通路があり[コ]，一キュビトの道であった。その入口は北に向いていた。 **5** また，食堂については，[その]建物に関していうと，一番上のものは，回廊がそこから[場所を]取っていたので，一番下のものよりも，また中間のものよりも短かった。 **6** それらは三階になっており[サ]，中庭の柱のような柱はなかったからである。それゆえに，一番下のものよりも，また中間のものよりも，[一番上のものの]床からより多くの場所が取られたのである。

7 また，外側にある石壁は，[もう一方の]食堂の前の外の中庭の方の食堂のすぐそばにあった。その長さは五十キュビトであった。 **8** 外の中庭の方の食堂の長さは五十キュビトであったか

第41章
ア 代II 3:8; エゼ 41:4
イ 王I 6:4
ウ 王I 6:15; 代II 3:5
エ 王I 6:29; 王I 7:36; 代II 3:7
オ エゼ 40:16
カ エゼ 10:14
キ エゼ 1:10; 啓 4:7
ク 王I 6:33
ケ 出 30:1; 王I 7:48; 代II 4:19; 啓 8:3
コ エゼ 44:16; マラ 1:7
サ 王I 6:32; 代II 4:22

第二欄
ア エゼ 41:18
イ エゼ 40:16

第42章
ウ エゼ 40:20; 啓 11:2
エ エゼ 40:2; エゼ 41:1
オ エゼ 41:12; エゼ 41:15
カ エゼ 42:13
キ エゼ 41:10
ク 代II 7:3; エゼ 40:18
ケ エゼ 41:16
コ エゼ 42:11
サ 王I 6:8; エゼ 41:6

らである。そして，見よ，神殿の前のそれは百キュビトであった。 **9** また，外の中庭からそれらの食堂に入って行くとき，その下から入り道が東の方にあった。

10 隔てられた場所の前と建物の前，東の方の中庭の石壁の幅の中に食堂があった。 **11** また，それらの前には北の方の食堂の[場合]と同じような道があり，それらの長さもそれと同じ[であり]，それらの幅もそれと同じであった。また，その出口はみな[同様]で，その様式も同様，その入口も同様であった。 **12** そこに入って行くとき，東の方の対応する石壁の前の道，その道の頭にある入口は，南の方の食堂の入口と同じであった。

13 次いで，彼はわたしに言った，「隔てられた場所の前にある北の食堂[と]南の食堂，それらは聖なる食堂であって，エホバに近づく祭司たちがそこで最も聖なる物を食べるのである。彼らはそこに最も聖なる物，穀物の捧げ物，罪の捧げ物，罪科の捧げ物を置く。その場所は聖なる[所]だからである。 **14** 彼らが，すなわち祭司が入ったなら，聖なる場所から外の中庭に出て行かずに，通常仕えるさいに着る衣服をそこに置く。それらは聖なるものだからである。彼らはほかの衣を身にまとい，そして民にかかわるものに近づかなければならない」。

15 そして，彼は奥の家を測ることを終え，正面が東に向いている門の道よりわたしを連れ出し，その周囲を測った。

16 彼は葦の測りざおで東側を測った。それは葦の測りざおで周囲は五百さおであった。

17 彼は北側を測った。葦の測りざおで周囲は五百さおであった。

18 南側を彼は測った。葦の測りざおで五百さおであった。

19 彼は西側に回って行った。彼は葦の測りざおで五百さおを測った。

20 四方の側のために彼はこれを測った。その周囲には壁があった。長さは五百[さお]，幅は五百[さお]で，聖なるものと俗なるものとを区分するためのものであった。

43

それから，彼はわたしを門に，東の方に面している門に行かせた。 **2** すると，見よ，イスラエルの神の栄光が東の方向から来るところであった。その声は広大な水の音のようであった。地はその栄光のゆえに輝いた。 **3** そして，それは見たところ，わたしがかつて見た幻のようであった。すなわち，わたしが都を滅びに陥れるために来たときに見た幻のようであった。わたしがケバル川のほとりで見たもののように見えるものがあり，わたしはひれ伏した。

4 そして，エホバの栄光が，正面が東を向いている門の道から家に入って来た。 **5** 次いで霊がわたしを引き上げ，奥の中庭に導き入れた。すると，見よ，家はエホバの栄光で満ちていた。 **6** そして，だれかが家の中からわたしに話しかけるのが聞こえてきた。[その]人がわたしの傍らに立っていたのであ

第42章
ア エゼ 41:12
イ エゼ 42:1
ウ エゼ 42:4
エ エゼ 42:9
オ エゼ 42:1
カ 民 16:5　申 21:5　エゼ 40:46
キ レビ 6:16　レビ 7:6　レビ 10:13　レビ 24:9　民 18:10
ク レビ 2:3　民 18:9　ネヘ 13:5
ケ 出 28:40　出 29:8　レビ 8:13　エゼ 44:19
コ イザ 61:10
サ エゼ 40:6

第二欄
ア エゼ 40:5
イ エゼ 40:5
ウ エゼ 45:2
エ レビ 10:10　エゼ 22:26　エゼ 44:23　コⅡ 6:17　啓 21:27

第43章
オ エゼ 10:19　エゼ 40:6　エゼ 42:15　エゼ 44:1
カ イザ 6:3　エゼ 3:23　エゼ 9:3
キ エゼ 11:23
ク 詩 29:3　エゼ 1:24　ヨハ 12:29
ケ イザ 60:1　エゼ 10:4　ハバ 2:14　啓 21:23
コ エゼ 1:4
サ エレ 1:10
シ エゼ 1:3　エゼ 3:23
ス エゼ 10:19
セ エゼ 44:2
ソ エゼ 3:12　エゼ 8:3　エゼ 11:24
タ 出 40:34　王Ⅰ 8:10　代Ⅱ 5:14　イザ 6:3　エゼ 44:4
チ 啓 16:1

る。 **7** そして[神]はわたしにさらに言われた，

「人の子よ，[これは]わたしの王座のある場所，わたしの足の裏を置く場所[である]。わたしはここに，イスラエルの子らの中に，定めのない時に至るまで住むであろう。彼ら，イスラエルの家は，彼らもその王たちも，その淫行やその王たちが死んだ時の死がいによって，**8** [また，]彼らの敷居をわたしの敷居と一緒にしたり，わたしと彼らとの間に壁を置いて，その戸柱をわたしの戸柱の傍らに置いたりすることによって，わたしの聖なる名を汚すことはもうないであろう。また，彼らは自分たちの行なった忌むべきことによってわたしの聖なる名を汚したので，わたしは怒りのうちに彼らを滅ぼし絶やした。 **9** 今，彼らにその淫行とその王たちの死がいをわたしのもとから遠くへ取り除かせよ。そうすれば，わたしは彼らの中に定めのない時に至るまで必ず住むであろう。

10「人の子よ，あなたとしては，この家についてイスラエルの家に知らせよ。彼らがそのとがのゆえに辱めを受けるためである。彼らはそのひな型を測らなければならない。 **11** そして，もし彼らが自分のしたすべてのことのゆえに実際に辱めを受けるなら，家の平面図，その配置と出口と入り道，そのすべての平面図とそのすべての明細，そのすべての平面図とそのすべての律法をあなたは彼らに知らせ，彼らの目の前で書け。それは，彼らがそのすべての平面図とそのすべての明細を守り，それらを実際に行なうためである。 **12** これが家の律法である。山の頂の周囲の領地全体は極めて聖なるものである。見よ，これが家の律法である。

13「そして，これらがキュビトによる祭壇の寸法であり，一キュビトは一キュビトと一手幅である。そして[その]底は一キュビト。また，幅は一キュビトである。また，縁飾りがその周囲の縁の上にあり，一指当たりである。そしてこれが祭壇の基部である。 **14** また，床の上の底部から下の縁取りまで二キュビト，その幅は一キュビトである。また，小さい縁取りから大きい縁取りまで四キュビト，[その]幅は一キュビトである。 **15** また，祭壇の炉床は四キュビト，祭壇の炉床から上の方に四つの角が出ている。 **16** そして祭壇の炉床は長さが十二[キュビト]，幅は十二[キュビト]で，正四角形である。 **17** また，縁取りは，その四方について長さが十四[キュビト]，幅が十四[キュビト]で，その周りにある縁飾りは半キュビト，その底部は周囲一キュビトである。

「そしてその段は東に面している」。

18 次いで，彼はわたしに言った，「人の子よ，主権者なる主エホバはこのように言われた。『これらが祭壇の造られる日のその法令である。それは，その上に全焼燔の捧げ物をささげ，その上に血を振り掛けるためである』。

19「『そしてあなたは，ザドクの子孫

第43章

ア エゼ 40:3
イ 詩 47:8 イザ 6:1 エレ 3:17 エゼ 1:26
ウ 代I 28:2 詩 99:5
エ 出 29:45 詩 68:16 詩 132:14 ヨエ 3:17 コII 6:16
オ 王I 11:7 王II 21:2 代II 33:7
カ エレ 16:18
キ 王II 16:14 エゼ 8:3
ク エゼ 39:7 ホセ 14:8 ゼカ 13:2
ケ アモ 2:7
コ ダニ 9:12
サ ホセ 2:2
シ エゼ 37:23
ス エゼ 37:26 コII 6:16
セ エゼ 40:4
ソ エゼ 16:63 ロマ 6:21
タ エゼ 44:5 ヘブ 8:5

第二欄

ア エゼ 11:20 エゼ 36:27 ヨハ 13:17
イ 詩 93:5 エゼ 40:2 エゼ 42:20
ウ 出 27:1 代II 4:1
エ エゼ 40:5
オ 出 27:2 啓 9:13
カ 代II 4:1
キ 出 38:1
ク 出 40:29
ケ レビ 1:5 レビ 8:19 エゼ 45:19

の出で[ア],わたしに仕えるため,わたしに近づく者[イ]であるレビの祭司たちに[ウ]，若い雄牛，すなわち牛の子一頭を罪の捧げ物として与えよ[エ]』と，主権者なる主エホバはお告げになる，**20**『また，あなたはその血のいくらかを取り，[それを]その四つの角，縁取りの四隅，周りにある縁飾りにつけ，これを罪から浄め[オ]，そのために贖罪を行なわなければならない[カ]。**21** また，あなたはその若い雄牛，罪の捧げ物を取って，人はそれを家の定めの場所，聖なる所の外で焼かなければならない[キ]。**22** また，二日目に，あなたはきずのないやぎの雄一頭を，罪の捧げ物として近くに連れて来る。彼らは祭壇を若い雄牛をもって罪から浄めたのと同様に，これを罪から浄めなければならない』。

23「『罪からの浄めを終えたら，あなたはきずのない若い雄牛，すなわち牛の子一頭と，群れの中からきずのない雄羊一頭を近くに連れて来る。**24** そしてあなたはこれを近くに，エホバの前に連れて来なければならない。祭司たちはその上に塩を掛け，全焼燔の捧げ物としてこれを[ク]エホバにささげなければならない。**25** あなたは七日の間，罪の捧げ物として一日につき雄やぎ一頭をささげるのである[ケ]。若い雄牛，すなわち牛の子一頭と，群れの中の雄羊一頭，それぞれ完全なものを彼らは供える。**26** 七日の間，彼らは祭壇のために贖罪を行なう[コ]。彼らはこれを清めて，使い始めをしなければならない。**27** そして彼らはその期間を完了する。そして八日目に[ア]，またその時から，祭司たちはあなた方の全焼燔の捧げ物と共与の犠牲とを祭壇にささげる。そしてわたしは必ずあなた方に喜びを見いだすであろう[イ]』と，主権者なる主エホバはお告げになる」。

44 次いで彼は，聖なる所の門，すなわち東に面している外側の[ウ][門]の道からわたしを連れ戻した。それは閉じられていた[エ]。**2** それからエホバはわたしに言われた，「この門についてであるが，これは閉じられたままとなる。これは開かれることなく，単なる人間がここから入って来ることはない。エホバが，イスラエルの神[オ]がここから入って来られたからである。それは必ず閉じられたままとなる。**3** しかし長は[カ] ― 彼は長としてそこに座る。エホバの前でパンを食べるためである[キ]。門の玄関の道から彼は入り，その道から出て行く[ク]」。

4 そして今度は，彼は北の門の道から家の前へわたしを連れて来た。それは，わたしが見るためであったが，見よ，エホバの栄光がエホバの家を満たしていた[ケ]。それで，わたしはひれ伏した[コ]。**5** すると，エホバはわたしに言われた，「人の子よ，心を留め[サ]，目で見，エホバの家のすべての法令とそのすべての律法とに関して，わたしがあなたと話しているすべてのことを耳で聞け。あなたは家の入り道を，聖なる所のすべての出口と共に心に留めなければならない。**6** また，あなたは反逆[シ]に，すなわちイスラエルの家に言

第43章
ア エゼ 40:46; エゼ 44:15; エゼ 48:11
イ 民 16:40
ウ イザ 61:6; エレ 33:18; ペテI 2:5
エ 出 29:10; レビ 8:14; ヘブ 7:27
オ 出 29:36; レビ 4:26
カ レビ 8:15; レビ 16:19; ヘブ 9:23
キ 出 29:14; レビ 8:17; ヘブ 13:11
ク レビ 2:13
ケ 出 29:35
コ レビ 8:34

第二欄
ア レビ 9:1
イ ヨブ 42:8; エゼ 20:40; ロマ 12:1; ペテI 2:5

第44章
ウ エゼ 43:1
エ エゼ 46:1
オ 出 24:10; エゼ 43:2
カ 詩 45:16; イザ 32:1
キ 創 31:54; 申 12:7; コI 10:18
ク エゼ 40:9; エゼ 46:2
ケ イザ 6:3; エゼ 3:23; エゼ 10:4
コ 創 17:3; エゼ 1:28
サ 申 32:46; 代II 11:16; 箴 24:32; エゼ 40:4
シ 申 31:27; イザ 1:20; イザ 30:9; エゼ 2:5

わなければならない，『主権者なる主エホバはこのように言われた。「イスラエルの家よ，そのあらゆる忌むべきことのゆえに，あなた方のことはもう沢山だ。[ア] **7** あなた方は，心にも肉にも割礼を受けていない異国の者たちを連れて来て，[イ]わたしの聖なる所に来させ，これを，実にわたしの家を汚させる。あなた方は，わたしのパン[ウ]を，脂肪[エ]と血[オ]をささげるが，彼らはあなた方のあらゆる忌むべきことのためにわたしの契約を破りつづける。[カ] **8** あなた方はわたしの聖なるものの務めを行なわなかった。[キ] また，あなた方の代わりに，わたしの聖なる所でわたしの務めを行なう者として[ほかの者たちを]置こうともしなかった」[ク]』。

9 「『主権者なる主エホバはこのように言われた。「心にも肉にも割礼を受けていない異国人，すなわちイスラエルの子らの中にいる異国人は，だれもわたしの聖なる所に入ってはならない」[ケ]』。

10 「『しかし，わたしからさまよい出たイスラエルがその糞像を慕ってさまよったときに，わたしから遠く離れて行ったレビ人たちは，[コ]彼らもまた自分のとがを負わなければならない。[サ] **11** そして彼らはわたしの聖なる所で，必ず家の門を監督する地位に就く奉仕者，家の奉仕者となる。[シ] 彼らが民のために全焼燔の捧げ物や犠牲をほふり，[ス]彼らが[民]に仕えるためにその前に立つのである。[セ] **12** 彼らはその糞像の前で[民]に仕えつづけ，[ソ]イスラエルの家にとってつまずきのもととなってとがを犯させたので，[ア]それゆえに，わたしは彼らに向かって手を上げたのである』[イ]と，主権者なる主エホバはお告げになる，『彼らは必ずそのとがを負わなければならない。 **13** そして，彼らはわたしに対して祭司の勤めを行なうためにわたしに近づいたり，わたしの聖なるもの，最も聖なるものに近づいたりすることはない。[ウ] 彼らは自分の辱めと自分の行なったその忌むべきことを負わなければならない。[エ] **14** そしてわたしは必ず彼らを，家のすべての奉仕や，そこで行なわれるべきすべてのことに関して，その務めを行なう者とするであろう[オ]』。

15 「『そして，イスラエルの子らがわたしからさまよい出たときに，わたしの聖なる所の務めを行なった，[カ]ザドク[キ]の子ら，レビの祭司たち[ク]については，彼らはわたしに仕えるためにわたしに近づく。そしてわたしに脂肪[ケ]と血[コ]をささげるために，必ずわたしの前に立つ[サ]』と，主権者なる主エホバはお告げになる。 **16** 『彼らはわたしの聖なる所に入る者たちであり，[シ]彼らはわたしに仕えるために，わたしの食卓に近づくのである。[ス] 彼らは必ずわたしの務めを行なう。[セ]

17 「『そして，奥の中庭の門に入るときには，彼らは亜麻布の衣を身に着けるべきであり，奥の中庭の門や内側で仕えるときには，毛織物を身に着けてはならない。[ソ] **18** 頭には亜麻布の頭飾りをつけ，[タ]腰には亜麻布の股引きをはくべきである。[チ] 汗[の出るもの]をまとってはならない。 **19** そして外の中

第44章

ア エゼ 45:9; ペテI 4:3
イ レビ 22:25; 使徒 21:28
ウ レビ 21:6; マラ 1:7
エ レビ 3:16
オ レビ 17:11
カ レビ 26:15; 申 31:16; エレ 11:10; ヘブ 8:9
キ レビ 22:2; 民 18:3; 使徒 7:53
ク 代I 23:32
ケ 詩 50:16; ヨエ 3:17; ゼカ 14:21
コ 王II 23:8; 代II 29:5; ネヘ 9:34; エレ 23:11; エゼ 8:12
サ エゼ 48:11
シ 代I 26:1
ス 代II 29:34
セ 民 16:9
ソ エゼ 6:13

第二欄

ア イザ 9:16; マラ 2:8
イ 申 32:40; 詩 106:26
ウ 民 18:3; 王II 23:9
エ エゼ 32:30
オ 民 18:4; 代I 23:28; 代I 23:32
カ エゼ 44:10; エゼ 48:11
キ 王I 2:35
ク エゼ 40:46; エゼ 43:19
ケ レビ 3:16
コ レビ 17:6
サ 申 10:8; エゼ 43:19
シ 啓 1:6
ス エゼ 41:22; マラ 1:7
セ 民 18:7
ソ 出 28:39; 出 39:27; レビ 16:4; 啓 19:8
タ 出 28:40; 出 39:28
チ 出 28:42

庭，[すなわち]外の中庭へ，民のところへ出て行くときには，彼らは奉仕するさいに身につけていた衣を脱ぐべきである[ア]。それを聖なる食堂[イ]に置き，ほかの衣を身に着けなければならない。その衣で民を神聖にすることのないためである[ウ]。 **20** また，彼らは頭をそってはならない[エ]。髪を長く垂らしたままにしていてはならない。必ず頭[の髪]を刈るべきである[オ]。 **21** そして祭司は，奥の中庭に入るとき，だれもぶどう酒を飲んではならない[カ]。 **22** また，やもめや，離婚された女を自分のために妻としてめとってはならない[キ]。ただ，イスラエルの家の子孫の処女を[ク]，あるいは祭司のやもめとなったやもめであれば，[これを]めとってよい』。

23「『そして，彼らはわたしの民に聖なるものと俗なるものとの違いを教え諭すべきである。汚れたものと清いものとの違いをこれに知らせるべきである[ケ]。 **24** そして訴訟のさいには，彼らが立って裁くべきであり[コ]，またわたしの司法上の定めによってそれを裁かなければならない[サ]。そして，わたしのすべての祭りの時節[シ]に関するわたしの律法と法令を守り，わたしの安息日を神聖にすべきである[ス]。 **25** また，彼は人間の死んだ者のもとに入って行って汚れた者となってはならない。ただ，父，母，息子，娘，兄弟，夫のものになっていない姉妹のためには，自分の身を汚してもよい[セ]。 **26** そしてその浄めの後，彼のために七日を数えなければならない[ソ]。 **27** そして，聖なる場所，奥の中庭に入って，聖なる場所で仕える日に，彼は自分の罪の捧げ物をささげなければならない[ア]』と，主権者なる主エホバはお告げになる。

28「『そして，それは必ず相続分として彼らのものとなる。わたしが彼らの相続分なのである[イ]。また，あなた方はイスラエルで彼らに何の所有地をも与えてはならない。わたしが彼らの所有地なのである。 **29** 穀物の捧げ物，罪の捧げ物，罪科の捧げ物 — 彼らがこれを食べる[ウ]。また，イスラエルで奉納されたすべての物 — それは彼らのものとなる[エ]。 **30** また，すべてのもののあらゆる熟した初物の最初のものと，あなた方のあらゆる寄進物のうちのすべてのもののすべての寄進物 — それは祭司たちのものとなる[オ]。あなた方の粗びき粉の初物を祭司に与えるべきである[カ]。それは，祝福があなたの家にとどまるためである[キ]。 **31** 祭司は，飛ぶ生き物や獣で[既に]死んだもの，また引き裂かれた生き物を食べてはならない[ク]』。

45「『また，あなた方がその地を相続地として配分するとき[ケ]，あなた方はエホバに寄進物を，その地のうちから聖なる分[コ]をささげなければならない[サ]。長さについていえば，長さは二万五千[キュビト]，幅は一万である[シ]。それは周りの全境界の中で聖なる分である。 **2** ここから聖なる場所のために，[長さ]五百，[幅]五百あり，それは周りが正方形に作られている[ス]。各々の側には牧草地として五十キュビトある[セ]。 **3** また，この測られた所から，あなた

第44章
ア レビ 6:10; エゼ 42:14
イ エゼ 42:13
ウ 出 30:29; レビ 6:27
エ レビ 21:5; 申 14:1
オ コI 11:14
カ レビ 10:9; ルカ 1:15
キ レビ 21:7
ク レビ 21:14
ケ レビ 10:10; エゼ 22:26; マラ 2:7
コ 申 17:9
サ 代I 23:4; 代II 19:8
シ レビ 23:2
ス イザ 58:13; エゼ 22:26
セ レビ 21:2
ソ 民 19:12

第二欄
ア レビ 4:3; レビ 8:14
イ 民 18:20; 申 10:9; 申 18:1; ヨシ 13:14; ヨシ 13:33; エゼ 45:4
ウ レビ 2:3; レビ 6:18; レビ 7:6; コI 9:13; ヘブ 13:10
エ レビ 27:21; 民 18:14
オ 出 23:19; 民 3:13; 民 18:12; 民 18:27; 申 18:4; 代II 31:4; 代II 31:10; ネヘ 10:35
カ 民 15:20; ネヘ 10:37
キ 箴 3:9; マラ 3:10
ク 出 22:31; レビ 22:8; 申 14:21

第45章
ケ ヨシ 14:2; エゼ 47:22
コ エゼ 48:20
サ 箴 3:9; エゼ 48:8
シ エゼ 48:9
ス エゼ 42:20
セ ヨシ 21:2

は長さ二万五千，幅一万を測るべきである。そこに聖なる所があることになる。それは極めて聖なるものである(ア)。 4 それはこの地の中からの聖なる分として，エホバに仕えるために近づく者(イ)である聖なる所の奉仕者，祭司たちのためのものとなる(ウ)。そして，それは彼らにとって必ず家のための場所，また聖なる所のための神聖な場所となる。

5 「『長さは二万五千，幅は一万である(エ)。それは家の奉仕者であるレビ人たちのものとなる。彼らは所有物として二十の食堂を持つ(オ)。

6 「『また,都市の所有地として,あなた方は幅五千,長さ二万五千を与える。聖なる寄進物と全く同じである(カ)。それはイスラエルの全家に属するものとなる。

7 「『また，長のためには，聖なる寄進物(キ)と都市の所有地のこちら側とあちら側，聖なる寄進物のそばと都市の所有地の傍ら，西側の西に向かって[土地]が,東側の東に向かって[土地]がある。そしてその長さは，西の境界から東の境界まで，受け分の一つと全く同じである(ク)。 8 その地についていえば，それはイスラエルにおける所有地として彼のものとなる。そして，わたしの長たちはもはやわたしの民を虐待することなく(ケ)，イスラエルの家に各々の部族に対して地を与えるであろう(コ)』。

9 「主権者なる主エホバはこのように言われた。『イスラエルの長たちよ,あなた方のことはそれでもう沢山だ(サ)！』

「『暴虐と奪略を取り除き(シ)，公正と義とを行なえ(ス)。わたしの民に対するあなた方の強制収用を取り消せ(ア)』と,主権者なる主エホバはお告げになる。 10 『あなた方は正確なはかり,正確なエファ,正確なバトを持つようにすべきである(イ)。 11 エファとバトについては,ただ一つの決まった量となるべきであり，バトはホメルの十分の一，エファもホメルの十分の一を容量とする(ウ)。その要求量はホメルに準ずるべきである。 12 また，シェケルは(エ)二十ゲラ(オ)。二十シェケル,二十五シェケル,十五シェケルをあなた方のためのマネとすべきである』。

13 「『これがあなた方のささげるべき寄進物である。小麦一ホメルから六分の一エファ，大麦一ホメルから六分の一エファ。 14 また，油にあてがわれた分については，油のバトがある。バトはコルの十分の一である。十バトは一ホメルである。十バトは一ホメルだからである。 15 また，群れの中，イスラエルの畜類二百頭の中から羊一頭を(カ)，穀物の捧げ物(キ)，全焼燔の捧げ物(ク)，共与の犠牲(ケ)のために[取り]，彼らのために贖罪を行なうように(コ)』と，主権者なる主エホバはお告げになる。

16 「『その地のすべての民は,イスラエルの長への(サ)この寄進物に対して責任がある(シ)。 17 そして祭り(ス)，新月(セ)，安息日の間(ソ)，すなわちイスラエルの家のすべての祭りの時節の間(タ)，全焼燔の捧げ物(チ)，穀物の捧げ物(ツ)，飲み物の捧げ物(テ)は長の務めとなる(ト)。彼が罪の捧げ物，穀物の捧げ物，全焼燔の捧げ物，共与の犠牲を備えて，イスラエルの家のために贖罪を行なうのである』。

第45章

ア エゼ 48:10
イ 民 16:5; エゼ 40:46; エゼ 43:19
ウ エゼ 48:11
エ エゼ 48:10; エゼ 48:13
オ 代Ⅰ 9:26; エゼ 40:17
カ エゼ 48:15
キ エゼ 46:16
ク エゼ 48:21
ケ 箴 28:16; イザ 32:1; イザ 60:17; エレ 22:17; エレ 23:5; エゼ 22:27; エゼ 46:18; ミカ 3:1
コ ヨシ 11:23
サ エゼ 44:6
シ ネヘ 5:10; 詩 82:2; イザ 1:17
ス エレ 22:3; ミカ 6:8; ゼカ 8:16

第二欄

ア ヨブ 24:2; ミカ 2:2
イ レビ 19:36; 箴 11:1; 箴 16:11; 箴 20:10; アモ 8:5; ミカ 6:11
ウ 出 16:36
エ 出 30:13; レビ 27:25
オ 民 3:47
カ 箴 3:9
キ レビ 2:1
ク レビ 1:10
ケ レビ 3:1
コ レビ 1:4; レビ 6:30; ヘブ 9:22
サ イザ 16:1
シ 出 30:14
ス 代Ⅱ 35:7
セ 代Ⅱ 8:13; 代Ⅱ 31:3
ソ イザ 66:23
タ レビ 23:2
チ 代Ⅰ 16:2; 代Ⅱ 30:24
ツ 王Ⅰ 8:64
テ エズ 6:9
ト エゼ 45:22

18「主権者なる主エホバはこのように言われた。『第一[の月]，その月の一[日]に，あなたはきずのない若い雄牛，すなわち牛の子一頭を取り，聖なる所を罪から浄めなければならない。19 また，祭司は罪の捧げ物の血のいくらかを取り，それを家の戸柱，祭壇に属する縁取りの四隅，奥の中庭の門の戸柱につけなければならない。20 そして，間違いを犯す者や経験のない者のゆえに，その月の七[日]に，あなたはそのように行なう。あなた方は家のために贖罪を行なわなければならない。

21「『第一[の月]，その月の十四日に，あなた方のために過ぎ越しを行なうべきである。七日間の祭りとして無酵母パンを食べるべきである。22 また，その日には，自分自身とその地のすべての民のために，長は罪の捧げ物として若い雄牛一頭を備えなければならない。23 また，祭りの七日の間，彼はエホバへの全焼燔の捧げ物として若い雄牛七頭と雄羊のきずのないもの七頭を七日の間，毎日備え，また罪の捧げ物としてやぎの雄一頭を毎日[備える]べきである。24 また，穀物の捧げ物として若い雄牛のために一エファ，雄羊のために一エファを，そして油に関しては，エファにつき一ヒンを備えるべきである。

25「『第七[の月]，その月の十五日，祭りの間，彼は七日の間これと同じもの，すなわち罪の捧げ物，全焼燔の捧げ物，穀物の捧げ物と油について同じものを備えるべきである』」。

46 「主権者なる主エホバはこのように言われた。『東に面している奥の中庭の門についてであるが，これは六日の仕事日のあいだ閉じておき，安息日に開かれるべきであり，新月の日に開かれるべきである。2 そして長は門の玄関の道から，外から入り，門の戸柱のそばに立たなければならない。祭司たちは彼の全焼燔の捧げ物と共与の犠牲をささげなければならない。彼は門の敷居のところで身をかがめ，そして出て行かなければならない。しかし門は夕方まで閉じてはならない。3 そしてその地の民は安息日と新月に，その門の入口で，エホバの前で身をかがめなければならない。

4「『そして，長が安息日にエホバにささげるべき全焼燔の捧げ物は，きずのない雄の子羊六頭ときずのない雄羊一頭とすべきである。5 また，穀物の捧げ物として雄羊のために一エファ，雄の子羊のためには，彼が与え得る穀物の捧げ物，油については，エファにつき一ヒンである。6 また，新月には，きずのない若い雄牛，すなわち牛の子一頭と，雄の子羊六頭，雄羊一頭とすべきである。それらはきずのないものでなければならない。7 また，彼は若い雄牛のために一エファ，雄羊のために一エファを穀物の捧げ物としてささげるべきである。雄の子羊のためには，自分のできるもの，油については，エファにつき一ヒンである。

8「『そして，長は入って来るとき，門の玄関の道から入り，その道から出

第45章
ア レビ 22:20
イ レビ 16:16　エゼ 43:26
ウ エゼ 41:21　エゼ 46:2
エ エゼ 43:20
オ レビ 4:27　詩 19:12
カ レビ 16:20
キ レビ 23:5　民 9:2　民 28:16　申 16:1
ク 出 12:18　レビ 23:6
ケ レビ 4:14
コ レビ 23:8
サ ヨブ 42:8
シ 民 28:15
ス エゼ 46:5
セ レビ 23:34　代II 5:3
ソ 民 29:12　申 16:13　代II 7:8　ゼカ 14:16

第二欄

第46章
ア エゼ 40:32
イ 出 20:9
ウ エゼ 44:2
エ 詩 81:3　イザ 66:23
オ エゼ 44:3
カ エゼ 41:21
キ 代II 29:29
ク イザ 66:23　ルカ 1:10
ケ 民 28:9　エゼ 45:17
コ 民 28:12　エゼ 45:24
サ 申 16:17
シ レビ 14:21　エゼ 46:11
ス アモ 8:5
セ 代I 23:31
ソ 出 16:36　エゼ 45:24
タ エゼ 45:16　エゼ 45:22

て行くべきである。[ア] **9** また，その地の民が祭りの時節にエホバの前に入って来るとき，[イ] 北の門[ウ]の道から入って来て身をかがめようとする者は，南の門[エ]の道から出て行くべきである。南の門の道から入って来る者は北への門の道から出て行くべきである。だれも自分の入って来た門の道から帰ってはならない。まっすぐ前方に向かって出て行くべきだからである。 **10** そして彼らの中にいる長については，彼らが入って来るときに彼は入り，彼らが出て行くときに彼は出て行くべきである。[オ] **11** そして祭り[カ]のときと祭りの時節には，穀物の捧げ物は若い雄牛のために一エファ，雄羊のために一エファ，雄の子羊のためには彼が与え得るものとすべきである。油については，エファにつき一ヒンである。[キ]

12 「『また，長が自発的な捧げ物として全焼燔の捧げ物を，[ク] あるいは自発的な捧げ物として共与の犠牲をエホバに備える場合，彼のために東に面している門を開けなければならない。[ケ] 彼は安息日にするように，その全焼燔の捧げ物と共与の犠牲を備えなければならない。[コ] そして彼は出て行かなければならない。彼が出て行った後，人は門を閉じなければならない。[サ]

13 「『また，あなたは毎日，全焼燔の捧げ物としてきずのない雄の子羊の一年目のもの一頭をエホバに備えるべきである。[シ] 朝ごとにあなたはこれを備えるべきである。 **14** また，あなたはそれと共に穀物の捧げ物として朝ごとに六分の一エファを，油については，上等の麦粉に振り掛けるために三分の一ヒンを備えるべきである。[ア] エホバへの穀物の捧げ物は定めなく存続する法令，常になされるものである。 **15** そして常供の全焼燔の捧げ物として，彼らは朝ごとに雄の子羊と穀物の捧げ物と油を備えなければならない』。

16 「主権者なる主エホバはこのように言われた。『長がその子らの各々にその相続地として贈り物を与える場合，それはその子らの財産となる。それは相続による彼らの所有地である。 **17** また，彼がその相続地のうちからその僕の一人に贈り物を与える場合，それもまた，自由の年[イ]まで必ずその人のものとなる。そしてそれは必ず長に返る。ただ彼の相続地だけが — その子らに関して — ずっと彼ら自身のものとなるべきである。 **18** また，長は民の相続地を取って彼らをその所有地から立ち退かせるようなことをしてはならない。[ウ] 彼は自分の所有地のうちから自分の子らに相続地を与えるべきである。それは，わたしの民が各々その所有地から散らされることのないためである』[エ]」。

19 そして，彼はわたしを門の脇の入り道から，[オ] 聖なる食堂，すなわち北に面している，祭司たちに属する[食堂]に導き入れた。[カ] すると，見よ，そこには西に向かってその両側の後部にひとつの場所があった。 **20** そして彼はわたしに言った，「これは祭司たちが罪科の捧げ物と罪の捧げ物を煮る[キ]場

第46章
ア エゼ 46:2
イ 出 23:14　申 16:16
ウ エゼ 40:20
エ エゼ 40:24
オ 代II 7:4
カ レビ 23:2　民 29:1　申 16:10
キ エゼ 45:24　エゼ 46:7
ク レビ 1:3　王I 3:4
ケ エゼ 46:1
コ エゼ 45:17
サ エゼ 46:2
シ 出 29:38　民 28:3

第二欄
ア 民 28:5
イ レビ 25:10
ウ 王I 21:19　エゼ 22:27
エ エゼ 34:5
オ エゼ 42:9
カ エゼ 42:1
キ エゼ 44:29

所，[また]穀物の捧げ物を焼く所である。それは，何かを外の中庭に運び出して，民を神聖にすることのないためである」。

21 次いで，彼はわたしを外の中庭に連れ出し，中庭の四つの隅柱を通らせた。すると，見よ，中庭の[こちらの]隅柱のそばに中庭が，中庭の[あちらの]隅柱のそばに中庭があった。 **22** 中庭の四つの隅柱のところに，長さ四十[キュビト]，幅三十の小さい中庭があった。隅の建造物のあるこれら四つのものは同じ寸法であった。 **23** また，それらの周り，それら四つの周りには列があり，周りのその列の下には煮る場所が作られていた。 **24** そして彼はわたしに言った，「これらは煮ることをする者たちの家である。家の奉仕者たちはここで民の犠牲を煮るのである」。

47 そして，やがて彼はわたしを家の入口に連れ戻した。すると，見よ，家の敷居の下から水が東の方に流れ出ていた。家の正面は東だったからである。そして水は下から，家の右側から，祭壇の南を流れ下っていた。

2 そして，やがて彼は北の門の道からわたしを連れ出し，外の道を回って，東の方に面している外の門へわたしを連れて来た。すると，見よ，水が右側からちょろちょろと流れていた。

3 その人は手に測り綱を持って東の方へ出て行くと，一千キュビトを測り，わたしに水を渡らせたが，水は足首[まで]あった。

4 さらに，彼は一千を測り，それからわたしに水を渡らせたが，水はひざ[まで]あった。

さらに，彼は一千を測り，次にわたしを渡らせた ― 水は腰[まで]あった。

5 さらに，彼は一千を測った。それはわたしが通ることのできない奔流であった。水が高くなっており，泳ぐこと[ができるほどの]水で，通って渡ることのできない奔流であった。

6 そこで彼はわたしに言った，「人の子よ，あなたは[これを]見たか」。

それから，彼はわたしを歩かせ，奔流の岸[に]わたしを戻らせた。 **7** わたしが戻ると，見よ，奔流の岸にはこちら側にもあちら側にも非常に多くの木があった。 **8** そして，彼はさらにわたしに言った，「この水は東の地方に出て行っており，必ずアラバを通って下る。そしてこれは必ず海に流れて行く。それは海の中に注ぎ入れられ，[その]水はまた，実際にいやされる。 **9** そして，群がるあらゆる生きた魂は，その二倍の大きさの奔流が流れて行くあらゆる場所で必ず命を得ることであろう。また，そこには非常に多くの魚がいることであろう。この水が必ずそこに流れて行くからである。[海の水]はいやされ，その奔流の流れて行くところではあらゆるものが生きる。

10 「また，すなどる者たちがエン・ゲディからエン・エグライムに至るまで，そのそばに実際に立つことになる。引き網のための干し場もあるようになる。それらの魚の種類は，“大海”の魚のように非常に多いであろう。

第46章
ア 出 29:31　代II 35:13
イ レビ 2:4　レビ 2:5
ウ エゼ 44:19
エ サI 2:13
オ 代II 35:13　エゼ 46:20

第47章
カ エゼ 41:2
キ エレ 2:13　ゼカ 13:1　ゼカ 14:8
ク エゼ 43:4　啓 22:1
ケ エゼ 40:20
コ エゼ 40:6　エゼ 44:2
サ 啓 22:1
シ エゼ 40:3　啓 21:15

第二欄
ア 啓 22:2
イ 申 4:49
ウ ヨシ 3:16
エ エゼ 47:18　ゼカ 14:8
オ 創 1:20
カ 詩 103:3
キ ヨシ 15:62　代II 20:2
ク 民 34:6　ヨシ 23:4　エゼ 48:28

11「そこにはその湿地と沼沢地があるが，それらはいやされないであろう。それらは必ず塩に渡されるであろう。

12「また，奔流のそばには，その岸に沿ってこちら側にもあちら側にも，食物のためのあらゆる種類の木が生え出る。その葉は枯れることなく，実は絶えることがない。それはそれぞれの月に新しい実を結ぶ。そのための水 ― それはまさに聖なる所から出て来ているからである。そして必ず，その実は食物のため，その葉はいやしのためのものとなる」。

13 主権者なる主エホバはこのように言われた。「これはあなた方がイスラエルの十二部族のための地として，相続地のために自分たちに割り当てる領地であり，ヨセフは二区画を得る。 **14** そして，あなた方は各々その兄弟と同じように，必ずこれを受け継ぐ。それはわたしがあなた方の父祖たちに与えると[誓いの]手を上げた[地]である。この地は相続地のため[くじによって]あなた方に割り当てられなければならない。

15「そして，これが北側の地の境界である。“大海”からヘトロンへの道を経て，ツェダド， **16** ハマト，ベロタ，ダマスカスの境界とハマトの境界の間にあるシブライム，ハウランの境界に面するハツェル・ハティコンに至る。 **17** また，海からの境界は必ずハツァル・エノン，ダマスカスの境界，そして北 ― 北に向かい，それからハマトの境界である。これが北側である。

18「そして，東側はハウランとダマスカスの間，ギレアデとイスラエルの地の間。ヨルダン[川]，東の海の境界からあなた方は測るべきである。これが東側である。

19「そして，南側は南に向かい，タマルからメリバト・カデシュの水に至り，奔流の谷，“大海”に至る。これが南に向かう側，ネゲブの方[の側]である。

20「そして，西側は“大海”。境界からまっすぐ進んでハマトに入るところへ至る。これが西側である」。

21「そして，あなた方はこの地を自分たちに，イスラエルの十二部族に配分しなければならない。 **22** また，あなた方はこれを相続地のために自分自身と，あなた方の中に外国人としてとどまっている，あなた方の中で子らの父となった外人居留者たちに分割しなければならない。そして，彼らはイスラエルの子らの中で，あなた方にとって，必ずその地で生まれた者のようになる。彼らはあなた方と共にイスラエルの部族の中で[くじによって]相続地を得るのである。 **23** そして，外人居留者が外国人としてとどまることとなったその部族の中に，あなた方はその相続地を与えるべきである」と，主権者なる主エホバはお告げになる。

48「そして，これが部族の名である。北の果てから，ヘトロンの道を経てハマトに入るところの側，ハツァル・エナン，北方のダマスカスの境界，ハマトの側に至る。それには必ず東の境[と]西側があり，ダン，一つ[の分]。 **2** また，ダンの境界に接して，東の境から

第47章
ア ヘブ 10:26　啓 22:11
イ 申 29:23　詩 107:34　エレ 17:6
ウ エゼ 47:7
エ 詩 1:3
オ エレ 17:8
カ エゼ 47:1　啓 22:1
キ 啓 22:2
ク 創 48:5　代I 5:1　エゼ 48:5
ケ 創 26:3　民 14:16
コ 創 28:13　エゼ 20:42
サ 箴 16:33　エゼ 48:29
シ エゼ 48:1
ス 民 34:8
セ 民 13:21
ソ サII 8:8
タ 創 14:15
チ エゼ 47:18
ツ 民 34:9
テ エゼ 48:1
ト エゼ 47:16

第二欄
ア サII 8:5
イ 創 31:23　民 32:1　裁 10:8
ウ 創 13:10
エ エゼ 48:28
オ 民 20:13　申 32:51　詩 81:7
カ 王II 24:7　エゼ 48:28
キ ヨシ 13:5　エゼ 48:28
ク ロマ 10:12　ガラ 3:8　啓 7:9
ケ エゼ 47:13
コ コロ 3:11

第48章
サ エゼ 47:15
シ 民 34:8
ス エゼ 47:17
セ 創 30:6

西の境まで,アシェル,[ア]一つ。 **3** また,アシェルの境界に接して,東の境から実にその西の境に至るまで,ナフタリ,[イ]一つ。 **4** また,ナフタリの境界に接して,東の境から西の境まで,マナセ,[ウ]一つ。 **5** また,マナセの境界に接して,東の境から西の境まで,エフライム,[エ]一つ。 **6** また,エフライムの境界に接して,東の境から実に西の境に至るまで,ルベン,[オ]一つ。 **7** また,ルベンの境界に接して,東の境から西の境まで,ユダ,[カ]一つ。 **8** また,ユダの境界に接して,東の境から西の境まで,あなた方の寄進すべき寄進物があり,幅二万五千[キュビト],[キ]長さは東の境から西の境までの分の一つと同じである。そして聖なる所が必ずその中にある。[ク]

9「あなた方がエホバに寄進すべき寄進物は,長さが二万五千[キュビト],幅が一万である。 **10** そしてこれらに関し,祭司のための聖なる寄進物がなくてはならない。[ケ]北へ二万五千[キュビト],西へ幅一万,東へ幅一万,南へ長さ二万五千である。そしてエホバの聖なる所が必ずその中にある。[コ] **11** それは,祭司,すなわちザドクの子ら[サ]の中から神聖にされている者たちのためのものである。彼らはわたしに対する務めを行なった者たちであり,イスラエルの子らがさまよい出たときに,レビ人たちがさまよい出たようにはさまよい出なかった者たちである。[シ] **12** そして彼らは必ずレビ人の境界に接して,その地の寄進物のうちから寄進物を極めて聖なるものとして持つことになる。[ス]

13「そして,レビ人は祭司の領地のすぐ隣に長さ二万五千[キュビト],幅一万を持つべきである。[ア]全体の長さは二万五千,幅は一万である。[イ] **14** そして彼らはそのどの[部分]をも売るべきではない。また,交換してはならない。また,その地の最良の部分が[人手に]渡るようなことがあってはならない。それはエホバにとって聖なるものだからである。[ウ]

15「その二万五千に沿って残っている幅五千[キュビト]についていえば,それは俗なるものであり,都市のため,[エ]住みかのため,牧草地のためのものである。そして都市は必ずその中にあることになる。[オ] **16** そしてこれが[都市の]寸法である。北の境四千五百[キュビト],南の境四千五百,東の境四千五百,西の境四千五百。 **17** そして都市は必ず牧草地を持つことになる。[カ]北へ二百五十[キュビト],南へ二百五十,東へ二百五十,西へ二百五十。

18「そして,残っているものの長さは,聖なる寄進物と全く同じである。[キ]東へ一万[キュビト],西へ一万。それは必ず聖なる寄進物と全く同じである。その産物は必ず都市に仕えている者たちのパンのためとなる。[ク] **19** そして,イスラエルの全部族のうちから都市に仕えている者たちがそれを耕作する。[ケ]

20「寄進物の全体は[長さ]二万五千[キュビト],[幅]二万五千。あなた方は正方形の部分を都市の所有地と共に聖なる寄進物として寄進すべきである。

21「そして,残ったものは長[コ]に属する。聖なる寄進物と都市の所有地のこちら側とあちら側,[サ]すなわち寄進物

第48章
ア 創 30:13 ヨシ 19:24
イ 創 30:8 ヨシ 19:32
ウ 創 41:51 創 48:14 ヨシ 13:29
エ 創 48:5 ヨシ 16:5 ヨシ 17:17
オ 創 49:3
カ 創 29:35 ヨシ 15:1 ヨシ 19:9
キ エゼ 45:1
ク 啓 21:3
ケ 民 35:2 ヨシ 21:3 エゼ 45:4
コ エゼ 48:8
サ エゼ 40:46 エゼ 43:19 エゼ 44:15
シ エレ 23:11 エゼ 22:26 エゼ 44:10
ス エゼ 45:4

第二欄
ア 申 12:19
イ エゼ 45:3
ウ レビ 27:21
エ エゼ 45:6
オ エゼ 48:35
カ エゼ 45:2
キ エゼ 45:1
ク 王Ⅱ 25:3
ケ エゼ 45:6
コ 詩 45:16 イザ 32:1
サ エゼ 45:7

[の]二万五千[キュビト]に沿って東の境界まで。西側は二万五千[キュビト]に沿って西の境界まで[ア]。それぞれの分と全く同じく，[それは]長のためのもの[となる]。そして，聖なる寄進物と家の聖なる所は必ずその中にある。

22「また，レビ人の所有地と都市の所有地についていえば，それは長に属するものの間にあるべきである。ユダの境界[イ]とベニヤミンの境界の間，それは長に属するものとなるべきである。

23「そして残りの部族についていえば，東の境から西の境まで，ベニヤミン[ウ]，一つ[の分]。 24 また，ベニヤミンの境界に接して，東の境から西の境まで，シメオン[エ]，一つ。 25 また，シメオンに接して，東の境から西の境まで，イッサカル[オ]，一つ。 26 また，イッサカルの境界に接して，東の境から西の境まで，ゼブルン[カ]，一つ。 27 また，ゼブルンの境界に接して，東の境から西の境まで，ガド[キ]，一つ。 28 また，ガドの境界に接して，南の境へ，南に向かう。境界はタマル[ク]からメリバト・カデシュの水[ケ]，奔流の谷[コ]，“大海”[サ]に至る。

29「これがイスラエルの部族の相続地のためにあなた方が[くじによって]割り当てる土地であり[ア]，これらが彼らの分である[イ]」と，主権者なる主エホバはお告げになる。

30「そして，これらが都市の出口である。北の境では，[その]寸法は四千五百[キュビト]である[ウ]。

31「そして，都市の門はイスラエルの部族の名にしたがって，北に三つの門がある。ルベンの門，一つ，ユダの門，一つ，レビの門，一つ。

32「また，東の境では四千五百[キュビト]あり，三つの門がある。すなわちヨセフの門，一つ，ベニヤミンの門，一つ，ダンの門，一つ。

33「また，南の境では，寸法については四千五百[キュビト]で，三つの門がある。シメオンの門，一つ，イッサカルの門，一つ，ゼブルンの門，一つ。

34「西の境では四千五百[キュビト]あり，そこには三つの門がある。ガドの門，一つ，アシェルの門，一つ，ナフタリの門，一つ。

35「周りは一万八千[キュビトあり]，都市の名は[その]日から後，“エホバ自らそこにおられる”となる[エ]」。

第48章
ア エゼ 48:8
イ エゼ 48:8
ウ 創 35:18　ヨシ 18:21
エ 創 49:5　ヨシ 19:1
オ 創 49:14　ヨシ 19:17
カ 創 49:13　ヨシ 19:10
キ 創 30:11　創 49:19
ク エゼ 47:19
ケ 民 20:13
コ 創 15:18
サ エゼ 47:15

第二欄
ア 民 34:2　民 34:13　ヨシ 14:2
イ エゼ 47:13
ウ エゼ 48:16
エ エレ 3:17　ヨエ 3:21　ゼカ 2:10

ダニエル書

1 ユダの王エホヤキムの[ア]王政の第三年，バビロンの王ネブカドネザルはエルサレムに来て，これを攻め囲んだ[イ]。 2 やがてエホバは，ユダの王エホヤキム，および[まことの]神の家の器具[ア]の一部を彼の手に渡された[イ]。そのため彼はこれをシナルの地[ウ]に，自分の神の家に携えて来た。それ

第1章
ア 代II 36:4　エレ 22:18　エレ 36:30
イ 申 28:49　王II 24:1　代II 36:6

第二欄　ア 代II 36:7; エレ 27:19; イ 詩 106:41; イザ 42:24; ウ 創 10:10; 創 11:2。

らの器具を自分の神の宝物倉に携えて来た。

3 そののち王は，廷臣の長アシュペナズに，イスラエルの子らおよび王族の子孫や高貴な者たちの中から幾人かを連れて来るように言った。 4 すなわち，何ら欠陥がなく，容姿が良く，あらゆる知恵に対する洞察力を持ち，知識に通じ，知られた物事に対する識別力があり，王の宮殿に立つ能力をも備えた子供たちを[連れて来るように]，そしてこれにカルデア人の読み書きと国語とを教えるように[と命じた]。 5 さらに王は，それらの者たちのために，王の美食の中から，また自分が飲むぶどう酒の中から日ごとのあてがい分を定めた。三年のあいだ彼らを養い，その終わりにこれらの者を王の前に立たせるためであった。

6 さて，それらの者たちの中に，幾人かのユダの子らがいた。ダニエル，ハナニヤ，ミシャエル，アザリヤである。 7 そして，それらの者に対して，廷臣の頭は名前を割り当てていった。そして，ダニエルにはベルテシャザル[の名]を当て，ハナニヤにはシャデラク，ミシャエルにはメシャク，アザリヤにはアベデネゴ[の名]を当てた。

8 しかしダニエルは，王の美食また[王]の飲むぶどう酒によって自分の身を汚すまいと心のうちに思い定めた。そして，自分が身を汚さないでよいよう，廷臣の頭に繰り返し願い出た。 9 そこで[まことの]神は，廷臣の頭の前でダニエルを愛ある親切と憐れみとにゆだねられた。 10 それで廷臣の頭はダニエルにこう言った。「わたしは自分の主である王を恐れている。[王]はあなた方の食べ物と飲み物とをお定めになったのだ。それなのにどうして，同じ年の子供たちと比べてあなた方の顔がうち沈んでいるのをご覧になることがあってよいだろうか。[どうして]あなた方は，わたしの頭を王に対して罪あるものとしなければいけないのか」。 11 しかしダニエルは，廷臣の頭がダニエル，ハナニヤ，ミシャエル，アザリヤの上に立てた守護者にこう言った。 12「どうか，僕たちを十日のあいだ試してください。そして，幾らかの野菜を与えてわたしたちに食べさせ，水を与えて飲ませるようにしてください。 13 そうして，わたしたちの顔色と，王の美食を頂いている子供たちの顔色とをあなたの前に示させてください。その上で，あなたのご覧になるところにしたがって，この僕どもをお取り扱いください」。

14 ついに彼はこの件に関してその[願い]を聴き入れ，十日のあいだ彼らを試すことにした。 15 そして，その十日の終わりになってみると，彼らの顔は，王の美食を食べているどの子供よりつやが良く，肉づきも良いのであった。 16 それで守護者は，その後も彼らの食べる美食と飲むぶどう酒とを取り去って，彼らに野菜を与えていった。 17 また，それらの子供たち，すなわちその四人，この者たちに対して，[まことの]神は知識とあらゆる書物に

第１章
ア エズ 1:7
イ ダニ 1:11
ウ 王II 20:18　イザ 39:7
エ サII 14:25　歌 4:7
オ 伝 7:19　ダニ 1:20　ダニ 2:20　ダニ 5:11
カ ダニ 1:17
キ 箴 22:29
ク 王I 4:22　ダニ 1:15
ケ ダニ 2:48　ダニ 5:13　ダニ 5:29
コ ダニ 2:17
サ 創 41:45　王II 23:34　王II 24:17
シ ダニ 4:8　ダニ 5:12
ス ダニ 2:49　ダニ 3:12　ダニ 3:28
セ レビ 11:4　レビ 11:13　レビ 17:12
ソ レビ 11:47　詩 119:2　エゼ 4:13

第二欄
ア 王I 8:50　詩 106:46　箴 16:7
イ 箴 29:25
ウ ダニ 1:3
エ 創 1:29
オ 箴 10:22
カ ダニ 1:12

対する洞察力と知恵とをお授けになった[ア]。また，ダニエル自身は，あらゆる幻や夢に対する理解力を備えていた[イ]。

18 さて，その日々の終わり，それらの者を携え入れるようにと王が命じておいた時となって[ウ]，廷臣の頭は彼らをネブカドネザルの前に連れて行った。19 それで王はそれらの者と話をするようになったが，そのすべての者たちの中に，ダニエル，ハナニヤ，ミシャエル，アザリヤに並ぶ者はひとりもいなかった[エ]。それでこれらの者はその後もずっと王の前に立つことになった[オ]。20 そして王は，自分が問い尋ねた知恵と悟り[カ]に関するいっさいの事柄に関して，彼らがその全王土にいる魔術を行なう祭司[キ][や]まじない師[ク]のだれより十倍も優れていることを知った。21 そしてダニエルは王キュロスの元年までそのままとどまった[ケ]。

2 次いで，ネブカドネザルの王政の第二年，ネブカドネザルは夢を見た[コ]。そのため彼の霊は動揺を覚え[サ]，眠ることさえできなくなった。2 それで王は，魔術を行なう祭司[シ]，まじない師，呪術者，カルデア人たちを呼んで，その夢を王に告げさせるようにと言った[ス]。そこでそれらの者たちは来て，王の前に立った。3 それで王は彼らに言った，「わたしの見たひとつの夢がある。わたしの霊はその夢について知ろうとして動揺している」。4 それに対しカルデア人たちはアラム語[セ]で王にこう話した。「王よ，幾時も定めなく生き続けられますように[ソ]。その夢がどのようなものかを僕どもにお話しください。そうすれば，その解き明かしを，わたしどもはお示し致しましょう[ア]」。

5 王はカルデア人たちに答えてこう言うのであった。「わたしによってこの言葉が公布されている。すなわち，もしその夢を，またその解き明かしをわたしに知らせないのであれば，お前たちは手足を切り取られ[イ]，お前たちの家は公衆の便所とされることになる[ウ]。6 だが，もし夢とその解き明かしとを示すなら，贈り物と礼物と大いなる尊厳とをわたしから受けることになろう[エ]。ゆえに，その夢とその解き明かしとをわたしに示すように」。

7 彼らは再度答えてこう言うのであった。「その夢がどのようなものであったかを，王が僕どもにお話しくださいますように。そうすれば，わたしどももその解き明かしをお示し致しましょう」。

8 王は答えて言うのであった，「わたしには分かる。実のところ，お前たちは時を稼ごうとしているのだ。その言葉がわたしによって公布されていることを知っているためだ。9 この夢についてわたしに知らせないのであれば，お前たちにはただその一つの宣告があるのみだ[オ]。それなのにお前たちは，偽りとたわ言をわたしの前で言おうと申し合わせ[カ]，時が変わるまで[待とうとしている]。さあ，その夢をわたしに告げよ。そうすれば，お前たちがその解き明かしも示せることを，わたしは知るであろう」。

10 カルデア人たちは王の前で答え

第1章
ア 詩 119:98; 箴 2:6; 伝 2:26; イザ 28:26
イ 民 12:6; ダニ 1:20; ダニ 4:9; ダニ 5:11
ウ ダニ 1:5
エ ダニ 1:6
オ 箴 22:29
カ 詩 119:100; 箴 4:7; 箴 4:8
キ 出 7:11
ク ダニ 2:2; ダニ 4:7; ダニ 5:8
ケ ダニ 6:28; ダニ 10:1

第2章
コ 創 40:5
サ 創 41:8; ダニ 4:5
シ ダニ 1:20
ス イザ 19:3; イザ 47:13; ダニ 2:10; ダニ 2:27; ダニ 4:7; ダニ 5:7
セ エズ 4:7; イザ 36:11
ソ サI 10:24; ネヘ 2:3; ダニ 3:9

第二欄
ア 創 41:8
イ ダニ 3:29
ウ 王II 10:27; エズ 6:11
エ ダニ 2:48; ダニ 5:7; ダニ 5:16; ダニ 5:29
オ ダニ 2:5
カ 箴 12:19

てこう言うのであった。「王のこの件を示せるような者は陸地の上にひとりもおりません。どんな大王や総督にしても，このような事を，魔術を行なう祭司やまじない師やカルデア人に求めたことはないのです。 **11** 王の求めておられることは難しく，それを王の前に示し得る者は，肉なるもののもとなどに住まいを持たない[ア]神々を別にすればほかにおりません[イ]」。

12 このため王は怒り，大いに憤激して[ウ]，バビロンの賢人たちをみな滅ぼし去るようにと言った[エ]。 **13** そして，その命令がまさに出され，賢人たちはすぐにも殺されることとなった。人々はダニエルとその友たちをも捜して，これを殺そうとした。

14 その時ダニエルは，深慮と分別とをもって[オ]王の護衛の長アルヨクに語りかけた。その者はバビロンの賢人たちを殺すために出て来たのである。 **15** [ダニエル]は王のつかさアルヨクに答えてこう言うのであった。「どんな理由でそれほど過酷な命令が王から出されているのでしょうか」。その時，アルヨクはその件に関してダニエルに知らせた[カ]。 **16** それでダニエル自ら入って行き，その解き明かしを王に示すために特別に時を与えてくれるようにと王に求めた[キ]。

17 その後ダニエルは自分の家に行った。そして，自分の友ハナニヤ，ミシャエル，アザリヤにその件について知らせた。 **18** [彼ら]もまた，この秘密に関して天の神[ク]の憐れみ[ケ]を求めるためである[コ]。それは，人々がダニエルとその友をバビロンの他の賢人たちと共に滅ぼし去ることのないようにするためであった[ア]。

19 その時，夜の幻の中で，ダニエルにその秘密が明らかにされた[イ]。そのためダニエルは天の神をほめたたえた[ウ]。 **20** ダニエルは答えて言うのであった，「神の名が定めのない時から定めのない時に至るまで，知恵と強大さのゆえにほめたたえられますように[エ]。それらは[神]に属しているのです[オ]。 **21** そして，[神]は時と時節とを変え[カ]，王を廃し，王を立て[キ]，賢い者に知恵を与え，識別力を持つ者に知識を[得させ]ておられます[ク]。 **22** 深い事柄と秘められた事柄とを明らかにされ[ケ]，また闇にある物事を知っておられます[コ]。そのもとに光[サ]がとどまるのです。 **23** わたしの父祖たちの神よ，わたしはあなたに賛美と称賛をささげます[シ]。知恵[ス]と力強さとをわたしに与えてくださったからです。そして今，わたしたちの願った事柄を，わたしに知らせてくださいました。王のこの件をわたしたちに知らせてくださったのです[セ]」。

24 このためダニエル自らアルヨクのもとへ入って行った[ソ]。それは，バビロンの賢人たちを滅ぼすために王が任命した者であった[タ]。[ダニエル]は行って，彼にこう言った。「バビロンの賢人たちを殺すことはしないでください。わたしを王の前に連れて行ってください[チ]。わたしがその解き明かしを王に示すためです」。

25 その時アルヨクは，急いでダニエ

第2章

ア 代II 6:18
イ ダニ 2:23　ダニ 2:28　ダニ 2:47
ウ 箴 16:14　箴 19:12　箴 20:2
エ ダニ 2:24
オ 伝 10:4
カ ダニ 2:9
キ 創 41:16
ク 詩 115:3　詩 115:16
ケ 詩 116:5
コ 詩 50:15　箴 3:5　マタ 18:19

第二欄

ア 創 18:23　マラ 3:18　ペテII 2:9
イ 民 12:6　ヨブ 33:15　詩 25:14　ダニ 2:28　コI 2:11
ウ 詩 50:15　詩 145:10
エ 代I 29:20　詩 34:1　詩 72:18　詩 113:2
オ 代I 29:11　ヨブ 12:13　詩 147:5　エレ 32:18
カ イザ 60:22　ダニ 7:25　使徒 1:7
キ サI 2:7　詩 75:7　箴 8:15　エレ 27:5　ダニ 4:17
ク 箴 2:6　伝 2:26　エフ 1:17　ヤコ 1:5
ケ ヨブ 12:22　エレ 33:3　コI 2:10
コ 詩 139:12　ヘブ 4:13
サ 詩 36:9　詩 112:4　ヨハI 1:5
シ 詩 145:3　ダニ 2:28
ス 伝 7:19　ダニ 1:17
セ アモ 3:7
ソ ダニ 2:15
タ ダニ 2:12
チ ダニ 1:19　ダニ 2:16

ルを王の前に連れて行き，このように言った。「ユダの流刑囚[ア]の中の強健な人で,その解き明かしを王に知らせることのできる者を見つけました」。 **26** 王は答えて，その名をベルテシャザル[イ]というダニエルにこう言うのであった。「お前は，わたしの見た夢を，またその解き明かしをわたしに知らせることができるのか[ウ]」。 **27** ダニエルは王の前で答えて言うのであった，「王が尋ねておられる秘密は，賢人も，まじない師も，魔術を行なう祭司も，占星術者たちも，これを王に示すことはできません[エ]。 **28** しかし，天に神が，秘密を明らかにされる方がおられます[オ]。その方が，末の日に起きるはずの事柄をネブカドネザル王にお知らせになったのです[カ]。あなたの夢，また床の上でのあなたの頭の中の幻，それはこうです。

29「王よ，あなたは，床の上にあって[キ]，これから後に起きる事柄について思い巡らされました。そして，秘密を明らかにされる方が，起きるはずの事柄をあなたにお知らせになりました[ク]。 **30** そして，わたしについて言えば，この秘密がわたしに明らかにされていますのは，他の生ける者すべてに勝ってわたしに知恵があるからではありません[ケ]。ただそれは，その解き明かしを王ご自身にお知らせするため，そしてご自分の心の考えをあなたがお知りになるためにほかなりません[コ]。

31「王よ，あなたは見ておられました。そして，ご覧ください，途方もなく大きな像です。その像ですが，それは大きく，その輝きは一方ならぬものでした。それがあなたの前に立っていました。その有様は怖ろしいものでした。 **32** その像は，頭は良質の金[ア]，胸と腕とは銀[イ]，腹と股とは銅[ウ]， **33** 脚部は鉄[エ]，足は，一部は鉄，一部は成形した粘土[オ]でした。 **34** あなたはずっと見ておられましたが，ついにひとつの石が人手によらずに切り出され[カ]，それが像の鉄と成形した粘土とでできた足のところを打って，これを砕きました[キ]。 **35** その時,鉄も成形した粘土も銅も銀も金も皆ともに砕けて，夏の脱穀場から出たもみがらのようになり[ク]，風がそれを運び去って，その跡形も見えなくなりました[ケ]。そして，像を打ったその石は，大きな山となって全地に満ちました[コ]。

36「これがその夢です。そして，その解き明かしをわたしたちは王の前に申し上げます[サ]。 **37** 王よ，あなたは王の王なる方です。天の神は王国を，偉力を，強さと尊厳をあなたにお与えになりました[シ]。 **38** また，どこでも人の子らの住むところで，野の獣と天の翼のある生き物とをあなたの手にゆだね[ス]，それらすべての上にあなたを支配者としてお立てになりました。このあなたが，その金の頭です[セ]。

39「そして，あなたの後に，あなたに劣る[ソ]別の王国が起こります[タ]。次いで別の王国，三番目の，銅のものが[起こり]，それが全地を支配します[チ]。

40「そして,四番目の王国[ツ]ですが,それは鉄のように強いものとなります[テ]。

第2章

ア ネヘ 7:6; ダニ 1:6; ダニ 6:13
イ ダニ 1:7; ダニ 4:8; ダニ 4:19; ダニ 5:12
ウ ダニ 4:18; ダニ 5:16
エ イザ 47:12; ダニ 2:10
オ 創 40:8; ダニ 1:17
カ ダニ 10:14
キ ヨブ 33:15
ク 啓 4:1
ケ 使徒 3:12
コ ダニ 2:47

第二欄

ア エレ 51:7; ダニ 2:38; ダニ 4:22; ダニ 7:4
イ ダニ 2:39; ダニ 5:28; ダニ 7:5; ダニ 8:3
ウ ダニ 7:6; ダニ 8:5
エ ダニ 2:40; ダニ 7:7; ダニ 7:19
オ ダニ 2:41
カ ダニ 2:45; ダニ 7:14; ダニ 7:27; 啓 12:5
キ ダニ 2:44; 啓 11:15
ク 詩 1:4
ケ 詩 37:10; 啓 20:11
コ 詩 22:27; イザ 11:9
サ ダニ 2:23
シ エレ 28:14; ダニ 5:18
ス エレ 27:5
セ ダニ 2:32; ダニ 4:21
ソ ダニ 8:20
タ イザ 45:1; エレ 51:28; ダニ 5:28; ダニ 11:2
チ ダニ 7:6; ダニ 8:21; ダニ 10:20; ダニ 11:3
ツ ダニ 2:33
テ ダニ 7:19; ダニ 7:23; ヨハ 11:48

鉄は他のすべての物を打ち砕いたりひき砕いたりしますから，物を粉砕する鉄のように，これもそれらのすべてを打ち砕いて粉砕します[ア]。

41「また，足とその指とが一部は陶器師の成形した粘土，一部は鉄でできているのをご覧になりましたが[イ]，その王国は分かたれたものとなります[ウ]。ですが，鉄の硬さもその中に幾分かあることでしょう。鉄が湿った粘土と混ざり合っているのをあなたはご覧になったのです[エ]。 **42** そして，足の指が一部は鉄，一部は成形した粘土でできていることについて言えば，その王国は一部は強く，一部はもろいものとなるでしょう。 **43** 鉄が湿った粘土と混ざり合っているのをご覧になりましたが，それらも人の子らと混ざり合うことになります。しかし，鉄が成形した粘土と混じり合っていないのと同じように，それらも，それとこれとが堅く付くことはないでしょう。

44「そして，それらの王たちの日に[オ]，天の神[カ]は決して滅びることのない[キ]ひとつの王国を立てられます[ク]。そして，その王国はほかのどんな民にも渡されることはありません[ケ]。それはこれらのすべての王国を打ち砕いて終わらせ[コ]，それ自体は定めのない時に至るまで続きます[サ]。 **45** あなたは，山からひとつの石が人手によらないで切り出され[シ]，それが鉄，銅，成形した粘土，銀，金を打ち砕いたのをご覧になったのです[ス]。これから後に起きる事柄を，大いなる神[セ]ご自身が王にお知らせになりました[ソ]。そして，この夢は確かであり，その解き明かしは信頼できます[ア]」。

46 その時，ネブカドネザル王はひれ伏してダニエルに恭敬の意を示し，礼物や香をささげるようにと言った[イ]。 **47** 王はダニエルに答えて言うのであった，「まことにあなた方の神は神々の神[ウ]，王たちの主[エ]，秘密を明らかにされる方だ。あなたはこの秘密を明らかにすることができたのだから[オ]」。 **48** こうして王はダニエルを大いなる者とし[カ]，沢山の大きな贈り物を与え，彼をバビロンの全管轄地域の支配者[キ]，またバビロンのすべての賢人たちの大長官とした。 **49** また，ダニエルのほうからも王に願いを述べ，[王]はバビロンの管轄地域の管理を，シャデラク，メシャク，アベデネゴ[ク]に任せた。しかしダニエル自身は王の宮廷[ケ]にいた。

3 王ネブカドネザルは金の像[コ]を作った。その高さは六十キュビト，その幅は六キュビトであった。彼はそれを，バビロンの管轄地域[サ]内のドラの平野に立てた。 **2** そしてネブカドネザル自ら王として使いを送り，太守，長官[シ]と総督，顧問官，財務官，司法官，警務官[ス]，また各管轄地域のすべての管理官を集めて，王ネブカドネザルの立てた像の奉献式[セ]に来させた。

3 そこで，太守[ソ]，長官と総督，顧問官，財務官，司法官，警務官，および各管轄地域のすべての管理官は，王ネブカドネザルの立てた像の奉献式に集まって来て，ネブカドネザルの立てた

第2章

ア ダニ 7:7
イ ダニ 2:33
ウ マタ 12:25
エ ダニ 2:34
オ ダニ 7:12
　啓 17:12
カ エズ 1:2
　詩 115:3
　詩 115:16
キ サⅡ 7:13
　イザ 9:7
　エゼ 37:25
　ダニ 7:14
　ミカ 4:7
　啓 11:15
ク 創 49:10
　詩 2:6
　マタ 6:10
　ルカ 22:29
　ヨハ 18:36
　啓 11:15
　啓 20:6
ケ ダニ 4:17
　ダニ 7:27
コ 詩 2:9
　詩 110:5
　イザ 60:12
　ダニ 11:45
　啓 19:15
サ ダニ 4:3
　ダニ 4:34
　ルカ 1:33
シ イザ 28:16
　ダニ 2:34
ス ダニ 2:35
セ サⅡ 7:22
　詩 96:4
　詩 145:3
　エレ 32:18
ソ 創 41:28
　ダニ 2:28

第二欄

ア イザ 14:24
　イザ 44:26
イ エズ 6:10
ウ 申 32:39
　詩 136:2
　ダニ 11:36
　コⅠ 8:5
エ 申 10:17
　詩 136:3
オ 創 41:39
　ダニ 1:17
　ダニ 2:28
　ダニ 4:9
　アモ 3:7
カ ダニ 5:16
キ ダニ 2:6
　ダニ 5:29
ク ダニ 1:7
ケ エス 2:19
　エス 3:2
　エレ 39:3
　アモ 5:15

第3章

コ イザ 40:19
　使徒 17:29
　コⅠ 8:4
サ エス 1:1
　ダニ 2:48
シ ダニ 6:7
ス エズ 7:25
　使徒 16:20

セ エズ 6:16; ソ エス 8:9; ダニ 6:1。

その像の前に立つのであった。 **4** すると，伝令官[ア]が大声でこう叫ぶのであった。「もろもろの民，国たみ，もろもろの言語の者よ[イ]，あなた方には次のことが告げられている。 **5** すなわち，角笛・笛・ツィター・三角琴・弦楽器・バグパイプ，その他あらゆる楽器の音を聞く時[ウ]，あなた方はひれ伏して，王ネブカドネザルの立てた金の像を崇拝するように。 **6** そして，だれにせよひれ伏して崇拝しない者は[エ]，即刻[オ]火の燃える炉に投げ込まれるであろう[カ]」。 **7** このため，すべての民が角笛・笛・ツィター・三角琴・弦楽器，その他のあらゆる楽器の音を聞くと同時に，そのすべての民[キ]，もろもろの国たみ，もろもろの言語の者は，ひれ伏して，王ネブカドネザルの立てた金の像を崇拝するのであった。

8 このため，その同じ時に，幾人かのカルデア人は近づいて行って，ユダヤ人たちのことを訴え出た[ク]。 **9** 彼らは答え，王ネブカドネザルにこう言うのであった。「王よ，幾時も定めなく生き続けられますように[ケ]。 **10** 王よ，あなたご自身がこの命令をお出しになりました。角笛・笛・ツィター・三角琴・弦楽器，またバグパイプ，その他あらゆる楽器[コ]の音を聞く者は皆ひれ伏して金の像を崇拝するようにと。 **11** そして，だれにせよひれ伏して崇拝しない者は火の燃える炉に投げ込まれるようにと[サ]。 **12** バビロンの管轄地域の管理をあなたがお任せになった幾人かのユダヤ人がおります[シ]。シャデラク，メシャク，アベデネゴですが，王よ，これらの強健な者たちはあなたに何の敬意も示しておりません。あなたの神々に仕えず，あなたがお立てになった金の像を崇拝しておりません[ア]」。

13 その時ネブカドネザルは，激怒と憤怒のうちに[イ]，シャデラク，メシャク，アベデネゴを連れて来るようにと言った[ウ]。そのため，それらの強健な男子は王の前に連れて来られた。 **14** ネブカドネザルは答えて彼らに言うのであった，「シャデラク，メシャク，アベデネゴ，お前たちがわたしの神々[エ]に仕えず，わたしが立てた金の像を崇拝していないというのは本当なのか[オ]。 **15** もし今お前たちに用意ができていて，角笛・笛・ツィター・三角琴・弦楽器，またバグパイプ，その他あらゆる楽器の音を聞く時[カ]にひれ伏して，わたしの作った像を崇拝するというのであれば，[それでよろしい]。しかし，崇拝しないのであれば，お前たちは即刻火の燃える炉に投げ込まれる。一体どんな神がわたしの手からお前たちを救い出せるのか[キ]」。

16 シャデラク，メシャク，アベデネゴはそれに答え，王に対して言うのであった，「ネブカドネザルよ，わたしたちはこの件でお返事申し上げる必要はありません[ク]。 **17** もしそうとあれば，わたしたちの仕えているわたしたちの神は，わたしたちを救い出すことがおできになります。火の燃える炉の中から，そしてあなたの手から，王よ，[わたしたちを]救い出してくださるの

第３章
ア ダニ 5:29
イ エス 8:9　ダニ 4:1
ウ ダニ 3:10　ダニ 3:15
エ 出 20:5　マタ 4:9
オ ダニ 4:19　ダニ 4:33
カ エレ 29:22　ダニ 3:11　ダニ 3:17　ダニ 3:26　啓 13:15
キ エレ 51:7　使徒 14:16
ク ダニ 3:12
ケ ネヘ 2:3　ダニ 2:4　ダニ 5:10
コ ヨブ 21:12　ダニ 3:5　ダニ 3:15
サ ダニ 3:6
シ ダニ 2:49

第二欄
ア ダニ 3:18　ダニ 3:28
イ 箴 29:22　ダニ 2:12
ウ ダニ 1:7
エ イザ 46:1　エレ 50:2
オ ダニ 3:28
カ ダニ 3:10
キ 出 5:2　代Ⅱ 32:15　イザ 36:20　イザ 37:23
ク ルカ 12:11　ルカ 21:14　使徒 5:29

です。[ア] **18** しかし，もしそうされないとしても，王よ，ご承知ください。あなたの神々はわたしたちが仕えているものではありません。あなたが立てた金の像をわたしたちは崇拝いたしません」。[イ]

19 その時にネブカドネザルは憤怒に満たされ，シャデラク，メシャク，アベデネゴに対してその顔の表情は[大いに]変わった。彼は答えて，その炉をいつも熱するよりも七倍熱くするようにと言うのであった。 **20** また，自分の軍勢内の活力ある[ウ]強健な男たち数人に，シャデラク，メシャク，アベデネゴを縛るようにと言った。火の燃える炉に投げ込むためであった。[エ]

21 その時，これらの強健な男子は，マント，衣，また帽子その他の衣服を着けたまま縛られ，火の燃える炉の中に投げ込まれた。 **22** だが，王の言葉が厳しく，炉があまりに熱せられていたために，シャデラク，メシャク，アベデネゴを抱え上げたその強健な男たちのほうが火の炎によって殺された。 **23** 一方，それらの強健な男子，シャデラク，メシャク，アベデネゴの三人は，縛られたまま火の燃える炉の中に落ちた。[オ]

24 その時，王ネブカドネザルは恐れ驚き，急いで立ち上がった。彼は高位の王臣たちに答えて言うのであった，「我々が縛って火の中に投げ込んだのは三人の強健な男たちではなかったか」。[カ] 彼らは答えて王に言うのであった，「そのとおりです，王よ」。 **25** 彼は答えて言うのであった，「見よ，わたしには，四人の強健な男が火の中を自由に歩いているのが見える。しかも，何の害も受けていない。四人目の者の姿は神々の子のようだ」。[ア]

26 その時に，ネブカドネザルは火の燃える炉の戸口に近づいた。[イ] 彼は答えてこう言うのであった。「シャデラク，メシャク，アベデネゴ，至高の神[ウ]の僕たちよ，出て来て，こちらへ来なさい！」 その時，シャデラク，メシャク，アベデネゴは火の中から出て来るのであった。 **27** そして，そこに集まっていた太守，[また]長官や総督や王の高臣たち[エ]はそれらの強健な男子を見ていた。火は彼らの体に何の力も及ぼさず，[オ] その頭の毛[カ]も焦げておらず，そのマントさえ少しも変化せず，火のにおいすら付いていなかった。

28 ネブカドネザルは答えて言うのであった，「シャデラク，メシャク，アベデネゴの神がほめたたえられるように。[キ] その方は，[神]を信頼し，[ク] 王の言葉をさえ変えて自分の身を引き渡した僕たちに使いを送って，[ケ] これを救い出したのだ。それは，彼らが自分たちの神のほかはどんな神にも[コ]仕えようとせず，[サ] 崇拝しようとしなかったためである。[シ] **29** それで，わたしから命令が発せられている。[ス] すなわち，いかなる民，国たみ，言語の者にせよ，シャデラク，メシャク，アベデネゴの神に対して誤ったことを言う者がいれば，その者は手足を切り取られ，[セ] その家は公衆の便所とされるように。[ソ] この方のよ

第3章
ア サI 17:37　サII 22:26　詩 27:1　箴 18:10　イザ 12:2　ダニ 6:27　ミカ 7:7　コII 1:10
イ 出 20:5　レビ 19:4　箴 28:1　使徒 5:29　ヘブ 11:34
ウ サII 22:40　エレ 48:14
エ ダニ 3:15
オ 詩 34:19
カ 詩 66:12　詩 91:1　イザ 43:2

第二欄
ア ヨブ 38:7　詩 34:7
イ ダニ 6:20
ウ 創 14:18　ダニ 2:47　コI 8:5
エ ダニ 3:2
オ イザ 43:2　ヘブ 11:34
カ マタ 10:30　ルカ 21:18　使徒 27:34
キ ダニ 2:47　ダニ 4:34
ク 代I 5:20　詩 3:8　詩 22:4　詩 91:14　コII 1:9　ヘブ 11:6
ケ 詩 34:7　ヘブ 1:14
コ 出 20:5　マタ 4:10
サ 出 23:24　啓 12:11
シ ダニ 3:5　ダニ 3:15
ス ダニ 6:26
セ ダニ 2:5
ソ エズ 6:11

うに救いを施すことのできる神はほかにいないからである」。[ア]

30 その時，王自ら，バビロンの管轄地域においてシャデラク，メシャク，アベデネゴを栄えさせた。[イ]

4 「王ネブカドネザル[から]，全地に住むすべての民，国たみ，もろもろの言語の者へ：[ウ] あなた方の平安が増し加わるように。[エ] 2 至高の神がわたしに対して行なわれたしるしと不思議について告げ知らせることが，わたしには良いと思えた。[オ] 3 そのしるしは何と壮大，その不思議は何と強大なのであろう。[カ] その王国は定めのない時に至る王国，[キ] その支配権は代々にわたるものである。[ク]

4 「わたしネブカドネザルは自分の家で安楽に過ごし，[ケ] 自分の宮殿で栄えを極めていた。[コ] 5 だが，わたしの見た夢があり，それがわたしに恐れを抱かせるようになった。[サ] また，わたしの床の上での心像，わたしの頭の中での幻があって，それがわたしを驚がくさせるようになった。[シ] 6 そして，バビロンのすべての賢人をわたしの前に連れて来るようにという命令が，わたしのもとから発せられた。その夢の解き明かしをわたしが知るようにするためであった。[ス]

7 「その時，魔術を行なう祭司，まじない師，カルデア人，[セ] 占星術者たち[ソ]が入って来た。わたしはそれがどのような夢であったかを彼らの前で述べていったが，その解き明かしを彼らはわたしに知らせないのであった。[タ] 8 そしてついに，わたしの前にダニエルがやって来た。その名は，わたしの神[ア]の名にしたがえばベルテシャザルといい，[イ] その内に聖なる神々の霊を持つ者である。[ウ] その者の前で，わたしはそれがどのような夢であったかを述べてこう言った。

9 「『魔術を行なう祭司たちの長ベルテシャザルよ，[エ] 聖なる神々の霊があなたの内にあり，[オ] あなたを困惑させる秘密などないことを，[カ] わたしはよく知っている。よって，わたしの見た夢の幻とその解き明かしとを[わたしに]告げよ。[キ]

10 「『さて，わたしは床の上で，自分の頭の中の幻を見ていたのだが，[ク] 見よ，地の真ん中に一本の木[ケ]があった。それは途方もなく高かった。[コ] 11 その木は成長して強くなり，その高さはついには天に達して，全地の果てにまで見えるほどであった。[サ] 12 その葉は麗しく，その実は豊かであり，その上のすべてのもののために食物があった。その下には野の獣[シ]が陰を求め，[ス] その大枝には天の鳥たちが住み，[セ] すべての肉なるものがそれから糧を得るのであった。

13 「『わたしが床の上，自分の頭の幻の中で引き続き見ていると，見よ，見張りの者，[ソ] 聖なる者[タ]が天から下って来た。14 その者は大声で呼ばわってこのように言うのであった。「あなた方はこの木を切り倒し，[チ] その大枝を切り落とせ。その葉を振り落とし，その実をまき散らせ。獣をその下から，鳥たちをその大枝の中から逃げさせよ。[ツ]

第3章

ア 申 32:31　ダニ 4:35　ダニ 6:27
イ 詩 1:3　ダニ 2:49　ダニ 3:12

第4章

ウ エス 8:9　ダニ 3:4
エ ダニ 6:25
オ 詩 66:16　ダニ 2:23
カ 申 4:34　詩 71:19　ダニ 6:27　ロマ 11:33
キ 詩 10:16　詩 29:10　詩 66:7　詩 90:2　エレ 10:10
ク 詩 146:10
ケ イザ 47:8
コ ルカ 11:21
サ ダニ 5:6
シ ダニ 2:1
ス 創 41:8　ダニ 2:2
セ ダニ 5:7
ソ イザ 47:13　ダニ 2:27
タ ダニ 2:11

第二欄

ア イザ 46:1　エレ 50:2
イ ダニ 1:7　ダニ 5:12
ウ 民 11:17　イザ 63:11　ダニ 4:18　ダニ 4:24　ダニ 5:11
エ ダニ 1:20　ダニ 2:48
オ 創 41:38　ダニ 6:3
カ ダニ 1:17
キ ダニ 2:30
ク ダニ 2:19
ケ ダニ 4:26
コ イザ 10:33　エゼ 31:3
サ 創 11:4　マタ 11:23
シ エレ 27:6　エゼ 31:6
ス 哀 4:20
セ マタ 13:32
ソ 詩 103:20　詩 103:21　ダニ 4:23
タ 申 33:2　詩 89:7　ダニ 8:13　マタ 18:10　ルカ 4:34
チ エゼ 21:26　エゼ 21:27　ダニ 4:31　ダニ 5:20　ルカ 3:9
ツ エレ 51:6　エゼ 31:12

15 しかし,その根株は地に残し,鉄と銅のたがを掛けて野の草の中に置け。天からの露によってそれをぬれさせ，地の草木の中でその分を獣と共にならせよ。 **16** その心を人の[心]から変わらせ，獣の心をそれに与えて，七つの時をその上に過ぎさせよ。 **17** この事は見張りの者たちの定めにより，その要請は聖なる者たちのことば[による]。これは，至高者が人間の王国の支配者であり,ご自分の望む者にそれを与え，人のうち最も立場の低い者をさえその上に立てるということを，生ける者が知るためである」。

18「『これが，わたしの，王ネブカドネザルの見た夢である。それで，ベルテシャザルよ，あなたは，その解き明かしが何であるかを述べよ。わたしの王国の[他の]すべての賢人たちは，その解き明かしを知らせることができないからである。しかし，あなたはそれができる。聖なる神々の霊があなたの内にあるからである』。

19「その時，その名をベルテシャザルというダニエル自身しばし大いに驚き，自らの考えに驚がくさせられるようになった。

「王は答えて言うのであった，『ベルテシャザルよ，この夢とその解き明かしのゆえに恐れ驚かなくてもよい』。

「ベルテシャザルは答えて言うのであった，『我が主よ，この夢はあなたを憎む者に，その解き明かしはあなたに敵対する者たちに[当てはまり]ますように。

20「『あなたがご覧になった木,すなわち，大きくなり，強くなって，その高さがついには天に達して全地に見えるほどになり，**21** その葉は麗しく,その実は豊かであり，その上にすべてのもののための食物があったもの，その下に野の獣たちが住み，その大枝に天の鳥たちが宿ったもの， **22** 王よ，それはあなたです。あなたは大いなる者となって強くなり，あなたの雄大さは大いなるものとなって天に達し，あなたの支配権は地の果てに[及んだ]からです。

23「『そして王は,ひとりの見張りの者，そうです，聖なる者が天から下って来て，その者がこのように言うのをご覧になりました。「あなた方はこの木を切り倒して損なえ。しかし，その根株は地に残し，鉄と銅のたがを掛けて野の草の中に置き，天からの露にぬれさせ，その分を野の獣と共にならせて，七つの時をその上に過ぎさせよ」。ですから，**24** 王よ,これがその解き明かしです。至高者の定めは，我が主なる王に必ず臨む事なのです。 **25** そして,あなたは人の中から追いやられ,あなたの住まいは野の獣と共になり，彼らは草木をあなたに与えて雄牛のようにそれを食べさせるでしょう。あなたは天からの露にぬれるようになり，七つの時があなたの上に過ぎ，ついにあなたは，至高者が人間の王国の支配者であり，ご自分の望む者にこれをお与えになる,ということを知るでしょう。

26「『また,その木の根株を残してお

第4章
ア ヨブ 14:7　ダニ 4:33
イ ダニ 4:32
ウ ダニ 7:25　ダニ 12:7　ルカ 21:24　啓 12:14
エ ダニ 4:13
オ 詩 83:18　エレ 16:21　ダニ 4:34
カ 詩 75:7　詩 89:36　マタ 25:31　ルカ 1:32　ルカ 1:33
キ サI 2:8　エゼ 17:24　ゼカ 9:9　マタ 11:29
ク イザ 47:13　ダニ 5:8　ダニ 5:15
ケ 創 41:16　ダニ 2:28　ダニ 4:8
コ ダニ 1:7
サ ダニ 7:28
シ サI 3:17
ス サII 18:32

第二欄
ア エゼ 31:3　ダニ 4:10
イ ダニ 4:12
ウ ダニ 2:37
エ イザ 14:13　イザ 14:14
オ ダニ 2:38
カ 民 22:32　申 33:2　詩 89:7　ダニ 4:13　ダニ 8:13　マタ 18:10　使徒 10:3　使徒 12:23
キ ダニ 4:16　ダニ 5:21　ルカ 21:24
ク 詩 83:18
ケ イザ 23:9　イザ 55:11　ダニ 4:17
コ ヨブ 34:19　詩 107:40
サ ダニ 4:32　ダニ 5:21
シ 詩 106:20
ス ダニ 4:16　ルカ 21:24
セ 詩 83:18
ソ ヨブ 34:24　エレ 27:5　ダニ 2:21　ダニ 5:21　ダニ 7:14

くようにと言いましたから[ア]，あなたの王国は，天が支配している[イ]ということをあなたが知った後に，あなたにとって確固たるものとなります。 **27** ですから，王よ，わたしの勧めをよしとされますように。義[ウ]によってあなたの罪を除き[エ]，貧しい者たちに憐れみを示すことによってあなたの罪悪を[除き去って]ください[オ]。あなたの繁栄を長く続かせることになるかもしれません[カ]』」。

28 このすべては王ネブカドネザルに臨んだ[キ]。

29 太陰月十二か月の終わりのこと，彼はバビロンの王宮の上を歩いていた。 **30** 王は答えて言うのであった[ク]，「この大いなるバビロンは，わたしが自分の偉力の強さをもって[ケ]王家のために，またわたしの威光の尊厳のために築いたものではないか[コ]」。

31 その言葉がまだ王の口にあるうちに，天から下るこの声があった。「王ネブカドネザルよ，これはあなたに対して言われている。『この王国はあなたから離れ去った[サ]。 **32** あなたは人の中から追われ，あなたの住みかは野の獣と共になる[シ]。彼らはあなたに草木を与えて雄牛のように食べさせ，七つの時があなたの上に過ぎ，ついにあなたは，至高者が人間の王国の支配者であり，ご自分の望む者にそれを与える，ということを知るであろう[ス]』」。

33 まさにその時[セ]，その言葉がネブカドネザルに実現した。彼は人の中から追われ，雄牛のように草木を食べるようになり，その体は天からの露にぬれ，ついにその毛は鷲の[羽]のように，そのつめは鳥の[かぎづめ]のように長くなった[ア]。

34 「こうしてその月日の終わりに[イ]，わたしネブカドネザルが目を天に上げると[ウ]，わたしの理解力はわたしに戻るようになった。それでわたしは至高者をほめたたえ[エ]，定めのない時に至るまで生きておられる方を賛美し，その栄光をたたえた[オ]。その支配権は定めのない時に至る支配権，その王国は代々にわたるものだからである[カ]。 **35** そして，地に住むすべての者は無き者のようにみなされており[キ]，この方は天軍の中でも地に住む者たち[の中]でもご意志のままに事を行なっておられる[ク]。その手をとどめ得る者[ケ]，『あなたは何をしてきたのか』と言い得る者はいない[コ]。

36 「同時にわたしの理解力はわたしに戻りはじめ，またわたしの王国の尊厳のために，威光と輝きもわたしに戻るようになった[サ]。王の高官や大官たちも切にわたしを求めるようになり，わたしは自分の王国の上に再び堅く立てられ，普通を超えた偉大さがわたしに添えられた[シ]。

37 「今，わたしネブカドネザルは，天の王を賛美し，あがめ，その栄光をたたえる[ス]。そのみ業はすべて真実，その道は公正だからである[セ]。また，高ぶり歩む者を辱めることもおできになるからである[ソ]」。

5 王ベルシャザル[タ]に関して言うと，彼は自分の大官一千人のために大きな宴会を催し，その一千人の前でぶ

第4章

ア ダニ 4:15
イ 詩 11:4; イザ 66:1
ウ 詩 119:46
エ 箴 16:6; 箴 28:13; イザ 55:7; エゼ 18:21; マタ 3:8
オ 詩 41:1; イザ 58:7; ミカ 6:8; ヨハI 3:17
カ 王I 21:29; ヨエ 2:14; ヨナ 3:10
キ 民 23:19; 箴 10:24; イザ 55:11
ク 詩 73:9
ケ 箴 16:18
コ 詩 49:11
サ ダニ 4:25; 使徒 12:23
シ ダニ 4:14; ダニ 5:21
ス ダニ 4:17
セ ダニ 3:6; ダニ 5:5

第二欄

ア ダニ 4:25
イ ダニ 4:16
ウ 詩 121:1; 詩 123:1; 詩 123:2
エ 詩 7:17; 詩 92:1
オ エレ 10:10; テモI 1:17; 啓 4:11
カ 詩 10:16; ダニ 4:3; ミカ 4:7
キ 詩 39:5; イザ 40:15
ク サI 3:18; 詩 33:11; イザ 46:10
ケ ヨブ 34:24; イザ 43:13; コI 10:22
コ ヨブ 9:12; イザ 45:9; ロマ 9:20
サ 代II 33:13; ダニ 4:26
シ 箴 22:4
ス ダニ 4:3; 使徒 17:24
セ 申 32:4; 詩 33:5; 啓 15:3
ソ 出 18:11; ヨブ 40:11; ヤコ 4:6

第5章

タ ダニ 5:9; ダニ 7:1; ダニ 8:1

どう酒を飲んでいた。[ア] **2** ベルシャザルは，ぶどう酒の勢いで，[イ] その父ネブカドネザルがエルサレムの神殿から運んで来た金や銀の器[ウ]を持って来るようにと言った。王とその大官たち，そばめたち，第二夫人たちがそれらで飲むためであった。[エ] **3** そこで人々は，エルサレムにあった神の家の神殿から運んで来た金の器を持って来た。王とその大官たち，そばめたち，第二夫人たちはそれらで飲んだ。 **4** 彼らはぶどう酒を飲み，金や銀，銅，鉄，木や石の神々を賛美した。[オ]

5 まさにその時，人の手の指が現われて，燭台の前，王の宮殿の壁のしっくいの上に[文字を]書いていった。[カ] そして王は[文字を]書くその手の甲を見ていた。 **6** その時，王は，顔色を変え，自らの考えのために恐れ驚き[キ]，その腰の関節はゆるみ，[ク] ひざは打ち合うのであった。[ケ]

7 王は，まじない師，カルデア人，占星術者たちを連れて来るよう大声で呼ばわるのであった。[コ] 王は答えてバビロンの賢人たちにこう言った。「だれでもここに書かれたものを読んで，その解き明かしをわたしに示す者，その者は紫をまとい，[サ] 金の首飾りを首に掛け，この王国の第三の者として支配することになろう[シ]」。

8 その時，王の賢人たちはみな入って来たが，そこに書かれたものを読むことも，その解き明かしを王に知らせることもできなかった。[ス] **9** そのためベルシャザル王は大いに恐れ驚き，その顔色は変わっていった。彼の大官たちも困惑した。[ア]

10 さて王妃が，王やその大官たちの言葉によって宴会広間の中に入って来た。王妃は答えて言った，「王よ，定めのない時に至るまでも生きつづけられますように。[イ] ご自分の考えに恐れ驚いたり，顔の色を変えたりするには及びません。 **11** あなたの王国にはひとりの有能な者，聖なる神々の霊を持つ者がおります。[ウ] 父君の日に，光明と洞察と神々の知恵にも似た知恵がその者に見いだされ，父君ネブカドネザル王ご自身，その者を，魔術を行なう祭司，まじない師，カルデア人，占星術者たちの長[エ]としてお立てになりました。王よ，父君ご自身が[そうされた]のです。 **12** 普通を超えた霊，知識，夢を解き明かす洞察力[オ]，またなぞを説明し，難問を解く[力]がその者[カ]に，王がベルテシャザルと名づけた[キ]ダニエルの内に見いだされたからです。今ダニエルをここに呼び，その者がその解き明かしを示すようになさいますように」。

13 そこでダニエルが王の前に連れて来られた。王は声を高めてダニエルに言うのであった，「あなたがユダの流刑囚のダニエル[ク]，わたしの父王がユダから連れて来た者か。[ケ] **14** わたしはあなたに関して聞いた。神々の霊があなたの内にあり，[コ] 光明と洞察と普通を超えた知恵[サ]とがあなたの内に見いだされたということだ。 **15** そして今，わたしの前に賢人[や]まじない師たちが連れて来られている。ここに書かれた

第５章

ア イザ 21:5; エレ 51:39
イ 箴 20:1; 箴 31:4
ウ 王II 25:15; 代II 36:18; エズ 1:7; エレ 27:16; エレ 52:19; ダニ 1:2
エ 箴 11:2
オ 詩 115:4; 詩 135:15; 使徒 17:29; 啓 9:20
カ ダニ 5:24
キ 詩 102:15
ク 詩 69:23; イザ 21:3
ケ エゼ 7:17; ナホ 2:10
コ 創 41:8; ダニ 2:2; ダニ 4:6
サ 創 41:42; サI 17:25
シ ダニ 2:6; ダニ 2:48; ダニ 6:2
ス 創 41:8; ダニ 2:27; ダニ 4:7

第二欄

ア イザ 13:7
イ ダニ 3:9
ウ ダニ 2:47; ダニ 4:8; ダニ 4:18
エ ダニ 2:48; ダニ 4:9
オ ダニ 1:17; ダニ 6:3
カ 王I 4:30; ダニ 5:16
キ ダニ 1:7; ダニ 4:8
ク ダニ 1:6; ダニ 2:25; ダニ 6:13
ケ 王II 24:14
コ ダニ 1:17; ダニ 2:23; ダニ 4:9
サ 箴 2:6; ダニ 1:20

ものを読むため，その解き明かしをわたしに知らせるためだ。ところが，彼らはこの語の解き明かしをわたしに示すことができない[ア]。 **16** だが，わたしがあなたについて聞いたところによると，あなたはよく解き明かしを行ない[イ]，難問を解くことができるということだ。それで，もしここに書かれたものを読み，その解き明かしをわたしに知らせることができるなら，あなたは紫をまとい，金の首飾りを首に掛け，この王国の第三の者として支配することになろう[ウ]」。

17 その時ダニエルは答え，王の前でこう言うのであった。「その贈り物はあなたご自身のものとしてください。またその礼物も他の方にお与えください[エ]。それでもわたしは，ここに書かれたものを王にお読みし，その解き明かしをお知らせ致します[オ]。 **18** 王よ，あなたについて申し上げれば，至高の神[カ]はあなたの父上[キ]ネブカドネザルに，王国と偉大さと尊厳と威光とをお授けになりました[ク]。 **19** そして，そのお授けになった偉大さのゆえに，あらゆる民，国たみ，もろもろの言語の者がその前におののき，恐れを示すようになりました[ケ]。[父上]は自分の欲する者を殺し，欲する者を打ち，自分の欲する者を高め，欲する者を辱められました[コ]。 **20** しかし，その心がごう慢になり，その霊がかたくなになって，せん越な振る舞いをするようになった時[サ]，自分の王国の王座から引き下ろされ，その尊厳は取り去られました[シ]。 **21** そして，人の子らの中から追われ，その心は獣のようになり，その住みかは野ろばと共になりました[ア]。人々は草木を与えて雄牛のように食べさせ，その体は天からの露にぬれ[イ]，こうしてついに，至高の神が人間の王国の支配者であり，ご自分の望む者をその上にお立てになる，ということを知るようになりました[ウ]。

22「そして，その子であるベルシャザル[エ]，あなたはこのすべてを知りながら[オ]，自分の心を低くしませんでした[カ]。 **23** かえって，天の主に向かって自分を高め[キ]，人々はその方の家の器をあなたの前に持って来ました[ク]。そして，あなたも，あなたの大官たち，そばめや第二夫人たちもそれをもってぶどう酒を飲み，ただの銀や金，銅，鉄，木や石の神々[ケ]を，見ることも聞くことも知ることもないもの[コ]を賛美しました。そして，そのみ手にあなたの息があり[サ]，あなたのすべての道を[その下に置かれる][シ]神に栄光を帰しませんでした[ス]。 **24** そのために，そのみ前から手の甲が送り出されて，この文字が書き記されたのです[セ]。 **25** そして，書き記されたその文字はこうです。メネ，メネ，テケル，そしてパルシン。

26「この語の解き明かしはこうです。メネ，神はあなたの王国[の日数]を数えて，それを終わらせた[ソ]。

27「テケル，あなたは天びんで量られて，不足のあることが知られた[タ]。

28「ペレス，あなたの王国は分けられて，メディア人とペルシャ人に与えられた[チ]」。

第5章

ア イザ 47:12, ダニ 2:10, ダニ 5:8
イ 創 40:8, ダニ 2:28
ウ ダニ 2:6, ダニ 5:7
エ エス 9:15
オ 詩 119:46
カ 詩 47:2, 詩 83:18, 詩 92:8, ダニ 4:17
キ ダニ 5:11
ク ダニ 2:37, ダニ 2:38
ケ エレ 25:9, ダニ 3:4, ダニ 4:22
コ 箴 16:14, ダニ 2:12, ダニ 3:6, ダニ 3:29
サ 箴 16:5, イザ 14:13, ダニ 4:30, ミカ 6:8
シ イザ 47:1

第二欄

ア ダニ 4:25, ダニ 4:32
イ ダニ 4:33
ウ ヨブ 34:24, 詩 83:18, エゼ 17:24, ダニ 4:17, ダニ 4:35
エ ダニ 5:11, ダニ 5:18
オ ルカ 12:47, ヤコ 4:17
カ マタ 23:12
キ イザ 37:23, エレ 50:29
ク ダニ 5:3
ケ イザ 37:19, 使徒 17:29
コ 申 32:21, 詩 115:5, 詩 135:17, イザ 46:7, コI 8:4
サ 詩 104:29, イザ 42:5, 使徒 17:25
シ 箴 20:24, エレ 10:23
ス ロマ 1:21
セ ダニ 5:5
ソ イザ 13:11, エレ 25:12, エレ 27:7, エレ 50:1, エレ 51:11
タ ヨブ 31:6, ロマ 2:6, コI 3:13, コロ 3:25
チ エズ 1:1, イザ 21:2, イザ 45:1, エレ 50:9, ダニ 6:28, ダニ 9:1

29 その時ベルシャザルは命令を出し，人々はダニエルに紫をまとわせ，金の首飾りをその首に掛けさせた。そして彼に関し，彼がその王国の第三の支配者となることを布告した。[ア]

30 まさしくその夜，カルデア人の王ベルシャザルは殺され，[イ] 31 メディア人ダリウス[ウ]がその王国を受けた。[ダリウス]はおよそ六十二歳であった。

6 それはダリウスにとって良いと思えた。それで彼は王国の上に百二十人の太守を立てた。それらは王国全土[エ]の上に立つ者たちであった。 2 またその上に三人の高臣を[立てた]。ダニエルはその一人であった。[オ] これは，それらの太守たち[カ]がいつでも彼らに報告を出し，王が損失を被ることのないようにするためであった。[キ] 3 その後，このダニエルは高臣や太守たちの上に次第に抜きん出るようになった。[ク] 普通を超えた霊がその内にあったからである。[ケ] そして王は彼を高めて王国全体の上に立たせようと考えていた。

4 その時，高臣や太守たちは，その王国に関する事でダニエルを非とする何かの口実を見つけようとしきりに努めていた。[コ] しかし，彼らが見つけ得る口実や腐敗した事柄は何もなかった。彼は信頼でき，怠慢や腐敗した事柄は何ら見いだされなかったからである。[サ] 5 そのため，それらの強健な男たちは言うのであった，「我々は，[ダニエル]の神の律法に関して彼を非とするものを見つけるのでない限り，このダニエルについて何の口実も見いだせないであろう」。[シ]

6 そこでこれらの高臣や太守たちは一群となって王のもとに入り，[ア] このように言うのであった。「ダリウス王よ，幾時も定めなく生き続けられますように。[イ] 7 王国のすべての高臣，長官ならびに太守たち，王の高官や総督たちは，王の法令を制定し，[ウ] 禁止令を施行することについて共に相談いたしました。すなわち，三十日の間，神にであれ人にであれ，王よ，あなた以外の者に請願をする者がいれば，その者はライオンの坑に投げ込まれるようにと。[エ] 8 今，王よ，この法令を制定して，この書面に署名をされますように。[オ] 取り消されることのない，[カ] メディア人とペルシャ人の法律[キ]にしたがって，それを変わることのないものとするためです」。

9 これにしたがい，ダリウス王は，その書面と禁止令に署名した。[ク]

10 しかしダニエルは，その書面に署名が行なわれたことを知ると，すぐに自分の家の中に入った。その屋上の間の窓は彼のためにエルサレムに向けて開かれており，[ケ] 日に三度[コ]，彼はひざまずいて祈り[サ]，自分の神の前に賛美をささげるのであった。[シ] それまでいつもそのように行なってきたのである。[ス] 11 その時，それらの強健な男たちがいっせいに入って来て，ダニエルが自分の神の前に請願をささげ，恵みを哀願しているところを見つけた。[セ]

12 そこで彼らは王に近づき，その前で，王の禁止令に関してこう述べるのであった。「ご署名になりました禁止令で，三十日の間，神にであれ人に

第5章
ア イザ 14:2; ダニ 5:7; ダニ 5:16
イ イザ 21:9; エレ 51:8; エレ 51:31; エレ 51:39; エレ 51:57
ウ ダニ 6:1; ダニ 9:1

第6章
エ エス 1:1
オ 箴 3:16; イザ 14:2; ダニ 2:48; ダニ 5:29
カ エズ 8:36; エス 8:9; ダニ 3:2
キ エズ 4:22; エス 7:4; ルカ 19:23
ク 箴 3:35; 箴 22:29
ケ ダニ 1:17; ダニ 5:12
コ 詩 37:12; 箴 29:27; 伝 4:4
サ フィ 2:15; ペテI 2:12
シ エス 3:8

第二欄
ア 詩 56:6; 箴 6:18
イ ネヘ 2:3; ダニ 2:4
ウ 詩 59:3; 詩 94:20
エ ダニ 3:6; ダニ 6:16; ダニ 6:24
オ エス 3:12; エス 8:10
カ エス 8:8
キ エス 1:19
ク ダニ 6:7
ケ 王I 8:30; 王I 8:44; 代II 6:38; 詩 5:7
コ 詩 55:17; 詩 86:3; コロ 4:2
サ 王I 8:54; 代II 6:13; エズ 9:5; 詩 95:6; ルカ 22:41; 使徒 7:60
シ 詩 34:1; ロマ 12:12
ス テサI 5:17
セ 詩 10:9; 詩 37:32

であれ，王よ，あなた以外の者に請願をする者がいれば，その者はライオンの坑に投げ込まれる，というのがございませんでしたか〔ア〕」。王は答えて言うのであった，「その件は，取り消されることのないメディア人とペルシャ人の法律にしたがって堅く定められている〔イ〕」。 **13** すぐに彼らは答え，王の前でこう言うのであった。「ダニエル〔ウ〕は，ユダからの流刑囚〔エ〕のひとりなのですが，王よ，あなたにも，あなたがご署名になりましたその禁止令にも敬意を示さずに，日に三度ずつ自分の請願をささげております〔オ〕」。 **14** このため王は，その言葉を聞くと，それをいたって不快なこととし〔カ〕，ダニエルに思いを寄せて，これを救い出そうとした〔キ〕。そして，何とか彼を救出しようと日が沈むまで努力を続けた。 **15** ついにそれらの強健な男たちが一群となって王のもとに入り，王に対してこう言うのであった。「王よ，メディア人とペルシャ人に属する法律では，禁止令〔ク〕であれ法令であれ，王が制定したものは変えることができない〔ケ〕，ということにご留意ください」。

16 そこで王は命令を出し，人々はダニエルを連れて来て，ライオンの坑に投げ込んだ〔コ〕。王は答えてダニエルに言うのであった，「あなたが常に仕えているあなたの神，その方があなたを救い出されるであろう〔サ〕」。 **17** それから石が運んで来られて，坑の口に置かれた。王は自分の認印指輪，また大官たちの認印指輪でそれに封印した。ダニエルの件に関して何事も変えられることのないようにするためであった〔ア〕。

18 そのとき王は自分の宮殿に行き，断食をして〔イ〕その夜を過ごした。その前に楽器も持って来られず，眠りさえ彼を離れた〔ウ〕。 **19** ついに明け方，明るくなってから王は起き上がり，急いでライオンの坑へ行った。 **20** そして，その坑に近づくと，悲しげな声でダニエルに呼びかけた。王は声を高めてダニエルに言うのであった，「ダニエル，生ける神の僕よ，あなたが常に仕えている〔エ〕あなたの神は，あなたをライオンから救い出すことができたか〔オ〕」。 **21** すぐにダニエルは王と話した，「王よ，定めのない時に至るまでも生き続けられますように。 **22** 私の神〔カ〕はご自分の使いを送って〔キ〕，ライオンの口をふさがれましたので〔ク〕，これらが私を滅ぼすことはありませんでした。そのみ前にあって私のうちに潔白さが見いだされたからです〔ケ〕。そして，王よ，あなたの前でも，私は何ら害となるような事を行なってはおりません〔コ〕」。

23 この時に，王は非常に喜び〔サ〕，このダニエルを坑の中から引き上げるようにと命じた。それでダニエルは坑の中から引き上げられたが，その身には何の傷も見られなかった。彼が自分の神を信頼したためであった〔シ〕。

24 それで王は命令を出し，人々はダニエルを訴えたそれらの強健な男たちを連れて来て〔ス〕，これをライオンの坑へ，その子らや妻たちもろとも〔セ〕投げ入れた〔ソ〕。まだ坑の底に達しないうちにラ

第６章
ア ダニ 6:7; ダニ 6:24
イ エス 8:8; ダニ 6:8
ウ ダニ 1:6
エ ダニ 2:25; ダニ 5:13
オ エス 3:8
カ マル 6:26
キ 王Ⅰ 8:50
ク ダニ 6:7
ケ エス 8:8; 詩 94:20; ダニ 6:8
コ ヘブ 11:33
サ 詩 37:39; 詩 91:14; 詩 118:5; イザ 41:10; イザ 43:2; コⅡ 1:10

第二欄
ア マタ 27:66; 使徒 12:4
イ サⅡ 12:16; 王Ⅰ 21:27
ウ エス 6:1; ダニ 2:1
エ 申 6:5; 代Ⅰ 16:11; 箴 23:17
オ 創 18:14; マタ 19:26; ルカ 1:37
カ サⅡ 22:7; 詩 31:14
キ 詩 34:7; ダニ 3:28
ク サⅠ 17:37; テモⅡ 4:17; ヘブ 11:33
ケ 詩 24:4; 詩 26:6
コ ロマ 13:1; ペテⅠ 2:17
サ 箴 16:13
シ 代Ⅱ 20:20; 詩 37:40; 箴 18:10
ス 申 19:19; エス 7:10; 箴 11:8
セ ヨシ 7:24
ソ 箴 14:35

イオンはこれをとらえ，その骨をことごとく砕いた。[ア]

25 次いでその時，王ダリウス自ら，全地に住むすべての民，国たみ，もろもろの国語の者にこう書き送った。[イ]「あなた方の平安が大いに増し加わるように。[ウ] **26** わたしの前から命令が発せられた。[エ]すなわち，わたしの王国のすべての領土において，民はダニエルの神の前におののき，かつ恐れるように。[オ]この方こそ生ける神であり，定めのない時に至るまで存在される方だからである。[カ]その王国[キ]は滅びに至ることはなく，[ク]その支配は永久に続く。[ケ] **27** この方は天においても地においても，[コ]救助と救出をなし，[サ]しるしと不思議を行なっておられる。[シ]ダニエルをライオンの手から救い出されたのである」。

28 そして，このダニエルは，ダリウスの王国，[ス]またペルシャ人キュロスの王国[セ]においても栄えた。

7 バビロンの王ベルシャザルの[ソ]第一年に，ダニエルは床の上で夢と頭の中の幻とを見た。[タ]その時，彼はその夢を書き留めた。[チ]事の全容を彼は告げた。 **2** ダニエルは声を高めてこう言うのであった。

「わたしが夜，自分の幻の中で見ていると，見よ，天の四方の風[ツ]が広大な海[テ]をかき立てていた。 **3** そして，四つの巨大な獣，[ト]それぞれ他と異なる[ナ]ものが，海から上って来るのであった。[ニ]

4 「第一のものはライオンに似ていたが，[ヌ]それには鷲の翼があった。[ネ]わたしがずっと見ていると，ついにその翼は抜き取られた。またそれは地から持ち上げられて，[ア]人間のように二つの足で立つようにされ，それに人間の心が与えられた。[イ]

5 「また，見よ，別の獣，二番目のものがいた。それは熊に似ていた。[ウ]そして，それは一方の側が起こされたが，[エ]その口の中，歯の間には三本のあばら骨があった。彼らはそれに向かってこのように言うのであった。『起き上がって，多くの肉を食らえ』。[オ]

6 「この後，わたしがずっと見ていると，見よ，別の[獣]，ひょうに似たものがいた。[カ]しかし，それには，背中のところに，飛ぶ生き物の翼四つがあった。また，その獣には四つの頭があり，[キ]支配権がそれに与えられた。

7 「この後，わたしが夜の幻の中でずっと見ていると，見よ，四番目の獣，恐ろしく，すさまじく，際立って強いものがいた。[ク]そして，それには鉄の歯が，大きなものがあった。それはむさぼり食い，かみ砕き，残ったものをその足で踏みつけるのであった。そして，それはそれ以前にいた[他の]すべての獣と異なっており，しかも十本の角があった。[ケ] **8** わたしがそれらの角についてずっと思い巡らしていると，見よ，別の角，小さなもの[コ]がそれらの間に生えてきた。初めにあった角のうち，その前から引き抜かれたものが三本あった。そして，見よ，人の目のような目がこの角にあり，また大仰な事柄を語る口があった。[サ]

第6章

ア 詩 54:5
　イザ 38:13
イ エス 3:12
　エス 8:9
　ダニ 4:1
ウ エズ 4:17
エ ダニ 3:29
オ 詩 99:1
　エレ 10:10
カ 申 5:26
　詩 90:2
　ダニ 4:34
　ペテI 1:23
　啓 4:9
キ ダニ 2:44
ク 詩 93:1
ケ 詩 29:10
　啓 15:3
コ 使徒 2:19
サ 詩 18:48
　詩 32:7
　ダニ 3:28
シ エレ 32:20
　ダニ 4:3
　ヘブ 2:4
ス ダニ 5:31
　ダニ 6:2
セ 代II 36:22
　エズ 1:1
　イザ 44:28

第7章

ソ エレ 27:7
　ダニ 5:1
　ダニ 5:30
タ 民 12:6
　ヨブ 33:15
　エレ 23:28
　ダニ 2:19
　ダニ 8:1
チ イザ 30:8
　ハバ 2:2
　テモII 3:16
　啓 1:11
ツ エフ 2:2
　エフ 6:12
テ イザ 57:20
　啓 17:15
ト ダニ 7:17
ナ ダニ 7:19
ニ 啓 13:1
ヌ 箴 30:30
　ダニ 2:38
　ヨエ 1:6
ネ 申 28:49
　エレ 48:40
　哀 4:19
　ハバ 1:8

第二欄

ア ダニ 4:30
イ サII 17:10
　詩 9:20
ウ 箴 17:12
　ダニ 2:39
エ ダニ 5:28
　ダニ 8:3
オ イザ 13:18
　ダニ 11:2
カ ダニ 2:39
　ダニ 8:5
　ダニ 10:20
　ダニ 11:3
キ ダニ 8:8
　ダニ 11:4

ク ダニ 2:40; ダニ 7:19; ケ 啓 13:1; コ ダニ 7:24; 啓 13:11; サ サI 2:3; 詩 12:3; ダニ 8:25; 啓 13:5。

9「わたしがずっと見ていると，ついに幾つかの座が置かれ，[ア]日を経た方[イ]が座られた。その衣服は雪のように白く，[ウ]その頭の毛は清らかな羊毛のようであった。[エ]その方の座は火の炎，[オ]その車輪は燃える火であった。[カ] **10** 火の流れが流れていて，その方の前から出ていた。[キ]その方に仕えている者[ク]は千の数千，その方のすぐ前に立っている者は一万の一万倍いた。[ケ]法廷[コ]は座に着き，幾つかの書があって，それが開かれた。

11「わたしはその時，その角の語る大仰な言葉[サ]の響きのゆえにずっと見ていた。わたしがずっと見ていると，ついにその獣は殺され，その体は滅ぼされて燃える火に渡された。[シ] **12** また，残りの獣たち[ス]については，その支配権は取り去られたが，一時また一時節[セ]のあいだ命を延ばすことが許された。

13「わたしが夜の幻の中でずっと見ていると，見よ，天の雲[ソ]と共に人の子[タ]のような者が来るのであった。その者は日を経た方[チ]に近づき，彼らはこれをその方のすぐ前に連れて来た。[ツ] **14** そして，その者には，支配権[テ]と尊厳[ト]と王国[ナ]とが与えられた。もろもろの民，国たみ，もろもろの言語の者が皆これに仕えるためであった。[ニ]その支配権は，過ぎ行くことのない，定めなく続く支配権，その王国は滅びに至ることのないものである。[ヌ]

15「わたしダニエルは，このことのために自らの霊が内で苦しみ，自分の頭の中の幻がわたしを驚がくさせるようになった。[ネ] **16** わたしはそこに立っている者の一人のすぐ近くに上って行き，このすべてに関して確かな知らせを求めようとした。[ア]すると彼は，この事の解き明かしをわたしに知らせながらこう言った。

17「『これらの巨大な獣について言えば，それは四つであるゆえに，[イ]地から立ち上がる四人の王がいる。[ウ] **18** しかし，至上者[エ]に属する聖なる者たちが[オ]王国を受け，その者たちが定めなく，まさに定めのない時に定めのない時を重ねるまでも王国を取得することになる』。[カ]

19「次いでその時，わたしは第四の獣について確かめたいと思った。それは他のすべてと異なってことのほか恐ろしく，その歯は鉄，そのかぎづめは銅で，むさぼり食い，[また]かみ砕き，残ったものをその足で踏みつけるのであった。[キ] **20** また，その頭にあった十本の角[ク]について，さらに，生え出て来て，その前から三本が抜け落ちた[ケ]別の[角][コ]，すなわち目と口があって大仰な事柄を語り，[サ]外観がそのともがらより大きかった角[についても知ろうとした]。

21「わたしがずっと見ていると，その時，まさにその角が聖なる者たちに戦いをしかけ，それが彼らに対して優勢になったが，[シ] **22** ついに日を経た方[ス]が来て，至上者に属する聖なる者たちを助ける[セ]裁きが下され，定められた時が到来して聖なる者たちはその王国を取得した。[ソ]

第７章

ア 啓 20:4
イ 詩 90:2
　ダニ 7:13
　ダニ 7:22
　ハバ 1:12
　啓 4:2
ウ 詩 104:2
　啓 19:8
エ 啓 1:14
オ イザ 6:1
カ 申 9:3
　ヘブ 12:29
キ 詩 50:3
　詩 97:3
ク ヘブ 1:14
ケ 申 33:2
　王I 22:19
　詩 68:17
　ヘブ 12:22
　ユダ 14
　啓 5:11
コ 申 32:36
　サI 2:10
　詩 7:11
　詩 50:6
　伝 3:17
サ ダニ 7:8
　ダニ 7:25
　ダニ 8:23
シ ダニ 8:25
　啓 19:20
　啓 20:10
ス ダニ 7:3
セ ダニ 2:21
　使徒 1:7
ソ マタ 24:30
　マタ 26:64
　マル 13:26
　マル 14:62
　ルカ 21:27
　啓 1:7
タ マタ 25:31
　ヨハ 3:13
　使徒 7:56
　フィ 2:7
　ヘブ 2:14
　啓 1:13
　啓 14:14
チ ダニ 7:9
　ハバ 1:12
ツ ヘブ 12:23
　啓 5:5
テ 詩 2:6
　詩 8:6
　詩 89:27
　詩 110:2
　イザ 9:6
　マタ 28:18
　ルカ 10:22
　コI 15:25
　エフ 1:22
　啓 3:21
ト フィ 2:9
ナ ルカ 19:12
　ルカ 22:29
　ヨハ 3:35
ニ 創 49:10
ヌ 詩 45:6
　イザ 9:7
　ダニ 2:44
　ルカ 1:33
　啓 11:15
ネ ダニ 8:27

第二欄

ア ダニ 12:6
イ ダニ 7:3

ウ ダニ 2:39; エ ダニ 7:22; ダニ 7:25; ダニ 7:27; オ 詩 50:5; 詩 149:5; テモII 2:12; 啓 3:21; 啓 5:10; 啓 13:10; カ マタ 5:5; マタ 19:28; ルカ 22:29; キ ダニ 2:40; ダニ 7:7; ク ダニ 7:24; 啓 13:1; ケ ダニ 7:8; コ ダニ 8:9; サ 啓 13:11; シ ダニ 8:24; ダニ 12:7; 啓 11:7; 啓 13:7; ス ダニ 7:9; ダニ 7:13; ハバ 1:12; セ ダニ 7:18; ダニ 7:27; ソ マタ 19:28; ルカ 22:29; 啓 1:6; 啓 3:21; 啓 5:10; 啓 20:4。

23「その者はこのように言った。『第四の獣について言えば，地に生じる四番目の王国がある。それは[他の]すべての王国とは異なっているであろう。それは全地をむさぼり食い，それを踏みにじり，打ち砕く。 24 また，十本の角について言えば，その王国から起こり立つ十人の王がいる。そして，それらの後にさらに別の者が起こるが，その者は初めの者たちとは異なっており，また三人の王を辱める。 25 また彼は至高者に逆らう言葉を語り，至上者に属する聖なる者たちを絶えず悩ます。そして彼は時と法とを変えようとし，彼らは一時と[二]時と半時の間その手に渡される。 26 そののち法廷が座に着いて，その者の持つ支配権をついに取り去った。[これを]滅ぼし尽くし，全く滅ぼし去るためである。

27「『そして，王国と，支配権と，全天下のもろもろの王国の偉観とは，至上者の聖なる者たちである民に与えられた。彼らの王国は定めなく続く王国であり，あらゆる支配は彼らに仕えかつ従う』。

28「ここまででこの事は終わりとなった。わたしダニエルは，自らの考えに終始ひどく驚がくさせられた。そのためわたしの顔色は自分のうちで変わった。しかし，この事については，自分の心のうちに収めたままにした」。

8 王ベルシャザルの王政の第三年，わたしに，すなわちこのわたしダニエルに現われた幻があった。それは，始めに現われたものより後のことであった。 2 そしてわたしは幻の中で見るようになった。わたしが見ていると，自分はシュシャンの城にいた。それはエラムの管轄地域にある。そうしてわたしが幻の中で見ると，自分はウライの水路のそばにいた。 3 わたしが目を上げて見ると，見よ，一頭の雄羊が水路の前に立っているのが見えた。それには二本の角があった。そして，その二本の角は長かったが，一方は他方より長く，長いほうは後から伸びたものであった。 4 わたしは，その雄羊が西に，北に，南に突き進むのを見た。どんな野獣もその前に立ちつづけることはできず，その手のもとから救出できる者もいなかった。そして，それは自分の意のままに事を行ない，大いに高ぶった。

5 そして，わたしがずっと思い巡らしていると，見よ，一頭の雄のやぎが全地の表を日の沈む方からやって来たが，それは地に触れていなかった。そして，その雄のやぎには，目の間に一本の際立った角があった。 6 そしてそれは，二本の角を持つ雄羊，水路の前に立っているのをわたしが見たさきの[雄羊]のところまでやって来た。それは猛烈な怒りを抱いて[雄羊]のところに走って来た。

7 そしてわたしは，それが雄羊にすぐ触れるところまで来るのを見た。それは雄羊に対して激しい敵意を示し，これを打ち倒して，その二本の角を折ったが，雄羊にはそれに立ち向かう力がなかった。こうしてそれは[雄羊]を地

第7章
ア ダニ 2:40; ダニ 7:7
イ ダニ 7:20; 啓 13:1; 啓 17:12
ウ ダニ 2:41; ダニ 7:8; ダニ 8:9
エ ダニ 7:20
オ ダニ 7:8; ダニ 8:25; 啓 13:11
カ マタ 24:9; 啓 11:7; 啓 13:7; 啓 16:6; 啓 17:6; 啓 18:24
キ ダニ 4:23; ルカ 21:24
ク マタ 24:14
ケ ダニ 12:7; 啓 11:2; 啓 11:3; 啓 13:5
コ ダニ 7:10
サ ダニ 7:11
シ イザ 54:3; ダニ 7:22; マタ 19:28; ルカ 22:29; 啓 20:4
ス 啓 11:15
セ イザ 60:12
ソ ルカ 2:19

第8章
タ ダニ 5:1
チ ダニ 7:1; ダニ 7:15

第二欄
ア ネヘ 1:1; エス 2:8
イ 創 10:22; イザ 11:11; イザ 21:2
ウ ダニ 8:16
エ イザ 13:17; イザ 21:2; エレ 51:11; ダニ 7:5; ダニ 8:20
オ エス 1:3; イザ 44:28; ダニ 11:2
カ イザ 45:1; エレ 51:12; ダニ 5:30
キ ダニ 2:39; ダニ 7:3; ダニ 8:21
ク ダニ 11:3

に投げ倒し，それを踏みつけたが，雄羊にはこれをその手から救出する者がいなかった。[ア]

8 そして，その雄のやぎは甚だしく高ぶった。[イ]しかし，それが強大になるや，その大いなる角は折れ，その代わりに際立った四つの[角]が生えて来て，天の四方の風に向かった。[ウ]

9 そして，そのうちの一つから，別の角，小さい[角][エ]が出て来た。それは非常に大きくなっていって，南に向かい，日の出の方に向かい，また飾りとなる所[オ]に向かった。 **10** そしてそれは天の軍に達するまでに大きくなっていき，[カ]その軍の幾らかと星[キ]の幾つかを地に落とし，これを踏みにじるのであった。[ク] **11** そして，その軍の君[ケ]に対してまでそれは大いに高ぶり，その方から常供のもの[コ]が取り去られた。また，その方の聖なる所の定まった場所は打ち捨てられた。[サ] **12** さらに，軍そのもの，そして常供のものも[シ]共に徐々に引き渡されていった。[ス]それは違犯[セ]のためであった。それは真理[ソ]を地に投げつけてゆき，[タ]行動して成功を得た。[チ]

13 そしてわたしは，ひとりの聖なる者[ツ]が話しているのを聞いた。すると別の聖なる者が，その話している者に向かってこう言った。「聖なる場所と軍を共に踏みにじるべきところとする，[テ]常供のものと荒廃を引き起こす違犯[ト]とに関するこの幻はいつまでのことだろうか」。[ナ] **14** するとその者はわたしに言った，「二千三百の夕[と]朝を経るまでである。こうして聖なる場所は必ずその正しい状態にされるであろう」。[ア]

15 そうしてわたしダニエルが，幻を見ながら理解を得ようとしていると，[イ]見よ，強健な男子のように見える者がわたしの前に立っていた。[ウ] **16** またわたしには，ウライ[エ]の中ほどにいる地の人の声が聞こえてきて，その者が呼ばわってこう言うのであった。「ガブリエル，[オ]そこにいる者に，見た事柄を理解させよ」。[カ] **17** すると彼はわたしの立っている所のそばに来た。彼が来た時，わたしは恐れおののいてそこにひれ伏した。すると彼はわたしにこう言った。「人の子よ，[キ]理解せよ。[ク]この幻は終わりの時のためのものである」。[ケ] **18** そして，彼がわたしと話している間に，わたしは顔を地に付けたまま深い眠りに落ちていた。[コ]それで彼はわたしに触れ，わたしが立っていた所に立ち上がらせてくれた。[サ] **19** そして彼はさらにこう言った。「さあ，わたしは，糾弾の最終部分に起きる事柄についてあなたに知らせよう。それは終わりの定められた時[シ]のためだからである。

20 「あなたが見た二本の角のある雄羊はメディアとペルシャの王[を表わしている]。[ス] **21** また，毛深い雄やぎはギリシャの王[を表わしている]。[セ]その目の間にあった大いなる角，それはその第一の王である。[ソ] **22** また，それが折れて，その代わりについに四本の[角]が立ち上がったが，[タ][彼の]国から四つの王国が立つことになる。しかし，彼ほどの力はない。

23 「また，彼らの王国の末期，すな

第8章

ア ダニ 7:6
イ 箴 21:24
　イザ 29:20
ウ ダニ 8:22
　ダニ 11:4
エ ダニ 7:8
　ダニ 7:20
オ 詩 48:2
　イザ 4:2
　イザ 28:5
　エゼ 20:6
　ダニ 11:16
　ダニ 11:45
カ イザ 14:13
　ダニ 7:25
キ ダニ 12:3
　啓 1:20
ク 啓 11:7
ケ ダニ 8:25
コ 出 29:38
　ダニ 12:11
サ ダニ 11:31
　コI 3:17
　啓 3:12
　啓 11:2
シ ホセ 14:2
ス マタ 24:9
　啓 11:7
　啓 13:7
セ 詩 106:6
　イザ 44:22
ソ ヨハ 4:24
タ イザ 59:14
チ エレ 12:1
ツ ペテI 1:12
テ イザ 63:18
　ダニ 7:25
　ダニ 12:7
　啓 11:2
ト ダニ 12:11
　マタ 24:15
　マル 13:14
ナ 啓 6:10

第二欄

ア イザ 1:27
　イザ 45:25
　イザ 60:17
　啓 11:11
イ ダニ 1:17
ウ ダニ 7:16
エ ダニ 8:2
オ ダニ 9:21
　ルカ 1:19
　ルカ 1:26
カ ダニ 9:22
キ エゼ 2:1
ク ダニ 9:23
ケ ダニ 10:14
　ダニ 12:4
　ダニ 12:9
コ ダニ 10:9
サ ダニ 10:10
　ゼカ 4:1
シ ダニ 11:27
　マタ 24:3
ス ダニ 7:5
　ダニ 8:3
　ダニ 11:2
セ ダニ 7:6
　ダニ 8:5
ソ ダニ 11:3
タ ダニ 8:8
　ダニ 11:4

わち違犯を行なう者たちが極みに進む時，顔つきが猛悪で，あいまいな言い回しをよく理解するひとりの王が立ち上がる。 **24** そして，その者の力は必ず強大になるが，それは自らの力によるのではない。また彼は驚くような仕方で滅びをもたらし，必ず成功を収めて，効果的に事を行なう。また彼は力ある者たちをまさに滅びに至らせ，聖なる者たちで成る民をも[滅ぼす]。 **25** そして，その洞察力によって欺き事を必ずその手中で成功させる。また，その心のうちで大いに高ぶり，心配なく過ごしている間に多くの者を滅びに至らせる。そして，君の君たる者に向かって立ち上がるが，人手によらずして砕かれることになる。

26「そして，夕と朝に関して見た事柄，それはここで述べられたことであるが，それは真実である。だがあなたは，この幻を秘しておくように。それはなお多くの日にわたるものだからである」。

27 そしてわたしダニエルは疲れ果て，数日のあいだ病気になった。その後わたしは起きて，王の仕事をした。しかし，わたしは[自分が]見た事柄のためにずっとぼう然としていた。[それを]理解する者はいなかった。

9 メディア人の胤アハシュエロスの子ダリウス，すなわちカルデア人の王国の王とされた者の第一年，**2** その統治の第一年に，わたしダニエルは，エルサレムの荒廃が満了するまでの年の数を幾つかの書によって知った。それに関してエホバの言葉が預言者エレミヤに臨んだのであり，[すなわち，]七十年とあった。 **3** それでわたしは自分の顔を[まことの]神エホバに向けた。祈りと懇願により，断食と粗布と灰のうちにあって[神]を求めるためであった。 **4** そしてわたしは，わたしの神エホバに祈り，告白してこう言った。

「ああ，[まことの]神エホバ，大いにして畏怖の念を抱かせる方，[神]を愛してそのおきてを守る者に対して契約と愛ある親切とを守られる方よ，**5** わたしたちは罪をおかし，悪を行ない，よこしまに振る舞い，[あなたに]逆らいました。あなたのおきてから，あなたの司法上の定めからそれました。 **6** またわたしたちは，あなたの僕である預言者たちに聴き従いませんでした。彼らは，わたしたちの王たち，君や父祖たち，またこの地のすべての民に，あなたの名において語ったのです。 **7** エホバよ，あなたには義が帰せられています。しかしわたしたちには，ユダの者たちにも，エルサレムの住民にも，またイスラエルのすべての者にも，今日見るとおり顔の恥があります。近くにいる者たちにも，また遠くに，すなわちあなたに逆らった不忠実さのゆえにあなたが離散させたそのすべての地にいる者たちにもです。

8「エホバよ，わたしたちには，王たちにも，君や父祖たちにも顔の恥があります。わたしたちはあなたに対して罪

第8章
ア ダニ 7:8; ダニ 7:11; 啓 13:11
イ ルカ 4:6; 啓 13:2; 啓 13:7
ウ ダニ 7:25; 啓 11:18
エ ダニ 8:10; 啓 13:10; 啓 16:6
オ ダニ 7:8; 啓 13:13
カ 箴 16:18; 箴 21:4
キ エレ 22:21
ク エレ 48:26; ダニ 5:23; ダニ 8:11
ケ ダニ 7:26; 啓 19:20
コ イザ 14:24; イザ 46:10; イザ 55:11
サ ダニ 10:14; 啓 22:10
シ ダニ 7:28; ダニ 10:16
ス ダニ 2:48
セ ダニ 8:17

第9章
ソ ダニ 11:1
タ ダニ 5:31; ダニ 6:1; ダニ 6:28
チ ダニ 5:28; ダニ 5:30
ツ 詩 79:1; イザ 64:10; エレ 7:34; 哀 1:1

第二欄
ア 代II 36:21; エズ 1:1; エレ 27:7; ゼカ 1:12
イ エレ 25:11; エレ 29:10; ゼカ 7:5
ウ コII 1:11
エ 箴 15:8; 箴 15:29; エレ 33:3
オ エズ 8:21; エス 4:3; 詩 35:13; 詩 69:10; エゼ 27:31
カ 王I 8:47
キ ネヘ 1:5
ク 申 5:10
ケ 申 7:9
コ 出 34:6; 詩 40:11
サ エズ 9:6; 詩 106:6
シ ネヘ 9:26; ネヘ 9:33
ス エレ 3:25

セ 王II 17:14; 代II 36:16; エレ 7:13; エレ 29:19; エレ 44:5; ソ エズ 9:7; ネヘ 9:32; タ 詩 44:15; エレ 2:26; エレ 3:25; チ レビ 26:33; 申 4:27; 申 28:41; 王II 17:6; イザ 11:11。

をおかしたからです[ア]。 **9** わたしたちの神エホバには憐れみ[イ]と許し[ウ]があります。わたしたちは背いたのです[エ]。 **10** そしてわたしたちは，わたしたちの神エホバの声に従いませんでした。その僕である預言者たちの手によってわたしたちの前に置かれた律法のうちを歩まなかったのです[オ]。 **11** そして，イスラエルのすべての者はあなたの律法を踏み越えました。あなたの声に従わないでそれて行きました[カ]。そのためにあなたは，[まことの]神の僕モーセの律法の中に記されたのろいと誓いをわたしたちの上に注がれました[キ]。わたしたちが[神]に罪をおかしたからです。 **12** そして[神]は，わたしたちまたわたしたちを裁いた裁き人たちに[ク]語られたみ言葉を実行して[ケ]，わたしたちに大きな災いを下されました。全天下でかつてなされたことがないほどのもの，それがエルサレムでなされました[コ]。 **13** モーセの律法の中に記されているとおりの[サ]このすべての災い，それがわたしたちに臨んだのです[シ]。それでもわたしたちは，わたしたちの神エホバの顔を和めようとはしませんでした。自分たちのとがから離れず[ス]，あなたの真実さに[セ]洞察力を働かせなかったのです。

14「そのためエホバは災いに目ざとくなられ，ついにそれをわたしたちの上に下されました[ソ]。わたしたちの神エホバはその行なわれたすべての業において義にかなっておられるのです。わたしたちはその声に従いませんでした[タ]。

15「それで今，わたしたちの神エホバ，強いみ手によってご自分の民をエジプトの地から携え出し[ア]，今日見るとおりにご自身の名を揚げられた方よ[イ]，わたしたちは罪をおかし[ウ]，よこしまに振る舞いました。 **16** エホバよ，あなたのすべての義[エ]の業にしたがい，どうかあなたの怒り，その激しいみ怒りが，あなたの都市エルサレムから，あなたの聖なる山[オ]から離れますように。わたしたちの罪のため，またわたしたちの父祖たちのとがのために[カ]，エルサレムとあなたの民とは，周囲のすべての者のそしりの的となっているのです[キ]。 **17** それで今，わたしたちの神よ，僕の祈りと懇願を聴き入れ，荒廃しているあなたの聖なる所[ク]の上にみ顔を輝かせてください[ケ]。エホバのために[そうなさってください]。 **18** わたしの神よ，耳を傾けてお聞きください[コ]。どうぞみ目を開いてわたしたちの荒廃の様を，あなたのみ名によって呼ばれた都市[サ]をご覧ください。わたしたちの義の業に基づいてこの懇願をみ前にささげているのではありません[シ]。ただ，あなたの多大の憐れみによるのです[ス]。 **19** エホバよ，どうぞお聞きください[セ]。エホバよ，どうぞお許しください[ソ]。エホバよ，どうぞ注意を向けて，行動なさってください[タ]。わたしの神よ，ご自身のために，遅れないでください[チ]。あなたの都市の上，あなたの民の上には，あなたのみ名がとなえられているのです[ツ]」。

20 わたしがまだ話し，祈り，自分の罪また自分の民イスラエルの罪[テ]を告白し[ト]，わたしの神の聖なる山[ナ]に関して

第９章
ア 詩 106:6
エレ 14:20
哀 3:42
イ 出 34:6
ネヘ 9:17
ウ 民 14:18
詩 86:5
エ ネヘ 9:26
オ 王II 17:13
エズ 9:10
カ イザ 1:4
エレ 8:10
キ 申 28:15
申 31:17
ク ホセ 7:7
ケ 哀 2:17
コ エレ 1:14
エレ 39:8
サ レビ 26:16
申 28:15
シ 哀 1:1
ス イザ 9:13
イザ 64:7
エレ 2:30
エレ 5:3
セ 詩 25:10
詩 117:2
ソ エレ 44:2
タ ネヘ 9:33

第二欄
ア 出 6:1
出 32:11
イ 出 9:16
ネヘ 9:10
詩 106:8
ウ ダニ 9:5
エ 詩 9:8
詩 31:1
詩 89:14
イザ 26:9
オ 詩 48:2
イザ 66:20
ヨエ 3:17
カ レビ 26:39
詩 106:6
キ 王I 9:7
詩 79:4
エレ 24:9
ク イザ 64:10
哀 5:18
ケ 民 6:25
詩 4:6
詩 67:1
コ 王I 8:29
詩 17:6
サ エレ 7:10
エレ 25:29
シ イザ 64:6
エレ 14:7
ス 申 13:17
詩 25:6
詩 102:13
イザ 54:7
セ 王I 8:30
ソ 民 14:19
タ 代II 6:21
チ 詩 79:8
ツ イザ 63:19
エレ 14:9
テ イザ 6:5
ト 詩 32:5
伝 7:20
ナ 詩 87:1
イザ 56:7
ゼカ 8:3

恵みを請う願いを自分の神エホバのみ前にささげている間，**21** まだ祈りの中で話している[間]に，わたしが幻の中で始めに見た人ガブリエルが，疲労しきって，夕方の供え物をする時分にわたしのそばにやって来るのであった。**22** そうして彼は[わたしに]理解を得させながら，わたしと話してこう言った。

「ダニエルよ，今わたしは，理解とともに洞察力をもあなたに得させるために出て来た。**23** あなたの懇願が始まった時にひとつの言葉が発せられ，報告を行なうためにわたし自らここに来た。あなたは大いに望ましい人だからである。ゆえにこの事をよく考え，見た事柄について理解を得よ。

24「あなたの民とあなたの聖なる都市に関して定められた七十週がある。これは，違犯を終結させ，罪を終わらせ，とがの贖いをし，定めのない時に至る義を携え入り，幻と預言者とに証印を押し，聖の聖なる所に油をそそぐためである。**25** そして，あなたが知り，また洞察するべきことであるが，エルサレムを修復して建て直せという言葉が発せられてから指導者であるメシアまでに，七週，そしてさらに六十二週があるであろう。それは元どおりにされ，公共広場や堀と共にまさしく建て直されるが，それは苦境の時になされるであろう。

26「そして，その六十二週の後にメシアは断たれる。自らのためには何も持たないであろう。

「そして，その都市と聖なる場所とは，やって来るひとりの指導者の民がこれを滅びに至らせる。それで，その終わりは洪水によるものとなる。そして，終わりに至るまで戦争がある。定められているものは荒廃である。

27「また彼は多くの者のために一週のあいだ契約の効力を保たねばならない。そして，週の半ばに，彼は犠牲と供え物とを絶えさせる。

「また，嫌悪すべきものの翼の上には，荒廃をもたらす者がいるであろう。そして，絶滅に至るまでは，定められている事柄が，荒廃に横たわるものの上にも常に注ぎ出されるであろう」。

10 ペルシャの王キュロスの第三年，その名をベルテシャザルと呼ばれていたダニエルに啓示された事柄があった。その事柄は真実であり，大きな戦があった。そして彼はその事柄を理解し，自分の見たものに関して理解を得ていた。

2 そのころわたしダニエルはまる三週間の喪に服していた。**3** 美味なパンは食べず，肉もぶどう酒も口に入れず，まる三週間を終えるまでは身に油を塗ることもしなかった。**4** そして，第一の月の二十四日，わたしが大川つまりヒデケルの岸にいた時であるが，**5** 目を上げて見ると，そこに，亜麻布をまとい，ウファズの金を腰に帯びたひとりの人がいた。**6** そして，その者の体は

第９章
ア ダニ 8:1
イ ダニ 8:16; ルカ 1:19
ウ 王I 18:36; エズ 9:5
エ ダニ 8:15
オ ダニ 10:11; ダニ 10:19
カ 箴 2:3
キ 出 33:16
ク ネヘ 11:1; 詩 87:3; イザ 52:1
ケ イザ 61:1
コ エレ 31:34; ルカ 1:77; ロマ 6:18; ヘブ 9:26
サ ロマ 3:25; コII 5:19; ヨハI 2:2; ヨハI 4:10
シ イザ 53:11; イザ 61:11; ロマ 1:17
ス ヨハ 3:33; コII 1:20
セ ヘブ 9:7; ヘブ 9:24
ソ ネヘ 6:15
タ ネヘ 2:5
チ 代I 5:2; イザ 55:4; ダニ 11:22; マタ 23:10; ヨハ 1:49
ツ サI 2:10; 詩 2:2; ルカ 17:21; ヨハ 1:41
テ ルカ 3:1
ト 詩 22:15; イザ 53:8; イザ 53:12; マタ 26:2; ルカ 24:26; コI 15:3
ナ マル 9:12

第二欄
ア マタ 24:15
イ ルカ 19:43; ルカ 21:20
ウ マタ 24:7; ルカ 21:22; ルカ 21:24
エ 創 15:18; 創 17:7; ルカ 1:55
オ マタ 3:9; マタ 10:6; マタ 15:24; ヨハ 19:15
カ マタ 27:51; コII 5:17; ヘブ 9:12; ヘブ 10:10
キ マル 13:14
ク ダニ 7:7; ダニ 7:23; ルカ 21:20

第10章　ケ エズ 1:1; イザ 45:1; ダニ 1:21; ダニ 6:28; コ ダニ 1:7; ダニ 4:8; サ ダニ 10:13; ダニ 11:2; シ ダニ 1:17; ス エレ 9:1; ダニ 9:3; セ サII 14:2; ソ 創 2:14; タ ダニ 12:6; 啓 19:8; 啓 19:14; チ エレ 10:9; ツ イザ 11:5; 啓 1:13。

貴かんらん石[ア]のようであり，その顔は稲妻の現われのようであった[イ]。その目は燃えるたいまつのようであり[ウ]，その腕と足の立つ所とは磨き上げた銅を眺めるようであった[エ]。その言葉の響きは群衆のどよめきのようであった。 **7** そして，わたし，つまりこのダニエルだけがその姿を見た。その時わたしと一緒にいた人々は，その姿を見なかった[オ]。それでも，それらの者たちには非常なおののきが臨み，彼らは逃げて行って身を隠すのであった。

8 それで，このわたしだけがそこに残り，それによってこの大いなる姿を見た。そして，わたしには何の力も残っておらず，わたしの威厳はわたしにあって滅びに変わり，わたしは何の力も保っていなかった[カ]。 **9** そしてわたしにはその人の言葉の響きが聞こえてきた。だが，その言葉の響きを聞いているうちに，わたしは，ひれ伏して顔を地に付けたまま[キ]深く眠ってしまっていた[ク]。 **10** すると，見よ，ひとつの手があってわたしに触れ[ケ]，それが少しずつわたしを起こして，ひざと両手のひらで[起き上がらせ]てくれた。 **11** そうして彼はわたしにこう言った。

「ダニエル，大いに望ましい人よ[コ]，わたしが話している言葉について理解を得よ[サ]。そして，あなたの立っていた所に立ち上がるように。わたしは今，あなたのところに遣わされてきたのである」。

それで，彼がこの言葉を語った時，わたしはそのとおりに立ち上がったが，身は震えていた。

第10章

ア 出 28:20　エゼ 1:16　啓 21:20
イ エゼ 1:14　マタ 17:2
ウ 啓 1:14　啓 2:18
エ エゼ 1:7　啓 1:15
オ 王II 6:17　使徒 9:7　使徒 22:9
カ ダニ 7:28　ダニ 8:27　ハバ 3:16　マタ 17:6
キ ダニ 8:18
ク 創 15:12　ヨブ 33:15
ケ エレ 1:9　ダニ 9:21　啓 1:17
コ 箴 15:9　ダニ 10:19
サ ダニ 9:22

第二欄

ア イザ 35:4　啓 1:17
イ ダニ 9:3
ウ 王I 8:49　使徒 10:4
エ 箴 15:8　箴 15:29　ダニ 9:23
オ エズ 4:5　ダニ 11:2
カ エフ 6:12　啓 13:4
キ テサI 2:18
ク ヨハ 17:5　コロ 2:10　ペテI 3:22
ケ ダニ 10:21　ダニ 12:1　ユダ 9　啓 12:7
コ ダニ 6:28
サ ダニ 2:28
シ ガラ 3:29　ガラ 6:16
ス ダニ 8:17　ダニ 8:26　ダニ 12:4
セ イザ 46:10
ソ ダニ 8:18
タ イザ 6:7　エレ 1:9
チ エゼ 33:22
ツ ヨシ 5:14　ダニ 12:8
テ ダニ 10:8
ト 裁 6:22
ナ イザ 6:5
ニ ダニ 10:10

12 すると彼はなおもこう言った。「ダニエルよ，恐れることはない[ア]。あなたが自分の心を理解力に，そしてあなたの神の前で身を低くすることに向けた[イ]最初の日以来[ウ]，あなたの言葉は聞かれているからである。わたし自身あなたの言葉のゆえにここに来た[エ]。 **13** しかし，ペルシャ[オ]の王土の君[カ]が二十一日間わたしに逆らって立ちつづけた[キ]。すると，見よ，主立った君のひとり[ク]ミカエル[ケ]がわたしを助けに来た。それでわたしはそこにいて，ペルシャの王たちの傍らにとどまった[コ]。 **14** そして今，末の日[サ]にあなたの民[シ]に臨む事柄をあなたに悟らせるためにやって来た。それはなお[来たるべき]日々[ス]にかかわる幻[セ]なのである」。

15 さて，彼がこのような言葉をわたしに話した時，わたしは顔を地に向けたまま[ソ]口がきけなくなっていた。 **16** すると，見よ，人の子らに似た者がわたしの唇に触れるのであった[タ]。それでわたしは口を開いて話しはじめ[チ]，自分の前に立っていた者にこう言った。「我が主よ[ツ]，その現われのために，わたしのもだえはわたしの内に生じ，わたしは何の力も保っていませんでした[テ]。 **17** それで，この我が主の僕はどうしてこの我が主とお話しできたでしょうか[ト]。そしてわたしには，今なお何の力もとどまっておらず，息さえ全く残っていないのです[ナ]」。

18 すると，地の人のような姿をした者が再びわたしに触れて，わたしを強めてくれた[ニ]。 **19** そうして彼はこう

言った。「恐れることはない[ア]，大いに望ましい人よ[イ]。あなたに平安があるように[ウ]。強くあれ。さあ,強くあれ[エ]」。それで,彼がわたしに話しかけるとすぐ，わたしは自分の力を奮い起こし，ようやくこう言った。「我が主がお話しくださいますように[オ]。わたしを強めてくださったのですから[カ]」。 **20** すると彼は続けてこう言った。

「わたしが何のためにあなたのところに来たか，あなたは本当に知っているだろうか。そして今，わたしはペルシャの君と戦うために戻って行く[キ]。わたしが出て行くとき，見よ，ギリシャの君もやって来る[ク]。 **21** しかしわたしは，真実の書の中に書き留められた事柄をあなたに告げる[ケ]。これらの事に関してわたしを強く支えてくれる者は,あなた方の君[コ]ミカエル[サ]のほかにいない。

11 「またわたしは，メディア人ダリウスの第一年に[シ]，彼を強める者またその要害として立ち上がった。 **2** それで今，真実の事柄をあなたに告げる[ス]。

「見よ,なお三人の王がペルシャのために立つ[セ]。そして第四の者は[ソ][他の]すべての者に勝って大きな富を集めるであろう[タ]。そして，その富において強くなるとすぐ，彼はすべてのものを奮い起こしてギリシャの王国[チ]を攻めるであろう。

3 「また,ひとりの強大な王が必ず立ち，広範な統治権をもって支配し[ツ]，意のままに事を行なうであろう[テ]。 **4** だが，彼が立ち上がった時に[ト]，その王国は砕かれ，分けられて天の四方の風に[ア]向かう[イ]。しかし，それは彼の後裔には帰さず[ウ]，彼が支配したさいの統治権のほどでもない。彼の王国は引き抜かれて，それら以外の者たちのものとなるのである。

5 「そして，南の王，すなわち彼の君たちの[一人]が強くなる。これは彼に対して優勢になり，その者の支配力[に勝る]広範な統治権をもって支配することになる。

6 「そして,幾年かの終わりに彼らは互いに盟約を結び,南の王の娘が北の王のもとに来る。平衡を図る取り決めのためである。しかし彼女は自分の腕の力を保てない[エ]。彼もまたその腕もずっと立つことはない。彼女自身が引き渡される。彼女を連れて来た者たちも,彼女を産ませた者も，そのころ彼女を強くした者も[同様]である。 **7** だが,彼女の根から出た新芽[オ]の一つが必ず彼の地位に立ち，その者が軍勢のもとに来て,北の王の要害に向かい,必ず彼らに攻めかかって優勢になる。 **8** さらに，彼らの神々[カ],彼らの鋳像,彼らの願わしい銀や金の品，[また]とりこたちを携えてエジプトに戻る。そして彼は，幾年かのあいだ北の王から離れて立つ。

9 「次いで彼は南の王の王国にまさに入って来る。だが，自分の土地に戻って行くことになる。

10 「一方その子らは,自ら奮い立ち，群がる大軍をまさに集める。そして彼は進んで行ってまさに入り，みなぎりあふれて通って行く。しかし彼は戻っ

第10章
ア 裁 6:23 啓 1:17
イ ダニ 9:23
ウ ルカ 24:36
エ イザ 35:4 ハガ 2:4 ゼカ 8:9 コI 16:13
オ サI 3:10
カ 詩 138:3
キ ダニ 10:13
ク ダニ 7:6 ダニ 8:5 ダニ 11:3
ケ イザ 43:9 アモ 3:7
コ ダニ 12:1
サ ダニ 10:13 ユダ 9 啓 12:7

第11章
シ ダニ 5:31 ダニ 9:1
ス 箴 22:21
セ エズ 4:5
ソ エズ 4:6
タ エス 1:1
チ 創 10:2 創 10:4 イザ 66:19 ダニ 8:21 ゼカ 9:13
ツ ダニ 7:6 ダニ 8:5 ダニ 8:21
テ ダニ 5:19
ト 詩 37:35

第二欄
ア エゼ 12:14 エゼ 17:21
イ ダニ 7:6 ダニ 8:8 ダニ 8:22
ウ 伝 4:8
エ ヨブ 38:15
オ ヨブ 14:7
カ イザ 37:19 イザ 43:10

て行く。そして，身を奮い起こして自分の要害へと進む。

11「それで南の王は憤激し，出て行って彼と，[すなわち]北の王と戦うことになる。彼はまさに大群を立ち上がらせるが，その群衆は実際にはかの者の手に渡される[ア]。 12 そしてその群衆は必ず連れ去られる。彼の心は高ぶり[イ]，彼はまさに幾万の者を倒す。しかし彼は自分の強固な立場を利用しない。

13「それで，北の王は戻って来て，初めを上まわる大群を起こすことになる。そして，しばらくの時すなわち幾年かの終わりに，彼はやって来る。大きな軍勢を率い[ウ]，大量の貨財を携えて[エ]そうする。 14 またその時，南の王に立ち向かう者が多くいる。

「また，あなたの民に属する強盗の子らは，幻を実現させようとして引き回される[オ]。彼らは必ずつまずく[カ]。

15「そして，北の王はやって来て，攻囲の塁壁を盛り上げ[キ]，城塞のある都市をまさに攻略する。そして，南の腕は立ち向かうことができない。彼のより抜きの民も[同様]である。こらえて立つ力はないであろう。 16 そして，彼に向かって来る者は意のままに事を行ない，その前に立ち向かう者はだれもいない。さらに彼は飾りの地[ク]に立つ。その手には絶滅があるであろう[ケ]。 17 また彼は自分の王国全体の勢いをもって進もうとして顔を向けるが[コ]，その者との間で平衡を図る[サ][協約]ができることになる。こうして彼は効果的に行動する[シ]。また，女たちの娘に関し，これを破滅に至らせることが彼に許される。だが，彼女は立ち行かず，ずっと彼のものとしてとどまることはない[ア]。 18 そして彼は顔を再び海沿いの地帯[イ]に向け，実際に多くのところを攻略する。だが，ひとりの司令者が自分のために彼からの非難を絶えさせることになる。[そのため]彼の非難はやむ。その者はそれを彼自身に帰させる。 19 それで彼は顔を再び自らの地の要害に向ける。彼は必ずつまずいて倒れ，[もはや]見いだされることはない[ウ]。

20「また，取り立て人[エ]を光輝ある王国に通り行かせる者が彼の地位に立つことになる[オ]。だが，数日のうちにその者は砕かれる。それは怒りによるのでも，戦いによるのでもない。

21「次いで，軽んじられた者が彼の地位に立つことになる[カ]。彼らは[その]王国の尊厳を決してその者に付そうとはしない。だが，心配なく過ごしている間[キ]に彼はまさに入って来て，滑らかさをもって[ク][その]王国を手に入れる。 22 また，洪水の腕[ケ]について言えば，それは彼のゆえに押し流されて，砕かれる[コ]。契約[サ]の指導者[シ]もまたそのようにされる[ス]。 23 そして，彼らとの盟約のゆえに彼は欺きを続け，まさに上って来て，小さな国民[セ]によって強大な者となる。 24 心配なく過ごしている間[ソ]に，彼はまさにその管轄地域の肥えたところに入り，その父たちまた父の父たちも行なわなかった事を行なう。強奪物と分捕り物と貨財を彼らの間に散らす。そして，防備の施された所に対してた

第11章

ア 伝 9:11
イ 王II 14:10 代II 26:16 箴 16:18 エゼ 28:2 ダニ 5:20
ウ 王II 6:15
エ サI 25:13
オ 使徒 5:36
カ 使徒 5:37
キ エレ 6:6 エレ 32:24
ク 詩 48:2 エゼ 20:6 ダニ 8:9 ダニ 11:41 ダニ 11:45
ケ 伝 8:9
コ 代II 20:3
サ ダニ 11:6
シ ダニ 11:28

第二欄

ア 箴 19:21
イ エレ 2:10
ウ 詩 27:2 詩 37:17 詩 37:36
エ ルカ 2:2 使徒 5:37
オ ルカ 2:1
カ 詩 12:8 ルカ 2:1 ルカ 3:1
キ エレ 22:21 ダニ 8:25
ク 詩 55:21
ケ 代II 32:8
コ 詩 10:15
サ 創 15:18 ダニ 9:27 ルカ 1:55 使徒 3:25
シ 代I 5:2 イザ 55:4 ダニ 9:25 ヨハ 1:49
ス 創 3:15 イザ 53:10 マル 15:20 使徒 3:15
セ フィ 1:13
ソ ダニ 8:25

くらみを巡らすが[ア]，それはただしばしの間である。

25「また彼は大きな軍勢を率い，南の王に対して自分の力と心を奮い起こす。南の王もまた甚だ大きく強大な軍勢を率いてその戦いに奮い立つ。だが，彼はこらえて立つことができない。彼に対するたくらみが巡らされるからである。 26 そして，彼の美食を食していた者たちが彼の崩壊をもたらす。

「また，彼の軍勢についても，それは押し流され，多くの者が打ち殺されて必ず倒れる。

27「そして，これら二人の王は，その心を悪を行なうことに傾け，一つの食卓について[イ]偽りを語り合う[ウ]。しかし何事も成功しないであろう[エ]。終わりはなお定めの時に臨むのである[オ]。

28「そして彼は大量の貨財を携えて自分の土地に戻る。その心は聖なる契約[カ]に逆らう。そして彼は効果的に行動し[キ]，必ず自分の土地に戻る。

29「定めの時[ク]に彼は戻って行き，南に向かってまさに攻め寄せる[ケ]。しかし，後の時は初めの時と同じにはならないであろう。 30 そして，彼に対してキッテム[コ]の船が必ず攻め寄せる。彼は必ず失意させられる。

「それでも彼はまさに戻って行って聖なる契約[サ]をひぼうし[シ]，効果的に行動する。また戻って行って，聖なる契約を離れる者たちに考慮を払う。 31 また，彼から出る腕があって立ち上がる。そうして彼らは聖なる所を，要害をまさに汚し[ス]，常供のものをも除き去る[セ]。

「また彼らは荒廃をもたらす嫌悪すべきものを[ア]必ず据える[イ]。

32「また，契約[ウ]に対してよこしまな行動をしている者たちを，彼は滑らかな言葉[エ]で背教[オ]に導き入れる。しかし，自分たちの神を知っている民[カ]は，優勢になり[キ]，効果的に行動する。 33 そして，民のうち洞察力のある者たち[ク]は，多くの者に理解を分かつ[ケ]。また彼らは，剣と炎により，捕らわれと強奪とによって幾日かのあいだ必ずつまずきに渡される[コ]。 34 しかし，つまずきに渡されている時，彼らは多少の助けによって助けられる[サ]。だが，多くの者が滑らかさによって彼らに加わる[シ]。 35 そして，洞察力のある者たちの中にもつまずかされる者がいる[ス]。それらの者のゆえに精錬を行ない，清めを行ない，白くすることを行なうためであり[セ]，こうしてついに終わりの時に至る[ソ]。それはなお定めの時に臨むのである[タ]。

36「そして，その王はまさに自分の意のままに事を行ない，自分を高め，自分を大いなるものとしてあらゆる神の上に高める[チ]。また，神々の神たる者[ツ]に向かって驚くべきことを語る。また彼は糾弾がなし終えられるまでは必ず成功を収める[テ]。決定された事柄は遂げられねばならないからである。 37 また彼は自分の父たちの神に何の考慮も払わない。女たちの願いにも，他のすべての神にも考慮を払わず，すべての者に勝って自分を大いなるものとする[ト]。 38 しかし要

第11章

ア 詩 36:4　箴 6:18
イ コI 10:21　テモI 4:1
ウ 詩 12:2　詩 58:3　詩 64:5　箴 12:5　箴 12:20　箴 26:23　テモI 4:2
エ 箴 19:21
オ ダニ 12:9　ハバ 2:3　テモII 3:1
カ サII 7:12　サII 23:5　詩 89:28　ルカ 1:33　ルカ 22:29
キ ダニ 11:17
ク マタ 24:3　ルカ 21:24
ケ マタ 24:7
コ 創 10:4　民 24:24　イザ 23:1　エレ 2:10　エゼ 27:6
サ ダニ 11:28
シ ヨハ 15:20
ス ダニ 8:11　ダニ 12:7　啓 11:2
セ 出 29:38　民 28:3　詩 119:44　ダニ 8:12　ダニ 12:11

第二欄

ア ダニ 12:11　マタ 24:15　啓 13:15　啓 17:8
イ ルカ 21:20
ウ ルカ 22:29
エ 詩 55:21
オ テサII 2:3
カ 代I 28:9　ヨハ 17:3　ロマ 10:13
キ ヨエ 2:32
ク 箴 1:3　イザ 32:3　ダニ 12:10　マタ 13:11　マタ 24:45
ケ 箴 9:9　ゼカ 8:23　マタ 24:14
コ マタ 10:18　マタ 24:9　ヨハ 16:2　啓 2:10　啓 12:17　啓 16:6
サ ルカ 18:7　啓 7:15　啓 12:16
シ 詩 5:9　マタ 7:15　使徒 20:29　ガラ 1:10　ペテII 2:3
ス マタ 10:22　啓 2:10

セ ダニ 12:10; ソ マラ 3:2; マタ 24:3; 啓 7:14; タ ダニ 11:40; チ イザ 14:14; ダニ 8:25; テサII 2:4; ツ 申 10:17; 詩 82:1; 詩 136:2; テ ゼパ 3:8; ト イザ 14:13。

害の神に対しては，自分のその地位からも栄光を帰する。その父たちの知らなかった神に対して，金により，銀により，宝石により，望ましい物によって栄光を帰する。 **39** また彼は，異国の神と共になって，最強の防備の施されたとりでに対しても効果的に行動する。彼はだれでも[自分を]認めた者を栄光に富ませ，それらの者を多くの者の中で支配させる。また，代価を取って土地を配分する。

40「そして，終わりの時に，南の王は彼と押し合うが，これに対して北の王は兵車と騎手と多くの船とをもって強襲する。彼は必ず[多くの]土地に入り，みなぎりあふれて通り行く。 **41** 彼はさらに飾りの地にも入り，多くの[土地]がつまずきに渡される。しかし，これらは，すなわち，エドム，モアブ，またアンモンの子らの主立った部分はその手から逃れ出る。 **42** それでも彼はそれらの土地に向かってしきりにその手を突き出す。エジプトの地は逃れ出るものとはならない。 **43** そして彼は隠された金銀の宝をまさに支配し，またエジプトのすべての望ましい物を[支配する]。そしてリビア人とエチオピア人は彼の歩みに付く。

44「しかし，彼をかき乱す知らせがあって，日の出る方から，また北から来る。そのため彼は非常な激怒を抱き，滅ぼし尽くすため，多くの者を滅びのためにささげようとして出て行く。 **45** そして彼は自分の宮殿のような天幕を，壮大な海と聖なる飾りの山との間に設ける。それでも，彼は必ず自分の終わりに至る。これを助ける者はいない。

12「そして，その時に，あなたの民の子らのために立つ大いなる君ミカエルが立ち上がる。そして，国民が生じて以来その時まで臨んだことのない苦難の時が必ず臨む。しかしその時，あなたの民，すなわち書に記されている者はみな逃れ出る。 **2** また，塵の地に眠る者のうち目を覚ます者が多くいる。この者は定めなく続く命に，かの者は恥辱に，[また]定めなく続く憎悪に[至る]。

3「また，洞察力のある者は大空の輝きのように照り輝く。多くの者を義に導いている者たちは定めのない時に至るまで，まさに永久に星のように[輝く]。

4「そしてダニエルよ，あなたは終わりの時までこれらの言葉を秘し，この書を封印しておくように。多くの者が行き巡り，[真の]知識が満ちあふれる」。

5 そしてわたしダニエルが見ると，見よ，ほかに二人の者が，一人は流れのこちらの岸に，他の一人は流れの向こうの岸に立っていた。 **6** そうして一人の者が亜麻布をまとった人，すなわち流れの水の上方にいた者に向かってこう言った。「これら驚くべき事柄の終わりに至るまでにどれほどの時があるか」。 **7** するとわたしには，亜麻布をまとって流れの水の上方にいた人が右[手]と左[手]を天に挙げ，定めのない時にわたって生きておられる方にかけて誓いながら，こう[言う]のが聞

ヌ 申 32:40; ヨブ 27:2; エレ 4:2; エレ 12:16; 啓 10:5。

第11章

ア 啓 13:11
イ 詩 48:2; エゼ 20:6; ダニ 8:9; ダニ 11:16; ダニ 11:45
ウ エゼ 38:11; エゼ 38:18
エ マタ 24:10
オ エレ 48:46
カ エレ 9:26
キ エゼ 38:16
ク 啓 16:12
ケ エゼ 38:9
コ ダニ 11:16

第二欄

ア イザ 34:2; エレ 25:31; エゼ 39:4; テサII 1:9
イ 啓 19:20

第12章

ウ ロマ 2:29; ガラ 3:29; ガラ 6:16
エ ヨシ 5:14; イザ 9:6; エゼ 34:24; ダニ 10:21
オ ダニ 10:13; ユダ 9
カ 詩 110:1; マタ 24:30; ヘブ 10:13; 啓 12:7
キ マタ 24:21
ク マラ 3:16; ルカ 10:20; ヘブ 12:23; 啓 3:5
ケ イザ 26:20; ヨエ 2:31; マタ 24:22; 啓 7:13
コ ヨハ 5:28; 啓 20:4
サ マタ 25:46; ヨハ 5:29; ヨハ 6:40
シ 箴 10:7; マタ 24:51; マタ 25:46
ス ダニ 11:33; マタ 13:43
セ テモI 4:16; 啓 7:9
ソ ダニ 8:17; ダニ 12:9
タ ダニ 8:26; 啓 10:4
チ 詩 97:11; イザ 11:9; イザ 58:10; 啓 22:17
ツ ダニ 10:6; ダニ 10:16
テ ダニ 10:4
ト ダニ 10:5
ナ 詩 74:10; 啓 6:10
ニ ダニ 4:34; 啓 4:9; 啓 10:6

こえてきた。「それは，定められた一時，定められた[二]時，そして半[時]の間である。[ア]聖なる民の力を打ち砕くことが[イ]終了するとすぐ，これらのすべての事もその終わりに至る」。

8 さてわたしは，自分で聞いたが，理解することができなかった。[ウ]それでわたしは言った，「我が主よ，これらの事の最終部分はどのようになるのですか」。[エ]

9 すると彼はさらにこう言った。「行け，ダニエルよ。これらの言葉は終わりの時まで秘められ，封印しておかれるからである。[オ] 10 多くの者が身を清め，[カ]白くし，[キ]練り清められる。[ク]そして，邪悪な者は必ず邪悪に振る舞い，[ケ]邪悪な者は一人として理解しないであろう。[ア]しかし，洞察力のある者は理解する。[イ]

11 「そして，常供のものが取り除か[ウ]れ，[エ]荒廃をもたらす嫌悪すべきもの[オ]が置かれた時から，千二百九十日があるであろう。

12 「ずっと待ち望んで千三百三十五日に達する者は幸いである。[カ]

13 「そしてあなた自身は，終わりに向かって進め。[キ]あなたは休むが，[ク]日々の終わりに自分の分のために立ち上がるであろう[ケ]」。

第12章

ア ダニ 7:25; 啓 11:2; 啓 12:6; 啓 12:14; 啓 13:5
イ ダニ 8:24; マタ 24:9; 啓 11:7
ウ ルカ 18:34; 使徒 1:7; ペテI 1:11
エ ダニ 8:17; ダニ 10:14
オ ダニ 8:26; ダニ 12:4
カ 詩 51:7; エゼ 36:25
キ イザ 1:18; 啓 7:14
ク ダニ 11:35; マラ 3:3
ケ テモII 3:2; テモII 3:13

第二欄

ア イザ 32:6; ホセ 14:9

イ 詩 111:10; 箴 3:4; ダニ 11:33; ダニ 12:3; ヨハI 5:20; ウ ダニ 8:11; ダニ 11:31; ヘブ 13:15; ペテI 2:5; エ 啓 11:7; オ ダニ 11:31; マル 13:14; カ ヤコ 1:12; ヤコ 5:11; キ 創 25:8; ク ヨハ 11:13; テサI 4:13; ケ 詩 45:16; ヨハ 11:24; 使徒 17:31; 使徒 24:15; 啓 20:12。

ホセア書

1 ユダの王ウジヤ，[ア]ヨタム，[イ]アハズ，[ウ]ヒゼキヤ[エ]の時代，[オ]またイスラエルの王，ヨアシュ[カ]の子ヤラベアム[キ]の時代に，ベエリの子ホセア[ク]に臨んだエホバの言葉。[ケ] 2 ホセアによるエホバの言葉の始まりがあり，エホバはホセアにこう言われた。「行って，[コ]淫行の妻また淫行の子供らを自分のために取れ。淫行によってこの地はエホバに従うことから必ずそれるからである」。[サ]

3 そこで彼は行って，ディブライムの娘ゴメルをめとった。それで彼女は妊娠し，やがて彼に男の子を産んだ。[シ]

4 するとエホバは彼にさらにこう言われた。「その子の名をエズレル[ス]と呼びなさい。あとしばらくしたら，わたしはエヒウの家に対して，エズレルの流血行為に関する言い開きを求め，[ア]イスラエルの家の王政を終わらせることになるからである。[イ] 5 またその日に，わたしはエズレルの低地平原でイスラエルの弓を折らねばならない」。[ウ]

6 その後，彼女はもう一度妊娠して女の子を産んだ。すると[神]は彼にこう言われた。「その名をロ・ルハマ[エ]と呼びなさい。わたしはイスラエルの家にもはや二度と憐れみを示さないからである。[オ]彼らを必ず取り去るのである。[カ] 7 しかしユダの家に対しては憐れみを示し，[キ]その神エホバによって彼らを救う。[ク]だが，弓や剣や戦いによって，馬や騎手によって救うのではない」。[ケ]

第1章

ア 王II 15:13; 代II 26:1
イ 王II 15:32
ウ 王II 16:1
エ 王II 18:1
オ イザ 1:1; ミカ 1:1
カ 王II 13:10
キ 王II 14:23
ク ロマ 9:25
ケ ペテII 1:21
コ イザ 20:2; エレ 13:1
サ 申 31:16; 詩 73:27
シ イザ 8:3; ホセ 3:1
ス ホセ 2:22

第二欄

ア 王II 10:11
イ 王II 15:10
ウ 詩 37:15
エ ホセ 2:23
オ イザ 27:11; ペテI 2:10
カ 王II 17:6; 王II 17:23
キ 王II 19:34; ホセ 11:12
ク 王II 19:35
ケ 詩 33:16; イザ 37:36

8 そして彼女はロ・ルハマを徐々に乳離れさせた。そののち彼女は妊娠して男の子を産んだ。 9 するとこう言われた。「その名をロ・アミと呼びなさい。あなた方はわたしの民ではなく,わたしもあなた方のものとはならないからである。

10「それでも，イスラエルの子らの数は必ず，量ることも数えることもできない海の砂粒のようになる[ア]。そして，彼らに向かって『あなた方はわたしの民ではない』[イ]と言われていたその場所で，『生ける神の子らよ』[ウ]と彼らに向かって言われることになる。 11 そして，ユダの子らとイスラエルの子らは必ず集められて一つになり[エ]，自分たちのために一人の頭を立ててその地から上って行く[オ]。エズレル[カ]の日は大いなる日となるからである。

2 「あなた方は自分の兄弟たちに向かって，『わたしの民』[キ]と言い,自分の姉妹たちに向かって，『憐れみを示された女よ』[ク]と言え。 2 あなた方の母に関しては法的な訴えをせよ[ケ]。法的な訴えをせよ。彼女はわたしの妻ではなく[コ]，わたしはその夫ではないからである[サ]。それで彼女はその淫行を自分の前から，その姦淫の行為を自分の乳房の間から除くように[シ]。 3 わたしが彼女の衣をはぎ取って裸にし[ス]，彼女をその生まれた日のようにしてさらすようなことのないため[セ]，また彼女を荒野のようにして据え[ソ]，水のない地[タ]のように置いて渇きのために死なせるようなことのないためである[チ]。 4 またわたしは彼女の子らに憐れみを示さない[ツ]。彼らは淫行の子らだからである[ア]。 5 その母は淫行を犯したのである[イ]。彼らをはらんだ者は恥ずべき行ないをした[ウ]。『わたしを情深く愛してくれる人たち，わたしのパンと水を，羊毛と亜麻を，油と飲み物を与えてくれる人たちに[エ]付いて行こう[オ]』と彼女は言ったのである。

6「ゆえに今,わたしはあなたの道をいばらの垣で囲む。彼女に向かって石のへいを積み上げ[カ]，彼女が自分の通り道を見つけられないようにする[キ]。 7 そして彼女は自分の情夫たちの後を追いかけるが,これに追いつくことはない[ク]。彼らを捜すが，これを見いだせない。それで彼女はやむなく言う，『行って，わたしの夫[ケ]，初めの人のところへ帰りたい[コ]。あのころは今より良かったのだから[サ]』と。 8 しかし彼女は,穀物と甘いぶどう酒と油を与えたのがわたしであることも[シ]，わたしが彼女のために銀を，そして金を満ちあふれさせたことも悟らなかった[ス]。彼らは[それを]バアルのために用いた[セ]。

9「『ゆえにわたしは身を翻し,わたしの穀物をその時期に,わたしの甘いぶどう酒をその季節に必ず取り去り[ソ],彼女の裸を覆うためのわたしの羊毛と亜麻とを奪い去る[タ]。 10 そして今,わたしは彼女の隠し所をその情夫たちの目の前にさらす[チ]。それでも彼女をわたしの手から奪い取る者はいない[ツ]。 11 またわたしは,彼女のすべての歓喜を[テ],その祭り[ト]

第１章

ア 創 13:16
創 26:4
ロマ 9:27
ヘブ 11:12
イ ロマ 9:26
ペテI 2:10
ウ ヨハ 1:12
ロマ 8:14
コII 6:18
エ エズ 3:1
イザ 11:12
エレ 3:18
エレ 30:3
エゼ 37:17
ミカ 2:12
ロマ 11:26
オ エレ 23:5
エゼ 34:23
カ ホセ 2:22

第２章

キ エレ 31:33
エゼ 36:28
ゼカ 13:9
ク ホセ 2:23
ペテI 2:10
ケ エレ 2:2
エゼ 20:4
コ イザ 50:1
エレ 3:8
サ エレ 3:1
シ エレ 3:9
エゼ 16:25
ス エレ 13:22
エゼ 16:37
セ エゼ 16:4
ソ イザ 33:9
エゼ 19:13
タ エレ 51:43
チ 裁 15:18
ツ エレ 13:14
エゼ 9:10
ロマ 9:18

第二欄

ア イザ 57:3
ヨハ 8:41
イ イザ 1:21
エレ 3:1
エゼ 16:15
エゼ 23:5
ホセ 3:1
ウ エズ 9:6
エレ 2:26
ダニ 9:7
ホセ 9:10
エ エレ 44:18
オ イザ 57:8
エゼ 23:16
ホセ 8:9
カ ヨブ 3:23
哀 3:7
キ ヨブ 19:8
ク イザ 30:2
ホセ 5:13
ケ エゼ 16:8
エゼ 23:4
コ エレ 31:18
ホセ 5:15
ルカ 15:18
サ 申 32:13
ネヘ 9:25
ルカ 15:17
シ エレ 44:17
エゼ 16:19

ス 申 32:28; イザ 1:3; セ 出 32:4; 裁 17:4; イザ 46:6; ホセ 8:4; ホセ 13:2; ソ イザ 17:11; エゼ 16:27; タ エゼ 23:26; ゼパ 1:13; チ エレ 13:26; エゼ 16:37; エゼ 23:29; ツ 詩 50:22; ホセ 5:14; テ イザ 24:8; エレ 7:34; アモ 8:10; ト 王I 12:32; アモ 5:21。

を,新月[ア]と安息日と祭りの時節すべてを必ず絶えさせる。 **12** そして,彼女のぶどうの木[イ]といちじくの木を荒れさせる[ウ]。それは彼女が,「わたしへの贈り物,わたしの情夫たちがわたしにくれたもの」と言ったものであった。わたしはそれを森林とし[エ],野の野獣が必ずこれをむさぼり食う。 **13** そしてわたしは,彼女がバアルの像[オ]に犠牲の煙をくゆらせていた[カ]日々に関して彼女に言い開きを求める[キ]。そのとき彼女は指輪や装身具で身を飾っては[ク],しきりに情夫たちの後を追った[ケ]。そしてこのわたしを忘れたのである[コ]』と,エホバはお告げになる。

14「『それゆえ今わたしは彼女を説き伏せ,彼女を荒野に行かせて[サ],その心に語りかける[シ]。 **15** そして,その時以後彼女のぶどう園を彼女に与え[ス],アコルの低地平原[セ]を希望の入口として[与える]。彼女はそこで,若かった時と同じように[ソ],エジプトの地から上って来た日と同じように[タ]答えることであろう。 **16** そしてその日』と,エホバはお告げになる,『あなたは[わたしを]“わたしの夫”と呼び,もはや“わたしの所有者[チ]”とは呼ばないであろう』。

17「『またわたしはもろもろのバアル像の名を彼女の口から除き去り[ツ],彼らはもはやその名によって思い出されることはない[テ]。 **18** またわたしはその日,彼らのために,野の野獣[ト],また天の飛ぶ生き物や地面をはうものに関して必ず契約を結び,弓と剣と戦いをこの地から断ち[ナ],彼らを安全に横たわらせる[ニ]。 **19** そしてわたしはあなたと定めのない時にわたる契りを結び[ア],義と公正と愛ある親切と憐れみのうちに契りを結ぶ[イ]。 **20** まさに,忠実をもってあなたと契りを結び,あなたは必ずエホバを知ることになる[ウ]』。

21「『またその日,わたしは答える』と,エホバはお告げになる,『わたしは天に答え,[天]は地に答える[エ]。 **22** そして地は穀物[オ]と甘いぶどう酒と油に答え,それらの物はエズレル[“神は種をまかれる”][カ]に答えるであろう。 **23** そしてわたしは必ず,自分のために彼女を種のように地にまく[キ]。わたしは,憐れみを示されていなかった彼女に憐れみを示し[ク],わたしの民ではなかった者たちに,「あなたはわたしの民である」と言う[ケ]。そして彼らも,「[あなたは]わたしの神です」と言うであろう[コ]』」。

3 そしてエホバはなおもわたしにこう言われた。「もう一度行って,友に愛されて[サ]姦淫を犯している女を愛せよ。それは,他の神々に頼って干しぶどう[シ]の菓子を愛している[ス]イスラエルの子らに対するエホバの愛と同様である[セ]」。 **2** そこでわたしは彼女を自分のために,銀十五[枚][ソ]と大麦一ホメルおよび大麦半ホメルで買い取った。 **3** その時わたしは彼女に言った,「多くの日の間お前はわたしのものとして住む[タ]。お前は淫行を犯してはならない[チ]。[他の]男のものとなってはならない[ツ]。わたしもお前に対して[そのように]しよう」。 **4** これは,イスラエルの子らが,多

第2章
ア イザ 1:13
イ 詩 80:12; イザ 5:5
ウ エレ 5:17; エレ 8:13
エ イザ 29:17; エレ 26:18; ミカ 3:12
オ 裁 3:7; 王I 16:31; 王II 10:28
カ エレ 7:9; エレ 18:15; ホセ 11:2
キ エレ 23:2; アモ 3:2; ゼカ 10:3
ク エゼ 23:40
ケ エレ 2:25
コ イザ 17:10; エレ 2:32; エゼ 22:12
サ エゼ 20:35
シ イザ 40:2
ス 申 30:5; イザ 65:21; エレ 32:15; エゼ 28:26; アモ 9:14
セ ヨシ 7:26; イザ 65:10
ソ エレ 2:2; エゼ 16:22
タ 出 15:1; ホセ 12:13
チ イザ 54:5; エレ 3:14
ツ 出 23:13; ヨシ 23:7; ゼカ 13:2
テ エレ 10:11
ト イザ 11:6; エゼ 34:25
ナ 詩 46:9; イザ 2:4; エゼ 39:9; ゼカ 9:10
ニ レビ 26:5; エレ 23:6; エゼ 34:25; ミカ 4:4

第二欄
ア エレ 3:14
イ 詩 85:10; エレ 4:2; ミカ 7:18
ウ イザ 54:13; エレ 9:24; エレ 24:7; エレ 31:34; エゼ 38:23; ヘブ 8:11
エ 申 28:12; ゼカ 8:12
オ 詩 72:16
カ ホセ 1:11
キ エレ 31:27; ゼカ 10:9
ク ロマ 11:30
ケ ロマ 9:25; ペテI 2:10
コ ホセ 1:10; ゼカ 13:9

第3章　サ エレ 3:20; ホセ 1:3; シ 裁 10:13; ネへ 9:18; ス エレ 7:18; セ 申 7:7; 裁 10:16; 王II 13:23; 詩 106:45; ソ 創 34:12; タ 申 21:13; チ 申 5:18; ツ ロマ 7:3。

くの日の間，王もなく，君もなく，犠牲もなく，柱もなく，エフォドやテラフィムも持たずに住むことになるからである。 5 後にイスラエルの子らは戻って来て，自分たちの神エホバを，また自分たちの王ダビデを必ず求めるであろう。末の日に，彼らはエホバのもとに，その善良さのもとにわななきながらやって来るのである。

4 イスラエルの子らよ，エホバの言葉を聞け。エホバはこの地に住む民に対して法的な言い分を持たれるからである。この地には，真実も，愛ある親切も，神についての知識もないからである。 2 のろうこと，欺くこと，殺害すること，盗むこと，姦淫を犯すことが発生しており，流血行為に流血行為が相次いでいるからである。 3 そのゆえにこの地は嘆き悲しみ，そこに住む者は皆，野の野獣や天の飛ぶ生き物も共に必ず衰え，海の魚さえ[死んで]集められる。

4「しかし，だれも論争してはいけない。だれも戒めようとしてはいけない。あなたの民は祭司に対して論争をしている者たちのようだからである。 5 そしてあなたは必ず日中につまずき，預言者でさえ，夜中にいるかのようにあなたと共につまずくことになる。またわたしはあなたの母を沈黙させる。 6 わたしの民は必ず沈黙させられる。知識がないためである。知識をあなたが退けたゆえに，わたしもあなたを退けて，祭司としてわたしに仕えることをやめさせる。あなたが自分の神の律法をいつも忘れている[ゆえに]，このわたしもあなたの子らを忘れるであろう。 7 彼らは数が多いが，わたしに対する罪も[数多く]おかした。わたしの栄光を彼らはただの不名誉と引き換えにした。 8 わたしの民の罪を彼らは常にむさぼり食い，そのとがに向かってしきりに魂をもたげる。

9「それで，民にとっても祭司にとっても必ず同じようになる。わたしは彼らに対し，その歩み方に関して必ず言い開きを求める。彼らの行ないを自らの身に帰させる。 10 そのため彼らは，食らいはするが満ち足りることはない。[女たちを]娼婦のように扱う。それでも彼らは多くならない。エホバを重んじることをやめたからである。 11 淫行とぶどう酒と甘いぶどう酒とが良い動機を奪い去る。 12 わたしの民は自分たちの木[の偶像]にしきりに伺いを立て，その[手の]杖がいつも彼らに語る。淫行の霊が彼らをさまよわせ，淫行によって彼らは自分たちの神の下から出て行くのである。 13 山々の頂で彼らは犠牲をささげ，丘の上，巨木やそごうこう樹や大木の下で犠牲の煙をくゆらせる。その木陰がここちよいからである。このためにあなた方の娘たちは淫行を犯し，あなた方の嫁たちは姦淫を犯す。

14「わたしはあなた方の娘たちに対

第3章
ア 王II 17:6; 王II 18:10
イ ダニ 9:27
ウ 裁 8:27
エ 裁 17:5; サI 19:16; エゼ 21:21
オ エレ 3:22; エレ 50:4
カ エレ 30:9; エゼ 34:23; エゼ 37:22; アモ 9:11; ルカ 1:32; 啓 22:16
キ 申 4:30; ミカ 4:1
ク 詩 130:4; エレ 33:9

第4章
ケ イザ 3:13; エレ 25:31; ミカ 6:2
コ イザ 59:13; エレ 6:13; ミカ 7:2
サ エレ 4:22; ロマ 1:28
シ 詩 10:7; 詩 59:12
ス 詩 5:6; イザ 59:13; ホセ 11:12
セ 王I 21:19; エレ 7:9
ソ ゼカ 5:3
タ エレ 29:23; エゼ 23:37
チ 哀 4:13; ホセ 6:9; マタ 23:35; 使徒 7:52
ツ イザ 24:4; エレ 4:28; ヨエ 1:10; アモ 8:8
テ エレ 4:25; エレ 9:10; エレ 12:4; ゼパ 1:3
ト アモ 5:13
ナ 申 17:12; エレ 18:18
ニ エレ 6:4
ヌ エレ 14:15
ネ イザ 50:1
ノ イザ 5:13; エレ 4:22
ハ エレ 2:8; ルカ 11:52
ヒ マタ 21:43

第二欄
ア 王II 17:16
イ ヨブ 34:11
ウ エズ 9:7
エ ロマ 1:23
オ サI 2:29; イザ 56:11; ミカ 3:11
カ イザ 24:2

キ ホセ 12:2; アモ 3:2; ロマ 14:12; ヘブ 4:13; ク 詩 62:12; 箴 5:22; エレ 17:10; ゼカ 1:6; ケ レビ 26:26; ミカ 6:14; ハガ 1:6; コ ホセ 9:11; サ 代II 24:18; 詩 125:5; エゼ 18:24; シ 箴 6:32; 箴 20:1; 箴 23:33; イザ 28:7; ス イザ 44:13; セ エレ 2:27; ハバ 2:19; ソ エレ 3:9; タ エゼ 16:17; チ 王I 14:23; イザ 65:7; エレ 3:6; エゼ 20:28; ツ 王II 17:11; エゼ 6:13; テ イザ 1:29; イザ 57:5; エレ 2:20; エゼ 20:28。

してその淫行のゆえに，またあなた方の嫁たちに対してその姦淫のゆえに言い開きを求めることはしない。[男]たちが娼婦と共に自分たちだけの所に行き[ア]，神殿遊女たちと共になって[イ]犠牲をささげるからである。こうして悟りのない民[ウ]は踏みつけられる。 **15** イスラエルよ，あなたは淫行を犯している[エ]。だが，ユダは罪科を負うことのないように[オ]。あなた方はギルガルに[カ]来てはいけない。ベト・アベンに[キ]上っても，『エホバは生きておられる』と[言って]誓ってもいけない[ク]。 **16** 強情な雌牛のように，イスラエルは強情な者となったからである[ケ]。エホバが彼らを広やかな所で若い雄羊のように牧するのは今の時であろうか。 **17** エフライムは偶像と共になっている[コ]。彼のことは捨てておけ[サ]！ **18** 彼らの小麦酒はうせてゆき[シ]，彼らは[女を]まさしく娼婦のように扱った[ス]。これを囲う者たち[セ]はまさに不名誉を愛した[ソ]。 **19** 風がその翼の中に彼女を包み込んだ[タ]。そして彼らは自分たちのささげた犠牲を恥じるようになる[チ]」。

5 「祭司たちよ[ツ]，これを聞け。イスラエルの家よ，注目せよ。王の家の者たちよ[テ]，耳を向けよ。裁きはあなた方に関するものだからである。あなた方はミツパに対するわな[ト]となり，タボルに[ナ]広げられた網のようになったからである。 **2** そして，離れ落ちてゆく者たちはほふりの業に深く下り[ニ]，わたしは彼らすべてに対して訓戒であった[ヌ]。 **3** わたしはエフライム[ネ]をつぶさに知り，イスラエルはわたしから隠されていなかった[ア]。エフライムよ，今あなたは[女たちを]娼婦のように扱った[イ]。イスラエルは自らを汚した[ウ]。 **4** 彼らの行ないはその神のもとに立ち返ることを許さない[エ]。彼らの中には淫行の霊があるからである[オ]。エホバを彼らは認めなかった[カ]。 **5** そしてイスラエルの誇りはその顔の証となった[キ]。イスラエルとエフライムは自らのとがのゆえにつまずいた[ク]。ユダも彼らと共につまずいた[ケ]。 **6** 羊を連れ，牛を連れて彼らは進んで行き，エホバを尋ね求めようとした。それでも見いだすことはできなかった[コ]。[神]は彼らから引き下がられたのである。 **7** エホバに対して彼らは不実な振る舞いをした[サ]。よその子らに対して彼らは父となったからである[シ]。今，一月のうちに彼らはその分と共にむさぼり食われるであろう[ス]。

8 「ギベアで角笛を[セ]，ラマでラッパを[ソ]吹き鳴らせ。ベト・アベンで[タ]ときの声を上げよ ― ベニヤミンよ[チ]，あなたの後ろで！ **9** エフライムよ，叱責の日に，あなたは全く驚きの的となるであろう[ツ]。イスラエルの諸部族の中でわたしは信頼できる言葉を告げ知らせた[テ]。 **10** ユダの君たちは境界線をずらす者たちのようになった[ト]。彼らの上にわたしは自分の憤怒を水のように注ぎ出す。 **11** エフライムは虐げられ，公正のうちに打ち砕かれる[ナ]。あえて自分の敵対者に従って歩んだからである[ニ]。 **12** そし

第4章

ア コI 6:16
イ 申 23:17
ウ イザ 44:18; エレ 4:22; ダニ 12:10; ホセ 14:9; ロマ 3:11; エフ 4:18
エ エゼ 23:5
オ 王II 17:18; エレ 3:10
カ ホセ 9:15; ホセ 12:11; アモ 4:4
キ ホセ 5:8; ホセ 10:5
ク イザ 48:1; エレ 5:2; エゼ 20:39
ケ 詩 78:8; 詩 81:12; イザ 65:2; ゼカ 7:11
コ ホセ 11:2; ホセ 13:2
サ マタ 15:14
シ イザ 1:22
ス ホセ 4:10
セ 詩 47:9
ソ ミカ 3:11; ミカ 7:3
タ エレ 4:11
チ イザ 42:17; エレ 2:26

第5章

ツ ホセ 4:9; マラ 1:6
テ ホセ 7:3
ト ミカ 7:2; ハバ 1:15
ナ 裁 4:6; エレ 46:18
ニ イザ 29:15
ヌ 代II 36:15
ネ イザ 7:9

第二欄

ア アモ 3:2
イ ホセ 4:18
ウ エゼ 23:5
エ 詩 78:8
オ ホセ 4:12; アモ 2:7; ゼカ 13:2
カ サI 2:12; エレ 9:6
キ 箴 30:13; イザ 9:9; ホセ 7:10
ク 箴 11:5
ケ 王II 17:19; エゼ 23:31; アモ 2:4
コ 箴 1:28; イザ 1:15; エレ 11:11; エゼ 8:18; ミカ 3:4
サ イザ 48:8; エレ 3:20
シ マラ 2:11
ス ゼカ 11:8
セ イザ 10:29
ソ エレ 4:5; ホセ 8:1; ヨエ 2:1; タ ホセ 4:15; ホセ 10:5; チ 裁 5:14; ツ イザ 28:3; テ ホセ 9:13; ゼカ 1:6; ト 申 19:14; 申 27:17; ヨブ 24:2; 箴 22:28; ナ 申 28:33; ニ 王I 20:1。

てわたしは，エフライムにとっては蛾[ア]のように，ユダの家にとっては腐れのようになった。

13「またエフライムは自分の病気を見，ユダは自分の かいよう[イ]を[見る]ようになった。それでエフライムはアッシリアに行き[ウ],大王のもとに使いを送った[エ]。だが，彼はあなた方にいやしを与えることができず[オ]，あなた方からかいようを除いてそれを治すことはできなかった[カ]。14 わたしはエフライムに対して若いライオンのように[キ]，ユダの家に対してたてがみのある若いライオンのようになるのである。わたしは引き裂き，行って運び去る。救い出す者はいない[ク]。15 わたしは行く。自分の場所に帰る。ついに彼らは自分の罪科を負うことになる[ケ]。彼らは必ずわたしの顔を求める[コ]。窮境に立つとき[サ]，彼らはわたしを求めるであろう[シ]」。

6「さあ,わたしたちは是非ともエホバのもとに帰ろう[ス]。自らわたしたちを引き裂かれはしたが[セ]，またいやしてもくださるからだ[ソ]。わたしたちをしきりに打たれはしたが,また包んでもくださる[タ]。2 二日の後にはわたしたちを生かしてくださる[チ]。三日目には起き上がらせてくださり,わたしたちはみ前で生きることになる[ツ]。3 そして,わたしたちはエホバを知るであろう。知ろうとして追求するであろう[テ]。夜明けのように[ト]，その出て行かれることは堅く定められている[ナ]。そして，降り注ぐ雨のようにわたしたちのところに来てくださる[ニ]。地に染み込む春の雨のように[ヌ]」。

4「エフライムよ，わたしはあなたに対してどのように行なおうか。ユダよ，あなたに対してはどのように行なおうか[ア]。あなた方の愛ある親切が朝の雲，早く消えてゆく露のようであるからだ。5 このゆえにわたしは預言者たちによって[彼らを]断たねばならない[イ]。わたしの口のことばによって彼らを殺さねばならない[ウ]。こうして,あなたに対する裁きは,進み出る光のようになる[エ]。6 わたしが喜びとしたのは愛ある親切であって[オ]，犠牲ではなかったからである[カ]。また，全焼燔の捧げ物より，むしろ神を知ることであった[キ]。7 それなのに彼らは，地の人のように契約を踏み越えた[ク]。その所でわたしに対して不実に振る舞った[ケ]。8 ギレアデ[コ]は有害な事柄を行なう者たちの町。その足跡は血である[サ]。9 また,祭司のともがらは，人を待ち伏せしているかのようであり[シ]，略奪者の群れとなっている[ス]。路傍で，シェケムで[セ]，彼らは殺人を犯す。彼らはただみだらな行ないをしてきたのである[ソ]。10 イスラエルの家でわたしは恐るべき事を見た[タ]。その所にエフライムの淫行がある[チ]。イスラエルは自らを汚した[ツ]。11 そしてまた,ユダよ，あなたのために収穫の時が定められている。それは，わたしの民の捕らわれ人たちをわたしが集め戻す時である[テ]」。

7「わたしがイスラエルにいやしをもたらそうとする時[ト]，エフライムのとがはまさに暴かれ[ナ]，サマリアの悪

第5章
ア イザ 50:9
イザ 51:8
イ エレ 30:13
ウ 王Ⅱ 15:29
王Ⅱ 16:7
ホセ 8:9
ホセ 12:1
エ ホセ 10:6
オ 代Ⅱ 28:20
カ エレ 30:15
キ 詩 50:22
哀 3:10
ク イザ 5:29
アモ 2:14
ケ レビ 26:40
コ 代Ⅱ 7:14
エレ 29:12
ホセ 11:10
サ 申 4:30
サⅠ 13:6
シ 申 30:10
詩 78:34

第6章
ス イザ 55:7
エレ 3:22
セ ホセ 5:14
ソ エレ 33:6
ホセ 14:4
タ 申 32:39
エレ 30:17
チ 王Ⅱ 20:5
イザ 26:19
エゼ 37:14
コⅠ 15:4
ツ 啓 11:11
テ イザ 54:13
エレ 24:7
ト サⅡ 23:4
ナ マラ 4:2
ニ イザ 44:3
ヨエ 2:23
ヌ ヨブ 29:23
詩 72:6

第二欄
ア イザ 5:3
ホセ 11:8
イ 代Ⅱ 21:12
イザ 58:1
エレ 1:10
エゼ 3:9
ウ エレ 23:29
エ ゼパ 3:5
オ ミカ 6:8
ミカ 7:18
マタ 12:7
カ 箴 21:3
イザ 1:11
ミカ 6:6
マタ 9:13
キ サⅠ 15:22
ヨハⅠ 2:3
ク 王Ⅱ 17:15
イザ 24:5
ホセ 8:1
ヘブ 8:9
ケ イザ 48:8
コ ホセ 12:11
サ 王Ⅰ 2:5
ミカ 7:2
シ 箴 1:11
ス エゼ 22:25
セ 王Ⅰ 12:25
ソ エゼ 22:9

タ エレ 5:30; エレ 23:14; チ 王Ⅱ 17:7; エレ 3:6; ツ エゼ 23:4; エゼ 23:11; テ 申 30:3; エレ 29:14; アモ 9:14; **第7章** ト 申 32:39; ナ イザ 28:1; ミカ 6:16。

事(ア)は[あらわにされる]。彼らは偽り事を行なってきたからである。(イ)盗人が入って来る。略奪者の群れが外に押し寄せる(ウ)。 **2** それでも彼らは，彼らのすべての悪をわたしが覚えている(エ)ということをその心に言わない(オ)。今，その行ないが彼らを取り囲んだ(カ)。彼らはわたしの顔の前に置かれた(キ)。 **3** 彼らはその悪によって王を歓ばせ，その欺きによって君たちを[歓ばせる](ク)。 **4** 彼らはみな姦淫を行なう者であり(ケ)，パン焼き人がたき付けた炉のようである。彼は練り粉がパン種で膨らむまでこねたのち[火を]かき立てることをやめる。 **5** 我々の王の日に，君たちは病にかかった(コ) ― ぶどう酒ゆえの激しい怒りがある(サ)。彼はあざ笑う者たちと共に自分の手を引き寄せた。 **6** 彼らは自分の心を近づけたのである。炉に[近づける]かのように(シ)。それは彼らの内で燃えている(ス)。夜通しそのパン焼き人は眠っている。朝になると，[炉]は燃え立つ火によるように燃えている(セ)。 **7** 彼らはみな炉のように熱くなる。そうして彼らは自分たちの裁き人たちをむさぼり食う。彼らの王たちはみな倒れた(ソ)。彼らのうちのだれもわたしに呼びかけてはいない(タ)。

8「エフライムを見ると，それは[もろもろの]民と親しく交じり合っている(チ)。エフライムは裏返してない丸い菓子となった(ツ)。 **9** よそ人たちが彼の力を食い尽くしたのに(テ)，彼自らはそれに気づかなかった(ト)。また，白髪が真っ白になったのに，自分ではそのことに気づかなかった。 **10** そしてイスラエルの誇りはその顔の証となった(ア)。彼らは自分たちの神エホバに帰らず(イ)，このすべてのゆえに[神]を尋ね求めることもしなかった(ウ)。 **11** こうしてエフライムは心を持たない(エ)単純なはとのようになる(オ)。彼らはエジプトに向かって呼ばわり(カ)，アッシリアに向かって進んだ(キ)。

12「彼らがどちらに行こうとも，わたしは彼らの上にわたしの網を広げる(ク)。天の飛ぶ生き物のように，わたしは彼らを[地に]落とす(ケ)。その集会に対する通報のとおりにわたしは彼らを懲らしめる(コ)。 **13** 彼らは災いだ(サ)！ わたしから逃げたからである(シ)。彼らには奪略が臨む。わたしに対して違犯をおかしたからである。そして，わたし自ら彼らを請け戻したのに(ス)，彼らはそのわたしに対して偽りを語った(セ)。 **14** そして彼らは，床の上で泣きわめきながら，心をこめてわたしに助けを呼び求めようとはしなかった(ソ)。その穀物と甘いぶどう酒とのために彼らはただぶらつき回った(タ)。彼らはわたしに逆らいつづけた(チ)。 **15** それでわたしは懲らしめを加えた(ツ)。わたしは彼らの腕を強くした(テ)。それでも彼らはわたしに対して悪事をたくらみつづけた(ト)。 **16** そうして彼らは戻って行った。より高いものにではない(ナ)。彼らはたるんだ弓のようになっていた(ニ)。彼らの君たちは剣により，その舌のひぼうのゆえに倒れる(ヌ)。これはエジプトの地でそのあざ笑いとなる(ネ)」。

第7章
ア エゼ 16:46 アモ 8:14 ミカ 1:5
イ エレ 9:3 ミカ 7:3
ウ ホセ 6:9
エ エレ 14:10 アモ 8:7
オ 申 32:29 イザ 1:3 イザ 44:19
カ 詩 9:16 箴 5:22
キ 詩 90:8 箴 5:21
ク 王I 22:6 エレ 5:31 ロマ 1:32
ケ エレ 3:9 マラ 3:5
コ 箴 20:1 イザ 28:1
サ イザ 5:11 ハバ 2:15
シ サII 13:28
ス 箴 4:16
セ ミカ 2:1
ソ 王II 15:10 王II 15:14
タ イザ 9:13 エゼ 22:30 ダニ 9:13
チ 詩 106:35 エゼ 23:5
ツ 王I 18:21 啓 3:15
テ 王II 13:3 王II 15:19
ト 箴 23:35

第二欄
ア エレ 3:3 ホセ 5:5
イ ネヘ 9:35 イザ 9:13 エレ 8:5 アモ 4:6 ゼカ 1:4
ウ 詩 14:2 ロマ 3:11
エ 箴 15:32 イザ 1:3
オ ホセ 11:11
カ 王II 17:4 イザ 30:2
キ 王II 15:19 エレ 2:18 エゼ 23:5
ク エゼ 12:13
ケ 伝 9:12
コ 申 28:15 王II 17:13 イザ 28:26
サ イザ 31:1 エゼ 16:23
シ エレ 2:5
ス イザ 41:14 ミカ 6:4
セ イザ 59:13
ソ 詩 78:37 イザ 29:13 エレ 3:10 ゼカ 7:5
タ 裁 9:27 アモ 2:8
チ 詩 78:57

ツ 詩 94:12; ヘブ 12:6; テ 王II 13:5; ト 箴 6:14; ナホ 1:9; ナ エレ 3:10; ニ 詩 78:57; ヌ 詩 12:4; 詩 73:9; イザ 3:8; ネ エゼ 36:20; ホセ 9:3。

8

「あなたの口に角笛を！[ア] エホバの家に対し鷲のようにして[イ][来る者がいる]。彼らがわたしの契約を踏み越え[ウ]，わたしの律法に対する違犯をおかしたからである[エ]。 **2** 彼らはわたしに向かって，『我が神よ，我々イスラエルはあなたを知っています』と叫びつづけている[オ]。

3 「イスラエルは善を捨て去った[カ]。敵である者は彼を追跡せよ[キ]。 **4** 彼らは自ら王を立てた[ク]。だが，わたしのゆえにではない。彼らは君たちを立てた。しかし，わたしは[それを]知らなかった。その銀と金をもって彼らは自分たちのために偶像を作った[ケ]。それは彼らが切り断たれるためであった[コ]。 **5** サマリアよ，あなたの子牛は捨て去られた[サ]。わたしの怒りは彼らに対して激しく燃えた[シ]。いつまで彼らは潔白になれないのか[ス]。 **6** イスラエルからこのような事が出たのである[セ]。ただの職人がそれを作った[ソ]。それは神ではない。サマリアの子牛はただの細片となるのである[タ]。

7 「彼らは風をまきつづけて，暴風を刈り取るのである[チ]。立ち穂には何もない[ツ]。麦粉を産出する新芽もない[テ]。たとえ[それを]産出するものがあろうとも，よそ人たちがそれを呑み尽くす[ト]。

8 「イスラエルは呑み尽くされねばならない[ナ]。いま彼らは諸国民の中に来なければならない[ニ]。少しも喜ばれることのない器のように[ヌ]。 **9** 彼らがアッシリアに上って行ったからである[ネ]。独り離れたしまうまのように[ノ]。エフライムは，彼らは愛人たちを雇い入れた[ア]。 **10** そして彼らが[それを]諸国民の間で雇いつづけようとも[イ]，わたしはいま彼らを集め寄せる。彼らは王[や]君たちの重荷のゆえにしばらく厳しい痛みの中に置かれる[ウ]。

11 「エフライムは罪をおかすために祭壇を増し加えたからである[エ]。罪をおかすために幾つもの祭壇を持つようになった[オ]。 **12** わたしは彼のために自分の律法の多くの事柄を書き記した[カ]。それらは奇妙なもののようにみなされた[キ]。 **13** わたしに供える犠牲として彼らはしきりに肉をささげ[ク]，エホバが少しも喜びとしないものを食べつづけた[ケ]。いま[神]は彼らのとがを思い出し，その罪に関して言い開きを求める[コ]。エジプトに向けて彼らは戻って行くのであった[サ]。 **14** こうしてイスラエルは自分の造り主を忘れ[シ]，幾つもの神殿を建てるようになった[ス]。ユダもまた防備の施された都市を増やした[セ]。それでわたしは彼の諸都市に必ず火を送り込み，それがそれぞれの住まいの塔をむさぼり食うことになる[ソ]」。

9

「イスラエルよ，歓んではいけない[タ]。[多くの]民のように楽しげに振る舞ってはいけない[チ]。淫行によってあなたは自分の神のもとから離れたからである[ツ]。あなたは穀類の脱穀場すべてで賃雇いの礼物を愛した[テ]。 **2** 脱穀場やぶどうの搾り場は彼らに糧を与えず[ト]，甘

第8章
ア エレ 4:5; ホセ 5:8
イ 申 28:49; エレ 48:40; ハバ 1:8
ウ エレ 31:32; エゼ 16:59; ホセ 6:7
エ 王Ⅱ 17:15; イザ 24:5
オ イザ 48:1; ミカ 3:11; テト 1:16
カ 詩 36:3; 詩 50:17
キ レビ 26:36; 哀 4:19
ク 王Ⅰ 12:20
ケ 王Ⅰ 12:28; ホセ 13:2
コ 王Ⅰ 13:34; エレ 44:8
サ イザ 45:20; ホセ 10:5
シ 申 32:22; 王Ⅱ 17:18
ス エレ 4:14; エレ 13:27
セ 詩 106:19
ソ 詩 135:15; イザ 44:9; エレ 10:3; ハバ 2:18
タ 王Ⅱ 23:15; 王Ⅱ 23:19; 代Ⅱ 31:1
チ ヨブ 4:8; 箴 22:8; ガラ 6:7
ツ イザ 17:11
テ エレ 12:13
ト 申 28:33; 王Ⅱ 15:29
ナ 王Ⅱ 18:11; エレ 50:17; エレ 51:34
ニ レビ 26:33
ヌ イザ 30:14; エレ 22:28; エレ 48:38
ネ 王Ⅱ 15:19; エゼ 23:5; ホセ 5:13; ホセ 12:1
ノ エレ 2:24

第二欄
ア エゼ 16:33
イ エゼ 16:37; エゼ 23:9
ウ 王Ⅱ 14:26; 代Ⅰ 5:26
エ イザ 10:11; エゼ 6:13
オ 申 4:28; ホセ 12:11
カ 申 4:6; 詩 119:18; 箴 22:20
キ 王Ⅱ 17:15; ネヘ 9:26; イザ 30:9
ク エレ 7:21
ケ サⅠ 15:22; 箴 21:27; イザ 1:11; アモ 5:22

コ ホセ 9:9; アモ 8:7; サ ホセ 7:16; ホセ 9:3; シ 申 32:18; イザ 51:13; ス 王Ⅰ 12:31; セ 代Ⅱ 26:10; ソ 王Ⅱ 18:13; 代Ⅱ 36:19; エレ 17:27; エレ 34:7; **第9章** タ ホセ 10:5; アモ 6:13; チ エゼ 20:32; ツ エゼ 23:5; ホセ 4:12; テ ホセ 2:12; ミカ 1:7; ト ホセ 2:9。

いぶどう酒さえ彼女にとって失望となる[ア]。 **3** 彼らがエホバの地に住み続けることはない[イ]。エフライムはエジプトに帰らねばならず[ウ]，アッシリアで汚れたものを食らうことになる[エ]。 **4** 彼らがエホバにぶどう酒を注ぎ続けることはない[オ]。またその犠牲は[神]にとって喜びとはならない[カ]。それは彼らにとって嘆きの時のパンのようである[キ]。それを食べる者はみな身を汚す。彼らのパンは自分の魂のためだからである。それがエホバの家に入ることはない[ク]。 **5** 集合の日，エホバの祭りの日に，あなた方は何を行なうのか[ケ]。 **6** 見よ，彼らは奪略のゆえに去って行くことになる[コ]。エジプトが彼らを集め寄せる[サ]。メンフィスが彼らを葬る[シ]。彼らの望ましいものである銀は，いらくさがこれを手に入れる[ス]。いばらの茂みが彼らの天幕の中に生える[セ]。

7 「注意の向けられる日が必ず来る[ソ]。当然の返報の日が来なければならない[タ]。イスラエルの者たちは[それを]知る[チ]。預言者は愚かな者となる[ツ]。霊感のことばを持つ者も，あなたのとががおびただしいため[テ]，敵がい心が満ちあふれているために狂気する」。

8 エフライムの見張り人[ト]はわたしの神と共にいた[ナ]。預言者[ニ]に対しては，そのすべての道に鳥を捕る者のわながある[ヌ]。その神の家には敵がい心がある。 **9** 彼らは滅びをもたらすことに深く進んだ[ネ]。ギベアの日[ノ]と同じように。[神]は彼らのとがを思い出される[ハ]。彼らの罪に注意を向けられる。

10 「わたしは，イスラエルが荒野のぶどうのようになっているのを見いだした[ア]。あなた方の父祖たちが，いちじくの木に初めに付く早なりのいちじくのようであるのを見た[イ]。彼らはペオルのバアル[ウ]のもとに行って恥ずべき事柄に身を献じ[エ]，自分が愛したものと同じく嫌悪すべきものとなった[オ]。 **11** エフライムについては，飛ぶ生き物のようにその栄光は飛び去った[カ]。そのために，子を産むことはなくなり，[妊娠した]腹も，身ごもることもなくなる[キ]。 **12** 彼らが子らを育てても，わたしがその子供らを先立たせるので人がいなくなるのである[ク]。なぜなら ― わたしが彼らから離れるとき，彼らは災いだ[ケ]！ **13** ティルスのように牧草地に置かれているの[コ]をわたしが見たエフライム，そのエフライムが殺す者のもとに自分の子らを携え出すことになる[サ]」。

14 エホバよ，あなたが与えるはずのものを彼らに与えてください[シ]。彼らには流産する胎[ス]を，そして，しなびてゆく乳房を与えてください。

15 「彼らのすべての悪はギルガルにあった[セ]。その所でわたしは彼らを憎まねばならなかったのである[ソ]。その行ないのよこしまのゆえに，わたしは彼らをわたしの家から追い払う[タ]。彼らをなおも愛し続けることはしない[チ]。彼らの君たちはみな強情に振る舞っている[ツ]。 **16** エフライムは打ち倒されなければならない[テ]。その根も必ず干からびること

第９章

ア イザ 24:7; アモ 5:11
イ レビ 20:22; 申 28:64; ヨシ 23:15; 王Ⅰ 9:7
ウ 申 28:68; ホセ 8:13
エ 王Ⅱ 17:6; エゼ 4:13
オ 民 15:5; 民 28:14; ヨエ 1:13
カ イザ 1:11; エレ 6:20
キ 申 26:14
ク 民 28:2
ケ ヨエ 1:14
コ ホセ 7:13
サ ホセ 7:16; ホセ 8:13
シ エレ 2:16
ス 箴 24:31; イザ 7:23
セ イザ 5:6; イザ 32:13; イザ 34:13
ソ イザ 10:3; エレ 10:15; ルカ 19:44
タ ルカ 21:22
チ 詩 9:16
ツ イザ 44:25; エレ 6:14
テ エゼ 14:10
ト エレ 6:17; エレ 31:6; エゼ 33:7
ナ 王Ⅰ 17:1; 王Ⅱ 2:14
ニ 王Ⅰ 18:19; エレ 6:14; エレ 14:13
ヌ 哀 2:14
ネ イザ 31:6
ノ 裁 19:22; 裁 20:5; ホセ 10:9
ハ ホセ 8:13

第二欄

ア エレ 2:2; エレ 31:2
イ 民 13:23; イザ 28:4; ミカ 7:1
ウ 民 25:3; 申 4:3; 詩 106:28
エ 王Ⅰ 16:31; エレ 11:13
オ イザ 66:3; エゼ 7:20; アモ 4:5
カ ヤコ 1:11
キ 申 28:18
ク 申 28:32; 申 32:25; エレ 15:7
ケ 申 31:17; 王Ⅱ 17:18
コ エゼ 28:12
サ 王Ⅱ 15:16; エレ 9:21
シ ルカ 23:29
ス 詩 58:8

セ ホセ 4:15; ホセ 12:11; アモ 5:5; ソ エゼ 23:18; タ レビ 26:33; 王Ⅱ 17:18; 詩 78:60; アモ 5:27; チ 申 29:20; ツ イザ 1:23; エゼ 22:27; ミカ 3:11; テ イザ 7:8。

になる。彼らが産み出す実はない。また，彼らが子を産むとしても，わたしは彼らの胎のその望ましいものを死に至らせる」。

17 わたしの神は彼らを退ける。その[言葉]に聴き従わなかったからである。彼らは諸国民の中の逃亡者となる。

10 「イスラエルは衰退してゆくぶどうの木。彼は自分のために実を付けてゆく。その実が満ちあふれるにしたがって彼は[自分の]祭壇を多くした。その土地が良いので彼らは良い柱を立てる。 2 その心は偽善的になった。いまや，彼らに罪科のあることが知られることになる。

「彼らの祭壇を打ち壊す者がいる。その者は彼らの柱を奪い取る。 3 彼らが今，『我々に王はいない。我々がエホバを恐れなかったためだ。それにしても，王が一体何を我々のためにしてくれるのか』と言うからである。

4 「彼らは言葉を述べて偽りの誓いをし，契約を結ぶ。裁きは，開けた野の畝溝に出る毒草のように生え出た。 5 ベト・アベンの子牛[の偶像]のために，サマリアに住む者たちは恐れ驚く。それに関してそこの民は必ず嘆き悲しむことになるのである。それに仕える異国の神の祭司たち，その栄光のゆえにそれを喜んでいた者たちも同様である。それが[栄光]を離れて流刑の身となってしまうからである。 6 まさにそれを人はアッシリアに携えて行って，大王への贈り物とする。エフライムは恥を被り，イスラエルはその諭しを恥じることになる。 7 サマリア[と]その王とは必ず沈黙させられる。折り取られて水の表にある小枝のように。 8 こうしてイスラエルの罪，[ベト・]アベンの高き所はまさに滅ぼし尽くされる。いばらとあざみが彼らの祭壇にはい上る。そして民は山に向かって，『我々を覆ってくれ！』と言い，丘に向かって，『我々の上に倒れかかれ！』とまさに[言う]であろう。

9 「イスラエルよ，ギベアの日以来あなたは罪をおかしてきた。そこで彼らは立ち止まった。ギベアにおいては，不義の子らに対する戦いもこれに追い迫るものとはならなかった。 10 それがわたしの熱望するところとなる時，わたしは彼らを懲らしめる。また，彼らをその二つのとがにつなぎ留める時，彼らに対してもろもろの民が必ず集められる。

11 「また，エフライムは脱穀することを好む，訓練された若い雌牛であった。だがわたしは，その麗しいうなじを通り越した。わたしは[だれかが]エフライムの上に乗るようにする。ユダはすき返す。ヤコブはその者のために地をならす。 12 あなた方自身のために義のうちに種をまけ。愛ある親切にそって刈り取りを行なえ。あなた方自身のために耕地を耕せ。エホバを捜し求める時間のあるうち，ついに[神]が来て，義にそって教え諭してくださるようになるまで。

第9章

ア アマラ 4:1
イ イザ 5:24
ウ エゼ 24:21
エ 詩 31:14
イザ 7:13
ミカ 7:7
オ 王Ⅱ 17:14
代Ⅱ 36:16
エレ 25:3
ゼカ 1:4
カ 申 28:64
アモ 9:9

第10章

キ イザ 5:1
エゼ 15:6
ク ゼカ 7:6
ケ エレ 2:28
エゼ 6:13
ホセ 8:11
ホセ 12:11
コ 王Ⅰ 14:23
ホセ 8:4
サ 王Ⅰ 18:21
ゼパ 1:5
シ エレ 43:13
ミカ 5:13
ゼカ 13:2
ス ホセ 3:4
ホセ 13:11
セ 王Ⅱ 17:4
エゼ 17:13
ソ ホセ 6:7
タ 申 29:18
イザ 5:7
アモ 5:7
アモ 6:12
チ 王Ⅰ 12:28
ホセ 4:15
アモ 3:14
ツ サI 4:21
テ 王Ⅱ 17:3
ホセ 5:13
ト エレ 2:26
エレ 48:13
エゼ 36:32

第二欄

ア イザ 30:3
エレ 7:24
ミカ 6:16
イ 王Ⅱ 17:4
ウ 申 9:21
王Ⅰ 12:28
王Ⅰ 12:30
ミカ 1:5
エ ホセ 4:15
アモ 7:9
オ イザ 32:13
イザ 34:13
カ 王Ⅱ 23:15
キ イザ 2:19
ルカ 23:30
啓 6:16
ク 裁 20:5
ケ ホセ 9:9
コ 裁 20:19
サ ヘブ 12:6
シ 王Ⅰ 14:16
エゼ 16:37
ス エレ 50:11
セ 王Ⅱ 17:6
ソ エレ 4:3
タ イザ 28:24

チ 箴 11:19; ヤコ 3:18; ツ 箴 11:18; テ エレ 4:3; ト イザ 55:6; アモ 5:4; ナ 申 32:2; イザ 45:8。

13「あなた方は悪をすき返した。[ア]不義を刈り取った。[イ]あなた方は欺きの結ぶ実を食べた。[ウ]自分の道に，力ある者たちが大ぜいいることに[エ]依り頼んだからである。[オ] **14** そしてあなたの民のうちには騒動が起きた。[カ]あなたの，防備の施された都市はすべて奪略に遭う。[キ]アルベルの家のシャルマンによる奪略をもってするかのように。それは，母親が[自らの]子の傍らにたたき付けられた戦闘の日であった。[ク] **15** ベテルよ，あなた方に対して人は必ずこのように行なうであろう。あなた方の甚だしい悪のゆえである。[ケ]夜明けにイスラエルの王は必ず沈黙させられる[コ]」。

11 「イスラエルが少年であった時，わたしはこれを愛した。[サ]エジプトからわたしは自分の子を呼び出した。[シ] **2**「人々は彼らを呼んだ。[ス]その分だけ彼らはその前から離れて行った。[セ]バアルの像に彼らは犠牲をささげるようになった。[ソ]彫像に向かって犠牲の煙をくゆらせるようになった。[タ] **3** それでもわたしはエフライムに歩み方を教え，[チ]彼らを[自分]の腕に抱いた。[ツ]だが彼らは，わたしが彼らをいやしたことを悟らなかった。[テ] **4** 地の人の縄をもって，愛の綱をもってわたしは彼らを引っ張りつづけた。[ト]こうしてわたしは，彼らのあごのくびきを外す者のようになった。[ナ]わたしは各人のもとに穏やかに食物を携えて行った。[ニ] **5** 彼がエジプトの地に帰って行くことはないであろう。だが，アッシリアがその王となるであろう。[ヌ]彼らが立ち返ることを拒んだからである。[ア] **6** そして，剣が彼の諸都市の中で旋回し，[イ]そのかんぬきを折れ尽きさせてむさぼり食う。[ウ]彼らのもろもろの計り事のゆえである。[エ] **7** また，わたしの民はわたしに対して不忠実になりがちである。[オ]そして人々はこれを上のほうへ呼ぶ。立ち上がる者はだれひとりいない。

8「エフライムよ，どうしてわたしはあなたを見放すことができようか。[カ]イスラエルよ，[どうして]あなたを引き渡すことができようか。[キ]どうしてあなたをアドマのようにすることができようか。[ク][どうして]ツェボイイムのようにしておくことができようか。[ケ]わたしの心はわたしの中で変わった。[コ]それと同時にわたしの同情は熱くなった。**9** わたしは自分の燃える怒りを表わすことはしない。[サ]エフライムを再び滅びに至らせることはしない。[シ]わたしは神であって，[ス]人ではなく，あなたのうちにある聖なる者だからである。[セ]わたしは興奮のうちに来ることはない。**10** 彼らはエホバに従って歩むようになる。[ソ]ライオンのように彼はほえる。[タ]彼がほえ，[チ]子らがおののきながら西から来るのである。[ツ] **11** 小鳥のように彼らはおののきながらエジプトから出て来る。[テ]はとのようにアッシリアの地から[やって来る]。[ト]わたしは必ず彼らをその家々に住まわせる」と，エホバはお告げになる。[ナ]

ス 民 23:19; イザ 55:8; マラ 3:6; セ イザ 12:6; ソ イザ 2:5; タ イザ 31:4; チ ヨエ 3:16; アモ 1:2; ツ ゼカ 8:7; テ イザ 11:11; ゼカ 10:10; ト イザ 11:12; イザ 60:8; ナ エレ 23:6; エゼ 28:25; エゼ 37:21; アモ 9:14。

第10章

ア ガラ 6:7
イ 箴 22:8
　ホセ 8:7
ウ 箴 1:31
エ 詩 33:16
　詩 146:3
　エレ 17:5
オ 詩 52:7
カ 詩 74:23
キ 王II 18:9
　王II 19:13
ク イザ 13:16
　ナホ 3:10
ケ アモ 7:9
コ 王II 18:10

第11章

サ 申 7:8
　エレ 2:2
　エゼ 16:6
シ 出 4:22
　マタ 2:15
ス 申 29:2
　代II 36:15
　ゼカ 1:4
セ 代II 36:16
　イザ 30:9
ソ 裁 2:13
　裁 3:7
　王I 16:31
　王I 18:19
　王II 17:16
　ホセ 2:13
タ 王I 12:33
　イザ 65:7
　エレ 18:15
　ホセ 13:2
チ 申 8:2
ツ 申 1:31
　申 33:27
　イザ 40:11
　イザ 46:3
　イザ 63:9
テ 出 15:26
　詩 103:3
　イザ 30:26
ト サII 7:14
　イザ 63:9
　ヨハ 6:44
ナ レビ 26:13
ニ 詩 78:24
　詩 105:40
ヌ 王II 17:3

第二欄

ア 王II 17:13
　エレ 8:5
　アモ 4:6
イ レビ 26:31
　エレ 5:17
ウ エゼ 20:47
　マラ 4:1
エ イザ 30:1
オ 詩 78:57
　エレ 3:6
　エレ 8:5
カ ホセ 6:4
キ エレ 9:7
ク 創 10:19
　申 29:23
ケ 創 14:8
コ 申 32:36
　エレ 31:20
サ 詩 78:38
シ エレ 30:11

12「エフライムは偽りをもってわたしを囲んだ。また，イスラエルの家は欺きをもって。それでもユダはなおも神と共にさすらい，最も聖なる者と共に信頼性を保っている」。

12 「エフライムは風を食い，ひねもす東風を追いかけている。偽りと奪略を彼は増し加えている。そして，アッシリアと契約を結び，油がエジプトに携えて来られる。

2「また，エホバはユダに対して法的な言い分を持たれる。ヤコブに対し，その歩み方にしたがって言い開きを求めるのである。その行ないにしたがって彼に返報を加えられる。 3 腹の中で彼は自分の兄弟のかかとをとらえ，またその活動力をもって神と闘った。 4 そして彼はみ使いと闘いつづけてそれに打ち勝つようになった。彼は泣いた。自分のために恵みを哀願しようとしてであった」。

[神]はベテルで彼を見いだされた。そこでわたしたちと語りはじめられた。 5 そして万軍の神エホバ，そのエホバが彼の記念である。

6「それであなたは，自分の神のもとに帰り，愛ある親切と公正とを守るべきである。あなたの神を常に待ち望むように。 7 商い人，その手には欺きのはかりがある。だまし取ること，それを彼は愛した。 8 そしてエフライムはしきりに言う，『まさしくわたしは富を得た。自分のために価値ある物をいろいろと見いだした。わたしのすべての労苦について，人は罪となるようなとがをわたしに見いだすことはないであろう』。

9「しかしわたしは，エジプトの地以来あなたの神となったエホバである。それでもわたしは，定めの時の日々のようにあなたを天幕に住まわせる。 10 そしてわたしは預言者たちに話し，自ら幻を多くし，預言者たちの手によって例えを語りつづけた。

11「ギレアデに関して怪異な事柄，また不真実な事柄がなされた。ギルガルにおいて彼らはまさに雄牛をささげた。しかも，彼らの祭壇は開けた野の畝溝にある積み石のようである。 12 またヤコブはシリアの野に逃げて行った。イスラエルは妻のために仕えつづけた。妻のために[羊]の番をした。 13 また，預言者によってエホバはイスラエルをエジプトから携え上った。預言者によって彼は守られた。 14 エフライムは苦々しいまでに怒りを起こさせた。その流血の行為を彼は自らの身にとどめている。彼のそしりをその大いなる主は当人の身に報いる」。

13 「エフライムが語ると，そこにはおののきがあった。彼はイスラエルで[重責を]担った。しかし彼はバアルに関して罪科のある者となって死んでいった。 2 そして今，彼らはさらに罪を重ね，自分たちのために銀で鋳物の像を作った。それはみな彼らの理解による偶像であり，職人が

第11章
ア 詩 78:36 イザ 29:13 ミカ 6:12
イ 王II 18:5 代II 29:2 詩 89:18 ホセ 4:15

第12章
ウ エレ 22:22
エ ホセ 8:7
オ 王II 17:4
カ 王II 15:19
キ 王II 17:19 エレ 2:35 ホセ 4:1 ミカ 6:2
ク 詩 62:12 エレ 17:10
ケ イザ 3:11 イザ 59:18
コ 創 25:26
サ 創 32:28
シ 創 32:25
ス 創 32:26
セ 創 28:19
ソ 創 28:13
タ 創 28:16 創 32:30
チ 出 3:15 詩 135:13 イザ 42:8
ツ イザ 31:6 エレ 3:14 ホセ 14:1 ヨエ 2:13 ゼカ 1:3
テ ミカ 6:8
ト 申 16:20
ナ 詩 27:14 哀 3:25
ニ レビ 19:35 箴 11:1 アモ 8:5
ヌ エゼ 22:29 ミカ 2:1
ネ 箴 28:20 エレ 9:23 ゼカ 11:5 啓 3:17
ノ 申 8:17

第二欄
ア 箴 30:12 マラ 2:17
イ 出 20:2 ホセ 13:4
ウ 王I 17:1 王II 17:13 アモ 7:15
エ イザ 5:1 エレ 13:1
オ ホセ 6:8
カ エゼ 13:8
キ アモ 4:4
ク 王II 17:10 ホセ 8:11
ケ 創 28:5 申 26:5
コ 創 32:28
サ 創 29:18
シ 創 31:38

ス 出 12:51; 詩 77:20; イザ 63:11; ミカ 6:4; セ ヨシ 24:17; サI 12:8; ソ 王II 17:11; エゼ 23:5; タ エゼ 22:13; チ 申 28:37; ロマ 2:6; 第13章 ツ ヨシ 17:17; テ 王II 17:16; ホセ 11:2; ト 出 20:5; ナ 詩 115:4; イザ 46:6; エレ 10:4; ホセ 2:8; ニ イザ 44:17; エレ 10:9。

こしらえたものにすぎない[ア]。それらに向かって彼らは言う，『犠牲をささげる人々は子牛に口づけせよ[イ]』と。3 ゆえに彼らは朝の雲のように[ウ]，早く消えてゆく露のようになる。脱穀場から吹き払われるもみがらのように[エ]，[屋根の]穴から出る煙のようになる。

4「しかしわたしは，エジプトの地以来あなたの神となったエホバである[オ]。あなたが知っていた神はわたしのほかにいなかった。わたしのほかに救う者はいなかった[カ]。5 わたしは荒野で，熱病の地[キ]であなたを知った[ク]。6 その放牧地によって彼らは満ち足りるようにもなった[ケ]。満ち足りてくると，その心は高ぶるようになった[コ]。そのため彼らはわたしを忘れた[サ]。7 それでわたしは彼らに対して若いライオンのようになる[シ]。道辺のひょうのようにわたしはじっとうかがう[ス]。8 子を失った熊のように彼らと出会い[セ]，その心の囲いをかき裂く。また，ライオンのように彼らをその場でむさぼり食う[ソ]。野の野獣もまた彼らを引き裂くであろう[タ]。9 イスラエルよ，それは必ずあなたを滅びに至らせる[チ]。わたしに逆らい，あなたを助ける者[ツ]に逆らったからである。

10「では，あなたの王はどこにいて，すべての都市であなたを救うのか[テ]。また，あなたの裁き人たちは[どこか]。その者たち[について]あなたは言った，『どうぞ王や君たちを与えてください』と[ト]。11 わたしは怒りのうちに王を与えた[ア]。そして，憤怒のうちにこれを取り去るであろう[イ]。

12「エフライムのとがは包まれ，その罪は秘められている[ウ]。13 子を産む女の産みの苦痛が彼に臨む[エ]。彼は賢くない子である[オ]。子らが[胎から]生まれ出るその時にこらえて立たないからである[カ]。

14「シェオルの手からわたしは彼らを請け戻す[キ]。死から彼らを取り戻す[ク]。死よ，お前のとげはどこにあるのか[ケ]。シェオルよ，お前の破壊力はどこにあるのか[コ]。同情もわたしの目から隠されるであろう[サ]。

15「たとえ彼が葦の子のように増えるとしても[シ]，東の風，エホバの風がやって来る[ス]。荒野からそれは上って来て，彼の井戸をかれさせ，その泉を干上がらせる[セ]。その者はすべての望ましい品々の宝を略奪する[ソ]。

16「サマリアは罪科のある者とされる[タ]。自分の神に反逆しているからである[チ]。剣によって彼らは倒れる[ツ]。その子供らは打ち砕かれ[テ]，妊娠した女たちは引き裂かれるであろう[ト]」。

14

「イスラエルよ，さあ，あなたの神エホバに帰れ[ナ]。あなたは自分のとがのためにつまずいたからである[ニ]。2 あなた方は言葉を携えてエホバのもとに帰れ[ヌ]。あなた方はみな[神]に言え，『とがをお赦しください[ネ]。良いものを受け入れてください。わたしたちは代わりに自分の唇の若い雄牛をささげます[ノ]。3 アッシリアはわたし

第13章
ア エレ 10:3; ハバ 2:18
イ 王I 12:28; 王I 19:18
ウ ホセ 6:4
エ ヨブ 21:18; 詩 1:4; ダニ 2:35
オ 出 20:2; レビ 11:45; 詩 81:10; ホセ 12:9
カ イザ 43:11; イザ 45:21
キ エレ 2:6
ク 申 2:7; 申 32:10; エレ 2:2
ケ 申 8:12; ネヘ 9:25
コ 申 32:15
サ 申 6:12; 申 32:18; 箴 30:9; イザ 17:10
シ ホセ 5:14
ス エレ 5:6
セ サII 17:8; 箴 17:12
ソ 哀 3:10
タ イザ 56:9; エレ 12:9
チ 箴 6:32
ツ 詩 33:20; 詩 46:1
テ サI 8:20; 王II 17:4
ト サI 8:5

第二欄
ア サI 8:7; サI 12:13
イ サI 12:25; エレ 52:11
ウ 申 32:34; ヨブ 14:17
エ エレ 30:6; ミカ 4:9
オ 箴 22:3
カ 王II 19:3
キ 詩 30:3; 詩 49:15; 詩 69:18
ク イザ 25:8
ケ イザ 26:19; コI 15:55
コ 啓 20:13
サ サI 15:29; エレ 15:6
シ 創 41:52; 創 48:19
ス エレ 4:11; ホセ 4:19
セ ホセ 9:11
ソ 王II 17:20
タ 王II 17:18; アモ 3:9
チ サI 15:23; 詩 5:10; エゼ 20:21
ツ イザ 1:20; イザ 7:8
テ 王II 8:12
ト 王II 15:16; アモ 1:13

第14章 ナ サI 7:3; 代II 30:6; イザ 55:6; ホセ 12:6; ヨエ 2:13; ニ エレ 2:19; 哀 4:6; ヌ ホセ 12:6; ネ 出 34:7; サII 24:10; 詩 51:2; ミカ 7:18; ノ 詩 69:31; ヘブ 13:15。

たちを救ってくれません[ア]。馬にもわたしたちは乗りません[イ]。そして，自分たちの手でこしらえたものに向かって，「わたしたちの神よ」とはもう言いません。あなたによって父なし子は憐れみを受けるからです[ウ]』。

4「わたしは彼らの不忠実をいやす[エ]。自ら進んで彼らを愛する[オ]。わたしの怒りは彼から離れたからである[カ]。 5 わたしはイスラエルに対して露のようになる[キ]。彼はゆりのように咲き輝き，レバノンのようにその根を張る。 6 その小枝は伸び，その威厳はオリーブの木のように[ク]，その香気はレバノンのようになる。 7 彼らは再び[主]の陰に住まう者となる[ケ]。彼らは穀物を育て，ぶどうの木のように芽ぶくであろう[コ]。彼の記念はレバノンのぶどう酒のようになる。

8「エフライムは[言う]であろう，『わたしは偶像とこのうえ何のかかわりを持つだろうか[ア]』と。

「わたしは必ず答え応じ，彼をずっと見守る[イ]。わたしは生い茂ったねずの木のようである[ウ]。わたしのもとにはあなたのための実が見いだされることになる」。

9 賢くて，これらの事を理解する者はだれか[エ]。思慮があって，これを悟り知る者は[だれか][オ]。エホバの道は廉直であり[カ]，そこを歩む者は義にかなう[キ]。しかし，違犯をおかす者はその[道]でつまずく者となる[ク]。

第14章
ア ホセ 5:13
イ 申 17:16
詩 33:17
イザ 31:1
ウ 申 10:18
詩 10:14
詩 68:5
詩 146:9
箴 23:11
ヤコ 1:27
エ 詩 103:3
イザ 57:18
エレ 3:22
オ 申 7:7
ゼパ 3:17
カ 詩 78:38
イザ 12:1
キ 申 32:2
箴 19:12
ク 詩 52:8
ケ 詩 91:1
コ ゼカ 8:12

第二欄
ア ホセ 14:3
使徒 19:18
イ エレ 31:18
ウ イザ 41:19
イザ 55:13
イザ 60:13
エ 詩 107:43
箴 1:5
エレ 9:12
オ マタ 24:45

カ 申 32:4; ダニ 4:37; キ ルカ 1:6; ク ダニ 12:10。

ヨエル書

1 ペトエルの子ヨエルに臨んだエホバの言葉[ア]:

2「年長者たちよ,これを聞け。この地に住むすべての者よ，耳を向けよ[イ]。このような事があなた方の日に,いや,あなた方の父祖たちの日にさえ，かつて起きただろうか[ウ]。 3 それについてあなた方の子らに語り告げよ。あなた方の子らはその子らに，その子らはまた次の世代に[語り告げよ][エ]。 4 毛虫が食い残したものは，いなごがこれを食べた[オ]。いなごが残したものは，はい回る翼のないいなごがこれを食べた。そして，はい回る翼のないいなごが残したものは，ごきぶりがこれを食べた[ア]。

5「大酒にふける者たちよ[イ]，目を覚まして泣き悲しめ[ウ]。ぶどう酒にふける者たちすべてよ，甘いぶどう酒のゆえに泣きわめけ[エ]。それはあなた方の口から断たれたからである[オ]。 6 わたしの土地に上って来た国民がいるからである。それは強大で，数知れない[カ]。その歯はライオンの歯であり[キ]，それにはライオンのあご骨がある。 7 それはわたしのぶどうの木を驚きの的とし[ク]，わたしのいちじくの木をただの切り株とした[ケ]。それを全くむき出しにして投げ

第1章
ア ペテII 1:21
イ 詩 49:1
アモ 3:1
ウ ヨエ 2:2
エ 出 10:14
出 13:14
申 6:7
申 29:22
詩 78:4
オ 出 10:15
申 28:38
アモ 4:9

第二欄
ア ヨエ 2:25
イ イザ 28:1
アモ 6:6
ルカ 21:34
ウ エレ 4:8
ヤコ 5:1
エ ホセ 4:11
オ 申 28:39
イザ 32:10
カ ヨエ 2:2
キ 啓 9:8
ク イザ 5:6
ケ エレ 5:17
エレ 8:13

捨てた。[ア]その小枝は白くなった。 **8** 泣き叫べ。処女が粗布を身に巻いて，[イ]自分の若いうちの所有者に関して[泣き叫ぶ]かのように。

9 「穀物の捧げ物や飲み物[ウ]の捧げ物[エ]はエホバの家から断たれた。祭司たち，エホバに奉仕する者[オ]たちは嘆き悲しんだ。[カ] **10** 畑は奪略に遭い，[キ]地面は喪に服した。[ク]穀物は奪い取られ，新しいぶどう酒は干上がり，[ケ]油は消え去ってしまったからである。[コ] **11** 農夫たちは恥じらった。[サ]ぶどう栽培者たちは泣きわめいた。小麦のため，また大麦のためである。畑の収穫物がなくなってしまったからである。[シ] **12** ぶどうの木は枯れ，いちじくの木もしおれてしまった。ざくろの木，またやしの木とりんごの木，野のすべての木は枯れてしまった。[ス]歓喜は人の子らから恥じらい去ったのである。[セ]

13 「祭司たちよ，帯を引き締めて胸をたたけ。[ソ]祭壇に奉仕する者たちよ，[タ]泣きわめけ。わたしの神に奉仕する者たちよ，中に入り，粗布をまとって夜を過ごせ。あなた方の神の家に対して，穀物の捧げ物と飲み物[チ]の捧げ物が差し止められたからである。[ツ] **14** 断食の時を神聖なものとせよ。[テ]聖会を召集せよ。[ト]年長者たちを，この地に住むすべての者をあなた方の神エホバの家に集め，[ナ]エホバに助けを叫び求めよ。[ニ]

15 「ああ，その日よ！[ヌ]　エホバの日は近く，[ネ]全能者による奪略のようにしてそれは来るのである。 **16** 食物さえわたしたちの目の前から断たれ，わたしたちの神の家からは，歓びも楽しさも[断たれた]ではないか。[ア] **17** 干しいちじくは彼らのシャベルの下でしなびた。倉は荒廃させられた。納屋は打ち壊された。穀物は尽きたからである。 **18** 家畜はいかにあえいだことか。牛の群れは[いかに]混乱してさまよったことか。彼らのための牧草がないからである。[イ]そして，羊の群れは罪科を負わされた。

19 「エホバよ，わたしはあなたに呼びかけます。[ウ]火が荒野の牧草地をむさぼり食い，炎が野のすべての木を焼き尽くしたからです。[エ] **20** 野の獣たちもまた切にあなたを求めています。[オ]水の流れがかれたからです。[カ]火が荒野の牧草地をむさぼり食いました」。

2 「シオンで角笛を吹き鳴らせ。[キ]わたしの聖なる山で[ク]戦いの叫びを上げよ。[ケ]この地に住むすべての者よ，動揺せよ！[コ]　エホバの日が来るから，[サ]それが近いからである。 **2** それは闇と陰うつの日，[シ]雲と濃い暗闇の日であり，山々の上に広がった明け方の光のようである。[ス]

「数が多くて強大な民がいる。[セ]そのようなものは定めのない過去からいまだ存在したことがなく，[ソ]それ以後にも代々の年月にわたり二度とないであろう。 **3** その前方では火がむさぼり食った。[タ]その後方では炎が焼き尽くす。[チ]前方の地はエデンの園のようであっても，[ツ]後方では荒れすさんだ荒野となる。それから逃れ得るものもなかった。

4 「その姿は馬の姿に似ており，その

第１章
ア エレ 48:32
イ エゼ 7:18
ウ レビ 2:1　ヨエ 2:14
エ 出 29:40　ホセ 9:4
オ 代II 13:10
カ ヨエ 2:17
キ 申 28:30
ク レビ 26:20　エレ 4:28　エレ 14:2
ケ 申 28:39　イザ 24:7　ホセ 9:2
コ 申 28:40
サ エレ 14:4
シ イザ 17:11
ス レビ 26:20
セ イザ 24:11
ソ エレ 4:8　エゼ 7:18
タ 出 30:20　コI 9:13
チ レビ 2:8
ツ 民 29:6
テ 代II 20:3　ヨエ 2:15
ト レビ 23:36　ネヘ 8:18
ナ 代II 20:13　ネヘ 9:1
ニ 申 4:30　詩 50:15　ヨナ 3:8
ヌ エレ 30:7
ネ イザ 13:6　ヨエ 2:1　ゼパ 1:7　ゼパ 1:14　ゼパ 2:2　ペテII 3:10　啓 6:17

第二欄
ア 申 12:7
イ 王I 18:5　エレ 12:4　ホセ 4:3
ウ 詩 50:15　詩 91:15　ミカ 7:7　ハバ 3:18　フィ 4:6
エ エレ 9:10
オ ヨブ 38:41　詩 104:21　詩 145:15　詩 147:9
カ 王I 17:7　王I 18:5　エレ 14:1

第２章
キ エレ 4:5　エゼ 33:3
ク ゼカ 8:3
ケ ゼパ 1:16
コ アモ 3:6
サ ゼパ 1:14　マラ 4:1
シ エレ 4:28　エレ 13:16　アモ 5:18

ス アモ 4:13; ゼパ 1:15; セ ヨエ 1:6; ソ 出 10:14; タ ヨエ 1:19; チ アモ 7:4; ツ 創 2:8; 創 13:10; イザ 51:3。

走って行く様は乗用馬のようである。[ア] **5** 山々の頂を行く兵車のような響きを立てて彼らは跳び回る。[イ] 刈り株をむさぼり食って燃える火のような音を立てながら。[ウ] それは強大な民のようであり，戦闘隊列を組んでいる。[エ] **6** それのためにもろもろの民は激しい痛みを覚える。[オ] すべての顔は，必ずや[興奮の]ほてりを示しているであろう。[カ]

7「強力な者たちのように彼らは走る。[キ] 戦人のように城壁を上る。また各自自分の道を行きつつ，その道筋を変えない。[ク] **8** 互いに押し合うこともない。走路を行く強健な男子のようにして彼らは進んで行く。飛び来る物の中で倒れる者がいるとしても，[他の者]は進路からそれない。

9「都市の中へ彼らは突き進む。城壁の上を彼らは走る。家々の上に彼らは上る。窓から盗人のように入り込む。**10** その前で地は動揺した。天は激動した。太陽や月さえ暗くなり，[ケ] 星もその輝きをとどめた。[コ] **11** そしてエホバは必ずその軍勢[サ]の前に声を上げる。[シ] その陣営には非常に多くの者がいるからである。[ス] その言葉を遂行する者は強大なのである。エホバの日は大いなる[日]であり，[セ] 大いに畏怖の念を抱かせるものなのである。だれかその下でこらえ得ようか」。[ソ]

12「ゆえに今また」と，エホバはお告げになる，「あなた方は心をつくし，断食[タ]と涙とどうこく[チ]とをもってわたしに帰れ。[ツ] **13** そして，あなた方の衣ではなく，[テ] 心を裂け。[ト] あなた方の神エホバに帰れ。[神]は慈しみと憐れみを持ち，[ア] 怒ることに遅く，[イ] 愛ある親切に富んでいるからである。[ウ] そして，その災いに関して必ず悔やむのである。[エ] **14** [神]が身を翻してまさに悔やみ，[オ] その後に祝福[カ]を，あなた方の神エホバのための穀物の捧げ物や飲み物の捧げ物を残さ[ない]かどうかをだれが知っているだろうか。

15「シオンで角笛を吹き鳴らせ。[キ] 断食の時を神聖なものとせよ。[ク] 聖会を召集せよ。[ケ] **16** 民を集めよ。会衆を神聖にせよ。[コ] 年寄りたちを集合させよ。子供たち，また乳を吸う者たちを集めよ。[サ] 花婿はその奥室から，花嫁はその婚姻の間から出よ。

17「玄関と祭壇との間[シ]で，祭司たち，エホバに奉仕する者たちは泣き悲しんで言え，『エホバよ，どうかご自分の民を哀れんでください。ご自分の相続物をそしりの的[ス]，諸国民によって支配されるものとはなさらないでください。どうして彼らがもろもろの民の中で，「彼らの神はどこにいるのか」などと言ってよいでしょうか』。[セ] **18** そうすれば，エホバは自らの土地のために熱心になり，[ソ] 自分の民に同情を示すであろう。[タ] **19** そしてエホバは答えて自分の民にこう言う。『今わたしは穀物と新しいぶどう酒と油をあなた方に送る。あなた方はきっとそれに満ち足りるであろう。[チ] わたしはもはやあなた方を諸国民のそしりの的とはしない。[ツ]

第2章

ア 啓 9:7
イ 啓 9:9
ウ イザ 5:24
エ 箴 30:27
オ エレ 8:21
カ ナホ 2:10
キ サⅡ 1:23
ク 箴 30:27
ケ エレ 4:28; ヨエ 2:31; マタ 24:29; ルカ 21:25; 使徒 2:20; 啓 9:2
コ イザ 13:10
サ ヨエ 2:25
シ 詩 46:6; イザ 42:13; エレ 25:30; ヨエ 3:16; アモ 1:2
ス ヨエ 2:2
セ エレ 30:7; アモ 5:18; ゼパ 1:15
ソ 民 24:23; ナホ 1:6; 啓 6:17
タ サI 7:6; 代Ⅱ 20:3
チ エズ 10:1; イザ 22:12; ヤコ 4:9
ツ エレ 4:1; ホセ 12:6; ホセ 14:1
テ 創 37:34; サⅡ 1:11
ト 王Ⅱ 22:19; 詩 34:18; 詩 51:17; イザ 57:15

第二欄

ア 出 34:6; ミカ 7:19
イ 民 14:18; イザ 48:9; ミカ 7:18; ナホ 1:3
ウ ネヘ 9:17; 詩 86:15; 詩 103:8; ヨナ 4:2
エ 詩 106:45
オ 代Ⅱ 30:8; エレ 18:8; ヨナ 3:9; ゼパ 2:3
カ イザ 65:8; ミカ 7:20; ハガ 2:19
キ ヨエ 2:1
ク エレ 36:9; ヨエ 1:14
ケ 代Ⅱ 7:9
コ 出 19:10
サ 申 29:11; 申 31:12; 代Ⅱ 20:13
シ 代Ⅱ 8:12; マタ 23:35
ス 申 28:37; 詩 44:14
セ 申 32:27; 詩 42:10; 詩 79:10; 詩 115:2; ミカ 7:10; ソ ゼカ 1:14; ゼカ 8:2; タ 申 32:36; 詩 103:13; イザ 60:10; 哀 3:22; ホセ 11:8; ルカ 15:20; ヤコ 5:11; チ イザ 62:8; アモ 9:13; マラ 3:10; ツ エゼ 34:29; エゼ 36:15。

20 そして北方から来た者[ア]をあなた方の上からはるかに遠ざけ，その者をまさに追い散らして水のない地と荒れ果てた所に行かせ，その顔を東方の海[イ]に，その背部を西方の海[ウ]に向けさせる。そして彼の悪臭はまさに立ち上り，その異臭は絶えず上って行く[エ]。[神]は自分の行なうところにおいてまさに大いなる事を行なうからである』。

21「地よ，恐れてはいけない。喜び，かつ歓び楽しめ。エホバは自分の行なうところにおいてまさに大いなる事を行なうからである[オ]。 **22** 開けた野の獣たちよ，恐れてはいけない[カ]。荒野の牧草地は必ず緑になるからである[キ]。樹木はまさしくその実りを出すのである[ク]。いちじくの木とぶどうの木は必ずその活力を出すことになる[ケ]。 **23** そして，シオンの子らよ，あなた方の神エホバにあって喜び，かつ歓び楽しめ[コ]。[神]は秋の雨を必要なだけ必ず与え[サ]，あなた方に豊かな雨を，秋の雨と春の雨とを初めの時のように降らせるからである[シ]。 **24** そして，脱穀場は[清められた]穀物で満ち，搾りおけは新しいぶどう酒と油であふれることになる[ス]。 **25** こうしてわたしは，いなご，はい回る翼のないいなご，またごきぶりと毛虫，すなわちわたしがあなた方の中に送ったわたしの大いなる軍勢が食い荒らした年月に対して償いをする[セ]。 **26** そしてあなた方はまさしく食べ，食べて満ち足り[ソ]，あなた方にこれほどすばらしい事を行なった[タ]あなた方の神エホバの名を賛美することになる[チ]。わたしの民は定めのない時に至るまで恥を被ることはない[ア]。 **27** そしてあなた方は，わたしがイスラエルの中におり[イ]，わたしがあなた方の神エホバであって，ほかの者はいないことを必ず知るであろう[ウ]。こうしてわたしの民は定めのない時に至るまで恥を被ることはない。

28「またその後，わたしは自分の霊をあらゆる肉なる者[エ]の上に注ぐことになる[オ]。あなた方の息子や娘たちは必ず[カ]預言する。あなた方の老人たちは夢を見る。あなた方の若者たちは幻を見る。 **29** そして，その日には下男やはしためたちの上にもわたしの霊を注ぎ出す[キ]。

30「そしてわたしは天と地に異兆を与える[ク]。血と火また煙の柱である[ケ]。 **31** 畏怖の念を抱かせる，エホバの大いなる日の来る前に[コ]，太陽は闇に変わり[サ]，月は血になるであろう[シ]。 **32** しかし，エホバの名を呼び求める者はみな安全に逃れることになる[ス]。エホバの述べたとおり，シオンの山とエルサレムに，また生き残った者たちの中に逃れ出た者たちがいるからであり[セ]，その者たちをエホバは呼び寄せているのである」[ソ]。

3 「見よ，その日，わたしがユダとエルサレムの捕らわれ人たちを連れ戻す[タ]その時に[チ]， **2** わたしはまたあらゆる国民を集め寄せ[ツ]，これをエホシャファトの低地平原に下らせる[テ]。わたしはそこで，彼らが諸国民の中に散らしたわたしの民またわたしの相続物であるイスラエルのために，彼らに対して

第２章
ア エレ 1:14
イ エゼ 47:18
ウ 申 11:24; 申 34:2
エ イザ 34:3
オ 詩 126:3
カ 詩 36:6
キ 詩 65:12; イザ 30:23; ゼカ 8:12
ク 詩 67:6; イザ 51:3; エゼ 34:27
ケ アモ 9:14
コ 詩 28:7; イザ 12:6; イザ 41:16; イザ 61:10; ハバ 3:18; ゼカ 10:7
サ レビ 26:4
シ 申 11:14; ゼカ 10:1; ヤコ 5:7
ス レビ 26:10; 箴 3:10; アモ 9:13; マラ 3:10
セ ヨエ 1:4; アモ 4:9
ソ レビ 26:5; 申 6:11; 詩 22:26
タ 詩 13:6; 詩 72:18; イザ 25:1
チ 申 26:10

第二欄
ア 詩 37:19; ゼパ 3:11; ロマ 5:5
イ レビ 26:11; 詩 46:5; エゼ 37:26
ウ 申 4:35; 王I 8:60; イザ 45:5
エ ゼカ 12:10; ヨハ 7:39; 使徒 10:45
オ イザ 32:15; イザ 44:3; エゼ 39:29; 使徒 2:17
カ 使徒 21:9
キ 使徒 2:18
ク 使徒 2:19
ケ 啓 9:2
コ ゼパ 1:14; マラ 4:5
サ 使徒 2:20
シ イザ 13:10; ヨエ 3:15; マタ 24:29; マル 13:24; ルカ 21:25; 啓 6:12
ス 詩 50:15; 使徒 2:21; ロマ 10:13
セ イザ 46:13; オバ 17
ソ イザ 11:11; エレ 31:7; ミカ 4:7; ロマ 9:27

第３章 タ 申 30:3; エレ 16:15; エゼ 39:28; アモ 9:14; チ エレ 30:3; エゼ 38:14; ゼパ 3:20; ツ ゼパ 3:8; ゼカ 14:2; 啓 16:16; テ ヨエ 3:12。

自ら裁きを行なう[ア]。彼らはわたしの土地を配分し合った[イ]。 **3** また，わたしの民のためにしきりにくじを引いた[ウ]。彼らは遊女のために男の子を与え[エ]，ぶどう酒のために女の子を売って[酒を]飲もうとするのであった。

4「そしてまた，ティルスとシドン[オ]，またフィリスティア[カ]の全域よ，あなた方はわたしとどんなかかわりがあるのか。これが報いとしてあなた方がわたしに加える仕打ちか。それで，あなた方がわたしにこのような仕打ちを加えているのであれば，わたしはその仕打ちのゆえに迅速に，速やかにあなた方の頭に返報する[キ]。 **5** あなた方がわたしの銀とわたしの金を取り[ク]，わたしの望ましい良い物を自分たちの神殿に携え入れたゆえに[ケ]， **6** またユダの子らとエルサレムの子らをギリシャ人の子ら[コ]に売り渡し[サ]，これをその領地からはるか遠くに立ち退かせようとした[シ][ゆえに]， **7** 今わたしは彼らを奮い立たせて，あなた方が彼らを売り渡したその場所から[来させ][ス]，こうしてあなた方の仕打ちに対してあなた方の頭に返報する[セ]。 **8** またわたしはあなた方の息子や娘たちをユダの子らの手に売り渡し[ソ]，彼らはこれをシェバの人々[タ]に，遠くの国民[チ]に売り渡すことになる。エホバ自ら[これを]語ったのである。

9「あなた方は諸国民の中でこうふれ告げよ[ツ]。『戦いを神聖なものとせよ！ 強力な者たちを奮い立たせよ[テ]！ これを近くに来させよ！ すべての戦人を上って来させよ[ト]！ **10** あなた方のすきの刃を剣に，刈り込みばさみを小槍に打ち変えよ[ア]。弱い者は言え，「わたしは強力だ」と[イ]。 **11** 周りのすべての国の民よ，加勢に来るように[ウ]。集い寄れ[エ]』」。

エホバよ，その場所へあなたの強力な者たちを下って来させてください[オ]。

12「諸国民は奮い立て。エホシャファトの低地平原に来たれ[カ]。そこでわたしは周囲のすべての国民を裁くために座に着くからである[キ]。

13「鎌を突き入れよ[ク]。収穫物は熟したからである[ケ]。来たれ，下り行け。ぶどうの搾り場は満ちたからである[コ]。搾りおけはまさにあふれる。彼らの悪がみなぎったからである[サ]。 **14** 群がる民，群がる民が決定の低地平原にいる[シ]。エホバの日が近く，決定の低地平原に臨んでいるからである[ス]。 **15** 太陽や月も必ず暗くなり，星さえその輝きをとどめる[セ]。 **16** そして，シオンからエホバはとどろき，エルサレムからその声を放つ[ソ]。そして，天と地は必ず激動する[タ]。しかしエホバはその民のための避け所となり[チ]，イスラエルの子らのための要害となる[ツ]。 **17** こうしてあなた方は，わたしがあなた方の神エホバであり，わたしの聖なる山シオンに住んでいること[テ]を知ることになる[ト]。そしてエルサレムは聖なる場所とならねばならない[ナ]。よそ人たちはもはやそこを通らない[ニ]。

18「またその日，山々には甘いぶどう酒が滴り[ヌ]，丘には乳が流れ，ユダの

第３章

ア イザ 66:16; エゼ 38:22
イ エレ 12:14; エゼ 35:10; ゼパ 2:8
ウ オバ 11
エ 申 23:17
オ イザ 23:12; ゼカ 9:2
カ エレ 47:4; エゼ 25:15
キ アモ 1:10; ロマ 2:6
ク 代II 21:17
ケ サI 5:2
コ 創 10:2; ゼカ 9:13
サ 申 28:32; エゼ 27:13
シ 申 28:68
ス イザ 11:12; イザ 43:5; イザ 49:12; エレ 23:8; エゼ 34:12
セ 詩 62:12; エレ 17:10; エレ 25:14; エレ 30:23
ソ オバ 20
タ ヨブ 1:15; エゼ 27:22
チ エレ 6:20
ツ イザ 34:1; エレ 31:10
テ イザ 8:9; エレ 46:3
ト エゼ 38:7

第二欄

ア イザ 2:4; ミカ 4:3
イ ゼカ 12:8
ウ エゼ 38:9; ゼパ 3:8
エ 啓 16:14
オ 詩 103:20; テサII 1:7; 啓 19:14
カ ヨエ 3:2
キ 詩 76:9; 詩 96:13
ク 啓 14:19
ケ エレ 51:33; 啓 14:18
コ イザ 63:3; 哀 1:15; 啓 14:20
サ 創 6:5; イザ 13:11
シ 啓 19:19
ス イザ 34:2; ヨエ 2:1; ゼパ 1:14
セ イザ 13:10; エゼ 32:7; ヨエ 2:31; 使徒 2:20
ソ エレ 25:30; アモ 1:2
タ イザ 13:13
チ 詩 18:2; 詩 50:15
ツ 箴 18:10
テ オバ 16; ゼカ 8:3
ト 詩 9:16

ナ イザ 4:3; ニ イザ 35:8; イザ 60:18; ナホ 1:15; ゼカ 14:21; 啓 21:27; ヌ アモ 9:13; ゼカ 9:17。

川床にはどこも水が流れる。そして，エホバの家からひとつの泉がわき出て，それがアカシアの木の奔流の谷を潤すことになる。 **19** エジプトは荒れ果てた所となり，エドムは荒れ果てた荒野となる。それはユダの子らに対する暴虐のゆえである。その土地で彼らは罪のない血を流した。 **20** しかしユダには，定めのない時に至るまで人が住む。また，エルサレムには代々にわたって。 **21** そしてわたしは，罪がないとはみなさなかった彼らの血を罪のないものとみなすようになる。エホバはシオンに住まうであろう」。

第3章
ア 詩 46:4 エゼ 47:1 啓 22:1
イ イザ 41:19
ウ イザ 19:1
エ エレ 49:17 エゼ 25:13
オ アモ 1:11 オバ 10

第二欄
ア イザ 33:20

イ 詩 48:8; イザ 60:15; アモ 9:15; ウ 詩 103:10; イザ 4:4; エゼ 36:25; ミカ 7:19; エ 詩 48:1; イザ 24:23; ミカ 4:7。

アモス書

1 テコアの牧羊者たちの中にいたアモスの言葉。それは，ユダの王ウジヤの時代，イスラエルの王ヨアシュの子ヤラベアムの時代，地震の二年前に，イスラエルに関して幻で見たものであった。 **2** そして彼はこう言った：

「エホバはシオンからとどろき，エルサレムからその声を発せられる。牧者たちの牧草地は必ず喪に服し，カルメルの頂上も必ず枯れ果てる」。

3 「エホバはこのように言われた。『「ダマスカスの三つの反抗のゆえ，また四つの[反抗]のゆえに，わたしはそれを翻さない。彼らがギレアデを鉄の脱穀機で踏み砕いたからである。 **4** それでわたしはハザエルの家に火を送る。それはベン・ハダドの住まいの塔をむさぼり食わねばならない。 **5** またわたしはダマスカスのかんぬきを折り，ビクアト・アベンから[その]住民を，ベト・エデンから[その]笏を握る者を断ち滅ぼす。シリアの民はキル[の地]に流刑にされる」と，エホバは言った』。

6 「エホバはこのように言われた。『「ガザの三つの反抗のゆえ，また四つの[反抗]のゆえに，わたしはそれを翻さない。彼らが流刑者たちすべてをそっくり流刑にしてエドムに引き渡したからである。 **7** それでわたしはガザの城壁に火を送る。それはそこの住まいの塔をむさぼり食わねばならない。 **8** またわたしは，アシュドドから[その]住民を，アシュケロンからは[その]笏を握る者を断ち滅ぼす。わたしは手を返してエクロンに向ける。フィリスティア人の残りの者たちは滅びることになる」と，主権者なる主エホバは言った』。

9 「エホバはこのように言われた。『ティルスの三つの反抗のゆえ，また四つの[反抗]のゆえに，わたしはそれを翻さない。彼らが流刑者たちすべてをそっくりエドムに引き渡したから，また兄弟たちとの契約を思い起こさなかった[ため]である。 **10** それでわたしはティルスの城壁に火を送る。それはそこの住ま

第1章
ア サⅡ 14:2 代Ⅱ 11:6
イ 代Ⅱ 26:1 イザ 1:1 ホセ 1:1
ウ 王Ⅱ 13:13
エ 王Ⅱ 14:23 アモ 7:10
オ ゼカ 14:5
カ 王Ⅱ 17:13
キ ヨエ 3:16
ク エレ 25:30
ケ サⅠ 25:2 イザ 33:9 ナホ 1:4
コ イザ 7:8 イザ 8:4
サ 王Ⅱ 8:12 王Ⅱ 10:32 王Ⅱ 10:33 王Ⅱ 13:7
シ 王Ⅰ 19:15 王Ⅱ 8:8
ス エレ 49:27
セ 王Ⅰ 20:21
ソ イザ 7:8 イザ 17:1
タ 王Ⅱ 16:9 イザ 22:6 アモ 9:7

第二欄
ア エゼ 25:15
イ 代Ⅱ 21:17 代Ⅱ 28:18 ヨエ 3:6
ウ オバ 11
エ エレ 25:20 エレ 47:1 ゼカ 9:5
オ イザ 20:1
カ エレ 47:5
キ ゼパ 2:4 ゼカ 9:7
ク 詩 81:14
ケ イザ 14:29 エレ 47:4 エゼ 25:16 ゼパ 2:5

コ エゼ 26:2; サ ヨエ 3:6。

いの塔をむさぼり食わねばならない[ア]』。

11「エホバはこのように言われた。『エドムの三つの反抗のゆえ[イ],また四つの[反抗]のゆえに,わたしはそれを翻さない。彼が自分の兄弟を剣で追ったゆえ[ウ],自らの憐れみの特質を損なった[ため]である[エ]。彼の怒りは永久にかきむしり,その憤怒—彼はそれを果てしなく保った[オ]。 **12** それでわたしはテマンに火を送り込む[カ]。それはボツラ[キ]の住まいの塔をむさぼり食わねばならない』。

13「エホバはこのように言われた。『「アンモンの子らの三つの反抗のゆえ[ク],また四つの[反抗]のゆえに,わたしはそれを翻さない[ケ]。彼らがギレアデの身重の女たちを切り裂いたからである。それは自分たちの領地を広げようとしてであった[コ]。 **14** それでわたしはラバ[サ]の城壁に火をかける。それはそこの住まいの塔をむさぼり食わねばならない。戦闘の日の警報と,暴風の日の大荒れのうちに[シ]。 **15** そして彼らの王は流刑にされねばならない。彼もその君たちも共に[ス]」と,エホバは言った』。

2「エホバはこのように言われた。『「モアブの三つの反抗のゆえ[セ],また四つの[反抗]のゆえに,わたしはそれを翻さない。彼が石灰のためにエドムの王の骨を焼いたからである[ソ]。 **2** それでわたしはモアブに火を送り込む。それはケリヨト[タ]の住まいの塔をむさぼり食わねばならない。喧騒のうちにモアブは死ぬのである。警報のうち,角笛の響きのうちに[チ]。 **3** そしてわたしは裁き人をその中から断ち,そのすべての君たちを彼と共に殺す[ア]」と,エホバは言った』。

4「エホバはこのように言われた。『ユダの三つの反抗のゆえ[イ],また四つの[反抗]のゆえに,わたしはそれを翻さない。彼らがエホバの律法を退けたから[ウ],またその規定を守らなかった[ため]である。彼らの偽り[エ],すなわちその父祖たちも追い求めたものであるが,それが彼らを終始さまよわせた[オ]。 **5** それでわたしはユダに火を送り込む。それはエルサレムの住まいの塔をむさぼり食わねばならない[カ]』。

6「エホバはこのように言われた。『イスラエルの三つの反抗のゆえ[キ],また四つの[反抗]のゆえに,わたしはそれを翻さない。彼らが義なる者をただ銀のために,貧しい者を一足のサンダル[の価]のために売り渡したからである[ク]。 **7** 彼らは立場の低い者たちの頭に地の塵をあえぎ求めている[ケ]。また,柔和な者たちの道を押しやる[コ]。そして,男とその父とが[同じ]女のところに行った[サ]。わたしの聖なる名を冒とくするためであった[シ]。 **8** また彼らは,質に取った衣を敷いて[ス]すべての祭壇[セ]の傍らに身を伸ばす。科料に処された者たちからのぶどう酒をその神々の家で飲む[ソ]』。

9「『しかしわたしは,彼らのゆえにアモリ人[タ]を滅ぼし尽くした。その高さは杉の木のように高く,巨木のように精力にあふれた者であった[チ]。それでもわたしは,その上の実りも,下の根も滅ぼし尽くした[ツ]。 **10** またわたしは,あなた

第1章

ア エゼ 26:12
イ イザ 34:5
　ヨエ 3:19
ウ エゼ 25:12
エ ヨブ 6:14
オ 代II 28:17
　オバ 10
カ 創 36:11
　オバ 9
キ 創 36:33
　イザ 34:6
　エレ 49:13
ク エゼ 25:3
　ゼパ 2:8
ケ 申 23:3
　代II 20:1
コ 裁 11:13
　エレ 49:1
　エゼ 35:10
サ エレ 49:2
　エゼ 25:5
シ 詩 83:15
ス エレ 27:3
　エレ 49:3

第2章

セ エレ 48:29
　エゼ 25:8
　ゼパ 2:8
ソ イザ 33:12
タ エレ 48:24
チ イザ 15:1

第二欄

ア 民 24:17
　イザ 16:14
　エレ 48:7
イ 王II 17:19
　エレ 2:13
　エレ 9:26
ウ レビ 26:15
　代II 36:14
　ネヘ 1:7
　ダニ 9:11
エ イザ 28:15
　エレ 16:19
オ 代II 30:7
　エレ 9:14
カ サI 12:15
　代I 28:9
　代II 36:19
　エレ 17:27
　エレ 37:8
　エレ 52:13
　ホセ 8:14
キ 申 28:45
　王II 17:7
　エゼ 23:5
　ホセ 4:1
ク 出 23:6
　エゼ 22:12
　ヨエ 3:3
　アモ 5:11
　アモ 8:6
ケ アモ 4:1
コ イザ 10:2
　アモ 5:12
サ レビ 18:8
　レビ 18:15
　エゼ 22:11
　コI 5:1
シ エゼ 36:20
　エゼ 43:8
　ロマ 2:24

ス 出 22:26; 申 24:12; エゼ 18:12; セ ホセ 8:11; ホセ 10:1; ソ 裁 9:27; タ 民 21:24; 申 2:31; ヨシ 24:8; 詩 135:11; チ イザ 2:13; ツ 申 2:32; 申 2:33。

方をエジプトの地から携え上り,[ア] 四十年のあいだ荒野を歩かせ,[イ] こうしてアモリ人の地を取得させた。[ウ] **11** さらにわたしは,あなた方の子らのある者を預言者として,[エ]若者たちのある者をナジル人[オ]として起こしつづけた。本当はこうすべきではなかったのか,イスラエルの子らよ』と,エホバはお告げになる。

12「『それなのにあなた方はナジル人にぶどう酒を飲ませ,[カ] 預言者に命令を課して言った,「あなた方は預言してはならない[キ]」と。 **13** 今わたしはあなた方の下にある物を揺るがす。刈り取った一続きの穀物をいっぱいに積んだ荷車が揺れるかのように。 **14** また,逃げて行くべき場所は,敏しょうな者からさえ消え去ることになる。[ク]だれか強い者が彼の力を強化することもなく,力ある者がその魂を逃れさせることもない。[ケ] **15** そして,弓を取る者も立ち得ず,足の速い者も逃れ得ず,馬に乗る者もその魂を逃れさせることができない。[コ] **16** そして,力ある者たちの中の心の強固な者も,その日には裸で逃げることになる[サ]』と,エホバはお告げになる」。

3 「イスラエルの子らよ,あなた方に関し,わたしがエジプトの地から携え上った全家に関してエホバが話された[シ]この言葉を聞け。[ス]こう言われた。 **2**『わたしは,地上のすべての家族[セ]のうちただあなた方だけを知った。[ソ]そのゆえにわたしは,あなた方に対し,そのすべてのとがに関して言い開きを求めるのである。[タ]

3 「『約束をして会ったのではないのに二人の者が一緒に歩くだろうか。[チ] **4** 獲物がないのにライオンが森でほえるだろうか。[ア] たてがみのある若いライオンは,何も捕らえていないのにその隠れ場から声を上げるだろうか。 **5** 鳥は,おびき寄せるわなもないのに地の上の仕掛けにかかるだろうか。[イ] 仕掛けは,全く何も捕らえていないのに地面からはね上がるだろうか。 **6** 都市の中で角笛が吹かれるなら,その民はおののくのではないか。[ウ] 都市の中で災いが起きるなら,それはエホバが行動したのではないか。 **7** 主権者なる主エホバは,内密の事柄を自分の僕である預言者たちに啓示してからでなければ何一つ事を行なわないのである。[エ] **8** ライオンがいてほえ声を上げた![オ] だれが恐れないであろうか。主権者なる主エホバが語った! だれが預言しないであろうか』。[カ]

9「『それをアシュドドの住まいの塔の上で,エジプトの地の住まいの塔の上で広めて,[キ] このように言え。「サマリアの山々に向かって集い来たれ。[ク] その内にある多くの騒乱を,その中でなされている数々の詐取の行為を見よ。[ケ] **10** それで彼らは,すなわち暴虐を積み重ね,[コ] その住まいの塔で奪略を働いている者たちは,正直な事柄をどのように行なうべきかを知ってはいない[サ]」と,エホバはお告げになる』。

11「それゆえ,主権者なる主エホバはこのように言われた。『敵対者がまさにその地の周囲にいる。[シ] その者は必ずあなたの力をくじき,あなたの住まいの塔はまさに強奪に遭う』。[ス]

第2章

ア 出 12:51; 詩 105:43; ミカ 6:4
イ 民 14:34; 申 2:7; ネヘ 9:21; 使徒 7:42
ウ 申 1:20
エ サI 3:20; 王I 17:1; 王I 19:19; 代II 36:15
オ 民 6:2; 裁 13:5; 哀 4:7
カ 民 6:3
キ イザ 30:10; エレ 11:21; アモ 7:12; 使徒 4:18; テサI 2:16
ク アモ 9:1
ケ 詩 33:16; 王II 25:5
コ イザ 30:16
サ 申 28:25

第3章

シ アモ 2:10
ス イザ 46:3; ホセ 4:1
セ 創 10:32; エレ 10:25
ソ 出 19:5; 申 7:6; 詩 147:19
タ ヨブ 34:11; エレ 9:25; エゼ 9:6; ダニ 9:12; ホセ 12:2; アモ 4:12; ロマ 2:9
チ 創 6:9; 創 17:1; コII 6:14

第二欄

ア 詩 104:21; イザ 31:4
イ 伝 9:12
ウ エレ 4:5; ゼパ 1:16
エ 創 6:13; 創 18:17; 王I 22:23; 王II 3:17; 王II 22:20; 詩 25:14; イザ 42:9; ダニ 9:22; ダニ 11:2; ヨハ 15:15; 啓 1:1
オ 箴 20:2; 箴 30:30; エレ 4:7; アモ 1:2
カ エレ 20:9; アモ 7:15; 使徒 4:20; 使徒 5:20
キ エレ 46:14
ク 王II 17:23

ケ イザ 9:9; ホセ 7:1; アモ 4:1; コ ゼパ 1:9; サ イザ 26:10; エレ 4:22; シ 王II 17:6; イザ 7:17; ス ホセ 11:6; アモ 6:8。

12「エホバはこのように言われた。『羊飼いがライオンの口から[羊の]二本のすねや耳の片はしをかろうじて救い出すかのように,イスラエルの子ら,すなわちサマリアにいて華やかな寝いすやダマスコ製の長いすに座している者たちもまたそのようにして救い出されるであろう』。

13「『聞け，ヤコブの家で証しせよ』と，主権者なる主エホバ，万軍の神はお告げになる。 **14**『わたしに対するイスラエルの反抗に関して言い開きを求める日に，わたしはベテルの祭壇に対しても言い開きを求めるのである。その祭壇の角は必ず断たれて地に落ちる。 **15** またわたしは，夏の家のほかに，冬の家も打ち倒す』。

「『こうして象牙の家は滅びうせねばならない。多くの家が必ず終わりを見る』と，エホバはお告げになる」。

4 「サマリアの山にいるバシャンの雌牛たちよ,この言葉を聞け。立場の低い者からだまし取り,貧しい者を打ち砕き,その主人たちに，『さあ持って来い,共に飲もう』と言う者たちよ。 **2** 主権者なる主エホバは自らの神聖さにかけてこう誓われた。『「見よ,あなた方に[その]日が来る。彼は必ず肉かぎであなた方をつり上げ,あなた方のしんがりを釣り針で[引き上げる]。 **3** またあなた方は,破れ口[から]各人まっすぐに出て行く。そして,ハルモンに投げ出されることになる」と,エホバはお告げになる』。

4「『あなた方はベテルに来て違犯をおかすがよい。ギルガルにおいて幾度も違犯を重ねよ。朝にはあなた方の犠牲を携えて来るように。三日目には十分の一を。 **5** そして,パン種を入れたものによって感謝の犠牲の煙をくゆらせよ。自発的な捧げ物についてふれ告げよ。[それを]言い広めよ。あなた方はそのようにすることを愛したのである，イスラエルの子らよ』と，主権者なる主エホバはお告げになる。

6「『それでわたしとしても，あなた方のすべての都市で何も付いていない歯を，すべての場所でパンの不足をあなた方にもたらした。それでもあなた方はわたしのもとに戻らなかった』と，エホバはお告げになる。

7「『それでわたしも，収穫までなお三月ある時にもあなた方に大雨を与えることをしなかった。また,一つの都市で雨を降らせて,別の都市では雨を降らせないこともあった。雨の降る一続きの土地がある一方で,わたしが雨を降らせなかったほうの土地は干上がるのであった。 **8** そして,二,三の都市が水を飲もうと一つの都市によろめき行くが,それでも満ち足りることはなかった。だがあなた方はわたしのもとに戻らなかった』と，エホバはお告げになる。

9「『わたしはあなた方を立ち枯れと白渋病で打った。あなた方の園とぶどう園とは増し加わった。だが,あなた方のいちじくの木とオリーブの木は,毛虫がこれをむさぼり食うのであった。それでもあなた方はわたしのもとに戻らなかった』と,エホバはお告げになる。

第3章

ア サI 17:34
イ イザ 8:4
ウ アモ 6:4
エ 代II 24:19; エゼ 3:17
オ 出 32:34; エレ 9:25; ホセ 4:9
カ 王I 12:33; 王II 23:15; 代II 31:1; ホセ 13:2
キ 代II 34:7; ホセ 10:2; ミカ 1:6
ク 裁 3:20
ケ エレ 36:22
コ 王I 22:39
サ イザ 5:9; アモ 6:11

第4章

シ アモ 6:1
ス 詩 22:12; エゼ 39:18; ホセ 4:16
セ 箴 22:22; ホセ 4:2; ミカ 2:2; マラ 3:5; ヤコ 5:4
ソ 出 15:11; 詩 89:35
タ ハバ 1:15
チ 王II 25:4; エゼ 12:12
ツ 王I 12:29; エゼ 20:39; ホセ 4:13; アモ 3:14

第二欄

ア ホセ 4:15; ホセ 9:15; アモ 5:5
イ 民 28:4; 申 14:28; 申 26:12; ホセ 8:13
ウ レビ 7:12
エ レビ 22:18; 申 12:6
オ ホセ 9:1
カ 申 32:24; 王II 8:1
キ レビ 26:26; 申 28:38; 王I 18:2; 王II 4:38
ク 代II 28:22; エレ 3:7; エレ 5:3
ケ 申 28:23; 王I 8:35; 代II 7:13; イザ 5:6
コ ヨエ 1:20
サ 王I 18:5; エレ 14:3
シ エレ 23:14; ホセ 7:10
ス 申 28:22; 王I 8:37; ハガ 2:17
セ 申 28:42

ソ イザ 42:24; エレ 5:3。

10「『わたしはあなた方の間にエジプトにあるような疫病を送った。[ア]剣であなた方の若者たちを殺し,[イ]あなた方の馬を生け捕りにすることもした。[ウ]さらに,あなた方の宿営の悪臭をあなた方の鼻孔に終始立ち上らせた。[エ]だがあなた方はわたしのもとに戻らなかった』[オ]と,エホバはお告げになる。

11「『わたしはあなた方の中で覆すことを行なった。神がソドムとゴモラを覆したときのようであった。[カ]そしてあなた方は,燃える中からつかみ出された丸太のようになった。[キ]それでもあなた方はわたしのもとに戻らなかった』[ク]と,エホバはお告げになる。

12「それゆえに,イスラエルよ,わたしはそのことをあなたに対して行なう。わたしがこれをあなたに行なうゆえに,イスラエルよ,あなたは,自分の神に会う用意をせよ。[ケ] 13 見よ,山々を形造った方,[コ]風を創造した方,[サ]地の人にその思っている事柄を告げる方,[シ]あけぼのを薄暗がりに変える方,[ス]地の高い所を踏み進む方,[セ]万軍の神エホバがそのみ名である」。[ソ]

5「イスラエルの家よ,あなた方に関しわたしが哀歌[タ]として述べるこの言葉を聞け。

2「処女[チ]のイスラエルは倒れた。[ツ]
再び立ち上がることはできない。[テ]
彼女は自らの地に打ち捨てられた。
これを起き上がらせる者はいない。[ト]

3「主権者なる主エホバはこのように言われたのである。『一千をもって進み出たその都市が百を残すのみとなる。百をもって進み出た者が十を残すのみとなる。イスラエルの家にとって[そのようになる]』。[ア]

4「エホバはイスラエルの家にこのように言われたのである。『わたしを捜し求めて[イ]生きつづけよ。[ウ] 5 そして,ベテルを捜し求めてはいけない。[エ]ギルガルに来てはならない。[オ]ベエル・シェバに渡って行ってはならない。[カ]ギルガルといえども必ず流刑にされるからである。[キ]そしてベテル,それは怪異な所となるであろう。[ク] 6 ヨセフの家よ,[ケ]エホバを捜し求めて生きつづけよ。[コ][神]が火のように活動することのないため,[サ]それがまさにむさぼり食うことのないため,ベテルに[それを]消す者がいなくならないためである。[シ] 7 公正をただの苦よもぎに変えている者たち,[ス]義を地に投げ捨てた者たちよ。[セ] 8 キマ星座[ソ]とケシル星座[タ]の造り主,[チ]深い陰を朝に変える者,[ツ]昼を夜のように暗くした者,[テ]海の水を呼び寄せてそれを地の表に注ぎ出す者[ト]―エホバがその名である。[ナ] 9 それは,強い者に奪略を襲い来たらせて,防備の施された所にも奪略を臨ませる者なのである。

10「『門の中で,彼らは戒めを与える者を憎み,[ニ]全き事柄を語る者を忌まわしく思った。[ヌ] 11 それで,あなた方が立場の低い者から地代を取り立て,その者から穀物の貢ぎを取りつづけているゆえに,[ネ]あなた方は切り石で家を建てはしたが,自分がそれに住みつづけることはないであろう。[ノ]好ましいぶど

第4章
ア 出 9:3; 申 28:27; 申 28:60; 詩 78:50
イ レビ 26:25; 王II 8:12
ウ 王II 13:7
エ 申 28:26
オ エレ 23:14
カ 創 19:24; ユダ 7
キ ゼカ 3:2; ユダ 23
ク エゼ 24:13; ホセ 7:10
ケ エレ 17:10; エゼ 18:30; エゼ 22:31; ヘブ 4:13
コ 詩 65:6; 詩 95:4; イザ 40:12
サ 詩 147:18; エレ 10:13
シ 詩 139:2; ダニ 2:28
ス 出 10:22; 出 14:20; イザ 5:30; エレ 13:16; アモ 8:9
セ 申 32:13; ミカ 1:3
ソ イザ 47:4; エレ 10:16

第5章
タ エレ 7:29; エゼ 19:1; エゼ 27:2
チ エレ 14:17
ツ イザ 3:8
テ イザ 24:20
ト エレ 2:28

第二欄
ア 申 4:27; 申 28:62; イザ 10:22
イ 代II 15:2; イザ 55:6; エレ 29:12
ウ 詩 69:32; 箴 4:4; イザ 55:3
エ 王I 12:29; アモ 4:4
オ ホセ 4:15
カ アモ 8:14
キ 王II 17:6; ホセ 9:15
ク イザ 1:13
ケ ゼカ 10:6
コ エゼ 33:11
サ ヘブ 12:29
シ エゼ 20:47
ス アモ 6:12
セ エゼ 3:20; エゼ 18:24
ソ ヨブ 9:9
タ イザ 13:10
チ ヨブ 38:31
ツ ヨブ 12:22
テ 出 10:21

ト ヨブ 36:27; 伝 1:7; ナ 詩 83:18; アモ 4:13; ニ 王I 18:17; 箴 13:19; イザ 29:21; ヌ 王I 22:8; ペテI 3:16; ネ ミカ 2:2; ノ イザ 9:10; ゼパ 1:13。

う園を設けはしたが，自分がそのぶどう酒を飲みつづけることはないであろう。 **12** わたしは，あなた方の反抗の行ないがいかに多く，あなた方の罪がいかに甚だしいかを知っているのである。義人に敵意を示す者，口止め金を取る者，門の中で貧しい人々を押しのけた者たちよ。 **13** それゆえに,洞察力のある者はその時には沈黙するであろう。それは災いの時となるからである。

14「『悪ではなく，善を捜し求めよ。あなた方が生きつづけるためである。また,それによって,あなた方の述べたとおり,万軍の神エホバがあなた方と共にいるようになるためである。 **15** 悪を憎み，善を愛し，門の中で公正を固く定めよ。万軍の神エホバはヨセフの残っている者たちに恵みを示すことになるかもしれない』。

16「それゆえ，エホバ，万軍の神エホバはこのように言われた。『すべての公共広場で泣き叫びが生じ，すべての街路で民は「ああ，ああ！」と言うであろう。そして彼らは農夫を喪に呼び,嘆き悲しむことに慣れた者たちを泣き叫びに[呼ぶ]ことになる』。 **17**『またすべてのぶどう園で泣き叫びが生じる。わたしがあなたの中を通るからである』と，エホバは言われた。

18「『エホバの日を待ちこがれている者は災いだ！　それで,あなた方にとってエホバの日はどのようなものとなるであろうか。それは暗闇であり，何の光もない。 **19** 人がライオンのゆえに逃げるときのようであり,熊がまさにその者に出会う。また,家に入って手を壁に当てた[ときのよう]である。そのとき蛇がその者をかんだ。 **20** エホバの日は暗闇であって,光ではない。それは暗がりであって，明るさはない。そうではないか。 **21** わたしはあなた方の祭りを憎み,[これを]退けた。わたしはあなた方の聖会のにおいを楽しまない。 **22** また,あなた方が全焼燔の捧げ物をささげるとしても,その供え物を喜びとはしない。あなた方の共与の犠牲の肥えたものに目をとめない。 **23** あなたの歌の騒々しさをわたしのもとからのけよ。あなたの弦楽器の音色をわたしに聞こえないようにせよ。 **24** そして，公正を水のように,義を絶えず流れ行く奔流のようにわき出させよ。 **25** イスラエルの家よ,あなた方が荒野で四十年の間わたしの近くに携えて来たのは犠牲と供え物であったのか。 **26** だが,あなた方は必ず,あなた方の王サクトと，カイワン,すなわち自分たちのためにこしらえたあなた方の像,あなた方の神たる星を担ぎまわるであろう。 **27** ゆえにわたしはあなた方をダマスカスのかなたに流刑にする』。万軍の神エホバという名を持たれる方がこう言われた」。

6「シオンで安逸に過ごしている者,サマリアの山を頼みとしている者たちは災いだ！　彼らは国々の民の主要な部分のうちの際立った者たちであり，イスラエルの家はその者たちのもとに来た。 **2** カルネに渡って行って，

第５章
ア 申 28:30　ハガ 1:6
イ 王Ⅱ 17:7
ウ 申 31:21　エレ 29:23
エ 詩 37:12　アモ 2:6
オ サⅠ 12:3
カ 箴 22:22　イザ 10:2
キ 申 15:7　イザ 29:21　エゼ 22:12　アモ 2:7　ヤコ 2:6
ク ミカ 2:3
ケ 箴 11:27　イザ 1:16　ミカ 6:8　ロマ 2:7
コ レビ 18:5　申 30:20　詩 69:32　ロマ 10:5
サ 代Ⅱ 15:2　ミカ 3:11　ミカ 7:20
シ 詩 34:14　詩 97:10　ロマ 12:9　ヨハⅢ 11
ス 代Ⅱ 19:6　アモ 5:24
セ エレ 31:7　ゼカ 10:6
ソ 出 32:30　詩 62:12　ゼパ 2:3
タ イザ 22:12　エレ 9:10
チ ヨエ 1:11
ツ エレ 9:17
テ イザ 16:10　エレ 48:33　ホセ 9:2
ト 出 12:12　ナホ 1:12
ナ イザ 5:19　エレ 17:15　マラ 3:2
ニ エレ 30:7　ヨエ 1:15　アモ 4:12
ヌ ゼパ 1:15

第二欄
ア 王Ⅰ 20:30　イザ 24:17　イザ 24:18　エレ 15:2
イ エゼ 34:12　啓 16:10
ウ 箴 15:8　箴 21:27　イザ 1:11　エレ 6:20
エ 創 8:21　レビ 26:31
オ 詩 50:8　イザ 66:3　ホセ 6:6
カ 創 4:5　レビ 7:12
キ イザ 1:11
ク 箴 28:9　アモ 6:5　アモ 8:10

ケ 箴 21:3; ミカ 6:8; ヘブ 13:16; コ ロマ 14:17; サ ヨシ 24:14; エゼ 20:8; 使徒 7:42; シ レビ 20:2; ス 出 20:4; 詩 115:8; 使徒 7:43; セ 王Ⅱ 15:29; 王Ⅱ 17:6; ソ アモ 4:13;　**第６章**　タ 王Ⅰ 22:39; アモ 3:15。

見よ。そこから人の多いハマト[ア]に行き，さらにフィリスティア人のガト[イ]に下れ。それらはこれらの王国より勝っているだろうか。その領地はあなた方の領地より大きいだろうか[ウ]。 **3** [あなた方は自分の]思いの中から災いの日を退けて[エ]，暴虐の住みかを近寄せるのか[オ]。 **4** 象牙の寝いすに横たわり[カ]，その長いすに寝そべる者たち，群れの中の雄羊を，肥えさせた子牛の中から若い雄牛を食べる者[キ]，**5** 弦楽器の音に合わせて即吟し[ク]，ダビデのように歌のための楽器を自ら考案した者[ケ]，**6** ぶどう酒の鉢から飲み[コ]，最上の油[サ]で身に油をそそぎ，ヨセフの大変災[シ]を見ても病むことのなかった者たちよ。

7「ゆえに今，彼らは流刑になる者たちの先頭に立たされて流刑にされる[ス]。寝そべる者たちの浮かれ騒ぎは過ぎ去らねばならない。

8「『主権者なる主エホバが自らの魂にかけてこう誓った[セ]』と，万軍の神エホバはお告げになる。『「わたしはヤコブの誇りを忌まわしく思い[ソ]，その住まいの塔を憎んだ[タ]。わたしは[その]都市とそこに満ちるものとを引き渡す[チ]。**9** そして，一つの家に十人が残されているとしても，その者たちさえ死ぬことになる[ツ]。 **10** そして，その父の兄弟がそれを一人ずつ運び出さねばならず，それを一人ずつ焼いて，骨をその家から携え出そうとする[テ]。そしてその者は家の一番奥にいる者に向かって，『あなたのところにまだだれかいるか』と問うのである。するとその者はきっと，『いや，だれもいない！』と言う。それで彼は，『黙っていなさい！ これはエホバの名を口にする時ではないのだから』と言うことになる[ア]」。

11「『今エホバは命じているのである[イ]。そして[神]は必ず大きな家を打ち倒して荒れ塚とし，小さな家を砕けくずとする[ウ]。

12「『馬は大岩の上を走るだろうか。人は[そこを]牛ですき返すだろうか。あなた方は公正を毒草に変え[エ]，義の実りを苦よもぎに[変えた]のである。 **13** むなしい事柄を歓んでいる者[オ]，「我々の力で角を自分たちのものにしたのではないか[カ]」と言っている者たちよ。 **14** 見よ，イスラエルの家よ，わたしはあなた方に対してひとつの国民を起こす[キ]』と，万軍の神エホバはお告げになる。『彼らは必ずあなた方をハマトに入るところ[ク]からアラバの奔流の谷にまで圧迫するであろう』」。

7 これは，主権者なる主エホバがわたしに見させてくださった事柄である。見よ，[神]は後の種まきによって生え出て来るその始めに[いなごの]群れをまとめておられた[ケ]。そして，見よ，それは王の刈り草の後の，後の種まきであった。**2** そして，それがその地の草木を食い尽くしてしまった時に，わたしはこう言った。「主権者なる主エホバよ，どうかお許しください[コ]。ヤコブのだれが立ち上がれるでしょうか。彼は小さな者なのです[サ]」。

3 エホバはこれに関して悔やまれた[シ]。「それは起きない」と，エホバは言われた。

4 これは，主権者なる主エホバがわ

第6章

ア 民 34:8; 王II 14:28
イ 代II 26:6
ウ イザ 10:10; ナホ 3:8
エ 詩 10:13; 伝 8:11; イザ 56:12; エゼ 12:27; ペテII 3:4
オ アモ 5:12
カ 王I 22:39
キ イザ 22:13
ク イザ 5:12
ケ 代II 7:6; 代II 29:25
コ イザ 5:11
サ マタ 26:7; ヨハ 12:3
シ 王II 15:29; 王II 17:6
ス 申 28:41; アモ 5:5
セ エレ 51:14; アモ 4:2; ヘブ 6:13
ソ 箴 16:18; エゼ 33:28; ホセ 5:5
タ 哀 2:5
チ ミカ 1:6
ツ 詩 109:13
テ サI 31:12

第二欄

ア 王II 6:33
イ イザ 10:5; イザ 55:11
ウ 王II 25:9; アモ 3:15
エ 王I 21:13; 詩 94:20; イザ 59:13; ホセ 10:4; アモ 5:7
オ イザ 44:9
カ 申 8:17; 詩 75:5; ダニ 4:30
キ 申 28:49; 王II 15:29; 王II 17:6; イザ 7:20; イザ 8:4; イザ 10:5; ホセ 10:6
ク 民 34:8; 王I 8:65

第7章

ケ ヨエ 1:4; ヨエ 2:25
コ 詩 130:4; エレ 14:7; ダニ 9:19
サ イザ 37:4; エレ 42:2
シ 申 32:36; 詩 106:45; ホセ 11:8; ヨナ 3:10; ヤコ 5:16

たしに見させてくださった事柄である。見よ，主権者なる主エホバは火による争いを呼び求めておられた[ア]。それは広大な水の深みをも食い尽くしてゆき，一続きの土地を食い尽くした。 **5** それでわたしは言った，「主権者なる主エホバよ，どうかとどめてください[イ]。ヤコブのだれが立ち上がれるでしょうか。彼は小さな者なのです[ウ]」。

6 エホバはこれに関して悔やまれた[エ]。「それもまた起きない」と，主権者なる主エホバは言われた。

7 この事も見させてくださった。見よ，エホバは下げ振り[をもって造られた]城壁の上に立っておられた[オ]。また，その手には下げ振りがあった。 **8** そうしてエホバはわたしにこう言われた。「アモスよ，あなたは何を見ているのか」。それでわたしは言った，「下げ振りです」。するとエホバはさらにこう言われた。「今わたしは，わたしの民イスラエルの中に下げ振りを置く[カ]。わたしはこれ以上それを赦すことをしない[キ]。 **9** そして，イサクの高き所[ク]は必ず荒廃に帰せられ，イスラエルの聖なる所[ケ]もまた荒れ廃れる[コ]。わたしは剣をもってヤラベアムの家に立ち向かう[サ]」。

10 すると，ベテルの祭司[シ]アマジヤがイスラエルの王ヤラベアム[ス]のもとに人を遣わしてこう言った。「アモスはイスラエルの家のただ中であなたに対する陰謀をたくらみました[セ]。この地は彼のすべての言葉を我慢することができません[ソ]。 **11** アモスはこのように述べたのです。『ヤラベアムは剣で死ぬ。そしてイスラエルは，必ず自分の土地を追われて流刑にされる[ア]』」。

12 そしてアマジヤはアモスに対してこう言った。「幻を見る者よ，行け[イ]。ユダの地へ逃げて行け。そこでパンを食らうがよい。そこで預言するのならよい。 **13** だが，ベテルではこれ以上いっさい預言をしてはならない[ウ]。ここは王の聖なる所[エ]であり，王国の家なのだ」。

14 そこでアモスは答えてアマジヤに言った，「わたしは預言者ではなく，預言者の子でもなかった[オ]。わたしは牧夫であり[カ]，エジプトいちじくの実をはさむ者であった。 **15** だが，エホバは羊の群れを追うことから離れさせてわたしを連れて来られた。そしてエホバは，『行って，わたしの民イスラエルに預言せよ』と言われた[キ]。 **16** それで今，エホバのこの言葉を聞くように。『「イスラエルを責める預言をしてはならない[ク]。イサクの家を責める[言葉]を出してはならない[ケ]」と，あなたは言っているのか。 **17** そのためにエホバはこのように言った。「あなたの妻は都市の中で遊女となる[コ]。また，あなたの息子や娘たちは剣によって倒れる。さらに，あなたの土地は測り縄で配分される。そして，あなた自身は汚れた土地で死ぬ[サ]。イスラエルは自らの土地を追われて必ず流刑にされる[シ]」』」。

8 これは，主権者なる主エホバがわたしに見させてくださった事柄である。見よ，夏の果実を入れたかごがあった[ス]。 **2** そしてこう言われた。「ア

第7章
ア エレ 4:4
イ 出 32:11
ウ イザ 1:9
エ 出 32:14
オ ゼカ 4:10
カ 哀 2:8
キ エレ 15:6 エゼ 7:2 アモ 8:2
ク 王I 12:32 ホセ 10:8
ケ 王I 12:31
コ アモ 5:5 アモ 8:14
サ 王II 15:10 ホセ 13:16
シ 王I 12:32 王I 13:33
ス 王II 14:23
セ エレ 26:8
ソ エレ 18:18 ルカ 23:2

第二欄
ア アモ 5:5 アモ 6:7
イ イザ 30:10
ウ アモ 2:12 使徒 4:17 使徒 5:28
エ 王I 12:29 王I 12:32 王I 13:1
オ 王I 20:35 王II 4:38
カ アモ 1:1
キ エレ 1:7 エゼ 2:3 ペテII 1:21
ク エレ 11:21 アモ 7:13
ケ 申 32:2 ミカ 2:6
コ 哀 5:11
サ 王II 17:6
シ レビ 26:33 エレ 36:31

第8章
ス エレ 24:1

モスよ，何を見ているのか」。それでわたしは言った，「夏の果実を入れたかごです」。するとエホバはなおもこう言われた。「わたしの民イスラエルに終わりが到来した。わたしはこれ以上彼らを赦すことはしない。 **3**『またその日，神殿の歌声はまさに泣きわめく声となる』と，主権者なる主エホバはお告げになる。『幾多の死がいが出る。いたる所で人は[それを]まさに投げ出すであろう ― 沈黙せよ！』

4「貧しい者につかみかかる者たちよ，これを聞け。地の柔和な者たちを絶やそうとして **5** このように言う者たちよ。『新月が過ぎて穀類を売ってもよいようになるまでにあとどれだけあるか。また，安息日が[過ぎて]穀物を売りに出せるまではどうか。これは，エファを小さくし，シェケルを大きくし，欺きのはかりを偽造するため，**6** 立場の低い人々をただの銀で買い，貧しい者を一足のサンダル[の価]で[買う]ため，こうして穀物のくずを売りつけるためである』。

7「エホバはヤコブの優越性にかけてこう誓われた。『彼らのすべての業をわたしは決して忘れない。 **8** その地が動揺し，そこに住む者すべてが嘆き悲しまねばならないのはそのためではないか。そこは，そのすべてが必ずナイルのように持ち上がり，エジプトのナイルのようにもまれて沈む』。

9「『またその日』と，主権者なる主エホバはお告げになる，『わたしは真昼に太陽を沈ませ，晴れた日にその地に闇をもたらす。 **10** そしてわたしはあなた方の祭りを喪に，あなた方のすべての歌を哀歌に変え，すべての腰に粗布を，すべての頭にはげを来たらせる。わたしはそれを一人[息子]のための喪のように，その結末を苦渋の日のようにする』。

11「『見よ，[その]日が来る』と，主権者なる主エホバはお告げになる。『そしてわたしはその地に飢きんを送り込む。パンの飢きんではない。水の渇きでもない。エホバの言葉を聞くことの[飢きん]である。 **12** そして彼らは海から海に至るまで，北から日の出の方に至るまでもよろめき行く。彼らはエホバの言葉を捜し求めて行き巡る。それでも[それを]見いだせない。 **13** その日には，愛らしい処女たち，そして若者たちも，渇きのために弱り衰える。 **14** それは，サマリアの罪科にかけて誓いをし，「ダンよ，あなたの神が生きているとおり」，「ベエル・シェバの道が生きているとおり」と言う者たちである。それで彼らは必ず倒れ，もはや立ち上がれない』」。

9 わたしは，エホバが祭壇の上方に位置しておられるのを見た。そうしてこう言われた。「柱の頭を打って，敷居まで激動するようにせよ。そして彼らを，そのすべてを頭のところで切り断て。そうすれば，そのしんがりはわたしが剣で殺す。逃げる者は一人として逃げおおせない。逃れ出る者も一人として逃走しきれない。 **2** たとえシェオルに掘り下るとしても，わたしの手がこれをそこから取り出す。たとえ天に上るとしても，わたしはこれをそこ

第8章
ア エレ 1:11
イ エレ 24:8
ウ 哀 4:18
　エゼ 7:2
エ アモ 4:12
　アモ 7:8
オ ホセ 10:5
　ヨエ 1:13
　アモ 5:23
カ エレ 9:21
　アモ 6:10
キ 詩 37:14
　詩 140:12
　箴 30:14
ク 詩 14:4
　アモ 2:6
ケ 民 10:10
コ ネヘ 10:31
サ 出 20:8
　ネヘ 13:15
シ レビ 19:36
　ミカ 6:10
ス 箴 11:1
　箴 20:23
　ホセ 12:7
セ レビ 25:39
　アモ 2:6
ソ 申 33:26
　詩 47:4
　詩 68:34
タ エレ 17:1
　ホセ 8:13
　ナホ 1:3
チ イザ 5:25
ツ ホセ 4:3
テ アモ 9:5
ト エレ 15:9
　ミカ 3:6
　マタ 24:29

第二欄
ア ホセ 2:11
イ エゼ 7:18
ウ エレ 6:26
　ルカ 7:12
エ サI 3:1
　詩 74:9
　エゼ 7:26
　マタ 4:4
オ 箴 1:28
カ 哀 2:19
キ ヨシ 23:7
　王I 12:30
　ホセ 8:5
　ホセ 10:5
ク 王I 12:29
ケ アモ 5:5
コ 王II 18:11
　ホセ 13:16

第9章
サ イザ 6:1
　エゼ 1:28
シ 詩 68:21
　ハバ 3:13
ス イザ 24:18
　イザ 30:16
　アモ 2:14
セ 詩 139:8
　箴 15:11

から引き下ろす。[ア] **3** また，たとえカルメルの頂に身を隠しても，わたしはそこから注意深く捜して必ずこれを捕らえる。[イ] また，たとえ彼らがわたしの目の前から離れて海の底に身を忍ばせたとしても，[ウ] わたしは蛇に命じてそこに下らせ，それが彼らをかむことになる。**4** そして，たとえ彼らがその敵の前でとりこになるとしても，わたしはそこから剣に命じ，それが彼らを殺すことになる。[エ] わたしは彼らに目を留めて，良いことではなく悪いことを求める。[オ] **5** こうして，主権者なる主，万軍のエホバ自らその地に触れるゆえに，それは溶け去る。[カ] そこに住む者はみな嘆き悲しむことになる。[キ] そこは，そのすべてが必ずナイルのように持ち上がり，またエジプトのナイルのように沈み込む。[ク]

6 「『天に自分の階段を築き，[ケ] 自ら基を据えた地の上に構築物を設けている者，[コ] 海の水を呼び出して[サ] それを地の表に降り注がせる者，[シ] エホバがその名である』。[ス]

7 「『イスラエルの子らよ，あなた方はわたしにとってクシュ人の子らのようではないか』と，エホバはお告げになる。『わたしはイスラエルをエジプトの地から，[セ] フィリスティア人[ソ]をクレタから，シリアをキル[タ]から携え上ったのではなかったか』。

8 「『見よ，主権者なる主エホバの目はこの罪深い王国の上にある。[チ] [神]はそれを必ず地の表から滅ぼし尽くす。[ツ] とはいえ，わたしはヤコブの家を全く滅ぼし尽くすのではない』[テ] と，エホバはお告げになる。 **9** 『見よ，わたしは命令を出して，イスラエルの家をあらゆる国民の中で揺すぶるのである。[ア] ふるいを揺すって，一つの小石も地に落ちないようにするときと同じように。**10** 彼らは剣にかかって死ぬ — わたしの民のすべての罪人たち，[イ] 「災いが近づいたり，我々にまで及んだりすることはない」と唱えている者たちである』。[ウ]

11 「『その日，わたしは倒れている[エ]ダビデの仮小屋[オ]を起こし，[カ] その破れを必ず修復する。またその荒れ跡を起こし，必ずそれを築き上げて昔の日のようにする。[キ] **12** 彼らがエドムの残されているところを取得するためである。[ク] そして，わたしの名がとなえられるあらゆる国の民[ケ]も』。この事を行なっておられるエホバがお告げになる。

13 「『見よ，[その]日が来る』と，エホバはお告げになる。『すき返す者がまさに収穫する者に追いつき，[コ] 種を運ぶ者がぶどうを踏みつぶす者に[追いつく]。[サ] 山々にはまさに甘いぶどう酒が滴り，[シ] 丘はみな流れ溶ける。[ス] **14** そしてわたしは自分の民イスラエルの捕らわれ人たちを再び集め，[セ] 彼らは荒廃した都市をまさしく建て直して[そこに]住み，[ソ] ぶどう園を設けてそのぶどう酒を飲み，園を造ってその実を食べるであろう』。[タ]

15 「『そしてわたしは彼らを必ずその土地に植え，彼らはわたしが与えたその土地からもはや抜き取られることはない』[チ] と，あなたの神エホバは言われた」。

第9章

ア ヨブ 20:6; エレ 49:16; エレ 51:53; オバ 4
イ ヨブ 34:22; 詩 139:7; エレ 23:24
ウ 詩 139:9
エ レビ 26:33; 申 28:65; エゼ 5:12
オ レビ 17:10; 申 28:63; エレ 44:11; ペテI 3:12
カ 詩 46:6; ミカ 1:4
キ ホセ 4:3
ク アモ 8:8
ケ 詩 102:19
コ イザ 45:18
サ ヨブ 36:27; 詩 135:7
シ 詩 147:8; アモ 5:8
ス 出 3:15; エレ 31:35; アモ 4:13
セ 出 12:51; ホセ 12:13; アモ 2:10
ソ エレ 47:4
タ 王II 16:9; イザ 22:6; アモ 1:5
チ 詩 11:4; 箴 5:21; 箴 15:3
ツ 王I 13:34; 王II 18:11
テ エレ 30:11

第二欄

ア レビ 26:33; 申 28:64
イ 王II 18:12; エゼ 20:38; ナホ 1:3
ウ 詩 10:13; ペテII 3:4
エ エゼ 21:27; 使徒 15:16
オ イザ 16:5
カ イザ 9:6; イザ 11:1; エレ 23:5; エゼ 17:24; エゼ 37:24; ゼカ 12:8; ルカ 1:31
キ サII 7:11; 詩 89:36
ク 民 24:18; イザ 11:14; オバ 19
ケ 使徒 15:17
コ レビ 26:5; エゼ 36:35
サ ホセ 2:22
シ ヨエ 3:18
ス イザ 35:1; イザ 55:12
セ エズ 3:1; エレ 30:3; エゼ 39:25
ソ イザ 61:4; イザ 65:21; エゼ 36:33; タ イザ 62:8; エレ 30:10; エゼ 28:26; ミカ 4:4; チ イザ 60:21; エレ 24:6; エゼ 34:28; エゼ 37:25; ヨエ 3:20。

オバデヤ書

1 オバデヤの幻：

これは主権者なる主エホバがエドムに関して言われたことである。[ア]「わたしたちがエホバから聞いた知らせがある。諸国民の中に遣わされた使節がいる。『あなた方は立ち上がれ。彼女に対する戦闘に立ち上がろう[イ]』」。

2「見よ，わたしはあなたを諸国民の中の小さな者とした。[ウ]あなたは大いにさげすまれている。[エ] **3** あなたの心のせん越さがあなたを欺いた。[オ]大岩の隠れ場に，自分の住まう高みにとどまっている者，[カ]その心に，『だれがわたしを地に引き下ろすだろうか』と言う者よ。 **4** たとえあなたが自分の居所を鷲のように高くしようとも，また星の間に巣をかけようとも，わたしはそこからあなたを引き下ろす[キ]」と，エホバはお告げになる。

5「あなたのところに来たのが盗人であったなら，奪い取る者が夜の間に[入って来た]のであれば，あなたはどれほど沈黙したであろうか。[ク]彼らは自分の望むだけのものを盗むのではないか。また，あなたのところに来たのがぶどうを集める者であったなら，多少の採り残しを残しておかないだろうか。[ケ] **6** だが，エサウに属する者たちはどこまで調べ出されたことか。[コ]その秘められた宝は[いかに]探り出されたことか。 **7** 彼らは境界にまであなたを追いやった。あなたと契約を結んでいた者たちが皆あなたを欺いた。[ア]あなたと平和に過ごしていた者たちがあなたを打ち負かした。[イ]あなたと食物を共にしていた者たちが，識別力のない者[ウ]のようにしてあなたの下に網を敷くであろう。 **8** その日にはそのようになるのではないか」と，エホバはお告げになる。

「そしてわたしはエドムから必ず賢者を滅ぼし去り，[エ]エサウの山地から識別力を[尽きさせる]。 **9** また，テマンよ，[オ]あなたの力ある者たちは恐れおののくことになる。[カ]殺りく[キ]のため，一人一人エサウの山地から断たれるからである。[ク] **10** あなたの兄弟ヤコブに対する暴虐のゆえに[ケ]恥辱があなたを覆う。[コ]あなたは定めのない時に至るまで切り断たれることになる。[サ] **11** あなたが離れてわきに立った日，よそ人たちが彼の軍勢をとりこにし，[シ]全くの異国人が彼の門をくぐり，[ス]エルサレムに関してくじを引いた日，[セ]あなたもまたその一人のようであった。

12「またあなたは，あなたの兄弟の日，その不運の日に，その光景を見守っているべきではない。[ソ]ユダの子らが滅びの日にあるのを見て歓ぶべきではない。[タ][彼らの]苦難の日に大口を開けているべきではない。 **13** わたしの民の災難の日にその門の中へ入って来るべきではない。[チ]あなたは彼の災難の日にその災いを見つめるべきではない。彼

ア イザ 21:11 エゼ 25:12 ヨエ 3:19 アモ 1:11
イ エレ 49:14 オバ 15 マラ 1:4
ウ エレ 49:15
エ エレ 49:8
オ 箴 16:18 エレ 49:16 マラ 1:4
カ 代II 25:12
キ エレ 49:16 アモ 9:2
ク エレ 49:9
ケ 申 24:21 イザ 17:6
コ エレ 49:10

第二欄

ア エレ 27:6 哀 1:19 エゼ 23:22
イ エレ 38:22
ウ エレ 49:7
エ 詩 33:10 コI 3:19
オ 創 36:11 エゼ 25:13 アモ 1:12
カ 詩 76:7 エレ 49:22
キ イザ 34:5
ク イザ 34:6
ケ 創 27:42 民 20:20 詩 83:5 詩 137:7 ヨエ 3:19 アモ 1:11
コ エレ 49:13
サ マラ 1:3 マラ 1:4
シ 王II 24:10 王II 25:5 エレ 52:28
ス 王II 25:4
セ ヨエ 3:3
ソ ミカ 4:11
タ 箴 17:5 箴 24:17 哀 4:21
チ ゼカ 1:15

の災難の日にその富に手を出すべきではない。 **14** また，道の分かれる所に立って，逃れて来た者たちを断ち滅ぼそうとすべきではない。災難の日にその生き残った者たちを引き渡すべきでもない。 **15** あらゆる国の民に対するエホバの日が近いからである。あなたがしたとおりにあなたに対しても行なわれる。あなたの加えた仕打ちがあなた自身の頭に帰する。 **16** あなた方がわたしの聖なる山で飲んだとおりに,すべての国の民も常にそのようにして飲みつづけるのである。そして彼らはまさに飲んで飲み干し，まるでいなかったかのようになる。

17「だが，シオンの山には逃れて来る者たちがいるであろう。そこは必ず聖なる所とされるのである。そしてヤコブの家はその取得すべき物を取得しなければならない。 **18** また，ヤコブの家は火となり，ヨセフの家は炎とならねばならない。そしてエサウの家は刈り株と[なるのである]。それを燃え立たせ，むさぼり食うのである。こうしてエサウの家には生き残る者がいなくなる。エホバ自ら[これを]語ったのである。 **19** そして彼らはネゲブを,まさにエサウの山地に属する所を，またシェフェラを，すなわちフィリスティア人に属する所を取得しなければならない。さらに彼らはエフライムの野とサマリアの野を取得しなければならない。そしてベニヤミンはギレアデを[取得するように]。 **20** また,この塁壁の流刑者たちについても,カナン人の[所有していた]所はザレパテに至るまでイスラエルの子らのものとなる。そして,エルサレムの流刑者,セファラドにいた者たちは,ネゲブの諸都市を取得する。

21「そして，救う者たちは必ずシオンの山に上って来る。エサウの山地を裁くためである。こうして王権はエホバのものとされなければならない」。

ア 詩 137:7; エゼ 25:12
イ 詩 83:4; アモ 1:11
ウ エレ 30:7
エ エレ 9:25; エレ 25:32; エレ 49:12; ヨエ 3:14; ミカ 5:15; ペテII 3:10
オ エゼ 35:15; マタ 7:2
カ エレ 30:23; テサII 1:6; ヤコ 2:13
キ エレ 25:17; エレ 49:12
ク ヨエ 2:32
ケ イザ 4:3; ゼカ 8:3
コ イザ 14:2; エゼ 35:10; アモ 9:12
サ イザ 10:17; ゼカ 12:6

第二欄

ア イザ 5:24
イ エレ 49:18; エゼ 35:15; オバ 9
ウ イザ 11:14; アモ 9:12
エ アモ 1:8
オ エレ 31:6
カ 王II 17:24
キ ヨシ 13:25
ク 詩 122:7
ケ 創 13:7; ゼカ 14:21
コ 王I 17:9; ルカ 4:26
サ エレ 13:19; エレ 33:13
シ ネヘ 9:27; 詩 2:6; イザ 19:20; 啓 7:4

ス エレ 31:6; ヨエ 2:32; セ 詩 149:7; エゼ 35:11; ソ 詩 22:28; ゼカ 14:9。

ヨナ書

1 そして，エホバの言葉がアミタイの子ヨナに臨むようになって，こう言った。 **2**「立って，大いなる都市ニネベに行き，彼らの悪がわたしの前に達したことをふれ告げよ」。

3 ところがヨナは立って,エホバの前からタルシシュへ逃げて行くのであった。そして彼はついにヨッパに下り,タルシシュへ行く船を見つけた。それで彼はその料金を払って,その中へ下りて行った。エホバの前から離れて彼らと共にタルシシュへ行こうとしてであった。

4 するとエホバ自ら大風を海に投じ，海には大あらしが生じた。そのため船は今にも難破しそうになった。 **5** それで船員たちは恐れて，各々自分の神

第1章

ア 王II 14:25; ルカ 11:29
イ 創 10:11; ナホ 1:1; ゼパ 2:13; マタ 12:41
ウ 創 18:20; ヤコ 5:4; 啓 18:5
エ 創 10:4; 代II 9:21; イザ 23:1; エレ 10:9
オ ヘブ 10:38
カ ヨシ 19:46; 使徒 9:36; 使徒 10:5

第二欄　ア 詩 78:26; アモ 4:13; イ 詩 107:25; 使徒 27:14; ウ 詩 96:5; イザ 41:29; コI 8:4。

に助けを呼び求めるようになった。そして彼らは船内の品物を次々に海に投げ出した。その分だけ[船を]軽くしようとしてであった[ア]。しかしヨナは下に降りて，その甲板船の一番奥に来ていた。そして，そこに横になって深く眠り込んだ[イ]。 **6** やがて船長が近くにやって来て，こう言った。「眠っている人よ，あなたはどうしたのか。起きて，あなたの神に呼びかけてほしい[ウ]！ [まことの]神が顧みてくださって，わたしたちは滅びないですむかもしれない[エ]」。

7 やがて人々は互いにこう言いだした。「さあ，くじを引こうではないか[オ]。だれのせいでこんな災いに遭っているのかを知るのだ[カ]」。そこで彼らはくじを引いていったが，最後にそのくじはヨナに当たった[キ]。 **8** それで彼らは[ヨナ]に言った，「さあ，どうか言ってくれ。だれのせいで我々はこんな災いに遭っているのか[ク]。あなたはどんな仕事をする人か，どこの人か。国はどこか，どの民の人なのか」。

9 そこで彼は言った，「わたしはヘブライ人[ケ]で，天の神エホバ[コ]を，海と陸とを造られた方[サ]を恐れる者です[シ]」。

10 すると人々は大いに恐れるようになり，彼に対してさらにこう言った。「あなたがしたこの事はどういうことなのか[ス]」。彼がエホバの前から逃げようとしていることを，人々は知ったのである。彼がそのように話したからであった。 **11** 最後に彼らは言った，「海が静まってくれるようにするために，我々はあなたをどのようにしたらよいのか[ア]」。海がますます荒れてきたからである。 **12** それで彼は言った，「わたしを抱え上げて，海の中に投げ込んでください。そうすれば，海はあなた方のために静まるでしょう。この大あらしがあなた方に臨んでいるのはわたしのためだということが，わたしには分かっているのです[イ]」。 **13** それでも人々は何とか切り抜けて，[船を]陸に戻そうとしていた。しかし，それはできなかった。海がますます荒れてきたからである[ウ]。

14 それで彼らはエホバに呼ばわるようになってこう言った[エ]。「ああ，どうかエホバよ，この人の魂のためにわたしたちが滅びてしまうことのないようにしてください。そして，罪のない血をわたしたちに帰させないでください[オ]。エホバよ，あなたはご自分の喜びとなるように事を行なわれたのですから[カ]」。 **15** そののち彼らはヨナを抱え上げて海の中に投げ込んだ。すると海は，その荒れ狂いが収まってくるのであった[キ]。 **16** それを見て人々はエホバを大いに恐れるようになり[ク]，エホバに犠牲をささげて[ケ]誓約を立てた[コ]。

17 一方エホバは大魚に任じてヨナを呑み込ませた[サ]。そのためヨナはその魚の内部に三日三晩いることになった[シ]。

2 その時ヨナは魚の内部から自分の神エホバに祈って[ス]，**2** こう言った。

「自分の苦難の中からわたしはエホバに呼ばわった[セ]。するとわたしに答えてくださった[ソ]。

第1章

ア 使徒 27:18 使徒 27:38
イ マタ 8:24
ウ 詩 107:6
エ ヨナ 3:9
オ 箴 16:33 箴 18:18 使徒 13:19
カ ヨシ 7:14 サI 14:42
キ ヨシ 7:18
ク ヨシ 7:19 サI 14:43
ケ 創 14:13 創 40:15
コ 詩 103:19 詩 115:16 詩 136:26
サ ネヘ 9:6 詩 95:5 詩 146:6 使徒 14:15
シ 伝 12:13 啓 15:4
ス ヨシ 7:25 詩 96:4

第二欄

ア サII 21:3
イ サII 24:17 代I 21:17 詩 25:9
ウ 詩 107:25
エ 詩 65:2 詩 107:28 イザ 26:16
オ 創 9:6 申 21:8
カ 詩 115:3 詩 135:6 ダニ 4:35
キ 詩 65:7 詩 89:9 詩 107:29 マタ 8:26
ク ダニ 6:26 使徒 5:11
ケ 詩 50:15
コ 創 28:20 詩 50:14
サ 創 1:21 詩 104:25
シ マタ 12:40 マタ 16:4 ルカ 11:30

第2章

ス 代II 33:13 詩 91:15 イザ 26:16 ホセ 5:15
セ 詩 130:1 哀 3:55
ソ 詩 22:24 詩 120:1

シェオルの腹の中からわたしは
　助けを叫び求めた。〔ア〕
あなたはわたしの声を聞いてく
　ださった。〔イ〕
3 あなたがわたしを深み[に],大海の
　最中に投げ込まれると,〔ウ〕
そのとき川がわたしを取り巻
　いた。
あなたのすべての砕け波と大
　波 ― それがわたしの上を越え
　て行った。〔エ〕
4 それでわたしは言った,『わたしは
　あなたの目の前から打ち払わ
　れました！〔オ〕
あなたの聖なる神殿をどうして再
　び見ることがあるでしょうか』。〔カ〕
5 水は魂に達するまでわたしを取り
　巻いた。〔キ〕水の深みがずっとわ
　たしを囲み込んだ。
水草はわたしの頭に巻き付いた。
6 山々の底にわたしは下って行った。
地は,そのかんぬきは,ずっと定
　めなくわたしの上にあった。
それでも,わたしの神エホバ,あ
　なたはわたしの命を坑の中か
　ら引き上げてくださった。〔ク〕
7 わたしの魂が自分の内で衰え果て
　た時,〔ケ〕わたしが思い出した方,〔コ〕
　それはエホバであった。
その時わたしの祈りはあなたの
　もとに,あなたの聖なる神殿の
　中に達した。〔サ〕
8 不真実な偶像を見守る者,その者た
　ちは自分の愛ある親切から離
　れてゆく。〔シ〕

9 しかしわたしは,感謝の声をもって
　あなたに犠牲をささげる。〔ア〕
自分の誓約したことをわたしは
　果たす。〔イ〕救いはエホバのもの
　である」。〔ウ〕

10 やがてエホバはその魚に命じ,それはヨナを陸に吐き出した。〔エ〕

3 その後エホバの言葉が再度ヨナに臨んでこう言った。〔オ〕 **2**「立って,大いなる都市ニネベに行き,わたしがあなたに語る布告をふれ告げよ」。〔カ〕

3 そこでヨナは,エホバの言葉のとおりに立ってニネベに行った。〔キ〕さて,ニネベは神にとって大きな都市であり,〔ク〕歩いて回ると三日かかった。 **4** ついにヨナはその都市に入ることになり,歩いて一日の道のりを行き,しきりにふれ告げてこう言った。「あとわずか四十日でニネベは覆される」。〔ケ〕

5 すると,ニネベの人々は神に信仰を置くようになり,〔コ〕断食をふれ告げて粗布をまとい,〔サ〕その最も大なる者から最も小なる者までがそうするのであった。 **6** その言葉がニネベの王に達すると,〔シ〕[王]は自分の王座から立って職服を脱ぎ,粗布で身を覆って灰の中に座った。〔ス〕 **7** さらに,この叫び声を上げさせ,それをニネベじゅうに告げさせた。王とその大いなる者たちの布告としてこう言ったのである。

「人も家畜も,牛も羊も,いっさい何をも味わってはいけない。だれも食物を取ってはいけない。水も飲んではいけない。〔セ〕 **8** そして,人も家畜も粗布で身を覆うように。力をこめて

第2章
ア 詩 16:10　マタ 12:40　使徒 2:27
イ 詩 18:6　詩 34:6
ウ 詩 69:1
エ 詩 42:7
オ 詩 31:22
カ 王I 8:38　代II 6:38　詩 5:7
キ 詩 69:1
ク ヨブ 33:24　詩 16:10　詩 30:3　イザ 38:17　使徒 2:31
ケ 詩 119:81　詩 142:3
コ 詩 77:11　詩 143:5　コII 1:9
サ 代II 30:27　詩 18:6
シ サI 12:21　エレ 16:19　ハバ 2:18　コI 12:2

第二欄
ア 詩 50:14　ホセ 14:2　ロマ 12:1　ヘブ 13:15
イ 伝 5:4
ウ 詩 3:8　イザ 12:2
エ 詩 33:9　イザ 50:2

第3章
オ ヨナ 1:1
カ ヨナ 1:2
キ エゼ 9:11　ヨナ 2:9
ク 創 10:11　ヨナ 4:11
ケ エレ 18:7　ゼパ 2:13
コ 出 9:20　マタ 12:41　ルカ 11:32
サ 代II 20:3　エズ 8:21　ヨエ 1:13
シ 詩 2:10
ス ダニ 9:3　マタ 11:21　マタ 12:41
セ エズ 8:21

神に呼ばわり，各自自分の悪の道から，その手の暴虐から引き返すように[ア]。 **9** [まことの]神が翻ってまさに悔やまれ[イ]，その燃える怒りから離れて，我々が滅びないようにしてくださることは[ない]とだれが知っているだろうか[ウ]」。

10 それで[まことの]神は，彼らの業を，すなわち彼らがその悪の道から立ち返った[エ]のをご覧になった[オ]。そうして[まことの]神は，彼らに加えると語られたその災いに関して悔やまれた[カ]。そして，[それを]加えなかった[キ]。

4 だが，ヨナにとってそれは大いに不愉快な事であった[ク]。彼は怒りに燃えた。 **2** それで彼はエホバに祈ってこう言った。「ああ今，エホバよ，わたしが自分の土地にいた時，この事がわたしの問題ではありませんでしたか。そのためにわたしは先にタルシシュに逃げたのです[ケ]。あなたが，慈しみと憐れみに富み[コ]，怒ることに遅く，愛ある親切に満ちた神であり[サ]，災いについて悔やまれる方[シ]であることを知っていたからです。 **3** それで今，エホバよ，どうかわたしの魂を取り去ってください[ス]。わたしは生きているより死んだほうがましだからです[セ]」。

4 それに対してエホバはこう言われた。「あなたが怒りに燃えたのは正しいことか[ソ]」。

5 その後ヨナはその都市から出て行って，市の東側に腰を下ろした。そして，自分のため，そこに仮小屋を作りはじめた。その下の陰に座って[タ]，その都市がどうなるかを見るためであった[ア]。 **6** するとエホバ神は一本のひょうたんに任じて，それがヨナの上に伸びて来るようにした。それが彼の頭を覆う陰となり，彼をそのつらい状態から救うようにするためであった[イ]。それでヨナはそのひょうたんのことを大いに歓ぶようになった。

7 ところが[まことの]神は，次の日，夜の明けるころに，一匹の虫に任じて[ウ]，それがそのひょうたんを襲うようにされた。そのため，それは次第に枯れていった[エ]。 **8** そして，太陽が照り輝いてくると，神はさらに焼けつくような東風に任じ[オ]，太陽がヨナの頭に照りつけたため，彼は弱り衰えていった[カ]。それで彼は，自分の魂が死ぬことをしきりに求め，繰り返しこう言った。「わたしは生きているより，死んでしまったほうがましだ[キ]」。

9 すると神はヨナにこう言われた。「あなたがひょうたんのことで怒りに燃えたのは正しいことか[ク]」。

それに対して彼は言った，「わたしが怒りに燃えて死ぬほどになったのは正しいことです」。 **10** しかしエホバはこう言われた。「あなたは，自分が労したのでも大きくしたのでもないひょうたんを惜しんだ。それは一夜のうちに育ち，一夜のうちに枯れうせたものであった。 **11** では，わたしとしても，大いなる都市ニネベを，右も左も全くわきまえない十二万以上の人々に加えて多くの家畜[ケ]もいるこの所を惜しんだとしても当然ではないか[コ]」。

第3章

ア イザ 1:16　エゼ 18:21　ヨエ 2:12　マタ 3:8　使徒 3:19
イ ヨエ 2:13
ウ エレ 18:8
エ ルカ 11:32
オ 代II 16:9
カ エゼ 18:23　ヨナ 4:2
キ エレ 18:8

第4章

ク マタ 20:15　ロマ 12:16　ヤコ 4:5
ケ ヨナ 1:3
コ 出 34:6　詩 103:8　詩 145:8　ヨエ 2:13
サ 詩 78:38　詩 86:5　ミカ 7:18
シ エレ 18:8　エゼ 33:11　アモ 7:3
ス 創 35:18
セ 民 11:15　王I 19:4　ヨブ 6:9
ソ マタ 20:15
タ 王I 19:4

第二欄

ア ヨナ 3:4
イ 詩 103:10　詩 103:13　詩 121:5
ウ 申 28:39
エ イザ 40:7
オ エゼ 17:10　エゼ 19:12　ホセ 13:15
カ アモ 8:13
キ ヨナ 4:3
ク ヨナ 4:4
ケ 詩 36:6　詩 145:9
コ ヨナ 3:3　マタ 18:33

ミカ書

1 ユダの王ヨタム[ア],アハズ[イ],ヒゼキヤ[ウ]の時代[エ]に，モレシェトのミカ[オ]に臨んだエホバの言葉[カ]。サマリアとエルサレム[キ]に関して彼が幻で見たものである。

2「聞け，もろもろの民，すべての者よ。地とそこに満ちるものよ，注目せ[ク]よ。主権者なる主エホバをあなた方に対する証人とならせよ[ケ]。エホバを，その聖なる神殿[コ]から。 **3** 見よ，エホバはご自分の場所を出て行かれる[サ]。必ず下って来られて，地の高い所を踏まれるのである[シ]。 **4** そして，山々はその下で溶け[ス]，低地平原も引き裂かれることになる。ろうが火によるように[セ]，水が険しい所に注がれるときのように。

5「ヤコブの反抗のゆえにこのすべてが臨む。まさにイスラエルの家の罪のゆえに[ソ]。ヤコブの反抗とは何か。それはサマリアではないか[タ]。そして，ユダの高き所とは何か[チ]。それはエルサレムではないか。 **6** ゆえにわたしは必ずサマリアを野の廃虚の山とし，ぶどう園[ツ]を設ける所とする。その石を谷に注ぎ落とし，その土台をあらわにする[テ]。 **7** また，その彫像はことごとく打ち砕かれ[ト]，彼女の賃銀として[与えられた]すべての贈り物は火で焼かれる[ナ]。そのすべての偶像をわたしは荒れすさんだものとする。彼女は[それらを]遊女の賃銀として与えられたものの中から集めたのであり，それらは再び遊女の賃銀として与えられるものとなるのである[ニ]」。

第１章

ア 王II 15:7; 王II 15:32; 代I 3:12; 代II 27:1
イ 王II 16:2; 代II 28:1; イザ 7:1; ホセ 1:1
ウ 王II 18:1; 代II 29:1; イザ 36:1
エ イザ 1:1
オ エレ 26:18
カ 王I 16:24; アモ 4:1
キ ミカ 3:10
ク イザ 1:2
ケ 詩 50:7; マラ 3:5
コ 詩 11:4; ハバ 2:20
サ 詩 115:3; イザ 26:21; エゼ 3:12
シ 申 32:13; 申 33:29; アモ 4:13
ス 裁 5:5; 詩 97:5
セ ペテII 3:10
ソ 王II 17:7; エレ 2:17
タ ホセ 7:1
チ 王II 16:4
ツ 王II 19:25
テ エゼ 13:14; マタ 24:2
ト レビ 26:30; ホセ 8:6
ナ ホセ 2:5; ホセ 9:1
ニ 申 23:18

第二欄

ア エレ 4:19
イ イザ 20:2
ウ イザ 1:5; エレ 15:18
エ 王II 18:13; イザ 8:8
オ 代II 32:2; ミカ 1:12
カ サII 1:20
キ エレ 6:26; エゼ 27:30
ク イザ 47:3; エレ 13:26; エゼ 16:37
ケ イザ 59:9; エレ 8:15
コ イザ 45:7; アモ 3:6
サ ヨシ 15:39; 王II 18:14
シ 王I 14:16
ス 王II 16:3; エレ 3:8
セ 王II 15:19
ソ ヨシ 15:44
タ 代II 11:8

8 このゆえにわたしは泣き叫び，泣きわめく[ア]。わたしは はだしになり，裸になって歩き回る[イ]。ジャッカルのように泣き叫び，雌のだちょうのように嘆き悲しむ。 **9** 彼女の打ち跡はいやし得ないからである[ウ]。それはユダにまで及び[エ]，災厄はわたしの民の門にまで，エルサレムにまで[及んだ]のである[オ]。

10「ガトにおいてあなた方は[それを]告げ知らせてはいけない。決して泣き悲しんではいけない[カ]。

「アフラの家で，まさに塵の中で転げ回れ[キ]。 **11** シャフィルに住む女よ，恥ずべき裸体で越えて行け[ク]。ツァアナンに住む女は出ては行かなかった。ベト・エツェルの泣き叫びは，あなた方からそのとどまる所を取り去る。 **12** マロトに住む女は良い事柄を待ち望んでいた[ケ]が，悪い事柄がエホバからエルサレムの門に下ったのである[コ]。 **13** ラキシュ[サ]に住む女よ，兵車を一組の馬につなげ。彼女はシオンの娘にとって罪の初めであった[シ]。イスラエルの数々の反抗があなたのうちに見いだされたからである[ス]。

14 ゆえにあなたはモレシェト・ガトに別れの贈り物をすることになる[セ]。アクジブ[ソ]の家々はイスラエルの王たちにとって欺きのものであった。 **15** マレシャ[タ]に住む女よ，わたしは奪い取る者をこれからあなたのもとに至らせる[チ]。アドラム[ツ]にまでイスラエルの栄光は及

チ イザ 7:17; ツ 創 38:1; ネヘ 11:30。

ぶ。 **16** はげをつくれ。無上の喜びであるあなたの子らのゆえに[あなたの髪の毛を]切り落とせ。(ア) あなたのはげを広くして鷲のようにせよ。彼らがあなたから離れて流刑にされたからである」。(イ)

2 「床の上で有害な事柄をたくらんでいる者，悪を習わしにしている者は災いだ！(ウ) 朝の光によって彼らはそれに取りかかる。(エ) それが自分たちの手の力のうちにあるからである。(オ) **2** こうして彼らは畑を欲して[それを]奪った。(カ) また家を[欲してそれを]取った。強健な男子とその家の者たちから，人とその相続物(キ)からだまし取った。(ク)

3 「ゆえにエホバはこのように言われた。『今わたしはこの家族に対する(ケ)災いを考えついている。(コ) あなた方はそれから自分の首をのけることができない。(サ) こうして，あなた方がごう慢に歩むことのないようにする。(シ) 今は災いの時なのである。(ス) **4** その日，人はあなた方に関して格言的な言い回しを作る。(セ) 必ず嘆き，まさに嘆いて嘆きのことばを口にする。(ソ) 人は必ず言うであろう，「わたしたちはまさしく奪い取られた！(タ) わたしの民の受け分を[神]は変更されるのだ。(チ) [それを]いかにわたしから取り去られることか。不忠実な者にわたしたちの畑を分配されるのだ」。 **5** それゆえあなたには，エホバの会衆の中でくじによって綱を張る者がいなくなる。(ツ) **6** あなた方は[言葉を]述べてはいけない。(テ) 彼らは[言葉を]述べる。彼らはこれらの事柄に関して[言葉を]述べるのではない。辱めが去って行くことはない。(ト)

7 「『ヤコブの家(ア)よ，このように言われているだろうか。「エホバの霊は不興を覚えられたのか。これがその仕打ちか」(イ)と。わたしの言葉は，廉直な歩み方をしている者には良い(ウ)ことを行なうのではないか。(エ)

8 「『そして昨日，わたしの民はあからさまな敵として立ち上がった。(オ) 衣の前の部分から，あなた方は荘重な飾りをはぎ取る。戦いから帰る人々[のように]自信に満ちて通って行く者たちから。 **9** わたしの民の女たちを，あなた方は，女が無上の喜びを得るその家から追い立てる。その子供たちから，わたしの光輝(カ)を定めのない時に至るまで取り去る。(キ) **10** 起き上がって進んで行け。(ク) ここは休み場ではないからである。(ケ) 彼女が汚れた者となったゆえに(コ)破壊が臨む。[その]破壊の業は痛ましい。(サ) **11** 風と偽り事とによって歩む者が偽りを語って，(シ)「わたしはぶどう酒や酔わせる酒に関してあなたに[言葉を]述べる」と言ったなら，その者はまた，この民のために[言葉を]述べる者となるのである。(ス)

12 「『わたしは必ずヤコブを，そのすべてを集める。(セ) イスラエルの残っている者たちを間違いなく集め寄せる。(ソ) わたしは彼らを，囲いの中の羊の群れのように，牧場の中央の畜群のように一つにならせる。(タ) そこは人でにぎわう』。(チ)

13 「突破口を作る者が必ず彼らの前に上って来る。(ツ) 彼らはまさに突き破る。そして彼らは門を通る。そこから出て

第1章

ア ヨブ 1:20; イザ 15:2; イザ 22:12; エレ 7:29
イ 申 28:41; 王II 17:6; イザ 39:7

第2章

ウ エス 3:8; 詩 36:4; ルカ 22:2
エ ホセ 7:6; マタ 27:1; 使徒 23:12
オ 創 31:29; 王I 21:7; ヨハ 19:10
カ 出 20:17; 王I 21:2; ネヘ 5:11; イザ 5:8; エゼ 22:29
キ ネヘ 5:5
ク エレ 22:17; エゼ 18:12; エゼ 22:12
ケ エレ 8:3; アモ 3:1
コ エレ 18:11; ヤコ 2:13
サ アモ 2:14
シ イザ 2:11; ダニ 5:20; ペテI 5:5
ス アモ 5:13
セ 民 23:18; ヨブ 27:1; ハバ 2:6
ソ エレ 9:10; 哀 1:1; エゼ 2:10
タ イザ 6:11; エレ 25:9; ゼパ 1:2
チ 王II 17:23
ツ 民 26:55; 詩 78:55
テ エゼ 21:2; 使徒 4:17
ト エレ 6:15; エレ 8:12

第二欄

ア エレ 2:4
イ 申 32:4; イザ 50:2
ウ 詩 15:2; 箴 2:7
エ 詩 19:7; 詩 33:4; エレ 15:16
オ イザ 9:21
カ エゼ 16:14
キ ヨエ 3:6
ク ヨシ 23:15
ケ 申 12:9
コ レビ 18:25; 詩 106:38
サ エレ 9:19; エレ 10:18

シ 王I 22:6; イザ 9:15; エレ 6:14; エゼ 13:3; ヨハI 4:1; ス テサII 2:11; セ イザ 11:11; エレ 31:8; ミカ 4:6; ソ エレ 23:3; タ エゼ 34:11; チ エゼ 36:38; ゼカ 8:22; ツ イザ 45:1; イザ 59:16。

行く。そして，彼らの王はその前を進んで行き，エホバがその先頭を行く」。

3 それからわたしは言った，「さあ，聞くように。ヤコブの頭たち，イスラエルの家の司令者たちよ。公正を知ること，それがあなた方の務めではないか。 **2** 善いことを憎んで悪を愛し，民から皮を，その骨から生肉を引きちぎる者， **3** またわたしの民の生肉を食らい，その皮をはぎ，その骨を打ち砕き，広口なべにあるもののように，なべの中の肉のように[民を]押し砕いた者たちよ。 **4** その時，この者たちが助けを呼び求めても，エホバはそれに答えない。そしてその時，彼らから顔を隠して，彼らがその所業として行なった悪のとおりに行なわれる。

5「わたしの民をさまよわせている預言者たち，その歯でものをかみつつ『平和だ！』と呼ばわる者，その口に[何かを]入れない者がいればその者に対する戦いを神聖にしようとさえする者たちに対して，エホバはこのように言われた。 **6**『このゆえに，あなた方には夜が来て，幻はなくなる。闇が来て，占いをすることはできなくなる。そして，太陽はこれら預言者たちに対してはまさに沈み，昼も彼らに対しては必ず暗くなる。 **7** こうして，幻を見る者たちは恥じ入り，占いをする者たちは失望させられる。そして彼らは，そのすべての者が口ひげを覆うことになる。神からの答えがないためである』」。

8 だが，このわたしのほうは，エホバの霊のもとに力に満たされ，また公正と力強さとに[満たされた]。それは，ヤコブに対しその反抗について，イスラエルに対しその罪について告げるためであった。

9 ヤコブの家の頭たる者，イスラエルの家の司令者たちよ，さあ，これを聞くように。公正を憎み嫌い，まっすぐな物事をさえすべて曲がっているとする者たち， **10** 流血の行為をもってシオンを築き，不義をもってエルサレムを[建てる]者たちよ。 **11** その頭たちはただわいろのために裁き，その祭司たちはただ代価のために教え，その預言者たちはただ金のために占いをする。それでも彼らはしきりにエホバに頼って言う，「エホバは我々の中におられるのではないか。我々に災いが臨むことはない」と。 **12** したがって，あなた方のゆえにシオンはただの畑としてすき返され，エルサレムは全く廃虚の山となり，その家の山は森の高き所のようになる。

4 そして，末の日に，エホバの家の山はもろもろの山の頂より上に堅く据えられ，もろもろの丘より上に必ず高められる。もろもろの民は必ず流れのようにそこに向かう。 **2** そして，多くの国の民が必ず行って，こう言う。「来なさい。エホバの山に，ヤコブの神の家に上ろう。[神]はご自分の道についてわたしたちに教え諭してくださる。

第2章
ア イザ 62:10
イ イザ 42:13
　イザ 49:10
　イザ 52:12
　ゼカ 9:14
　ゼカ 10:5

第3章
ウ ミカ 3:9
エ 申 1:13
　コI 6:5
オ 王I 22:8
　アモ 5:10
　ルカ 19:14
カ 代II 19:2
　箴 28:4
キ エゼ 22:27
　アモ 8:4
　ゼパ 3:3
ク 詩 53:4
　エゼ 34:3
ケ イザ 3:15
コ 箴 1:28
　イザ 1:15
　ヨハ 9:31
サ 申 31:17
　エレ 33:5
　哀 3:44
シ イザ 3:11
　ロマ 2:8
ス イザ 9:16
　イザ 56:10
　エゼ 13:10
　マタ 15:14
セ エゼ 13:19
　エゼ 34:2
　マタ 7:15
　ロマ 16:18
ソ エレ 23:17
　エゼ 13:10
タ 詩 55:3
　詩 120:7
　詩 140:2
チ イザ 8:20
　エレ 13:16
ツ 詩 74:9
　エゼ 13:23
テ イザ 59:10
　アモ 8:9
ト サI 9:9
　イザ 29:10
ナ ゼカ 13:4
ニ イザ 44:25
ヌ エゼ 24:17
ネ サI 28:6

第二欄
ア イザ 11:2
　ゼカ 4:6
　使徒 4:8
　コI 2:4
イ イザ 58:1
　マタ 3:7
　使徒 7:51
ウ ミカ 3:1
エ レビ 26:15
　申 27:19
　エレ 5:28
オ エレ 22:13
　ハバ 2:9
　ハバ 2:12
カ サI 8:3
　イザ 1:23
　イザ 5:23
　エゼ 22:12

キ エレ 6:13; テト 1:11; ク イザ 56:11; ユダ 11; ケ イザ 48:2; エレ 7:4; ロマ 2:17; コ アモ 9:10; サ 詩 79:1; エレ 26:18; ミカ 1:6; マタ 24:2;　**第4章**　シ イザ 2:2; ダニ 12:9; 使徒 2:17; ス ペテI 2:5; セ イザ 11:9; ゼカ 8:3; 啓 21:10; ソ イザ 2:2; タ 詩 86:9; イザ 60:3; 啓 15:4; チ 啓 22:17; ツ イザ 2:3; エレ 31:6; ゼカ 8:20; テ 申 6:1; 詩 25:9; ヨハ 6:45。

わたしたちはその道筋を歩もう」[ア]。律法はシオンから，エホバの言葉はエルサレムから出るのである[イ]。 3 そして，[神]は多くの民の間で必ず裁きを行ない[ウ]，遠く離れた強大な国々に関して[エ]事を正される[オ]。それで彼らはその剣をすきの刃に，その槍を刈り込みばさみに打ち変えなければならなくなる[カ]。国民は国民に向かって剣を上げず，彼らはもはや戦いを学ばない[キ]。 4 そして彼らはまさに，各々自分のぶどうの木の下，自分のいちじくの木の下に座り[ク]，[これを]おののかせる者はだれもいない[ケ]。万軍のエホバの口が[これを]語ったのである[コ]。

5 もろもろの民は皆，それぞれ自分たちの神の名によって歩む[サ]。しかしわたしたちは，定めのない時に至るまで，まさに永久に[シ]，わたしたちの神エホバの名によって歩む[ス]。

6「その日」と，エホバはお告げになる，「わたしは，びっこを引いていた彼女を集める[セ]。散らされていた彼女を集め寄せる[ソ]。わたしが手痛くあしらったその者を。 7 そしてわたしは必ず，びっこを引いていたその者を残りの者とし[タ]，遠くへ移されていたその者を強大な国民とする[チ]。そしてエホバはシオンの山においてまさに王として彼らを治める。今から定めのない時に至るまで[ツ]。

8「そして，畜群の塔，シオンの娘の土塁よ[テ]，あなたにまでそれは及ぶ。最初の支配，すなわちエルサレムの娘に[ト]属する王国は必ず来るのである[ナ]。

9「今あなたが大声で叫びつづけているのはどうしてか[ニ]。あなたのうちに王がおらず，あるいはあなたの助言者が滅びてしまったために，子を産む女に臨むような激痛があなたをとらえたのか[ア]。 10 シオンの娘よ，苦痛にうめけ，張り裂けよ。子を産む女のように[イ]。今，あなたは町から出て，野に宿ることになるからである[ウ]。そしてあなたはバビロンまで来ることになる[エ]。そこであなたは救い出される[オ]。そこでエホバはあなたを敵の手から買い戻す[カ]。

11「また今，多くの国の民，すなわち，『彼女を汚せ。我々の目はシオンを眺めよう』と言っている者たちがあなたに対して必ず集められる[キ]。 12 しかし，その者たちはエホバの考えを知っていない。その深慮を理解していない[ク]。[神]は彼らを必ず集め寄せ，刈り取られて脱穀場に向かう一続きの穀物のようにするからである[ケ]。

13「シオンの娘よ，身を起こして，脱穀を行なえ[コ]。わたしはあなたの角を鉄に変え，あなたのひづめを銅に変えるからである。あなたは多くの民を必ずみじんに砕くであろう[サ]。禁令によって，あなたは彼らの不当な利得をまさしくエホバにささげ[シ]，彼らの資産を全地の[まことの]主に[ス][ささげる]であろう」。

5 「この時，侵入の娘よ，あなたは自分の身に切り傷をつける[セ]。彼はわたしたちに向かって攻囲を敷いた[ソ]。彼らは杖をもってイスラエルの裁き人のほほを打つ[タ]。

第4章

ア 箴 3:6　イザ 2:3　ヘブ 12:13
イ 詩 128:5
ウ サI 2:10　詩 96:13　イザ 51:4　イザ 51:5
エ イザ 60:12
オ テモII 3:16
カ ホセ 2:18　ゼカ 9:10
キ 詩 72:7　イザ 2:4　イザ 9:7　イザ 60:18　マタ 26:52　エフ 6:12
ク 王I 4:25　ゼカ 3:10
ケ イザ 54:14　エゼ 34:25　エゼ 39:26
コ イザ 55:11
サ 王II 17:29　エレ 2:11
シ 出 3:15　詩 48:14　詩 145:1
ス ゼカ 10:12
セ エゼ 34:16　ゼパ 3:19　ヘブ 12:12
ソ 詩 147:2　イザ 56:8　エゼ 34:12　エゼ 37:21
タ イザ 10:21　ミカ 2:12　ミカ 7:18　ロマ 9:27　ロマ 11:5
チ イザ 60:22
ツ 詩 50:2　エレ 10:10
テ サII 5:7　イザ 10:32
ト ゼカ 9:9　ヨハ 12:15
ナ オバ 21
ニ エレ 8:19

第二欄

ア 詩 48:6　イザ 21:3　エレ 30:6
イ ホセ 13:13
ウ ホセ 2:14
エ 王II 20:18　代II 36:20
オ イザ 45:13　ゼカ 2:7
カ 詩 106:10　詩 107:2　イザ 48:20　エレ 15:21
キ 哀 2:16　オバ 12　ミカ 7:10
ク イザ 55:8　エレ 29:11　ロマ 11:33
ケ イザ 21:10　ルカ 3:17
コ イザ 41:15　エレ 51:33
サ ゼカ 9:13

シ ヨシ 6:19; サII 8:11; イザ 18:7; イザ 23:18; ス ゼカ 4:14; ゼカ 6:5;　**第5章**　セ エレ 41:5; エレ 48:37; ソ 申 28:52; 王II 25:1; ルカ 19:43; タ マタ 26:31; マタ 26:67; マタ 27:30; マル 14:27; ヨハ 18:22; ヨハ 19:3。

2「そして，ベツレヘム・エフラタ[ア]，ユダの幾千[イ]の中に入るには小さすぎる者よ，イスラエルにおいて支配者となる[ウ]者があなたの中から[エ]わたしのために出る。その者の起こりは遠い昔から，定めのない昔の日からである[オ]。

3「そのため彼は，子を産もうとする者が実際に産み終える時まで彼ら[カ]を渡しておく[キ]。そして彼の兄弟たちの残りはイスラエルの子らのもとに帰る。

4「また彼は必ず立って，エホバの力により，その神エホバの名の優越性によって[ク]牧羊の業を行なう[ケ]。そして彼らは必ず住みつづける[コ]。そのとき彼は地の果てに至るまで大いなる者となるからである[サ]。 **5** またこの者は平和とならねばならない[シ]。アッシリア人がわたしたちの土地に入る時，その者がわたしたちの住まいの塔を踏みにじるその時[ス]，わたしたちもこれに対して七人の牧者を，いや，人の中から八人の君侯を起こさねばならない。 **6** そして彼らはまさに剣をもってアッシリアの地[セ]を，ニムロデの地[ソ]の入口を牧する。こうして彼は必ずアッシリア人からの救出をもたらす[タ]。その者がわたしたちの土地に入る時，その者がわたしたちの領地を踏みにじるその時に。

7「そして，ヤコブの残っている者たち[チ]は，多くの民の中にあってエホバからの露のように[ツ]，草木に注ぐ豊潤な雨のように[テ]ならなければならない。それは人を頼みとせず，地の人の子らを待つこともない[ト]。 **8** また，ヤコブの残っている者たちは，諸国民の中，多くの民の中にあって，森の獣の中のライオンのように，羊の群れの中にいるたてがみのある若いライオンのようにならなければならない。実際に通って行く時，それはまさに踏みつけたりかき裂いたりする[ア]。救い出す者はいない。 **9** あなたの手は敵対する者たちの上に高く挙がり[イ]，あなたのすべての敵は断ち滅ぼされる[ウ]」。

10「またその日には」と，エホバはお告げになる，「わたしはあなたの中から馬を断ち，あなたの兵車を打ち壊す[エ]。 **11** また，あなたの土地の都市を断ち滅ぼし，防備の施されたすべての所を打ち崩す[オ]。 **12** またわたしはあなたの手から呪術を断ち，魔術を行なう者はあなたのもとからいなくなる[カ]。 **13** さらにわたしはあなたの中から彫像と柱を断ち，あなたはもはや自分の手がこしらえたものに身をかがめることはないであろう[キ]。 **14** またわたしはあなたの中から聖木を引き抜き[ク]，あなたのもろもろの都市を滅ぼし尽くす。 **15** そして，怒りのうち，激怒のうちに，わたしに従わなかった諸国民に対して復しゅうする[ケ]」。

6

さあ，あなた方はエホバの言われることを聞くように[コ]。立って，山々に対して法的な言い分を述べよ。もろもろの丘があなたの声を聞くように[サ]。 **2** 山々よ，エホバの法的な言い分を聞け。また，永続するものである地の基も[聞くように[シ]]。エホバはご自分の民

第５章
ア 創 35:19; ルカ 2:4
イ サI 23:23
ウ 創 49:10; 代I 5:2; イザ 9:6; マタ 2:6; ルカ 1:32
エ ルカ 2:11; ヨハ 7:42
オ 箴 8:22; ヨハ 1:1; ヨハ 8:58; コロ 1:17; 啓 3:14
カ イザ 66:8
キ 王I 14:16
ク 詩 93:1; エゼ 37:24
ケ イザ 49:9; エゼ 34:23; ミカ 7:14; ヨハ 10:11
コ イザ 32:18; エレ 23:6
サ 詩 72:8; ゼカ 9:10; ルカ 1:33; 啓 11:15
シ 詩 72:7; イザ 9:6; ルカ 2:14
ス イザ 8:7
セ イザ 14:2; イザ 33:1
ソ 創 10:9; 創 10:11
タ イザ 14:25; ルカ 1:71
チ エゼ 14:22; ヨエ 2:32; ミカ 4:7; ロマ 11:5
ツ 申 32:2; 詩 110:3
テ 詩 72:6; イザ 44:3; コI 3:6
ト エレ 14:22

第二欄
ア イザ 41:15; ゼカ 10:5
イ 詩 21:8; イザ 26:11
ウ ルカ 19:27
エ 詩 20:7; 詩 33:16; ホセ 1:7; ホセ 14:3; ゼカ 9:10
オ イザ 2:15
カ 申 18:10; イザ 2:6; イザ 8:19; 啓 22:15
キ イザ 2:8; イザ 17:8; エゼ 36:25; ホセ 14:3; ゼカ 13:2
ク イザ 27:9
ケ 詩 149:7; テサII 1:8

第６章　コ エレ 13:15; ヘブ 1:1; サ 詩 50:4; イザ 5:3; エゼ 36:1; シ 申 32:22; 詩 50:1; 箴 8:29; イザ 1:2; エレ 31:37。

に対して法的な言い分を持たれるからである。イスラエルに対してこう論じられる[ア]。

3「わたしの民よ[イ]，わたしがあなたに対して何を行なったのか。また，どのようにしてあなたを疲れさせたというのか[ウ]。わたしに向かって証言せよ[エ]。4 わたしはあなたをエジプトの地から携え上り[オ]，奴隷の家からあなたを請け戻したのである[カ]。そうしてわたしはあなたの前にモーセ，アロン，ミリアムを遣わした[キ]。5 わたしの民よ，どうか思い出すように[ク]。モアブの王バラクがどのように勧め[ケ]，ベオルの子バラムがこれにどのように答えたかを[コ]。それは，シッテム[サ]からギルガル[シ]に至るまでのことであり，エホバの義の業が知られるようにするためであった[ス]」。

6 何を携えてわたしはエホバに向かい合おうか[セ]。[何を携えて]高みにおられる神のみ前に身をかがめようか[ソ]。全焼燔の捧げ物を，当歳の子牛を携えて向かい合うのだろうか[タ]。7 幾千頭の雄羊，幾万流の油をエホバは喜ばれるのだろうか[チ]。わたしの反抗に対してわたしの初子を，わたしの魂の罪に対してわたしの腹の実を与えるのだろうか[ツ]。8 地の人よ，何が善いことかを[神]はあなたにお告げになった[テ]。そして，エホバがあなたに求めておられるのは，ただ公正を行ない[ト]，親切を愛し[ナ]，慎みをもって[ニ]あなたの神と共に歩むこと[ヌ]ではないか。

9 都市に向かってエホバの声が呼ばわると[ネ]，実際的な知恵[のある人]はあなたのみ名を恐れるようになる[ノ]。聞け，むち棒[の音]を，そして，だれがそれを指示したかを[ア]。10 邪悪な者の家にはなお邪悪の宝があるのか[イ]。また，糾弾された目不足のエファ升が[あるのか]。11 邪悪な天びんと欺きの石おもりの入った袋とを持ちながら[道義的に]清くいられるだろうか[ウ]。12 その富んだ者たちは暴虐に満ち，そこに住む者たちは偽りを語った[エ]。彼らの舌はその口の中にあってこうかつなのである[オ]。

13「それでわたしとしても，必ずあなたを打って病にかからせる[カ]。[あなたは]荒廃させられる。あなたの罪のためである[キ]。14 あなたは食べるが満たされない。あなたの空虚さはあなた自身のうちにある[ク]。また，あなたは[物を]動かすが，[それを]無事に運びきることはできない。何にせよあなたが無事に運びきるものがあれば，わたしは[それを]剣に渡す[ケ]。15 あなたは種をまくが，刈り取ることはない。あなたはオリーブを踏むが，自分の身に油を塗ることはない。また，甘いぶどう酒を[造るが]，自分でぶどう酒を飲むことはない[コ]。16 そして，オムリの法令[サ]とアハブの家のあらゆる業とが見られる[シ]。あなた方はその計り事のとおりに歩んでいる[ス]。これは，わたしがあなたを驚きの的とならせ，そこに住む者たちに向かって口笛を吹かせるためなのである[セ]。あなた方はもろもろの民からのそしりを受ける[ソ]」。

第６章

ア イザ 43:26; エレ 2:35; ホセ 4:1
イ 詩 81:8
ウ エレ 2:5
エ イザ 43:9; ロマ 3:4
オ 出 12:51; 申 4:20; 使徒 7:36
カ 申 7:8; サⅡ 7:23
キ 出 15:20; 民 12:1
ク 申 9:7; エフ 2:11
ケ 民 22:5; ヨシ 24:9
コ 民 23:7; 民 24:10; ヨシ 24:10; ペテⅡ 2:15; 啓 2:14
サ 民 25:1; 民 33:49
シ ヨシ 4:19
ス 裁 5:11; 詩 71:15; ロマ 3:25
セ 詩 50:12; 使徒 17:25
ソ 詩 95:6; エフ 3:15
タ サⅠ 15:22; 詩 50:8; 詩 51:16; イザ 1:11; イザ 40:16; ホセ 6:6
チ 詩 50:10; 詩 51:16; エゼ 16:18
ツ 王Ⅱ 3:27; 詩 49:7; エゼ 16:20
テ 詩 119:72
ト 申 10:12; 箴 21:3; イザ 1:17; エレ 22:3; エゼ 45:9; ホセ 12:6
ナ 箴 3:3; 箴 19:22; ホセ 6:6; ゼカ 7:9; エフ 4:32; コロ 3:12
ニ 箴 8:13; ルカ 18:13; ヤコ 4:6
ヌ 創 6:9; ガラ 5:22
ネ ゼパ 3:2
ノ ネヘ 1:11; 箴 9:10; ルカ 1:17

第二欄

ア イザ 9:13
イ ヨシ 7:1; 王Ⅱ 5:23; 箴 10:2; アモ 3:10; ヤコ 5:3

ウ 申 25:13; 箴 11:1; 箴 20:10; ホセ 12:7; エ イザ 59:3; ミカ 7:2; オ エレ 9:3; カ レビ 26:16; 申 28:21; イザ 1:5; 使徒 12:23; キ エレ 18:16; ク レビ 26:26; エゼ 4:16; ホセ 4:10; ケ イザ 24:17; エゼ 5:12; コ 申 28:38; エレ 12:13; ヨエ 1:10; アモ 5:11; ハガ 1:6; サ 王Ⅰ 16:25; シ 王Ⅰ 16:30; 王Ⅱ 16:3; 王Ⅱ 21:3; ス イザ 30:1; エレ 7:24; セ エレ 18:16; エレ 19:8; ソ 詩 44:13; エレ 51:51; 哀 5:1; ダニ 9:16。

7 惨めなことに,わたしは夏の果実を集めたもののように,ぶどうの採り残しを拾い集めたもののようになった。わたしの魂が欲するような,食べられるぶどうの房,早なりのいちじくはない。 **2** 忠節な者は地からうせ,人の中に廉直な者はいない。そのすべては,流血を求めて待ち伏せする。彼らは,そのすべてが引き網を携えて自分の兄弟を捕らえようとする。 **3** [その]手は悪事の上にある。[それを]うまく行なおうとする。君たる者は[何事かを]求め,裁きを行なう者は報いを求めて[それを行ない],大いなる者は自分の魂の,まさに自らの渇望を語っている。彼らはそれを織り交ぜる。 **4** 彼らの最も善良な者はおどろに似ており,最も廉直な者もいばらの垣根に勝らない。あなたを見守る者の日,あなたに注意の向けられる[日]が必ず来る。今や彼らのろうばいが起きる。

5 仲間を信じてはいけない。腹心の友をも信頼してはいけない。あなたの懐に寝る女に対して口を開くことにも用心せよ。 **6** 息子は父を軽んじ,娘はその母に逆らい,嫁はそのしゅうとめに逆らっているからである。人の敵はその家の者たちとなっている。

7 しかしわたしは,終始エホバに目を向ける。わたしの救いの神を待ち望もう。わたしの神は聞いてくださる。

8 わたしに敵する女よ,わたしのゆえに歓んではいけない。倒れたとしても,わたしは必ず起き上がる。闇の中に住んでいても,エホバがわたしの光となってくださる。 **9** エホバの激しい怒りをわたしは忍ぶ ― わたしは罪をおかしたからである ― わたしに関する法的な訴えを処理して,わたしのために公正をなし遂げてくださるまでは。[神]はわたしを光の中に携え出してくださる。わたしはその義を見る。 **10** そして,わたしに敵する者も[それを]見るが,恥辱がこれを覆うであろう。彼女はわたしに向かって,「彼は,あなたの神エホバは,どこにいるのか」と言っていたからである。わたしの目は彼女を見る。今や彼女は踏みにじられる所となり,街路の泥のようになる。

11 あなたの石壁を築く日,その日,布告は遠くに離れている。 **12** その日,彼らはアッシリアやエジプトの諸都市からあなたのところまでやって来る。エジプトから川に至るまで,海から海,山[から]山に至るまでが。 **13** だがその地は,そこに住む者たちのゆえ,その行ないの結実のゆえに必ず荒れ果てた所となる。

14 あなたの民をご自分の杖で牧してください。あなたの相続財産である羊の群れ,独り離れて森の中,果樹園の中に宿っていた者を。昔の日のように彼らにバシャンとギレアデで草をはませてください。

15 「あなたがエジプトの地から出て来た日のように,わたしは彼に驚嘆すべき事柄を見させる。 **16** 諸国民は見

第7章
ア エレ 4:31; エレ 45:3
イ イザ 17:6; イザ 24:13; エレ 6:9
ウ イザ 28:4; ホセ 9:10
エ 詩 12:1; 詩 14:1; イザ 57:1; ロマ 3:10
オ 箴 1:11; 箴 1:16; イザ 59:7; ロマ 3:15
カ サI 24:11; 詩 57:6; ハバ 1:15
キ 箴 4:16; エレ 3:5; エレ 4:22; エゼ 22:6
ク イザ 1:23; ホセ 4:18; ミカ 3:11
ケ 王I 21:5
コ サII 23:6; エゼ 2:6
サ イザ 10:3; エゼ 12:23; ホセ 9:7
シ イザ 22:5; ルカ 21:25
ス ヨブ 6:15; 詩 118:8; エレ 9:4; ルカ 21:16
セ 裁 16:18
ソ 箴 30:11; エゼ 22:7; マタ 10:21; ルカ 21:16
タ ルカ 12:53; テモII 3:2
チ 詩 41:9; エレ 12:6; マタ 10:36; ヨハ 13:18
ツ 詩 34:5; 詩 123:2; イザ 8:17
テ 創 49:18; 詩 25:5; 詩 62:1; 哀 3:26; ルカ 2:25
ト 詩 4:3; 詩 40:1; 詩 65:2; イザ 12:2; イザ 25:9; ヨハI 5:14
ナ エゼ 25:6; 啓 11:10
ニ 詩 37:24; 箴 24:16
ヌ 詩 107:10

第二欄
ア 詩 27:1; ルカ 1:78; コII 4:6
イ 哀 1:18; ルカ 15:18
ウ サI 24:15; 啓 18:20
エ 詩 37:6; コI 4:5; テサII 1:10; オ 詩 35:26; カ 詩 42:3; 詩 79:10; 詩 115:2; ダニ 3:15; ヨエ 2:17; マタ 27:43; キ 詩 58:10; ク サII 22:43; ケ ネヘ 2:17; コ 創 15:18; サ イザ 11:16; イザ 27:13; ホセ 11:11; シ レビ 26:33; エレ 21:14; エレ 25:11; ルカ 21:24; ガラ 6:7; ス 詩 23:1; 詩 28:9; イザ 40:11; ヨハ 10:27; セ イザ 37:24; ソ マラ 3:4; タ エレ 50:19; エゼ 34:23; チ 詩 78:12; イザ 63:11; エレ 23:7。

て，自分たちのすべての強大さについて恥じる。[ア]彼らは[その]手を口に当てる。[イ]その耳も聞こえなくなる。 **17** 彼らは蛇のように塵をなめる。[ウ]地の爬虫類のように身を震わせながらその堡塁から出て来る。[エ]わたしたちの神エホバのもとにわななきながらやって来る。そして彼らはあなたに恐れを抱く[オ]」。

18 だれかあなたのような神がいるでしょうか。[カ]ご自分の相続財産である[民の]残りの者[キ]のためにそのとがを赦し，違犯を見過ごしておられるのです。[ク]永久にその怒りを保たれるようなことはありません。愛ある親切を喜びとされるからです。[ア] **19** わたしたちに再び憐れみを示してくださいます。[イ]わたしたちのとがに打ち勝ってくださるでしょう。[ウ]またあなたは彼らのすべての罪を海の深みに投げ込まれます。[エ] **20** あなたはヤコブに[示された]真実さを，アブラハムに[示された]愛ある親切を示してくださるでしょう。昔の日以来わたしたちの父祖たちに誓われたとおりに。[オ]

第7章

ア 詩 126:2; イザ 26:11; イザ 66:18
イ ヨブ 29:9; イザ 52:15
ウ 詩 72:9; イザ 49:23
エ 詩 18:45
オ ヨシ 2:9; エレ 33:9
カ 出 15:11; 詩 35:10; イザ 40:18
キ エレ 23:3; ヨエ 2:32; ロマ 9:27; 啓 12:17
ク 出 34:7; ネヘ 9:17; 詩 65:3; 詩 86:5; イザ 1:18; イザ 44:22; エレ 50:20; ダニ 9:9

第二欄　ア 詩 36:7; 詩 62:12; 詩 103:9; イザ 57:16; 哀 3:22; イ 申 30:3; 詩 103:13; ダニ 9:9; ホセ 2:19; エフ 2:4; ウ 詩 130:8; エ 詩 103:12; イザ 38:17; イザ 55:7; エレ 31:34; エレ 50:20; オ 創 22:17; 詩 105:9; ルカ 1:72; 使徒 3:25; ヘブ 6:13。

ナホム書

1 ニネベに対する宣告。[ア]エルコシュ人ナホムの幻の書。

2 エホバは，全き専心を要求し，[イ]復しゅうをされる神である。エホバは復しゅうをしておられ，[ウ]激しい怒りを宿しておられる。[エ]エホバはご自分の敵対者たちに復しゅうしておられ，[オ]敵する者たちに憤りを抱いておられる。[カ]

3 エホバは怒ることに遅く，[キ]力の大いなる方である。[ク]だが，処罰を控えることをエホバは決してされない。[ケ]

破壊的な風とあらしとの中にその道があり，群雲はその足のほこりである。[コ]

4 [神]は海を叱りつけておられ，[サ]またそれを干される。そして，すべての川を干上がらせてしまわれる。[シ]

バシャンとカルメルは枯れ，[ス]レバノンの花も枯れ落ちた。

5 山々は[神]のゆえに激動し，もろもろの丘も溶けてゆくのであった。[ア]

また，地はみ顔のゆえに隆起する。産出的な地も，またそこに住むすべてのものも[同様]である。[イ]

6 その糾弾に面してだれが立ち得ようか。[ウ]また，その燃えるみ怒りにだれが立ち向かえるだろうか。[エ]

その激しいみ怒りはまさに火のように注ぎ出され，[オ]もろもろの岩も[神]のゆえにまさしく引き倒される。

7 エホバは善良であられ，[カ]苦難の日のとりで[キ]となられる。[ク]

そして，ご自分のもとに避け所を求めて来る者たちを知っておられる。[ケ]

第1章

ア イザ 10:12; ナホ 3:7; ゼパ 2:13
イ 出 20:5; 申 4:24; ヨシ 24:19
ウ 申 32:35; ミカ 5:15; ロマ 13:4; ヘブ 10:30
エ イザ 59:18; エレ 30:24; ロマ 3:5
オ 申 32:41; 詩 81:14; 詩 97:3
カ ミカ 5:9; ロマ 2:5; ペテII 2:10
キ 民 14:18; ヨエ 2:13
ク ヨブ 9:4; 詩 62:11; エフ 1:19
ケ 出 34:7; エレ 46:28; アモ 3:2
コ 出 19:18; ヨブ 38:1; 詩 50:3; ゼカ 9:14
サ ヨブ 38:11; 詩 104:7; 詩 107:29
シ ヨシ 3:16; 詩 74:15; イザ 19:5
ス イザ 33:9; アモ 1:2

第二欄　ア サII 22:8; 詩 68:8; 詩 97:5; ヘブ 12:26; イ 詩 97:4; イザ 24:1; ウ エレ 10:10; 啓 6:17; エ 申 32:22; 啓 16:1; オ 啓 16:8; カ 詩 25:8; 詩 136:1; マタ 19:17; キ 詩 46:1; 詩 50:15; 詩 91:15; ク 詩 18:2; 詩 91:2; 箴 18:10; イザ 25:4; ケ 詩 1:6; テモII 2:19。

8 また,通り過ぎて行く洪水によって,[神]は彼女の居所を全く滅ぼし絶やされる。闇がその敵を追跡するであろう。

9 あなた方はエホバに逆らってどんなことを考え出すのか。[神]は全き絶滅をもたらされるのである。

苦難は二度と生じない。

10 いばらのように絡み合い,小麦酒によるかのように酔いしれていようとも,彼らは乾ききった刈り株のように必ずむさぼり食われる。

11 エホバに逆らって悪事を考え出し,無価値な事柄を勧める者があなたの中からまさに出る。

12 エホバはこのように言われた。「形が全く整っている者たち,そのような者たちが数多くいるとしても,その姿のまま彼らは断たれることになる。そして人はそこを通り過ぎるのである。こうしてわたしは必ずあなたを苦しめ,もはやあなたを苦しめなくてよいようにする。 **13** それで今,わたしは彼の担ぎ棒をあなたの上から折り,あなたに掛けられた たがを引きちぎる。 **14** また,あなたに関してエホバはこう命じた。『あなたの名の中からはもはや何もまかれない。あなたの神々の家からわたしは彫刻像や鋳物の像を断ち滅ぼす。わたしはあなたのために埋葬地を整える。あなたが取るに足りない者であったからである』。

15「見よ,山々の上に,良いたよりを携えて来る者,平和を言い広める者の足がある。ユダよ,あなたの祭りを祝え。あなたの誓約を果たせ。どうしようもない者が再びあなたの中を通ることはないからである。その者はそっくり断たれることになる」。

2 散らす者があなたの顔の前に上って来た。防備を施した所の守りを固めよ。道を見張れ。腰を強くせよ。大いに力を増し加えよ。

2 エホバは必ず,イスラエルの誇りのように,ヤコブの誇りを集めるのである。奪い去る者たちが彼らから奪い去ったからである。そして,彼らの若枝を損なった。

3 [神]の力ある者たちの盾は赤く染められている。[その]活力ある者たちは深紅で装っている。[神]が備えをする日,その戦車は鉄[の装備]の火を伴う。ねずの木[の槍]はわなないた。**4** 街路では戦車が狂ったように駆け巡る。公共広場を右へ左へ突き進む。その様はたいまつのようである。それらは稲妻のように疾駆する。

5 [神]はその威光ある者たちを思い出される。彼らは歩きながらつまずく。彼らはその城壁に急ぐ。防柵をしっかり固めねばならない。 **6** 河川の水門は必ず開けられ,宮殿もまさに崩れ落ちる。 **7** そして,事は定められた。彼女はあらわにされた。彼女は必ず運び去られる。その奴隷女たちは はとのような声を上げてうめき,繰り返しその心臓を打ちたたく。 **8** そして,ニネベは,[存在しはじめた]ころから水の溜め池のようであった。彼らは逃げて行く。「立ち止まれ！　あなた方は立ち止まれ！」 だが,引き返す者はいない。

第１章

ア イザ 28:17; エゼ 13:13; ダニ 9:26
イ イザ 8:22; エレ 13:16; ゼパ 1:15; ユダ 6
ウ 詩 2:1; 詩 21:11; イザ 8:10
エ イザ 10:25
オ ミカ 7:4
カ ホセ 4:18
キ イザ 9:19; イザ 33:11; マラ 4:1
ク 王II 18:13; 王II 19:22; イザ 10:7
ケ 代II 32:16
コ 王II 19:35; イザ 37:36
サ イザ 60:18; ヨエ 2:19
シ イザ 14:25; エレ 30:8; ホセ 11:4
ス 詩 107:14; エレ 5:5
セ 詩 109:13; 箴 10:7
ソ 出 34:13
タ 代II 32:21
チ イザ 52:7; ルカ 2:10
ツ 申 16:16; ネヘ 10:33
テ 詩 116:14

第二欄

ア イザ 52:1
イ 詩 37:10; 詩 109:13; マタ 25:46

第２章

ウ エレ 25:9; エレ 49:32; エゼ 29:12
エ エレ 46:3
オ 詩 47:4; アモ 8:7
カ 王II 17:6
キ 創 49:22; ホセ 10:1
ク イザ 63:3
ケ イザ 14:8; ゼカ 11:2
コ イザ 37:24; エゼ 26:10
サ ハバ 3:11
シ 詩 136:18; エレ 50:29
ス エレ 46:12
セ イザ 20:4; エレ 29:1
ソ イザ 38:14; イザ 59:11
タ ルカ 23:27
チ 創 10:11
ツ 啓 17:15
テ エレ 50:16; ゼパ 2:13

9 あなた方は銀を強奪せよ。金を強奪せよ。整え置かれた物は限りないからである。あらゆる望ましい品々が大量にある。

10 空虚とうつろ，荒廃させられた[都市]！　そして心は溶け入り，ひざはよろめき，激しい痛みがすべての腰にある。彼らすべての顔は[興奮の]ほてりをつのらせた。 **11** ライオンのねぐら，たてがみのある若いライオンの洞はどこなのか。ライオンはそこを歩き，中に入り，ライオンの子はそこにいる。[これを]おののかせる者はいなかった。 **12** ライオンは自分の子らのために十分にかき裂き，自分の雌ライオンたちのために絞め殺すのであった。また,自分の穴を獲物で,その隠れ場を,かき裂いた動物で常に満たしていた。

13「見よ,わたしはあなたを攻める」と,万軍のエホバはお告げになる。「わたしは彼女の戦車を煙の中で焼きつくす。また,あなたの,たてがみのある若ライオンたちを剣がむさぼり食う。そしてわたしはあなたの獲物を地から断つ。あなたの使者たちの声はもはや聞かれない」。

3 この流血の都市は災いだ。彼女はただ欺き[と]強奪とに満ちている。獲物は去っては行かない！　**2** むちの音と車輪のごうごうたる響きとがある。そして,突進する馬と躍り上がる兵車。**3** 馬上の騎手，剣の炎，槍の稲妻，討ち殺された多数の者，大量の死がい。死体は果てしなく続く。彼らはその死体の中で幾度もつまずく。 **4** これは,この売春婦のおびただしい売春行為のためである。それはあでやかさで魅惑する[者],呪術の女王,その売春によって諸国民を，その呪術によってもろもろの家族をわなに掛けている者である。

5「見よ，わたしはあなたを攻める」と,万軍のエホバはお告げになる。「わたしはあなたのすそをあなたの顔にかぶせて,諸国民にあなたの裸を,もろもろの王国にあなたの不名誉を見させる。**6** またわたしは嫌悪すべきものをあなたの上に投げ，あなたを卑しむべき者とする。あなたを見ものとするのである。 **7** そして,すべてあなたを見る者は，あなたから逃げ去って，必ずこう言うであろう。『ニネベは奪い取られた！　だれが彼女に同情を寄せるだろうか』。わたしはどこにあなたの慰め手を求めようか。 **8** あなたは,ナイルの運河のほとりに座していたノ・アモンに勝るのだろうか。水が彼女の周りを囲み，その富は海，その城壁は海からであった。 **9** エチオピアはその満ち満ちた偉力,またエジプトも[そうであった]。しかもそれに限りはなかった。プトとリビア人もあなたにとって助力となった。 **10** 彼女も流刑となる身であった。彼女は捕らわれとなった。その子供たちも街頭のいたるところで打ち砕かれた。その栄光ある者たちに関して彼らはくじを引き，その大いなる者たちはすべて足かせを掛けられた。

11「あなたも酔いしれる。隠されたものとなる。あなたも敵を防ぐためのとりでを求めるであろう。 **12** あなたの防備を施された所はみな，熟した初

第2章
ア イザ 33:1　エゼ 26:12
イ 啓 18:12
ウ イザ 24:1　ゼパ 2:13
エ ヨシ 2:11　詩 22:14　イザ 13:7
オ ダニ 5:6
カ イザ 21:3
キ ヨエ 2:6
ク エレ 2:15　エレ 50:17
ケ イザ 31:4　ゼパ 3:3
コ 詩 17:12
サ イザ 10:12
シ ヨシ 11:9　詩 46:9
ス イザ 31:8
セ 王II 18:17　王II 19:35

第3章
ソ ハバ 2:12
タ 箴 26:3
チ 裁 5:22　エレ 47:3
ツ ハバ 3:11

第二欄
ア イザ 23:17　エゼ 23:30
イ レビ 19:26　申 18:10　コI 10:20
ウ ナホ 2:13
エ イザ 47:2　エレ 13:22　エゼ 16:37　啓 17:16
オ マラ 2:3
カ ゼパ 2:15　ユダ 7
キ ナホ 2:8
ク イザ 19:6
ケ エレ 46:25　エゼ 30:14
コ イザ 20:5
サ 創 10:6　代II 16:8　エレ 46:9　エゼ 27:10
シ 詩 33:16　イザ 20:4
ス 詩 137:9　イザ 13:16
セ ヨエ 3:3　オバ 11
ソ 詩 149:8
タ 詩 75:8　エレ 25:15
チ ヨシ 10:16　サI 13:6
ツ エレ 4:5

物をつけたいちじくの木のようである。揺すられると，それは食らう者の口の中に落ちるのである。[ア]

13「見よ，あなたの民は，あなたの中にあって女たちのようだ。[イ]敵に対してあなたの土地の門は必ず開かれる。火がまさにあなたのかんぬきをむさぼり食う。[ウ] 14 攻囲に備えて自分のために水をくめ。[エ]あなたの防備の施された所を強くせよ。[オ]泥の中に入れ。粘土の中で踏みつけよ。れんがの型を握れ。15 そこでも火があなたをむさぼり食う。剣があなたを切り断つ。[カ]それはいなご類のようにあなたをむさぼり食う。[キ]あなたの数をいなご類のように非常に多くせよ。あなたの数をいなごのように非常に多くせよ。16 あなたは自分の商い人を天の星の数より多くした。[ク]

「いなご類は，まさに自分の皮を脱ぐ。そののち飛び去って行く。17 あなたの番兵たちはいなごのようだ。あなたの徴兵官たちはいなごの群れのようだ。彼らは寒い日には石囲いの中で宿営している。太陽が輝き出るだけで，彼らはまさに逃げて行く。そして彼らがどこにいるかその居所は全く分からない。[ア]

18「アッシリアの王よ，あなたの牧者たちは眠りこけてしまった。[イ]あなたの威光ある者たちはその屋敷の中にとどまっている。[ウ]あなたの民は山々の上に散らされ，これを集め寄せる者はいない。[エ] 19 あなたに臨む大変災からの安らぎはない。あなたの打ち傷はいえることのないものとなった。[オ]あなたに関する知らせを聞く者は皆，あなたに向かって必ず手をたたく。[カ]なぜなら，あなたの悪を絶えず身に受けなかった者がだれかいるだろうか」。[キ]

第3章
ア イザ 28:4; 啓 6:13
イ イザ 19:16; エレ 51:30
ウ 詩 107:16; イザ 45:2
エ 代II 32:3; 代II 32:4
オ イザ 8:9; ヨエ 3:9
カ ゼパ 2:13
キ 出 10:14; ヨエ 1:4
ク 創 15:5; エレ 33:22

第二欄
ア 詩 109:23
イ 詩 76:5; イザ 56:10; エレ 51:39
ウ エレ 51:30
エ 王I 22:17; ナホ 2:8; 啓 6:15
オ エレ 46:11; エゼ 30:21
カ ヨブ 27:23; ゼパ 2:15
キ イザ 10:6; イザ 37:18

ハバクク書

1 預言者ハバククが幻で示された宣告： 2 エホバよ，いつまでわたしは助けを叫び求めなければならないのですか。そしてあなたは聞いてくださらないのですか。[ア][いつまで]わたしは暴虐からの救助を呼び求め，そしてあなたは救ってくださらないのですか。[イ] 3 有害な事柄をわたしに見させ，あなたが難儀をただ見ておられるのはどうしてですか。また[なぜ]奪い取ることや暴虐がわたしの前にあり，[なぜ]言い争いが起こり，[なぜ]抗争が続いているのですか。[ウ]

4 そのために律法は鈍くなり，公正が施行されることは全くありません。[ア]邪悪な者が義なる者を取り囲んでいるため，そのために公正は曲げて施行されます。[イ]

5「あなた方は諸国民の中で見よ。眺めよ。驚き惑って互いを見つめよ。[ウ]驚き惑うがよい。あなた方の日になされる業があるからである。それが細かに話されたとしてもあなた方は信じないであろう。[エ] 6 今わたしは，カルデア人[オ]

第1章
ア 詩 13:1; 啓 6:10
イ 詩 22:1; 詩 74:10; 伝 5:8
ウ 伝 4:1; ロマ 9:22; ペテII 2:8; ペテII 3:9

第二欄
ア ヨブ 12:6; 詩 12:8; 伝 8:11; マタ 23:23
イ ヨブ 33:27; 箴 29:2; イザ 1:21; マタ 26:59; 使徒 7:52
ウ 哀 4:12

エ イザ 28:21; イザ 29:14; 使徒 13:41; オ エレ 22:7; エレ 46:2。

を,無情で血気にはやる国民を起こすからである。それは地の広く開けた所に行って,自分のものではない住みかを手に入れようとする。[ア] 7 それは恐るべき[国民]であり,畏怖の念を抱かせる。その者からは,それ自身の公正と尊厳とが出て行く。[イ] 8 また,その馬はひょうより速く,夕暮れのおおかみよりどう猛であった。[ウ] そして,その乗用馬は地面をけった。遠くからその乗用馬はやって来る。それらは,[何かを]食べようとして急ぐ鷲のように飛んで来る。[エ] 9 その全体が,ただ暴虐のためにやって来る。[オ] 彼らの顔が集まると,それは東風のようである。[カ] それは捕らわれ人を砂のように寄せ集める。 10 またそれは,王たちをもあざける。高臣たちさえ,それにとっては笑い物となる。[キ] それは,防備の施された所をもすべてあざ笑い,[ク] 塵を積み上げてこれを攻め取る。 11 その時,それはまさに風[のように]進み,進んで行ってまさしく罪科を負う。[ケ] それが持つこの力はその神による」。[コ]

12 エホバよ,あなたは遠い昔からおられる方ではありませんか。[サ] わたしの神,わたしの聖なる方,あなたは死なれることがありません。[シ] エホバよ,あなたは裁きのためにそれを置かれました。岩なる方よ,[ス] 戒めるために[セ] それの基を据えられたのです。

13 あなたは悪を見るには目があまりに浄く,難儀を見ていることがおできになりません。[ソ] あなたが不実に振る舞う者たちを見ておられるのはどうしてですか。[タ] 邪悪な者が自分より義にかなった者を呑み込んでいるのにただ沈黙しておられるのは[どうしてですか]。[ア] 14 また[なぜ]地の人を,治める者のいない海の魚のように,はうもののようにされるのですか。[イ] 15 そのすべてを彼は釣り針で連れ上りました。[ウ] 自分の引き網で連れ去って行きます。自分の魚捕り網でこれを集めるのです。[エ] こうして彼は歓び,喜びに満たされています。[オ] 16 こうして彼は自分の引き網に犠牲をささげ,魚捕り網に犠牲の煙をくゆらせるのです。それらによって彼の受け分は油ののったもの,その食物は滋味豊かなものとなるからです。[カ] 17 そのために彼は自分の引き網の中身を空け,少しの同情も示さずに絶えず諸国民を殺すことになるのでしょうか。[キ]

2 わたしは自分の見張り所にずっと立ち,[ク] 堡塁の上にずっと身を置いている。わたしは終始見守っている。[ケ] わたしによって[神]が何と話されるか,[コ] わたしに対する戒めに自分がどのように答えるかを見るためである。[サ]

2 するとエホバはわたしに答えてこう言われた。「[この]幻を書き記し,[それを]書き板の上にはっきりしたためて,[シ] 朗読する者がそれを流ちょうに[読める]ようにせよ。[ス] 3 [この]幻はなお定めの時のためのものであり,[セ] 終わりに向かって息をはずませてゆくからである。それは偽ることはない。たとえ遅れようとも,それを待ちつづけよ。それは必ず起きるからである。[ソ] 遅くなることはない。

4 「見よ,彼の魂は増長した。[タ] それは彼の内にあって廉直ではなかった。し

第1章
ア 申 28:49 エレ 5:15 エレ 6:22 エゼ 23:23
イ エレ 39:5 エレ 52:9 ダニ 5:19
ウ エレ 5:6
エ エレ 4:13 哀 4:19 エゼ 17:3
オ 申 28:51 エレ 25:9
カ イザ 27:8 エゼ 17:10
キ 王II 24:12 代II 36:17
ク エレ 32:24 エレ 52:7
ケ イザ 47:6 エレ 51:24 ゼカ 1:15
コ ダニ 5:4
サ 詩 90:2 詩 93:2 啓 1:8
シ テモI 1:17 啓 15:3
ス 申 32:4 サI 2:2 詩 18:2
セ エレ 10:24 エレ 30:11 ヘブ 12:5
ソ 詩 5:4 イザ 59:2 ペテI 1:15
タ エレ 12:1

第二欄
ア 詩 35:22 詩 37:14 詩 50:21
イ 箴 6:7 イザ 63:19
ウ 伝 9:12
エ 詩 10:9 ミカ 7:2
オ エレ 50:11
カ 申 8:17 詩 37:1
キ 代II 36:17 ナホ 3:7

第2章
ク ミカ 7:7
ケ イザ 21:8 イザ 62:6
コ 詩 85:8 コII 13:3 ヘブ 1:1
サ ヨブ 23:5
シ 出 17:14 申 27:8
ス 申 31:11 ネヘ 8:8
セ ダニ 8:19 ダニ 10:14 使徒 17:26
ソ ミカ 7:7 ヤコ 5:7
タ ダニ 5:20 ルカ 18:14

かし，義なる者は自分の忠実さによって生きつづける。[ア] 5 そして実に，ぶどう酒が不実な働きをするために，[イ]強健な男子はうぬぼれを抱く。[ウ] そして彼は自分の目標を遂げ得ない。[エ] 自分の魂をシェオルのように広くし，死と同じように飽くことのないその者は。[オ] だが彼は，あらゆる国民を自分のもとに集め，すべての民を自分のもとに集め寄せてゆく。[カ] 6 それらの者たちは，そのすべてが，彼にあてて格言的な言い回しをし，[キ] 彼に向けて やゆや当てこすりを[述べ]ないだろうか。そして人はこう言うであろう。

「『自分のものではない物を増し加えている者[ク] ― それはいつまでのことなのか[ケ] ― 自分の負いめを重くしている者は災いだ！ 7 あなたに利息を要求する者たちがにわかに起こり立ち，あなたを激しく揺さぶる者たちが目覚めて，あなたはまさに彼らが略奪するところとなるのではないか。[コ] 8 あなたが多くの国民から奪い取ったので，もろもろの民の残っている者たちすべてもあなたから奪い取る。[サ] 人の血を流したゆえ，また地，町，そこに住むすべての者に対する暴虐のゆえである。[シ]

9 「『自分の巣を高い所に設け，それにより災いの手中から救われようとして[ス]自分の家のためによこしまな利得を得ている者は災いだ！[セ] 10 あなたは自分の家に対して恥ずべきことを，多くの民を断ち滅ぼすことを助言した。[ソ] あなたの魂は罪をおかしている。[タ] 11 城壁の中から石が悲しげに叫び，木組みの部分から垂木がそれに答えるのである。[チ]

第2章

ア ヨハ 3:36; ロマ 1:17; ガラ 3:11; ヘブ 10:38
イ 箴 20:1
ウ 王II 14:10; 箴 21:24
エ 箴 11:2; 箴 16:18
オ 箴 27:20; 伝 5:10
カ イザ 14:17
キ イザ 14:4; ミカ 2:4
ク 箴 22:16; ヤコ 5:4
ケ 詩 94:3
コ 箴 29:1; エレ 51:11
サ イザ 13:19; イザ 33:1; エレ 27:7; ゼカ 2:9
シ 代II 36:17; 詩 137:8; 啓 6:10
ス 詩 49:11; 箴 18:11; オバ 4
セ 王I 21:2; エレ 22:13
ソ イザ 14:20
タ 民 16:38; 王I 2:23; 箴 8:36; エゼ 18:20
チ 創 4:10; ヤコ 5:4

第二欄

ア エレ 22:13; エゼ 24:9; ナホ 3:1; 啓 17:6
イ 箴 21:30; イザ 50:11; エレ 51:58
ウ 詩 72:19; イザ 11:9; ゼカ 14:9
エ サII 11:13; サII 13:28; 啓 17:2; 啓 18:3
オ 創 9:22; エゼ 22:10
カ フィ 3:19
キ 詩 75:8; イザ 51:22; エレ 51:57; 啓 18:6
ク エゼ 28:10; エゼ 32:19
ケ エレ 25:28
コ ゼカ 11:1
サ 詩 137:8; 箴 28:17; 啓 18:24
シ エレ 50:28; エレ 51:24
ス イザ 37:38; イザ 42:17; エレ 2:28; コI 8:4
セ ヨナ 2:8; ゼカ 10:2; ロマ 1:21

12 「『流血によって都市を建てている者，不義によって町を固く据えた者は災いだ！[ア] 13 見よ，もろもろの民がただ火のために労しつづけ，もろもろの国たみがただむなしく疲れ果てるのは万軍のエホバによることではないか。[イ] 14 水が海を覆うように，地はエホバの栄光を知ることで満ちるのである。[ウ]

15 「『自分の友に飲ませ，[それに]激怒と怒りとを含ませ，[彼らを]酔わせて[エ]その恥じ所を見ようとする者は災いだ！[オ] 16 あなたは必ず，栄光ではなく不名誉に満たされる。[カ] あなた自身も飲め。[キ] そして，無割礼の者とみなされるがよい。[ク] エホバの右手の杯があなたのもとに回って来る。[ケ] あなたの栄光の上には恥辱が臨む。[コ] 17 レバノンに[加えられた]暴虐があなたを覆い，獣たちに臨んでこれをおびえさせる貪りが[あなたに臨む]からである。それは，人の血を流したゆえ，[サ] また地，町，そこに住むすべての者に対する暴虐のゆえである。[シ]
18 彫刻像は，それを作る者が彫刻したところで一体何の益になったのか。[ス] 鋳物の像は，そして偽り事を教え諭す者については[どうか]。[セ] その形をこしらえた者がそれに依り頼み，[ソ] 口のきけない無価値な神々を作ったとしても。[タ]

19 「『木切れに向かって，「さあ，目覚めよ」と言い，ものを言わない石に向かって，「目を覚ませ。これが諭しを与える」と言う者は災いだ！[チ] 見よ，それは金や銀に包まれてはいても，[ツ] そ

ソ 詩 115:8; イザ 44:19; イザ 45:20; タ エレ 10:5; コI 12:2; チ 詩 97:7; イザ 37:19; ダニ 3:29; ツ イザ 40:19; イザ 46:6; 使徒 17:29; 使徒 19:24。

の中には全く息がない。[ア] **20** しかし,エホバはその聖なる神殿におられる。[イ] 全地よ，そのみ前に沈黙せよ！[ウ]』」

3 哀歌による預言者ハバククの祈り： **2** エホバよ，わたしはあなたに関する報告を聞きました。[エ] エホバよ，わたしはあなたのみ業に恐れを抱くようになりました。[オ]

[その]年月の間にどうかそれをよみがえらせてください。[その]年月の間にそれを知らせてくださいますように。激高の時にも，憐れみを示すことを思い起こしてくださいますように。[カ]

3 神は自らテマンから来られた。聖なる方がパラン山から。[キ] セラ。[ク]

その尊厳は天を覆い，[ケ] その賛美で地は満たされた。[コ]

4 [その]輝きはまさに光のようになった。[サ] そのみ手には,そこから[進み出る]二筋の光線があり,その強さはそこに秘められていた。[シ]

5 そのみ前を疫病が進み，[ス] 燃える熱病はその足もとから出るのであった。[セ]

6 [神]は立ち止まった。地を揺るがすためであった。[ソ] [神]は見た。そして諸国民を躍り上がらせた。[タ]

また，とこしえの山々は打ち砕かれた。[チ] 定めなく保つ丘も身をかがめた。[ツ] 遠い昔の足どりはその方のものである。

7 害をもたらすものの下にわたしはクシャンの天幕を見た。[テ] ミディアンの地の天幕布は動揺するようになった。[ト]

8 エホバよ，それは川に対してなのですか。あなたの怒りが燃えたのは川に対してなのですか。[ナ] あなたの憤怒は海に対するものなのですか。[ア] あなたは馬で乗り進まれたのです。[イ] あなたの兵車は救いとなりました。[ウ]

9 あなたの弓は覆いを外されてあらわになります。[エ] 諸部族の立てた誓い，それが述べられた言葉です。[オ] セラ。あなたはまた，川をもって地を裂いてゆかれました。[カ]

10 山々はあなたを見,激しい痛みを持つようになりました。[キ] 水の雷雨が通りました。水の深みがその音を立てました。[ク] それはその手を高くもたげたのです。

11 太陽は，月は，その高大な住みか[ケ]で静止しました。[コ] あなたの矢は光のように進みました。[サ] あなたの槍の稲妻は輝き照らすものとなりました。[シ]

12 糾弾しつつあなたは地を行進してゆかれました。怒りを抱いて諸国民をからざおで打ってゆかれました。[ス]

13 そしてあなたは,ご自分の民の救いのため，[セ] あなたの油そそがれた者を救うために出て行かれました。邪悪な者の家からその頭たる者を打ち砕かれました。[ソ] 土台はその首のところまでむき出しにされました。[タ] セラ。

14 彼の戦士たちがわたしを散らそうとしてあらしのように動きだした[時]，[チ] あなたは彼自身の杖で彼らの頭を刺し通されました。[ツ] そのうれしがるさまは，苦しめられた者を隠れた所でむさぼり食おうとしている者のようでした。[テ]

15 あなたは海を,広大な水の高まりを馬で踏み進まれました。[ト]

サ 詩 77:17; 詩 77:18; 詩 144:6; シ 申 32:41; エゼ 21:10; ス ミカ 4:12; セ 詩 28:8; 詩 68:7; ソ ヨシ 11:12; 詩 68:21; 詩 110:6; タ 詩 18:15; エゼ 13:14; チ 詩 83:2; ツ 王II 18:21; テ 詩 10:8; 詩 64:4; ト 啓 17:15。

第2章
ア 詩 135:17 エレ 10:14 エレ 51:17
イ 詩 11:4 詩 115:3 イザ 6:1 ヘブ 8:2
ウ 詩 76:8 ゼパ 1:7 ゼカ 2:13

第3章
エ 詩 145:11 イザ 53:1
オ 詩 64:9
カ 出 32:13 エレ 31:20 哀 3:32 マタ 24:22
キ 申 33:2 裁 5:4
ク 詩 68:7
ケ 出 19:16 詩 18:13 ヘブ 12:18
コ 詩 148:13 イザ 6:3
サ 出 13:21 詩 104:2 イザ 60:20 啓 22:5
シ 詩 68:34 詩 150:1
ス 出 9:15 民 14:12 民 16:46 民 25:9
セ 申 28:22 申 32:24
ソ 詩 60:2 イザ 13:13 ハガ 2:21 ヘブ 12:26
タ 出 14:25 出 23:27
チ 創 49:26 イザ 54:10
ツ 詩 46:2 詩 114:4 ナホ 1:5
テ 創 25:2 詩 83:9
ト 出 15:14 民 22:4
ナ イザ 50:2 ナホ 1:4

第二欄
ア 詩 114:3
イ 申 33:26 詩 18:10 イザ 19:1
ウ 詩 68:17 詩 104:3
エ 詩 7:12 哀 2:4
オ ルカ 1:73
カ 詩 105:41
キ 出 19:18 詩 114:4
ク 詩 77:16 詩 93:3 詩 98:7
ケ 詩 19:6
コ ヨシ 10:12

16 わたしは聞き，わたしの腹は動揺しはじめました。その音のゆえにわたしの唇は震えました。腐れがわたしの骨の中に入りはじめました。[ア]自分のこうした状況の中でわたしは動揺しました。それは，苦難の日を，民を攻め打とうとして彼が上って来る[時][イ]を静かに待つためでした[ウ]。

17 いちじくの木が花をつけず[エ]，ぶどうの木に実がならなくても，オリーブの木が不作に終わり，段丘が全く食物を産み出さなくても[オ]，羊の群れが全くおりから絶え，囲いの中に牛の群れがいなくなっても[ア]，

18 それでもわたしは，ただエホバにあって歓喜し[イ]，わたしの救いの神にあって喜びにあふれます[ウ]。

19 主権者なる主，エホバはわたしの活力です[エ]。わたしの足を雌鹿の[足]のようにしてくださり[オ]，わたしの高い所を踏み進ませてくださるのです[カ]。

わたしの弦楽器の指揮者へ。

第３章
ア 詩 119:120　エレ 23:9　ダニ 8:27
イ イザ 10:12　イザ 13:17　オバ 1
ウ 詩 42:5　イザ 26:20　哀 3:26
エ エレ 8:13　ホセ 2:12
オ ヨブ 24:11　ヨエ 1:10

第二欄
ア アモ 4:9　ハガ 2:16
イ サI 2:1　イザ 61:10　ロマ 5:2　ロマ 5:11

ウ 出 15:2; 詩 18:2; イザ 12:2; ルカ 2:30; エ 詩 27:1; エフ 3:16; フィ 4:13; コロ 1:11; オ サII 22:34; 詩 18:33; カ 申 32:13; イザ 58:14。

ゼパニヤ書

1 ユダの王アモン[ア]の子ヨシヤ[イ]の時代に，ヒゼキヤの子アマルヤの子ゲダリヤの子クシの子であるゼパニヤに臨んだエホバの言葉:

2「わたしは必ずいっさいのものを地の表から絶やす」と，エホバはお告げになる[ウ]。

3「わたしは地の人と獣を絶やす[エ]。天の飛ぶ生き物と海の魚を絶やし[オ]，またつまずきとなるものを邪悪な者たちと共に[絶やす][カ]。わたしは人を地の表から断ち滅ぼす[キ]」と，エホバはお告げになる。**4**「またわたしは，ユダに対し，エルサレムのすべての住民に対してわたしの手を伸ばす[ク]。そして，バアルの残っている者たち[ケ]，すなわち異国の神の祭司たちの名をその祭司たちと共にこの場所から断ち滅ぼす[コ]。**5** また，屋上で天の衆群に身をかがめている者たち[サ]，身をかがめ[ア]てエホバに誓いを立て[イ]，かつまたマルカムにかけて誓いを立てている者たちを[ウ]，**6** さらに，エホバに従うことをやめて[エ]エホバを求めず，これに問い尋ねることをしなかった者たち[オ]を[断ち滅ぼす]」。

7 主権者なる主エホバのみ前で沈黙せよ[カ]。エホバの日は近く[キ]，エホバは犠牲を調えられたからである[ク]。[神]は，ご自分が招いた者たちを神聖にされた[ケ]。

8「そして，エホバの犠牲の日に，わたしは，君たち，王の子たち[コ]，またすべて異国の装いを身に着けている者[サ]に注意を向けることになる。**9** また，すべてその日に壇に登って来る者，自分の主人の家を暴虐と欺きで満たす者たち[シ]に注意を向ける。**10** また，その日

第１章
ア 王II 21:18
イ 王II 22:1　エレ 1:2
ウ 王II 22:16　イザ 6:11　エレ 6:8　ミカ 7:13
エ ホセ 4:3
オ エレ 4:25　エレ 12:4　ホセ 4:3
カ エゼ 7:19　エゼ 14:3
キ エゼ 14:13
ク 出 15:12　イザ 14:27　エレ 7:30
ケ 民 25:3　裁 2:13　代II 28:2　エレ 11:17
コ 王II 23:5　ホセ 10:5
サ 王II 23:12　代II 33:3　エレ 19:13　エレ 32:29

第二欄
ア 王I 18:21　王II 17:33　マタ 6:24
イ イザ 48:1　ホセ 4:15
ウ ヨシ 23:7　王I 11:33　エレ 49:1

エ サI 15:11; イザ 1:4; イザ 9:17; エレ 2:13; ヘブ 3:12; ヘブ 10:38; オ 詩 14:2; イザ 43:22; ロマ 3:11; カ 詩 76:8; ハバ 2:20; ゼカ 2:13; キ イザ 13:6; ペテII 3:10; ク イザ 34:6; エレ 46:10; エゼ 39:17; 啓 19:17; ケ サI 16:5; コ 王II 25:7; イザ 24:21; エレ 39:6; サ 王II 10:22; シ 王II 5:21; ネヘ 5:15。

にはこれがある」と，エホバはお告げになる。「すなわち，“魚の門”からは叫び声，第二地区からは泣きわめく声，丘からは物のぶつかり合う音である。 **11** 泣きわめけ，マクテシュに住む者たちよ。商い人であるそのすべての民は沈黙させられたからである。銀を量り出す者はみな断ち滅ぼされた。

12「またその時,わたしはともしびを携えてエルサレムをくまなく捜すことになる。そして,自分の滓の上で固まっている者たち,その心のうちで,『エホバは善いことをしてくれないが，悪いことをもたらすわけでもない』と言っている者たちに注意を向ける。 **13** そして,その者たちの富は必ず略奪され，その家々は荒れ果てることになる。そして，彼らは家を建ててもそこに住むことはなく，ぶどう園を設けてもそのぶどう酒を飲むことはない。

14「エホバの大いなる日は近い。それは近い。しかも非常に急いでやって来る。エホバの日の響きは悲痛である。そこでは,力ある者も叫び声を上げる。 **15** その日は憤怒の日,苦難と苦もんの日，あらしと荒廃の日，闇と陰うつの日,雲と濃い暗闇の日， **16** 角笛と警報の日であり，防備の施された都市を攻め，隅の高い塔に攻め寄せる。 **17** こうしてわたしは人々に苦難を臨ませる。彼らは必ず盲人のように歩き回るであろう。エホバに対して罪をおかしたためである。そして，彼らの血はまさに塵のように，そのはらわたは糞のように注ぎ出される。 **18** その銀も金もエホバの憤怒の日には彼らを救い出すことができない。[神]の熱心の火によって全地はむさぼり食われる。[神]は地に住むすべての者の滅び，まさに恐るべき[絶滅]をもたらすからである」。

2 集い寄れ，そうだ，集合せよ，恥辱にも青ざめることのない国民よ。 **2** 法令が[何も]産み出さないうち,[その]日がもみがらのように過ぎ去ら[ないうち],エホバの燃える怒りがあなた方に臨まないうち，エホバの怒りの日があなた方に臨まないうちに， **3** 地の柔和な者たち,[神]の司法上の定めを守り行なってきたすべての者たちよ,エホバを求めよ。義を求め,柔和を求めよ。恐らくあなた方はエホバの怒りの日に隠されるであろう。 **4** ガザは見捨てられた[都市]となり，アシュケロンは荒れ果てた所となるのである。アシュドド，人々はこれを真昼に追い出し，エクロンは根こぎにされるであろう。

5「海の地方に住む者たち,ケレト人の国民は災いだ！ エホバの言葉はあなた方を責める。ああ,カナン,フィリスティア人の地よ,わたしはあなたをも滅ぼして,そこに住む者を絶えさせる。 **6** そして海の地方は，牧草地，羊飼いのための井戸と羊のための石囲いのある所となる。 **7** こうしてそこはユダの家の残っている者たちのための地域となるのである。そこで彼らは食物を

第１章

ア 代Ⅱ 33:14; ネヘ 3:3; ネヘ 12:39
イ 代Ⅱ 34:22
ウ 代Ⅱ 3:1
エ エレ 4:8; エレ 25:34; ヨエ 1:5; ヤコ 5:1
オ ネヘ 3:31; 啓 18:11
カ 伝 12:14; イザ 26:21; アモ 9:2; ヘブ 4:13; 啓 2:23
キ イザ 56:12; エレ 48:11
ク 詩 10:13; 詩 14:1; 詩 94:7; ペテⅡ 3:4
ケ イザ 6:11; エレ 5:17; ハバ 2:7
コ アモ 5:11
サ 申 28:30
シ マラ 4:1
ス ヨエ 2:1; 使徒 2:20; 啓 6:17
セ ハバ 2:3
ソ イザ 66:6; ヘブ 12:26
タ イザ 33:7; エレ 48:41; ヨエ 1:15; 啓 6:16
チ エレ 30:7; ルカ 21:25; 啓 6:17
ツ ヨエ 2:2; アモ 5:18
テ エレ 4:19
ト イザ 2:15
ナ 申 28:28; イザ 59:10
ニ イザ 24:5; ダニ 9:5
ヌ 詩 79:3; 啓 14:20
ネ 詩 83:10; エレ 9:22; エレ 16:4; エレ 25:33

第二欄

ア 箴 11:4; イザ 2:20; エゼ 7:19; ヤコ 5:1
イ 申 32:22; エレ 7:20; ゼパ 3:8
ウ エレ 4:27

第２章

エ ヨエ 1:14; ヨエ 2:16
オ イザ 1:4; エレ 6:15
カ ペテⅡ 3:9
キ 代Ⅱ 36:16; エレ 23:20; 哀 4:11

ク 王Ⅱ 23:26; ナホ 1:6; マラ 4:1; ケ 詩 25:9; 詩 76:9; マタ 5:5; コ 詩 105:4; イザ 2:3; イザ 55:6; アモ 5:6; サ マタ 6:33; ロマ 1:17; ロマ 10:3; エフ 4:24; シ 詩 25:9; 箴 22:4; ス 詩 37:11; ヨエ 2:14; アモ 5:15; ヨナ 3:9; セ 創 7:16; 詩 31:20; イザ 26:20; ソ エレ 25:20; アモ 1:6; ゼカ 9:5; タ エレ 25:20; エレ 47:5; エゼ 25:16; チ アモ 1:8; ツ 詩 91:6; エレ 15:8; テ ゼカ 9:5; ト エゼ 25:16; ナ ヨシ 13:3; イザ 14:29; ニ イザ 17:2; エゼ 25:5; ヌ イザ 11:11; エレ 31:7; ミカ 2:12; ミカ 4:7; ハガ 1:12。

得る。彼らはアシュケロンの家々で夕べに身を伸ばして横たわる。その神エホバが彼らに注意を向け〔ア〕，その捕らわれ人たちを必ず連れ戻すからである〔イ〕」。

8「わたしはモアブのそしり〔ウ〕と，アンモンの子らの ののしりの言葉とを聞いた〔エ〕。それをもって彼らはわたしの民をそしり，その領地に対して大いに高ぶった。 **9** それゆえ,わたしが生きているとおり〔オ〕」と，万軍のエホバ，イスラエルの神はお告げになる，「モアブはソドムのように〔カ〕，アンモンの子ら〔キ〕はゴモラのようになる。いらくさの所有する所，塩の坑，荒れ果てた所となって定めのない時に至るのである〔ク〕。わたしの民の残っている者たちは彼らの物を奪い取り，わたしの国民の残りの者は彼らを所有する〔ケ〕。 **10** これが，その誇りの代わりに彼らの持つところとなる〔コ〕。彼らが万軍のエホバの民をそしり，これに対して大いに高ぶったからである〔サ〕。 **11** エホバは彼らに畏怖の念を抱かせる〔シ〕。地のすべての神々を必ず衰退させるからである〔ス〕。そして民は，各々その所から[神]に身をかがめる〔セ〕。諸国民のすべての島々が[そのようにする〔ソ〕]。

12「あなた方,エチオピア人〔タ〕もまた，わたしの剣によって討ち殺される民となる〔チ〕。

13「また[神]はその手を北に伸ばして,アッシリアを滅ぼす〔ツ〕。そして,ニネベを荒れ果てた所〔テ〕， 荒野のように水のない地域とする。 **14** そしてその中では,家畜の群れが,国のすべての野生の動物が身を伸ばして横たわるのである〔ト〕。ペリカン〔ア〕もやまあらしも,まさにその柱頭〔イ〕の間で夜を過ごす。窓には鳴きつづける声がある。敷居は荒れすさんだままである。腰板〔ウ〕まで必ずあらわにされるからである。 **15** これが，安らかに座して,その心に,『わたしがいる。ほかにだれもいないのだ〔エ〕』と言っていた歓喜の都市である〔オ〕。彼女はいかに驚きの的，野生動物が身を伸ばして横たわる所となったことか。そこを通る者はみな口笛を吹き，手を振るであろう〔カ〕」。

3 逆らっている者，自分を汚している者,圧制の都市は災いだ〔キ〕！ **2** 彼女は声に聴き従わなかった〔ク〕。懲らしめを受け入れなかった〔ケ〕。エホバに依り頼まなかった〔コ〕。自分の神に近づかなかった〔サ〕。 **3** その中にいる君たちはほえたけるライオン〔シ〕，その裁き人たちは朝まで[骨を]しゃぶることのなかった夕べのおおかみであった〔ス〕。 **4** その預言者たちは不遜であり,不実の人々であった〔セ〕。その祭司たちも聖なるものを冒とくし,律法に対して暴虐を働いた〔ソ〕。 **5** エホバはその中にあって義であり〔タ〕，何ひとつ不義を行なわれなかった〔チ〕。朝ごとにご自身の司法上の定めを示してゆかれた〔ツ〕。夜明けにそれが欠けることはなかった〔テ〕。それなのに，不義の者は少しも恥を知らなかった〔ト〕。

6「わたしは諸国民を断ち滅ぼした。その隅の塔は荒廃した。わたしはその

第2章

ア ミカ 4:10; ルカ 1:68
イ 詩 126:1; エレ 23:3; エレ 29:14; エレ 30:10; エゼ 39:25; アモ 9:14; ゼパ 3:20
ウ エレ 48:27; エゼ 25:8
エ 詩 83:4; エレ 49:1; エゼ 25:3
オ 民 14:21; イザ 49:18; エレ 46:18; ロマ 14:11
カ 創 19:24; エゼ 25:11; アモ 2:1
キ エゼ 25:2; アモ 1:13
ク 申 29:23; イザ 13:19; エレ 50:40; ヨエ 3:19; ユダ 7
ケ ミカ 5:8
コ イザ 16:6; エレ 48:29; オバ 3
サ イザ 10:12; イザ 37:23; エゼ 38:11; ヤコ 5:4; ペテI 5:5
シ ネヘ 1:5
ス ホセ 2:17; ゼカ 13:2
セ 詩 22:27; 詩 72:9; マラ 1:11
ソ イザ 42:4; イザ 49:1
タ イザ 20:4; イザ 43:3; エゼ 30:4
チ 詩 17:13; エレ 47:6
ツ イザ 10:12; エゼ 31:3; エゼ 31:11; ナホ 3:5
テ ナホ 3:7; ナホ 3:18
ト 啓 18:2

第二欄

ア イザ 34:11
イ アモ 9:1
ウ エレ 22:14
エ イザ 47:8
オ イザ 22:2; イザ 47:7; ナホ 3:1
カ ナホ 3:19

第3章

キ イザ 5:7; エレ 6:6; マラ 3:5
ク 申 28:15; エレ 22:21; エレ 32:23

ケ 詩 50:17; イザ 1:5; エレ 5:3; コ 詩 78:22; イザ 31:1; エレ 17:5; サ ヨブ 21:14; イザ 29:13; ヘブ 10:22; シ 箴 28:15; イザ 1:23; ス ハバ 1:8; セ エレ 23:11; 哀 2:14; マタ 7:15; ペテII 2:1; ソ サI 2:12; エゼ 22:26; ミカ 3:9; タ 申 32:4; 詩 99:4; ロマ 3:26; チ ヨブ 34:10; ツ エレ 21:12; ゼカ 7:9; テ ミカ 7:9; ルカ 12:2; ロマ 2:5; コI 4:5; ト エレ 3:3; エレ 8:12; ゼパ 2:1。

街路を荒らして，そこを通る者が絶えるようにした。その都市は荒廃して人がいなくなり，住む者がいなくなった。 **7** わたしは言った，『あなたはきっとわたしを恐れ，懲らしめを受け入れるであろう』と。これは，彼女の住まいが断たれることのないようにするためであった―このすべてについてわたしは彼女に言い開きを求めなければならない。まことに彼らは，そのすべての行ないにおいて滅びをもたらすことに速やかであった。

8「『ゆえに，わたしが獲物に向かって立ち上がる日までわたしを待て』と，エホバはお告げになる，『わたしの司法上の決定は，諸国民を集め，わたしがもろもろの王国を集め寄せて，その上にわたしの糾弾を，わたしの燃える怒りをことごとく注ぐことだからである。わたしの熱心の火によって全地はむさぼり食われるのである。 **9** その時わたしはもろもろの民に清い言語への変化を与える。それは，すべての者がエホバの名を呼び求め，肩を並べて[神]に仕えるためである』。

10「エチオピアの川の地方から，わたしに懇願する者たち，[すなわち]わたしの散らされた者たちの娘がわたしのもとに贈り物を携えて来る。 **11** その日，あなたはわたしに対して違犯をおかしたそのすべての行ないのゆえに恥じることはないであろう。その時わたしは，ごう慢に勝ち誇る者たちをあなたの中から除き去るからである。あなたは二度とわたしの聖なる山でごう慢になることはない。 **12** そしてわたしは必ずあなたの中に，謙遜でへりくだった民を残す。彼らはまさにエホバの名に避け所を得るであろう。 **13** イスラエルの残っている者たちは，何も不義を行なわず，偽りを語らず，その口にたばかりの舌が見いだされることもない。彼らは食物を得，まさに身を伸ばして横たわり，[これを]おののかせる者はいないのである」。

14 シオンの娘よ，喜びの叫びを上げよ。イスラエルよ，歓呼せよ。エルサレムの娘よ，心のかぎり歓びかつ歓喜せよ。 **15** エホバはあなたに対する裁きを取り除かれた。あなたの敵を退けてくださった。イスラエルの王エホバがあなたの中におられる。あなたはもはや災いを恐れない。 **16** その日エルサレムに向かってこう言われる。「シオンよ，恐れてはいけない。あなたの手を垂れ下がらせてはいけない。 **17** あなたの神エホバがあなたの中におられる。強大な方であり，救いを施してくださる。歓びを抱いてあなたのことを歓喜される。その愛のうちに沈黙される。幸福な叫びを上げてあなたのことを喜ばれる。

18「[あなたの]祭りの時に共にいることができないで悲嘆に打ちひしがれていた者たちをわたしは必ず集める。彼らはあなたと共にいることができなかった。[シオン]のゆえにそしりを忍んでいたためである。 **19** 見よ，わた

第3章

ア レビ 18:28
イザ 37:11
エレ 25:33
イ イザ 5:4
イザ 63:8
ルカ 19:42
ペテII 3:9
ウ エレ 7:7
エレ 25:5
エ 代II 36:16
オ 創 6:12
申 32:5
ホセ 9:9
ミカ 2:1
カ イザ 42:13
キ 詩 27:14
詩 37:34
詩 62:1
詩 130:7
箴 20:22
イザ 30:18
ヤコ 5:7
ク ヨエ 3:2
ゼカ 14:2
啓 16:14
啓 19:19
ケ 詩 69:24
エレ 10:10
コ 申 32:22
イザ 34:2
エゼ 36:5
ゼパ 1:18
サ イザ 19:18
エフ 4:25
シ 王I 8:43
ゼカ 8:21
ス ゼカ 8:23
フィ 1:27
セ 詩 68:31
詩 72:10
イザ 18:7
イザ 60:4
使徒 8:27
ロマ 15:16
ソ イザ 45:17
イザ 54:4
タ ルカ 1:51
ヤコ 4:6
ペテI 5:5
チ サII 22:28
イザ 11:9

第二欄

ア イザ 57:15
イザ 61:1
マタ 5:3
コI 1:27
イ 箴 18:10
ヘブ 6:18
ウ イザ 10:22
ミカ 4:7
エ イザ 60:21
マタ 13:41
オ イザ 63:8
エフ 4:25
コロ 3:9
啓 14:5
啓 21:27
カ 箴 12:22
キ エゼ 34:28
ホセ 2:18
ミカ 4:4
啓 7:17
ク エレ 30:10
エゼ 39:26

ケ エズ 3:11; イザ 12:6; ゼカ 2:10; コ ミカ 4:8; サ イザ 40:2; ゼカ 8:13; シ ミカ 7:10; ゼカ 2:9; ロマ 8:33; ス イザ 33:22; エゼ 48:35; 啓 7:15; セ アモ 9:15; ゼカ 14:11; ソ エレ 46:28; ヨハ 12:15; タ イザ 35:3; ヘブ 12:12; チ 詩 24:8; イザ 12:6; ツ 申 30:9; 詩 147:11; イザ 62:3; イザ 65:19; エレ 32:41; テ 詩 42:3; 哀 1:4; 哀 2:6; ト エレ 23:3; ホセ 1:11; ナ 哀 5:1。

しはその時，あなたを苦しめるすべての者に対して行動する。[ア]わたしは足のなえている者を救い，[イ]散らされている者を集め寄せる。[ウ]そうして彼らを，その辱めを受けたすべての地において賛美また名として立てる。 **20** その時，すなわちわたしがあなた方を集め寄せるその時に，わたしはあなた方を連れて来る。あなた方の目の前に捕らわれ人たちを連れ戻す時，わたしはあなた方を，地のすべての民の中で名とし，賛美とするのである」と，エホバは言われた。[ア]

第3章
ア イザ 26:11
　イザ 60:14
　ゼカ 14:3
イ エゼ 34:16
　ミカ 4:6
ウ イザ 11:11
　イザ 27:12
　エゼ 28:25
　アモ 9:14
　ミカ 4:7

第二欄　ア イザ 60:15; イザ 61:7; エレ 30:10; エレ 33:9; エゼ 39:25。

ハガイ書

1 王ダリウスの第二年，[ア]第六の月，その月の一日に，エホバの言葉が，預言者ハガイにより，[イ]ユダの総督，[ウ]シャ[エ]ルテルの子ゼルバベル[オ]と，大祭司エホ[カ]ツァダクの子ヨシュア[キ]に臨んで，こう言った。

2「万軍のエホバ[ク]はこのように言われた。『この民は言った，「時は来ていない。エホバの家，[それが]建てられる時は[来ていない]」と[ケ]』」。

3 そしてエホバの言葉は引き続き預言者ハガイを通して臨み，こう言った。**4**「この家が荒れているのに，[コ]あなた方のほうは鏡板を張った家に住んでいる時だろうか。[サ] **5** それで今，万軍のエホバはこう言われた。『あなた方は自分の道に心を留めよ。[シ] **6** あなた方は沢山の種をまいたが，わずかな取り入れしかない。[ス]食べはするが，満ち足りることはない。[セ]飲みはするが，陶酔にまでは至らない。衣服を身に着けはするが，だれかが暖かくなるわけでもない。雇われる者も，穴のあいた袋のために雇われているのである[ソ]』」。

7「万軍のエホバはこのように言われた。『あなた方は自分の道に心を留めよ[ア]』。

8「『山に上れ。あなた方は材木を携えて来なければならない。[イ]そしてこの家を建てよ。[ウ]わたしがそれを喜びとし，[エ]わたしが栄光を受けるためである[オ]』と，エホバは言われた」。

9「『多くを求めはしたが，見よ，ほんのわずかしかなかった。[カ]あなた方は[それを]この家の中に携えて来たが，わたしはそれに息を吹きかけた[キ] — これはなぜか[ク]』と，万軍のエホバはお告げになる。『それは，荒れているわたしの家のゆえであり，あなた方がそれぞれ自分の家のために走り回っているからである。[ケ] **10** それゆえに，あなた方に対して，天は露を差し控え，地もその産物を差し控えた。[コ] **11** そしてわたしは地の上に干ばつを呼び求め，また山々の上，穀物の上，新しいぶどう酒の上，[サ]油の上，地面が生み出す物の

第1章
ア エズ 4:24
　ゼカ 1:1
イ エズ 5:1
　エズ 6:14
ウ エズ 1:8
　エズ 5:14
エ 代I 3:17
　ルカ 3:27
オ 代I 3:19
　エズ 3:2
　エズ 5:2
　マタ 1:12
カ 代I 6:15
キ ゼカ 3:1
　ゼカ 6:11
ク サI 1:3
　王II 6:17
ケ エズ 4:4
　エズ 4:23
コ エレ 26:18
　エレ 52:13
　ダニ 9:17
サ サII 7:2
シ 裁 19:30
　詩 119:59
　哀 3:40
　マラ 2:2
ス 申 28:38
　アモ 4:9
セ レビ 26:26
　エゼ 4:16
ソ 伝 5:6
　ヤコ 4:2

第二欄
ア ハガ 1:5
イ 代II 2:8
　エズ 3:7
ウ エズ 5:2
　エズ 6:15
　ゼカ 1:16
エ 王I 9:3
　代II 7:16
オ 出 29:43
　詩 29:9
　イザ 60:13
カ イザ 17:11
　ホセ 8:7
キ イザ 40:7
　マラ 2:2

ク ヨブ 10:2; コI 11:31; ヤコ 4:1; 啓 3:19; ケ ネヘ 10:39; ハガ 1:4; フィ 2:21; コ レビ 26:19; 申 28:23; 王I 8:35; サ イザ 24:7; ホセ 2:8。

上，地の人の上，家畜の上，手のあらゆる労苦の上に[それを求めた][ア]』」。

12 すると，シャルテルの子ゼルバベル[イ]，大祭司エホツァダクの子ヨシュア[ウ]，および民の残っている者たちすべては，その神エホバの声[エ]，また預言者ハガイ[オ]の言葉に聴き従うようになった。その神エホバが彼を遣わしたからである。そして民はエホバのゆえに恐れを抱くようになった[カ]。

13 それで，エホバの使者[キ]ハガイは，エホバからの使者としての務めにしたがい[ク]，さらに民に話してこう言った。「『わたしはあなた方と共にいる[ケ]』と，エホバはお告げになる」。

14 そしてエホバは，ユダの総督，シャルテルの子ゼルバベルの霊，また大祭司エホツァダクの子ヨシュア[コ]の霊，さらに民の残っている者たちすべての霊を奮い立たせた[サ]。それで彼らは中に入って，その神である万軍のエホバの家の中の仕事を行なうようになった[シ]。 **15** それは，王ダリウス[ス]の第二年，第六の月の二十四日であった。

2

第七の[セ][月]，その月の二十一[日]に，エホバの言葉が預言者ハガイ[ソ]を通して臨んでこう言った。 **2** 「ユダの総督[タ]，シャルテル[チ]の子ゼルバベル[ツ]，大祭司エホツァダク[テ]の子ヨシュア[ト]，また民の残っている者たちにどうか話してこう言うように。 **3** 『ここに残っているあなた方のうち，この家の以前の栄光を見た者がだれかいるか[ナ]。そして今，あなた方はこれをどのように見ているのか。それと比べると，これはあなた方の目には無に等しいものではないか[ア]』。

4 「『しかし今，ゼルバベルよ，強くあれ』と，エホバはお告げになる。『大祭司エホツァダクの子ヨシュアよ，強くあれ[イ]』。

「『そして，この地のすべての民も強くあれ』と，エホバはお告げになる。『そして，働け[ウ]』。

「『わたしはあなた方と共にいるからである[エ]』と，万軍のエホバはお告げになる。 **5** 『あなた方がエジプトから出て来た時，わたしの霊[オ]があなた方の中にとどまっていた[時に]，わたしがあなた方と締結した事柄を[思い起こすように][カ]。恐れてはいけない[キ]』」。

6 「万軍のエホバはこのように言われたのである。『あと一度 — それはしばらくのことであるが[ク] — わたしは天と地と海と乾いた地とを激動させる[ケ]』。

7 「『またわたしはあらゆる国民を激動させる。あらゆる国民のうちの望ましいものが必ず入って来る[コ]。わたしはこの家を栄光で満たす[サ]』と，万軍のエホバは言われた。

8 「『銀はわたしのもの，金もわたしのものである[シ]』と，万軍のエホバはお告げになる。

9 「『この，後の家の栄光は，先[のもの]より大いなるものとなる[ス]』と，万軍のエホバは言われた。

「『そして，この所にわたしは平和を与える[セ]』と，万軍のエホバはお告げになる」。

第1章

ア 申 28:20; ヨエ 1:11
イ エズ 5:2
ウ 代I 6:15
エ エレ 7:23; ヘブ 3:7
オ エズ 5:1; エズ 6:14
カ 詩 112:1; 箴 1:7; 伝 12:13; 使徒 9:31; ヘブ 12:28
キ 代II 36:15; イザ 44:26
ク エレ 1:17; コII 5:20
ケ 代II 15:2; 詩 46:7; イザ 8:10; ロマ 8:31
コ ゼカ 3:6; ゼカ 6:13
サ エズ 1:1; エズ 1:5; ゼカ 4:6; フィ 2:13
シ エズ 5:2; ゼカ 6:15; ヘブ 13:21
ス ハガ 1:1

第2章

セ 王I 8:2
ソ エズ 5:1; エズ 6:14
タ エズ 1:8
チ 代I 3:17
ツ ゼカ 4:9
テ 代I 6:15
ト ゼカ 3:8; ゼカ 6:11
ナ 王I 6:1; エズ 3:12

第二欄

ア ゼカ 4:10
イ 代I 22:13; ゼカ 8:9; コI 16:13; エフ 6:10
ウ ヨハ 6:28; 使徒 18:9; コロ 3:23
エ 出 3:12; イザ 43:2; ロマ 8:31
オ 民 11:25; イザ 63:11; ゼカ 4:6; ヨハ 14:16
カ 出 29:45; 出 34:10
キ イザ 41:10; ゼカ 8:13
ク 詩 37:10; イザ 10:25; ヘブ 12:27
ケ イザ 34:4; エレ 4:24; ヨエ 3:16; ヘブ 12:26

コ イザ 2:2; イザ 60:5; イザ 60:11; 啓 7:9; サ 出 40:35; 王I 8:11; イザ 66:12; シ 代I 29:14; 詩 24:1; ス イザ 60:13; イザ 66:12; ヘブ 3:6; セ 詩 85:8; イザ 2:4; イザ 60:17; ゼカ 8:12; ヨハ 14:27。

10 ダリウスの第二年，第九の[月]の二十四[日]に，エホバの言葉が預言者ハガイに臨んで(ア)こう言った。 11「万軍のエホバはこのように言われた。『律法に関して，どうか祭司たちにこう尋ねるように(イ)。 12「人が聖なる肉を衣のすそに入れて運んでいて，そのすそでパン，煮物，ぶどう酒，油，また何かの食物に触れたなら，それは聖なるものとなるのだろうか(ウ)」』」。

すると祭司たちは答えて，「そうではない」と言った。

13 それでハガイはなおも言った，「死亡した魂によって汚れている者がこれらのいずれかに触れるなら，それは汚れたものとなるだろうか(エ)」。

それに対し祭司たちは答えて言った，「それは汚れたものとなる」。

14 そこでハガイは答えて言った，「『わたしの前にあって，この民はそのようであり，この国民はそのようである(オ)』と，エホバはお告げになる。『彼らの手のすべての業，またすべて彼らがそこに差し出す物はそのようである。それは汚れている(カ)』。

15「『しかし今，この日以後，[このことに]どうかあなた方の心を留めるように(キ)。エホバの神殿で石の上に石を重ねることがなされる前(ク)， 16 こうした事が生じた時からのことを ― 人が二十[升]分の山に来てみると，それはただ十[升]であった。酒ぶねから五十[升]くみ取ろうとして搾りおけに来てみると，それはただ二十[升]であった(ケ)。 17 わたしはあなた方を立ち枯れ(コ)と白渋病(ア)と雹(イ)で打った。実にあなた方の手のすべての業を[打った](ウ)。それでも，[翻って]わたしに向かう者はだれもいなかった(エ)』と，エホバはお告げになる ―

18「『この日以後，すなわち第九の[月]の二十四[日]より後，エホバの神殿の土台が据えられた日(オ)より後に，[このことに]どうかあなた方の心を留めるように(カ)。[このことに]あなた方の心を留めよ。 19 すなわち，穀物の穴蔵にまだ種があるだろうか(キ)。そして，ぶどうの木，いちじくの木，ざくろの木，オリーブの木はまだ ― それは実を結ばなかったではないか。この日より後，わたしは祝福を与えるであろう(ク)』」。

20 また，その月の二十四[日](ケ)，エホバの言葉は二度目にハガイに臨んで(コ)，こう言った。 21「ユダの総督ゼルバベル(サ)にこう言うように。『わたしは天と地を激動させようとしている(シ)。 22 また，わたしは必ずもろもろの王国の王座を覆し，諸国民の王国の力を滅ぼし尽くす(ス)。わたしは兵車とその乗り手とを覆す。馬とその乗り手とは，各々その兄弟の剣によって(セ)倒れることになる(ソ)』」。

23「『その日に』と，万軍のエホバはお告げになる，『わたしはあなたを召す，わたしの僕，シャルテル(タ)の子ゼルバベル(チ)よ』と，エホバはお告げになる。『わたしは必ずあなたを印章指輪として据える(ツ)。あなたはわたしが選んだ者だからである(テ)』と，万軍のエホバはお告げになる(ト)」。

第2章

ア ハガ 1:1
イ レビ 10:11
申 33:10
エゼ 44:23
マラ 2:7
テト 1:9
ウ 出 29:37
マタ 23:19
エ レビ 7:21
民 5:2
民 9:6
民 19:11
民 31:19
オ 箴 15:8
箴 28:9
カ イザ 66:3
キ ホセ 14:9
マラ 2:2
ヘブ 3:12
ク エズ 3:10
ゼカ 4:9
ケ ハガ 1:6
ゼカ 8:10
コ 創 41:27
アモ 4:9

第二欄

ア 申 28:22
王I 8:37
代II 6:28
イ イザ 28:2
ウ 詩 78:46
エレ 3:24
エ 代II 28:22
イザ 29:13
エレ 5:3
アモ 4:6
オ エズ 5:2
ゼカ 8:9
カ 申 32:29
ハガ 1:5
キ ハガ 1:6
ク 創 26:12
レビ 26:4
詩 128:2
箴 3:10
箴 10:22
ゼカ 8:12
マタ 6:33
ケ ハガ 2:10
コ エズ 5:1
エズ 6:14
サ ハガ 1:1
シ ハガ 2:6
ヘブ 12:26
ス 詩 2:8
イザ 60:12
ダニ 2:44
ゼパ 3:8
セ 裁 7:22
イザ 19:2
ソ 出 14:28
詩 76:6
エゼ 39:20
タ 代I 3:17
マタ 1:12
チ 代I 3:19
エズ 3:8
ツ エレ 22:24
ヨハ 6:27
テモII 2:19
テ イザ 42:1
マタ 12:18
ペテI 2:4
ト 詩 103:21

ゼカリヤ書

1 ダリウスの第二年[ア]，第八の月に，エホバの言葉が預言者イド[イ]の子であるベレクヤの子ゼカリヤ[ウ]に臨んでこう言った。 **2**「エホバはあなた方の父たちに対して憤った ― 大いに憤ったのである[エ]。

3「それであなたは彼らに言わねばならない，『万軍のエホバはこのように言われた。「『わたしのもとに帰れ[オ]』と，万軍のエホバはお告げになる。『そうすればわたしもあなた方のもとに帰ろう[カ]』と，万軍のエホバは言われた」』。

4「『あなた方の父たちのようになってはいけない[キ]。以前の預言者たちも彼らに呼びかけて[ク]こう言ったのである。「万軍のエホバはこのように言われた。『どうか，あなた方の悪い道から，あなた方の悪い行ないから立ち返るように[ケ]』」』。

「『それでも彼らは聴かず，わたしに少しも注意を払わなかった[コ]』と，エホバはお告げになる。

5「『あなた方の父たちは，彼らはいまどこにいるのか[サ]。また預言者たち[シ]は，定めのない時に至るまで彼らは生き続けたのか。 **6** しかしそれでも，わたしの僕である預言者たちに命じたわたしの言葉と規定[ス]，それらはあなた方の父たちに追いついたのではなかったか[セ]。そのために彼らは立ち返って，こう言った。『万軍のエホバは，ご自分がわたしたちに対して思い定めたとおり[ア]，わたしたちの道にしたがい，わたしたちの行ないにしたがって，そのとおりにわたしたちに対して行なわれたのだ[イ]』」。

7 ダリウスの第二年[ウ]，第十一月つまりシェバトの月の二十四日，エホバの言葉が預言者イド[エ]の子であるベレクヤの子ゼカリヤ[オ]に臨んでこう言った。 **8**「わたしは夜[に]見たが，見よ，赤い馬[カ]に乗った者[キ]がいて，深い所にあるぎんばいかの木々[ク]の間にじっと立っていた。その後ろには，赤や鮮やかな赤，また白色の馬がいた[ケ]」。

9 それでわたしは言った，「我が主よ，それらはだれなのでしょうか[コ]」。

すると，わたしと話していたみ使いはこう言った[サ]。「これらがどのような者たちか，わたしはあなたに示そう」。

10 その時，ぎんばいかの木々の間にじっと立っていたその人が答えてこう言った。「これらは，地を歩き回るようにとエホバが遣わした者たちである[シ]」。 **11** その後，それらの者たちは，ぎんばいかの木々の間に立っていたエホバのみ使いに答えてこう言った。「わたしたちは地を歩き回りました[ス]。ご覧ください，全地は静かに座し，何の騒乱もありません[セ]」。

12 すると，エホバのみ使いは答えて言った，「万軍のエホバよ，いつまであなたは，エルサレムとユダの諸都市に憐れみを示されないのでしょうか[ソ]。こ

第１章

ア エズ 4:24; ハガ 1:1; ハガ 2:10
イ ネヘ 12:4
ウ エズ 5:1; ゼカ 1:7
エ 申 29:27; 王II 22:17; エレ 44:6; ゼカ 8:14
オ エレ 25:5; エゼ 33:11; マラ 3:7
カ イザ 55:7; エレ 12:15; ホセ 14:4; ミカ 7:19
キ 代II 29:6; エズ 9:7; ネヘ 9:16; 詩 106:6
ク 代II 36:16
ケ イザ 1:16; エレ 3:12; ホセ 14:1
コ エレ 11:8; エレ 44:16; ゼカ 7:11
サ 伝 9:5; 伝 12:7
シ ヘブ 11:37
ス エレ 26:15; ゼカ 7:7
セ 代II 36:17; ダニ 9:12

第二欄

ア 民 33:56; 申 28:45; エレ 23:20
イ 申 28:20; イザ 3:8; エゼ 20:43; ホセ 9:15
ウ エズ 4:24
エ ネヘ 12:4
オ エズ 5:1
カ 箴 21:31; 啓 6:4
キ 詩 45:3
ク イザ 41:19; イザ 55:13
ケ ゼカ 6:2; ゼカ 6:6
コ ダニ 7:16; ゼカ 4:4
サ ダニ 8:16; ゼカ 4:5
シ 詩 91:11; 詩 103:21; ヘブ 1:14
ス 詩 103:20
セ ゼカ 1:15
ソ 詩 74:10; 詩 102:13; イザ 64:9

の七十年の間，あなたはこれを糾弾されたのです[ア]」。

13 するとエホバは,わたしと話していたみ使いに，良い言葉，慰めの言葉をもって答えられた[イ]。 **14** それで，わたしと話していたみ使いはわたしにさらにこう言った。「呼ばわってこう言いなさい。『万軍のエホバはこのように言われた。「わたしは，エルサレムのため,シオンのために,大いなるしっとをもってしっとした[ウ]。 **15** 安楽にしている諸国民に対しては大いなる憤りをもって憤っている[エ]。わたしは少しだけ憤ったのだが[オ]，彼らは災いを助けたからである[カ]」』。

16「それゆえエホバはこのように言われた。『「わたしは必ず憐れみを抱いてエルサレムに帰る[キ]。わたしの家もそこに建てられるであろう[ク]」と，万軍のエホバはお告げになる。「そして測り綱がエルサレムの上に張り渡されるであろう[ケ]」』。

17「さらに呼ばわって言いなさい，『万軍のエホバはこのように言われた。「わたしのもろもろの都市はやがて良いものであふれるようになる[コ]。エホバはやがて必ずシオンのことを悔やみ[サ]，再度エルサレムを選び取るのである[シ]」』」。

18 それからわたしが目を上げて見ると，見よ，四本の角があった[ス]。 **19** それでわたしは自分と話していたみ使いに言った，「これらは何でしょうか」。すると彼は言った，「これらは，ユダ[セ]を，イスラエル[ソ]とエルサレムを追い散らした角である[タ]」。

20 さらにまた,エホバはわたしに四人の職人を示された。 **21** そこでわたしは言った，「これらの人々は何をしに来るのでしょうか」。

するとさらにこう言われた。「これらはユダを追い散らしてだれひとり頭を上げる者もいないほどにした角[ア]であるが，それらもう一方の者たちは，それら[の角]をおののかせるため，すなわちユダの地に向かって角をもたげてこれを追い散らそうとする諸国民の角を投げうつために来るのである[イ]」。

2

それからわたしが目を上げて見ると，見よ，ひとりの人がおり，その手には測り縄があった[ウ]。 **2** それでわたしは言った，「あなたはどこに行くのですか」。

するとその人は言った，「エルサレムを測るため，その幅がどれほど，その長さがどれほどになるかを見るために[行くのである][エ]」。

3 すると，見よ，わたしと話していたみ使いが出て行くところであり，またもうひとりのみ使いがいて，彼に会おうとして出て行くのであった。 **4** そのとき彼は言った，「走って行って，あちらにいる若者に話して言いなさい，『「エルサレムは開けた田園の地のようになってそこに人が住むようになる[オ]。人と家畜がその中に多くなるからである[カ]。 **5** そして,わたし自ら彼女に対して,周囲を巡る火の城壁になる[キ]」と,エホバはお告げになる。「その中にあってわたしは栄光となるであろう[ク]」』」。

6「ほーい,ほーい！　あなた方は北

第1章

ア 代II 36:21　エレ 25:12　ダニ 9:2　ゼカ 7:5
イ イザ 40:1　エレ 29:10　エレ 30:10　ゼパ 3:15
ウ ホセ 11:8　ヨエ 2:18　ナホ 1:2　ゼカ 8:2
エ エレ 48:11　ゼカ 1:11
オ イザ 54:8　ヘブ 12:7
カ 詩 69:26　詩 137:7　イザ 47:6　エレ 51:35
キ イザ 12:1　エレ 33:14　ゼカ 8:3
ク エズ 6:14　イザ 44:28　ハガ 1:14
ケ エレ 31:39　エゼ 40:3　ゼカ 2:1
コ 詩 69:35
サ イザ 51:3
シ 詩 132:13　ゼカ 3:2
ス ゼカ 1:21
セ 王II 24:12　王II 25:11
ソ 王II 15:29　王II 17:6　王II 18:11　エレ 50:17
タ 代II 36:20

第二欄

ア ダニ 8:9
イ 詩 75:4　詩 110:5　ルカ 21:24

第2章

ウ ゼカ 1:16　啓 11:1
エ エレ 31:39　エゼ 45:6　啓 21:15
オ エレ 30:18　エゼ 36:10　ゼカ 12:6
カ イザ 33:20　イザ 44:26　エレ 31:24　エレ 33:10　ゼカ 8:4
キ 王II 6:17　詩 46:11　詩 125:2　イザ 26:1
ク イザ 12:6　イザ 60:19　ハガ 2:9

の地から逃げて来い[ア]」と，エホバはお告げになる。

「天の四つの風の方向にわたしはあなた方を広く散らしたからである[イ]」と，エホバはお告げになる。

7「ほーい，シオン[ウ]よ，バビロンの娘と共に住んでいる者よ，逃げて来い[エ]。 **8** 万軍のエホバはこのように言われたからである。『[その]栄光[オ]に続いて，[神]は，あなた方から奪い取っていた諸国民のもとにわたしをお遣わしになった[カ]。あなた方に触れる者[キ]はわたしの目の玉に触れているのである[ク]。 **9** 今わたしは彼らに向かってわたしの手を振る[ケ]。彼らは自分の奴隷たちの分捕り物となるのである[コ]』。それであなた方は，万軍のエホバがわたしをお遣わしになったことを必ず知るであろう[サ]。

10「シオンの娘よ，声高らかに叫び，また歓べ[シ]。今わたしは来て[ス]，あなたのうちに住むからである[セ]」と，エホバはお告げになる。 **11**「またその日，多くの国の民が必ずエホバのもとに加わり[ソ]，まさしくわたしの民となる[タ]。わたしはあなたのうちに住む」。それであなたは，万軍のエホバ自らわたしをあなたにお遣わしになったことを必ず知るであろう[チ]。 **12** またエホバは，ユダを，聖なる地におけるご自分の分として必ず所有されるであろう[ツ]。そして，エルサレムを再度選び取られるのである[テ]。 **13** すべての肉なるものよ，エホバのみ前に沈黙せよ[ト]。[神]はその聖なる住まい[ナ]から身を起こされたからである[ニ]。

第2章
ア イザ 11:12; イザ 11:16; エレ 1:14
イ 申 28:64; エゼ 5:12
ウ イザ 52:2; ミカ 4:10
エ イザ 48:20; エレ 50:8
オ イザ 60:13; イザ 66:12; ゼカ 2:5
カ 王II 24:2; ミカ 4:11
キ 詩 105:14; 詩 105:15; テサII 1:6
ク 申 32:10
ケ イザ 10:32
コ イザ 14:2
サ エレ 28:9
シ イザ 35:10
ス イザ 40:9
セ レビ 26:12; 詩 46:5; イザ 12:6
ソ 詩 22:27; イザ 2:2; ゼカ 8:23; マタ 28:19
タ 出 12:49; 詩 82:8; ハガ 2:7
チ エゼ 33:33
ツ 出 19:5; 申 32:9; 詩 135:4
テ ゼカ 1:17
ト 詩 46:10; ハバ 2:20; ゼパ 1:7
ナ 代II 30:27; 詩 68:5; イザ 57:15
ニ 詩 78:65; イザ 26:21; ゼパ 3:8

第二欄

第3章
ア エズ 5:2; ハガ 1:14; ゼカ 6:11
イ ヨブ 1:6
ウ 詩 109:6; ペテI 5:8
エ 詩 34:7
オ マル 1:25; ルカ 9:42; ユダ 9
カ 代II 6:6; ゼカ 2:12
キ ユダ 23
ク 民 19:7; 民 19:21; ハガ 2:14; 啓 3:4
ケ サII 12:13; 代II 30:18; 詩 32:1; 詩 51:9; ヘブ 8:12
コ 出 28:2; 出 28:40; イザ 61:10

3

それから彼は，大祭司ヨシュア[ア]がエホバのみ使いの前に立っているのを見せてくれた。そしてサタン[イ]は，彼に抵抗しようとして[ウ]その右に立っていた。 **2** その時，エホバ[のみ使い[エ]]がサタンに言った，「サタンよ，エホバがあなたを叱責されるように[オ]。エルサレムを選び取られる[カ]エホバがあなたを叱責されるように。この者は，火の中からつかみ出された丸太ではないか[キ]」。

3 さて，ヨシュアのほうは，汚れた衣をまとって[ク]み使いの前に立っていた。 **4** そこで彼は答えて，自分の前に立っている者たちにこう言った。「その汚れた衣を彼から取りのけよ」。そして彼は，さらに[ヨシュア]にこう言った。「見なさい，わたしはあなたのとがをあなたの上から過ぎ去らせた[ケ]。そして，あなたには，礼服をまとわせるのである[コ]」。

5 そこでわたしは言った，「彼の頭には清いターバンを巻くようにしてください[サ]」。すると，そこにいた者たちは彼の頭に清いターバンを巻き，ついで彼に衣を着せた。そして，エホバのみ使いはそばに立っていた。 **6** それからエホバのみ使いはヨシュアに証しを始めてこう言った。 **7**「万軍のエホバはこのように言われた。『あなたがわたしの道を歩み，わたしの[定める]務めを守るならば[シ]，あなたがわたしの家を裁き[ス]，わたしの中庭を守ることになる。そしてわたしは，これらそばに立

サ 出 29:6; レビ 8:9; シ 王I 2:3; 詩 119:4; エゼ 44:8; ス 申 17:9; マラ 2:7。

つ者たちに自由に近づくことを必ずあなたに許すであろう』。

8「『大祭司ヨシュアよ,あなたも,あなたの前に座するあなたの友たちも,どうか聞くように。これらは，異兆となる人々だからである。[ア]今わたしは，自分の僕[イ]である新芽[ウ]を携え入れるのである。 9 見よ,わたしがヨシュアの前に置いた石[エ]がある！　その一つの石に七つの目がある。[オ]今わたしは，それの彫り込みを行なう』[カ]と，万軍のエホバはお告げになる。『そして，その地のとがをわたしは一日のうちに取り去る』[キ]。

10「『その日に』と,万軍のエホバはお告げになる,『あなた方は,ぶどうの木の下，またいちじくの木の下にあって，各々互いを呼び合うであろう』[ク]」。

4 その後，わたしと話していたみ使いが戻って来てわたしを目覚めさせ，眠りから覚まされた人のようにしてくれた。[ケ] 2 そうしてわたしにこう言った。「あなたには何が見えるか」[コ]。

それでわたしは言った，「わたしが見ますと，ご覧ください，全体が金でできていて，その頂にひとつの鉢を載せた燭台があります。[サ]また，その七つのともしび皿，ちょうど七つがその上にあります。[シ]その頂にあるそれらのともしび皿には，七本の管が付いています。 3 そして,その傍らには二本のオリーブの木[ス]が，一本は鉢の右側に，一本はその左側にあります」。

4 その後，わたしは自分と話していたみ使いに答えて言った，「我が主よ，これら[の物]にはどんな意味があるのですか」[ア]。 5 すると，わたしと話していたみ使いは答えて言った，「これらにどんな意味があるかを，あなたは本当に知らないのか」。

それでわたしは言った，「知りません，我が主よ」[イ]。

6 すると彼は答えて言った，「これはゼルバベルに対するエホバの言葉である。こう言われた。『「軍勢によらず[ウ],力にもよらず[エ],ただわたしの霊による[オ]」と,万軍のエホバは言った。 7 大いなる山よ，あなたは何者か[カ]。ゼルバベル[キ]の前にあっては，[あなたも]平たんな土地[となるであろう]。そして，彼は必ず頭石[ク]を携えて来る。それに向かって，「麗しいかな，麗しいかな」[ケ]という叫びが上がるであろう[コ]』」。

8 エホバの言葉が引き続きわたしに臨んでこう言った。 9「ゼルバベルの手がこの家の土台を据えた[サ]。それで，彼の手が[これを]なし終えることになる[シ]。そしてあなたは，万軍のエホバがわたしをあなた方のもとに遣わされたことを必ず知るであろう[ス]。 10 小さな事の日を侮ったのはだれであろうか[セ]。しかし，彼らは必ず歓び[ソ]，ゼルバベルの手に下げ振りがあるのを見るであろう。これら七つのものはエホバの目である[タ]。それは全地を行き巡っている」[チ]。

11 その後わたしは答えて彼に言った，「燭台の右側と左側にあるこれら二本のオリーブの木にはどんな意味があるのでしょうか」[ツ]。 12 それからわたしはもう一度答えて彼に言った，「あのオリーブの小枝二束，すなわち二本

第３章

ア イザ 8:18; イザ 20:3; エゼ 12:11; エゼ 24:24
イ イザ 42:1; イザ 52:13; イザ 53:11
ウ イザ 11:1; イザ 53:2; エレ 23:5; エレ 33:15; ゼカ 6:12
エ 詩 118:22; イザ 28:16; マタ 21:42; ペテI 2:4
オ 代II 16:9; 啓 5:6
カ 出 28:11; ヨハ 6:27
キ エレ 50:20
ク 王I 4:25; イザ 36:16; ホセ 2:18; ミカ 4:4

第４章

ケ ダニ 8:18
コ エレ 1:11; ゼカ 5:2
サ 出 25:31; 王I 7:49; 啓 1:12
シ 出 25:37; 啓 4:5
ス 裁 9:9; ゼカ 4:11; 啓 11:4

第二欄

ア ダニ 7:16; ゼカ 1:9
イ 詩 139:6
ウ 出 14:4; イザ 43:17
エ サI 17:45; ホセ 1:7; ミカ 3:8
オ 裁 6:34; 裁 15:14; イザ 63:14; 使徒 10:38
カ イザ 40:4; マタ 21:21
キ エズ 3:2; ハガ 1:1
ク 詩 118:22; イザ 28:16
ケ 詩 45:2
コ エズ 3:11
サ エズ 3:10; エズ 5:16
シ エズ 6:14; ゼカ 6:12
ス ゼカ 6:15
セ エズ 3:12; ハガ 2:3
ソ イザ 66:14
タ 啓 5:6
チ 代II 16:9; 箴 15:3; エレ 16:17
ツ ゼカ 4:3; 啓 11:4

の黄金の管でその中から黄金の[液]を注ぎ出しているものは何ですか」。

13 すると彼は言った，「これら[の物]にどんな意味があるか，あなたは本当に知らないのか」。

それに対してわたしは言った，「知りません，我が主〔ア〕よ」。

14 すると彼はこう言った，「これらは，全地の主〔イ〕の傍らに立つ二人の油そそがれた者たちである〔ウ〕」。

5 その後わたしが再び目を上げて見ると，見よ，飛んで行く巻き物があった〔エ〕。 **2** そして彼はわたしに言った，「あなたには何が見えるか〔オ〕」。

そこでわたしは言った，「わたしには飛んで行く巻き物が見えます。その長さは二十キュビト，その幅は十キュビトです」。

3 すると彼は言った，「これは全地の表に進んで行くのろいである〔カ〕。それは，そのこちらの面によると，盗みをしている者〔キ〕がみな処罰されないでいるからであり，また，その向こうの面によると〔ク〕，誓いを立てる者〔ケ〕がみな処罰されずにいる[から]である。 **4**『わたしはそれを進んで行かせた』と，万軍のエホバはお告げになる。『それは必ず盗人の家の中に入り，またわたしの名において偽りの誓いを立てる者〔コ〕の家に入る。それはその家の中に宿り，それとその材木とその石とを滅ぼし尽くすことになる〔サ〕』」。

5 その後，わたしと話していたみ使いは出て行ってこう言った。「どうかあなたの目を上げて，この，出て行くものが何であるかを見るように」。

6 それでわたしは言った，「それは何でしょうか」。

それに対して彼は言った，「これは，出て行くエファ升である」。そして彼はさらにこう言った。「これは全地における彼らの有様である」。 **7** すると，見よ，鉛でできた円形のふたが持ち上げられた。これはひとりの女で，エファ升の中に座っていたのである。 **8** すると彼は言った，「これは邪悪である」。そうして彼はその女をエファ升の中に押し戻し〔ア〕，そののち鉛の重しをその口に置いた。

9 それからわたしが目を上げて見ると，そこへ二人の女が出て来るのであった。その翼は風を含んでいた。そして，それらの者には，こうのとりの翼のような翼があった。そうして彼女たちはそのエファ升を地と天の間に徐々に持ち上げていった。 **10** それでわたしは自分と話していたみ使いに言った，「この者たちはこのエファ升をどこへ持って行くのですか」。

11 それに対して彼は言った，「彼女のため，シナルの地〔イ〕に家を建てようとしているのである〔ウ〕。それは堅く据えられ，彼女は自分のいるべき所に置かれることになる」。

6 その後，わたしは再び目を上げて見た。すると，見よ，四台の兵車が二つの山の間から出て来るのであった。それらの山は銅の山であった。 **2** 第一の兵車には赤い馬〔エ〕，第二の兵車には黒い〔オ〕馬が並んでいた。 **3** また，第三の兵車には白い馬〔カ〕，第四の兵車には，ぶちでさまざまな色〔キ〕の馬が並んでいた。

第4章
ア ゼカ 4:5
イ ヨシ 3:11; ヨシ 3:13; イザ 54:5; ミカ 4:13
ウ 出 29:7; ハガ 2:4; コII 1:21; 啓 11:3; 啓 11:4

第5章
エ エレ 36:2; エゼ 2:9
オ ゼカ 4:2
カ 申 11:28; 申 28:15; 詩 109:17; イザ 24:6; マラ 4:6
キ 出 20:15; 箴 29:24; エレ 7:9; ホセ 4:2
ク エゼ 2:10; 啓 5:1
ケ レビ 19:12; イザ 48:1; エレ 5:2
コ 出 20:7
サ レビ 14:45; 箴 3:33; ヤコ 5:3

第二欄
ア 創 15:16; マタ 23:32; テサI 2:16
イ 創 10:10; 創 11:2; イザ 11:11; ダニ 1:2
ウ エレ 29:5; エレ 29:28

第6章
エ ゼカ 1:8
オ ゼカ 6:6
カ ゼカ 1:8
キ ゼカ 6:7

4 そこでわたしは自分と話していたみ使いに答えて言った，「我が主よ，これらは何でしょうか」[ア]。

5 するとみ使いは答えて言った，「これらは天の四つの霊[イ]であり，全地の主[ウ]の前で自分の持ち場についた後[エ]にこうして出て行くのである[オ]。 6 黒い馬の並んでいるもの，それらは北の地[カ]に向かって出て行く。白い色のもの，それらは海の後ろに向かって出て行かねばならない。ぶちになったもの，それらは南の地[キ]に向かって出て行かねばならない。 7 また，さまざまな色の[ク]もの，それらは出て行って，進むべき[所]を常に求め，こうして地を行き巡らねばならない[ケ]」。それから彼は言った，「行って，地を歩き回れ」。すると，それらは地を歩き回るようになった。

8 そののち彼はわたしに向かって叫び，わたしに話してこう言った。「見なさい，北の地に向かって出て行くもの，それはエホバの霊[コ]を北の地[サ]にとどまらせた者たちである」。

9 エホバの言葉が引き続きわたしに臨んでこう言った。 10「流刑にされた民から，[すなわち]ヘルダイとトビヤとエダヤから，幾らかのものを取るように[シ]。そしてあなたも，その日には来て，バビロンから来た[これらの者と共に]ゼパニヤ[ス]の子ヨシヤの家に入らねばならない。 11 そしてあなたは銀と金を取って壮麗な冠[セ]を作り，[それを]大祭司エホツァダクの子ヨシュア[ソ]の頭に載せなければならない。 12 そして彼にこう言うのである。

「『万軍のエホバはこのように言われた。「ここに新芽[ア]という名の者がいる[イ]。そして，その者は自分の場所から新芽を出して，必ずエホバの神殿を建てる[ウ]。 13 こうして彼はエホバの神殿を建て，自らも尊厳を帯びる[エ]。彼は腰を下ろしてその王座から治め，その王座にあって祭司となるのである[オ]。平和の諭し[カ]がそれら二つの間にあるであろう。 14 そして，その壮麗な冠は，エホバの神殿内の記念[キ]となり，ヘレム，トビヤ，エダヤ[ク]，またゼパニヤの子ヘンのものとなる。 15 そして，遠く離れた者たちもやって来て，エホバの神殿でまさに築く業を行なうであろう[ケ]」。こうしてあなた方は，万軍のエホバがわたしをあなた方のもとに遣わされたことを必ず知るであろう[コ]。そして，必ずそうなるのである ― あなた方があなた方の神エホバの声に確かに聴き従うならば[サ]』」。

7 さらに，王ダリウスの第四年[シ]，第九の月[つまり]キスレウ[ス]の四[日]に，エホバの言葉がゼカリヤに臨んだ。 2 そのためベテルは，エホバの顔を和めようとして，シャルエツェル[セ]，およびレゲム・メレクとその配下の人々を送り， 3 万軍のエホバの家に属する祭司たち[ソ]，また預言者たちに語ってこう言った。「わたしは，これまで，ああ幾年になるでしょうか，ずっとしてきましたように[タ]，第五の月[チ]に物断ちを行なって泣き悲しむべきでしょうか」。

4 すると，万軍のエホバの言葉が

第6章

ア ゼカ 1:9
イ 詩 104:4
ウ ミカ 4:13
　ゼカ 4:14
エ 代II 18:18
　ヨブ 1:6
　ダニ 7:10
　ルカ 1:19
オ ヘブ 1:14
カ イザ 14:31
　イザ 43:6
　エレ 1:14
　エレ 25:9
キ ダニ 11:5
ク ゼカ 6:3
ケ ヨブ 1:7
　ヨブ 2:2
コ 裁 8:3
　伝 10:4
サ エレ 51:48
シ エズ 1:11
　エズ 7:16
　エズ 8:30
　使徒 24:17
ス ゼカ 6:14
セ 出 28:36
ソ ハガ 1:1
　ハガ 2:4
　ゼカ 3:5

第二欄

ア イザ 11:1
　ゼカ 3:8
　ルカ 1:32
イ イザ 9:6
　イザ 32:1
　ダニ 7:13
　ゼカ 13:7
　マル 15:39
　ヨハ 19:5
ウ ゼカ 8:9
　マタ 16:18
　エフ 2:20
　ヘブ 3:6
エ 詩 21:5
　詩 45:3
　イザ 22:24
　ヘブ 5:5
オ 詩 110:4
　ヘブ 3:1
　ヘブ 4:14
　ヘブ 6:20
　ヘブ 8:1
カ イザ 9:6
　コロ 1:20
キ 出 28:12
　ヨシ 4:7
ク ゼカ 6:10
ケ イザ 56:6
　イザ 60:10
コ ゼカ 4:9
サ エレ 7:23

第7章

シ エズ 6:14
　ゼカ 1:1
ス エレ 36:22
セ 出 32:11
　サI 13:12
　王I 13:6
　エレ 26:19
ソ 申 17:9
　エゼ 44:15
　ホセ 4:6
　マラ 2:7

タ イザ 22:12; ゼカ 7:5; チ 王II 25:8; エレ 52:12。

引き続きわたしに臨んでこう言った。 5「この地のすべての民また祭司たちに言うように，『第五の[月]また第七の[ア][月]にあなた方が断食を行なって[イ]泣き叫んだ時，しかもそれは七十年に及んだが，[ウ][その時]あなた方は，本当にわたしに，このわたしに対して断食を行なったのか[エ]。 6 また,食べたり飲んだりした時，あなた方自身が食べ，あなた方自身が飲んでいたのではなかったか。 7 [あなた方は,]エルサレムに人が住んでいて安らかであり，それに属する諸都市がその周囲にあった時，ネゲブ[オ]にもシェフェラ[カ]にも人が住んでいた[ころに]エホバが以前の預言者たちによって叫ばれた[キ]言葉に[従うべき]ではないのか[ク]』」。

8 エホバの言葉はなおもゼカリヤに臨んでこう言った。 9「万軍のエホバはこのように言われた。『真の公正をもってあなた方の裁きを行なえ[ケ]。互いに対して愛ある親切[コ]と憐れみ[サ]とを実行せよ。 10 やもめや[シ]父なし子[ス]からだまし取ってはならない。そして，外人居留者[セ]や苦しむ者[ソ]からも。また,互いに対し心の中で悪をたくらんではならない[タ]』。 11 それなのに彼らは注意を払おうとせず,しきりに[チ]強情な肩を向け[ツ]，耳を鈍くして聞かなかった[テ]。 12 また，その心[ト]を金剛石のようにし,万軍のエホバがその霊により[ナ]，以前の預言者たちによって[ニ]送った律法や言葉に従わなかった[ヌ]。そのため，万軍のエホバとしては大いなる憤りを持たれた[ネ]」。

13「『そのゆえにこうなった。彼が呼んでも彼らが聴かなかったように[ア]，彼らが呼んでもわたしは聴こうとしなかった[イ]』と,万軍のエホバは言われた。 14『そうしてわたしは，彼らの知らなかった[ウ]あらゆる国民の中に彼らを激しく投げ込んだ[エ]。その土地そのものも彼らの後ろで荒廃に捨てられ,通り過ぎる者もそこに戻って来る者もいなくなった[オ]。彼らはその望ましい土地を[カ]驚きの的とした』」。

8 そして，万軍[キ]のエホバの言葉はなおも臨んでこう言った。 2「万軍のエホバはこのように言われた。『わたしはシオンのために大いなるしっとをもってしっとする[ク]。彼女のために大いなる怒りをもって[ケ]しっとする』」。

3「エホバはこのように言われた。『わたしはシオンに帰り[コ],エルサレムの中に住む[サ]。エルサレムはまさしく真実の都市と呼ばれ[シ]，万軍のエホバの山[ス]は聖なる山と[呼ばれる]であろう[セ]』」。

4「万軍のエホバはこのように言われた。『今後エルサレムの公共広場には老いた男や老いた女が座るであろう[ソ]。彼らは各々杖[タ]を手にしているが，それは[その]日数が非常に多いためである。 5 また，その都市の公共広場は，その公共広場で遊ぶ男の子や女の子で満ちることになる[チ]』」。

6「万軍のエホバはこのように言われた。『その日，この事はこの民の残っている者たちの目には難しすぎるよう

第7章
ア エレ 41:1
　エレ 41:2
イ イザ 58:6
ウ エレ 25:11
　ゼカ 1:12
エ イザ 58:4
　マタ 6:16
　コロ 2:23
オ エレ 17:26
カ 代I 27:28
キ 代II 36:15
　エレ 7:25
　エレ 44:4
ク イザ 55:3
　エレ 36:2
ケ 箴 21:3
　エレ 7:5
　エレ 21:12
コ 箴 16:6
　箴 19:22
　ホセ 10:12
　ミカ 6:8
サ ヤコ 2:13
シ 申 27:19
　イザ 1:17
ス 出 22:22
　申 24:17
　箴 23:10
　ヤコ 1:27
セ 出 23:9
　申 24:14
　マラ 3:5
ソ 詩 72:4
　箴 22:22
タ 詩 36:4
　箴 6:18
　ゼカ 8:17
　マル 7:21
チ 王II 17:14
　代II 33:10
　箴 1:24
　エレ 6:10
ツ ネヘ 9:29
テ イザ 6:10
　エレ 25:7
　ゼカ 1:4
ト エゼ 3:7
ナ ペテII 1:21
ニ ネヘ 9:30
　使徒 7:51
ヌ イザ 44:18
　マタ 13:15
ネ 代II 36:16
　エレ 21:5

第二欄
ア 箴 1:24
　イザ 50:2
イ 箴 21:13
　イザ 1:15
　哀 3:44
ウ 申 28:33
　エレ 5:15
エ レビ 26:33
　申 28:64
オ レビ 26:22
　代II 36:21
カ 申 8:7
　申 11:12

第8章
キ 詩 103:21
ク ヨエ 2:18
ケ イザ 63:5
　ナホ 1:2

コ ゼカ 1:16; マラ 3:7; サ イザ 12:6; ヨエ 3:17; ゼカ 8:8; シ イザ 1:26; エレ 33:16; ス イザ 2:2; イザ 60:14; セ 詩 48:1; イザ 11:9; イザ 66:20; エレ 31:23; ソ イザ 65:20; エレ 30:10; タ 民 21:18; ヘブ 11:21; チ エレ 30:19; エレ 31:4; エレ 31:27; ゼカ 2:4; マタ 11:16。

に見えるとしても，それはわたしの目にも難しすぎる事に見えるであろうか』[ア]と，万軍のエホバはお告げになる」。

7「万軍のエホバはこのように言われた。『今わたしは，日の昇る土地から，また日の沈む土地から，わたしの民を救う[イ]。**8** そしてわたしは彼らを必ず携えて来る。彼らはエルサレムの中に住むことになる[ウ]。彼らはわたしの民となるのであり[エ]，わたしも真実と義とをもって彼らの神となる[オ]』」。

9「万軍のエホバはこのように言われた。『あなた方の手を強くせよ[カ]，今日このごろ預言者たちの口からこれらの言葉を聞いている者たちよ[キ]。神殿を建てるために，万軍のエホバの家の土台が据えられたこの日に[ク]。**10** それらの日よりも前，人への報酬はなかったのである[ケ]。家畜の報酬も一切なかった。敵対する者のゆえに，出て行く者にも入って来る者にも平和はなかった[コ]。わたしがすべての者を互いに突き当たらせていたからである[サ]』。

11「『しかし今，この民の残っている者たちに対してわたしは以前の日々のようにはしない[シ]』と，万軍のエホバはお告げになる。**12**『平和の種がそこにあるからである[ス]。ぶどうの木がその実りを出し[セ]，地もその産物を出す[ソ]。天もその露を与えるであろう[タ]。わたしは必ずこの民の残っている者たちに[チ]このすべてを受け継がせる[ツ]。**13** そして，ユダの家とイスラエルの家よ[テ]，あなた方は諸国民の間で呪いとなったが[ト]，それと同じように，わたしはあなた方を救い，あなた方は必ず祝福となるのである[ア]。恐れてはいけない[イ]。あなた方の手は強くなるように[ウ]』。

14「万軍のエホバはこのように言われたのである。『「あなた方の父祖たちがわたしを憤らせたゆえにわたしはあなた方に対して災いとなる事柄を思い定めて[エ]悔やまなかったが[オ]」と，万軍のエホバは言った，**15**「それと同じように，わたしはこれらの日に再びエルサレムに対し，またユダの家に対して良い事柄を思い定めるのである[カ]。恐れてはいけない[キ]」』。

16「『あなた方はこれらの事をすべきである[ク]。すなわち，互いに対して真実を語れ[ケ]。真実と平和の裁きとをもってあなた方の門の内で裁きを行なえ[コ]。**17** また，互いに対し心の中で災いをたくらんではいけない[サ]。どんなことにせよ偽りの誓いを愛してはいけない[シ]。これらはすべてわたしの憎んだ事柄なのである[ス]』と，エホバはお告げになる」。

18 万軍のエホバの言葉は引き続きわたしに臨んでこう言った。**19**「万軍のエホバはこのように言われた。『第四[セ][の月]の断食，第五[ソ][の月]の断食，第七[タ][の月]の断食，第十[チ][の月]の断食は，ユダの家にとって，歓喜と歓び，また良い祭りの時節となるであろう[ツ]。ゆえに，真実と平和とを愛せよ[テ]』。

20「万軍のエホバはこのように言われた。『今後，もろもろの民また多くの都市の住民がやって来るであろう[ト]。

第8章

ア ヨブ 42:2　エレ 32:27　マル 10:27　ルカ 18:27
イ 詩 107:3
ウ エレ 3:17　ヨエ 3:20　アモ 9:14
エ レビ 26:12　エレ 30:22　エゼ 11:20　啓 21:3
オ エレ 4:2　啓 21:7
カ 代I 22:13　イザ 35:4　ハガ 2:4
キ エズ 5:1
ク エズ 6:14
ケ ハガ 1:6
コ 裁 5:6　代II 15:5
サ イザ 19:2　アモ 9:4
シ 詩 103:9　イザ 12:1　ハガ 2:19
ス 詩 67:6　詩 72:3　イザ 30:23　ヤコ 3:18
セ 箴 3:10
ソ レビ 26:4　申 28:4
タ 申 33:13　ホセ 14:5
チ ミカ 4:6
ツ イザ 35:10　イザ 61:7
テ 王II 17:18
ト 申 28:37　エレ 42:18

第二欄

ア 創 22:18　イザ 19:24
イ イザ 41:10
ウ イザ 35:4
エ エレ 31:28　エレ 32:31　マラ 3:7
オ エレ 4:28　エレ 20:16　エゼ 24:14
カ エレ 29:11　エレ 32:42　ミカ 4:10
キ イザ 43:1　ゼパ 3:16
ク 申 10:12　ミカ 6:8
ケ レビ 19:11　箴 12:19　エレ 9:5　エフ 4:15　エフ 4:25
コ イザ 11:4　アモ 5:15　ゼカ 7:9
サ 箴 3:29　エレ 4:14　ゼカ 7:10　マタ 15:19
シ エレ 4:2　ゼカ 5:4
ス 箴 6:16　箴 8:13

セ エレ 52:6; ソ エレ 52:12; ゼカ 7:5; タ 王II 25:25; チ エレ 52:4; ツ 詩 30:11; イザ 35:10; エレ 31:12; テ 詩 119:165; ト 詩 22:27; イザ 2:2; イザ 11:10; ホセ 1:10; マタ 8:11。

21 一つの[都市の]住民が必ず別の[都市の住民]のところに行って，こう言う。「さあ，真剣な気持ちで行って(ア)エホバの顔を和め(イ)，万軍のエホバを求めようではないか。わたし自身も一緒に行く(ウ)」。 22 こうして多くの民また強大な国民がまさにやって来て，エルサレムで万軍のエホバを求め(エ)，エホバの顔を和めようとするであろう』。

23「万軍のエホバはこのように言われた。『その日には，諸国のあらゆる言語から来た十人の者(オ)が，ユダヤ人(カ)である一人の者のすそをとらえ(キ)，まさしくとらえてこう言う。「わたしたちはあなた方と共に行きます(ク)。神があなた方と共におられることを聞いたからです(ケ)」』」。

9

宣告(コ)：

「エホバの言葉はハドラクの地に向けられている。ダマスカス(サ)にそれはとどまる。エホバは地の人に，またイスラエルのすべての部族に目を留めているから(シ)である。 2 そしてハマト(ス)もまたそこに境を接しているであろう。ティルス(セ)とシドン(ソ)，それは非常に賢い(タ)からである。 3 そしてティルスは自分のために塁壁を築き，銀を塵のように，金を街路の泥のように積み上げた(チ)。 4 見よ，エホバ自ら彼女を立ち退かせる。その軍勢を必ず海の中に打ち倒す(ツ)。火の中で彼女自身はむさぼり食われる(テ)。 5 アシュケロンは見て恐れを抱く。そしてガザ，これもまた激しい痛みを覚える。エクロン(ト)も同様である。その待ち焦がれた望み(ナ)は恥辱を味わうことになるからである。そして王は必ずガザから消え，アシュケロンには人が住まなくなる(ア)。 6 そして，庶出(イ)の子がまさにアシュドド(ウ)に座するであろう。こうしてわたしは必ずフィリスティア人の誇りを断ち滅ぼす(エ)。 7 またわたしは，血にまみれたものをその口から，嫌悪すべきものをその歯の間から除き去る(オ)。しかし，彼自身はわたしたちの神のために必ず残されるであろう。彼はユダ(カ)において首長(キ)のように，エクロンはエブス人(ク)のようになるのである。 8 そしてわたしは自分の家の前哨地として宿営を張り(ケ)，通り過ぎる者も戻って来る者もないようにする。彼らの中を職長が通って行くこともはやない(コ)。今わたしは自分の目で[それを]見たからである(サ)。

9「シオンの娘よ，大いに喜べ(シ)。エルサレムの娘よ，勝利の叫びを上げよ(ス)。見よ，あなたの王(セ)があなたのもとに来る(ソ)。義にかなった者，救われた者である(タ)。謙遜であり(チ)，ろばに，しかも成熟した，雌ろばの子に乗っている(ツ)。 10 そしてわたしは必ずエフライムから戦車を断ち，エルサレムから馬を[断つ](テ)。また，戦いの弓(ト)も断たれねばならない。こうして，彼は諸国民に平和を語るのである(ナ)。その支配は海から海に，川から地の果てに及ぶであろう(ニ)。

11「そして，[女なる者よ，]あなたとの契約の血(ヌ)によって，わたしはあなたの捕らわれ人(ネ)たちを水のない坑の中から送り出す。

第8章

ア 詩 122:1
イ ゼカ 7:2
ウ エレ 50:4
エ イザ 55:5
　イザ 60:3
　ミカ 4:2
　ハガ 2:7
　ガラ 3:8
オ 啓 7:9
　啓 14:6
カ ロマ 2:29
　ガラ 3:29
キ マタ 25:40
ク 出 12:38
　民 10:29
　ルツ 1:16
　使徒 13:47
ケ 申 4:7
　イザ 45:14
　コI 14:25

第9章

コ イザ 13:1
サ エレ 49:27
　アモ 1:3
シ 代II 16:9
　ヘブ 4:13
　ペテI 3:12
ス エレ 49:23
　アモ 6:14
セ イザ 23:1
　ヨエ 3:4
　アモ 1:9
ソ エゼ 28:21
タ エゼ 28:3
チ エゼ 27:33
ツ エゼ 26:17
　エゼ 27:26
テ エゼ 28:18
ト ヨシ 13:3
　サI 5:10
ナ イザ 20:5

第二欄

ア ゼパ 2:4
イ 申 23:2
　ヘブ 12:8
ウ 伝 2:18
　アモ 1:8
エ イザ 2:17
　ダニ 4:37
オ 詩 58:6
　アモ 3:12
カ イザ 60:14
キ 創 36:40
ク サII 5:6
　王I 9:20
　代I 11:4
　代I 21:28
ケ 詩 125:2
コ イザ 54:14
サ 出 3:7
　サII 16:12
シ イザ 12:6
ス イザ 44:23
　ゼパ 3:14
セ 詩 2:6
　イザ 32:1
　エレ 23:5
　ルカ 19:38
　ヨハ 1:49
ソ ヨハ 12:15
タ ヨハ 16:33
チ マタ 11:29
　マタ 21:5

ツ 王I 1:33; マタ 21:7; テ 箴 21:31; ト ゼカ 10:4; ナ イザ 9:7; エフ 2:14; ニ 出 23:31; 詩 2:8; 詩 72:8; ヌ エレ 31:31; マタ 26:28; ヘブ 12:24; ヘブ 13:20; ペテI 1:19; ネ イザ 49:9。

12「希望を抱く捕らわれ人たちよ,(ア) とりでに帰れ。(イ)

「また,今日[あなたに]告げておく,『[女なる者よ,] わたしはあなたに二倍の分を報いる。(ウ) 13 わたしは自分の[弓]としてユダを踏むからである。その弓にわたしはエフライムをつがえる。そして,シオンよ,わたしはあなたの子ら(エ)を目覚めさせる。ギリシャよ,(オ) それはあなたの子らに対してである。また,あなたを力ある者の剣のようにする』。(カ) 14 そして,彼らの上方にはエホバが見え,(キ) その矢は稲妻のように出て行く。(ク) また,角笛を主権者なる主エホバが吹かれる。(ケ) また,必ず南の風あらしと共に進まれるであろう。(コ) 15 万軍のエホバが彼らを守り,彼らはまさに石投げの石をむさぼり食って(サ)これを従える。そして彼らは,そこにぶどう酒があるかのようにしてまさに飲む(シ) ― 浮かれ騒ぐ。彼らは鉢のように,祭壇の隅のように満たされるのである。(ス)

16「そして,彼らの神エホバはその日に必ず彼らを救う。(セ) 自分の民[を],羊の群れのようにして。(ソ) 彼らは,その地の上にきらめく王冠の石のようになるのである。(タ) 17 [神]の善良さは何と[大きく](チ),その麗しさは何と[壮大]なのであろう。(ツ) 穀物は若者たちを,新しいぶどう酒は乙女たちを活気づける(テ)」。

10 「あなた方は,春の雨の時期(ト)にエホバに雨を願い求めよ。(ナ) あらしの雲を作っているエホバ,(ニ) 大降りの雨を与え,(ヌ) ひとりひとりに野の草木を与える者に。(ネ) 2 テラフィム(ノ)は怪異な事柄を語ったからである。また,占いをする者たちは偽り事を幻で見,(ア) 無価値な夢を彼らは語りつづけ,ただいたずらに慰めを与えようとするからである。(イ) そのために人々は必ず羊の群れのように離れて行く。(ウ) 彼らは苦しむ。羊飼いがいないからである。(エ)

3「牧者たちに対してわたしの怒りは激しく燃えた。(オ) やぎのような指導者たち(カ)に対してわたしは言い開きを求める。(キ) 万軍のエホバは自分の畜群たるユダの家に注意を向け,(ク) これを戦闘における自分の威厳の馬(ケ)のようにしたからである。 4 この者から要人(コ)が出,この者から支柱となる支配者(サ)が出,この者から戦闘の弓(シ)が出る。この者からすべての職長(ス) がこぞって出るのである。 5 そして彼らは必ず力ある者(セ)のようになり,戦闘の中で街路の泥を踏みつける。(ソ) こうして彼らは戦闘に携わるのである。エホバは彼らと共にいるからである。(タ) 馬に乗る者たちは恥辱を味わうことになる。(チ) 6 そしてわたしはユダの家を勝ったものとし,ヨセフの家を救うであろう。(ツ) またわたしは彼らに住みかを与える。わたしは彼らに憐れみを示すからである。(テ) 彼らは,わたしが捨て去らなかった者たちのようになるのである。(ト) わたしは彼らの神エホバであり,彼らに答えるからである。(ナ) 7 そして,エフライムの者たちは力ある者のようになり,(ニ) その心はぶどう酒によるかのように歓びに満たされる。(ヌ) そし

第9章
ア イザ 61:1 エレ 31:17
イ サII 5:7 エレ 31:6
ウ ヨブ 42:10 イザ 61:7
エ マタ 13:38
オ ダニ 8:21 ヨエ 3:6
カ 詩 149:6 イザ 41:15
キ 出 14:24
ク 詩 18:14
ケ ヨシ 6:5 イザ 18:3
コ イザ 21:1 イザ 66:15
サ ミカ 5:9 ゼカ 10:5 ゼカ 12:6
シ イザ 55:1
ス 出 27:2 レビ 4:7
セ エゼ 34:22 エゼ 37:23
ソ 詩 100:3 ミカ 5:4 ゼカ 11:7 ルカ 12:32
タ イザ 62:3 ゼパ 3:20
チ 詩 25:8 詩 31:19 イザ 63:7
ツ 詩 50:2 詩 90:17
テ イザ 62:8 ヨエ 3:18 アモ 9:13

第10章
ト 申 11:14 ヨエ 2:23
ナ エレ 14:22 ヤコ 5:18
ニ エレ 51:16
ヌ エゼ 34:26 ヤコ 5:7
ネ 詩 104:14
ノ サI 15:23

第二欄
ア エレ 27:9 エレ 29:21
イ エレ 8:11
ウ エレ 50:17
エ 民 27:17 エゼ 34:5
オ イザ 56:11 エレ 10:21 エゼ 34:10
カ エゼ 34:16 エゼ 34:17
キ マル 12:40
ク ルカ 1:68
ケ 箴 21:31
コ イザ 19:13 ハガ 2:23
サ 創 49:10 エズ 9:8
シ 創 49:24 イザ 49:2
ス イザ 60:17
セ ヨエ 2:7

ソ 詩 18:42; ミカ 7:10; タ 申 20:1; イザ 41:13; チ 詩 20:7; 詩 33:16; ハガ 2:22; ツ エレ 3:18; エゼ 37:16; ホセ 1:10; テ エレ 31:20; ト エレ 30:18; ナ エレ 33:3; ニ エレ 31:9; エゼ 37:19; ヌ 詩 104:15; ゼカ 9:15。

て，その息子たちは見て必ず歓ぶ。[ア] その心はエホバにあって喜びに満たされるであろう。[イ]

8「『わたしは彼らのために口笛を吹いて彼らを集め寄せる。[ウ] わたしは必ず彼らを請け戻し，[エ] 彼らは多くなり，まことに多くなった者たちのようになる。[オ] 9 また，わたしは彼らをもろもろの民の間に種のように散らす。[カ] 遠くの場所で彼らはわたしを思い出すであろう。[キ] 彼らはその子らと共に生き返って，帰って来るのである。[ク] 10 それでわたしは彼らをエジプトの地から連れ戻さねばならない。[ケ] アッシリアからわたしは彼らを集め寄せる。[コ] ギレアデ[サ]の地とレバノンに，わたしは彼らを携えて来る。彼らのための[十分な場所]は見いだされないであろう。[シ] 11 また彼は苦難をもって海を通ることになる。[ス] 海の中で波を打ち倒さねばならない。[セ] ナイルのすべての深みは干上がることになる。[ソ] また，アッシリアの誇りもくじかれねばならない。[タ] エジプトの笏[チ]も離れ去る。[ツ] 12 そしてわたしは彼らをエホバのゆえに勝った者とし，[テ] 彼らはその名によって歩き回るであろう[ト]』と，エホバはお告げになる」。

11「レバノンよ，[ナ] あなたの扉を開け放て。火があなたの杉林の中でむさぼり食うためである。[ニ] 2 ねずの木よ，泣きわめけ。杉は倒れたからである。威光ある者たちさえ奪い取られたのである。[ヌ] バシャンの巨木よ，泣きわめけ。踏み込み難い森林も倒れ落ちたからである。[ネ] 3 聴け，牧者たちの泣きわめく声。[ア] その威光が奪い取られたのである。[イ] 聴け，たてがみのある若いライオンのほえる声。ヨルダン沿いの誇り高い[やぶ]が奪い取られたのである。[ウ]

4「わたしの神エホバはこのように言われた。『殺されようとしている群れを牧せ。[エ] 5 買い取る者たちは，罪科がないのに[オ]それを殺そうとした。[カ] また，それを売り渡している者たち[キ]は言う，「わたしが富を得る間，[ク] エホバがほめたたえられるように」と。そして，それ自身の牧者たちは少しも同情を示さない[ケ]』。

6「『わたしはこの地に住む者に対してもはや同情を示さない』[コ]と，エホバはお告げになる。『それで今わたしは，人がそれぞれ自分の友の手の中，[サ] 自分の王の手の中[シ]にあることを各人に悟らせる。彼らは必ずその地を打ち砕くであろう。それでもわたしはその手から救うことはしない[ス]』」。

7 それで，群れの中の苦しめられていた者たちよ，[セ] わたしは，殺されようとしていた群れ[ソ]をあなた方のために牧することになった。[タ] そしてわたしは自分のために二本の杖[チ]を取った。その一方をわたしは“楽しみ”[ツ]と呼び，もう一方を“結合”[テ]と呼んだ。こうしてわたしはその群れを牧していった。8 そしてわたしはついに太陰月一月の間に三人の牧者を消し去った。[ト] わたしの魂がその者たちに対して耐え切れなくなり，[ナ] また彼らの魂もわたしを忌み嫌ったた

第10章
ア 詩 90:16; エレ 32:39
イ イザ 66:14; ゼパ 3:14
ウ エズ 1:1
エ イザ 44:22; イザ 51:11; テモI 2:6
オ 王I 4:20; エレ 33:22
カ エレ 31:27; ホセ 2:23; ミカ 5:7; 使徒 8:4
キ 王I 8:47; エレ 51:50
ク イザ 65:23; 使徒 2:39
ケ イザ 11:11
コ エレ 50:19; ロマ 11:25
サ ミカ 7:14
シ イザ 49:20; イザ 54:2
ス 詩 66:12
セ イザ 11:15
ソ イザ 19:6
タ イザ 14:25; ミカ 5:5
チ イザ 19:1
ツ エゼ 30:13
テ イザ 41:10; イザ 45:24
ト 箴 18:10; ミカ 4:5

第11章
ナ エレ 22:23
ニ エレ 22:7
ヌ イザ 10:33; エゼ 31:3
ネ イザ 2:13; イザ 32:19

第二欄
ア エゼ 34:10; ヨエ 1:13
イ エレ 2:30
ウ エレ 49:19; エレ 50:44
エ エゼ 34:8
オ エレ 2:3
カ エレ 23:1; エゼ 22:25; エゼ 34:2; ミカ 3:2
キ 王II 4:1; ネヘ 5:8
ク ホセ 12:8
ケ エゼ 34:4
コ エゼ 8:18
サ エゼ 38:21; ミカ 7:2; ハガ 2:22; ゼカ 11:9; ゼカ 14:13
シ マタ 22:7
ス 詩 50:22; ヘブ 10:27
セ ゼパ 3:12; ゼカ 11:11
ソ ゼカ 11:4; ゼカ 13:8

タ 詩 23:1; 詩 80:1; 詩 95:7; イザ 40:11; チ サI 17:40; 詩 23:4; ツ 詩 133:1; ゼカ 11:10; テ エゼ 37:19; ゼカ 11:14; ト ホセ 5:7; ナ 申 32:19。

めである。 **9** ついにわたしは言った，「わたしはあなた方を引き続き牧することはしない。死にゆく者は死ねばよい。また，消し去られてゆく者は消し去られればよい。そして，後に残されている者たちは各々自分の友の肉をむさぼり食え」。 **10** そうしてわたしは自分の杖の“楽しみ”のほうを取って，それを幾つにも断ち切った。すべての民と結んだわたしの契約を破棄するためであった。 **11** それで，この日にそれは破棄された。苦しみを受け，わたしを見守っていた群れの者たちは，こうしてそれがエホバの言葉であることを知るようになった。

12 その時わたしは彼らに言った，「それがあなた方の目に良いとされるなら，わたしの賃金を[わたしに]下さい。そうでないなら,やめてください」。そこで彼らは，わたしの賃金として銀三十枚を支払った。

13 するとエホバはわたしにこう言われた。「それを宝物庫に投げ入れよ ― 彼らの見地でわたしが値積もりされたその立派な価を」。そこでわたしはその銀三十枚を取って，エホバの家の宝物庫に投げ込んだ。

14 それからわたしは自分の二番目の杖である“結合”のほうを幾つにも断ち切った。ユダとイスラエルとの間の兄弟関係を断つためであった。

15 エホバはさらにわたしにこう言われた。「自分のために，無用な牧者の用具類をさらに取りなさい。 **16** 今わたしはこの地にひとりの牧者を起こすからである。消し去られてゆく[羊]に彼は注意を払わない。幼いものを彼は探し求めず，傷ついた[羊]をいやすこともしない。立ち構える者に[食物を]与えず，肥えたものの肉を自分で食らい，[羊]のひづめをもぎ取る。 **17** 群れから離れて行く，わたしの無益な牧者は災いだ！ その腕と右の目には剣が臨む。その者の腕は必ずなえ，その右目は必ずかすむであろう」。

12 宣告：
「イスラエルに関するエホバの言葉」と，エホバはお告げになる。すなわち，天を差し広げ，地の基を据え，人の内にその霊を形造っておられる方が[言われる]， **2** 「今わたしは，エルサレムを，周囲のすべての民をふらつかせる鉢とする。また，ユダに対し，[まさに]エルサレムに対して，彼は攻囲をしかけて来る。 **3** だが，その日，わたしはエルサレムをすべての民に対して重荷の石とする。それを持ち上げる者はみな必ず身にひどいかき傷を負うであろう。地のすべての国民は必ずこれに敵して集まる。 **4** その日，わたしはすべての馬を打ってうろたえさせ，その乗り手を[打って]狂気させる」と，エホバはお告げになる。「そして，ユダの家の上にわたしは自分の目を開き，もろもろの民の馬をことごとく打ってその視力を失わせる。 **5** それで，ユダの首長たちはその心の中で必ず言うであろう，『エルサレムに住む者たち

第11章
ア エレ 23:33 ゼカ 10:2
イ エレ 15:2
ウ エレ 19:9 エゼ 5:10
エ 詩 90:17 ゼカ 11:7
オ マタ 23:38
カ エレ 14:21 エゼ 16:59
キ イザ 14:32 ゼパ 3:12
ク イザ 8:17 ルカ 2:25
ケ 王I 21:2
コ マタ 26:15 マタ 27:9
サ マタ 27:5
シ 出 21:32 マル 14:11
ス マタ 27:6 使徒 1:18
セ ゼカ 11:7
ソ 王I 12:20 イザ 9:21
タ イザ 11:13 エゼ 37:16
チ エゼ 34:2 マタ 15:14

第二欄
ア ペテI 5:3
イ エレ 23:2 エゼ 34:6 マタ 9:36
ウ エゼ 34:21
エ 創 31:38 エゼ 34:3
オ エゼ 34:10
カ ヨハ 10:12
キ エレ 23:1 エゼ 13:2 マタ 23:13
ク 王I 13:4 エゼ 30:22

第12章
ケ ヨブ 26:7 詩 104:2 イザ 42:5 イザ 44:24
コ 詩 102:25 詩 136:6 イザ 45:18 イザ 48:13
サ ヨブ 34:14 詩 146:4 伝 12:7 使徒 17:25
シ ヘブ 12:22
ス 詩 75:8 ゼカ 14:13
セ ゼカ 14:14
ソ ゼパ 3:19
タ ダニ 2:34 ダニ 2:45 マタ 21:44
チ 詩 2:2 エゼ 38:9 ミカ 4:11 ゼカ 14:2 啓 16:14
ツ イザ 24:21
テ 箴 21:31

ト 申 28:28; 詩 76:6; ナ 王I 8:29; 代II 7:15; イザ 37:17; ニ ゼカ 9:7。

は，その神たる万軍のエホバのゆえにわたしの力である[ア]』と。 **6** その日，わたしはユダの首長たちを，木々の間に置かれた火つぼのように[イ]，刈り取った一続きの穀物の中に置かれた燃えるたいまつのようにする[ウ]。彼らは，右に左に周囲のすべての民をむさぼり食うのである[エ]。こうしてエルサレムにはなおも人が住むことになる。それ[自身]の場所，エルサレムにである[オ]。

7「そしてエホバは必ず，ユダの天幕をまず第一に救う。ダビデの家の美しさ，またエルサレムに住む者の美しさがユダに対して大きくなりすぎることのないためである。 **8** その日，エホバはエルサレムに住む者たちを囲む防壁となる[カ]。彼らの中でつまずく者はその日必ずダビデのようになり[キ]，ダビデの家は神のように[ク]，彼らの前にいるエホバのみ使いのようになる[ケ]。 **9** そしてその日，わたしはエルサレムに攻めて来る国々の民をすべて滅ぼし尽くそうとする[コ]。

10「またわたしは，ダビデの家とエルサレムに住む者たちの上に恵み[サ]と懇願[シ]の霊を注ぎ出す。彼らは必ず自分たちが刺し通した者[ス]を見つめ，一人[子]について泣き叫ぶかのように彼について泣き叫ぶ。また，初子のための激しい嘆きの時のような激しい嘆きがその者に関してある[セ]。 **11** その日，エルサレムでの泣き叫びは大きくなり，メギドの谷あい平原[ソ]にあるハダドリモンでの泣き叫びのようになる。 **12** こうしてその地は必ず泣き叫ぶ[タ]。それぞれの家族が別々に。すなわち，ダビデの家の家族は自分たちだけ，その女たちも自分たちだけで[ア]。ナタン[イ]の家の家族は自分たちだけ，その女たちも自分たちだけで。 **13** レビの家[ウ]の家族は自分たちだけ，その女たちも自分たちだけで。シムイ人[エ]の家族は自分たちだけ，その女たちも自分たちだけで。 **14** 残っているすべての家族も，それぞれの家族が自分たちだけ，その女たちも自分たちだけで[オ]。

13「その日[カ]，ダビデの家に対し，またエルサレムに住む者たちに対して，罪のため，また憎悪[キ]すべきもののための井戸[ク]が開かれる[ケ]であろう。

2「またその日には必ずこうなる」と，万軍のエホバはお告げになる。「[すなわち，]わたしはこの地から偶像の名を断つ[コ]。それらはもはや思い出されることはない。また，預言者たちと汚れの霊とを[サ]この地から去って行かせる[シ]。 **3** そして，人がなおも預言することがあるとすれば，その者を生んだ父と母は彼にこう言わねばならない。『お前は生きられない。偽り事をエホバの名において語ったからだ』。そして，その父と母，すなわちこれを生んだ者たちは，その預言の業のゆえに彼を刺し通さねばならない[ス]。

4「またその日には必ずこうなる。[すなわち，]預言者たちは，預言をする際おのおの自分の幻について恥じるようになる[セ]。彼らは欺きのために毛の

第12章
ア 詩 46:1; イザ 41:10; ヨエ 3:16; ゼカ 12:8
イ イザ 10:17; オバ 18
ウ イザ 41:15; イザ 62:1
エ ミカ 4:13; ゼカ 9:15
オ エレ 31:38; ゼカ 2:4; ゼカ 12:10
カ エレ 23:6; ヨエ 3:16; ゼカ 2:5; ゼカ 9:15
キ エゼ 34:24
ク 詩 45:6; イザ 9:6; ホセ 3:5
ケ 出 14:19; 出 23:20
コ イザ 54:17; ハガ 2:22; 啓 16:14
サ イザ 32:15; イザ 44:3; ヨエ 2:28; 使徒 3:19
シ 代II 6:21; 詩 28:2; エレ 31:9
ス ヨハ 19:34; ヨハ 19:37; ヨハ 20:27; 啓 1:7
セ エレ 6:26; アモ 8:10
ソ 王II 23:29; 代II 35:22
タ エレ 3:21; ルカ 23:48

第二欄
ア マル 15:40; ルカ 23:49
イ サII 5:14; ルカ 3:31
ウ 出 6:16
エ 出 6:17; 王I 1:8; 代I 23:10
オ マル 15:41

第13章
カ ゼカ 12:3
キ イザ 1:6; エゼ 36:25; ヨハ 1:29; 使徒 2:38; 使徒 2:41
ク 代II 29:5; 哀 1:8; エゼ 36:17; エゼ 36:29
ケ 詩 51:7
コ 出 23:13; 申 12:3; イザ 2:18; エゼ 36:25; ゼパ 1:4

サ 申 13:5; エレ 8:10; エレ 23:14; エゼ 14:9; シ コII 7:1; ス 申 13:6; 申 13:9; 申 18:20; マタ 10:37; セ エレ 2:26; ミカ 3:7。

職服[ア]を身に着けない。 5 そしてきっとこう言う。『わたしは預言者ではない。土を耕す者だ。地の人がわたしを若いころから手に入れたのだ』。 6 そこで人は彼にこう言うのである。『両手の間にあるあなたの[身の]これらの傷はどうしたのか』。すると彼はきっと言うであろう，『わたしを強く愛する者たちの家で打たれたときのものだ』」。

7「剣よ，わたしの牧者[イ]に向かい，わたしの仲間たる強健な男子[ウ]に向かって目を覚ませ」と，万軍のエホバはお告げになる。「牧者を打って[エ]，群れのものたちを散らせ[オ]。わたしは必ず，取るに足りない者たちの上にわたしの手を戻す[カ]」。

8「また，その全土で必ずこうなる」と，エホバはお告げになる。「[すなわち,] そこの三分の二が切り断たれて，息絶える[キ]。あとの三分の一はずっとそこに残される[ク]。 9 そしてわたしは必ずその三分の一に火の中をくぐらせる[ケ]。わたしは，銀を精錬するようにして彼らをまさに精錬し[コ]，金を調べるようにして彼らを調べる[サ]。それはわたしの名を呼び求め，わたしはそれに答える[シ]。『これはわたしの民である』とわたしは言い[ス]，『エホバはわたしの神です』とそれは言うであろう[セ]」。

14 「見よ，エホバの日が来る[ソ]。あなたからの分捕り物はまさにあなたのただ中で分配される。 2 そしてわたしは必ずすべての国の民を集めて，戦いのためにエルサレムを攻めさせる[タ]。この都市はまさしく攻略され[チ]，家々は略奪に遭い，女たちは犯されるであろう[ア]。こうしてその都市の半ばは流刑にされるのである[イ]。だが，民のうちの残っている者たち[ウ]は，その都市[エ]から断たれることはない。

3「そしてエホバは必ず進み出てそれら諸国民と戦い[オ]，ご自分の戦いの日，戦闘の日のようにされる[カ]。 4 またその足は，その日に，エルサレムの正面，その東側にあるオリーブの山の上にまさに立つ[キ]。そして，オリーブの山[ク]はその真ん中のところで，日の出の方から西に向かって裂けることになる[ケ]。非常に大きな谷ができるであろう。山の半ばはまさしく北に移り，その半ばは南に[移る]。 5 そしてあなた方は必ずわたしの山あいの谷に逃げるであろう[コ]。[その]山あいの谷はアツェルにまで達するからである。こうしてあなた方は，ユダの王ウジヤの日に[地]震のため[サ]に逃げたときと同じようにして逃げることになる。そして，わたしの神エホバは必ず来る[シ]。すべての聖なる者たちはそれに伴っている[ス]。

6「また，その日には必ずこうなる。[すなわち,] 貴い光はなくなるであろう[セ]―事物は固まるのである[ソ]。 7 そしてそれは，エホバのものとして知られる一日となるのである[タ]。それは昼ではない。夜でもない[チ]。それは夕刻に明るくなるのである[ツ]。 8 また，その日には必ずこうなる。[すなわち,] 生きた水[テ]

第13章
ア 王II 1:8; マタ 3:4
イ エゼ 34:23; ミカ 5:4; マタ 26:55; ヨハ 10:11; ヘブ 13:20; ペテI 5:4
ウ 箴 8:30; ヨハ 1:1; ヨハ 16:28; ヨハ 17:5
エ イザ 53:8; ダニ 9:26; マル 14:27; 使徒 3:18; 啓 13:8
オ マタ 26:31; マル 14:50; ヨハ 16:32
カ イザ 1:25; マタ 11:25; コI 1:27
キ マタ 13:41; ルカ 12:46
ク ヨエ 2:32; マタ 24:22; ロマ 9:27
ケ イザ 43:2
コ 詩 66:10; イザ 48:10; マラ 3:2
サ マラ 3:3; ペテI 1:7
シ イザ 58:9
ス エレ 30:22; ロマ 9:25
セ 詩 144:15; 啓 21:7

第14章
ソ イザ 2:12; ヨエ 2:31; ペテII 3:10
タ ヨエ 3:2; 啓 16:14
チ ルカ 21:20

第二欄
ア 申 28:30; 哀 5:11
イ ルカ 21:24
ウ イザ 65:8; マタ 21:43; マタ 24:22
エ イザ 65:18; ヘブ 12:22; 啓 21:2
オ イザ 66:16; エゼ 38:23; ヨエ 3:14; 啓 16:14
カ 出 15:3; 代II 20:15
キ エゼ 11:23; 使徒 1:12
ク ルカ 19:29
ケ ミカ 1:4
コ ルカ 21:21
サ アモ 1:1
シ 詩 96:13; 詩 98:9; ユダ 14

ス 申 33:2; 詩 149:9; ヨエ 3:11; セ イザ 13:10; アモ 5:18; ソ 出 15:8; ヨブ 38:22; タ 詩 118:24; テサI 5:2; テサII 2:2; チ 詩 97:11; 箴 4:18; 啓 21:25; ツ イザ 30:26; テ ヨハ 4:10; 啓 21:6; 啓 22:17。

がエルサレムから出て，その半ばは東方の海へ,半ばは西方の海へ行く。夏にも冬にもそのようになる。 **9** そして，エホバは全地の王となるのである。その日,エホバはひとり,そのみ名も一つであることが明らかになるであろう。

10「全土は変わって，ゲバから，エルサレムの南のリモンに至るまでがアラバのようになる。[エルサレム]は高まって，その場所に人が住むことになる。“ベニヤミンの門”から“第一の門”のところまで，“隅の門”に至るまで，“ハナヌエルの塔”[から]王の搾りおけに至るまでである。 **11** こうして民は必ずそこに住む。禁令に付して[滅びに至らせる]ようなことはもはやない。エルサレムには人が安らかに住むのである。

12「また，エルサレムに敵してまさに軍役を行なうすべての民をエホバがむち打つその神罰はこのようになる。すなわち，人が自分の足で立っている間にその肉は朽ち果ててゆく。目はそのくぼみにあるうちに朽ち果て，舌はその口にあるうちに朽ち果ててゆく。

13「そして，その日には必ずこうなる。[すなわち,] エホバからの混乱が彼らの間に広がる。彼らはそれぞれ自分の友の手をつかみ,その手は友の手に向けて上げられるのである。 **14** そしてユダ自らもエルサレムにおいて戦っているであろう。周囲のすべての国民の富，金と銀と衣がおびただしいまでに集められるのである。

15「そして，馬，らば，らくだ，雄ろば，またそれらの宿営にいるあらゆる家畜に対する神罰もこのように，この神罰のようになる。

16「また，必ずこうなる。[すなわち,] エルサレムに攻めて来るあらゆる国民のうち残っているすべての者，その者たちもまた年ごとに上って行って王なる万軍のエホバに身をかがめ，仮小屋の祭りを祝わなければならない。 **17** そして必ずこうなる。すなわち,地のもろもろの家族のうち，エルサレムに上って来て王なる万軍のエホバに身をかがめない者がいれば，その者たちの上に，降り注ぐ雨が生じることはない。 **18** また，もしエジプトの家族が上って来ず，まさにそこに入って来ないなら，その者たちの上にもそれは生じないであろう。上って来て仮小屋の祭りを行なわない諸国民をエホバがむち打つその神罰が臨む。 **19** これが，エジプトの罪，また上って来て仮小屋の祭りを行なわないあらゆる国民の罪[に対する処罰]となる。

20「その日には,馬の鈴の上に,『神聖さはエホバのもの！』と記される。また，エホバの家の広口の料理なべは必ず祭壇の前の鉢のようになる。 **21** そして，エルサレムとユダのすべての広口の料理なべも万軍のエホバに属する聖なるものとなる。犠牲をささげる者はみな入って来てそこから取り，その中で煮ることになる。またその日，万軍のエホバの家にカナン人はもはやいなくなる」。

第14章

ア エレ 17:13; エゼ 47:1; ヨエ 3:18; 啓 22:1
イ 申 3:17; エゼ 47:8
ウ ヨシ 1:4; ヨエ 2:20
エ イザ 49:10
オ 詩 97:1; 啓 19:6
カ 申 6:4; マラ 2:10; ガラ 3:20
キ イザ 42:8; イザ 44:6
ク 王I 15:22
ケ 代I 4:32
コ 申 1:7
サ エレ 30:18
シ エレ 37:13; エゼ 48:32
ス ネヘ 3:1; エレ 31:38
セ イザ 60:18; エレ 31:40
ソ エレ 23:6; エレ 33:16
タ 王II 19:35; 詩 110:5; ヨエ 3:2; ミカ 4:11; 啓 16:14
チ 使徒 12:23
ツ 裁 7:22; エゼ 38:21; ゼカ 11:6
テ 代II 14:13; 代II 20:25; ゼカ 2:9

第二欄

ア イザ 66:19; 使徒 15:17
イ サI 1:7; イザ 66:23
ウ 詩 24:8; 詩 103:21
エ 詩 86:9; イザ 27:13; エレ 48:15; ロマ 15:11
オ レビ 23:34; ネヘ 8:14; ヨハ 7:2
カ 創 10:32; エレ 10:25; アモ 3:2
キ イザ 45:23; イザ 60:12
ク 申 11:17; 王I 8:35; イザ 5:6
ケ コロ 2:17; ヘブ 10:1
コ 出 28:36; 出 39:30; イザ 35:8
サ サI 2:14
シ 代II 29:22
ス 出 25:29; 出 37:16; 民 4:7
セ マラ 1:11
ソ 申 16:7; サI 2:13; エゼ 46:23

タ テモI 3:15; チ イザ 35:8; エゼ 44:9; 啓 21:27。

マラキ書

1 宣告：

マラキによる，イスラエルに関するエホバの言葉[ア]：

2「わたしはあなた方を愛した[イ]」と，エホバは言われた。

するとあなた方は言った，「どのようにわたしたちを愛したのか[ウ]」と。

「エサウはヤコブの兄弟ではなかったか[エ]」と，エホバはお告げになる。「それでもわたしはヤコブを愛し[オ]，**3** エサウ[カ]を憎んだ。わたしはついに彼の山々を荒れ果てた所とし[キ]，その相続分を荒野のジャッカルのための[場所]とした[ク]」。

4「『我々は打ち砕かれたが，それでも立ち直って，荒れ廃れた場所を建て直す』とエドムが言いつづけているゆえに，万軍のエホバはこのように言われた。『彼らは建てるであろう。しかしわたしは[それを]打ち崩す[ケ]。そして民は必ず彼らのことを，「邪悪の領地」，「エホバが定めのない時に至るまでも糾弾した民[コ]」と呼ぶであろう。**5** また，あなた方の目も[それを]見，あなた方自らも言うであろう，「イスラエルの領地に関してエホバが大いなるものとされるように[サ]」と』」。

6「『子は父を敬い[シ]，僕はその大主人を[敬う][ス]。それで，もしわたしが父であるのなら[セ]，わたしに対する敬意はどこにあるのか[ソ]。また，もしわたしが大主人であるのなら，わたしに対する恐れ[ア]はどこにあるのか』と，万軍のエホバはあなた方に言った。わたしの名を軽んじている祭司たちよ[イ]。

「『するとあなた方は言った，「わたしたちはあなたの名をどのように軽んじたか」と』。

7「『わたしの祭壇の上に汚れたパンを差し出すこと[によって]である[ウ]』。

「『するとあなた方は言った，「わたしたちはどのようにあなたを汚したか」と』。

「『「エホバの食卓[エ]は軽んずべきもの」と述べることによってである[オ]。**8** また，盲の[動物]を犠牲のために差し出しながら，「何も悪いところはない」と[言っている]。また，足なえの[動物]や病気のものを差し出しながら，「何も悪いところはない」と[言っている[カ]]』」。

「それを，どうか，あなたの総督のもとに持って行くように。彼はあなたのことを喜ぶであろうか。あなたを親切に迎えるであろうか」と，万軍のエホバは言われた。

9「それで今，どうか，神の顔を和めて[キ]，わたしたちに恵みを示してくださるようにせよ[ク]。あなた方の手からこの事は生じたのである。[神]はあなた方のだれかを親切に迎えられるだろうか」。万軍のエホバはこう言われた。

10「また，あなた方の中に，扉を閉じる者[ケ]がだれかいるだろうか。そして，

第１章

ア ペテII 1:21
イ 申 7:6; 申 10:15; イザ 41:8; ロマ 11:28
ウ イザ 49:14
エ 創 25:25
オ ロマ 9:13
カ 創 25:34; 創 27:41; ヘブ 12:16
キ イザ 34:10; エレ 49:20; エゼ 25:13; エゼ 35:3; ヨエ 3:19; オバ 10
ク イザ 34:13
ケ ヨブ 12:14; 詩 127:1
コ 詩 137:7; イザ 34:5; オバ 18
サ 詩 35:27
シ 出 20:12; マタ 15:4; マル 10:19; エフ 6:2
ス テモI 6:1; テト 2:9
セ 出 4:22
ソ イザ 1:2; マタ 6:9

第二欄

ア 箴 8:13; ペテI 2:17
イ エレ 5:31; エレ 23:11; エゼ 22:26; ホセ 4:6
ウ レビ 21:6
エ エゼ 41:22; コI 10:21
オ サI 2:17
カ レビ 22:20; 申 15:21
キ 出 32:11; エレ 26:19; ヨエ 1:13; ヨエ 1:14
ク ヨエ 2:17
ケ 代II 23:4

あなた方はわたしの祭壇に火を付けない ― 何の理由もなしに[ア]。わたしはあなた方のことを喜ばない」と，万軍のエホバは言われた。「あなた方の手からの供え物をわたしは喜びとはしない[イ]」。

11「日の昇る所から日の沈む所に至るまで，わたしの名は諸国民の間で大いなるものとなり[ウ]，あらゆる所で犠牲の煙[エ]が上り，進物，すなわち清い供え物がわたしの名に対してささげられるようになるのである[オ]。わたしの名は諸国民の間で大いなるものとなるからである[カ]」と，万軍のエホバは言われた。

12「しかしあなた方は，『エホバの食卓は汚れたもの，その実，すなわちその食物は軽んずべきもの』と述べることによって[キ]わたしを汚している[ク]。**13** しかもあなた方は，『見よ，何とうみ疲れることか』と言って[ケ]，それを鼻であしらうようにさせた」と，万軍のエホバは言われた。「そしてあなた方は，引き裂かれたもの，足なえのもの，病気のものを携えて来た[コ]。あなた方は[そのようなものを]供え物として携えて来たのである。わたしはあなた方の手にあるものに喜びを持てるだろうか[サ]」と，エホバは言われた。

14「それで,自分の群れの中に雄の動物がいるのにこうかつに振る舞う者はのろわれる。彼は誓約を立てて，損なわれたものをエホバに犠牲としてささげるのである[シ]。わたしは大いなる王なのである[ス]」と，万軍のエホバは言われた。「わたしの名は諸国民の中で畏怖の念を抱かせるものとなるであろう[セ]」。

第１章

ア エレ 6:13
　ミカ 3:11
イ イザ 1:11
　エレ 6:20
　エレ 14:12
　アモ 5:21
ウ 詩 113:3
　イザ 45:6
　イザ 59:19
　ゼカ 14:16
エ 詩 66:15
　ロマ 12:1
　ヘブ 13:15
オ イザ 66:20
　ヨハ 4:23
カ 詩 22:27
　ゼパ 3:9
　マタ 28:19
　啓 15:4
キ マラ 1:7
ク エゼ 22:26
ケ イザ 43:22
　ミカ 6:3
コ 申 15:21
　申 17:1
サ レビ 22:20
　イザ 1:13
　マラ 2:13
シ 使徒 5:3
ス 詩 47:2
　エレ 10:10
　ダニ 9:4
セ 詩 76:12
　啓 15:4

第二欄

第２章

ア 哀 4:13
　ホセ 5:1
　マラ 1:6
イ レビ 26:14
　イザ 30:9
ウ 詩 81:11
　イザ 42:25
　イザ 57:11
エ エレ 13:16
オ 申 28:15
カ ホセ 4:7
　ハガ 1:11
キ ホセ 8:7
　ヨエ 1:17
ク エレ 28:9
　エゼ 33:33
ケ 出 40:15
コ 民 3:6
　民 18:23
　エゼ 44:15
サ 詩 119:165
シ 詩 19:9
　詩 111:10
ス 詩 111:9
セ 代Ⅱ 17:9
　エゼ 44:24
ソ 出 32:26
タ ヤコ 5:20
チ レビ 10:11
　申 24:8
　代Ⅱ 15:3
　ネヘ 8:8
ツ ハガ 1:13

2「それで今，祭司たちよ，このおきてはあなた方に対するものである[ア]。**2** もしあなた方が聴かず[イ]，[それを]心に置いて[ウ]わたしの名に栄光を付さないならば[エ]」と，万軍のエホバは言われた。「わたしも必ずあなた方の上にのろいを送り[オ]，あなた方の祝福をのろいとする[カ]。事実，わたしはその[祝福]をのろいとしたのである。あなた方が[それを]心に置いていないからである」。

3「見よ，あなた方のゆえに，わたしは[まかれた]種を叱責している[キ]。わたしはあなた方の顔に糞を，あなた方の祭りの糞を振りまく。また，人はまさにあなた方をそのところに連れて行くであろう。**4** こうしてあなた方は,わたしがこのおきてをあなた方に送ったことを知るのである[ク]。それは，レビに対するわたしの契約[ケ]が存続するためである[コ]」と，万軍のエホバは言われた。

5「わたしの契約,それは彼に対するものであり，命と平和の[契約]となった[サ]。わたしはそれらを彼に与えつづけた。それは恐れのうちになされた。彼はわたしへの恐れを示し続けた[シ]。わたしの名のゆえに彼はおののきに打たれたのである[ス]。**6** 真実の律法が彼の口にあった[セ]。その唇に不義が見いだされることはなかった。平和と廉直のうちに彼はわたしと共に歩んだ[ソ]。彼がとがから立ち返らせた者は多かった[タ]。**7** 祭司の唇は知識を保つべきものであり，律法は，民が彼の口に求めるべきものなのである[チ]。彼は万軍のエホバの使者だからである[ツ]。

8「それなのにあなた方は，その道からそれた。多くの者を律法の中でつまずかせた。あなた方はレビの契約を損なった」と，万軍のエホバは言われた。 9「それでわたしも必ず，あなた方を軽んじられる者とし，あなた方をすべての民に対して低くならせる。あなた方がわたしの道を守らず，律法に関して偏りを示していたからである」。

10「わたしたちすべては，一人の父を有しているのではないか。わたしたちを創造されたのは，一人の神ではないか。わたしたちが互いに対して不実な振る舞いをし，父祖たちの契約を汚しているのはどうしてか。 11 ユダは不実な振る舞いをした。嫌悪すべき事柄がイスラエルとエルサレムでなされた。ユダはエホバの神聖さを，[神]が愛しておられたものを汚した。彼は異国の神の娘を花嫁として得たのである。 12 エホバはそのようなことを行なう者を，目ざめている者をも，答えている者をも，ひとりひとりヤコブの天幕から断ち滅ぼされるであろう。そして，それが，万軍のエホバに供え物を差し出している者であっても」。

13「また，これがあなた方のする二番目の事である。[それは結果として,]エホバの祭壇を涙で，[また]泣き悲しみや嘆息で覆い，もはや供え物のほうに振り向くことも，喜びをもってあなた方の手から[何かを]受け取ることもないまでにならせている。 14 そしてあなた方は言った，『これは何のためか』と。このためである。すなわち,エホバ自身，あなたとあなたの若い時の妻との間について証しをする者となったからである。それはあなたの伴侶，あなたの契約の妻であるにもかかわらず，あなたはこれに対して不実な振る舞いをした。 15 しかし，[それを]行なわない者が一人いた。それは，彼が霊の残りを有していたためである。そして，その者は何を求めていたか。神の胤である。それであなた方も，自分の霊に関して自らを守り，自分の若い時の妻に対してだれも不実な振る舞いをしてはならない。 16 [神]は離婚を憎んだのである」と，イスラエルの神エホバは言われた。「また，自分の衣を暴虐で覆った者をも」と，万軍のエホバは言われた。「それであなた方は，自分の霊に関して自らを守り，不実な振る舞いをしてはならない。

17「あなた方は自分の言葉でエホバをうみ疲れさせた。そしてあなた方は言った,『どのようにうみ疲れさせたか』と。『悪を行なっている者はすべてエホバの目に善しとされ,そのような者を[神]は喜びとされた』と述べることによって,また,『公正の神はどこにいるのか』と[述べることによって]である」。

3

「見よ，わたしは自分の使者を遣わす。彼はわたしの前に道を整えなければならない。また，あなた方の求める，[まことの]主がその神殿に突然に来る。そして，あなた方の喜ぶ契約の使者が。見よ,その者は必ず来る」と，万軍のエホバは言われた。

第2章
ア イザ 1:4　イザ 30:9　ヘブ 3:12
イ エレ 18:15　ルカ 11:52
ウ ネヘ 13:29
エ サI 2:30　ミカ 3:7
オ レビ 19:15　申 1:17　申 16:19　ヤコ 2:9
カ コI 8:6　エフ 4:6
キ 創 2:7　詩 100:3　使徒 17:25
ク ネヘ 5:8　ミカ 7:2
ケ ヨシ 23:16
コ エレ 7:10
サ レビ 20:26
シ 申 7:3　裁 3:6　王I 11:1　ネヘ 13:23
ス 民 15:31
セ サI 15:22　アモ 5:22
ソ 箴 21:27　イザ 1:11
タ エレ 8:12

第二欄
ア 箴 5:18　伝 9:9
イ 箴 2:17　マタ 19:5
ウ 創 3:15　使徒 3:25　ガラ 3:16
エ 箴 25:28
オ 申 22:13
カ 創 2:24　マタ 5:32　マタ 19:8　マル 10:9
キ 詩 11:5　イザ 59:6
ク エレ 5:11　ホセ 5:7　マラ 2:10
ケ イザ 1:15　イザ 7:13　イザ 43:24　エレ 15:6
コ 箴 30:12　エゼ 18:29
サ 申 32:4　詩 37:28　イザ 58:2

第3章
シ マタ 11:10　ルカ 1:76　ヨハ 1:6
ス マタ 3:3　マル 1:3　ヨハ 1:23　ヨハ 3:28　使徒 13:24　使徒 19:4
セ エフ 4:5
ソ マタ 21:12
タ ヨハ 12:19
チ 出 2:24; ルカ 1:72; ツ イザ 63:9; マタ 15:24; ルカ 1:69; テ イザ 44:26。

2「しかし，彼の来る日にだれが忍べるであろうか。その現われる時に立っていられるのはだれであろうか。彼は精錬する者の火のように，洗濯人の灰汁のようになるからである。 **3** そして彼は銀を精錬する者また清める者として座し，レビの子らを必ず清くする。彼らを金のように，また銀のように澄ませ，彼らはエホバのため義にそって供え物をささげる民となるのである。 **4** こうしてユダとエルサレムの供え物は，昔の日のように，いにしえの年月のようにまさにエホバを喜ばせるものとなる。

5「またわたしは裁きのためにあなた方に近づく。わたしは，呪術を行なう者，姦淫を行なう者，偽りの誓いを立てる者に対し，また賃金労働者の賃金に関し，やもめや父なし子に関して詐欺を働く者に対し，また外人居留者を退けている者に[対して]速やかな証人となる。彼らはわたしに恐れを持たなかったのである」と，万軍のエホバは言われた。

6「わたしはエホバであり，わたしは変わっていないのである。またあなた方はヤコブの子であり，あなた方は自分の終わりに来てはいない。 **7** 父祖たちの日以来あなた方はわたしの規定からそれ，それを守ってこなかった。わたしのもとに帰れ。そうすれば，わたしもあなた方のもとに帰ろう」と，万軍のエホバは言われた。

すると，あなた方は言った，「わたしたちはどのようにして帰るのか」と。

8「地の人が神から奪い取るだろうか。それなのに，あなた方はわたしから奪い取っている」。

すると，あなた方は言った，「わたしたちはどのようにあなたから奪い取ったか」と。

「十分の一，また寄進物に関してである。 **9** あなた方は のろいをもって[わたしを]のろい，わたしから奪い取っている ― 国民全体が。 **10** 十分の一をことごとく倉に携え入れて，わたしの家に食物があるようにせよ。この点で，どうかわたしを試みるように」と，万軍のエホバは言われた。「わたしがあなた方に向かって天の水門を開き，もはや何の不足もないまでにあなた方の上に祝福を注ぎ出すかどうかを[見よ]」。

11「またわたしは，あなた方のために，むさぼり食う者を叱責する。それがあなた方に対して地の実を損なうことはなく，野のぶどうの木があなた方のために実を結ばせないこともないであろう」と，万軍のエホバは言われた。

12「そして，すべての国の民は，必ずあなた方を幸福な者と呼ぶであろう。あなた方自身が，喜びの地となるからである」と，万軍のエホバは言われた。

13「わたしに対するあなた方の言葉は強かった」と，エホバは言われた。

すると，あなた方は言った，「わたしたちはあなたに対して何を言い合ったか」と。

14「あなた方はこう言った，『神に仕えても無駄なことだ。そして，[神]

第3章

ア アモ 5:18
イ マタ 24:13
　ルカ 21:36
ウ ダニ 11:35
　ダニ 12:10
　コI 3:13
エ エレ 2:22
オ イザ 1:25
カ 詩 66:10
　箴 25:4
　ゼカ 13:9
キ エレ 33:18
　啓 1:6
ク ペテI 1:7
ケ 詩 69:31
　ヘブ 13:15
　ペテI 2:5
コ 代II 7:1
　エレ 2:2
サ マラ 1:11
シ ヘブ 10:30
ス 啓 21:8
セ エレ 29:23
ソ 出 20:7
タ 申 24:17
　ルカ 20:47
チ イザ 1:17
　ヤコ 1:27
ツ 詩 62:10
　箴 14:31
　ヤコ 5:4
テ 出 23:9
　ゼカ 7:10
ト ミカ 1:2
　啓 22:12
ナ 箴 8:13
ニ イザ 43:10
　イザ 46:4
　ヤコ 1:17
ヌ 詩 105:8
　哀 3:22
　ロマ 11:29
ネ 申 9:7
　ネヘ 9:26
　使徒 7:51
ノ 申 4:30
　エレ 3:12
　ゼカ 1:3
　ヤコ 4:8

第二欄

ア レビ 24:15
　イザ 8:21
イ レビ 27:30
　申 14:28
ウ 代II 31:11
　ネヘ 12:44
　ネヘ 13:10
エ コII 9:8
オ 申 28:12
　王II 7:19
カ レビ 26:10
　代II 31:10
　箴 3:10
　箴 10:22
キ ヨエ 1:4
　アモ 4:9
　アモ 7:1
ク 申 11:14
　ヨエ 2:24
　ゼカ 8:12
ケ 詩 72:17
　イザ 61:9
コ イザ 62:4
サ イザ 5:19
　イザ 28:14

シ ヨブ 40:8; マラ 1:6; ス ヨブ 21:15; 詩 73:13; イザ 58:3; ゼパ 1:12。

への務めを守ったからといって，また万軍のエホバのゆえに失意して歩んだからといって，〔ア〕何の益があるだろうか。**15** そして今，わたしたちは，せん越な民を幸福な者とする〔イ〕。しかも，悪を行なう者たちはいっそう築き上げられている〔ウ〕。また，彼らは神を試みて，なおも逃げおおせている〔エ〕』」。

16 その時，エホバを恐れる者たちが〔オ〕互いに，各々その友に語り，エホバは注意して聴いておられた〔カ〕。そして，エホバを恐れる者のため，またそのみ名を思う者たち〔キ〕のために，覚えの書がそのみ前で記されるようになった〔ク〕。

17「そして彼らは必ずわたしのものとなる〔ケ〕」と，万軍のエホバは言われた。「それは，わたしが特別な所有物〔コ〕を生み出す日である。そしてわたしは，人が自分に仕える子に同情を示すのと同じように彼らにも同情を示す〔サ〕。**18** そしてあなた方は必ず，義なる者と邪悪な者〔シ〕，神に仕える者と仕えなかった者との［相違］を再び見るであろう〔ス〕」。

4 「見よ，炉のように燃える日が来るからである〔セ〕。そして，すべてのせん越な者，また悪を行なうすべての者はまさに刈り株のようになる〔ソ〕。それで，来たらんとするその日は必ず彼らをむさぼり食うであろう」と，万軍のエホバは言われた。「こうしてそれは，彼らに根も大枝も残さない〔ア〕。**2** しかし，わたしの名を恐れるあなた方には，義の太陽が必ず照り輝き〔イ〕，その翼にはいやしが伴う〔ウ〕。あなた方はまさに出て行って，肥えた子牛のように地をかきなでるであろう〔エ〕」。

3「またあなた方は邪悪な者たちを必ず踏みにじるであろう。わたしが行動する日，彼らはあなた方の足の下で粉のようになるからである〔オ〕」と，万軍のエホバは言われた。

4「あなた方は，わたしの僕モーセの律法を覚えよ。それは，わたしが全イスラエルに関してホレブで彼に命じたものである。すなわち，規定と司法上の定めとを［覚えよ］〔カ〕。

5「見よ，エホバの大いなる，畏怖の念を抱かせる日の来る前に〔キ〕，わたしはあなた方に預言者エリヤを遣わす〔ク〕。**6** そして彼は，父の心を子に，子の心を父に立ち返らせるのである。それは，わたしが来てまさに地を打ち，［それを］滅びのためにささげることのないためである〔ケ〕」。

第3章
ア ゼカ 7:5; ヤコ 4:9
イ 詩 10:3; 詩 49:18
ウ エレ 12:1
エ 伝 8:11
オ 創 22:12; 詩 66:16; 使徒 9:31; 啓 15:4
カ マタ 18:19
キ 詩 20:7; イザ 26:8
ク 詩 56:8; 詩 69:28; 詩 139:16
ケ エレ 31:33; ヨハ 17:9
コ イザ 62:3; ペテI 2:9
サ 詩 103:13
シ 詩 58:11; ロマ 2:6
ス ダニ 12:3; マタ 13:43

第4章
セ 詩 21:9; ゼパ 2:2; マタ 13:42; テサII 1:8; ペテII 3:7
ソ 出 15:7; イザ 5:24; オバ 18; マタ 3:12

第二欄
ア ホセ 9:16; アモ 2:9
イ イザ 30:26; ルカ 1:78; エフ 5:14
ウ 詩 147:3; エレ 30:17; エレ 33:6
エ イザ 49:9
オ 創 3:15; ミカ 7:10; ゼカ 10:5; ロマ 16:20
カ 申 4:5; 詩 119:4; 詩 147:19
キ ヨエ 2:31; 使徒 2:20; ペテII 3:10

ク イザ 40:3; マタ 11:14; マル 9:11; ケ 申 29:20; ゼカ 14:11; ルカ 1:17。

（ヘブライ-アラム語聖書の翻訳の終わり。クリスチャン・ギリシャ語聖書の翻訳が以下に続く。）

マタイによる書

1 アブラハムの子[ア]，ダビデの子[イ]，イエス・キリストについての歴史の書[ウ]：

2 アブラハムはイサクの父となり[エ]，
イサクはヤコブの父となり[オ]，
ヤコブはユダ[カ]とその兄弟たちの父となり，
3 ユダはタマルによってペレツとゼ[キ]ラハの父となり，
ペレツはヘツロンの父となり[ク]，
ヘツロンはラムの父となり[ケ]，
4 ラムはアミナダブの父となり，
アミナダブはナフションの父となり[コ]，
ナフションはサルモンの父となり[サ]，
5 サルモンはラハブ[シ]によってボアズの父となり，
ボアズはルツによって[ス]オベデの父となり，
オベデはエッサイの父となり[セ]，
6 エッサイは王[ソ]ダビデの父となった[タ]。
ダビデはウリヤの妻によってソロモンの父となり[チ]，
7 ソロモンはレハベアムの父となり[ツ]，
レハベアムはアビヤの父となり，
アビヤ[テ]はアサの父となり[ト]，
8 アサはエホシャファトの父となり[ナ]，
エホシャファトはエホラム[ニ]の父となり，
エホラムはウジヤの父となり，
9 ウジヤはヨタムの父となり，
ヨタム[ヌ]はアハズの父となり[ネ]，
アハズはヒゼキヤの父となり[ノ]，
10 ヒゼキヤはマナセの父となり[ア]，
マナセ[イ]はアモンの父となり[ウ]，
アモン[エ]はヨシヤの父となり，
11 ヨシヤ[オ]はバビロンへの強制移住の時にエコニヤ[カ]とその兄弟たちの父となった。
12 バビロンへの強制移住[キ]の後エコニヤはシャルテルの父となり[ク]，
シャルテルはゼルバベルの父となり[ケ]，
13 ゼルバベルはアビウデの父となり，
アビウデはエリヤキムの父となり，
エリヤキムはアゾルの父となり，
14 アゾルはザドクの父となり，
ザドクはアキムの父となり，
アキムはエリウデの父となり，
15 エリウデはエレアザルの父となり，
エレアザルはマタンの父となり，
マタンはヤコブの父となり，
16 ヤコブはマリアの夫ヨセフの父となり，この[マリア]から，キリストと呼ばれる[コ]イエスが生まれた[サ]。

17 それで，アブラハムからダビデまでの世代は全部で十四代，ダビデからバビロンへの強制移住までは十四代，バビロンへの強制移住からキリストまでは十四代であった。

18 ところで，イエス・キリストの誕生はこうであった。その母マリアがヨセフと婚約中[シ]であった時，ふたりが結ばれる前に，彼女が聖霊によって妊娠[ス]していることが分かった。 **19** しかし，その夫ヨセフは義にかなった人であり，

第１章

ア 創 22:18
イ 代Ⅰ 17:11
マタ 9:27
ルカ 1:32
ウ 創 5:1
エ 創 21:3
代Ⅰ 1:28
ルカ 3:34
オ 創 25:26
代Ⅰ 1:34
カ 創 29:35
キ 創 38:29
代Ⅰ 2:4
ク ルツ 4:18
ルカ 3:33
ケ 代Ⅰ 2:9
コ 民 2:3
ルツ 4:20
代Ⅰ 2:10
ルカ 3:32
サ 代Ⅰ 2:11
シ ヨシ 2:1
ス ルツ 4:13
セ 代Ⅰ 2:12
ソ サⅡ 5:4
タ ルツ 4:17
代Ⅰ 2:15
チ サⅡ 12:24
代Ⅰ 3:5
ルカ 3:31
ツ 王Ⅰ 11:43
テ 代Ⅰ 3:10
ト 代Ⅱ 14:1
ナ 王Ⅰ 15:24
ニ 代Ⅰ 3:11
代Ⅱ 21:1
ヌ 王Ⅱ 15:32
ネ 王Ⅱ 15:38
ノ 王Ⅱ 18:1
代Ⅰ 3:13

第二欄

ア 王Ⅱ 20:21
イ 王Ⅱ 21:18
ウ 代Ⅱ 33:20
エ 王Ⅱ 21:24
代Ⅰ 3:14
オ 王Ⅱ 23:34
カ 代Ⅰ 3:15
代Ⅰ 3:16
エレ 28:4
キ 王Ⅱ 24:15
代Ⅱ 36:10
エレ 27:20
エレ 29:2
ク 代Ⅰ 3:17
ルカ 3:27
ケ 代Ⅰ 3:19
エズ 3:2
ネヘ 12:1
ルカ 3:27
コ マタ 27:17
サ マタ 13:55
マル 6:3
シ ルカ 1:27
ス ルカ 1:35

また彼女をさらし者にすることを[ア]望まなかったので，ひそかに離婚[イ]しようと思った。 **20** しかし，彼がこれらのことをよく考えたのち，見よ，エホバのみ使いが夢の中で彼に現われて，こう言った。「ダビデの子ヨセフよ,あなたの妻マリアを迎え入れることを恐れてはならない。彼女のうちに宿されているものは聖霊によるのである[ウ]。 **21** 彼女は男の子を産むであろう。あなたはその名をイエスと呼ばなければならない。[エ]彼は自分の民[オ]をその罪から[カ]救うからである[キ]」。 **22** このすべては,預言者を通して[ク]エホバによって語られたこと[ケ]が成就するために実際に起きたのである。こう言われていた。 **23**「見よ,処女[コ]が妊娠して男の子を産み，彼らはその名をインマヌエル[サ]と呼ぶであろう」。これは，訳せば，「わたしたちと共に神はおられる[シ]」という意味である。

24 そこでヨセフは眠りから覚め,エホバのみ使いが指示したとおりに行ない，自分の妻を迎え入れた。 **25** しかし，彼女が子を産むまでは，[ス]彼女と交わりを持たなかった[セ]。そして彼はその[子]の名をイエスと呼んだ[ソ]。

2 イエスが王ヘロデの時代[タ]にユダヤのベツレヘム[チ]で生まれたのち，見よ，東方からの占星術者たち[ツ]がエルサレムに来て， **2** こう言った。「ユダヤ人の王としてお生まれになった方[テ]はどこにおられますか。わたしたちは東方に[いた時,] その方の星[ト]を見たのです。わたしたちはその方に敬意をささげるために参りました」。 **3** これを聞いてヘロデ王は動揺し，全エルサレムも共に[動揺した]。 **4** [王]は民の祭司長や書士たちすべてを集めると，キリストがどこで生まれることになっているのかを尋ねはじめた。 **5** 彼らは言った，「ユダヤのベツレヘム[ア]です。預言者を通してこう書かれているからです。 **6**『そして，ユダの地のベツレヘム[イ]よ，あなたは決して，ユダの統治者たちの間で最も取るに足りない[都市]ではない。統治する者[ウ]があなたから出て，わたしの民イスラエルを牧する[エ]からである』」。

7 そこでヘロデは占星術者たちをひそかに呼び寄せ，その星の現われた時を彼らから注意深く確かめた。 **8** そして，彼らをベツレヘムに遣わす際にこう言った。「行ってその幼子を注意深く捜し，見つけたら，わたしのところに報告しなさい。わたしも行ってそれに敬意をささげるためである[オ]」。 **9** 王の[ことば]を聞いてから，彼らは出かけて行った。すると，見よ，東方に[いた時に][カ]見た星が彼らの先を行き，ついに幼子のいる所の上方まで来て止まった。 **10** その星を見て，彼らはこの上なく歓んだ。 **11** そして，家の中に入った彼らは，その母マリアと共にいる幼子を見，ひれ伏して敬意をささげた。彼らはまた，自分たちの宝物を開き，[幼子]に贈り物を，金・乳香・没薬を差し出した。 **12** しかし，ヘロデのもとに帰らぬようにと，夢の中で神からの警告を与えられたので[キ]，別の道を通って自分たちの国に退いた。

第1章
ア 申 22:23
イ 申 24:1
ウ ルカ 1:35
エ マタ 1:25　ルカ 1:31　ルカ 2:21
オ 使徒 5:31
カ ヨハ 1:29　使徒 4:12　エフ 1:7　ペテI 2:24
キ ルカ 2:30　ヘブ 7:25
ク ヤコ 5:10　ペテII 1:21
ケ イザ 55:11
コ イザ 7:14
サ イザ 8:8
シ イザ 8:10
ス ルカ 2:7
セ ルカ 1:34
ソ ルカ 1:31　ルカ 2:21

第2章
タ ルカ 1:5
チ ミカ 5:2　ルカ 2:4
ツ ダニ 1:20
テ 創 49:10　マタ 27:37
ト イザ 47:13　マタ 2:9

第二欄
ア ヨハ 7:42
イ ミカ 5:2
ウ イザ 44:28
エ サII 5:2
オ 詩 37:12　箴 10:11
カ マタ 2:2
キ マタ 2:22

13 彼らが退いたのち，見よ，エホバのみ使い[ア]が夢の中でヨセフに現われて，こう言った。「起きて，幼子とその母を連れてエジプトに逃げ，わたしが知らせるまでそこにとどまっていなさい。ヘロデがまさに，この幼子を捜して滅ぼそうとしているからである」。**14** そこで彼は起き，夜のうちに幼子とその母を連れてエジプトに退き，**15** ヘロデの死亡までそこにとどまった。これは，エホバがご自分の預言者を通して，「エジプトから[イ]わたしは自分の子を呼び出した」と語られたことが成就するため[ウ]であった。

16 その後，ヘロデは占星術者たちに裏をかかれたことを知って大いに怒り，人を遣わし，占星術者たちから注意深く確かめておいた時にしたがって[エ]，ベツレヘムとその全地域の二歳以下の男の子すべてを除き去らせた。**17** この時，預言者エレミヤを通して語られたことが成就した。こう言われていた。**18**「ラマで声が聞こえた[オ]。泣き悲しみと激しいどうこくが。ラケル[カ]がその子供たちのために泣き悲しむのであり，彼女は慰めてもらおうとはしなかった。彼らがもういないからである」。

19 ヘロデが死亡してから，見よ，エホバのみ使いがエジプトにいたヨセフに夢の中で[キ]現われて，**20** こう言った。「起きて，幼子とその母とを連れ，イスラエルの地に行きなさい。幼子の魂を求めていた者たちは死んだからである」。**21** それで彼は起きて，幼子とその母とを連れてイスラエルの地に入った。**22** しかし，アケラオがその父ヘロデに代わってユダヤの王として支配していることを聞き，そこに向かうことを恐れた。さらに，夢の中で神からの警告を与えられたので[ア]，ガリラヤ地方に退き[イ]，**23** ナザレという都市に来て住んだ[ウ]。預言者たちを通して，「彼はナザレ人と呼ばれるであろう[エ]」と語られたことが成就するためであった。

3 そのころ，バプテストのヨハネ[オ]がユダヤの荒野[カ]に伝道に来て，**2** こう言った。「悔い改めなさい[キ]。天の王国は近づいたからです[ク]」。**3** 実際これは，預言者イザヤを通して[ケ]次のように言われた人である。「聴け，だれかが荒野で叫んでいる。『あなた方はエホバの道を備えよ[コ]！　その道路をまっすぐにせよ』」。**4** ところで，このヨハネはらくだの毛の衣服を着け[サ]，革の帯[シ]を腰に巻いていた。その食べ物もいなご[ス]と野蜜[セ]であった。**5** その時，エルサレムと全ユダヤ，またヨルダン周辺の全地方[の人々]が彼のところに出て来た。**6** そして人々は，自分の罪をあらわに告白しつつ，ヨルダン川で彼からバプテスマを受けた[ソ]。

7 パリサイ人とサドカイ人[タ]が数多くバプテスマに来るのを見かけた時，[ヨハネ]は彼らにこう言った。「まむしの子孫よ[チ]，来ようとしている憤り[ツ]から逃れるべきことを，だれがあなた方に暗示したのですか。**8** それなら，悔い改めにふさわしい実を生み出しなさい[テ]。**9** そして，『わたしたちの父にアブラハムがいる[ト]』などと自分に言って

第2章
ア マタ 1:20; マタ 2:19
イ ホセ 11:1
ウ マタ 5:17
エ マタ 2:7
オ エレ 31:15; エレ 31:16
カ 創 35:19
キ マタ 1:20

第二欄
ア マタ 2:12
イ マル 1:9; ルカ 2:39
ウ ルカ 2:51; ヨハ 1:45
エ イザ 11:1; イザ 53:2; エレ 23:5; ゼカ 3:8

第3章
オ マル 1:4; ヨハ 1:6
カ マタ 11:7
キ ルカ 3:3
ク マタ 4:17
ケ マル 1:2; ヨハ 1:23
コ イザ 40:3
サ 王II 1:8
シ マル 1:6
ス レビ 11:22
セ サI 14:27; 箴 24:13
ソ マル 1:5; マル 1:9
タ マル 12:18; ルカ 7:30
チ 詩 58:4; マタ 12:34
ツ マタ 23:33; ルカ 3:7; ルカ 21:23; ロマ 2:5; 啓 6:17
テ 使徒 26:20
ト ヨハ 8:33; ヨハ 8:39

はなりません。あなた方に言っておきますが，神はこれらの石からアブラハムに[ア]子供たちを起こすことができるのです。 **10** すでに斧[イ]は木の根もとに置かれています。それで，りっぱな実を生み出さない木はみな切り倒されて[ウ]火に投げ込まれるのです[エ]。 **11** わたしは，あなた方の悔い改めのゆえに[オ]水でバプテスマを施します[カ]。しかし，わたしの後に来る方[キ]はわたしより強く，わたしはその方のサンダルを外してさしあげるにも値しません[ク]。その方は聖霊と火[ケ]であなた方にバプテスマを施すでしょう[コ]。 **12** [穀物を]あおり分けるシャベルがその手にあり，その方は自分の脱穀場をすっかりきれいにし，自分の小麦を倉の中に集め[サ]，もみがらのほうは，消すことのできない火で焼き払う[シ]のです」。

13 その時，イエスはガリラヤから[ス]ヨルダンに，ヨハネのところに来られたが，彼からバプテスマを受けるためで[セ]あった。 **14** しかし，[ヨハネ]は彼をとどめようとして言った，「私こそあなたからバプテスマを受ける必要のある者ですのに，あなたが私のもとにおいでになるのですか」。 **15** イエスは答えて言われた，「この度はそうさせてもらいたい。このようにしてわたしたちが義にかなったことをすべて果たすのはふさわしいことなのです[ソ]」。そこで[ヨハネ]はとどめるのをやめた。 **16** バプテスマを受けたのち，イエスはすぐに水から上がられた。すると，見よ，天が開け[タ]，[イエス]は，神の霊がはとのように下って[チ]自分の上に来るのをご覧になった[ア]。 **17** 見よ，さらに天からの声[イ]があって，こう言った。「これはわたしの子[ウ]，[わたしの]愛する者である[エ]。この者をわたしは是認した[オ]」。

4 それからイエスは，悪魔の誘惑を受けるため[カ]，霊によって荒野へ導かれた[キ]。 **2** 四十日四十夜[ク]断食したのちに，[イエス]は飢えを感じられた。 **3** さらに，誘惑者[ケ]が来て，彼にこう言った。「あなたが神の子であるなら[コ]，これらの石に，パンになるように命じなさい」。 **4** しかし[イエス]は答えて言われた，「『人は，パンだけによらず，エホバの口から出るすべてのことばによって生きなければならない[サ]』と書いてあります」。

5 ついで悪魔は彼を聖都[シ]の中に連れて行き，神殿の胸壁の上に立たせて， **6** こう言った。「あなたが神の子であるなら，身を下に投じなさい[ス]。『[神]はあなたに関してご自分の使いたちに指図を与え，彼らはその手に載せてあなたを運び，あなたが石に足を打ちつけることのないようにする[セ]』と書いてありますから」。 **7** イエスは彼に言われた，「『あなたの神エホバを試みてはならない[ソ]』とも書いてあります」。

8 また，悪魔は彼をとりわけ高い山に連れて行き，世のすべての王国[タ]とその栄光とを見せて， **9** こう言った。「もしあなたがひれ伏してわたしに崇拝の行為をするならば[チ]，わたしはこれらのすべてをあなたに上げましょう[ツ]」。

第3章

ア ロマ 4:12
イ ルカ 3:9
ウ マタ 7:19; ルカ 13:6
エ ヨハ 15:6
オ 使徒 13:24; 使徒 19:4
カ ヨハ 1:33; 使徒 1:5; 使徒 11:16
キ マタ 11:3; ヨハ 1:15
ク マル 1:7; ヨハ 1:27; 使徒 13:25
ケ ルカ 3:16
コ ヨハ 1:33; 使徒 2:4; コI 12:13
サ マタ 13:30
シ エレ 15:7; マラ 4:1; ルカ 3:17
ス マル 1:9
セ ルカ 3:21
ソ ダニ 9:24; マタ 5:17; ヘブ 10:9
タ エゼ 1:1; マル 1:10; ルカ 3:21; 使徒 7:56
チ ヨハ 1:32

第二欄

ア イザ 11:2; ルカ 3:22; ルカ 4:18; 使徒 10:38
イ ヨハ 12:28
ウ 創 22:2; 詩 2:7; ルカ 9:35
エ マタ 17:5; ルカ 3:22
オ イザ 42:1; マタ 12:18; ペテII 1:17

第4章

カ ヘブ 4:15
キ レビ 16:21; マル 1:12; ルカ 4:1
ク 出 34:28; 申 9:9; 王I 19:8; マル 1:13; ルカ 4:2
ケ テサI 3:5
コ マタ 27:40; ルカ 4:3
サ 申 8:3; ルカ 4:4; ヨハ 4:34
シ ネヘ 11:1; イザ 52:1; マタ 27:53
ス ルカ 4:9
セ 詩 91:11; 詩 91:12; ルカ 4:10; ルカ 4:11

ソ 申 6:16; ルカ 4:12; コI 10:9; タ マタ 16:26; ルカ 4:5; ヨハI 2:16; 啓 11:15; チ 申 11:16; ツ ルカ 4:6; ルカ 4:7; ヨハ 12:31; コII 4:4。

10 その時，イエスは彼に言われた，「サタンよ，離れ去れ！『あなたの神エホバをあなたは崇拝しなければならず[ア]，この方だけに[イ]神聖な奉仕をささげなければならない[ウ]』と書いてあるのです」。 11 その時，悪魔は彼を離れた[エ]。すると，見よ，み使いたちが来て彼に仕えはじめた[オ]。

12 さて，ヨハネが捕縛されたことを聞くと[カ]，[イエス]はガリラヤに退かれた[キ]。 13 さらに，ナザレを去ってから，ゼブルンとナフタリの[ク]地域にある海辺のカペルナウム[ケ]に来て住まわれた。 14 これは，預言者イザヤを通して語られたことが成就するためであった。こう言われていた。 15 「ゼブルンの地とナフタリの地，海の道路ぞい，ヨルダンの向こう側，諸国民のガリラヤよ[コ]， 16 闇に座する民[サ]は大いなる光を見，死[シ]のような陰の地方に座する者には，光[ス]がその上に昇った[セ]」。 17 その時からイエスは伝道を開始して，「あなた方は悔い改めなさい[ソ]。天の王国[タ]は近づいたからです」と言いはじめられた。

18 ガリラヤの海辺を歩いておられた時，[イエス]は，二人の兄弟，ペテロ[チ]と呼ばれるシモンとその兄弟アンデレ[ツ]が，漁網を海に下ろしているのをご覧になった。彼らは漁師だったのである。 19 そこで彼らにこう言われた。「わたしに付いて来なさい。そうすれば，あなた方を，人をすなどる者にしてあげましょう[テ]」。 20 彼らは直ちに網を捨てて[ト]そのあとに従った。 21 そこからなお進んで行かれ，兄弟[である]ほかの二人[ア]，ゼベダイの[イ][子]ヤコブとその兄弟ヨハネが，父ゼベダイと一緒に舟の中に[いて]，自分たちの網を繕っているのをご覧になり，彼らをお呼びになった。 22 彼らは直ちに舟と父を残してそのあとに従った。

23 それから[イエス]はガリラヤの全土を[ウ]あまねく巡り[エ]，諸会堂で教え[オ]，王国の良いたよりを宣べ伝え，民の中のあらゆる疾患とあらゆる病を治された[カ]。 24 すると，彼の評判はシリアじゅうに伝わり[キ]，人々は，具合いの悪い者すべて[ク]，さまざまな疾患や苦痛に悩む者，悪霊に取りつかれたり，てんかん[ケ]であったり，まひしたりしている者を彼のところに連れて来た。それで[イエス]はその人々を治された。 25 その結果，大群衆が，ガリラヤ[コ]，デカポリス，エルサレム[サ]，ユダヤから，またヨルダンの向こう側から[来て]，彼のあとに従った。

5 その群衆をご覧になった時，[イエス]は山に上られた。そして腰を下ろされると，弟子たちがそのもとに来た。 2 それから[イエス]は口を開いて彼らを教えはじめ，こう言われた。

3 「自分の霊的な必要を自覚している人たちは幸いです[シ]。天の王国はその人たちのものだからです[ス]。

4 「嘆き悲しむ人たちは幸いです。その人たちは慰められるからです[セ]。

5 「温和な気質[ソ]の人たちは幸いです。その人たちは地を受け継ぐからです[タ]。

6 「義に飢え渇いている人たちは幸いです[チ]。その人たちは満たされるからです[ツ]。

第4章

ア 申 5:9, 啓 22:9
イ 申 6:13
ウ 申 10:20, ヨシ 24:14, ルカ 4:8
エ ルカ 4:13, ヤコ 4:7
オ ルカ 22:43, ヘブ 1:14
カ マタ 14:3, マル 1:14, マル 6:17, ルカ 3:20
キ ルカ 4:14
ク ヨシ 19:32
ケ ルカ 4:31, ヨハ 2:12
コ イザ 9:1
サ イザ 8:22, イザ 9:2
シ ルカ 1:79
ス ヨハ 1:9
セ イザ 9:2
ソ マル 1:15
タ マタ 10:7
チ ヨハ 1:42
ツ マル 1:16
テ ルカ 5:10
ト マル 10:28, ルカ 18:28

第二欄

ア マル 1:19, ヨハ 21:2
イ マタ 10:2, マタ 27:56, マル 3:17, マル 10:35
ウ マル 1:14, マル 1:39
エ マタ 9:35, マル 6:6
オ ルカ 4:16, 使徒 13:14
カ ルカ 9:11, 使徒 10:38
キ 使徒 15:41
ク マル 6:55
ケ マタ 17:15, マル 1:32, 使徒 5:16
コ マル 3:7
サ ルカ 6:17

第5章

シ ルカ 6:20, コI 2:14
ス ヤコ 2:5
セ イザ 12:1, イザ 61:3, マタ 11:28
ソ テモI 6:11, テト 3:2
タ 詩 37:11
チ イザ 55:1, ルカ 6:21
ツ ヨハ 6:35, 啓 7:16

7「憐れみ深い人たちは幸いです[ア]。その人たちは憐れみを受けるからです。 8「心の純粋な人たちは幸いです[イ]。その人たちは神を見るからです[ウ]。 9「平和を求める人たちは幸いです[エ]。その人たちは『神の子[オ]』と呼ばれるからです。

10「義のために迫害されてきた人たちは幸いです[カ]。天の王国はその人たちのものだからです。

11「人々がわたしのためにあなた方を非難し[キ]，迫害し[ク]，あらゆる邪悪なことを偽ってあなた方に言うとき，あなた方は幸いです。 12 歓び，かつ喜び躍りなさい[ケ]。天においてあなた方の報い[コ]は大きいからです。人々はあなた方より前の預言者たちをそのようにして[サ]迫害したのです。

13「あなた方は地の塩[シ]です。しかし，塩がその効き目を失うなら，どうしてその塩けを取り戻せるでしょうか。外に投げ出されて[ス]人に踏みつけられる以外に，もはや何にも使えません。

14「あなた方は世の光[セ]です。都市が山の上にあれば，それは隠されることがありません。 15 人はともしびをともすと，それを量りかごの下ではなく[ソ]，燭台の上に据え，それは家の中にいるすべての人の上に輝くのです。 16 同じように，あなた方の光[タ]を人々の前に輝かせ，人々があなた方のりっぱな業を見て[チ]，天におられるあなた方の父に栄光を帰する[ツ]ようにしなさい。

17「わたしが律法[テ]や預言者たちを破棄するために来たと考えてはなりません。破棄するためではなく，成就するために[ア]来たのです。 18 あなた方に真実に言いますが，律法から最も小さな文字一つまたは文字の一画が消え去って，[記された]すべてのことが起きないよりは[イ]，むしろ天地の消え去るほうが先なのです[ウ]。 19 それゆえ，だれであれ，これら一番小さなおきての一つを破り[エ]，また人にそのように教える者は，天の王国に関連して『一番小さい者』と呼ばれるでしょう[オ]。だれでもそれを行ない，またそれを教える者[カ]，その者は天の王国に関連して『大いなる者[キ]』と呼ばれるでしょう。 20 あなた方に言っておきますが，あなた方の義が書士やパリサイ人の[義]より豊かにならなければ[ク]，あなた方は決して天の王国に入らない[ケ]のです。

21「古代の人々に対して，『あなたは殺人をしてはならない[コ]。しかし，だれでも殺人を犯す者[サ]は法廷で言い開きをすることになるであろう[シ]』と言われたことをあなた方は聞きました。 22 しかし，わたしはあなた方に言います。自分の兄弟に対して憤りを抱き続ける者[ス]はみな法廷で言い開きをすることになり[セ]，だれでも言うまじき侮べつの言葉で自分の兄弟に呼びかける者は最高法廷で言い開きをすることになります。また，だれでも，『卑しむべき愚か者よ！』と言う者は，火の燃えるゲヘナ[ソ]に処せられることになるでしょう。

23「それで，供え物を祭壇に持って

第５章

ア マタ 6:14　マタ 18:33　ヤコ 2:13
イ 詩 24:4　詩 73:1　箴 22:11　テト 1:15
ウ ヨハI 3:2
エ ロマ 12:18　ヘブ 12:14　ヤコ 3:18
オ ガラ 4:6
カ マル 10:30　ペテI 3:14
キ マタ 10:22　ルカ 6:22　ヤコ 1:2　ペテI 4:14
ク ヨハ 15:20
ケ ハバ 3:18　ルカ 6:23　使徒 5:41　ロマ 5:3
コ ヘブ 11:6
サ 代II 36:16　マタ 23:30　ルカ 6:23　使徒 7:52　テサI 2:15　ヘブ 11:37　ヤコ 5:10
シ マル 9:50
ス ルカ 14:35
セ イザ 51:4　ヨハ 3:19　ヨハ 8:12　ヨハ 9:5　ヨハ 12:36　コII 6:14　フィ 2:15
ソ マル 4:21　ルカ 11:33
タ エフ 5:8　フィ 2:15　ペテI 2:9
チ ヨハ 10:32　ヨハ 15:8　エフ 5:9
ツ ペテI 2:12
テ ロマ 3:31

第二欄

ア ルカ 4:21
イ イザ 40:8　イザ 55:11
ウ マタ 24:35　ルカ 16:17　ルカ 21:33
エ ヤコ 2:10
オ ルカ 13:28
カ マタ 28:20
キ マタ 11:11
ク マタ 15:9　マタ 23:23　ルカ 11:42
ケ マタ 18:3　ヨハ 3:5
コ 創 9:6　出 20:13　申 5:17
サ レビ 24:17
シ 申 17:9
ス エフ 4:26　コロ 3:8　ヤコ 1:19　ヤコ 5:6
セ ヨハI 3:15

ソ 王II 23:10; エレ 7:31; マタ 10:28; ルカ 12:5。

来て，兄弟が自分に対して何か反感を抱いていることをそこで思い出したなら，**24** あなたの供え物をそこ，祭壇の前に残しておいて，出かけて行きなさい。まず自分の兄弟と和睦し，それから，戻って来たときに，あなたの供え物をささげなさい。

25「あなたを告訴する者とは，共にその道にある間に，すばやく事の解決に当たり，告訴者があなたを裁き人に引き渡し，裁き人が廷吏に[引き渡して]，あなたが獄に投げ込まれるようなことがないようにしなさい。**26** 本当のこととしてあなたに言いますが，価のごくわずかな最後の硬貨を払ってしまうまで，あなたがそこから出て来ることは決してないでしょう。

27「『あなたは姦淫を犯してはならない』と言われたのをあなた方は聞きました。**28** しかし，わたしはあなた方に言いますが，女を見つづけてこれに情欲を抱く者はみな，すでに心の中でその[女]と姦淫を犯したのです。**29** そこで，もしあなたの右の目があなたをつまずかせているなら，それをえぐり出して捨て去りなさい。全身をゲヘナに投げ込まれるよりは，肢体の一つを失うほうがあなたにとって益になるのです。**30** また，もしあなたの右の手があなたをつまずかせているなら，それを切り離して捨て去りなさい。全身がゲヘナに落ちるよりは，肢体の一つを失うほうがあなたにとって益になるのです。

31「さらに，『だれでも妻を離婚する者は，離婚証書をこれに与えなさい』と言われました。**32** しかし，わたしはあなた方に言いますが，妻を離婚する者はみな，それが淫行のゆえでないならば，彼女を姦淫にさらすのであり，だれでも，離婚された女と結婚する者は姦淫を犯すことになるのです。

33「さらにまた，古代の人々に対し，『誓いをして履行しないようなことがあってはならず，あなたはエホバに対する自分の誓約を果たさねばならない』と言われたことをあなた方は聞きました。**34** しかし，わたしはあなた方に言いますが，いっさい誓ってはなりません。天にかけても，なぜならそれは神のみ座だからです。**35** 地にかけても，なぜならそれは[神]の足台だからです。エルサレムにかけても，なぜならそれは大いなる王の都市だからです。**36** また，あなたの頭にかけて誓ってもなりません。なぜなら，あなたは髪の毛一本さえ白くも黒くもできないからです。**37** ただ，あなた方の“はい”という言葉は，はいを，“いいえ”は，いいえを意味するようにしなさい。これを越えた事柄は邪悪な者から出るのです。

38「『目には目，歯には歯』と言われたのをあなた方は聞きました。**39** しかし，わたしはあなた方に言いますが，邪悪な者に手向かってはなりません。だれでもあなたの右のほほを平手打ちする者には，他[のほほ]をも向けなさい。**40** そして，もし人があなたと一緒に法廷に行ってあなたの内衣を手に入

第５章

ア 申 16:16 マタ 23:19
イ レビ 19:17 マル 11:25 ルカ 17:3
ウ マタ 18:15 ペテI 3:11
エ テモI 2:8 ヨハI 4:20
オ ルカ 12:58 ルカ 18:3
カ マタ 18:34 ルカ 12:59
キ 出 20:14 申 5:18 ルカ 18:20 ロマ 13:9
ク 申 5:21 サII 11:2 ヨブ 31:1 ペテII 2:14
ケ マル 7:21 マル 7:23
コ ヨハI 2:16
サ マタ 18:8 ルカ 11:34
シ マタ 18:9 マル 9:47
ス コロ 3:5

第二欄

ア マタ 19:3 マル 10:2
イ 申 24:1 マタ 19:8 マル 10:4
ウ 民 14:33 裁 19:2 エゼ 23:11 ホセ 2:5 マル 7:21 使徒 5:29
エ マル 10:11 ルカ 16:18 ロマ 7:3
オ マタ 19:9
カ レビ 19:12 民 30:2
キ 申 23:21 詩 50:14 伝 5:4
ク ヤコ 5:12
ケ 使徒 7:49
コ イザ 66:1 哀 2:1
サ 詩 48:2
シ コII 1:17 ヤコ 5:12
ス ヨハ 8:44
セ 出 21:24 レビ 24:20 申 19:21
ソ 箴 24:29 イザ 50:6 哀 3:30 ルカ 6:29 ルカ 18:22 ヨハ 18:22 ロマ 12:17 ペテI 2:23

れようとするならば，その者には外衣をも取らせなさい。 **41** また，だれか権威のもとにある者があなたを一マイルの奉仕に徴用するならば，その者と一緒に二マイル行きなさい。 **42** 求める者に与え，あなたから[利息なしで]借りようとする者に背を向けてはなりません。

43「『あなたは隣人を愛し，敵を憎まなければならない』と言われたのをあなた方は聞きました。 **44** しかし，わたしはあなた方に言いますが，あなた方の敵を愛しつづけ，あなた方を迫害している者たちのために祈りつづけなさい。 **45** それは，あなた方が天におられるあなた方の父の子であることを示すためです。[父]は邪悪な者の上にも善良な者の上にもご自分の太陽を昇らせ，義なる者の上にも不義なる者の上にも雨を降らせてくださるのです。 **46** というのは，自分を愛してくれる者を愛したからといって，あなた方に何の報いがあるでしょうか。収税人たちも同じことをしているではありませんか。 **47** また，自分の兄弟たちにだけあいさつしたからといって，どんな格別なことをしているでしょうか。諸国の人々も同じことをしているではありませんか。 **48** ですから，あなた方は，あなた方の天の父が完全であられるように完全でなければなりません。

6「人に注目されようとして自分の義を人の前で行なうことがないようによく注意しなさい。そうでないと，天におられるあなた方の父のもとであなた方に報いはありません。 **2** ゆえに，憐れみの施しをするときには，偽善者たちが人から栄光を受けようとして会堂や街路でするように，自分の前にラッパを吹いてはなりません。あなた方に真実に言いますが，彼らは自分の報いを全部受けているのです。 **3** しかしあなたは，憐れみの施しをする際，あなたの右の手がしていることを左の手に知らせてはなりません。 **4** あなたの憐れみの施しがひそかに[なされる]ためです。そうすれば，ひそかに見ておられるあなたの父が報いてくださるでしょう。

5「また，祈るとき，あなた方は偽善者たちのようであってはなりません。彼らは，人に見えるように会堂の中や大通りの角に立って祈ることを好むのです。あなた方に真実に言いますが，彼らは自分の報いを全部受けているのです。 **6** しかし，あなたが祈るときには，自分の私室に入り，戸を閉じてから，ひそかなところにおられるあなたの父に祈りなさい。そうすれば，ひそかに見ておられる父があなたに報いてくださるでしょう。 **7** しかし，祈る際には，諸国の人々がするように同じことを何度も繰り返し言ってはなりません。彼らは言葉を多くすれば聞かれると思っているのです。 **8** それで，彼らのようになってはなりません。あなた方の父であられる神は，まだ求めないうちから，あなた方がどんなものを必要としているかを知っておられるのです。

第5章
ア ルカ 6:29 コI 6:7
イ マル 15:21
ウ レビ 25:36 申 23:19
エ レビ 19:18 マル 12:31
オ 出 23:4
カ 箴 25:21 ロマ 12:20
キ ルカ 6:28 ルカ 23:34 使徒 7:60 ロマ 12:14
ク マタ 5:9 エフ 5:1
ケ ルカ 6:35 使徒 14:17
コ ルカ 6:32
サ レビ 19:2 申 18:13 ルカ 6:36 ペテI 1:16

第6章
シ マタ 5:20 マタ 23:5

第二欄
ア 使徒 9:36 使徒 10:2 コI 13:3
イ ルカ 18:12
ウ 箴 19:17 マタ 10:42
エ マタ 6:16 マタ 23:5
オ ルカ 18:11
カ 王II 4:33 イザ 26:20
キ ルカ 6:12
ク 王I 18:26
ケ ルカ 12:30

9「そこで,あなた方はこのように祈らなければなりません。[ア]

「『天におられるわたしたちの父よ，あなたのお名前が[イ]神聖なものとされますように。[ウ] **10** あなたの王国が[エ]来ますように。あなたのご意志[オ]が天におけると同じように，地上においてもなされますように。[カ] **11** 今日この日のためのパンをわたしたちにお与えください。[キ] **12** また，わたしたちに負い目のある人々をわたしたちが許しましたように，わたしたちの負い目をもお許しください。[ク] **13** そして，わたしたちを誘惑に陥らせないで，[ケ]邪悪な者から救い出してください[コ]』。

14「あなた方が人の罪過を許すなら，あなた方の天の父もあなた方を許してくださるのです。[サ] **15** けれども，あなた方が人の罪過を許さないなら，あなた方の父もあなた方の罪過を許されないでしょう。[シ]

16「断食をしているときには，[ス]偽善者たちのように悲しげな顔をするのをやめなさい。彼らは，断食をしていることが人々に見えるように，自分の顔を醜くするのです。[セ]あなた方に真実に言いますが，彼らは自分の報いを全部受けています。 **17** しかし，あなたが断食をしているときには，頭に油を塗り，顔を洗いなさい。[ソ] **18** 断食をしていることが，人にではなく，ひそかなところにおられる[タ]あなたの父に見えるためです。そうすれば，ひそかに見ておられる父があなたに報いてくださるでしょう。

第6章

ア ルカ 11:2
イ 出 6:3
　詩 83:18
　イザ 42:8
　イザ 54:5
ウ エゼ 36:23
　エゼ 38:23
エ ダニ 2:44
　マタ 6:33
　啓 11:15
オ マタ 26:42
　啓 4:11
カ 詩 37:10
　ルカ 23:43
　使徒 24:15
　テモI 2:4
キ 詩 37:25
　箴 30:8
　マタ 6:34
　テモI 6:8
ク マタ 18:21
　マル 11:25
　ルカ 11:4
ケ マタ 26:41
　コI 10:13
　啓 3:10
コ 詩 82:4
　詩 97:10
　ヨハ 17:15
　ヨハI 5:19
サ エフ 4:32
　コロ 3:13
シ マタ 18:35
　ヤコ 2:13
ス ゼカ 8:19
　使徒 13:2
　使徒 13:3
　使徒 14:23
セ イザ 58:5
　ゼカ 7:5
　ルカ 18:12
ソ 伝 9:8
タ 詩 91:1

第二欄

ア マタ 13:22
　ルカ 12:20
　ヤコ 5:3
イ マタ 19:21
　マル 10:21
　ルカ 12:33
　ルカ 18:22
ウ ペテI 1:4
エ 箴 4:25
　ルカ 11:34
　エフ 1:18
オ マタ 5:28
　マタ 20:15
　マル 7:22
　ペテII 2:14
カ ヨハ 11:10
キ ルカ 16:13
　ロマ 6:16
　ヤコ 4:4
ク マタ 13:22
　ルカ 16:9
ケ 詩 55:22
　テモI 6:8
　ヘブ 13:5
　ペテI 5:7
コ ルカ 12:22
　フィ 4:6
サ ルカ 12:23
シ ヨブ 38:41
　詩 147:9
　マタ 10:29
　ルカ 12:24

19「あなた方は自分のために地上に宝[ア]を蓄えるのをやめなさい。そこでは蛾やさびが食い尽くし，また盗人が押し入って盗みます。 **20** むしろ，自分のために天に宝を蓄えなさい。[イ]そこでは蛾もさびも食わず，[ウ]盗人が押し入って盗むこともありません。 **21** あなたの宝のある所，そこにあなたの心もあるのです。

22「体のともしびは目です。[エ]それで，もし目が純一であれば，あなたの体全体は明るいでしょう。 **23** しかし，目がよこしまであれば，[オ]あなたの体全体は暗いでしょう。あなたのうちにある光が実際のところ闇であれば，その闇はどんなにかひどいことでしょう。[カ]

24「だれも二人の主人に奴隷として仕えることはできません。一方を憎んで他方を愛するか，[キ]一方に堅く付いて他方を侮るかのどちらかだからです。あなた方は神と富とに奴隷として仕えることはできません。[ク]

25「このゆえにあなた方に言いますが，何を食べまた何を飲むのだろうかと自分の魂のことで,また何を着るのだろうかと自分の体のことで[ケ]思い煩うのをやめなさい。[コ]魂は食物より，体は衣服より大切ではありませんか。[サ] **26** 天の鳥[シ]をよく観察しなさい。種をまいたり,刈り取ったり,倉に集め入れたりはしません。それでも，あなた方の天の父はこれを養っておられます。あなた方はそれらより価値のあるものではありませんか。[ス] **27** あなた方のうちだれ

ス 申 7:6。

が，思い煩ったからといって自分の寿命に一キュビトを加えることができるでしょうか。[ア] 28 また，衣服のことで，なぜ思い煩っているのですか。野のゆり[イ]から，それがどのように育っているか，教訓を得なさい。労したり，紡いだりはしません。29 しかしあなた方に言いますが，栄光を極めたソロモン[ウ]でさえ，これらの一つほどにも装ってはいませんでした。30 では，神が，今日ここにあって明日かまどに投げ込まれる野の草木にこのように衣を与えておられるなら，ましてあなた方に衣を与えてくださらないことがあるでしょうか。信仰の少ない人たちよ。[エ] 31 それで，思い煩って，[オ]『わたしたちは何を食べるのか』，『何を飲むのか』，『何を身に着けるのか』などと言ってはなりません。32 これらはみな，諸国民がしきりに追い求めているものなのです。あなた方の天の父は，あなた方がこれらのものをすべて必要としていることを知っておられるのです。[カ]

33「ですから，王国と[神]の義をいつも第一に求めなさい。[キ] そうすれば，これら[ほかの]ものはみなあなた方に加えられるのです。[ク] 34 それで，次の日のことを決して思い煩ってはなりません。[ケ] 次の日には[次の日]の思い煩いがあるのです。一日の悪いことはその日だけで十分です。

7「自分が裁かれないために，[人を]裁くのをやめなさい。[コ] 2 あなた方が裁いているその裁きであなた方も裁かれることになるからです。[サ] そして，あなた方が量り出しているその量りで人はあなた方に量り出すでしょう。[ア] 3 では，なぜ兄弟の目の中にあるわらを見ながら，自分の目の中にある垂木のことを考えないのですか。[イ] 4 また，どうして兄弟に，『あなたの目からわらを抜き取らせてください』と言えるのですか。しかも，ご覧なさい，自分の目の中には垂木があるのです。[ウ] 5 偽善者よ！　まず自分の目から垂木を抜き取りなさい。そうすれば，兄弟の目からわらを抜き取る方法がはっきり分かるでしょう。

6「神聖なものを犬に与えてはなりません。[エ] あなた方の真珠を豚の前に投げてもなりません。彼らがそれを足で踏みつけ，[オ] 向き直ってあなた方をかき裂くことのないためです。

7「求めつづけなさい。[カ] そうすれば与えられます。探しつづけなさい。そうすれば見いだせます。たたきつづけなさい。[キ] そうすれば開かれます。8 だれでも求めている者は受け，[ク] 探している者は見いだし，またたれでもたたいている者には開かれるのです。9 実際，あなた方のうち自分の子[ケ]からパンを求められるのはだれでしょうか ― その人は石を渡したりはしないではありませんか。10 あるいは，[子]は魚を求めるかもしれません ― その人は蛇を渡したりはしないではありませんか。11 それで，あなた方が，邪悪な者でありながら，[コ] 自分の子供たちに良い贈り物を与えることを知っているのであれば，まして天におられるあなた方の父

第6章

ア 詩 39:5; ルカ 12:25
イ ルカ 12:27
ウ 王I 10:5
エ マタ 8:26; マタ 14:31; マタ 16:8; ルカ 12:28
オ ルカ 10:41; ルカ 12:29
カ ルカ 12:30
キ ロマ 1:17; ロマ 14:17
ク 詩 37:25
ケ 出 16:4; 出 16:19

第7章

コ ルカ 6:37; ロマ 2:1; ロマ 14:13; コI 4:5
サ マタ 18:34; ヤコ 2:13

第二欄

ア マル 4:24; ルカ 6:38; ガラ 6:7
イ ルカ 6:41
ウ ルカ 6:42
エ 箴 9:7; 箴 15:12; マタ 10:14
オ ヘブ 10:29
カ マル 11:24; ヤコ 1:5; ヨハI 5:14
キ ルカ 11:9
ク エレ 29:12; ヨハ 14:13; ヨハI 3:22
ケ ルカ 11:11
コ ルカ 11:13

は，ご自分に求めている者に良いものを与えてくださるのです。

12「それゆえ，自分にして欲しいと思うことはみな，同じように人にもしなければなりません。事実，これが律法と預言者たちの意味するところです。

13「狭い門を通って入りなさい。滅びに至る道は広くて大きく，それを通って入って行く人は多いからです。**14** 一方，命に至る門は狭く，その道は狭められており，それを見いだす人は少ないのです。

15「羊の覆いを付けてあなた方のもとに来る偽預言者たちに警戒していなさい。内側では，彼らはむさぼり食うおおかみです。**16** あなた方は，その実によって彼らを見分けるでしょう。いばらからぶどうを，あざみからいちじくを集めることなどないではありませんか。**17** 同じように，良い木はみなりっぱな実を生み出し，腐った木はみな無価値な実を生み出すのです。**18** 良い木は無価値な実を結ぶことができず，腐った木がりっぱな実を生み出すこともできません。**19** りっぱな実を生み出していない木はみな切り倒されて火の中に投げ込まれます。**20** それではんとうに，あなた方はその実によってそれら[の人々]を見分けるのです。

21「わたしに向かって，『主よ，主よ』と言う者がみな天の王国に入るのではなく，天におられるわたしの父のご意志を行なう者が[入る]のです。**22** その日には，多くの者がわたしに向かって，『主よ，主よ，わたしたちはあなたの名において預言し，あなたの名において悪霊たちを追い出し，あなたの名において強力な業を数多く成し遂げなかったでしょうか』と言うでしょう。**23** しかしその時，わたしは彼らにはっきり言います。わたしは決してあなた方を知らない，不法を働く者たちよ，わたしから離れ去れ，と。

24「それゆえ，わたしのこれらのことばを聞いてそれを行なう者はみな，思慮深い人に例えられるでしょう。それは岩塊の上に家を建てた人です。**25** そして，雨がどしゃぶりに降って洪水が来，風が吹いて打ちつけても，その家は崩れ落ちませんでした。岩塊の上に土台が据えられていたからです。**26** そしてまた，わたしのこれらのことばを聞いてもそれを行なわない者はみな，愚かな人に例えられるでしょう。それは砂の上に家を建てた人です。**27** そして，雨がどしゃぶりに降って洪水が来，風が吹いて打ち当たると，その家は崩れ落ち，その崩壊はひどいものでした」。

28 さて，イエスがこれらのことばを[語り]終えられると，群衆はその教え方に驚き入っていた。**29** 権威のある人のように教えておられ，彼らの書士たちのようではなかったからである。

8 [イエス]が山から下りて来られたのち，大群衆がそのあとに従った。**2** すると，見よ，らい病の人が寄って来て，彼に敬意をささげながらこう言った。「主よ，あなたは，ただそうお望みになるだけで，私を清くすることがお

第7章
ア ヤコ 1:17
イ ルカ 6:31
ウ ロマ 13:10　ガラ 5:14　テモI 1:5
エ ルカ 13:24
オ 使徒 14:22　ペテI 4:18
カ ルカ 6:26
キ マタ 24:11　ペテII 2:1　ヨハI 4:1
ク エゼ 22:27　使徒 20:29
ケ 箴 20:11　ロマ 16:17　ガラ 5:19
コ 創 1:11　ルカ 6:44　ヤコ 3:12
サ マタ 12:33　ルカ 6:43
シ マタ 3:10　ルカ 13:9　ヨハ 15:2　テト 3:14
ス マタ 12:33
セ マタ 21:29　ロマ 2:13　ヤコ 1:22　ヨハI 5:3
ソ ヨハI 2:17
タ ルカ 6:46

第二欄
ア エレ 14:14　エレ 27:15
イ ルカ 13:25
ウ 詩 6:8　ルカ 13:27　ヨハI 3:4
エ ルカ 6:47　ルカ 6:48　ヤコ 1:25
オ ルカ 6:49　ヤコ 1:23
カ エレ 8:9
キ エゼ 13:13　コI 3:13
ク ルカ 6:49
ケ マル 1:22　ルカ 4:32
コ ヨハ 7:46

第8章
サ マル 1:40　ルカ 5:12

できになります」。 **3** そこで[イエス]は手を伸ばして彼に触り，こう言われた。「わたしはそう望みます。清くなりなさい(ア)」。すると，彼のらい病はすぐに清められたのである(イ)。 **4** それからイエスは彼に言われた，「だれにも言わないようにしなさい(ウ)。ただ行って，自分を祭司に見せ(エ)，モーセの指定した供え物をささげなさい(オ)。彼らへの証しのためです」。

5 [イエス]がカペルナウムに入られると(カ)，ひとりの士官がそのもとに来て，懇願して **6** こう言った。「閣下，私の下男はまひして家にこもったまま，ひどく苦しんでおります」。 **7** [イエス]は彼に言われた，「わたしがそちらへ行った時に治してあげましょう」。 **8** 士官は答えて言った，「閣下，私はあなたに自分の屋根の下に入っていただくほどの者ではありません。ただそのお言葉を下さい。そうすれば，下男はいえることでしょう。 **9** と申しますのは，私も権威のもとに置かれた人間ですが，私のもとにも兵士がおりまして，この者に，『行け！』と言えば(キ)，その者は行き，別の者に，『来い！』と[言えば]，その者は来ます。また，私の奴隷に，『これをせよ！』と[言えば]，それを致します」。 **10** これを聞いてイエスはすっかり驚き，自分のあとに従って来る者たちにこう言われた。「あなた方に真実を言いますが，イスラエルの中のだれにも，わたしはこれほどの信仰を見たことがありません(ク)。 **11** しかしあなた方に言いますが，東のほうや西(ア)のほうからの大勢の人が来て，天の王国(イ)でアブラハム，イサク，ヤコブと共に食卓について横になるでしょう(ウ)。 **12** 一方，王国の子ら(エ)は外の闇に投げ込まれるのです。そこで[彼らは]泣き悲しんだり歯ぎしりしたりするでしょう(オ)」。 **13** それからイエスは士官に言われた，「行きなさい。あなたの信仰どおりのことが起きるように(カ)」。すると，下男はその時刻にいえたのである。

14 それからイエスは，ペテロの家に入った際，そのしゅうとめが(キ)伏せっており，熱病にかかっているのをご覧になった(ク)。 **15** それで彼女の手にお触りになった(ケ)。すると熱は引き，彼女は起き上がって[イエス]に仕えはじめた(コ)。 **16** しかし夕方になってから，人々は悪霊に取りつかれた者を大ぜい彼のところに連れて来た。それで[イエス]は言葉で霊たちを追い出し，具合いの悪い者すべてを治された。 **17** これは，預言者イザヤを通して，「彼は自らわたしたちの病を取り去り，わたしたちの疾患を担った」と語られたことが成就するためであった(サ)。

18 自分のまわりに群衆をご覧になったイエスは，向こう側へ[舟を]出すようにとお命じになった(シ)。 **19** すると，ある書士が寄って来て，こう言った。「師よ，私は，あなたが行こうとしておられる所なら，どこへでも付いてまいります(ス)」。 **20** しかしイエスは彼に言われた，「きつねには穴があり，天の鳥にはねぐらがあります。しかし人の

第8章

ア マル 1:41
イ 出 4:7; イザ 53:4
ウ マタ 9:30; マタ 12:16; マル 7:36; ルカ 5:14
エ レビ 13:49; レビ 14:2; ルカ 17:14
オ レビ 14:4; レビ 14:20; マル 1:44; ルカ 5:14
カ ルカ 7:1
キ 使徒 10:7
ク マタ 15:28; ルカ 7:9

第二欄

ア イザ 49:12
イ マタ 11:12
ウ ルカ 13:29
エ マタ 25:30
オ マタ 22:13; マタ 24:51; ルカ 13:28
カ マタ 9:29; マタ 15:28; マル 9:23; ルカ 7:10
キ コI 9:5
ク マル 1:30; ルカ 4:38
ケ マル 5:41; 使徒 3:7
コ マル 1:31; ルカ 4:38; ルカ 4:39
サ イザ 53:4; ヨハ 1:29
シ マル 4:35; ルカ 8:22
ス ルカ 9:57

子には頭を横たえる所がありません[ア]」。**21** その時,弟子のうちの別の者が彼に言った,「主よ,まず出かけて行って私の父を葬ることをお許しください」。**22** イエスは彼に言われた,「わたしのあとに従いつづけなさい。そして,死人に自分たちの死人を葬らせなさい[イ]」。

23 ついで,[イエス]が舟に乗られると[ウ],弟子たちはそのあとに従った。**24** ところが,見よ,大きな動揺が海に生じ,舟は波をかぶるのであった。それでも,[イエス]は眠っておられた[エ]。**25** そこで[弟子]たちはやって来て彼を起こし[オ],「主よ,わたしたちをお救いください,わたしたちは死んでしまいそうです!」と言った。**26** しかし[イエス]は言われた,「なぜあなた方は小心なのですか,信仰の少ない人たちよ[カ]」。それから[イエス]が起き上がって風と海を叱りつけると,大なぎになった[キ]。**27** それで人々はすっかり驚き,「これはどういう方なのだろう[ク],風や海さえ従うとは」と言った。

28 [イエス]が向こう側に着いて,ガダラ人[ケ]の地方に入ると,悪霊に取りつかれた二人[コ]の男が記念の墓の間から出て来て彼に会ったが,[この二人は]ことのほか狂暴であったので,だれもその道を行ってそばを通る勇気がなかった。**29** ところが,見よ,彼らが絶叫してこう言った。「神の子よ[サ],わたしたちはあなたと何のかかわりがあるのですか。わたしたちを責め苦に遭わせようとして[シ],定められた時よりも前に[ス]ここに来たのですか」。**30** ところで,彼らから遠く離れた所で豚の大きな群れが放牧されていた。**31** それで悪霊たちは彼に懇願しはじめ,「わたしたちを追い出すのでしたら,あの豚の群れの中に送り込んでください[ア]」と言った。**32** そこで[イエス]は,「行け!」と言われた。彼らは出て来てから,豚の中に入り込んだ。すると,見よ,その群れ全体が突進して断がいから海に落ち,水の中で死んだ[イ]。**33** ところが,牧夫たちは逃げて行き,市内に入って,悪霊に取りつかれた男たちの事を含め,一切のことを知らせた。**34** すると,見よ,全市[の人々]がイエスに会おうとして出て来た。そして,[イエス]を見たのち,自分たちの地域から出てくれるようにと切に求めるのであった[ウ]。

9 それから[イエス]は舟に乗って[対岸に]渡り,ご自身の都市に入られた[エ]。**2** すると,見よ,人々が,まひした人を寝床に寝かせたまま運んで来るのであった[オ]。彼らの信仰を見て,イエスはそのまひした人に言われた,「子供よ,勇気を出しなさい。あなたの罪は許されています[カ]」。**3** すると,見よ,書士のある者たちは,「この男は冒とくしている[キ]」と自分の中で言った。**4** だが,イエスは彼らの考えを知っていて[ク]こう言われた。「なぜあなた方は心の中で邪悪なことを考えているのですか[ケ]。**5** 例えば,あなたの罪は許されていると言うのと,起き上がって歩きなさいと言うのでは,どちらが易しいですか[コ]。**6** しかし,人の子が罪を許す権威を地上で持っていることをあな

第8章
ア ルカ 9:58; コII 8:9
イ ルカ 9:60; ヨハ 1:43; ロマ 6:13
ウ マル 4:36
エ 詩 4:8; ルカ 8:23
オ マル 4:38
カ マタ 14:31; マル 4:40
キ 詩 65:7; 詩 89:9; 詩 107:29; ルカ 8:25
ク マル 4:41
ケ ルカ 8:26
コ マル 5:2; ルカ 8:27
サ 王I 17:18; ルカ 4:34; ルカ 4:41; ルカ 8:28
シ マル 1:24; ヤコ 2:19
ス ユダ 6

第二欄
ア 申 14:8; イザ 65:4
イ マル 5:13; ルカ 8:33
ウ マル 5:17; ルカ 8:37; 使徒 16:39

第9章
エ マタ 4:13; マル 2:1; ルカ 8:37
オ マル 2:3; ルカ 5:18; ルカ 5:19
カ マル 2:5; マル 2:9; ルカ 5:20
キ マタ 26:65; マル 2:7; ルカ 5:21
ク マタ 12:25; マル 2:8
ケ ゼカ 8:17; ヨハ 2:25
コ マル 2:9

た方が知るために〔ア〕―」 それから[イエス]は，そのまひした人に，「起き上がり，寝床を取り上げて，自分の家に帰りなさい〔イ〕」と言われた。 **7** すると，彼は起き上がって，自分の家に戻って行った。 **8** 群衆はこれを見て恐れに打たれ，このような権威を人に与えた〔ウ〕神の栄光をたたえた〔エ〕。

9 次いで，そこから進んで行く途中で，イエスは，マタイという名の男が収税所に座っているのを目にとめ，「わたしの追随者になりなさい」と言われた〔オ〕。すると彼はすぐに立ち上がって，そのあとに従った〔カ〕。 **10** 後に，[イエス]がその家で食卓について横になっておられると〔キ〕，見よ，多くの収税人や罪人が来て，イエスやその弟子たちと一緒に横になりはじめた。 **11** ところが，パリサイ人がこれを見て，彼の弟子たちに，「あなた方の教師が収税人や罪人と一緒に食事をするのはどういうわけか」と言いだした〔ク〕。 **12** [これを]聞いて[イエス]は言われた，「健康な人に医者は必要でなく〔ケ〕，病んでいる人に[必要]なのです。 **13** それで，『わたしは憐れみを望み，犠牲を[望ま]ない〔コ〕』とはどういうことなのか，行って学んできなさい。わたしは，義人たちではなく，罪人たちを招くために来たのです」。

14 その時，ヨハネの弟子たちが彼のところに来てこう尋ねた。「わたしたちとパリサイ人たちは断食を励行しているのに，あなたの弟子たちが断食をしないのはどうしてですか〔サ〕」。 **15** そこでイエスは彼らに言われた，「花婿の友人たちは，花婿〔ア〕が共にいるかぎり，嘆き悲しむ理由がないではありませんか。しかし，花婿が彼らから取り去られる日が来ます〔イ〕。その時，彼らは断食をするでしょう〔ウ〕。 **16** 縮んでいない布の継ぎ切れを古い外衣に縫いつける人はいません。その満ちた力が外衣を引っ張り，裂け目はいっそうひどくなるからです〔エ〕。 **17** また人は，新しいぶどう酒を古い皮袋に入れることもしません。もしそうすれば，皮袋は張り裂け，ぶどう酒はこぼれ出て，皮袋はだめになります〔オ〕。やはり人は，新しいぶどう酒を新しい皮袋に入れます。そうすれば，両方とも保たれるのです〔カ〕」。

18 [イエス]がこれらのことを彼らに話しておられるうちに，見よ，そばに寄って来ていたある支配者〔キ〕が彼に敬意をささげながら〔ク〕こう言った。「今ごろはもう，私の娘は死んでしまったに違いありません〔ケ〕。でも，おいでになって，手をその上に置いてくだされば，[娘]は生き返ることでしょう〔コ〕」。

19 そこでイエスは立ち上がって，彼のあとに付いて行かれた。弟子たちもそうした。 **20** すると，見よ，十二年のあいだ血の流出〔サ〕に悩む女が後ろに寄って来て，彼の外衣の房べりに触った〔シ〕。 **21** 彼女は，「あの方の外衣に触るだけで，わたしはよくなる」と，自分に言いつづけていたのである〔ス〕。 **22** イエスは振り向き，彼女に気づいて言われた，「娘よ，勇気を出しなさい。あ

第９章

ア マル 2:10　ルカ 5:24
イ マル 2:11　ヨハ 5:8
ウ ヨハ 17:2
エ マル 2:12　ルカ 5:26　使徒 4:21
オ マル 2:14
カ ルカ 5:27　ルカ 5:28
キ ルカ 5:29
ク マル 2:15　マル 2:16　ルカ 5:30　ルカ 7:39　ルカ 15:2　ルカ 19:7
ケ ルカ 4:23　ルカ 5:31
コ 箴 21:3　ホセ 6:6　マタ 12:7
サ マル 2:18　ルカ 5:33　ルカ 18:12

第二欄

ア マタ 22:2　マル 2:19　ルカ 5:34　ヨハ 3:29　啓 21:2
イ マタ 26:2　ルカ 17:22
ウ マル 2:20　ルカ 5:35
エ マル 2:21　ルカ 5:36
オ マル 2:22　ルカ 5:37　ルカ 5:38
カ ヨブ 32:19
キ マル 5:22
ク ルカ 8:41
ケ ルカ 8:42
コ ルカ 4:40　ヨハ 11:25
サ レビ 15:25　マル 5:25
シ マタ 14:36　マル 6:56
ス レビ 6:27　ルカ 8:44

なたの信仰があなたをよくならせました」。そして，その時以来，女はよくなったのである。

23 さて，支配者の家に入って，フルートを吹く者たちや騒々しく騒ぎまわる群衆をご覧になった時，**24** イエスは，「そこをどきなさい。この少女は死んだのではない，眠っているのです」と言いだされた。これを聞いて人々は彼のことをあざ笑いだした。**25** 群衆が外に出されると，［イエス］はすぐに中に入り，［少女］の手をつかまれた。すると，少女は起き上がったのである。**26** 言うまでもなく，この事に関する話はその地方全体に広まった。

27 イエスがそこから進んで行かれると，二人の盲人が，「ダビデの子よ，わたしたちに憐れみをおかけください」と叫びながらあとに付いて来た。**28** 彼が家の中に入ると，盲人たちはそのもとにやって来た。それでイエスは，「あなた方は，わたしにそれができるという信仰がありますか」とお尋ねになった。彼らは，「はい，主よ」と答えた。**29** そこで［イエス］は彼らの目に触り，「あなた方の信仰どおりのことが起きるように」と言われた。**30** すると，彼らの目は見えるようになったのである。ついでイエスは，「だれにも知られないようにしなさい」と厳しく言い渡された。**31** しかし彼らは，外に出てから，［イエス］のことをその地方全体に言い広めた。

32 さて，彼らが去って行くとき，見よ，人々は悪霊に取りつかれた口のきけない人を［イエス］のもとに連れて来た。**33** そして，悪霊が追い出されると，口のきけなかったその人はものを言った。そこで群衆は非常な驚きを感じ，「このようなことはイスラエルでいまだかつて見たことがない」と言った。**34** しかしパリサイ人たちは，「彼が悪霊を追い出すのは悪霊たちの支配者によるのだ」と言いだした。

35 それからイエスはすべての都市や村を回る旅に出かけて，人々の会堂で教え，王国の良いたよりを宣べ伝え，あらゆる疾患とあらゆる病を治された。**36** また，群衆を見て哀れみをお感じになった。彼らが，羊飼いのいない羊のように痛めつけられ，ほうり出されていたからである。**37** そこで，弟子たちにこう言われた。「確かに，収穫は大きいですが，働き人は少ないのです。**38** それゆえ，収穫に働き人を遣わしてくださるよう，収穫の主人にお願いしなさい」。

10 それから［イエス］はご自分の十二弟子を呼び寄せ，汚れた霊たちを制する権威をお与えになった。それを追い出し，あらゆる疾患とあらゆる病を治すためであった。

2 十二使徒の名は次のとおりである。まず，ペテロと呼ばれるシモンとその兄弟アンデレ，ゼベダイの［子］ヤコブとその兄弟ヨハネ，**3** フィリポとバルトロマイ，トマスと収税人マタイ，アルパヨの［子］ヤコブとタダイ，**4** カナナイ人シモンとユダ・イスカリオテである。

第９章

ア マル 10:52; ルカ 7:50; ルカ 17:19; ルカ 18:42; 使徒 14:9
イ ヨハ 4:53
ウ マル 5:38; ルカ 8:51
エ ルカ 8:52
オ マル 5:39; ヨハ 11:11
カ マル 5:40
キ マル 9:27
ク ルカ 8:55
ケ マタ 20:30
コ マタ 15:22; マタ 20:33; ヘブ 2:17
サ 使徒 14:9
シ マタ 20:34
ス イザ 42:2; マタ 12:16; マル 1:44; ルカ 5:14
セ マル 1:45; マル 7:36

第二欄

ア マタ 12:22; ルカ 11:14
イ マタ 15:31
ウ マル 2:12
エ マタ 12:24; マル 3:22; ルカ 11:15
オ マタ 4:23; ルカ 9:11
カ マタ 14:14; ヘブ 4:15
キ 民 27:17; 王I 22:17; エゼ 34:5; マル 6:34
ク ルカ 10:2; ヨハ 4:35
ケ マタ 13:39; ロマ 10:15

第10章

コ マル 3:14; マル 3:15; マル 6:7; ルカ 9:1
サ 啓 21:14
シ マル 3:16; ルカ 6:13; 使徒 1:13
ス ヨハ 1:42; 使徒 15:14
セ マル 1:16; ヨハ 1:40
ソ マタ 4:21; マル 3:17
タ マル 3:18; ルカ 6:14; ヨハ 1:45
チ ヨハ 11:16; ヨハ 20:27
ツ マル 2:14; ルカ 5:27
テ ルカ 6:15
ト マル 3:18

この[ユダ]は後に[イエス]を裏切った。[ア]

5 イエスはこれら十二人を遣わして，この命令をお与えになった。[イ]「諸国民の道に行ってはならず，またサマリア人の都市に入ってはなりません。[ウ] 6 そうではなく，いつもイスラエルの家の失われた羊のところに行きなさい。[エ] 7 行って，『天の王国は近づいた』[オ]と宣べ伝えなさい。 8 病気の人を治し，[カ]死んだ者をよみがえらせ，らい病人を清め，悪霊を追い出しなさい。あなた方はただで受けたのです，ただで与えなさい。[キ] 9 あなた方の腰帯の財布のために金や銀や銅を手に入れてはならず，[ク] 10 また，旅のための食物袋も，二枚の下着も，またサンダルや杖も[手に入れては]なりません。働き人は自分の食物を受けるに価するのです。[ケ]

11「どんな都市または村に入っても，そこにいるふさわしい人を捜し出し，去るまではそこにとどまりなさい。[コ] 12 その家の中に入るときには，家の者たちにあいさつをしなさい。 13 そして，その家がふさわしいなら，あなた方の願う平安をそこに臨ませなさい。[サ] しかし，もしふさわしくないなら，あなた方からの平安をあなた方のもとに帰らせなさい。 14 どこでも，人があなた方を迎え入れず，またあなた方の言葉を聴かない所では，その家またはその都市から出る際に，あなた方の足の塵を振り払いなさい。[シ] 15 あなた方に真実に言いますが，裁きの日には，その都市よりもソドム[ス]とゴモラの地のほうが耐えやすいでしょう。[セ]

第10章
ア 詩 41:9　マタ 26:47　ヨハ 13:18
イ マタ 28:19　マル 6:7　ルカ 9:2
ウ 王Ⅱ 17:24　ルカ 9:52　ヨハ 4:9
エ イザ 53:6　エレ 50:6　エゼ 34:6　使徒 13:46
オ マタ 4:17　ルカ 10:9
カ ルカ 9:2
キ 使徒 8:20
ク ルカ 22:35　コⅠ 9:7
ケ 民 18:31　マル 6:8　ルカ 9:3　ルカ 10:7　コⅠ 9:14　テモⅠ 5:18
コ ルカ 9:4
サ ルカ 10:5
シ マル 6:11　ルカ 10:6　ルカ 10:11　使徒 13:51　使徒 18:6
ス 創 19:4　ペテⅡ 2:6　ユダ 7
セ マタ 11:22　マタ 12:41　ルカ 11:32

第二欄
ア ゼパ 3:3　使徒 20:29
イ 創 3:1　ロマ 16:19
ウ フィ 2:15
エ フィ 3:2
オ マタ 24:9　マル 13:9
カ マタ 23:34
キ 使徒 5:40　コⅡ 11:24
ク 使徒 4:8　使徒 24:10　使徒 25:23　使徒 26:25　使徒 27:24
ケ 申 31:26　マタ 24:14　使徒 4:20
コ エレ 1:7　マル 13:11　ルカ 12:11　ルカ 21:14
サ ルカ 12:12　ヨハ 14:26
シ マタ 10:36　マタ 24:10
ス ミカ 7:6
セ マタ 24:9　ルカ 21:17　ヨハ 15:21
ソ マタ 24:13　啓 2:10
タ サⅡ 15:14　マタ 23:34　使徒 8:1

16「ご覧なさい，わたしはあなた方を，おおかみのただ中にいる[ア]羊のように遣わすのです。それゆえ，蛇のように用心深く，[イ]しかもはとのように純真なことを示しなさい。[ウ] 17 人々に用心していなさい。[エ]人々はあなた方を地方法廷に引き渡し，[オ]また自分たちの会堂で[カ]むち打つからです。[キ] 18 いえ，あなた方はわたしのために総督や王たちの前に[ク]引き出されるでしょう。彼らと諸国民に対する証しのためです。[ケ] 19 しかし，人々があなた方を引き渡すとき，どのように，または何を話そうかと思い煩ってはなりません。話すべきことはその時あなた方に与えられるからです。[コ] 20 話すのは単にあなた方ではなく，あなた方の父の霊が，あなた方によって話すのです。[サ] 21 さらに，兄弟[シ]が兄弟を，父が子供を死に渡し，また子供が親に逆らって立ち上がり，彼らを死に至らせるでしょう。[ス] 22 そしてあなた方は，わたしの名のゆえにすべての人の憎しみの的となるでしょう。[セ] しかし，終わりまで耐え忍んだ人が救われる者です。[ソ] 23 人々がある都市であなた方を迫害するときには，別の[都市]に逃げなさい。[タ] あなた方に真実に言いますが，人の子が到来するまでに[チ]あなた方がイスラエルの諸都市を回り尽くすことは決してないからです。[ツ]

24「弟子は師より上でなく，奴隷も主より上ではありません。[テ] 25 弟子が自分の師のように，また奴隷が自分の

チ マタ 16:28; マタ 24:14; ロマ 10:18; コロ 1:23; ツ マル 6:6; テ ルカ 6:40; ヨハ 13:16; ヨハ 15:20。

主のようになれば，それで十分です。[ア] 人々が家あるじをベエルゼブブと呼んだのであれば，[イ] ましてその家の者たちをそのように[呼ばないでしょうか]。 **26** それゆえ，彼らを恐れてはなりません。覆われているもので，覆いを外されないものはなく，知られないで終わる秘密はないからです。[ウ] **27** わたしが闇の中で告げることを，光の中で言いなさい。また，ささやかれて聞くことを，屋上から宣べ伝えなさい。[エ] **28** そして，体を殺しても魂を殺すことのできない者たちを恐れてはなりません。[オ] むしろ，魂も体も共にゲヘナで滅ぼすことのできる方[カ]を恐れなさい。[キ] **29** すずめ二羽はわずかな価の硬貨ひとつで売っているではありませんか。[ク] それでも，あなた方の父の[知ること]なくしては，その一羽も地面に落ちません。[ケ] **30** ところが，あなた方の頭の毛までがすべて数えられているのです。[コ] **31** それゆえ，恐れることはありません。あなた方はたくさんのすずめより価値があるのです。[サ]

32「それゆえ，人の前でわたしとの結びつきを告白する者はみな，わたしも天におられるわたしの父の前でその者との結びつきを告白します。[シ] **33** しかし，だれでも人の前でわたしのことを否認する者は，わたしも天におられるわたしの父の前でその者のことを否認します。[ス] **34** わたしが地上に平和を投ずるために来たと考えてはなりません。平和ではなく，[セ] 剣を投ずるために来たのです。 **35** わたしは分裂を生じさせるため，男をその父に，娘をその母に，若妻をそのしゅうとめに敵対[させるために]来たからです。[ア] **36** 実際，人の敵は自分の家の者たちでしょう。 **37** わたしに対するより父や母に対して愛情を抱く者はわたしにふさわしくありません。また，わたしに対するより息子や娘に対して愛情を抱く者はわたしにふさわしくありません。[イ] **38** そして，だれでも自分の苦しみの杭を受け入れてわたしのあとに従わない者は，わたしにふさわしくありません。[ウ] **39** 自分の魂を見いだす者はそれを失い，わたしのために自分の魂を失う者はそれを見いだすのです。[エ]

40「あなた方を迎える者はわたしをも迎えるのであり，わたしを迎える者は，わたしを遣わした方をも迎えるのです。[オ] **41** 預言者であるということで預言者を迎える者は預言者の報いを得，[カ] 義人であるということで義人を迎える者は義人の報いを得るでしょう。[キ] **42** そして，弟子であるということでこれら小さな者の一人にほんの一杯の冷たい飲み水を与える者がだれであっても，あなた方に真実に言いますが，その者は自分の報いを決して失わないでしょう」。[ク]

11 さて，自分の十二弟子に指示を与え終えると，イエスは，諸都市で教えまた宣べ伝えるために，そこから出かけて行かれた。[ケ]

2 しかし，牢屋の中で[コ]キリストの業について聞いたヨハネは，自分の弟子たちを使いとして送り， **3**「あなたが来

第10章
ア ペテI 2:21
イ マタ 12:24　マル 3:22　ルカ 11:15　ヨハ 8:48
ウ マル 4:22　ルカ 8:17　コI 4:5
エ ルカ 12:3
オ 箴 29:25　イザ 51:12　エゼ 3:9　啓 2:10
カ ルカ 12:5
キ ヘブ 10:31
ク ルカ 12:6
ケ 申 22:6　マタ 6:26　ルカ 12:7
コ サI 14:45　サII 14:11　使徒 27:34
サ マタ 6:26　ルカ 12:7
シ ルカ 12:8　ロマ 10:9　啓 3:5
ス マル 8:38　ルカ 9:26　ルカ 12:9　テモII 2:12
セ ルカ 12:51

第二欄
ア ミカ 7:6　ルカ 12:52　ルカ 12:53
イ 申 33:9　マタ 19:29　ルカ 14:26
ウ マタ 16:24　マル 8:34　ルカ 9:23　ルカ 14:27
エ マタ 16:25　マル 8:35　ルカ 17:33　ヨハ 12:25
オ マタ 25:40　ルカ 10:16　ヨハ 12:44　ヨハ 13:20
カ 王I 17:10　王II 4:8
キ ヨシ 2:14　王II 4:13
ク マタ 25:40　マル 9:41　ヘブ 6:10

第11章
ケ マタ 4:23　マタ 19:1　ルカ 9:6
コ マタ 14:3　マル 6:17　ルカ 7:18

たるべき方なのですか。それとも，わたしたちはほかの方を待つべきでしょうか」[ア]と彼に言った。 **4** イエスは答えて彼らに言われた，「行って，あなた方が聞いたり見たりしている事柄をヨハネに報告しなさい。 **5** 盲人は再び見[イ]，足なえの人[ウ]は歩き回り，らい病の人[エ]は清められ，耳の聞こえなかった人[オ]は聞き，死人[カ]はよみがえらされ，貧しい人々には良いたより[キ]が宣明されています。 **6** わたしにつまずきのもとを見いださない人は幸い[ク]です」。

7 これらの者が去って行くと，イエスはヨハネについて群衆にこう言い始められた。「あなた方は何を眺めに荒野に出て行ったのですか。風[ケ]に揺れる葦[コ]ですか。 **8** では，何を見に出て行ったのですか。柔らかな衣で装った人ですか。柔らかな衣を着けた人なら王たちの家にいるのです[サ]。 **9** では，いったいなぜ出て行ったのですか。預言者を見るためですか。そうです，しかも，あなた方に言いますが，預言者をはるかに上回る者です[シ]。 **10** これは，その人について，『見よ，わたし自らあなたの顔の前にわたしの使者を遣わす。その者はあなたの前にあなたの道を備えるであろう[ス]！』と書かれている人です。 **11** あなた方に真実に言いますが，女から生まれた者の中で[セ]バプテストのヨハネより偉大な者は起こされていません。しかし，天の王国[ソ]において小さいほうの者も彼よりは偉大です。 **12** ただ，バプテストのヨハネの日から今に至るまで，天の王国は人々の押し進む目標となっており，押し進んでいる者たちはそれをとらえつつあります[ア]。 **13** すべて，つまり預言者たちと律法とは，ヨハネに至るまで預言したからです[イ]。 **14** そして，あなた方が受け入れることを望むなら，彼こそ，『来ることに定められているエリヤ[ウ]』なのです。 **15** 耳のある人は聴きなさい[エ]。

16 「わたしはこの世代をだれになぞらえましょうか[オ]。それは，幼子たちが市の立つ広場に座って，自分の遊び仲間に叫ぶのに似ています[カ]。 **17** こう言うのです。『あなたたちのためにフルートを吹いたのに，あなたたちは踊らなかった。わたしたちが泣き叫んだのに，あなたたちは身をたたいて悲しまなかった[キ]』。 **18** これと同じように，ヨハネが来て食べたり飲んだりしないと[ク]，『彼には悪霊がいる』と人々は言い， **19** 人の子が来て食べたり飲んだりすると[ケ]，『見よ，食い意地の張った，ぶどう酒にふける男，収税人や罪人たちの友[コ]』と言います。しかしやはり，知恵はその働きによって義にかなっていることが示されるのです[サ]」。

20 それから[イエス]はご自分の強力な業の多くがなされた都市を非難し始められた。それらが悔い改めなかったからである[シ]。 **21** 「コラジンよ，あなたは災いです！　ベツサイダよ[ス]，あなたは災いです！　あなた方の中でなされた強力な業がティルスやシドンでなされていたならば，彼らは粗布と灰の中でずっと以前に悔い改めていたからです[セ]。 **22** したがって，あなた方に言

第11章
ア 創 49:10　ダニ 9:24　マラ 3:1　マタ 3:11　ヨハ 1:15　ヨハ 7:31
イ イザ 35:5　イザ 61:1　ルカ 17:22
ウ マタ 21:14
エ マタ 8:3
オ マル 7:32　ルカ 7:22
カ マル 5:41
キ マタ 4:23
ク イザ 8:14　マル 6:3　ルカ 7:23　ヨハ 6:61　コI 1:23　ペテI 2:8
ケ マタ 3:5
コ ルカ 7:24　エフ 4:14
サ 王I 10:5　ルカ 7:25
シ マタ 14:5　マタ 21:25　ルカ 1:76
ス イザ 40:3　マラ 3:1　マタ 3:3　ルカ 1:17　ヨハ 3:28　ヨハ 10:41
セ ルカ 1:15
ソ ヨハ 3:3

第二欄
ア ルカ 13:24
イ ルカ 16:16
ウ マラ 4:5　マタ 17:10　マタ 17:12
エ 啓 2:7
オ マタ 12:41　ルカ 7:31
カ ゼカ 8:5　ルカ 7:32
キ ルカ 23:27
ク マタ 9:14　ルカ 7:33
ケ マタ 9:10　マル 2:15　ヨハ 2:2
コ ルカ 5:30　ルカ 7:34　ルカ 15:2　ルカ 19:7
サ ルカ 7:35
シ ヨハ 12:37
ス ヨハ 12:21
セ ダニ 9:3　ヨナ 3:6　ルカ 10:13

いますが，裁きの日[ア]には，あなた方よりティルスやシドンのほうが耐えやすいでしょう[イ]。**23** そしてカペルナウムよ[ウ]，あなたが天に高められるようなことがあるでしょうか。あなたはハデス[エ]にまで下るのです[オ]。あなたの中でなされた強力な業がソドムでなされていたならば，[ソドム]は今日この日に至るまで残っていたからです。**24** それであなた方に言いますが，裁きの日には，あなたよりソドムの地のほうが耐えやすいでしょう[カ]」。

25 その時，イエスはこたえ応じて言われた，「天地の主なる父よ，わたしはあなたを公に賛美します。あなたはこれらのことを賢くて知能のたけた者たちから隠し，それをみどりごたちに啓示されたからです[キ]。**26** そうです，父よ，このようにするのは，あなたのよみされるところとなったのです。**27** すべてのものは父によってわたしに渡されており[ク]，父をほかにすればだれも子を十分には知らず[ケ]，また，子と子がすすんで啓示する者をほかにすれば，だれも父を十分には知りません[コ]。**28** すべて，労苦し，荷を負っている人よ，わたしのところに来なさい[サ]。そうすれば，わたしがあなた方をさわやかにしてあげましょう。**29** わたしのくびき[シ]を負って，わたしから学びなさい[ス]。わたしは気質が温和で[セ]，心のへりくだった者だからです。あなた方は自分の魂にとってさわやかなもの[ソ]を見いだすでしょう。**30** わたしのくびきは心地よく，わたしの荷は軽いのです[タ]」。

12

その季節のこと，イエスは安息日に穀物畑の中を通られた[ア]。その弟子たちは飢えを覚え，穀物の穂をむしって食べ始めた[イ]。**2** これを見てパリサイ人たちは彼に言った[ウ]，「ご覧なさい，あなたの弟子たちは安息日にしてはいけないことをしています[エ]」。**3** [イエス]は彼らに言われた，「あなた方は，ダビデおよび共にいた人たちが飢えた時に[ダビデ]が何をしたかを読まなかったのですか[オ]。**4** すなわち，彼が神の家の中に入り，みんなで供え物のパン[カ]を食べたことを。それは，彼も，また共にいた者たちも食べることを許されず[キ]，ただ祭司たちだけに[許された[ク]]ものだったのです。**5** またあなた方は，安息日に神殿にいる祭司たちが安息日を神聖でないもののように扱っても罪にならない[ケ]ことを，律法の中で[コ]読んだことがないのですか。**6** ところが，あなた方に言いますが，神殿より偉大なもの[サ]がここにいるのです。**7** しかし，『わたしは憐れみを望み[シ]，犠牲を[望ま]ない[ス]』ということの意味を理解していたなら，あなた方は罪科のない者たちを罪に定めたりはしなかったでしょう。**8** 人の子は安息日[セ]の主なのです[ソ]」。

9 その場所を去ってから，[イエス]は人々の会堂に入られた。**10** すると，見よ，片手のなえた人[タ]がいた。それで彼らは，「安息日に[病気を]治すことは許されるだろうか」と[イエス]に尋ねた。彼を訴える理由を得ようとしてであった[チ]。**11** [イエス]は彼らに

第11章

ア ヨハ 5:29
　啓 20:13
イ ルカ 10:14
ウ ルカ 4:31
エ イザ 14:15
オ ルカ 10:15
カ マタ 10:15
　マタ 12:41
　ルカ 10:12
キ 詩 8:2
　イザ 29:14
　マタ 13:15
　ルカ 10:21
　コI 1:27
ク ヨハ 3:35
　ヨハ 17:2
　コI 15:27
ケ ヨハ 1:18
コ マタ 28:18
　ルカ 10:22
　ヨハ 10:15
　ヨハI 5:20
サ イザ 55:2
シ コII 6:14
　ガラ 5:1
ス 申 18:18
セ 民 12:3
　ゼカ 9:9
　コII 10:1
ソ エレ 6:16
タ ヨハI 5:3

第二欄

第12章

ア マル 2:23
イ 出 12:16
　申 23:25
　ルカ 6:1
ウ マル 2:24
　ルカ 6:2
エ 出 20:10
　出 31:15
　申 5:14
オ サI 21:6
　マル 2:25
　ルカ 6:3
カ 出 25:30
　出 40:23
キ レビ 24:5
　レビ 24:9
　マル 2:26
ク 出 29:33
　ルカ 6:4
ケ ヨハ 7:22
コ 民 28:9
サ ルカ 11:31
　ルカ 11:32
　ヨハ 2:19
シ マタ 23:23
ス ホセ 6:6
　ミカ 6:6
　マタ 9:13
セ 出 34:21
　レビ 25:4
　レビ 25:10
ソ マル 2:28
　ルカ 6:5
タ マル 3:1
　ルカ 6:6
チ マル 3:4
　ルカ 14:3
　ヨハ 9:16

言われた，「あなた方のうち，一匹の羊を持っていて，それが安息日に穴に落ち込んだ場合[ア]，それをつかんで引き出さない人がいるでしょうか[イ]。 **12** どう考えても，人は羊よりずっと価値のあるものではありませんか[ウ]。それで，安息日にりっぱなことをするのは許されているのです」。 **13** それから，その人に向かって，「あなたの手を伸ばしなさい」と言われた。それで彼が伸ばすと，それは元どおりになり，他方の手のように健やかになったのである[エ]。 **14** しかしパリサイ人たちは出て行き，[イエス]を滅ぼそうとして相談した[オ]。 **15** イエスは[これを]知って，そこから退かれた。大勢の者もそのあとに従ったが，[イエス]はその人々をみな治された[カ]。 **16** しかし，ご自分のことを明らかにしないようにと彼らに厳重に言い渡された[キ]。 **17** それは，預言者イザヤを通して語られたことが成就するためであった。彼はこう言ったのである。

18「見よ，わたしが選んだわたしの僕[ク]，わたしの魂が是認したわたしの愛する者[ケ]！ わたしは自分の霊を彼の上に置き[コ]，彼は，公正とは何かを諸国民に明りょうにするであろう。 **19** 彼は言い争わず[サ]，声を上げて叫ばず，まただれとて大通りでその声を聞くのでもない。 **20** 彼は打ち傷のついた葦を砕かず，くすぶる亜麻の灯心を消さず[シ]，やがて公正を成功裏に送り出す[ス]。 **21** まさに，諸国民は彼の名に望みをかけるであろう[セ]」。

22 そのとき人々は，悪霊に取りつかれた，盲目で口のきけない人を彼のもとに連れて来た。そして，[イエス]はその人を治されたので，口のきけなかった人はものを言い，また見えるようになった。 **23** そこで，群衆は皆ただあっけにとられ[ア]，「もしかしたらこれがダビデの子ではなかろうか」と言いだした[イ]。 **24** これを聞いてパリサイ人たちは言った，「この男が悪霊を追い出すのは，悪霊どもの支配者ベエルゼブブによる以外にはない[ウ]」。 **25** その考えを知って[エ]，[イエス]は彼らにこう言われた。「内部で分裂している王国はすべて荒廃に帰し[オ]，また内部で分裂している都市や家はすべて立ち行かないでしょう。 **26** 同じように，サタンがサタンを追い出すなら，[サタン]は内部で分裂していることになります。そうしたら，彼の王国はどのようにして立ち行くでしょうか。 **27** そのうえ，仮にわたしがベエルゼブブによって悪霊を追い出すとすれば[カ]，あなた方の子らはだれによってこれを追い出すのですか。このゆえに，彼らはあなた方を裁く者となるでしょう。 **28** しかし，わたしが悪霊たちを追い出すのが神の霊によるのであれば，神の王国はほんとうにあなた方に及んだのです[キ]。 **29** また，まず強い人を縛ってからでなければ，どうしてその強い人の家に侵入してその人の家財を奪えるでしょうか。[縛って]から，その家[の物]を強奪するのです[ク]。 **30** わたしの側にいない者はわたしに敵しており，わたしと共に集めない者は散らすのです[ケ]。

第12章

ア 出 21:33
イ 出 23:4　申 22:4　ルカ 14:5
ウ マタ 10:31
エ ルカ 6:10
オ マタ 27:1　マル 3:6　ルカ 6:11　ヨハ 5:18
カ マル 3:7　ルカ 6:17
キ マタ 8:4　マル 3:12　マル 7:36
ク イザ 42:1　ハガ 2:23　使徒 3:13
ケ マタ 3:17　マタ 17:5
コ イザ 61:1　マル 1:10
サ イザ 42:2　テモII 2:24
シ マタ 11:28
ス ハバ 1:4
セ イザ 11:10　イザ 42:4　脚注,70訳　使徒 4:12　ロマ 15:12

第二欄

ア ルカ 11:14
イ ヨハ 7:31
ウ マル 3:22　ルカ 11:15
エ ヨハ 2:25
オ マル 3:24　ルカ 11:17
カ マル 3:26
キ ルカ 11:20　ヨハI 3:8
ク イザ 49:24　マル 3:27　ルカ 11:22　ヨハI 4:4
ケ マル 9:40　ルカ 9:50

31「このようなわけであなた方に言いますが，人はあらゆる種類の罪や冒とくを許されますが，霊に対する冒とくは許されません[ア]。 32 たとえば，人の子に逆らう言葉を語るのがだれであっても，その者は許されるでしょう[イ]。しかし，聖霊に言い逆らうのがだれであっても，その者は許されないのです。この事物の体制においても，また来たるべき[体制]においてもです[ウ]。

33「あなた方は木をりっぱにしてその実もりっぱにするか，あるいは木を腐らせてその実も腐らせるかのいずれかにしなさい。木はその実によって知られるのです[エ]。 34 まむしらの子孫よ[オ]，あなた方は邪悪な者であるのに，どうして良い事柄を語れるでしょうか[カ]。心に満ちあふれているものの中から口は語るからです[キ]。 35 善良な人は自分の良い宝の中から良いものを出し[ク]，邪悪な人は自分の邪悪な宝の中から邪悪なものを出します[ケ]。 36 あなた方に言いますが，人が語るすべての無益なことば，それについて人は裁きの日に言い開き[コ]をすることになります。 37 あなたは自分の言葉によって義と宣せられ，また自分の言葉によって有罪とされるのです[サ]」。

38 その時，書士とパリサイ人の幾人かが彼に対する答えとしてこう言った。「師よ，わたしたちはあなたからのしるしを見たいのですが[シ]」。 39 [イエス]は答えて彼らに言われた，「邪悪な姦淫の[ス]世代はしきりにしるしを求めますが，預言者ヨナのしるし以外には何のしるしも与えられないでしょう[ア]。 40 ヨナが[イ]巨大な魚の腹の中に三日三晩いたように，人の子[ウ]もまた地の心[エ]に三日三晩いるのです[オ]。 41 ニネベの人々は裁きの際にこの世代[カ]と共に立ち上がり，この[世代]を罪に定めるでしょう[キ]。彼らはヨナの宣べ伝えることを聞いて悔い改めたからですが[ク]，見よ，ヨナ以上のものがここにいるのです。 42 南の女王[ケ]は裁きの際にこの世代と共によみがえらされ，この[世代]を罪に定めるでしょう。彼女はソロモンの知恵を聞くために地の果てから来たからですが，見よ，ソロモン以上のものがここにいるのです[コ]。

43「汚れた霊は，人から出て来ると，休み場を捜し求めて乾ききった所を通りますが，どこにも見いだせません[サ]。 44 そこで，『出て来た自分の家に戻ろう』と言います。そして，着いてみると，それは空いていますが，きれいに掃かれ，飾りつけられています。 45 そこで，出かけて行って，自分より邪悪な七つの異なった霊を連れて行き[シ]，彼らは中に入ってそこに住みつきます。こうして，その人の最終的なありさまは最初より悪くなります[ス]。この邪悪な世代もそのようになるでしょう[セ]」。

46 [イエス]がまだ群衆に話しておられる間に，見よ，その母と兄弟たち[ソ]が彼に話そうとして外に立った。 47 それで，ある人が彼に言った，「ご覧なさい，あなたのお母さんと兄弟たちが外に立ってあなたに話そうとしています」。 48 [イエス]は[それを]告げて

第12章

ア マル 3:28　使徒 7:51　ヘブ 6:4　ヘブ 6:6　ヨハI 5:16
イ ルカ 7:34　ヨハ 7:12　テモI 1:13
ウ マル 3:29　ルカ 12:10　ヘブ 10:26
エ マタ 7:17　ルカ 6:43
オ マタ 3:7　マタ 23:33　ルカ 3:7
カ ヨブ 14:4
キ マタ 15:11
ク イザ 32:8
ケ マタ 13:52　ルカ 6:45　ヤコ 3:6
コ 伝 12:14　ロマ 14:12　ユダ 15
サ 箴 13:3　ルカ 19:22
シ マタ 16:1　マル 8:11　ヨハ 2:18　コI 1:22
ス イザ 57:3　マタ 16:4　マタ 17:17　マル 8:38　ヤコ 4:4

第二欄

ア ルカ 11:29
イ ヨナ 1:17
ウ マタ 27:63
エ マタ 27:60　エフ 4:9
オ マタ 16:21　マタ 17:23　ルカ 24:46
カ ルカ 11:30
キ ロマ 2:27
ク ヨナ 3:5
ケ 王I 10:1　代II 9:1
コ マタ 11:16　マタ 12:6　ルカ 11:31
サ ルカ 11:24
シ ペテI 5:8
ス ルカ 11:26　ヨハ 5:14　ヘブ 6:4　ヘブ 6:6　ペテII 2:20
セ マル 8:12
ソ マタ 13:55　マル 3:31　ヨハ 2:12　使徒 1:14　コI 9:5　ガラ 1:19

いる者に答えて言われた，「わたしの母とはだれですか。またわたしの兄弟たちとはだれのことですか」。 **49** それから，自分の弟子たちのほうに手を差し伸べて，こう言われた。「ご覧なさい，わたしの母とわたしの兄弟たちです！ **50** だれでも天におられるわたしの父のご意志を行なう人，その人がわたしの兄弟，また姉妹，また母なのです」。

13 その日，イエスは家を出て，海のそばに座っておられた。 **2** すると，大群衆がそのもとに集まったので，舟に乗って腰を下ろされた。群衆はみな浜辺に立っていた。 **3** それから，多くのことを例えで話してこう言われた。「ご覧なさい，種まき人が[種を]まきに出かけました。 **4** 彼がまいていると，幾つか[の種]は道路のわきに落ち，鳥が来てそれを食べてしまいました。 **5** ほか[の種]は土のあまりない岩地に落ち，土が深くないのですぐに生え出ました。 **6** しかし太陽が昇ると，それは焼かれ，根がないので枯れてしまいました。 **7** また，ほか[の種]はいばらの間に落ち，いばらが伸びて来てそれをふさぎました。 **8** さらにほか[の種]はりっぱな土の上に落ちて実を生じるようになり，あるものは百倍，あるものは六十倍，あるものは三十倍[の実をならせました]。 **9** 耳のある人は聴きなさい」。

10 そこで弟子たちが寄って来て，彼に言った，「例えを使って彼らにお話しになるのはどうしてですか」。 **11** [イエス]は答えて言われた，「あなた方は，天の王国の神聖な奥義を理解することを聞き入れられていますが，あの人々は聞き入れられていません。 **12** だれでも持っている人，その人はさらに与えられて満ちあふれるほどにされます。しかし，だれでも持っていない人，その人は持っているものさえ取り去られるのです。 **13** わたしが例えを使って彼らに話すのはこのためです。すなわち，彼らは見ていてもむだに見，聞いていてもむだに聞き，その意味を悟ることもないからです。 **14** イザヤの預言は彼らに成就しています。それはこう述べています。『あなた方は聞くには聞くが，決してその意味を悟らず，見るには見るが，決して見えないであろう。 **15** この民の心は受け入れる力がなくなり，彼らは耳で聞いたが反応がなく，その目を閉じてしまったからである。これは，彼らが自分の目で見，自分の耳で聞き，自分の心でその意味を悟って立ち返り，わたしが彼らをいやす，ということが決してないためである』。

16 「しかし，あなた方の目は見るゆえに，またあなた方の耳は聞くゆえに幸いです。 **17** あなた方に真実に言いますが，多くの預言者や義人たちは，あなた方が見ているものを見たいと願いながらそれを見ず，あなた方が聞いている事柄を聞きたいと願いながらそれを聞かなかったのです。

18 「では，あなた方は，[種を]まいた人の例えを聴きなさい。 **19** 人が王

第12章
ア マル 3:33
イ マル 3:35; ヨハ 14:23; ヨハ 15:14; ヨハ 20:17; ロマ 8:29; ヘブ 2:11

第13章
ウ マル 4:1
エ マタ 13:34; マル 4:3; ルカ 8:4
オ マタ 13:19; マル 4:4; ルカ 8:5
カ マル 4:5; ルカ 8:6
キ マタ 13:20; マタ 13:21; マル 4:6
ク マタ 13:22; マル 4:7; マル 4:18; マル 4:19; ルカ 8:7; ヘブ 6:8
ケ ヨハ 15:16
コ マル 4:8; ルカ 8:8
サ マタ 11:15
シ マタ 13:34; マル 4:10; ルカ 8:9

第二欄
ア コI 2:10; エフ 1:9; コロ 1:26
イ ルカ 8:10
ウ マタ 25:29
エ マル 4:25; ルカ 8:18
オ イザ 6:10; エレ 5:21; エゼ 12:2; マル 4:12; マル 8:18
カ イザ 6:9; ヨハ 12:40; 使徒 28:26; ロマ 11:8; コII 3:14
キ 申 32:28; イザ 44:18; マル 8:17; ヘブ 5:11
ク ルカ 10:23
ケ ペテI 1:10
コ ヨハ 8:56; エフ 3:5
サ ルカ 10:24
シ マル 4:14; ルカ 8:11

国の言葉を聞きながらその意味を悟らない場合，邪悪な者がやって来て，その心にまかれたものをさらって行きます。これが道路のわきにまかれたものです。 **20** 岩地にまかれたもの，これはみ言葉を聞き，喜んですぐにそれを受け入れる人のことです。 **21** けれども，自分に根がなく，一時は続きますが，み言葉のために患難や迫害が生じると，すぐにつまずいてしまいます。 **22** いばらの間にまかれたもの，これはみ言葉を聞きますが，この事物の体制の思い煩いや富の欺きの力がみ言葉をふさぐ人のことであり，その人は実らなくなります。 **23** りっぱな土の上にまかれたもの，これはみ言葉を聞いて，その意味を悟る人のことです。その人はほんとうに実を結び，ある者は百倍，ある者は六十倍，ある者は三十倍を生み出すのです」。

24 [イエス]は彼らに別の例えを示してこう言われた。「天の王国は，自分の畑にりっぱな種をまいた人のようになりました。 **25** 人々が眠っている間に，その人の敵がやって来て，小麦の間に雑草をまき足して去りました。 **26** 葉が生え出て実を生み出すと，その際に雑草も現われました。 **27** それで，その家あるじの奴隷たちがやって来て言いました，『ご主人様，畑にはりっぱな種をおまきになったのではありませんでしたか。それなのに，どうしてそこに雑草が生えてくるのでしょうか』。 **28** 彼は言いました，『敵である人がそれをしたのだ』。彼らは言いました，『では，わたしどもが行ってそれを集めることをお望みですか』。 **29** 彼は言いました，『いや。雑草を集めるさい，小麦も一緒に根こぎにすることがあってはいけない。 **30** 収穫まで両方とも一緒に成長させておきなさい。収穫の季節になったら，わたしは刈り取る者たちに，まず雑草を集め，焼いてしまうためにそれを縛って束にし，それから，小麦をわたしの倉に集めることに掛かりなさい，と言おう』」。

31 [イエス]は彼らに別の例えを示してこう言われた。「天の王国はからしの種粒のようです。人がそれを取って自分の畑に植えました。 **32** 実際それはあらゆる種の中で一番小さなものですが，成長したときには野菜のうちで一番大きくて木のようになり，天の鳥たちが来て，その枝の間に宿り場を見つけます」。

33 [イエス]は彼らに別の例えを話された，「天の王国はパン種のようです。女がそれを取って大升三ばいの麦粉の中に隠したところ，やがて塊全体が発酵しました」。

34 イエスはこれらのすべてを例えで群衆に話された。実際，例えを用いないでは話そうとされなかった。 **35** それは預言者を通して，「わたしは例えをもって口を開き，[世の]基が置かれて以来隠されてきた事柄を言い広める」と語られたことが成就するためであった。

36 それから，群衆を解散させた後，[イエス]は家の中に入られた。すると

第13章
ア マル 4:15 ルカ 8:12 ペテI 5:8
イ イザ 58:2 エゼ 33:31 ヨハ 5:35
ウ マタ 24:10 マル 4:17 ルカ 8:13 テモII 1:15
エ ルカ 12:22
オ マタ 6:21 マル 4:19 マル 10:23 ルカ 8:14 テモI 6:9 テモII 4:10
カ マル 4:20 ルカ 8:15
キ マル 4:26
ク マタ 13:38
ケ 創 1:11
コ マタ 13:39

第二欄
ア マタ 3:12 ルカ 3:17
イ 啓 14:15
ウ マル 4:30
エ マタ 17:20 ルカ 13:19
オ 詩 104:12 ダニ 4:12
カ エゼ 17:23
キ ルカ 13:21 コI 5:6 ガラ 5:9
ク マル 4:34
ケ 詩 78:2 ロマ 16:25 コI 2:7

弟子たちがそのもとに来て，「畑の雑草の例えをわたしたちに説明してください」と言った。**37** [イエス]は応じて言われた，「りっぱな種をまく者は人の子[ア]です。**38** 畑は世界です。りっぱな種，それは王国の子たちです。それに対し，雑草は邪悪な者[イ]の子たちであり，**39** それをまいた敵は悪魔[ウ]です。収穫[エ]は事物の体制の終結[オ]であり，刈り取る者はみ使いたちです。**40** それゆえ，雑草が集められて火で焼かれるのと同じように，事物の体制の終結のときにもそのようになります[カ]。**41** 人の子は自分の使いたちを遣わし，彼らは，すべてつまずきのもとになるもの[キ]や不法を行なっている者を自分の王国から集め出し，**42** それを火の燃える炉の中に投げ込みます[ク]。そこで[彼らは]泣き悲しんだり歯ぎしりしたりするでしょう[ケ]。**43** その時，義人たちはその父の王国で太陽のように[コ]明るく輝くのです[サ]。耳のある人は聴きなさい[シ]。

44「天の王国は畑に隠された宝のようです。人はそれを見つけてから隠しました。そして，喜びのあまり，出かけて行って自分の持つものすべてを売り[ス]，それからその畑を買うのです[セ]。

45「また,天の王国はりっぱな真珠を探し求める旅商人のようです。**46** 価の高い真珠一つを見つけると[ソ]，去って行って自分の持つすべてのものを即座に売り，それからそれを買いました[タ]。

47「また，天の王国は，海に下ろされてあらゆる種類の[魚]を寄せ集める引き網のようです[チ]。**48** それがいっぱいになったとき，人々は浜辺にたぐり上げ，腰を下ろして，良いもの[ア]を器に集め，ふさわしくないもの[イ]は投げ捨てました。**49** 事物の体制の終結のときにもそのようになるでしょう。み使いたちは出かけて行って，義人の中から邪悪な者[ウ]をより分け[エ]，**50** 彼らを火の燃える炉にほうり込むのです。そこで[彼らは]泣き悲しんだり歯ぎしりしたりするでしょう[オ]。

51「あなた方はこれらすべてのことの意味を悟りましたか」。彼らは，「はい」と言った。**52** そこで[イエス]は彼らにこう言われた。「そういうわけで，公に教え諭す者はみな，天の王国について教えられると[カ]，自分の宝の蔵から新しい物や古い物を取り出す人，[つまりそのような]家あるじのようになります[キ]」。

53 さて,これらの例えを[話し]終えると，イエスはそこから移って行かれた。**54** そして自分の郷里に入ってから[ク]，そこの会堂で人々を教えはじめられた[ケ]。その結果，人々は驚き入って，こう言った。「この人は，これほどの知恵とこうした強力な業をどこで得たのだろうか。**55** これはあの大工の息子ではないか[コ]。彼の母はマリアと呼ばれ，兄弟たちはヤコブ，ヨセフ，シモン，ユダではないか。**56** そして彼の姉妹たちも，みんなわたしたちと共にいるではないか[サ]。では，この人はどこでこれらのすべてのことを得たのだろうか[シ]」。**57** こうして彼らはイエスにつまずくようになった[ス]。しかしイエ

第13章

ア マタ 24:14; ロマ 10:18; コロ 1:6
イ ヨハ 8:44
ウ ヨハI 3:8
エ ヨエ 3:13; 啓 14:15
オ ヘブ 9:26
カ マタ 13:30
キ ゼパ 1:3; コI 6:9
ク ダニ 3:6; マタ 13:30; マタ 13:50; 啓 21:8
ケ 詩 112:10; マタ 8:12; ルカ 13:28
コ 裁 5:31; サII 23:4
サ ダニ 12:3
シ マル 4:23; 啓 2:7
ス フィ 3:7
セ イザ 55:1; 啓 3:18
ソ フィ 3:8
タ 箴 2:4; 箴 8:18
チ マタ 22:10

第二欄

ア レビ 11:9
イ レビ 11:12
ウ 詩 1:5
エ マタ 25:32
オ マタ 8:12; マタ 22:13
カ コI 4:1
キ マタ 12:35; ルカ 6:45
ク マタ 2:23; マル 6:1
ケ ルカ 4:16
コ マル 6:3; ルカ 3:23; ルカ 4:22; ヨハ 6:42
サ マタ 12:46; ヨハ 2:12; 使徒 1:14; コI 9:5; ガラ 1:19
シ ヨハ 7:15
ス マタ 15:12; ペテI 2:8

スは彼らにこう言われた。「預言者は自分の郷里や自分の家以外なら敬われないことはありません」[ア]。 **58** そして，彼らの信仰の欠如のゆえに，そこでは強力な業を多くはなさらなかった[イ]。

14 ちょうどそのころ，地域支配者ヘロデはイエスの評判を聞き[ウ]，**2** 自分の僕たちに，「これはバプテストのヨハネだ。死人の中からよみがえらされたのだ。だから，強力な業が彼のうちに働いているのだ」と言った[エ]。**3** というのは，ヘロデは，自分の兄弟フィリポの妻ヘロデアのことでヨハネを捕らえて縛り，獄に入れたからであった[オ]。 **4** それはヨハネが，「あなたが彼女を有しているのは正しくない[カ]」と彼に言っていたためであった。 **5** [ヘロデ]は，彼を殺してしまいたいと思いながらも，群衆を恐れた。人々は彼を預言者とみなしていたからであった[キ]。**6** ところが，ヘロデの誕生日[ク]が祝われていた時，ヘロデアの娘がその席で踊りを見せてヘロデをたいそう喜ばせた。**7** それで彼は，何でも彼女の求めるものを与えると誓って約束した[ケ]。 **8** そこで彼女は，母の指図のもとに，「バプテストのヨハネの首を大皿に載せて，ここでわたしにお与えください」と言った[コ]。 **9** 王は憂えたが，自分の誓い，および一緒に横になっている者たちの手前もあって，それを与えるようにと命令した[サ]。 **10** そして，人をやって，獄の中でヨハネの首を切らせた。 **11** それから，彼の首は大皿に載せて運び込まれ，その乙女に与えられた。彼女はそれを自分の母のところに持って行った[ア]。 **12** 最後に，[ヨハネ]の弟子たちがやって来て遺体を移し，彼を葬った[イ]。それから，イエスのところに来て報告した。 **13** それを聞いたイエスは，独りになるために，そこから舟で寂しい所に退かれた[ウ]。ところが，群衆はそのことを聞きつけ，諸都市から徒歩で彼のあとに付いて来た。

14 さて，出て来られた時，[イエス]は大群衆をご覧になった。そして，彼らに哀れみを感じ[エ]，その中の病気の者たちを治された[オ]。 **15** さて，夕方になった時，弟子たちがそのもとに来て，こう言った。「ここは寂しい場所ですし，時刻ももうずっと進みました。群衆を去らせ，彼らが村々に行って自分で食べ物を買うようにしてください[カ]」。 **16** しかし，イエスは言われた，「彼らは去るには及びません。あなた方が彼らに何か食べる物を与えなさい[キ]」。 **17** [弟子]たちは言った，「わたしたちは五つのパンと二匹の魚のほかには何もここに持っていません[ク]」。 **18** [イエス]は言われた，「それをここに，わたしのところに持って来なさい」。 **19** 次に彼は，草の上に横になるよう群衆に命じ，その五つのパンと二匹の魚を取り，天を見上げて祝とうを述べ[ケ]，パンを割いて弟子たちに配り，ついで弟子たちが群衆に配った[コ]。 **20** こうしてすべての者が食べて満ち足りた。また，かけらの余りを拾うと，十二のかごがいっぱいになった[サ]。 **21** しかも，食べていたのは約五千人の男たちであり，ほかに女

第13章
ア エレ 11:21, ルカ 4:24, ヨハ 4:44
イ マル 6:6

第14章
ウ マル 6:14, ルカ 9:7, 使徒 4:27
エ マタ 16:14, マル 6:14, マル 6:16
オ マタ 4:12, マル 6:17, ルカ 3:19
カ レビ 18:16, レビ 20:21, マタ 19:9
キ マタ 21:26, マル 6:20, ルカ 1:76, ルカ 20:6
ク 創 40:20
ケ サI 14:28, サI 25:22, マル 6:22
コ マル 6:24
サ マル 6:26

第二欄
ア マタ 17:12, マル 6:28
イ マル 6:29, 使徒 8:2
ウ マル 6:31, ルカ 9:10
エ マタ 9:36, マタ 15:32, マル 1:41, ルカ 7:13, ヘブ 2:17, ヘブ 5:2
オ ルカ 9:11
カ ルカ 9:12
キ マル 6:37
ク ルカ 9:13, ヨハ 6:9
ケ マタ 15:36, マル 6:41, ルカ 9:16
コ マル 6:39, ヨハ 6:10
サ 王II 4:44, マル 8:8, ルカ 9:17, ヨハ 6:12

や幼子たちがいたのである。[ア] 22 それから直ちに，[イエス]は弟子たちを強いて舟に乗らせ，自分に先立って向こう側に行かせ，一方では群衆をお去らせになった。[イ]

23 やがて,群衆を去らせた[イエス]は，祈りをするために自分だけで山に上って行かれた。[ウ] [時刻は]遅くなっていたが，ただ独りでそこにおられた。24 そのころまでに，舟は陸から何百メートルも離れていたが，波のために難儀させられていた。[エ] 向かい風だったからである。25 ところが，夜の第四見張り時に，[イエス]は海の上を歩いて彼らのところに来られたのである。[オ] 26 海の上を歩いておられるのを見かけたとき，弟子たちは騒ぎ立ち，「これは幻影だ！」と言った。[カ] そして，恐れのあまり叫び声を上げた。27 しかし,イエスはすぐに,「勇気を出しなさい，わたしです。[キ] 恐れることはありません」と彼らに言われた。28 ペテロは答えて言った,「主よ,あなたでしたら，水の上を[歩いて]みもとに来るようわたしにお命じください」。29 [イエス]は，「来なさい！」と言われた。そこでペテロは舟から降り，[ク] 水の上を歩いてイエスのほうに行った。30 ところが風あらしを見て怖くなり，沈み始めたときに，「主よ，お救いください！」と叫んだ。31 イエスはすぐに手を伸ばして彼をつかみ，「信仰の少ない人よ,なぜ疑いに負けたのですか」[ケ] と言われた。32 そして，ふたりが舟に上がってから,風あらしは和らいだ。33 その時，舟にいた者たちは，「確かにあなたは神の子です」[ア] と言って，敬意をささげた。34 それから彼らは[海を]渡り，ゲネサレの地に上がった。[イ]

35 [イエス]を見てそれと知ると,その場所の人たちは周囲の全地方に[人を]遣わした。それで人々は病んでいる者たちをみな彼のところに連れて来た。[ウ] 36 そして彼らは，ただ外衣の房べりにでも触れさせていただきたいと懇願するようになった。[エ] そして，それに触れた者は皆すっかりよくなったのである。

15 その時，エルサレムから[オ]パリサイ人と書士たちがイエスのところに来て，こう言った。2「あなたの弟子が昔の人々からの伝統を踏み越えているのはどうしてですか。たとえば，食事をしようとするときに，彼らは手を洗いません」[カ]。

3 [イエス]は答えて言われた，「あなた方も自分たちの伝統のゆえに神のおきてを踏み越えているのはどうしてですか。[キ] 4 たとえば,神は，『あなたの父と母を敬いなさい』[ク]，そして，『父や母をののしる者は死に至らせなさい』[ケ] と言われました。5 ところがあなた方は，『自分の父や母に向かって，「わたしの持つものであなたがわたしから益をお受けになるものがあるかもしれませんが，それはみな神に献納された供え物なのです」と言うのがだれであっても，6 その者は自分の父を少しも敬ってはならない』[コ] と言います。こうしてあなた方は，自分たちの伝統

第14章

ア マル 6:44　ルカ 9:14　ヨハ 6:10
イ マル 6:45　ヨハ 6:15
ウ マル 6:46　ルカ 6:12　ルカ 9:18
エ ヨハ 6:18
オ マル 6:48　ヨハ 6:19
カ ルカ 24:37
キ マル 6:50　ヨハ 6:20　使徒 23:11
ク ヨハ 21:7
ケ マタ 6:30　マタ 8:26　マタ 28:17　ヤコ 1:6

第二欄

ア マタ 16:16　ヨハ 6:69
イ マル 6:53　ヨハ 6:21
ウ マル 6:56
エ レビ 6:27　民 15:38　マタ 9:21　マル 3:10　ルカ 6:19

第15章

オ マル 7:1
カ マル 7:2　ルカ 11:38　ヨハ 2:6
キ マタ 15:9　マル 7:8　コロ 2:8　テト 1:14
ク 出 20:12　申 5:16　エフ 6:2
ケ 出 21:17　レビ 20:9　申 27:16　マル 7:10
コ マル 7:12

のゆえに神の言葉を無にしています。 **7** 偽善者よ，イザヤはあなた方について適切に預言して言いました， **8**『この民は唇でわたしを敬うが，その心はわたしから遠く離れている。 **9** 彼らがわたしを崇拝しつづけるのは無駄なことである。人間の命令を教理として教えるからである』」。 **10** そうして，群衆を近くに呼んでこう言われた。「聴いて，その意味を悟りなさい。 **11** 口の中に入るものが人を汚すのではありません。口から出るものが人を汚すのです」。

12 その時,弟子たちがやって来て彼に言った，「あなたの言われたことを聞いてパリサイ人たちがつまずいたのをご存じですか」。 **13** [イエス]は答えて言われた，「わたしの天の父がお植えになったのでない植物はみな根こぎにされます。 **14** 彼らのことはほっておきなさい。彼らは盲目の案内人なのです。それで，盲人が盲人を案内するなら，二人とも穴に落ち込むのです」。 **15** ペテロはそれにこたえて言った，「その例えをわたしたちに分かりやすくしてください」。 **16** すると[イエス]は言われた，「あなた方もまだ理解していないのですか。 **17** 口の中に入るものはみな腸に進んで行き，下水に排出されることに気づいていないのですか。 **18** しかし，口から出るものは心から出て来るのであり，それが人を汚します。 **19** たとえば，心から，邪悪な推論，殺人，姦淫，淫行，盗み，偽証，冒とくが出て来ます。 **20** これらは人を汚すものです。しかし，洗ってない手で食事を取ることは人を汚しません」。

21 イエスはそこを離れ，こんどはティルスとシドンの地方に退かれた。 **22** すると，見よ，その地域のフェニキア人の女が出て来て，「主よ，ダビデの子よ，私に憐れみをおかけください。私の娘はひどく悪霊につかれています」と声を上げて叫んだ。 **23** しかし[イエス]は彼女に一言もお答えにならなかった。それで弟子たちが寄って来て，「彼女を追い払ってください。あとに付いて来て，叫びつづけていますから」と頼みはじめた。 **24** [イエス]は答えて言われた，「わたしは，イスラエルの家の失われた羊のほかはだれのところにも遣わされませんでした」。 **25** 女はやって来て，彼に敬意をささげながら，「主よ，私をお助けください！」と言った。 **26** [イエス]は答えて言われた，「子供たちのパンを取って小犬に投げ与えるのは正しくありません」。 **27** 彼女は言った，「そうです，主よ。けれど，小犬も自分の主人たちの食卓から落ちるパンくずを食べるのでございます」。 **28** そこでイエスは答えて言われた，「おお女よ，偉大です，あなたの信仰は。あなたの願うとおりのことが起きるように」。すると，彼女の娘はその時刻以後いえたのである。

29 そこから移って行き，イエスは次にガリラヤの海の近くに来られた。そして，山に上って，そこに座ってお

第15章
ア マル 7:13
イ マタ 23:13
ウ マル 7:6
エ イザ 29:13
オ 詩 78:37; エゼ 33:31; マル 7:7; コロ 2:22
カ マル 7:14
キ マタ 12:34; マル 7:15; エフ 4:29; テモI 4:4; ヤコ 3:6
ク マル 7:17
ケ ヨハ 15:6; 使徒 5:38
コ イザ 9:16; マラ 2:8; マタ 23:16; ルカ 6:39; ヨハ 9:40
サ マタ 13:36; マル 4:10; ルカ 8:9
シ マル 7:18
ス 詩 5:9; マル 7:20; ロマ 3:13
セ 創 8:21; 申 15:9; 箴 6:14; エレ 17:9; ロマ 1:28
ソ マル 7:21; ガラ 5:19

第二欄
ア マル 7:23
イ マル 7:24
ウ 王I 17:9; マル 7:26; ルカ 4:26
エ マタ 20:30
オ イザ 53:6; マタ 10:6; 使徒 3:26; 使徒 13:46; ロマ 15:8
カ マル 7:26
キ マル 7:28
ク マル 7:29; ヨハ 4:53
ケ マル 7:31
コ マタ 5:1

られた。 **30** すると，大群衆が，足のなえた人，不具の人，盲人，口のきけない人，その他多くの人を連れて彼に近づき，それらの人を彼の足もとに投げ出さんばかりにして置いた。それで[イエス]は彼らを治された[ア]。 **31** そのため群衆は，口のきけなかった人がものを言い，足のなえていた人が歩き，盲人が見えるようになったのを見て非常に驚き，イスラエルの神の栄光をたたえた[イ]。

32 ところがイエスは弟子たちを自分のもとに呼んで，こう言われた[ウ]。「わたしはこの群衆に哀れみを感じます[エ]。わたしのもとにとどまってすでに三日になるのに，食べる物を何も持っていないからです。そしてわたしは，何も食べないままで彼らを去らせたくありません。彼らは途中で力が尽きてしまうかもしれません」。 **33** しかし，弟子たちは言った，「この寂しい場所で，これほどの群衆を満足させるだけのパンをわたしたちはどこで得るのでしょうか[オ]」。 **34** するとイエスは言われた，「あなた方にはパンが幾つありますか」。彼らは言った，「七つです。それに小さい魚が何匹かあります」。 **35** そこで，地面に横になるよう群衆に指示してから， **36** [イエス]はその七つのパンと[数匹の]魚を取り，感謝をささげてから，それを割いて弟子たちに配りはじめ，ついで弟子たちが群衆に[配った][カ]。 **37** そしてすべての者が食べて満ち足りた。また，かけらの余りとして，七つの食糧かごいっぱいに拾った[キ]。 **38** しかも，食べていたのは四千人の男であり，ほかに女や幼子たちがいたのである。 **39** 終わりに，群衆を去らせてから，[イエス]は舟に乗ってマガダン地方に入られた[ア]。

16 ここでパリサイ人[イ]とサドカイ人たちが彼に近づき，誘惑しようとして，天からのしるしを見せてくれるようにと頼んだ[ウ]。 **2** [イエス]は答えて言われた，「[[夕方になると，あなた方はいつも，『晴天になるだろう，空が火のように赤いから』と言います。 **3** そして朝には，『今日は冬のような雨降りだろう。空は火のように赤いが，薄暗く見えるから』と[言います]。あなた方は空模様の解釈の仕方を知りながら，時代のしるしは解釈できないのです[エ]。]] **4** 邪悪な姦淫の世代はしきりにしるしを求めます。しかしヨナのしるし[オ]以外には何のしるしも与えられないでしょう[カ]」。そうして，彼らをあとに残したまま去って行かれた[キ]。

5 さて，弟子たちは向こう側に渡ったが，パンを携えて行くのを忘れた[ク]。 **6** イエスは彼らに言われた，「じっと見張っていて，パリサイ人とサドカイ人のパン種に気を付けなさい[ケ]」。 **7** それで彼らは，「わたしたちはパンを少しも持って来なかった」と互いに論じはじめた。 **8** これを知って，イエスは言われた，「パンを持っていないことで，どうしてそのように論じ合っているのですか，信仰の少ない人たちよ[コ]。 **9** まだ要点が分からないのですか。それとも，五千人の場合の五つのパン，

第15章
ア イザ 35:5; マタ 19:2; マル 3:10; マル 7:32
イ マタ 9:33; マル 7:37
ウ マル 8:1
エ マタ 14:14; マル 6:34
オ 民 11:22; 王II 4:43; マル 8:4
カ 申 8:10; サI 9:13; マタ 14:19; マル 8:6
キ マタ 16:10; マル 8:8

第二欄
ア マル 8:10

第16章
イ マタ 12:38
ウ マル 8:11; ルカ 11:16; コI 1:22
エ イザ 7:14; ミカ 5:2; ルカ 12:54
オ ヨナ 1:17
カ マル 8:12
キ マタ 12:39; ルカ 11:29
ク マル 8:13; マル 8:14
ケ マタ 24:4; マル 8:15; ルカ 12:1; ロマ 16:17; コロ 2:8
コ マタ 8:26; マル 8:17

そして幾つのかごに拾ったかを覚えていないのですか[ア]。 **10** また，四千人の場合の七つのパン，そして幾つの食糧かごに拾ったかを[イ]。 **11** わたしがパンについて話したのでないことを，どうしてあなた方は悟らないのですか。ただ，パリサイ人とサドカイ人のパン種に気を付けなさい[ウ]」。 **12** その時，彼らは，パンのパン種ではなく，パリサイ人とサドカイ人の教え[エ]に気を付けよと言われたのだ，ということを会得した。

13 さて，カエサレア・フィリピ地方に来ておられた時，イエスは，「人々は人の子のことをだれだと言っていますか」と弟子たちに尋ねはじめられた[オ]。 **14** 彼らは言った，「ある者はバプテストのヨハネ[カ]，他の者はエリヤ[キ]，さらに他の者はエレミヤまたは預言者の一人と言っています」。 **15** ［イエス］は彼らに言われた，「だが，あなた方は，わたしのことをだれであると言いますか[ク]」。 **16** シモン・ペテロが答えて言った，「あなたはキリスト[ケ]，生ける神の子です[コ]」。 **17** イエスはそれにこたえて言われた，「ヨナの子シモンよ，あなたは幸福です。肉と血があなたに［これを］啓示したのではなく，天におられるわたしの父がそうなさったからです[サ]。 **18** また，あなたに言いますが，あなたはペテロ[シ]であり，この岩塊[ス]の上にわたしは自分の会衆を建てます。ハデスの門[セ]はそれに打ち勝たないでしょう[ソ]。 **19** わたしはあなたに天の王国のかぎを与えます。何でもあなたが地上で縛るものは天において縛られたものであり，何でもあなたが地上で解くものは天において解かれたものです[ア]」。 **20** それから［イエス］は，ご自分がキリストであることをだれにも言わないようにと弟子たちに厳しく言い渡された[イ]。

21 その時以後，イエス・キリストは，ご自分がエルサレムに行って年長者・祭司長・書士たちから多くの苦しみを受け，かつ殺され，三日目によみがえらされねばならないことを弟子たちに示し始められた[ウ]。 **22** すると，ペテロは彼をわきに連れて行き，「主よ，ご自分を大切になさってください。あなたは決してそのような［運命］にはならないでしょう」と言って叱り始めた[エ]。 **23** しかし，［イエス］はペテロに背を向けて言われた，「わたしの後ろに下がれ，サタンよ[オ]！　あなたはわたしをつまずかせるものです。あなたは，神の考えではなく[カ]，人間の考えを抱いているからです」。

24 それからイエスは弟子たちに言われた，「だれでもわたしに付いて来たいと思うなら，その人は自分を捨て，自分の苦しみの杭を取り上げて，絶えず[キ]わたしのあとに従いなさい。 **25** だれでも自分の魂を救おうと思う者はそれを失うからです。しかし，だれでもわたしのために自分の魂を失う者はそれを見いだすのです[ク]。 **26** というのは，全世界をかち得ても，それによって自分の魂を失うなら，その人にとって何の益になるでしょうか[ケ]。また，人は自分の魂と引き換えに[コ]何を与えるのでしょ

第16章

ア マタ 14:17; マル 8:19
イ マタ 15:34; マル 8:20
ウ レビ 2:11; レビ 6:17; マル 8:21; ルカ 12:1
エ マタ 15:3
オ マル 8:27; ルカ 9:18
カ マタ 14:2; ルカ 9:7
キ ヨハ 1:25
ク マル 8:29; ルカ 9:20
ケ ヨハ 1:41; ヨハ 4:25; ヨハ 11:27
コ 詩 2:7; マタ 14:33; 使徒 9:20; ヘブ 1:2; ヨハI 4:15
サ マタ 11:27; マタ 17:5
シ ヨハ 1:42
ス ロマ 9:33; コI 3:11; コI 10:4; エフ 2:20; ペテI 2:8
セ イザ 28:18
ソ 啓 1:18

第二欄

ア マタ 18:18; ヨハ 20:23
イ マル 8:30; ルカ 9:21
ウ 詩 16:10; イザ 53:12; マタ 17:23; マタ 20:19; マル 8:31; ルカ 9:22; ルカ 24:46; コI 15:4
エ マル 8:32
オ マタ 4:10
カ コI 2:11
キ マタ 10:38; マル 8:34; ルカ 9:23; ルカ 14:27
ク ルカ 17:33; ヨハ 12:25; 啓 12:11
ケ マル 8:36
コ 詩 49:8

うか。 **27** 人の子は，自分の使いたちを伴って父の栄光のうちに到来することに定まっており，その時，各々にその振る舞いに応じて返報するのです[ア]。 **28** あなた方に真実に言いますが，ここに立っている者の中には，人の子が自分の王国をもって到来するのをまず見るまでは決して死を味わわない者たちがいます[イ]」。

17 六日後，イエスはペテロとヤコブおよびその兄弟ヨハネを伴い，彼らだけを高大な山の中に連れて来られた[ウ]。 **2** そして彼らの前で変ぼうされ，その顔は太陽のように輝き[エ]，その外衣は光のようにまばゆくなった[オ]。 **3** そして，見よ，モーセとエリヤが彼らに現われ，[イエス]と語り合っていた[カ]。 **4** ペテロはそれにこたえてイエスに言った，「主よ，わたしたちがここにいるのは良いことです。お望みでしたら，わたしはここに三つの天幕を立てます。一つはあなたのため，一つはモーセのため，一つはエリヤのためです[キ]」。 **5** 彼がまだ話しているうちに，見よ，明るい雲が彼らを影で覆った。そして，見よ，その雲の中から声があって，「これはわたしの子，[わたしの]愛する者である。わたしはこの者を是認した[ク]。この者に聴き従いなさい[ケ]」と言った。 **6** これを聞くと，弟子たちはうつ伏して非常に恐れた[コ]。 **7** その時イエスが近くに来て，彼らに触りながら，「起き上がりなさい。恐れることはありません」と言われた[サ]。 **8** 彼らが目を上げると，イエス一人のほかはだれも見えなかった[ア]。 **9** そして，彼らがその山を下っていた時，イエスは彼らに命令してこう言われた。「人の子が死人の中からよみがえらされるまでは，この幻についてだれにも語ってはなりません[イ]」。

10 しかし弟子たちは，「では，なぜ書士たちは，エリヤがまず来なければならない[ウ]と言うのですか」と質問した。 **11** [イエス]は答えて言われた，「確かにエリヤが来て，すべてのものを回復します[エ]。 **12** しかし，あなた方に言いますが，エリヤはすでに来たのですが，人々はそれを見分けず，自分たちの望むことを彼に対して行なったのです。このように，人の子も彼らの手で苦しみを受けるように定められているのです[オ]」。 **13** このとき弟子たちは，[イエス]がバプテストのヨハネについて[カ]話されたのだということに気づいた。

14 それから，一行が群衆のほうに来ると[キ]，ひとりの男が彼に近づき，その前にひざまずいてこう言った。 **15**「主よ，私の息子に憐れみをおかけください。[息子]はてんかんで病んでいるからです。何度も火の中に，何度も水の中に倒れ落ちるのです[ク]。 **16** そして，私は[息子]をあなたの弟子たちのもとに連れてまいりましたが，治すことができませんでした[ケ]」。 **17** イエスは答えて言われた，「ああ，不信仰でねじけた世代よ[コ]，いつまでわたしはあなた方と共にいなければならないのでしょう。いつまであなた方のことを忍ばねばならないのでしょう。その[子]をこ

第16章

ア 詩 62:12; 箴 24:12; ロマ 2:6; コII 5:10; ペテI 1:17
イ マタ 10:23; マタ 17:2; マル 9:1

第17章

ウ マル 9:2; ルカ 9:28; ペテII 1:18
エ 出 34:29
オ ペテII 1:17; 啓 1:16
カ マル 9:4
キ マル 9:5
ク 詩 2:7; イザ 42:1; マタ 3:17; ルカ 9:35
ケ 申 18:15; 使徒 3:23; ヘブ 2:3
コ マル 9:6
サ 啓 1:17

第二欄

ア マル 9:8
イ マタ 16:20; マル 9:9; ルカ 9:36
ウ マタ 11:14
エ イザ 40:3; マラ 3:1; マラ 4:5; ルカ 1:17
オ マタ 16:21; マル 9:13; ルカ 23:25
カ ルカ 1:17
キ ルカ 9:37
ク マル 9:17
ケ ルカ 9:40
コ 申 32:5; 申 32:20; フィ 2:15

こに，わたしのところに連れて来なさい」。 **18** それから，イエスは[その霊]を叱りつけられた。すると悪霊は彼から出て来た。そして少年はその時以後治ったのである。 **19** そこで弟子たちは自分たちだけでイエスのもとに来て，「わたしたちがこれを追い出せなかったのはどうしてでしょうか」と言った。 **20** [イエス]は彼らに言われた，「あなた方の信仰が少ないためです。あなた方に真実に言いますが，からしの種粒ほどの信仰があるなら，この山に，『ここからあそこに移れ』と言うとしても，それは移るのであり，何事もあなた方にとって不可能ではないのです」。 **21** ――

22 彼らがガリラヤに集まっていた時のことであったが，イエスは彼らにこう言われた。「人の子は裏切られて人々の手に渡されるように定められています。 **23** そして人々は彼を殺し，三日目に彼はよみがえらされるでしょう」。このため，彼らは非常に悲しんだ。

24 彼らがカペルナウムに着いたのち，二ドラクマ[税]を徴収する人たちがペテロに近づいて，「あなた方の教師は二ドラクマ[税]を払わないのですか」と言った。 **25** 彼は，「払います」と言った。しかし，彼が家に入ると，イエスは彼より先にこう言われた。「シモンよ，あなたはどう考えますか。地の王たちは租税や人頭税をだれから受け取っていますか。自分の子たちからですか，それともよその人たちからですか」。 **26** 彼が，「よその人たちからです」と言うと，イエスはこう言われた。「そうであれば，子たちは税を課されていないのです。 **27** しかし，彼らをつまずかせないために，あなたは海に行き，釣り針を投じて，最初に上がる魚を取りなさい。その口を開けば，あなたはスタテル硬貨一つを見つけるでしょう。それを取って，わたしとあなたのために彼らに与えなさい」。

18 その時，弟子たちがイエスの近くに来て，「天の王国ではいったいだれが一番偉いのですか」と言った。 **2** そこで[イエス]は，ひとりの幼子を自分のもとに呼び，彼らの真ん中に立たせて， **3** こう言われた。「あなた方に真実に言いますが，身を転じて幼子のようにならなければ，あなた方は決して天の王国に入れません。 **4** それゆえ，だれでもこの幼子のように謙遜になる者が，天の王国において最も偉大な者なのです。 **5** そして，だれでも，わたしの名によってこのような幼子一人を迎える者は，わたしを[も]迎えるのです。 **6** しかし，わたしに信仰を置くこれら小さな者の一人をつまずかせるのがだれであっても，その者にとっては，ろばの回すような臼石を首にかけられて，広い大海に沈められるほうが益になります。

7 「つまずかせるもののゆえに，世は災いです！　もとより，つまずかせるものが来ることはやむを得ませんが，つまずかせるものが来るその経路となる人は災いです！ **8** そこで，もしあなたの手か足があなたをつまずか

第17章
ア マル 9:25
イ マタ 8:13; マタ 9:22; マタ 15:28; ヨハ 4:52
ウ マル 9:28
エ マタ 21:21; マル 11:23; ルカ 17:6; コI 13:2
オ サII 24:14; マタ 20:18; マル 9:31; ルカ 9:44
カ マタ 16:21; マタ 28:6
キ マル 9:32; ルカ 9:45
ク 出 30:13; 出 38:26

第二欄
ア ロマ 14:13; コI 8:13; コI 10:32; コII 6:3
イ マル 12:17; ロマ 13:7

第18章
ウ マル 9:34; ルカ 9:46; ルカ 22:24
エ マル 9:36
オ マタ 19:14; コI 14:20; ペテI 2:2
カ ルカ 18:17
キ マタ 20:26; マタ 23:12; ルカ 14:11; ルカ 22:26; ヤコ 4:10
ク 箴 15:33; ルカ 9:48; ペテI 5:5
ケ マル 9:37
コ 啓 18:21
サ マル 9:42; ルカ 17:2
シ マタ 26:24
ス ルカ 17:1

せているなら，それを切り離して捨て去りなさい。[ア]二つの手または二つの足をつけて永遠の火に[イ]投げ込まれるよりは，不具または足の不自由なまま命に入るほうが，あなたにとって良いのです。 **9** また，もしあなたの目があなたをつまずかせているなら，それをえぐり出して捨て去りなさい。二つの目をつけて火の燃えるゲヘナに投げ込まれるよりは，片目で命に入るほうが，あなたにとって良いのです。[ウ] **10** あなた方はこれら小さな者の一人をも侮ることがないようにしなさい。あなた方に言いますが，天にいる彼らのみ使いたち[エ]は，天におられるわたしの父のみ顔を常に見守っているのです。[オ] **11** ――

12「あなた方はどう考えますか。ある人が百匹の羊を持つようになり，そのうちの一匹が迷い出るなら，[カ]その人は九十九匹を山に残し，迷い出ているものを捜しに出かけないでしょうか。[キ] **13** そして，うまくそれを見つけるなら，あなた方にはっきり言いますが，その人は迷い出なかった九十九匹のこと以上にその[羊]のことを歓ぶのです。[ク] **14** 同じように，これら小さな者の一人が滅びるのは，天におられるわたしの父にとって願わしいことではありません。[ケ]

15「さらに，もしあなたの兄弟が罪を犯したなら，行って，ただあなたと彼との間でその過ちを明らかにしなさい。[コ]彼があなた[の述べること]を聴くなら，あなたは自分の兄弟を得たのです。[サ] **16** しかし，もし彼が聴かないなら，あなたと一緒にあと一人か二人を連れて行きなさい。一切のことが二人または三人の証人の口によって確証されるためです。[ア] **17** もし彼がそれらの人たち[の述べること]を聴かないなら，会衆に話しなさい。もし会衆[の告げること]にさえ聴かないなら，その人を，あなたにとって，諸国民の者[イ]また収税人のような者としなさい。[ウ]

18「あなた方に真実に言いますが，何であれあなた方が地上で縛るものは天において縛られたものであり，何であれあなた方が地上で解くものは天において解かれたものです。[エ] **19** 再びあなた方に真実に言いますが，地上にいるあなた方のうちの二人が，どんなことでも自分たちの請い願うべき重要な事柄について同意するなら，天におられるわたしの父によって，それはその[二人]のためにそのようになるのです。[オ] **20** 二人か三人がわたしの名において共に集まっているところには，[カ]わたしもその中にいるからです」。[キ]

21 その時ペテロが寄って来て，こう言った。「主よ，兄弟がわたしに罪をおかすとき，わたしはその人を何回許すべきでしょうか。[ク]七回までですか」。[ケ] **22** イエスは彼に言われた，「あなたに言いますが，七回まででではなく，七十七回までです。[コ]

23「それゆえ，天の王国は，自分の奴隷たちとの勘定を清算しようとした人，[サ][つまりそのような]王のようになりました。[シ] **24** 清算をし始めると，[王]に一万タラント[＝60,000,000デナリ]

第18章

ア マタ 5:29　マル 9:43　コロ 3:5
イ マタ 25:41
ウ マタ 5:22　マタ 5:29　マル 9:47　ロマ 8:13
エ 使徒 12:15　ヘブ 1:14
オ ルカ 1:19
カ ペテI 2:25
キ ルカ 15:4
ク ルカ 15:6
ケ ルカ 15:7　ペテII 3:9
コ レビ 19:17　箴 25:9　ルカ 17:3
サ ヤコ 5:20

第二欄

ア 申 19:15　ヨハ 8:17　コII 13:1　テモI 5:19　ヘブ 10:28
イ ヨハ 18:28　使徒 10:28　使徒 11:3
ウ ロマ 16:17　コI 5:11
エ マタ 16:19　ヨハ 20:23
オ マル 11:24　ヨハ 14:13　ヨハ 16:24　ヨハI 3:22　ヨハI 5:14
カ コI 5:4
キ マタ 28:20
ク 箴 19:11
ケ マタ 6:12
コ マル 11:25　ルカ 17:4　エフ 4:32　コロ 3:13
サ ロマ 14:12
シ マタ 22:2

借りている男が連れて来られました。 **25** ところが彼には[それを]返す資力がなかったので，主人は，彼とその妻および子供たち，また彼が持つすべてのものを売って支払いをするように命じました。 **26** そこで，奴隷はひれ伏して敬意をささげながら，『わたしのことをご辛抱ください。すべてをお返ししますから』と言いました。 **27** すると，その奴隷の主人は哀れに思って彼を放免し，その負債を取り消してやりました。 **28** ところが，その奴隷は出て行って，自分に百デナリを借りている仲間の奴隷の一人を見つけました。そして彼を捕まえて，その首を絞めながら，『借りているものをみんな返せ』と言ったのです。 **29** それで，仲間の奴隷はひれ伏して懇願しはじめ，『わたしのことを辛抱してください。返しますから』と言いました。 **30** しかし彼は応じようとせず，去って行って，借りているものを返すまで獄に入らせてしまいました。 **31** それで，起きた事柄を見たとき，彼の仲間の奴隷たちは非常に悲しみ，出かけて行って，起きた事柄をみな主人に明らかにしました。 **32** そこで主人は彼を呼び寄せて言いました，『邪悪な奴隷よ，あなたがわたしに懇願したとき，わたしはあの負債をすべて取り消してあげた。 **33** わたしがあなたに憐れみをかけたように，今度はあなたが仲間の奴隷に憐れみをかけるべきではなかったのか』。 **34** そうして，憤った主人は，借りているもののすべてを返すまで，彼を牢番たちに引き渡しました。 **35** もしあなた方各自が，自分の兄弟を心から許さないなら，わたしの天の父もあなた方をこれと同じように扱われるでしょう」。

19 さて，これらの言葉を[語り]終えてから，イエスはガリラヤを出発し，ヨルダンを越えてユダヤの国境地方に来られた。 **2** また，大群衆が彼のあとに従い，[イエス]はそこでその人々[の病]を治された。

3 すると，パリサイ人たちがそのもとにやって来て，何とか誘惑しようとして，こう言った。「人が自分の妻を離婚することは，どんな根拠による場合でも許されるのですか」。 **4** [イエス]は答えて言われた，「あなた方は読まなかったのですか。人を創造された方は，これを初めから男性と女性に造り， **5** 『このゆえに，人は父と母を離れて自分の妻に堅く付き，二人は一体となる』と言われたのです。 **6** したがって，彼らはもはや二つではなく，一体です。それゆえ，神がくびきで結ばれたものを，人が離してはなりません」。 **7** 彼らは言った，「では，なぜモーセは，離縁証書を与えて[妻を]離婚することを規定したのですか」。 **8** [イエス]は彼らに言われた，「モーセは，あなた方の心のかたくなさを考え，妻を離婚することであなた方に譲歩したのであり，初めからそうなっていたわけではありません。 **9** あなた方に言いますが，だれでも，淫行以外の理由で妻を離婚して別の女と結婚する者は，姦淫を犯すのです」。

第18章
ア 出 21:7; レビ 25:39; 王II 4:1; ネヘ 5:8
イ ルカ 7:42
ウ ヨハI 1:9
エ ルカ 7:41
オ マタ 18:26
カ レビ 5:1
キ イザ 55:7
ク マタ 6:12; マタ 7:12; ヤコ 2:13
ケ マタ 22:7

第二欄
ア 箴 21:13; マタ 6:14; マル 11:25; ルカ 17:3; エフ 4:32
イ ヨブ 34:11; 詩 62:12; 箴 24:12; ロマ 2:6

第19章
ウ マル 10:1; ヨハ 10:40
エ マタ 12:15; マタ 14:14; マタ 15:30; ルカ 5:15
オ 申 24:1; マタ 16:1; マル 10:2
カ 創 1:27; 創 5:2; マル 10:6
キ マル 10:7; エフ 5:31
ク 創 2:24
ケ マル 10:9; コI 7:11
コ 申 24:1; マタ 5:31
サ マル 10:5
シ 創 2:24
ス マラ 2:14; マタ 5:32; マル 10:11; ルカ 16:18; ロマ 7:3; コI 7:10; ヘブ 13:4

10 弟子たちが彼に言った，「妻に対して男の立場がそのようなものであれば，結婚することは勧められません」。**11** ［イエス］は彼らに言われた，「すべての人がそのことばを受け入れるわけではなく,ただその賜物を持つ人たちだけ［がそうします］。**12** 母の胎からそのように生まれついた閹人があり，人によって閹人にされた閹人があり，天の王国のゆえに自らを閹人とした閹人がいるのです。それを受け入れることのできる人は，受け入れなさい」。

13 その時,幼子たちが彼のところに連れて来られた。手をその上に置いて祈りをしていただくためであった。ところが弟子たちは彼らをたしなめた。**14** しかしイエスはこう言われた。「幼子たちを構わずにおき，わたしのところに来ることを妨げるのをやめなさい。天の王国はこのような者たちのものだからです」。**15** こうして,手をその上に置いてから,そこを去って行かれた。

16 さて，見よ，ある人が彼のところに来て，こう言った。「師よ，永遠の命を得るために，わたしはどんな善いことを行なわなければならないでしょうか」。**17** ［イエス］は彼に言われた，「なぜあなたは善いことについてわたしに尋ねるのですか。善い方はお一人だけなのです。しかし，命に入りたいと思うならば，おきてを絶えず守り行ないなさい」。**18** 彼は言った，「どの［おきて］ですか」。イエスは言われた，「ほかでもない,あなたは殺人をしてはならない,姦淫を犯してはならない,盗んではならない，偽りの証しをしてはならない，**19** ［あなたの］父と母を敬いなさい，そして，隣人を自分自身のように愛さねばならない」。**20** その青年は言った，「わたしはそれらをみな守ってきました。まだ何が足りないのですか」。**21** イエスは言われた，「完全でありたいと思うなら,行って,自分の持ち物を売り，貧しい人たちに与えなさい。そうすれば，天に宝を持つようになるでしょう。それから,来て,わたしの追随者になりなさい」。**22** このことばを聞くと，青年は悲嘆して去って行った。多くの資産を有していたからである。**23** しかしイエスは弟子たちにこう言われた。「あなた方に真実に言いますが，富んだ人が天の王国に入るのは難しいことでしょう。**24** 再びあなた方に言いますが，富んだ人が神の王国に入るよりは，らくだが針の穴を通るほうが易しいのです」。

25 それを聞くと，弟子たちは非常な驚きを表わして，「いったいだれが救いを得られるのでしょうか」と言った。**26** イエスは彼らの顔をまともに見て言われた，「人にとってこれは不可能でも，神にとってはすべてのことが可能です」。

27 その時ペテロが答えて言った，「ご覧ください，わたしたちはすべてのものを後にして，あなたに従ってまいりました。実際のところ，わたしたちのためには何があるのでしょうか」。**28** イエスは彼らに言われた，「あなた方に真実に言いますが，再創造のさ

第19章

ア コI 7:8; コI 7:38; コI 7:40
イ コI 7:7
ウ 申 23:1; イザ 56:3
エ コI 7:32; コI 7:38; コI 9:5
オ マル 10:13; ルカ 18:15
カ マタ 18:3; マル 10:14; ルカ 18:16
キ マル 10:16
ク マタ 19:29; マル 10:17; ルカ 10:25; ルカ 18:18
ケ マル 10:18
コ レビ 18:5; ルカ 10:28; ルカ 18:20
サ ルカ 10:26
シ 出 20:13; 申 5:17; ロマ 13:9
ス 出 20:14; 申 5:18

第二欄

ア 出 20:15; 申 5:19
イ 出 20:16; 申 5:20
ウ 出 20:12; 申 5:16
エ レビ 19:18; マタ 22:39; マル 12:31; ルカ 10:27
オ マタ 6:20
カ ルカ 12:33; ルカ 18:22; フィ 3:7
キ 詩 62:10; マル 10:22; ルカ 18:23
ク マル 10:23; ルカ 18:24; テモI 6:10
ケ マル 10:25; ルカ 18:25
コ マル 10:26
サ 創 18:14; ヨブ 42:2; エレ 32:17; ゼカ 8:6 脚注,70訳; ルカ 18:27
シ マル 10:28; ルカ 5:11; ルカ 18:28; フィ 3:8

い，人の子が自分の栄光の座に座るときには，わたしに従ってきたあなた方自身も十二の座に座り，イスラエルの十二の部族を裁くでしょう。[ア] **29** そして，わたしの名のために，家，兄弟，姉妹，父，母，子供，あるいは地所を後にした者は皆，その幾倍も受け，また永遠の命を受け継ぐでしょう。[イ]

30「しかし，多くの最初の者が最後に，最後の者が最初になるでしょう。[ウ]

20「というのは，天の王国は，自分のぶどう園[エ]に働き人を雇うため朝早く出かけた人，[つまりそのような]家あるじのようだからです。 **2** 彼は，働き人たちと一日一デナリ[オ]ということで合意すると，彼らを自分のぶどう園に送り込みました。 **3** 第三時[カ]ごろにも出て行き，ほかの者たちが仕事をしないで市の立つ広場[キ]に立っているのを見ました。 **4** そこでその人たちに言いました，『あなた方もぶどう園に行きなさい。何でも正当なものを上げますから』。 **5** それで彼らは出かけて行きました。[家あるじ]は，第六時[ク]と第九時[ケ]ごろにも出て行って，同じようにしました。 **6** 最後に，第十一時ごろに出て行き，ほかの者たちが立っているのを見つけました。それで彼らに言いました，『なぜあなた方は仕事をしないで一日中ここに立っていたのか』。 **7** 彼らは言いました，『だれもわたしたちを雇ってくれなかったからです』。[家あるじ]は言いました，『あなた方もぶどう園に行きなさい』。[コ]

8「夕方になったとき，[サ]ぶどう園の主人は管理の者に言いました，『働き人たちを呼んで，賃金を払いなさい。[ア] 最後の者から始めて順に最初の者にまでゆきなさい』。 **9** 第十一時の者たちが来て，各々一デナリを受けました。 **10** それで，最初の者たちが来たとき，自分たちはもっと受けるものと考えました。ところが，彼らもやはり一デナリの割で支払いを受けました。 **11** それを受けると，彼らは家あるじ[イ]に向かってつぶやきはじめ， **12**『これら最後の者は一時間働いただけだ。それなのに，あなたは彼らを，一日の重荷と焼けつく暑さに耐えたわたしたちと同等にした！』と言いました。 **13** しかし家あるじは彼らの一人に答えて言いました，『君，わたしはあなたに何も不当なことはしていない。あなたはわたしと一デナリで合意したではないか。[ウ] **14** あなたの分を受け取って，行きなさい。わたしはこの最後の者にもあなたと同じように与えたいのだ。[エ] **15** わたしが自分のもので自分の望むことを行なってもよいではないか。それとも，わたしが善良なので，[オ]あなたの目はよこしまになるのか』。[カ] **16** このように，最後の者が最初に，最初の者が最後になるでしょう」。[キ]

17 さて，エルサレムに上ろうとするにあたり，イエスは十二弟子だけを連れて行き，[ク]その途中で彼らにこう言われた。 **18**「ご覧なさい，わたしたちはエルサレムに上って行きます。そして，人の子は祭司長や書士たちのもとに引き渡され，彼らはこれを死罪に定

第19章
ア ダニ 7:14 マタ 20:21 マタ 25:31 ルカ 18:29 ルカ 22:30 コI 6:2 啓 20:4
イ マル 10:30 ルカ 18:29 ルカ 18:30 ヘブ 10:34
ウ マタ 20:16 マル 10:31 ルカ 13:30

第20章
エ イザ 5:1 マタ 21:33
オ 啓 6:6
カ マル 15:25 使徒 2:15
キ 使徒 17:17
ク マル 15:33 ヨハ 4:6
ケ マタ 27:45
コ ヨハ 15:8
サ 裁 19:16

第二欄
ア レビ 19:13 申 24:15
イ マタ 13:27
ウ マタ 20:2
エ ヨハ 17:2
オ ペテI 2:3
カ 申 15:9 マタ 6:23 マル 7:22
キ マタ 19:30 マル 9:35 マル 10:31 ルカ 13:30
ク マル 10:32 ルカ 18:31

め[ア]，19 ついで，これを愚弄し，むち打ち，かつ杭につけるために諸国民[の者たち]に引き渡すでしょう[イ]。そして，三日目に彼はよみがえらされます[ウ]」。

20 その時，ゼベダイの息子たちの[エ]母がその息子たちと共に近づき，敬意をささげながら何事かを彼に求めた[オ]。21 [イエス]は彼女に言われた，「あなたは何を望むのですか」。彼女は言った，「これらわたしの二人の息子が，あなたの王国で，一人はあなたの右に，一人はあなたの左に座るようお申しつけください[カ]」。22 イエスは答えて言われた，「あなた方は自分が何を求めているかを知っていません。あなた方は，わたしが飲もうとしている杯[キ]を飲むことができますか」。彼らは，「できます」と言った。23 [イエス]は彼らに言われた，「確かにあなた方はわたしの杯を飲むでしょう[ク]。しかし，わたしの右また左に座るこのことは，わたしの授けることではなく，わたしの父によってそれが備えられている人たちのものです[ケ]」。

24 このことについて聞くと，ほかの十人はその二人の兄弟のことで憤慨した[コ]。25 しかしイエスは，彼らを自分のところに呼んでこう言われた。「あなた方は，諸国民の支配者たちが人々に対して威張り，偉い者たちが人々の上に権威を振るうことを知っています[サ]。26 あなた方の間ではそうではありません[シ]。かえって，だれでもあなた方の間で偉くなりたいと思う者はあなた方の奉仕者でなければならず[ス]，27 また，だれでもあなた方の間で第一でありたいと思う者はあなた方の奴隷でなければなりません[ア]。28 ちょうど人の子が，仕えてもらうためではなく，むしろ仕え[イ]，自分の魂を，多くの人と引き換える贖いとして与えるために来た[ウ]のと同じです」。

29 さて，一行がエリコを出る時[エ]，大群衆が彼のあとに従った。30 すると，見よ，二人の盲人が道路のわきに座っていたが，イエスがそばを通っておられることを聞くと，「主よ，わたしたちに憐れみをおかけください，ダビデの子よ！」と叫んだ[オ]。31 ところが群衆は，黙っているようにと彼らに厳しく言った。けれども彼らはいよいよ大声で叫び，「主よ，わたしたちに憐れみをおかけください，ダビデの子よ！」と言った[カ]。32 それでイエスは止まり，彼らに呼びかけて言われた，「わたしに何をして欲しいのですか」。33 彼らは，「主よ，わたしたちの目が開くようにしてください」と言った[キ]。34 イエスは哀れに思い，彼らの目にお触れになった[ク]。すると，彼らはすぐに見えるようになり，[イエス]のあとに従った[ケ]。

21 さて，彼らがエルサレムに近づき，オリーブ山にあるベテパゲに着くと，イエスはさっそく二人の弟子を遣わして[コ]，2 こう言われた。「行って，向こうに見えるあの村に入りなさい。そうすれば，あなた方はすぐに，一頭のろばがつながれ，それと一緒に子ろばがいるのを見つけるでしょう。それらをほどいてわたしのところに連れ

第20章

ア マタ 16:21 ルカ 9:22
イ マタ 27:31 ヨハ 19:1
ウ マタ 17:23 マタ 28:6 マル 10:34 ルカ 18:33 使徒 10:40 コI 15:4
エ マタ 4:21 マタ 27:56
オ マル 10:35
カ マタ 19:28 マル 10:37
キ マタ 26:39 マル 14:36 ヨハ 18:11
ク 使徒 12:2 ロマ 8:17 コII 1:7 啓 1:9
ケ マル 10:40
コ マル 10:41 ルカ 22:24
サ コI 2:6 コII 1:24
シ ペテI 5:3
ス マタ 18:4 マタ 23:11 マル 10:43 ルカ 22:26

第二欄

ア マル 9:35 マル 10:44
イ ルカ 22:27 ヨハ 13:14 フィ 2:7
ウ レビ 4:21 イザ 53:11 テモI 2:6 テト 2:14 ヘブ 9:28
エ マル 10:46 ルカ 18:35
オ マタ 9:27 マタ 15:22 マル 10:47 ルカ 18:38
カ ルカ 18:39
キ ルカ 18:41
ク マタ 9:29
ケ マル 10:52 ルカ 18:43

第21章

コ マル 11:1 ルカ 19:29

て来なさい[ア]。 **3** そして，だれかが何か言うなら，『主がこれらをご入り用なのです』と言わねばなりません。そうすれば，彼はすぐにそれをよこすでしょう」。

4 これは，預言者を通して語られたことが成就するため実際に起きたのである。こう言われていた。**5**「シオンの娘に告げよ，『見よ，あなたの王があなたのもとに来る[イ]。気質の温和な者であり[ウ]，ろばに乗って，それも，駄獣の子なる子ろばに乗って[エ]』」。

6 それで弟子たちは出かけて行き，イエスが命じたとおりに行なった。**7** こうしてろばとその子ろばを連れて来て，その上に自分たちの外衣を置き，次いで[イエス]がその上に座られた[オ]。**8** 群衆の多くは自分の外衣を道路に敷き[カ]，他の者は木の枝を切り落として道路に敷いていった[キ]。**9** 群衆は，彼の前を行く者も，あとに従う者も，こう叫びつづけた。「救いたまえ[ク]，ダビデの子を[ケ]！　エホバのみ名によって来るのは祝福された者[コ]！　彼を救いたまえ，上なる高き所にて[サ]！」

10 さて，彼がエルサレムに入ると[シ]，市全体は「これはだれなのか」と言って騒ぎ立った。**11** 群衆は，「これは預言者[ス]イエス，ガリラヤのナザレから来た方だ！」と告げていった。

12 それからイエスは神殿の中に入り，神殿で売り買いしていた者たちをみな追い出し，両替屋の台と，はとを売っていた者たちの腰掛けを倒された[セ]。**13** そしてこう言われた。「『わたしの家は祈りの家と呼ばれるであろう[ア]』と書いてあるのに，あなた方はそれを強盗の洞くつとしている[イ]」。 **14** また，神殿の中で，盲人や足なえの人たちがやって来たので，その人たちをお治しになった。

15 祭司長と書士たちは，彼の行なった驚嘆すべき事柄[ウ]，そして，神殿の中で，「救いたまえ[エ]，ダビデの子を[オ]！」と叫んでいる少年たちを見て憤慨し，**16**「これらの者たちの言っていることが聞こえるか」と彼に言った。イエスは彼らに言われた，「はい。あなた方は，『みどりごや乳飲み子の口から，あなたは賛美を備えられた[カ]』とあるのを読んだことがないのですか[キ]」。 **17** そうして，彼らをあとに残したまま，市の外に出てベタニヤに行き，そこでその夜を過ごされた[ク]。

18 朝早く市に戻って行く途中，[イエス]は飢えを覚えられた[ケ]。 **19** そして，道路のそばにある一本のいちじくの木を見つけて，そのもとに行かれたが，それにはただ葉のほかには何も見あたらなかった[コ]。それで，「もうお前からは永久に実が出ないように[サ]」と言われた。すると，そのいちじくの木はたちどころに枯れてしまった。 **20** しかし，弟子たちはこれを見て不思議に思い，「いちじくの木がたちどころに枯れたのはどうしてですか」と言った[シ]。 **21** イエスは答えて言われた，「あなた方に真実に言いますが，ただ信仰を抱いて疑うことさえないなら[ス]，あなた方は，わたしがこのいちじくの木に

第21章

ア マル 11:2; ルカ 19:30
イ イザ 62:11; ヨハ 12:15
ウ マタ 11:29
エ ゼカ 9:9
オ 王I 1:38; ルカ 19:35; ヨハ 12:14
カ 王II 9:13; ルカ 19:36
キ 王I 1:40; ヨハ 12:13
ク 詩 118:25
ケ マタ 9:27; マタ 21:15
コ 詩 118:26; マタ 23:39; ルカ 13:35; ヨハ 5:43; ヨハ 12:13
サ ルカ 2:14
シ マル 11:11
ス マタ 21:46; ルカ 7:16; ルカ 24:19
セ マル 11:15; ルカ 19:45; ヨハ 2:15

第二欄

ア 代II 6:33; イザ 56:7
イ エレ 7:11; マル 11:17; ルカ 19:46; ヨハ 2:16
ウ マル 11:18
エ 詩 118:25
オ マタ 21:9
カ 詩 8:2
キ ルカ 6:3
ク マル 11:11; ルカ 21:37; ヨハ 11:1
ケ マル 11:12
コ マル 11:13; ルカ 13:6
サ マタ 3:10
シ マル 11:21
ス ヤコ 1:6

行なったようなことができるだけでなく，この山に，『持ち上がって海に落ちよ』と言ったとしても，そのこともまた起きるのです。 **22** そしてあなた方は，信仰を抱いて祈り求めるものすべてを受けるのです」。

23 さて，神殿に入られると，祭司長と民の年長者たちが，[イエス]の教えておられるところにやって来て，「どんな権威でこうしたことをするのか。そして，だれがあなたにこの権威を与えたのか」と言った。 **24** イエスは答えて彼らに言われた，「わたしも，あなた方に一つのことを尋ねます。あなた方がわたしにそれを言うなら，わたしもあなた方に，どんな権威でわたしがこれらのことを行なうかを言いましょう。 **25** ヨハネによるバプテスマ，それはどこから出たものでしたか。天からでしたか，それとも人からでしたか」。ところが，彼らは互いに論じはじめて，こう言った。「我々が，『天から』と言えば，彼は，『では，なぜ彼を信じなかったのか』と言うだろう。 **26** だが，『人から』と言えば，我々にとっては群衆が怖い。彼らは皆ヨハネを預言者と見ているからだ」。 **27** それで彼らは，イエスに対する答えとして，「わたしたちは知らない」と言った。そこで[イエス]は彼らに言われた，「わたしも，どんな権威で自分がこれらのことを行なうかを，あなた方には言いません。

28 「あなた方はどう考えますか。ある人に二人の子供がいました。彼は一番目の者のところに行って，『子供よ，今日，ぶどう園に行って働きなさい』と言いました。 **29** この者は答えて，『[行き]ます，[父上]』と言いましたが，出かけて行きませんでした。 **30** 二番目の者に近づいて，彼は同じことを言いました。この者は答えて，『[行き]ません』と言いました。後ほど彼は後悔して出かけて行きました。 **31** この二人のうち，どちらが父の意志を行ないましたか」。彼らは，「後の者です」と言った。イエスは彼らに言われた，「あなた方に真実に言いますが，収税人や娼婦たちがあなた方より先に神の王国に入りつつあるのです。 **32** ヨハネが義の道をもってあなた方のところに来たのに，あなた方は彼を信じなかったからです。ところが，収税人や娼婦たちは彼を信じました。あなた方は，[それを]見ながら，あとから後悔して彼を信ずるようにはなりませんでした。

33 「別の例えを聞きなさい。ある人，つまり家あるじがいました。その人はぶどう園を設け，その周りに柵を巡らし，その中にぶどうの搾り場を掘り，塔を立て，それを耕作人たちに貸し出して，外国へ旅行に出ました。 **34** 実りの季節が巡って来たとき，彼は自分の実りを得ようとして耕作人のもとに奴隷たちを派遣しました。 **35** ところが，耕作人たちは彼の奴隷たちを捕まえ，ひとりを打ちたたき，もうひとりを殺し，もうひとりを石打ちにしました。 **36** 彼は再びほかの奴隷を最初より大ぜい派遣しました。しかし彼らはこれら

第21章

ア マタ 17:20 ルカ 17:6 コI 13:2
イ マル 11:24 ルカ 11:9 ヨハ 14:13 ヤコ 1:5 ヨハI 3:22
ウ マル 11:27 ルカ 20:1
エ 出 2:14 ルカ 20:2 ヨハ 2:18 使徒 4:7
オ マル 11:29
カ ルカ 20:4 ヨハ 1:33
キ マタ 21:32 マル 11:31 ルカ 7:30
ク マタ 14:5 マタ 21:46
ケ マル 11:32 ルカ 20:6
コ ルカ 20:8
サ ルカ 15:11

第二欄

ア マタ 7:21 ルカ 6:46
イ 箴 24:32
ウ ルカ 18:14
エ マタ 21:25 ルカ 7:30
オ ヨハ 7:48
カ マル 2:15 ルカ 3:12 ルカ 7:29
キ マタ 20:1
ク イザ 5:2 エレ 2:21
ケ マル 12:1 ルカ 20:9
コ ネヘ 9:26 マタ 22:6 ルカ 20:10

にも同じことをしたのです[ア]。 **37** 最後に彼は，『わたしの息子なら尊敬するだろう』と言って，自分の息子を彼らのもとに派遣しました。 **38** その息子を見ると，耕作人たちは互いに言いました，『これは相続人[イ]だ。さあ，こいつを殺してその相続財産を手に入れよう！』[ウ] **39** そうして彼を捕まえ，ぶどう園から追い出して殺してしまったのです[エ]。 **40** それで，ぶどう園の持ち主が来るとき，これらの耕作人をどうするでしょうか」。 **41** 彼らは言った，「その者たちは悪らつですから，惨めな滅びをもたらし[オ]，そのぶどう園をほかの耕作人たち，[納める]べき時に実りを納める者たちに貸し出すでしょう」[カ]。

42 イエスは彼らに言われた，「あなた方は聖書の中で読んだことがないのですか。『建築者たちの退けたその石[キ]が主要な隅石となった[ク]。これはエホバから生じたのであり，わたしたちの目には驚嘆すべきものである』とあるのです。 **43** このゆえにあなた方に言いますが，神の王国はあなた方から取られ，その実を生み出す国民に与えられるのです[ケ]。 **44** また，この石の上に落ちる人は粉々になるでしょう。これがその上に落ちる人は，みじんに砕かれるでしょう」[コ]。

45 さて，祭司長とパリサイ人たちは，[イエス]の例えを聞いた時，自分たちについて話しているのだということに気づいた[サ]。 **46** しかし，彼を捕らえようとしながらも，群衆を恐れた。[群衆]は彼を預言者と見ていたからである[シ]。

第21章

ア 代II 36:15 / マル 12:5 / 使徒 7:52 / テサI 2:15 / ヘブ 11:37
イ ヘブ 1:2
ウ ルカ 20:14
エ マタ 27:18 / マル 12:8 / 使徒 2:23 / 使徒 3:15 / ヘブ 13:12
オ ゼカ 12:2
カ マル 12:9 / ルカ 20:16 / 使徒 18:6
キ 詩 118:22 / ペテI 2:7
ク イザ 28:16 / マル 12:10 / ルカ 20:17 / 使徒 4:11 / ロマ 9:33 / エフ 2:20
ケ マタ 8:12 / マタ 22:9 / ヘブ 8:9
コ イザ 8:14 / ダニ 2:34 / ダニ 2:44 / ルカ 20:18 / ペテI 2:8
サ ルカ 20:19
シ マタ 21:11 / マル 12:12 / ヨハ 7:32 / ヨハ 7:40

第二欄

第22章

ア ルカ 14:16
イ 創 29:22 / マタ 9:15 / 啓 19:9
ウ ヨハ 13:20
エ ルカ 14:17
オ マタ 21:36
カ 裁 14:10
キ 啓 19:9
ク ルカ 14:18
ケ マタ 21:35 / マタ 23:37 / テサI 2:15
コ ダニ 9:26 / ルカ 19:27
サ 使徒 13:46
シ マタ 21:43 / ルカ 14:21
ス マタ 13:47
セ マル 2:15
ソ 啓 19:8

22 イエスはさらに答え，再び例えによって彼らにこう話された[ア]。 **2** 「天の王国は，自分の息子のために婚宴を設けた人[イ]，[つまりそのような]王のようになりました。 **3** 彼は，婚宴に招いておいた者たちを呼ぶため，自分の奴隷たちを遣わしましたが[ウ]，その者たちは来たがりませんでした[エ]。 **4** 再びほかの奴隷たちを遣わそうとして[オ]言いました，『招いてある者たちにこう言いなさい。「ご覧なさい，わたしは正さんを整えました[カ]。わたしの雄牛と肥えた動物はほふられ，すべての用意ができました。婚宴に来てください」[キ]』。 **5** ところが，彼らは無関心で，ある者は自分の畑に，別の者は自分の商売に出かけて行きました[ク]。 **6** しかし，ほかの者は，その奴隷たちを捕まえて不遜に扱い，それを殺してしまいました[ケ]。

7 「そこで王は憤り，自分の軍隊を送ってそれら殺人者たちを滅ぼし，彼らの都市を焼きました[コ]。 **8** それから彼は自分の奴隷たちに言いました，『婚宴はたしかに用意ができているのだが，招いておいた者たちはそれに値しなかった[サ]。 **9** それゆえ，市外に通ずる道路に行き，だれなりとあなた方の見つける者を婚宴に招きなさい』[シ]。 **10** そこで，その奴隷たちは道路に出て行き，邪悪な者も善良な者も[ス]，その見つけた者をみな集めました。こうして，婚礼の部屋は食卓について横になる者たち[セ]でいっぱいになりました。

11 「王が客を見回るために入って来たとき，結婚式の衣[ソ]をまとっていない

人をそこに見つけました。 **12** それでその人に言いました,『君,結婚式の衣を着けずにどうしてここに入って来たのか[ア]』。その人は何も言えなくなりました。 **13** そこで王は僕たちに言いました,『その手足を縛って彼を外の闇に投げ出しなさい。そこで[彼は]泣き悲しんだり歯ぎしりしたりするであろう[イ]』。

14「招かれる者は多いが,選ばれる者は少ないのです[ウ]」。

15 その時,パリサイ人たちは出かけて行き,彼をその語ることばの点でわなにかけようと相談した[エ]。 **16** そして,自分たちの弟子を,ヘロデの党派的追随者と一緒に彼のところに派遣して[オ],こう言わせた。「師よ,わたしどもは,あなたが真実な方で,神の道を真実をもってお教えになることを知っております。そしてあなたはだれをも気にされません。人の外見をご覧にならないからです[カ]。 **17** それで,どうお考えになるか,わたしどもにお話しください。カエサルに人頭税を払うことはよろしいでしょうか,よろしくないでしょうか[キ]」。 **18** しかしイエスは,彼らの邪悪さを知って,こう言われた。「なぜあなた方はわたしを試すのですか,偽善者たちよ[ク]。 **19** 人頭税の硬貨をわたしに見せなさい」。彼らはデナリを[イエス]のところに持って来た。 **20** そこで彼らにこう言われた。「これはだれの像と銘刻ですか[ケ]」。 **21** 彼らは,「カエサルのです」と言った。そこで[イエス]は言われた,「それでは,カエサルのものはカエサルに,しかし神のものは神に返しなさい[ア]」。 **22** すると,彼らは[これを]聞いて驚嘆し,彼を残して去って行った[イ]。

23 その日,復活などはないと言うサドカイ人たちがやって来て,こう尋ねた[ウ]。 **24**「師よ,モーセは,『人が子供を持たずに死ぬならば,その兄弟が彼の妻をめとって,自分の兄弟のために子孫を起こさねばならない』と言いました[エ]。 **25** さて,わたしたちのところに七人兄弟がいました。そして一番目の者は結婚して死亡し,子孫がなかったので,妻を自分の兄弟に残しました[オ]。 **26** 二番目,三番目の者も,ついには七人全部が同じようになりました[カ]。 **27** みんなの最後にその女も死にました。 **28** そうすると,復活の際,彼女はその七人のうちだれの妻なのでしょうか。みんなが彼女を得たのですから[キ]」。

29 イエスは答えて言われた,「あなた方は間違っています。聖書も神の力も知らないからです[ク]。 **30** 復活のさい,男はめとらず,女も嫁ぎません[ケ]。天にいるみ使いたちのようになるのです。 **31** 死者の復活については,神によってあなた方に語られた事柄を読まなかったのですか。こう言われました[コ]。 **32**『わたしはアブラハムの神,イサクの神,ヤコブの神である[サ]』。この方は死んだ者の神ではなく,生きている者の[神]なのです[シ]」。 **33** [これを]聞いて,群衆は彼の教えに驚き入った[ス]。

34 パリサイ人たちは,[イエス]がサドカイ人を沈黙させたことを聞いたのち,一団となってやって来た。 **35** そ

第22章

- ア エフ 4:24
- イ 詩 112:10; マタ 8:12; マタ 13:42; マタ 24:51; マタ 25:30
- ウ マタ 7:14; ルカ 13:23
- エ マル 12:13; ルカ 20:20
- オ マル 3:6; マル 12:13
- カ ルカ 20:21; ヨハ 3:2
- キ マタ 17:25; ルカ 20:22
- ク マル 12:15
- ケ マル 12:16

第二欄

- ア ダニ 3:18; マラ 3:8; マル 12:17; ルカ 20:25; ルカ 23:2; ロマ 13:7
- イ ルカ 20:26
- ウ マル 12:18; ルカ 20:27; 使徒 4:2; 使徒 23:8
- エ 創 38:8; 申 25:5; ルツ 1:11; ルツ 3:13; マル 12:19
- オ ルカ 20:29
- カ マル 12:21; ルカ 20:31
- キ マル 12:23; ルカ 20:33
- ク マル 12:24
- ケ ルカ 20:35
- コ マル 12:26
- サ 出 3:6; 使徒 3:13; ヘブ 11:16
- シ ルカ 20:37; ルカ 20:38; ロマ 4:17
- ス マタ 7:28; マル 11:18

して，そのうちの一人で，律法に通じた者が，彼を試して，こう尋ねた。36「師よ，律法の中で最大のおきてはどれですか」。37［イエス］は彼に言われた，「『あなたは，心をこめ，魂をこめ，思いをこめてあなたの神エホバを愛さねばならない』。38 これが最大で第一のおきてです。39 第二もそれと同様であって，こうです。『あなたは隣人を自分自身のように愛さねばならない』。40 律法全体はこの二つのおきてにかかっており，預言者たちもまたそうです」。

41 さて，パリサイ人が共に集まっていた間に，イエスは彼らにこうお尋ねになった。42「あなた方はキリストについてどう考えますか。彼はだれの子ですか」。彼らは，「ダビデの［子］です」と言った。43［イエス］は彼らに言われた，「では，どうしてダビデは，霊感によって彼を『主』と呼び，44『エホバはわたしの主に，「わたしがあなたの敵たちをあなたの足の下に置くまで，わたしの右に座っていなさい」と言われた』と言っているのですか。45 それで，ダビデが彼を『主』と呼んでいるのであれば，どうして彼の子でしょうか」。46 すると，だれも，一言も彼に答えられなかった。また，その日以後は，だれもあえてそれ以上彼に質問しなかった。

23 それからイエスは群衆と弟子たちに話して，こう言われた。2「書士とパリサイ人たちはモーセの座に座っています。3 それゆえ，彼らがあなた方に告げることはみな行ない，また守りなさい。しかし，その行ないに倣ってはなりません。彼らは言いはしますが，実行しないからです。4 重い荷をくくって人の肩に載せますが，自分ではそれを指で動かそうともしません。5 すべてその行なう業は人に見せようとしてするのです。彼らは，お守りとして身に着ける［聖句］入れの幅を広げ，［衣の］房べりを大きくしているからです。6 また彼らは晩さんにおいては最も目立つ場所を，そして会堂では正面の座席を好み，7 また市の立つ広場でのあいさつや，人にラビと呼ばれることを［好み］ます。8 しかしあなた方は，ラビと呼ばれてはなりません。あなた方の教師はただ一人であり，あなた方はみな兄弟だからです。9 また，地上のだれをも父と呼んではなりません。あなた方の父はただ一人，天におられる方だからです。10 また，『指導者』と呼ばれてもなりません。あなた方の指導者はキリスト一人だからです。11 あなた方の間で一番偉い者は，あなた方の奉仕者でなければなりません。12 だれでも自分を高める者は低くされ，だれでも自分を低くする者は高められるのです。

13「偽善者なる書士とパリサイ人たち，あなた方は災いです！　あなた方は人の前で天の王国を閉ざすからです。あなた方自身が入らず，また入る途中の者が入ることをも許さないのです。14 ——

15「偽善者なる書士とパリサイ人た

第22章
ア ルカ 10:25
イ マル 12:28
ウ 申 6:5
申 10:12
ヨシ 22:5
マル 12:30
ルカ 10:27
エ レビ 19:18
マル 12:31
ルカ 10:27
コロ 3:14
ヤコ 2:8
ペテI 1:22
オ ロマ 13:10
ガラ 5:14
カ マル 12:35
キ ルカ 20:41
ヨハ 7:42
ク サII 23:2
ケ 詩 110:1
使徒 2:34
コI 15:25
ヘブ 1:13
ヘブ 10:13
コ マル 12:37
サ マル 12:34
ルカ 20:40

第23章
シ ルカ 20:45
ス マル 12:38
セ 出 18:13

第二欄
ア マラ 2:7
イ マラ 2:8
ウ マタ 11:28
使徒 15:10
エ ルカ 11:46
オ マタ 6:1
カ 申 6:8
キ 民 15:38
申 22:12
ク マル 12:39
ルカ 14:7
ルカ 14:10
ケ ルカ 11:43
コ ルカ 20:46
サ ヨブ 32:22
シ ヨハ 13:13
ス マタ 6:9
セ ペテI 5:3
ソ マタ 20:26
マル 9:35
ルカ 22:26
タ 箴 16:18
箴 29:23
チ 箴 15:33
マタ 18:4
ルカ 14:11
ロマ 12:3
エフ 4:2
ペテI 5:5
ツ マタ 16:19
テ ルカ 11:52

ち，あなた方は災いです！　あなた方は一人の改宗者を作るために海と陸を行き巡り，それができると，これを，自分に倍してゲヘナに行くべき者とするからです。

16「盲目の案内人よ，あなた方は災いです！　あなた方は，『神殿にかけて誓っても，それは何のことはない。しかし，神殿の金にかけて誓うなら，その者には務めがある』と言うのです。**17** 愚か者，また盲目の者たちよ！　金とその金を神聖にした神殿とでは，実際のところどちらが偉大なのですか。**18** また，『祭壇にかけて誓っても，それは何のことはない。しかし，その上の供え物にかけて誓うなら，その者には務めがある』と[言います]。**19** 盲目の者たちよ！　供え物とその供え物を神聖にする祭壇とでは，実際のところどちらが偉大なのですか。**20** それゆえ，祭壇にかけて誓う者は，それとその上のすべての物にかけて誓っているのです。**21** そして，神殿にかけて誓う者は，それとそこに住んでおられる方にかけて誓っているのです。**22** また，天にかけて誓う者は，神の座とそこに座しておられる方とにかけて誓っているのです。

23「偽善者なる書士とパリサイ人たち，あなた方は災いです！　あなた方は，はっか・いのんど・クミンの十分の一を納めながら，律法のより重大な事柄，すなわち公正と憐れみと忠実を無視しているからです。これらこそ行なうべきことだったのです。もっとも，それら他方の事柄も無視すべきではありません。**24** 盲目の案内人，ぶよは濾し取りながら，らくだを呑み込む者たちよ！

25「偽善者なる書士とパリサイ人たち，あなた方は災いです！　あなた方は杯と皿の外側は清めますが，その内側は強奪と節度のなさとに満ちているからです。**26** 盲目のパリサイ人よ，杯と皿の内側をまず清め，それによって外側も清くなるようにしなさい。

27「偽善者なる書士とパリサイ人たち，あなた方は災いです！　あなた方は白く塗った墓に似ているからです。それは，外面はなるほど美しく見えますが，内側は死人の骨とあらゆる汚れに満ちているのです。**28** そのように，あなた方もまた，確かに外面では義にかなった者と人に映りますが，内側は偽善と不法でいっぱいです。

29「偽善者なる書士とパリサイ人たち，あなた方は災いです！　あなた方は預言者たちの墓を建て，義人たちの記念の墓を飾りつけて，**30** こう言うからです。『我々が父祖たちの日にいたなら，彼らと共に預言者たちの血にあずかる者とはならなかっただろう』と。**31** それゆえあなた方は，自分が預言者たちを殺害した者たちの子であることを，自ら証ししているのです。**32** それなら，あなた方の父祖たちの升を満たしなさい。

33「蛇よ，まむしらの子孫よ，どうしてあなた方はゲヘナの裁きを逃れられるでしょうか。**34** このゆえに，わ

第23章
ア マタ 6:2　マタ 7:5　ルカ 12:56
イ マタ 15:14　ロマ 2:19
ウ マタ 5:34
エ 出 30:29
オ 出 29:37
カ 王I 8:13　詩 11:4　詩 26:8　詩 132:14
キ マタ 5:34
ク レビ 27:30　ルカ 11:42
ケ エレ 22:15　ヨハ 7:24
コ ホセ 6:6　ミカ 6:8　マタ 9:13　マタ 12:7
サ テモI 1:5

第二欄
ア マタ 15:14
イ レビ 11:42
ウ レビ 11:4
エ マル 7:4
オ マル 12:40
カ ヨハ 9:40
キ ルカ 11:39
ク ルカ 12:56
ケ 申 27:4　ルカ 11:44　使徒 23:3
コ ルカ 16:15
サ マタ 6:2
シ ルカ 11:47
ス ルカ 11:50
セ ルカ 11:48　使徒 7:52　ヘブ 11:37
ソ テサI 2:16
タ 創 3:15　マタ 3:7　マタ 12:34　ルカ 3:7
チ マタ 10:28　マル 12:40　ルカ 12:5

たしは今，預言者と賢い者と公に教え諭す者たち[ア]をあなた方のところに遣わします[イ]。あなた方はそのうちのある者を殺して[ウ]杭につけ，ある者を会堂でむち打ち[エ]，都市から都市へと迫害するでしょう。35 こうして，義なる[オ]アベル[カ]の血から，あなた方が聖なる所と祭壇の間で殺害した，バラキヤの子ゼカリヤの血に至るまで[キ]，地上で流された義の血すべてがあなた方に臨むのです[ク]。36 あなた方に真実に言いますが，これらのことすべてはこの世代に臨むでしょう[ケ]。

37「エルサレム，エルサレム，預言者たちを殺し[コ]，自分に遣わされた人々を石打ち[サ]にする者よ[シ] ― わたしは幾たびあなたの子供たちを集めたいと思ったことでしょう。めんどりがそのひなを翼の下に集めるかのように[ス]。しかし，あなた方はそれを望みませんでした[セ]。38 見よ，あなた方の家[ソ]はあなた方のもとに見捨てられています[タ]。39 あなた方に言いますが，『エホバのみ名によって来るのは祝福された者[チ]！』と言うときまで，あなた方は今後決してわたしを見ないでしょう」。

24 さて，イエスが[そこを]たって神殿から去って行かれるところであったが，弟子たちが神殿の建物を示そうとして近づいて来た[ツ]。2 [イエス]はそれにこたえてこう言われた。「あなた方はこれらのすべてのものを眺めないのですか。あなた方に真実に言いますが，石がこのまま石の上に残されて崩されないでいることは決してないでしょう[テ]」。

3 [イエス]がオリーブ山の上で座っておられたところ，弟子たちが自分たちだけで近づいて来て，こう言った。「わたしたちにお話しください。そのようなことはいつあるのでしょうか。そして，あなたの臨在[ア]と事物の体制の終結[イ]のしるしには何がありますか」。

4 そこでイエスは答えて言われた，「だれにも惑わされないように気を付けなさい[ウ]。5 多くの者がわたしの名によってやって来て，『わたしがキリストだ』と言って多くの者を惑わすからです[エ]。6 あなた方は戦争のこと，また戦争の知らせを聞きます。恐れおののかないようにしなさい。これらは必ず起きる事だからです。しかし終わりはまだなのです[オ]。

7「というのは，国民は国民に[カ]，王国は王国に敵対して[キ]立ち上がり，またそこからここへと食糧不足[ク]や地震[ケ]があるからです。8 これらすべては苦しみの劇痛の始まりです。

9「その時，人々はあなた方を患難に渡し[コ]，あなた方を殺す[サ]でしょう。またあなた方は，わたしの名のゆえに[シ]あらゆる国民の憎しみの的となるでしょう[ス]。10 またその時，多くの者がつまずき[セ]，互いに裏切り，互いに憎み合うでしょう[ソ]。11 そして多くの偽預言者[タ]が起こって，多くの者を惑わすでしょう[チ]。12 また不法が増すために[ツ]，大半の者の愛が冷えるでしょう[テ]。13 しか

第23章

ア マタ 10:41; マタ 13:52
イ ルカ 11:49
ウ 使徒 7:59
エ ルカ 21:12; ヨハ 16:2; 使徒 5:40; コII 11:24; テサI 2:15
オ ルカ 11:50; ルカ 11:51; 啓 18:24
カ 創 4:10; ヘブ 11:4
キ 代II 24:22
ク マタ 27:25
ケ 出 20:5
コ ルカ 13:34
サ ヘブ 11:37
シ 代II 24:21; ヨハ 8:59; テサI 2:15
ス 詩 91:4
セ ルカ 19:14
ソ 王I 9:7; エレ 12:7; エレ 22:5; マタ 21:43; ルカ 19:42
タ ルカ 21:20
チ 詩 118:26; マタ 21:9

第24章

ツ マル 13:1; ルカ 21:5
テ エレ 7:14; エレ 26:18; ミカ 3:12; マタ 22:7; ルカ 19:44

第二欄

ア マタ 24:27; マタ 24:37; マタ 24:39
イ マタ 13:39; マタ 28:20; マル 13:4; ルカ 21:7
ウ エレ 14:14; マル 13:5; ルカ 21:8; コロ 2:8; テサII 2:3
エ マタ 24:24
オ マル 13:7; ルカ 21:9
カ ハガ 2:22; マル 13:8; 啓 6:4
キ ルカ 21:10
ク 使徒 11:28; 啓 6:6
ケ マル 13:8; ルカ 21:11
コ マタ 10:17; ヨハ 15:20; 使徒 11:19; 啓 2:10
サ ヨハ 16:2; 使徒 7:59; 使徒 12:2; 啓 6:11

シ マル 13:9; ルカ 21:12; テモII 3:12; ペテI 2:21; ス マタ 10:22; ヨハ 15:21; 使徒 8:3; セ マタ 13:21; ソ マタ 10:21; タ マタ 7:15; ペテII 2:1; ヨハI 4:3; チ 使徒 20:29; テモI 4:1; ツ マタ 7:23; テモII 3:2; テ テサII 2:10。

し，終わりまで耐え忍んだ人[ア]が救われる者です[イ]。 **14** そして，王国[ウ]のこの良いたより[エ]は，あらゆる国民に対する証[オ]しのために，人の住む全地で宣べ伝えられるでしょう。それから終わり[カ]が来るのです。

15「それゆえ，荒廃をもたらす嫌悪すべきもの[キ]が，預言者ダニエルを通して語られたとおり，聖なる場所に立っているのを見かけるなら[ク]，（読者は識別力を働かせなさい，） **16** その時，ユダヤにいる者は山に逃げはじめなさい[ケ]。 **17** 屋上にいる人は，家から物を取り出そうとして下りてはならず，**18** 野にいる人は，外衣を拾おうとして家に帰ってはなりません。 **19** その日，妊娠している女と赤子に乳を飲ませている者にとっては災いになります[コ]！ **20** あなた方の逃げるのが冬期または安息日にならないように祈っていなさい。 **21** その時，世の初めから今に至るまで起きたことがなく[サ]，いいえ，二度と起きないような大患難[シ]があるからです。 **22** 実際，その日が短くされないとすれば，肉なる者はだれも救われないでしょう。しかし，選ばれた者たち[ス]のゆえに，その日は短くされるのです[セ]。

23「その時，『見よ，ここにキリストがいる[ソ]』とか，『あそこに！』とか言う者がいても，それを信じてはなりません[タ]。 **24** 偽キリスト[チ]や偽預言者[ツ]が起こり，できれば選ばれた者たちをさえ惑わそうとして[テ]，大きなしるし[ト]や不思議を行なうからです。 **25** ご覧なさい，わたしはあなた方にあらかじめ警告しました[ア]。 **26** それゆえ，人々が，『見よ，彼は荒野にいる』と言っても，出て行ってはなりません。『見よ，奥の間にいる』［と言っても］，それを信じてはなりません[イ]。 **27** 稲妻[ウ]が東の方から出て西の方に輝き渡るように，人の子の臨在もそのようだからです[エ]。 **28** どこでも死がいのある所，そこには鷲[オ]が集まっているでしょう[カ]。

29「それらの日の患難のすぐ後に，太陽は暗くなり[キ]，月[ク]はその光を放たず，星は天から落ち，天のもろもろの力は揺り動かされるでしょう[ケ]。 **30** またその時，人の子[コ]のしるしが天に現われます。そしてその時，地のすべての部族は嘆きのあまり身を打ちたたき[サ]，彼らは，人の子が力と大いなる栄光を伴い，天の雲に乗って来るのを見るでしょう[シ]。 **31** そして彼は，大きなラッパの音とともに[ス]自分の使いたちを遣わし，彼らは，四方の風から[セ]，天の一つの果てから他の果てにまで，その選ばれた者たち[ソ]を集めるでしょう。

32「では，いちじくの木から例えとしてこの点を学びなさい。その若枝が柔らかくなり，それが葉を出すと，あなた方はすぐに，夏の近いことを知ります[タ]。 **33** 同じようにあなた方は，これらのすべてのことを見たなら，彼が近づいて戸口にいる[チ]ことを知りなさい。 **34** あなた方に真実に言いますが，これらのすべての事が起こるまで，この世代[ツ]は決して過ぎ去りません。 **35** 天と地は過ぎ去るでしょう[テ]。しかしわたしの言葉は決して過ぎ去らないのです[ト]。

第24章

ア ヘブ 10:36
イ マタ 10:22
　啓 2:10
ウ ダニ 2:44
　マタ 6:10
エ イザ 52:7
　マタ 9:35
　コロ 1:23
オ マタ 28:19
　マル 13:10
　ロマ 10:18
　啓 14:6
カ 啓 16:16
　啓 19:19
キ 申 29:17
　王I 11:5
　啓 13:15
ク ダニ 9:27
　ダニ 11:31
　ダニ 12:11
　マル 13:14
ケ 創 19:17
　ルカ 21:21
コ マル 13:17
　ルカ 21:23
サ ダニ 12:1
シ 啓 7:14
ス イザ 65:8
　ペテI 2:9
セ マル 13:20
ソ マタ 24:5
　ルカ 17:23
タ ヨハI 4:1
チ ヨハI 2:18
ツ 申 13:1
　マタ 7:15
　マル 13:22
　ペテII 2:1
テ マル 13:22
ト マタ 7:22
　テサII 2:9
　啓 13:13

第二欄

ア ヨハ 13:19
イ ルカ 17:23
ウ ヨブ 37:3
エ ダニ 7:13
　ルカ 17:24
　コI 15:23
　テサI 4:15
オ ルカ 17:37
カ ヨブ 39:30
キ ヨエ 2:31
ク 啓 6:12
ケ マル 13:25
　ルカ 21:25
　啓 6:13
コ ダニ 7:13
　ルカ 21:27
サ ゼカ 12:12
　啓 1:7
シ ダニ 7:14
　マタ 26:64
　マル 13:26
ス イザ 27:13
セ マル 13:27
ソ 啓 7:3
タ マル 13:28
　ルカ 21:30
チ ヤコ 5:9
ツ マタ 23:36
テ ヘブ 1:11
ト マタ 5:18
　ルカ 21:33

36「その日と時刻についてはだれも[ア]知りません。天のみ使いたちも子も[知らず]，ただ父だけが[知っておられます][イ]。**37** 人の子の臨在はちょうどノアの日[ウ]のようだからです[エ]。**38** 洪水前のそれらの日，ノアが箱船[オ]に入る日まで[カ]，人々は食べたり飲んだり，めとったり嫁いだりしていました。**39** そして，洪水が来て彼らすべてを流し去るまで注意[キ]しませんでしたが，人の子の臨在[の時]もそのようになるのです。**40** その時二人の男が野にいるでしょう。一方は連れて行かれ，他方は捨てられるのです。**41** 二人の女が手臼をひいているでしょう[ク]。一方は連れて行かれ，他方は捨てられるのです[ケ]。**42** それゆえ，ずっと見張っていなさい。あなた方は，自分たちの主がどの日に来るかを知らないからです[コ]。

43「しかし，一つのことを知っておきなさい。家あるじは，盗人がどの見張り時に来るかを知っていたなら[サ]，目を覚ましていて，自分の家に押し入られるようなことを許さなかったでしょう。**44** このゆえに，あなた方も用意のできていることを示しなさい[シ]。あなた方の思わぬ時刻に人の子は来るからです。

45「主人が，時に応じてその召使いたちに食物を与えさせるため，彼らの上に任命した，忠実で[ス]思慮深い奴隷[セ]はいったいだれでしょうか。**46** 主人が到着して，そうしているところを見るならば，その奴隷は幸いです[ソ]。**47** あなた方に真実に言いますが，[主人]は彼を任命して自分のすべての持ち物をつかさどらせるでしょう[ア]。

48「しかし，もしそのよこしまな奴隷が，心の中で[イ]，『わたしの主人は遅れている[ウ]』と言い，**49** 仲間の奴隷たちをたたき始め，のんだくれたちと共に食べたり飲んだりするようなことがあるならば，**50** その奴隷の主人は，彼の予期していない日，彼の知らない時刻に[エ]来て，**51** 最も厳しく彼を罰し[オ]，その受け分を偽善者たちと共にならせるでしょう。そこで[彼は]泣き悲しんだり歯ぎしりしたりするのです[カ]。

25「その時，天の王国は，自分のともしび[キ]を持って花婿[ク]を迎えに出た十人の処女のようになります。**2** そのうち五人は愚か[ケ]で，五人は思慮深い者[コ]でした。**3** 愚かな者たちは自分のともしびを持ちましたが，油を携えていかず，**4** 一方，思慮深い者たちは，自分のともしびと共に，油を入れ物に入れて持って行きました。**5** 花婿が遅れている間に，彼女たちはみな頭を垂れて眠り込んでしまいました[サ]。**6** 真夜中に，『さあ，花婿だ！ 迎えに出なさい』という叫び声が上がりました[シ]。**7** そこで，それらの処女はみな起きて，自分のともしびを整えました[ス]。**8** 愚かな者たちは思慮深い者たちに言いました，『あなた方の油[セ]を分けてください。わたしたちのともしびはいまにも消えそうですから』。**9** 思慮深い者たちはこう答えました[ソ]。『わたしたちとあなた方に足りるほどはないかもしれません。むしろ，[油]を売る者たちの

第24章
ア 使徒 1:7　テサI 5:1
イ マル 13:32
ウ 創 6:11　イザ 54:9
エ マタ 24:27　ルカ 17:26
オ 創 7:7
カ ルカ 17:27　ヘブ 11:7　ペテI 3:20　ペテII 2:5
キ 創 7:23　ペテII 3:6
ク イザ 47:2
ケ ルカ 17:35
コ マタ 25:13　マル 13:33　ルカ 21:36
サ ルカ 12:39　テサI 5:2　ペテII 3:10　啓 3:3
シ マル 13:35　ルカ 12:40
ス ルカ 12:42
セ コI 4:2　ヘブ 3:5
ソ 啓 16:15

第二欄
ア マタ 25:21　ルカ 12:44
イ 伝 8:11　ヘブ 3:12
ウ ペテII 3:4
エ マタ 25:13
オ ルカ 12:46
カ 詩 112:10　マタ 8:12　マタ 25:30　ルカ 13:28

第25章
キ ルカ 12:35　フィ 2:15
ク ヨハ 3:29　啓 19:7
ケ マタ 7:26
コ マタ 7:24
サ テサI 5:6
シ マタ 24:31
ス ルカ 12:35
セ ヘブ 1:9
ソ マタ 7:24

ところに行って，自分のために買いなさい』。 **10** 彼女たちが買いに行っている間に花婿が到着し，用意のできていた処女たちは，婚宴のため彼と共に中に入りました[ア]。それから戸が閉められたのです。 **11** 後に，残りの処女たちも来て，『だんな様，だんな様，開けてください』と言いました[イ]。 **12** 彼は答えて言いました，『あなた方に真実を言いますが，わたしはあなた方を知りません[ウ]』。

13「それゆえ，ずっと見張っていなさい[エ]。あなた方は，その日もその時刻も知らないからです[オ]。

14「それはちょうど，人[カ]が外国へ旅行に出るにあたり[キ]，奴隷たちを呼び寄せて，自分の持ち物をゆだねたときのようになるのです[ク]。 **15** そして，ある者には五タラント，別の者には二タラント，さらに別の者には一タラントと，各自の能力に応じて[ケ]ひとりひとりに与えてから，外国に行きました。 **16** 五タラントを受けた者はすぐに出かけて行き，それで商売をしてさらに五[タラント]をもうけました[コ]。 **17** 二[タラント]を受けた者も同じようにしてさらに二[タラント]をもうけました。 **18** しかし，ただ一[タラント]を受けた者は，出かけて行って地面を掘り，主人の銀子を隠しておきました。

19「長い時を経たのち[サ]，その奴隷たちの主人が来て，彼らとの勘定を清算しました[シ]。 **20** それで，五タラントを受けていた者が進み出，追加の五タラントを差し出して，こう言いました。『ご主人様，わたしに五タラントをゆだねてくださいましたが，ご覧ください，わたしはさらに五タラントをもうけました[ア]』。 **21** 主人は彼に言いました，『よくやった，善良で忠実な奴隷よ[イ]！ あなたはわずかなものに忠実[ウ]であった。わたしはあなたを任命して多くのものをつかさどらせる[エ]。あなたの主人の喜び[オ]に入りなさい』。 **22** 次に，二タラントを受けていた者が進み出て，言いました，『ご主人様，わたしに二タラントをゆだねてくださいましたが，ご覧ください，わたしはさらに二タラントをもうけました[カ]』。 **23** 主人は彼に言いました，『よくやった，善良で忠実な奴隷よ！ あなたはわずかなものに忠実であった。わたしはあなたを任命して多くのものをつかさどらせる[キ]。あなたの主人の喜び[ク]に入りなさい』。

24「最後に，一タラントを受けていた者が進み出て[ケ]言いました，『ご主人様，わたしは，あなたが手厳しい方で，まかなかった所で刈り取り，あおり分けなかった所で集めることを知っておりました。 **25** それでわたしは怖くなり[コ]，行って，あなたの一タラントを地中に隠しておきました。さあ，これはあなた様のものです』。 **26** 主人は答えて言いました，『邪悪で無精な奴隷よ，わたしが自分のまかなかった所で刈り取り，あおり分けなかった所で集めることを知っていたというのか。 **27** それならあなたは，わたしの銀子を銀行家に預けておくべきだった。そうすればわたしは，到着してすぐに，自分の

第25章

ア 啓 19:9
イ ルカ 13:25 ヘブ 12:17
ウ ルカ 13:27
エ テサI 5:6 ペテI 5:8
オ マタ 24:42 マタ 24:50 マル 13:33
カ ルカ 19:12
キ マタ 21:33
ク ルカ 19:13
ケ ロマ 12:6
コ 箴 10:4
サ マタ 24:48
シ マタ 18:23 ルカ 19:15

第二欄

ア ルカ 19:16
イ ルカ 19:17
ウ 箴 28:20 ルカ 16:10
エ 箴 12:24 ルカ 12:44
オ ヘブ 12:2
カ ルカ 19:18
キ ルカ 19:19
ク ヘブ 12:2
ケ ルカ 19:20
コ 箴 26:13 ルカ 19:21 啓 21:8

ものを利息と一緒に受け取っていただろうに[ア]。

28「『だから，彼からその一タラントを取り上げて，十タラントを持っている者に与えよ[イ]。 29 すべて持っている者にはさらに与えられ，その者は満ちあふれるようになるのである。しかし，持っていない者は，その持っているものまで取り上げられるのである[ウ]。 30 それで，この何の役にも立たない奴隷を外の闇に投げ出しなさい。そこで[彼は]泣き悲しんだり歯ぎしりしたりするであろう[エ]』。

31「人の子[オ]がその栄光のうちに到来し，またすべてのみ使いが彼と共に[到来する]と[カ]，そのとき彼は自分の栄光の座に座ります[キ]。 32 そして，すべての国の民が彼の前に集められ[ク]，彼は，羊飼いが羊をやぎから分けるように，人をひとりひとり[ケ]分けます[コ]。 33 そして彼は羊を自分の右に[サ]，やぎを自分の左[シ]に置くでしょう。

34「それから王は自分の右にいる者たちにこう言います。『さあ，わたしの父に祝福された者たちよ，世の基[ス]が置かれて以来[セ]あなた方のために備えられている王国[ソ]を受け継ぎなさい[タ]。 35 わたしが飢えると，あなた方は食べる物を与え[チ]，わたしが渇くと，飲む物を与えてくれたからです。わたしがよそからの者として来ると，あなた方は温かく迎え[ツ]， 36 裸でいると[テ]，衣を与えてくれました。わたしが病気になると，世話をし，獄にいると[ト]，わたしのところに来てくれました』。 37 その時，義なる者たちはこう答えるでしょう。『主よ，いつわたしたちは，あなたが飢えておられるのを見て食べ物を差し上げたり，渇いておられるのを[見て][ア]飲む物を差し上げたりしたでしょうか[イ]。 38 いつわたしたちは，あなたがよそからの人であるのを見て温かく迎えたり，裸なのを[見て]衣を差し上げたりしたでしょうか。 39 いつわたしたちは，あなたが病気であったり獄におられたりするのを見てみもとに参りましたか』。 40 すると，王[ウ]は答えて言うでしょう，『あなた方に真実に言いますが，これらわたしの兄弟[エ]のうち最も小さな者の一人にしたのは[オ]，それだけわたしに対してしたのです[カ]』。

41「ついで彼は自分の左にいる者たちにこう言います。『のろわれた者たちよ，わたしから離れ[キ]，悪魔とその使いたち[ク]のために備えられた永遠の火に入りなさい[ケ]。 42 わたしが飢えても，あなた方は食べる物を与えず[コ]，渇いても[サ]，飲む物を与えてくれなかったからです。 43 わたしがよそからの者として来ても，あなた方は温かく迎えず，裸でいても，衣を与えてくれませんでした[シ]。病気であったり獄にいたりしても[ス]，世話をしてくれませんでした』。 44 その時，彼らもこう答えるでしょう。『主よ，いつわたしたちは，あなたが飢え，渇き，よそからの人であり，裸であり，病気であり，あるいは獄におられるのを見て，あなたに仕えませんでしたか』。 45 その時，彼はこう答えるでしょう。『あなた方に真実に言

第25章

- ア ルカ 19:23
- イ ルカ 19:24
- ウ マタ 13:12; マル 4:25; ルカ 8:18; ヨハ 15:2
- エ 詩 112:10; マタ 8:12
- オ ダニ 7:13; マタ 16:27; 使徒 1:11; 啓 1:7
- カ ゼカ 14:5; マタ 13:41; マタ 19:28
- キ 啓 3:21
- ク コII 5:10
- ケ エゼ 20:38
- コ エゼ 34:17; マタ 13:49
- サ ヨハ 10:16
- シ マタ 25:41
- ス 詩 115:15
- セ マタ 13:35; ヘブ 9:26; ペテI 1:20; 啓 13:8
- ソ テサI 2:12; 啓 5:10
- タ ロマ 8:17
- チ イザ 58:7; エゼ 18:16
- ツ ヘブ 13:2; ヨハIII 5
- テ エゼ 18:7; ヤコ 2:15
- ト テモII 1:16

第二欄

- ア マタ 10:42
- イ マタ 6:3
- ウ ルカ 19:38; 啓 17:14
- エ コII 5:20; ヘブ 2:11
- オ 箴 19:17; マタ 10:40; マル 9:41
- カ ヘブ 6:10
- キ マタ 7:23; ルカ 13:27
- ク 啓 12:9
- ケ マタ 18:8; 啓 20:10
- コ イザ 58:7; エゼ 18:16
- サ マタ 10:42
- シ エゼ 18:7; ヤコ 2:15
- ス テモII 1:16

いますが，これら最も小さな者の一人にしなかったのは[ア]，それだけわたしに対して[イ]しなかったのです[ウ]』。 **46** そして，これらの者は去って永遠の切断に入り[エ]，義なる者たちは永遠の命に入ります[オ]」。

26 さて，これらすべてを語り終えてから，イエスは弟子たちにこう言われた。 **2**「あなた方の知っているとおり，今から二日後には過ぎ越しが行なわれます[カ]。そして，人の子は杭につけられるために引き渡されるのです[キ]」。

3 その時，祭司長および民の年長者たちは，カヤファと呼ばれる大祭司[の家]の中庭に集まり[ク]， **4** うまく仕組んでイエスを捕らえ，これを殺そうと相談した[ケ]。 **5** しかし彼らは，「祭りの時はいけない。民の間に騒動が起きないようにするためだ」と言い合っていた[コ]。

6 イエスがちょうどベタニヤ[サ]でらい病人シモン[シ]の家におられた時のことであったが， **7** 雪花石こうの容器に入った高価な香油[ス]を携えた女が近づき，食卓について横になっておられた[イエス]の頭にそれを注ぎはじめた。 **8** これを見て弟子たちは憤慨し，「なぜこんな無駄なことを[セ]。 **9** これは高く売れたし，そうすれば貧しい人たちに施すこともできたのに」と言った[ソ]。 **10** イエスはこれに気づいて[タ]彼らに言われた，「なぜあなた方はこの女を困らせようとするのですか。彼女はわたしに対してりっぱな行ないをしたのです[チ]。 **11** あなた方にとって，貧しい人たちは常にいますが[ア]，わたしは常にいるわけではないからです[イ]。 **12** この女が，この香油をわたしの体に付けたのは，わたしの埋葬のための準備としてそうしたのです[ウ]。 **13** あなた方に真実に言いますが，世界中どこでもこの良いたよりが宣べ伝えられる所では，この女のしたことも，彼女の記念として語られるでしょう[エ]」。

14 その時，十二人の一人で，ユダ・イスカリオテ[オ]と呼ばれる者が，祭司長たちのところに行って， **15** こう言った。「彼を裏切ってあなた方に渡せば，わたしに何をくれますか[カ]」。彼らは銀三十枚を彼に[与えることを]定めた[キ]。 **16** それで，その時以後，彼は[イエス]を裏切って渡す良い機会をうかがいつづけた[ク]。

17 無酵母パンの最初の日[ケ]，弟子たちがイエスのところに来て，こう言った。「過ぎ越しの食事をなさるため，わたしたちがどこに準備するようお望みですか[コ]」。 **18** [イエス]は言われた，「市内に入ってこれこれの人のところに行き[サ]，こう言いなさい。師が，『わたしの定めの時が近づきました。わたしは弟子たちと共にあなたの家で過ぎ越しを祝います』と言っておられますと[シ]」。 **19** それで弟子たちはイエスが命じたとおりに行なって，過ぎ越しの用意を整えた[ス]。

20 さて，夕方になってから[セ]，[イエス]は十二弟子と共に食卓について横になっておられた[ソ]。 **21** 彼らが食べて

第25章
ア 申 23:4
　コⅡ 5:20
　ヘブ 2:11
イ 使徒 9:5
ウ ゼカ 2:8
エ ダニ 12:2
　ペテⅡ 2:10
オ ロマ 2:7

第26章
カ 出 12:14
　マル 14:1
　ルカ 22:1
　ヨハ 13:1
キ マタ 16:21
　マタ 20:19
　マタ 27:26
　マル 15:15
　ヨハ 19:16
ク マタ 26:57
　ルカ 3:2
　ルカ 22:2
　ヨハ 18:13
　ヨハ 18:24
ケ 詩 2:2
　マル 14:1
　ヨハ 11:49
コ マル 14:2
サ マタ 21:17
シ マタ 8:2
ス マル 14:3
　ヨハ 12:3
セ マル 14:4
　ヨハ 12:4
ソ マル 14:5
　ヨハ 12:5
タ ヨハ 12:6
チ マル 14:6

第二欄
ア 申 15:11
　マル 14:7
イ マタ 9:15
　ヨハ 12:8
　ヨハ 17:11
ウ マル 14:8
　ヨハ 12:7
エ マル 14:9
オ マタ 10:4
　ルカ 22:3
　ヨハ 13:2
カ マル 14:10
　ヨハ 11:57
　テモⅠ 6:10
キ 出 21:32
　ゼカ 11:12
　マタ 27:3
　マル 14:11
　ルカ 22:5
ク マル 14:11
　ルカ 22:6
ケ 出 12:18
　出 23:15
　レビ 23:6
　マル 14:12
　ルカ 22:7
コ ルカ 22:9
サ マタ 21:3
　マル 14:13
　ルカ 22:10
シ マル 14:14
　ルカ 22:11
ス マル 14:16
　ルカ 22:13
セ 申 16:6

ソ マル 14:17; ルカ 22:14。

いる間に，[イエス]はこう言われた。「あなた方に真実に言いますが，あなた方のうちの一人がわたしを裏切るでしょう」[ア]。 **22** そこで彼らはひどく悲嘆し，それぞれみんなが，「主よ，まさかわたしではありませんね」と言い始めた[イ]。 **23** [イエス]は答えて言われた，「わたしと一緒に手を鉢に浸す者，それがわたしを裏切る者です[ウ]。 **24** 確かに人の子は，自分について書かれているとおりに去って行きますが[エ]，人の子を裏切るその人[オ]は災いです[カ]！ その人にとっては,むしろ生まれてこなかったほうが良かったでしょう」。 **25** 彼をまさに裏切ろうとしていたユダが答えて言った，「ラビ，まさかわたしのことではありませんね」。[イエス]は彼に言われた，「あなた自身が[そう]言いました」。

26 彼らが食事を続けていると，イエスはパンを取り[キ]，祝とうを述べてからそれを割き[ク]，弟子たちに与えて，こう言われた。「取って，食べなさい。これはわたしの体を表わしています」[ケ]。 **27** また，杯を取り[コ]，感謝をささげてからそれを彼らに与え，こう言われた。「あなた方はみな，それから飲みなさい[サ]。 **28** これはわたしの『契約[シ]の血[ス]』を表わしており[セ]，それは，罪の許しのため[ソ]，多くの人のために[タ]注ぎ出されることになっているのです。 **29** しかしあなた方に言いますが，わたしの父の王国であなた方と共にそれの新しいものを飲むその日まで，わたしは今後決してぶどうの木のこの産物を飲みません」[ア]。 **30** 最後に，賛美[イ]を歌ってから，彼らはオリーブ山に出て行った[ウ]。

31 それからイエスは彼らにこう言われた。「今夜，あなた方は皆わたしに関してつまずくでしょう。『わたしは牧者を打つ。すると，群れの羊は散り散りになるであろう』と書いてあるからです[エ]。 **32** しかしわたしは，よみがえらされた後，あなた方に先立ってガリラヤに行きます」[オ]。 **33** しかしペテロは答えて言った，「ほかのみんながあなたに関してつまずいても，わたしは決してつまずきません[カ]！」 **34** イエスは彼に言われた，「あなたに真実に言っておきますが，今夜，おんどりが鳴く前に，あなたは三度わたしのことを否認するでしょう」[キ]。 **35** ペテロは言った，「たとえ共に死なねばならないとしても，わたしは決してあなたのことを否認したりはしません」。ほかの弟子たちもみな同じことを言った[ク]。

36 それから，イエスは彼らと共にゲッセマネと呼ばれる所[ケ]に来て，弟子たちにこう言われた。「わたしがあちらへ行って祈りをする間，ここに座っていなさい」[コ]。 **37** そして，ペテロとゼベダイの二人の子[サ]を連れて行かれたが，ご自分は非常に悲しみ，かつひどく苦悩し始められた[シ]。 **38** それから彼らにこう言われた。「わたしの魂は深く憂え悲しみ，死なんばかりです[ス]。ここにとどまって，わたしと共にずっと見張っていなさい」[セ]。 **39** そして少し進んで行き，うつ伏してこう祈られた[ソ]。「わたしの父よ，もしできることでした

第26章

ア マル 14:18 ヨハ 6:70 ヨハ 13:21
イ マル 14:19 ヨハ 13:22
ウ 詩 41:9 マル 14:20 ルカ 22:21 ヨハ 13:26
エ マタ 5:17
オ マル 14:21 ヨハ 17:12
カ 申 27:25 ルカ 22:22
キ コI 11:23
ク コI 10:16 コI 11:24
ケ マル 14:22 ルカ 22:19
コ コI 11:25
サ ルカ 22:20
シ エレ 31:31 ヘブ 7:22 ヘブ 9:20
ス 出 24:8 ゼカ 9:11
セ コI 10:16
ソ エフ 1:7 ヘブ 9:22
タ マタ 20:28 マル 14:24

第二欄

ア ルカ 22:18
イ 詩 113-118編
ウ ルカ 22:39 ヨハ 18:1
エ ゼカ 13:7 マル 14:27 ヨハ 16:32
オ マタ 28:7 マタ 28:16
カ 箴 11:2 マル 14:29
キ マル 14:30 ルカ 22:34 ヨハ 13:38
ク マル 14:31 ルカ 22:33
ケ ルカ 22:39 ヨハ 18:1
コ マル 14:32 ルカ 22:40
サ マル 5:37
シ イザ 53:3 マル 14:33
ス 詩 42:11 詩 43:5
セ マル 14:34
ソ ヘブ 5:7

ら，この杯[ア]をわたしから過ぎ去らせてください。それでも，わたしの望むとおりにではなく[イ]，あなたの望まれるとおりに[ウ]」。

40 それから弟子たちのところに来られたが，彼らが眠っているのを見て，ペテロにこう言われた。「あなた方は，わたしと共に一時間見張っていることもできなかったのですか[エ]。 **41** ずっと見張っていて[オ]絶えず祈り[カ]，誘惑に陥らないようにしていなさい[キ]。もとより，霊ははやっても，肉体は弱いのです[ク]」。 **42** ［イエス］は再び，二度目[ケ]に離れて行って，こう祈られた。「わたしの父よ，これが，わたしが飲まないでは過ぎ去ることのできないものでしたら，あなたのご意志が成るようにしてください[コ]」。 **43** それから再び来て，彼らが眠っているのをご覧になった。彼らの目は重くなっていたのである[サ]。 **44** それで彼らを残してまた離れて行き，三度目の祈りをして[シ]，もう一度同じ言葉を語られた。 **45** それから弟子たちのところに来て，こう言われた。「このような時に，あなた方は眠って休んでいる！　見よ，人の子が裏切られて罪人たちの手に渡される時刻が近づきました[ス]。 **46** 立ちなさい。行きましょう。見よ，わたしを裏切る者が近づいて来ました[セ]」。 **47** すると，［イエス］がまだ話しておられるうちに，見よ，十二人の一人であるユダ[ソ]がやって来た。そして，剣[タ]やこん棒を持ち，祭司長および民の年長者たちのもとから来た大群衆が彼と一緒であった[チ]。

48 さて，［イエス］を裏切る者は，「だれであれわたしが口づけするのがその人だ。それを拘引せよ」と言って，彼らと合図を決めてあった[ア]。 **49** それで彼はまっすぐイエスのところに寄って行き，「ラビ，こんにちは[イ]」と言って，いとも優しく口づけした[ウ]。 **50** しかしイエス[エ]は，「君，何のためにここにいるのか」と言われた。その時，彼らが進み出，イエスに手をかけて拘引した[オ]。 **51** ところが，見よ，イエスと共にいた者の一人が，手を伸ばして自分の剣を抜き，大祭司の奴隷に撃ちかかってその耳を切り落とした[カ]。 **52** その時イエスは彼に言われた，「あなたの剣を元の所に納めなさい[キ]。すべて剣を取る者は剣によって滅びるのです[ク]。 **53** それともあなたは，わたしが父に訴えて，この瞬間に十二軍団以上のみ使いを備えていただくことができないとでも考えるのですか[ケ]。 **54** そのようにしたなら，必ずこうなると［述べる］聖書はどうして成就するでしょうか」。 **55** その折，イエスは群衆にこう言われた。「あなた方は，わたしを捕縛するのに，強盗に対するように剣やこん棒を持って出て来たのですか[コ]。日々わたしは神殿の中に座って[サ]教えていたのに，あなた方はわたしを拘引しませんでした。 **56** しかし，このすべては，預言者たちの［記した］聖句が成就するために起きたのです[シ]」。その時，弟子たちはみな彼を捨てて逃げて行った[ス]。

57 イエスを拘引した者たちは，彼を大祭司カヤファのところに引いて行っ

第26章

ア マタ 20:22; ヨハ 18:11
イ ヨハ 5:30; ヨハ 6:38
ウ 詩 40:8; マル 14:36; ルカ 22:42; ヘブ 10:9
エ マル 14:37; ルカ 22:45
オ マル 13:33; ペテI 5:8; 啓 16:15
カ ルカ 18:1; ロマ 12:12; エフ 6:18; ペテI 4:7
キ マタ 6:13; ルカ 22:46
ク マル 14:38; ロマ 7:23; ガラ 5:17
ケ マル 14:39
コ マタ 6:10; ヨハ 12:27; 使徒 21:14
サ マル 14:40
シ コリII 12:8
ス マル 14:41
セ マル 14:42
ソ ルカ 22:47; ヨハ 18:3
タ ルカ 22:52; 使徒 1:16
チ マル 14:43

第二欄

ア マル 14:44
イ マル 14:45
ウ サムII 20:9; 箴 27:6
エ ルカ 22:48
オ 詩 41:9; マル 14:46
カ マル 14:47; ルカ 22:50; ヨハ 18:10
キ ヨハ 18:11
ク 創 9:6; 啓 13:10
ケ 王II 6:17; ダニ 7:10; マタ 4:11
コ マル 14:48; ルカ 22:52
サ ルカ 19:47; ヨハ 18:20
シ 詩 22編; イザ 53章; 哀 4:20; ダニ 9:26
ス ゼカ 13:7; マル 14:50; ヨハ 16:32

[ア]た。そこに書士や年長者たちが集まっていた。[イ] 58 しかしペテロは，かなり離れてあとに付いて行き，大祭司[の家]の中庭[ウ]まで来た。そして中に入ったのち，成り行きを見ようとしてその家の従者たちと一緒に座っていた[エ]。

59 一方，祭司長たちおよびサンヘドリン全体は，イエスを死に処するため，彼に対する偽証を探し求めていた[オ]。 60 だが，偽りの証人が大ぜい進み出た[カ]にもかかわらず，彼らは何一つ見いだせなかった。後に二人の者が進み出て， 61 こう言った。「この人は，『神の神殿を壊して，それを三日で建て直せる』と言いました[キ]」。 62 すると，大祭司が立ち上がって彼に言った，「何も答えはないのか。これらの者があなたに不利な証言をしていることはどうなのか[ク]」。 63 しかしイエスは黙っておられた[ケ]。それで大祭司は言った，「生ける神にかけて誓って言え[コ]，あなたは神の子キリスト[サ]なのかどうか」。 64 イエスは言われた[シ]，「あなた自身が[そう]言いました[ス]。それでも，あなた方に言っておきますが，今後[セ]あなた方は，人の子[ソ]が力の右に座り[タ]，また天の雲に乗って来るのを見るでしょう[チ]」。 65 すると，大祭司は自分の外衣を引き裂いて言った，「この者は冒とくした[ツ]！ このうえ証人が必要だろうか[テ]。見てください，あなた方は今，冒とくの言葉を聞いたのです[ト]。 66 あなた方の意見はどうでしょうか」。「彼は死に服すべきだ[ナ]」と彼らは返答した。 67 それから彼らは[イエス]の顔につばをかけ[ニ]，こぶしで殴りつけた[ア]。ほかの者たちは顔を平手で打って[イ]， 68 こう言った。「キリストよ，わたしたちに預言せよ[ウ]。お前を打ったのはだれか[エ]」。

69 さて，ペテロは外で中庭に座っていた。すると，ひとりの下女がやって来て，「あなたも，ガリラヤ人のイエスと一緒にいました！」と言った[オ]。 70 しかし彼はみんなの前でそれを否定し，「あなたが何のことを話しているのか，わたしには分からない」と言った。 71 彼が門舎のところに出て行くと，別の女が彼に気づき，そこにいる者たちに，「この人はナザレ人のイエスと一緒にいました」と言った[カ]。 72 すると，彼は再びそれを否定し，「わたしはその人を知らない！」と誓って[言った][キ]。 73 しばらくのち，周りに立っていた者たちが寄って来て，ペテロに言った，「確かにあなたも彼らの一人だ。現に，あなたのなまりがあなたのことを明かしているではないか[ク]」。 74 その時，彼は，「わたしはその人を知らないのだ！」と[言って]，のろったり誓ったりし始めた。するとすぐにおんどりが鳴いた[ケ]。 75 それでペテロは，「おんどりが鳴く前に，あなたは三度わたしのことを否認するでしょう[コ]」と言われたイエスのことばを思い出した。そして，外に出て，激しく泣いた[サ]。

27

朝になってから，祭司長と民の年長者たち全員は，イエスを死刑にしようと協議した[シ]。 2 そして，彼を縛ってから，引いて行って，総督ピラトに引き渡した[ス]。

第26章

ア マル 14:53　ヨハ 18:13
イ ルカ 22:54
ウ ルカ 22:55
エ ヨハ 18:16
オ 出 20:16　マル 14:55
カ 申 19:15　詩 27:12　詩 35:11　マル 14:57
キ マタ 27:40　ヨハ 2:19　使徒 6:14
ク マル 14:60
ケ 箴 11:12　イザ 53:7　使徒 8:32
コ 王I 22:16
サ マタ 16:16　ルカ 22:67　ヨハ 10:24
シ マル 14:62
ス ルカ 22:70
セ ルカ 22:69
ソ ヨハ 1:51
タ 詩 110:1　ダニ 7:14　ルカ 22:69
チ ダニ 7:13　マル 14:62　啓 1:7
ツ マル 14:63
テ ルカ 22:71
ト マル 14:64
ナ レビ 24:16　ヨハ 19:7
ニ イザ 50:6　マタ 27:30　マル 14:65

第二欄

ア ルカ 22:63
イ イザ 53:3　ヨハ 19:3
ウ ルカ 23:39
エ マル 14:65　ルカ 22:64
オ ルカ 22:57　ヨハ 18:17
カ マル 14:67　ヨハ 18:25
キ ルカ 22:58
ク 裁 12:6　ルカ 22:59　ヨハ 18:26
ケ ルカ 22:60　ヨハ 18:27
コ マタ 26:34　マル 14:30　ヨハ 13:38
サ マル 14:72　ルカ 22:62

第27章

シ 詩 2:2　マル 15:1　ルカ 22:66　ヨハ 18:28
ス マタ 20:19　ルカ 23:1　ヨハ 18:28　使徒 3:13

3 その時，[イエス]を裏切ったユダは，彼が罪に定められたのを見て悔恨の情を感じ，銀三十枚を祭司長と年長者たちに返して， 4「わたしは義の血を売り渡して罪をおかした」と言った。彼らは，「それがわたしたちにどうしたというのか。あなたが処置すべきことだ！」と言った。 5 それで彼はその銀を神殿に投げ込んで引き下がり，去って行って首をつって死んだ。 6 しかし祭司長たちはその銀を取り，「これを聖なる宝物庫に入れることは許されない。これは血の代価だから」と言った。 7 相談したのち，彼らは，見知らぬ人の埋葬のためにそれで陶器師の畑を買った。 8 それゆえ，その畑は今日この日に至るまで，「血の畑」と呼ばれている。 9 この時，預言者エレミヤを通して語られたことが成就した。こう言われていた。「そして彼らは，値をつけられた人，つまりイスラエルの子らのある者たちが値を定めた者の代価である銀三十枚を取り， 10 エホバがわたしに命令されたところに従い，陶器師の畑のためにそれを与えた」。

11 さて，イエスは総督の前に立った。すると総督は彼にこう質問した。「あなたはユダヤ人の王なのか」。イエスは，「あなた自身が[そう]言っています」とお答えになった。 12 しかし，祭司長と年長者たちから訴えられている間，何の答えもされなかった。 13 そこでピラトは言った，「彼らがあなたに不利な証言をいかに多く行なっているか，あなたには聞こえないのか」。 14 それでも彼に答えず，一言も[お答えにならなかった]。そのため総督はたいへん不思議に思った。

15 さて，祭りの度に，群衆の望む囚人ひとりを釈放するのが総督の習慣であった。 16 ちょうどその時，彼らにはバラバと呼ばれる名うての囚人がいた。 17 ゆえに，彼らが集まった時，ピラトはこう言った。「あなた方はどちらの者を釈放して欲しいのか。バラバか，それともキリストと言われるイエスか」。 18 彼らがそねみのために[イエス]を引き渡したことに気づいていたのである。 19 さらに，彼が裁きの座に座っている間に，その妻が[人を]遣わして，こう言った。「その義人にかかわらないでください。わたしは今日，その人のために夢の中でとても苦しんだのです」。 20 しかし，祭司長と年長者たちは，群衆がバラバを求め，イエスのほうを滅ぼさせるように説きつけた。 21 さて，総督は彼らにこたえて言った，「あなた方は，二人のうちどちらを釈放して欲しいのか」。彼らは，「バラバを」と言った。 22 ピラトは言った，「では，キリストと言われるイエスはどうするのか」。彼らは皆，「杭につけろ！」と言った。 23 [ピラト]は言った，「彼がどんな悪事をしたというのか」。それでも彼らは，「杭につけろ！」と，いよいよ叫びつづけた。

24 それが無駄であり，むしろ騒動になってくるのを見たピラトは，水を取って群衆の前で手を洗い，「わたしはこの[人の]血について潔白である。

第27章

ア マタ 26:15; マル 14:11
イ 申 19:10; 王II 24:4
ウ マタ 27:24; ヘブ 10:26
エ サII 17:23; 詩 55:23; 使徒 1:18
オ 使徒 1:19
カ ゼカ 11:12
キ ゼカ 11:13
ク マル 15:2; ルカ 23:3; ヨハ 18:33
ケ マタ 26:64; テモI 6:13
コ マル 15:3
サ 箴 11:12; イザ 53:7; マタ 26:63; ヨハ 19:9
シ マル 15:4

第二欄

ア マル 15:5
イ ルカ 23:17; ヨハ 18:39
ウ ルカ 23:19; ヨハ 18:40
エ マル 15:9
オ 箴 27:4; ヨハ 12:19; ロマ 1:29
カ マル 15:10
キ イザ 53:11; ゼカ 9:9; ヨハI 2:1
ク マタ 2:12
ケ ルカ 23:18; ヨハ 18:40; 使徒 3:14
コ マル 15:11
サ マル 15:13; ルカ 23:21
シ マル 15:14; ルカ 23:23; 使徒 3:13
ス 申 21:6

あなた方自身が処置をとらねばならない」と言った。 **25** すると，民はみな答えて言った，「彼の血はわたしたちとわたしたちの子供とに臨んでもよい」。 **26** そこで[ピラト]はバラバを彼らに釈放し，イエスのほうは，むちで打たせてから，杭につけるために渡した。

27 それから，総督の兵士たちはイエスを総督の官邸内に連れて行き，全部隊を彼のところに集めた。 **28** そして，彼の衣をはいで緋色の外とうを掛け， **29** いばらで冠を編んでその頭に載せ，葦をその右手に[持たせた]。そして彼の前にひざまずき，「こんにちは，ユダヤ人の王よ！」と言って愚弄した。 **30** それから，彼につばをかけ，その葦を取って頭をたたきはじめた。 **31** 最後に，[イエス]を愚弄し終えた彼らは，外とうを取りのけて彼の外衣を着せ，杭につけるために引いて行った。

32 彼らは，出て行く際に，シモンという名のキレネ生まれの人を見つけた。彼らはこの男を奉仕に徴用して[イエス]の苦しみの杭を持たせた。 **33** そして，ゴルゴタ，すなわち“どくろの場所”と呼ばれる所に来た時， **34** 彼らは胆汁を混ぜたぶどう酒を[イエス]に与えて飲ませようとした。しかし，その味を見たのち，飲もうとはされなかった。 **35** [イエス]を杭につけてから，彼らはくじを引いてその外衣を分配し， **36** それから，座ったまま，そこで彼を見守っていた。 **37** また彼らは，「これはユダヤ人の王イエス」と記した罪状を彼の頭上に掲げた。

38 この時，二人の強盗が彼と一緒に杭につけられ，一人はその右に一人はその左に[置かれた]。 **39** それで，通行人たちは彼のことをあしざまに言いはじめ，頭を振って **40** こう言った。「神殿を壊して三日でそれを建てると称する者よ，自分を救ってみろ！ 神の子なら，苦しみの杭から下りて来い！」 **41** 同じように祭司長たちも，書士や年長者たちと一緒に彼を愚弄しはじめて，こう言った。 **42**「ほかの者は救ったが，自分は救えないのだ！ 彼はイスラエルの王だ。今，苦しみの杭から下りて来てもらおうではないか。そうしたら我々も彼を信じよう。 **43** 彼は神に頼ったのだ。[神]が彼を必要とされるのなら，いま[神]に救い出してもらうがよい。『わたしは神の子だ』と言ったのだから」。 **44** 一緒に杭につけられた強盗たちまでが，同じようにして彼のことを非難しはじめた。

45 第六時以後，闇が全土に垂れこめて，第九時にまで及んだ。 **46** 第九時ごろ，イエスは大声で呼ばわって，「エリ，エリ，ラマ　サバクタニ」，つまり，「わたしの神，わたしの神，なぜわたしをお見捨てになりましたか」と言われた。 **47** これを聞いて，そこに立っていた者の幾人かは，「この人はエリヤを呼んでいるのだ」と言いはじめた。 **48** そして彼らの一人がすぐに走って行って海綿を取り，それに酸いぶどう酒を含ませ，葦の先に付けて彼

第27章

ア 申 19:10
ヨシ 2:19
使徒 5:28
テサI 2:15
イ ルカ 18:33
ヨハ 19:1
ウ マル 15:15
ルカ 23:25
エ マル 15:16
オ ヨハ 19:2
カ マル 15:19
ヨハ 19:3
キ 裁 16:25
ク イザ 49:7
イザ 50:6
マタ 26:67
ケ イザ 53:7
マタ 20:19
コ マル 15:20
サ マル 15:21
ルカ 23:26
ヨハ 19:17
シ ルカ 23:33
ヨハ 19:17
ス 詩 69:21
セ マル 15:23
ソ 詩 22:16
ヨハ 19:18
タ マル 15:24
チ 詩 22:18
ルカ 23:34
ヨハ 19:23

第二欄

ア マル 15:26
ルカ 23:38
ヨハ 19:19
イ イザ 53:12
マル 15:27
ルカ 23:33
ヨハ 19:18
ウ ルカ 18:32
ヘブ 12:3
エ 詩 22:7
詩 109:25
ルカ 23:35
オ マタ 26:61
ヨハ 2:19
カ マル 15:30
ルカ 4:3
キ マル 15:31
ルカ 23:35
ク ヨハ 1:49
ヨハ 12:13
ケ マル 15:32
コ 詩 3:2
詩 22:8
詩 42:10
サ マル 14:62
ヨハ 5:18
ヨハ 10:36
シ マル 15:32
ルカ 23:39
ス アモ 8:9
セ マル 15:33
ルカ 23:44
ソ 詩 22:1
イザ 53:10
マル 15:34
タ マル 15:35
チ 詩 69:21

に飲ませようとした。[ア] **49** しかしほかの者たちは，「構わないでおけ！　エリヤが救いに来るかどうかを見よう」と言った。[イ] [[別の者は槍を取って彼のわき腹を突き刺した。すると，血と水が出た。[ウ]]] **50** イエスは再び大声で叫び，それから[ご自分の]霊をゆだねられた。[エ]

51 すると，見よ，聖なる所の垂れ幕[オ]が上から下まで二つに裂け，[カ] 地は震い動き，岩塊は割れた。[キ] **52** そして，記念の墓が開け，眠りについていた聖なる者の体が数多く起こされ，**53** (人々は，彼がよみがえらされた後に記念の墓の間から出て来て，聖都[ク]に入ったのである)多くの人に見えるようになった。 **54** しかし，士官および共にイエスを見守っていた者たちは，地震と起きている事柄とを見て非常に恐れ，「確かにこれは神の子であった」と言った。[ケ]

55 なおまた，そこでは大勢の女たちがやや離れた所で見ていたが，[コ] それはイエスに仕えるためガリラヤから付いて来た者たちであった。[サ] **56** その中にはマリア・マグダレネ，またヤコブとヨセの母マリア，およびゼベダイの子らの母がいた。[シ]

57 さて，午後遅くなってから，ヨセフという名で，自らもイエスの弟子となっていたアリマタヤのある富んだ人がやって来た。[ス] **58** この人はピラトのもとに行って，イエスの体を頂きたいと願い出た。[セ] そこでピラトはそれを渡すように命令した。[ソ] **59** それでヨセフは体を受け取り，それを清い上等の亜麻布に包み，[ア] **60** 自分の新しい記念の墓の中に横たえた。[イ] それは彼が岩塊にくりぬいたものであった。そして，その記念の墓の戸口のところに大きな石を転がしてから去って行った。[ウ] **61** しかし，マリア・マグダレネともう一方のマリアはそこにとどまって，墓の前に座っていた。[エ]

62 次の日，それは準備[の日]の翌日であったが，[オ] 祭司長とパリサイ人たちがピラトの前に集まって，**63** こう言った。「閣下，わたしどもは，あのかたり者が，まだ生きていた時分に，『三日後[カ]にわたしはよみがえらされる』と言ったのを思い出しました。**64** それで，三日目まで墓の守りを固めるように命令してください。弟子たちがやって来て彼を盗み出し，[キ]『彼は死人の中からよみがえらされたのだ！』などと民に言いふらすようなことのないためです。この最後のかたりは，最初のものより悪い結果になってしまうでしょう」。**65** ピラトは言った，「あなた方には警備隊がある。[ク] 行って，あなた方の知る限りの方法で守り固めるがよい」。**66** それで彼らは出かけて行き，石に封印をし，[ケ] また警備隊を置いて墓の守りを固めた。

28 安息日ののち，週の最初の日が明るくなりかけたころ，マリア・マグダレネともう一方のマリアが墓を見に来た。[コ]

第27章
ア ルカ 23:36; ヨハ 19:29
イ マル 15:36
ウ ヨハ 19:34
エ マル 15:37; ルカ 23:46; ヨハ 19:30
オ 出 26:31; ヘブ 9:3; ヘブ 10:20
カ マル 15:38; ルカ 23:45
キ サI 14:15
ク マタ 4:5
ケ マル 15:39; ルカ 23:47
コ ルカ 23:49
サ マル 15:41; ルカ 8:3
シ マタ 20:20; マル 15:40; ヨハ 19:25
ス マル 15:43
セ 申 21:23; マル 15:43; ルカ 23:52
ソ マル 15:45; ヨハ 19:38

第二欄
ア マル 15:46; ルカ 23:53; ヨハ 19:40
イ イザ 53:9; 使徒 13:29
ウ マル 15:46; ルカ 23:53; ヨハ 19:41
エ マル 15:47; ルカ 23:55
オ マル 15:42; ルカ 23:54; ヨハ 19:14
カ マタ 12:40; ヨハ 2:19
キ マタ 28:13
ク マタ 28:11
ケ ダニ 6:17

第28章
コ マル 16:1; ルカ 24:1; ルカ 24:10; ヨハ 20:1

2 すると，見よ，大きな地震が起きた後であった。エホバのみ使いが天から下り，近づいて石を転がしのけ，その上に座っていたのである。[ア] **3** その外見は稲妻のようであり，[イ] その衣服は雪のように白かった。[ウ] **4** そして，見張りの者たちは，彼に対する恐れのためにおののいて，死人のようになっていた。

5 しかしみ使い[エ]は答えて女たちに言った，「あなた方は恐れてはなりません。あなた方が杭につけられたイエスを捜していることを，わたしは知っているのです。[オ] **6** 彼はここにはいません。彼が言ったとおり，よみがえらされたのです。[カ] さあ，彼の横たわっていた場所を見なさい。 **7** それから，急いで行って，彼が死人の中からよみがえらされたこと[キ]を，その弟子たちに告げなさい。そして，見よ，彼はあなた方に先立ってガリラヤに行きます。[ク] あなた方はそこで彼を見るでしょう。見よ，わたしはあなた方に告げました」。[ケ]

8 それで，彼女たちは急いで記念の墓を去り，恐れと大きな喜びとを抱きつつ，弟子たちに報告するために走った。[コ] **9** すると，見よ，イエスが彼女たちに出会って，「こんにちは！」と言われた。彼女たちは近づいてその足を抱き，彼に敬意をささげた。 **10** その時，イエスはこう言われた。「恐れることはありません！ 行って，わたしの兄弟たち[サ]に報告し，彼らがガリラヤに行くようにしなさい。彼らはそこでわたしを見るでしょう」。

11 彼女たちがその道にある間に，見よ，警備隊[ア]のある者たちが市内に行き，起きたことすべてを祭司長たちに報告した。 **12** それでこれらの者は，年長者たちと集まって相談したのち，十分な数の銀をその兵士たちに与えて，[イ] **13** こう言った。「『夜中にその弟子たち[ウ]が来て，自分たちが眠っている間に彼を盗んでいった』と言え。 **14** そして，もしこれが総督の耳に入るなら，我々が[彼に]説いて，あなた方には心配がないようにする」。 **15** そこで彼らはその銀を受け取り，諭されたとおりにした。それで，この話が今日この日に至るまでユダヤ人の間に広まっているのである。

16 しかしながら，十一人の弟子はガリラヤに赴き，[エ] イエスが彼らのために取り決めた山に行った。 **17** そして，[イエス]を見ると，彼らは敬意をささげた。しかし，ある者たちは疑った。[オ] **18** すると，イエスは近づいて来て，彼らにこう話された。「わたしは天と地におけるすべての権威[カ]を与えられています。 **19** それゆえ，行って，すべての国の人々[キ]を弟子とし，[ク] 父[ケ]と子[コ]と聖霊[サ]との名において彼らにバプテスマを施し，[シ] **20** わたしがあなた方に命令した事柄すべて[ス]を守り行なうように教え[セ]なさい。[ソ] そして，見よ，わたしは事物の体制の終結[タ]の時までいつの日もあなた方と共にいるのです」。[チ]

第28章
- ア マル 16:4; ルカ 24:2
- イ 裁 13:6; ダニ 10:6
- ウ マル 16:5; ルカ 24:4; 使徒 1:10; 啓 10:1
- エ ヘブ 1:14
- オ マル 16:6
- カ マタ 16:21; マタ 17:23; ルカ 24:6; コI 15:4
- キ テモII 2:8
- ク マタ 26:32; マタ 28:16; マル 14:28
- ケ マル 16:7
- コ マル 16:8; ルカ 24:9
- サ ヨハ 20:17; ロマ 8:29; ヘブ 2:11

第二欄
- ア マタ 27:65
- イ 箴 17:23
- ウ マタ 27:64
- エ マタ 26:32; コI 15:6
- オ マタ 14:31
- カ ダニ 7:14; マタ 11:27; エフ 1:21; フィ 2:9
- キ 使徒 1:8; ロマ 10:18; ロマ 11:13; 啓 14:6
- ク 使徒 14:21; 使徒 21:16
- ケ 詩 83:18; イザ 64:8
- コ フィ 2:9; 啓 19:16
- サ ヨハ 14:16
- シ 使徒 2:38; 使徒 8:12
- ス コI 11:23; ペテII 3:2; ヨハI 3:23
- セ マタ 7:24; ヨハ 14:23; テモI 6:14
- ソ マタ 5:19; 使徒 20:20; テモII 2:2
- タ マタ 13:39; マタ 13:49; マタ 24:3
- チ マタ 18:20; 使徒 18:10

マルコによる書

1 イエス·キリストについての良いたよりの始まり： **2** 預言者イザヤの中に書かれているとおりである。「(見よ，わたしはあなたの顔の前にわたしの使者を遣わす。その者はあなたの道を備えるであろう。)[ア] **3** 聴け！ だれかが荒野で叫んでいる。『あなた方はエホバの道を備えよ。その道路をまっすぐにせよ』[イ]」。 **4** バプテスマを施す人ヨハネが荒野に現われて，罪の許しのための悔い改めの[象徴としての]バプテスマを宣べ伝えた[ウ]。 **5** そのため，ユダヤの全地とエルサレムの全住民が彼のもとに出て来て，自分の罪をあらわに告白しつつヨルダン川で彼からバプテスマを受けた[エ]。 **6** ところで，ヨハネはらくだの毛をまとい，革の帯を腰に巻き[オ]，いなご[カ]と野蜜[キ]を食べていた。 **7** そして彼はこう宣べ伝えるのであった。「わたしの後にわたしより強い方が来られます。わたしはかがんでその方のサンダルの締めひもをほどくにも値しません[ク]。 **8** わたしはあなた方に水でバプテスマを施しましたが，その方はあなた方に聖霊でバプテスマを施すでしょう[ケ]」。

9 そのころのこと，イエスがガリラヤのナザレから来て，ヨルダン川でヨハネからバプテスマを受けられた[コ]。 **10** そして，水から上がられてすぐ，天が分かれ，霊がはとのようになって自分の上に下って来るのをご覧になった[サ]。 **11** そして，天から声があった，「あなたはわたしの子，[わたしの]愛する者である。わたしはあなたを是認した[ア]」。

12 それからすぐ，霊が彼を駆り立てて荒野に行かせた[イ]。 **13** それで彼は四十日のあいだ荒野にいて[ウ]，サタンの誘惑を受けた[エ]。そして野獣と共におられたが，み使いたちが彼に仕えていた[オ]。

14 さて，ヨハネが捕縛されたのち，イエスはガリラヤに行き[カ]，神の良いたよりを宣べ伝えて[キ]，**15** こう言われた。「定めの時は満ち[ク]，神の王国は近づきました。あなた方は悔い改めて[ケ]，良いたよりに信仰を持ちなさい」。

16 ガリラヤの海辺を歩いておられた時，シモン[コ]とシモンの兄弟アンデレが海で[網を]打っているのをご覧になった。彼らは漁師だったのである[サ]。 **17** それでイエスは彼らにこう言われた。「わたしに付いて来なさい。そうすれば，あなた方を，人をすなどる者にならせましょう[シ]」。 **18** すると，彼らは直ちに網を捨てて[イエス]のあとに従った[ス]。 **19** さらに少し進んで行ってから，ゼベダイの[子]ヤコブとその兄弟ヨハネを，つまり，そのふたりが舟の中で網を繕っているのをご覧になり[セ]，**20** さっそく彼らをお呼びになった。そこで彼らは，父ゼベダイを雇い人たちと共に舟に残し，[イエス]のあとに付いて行った。 **21** そして彼らはカペルナウムに入った[ソ]。

第1章

ア マラ 3:1; マタ 11:10; ルカ 7:27
イ イザ 40:3; ルカ 3:4; ヨハ 1:23
ウ マタ 3:2; ルカ 3:3; 使徒 13:24
エ 箴 28:13; マラ 3:5; 使徒 19:4
オ 王II 1:8
カ レビ 11:22
キ マタ 3:4
ク ヨハ 1:27; 使徒 13:25
ケ イザ 44:3; ヨエ 2:28; ルカ 3:16; 使徒 2:4; 使徒 11:16; コI 12:13
コ マタ 3:13
サ イザ 42:1; マタ 3:16; ルカ 3:22; ヨハ 1:32

第二欄

ア 詩 2:7; マタ 3:17; ペテII 1:17
イ ルカ 4:1
ウ マタ 4:2
エ マタ 4:1
オ マタ 4:11
カ マタ 4:12; ルカ 4:14
キ ルカ 8:1
ク ダニ 9:26; ガラ 4:4; エフ 1:10
ケ マタ 4:17
コ マタ 10:2
サ マタ 4:18; ルカ 5:4
シ マタ 4:19
ス マタ 19:27; ルカ 5:11
セ マタ 4:21
ソ マタ 4:13; ルカ 4:31

安息日になるとすぐ，[イエス]は会堂に入って教えはじめられた。 **22** すると，人々はその教え方にすっかり驚いた[ア]。彼は権威を持つ者のように教えておられ，書士たちのようではなかったからである[イ]。 **23** また，ちょうどその時，彼らの会堂には，汚れた霊に支配された人がいて，その人がどなって[ウ] **24** こう言った。「ナザレ人イエスよ，わたしたちはあなたと何のかかわりがあるのですか[エ]。わたしたちを滅ぼそうとしてやって来たのですか。わたしはあなたがだれだかはっきり知っています[オ]，神の聖なる者[カ]です[キ]」。 **25** しかしイエスはそれを叱りつけ，「黙っていなさい。そして彼から出て来なさい！[ク]」と言われた。 **26** すると汚れた霊は，彼にけいれんを起こさせ，声かぎりにわめき立ててから，彼から出て来た[ケ]。 **27** そこで，人々はみな非常に驚き，互いに論じ合って，こう言った。「これはどういうことなのか。新しい教えだ！　彼は汚れた霊たちにさえ権威をもって命じる。すると彼らはこの人に従うのだ[コ]」。 **28** こうして彼の評判は周辺のいたるところ，ガリラヤ全土にすぐに広まった[サ]。

29 それからすぐに彼らは会堂を出て，シモンとアンデレの家に入った[シ]。ヤコブとヨハネも一緒であった。 **30** ところで，シモンのしゅうとめは[ス]熱病にかかって伏せっており[セ]，彼らはすぐに彼女のことを[イエス]に告げた。 **31** それで[イエス]は彼女のところに行き，その手を取って彼女を起こされた。すると熱は引き[ア]，彼女は彼らに仕えるようになった[イ]。

32 夕方になり，日が沈んでから，人々は病んでいる者[ウ]や悪霊に取りつかれた者[エ]をみな彼のもとに連れて来るようになった。 **33** それで，全市がまさに戸口のところに集まった。 **34** そこで[イエス]はさまざまな病気を病む大勢の人を治し[オ]，多くの悪霊を追い出したが，悪霊たちには語らせようとされなかった。彼らは[イエス]がキリストであることを知っていたからである[カ]。

35 それから，朝早くまだ暗いうちに，[イエス]は起きて外に出，寂しい場所へ行って[キ]，そこで祈りを始められた[ク]。 **36** しかし，シモンおよび共にいた者たちがあとを追って来て **37** 彼を見つけ，「みんながあなたを捜しています」と言った。 **38** しかし[イエス]は彼らに言われた，「どこかほかの所，近くの田舎町に行きましょう。わたしがそこでも宣べ伝える[ケ]ためです。わたしが出て来たのはそのためだからです[コ]」。 **39** そして[イエス]はそのとおり進んで行かれ，ガリラヤ全土にわたり人々の会堂で宣べ伝え，悪霊たちを追い出された[サ]。

40 また，ひとりのらい病人が彼のもとに来て，ひざまでついて懇願し，「あなたは，ただそうお望みになるだけで，私を清くすることがおできになります」と言った[シ]。 **41** そこで[イエス]は哀れに思い[ス]，手を伸ばして彼に触り，「わたしはそう望みます。清くなりなさい」と言われた[セ]。 **42** すると，すぐ

第１章
ア マタ 7:28
イ マタ 7:29
ウ ルカ 4:33
エ マタ 8:29
オ ヤコ 2:19
カ 啓 3:7
キ ルカ 4:34
ク ルカ 4:35
ケ マル 9:20　マル 9:26
コ ルカ 4:36
サ マタ 4:24　ルカ 4:37
シ ルカ 4:38
ス コI 9:5
セ マタ 8:14

第二欄
ア 詩 103:3
イ マタ 8:15　ルカ 4:39
ウ マタ 4:24　ルカ 4:40
エ マタ 8:16
オ イザ 53:4
カ マル 3:12　ルカ 4:41
キ ルカ 4:42
ク マタ 14:23　マル 14:32　ヘブ 5:7
ケ イザ 61:1
コ ルカ 4:43　ヨハ 17:4
サ マタ 4:23　ルカ 4:44
シ マタ 8:2　ルカ 5:12
ス ヘブ 2:17
セ マタ 8:3

にらい病は消え，彼は清くなったのである[ア]。 **43** さらに[イエス]は厳重な命令を与えて直ちに彼を去らせ，**44**「だれにも何も言わないようにしなさい。ただ行って自分を祭司に見せ[イ]，自分の清めのために，モーセの指示したものをささげなさい[ウ]。彼らへの証しのためです[エ]」と言われた。 **45** しかし去って行ってから，男はそのことを大いにふれ告げ，事の次第を広め始めた。そのため[イエス]は，もはや表だっては都市に入ることができず，外の寂しい場所にとどまっておられた。それでも，人々が四方から絶えず彼のところにやって来るのであった[オ]。

2 しかしながら，何日かのち，再びカペルナウムに入られ，[イエス]が家におられることが伝わった[カ]。 **2** その結果，大勢の人が集まり，あまりに多かったためにもう場所がなく，戸口のあたりにさえないほどになった。それで，[イエス]は彼らにみ言葉を語りはじめられた[キ]。 **3** すると，人々がまひした人を四人がかりで[イエス]のところに運んで来た[ク]。 **4** しかし，群衆のためにすぐそばに連れて行くことができなかったので，[イエス]のおられるあたりの屋根を取り除き，穴を掘って，まひした人の横たわっている寝台を降ろした[ケ]。 **5** それで，彼らの信仰をご覧になったイエスは[コ]，そのまひした人にこう言われた。「子供よ，あなたの罪は許されています[サ]」。 **6** ところで，そこには書士が幾人かおり，座ったまま心の中でこう論じていた[シ]。 **7**「なぜこの男はこのように言うのか。[神を]冒とくしている。ただ一人，神以外のだれが罪を許せるのか[ア]」。 **8** しかしイエスは，彼らが自分の中でそのように論じていることをご自分の霊によってすぐに悟り，彼らにこう言われた。「なぜあなた方は心の中でそのようなことを論じているのですか[イ]。 **9** このまひした人に，『あなたの罪は許されている』と言うのと，『起き上がって，あなたの寝台を取り上げて歩きなさい』と言うのでは，どちらが易しいですか[ウ]。 **10** しかし，人の[エ]子が地上で罪を許す権威を持っていることをあなた方が知るために[オ]」―[そして]まひした人に言われた， **11**「あなたに言います，起き上がって寝台を取り上げ，自分の家に帰りなさい[カ]」。 **12** すると，彼はまさしく起き上がり，すぐに寝台を取り上げ，みんなの前を歩いて出て行ったのである[キ]。そのため，彼らは皆ただあっけにとられ，「わたしたちはかつてこのようなことを見たことがない[ク]」と言って，神の栄光をたたえた。

13 [イエス]は再び海辺に出て行かれた。すると群衆がみな次々にそのもとにやって来た。それで[イエス]は彼らに教えはじめられた。 **14** しかし，進んで行かれるうちに，アルパヨの[子]レビが[ケ]収税所に座っているのを見つけ，「わたしの追随者になりなさい」と言われた。すると彼は立ち上がって，そのあとに従った[コ]。 **15** 後に，[イエス]はちょうど彼の家で食卓について横になっておられた。そして多くの収税人[サ]

第1章
- ア ルカ 5:13
- イ レビ 13:49; レビ 14:3
- ウ レビ 14:10; 申 24:8
- エ マタ 8:4; ルカ 5:14
- オ マル 2:13; ルカ 5:15

第2章
- カ マタ 9:1
- キ 詩 40:9; イザ 61:1; エフ 2:17; ヘブ 2:3
- ク マタ 9:2; ルカ 5:18
- ケ ルカ 5:19
- コ 使徒 14:9
- サ イザ 53:11; ルカ 5:20; ルカ 7:48
- シ ルカ 5:21

第二欄
- ア 詩 130:4; イザ 43:25
- イ 詩 7:9; マタ 9:4; ルカ 6:8; ヘブ 4:13; 啓 2:23
- ウ マタ 9:5; ルカ 5:23
- エ ダニ 7:13
- オ イザ 53:11; 使徒 5:31
- カ マタ 9:6; ルカ 5:24
- キ マタ 9:8; ルカ 5:26
- ク マタ 9:33; ヨハ 7:31; ヨハ 9:32
- ケ マタ 9:9
- コ ルカ 5:27
- サ ルカ 15:1

や罪人がイエスおよびその弟子たちと共に横になっていた。そのような者が大勢いて，[イエス]のあとに従うようになっていたのである[ア]。 **16** ところが，パリサイ人の書士たちは，[イエス]が罪人や収税人と食事をしているのを見て，「彼は収税人や罪人たちと一緒に食事をするのか」と彼の弟子たちに言いだした[イ]。 **17** これを聞いてイエスは彼らにこう言われた。「丈夫な人に医者は必要でなく，病気の人に[必要]なのです。わたしは,義人たちではなく，罪人たちを招くために来たのです[ウ]」。

18 さて，ヨハネの弟子とパリサイ人は断食を励行していた。それで，彼らはやって来て，[イエス]にこう言った。「ヨハネの弟子とパリサイ人の弟子たちは断食を励行しているのに，あなたの弟子たちが断食を励行しないのはどうしてですか[エ]」。 **19** するとイエスは彼らにこう言われた。「花婿が共にいる間，花婿の友人たちは断食をすることができないではありませんか[オ]。花婿が共にいるかぎり，彼らは断食をすることができないのです[カ]。 **20** しかし，花婿が彼らから取り去られる日が来ます。その日になれば，彼らは断食をするでしょう[キ]。 **21** 縮んでいない布の継ぎ切れを古い外衣に縫いつける人はいません。もしそうすれば，その満ちた力がそれを，つまり新しいものが古いものを引っ張り，裂け目はいっそうひどくなります[ク]。 **22** また，新しいぶどう酒を古い皮袋に入れる人はいません。もしそうすれば，ぶどう酒が袋を破裂させ，袋だけでなく，ぶどう酒も失われます[ア]。やはり，人は新しいぶどう酒を新しい皮袋に入れるのです[イ]」。

23 さて,[イエス]はたまたま安息日に穀物畑の中を通っておられたが，弟子たちは道を進みながら穀物の穂[ウ]をむしり始めた[エ]。 **24** それでパリサイ人たちは，「それ，ご覧なさい，なぜ彼らは安息日にしてはいけないことをしているのか」と彼に言いだした[オ]。 **25** しかし[イエス]は彼らにこう言われた。「ダビデが,つまり彼および共にいた人たちが窮乏して飢えた時に，彼が何をしたか[カ]，あなた方はかつて読んだことがないのですか[キ]。 **26** すなわち，祭司長アビヤタル[ク]に関する記述の中で，彼が神の家の中に入って供え物のパン[ケ]を食べたことを。それは，祭司たちのほかはだれも食べることを許されないものですが[コ]，彼はそれを自分と共にいた者たちにも与えたのです[サ]」。 **27** それから[イエス]はさらにこう言われた。「安息日は人のために存在するようになったのであり[シ]，人が安息日のために[存在するようになった]のではありません[ス]。 **28** ゆえに，人の子は安息日の主でもあるのです[セ]」。

3 [イエス]はもう一度会堂の中に入られた。すると，片手のすっかりなえた人がそこにいた[ソ]。 **2** それで人々は，安息日にその人を治すかどうかを見ようとして，じっと彼を見守っていた。彼を訴えようとしてであった[タ]。 **3** すると，[イエス]はその片手のなえた人にこう言われた。「立って，中央

第2章

ア マタ 9:10; ルカ 5:29
イ イザ 65:5; マタ 9:11; ルカ 5:31
ウ イザ 61:1; マタ 9:12; ルカ 5:31; ルカ 19:10; テモI 1:15
エ マタ 9:14; ルカ 5:33
オ ヨハ 3:29
カ 詩 45編; マタ 22:2; コII 11:2; 啓 19:7
キ マタ 9:15; ルカ 5:35; ルカ 17:22
ク マタ 9:16; ルカ 5:36

第二欄

ア ヨブ 32:19
イ マタ 9:17; ルカ 5:38
ウ マタ 12:1; ルカ 6:1
エ 申 23:25
オ マタ 12:2
カ サI 21:6
キ マタ 12:3; ルカ 6:3
ク サI 22:20
ケ レビ 24:6
コ 出 25:30; 出 29:32; レビ 24:9
サ ルカ 6:4
シ 出 20:10; エゼ 20:12
ス マタ 12:7; コロ 2:16
セ マタ 12:8; ルカ 6:5

第3章

ソ マタ 12:9; ルカ 6:6
タ マタ 12:10; ルカ 6:7; ルカ 14:1

に[来なさい]」。 **4** 次いで彼らにこう言われた。「安息日に許されているのは，善行をすることですか，悪行をすることですか。魂を救うことですか，殺すことですか」[ア]。しかし彼らは黙っていた。 **5** それで[イエス]は憤りを抱いて彼らを見回したのち，その心の無感覚さ[イ]を深く憂えつつ，「あなたの手を伸ばしなさい」とその人に言われた。そこで彼が伸ばすと，その手は元どおりになったのである[ウ]。 **6** すると，パリサイ人たちは出て行き，すぐにヘロデの党派的追随者たち[エ]と協議を始めた。[イエス]に敵し，これを滅ぼそうとしてであった[オ]。

7 しかし，イエスは弟子たちと共に海に退かれた。すると，ガリラヤおよびユダヤから来た非常に大勢の人がそのあとに従った[カ]。 **8** エルサレム，イドマヤ，ヨルダンの向こう，ティルスやシドンの周辺からも[キ]非常に大勢の人が，[イエス]の行なっている多くの事について聞き，そのもとにやって来た。 **9** それで[イエス]は，群衆が押し迫って来ないように，小舟をご自分がいつでも使えるようにしておくことを弟子たちにお命じになった。 **10** 多くの者[の病気]を治された結果，悲痛な疾患を持つ者が皆，彼に触れようとして押し寄せていたからである[ク]。 **11** 汚れた霊たち[ケ]さえ，彼を見るたびに，その前に平伏して叫び，「あなたは神の子です」と言うのであった[コ]。 **12** しかし[イエス]は，ご自分のことを知らせないようにと彼らに幾度も厳しく言い渡された[サ]。

第3章

ア マタ 12:11　ルカ 14:3
イ ヨハ 12:40　ロマ 11:25
ウ マタ 12:13　ルカ 6:10
エ マタ 22:16　マル 12:13
オ マタ 12:14　ルカ 6:11　ヨハ 11:53
カ マタ 12:15　ルカ 6:17
キ マタ 11:21
ク マタ 9:21　マル 5:28　マル 6:56
ケ マタ 8:31　マル 1:23
コ マル 5:7　ルカ 4:41
サ マタ 12:16　マル 1:25

第二欄

ア ヨハ 15:16
イ ルカ 6:12　ルカ 9:1
ウ ルカ 6:13
エ マタ 10:1
オ ヨハ 1:42
カ マタ 10:2　ルカ 6:14　ルカ 9:54　使徒 1:13
キ マタ 10:4　ルカ 6:16
ク マル 6:31
ケ ヨハ 7:5
コ ヨハ 10:20
サ マタ 9:34　マタ 10:25　ルカ 11:15　ヨハ 8:48

13 それから[イエス]は山に上り，ご自分の望む者たちを呼び寄せられた[ア]。それで彼らはみもとに行った[イ]。 **14** そして[イエス]は十二人[の群れ]を作り，また彼らを「使徒」と名づけられた。これは，彼らが[イエス]のもとにとどまり，また，[イエス]が彼らを遣わして宣べ伝えさせ[ウ]， **15** 悪霊たちを追い出す権威を持たせるためであった[エ]。

16 そして，[イエス]の作られた十二人[の群れ]とは，彼がペテロという異名をお与えにもなったシモン[オ]， **17** ゼベダイの[子]ヤコブとヤコブの兄弟ヨハネ[カ]（彼はまたこれらにボアネルゲスという異名をお与えになった。これは“雷の子ら”という意味である），**18** アンデレ，フィリポ，バルトロマイ，マタイ，トマス，アルパヨの[子]ヤコブ，タダイ，カナナイ人シモン， **19** それにユダ・イスカリオテであり，この者は後に[イエス]を裏切った[キ]。

それから[イエス]はある家に入られた。 **20** またもや群衆が集まった。そのため彼らは食事をすることもできないほどであった[ク]。 **21** しかし彼の親族[ケ]はそのことを聞き，彼をつかまえようとして出かけた。「彼は気が変になってしまった」と彼らは言うのであった[コ]。 **22** また，エルサレムから下って来た書士たちは，「彼にはベエルゼブブがついている。だから，悪霊たちの支配者によって悪霊を追い出すのだ」と言っていた[サ]。 **23** それで[イエス]は，彼らを自分のところに呼んでから，例えをもってこう話しはじめられた。「ど

うしてサタンがサタンを追い出せるでしょうか。 24 そうです，王国が内部で分裂するなら，その王国は立ち行かないのです。 25 そして，家が内部で分裂するなら，その家は立ち行かないでしょう。 26 また，サタンが自らに立ち向かって分裂しているなら，彼は立ち行かず，終わりを迎えてしまうのです。 27 実際，強い人の家に入り込んだとしても，まずその強い人を縛ってからでなければ，その家財を強奪することはできません。[縛って]から，その家[の物]を強奪するのです。 28 あなた方に真実に言いますが，人の子らは，冒とく的な仕方でどんな罪また冒とくを犯したとしても，すべてのことは許されます。 29 しかし，だれでも聖霊を冒とくする者には永久に許しがなく，その者は永遠の罪を負うのです」。 30 これは，彼らが，「彼には汚れた霊がついている」と言っていたためである。

31 さて，彼の母と兄弟たちがやって来た。そして，外に立ったまま，彼を呼ぼうとして人をそのもとにやった。 32 だが実際には，群衆がそのまわりに座っていて，その人々が，「ご覧なさい，あなたのお母さんと兄弟たちが外であなたを尋ねています」と言った。 33 しかし[イエス]は答えて言われた，「わたしの母，またわたしの兄弟たちとはだれですか」。 34 そして，自分のまわりに輪になって座っている者たちを見回してから，こう言われた。「見なさい，わたしの母とわたしの兄弟たちです！ 35 だれでも神のご意志を行なう人，その人がわたしの兄弟，また姉妹，また母なのです」。

4 それから[イエス]は再び海辺で教え始められた。すると，非常に大きな群衆が近くに集まったので，[イエス]は舟に乗り，海上に座を取られたが，海辺の群衆はみな岸にいた。 2 それから[イエス]は例えをもって多くのことを教えはじめ，ご自分の教えの中でこう言われた。 3「聴きなさい。見よ，種まき人が[種を]まきに出かけました。 4 そして，彼がまいていると，幾らか[の種]は道路のわきに落ち，鳥が来てそれを食べてしまいました。 5 また，ほか[の種]は岩地に落ちました。もとよりそこには土があまりなく，土が深くないのですぐにもえ出ました。 6 しかし太陽が昇ると，それは焼かれ，根がないので枯れてしまいました。 7 また，ほか[の種]はいばらの間に落ち，いばらが伸びて来てそれをふさぎ，それは実を生じませんでした。 8 しかし，ほか[の種]はりっぱな土の上に落ち，生え出て大きくなり，実を生じはじめ，三十倍，六十倍，百倍[の実]を結ぶようになりました」。 9 そして[イエス]は，「聴く耳のある人は聴きなさい」と付け加えられた。

10 さて，[イエス]が独りになられた時，十二人と共にそのまわりにいた者たちが，こうした例えについて質問しはじめた。 11 それで[イエス]は彼らにこう言われた。「あなた方には神の王国の神聖な奥義が与えられています

第3章

ア マタ 12:25
イ ルカ 11:17
ウ マタ 12:26
　ルカ 11:18
エ イザ 49:24
オ マタ 12:29
カ マタ 12:31
　ルカ 12:10
キ マタ 12:32
　ヘブ 6:4
　ヘブ 6:6
　ヘブ 10:26
　ヨハI 5:16
ク ヨハ 7:20
　ヨハ 10:20
ケ マタ 13:55
　ヨハ 2:12
　使徒 1:14
コ マタ 12:46
　ルカ 8:19
サ マタ 12:47
　マル 6:3
　ルカ 8:20
シ マタ 10:37

第二欄

ア マタ 12:49
　ロマ 8:29
　ヘブ 2:11
イ マタ 12:50
　ルカ 8:21
　ヨハ 15:14

第4章

ウ イザ 9:1
エ マタ 13:1
　ルカ 8:4
オ マタ 13:34
カ マタ 13:3
　マル 12:38
キ マル 4:14
　ルカ 8:5
ク マタ 13:4
ケ マタ 13:5
　マル 4:16
　マル 4:17
　ルカ 8:6
コ マタ 13:6
　ヤコ 1:11
サ マタ 13:7
　マル 4:18
　マル 4:19
　ルカ 8:7
シ ヘブ 6:7
ス マタ 13:8
　マル 4:20
　ルカ 8:8
　ヨハ 15:5
　コロ 1:6
セ 箴 1:5
　マタ 11:15
ソ 箴 4:7
　マタ 13:10
　ルカ 8:9
タ エフ 1:9
　コロ 1:26

が，外の人々にはすべてのことが例えで生じます。[ア] 12 それは，彼らが，見るには見るが少しも見えず，聞くには聞くがその意味を悟らないため，そして，彼らが立ち返って許しを与えられることのないためです」。[イ] 13 さらにこう言われた。「あなた方はこの例えが分かりません。それではどうしてほかのすべての例えを理解できるでしょうか。

14「種まき人はみ言葉をまきます。[ウ] 15 それで，道路のわきにみ言葉がまかれる者とはこういう人たちです。彼らが[それを]聞くとすぐ，サタンがやって来て[エ]彼らのうちにまかれたみ言葉を取り去るのです。[オ] 16 また同じように，岩地にまかれる者とはこういう人たちです。すなわち，み言葉を聞くとすぐ，彼らは喜んでそれを受け入れます。[カ] 17 けれども，自分に根がなく，一時は続きますが，その後み言葉のために患難や迫害が生じると，すぐにつまずいてしまいます。[キ] 18 ほかに，いばらの間にまかれる者がいます。これはみ言葉を聞いた者たちですが，[ク] 19 この事物の体制の思い煩い[ケ]や，富の欺きの力，[コ]またほかのいろいろなものへの欲望[サ]が食い込んで来てみ言葉をふさぎ，それは実らなくなってしまいます。[シ] 20 最後に，りっぱな土にまかれた者とは，み言葉を聴き，好意をもってそれを迎え，三十倍，六十倍，百倍の実を結ぶ人たちのことです」。[ス]

21 そして[イエス]は続けてこう言われた。「ともしびは量りかごの下や寝床の下に置くために持って来たりはしないではありませんか。それは燭台の上に置くために持って来るのではありませんか。[ア] 22 暴かれるためでないのに隠されているものはなく，あらわになるためでないのに注意深く秘められているものはありません。[イ] 23 だれでも聴く耳のある人は聴きなさい」。[ウ]

24 [イエス]はさらにこう言われた。「自分が聞いている事柄に注意を払いなさい。[エ] あなた方が量り出しているその量りであなた方は自分に対して量り出されるでしょう。[オ] そうです，あなた方はそれにさらに付け加えられるのです。[カ] 25 持っている者にはさらに与えられますが，持っていない者は持っているものまで取り去られるからです」。[キ]

26 それから[イエス]は続けてこう言われた。「こうして，神の王国はちょうど，人が地面に種をまく場合のようです。[ク] 27 人は夜に眠り，昼は起きていますが，そうしているうちに，種は芽ばえて，丈が高くなります。どのようにしてかを人は知りません。[ケ] 28 地面はおのずから，最初には葉，次いで穂，最後に穂の中に満ちた穀粒といったぐあいに，しだいに実を結んでゆきます。 29 しかし，実の状態がそれを許すようになるとすぐ，人は鎌を入れます。収穫の時が来たからです」。

30 そして[イエス]は続けてこう言われた。「わたしたちは神の王国を何にたとえたらよいでしょうか。あるいは，どんな例えでそれを説明しましょうか。[コ] 31 からしの種粒のようです。

第4章

ア マタ 13:11 ルカ 8:10 コロ 4:5 テモI 3:7
イ 申 29:4 イザ 6:9 エレ 5:21 マタ 13:14 ヨハ 12:40 使徒 28:26
ウ マタ 13:19 ペテI 1:25
エ コII 2:11 ペテI 5:8
オ ヘブ 2:1
カ マタ 13:20 ルカ 8:13
キ マタ 13:21
ク マタ 13:22 ルカ 8:14
ケ マタ 6:25 マタ 24:38
コ 箴 23:5 マル 10:23 ルカ 18:24 テモI 6:9 テモII 4:10
サ ヨハI 2:16
シ マタ 13:22 ルカ 8:14
ス マタ 13:23 ロマ 7:4 コロ 1:10 ペテII 1:8

第二欄

ア マタ 5:15 ルカ 11:33
イ マタ 10:26 ルカ 12:2 使徒 4:20 テモI 5:25 ヨハI 1:2
ウ 箴 1:5 マタ 11:15 啓 2:7
エ ルカ 8:18 ヤコ 1:25
オ 箴 11:25
カ マタ 7:2 ルカ 6:38 コII 9:6
キ マタ 13:12 マタ 25:23 ルカ 8:18 ルカ 19:26
ク マタ 13:24
ケ 創 1:11 ガラ 6:7
コ マタ 13:31 ルカ 13:18

地面にまかれたとき，それは地上のあらゆる種の中で一番小さなものでした[ア] ― **32** しかしいったんまかれると，生え出て来て，ほかのすべての野菜より大きくなり，大きな枝を出して[イ]，天の鳥たちがその陰に[ウ]宿り場を見いだせるほどになるのです[エ]」。

33 こうして[イエス]は，人々が聴けるかぎり，多くのこのような例えをもって[オ]み言葉を語られるのであった。**34** 実際，例えを用いないでは話そうとされなかった。しかし，ご自分の弟子たちに対しては，すべてのことを彼らだけのところで説明されるのであった[カ]。

35 そしてその日，夕方になってから，[イエス]は，「向こう岸に渡りましょう[キ]」と彼らに言われた。**36** それで，群衆を解散させたのち，彼らは，ちょうど舟におられた[イエス]をそのままお連れした。そしてほかの[幾そうかの]舟も一緒であった[ク]。**37** ところが，猛烈な風あらしが起こり，波が幾度も舟の中に打ちつけて，舟はほとんど水浸しになった[ケ]。**38** しかし[イエス]はとものほうにおり，まくらをして眠っておられた。それで彼らは[イエス]を起こし，「師よ，わたしたちが死んでしまいそうなのに気にかけてくださらないのですか[コ]」と言った。**39** すると[イエス]は身を起こして，風を叱りつけ，「静まれ！　静かになれ！」と海に言われた[サ]。すると風は和らいで大なぎになったのである[シ]。**40** それから[イエス]は彼らにこう言われた。「なぜあなた方は小心なのですか。まだ少しも信仰がないのですか」。**41** しかし彼らは一方ならぬ恐れを感じ，「風や海さえ従うとは，これはいったいどういう方なのだろう」と言い合うのであった[ア]。

5 さて，彼らは海の向こう側に着き，ゲラサ人の地方に入った[イ]。**2** そして，[イエス]が舟から出てすぐのち，汚れた霊に支配された男が記念の墓の間から[出て来て]彼に会った[ウ]。**3** この男は墓場を住みかとしていた。その時まで，全くだれも，鎖をもってしてさえ彼を縛りつけることができないでいた。**4** 足かせと鎖で幾度も縛られたことがあるが，鎖は引きちぎり，足かせは現に打ち壊してしまったからである。だれも彼を従わせるだけの力がなかった。**5** そして彼は夜も昼も絶え間なく墓場や山の中で叫んだり，石で自分の身を切りつけたりしていたのである。**6** ところが，遠くからイエスを見つけると，彼は走って来てイエスに敬意をささげた。**7** そして，大声で叫んでから[エ]，こう言った。「至高の神の子イエスよ，わたしはあなたと何のかかわりがあるのですか[オ]。わたしを責め苦に遭わせないことを神にかけて[カ]誓ってもらいます[キ]」。**8** これは[イエス]が，「その男から出て来なさい，汚れた霊よ」と命じておられたからであった[ク]。**9** それでも[イエス]は，「あなたの名は何か」と尋ねはじめられた。すると彼は，「わたしの名は軍団（レギオン）です[ケ]。わたしたちは大勢いるからです[コ]」と言った。**10** そして彼は，霊たちをその地

第4章
ア マタ 13:32　ルカ 13:19
イ ダニ 4:12　ダニ 4:21
ウ 詩 104:12　エゼ 31:6
エ マタ 13:34
オ 詩 78:2
カ マタ 13:11　マタ 13:35　マル 4:11
キ マタ 8:18
ク マタ 8:23　ルカ 8:22
ケ マタ 8:24　ルカ 8:23
コ マタ 8:25　ルカ 8:24
サ 詩 89:9
シ マタ 8:26　ルカ 8:24

第二欄
ア マタ 8:27　ルカ 8:25　ヨハ 6:19

第5章
イ マタ 8:28　ルカ 8:26
ウ ルカ 8:27
エ 使徒 16:17
オ 王I 17:18　ヤコ 2:19
カ マタ 8:29
キ マタ 26:63
ク 使徒 16:18
ケ マタ 12:45
コ ルカ 8:30

方から追い出さないようにと何度も懇願するのであった。[ア]

11 ところで,豚[イ]の大群がそこの山で物を食べていた。[ウ] 12 そこで彼らは懇願し,「わたしたちを豚の中に送り込んで,彼らの中に入れるようにしてください」と言った。 13 それで[イエス]はお許しになった。そこで,汚れた霊たちは出て来て豚の中に入った。すると,その群れは突進して断がいから海に落ち,二千頭ほどいたのが,次々に海の中でおぼれ死んだ。[エ] 14 しかし,牧夫たちは逃げて行き,市内とあたりの田舎でそのことを報告した。すると人々は,どういうことが起きたのかを見ようとしてやって来た。[オ] 15 こうして彼らはイエスのところに来て,悪霊に取りつかれた[男],軍団を宿していた当の[男]が,衣服をまとい,正気になって座っているのを見た。それで彼らは恐ろしくなった。 16 また,それを見ていた者たちは,悪霊に取りつかれた[男]にこのことがどのように起きたか,そして豚のことについても彼らに話した。 17 それで彼らは,自分たちの地域から去ってくださいと[イエス]に懇願し始めた。[カ]

18 さて,[イエス]が舟に乗ろうとしておられると,それまで悪霊に取りつかれていたその[男]が,ずっと一緒にいさせていただきたいと懇願しはじめた。[キ] 19 しかし[イエス]はそれを許さず,彼にこう言われた。「あなたの親族のもとに帰り[ク],エホバがあなたにしてくださったすべての事[ケ],またあなたにかけてくださった憐れみ[ア]について知らせなさい」。 20 それで彼は去って行き,イエスが彼のために行なったすべての事をデカポリス[イ]でふれ告げ始めた。それで,人々はみな不思議に思うようになった。[ウ]

21 イエスが舟に乗って再び反対側の岸に渡って来られると,大群衆がそのもとに集まった。そして[イエス]は海辺におられた。[エ] 22 そこへ,会堂の主宰役員の一人で,ヤイロという名の人が来た。彼は[イエス]を見つけると,その足もとにひれ伏し[オ], 23 何度も懇願して,こう言った。「私の小さな娘はいまわの際におります。よくなって生きられるよう[カ],どうかおいでになって,その上に手を置いてやってください[キ]」。 24 そこで[イエス]は彼と一緒に行った。すると,大群衆が[イエス]のあとに従い,彼に押し迫って来るほどであった。[ク]

25 ところで,十二年のあいだ血の流出[ケ]を患っている女がいた。[コ] 26 彼女は多くの医者にかかってはいろいろな苦痛に遭わされ[サ],自分の資産をすべて使い果たしたのに益を受けることもなく,むしろよけいに悪くなっていた。 27 イエスのことを聞いた彼女は,群衆の中でその後ろから来て,彼の外衣に触った。[シ] 28「あの方の外衣にただ触るだけで,わたしはよくなる[ス]」と言いつづけていたのである。 29 すると,彼女の血の元はすぐに乾き,彼女はその悲痛な病気がいやされたことを体で感じ取った。[セ]

第5章
ア ルカ 8:31
イ レビ 11:7; 申 14:8
ウ マタ 8:30; ルカ 8:32
エ マタ 8:32; ルカ 8:33
オ マタ 8:33; ルカ 8:35
カ マタ 8:34; ルカ 8:37; 使徒 16:39; コI 2:14
キ ルカ 8:38
ク マル 6:4
ケ 出 18:8

第二欄
ア ロマ 9:15; エフ 2:4
イ マル 7:31
ウ ルカ 8:39
エ ルカ 8:40
オ ルカ 8:41
カ マタ 9:18
キ マル 6:5; ルカ 4:40; 使徒 9:17
ク マタ 9:19; ルカ 8:42
ケ レビ 15:25
コ マタ 9:20; ルカ 8:43
サ 詩 108:12
シ マタ 14:36; マル 6:56
ス レビ 6:27; マタ 9:21
セ ルカ 8:44

30 またイエスも,[ア]力が自分から出て行ったことをご自身のうちですぐに認め,群衆の中で振り返って,「だれがわたしの外衣に触りましたか[イ]」と言いだされた。 **31** ところが弟子たちは,「群衆が押し迫って来るのを見ておられますのに[ウ],『だれが触ったか』と言われるのですか」と言いだした。 **32** しかし[イエス]は,そのようにした者を見ようとして周囲を見回しておられた。 **33** いっぽう女は,自分の身に起きた事を知り,恐れとおののきのうちにやって来て,彼の前にひれ伏し,すべてのことをありのままに話した[エ]。 **34** [イエス]は彼女に言われた,「娘よ,あなたの信仰があなたをよくならせました。平安のうちに行きなさい[オ]。そして,あなたの悲痛な病気から解かれて健やかに過ごしなさい[カ]」。

35 [イエス]がまだ話しておられるうちに,会堂の主宰役員の家から何人かの者が来て,「娘さんは亡くなられました！　どうして師をこれ以上煩わすのでしょうか」と言った[キ]。 **36** しかしイエスは,話されている言葉をそばで聞き,会堂の主宰役員に言われた,「恐れることはありません。ただ信仰を働かせなさい[ク]」。 **37** さて[イエス]は,ペテロとヤコブおよびヤコブの兄弟ヨハネのほかは,だれにも自分のあとに付いて来させなかった[ケ]。

38 こうして彼らは会堂の主宰役員の家に来た。そして[イエス]は,騒々しい騒ぎや,泣き悲しんだりしきりに泣きわめいたりしている人たちをご覧になった。 **39** そして,中に入ってから,その人々にこう言われた。「なぜ騒々しく騒ぎたてたり泣き悲しんだりしているのですか。幼子は死んだのではない,眠っているのです[ア]」。 **40** これを聞いて人々は彼のことをあざ笑いだした。しかし,彼らをみな外に出してから,[イエス]は幼子の父と母および自分と共にいた者たちを連れて,幼子のいる所に入って行かれた[イ]。 **41** そして,幼子の手を取って,「タリタ　クミ」と言われた。これは,訳せば,「乙女よ,あなたに言います,起きなさい[ウ]！」という意味である。 **42** すると,乙女はすぐに起き上がって歩きはじめた。彼女は十二歳だったのである。たちまち彼らは,狂喜のあまり我を忘れるほどになった[エ]。 **43** しかし[イエス]は,だれにもこのことを知らせないように[オ]と繰り返し彼らに命じた。そして,彼女に何か食べ物を与えるようにと言われた。

6 それから[イエス]はそこを立って,ご自分の郷里に入られた。そして弟子たちもそのあとに従った[カ]。 **2** 安息日になると,[イエス]は会堂で教え始められた。すると,聴いていた人々の大半は驚き入って,こう言った。「この人はどこでこうしたことを得たのだろうか[キ]。また,これほどの知恵がこの人に与えられ,このような強力な業が彼の手を通してなされるのは,いったいどうしてなのか。 **3** これはマリアの息子[ク],そしてヤコブ[ケ],ヨセフ,ユダ,シモンの兄弟[コ]の大工ではないか[サ]。それ

第5章
ア ルカ 5:17; ルカ 6:19
イ ルカ 8:46
ウ ルカ 8:45
エ ルカ 8:47
オ 裁 18:6; サI 1:17; ルカ 7:50; ルカ 8:48
カ マタ 9:22
キ ルカ 8:49
ク 代II 20:20; ルカ 8:50; ヨハ 11:40
ケ マタ 17:1; マタ 26:37

第二欄
ア マタ 9:23; ルカ 8:52; ヨハ 11:11
イ マタ 9:24; ルカ 8:51; ルカ 8:53
ウ マタ 9:25; ルカ 7:14; ルカ 8:54; 使徒 9:40
エ ルカ 8:55
オ マル 1:44; マル 7:36

第6章
カ マタ 13:54; ルカ 4:16
キ マタ 13:54; ヨハ 6:42; ヨハ 7:15
ク ヨハ 6:42
ケ ガラ 1:19
コ マル 3:31
サ イザ 53:2; コI 1:23

に彼の姉妹たちもわたしたちと一緒にここにいるではないか」。こうして人々は彼につまずくようになった。(ア) 4 しかしイエスは続けて彼らにこう言われた。「預言者は，自分の郷里や(イ)親族の間また自分の家以外なら敬われないことはありません」。(ウ) 5 それで，幾人かの病身の者の上に手を置いてその人々を治す以外には，そこで強力な業をすることがおできにならなかった。 6 実際[イエス]は，人々の信仰のなさを不思議に思われた。そして，村々を巡回して教えてゆかれた。(エ)

7 さて[イエス]は十二人を呼び寄せ，彼らを二人ずつ(オ)遣わすことに取りかかり，汚れた霊たちを制する権威を彼らに与えはじめられた。(カ) 8 また，旅のために，ただ杖のほかには何も，つまりパンも，食物袋(キ)も，腰帯の財布の中に銅銭も携えて行かず，(ク) 9 サンダルを履いても，二枚の下着を着けて行かないようにとお命じになった。(ケ) 10 さらに，彼らにこう言われた。「どこででも家の中に入ったなら，(コ)その場所から出るまではそこにとどまりなさい。(サ) 11 そして，どこでも[人々が]あなた方を迎えず，あなた方[のことば]を聞かない場所では，彼らへの証しのため，そこから出る際に足の裏の汚れを振り払いなさい」。(シ) 12 それで彼らは出かけて行き，人々が悔い改めるように伝道した。(ス) 13 そして多くの悪霊を追い出し，(セ)また大勢の病身の人に油を塗って(ソ)その人々を治すのであった。(タ)

14 さて，このことがヘロデ王の耳に達した。[イエス]の名が公になり，人々は，「バプテスマを施す人ヨハネが死人の中からよみがえらされた。だから強力な業が彼のうちに働いているのだ」と言っていたからである。(ア) 15 しかしほかの者たちは，「あれはエリヤだ」と言い，(イ)さらにほかの者たちは，「預言者たちの一人のような預言者だ」と言うのであった。(ウ) 16 しかしヘロデは，それを聞いて，「わたしが打ち首にしたあのヨハネがよみがえらされたのだ」と言いだした。(エ) 17 というのは，ヘロデは，自分の兄弟フィリポの妻ヘロデアに関することで，自ら人をやってヨハネを捕縛し，獄につないだからであった。それは，[ヘロデ]がその女と結婚していたからである。(オ) 18 ヨハネは，「あなたが自分の兄弟の妻を有しているのは正しくありません」と，繰り返しヘロデに言っていたのである。(カ) 19 一方ヘロデアは彼に恨みを抱き，(キ)殺してしまいたいと思っていたが，それができなかった。(ク) 20 ヘロデが，ヨハネは義にかなった聖なる人であることを知っていて，(ケ)彼を恐れていたためである。(コ) そして[ヘロデ]は彼を安全に守っておいた。また，彼[の語ること]を聞いてからは，(サ)どうしたものかと大いに惑ったが，それでもなお彼[の語ること]を喜んで聞いていた。

21 ところが，都合の良い日(シ)がやってきた。ヘロデが自分の誕生日(ス)に，自分に属する高官，軍司令官，ガリラヤの主立った人々などのために晩さんを設けた時のことである。 22 そこへ，ほ

第6章
ア マタ 13:56
イ エレ 11:21
ウ マタ 13:57 ルカ 4:24 ヨハ 4:44
エ マタ 9:35 マタ 10:23 ルカ 13:22
オ 伝 4:9 ルカ 10:1
カ マタ 10:1 ルカ 9:1
キ ロマ 15:27 ガラ 6:6
ク マタ 10:9 ルカ 9:3
ケ マタ 10:10 使徒 12:8
コ マタ 10:11
サ ルカ 9:4
シ マタ 10:14 ルカ 10:10 使徒 13:51
ス 使徒 2:38 使徒 3:19
セ ルカ 10:17
ソ ヤコ 5:14
タ ルカ 9:6

第二欄
ア マタ 14:1 ルカ 9:7
イ マル 8:28
ウ マタ 16:14 ルカ 9:8
エ ルカ 9:9
オ マタ 14:3 ルカ 3:19
カ レビ 18:16 レビ 20:21 マタ 14:4 ヘブ 13:4
キ レビ 19:18
ク 詩 37:32 マタ 14:5
ケ マタ 11:11
コ マタ 21:26
サ 使徒 24:24
シ マタ 14:6
ス 創 40:20

かならぬヘロデアの娘が入って来て踊りを見せ，ヘロデおよび共に横になっていた者たちを喜ばせた。[ア] 王はその乙女に，「何でも自分の欲しいものを求めなさい。お前にそれを上げよう」と言った。 **23** しかも彼は，「お前の求めるものが何であれ，わたしの王国の半分まででも，お前に上げよう[イ]」と誓ったのである。[ウ] **24** すると彼女は出て行って，自分の母に言った，「わたしは何を求めたらいいでしょうか」。母は，「バプテスマを施す者ヨハネの首を」と言った。[エ] **25** [娘]はすぐ，急いで入って王のもとに行き，「バプテストのヨハネの首を大皿に載せて今すぐわたしにお与えくださいますように」と，自分の願いを申し出た。 **26** 王は深く憂えたが，[自分の]誓い，および食卓について横になっている者たちのことを考えて，彼女を無視してしまおうとは思わなかった。[オ] **27** それで，王はすぐに護衛兵ひとりを派遣し，[ヨハネ]の首を持って来るようにと命令した。そこで彼は行って，獄の中で[ヨハネ]を打ち首にし，[カ] **28** その首を大皿に載せて持って来た。そして，それを乙女に与え，乙女はそれを自分の母に渡した。[キ] **29** [ヨハネ]の弟子たちはこれについて聞くと，やって来てその遺体を引き取り，記念の墓の中に横たえたのである。[ク]

30 それから，使徒たちはイエスの前に集まり，自分たちが行ない，また教えた事柄すべてを報告した。[ケ] **31** すると[イエス]はこう言われた。「さあ，あなた方は自分たちだけで寂しい場所に行き，[ア]少し休みなさい[イ]」。来たり去って行ったりする者が多く，食事をする暇もなかったからである。[ウ] **32** そこで彼らは舟に乗り，自分たちだけになれる寂しい場所に向かった。[エ] **33** ところが，人々は彼らが行くのを見，また多くの者がこのことを知った。それですべての都市から人々が徒歩でそこに駆けつけ，彼らより先に着いてしまった。[オ] **34** そこで，外に出た時，[イエス]は大群衆をご覧になったが，彼らを哀れに思われた。[カ] 彼らが羊飼いのいない羊のようであったからである。[キ] そして，彼らに多くのことを教え始められた。[ク]

35 そのころまでに時刻は遅くなっていた。それで，弟子たちが彼のもとに来て，こう言いはじめた。「ここは人里離れた場所ですし，時刻ももう遅くなりました。[ケ] **36** 彼らを去らせて，周りの田舎や村に行かせ，彼らが自分で何か食べ物を買うようにしてください[コ]」。 **37** [イエス]は答えて言われた，「あなた方が彼らに何か食べる物を与えなさい」。すると彼らは言った，「わたしたちは出かけて行って二百デナリ分のパンを買い，[それを]人々に与えて食べさせましょうか[サ]」。 **38** [イエス]は彼らに言われた，「あなた方は幾つのパンを持っていますか。行って見て来なさい！」 それを確かめてから，彼らは言った，「五つです。ほかに魚が二匹[シ]」。 **39** すると[イエス]は，組になって[ス]青草の上に横になるようすべての者に指示された。[セ] **40** そこで彼らは百人

第6章
- ア マル 2:15
- イ エス 5:6; エス 7:2
- ウ レビ 5:4; マタ 14:7
- エ 箴 12:10; マタ 14:10
- オ マタ 14:9
- カ マタ 14:10
- キ マタ 14:11
- ク マタ 14:12; 使徒 8:2
- ケ ルカ 9:10

第二欄
- ア マタ 14:13
- イ マタ 11:29
- ウ マル 3:20
- エ ヨハ 6:1
- オ ルカ 9:11; ヨハ 6:2
- カ ミカ 6:8; マタ 9:36; マタ 14:14; ヘブ 4:15
- キ 王Ⅰ 22:17; イザ 53:6; エゼ 34:5; マタ 9:36
- ク イザ 61:1; ルカ 9:11
- ケ マタ 14:15; ルカ 9:12
- コ ヨハ 6:5
- サ 民 11:13; 王Ⅱ 4:43; マタ 15:33; ヨハ 6:7
- シ マタ 14:17; ルカ 9:13; ヨハ 6:9
- ス マタ 15:35; コⅠ 14:40
- セ マタ 14:19; ヨハ 6:10

また五十人の群れになって身を横たえた。[ア] 41 次いで[イエス]は五つのパンと二匹の魚を取り，天を見上げて祝とうを述べ[イ]，パンを割いて[ウ]弟子たちに与えはじめた。[弟子]たちがそれを人々の前に置くためであった。また，二匹の魚をみんなのためにお分けになった。42 こうしてすべての者が食べて満ち足りたのである。[エ] 43 そして，かけらを拾うと，魚を別にして，十二のかごがいっぱいになった。44 その上，そのパンを食べたのは五千人の男たちであった。[オ]

45 それから直ちに，[イエス]は弟子たちを強いて舟に乗らせ，ベツサイダに向けて先に対岸に行かせ，その間にご自分は群衆を解散させた。[カ] 46 そして，彼らに別れを述べたのち，祈りをするため山の中に入って行かれた。[キ] 47 すでに夕方になっており，舟は海の真ん中にあったが，[イエス]は独りで陸におられた。[ク] 48 それから，向かい風のために彼らがこぐのに難儀させられているのをご覧になると，[ケ]夜の第四見張り時ごろであったが，[イエス]は海の上を歩いて彼らのほうに来られた。しかし，彼らのそばを通り過ぎる気でおられた。49 [イエス]が海の上を歩いておられるのを見かけると，彼らは，「これは幻影だ！」と考え，大きな叫び声を上げた。[コ] 50 彼らは皆[イエス]を見て騒ぎ立ったのである。しかし，[イエス]はすぐに彼らと話をし，「勇気を出しなさい，わたしです。恐れることはありません」[サ]と言われた。51 そして，舟に上がって彼らと共になられた。すると，風は和らいだのである。それで，彼らは胸中に非常な驚きを感じた。[ア] 52 彼らはまだ，さきのパンの意味を会得しておらず，その心は依然として理解が鈍かったからである。[イ]

53 やがて彼らは陸に渡り着いてゲネサレに入り，近くに停泊した。[ウ] 54 しかし，彼らが舟を出ると，人々はすぐに[イエス]に気づいた。55 そして，その地方全体を走りまわり，患っている者たちを寝台に載せて，[イエス]がおられると聞いた所に運びまわった。56 そして，彼がどこの村，都市，田舎に入っても，[エ]人々は病気の者たちを市の立つ広場に置き，彼らは，その外衣の房べりに[オ]だけでも触れさせていただきたい[カ]と嘆願するのであった。そして，そのとおり触れた者は皆よくなったのである。[キ]

7 さて，エルサレムから来ていたパリサイ人と幾人かの書士が彼のまわりに集まった。[ク] 2 そして，彼の弟子のある者たちが汚れた手，つまり洗ってない[手]で食事をするのを見た時[ケ]— 3 というのは，パリサイ人とすべてのユダヤ人は，昔の人たちからの伝統を堅く守って，手をひじまで洗わなければ食事をせず，4 市場から戻ったときには，水を振り掛けて身を清めなければ食事をしないからである。そして，杯と水差しと銅器のバプテスマなど，[コ]彼らが受け継いで堅く守る伝統はほかにもたくさんあったのである[サ]— 5 それで，これらパリサイ人と書士たちは

第6章
ア ルカ 9:14
イ サI 9:13; ルカ 24:30; テモI 4:4
ウ マタ 26:26; マル 8:6; 使徒 27:35
エ マタ 14:20; ルカ 9:17; ヨハ 6:12
オ マタ 14:21; ヨハ 6:13
カ マタ 14:22; ヨハ 6:14
キ マタ 6:6; マタ 14:23; マル 1:35; ルカ 6:12
ク マタ 14:24; ヨハ 6:16
ケ ヨハ 6:19
コ ルカ 24:37; ヨハ 6:19
サ マタ 14:27; ヨハ 6:20

第二欄
ア マタ 14:32; ヨハ 6:21
イ マタ 16:9; マル 3:5; マル 8:17
ウ マタ 14:34
エ マタ 14:35
オ 民 15:38
カ マタ 9:20; マル 5:27; ルカ 8:44; 使徒 19:12
キ マタ 14:36

第7章
ク マタ 15:1
ケ ルカ 11:38
コ マタ 23:25; ルカ 11:39
サ マタ 15:6

彼にこう尋ねた。「あなたの弟子たちが昔の人たちからの伝統にしたがって行動せず，汚れた手で食事を取るのはどうしてですか(ア)」。 **6** [イエス]は彼らに言われた，「イザヤはあなた方偽善者たちについて適切に預言しました。こう書いてあります(イ)。『この民は唇でわたしを敬うが，その心はわたしから遠く離れている(ウ)。 **7** 彼らがわたしを崇拝しつづけるのは無駄なことである。彼らは，教理として人間の命令を教えるからである(エ)』。 **8** あなた方は神のおきてを捨て置いて，人間の伝統を堅く守っているのです(オ)」。

9 [イエス]はさらに続けてこう言われた。「あなた方は自分たちの伝統を保とうとして，巧妙にも神のおきてを押しのけています(カ)。 **10** たとえば，モーセは，『あなたの父と母を敬いなさい(キ)』，そして，『父や母をののしる者は死に至らせなさい(ク)』と言いました。 **11** ところがあなた方は，『もし人が自分の父や母に向かって，「わたしの持つものであなたがわたしから益をお受けになるものがあるかもしれませんが，それはみなコルバン（つまり，神に献納された供え物(ケ)）なのです」と言うならば(コ)』と言います― **12** あなた方はもはやその人に，自分の父や母のために何一つさせないのです(サ)。 **13** こうしてあなた方は，自分たちが伝えた伝統によって神の言葉(シ)を無にしています。そして多くのこれと同様の事(ス)をあなた方は行なっています」。 **14** それで，群衆を再び自分のところに呼んでからこう言われた。「あなた方はみな，わたし[が話すこと]を聴いて，その意味を悟りなさい(ア)。 **15** 外から入って行ってその人を汚すことのできるものは何もありません。人から出て来るものが人を汚すのです(イ)」。 **16** ――

17 さて，[イエス]が群衆から離れてある家に入られると，弟子たちがこの例えについて彼に質問しはじめた(ウ)。 **18** それで[イエス]はこう言われた。「あなた方も彼らのように悟る力がないのですか(エ)。外から入って行くものは何一つとしてその人を汚すことができないことに気づいていないのですか。 **19** それは，[その人の]心の中にではなく，腸の中に入って行き，それから下水に出て行くからです(オ)」。こうして[イエス]はすべての食物を清いとされたのである(カ)。 **20** さらにこう言われた。「人から出て来るものが人を汚すのです(キ)。 **21** 内側から，つまり人の心から(ク)，害になる推論が出て来るのです。すなわち，淫行(ケ)・盗み・殺人(コ)・ **22** 姦淫・貪り(サ)・邪悪な行為・欺まん・みだらな行ない(シ)・ねたむ目・冒とく・ごう慢・理不尽さです。 **23** これら邪悪な事柄はみな中から出て来て，人を汚します(ス)」。

24 [イエス]はそこを立って，ティルスとシドンの地方に入られた(セ)。そしてある家の中に入り，だれにもそのことを知られないようにと望まれた。だが，気づかれないでいることはできなかった(ソ)。 **25** それどころか，汚れた霊につかれた小さな娘のいる女がすぐに

第７章
ア マタ 15:2
イ マタ 15:7
ウ エゼ 33:31　マタ 15:8
エ イザ 29:13　マタ 15:9　コロ 2:8
オ マタ 15:3　ガラ 1:14　テト 1:14
カ イザ 24:5
キ 出 20:12　申 5:16　マタ 15:4　エフ 6:2
ク 出 21:17　レビ 20:9　箴 20:20
ケ レビ 1:2　レビ 2:1
コ マタ 15:5　マタ 23:18
サ テモI 5:8
シ マタ 15:6
ス マル 7:3

第二欄
ア 箴 8:5　マタ 15:10
イ マタ 15:11　使徒 10:14　コI 8:8　テモI 4:4　テト 1:15
ウ マタ 15:15　ルカ 8:9
エ マタ 15:16
オ マタ 15:17
カ ルカ 11:41　使徒 10:15
キ マタ 15:18
ク 創 6:5　創 8:21　詩 14:1　エレ 17:9
ケ ガラ 5:19
コ マタ 15:19
サ テト 3:3
シ ガラ 5:19　エフ 4:19
ス マタ 15:20　ロマ 1:28
セ マタ 11:21　マタ 15:21
ソ マル 2:1

彼のことを聞き，やって来てその足もとに平伏した。 **26** その女はギリシャ人であり，国籍ではスロフェニキア人であった。彼女は，自分の娘から悪霊を追い出してくださるようにとしきりに願い求めた。 **27** しかし[イエス]は初めにこう言われた。「まず子供たちを満ち足らせなさい。子供たちのパンを取って小犬に投げ与えるのは正しくないからです」。 **28** しかし彼女は答えて言った，「そうです，だんな様。でも，食卓の下の小犬も小さな子供たちのパンくずを食べるのでございます」。 **29** そこで[イエス]は彼女に言われた，「それまでに言うのであれば，行きなさい。悪霊はあなたの娘からすでに出て行きました」。 **30** それで彼女は自分の家に帰って行った。そして，幼子が床に横になっており，悪霊が出て行ってしまったのを見たのである。

31 さて，[イエス]はティルス地方から戻り，シドンを経て，デカポリス地方の真ん中を通ってガリラヤの海に行かれた。 **32** ここで人々は，耳が聞こえず言語障害のある人を彼のもとに連れて来た。そして，その人の上に手を置いてくださるようにと懇願した。 **33** すると[イエス]は群衆の中からその人だけを連れて行き，ご自分の指をその人の両耳に入れ，つばをかけてから，彼の舌に触れられた。 **34** そして，天を見上げて深く息をつき，「エファタ」，つまり「開かれよ」と言われた。 **35** すると，彼の聴力は開かれ，舌のもつれは解け，彼は普通に話しはじめたのである。 **36** そこで[イエス]は，だれにも言わないようにと彼らに言い渡された。しかしイエスが言い渡せば言い渡すほど，彼らはいよいよそれをふれ告げるのであった。 **37** 実際，彼らは一方ならず驚き入っていたのであり，「あの人はどんなことでも上手に行なった。耳の聞こえない人を聞こえるように，口のきけない人を話せるようにするのだ」と言った。

8 そのころ，またもや大群衆が[集まって]いて食べる物が何もなかった時，[イエス]は弟子たちを呼び寄せてこう言われた。 **2** 「わたしは群衆に哀れみを覚えます。わたしの近くにとどまってすでに三日になるのに，食べる物を何も持っていないのです。 **3** そして，何も食べないままで家に帰らせたりすれば，途中で力が尽きてしまうでしょう。実際，彼らの中には遠くから来ている人もいるのです」。 **4** しかし弟子たちは彼に答えた，「この人里離れた場所で，この人々を満足させるだけのパンをどこから[得]られるでしょうか」。 **5** それでも[イエス]は続けてお尋ねになった，「あなた方にはパンが幾つありますか」。彼らは言った，「七つです」。 **6** すると[イエス]は，地面に横になるよう群衆に指示し，七つのパンを取って感謝をささげ，それを割いてから，[人々に]供するために弟子たちに与えはじめ，次いで彼らがそれを群衆に供した。 **7** 彼らはまた小さな魚を何匹か持っていた。そこで，それを祝福してから，それをも供する

第7章
ア マタ 15:22
イ マタ 15:22
ウ マタ 15:24
エ マタ 7:6　マタ 10:5　マタ 15:26　ロマ 9:4　エフ 2:12
オ ルカ 16:21
カ マタ 15:27
キ マタ 15:28
ク ヨハ 4:51
ケ マタ 15:29　マル 5:20
コ マタ 9:32　ルカ 11:14　使徒 9:12
サ マル 8:23　ヨハ 9:6
シ マル 6:41　ヨハ 17:1
ス ヨハ 11:33　ヨハ 11:38
セ イザ 35:5　マタ 11:5　マタ 15:30

第二欄
ア イザ 42:2　マタ 8:4　マル 5:43
イ マル 1:45
ウ 使徒 14:11
エ イザ 35:5　マタ 15:31

第8章
オ マタ 15:32
カ ヘブ 2:17　ヘブ 4:15　ヘブ 5:2
キ 民 11:21　王Ⅱ 7:2　マタ 15:33　マル 6:52
ク マタ 15:34　マル 6:38
ケ 申 8:10　ルカ 22:19　テモⅠ 4:4
コ マタ 15:36　マル 6:41

ようにと彼らに言われた[ア]。 **8** そこで，人々は食べて満ち足りた。そして，かけらの余りを拾うと，七つの食糧かごにいっぱいになった[イ]。 **9** しかも，そこには約四千人いたのである。終わりに，[イエス]は彼らをお去らせになった[ウ]。

10 それから[イエス]は弟子たちと共にすぐに舟に乗り，ダルマヌタ地方に入られた[エ]。 **11** ここでパリサイ人たちが出て来て彼と議論を始め，天からのしるしを彼に求めた。彼を試そうとしてであった[オ]。 **12** それで[イエス]はご自分の霊をこめて深くうめかれ[カ]，「なぜこの世代はしるしを求めるのですか。真実に言いますが，この世代には何のしるしも与えられないでしょう」と言われた[キ]。 **13** そうして[イエス]は彼らをあとに残して再び[舟]に乗り，対岸に去って行かれた。

14 ところが，[弟子たち]はパンを携えて行くのを忘れた。それで，一つのパンのほかには，何も舟の中に持っていなかった[ク]。 **15** すると[イエス]は彼らにはっきりと命じて，「じっと見張っていて，パリサイ人のパン種とヘロデのパン種に気を付けなさい[ケ]」と言いはじめられた。 **16** それで彼らは，自分たちがパンを持っていないことについて互いに論じはじめた[コ]。 **17** これに気づいて[イエス]は彼らに言われた，「なぜあなた方はパンを持っていないことについて論じているのですか[サ]。まだ分からず，意味を悟れないのですか。あなた方の心は理解が鈍いのですか[シ]。 **18**『あなた方は，目があっても見えないのですか。耳があっても聞こえないのですか[ア]』。そして，あなた方は覚えていないのですか。 **19** わたしが五つのパンを五千人のために割いた時[イ]，あなた方はかけらを幾つのかごいっぱいに拾いましたか」。「十二です[ウ]」と彼らは言った。 **20**「七つを四千人のために割いた時，かけらを幾つの食糧かごいっぱいに拾いましたか」。すると，「七つです[エ]」と彼らは言った。 **21** そこで[イエス]は，「あなた方はまだ意味を悟らないのですか[オ]」と言われた。

22 さて彼らはベツサイダに入った。ここで人々はひとりの盲人を[イエス]のもとに連れて来て，その人に触れてくださるようにと懇願した[カ]。 **23** すると[イエス]はその盲人の手を取って，村の外に連れて来られた。そして，その人の両目につばをかけてから[キ]，ご自分の両手を彼に当て，「何か見えますか」と尋ねはじめられた。 **24** するとその人は上を見上げてこう言いはじめた。「人が見えます。木のようなものが見えますが，それらは歩き回っているからです」。 **25** それから[イエス]は両手を再びその人の両目にお当てになった。するとはっきり見え，その人は元どおりになって，すべてのものがくっきりと見えるようになった。 **26** それで[イエス]は彼を家に帰らせたが，「しかし，村に入ってはなりません」と言われた[ク]。

27 イエスと弟子たちは次にカエサレア・フィリピの村々に向かわれた。そして，その途中で，[イエス]は弟子たちに質問しはじめ，「人々はわたしのこ

第8章

ア マタ 14:19
イ マタ 15:37
ウ マタ 15:38
エ マタ 15:39
オ マタ 12:38　マタ 16:1　ヨハ 6:30
カ マル 7:34
キ マタ 16:4
ク マタ 16:5
ケ マタ 16:6　ルカ 12:1　コI 5:7　ガラ 5:9
コ マタ 16:7
サ ヨハ 4:33
シ イザ 29:24　マタ 16:8　マル 6:52

第二欄

ア イザ 44:18　エレ 5:21　エゼ 12:2　マタ 13:13
イ マル 6:38
ウ マタ 14:20　マル 6:43　ルカ 9:17　ヨハ 6:13
エ マタ 15:37
オ マタ 16:11　マル 6:52
カ マル 6:56
キ マル 7:33　ヨハ 9:6
ク マタ 8:4　マル 5:43

とをだれだと言っていますか」と言われた。[ア] 28 彼らは言った，「バプテストのヨハネ，[イ]ほかの者は，エリヤ，[ウ]さらにほかの者は，預言者の一人，[エ]と」。29 すると[イエス]は彼らに質問された，「だが，あなた方は，わたしのことをだれであると言いますか」。ペテロが答えて言った，「あなたはキリストです」。[オ] 30 すると[イエス]は，ご自分のことをだれにも告げないようにと彼らに厳重に言い渡された。[カ] 31 また，人の子が必ず多くの苦しみに遭い，年長者・祭司長・書士たちに退けられて殺され，[キ]三日後によみがえることを，[ク]彼らに教え始められた。32 実際，[イエス]ははっきりとそのことを言っておられた。ところが，ペテロは彼をわきに連れて行って叱り始めた。[ケ] 33 [イエス]は向きを変え，弟子たちのほうを見ながらペテロを叱り，「わたしの後ろに下がれ，サタンよ。あなたは，神の考えではなく，人間の考えを抱いているからです」[コ]と言われた。

34 次いで[イエス]は群衆を弟子たちと一緒に自分のもとに呼んで，こう言われた。「わたしに付いて来たいと思うなら，その人は自分を捨て，自分の苦しみの杭を取り上げて，絶えずわたしのあとに従いなさい。[サ] 35 だれでも自分の魂を救おうと思う者はそれを失うからです。しかし，だれでもわたしと良いたよりのために自分の魂を失う者はそれを救うのです。[シ] 36 人が全世界をかち得ても，それによって自分の魂を失うなら，いったい何の益があるでしょうか。[ア] 37 人は自分の魂と引き換えにいったい何を与えるのでしょうか。[イ] 38 だれでも，この罪深い姦淫の世代にあってわたしとわたしの言葉を恥じるようになる者は，人の子も，聖なるみ使いたちと共に自分の父の栄光のうちに到来する時，[ウ]その者を恥じるのです」。[エ]

9 イエスはさらに続けてこう言われた。「あなた方に真実に言いますが，ここに立っている者の中には，神の王国が力をもってすでに来ているのをまず見るまでは決して死を味わわない者たちがいます」。[オ] 2 そこで，六日後に，イエスはペテロとヤコブとヨハネを伴い，彼らを高大な山の中に連れて来て，自分たちだけになられた。そして[イエス]は彼らの前で変ぼうされ，[カ] 3 その外衣はきらきら輝き，地上のどんな布さらし人もできないほどに白くなった。[キ] 4 また，エリヤがモーセと共に彼らに現われ，イエスと語り合っていた。[ク] 5 そこでペテロがこたえてイエスに言った，「ラビよ，わたしたちがここにいるのは良いことです。それで，わたしたちに三つの天幕を立てさせてください。一つはあなたのため，一つはモーセのため，一つはエリヤのためです」。[ケ] 6 実のところ，彼はどう応ずるべきか分からなかったのである。彼らはすっかり恐れていたからである。7 すると雲ができて彼らを影で覆い，その雲の中から声が[コ]出て，「これはわたしの子，[サ][わたしの]愛する者である。この者に聴き従いなさい」[シ]と[言った]。

第8章

ア マタ 16:13; ルカ 9:18
イ マタ 14:2; マル 6:14
ウ マル 9:11
エ マタ 16:14; ルカ 9:19
オ マタ 16:16; ルカ 9:20; ヨハ 1:41; ヨハ 6:69; ヨハI 4:15
カ マタ 16:20; マル 9:9; ルカ 9:21
キ マタ 26:2
ク マタ 16:21; マタ 17:23; ルカ 9:22
ケ マタ 16:22
コ マタ 16:23; ロマ 8:7; コI 2:14
サ マタ 10:38; マタ 16:24; ルカ 9:23; ルカ 14:27; ガラ 5:24
シ マタ 10:39; マタ 16:25; ルカ 9:24; ヨハ 12:25; 啓 12:11

第二欄

ア マタ 16:26; ルカ 9:25
イ 詩 49:8
ウ マタ 25:31; テサII 1:7
エ マタ 10:33; マタ 16:27; ルカ 9:26; ルカ 12:9; ロマ 1:16; テモII 1:8

第9章

オ マタ 16:28; ルカ 9:27; コI 4:20
カ マタ 17:1; ルカ 9:28
キ ダニ 7:9; マタ 17:2; マタ 28:3; ルカ 9:29
ク マタ 17:3; ルカ 9:30
ケ マタ 17:4; ルカ 9:33
コ ルカ 3:22; ヨハ 12:28
サ 詩 2:7; イザ 42:1; マタ 3:17
シ 申 18:15; マタ 17:5; ルカ 9:35; 使徒 3:22; ペテII 1:17

8 しかし突然，彼らがあたりを見回しても，ただイエス一人のほかは，もうだれも自分たちのもとには見えなかった。〔ア〕

9 彼らが山から下っていた時のこと，[イエス]は，人の子が死人の中からよみがえった後になるまでは，〔イ〕見た事柄をだれにも話してはならないと彼らにはっきりお命じになった。〔ウ〕 10 それで彼らはその言葉を心に留めたが，この，死人の中からよみがえるということがどういう意味なのかを互いに論じ合った。 11 そして彼に質問しはじめ，「なぜ書士たちは，まずエリヤが〔エ〕来なければならないと言うのですか」と〔オ〕言った。 12 [イエス]は彼らに言われた，「確かにエリヤがまず来て，すべてのものを回復します。〔カ〕しかし，人の子に関して，彼が必ず多くの苦しみに遭い，〔キ〕取るに足りない者のように扱われる，〔ク〕と書いてあるのはどうしてですか。 13 それでも，あなた方に言いますが，エリヤ〔ケ〕は現に来たのです。そして人々は自分のしたい限りのことを彼に対して行ないました。彼について書かれているとおりです」。〔コ〕

14 さて，ほかの弟子たちのほうに来た時，彼らは，大群衆がそのまわりにおり，書士たちがこれと言い争っているのに気づいた。〔サ〕 15 ところが，[イエス]を見かけると，群衆はみなぼう然とした。そして，そのもとに走り寄って，あいさつをはじめた。 16 それで[イエス]は彼らにこうお尋ねになった。「あなた方は彼らと何を言い争っているのですか」。 17 すると群衆の一人がこう答えた。「師よ，私は，息子が口のきけない霊につかれておりますので，あなたのもとに連れてまいりました。〔ア〕 18 どこででも[息子]を捕まえますと，その[霊]は彼を地面にたたきつけ，彼は泡を吹き，歯がみして体力をなくしてしまいます。そして私は，あなたの弟子たちに，それを追い出してくれるように言いましたが，彼らにはできませんでした」。〔イ〕 19 [イエス]はそれにこたえて彼らに言われた，「ああ，不信仰な世代よ，〔ウ〕いつまでわたしはあなた方と共にいなければならないのでしょう。いつまであなた方のことを忍ばねばならないのでしょう。その[子]をわたしのところに連れて来なさい」。〔エ〕 20 それで人々は彼を[イエス]のもとに連れて来た。しかし[イエス]を見ると，霊はすぐに[その子供に]けいれんを起こさせた。そして，[子供]は地面に倒れ，泡を吹きながら転げ回るのであった。〔オ〕 21 それで[イエス]は，「こうした事がいつから起きているのですか」とその父にお尋ねになった。[父]は言った，「子供のころからずっとです。 22 そして，[息子]を滅ぼそうとして，その[霊]は何度となく彼を火の中にも水の中にも投げ込んだものです。〔カ〕しかし，何かもしおできになるなら，私どもを哀れんでお助けください」。 23 イエスは彼に言われた，「その，『もしできるなら』という言い方です！ 信仰があるなら，その人にはすべてのことができるのです」。〔キ〕 24 幼子の父は直ちに叫び，「私には信

第９章

ア マタ 17:8; ルカ 9:36
イ マタ 17:9; ルカ 9:36
ウ マタ 12:16; マル 8:30
エ マラ 4:5; マル 8:28
オ マタ 17:10
カ マタ 17:11
キ 創 3:15; 詩 22:6; イザ 50:6; イザ 53:3; ダニ 9:26
ク ルカ 23:11; フィ 2:7
ケ マタ 11:14; ルカ 1:17
コ マタ 17:12
サ ルカ 9:37

第二欄

ア マタ 17:14; ルカ 9:38
イ マタ 17:15; ルカ 9:39
ウ 申 32:20
エ マタ 17:17; ルカ 9:41
オ マル 1:26; ルカ 9:42
カ マタ 17:15
キ 代Ⅱ 20:20; マタ 17:20; マル 11:23; ルカ 17:6; ヨハ 11:40; 使徒 14:9

仰があります！　信仰の必要なところで私を助けてください！[ア]」と言うのであった。

25 その時イエスは，群衆が一緒になって[自分たち]のほうに走り寄って来るのに気づき，その汚れた霊を叱りつけて[イ]，「口のきけない耳しいの霊よ，わたしはお前に命じる。この[子]から出て，もう入ってはならない」と言われた。 26 すると，それは叫び声を上げ，何度もけいれんを起こしてから出て行った[ウ]。そして，[子供]は死んだようになったので，大半の者たちは，「彼は死んだ！」と言うのであった。 27 しかし，イエスがその手を取って起こすと，彼は起き上がった[エ]。 28 それで，[イエス]がある家に入られてから，弟子たちがそっと彼に尋ねた，「なぜわたしたちはそれを追い出せなかったのでしょうか[オ]」。 29 すると[イエス]は彼らに言われた，「この種のものは祈りによらなければどうしても出ません[カ]」。

30 彼らはそこを出発してガリラヤを通ったが，[イエス]はそのことをだれにも知られないようにと望まれた。 31 弟子たちに教えて，こう話しておられたからである。「人の子は人々の手に引き渡されます。そして人々は彼を殺しますが[キ]，殺されても，三日後に彼はよみがえるでしょう[ク]」。 32 しかしながら，彼らはそのことばを理解せず，また彼に質問するのを恐れていた[ケ]。

33 それから彼らはカペルナウムに入った。さて，家の中におられた時，[イエス]は彼らにこう質問された。「あなた方は途中で何を議論していたのですか[ア]」。 34 彼らは黙っていた。途中で彼らは，だれのほうが偉いかと，互いに議論したからであった[イ]。 35 そこで[イエス]は腰を下ろし，十二人を呼んでこう言われた。「第一でありたいと思うなら，その人はみんなの最後となり，すべての者の奉仕者とならなければなりません[ウ]」。 36 そして，ひとりの幼子を連れて来て彼らの真ん中に立たせ，両腕をその[子]にかけて，彼らにこう言われた[エ]。 37 「だれでも，わたしの名によってこのような幼子一人を迎える者はわたしを迎えるのです。そして，だれでもわたしを迎える者は，わたしだけでなく，わたしを遣わした方をも迎えるのです[オ]」。

38 ヨハネが彼に言った，「師よ，わたしたちは，ある人があなたの名を使って悪霊たちを追い出しているのを見ましたので，それをとどめようとしました[カ]。彼はわたしたちと一緒に従って来ないからです[キ]」。 39 しかしイエスは言われた，「彼をとどめようとしてはなりません。わたしの名によって強力な業を行ないながら，すぐさまわたしをののしることのできる者はいないからです[ク]。 40 わたしたちに敵していない者は，わたしたちに味方しているのです[ケ]。 41 あなた方がキリストのものであるという理由[コ]であなた方に一杯の飲み水を与える者がだれであっても[サ]，あなた方に真実に言いますが，その者は決して自分の報いを失わないでしょう。 42 しかし，信じるこれら小

第9章

ア ルカ 17:5; エフ 2:8; ヘブ 12:2
イ マタ 17:18; マル 1:25; ルカ 4:35; 使徒 10:38
ウ マル 1:26
エ ルカ 9:42
オ マタ 17:19
カ マタ 17:20
キ マタ 17:22; マタ 26:2
ク マタ 16:21; マタ 17:23; マル 8:31; ルカ 9:44
ケ ルカ 9:45; ヨハ 16:19

第二欄

ア マタ 18:1; ルカ 9:46; ルカ 22:24
イ 箴 13:10
ウ マタ 18:1; マタ 20:28; マル 10:43; ルカ 9:46; フィ 2:8
エ マタ 18:2; マル 10:16; ルカ 9:47; ルカ 18:16
オ マタ 10:40; マタ 18:3; ルカ 9:48; ヨハ 13:20
カ 民 11:28; 使徒 19:13
キ ルカ 9:49
ク コI 12:3
ケ マタ 12:30; ルカ 9:50; ルカ 11:23
コ マタ 25:40; ロマ 8:9; コII 10:7
サ マタ 10:42; マタ 25:35

さな者の一人をつまずかせるのがだれであっても，その者は，ろばの回すような臼石を首にかけられて海に投げ込まれてしまったとすれば，そのほうが良いのです[ア]。

43「そして,もしあなたの手があなたをつまずかせることがあるなら，それを切り捨てなさい。二つの手をつけてゲヘナに,すなわち消すことのできない火の中に行くよりは,不具の身で命に入るほうが,あなたにとって良いのです[イ]。44 ―― 45 また,もしあなたの足があなたをつまずかせるなら，それを切り捨てなさい。二つの足をつけてゲヘナに投げ込まれるよりは[ウ]，足の不自由なまま命に入るほうが，あなたにとって良いのです[エ]。46 ―― 47 また,もしあなたの目があなたをつまずかせるなら，それを捨て去りなさい[オ]。あなたにとっては，片目で神の王国に入るほうが,二つの目をつけてゲヘナに投げ込まれるよりは[カ]良いのです。48 そこでは，うじは死なず,火は消されないのです[キ]。

49「というのは,だれもみな火で塩漬けされねばならないからです[ク]。50 塩は良いものです。しかし，もし塩がその効き目をなくすことがあるなら，あなた方は何をもってそれに味をつけるのですか[ケ]。あなた方自身のうちに塩を持ちなさい[コ]。そして，互いの間で平和を保ちなさい[サ]」。

10 [イエス]はそこを立ってユダヤの国境地方に来て，ヨルダンを渡られた。するとまた群衆が彼のもとに集まった。それで，いつもしておられたように，彼らにまた教えはじめられた[ア]。2 そこへパリサイ人たちが近づいて来た。そして，彼を試すため，男が妻を離婚することが許されるかどうかについて質問しはじめた[イ]。3 [イエス]は答えて言われた，「モーセはあなた方に何と命じましたか」。4 彼らは言った，「モーセは，離縁証書を書いて[妻を]離婚することを許しました[ウ]」。5 しかしイエスは彼らに言われた，「あなた方の心のかたくなさを考えて[エ]，彼はあなた方にこのおきてを書きました。6 しかし，創造の初めから，『[神]はこれを男性と女性に造られた[オ]。7 このゆえに,男は自分の父と母を離れ，8 二人は一体となる[カ]』とあるのです。そのため，彼らはもはや二つではなく,一体なのです。9 それゆえ，神がくびきで結ばれたものを，人が離してはなりません[キ]」。10 再び家の中にいた時[ク]，弟子たちはこのことについて彼に質問しはじめた。11 すると[イエス]はこう言われた。「だれでも自分の妻を離婚して別の[女]と結婚する者は，彼女に対して姦淫[ケ]を犯すのです。12 また，もしも女が，夫と離婚したのち,別の[男]と結婚するなら，彼女は姦淫を犯すのです[コ]」。

13 さて,彼に触っていただこうとして,人々が幼子たちをそのもとに連れて来るのであった。ところが,弟子たちは彼らをたしなめた[サ]。14 これを見て,イエスは憤然として彼らに言われた,「幼子たちをわたしのところに来させなさい。止めようとしてはなりません。神

第9章
ア マタ 18:6; ルカ 17:1
イ マタ 5:30; コロ 3:5
ウ マタ 10:28; マタ 23:33; ルカ 12:5
エ マタ 18:8
オ マタ 5:29; マタ 18:9; ロマ 8:13; ガラ 5:24
カ 啓 21:8
キ イザ 66:24
ク ルカ 17:29
ケ マタ 5:13; ルカ 14:34
コ 箴 15:1; 箴 16:23; コロ 4:6
サ ロマ 12:18; エフ 4:29; テサI 5:13; ヘブ 12:14

第二欄

第10章
ア マタ 19:1; ヨハ 10:40
イ マラ 2:16; マタ 19:3
ウ 申 24:1; マタ 5:31; マタ 19:7
エ 申 9:6; 使徒 13:18
オ 創 1:27; 創 5:2; マタ 19:4
カ 創 2:24; エフ 5:31
キ マタ 19:6
ク マル 9:28
ケ マタ 5:32; マタ 19:9; ルカ 16:18
コ ロマ 7:3; コI 7:13
サ マタ 19:13; ルカ 18:15

の王国はこのような者たちのものだからです[ア]。 **15** あなた方に真実に言いますが，だれでも，幼子のように神の王国を受け入れる者でなければ，決してそれに入れないのです[イ]」。 **16** それから，子供たちを自分の両腕に抱き寄せ，その上に両手を置いて祝福しはじめられた[ウ]。

17 [イエス]が出かけようとしておられると，ある人が走り寄って来てその前にひざまずき，こう質問した。「善い師よ，永遠の命を受け継ぐためには何をしなければならないでしょうか[エ]」。 **18** イエスは彼に言われた，「なぜわたしのことを善いと呼ぶのですか[オ]。ただひとり，神以外には，だれも善い者はいません[カ]。 **19** あなたはおきてを知っています。すなわち，『殺人をしてはいけない[キ]，姦淫を犯してはいけない[ク]，盗んではいけない[ケ]，偽りの証しをしてはいけない[コ]，だまし取ってはいけない[サ]，あなたの父と母を敬いなさい[シ]』などです」。 **20** その人は言った，「師よ，わたしはそれらをみな若い時からずっと守ってきました」。 **21** イエスは彼を見つめ，愛を感じて，こう言われた。「あなたには一つのことが欠けています。行って，あなたが持っている物をみな売り，貧しい人たちに与えなさい。そうすれば，天に宝を持つようになるでしょう。それから，来て，わたしの追随者になりなさい[ス]」。 **22** しかし，彼はそのことばのために悲しくなり，悲嘆しながら去って行った。多くの資産を有していたからである[セ]。

23 ひととおり見回してから，イエスは弟子たちにこう言われた。「お金を持つ人々が[ア]神の王国に入るのは何と難しいことなのでしょう[イ]」。 **24** しかし，弟子たちはその言葉に驚いてしまった[ウ]。イエスはそれにこたえて再び彼らに言われた，「子供たちよ，神の王国に入るのは何と難しいことなのでしょう。 **25** 富んだ人が神の王国に入るよりは，らくだが針の穴を通るほうが易しいのです[エ]」。 **26** 彼らはいよいよ驚き入ってこう言った。「実際のところ，だれが救いを得られるのでしょうか[オ]」。 **27** イエスは彼らをまともに見て言われた，「人には不可能でも，神にとってはそうではありません。神にとってはすべてのことが可能なのです[カ]」。 **28** ペテロが彼に言い始めた，「ご覧ください，わたしたちはすべてのものを後にして，あなたに従ってきました[キ]」。 **29** イエスは言われた，「あなた方に真実に言いますが，わたしのため，また良いたよりのために，家，兄弟，姉妹，母，父，子供，あるいは畑を後にして[ク]， **30** 今この時期に百倍を[ケ]，すなわち家と兄弟と姉妹と母と子供と畑を迫害と[コ]共に得，来たらんとする事物の体制で永遠の命を得ない者はいません。 **31** しかしながら，多くの最初の者が最後に，最後の者が最初になるでしょう[サ]」。

32 さて，一行はエルサレムに上る道を進んでいたが，イエスがその先頭を進んで行かれるので，彼らは非常に驚いた。しかしそのあとに従う者たちは恐れを感じるようになった。[イエス]

第10章

ア マタ 18:4; マタ 19:14; ルカ 18:16; ペテI 2:2
イ マタ 18:3; ルカ 18:17
ウ 創 48:14; マル 9:36
エ マタ 19:16; ルカ 18:18
オ 詩 86:5
カ マタ 19:17; ルカ 18:19
キ 出 20:13; 申 5:17; マタ 5:21; ヨハI 3:15
ク 出 20:14; 申 5:18
ケ 出 20:15; 申 5:19
コ 出 20:16; 申 5:20
サ レビ 19:13
シ 出 20:12; 申 5:16; エフ 6:2
ス マタ 19:21
セ ルカ 18:23

第二欄

ア ヨブ 31:24; 詩 17:14; 詩 52:7; 詩 62:10; エレ 9:23; テモI 6:17
イ マタ 19:24; ルカ 18:25
ウ ルカ 4:32
エ マタ 19:24; ルカ 18:25
オ マタ 19:25; ルカ 18:26; ペテI 4:18
カ 創 18:14; ヨブ 42:2; エレ 32:17; ゼカ 8:6 脚注,70訳; ルカ 18:27
キ マタ 19:27; ルカ 18:28
ク マタ 10:37; マタ 19:29; ルカ 18:29
ケ ルカ 18:30
コ マタ 5:11; ヨハ 16:22; 使徒 14:22
サ マタ 19:30; マタ 20:16; ルカ 13:30

は十二人をもう一度わきに連れて行き，自分の身に降り懸かるはずの事柄についてこう言い始められた[ア]。 33「さあ，わたしたちはエルサレムに上って行きます。そして，人の子は祭司長と書士たちのもとに引き渡され，彼らはこれを死罪に定めて諸国[の人々]に引き渡します[イ]。 34 ついで彼らはこれを愚弄し，つばをかけ，むち打ち，そして殺します。しかし三日後に彼はよみがえるのです[ウ]」。

35 すると，ゼベダイの二人の息子[エ]，ヤコブとヨハネが歩み寄って来て，こう言った。「師よ，わたしたちの求めるのがどのようなことでも，それをしていただきたいのですが[オ]」。 36 [イエス]は彼らに言われた，「何をして欲しいのですか」。 37 彼らは言った，「あなたの栄光のとき，わたしたちが，一人はあなたの右に，一人はあなたの左に座ることをお聞き入れください[カ]」。 38 しかしイエスは彼らに言われた，「あなた方は自分が何を求めているかを知っていません。あなた方は，わたしが飲んでいる杯を飲み，またわたしが受けているバプテスマを受けることができますか[キ]」。 39 彼らは，「できます」と言った。するとイエスは言われた，「あなた方はわたしが飲んでいる杯を飲み，わたしが受けているバプテスマを受けるでしょう[ク]。 40 しかしながら，わたしの右または左に座るこのことは，わたしの授けることではなく[ケ]，それが備えられている人たちのものです」。

41 ところで，そのことを聞くと，ほかの十人はヤコブとヨハネに対して憤慨し始めた[ア]。 42 しかしイエスは，彼らを自分のところに呼んでから，こう言われた。「あなた方は，諸国民を支配しているように見える者たちが人々に対して威張り，その偉い者たちが人々の上に権威を振るうことを知っています[イ]。 43 あなた方の間ではそうではありません。だれでもあなた方の間で偉くなりたいと思う者はあなた方の奉仕者でなければならず[ウ]， 44 また，だれでもあなた方の間で第一でありたいと思う者はみんなの奴隷でなければなりません[エ]。 45 人の子でさえ，仕えてもらうためではなく[オ]，むしろ仕え，かつ自分の魂を，多くの人と引き換える[カ]贖いとして与えるために来たのです[キ]」。

46 それから彼らはエリコに入った。ところで，[イエス]とその弟子たちおよびかなりの群衆がエリコから出て行くと，盲目のこじきバルテマイ（テマイの子）が道路のわきに座っていた[ク]。 47 彼は，それがナザレ人イエスだと聞くと，「ダビデの子[ケ]イエスよ，わたしに憐れみをおかけください[コ]！」と大声で叫びだした。 48 すると，多くの者は，黙っているようにと厳しく言いはじめた。しかし彼はそれだけよけいに，「ダビデの子よ，わたしに憐れみをおかけください！」と叫びたてた[サ]。 49 それでイエスは立ち止まり，「彼を呼びなさい」と言われた。そこで彼らはその盲人を呼んで，「勇気を出して，立ち上がりなさい。あなたをお呼

第10章

- ア マル 8:31　マル 9:31　ルカ 9:22　ルカ 18:31
- イ マタ 20:18　ルカ 18:31
- ウ マタ 20:19　ルカ 18:33　使徒 10:40　コI 15:4
- エ マタ 10:2
- オ マタ 20:20
- カ マタ 19:28　マタ 20:21
- キ マタ 20:22　ルカ 12:50　ヨハ 18:11　ロマ 6:3
- ク マタ 20:23　使徒 12:2　啓 1:9
- ケ ヤコ 4:3

第二欄

- ア マタ 20:24
- イ マタ 20:25　ルカ 22:25　ペテI 5:3
- ウ マタ 20:26　マル 9:35　ルカ 9:48
- エ マタ 20:27　ルカ 22:26
- オ ヨハ 13:14　フィ 2:7
- カ レビ 16:17　マタ 20:28
- キ イザ 53:10　ダニ 9:24　コII 5:21　ガラ 3:13　テト 2:14
- ク マタ 20:29　ルカ 18:35
- ケ エレ 23:5　マタ 9:27　マタ 15:22　ロマ 1:3
- コ ルカ 18:38
- サ マタ 20:31　ルカ 18:39

びなのだ」と言った。[ア] **50** 彼は外衣を脱ぎ捨て，躍り上がってイエスのもとに行った。**51** すると，イエスは彼に答えて言われた，「わたしに何をして欲しいのですか」。[イ] 盲人は言った，「ラボニ，視力を取り戻させてください」。[ウ] **52** そこでイエスは言われた，「行きなさい。あなたの信仰があなたをよくならせました」。[エ] すると，彼はすぐに視力を取り戻し，[オ] [イエス]に付いてその道を行くようになったのである。[カ]

11 さて，彼らがエルサレムに近づいて，オリーブ山のベテパゲとベタニヤ[キ]の近くまで来たとき，[イエス]は弟子の二人を派遣して，[ク] **2** こう言われた。「向こうに見えるあの村に入りなさい。そこに入って行くとすぐ，あなた方は，一頭の子ろばがつながれているのを見つけるでしょう。それには人間がまだだれも座したことがありません。それを解いて連れて来なさい。[ケ] **3** そして，もしだれかが，『なぜそんなことをしているのか』と言うならば，『主がこれをご入り用なのです。そして，すぐここに送り返されるでしょう』と言いなさい」。[コ] **4** そこで彼らは出かけて行き，子ろばが戸口のところ，外のわき道につながれているのを見つけて，それを解いた。[サ] **5** ところが，そこに立っていた者のうち幾人かが，「子ろばを解いたりして何をしているのか」と言いだした。[シ] **6** 彼らはそれらの者に，イエスが言われたとおりに言った。すると彼らを行かせてくれた。[ス]

7 こうして彼らは子ろば[ア]をイエスのもとに連れて来た。そして自分たちの外衣をその上に置き，[イエス]がその上に座された。[イ] **8** また，多くの者は自分の外衣を道路に敷き，[ウ] ほかの者たちは野から葉のついた枝[エ]を切り落とし[て来]た。[オ] **9** そして，前を行く者も後ろから来る者もこう叫びつづけた。「救いたまえ！[カ] エホバのみ名によって来るのは祝福された者！[キ] **10** 来たらんとする，我らの父ダビデの王国は祝福されたもの！[ク] 救いたまえ，上なる高き所にて！」 **11** こうして[イエス]はエルサレムに，神殿の中に入られた。そして，すべての物を見て回られた。それから，時刻がすでに遅くなっていたので，十二人と共にベタニヤに出て行かれた。[ケ]

12 次の日，彼らがベタニヤから出て来た時，[イエス]は飢えを覚えられた。[コ] **13** そして，遠くから，葉をつけたいちじくの木を見つけ，もしやそれに何か見いだせないかと見に行かれた。しかし，そこに来てみると，葉のほかには何も見あたらなかった。いちじくの季節ではなかったのである。[サ] **14** そこで[イエス]はそれに応じて，「もうお前からはだれも永久に実を食べないように」とその[木]に言われた。[シ] それを弟子たちは聴いていた。

15 さて，彼らはエルサレムに来た。そこで[イエス]は神殿の中に入り，神殿で売り買いしていた者たちを追い出し始め，両替屋の台と，はとを売っている者たちの腰掛けを倒された。[ス] **16** そして，神殿の中を通って器物を運ぶこと

第10章

ア マタ 20:32; ルカ 18:40
イ マル 10:36
ウ マタ 20:33; ルカ 18:41
エ マタ 9:22; ルカ 8:48
オ イザ 35:5; イザ 42:7; マル 8:25; 使徒 26:18
カ マタ 20:34; ルカ 18:43

第11章

キ ヨハ 11:18
ク マタ 21:1; ルカ 19:29
ケ マタ 21:2; ルカ 19:30
コ マタ 21:3; ルカ 19:31; ヨハ 13:13
サ マタ 21:6; ルカ 19:32
シ ルカ 19:33
ス ルカ 19:34

第二欄

ア 王I 1:33; ゼカ 9:9
イ マタ 21:7; ヨハ 12:14
ウ 王II 9:13
エ ヨハ 12:13
オ マタ 21:8; ルカ 19:36
カ 詩 118:25; マタ 21:15
キ 詩 118:26; マタ 21:9; ルカ 19:38; ヨハ 12:13
ク ゼカ 9:9; ルカ 1:32; 使徒 2:29
ケ マタ 21:10
コ マタ 21:18
サ マタ 21:19
シ マル 11:20
ス マタ 21:12; ルカ 19:45; ヨハ 2:14

をだれにも許そうとせず，17「『わたしの家はあらゆる国民のための[ア]祈りの家と呼ばれるであろう[イ]』と書いてあるではありませんか。それなのに，あなた方はそれを強盗の洞くつとしました[ウ]」と言って教えてゆかれた。18 すると，祭司長と書士たちがそれを聞いた。そして，どうしたら彼を滅ぼせるかを探り求めるようになった[エ]。彼を恐れていたのである。それは，群衆がみな彼の教えに終始驚き入っていたからである[オ]。

19 こうして日暮れになると,彼らは市から出て行くのであった。20 しかし，朝早くそばを通っていた時，彼らはあのいちじくの木がすでに根もとから枯れているのを見た[カ]。21 それでペテロが，思い出して彼に言った，「ラビ，ご覧ください，あなたがのろわれたいちじくの木は枯れてしまいました[キ]」。22 すると,イエスは答えて彼らに言われた,「神に信仰を持ちなさい。23 あなた方に真実に言いますが，だれでも，この山に向かって，『持ち上がって海に入れ』と言って，心の中で疑わず，自分の言うことは起きるのだという信仰があるなら，その人にはその通りになるのです[ク]。24 このゆえにあなた方に言いますが，あなた方が祈りまた求めることすべては，それをすでに受けたのだという信仰を持ちなさい。そうすれば，あなた方はそれを持つことになります[ケ]。25 そして，あなた方が立って祈るときには，どんなことでも人に対するうらみごとを許しなさい[コ]。天におられるあなた方の父もあなた方の罪過を許してくださるようにするためです[ア]」。26 ——

27 それから,彼らは再びエルサレムに来た。そして[イエス]が神殿の中を歩いておられると，祭司長・書士・年長者たちがやって来て[イ]，28「どんな権威でこうしたことをするのか。また，だれがこうしたことをするこの権威をあなたに与えたのか」と言いだした[ウ]。29 イエスは彼らに言われた,「わたしはあなた方に一つ質問します。あなた方がわたしに答えてください。そうしたらわたしも，どんな権威でわたしがこれらのことを行なうかをあなた方に言いましょう[エ]。30 ヨハネによるバプテスマ[オ]は天からのものでしたか，それとも人からのものでしたか。答えてください[カ]」。31 そこで彼らは互いに論じはじめて,こう言った。「我々が，『天から』と言えば，彼は，『では，あなた方が彼を信じなかったのはどうしてか』と言うだろう[キ]。32 そうかといって，『人からだ』と言えるだろうか」。— 彼らは群衆を恐れていたのである。みんなが,ヨハネは確かに預言者であったと思っていたからである[ク]。33 そこで彼らはイエスに答えて，「わたしたちは知らない」と言った。それでイエスは彼らに言われた，「わたしも，どんな権威で自分がこれらのことを行なうかを，あなた方に言いません[ケ]」。

12 また，[イエス]は例えで彼らにこう話し始められた。「ある人がぶどう園を設け[コ]，その周りに柵を巡らし，ぶどう搾り場のための大おけを

第11章
ア イザ 60:7; ゼカ 2:11
イ 王I 8:43; イザ 56:7
ウ エレ 7:11; マタ 21:13; ルカ 19:46; ヨハ 2:16
エ マル 14:1; ルカ 19:47; ルカ 20:19
オ マタ 21:46; ルカ 19:48
カ マタ 21:19
キ マル 11:14
ク マタ 17:20; マタ 21:21; ルカ 17:6; コI 13:2
ケ マタ 7:7; マタ 18:19; マタ 21:22; ルカ 11:9; ヨハ 14:13; ヨハ 15:7; ヨハ 16:24
コ マタ 6:14; エフ 4:32; コロ 3:13

第二欄
ア 詩 103:12; マタ 6:12
イ マタ 21:23; ルカ 20:1
ウ ルカ 20:2
エ マタ 21:24; ルカ 20:3
オ マル 1:4
カ マタ 21:25; ルカ 20:4
キ ルカ 20:5
ク マタ 3:5; マタ 14:5; マタ 21:26; マル 6:20; ルカ 20:6
ケ 箴 26:4; マタ 7:6; マタ 21:27; ルカ 20:8

第12章
コ 詩 80:8; エレ 2:21

掘り，塔を立て，[ア]それを耕作人たちに貸し出して，[イ]外国に旅行に出ました。[ウ] **2** さて，しかるべき季節に，彼は耕作人たちのもとにひとりの奴隷を遣わしました。ぶどう園の実りのいくらかを耕作人たちから得るためです。[エ] **3** ところが彼らは[その奴隷]を捕まえて打ちたたき，むなし手で去らせてしまいました。[オ] **4** そこで彼は再び別の奴隷を彼らのもとに遣わしました。すると彼らはその者の頭を殴りつけて辱めました。[カ] **5** それで彼は別の者を遣わしましたが，彼らはこれを殺してしまいました。こうしてほかにも多くの者を[遣わした]のですが，彼らはそのある者を打ちたたき，ある者を殺しました。**6** 彼にはもう一人，愛する息子がいました。[キ]『わたしの息子なら尊敬するだろう』と言って，彼は最後にその[息子]を遣わしました。[ク] **7** ところがそれら耕作人たちは互いに言いました，『これは相続人だ。[ケ]さあ，こいつを殺してしまおう。そうすれば，相続財産は我々のものだ』。[コ] **8** そうして彼を捕まえて殺し，[サ]ぶどう園の外に投げ出してしまいました。[シ] **9** ぶどう園の持ち主はどうするでしょうか。彼はやって来て耕作人たちを滅ぼし，そのぶどう園[ス]をほかの人たちに与えるでしょう。[セ] **10** あなた方はこの聖句を読んだことがないのですか。『建築者たちの退けた石，[ソ]それが主要な隅石となった。[タ] **11** これはエホバから生じたのであり，わたしたちの目には驚嘆すべきものである』」。[チ]

12 これを聞いて，彼らはどうしたら[イエス]を捕らえられるかを探り求めるようになった。彼らのことを念頭においてこの例えを話されたことに気づいたのである。しかし彼らは群衆を恐れた。それで，彼を残して去って行った。[ア]

13 次に彼らは，パリサイ人およびヘロデの党派的追随者のある者たち[イ]を彼のところに遣わした。そのことばじりを捕らえようとしてであった。[ウ] **14** これらの者はそこに着くや彼にこう言った。「師よ，わたしどもは，あなたが真実な方であり，だれをも気にされないことを知っております。あなたは人の外見をご覧にならず，真理に即して神の道をお教えになるからです。[エ]カエサルに人頭税を払うことはよろしいでしょうか，よろしくないでしょうか。**15** わたしどもは払いましょうか，それとも払わないでおきましょうか」。[オ][イエス]はその偽善を見破って彼らに言われた，「なぜあなた方はわたしを試すのですか。デナリをわたしに持って来て見せなさい」。[カ] **16** 彼らはそれを持って来た。すると[イエス]は言われた，「これはだれの像と銘刻ですか」。彼らは，「カエサルのです」と言った。[キ] **17** そこでイエスは言われた，「カエサルのものはカエサルに，[ク]しかし神のものは神に返しなさい」。[ケ]それで彼らは[イエス]に驚嘆するようになった。[コ]

18 さて，サドカイ人たちが彼のところにやって来た。復活などはないと言う人々である。そして彼にこう質問した。[サ] **19**「師よ，モーセはわたしたちに，もしだれかの兄弟が死んで妻を

第12章

- ア イザ 5:2
- イ 歌 8:11
- ウ マタ 21:33, ルカ 20:9
- エ マタ 21:34, ルカ 20:10
- オ マタ 21:35
- カ マタ 21:36, ルカ 20:11, ヘブ 11:37
- キ 詩 2:7, マタ 1:23, ガラ 4:4, ヨハI 4:9
- ク マタ 21:37, ルカ 20:13
- ケ 詩 2:8, ヘブ 1:2
- コ マタ 21:38, ルカ 20:14
- サ 使徒 2:23
- シ マタ 21:39, ルカ 20:15, ヘブ 13:12
- ス 使徒 28:28
- セ マタ 21:41, ルカ 20:16
- ソ 使徒 4:11
- タ 詩 118:22, マタ 21:42, ルカ 20:17, エフ 2:20, ペテI 2:7
- チ 詩 118:23

第二欄

- ア マタ 21:45, マル 11:18, ルカ 20:19
- イ マル 3:6
- ウ マタ 22:15, ルカ 20:20
- エ マタ 22:16, ルカ 20:21
- オ マタ 22:17, ルカ 20:22
- カ マタ 22:18, ルカ 20:23
- キ マタ 22:20, ルカ 20:24
- ク ロマ 13:7, テト 3:1, ペテI 2:13
- ケ マタ 22:21, ルカ 20:25
- コ マタ 22:22
- サ マタ 22:23, ルカ 20:27, 使徒 23:8

あとに残し，子供を残さないなら，彼の兄弟はその妻を迎え，自分の兄弟のために彼女から子孫を起こすべきであると書きました。 **20** 七人の兄弟がいました。一番目の者は妻を迎えましたが，死んだとき，子孫をひとりも残しませんでした。 **21** そして二番目の者が彼女を迎えましたが，子孫を残さずに死に，また三番目の者も同様でした。 **22** そして，その七人はひとりも子孫を残さなかったのです。みんなの最後にその女も死にました。 **23** 復活の際，彼女はこのうちだれの妻なのでしょうか。七人の者が彼女を妻として得たのですから」。 **24** イエスは彼らに言われた，「あなた方が聖書も神の力も知らないこと，これがあなた方の間違っている理由ではありませんか。 **25** 死人の中からよみがえるとき，男はめとらず，女も嫁ぎません。天にいるみ使いたちのようになるのです。 **26** しかし，死んだ者たち，すなわち彼らがよみがえらされることに関しては，モーセの書の中，いばらの茂みに関する記述の中で，神が彼にどのように言われたかを，あなた方は読まなかったのですか。『わたしはアブラハムの神，イサクの神，ヤコブの神である』と[言われたのです]。 **27** この方は，死んだ者の神ではなく，生きている者の[神]なのです。あなた方は大いに間違っています」。

28 さて，そばに来て彼らが議論しているのを聞いていた書士の一人は，[イエス]が彼らにみごとに答えたのを知って，こう尋ねた。「すべてのうちどのおきてが第一ですか」。 **29** イエスはこう答えられた。「第一は，『聞け，イスラエルよ，わたしたちの神エホバはただひとりのエホバであり， **30** あなたは，心をこめ，魂をこめ，思いをこめ，力をこめてあなたの神エホバを愛さねばならない』。 **31** 第二はこうです。『あなたは隣人を自分自身のように愛さねばならない』。これらより大きなおきてはほかにありません」。 **32** 書士は彼に言った，「師よ，『[神]はただひとりであり，そのほかにはいない』と，真理に即してよくぞ言われました。 **33** そして，この，心をこめ，理解力をこめ，力をこめて[神]を愛すること，また，隣人を自分自身のように愛するこのことは，全焼燔の捧げ物と犠牲全部よりはるかに価値があります」。 **34** するとイエスは，彼がそう明な答えをしたのを見て，「あなたは神の王国から遠くありません」と言われた。しかし，それ以上[イエス]に質問する勇気はもうだれにもなかった。

35 しかし，神殿で教えていた時，イエスは，返答をする際にこう言いはじめられた。「書士たちが，キリストはダビデの子であると言うのはどうしてでしょうか。 **36** 聖霊によってダビデ自身がこう言ったのです。『エホバはわたしの主に言われた，「わたしがあなたの敵たちをあなたの足の下に置くまで，わたしの右に座していなさい」』。 **37** ダビデ自身が『主』と呼んでいるのに，どうして彼の子なのですか」。

第12章
ア 創 38:8 申 25:5
イ マタ 22:24 ルカ 20:28
ウ マタ 22:25 ルカ 20:29
エ マタ 22:26 ルカ 20:31
オ マタ 22:28 ルカ 20:33
カ マタ 22:29 ルカ 20:34
キ マタ 22:30 ルカ 20:35
ク 出 3:2 マタ 22:31 ルカ 20:37
ケ マタ 22:32 ルカ 20:38

第二欄
ア マタ 22:35
イ 申 6:4
ウ 申 6:5 ヨシ 22:5 マタ 22:37 ルカ 10:27
エ レビ 19:18 マタ 22:39 ロマ 13:9 ガラ 5:14 ヤコ 2:8
オ 申 4:39 申 6:4 イザ 45:21 イザ 46:9 コI 8:4
カ 申 6:5 サI 15:22 ホセ 6:6 ミカ 6:6
キ マタ 22:46
ク マタ 22:42 ルカ 20:41 ヨハ 7:42
ケ サII 23:2 テモII 3:16 ペテII 1:21
コ 詩 110:1 マタ 22:44 使徒 2:34 コI 15:25 ヘブ 1:13
サ ロマ 1:3 啓 22:16

そして大群衆が彼[の話すこと]を喜んで聴いていた。[ア] **38** また，その教えの中で続けてこう言われた。「書士たちに気を付けなさい。[イ] 彼らは長い衣を着て歩き回ることを望み，市の立つ広場でのあいさつと，**39** 会堂の正面の座席，そして晩さんでは特に目立つ場所を望みます。[ウ] **40** 彼らは，やもめたちの家を食い荒らし，[エ] 見せかけのために長い祈りをする者たちです。こうした者たちはより重い裁きを受けるでしょう」。[オ]

41 それから[イエス]は宝物庫の箱[カ]の見えるところに座り，群衆が宝物庫の箱の中にお金を入れる様子を見守っておられた。すると，大勢の富んだ人たちがたくさんの硬貨を入れていた。[キ] **42** そこへ，ひとりの貧しいやもめがやって来て，小さな硬貨二つを入れた。それは価のごくわずかなものである。[ク] **43** すると[イエス]は弟子たちを自分のもとに呼んでこう言われた。「あなた方に真実に言いますが，この貧しいやもめは，宝物庫の箱にお金を入れているあの人たち全部よりたくさん入れたのです。[ケ] **44** 彼らはみな自分の余っている中から入れましたが，彼女は，その乏しい中から，自分の持つもの全部，その暮らしのもとをそっくり入れたからです」。[コ]

13 [イエス]が神殿から出て行かれる時であったが，弟子の一人がこう言った。「師よ，ご覧ください，何という石，それに何という建物なのでしょう」。[サ] **2** しかし，イエスは彼に言われた，「あなたはこれらの大きな建物に見入っているのですか。[ア] 石がこのまま石の上に残されて[イ]崩されないでいることは決してないでしょう」。[ウ]

3 そして，[イエス]がオリーブ山の上で神殿の見える所に座っておられた時であったが，ペテロ，[エ] ヤコブ，ヨハネ，アンデレが自分たちだけでこう尋ねはじめた。[オ] **4** 「わたしたちにお話しください。そのようなことはいつあるのでしょうか。そして，これらのすべてのものが終結に至るように定まった時のしるしには何がありますか」。[カ] **5** そこでイエスは彼らにこう言い始められた。「だれにも惑わされないように気を付けなさい。[キ] **6** 多くの者がわたしの名によってやって来て，『わたしがそれだ』と言って多くの者を惑わすからです。[ク] **7** また，戦争のことや戦争の知らせを聞いても，恐れおののいてはなりません。[これらの事は]必ず起きますが，終わりはまだなのです。[ケ]

8 「というのは，国民は国民に，王国は王国に敵対して立ち上がり，[コ] またそこからここへと地震があり，[サ] 食糧不足があるからです。[シ] これらは苦しみの劇痛の始まりです。[ス]

9 「あなた方は，自分自身に気を付けていなさい。人々はあなた方を地方法廷に引き渡し，[セ] あなた方は会堂で打ちたたかれ，[ソ] わたしのために総督や王たちの前に立たされるでしょう。彼らに対する証しのためです。[タ] **10** また，あらゆる国民の中で，良いたより[チ]がまず宣べ伝えられねばなりません。[ツ] **11** しかし，人々があなた方を引き渡そうと

第12章

ア ルカ 19:48; ルカ 21:38
イ マタ 23:1; ルカ 20:46
ウ マタ 23:6; ルカ 11:43; ルカ 20:46
エ テモII 3:6
オ マタ 23:14
カ 王II 12:9; ヨハ 8:20
キ ルカ 21:1
ク ルカ 21:2
ケ 代I 29:9; ルカ 21:3; コII 8:12
コ 代I 29:9; ルカ 21:4

第13章

サ マタ 24:1; ルカ 21:5

第二欄

ア エレ 7:14
イ ルカ 19:44
ウ レビ 26:31; マタ 24:2; ルカ 21:6
エ マタ 17:1
オ マタ 24:3
カ ルカ 21:7
キ エレ 29:8; マタ 24:4
ク マタ 24:5; ルカ 21:8
ケ マタ 24:6
コ ルカ 21:10; 啓 6:4
サ マタ 24:7
シ ルカ 21:11; 啓 6:6; 啓 6:8
ス マタ 24:8
セ 使徒 4:15
ソ マタ 10:17; ルカ 21:12; ヨハ 16:2; 啓 2:10
タ マタ 24:9; ルカ 21:12; テモII 3:12
チ 使徒 8:12
ツ マタ 24:14; ロマ 10:18; 啓 14:6

して引いて行くとき，何を話そうかと前もって思い煩ってはなりません[ア]。何であれその時に与えられること，それを話しなさい。あなた方が話しているのではなく，聖霊が[話している]のです[イ]。 **12** さらにまた，兄弟が兄弟を，父が子供を死に渡し[ウ]，子供が親に逆らって立ち上がり，彼らを死に至らせるでしょう[エ]。 **13** そしてあなた方は，わたしの名のゆえにすべての人々の憎しみの的となるでしょう[オ]。しかし，終わりまで耐え忍んだ[カ]人が救われる者です[キ]。

14「しかしながら，荒廃をもたらす[ク]嫌悪すべきもの[ケ]が，[立っては]ならない所に立っているのを見かけるなら(読者は識別力を働かせなさい[コ])，その時，ユダヤにいる者は山に逃げはじめなさい[サ]。 **15** 屋上にいる人は下りてはならず，家から何かを取り出そうとして中に入ってもなりません[シ]。 **16** また，野にいる人は，自分の外衣を拾おうとして後ろのものに戻ってはなりません[ス]。 **17** その日，妊娠している女と赤子に乳を飲ませている者にとっては災いになります[セ]！ **18** それが冬期に起きないように祈っていなさい[ソ]。 **19** それは，神がなされた創造の初めからその時まで起きたことがなく，また二度と起きないような[タ]患難の日となるからです[チ]。 **20** 実際，エホバ[ツ]がその日を短くされなかったとすれば，肉なる者はだれも救われないでしょう。しかし，そのお選びになった[テ]，選ばれた者たち[ト]のゆえに，[神]はその日を短くされたのです[ナ]。

第13章

ア マタ 10:19　ルカ 12:11　ルカ 21:14
イ 出 4:12　ルカ 21:15　使徒 4:8　使徒 6:10
ウ ミカ 7:6　マタ 10:21　ルカ 21:16　テモII 3:3
エ マタ 24:10　テモII 3:1
オ ルカ 21:17
カ ダニ 12:12　テモII 4:7　ヘブ 3:6
キ 啓 2:10
ク ダニ 9:27
ケ 申 29:17　王I 11:5　啓 13:15
コ マタ 24:15
サ マタ 24:16
シ マタ 24:17
ス マタ 24:18
セ マタ 24:19　ルカ 19:44　ルカ 21:23　ルカ 23:28
ソ マタ 24:20
タ マタ 24:21
チ ダニ 12:1　ヨエ 2:2　啓 7:14
ツ イザ 1:9　ゼカ 13:8
テ ロマ 8:33　エフ 1:4
ト 啓 17:14
ナ マタ 24:22

第二欄

ア ルカ 17:23　ルカ 21:8
イ マタ 24:23　ヨハI 4:1
ウ 申 13:1　申 18:22　マタ 7:15
エ マタ 24:24
オ 啓 13:13
カ マタ 7:15　マタ 24:42　エフ 6:18　ペテII 3:17
キ ヨハ 13:19
ク マタ 24:29
ケ ダニ 7:13　使徒 1:11　啓 1:7
コ マタ 24:30　ルカ 21:27
サ 申 30:4　ゼカ 2:6　マタ 24:31
シ 啓 7:3
ス マタ 24:32　ルカ 21:29
セ マタ 24:33　マル 13:28
ソ マタ 24:34　ルカ 21:32
タ 詩 102:26　イザ 51:6
チ ヨシ 23:14　イザ 40:8

21「またその時，『見よ，ここにキリストがいる』，『見よ，そこにいる』と言う者がいても[ア]，[それを]信じてはなりません[イ]。 **22** 偽キリストや偽預言者が起こり[ウ]，できれば選ばれた者たちを迷わそうとして[エ]，しるしや不思議を行なうからです[オ]。 **23** ですから，あなた方は気を付けていなさい[カ]。わたしはあなた方にすべてのことを前もって告げたのです[キ]。

24「しかしその日，その患難ののちに，太陽は暗くなり，月はその光を放たず， **25** 星は天から落ちてゆき，天にあるもろもろの力は揺り動かされるでしょう[ク]。 **26** またその時，人々は，人の子[ケ]が大いなる力と栄光を伴い，雲のうちにあって来るのを見るでしょう[コ]。 **27** そしてその時，彼はみ使いたちを遣わし，四方の風から，地の果てから天の果てまで[サ]，自分の，選ばれた者たち[シ]を集めるでしょう。

28「では，いちじくの木から例えを学びなさい。その若枝が柔らかくなって，その葉を出すと，あなた方はすぐに，夏の近いことを知ります[ス]。 **29** 同じようにあなた方は，これらのことが起きているのを見たら，彼が近づいて，戸口にいることを知りなさい[セ]。 **30** あなた方に真実に言いますが，これらのすべての事が起こるまで，この世代は決して過ぎ去りません[ソ]。 **31** 天[タ]と地は過ぎ去るでしょう。しかしわたしの言葉[チ]は過ぎ去らないのです[ツ]。

32「その日または時刻についてはだ

ツ マタ 5:18; マタ 24:35; ルカ 16:17。

れも知りません。天にいるみ使いたちも子も[知らず]，父だけが[知っております][ア]。 **33** ずっと見ていて，目を覚ましていなさい[イ]。あなた方は，定められた時がいつかを知らないからです[ウ]。 **34** それは，自分の家を離れ，自分の奴隷たちに権威を与え，各々にその仕事を[ゆだね]，戸口番には，ずっと見張っているようにと命令して，外国に旅行に出た人のようです[エ]。 **35** それで，あなた方は，家の主人がいつ来るか，一日も遅くなってからか，真夜中か，おんどりの鳴くころか，あるいは朝早くかを知らないのですから[オ]，ずっと見張っていなさい[カ]。 **36** 彼が突然に到着して，あなた方の眠っているところを見つけることがないようにするためです[キ]。 **37** しかし，わたしがあなた方に言うことは，すべての者に言うのです。ずっと見張っていなさい[ク]」。

14 さて，過ぎ越し[ケ]と無酵母パン[の祭り[コ]]は二日後であった[サ]。そして祭司長と書士たちは，どうしたらうまく仕組んで彼を捕らえて殺せるかを探り求めていた[シ]。 **2** 彼らは，「祭りの時はいけない。もしかすると民の騒動があるかもしれない」と繰り返し言っていたのである[ス]。

3 そして，[イエス]がベタニヤでらい病人シモンの家にいて[セ]，横になって食事をしておられた時であったが，ひとりの女が，雪花石こうの容器に入った香油を携えてやって来た。本物のナルドであり，非常に高価なものであった。彼女は雪花石こうの容器を割って開け，それを彼の頭に注ぎはじめた[ア]。 **4** すると，互いに憤慨した様子を示す者たちがいて，「どうしてこんな香油の無駄づかいをしたのか[イ]。 **5** この香油なら三百デナリ以上で売れたし，そうすれば貧しい人たちに施すこともできたのに！」と[言った]。そして，彼女のことを非常に不快に思っていた[ウ]。 **6** しかしイエスは言われた，「彼女をそのままにしておきなさい。なぜあなた方は彼女を困らせようとするのですか。彼女はわたしに対してりっぱな行ないをしたのです[エ]。 **7** あなた方にとって，貧しい人たちは常におり[オ]，あなた方はいつでも望む時に彼らに善を行なえますが，わたしは常に共にいるわけではないからです[カ]。 **8** 彼女は自分にできることをしました。埋葬を見越してわたしの体に前もって香油を付けようとしたのです[キ]。 **9** あなた方に真実に言いますが，世界中どこでも良いたよりが宣べ伝えられる所では[ク]，この女のしたことも，彼女の記念として語られるでしょう[ケ]」。

10 それから，十二人の一人，ユダ・イスカリオテは，[イエス]を裏切って渡すため，祭司長たちのところに行った[コ]。 **11** それを聞くと，彼らは歓び，彼に銀子を与えることを約束した[サ]。それで彼は，どうしたら[イエス]をうまく裏切って渡せるかを探るようになった[シ]。

12 さて，無酵母パン[ス]の最初の日，それは慣例として過ぎ越し[のいけにえ]を犠牲にする時であったが，弟子たち[セ]が彼にこう言った。「過ぎ越しの食事を

第13章

ア マタ 24:36 使徒 1:7
イ ロマ 13:11 テサI 5:6
ウ マタ 25:13 ルカ 21:34
エ マタ 25:14
オ ルカ 12:38 ルカ 21:36
カ マタ 24:42 ルカ 12:36 使徒 20:31 啓 3:3
キ マタ 25:5
ク ハバ 2:3

第14章

ケ 出 12:6 レビ 23:5 ルカ 22:1 ヨハ 13:1
コ レビ 23:6
サ マタ 26:2
シ マタ 26:4 ルカ 22:2
ス マタ 26:5
セ マタ 26:6

第二欄

ア マタ 26:7 ヨハ 12:3
イ マタ 26:8 ヨハ 12:4
ウ マタ 26:9 ヨハ 12:5
エ マタ 26:10 ヨハ 12:7
オ 申 15:11 ヨハ 12:8
カ マタ 26:11 ヨハ 12:8
キ マタ 26:12
ク マタ 24:14
ケ マタ 26:13
コ マタ 26:14 ルカ 22:4
サ 申 27:25 ゼカ 11:12 マタ 26:15 ルカ 22:5 テモI 6:10
シ マタ 26:16 ルカ 22:6
ス 出 12:15 出 12:18 出 23:15 レビ 23:6 ルカ 22:7
セ ルカ 22:8

なさるため，わたしたちがどこに行って準備をするようにお望みですか[ア]」。 **13** そこで彼は弟子の二人を遣わしてこう言われた。「市内に入りなさい。そうすれば，水を土器に入れて運んでいる男があなた方に出会うでしょう[イ]。そのあとに付いて行きなさい。 **14** そして，彼の入って行くのがどこであっても，そこの家あるじにこう言いなさい。『師が言われます，「弟子たちと一緒に過ぎ越し[ウ]の食事ができる，わたしのための客室はどこでしょうか」と[エ]』。 **15** そうすると彼は準備の整った，大きな階上の部屋を見せてくれるでしょう。そこでわたしたちのために準備をしなさい[オ]」。 **16** それで弟子たちは出て行った。そして市に入ってみると，[イエス]が彼らに言われたとおりであった。こうして彼らは過ぎ越しの準備をした[カ]。

17 夕方になってから，[イエス]は十二人と共に来られた[キ]。 **18** そして，彼らが食卓の前に横になって食べていた時，イエスはこう言われた。「あなた方に真実に言いますが，あなた方の一人で，わたしと一緒に食事をしている者[ク]が，わたしを裏切るでしょう[ケ]」。 **19** 彼らは悲嘆し，一人ずつ，「まさかわたしではありませんね[コ]」と言い始めた。 **20** [イエス]は彼らに言われた，「それは十二人の一人で，わたしと一緒に共同の鉢に[手を]浸している者です[サ]。 **21** 確かに人の子は，自分について書かれているとおりに去って行きますが，人の子を裏切るその人は災いです！ その人にとっては，むしろ生まれてこなかったほうがよかったでしょう[ア]」。

22 そして，彼らが食事を続けていると，[イエス]はパンを取って祝とうを述べ，それを割いて彼らに与え，「取りなさい。これはわたしの体を表わしています」と言われた[イ]。 **23** また，杯を取り，感謝をささげてから，それを彼らにお与えになった。それで彼らは皆その[杯]から飲んだ[ウ]。 **24** そうして[イエス]は彼らに言われた，「これはわたしの『契約[エ]の血[オ]』を表わしています。それは多くの人のために[カ]注ぎ出されることになっています[キ]。 **25** あなた方に真実に言いますが，神の王国でそれの新しいものを飲むその日まで，わたしはぶどうの木の産物をもう決して飲まないでしょう[ク]」。 **26** 最後に，賛美[ケ]を歌ってから，彼らはオリーブ山に出て行った[コ]。

27 それからイエスは彼らにこう言われた。「あなた方はみなつまずくでしょう。『わたしは牧者を打つ[サ]。すると，羊は散り散りになるであろう[シ]』と書いてあるからです。 **28** しかしわたしは，よみがえらされた後，あなた方に先立ってガリラヤに行きます[ス]」。 **29** しかしペテロは言った，「たとえほかのみんながつまずいても，わたしは[つまずき]ません[セ]」。 **30** するとイエスは言われた，「あなたに真実に言っておきますが，あなたは今日，そうです，今夜，おんどりが二度鳴く前に，あなたでさえ三度わたしのことを否認するでしょう[ソ]」。 **31** しかし彼はしきりにこう言うのであった。「あなたと一緒に

第14章

ア 民 9:2; マタ 26:17; ルカ 22:9
イ マタ 26:18; ルカ 22:10
ウ 出 12:6; レビ 23:5
エ ルカ 22:11
オ ルカ 22:12
カ マタ 26:19; ルカ 22:13
キ マタ 26:20; ルカ 22:14
ク 詩 41:9
ケ マタ 26:21; ルカ 22:21; ヨハ 13:21
コ マタ 26:22; ルカ 22:23; ヨハ 13:22
サ マタ 26:23

第二欄

ア ヨブ 3:3; マタ 26:24
イ マタ 26:26; ルカ 22:19; コI 10:16; コI 11:24
ウ マタ 26:27; ヨハ 6:53; コI 10:16; コI 11:25
エ エレ 31:31; ヘブ 7:22; ヘブ 9:15
オ 出 24:8; レビ 17:11; ゼカ 9:11; ヘブ 9:22
カ マタ 26:28; ルカ 22:20
キ イザ 53:12
ク コI 11:26
ケ 詩 113-118編
コ マタ 26:30; ルカ 22:39; ヨハ 18:1
サ イザ 53:5; ダニ 9:26; ゼカ 13:7
シ マタ 26:31; マタ 26:56; マル 14:50; ヨハ 16:32
ス マタ 26:32; マル 16:7
セ 箴 11:2; マタ 26:33; ルカ 22:33; ヨハ 13:37
ソ マタ 26:34; ルカ 22:34; ヨハ 13:38

死なねばならないとしても，わたしは決してあなたのことを否認したりはしません」。また，ほかの者たちもみな同じことを言いだした。[ア]

32 こうして彼らはゲッセマネという所に来た。そして[イエス]は弟子たちにこう言われた。「わたしが祈りをする間，ここに座っていなさい」[イ]。**33** それから，ペテロとヤコブとヨハネを[ウ]一緒に連れて行かれたが，ご自分はぼう然とされ，かつひどく苦悩し始められた。[エ] **34** そして彼らに言われた，「わたしの魂は深く憂え悲しみ，[オ]死なんばかりです。ここにとどまって，ずっと見張っていなさい」[カ]。**35** そして，少し進んで行って地面に伏し，もしできることなら，その時が自分から過ぎ去るようにと祈りはじめられた。[キ] **36** そしてさらにこう言われた。「アバ，父[ク]よ，あなたにはすべてのことが可能です。この杯をわたしから取り除いてください。それでも，わたしの望むことではなく，あなたの望まれることを[ケ]」。**37** それから来て，彼らが眠っているのを見て，ペテロにこう言われた。「シモンよ，あなたは眠っているのですか。一時間見張っている力もなかったのですか。[コ] **38** あなた方は，ずっと見張っていていつも祈り，[サ]誘惑に陥らないようにしていなさい。もとより，霊ははやっても，肉体は弱いのです」[シ]。**39** それから[イエス]は再び離れて行き，同じ言葉で祈られた。[ス] **40** そしてもう一度来て，彼らが眠っているのをご覧になった。彼らの目は重く垂れていたのである。そのため彼らは[イエス]に何と答えてよいか分からなかった。[ア] **41** それから，[イエス]は三度目に来て，彼らに言われた，「このような時に，あなた方は眠って休んでいる！　もう十分です！　時刻が来ました！[イ]　見よ，人の子は裏切られて罪人たちの手に渡されます。[ウ] **42** 立ちなさい。行きましょう。[エ]見よ，わたしを裏切る者が近づいて来ました」[オ]。

43 するとすぐ，[イエス]がまだ話しておられるうちに，十二人の一人であるユダが現われた。そして，剣やこん棒を持ち，祭司長・書士・年長者たちのもとから来た群衆が一緒であった。[カ] **44** さて，[イエス]を裏切る者は，「だれであれわたしが口づけするのがその人だ。それを拘引して，しっかりと引いて行け」と言って，彼らと合図を打ち合わせてあった。[キ] **45** そこで彼はまっすぐに寄って来て[イエス]に近づき，「ラビ！」と言って，いとも優しく口づけした。[ク] **46** そこで彼らは[イエス]に手をかけて拘引した。[ケ] **47** しかし，そばに立っていた者のひとりが剣を抜いて大祭司の奴隷に撃ちかかり，その耳を切り落とした。[コ] **48** しかしイエスはこたえて彼らに言われた，「あなた方は，わたしを捕縛するのに，強盗に対するように剣やこん棒を持って出て来たのですか。[サ] **49** 日々わたしは神殿であなた方と共にいて教えていたのに，[シ]あなた方はわたしを拘引しませんでした。だが，これは聖書[ス]が成就するためなのです」[セ]。

第14章
ア マタ 26:35
イ マタ 26:36 ルカ 22:39 ヨハ 18:1
ウ マタ 17:1
エ マタ 26:37
オ 詩 42:5 詩 43:5 ヨハ 12:27
カ マタ 26:38
キ マタ 26:39 ルカ 22:41
ク ロマ 8:15 ガラ 4:6
ケ ルカ 22:42 ヨハ 6:38 ヘブ 5:7
コ マタ 26:40 ルカ 22:45
サ マタ 6:13 ルカ 11:4
シ マタ 26:41 ロマ 7:23 ガラ 5:17
ス マタ 26:42

第二欄
ア マタ 26:43
イ ヨハ 13:1
ウ マタ 26:45
エ ヨハ 14:31
オ マタ 26:46 ヨハ 18:2
カ マタ 26:47 ルカ 22:47 ヨハ 18:3
キ マタ 26:48
ク サII 20:9
ケ マタ 26:50 ルカ 22:49
コ マタ 26:51 ルカ 22:50 ヨハ 18:10
サ マタ 26:55 ルカ 22:52
シ ルカ 19:47 ヨハ 18:20
ス 詩 22:6 イザ 53:7 ダニ 9:26 ルカ 22:37
セ マタ 26:56 啓 19:10

50 すると,[弟子たち]はみな彼を捨てて逃げて行った。 51 しかし，裸の[体]にりっぱな亜麻布の衣を着けたある若者が彼のすぐあとに付いて行った。それで彼らは[この若者]を捕まえようとしたが， 52 彼は亜麻布の衣をあとに残して，裸のまま逃げてしまった。

53 さて，彼らはイエスを大祭司のところに引いて行った。そして，祭司長・年長者・書士たち全員が集合した。 54 しかしペテロは，かなり離れたところから彼のあとに付いて行き，大祭司[の家]の中庭に入った。そして，その家の従者たちと一緒に座って，明るい火の前で身を暖めていた。 55 一方，祭司長たちおよびサンヘドリン全体は，イエスを死に処するため，彼に不利な証言を探し求めていたが，何も見いだせなかった。 56 大勢の者が彼に不利な偽証をしていたのであるが，その証言は一致していなかったのである。 57 また，ある者たちが立ち上がり，彼に不利な偽証をしてこう言うのであった。 58「わたしたちは，彼が，『わたしは手で作ったこの神殿を壊し，手で作ったのではない別のものを三日で建てる』と言うのを聞きました」。 59 しかし,こうした点についても彼らの証言は一致していなかった。

60 最後に,大祭司が彼らの真ん中に立ち,イエスに質問して,こう言った。「何も返答しないのか。これらの者があなたに不利な証言をしていることはどうなのか」。 61 しかし[イエス]は黙ったままで，少しも返答されなかった。大祭司が再び質問をはじめてこう言った。「あなたはほめたたえるべき方の子キリストか」。 62 するとイエスは言われた，「わたしは[その者]です。そしてあなた方は，人の子が力の右に座り，また天の雲と共に来るのを見るでしょう」。 63 すると，大祭司は自分の内衣を引き裂いて，こう言った。「このうえ証人が必要だろうか。 64 あなた方は,冒とくのことばを聞いたのです。あなた方には何がはっきりしていますか」。彼らは皆，[イエス]を死に服すべき者と断罪した。 65 すると，ある者たちは彼につばをかけ，また彼の顔をすっぽり覆ってこぶしで殴り，「預言せよ！」などと言い始めた。そして，廷吏たちは彼の顔を平手で打ってから，彼を連れて行った。

66 さて,ペテロが下の中庭にいたところ，大祭司の下女の一人がやって来た。 67 そして，ペテロが身を暖めているのを見ると，彼をまともに見て，「あなたも，ナザレ人のこのイエスと一緒にいました」と言った。 68 しかし彼はそれを否定し，「わたしはあの人を知らないし，あなたの言っていることも理解できない」と言って，入口の間のほうに出て行った。 69 その所で下女は彼を見つけ，そばに立っている者たちに，「この人は彼らの一人です」と，また言い始めた。 70 彼は再びそれを否定するのであった。それからしばらくして，そばに立っていた者たちがまたもやペテロに向かって言いだした，「確かにあなたは彼らの一人

第14章

ア 詩 38:11 詩 88:8 テモII 4:16
イ ゼカ 13:7 マタ 26:31 ヨハ 16:32
ウ ヨハ 18:15
エ マタ 26:57 ルカ 22:54 ヨハ 18:13
オ マタ 26:58 ヨハ 18:15
カ 詩 37:12 詩 37:32
キ ダニ 6:4 マタ 26:59 ペテI 3:16
ク 出 20:16 申 19:16 詩 35:11 箴 19:5
ケ マタ 26:60
コ マタ 26:61 マル 15:29 ヨハ 2:19
サ マタ 26:62

第二欄

ア イザ 53:7 ペテI 2:23
イ マタ 26:63
ウ ダニ 7:13 マタ 24:30
エ 詩 110:1 エフ 1:20 コロ 3:1
オ マタ 26:64 ルカ 21:27 啓 1:7 啓 14:14
カ レビ 10:6
キ マタ 26:65
ク レビ 24:16 王I 21:13 ヨハ 19:7
ケ イザ 50:6 イザ 53:3 マタ 26:67
コ ルカ 22:64
サ マタ 26:69 ルカ 22:55 ヨハ 18:18
シ ルカ 22:56
ス マタ 26:70 ルカ 22:57
セ マタ 26:71 ルカ 22:58 ヨハ 18:25

だ。現に，あなたはガリラヤ人ではないか」。 **71** しかし彼は，「わたしはあなた方の話しているこの人を知らないのだ」と[言って]，のろったり誓ったりし始めた。 **72** するとすぐにおんどりが二度目に鳴いた。それでペテロは，「おんどりが二度鳴く前に，あなたは三度わたしのことを否認するでしょう」と，イエスが自分に言ったことばを思い浮かべた。そして，くずおれて泣きだした。

15 こうして明け方になるとすぐ，祭司長たちは，年長者や書士たちと共に，すなわち，サンヘドリン全体が協議をした。そして，イエスを縛って引いて行き，ピラトに引き渡した。 **2** そこで，ピラトは彼にこう質問した。「あなたはユダヤ人の王なのか」。[イエス]は答えて言われた，「あなた自身が[そう]言っています」。 **3** しかし，祭司長たちは多くの事についてさらに彼を訴えた。 **4** そこでピラトは再び質問をはじめて，こう言った。「何も答えることはないのか。彼らがあなたに対してどれほど多くの罪状を挙げているかを見なさい」。 **5** しかしイエスはそれ以上何もお答えにならなかった。そのためピラトは驚嘆するようになった。

6 ところで，[ピラト]は祭りの度に囚人一人，人々が請願するところの者を釈放するのが常であった。 **7** この時には，バラバと称する者が暴動を起こした者たちと一緒につながれていた。それは暴動のさいに殺人を犯した者たちであった。 **8** それで群衆がやって来て，[ピラト]が常々彼らに行なってきたところにしたがって請願を始めた。 **9** ピラトは彼らにこたえて言った，「あなた方はユダヤ人の王を釈放して欲しいのか」。 **10** 祭司長たちがそねみのために[イエス]を引き渡したことに気づいていたのである。 **11** しかし祭司長たちは，代わりにバラバを釈放させようとして群衆をあおった。 **12** ピラトは再び答えて彼らに言うのであった，「では，あなた方がユダヤ人の王と呼ぶ者はどうしたらよいのか」。 **13** 彼らは再び叫んで，「杭につけろ！」と[言った]。 **14** しかしピラトはなおも彼らに言った，「彼がどんな悪事をしたというのか」。それでも彼らは，「杭につけろ！」といよいよ激しく叫んだ。 **15** そこでピラトは，群衆を満足させることを願ってバラバを彼らに釈放し，イエスをむちで打たせてから，杭につけるために渡した。

16 そこで，兵士たちは彼を中庭に，つまり総督の官邸内に引いて行った。そして，全部隊を呼び集めてから， **17** 彼に紫[の衣]をまとわせ，いばらの冠を編んでかぶらせた。 **18** そして，「こんにちは，ユダヤ人の王よ！」と[言って]あいさつを始めた。 **19** また彼らは，葦で彼の頭をたたいたり，つばをかけたり，ひざをかがめて敬意のしぐさをしたりするのであった。 **20** 最後に，[イエス]を愚弄し終えた彼らは，紫[の衣]をはいで，彼の外衣を着せた。そして，杭につけるために連れ出した。

第14章
ア マタ 26:73; ルカ 22:59; ヨハ 18:26
イ マタ 26:74
ウ 箴 29:25; マタ 5:37
エ ルカ 22:61; ヨハ 18:27
オ マタ 26:34; マル 14:30; ルカ 22:34; ヨハ 13:38
カ コII 7:10

第15章
キ 詩 2:2; 使徒 4:26
ク マタ 27:1; ルカ 22:66; ヨハ 18:28; 使徒 3:13
ケ 詩 2:2; ヨハ 18:33
コ マタ 27:11; ルカ 23:3
サ マタ 27:12
シ マタ 26:62
ス マタ 27:13; ヨハ 19:10
セ イザ 53:7; マタ 27:14; ヨハ 19:9
ソ マタ 27:15; ルカ 23:17; ヨハ 18:39

第二欄
ア マタ 27:16
イ マタ 27:17; ルカ 23:16
ウ 箴 27:4; マタ 21:38; 使徒 13:45
エ マタ 27:18
オ マタ 27:20; 使徒 3:14
カ 詩 2:6; イザ 9:6; エレ 23:5
キ マタ 27:22; ルカ 23:20
ク ルカ 23:21; ヨハ 19:6
ケ マタ 27:23; ルカ 23:22; 使徒 3:13; 使徒 13:28
コ 箴 29:25
サ マタ 27:26; ヨハ 19:1
シ マタ 27:27
ス マタ 27:28
セ マタ 27:29; ヨハ 19:3
ソ マタ 27:30
タ マタ 27:31; ヨハ 19:16

21 また，田舎から来た通行人で，アレクサンデルとルフォスの父である，キレネのシモンという者を奉仕に徴用して，彼の苦しみの杭を持たせた。(ア)

22 こうして彼らは[イエス]をゴルゴタ[という]場所に連れて来た。これは，訳せば，“どくろの場所”(イ)という意味である。 **23** ここで彼らは没薬を混ぜたぶどう酒を与えようとしたが，(ウ)[イエス]はそれを受けようとされなかった。(エ) **24** それから，彼らは[イエス]を杭につけ，また，彼の外衣(オ)に関して，だれが何を取ろうかと，くじを引いてそれを分配した。(カ) **25** 時はすでに第三時であり，(キ)彼らは[イエス]を杭につけたのである。 **26** そして，彼の罪状(ク)を書き込んで「ユダヤ人の王」と記したものが上方に[掲げられた](ケ)。 **27** さらに，彼らは[イエス]と共に二人の強盗を杭につけ，一人をその右に，一人をその左に[置いた](コ)。 **28** —— **29** すると，そばを通る者たちは彼に向かってあしざまに言い，(サ)頭を振ってこう言うのであった。「ははあ，神殿を壊して，三日でそれを建てると称する者よ，(シ) **30** 苦しみの杭から下りて来て自分を救ってみろ」(ス)。 **31** 同じように祭司長たちも，書士たちと一緒になって愚弄し，こう言い合った。「ほかの者は救ったが，自分は救えないのだ！(セ) **32** イスラエルの王たるキリストに，いま苦しみの杭から下りて来てもらおうではないか。我々がそれを見て信ずるためだ」(ソ)。一緒に杭につけられた者たちまでが，彼を非難するのであった。(タ)

33 第六時になった時，闇が全土に垂れこめて，第九時にまで及んだ。(ア) **34** そして第九時に，イエスは，「エリ，エリ，ラマ　サバクタニ」と大声で呼ばわられた。これは，訳せば，「わたしの神，わたしの神，なぜわたしをお見捨てになりましたか」(イ)という意味である。 **35** すると，近くに立っていた者の幾人かは，それを聞いて，「見ろ，エリヤを呼んでいるのだ」と言いだした。(ウ) **36** しかし，ある者は走って行って海綿に酸いぶどう酒を含ませ，それを葦の先に付けて彼に飲ませようとし，(エ)「構わないでおけ！　エリヤが下ろしに来るかどうかを見よう」と言った。(オ) **37** しかし，イエスは大きな叫び声を上げて，息を引き取られた。(カ) **38** すると，聖なる所の垂れ幕(キ)が上から下まで二つに裂けた。(ク) **39** その時，そばで彼を前にして立っていた士官は，このようにして息を引き取られたのを見て，「確かにこの人は神の子であった」と言った。(ケ)

40 やや離れたところでは女たちも見ていたが，(コ)その中には，マリア・マグダレネ，それに小ヤコブとヨセの母マリア，そしてサロメがいた。(サ) **41** これらは，[イエス]がガリラヤにおられた時，彼に伴って(シ)仕えていた者たちであった。また，彼と一緒にエルサレムに来ていたほかの大勢の女たちがいた。(ス)

42 さて，すでに午後遅くなっており，しかもそれは準備[の日]，つまり安息日の前日であったので， **43** 議会の聞こえのよい議員であるアリマタヤのヨセフがやって来た。自らも神の王

第15章

ア マタ 27:32; ルカ 23:26
イ マタ 27:33; ルカ 23:33; ヨハ 19:17; ヘブ 13:12
ウ 詩 69:21
エ マタ 27:34
オ 詩 22:18
カ マタ 27:35; ヨハ 19:23
キ マタ 27:45; ルカ 23:44; ヨハ 19:14
ク マタ 27:29
ケ マタ 27:37; ルカ 23:38; ヨハ 19:19
コ マタ 27:38
サ 詩 22:7; 詩 109:25; イザ 53:3
シ マタ 27:40; マル 14:58
ス ルカ 23:35
セ マタ 27:41
ソ マタ 16:4; マタ 27:42; ロマ 3:3
タ マタ 27:44; ペテI 2:23

第二欄

ア マタ 27:45; ルカ 23:44
イ 詩 22:1; マタ 27:46
ウ マタ 27:47
エ 詩 69:21; マタ 27:48; ヨハ 19:29
オ マタ 27:49
カ 詩 31:5; マタ 27:50; ルカ 23:46; ヨハ 19:30
キ 出 26:31; ヘブ 6:19; ヘブ 10:20
ク マタ 27:51; ルカ 23:45
ケ マタ 27:54; ルカ 23:47
コ 詩 38:11
サ マタ 27:56
シ ルカ 8:2
ス ルカ 23:49

国を待つ人であった[ア]。彼は勇気を出してピラトの前に行き，イエスの体を頂きたいと願い出た[イ]。 **44** しかしピラトは，彼がもう死んだのだろうかといぶかり，士官を呼び寄せて，彼がすでに死んだかどうかを尋ねた。 **45** こうして，士官から確かめた上で，遺体をヨセフに与えることにした[ウ]。 **46** そこで[ヨセフ]は上等の亜麻布を買い，彼を下ろしてその上等の亜麻布に包み[エ]，岩塊をくりぬいた墓の中に横たえた[オ]。そして，その記念の墓の戸口のところに石を転がしておいた[カ]。 **47** しかし，マリア・マグダレネと，ヨセの母マリアは，彼の横たえられた所をずっと見つめていた[キ]。

16 さて，安息日[ク]が過ぎた時，マリア・マグダレネ[ケ]と，ヤコブの母マリア，それにサロメは，そこに来て彼に油を塗ろうとして香料を買った[コ]。 **2** そして，週の最初の日[サ]の朝とても早く，記念の墓に来た。その時，太陽はすでに昇っていた[シ]。 **3** そして彼女たちは，「記念の墓の戸口から，だれがわたしたちのために石を転がしのけてくれるでしょうか」と言い合っていた。 **4** ところが，見上げると，その石は，非常に大きなものであったのに，すでに転がしのけてあったのである[ス]。 **5** 記念の墓の中に入ると，ひとりの若者が白の長い衣をまとって右側に座っているのが見え，彼女たちはぼう然とした[セ]。 **6** その者は彼女たちに言った，「ぼう然とすることはありません。あなた方は，杭につけられたナザレ人のイエスを捜しています[ア]。彼はよみがえらされました[イ]。ここにはいません。見なさい，彼を横たえた場所です[ウ]。 **7** しかし，行って，弟子たちとペテロに，『彼はあなた方に先立ってガリラヤに行きます[エ]。彼が話したとおり，あなた方はそこで彼を見るでしょう[オ]』と言いなさい」。 **8** それで，彼女たちは外に出ると，その記念の墓から逃げるようにして走った。おののきと強い感動とにとらわれていたからである。そして，だれにも，何も話さなかった。恐れに満たされていたのである[カ]。

第15章
- ア マタ 27:57; ヨハ 19:38
- イ 申 21:23
- ウ マタ 27:58
- エ イザ 53:9; マタ 27:59
- オ 使徒 13:29
- カ マタ 27:60; ルカ 23:53; ヨハ 19:40
- キ マタ 27:61; ルカ 23:55

第16章
- ク 出 20:8
- ケ マタ 28:1
- コ マル 14:8; ルカ 23:56
- サ ルカ 24:1
- シ ヨハ 20:1
- ス ルカ 24:2
- セ ルカ 24:3; ヨハ 20:11

第二欄
- ア マタ 28:5; ルカ 24:4
- イ マル 8:31; ルカ 18:33; 使徒 4:10
- ウ マタ 28:6
- エ マタ 26:32; マタ 28:7
- オ マル 14:28
- カ マタ 28:8; ルカ 24:9

長い結び

古代のある写本（アレ写，エフ写，ベザ写）および訳本（ウル訳，シリ訳ク,ペ）は，下記の長い結びを加えているが，シナ写，バチ写，シリ訳シ，アル訳はこれを省いている：

9 彼は週の最初の日，[朝]早くによみがえったのち，まずマリア・マグダレネに現われた。彼はこの女から七つの悪霊を追い出したのである。 **10** 彼女は行って，彼と共にいた者たちに報告したが，彼らは嘆いたり泣き悲しんだりしているところであった。 **11** しかし，[イエス]が生き返り，彼女がそれを見たと聞いても，彼らは信じなかった。 **12** なおまた，これらのことの後，[イエス]は，彼らのうちの二人が歩いているところに別の姿で現われた。ふたりは田舎に行くところであった。 **13** ふたりは戻って来て，ほかの者たちに報告した。彼らはこれらの者たち[のことば]も信じなかった。 **14** しかし，後に彼は，十一人が食卓について横になっているところに現われ，彼らの信仰のなさと心のかたくなさとをとがめられた。今や死人の中からよみがえった[イエス]を見た者たち[のことば]を信じなかったからである。 **15** それから彼らにこう言われた。「世界じゅうに行って，良いたよりを全創造物に宣べ伝えなさい。 **16** 信じて，バプテスマを受ける者は救わ

れます。しかし，信じない者は罪に定められるでしょう。 **17** さらに，信じる者には次のしるしが伴うでしょう。すなわち，彼らはわたしの名を使って悪霊たちを追い出し，いろいろな国語で語り， **18** またその手で蛇をつまみ上げ，死を来たらせるようなものを飲んでも，それは彼らを少しも損なわないでしょう。彼らが病人の上に手を置くと，その人々はよくなるでしょう」。

19 このようにして，主イエスは，彼らに話されたのち，天に上げられ，神の右に座られた。 **20** そこで，彼らは出て行って至る所で宣べ伝え，一方，主は彼らと共に働き，伴うしるしによって音信に後ろだてを与えられた。

短い結び

後代の幾つかの写本および訳本は，マルコ16:8のあとに，次の短い結びを入れている：

しかし彼女たちは，命じられた事柄すべてを，ペテロのまわりの者たちに手短に話した。さらに，これらのことの後，イエスご自身が，永遠の救いに関する聖なる不朽の告知を，彼らによって，東から西にまで送り出された。

ルカによる書

1 わたしたちの間で全く信じられている事柄[ア]について， **2** 初めからの[イ]目撃証人[ウ]また音信に仕える者[エ]となった人々がわたしたちに伝えたとおりにその叙述をまとめようと，大勢の人が手がけましたが， **3** 私も，すべてのことについて始めから正確にそのあとをたどりましたので，それを，きわめて優れた[オ]テオフィロ様[カ]，あなたに，論理的な順序[キ]で書いてお伝えすることを思い定めました。 **4** それは，あなたが口伝えに教えられたことの確かさを十分に知っていただくためです[ク]。

5 ユダヤの王ヘロデの時代[ケ]に，アビヤの組[コ]の者で，ゼカリヤという名の祭司がいた。彼には，アロンの娘である妻があり[サ]，その名をエリサベツといった。 **6** 二人は共に，エホバのすべてのおきて[シ]と法的な要求[ス]にしたがってとがめなく[セ]歩んでおり[ソ]，神のみ前にあって義にかなった者であった[タ]。 **7** しかし，彼らには子供がなかった。エリサベツはうまずめであったからである[ア]。しかも，両人ともずっと年を取っていた。

8 さて，[ゼカリヤ]は，自分の組の割り当て[イ]により，神のみ前で祭司の務めを行なっていたが， **9** 祭司の職の厳粛な習わしにしたがって彼が香をささげる番となり[ウ]，エホバの聖なる所の中に入った[エ]。 **10** そして，大勢の民は皆，香をささげる時刻に外で祈っていた[オ]。 **11** すると，エホバのみ使いが彼に現われて香壇の右側に立った[カ]。 **12** しかし，ゼカリヤはそれを見て不安になり，恐れの気持ちに襲われた[キ]。 **13** しかしながらみ使いは彼に言った，「ゼカリヤよ，恐れなくてよい。あなたの祈願は聞き入れられたからである[ク]。あなたの妻エリサベツはあなたに男の子を産むであろう。あなたはその名をヨハネと呼ぶのである[ケ]。 **14** そしてあなたには喜びと歓喜とがあり，多くの人がその誕生を歓ぶであろう[コ]。 **15** 彼はエホバのみ前で偉大な者となるからである[サ]。しかし，彼はぶどう酒や強い酒

第１章

ア ヨハ 20:31
イ マル 1:1
　ヨハI 1:1
ウ ヨハ 15:27
　ペテI 5:1
　ペテII 1:16
エ 使徒 6:4
　ヘブ 2:3
オ 使徒 24:3
カ 使徒 1:1
キ コI 14:40
ク ヨハ 20:31
　使徒 18:25
　ガラ 6:6
ケ マタ 2:1
コ 代I 24:10
サ レビ 21:14
シ 王I 9:4
　王II 20:3
　詩 119:6
ス ヘブ 9:10
セ レビ 18:5
　レビ 20:8
　詩 119:1
ソ ヨブ 1:1
タ 創 7:1
　フィ 3:6

第二欄

ア 創 18:11
イ 代I 24:19
　代II 8:14
　代II 31:2
ウ 出 30:7
エ 出 40:5
オ 啓 8:3
カ 使徒 10:3
キ 裁 6:22
　ダニ 10:8
　使徒 10:4
　啓 1:17
ク ダニ 10:12
ケ 創 17:19
　ルカ 1:60
コ ルカ 1:58
サ ルカ 7:28

をいっさい飲んではならない[ア]。彼は，まさにその母の胎[にいる時]から聖霊に満たされる[イ]。 **16** そして，イスラエルの子らの多くの者をその神エホバに立ち返らせるであろう[ウ]。 **17** また，彼はエリヤの霊と力をもって[エ]そのみ前を行く。それは，父の心を子供に[オ]，不従順な者を義人の実際的な知恵に立ち返らせるため，準備のできた民[カ]をエホバのみまえに整えるためである[キ]」。

18 するとゼカリヤはみ使いに言った，「これが確かだということがどうしたら分かるのでしょうか。わたしは年老いていますし[ク]，わたしの妻もずっと年を取っているのです」。 **19** み使いは答えて言った，「わたしはガブリエル[ケ]，神のすぐみ前に立つ者である。そして，あなたと話し，これらの良いたよりをあなたに告げ知らせるために遣わされたのである[コ]。 **20** しかし，見よ，これらのことが起きる日まで，あなたは黙ったままで[サ]，話すことができないであろう。わたしの言葉を信じなかったからである。それは，定められた時に成就するのである」。 **21** 一方，民のほうは，ゼカリヤをずっと待っていたが[シ]，彼が聖なる所の中で手間どっているのを不思議に思うようになった。 **22** ところが，外に出て来た彼がものを言えなかったので，人々は，聖なる所の中で超自然の光景[ス]を見たところなのだと悟った。そして彼はただ手まねを続けるだけで，おしになったままであった。 **23** さて，その公務の期間が満ちた時[セ]，彼は自分の家に帰って行った。

24 しかし，こうした日ののち，彼の妻エリサベツは妊娠した[ア]。そして，五か月のあいだ引きこもっていて，こう言った。 **25** 「エホバはこのごろ，人々の間でのわたしの恥辱を取り去るためわたしに注意を向けてくださり，わたしをこのように扱ってくださいました[イ]」。

26 その六か月目に，み使いガブリエル[ウ]は，神のもとから，ナザレというガリラヤの都市に， **27** ダビデの家のヨセフという人と婚約していたひとりの処女のもとに遣わされた。その処女[エ]の名はマリア[オ]といった。 **28** そして彼女の前に来た時，彼はこう言った。「こんにちは[カ]，大いに恵まれた者よ。エホバ[キ]はあなたと共におられます[ク]」。 **29** しかし彼女はそのことばにひどくとまどい，このあいさつはどういうことなのだろうかと考えはじめた。 **30** それでみ使いは彼女に言った，「マリアよ，恐れることはありません。あなたは神の恵みを得たのです[ケ]。 **31** 見よ，あなたは胎内に[子]を宿して男の子を産むでしょう[コ]。あなたはその名をイエスと呼ぶのです[サ]。 **32** これは偉大な者となり[シ]，至高者の子と呼ばれるでしょう[ス]。エホバ神はその父ダビデの座[セ]を彼に与え[ソ]， **33** 彼は王としてヤコブの家を永久に支配するのです。そして，彼の王国に終わりはありません[タ]」。

34 しかしマリアはみ使いに言った，「どうしてそのようなことがあるのでしょうか。わたしは男と交わりを持っておりませんのに[チ]」。 **35** み使いは答えて言った，「聖霊[ツ]があなたに臨み，

第１章

ア 民 6:3　裁 13:4　マタ 11:18
イ エレ 1:5　ロマ 9:11　ガラ 1:15
ウ マラ 4:6
エ マタ 11:14　マタ 17:10
オ マラ 4:6
カ サⅠ 7:3　マラ 3:1
キ イザ 40:3
ク 創 17:17　創 18:11　ロマ 4:19
ケ ダニ 8:16　ダニ 9:21　ヘブ 1:14
コ ルカ 1:26
サ エゼ 3:26　エゼ 24:27
シ 民 6:23
ス コⅡ 12:1
セ 代Ⅰ 9:25

第二欄

ア マタ 1:18
イ 創 30:23　サⅠ 1:11
ウ ダニ 8:16　ルカ 1:19
エ イザ 7:14
オ マタ 1:18　ルカ 2:5
カ マタ 26:49　マル 15:18　ヨハ 19:3
キ エレ 1:19
ク 裁 5:24
ケ 箴 12:2
コ 創 16:11　裁 13:3　ガラ 4:4
サ マタ 1:21　ルカ 2:21
シ フィ 2:10　テモⅠ 6:15
ス マタ 27:54　ヨハ 1:49
セ イザ 11:1　イザ 11:10　マタ 1:1
ソ サⅡ 7:12　詩 132:11　イザ 9:7　エレ 23:5
タ ダニ 2:44　ダニ 7:14　ヘブ 1:8
チ イザ 7:14　マタ 1:25
ツ マタ 1:18　マタ 1:20

至高者の力があなたを覆うのです。そのゆえにも,生まれるものは聖なる者,神の子と呼ばれます。 **36** そして,見よ,あなたの親族エリサベツも,あの老齢で子を宿し,うまずめと言われる彼女が,今や六月目となっています。 **37** 神にとっては,どんな宣言も不可能なことではないのです」。 **38** するとマリアは言った,「ご覧ください,エホバの奴隷女でございます! あなたの宣言どおりのことが私の身に起きますように」。すると,み使いは彼女から去って行った。

39 そこでマリアは,そうしたころに,立って山岳地方に急ぎ,ユダのある都市に行った。 **40** そして,ゼカリヤの家に入って,エリサベツにあいさつした。 **41** ところが,エリサベツがマリアのあいさつを聞いた時,その胎内の幼児は躍り上がった。そしてエリサベツは聖霊に満たされ, **42** 大きな叫び声を上げてこう言った。「女のうちであなたは祝福された者,あなたの胎の実も祝福されたものです! **43** そして,わたしの主の母に来ていただくこの[特権]がわたしのものになるとはどうしてなのでしょう。 **44** ご覧なさい,あなたのあいさつの響きがわたしの耳に入ると,わたしの胎内の幼児は,歓喜のあまり躍り上がったのです。 **45** 信じたその女も幸福です。エホバから彼女に語られたそれらのことはすべて成し遂げられるからです」。

46 するとマリアはこう言った。「わたしの魂はエホバを大いなるものとし, **47** わたしの霊は自分の救い主なる神のゆえに喜びにあふれます。 **48** [神]はご自分の奴隷女の卑しい立場を顧みてくださったからです。ご覧ください,今から後,あらゆる世代の人々がわたしを幸いな者と唱えるでしょう。 **49** 強力な方がわたしに大いなることをしてくださったからであり,その方のお名前は神聖です。 **50** 代々にわたり,その憐れみはその方を恐れる人々の上にあります。 **51** [神]はみ腕をもって強大なことを行なわれ,心の意向のごう慢な者たちを広くお散らしになりました。 **52** 権力を持つ人々を座から下ろし,立場の低い者たちを高くされました。 **53** 飢えた者たちを良いもので十分に満ち足らせ,富む人々をむなし手でお去らせになりました。 **54** [神]はご自分の僕イスラエルを助けに来てくださいました。憐れみを思い出すためであり, **55** それは,わたしたちの父祖に,すなわちアブラハムとその胤に永久にわたってお告げになったとおりです」。 **56** そしてマリアは彼女のもとに三月ほどとどまり,それから自分の家に帰って行った。

57 さて,エリサベツの出産の時が来て,彼女は男の子の母となった。 **58** そして,隣人や彼女の親族は,エホバがご自分の憐れみを彼女に対して大きく示されたことを聞き,彼女と共に歓ぶようになった。 **59** そして八日目に,彼らは幼子に割礼を施そうとしてやって来て,その[子]を父の名によってゼカリヤと呼ぼうとした。 **60** しかしその

第1章

ア ヨハ 6:69; ヨハ 10:36
イ マタ 14:33; ヨハ 1:34; ヨハ 20:31; ロマ 1:4
ウ 創 11:30; 詩 113:9
エ 創 18:14; 詩 115:3; エレ 32:17; ゼカ 8:6; マタ 19:26
オ サI 1:11
カ 申 28:4; ルカ 11:27
キ マタ 3:11
ク ヨハ 3:29
ケ 創 18:14; 創 21:1
コ ヘブ 11:11
サ サI 2:1; 詩 34:2

第二欄

ア サII 22:3; イザ 43:3; テト 1:3; ユダ 25
イ ハバ 3:18
ウ サI 1:11; 詩 138:6
エ ルカ 11:27
オ 詩 71:19; 詩 111:9; イザ 57:15
カ 出 20:6; 詩 103:17
キ 詩 89:10; イザ 40:10; イザ 52:10
ク サII 22:28; ダニ 4:37; ペテI 5:5
ケ ヨブ 12:19; イザ 22:19; イザ 40:23
コ サI 2:6
サ サI 2:5; 詩 34:10; 詩 107:9
シ イザ 65:13
ス イザ 44:21
セ 詩 98:3; イザ 41:8; エレ 31:3
ソ 創 17:19; ミカ 7:20; ガラ 3:16
タ 詩 113:9; 詩 116:5
チ ルカ 1:14; ロマ 12:15
ツ 創 17:12; レビ 12:3; フィ 3:5

母は答えて言った，「それはなりません！　この[子]はヨハネと呼ばれるのです」。 61 すると彼らは言った，「あなたの親族の中に，その名で呼ばれている者はだれもいません」。 62 そこで彼らは,その[子]を何と呼ぶように望んでいるのかを，手まねでその父に尋ねはじめた。 63 すると彼は書き板を求め，[ア]「ヨハネがその名です」と書いた。それで彼らはみな驚嘆した。 64 たちどころに彼の口は開け[イ]，その舌は解けた。そして，彼はものが言えるようになって，神をほめたたえた。 65 それで，その近辺に住むすべての者に恐れが臨んだ。そして，ユダヤの山岳地方全体でこれらのすべてのことが語り合われるようになり， 66 聞いた人々はみな,それを心に留めて[ウ]，「この幼子はいったい何になるのだろうか」と言った。実に，エホバのみ手[エ]がその[幼子]と共にあったのである。

67 また,その父ゼカリヤは聖霊に満たされ[オ],預言して[カ]こう言った。 68「イスラエルの神エホバがほめたたえられますように[キ]。ご自分の民[ク]に注意を向け，その救出を成し遂げられたからです[ケ]。 69 そして,わたしたちのため,ご自分の僕ダビデの家に救いの角[コ]を起こしてくださいました。 70 ご自分の聖なる預言者たちの口を通し， 71 わたしたちの敵から，またわたしたちを憎むすべての者の手からの救いについて[サ]昔から語ってこられたとおりです[シ]。 72 それは，わたしたちの父祖たちに関連して憐れみを施すため，またご自分の聖なる契約[ア]， 73 すなわち,わたしたちの父祖アブラハムに誓われたその誓い[イ]を思い出すため， 74 敵の手から救い出されたのち[ウ]， 75 いつの日もみ前で忠節と義とをもって恐れなく神聖な奉仕をささげる特権[エ]をわたしたちに得させるためなのです[オ]。 76 しかし幼子よ，あなたは，至高者の預言者と呼ばれるでしょう。その道を備えるため， 77 罪の許しによる救いの知識をその民に与えるために[カ]，エホバのみ前を先立って行くからです[キ]。 78 それはわたしたちの神の優しい同情によるのであり，この[同情]と共に，夜明け[ク]が高い所からわたしたちに訪れます[ケ]。 79 闇と死の陰に座る者に光を与え[コ]，わたしたちの足を平和の道にまっすぐに向けさせるためです」。

80 そして幼子は成長[サ]し，霊において強くなっていった。そして，イスラエルに自分をはっきり示す日までずっと砂漠にいた。

2

さてそのころ，人の住む全地に登録を命ずる布告[シ]がカエサル・アウグスツスから出た。 2（この最初の登録はクレニオがシリアの総督であった時に行なわれたものである。） 3 それで，すべての人が登録をするため[ス]，それぞれ自分の都市に旅立った。 4 もとよりヨセフも，ダビデの家また家族の一員であったので[セ]，ナザレの都市を出て，ガリラヤからユダヤに入り，ベツレヘム[ソ]と呼ばれるダビデの都市に上った。 5 約束どおり彼に嫁ぎ[タ],今は身重になっていた[チ]マリア[ツ]と共に登録をする

第１章
ア ルカ 1:13
イ ルカ 1:20
ウ ルカ 2:19
エ 創 39:2; 詩 80:17
オ 民 11:25; サⅡ 23:2
カ ペテⅡ 1:21
キ 王Ⅰ 1:48; 詩 41:13; 詩 72:18; 詩 106:48
ク 申 7:6; 詩 135:4
ケ 詩 111:9; ルカ 7:16
コ サⅠ 2:10; 詩 132:17
サ 詩 106:10
シ エレ 23:5; ダニ 9:24

第二欄
ア 創 17:7; レビ 26:42; 申 4:31; 申 7:12; 詩 105:8; 詩 106:45
イ 創 22:16; ミカ 7:20; ヘブ 6:13
ウ エレ 30:8; ロマ 6:22
エ エレ 30:9; ヘブ 9:14
オ ガラ 4:4
カ マル 1:4
キ イザ 40:3; マラ 3:1; マタ 3:3
ク 詩 97:11
ケ イザ 11:1
コ 詩 107:10; イザ 9:2; イザ 49:9; イザ 59:9; マタ 4:16; 使徒 26:18
サ ルカ 2:40

第２章
シ ダニ 11:20
ス ロマ 13:1
セ マタ 1:16
ソ サⅠ 16:1; ミカ 5:2; マタ 2:6
タ マタ 1:25; ルカ 1:27
チ マタ 1:18
ツ ルカ 1:27

ためであった。 **6** 彼らがそこにいる間に，彼女の出産の日が来た。 **7** そして彼女は男の子，初子を産み[ア]，これを布の帯でくるんで，飼い葉おけの中に横たえた[イ]。泊まり部屋に彼らの場所はなかったからである。

8 またその同じ地方では，羊飼いたちが戸外に住んで，夜間に自分の群れの番をしていた。 **9** すると突然，エホバのみ使い[ウ]が彼らのそばに立ち，エホバの栄光[エ]が彼らの周りにきらめいた。そのため彼らは非常な恐れを感じた。 **10** しかしみ使いは彼らに言った，「恐れることはありません。見よ，わたしはあなた方に，民のすべてに大きな喜びとなる良いたよりを告げ知らせているのです[オ]。 **11** 今日，ダビデの都市[カ]で，あなた方に救い主[キ]，主なるキリスト[ク]が生まれたからです。 **12** そして，これがあなた方のためのしるしです。あなた方は，幼児が布の帯にくるまり，飼い葉おけの中に横たわっているのを見つけるでしょう」。 **13** すると突然，大勢の天軍がそのみ使いと共になり[ケ]，神を賛美して[コ]こう言った。 **14**「上なる高き所[サ]では栄光が神に，地上では平和[シ]が善意の人々の間にあるように[ス]」。

15 それで，み使いたちが彼らを離れて天に行ってから，羊飼いたちは互いにこう言いはじめた。「ぜひベツレヘムまで行って，エホバ[セ]がわたしたちに知らせてくださったこの出来事を見てこようではないか」。 **16** そこで彼らは急いで行き，マリア，それにヨセフ，そして飼い葉おけの中に横たわっている幼児を見つけた。 **17** 彼らはそれを見ると，この幼子について自分たちに語られていた事柄を知らせた。 **18** すると，聞く者は皆，羊飼いたちの話す事柄に驚嘆した。 **19** しかしマリアは，心の中であれこれと結論を下しつつ，こうして語られる事柄すべてを[記憶に]とどめていった[ア]。 **20** それから羊飼いたちは，自分たちが聞いたり見たりした事すべてについて神の栄光をたたえ，また賛美しながら戻って行った。自分たちに告げられていたとおりであったのである。

21 さて，八日[イ]が満ちて彼に割礼を施す時[ウ]になると，その名もイエスと名づけられた[エ]。胎内に宿される前，み使いによって付けられた名である[オ]。

22 また，モーセの律法にしたがってその浄めの期間[カ]が満ちた時，彼らはエホバに差し出すため，その[子]を連れてエルサレムに上った。 **23** エホバの律法に，「胎を開く男子はみなエホバに対して聖なるものと呼ばれねばならない[キ]」と書いてあるとおりにである。 **24** また，エホバの律法に，「やまばと一組もしくは若いいえばと二羽[ク]」と述べられているところにしたがって犠牲をささげるためであった。

25 そして，見よ，エルサレムにシメオンという名の人がいた。これは義にかなった敬虔な人であり，イスラエルの慰め[ケ]を待っていた。そして，聖霊がその上にあった。 **26** さらにこの人には，エホバのキリスト[コ]を見るまでは死を見ないということが，聖霊によって

第2章

ア マタ 1:25
イ イザ 53:2
ウ ヘブ 1:14
エ レビ 9:6
オ 創 12:3 使徒 13:48
カ サI 20:6
キ イザ 9:6 イザ 19:20
ク 使徒 2:36 フィ 2:11
ケ 詩 103:21
コ 創 28:12 ダニ 7:10 ヘブ 1:14 啓 5:11
サ 詩 148:1 マル 11:10
シ イザ 57:19 コロ 1:20
ス 詩 30:5 イザ 61:2 ルカ 19:38
セ 詩 111:2

第二欄

ア 創 37:11 ルカ 1:66 ルカ 2:51
イ 創 17:12 レビ 12:3 ガラ 4:4
ウ 創 17:10
エ マタ 1:21
オ ルカ 1:31
カ レビ 12:2
キ 出 13:2 出 22:29 出 34:19 民 3:13 民 8:17
ク レビ 1:14 レビ 5:7 レビ 12:8
ケ 詩 119:166 イザ 40:1 イザ 49:13
コ ルカ 9:20

神から啓示されていた。 **27** さて，彼は霊に動かされて神殿に入った。そして，その両親が，律法のしきたりどおりに行なうため，幼子イエスを連れて入って来ると， **28** 自らその[子]を腕の中に迎え，神をほめたたえてこう言った。 **29**「主権者なる主よ，今こそあなたは，ご自分の宣言どおり，この奴隷を安らかにゆかせてくださいます。 **30** わたしの目はあなたの救いの手だてを見たからです。 **31** それはあらゆる民の見るところであなたが用意されたものであり， **32** 諸国民からベールを取り除くための光，またあなたの民イスラエルの栄光です」。 **33** するとその父と母は，[幼子]について語られる事柄を終始不思議に思っていた。 **34** また，シメオンは彼らを祝福したが，その母マリアにこう言った。「見よ，この者は，イスラエルの多くの人が倒れ，また再び立ち上がるため，そして非難を浴びるしるしのために置かれています。 **35**（そうです，長い剣がまさにあなたの魂を貫くでしょう。）それは，多くの心の推論が暴かれるためなのです」。

36 さて，アシェル族の者で，パヌエルの娘である，女預言者アンナがいた。（この女はずっと年を取っており，処女の時から七年間夫と共に暮らしたが， **37** 今はやもめであり，八十四歳であった。）この女は神殿から離れたことがなく，断食と祈願とをもって夜昼神聖な奉仕をささげていた。 **38** そして，ちょうどこの時間に近くに来て神に感謝をささげ，また，エルサレムの救出を待つ人々すべてに，[その子供]について語りはじめた。

39 こうして，エホバの律法にしたがってすべてのことを果たしてから，彼らはガリラヤへ，自分たちの都市ナザレに戻って行った。 **40** そして，幼子は成長して強くなってゆき，知恵に満たされ，神の恵みが引き続きその上にあった。

41 さて，彼の両親は，過ぎ越しの祭りのため年ごとにエルサレムに行くのが習わしであった。 **42** そして[イエス]が十二歳になった時であったが，彼らは祭りの習慣にしたがって上って行き， **43** その期間の終わりまでとどまった。しかし彼らが帰途についた時，少年イエスはエルサレムに残っていて，両親はそのことに気づかなかった。 **44** 一緒に旅行している連れの中にいるものと思い，一日の道のりを行ってから，親族や知人の間に彼を尋ねてまわった。 **45** ところが見つからないので，彼らはエルサレムに引き返して，丹念に捜してみた。 **46** すると三日後に，彼が神殿におり，教師たちの真ん中に座って，その[話すこと]を聴いたり質問したりしているのが見つかった。 **47** しかし，彼[の話すこと]を聴いていた者たちは皆，その理解力と答えに終始驚き惑っていたのである。 **48** そこで，[イエス]を見て，彼らはすっかり驚いてしまった。そして母が彼に言った，「子供よ，どうしてこんなことをしてくれたのです。ご覧なさい，父上とわたしは痛む思いをしながらあなた

第２章
ア 使徒 8:29
イ レビ 12:6
ウ 創 46:30　イザ 57:2
エ イザ 52:10　ルカ 3:6　使徒 4:12
オ イザ 40:5　イザ 42:1
カ イザ 11:10　イザ 42:6　イザ 49:6　使徒 13:47　使徒 26:23
キ イザ 25:7
ク イザ 9:2　イザ 60:1　マタ 4:16
ケ イザ 53:10
コ イザ 8:14　ホセ 14:9　コⅠ 1:23　ペテⅠ 2:8
サ 使徒 28:22　ペテⅠ 2:12
シ ヨハ 19:25
ス コⅠ 11:19
セ テモⅠ 5:5
ソ 使徒 26:7

第二欄
ア イザ 52:9　哀 3:26　マル 15:43　ルカ 2:25
イ レビ 12:6
ウ マタ 2:23　ルカ 1:26
エ ルカ 1:80　ルカ 2:52
オ イザ 11:2
カ 出 23:14　申 16:16
キ 出 34:23
ク 王Ⅰ 19:4
ケ マタ 26:55
コ 詩 119:99　マタ 7:28　マル 1:22　ヨハ 7:15

を捜していたのです」。 **49** しかし彼は言った，「なぜ私を捜さなければならなかったのですか。私が自分の父の[家]にいるはずのことをご存じではなかったのですか[ア]」。 **50** しかしながら，彼らは[イエス]が話したことばの意味を悟らなかった[イ]。

51 それから彼は[両親]と共に下ってナザレに来た。そして，引き続き彼らに服しておられた[ウ]。また，彼の母はこうしたことばをすべて心の中に注意深くおさめた[エ]。 **52** そしてイエスは，知恵においても[オ]，身体的な成長においても，また神と人からの恵みの点でも[カ]さらに進んでいった。

3 ティベリウス・カエサルの治世の第十五年，ポンテオ・ピラトがユダヤの総督，ヘロデ[キ]がガリラヤの地域支配者，一方その兄弟フィリポがイツリアおよびテラコニテ地方の地域支配者，そしてルサニアがアビレネの地域支配者であった時， **2** 祭司長アンナス，およびカヤファ[ク]の時代に，神の宣言が荒野において[ケ]ゼカリヤの子ヨハネ[コ]に臨んだ。

3 それで彼はヨルダン周辺の全地方に来て，罪の許しのための悔い改めの[象徴としての]バプテスマを宣べ伝えた[サ]。 **4** 預言者イザヤの言葉の書に記されているとおりである。「聴け！ だれかが荒野で叫んでいる。『あなた方はエホバの道を備えよ。その道路をまっすぐにせよ[シ]。 **5** 谷間はみな埋められ，山と丘はみな平らにされねばならず，曲がったところはまっすぐな道に，でこぼこの所はなだらかな道にならねばならない[ア]。 **6** そして肉なる者はみな神の救いの手だてを見るであろう[イ]』」。

7 それで，彼からバプテスマを受けようとして出て来る群衆に対して，彼はこう言いはじめた。「まむしらの子孫よ[ウ]，来ようとしている憤りから逃れるべきことを，だれがあなた方に暗示したのですか[エ]。 **8** それでは，悔い改めにふさわしい実を生み出しなさい[オ]。そして，自分の中で，『わたしたちの父にアブラハムがいる』などと言いだしてはなりません。あなた方に言っておきますが，神はこれらの石からアブラハムに子供たちを起こす力をお持ちになるのです。 **9** 実際のところ，斧はすでに木の根もとに置いてあります。それゆえ，りっぱな実を生み出していない木はみな切り倒されて火に投げ込まれるのです[カ]」。

10 すると，群衆は彼にこう尋ねるのであった。「では，わたしたちはどうしたらよいのでしょうか[キ]」。 **11** 彼は答えて言うのであった，「下着を二枚持つ人は一枚も持たない人と分け合い，食べ物を持つ者も同じようにしなさい[ク]」。 **12** しかし，収税人たちまでがバプテスマを受けに来て，「師よ，わたしたちはどうしたらよいのでしょうか」と言った[ケ]。 **13** [ヨハネ]は彼らに言った，「税率以上のものを要求してはなりません[コ]」。 **14** また，兵役についている人々も，「わたしたちとしてはどうしたらよいのでしょうか」と尋ねる

第2章

ア 詩 26:8　詩 27:4　箴 20:11　ヨハ 2:16
イ ルカ 9:45　ルカ 18:34
ウ 出 20:12　申 5:16　エフ 6:1　コロ 3:20
エ 創 37:11　ダニ 7:28　ルカ 2:19
オ 箴 2:2　箴 2:5　イザ 11:2
カ 箴 3:4

第3章

キ マタ 14:1　ルカ 23:7
ク マタ 26:57　ヨハ 18:13　ヨハ 18:24　使徒 4:6
ケ ルカ 1:80
コ ヨハ 1:6
サ マタ 3:1　マル 1:4　ルカ 1:77　使徒 13:24
シ イザ 40:3　マタ 3:3　マル 1:3

第二欄

ア イザ 40:4
イ 詩 98:2　イザ 40:5　イザ 52:10　ルカ 2:30　使徒 28:28
ウ イザ 59:5
エ マタ 3:7　マタ 23:33
オ マタ 3:8　使徒 26:20
カ マタ 3:10　マタ 7:19　ヨハ 15:6
キ 使徒 2:37　使徒 16:30
ク 使徒 10:2　コII 8:14　テモI 6:18　ヤコ 2:15　ヨハI 3:17
ケ マタ 21:32　ルカ 7:29
コ ルカ 19:8　コI 6:10

のであった。すると彼は言った，「だれをも悩ましたり，だれをも偽って訴えたりしてはならず，自分の給与で満足しなさい」。

15 さて,民は待ち設けており,またすべての者がヨハネに関し，「あるいは彼がキリストではなかろうか」と心の中で考えを巡らしていたので， **16** ヨハネはすべての者にこう言って，その答えを与えた。「わたしは,あなた方に水でバプテスマを施します。しかし,わたしより強い方が来られます。わたしはその方のサンダルの締めひもをほどくにも値しません。その方はあなた方に聖霊と火でバプテスマを施すでしょう。 **17** [穀物を]あおり分けるシャベルがその手にあります。それは自分の脱穀場をすっかりきれいにし，小麦を自分の倉の中に集めるためです。しかし，もみがらのほうは，消すことのできない火で焼き払うでしょう」。

18 それで,彼はほかにも多くの勧めをし，引き続き民に良いたよりを宣明した。 **19** しかし地域支配者のヘロデは,自分の兄弟の妻ヘロデアに関し,またヘロデが行なったすべての邪悪な行為に関して彼に戒められたため，**20** そうした[行為]すべてに加えてさらにこのことを行なった。すなわち，ヨハネを獄に閉じ込めたのである。

21 さて,民が皆バプテスマを受けていた時，イエスもまたバプテスマをお受けになった。そして，祈っておられると，天が開け， **22** 聖霊がはとのような形をとって彼の上に下り，また天から声があった。「あなたはわたしの子，[わたしの]愛する者である。わたしはあなたを是認した」。

23 なお，イエス自身は，[その業を]開始された時，およそ三十歳であり，[人の]意見では,ヨセフの子であった。

[ヨセフは]ヘリの[子]，
24 [ヘリは]マタテの[子]，
[マタテは]レビの[子]，
[レビは]メルキの[子]，
[メルキは]ヤンナイの[子]，
[ヤンナイは]ヨセフの[子]，
25 [ヨセフは]マタテヤの[子]，
[マタテヤは]アモスの[子]，
[アモスは]ナホムの[子]，
[ナホムは]エスリの[子]，
[エスリは]ナンガイの[子]，
26 [ナンガイは]マアテの[子]，
[マアテは]マタテヤの[子]，
[マタテヤは]セメインの[子]，
[セメインは]ヨセクの[子]，
[ヨセクは]ヨダの[子]，
27 [ヨダは]ヨハナンの[子]，
[ヨハナンは]レサの[子]，
[レサは]ゼルバベルの[子]，
[ゼルバベルは]シャルテルの[子]，
[シャルテルは]ネリの[子]，
28 [ネリは]メルキの[子]，
[メルキは]アデイの[子]，
[アデイは]コサムの[子]，
[コサムは]エルマダムの[子]，
[エルマダムは]エルの[子]，
29 [エルは]イエスの[子]，
[イエスは]エリエゼルの[子]，
[エリエゼルは]ヨリムの[子]，

第3章
ア 出 23:1 出 23:7 レビ 19:11 箴 6:19
イ テモI 6:8
ウ ヨハ 1:25
エ マル 1:7 使徒 13:25
オ マタ 3:11 マル 1:8 使徒 2:4
カ ミカ 4:12
キ 詩 1:4
ク マタ 13:30
ケ マタ 14:3
コ マル 6:17
サ マタ 3:13 マル 1:9
シ マタ 3:16 マル 1:10

第二欄
ア 詩 2:7 マタ 3:17 マル 1:11 ヨハ 1:32 ペテII 1:17
イ 使徒 10:38
ウ 民 4:3
エ マタ 13:55
オ マタ 1:16 ルカ 1:35 ルカ 4:22 ヨハ 6:42
カ エズ 3:2
キ 代I 3:17 マタ 1:12

[ヨリムは]マタテの[子],
[マタテは]レビの[子],
30 [レビは]シメオンの[子],
[シメオンは]ユダの[子],
[ユダは]ヨセフの[子],
[ヨセフは]ヨナムの[子],
[ヨナムは]エリヤキムの[子],
31 [エリヤキムは]メレアの[子],
[メレアは]メンナの[子],
[メンナは]マタタの[子],
[マタタは]ナタン[ア]の[子],
[ナタンは]ダビデ[イ]の[子],
32 [ダビデは]エッサイ[ウ]の[子],
[エッサイは]オベデ[エ]の[子],
[オベデは]ボアズ[オ]の[子],
[ボアズは]サルモン[カ]の[子],
[サルモンは]ナフション[キ]の[子],
33 [ナフションは]アミナダブ[ク]の[子],
[アミナダブは]アルニ[ケ]の[子],
[アルニは]ヘツロン[コ]の[子],
[ヘツロンは]ペレツ[サ]の[子],
[ペレツは]ユダ[シ]の[子],
34 [ユダは]ヤコブ[ス]の[子],
[ヤコブは]イサク[セ]の[子],
[イサクは]アブラハム[ソ]の[子],
[アブラハムは]テラ[タ]の[子],
[テラは]ナホル[チ]の[子],
35 [ナホルは]セルグ[ツ]の[子],
[セルグは]レウ[テ]の[子],
[レウは]ペレグ[ト]の[子],
[ペレグは]エベル[ナ]の[子],
[エベルは]シェラハ[ニ]の[子],
36 [シェラハは]カイナンの[子],
[カイナンは]アルパクシャド[ヌ]の[子],
[アルパクシャドは]セム[ネ]の[子],
[セムは]ノア[ア]の[子],
[ノアは]レメク[イ]の[子],
37 [レメクは]メトセラ[ウ]の[子],
[メトセラは]エノク[エ]の[子],
[エノクは]ヤレド[オ]の[子],
[ヤレドは]マハラルエル[カ]の[子],
[マハラルエルは]カイナン[キ]の[子],
38 [カイナンは]エノシュ[ク]の[子],
[エノシュは]セツ[ケ]の[子],
[セツは]アダム[コ]の[子],
[アダムは]神の[子]であった。

4 さて,イエスは聖霊に満ちて,ヨルダンから去って行かれた。そして,霊によって荒野をあちらこちらと導かれて[サ] **2** 四十日におよび[シ],その間悪魔の誘惑を受けられた[ス]。その上,それらの日のあいだ何も食べなかったので,それが終わった時,飢えを感じられた。**3** すると,悪魔は彼に言った,「あなたが神の子であるなら,この石に,パンになるように命じなさい」。**4** しかしイエスは彼にお答えになった,「『人はパンだけで生きるのではない[セ]』と書いてあります」。

5 それで彼は[イエス]を連れて上り,またたく間に人の住む地のすべての王国を見せた。**6** そして悪魔は言った,「この権威すべてと[ソ]これらの栄光をあなたに上げましょう。それはわたしに渡されているからです。だれでもわたしの望む者に,わたしはそれを与えるのです[タ]。**7** それで,あなたが,わたしの前で崇拝の行為[チ]をするなら,それは皆あなたのものになるのです」。**8** イエスは答えて言われた,「『あなたの神

第3章
ア サII 5:14
イ サI 16:13 代I 3:5 マタ 1:6
ウ サI 17:58 イザ 11:1 マタ 1:6
エ ルツ 4:17
オ ルツ 4:13
カ ルツ 4:21 マタ 1:5
キ 民 1:7 代I 2:11 マタ 1:4
ク ルツ 4:20
ケ 代I 2:10
コ ルツ 4:19
サ ルツ 4:18 代I 2:5
シ 創 29:35 ルツ 4:12 代I 2:4 マタ 1:3
ス 創 25:26 代I 2:1
セ 創 21:3
ソ 創 11:27 代I 1:28 マタ 1:2
タ 創 11:26
チ 創 11:24
ツ 創 11:22
テ 創 11:20 代I 1:25
ト 創 11:18
ナ 創 11:16
ニ 創 11:14
ヌ 創 11:12
ネ 創 11:10

第二欄
ア 創 5:29 創 5:32
イ 創 5:25
ウ 創 5:21
エ 創 5:19
オ 創 5:16
カ 創 5:12
キ 創 5:9 代I 1:2
ク 創 4:26 創 5:7 創 5:10 代I 1:1
ケ 創 5:4
コ 創 5:1

第4章
サ レビ 16:21 マタ 4:1 マル 1:12
シ 出 34:28 王I 19:8
ス ヘブ 2:18
セ 申 8:3
ソ 啓 13:2
タ ヨハ 12:31 ヨハ 14:30 エフ 2:2
チ ダニ 3:5

エホバ[ア]をあなたは崇拝しなければならず，この方だけに神聖な奉仕をささげなければならない[イ]』と書いてあります」。

9 ついで彼は[イエス]をエルサレムの中に連れて行き，神殿の胸壁の上に立たせて[ウ]，こう言った。「あなたが神の子であるなら，ここから身を下に投じなさい[エ]。 10『[神]はあなたに関してご自分の使いたちに指図を与え，あなたを守らせるであろう[オ]』， 11 そして，『彼らはその手に載せてあなたを運び，あなたが石に足を打ちつけることのないようにする[カ]』と書いてあるからです」。 12 イエスは答えて言われた，「『あなたの神エホバを試みてはならない[キ]』と言われています」。 13 それで悪魔は誘惑をすべて終え，別の都合の良い時まで彼のもとから身を引いた[ク]。

14 それからイエスは霊の力に動かされてガリラヤに帰られた[ケ]。すると，彼の評判は周囲の全地方にあまねく広まった[コ]。 15 また，彼は人々の会堂で教えはじめ，すべての人から敬われた[サ]。

16 そして[イエス]はナザレに来られた[シ]。そこは彼の育てられた所である。そして，安息日ごとの自分の習慣どおり会堂に入り[ス]，次いで，朗読のために立ち上がられた。 17 そこで預言者イザヤの巻き物が彼に手渡された。彼は巻き物を開き，こう書いてある所を見いだされた。 18「エホバの霊[セ]がわたしの上にある。貧しい者に良いたよりを宣明させるためわたしに油をそそぎ，捕らわれ人に釈放を，盲人に視力の回復を宣べ伝え，打ちひしがれた者を解き放して去らせ[ア]， 19 エホバの受け入れられる年を宣べ伝えさせるために[イ]，わたしを遣わしてくださったからである」。 20 そうして彼は巻き物を巻き，それを付き添いの者に返して，腰を下ろされた。すると，会堂にいたすべての人の目がじっと彼に注がれた。 21 その時，彼はこう言い始められた。「あなた方がいま聞いたこの聖句は，きょう成就しています[ウ]」。

22 それで人々はみな彼について好意的な証しをし，またその口から出る，人を引きつける言葉[エ]に驚嘆するようになった。また彼らは，「これはヨセフの子ではないか」と言うのであった[オ]。 23 すると[イエス]は彼らにこう言われた。「きっとあなた方はこの例えをわたしに当てはめるでしょう。『医者よ[カ]，自分を治せ。カペルナウム[キ]で起きたとわたしたちが聞いた事柄[ク]を，ここ，自分の郷里でも行なえ[ケ]』と」。 24 だが，[イエス]はこう言われた。「あなた方に真実に言いますが，預言者はだれも自分の郷里では受け入れられないものです。 25 例えば，あなた方にほんとうに言いますが，エリヤの日に，イスラエルには多くのやもめがいました。その時，天は三年六か月のあいだ閉ざされ，そのため大飢きんが全土を襲いました[コ]。 26 それでも，エリヤはそれら[女たち]のだれのもとにも遣わされず，ただシドンの地のザレパテ[サ]にいた一人のやもめのもとに[遣わされました]。 27 また，預言者エリシャの時

第4章

ア 出 20:3
イ 申 6:13　申 10:20
ウ マタ 4:5
エ マタ 4:6
オ 詩 91:11
カ 詩 91:12
キ 申 6:16　コI 10:9
ク ヘブ 4:15
ケ マタ 4:12　ヨハ 4:3
コ 使徒 10:37
サ イザ 52:13
シ マタ 2:23
ス 使徒 13:14　使徒 17:2
セ イザ 61:1

第二欄

ア イザ 42:3　マタ 12:20
イ イザ 58:6　イザ 61:2
ウ マタ 5:17　コII 6:2
エ 詩 45:2　イザ 50:4　エフ 4:29
オ マタ 13:54　マル 6:2　ヨハ 6:42
カ マタ 8:7
キ マタ 4:13
ク マタ 9:12
ケ マタ 13:57　マル 6:4　ヨハ 4:44
コ 王I 17:9　王I 18:1　ヤコ 5:17
サ 王I 17:10

に，イスラエルには多くのらい病人がいましたが，そのうち一人も清められず，ただシリアの人ナアマンが[清められたのです[ア]]」。 **28** さて，会堂でこれらのことを聞いていた者はみな怒りでいっぱいになった[イ]。 **29** そして，立ち上がって彼を市の外へせき立て，彼らの都市が建てられた山のがけ端に連れて行った。彼をさかさに投げ落とそうとしてであった[ウ]。 **30** しかし[イエス]は彼らの真ん中を通り抜けて，そのまま進んで行かれた[エ]。

31 それから[イエス]はガリラヤの都市カペルナウムに下って行かれた[オ]。そして，安息日に人々を教えておられた。 **32** すると彼らはその教え方にすっかり驚くのであった[カ]。彼の話すことには権威があったからである[キ]。 **33** さて，会堂には，霊つまり汚れた悪霊につかれた人がいて[ク]，大声でこうどなった。 **34**「ああ，ナザレ人イエスよ[ケ]，わたしたちはあなたと何のかかわりがあるのですか[コ]。わたしたちを滅ぼそうとしてやって来たのですか。わたしはあなたがだれかをはっきり知っています，[サ]神の聖なる者です[シ]」。 **35** しかし，イエスはそれを叱りつけてこう言われた。「黙っていなさい。そして，彼から出て来なさい」。そこで，悪霊は，その人を人々の真ん中に投げ倒してから出て来たが，彼を傷つけてはいなかった[ス]。 **36** すると，非常な驚きがすべての者に臨み，彼らは互いに語り合ってこう言った。「これは何という話なのだろう。彼が権威と力とをもって命じると，汚れた霊たちは出て来るのだ[ア]」。 **37** こうして，彼に関するたよりは周囲の地方のすみずみに伝わっていった[イ]。

38 立って会堂を出てから，[イエス]はシモンの家に入られた。ところで，シモンのしゅうとめが高い熱で苦しんでおり，人々は彼女のためにお願いした[ウ]。 **39** それで[イエス]は彼女を見下ろして立ち，その熱を叱りつけられた[エ]。すると，それは引いたのである。彼女はすぐさま起き上がり，彼らに仕えるようになった[オ]。

40 しかし，日が沈みかけたころ，さまざまな疾患で病む者たちをかかえる人々がみな，[その病人たち]を彼のもとに連れて来た。[イエス]はそのひとりひとりの上に手を置いて，彼らを治されるのであった[カ]。 **41** 悪霊たちもまた，叫び声を上げ，「あなたは神の子です[キ]」と言いながら，多くの者から出て来るのであった[ク]。しかし[イエス]は，彼らを叱りつけ，語ることを許そうとはされなかった[ケ]。[イエス]がキリストであることを[コ]，彼らが知っていたからである[サ]。

42 しかしながら，夜が明けると，[イエス]は外に出て寂しい場所に行かれた[シ]。しかし群衆はあちこちと捜し回り，彼のいるところにまでやって来た。そして，彼が自分たちのところから去って行くのを引き留めようとした。 **43** しかし[イエス]は彼らにこう言われた。「わたしはほかの都市にも神の王国の良いたよりを宣明しなければなりません。わたしはそのために遣わされたか

第4章
ア 王Ⅱ 5:14
イ ルカ 2:34
ウ マタ 21:38
エ ヨハ 8:59; ヨハ 10:39
オ マル 1:21
カ マタ 7:28; ヨハ 7:46
キ テト 2:15
ク マル 1:23
ケ マタ 2:23; ルカ 18:37; ヨハ 19:19; 使徒 2:22
コ マタ 8:29; ルカ 8:28
サ ヤコ 2:19
シ マル 1:24; ルカ 1:35; ルカ 4:41
ス マル 1:26

第二欄
ア マル 1:27
イ マル 1:28; ルカ 5:15
ウ マタ 8:14; マル 1:30
エ 詩 103:3; 使徒 28:8
オ マタ 8:15; マル 1:31
カ マタ 8:16; マル 1:32; 使徒 28:9
キ マタ 8:29; マル 3:11
ク マル 1:34
ケ マル 1:25; マル 3:12; 使徒 16:17; 使徒 16:18
コ ルカ 2:11; ルカ 4:34
サ 使徒 19:15
シ マル 1:35

らです」[ア]。 **44** こうして[イエス]はユダヤの諸会堂で宣べ伝えて行かれた[イ]。

5 群衆が間近に迫って神の言葉を聴いていた時であったが，[イエス]はゲネサレ湖[ウ]のほとりに立っておられた。 **2** そして，二そうの舟が湖畔に泊めてあるのをご覧になったが，漁師たちはそれから出て，網を洗っているところであった[エ]。 **3** [イエス]は一方の舟に乗られたが，それはシモンの[舟]であり，陸から少し離すようにと彼にお求めになった。それから腰を下ろし，舟の中から[オ]群衆に教えはじめられた。 **4** 話し終えてから，シモンにこう言われた。「深いところに乗り出しなさい。そしてあなた方は，網を下ろして[カ]漁をしなさい」。 **5** しかしシモンは答えて言った，「先生，わたしたちはまる一晩労苦して何も取れなかったのですが，[キ]仰せのとおりに網を降ろしてみます」。 **6** ところが，これを行なった彼らは，非常に多くの魚を囲い込んだのである。事実，彼らの網は裂けはじめた。 **7** それで彼らは，もう一方の舟にいる仲間の者たちに，来て加勢してくれるようにと身ぶりで合図をした[ク]。彼らはそのとおりやって来て，両方の舟をいっぱいにした。そのために，[舟]は沈みかけた。 **8** これを見て，シモン・ペテロ[ケ]はイエスのひざもとにひれ伏し，「私からお離れください。私は罪深い男なのです，主よ」と言った[コ]。 **9** 自分たちが引き上げた魚が大漁なのを見て，彼も共にいた者もみな非常な驚きに圧倒されてしまったのである。 **10** シモンと分け合う者であるゼベダイの息子たち[ア]，ヤコブとヨハネの両人も同様であった。しかしイエスはシモンに言われた，「恐れなくてもよい。今から後，あなたは人を生きながら捕るのです」[イ]。 **11** それで彼らは舟を陸に戻し，一切のものを捨てて彼のあとに従った[ウ]。

12 [イエス]がある都市にいた別の時のことであったが，見よ，体じゅうらい病の人がいた。イエスを見かけると，彼はうつ伏して願いをし，「主よ，あなたは，ただそうお望みになるだけで，私を清くすることがおできになります」と言った[エ]。 **13** そこで[イエス]は手を伸ばして彼に触り，「わたしはそう望みます。清くなりなさい」と言われた。すると，らい病はすぐに消えたのである[オ]。 **14** そして[イエス]は，だれにも話さないようにとその人に命じ[カ]，「ただし,行って自分を祭司に見せ[キ]，モーセが指示したとおり，自分の清めに関連した捧げ物をして[ク]，彼らへの証しとしなさい[ケ]」と[言われた]。 **15** しかし彼に関する話はますます広まってゆき,[彼のことばを]聴き,また自分の病気を治してもらおうとして，大群衆が集まって来るのであった[コ]。 **16** しかし[イエス]はずっと砂漠に引きこもって，祈りをしておられた[サ]。

17 そうしたある日のことであったが，[イエス]は教えておられ，ガリラヤとユダヤのすべての村およびエルサレムから出て来たパリサイ人や律法の教師たちもそこに座っていた。そして，

第4章
ア ルカ 8:1; ヨハ 9:4; 使徒 10:38; ロマ 15:8
イ マタ 4:23; マル 1:39

第5章
ウ マタ 4:18; マル 1:16
エ マタ 4:21
オ マル 4:1
カ ヨハ 21:6
キ ヨハ 21:3
ク ヨハ 21:8
ケ ヨハ 21:7
コ マタ 8:8

第二欄
ア マタ 4:21; マル 1:19
イ マタ 4:19; マル 1:17
ウ マタ 4:20; マタ 6:33; マタ 19:27; マル 1:20; ルカ 18:28; フィ 3:8
エ マタ 8:2; マル 1:40
オ マタ 8:3; マル 1:42
カ マル 7:36; ルカ 8:56
キ レビ 13:49; レビ 14:2
ク レビ 14:10; レビ 14:20
ケ マタ 8:4; マル 1:44
コ マタ 4:25; マル 3:7; ヨハ 6:2
サ マル 1:45

彼がいやしを行なうようにエホバの力がそこにあった。[ア] **18** すると，見よ，まひした人を寝床に載せたまま運んで来る男たちがいたが，その人を連れて入って[イエス]の前に置く道を探しているところであった。[イ] **19** そして，群衆のために，連れて入る道を見いだせなかったので，彼らは屋根によじ登り，かわら屋根を破って，小さな寝床のまま，イエスの前にいた人々の間に彼を下ろした。[ウ] **20** すると[イエス]は，彼らの信仰をご覧になってこう言われた。「人よ，あなたの罪は許されています」。[エ] **21** するとすぐ，書士とパリサイ人たちは論議を始めてこう言った。「冒とくのことばを吐くこの者は何者か。[オ] 神おひとりのほかにだれが罪を許せるのか」。[カ] **22** しかしイエスは彼らの論議を見抜き，答えてこう言われた。「あなた方は心の中で何を思い巡らしているのですか。[キ] **23** 『あなたの罪は許されている』と言うのと，『起き上がって歩きなさい』と言うのでは，どちらが易しいですか。[ク] **24** しかし，人の子が罪を許す権威を地上で持っていることをあなた方が知るために ―」［イエス］はまひした人に言われた，「あなたに言います，起き上がり，あなたの小さな寝床を取り上げて家に帰りなさい」。[ケ] **25** すると，彼は人々の前でたちどころに身を起こし，自分がそれまで横たわっていたものを取り上げて，神の栄光をたたえながら自分の家に戻って行った。[コ] **26** その時，すべての者は狂喜[サ]にとらわれて神の栄光をたたえるようになり，また恐れに満たされて，「今日は不思議な事を見たものだ」と言った。[ア]

27 さて，こうしたことの後であったが，[イエス]は外に出て，レビという名の収税人が収税所に座っているのをご覧になり，「わたしの追随者になりなさい」と言われた。[イ] **28** すると，彼は一切のものを後にして[ウ]立ち上がり，[イエス]に従うようになった。 **29** またレビは，彼のために自分の家で盛大な歓迎の宴を設けた。そして，非常に大勢の収税人その他の者が彼らと共に食事の席について横になっていた。[エ] **30** すると，パリサイ人やその書士たちが彼の弟子たちに向かってつぶやきはじめ，「あなた方が収税人や罪人たちと一緒に食べたり飲んだりするのはどういうわけか」と言った。[オ] **31** イエスは答えて彼らに言われた，「健康な人に医者は必要でなく，[カ]病んでいる人に[必要]なのです。[キ] **32** わたしは，義人たちではなく，罪人たちを悔い改めに招くために来たのです」。[ク]

33 彼らは言った，「ヨハネの弟子たちはたびたび断食をして祈願をささげ，またパリサイ人の[弟子たち]もそうするのに，あなたの[弟子たち]は食べたり飲んだりします」。[ケ] **34** イエスは彼らに言われた，「花婿が共にいる間，花婿の友人たちに断食をさせることはできないではありませんか。[コ] **35** しかし，花婿[サ]が彼らからまさに取り去られる日が来ます。[シ] そうなれば，そうした日には，彼らは断食をするでしょう」。[ス]

第5章

ア 詩 103:3; マル 2:1
イ マタ 9:2; マル 2:3
ウ マル 2:4
エ マル 2:5
オ マタ 9:3; マル 2:7
カ 詩 32:5; 詩 103:3; 詩 130:4; イザ 1:18; イザ 43:25; ダニ 9:9
キ マタ 9:4; マル 2:8
ク マタ 9:5; マル 2:9
ケ マタ 9:6; マル 2:11; ヨハ 5:8
コ マタ 9:7; マル 2:12; 使徒 4:21; ガラ 1:24
サ マル 5:42; 使徒 3:10

第二欄

ア マタ 9:8
イ マタ 9:9; マル 2:14
ウ ルカ 5:11
エ マタ 9:10; マル 2:15; ルカ 15:1
オ マタ 9:11; マル 2:16; ルカ 15:2
カ イザ 53:4
キ マタ 9:12; マル 2:17
ク マタ 9:13; テモI 1:15
ケ マタ 9:14; マル 2:18; ルカ 7:34
コ マタ 9:15; マル 2:19; ヨハ 3:29
サ マタ 22:2; コII 11:2; 啓 19:7
シ ルカ 17:22
ス ヨハ 16:20

36 さらに，[イエス]は彼らに次の例えを話された。「新しい外衣から継ぎ切れを切って古い外衣に縫いつける人はだれもいません。もしそうするなら，新しい継ぎ切れはちぎれてしまいますし，新しい衣からの継ぎ切れは古いものに合いません。 **37** また，新しいぶどう酒を古い皮袋に入れる人はだれもいません。もしそうするなら，新しいぶどう酒は皮袋を破裂させ，それはこぼれ出て，皮袋はだめになります。 **38** 新しいぶどう酒は新しい皮袋に入れなければならないのです。 **39** 古いぶどう酒を飲んだ人はだれも新しいものを欲しがりません。その人は，『古いのはうまい』と言うのです」。

6 さてある安息日のこと，[イエス]はちょうど穀物畑の中を通っておられ，弟子たちは穀物の穂をむしり，それを手でこすって食べたりしていた。 **2** すると，パリサイ人のある者たちが，「なぜあなた方は安息日にしてはいけないことをしているのか」と言った。 **3** しかしイエスは彼らに答えて言われた，「ダビデおよび共にいた人たちが飢えた時に彼が行なった事柄について，あなた方は読んだことがないのですか。 **4** すなわち，彼が神の家の中に入り，供え物のパンを受け取って食べ，自分と共にいた者たちにも分け与えたことを。それは，ただ祭司たちのほかは，だれも食べることを許されないものなのです」。 **5** そして，続けて彼らにこう言われた。「人の子は安息日の主なのです」。

6 別の安息日のこと，[イエス]は会堂の中に入って教えはじめられた。すると，そこには右手のなえた人が来ていた。 **7** そこで，書士とパリサイ人たちは，彼が安息日に[病人を]治すかどうかを見ようとして，じっと見守っていた。彼を訴えるすべを何か見いだそうとしてであった。 **8** しかし[イエス]は，彼らの論議を知っていたにもかかわらず，片手のなえた人に，「起き上がって，中央に立ちなさい」と言われた。それで彼は身を起こして，そこに立った。 **9** それからイエスは彼らに言われた，「あなた方に尋ねますが，安息日に許されているのは，善を行なうことですか，危害を加えることですか。魂を救うことですか，滅ぼすことですか」。 **10** そして，彼らすべてを見回してから，その人にこう言われた。「あなたの手を伸ばしなさい」。彼がそのとおりにすると，その手は元どおりになったのである。 **11** ところが，彼らは狂わんばかりに怒り，イエスに対して何を行なおうかと話し合いをはじめた。

12 こうした日のこと，[イエス]は祈りをするため山に出て行き，夜通し神に祈りをしておられた。 **13** しかし夜が明けると，弟子たちを自分のところに呼び，その中から十二人を選び，その者たちを「使徒」と名づけられた。 **14** [イエス]がペテロともお呼びになったシモンとその兄弟アンデレ，ヤコブとヨハネ，フィリポとバルトロマイ， **15** マタイとトマス，アルパヨの[子]ヤコブ，「熱心な者」と呼ばれるシモン， **16** ヤ

第5章

ア マタ 9:16 マル 2:21
イ ヨブ 32:19
ウ マタ 9:17 マル 2:22
エ イザ 25:6

第6章

オ 申 23:25
カ マタ 12:1 マル 2:23
キ 出 20:10 申 5:14
ク マタ 12:2 マル 2:24 ヨハ 5:10
ケ サI 21:4
コ マタ 12:3 マル 2:25
サ サI 21:6
シ レビ 24:9 マタ 12:4 マル 2:26
ス マタ 12:8 マル 2:28

第二欄

ア ルカ 13:14 ヨハ 9:16
イ マタ 12:10 マル 3:1
ウ ルカ 14:1
エ マル 3:2
オ ルカ 5:22 ヨハ 2:24
カ マル 3:3
キ マタ 12:11 ヨハ 7:23
ク マル 3:4
ケ マタ 12:13 マル 3:5
コ 詩 2:2 マタ 12:14 マル 3:6
サ マタ 6:6 マル 3:13
シ イザ 26:9 マタ 14:23
ス マル 3:14 ヨハ 6:70
セ マタ 10:2
ソ マル 3:17 使徒 1:13
タ ヨハ 14:8
チ ヨハ 11:16
ツ マル 3:18

コブの[子]ユダ，そしてユダ・イスカリオテであり，この者は反逆者となった。[ア]

17 それから[イエス]は彼らと共に下りて来て，平らな所に立たれた。そして彼の弟子の大群衆，それに，全ユダヤとエルサレム，およびティルスとシドンの沿海の地方から来た非常に大勢の人々がいた。[イ] それは，彼[の話]を聞き，また自分たちの病気をいやしてもらおうとしてやって来た人々であった。[ウ] **18** 汚れた霊に苦しめられている人々さえ治されたのである。 **19** そして群衆はみな彼に触ろうとしていた。[エ] [オ]力が彼から出て，すべての者をいやしていたからである。

20 そうして[イエス]は弟子たちのほうに目を上げて，こう言いはじめられた。[カ]

「あなた方，貧しい人たちは幸いです。[キ]神の王国はあなた方のものだからです。

21「いま飢えているあなた方は幸いです。[ク] あなた方は満たされるからです。[ケ]

「いま泣き悲しむあなた方は幸いです。あなた方は笑うようになるからです。[コ]

22「いつでも，人々があなた方を憎むとき，[サ] またいつでも，人の子のために人々があなた方を締め出し，非難し，あなた方の名をいとわしいものとして退けるとき，[シ] あなた方は幸いです。 **23** その日には歓び躍りなさい。ご覧なさい，天においてあなた方の報いは大きいからです。それらは，彼らの父祖が預言者たちに行なってきたのと同じことなのです。[ス]

24「しかし，あなた方，富んだ人たちは災いです！[ア] あなた方は自分の慰めをすべて得ているからです。[イ]

25「いま満たされているあなた方は災いです！ あなた方は飢えるようになるからです。[ウ]

「災いです！ いま笑っているあなた方は。あなた方は嘆き，かつ泣き悲しむようになるからです。[エ]

26「災いです！ すべての人があなた方のことを良く言うときには。そのようなことは，彼らの父祖が偽りの預言者たちに対して行なったことなのです。[オ]

27「しかし，聴いているあなた方に言いますが，あなた方の敵を愛し，[カ] あなた方を憎む者に善を行ない，[キ] **28** あなた方をのろう者を祝福し，あなた方を侮辱する者のために祈り続けなさい。[ク] **29** あなたの一方のほほを打つ者には，[ケ] 他[のほほ]をも差し出しなさい。また，あなたの外衣を取ってゆく者に対しては，[コ] 下着をさえ与えることを控えてはなりません。 **30** あなたに求める者にはだれにでも与え，[サ] あなたの物を取ってゆく人からは，[それを]返してもらおうとしてはなりません。

31「また，あなた方は，自分にして欲しいと思うとおりに，人にも同じようにしなさい。[シ]

32「そして，自分を愛してくれる者を愛したからといって，あなた方にとって何の誉れとなるでしょうか。罪人たちでさえ自分を愛してくれる者を愛するのです。[ス] **33** そして，自分によくしてくれる者に善を行なったからといって，あなた方にとっていったい何

第６章

ア マル 3:19
イ マタ 4:25
ウ マル 3:7
エ マタ 14:36
オ マル 5:30
カ マタ 5:2
キ イザ 57:15　マタ 5:3　ヤコ 2:5
ク イザ 55:1　マタ 5:6
ケ 詩 107:9　エレ 31:25
コ イザ 61:3　マタ 5:11　啓 21:4
サ マタ 5:10　ヨハ 17:14　ペテI 3:14
シ ヨハ 16:2
ス 代II 36:16　マタ 5:12　ルカ 11:47　使徒 7:52

第二欄

ア ヤコ 5:1
イ マタ 6:2　ルカ 16:25
ウ イザ 65:13
エ 箴 14:13
オ ヨハ 15:19　ヤコ 4:4　ヨハI 4:5
カ マタ 5:44
キ 出 23:4　箴 25:21　ロマ 12:20
ク 使徒 7:60　ロマ 12:14
ケ マタ 5:39
コ マタ 5:40　コI 6:7
サ 申 15:7　箴 3:27　箴 21:26　マタ 5:42
シ マタ 7:12
ス マタ 5:46　テモI 5:8

の誉れとなるでしょうか。罪人たちでさえ同じことをするのです。[ア] **34** また，[利息なしで]貸したからといって，[イ]その人から受け取ることを望んでいるのであれば，あなた方にとって何の誉れとなるでしょうか。罪人たちでさえ，同じだけ取り戻そうとして，罪人たちに[利息なしで]貸すのです。[ウ] **35** それとは反対に，あなた方の敵を愛しつづけ，善を行ないつづけ，何か返してもらうことなど期待せずに[利息なしで]貸すことを続けてゆきなさい。[エ] そうすれば，あなた方の報いは大きく，あなた方は至高者の子となるのです。[オ] [神]は感謝しない邪悪な者にも親切であられるからです。[カ] **36** あなた方の父が憐れみ深いように，あなた方も常に憐れみ深くなりなさい。[キ]

37「また,裁くのをやめなさい。そうすれば，あなた方が裁かれることは決してないでしょう。[ク] また，罪に定めるのをやめなさい。そうすれば，あなた方が罪に定められることは決してないでしょう。いつも放免しなさい。そうすれば，あなた方も放免されるでしょう。[ケ] **38** いつも与えなさい。そうすれば，人々はあなた方に与えてくれるでしょう。[コ] 彼らは押し入れ,揺すり入れ，あふれるほどに量りをよくして，あなた方のひざに注ぎ込んでくれるでしょう。あなた方が量り出しているその量りで，今度は人々があなた方に量り出してくれるのです」。[サ]

39 それから，[イエス]はまた次の例えを話された。「盲人が盲人を案内できるでしょうか。二人とも穴に転がり込んでしまうのではありませんか。[ア] **40** 生徒は教師より上ではありませんが，すべて完全に教え諭された者は自分の教師のようになるのです。[イ] **41** では，なぜ，兄弟の目の中にあるわらを見ながら，自分の目の中にある垂木に注意しないのですか。[ウ] **42** あなた自身が自分のその目の中の垂木を見ていないのに，どうして兄弟に，『兄弟，あなたの目の中にあるわらを抜き取らせてください』と言えるのですか。[エ] 偽善者よ！　まず自分の目から垂木を抜き取りなさい。[オ] そうすれば，兄弟の目の中にあるわらをどうしたら抜き取れるかがはっきり分かるでしょう。[カ]

43「りっぱな木で腐った実を生み出しているものはなく，腐った木でりっぱな実を生み出しているものもないのです。[キ] **44** 木はそれぞれその実によって知られるからです。[ク] たとえば，人はいばらからいちじくを集めず,また,いばらの茂みからぶどうを切り取ることもありません。[ケ] **45** 善良な人は自分の心の良い宝の中から良いものを取り出し，[コ] 邪悪な人は自分の邪悪な[宝]の中から邪悪なものを取り出します。心に満ちあふれているものの中から人の口は語るからです。[サ]

46「では，なぜあなた方は，わたしのことを，『主よ！　主よ！』と呼んでいながら，わたしの言うことを行なわないのですか。[シ] **47** すべてわたしのもとに来てわたしの言葉を聞き，かつそれを行なう人，それがどのような人

第６章

ア マタ 5:47
イ レビ 25:36; 申 15:8
ウ マタ 5:42
エ 出 22:25; レビ 25:37; 申 23:20; 詩 37:26
オ 申 14:29; マタ 5:45; ヨハI 3:1
カ 使徒 14:17
キ マタ 5:48; エフ 5:2; ヤコ 2:13
ク マタ 7:1; ロマ 2:1; ロマ 14:10
ケ イザ 58:6; マタ 6:14; マル 11:25
コ 箴 19:17
サ マタ 7:2; マル 4:24

第二欄

ア マタ 15:14; マタ 23:16
イ マタ 10:24; ヨハ 13:16; ヨハ 15:20
ウ マタ 7:3
エ マタ 7:4
オ 箴 18:17; ロマ 2:21
カ マタ 7:5
キ マタ 7:16
ク マタ 12:33
ケ 創 1:11
コ マタ 12:35
サ マタ 12:34
シ マタ 7:21; マタ 25:11; ルカ 13:24; ロマ 2:13; ヤコ 1:22

かをあなた方に示しましょう[ア]。 **48** それは家を建てた人のようですが，その人は深く掘り下げて，岩塊の上に土台を据えたのです。その結果，洪水[イ]が起きて川[の水]がその家に押し寄せても，それを揺り動かすことはできませんでした。それがよく建てられていたからです[ウ]。 **49** 他方，聞いても行なわない人[エ]は，地面に土台なしで家を建てた人のようです。川[の水]が押し寄せると，それはすぐに倒壊し，その家の壊れ方[オ]はひどくなりました[カ]」。

7 民の聞くところで自分の話すことをすべて言い終えると，[イエス]はカペルナウムに入られた[キ]。 **2** さて，ある士官の奴隷で，彼にとって大切な者が，病気になって死にかかっていた[ク]。 **3** イエスのことを聞くと，彼はユダヤ人の年長者たちをそのもとに遣わし，来て自分の奴隷を無事に切り抜けさせてくださるようにと頼んだ。 **4** そこで，イエスのもとにやって来た人々は真剣に懇願しはじめて，こう言った。「あの人はあなたがこれをお授けになるにふさわしい人です。 **5** わたしたちの国民を愛して[ケ]，わたしたちのために自ら会堂を建てたほどなのです」。 **6** それでイエスは彼らと一緒に出かけて行った。しかし，その家からあまり遠くない所まで来た時，士官は，彼に次のように言わせようとして，すでに友人たちを送り出したところであった。「閣下，ご足労をおかけするまでもありません。私は，自分の屋根の下にあなたに入っていただくほどの者ではないからです[ア]。 **7** そのため，自分はみもとに参上するにはふさわしくない者と考えたのです。ただそのお言葉を下さって，私の僕がいやされるようにしてください。 **8** と申しますのは，私も権威のもとに置かれた人間ですが，私のもとにも兵士がおりまして，この者に，『行け！』と言えば，その者は行き，別の者に，『来い！』と[言えば]，その者は来ます。また，私の奴隷に，『これをせよ！』と[言えば]，それを致します[イ]」。 **9** そこで，これらのことを聞くと，イエスは彼のことについて驚嘆し，自分のあとに従ってくる群衆のほうに向いて，こう言われた。「あなた方に言いますが，イスラエルにおいてさえ，わたしはこれほどの信仰を見たことがありません[ウ]」。 **10** そして，送り出されてきた者たちが家に帰り着いてみると，その奴隷は健康になっていたのである[エ]。

11 この後すぐ，[イエス]はナインという都市に旅行されたが，弟子たちおよび大群衆が一緒に旅行していった。 **12** 彼がその都市の門に近づくと，何と，見よ，死人[オ]が運び出されて来るところであった。それは，その母の独り息子[カ]であった。そのうえ，彼女はやもめだったのである。その都市のかなり多くの人々も彼女と一緒にいた。 **13** そして，彼女をご覧になると，主は哀れに思い[キ]，「泣かないでもよい」と言われた[ク]。 **14** そうして，近づいて棺台にお触りになった。それで，担いでいた者たちは立ち止まった。それから[イエス]

第6章
ア マタ 7:24
イ 使徒 14:22　テモII 3:12
ウ 詩 125:1　マタ 7:25　テモII 2:19　ペテI 1:5
エ ヤコ 1:24
オ ヨブ 8:13　ヘブ 10:29　ペテII 2:20
カ マタ 7:27

第7章
キ マタ 8:5
ク マタ 8:6　ヨハ 4:47
ケ 使徒 10:2

第二欄
ア マタ 8:8
イ マタ 8:9
ウ マタ 8:10　ロマ 3:2　ロマ 9:4
エ マタ 8:13
オ 王I 17:17　ルカ 8:42
カ ルカ 9:38
キ ヘブ 4:15
ク ルカ 8:52　ヨハ 11:33

は言われた，「若者よ，あなたに言います，起き上がりなさい！[ア]」 **15** すると，死人は起き直り，ものを言い始めたのである。次いで[イエス]は彼をその母にお渡しになった[イ]。 **16** ここにおいて，すべての者は恐れ[ウ]に打たれ，神の栄光をたたえつつ，「偉大な預言者[エ]がわたしたちの間に起こされた」，「神はご自分の民に注意を向けてくださったのだ[オ]」と言いだした。 **17** こうして彼に関するこのたよりは全ユダヤと周囲の全地方に広まった。

18 さて，ヨハネの弟子たちはこうした事柄すべてについて彼に報告した[カ]。 **19** そこでヨハネは自分の弟子のうち二人の者を呼び寄せ，「あなたが来たるべき方なのですか。それとも，わたしたちはほかの方を待つべきでしょうか[キ]」と言わせようとして，彼らを主のもとに遣わした。 **20** 彼のところにやって来ると，その人たちはこう言った。「バプテストのヨハネはわたしどもをあなたのもとに遣わして，『あなたが来たるべき方なのですか。それとも，わたしたちは別の方を待つべきでしょうか』と申しております」。 **21** その時[イエス]は，病気や悲痛な疾患また邪悪な霊から大勢の人を治し[ク]，また多くの盲目の人にものを見る恵みを授けておられた。 **22** ゆえに，その[二人]に答えてこう言われた。「行って[ケ]，あなた方が見聞きしたことをヨハネに報告しなさい。盲人[コ]は見えるようになり，足なえの人は歩き，らい病の人は清められ，耳の聞こえなかった人は聞き，死人はよみがえらされ，貧しい人々には良いたより[ア]が告げられています[イ]。 **23** それで，わたしにつまずかなかった人は幸いです[ウ]」。

24 ヨハネの使者が去って行ってから，[イエス]はヨハネについて群衆にこう言い始められた。「あなた方は何を眺めに荒野に出て行ったのですか。風に揺れる葦ですか[エ]。 **25** では，何を見に出て行ったのですか。柔らかな外衣で装った人ですか[オ]。きらびやかな装いをしてぜいたくに暮らしている人たちなら王の家々にいるのです[カ]。 **26** では，いったい何を見に出て行ったのでしょうか。預言者ですか[キ]。そうです，しかも，あなた方に言いますが，預言者をはるかに上回る者です[ク]。 **27** これは，その人について，『見よ，わたしはあなたの顔の前にわたしの使者を遣わす[ケ]。その者はあなたの前にあなたの道を備えるであろう』と書かれている人です[コ]。 **28** あなた方に言いますが，女から生まれた者の中でヨハネより偉大な者はだれもいません[サ]。しかし，神の王国において小さいほうの者も彼よりは偉大です[シ]」。 **29** （そして民のすべてと収税人たちは，[これを]聞いて，神は義にかなった方であるとした[ス]。彼らはヨハネのバプテスマを受けていたのである[セ]。 **30** しかし，パリサイ人および律法に通じた者たちは，自分たちに対する神のみ旨を顧みなかった[ソ]。彼らは[ヨハネ]からバプテスマを受けていなかったのである。）

31 「それで，わたしはこの世代の人々

第7章

ア 王I 17:21　ルカ 8:54　ヨハ 11:43　使徒 9:40
イ 王I 17:23　王II 4:36
ウ ルカ 1:65
エ 申 18:15　ルカ 24:19　ヨハ 4:19　ヨハ 6:14　ヨハ 7:40　使徒 7:37
オ 出 4:31　詩 106:4　ルカ 1:68
カ マタ 11:2　ヨハ 3:26
キ 詩 40:7　詩 118:26　エゼ 21:27　ゼカ 9:9　マラ 3:1　マタ 3:11
ク イザ 53:4
ケ マタ 11:4
コ イザ 29:18　イザ 35:5　イザ 42:7

第二欄

ア マタ 11:5
イ イザ 61:1　ゼパ 3:12　ルカ 4:18　ヤコ 2:5
ウ イザ 8:14　マタ 11:6　ルカ 2:34　ヨハ 6:66
エ マタ 11:7
オ マル 1:6
カ エス 1:11　マタ 11:8
キ ルカ 1:76
ク マタ 11:9
ケ マラ 3:1
コ イザ 40:3　マタ 11:10　ルカ 1:16　ヨハ 1:23
サ ルカ 1:15
シ マタ 11:11
ス マタ 3:15　マタ 21:32
セ マタ 3:6　ルカ 3:12
ソ 申 32:28　使徒 13:46　使徒 20:27　ロマ 10:3

をだれになぞらえましょうか。彼らはだれに似ているでしょうか(ア)。 **32** 幼子たちが市の立つ広場に座って互いに叫び合っているのに似ています。こう言うのです。『あなたたちのためにフルートを吹いたのに，あなたたちは踊らなかった。わたしたちが泣き叫んだのに，あなたたちは泣き悲しまなかった(イ)』。 **33** これと同じように，バプテストのヨハネが来てパンを食べたりぶどう酒を飲んだりしないと，『彼には悪霊がいる』とあなた方は言います(ウ)。 **34** 人の子が来て食べたり飲んだりすると，『見よ，食い意地の張った，ぶどう酒にふける男，収税人や罪人たちの友！』とあなた方は言います(エ)。 **35** しかしやはり，知恵(オ)はその子供らすべてによって義にかなっていることが示されるのです(カ)」。

36 さて，パリサイ人のある者が，一緒に食事をするようにとしきりに彼に求めた。そこで[イエス]はそのパリサイ人の家の中に入り(キ)，食卓について横になった。 **37** すると，見よ，その都市で罪人として知られる女であったが，[イエス]がそのパリサイ人の家で食事の席について横になっておられることを知り，雪花石こう(ク)の容器に入った香油を携えてやって来た。 **38** そして，後ろに行ってその足もとに身を置き，泣いて，自分の涙で彼の足をぬらし始め，自分の髪の毛でそれをふき取るのであった。また，彼の足に優しく口づけし，その香油を塗ったのである。 **39** それを見て，彼を招いたパリサイ人は，自分の中でこう言った。「この人がもし預言者であるなら(ア)，自分に触っているのがだれで，どんな女なのか，彼女が罪人だということを知っているだろうに(イ)」。 **40** しかし，イエスは答えて彼に言われた，「シモン，わたしはあなたに言うことがあります」。彼は言った，「師よ，おっしゃってください！」

41「ある貸し主に対して二人の人が債務者となっていました。一方は五百デナリ借りていましたが(ウ)，他方は五十デナリでした。 **42** 返すためのものが彼らに何もなかったので，[貸し主]は彼らを二人とも惜しみなく許してやりました(エ)。では，ふたりのうちどちらが彼をよけいに愛するようになるでしょうか」。 **43** シモンは答えて言った，「彼が惜しみなくよけいに許してやったほうの者だと思います」。[イエス]は彼に言われた，「あなたは正しく判断しました」。 **44** そうして，女のほうに向きながら，シモンにこう言われた。「あなたはこの女を見ていますか。わたしはあなたの家の中に入りましたが，あなたはわたしの足のための水をくれませんでした(オ)。しかし，この女は自分の涙でわたしの足をぬらし，自分の髪の毛でそれをふき取りました。 **45** あなたはわたしに口づけしたりはしませんでしたが(カ)，この女は，わたしが入って来た時から，わたしの足に優しく口づけしてやめませんでした。 **46** あなたはわたしの頭に油を塗りませんでしたが(キ)，この女はわたしの足に香油を塗ったのです。 **47** あなたに言いますが，

第7章
ア マタ 11:16
イ マタ 11:17
ウ 民 6:3; 裁 13:4; マタ 3:4; マル 1:6; ルカ 1:15
エ マタ 11:19; ルカ 5:30
オ コI 1:24
カ ヨハ 10:38
キ マタ 26:6; ルカ 11:37
ク マタ 26:7; マル 14:3; ヨハ 12:3

第二欄
ア ヨハ 4:19
イ ルカ 15:2
ウ マタ 18:28
エ 詩 32:1; 詩 103:3; イザ 1:18; マタ 18:27; ルカ 7:47
オ 創 18:4; テモI 5:10
カ コI 16:20; ペテI 5:14
キ 詩 23:5; 詩 45:7

このことによって，彼女の罪は，多いとはいえ，許されたのです[ア]。彼女は多く愛したからです。ところが，わずかしか許されていない者は，わずかしか愛さないのです」。 **48** それから彼女に言われた，「あなたの罪は許されています[イ]」。 **49** すると，一緒に食卓について横になっていた人々は，自分の中でこう言い始めた。「罪をさえ許すというこの人はどういう人なのだろう[ウ]」。 **50** しかし[イエス]は女に言われた，「あなたの信仰があなたを救ったのです[エ]。平安のうちに行きなさい[オ]」。

8 その後まもなく，[イエス]は，都市から都市，村から村へと旅をされ，神の王国の良いたよりを宣べ伝えまた宣明された[カ]。そして十二人は彼と一緒におり，**2** 邪悪な霊たちや病気を除いてもらった女たち[キ]，七つの悪霊が出て来た[ク]，マグダレネと呼ばれるマリア，**3** ヘロデ[家]の管理人クーザの妻ヨハンナ[ケ]，そしてスザンナおよびほかの多くの女たち，これらの者が自分の持ち物をもって彼らに奉仕をしていた。

4 さて，方々の都市から彼のもとに来た人たちと共に大群衆が集まった時，[イエス]は例えによってこう話された[コ]。 **5**「種まき人が種をまきに出かけました。ところで，彼がまいていると，その幾らかは道路のわきに落ちて踏みつけられ，天の鳥がそれを食べてしまいました[サ]。 **6** ほかの幾らかは岩塊の上に落ち，芽ばえたのち，水気がないので干上がってしまいました[シ]。 **7** ほかの幾らかはいばらの間に落ち，一緒に成長するいばらがそれをふさいでしまいました[ア]。 **8** ほかの幾らかは良い土の上に落ち，芽ばえたのち，百倍の実を生み出しました[イ]」。これらのことを語りつつ，大声でさらにこう言われた。「聴く耳のある人は聴きなさい[ウ]」。

9 しかし弟子たちは，この例えはどういう意味なのでしょうかと彼に尋ねはじめた[エ]。 **10** [イエス]は言われた，「あなた方は，神の王国の神聖な奥義を理解することを聞き入れられていますが，残りの人々にとって，それは例えによるのです[オ]。彼らが見ていてもむだに見，聞いていても意味を悟らないようにするためです[カ]。 **11** さて，例え[キ]の意味はこうです。種は神の言葉です[ク]。 **12** 道路のわきのものとは，聞いた者たちですが[ケ]，そののち悪魔[コ]がやって来て，信じて救われることがないようにその心からみ言葉を取り去るのです[サ]。 **13** 岩塊の上のものは，み言葉を聞くと喜んでそれを受ける者たちですが，これらには根がありません。しばらくは信じますが，試みの時期になると離れ去ってしまいます[シ]。 **14** いばらの間に落ちたもの，これは聞いた者たちですが，生活上の思い煩いや富や快楽にさらわれてしまい[ス]，すっかりふさがれて，何も完成させません[セ]。 **15** りっぱな土の上のものについていえば，これは，りっぱな良い心でみ言葉を聞いたのち[ソ]，それをしっかり保ち，耐え忍んで実を結ぶ者たちです[タ]。

16「ともしびをともしたのち，それを器で覆ったり，寝床の下に置いたり

第7章

ア 詩 51:1 イザ 43:25 イザ 44:22 ルカ 7:42 テモI 1:14
イ マタ 9:2 マル 2:5
ウ イザ 53:3 マタ 9:3 マル 2:7 ルカ 5:21
エ マタ 9:22 ルカ 8:48 エフ 2:8
オ サI 1:17 ヨハ 14:27

第8章

カ マタ 9:35 ルカ 4:43
キ マタ 27:55 マル 15:40
ク マル 16:9 ルカ 11:26
ケ ルカ 24:10
コ マタ 13:3 マル 4:1
サ マタ 13:4 マル 4:4 ルカ 8:12
シ マタ 13:5 マル 4:5 ルカ 8:13

第二欄

ア マタ 13:7 マル 4:7 ルカ 8:14
イ マタ 13:8 マル 4:8 ルカ 8:15
ウ マタ 11:15 マタ 13:9 マル 4:9
エ マタ 13:10 マル 4:10
オ 詩 78:2 マタ 13:35 マル 4:34
カ イザ 6:9 マタ 13:11 マル 4:11
キ マタ 13:18 マル 4:14
ク 使徒 20:32 ペテI 1:23
ケ ヤコ 1:23
コ コII 2:11
サ マタ 13:19 マル 4:15 コI 1:21 コII 4:3
シ マタ 13:20 マル 4:16
ス マタ 19:23 テモI 6:9 テモII 3:4 テモII 4:10
セ マタ 13:22 マル 4:18
ソ 使徒 16:14
タ マタ 13:23 マル 4:20 ヘブ 10:36 啓 3:10

する人はいません。むしろそれを燭台の上に置き，入って来る人にその光が見えるようにします。[ア] **17** 隠されているもので明らかにならないものはなく，[イ] また，注意深く秘められているもので知られずに終わり，あらわにならずに済むものは決してないのです。[ウ] **18** ですからあなた方は，どのように聴くかに注意を払いなさい。だれでも持っている者，その者にはさらに与えられますが，[エ] 持っていない者，その者からは，持っていると思うものまで取り去られるのです[オ]」。

19 さて，彼の母と兄弟たち[カ]が彼のところにやって来たが，群衆のためにそばに行けなかった。[キ] **20** けれども，「あなたのお母さんと兄弟たちが外に立って，あなたに会おうとしています」ということが彼に伝えられた。[ク] **21** ［イエス］は答えて彼らに言われた，「わたしの母，そしてわたしの兄弟たちとは，神の言葉を聞いて，それを行なうこれらの人たちのことです[ケ]」。

22 ある日のこと，［イエス］と弟子たちは舟に乗った。そして［イエス］は，「湖の向こう側に渡りましょう」と言われた。それで彼らは出帆した。[コ] **23** しかし，帆走している間に，［イエス］は眠ってしまわれた。折しも，激しい風あらしが湖に吹き下ろし，彼らは［水］をいっぱいかぶって危険な状態になってきた。[サ] **24** ついに，彼らは［イエス］のもとに行き，彼を起こして，こう言った。「先生，先生，わたしたちは死んでしまいそうです！[シ]」［イエス］は身を起こし，風と荒れ狂う水とを叱りつけられた。[ア] すると，それは収まり，なぎになったのである。 **25** それから，彼らにこう言われた。「あなた方の信仰はどこにあるのですか」。しかし，彼らは恐れに打たれて驚嘆してしまい，互いにこう言った。「これはいったいどういう方なのだろう。風や水にさえ命じると，それはこの方に従うのだ[イ]」。

26 こうして彼らはゲラサ人の地方の岸に着いた。それはガリラヤの向かい側である。[ウ] **27** ところが，［イエス］が陸に上がると，そこの都市の者で，悪霊たちにつかれている男が彼に出会った。そしてこの男はかなり長いこと衣服を着たことがなく，家にではなく，墓場に住みついていたのである。[エ] **28** 彼はイエスを見ると大声で叫び，その前にひれ伏して，大きな声でこう言った。「至高の神の子イエスよ，わたしはあなたと何のかかわりがあるのですか。[オ] お願いします，わたしを責め苦に遭わせないでください[カ]」。 **29**（というのは，その男から出て来るようにと，［イエス］がその汚れた霊に命じておられたからである。その［霊］は長いあいだ彼を堅くとらえてきたのであり，[キ] 男は何度も監視のもとに置かれて鎖と足かせでつながれたが，かせは断ち切り，悪霊によって寂しい場所へと追いやられるのであった。） **30** イエスは彼に，「あなたの名は何か」とお尋ねになった。彼は，「軍団です」と言った。数多くの悪霊が彼に入り込んでいたからである。[ク] **31** そして彼らは，去って底

第８章
ア マタ 5:15　マル 4:21　ルカ 11:33　フィ 2:15
イ 伝 12:14
ウ マタ 10:26　マル 4:22　ルカ 12:2　コⅠ 4:5
エ マタ 25:23
オ マタ 13:12　マタ 25:29　マル 4:25　ルカ 19:26
カ マタ 13:55　ヨハ 7:5　使徒 1:14
キ マタ 12:46　マル 3:31
ク マタ 12:47　マル 3:32
ケ マタ 12:50　マル 3:35　ヨハ 15:14
コ マタ 8:23　マル 4:36
サ マタ 8:24　マル 4:37
シ マタ 8:25　マル 4:38

第二欄
ア 詩 65:7　マタ 8:26　マル 4:39
イ マタ 8:27　マル 4:41
ウ マタ 8:28　マル 5:1
エ マル 5:2
オ マル 1:24
カ マタ 8:29　マル 5:7　ルカ 4:34
キ マル 9:21　ルカ 13:16　ヨハ 5:6
ク マル 5:9

知れぬ深みに行けとはお命じにならないようにと[ア]，しきりに彼に懇願するのであった[イ]。**32** ところで，かなりの数の豚[ウ]の群れがそこの山で物を食べていた。それで彼らは，その中に入ることを許してくださるようにと彼に懇願した[エ]。すると[イエス]は，彼らにその許しをお与えになった。**33** そこで，悪霊たちは男から出て行って，豚の中に入った。すると，その群れは突進して行き，断がいから湖に落ちておぼれ死んだ[オ]。**34** しかし，牧夫たちは起きた事を見て逃げて行き，そのことをその都市やあたりの田舎に知らせた[カ]。

35 そこで人々は起きた事を見ようとして出て来た。そしてイエスのところにやって来て，悪霊たちの出た男が衣服を着け，正気になってイエスの足もとに座っているのを見た。それで彼らは恐れの気持ちでいっぱいになった[キ]。**36** その場を見ていた者たちは，悪霊に取りつかれた男がどのようにしてよくなったかを人々に伝えた[ク]。**37** それで，周辺のゲラサ人の地方から来た大勢の人々は皆，自分たちのところから離れてくれるようにと彼に求めた。彼らは非常な恐れにとらわれていたのである[ケ]。それから[イエス]は舟に乗って戻って行かれた。**38** しかし，悪霊たちの出た男は，ずっと一緒にいさせて欲しいとしきりに願い求めるのであった。しかし[イエス]はこう言って男をお去らせになった[コ]。**39** 「家に帰りなさい。そして，神があなたにしてくださったすべてのことについて語りつづけなさい[ア]」。それで彼は去って行き，イエスが自分にしたことすべてをその都市全体にふれ告げた[イ]。

40 イエスが戻って来られると，群衆は彼を親切に迎えた。人々はみな彼を待ち設けていたのである[ウ]。**41** そこへ，見よ，ヤイロという名の人がやって来た。この人は会堂の主宰役員であった。そして彼はイエスの足もとにひれ伏し，自分の家に入ってくださるようにと懇願しはじめた[エ]。**42** 彼には十二歳ほどになる独り娘がおり，その[娘]が死にそうになっていたからである[オ]。

[イエス]が進んで行かれると，群衆がそのまわりに群がった[カ]。**43** そこへ，十二年のあいだ血の流出を患い[キ]，だれからも治してもらえないでいたひとりの女が[ク]，**44** 後ろから近づいて来て，彼の外衣の房べり[ケ]に触った[コ]。すると，彼女の血の流出はたちどころに止まったのである[サ]。**45** それでイエスは言われた，「わたしに触ったのはだれですか[シ]」。みんながそれを否定していた時に，ペテロがこう言った。「先生，群衆があなたを取り囲んで，押し寄せて来るのです[ス]」。**46** それでもイエスは言われた，「だれかがわたしに触りました。わたしは，力[セ]が自分から出て行くのが分かったのです[ソ]」。**47** 女は，気づかれずにはすまなかったのを見て，おののきながらやって来た。そして，彼の前にひれ伏し，自分が彼に触った理由，また自分がいかにたちどころにいやされたかを，そこにいた民すべての前で打ち明けた[タ]。**48** しかし[イエス]は彼女

第８章
ア 啓 20:3
イ マル 5:10
ウ レビ 11:7　申 14:8
エ マタ 8:31　マル 5:12
オ マタ 8:32　マル 5:13
カ マタ 8:33　マル 5:14
キ マタ 8:34　マル 5:15
ク マル 5:16
ケ マル 5:17
コ マル 5:18　ルカ 18:43

第二欄
ア マル 5:19
イ マル 5:20
ウ マル 5:21
エ マタ 9:18　マル 5:22
オ マタ 9:18　マル 5:23
カ マル 5:24
キ レビ 15:25
ク マタ 9:20　マル 5:25
ケ 民 15:38
コ マタ 9:21　マル 5:27
サ レビ 6:27
シ マル 5:30
ス マル 5:31
セ ルカ 5:17
ソ マル 5:32
タ マル 5:33

にこう言われた。「娘よ，あなたの信仰があなたをよくならせました。[ア] 平安のうちに行きなさい[イ]」。

49 [イエス]がまだ話しておられるうちに，会堂の主宰役員の代理者が来て，「娘さんは亡くなられました。もう師を煩わせてはなりません」と言った。[ウ] 50 これを聞いて，イエスは彼にお答えになった，「恐れることはありません。ただ信仰を示しなさい。[エ] そうすれば，彼女は救われます」。51 その家に着くと，[イエス]は，ペテロ，ヨハネ，ヤコブおよび少女の父と母のほかは，だれも一緒に中に入ることをお許しにならなかった。[オ] 52 しかし，人々はみな泣き，彼女のことで身を打ちたたいて悲しんでいた。それで[イエス]は言われた，「泣かなくてもよい。[カ] 彼女は死んだのではない，眠っているのです[キ]」。53 すると，人々は彼のことをあざ笑いだした。彼女がすでに死んだことを知っていたからである。[ク] 54 しかし[イエス]は彼女の手を取って呼びかけ，「少女よ，起きなさい！」と言われた。[ケ] 55 すると，彼女の霊は[コ]戻り，彼女はたちどころに起き上がったのである。[サ] それから[イエス]は，何か食べ物を与えるようにとお命じになった。[シ] 56 そこで，彼女の親たちは我を忘れるほどになった。しかし[イエス]は，起きた事柄についてだれにも話さないようにと彼らに指示された。[ス]

9 それから，[イエス]は十二人を呼び集め，すべての悪霊を制し，さまざまな病気を治す力と権威をお与えになった。[ア] 2 そして，神の王国を宣べ伝え，また[病気を]いやさせるために彼らを遣わして，3 こう言われた。「旅のために何も，杖も食物袋も，パンも銀子も携えて行ってはなりません。また，二枚の下着を持ってもなりません。[イ] 4 しかし，どこでも家の中に入ったなら，そこにとどまり，その後そこを去りなさい。[ウ] 5 そして，どこでも，人々があなた方を迎えない所では，彼らへの不利な証しとして，その都市から出る際に[エ]あなた方の足の塵を振り払いなさい[オ]」。6 そこで彼らは出かけて行き，村から村へと区域を回り，いたるところで良いたよりを宣明し，また治療を行なった。[カ]

7 さて，地域支配者ヘロデはこうして起きている事柄すべてについて聞き，非常に困惑していた。というのは，ヨハネが死人の中からよみがえらされたのだと，ある者が言い，[キ] 8 ほかの者は，エリヤが現われた，またさらにほかの者は，古代の預言者のある者がよみがえったのだなどと[言っ]ていたからである。9 ヘロデはこう言った。「ヨハネはわたしが打ち首にした。[ク] そうすると，わたしがこうしたことについて聞くこの人はだれなのだろうか」。こうして[ヘロデ]は彼に会ってみたいと考えていた。[ケ]

10 それから使徒たちは帰って来て，自分たちの行なったことすべてを彼に詳しく話した。[コ] 次いで[イエス]は彼らを連れ，自分たちだけでベツサイダという都市に退かれた。[サ] 11 しかし，群衆

第8章
ア ルカ 7:50
イ サI 1:17, マタ 9:22, マル 5:34
ウ マル 5:35
エ マル 5:36, ヨハ 11:25, ロマ 4:17
オ マル 5:37
カ ルカ 7:13
キ マル 5:39, ヨハ 11:11, 使徒 7:60, 使徒 13:36, コI 7:39
ク マタ 9:24, マル 5:40
ケ マル 5:41, ルカ 7:14, ヨハ 11:43
コ 創 2:7, 創 6:17, ヨブ 33:4, 伝 3:19, イザ 42:5, 啓 11:11
サ マル 5:42
シ マル 5:43
ス マル 7:36, ルカ 5:14

第二欄

第9章
ア マタ 10:1, マル 3:14, マル 6:7
イ マタ 10:10, マル 6:8, ルカ 10:4
ウ マタ 10:11, マル 6:10, ルカ 10:5, ルカ 10:7
エ ルカ 10:10
オ ネヘ 5:13, マタ 10:14, マル 6:11, 使徒 13:51
カ マタ 11:1, マル 6:12
キ マタ 14:2, マル 6:14, マル 8:28, ルカ 9:19
ク マタ 14:3, マル 6:16
ケ ルカ 23:8
コ マル 6:30
サ マタ 14:13

はそれを知って彼のあとに付いて行った。それで[イエス]は彼らを親切に迎え，神の王国について話しはじめ，また治療を必要とする者たちをおいやしになった。 **12** やがて日が傾き始めた。そこで十二人が寄って来て，こう言った。「群衆を解散させ,彼らが周りの村や田舎に行って宿を得，また食糧を見つけるようにしてください。ここは寂しい場所ですから」。 **13** しかし[イエス]は彼らに言われた，「あなた方が何か食べる物をこの人々に与えなさい」。彼らは言った，「わたしたちには五つのパンと二匹の魚しかありません。わたしたち自身が行ってこの民全部のために食料品を買って来るというなら別ですが」。 **14** 実に,約五千人もの男がいたのである。しかし[イエス]は弟子たちに言われた，「彼らを約五十人ずつの群れにして，食事のときのように横にならせなさい」。 **15** それで[弟子たち]はそのとおりにし,みんなを横にならせた。 **16** それから[イエス]は五つのパンと二匹の魚を取って天を見上げ，それに祝福を述べてから小さく割き，群衆の前に置かせるため弟子たちに与えはじめた。 **17** こうしてすべての者が食べて満ち足りたのである。そして,彼らのところにあった余りを拾うと,かけらはかごに十二はいになった。

18 後に，[イエス]がひとりで祈りをしておられると，弟子たちがそのもとに集まって来た。そこで[イエス]は彼らに質問して，こう言われた。「群衆はわたしのことをだれであると言っていますか」。 **19** 彼らは答えて言った，「バプテストのヨハネ，しかしほかの者はエリヤ，さらにほかの者は，古代の預言者の一人がよみがえったのだと[言っています]」。 **20** すると[イエス]は彼らに言われた，「だが，あなた方は，わたしのことをだれであると言いますか」。ペテロは答えて言った，「神のキリストです」。 **21** すると[イエス]は彼らに厳しいことばで語り，このことをだれにも話さないようにと指示され， **22** またこう言われた。「人の子は必ず多くの苦しみに遭い，年長者・祭司長・書士たちに退けられ，かつ殺され，三日目によみがえらされるのです」。

23 それから，すべての者にさらにこう言われた。「だれでもわたしに付いて来たいと思うなら，その人は自分を捨て，日々自分の苦しみの杭を取り上げて，絶えずわたしのあとに従いなさい。 **24** だれでも自分の魂を救おうと思う者はそれを失うからです。しかし，だれでもわたしのために自分の魂を失う者はそれを救う者となるのです。 **25** 全世界をかち得たとしても，自らを失い,あるいは損傷を被るなら，その人にとっていったい何の益するところがあるでしょうか。 **26** だれでもわたしとわたしの言葉を恥じるようになる者は，人の子も，自分の栄光および父と聖なるみ使いたちの[栄光]のうちに到来する時，その者を恥じるのです。 **27** しかし真実をこめてあなた方に言いますが，ここに立っている者の

第9章

ア 使徒 28:31
イ マタ 14:14 マル 6:34 ヨハ 6:2
ウ 詩 78:19 マタ 14:15 マル 6:35 ヨハ 6:5
エ 王II 4:42
オ 民 11:22 詩 78:19
カ マタ 14:17 マル 6:38 ヨハ 6:9
キ マタ 14:21 マル 6:44 ヨハ 6:10
ク マタ 14:19 マル 6:39 コI 14:40
ケ マル 6:41 ヨハ 6:11
コ 王II 4:44 詩 145:15 マタ 14:20 マル 6:43 ヨハ 6:13

第二欄

ア マタ 16:13 マル 8:27
イ マタ 16:14 マル 8:28 ルカ 9:7
ウ マタ 16:15 マル 8:29
エ マタ 16:16 ルカ 4:41 ヨハ 1:41 ヨハ 6:69
オ マタ 16:20 マル 8:30
カ 詩 22:15 イザ 53:5 イザ 53:8 ダニ 11:22
キ マタ 16:21 マル 8:31 ルカ 17:25
ク フィ 3:8
ケ マタ 10:38 マタ 16:24 マル 8:34 ルカ 14:27
コ マタ 16:25 マル 8:35 ヨハ 12:25 使徒 20:24 啓 2:10
サ 詩 49:6 マタ 16:26 マル 8:36 使徒 1:18 啓 18:7
シ マタ 10:33 マル 8:38 テモII 2:12

中には，まず神の王国を見るまでは決して死を味わわない者たちがいます[ア]」。

28 実際に起きたことであるが，これらのことが話されてから約八日後，[イエス]はペテロとヨハネとヤコブを伴い，祈りをするため山の中に登って行かれた[イ]。 **29** そして，祈りをしておられるうちに，その顔は異なったさまになり[ウ]，その着衣はきらめくほど白くなった[エ]。 **30** また，見よ，二人の人が彼と語り合っており，それはモーセとエリヤであった[オ]。 **31** これらの者が栄光をもって現われ，彼がエルサレムで遂げるように定まっている出立について語りはじめたのである[カ]。 **32** ところで，ペテロおよび共にいた者たちは眠気に押しひしがれていた。しかし，すっかり目が覚めた時に，彼の栄光，またその二人が彼と共に立っているのが見えたのである[キ]。 **33** そして，これらの者が彼から離れて行く時に，ペテロはイエスに言った，「先生，わたしたちがここにいるのは良いことです。それで，わたしたちに三つの天幕を立てさせてください。一つはあなたのため，一つはモーセのため，一つはエリヤのためです」。彼は自分が何を言っているのかよく分かっていなかった[ク]。 **34** しかし，彼がこうしたことを言っているうちに，雲ができて彼らを影で覆いはじめた。雲の中に入って行くにつれ，彼らは恐ろしくなった[ケ]。 **35** すると雲の中から声[コ]が出て，「これはわたしの子，選ばれた者である[サ]。この者に聴き従いなさい[シ]」と言った。 **36** そして，その声があった時には，イエスひとりのほかには見えなかった[ア]。それでも，彼らは沈黙を守り，そのころには，自分たちの見た事柄についてだれにも何も知らせなかった[イ]。

37 明くる日，彼らが山を下りると，大群衆が[イエス]を出迎えた[ウ]。 **38** そして，見よ，群衆の中からひとりの男が叫んでこう言った。「師よ，私の息子をひと目見てやってください。私の独り息子[エ]ですのに[オ]， **39** ご覧ください，霊[カ]が取りつくと，突然に叫びだすのです。その[霊]は[息子]に泡を吹かせながらけいれんを起こさせ，打ち傷を負わせた後にやっと引き下がるのです。 **40** そして，あなたの弟子たちに，それを追い出してくれるようにお願いしましたが，できませんでした[キ]」。 **41** イエスはそれにこたえて言われた，「ああ，不信仰でねじけた世代よ[ク]，いつまでわたしはあなた方と共にいて，あなた方のことを忍ばねばならないのでしょう。あなたの息子をここに連れて来なさい[ケ]」。 **42** ところが，彼が近づいて来る時でさえ，悪霊は彼を地面にたたきつけ，激しくけいれんさせたのである。しかしながら，イエスはその汚れた霊を叱りつけ，少年をいやして，その父に引き渡された[コ]。 **43** そこで，人々はみな神の荘厳な力[サ]にすっかり驚くようになった。

さて，[イエス]の行なうすべての事柄にみんなの者が驚嘆していると，[イエス]は弟子たちにこう言われた。 **44**「この言葉をあなた方の耳にしっか

第9章

ア マタ 16:28; マル 9:1
イ マタ 17:1; マル 9:2
ウ 出 34:29
エ マタ 17:2; マル 9:3
オ 王II 2:11; マタ 17:3; マル 9:4
カ ルカ 9:22; ルカ 13:33
キ ヨハ 1:14; ペテII 1:16
ク マタ 17:4; マル 9:5
ケ マタ 17:5; マル 9:7
コ ルカ 3:22; ヨハ 12:28
サ 詩 2:7; イザ 42:1; ペテII 1:17
シ 申 18:15; マタ 3:17; 使徒 3:22

第二欄

ア マタ 17:8; マル 9:8
イ マタ 17:9; マル 9:9
ウ マタ 17:14; マル 9:14
エ ルカ 7:12
オ マタ 17:15; マル 9:17
カ マル 1:26
キ マタ 17:16; マル 9:18
ク 申 32:5; 詩 78:8
ケ マタ 17:17; マル 9:19
コ マル 9:20; ルカ 7:15
サ 詩 147:5

り収めておきなさい。人の子は人々の手に引き渡されるように定められているのです[ア]」。 **45** しかし彼らは,このことばについて依然として理解していなかった。事実，彼らがその意味を見抜くことがないよう，それは彼らから秘められていたのであり，また彼らはこのことばについて[イエス]に質問するのを恐れていた[イ]。

46 その後,自分たちの中でだれが一番偉いだろうかという論議が彼らの間に持ち上がった[ウ]。 **47** イエスは彼らの心の中の論議を知り，ひとりの幼子を連れて来て自分のわきに立たせ[エ]，**48** それから彼らにこう言われた。「だれでもわたしの名によってこの幼子を迎える者はわたしを[も]迎えるのであり,だれでもわたしを迎える者はわたしを遣わした方を[もまた]迎えるのです[オ]。あなた方すべての間でより小さい者として行動する[カ]人こそ偉いのです[キ]」。

49 ヨハネがそれにこたえて言った，「先生，わたしたちは，ある人があなたの名を使って悪霊たちを追い出しているのを見ましたので[ク]，それをとどめようとしました[ケ]。彼はわたしたちと一緒に従って来ないからです[コ]」。 **50** しかしイエスは彼に言われた，「あなた方は[その人を]とどめようとしてはなりません。あなた方に敵していない者は，あなた方に味方しているのです[サ]」。

51 その迎え上げられるべき日[シ]がいまや来ようとしており，[イエス]はエルサレムへ行くことにきっぱりと顔を向けられた。 **52** それで，自分に先立って使者をお遣わしになった。そこで彼らは出かけて行ってサマリア人[ア]の村に入った。彼のために準備をしようとしてであった。 **53** しかし人々は彼を迎えなかった。その顔がエルサレムへ行くことに向けられていたからであった[イ]。 **54** これを見て,弟子のヤコブとヨハネ[ウ]は言った，「主よ，天から下って彼らを滅ぼし尽くすようわたしたちが火[エ]に命ずることをお望みですか」。 **55** しかし[イエス]は振り向いて彼らをお叱りになった。 **56** そこで彼らは別の村に行った。

57 さて，道を進んでいた時のこと，ある者が彼にこう言った。「私は，あなたのおいでになる所なら，どこへでも付いてまいります[オ]」。 **58** するとイエスはその者に言われた，「きつねには穴があり，天の鳥にはねぐらがあります。しかし人の子には頭を横たえる所がありません[カ]」。 **59** それから,別の者に，「わたしの追随者になりなさい」と言われた。その人は言った，「まず出かけて行って私の父を葬ることをお許しください[キ]」。 **60** しかし[イエス]は彼に言われた，「死人[ク]に自分たちの死人を葬らせ，あなたは行って神の王国を広く宣明しなさい[ケ]」。 **61** すると,さらに別の者がこう言った。「主よ，わたしはみ跡に従います。ですが，まずわたしの家の者に別れを告げることを[コ]お許しください」。 **62** イエスはその者に言われた，「手をすきにかけてから[サ]後ろのものを見る[シ]人は神の王国に十分ふさわしい者ではありません」。

第９章
- ア マタ 17:22; マル 9:31; ルカ 18:32
- イ マル 9:32; ルカ 2:50
- ウ マタ 18:1; マル 9:33; ルカ 22:24
- エ マタ 18:2; マル 9:36
- オ マル 9:37; ヨハ 12:44
- カ マタ 23:11; ロマ 12:10
- キ 箴 18:12; マタ 18:4; マタ 23:12
- ク ルカ 10:17
- ケ 民 11:28
- コ マル 9:38
- サ マタ 12:30; ルカ 11:23; コI 12:3; フィ 1:18
- シ マル 10:34; 使徒 1:2; テモI 3:16

第二欄
- ア ルカ 10:33; ルカ 17:16
- イ ヨハ 4:9
- ウ マル 3:17
- エ 王I 18:38; 王II 1:10
- オ マタ 8:19
- カ マタ 8:20
- キ マタ 8:21
- ク エフ 2:1; テモI 5:6
- ケ マタ 8:22
- コ 王I 19:20; ルカ 14:33
- サ コI 9:10; コI 9:24
- シ 創 19:17; マタ 10:37; フィ 3:13

10 これらの事ののち，主はほかの七十人[ア]を指名し，行こうとしておられたすべての都市と場所へ，自分に先立って二人ずつ[イ]お遣わしになった。 **2** その際,彼らにこう言いはじめられた。「確かに,収穫[ウ]は大きいですが,働き人[エ]は少ないのです。それゆえ，収穫に働き人[オ]を遣わしてくださるよう収穫の主人にお願いしなさい[カ]。 **3** 出かけて行きなさい。ご覧なさい，わたしはあなた方をおおかみの中にいる子羊のように遣わすのです[キ]。 **4** 財布も，食物袋[ク]も，サンダルも携えて行ってはなりません。また，道中では，だれともあいさつの抱擁をしてはなりません[ケ]。 **5** どこでも家の中に入ったなら，まず，『この家に平和がありますように』と言いなさい[コ]。 **6** そして，平和の友がそこにいるなら，あなた方の平和はその人の上にとどまるでしょう[サ]。しかし,いないなら,それはあなた方のもとに戻って来るでしょう[シ]。 **7** それで，そこの家にとどまって[ス]，人々が備える物を食べたり飲んだりしなさい[セ]。働き人は自分の報酬を受けるに値するからです[ソ]。家から家へと移って行ってはなりません[タ]。

8「また，どこであれ，あなた方が都市に入り，人々があなた方を迎えてくれるところでは，あなた方の前に出される物を食べ， **9** そこにいる病気の者たちを治し[チ]，『神の王国[ツ]はあなた方の近くに来ました』と告げて行きなさい。 **10** しかし，どこであれ，あなた方が都市に入り，人々があなた方を迎えないところでは[ア]，そこの大通りに出て行って，こう言いなさい。 **11**『あなた方の都市からわたしたちの足に付いた塵をさえ，わたしたちはあなた方に向かってぬぐい捨てる[イ]。けれども，神の王国が近くに来たということは覚えておきなさい』。 **12** あなた方に言いますが，その日には，その都市よりソドムのほうが耐えやすいでしょう[ウ]。

13「コラジン[エ]よ,あなたは災いです！ ベツサイダ[オ]よ,あなたは災いです！ あなた方の中でなされた強力な業がティルスやシドンでなされていたなら，彼らは粗布と灰の中に座ってずっと以前に悔い改めていたからです[カ]。 **14** したがって，裁きの際には，あなた方よりティルスやシドンのほうが耐えやすいでしょう[キ]。 **15** そしてカペルナウムよ，あなたが天に高められるようなことがあるでしょうか[ク]。あなたはハデス[ケ]にまで下るのです！

16「あなた方[のことば]を聴く者は[コ]，わたし[のことば]を[も]聴くのです。そして,あなた方を無視する者は,わたしを[も]無視するのです。さらに，わたしを無視する者は，わたしを遣わした方を[もまた]無視するのです[サ]」。

17 そののち,七十人の者は喜びながら帰って来て，こう言った。「主よ，あなたの名を使うと，悪霊たちまでがわたしたちに服するのです[シ]」。 **18** すると[イエス]は彼らに言われた，「わたしには，サタンがすでに稲妻のように天から落ちたのが見えるようになりました[ス]。 **19** ご覧なさい，わたしはあ

第10章
ア 出 24:1 民 11:16
イ マル 6:7
ウ マタ 9:37
エ コI 3:9
オ エレ 3:15
カ テサII 3:1
キ マタ 10:16
ク マタ 10:9 ルカ 9:3
ケ 王II 4:29
コ サI 25:6 マタ 10:12 ルカ 9:4 ヨハ 20:19
サ ヤコ 3:18
シ サI 25:10 ペテI 4:14
ス マタ 10:11
セ 申 18:8 コI 10:27 ガラ 6:6
ソ マタ 10:10 コI 9:11 コI 9:14 テモI 5:18
タ エフ 5:15
チ ルカ 9:2
ツ ダニ 2:44 マタ 3:2 ロマ 10:8

第二欄
ア ルカ 9:5
イ マタ 10:14 使徒 13:51 使徒 18:6
ウ 哀 4:6 エゼ 16:48 マタ 11:24 ヨハ 5:28
エ マタ 11:21
オ ルカ 9:10
カ エゼ 3:6
キ マタ 11:22
ク エレ 51:53
ケ 詩 9:17 イザ 14:15 エゼ 26:20 マタ 11:23
コ マタ 10:40 マル 9:37 ヨハ 5:23 ヨハ 13:20
サ 出 16:8 ヨハ 12:48 ヨハ 15:23 テサI 4:8
シ 使徒 16:18
ス ヨハ 12:31 ヨハ 16:11 ヘブ 2:14 啓 12:8

なた方に，蛇やさそりを踏みつけ，敵のすべての力を制する権威を与えました。それで，何ものもあなた方を損なうことはありません。 **20** しかしながら，このこと，つまり霊たちがあなた方に服していることを歓ぶのではなく，むしろ，あなた方の名が天に記されたことを歓びなさい」。 **21** 折しも，[イエス]は聖霊により喜びにあふれて，こう言われた。「天と地の主なる父よ，わたしはあなたを公に賛美します。あなたはこれらのことを賢くて知能のたけた者から注意深く隠し，それをみどりごたちに啓示されたからです。そうです，父よ，このようにするのは，あなたのよみされるところとなったのです。 **22** すべてのものは父によってわたしに渡されており，子がどのような者であるかは，父のほかにはだれも知りません。また，父がどのような方であるかは，子と子がすすんで啓示する者をほかにすれば，だれも[知り]ません」。

23 そうして[イエス]はただ弟子たちのほうを向いて，こう言われた。「あなた方が見ているものを見る目は幸いです。 **24** あなた方に言いますが，多くの預言者や王たちは，あなた方が見ているものを見たいと願いながらそれを見ず，あなた方が聞いている事柄を聞きたいと[願い]ながらそれを聞かなかったのです」。

25 さて，見よ，律法に通じたある人が立ち上がり，彼を試そうとしてこう言った。「師よ，何をすれば，わたしは永遠の命を受け継げるでしょうか」。 **26** [イエス]は彼に言われた，「律法には何と書いてありますか。あなたはどう読みますか」。 **27** 彼は答えて言った，「『あなたは，心をこめ，魂をこめ，力をこめ，思いをこめてあなたの神エホバを愛さねばならない』，そして，『あなたの隣人を自分自身のように[愛さねばならない]』」。 **28** [イエス]は彼に言われた，「あなたは正しく答えました。『このことを行ないつづけなさい。そうすれば命を得ます』」。

29 しかしその人は，自分が義にかなっていることを示そうとしてイエスに言った，「わたしの隣人とはいったいだれでしょうか」。 **30** イエスは答えて言われた，「ある人がエルサレムからエリコに下って行く途中で，強盗たちに襲われました。彼らはその衣をはいだうえに殴打を加え，その人を半殺しにして去って行きました。 **31** さて，たまたま，ある祭司がその道路を下って行くところでしたが，その人を見ると，反対側を通って行ってしまいました。 **32** 同じように，ひとりのレビ人もまた，そこまで来て彼を見ると，反対側を通って行ってしまいました。 **33** ところが，その道路を旅行していたあるサマリア人がやって来ましたが，彼を見て哀れに思いました。 **34** それで，その人に近づき，その傷に油とぶどう酒を注いで包帯をしてやりました。それから彼を自分の畜獣に乗せ，宿屋に連れて行って世話をしたのです。 **35** そして次の日，デナリ二つ

第10章

ア マタ 23:33
イ エゼ 2:6
ウ 創 3:15
　詩 91:13
エ 出 32:32
　詩 69:28
　イザ 4:3
　ダニ 12:1
　フィ 4:3
　ヘブ 12:23
　啓 3:5
　啓 13:8
オ マタ 11:25
カ コI 1:19
　コI 2:6
キ マタ 28:18
　ヨハ 3:35
ク ヨハ 10:15
ケ ヨハ 1:18
　コII 4:6
コ マタ 13:16
サ コI 2:9
　ペテI 1:10
シ マタ 22:35

第二欄

ア マタ 19:16
　マル 10:17
　ルカ 18:18
イ レビ 18:5
ウ 申 6:5
　申 10:12
　申 11:22
　ヨシ 22:5
　マル 12:30
エ レビ 19:18
　マタ 19:19
　ロマ 13:9
　ガラ 5:14
　ヤコ 2:8
オ レビ 18:5
　ネへ 9:29
　エゼ 20:11
　ヨハ 17:3
　ロマ 10:5
　ガラ 3:12
カ ルカ 16:15
キ ヨブ 6:14
ク 箴 27:10
ケ ヨハ 4:9
コ イザ 1:6

を取り出し，それを宿屋の主人に渡して，こう言いました。『この人の世話をしてください。そして，何でもこれ以外にかかるものがあれば，わたしがここに戻って来たときに返しますから』。 **36** これら三人のうちだれが，強盗に襲われた人に対して隣人[ア]になったと思いますか」。 **37** 彼は言った，「その人に対して憐れみ深く[イ]行動した者です」。するとイエスは言われた，「行って，あなたも同じようにしてゆきなさい[ウ]」。

38 さて，彼らが進んで行くと，[イエス]はある村に入られた。ここで，マルタ[エ]という名の女が彼を客として家に迎え入れた。 **39** この女にはまた，マリアという姉妹がいたが，彼女のほうは主の足もとに座って[オ]，ずっと彼の言葉を聴いていた。 **40** 一方マルタはいろいろな用事に気を遣って取り乱していた[カ]。それで，彼女は近くに来て，こう言った。「主よ，わたしの姉妹がわたしひとりに用事をさせておりますことを何とも思われないのですか[キ]。ですから，一緒になってわたしを助けるよう彼女におっしゃってください」。 **41** 主は答えて彼女に言われた，「マルタ，マルタ，あなたは多くのことを思い煩って[ク]気を乱しています[ケ]。 **42** ですが，必要なのはわずかなもの[コ]，というより一つだけです。マリアは良いものを選んだのであり[サ]，それが彼女から取り去られることはありません」。

11 さて，[イエス]がある場所にいて祈りをしておられた時のこと，それを終えられると，弟子のある者がこう言った。「主よ，ヨハネもその弟子たちに教えたように[ア]，わたしたちにも祈りの仕方を教えてください[イ]」。

2 そこで[イエス]は彼らに言われた，「いつでもあなた方が祈るときには[ウ]，こう言いなさい。『父よ，あなたのお名前が神聖なものとされますように[エ]。あなたの王国が来ますように[オ]。 **3** その日の必要に応じてその日のためのパンをわたしたちにお与えください[カ]。 **4** また，わたしたちの罪をお許しください[キ]。わたしたち自身も，わたしたちに負い目のある者すべてを許しますから[ク]。そして，わたしたちを誘惑に陥らせないでください[ケ]』」。

5 [イエス]はさらにこう言われた。「あなた方のうち，友人がいて，真夜中にそのもとに行き，『友よ，パンを三つ貸してください。 **6** 友人が旅の途中でちょうど今わたしのところに来たのですが，出す物が何もないものですから』と言うのはだれでしょうか。 **7** そして，その人が中から答えてこう言うのです。『わたしを煩わすのはよしてくれ[コ]。戸にはもう錠が下ろしてあるし，幼子たちはわたしと一緒に寝床に入っているのだ。起きて行ってあなたに物を上げることなどできない』。 **8** あなた方に言いますが，その人は，自分が彼の友だということでは起きてきて物を与えないとしても，その大胆な執ようさのゆえには[サ]，必ずや起きてきてその必要とする物を与えるでしょう。 **9** それゆえにわたしはあなた方に言います。求めつづけなさい[シ]。

第10章
ア マタ 19:19
イ 箴 14:21　ホセ 6:6　ミカ 6:8
ウ ルカ 6:36　ヨハ 13:17　エフ 4:32
エ ヨハ 12:2
オ 申 33:3　ルカ 8:35　使徒 22:3
カ コI 7:35
キ ルカ 8:3
ク コI 7:32
ケ ヨハ 6:27
コ マタ 4:4
サ マタ 6:33　ヨハ 6:27

第二欄

第11章
ア ルカ 5:33
イ ヤコ 4:3
ウ マタ 6:9
エ レビ 22:32　申 32:3　詩 145:21　イザ 5:16　イザ 8:13　イザ 29:23　エゼ 36:23
オ ダニ 2:44　ダニ 7:14　マタ 6:10
カ 詩 37:25　イザ 51:14
キ 詩 79:9　ダニ 9:19　マタ 9:6
ク マタ 6:14　マル 11:25　エフ 4:32　コロ 3:13
ケ マタ 6:13　ルカ 22:46　コI 10:13　ヤコ 1:13　啓 3:10
コ マタ 26:10　マル 14:6
サ ルカ 18:5
シ ロマ 12:12

そうすれば与えられます。探しつづけなさい[ア]。そうすれば見いだせます。たたきつづけなさい。そうすれば開かれます。 **10** だれでも求めている者は受け[イ]，探している者は見いだし，またたれでもたたいている者には開かれるのです。 **11** 実際，あなた方のうちどの父親が,自分の子[ウ]が魚を求める場合に，魚のかわりに蛇を渡すようなことをするでしょうか。 **12** あるいはまた，卵を求める場合に，さそりを渡したりするでしょうか。 **13** それで，あなた方が，邪悪な者でありながら，自分の子供に良い贈り物を与えることを知っているのであれば[エ]，まして天の父は，ご自分に求めている者に聖霊を与えてくださるのです[オ]」。

14 後に,[イエス]は口のきけない[カ]悪霊を追い出しておられた。悪霊が出ると，口のきけなかった人はものを言った。それで，群衆は驚嘆した。 **15** しかし，そのうちの幾人かがこう言った。「彼は悪霊どもの支配者ベエルゼブブによって悪霊を追い出すのだ[キ]」。 **16** 一方ほかの者たちは,彼を誘惑しようとして，天からのしるしを彼に求めはじめた[ク]。 **17** 彼らの想像している事柄を知って[ケ]，[イエス]は彼らに言われた，「内部で分裂している王国はすべて荒廃に帰し，内部で[分裂している]家は倒れます[コ]。 **18** それで，サタンも内部で分裂しているなら，その王国はどのようにして立ち行くでしょうか[サ]。こう言うのは，わたしがベエルゼブブによって悪霊を追い出すのだとあなた方が言うからです。 **19** 仮に，わたしが悪霊を追い出すのがベエルゼブブによるとすれば，あなた方の子らはだれによって[ア]これを追い出すのですか。このゆえに，彼らはあなた方を裁く者となるでしょう。 **20** しかし，わたしが悪霊たちを追い出すのが神の指によるのであれば[イ]，神の王国はほんとうにあなた方に及んだのです[ウ]。 **21** 強い人[エ]がよく武装して自分の宮殿を警護しているなら,その持ち物はずっと安泰です。 **22** しかし，だれか彼より強い者[オ]が向かって来てこれを征服するなら[カ]，その者は彼が頼みとしていた万全の武装を取り去り，彼から奪い取った物を分配します。 **23** わたしの側にいない者はわたしに敵しており，わたしと共に集めない者は散らすのです[キ]。

24 「汚れた霊は,人から出て来ると，休み場を捜し求めて乾ききった所を通ります。しかし，どこにも見いだせないと，『出て来た自分の家に帰ろう』と言います[ク]。 **25** そして，着いてみると，それはきれいに掃かれ，飾りつけられています。 **26** そこで，出かけて行って自分より邪悪な七つの[ケ]異なった霊を連れて行き，彼らは中に入ってそこに住みつきます。こうして，その人の最終的なありさまは最初より悪くなります[コ]」。

27 さて,[イエス]がこれらのことを話しておられたところ，群衆の中からある女が声を上げて彼に言った，「あなたをはらんだ胎と，あなたが吸った乳房とは幸いです[サ]！」 **28** しかし[イ

第11章

ア マタ 7:7
イ 詩 50:15; エレ 33:3; マル 11:24; ヨハ 15:7; ヤコ 1:6; ヨハI 3:22; ヨハI 5:14
ウ マタ 7:9
エ コII 12:14
オ イザ 44:3; ヤコ 1:17
カ マタ 9:32; マタ 12:22
キ マタ 9:34; マル 3:22
ク マタ 12:38; マル 8:11; コI 1:22
ケ ヨハ 2:25
コ マタ 12:25; マル 3:24
サ マル 3:26

第二欄

ア マル 9:38; ルカ 9:49
イ 出 8:19; マタ 12:28
ウ ルカ 17:21
エ イザ 49:24; マタ 12:29; マル 3:27
オ イザ 9:6; イザ 53:12; コロ 2:15; ヨハI 4:4
カ マタ 12:29; マル 3:27
キ マタ 12:30; マル 9:40; ルカ 9:50; ヨハ 11:52
ク マタ 12:43
ケ ルカ 8:2
コ マタ 12:45; ヨハ 5:14; ペテII 2:20
サ ルカ 1:28; ルカ 1:48

エス］は言われた，「いいえ，むしろ，神の言葉を聞いてそれを守っている人たちこそ幸いです！」

29 群衆が寄り集まって来た時，［イエス］はこう言い始められた。「この世代は邪悪な世代です。それはしるしを求めています。しかし，ヨナのしるし以外には，何のしるしも与えられないでしょう。 30 ちょうどヨナがニネベ人に対するしるしとなったと同じように，人の子もこの世代に対する［しるし］となるのです。 31 南の女王は裁きの際にこの世代の人々と共によみがえらされ，この［世代の人々］を罪に定めるでしょう。彼女はソロモンの知恵を聞くために地の果てから来たからですが，見よ，ソロモン以上のものがここにいるのです。 32 ニネベの人々は裁きの際にこの世代と共に立ち，この［世代］を罪に定めるでしょう。彼らはヨナの宣べ伝えることを聞いて悔い改めたからです。しかし，見よ，ヨナ以上のものがここにいるのです。 33 ともしびをともしたのち，人はそれを，穴ぐらの中や量りかごの下ではなく，燭台の上に置き，入って来る人にその光が見えるようにします。 34 体のともしびはあなたの目です。あなたの目が純一なときには，あなたのからだ全体もまた明るくなります。しかし，それがよこしまなときには，あなたの体もまた暗くなります。 35 それゆえ，用心していなさい。もしかすると，あなたのうちにある光は闇であるかもしれません。 36 それゆえ，あなたのからだ全体が明るく，暗いところが少しもなければ，それは，ともしびがその光線であなたを照らす場合のように，全部が明るいでしょう」。

37 ［イエス］がこれを話し終えると，ひとりのパリサイ人が，一緒に食事をしてくれるようにと頼んだ。それで［イエス］は中に入り，食卓について横になった。 38 ところが，そのパリサイ人は，彼が正さんの前にまず洗うことをしないのを見て驚いた。 39 しかし主は彼に言われた，「では，あなた方パリサイ人たち，あなた方は杯や皿の外側は清めますが，あなた方の内側は強奪と邪悪でいっぱいです。 40 道理をわきまえない人たち！ 外側を作った者は内側も作ったのではありませんか。 41 それでも，憐れみの施しとして，内側にあるものを与えなさい。そうすれば，見よ，あなた方に関して［ほかの］すべてのものは清くなるのです。 42 しかし，あなた方パリサイ人は災いです！ あなた方は，はっかとヘンルーダそして［他の］あらゆる野菜の十分の一を納めますが，公正と神への愛を見過ごしているからです。これらこそあなた方は行なう務めがありました。もっとも，それら他のことも怠るべきではありません。 43 あなた方パリサイ人は災いです！ あなた方は，会堂の正面の座席と市の立つ広場でのあいさつを愛するからです。 44 あなた方は災いです！ あなた方は，はっきり見えないので人がその上を歩いても気づかない記念の墓のようだからです」。

第11章

ア 申 29:9　詩 1:2　詩 112:1　詩 119:2　イザ 56:2　マタ 7:21　ヤコ 1:25
イ マタ 12:38　コI 1:22
ウ マタ 16:4
エ ヨナ 1:17　マタ 12:39
オ 王I 10:1　代II 9:1
カ イザ 9:6　フィ 2:10
キ ヨナ 3:5
ク マタ 12:41
ケ マタ 5:15　マル 4:21　ルカ 8:16
コ マタ 6:22　使徒 26:18　エフ 1:18
サ マタ 6:23

第二欄

ア マタ 28:3
イ ルカ 7:36　ルカ 14:1
ウ マタ 15:2
エ 箴 26:24　エレ 4:14　テト 1:15
オ マタ 23:25
カ マタ 23:26
キ ルカ 12:33　使徒 3:3
ク レビ 27:30
ケ マタ 23:23　ヨハ 7:24
コ マタ 23:6
サ マタ 23:27

45 律法に通じた人たちのある者が[ア]答えて彼に言った，「師よ，そのように言われるのはわたしたちに対する侮辱です」。 **46** すると[イエス]は言われた，「律法に通じたあなた方も災いです！　あなた方は，背負いにくい荷を人に負わせますが，自分ではその荷に指一本触れないからです[イ]。

47「あなた方は災いです！　あなた方は預言者たちの記念の墓を建てますが，その[預言者]たちを殺したのはあなた方の父祖たちだからです[ウ]。 **48** 確かにあなた方は父祖たちの行為の証人でありながら，それでいてそれに同意を与えているのです[エ]。彼らが預言者たちを殺し[オ]，あなた方が[その墓を]建てているからです。 **49** このゆえに神の知恵[カ]も述べました，『わたしは預言者や使徒たちを彼らに遣わす。彼らはそのある者を殺したり迫害したりするであろう。 **50** こうして，世の基が置かれて以来流されたすべての預言者の血[キ]がこの世代に対して要求されるのである[ク]。 **51** アベル[ケ]の血から，祭壇と家との間で殺された[コ]ゼカリヤ[サ]の血に至るまでが』。そうです，あなた方に言いますが，それはこの世代に対して要求されるのです。

52「律法に通じたあなた方は災いです！　あなた方は知識のかぎを取り去ったからです[シ]。あなた方自身が入らず，また，入ろうとする者たちをも妨げたのです[ス]」。

53 それで，[イエス]がそこから出られると，書士とパリサイ人たちは彼に激しく詰め寄り，さらにほかの事柄についてしつこく質問を浴びせ始め， **54** 彼の口から何かを捕らえようとして[ア]待ち構えるのであった[イ]。

12 そうしている間に，おびただしい群衆が集まって来て互いに踏み合うほどになったが，[イエス]はまず弟子たちにこう言い始められた。「パリサイ人たちのパン種[ウ]に気を付けなさい。それはつまり偽善のことです[エ]。 **2** しかし，注意深く秘められているもので表わし示されないものはなく，知られないで終わる秘密はありません[オ]。 **3** それゆえに，あなた方が闇の中で言うことはみな光の中で聞かれ，私室でささやくことは屋上から宣べ伝えられるのです[カ]。 **4** さらに，わたしの友[キ]であるあなた方に言いますが，体を殺しても，その後もう何もできない者たちを恐れてはなりません[ク]。 **5** しかし，だれを恐れるべきかをあなた方に示しましょう。殺したあとにゲヘナに投げ込む[ケ]権威のある方を恐れなさい[コ]。そうです，あなた方に言いますが，この方をこそ恐れなさい[サ]。 **6** すずめ五羽はわずかな価の硬貨二つで売っているではありませんか。それでも，その一羽といえども神のみ前で忘れられることはありません[シ]。 **7** ところが，あなた方の髪の毛[ス]までがすべて数えられているのです。恐れることはありません。あなた方はたくさんのすずめより価値があるのです[セ]。

8「それで，あなた方に言いますが，人の前でわたしとの結びつきを告白す

第11章
ア ルカ 10:25
イ マタ 23:4
ウ マタ 23:37
エ ロマ 1:32
オ 使徒 7:52　ヘブ 11:37
カ 箴 1:20　マタ 11:19
キ イザ 26:21　啓 18:24
ク 出 20:5　エレ 51:56
ケ 創 4:8
コ 代II 24:21
サ 代II 24:20
シ マラ 2:7
ス マタ 23:13　テサI 2:16

第二欄
ア マル 12:13　ルカ 20:20
イ 詩 37:32

第12章
ウ コI 5:8
エ マタ 16:6　マル 8:15
オ 伝 12:14　マタ 10:26　マル 4:22　ルカ 8:17　コI 4:5
カ マタ 10:27
キ ヨハ 15:14
ク マタ 10:28　使徒 20:24
ケ イザ 66:24　マタ 10:28
コ 詩 119:120　ヘブ 10:31
サ イザ 8:13　ペテI 2:17　啓 14:7
シ 申 22:6　マタ 10:29
ス サI 14:45　サII 14:11　ルカ 21:18　使徒 27:34
セ マタ 10:31　ルカ 12:24

る者は皆,[ア] 人の子も神のみ使いたちの前でその者との結びつきを告白します。[イ] 9 しかし,人の前でわたしのことを否認する者は,[ウ] 神のみ使いたちの前で否認されるのです。[エ] 10 そして,人の子に逆らう言葉を言う者はみな許されるでしょう。しかし,聖霊を冒とくする者は許されません。[オ] 11 それでも,人々があなた方を,公の集会や政府の役人また権威者たちの前に連れて行くとき,弁明のためにどのように,何を話すか,また何を言うかについて思い煩ってはなりません。[カ] 12 聖霊が,[キ] 言うべきことをその時あなた方に教えるからです」。[ク]

13 さて,群衆の中のある者が彼にこう言った。「師よ,わたしの兄弟に,相続財産をわたしと分けるように言ってください」。 14 [イエス]は彼に言われた,「人よ,だれがわたしを,あなた方の裁き人また分配人に任命したのですか」。[ケ] 15 それから,人々にこう言われた。「じっと見張っていて,あらゆる強欲に警戒しなさい。[コ] 満ちあふれるほどに豊かであっても,人の命はその所有している物からは生じないからです」。[サ] 16 そうして,彼らに例えを話して,こう言われた。「ある富んだ人の土地が豊かに産出しました。 17 そこで彼は自分の中で論じはじめて言いました,『どうしようか。作物を集める場所がないのだ』。 18 それで言いました,『こうしよう。[シ] わたしの倉を取り壊して,もっと大きいのを建て,そこにわたしの穀物と良い物をみんな集めるのだ。[ア] 19 そして自分の魂にこう言おう。[イ]「魂よ,お前にはたくさんの良い物が何年分もためてある。楽にして,食べて,飲んで,楽しめ」』。[ウ] 20 しかし神は彼に言われました,『道理をわきまえない者よ,今夜,あなたの魂は求められる。[エ] そうしたら,あなたの蓄えた物はだれのものになるのか』。[オ] 21 自分のために宝をためても,神に対して富んでいない者はこうなるのです」。[カ]

22 それから,[イエス]は弟子たちにこう言われた。「このような訳であなた方に言いますが,何を食べるのだろうかと自分の魂のことで,また何を着るのだろうかと自分の体のことで思い煩うのをやめなさい。[キ] 23 魂は食物より,体は衣服より価値があるのです。 24 渡りがらすが[ク] 種をまいたり刈り取ったりしないことによく注目しなさい。また,納屋も倉も持っていません。それでも神はこれを養っておられます。あなた方は,鳥よりずっと価値があるではありませんか。[ケ] 25 あなた方のうちだれが,思い煩ったからといって自分の寿命に一キュビトを加えることができるでしょうか。[コ] 26 それゆえ,一番小さな事さえできないのに,なぜほかの事について思い煩うのですか。[サ] 27 ゆりがどのように育つかによく注目しなさい。[シ] 労しも,紡ぎもしません。しかしあなた方に言いますが,栄光を極めたソロモンでさえ,これらの一つほどにも装ってはいませんでした。[ス] 28 では,神が,今日は存在しても明日はかまどに放り込まれる野の

第12章
ア ロマ 10:9
イ マタ 10:32; マル 8:38
ウ 使徒 3:13
エ ルカ 9:26; テモII 2:12; ヨハI 2:23
オ マタ 12:31; マル 3:29; ヨハI 5:16
カ マタ 10:19; マル 13:11; ルカ 21:14
キ ヨハI 2:27
ク 出 4:12; 使徒 6:10; ペテI 5:7
ケ ヨハ 18:36; 使徒 7:27
コ 出 20:17; 申 5:21; 箴 28:16; コロ 3:5
サ テモI 6:7
シ ヤコ 4:15

第二欄
ア ヤコ 4:16
イ 箴 27:1
ウ 詩 49:18; 伝 11:9; ルカ 16:19; ヤコ 4:13; ヤコ 5:5
エ ヘブ 9:27
オ 詩 39:6; 詩 52:7; エレ 17:11; ヤコ 4:14
カ マタ 6:20; テモI 6:18; ヤコ 2:5
キ マタ 6:25; ロマ 14:17; フィ 4:6
ク ヨブ 38:41; 詩 147:9
ケ マタ 6:26; ルカ 12:7
コ マタ 6:27
サ マタ 6:34
シ マタ 6:28
ス 王I 10:4; 代II 9:3; マタ 6:29

草木にこのように衣を与えておられるなら，ましてあなた方には衣を与えてくださるのです。信仰の少ない人たちよ。[ア] **29** それで，自分は何を食べるのだろうか，何を飲むのだろうかと尋ね求めるのをやめ，心配して気をもむのをやめなさい。[イ] **30** これらはみな，世の諸国民がしきりに追い求めているものですが，あなた方の父は，あなた方がこれらのものを必要としていることを知っておられるのです。[ウ] **31** それでやはり，絶えず[神]の王国を求めてゆきなさい。そうすれば，これらのものはあなた方に加えられるのです。[エ]

32「恐れることはありません，[オ]小さな群れよ。[カ]あなた方の父は，あなた方に王国を与えることをよしとされたからです。[キ] **33** 自分の持ち物を売って，[ク]憐れみの施しをしなさい。[ケ]自分のために，すり切れることのない財布，決して尽きることのない宝を天に作りなさい。[コ]そこでは，盗人が近づくことも，蛾が食い尽くすこともありません。**34** あなた方の宝のある所，そこにあなた方の心もあるのです。[サ]

35「あなた方の腰[シ]に帯を締め，ともしび[ス]をたいていなさい。**36** こうしてあなた方は，自分たちの主人が婚礼から帰って来るのを待ち，[セ][主人]が到着して[戸を]たたいたら[ソ]すぐに開けられるようにしている人たちのようでありなさい。[タ] **37** 主人が到着したときに，見張っているところを見られるそれらの奴隷は幸いです！[チ]　あなた方に真実に言いますが，[主人]は帯を締め，[ツ]彼らを食卓の前に横にならせ，そばに来て奉仕してくれるでしょう。[ア] **38** そして，[主人]が第二見張り時に，あるいはたとえ第三見張り時に到着したとしても，このようにしているところを見られるなら，彼らは幸いです！[イ] **39** しかし，このことを知っておきなさい。家あるじは，盗人がどの時刻に来るかを知っていたなら，ずっと見張っていて，自分の家に押し入られるようなことは許さなかったでしょう。[ウ] **40** あなた方も用意をしていなさい。あなた方の思わぬ時刻に人の子は来るからです」。[エ]

41 その時ペテロがこう言った。「主よ，この例えはわたしたちに話しておられるのですか，それとも，みんなにもですか」。**42** すると主はこう言われた。「主人が，時に応じてその定めの食糧を与えさせるため，自分の従者団の上に任命する[オ]忠実な家令，[カ]思慮深い[キ]者はいったいだれでしょうか。**43** 主人が到着して，そうしているところを見るならば，その奴隷は幸いです！[ク] **44** 真実をこめてあなた方に言いますが，[主人]は彼を任命して自分のすべての持ち物をつかさどらせるでしょう。[ケ] **45** しかし，もしもその奴隷が，心の中で，『わたしの主人は来るのが遅い』と言って，[コ]下男や下女たちをたたき，食べたり飲んだり酔ったりし始めるならば，[サ] **46** その奴隷の主人は，彼の予期していない日，彼の知らない時刻に来て，[シ]最も厳しくこれを罰し，その受け分を不忠実な者たちと共にならせるでしょう。[ス] **47** その時，自

第12章

ア マタ 6:30
イ マタ 6:31
ウ 代II 16:9; イザ 65:24; マタ 6:32; フィ 4:19
エ 詩 34:10; イザ 33:16; マタ 6:33; テモI 4:8
オ イザ 41:14
カ ヨハ 10:16
キ ダニ 7:27; ルカ 22:29; ヘブ 12:28; ヤコ 2:5; 啓 1:6
ク マタ 19:21; ルカ 18:22; 使徒 2:45; 使徒 4:34
ケ ルカ 11:41; ルカ 16:9
コ マタ 6:20; テモI 6:19
サ マタ 6:21
シ 出 12:11; 王I 18:46; 箴 31:17; エフ 6:14; ペテI 1:13
ス マタ 25:1; フィ 2:15
セ マタ 25:5
ソ 啓 3:20
タ マル 13:35
チ マタ 24:46; マタ 25:10
ツ ヨハ 13:4

第二欄

ア マタ 20:28; テモII 4:8
イ マル 13:35
ウ マタ 24:43; テサI 5:2; ペテII 3:10; 啓 16:15
エ マタ 24:44; マタ 25:13; マル 13:13; ペテII 3:12; 啓 3:3
オ マタ 24:45; マタ 25:21; ルカ 19:17
カ 創 24:2; コI 4:2; テサII 2:15; ペテI 4:10
キ 創 41:33; 申 1:13
ク マタ 24:46
ケ マタ 24:47
コ マタ 24:48
サ マタ 24:49
シ マタ 24:50
ス マタ 24:51; 啓 21:8

分の主人の意向を理解していながら用意せず，またはその意向にそって事を行なわなかったその奴隷は，何度も打ちたたかれるのです。[ア] 48 しかし，理解していなかったために[イ]打たれるべきことをした者は，少なく打たれます。[ウ] 実際，だれでも多く与えられた者，その者には多くのことが要求されます。[エ] そして，人々が多くをゆだねた者，その者に人々は普通以上を要求するのです。[オ]

49「わたしは地上に火をおこすために来ました。[カ] そして，それがすでにたきつけられた以上，この上わたしの願うべきことがあるでしょうか。 50 実に，わたしには受けるべきバプテスマがあります。それが終わるまで，わたしはどんなにか苦しむことでしょう。[キ] 51 あなた方は，わたしが地上に平和を与えるために来たと思いますか。決してそうではありません。あなた方に言いますが，むしろ，分裂です。[ク] 52 今からのち，一つの家で五人の者が分裂し，三人が二人に，二人が三人に逆らうのです。[ケ] 53 彼らは分裂し，父は息子に，息子は父に逆らい，母は娘に，娘は母に逆らい，しゅうとめは嫁に，嫁はしゅうとめに逆らうでしょう」。[コ]

54 それから[イエス]はさらに群衆にもこう言われた。「雲が西の方にわき起こるのを見ると，あなた方はすぐに，『あらしが来るぞ』と言い，そのとおりになります。[サ] 55 また，南風が吹いているのを見ると，あなた方は，『熱波があるぞ』と言い，そのようになります。 56 偽善者たち，あなた方は地や空の様子の調べ方を知っているのに，この特別な時の調べ方を知らないのはどうしてですか。[ア] 57 なぜあなた方は，何が義にかなっているかをも自分で判断しないのですか。[イ] 58 たとえば，訴訟の相手と共に支配者のところへ行くときには，その道にある間にその人との論争から抜け出ることに取りかかり，彼があなたを裁き人の前に引き出し，裁き人があなたを廷吏に引き渡し，廷吏があなたを獄に投げ込むようなことが決してないようにしなさい。[ウ] 59 あなたに言いますが，価のごくわずかな最後の小さな硬貨を払うまで，[エ]あなたがそこから出ることは決してないでしょう」。

13 ちょうどその時期に，ある者たちが居合わせて，ガリラヤ人た[オ]ちのこと，つまりピラトがその人たちの血をその犠牲と混ぜたことについて彼に知らせた。 2 そこで[イエス]は答えて彼らに言われた，「そうした苦しみに遭ったのだからこれらのガリラヤ人はほかのすべてのガリラヤ人よりひどい罪人[カ]だったとでも思いますか。 3 あなた方に言いますが，決してそうではありません。しかし，あなた方が悔い改めないなら，みな同様に滅ぼされるのです。[キ] 4 また，シロアムの塔が倒れて死んだあの十八人のことですが，これは彼らがエルサレムに住むほかのすべての人より負い目のある者だったしるしだとでも思いますか。 5 あなた方に言いますが，決してそうではありません。しかし，あなた方が悔い改

第12章
ア 申 25:2; ヨハ 9:41; ヤコ 1:22; ヤコ 4:17
イ レビ 5:17
ウ テモI 1:13
エ マタ 25:29
オ ヨハ 15:2
カ マタ 10:34
キ マタ 20:22; マル 10:38; ヨハ 12:27
ク ミカ 7:6; マタ 10:34; ヨハ 7:43; ヨハ 9:16
ケ マタ 10:36
コ マタ 10:35
サ マタ 16:2

第二欄
ア マタ 16:3; ルカ 19:42
イ ルカ 21:30; コI 6:5
ウ 箴 25:8; マタ 5:25
エ マタ 18:34; マル 12:42

第13章
オ 使徒 5:37
カ ヨハ 9:2
キ 使徒 3:19

めないなら，みな同じように滅ぼされるのです[ア]」。

6 ついで[イエス]はこの例えを話された。「ある人が，自分のぶどう園に植えた一本のいちじくの木を持っていました[イ]。それで，それに実があるかと見に来ましたが[ウ]，一つも見つかりませんでした[エ]。 **7** そこでぶどうの栽培人に言いました，『わたしはこれで三年[オ]もこのいちじくの木に実があるかと見に来たが，まだ一つも見つからない。これを切り倒してしまいなさい[カ]！　いったいなぜこのために土地を無駄にしていなければいけないのか』。 **8** [栽培人]は答えて言いました，『ご主人様，それを今年もそのままにしてやってください[キ]。いずれ周りを掘って肥やしをやりますから。 **9** それでこれから先，実を生み出すようでしたら[よろしいですし]，そうでなければ，切り倒してしまって結構です[ク]』」。

10 さて[イエス]は安息日に一つの会堂で教えておられた。 **11** すると，見よ，十八年のあいだ虚弱の霊[ケ]につかれた女がいた。彼女は体が折れ曲がり，身を起こすことが全くできなかった。 **12** 彼女をご覧になると，イエスは話しかけてこう言われた。「女よ，あなたは，自分の虚弱さから解き放されています[コ]」。 **13** そして，両手を彼女の上にお置きになった。すると，彼女はたちどころにまっすぐになり[サ]，神の栄光をたたえはじめたのである。 **14** しかし，これに対してその会堂の主宰役員は，イエスが安息日に[病気を]治したということで憤慨し，群衆にこう言いはじめた。「仕事をすべき日は六日ある[ア]。だから，それら[の日]に来て治してもらうがよい。安息日にはいけないのだ[イ]」。 **15** しかしながら，主は彼に答えてこう言われた。「偽善者たち[ウ]，あなた方はそれぞれ安息日に自分の牛やろばを畜舎からほどき，[水を]飲ませに引いて行くのではありませんか[エ]。 **16** それなら，アブラハムの娘[オ]で，サタンが，見よ，十八年も縛っていたこの女が，安息日にこのかせから解かれるのは当然ではありませんでしたか」。 **17** さて，[イエス]がこれらのことを言われると，その反対者たちはみな恥ずかしく思うようになった[カ]。しかし，群衆はみな，彼の行なった栄光ある事柄すべてを歓ぶようになった[キ]。

18 それで[イエス]はさらにこう言われた。「神の王国は何に似ているでしょうか。それを何になぞらえましょうか[ク]。 **19** それは，人が取って庭にまいたからしの種粒のようです。それは成長して木となり，天の鳥たち[ケ]はその枝を宿り場としたのです[コ]」。

20 それから再びこう言われた。「神の王国を何になぞらえましょうか。 **21** それはパン種のようです。女がそれを取って大升三ばいの麦粉の中に隠すと，やがて塊全体が発酵しました[サ]」。

22 それから[イエス]は，都市から都市，村から村へと旅をし，[人々を]教えながらエルサレムへの旅を続けてゆかれた[シ]。 **23** さて，ある人が彼に言った，「主よ，救われつつある者は少な

第13章

ア エゼ 18:30
イ イザ 5:1
ウ ハバ 3:17; マル 11:13
エ マタ 21:19
オ レビ 19:23
カ ヨハ 15:2
キ 出 32:11; ヨエ 2:17
ク ペテⅡ 3:9
ケ 使徒 16:16
コ イザ 61:1; ルカ 4:18
サ ルカ 4:39

第二欄

ア 出 20:9; 出 23:12; 出 35:2
イ 申 5:14; マタ 12:10; マル 3:2; ヨハ 5:16
ウ マタ 23:28; ルカ 12:1
エ ルカ 14:5
オ ルカ 19:9
カ ペテI 3:16
キ ルカ 9:43
ク マタ 13:31; マル 4:30
ケ エゼ 17:23; エゼ 31:6; ダニ 4:12
コ マタ 13:32; マル 4:32
サ マタ 13:33
シ マタ 9:35; マル 6:6

いのですか[ア]」。[イエス]は彼らにこう言われた。 **24**「狭い戸口を通って入るため[イ]，精力的に励みなさい[ウ]。あなた方に言いますが，入ろうと努めながら入れない者が多いからです[エ]。 **25** ひとたび家あるじが起き上がって戸に錠を下ろしてしまうと，あなた方は外に立って戸をたたき始め，『だんな様，開けてください』と言います[オ]。しかし，彼は答えてあなた方に言うでしょう，『わたしはあなた方がどこの者か知らない[カ]』。 **26** そのときあなた方は言い始めます，『わたしたちはあなたの前で食べたり飲んだりしましたし，あなたはわたしたちの大通りで教えてくださいました[キ]』。 **27** しかし彼はあなた方に語ってこう言うでしょう。『わたしはあなた方がどこの者か知らない。不義を働く者たちは皆，わたしから離れ去れ[ク]！』 **28** アブラハム，イサク，ヤコブ，およびすべての預言者が神の王国にいるのに[ケ]自分が外に投げ出されているのを見るとき，そこで[あなた方は]泣き悲しんだり歯ぎしりしたりするでしょう[コ]。 **29** さらに，人々が東のほうや西のほうから，また北や南から来て[サ]，神の王国で食卓について横になるでしょう[シ]。 **30** そして，見よ，最後であったのに最初になる者がおり，また最初であったのに最後になる者がいるのです[ス]」。

31 ちょうどその時刻に何人かのパリサイ人がやって来て，彼にこう言った。「出て行ってここから去りなさい。ヘロデがあなたを殺そうとしているからです」。 **32** すると[イエス]は彼らに言われた，「行って，あのきつねに[ア]言いなさい，『見よ，わたしは今日と明日は悪霊たちを追い出し，いやしを成し遂げています。そして三日目には終わるでしょう[イ]』と。 **33** しかしやはり，わたしは，今日，明日，またその明くる日と，自分の道を進んで行かねばなりません。預言者がエルサレムの外で滅ぼされることは許されないからです[ウ]。 **34** エルサレム，エルサレム，預言者たちを殺し[エ]，自分に遣わされた人々を石打ちにする者[オ]よ ― めんどりが一かえりのひなをその翼の下に集めるように[カ]，わたしは幾たびあなたの子供たちを集めたいと思ったことでしょう。それなのに，あなた方は[それを]望みませんでした[キ]。 **35** 見よ，あなた方の家[ク]はあなた方のもとに見捨てられています。あなた方に言いますが，『エホバのみ名によって来るのは祝福された者[ケ]』と言うときまで，あなた方は決してわたしを見ないでしょう」。

14

それから，[イエス]が食事をするため，安息日に，パリサイ人たちのある支配者の家に入った時のこと[コ]，人々は彼をじっと見守っていた[サ]。 **2** すると，見よ，彼の前に，水腫にかかっている人がいた。 **3** そこでイエスは，律法に通じた人々とパリサイ人たちに語りかけて，こう言われた。「安息日に[病気を]治すことは許されていますか，いませんか[シ]」。 **4** しかし彼らは黙っていた。そこで[イエス]は[その人を]抱きかかえていやし，そこからお去らせになった。 **5** それから彼ら

第13章

ア マタ 7:14; マタ 19:25
イ マタ 7:13; フィ 3:12
ウ イザ 55:6
エ ヨハ 7:34; ロマ 9:31; テモI 6:12
オ マタ 25:11; ルカ 6:46
カ 詩 32:6; イザ 55:6
キ マタ 7:22; テト 1:16
ク 詩 6:8; マタ 7:23
ケ マタ 8:11
コ イザ 65:14; マタ 8:12; マタ 13:42
サ 創 28:14; 詩 107:3; イザ 49:12; イザ 59:19
シ ルカ 14:15; ルカ 22:16; 使徒 2:39; 啓 5:9
ス マタ 19:30; マル 10:31

第二欄

ア ゼパ 3:3
イ ヘブ 2:10
ウ マタ 16:21
エ ネヘ 9:26; イザ 1:21
オ 代II 24:21
カ イザ 40:11
キ マタ 23:37
ク レビ 26:31; 王I 9:7; 詩 69:25; イザ 1:7; エレ 12:7; エレ 22:5; ミカ 3:12
ケ 詩 118:26; マタ 21:9; マタ 23:39; ルカ 19:38; ヨハ 12:13

第14章

コ ルカ 7:36; ルカ 11:37
サ 詩 37:32; エレ 20:10
シ マタ 12:10; ルカ 6:9; ルカ 13:15; ヨハ 7:23

にこう言われた。「あなた方のうち，自分の息子や牛が井戸に落ち込んだ場合[ア]，安息日だからといってこれをすぐに引き上げない人がいるでしょうか[イ]」。 6 すると彼らはこれらのことについて何も言い返すことができなかった[ウ]。

7 それから[イエス]は，招かれてそこに来ていた人々にひとつの例えを話された。彼らが，最も目立つ場所を自分のために選ぶ様子に目を留められたからであり，こう言われた[エ]。 8「だれかから婚宴に招かれたなら，最も目立つ場所に横たわってはなりません[オ]。もしかすると，だれかあなたより主立った人がそのとき招かれているかもしれず， 9 その場合，あなたやその人を招いた人が来て，『この人にその場所を譲ってください』と言うでしょう。そうすると，あなたは恥ずかしい思いをしながら，そこを立って最も低い場所に着くことになるのです[カ]。 10 むしろ，あなたが招かれたときには，行って，最も低い場所で横になり[キ]，あなたを招いた人が来て，『友よ，もっと高いほうへ進んでください』と言うようにしなさい。そうするとあなたは，一緒にいるすべての客の前で誉れを受けることになるのです[ク]。 11 だれでも自分を高める者は低くされ，自分を低くする者は高められるのです[ケ]」。

12 次に[イエス]は自分を招いた人にもこう言われた。「あなたが正さんや晩さんを設けるときには，友人や兄弟，また親族や富んだ隣人などを呼んではなりません。恐らく彼らはいつかあなたを招き返して，それがあなたへの報いとなることでしょう。 13 むしろ，あなたがごちそうを設けるときには，貧しい人，体の不自由な人，足なえの人，盲目の人などを招きなさい[ア]。 14 そうすればあなたは幸いです。彼らにはあなたに報いるものが何もないからです。あなたは義人の復活[イ]の際に報いを受けるのです」。

15 これらのことを聞くと，一緒にいた客のひとりが彼にこう言った。「神の王国でパンを食べる人は幸いです[ウ]」。

16 [イエス]はその人にこう言われた。「ある人が盛大な晩さんを設けていました。そして大勢の人を招いたのです[エ]。 17 そして彼は晩さんの時刻に自分の奴隷を遣わして，招いておいた人たちに，『おいでください[オ]。もう用意ができましたから』と言わせました。 18 ところが，彼らはみな一様に言い訳をして断わり始めました[カ]。最初の者は彼に言いました，『わたしは畑を買ったので，出かけて行ってそれを見てこなければなりません。お願いします，お断わりさせてください[キ]』。 19 また別の者は言いました，『五くびきの牛を買ったので，それを調べに行くところなのです。お願いします，お断わりさせてください[ク]』。 20 さらに別の者は言いました，『妻をめとったばかりなのです[ケ]。そのため，参上できないのですが』。 21 それで，奴隷はやって来て，これらのことを主人に伝えました。すると，家あるじは憤って奴隷に言いました，『急いで市の大通りや路地に

第14章

ア 出 23:5 申 22:4
イ マタ 12:11 ルカ 13:15
ウ マタ 22:46
エ マタ 23:6 ルカ 11:43 ルカ 20:46
オ 箴 25:6
カ 箴 25:7
キ マタ 23:12 ルカ 18:14
ク 箴 15:33 ヤコ 4:10 ペテI 5:5
ケ 詩 18:27 箴 29:23 マタ 23:12 ヤコ 4:6

第二欄

ア ネヘ 8:10 ヨブ 31:16 箴 3:28
イ ヨハ 5:29 ヨハ 11:24 使徒 24:15
ウ ルカ 13:29 啓 19:9
エ マタ 22:2
オ 箴 9:5
カ マタ 22:3
キ マタ 6:24 ルカ 8:14 テモI 6:9 テモII 4:10
ク マタ 22:5
ケ 申 24:5 コI 7:33

出て行き，貧しい人，体の不自由な人，盲人，足なえの人などをここに連れて来なさい[ア]』。 **22** やがて奴隷は言いました，『ご主人様，お命じになったとおりに致しました。でも，まだ場所が余っております』。 **23** すると主人は奴隷に言いました，『道路や，柵を巡らした場所に出て行き[イ]，無理にでも人々に入って来させて，わたしの家がいっぱいになるようにしなさい[ウ]。 **24** あなた方に言うが，招かれていたあの者たちにはだれにもわたしの晩さんを味わわせないのだ[エ]』」。

25 さて，大群衆が彼と一緒に旅行していたが，[イエス]は振り向いて彼らにこう言われた。 **26**「わたしのもとに来て，自分の父，母，妻，子供，兄弟，姉妹，さらには，自分の魂をさえ憎まないなら[オ]，その人はわたしの弟子になることはできません[カ]。 **27** だれでも，自分の苦しみの杭を運びながらわたしのあとに付いて来ない者は，わたしの弟子になることができないのです[キ]。 **28** たとえば，あなた方のうちのだれが，塔を建てようと思う場合，まず座って費用を計算し[ク]，自分がそれを完成するだけのものを持っているかどうかを調べないでしょうか。 **29** そうしないなら，その人は土台を据えてもそれを仕上げることができないかもしれず，それを見ている人たちはみな彼をあざけって， **30**『この人は建て始めはしたものの，仕上げることができなかった』と言い始めるかもしれません。 **31** また，どんな王が，別の王と戦いを交えようとして行進するにあたり，まず座って，二万の軍勢で攻めて来る者に，一万の軍勢で相対することができるかどうかを諮らないでしょうか[ア]。 **32** 事実，それができないなら，その者がまだ遠く離れた所にいる間に，一団の大使を遣わして和平を求めるのです[イ]。 **33** このように，確かにあなた方は，自分の持ち物すべてに別れを告げないかぎり[ウ]，だれもわたしの弟子になることができません。

34「いかにも塩はすぐれたものです。しかし，塩でさえその効き目を失うなら，何をもってそれに味をつけるでしょうか[エ]。 **35** それは土にも肥やしにもふさわしくありません。人々はそれを外に捨てるのです。聴く耳のある人は聴きなさい[オ]」。

15 さて，収税人[カ]や罪人[キ]たちがみな，彼[の話]を聞こうとしてしきりに近づいて来るのであった。 **2** そのため，パリサイ人も書士たちもしきりに不平をならし，「この人は罪人たちを歓迎して一緒に食事をする」と言った[ク]。 **3** すると[イエス]はこの例えを彼らに話して，こう言われた。 **4**「あなた方のうち，百匹の羊を持っていて，そのうちの一匹を失ったときに，九十九匹を荒野に残し，失われたものを見つけるまでそれを捜しに行かない人がいるでしょうか[ケ]。 **5** そして，見つけると，その人はそれを自分の肩に載せて歓びます[コ]。 **6** そうして，家に着くと，友人や隣人を呼び集めて，こう言うのです。『一緒に歓んでください。失われ

第14章
ア マタ 22:9　マタ 28:19　使徒 13:46　コI 1:26
イ マタ 22:10
ウ コII 5:20
エ マタ 21:43　マタ 22:8　ヘブ 3:19
オ 啓 12:11
カ 申 33:9　マタ 10:37　ルカ 18:29　ヨハ 12:25
キ マタ 16:24　マル 8:34　ルカ 9:23　ガラ 6:14
ク 箴 24:27　マタ 21:33

第二欄
ア 箴 20:18
イ イザ 33:7
ウ マタ 19:27　ルカ 9:62　フィ 3:7
エ マタ 5:13　マル 9:50　コロ 4:6
オ マタ 13:43　マル 4:9　啓 2:29

第15章
カ マタ 9:10　マル 2:15　ルカ 5:29　ルカ 19:2
キ テモI 1:15
ク マタ 9:11　ルカ 5:30　使徒 11:3
ケ エゼ 34:11　マタ 18:12　ルカ 19:10　ペテI 2:25
コ マタ 18:13

ていたわたしの羊が見つかったからです[ア]』。 **7** あなた方に言いますが，このように，悔い改める一人の罪人[イ]については，悔い改めの必要のない九十九人の義人[ウ]について以上の喜びが天にあるのです。

8「また，十枚のドラクマ硬貨を持っていて，一枚のドラクマ硬貨をなくした場合に，ともしびをともして家を掃き，それを見つけるまで注意深く捜さない女がいるでしょうか。 **9** そして，それを見つけると，彼女は自分の友人や隣人の女たちを呼び集めて，こう言います。『一緒に歓んでください。わたしのなくしたドラクマ硬貨が見つかったからです』。 **10** あなた方に言いますが，このように，悔い改める一人の罪人については，神のみ使いたちの間に喜びがわき起こるのです[エ]」。

11 それから[イエス]はこう言われた。「ある人に二人の息子がありました[オ]。 **12** そして，そのうちの若いほうの者が父親に言いました，『父上，財産のうちわたしの頂く分[カ]を下さい』。そこで彼は自分の資産[キ]をふたりに分けてやりました。 **13** その後，何日もたたないうちに，若いほうの息子はすべての物を取りまとめて遠い土地に旅行に出，そこで放とうの生活をして自分の財産を乱費しました[ク]。 **14** すべての物を使い果たした時，その地方一帯にひどい飢きんが起こり，彼は困窮し始めました。 **15** 彼はその地方のある市民のもとに行って身を寄せることまでし，その人は彼を自分の畑にやって豚[ケ]を飼わせました。 **16** そして彼は，豚が食べているいなごまめのさやで腹を満たしたいとさえ思っていましたが，彼に[何か]与えようとする者はだれもいませんでした[ア]。

17「本心に立ち返った時，彼は言いました，『わたしの父のところでは実に多くの雇い人にあり余るほどのパンがあるのに，わたしはここで飢きんのために死にそうなのだ。 **18** 立って父のところに旅をし[イ]，こう言おう。「父上，わたしは天に対しても，あなたに対しても罪をおかしました[ウ]。 **19** わたしはもうあなたの息子と呼ばれるには値しません。あなたの雇い人の一人のようにしてください」』。 **20** そこで彼は立って父親のもとに行きました。彼がまだ遠くにいる間に，父親は彼の姿を見て哀れに思い，走って行ってその首を抱き，優しく口づけしたのです。 **21** その時，息子は言いました，『父上，わたしは天に対しても，あなたに対しても罪をおかしました[エ]。わたしはもうあなたの息子と呼ばれるには値しません。あなたの雇い人の一人のようにしてください[オ]』。 **22** しかし父親は自分の奴隷たちに言いました，『さあ早く，長い衣，その一番良いのを出して来てこれに着せ[カ]，その手に輪[キ]をはめ，足にサンダルをはかせなさい。 **23** それから，肥えさせた[ク]若い雄牛を連れて来てほふるのだ。食べて，楽しもうではないか。 **24** このわたしの息子が，死んでいたのに生き返ったからだ[ケ]。失われていたのが見つかったのだ』。こうして彼らは興じ始めました。

第15章
- ア マタ 18:14　ロマ 12:15　ペテI 2:25
- イ エゼ 33:11　ルカ 5:32
- ウ 箴 30:12
- エ マタ 9:13　マル 2:17
- オ マタ 21:28
- カ 申 21:17
- キ 箴 13:22
- ク 箴 29:3　ルカ 15:30
- ケ レビ 11:7

第二欄
- ア 箴 23:21
- イ エフ 4:17　ペテI 4:3
- ウ 代II 7:14　詩 32:5　箴 28:13　ルカ 18:13　ヨハI 1:9
- エ 詩 51:4
- オ コII 7:10
- カ ゼカ 3:4
- キ 創 41:42　エス 8:8
- ク マタ 22:4
- ケ ヨハ 5:25　ロマ 6:13　エフ 2:1　エフ 2:5　啓 3:1

25「さて，年上の息子[ア]は野にいました。そして，帰って来て家に近づくと，合奏と踊りの音が聞こえたのです。 26 そこで，僕の一人を呼び，これはどういうことなのかと尋ねました。 27 [僕]は言いました，『あなたのご兄弟[イ]がおいでになったのです。それで，健やかに戻って来られたというので，あなたのお父様[ウ]は肥えさせた若い雄牛をほふられたのです』。 28 ところが彼は憤り，入って行こうとはしませんでした。すると，父親が出て来て，彼に懇願しはじめました[エ]。 29 彼は答えて父親に言いました，『わたしはこれまで何年というものあなたのために奴隷のように働いてきて，一度といえあなたのおきてを踏み越えたことはありません。それなのに，このわたしには，友人と一緒に楽しむための子やぎさえただの一度も下さったことがありません[オ]。 30 それが，娼婦たちと一緒になってあなたの資産を食いつぶした[カ]，このあなたの息子[キ]が到着するや，あなたは肥えさせた若い雄牛を彼のためにほふったのです[ク]』。 31 すると，[父親]は言いました，『子よ，あなたはいつもわたしと一緒にいたし，わたしの物はみなあなたのものだ[ケ]。 32 だが，わたしたちはとにかく楽しんで歓ばないわけにはいかなかったのだ。このあなたの兄弟は，死んでいたのに生き返り，失われていたのに見つかったからだ[コ]』」。

16 次いで[イエス]は弟子たちにもこう言われた。「ある富んだ人がいて，家令[サ]をかかえていましたが，この者が[主人]の貨財を浪費しているとの訴えがその人のもとになされました[ア]。 2 そこで彼はその[家令]を呼んで言いました，『わたしがあなたについて聞くこの事はどういうことなのか。あなたの家令職について会計報告を出しなさい[イ]。あなたはもうこの家を管理できないのだ』。 3 そこで家令は自分に言いました，『どうしよう。主人[ウ]はわたしから家令職を取り上げるということだ。わたしは土掘りをするほど強くはないし，物ごいをするのは恥ずかしい。 4 そうだ，どうすればよいか分かったぞ。わたしが家令職から外されたとき，人々がわたしを自分の家に迎え入れてくれるようにするのだ[エ]』。 5 それから彼は，主人の債務者をひとりひとり自分のもとに呼んでから，最初の者にこう言いました。『あなたはわたしの主人にどれくらい借りがあるのか』。 6 彼は言いました，『オリーブ油百バトです』。[家令]は言いました，『あなたの契約書を受け取り，座って，早く五十と書きなさい』。 7 次に，彼は別の者に言いました，『さて今度はあなただが，どれくらい借りているのか』。彼は言いました，『小麦百コルです』。[家令は]言いました，『あなたの契約書を受け取って，八十と書きなさい』。 8 すると，主人はその家令をほめました。不義な者ではありますが，実際的な知恵をもって行動したからです[オ]。この事物の体制の子らは，自分たちの世代に対しては，実際的なやり方の点で光の子らより賢いのです[カ]。

第15章
ア ヘブ 12:23
イ ヨハ 10:16
ウ イザ 25:6
エ マタ 20:11
オ マタ 20:12
カ 箴 29:3
キ 啓 7:13
ク 啓 7:14
ケ ヨハ 17:10 ロマ 8:17
コ ルカ 15:24

第16章
サ 創 15:2 創 24:2

第二欄
ア コI 4:2
イ マタ 18:23 マタ 25:19 ペテI 4:5
ウ マタ 24:50
エ 箴 19:6
オ 箴 19:8
カ ヨハ 12:36 エフ 5:8 テサI 5:5

9「また，わたしはあなた方に言いますが，不義の富[ア]によって自分のために友を作り[イ]，そうしたものが尽きたとき，彼らがあなた方を永遠の住みかに迎え入れてくれるようにしなさい[ウ]。 **10** ごく小さな事に忠実な人は多くのことにも忠実であり，ごく小さな事に不義な人は多くのことにも不義です[エ]。 **11** それゆえ，あなた方が不義の富に関して忠実であることを示していないなら，だれがあなた方に真実のものを託するでしょうか[オ]。 **12** そして，あなた方がほかの人の物について忠実であることを示していないなら[カ]，だれがあなた方に，あなた方のための物を与えるでしょうか。 **13** どんな家僕も二人の主人に対して奴隷となることはできません。一方を憎んで他方を愛するか，あるいは一方に堅く付いて他方を侮るようになるからです。あなた方は神と富とに対して奴隷となることはできません[キ]」。

14 さて，金を愛する者であるパリサイ人たちがこれらのすべてのことを聴いていて，彼のことを冷笑しはじめた[ク]。 **15** そこで[イエス]は彼らに言われた，「あなた方は人の前で自分を義とする者たちですが[ケ]，神はあなた方の心を知っておられます[コ]。人の間で高大なものは，神から見て嫌悪すべきものだからです[サ]。

16「律法と預言者たちとはヨハネまででした[シ]。その時以来，神の王国は良いたよりとして宣明されており，あらゆるたぐいの人がそれに向かって押し進んでいます[ス]。 **17** 実際，律法の文字の一画[ア]が成就されないでいるよりは[イ]，天と地の過ぎ去るほうが易しいのです[ウ]。

18「自分の妻を離婚して別の女をめとる者はみな姦淫を犯すのであり，夫から離婚された女をめとる者は姦淫を犯すことになります[エ]。

19「ところで，ある富んだ人がいて[オ]，紫と亜麻布で身を飾り，豪しゃな日々を楽しんでいました[カ]。 **20** 一方，ラザロという名のあるこじきは彼の門のところに置かれ，かいようだらけの身で， **21** その富んだ人の食卓から落ちる物で腹を満たしたいと思っていました。そのうえまた，犬が来ては彼のかいようをなめるのでした。 **22** さて，やがてこじきは死に[キ]，み使いたちによってアブラハム[ク]の懐[ケ]［の位置］に運ばれました。

「また，富んだ人も死んで[コ]葬られました。 **23** そして，ハデスの中で目を上げると，自分は責め苦のうちにありましたが[サ]，はるか離れた所にアブラハムがおり，ラザロがその懐［の位置］にいるのが見えました。 **24** それで彼は呼びかけて言いました，『父アブラハムよ[シ]，わたしに憐れみをおかけになり，ラザロを遣わして，その指の先を水に浸してわたしの舌を冷やすようにさせてください[ス]。わたしはこの燃えさかる火の中で苦もんしているからです[セ]』。 **25** しかしアブラハムは言いました，『子よ，あなたが自分の生きている間に，自分の良い物を全部受け，それに対してラザロが良くない物を［受けた］ことを思い出しなさい。しかし今，彼

第16章

ア マタ 19:21 / ルカ 12:20 / テモI 6:17
イ 伝 11:1 / ルカ 19:8
ウ マタ 25:34 / ヨハ 14:2
エ マタ 25:21 / ルカ 19:17
オ エフ 3:8 / 啓 3:18
カ ルカ 12:48 / コI 4:2
キ マタ 6:24
ク イザ 53:3
ケ マタ 6:2 / マタ 23:28 / ルカ 10:29 / ルカ 18:9
コ サI 16:7 / 代I 28:9 / 代II 6:30 / 箴 15:11 / 使徒 1:24
サ ペテI 5:5
シ マタ 11:13
ス マタ 11:12

第二欄

ア マタ 5:18
イ マタ 5:17
ウ 詩 102:26 / ヘブ 1:11
エ マタ 5:32 / マタ 19:9 / マル 10:11
オ マタ 13:34
カ マタ 23:5
キ ロマ 7:4
ク イザ 63:16 / マタ 8:11
ケ ヨハ 1:18
コ ロマ 7:6
サ 使徒 5:33
シ イザ 51:2 / マタ 3:9
ス イザ 65:13
セ 使徒 7:54

はここで慰めを得，あなたは苦もんのうちにある。(ア) **26** そして，これらすべてに加えて，わたしたちとあなた方との間には大きくて深い裂け目(イ)が定められており(ウ)，そのため，ここからあなた方のもとに行きたいと思う者たちもそれができず，人々がそこからわたしたちのところに渡って来ることもできない』(エ)。 **27** すると彼は言いました，『それなら，お願いです，父よ，彼をわたしの父の家に遣わしてください。 **28** わたしには五人の兄弟がいますから。こうして彼が徹底的な証しをし，彼らもこの責め苦の場所に入ることがないようにするのです』。 **29** しかしアブラハムは言いました，『彼らにはモーセ(オ)と預言者たち(カ)がある。それに聴き従えばよい』(キ)。 **30** すると彼は言いました，『いいえ，そうではありません，父アブラハムよ，だれかが死人の中から行けば，彼らは悔い改めることでしょう』。 **31** しかし[アブラハム]は彼に言いました，『モーセや預言者たちに聴き従わないなら(ク)，だれかが死人の中からよみがえっても，やはり説得に応じないであろう』」。

17 それから[イエス]は弟子たちにこう言われた。「つまずきのもととなるものが来ることは避けられません(ケ)。しかし，それが来るその経路となる人は災いです(コ)！ **2** その人にとっては，臼石を首にかけられて海の中に投げ込まれた(サ)とすれば，そのほうが，これら小さな者の一人をつまずかせるよりはましでしょう(シ)。 **3** 自分自身に注意を払いなさい。あなたの兄弟が罪を犯すなら，叱責を与え(ア)，その人が悔い改めるなら，許してあげなさい(イ)。 **4** たとえその人があなたに対して一日に七回罪をおかし，『わたしは悔い改めます』と言ってあなたのもとに七回戻って来たとしても，あなたはその人を許してあげなければなりません(ウ)」。

5 さて，使徒たちが主にこう言った。「わたしたちにさらに信仰をお与えください(エ)」。 **6** すると主は言われた，「あなた方にからしの種粒ほどの信仰があったなら，この黒桑の木に，『根こそぎ抜かれて，海に植われ！』と言ったとしても，それはあなた方に従うでしょう(オ)。

7 「あなた方の中に，[畑を]すき返したり群れの番をしたりする奴隷がいて，その者が野から入って来ると，『すぐにここに来て，食卓について横になりなさい』と言う人がいるでしょうか。 **8** むしろ，『わたしの晩さんのために何か用意し，前掛けをかけて，わたしが食べたり飲んだりし終わるまでわたしに仕えなさい。そのあと，あなたは食べたり飲んだりしてよろしい』と言うのではありませんか。 **9** 奴隷が割り当ての事をしたからといって，その人は恩義を感じたりしないではありませんか。 **10** ですからあなた方も，自分に割り当てられた事を全部したときには，『わたしたちは何の役にも立たない奴隷です(カ)。わたしたちのしたことは，当然すべきことでした』と言いなさい」。

11 そして，エルサレムに進んで行か

第16章
ア ロマ 11:22
イ 詩 36:6
ウ コI 1:23
エ コII 6:14
オ 申 18:18
カ ペテI 1:10
キ ルカ 24:27
ク ヨハ 5:46

第17章
ケ コI 11:19
コ マタ 26:24 ユダ 11 啓 2:14
サ 啓 18:21
シ マタ 18:6 マル 9:42

第二欄
ア 箴 17:10 マル 8:33
イ レビ 19:17 箴 19:11 マタ 18:15
ウ イザ 55:7 マタ 6:12 マタ 18:22 コロ 3:13 ペテI 4:8
エ マル 9:24 エフ 2:8 ヘブ 12:2
オ マタ 17:20 マタ 21:21 マル 9:23 マル 11:23
カ ヨブ 22:3 詩 16:2 ロマ 3:12 ロマ 11:35 コI 9:16

れる途中,[イエス]はサマリアとガリラヤの真ん中を通っておられた。[ア] 12 そして，ある村に入って行かれる際に，十人のらい病[イ]の人が彼に出会ったが，彼らは遠く離れたところで立ち上がり， 13 声を上げてこう言った。「イエスよ，先生，わたしたちに憐れみをおかけください！」[ウ] 14 それで，彼らを見かけた時，[イエス]はこう言われた。「行って，自分を祭司たちに見せなさい」[エ]。すると，出かけて行く途中で,彼らは清められたのである。[オ] 15 そのうちの一人は，自分がいやされたのを見て，大声で神の栄光をたたえながら[カ]戻って来た。 16 そして，[イエス]の足もとにうつ伏して[キ]感謝した。しかも,それはサマリア人であった。[ク] 17 イエスは答えて言われた，「十人が清められたのではありませんでしたか。では,ほかの九人はどこにいるのですか。 18 神に栄光を帰するために戻って来たのは，この他国の人のほかにはだれもいなかったのですか」。 19 そして，その人にこう言われた。「立って，出かけて行きなさい。あなたの信仰があなたをよくならせたのです」[ケ]。

20 ところで,神の王国がいつ来るのかをパリサイ人たちに尋ねられた時[コ]，[イエス]は彼らに答えて言われた，「神の王国は際立って目につくさまで来るのではなく， 21 また人々が『ここを見よ！』とか『そこを！』とか言うものでもありません。[サ] 見よ，神の王国はあなた方のただ中にあるのです」[シ]。

22 それから[イエス]は弟子たちにこう言われた。「あなた方が人の子の日を一日でも見たいと願いながら,[それを]見られない日が来ます。[ア] 23 そして人々はあなた方に，『そこを見よ！』とか，『ここを見よ！』とか言うでしょう。[イ] 出て行ったり，その後を追いかけたりしてはなりません。[ウ] 24 稲妻[エ]は，そのひらめきによって，天の下の一ところから天の下の別のところに輝きわたりますが，人の子[オ]もちょうどそのようだからです。 25 しかし，彼はまず多くの苦しみに遭い，この世代から退けられねばなりません。[カ] 26 また，ノアの日に起きたとおり[キ]，人の子の日にもまたそうなるでしょう。[ク] 27 人々は食べたり，飲んだり，めとったり，嫁いだりしていて，ついにノアが箱船の中に入る日となり，洪水が来て彼らをみな滅ぼしました。[ケ] 28 また同じように，ちょうどロトの日に起きたとおりです。[コ] 人々は食べたり,飲んだり,買ったり,売ったり,植えたり,建てたりしていました。 29 しかし，ロトがソドムから出た日に天から火と硫黄が降って,彼らをみな滅ぼしたのです。[サ] 30 人の子が表わし示されようとしている日も同様でしょう。[シ]

31「その日,屋上にいる人は,家財が家の中にあっても，それを取りに下りてはならず,野に出ている人も,後ろのものに戻ってはなりません。 32 ロトの妻のことを思い出しなさい。[ス] 33 だれでも，自分の魂を自分のために安全に守ろうとする者はそれを失い,一方，それを失う者は,それを生き長らえさせ

第17章

ア ルカ 9:51; ヨハ 4:4
イ レビ 13:46; マタ 8:2
ウ マタ 9:27; マタ 20:30
エ レビ 13:2; レビ 13:49; レビ 14:2; 申 24:8; マタ 8:4; ルカ 5:14
オ 王II 5:14
カ 詩 50:15; 詩 103:1
キ マタ 8:2
ク 王II 17:24; ヨハ 4:9
ケ マタ 9:22; マル 5:34; ルカ 7:50
コ マタ 24:3
サ マタ 24:23; マル 13:21
シ マタ 12:28; マタ 21:5

第二欄

ア マタ 9:15; ルカ 5:35; ヨハ 8:56
イ マタ 24:23; マル 13:21; ルカ 21:8
ウ ヨハI 4:1
エ マタ 24:27
オ ダニ 7:13
カ マル 8:31; マル 9:31; ルカ 9:22
キ 創 6:5
ク マタ 24:37
ケ 創 7:7; マタ 24:38
コ 創 19:15
サ 創 19:24
シ マタ 24:30; マル 13:26; コI 1:7; コロ 3:4; テサII 1:7; テサII 2:8; 啓 1:7
ス 創 19:26

るのです。[ア] **34** あなた方に言いますが，その夜，二人[の男]が一つの寝床にいるでしょう。一方は連れて行かれ，他方は捨てられるのです。[イ] **35** 二人[の女]が同じ臼でひいているでしょう。一方は連れて行かれ，他方は捨てられるのです」。[ウ] **36** ―― **37** そこで，彼らはこたえて言った，「主よ，どこでですか」。[イエス]は彼らに言われた，「死体のあるところ，[エ]そこには鷲も集まっているでしょう」。[オ]

18 それから[イエス]は，彼らが常に祈り，かつあきらめてはならないことについて，[カ]さらに例えを話して **2** こう言われた。「ある都市に，神への恐れを抱かず，人に敬意も持たないある裁き人がいました。 **3** ところが，その都市にひとりのやもめがいて，しきりに彼のもとに来ては，[キ]『わたしが自分の訴訟の相手に対して公正な裁きを得られるようにしてください』と言いました。 **4** さて，しばらくのあいだ彼は気がすすみませんでしたが，後になって自分に言いました，『わたしは神を恐れたり人を敬ったりするわけではないが， **5** とにかく，このやもめが絶えずわたしを煩わすから，[ク]彼女が公正な裁きを得られるようにしてやろう。そうすれば，とことんまでやって来てわたしをこづきまわす[ケ]ようなことはないだろう』」。 **6** それから主はこう言われた。「不義な者ではあるが，この裁き人の言ったことを聞きなさい！ **7** では，神は，日夜ご自分に向かって叫ぶその選ばれた者たちのためには，たとえ彼らに対して長く忍んでおられるとしても，[ア]必ず公正が行なわれるようにしてくださらないでしょうか。[イ] **8** あなた方に言いますが，彼らのため速やかに公正が行なわれるようにしてくださるのです。[ウ]とはいえ，人の子が到来する時，地上にほんとうに信仰を見いだすでしょうか」。

9 しかし[イエス]は，自分は義にかなっているのだと自負し，[エ]ほかの人たちを取るに足りない者と考えるある人々[オ]にも次の例えを話された。 **10** 「二人の人が祈りをするため神殿に上りました。一人はパリサイ人，他の一人は収税人でした。 **11** パリサイ人は立って，[カ]これらのことを自分の中で祈りはじめました。[キ]『神よ，わたしは，自分がほかの人々，ゆすり取る者，不義な者，姦淫をする者などのようでなく，またこの収税人のようですらないことを感謝します。[ク] **12** わたしは週に二回断食をし，自分が得るすべての物の十分の一を納めています』[ケ]。 **13** 一方，収税人は離れたところに立って，目を天のほうに上げようともせず，胸をたたきながら，[コ]『神よ，罪人のわたしに慈悲をお示しください』[サ]と言いました。 **14** あなた方に言いますが，この人は，先の人より義にかなった者であることを示して家に帰って行きました。[シ]自分を高める者はみな辱められますが，自分を低くする者は高められるのです」[ス]。

15 さて，人々は，[イエス]に触っていただこうとして，自分の幼児たちをもそのもとに連れて来るようになった。

第17章
ア マタ 10:39; マタ 16:25; マル 8:35; ルカ 9:24; ヨハ 12:25
イ マタ 24:40
ウ マタ 24:41
エ ヨブ 39:30
オ マタ 24:28

第18章
カ 詩 55:16; ロマ 12:12; エフ 6:18; フィ 4:6; コロ 4:2; テサI 5:17
キ ルカ 11:8
ク ルカ 11:7
ケ 裁 16:16

第二欄
ア ペテII 3:9; 啓 6:10
イ サI 24:12; イザ 40:27; エレ 20:12
ウ ハバ 2:3; ヘブ 10:37
エ 箴 30:12; ルカ 10:29
オ イザ 65:5
カ 詩 135:2
キ イザ 1:15
ク 啓 3:17
ケ マタ 23:23
コ エレ 31:19; ルカ 23:48
サ 詩 51:3
シ サI 16:7; イザ 66:2; マタ 21:31
ス イザ 2:11; マタ 23:12; ヤコ 4:6; ペテI 5:5

ところが，弟子たちはそれを見て，彼らをたしなめるのであった。[ア] **16** しかし，イエスは[幼児]たちを自分のもとに呼んで，こう言われた。「幼子たちをわたしのところに来させなさい。止めようとしてはなりません。神の王国はこのような者たちのものだからです。[イ] **17** あなた方に真実に言いますが，だれでも，幼子のように神の王国を受け入れる者でなければ，決してそれに入れないのです」。[ウ]

18 また，ある支配者が彼に質問してこう言った。「善い師よ，何をすれば，わたしは永遠の命を受け継げるでしょうか」。[エ] **19** イエスは彼に言われた，「なぜわたしのことを善いと呼ぶのですか。ただひとりの方，神のほかには，だれも善い者はいません。[オ] **20** あなたはおきてを知っています。[カ]『姦淫を犯してはいけない，[キ]殺人をしてはいけない，[ク]盗んではいけない，[ケ]偽りの証しをしてはいけない，[コ]あなたの父と母を敬いなさい』」[サ]。 **21** すると彼は言った，「わたしはそれらをみな若い時からずっと守ってきました」。[シ] **22** それを聞いてから，イエスは彼に言われた，「あなたには足りないことがまだ一つあります。あなたの持っている物をみな売って，貧しい人々に配りなさい。そうすれば，天に宝を持つようになるでしょう。それから，来て，わたしの追随者になりなさい」。[ス] **23** これを聞いて，彼は深く悲しんだ。彼は非常に富んでいたからである。[セ]

24 イエスは彼をじっと見て，こう言われた。「お金を持つ人々が神の王国に入って行くのは何と難しいことなのでしょう。[ア] **25** 実際，富んだ人が神の王国に入るよりは，らくだが縫い針の穴を通るほうが易しいのです」。[イ] **26** これを聞いた者たちは，「果たしてだれが救いを得られるのでしょうか」と言った。 **27** [イエス]は言われた，「人には不可能な事も，神にとっては可能です」。[ウ] **28** しかしペテロは言った，「ご覧ください，わたしたちは自分のものを後にして，あなたに従ってまいりました」。[エ] **29** [イエス]は彼らに言われた，「あなた方に真実に言いますが，神の王国のために，家，妻，兄弟，親，あるいは子供を後にした者で，[オ] **30** この時期にいずれにしても何倍も得，来たらんとする事物の体制で永遠の命を得ない者はいません」。[カ]

31 それから[イエス]は十二人をわきに連れて行って，こう言われた。「ご覧なさい，わたしたちはエルサレムに上って行きます。そして，人の子に関し，預言者たちによって書かれたことはみな成し遂げられるでしょう。[キ] **32** 例えば，彼は諸国民[の者たち]のもとに引き渡され，[ク]愚弄され，[ケ]不遜な扱いを受け，[コ]つばをかけられます。[サ] **33** そして彼らは，[人の子]をむち打ってから[シ]殺しますが，[ス]三日目に彼はよみがえるのです」。[セ] **34** しかし，彼らはこれらのことの意味を何一つ悟らなかった。このことばは彼らからは隠されていたのであり，彼らは言われた事柄が分かっていなかった。[ソ]

第18章

ア マタ 19:13　マル 10:13
イ コI 14:20　ペテI 2:2
ウ マタ 18:3　マル 10:15
エ マタ 19:16　マル 10:17　ルカ 10:25
オ マタ 19:17　マル 10:18
カ ロマ 13:9
キ 出 20:14　申 5:18
ク 出 20:13　申 5:17
ケ 出 20:15　申 5:19
コ 出 20:16　申 5:20
サ 出 20:12　申 5:16　エフ 6:2
シ マタ 19:20　マル 10:20
ス マタ 6:20　マタ 19:21　マル 10:21　ルカ 12:33　テモI 6:19
セ マタ 19:22　マル 10:22

第二欄

ア 箴 11:28　マタ 19:23　テモI 6:9
イ マタ 19:24　マル 10:25
ウ 創 18:14　エレ 32:17　ゼカ 8:6　マル 14:36
エ マタ 19:27
オ 申 33:9　マル 10:29
カ マタ 19:29　マル 10:30　啓 2:10
キ 詩 16:10　詩 22編　詩 34:20　詩 41:9　詩 69:21　イザ 53章　ミカ 5:1　ゼカ 9:9　ゼカ 11:12　ゼカ 13:7
ク マタ 16:21　マル 10:32
ケ 詩 22:7　マタ 27:2　使徒 3:13
コ イザ 53:5
サ イザ 50:6
シ イザ 53:5
ス イザ 53:7
セ ヨナ 1:17　マタ 20:19　マル 10:34　ルカ 9:22
ソ マル 9:32　ヨハ 10:6

35 さて，[イエス]がエリコに近づいて行かれると，ある盲人が道路のわきに座って物ごいをしていた。 **36** 彼は，群衆の進んで行く[物音]を聞いたので，これはどういうことなのかと尋ねはじめた。 **37** 人々は，「ナザレ人のイエスが通って行くのだ！」と彼に知らせた。 **38** そこで，彼は叫んで言った，「ダビデの子，イエスよ，わたしに憐れみをおかけください！」 **39** すると，先を行く者たちが，静かにしているようにと彼に厳しく言いはじめた。しかし，彼はそれだけよけいに，「ダビデの子よ，わたしに憐れみをおかけください」と叫びたてるのであった。 **40** そこでイエスは立ち止まり，その[人]を連れて来るようにと命令された。彼が近くに来てから，[イエス]はこうお尋ねになった。 **41**「わたしに何をして欲しいのですか」。彼は言った，「主よ，視力を取り戻させてください」。 **42** そこでイエスは彼に言われた，「視力を取り戻しなさい。あなたの信仰があなたをよくならせました」。 **43** すると，彼はたちどころに視力を取り戻したのである。そして，神の栄光をたたえつつ[イエス]のあとに従うようになった。また，民すべても，[これを]見て神に賛美をささげた。

19 それから[イエス]はエリコに入り，そこを進んで行かれた。 **2** ところで，ここにザアカイという名の人がいた。彼は収税人の長であり，富んだ人であった。 **3** さて彼は，このイエスがどんな人かを見ようとしていたが，群衆のためにそれができなかった。背が低かったのである。 **4** それで，先に前方へ走って行き，[イエス]を見るためにいちじく桑の木によじ登った。ちょうどそちらのほうに進んで行かれるところだったからである。 **5** さて，その場所に来た時，イエスは彼を見上げて，こう言われた。「ザアカイよ，急いで下りて来なさい。わたしは今日，必ずあなたの家にとどまるからです」。 **6** そこで彼は急いで下り，歓びながら[イエス]を客として迎えた。 **7** しかし，[それを]見て，人々はみな不平をならしはじめ，「罪人である人のところに泊まりに行ったのか」と言った。 **8** しかし，ザアカイは立ち上がって主に言った，「ご覧ください，主よ，わたしは持ち物の半分を貧しい人々に与えていますし，何でも言いがかりをつけて人からゆすり取ったものは，四倍にして元に返しています」。 **9** するとイエスは彼に言われた，「この日に救いはこの家に来ました。この人もまたアブラハムの子だからです。 **10** 人の子は，失われたものを尋ね求め，それを救うために来たのです」。

11 彼らがこれらのことを聴いていた時，[イエス]はさらに一つの例えを話された。彼がエルサレムの近くに来ており，彼らは，神の王国が今やたちどころに出現するものと想像していたからである。 **12** それでこう言われた。「ある高貴な生まれの人が，王権を確かに自分のものとして帰るため，遠くの土地へ旅行に出ました。 **13** 彼

第18章

ア マタ 20:29; マル 10:46
イ マル 10:47
ウ マタ 20:30; ルカ 17:13
エ マタ 20:31; マル 10:48
オ マル 10:49
カ マタ 20:32
キ マタ 20:33; マル 10:51
ク マタ 20:34; ルカ 7:50; ルカ 17:19
ケ マル 10:52
コ ルカ 5:26; 使徒 4:21; ガラ 1:24

第19章

サ マタ 20:29

第二欄

ア ヨハ 6:24; ヨハ 12:21
イ マタ 9:11; ルカ 5:30; ルカ 15:2
ウ 出 20:16; ルカ 3:14
エ 出 22:1; レビ 6:5; サII 12:6
オ マタ 15:24; ルカ 13:16; 使徒 3:25
カ エゼ 34:16; マタ 9:13; マタ 10:6; ルカ 15:4; ロマ 5:8; テモI 1:15
キ マタ 24:33; ルカ 17:20; 使徒 1:6; テサII 2:2
ク マタ 25:14; マル 13:34; ヨハ 18:36

は自分の十人の奴隷を呼んで，それに十ミナを与え，『わたしが来るまで商売をしなさい』と言いました。[ア] **14** ところが，その市民は彼を憎み，[イ] その後から一団の大使を送って，『この[人]がわたしたちの王になることは望みません』と言わせました。[ウ]

15「やがて，王権を確かに得て戻って来た時，彼は，銀子を与えておいたこれらの奴隷を呼び寄せるように命令しました。彼らが商取引きをしてもうけたものを確かめるためでした。[エ] **16** そこで，最初の者が出て来て言いました，『主よ，あなたの一ミナは十ミナをもうけました』。[オ] **17** それで彼は言いました，『よくやった，善良な奴隷よ！ あなたは非常に小さな事において忠実であることを示したから，十の都市に対する権威を持ちなさい』。[カ] **18** さて，二番目の者が来て言いました，『主よ，あなたの一ミナが五ミナを得ました』。[キ] **19** 彼はこの者にも言いました，『あなたも五つの都市を受け持ちなさい』。[ク] **20** しかし，別の者が来て言いました，『主よ，ここにあなたの一ミナがあります。わたしはこれを布にくるんでしまっておきました。**21** お分かりでしょうが，わたしはあなたが怖かったのです。あなたは厳しい方だからです。ご自分の預けなかったものを取り立て，まかなかったものを刈り取られるのです』。[ケ] **22** 彼はその者に言いました，『わたしはあなた自身の口から[コ]あなたを裁く，邪悪な奴隷よ。わたしが厳しい人間であり，自分の預けなかったものを取り立て，まかなかったものを刈り取ることを知っていたというのか。[ア] **23** それなら，わたしの銀子を銀行に入れなかったのはどうしてか。そうしておけば，わたしは到着の折，それを利息と一緒に集めただろうに』。[イ]

24「そうして彼はそばに立っている者たちに言いました，『この者からその一ミナを取って，十ミナ持っている者に与えなさい』。[ウ] **25** しかし彼らは言いました，『主よ，彼は十ミナも持っています！』― **26**『あなた方に言うが，すべて持っている者にはさらに与えられ，一方，持っていない者からは，その持っているものまで取り上げられるのだ。[エ] **27** それから，わたしがその王となることを望まなかったこれらわたしの敵どもをここに連れて来て，わたしの前で打ち殺せ』」。[オ]

28 こうして，これらのことを言われてから，[イエス]は先頭に立って進み，エルサレムに上って行かれた。[カ] **29** そして，オリーブ山[キ]と呼ばれる山にあるベテパゲとベタニヤの近くに来た時，弟子の二人を遣わして，[ク] **30** こう言われた。「向こうに見えるあの村に入りなさい。中に入ると，そこに一頭の子ろばがつながれているのを見つけるでしょう。それには人間がだれもいまだ座したことがありません。それを解いて，連れて来なさい。[ケ] **31** しかし，だれかが，『どうしてそれを解くのか』と尋ねるなら，あなた方は，『主がこれをご入り用なのです』と言わねばなりません」。[コ] **32** それで，遣わされ

第19章

ア マタ 25:15
イ ヨハ 1:11
ウ 詩 2:2; マタ 23:37
エ マタ 25:19
オ マタ 25:20
カ マタ 25:21; ルカ 16:10; 啓 2:26
キ マタ 25:22
ク マタ 25:23
ケ マタ 25:24
コ サII 1:16; マタ 12:37

第二欄

ア マタ 25:26
イ 申 23:20; マタ 25:27
ウ マタ 25:28
エ マタ 13:12; マタ 25:29; マル 4:25; ルカ 8:18
オ 創 3:15; 詩 2:9; イザ 60:12; コI 15:25; テサII 1:9; 啓 19:15
カ マル 10:32; ルカ 9:51
キ ヨハ 8:1; 使徒 1:12
ク マタ 21:1; マル 11:1
ケ マタ 21:2; マル 11:2
コ 詩 50:10; マタ 21:3; マル 11:3

た者たちは出かけて行ったが，まさに[イエス]の言われた通りになっているのを見た。 **33** しかし，彼らがその子ろばを解いていると，その持ち主たちが，「なぜ子ろばを解いているのか」と言った。 **34** 彼らは，「主がこれをご入り用なのです」と言った。 **35** こうしてそれをイエスのところに引いて来た。そして自分たちの外衣を子ろばの上にかけ，イエスを[その]上に座らせた。

36 [イエス]が進んで行くと，彼らは自分の外衣を道路に敷いていった。 **37** 彼がオリーブ山を下る道路に近づくや，大勢の弟子たちはみな歓び，自分たちの見たすべての強力な業について大声で神を賛美し始めて， **38** こう言った。「エホバのみ名によって王として来るのは祝福された者！　天に平和，至高の所に栄光あれ！」 **39** しかしながら，パリサイ人のある者たちが群衆の中から彼に言った，「師よ，あなたの弟子たちを叱ってください」。 **40** しかし[イエス]は答えて言われた，「あなた方に言いますが，もしこれらの者が黙っているなら，石が叫ぶでしょう」。

41 そして市の近くに来た時，[イエス]はそれを眺め，それのために涙を流して， **42** こう言われた。「もしあなたが，そうですあなたが，この日に，平和にかかわる事を見分けていたなら ― しかし今，それはあなたの目から隠されているのです。 **43** あなたの敵が，先のとがった杭でまわりに城塞を築き，取り巻いて四方からあなたを攻めたてる日が来るからであり， **44** 彼らは，あなたとあなたの中にいるあなたの子らを地面にたたきつけ，あなたの中で石を石の上に残したままにはしておかないでしょう。あなたが自分の検分されている時を見分けなかったからです」。

45 それから[イエス]は神殿の中に入り，物を売っている人たちを追い出し始め， **46** 彼らにこう言われた。「『そしてわたしの家は祈りの家となるであろう』と書いてあるのに，あなた方はそれを強盗の洞くつとした」。

47 さらにまた，[イエス]は神殿で毎日教えるようになった。しかし，祭司長と書士たち，および民の主立った者たちは，彼を滅ぼそうとうかがっていた。 **48** それでも彼らは，なすべきうまい策を見いだせないでいた。民はみな，彼[の語ること]を聞こうとして，ずっと付きまとっていたからである。

20 [イエス]が神殿で民を教え，良いたよりを宣明しておられたある日のこと，祭司長と書士たちが年長者たちと一緒に近づいて来て， **2** 彼に向かってこう言い立てた。「どんな権威でこうしたことをするのか，またたれがあなたにこの権威を与えたのか，わたしたちに言いなさい」。 **3** [イエス]は答えて彼らに言われた，「わたしも，あなた方に質問しますから，言いなさい。 **4** ヨハネのバプテスマは天からのものでしたか，それとも人からのものでしたか」。 **5** すると彼らは互いに結論を出し合って言った，「我々が，『天

第19章

ア マタ 21:6　マル 11:4　ルカ 22:13
イ マル 11:5
ウ マル 11:6
エ 王II 9:13　マタ 21:7　マル 11:7　ヨハ 12:14
オ ゼカ 9:9
カ マタ 21:8　マル 11:8
キ マタ 21:9
ク イザ 62:11
ケ 詩 118:26　マル 11:9　ルカ 2:14
コ マタ 21:15　ヨハ 12:19
サ ハバ 2:11　マタ 3:9
シ 詩 119:136　エレ 9:1　ルカ 23:28　ヨハ 11:35
ス 申 28:52　申 32:29
セ イザ 6:10　マタ 13:14　マル 4:12　使徒 28:26　ロマ 11:8
ソ エレ 6:6
タ イザ 29:3
チ ルカ 21:20

第二欄

ア 申 28:57　ダニ 9:26
イ 詩 137:9　ミカ 3:12　ルカ 23:28
ウ マタ 24:2　マル 13:2　ルカ 21:6
エ ホセ 9:7　ミカ 7:4　ルカ 1:68　ペテI 2:12
オ マタ 21:12　マル 11:15
カ イザ 56:7
キ エレ 7:11　マタ 21:13　マル 11:17　ヨハ 2:16
ク マル 11:18　ヨハ 7:19　ヨハ 18:20
ケ マル 12:37　ルカ 21:38

第20章

コ マタ 21:23
サ マル 11:28　使徒 4:7　使徒 7:27
シ マタ 21:24　マル 11:29
ス マル 11:30

から』と言えば，彼は，『あなた方が彼を信じなかったのはどうしてか』と言うだろう[ア]。 **6** しかし，『人から』と言えば，民はこぞって我々を石打ちにするだろう[イ]。ヨハネ[ウ]は預言者であったと信じ込んでいるからだ[エ]」。 **7** それで彼らは，どこからのものか知らないと返答した。 **8** そこでイエスは彼らに言われた，「わたしも，どんな権威で自分がこれらのことを行なうかを，あなた方には言いません[オ]」。

9 それから[イエス]は民にこの例えを話し始められた。「ある人がぶどう園を設け[カ]，それを耕作人たちに貸し出して，かなりのあいだ外国へ旅行に出ました[キ]。 **10** しかし，しかるべき季節に，彼はひとりの奴隷を耕作人たち[ク]のもとに送りました[ケ]。彼らがぶどう園の実りを彼に幾らか納めるようにするためです[コ]。ところが，耕作人たちは，[その奴隷]を打ちたたいたのち，むなし手で去らせてしまいました[サ]。 **11** しかし彼は重ねてほかの奴隷を彼らのもとに遣わしました。その者も彼らは打ちたたいて辱め，むなし手で去らせました[シ]。 **12** それでも彼はもう一度，三人目の者を遣わしました[ス]。この者も彼らは傷つけて追い出したのです。 **13** そこで，ぶどう園の持ち主は言いました，『どうしたものだろう。わたしの愛する息子[セ]を遣わすことにしよう。これなら恐らく尊敬するだろう』。 **14** 彼を見ると，耕作人たちは互いに論じ合って言いました，『これは相続人だ。こいつを殺して，相続財産を我々のものにしよう[ア]』。 **15** そうして，彼をぶどう園の外に追い出して，[イ]殺してしまったのです[ウ]。それで，ぶどう園の持ち主は彼らをどうするでしょうか[エ]。 **16** やって来て，これらの耕作人を滅ぼし，そのぶどう園をほかの者たちに与えるのです[オ]」。

[これを]聞いて彼らは言った，「そんなことは決して起きませんように！」 **17** しかし，[イエス]は彼らをご覧になって言われた，「では，『建築者たちの退けた石[カ]，これが主要な隅石となった[キ]』と書いてあるのはどういうことですか。 **18** その石の上に落ちる者は皆こなごなになるでしょう[ク]。だれでもこれがその上に落ちる者[ケ]，その人はみじんに砕かれるでしょう[コ]」。

19 書士と祭司長たちは，ちょうどその時に，彼に手を掛けようとしたが，民を恐れた。彼らは，[イエス]が自分たちのことを念頭においてこの例えを話したことに気づいたのである[サ]。 **20** そこで，彼の様子をつぶさにうかがったのち，義人のようなふりをさせるためにひそかに雇った者たちを遣わした。そのことばじりを捕らえて[シ]，彼を政府に，そして総督の権限のもとに引き渡そうとしてであった[ス]。 **21** そこで，その者たちは質問してこう言った。「師よ，わたしどもは，あなたの話したり教えたりされることが正しく，また不公平な扱いをなさらず，かえって真実に即して神の道をお教えになることを知っております[セ]。 **22** わたしどもがカエサルに税を払うことはよろしいでしょう

第20章

- ア マタ 21:25; マル 11:31
- イ マタ 14:5
- ウ マタ 11:9; ルカ 7:29
- エ マタ 21:26; マル 11:32
- オ マタ 21:27; マル 11:33
- カ 詩 80:8; 歌 8:11; イザ 5:1; エレ 2:21
- キ マタ 21:33; マル 12:1
- ク 使徒 7:52
- ケ 王II 17:13; 代II 36:15
- コ マタ 21:34; マル 12:2
- サ テサI 2:15; ヘブ 11:36
- シ マタ 21:36; マル 12:4
- ス ネヘ 9:29
- セ マタ 17:5; ヨハ 3:16

第二欄

- ア マタ 21:38; マル 12:7
- イ ヘブ 13:12
- ウ 使徒 3:15
- エ マタ 21:40
- オ マタ 21:41; マル 12:9
- カ 詩 118:22; ペテI 2:7
- キ イザ 28:16; マタ 21:42; マル 12:10
- ク イザ 8:15
- ケ ダニ 2:35; ダニ 2:44
- コ 詩 2:9; イザ 8:14; マタ 21:44
- サ マタ 21:45; マル 12:12
- シ ルカ 11:54
- ス マタ 22:15; マル 12:13
- セ レビ 19:15; マタ 22:16; マル 12:14

か，よろしくないでしょうか」[ア]。 **23** しかし，[イエス]は彼らのこうかつさを見破ってこう言われた[イ]。 **24** 「デナリをわたしに見せなさい。それにはだれの像と銘刻がありますか」。彼らは，「カエサルのです」と言った[ウ]。 **25** [イエス]は彼らに言われた，「では，ぜひとも，カエサルのものはカエサルに[エ]，しかし神のものは神に返しなさい」[オ]。 **26** すると彼らは，民を前にして，このことばの点では彼をつかまえることができず，むしろその答えに驚いて何も言えなかった[カ]。

27 しかしながら，復活などはないと言うサドカイ人が何人かやって来て[キ]，彼に質問して， **28** こう言った。「師よ，モーセはわたしたちに[ク]，『ある人の兄弟が妻を持ちながら死に，その者に子供がなかったなら，彼の兄弟[ケ]はその妻をめとり，自分の兄弟のために彼女から子孫を起こすべきである』と書きました[コ]。 **29** さてここに，七人の兄弟がいました。一番目の者は妻をめとりましたが，子供のないまま死にました[サ]。 **30** こうして二番目， **31** ついで三番目の者が彼女をめとりました。七人までが同様でした。彼らは子供を残さずにみな死んだのです[シ]。 **32** 最後に，その女も死にました[ス]。 **33** この結果，復活の際，彼女は彼らのうちだれの妻となるのですか。その七人が彼女を妻として得たのですから」[セ]。

34 イエスは彼らに言われた，「この事物の体制の子らはめとったり嫁いだりしますが[ソ]， **35** かの事物の体制[タ]と死人の中からの復活[ア]をかち得るにふさわしいとみなされた者たち[イ]は，めとることも嫁ぐこともありません。 **36** 実際，彼らはもう死ぬこともないのです[ウ]。彼らはみ使いたちのようなのであり，また，復活の子であることによって神の子たちなのです[エ]。 **37** しかし，死人がよみがえらされることについては，モーセでさえ，いばらの茂みに関する記述[オ]の中で[それを]明らかにしました。そのさい彼は，エホバを，『アブラハムの神，イサクの神，ヤコブの神[カ]』と呼んでいます。 **38** この方は死んだ者の神ではなく，生きている者の[神]です。彼らは皆，[神]にとっては生きているのです」[キ]。 **39** 書士の幾人かがそれにこたえて言った，「師よ，よくぞ言われました」。 **40** もはや彼らは，[イエス]に何一つ質問する勇気もなかったのである。

41 かわって[イエス]が彼らに言われた，「人々が，キリストはダビデの子だと言うのはどうしてですか[ク]。 **42** ダビデ自身が詩編の書の中で，『エホバがわたしの主に言われた， **43** わたしがあなたの敵をあなたの足台として据えるまで，わたしの右に座していなさい』と言っています[ケ]。 **44** それゆえ，ダビデは彼を『主』と呼んでいるのです。それで，どうして彼の子でしょうか」。

45 それから，民すべてが聴いているところで，[イエス]は弟子たちにこう言われた[コ]。 **46** 「書士たちに気を付けなさい。彼らは長い衣を着て歩き回ることを望み，市の立つ広場でのあい

第20章
ア マタ 22:17
イ 箴 26:24　マタ 22:18　マル 12:15
ウ マタ 22:20　マル 12:16
エ ロマ 13:7　テト 3:1　ペテI 2:13
オ マタ 22:21　マル 12:17　ルカ 23:2
カ マタ 22:22
キ マタ 22:23　マル 12:18　使徒 23:8
ク 申 25:5
ケ 創 38:8
コ マタ 22:24　マル 12:19
サ マタ 22:25
シ マル 12:21
ス マタ 22:27
セ マタ 22:28　マル 12:23
ソ 創 1:28　ルカ 17:27
タ エフ 1:21　ヘブ 1:2　ヘブ 6:5　ペテII 3:13

第二欄
ア ヨハ 5:29　使徒 24:15
イ 啓 3:4
ウ 啓 21:4
エ マタ 22:30　マル 12:25　ヨハ 5:29
オ 出 3:2
カ 出 3:6　出 6:3
キ マタ 22:32
ク マタ 22:42　マル 12:35
ケ 詩 110:1　使徒 2:34
コ マタ 23:1　マル 12:38

さつと，会堂の正面の座席，そして晩さんでは特に目立つ場所を好みます。[ア] **47** 彼らは，やもめたちの家を食い荒らし，[イ] 見せかけのために長い祈りをする者たちです。こうした者たちはより重い裁きを受けるでしょう」[ウ]。

21 さて，[イエス]が目を上げると，富んだ人々が自分の供え物を宝物庫の箱に入れているのが見えた。[エ] **2** 次いで[イエス]は，ある貧乏なやもめがごくわずかな価しかない小さな硬貨二つをそこに入れるのをご覧になって，[オ] **3** こう言われた。「あなた方に真実をこめて言いますが，このやもめは，貧しいとはいえ，彼ら全部より多く入れました。[カ] **4** これらの者はみな自分の余っている中から供え物を入れましたが，この[女]はその乏しい中から，自分の持つ暮らしのもとすべてを入れたのです」[キ]。

5 後に，ある者たちが，神殿に関し，それがりっぱな石や献納物で飾られていることについて話していたところ，[ク] **6** [イエス]はこう言われた。「あなた方が見入っているこれらの物について言えば，石が一つとしてこのまま石の上に残らず，[すべてが]崩されてしまう日が来ます」[ケ]。 **7** そこで彼らは質問して言った，「師よ，そのようなことは実際にはいつあるのでしょうか。また，そのようなことが起きるように定まった時のしるしには何がありますか」[コ]。 **8** [イエス]は言われた，「惑わされないように気を付けなさい。[サ] 多くの者がわたしの名によってやって来て，『わたしがそれだ』とか，『その時が近づいた』とか言うからです。[ア] そのあとに付いて行ってはなりません。 **9** さらに，戦争や無秩序な事態について聞いても，恐れおののいてはなりません。[イ] これらはまず必ず起きる事だからです。しかし，終わりはすぐには[来]ないのです」。

10 それから[イエス]はさらにこう言われた。「国民は国民に，[ウ] 王国は王国に敵対して立ち上がるでしょう。[エ] **11** そして，大きな地震があり，そこからここへと疫病や食糧不足があります。[オ] また，恐ろしい光景や天からの大いなるしるしがあるでしょう。[カ]

12 「しかし，これらのすべての事の前に，人々はあなた方に手をかけて迫害し，[キ] あなた方を会堂や獄に引き渡し，あなた方はわたしの名のために王や総督たちの前に引き出されるでしょう。[ク] **13** それはあなた方にとって証しの[機会]となるのです。[ケ] **14** それゆえ，どのように弁明するか前もってけいこなどしないことを心に定めなさい。[コ] **15** わたしがあなた方に口と知恵を与えるからです。あなた方の反対者がみな一緒になっても，それに抵抗することも論ばくすることもできないでしょう。[サ] **16** さらに，あなた方は，親，兄弟，親族，友人たちによってさえ引き渡され，[シ] 彼らはあなた方のうちのある者たちを死に渡すでしょう。[ス] **17** またあなた方は，わたしの名のゆえにすべての人の憎しみの的となるでしょう。[セ] **18** それでも，あなた方の髪の毛一本すら[ソ]決して滅びることはありません。 **19** あな

第20章
ア マタ 23:6; マル 12:39
イ イザ 10:2; テモII 3:6
ウ マル 12:40

第21章
エ マル 12:41
オ マル 12:42
カ マル 12:43; コII 8:12
キ マタ 22:37; マル 12:44
ク マタ 24:1; マル 13:1
ケ 王I 9:7; 王I 9:8; エレ 7:14; ミカ 3:12; マタ 24:2; マル 13:2; ルカ 19:44
コ マタ 24:3; マル 13:4
サ エフ 5:6; テサII 2:3; テモII 3:13; ヨハI 4:1; 啓 12:9

第二欄
ア マタ 24:5; マル 13:6
イ 箴 3:25; マタ 24:6; マル 13:7
ウ 啓 6:4
エ マタ 24:7; マル 13:8
オ 使徒 11:28; 啓 6:8
カ 啓 6:12
キ マタ 10:17; マル 13:9; ヨハ 16:2
ク マタ 24:9; マル 13:9; 使徒 25:23; 啓 2:10
ケ フィ 1:28
コ ルカ 12:11
サ マル 13:11; 使徒 6:10
シ テモII 3:3
ス ミカ 7:6; マタ 24:10; マル 13:12; 使徒 7:59
セ マタ 10:22; マル 13:13
ソ サI 14:45; マタ 10:30; ルカ 12:7

た方は自らの忍耐によって自分の魂を獲得するのです。[ア]

20「また,エルサレムが野営を張った軍隊に囲まれるのを見たなら,[イ]その時,その荒廃が近づいたことを知りなさい。[ウ] **21** その時,ユダヤにいる者は山に逃げはじめなさい。[都]の中にいる者はそこを出なさい。田舎にいる者は[都]の中に入ってはなりません。[エ] **22** なぜなら,これは処断の日であり,それによって,書かれていることのすべてが成就するのです。[オ] **23** その日,妊娠している女と赤子に乳を飲ませている者にとっては災いになります![カ] その土地に非常な窮乏が,そしてこの民に憤りが臨むからです。 **24** そして人々は剣の刃に倒れ,捕らわれとなってあらゆる国民の中へ引かれてゆくでしょう。[キ] そしてエルサレムは,諸国民の定められた時[ク]が満ちるまで,諸国民に踏みにじられるのです。

25「また,太陽と月と星にしるしがあり,[ケ]地上では,海のとどろきと[その][コ]動揺[サ]のゆえに逃げ道を知らない諸国民の苦もんがあるでしょう。 **26** 同時に人々は,人の住む地に臨もうとする事柄[シ]への恐れと予想から気を失います。[ス] 天のもろもろの力が揺り動かされるからです。[セ] **27** そのとき彼らは,人の子が力と大いなる栄光を伴い,雲のうちにあって来る[ソ]のを見るでしょう。[タ] **28** しかし,これらの事が起こり始めたら,あなた方は身をまっすぐに起こし,頭を上げなさい。あなた方の救出が近づいているからです」。

29 そうして[イエス]は彼らにひとつの例えを話された。「いちじくの木やほかのすべての木をよく見なさい。[ア] **30** それらが既に芽ぐんでいれば,あなた方はそれを観察して,もう夏の近いことを自分で知ります。[イ] **31** このように,あなた方はまた,これらの事が起きているのを見たなら,神の王国の近いことを知りなさい。[ウ] **32** あなた方に真実に言いますが,すべての事が起こるまで,この世代は決して過ぎ去りません。[エ] **33** 天と地は過ぎ去るでしょう。[オ] しかしわたしの言葉は決して過ぎ去らないのです。[カ]

34「しかし,食べ過ぎや飲み過ぎ[キ]また生活上の思い煩い[ク]などのためにあなた方の心が押しひしがれ,その日が突然,わなのように[ケ]急にあなた方に臨むことがないよう,自分自身に注意を払いなさい。[コ] **35** それは,全地の表に住むすべての者に臨むからです。[サ] **36** それで,起きることが定まっているこれらのすべての事を逃れ,かつ人の子の前に立つことができるよう,[シ]常に祈願をしつつ,[ス]いつも目ざめていなさい」。[セ]

37 こうして[イエス]は,日中は神殿で教え,[ソ]夜には出て行って,オリーブ山と呼ばれる山に宿を取られるのであった。[タ] **38** そして民はみな,彼[の話]を聞こうとして,[チ]日中早くから,神殿にいる彼のもとに来るのであった。

22 さて,無酵母パンの祭り,いわゆる過ぎ越し[ツ]が近づいていた。 **2** また,祭司長と書士たちは,[イエス]

第21章
ア 代II 15:7; ロマ 5:3; ヘブ 10:36; ペテII 1:6
イ ルカ 19:43
ウ ダニ 9:26; マタ 23:38
エ マタ 24:16; マル 13:14
オ 申 32:35; 申 32:43; エレ 5:29; ホセ 9:7
カ マタ 24:19; マル 13:17; ルカ 19:44; ルカ 23:28
キ 申 28:64; 詩 79:1; イザ 63:18; ダニ 9:27; ゼカ 12:3
ク エゼ 21:26; エゼ 21:27; ダニ 4:25
ケ 啓 6:12
コ イザ 57:20; 啓 17:15
サ マタ 24:29; マル 13:24
シ ヨエ 2:10; ヨエ 2:30
ス ゼパ 1:17
セ イザ 34:4; ペテII 3:10
ソ マタ 24:30; マル 13:26; 啓 1:7
タ ダニ 7:13

第二欄
ア マタ 24:32; マル 13:28
イ マタ 24:33
ウ マル 13:29
エ マタ 24:34; マル 13:30
オ マタ 5:18
カ マタ 24:35; マル 13:31; 啓 3:14
キ イザ 5:11
ク マタ 6:25; テモI 6:8
ケ テサI 5:3
コ 箴 11:4; イザ 5:13; ロマ 13:13
サ テサI 5:2; ペテII 3:10
シ マタ 24:42; マル 13:35; コI 16:13; ペテI 5:8; 啓 6:17; 啓 16:15
ス ロマ 12:12; エフ 6:18; ペテI 4:7
セ マタ 25:13; マル 13:33
ソ ルカ 19:47
タ ヨハ 8:1
チ マル 12:37; ルカ 19:48

第22章　ツ 出 12:3; レビ 23:5; ヨハ 13:1; コI 5:7。

を除き去るためのうまい方法を探っていた。(ア)彼らは民を恐れていたのである。(イ)

3 しかし，ユダに，つまりイスカリオテと呼ばれ，十二人の中に数えられていた者にサタンが入り込んだ。(ウ) **4** こうして彼は出かけて行き，祭司長および[神殿の]指揮官たちと，[イエス]を裏切って彼らに渡すうまい方法について話し合った。(エ) **5** すると彼らは歓び，彼に銀子を与えることに同意した。(オ) **6** それで彼は承諾し，まわりに群衆のいないときに[イエス]を裏切って彼らに渡す良い機会をうかがうようになった。(カ)

7 さて，無酵母パンの日が来た。それは過ぎ越し[のいけにえ]が犠牲にされねばならない[日]であった。(キ) **8** そこで[イエス]はペテロとヨハネを派遣して，こう言われた。「行って，わたしたちが食べる過ぎ越しを用意しなさい」。(ク) **9** 彼らは言った，「どこに用意するようにお望みですか」。 **10** [イエス]は彼らに言われた，(ケ)「見よ，あなた方が市内に入ると，水を土器に入れて運んでいる男があなた方に会うでしょう。そのあとに付いて行って，彼の入る家に入りなさい。(コ) **11** そして，その家のあるじにこう言わねばなりません。『師があなたに言っておられます，「わたしが弟子たちと一緒に過ぎ越しの食事をすることのできる客室はどこでしょうか」と』。(サ) **12** するとその[人]は整えられた大きな階上の部屋を見せてくれるでしょう。そこに用意をしなさい」。(シ) **13** それで彼らが出かけて行ってみると，[イエス]が言われたとおりであった。こうして彼らは過ぎ越しの用意をした。(ア)

14 ようやくその時刻が来たとき，[イエス]は食卓について横になり，使徒たちも共に[食卓についた]。(イ) **15** そして[イエス]は彼らに言われた，「わたしは，苦しみを受ける前にあなた方と一緒にこの過ぎ越しの食事をすることを大いに望んできました。 **16** あなた方に言いますが，それが神の王国で成就するまで，わたしは二度とそれを食べないのです」。(ウ) **17** それから杯(エ)を受け取り，感謝をささげてからこう言われた。「これを取り，あなた方の間で順に回しなさい。 **18** あなた方に言いますが，今からのち，神の王国が到来するまで，わたしはぶどうの木の産物を二度と飲まないのです」。(オ)

19 また，[イエス]はパンを取り，(カ)感謝をささげてそれを割き，それを彼らに与えて，こう言われた。「これは，あなた方のために与えられる(キ)わたしの体を表わしています。(ク)わたしの記念としてこれを行ないつづけなさい」。(ケ) **20** また，晩さんがすんでから，杯(コ)をも同じようにして，こう言われた。「この杯は，わたしの血による(サ)新しい契約を表わしています。(シ)それはあなた方のために注ぎ出されることになっています。(ス)

21「しかし，見よ，わたしを裏切る者(セ)の手がわたしと共に食卓にあります。(ソ) **22** 人の子は，定められたところにしたがってその道を行くからです。(タ)しかしやはり，彼を裏切るその人は災いで

第22章
ア ルカ 9:22
イ マタ 21:46
マタ 26:4
マル 14:2
ルカ 20:19
ウ マタ 26:14
マル 14:10
ヨハ 6:70
ヨハ 13:2
ヨハ 13:27
使徒 1:17
エ ヨハ 13:18
オ ゼカ 11:12
マタ 26:15
テモI 6:10
ユダ 11
カ マタ 26:16
マル 14:11
キ 出 12:14
出 12:18
レビ 23:6
申 16:2
マタ 26:17
マル 14:12
ク 出 12:8
ケ サI 10:3
コ マタ 26:18
マル 14:13
サ マル 14:14
シ マル 14:15

第二欄
ア マタ 26:19
マル 14:16
ルカ 19:32
イ マタ 26:20
マル 14:17
ウ ルカ 13:29
ルカ 14:15
エ コI 10:16
コI 11:25
オ 啓 19:9
カ 出 12:8
出 12:20
申 16:3
コI 10:17
コI 11:23
キ ヘブ 10:10
ペテI 2:24
ク ヨハ 6:51
コI 10:16
ケ マタ 26:26
マル 14:22
コI 11:24
コ マル 14:23
コI 10:16
サ 出 24:8
ゼカ 9:11
マタ 26:28
コI 11:25
ヘブ 9:18
シ エレ 31:31
エレ 32:40
コII 3:6
ヘブ 7:22
ヘブ 8:8
ス 詩 50:5
マタ 26:28
マル 14:24
ヘブ 2:16
ヘブ 9:14
ペテI 1:19
セ 詩 41:9
ソ マタ 26:21
ヨハ 13:21

タ イザ 53章; ダニ 9:26; 使徒 4:28; ペテI 1:11。

す！」[ア] **23** そこで彼らは，自分たちのうちいったいだれがそのようなことを行なおうとしているのか，互いに論じ始めた。[イ]

24 ところが，彼らの間では，自分たちのうちでだれが一番偉いのだろうかということについても激しい論争が起こった。[ウ] **25** しかし[イエス]は彼らにこう言われた。「諸国民の王たちは人々に対して威張り，人々の上に権威を持つ者たちは恩人と呼ばれています。[エ] **26** ですが，あなた方はそうであってはなりません。[オ] むしろ，あなた方の間で一番偉い者は一番若い者のように，[カ] 長として行動している者は奉仕する者のようになりなさい。[キ] **27** というのは，食卓について横になっている者と奉仕している者では，どちらが偉いのですか。それは，食卓について横になっている者ではありませんか。しかしわたしは，奉仕する者としてあなた方の中にいるのです。[ク]

28「しかし，あなた方はわたしの試練の間[ケ] わたしに堅く付き従ってきた者たちです。[コ] **29** それでわたしは，ちょうどわたしの父がわたしと契約を結ばれたように，[サ] あなた方と王国のための契約を結び，[シ] **30** あなた方がわたしの王国でわたしの食卓について食べたり[ス] 飲んだりし，[セ] また座に着いて[ソ] イスラエルの十二部族を裁くようにします。

31「シモン，シモン，見よ，サタンは，[タ] あなた方を小麦のようにふるいにかけるため，あなた方を手に入れることを要求しました。[チ] **32** しかしわたしは，あなたの信仰が尽きないように，あなたのために祈願をしたのです。[ア] それであなたは，ひとたび立ち直ったなら，あなたの兄弟たちを強めなさい」。[イ] **33** すると彼は言った，「主よ，わたしはあなたと共に獄に入ることも死ぬことも覚悟しているのです」。[ウ] **34** しかし[イエス]は言われた，「ペテロ，あなたに言いますが，あなたがわたしを知っていることを三度否定するまで，今日，おんどりは鳴かないでしょう」。[エ]

35 [イエス]はまた彼らにこう言われた。「わたしが，財布も食物袋もサンダルも持たせずに遣わした時，[オ] あなた方は何にも不足しなかったのではありませんか」。彼らは，「はい，何にも！」と言った。 **36** すると[イエス]はこう言われた。「しかし今，財布のある者はそれを持ち，食物袋も同じようにしなさい。そして，剣を持っていない者は，自分の外衣を売ってそれを買いなさい。 **37** あなた方に言いますが，書かれているこのこと，すなわち，『そして彼は不法な者たちと共に数えられた』[カ] ということは，わたしに成し遂げられねばならないからです。わたしに関することは成し遂げられてゆくのです」。[キ] **38** すると彼らは言った，「主よ，ご覧ください，ここに剣が二振りあります」。[イエス]は彼らに言われた，「それで十分です」。

39 外に出ると，[イエス]はいつものようにオリーブ山に行かれた。そして弟子たちもそのあとに従った。[ク] **40** その場所に来ると，[イエス]は彼らにこう

第22章

ア マタ 26:24
イ マタ 26:22 マル 14:19 ヨハ 13:22
ウ マル 9:34 ルカ 9:46
エ マタ 20:25 マル 10:42
オ ペテⅠ 5:3
カ ルカ 9:48
キ マタ 20:26 マル 10:43 ルカ 9:48
ク マタ 20:28 ヨハ 13:4 フィ 2:7
ケ ロマ 8:17 ヘブ 4:15
コ ヨハ 6:67
サ サⅡ 7:13 代Ⅰ 17:14 ヘブ 8:8
シ サⅡ 7:16 ルカ 12:32 テモⅡ 2:12 ヤコ 2:5
ス ルカ 12:37 啓 19:9
セ ルカ 13:29 ヨハ 17:24
ソ マタ 19:28 コⅠ 6:2 啓 2:26 啓 3:21 啓 20:6
タ コⅡ 2:11 ペテⅠ 5:8
チ アモ 9:9 マタ 26:31 マル 14:27

第二欄

ア ヨハ 17:15 ヘブ 7:25 ヨハⅠ 2:1
イ イザ 35:3
ウ マタ 26:33 マル 14:29 ヨハ 13:37
エ マタ 26:34 マル 14:30 ルカ 22:61 ヨハ 13:38
オ マタ 10:9 マル 6:8 ルカ 9:3
カ イザ 53:12 マル 15:28
キ ルカ 18:31
ク マタ 26:30 マル 14:26 ヨハ 18:1

言われた。「誘惑に陥らないよう,祈っていなさい[ア]」。 **41** そしてご自身は,彼らから石を投げれば届くほどの所に離れ,ひざをかがめて祈りはじめ，**42** こう言われた。「父よ，もしあなたの望まれることでしたら，この杯をわたしから取り除いてください。しかしやはり,わたしの意志ではなく[イ],あなたの[ご意志]がなされますように[ウ]」。 **43** その時，ひとりのみ使いが天から現われて彼を強めた[エ]。 **44** しかし彼はもだえはじめ,いよいよ切に祈られた[オ]。そして，汗が血の滴りのようになって地面に落ちた[カ]。 **45** やがて[イエス]は祈りを終えて立ち上がり,弟子たちのところに行かれたが,彼らが悲嘆の末にまどろんでいるのをご覧になった[キ]。 **46** それで彼らにこう言われた。「なぜあなた方は眠っているのですか。誘惑に陥らないよう，身を起こして祈っていなさい[ク]」。

47 [イエス]がまだ話しておられるうちに，見よ，群衆が，そして，十二人の一人でユダと呼ばれる者がその先頭に立って[やって来た[ケ]]。そして彼は口づけをしようとしてイエスに近づいた[コ]。 **48** しかしイエスは彼に言われた,「ユダ,あなたは人の子を口づけして裏切るのですか[サ]」。 **49** 彼のまわりにいた者たちは,起ころうとする事を見て,「主よ，剣[シ]で撃ちましょうか」と言った。 **50** そのうちのある者は実際に大祭司の奴隷に撃ちかかり，その右の耳を切り落とした[ス]。 **51** しかしイエスはそれにこたえて，「それまでにしなさい」と言われた。そして，その耳に触れて，おいやしになった[ア]。 **52** それからイエスは，自分のところにやって来た祭司長・神殿の指揮官・年長者たちにこう言われた。「あなた方は，強盗に対するように，剣やこん棒を持って出て来たのですか[イ]。 **53** わたしが日々あなた方と共に神殿にいた時には[ウ]，あなた方はわたしに向かって手を出しませんでした[エ]。しかし，今はあなた方の時[オ]，闇[カ]の権威[キ]なのです」。

54 その時，彼らは[イエス]を捕縛し，引いて[ク]大祭司の家の中に連れて来た[ケ]。しかし，ペテロはやや離れてあとに付いて行った[コ]。 **55** 人々が中庭の中央に火をたいて一緒に座った時，ペテロもその中に座っていた[サ]。 **56** しかしある下女は,彼が明るい火のそばに座っているのを見，彼をじっと見つめてこう言った。「この人も彼と一緒にいました[シ]」。 **57** しかし彼はそれを否定して[ス]，「女よ，わたしはあの人を知らない」と言った[セ]。 **58** それからしばらくして，別の者が彼を見て言った，「あなたも彼らの一人だ」。しかしペテロは,「人よ,わたしはそうではない」と言った[ソ]。 **59** それから一時間ほどたった後，ほかのある[人]が強く言い張るのであった，「確かにこの[人]も彼と一緒にいた。現に，ガリラヤ人ではないか[タ]！」 **60** しかしペテロは言った,「人よ,わたしはあなたの言うことが分からない」。するとすぐ，彼がまだ話しているうちに，おんどりが鳴いた[チ]。 **61** そして,主は振り向いてペテロをご覧になった。ペテロは，「今日，おん

第22章

ア マタ 26:41 マル 14:38 ルカ 22:46
イ マタ 26:39 マル 14:39
ウ マタ 6:10 マル 14:36 ヨハ 5:30 ヨハ 6:38
エ 王I 19:5 イザ 49:8 ダニ 10:18 マタ 4:11
オ ヨハ 12:27 ヘブ 5:7
カ イザ 53:7 イザ 53:10 ルカ 12:50
キ マタ 26:40 マル 14:37
ク マタ 26:41 マル 14:38 ルカ 22:40
ケ マタ 26:47 マル 14:43 ヨハ 18:2
コ サII 20:9
サ マタ 26:48 マル 14:45
シ ルカ 22:36
ス マタ 26:51 マル 14:47 ヨハ 18:10

第二欄

ア ヨハ 18:11
イ マタ 26:55 マル 14:48
ウ ルカ 19:47
エ ヨハ 7:30
オ ヨハ 12:27
カ コロ 1:13
キ ヨハ 19:11
ク イザ 53:7 使徒 8:32
ケ マタ 26:57
コ マタ 26:58 マル 14:54 ヨハ 18:15
サ ヨハ 18:18
シ マタ 26:69 マル 14:67
ス 箴 29:25
セ マタ 26:70 マル 14:68
ソ マタ 26:71 マル 14:69 ヨハ 18:25
タ マタ 26:73 マル 14:70 ヨハ 18:26
チ マタ 26:74 マル 14:71 ヨハ 18:27

どりが鳴く前に，あなたはわたしのことを三度否認するでしょう」と言われた主のことばを思い浮かべた[ア]。 **62** そして，外に出て，激しく泣いた[イ]。

63 さて，[イエス]を拘引した人々は彼を殴って[ウ]愚弄し[エ]はじめた[オ]。 **64** そして，彼にすっぽり物をかぶせて，「預言せよ，お前を打ったのはだれか」などと言うのであった[カ]。 **65** そして，彼に対して冒とくとなるほかの多くのことを言った[キ]。

66 やがて夜が明けた時，民の年長者会が，つまり祭司長と書士たちとが共に集まった[ク]。そして，彼を自分たちのサンヘドリン広間の中に引き出して，こう言った[ケ]。 **67** 「もしあなたがキリストであるなら[コ]，わたしたちに言いなさい」。しかし[イエス]は彼らに言われた，「たとえわたしが言ったとしても，あなた方は少しも信じないでしょう[サ]。 **68** また，わたしが質問したとしても，あなた方は少しも答えないでしょう[シ]。 **69** しかし，今からのち，人の子[ス]は神の強力な右[セ]に座ることになります[ソ]」。 **70** すると，彼らはみな言った，「それでは，あなたは神の子なのか」。[イエス]は彼らに言われた，「あなた方自身，わたしがそうだと言っています[タ]」。 **71** 彼らは言った，「どうしてこのうえ証しが必要だろうか[チ]。わたしたち自身が，彼の口から[それを]聞いたのだ[ツ]」。

23 こうして大勢の者はこぞって立ち上がり，彼をピラトのもとに引いて行った[テ]。 **2** そして，彼のことを訴え始めて[ア]こう言った。「わたしたちは，この男がわたしたちの国民をかく乱し[イ]，カエサルに税を払うことを禁じ[ウ]，自分は王キリストだと言っているのを見ました[エ]」。 **3** そこでピラトは彼に質問して言った，「あなたはユダヤ人の王なのか」。[イエス]は答えて言われた，「あなた自身が[そう]言っています[オ]」。 **4** それからピラトは祭司長たちと群衆に言った，「わたしはこの男に何の犯罪も見いだせない[カ]」。 **5** しかし彼らは執ように迫るようになり，「彼はユダヤじゅうを教え回って民をあおり，しかもガリラヤから始めてここまで来たのです」と言った。 **6** それを聞くと，ピラトは，この者がガリラヤ人なのかどうかを尋ね，**7** 彼がヘロデの管轄区[キ]から来ていることを確かめたのち，彼をヘロデのもとに送った。[ヘロデ]自身もそのころエルサレムにいたのである。

8 イエスを見ると，ヘロデは大そう歓んだ。彼のことを聞いていたので[ク]，かなり前から一度会ってみたいと思っていたからであり[ケ]，また彼の行なうしるしを多少でも見たいと希望してもいたのである。 **9** そこで[ヘロデ]はかなり多くの言葉で質問をはじめた。しかし[イエス]は何もお答えにならなかった[コ]。 **10** しかしながら，祭司長と書士たちは次々に立ち上がり，彼のことを激しく訴えるのであった[サ]。 **11** そこでヘロデは自分の衛兵たちと一緒になって彼をけなし[シ]，色鮮やかな衣を着せて愚弄し[ス]，それからピラトのもとに送り

第22章

ア マタ 26:75; マル 14:72
イ イザ 66:2; エゼ 7:16; コI 10:12; コII 7:10
ウ イザ 50:6; イザ 53:5
エ 詩 22:7
オ マタ 26:67; マル 14:65
カ マタ 26:68
キ 詩 44:16; イザ 51:7
ク 詩 2:2; 使徒 4:26
ケ マタ 27:1; マル 15:1
コ マタ 26:63; マル 14:61; ヨハ 10:24
サ ヨハ 3:12; ヨハ 8:45
シ ルカ 20:7
ス ダニ 7:13; 啓 1:7
セ 詩 110:1
ソ マタ 26:64; マル 14:62; 使徒 2:33; 使徒 7:55; ロマ 8:34; コロ 3:1; ヘブ 1:3
タ マタ 27:11; マル 15:2
チ 申 17:6
ツ マタ 26:65; マル 14:63

第23章

テ マタ 27:2; マル 15:1; ヨハ 18:28

第二欄

ア 王I 21:10; 詩 35:11
イ ヨハ 12:19; 使徒 24:5
ウ 箴 25:18; マル 12:17
エ ヨハ 1:49; ヨハ 18:36
オ マタ 27:11; テモI 6:13
カ ヨハ 18:38; ヘブ 7:26; ペテI 2:22
キ ルカ 3:1
ク マタ 14:1; マル 6:14
ケ ルカ 9:9
コ 詩 39:1; イザ 53:7
サ 使徒 25:7
シ イザ 53:3; ルカ 9:22
ス 詩 22:7

返した。 **12** 実にその日，ヘロデもピラトも[ア]互いに親しい仲になった。それまで彼らは互いに反目を続けていたのである。

13 そこでピラトは祭司長と支配者たち，そして民を呼び集めて， **14** こう言った。「あなた方は，民を駆り立てて反乱を起こさせる者としてこの男をわたしのところに連れて来た。それで，見よ，わたしはあなた方の前で取り調べたが，あなた方の挙げる罪状の根拠となるようなものを何らこの男に見いだせなかった[イ]。 **15** 事実，ヘロデもそうであった。彼をわたしたちのところに送り返してきたからだ。見よ，彼は死に価するようなこと[ウ]を何も犯していない。 **16** それゆえわたしは，彼を打ち懲らしてから[エ]釈放することにする」。 **17** ―― **18** しかし彼らはいっせいに叫んで言った，「この者を取り除け[オ]。我々にはバラバを釈放せよ[カ]！」 **19** (この[男]は市内で起きたある暴動と殺人のかどで獄に入れられていたのである。) **20** ピラトは再び彼らに呼ばわった。イエスを釈放することを望んでいたからである[キ]。 **21** そのとき彼らは，「杭につけろ！　彼を杭につけろ！」とわめきたてた[ク]。 **22** [ピラト]は三たび彼らに言った，「この[男]がどんな悪事をしたというのか。わたしは，死に価するようなことを何も彼に見いださなかった。それゆえ，わたしは彼を打ち懲らしてから釈放することにする[ケ]」。 **23** すると，彼らはしつこく迫るようになり，大声を上げて，彼を杭につけるようにと要求した。そして，彼らの声がうち勝つようになったのである[ア]。 **24** それでピラトは，彼らの要求に合うような宣告を下した[イ]。 **25** つまり，暴動と殺人のかどで獄に入れられていた男，彼らの要求していたほうの者を釈放[ウ]し，イエスのほうは彼らの意向にゆだねたのである[エ]。

26 さて，[イエス]を引いて行くさい，彼らは，キレネ生まれで，田舎から来たシモンという者を捕まえて苦しみの杭を負わせ，イエスの後ろからそれを運ばせた[オ]。 **27** しかし，非常に大勢の民と女たちが，悲嘆のあまり身を打ちたたき，彼のことを嘆き悲しみながらそのあとに付いて行った。 **28** イエスは女たちのほうを向いて，こう言われた。「エルサレムの娘たちよ，わたしのために泣くのをやめなさい。むしろ，自分と自分の子供たちのために泣きなさい[カ]。 **29** 見よ，人々が，『うまずめは，そして子を産まなかった胎と乳を飲ませなかった乳房とは幸いだ！』と言う日が来るからです[キ]。 **30** そのとき彼らは，山に向かって，『我々の上に倒れかかれ！』と言い，丘に向かって，『我々を覆ってくれ！』と[言い]始めるでしょう[ク]。 **31** というのは，木に水気のある時に彼らがこうしたことを行なうのであれば，それが枯れた時にはどんなことが起こるでしょうか[ケ]」。

32 しかし，ほかに二人の悪行者が，彼と共に処刑されるため，やはり引かれて行った[コ]。 **33** そして，“どくろ”と呼ばれる所に着いた時[サ]，彼らはそこで

第23章

ア 使徒 4:27
イ ヨハ 18:38
ウ 使徒 23:29
エ マタ 27:26　ヨハ 19:1
オ イザ 49:7
カ マタ 27:20　マル 15:11　ヨハ 18:40
キ マタ 27:22　マル 15:12　ヨハ 19:12
ク マル 15:13　ヨハ 19:6
ケ マタ 27:23　マル 15:14

第二欄

ア 出 23:2　ヨハ 19:15
イ マル 15:15　ヨハ 19:16
ウ 箴 17:15
エ マタ 27:26
オ マル 15:21　ヨハ 19:17
カ 申 28:57　エレ 9:19　マル 13:17　ルカ 19:44
キ マタ 24:19　ルカ 21:23
ク イザ 2:19　ホセ 10:8　啓 6:16
ケ 箴 11:31　エレ 25:29　エゼ 20:47　ペテ1 4:17
コ イザ 53:12　マタ 27:38
サ マタ 27:33

[イエス]を杭につけ,そしてその悪行者たちを,一人をその右に,一人をその左にして[杭につけた]。 **34** [[しかしイエスはこう言われるのであった。「父よ，彼らをお許しください。自分たちが何をしているのか知らないのですから」。]]　さらに，彼の衣を分配しようとして，彼らはくじを引いた。 **35** そして，民は立ってじっと見ていた。しかし支配者たちは冷笑しながらこう言うのであった。「ほかの者は救ったのだ。この者が神のキリスト，選ばれた者であるのなら，自分を救うがよい」。 **36** 兵士たちまでが彼を愚弄し,すぐ近くに来て酸いぶどう酒を差し出しながら， **37** こう言った。「もしお前がユダヤ人の王なら，自分を救ってみろ」。 **38** また,彼の上方には，「これはユダヤ人の王」と書き記したものがあった。

39 ところで，[杭に]掛けられた悪行者の一人は彼のことをあしざまに言いはじめた，「あなたはキリストではないのか。自分とわたしたちを救え」。 **40** 他方の者はそれに答え,彼を叱ってこう言った。「お前は少しも神を恐れないのか。同じ裁きを受けているのに。 **41** しかも,我々がこうなるのは全く当然だ。自分のした事に対する相応の報いを受けているのだから。しかしこの[人]は道に外れたことは何もしていないのだ」。 **42** そして彼はさらに言った，「イエスよ，あなたがご自分の王国に入られる時には，わたしのことを思い出してください」。 **43** すると[イエス]は彼に言われた，「今日あなたに真実に言いますが，あなたはわたしと共にパラダイスにいるでしょう」。

44 ところで，すでに第六時ごろになっていたのに，闇が全地に垂れこめて，第九時にまで及んだ。 **45** 日の光がなくなってしまったのである。その時，聖なる所の垂れ幕が真ん中で引き裂けた。 **46** そしてイエスは大声で呼ばわって言われた，「父よ,わたしの霊をみ手に託します」。こう言ってから，[イエス]は息を引き取られた。 **47** 士官は起きた事柄を見て神の栄光をたたえるようになり，「ほんとうにこの人は義人であった」と言った。 **48** そして，この光景のためにそこに集まっていた群衆は皆，起きた事柄を見て胸をたたきながら帰って行った。 **49** また，彼を親しく知っていた者たちは皆，やや離れた所に立っていた。それに，共にガリラヤから彼に付いて来た女たちも，これらのことを見つめて立っていたのである。

50 さて，見よ，ヨセフという名の人がいた。議会の一員であり，善良で義にかなった人であった ― **51** この[人]は彼らの謀りごとや行動を支持する投票をしなかったのである ― 彼はユダ人の都市アリマタヤの人であり，神の王国を待っていた。 **52** この人がピラトのもとに行き，イエスの体を頂きたいと願い出た。 **53** そして彼はそれを下ろして上等の亜麻布に包み，岩に掘り込んだ墓の中に横たえた。それは，まだだれも横たえられたことのないものであった。 **54** さて，それは準

第23章
ア ヨハ 19:18
イ 使徒 7:60
ウ 詩 22:18　イザ 53:12　マタ 27:35　マル 15:24
エ ゼカ 12:10
オ マタ 27:42　マル 15:31
カ 詩 22:8
キ 詩 22:7
ク 詩 69:21
ケ マタ 27:37　マル 15:26　ヨハ 19:19
コ マタ 26:68　マタ 27:44　マル 15:32
サ エレ 5:3
シ ペテI 1:19
ス ルカ 1:32

第二欄
ア イザ 11:6　イザ 35:1　イザ 65:17　啓 21:1
イ ヨハ 5:29　使徒 24:15
ウ アモ 8:9　マタ 27:45　マル 15:33
エ 出 26:31　出 36:35
オ ヘブ 10:20
カ 詩 31:5　使徒 7:59
キ マタ 27:50
ク マタ 27:54
ケ 詩 38:11　詩 88:8
コ マタ 27:55　マル 15:40　ルカ 8:2
サ マタ 27:57　マル 15:43　ヨハ 19:38
シ 創 37:21
ス マル 15:43　ルカ 2:25
セ マタ 27:58
ソ 申 21:23
タ イザ 53:9
チ マタ 27:59　マル 15:46

備の日であり，安息日の夕暮れの光も近づいていた。 **55** しかし，彼と共にガリラヤから来ていた女たちは，あとに付いて行ってその記念の墓を見，またその体がどのように横たえられたかを[見た]。 **56** それから彼女たちは，香料と香油を準備するために戻って行った。しかし，言うまでもなく，安息日にはおきてにしたがって休んだ。

24 しかしながら，週の最初の日，彼女たちは，自分たちの準備した香料を携えて，朝とても早くから墓に行った。 **2** ところが彼女たちは，石が記念の墓から転がしのけられているのを見たのである。 **3** そして，中に入ってみると，主イエスの体は見あたらなかった。 **4** 彼女たちがこのことで当惑していると，見よ，まばゆいばかりの衣服を着た二人の人がそばに立った。 **5** [女たち]が恐れ驚いて顔を地面に伏せていると，その[人たち]が言った，「なぜあなた方は，生きている者を，死人の中に捜しているのですか。 **6** [[彼はここにはいません。よみがえらされたのです。]] 彼がまだガリラヤにいた時，あなた方にどのように話したかを思い起こしなさい。 **7** 人の子は必ず，罪深い人々の手に渡されて杭につけられ，三日目によみがえる，と言いました」。 **8** それで彼女たちは[イエス]の言われたことを思い出し， **9** 記念の墓から帰って，十一人とほかの者たちすべてにこれらの事をことごとく報告した。 **10** それは，マグダレネ・マリア，およびヨハンナ，そしてヤコブの[母]マリアであった。また，彼女たちと一緒にいたほかの女たちも，これらの事について使徒たちに告げるのであった。 **11** しかし，こうして話されることは彼らにとってはたわ言のように思え，彼らはその[女たち]を信じようとしなかった。

12 [[しかしペテロは，立って記念の墓に走って行き，前方にかがんでのぞいたが，ただ巻き布が見えるだけであった。それで彼は，起きた事を不思議に思いながら去って行った。]]

13 しかし，見よ，その同じ日，彼らのうちの二人が，エルサレムから七マイルほど離れた，エマオという村へ旅をしていた。 **14** そして，これら生じた事柄すべてについて互いに語り合っていた。

15 さて，彼らが語り合い，論じ合っていると，当のイエスが近づいて来て，一緒に歩きはじめた。 **16** ところが，彼らの目は[イエス]を見てもそれとは見分けられずにいた。 **17** [イエス]は彼らに言われた，「あなた方が歩きながら互いに討論しているそれらの事はいったい何ですか」。すると，彼らは悲しげな顔で立ち止まった。 **18** クレオパという名の者が答えて言った，「あなたは，外国人として自分ひとりでエルサレムに住んでいるために，近ごろそこで起きたいろんな事を知らないのですか」。 **19** すると彼は言われた，「どんな事ですか」。彼らは言った，「ナザレ人イエスに関する事です。その人は神と民すべての前にあって，業と言葉において強

第23章
- ア 出 12:6; マタ 27:62; マル 15:42; ヨハ 19:42
- イ 出 20:10; 申 5:14
- ウ ヨハ 5:28
- エ マタ 27:61; マル 15:47
- オ マタ 26:7
- カ 出 16:29; 出 20:8; 出 31:15; 申 5:12

第24章
- キ マタ 28:1; マル 16:1; ヨハ 20:1
- ク マル 16:4
- ケ マル 16:5
- コ 裁 13:6; マタ 28:5; 使徒 1:10
- サ マタ 28:6; マル 16:6
- シ マタ 28:7; マル 16:7
- ス ヨナ 1:17; マタ 16:21; マル 8:31; ルカ 9:22; 使徒 17:3
- セ ヨハ 2:22
- ソ マタ 28:8
- タ ルカ 8:3

第二欄
- ア ルカ 8:2
- イ 創 45:26
- ウ ルカ 9:22
- エ マタ 18:20
- オ ヨハ 20:14; ヨハ 21:4
- カ マタ 2:23; マタ 21:11

力な預言者となりました。**20** そして，わたしたちの祭司長や支配者たちがいかに彼を死の宣告に渡して杭につけたかを。**21** しかしわたしたちは，この[人]がイスラエルを救出するように定められた方だと希望をかけていたのです。しかも，こうした事すべてに加えて，これらの事が起きてからこれで三日目になります。**22** そのうえ，わたしたちのうちのある女たちも，わたしたちを大そう驚かせました。彼女たちは朝早く記念の墓に行ったのですが，**23** 彼の体が見つからず，またみ使いたちの超自然的な光景を見たと言いに来たからです。その[み使い]たちが，彼は生きていると言ったというのです。**24** さらに，わたしたちと一緒にいる者のうち幾人かが記念の墓に出かけて行きました。そして，それがそのとおり，まさに女たちが言ったとおりなのを見たのですが，彼[の姿]は見ませんでした」。

25 すると[イエス]は彼らに言われた，「ああ，無分別で，預言者たちの語ったすべてのことを信じるのに心の鈍い人たちよ。**26** キリストはこうした苦しみを経て自分の栄光に入ることが必要だったのではありませんか」。**27** そして，モーセとすべての預言者たちから始めて，聖書全巻にある，ご自分に関連した事柄を彼らに解き明かされた。

28 ついに彼らは，行こうとしている村のすぐ近くに来た。すると彼は，さらに遠くへ旅を続けるような様子を示された。**29** しかし彼らは，「わたしたちのところにお泊まりください。夕方になるところですし，日はすでに傾いていますから」と言って強いて勧めた。そこで[イエス]は彼らのところに泊まるため中に入られた。**30** そして，彼らと一緒に横になって食事をしておられた際，[イエス]はパンを取って祝福を述べ，それを割いて彼らに渡しはじめられた。**31** それを見て彼らの目はすっかり開け，それがだれであるかが分かった。それから，[イエス]は彼らから見えなくなった。**32** そこでふたりは互いに言った，「あの方が道でわたしたちに話してくださった時，わたしたちのために聖書をすっかり解いてくださった時，わたしたちの心は燃えていなかっただろうか」。**33** そして彼らはすぐさま立ち上がってエルサレムに帰った。すると，十一人およびそれと共にいる者たちが集合して，**34**「主はほんとうによみがえらされて，シモンに現われたのだ！」と言っているところであった。**35** そこでふたりも，道中での[できごと]，そして，パンを割かれた際に彼のことがどのように分かったかを細かに話した。

36 彼らがこうした事について話していたところ，[イエス]ご自身が彼らの真ん中にお立ちになり，[[「あなた方に平安があるように」と言われた。]] **37** しかし彼らはおびえ，また恐れ驚いていたので，自分たちは霊を眺めているのだろうと思っていた。**38** それで[イエス]は彼らに言われた，「なぜあなた方は騒ぐのですか。あなた方の

第24章
ア 申 18:18; ルカ 7:16; ヨハ 3:2; ヨハ 6:14; 使徒 2:22
イ ルカ 23:1; 使徒 3:13; 使徒 13:27
ウ 使徒 1:6
エ マタ 28:8; ルカ 24:10
オ ルカ 24:12; ヨハ 20:3
カ 詩 22編; イザ 53章; ヨハ 20:27
キ ヨハ 20:9; フィ 2:9; ヘブ 2:9; ペテI 1:11
ク 使徒 17:3; コI 15:3
ケ 創 3:15; 創 22:18; 創 49:10; 民 21:9; 申 18:15
コ イザ 7:14; イザ 9:6; エレ 23:5; エゼ 34:23; ダニ 9:24; ミカ 5:2; マラ 3:1; ヨハ 1:45; 使徒 10:43; 使徒 26:22

第二欄
ア マタ 14:19; マタ 15:36; マル 6:41
イ ヨハ 20:19
ウ コI 15:5
エ ルカ 9:16
オ マタ 14:26

心に疑いが起きるのはどうしてですか。 **39** わたしの手と足を見なさい。これはわたしです。わたしに触り，また見なさい。霊には，あなた方がわたしに見るような肉や骨はないのです」。 **40** [[そして，このように言いながら，自分の手と足を彼らにお見せになった。]] **41** しかし，全くの喜びのあまり彼らがなお信じられず，ただ不思議に思っていると，[イエス]は，「そこに何か食べる物がありますか」と言われた。 **42** それで彼らは焼いた魚一切れを渡した。 **43** すると彼はそれを受け取り，彼らの目の前でそれを食べた。

44 それから彼らにこう言われた。「まだあなた方と共にいた時に，わたしが話した言葉はこうでした。つまり，モーセの律法の中，そして預言者たちと詩編の中にわたしについて書いてあることはみな必ず成就するということです」。 **45** そして，聖書の意味をつかむよう彼らの思いを十分に開いてから， **46** こう言われた。「このように書いてあります。すなわち，キリストは苦しみを受け，三日目に死人の中からよみがえり， **47** その名によって罪の許しのための悔い改めがあらゆる国民の中で宣べ伝えられる — エルサレムから始めて， **48** あなた方はこれらの事の証人となるのです。 **49** そして，見よ，わたしはあなた方の上に，わたしの父によって約束されているものを送ります。しかしあなた方は，高い所からの力を授けられるまでは，市内に滞在していなさい」。

50 しかし[イエス]は彼らをベタニヤまで連れて行き，両手を上げて彼らを祝福された。 **51** 彼らを祝福しておられるうちに，[イエス]は彼らから離され，天に上げられていった。 **52** それで彼らは[イエス]に敬意をささげ，大いなる喜びを抱いてエルサレムに帰った。 **53** そして，絶えず神殿にいて，神をたたえていた。

第24章
ア ヨハI 1:1
イ コI 15:50
ウ 創 45:26
エ ヨハ 21:5
オ ヨハ 21:13
カ 使徒 10:41
キ マタ 16:21
ルカ 9:22
ヨハ 5:39
ク ルカ 24:27
ケ 詩 2:2
詩 16:10
詩 27:12
詩 69:9
詩 78:2
詩 118:22
詩 132:11

第二欄
ア ヨハ 12:16
イ イザ 53:5
ホセ 6:2
ヨナ 1:17
マル 9:31
ウ 使徒 5:31
使徒 13:38
エ 創 22:18
コI 15:12
ガラ 3:14
テモI 3:16
オ 使徒 4:2
使徒 5:28
カ ヨハ 15:27
使徒 1:8
キ ヨエ 2:28
ヨハ 14:16
使徒 1:4
使徒 2:4
ク 申 33:1
ケ 使徒 1:9
コ ヨハ 14:28
ヨハ 16:22
使徒 1:10
使徒 1:12
サ 使徒 2:46

ヨハネによる書

1 初めに言葉がおり，言葉は神と共におり，言葉は神であった。 **2** この方は初めに神と共にいた。 **3** すべてのものは彼を通して存在するようになり，彼を離れて存在するようになったものは一つもない。

彼によって存在するようになったもの **4** は命であり，命は人の光であった。 **5** そして，光は闇の中で輝いているが，闇はこれに打ち勝ってはいない。

6 神の代理者として遣わされた人が現われた。その名はヨハネといった。 **7** この[人]は証しのために，つまり光について証しをするために来た。それは，あらゆる人が彼を通して信じるた

第1章
ア 箴 8:22
コロ 1:15
啓 3:14
イ ヨハ 12:50
啓 19:13
ウ 箴 8:30
ヨハ 17:5
エ イザ 9:6
ヨハ 1:18
ヨハ 10:35
フィ 2:6
オ 創 1:1
ミカ 5:2
カ 創 1:26
創 3:22

キ ヨハ 1:10; コI 8:6; コロ 1:16; ヘブ 1:2; ク ヨハ 5:26; 使徒 3:15; ヨハI 1:2; ヨハI 5:11; ケ ヨハ 8:12; コ ヨハ 3:19; ヨハ 12:35; 第二欄 ア ルカ 3:2; イ マタ 3:1; ルカ 1:13; ウ イザ 40:3; ヨハ 5:33; エ マタ 3:11。

めであった。[ア] **8** 彼はその光ではなく，[イ] その光について証しをする[ウ]ことになっていた。

9 どんな人にも[エ]光を与える[オ]真の光[カ]が世に入ろうとしていた。 **10** 彼は世にいたのであり，[キ] 世は彼を通して存在するようになった[ク]のに，世は彼を知らなかった。 **11** 彼は自分のところに来たのに，その民は彼を迎え入れなかった。[ケ] **12** しかし，彼を迎えた者，[コ] そうした者たちすべてに対しては，神の子供となる権限を与えたのである。[サ] その者たちが，彼の名に信仰を働かせていたからである。[シ] **13** 彼らは，血から，肉的な意志から，また人の意志から生まれたのではなく，神から[生まれた]のである。[ス]

14 こうして，言葉は肉体となって[セ]わたしたちの間に宿り，わたしたちはその栄光，父の独り子[ソ]が持つような栄光を目にしたのである。彼は過分の親切と真理とに満ちていた。[タ] **15** (ヨハネは彼について証しをし，実に ― この人こそ[それを]言った人であった ― こう叫んだのである。「わたしの後に来る方は，わたしの前を進まれた。わたしより先に存在されたからである」[チ]。) **16** というのは，わたしたちはみな彼に満ち満ちたものの中から，[ツ] しかも過分の親切の上にさらに過分の親切を受けたからである。[テ] **17** なぜなら，律法はモーセを通して与えられ，[ト] 過分の親切と[ナ]真理[ニ]とはイエス・キリストを通して存するようになったからである。 **18** いまだ神を見た人はいない。[ヌ] 父に対してその懐[の位置]にいる[ネ]独り子の神[ノ]こそ，彼について説明したのである。[ア]

19 さて，ユダヤ人たちは，祭司やレビ人をエルサレムからヨハネのところに遣わして，「あなたはだれなのですか」と尋ねさせたが，[イ] これがその時の彼の証しである。 **20** 彼は告白して拒まず，「わたしはキリストではありません」と告白した。[ウ] **21** そこで彼らはこう尋ねた。「では何ですか。あなたはエリヤですか」[エ]。すると彼は言った，「そうではありません」。「あなたはかの預言者ですか」[オ]。すると彼は，「いいえ！」と答えた。 **22** それで彼らはこう言った。「あなたはだれですか。わたしたちを遣わした人たちに答えができるようにしてください。あなたは自分について何と言いますか」[カ]。 **23** 彼は言った，「わたしは，預言者イザヤが言ったとおり，『エホバの道をまっすぐにせよ』と荒野で叫ぶ者の声です」[キ]。 **24** さて，遣わされた者たちはパリサイ人のところから来ていた。 **25** それで彼らは[ヨハネ]に質問してこう言った。「では，あなたがキリストでもエリヤでもかの預言者でもないのであれば，どうしてバプテスマを施すのですか」[ク]。 **26** ヨハネは彼らに答えて言った，「わたしは水でバプテスマを施します。あなた方のただ中に，[ケ] あなた方の知らない方が立っています。[コ] **27** わたしの後に来る方ですが，わたしは，その方のサンダルの締めひもをほどくにも値しません」[サ]。 **28** これらの事はヨルダンの向こうのベタニヤで起きた。ヨ

第１章

ア 使徒 19:4
イ ヨハ 1:20
使徒 13:25
ウ ヨハ 5:36
エ 使徒 13:47
オ ヨハ 9:39
ヨハ 12:46
カ マタ 4:16
ヨハ 3:19
ヨハI 2:8
キ ヨハ 1:14
ク ヨハ 1:3
ケ ルカ 19:14
コ ロマ 9:27
サ ロマ 8:16
コII 6:18
エフ 1:5
ヨハI 3:1
シ ガラ 3:26
ス ヨハ 3:3
ヤコ 1:18
ペテI 1:23
ヨハI 3:9
セ フィ 2:7
テモI 3:16
ヘブ 2:14
ヨハI 4:2
ヨハII 7
ソ ヨハ 3:16
ヨハI 4:9
タ エフ 4:21
チ ルカ 3:16
ヨハ 8:58
コロ 1:17
ツ コロ 1:19
コロ 2:3
コロ 2:9
テ エフ 1:6
ト 出 31:18
申 4:44
ヨハ 7:19
ナ ロマ 3:24
ロマ 6:14
ニ ヨハ 8:32
ヨハ 14:6
ヨハ 18:37
コII 1:20
ヌ 出 33:20
ヨハ 6:46
ヨハI 4:12
ネ 箴 8:30
ヨハ 13:23
ノ ヨハ 1:1

第二欄

ア マタ 11:27
ルカ 10:22
ヨハI 3:2
イ ルカ 3:15
ウ ヨハ 3:28
使徒 13:25
エ マラ 4:5
マタ 11:14
マタ 17:10
マル 9:13
オ 申 18:15
ヨハ 6:14
ヨハ 7:40
使徒 3:22
カ ルカ 3:16
キ イザ 40:3
マタ 3:3
ルカ 1:17
ルカ 1:76
ルカ 7:27
ヨハ 3:28
ク マタ 21:25

ケ ルカ 17:21; コ イザ 53:2; サ マタ 3:11; 使徒 13:25。

ハネはそこでバプテスマを施していたのである。[ア]

29 次の日，彼は，イエスが自分のほうに来るのに目を留めて，こう言った。「見なさい，世[イ]の罪を取り去る[ウ]，神の子羊[エ]です！ **30** これこそ，わたしの後に，わたしの前を進んだ人が来る，わたしより先に存在された方だから，とわたしが言ったその方です[オ]。 **31** わたしもこの方を知りませんでしたが，わたしが水でバプテスマを施しに来たのは，この方がイスラエルに明らかにされるためでした[カ]」。 **32** ヨハネはまた証しをしてこう言った。「わたしは，霊が天からはとのように下って来るのを見ましたが，それはこの方の上にとどまりました[キ]。 **33** わたしもその方を知りませんでしたが，水でバプテスマを施すようにわたしを遣わした方[ク]が，『あなたは霊が下ってある人の上にとどまるのを見るが，それがだれであろうと，その者こそ聖霊でバプテスマを施す者である[ケ]』とわたしに言われました。 **34** そしてわたしは[それを]見たので，この方こそ神の子であると証ししたのです[コ]」。

35 また次の日，ヨハネは自分の弟子二人と一緒に立っていたが， **36** イエスが歩いておられるのを見て，こう言った。「見なさい，神の子羊[サ]です！」 **37** すると，その二人の弟子は彼が話すのを聞いてイエスのあとに付いて行った。 **38** そこでイエスは振り向いて彼らがあとに付いて来るのを見，こう言われた。「あなた方は何を求めているのですか」。彼らは言った，「ラビ（これは，訳せば，師よ，という意味である），どこに滞在しておられるのですか」。 **39** [イエス]は彼らに言われた，「来てごらんなさい。そうすれば，あなた方は見るでしょう[ア]」。こうして，彼らは行って，[イエス]がどこに滞在しておられるかを見，その日は彼のところにとどまった。それは第十時ごろであった。 **40** シモン・ペテロの兄弟アンデレ[イ]は，ヨハネの語ることを聞いて[イエス]のあとに付いて行ったその二人のうちの一人であった。 **41** この人はまず自分の兄弟シモンを見つけて，「わたしたちはメシアを見つけた[ウ]」と言った（[メシア]とは，訳せば，キリストという意味である[エ]）。 **42** 彼は[シモン]をイエスのところに連れて行った。それをご覧になると[オ]，イエスはこう言われた。「あなたはヨハネの子[カ]シモン[キ]です。あなたはケファ（これはペテロと訳されている）と呼ばれるでしょう[ク]」。

43 次の日，[イエス]はガリラヤに向けて出発しようとされた。それでイエスはフィリポ[ケ]を見つけて，「わたしの追随者[コ]になりなさい」と言われた。 **44** このフィリポは，ベツサイダ[サ]から，つまりアンデレやペテロの都市から来ていた。 **45** フィリポはナタナエル[シ]を見つけて，こう言った。「わたしたちは，律法の中で[ス]モーセが，そして預言者たち[セ]が書いた方，ヨセフ[ソ]の子で，ナザレから来たイエスを見つけた」。 **46** しかしナタナエルは彼に言った，「何か良いものがナザレから出ることがあるだ

第１章

ア マタ 3:6
イ ヨハ 6:51; ヨハI 2:2; ヨハI 4:14
ウ イザ 53:11; コI 15:3; ヘブ 9:14; ペテI 2:24; ヨハI 3:5
エ 出 12:3; イザ 53:7; コI 5:7; ペテI 1:19; 啓 5:6
オ ヨハ 1:15; ヨハ 8:58; コロ 1:17
カ イザ 40:3; マラ 3:1; ルカ 1:76; 使徒 19:4
キ マタ 3:16; マル 1:10; ルカ 3:22
ク ルカ 3:2
ケ マタ 3:11; 使徒 1:5; 使徒 2:4
コ マタ 3:17; ヨハ 5:33
サ 使徒 8:32; 啓 5:12

第二欄

ア マタ 8:20; コII 8:9
イ マタ 4:18
ウ ダニ 9:25; ヨハ 11:27
エ ヨハ 4:25
オ ヨハ 2:25
カ マタ 16:17; ヨハ 21:15
キ マタ 10:2; 使徒 15:14
ク マタ 16:18; マル 3:16; ルカ 6:14
ケ マタ 10:3
コ マタ 9:9; 啓 14:4
サ マル 8:22; ヨハ 12:21
シ マタ 10:3; ルカ 6:14
ス 創 3:15; 創 22:18; 創 49:10; 申 18:18; ヨハ 5:46
セ イザ 9:6; エレ 33:15; エゼ 34:23; ミカ 5:2; ゼカ 6:12; マラ 3:1
ソ マタ 1:16; マタ 13:55; ルカ 2:4

ろうか[ア]」。フィリポは彼に言った,「来て,見なさい」。 **47** イエスは,ナタナエルが自分のほうへ来るのをご覧になり,彼についてこう言われた。「見なさい,確かにイスラエル人,その内に欺まんのない人です[イ]」。 **48** ナタナエルは彼に言った,「あなたがわたしのことを知っておられるのはどうしてですか」。イエスは答えて彼に言われた,「フィリポがあなたを呼ぶ前,あなたがいちじくの木の下にいた時に,わたしはあなたを見ました」。 **49** ナタナエルは彼に答えた,「ラビ,あなたは神の子[ウ]です。あなたはイスラエルの王[エ]です」。 **50** イエスは答えて彼に言われた,「いちじくの木のすぐ下にいるのを見たとわたしが言ったので,あなたは信じるのですか。あなたはこれより大いなる事を見るでしょう」。 **51** さらに彼に言われた,「きわめて真実にあなた方に言いますが,あなた方は,天が開けて,神のみ使いたち[オ]が人の子のもとに上り下りするのを見るでしょう[カ]」。

2 さて,三日目に,ガリラヤのカナ[キ]で婚宴が催され,イエスの母[ク]はそこにいた。 **2** イエスとその弟子たちもその婚宴に招かれていた。

3 ぶどう酒が足りなくなった時,イエスの母[ケ]が彼に言った,「彼らにはぶどう酒がありません」。 **4** しかしイエスは彼女に言われた,「婦人よ[コ],わたしはあなたとどんなかかわりがあるのでしょうか。わたしの時はまだ来ていません[サ]」。 **5** 彼の母は給仕の者たちに言った,「彼があなた方に言うことは,何でもしてください[ア]」。 **6** ところが,ユダヤ人の浄めのしきたり[イ]通り,そこには石の水がめが六つ置いてあり,それはおのおの液量升二,三ばいは入るものであった。 **7** イエスは彼らに言われた,「水がめに水を満たしなさい」。それで彼らは,それらを縁まで満たした。 **8** すると[イエス]は彼らに言われた,「では今,少しくんで,宴会の幹事のところに持って行きなさい」。それで彼らは持って行った。 **9** さて,宴会の幹事はぶどう酒に変えられた水を味わったが[ウ],その出どころを知らなかった。もっとも,その水をくんできた給仕の者たちは知っていたのである。それで,宴会の幹事は花婿を呼んで, **10** こう言った。「ほかの人はみな,上等のぶどう酒を最初に出し[エ],みんなの酔いがまわったころに,それより劣ったのを[出す]ものですが,あなたは上等のぶどう酒を今まで取って置いたのですね」。 **11** イエスはこれを,自分のしるしの始めとしてガリラヤのカナで行ない,こうしてご自分の栄光[オ]を明らかにされた。そして,弟子たちは彼に信仰を持った。

12 こののち,[イエス]とその母および兄弟たち[カ],また弟子たちは,カペルナウム[キ]に下って行ったが,そこに何日もは滞在しなかった。

13 さて,ユダヤ人の過ぎ越し[ク]が近かったので,イエスはエルサレムに上って行かれた[ケ]。 **14** そして,神殿で,牛や羊やはと[コ]を売る者たちと,席に着いている両替人たちをご覧になった。 **15** そ

第1章
ア ヨハ 7:41
イ ヨハ 2:25
ウ ルカ 1:32
エ ゼカ 9:9; マタ 27:11; ヨハ 12:13
オ 詩 104:4; マタ 4:11; ルカ 22:43
カ 創 28:12; ダニ 7:13

第2章
キ ヨハ 4:46; ヨハ 21:2
ク ルカ 2:51
ケ 使徒 1:14
コ ヨハ 19:26
サ マタ 26:2; ヨハ 7:6; ヨハ 12:23

第二欄
ア 創 41:55
イ マル 7:3; ヨハ 3:25
ウ ヨハ 4:46
エ ルカ 5:39
オ イザ 9:1; ヨハ 1:14
カ マタ 12:46; マタ 13:55; マル 3:31; ルカ 8:19; 使徒 1:14; コI 9:5; ガラ 1:19
キ マタ 4:13
ク 出 12:14; 民 28:16; 申 16:1; ヨハ 11:55; ヨハ 12:1
ケ ヨハ 5:1
コ レビ 1:14

れで，縄でむちを作ると，それらの者をみな羊や牛もろとも神殿から追い出し，両替屋の硬貨をまき散らし，彼らの台を倒された[ア]。 **16** そして，はとを売っている者たちに言われた，「これらの物をここから持って行きなさい！ わたしの父の家[イ]を売り買いの家とするのはやめなさい[ウ]！」 **17** 弟子たちは，「あなたの家に対する熱心がわたしを食い尽くすであろう[エ]」と書いてあるのを思い出した。

18 そのため，これに答えてユダヤ人たちは彼に言った，「こうした事をするからには，わたしたちにどんなしるし[オ]を見せるというのか」。 **19** イエスは答えて彼らに言われた，「この神殿を壊してみなさい[カ]。そうしたら，わたしは三日でそれを立てます」。 **20** それで，ユダヤ人たちは言った，「この神殿は四十六年もかけて建てられたのに，それを三日で立てるというのか」。 **21** しかし，[イエス]はご自分の体の神殿[キ]について語っておられたのであった。 **22** だが，彼が死人の中からよみがえらされた時になって，弟子たちは，彼が常々こう言っておられたのを思い出した[ク]。そして，聖書と，イエスの言われたことばとを信じたのである。

23 しかしながら，過ぎ越しの時，その祭りのさい[ケ]彼がエルサレムにいた間に，たくさんの人が彼の行なうしるしを見て[コ]，その名に信仰を持った[サ]。 **24** しかしイエスご自身は，自分を彼らにゆだねることはされなかった[シ]。彼らすべてを知っておられたからであり， **25** 人についてだれかに証ししてもらう必要はなかったからである。人の内に何があるかを，ご自身が知っておられたのである[ア]。

3 さて，ひとりのパリサイ人がいた。ニコデモ[イ]というのがその名であり，ユダヤ人の支配者のひとりであった。 **2** この人が夜に彼のところに来て[ウ]，こう言った。「ラビ[エ]，わたしたちは，あなたが教師[オ]として神のもとから来られた[カ]ことを知っております。神が共におられない限り[キ]，あなたがなさるこうしたしるし[ク]を行なえる者はいないからです」。 **3** イエスは答えて言われた[ケ]，「きわめて真実にあなたに言いますが，再び生まれなければ[コ]，だれも神の王国を見ることはできません[サ]」。 **4** ニコデモは彼に言った，「どうして人は年を取ってから生まれることができるでしょうか。自分の母の胎にもう一度入って生まれてくることなどできないではありませんか」。 **5** イエスは答えられた，「きわめて真実にあなたに言いますが，水[シ]と霊[ス]から生まれなければ，だれも神の王国に入ることはできないのです。 **6** 肉から生まれたものは肉であり，霊から生まれたものは霊です[セ]。 **7** わたしがあなたに，あなた方は再び生まれなければならない[ソ]と言ったからといって，驚いてはなりません。 **8** 風[タ]はその望む所に吹き，あなたはその音を聞いても，それがどこから来てどこへ行くのかを知りません。霊から生まれた者も皆そのようです[チ]」。

第２章

ア マタ 21:12; マル 11:15; ルカ 19:45
イ 詩 93:5; ルカ 2:49
ウ エレ 7:11; マタ 21:13; マル 11:17; ルカ 19:46
エ 詩 69:9
オ マタ 12:38; マタ 16:1; ヨハ 4:48; ヨハ 6:30
カ マタ 26:61; マタ 27:40; マル 14:58
キ マタ 12:6; マタ 16:21; ルカ 24:7; コI 6:19
ク ルカ 24:8; ヨハ 12:16; ヨハ 14:26; ヨハ 20:9
ケ ヨハ 4:45
コ ヨハ 7:31
サ ヨハ 11:48
シ ヨハ 6:15

第二欄

ア マタ 9:4; マル 2:8; ヨハ 1:48; ヨハ 6:64; 啓 2:23

第３章

イ ヨハ 7:50; ヨハ 19:39
ウ ヨハ 12:42
エ ヨハ 1:38
オ マタ 7:29; ヨハ 7:46
カ ヨハ 7:16; ヨハ 8:28
キ ヨハ 14:11; 使徒 2:22; 使徒 10:38
ク ヨハ 2:11
ケ 使徒 2:28
コ ヨハ 1:13; コII 5:17; ガラ 6:15; ペテI 1:3; ペテI 1:23; ヨハI 3:9
サ コI 15:50
シ マタ 28:19; 使徒 8:36; 使徒 10:47; 使徒 19:5
ス マタ 3:11; ヨハ 1:33; 使徒 1:5; 使徒 10:45; 使徒 11:16; 使徒 19:6; コI 12:13
セ コI 15:44
ソ ペテI 1:3; ペテI 1:23
タ 伝 11:5

チ ヨハ 14:17; 使徒 2:2; ロマ 8:16; コI 2:11。

9 ニコデモは答えて彼に言った，「どうしてそのような事が起こるのでしょうか」。 **10** それに答えてイエスは彼に言われた，「あなたはイスラエルの教師でありながら，こうしたことが分からないのですか[ア]。 **11** きわめて真実にあなたに言いますが，わたしたちは自分の知っていることを話し，自分の見たことについて証しするのですが[イ]，あなた方はわたしたちのする証しを受け入れません[ウ]。 **12** わたしが地上の事柄を話してもあなた方が信じないのであれば，天の事柄を話したとしても，どうして信じるでしょうか[エ]。 **13** そのうえ，天から下った者[オ]，すなわち人の子[カ]のほかには，だれも天に上ったことがありません[キ]。 **14** そして，モーセが荒野で蛇を挙げた[ク]と同じように，人の子も挙げられねばなりません[ケ]。 **15** それは，彼を信じる者がみな永遠の命を持つためです[コ]。

16 「というのは，神は世を深く愛して[サ]ご自分の独り子を与え[シ]，だれでも彼に信仰を働かせる者[ス]が滅ぼされないで[セ]，永遠の命を持てるようにされたからです[ソ]。 **17** 神はご自分の子を世に遣わされましたが，それは，彼が世を裁くためではなく[タ]，世が彼を通して救われるためなのです[チ]。 **18** 彼に信仰を働かせる者は裁かれません[ツ]。信仰を働かせない者はすでに裁かれています。その人は，神の独り子の名に信仰を働かせていないからです[テ]。 **19** さて，裁きの根拠はこれです。すなわち，光[ト]が世に来ているのに[ナ]，人々が光よりむしろ闇を愛したことです[ア]。その業が邪悪であったからです。 **20** いとうべき事柄を習わしにする者は[イ]，光を憎んで，光に来ません。自分の業が戒められないようにするためです[ウ]。 **21** しかし，真実なことを行なう者は光に来て[エ]，自分の業が神に従ってなされていることが明らかになるようにします」。

22 こうした事ののち，イエスとその弟子たちはユダヤ地方に入った。そして[イエス]はそこで彼らと共にしばらく過ごして，バプテスマを施された[オ]。 **23** しかしヨハネ[カ]も，サリムに近いアイノンでバプテスマを施していた。そこには多量の水があったからであり[キ]，人々は次々にやって来てバプテスマを受けていた[ク]。 **24** ヨハネはまだ獄に入れられていなかったのである[ケ]。

25 それゆえ，ヨハネの弟子たちの側では，あるユダヤ人を相手にして，浄めに関する論争が持ち上がった[コ]。 **26** それで彼らはヨハネのところにやって来て，こう言った。「ラビ，ヨルダンの向こうであなたと一緒にいた人で，あなたが証しをなさった人ですが[サ]，見てください，この人がバプテスマを施しており，みんながそのもとに行くのです[シ]」。 **27** ヨハネは答えて言った，「天から与えられているのでない限り，人は何一つ受けることができません[ス]。 **28** わたしは，自分はキリストではなく[セ]，その方に先立って遣わされた者であると[ソ]言いましたが，そのことについてあな

第3章

ア ヨハ 9:30
イ ヨハ 8:26
ウ ヨハ 3:32　コI 2:14
エ ルカ 22:67
オ ヨハ 6:38　ヨハ 8:23　ヨハ 8:42　コI 15:47　エフ 4:9
カ ヨハ 1:51
キ 使徒 2:34　ヘブ 9:8
ク 民 21:9
ケ ヨハ 8:28　ガラ 3:13
コ ヨハ 3:36　ヨハ 20:31
サ ヨハI 4:10　ヨハI 4:19
シ 創 22:2　創 22:16　ロマ 5:8　ロマ 8:32　ヨハI 4:9
ス ヨハ 1:12　ヨハ 12:44　エフ 4:5　フィ 1:29　テモII 3:15
セ マタ 25:46
ソ ヨハ 6:40　ヨハ 20:31　ロマ 6:23　ヨハI 5:13
タ ヨハ 12:47　コII 5:19
チ ルカ 19:10　コI 15:22　テモI 1:15　ヨハI 2:2　ヨハI 4:14
ツ ヨハ 5:24　ロマ 8:1
テ マタ 10:33　ヘブ 10:29
ト ヨハ 1:9　ヨハ 8:12　ヨハ 9:5　ヨハ 12:46
ナ ヨハ 1:5

第二欄

ア ヨブ 24:13　イザ 5:20　ヨハ 12:48
イ コI 6:9　ガラ 5:19　ペテI 4:3
ウ エフ 5:13
エ ヨハ 12:36　ヨハ 12:46　ヨハI 1:7
オ ヨハ 3:26　ヨハ 4:2
カ マタ 3:1
キ マル 1:10　使徒 8:36
ク マタ 3:6
ケ マタ 14:3　ルカ 3:20
コ マル 7:3
サ ヨハ 1:7　ヨハ 1:34
シ ヨハ 6:65

ス ヨハ 19:11; ヘブ 5:4; ヤコ 1:17; セ ヨハ 1:20; 使徒 13:25; ソ イザ 40:3; マラ 3:1; マタ 11:10; ルカ 1:17。

た方自身がわたしに証ししています。 **29** 花嫁を持つ者は花婿です[ア]。しかし，花婿の友人は，立って彼[のことば]を聞くと，その花婿の声に一方ならぬ喜びを抱きます。そのようなわけで，わたしのこの喜びは満たされているのです[イ]。 **30** あの方は増し加わってゆき，わたしは減ってゆかねばなりません」。

31 上から来る者は他のすべての者の上にある[ウ]。地からの者は地からであって，地の事柄を話す[エ]。天から来る者は他のすべての者の上にある[オ]。 **32** 彼は自分が見聞きしたこと，そのことについて証しするのであるが[カ]，だれもその証しを受け入れていない[キ]。 **33** 彼の証しを受け入れた者は，神は真実な方であるということに自分の証印を押したのである[ク]。 **34** 神が遣わした者は神の言われたことを話すからであり[ケ]，[神]は霊を量って与えたりはされないのである[コ]。 **35** 父はみ子を愛しておられ[サ]，すべてのものをその手にお与えになったのである[シ]。 **36** み子に信仰を働かせる者[ス]は永遠の命を持っている。み子に[セ]従わない者は命を見ず[ソ]，神の憤りがその上にとどまっているのである[タ]。

4 さて，イエスがヨハネより多くの弟子を作ってバプテスマを施していること[チ]がパリサイ人たちの耳に入ったが，そのことにお気づきになった時 ― **2** だが実際のところ，イエスご自身はバプテスマを施すことはされず，その弟子たちがそうしていたのであるが ― **3** 主はユダヤを去って再びガリラヤに向かわれた。 **4** しかし，サマリアを[ア]通って行かねばならなかった。 **5** その結果，ヤコブがその子ヨセフに与えた野[イ]に近い，スカルと呼ばれるサマリアの都市に来られた。 **6** 事実，ヤコブの泉[ウ]がそこにあった。そこでイエスは，旅のためにすっかり疲れて，そのまま泉のところに座っておられた。時刻は第六時ごろであった。

7 ひとりのサマリアの女が水をくみに来た。イエスは彼女に言われた，「わたしに飲ませてください」。 **8** (弟子たちは食料品を買いに市内へ出かけていたのである。) **9** それで，サマリア人の女はこう言った。「ユダヤ人のあなたが，サマリア人の女であるわたしに，[水を]飲ませてほしいとおっしゃるのはどうしてですか」。(ユダヤ人はサマリア人と交渉を持たないのである[エ]。) **10** イエスは答えて彼女に言われた，「もしあなたが，神の無償の賜物[オ]について，そして，『わたしに飲ませてほしい』と言っているのがだれであるか[カ]を知っていたなら，あなたはその者に求めたでしょうし，その者はあなたに生きた水[キ]を与えたことでしょう」。 **11** 彼女は言った，「だんな様，あなたは水をくむ手おけさえ持っておられず，しかもこの井戸は深いのです。それで，その生きた水をどこから持っておいでになるのですか。 **12** あなたは，わたしたちにこの井戸を与え，自らも息子や家畜たちと一緒にここから飲んだ，わたしたちの父祖ヤコブより偉大な方[ク]ではないはずですが」。 **13** イエスは答えて彼女に言われた，「この水

第3章

ア マタ 22:2; コII 11:2; エフ 5:25; 啓 21:9
イ ルカ 1:44
ウ ヨハ 8:23
エ ヨハI 4:5
オ マタ 3:11
カ ヨハ 8:26; ヨハ 15:15
キ イザ 53:2; ヨハ 1:11; ヨハ 3:11
ク ロマ 3:4; ヨハI 5:10
ケ ヨハ 7:16
コ ヨハ 1:16
サ ヨハ 5:20; ヨハ 15:9
シ マタ 11:27; マタ 28:18; ルカ 10:22; ヨハ 17:2
ス ハバ 2:4; ロマ 1:17
セ ヨハ 3:16; ヨハ 6:47; ヘブ 5:9
ソ テサII 1:8; ヨハI 5:12
タ ロマ 2:8; エフ 5:6; ヘブ 10:27

第4章

チ ヨハ 3:22

第二欄

ア ルカ 9:52
イ 創 33:19; 創 48:22; ヨシ 24:32
ウ ヨハ 4:12
エ 王II 17:24; エズ 4:3; ルカ 9:52; 使徒 10:28
オ エフ 2:8
カ イザ 9:6; ヨハ 4:26
キ イザ 12:3; エレ 2:13; ゼカ 13:1; ゼカ 14:8; ヨハ 7:37
ク マタ 12:41; ルカ 11:31; ヨハ 8:53

を飲む人はみな再び渇きます。 **14** だれでもわたしが与える水を飲む人は，決して渇くことがなく[ア]，わたしが与える水は，その人の中で，永遠の命[イ]を与えるためにわき上がる水の泉となるのです[ウ]」。 **15** 女は彼に言った，「だんな様，わたしにその水を下さって，わたしが渇くことがなく，またここまでいつも水をくみに来なくてもよいようにしてください」。

16 [イエス]は彼女に言われた，「行って，あなたの夫をここに呼んできなさい」。 **17** 女は答えて言った，「わたしには夫がありません」。イエスは彼女に言われた，「『夫がない』とはよく言いました。 **18** あなたには五人の夫がいましたが，今いるのは夫ではないからです。そのことをあなたはそのとおりに言いました」。 **19** 女は彼に言った，「だんな様，わたしは，あなたが預言者であることが分かります[エ]。 **20** わたしたちの父祖はこの山で崇拝しました[オ]。それなのにあなた方は，崇拝するべき場所はエルサレムだと言います[カ]」。 **21** イエスは彼女に言われた，「女よ，わたし[の言うこと]を信じなさい。あなた方が，この山でも，エルサレムでもないところで[キ]父を崇拝する[ク]時が来ようとしています。 **22** あなた方は自分の知らないものを崇拝しています[ケ]。わたしたちは自分の知っているものを崇拝しています。救いはユダヤ人から起こるからです[コ]。 **23** とはいえ，真の崇拝者が霊[サ]と真理をもって[シ]父を崇拝する時が来ようとしています。それは今なのです。実際，父は，ご自分をそのように崇拝する者たちを求めておられるのです[ア]。 **24** 神は霊であられるので[イ]，[神]を崇拝する者も霊と真理をもって崇拝しなければなりません[ウ]」。 **25** 女は彼に言った，「わたしは，メシアが[エ]，キリストと呼ばれる方がおいでになることを知っています[オ]。その方が到来されるときには，すべてのことをはっきりと告げ知らせてくださるでしょう」。 **26** イエスは彼女に言われた，「あなたに話しているわたしがそれです[カ]」。

27 さて，このとき弟子たちが戻って来た。そして，[イエス]が女と話しておられたので不思議に思うようになった。もとより，「何を求めておられるのですか」とか，「なぜ彼女とお話しになるのですか」とか言う者はいなかった。 **28** そこで，女は自分の水がめを残し，去って市内に行き，人々にこう告げた。 **29** 「来て，わたしのした事をみな言い当てた人を見てください。もしやこれがキリスト[キ]ではないでしょうか」。 **30** 彼らは市を出て，[イエス]のところにやって来るのであった。

31 その間に，弟子たちは，「ラビ[ク]，食べてください」と言ってしきりに促していた。 **32** しかし，[イエス]は彼らにこう言われた。「わたしには，あなた方の知らない，食べるべき食物があります」。 **33** そのため弟子たちは，「だれも彼に食べる物を持って来なかったではないか」と互いに言いだした。 **34** イエスは彼らに言われた，「わたしの食物[ケ]とは，わたしを遣わした方

第4章
ア ヨハ 6:35; ヨハ 7:38
イ ロマ 6:23; ヨハI 5:20
ウ イザ 58:11
エ ルカ 7:16; ルカ 7:39; ヨハ 9:17
オ 申 11:29
カ 申 12:5; 王I 9:3; 代II 7:12; 詩 122編
キ マル 14:58; ヘブ 9:11
ク マラ 1:11
ケ 王II 17:29; 王II 17:33
コ イザ 2:3; ロマ 9:4
サ ヨハ 14:17; ロマ 8:4; コII 4:18; コII 5:7; フィ 3:3
シ ヨシ 24:14; サI 12:24; 詩 25:5; 詩 86:11; マル 7:7

第二欄
ア 代II 16:9
イ コII 3:17; テモI 1:17; ヘブ 11:27
ウ ロマ 12:1
エ 申 18:18; ダニ 9:25; ヨハ 1:41
オ ヨハ 11:27
カ ヨハ 9:37
キ 申 18:15; ヨハ 7:26
ク ヨハ 1:38
ケ マタ 4:4

のご意志を行ない(ア)，そのみ業をなし終えることです(イ)。 **35** あなた方は，収穫が来るまでにはまだ四か月あると言うのではありませんか。さあ，あなた方に言いますが，目を上げて畑をご覧なさい。収穫を待って白く[色づいて]います(ウ)。すでに， **36** 刈り取る者は報酬を受け取って永遠の命のための実を集めています(エ)。こうして，まく者(オ)と刈り取る者とは共に歓ぶのです(カ)。 **37** この点，ひとりはまく者，もうひとりは刈り取る者，ということばは確かに真実です。 **38** わたしは，あなた方が少しも労力をかけなかったものを刈り取らせるために，あなた方を派遣しました。ほかの者たちが労苦し(キ)，あなた方はその労苦の益にあずかっているのです」。

39 さて，その都市から来たサマリア人のうち大勢の者は，「わたしのした事をみな言い当てたのです」と証しした女の言葉のゆえに(ク)彼に信仰を持った(ケ)。 **40** それで，彼のもとに来ると，そのサマリア人たちは，自分たちのところに滞在するようにと頼むのであった。それで[イエス]はそこに二日滞在された(コ)。 **41** その結果，さらに大勢の者が彼の語る事柄のゆえに信じ(サ)， **42** 「わたしたちはもう，あなたの話のゆえに信じているのではない。自分で聞いて(シ)，この人こそ確かに世の救い主(ス)だということが分かるのだ」と女に言うようになった。

43 二日の後，[イエス]はそこを去ってガリラヤに向かわれた(セ)。 **44** しかしイエスご自身は，預言者が自分の故郷では尊ばれないということを証しされた(ア)。 **45** こうして[イエス]はガリラヤに着かれたが，ガリラヤ人たちは彼を迎えた。彼が祭りの際にエルサレムで行なったすべての事を見ていたからである(イ)。彼らもその祭りに行ったのである(ウ)。

46 それから[イエス]は再びガリラヤのカナに(エ)来られた。そこは，[イエス]が水をぶどう酒に変えたところである(オ)。さて，王のある従者がいたが，その息子がカペルナウム(カ)で病気になっていた。 **47** この人は，イエスがユダヤを出てガリラヤに来られたことを聞くと，そのもとに出かけて行き，下って来て自分の息子をいやしてくださるようにと頼みはじめた。その[息子]は死にひんしていたのである。 **48** しかし，イエスは彼に言われた，「あなた方は，しるし(キ)や不思議(ク)を見なければ，決して信じません」。 **49** 王の従者は彼に言った，「主よ，わたしの幼子が死なないうちに下っていらしてください」。 **50** イエスは彼に言われた，「行きなさい(ケ)。あなたの息子は生きます(コ)」。その人はイエスが自分に言った言葉を信じて去って行った。 **51** しかし早くも，彼が下って行く途中で，その奴隷たちが迎えに来て，男の子は生きていると言った(サ)。 **52** それで彼は，[息子]の容体が持ち直した時刻を尋ねはじめた。そこで彼らは言った，「昨日，第七時に熱(シ)が引きました」。 **53** それで父親は，それが，「あなたの息子は生きます」と，イエスが自分に言ったちょうどその時刻(ス)であるのを知った。こうして彼とその家の者全体が信じた(セ)。 **54** ま

第4章

ア ヨハ 5:30　ヨハ 6:38
イ ヨハ 5:36　ヨハ 17:4　ヨハ 19:30
ウ マタ 9:37
エ ロマ 6:22
オ 箴 11:18
カ ダニ 12:3　コI 3:8　ヨハII 8
キ 使徒 10:43　ペテI 1:12
ク ヨハ 4:29
ケ エゼ 16:53　ロマ 10:17
コ マタ 10:11　使徒 10:48
サ ヨハ 10:27
シ ヨハ 17:8
ス イザ 49:6　マタ 1:21　ヨハ 1:29　使徒 13:23　テモI 1:15　ヨハI 4:14
セ ヨハ 4:40

第二欄

ア マタ 13:57　マル 6:4　ルカ 4:24
イ ヨハ 2:23
ウ 申 16:16
エ ヨハ 21:2
オ ヨハ 2:1　ヨハ 2:11
カ マタ 8:5
キ マタ 16:1　ヨハ 2:18　コI 1:22
ク 使徒 4:30
ケ マタ 8:13　マル 7:29
コ 王I 17:23
サ マル 7:30
シ マタ 8:15　使徒 28:8
ス マタ 8:13
セ 使徒 11:14　使徒 18:8

たこれは，イエスがユダヤを出てガリラヤに来られた時に行なわれた二番目のしるし[ア]であった。

5 こうした事の後，ユダヤ人の祭り[イ]があって，イエスはエルサレムに上って行かれた。 **2** さて，エルサレムには，羊門[ウ]のところに，ヘブライ語でベツザタと称する池があり，［それには］五つの柱廊が付いていた。 **3** その［柱廊の］中には，大勢の病人，盲人，足のなえた人，また体のなえた人などが横たわっていた。 **4** —— **5** ところで，三十八年のあいだ病気にかかっているある人がそこにいた。 **6** イエスはこの人が横たわっているのを見，またすでに長い間[エ]［病気］であるのに気づいて，こう言われた。「あなたは健康になりたいのですか[オ]」。 **7** 病気の人は彼に答えた，「だんな様，わたしには，水が揺れるとき，池に入れてくれる人がおりません。わたしがそこへ行くまでに，ほかの人が先に降りてしまうのです」。 **8** イエスは彼に言われた，「起き上がり，あなたの寝台を取り上げて，歩きなさい[カ]」。 **9** すると，その人はすぐに健康になり，自分の寝台を取り上げて歩きはじめたのである。

さて，その日は安息日であった[キ]。 **10** そのため，ユダヤ人たちはその治された人にこう言いだした。「安息日なのだから，あなたが寝台を運ぶことは許されていない[ク]」。 **11** しかし彼はこう答えた。「わたしを健康にしてくださったその方が，『あなたの寝台を取り上げて，歩きなさい』と言われたのです」。 **12** 彼らはその人に尋ねた，「『それを取り上げて，歩け』とあなたに言った人はだれなのか」。 **13** しかし，いやされた人はそれがだれなのか知らなかった。その場所に群衆がいたので，イエスはわきに退いてしまわれたのである。

14 こうした事の後，イエスは彼を神殿で見つけ，こう言われた。「見なさい，あなたは健康になりました。もう罪をおかしてはなりません。さらにひどい事があなたに起きないためです」。 **15** その人は去って行き，自分を健康にしてくれたのはイエスであるとユダヤ人たちに告げた。 **16** それで，これがもとで，ユダヤ人たちはイエスを迫害しだした[ア]。そうした事を安息日の間に行なっているという理由であった。 **17** しかし［イエス］は彼らにこう答えられた。「わたしの父はずっと今まで働いてこられました。ですからわたしも働きつづけるのです[イ]」。 **18** まさにこれがもとで，ユダヤ人たちはいよいよ彼を殺そうとするようになった[ウ]。彼が安息日を破っているだけでなく，神を自分の父と呼んで[エ]，自分を神に等しい者としている[オ]という理由であった。

19 それゆえ，それに答えてイエスは彼らにさらにこう言われた。「きわめて真実にあなた方に言いますが，子は，自分からは何一つ行なうことができず，ただ父がしておられて，自分が目にする事柄を［行なえる］にすぎません[カ]。何であれその方のなさること，それを子もまた同じように行なうのです。 **20** 父

第4章
ア ヨハ 2:11

第5章
イ 出 12:14; 申 16:1; 申 16:16; ヨハ 2:13; ヨハ 6:4
ウ ネへ 3:1; ネへ 12:39
エ ルカ 13:11
オ 詩 72:13; イザ 53:3
カ マタ 9:6; マル 2:11; ルカ 5:24; 使徒 3:7
キ ヨハ 9:14
ク 出 20:10; ネへ 13:19; エレ 17:21; マタ 12:2; ルカ 6:2

第二欄
ア マタ 12:14; ヨハ 15:20
イ 創 2:3; ヨハ 9:4; ヨハ 14:10
ウ ヨハ 7:1; ヨハ 7:19
エ ヨハ 10:38; ヨハ 14:28
オ フィ 2:6
カ ヨハ 5:30; ヨハ 8:28; ヨハ 12:49

は子に愛情を持っておられ，[ア]ご自身のなさる事をみな[子]に示されるからです。また，これらよりさらに偉大な業を[子]に示して，あなた方が驚嘆するようにされるでしょう。[イ] **21** というのは，父が死人をよみがえらせて生かされるのと同じように，[ウ]子もまた自分の望む者を生かすからです。[エ] **22** 父はだれひとり裁かず，裁くことをすべて子にゆだねておられるのです。[オ] **23** それは，すべての者が，父を尊ぶと同じように子をも尊ぶためです。[カ]子を尊ばない者は，それを遣わされた父を尊んでいません。[キ] **24** きわめて真実にあなた方に言いますが，わたしの言葉を聞いてわたしを遣わした方を信じる者は永遠の命を持ち，[ク]その者は裁きに至らず，死から命へ移ったのです。[ケ]

25「きわめて真実にあなた方に言いますが，死んだ人々が[コ]神の子の声[サ]を聞き，[それに]注意を向けた者たちが生きる時が来ようとしています。それは今なのです。 **26** 父は，ご自身のうちに命を持っておられる[シ]と同じように，子にもまた，自らのうちに命を持つことをお許しになったからです。[ス] **27** そして，裁きを行なう権威を彼にお与えになりました。[セ]彼が，人の子[ソ]であるからです。 **28** このことを驚き怪しんではなりません。記念の墓の中にいる者がみな，[タ]彼の声を聞いて出て来る時が来ようとしているのです。 **29** 良いことを行なった者は命の復活へ，[チ]いとうべきことを習わしにした者は裁きの復活へと[出て来るのです]。[ツ] **30** わたしは，自分からは何一つ行なえません。自分が聞くとおりに裁くのです。そして，わたしが行なう裁きは義にかなっています。[ア]わたしは，自分の意志ではなく，わたしを遣わした方のご意志を[イ]求めるからです。

31「もしわたしだけがわたしについて証しするのであれば，[ウ]わたしの証しは真実ではありません。[エ] **32** わたしについて証しする別の方がおられ，その方がわたしについてする証し[オ]は真実であることをわたしは知っています。 **33** あなた方は人々をヨハネのところに派遣し，彼は真理に対して証しをしました。[カ] **34** しかし，わたしは人からの証しを受け入れません。ですが，あなた方が救われるために，わたしはこれを言うのです。[キ] **35** あの人は燃えて輝くともしびでした。そして，あなた方はしばしの間，彼の光の中で大いに歓ぼうとしていました。[ク] **36** しかし，わたしにはヨハネがしたものより偉大な証しがあるのです。父がわたしに割り当てて成し遂げさせる業そのもの，わたしのしている業それ自体[ケ]が，わたしについて，すなわち父がわたしを派遣されたことを証しするからです。 **37** また，わたしを遣わした父みずからわたしについて証ししてくださったのです。[コ]あなた方はいまだ[父]の声を聞いたことがなく，またその姿を見たこともありません。[サ] **38** そして，あなた方のうちにはそのみ言葉がとどまっていません。[父]が派遣されたその者をあなた方は信じないからです。

第5章

ア マタ 3:17　ヨハ 3:35　ヨハ 10:17　ペテII 1:17
イ ルカ 8:25　ヨハ 6:11　ヨハ 6:19
ウ 王II 4:34　ヘブ 11:35
エ ルカ 7:14　ルカ 8:54　ヨハ 11:25　啓 1:18
オ 出 18:13　マタ 11:27　使徒 10:42　使徒 17:31　コII 5:10　テモII 4:1
カ ヨハ 3:35　フィ 2:10
キ ルカ 10:16
ク ヨハ 3:16　ヨハ 6:40　ヨハ 8:51
ケ ヨハI 3:14
コ コI 15:52
サ ヨハ 11:43　テサI 4:16
シ 詩 36:9　使徒 17:28
ス ヨハ 11:25　啓 1:18
セ ヨハ 5:22　テモII 4:1
ソ ダニ 7:13
タ ヨブ 14:13　イザ 25:8　イザ 26:19　啓 20:12
チ ダニ 12:2　啓 20:12
ツ ペテII 2:10　啓 20:15

第二欄

ア イザ 11:4
イ マタ 26:39　ヨハ 4:34　ヨハ 6:38
ウ 申 19:15
エ ヨハ 8:14
オ マタ 3:17　マル 9:7　ヨハ 12:30　ヨハI 5:9
カ ヨハ 1:15　ヨハ 1:32
キ ヨハ 11:42
ク マタ 3:5　マタ 13:20　マル 6:20　ペテII 1:19
ケ マタ 11:5　ヨハ 3:2　ヨハ 7:31　ヨハ 10:25
コ マタ 17:5　マル 1:11　ヨハ 8:18　ヨハ 12:30　ヨハI 5:9
サ 申 4:12　ヨハ 1:18　ヨハ 6:46　テモI 1:17　ヨハI 4:12

39「あなた方は聖書によって永遠の命を持てるようになると考えて，それを調べています。[ア]そして，これこそわたしについて証しするものなのです。[イ] 40 それなのにあなた方は，命を持つためにわたしのところに来ようとしません。[ウ] 41 わたしは人からの栄光を受け入れませんが，[エ] 42 あなた方が自分のうちに神への愛を抱いていないことをよく知っています。[オ] 43 わたしが父の[カ]名において来ているのに，あなた方はわたしを迎えません。だれかほかの者が自らの名において到来すれば，あなた方はその者を迎えるでしょう。 44 あなた方は互いどうしからの栄光[キ]を受け入れて，唯一の神からの栄光[ク]を求めていないのですから，どうして信じることができるでしょうか。 45 わたしがあなた方のことを父に訴えると考えてはなりません。あなた方を訴える者がいます。モーセ，[ケ]すなわちあなた方が望みを置いている者です。 46 実のところ，あなた方がほんとうにモーセを信じているなら，わたしを信じるはずです。その者はわたしについて書いたからです。[コ] 47 しかし，その者の書いたものを信じないのであれば，[サ]どうしてわたしの言うことを信じるでしょうか」。

6 こうした事ののち，イエスはガリラヤの，つまりティベリアの海の向こうへ行かれた。[シ] 2 しかし，大群衆がそのあとにずっと付いて行った。彼が病気の人たちに行なうしるしを見たからであった。[ス] 3 それからイエスはある山の中に上って行き，[セ]そこで弟子たちと共に座っておられた。 4 さて，ユダヤ人の祭りである過ぎ越し[ア]が近かった。 5 そこでイエスは，目を上げて大群衆が自分のところに来るのをご覧になると，「これらの人々の食べるパンをどこで買いましょうか」とフィリポに言われた。[イ] 6 しかし，彼を試そうとしてこう言われたのである。自分がこれから何を行なうかを，ご自身は知っておられたからである。 7 フィリポは彼に答えた，「二百デナリ分のパンでも彼らには足りず，めいめいに少しずつ得させるほどにもならないでしょう」。[ウ] 8 弟子の一人，シモン・ペテロの兄弟アンデレが彼に言った， 9「ここに，大麦のパン[エ]五つと小さな魚二匹を持っている小さな少年がいます。でも，これほど大勢の中でこれが何になるでしょう」。[オ]

10 イエスは言われた，「人々を食事のときのように横にならせなさい」。[カ]さて，その場所には草がたくさんあった。それで人々は横になったが，その数は五千人ほどであった。[キ] 11 それからイエスはパンを取り，感謝をささげてから，横になっている者たちにそれを配り，また同じようにして，その小さな魚を彼らの望むだけ[配られた]。[ク] 12 しかし，彼らが存分に得た時，[ケ][イエス]は弟子たちにこう言われた。「余ったかけらを集め，何も無駄にならないようにしなさい」。 13 そこで，彼らはそれを集め，大麦のパン五つから出たかけらで十二のかごをいっぱいにした。それは，食べた人たちが残したものであった。[コ]

14 そのため，彼の行なったしるしを

第5章

ア イザ 8:20; ルカ 11:52; 使徒 17:11; テモII 3:15; ペテI 1:10
イ 申 18:15
ウ イザ 53:3; ヨハ 1:11
エ テサI 2:6
オ ヨハI 4:20
カ 出 3:15
キ ヨハ 12:43
ク コI 4:5
ケ 申 31:26; ヨハ 7:19; ロマ 2:12
コ 創 3:15; 創 49:10; 申 18:15; ルカ 24:44; ヨハ 1:45; 使徒 26:22
サ ルカ 16:31

第6章

シ マタ 14:13; ルカ 9:10
ス マル 6:33; ルカ 9:11; ヨハ 2:23
セ マタ 15:29

第二欄

ア ヨハ 2:13; ヨハ 5:1
イ マタ 14:14; マル 6:35; ルカ 9:12
ウ マル 6:37
エ 王II 4:42
オ マタ 14:17; マル 6:38; ルカ 9:13
カ 創 18:4
キ 王II 4:43; マタ 14:19; マタ 14:21; マル 6:39; マル 6:44; ルカ 9:14
ク 王II 4:44; マル 6:41; ルカ 9:16
ケ マル 6:42
コ マタ 14:20; マル 6:43; ルカ 9:17

見て，人々は，「これこそ確かに，世に来ることになっていた預言者だ[ア]」と言いはじめた。 **15** それゆえイエスは，彼らが，自分を王にするためとらえに来ようとしているのを知り，再び山の中にただ独りで退かれた[イ]。

16 夕方になった時，弟子たちは海に下りて行った[ウ]。 **17** そして，舟に乗り，海を渡ってカペルナウムに向かった。ところで，そのころまでには暗くなっていたが，イエスはまだ彼らのところには来ておられなかった。 **18** また，強い風が吹いていたので，海は荒れてきた[エ]。 **19** ところが，三，四マイルほどこいだ時，彼らは，イエスが海の上を歩いて舟に近づいて来るのを見たのである。それで彼らは恐ろしくなった[オ]。 **20** しかし[イエス]は彼らに言われた，「わたしです。恐れることはありません[カ]！」 **21** それで彼らは，よろこんで彼を舟の中に迎え入れた。すると，舟はじきに，彼らが行こうとしていた土地に着いた[キ]。

22 次の日，海の向こう側にいた群衆は，一そうの小[舟]のほかにはそこに舟がなく，また，イエスが弟子たちと一緒には舟に入らず，弟子たちだけが去って行ったことを知った。 **23** しかし，主が感謝をささげてから彼らがパンを食べた場所の近くに，ティベリアからの[数そうの]舟が着いた。 **24** それで，イエスがそこにおらず，弟子たちも[いない]のを見た群衆は，その[数そうの]小舟に乗り，イエスを捜しにカペルナウムにやって来た[ク]。

25 こうして，海の向こうで彼を見つけると，人々は，「ラビ[ア]，いつここにおいでになったのですか」と言った。 **26** イエスは彼らに答えて言われた，「きわめて真実にあなた方に言いますが，あなた方は，しるしを見たからではなく，パンを食べて満足したのでわたしを捜しているのです[イ]。 **27** 滅びる食物のためではなく[ウ]，永遠の命へとながく保つ食物のために[エ]働きなさい。それは人の子があなた方に与えるものです。父，すなわち神は，この者の上に[是認の]証印を押されたからです[オ]」。

28 それで彼らはこう言った。「神の業をするためにわたしたちは何を行なったらよいのですか」。 **29** それに答えてイエスは彼らに言われた，「あなた方が，その方の遣わした者に[カ]信仰を働かせること[キ]，これが神の業です」。 **30** それで彼らは言った，「では，あなたはしるし[ク]として何を行ない，わたしたちが[それを]見てあなたを信じるようにしているのですか。あなたはどんな業をしているのですか。 **31** わたしたちの父祖は荒野でマナ[ケ]を食べました。『彼は天からパンを与えて彼らに食べさせた[コ]』と書いてあるとおりです」。 **32** ゆえにイエスは彼らに言われた，「きわめて真実にあなた方に言いますが，モーセはあなた方に天からのパンを与えませんでした。しかし，わたしの父は，天からの真のパンをあなた方に与えておられるのです[サ]。 **33** 天から下って来て世に命を与える者，それが神のパンだからです」。 **34** それで彼らは言った，「主よ，わたしたち

第6章

ア 申 18:15　申 18:18　イザ 9:6　ルカ 24:19　使徒 3:22
イ マタ 14:23　マル 6:45　ヨハ 17:16　ヨハ 18:36　ヤコ 1:27　ヤコ 4:4
ウ マタ 14:22　マル 6:47
エ マタ 8:24　マタ 14:24　マル 6:48
オ マタ 14:26　マル 6:49
カ マタ 14:27　マル 6:50
キ マタ 14:34　マル 6:51
ク マル 1:37

第二欄

ア ヨハ 1:38
イ ヨハ 6:11
ウ ハバ 3:17
エ ヨハ 4:14　ヨハ 17:3　ロマ 6:23
オ 詩 22:8　マタ 3:17　使徒 2:22　ペテII 1:17
カ ヨハ 7:29　ヨハ 8:42
キ 使徒 16:31　ヨハI 3:23
ク マタ 12:38　マル 8:12　ヨハ 2:18　コI 1:22
ケ 出 16:15　民 11:7　ネヘ 9:15　ヨハ 6:49　コI 10:3
コ 詩 78:24　詩 105:40
サ ヨハ 3:16

にそのパンをいつもお与えください[ア]」。

35 イエスは彼らに言われた，「わたしは命のパンです。わたしのもとに来る者は少しも飢えず，わたしに信仰を働かせる者は決して渇くことがありません[イ]。 36 しかしわたしは言いました，あなた方は確かにわたしを見た，それなのに信じない[ウ]，と。 37 父がわたしにお与えになるものは皆わたしのもとに来ます。そして，わたしのもとに来る者を，わたしは決して追いやったりはしません[エ]。 38 わたしは，自分の意志ではなく，わたしを遣わした方のご意志を行なうために[オ]天から下って来た[カ]からです。 39 わたしにお与えになったすべてのもののうちわたしがその一つをも失わず，終わりの日にそれを復活させること[キ]，これがわたしを遣わした方のご意志なのです。 40 というのは，子を見てそれに信仰を働かせる者がみな永遠の命を持つこと[ク]，これがわたしの父のご意志だからです。わたしはその人を終わりの日に復活させます[ケ]」。

41 それでユダヤ人たちは，彼が，「わたしは天から下って来たパンである[コ]」と言ったことで，彼に対してつぶやきはじめた。 42 そして，こう言いだした[サ]。「これはヨセフの子のイエスであり[シ]，わたしたちはその父も母も知っているではないか。今になって，『わたしは天から下って来た』などと言うのはどうしてか」。 43 それに答えてイエスは彼らに言われた，「互いどうしつぶやくのはやめなさい。 44 わたしを遣わした方である父が引き寄せてくださらない限り，だれもわたしのもとに来ることはできません[ア]。そしてわたしは，終わりの日にその人を復活させるのです[イ]。 45 預言者たちの中に，『そして彼らは皆エホバに教えられるであろう[ウ]』と書いてあります。父から聞いて学んだ者は皆わたしのもとに来ます[エ]。 46 神から出た者のほかに，だれかが父を見たというのではありません[オ]。[神から出た]者は父を見ました[カ]。 47 きわめて真実にあなた方に言いますが，信じる者は永遠の命を持っているのです[キ]。

48 「わたしは命のパンです[ク]。 49 あなた方の父祖は荒野でマナを食べました[ケ]が，それでも死にました。 50 これは天から下って来るパンであり，だれでもそれを食べる者が死なないためのものです。 51 わたしは天から下って来た生きたパンです。だれでもこのパンを食べるなら，その人は永久に生きます。そして，本当のことですが，わたしが与えるパンとは，世の命のための[コ]わたしの肉[サ]なのです」。

52 そのため，ユダヤ人たちは，「どうしてこの人は，自分の肉をわたしたちに与えて食べさせることができるのか」と言って互いに争いはじめた。 53 そこでイエスは彼らに言われた，「きわめて真実にあなた方に言いますが，人の子の肉[シ]を食べず，その血[ス]を飲まないかぎり，あなた方は自分のうちに命[セ]を持てません。 54 わたしの肉を食し，わたしの血を飲む者は永遠の命を持ち，わたしはその人を終わりの日に復活させるでしょう[ソ]。 55 わたしの肉は真の

第6章

ア ヨハ 4:15
イ ヨハ 4:14; ヨハ 7:37; 啓 22:17
ウ ヨハ 6:64
エ マタ 11:28; ヨハ 17:6
オ マタ 26:39; ヨハ 5:30
カ ヨハ 3:13; ヨハ 8:23; ヨハ 8:42
キ ヨハ 5:28; ヨハ 17:12; ロマ 6:5
ク ヨハ 10:28
ケ ダニ 12:13; ヨハ 11:24; 使徒 17:31; テサI 4:16; 啓 20:12
コ ヨハ 6:33
サ マタ 13:55; マル 6:3; ルカ 4:22
シ ルカ 3:23

第二欄

ア ヨハ 6:65; テサII 2:13
イ ヨハ 11:24
ウ イザ 54:13; エレ 31:34; ミカ 4:2
エ テサI 4:9
オ 出 33:20
カ マタ 11:27; ルカ 10:22; ヨハ 1:18
キ ヨハ 3:16
ク ヨハ 6:33
ケ ヨハ 6:31
コ ヘブ 10:10
サ ヨハ 1:14; ヨハI 4:2
シ マタ 26:26; コI 11:24
ス マタ 26:28; コI 11:25
セ ヨハ 5:26
ソ ヨハ 6:40; コI 15:52; テサI 4:16

食物であり，わたしの血は真の飲み物なのです。 **56** わたしの肉を食し，わたしの血を飲む者は，ずっとわたしと結びついているのであり，わたしもその者と結びついています[ア]。 **57** 生ける[イ]父がわたしをお遣わしになり，わたしが父によって生きているのと同じように，わたしを食する者，その者もまたわたしによって生きるのです[ウ]。 **58** これは天から下って来たパンです。それは，あなた方の父祖が食べてもなお死んだようなものではありません。このパンを食する者は永久に生きるのです[エ]」。 **59** [イエス]はこうした事柄を，カペルナウムにおいて公の集会で教えておられた際に言われたのである。

60 そのため，彼の弟子のうち大勢の者は，これを聞いた際に，「この話はひどい。だれがこれを聴いていられようか」と言った[オ]。 **61** しかしイエスは，弟子たちがこのことでつぶやいているのを自分で知っておられ，彼らにこう言われた。「これがあなた方をつまずかせるのですか[カ]。 **62** それでは，人の子が自分の元いた所に上って行くのを見たとすれば，どうでしょうか[キ]。 **63** 命を与えるものは霊です[ク]。肉は少しも役に立ちません。わたしがあなた方に話したことばは霊であり[ケ]，命です[コ]。 **64** しかし，あなた方の中には信じない者たちがいます」。イエスは初めから，だれが信じない者たちか，まただれがご自分を裏切る者かを知っておられたのである[サ]。 **65** それでさらにこう言われた。「このゆえにわたしは，父にそれを許していただいたのでない限り，だれもわたしのもとに来ることはできない，とあなた方に言ったのです[ア]」。

66 このために，弟子のうち多くの者が後ろのものに戻って行き[イ]，もはや彼と共に歩もうとはしなかった[ウ]。 **67** それゆえイエスは十二人に言われた，「あなた方も去って行きたいと思っているわけではないでしょう」。 **68** シモン・ペテロ[エ]が彼に答えた，「主よ，わたしたちはだれのところに行けばよいというのでしょう[オ]。あなたこそ永遠の命のことばを持っておられます[カ]。 **69** そしてわたしたちは，あなたが神の聖なる方であることを信じ，また知るようになったのです[キ]」。 **70** イエスは彼らに答えられた，「わたしがあなた方十二人を選んだのではありませんでしたか[ク]。それでも，あなた方のうちの一人は中傷する者です[ケ]」。 **71** 実は，シモン・イスカリオテの[子]ユダについて話しておられたのである。この者は，十二人の一人でありながら，彼を裏切ろうとしていたからである[コ]。

7 さて，こうした事ののち，イエスは引き続きガリラヤの各地を回られた。ユダヤを回ることを望まれなかったのである。ユダヤ人たちが彼を殺そうとしていたからである[サ]。 **2** しかし，ユダヤ人の祭り，つまり幕屋の祭り[シ]が近づいていた。 **3** それで，その兄弟たち[ス]は彼にこう言った。「ここから進んで行ってユダヤに入りなさい。あなたの弟子たちも，あなたの行なう業を見るようにするためです。 **4** 自分で

第6章

ア ヨハ 14:23; ヨハ 15:4; ヨハI 3:24
イ エレ 10:10; ダニ 6:26; コII 3:3; テサI 1:9
ウ ヨハ 5:26; コI 15:22
エ ヨハ 6:51
オ マタ 11:6; ヨハ 6:66
カ マタ 13:21
キ ヨハ 3:13; ヨハ 6:38; ヨハ 8:23; 使徒 1:9; エフ 4:8
ク コI 15:45; コII 3:6; ガラ 6:8
ケ コI 2:13
コ 申 8:3; 詩 119:50; マタ 4:4; フィ 2:16
サ マタ 9:4; ヨハ 2:24; ヨハ 13:11

第二欄

ア ヨハ 6:44
イ ルカ 9:62
ウ マタ 11:6; ヨハ 6:60
エ マタ 16:16; マル 8:29
オ 啓 14:4
カ ヨハ 6:63; ヨハ 17:3; 使徒 5:20
キ マル 1:24; ルカ 9:20
ク ルカ 6:13; ヨハ 15:16
ケ ルカ 22:3; ヨハ 13:18
コ マタ 26:14; ヨハ 12:4

第7章

サ マル 9:30; ヨハ 5:18
シ レビ 23:34
ス マタ 12:46; マル 6:3; ルカ 8:19; ヨハ 2:12; 使徒 1:14; ガラ 1:19

は公に知られることを求めながら，物事をひそかに行なう者はいないからです。これらの事を行なうのなら，自分を世に明らかにしなさい」。 **5** 実のところ，その兄弟[ア]たちは彼に信仰を働かせていなかったのである[イ]。 **6** それゆえ，イエスは彼らに言われた，「わたしの定めの時はまだ来ていませんが[ウ]，あなた方のその時はいつもそこにあります。 **7** 世があなた方を憎む理由はありません。しかし，わたしのことは憎みます。わたしが[世]に関し，その業が邪悪であることを証しするからです[エ]。 **8** あなた方は祭りに上って行きなさい。わたしはまだこの祭りには上って行きません。わたしの定めの時[オ]はまだ満ちていないからです[カ]」。 **9** それで，これらのことを彼らに話したあと，ガリラヤにとどまっておられた。

10 しかし，兄弟たちが祭りに上って行ってしまうと，そのときご自身も，表だってではなく，忍ぶようにして[キ]上って行かれた。 **11** それゆえ，ユダヤ人たちは祭りのさいに彼を捜し[ク]，「あの[人]はどこにいるのか」と言いだした。 **12** そして，群衆の間では，[イエス]に関するひそひそ話が盛んになされていた[ケ]。ある者は，「彼は善良な人だ」と言い，ほかの者は，「そうではない。群衆を惑わしているのだ」と言うのであった。 **13** もとより，ユダヤ人たちに対する恐れのために，だれひとり彼について公に話そうとはしなかった[コ]。

14 祭りがすでに半ばを過ぎた時，イエスは神殿に上って行って，教えはじめられた[ア]。 **15** そのため，ユダヤ人たちは不思議に思うようになって，こう言った。「どうしてこの人は，学校で学んだこともないのに学識[イ]があるのだろうか[ウ]」。 **16** それに対し，イエスは彼らに答えて言われた，「わたしの教えはわたしのものではなく，わたしを遣わした方に属するものです[エ]。 **17** だれでもこの方のご意志を行ないたいと願うなら，この教えについて，それが神からのものか[オ]，それともわたしが独自の考えで話しているのかが分かるでしょう。 **18** 独自の考えで話す者は自分の栄光を求めています。しかし，自分を遣わした方の栄光[カ]を求める者，これは真実な者であり，そのうちに不義はありません。 **19** モーセがあなた方に律法[キ]を与えたのではありませんでしたか。それなのに，あなた方のうちのだれも律法に従っていません。なぜあなた方はわたしを殺そうとしているのですか[ク]」。 **20** 群衆は答えた，「あなたには悪霊がいます[ケ]。だれがあなたを殺そうとしているのですか」。 **21** それに答えてイエスは彼らに言われた，「わたしが一つの際立った行為をしたので[コ]，あなた方はみな不思議がっています。 **22** このようなわけで，モーセはあなた方に割礼を与えました[サ] ― それはモーセからというのではなく，父祖たちからなのですが[シ] ― それであなた方は安息日に人に割礼を施します。 **23** モーセの律法を破らないようにするため人は安息日に割礼を受けるのに，安息日に人を全く健康にしたからといって[ス]，あ

第７章

ア マタ 13:55; ルカ 8:20
イ マル 3:21
ウ ヨハ 2:4; ヨハ 7:30
エ ヨハ 3:19; ヨハ 15:19
オ マタ 26:45
カ ヨハ 8:20
キ マタ 10:16
ク ヨハ 11:56
ケ マタ 21:46; ルカ 7:16; ヨハ 6:14; ヨハ 9:16
コ ヨハ 9:22; ヨハ 12:42; ヨハ 19:38

第二欄

ア ルカ 19:47
イ ルカ 4:16
ウ マタ 13:54; マル 6:2; ルカ 2:47; 使徒 4:13
エ ヨハ 3:34; ヨハ 8:28; ヨハ 12:49; ヨハ 14:10; 啓 1:1
オ ヨハ 8:47
カ ヨハ 5:41; ヨハ 8:50
キ 出 24:3; 申 33:4; 使徒 7:38; ガラ 3:19
ク マタ 12:14; マル 3:6
ケ ヨハ 8:48; ヨハ 10:20
コ ヨハ 5:16
サ レビ 12:3
シ 創 17:10; 創 21:4; ロマ 4:11; フィ 3:5
ス ヨハ 5:9

なた方はわたしに対して激しく怒るのですか。 **24** うわべを見て裁くのをやめ，義にかなった裁きで裁きなさい」。

25 それで，エルサレムの住民のある者たちはこう言いはじめた。「これは，彼らが殺そうとしている人ではないか。 **26** それなのに，見なさい，公然と話をしており，彼らは何も言わないのだ。支配者たちは，これがキリストであることをはっきり知るようになったわけではあるまい。 **27** それどころか，わたしたちは，この人がどこから来た者なのか知っているではないか。しかし，キリストが来るときには，それがどこから来た者なのかをだれも知らないはずだ」。 **28** それゆえイエスは，神殿で教えていた際に，叫んでこう言われた。「あなた方はわたしを知っており，わたしがどこから来たのかも知っています。また，わたしは自分の考えで来たのではありません。わたしを遣わした方が実在しておられるのですが，あなた方はその方を知りません。 **29** わたしはその方を知っています。わたしはその方の代理者であり，その方がわたしを遣わされたからです」。 **30** このゆえに，彼らは[イエス]を捕まえようとうかがうようになったが，彼に手をかけた者はいなかった。彼の時がまだ来ていなかったからである。 **31** それでも，群衆のうちの大勢の者が彼に信仰を持った。そして，こう言い始めた。「キリストが到来しても，この人が行なったよりも多くのしるしは行なわないのではないか」。

32 パリサイ人たちは，群衆が彼についてこうしたことをつぶやいているのを聞いた。そして，祭司長とパリサイ人たちは，彼を捕まえようとして下役たちを派遣した。 **33** それでイエスはこう言われた。「わたしは，自分を遣わした方のもとに行くまでに，もう少しの間あなた方と共にいます。 **34** あなた方はわたしを捜すようになりますが，わたしを見いだせないでしょう。そして，わたしのいる所に，あなた方は来ることができません」。 **35** それで，ユダヤ人たちは互いに言い合った，「この[人]はどこへ行って，わたしたちが見つけられないようにするつもりなのだろう。ギリシャ人の間に離散している[ユダヤ人たち]のところに行って，ギリシャ人に教えるつもりではあるまい。 **36**『あなた方はわたしを捜すようになるが，わたしを見いだせないであろう。そして，わたしのいる所に，あなた方は来ることができない』という，彼のこのことばはどういう意味なのか」。

37 さて，最後の日，祭りの大いなる日に，イエスは立っておられたが，叫んでこう言われた。「だれでも渇いている人がいるなら，わたしのところに来て飲みなさい。 **38** わたしに信仰を持つ者は，まさに聖書が言ったとおり，『その内奥のところから生きた水の流れが流れ出る』のです」。 **39** しかしこれは，彼に信仰を持つ者が受けようとしていた霊について言われたのである。まだ霊がなかったからであり，それは，イエスがまだ栄光を受けていなかったためである。 **40** それで，これらの言

第7章

ア 申 1:16; 箴 24:23; イザ 11:3; マタ 23:23
イ ヨハ 5:18
ウ マタ 26:55; ヨハ 18:20
エ ヨハ 7:48
オ マタ 13:55
カ 創 49:10; ミカ 5:2; ヘブ 7:3
キ マル 6:3; ヨハ 8:14
ク ヨハ 8:42
ケ ヨハ 8:26
コ ヨハ 8:55
サ マタ 11:27; ヨハ 1:18; ヨハ 10:15
シ ヘブ 3:1
ス マル 11:18; ルカ 19:47
セ ルカ 22:53; ヨハ 8:20
ソ ヨハ 2:23; ヨハ 8:30; ヨハ 10:42; ヨハ 11:45
タ ミカ 5:4; ヨハ 11:47

第二欄

ア ヨハ 11:57
イ ヨハ 13:33; ヨハ 16:16
ウ ヨハ 8:21
エ ヨハ 8:22
オ イザ 11:12; 使徒 17:10; ペテI 1:1
カ レビ 23:36
キ イザ 55:1; ヨハ 4:14; ヨハ 6:35; 啓 22:17
ク 申 18:15
ケ 出 17:6; 民 20:8; 箴 18:4; ヨハ 4:14; コI 10:4
コ イザ 44:3; ヨエ 2:28; ヨハ 16:7; 使徒 2:17
サ ヨハ 12:16; ヨハ 13:32; テモI 3:16

葉を聞いた群衆のある者たちは，「これこそ確かにあの預言者だ」と言いはじめた。 **41** ほかの者たちは，「これがキリストだ」とも言った。しかしある者たちはこう言うのであった。「まさかキリストがガリラヤから出ることなどあるまい。 **42** 聖書は，キリストがダビデの子孫から，そしてダビデのいた村ベツレヘムから来ると言っているではないか」。 **43** そのため，群衆の間に彼をめぐる分裂が生じた。 **44** だが，そのうちの幾人かは彼を捕まえたいと思っていた。しかし，実際に手をかける者はだれもいなかった。

45 それゆえ，下役たちは祭司長とパリサイ人たちのところに戻って行った。すると，それらの者たちが彼らに言った，「あなた方はどうして彼を連れて来なかったのか」。 **46** 下役たちは答えた，「あのように話した人はいまだかつてありません」。 **47** それに対してパリサイ人たちは答えた，「あなた方まで惑わされたわけではあるまい。 **48** 支配者やパリサイ人で彼に信仰を持った者は一人もいないではないか。 **49** だが，律法を知らないこの群衆はのろわれた者たちなのだ」。 **50** 以前に[イエス]のもとに来たことがあり，また彼らの一人であったニコデモが言った， **51** 「わたしたちの律法は，まず人[の言い分]を聞いてその人が何を行なっているかを知ってからでなければ，人を裁かないではないか」。 **52** それに答えて彼らは言った，「あなたもガリラヤの出というわけではあるまい。預言者はガリラヤからは起こらないことを調べてみなさい」。*

8 **12** それゆえ，イエスは彼らに再び話してこう言われた。「わたしは世の光です。わたしに従う者は決

第７章
ア 申 18:18 ヨハ 1:21 ヨハ 6:14 使徒 3:22
イ ヨハ 6:69
ウ ヨハ 4:42 ヨハ 7:52
エ ヨハ 1:46
オ 代Ⅱ 13:5 詩 89:4 詩 132:11 エレ 23:5
カ サＩ 16:1
キ ミカ 5:2 マタ 2:5 ルカ 2:4
ク ヨハ 9:16 ヨハ 10:19

第二欄
ア 創 49:21 マタ 7:29 ルカ 4:22 ルカ 20:39
イ ヨハ 12:42 使徒 6:7
ウ ガラ 3:10
エ 申 1:16 申 17:8 箴 18:13
オ イザ 9:1 マタ 4:15

第８章
カ イザ 9:2 イザ 49:6 マタ 4:16 ヨハ 1:5 ヨハ 12:35

---

* シナ写，バチ写，シリ訳シは，53節から8章11節までを省いているが，その部分は（種々のギリシャ語本文や訳本によって多少の異同はあるが）以下のとおりである：

53 それから彼らはおのおの自分の家に帰って行った。

8 しかしイエスはオリーブ山に行かれた。 **2** それでも，夜明けには再び神殿に姿を現わされ，民はみなそのもとに来るのであった。そして[イエス]は腰を下ろして彼らに教えはじめられた。 **3** そこへ，書士とパリサイ人たちが，姦淫の場で捕らえられたひとりの女を連れて来た。そして，彼女を自分たちの真ん中に立たせてから， **4** 彼にこう言った。「師よ，この女は現に姦淫を犯しているところを捕らえられました。 **5** モーセは律法の中で，このような女を石打ちにすることをわたしたちに規定しました。あなたはいったい何と言われますか」。 **6** もとより彼らは，[イエス]を試して，訴える手がかりを得ようとしてこれを言っていたのである。しかしイエスは身をかがめ，指で地面に[何か]書きはじめられた。 **7** 彼らが執ように尋ねると，[イエス]は身をまっすぐに起こして彼らに言われた，「あなた方の中で罪のない人が，彼女に対して最初に石を投げなさい」。 **8** そしてもう一度かがんで，地面に[何か]書きつづけておられた。 **9** ところが，これを聞いた者たちは，年長者たちから始めて一人ずつ出て行き，やがて彼ひとり，そして彼らの真ん中にいた女だけが残った。 **10** イエスは身をまっすぐに起こして彼女に言われた，「女よ，彼らはどこにいるのですか。だれもあなたを罪に定めなかったのですか」。 **11** 彼女は言った，「だれも，だんな様」。イエスは言われた，「わたしもあなたを罪には定めません。行きなさい。今からは，もう罪を習わしにしてはなりません」。

して闇の中を歩むことがなく，[ア]命の光を持つようになります」。 **13** ゆえにパリサイ人たちは彼に言った，「あなたは自分自身について証しをしています。あなたの証しは真実ではありません」。 **14** それに答えてイエスは彼らに言われた，「たとえわたしが自分自身について証しするとしても，わたしの証し[イ]は真実です。わたしは，自分がどこから来たか，そしてどこへ行こうとしているかを知っているからです[ウ]。しかしあなた方は，わたしがどこから来たか，そしてどこへ行こうとしているかを知りません。 **15** あなた方は肉にしたがって裁きます[エ]。わたしはだれをも裁きません[オ]。 **16** ですが，もしわたしが裁くとすれば，わたしの裁きは真実です。わたしは独りではなく，わたしを遣わした父が共におられるからです[カ]。 **17** また，あなた方自身の律法の中に，『二人の証しは真実である[キ]』と書いてあります。 **18** わたしは，自分について証しする者であり，わたしを遣わした父もわたしについて証しされるのです[ク]」。 **19** それゆえ彼らはさらに言った，「あなたの父とはどこにいるのですか」。イエスは答えられた，「あなた方はわたしも，わたしの父も知りません[ケ]。もしあなた方がわたしを知っているとすれば，わたしの父をも知っているはずです[コ]」。 **20** ［イエス］はこれらのことばを，神殿で教えていた際，宝物庫[サ]の所で話された。しかしだれも彼を捕まえなかった[シ]。彼の時[ス]はまだ来ていなかったからである。

21 そこで［イエス］は再び彼らに言われた，「わたしは去って行こうとしています。そしてあなた方はわたしを捜す[ア]ことでしょう。それでも，あなた方は自分の罪のうちに死にます[イ]。わたしが行こうとしている所へ，あなた方は来ることができません」。 **22** それゆえ，ユダヤ人たちは言いはじめた，「彼は自殺するつもりなのではあるまい。『わたしが行こうとしている所へ，あなた方は来ることができない』と言っているが[ウ]」。 **23** それで［イエス］はさらに彼らに言われた，「あなた方は下の領域からの者ですが，わたしは上の領域からの者です[エ]。あなた方はこの世からの者ですが[オ]，わたしはこの世からの者ではありません[カ]。 **24** それゆえわたしは，あなた方は自分の罪のうちに死ぬと言ったのです[キ]。わたしが［その者］であることを信じないなら，あなた方は自分の罪のうちに死ぬことになるのです[ク]」。 **25** そこで彼らは，「あなたはだれなのですか」と言いだした。イエスは彼らに言われた，「一体なぜわたしはあえてあなた方に話しているのでしょうか。 **26** わたしには，あなた方について話すべきこと，また裁きを下すべきことがたくさんあります。実際のところ，わたしを遣わした方は真実な方であり，その方から聞いたこと，それをわたしは世で話しているのです[ケ]」。 **27** ［イエス］が父について話しておられることを，彼らは会得しなかった。 **28** それゆえイエスは言われた，「ひとたび人の子[コ]を挙げてしま

第8章

ア ミカ 3:6；ヨハ 12:46；ペテI 2:9；ヨハI 2:8
イ ヨハ 5:31
ウ ヨハ 7:28；ヨハ 13:3；ヨハ 16:28
エ サI 16:7；ヨハ 7:24
オ ルカ 12:14；ヨハ 3:17
カ ヨハ 14:10；ヨハ 16:32
キ 申 17:6；申 19:15；マタ 18:16；コII 13:1；ヘブ 10:28
ク ヨハ 5:37；ペテII 1:17；ヨハI 5:9
ケ ヨハ 16:3
コ マタ 11:27；ヨハ 14:7
サ マル 12:41
シ ヨハ 7:30
ス ヨハ 7:8

第二欄

ア ヨハ 7:34；ヨハ 13:33
イ ヨハ 8:24
ウ ヨハ 7:35
エ ヨハ 3:31；ヨハ 16:28；コロ 3:1
オ ヨハ 15:19；ヨハ 17:6；ヨハI 4:5
カ ヨハ 18:36
キ エゼ 18:4
ク 詩 51:5；イザ 58:1
ケ ヨハ 7:28；ヨハ 18:20
コ ダニ 7:13；マタ 26:64

うと[ア]，そのときあなた方は，わたしが[その者]であり[イ]，わたしが何事も自分の考えで行なっているのではないこと[ウ]を知るでしょう。わたしはこれらのことを，ちょうど父が教えてくださったとおりに話しているのです[エ]。 **29** そして，わたしを遣わした方は共にいてくださいます。わたしを独りだけにして見捨てたりはされませんでした。わたしは常に，その方の喜ばれることを行なうからです」[オ]。 **30** これらのことを話しておられる間に，多くの者が彼に信仰を持った[カ]。

31 そこでイエスは,自分を信じたユダヤ人たちにさらにこう言われた。「わたしの言葉のうちにとどまっているなら[キ]，あなた方はほんとうにわたしの弟子であり， **32** また，真理を知り[ク]，真理はあなた方を自由にするでしょう[ケ]」。 **33** 彼らは答えた,「わたしたちはアブラハムの子孫[コ]であって，だれにも奴隷になったことなどありません[サ]。『あなた方は自由になるでしょう』と言われるのはどうしてですか」。 **34** イエスは彼らに答えられた，「きわめて真実にあなた方に言いますが，すべて罪を行なう者は罪の奴隷です[シ]。 **35** そして,奴隷は家の者たちの中にいつまでもとどまっているわけではありません。子はいつまでもとどまっています[ス]。 **36** それゆえ，もし子があなた方を自由にするならば，あなた方は本当に自由になるのです[セ]。 **37** わたしは，あなた方がアブラハムの子孫であることを知っています。しかしあなた方はわたしを殺そうとしています[ア]。それは，わたしの言葉があなた方の間で進んでゆかないからです[イ]。 **38** わたしは，自分の父のもとで見た事柄[ウ]を話します[エ]。それであなた方は，[自分たちの]父から聞いた事柄を行なうのです」。 **39** 彼らは答えて言った，「わたしたちの父はアブラハムです[オ]」。イエスは彼らに言われた，「アブラハムの子供[カ]であるというなら,アブラハムの業を行ないなさい。 **40** しかし今，あなた方は，わたしを，神から聞いた真理をあなた方に告げた者[キ]を殺そうとしています。アブラハムはそのようなことを行ないませんでした[ク]。 **41** あなた方は自分たちの父の業を行なっているのです」。彼らは言った，「わたしたちは淫行によって生まれたのではありません。わたしたちには一人の父[ケ]，神がいるのです」。

42 イエスは彼らに言われた，「もし神があなた方の父であるならば,あなた方はわたしを愛するはずです[コ]。わたしは神のもとから出てここにいるからです[サ]。そしてわたしは決して自分の考えで来ているのではありません。その方がわたしを遣わされたのです[シ]。 **43** わたしの話している事柄があなた方に分からないのはなぜでしょうか。それは，あなた方がわたしの言葉を聴くことができないからです[ス]。 **44** あなた方は,あなた方の父,悪魔[セ]からの者であって,自分たちの父の欲望を遂げようと願っているのです[ソ]。その者は，その始まりにおいて人殺し[タ]であり，真理の内に堅く立ちませんでした。真実さが彼の内に

第８章

ア 民 21:9; ヨハ 3:14; ヨハ 12:32; ガラ 3:13
イ マタ 27:54
ウ ヨハ 5:19; ヨハ 5:30
エ ヨハ 3:11
オ 箴 8:13; ヨハ 4:34; ヨハ 14:10; ヘブ 1:9
カ ヨハ 7:31; ヨハ 10:42; ヨハ 11:45
キ ヨハ 5:38; ヨハ 15:7
ク ヨハ 17:17; ヨハ 18:37
ケ 詩 119:45; ルカ 4:18; ロマ 6:14; ロマ 6:22; ヘブ 2:15; ヤコ 1:25
コ マタ 3:9
サ レビ 25:42
シ 箴 5:22; ロマ 6:6; ロマ 6:16; ロマ 7:14; ペテII 2:19
ス 創 21:10; 創 25:6; ガラ 4:30
セ ガラ 5:1

第二欄

ア ヨハ 7:19
イ フィ 3:16
ウ ヨハ 5:19
エ ヨハ 14:10
オ 創 26:4; マタ 3:9; ヨハ 8:33
カ ロマ 2:28; ロマ 9:8; ガラ 3:7; ガラ 3:29
キ ヨハ 8:26
ク ロマ 4:12
ケ 申 32:6; イザ 63:16; イザ 64:8; マラ 1:6; マラ 2:10
コ ヨハ 16:27; ヨハI 5:1
サ ヨハ 13:3
シ ヨハ 3:16; ヨハ 5:19; ガラ 4:4
ス ロマ 8:7
セ マタ 4:1; マタ 13:39; ペテI 5:8; 啓 12:9
ソ 創 3:15; マタ 12:34; 使徒 13:10
タ ヨハI 3:8

ないからです。彼が偽りを語るときには，自分の性向のままに語ります。彼は偽り者であって，[偽り]の父だからです。[ア] **45** 他方，わたしは真理を告げるので，あなた方はわたし[のことば]を信じません。[イ] **46** あなた方のうちのだれが，わたしに罪があると証明するのですか。[ウ]わたしが真実を話しているなら,あなた方がわたし[のことば]を信じないのはどうしてですか。 **47** 神からの者は神の言われることを聴きます。[エ]あなた方が聴かないのはこのため，つまり，神からの者ではないからです」。[オ]

48 それに答えてユダヤ人たちは彼に言った，「わたしたちが，あなたはサマリア人で，[カ]悪霊につかれている，[キ]と言うのは正しいのではありませんか」。 **49** イエスは答えられた,「わたしは悪霊につかれてはいません。わたしの父を尊んでいるのであり，[ク]あなた方はそのわたしを辱めています。 **50** といっても，わたしは自分のために栄光を求めているのではありません。[ケ]求め，かつ裁いておられる方がいます。[コ] **51** きわめて真実にあなた方に言いますが，だれでもわたしの言葉を守り行なうなら，その人は決して死を見ることがありません」。[サ] **52** ユダヤ人たちは彼に言った，「今わたしたちは，あなたが悪霊につかれていることがはっきり分かります。[シ]アブラハムは死にましたし，[ス]預言者たちもそうです。[セ]それなのにあなたは，『だれでもわたしの言葉を守り行なうなら，その人は決して死を味わうことがない』[ソ]と言っています。 **53** あなたは，死んだわたしたちの父アブラハムよりも偉い[ア]わけではないでしょう。そして，預言者たちも死んだのです。[イ]あなたは，自分が何者であると唱えるのですか」。 **54** イエスは答えられた，「わたしが自分に栄光を付すのであれば，わたしの栄光はむなしいものです。わたしに栄光を与えてくださるのはわたしの父，[ウ]あなた方が自分たちの神であると言うその方です。 **55** それでいて，あなた方はその方を知っていません。[エ]しかし，わたしはその方を知っています。[オ]そして，その方を知らないと言えば，わたしはあなた方のように，つまり偽り者になります。しかしわたしは確かにその方を知っており，その方の言葉を守り行なっています。[カ] **56** あなた方の父アブラハムは，わたしの日を見ることを見越して[キ]大いに歓び，それを見て歓んだのです」。[ク] **57** それゆえユダヤ人たちは彼に言った，「あなたはまだ五十歳になってもいないのに，アブラハムを見たことがあるのですか」。 **58** イエスは彼らに言われた，「きわめて真実にあなた方に言いますが，アブラハムが存在する前からわたしはいるのです」。[ケ] **59** そのため彼らは,[イエス]に投げつけようとして石を拾った。[コ]しかしイエスは隠れ，神殿から出て行かれた。

9 さて,進んで行かれる際,[イエス]は生まれた時から盲目の人をご覧になった。 **2** そこで,弟子たちが彼に尋ねた，「ラビ，[サ]この人が盲人として生まれたのは，だれが罪をおかしたた

第８章
ア 創 3:4　コⅡ 11:3　啓 12:9
イ ルカ 22:67　ヨハ 6:64
ウ コⅡ 5:21　ヘブ 4:15　ヘブ 7:26　ペテⅠ 2:22　ヨハⅠ 3:5
エ ヨハ 18:37　ヨハⅠ 4:6
オ ヨハ 10:26
カ ヨハ 4:9
キ マタ 12:24　ヨハ 7:20　ヨハ 10:20　ヨハ 15:18
ク マラ 1:6
ケ ヨハ 5:41　ヨハ 7:18
コ 創 18:25　詩 26:1　イザ 33:22　使徒 17:31　ロマ 3:6
サ ヨハ 5:24　ヨハ 11:26　コⅠ 15:54　啓 20:6
シ ヨハ 10:20
ス 創 25:8
セ ゼカ 1:5　使徒 2:29　ヘブ 11:13
ソ マタ 16:28

第二欄
ア ヨハ 4:12
イ マタ 23:29
ウ ヨハ 5:41　ヨハ 13:32　使徒 3:13
エ ヨハ 7:28
オ ヨハ 7:29
カ マタ 17:5
キ ルカ 10:24
ク マタ 13:17　ヘブ 11:13　ペテⅠ 1:11
ケ 箴 8:22　ヨハ 17:5　フィ 2:6　コロ 1:17　ヨハⅠ 2:13
コ ヨハ 10:31　ヨハ 11:8

第９章
サ ヨハ 1:38

めですか[ア]。当人ですか，それともその親たちですか[イ]」。 **3** イエスは答えられた，「この人が罪をおかしたのでも，その親たちでもなく，神のみ業がこの人の場合に明らかにされるためだったのです[ウ]。 **4** わたしたちは，わたしを遣わした方の業を昼のうちに行なわなければなりません[エ]。だれも働くことのできない夜[オ]が来ようとしています。 **5** わたしが世にいる間，わたしは世の光なのです[カ]」。 **6** これらのことを言ってから，［イエス］は地面につばを吐いて，だ液で粘土を作り，その［人の］両目にその粘土を当てて[キ]， **7** こう言われた。「行って，シロアムの池[ク]で洗いなさい[ケ]」（［シロアム］とは，『送り出された』と訳される）。それで彼は去って行って洗い[コ]，見えるようになって戻って来た[サ]。

8 それゆえ，隣人たちや，彼がこじきであるのを以前に見ていた人々は，「これは，いつも座って物ごいをしていた男ではないか」と言いはじめた[シ]。 **9** ある者たちは，「これはその人だ」と言い，ほかの者たちは，「いや，違う，ただ似ているだけだ」と言った。当人は，「わたしは［その者］です」と言うのであった。 **10** そこで彼らはその人に言いだした，「では，どうしてあなたの目は開いたのか[ス]」。 **11** 彼は答えた，「イエスという人が粘土を作ってわたしの両目になすりつけ，『シロアム[セ]に行って洗いなさい』と言いました。それで，行って洗いましたところ，見えるようになったのです」。 **12** すると彼らは言った，「その［人］はどこにいるのか」。彼は言った，「知りません」。

13 彼らは，以前に盲目であったその人をパリサイ人たちのところに連れて行った。 **14** なお，イエスが粘土を作って彼の目を開けたの[ア]は安息日[イ]であった。 **15** それで，今度はパリサイ人たちが，どのようにして見えるようになったのかと彼に尋ねはじめた[ウ]。彼は言った，「その人が粘土をわたしの両目に当てました。そしてわたしが洗いましたところ，今は見えるのです」。 **16** それで，パリサイ人のある者たちが言いはじめた，「これは神からの人ではない。安息日を守っていないからだ[エ]」。ほかの者たちは言いだした，「罪人である人が，どうしてこのようなしるしを行なえるだろうか[オ]」。こうして，彼らの間には分裂[カ]があった。 **17** そのため，彼らはその盲人に再び言った，「彼があなたの目を開けたことからして，あなたは彼について何と言うか」。その［人］は言った，「彼は預言者です[キ]」。

18 しかしユダヤ人たちは，この人に関して，つまりこの人が盲目であったのに見えるようになったということを信じず，見えるようになったその人の親たちを呼ぶことになった。 **19** そして彼らにこう尋ねた。「これは，生まれつき目が見えなかったという，あなた方の息子か。では，現在見えるのはどうしてなのか」。 **20** すると，彼の親たちは答えて言った，「これがわたしどもの息子で，生まれつき目が見えなかったことは知っております。 **21** でも，今見えるのがどうしてかは知りま

第9章

ア ルカ 13:2
イ 出 20:5　エゼ 18:19
ウ マタ 11:5　ヨハ 11:4
エ ヨハ 4:34　ヨハ 11:9
オ ヨブ 10:21　伝 9:10
カ イザ 49:6　イザ 61:1　ヨハ 1:5　ヨハ 8:12
キ マル 8:23
ク 王II 20:20　代II 32:30
ケ 王II 5:10
コ 王II 5:14
サ イザ 42:7
シ 使徒 3:10
ス ヨハ 9:15
セ ヨハ 9:7

第二欄

ア ヨハ 9:6
イ ルカ 13:14　ヨハ 5:9
ウ ヨハ 9:10
エ 出 20:10
オ ヨハ 3:2
カ ルカ 12:51　ヨハ 7:12　ヨハ 7:43　ヨハ 10:19
キ 申 18:22　ヨハ 4:19

せんし，だれがその目を開けたのかも知りません。彼にお聞きください。彼は大人です。自分で話すはずです」。**22** 彼の親たちはユダヤ人を恐れていたので[ア]，こうしたことを言った。ユダヤ人たちはすでに，だれでも[イエス]をキリストと告白する者がいれば，その者は会堂から追放するとの合意に達していたからである[イ]。**23** そのために親たちは，「彼は大人です。彼に尋ねてください」と言ったのである。

24 それゆえ彼らは，盲目であった人を二度目に呼んで，こう言った。「神に栄光をささげなさい[ウ]。わたしたちはこの人が罪人であることを知っているのだ」。**25** これに対して彼は答えた，「その人が罪人かどうかわたしは知りません。一つのことは知っています。わたしは目が見えませんでしたが，現在は見えるということです」。**26** それゆえ彼らは言った，「彼はあなたに何をしたのか。どのようにしてあなたの目を開けたのか」。**27** 彼は答えた，「わたしはもうお話ししましたのに，お聴きになりませんでした。なぜもう一度お聞きになりたいのですか。あなた方もあの人の弟子になりたいわけではないのでしょうに」。**28** すると彼らはその人をののしって言った，「お前はあの[男]の弟子だが，我々はモーセの弟子なのだ。**29** 我々は，神がモーセに語られたことを知っている[エ]。だが，この[男]については，どこからの者か知らない[オ]」。**30** それに答えてその人は彼らに言った，「これはいかにも驚いたことです[ア]，あの人がどこからの者かをご存じないとは。わたしの目を開けた人ですのに。**31** 神は罪人たちにはお聴きになりませんが[イ]，だれでも神を恐れてそのご意志を行なうなら，その者にはお聴きになることを，わたしたちは知っております[ウ]。**32** 昔から，盲人として生まれた者の目を開けたというようなことは聞いたためしがありません。**33** 神からの人でないなら[エ]，この人は全く何もできないはずです」。**34** それに答えて彼らは言った，「お前は全く罪のうちに生まれながら[オ]，我々を教えるというのか」。こうして彼らは，その人を追い出してしまった[カ]。

35 イエスは，彼らがその人を追い出したことをお聞きになった。そして，彼を見つけると，こう言われた。「あなたは人の子に信仰を持っていますか[キ]」。**36** その[人]は答えた，「ですが，だんな様，それはどなたのことでしょうか。わたしがその方に信仰を持てますように」。**37** イエスは彼に言われた，「あなたはその者を見ました。しかも，あなたと話しているのがその者です[ク]」。**38** すると彼は言った，「わたしはほんとうに[その方に]信仰を持っています，主よ」。そして彼は[イエス]に敬意をささげた[ケ]。**39** するとイエスは言われた，「[この]裁き[コ]のためにわたしはこの世に来ました。すなわち，見えない者が見えるようになり[サ]，見える者が盲目になるためです[シ]」。**40** パリサイ人のうち[イエス]と一緒にいた者たちがこれらのことを聞いて，彼に言った，

第９章

ア 箴 29:25；ヨハ 7:13；ヨハ 19:38；ヨハ 20:19
イ ヨハ 12:42；ヨハ 16:2
ウ ヨシ 7:19
エ 詩 103:7
オ ヨハ 8:14

第二欄

ア ヨハ 3:10
イ 詩 66:18；箴 28:9；イザ 1:15；エゼ 8:18；ミカ 3:4；ゼカ 7:13
ウ 詩 34:15；箴 15:29；使徒 10:35
エ ヨハ 3:2；ヨハ 5:36
オ ヨハ 9:2
カ ヨハ 9:22；ヨハ 16:2
キ ヨハI 5:13
ク ヨハ 4:26
ケ サI 25:23；マタ 8:2；マタ 9:18
コ ヨハ 12:47
サ ルカ 4:18；ヨハ 12:46
シ イザ 29:14；マタ 11:25；マタ 13:13；ヨハ 3:19；使徒 28:26；ロマ 1:28；ペテII 1:9

「わたしたちも盲目であるというわけではないでしょうね」[ア]。 **41** イエスは彼らに言われた，「あなた方が盲目であったなら，あなた方には罪がなかったでしょう。しかしあなた方は今，『わたしたちは見える』と言います[イ]。あなた方の[ウ]罪は残るのです」。

10 「きわめて真実にあなた方に言いますが，羊の囲いに戸口[エ]を通って入らず，どこかほかの場所からよじ登る者，その者は盗人であり，強奪者[オ]です。 **2** しかし，戸口[カ]を通って入る者は羊[キ]の羊飼い[ク]です。 **3** 戸口番[ケ]はこの者に対して[戸を]開け，羊[コ]はその声を聴き，彼は自分の羊の名を呼んで導き出します。 **4** 自分のものをみな外に出すと，彼はその前を行き，羊はあとに付いて行きます[サ]。彼の声を知っているからです[シ]。 **5** よその者には決して付いて行かず，むしろその者からは逃げる[ス]のです。よその者たち[セ]の声を知らないからです」。 **6** イエスはこの比喩を彼らに話された。しかし彼らは，自分たちに話されていることがどういう意味なのか分からなかった[ソ]。

7 それゆえイエスは再び言われた，「きわめて真実にあなた方に言いますが，わたしは羊の戸口です[タ]。 **8** わたしに代わって来た者はみな盗人であり，強奪者です[チ]。しかし羊は彼ら[の言うこと]を聴きませんでした[ツ]。 **9** わたしは戸口です[テ]。だれでもわたしを通って入る者は救われ，その人は出入りして，牧草地を見つけるのです[ト]。 **10** 盗人[ナ]は，盗み，打ち殺し，滅ぼすためでなければやって来ません[ア]。わたしは，彼らが命を得，しかも満ちあふれるほど豊かに得るために来ました。 **11** わたしはりっぱな羊飼いです[イ]。りっぱな羊飼いは羊のために自分の魂をなげうちます[ウ]。 **12** 雇われ人[エ]は，おおよそ羊飼いとは異なり，その羊も自分のものではないので，おおかみが来るのを見ると，羊たちを見捨てて逃げます ― そして，おおかみは彼らをさらい，また散らします[オ] ― **13** 彼は雇われ人[カ]であって，羊のことを気にかけないからです[キ]。 **14** わたしはりっぱな羊飼いであり，自分の羊を知り[ク]，わたしの羊もわたしを知っています[ケ]。 **15** ちょうど父がわたしを知っておられ，わたしが父を知っているのと同じです[コ]。そしてわたしは羊のために自分の魂をなげうちます[サ]。

16「また，わたしにはほかの羊がいます[シ]が，それらはこの囲いのものではありません[ス]。それらもわたしは連れて来なければならず，彼らはわたしの声を聴き[セ]，一つの群れ，一人の羊飼いとなります[ソ]。 **17** このゆえに父はわたしを愛してくださいます[タ]。すなわち，わたしが自分の魂をなげうつからです[チ]。それは，わたしがそれを再び受けるようになるためです。 **18** だれもわたしからそれを取り去ったわけではなく，わたしはそれを自分からなげうつのです。わたしはそれをなげうつ権限があり，またそれを再び受ける権限があります[ツ]。このことに関するおきて[テ]をわたしは自分の父から受けました」。

19 これらの言葉のために，ユダヤ人

第9章
ア マタ 15:14; ロマ 2:19; 啓 3:17
イ 箴 26:12; コII 4:4
ウ ヨハ 15:22

第10章
エ ヨハ 10:7
オ マタ 7:15
カ ヨハ 10:9
キ マル 14:27; ルカ 12:32
ク マタ 26:31; ヨハ 10:11
ケ マラ 3:1; ルカ 1:17; ヨハ 3:28
コ ヨハ 10:27
サ マタ 4:20; マタ 9:9; 啓 14:4
シ 啓 3:20
ス 啓 2:2
セ ガラ 1:8; コロ 2:8
ソ ヨハ 16:25
タ ヨハ 14:6
チ エレ 23:1; エゼ 34:2
ツ 使徒 5:36
テ エフ 2:18
ト ヨハ 21:17
ナ ヨブ 24:14; マタ 7:15

第二欄
ア 使徒 20:29; ペテII 2:1
イ エゼ 34:23; マタ 9:36
ウ サI 17:35; イザ 53:7; ヘブ 13:20
エ ヨブ 7:2; ゼカ 11:16
オ 使徒 20:29
カ ペテI 5:2
キ マル 12:40
ク ヨハ 10:27
ケ ヨハI 5:20
コ マタ 11:27
サ マタ 20:28; ヨハ 15:13; ヨハI 3:16
シ 詩 45:14; マタ 25:33; 啓 7:9
ス ルカ 12:32; ヨハ 10:1
セ 創 49:10
ソ エゼ 34:23; エゼ 37:24; ペテI 5:4
タ ヨハ 17:23
チ イザ 53:12; フィ 2:8; ヘブ 2:9; ヘブ 12:2
ツ ヨハ 2:19; 使徒 2:24
テ ヨハ 14:31

の間に再び分裂が生じた。 **20** 彼らのうち多くの者は，「彼は悪霊につかれ，気が狂っている。どうして彼[の言うこと]を聴くのか」と言っていた。 **21** ほかの者たちは，「これは悪霊に取りつかれた人の言うことではない。悪霊が盲人たちの目を開けることなどできないではないか」と言うのであった。

22 その時，献納の祭りがエルサレムで催された。それは冬期であり，**23** イエスは神殿で，ソロモンの柱廊を歩いておられた。 **24** それゆえ，ユダヤ人たちは彼を取り巻いて，こう言いはじめた。「いつまであなたは，わたしたちの魂をどっちつかずにしておくのですか。あなたがキリストなら，わたしたちにはっきり言ってください」。 **25** イエスは彼らに答えられた，「わたしはあなた方に言いましたが，あなた方は信じません。わたしが自分の父の名において行なっている業，これがわたしについて証しします。 **26** しかしあなた方は信じません。わたしの羊ではないからです。 **27** わたしの羊はわたしの声を聴き，わたしは彼らを知っており，彼らはわたしに付いて来ます。 **28** そしてわたしは彼らに永遠の命を与え，彼らはいつまでも決して滅ぼされることがなく，だれも彼らをわたしの手から奪い取る者はいません。 **29** 父がわたしに与えてくださったのは，ほかのすべてのものより偉大なものであり，だれもそれを父の手から奪い取ることはできません。 **30** わたしと父とは一つです」。

31 またもやユダヤ人たちは，彼を石打ちにしようとして石を取り上げた。 **32** イエスは彼らにお答えになった，「わたしは，父からのりっぱな業をあなた方に数多く見せました。そのうちどの業のために，あなた方はわたしを石打ちにするのですか」。 **33** ユダヤ人たちは彼に答えた，「りっぱな業のためではなく，冒とくのために，つまり，あなたが人間でありながら自分を神とするからこそ，わたしたちは石打ちにするのだ」。 **34** イエスは彼らに答えられた，「あなた方の律法の中に，『わたしは言った，「あなた方は神だ」』と書いてあるではありませんか。 **35** 神のとがめの言葉が臨んだ者たちを『神』と呼び，しかもその聖書は無効にし得ないものなのに，**36** あなた方は，父が神聖なものとして世に派遣されたわたしが，自分は神の子だと言ったからといって，『[神を]冒とくしている』とわたしに言うのですか。 **37** もしわたしが父の業を行なっていないのであれば，わたしを信じてはなりません。 **38** しかしそれを行なっているのであれば，たとえわたしを信じないとしても，その業を信じなさい。それは，父がわたしと結びついておられ，わたしが父と結びついていることを，あなた方が知るようになり，常に知っているためです」。 **39** そのため彼らは再び彼を捕らえようとした。しかし[イエス]は彼らの手の届かない所へ出て行かれた。

40 こうして[イエス]は再びヨルダンを渡り，ヨハネが初めにバプテスマ

第10章

ア ルカ 12:51; ヨハ 7:12; ヨハ 9:16
イ マタ 11:18; マル 3:30; ルカ 7:33
ウ 使徒 3:11; 使徒 5:12
エ マタ 26:63
オ マル 8:30
カ ヨハ 3:2; ヨハ 5:36; ヨハ 10:38; ヨハ 14:10; 使徒 2:22
キ ヨハ 6:64; ヨハ 8:47; ヨハI 4:6
ク ルカ 15:6; ヨハ 10:3
ケ マタ 4:20; マタ 9:9; 啓 14:4
コ ヨハ 5:24; ヨハ 17:2
サ ヨハ 6:37
シ ヨハ 18:9
ス ヨハ 14:28
セ ヨハ 17:2
ソ ヨハ 17:24; ペテI 1:5
タ ヨハ 10:38; ヨハ 17:11; ヨハ 17:21

第二欄

ア ヨハ 8:59
イ レビ 24:16; マタ 9:3; マタ 26:65
ウ ヨハ 5:18; フィ 2:6
エ ヨハ 15:25
オ 詩 82:6; コI 8:5
カ 詩 82:1
キ マタ 5:17; ルカ 16:17
ク ルカ 1:35; ヨハ 5:18
ケ ヨハ 5:36
コ ヨハ 14:10
サ ヨハ 17:21
シ ヨハ 7:30
ス ルカ 4:30

を施していた所[ア]へ去って行き，そこに滞在しておられた。 **41** すると，大勢の人がそのもとに来て，こう言うようになった。「確かに，ヨハネはただ一つのしるしも行なわなかったが，ヨハネがこの人について言ったことはみな真実だった[イ]」。 **42** そして，多くの者がそこで彼に信仰を持った[ウ]。

11 さて，ある人が病気にかかっていた。ベタニヤ，つまりマリアとその姉妹マルタ[エ]の村のラザロという人であった。 **2** 実は，主に香油を塗り[オ]，その足を自分の髪の毛でふいて乾かした[カ]のはこのマリアであり，その兄弟ラザロが病気だったのである。 **3** それゆえ，その姉妹たちは[イエス]のもとに知らせを送ってこう言った。「主よ，ご覧ください，あなたが愛情を抱いてくださる者[キ]が病気です」。 **4** しかしそれを聞いて，イエスはこう言われた。「この病気は死のためのものではなく，神の栄光のため[ク]，神の子がそれによって栄光を受けるためのものです」。

5 さて，イエスはマルタとその姉妹およびラザロを愛しておられた。 **6** しかしながら，彼が病気だと聞いても，実際には，その後なお二日，自分のいた所にとどまっておられた。 **7** そののち，「もう一度ユダヤへ行きましょう」と弟子たちに言われた。 **8** 弟子たちは彼に言った，「ラビ[ケ]，つい最近ユダ人たちはあなたを石打ちにしようとしたばかりですのに[コ]，またそこへおいでになるのですか」。 **9** イエスは答えられた，「日中の十二時間があるではありませんか。だれでも日中[ア]に歩くなら，何にもぶつかりません。この世の光を見ているからです。 **10** しかし，夜[イ]歩くなら，何かにぶつかります。光がその人のうちにないからです」。

11 [イエス]はこれらのことを言われたが，そののち彼らにこう言われた。「わたしたちの友ラザロは休んでいますが，わたしは彼を眠り[ウ]から覚ましにそこへ行きます」。 **12** それゆえ弟子たちは言った，「主よ，もし休んでいるのでしたら，彼はよくなるでしょう」。 **13** しかし，イエスは彼の死について話されたのであった。それでも彼らは，眠って休息することについて話しておられるものと思った。 **14** それで，その時イエスは彼らにはっきり言われた，「ラザロは死んだのです[エ]。 **15** そしてわたしは，あなた方のために，すなわちあなた方が信じるために，自分がそこにいなかったことを歓びます。しかし，彼のところに行きましょう」。 **16** それゆえ，トマス，つまり“双子”と呼ばれている者が，仲間の弟子たちに言った，「わたしたちも行って，共に死のうではないか[オ]」。

17 こうしてイエスが到着してみると，[ラザロ]は記念の墓[カ]に入れられてすでに四日たっていた。 **18** ところで，ベタニヤはエルサレムに近く，約二マイルの距離であった。 **19** したがって，大勢のユダヤ人がマルタとマリアのところに来ていた。その兄弟のことで彼女たちを慰めようとしてで[キ]あった。 **20** それでマルタは，イエス

第10章
ア ヨハ 1:28
イ ヨハ 1:29; ヨハ 3:30
ウ ヨハ 8:30; ヨハ 11:45

第11章
エ ルカ 10:38
オ マタ 26:7; マル 14:3; ヨハ 12:3
カ ルカ 7:38
キ ヨハ 11:36
ク ヨハ 9:3
ケ ヨハ 1:38
コ ヨハ 8:59; ヨハ 10:31

第二欄
ア ヨハ 9:4
イ イザ 5:20; ヨハ 12:35; ヨハI 2:11
ウ 詩 13:3; マタ 9:24; 使徒 7:60; コI 15:6; コI 15:51
エ 伝 9:5
オ ヨハ 11:8
カ マタ 8:28; ヨハ 5:28
キ 代I 7:22; ヨブ 2:11

が来られることを聞くと，彼を出迎えに行ったが，マリア[ア]のほうはずっと家に座っていた。 **21** そこでマルタはイエスに言った，「主よ，もしここにいてくださったなら，わたしの兄弟は死ななかったことでしょう[イ]。 **22** でも，わたしは今，あなたが神にお求めになることは[ウ]，神がみなお与えになることを知っております」。 **23** イエスは彼女に言われた，「あなたの兄弟はよみがえります[エ]」。 **24** マルタは言った，「彼が終わりの日の復活の際[オ]によみがえることは知っております」。 **25** イエスは彼女に言われた，「わたしは復活であり，命です[カ]。わたしに信仰を働かせる者は，たとえ死んでも，生き返るのです[キ]。 **26** そして，生きていてわたしに信仰を働かせる者はみな決して死ぬことがありません[ク]。あなたはこれを信じますか」。 **27** 彼女は言った，「はい，主よ。わたしは，あなたが神の子キリスト，世においでになるはずの方[ケ]であることを信じてまいりました」。 **28** そして，このように言い終えると，彼女は去って行って自分の姉妹マリアを呼び，そっとこう言った。「師[コ]が来ておられ，あなたをお呼びです」。 **29** 彼女はそれを聞くと，急いで立ち上がって，そのもとに出かけて行った。

30 実は，イエスはまだ村の中に来ておらず，マルタが出迎えた場所になおおられたのである。 **31** それで，一緒に家の中にいて，彼女を慰めていたユダヤ人たち[サ]は，マリアが急いで立って出て行くのを見ると，記念の墓[シ]に行ってそこで泣くつもりなのだろうと思い，そのあとに付いて行った。 **32** それからマリアは，イエスのおられる所に着いて彼のすがたを見ると，その足もとにひれ伏して，こう言った。「主よ，もしここにいてくださったなら，わたしの兄弟は死ななかったことでしょう[ア]」。 **33** それでイエスは，彼女が泣き悲しみ，また彼女と一緒に来たユダヤ人たちも泣き悲しんでいるのをご覧になると，霊においてうめき，また苦しみを覚えられた[イ]。 **34** そして，こう言われた。「あなた方は彼をどこに横たえたのですか」。彼らは言った，「主よ，おいでになって，ご覧ください」。 **35** イエスは涙を流された[ウ]。 **36** それゆえユダヤ人たちは言いはじめた，「ご覧なさい，彼に対して何と愛情を抱いておられたのでしょう[エ]」。 **37** しかし，ある者たちは言った，「盲人の目を開けた[オ]この[人]が，彼の死ぬのを防げなかったのだろうか」。

38 こうしてイエスは，ご自身のうちで再びうめきを発せられたのち，記念の墓[カ]に来られた。それは実際のところ洞くつであり，石[キ]がそこに立てかけてあった。 **39** イエスは言われた，「石を取りのけなさい[ク]」。故人の姉妹であるマルタが言った，「主よ，もう臭くなっているに違いありません。四日になりますから」。 **40** イエスは彼女に言われた，「信じるなら神の栄光を見るでしょう[ケ]と，わたしは言いませんでしたか」。 **41** そこで彼らは石を取りのけた。それからイエスは目を天のほうに

第11章

ア ルカ 10:39
イ ヨハ 11:32
ウ ヨハ 9:31
エ テサI 4:14
オ イザ 26:19; ダニ 12:2; ヨハ 5:29; 使徒 24:15; ヘブ 11:35; 啓 20:12
カ ヨハ 1:4; ヨハ 14:6; コロ 3:4; ヨハI 1:2; 啓 1:18
キ ヨハ 5:24
ク ヨハ 8:51
ケ マラ 3:1; ヨハ 4:42; ヨハ 6:14
コ マタ 23:8; ヨハ 13:13
サ ヨハ 11:19
シ ヨハ 11:17

第二欄

ア ヨハ 11:21
イ ヨハ 13:21
ウ ルカ 19:41; ロマ 12:15; ヘブ 4:15
エ ヨハ 11:3
オ ヨハ 9:6
カ マタ 8:28; ヨハ 5:28
キ マタ 27:60; マル 15:46
ク マル 16:3; ヨハ 20:1
ケ ヨハ 9:3

向けて[ア]，こう言われた。「父よ，わたし[の願い]を聞いてくださったことを感謝いたします[イ]。**42** もっとも，常に聞いてくださることを知っておりました。しかし，まわりに立つ群衆のため[ウ]にわたしは言いました。あなたがわたしをお遣わしになったことを彼らが信じるためです[エ]」。**43** そして，これらのことを言い終えると，[イエス]は大声で叫ばれた，「ラザロよ，さあ，出て来なさい！[オ]」 **44** 死んでいた[人]が，両足と両手に巻き布[カ]を巻かれたまま出て来たのである。そして，その顔も布でぐるっと巻かれていた。イエスは彼らに言われた，「彼を解いて，行かせなさい」。

45 それゆえ，マリアのところに来ていて，[イエス]の行なったことを見たユダヤ人の中の多くの者が彼に信仰を持った[キ]。**46** しかし，ある者たちはパリサイ人のところに行って，イエスの行なった事柄を話した[ク]。**47** そのため，祭司長とパリサイ人たちはサンヘドリンを召集して[ケ]，こう言いはじめた。「この人が多くのしるしを行なうのだが，我々はどうすべきだろうか[コ]。**48** 彼をこのままほっておけば，みんなが彼に信仰を持つだろう[サ]。そして，ローマ人[シ]たちがやって来て，我々の場所[ス]も国民も奪い去ってしまうだろう」。**49** しかし，彼らのうちの一人で，その年に大祭司であったカヤファ[セ]が言った，「あなた方は何も分かっていない。**50** そして，一人の人が民のために死んで国民全体の滅ぼされないほう[ソ]があなた方の益になる[ア]，ということをよく考えていないのだ」。**51** だが，彼はこれを独自の考えから言ったのではない。その年に大祭司であったので，イエスが国民のために死ぬように定められていること，**52** しかもそれがただ国民のためだけではなく，各地に散る神の子たち[イ]を彼が一つに集めるため[ウ]でもあることを預言したのである。**53** こうして，彼らはその日以来，[イエス]を殺そうとして相談した[エ]。

54 このため，イエスはもはやユダヤ人の間を[オ]公には歩かず[カ]，そこを立って荒野に近い地方，エフライム[キ]という都市に行き，そこに弟子たちと共にとどまっておられた。**55** さて，ユダヤ人の過ぎ越し[ク]が近づいていたので，多くの人が儀式上の清めをするため[ケ]，過ぎ越しの前に地方からエルサレムに上って行った。**56** それで，人々はイエスを捜してまわり，神殿内のあちこちに立って互いに言うのであった，「あなた方の意見はどうだ。彼は祭りには全く来ないと思うか」。**57** だが実のところ，祭司長とパリサイ人たちは，彼がどこにいるかを知ったなら，だれでも[それを]通報せよとの命令を発していたのである。それは，彼を捕らえるためであった。

12

それに対して，イエスは過ぎ越しの六日前にベタニヤに[コ]到着された。そこには，イエスが死人の中からよみがえらせたラザロ[サ]がいた。**2** それで人々は[イエス]のためにそこで晩さんを設けた。そして，マルタは[シ]給仕し

第11章
ア マタ 14:19; マル 7:34
イ ヨハI 5:14
ウ ヨハ 12:30
エ ヨハ 6:29; ヨハ 17:8
オ ルカ 7:14
カ マタ 27:59; ヨハ 20:7
キ ヨハ 2:23; ヨハ 10:42; ヨハ 12:11
ク ルカ 16:31
ケ 詩 2:2
コ 民 14:11; ヨハ 7:31; ヨハ 12:37; 使徒 4:16
サ ヨハ 12:19
シ ダニ 9:26; 使徒 28:17
ス マタ 24:15; 使徒 6:13
セ マタ 26:3; ルカ 3:2; 使徒 4:6
ソ ルカ 2:34

第二欄
ア ヨハ 18:14
イ イザ 49:6; ヤコ 1:1; ヨハI 2:2
ウ ヨハ 17:21; ガラ 3:28; エフ 2:14; エフ 3:6
エ マタ 26:4; マタ 26:59; ヨハ 5:18
オ ヨハ 7:1
カ マタ 10:23; 使徒 12:17
キ サII 13:23; 代II 13:19
ク 出 12:14; 申 16:1; ヨハ 2:13; ヨハ 5:1; ヨハ 6:4; ヨハ 12:1
ケ 代II 30:17

第12章
コ マル 11:1
サ ヨハ 11:1; ヨハ 11:43
シ ルカ 10:40

ていたが[ア]，ラザロのほうは彼と一緒に食卓について横になっている者の一人であった[イ]。 **3** そこでマリアは，香油一ポンド，本物のナルドで[ウ]非常に高価なものを取り，[それを]イエスの両足に塗り，ついで自分の髪の毛で彼の両足をふいて乾かした[エ]。家は香油の香りでいっぱいになった。 **4** しかし，弟子の一人で，彼をまさに裏切ろうとしていたユダ・イスカリオテが[オ]， **5**「どうしてこの香油[カ]を三百デナリで売って，貧しい人々[キ]に施さなかったのか」と言った。 **6** だが，彼がそう言ったのは，貧しい人たちのことを気にかけていたためではなく，彼が盗人[ク]であり，金箱[ケ]を持っていたが，そこに入れられる金を常々くすねていたからであった。 **7** そこでイエスは言われた，「彼女をそのままにしておきなさい。わたしの埋葬の日を見越して彼女がこの習わしを守れるようにするためです[コ]。 **8** あなた方にとって，貧しい人たち[サ]は常にいますが，わたしは常にはいないからです」。

9 そのため,ユダヤ人の大群衆は,[イエス]がそこにいることを知ってやって来たが，それは単にイエスのためだけではなく，彼が死人の中からよみがえらせたラザロを見るためでもあった[シ]。 **10** 祭司長たちは今やラザロをも殺そうと相談した[ス]。 **11** 彼のために，大勢のユダヤ人がそこへ行き，イエスに信仰を持つようになったからである[セ]。

12 次の日,祭りに来ていた大群衆は，イエスがエルサレムに来られることを聞くと，**13** やしの木の枝[ソ]を取って彼を迎えに出て行った。そして，大声でこう叫びはじめた[ア]。「救いたまえ[イ]！ エホバのみ名によって来たる者[ウ]，イスラエルの王[エ]こそ祝福された者！」 **14** しかしイエスは，若いろばを見つけてから[オ]，その上に座された。まさにこう書いてあるとおりである。 **15**「シオンの娘よ，恐れてはならない。見よ，あなたの王が来る[カ]。ろばの子に座って[キ]」。 **16** 弟子たちは初めこれらの事を気に留めなかったが，イエスが栄光を受けられたその時[ク]になってから[ケ]，彼についてこうしたことが書かれており，また自分たちが[イエス]に対してこれらの事を行なったということを思い出したのである[コ]。

17 それで,[イエス]がラザロを記念[サ]の墓から呼び出して死人の中からよみがえらせた時に一緒にいた群衆は，証しをしつづけた[シ]。 **18** そのためさらに群衆が，彼がこのしるし[ス]を行なったことを聞いて，彼を出迎えた。 **19** それゆえパリサイ人たち[セ]は互いにこう言った。「あなた方の見るとおり，何一つうまくいっていない。見なさい，世は彼に付いて行ってしまった[ソ]」。

20 さて,祭りに出て崇拝するために上って来た人々の中に数人のギリシャ人[タ]がいた。 **21** それで，それらの者たちが，ガリラヤのベツサイダから来ていたフィリポ[チ]に近づき，「わたしどもはイエスにお会いしたいのですが[ツ]」と頼みはじめた。 **22** フィリポはやって来て，アンデレに告げた。アンデレとフィリポは来て，イエスに告げた。

第12章

ア マタ 27:55; マル 15:41
イ マタ 26:6; マル 14:3
ウ 歌 1:12; マタ 26:7
エ ルカ 7:38; ヨハ 11:2
オ マタ 26:47; マル 14:10; ルカ 22:48; ヨハ 13:29; 使徒 1:16
カ マタ 26:8; マル 14:4; ルカ 7:46
キ マタ 19:21; マル 14:5
ク 出 20:15; 箴 26:25
ケ ヨハ 13:29
コ マタ 26:12; マル 14:8; ヨハ 19:40
サ 申 15:11; マタ 26:11; マル 14:7
シ ヨハ 11:43
ス 箴 1:16; ルカ 16:31
セ ヨハ 7:31; ヨハ 11:45
ソ マタ 21:8; マル 11:8; 啓 7:9

第二欄

ア マタ 21:9; マル 11:9
イ 詩 118:25
ウ 詩 118:26
エ ヨハ 1:49
オ 王I 1:33; マタ 21:7; マル 11:7; ルカ 19:35
カ 王I 1:34
キ ゼカ 9:9
ク ルカ 18:34
ケ ヨハ 7:39
コ ルカ 24:45; ヨハ 14:26
サ ヨハ 11:1; ヨハ 11:43
シ マタ 21:15; ルカ 19:37
ス ヨハ 4:54
セ ルカ 19:39
ソ ヨハ 3:26; ヨハ 11:48; 使徒 5:28
タ 使徒 17:4
チ ヨハ 1:44
ツ ルカ 19:3; ルカ 23:8

23 しかしイエスは彼らに答えて言われた，「人の子が栄光を受けるべき時が来ました。 **24** きわめて真実にあなた方に言いますが，一粒の小麦は地面に落ちて死なないかぎり，それはただ一[粒]のままです。しかし，死ぬならば,そのときには多くの実を結びます。 **25** 自分の魂を慈しむ者はそれを滅ぼしますが，この世において自分の魂を憎む者は，それを永遠の命のために保護することになります。 **26** だれでもわたしに仕えようとするなら，その人はわたしの後に従いなさい。そうすれば,わたしのいる所,そこに,わたしに仕える者もいることになります。だれでもわたしに仕えようとするなら，父はその人を尊ばれます。 **27** 今わたしの魂は騒ぎます。何と言えばよいのでしょう。父よ，わたしをこの時から救い出してください。しかしやはり，わたしはこのゆえにこの時に至ったのです。 **28** 父よ，み名の栄光をお示しください」。すると，天から声があった，「わたしはすでに[その]栄光を示し,さらにまた[その]栄光を示す」。

29 このため,周りに立ってそれを聞いた群衆は，雷が鳴ったのだと言いだした。ほかの者たちは，「み使いが彼に話しかけたのだ」と言いはじめた。 **30** それに答えてイエスは言われた，「この声は,わたしのためではなく,あなた方のために生じたのです。 **31** 今，この世の裁きがなされています。今やこの世の支配者は追い出されるのです。 **32** しかしわたしは,自分が地から挙げられたなら，あらゆる人をわたしのもとに引き寄せます」。 **33** 彼は実際のところ，自分がどんな死を遂げようとしているかを示すために，こう言っておられたのである。 **34** それゆえ，群衆は彼に答えた，「わたしたちは律法から，キリストが永久にとどまることを聞きました。それなのに，人の子は挙げられねばならないとあなたが言うのはどうしてですか。この人の子とはだれのことなのですか」。 **35** それゆえイエスは彼らに言われた，「光はもうしばらくあなた方の間にあることでしょう。光のあるうちに歩きなさい。闇があなた方に打ち勝つことのないためです。そして,闇の中を歩く人は,自分がどこへ行くのかを知りません。 **36** 光のあるうちに光に信仰を働かせなさい。光の子らとなるためです」。

イエスはこれらのことを話して去って行き,彼らから身を隠された。 **37** しかし，彼らの前で非常に多くのしるしを行なってこられたのに,彼らが[イエス]に信仰を持たなかったので，**38** 預言者イザヤの言ったこの言葉が成就した。「エホバよ，わたしたちの聞いたことにだれが信仰を置いたでしょうか。そして，エホバのみ腕は，だれに表わし示されたでしょうか」。 **39** 彼らが信じることのできなかった理由については,イザヤがまたこう言った。 **40**「彼は彼らの目を盲目にし，彼らの心をかたくなにした。彼らが自分の目で見，心で考えをつかみ，身を転じ，そしてわたしが彼らをいやす，ということが

第12章
ア ヨハ 13:32　ヨハ 17:1
イ マタ 16:21　ロマ 14:9　コI 15:36
ウ マタ 10:28　啓 12:11
エ マタ 16:25　マル 8:35　ルカ 9:24
オ ヨハ 14:3　ヨハ 17:24　テサI 4:17
カ サI 2:30　箴 27:18
キ 詩 6:3　マタ 26:38　マル 14:34
ク ルカ 12:50　ルカ 22:42　ヘブ 5:7
ケ マタ 3:17　マタ 17:5　マル 1:11　マル 9:7　ルカ 3:22　ルカ 9:35　ペテII 1:17
コ ヨハ 17:1
サ ヨハ 11:42
シ ヨハ 14:30　ヨハ 16:11　使徒 26:18　コII 4:4　エフ 2:2　ヨハI 5:19
ス ルカ 10:18　啓 12:9

第二欄
ア ヨハ 8:28
イ ロマ 5:18　ヘブ 2:9
ウ ヨハ 18:32　使徒 5:30
エ 詩 89:36　詩 110:4　イザ 9:7
オ ヨハ 3:14　ヨハ 20:9
カ ダニ 7:13
キ エレ 13:16
ク ヨハ 11:10
ケ エフ 5:8
コ ロマ 10:16
サ イザ 53:1
シ 出 4:21

ないためである」。[ア] **41** イザヤは彼の栄光を見たのでこれらのことを述べ，[イ]彼について語ったのである。**42** とはいえ，実際には，支配者たちでさえその多くの者が彼に信仰を持ったのである。[ウ]しかしパリサイ人たちのてまえ，[彼について]告白しようとはしなかった。それは，会堂から追放されないようにするためであった。[エ] **43** 彼らは，神の栄光よりも人の栄光を愛したのである。[オ]

44 しかしながら，イエスは叫んで言われた，「わたしに信仰を持つ者は，わたし[だけ]でなく，わたしを遣わした方に[も]信仰を持つのです。[カ] **45** また，わたしを見る者は，わたしを遣わした方を[も]見るのです。[キ] **46** わたしは光として世に来ました。[ク]それは，わたしに信仰を持つ者が，だれも闇の中にとどまることがないためです。[ケ] **47** しかし，わたしのことばを聞いてそれを守らない人がいても，わたしはその人を裁きません。わたしが来たのは，世を裁くためではなく，[コ]世を救うためだからです。[サ] **48** わたしを無視し，わたしのことばを受け入れない人には，その人を裁く者がいます。わたしの話した言葉が，[シ]終わりの日にその人を裁くのです。**49** わたしは自分の衝動で話したのではなく，わたしを遣わした父ご自身が，何を告げ何を話すべきかについて，わたしにおきてをお与えになったからです。[ス] **50** またわたしは，[父]のおきてが永遠の命を意味していることを知っています。[セ]それゆえ，わたしの話すこと，[それは，]父がわたしにお告げになったとおりに話している[事柄]なのです」。[ア]

13

さてイエスは，過ぎ越しの祭りの前に，自分がこの世を出て父のもとに行く[イ]べき時が来たことを知ったので，[ウ][それまでも]世にあるご自分の者たちを愛してこられたのであるが，[エ]彼らを最後まで愛された。**2** それで，晩さんが進んでいる間に，悪魔はそのときすでにシモンの子ユダ・イスカリオテの心[オ]に彼を裏切る[考[カ]え]を入れていたのであるが，**3** [イエス]は，父がすべてのものを[自分の]手中にお与えになったこと，[キ]そして自分が神のもとから来て，神のもとに行こうとしていることを知って，[ク] **4** 晩さん[の席]から立ち，自分の外衣をわきに置かれた。そして，ふき布を取って身に帯びられた。[ケ] **5** それから，たらいに水を入れて弟子たちの足を洗い，[コ]身に帯びたふき布でふき始められた。**6** このようにしてシモン・ペテロのところまで来られた。[ペテロ]は彼に言った，「主よ，あなたがわたしの足をお洗いになるのですか」。[サ] **7** それに答えてイエスは彼に言われた，「わたしのしている事を，あなたは今は理解していませんが，これらの事の後に理解するようになるでしょう」。[シ] **8** ペテロは彼に言った，「わたしの足をお洗いになることなど，決してあってはなりません」。イエスは彼に答えられた，「わたしが洗わないなら，[ス]あなたはわたしと何の関係もありません」。**9** シモン・ペテロ

第12章
ア イザ 6:10 / マタ 13:14 / マル 4:12 / 使徒 28:27
イ イザ 6:1
ウ ヨハ 19:38
エ 箴 29:25 / ヨハ 7:13 / ヨハ 9:22 / ヨハ 16:2
オ ヨハ 5:44 / ロマ 2:29
カ マタ 10:40 / マル 9:37 / ペテI 1:21
キ ヨハ 14:9
ク ヨハ 3:19 / ヨハ 8:12 / ヨハ 9:5
ケ ヨハ 12:35
コ ヨハ 3:17 / ヨハ 5:45 / ヨハ 8:15
サ ヨハ 3:16
シ 申 18:19
ス 申 18:18 / ヨハ 8:38 / ヨハ 14:10
セ ヨハ 6:40 / ヨハ 17:2

第二欄
ア ヨハ 3:34

第13章
イ ヨハ 16:28 / ヨハ 17:11
ウ マタ 26:2 / ヨハ 12:23 / ヨハ 17:1
エ ヨハ 15:9 / ヨハ 17:9 / ガラ 2:20 / エフ 5:2 / ヨハI 3:16
オ マタ 15:19 / ルカ 22:3 / ヨハ 13:27 / 使徒 1:25
カ マタ 26:16 / マタ 26:24 / マル 14:11
キ マタ 11:27 / 使徒 2:36 / コI 15:27 / ヘブ 2:8
ク ヨハ 16:28
ケ フィ 2:7
コ 創 18:4 / ルカ 7:44
サ ルカ 9:48 / ペテI 5:3
シ ヨハ 13:12
ス 詩 51:2 / コI 6:11 / エフ 5:26 / テト 3:5 / ヘブ 10:22

は彼に言った，「主よ，足だけでなく，手も頭も」。 **10** イエスは彼に言われた，「水浴びした者は〔ア〕，足を洗ってもらう必要があるほかは，全身清いのです。それであなた方は清いのです。しかし，すべての者がそうではありません」。 **11** 実に[イエス]は，ご自分を裏切ろうとしている者を知っておられた〔イ〕。そのために，「あなた方のすべてが清いのではない」と言われたのである。

12 さて，彼らの足を洗い，外衣を身に着け，再び食卓について身を横にしてから，[イエス]は彼らに言われた，「わたしがあなた方にしたことが分かりますか。 **13** あなた方はわたしを，『師〔ウ〕』，また『主〔エ〕』と呼びます。そう言うのは正しいことです。わたしはそのような者だからです〔オ〕。 **14** それで，わたしが，主また師でありながらあなた方の足を洗ったのであれば〔カ〕，あなた方も互いに足を洗い合うべきです〔キ〕。 **15** わたしはあなた方のために模範を示しました。あなた方も，わたしがあなた方にしたと同じようにするためです〔ク〕。 **16** きわめて真実にあなた方に言いますが，奴隷はその主人より偉くはなく，また，遣わされた者はそれを遣わした者より偉くはありません〔ケ〕。 **17** これらのことを知っているなら，それを行なうときに，あなた方は幸福です〔コ〕。 **18** わたしはあなた方のすべてについて語っているのではありません。わたしは自分が選んだ者たちを知っています〔サ〕。しかしそれは，『常々わたしのパンを食していた者が，わたしに向かってかかとを挙げた〔ア〕』と[述べる]聖書が成就するためなのです〔イ〕。 **19** わたしは今この時から，それが起きる前にあなた方に告げておきます〔ウ〕。それが実際に起きる時，わたしが[その者]であることをあなた方が信じるためです。 **20** きわめて真実にあなた方に言いますが，わたしが遣わした者を迎える人はわたしを[も]迎えるのです〔エ〕。また，わたしを迎える人はわたしを遣わした方を[も]迎えるのです〔オ〕」。

21 これらのことを言ったのち，イエスは霊において苦しまれ，証しをして言われた，「きわめて真実にあなた方に言いますが，あなた方のうちの一人がわたしを裏切るでしょう〔カ〕」。 **22** 弟子たちは，だれについて[そう]言っておられるのかと戸惑いながら互いを見まわした〔キ〕。 **23** イエスの懐の前に弟子の一人が横になっており，イエスはこれを愛しておられた〔ク〕。 **24** それゆえ，シモン・ペテロはこの者にうなずいて合図をしながら言った，「だれのことを言っておられるのか話しなさい」。 **25** それで，その者はイエスの胸もとにそり返って言った，「主よ，それはだれですか〔ケ〕」。 **26** それゆえイエスは答えられた，「わたしが一口の食物を浸して与えるのがその人です〔コ〕」。そうして彼は，一口の食物を浸してから，それを取ってシモン・イスカリオテの子ユダに与えた。 **27** すると，その一口の食物[を受けた]あとすぐ，サタンがその者に入った〔サ〕。そこで，イエスは彼に言われた，「あなたのしている事

第13章

ア コII 7:1　エフ 4:22
イ ヨハ 6:64
ウ ヨハ 1:38
エ ルカ 2:11　使徒 10:36
オ マタ 23:8　コI 8:6　フィ 2:11
カ ルカ 22:27
キ マタ 20:26　ルカ 9:48　ルカ 22:26　ロマ 12:10　ガラ 5:13　ペテI 5:5
ク マタ 23:3　フィ 2:5　ペテI 2:21　ヨハI 2:6
ケ マタ 10:24　ルカ 6:40　ヨハ 15:20
コ マタ 7:24　ルカ 11:28　ヤコ 1:25
サ ヨハ 15:16　エフ 1:4　テサII 2:13　テモII 2:10

第二欄

ア 詩 41:9　マタ 26:23
イ ヨハ 17:12
ウ マタ 24:25　ヨハ 14:29　ヨハ 16:4
エ マタ 22:3　ガラ 4:14
オ マタ 10:40　マタ 25:40
カ マタ 26:21　マル 14:18　ルカ 22:21　ヨハ 6:70　使徒 1:16
キ マタ 26:22　ルカ 22:23
ク ヨハ 19:26　ヨハ 20:2
ケ ヨハ 21:20
コ マタ 26:23
サ 詩 109:6　ルカ 22:3

をもっと早く済ませなさい」。 **28** しかしながら，食卓について横になっていた者のだれも，何のために彼にこう言われたのか分からなかった。 **29** 事実，ある者たちは，ユダが金箱を保管していたので[ア]，イエスが彼に，「祭りのためにわたしたちが必要とするものを買いなさい」とか，貧しい人たちに何か与えるようにと命じておられるものと思っていた[イ]。 **30** そこで，その一口の食物を受けたあと，彼はすぐに出て行った。それは夜であった[ウ]。

31 こうして彼が出て行ってから，イエスは言われた，「今や人の子は栄光を受け[エ]，神は彼に関連して栄光を受けておられます。 **32** また神は自ら彼に栄光をお与えになり[オ]，しかもすぐに栄光をお与えになるのです。 **33** 小さな子供らよ[カ]，わたしはあと少しの間あなた方と共にいます。あなた方はわたしを捜すようになるでしょう。そしてわたしは，『わたしの行く所にあなた方は来ることができない[キ]』とユダヤ人たちに言いましたが，今はあなた方にも同じように言います。 **34** わたしはあなた方に新しいおきてを与えます。それは，あなた方が互いに愛し合うことです[ク]。つまり，わたしがあなた方を愛したとおりに，あなた方も互いを愛することです[ケ]。 **35** あなた方の間に愛があれば，それによってすべての人は，あなた方がわたしの弟子であることを知るのです[コ]」。

36 シモン・ペテロが彼に言った，「主よ，どこへおいでになるのですか」。イエスは答えられた，「わたしが行こうとしている所へあなたは今は付いて来ることはできません。後になって付いて来ることになるでしょう[ア]」。 **37** ペテロは彼に言った，「主よ，どうして今はあなたに付いて行けないのですか。わたしは，あなたのためには自分の魂もなげうちます[イ]」。 **38** イエスは答えられた，「わたしのために自分の魂もなげうつというのですか。きわめて真実にあなたに言いますが，あなたがわたしのことを三度否認するまで，決しておんどりは鳴かないでしょう[ウ]」。

14 「あなた方の心を騒がせてはなりません[エ]。神に信仰を働かせ[オ]，またわたしにも信仰を働かせなさい[カ]。 **2** わたしの父の家には住むところがたくさんあります[キ]。そうでなかったなら，わたしはあなた方に告げたことでしょう。わたしはあなた方のために場所[ク]を準備しに行こうとしているのですから。 **3** そしてまた，わたしが行ってあなた方のために場所を準備したなら，わたしは再び来て[ケ]，あなた方をわたしのところに迎えます[コ]。わたしのいる所にあなた方もまたいるためです[サ]。 **4** そして，わたしが行こうとしている所への道をあなた方は知っています」。

5 トマス[シ]が彼に言った，「主よ，わたしたちは，あなたがどこへ行こうとしておられるのか分からないのです[ス]。どうしてその道が分かるでしょうか」。

6 イエスは彼に言われた，「わたしは道[セ]であり，真理[ソ]であり，命[タ]です。わたしを通してでなければ，だれひとり父

第13章
ア ヨハ 12:6
イ マタ 19:21
ウ マタ 26:20
エ ヨハ 12:23 ヨハ 14:13
オ ヨハ 7:39 ヨハ 17:1
カ ヘブ 2:13
キ ヨハ 7:34 ヨハ 8:21
ク ヨハ 15:9 エフ 5:2
ケ レビ 19:18 ヨハ 15:12 テサI 4:9 ヤコ 2:8 ペテI 1:22 ヨハI 3:14
コ ロマ 13:8 コI 13:8 ガラ 6:2 ヨハI 4:20

第二欄
ア ヨハ 14:3 ペテII 1:14 啓 14:4
イ マタ 26:33 マル 14:29 ルカ 22:33
ウ マタ 26:34 マル 14:30 ルカ 22:34 ヨハ 18:27

第14章
エ ヨハ 14:27
オ マル 11:22 ペテI 1:21
カ エフ 1:13
キ ルカ 16:9
ク ルカ 12:32 コロ 1:5 ペテI 1:4
ケ 使徒 1:11
コ ヨハ 17:24 ロマ 8:17 コI 15:23 フィ 1:23 テサI 4:16 テモII 4:8 ヘブ 10:19
サ テサI 4:17
シ ヨハ 11:16
ス ヨハ 13:36
セ ヨハ 10:9 ロマ 5:2 エフ 2:18 ヘブ 10:20
ソ ヨハ 1:17 ロマ 15:8 エフ 4:21 コロ 2:17
タ ヨハ 1:4 ヨハ 6:63 ヨハ 17:3 ロマ 6:23 啓 2:10

のもとに来ることはありません[ア]。 **7** あなた方がわたしを知っていたなら，わたしの父をも知っていたでしょう。今この時から，あなた方は[父]を知っており，また見たのです[イ]」。

8 フィリポが彼に言った，「主よ，わたしたちに父をお示しください。それで十分です」。

9 イエスは彼に言われた，「わたしはこれほど長い間あなた方と過ごしてきたのに，フィリポ，あなたはまだわたしを知らないのですか。わたしを見た者は，父を[も]見たのです[ウ]。どうしてあなたは，『わたしたちに父を示してください』と言うのですか[エ]。 **10** わたしが父と結びついており，父がわたしと結びついておられることを，あなたは信じていないのですか[オ]。わたしがあなた方に言う事柄は，独自の考えで話しているのではありません。わたしとずっと結びついておられる父が，ご自分の業を行なっておられるのです[カ]。 **11** わたしは父と結びついており，父はわたしと結びついておられると[言う]わたしを信じなさい。そうでなければ，業そのもののゆえに信じなさい[キ]。 **12** きわめて真実にあなた方に言いますが，わたしに信仰を働かせる者は，その者もまたわたしの行なっている業をするでしょう。しかも，それより大きな業をするのです[ク]。わたしが父のもとに行くからです[ケ]。 **13** また，あなた方がわたしの名によって求めることが何であっても，わたしはそれを行ないます。父が子との関連において栄光をお受けになるためです[ア]。 **14** あなた方がわたしの名によって何か求めるなら，わたしはそれを行ないます。

15 「もしわたしを愛するなら，あなた方はわたしのおきてを守り行なうでしょう[イ]。 **16** そしてわたしは父にお願いし，[父]は別の助け手を与えて，それがあなた方のもとに永久にあるようにしてくださいます[ウ]。 **17** それは真理の霊[エ]であり，世はそれを受けることができません[オ]。それを見ず，また知らないからです。あなた方はそれを知っています。それはあなた方のもとにとどまり，あなた方のうちにあるからです[カ]。 **18** わたしはあなた方を取り残されたままにはしておきません[キ]。わたしはあなた方のもとに来るのです。 **19** あとしばらくすれば，世はもはやわたしを見ないでしょう[ク]。しかしあなた方はわたしを見ます[ケ]。わたしは生きており，あなた方も生きるからです[コ]。 **20** その日にあなた方は，わたしが父と結びついており，あなた方がわたしと結びついており，わたしがあなた方と結びついていることを知るでしょう[サ]。 **21** わたしのおきてを持ってそれを守り行なう人，その人はわたしを愛する人です[シ]。さらに，わたしを愛する人はわたしの父に愛されます。そしてわたしはその人を愛して，自分をはっきり示します」。

22 イスカリオテでないユダ[ス]が彼に言った，「主よ，あなたはわたしたちにはご自分をはっきり示そうとされ，世に対してはそのようにされない，これは何が起きたのですか[セ]」。

第14章

ア 使徒 4:12
イ マタ 11:27　ヨハ 1:18　ヨハ 8:19　ヨハI 4:12
ウ ヨハ 5:19　ヨハ 8:28　コロ 1:15　ヘブ 1:3
エ ヨハ 12:45
オ ヨハ 10:38　ヨハ 17:21
カ ヨハ 7:16　ヨハ 8:28　ヨハ 12:49
キ ヨハ 5:36
ク マタ 21:21　使徒 1:8　使徒 2:41　コロ 1:23
ケ 使徒 2:33

第二欄

ア ヨハ 15:16　ヨハ 16:23
イ ヨハ 13:34　ヨハ 15:10　ヤコ 1:22　ヨハI 5:3
ウ ルカ 24:49　ヨハ 15:26　ヨハ 16:7　使徒 1:5　使徒 2:4　ロマ 8:26
エ マタ 10:20　ヨハ 16:13　コI 2:12　ヨハI 2:27
オ コI 2:14
カ ガラ 4:6
キ マタ 28:20
ク マタ 23:39
ケ ヨハ 16:16　ヨハ 17:24
コ コI 15:22
サ ヨハ 10:38　ヨハ 17:21
シ ヨハI 2:5　ヨハI 5:1
ス ルカ 6:16　使徒 1:13
セ ヨハ 7:4　使徒 10:41

23 それに答えてイエスは彼に言われた，「だれでもわたしを愛するなら，その人はわたしの言葉を守り行ない，わたしの父はその人を愛し，わたしたちはその人のところに来て住まうのです。 24 わたしを愛さない者はわたしの言葉を守り行ないません。そして，あなた方が聞いている言葉はわたしの[言葉]ではなく，わたしを遣わされた父に属するものなのです。

25「あなた方のもとにとどまっている間に，わたしはこれらのことを話しました。 26 しかし，父がわたしの名によって遣わしてくださる助け手，つまり聖霊のことですが，その者はあなた方にすべてのことを教え，わたしが告げたすべての事柄を思い起こさせるでしょう。 27 わたしはあなた方に平安を残し，わたしの平安を与えます。わたしはそれを，世が与えるような仕方であなた方に与えるのではありません。あなた方の心を騒がせてはならず，恐れのためにひるませてもなりません。 28 わたしは去って行き，そしてまたあなた方のもとに[戻って]来る，とわたしが言ったのを，あなた方は聞きました。もしわたしを愛するなら，わたしが父のもとに行こうとしていることを歓ぶはずです。父はわたしより偉大な方だからです。 29 それで今，それが起こる前にわたしはあなた方に告げました。実際に起こる時にあなた方が信じるためです。 30 わたしはもう，あなた方と多くは語らないでしょう。世の支配者が来ようとしているからです。そして，彼はわたしに対して何の力もありません。 31 しかし，わたしが父を愛していることを世が知るために，わたしは，父がおきてを与えてくださったとおりに行なっているのです。立ちなさい。ここから行きましょう。

15 「わたしは真のぶどうの木，わたしの父は耕作者です。 2 [父]は，わたしにあって実を結んでいない枝をみな取り去り，実を結んでいるものをみな清めて，さらに実を結ぶようにされます。 3 あなた方は，わたしが話した言葉のゆえにすでに清いのです。 4 わたしと結びついたままでいなさい。そしてわたしはあなた方と結びついた[ままでいます]。枝がぶどうの木にとどまっていないなら，それだけでは実を結ぶことができないのと同じように，あなた方もわたしと結びついたままでいないなら，[実を結ぶことが]できません。 5 わたしはぶどうの木，あなた方はその枝です。わたしと結びついたままでおり，わたしが結びついた[ままでいる]人，その人は多くの実を結びます。わたしから離れては，あなた方は何も行なえないからです。 6 わたしと結びついたままでいないなら，その人は枝のようにほうり出されて枯れてしまいます。そして人々はそうした枝を寄せ集めて火の中に投げ込み，それは焼かれてしまいます。 7 あなた方がわたしと結びついたままでおり，わたしの言ったことがあなた方のうちにとどまっているのであれば，ど

第14章

ア ヨハ 15:10
イ ヨハI 2:24
　啓 3:20
ウ ヨハ 5:19
　ヨハ 7:16
　ヨハ 12:49
エ ルカ 24:49
　ヨハ 15:26
　ヨハ 16:13
　ヨハI 2:27
オ ヨハ 16:33
　エフ 2:14
　フィ 4:7
　コロ 3:15
　テサII 3:16
カ ヨハ 20:17
　コI 11:3
　コI 15:28
　フィ 2:6
キ ヨハ 13:19
　ヨハ 16:4
ク ヨハ 12:31
　ヨハ 16:11

第二欄

ア ヨハ 16:33
イ ヨハ 10:18
　ヨハ 12:49
　ヨハ 15:10
　フィ 2:8
　ヨハI 5:3

第15章

ウ イザ 4:2
エ 詩 80:8
　エレ 2:21
　コI 3:9
オ マタ 15:13
　ヘブ 6:8
カ エフ 5:26
　テト 2:14
　ヨハI 1:7
　ヨハI 1:9
キ ペテII 1:8
ク ヨハ 13:10
　ヨハ 17:17
　使徒 15:9
　ペテI 1:22
ケ ヨハ 6:56
　コI 12:27
　コロ 2:19
コ ガラ 2:20
　エフ 2:21
　ヨハI 2:6
サ 箴 11:30
　ホセ 14:8
　ヨハ 15:16
　ガラ 5:22
シ エゼ 15:4
　マタ 3:10
　ロマ 11:20
　ヘブ 6:4
　ヘブ 6:8
　ヨハI 2:19

んなことでも自分の願うことを求めなさい。そうすれば，それはあなた方のためにそのとおりになります。[ア] **8** あなた方が多くの実を結びつづけてわたしの弟子であることを示すこと，これによってわたしの父は栄光をお受けになるのです。[イ] **9** 父がわたしを愛され，[ウ] わたしがあなた方を愛したとおり，わたしの愛のうちにとどまっていなさい。**10** わたしのおきてを守り行なうなら，[エ] あなた方はわたしの愛のうちにとどまることになります。わたしが父のおきてを守り行なって[オ]その愛のうちにとどまっているのと同じです。

11「わたしがこれらのことをあなた方に話したのは，わたしの喜びがあなた方のうちにあり，あなた方の喜びが満ちるためです。[カ] **12** わたしがあなた方を愛したとおりにあなた方が互いを愛すること，これがわたしのおきてです。[キ] **13** 友のために自分の魂をなげうつこと，これより大きな愛を持つ者はいません。[ク] **14** わたしが命令していることを行なうなら，あなた方はわたしの友です。[ケ] **15** わたしはもはやあなた方を奴隷とは呼びません。奴隷は自分の主人の行なうことを知らないからです。しかしわたしはあなた方を友と呼びました。[コ] 自分の父から聞いた事柄をみなあなた方に知らせたからです。[サ] **16** あなた方がわたしを選んだのではありません。わたしがあなた方を選び，あなた方が進んで行って実を結びつづけ，[シ] しかもその実が残るようにと，わたしがあなた方を任命したのです。それは，あなた方がわたしの名によって父に何を求めても，[父]がそれをあなた方に与えてくださるためです。[ア]

17「わたしがこれらのことを命じるのは，あなた方が互いに愛し合うためです。[イ] **18** もし世があなた方を憎むなら，あなた方を憎むより前にわたしを憎んだのだ，ということをあなた方は知るのです。[ウ] **19** あなた方が世のものであったなら，世は自らのものを好むことでしょう。[エ] ところが，あなた方は世のものではなく，[オ] わたしが世から選び出したので，そのために世はあなた方を憎むのです。[カ] **20** 奴隷はその主人より偉くはないと，わたしがあなた方に言った言葉を覚えておきなさい。彼らがわたしを迫害したのであれば，あなた方をも迫害するでしょう。[キ] 彼らがわたしの言葉を守り行なったのであれば，あなた方の[言葉]をも守り行なうでしょう。**21** しかし彼らは，わたしの名のゆえにこれらすべてのことをあなた方に敵して行なうでしょう。わたしを遣わした方を知らないからです。[ク] **22** もしわたしが来て彼らに話していなかったなら，彼らには何の罪もなかったことでしょう。[ケ] しかし今，彼らは自分たちの罪に対して何の言い訳もできません。[コ] **23** わたしを憎む者は，わたしの父をも憎むのです。[サ] **24** もしわたしが，ほかのだれも行なわなかった業を彼らの間で行なっていなかったなら，[シ] 彼らには何の罪もなかったことでしょう。[ス] しかし今，彼らはわたしもわたしの父をも見，そのうえ憎んだので

第15章

ア マタ 7:7; ヨハ 16:23
イ マタ 5:16; ヨハ 13:35; フィ 1:11
ウ ヨハ 3:35
エ ヨハ 13:34; ヨハ 14:15; ヨハI 2:5
オ ヨハ 8:29
カ ヨハ 16:24; ヨハ 17:13; ヨハI 1:4
キ マル 12:31; ヨハ 13:34; テサI 4:9; ペテI 4:8
ク ヨハ 10:11; ロマ 5:7; エフ 5:2; ヨハI 3:16
ケ マタ 12:50; ヨハ 14:23
コ ルカ 12:4
サ 使徒 20:27
シ マタ 28:19; ロマ 1:13; フィ 1:22

第二欄

ア ヨハ 14:13
イ ヨハ 13:34; ヨハI 3:23
ウ マタ 10:22; ルカ 19:14; ヨハ 17:14; ヨハI 3:13
エ ヨハI 4:5
オ ヨハ 17:14; ヤコ 4:4
カ ルカ 6:22; ペテI 4:4
キ マタ 5:11; マタ 10:22; マタ 24:9; テモII 3:12; ペテI 2:21
ク ヨハ 16:3
ケ ヨハ 9:41
コ マタ 11:21; ロマ 1:20; ヤコ 4:17
サ ヨハ 5:23; ヨハI 2:23
シ マタ 11:23; ヨハ 7:31; ヨハ 11:47
ス ヨハ 9:41

す。[ア] **25** しかしそれは，彼らの律法の中に書かれているこの言葉が成就するためなのです。『彼らはいわれなくわたしを憎んだ』。[イ] **26** わたしが父のもとからあなた方に遣わす助け手，すなわち父から出る真理の霊が到来するとき，[ウ] その者がわたしについて証しするでしょう。[エ] **27** そして今度はあなた方が証しをするのです。[オ] あなた方はわたしが始めた時から共にいるからです。

16 「あなた方がつまずかないために，わたしはこれらのことを話しました。[カ] **2** 人々はあなた方を会堂から追放するでしょう。[キ] 事実，あなた方を殺す者がみな，自分は神に神聖な奉仕をささげたのだと思う時が来ようとしています。[ク] **3** しかし彼らは，父をもわたしをも知っていないので，そうした事をするのです。[ケ] **4** でもやはり，わたしはこれらのことをあなた方に話しました。その時が到来するとき，わたしがそれについて告げたということをあなた方が思い出すためです。[コ]

「しかしながら，わたしはこれらのことを初めにはあなた方に告げませんでした。あなた方と共にいたからです。**5** しかし今，わたしは自分を遣わした方のもとに行こうとしています。[サ] それでも，あなた方のうち一人も，『どこに行くのですか』とは尋ねません。**6** むしろ，わたしがこれらのことを話したために，悲嘆[シ]があなた方の心を満たしています。**7** しかしやはり，わたしはあなた方に真実を告げます。わたしが去って行くことはあなた方の益になるのです。わたしが去って行かなければ，助け手[ア]は決してあなた方のもとに来ないからです。しかし，去って行けば，わたしは彼をあなた方に遣わします。**8** そして，その者が到来すれば，罪に関し，義に関し，裁きに関して，納得させる証拠を世に与えるでしょう。[イ] **9** まず，罪[ウ]に関してとは，彼らがわたしに信仰を働かせていないからです。[エ] **10** 次いで，義[オ]に関してとは，わたしが父のもとに行き，あなた方がもうわたしを見ないからです。**11** さらに，裁き[カ]に関してとは，この世の支配者が裁かれたからです。[キ]

12 「わたしにはまだあなた方に言うべきことがたくさんありますが，あなた方は今はそれに耐えることができません。[ク] **13** しかし，その者，すなわち真理の霊が到来するとき，[ケ] あなた方を真理の全体へと案内するでしょう。彼は自分の衝動で話すのではなく，すべて自分が聞く事柄を話し，来たらんとする事柄をあなた方に告げ知らせるからです。[コ] **14** その者はわたしの栄光を表わすでしょう。[サ] 彼はわたしのものから受けて，それをあなた方に告げ知らせるからです。[シ] **15** 父が持っておられるものは皆わたしのものです。[ス] そのためわたしは，彼はわたしのものから受けて，[それ]をあなた方に告げ知らせると言ったのです。**16** しばらくすれば，あなた方はもうわたしを見ません。[セ] そしてまた，しばらくすれば，あなた方はわたしを見るのです」。

17 このため，弟子の幾人かが互いに

第15章

ア 出 20:5 ヨハ 5:42
イ 詩 35:19 詩 69:4 ルカ 23:22
ウ ルカ 24:49 ヨハ 14:26
エ ヨハI 5:6
オ ルカ 1:2 ルカ 24:48 使徒 1:8 使徒 2:22 使徒 5:32 ペテI 5:1

第16章

カ マタ 11:6
キ ヨハ 9:22
ク マタ 24:9 使徒 8:1 使徒 12:2 使徒 26:11
ケ ヨハ 8:19 ヨハ 15:21 ロマ 10:2 コI 2:8
コ ヨハ 13:19 ヨハ 14:29
サ ヨハ 7:33 ヨハ 13:3
シ マタ 17:23 ヨハ 14:1 ヨハ 16:22

第二欄

ア ヨハ 14:16 ヨハ 14:26 ヨハ 15:26 使徒 2:33
イ ヨハ 12:48 使徒 24:25
ウ ヨハ 15:22 ロマ 3:20 ロマ 7:9
エ ヨハ 5:38 テサI 2:15
オ イザ 42:6 ダニ 9:24 ロマ 4:25 ロマ 5:18
カ イザ 42:1 マタ 12:18 ヨハ 3:18
キ ヨハ 12:31 ヨハ 14:30
ク マル 4:33 コI 3:1
ケ ヨハ 16:7
コ 使徒 11:28 使徒 16:6 使徒 21:11 テモI 4:1
サ ヨハI 4:2
シ ヨハ 15:26 ヨハI 2:27
ス マタ 11:27 ヨハ 3:35 ヨハ 17:10
セ ヨハ 7:33 ヨハ 14:19

言った，「『しばらくすればあなた方はわたしを見ない，そしてまた，しばらくすればあなた方はわたしを見る』，そして，『わたしが父のもとに行くからだ』と言われるのはどういう意味なのか」。 **18** こうして彼らは，「『しばらく』と言われるのはどういう意味なのだろう。何について語っておられるのかわたしたちには分からない」と言うのであった。 **19** イエスは彼らが自分に質問したがっているのを知って，[ア]こう言われた。「しばらくすればあなた方はわたしを見ない，そしてまた，しばらくすればあなた方はわたしを見る，とわたしが言ったので，そのことについて互いに尋ね合っているのですか。 **20** きわめて真実にあなた方に言いますが，あなた方は泣き悲しみ，泣き叫びますが，世は歓ぶでしょう。あなた方は悲嘆しますが，[イ]あなた方の悲嘆は喜びに変えられるのです。[ウ] **21** 女は出産に臨んで嘆きを抱きます。彼女の時が到来したからです。[エ]しかし，その幼子を産んでしまうと，ひとりの人が世に生まれた喜びのために，もうその患難を覚えていません。 **22** それで，あなた方も今は確かに悲嘆を抱いています。しかし，わたしは再びあなた方に会うので，あなた方の心は歓ぶことでしょう。[オ]そして，だれもあなた方からその喜びを奪う者はありません。 **23** またその日には，[カ]あなた方はわたしに何の質問もしないでしょう。きわめて真実にあなた方に言いますが，あなた方が父に何か求めるなら，[キ][父]はそれをわたしの名によって与えてくださるのです。[ア] **24** 今この時まで，あなた方は何一つわたしの名によって求めたことはありません。求めなさい。そうすれば受けます。あなた方の喜びが満ちるためです。[イ]

25 「わたしはこれらのことをあなた方に比喩で話しました。[ウ]わたしがあなた方にもう比喩で話さず，父に関してはっきり知らせる時が来ようとしています。 **26** その日，あなた方はわたしの名によって求めるでしょう。そしてわたしは，あなた方に関して父にお願いするとは言いません。 **27** 父ご自身があなた方に愛情を持っておられるからです。それは，あなた方がわたしに愛情を持ち，[エ]わたしが父の代理者として来たことを信じているからです。[オ] **28** わたしは父のもとから出て世に来ました。そしてまた，世を去って父のもとに行こうとしています」。[カ]

29 弟子たちは言った，「ご覧ください，今あなたははっきりと話し，少しも比喩を語られません。 **30** 今こそわたしたちは，あなたがすべてのことを知っておられ，[キ]だれからも質問される必要のないことが分かりました。[ク]これによってわたしたちは，あなたが神のもとから来られたことを信じます」。[ケ] **31** イエスは彼らに答えられた，「あなた方は今のところ信じているのですか。 **32** 見よ，あなた方がそれぞれ自分の家に散らされて[コ]わたしを独りだけにする時が来ます。そうです，現に来ているのです。それでも，わたしは独

第16章
ア ヨハ 2:25
イ ルカ 5:35
ウ マタ 28:8; ルカ 24:41; ヨハ 20:20
エ 創 3:16; イザ 26:17
オ ルカ 24:52; ペテI 1:8
カ ヨハ 14:20
キ フィ 4:6; ペテI 5:7

第二欄
ア ヨハ 14:13; ヨハ 15:16; ヨハI 5:14
イ ヨハ 15:11; ヨハI 1:4
ウ マタ 13:34; ヨハ 10:6
エ ヨハ 14:21
オ ヨハ 3:13; ヨハ 17:8
カ 王I 8:49; 詩 11:4; ヨハ 13:3; ヘブ 9:24
キ ヨハ 21:17
ク ヨハ 2:25
ケ ヨハ 17:8
コ ゼカ 13:7; マタ 26:31; マタ 26:56; マル 14:27

りではありません。父が共にいてくださるからです[ア]。 **33** あなた方がわたしによって平安を得るために，わたしはこれらのことを言いました[イ]。世にあってあなた方には患難がありますが，勇気を出しなさい！　わたしは世を征服したのです[ウ]」。

17 イエスはこれらのことを話し，それから目を天に向けて[エ]，こう言われた。「父よ，時は来ました。あなたの子の栄光を表わしてください。子があなたの栄光を表わすためです[オ]。 **2** それは，あなたがすべての肉なるものに対する権威を[子]に与え[カ]，そのお与えになった者すべてについて[キ]，[子]がそれらの者に永遠の命を与えるようにされた[ク]ことに応じてです。 **3** 彼らが，唯一まことの神[ケ]であるあなたと，あなたがお遣わしになったイエス・キリスト[コ]についての知識[サ]を取り入れること，これが永遠の命[シ]を意味しています。 **4** わたしは，わたしにさせるために与えてくださった業をなし終えて[ス]，地上であなたの栄光を表わしました[セ]。 **5** それで，父よ，世がある前にわたしがみそばで持っていた栄光で[ソ]，わたしを今ご自身の傍らにあって栄光ある者としてください。

6「わたしは，あなたが世から与えてくださった人々にみ名を明らかにしました[タ]。彼らはあなたのものでしたが，わたしに与えてくださったのであり，彼らはあなたのみ言葉を守り行ないました。 **7** 彼らは今，あなたがわたしに与えてくださったものが皆あなたからのものであることを知るようになりました。 **8** わたしに与えてくださったことばをわたしは彼らに与えたからです[ア]。彼らはそれを受け入れて，わたしがあなたの代理者として来たことを確かに知り[イ]，あなたがわたしをお遣わしになったことを信じたのです[ウ]。 **9** わたしは彼らに関してお願いいたします。世に関してではなく[エ]，わたしに与えてくださった者たちに関してお願いするのです。彼らはあなたのものだからであり， **10** わたしのものはみなあなたのもの，あなたのものはわたしのものなのです[オ]。そしてわたしは彼らの間で栄光を受けたのです。

11「そしてまた，わたしはもう世におりませんが，彼らは世におり[カ]，わたしはみもとに参ります。聖なる父よ，わたしに与えてくださったご自身のみ名のために彼らを見守ってください[キ]。わたしたちと同じように，彼らも一つとなるためです[ク]。 **12** わたしは，彼らと共におりました時，わたしに与えてくださったあなたご自身のみ名のために，いつも彼らを見守りました[ケ]。そしてわたしは彼らを守り，滅びの子[コ]のほかには，そのうちだれも滅びていません[サ]。それは聖句が成就するためでした[シ]。 **13** しかし今，わたしはみもとに参ります。そして，彼らがわたしの喜びを自分のうちに存分に持つために，わたしは世にあってこれらのことを話しています[ス]。 **14** わたしはあなたのみ言葉を彼らに与えましたが，世は彼らを憎みました[セ]。わたしが世のものでないのと

第16章

ア ヨハ 8:29
イ ヨハ 14:27; エフ 2:14
ウ 使徒 14:22; テサI 3:4; ヨハI 4:4; ヨハI 5:4; 啓 3:21

第17章

エ マタ 14:19; マル 7:34; ヨハ 11:41
オ ヨハ 12:23; ヨハ 13:32
カ ダニ 7:14; マタ 28:18; コI 15:25; フィ 2:10; ヘブ 2:8
キ ヨハ 6:37
ク イザ 53:11; ヨハ 4:14; ヨハ 6:27
ケ コI 8:4; テサI 1:9; ヨハI 5:20
コ ヨハ 5:37
サ エフ 4:13; フィ 1:9; テモI 6:20; ペテII 3:18
シ ルカ 10:25
ス ヨハ 4:34
セ ヨハ 13:31; ヨハ 14:13
ソ ヨハ 1:1; ヨハ 8:58; コロ 1:15
タ 詩 22:22; ヨハ 10:29; 使徒 15:14; ヘブ 2:12

第二欄

ア ヨハ 6:68; ヨハ 8:28; ヨハ 12:49; ヨハ 14:10
イ ヨハ 16:27; ヘブ 3:1
ウ ヨハ 16:30
エ ヨハI 5:19
オ ヨハ 16:15
カ ヨハ 13:1
キ ペテI 1:5; ユダ 24
ク ヨハ 10:30; ヨハ 17:21
ケ ヨハ 6:39; ヨハ 10:28; ヨハI 5:18
コ マル 14:21; ヘブ 10:27
サ ヨハ 18:9
シ 詩 41:9; 詩 109:8; 使徒 1:20
ス ヨハ 15:11
セ ヨハI 3:13

同じように，彼らも世のものではないからです[ア]。

15「わたしは，彼らを世から取り去ることではなく，邪悪な者のゆえに彼らを見守ってくださるようにお願いいたします[イ]。 **16** わたしが世のものではないのと同じように[ウ]，彼らも世のものではありません[エ]。 **17** 真理によって彼らを神聖なものとしてください[オ]。あなたのみ言葉[カ]は真理です[キ]。 **18** あなたがわたしを世にお遣わしになったと同じように，わたしも彼らを世に遣わしました[ク]。 **19** そして，わたしは彼らのために自分を神聖なものとしています。彼らもまた真理によって神聖なものとされる[ケ]ためです。

20「わたしは，これらの者だけでなく，彼らの言葉によってわたしに信仰を持つ者たちについてもお願いいたします[コ]。 **21** それは，彼らがみな一つになり[サ]，父よ，あなたがわたしと結びついておられ，わたしがあなたと結びついているように[シ]，彼らもまたわたしたちと結びついていて[ス]，あなたがわたしをお遣わしになったことを世が信じるためです[セ]。 **22** またわたしは，わたしに与えてくださった栄光を彼らに与えました。わたしたちが一つであるように，彼らも一つになるためです[ソ]。 **23** わたしは彼らと結びついており，あなたはわたしと結びついておられます。それは，彼らが完全にされて一つになり[タ]，あなたがわたしを遣わされたこと，そして，わたしを愛してくださったと同じように彼らを愛されたことを世が知るためです。 **24** 父よ，あなたがわたしに与えてくださったものについては，わたしのいる所に彼らも共にいて[ア]，わたしに与えてくださった栄光を見るようにと願います。あなたは世の[イ]基の置かれる[ウ]前にわたしを愛してくださったからです。 **25** 義なる[エ]父よ，確かに世はあなたを知っていませんが[オ]，わたしはあなたを知っており，これらの者たちも，あなたがわたしをお遣わしになったことを知っております[カ]。 **26** そしてわたしはみ名を彼らに知らせました[キ]。また[これからも]知らせます。それは，わたしを愛してくださった愛が彼らのうちにあり，わたしが彼らと結びついているためです[ク]」。

18 これらのことを言われてから，イエスは弟子たちと共に外に出，キデロンの冬の奔流[ケ]を渡って園のある所に行き，彼も弟子たちもその中に入った[コ]。 **2** さて，彼を裏切る者であるユダもその場所を知っていた。イエスはそこで弟子たちと何度も会合しておられたからである[サ]。 **3** それゆえユダは，兵士の一隊と，祭司長やパリサイ人の下役たちを連れ，たいまつやともしびや武器を携えてそこにやって来た[シ]。 **4** それゆえイエスは，自分に臨もうとするすべての事柄を知り[ス]，進み出て彼らに言われた，「あなた方はだれを捜しているのですか」。 **5** 彼らは，「ナザレ人のイエスを[セ]」と答えた。[イエス]は彼らに言われた，「わたしが[その者]です」。さて，[イエス]を裏切る者[ソ]であるユダも彼らと共に立っていた。

第17章
ア ヨハ 8:23　ヨハ 15:19　ヤコ 4:4
イ マタ 6:13　テサⅡ 3:3　ヨハⅠ 5:18
ウ ヨハ 18:36
エ コロ 1:13
オ 使徒 15:9　エフ 5:26　テサⅠ 5:23　テサⅡ 2:13　ペテⅠ 1:22
カ フィ 2:16
キ 詩 12:6　詩 119:151　詩 119:160　ヤコ 1:18
ク ヨハ 20:21
ケ テサⅠ 4:7　ヘブ 10:10
コ ロマ 10:17　ヨハⅠ 1:3
サ ロマ 12:5　コⅠ 1:10　ガラ 3:28　ヨハⅠ 1:7
シ ヨハ 10:38　ヨハ 14:10
ス コⅠ 6:17
セ ヨハ 17:8
ソ ヨハ 14:20　ヨハ 17:11　ヨハⅠ 1:3　ヨハⅠ 3:24
タ コⅠ 6:17

第二欄
ア ルカ 22:30　ヨハ 12:26　テサⅠ 4:17
イ ヨハ 17:5
ウ 創 4:1　ヘブ 4:3
エ エレ 50:7　ロマ 3:26
オ ヨハⅠ 3:1
カ マタ 11:27　ヨハ 8:55　ヨハ 15:21
キ 申 32:3　マタ 6:9　ヨハ 17:6
ク ヨハ 15:9　ロマ 8:39　エフ 3:17

第18章
ケ サⅡ 15:23
コ マタ 26:36　マル 14:32
サ ルカ 22:39
シ マタ 26:47　マル 14:43　使徒 1:16
ス ヨハ 13:3
セ マタ 2:23　マル 1:24　マル 10:47　マル 14:67
ソ ルカ 22:47

6 しかしながら，「わたしが[その者]です」と[イエス]が言われた時，彼らは後ずさりして[ア]地面に倒れた。 7 それゆえ，[イエス]は彼らに再びお尋ねになった，「あなた方はだれを捜しているのですか」。彼らは，「ナザレ人のイエスを」と言った。 8 イエスは答えられた，「わたしが[その者]ですと告げたではありませんか。それゆえ，あなた方の捜しているのがわたしであれば，これらの者たちは去らせなさい」。 9 これは，「わたしに与えてくださった者のうち，わたしはその一人をも失いませんでした」と言われた言葉が成就するためであった[イ]。

10 その時シモン・ペテロは，剣を携えていたので，それを抜いて大祭司の奴隷に撃ちかかり，その右の耳を切り落とした[ウ]。その奴隷の名はマルコスといった。 11 しかしイエスはペテロに言われた，「剣をさやに納めなさい[エ]。父がわたしにお与えになった杯，わたしはそれをぜひとも飲むべき[オ]ではありませんか」。

12 その時，兵士の一隊と軍司令官，そしてユダヤ人の下役たちはイエスを捕らえて縛り， 13 まずアンナスのところに引いて行った。彼はカヤファのしゅうとであり，[カヤファ]はその年に大祭司だったのである[カ]。 14 このカヤファこそ，一人の人が民のために死ぬのがみんなの益になる，とユダヤ人たちに忠言した者であった[キ]。

15 さて，シモン・ペテロ，それにもうひとりの弟子がイエスのあとに付いて行った[ア]。その弟子は大祭司に知られており，イエスと共に大祭司[の家]の中庭に入って行ったが， 16 ペテロは外で戸口のところに立っていた[イ]。それで，大祭司に知られていたほうの弟子は，出て行って戸口番に話し，ペテロを中に入れた。 17 その戸口番である下女がその際ペテロに言った，「あなたもこの人の弟子の一人ではないでしょうね」。彼は，「違います」と言った[ウ]。 18 さて，奴隷や下役たちは，寒かったので炭火[エ]をおこし，まわりに立って身を暖めていた。ペテロも彼らと一緒に立って身を暖めていた。

19 それから，祭司長はイエスに，その弟子たちや教えについて質問した。 20 イエスは彼に答えられた，「わたしは世に対して公に話してきました。わたしはいつも会堂や神殿で教えました[オ]。そこはすべてのユダヤ人が集まるところであり，何事もひそかには話しませんでした。 21 なぜわたしに質問するのですか。わたしの話したことを聞いた人たちに質問しなさい。ご覧なさい，これらの人たちが，わたしの言ったことを知っています」。 22 彼がこれらのことを言うと，そばに立っていた下役の一人がイエスの顔に平手打ち[カ]を加え，「祭司長に向かってそんな答え方をするのか」と言った。 23 イエスは彼に答えられた，「わたしの話したことが間違いであるなら，その間違いについて証ししなさい。しかし，正しいのであれば，なぜわたしを打つのですか」。 24 それからアンナスは，彼

第18章

ア ヨハ 7:46
イ ヨハ 6:39; ヨハ 17:12
ウ マタ 26:51; マル 14:47; ルカ 22:50
エ マタ 26:52; ルカ 22:51; ヨハ 18:36
オ マタ 20:22; マタ 26:42
カ マタ 26:57; ルカ 3:2; ヨハ 18:24; 使徒 4:6
キ ヨハ 11:50

第二欄

ア マタ 26:58; マル 14:54; ルカ 22:54
イ マタ 26:69; マル 14:66
ウ マル 14:68; ヨハ 18:25
エ エレ 36:22
オ マタ 26:55; ルカ 4:15; ルカ 19:47; ヨハ 7:14
カ イザ 50:6; マタ 5:39; ヨハ 19:3; 使徒 23:2

を縛ったまま大祭司カヤファのもとに送った。[ア]

25 さて，シモン・ペテロは立って身を暖めていた。すると人々が彼に言った，「あなたも彼の弟子の一人ではないだろうな」。彼はそれを否定して，「違います」と言った。[イ] 26 大祭司の奴隷の一人，それはペテロが耳を切り落とした男[ウ]の親族であったが，[その者が]こう言った。「わたしはあなたが園で彼と一緒にいるのを見たではないか」。27 しかし，ペテロは再びそれを否定した。すると，すぐにおんどりが鳴いた。[エ]

28 そこで彼らはイエスをカヤファのところから総督の官邸に引いて行った。[オ]それはもう早朝であった。しかし彼ら自身は総督の官邸内に入らなかった。身を汚さずに[カ]過ぎ越しの食事をしようとしてであった。29 それで，ピラトは彼らのいる外に出て来て，こう言った。「あなた方はこの人に対してどんな告訴をするのか」。[キ] 30 それに答えて彼らは言った，「この男が悪を行なう者でなかったなら，わたしたちはあなたに引き渡したりはしなかったでしょう」。31 そこでピラトは彼らに言った，「あなた方が自分で彼を連れて行き，自分たちの律法にしたがって裁くがよい」。[ク]ユダヤ人たちは彼に言った，「わたしたちが人を殺すことは許されていません」。[ケ] 32 これは，イエスがどんな死を遂げることになっているかを示して言われた言葉が成就するためであった。[コ]

33 それで，ピラトは再び総督の官邸内に入り，イエスを呼んで，こう言った。「あなたはユダヤ人の王なのか」。[ア] 34 イエスは答えられた，「あなたがそう言うのは，あなた自身の考えからですか。それとも，ほかの者がわたしについて告げたからですか」。[イ] 35 ピラトは答えた，「わたしはユダヤ人ではないではないか。あなた自身の国民と祭司長たちが，あなたをわたしに引き渡したのだ。[ウ]あなたは何をしたのか」。36 イエスは答えられた，[エ]「わたしの王国はこの世のものではありません。[オ]わたしの王国がこの世のものであったなら，わたしに付き添う者たちは，わたしをユダヤ人たちに渡さないようにと戦ったことでしょう。[カ]しかし実際のところ，わたしの王国はそのようなところからのものではありません」。37 それでピラトは彼に言った，「それでは，あなたは王なのだな」。イエスは答えられた，「あなた自身が，わたしが王であると言っています。[キ]真理について証しすること，このためにわたしは生まれ，このためにわたしは世に来ました。[ク]真理の側にいる者[ケ]はみなわたしの声を聴きます」。[コ] 38 ピラトは彼に言った，「真理とは何か」。

そして，こう言ってから，彼は再びユダヤ人たちのところに出て行って，こう言った。「わたしは彼に何の過失も見いださない。[サ] 39 それに，あなた方には，過ぎ越しの際わたしが一人の者を釈放する習慣がある。[シ]それであなた方は，わたしがユダヤ人の王を釈放するように願うのか」。40 すると彼ら

第18章

ア マタ 26:57
イ マタ 26:69　マル 14:69　ルカ 22:58
ウ ヨハ 18:10
エ マタ 26:74　マル 14:72　ルカ 22:60　ヨハ 13:38
オ マタ 27:2　マル 15:1　ルカ 23:1　使徒 3:13
カ 使徒 10:28
キ ルカ 23:2
ク ヨハ 19:6　使徒 18:15
ケ ヨハ 19:10
コ マタ 20:19　ヨハ 3:14　ヨハ 12:32

第二欄

ア マタ 27:11　ヨハ 12:13
イ ヨハ 18:29
ウ ヨハ 1:11
エ テモI 6:13
オ イザ 9:6　ダニ 2:44　ダニ 7:14
カ マタ 26:53　ヨハ 18:11
キ マタ 26:64　マタ 27:11
ク ヨハ 1:14　ヨハ 1:17　ヨハ 14:6
ケ ヨハ 8:32　ヨハI 3:19　ヨハI 4:6
コ ヨハ 8:46
サ マタ 27:24　ルカ 23:4　ヨハ 15:25
シ マタ 27:15　マル 15:6

は再び叫びたてて言った，「この男ではない，バラバを！」 バラバというのは強盗であった[ア]。

19 こうしてその時，ピラトはイエスを捕らえてむち打った[イ]。 **2** そして，兵士たちはいばらで冠を編んで彼の頭に載せ，紫の外衣をその身にまとわせた[ウ]。 **3** それから彼のもとに寄って来て，「こんにちは，ユダヤ人の王よ！」と言うのであった。また，彼の顔に平手打ちを加えたりした[エ]。 **4** それからピラトは再び外へ行って，彼らにこう言った。「見なさい。わたしがこの者に何の過失も見いださないことを知らせるため，わたしはこの者をあなた方のところに連れ出す[オ]」。 **5** こうしてイエスは，とげのついた冠と紫の外衣を身に着けて外に出て来た。そして[ピラト]は彼らに言った，「見よ，この人だ！」 **6** しかし，彼を見ると，祭司長や下役たちは叫びたてて言った，「杭につけろ！　杭につけろ！」[カ] ピラトは彼らに言った，「あなた方が自分たちで連れて行って杭につけるがよい。わたしは彼に何の過失も見いださないのだ[キ]」。 **7** ユダヤ人たちは彼に答えた，「わたしたちには律法[ク]がありますが，その律法によれば，彼は死に当たる者です。自分を神の子としたからです[ケ]」。

8 それで，このことばを聞いて，ピラトはいっそう怖くなった。 **9** そして，再び総督の官邸内に入って，イエスに言った，「あなたはどこから来ているのか」。しかしイエスは彼に何の答えもされなかった[ア]。 **10** ゆえにピラトは言った，「あなたはわたしに話さないのか[イ]。わたしにはあなたを釈放する権限があり，また杭につける権限もあることを知らないのか」。 **11** イエスは彼に答えられた，「上から与えられたのでない限り，あなたはわたしに対して何の権限もないでしょう[ウ]。このゆえに，わたしをあなたに引き渡した人にはさらに大きな罪があります」。

12 こういうわけで，ピラトは彼を釈放する方法をいろいろと求めた。しかしユダヤ人たちは叫びたてて言った，「この[男]を釈放するなら，あなたはカエサルの友ではありません。自分を王とする者は皆，カエサルに反対を唱えているのです[エ]」。 **13** それでピラトは，こうした言葉を聞いてから，イエスを外へ連れ出し，自分は“石の舗装”，ヘブライ語でガバタと呼ばれる場所にある裁きの座に着いた。 **14** さて，それは過ぎ越しの準備[の日][オ]であり，第六時ごろであった。それから彼はユダヤ人たちに言った，「見なさい。あなた方の王だ！」 **15** しかし彼らは，「取り除け！　取り除け！　杭につけろ！」と叫びたてた。ピラトは彼らに言った，「わたしがあなた方の王を杭につけるのか」。祭司長たちは答えた，「わたしたちにはカエサルのほかに王はいません[カ]」。 **16** こうしてその時，[ピラト]は[イエス]を彼らに引き渡して杭につけさせることにした[キ]。

そこで彼らはイエスの身を引き取った。 **17** そして，[イエス]は自分で苦

第18章

ア 民 35:31　ルカ 23:19　使徒 3:14

第19章

イ イザ 50:6　マタ 20:19　マタ 27:26　マル 15:15　ルカ 18:33

ウ マタ 27:29　マル 15:17　ルカ 23:11

エ イザ 53:3

オ ルカ 23:4　ヨハ 18:38　コII 5:21

カ 出 23:7　マタ 27:22　マル 15:13　ルカ 23:21

キ ヨハ 18:31　使徒 3:13

ク レビ 24:16

ケ マタ 26:63　ヨハ 5:18

第二欄

ア イザ 53:7　マタ 27:12　マタ 27:14　使徒 8:32

イ ルカ 23:9

ウ 創 45:8　ダニ 4:17　ルカ 22:53　ヨハ 7:30　ヨハ 10:18　ロマ 13:2　啓 13:7

エ ルカ 23:2　使徒 17:7

オ マタ 27:62　ヨハ 19:31

カ 創 49:10　申 17:15

キ 出 23:2　ダニ 9:27　マタ 27:26　マタ 27:31　マル 15:15　ルカ 23:24

しみの杭を負いつつ，いわゆる“どくろの場所”へと出て行かれた。そこはヘブライ語でゴルゴタと呼ばれる所である。 **18** そして，その所で彼らは[イエス]を杭につけた。またほかに二人の男を彼と共に[杭につけ]，一人をこちら側，一人を向こう側にし，イエスを真ん中にした。 **19** ピラトはまた，[罪]名を書いて，それを苦しみの杭の上につけた。それは，「ユダヤ人の王ナザレ人イエス」と書かれていた。 **20** そのため，大勢のユダヤ人がこの[罪]名を読んだ。イエスが杭につけられた場所は都に近かったからである。それはヘブライ語，ラテン語，ギリシャ語で書かれていた。 **21** しかしながら，ユダヤ人の祭司長たちはピラトに言いだした，「『ユダヤ人の王』とではなく，この者は『ユダヤ人の王である』と言ったと書いてください」。 **22** ピラトは答えた，「わたしが書いたことはわたしが書いたことだ」。

23 さて，イエスを杭につけてから，兵士たちは彼の外衣を取り，四つに分けて，各兵士にその一つずつとし，また内衣を[取った]。しかし，内衣は縫い目がなく，上からそっくり織ったものであった。 **24** そこで彼らは互いに言った，「これは裂かずにおき，だれのものとするか，くじで決めることにしよう」。これは次の聖句が成就するためであった。「彼らはわたしの外衣を自分たちの間で配分し，わたしの着衣の上でくじを引いた」。こうして兵士たちはほんとうにこれらの事を行なったのである。

25 しかしながら，イエスの苦しみの杭のそばには，その母と，母の姉妹，[そして]クロパの妻マリアとマリア・マグダレネが立っていた。 **26** それでイエスは，自分の母と，自分の愛する弟子がそばに立っているのをご覧になり，母にこう言われた。「婦人よ，見なさい，あなたの子です！」 **27** 次に，その弟子に言われた，「見なさい，あなたの母です！」 それで，その時から，その弟子は彼女を自分の家に引き取った。

28 この後，イエスは，それまでにすべての事が成し遂げられたのを知って，聖句が成し遂げられるために，「わたしは渇く」と言われた。 **29** そこには，酸いぶどう酒のいっぱい入った器が置いてあった。それで彼らは，その酸いぶどう酒をじゅうぶん含ませた海綿をヒソプ[の茎]に付け，それを彼の口もとに持って行った。 **30** さて，酸いぶどう酒を受けてから，イエスは，「成し遂げられた！」と言われた。そして，頭を垂れ，[ご自分の]霊を引き渡された。

31 その後ユダヤ人たちは，それが準備[の日]であったので，安息日に体が苦しみの杭に残ったままにならないようにと（その安息日は大いなる日だったのである），彼らの脚を折って，[死体]を取りのけてくれるようピラトに頼んだ。 **32** それゆえ兵士たちが来て，彼と一緒に杭につけられた最初の[男]の両脚，そしてもうひとりの[男]

第19章
ア 創 22:6　マタ 27:32
イ レビ 16:27　ヘブ 13:12
ウ マタ 27:33　マル 15:22
エ ヨハ 3:14　使徒 5:30　コII 5:21　ガラ 3:13
オ イザ 53:9　ルカ 23:33
カ マタ 27:37　マル 15:26　ルカ 23:38
キ ヘブ 13:12
ク マタ 27:35　マル 15:24　ルカ 23:34
ケ 詩 22:18

第二欄
ア ルカ 2:34
イ マタ 27:61
ウ マタ 27:56　マル 15:40　ルカ 23:49
エ ヨハ 13:23　ヨハ 21:7　ヨハ 21:20
オ 詩 22:15
カ 詩 69:21　マタ 27:48　マル 15:36　ルカ 23:36
キ ヨハ 17:4
ク 詩 104:29　イザ 53:12　マタ 27:50　マル 15:37　ルカ 23:46
ケ マタ 27:62　ヨハ 19:14
コ 申 21:23
サ レビ 23:7

の[両脚]を折った。 **33** しかし，イエスのところに来てみると，彼はすでに死んでいたので，彼の脚は折らなかった。 **34** けれども，兵士の一人がその脇腹を槍で突き刺した(ア)。すると，すぐに血と水が出た。 **35** そして，[それを]見た者が証しをしたのであり，その証しは真実である。その者は，あなた方も信じるために，自分が真実を告げていることを知っている(イ)。 **36** 事実，これらの事は次の聖句が成就するために起きたのである。「その骨は一つも砕かれないであろう(ウ)」。 **37** そしてまた，別の聖句は言う，「彼らは自分たちが刺し通した者を見つめるであろう(エ)」。

38 さて，こうしたことの後，アリマタヤから来ているヨセフ，それはイエスの弟子でありながらユダヤ人たちに対する恐れからひそかな[弟子]となっていた者であるが(オ)，[その者が，]イエスの体を取りのけさせて欲しいとピラトに頼んだ。それでピラトは許可を与えた(カ)。そこで彼は来て，[イエス]の体を取りのけた(キ)。 **39** 最初の時には夜に[イエス]のところに来たニコデモも，一巻きの没薬とじん香，百ポンドほどのものを持ってやって来た(ク)。 **40** こうして彼らはイエスの体を取り，埋葬に備えて行なうユダヤ人の習慣どおり，それを香料と一緒に巻き布で巻いた(ケ)。 **41** ところで，彼が杭につけられた場所には園があり，園の中には新しい記念の墓(コ)があった。それはまだだれをも横たえたことのないものであった。 **42** そこで，ユダヤ人の準備[の日](サ)であった都合で，彼らはイエスをそこに横たえた。その記念の墓が近かったからである。

20 週の最初の日(ア)，マリア・マグダレネは，朝早くまだ暗いうちに記念の墓に来た。そして，石がすでに記念の墓から取りのけられているのを見た(イ)。 **2** それで彼女は，シモン・ペテロ，そしてもう一方の弟子(ウ)でイエスが愛情を持っておられた者のところに走って来て，こう言った。「人々が主を記念の墓(エ)から取り去ってしまい，どこに置いたのか分かりません」。

3 そこで，ペテロ(オ)ともう一方の弟子は出て行って記念の墓に向かった。 **4** そして，二人は一緒に走りだした。しかし，もう一方の弟子のほうが速く走ってペテロより先になり，最初に記念の墓に着いた。 **5** そして，前方にかがんでみると，巻き布の置いてあるのが見えたが(カ)，中には入らなかった。 **6** 次いでシモン・ペテロが彼のあとから来たが，彼は記念の墓の中に入った。そして，巻き布が置いてあり(キ)， **7** また，彼の頭にのせてあった布が巻き布と一緒には置いてなく，一つの場所に別にして巻いてあるのを目にした。 **8** こうしてその時，記念の墓に最初に着いたもう一方の弟子も中に入り，彼も見て，信じた。 **9** 彼らはまだ，[イエス]が必ず死人の中からよみがえるという聖句を悟っていなかった(ク)。 **10** それで弟子たちは自分の家に戻って行った。

11 しかしながら，マリアは外で，記念の墓の近くに立ったまま泣いていた。そして，泣きながら，記念の墓の

第19章

ア イザ 53:5; ゼカ 12:10; マタ 27:49; ヨハ 20:25; 啓 1:7
イ ヨハ 20:31; ヨハ 21:24; ヨハI 1:1
ウ 出 12:46; 民 9:12; 詩 34:20
エ ゼカ 12:10; 啓 1:7
オ 箴 29:25; ヨハ 7:13; ヨハ 9:22
カ マタ 27:58; マル 15:43; ルカ 23:50
キ 申 21:23
ク 代II 16:14; ルカ 23:56; ヨハ 7:50
ケ ヨハ 20:7
コ イザ 53:9; 使徒 13:29
サ マタ 27:62; ヨハ 19:14

第二欄

第20章

ア レビ 23:11; コI 15:20
イ マタ 28:1; マル 16:1; ルカ 24:1
ウ ヨハ 13:23; ヨハ 19:26; ヨハ 21:24
エ ヨハ 19:41
オ ルカ 24:12
カ ヨハ 19:40
キ ヨハ 11:44
ク 詩 16:10; イザ 53:10; マタ 16:21; ヨハ 2:22; 使徒 2:27; コI 15:4

中をのぞこうとして前方にかがむと，**12** 白衣の二人のみ使い[ア]が，イエスの体の置いてあった所に，一人は頭のところ，一人は足のところに座っているのが目にとまった。 **13** すると彼らが言った，「婦人よ，なぜ泣いているのですか」。彼女は言った，「人々がわたしの主を取り去ってしまい，どこに置いたのか分からないのです」。 **14** こう言ったあと，彼女が振り返ると，イエスの立っておられるのが目にとまったが，彼女はそれがイエスであることを悟らなかった[イ]。 **15** イエスは彼女に言われた，「婦人よ，なぜ泣いているのですか。だれを捜しているのですか[ウ]」。彼女は，それが園丁であると思って，こう言った。「だんな様，もしあなたが[主]を運び去ったのでしたら，どこに置いたのかおっしゃってください。わたしが引き取りますから」。 **16** イエスは彼女に言われた，「マリア[エ]！」 彼女は向き直ると，ヘブライ語で，「ラボニ[オ]！」と言った。（これは「師よ！」という意味である。） **17** イエスは彼女に言われた，「わたしにすがり付くのはやめなさい。わたしはまだ父のもとへ上っていないからです。しかし，わたしの兄弟[カ]たちのところに行って，『わたしは，わたしの父[キ]またあなた方の父のもとへ，わたしの神[ク]またあなた方の神[ケ]のもとへ上る』と言いなさい」。 **18** マリア・マグダレネはやって来て，「わたしは主を見ました！」，そしてこのことをわたしに言われました，と弟子たちに伝えた[コ]。

第20章
ア マル 16:5　ヘブ 1:14　啓 19:14
イ ルカ 24:16　ルカ 24:31　ヨハ 21:4
ウ ヨハ 1:38
エ ヨハ 10:3
オ マル 10:51　ヨハ 1:38
カ 詩 22:22　マタ 12:50　マタ 25:40　マタ 28:10　ロマ 8:29　ヘブ 2:11
キ ヨハ 14:28　ヨハ 16:28
ク コI 11:3　エフ 1:17　コロ 1:3
ケ 創 17:7　ヘブ 11:16
コ マタ 28:10　ルカ 24:10

第二欄
ア ルカ 24:1
イ ヨハ 9:22
ウ コI 15:5
エ マタ 10:12　ルカ 10:5　ルカ 24:36
オ ヨハ 19:34　ヨハI 1:1
カ ヨハ 16:22
キ イザ 61:1　ヨハ 5:36
ク マタ 28:19　ヨハ 17:18　テモII 2:2
ケ ルカ 1:67　ルカ 2:25　使徒 2:2　使徒 2:4
コ マタ 16:19
サ 使徒 13:11
シ ヨハ 11:16
ス ヨハ 19:34
セ コII 5:7
ソ ヨハ 20:19

19 それから，週の最初[ア]であるその日遅く，しかも，弟子たちのいた所はユダヤ人たちに対する恐れ[イ]のため戸に錠がかけてあったのに，イエスは来て[ウ]彼らの真ん中に立ち，「あなた方に平安があるように[エ]」と言われた。 **20** そして，そう言われたあとで，自分の両手と脇腹を共に彼らにお見せになった[オ]。こうして弟子たちは主を見て歓んだ[カ]。 **21** それでイエスは彼らに再び言われた，「あなた方に平安があるように。父がわたしをお遣わしになった[キ]と同じように，わたしもあなた方を遣わします[ク]」。 **22** そしてこう言われたあとで，彼らに[息を]吹きかけて言われた，「聖霊を受けなさい[ケ]。 **23** あなた方が人の罪を許すなら[コ]，それは許されています。あなた方が人の[罪]をとどめておくなら，それはとどめておかれます[サ]」。

24 しかし，十二人の一人で，“双子”と呼ばれるトマス[シ]は，イエスが来られた時，彼らと一緒にいなかった。 **25** そのためほかの弟子たちは，「わたしたちは主を見た！」と彼に言うのであった。しかし彼は言った，「その手にくぎの跡を見，わたしの指をくぎの跡に差し入れ，手をその脇腹に差し入れない限り[ス]，わたしは決して信じない[セ]」。

26 さて，八日後，弟子たちは再び屋内におり，トマスも彼らと一緒にいた。戸には錠がかかっていたのに，イエスは来て彼らの真ん中に立ち，「あなた方に平安があるように」と言われた[ソ]。 **27** 次いで彼はトマスに言われた，「あ

なたの指をここに当てて，わたしの手を見，あなたの手を持って来て，わたしの脇腹に差し入れなさい。そして，信じない者ではなく，信じる者となりなさい」。 **28** それに答えてトマスは彼に言った，「わたしの主，そしてわたしの神！」 **29** イエスは彼に言われた，「あなたはわたしを見たので信じたのですか。見なくても信じる者は幸いです」。

30 確かにイエスは，弟子たちの前でほかにも多くのしるしを行なわれたのであるが，それはこの巻き物には記されていない。 **31** しかし，これらのことは，イエスが神の子キリストであることをあなた方が信じるため，そして，信じるゆえにその名によって命を持つために記されたのである。

21 こうしたことの後，イエスはティベリアの海のところで弟子たちに再びご自分を現わされた。だが，その現われはこうであった。 **2** シモン・ペテロ，“双子”と呼ばれるトマス，ガリラヤのカナから来たナタナエル，ゼベダイの子たち，それにあと二人の弟子が一緒にいた。 **3** シモン・ペテロが，「わたしは漁に行ってくる」と言った。彼らは，「わたしたちもあなたと一緒に行こう」と言った。彼らは出て行って舟に乗ったが，その夜じゅうかかって何も捕れなかった。

4 しかし，ちょうど朝になりかけたころ，イエスが浜辺に立たれた。もとより弟子たちは，それがイエスであることを悟らなかった。 **5** そこでイエスは彼らに言われた，「幼子たちよ，食べる物を何も持っていないのですね」。彼らは，「ありません！」と答えた。 **6** [イエス]は彼らに言われた，「網を舟の右側に投じなさい。そうすれば，[幾らか]見つかるでしょう」。そこで彼らは[網]を投じたが，魚があまりに多くて，もはやそれを引き寄せることができなかった。 **7** それゆえ，イエスが愛しておられたかの弟子が，「主だ！」とペテロに言った。それでシモン・ペテロは，それが主だと聞くと，裸だったので自分の上っ張りをまとい，海に飛び込んだ。 **8** しかしほかの弟子たちは，陸からそれほど遠くなく，わずか三百フィートほどだったので，魚の入った網を引きながら，小舟でやって来た。

9 しかしながら，彼らが陸に上がった時，そこに炭火があり，その上に魚が置いてあり，またパンがあるのを見た。 **10** イエスは彼らに言われた，「あなた方がいま捕った魚を少し持って来なさい」。 **11** それゆえシモン・ペテロは[舟に]乗り，大きな魚がいっぱい，百五十三匹も入った網を陸に引き寄せた。しかし，それほど多かったのに，網は破れなかった。 **12** イエスは彼らに，「さあ，朝食を取りなさい」と言われた。弟子たちのうち，「あなたはどなたですか」とあえて尋ねる者は一人もいなかった。それが主であることを知っていたからである。 **13** イエスは来て，パンを取って彼らに与え，魚も同じように[された]。 **14** イエスが，

第20章
ア ヨハI 1:1
イ イザ 9:6; ヨハ 1:1; ヨハ 1:18; ヨハ 14:28; ヨハ 20:17; ヨハ 20:31
ウ コII 5:7; ペテI 1:8
エ ヨハ 21:25
オ ヨハ 3:15; ヨハ 5:24; ペテI 1:9; ヨハI 5:13
カ ルカ 1:4

第21章
キ ヨハ 11:16; ヨハ 20:24
ク ヨハ 1:45
ケ マタ 4:21
コ ルカ 5:5
サ ルカ 24:16; ヨハ 20:14

第二欄
ア ルカ 5:4
イ ルカ 5:6
ウ ヨハ 13:23; ヨハ 19:26; ヨハ 20:2
エ マタ 14:29
オ 王I 19:6
カ 使徒 10:41
キ ルカ 24:30

死人の中からよみがえらされたのち弟子たちに現われたのは，これで三度目[ア]であった。

15 さて，彼らが朝食を済ませた時，イエスはシモン・ペテロに言われた，「ヨハネの子シモン，あなたはこれら[イ]以上にわたしを愛していますか」。[ペテロ]は彼に言った，「はい，主よ，わたしがあなたに愛情を持っていることをあなたは知っておられます[ウ]」。[イエス]は彼に言われた，「わたしの子羊たちを養いなさい[エ]」。 16 再び，二度目に彼に言われた，「ヨハネの子シモンよ，あなたはわたしを愛して[オ]いますか」。[ペテロ]は彼に言った，「はい，主よ，わたしがあなたに愛情を持っていることをあなたは知っておられます」。[イエス]は彼に言われた，「わたしの小さな羊たちを牧しなさい[カ]」。 17 [イエス]は彼に三度目に言われた，「ヨハネの子シモンよ，あなたはわたしに愛情を持っていますか」。彼が三度目に，「わたしに愛情を持っていますか」と言ったので，ペテロは悲嘆した。そして彼に言った，「主よ，あなたはすべてのことを知っておられます[キ]。わたしがあなたに愛情を持っていることを，あなたは気づいておられます」。イエスは彼に言われた，「わたしの小さな羊たちを養いなさい[ク]。 18 きわめて真実にあなたに言いますが，もっと若かった時，あなたはいつも自分で帯をして，自分の欲する所を歩き回りました。しかし年を取ると，あなたは手を伸ばし，ほかの[人]があなたに帯をさせ[ケ]，あなたの望まない所に連れて行くでしょう[ア]」。 19 これは，[ペテロ]がどのような死[イ]によって神の栄光を表わすか[ウ]を示すために言われたのである。それで，そう言ってから，「引き続きわたしのあとに従いなさい[エ]」と彼に言われた。

20 ペテロが振り向くと，イエスが愛しておられた弟子[オ]で，晩さんの折にもその胸もとにそり返って，「主よ，あなたを裏切るのはだれですか」と言った者があとから付いて来るのが見えた。 21 そこで，彼を見た時，ペテロはイエスに言った，「主よ，この[人]は何を[する]のでしょうか」。 22 イエスは彼に言われた，「わたしが来るまで[カ]彼のとどまることがわたしの意志であるとしても，それがあなたにどんな関係があるでしょうか。あなたは引き続きわたしのあとに従いなさい」。 23 その結果，その弟子は死なない，という話が弟子たちの間に伝わった。しかしイエスは，彼は死なないと言われたのではなく，「わたしが来るまで彼のとどまることがわたしの意志であるとしても[キ]，それがあなたにどんな関係があるでしょうか」と[言われた]のである。

24 これが，これらの事について証しし，またこれらのことを書いた弟子[ク]であり，わたしたちは彼の証しが真実であることを知っている[ケ]。

25 実に，イエスの行なわれた事はほかにも多くあるが，仮にそれが事細かに記されるとすれば，世界そのものといえども，その書かれた巻き物を収めることはできないであろうと思う[コ]。

第21章

ア ヨハ 20:19 ヨハ 20:26
イ ヨハ 21:12
ウ マタ 26:33 ヨハ 17:26
エ ルカ 22:32 使徒 20:28 ペテI 5:2
オ ヨハ 14:21
カ 詩 95:7 マタ 10:6 使徒 1:15 使徒 2:14 ヘブ 13:20 ペテI 2:25
キ マル 2:8 ヨハ 2:24 ヨハ 2:25 ヨハ 16:30
ク ヨハ 10:3 ヨハ 10:16
ケ 使徒 21:11

第二欄

ア 使徒 12:3
イ ペテII 1:14
ウ フィ 1:20
エ マタ 19:28 ヨハ 12:26 啓 14:4
オ ヨハ 13:23 ヨハ 20:2
カ マタ 16:27 マタ 25:31 コI 4:5 啓 1:10 啓 22:20
キ 啓 1:1 啓 1:9
ク ヨハ 13:23 ヨハ 19:26 ヨハ 20:2 ヨハ 21:7
ケ ヨハ 19:35 ヨハIII 12
コ ヨハ 20:30

使徒たちの活動

1 テオフィロ様，わたしは最初の記述を，イエスが行ないかつ教え始められたすべての事柄についてまとめ， **2** そのお選びになった使徒たちに聖霊を通して命令を与えたあと[天に]上げられた日まで[のことを書きました]。 **3** これらの者たちにはまた，ご自分が苦しみを経たのちに生きていることを多くの確かな証拠によって示し，四十日にわたって彼らに現われ，また神の王国に関する事柄を話されました。 **4** そして，彼らと会合しておられた時に，この指示をお与えになりました。「エルサレムを離れないで，父が約束され，またわたしから聞いたものを待っていなさい。 **5** ヨハネは確かに水でバプテスマを施しましたが，あなた方はこれから幾日もたたないうちに聖霊をもってバプテスマを施されるからです」。

6 さて，集合したときに，彼らは[イエス]に尋ねはじめた，「主よ，あなたは今この時に，イスラエルに王国を回復されるのですか」。 **7** [イエス]は彼らに言われた，「父がご自分の権限内に置いておられる時また時期について知ることは，あなた方のあずかるところではありません。 **8** しかし，聖霊があなた方の上に到来するときにあなた方は力を受け，エルサレムでも，ユダヤとサマリアの全土でも，また地の最も遠い所にまで，わたしの証人となるでしょう」。 **9** そして，これらのことを言われたあと，彼らが見守る中で，[イエス]は挙げられ，雲に取り上げられて彼らから見えなくなった。 **10** そして，[イエス]が進んで行く間，彼らが空を見つめていると，さらに，見よ，白い衣を着た二人の人が彼らのそばに立って， **11** こう言った。「ガリラヤの人たちよ，なぜ空を眺めて立っているのですか。あなた方のもとから空へ迎え上げられたこのイエスは，こうして，空に入って行くのをあなた方が見たのと同じ様で来られるでしょう」。

12 そこで彼らは，オリーブ山と呼ばれる山からエルサレムに帰った。そこはエルサレムにほど近く，安息日の道のりである。 **13** こうして，中に入ると，彼らは階上の間に上って行った。彼らはそこに滞在していたのである。すなわち，ペテロ，それにヨハネとヤコブとアンデレ，フィリポとトマス，バルトロマイとマタイ，アルパヨの[子]ヤコブと熱心な者シモン，そしてヤコブの[子]ユダであった。 **14** これらの者たちはみな思いを一つにしてひたすら祈りを続けていたが，幾人かの女たちと，イエスの母マリア，それに彼の兄弟たちも一緒にいた。

15 さて，そうした日のこと，ペテロは兄弟たちの真ん中に立って，こう言った（その群れの人々は全部で百二十名ほどであった）。 **16**「皆さん，兄弟た

第１章

ア ルカ 1:3
イ ルカ 3:23
ウ マタ 28:20 ルカ 6:13 ヨハ 15:16
エ エフ 4:10 テモI 3:16 ペテI 3:22
オ マタ 28:9 ヨハ 20:19 コI 15:6
カ ルカ 24:27
キ ルカ 24:49
ク ヨハ 14:16 使徒 2:33
ケ ヨエ 2:28 マタ 3:11 マル 1:8
コ イザ 1:26 ダニ 7:27 ミカ 4:8 ルカ 19:11 ルカ 24:21
サ 申 29:29 マタ 24:36
シ ダニ 2:21 ダニ 7:25 ルカ 21:24
ス 使徒 4:33
セ 使徒 5:28
ソ 使徒 8:14
タ コロ 1:23
チ イザ 43:10 ルカ 24:48 ヨハ 15:27

第二欄

ア ヨハ 6:62
イ ルカ 24:51
ウ ペテI 3:22
エ マタ 28:3 ルカ 24:4
オ ダニ 7:13 マタ 26:64 啓 1:7
カ ルカ 24:52
キ 出 16:29 ヨハ 11:18
ク 使徒 9:37
ケ マタ 10:2 マル 3:16
コ コロ 4:2 テサI 5:17
サ ルカ 23:49
シ マタ 13:55 ヨハ 7:5 ガラ 1:19

ち，聖句の成就することが必要でした。それは，聖霊がダビデの口によりユダについてあらかじめ語ったものですが，この人はイエスを捕縛した者たちの手引きとなりました。 **17** 彼はわたしたちのひとりに数えられて，この奉仕の務めに参与したのです。 **18**（それで，実にこの人は，不義に対する報酬 で 畑を買い取ったが，まっさかさまに落ちて，その身は真ん中から音を立てて張り裂け，その腸はみな注ぎ出されたのである。 **19** そのことはまたエルサレムの全住民に知られるようになり，結果としてその畑は彼らの言語でアケルダマ，すなわち“血の畑”と呼ばれた。） **20** 詩編の書の中に，『彼の宿る所は荒廃するように。その中には住む者がいなくなるように』，また，『その監督の職はほかの者が取るように』と書いてあるのです。 **21** それゆえ，主イエスがわたしたちの間を出入りされた全期間を通じ， **22** つまり，ヨハネによるそのバプテスマから始まってわたしたちのもとから迎え上げられた日に至るまで，わたしたちと一緒に集まっていた人々のうち，その人々のうちの一人が，わたしたちと共に[主]の復活 の 証人となることが必要です」。

23 そこで彼らは二人の者，つまりバルサバと呼ばれ，またの名をユストというヨセフとマッテヤとを立てた。 **24** そして彼らは祈って言った，「すべての者の心を知っておられるエホバよ，これら二人のうちどちらの者を選んで， **25** この奉仕の務めと使徒職の地位をお取らせになるのか明らかにお示しください。自らの所へ行こうとしてユダはそれから外れたのです」。 **26** こうして彼らについてくじを引くと，くじはマッテヤに当たった。そして彼は十一人の使徒と共に数えられた。

2

さて，ペンテコステの[祭りの]日が進行していた時，彼らは皆一緒に同じ場所にいた。 **2** すると突然，激しい風の吹きつけるような物音が天から起こり，彼らの座っている家全体を満たした。 **3** そして，さながら火のような舌が彼らに見えるようになってあちらこちらに配られ，彼ら各々の上に一つずつとどまり， **4** 彼らはみな聖霊に満たされ，霊が語らせるままに異なった国語で話し始めたのである。

5 ところで，エルサレムには，天下のあらゆる国から来たユダヤ人で，敬虔な人々が住んでいた。 **6** そして，この音が起こった時，大勢の人が共にやって来て，あっけに取られてしまった。彼らが自分の言語で話しているのをめいめいが聞いたからである。 **7** 実際，彼らは非常に驚き，不思議がって言いだした，「まあ，見なさい，話しているこの人たちは皆ガリラヤ人ではないか。 **8** それなのに，わたしたちがそれぞれ自分の生まれた[国の]言語を聞くとはどうしてなのか。 **9** パルチア人，メディア人，エラム人，そして，メソポタミア，またユダヤとカパドキア，ポントスとアジア[地区]， **10** それにフリギアとパンフリア，エジプト，そしてキレネのほうにあるリビア各地の

第１章
ア ヨハ 13:18
イ マル 12:36
ウ 詩 41:9　詩 55:12　ルカ 22:47
エ ヨハ 18:3
オ ルカ 6:16　ヨハ 6:71
カ マタ 10:4
キ ゼカ 11:12　マタ 26:15　ペテII 2:15
ク マタ 27:5
ケ 詩 55:23
コ 詩 69:25
サ 詩 109:8　テモI 3:1
シ ヨハ 15:27
ス マタ 3:13　使徒 10:37
セ ルカ 24:51
ソ マタ 28:6　マル 16:6　使徒 1:9
タ サI 16:7　代I 28:9　エレ 11:20　使徒 15:8
チ ヨハ 6:70

第二欄
ア 箴 16:33
イ マタ 28:16

第２章
ウ レビ 23:16　申 16:9
エ 使徒 4:31
オ マル 1:8
カ ヨハ 14:26　使徒 6:3　ペテI 1:12
キ 使徒 10:46　コI 12:10
ク 出 23:17
ケ 使徒 22:12
コ マル 14:70　使徒 1:11
サ 王II 17:6
シ ダニ 8:2
ス マタ 24:16　マル 1:5
セ ペテI 1:1
ソ 使徒 18:2
タ 使徒 13:1　ペテI 1:1
チ 使徒 16:6　使徒 18:23
ツ 使徒 13:13　使徒 15:38

住民，またローマから来てとう留している者で，ユダヤ人も改宗者[ア]もおり，**11** [また]クレタ人[イ]やアラビア人[ウ]なのに，そのわたしたちが，神の壮大な事柄について彼らがわたしたちの国語で話すのを聞いているのだ」。**12** 確かに，彼らはみな非常に驚き，また当惑して，「これはどういうことなのか」と互いに言い合った。**13** しかし，ほかの者たちは彼らをあざけって，「甘いぶどう酒に満たされているのだ[エ]」と言いだした。

14 しかしペテロは十一人の者[オ]と一緒に立ち上がり，声を上げて彼らにこう発言した。「ユダヤの皆さん,そしてエルサレムの住民のすべての方たち[カ]，このことを知ってください。わたしの言うことに耳を向けてください。**15** 実際に，この[人たち]は，あなた方が思うように酔っているのではありません[キ]。今は昼間の第三時なのです。**16** それどころか，これは預言者ヨエルを通して言われた事柄です。**17**『神は言われる，「そして終わりの日に，わたしは自分の霊の幾らかをあらゆるたぐいの肉なる者の上に注ぎ出し[ク]，あなた方の息子や娘たちは預言し，あなた方の若者たちは幻を見，老人たちは夢を見るであろう[ケ]。**18** そして，わたしの男奴隷の上にも，女奴隷の上にも，わたしはその日に自分の霊を注ぎ出し，彼らは預言するであろう[コ]。**19** またわたしは,上は天に異兆を,下は地にしるしを,血と火と煙の霧とを与える[サ]。**20** エホバの大いなる輝かしい日が到来する前に[ア]，太陽[イ]は闇に，月は血に変わるであろう。**21** そして，エホバの名を呼び求める者はみな救われるであろう[ウ]」』。

22「イスラエルの皆さん，この言葉を聞いてください。ナザレ人イエス[エ]，それは,あなた方も知っているとおり，神がその人を通してあなた方のただ中で行なわれた[オ]強力な業[カ]と異兆とするしにより，神によってあなた方に公に示された人ですが，**23** あなた方はこの[人]，すなわち神の定まったみ旨と予知とによって引き渡された方[キ]を，不法な人々の手により杭に打ち付けて除き去りました[ク]。**24** しかし神は，死の苦しみを解いて[ケ]この方を復活させました[コ]。この方がそれに堅く閉ざされたままでいることはできなかったからです[サ]。**25** ダビデもこの方についてこう言っています。『わたしはエホバを絶えず自分の目の前に見た。わたしが揺り動かされることがないようわたしの右にいてくださるからである[シ]。**26** このゆえにわたしの心は楽しくなり，わたしの舌は大いに歓んだ。その上，わたしの肉体までが希望のうちに住まうであろう[ス]。**27** あなたはわたしの魂をハデスに捨て置かれず，あなたの忠節な者が腐れを見ることもお許しにならないからである[セ]。**28** あなたは命の道をわたしに知らせてくださった。あなたはみ顔をもってわたしを楽しさで満たしてくださるであろう[ソ]』。

29「皆さん，兄弟たち，家長ダビデについては，彼が死に[タ]，かつ葬られ，その墓が今日までわたしたちの中にあ

第2章

ア 出 12:48　イザ 56:6
イ テト 1:12
ウ 代II 17:11
エ サI 1:14
オ マタ 28:16
カ 使徒 7:2　使徒 22:1
キ 使徒 26:25　テサI 5:7
ク イザ 44:3　エゼ 36:27　ゼカ 12:10
ケ ヨエ 2:28
コ 民 11:29　ヨエ 2:29　使徒 21:4　コI 12:10
サ ヨエ 2:30

第二欄

ア ヨエ 2:31　マル 13:24
イ マタ 24:29
ウ ヨエ 2:32　ロマ 10:13
エ マタ 2:23
オ ヨハ 14:10　ヘブ 2:4
カ ルカ 24:19　ヨハ 5:36
キ ルカ 24:44　ヨハ 19:11　使徒 4:28　ペテI 1:20
ク ルカ 23:33　使徒 5:30　使徒 7:52
ケ 詩 9:13
コ 詩 16:10　使徒 3:15　ロマ 4:24　コI 6:14　コロ 2:12　ヘブ 13:20
サ ヨハ 10:18
シ 詩 16:8
ス 詩 16:9
セ 詩 16:10　使徒 13:35
ソ 詩 16:11
タ 王I 2:10　使徒 13:36

ることを，あなた方にはばからずに言うことができます。 **30** したがって，彼は預言者であり，その腰の実の一人を彼の王座に着かせると，神が誓言をもって誓ってくださったことを知っていたので，[ア] **31** キリストの復活を先見し，それについて，彼がハデスに見捨てられず，その肉体が腐れを見ることもないと語ったのです。[イ] **32** このイエスを神は復活させたのであり，わたしたちは皆その事の証人です。[ウ] **33** それで，この方は神の右に高められ，[エ] 約束の聖霊を父から受けたので，[オ] この，あなた方の見聞きするものを注ぎ出されたのです。 **34** 実際ダビデは天に上りませんでしたが，[カ] 自らこう言っています。『エホバはわたしの主に言われた，「わたしの右に座っていなさい。[キ] **35** わたしがあなたの敵をあなたの足台として据えるまでは」』。[ク] **36** ですから，イスラエルの全家は，神がこの方を，あなた方が杭につけた[ケ]このイエスを，主[コ]とも，キリストともされたことをはっきりと知ってください」。

37 さて，これを聞くと，彼らは心を刺され，[サ] ペテロやほかの使徒たちに言った，「皆さん，兄弟たち，わたしたちはどうしたらよいのですか」。[シ] **38** ペテロは彼らに[言った]，「悔い改めなさい。[ス] そしてあなた方ひとりひとりは，罪の許し[セ]のためにイエス・キリストの名において[ソ]バプテスマを受けなさい。[タ] そうすれば，無償の賜物[チ]として聖霊を受けるでしょう。 **39** この約束[ツ]はあなた方とあなた方の子供たち，また遠く離れたすべての人[ア]，わたしたちの神エホバがそのもとに召される人[イ]すべてに対するものなのです」。 **40** そして彼は他の多くの言葉で徹底的な証しをし，しきりに説き勧めて彼らに言った，「この曲がった世代[ウ]から救われなさい」。 **41** そのため，彼の言葉を心から受け入れた者たちはバプテスマを受け，[エ] その日におよそ三千人の魂が加えられた。[オ] **42** そして，彼らは使徒たちの教えと，[互いに]分かち合うこと，[カ] 食事を取ることと[キ]祈り[ク]とにその後も専念した。

43 実に，恐れがすべての魂に臨むようになり，多くの異兆やしるしが使徒たちを通して起こりはじめたのである。[ケ] **44** 信者となった者たちは皆ともにすべての物を共有し，[コ] **45** また，自分たちの所有物や財産を売っては，[サ] それぞれの必要に応じて，その[収益]をすべての者に分配するのであった。[シ] **46** そして，思いを一つにして日々絶えず神殿におり，[ス] また個人の家々で食事をし，大いなる歓びと誠実な心とをもって食物を共にし，[セ] **47** 神を賛美し，民のすべてから好意を受けた。[ソ] 同時にエホバは，救われてゆく者たちを日ごとに[タ]彼らに加えてゆかれた。[チ]

3 さて，ペテロとヨハネは第九時[ツ]の祈りの時間のために神殿に上って行った。 **2** すると，母の胎[を出た時][テ]から足のなえているある人が運ばれて行くところであった。人々は，“美し”[ト]と呼ばれる，神殿の戸口の近くに彼を

テ ヨハ 9:1; 使徒 14:8; ト 使徒 3:10。

第2章

ア サII 7:12　詩 89:4　詩 132:11
イ 詩 16:10　使徒 13:35　使徒 13:37
ウ ルカ 24:48　使徒 1:8　使徒 3:15
エ ロマ 8:34　フィ 2:9　ペテI 3:22
オ ヨハ 14:26　使徒 1:4
カ ヨハ 3:13
キ 詩 110:1
ク 創 3:15　ルカ 20:43　コI 15:25　ヘブ 10:13
ケ ヨハ 19:6　使徒 4:10
コ マタ 28:18　ヨハ 3:35　使徒 5:31
サ サII 24:10　詩 73:21
シ ルカ 3:10　使徒 16:30
ス ルカ 24:47　使徒 17:30　使徒 26:20
セ イザ 44:22　マタ 26:28　エフ 1:7
ソ フィ 2:9　啓 19:16
タ マタ 28:19
チ 使徒 8:20
ツ ヨエ 2:28

第二欄

ア イザ 57:19　エフ 2:17
イ ヨエ 2:32
ウ 申 32:5　詩 78:8　ガラ 1:4　フィ 2:15
エ 使徒 8:12　使徒 18:8
オ イザ 60:22　使徒 4:4　使徒 5:14
カ フィ 1:5
キ 使徒 2:46
ク 使徒 1:14
ケ 使徒 5:12　使徒 19:17
コ 使徒 4:32
サ マタ 19:21
シ イザ 58:7　使徒 4:34
ス ルカ 24:53
セ 伝 9:7
ソ ロマ 14:18
タ 使徒 5:14　使徒 11:21　使徒 11:24
チ 詩 115:14　コI 3:7

第3章

ツ 使徒 10:30

日ごとに置いてやり，神殿に入る人たちから彼が憐れみの施しを求められるようにするのであった。[ア] **3** ペテロとヨハネがちょうど神殿に入ろうとするのを見て，彼は憐れみの施し[イ]をもらいたいと頼みはじめた。 **4** しかし，ペテロはヨハネと共に彼を見つめて言った[ウ]，「わたしたちを見なさい」。 **5** そこで彼は，何かもらえるものと期待してふたりにじっと注意を向けた。 **6** しかしペテロは言った，「銀や金はわたしにありませんが，わたしにあるもの，それをあなたに与えます[エ]。ナザレ人イエス・キリスト[オ]の名において，歩きなさい[カ]！」 **7** そうして[ペテロ]は，彼の右手[キ]をつかんで起き上がらせた。たちどころに，彼の足の裏とくるぶしの骨とは強固になったのである[ク]。 **8** そして彼は躍り上がって[ケ]立ち，歩きはじめた。そうして，歩いたり，躍ったり，神を賛美したりしながら，彼らと共に神殿の中に入った[コ]。 **9** それで，民[サ]はみな，彼が歩いて神を賛美しているのを見た。 **10** さらに，彼のこと，つまりこれが，憐れみの施しを求めて神殿の“美しの門”のところにいつも座っていた人[シ]であることに気づくようになり，彼に起きたことを知って非常な驚きと狂喜に満たされた[ス]。

11 そこで，その人がペテロとヨハネに取りすがっていると，民のすべてがひどく驚いて，ソロモンの柱廊[セ]と呼ばれる所にいた彼らのもとに走り寄って来た。 **12** これを見て，ペテロは民に言った，「イスラエルの皆さん，なぜこのことで不思議がっているのですか。またなぜ，わたしたちが個人の力や敬虔な専心によってこの人を歩かせたのでもあるかのように[ア]，わたしたちを見つめているのですか。 **13** アブラハムとイサクとヤコブの神[イ]，わたしたちの父祖の神は，ご自分の僕[ウ]イエスに栄光をお与えになりました[エ]が，あなた方としてはこの方を引き渡し[オ]，ピラトが釈放しようと決めていたのに，その面前でこの方を否認しました[カ]。 **14** そうです，あなた方はその聖にして義なる方[キ]を否認し，殺人をした男[ク]が赦免されることを求め， **15** 一方では，命の主要な代理者[ケ]を殺しました。しかし神はこの方を死人の中からよみがえらせたのであり，わたしたちはその事の証人です[コ]。 **16** その結果，この方の名が，その名に対する[わたしたちの]信仰によって，あなた方が見ており，また知ってもいるこの人を強くし，その方を通しての信仰が，あなた方すべての見るところで，この全くの健やかさをこの人に与えたのです。 **17** さて，兄弟たち，わたしはあなた方が，あなた方の支配者たち[サ]もそうであったように，無知によって行動したこと[シ]を知っています。 **18** しかし，このようにして神は，すべての預言者の口を通してあらかじめ発表された事柄，すなわち，ご自分のキリストが苦しみを受けるということを成就されたのです[ス]。

19 「ですから，あなた方の罪を塗り消していただくために[セ]，悔い改めて身[ソ]を転じなさい[タ]。さわやかにする時期[チ]が

第3章

ア ヨハ 9:8
イ ルカ 11:41
ウ 使徒 14:9
エ コII 6:10
オ マタ 2:23　使徒 4:10
カ 使徒 3:16
キ マタ 9:25　ルカ 6:6
ク マタ 8:15　ヨハ 5:8　使徒 9:34　使徒 14:10
ケ イザ 35:6
コ ヨハ 5:14
サ 使徒 4:21
シ ヨハ 9:8　使徒 3:2
ス マル 5:42
セ ヨハ 10:23　使徒 5:12

第二欄

ア コII 3:5
イ 出 3:6　マタ 22:32
ウ イザ 52:13　イザ 53:11
エ ヨハ 7:39　フィ 2:9
オ 使徒 2:23　使徒 5:30
カ マタ 27:21　ルカ 23:14
キ ヨハI 2:1
ク マタ 27:20　ルカ 23:18
ケ 使徒 5:31　ヘブ 2:10
コ ルカ 24:48　使徒 1:8　使徒 2:32
サ コI 2:8
シ ルカ 23:34　ヨハ 16:3　テモI 1:13
ス 詩 22:16　詩 118:22　イザ 50:6　イザ 53:8　ダニ 9:26　ルカ 22:15
セ エゼ 33:16　ヨハI 1:7
ソ 使徒 2:38
タ エゼ 33:11　エフ 4:22　ペテI 4:3
チ イザ 28:12

エホバのみもとから到来し，**20** あなた方のために任命されたキリスト，イエスを遣わしていただけるようにするためです。**21** まさに，天はこの方を，神が昔のご自分の聖なる預言者たちの[ア]口を通して語られたすべての事柄の回復の時まで[イ]，その内にとどめておかなければなりません[ウ]。**22** 実際，モーセは言いました，『エホバ神は，あなた方のために，あなた方の兄弟たちの中から，わたしのような預言者を起こされるであろう[エ]。あなた方は，その語るすべての事柄に応じて彼に聴き従わねばならない[オ]。**23** まさに，その預言者に聴き従わない魂は民の中から完全に滅ぼされるであろう[カ]』。**24** そして，実際，サムエル以来のすべての預言者，およびそれに続いた人々，およそ語った者は皆，やはりこの時代のことをはっきり告げ知らせました[キ]。**25** あなた方は預言者たちの子，また，神がアブラハムに，『そして，あなたの胤によって地のすべての家族は祝福を受けるであろう[ク]』と言って，あなた方の父祖と結ばれた契約の[子][ケ]です。**26** 神は，ご自分の僕を起こされたのち，邪悪な行為から各々を転じさせてあなた方を祝福するため，まずあなた方のところに[コ]その方を遣わされたのです」。

4 さて，[二人]が民に話している間に，祭司長たち，そして神殿の指揮官[サ]やサドカイ人[シ]たちがそのもとにやって来たが，**2** 彼らが民を教え，イエスに起きた死人の中からの復活についてはっきり告げ知らせているので，いらだっていた[ア]。**3** そして，彼らに手をかけて捕らえ，次の日まで拘留した[イ]。すでに夕方になっていたからである。**4** しかし，話されたことを聴いた人々のうち大勢の者が信じ[ウ]，男の数はおよそ五千人になった[エ]。

5 次の日，エルサレムでは，人々の支配者，年長者，書士たちが集められた[オ]。**6**（祭司長アンナス[カ]，それにカヤファ[キ]とヨハネとアレクサンデル，また祭司長の身内の者たち全員も[集まった]。）**7** この人たちは彼らを自分たちの真ん中に立たせて，尋ねはじめた，「どんな権限で，まただれの名において，あなた方はこのことを行なったのか[ク]」。**8** その時ペテロは，聖霊に満たされて[ケ]彼らにこう言った。

「民の支配者と年長者の方々，**9** もしわたしたちが今日，病気の人に対する善行[コ]のために，だれによってこの人がよくなったかについて調べを受けているのでしたら，**10** あなた方のすべてとイスラエルの民のすべては知ってください。ナザレ人イエス・キリスト[サ]，つまりあなた方が杭につけた方[シ]，しかし神が死人の中からよみがえらせた方[ス]の名において，この方によって，この人がここ，あなた方の前に健やかな姿で立っているのだということを。**11** この方こそ，『あなた方建築者たちにより取るに足りないものとして扱われたのに隅の頭となった石[セ]』です。**12** さらに，ほかのだれにも救いはありません。人々の間に与えられ，わたしたちがそれによって救いを得るべき名[ソ]

第3章
ア イザ 1:26
イ マタ 17:11
ウ 詩 110:1
エ 申 18:15; 申 34:10
オ 申 18:18; 使徒 7:37
カ 申 18:19
キ ルカ 24:27; 使徒 10:43
ク 創 22:18; ガラ 3:8
ケ ロマ 9:4
コ 使徒 13:46; ロマ 1:16

第4章
サ ルカ 22:4
シ 使徒 23:8

第二欄
ア 使徒 4:33; 使徒 17:18
イ ルカ 21:12
ウ テモI 3:16
エ 使徒 2:41; 使徒 6:7
オ マル 13:9
カ ルカ 3:2; ヨハ 18:13
キ マタ 26:57; ルカ 3:2; ヨハ 11:49
ク マタ 21:23; マル 11:28; ルカ 20:2
ケ 使徒 7:55
コ 使徒 3:7
サ マタ 2:23; 使徒 3:6
シ 使徒 2:36
ス 使徒 2:24; 使徒 5:30
セ 詩 118:22; イザ 28:16; マタ 21:42; ペテI 2:7
ソ マタ 1:21; 使徒 10:43; フィ 2:9

は，天の下にほかにないからです[ア]」。

13 さて，ペテロとヨハネのおくすることのない話し方を見，またそれが無学な普通の人[イ]であることを知った時，彼らは不思議に思うのであった。そして，その[二人]について，彼らがいつもイエスと一緒にいたことに気づくようになった[ウ]。 **14** また，治してもらった男がその[二人]と一緒に立っているのを見ていては[エ]，反ばくしようにも言うべきことがなかった[オ]。 **15** そこで，サンヘドリン広間の外に出るよう彼らに命令し，それから，互いに相談を始めて， **16** こう言った。「この人たちをどうしたらよいのか[カ]。実際のところ，人目を引くしるしが彼らを通してなされ，それはエルサレムの住民すべてに明らかなのだ[キ]。我々としてもそれを否定するわけにはゆかない。 **17** しかしそうではあるが，民の間にこれ以上広まることがないよう，もうこの名によってだれにもいっさい語らぬよう，脅しを加えて命じておこう[ク]」。

18 そうして彼らを呼び，どこにおいてもイエスの名によって何か口にしたり教えたりすることはないように，と言い渡した。 **19** しかし，それに答えてペテロとヨハネは彼らに言った，「神よりもあなた方に聴き従うほうが，神から見て義にかなったことなのかどうか，あなた方自身で判断してください。 **20** しかし，わたしたちとしては，自分の見聞きした事柄について話すのをやめるわけにはいきません[ケ]」。 **21** そこで，さらに脅したのちに，彼らを釈放した。彼らを罰する理由が何も見あたらなかったからであり，また民のため[ア]でもあった。起きた事柄について，みんなが神の栄光をたたえていたからである。 **22** このいやしのしるしが起きた人は四十歳を過ぎていたのである。

23 釈放されたのち，彼らは自分たちの仲間のところに行き[イ]，祭司長や年長者たちが言った事柄すべてを伝えた。 **24** それを聞くと，彼らは思いを一つにし，神に向かい声を上げて[ウ]こう言った。

「主権者[エ]なる主よ，あなたは，天と地と海とその中のすべてのものを造られた方であり[オ]， **25** また，聖霊を通じ，あなたの僕，わたしたちの父祖ダビデの口によって言われました[カ]，『なぜ諸国民は騒ぎ立ち，もろもろの民はむなしい事柄を思い巡らしたのか[キ]。 **26** 地の王たちは立ち構え，支配者たちは一団となってエホバに逆らい，その油そそがれた者に逆らった[ク]』と。 **27** まさしく，ヘロデとポンテオ・ピラトの両人[ケ]は，諸国の人々と共に，またイスラエルの諸民と共に，あなたの聖なる[コ]僕イエス，あなたが油そそいだ方[サ]に逆らってこの都市に実際に集まりました。 **28** あなたのみ手とみ旨によって，起こることがあらかじめ定められた事柄を行なうためでした[シ]。 **29** それで今，エホバよ，彼らの脅しに注意を向け[ス]，あなたの奴隷たちがあらんかぎりの大胆さをもってみ言葉を語りつづけることができるようにしてください[セ]。 **30** そして，いやしのためにみ手を伸ばしてくださり，あなたの聖なる僕[ソ]イエスの

第4章

ア ヨハ 1:12; ヨハ 14:6; テモI 2:5
イ マタ 11:25; コI 1:27
ウ ヨハ 7:15
エ 使徒 3:11
オ ルカ 21:15
カ ヨハ 11:47
キ 使徒 3:9
ク 使徒 5:40
ケ 使徒 5:29; ペテII 1:16

第二欄

ア ルカ 22:2; 使徒 5:26
イ 使徒 12:12
ウ 詩 55:16
エ 啓 6:10
オ 出 20:11; ネヘ 9:6; 詩 146:6; 啓 10:6
カ サII 23:2
キ 詩 2:1
ク 詩 2:2
ケ ルカ 23:12
コ 使徒 3:13; ヘブ 7:26
サ 詩 45:7; 使徒 10:38
シ イザ 53:10; ルカ 24:44; 使徒 2:23; ペテI 1:20
ス イザ 37:17
セ イザ 58:1; 使徒 19:8
ソ 使徒 3:26

[ア]名によってしるしや異兆[イ]が起きますように」。

31 こうして祈願を終えると，彼らの集まっていた場所は揺り動いた[ウ]。そして彼らはひとり残らず聖霊に満たされ[エ]，神の言葉を大胆に語るのであった[オ]。

32 さらに，信じた大勢の人々は心と魂を一つにし[カ]，だれひとり，自分の所有する物について，それが自分のものだとは言わなかった。彼らはすべての物を共有したのである[キ]。 33 また，使徒たちは大いなる力をもって主イエスの復活に関する証しを続けた[ク]。そして，過分のご親切が彼らすべての上に豊かにあった。 34 事実，彼らの中に困窮している者はひとりもいなかった[ケ]。畑や家を所有していた者はみなそれを売り，売った物の代金を携えて来て， 35 使徒たちの足もとに置くのであった[コ]。一方，各人の必要に応じて，それぞれに分配[サ]がなされたのである。 36 こうしてヨセフ，それは使徒たちからバルナバ[シ]というまたの名を与えられた者で，それは，訳すと，“慰めの子”という意味であったが，このレビ人でキプロス生まれの人は， 37 ある土地を所有していたので，それを売り，その金を持って来て使徒たちの足もとに置いた[ス]。

5 しかしながら，アナニアという名の人は，妻サッピラと共に，所有物を売って 2 その代価を幾らかひそかに取っておき，それについては妻も知っていたのだが，ただ一部だけを持って来て使徒たちの足もとに置いた[ア]。 3 しかしペテロは言った，「アナニアよ，なぜサタン[イ]はあなたを厚顔にならせて，聖霊に対して[ウ]虚偽[エ]の振る舞いをさせ，畑の代価の幾らかをひそかに取っておくようなことをさせたのですか。 4 あなたのもとにある間，それはそのままあなたのものだったのではありませんか。そして，売った後も，それは引き続きあなたの管理のもとにあったではありませんか。このような行為を心の中でもくろんだのはどうしてですか。あなたは，人にではなく，神に対して[オ]虚偽の振る舞いをしたのです[カ]」。 5 この言葉を聞くと，アナニアは倒れて息絶えた[キ]。そして，そのことを聞くすべての者に大いなる恐れ[ク]が生じた。 6 しかし，若手の人々が立って彼を布に包み[ケ]，運び出して葬った。

7 さて，三時間ほどたってから，彼の妻が起きた事を知らずに入って来た。 8 ペテロは彼女に言った，「わたしに言ってください。あなた方[二人]は畑をこれだけの値で売ったのですか」。彼女は言った，「はい，これだけです」。 9 そこでペテロは彼女に[言った]，「あなた方[二人]が示し合わせてエホバの霊を試す[コ]とはどうしたことですか。見よ，あなたの夫を葬った者たちの足が戸口にありますが，彼らはあなたを運び出すでしょう」。 10 彼女はたちどころに[ペテロ]の足もとに倒れて息絶えた[サ]。若者たちが入って来てみると，彼女は死んでいた。そこで彼女を運び出し，夫のわきに葬った。 11 その結果，会衆全体，およびこの事について聞く

第4章
ア 使徒 3:16
イ 使徒 2:43; 使徒 5:12
ウ 使徒 2:2
エ 使徒 2:4
オ テサI 2:2
カ ヨハ 17:21; フィ 1:27
キ 使徒 2:44
ク 使徒 1:22; 使徒 4:2
ケ 申 15:4; 使徒 2:45; ヨハI 3:17
コ 使徒 5:2
サ 使徒 6:1
シ 使徒 11:22; 使徒 12:25
ス 箴 3:9; ルカ 12:33

第二欄

第5章
ア 使徒 4:35
イ ルカ 22:3
ウ 民 30:2; 伝 5:4; 使徒 5:9
エ 詩 101:7; 詩 119:118; エフ 4:25; コロ 3:9; 啓 21:8
オ サI 2:25
カ 申 23:23
キ ペテI 4:17
ク 使徒 2:43; 使徒 5:11
ケ ヨハ 19:40
コ 出 17:2; 詩 95:9; マタ 4:7; ルカ 4:12; コI 10:9
サ 使徒 5:5

すべての者に大いなる恐れが生じた。

12 そのうえ，使徒たちの手を通してその後も多くのしるしや異兆が民の間に起こった[ア]。そして彼らは皆そろってソロモンの柱廊[イ]にいた。 13 ほかの者たちはだれも彼らに加わる勇気を持ってはいなかったが[ウ]，それでも民は彼らをほめたてるのであった[エ]。 14 そればかりか，主を信じる者が，男も女も大ぜい加えられていった[オ]。 15 そのため，人々は病人を大通りにまで連れ出して来て，そこで小さな寝床や寝台に横たえ，ペテロがそばを通る際，せめてその影でも[病人]のだれかにかかるようにした[カ]。 16 また，エルサレム周辺の都市の大勢の人が，病気の人や汚れた霊に悩まされる者たちを連れて集まって来た。そして，彼らはひとり残らず治されるのであった。

17 しかし，大祭司およびそれと共にいたすべての者，すなわちそのころ存在していたサドカイ派の人々は，立ち上がってねたみ[キ]に満たされ， 18 使徒たちに手をかけて捕らえ，彼らを公の拘留場に入れた[ク]。 19 しかし，夜中にエホバのみ使い[ケ]が獄の戸を開き[コ]，彼らを連れ出して，こう言った。 20 「行って，神殿の中に立ち，この命について言われたすべてのことを民に語りつづけなさい[サ]」。 21 これを聞いてから，彼らは夜明けに神殿の中に入って教えはじめた。

さて，大祭司およびそれと共にいる者たちが到着して，サンヘドリン，またイスラエルの子らの年長者会の全員を召集[ア]し，彼らを連れて来させるために人を牢屋に遣わした。 22 しかし，下役たちがそこに着いてみると，獄の中に彼らはいなかった。それで戻って来て，報告して 23 こう言った。「わたしどもが見ましたところ，牢屋には全く厳重に錠がかけてあり，戸のところには番人たちが立っていましたが，開けてみると，中にはだれもおりませんでした」。 24 そこで，神殿の指揮官も祭司長たちもこの言葉を聞き，これはいったいどういうことになるのかと，これらの事ですっかり途方に暮れてしまった[イ]。 25 しかし，ある人がやって来て，彼らにこう報告した。「ご覧なさい，あなた方が獄に入れた者たちは神殿におり，立って民を教えています[ウ]」。 26 そこで指揮官は自分の下役たちと一緒に出かけて行き，そうして彼らを連れて来たが，手荒なことはしなかった。民に石打ちにされるのを恐れていたからである[エ]。

27 こうして彼らを連れて来て，サンヘドリン広間に立たせた。そして，大祭司が彼らに質問して 28 言った，「この名によってもう教えてはならないときっぱり命じておいたのに[オ]，見よ，あなた方はエルサレムをあなた方の教えで満たしてしまい[カ]，しかも，この人の血[キ]をわたしたちにもたらそうと決めている」。 29 それに答えてペテロと[ほかの]使徒たちは言った，「わたしたちは，[自分たちの]支配者として人間より神に従わねばなりません[ク]。 30 わたしたちの父祖の神はイエスを，あなた

第5章

ア 使徒 4:30; 使徒 6:8; 使徒 7:36; 使徒 14:3; 使徒 15:12; ロマ 15:18; コII 12:12
イ ヨハ 10:23; 使徒 3:11
ウ ヨハ 19:38
エ 使徒 2:47
オ 使徒 6:7
カ マタ 9:21; マタ 14:36; マル 6:56
キ 箴 27:4; マタ 27:18
ク ルカ 21:12; 使徒 4:3
ケ 詩 34:7; 使徒 12:7; ヘブ 1:14
コ 使徒 16:26
サ ヨハ 6:68

第二欄

ア 使徒 4:5
イ 使徒 4:1
ウ 使徒 4:20
エ マタ 14:5; ルカ 20:19
オ 使徒 4:18
カ ヨハ 12:19
キ マタ 27:25; 使徒 3:15
ク サI 15:22; ダニ 3:18; ヨハ 14:15; 使徒 4:19

方が杭に掛けて殺したその方をよみがえらせました。 **31** 神はこの方を主要な代理者また救い主としてご自分の右に高めました。それは，イスラエルに悔い改めを，また罪の許しを与えるためです。 **32** そして，わたしたちはこれらの事の証人であり，聖霊もまたそうです。神はそれを，支配者としてのご自分に従う者たちにお与えになりました」。

33 これを聞くと，彼らはいたく身を切られるように感じ，この者たちを除き去ってしまいたいと思うのであった。 **34** しかし，ある人がサンヘドリンの中で立ち上がった。それはガマリエルという名のパリサイ人で，民のすべてから重んじられる律法教師であったが，彼は，この人々をしばらくのあいだ外に出すようにと命令した。 **35** それから，彼らにこう言った。「イスラエルの皆さん，この人たちをどうするかについては，自分のしようとすることに注意してください。 **36** 例えば，先ごろチウダが立ち上がって自らひとかどの者と称し，かなりの数の男たち，およそ四百人がその一味に加わりました。しかし，彼は除き去られ，従っていた者たちもみな追い散らされて跡形もなくなりました。 **37** 彼のあとに，ガリラヤ人ユダが登録のころに立ち上がり，民を引き込んで自分に付かせました。ですが，その者は滅び，従っていた者もみな散り散りになりました。 **38** ですから，今の状況下であなた方に言いますが，この人たちに手出しせず，彼らをほっておきなさい。（この企て，またこの業が人間から出たものであれば，それは覆されるからです。 **39** しかし，それが神からのものであるとしたら，あなた方は彼らを覆すことはできません。）さもないと，あなた方は，実際には神に対して戦う者となってしまうかもしれません」。 **40** そこでみんなは彼[のことば]に注意を向け，使徒たちを呼び出してむち打ち，イエスの名によって語るのをやめるようにと命じてから，彼らを去らせた。

41 そのため，これらの者は，彼の名のために辱められるに足る者とされたことを歓びつつ，サンヘドリンの前から出て行った。 **42** そして彼らは毎日神殿で，また家から家へとたゆみなく教え，キリスト，イエスについての良いたよりを宣明し続けた。

6 さて，そのころ，弟子が増えていた時であるが，ヘブライ語を話すユダヤ人に対してギリシャ語を話すユダヤ人がつぶやくということが起こった。そのやもめたちが日ごとの分配の面で見過ごされていたからである。 **2** そこで十二人の者は，大勢いた弟子を自分たちのもとに呼んで，こう言った。「食卓に[食物を]分配することのためにわたしたちが神の言葉を差し置くのは喜ばしいことではありません。 **3** それで，兄弟たち，あなた方の中から，霊と知恵に満ちた確かな男子七人を自分たちで捜し出しなさい。わたしたちがその人たちを任命してこの必要な仕事に当たらせるためです。 **4** し

第5章

ア 使徒 2:23　使徒 10:39　ガラ 3:13　ペテI 2:24
イ 使徒 2:24　使徒 13:30
ウ 使徒 3:15
エ マタ 1:21　ヘブ 2:10
オ 使徒 2:33　フィ 2:9
カ 使徒 2:38
キ イザ 53:11　ルカ 24:47　使徒 10:43　使徒 13:38
ク ルカ 24:48　使徒 1:8　使徒 1:22
ケ ヨハ 15:26
コ 使徒 7:54
サ 使徒 22:3
シ 使徒 4:15
ス 使徒 2:22
セ 使徒 8:9
ソ 使徒 21:38
タ ルカ 2:2

第二欄

ア 詩 127:1　箴 21:30　マタ 15:13
イ イザ 26:12　ロマ 8:31
ウ イザ 8:10
エ 使徒 26:14
オ マタ 10:17　マル 13:9　ルカ 20:10　使徒 22:19
カ 使徒 4:18
キ 使徒 9:16
ク マタ 5:12　使徒 16:25　ロマ 5:3　コII 12:10　フィ 1:29　ヘブ 10:34　ペテI 4:13
ケ 使徒 20:20
コ 使徒 2:46　使徒 4:31　使徒 18:5
サ コII 10:14

第6章

シ 使徒 9:29
ス 使徒 4:35　テモI 5:3　ヤコ 1:27
セ 出 18:18
ソ 使徒 6:10　使徒 16:2　テモI 3:7
タ 申 1:13

かしわたしたちのほうは，祈りとみ言葉の奉仕とに専念することにします[ア]」。 5 こうして話されたことは大勢の者全員の喜ぶところとなった。それで彼らは，信仰と聖霊に満ちた人[イ]ステファノ，およびフィリポ[ウ]，プロコロ，ニカノル，テモン，パルメナ，またアンティオキアの改宗者ニコラオを選び出した。 6 そして彼らを使徒たちの前に立たせると，[使徒たち]は祈ってから彼らの上に手を置いた[エ]。

7 その結果，神の言葉は盛んになり[オ]，弟子の数はエルサレムにおいて大いに殖えつづけた[カ]。そして，非常に大勢の祭司たち[キ]がこの信仰に対して従順な態度[ク]を取るようになった。

8 さて，慈しみと力に満ちたステファノは，民の間で大いなる異兆としるし[ケ]を行なっていた。 9 しかし，いわゆる“自由民の会堂”の者たち，およびキレネ人やアレクサンドリア人[コ]，またキリキア[サ]やアジアから来た者たちのうちのある人々が，ステファノと論じ合うために立ち上がった。 10 だが，彼が語るさいのその知恵[シ]と霊には対抗できなかった[ス]。 11 そこで彼らはひそかに人々を唆[セ]し，「わたしたちは，彼がモーセと神に対して冒とく[ソ]のことばを語るのを聞いた」と言わせた。 12 そして，民と年長者と書士たちをあおり立て，また不意に襲いかかって力ずくで彼を捕らえ，サンヘドリンに引いて行った[タ]。 13 そして，偽りの証人たち[チ]を立てたが，その者たちはこう言った。「この男は，この聖なる場所と律法に逆らう事柄を語ってやめません[ア]。 14 例えば，わたしたちは彼が，このナザレ人イエスはこの場所を壊し，モーセがわたしたちに伝えたいろいろな習慣を変えるであろう，と言うのを聞きました」。

15 それで，サンヘドリンに座している者がみな彼を見つめていると[イ]，彼の顔はみ使いの顔のように見えた[ウ]。

7

しかし大祭司は言った，「これらのことはそのとおりなのか」。 2 彼は言った，「皆さん，兄弟たちと父たち，お聞きください。わたしたちの父祖アブラハムがハランに居を定める前[エ]，メソポタミアにいる間に，栄光の神[オ]は彼に現われ，3『あなたの土地から，そしてあなたの親族のもとから出て，わたしがあなたに示す土地に来なさい[カ]』と言われました。 4 そこで彼はカルデア人の土地を出てハランに居を定めました。そして，その父が死んだ後[キ]，[神]は彼を，そこからあなた方が今住むこの土地に移住させました[ク]。 5 でもそこにおいて，相続物となる所有地を少しも彼にお与えになりませんでした。そうです，足の幅ほどもです[ケ]。ただ，そこを所有地として彼に，そして彼の後その胤[コ]に与えることを約束されたのですが[サ]，それはまだ彼にひとりも子供のいない時でした[シ]。 6 さらに，神はこのように話されました。彼の胤は異国の土地[ス]で外人居留者[セ]となり，[そこの民]は彼らを奴隷にして四百年のあいだ苦しめるであろう[ソ]，と。 7『そして，彼らが奴隷として仕えるその国民をわたしは裁くであろう[タ]』，『またこの後，彼

第6章
ア 使徒 2:42
イ 使徒 11:24
ウ 使徒 21:8
エ 申 34:9　使徒 8:17　使徒 13:3　使徒 14:23　テモI 4:14　テモI 5:22　テモII 1:6
オ 使徒 12:24　使徒 19:20
カ 使徒 2:47
キ ヨハ 12:42　使徒 15:5
ク ロマ 16:26
ケ 使徒 2:43
コ 使徒 18:24
サ 使徒 23:34
シ ルカ 21:15　使徒 6:3
ス イザ 54:17　ルカ 21:15
セ 出 23:1　レビ 19:16
ソ 王I 21:10　マタ 26:59
タ ルカ 22:66
チ 申 5:20　箴 19:28

第二欄
ア エレ 26:11　使徒 21:28
イ マタ 10:17
ウ 裁 13:6

第7章
エ 創 11:31　創 15:7　ネヘ 9:7
オ 詩 29:3
カ 創 12:1
キ 創 11:32　ヘブ 11:8
ク 創 12:4
ケ 申 2:5
コ 創 48:4　申 32:49　ネヘ 9:24
サ 創 17:8　出 6:8
シ 創 12:7　創 13:15
ス 出 12:40
セ 創 15:13　詩 39:12　ペテI 2:11
ソ 創 15:13
タ 創 15:14

らは出て来て，この場所でわたしに神聖な奉仕をささげるであろう』[ア]と，神は言われました。

8「[神]はまた彼に割礼の契約をお与えになりました。[イ]こうして彼はイサクの父となって八日目[ウ]に彼に割礼を施し[エ]，そしてイサクはヤコブの，ヤコブは十二人の家長の[父となりました]。[オ] 9 やがて家長たちはヨセフをねたむようになり[カ]，彼をエジプトへ売りました。[キ]しかし神は彼と共におられて[ク]，10 そのすべての患難から彼を救い出し，エジプトの王ファラオの前にあって彼に慈しみと知恵をお与えになりました。それで[王]は，エジプトと[王]の家全体を治めるように彼を任命したのです。[ケ] 11 しかし飢きんがエジプトとカナンの全土を襲い，まさに大患難となりました。そしてわたしたちの父祖は食糧を何も見いだせませんでした。[コ] 12 しかしヤコブはエジプトに食料があることを聞き[サ]，わたしたちの父祖を最初に遣わしました。[シ] 13 そして二度目の時に，ヨセフのことがその兄弟たちに知らされ[ス]，またヨセフ一族のことがファラオに明らかになりました。[セ] 14 そこでヨセフは人を遣わして，自分の父ヤコブと親族のすべて，総勢七十五人の魂[ソ]をその場所から呼んだのです。[タ] 15 ヤコブはエジプトへ下りました。[チ]そして彼は死に[ツ]，父祖たちも[死に]ました。[テ] 16 そして彼らはシェケムに移され[ト]，アブラハムが銀子を払ってシェケムのハモルの子らから買った[ナ]墓に横たえられました。[ニ]

17「神がアブラハムに言明された約束[の成就]の時がちょうど近づいていたころ，民はエジプトで大きくなって殖えてゆき[ア]，18 やがて別の王がエジプトの上に立ちましたが，その者はヨセフのことを知りませんでした。[イ] 19 この者はわたしたちの民族に対して政略を巡らし[ウ]，非道にも父親に強制して幼児たちを捨てさせ，彼らが生き長らえないようにしました。[エ] 20 ちょうどその時にモーセが生まれましたが[オ]，それはこうごうしいまでに美しい[子]でした。[カ]そして彼は三月のあいだ[自分の]父の家ではぐくまれました。21 しかし，捨てられた時に，ファラオの娘がこれを拾い，自分の子として育てました。[キ] 22 その結果，モーセはエジプト人の知恵[ク]をことごとく教授されたのです。事実，彼は言葉にも行ないにも強力な者[ケ]でした。

23「さて，彼の第四十年目が満ちようとしていた時，自分の兄弟であるイスラエルの子らを見て回ろうとの[気持ち]が彼の心に起こりました。[コ] 24 そして，ある者が不当な扱いを受けているのを見た時，彼はその者をかばい，そのエジプト人を打ち倒して，虐待されていた者のためにあだを返しました。[サ] 25 彼は，自分の手によって神が兄弟たちに救いを施そうとしておられること[シ]を皆が悟るものと思っていたのですが，彼らは[それを]悟りませんでした。26 そして次の日，[モーセ]は彼らが争い合っているところへ現われ，仲直りさせようとして[ス]，『きみたち，あなた

第７章
ア 出 3:12
イ 創 17:10
ウ 創 21:1
エ 創 21:4　レビ 12:3　ルカ 2:21
オ 創 29:32
カ 創 37:11
キ 創 37:28　創 45:4　詩 105:17
ク 創 39:2
ケ 創 41:40　創 41:41　創 41:46　詩 105:21
コ 創 41:54　創 42:5
サ 創 42:2
シ 創 42:6
ス 創 45:1
セ 創 45:16
ソ 創 46:27　申 10:22
タ 創 45:9
チ 創 46:29　申 26:5
ツ 創 49:33
テ 出 1:6
ト 創 50:13
ナ 創 23:16
ニ 出 13:19　ヨシ 24:32

第二欄
ア 出 1:7
イ 出 1:8
ウ 出 1:10
エ 出 1:22
オ 出 2:2
カ ヘブ 11:23
キ 出 2:5　出 2:10
ク 王I 4:30
ケ 出 11:3　ルカ 24:19
コ 出 2:11
サ 出 2:12
シ ヘブ 11:26
ス 創 13:8

たちは兄弟なのです。どうして互いに対して不当な扱いをするのですか』と言いました。[ア] **27** しかし，自分の隣人を不当に扱っていた者が彼を押しやり，『だれがあなたを我々の上に支配者また裁き人として任命したのか。[イ] **28** 昨日エジプト人を除き去ったのと同じようにしてわたしを除き去ってしまおうというのではないだろうな』と言いました。[ウ] **29** このことばを聞いてモーセは逃げ去り，ミディアンの地で外人居留者となって，[エ] そこで二人の息子の父となりました。[オ]

30「それから四十年が満ちた時，シナイ山の荒野で，いばらの茂みの燃える炎の中にあって，ひとりのみ使いが彼に現われました。[カ] **31** さて，それを見た時，モーセはその光景を不思議に思いました。[キ] しかし，調べようとして近づいて行くと，エホバの声がしました。**32**『わたしはあなたの父祖の神，アブラハムとイサクとヤコブの神である』。[ク] モーセは恐れおののいて，それ以上調べようとはしませんでした。**33** エホバは彼に言われました，『あなたの足からサンダルを外しなさい。あなたが立っている場所は聖なる地だからである。[ケ] **34** わたしは，エジプトにいるわたしの民に対する非道な扱いを確かに見，[コ] そのうめきを聞いて，[サ] 彼らを救い出すために下って来た。[シ] そして今，さあ，わたしはあなたをエジプトに遣わす』。[ス] **35** このモーセを，『だれがあなたを支配者また裁き人として任命したのか』[セ] と言って彼らが否認したこの人を，神は，いばらの茂みの中で彼に現われたみ使いの手により，支配者として，また救出者として遣わされたのです。[ア] **36** この人が，エジプトで，紅海で，[イ] そして荒野で四十年にわたって[ウ] 異兆としるしを行なった後に，[エ] 彼らを導き出しました。[オ]

37「この人が，イスラエルの子らに，『神はあなた方のために，あなた方の兄弟たちの中から，わたしのような預言者を起こされるであろう』[カ] と言ったモーセです。**38** この人が，シナイ山で彼に話したみ使い[キ] やわたしたちの父祖と共に，荒野で会衆[ク] の中にいるようになった人であり，[ケ] 彼はあなた方に与えるために生ける神聖な宣言[コ] を受けたのです。**39** わたしたちの父祖は彼に対して従順になろうとせず，彼を押しのけ，[サ] その心の中ではエジプトに引き返し，[シ] **40** アロンに向かって，『わたしたちに先立って進む神々を作ってください。わたしたちをエジプトの地から導き上ったこのモーセですが，彼がどうなったのか分からないからです』と言いました。[ス] **41** こうして彼らはそれらの日に子牛を作り，[セ] その偶像に犠牲を携えて行き，自分たちの手の業をもって興じはじめたのです。[ソ] **42** それで神は彼らを渡し，天の軍勢に神聖な奉仕をささげるように引き渡されました。[タ] 預言者たちの書にこう記されているとおりです。[チ]『イスラエルの家よ，あなた方が荒野で四十年の間いけにえと犠牲をささげたのはわたしに対してではなかったではないか。[ツ] **43** あなた

第７章

ア 出 2:13
イ 使徒 7:35
ウ 出 2:14
エ 出 2:15
オ 出 2:22; 出 18:3
カ 出 3:2; イザ 63:9
キ 出 3:3
ク 創 50:24; 出 3:6; マル 12:26; ルカ 20:37
ケ 出 3:5; ヨシ 5:15
コ 出 3:7; 申 26:7
サ 出 2:24
シ 出 3:8
ス 出 3:10
セ 出 2:14; 使徒 7:27

第二欄

ア 出 4:19
イ 出 14:21; 出 15:5; ヘブ 11:29
ウ 出 16:35; 民 14:33
エ 出 7:3; 出 8:5; 出 9:10; 詩 105:27
オ 出 12:41
カ 申 18:15; 使徒 3:22
キ 申 5:4; イザ 63:9; 使徒 7:53; ガラ 3:19; ヘブ 2:2
ク 申 5:27
ケ 出 19:3
コ 出 21:1; 申 9:10; ロマ 3:2; ペテI 4:11
サ 民 14:3
シ 出 16:3
ス 出 32:1; 出 32:23
セ 出 32:4; 申 9:16
ソ 出 32:6; 詩 106:19
タ 詩 81:12; ロマ 1:24; テサII 2:11
チ 王II 17:16; エレ 7:18
ツ アモ 5:25

方が取り上げたのはモロクの天幕や神レファンの星，それらを崇拝するためにあなた方が作った形であった。それゆえ，わたしはあなた方をバビロンのかなたに強制移住させる』。

44「荒野においてわたしたちの父祖には証しの天幕がありました。[神]がモーセに話した際，その見たひな型にしたがってそれを造れとお命じになったとおりです。 **45** そして，それを引き継いだわたしたちの父祖も，ヨシュアと共に，諸国民の所有していた土地にそれを携え入れました。神はそれら[諸国民]をわたしたちの父祖の前から追いやられたのです。それはここにダビデの日までとどまりました。 **46** 彼は神のみ前に恵みを得,ヤコブの神のために住まいを備える[特権]を請い求めました。 **47** しかし，ソロモンが[神]のために家を建てました。 **48** ですが，至高者は手で造られた家などに住まれるのではありません。預言者も述べているとおりです，**49**『天はわたしの王座，地はわたしの足台である。あなた方はわたしのためにどんな家を建てるのか。エホバは言われる。また，わたしの休む場所とは何か。 **50** わたしの手がこれらのすべての物を造ったのではなかったか』。

51「かたくなで,心と耳に割礼のない人たち，あなた方はいつも聖霊に抵抗しています。あなた方は，父祖が行なったとおりに行なうのです。 **52** どの預言者をあなた方の父祖は迫害しなかったでしょうか。そうです,彼らは，義なる方の到来について前もって発表した人たちを殺し，あなた方は今，その方を裏切る者，また殺害する者となりました。 **53** み使いたちによって伝えられたものである律法を受けながら，それを守らなかったあなた方が」。

54 さて，これらのことを聞いて，彼らは心臓まで切られるように感じ,[ステファノ]に向かって歯ぎしりしはじめた。 **55** しかし彼は聖霊に満ち，天を見つめて，神の栄光およびイエスが神の右に立っておられるのを目にし，**56** こう言った。「ご覧なさい,天が開けて，人の子が神の右に立っているのが見えます」。 **57** これに対し,彼らは声かぎりに叫んで手を耳に当て，彼に向かっていっせいに突進した。 **58** そして，市の外に追い出したのち，彼に石を投げつけはじめた。そして，証人たちは自分の外衣をサウロという若者の足もとに置いた。 **59** そして，訴えながら，「主イエスよ，わたしの霊をお受けください」と言うステファノに向かって，彼らは石を投げつづけた。 **60** それから彼はひざをかがめ，強い声で，「エホバよ，この罪を彼らに負わせないでください」と叫んだ。そして，そう言ってから，[死の]眠りについた。

8 サウロとしては，彼の殺害をよしとしていた。

その日，エルサレムにあった会衆に対して激しい迫害が起こった。使徒たちのほかは皆，ユダヤ，サマリア地方全域に散らされた。 **2** しかし,敬虔な

第7章

ア 王I 11:7
イ 申 4:19
　アモ 5:26
ウ エレ 25:11
　エレ 29:10
　アモ 5:27
エ 出 25:40
　ヘブ 8:5
オ 申 3:28
　申 31:3
　ヨシ 3:14
カ 創 17:8
　ネヘ 9:24
キ ヨシ 23:9
　ヨシ 24:18
ク 詩 89:20
ケ サII 7:2
　代I 22:7
　詩 132:5
コ 王I 6:1
　代I 17:12
　代II 3:1
サ イザ 66:1
　使徒 17:24
シ 詩 11:4
　マタ 5:34
ス マタ 5:35
セ イザ 66:1
ソ ヘブ 3:4
タ レビ 26:41
　申 10:16
チ イザ 1:4
　イザ 63:10
　エレ 6:10
ツ 代II 36:16

第二欄

ア 使徒 3:14
　ヨハI 2:1
イ マタ 23:31
ウ イザ 53:8
エ 使徒 7:38
　ガラ 3:19
　ヘブ 2:2
オ 使徒 5:33
カ 詩 35:16
　詩 112:10
キ 詩 110:1
　マタ 26:64
ク エゼ 1:1
　マタ 3:16
　ヨハ 1:51
ケ ダニ 7:13
コ ロマ 8:34
　エフ 1:20
　コロ 3:1
サ ゼカ 7:11
　ルカ 16:24
シ 王I 21:13
　ヘブ 13:12
ス レビ 24:16
　マタ 23:37
セ 申 17:7
　ヨハ 16:2
ソ 使徒 8:1
　使徒 22:20
タ 詩 31:5
チ マタ 5:44

第8章

ツ 使徒 7:58
テ 使徒 11:19
ト マタ 10:23

人々はステファノを埋葬所に運び，彼のことで大いに嘆き悲しんだ。 **3** だが，サウロは会衆に対して粗暴な振る舞いをするようになった。次々と家に侵入しては男も女も引きずり出し，これを獄に引き渡すのであった。

4 しかし，散らされた人々は，み言葉の良いたよりを宣明しながら全土を回った。 **5** そのひとりフィリポは，サマリア市に下り，人々にキリストを宣べ伝えはじめた。 **6** 群衆は聴き，また彼が行なうしるしを見ながら，フィリポの語る事柄にこぞって注意を払っていた。 **7** 汚れた霊につかれた者が大勢おり，それらが大声で叫んでは出て来たからである。また，まひした足なえの人も大勢が治された。 **8** こうしてその都市には非常な喜びが生じた。

9 さて，その都市にはシモンという名の人がおり，それまで魔術を行なってサマリア国民を驚嘆させ，自分は何か偉い者であると称していた。 **10** そして，最も小さな者から最も大きな者に至るまで，すべての者が彼に注目し，「この人は神の力であり，“偉大”とも呼ぶべきものだ」などと言った。 **11** それで，かなりの間その魔術によって人々を驚嘆させてきたために，人々は彼に注目するのであった。 **12** しかし，神の王国とイエス・キリストの名についての良いたよりを宣明していたフィリポ[のことば]を信じた時，彼らはついで，男も女もバプテスマを受けた。 **13** シモン自身も信者となり，バプテスマを受けてからは，絶えずフィリポに付き添っていた。そして，しるしや，大きくて強力な業がなされるのを見て驚嘆した。

14 サマリアが神の言葉を受け入れたことを聞くと，エルサレムにいる使徒たちはペテロとヨハネを彼らのもとに派遣した。 **15** それでふたりは下って行き，彼らが聖霊を受けるようにと祈った。 **16** それは彼らのうちのだれにもまだ下っておらず，彼らはただ主イエスの名においてバプテスマを受けていただけだったからである。 **17** それからふたりが彼らの上に手を置いてゆくと，彼らは聖霊を受けるようになった。

18 さて，使徒たちが手を置くことによって霊が与えられるのを見た時，シモンは彼らに金を差し出して， **19** こう言った。「わたしにもその権威を与えて，だれでもわたしが手を置く人が聖霊を受けられるようにしてください」。 **20** しかしペテロは彼に言った，「あなたの銀はあなたと共に滅びてしまうように。あなたは神の無償の賜物を金銭によって手に入れようと考えたからです。 **21** この事においてあなたにはあずかる分も受け分もありません。あなたの心は神から見てまっすぐではないからです。 **22** それゆえ，あなたのこの悪を悔い改め，できることならあなたの心のたくらみが許されるようにとエホバに祈願しなさい。 **23** わたしは，あなたが有毒な胆汁，また不義のほだしであることが分かるのです」。 **24** それに答えてシモンは言った，「あなた

第８章
ア マタ 14:12
イ 創 50:10
ウ 使徒 9:1; 使徒 22:4; 使徒 26:10; コⅠ 15:9; ガラ 1:13; フィ 3:6
エ イザ 52:7; 使徒 11:19
オ 使徒 1:8
カ マタ 10:1; マル 6:7
キ 使徒 9:33
ク ヨハ 4:42
ケ 使徒 13:6
コ 使徒 5:36
サ ルカ 8:1
シ マタ 28:19; 使徒 18:8

第二欄
ア 使徒 6:5
イ 使徒 11:1
ウ マタ 16:19
エ 使徒 10:48; 使徒 19:2
オ 使徒 6:6; 使徒 19:6; テモⅡ 1:6
カ ミカ 3:11; テモⅠ 6:5
キ マタ 10:8; 使徒 10:45
ク 詩 78:37; エフ 5:5
ケ イザ 55:7; ダニ 4:27
コ 申 29:18
サ ヘブ 12:15

方の言ったことが何もわたしの身に起こらないよう，皆さん，わたしのためにエホバに祈願をしてください[ア]」。

25 こうして，徹底的に証しをしてエホバの言葉を語ってから，彼らはエルサレムに引き返したが，サマリア人の多くの村に良いたよりを宣明していった[イ]。

26 しかし，エホバのみ使い[ウ]がフィリポに語って言った，「立って，南へ，エルサレムからガザへ下る道に行きなさい」。（これは砂漠の道である。） **27** そこで彼が立って出かけて行くと，見よ，エチオピアの[エ]宦官[オ]が[やって来た]。エチオピア人の女王カンダケのもとで権力のある人であり，その財宝すべてをつかさどる人であった。彼は崇拝のためにエルサレムに行ってきたのであるが[カ]， **28** その帰りに，兵車の中に座って預言者イザヤ[の書]を声を出して読んでいるところであった[キ]。 **29** そこで霊がフィリポに言った[ク]，「近づいて，この兵車と一緒になりなさい」。 **30** フィリポは並んで走り，彼が預言者イザヤ[の書]を声を出して読んでいるのを聞いて，こう言った。「あなたは自分の読んでいる事柄がほんとうに分かりますか」。 **31** 彼は言った，「だれかが手引きしてくれなければ，いったいどうして[分かる]でしょうか」。そして，乗って，一緒に座るようにとフィリポに懇願した。 **32** さて，彼が声を出して読んでいた聖書の句はこうであった。「羊のように，彼はほふられるために連れて来られた。そして，毛を刈る者の前で声を出さない子羊のように，彼は口を開かない[ア]。 **33** 辱めを受けている間，裁きは彼から取り去られた[イ]。だれが彼の世代について詳細を語るだろうか。彼の命は地から取り去られるからである[ウ]」。

34 宦官は答えてフィリポに言った，「お願いします，預言者はだれについてこう言っているのでしょうか。自分自身についてですか，それともだれかほかの人についてですか」。 **35** フィリポは口を開き[エ]，聖書のこのところから始めて[オ]，イエスについての良いたよりを彼に告げ知らせた。 **36** さて，彼らが道を進んで行くと，水のあるところに来た。すると宦官は言った，「ご覧なさい，水があります。わたしがバプテスマを受けることに何の妨げがあるでしょうか[カ]」。 **37** ―― **38** そうして彼は，兵車に，止まるように命令し，ふたりは共に，フィリポも宦官も水の中に下りて行った。そして[フィリポ]は彼にバプテスマを施した。 **39** 彼らが水から上がって来ると，エホバの霊がフィリポを急いで連れ去り[キ]，宦官はもう彼を見なかったが，歓びながら自分の道を進んで行った。 **40** しかしフィリポはアシュドドに来ていた。そして，その地域一帯を回り，カエサレア[ク]に着くまで，すべての都市に良いたよりを宣明していった[ケ]。

9

しかしサウロは，主の弟子たちに対する[コ]脅しと殺害の息をなおもはずませながら[サ]大祭司のもとに行き， **2** ダマスカスの諸会堂への手紙を求めた。だれでもこの道に属する者[シ]を見つけた

第8章

ア 出 8:8　民 21:7　王I 13:6　ヤコ 5:16
イ マタ 9:35　使徒 1:8
ウ 詩 34:7　ヘブ 1:14　啓 14:6
エ エレ 13:23　ゼパ 3:10
オ イザ 56:4
カ 代II 6:32　ヨハ 12:20
キ 使徒 17:11
ク 使徒 10:19

第二欄

ア イザ 53:7　ペテI 2:23
イ マタ 26:59
ウ イザ 53:8　ダニ 9:26　フィ 2:8
エ マタ 13:52
オ 使徒 18:28　テモII 3:16
カ 使徒 10:47
キ 王I 18:12
ク 使徒 21:8
ケ ルカ 9:6

第9章

コ 使徒 8:3　ガラ 1:13　テモI 1:13
サ 使徒 22:4　使徒 26:11
シ 使徒 9:14　使徒 11:26　使徒 22:4　使徒 24:14

ら，男でも女でも縛ってエルサレムに連れて来るためであった。

3 さて，彼が旅行をしてダマスカスに近づいたその時，突然天からの光が彼のまわりにぱっと光り[ア]，**4** 彼は地面に倒れ，「サウロ，サウロ，なぜあなたはわたしを迫害しているのか」と自分に言う声を聞いた[イ]。 **5** [サウロ]は言った，「主よ，あなたはどなたですか」。彼は言った，「わたしはイエス，あなたが迫害している者です[ウ]。 **6** しかし，起きて[エ]，市内に入りなさい。そうすれば，あなたのすべきことは告げられるでしょう」。 **7** ところで，一緒に旅をしていた人たち[オ]はものも言えずに立っていた[カ]。確かに声の響き[キ]は聞こえたが，だれも見えなかったのである。 **8** しかし，サウロは地面から起き上がった。すると，目は開いているのだが，何も見えなかった[ク]。それで人々はその手を取って彼を導き，ダマスカスの中へと案内した。 **9** そして，三日のあいだ彼は何も見えず[ケ]，また食べも飲みもしなかった。

10 ダマスカスにはアナニア[コ]という名の弟子がいたが，主は幻の中で，「アナニアよ！」と彼に言われた。彼は言った，「主よ，わたしはここにおります」。 **11** 主は彼に言われた，「立って，“まっすぐ”という通りに行き，ユダの家で，サウロという名の，タルソスの人[サ]を捜しなさい。見よ，彼は祈っており， **12** 幻の中で，アナニアという名の者が入って来て，視力を取り戻せるように手を自分の上に置いてくれるのを見たのです[ア]」。 **13** しかしアナニアは答えた，「主よ，わたしは多くの人からこの男について聞いております。エルサレムにいるあなたの聖なる者たちに対し，害となる事をどれほど多く行なったかということを。 **14** そしてここでは，あなたのみ名を呼び求める者[イ]を皆なわめにかけようとして，祭司長たちから権限を受けているのです」。 **15** しかし主は彼に言われた，「行きなさい。わたしにとってこの者は，わたしの名を諸国民[ウ]に，また王たち[エ]やイスラエルの子らに携えて行くための選びの器[オ]だからです。 **16** 彼がわたしの名のためにいかに多くの苦しみを受けねばならないか[カ]を，わたしは彼にはっきり示すのです」。

17 そこでアナニアは出かけて行ってその家の中に入り，彼の上に手を置いてこう言った。「サウロ，兄弟よ，来る道であなたに現われた主，イエスが，わたしを遣わして，あなたが視力を取り戻し，聖霊で満たされるようにされました[キ]」。 **18** するとすぐに，その両目からうろこのような物が落ち，彼は視力を取り戻した。そして，起き上がってバプテスマを受け， **19** 食事をして元気づいた[ク]。

彼は幾日かの間ダマスカスの弟子たちのもとにいることになったが[ケ]，**20** すぐに諸会堂でイエスのことを，すなわちこの方こそ神の子であると宣べ伝えはじめた[コ]。 **21** しかし，彼[のことば]を聞く者はみな非常に驚き，「これは，エルサレムでこの名を呼び求め

第９章
ア 使徒 22:6
イ コI 15:8
ウ マタ 25:40
エ 使徒 9:11
オ 使徒 22:9; 使徒 26:13
カ ダニ 10:7
キ 使徒 22:9
ク 使徒 22:11
ケ 使徒 13:11
コ 使徒 22:12
サ 使徒 11:25; 使徒 21:39; 使徒 22:3

第二欄
ア 使徒 9:17
イ コI 1:2; テモII 2:22
ウ ロマ 1:5; ガラ 2:7; テモI 2:7
エ 使徒 25:22; 使徒 26:1; 使徒 27:24
オ 使徒 13:2; ロマ 1:1; テモI 1:12
カ 使徒 20:23; 使徒 21:11; コII 11:23; コロ 1:24; テモII 1:12
キ 使徒 13:52; 使徒 22:13
ク 詩 104:15
ケ 使徒 26:20
コ ガラ 1:16

る者たちを痛めつけた人(ア)であり，そうした者たちを縛って祭司長のもとに引いて行くという目的のためにここに来たのではなかったか(イ)」と言うのであった。 **22** しかしサウロはますます力を得，これがキリストであることを論証して(ウ)，ダマスカスに住むユダヤ人たちをろうばいさせるのであった。

23 さて，かなりの日数になろうとしていたころ，ユダヤ人たちは彼を除き去ってしまおうとして相談した(エ)。 **24** しかしながら，彼らのたくらみはサウロの知るところとなった。それでも彼らは，[サウロ]を除き去ってしまおうとして，日夜城門をもじっと見張っているのであった(オ)。 **25** そこで，その弟子たちは彼を連れて行き，城壁のはざまからかごでつり下げて，夜の間に彼を降ろした(カ)。

26 エルサレムに到着すると(キ)，彼は弟子たちと一緒になろうとして努力した。しかし[弟子]たちはみな彼を恐れていた。彼が弟子であることを信じなかったからである。 **27** そこでバルナバが助けに来て(ク)，彼を使徒たちのところに連れて行き，彼が道の途中でどのように主を見たか(ケ)，そして[主]が彼に語りかけたこと(コ)，またダマスカスで(サ)イエスの名においてどれほど大胆に語ったかを詳しく話した。 **28** こうして[サウロ]はずっと彼らと共におり，エルサレム内を行き来して，主の名において大胆に語った(シ)。 **29** そして，ギリシャ語を話すユダヤ人たちと話したり論じ合ったりしていた。ところがこれらの者たちが，彼を除き去ってしまおうと企てた(ア)。 **30** 兄弟たちはこれを見破って，彼をカエサレアに連れ下り，タルソスに送り出した(イ)。

31 こうして，会衆(ウ)はまさに，ユダヤ，ガリラヤ，サマリアの全域にわたって平和な時期に入り，[しだいに]築き上げられていった。そして，エホバへの恐れ(エ)と聖霊(オ)の慰めのうちに歩みつつ，[人数を]増していった。

32 さてペテロは，すべて[の地方]を回っていた際，ルダに住む聖なる者たちのところにも下って来た(カ)。 **33** その所で彼はアイネアという名の人を見つけたが，その人は八年のあいだ寝台に横たわったままであった。[体]がまひしていたのである。 **34** そこでペテロは彼に言った(キ)，「アイネア，イエス・キリストがあなたをいやされます(ク)。起きて，自分の寝床を整えなさい」。すると，彼はすぐに起き上がった。 **35** そして，ルダおよびシャロン(ケ)[の平野]に住む人々はみな彼を見，その者たちは主に転じた(コ)。

36 さて，ヨッパ(サ)にタビタという名の弟子がいた。この[名]は，訳すと，ドルカスという意味である。彼女は善行(シ)とその行なう憐れみの施しとに富んでいた。 **37** しかしちょうどそのころ，彼女は病気になって死んだ。それで人々は彼女を洗い，階上の間に横たえた。 **38** ところで，ルダはヨッパに近かったので(ス)，弟子たちはペテロがその都市にいることを聞くと，二人の人を彼のところにやって，「どうか，ためらわず

第９章
ア 使徒 8:3; ガラ 1:13; ガラ 1:23
イ 使徒 9:2
ウ 使徒 17:3; 使徒 18:28
エ 使徒 20:3; 使徒 23:12; コII 11:23
オ コII 11:32
カ ヨシ 2:15; サI 19:12; コII 11:33
キ ガラ 1:18
ク 使徒 4:36
ケ コI 9:1
コ 使徒 9:4; 使徒 22:7
サ 使徒 9:20
シ 使徒 4:29

第二欄
ア コII 11:26
イ 使徒 11:25; ガラ 1:21
ウ 使徒 8:1
エ 詩 86:11
オ ヨハ 14:16
カ 使徒 9:38
キ マタ 10:8
ク 使徒 3:6; 使徒 4:10
ケ 代I 5:16
コ 使徒 11:21
サ 代II 2:16
シ テモI 2:10
ス 使徒 9:32

にわたしたちのところまで来てください」と懇願させた。 **39** そこでペテロは立って彼らと一緒に行った。こうして彼が到着すると，人々は彼を階上の間に連れて入った。すると，やもめたちがみな泣きながら出て来て，ドルカスが共にいた間に平素こしらえたたくさんの内衣や外衣〔ア〕を並べて見せるのであった〔イ〕。 **40** しかしペテロはみんなを外に出し〔ウ〕，ひざをかがめて祈り，その体のほうに向いて，「タビタ，起きなさい！」と言った。彼女は目を開け，ペテロを見ると，起き直った〔エ〕。 **41** [ペテロ]は手を貸して彼女を立たせ〔オ〕，聖なる者たちとやもめたちを呼んで，生きている彼女を引き合わせたのである〔カ〕。 **42** このことはヨッパじゅうに知られるようになり，多くの人が主を信じて頼る者となった〔キ〕。 **43** 彼はかなりの日数ヨッパにとどまって〔ク〕，皮なめし工のシモンという人のところにいたからである〔ケ〕。

10 さて，カエサレアにコルネリオという名の人がいた。イタリア隊〔コ〕と呼ばれる[部隊]の士官〔サ〕であったが， **2** 篤信の人〔シ〕であり，自分の家の者たちすべてと共に神を恐れ〔ス〕，民に憐れみの施しを多く行ない〔セ〕，絶えず神に祈願をささげていた〔ソ〕。 **3** その日のちょうど第九時〔タ〕ごろ，彼は幻の中で〔チ〕，神のみ使い〔ツ〕が自分のところに入って来て，「コルネリオ！」と言うのをはっきり見た。 **4** この人は彼を見つめ，恐れ驚いて，「主よ，何でしょうか」と言った。[み使い]は彼に言った，「あなたの祈り〔テ〕と憐れみの施しとは記念として神のみ前に上りました〔ア〕。 **5** それで今，人をヨッパに遣わして，ペテロとも呼ばれるシモンという人を呼びなさい。 **6** この人は皮なめし工のシモンという人のところに客となっており，その人の家は海辺にあります〔イ〕」。 **7** 自分に話したみ使いが去るとすぐ，彼は家僕ふたりと，自分にいつも付き添っている者の中から篤信の兵士ひとりを呼び〔ウ〕， **8** いっさいのことを話して，彼らをヨッパに派遣した〔エ〕。

9 次の日，彼らが旅を続けてその都市に近づいて来たころ，ペテロは祈りをするため〔オ〕第六時ごろに屋上〔カ〕に上った。 **10** しかし非常に空腹を覚え，[何か]食べたくなった。人々が準備している間に，彼はこうこつとした状態になり〔キ〕， **11** 天が開けて〔ク〕，何か器のようなものが，ちょうど一枚の大きな亜麻布がその四隅を持って地上に降ろされるかのように下って来るのを見た。 **12** そしてその中には，地のあらゆる四つ足の生き物，はうもの，また天の鳥がいた〔ケ〕。 **13** そして，「立ちなさい，ペテロ，ほふって食べなさい！」という声がした〔コ〕。 **14** しかしペテロは言った，「いえ，それはできません，主よ。わたしはいまだかつて汚れたものや清くないものを何も食べたことがないからです〔サ〕」。 **15** すると，その声が再び，二度目に彼に[言った]，「あなたは，神が清めたものを汚れていると呼んではならない〔シ〕」。 **16** こうしたことが三度起こり，それからすぐ器は天に上げられた〔ス〕。

17 さて，自分の見た幻は何を意味

第９章
ア マタ 5:40
イ イザ 32:8
ウ マル 5:40; ルカ 8:51
エ マタ 9:25; ルカ 7:15; ヨハ 11:43
オ 使徒 3:7
カ 王I 17:23
キ ヨハ 11:45
ク マル 6:10
ケ 使徒 10:6; 使徒 10:32

第10章
コ 使徒 27:1
サ マタ 8:5
シ 使徒 8:2; 使徒 22:12
ス 箴 14:2
セ ルカ 7:5; 使徒 8:21
ソ マタ 7:7
タ 使徒 3:1
チ 使徒 9:10
ツ ルカ 1:11
テ 詩 65:2; 箴 15:8

第二欄
ア 箴 15:29; ダニ 10:12; ヨハ 9:31; ペテI 3:12
イ 使徒 9:43; 使徒 10:32
ウ マタ 8:9
エ 使徒 11:13
オ ダニ 6:10; テサI 5:17
カ 申 22:8
キ 使徒 11:5; 使徒 22:17
ク エゼ 1:1; 使徒 7:56; 啓 19:11
ケ 使徒 11:6
コ 使徒 11:7
サ レビ 11:4; レビ 11:13; レビ 20:25; 申 14:3; 申 14:19; エゼ 4:14
シ マタ 15:11; 使徒 10:28; ロマ 14:14; テモI 4:4; テト 1:15
ス 使徒 11:10

するのだろうかとペテロが内心ひどく思い惑っているうちに，見よ，コルネリオから派遣された人たちがシモンの家を尋ねて来て，その門のところに立った[ア]。 **18** そして彼らは呼ばわって，またの名をペテロというシモンがここに客となっているかどうかと尋ねた。 **19** ペテロが幻について思い巡らしていると，霊[イ]が言った，「見よ，三人の人があなたを探しています。 **20** それでも，立って，階下に降り，何も疑わないで彼らと一緒に行きなさい。わたしが彼らを遣わしたのですから[ウ]」。 **21** そこでペテロは階下のその人たちのところに降りて行って，こう言った。「さあ，わたしがあなた方の探している者です。どういうわけであなた方はここに来ておられるのですか」。 **22** 彼らは言った，「義にかなった人で，神を恐れ[エ]，ユダヤ国民全体からも良く言われる[オ]士官コルネリオは，聖なるみ使いにより，あなたをお呼びして自分の家に来ていただき，あなたの言われることを聞くようにとの神の指示を受けました」。 **23** それで彼は，その人たちを招き入れてもてなした。

次の日，[ペテロ]は立って彼らと一緒に出かけた。そして，ヨッパの兄弟たちも幾人か一緒に行った。 **24** その翌日，彼はカエサレアに入った。もとより，コルネリオは彼らを待ち受けており，自分の親族や親しい友人たちを呼び集めていた。 **25** ペテロが入ると，コルネリオは彼を出迎え，その足もとにひれ伏して敬意をささげた。 **26** しかし，ペテロは彼の身を起こして言った，「立ちなさい。私も人間です[ア]」。 **27** そして，彼と語り合いながら中に入り，大勢の人が集まっているのを見て， **28** こう言った。「ユダヤ人にとって，別の人種の人と一緒になったり近づきになったりするのがいかに許されないことか，あなた方もよく知っておられます[イ]。ですが神は，何人をも，汚れているとか清くないとか呼ぶべきでないことをわたしにお示しになりました[ウ]。 **29** そのようなわけで，わたしを呼びに来られた時，わたしは何の異存もなくやって来ました。それで，あなた方がわたしを呼んだ理由をお尋ねします」。

30 それに対してコルネリオは言った，「この時刻から数えて四日前，わたしは第九時に家で祈りをしておりました[エ]。すると，ご覧ください，輝く衣を着た人[オ]がわたしの前に立って， **31** こう言いました。『コルネリオよ，あなたの祈りは聞き入れられ，あなたの憐れみの施しは神のみ前で覚えられました[カ]。 **32** それゆえ，ヨッパに人をやって，またの名をペテロというシモンを呼びなさい[キ]。この人は海辺にある，皮なめし工シモンの家に客となっています[ク]』。 **33** そこでわたしはすぐあなたのもとに人をやったのですが，あなたはよくここに来てくださいました。それで今，わたしたちは皆，あなたが話すようにとエホバから命じられているすべての事柄[ケ]を聞こうとして，神のみ前にいるのです」。

34 そこでペテロは口を開いてこう

第10章
ア 使徒 11:11
イ 使徒 13:2; 使徒 15:28; 使徒 16:6; 使徒 20:23
ウ 使徒 11:12
エ 使徒 10:1
オ 使徒 22:12

第二欄
ア ルカ 4:8; 使徒 14:15; 啓 19:10; 啓 22:9
イ ヨハ 4:9; ヨハ 18:28
ウ 使徒 10:45; 使徒 15:8; エフ 3:6
エ 使徒 11:13
オ マタ 28:3; 使徒 1:10
カ ダニ 10:12; ヘブ 6:10
キ 使徒 10:18
ク 使徒 9:43
ケ 使徒 10:42

言った。「わたしは，神が不公平な方ではなく，(ア) **35** どの国民でも，[神]を恐れ，義を行なう人は[神]に受け入れられるのだということ(イ)がはっきり分かります。 **36** [神]はイスラエルの子らにみ言葉を送って，(ウ)イエス・キリストによる平和の良いたより(エ)を宣明されました。この[イエス・キリスト]は[ほかの]すべての者の主(オ)なのです。 **37** あなた方は，ヨハネの宣べ伝えたバプテスマの後にガリラヤから始まり，ユダヤ全体にわたって話題となった事柄を知っています。(カ) **38** すなわち，ナザレから来たイエスのことで，神がどのように聖霊と力をもってこの方に油をそそがれたか(キ)ということです。この方は善いことを行ないながら，また悪魔に虐げられている者すべてをいやしながら，(ク)国じゅうを回りました。神が共におられたからです。(ケ) **39** そしてわたしたちは，[イエス]がユダヤ人の土地で，またエルサレムで行なったすべての事柄の証人です。しかし彼らはまた，杭に掛けてこの方を除き去ったのです。(コ) **40** 神は三日目にこの方をよみがえらせ，さらに，彼が[人々に]明らかになることをお許しになりました。(サ) **41** 民のすべてに対してではなく，あらかじめ神に任命された証人たちに，(シ)このわたしたちに対してです。わたしたちは，その死人の中からのよみがえりの後，この方と飲食を共にしたのです。(ス) **42** また，この方は，民に宣べ伝えるように，(セ)そして，これが生きている者と死んでいる者との審判者として神に定められた者であることを(ア)徹底的に証しするようにと，わたしたちにお命じになりました。 **43** この方についてはすべての預言者が証しをし，(イ)彼に信仰を持つ者は皆，その名によって罪の許しを得る(ウ)と[述べて]います」。

44 ペテロがまだこれらのことについて話しているうちに，聖霊がみ言葉を聞いているすべての人の上に下った。(エ) **45** そして，割礼を受けた人々で，ペテロと一緒に来ていた忠実な者たちは驚嘆した。無償の賜物である聖霊が諸国の人々の上にも注ぎ出されていたからである。(オ) **46** 彼らが[いろいろな]国語で話し，神をあがめているのを聞いたのである。(カ)これに答え応じてペテロは[言った]，**47**「わたしたちと同じように聖霊を受けたこの人々に，だれか水を禁じてバプテスマを受けさせないでいることができるでしょうか」。(キ) **48** そうして，イエス・キリストの名においてバプテスマを受けるようにと彼らに命じた。(ク)それから彼らは，幾日かとどまるようにと彼に頼んだ。

11 さて，ユダヤにいる使徒と兄弟たちは，諸国の人々も(ケ)神の言葉を受け入れたことを聞いた。 **2** それで，ペテロがエルサレムに上って来ると，割礼を[支持する人々](コ)は彼に対して言い争いを始め，**3** 彼が割礼を受けていない者たちの家に入って一緒に食事をしたと言った。 **4** そこでペテロは[答え]始め，彼らに委細を説明してこう言った。

5「わたしはヨッパ市にいて祈りを

第10章

ア 申 10:17 代Ⅱ 19:7 ヨブ 34:19 ロマ 2:11 ガラ 2:6
イ ロマ 2:13 コⅠ 12:13 ガラ 3:28
ウ 詩 107:20 詩 147:18
エ イザ 52:7 ナホ 1:15
オ ダニ 7:14 マタ 28:18 ロマ 14:9 エフ 1:20 啓 19:16
カ ルカ 4:14
キ イザ 11:2 イザ 42:1 イザ 61:1 マタ 3:16 ヘブ 1:9
ク ルカ 13:16
ケ ヨハ 3:2
コ 使徒 2:23 ガラ 3:13
サ ヨナ 1:17 ヨナ 2:10 使徒 2:24 コⅠ 15:4
シ ヨハ 14:22
ス ルカ 24:30 ヨハ 21:13
セ マタ 28:19 使徒 1:8

第二欄

ア ヨハ 5:22 使徒 17:31 ロマ 14:9 コⅡ 5:10 テモⅡ 4:1 ペテⅠ 4:5
イ イザ 53:11 エレ 31:34 エゼ 34:23 ダニ 9:24 ルカ 24:27 啓 19:10
ウ ロマ 10:11 ガラ 3:22
エ 使徒 4:31 使徒 8:15
オ ガラ 3:14
カ 使徒 2:4 使徒 19:6
キ マタ 3:11 使徒 8:36 使徒 11:17
ク マタ 16:19 使徒 2:38 使徒 19:5

第11章

ケ ゼカ 2:11 ルカ 2:32 使徒 14:27
コ 使徒 10:45 ガラ 2:12

していたのですが，こうこつとした状態のうちに一つの幻を見ました。何か器のようなものが，ちょうど一枚の大きな亜麻布がその四隅を持って天から降ろされるかのように下って，わたしのところまで来たのです。 **6** それをのぞき込んで観察したところ，地の四つ足の生き物，野獣，はうもの，天の鳥などが見えました。[ア] **7** また，『立ちなさい，ペテロ，ほふって食べなさい！』と言う声が聞こえました。[イ] **8** しかしわたしは，『いえ，それはできません，主よ。汚れたり清くなかったりする物はいまだかつてわたしの口に入れたことがないからです』[ウ]と言いました。 **9** 天からの声が二度目に答え[て言い]ました，『あなたは，神が清めたものを汚れていると呼んではならない』。[エ] **10** こうしたことが三度起き，それからすべての物は再び天に引き上げられました。[オ] **11** また，見てください，ちょうどその時です，三人の人が，わたしたちのいた家のところに立っていました。カエサレアからわたしのところに派遣されてきたのです。[カ] **12** すると，霊が，[キ]何も疑わないで彼らと一緒に行くようにとわたしに告げました。しかし，これら六人の兄弟たちも一緒に行き，わたしたちはその人の家の中に入りました。[ク]

13 「彼は，み使いが自分の家の中に立って話すのを見たその様子をわたしたちに伝えてくれました。[み使いはこう言ったのです。]『人をヨッパに派遣して，またの名をペテロというシモンを呼びなさい。[ア] **14** そうすれば，彼はあなたとあなたの家の者たちすべてが救われる[に必要な]事柄を話してくれるでしょう』。[イ] **15** ところが，わたしが話し始めると，聖霊が彼らの上に下りました。初めにわたしたちの上にも[下った]のと同じようにです。[ウ] **16** そこでわたしは，主の言われたこと，つまり，『ヨハネは水でバプテスマを施したが，[エ]あなた方は聖霊をもってバプテスマを受けるであろう』[オ]といつも言っておられたのを思い出しました。 **17** それで，神が，主イエス・キリストを信じて頼ったわたしたちに[与えてくださった]と同じ無償の賜物を彼らにもお与えになった以上，[カ]どうしてわたしなどが神を妨げ得たでしょうか」。[キ]

18 さて，これらのことを聞くと，彼らは黙って同意し，[ク]それから神の栄光をたたえて[ケ]こう言った。「それでは，神は命のための悔い改めを諸国の人々にもお授けになったのだ」。[コ]

19 このようにして，ステファノのことで起こった患難のために散らされた[サ]者たちは，フェニキア，[シ]キプロス，[ス]アンティオキアにまで進んで行ったが，ユダヤ人のほかにはだれにもみ言葉を話さなかった。[セ] **20** しかしながら，その中には，キプロスやキレネの者でアンティオキアに来た人たちが幾人かおり，ギリシャ語を話す人々にも[ソ]語りはじめて，主イエスの良いたよりを宣明した。[タ] **21** さらにまた，エホバのみ手[チ]が彼らと共にあり，信者となった大勢の人が主に転じた。[ツ]

第11章

ア 使徒 10:12
イ 使徒 10:13
ウ エゼ 4:14; マタ 15:11; 使徒 10:14
エ 使徒 15:9
オ 使徒 10:16
カ 使徒 10:17
キ ヨハ 16:13; 使徒 10:19
ク 使徒 10:23; 使徒 15:7

第二欄

ア 使徒 10:30
イ 使徒 16:30
ウ 使徒 2:4
エ マタ 3:11; マル 1:8; ルカ 3:16; 使徒 1:5
オ イザ 44:3; ヨエ 2:28; ヨハ 1:33; 使徒 2:17
カ 使徒 15:8; ガラ 3:2
キ ダニ 4:35; 使徒 10:47
ク 使徒 21:14
ケ ルカ 2:20; 使徒 13:48; 使徒 14:27
コ イザ 11:10; 使徒 17:30; 使徒 20:21; ロマ 10:12; ロマ 15:9
サ 使徒 8:1
シ 使徒 21:2
ス 使徒 21:3
セ マタ 10:6
ソ 使徒 6:1; 使徒 9:29
タ マル 13:10; エフ 3:8
チ ルカ 1:66
ツ 使徒 2:47; 使徒 9:35

22 彼らに関する話はエルサレムにある会衆の耳に達し,彼らはバルナバ[ア]をアンティオキアにまで遣わした。 **23** 到着して神の過分のご親切[イ]を見た時，彼は歓び[ウ],また,心からの決意を抱いて引き続き主のうちにとどまるようにとみんなを励ますのであった[エ]。 **24** 彼は善良な人であり，聖霊と信仰とに満ちていたのである。そして，かなり多くの人々が主に加えられた[オ]。 **25** それで,彼はサウロを何とか捜そうとしてタルソス[カ]に出かけて行った[キ]。 **26** そして，見つけてから，彼をアンティオキアに連れて来た。こうして，彼らはまる一年のあいだ人々と共に会衆に集まり，相当数の人々を教えることになった。そして，弟子たちが神慮によってクリスチャン[ク]と呼ばれたのは，アンティオキアが最初であった。

27 さて，そのころ，預言者たち[ケ]がエルサレムからアンティオキアに下って来た。 **28** その一人[コ]，アガボという名の者が立って，大飢きんが人の住む全地に臨もうとしていることを霊によって示した[サ]。これは，クラウディウスの時に実際に起こった。 **29** それで弟子たちは，各々がそのできるところに応じて[シ]，ユダヤに住む兄弟たちに救援[ス]を送ることに決めた。 **30** そして彼らはこれを実行し，バルナバとサウロの手によってそれを年長者たちに送り届けた[セ]。

12 ちょうどそのころ，王ヘロデは会衆のある者たちを虐待すること[ソ]に手をつけた。 **2** 彼はヨハネの兄[タ]弟ヤコブを剣にかけて除き去ったのである[ア]。 **3** それがユダヤ人の気に入るのを見て[イ]，彼はさらにペテロをも捕縛した。（ところで，それは無酵母パンの時期[ウ]であった。） **4** そして彼を捕まえて獄に入れ[エ]，四人一組四交替の兵士に引き渡して監視させた。過ぎ越し[オ]が済んでから民のために彼を引き出すつもりだったのである。 **5** こうしてペテロは獄に入れられていた。しかし，彼のために神への祈り[カ]が会衆によって熱烈に続けられていた。

6 さて，ヘロデが彼を引き出そうとしていた時，その夜ペテロは二本の鎖でつながれて二人の兵士の間で眠っており，戸口の前の番兵たちは獄を守っていた。 **7** しかし，見よ，エホバのみ使いがそばに立ち[キ]，光が獄房内を照らした。彼はペテロの脇腹をたたいて起こし[ク]，「早く立ちなさい！」と言った。すると,鎖は彼の両手から落ちた[ケ]。 **8** み使い[コ]は彼に言った,「帯を締め,サンダルを履きなさい」。彼はそのとおりにした。最後に[み使い]は彼に言った，「外衣を着けて[サ]，わたしのあとに付いて来なさい」。 **9** それで彼は外に出てあとに付いて行ったが，み使いを通して起きている事が現実であるとは知らなかった。事実，幻を見ているのだと思っていた[シ]。 **10** 第一と第二の見張り番を通り抜けて，市内に通ずる鉄の門のところに来ると，それはひとりでに開いた[ス]。そして，外に出たあと通りを一つ進むと，み使いはすぐに彼を離れた。 **11** それでペテロは我に返っ

第11章
- ア 使徒 4:36
- イ ヘブ 12:15
- ウ ヨハⅢ 4
- エ 使徒 13:43; 使徒 14:22
- オ 使徒 2:47; 使徒 4:4; 使徒 5:14; 使徒 9:31
- カ 使徒 21:39
- キ 使徒 9:30
- ク 使徒 9:2
- ケ 使徒 13:1; 使徒 15:32; コⅠ 12:28; エフ 4:11
- コ 使徒 21:10
- サ マタ 24:7; ルカ 4:25
- シ コⅡ 8:12
- ス レビ 25:35; 箴 3:27; 使徒 24:17; ロマ 15:26; コⅠ 16:1; ガラ 2:10
- セ 使徒 12:25; ガラ 2:1

第12章
- ソ ヨハ 15:20; 使徒 4:3
- タ マタ 4:21

第二欄
- ア マタ 20:23; ルカ 11:49
- イ 使徒 24:27
- ウ 出 12:15; 出 23:15; レビ 23:6
- エ ルカ 21:12; 使徒 5:18
- オ 出 12:11
- カ コⅡ 1:11; エフ 6:18; テサⅠ 5:17; ヤコ 5:16
- キ 詩 34:7; ヘブ 1:14
- ク 王Ⅰ 19:7
- ケ 使徒 16:26
- コ 使徒 5:19
- サ マル 10:50
- シ 使徒 11:5
- ス 使徒 16:26

て言った，「今，確かに分かる。エホバはみ使いを遣わして[ア]，わたしをヘロデの手から，そしてユダヤの民が待ち構えていたすべての事から救い出してくださったのだ[イ]」。

12 そして，そう考えると，彼はまたの名をマルコ[ウ]というヨハネの母マリアの家に行った。そこにはかなり大勢の者が集まって祈っていた。 **13** 彼が門口の戸をたたくと，ロダという名の下女が応対に出て来たが， **14** それがペテロの声だと分かると，喜びのあまり門を開けずに中に駆け込み，ペテロが門口に立っていると知らせた。 **15** 彼らは，「あなたは気が狂っているのだ」と言った。しかし彼女は，確かにそうだと強く言い張るのであった。みんなは，「それは彼のみ使い[エ]だろう」と言いだした。 **16** しかしペテロはそこでずっと[戸を]たたいていた。[戸を]開けた時，彼らは[ペテロ]を見て非常に驚いた。 **17** しかし彼は，静かにするようにと手を振って合図をし[オ]，エホバがどのように彼を獄から連れ出されたかを詳しく話し，そして，「これらのことをヤコブ[カ]と兄弟たちに報告してください」と言った。そうして彼は出て行き，別の場所に旅立った。

18 さて，夜が明けると[キ]，ペテロはいったいどうなったのかと，兵士の間で少なからぬ騒ぎになった。 **19** ヘロデ[ク]は彼を念入りに捜したが，見つからないとなると，番兵たちを取り調べ，[処罰[ケ]のために]彼らを引いて行くようにと命令した。その後，ユダヤからカエサレアに下って行き，そこでしばらく過ごした。

20 さて，[ヘロデ]はティルスやシドンの民に対して戦闘的な気構えでいた。そのため彼らはこぞって[ヘロデ]のところにやって来て，王の寝室の世話係であるブラストを説き付けてから，和を請いはじめた。彼らの地方は王の[国土]から食物[ア]を得ていたからである。 **21** ところが，ある決められた日に，ヘロデは王衣をまとって裁きの座に座り，彼らに向かって演説を始めた。 **22** 集まっていた民のほうは，「神の声だ，人の[声]ではない！」と大声で叫びはじめた[イ]。 **23** するとたちどころにエホバのみ使いが彼を撃った[ウ]。彼が神に栄光を帰さなかったからである[エ]。そして，彼は虫に食われて息絶えた。

24 しかしエホバの言葉[オ]は盛んになり，広まっていった[カ]。

25 バルナバ[キ]とサウロのほうは，エルサレムで救援[ク]の仕事を十分に果たしてから帰途につき，ヨハネ，またの名をマルコという者を一緒に連れて来た[ケ]。

13

さて，アンティオキアには，その会衆に預言者[コ]や教え手たちがいた。バルナバ，それにニゲルと呼ばれるシメオン，キレネのルキオ[サ]，地域支配者ヘロデと一緒に教育を受けたマナエン，そしてサウロであった。 **2** 彼らがエホバに対する公の奉仕をし[シ]，また断食をしていると，聖霊がこう言った。「すべての人のうちバルナバとサウロ[ス]をわたしのため，わたしが彼らを召して[行なわせる]業のために取り分

第12章

ア 詩 34:7　ダニ 3:28　ダニ 6:22　ヘブ 1:14
イ ペテII 2:9
ウ 使徒 13:5　使徒 15:37　コロ 4:10
エ 創 48:16　マタ 18:10
オ 使徒 13:16　使徒 19:33
カ マタ 13:55　使徒 15:13　使徒 21:18　コI 15:7　ガラ 1:19　ガラ 2:9
キ 使徒 5:21
ク 使徒 12:6
ケ 使徒 16:27

第二欄

ア 王I 5:9　エゼ 27:17
イ エゼ 28:2　ユダ 16
ウ サII 24:17　代II 32:21
エ イザ 42:8　コI 1:29
オ イザ 55:11　使徒 6:7　使徒 19:20
カ コロ 1:6
キ 使徒 4:36
ク 使徒 11:29
ケ 使徒 13:5　使徒 15:37

第13章

コ 使徒 11:27　使徒 15:32　コI 12:28　エフ 4:11
サ 使徒 11:20
シ エフ 3:7　テモI 2:7
ス 使徒 9:15　ヘブ 5:4

けなさい」。 **3** そこで彼らは断食をして祈り,手をその上に置いてから〔ア〕[二人]を行かせた。

4 こうして，これらの人は聖霊に送り出されてセレウキアに下り，そこからキプロスに向けて出帆した。 **5** そしてサラミスに着くと，彼らはユダヤ人の諸会堂で神の言葉を広めはじめた。彼らは付き添いとしてヨハネ〔イ〕も連れていた。

6 島じゅうを回ってパフォスまで来た時，彼らはある男に出会った。それは呪術者で，偽預言者〔ウ〕であり，その名をバルイエスというユダヤ人であった。 **7** 彼は執政官代理のセルギオ·パウロと一緒にいた。これはそう明な人であった。この人はバルナバとサウロを自分のところに呼び，神の言葉を聞くことを切に求めた。 **8** しかし,呪術者（事実，彼の名はそのように訳される）エルマは彼らに反対しはじめ〔エ〕，執政官代理を信仰からそらせようとした。 **9** サウロ，つまりパウロは，聖霊に満たされ,彼をじっと見て，**10** こう言った。「ああ，あらゆる詐欺とあらゆる罪悪に満ちた者，悪魔の子〔オ〕，すべて義にかなったことの敵よ，エホバの正しい道をゆがめてやめないのか。 **11** では，見なさい，エホバの手があなたの上にある。あなたは盲目になり，しばらくは日の光を見ないであろう」。たちまち，濃い霧と闇が彼の上に下り，彼は手を取って導いてくれる者〔カ〕を探しまわるのであった。 **12** この時，執政官代理〔キ〕は起きた事柄を見て信者となった。エホバの教えにすっかり驚いたからである。

13 次いで人々はパウロと共にパフォスから船出して，パンフリアのペルガに着いた〔ア〕。しかし，ヨハネ〔イ〕は彼らから離れてエルサレムに帰った〔ウ〕。 **14** それでも彼らは，ペルガからさらに進んでピシデアのアンティオキアに来た。そして，安息日に会堂〔エ〕に入って席に着いた。 **15** 律法〔オ〕と預言者たちの公の朗読の後，会堂の主宰役員たち〔カ〕が彼らのところに人をよこしてこう言った。「皆さん，兄弟たち，民に対して何か励ましの言葉があれば，話してください」。 **16** そこでパウロは立ち上がり,手を動かしながら〔キ〕こう言った。

「皆さん，イスラエルの方と，神を恐れる[ほかの]方々,聞いてください〔ク〕。 **17** この民イスラエルの神は,わたしたちの父祖を選び，エジプトの地におけるその外国居留の間この民を高め，掲げたみ腕をもって彼らをそこから連れ出されました〔ケ〕。 **18** その後およそ四十年の間〔コ〕，[神]は荒野で彼らの行動を忍ばれました。 **19** [そして]カナンの地の七つの国民を滅ぼした後，彼らの土地をくじで分配されました〔サ〕。 **20** このすべてはおよそ四百五十年間のことです。

「そして，こうした事の後，預言者サムエルの時に至るまで彼らに裁き人をお与えになりました〔シ〕。 **21** しかしそれ以後，彼らは王を要求し〔ス〕，神は，ベニヤミン部族の人〔セ〕，キシュの子サウルを四十年のあいだ彼らにお与えになりま

第13章

ア 使徒 14:23 テモI 4:14 テモII 1:6
イ 使徒 12:25
ウ マタ 24:24
エ テモII 3:8
オ マタ 13:38 ヨハ 8:44 ヨハI 3:8
カ 使徒 9:8
キ 使徒 19:38

第二欄

ア 使徒 15:38
イ 使徒 12:12
ウ 使徒 15:38
エ 使徒 16:13 使徒 17:2 使徒 18:4 使徒 19:8
オ 使徒 15:21
カ マル 5:22
キ 使徒 12:17 使徒 21:40 使徒 26:1
ク 使徒 13:26
ケ 出 6:6 出 14:8 申 7:6
コ 出 16:35 民 14:34 申 2:7
サ 申 7:1 ヨシ 14:2
シ 裁 2:16 サI 3:20
ス サI 8:5
セ サI 10:21 サI 11:15

した。 **22** ついで，彼を退けた後，ダビデを王として彼らのために起こし，彼について証しをしてこう言われました。『わたしは自分の心にかなう人，エッサイの子ダビデを見いだした。彼はわたしの望むことをみな行なうであろう』。 **23** 神はご自分の約束どおり，この[人]の子孫からイスラエルに救い主，イエスをもたらされました。 **24** それは，ヨハネが，その方の登場に先立ち，悔い改めの[象徴としての]バプテスマをイスラエルの民のすべてに公に宣べ伝えた後のことでした。 **25** しかし，自分の行程を全うしつつあった時，ヨハネはこう言ったものです。『あなた方はわたしをだれだと思いますか。わたしはその者ではありません。しかし，見よ，わたしの後に来る方がおられ，わたしはその足のサンダルをほどいてさしあげるにも値しません』。

26「皆さん，兄弟たち，アブラハム一族の子である方たち，そして神を恐れる[ほかの]方々，この救いの言葉はわたしたちに送られているのです。 **27** というのは，エルサレムの住民とその支配者たちはこの方を知らず，裁く者として行動した際，預言者たちが言い表わした事柄を成就したからです。それらのことは安息日ごとに朗読されているのです。 **28** そして，何ら死[に定める]理由を見いだせなかったにもかかわらず，彼らはこの方の処刑をピラトに要求しました。 **29** こうして，この方について書かれている事柄をすべてなし終えてから，この方を杭から下ろして記念の墓の中に横たえました。 **30** しかし，神はこの方を死人の中からよみがえらせました。 **31** そしてこの方は何日もの間，自分と共にガリラヤからエルサレムに上って来ていた人たちに姿を見せ，その人たちは今，民に対する彼の証人となっています。

32「それでわたしたちは，父祖になされた約束に関する良いたよりをあなた方に宣明しているのです。 **33** すなわち，イエスを復活させたことにより，神は彼らの子供であるわたしたちに，その[約束]を完全に成就されたということです。詩編の第二編に，『あなたはわたしの子。わたしはこの日にあなたの父となった』と書いてあるとおりです。 **34** そして，彼をもはや腐れに帰することのない[者として]死人の中から復活させたことについて，[神]はこのように述べておられます。『わたしは，ダビデに対する忠実な愛ある親切をあなた方に与える』。 **35** ゆえに，別の詩の中で，『あなたはご自分の忠節な者が腐れを見ることをお許しにならない』とも言っておられます。 **36** というのは，一方でダビデは，自分の世代において明示された神のご意志に仕え，[死の]眠りについて父祖たちと共に横たえられ，確かに腐れを見たからです。 **37** 他方，神がよみがえらせた方は腐れを見なかったのです。

38「ですから，兄弟たち，このことを知ってください。すなわち，この方を通して罪の許しがあなた方に広められており， **39** モーセの律法のもとで

第13章

ア ホセ 13:11
イ サI 16:12; サII 2:4; 詩 89:20
ウ サI 13:14
エ サI 16:1
オ イザ 44:28
カ サII 7:12; イザ 11:1
キ ルカ 1:32; ルカ 1:69; ロマ 11:26
ク マタ 3:1; ルカ 16:16
ケ マタ 1:21
コ マタ 3:11; ルカ 3:16
サ マタ 10:6; ルカ 24:47
シ ヨハ 16:3; 使徒 3:17
ス 詩 22:16; 詩 41:9; イザ 53:7; ゼカ 11:12
セ マタ 26:60; ルカ 23:15; ヨハ 19:4
ソ マタ 27:22; ヨハ 19:15
タ ルカ 18:31; ヨハ 19:36

第二欄

ア ヨハ 19:40
イ マタ 27:60
ウ マタ 28:6; 使徒 2:24
エ マタ 28:16; 使徒 1:3; 使徒 3:15; コI 15:6
オ 創 12:3; 使徒 13:23; ロマ 4:13
カ ロマ 1:4
キ 詩 2:7; ヘブ 1:5; ヘブ 5:5
ク イザ 55:3
ケ 詩 16:10; 使徒 2:31
コ 使徒 2:34
サ 王I 2:10; 使徒 2:29
シ 使徒 2:27
ス ダニ 9:24; ルカ 24:47; 使徒 5:31; 使徒 10:43
セ ロマ 8:3; ヘブ 7:19; ヘブ 10:1

あなた方が無罪と宣せられなかったすべてのことについても,信じる者は皆,この方によって無罪と宣せられるということです。[ア] **40** ですから,預言者たちの中で言われている次のことがあなた方に臨まないようにしてください。**41**『あざける者たちよ，それに目を留めよ。驚き怪しめ。そして消え去れ。わたしはあなた方の日に一つの業をするからである。それは，だれかが詳しく話したとしても，あなた方が決して信じることのない業である』[イ]。

42 さて,彼らが出て行く際,人々は,こうしたことを次の安息日にも話して[ウ]ほしいと懇願するのであった。**43** そして，会堂の集会が解散した後，ユダヤ人および[神を]崇拝する改宗者の多くがパウロとバルナバのあとに付いて来た[エ]が，ふたりはその人たちに話して，神の過分のご親切[オ]のうちにずっととどまるようにとしきりに勧めるのであった[カ]。

44 次の安息日には，ほとんど全市[の人々]がエホバの言葉[キ]を聞きに集まった。**45** ユダヤ人たちはこの群衆を見てねたみ[ク]に満たされ，パウロの語る事柄を冒とくしてそれに言い逆らうようになった[ケ]。**46** それで，パウロとバルナバは大胆に語って言った，「神の言葉はまずあなた方に対して語られることが必要でした[コ]。あなた方がそれを押しのけて[サ]，自らを永遠の命に値しない者と裁くのですから,ご覧なさい,わたしたちは諸国民のほうに向かいます[シ]。**47** 事実，エホバは次のような言葉でわたしたちに命令を課しておられます。『わたしはあなたを任命して諸国民の光[ア]とした。地の果てにまであなたが救いとなるためである[イ]』。

48 諸国の人たちはこれを聞いて歓び，エホバの言葉に栄光を帰するようになった[ウ]。そして，永遠の命のために正しく整えられた者はみな信者となった[エ]。**49** さらに，エホバの言葉はその地方全域に伝えられていった[オ]。**50** しかしユダヤ人たち[カ]は，[神]を崇拝する評判の良い婦人たちや市の主立った人々をあおり立て，パウロとバルナバに対して迫害を起こし[キ]，彼らを自分たちの境界の外に追い出した。**51** 彼らはそうした人々に向かって足の塵を振り払い[ク],それからイコニオムに行った。**52** そして，弟子たちは引き続き喜び[ケ]と聖霊とに満たされていた。

14 さて，イコニオムで[コ]，彼らは共にユダヤ人の会堂[サ]の中に入って話をしたが，その[力強い話し]方のために，ユダヤ人もギリシャ人[シ]も非常に大勢の人が信者となった。**2** しかし，信じないユダヤ人たちは諸国の人たちの魂をあおり立て[ス]，[これに]けしかけて兄弟たちに敵対させた[セ]。**3** それゆえ，彼らはかなりの時を過ごしてエホバの権威のもとに大胆に語り，[神]は彼らの手を通してしるしや異兆を起こさせて[ソ]，その過分のご親切に関する言葉に証しをされた。**4** しかしながら，市の人々は二つに分かれ，ある者はユダヤ人たちの側に，ある者は使徒たちの側に付いた。**5** さて，諸国の人た

第13章

ア イザ 53:11; ロマ 3:28; ロマ 5:18
イ ハバ 1:5 脚注,70訳
ウ 使徒 18:4
エ 使徒 17:4
オ 使徒 11:23; テト 2:11
カ 使徒 14:22
キ 使徒 12:24
ク 箴 27:4
ケ 使徒 14:2; 使徒 17:5
コ マタ 10:6; 使徒 3:26; ロマ 1:16
サ マタ 22:8; ルカ 7:30
シ イザ 55:5; ルカ 2:32; 使徒 18:6; ロマ 10:19

第二欄

ア イザ 42:6
イ イザ 49:6; 使徒 1:8
ウ イザ 39:5; イザ 66:5; 使徒 11:18; テサII 1:12
エ ロマ 8:29
オ 使徒 15:36
カ 使徒 14:2; 使徒 14:19
キ マタ 23:34; 使徒 17:5; テモII 3:11
ク マタ 10:14; ルカ 9:5; 使徒 18:6
ケ マタ 5:12; テサI 1:6

第14章

コ テモII 3:11
サ 使徒 13:5
シ 使徒 17:4
ス 使徒 13:45
セ ロマ 15:31
ソ 使徒 5:12; 使徒 19:11; ヘブ 2:4

ちとユダヤ人，それにその支配者たちも加わって，彼らを横柄にあしらって石撃ちにしようという暴挙が企てられた時[ア]，**6** そのことについて知った彼らは，ルカオニアの都市ルステラとデルベ，およびその周辺の地方に逃げた[イ]。**7** そして，そこで良いたよりを宣明しつづけた[ウ]。

8 さて，ルステラに，母の胎[を出た時]から足がなえていて[エ]，両足の利かない人が座っていた。彼はそれまで一度も歩いたことがなかった。**9** この人はパウロが話すのを聴いていたが，[パウロ]は彼をじっと見て，いやしを受けるだけの信仰があるのを見ると[オ]，**10** 大きな声で言った，「自分の足でまっすぐに立ちなさい」。すると，彼は躍り上がって歩きはじめたのである[カ]。**11** そこで群衆はパウロが行なった事を見て声を上げ，ルカオニア語で，「神々[キ]が人間のようになってわたしたちのもとに下って来たのだ！」と言った。**12** そして，バルナバをゼウス，またパウロのほうを，彼が先に立って話していたので，ヘルメスと呼びはじめた。**13** また，市の前に[神殿]があるゼウスの祭司は，数頭の雄牛と花輪を門のところに携えて来て，群衆と一緒に犠牲をささげようとするのであった[ク]。

14 しかし，そのことを聞くと，使徒のバルナバとパウロは，自分の外衣を引き裂いて群衆の中に飛び出し，叫んで **15** こう言った。「皆さん，なぜこうした事をするのですか。わたしたちも，あなた方と同じ弱さ[ケ]を持つ人間です[ア]。そして，あなた方に良いたよりを宣明しているのも，あなた方がこうした無駄な事柄[イ]から生ける神[ウ]に，天と[エ]地と海とその中のすべての物を造られた方に転ずるためなのです。**16** 過去の世代において，[神]は諸国民すべてが自分の道を進むのを許されました[オ]。**17** とはいえ，ご自分は善いことを行なって，あなた方に天からの雨[カ]と実りの季節を与え，食物と楽しさとをもってあなた方の心を存分に満たされたのですから[キ]，決してご自身を証しのないままにしておかれたわけではありません[ク]」。**18** それでも，このように言って，彼らはやっとのことで，群衆が自分たちに犠牲をささげるのをとどめたのである。

19 ところが，ユダヤ人たちがアンティオキアやイコニオムからやって来て群衆を説き付けた[ケ]。それで，彼らはパウロを石打ちにし，彼が死んだものと思って市の外に引きずり出した[コ]。**20** しかし，弟子たちが取り囲んでいると，彼は起き上がり，市の中に入って行った。それから次の日，彼はバルナバと共にデルベ[サ]に向かった。**21** そして，その都市に良いたよりを宣明してかなり大勢の弟子[シ]を作った後，彼らはルステラ，イコニオム，さらにアンティオキアに帰り，**22** 弟子たちの魂を強め[ス]，信仰にとどまるように励まして，「わたしたちは多くの患難を経て[セ]神の王国に入らなければならない」と[言った]。**23** さらにまた，彼らのために会衆ごとに年長者たちを任命し[ソ]，

第14章
ア 使徒 14:19 テサI 2:2 テモII 3:11
イ マタ 10:23
ウ コI 1:17
エ 使徒 3:2
オ マタ 9:28
カ イザ 35:6 使徒 3:8
キ 使徒 12:22 使徒 28:6
ク ダニ 2:46
ケ ヤコ 5:17

第二欄
ア 使徒 10:26
イ 申 32:21 サI 12:21 エレ 10:15
ウ テサI 1:9
エ 創 1:1 出 20:11 詩 33:6 詩 146:6 使徒 4:24
オ 申 18:14 使徒 17:30
カ 詩 65:10 詩 147:8 エレ 5:24 マタ 5:45
キ 詩 145:16
ク 使徒 17:27 ロマ 1:20
ケ 使徒 17:13
コ コII 6:9 コII 11:25 テモII 3:11
サ 使徒 16:1
シ マタ 28:19
ス 使徒 11:23
セ マタ 10:38 ヨハ 15:19 ロマ 8:17 テサI 3:4
ソ テト 1:5

断食をして祈りをささげ，彼らをその信ずるエホバにゆだねた。

24 それから彼らはピシデアを通ってパンフリアに入り， **25** ペルガでみ言葉を語った後，アタリアに下った。 **26** そして，そこから出帆してアンティオキアに向かった。彼らはその地で，[今や]十分に成し遂げた業のため，神の過分のご親切に託されたのである。

27 そこに到着して会衆を集めると，彼らは次いで，神が自分たちを通して行なわれた多くの事柄，また，[神]が信仰への戸口を諸国民に開かれたことを話しはじめた。 **28** こうして彼らは弟子たちと共にかなりの時を過ごした。

15 さて，ある人たちがユダヤから下って来て，「モーセの慣例どおり割礼を受けないかぎり，あなた方は救われない」と兄弟たちに教えはじめた。 **2** しかし彼らを相手に，パウロとバルナバによって少なからぬ争論と議論が起きた時，人々は，パウロとバルナバおよび自分たちのうちのほかの幾人かが，この論争のことでエルサレムにいる使徒や年長者たちのもとに上ることを取り決めた。

3 こうして，これらの人たちは途中まで会衆に見送られた後，ずっと進んでフェニキアやサマリアを通り，諸国の人たちの転向のことを詳しく話しては，すべての兄弟たちを大いに喜ばせるのであった。 **4** エルサレムに着くと，彼らは会衆および使徒や年長者たちに親切に迎えられ，神が自分たちを通して行なわれた多くの事柄について細かに話した。 **5** しかし，信者となっていたパリサイ派の人たち幾人かが席から立ち，「彼らに割礼を施し，モーセの律法を守り行なうように言い渡すことが必要だ」と言った。

6 そこで使徒や年長者たちは，この件について調べるために集まった。 **7** さて，多くの議論が出てから，ペテロが立って彼らにこう言った。「皆さん，兄弟たち，あなた方がよく知っているとおり，神は早いころからあなた方の間で選びを行ない，わたしの口を通して諸国の人たちが良いたよりの言葉を聞いて信じるようにされました。 **8** そして，[人の]心を知っておられる神は，わたしたちに行なわれたと同じように，彼らにも聖霊を与えて証しをされました。 **9** また，わたしたちと彼らとの間に何の差別も設けず，彼らの心を信仰によって浄められたのです。 **10** それですから，どうして今，父祖もわたしたちも負うことのできなかったくびきを弟子たちの首に課して，神を試したりするのですか。 **11** それどころか，わたしたちも，その人たちと同じように，主イエスの過分のご親切によって救われることを頼みとしているのです」。

12 すると，一同は沈黙してしまった。そして，バルナバとパウロが，自分たちを通して神が諸国民の間で行なわれた多くのしるしや異兆について話すのを聴くのであった。 **13** 彼らが話し終えてから，ヤコブが答えて言った，「皆さん，兄弟たち，聞いてください。

第14章
ア 使徒 13:3
イ 使徒 20:32
ウ 使徒 13:13
エ 使徒 13:1
オ コI 15:10
カ 使徒 11:18 コI 16:9
キ 使徒 15:4 使徒 21:19

第15章
ク ガラ 2:12
ケ 創 17:10 出 12:48 レビ 12:3
コ ガラ 5:2
サ 使徒 11:30 使徒 16:4 ガラ 2:1
シ ロマ 15:24 コI 16:6
ス 使徒 13:4 使徒 14:27
セ 使徒 11:18
ソ 使徒 21:17

第二欄
ア 使徒 21:19
イ 使徒 11:2
ウ 出 12:48
エ 箴 13:10 箴 15:22
オ マル 9:16 使徒 15:2
カ 使徒 10:34 使徒 11:17
キ 代I 28:9 エレ 11:20 使徒 1:24
ク 使徒 10:44 使徒 11:15
ケ ガラ 3:28
コ ガラ 2:16 ペテI 1:22
サ ガラ 3:10
シ ガラ 5:1
ス マタ 20:28
セ イザ 53:11 ヨハ 1:17 ガラ 2:16
ソ ロマ 15:19
タ 使徒 12:17

14 シメオン[ア]は,神が初めて諸国民に注意を向け，その中からご自分のみ名のための民[イ]を取り出された次第を十分に話してくれました。 15 そして，預言者たちの言葉はこのことと一致しています。こう書いてあります。 16『これらの事の後，わたしは戻って，倒れたダビデの仮小屋を建て直すであろう。その荒れ跡を建て直してそれを再び立てるであろう[ウ]。 17 残っている人たちが，すべての国の民，わたしの名によって呼ばれる民と共に，切にエホバを求めるためであると， 18 昔から知られた[エ]これらの事を行なっておられるエホバが言われる[オ]』。 19 ですから，わたしの決定は，諸国民から神に転じて来る人々を煩わさず[カ]， 20 ただ，偶像によって汚された物[キ]と淫行[ク]と絞め殺されたもの[ケ]と血[コ]を避けるよう彼らに書き送ることです。 21 モーセは安息日ごとに諸会堂で朗読されており[サ]，彼を宣べ伝える者が古来どの都市にもいるからです」。

22 そこで，使徒や年長者たち，また全会衆は，自分たちの中から選んだ人々を，パウロおよびバルナバと共にアンティオキアに遣わすことがよいと考えた。すなわち，バルサバ[シ]と呼ばれるユダとシラスで，兄弟たちの中で指導的な人たちであった。 23 そして，彼らの手によってこう書き送った。

「使徒や年長者の兄弟たちから，アンティオキア[ス]，またシリア，キリキア[セ]にいる，諸国民からの兄弟たちへ: あいさつを送ります。 24 わたしたちの中から行ったある人たちが，わたしたちが何の指示も与えなかったにもかかわらず，いろいろなことを言って[ア]あなた方を煩わせ，あなた方の魂をかく乱しようとしている[イ]ことを聞きましたので， 25 わたしたちは全員一致のもとに[ウ],人を選んで,わたしたちの愛するバルナバおよびパウロ[エ]， 26 わたしたちの主イエス・キリストの名のために自分の魂を引き渡した人たち[オ]と共に，あなた方のもとに遣わすことがよいと考えました。 27 このようなわけで，わたしたちはユダとシラス[カ]を派遣しますが，それはまた彼らが同じことを言葉で伝えるためでもあります[キ]。 28 というのは，聖霊[ク]とわたしたちとは，次の必要な事柄のほかは，あなた方にそのうえ何の重荷[ケ]も加えないことがよいと考えたからです。 29 すなわち，偶像[コ]に犠牲としてささげられた物と血[サ]と絞め殺されたもの[シ]と淫行[ス]を避けていることです。これらのものから注意深く身を守っていれば[セ]，あなた方は栄えるでしょう。健やかにお過ごしください」。

30 こうして，これらの人たちは送り出されてアンティオキアに下り，皆を集めて手紙を渡した[ソ]。 31 それを読んで，人々はその励ましに歓んだ[タ]。 32 そしてユダとシラスは,自ら預言者[チ]でもあったので，何度も講話をして兄弟たちを励まし，また強めた[ツ]。 33 こうしてしばらく過ごしてから，彼らは兄弟たちに送られ，自分たちを遣わした人々のもとへと平安のうちに戻って[テ]行った。 34 ―― 35 しかしながら，

第15章

ア 使徒 11:13; ペテII 1:1
イ イザ 55:5; ペテI 2:9
ウ アモ 9:11
エ イザ 45:21
オ アモ 9:12 脚注,70訳
カ 使徒 15:10
キ 創 35:2; 出 20:3; エゼ 20:30; コI 8:7; コI 10:14
ク コI 6:9; コロ 3:5; テサI 4:3
ケ レビ 17:13
コ 創 9:4; レビ 3:17; レビ 7:26; レビ 17:10; レビ 19:26; 申 12:23; 申 15:23; サI 14:32
サ 使徒 13:15; コII 3:15
シ 使徒 1:23
ス 使徒 11:26
セ ガラ 1:21

第二欄

ア 使徒 15:1
イ ガラ 2:4; テト 1:10
ウ 使徒 1:14
エ ペテII 3:15
オ 使徒 13:50; コI 15:30; コII 11:23; フィ 2:29
カ テサI 1:1; ペテI 5:12
キ 使徒 16:4
ク ヨハ 16:13; 使徒 5:32
ケ マタ 23:4
コ 創 35:2; 出 20:3; 出 34:15; エゼ 20:30; コI 8:1; コI 10:14
サ 創 9:4; レビ 3:17; レビ 7:26; レビ 17:10; 申 12:16; 申 12:23; サI 14:32
シ レビ 17:13
ス コI 6:9; エフ 5:5; コロ 3:5; テサI 4:3; ペテI 4:3
セ 使徒 21:25
ソ 使徒 11:26
タ 箴 15:30
チ 使徒 11:27; 使徒 13:1
ツ 使徒 13:15; 使徒 18:23
テ コI 16:11

パウロとバルナバは引き続きアンティオキア[ア]で時を過ごし，ほかの多くの人と共に，エホバの言葉の良いたよりを教えたり宣明したりした[イ]。

36 さて，何日かの後，パウロはバルナバに言った，「何よりも，わたしたちは戻って行って，エホバの言葉を広めたすべての都市にいる兄弟たちを訪ね，みんながどうしているか見てこようではないか[ウ]」。 **37** バルナバとしては，マルコ[エ]と呼ばれるヨハネも連れて行くことに決めていた。 **38** しかしパウロは，彼がパンフリアから先は自分たちを離れて業に同行しなかったことがあるので[オ]，彼をずっと連れて行くことを適当とは思わなかった。 **39** そこで怒りが激しくぶつかって，彼らは互いに別れることになった。そして，バルナバ[カ]はマルコを連れてキプロス[キ]に向けて出帆した。 **40** パウロはシラス[ク]を選び出し，兄弟たちによりエホバの過分のご親切に託されて出かけて行った[ケ]。 **41** 彼のほうはシリアとキリキアを通って諸会衆を強めた[コ]。

16

こうして彼はデルベ，そしてまたルステラ[サ]に着いた。すると，見よ，そこにテモテ[シ]という名の弟子がいた。信者であるユダヤ婦人の息子で，父はギリシャ人であったが， **2** ルステラとイコニオムの兄弟たちから良い評判を得ていた。 **3** パウロは，この人が自分と同行するようにとの願いを述べ，その地域のユダヤ人のために，彼を連れて来て割礼を施した[ス]。その父がギリシャ人であることをみんなが知っていたからである。 **4** さて，彼らは諸都市を回って旅行を続けながら，エルサレムにいる使徒や年長者たちの決めた定めを守り行なうようそこの人たちに伝えるのであった[ア]。 **5** こうしてまさに，諸会衆は信仰において堅くされ[イ]，日ごとに人数を増していった。

6 また，彼らはフリギアとガラテア地方[ウ]を回った。アジア[地区]でみ言葉を語ることを聖霊によって禁じられたからである。 **7** さらに，ミシアに下るさい，ビチニア[エ]に入ろうと努力したが，イエスの霊はそれを許さなかった。 **8** そこで彼らはミシアのそばを通ってトロアス[オ]に下った。 **9** そして，パウロは夜中に幻[カ]を見た。あるマケドニアの人が立って彼に懇願し，「マケドニアへ渡って来て，わたしたちを助けてください」と言うのであった。 **10** そこで，[パウロ]がその幻を見てからすぐ，わたしたちは，彼らに良いたよりを宣明するため神がわたしたちを呼び寄せてくださったのだと結論して，マケドニア[キ]へ行こうと努めた。

11 こうして，わたしたちはトロアスから船出してサモトラケに直行し，翌日ネアポリスに， **12** そしてそこからフィリピ[ク]に[着いた]。そこは植民地で，マケドニア地区の主要都市[ケ]である。わたしたちはこの都市にとどまって幾日か過ごした。 **13** そして安息日に，わたしたちは門の外の川のそばに出かけて行った。そこに祈りの場所があると思ったのである。そしてわたしたちは腰を下ろし，集まっていた女たちに話

第15章
ア 使徒 13:1
イ コII 11:7
ウ コII 11:28
エ コロ 4:10　テモII 4:11
オ 使徒 13:13
カ 使徒 4:36　使徒 13:4
キ 使徒 11:20
ク 使徒 15:27
ケ 使徒 14:26　エフ 3:7
コ 使徒 16:5

第16章
サ 使徒 14:6　テモII 3:11
シ 使徒 19:22　ロマ 16:21　コI 4:17　テサI 3:2　テモI 1:2
ス コI 9:20

第二欄
ア 使徒 15:28
イ 使徒 15:41
ウ 使徒 18:23　ガラ 4:13
エ ペテI 1:1
オ コII 2:12　テモII 4:13
カ ヨブ 33:15　使徒 9:10　コII 12:1
キ コII 1:16　コII 2:13
ク フィ 1:1　テサI 2:2
ケ 使徒 20:6

しはじめた。 **14** ところで，紫布を売る，テアテラ市[ア]の人で，神の崇拝者でもあるルデアという名の女が聴いていたが，エホバは彼女の心を大きく開いて[イ]，パウロの話す事柄に注意を払わせた。 **15** さて，彼女とその家の者たちがバプテスマを受けた時[ウ]，彼女は懇願して言った，「もし皆さんが，わたしをエホバに忠実な者と見てくださったのでしたら，わたしの家に入って泊まっていらしてください[エ]」。そして彼女はわたしたちを強いて連れて行ったのである[オ]。

16 また，わたしたちがその祈りの場所に行く時であったが，霊，つまり占いの悪霊[カ]につかれたある下女[キ]がわたしたちと出会った。彼女は予言を業として，自分の主人たちに多くの利益を得させていた[ク]。 **17** この[女]がパウロとわたしたちのあとにずっと付いて来て，「この人たちは至高の神の奴隷で，あなた方に救いの道を広めているのです」と叫びつづけるのであった[ケ]。 **18** 彼女はこれを何日も続けた。ついにパウロはそれにうんざりし[コ]，振り向いてその霊に言った，「彼女から出るよう，イエス・キリストの名においてあなたに命じる[サ]」。すると，その時すぐそれは出て行った[シ]。

19 ところが，彼女の主人たちは自分たちの利得の望みがなくなったのを見て[ス]，パウロとシラスを捕まえ，市の立つ広場の中へ，支配者たちのもとへと引きずって行った[セ]。 **20** そして，彼らを行政官たちのところに引き立てて，こう言った。「これらの男はわたしたちの都市をひどくかき乱しております[ア]。ユダヤ人でして， **21** 我々ローマ人であれば，採用することも実施することも許されない習慣[イ]を広めています」。 **22** そして，群衆は彼らに敵して共に立ち上がった。そこで，行政官たちは彼らの外衣をはぎ取ったのち，棒むちで打ちたたくようにと命令した[ウ]。 **23** 何度も殴打[エ]を加えたのち，[行政官たち]は彼らを獄に入れ，厳重に留置しておくようにと牢番に命じた[オ]。 **24** そのような命令を受けたので，[牢番]は彼らを奥の獄[カ]に入れ，足かせ台[キ]につないで彼らの足を動かないようにした。

25 しかし，真夜中ごろ[ク]，パウロとシラスは祈ったり，歌で神を賛美したりしていた[ケ]。そして，囚人たちもそれを聞いていた。 **26** ところが，突然大きな地震が起こり，牢屋の土台が揺れ動いた。そのうえ，戸がみな直ちに開き，すべての者のかせが解けた[コ]。 **27** 牢番は眠りから覚めて獄の戸が開いているのを見ると，囚人たちが逃げてしまったものと思って[サ]，剣を抜いて自害しようとした[シ]。 **28** しかしパウロは大声で叫んで言った，「自分を傷つけてはいけない[ス]。わたしたちは皆ここにいる！」 **29** それで彼は明かりを求めてから中に駆け込み，おののきながらパウロとシラスの前にひれ伏した[セ]。 **30** そして，彼らを外に連れ出してからこう言った。「皆様，救われるためにわたしは何をしなければなりませんか[ソ]」。 **31** 彼らは言った，「主イエスを信じて頼りなさい。そうすれば救われます[タ]。あなたも，あ

第16章

ア 啓 1:11
イ ルカ 24:45; コI 3:7
ウ 使徒 16:33; 使徒 18:8
エ マタ 10:11; ロマ 12:13; ガラ 6:6; ヘブ 13:2
オ 創 19:2; 裁 19:20; ルカ 24:29
カ レビ 19:31; レビ 20:6
キ サI 28:7
ク 使徒 19:24
ケ マル 1:24; ルカ 4:41
コ マル 1:25
サ マル 1:34; ルカ 9:1; ルカ 10:17
シ マタ 17:18
ス 使徒 19:25
セ マタ 10:18; コII 6:5

第二欄

ア 王I 18:17; 使徒 17:6
イ エス 3:8
ウ テサI 2:2
エ コII 11:23
オ ルカ 21:12; 使徒 5:23
カ 使徒 12:6; 使徒 12:10
キ 詩 105:18; エレ 20:2
ク 詩 42:8
ケ エフ 5:19; コロ 3:16; ヤコ 5:13
コ 使徒 4:31; 使徒 5:19; 使徒 12:7
サ 王I 20:39
シ 使徒 12:19
ス テサI 5:15
セ 使徒 10:25
ソ 使徒 2:37
タ ヨハ 3:16; ヨハ 6:47

なたの家の者たちも[ア]」。 **32** そして，ふたりはエホバの言葉を彼に，またその家にいるすべての者[イ]に語った。 **33** そののち彼は，夜のその時刻にふたりを連れて行ってそのむち跡を洗った。そして，彼もその[家の者]もひとり残らずすぐにバプテスマを受けた[ウ]。 **34** それから彼はふたりを自分の家の中に連れて来て，その前に食卓を据え，自分が神を信じるようになったことを家の者たちすべてと共に大いに歓んだ。

35 夜が明けた時，行政官たち[エ]は幾人かの警吏を派遣して，「あの人たちを釈放するように」と言った。 **36** それで牢番は彼らの言葉をパウロにこう伝えた。「行政官たちは，あなた方[二人]を釈放するようにと人をよこしました。ですから，さあ，出て来て，平安のうちにお出かけください」。 **37** しかしパウロは彼らに言った，「彼らはローマ人[オ]であるわたしたちを，有罪の宣告もせずに公にむち打ち，しかも獄に入れました。それを今，ひそかに出そうというのですか。それはなりません！ 彼らが自分で出向いて来て，わたしたちを連れ出すべきです」。 **38** そこで警吏はこのことばを行政官たちに伝えた。彼らは，この人たちがローマ人だと聞いて怖くなった[カ]。 **39** そのため，やって来てふたりに懇願し，彼らを連れ出したのち，その都市から去ってくれるようにと頼んだ。 **40** しかし，彼らは獄を出てからルデアの家に行き，兄弟たちに会って励まし[キ]，それから去って行った。

第16章
ア 使徒 11:14
イ 使徒 10:24
ウ 使徒 8:12; 使徒 16:15
エ 使徒 16:20
オ 使徒 22:25; 使徒 23:27
カ 使徒 22:29
キ ルカ 22:32; コII 1:4

第二欄

第17章
ア テサI 2:1
イ 使徒 9:20; 使徒 13:14; 使徒 14:1; 使徒 18:4
ウ 使徒 18:19
エ 詩 22:7; 詩 22:16; 詩 34:20; 詩 69:21; 詩 118:22; イザ 50:6; イザ 53:3; イザ 53:5
オ 詩 16:10; ルカ 24:46
カ 使徒 18:28; ガラ 3:1
キ 使徒 28:24
ク 使徒 15:22; 使徒 15:40
ケ 使徒 13:45
コ 使徒 16:20
サ ロマ 16:21
シ 王I 18:17; 使徒 16:20
ス エズ 4:12
セ ルカ 23:2; ヨハ 19:12

17 さて，彼らはアンフィポリスとアポロニアを旅してテサロニケに来た[ア]。そこにはユダヤ人の会堂があった。 **2** それで，パウロは自分の習慣どおり[イ]彼らのところに入り，三つの安息日にわたって彼らと聖書から論じ[ウ]， **3** キリストが苦しみを受け[エ]，そして死人の中からよみがえる[オ]ことが必要であったことを説明したり，関連した事柄を挙げて証明したりして，「わたしがあなた方に広めているこのイエス，この方がキリストです[カ]」と[言った]。 **4** その結果，彼らのうち幾人かが信者となって[キ]パウロとシラス[ク]に加わり，さらに，[神]を崇拝する非常に大勢のギリシャ人，そして主立った婦人たちのうちのかなりの者もそうなった。

5 しかしユダヤ人たちはねたみを抱き[ケ]，市の立つ広場をぶらつく者のうちから邪悪な男を幾人か仲間に引き入れて暴徒を組織し，市に騒動を起こしはじめた[コ]。そして，ヤソン[サ]の家を襲撃し，[パウロの一行]を衆民の前に引き出そうとした。 **6** しかし見つからないので，ヤソンと幾人かの兄弟たちを市の支配者たちのところに引きずって行き，こう叫んだ。「人の住む地を覆したこれらの者たち[シ]がここにまで来ていますが， **7** ヤソンはこれを手厚く迎え入れました。しかも，これらの者たちはみんなカエサルの布告に逆らって[ス]行動し，イエスという別の王[セ]がいると言っています」。 **8** 彼らはそれを聞く群衆や市の支配者たちをまさにかき立てた。 **9** そして，ヤソンとほかの者た

ちから十分の保証を取った後に，やっと彼らを去らせた。

10 すぐさま，兄弟たちは夜のうちに[ア]パウロとシラスを共にベレアに送り出した。彼らは到着すると，ユダヤ人の会堂に入った。 11 さて，[ここの人たち]はテサロニケの人たちより気持ちがおおらかであった。きわめて意欲的な態度でみ言葉を受け入れ，それがそのとおりかどうかと[イ]日ごとに聖書[ウ]を注意深く調べたのである[エ]。 12 そのため，彼らのうちの多くの者が信者となり，また，評判の良い[オ]ギリシャ婦人や男子のうちのかなりの者がそうなった。 13 しかし，テサロニケのユダヤ人たちは，神の言葉がパウロによってベレアでも広められていることを知ると，民衆を駆り立てて[カ]騒がせようとして[キ]そこにもやって来た。 14 そこで，兄弟たちはすぐにパウロを送り出して海まで行かせた[ク]。しかしシラスとテモテとはそこに居残った。 15 しかしながら，パウロを案内した人たちは彼をアテネまで連れて来た。そして，シラスとテモテ[ケ]ができるだけ早く彼のところに来るように，との命令を受けてから去って行った。

16 さて，アテネで彼らを待っている時であったが，その都市に偶像が満ちているのを見て，パウロの内なる霊はいら立つようになった[コ]。 17 それで彼は，会堂でユダヤ人と[サ]，また[神を]崇拝するほかの人たちと，さらには毎日，市の立つ広場[シ]でそこに居合わせる人々と論ずるようになった。 18 しかし，エピクロス派およびストア派の哲学者[ア]のある人々が彼と言い合うようになり，ある者は，「このおしゃべりは何を言おうとしているのか[イ]」，またほかの者は，「これは異国の神々を広める者らしい」などと言うのであった。彼がイエスおよび復活[ウ]の良いたよりを宣明していたからである。 19 それで彼らは[パウロ]をつかまえてアレオパゴスに連れて行き，こう言った。「あなたの話しているこの新しい教え[エ]がどういうことなのか，わたしたちに分からせてもらえるだろうか。 20 わたしたちには耳慣れない事柄をあなたが持ち込んでいるからだ。ついては，それがどういう意味なのか知りたいのだ[オ]」。 21 事実,すべてのアテネ人とそこにとう留している異国人は,暇な時間といえば何か新しい事柄を語ったり聴いたりして過ごしているのであった。 22 さて，パウロはアレオパゴスの[カ]真ん中に立って，こう言った。

「アテネの皆さん，わたしは，あなた方がすべての事において，他の人たち以上に神々への[キ]恐れの念を厚く抱いておられる様子を見ました。 23 例えば，歩きながら，あなた方の崇敬の対象となっているものを注意深く見ているうちに，わたしは，『知られていない神に』と刻み込まれた祭壇も見つけました。それで，あなた方が知らないで敬虔な専心を示しているもの，それをわたしはあなた方に広めているのです。 24 世界とその中のすべてのものを造られた神，この方は実に天地の主[ク]

第17章

ア 使徒 9:25
イ 箴 14:15
ウ ヨハ 5:39
エ ルカ 16:29
オ 使徒 13:50
カ 使徒 14:19　テサI 2:15
キ 使徒 14:2
ク マタ 10:23
ケ 使徒 16:1　テサI 3:2
コ ペテII 2:8
サ 使徒 13:5　使徒 18:19
シ 箴 1:20

第二欄

ア コI 1:22　コロ 2:8
イ コI 4:13
ウ ヨハ 5:29　ヨハ 11:25　コI 15:12　啓 20:6
エ マル 1:27
オ 使徒 2:12
カ 使徒 17:34
キ 使徒 17:16
ク 詩 146:6　イザ 42:5　使徒 4:24　使徒 14:15

であり，手で作った神殿などには住まず， **25** また，何かが必要でもあるかのように，人間の手によって世話を受けるわけでもありません。ご自身がすべて[の人]に命と息とすべての物を与えておられるからです。 **26** そして，一人の[人]からすべての国の人を造って地の全面に住まわせ，また，定められた時と[人々]の居住のための一定の限界とをお定めになりました。 **27** 人々が神を求めるためであり，それは，彼らが[神]を模索してほんとうに見いだすならばのことですが，実際のところ[神]は，わたしたちひとりひとりから遠く離れておられるわけではありません。 **28** わたしたちは[神]によって命を持ち，動き，存在しているからであり，あなた方の詩人のある者たちも，『そはわれらはまたその子孫なり』と言っているとおりです。

29「したがって，わたしたちは神の子孫なのですから，神たる者を金や銀や石，人間の技巧や考案によって彫刻されたもののように思うべきではありません。 **30** 確かに，神はそうした無知の時代を見過ごしてこられはしましたが，今では，どこにおいてもすべての者が悔い改めるべきことを人類に告げておられます。 **31** なぜなら，ご自分が任命したひとりの人によって人の住む地を義をもって裁くために日を定め，彼を死人の中から復活させてすべての人に保証をお与えになったからです」。

32 さて，死人の復活について聞くと，ある者たちはあざけるようになったが，ほかの者たちは，「これについてはあなた[の言うこと]をまた別の時に聞こう」と言った。 **33** こうしてパウロは彼らの中から出たが， **34** 幾人かの者は彼に加わって信者となった。その中には，アレオパゴス裁判所の裁判官デオヌシオ，ダマリスという名の女，またそのほかの者たちもいた。

18 こうした事の後，彼はアテネを去ってコリントに来た。 **2** そして，ポントス生まれの人で，クラウディウスがユダヤ人すべてにローマ退去を命じたために最近イタリアから来た，アクラという名のユダヤ人と，その妻プリスキラに会った。それで彼はそのふたりのもとに行き， **3** 職が同じだったのでその家に滞在し，こうして彼らは[共に]働いた。天幕作りをその職としていたのである。 **4** しかしながら，彼は安息日ごとに会堂で話をして，ユダヤ人とギリシャ人を説得するのであった。

5 さて，シラスとテモテが共にマケドニアから下って来ると，パウロはひたすら言葉のことに携わるようになり，イエスがキリストであることを証明するためにユダヤ人たちに証しをした。 **6** しかし，彼らが反対してあしざまに言いつづけた時，彼は自分の衣を振り払って，こう言った。「あなた方の血はあなた方自身の頭に帰するように。わたしは潔白です。今からは諸国の人たちのところに行きます」。 **7** こうして，彼はそこから移って，神の崇拝者であるテテオ・ユストという人の家

第17章
ア 王I 8:27; イザ 66:1; 使徒 7:48
イ 詩 50:12
ウ 創 2:7
エ イザ 42:5
オ 創 5:2
カ 創 1:28
キ 申 32:8
ク 詩 74:17
ケ 申 2:5; 申 2:19; 申 32:8; イザ 34:17
コ 申 4:29; イザ 55:6
サ 詩 145:18; エレ 23:23; ロマ 1:20
シ イザ 42:5
ス テト 1:12
セ 創 1:27
ソ ヨシ 22:22; 詩 50:1; イザ 46:9
タ 申 5:8; イザ 37:19; イザ 40:18; イザ 46:5; 使徒 19:26
チ 使徒 14:16; ロマ 3:25; ロマ 5:13; エフ 4:18
ツ ルカ 24:47
テ 詩 96:13; 詩 98:9; イザ 2:4; ヨハ 5:22; 使徒 10:42
ト ヨハ 11:25; 使徒 2:24; 使徒 13:33; ロマ 6:5

第二欄
ア コI 1:23
イ 使徒 17:19

第18章
ウ 使徒 11:28
エ ヘブ 13:24
オ 使徒 18:26; コI 16:19; テモII 4:19
カ 使徒 20:34; コI 4:12; コI 9:15; テサI 2:9; テサII 3:10
キ マタ 4:23; 使徒 13:14; 使徒 17:2
ク 使徒 15:27; 使徒 17:14
ケ 使徒 16:1; テサI 3:6
コ 使徒 17:3; 使徒 28:23
サ ペテI 4:4
シ マタ 10:14; 使徒 13:51
ス 王I 2:37; エゼ 18:13; エゼ 33:4

セ エゼ 3:18; 使徒 20:26; ソ 使徒 13:46; 使徒 28:28; ロマ 1:16。

に入った。その家は会堂に隣接していた。 **8** しかし,会堂の主宰役員クリスポが[ア]主の信者となり，その家の者たちも皆そうなった。そして，[み言葉を]聞くコリント人の多くが信じてバプテスマを受けるようになった。 **9** そのうえ，夜中に主が幻によってパウロにこう言われた[イ]。「恐れないで，語りつづけなさい。黙っていてはいけない。 **10** わたしはあなたと共におり[ウ],だれもあなたを襲って危害を加えたりはしないからである。この都市にはわたしの民が大勢いるのである」。 **11** こうして彼はそこに一年六か月腰をすえて滞在し，彼らの間で神の言葉を教えた。

12 さて，ガリオがアカイアの執政官代理[エ]だった時であるが，ユダヤ人たちはパウロに敵していっせいに立ち上がり，彼を裁きの座[オ]に引いて行って， **13** 「この者は法に逆らい，神を崇拝する点で人々を別の宗旨に導いている[カ]」と言った。 **14** しかし，パウロが口を開こうとした時，ガリオがユダヤ人たちに言った，「実際，それが何らかの不正もしくは罪悪となる邪悪な行為であれば，ユダヤ人たちよ，わたしは当然辛抱してあなた方を忍びもしよう。 **15** だが,それがことばや名前[キ]やあなた方の間の律法をめぐる論争[ク]であれば，あなた方が自分で処置しなさい。わたしはそうした事柄の審判者にはなりたくない」。 **16** そうして彼らを裁きの座から追い返した。 **17** すると彼らはこぞって会堂の主宰役員ソステネ[ケ]を捕らえ，裁きの座の前で打ちたたいた。しかしガリオはこうした事にいっさいかかり合おうとしなかった。

18 それでも,パウロはなおかなりの日数滞在し，その後，兄弟たちに別れを告げてシリアに向けて出帆した。プリスキラとアクラも彼と一緒であった。彼がケンクレア[ア]で髪の毛を短く刈っていたからであり[イ]，彼には誓約があったのである。 **19** こうして一行はエフェソスに着いたが，[パウロ]は彼らをそこに残し，自分は会堂[ウ]の中に入ってユダヤ人たちと論じた。 **20** 彼らはもっと長くとどまるようにとしきりに頼んだが，[パウロ]はそれに応じないで **21** 別れを告げ[エ]，「エホバが望まれるなら[オ]，またあなた方のところに戻って来ます」と言った。こうして，彼はエフェソスから船出して **22** カエサレアに下った。そして，上って行って会衆にあいさつし，それからアンティオキアに下った。

23 そして,そこでしばらく過ごしてから，彼は出発し，ガラテア[カ]とフリギア[キ]地方の各所を回ってすべての弟子たちを強めた[ク]。

24 さて,アポロ[ケ]という名のユダヤ人で，アレクサンドリア生まれの雄弁な人がエフェソスに着いた。彼は聖書によく通じていた[コ]。 **25** この[人]はエホバの道を口伝えに教えられており，霊に燃えていたので[サ]，イエスに関する事柄を正しく話したり教えたりするようになったが，ヨハネのバプテスマ[シ]について知っているのみであった。 **26** そしてこの[人]は会堂で大胆に話し始め

第18章
ア コI 1:14
イ ルカ 22:43; 使徒 23:11
ウ エレ 1:19; マタ 28:20
エ 使徒 13:7; 使徒 19:38
オ 使徒 16:19
カ 使徒 24:5
キ テモI 6:4
ク 使徒 23:29; 使徒 25:19
ケ コI 1:1

第二欄
ア ロマ 16:1
イ 民 6:18; 使徒 21:23
ウ 使徒 13:14; 使徒 17:2
エ 使徒 21:6
オ ロマ 1:10; コI 4:19; ヤコ 4:15
カ ガラ 1:2
キ 使徒 16:6
ク 使徒 14:22; 使徒 15:32
ケ 使徒 19:1; コI 1:12; コI 3:6
コ コI 4:6
サ ロマ 12:11
シ 使徒 19:3

た。プリスキラとアクラは彼[の話]を聞き，彼を自分たちのところに連れて来て，神の道をより正しく説き明かした。 **27** さらに，彼がアカイアに渡って行くことを望んでいたので，兄弟たちは弟子たちに書き送って，彼を親切に迎えるように勧めた。こうして彼はそこに着くと，[神の]過分のご親切のゆえに信者となっていた者たちを大いに助けた。 **28** 彼は，ユダヤ人の誤りを熱烈な態度で公にまた徹底的に証明し，いっぽうでは，イエスがキリストであることを聖書から論証したのである。

19 そうしているうちに，アポロがコリントにいる時であったが，パウロは内陸部を回ってエフェソスに下り，幾人かの弟子を見つけた。 **2** そして彼らにこう言った。「信者となった時，あなた方は聖霊を受けましたか」。彼らは言った，「いや，わたしたちは聖霊があるかどうかも聞いたことがありません」。 **3** そこで彼は言った，「では，何のバプテスマを受けたのですか」。彼らは言った，「ヨハネのバプテスマです」。 **4** パウロは言った，「ヨハネは，悔い改めの[象徴としての]バプテスマを施して，自分の後に来る方，つまりイエスを信じるよう民に告げました」。 **5** これを聞くと，彼らは主イエスの名においてバプテスマを受けた。 **6** そして，パウロが彼らの上に手を置くと，聖霊が彼らに臨み，彼らは[いろいろな]国語で話したり預言したりするようになった。 **7** 全部で十二人ほどの男子がいたのである。

第18章
ア ロマ 16:3; コI 16:19
イ エフ 2:8
ウ コI 3:6
エ 創 49:10; 申 18:15; 詩 16:10; イザ 7:14; ミカ 5:2; マラ 3:1; 使徒 9:22
オ ルカ 24:27; コI 15:3; テモII 3:16

第19章
カ 使徒 18:24; コI 3:5
キ コI 16:8
ク 使徒 2:38
ケ 使徒 8:16
コ 使徒 18:25
サ マタ 3:11; マル 1:4; 使徒 1:5
シ ヨハ 1:15; ヨハ 1:30
ス 使徒 8:16
セ 使徒 8:17
ソ 使徒 2:4; 使徒 10:46; コI 12:10

第二欄
ア ルカ 4:16; 使徒 13:5; 使徒 17:2
イ 使徒 1:3; 使徒 28:23; 使徒 28:31
ウ テサII 3:2
エ 使徒 9:2; 使徒 22:4
オ マタ 10:14; ロマ 16:17
カ テト 3:10; ヨハII 10
キ 使徒 20:31
ク 使徒 20:18; テモII 1:15
ケ 使徒 14:3
コ マル 6:56; 使徒 5:15
サ マタ 10:1
シ マタ 12:27
ス マル 9:38; ルカ 9:49
セ 使徒 16:18
ソ マタ 8:29; マル 1:24; ルカ 4:34
タ 使徒 16:17
チ マタ 8:28

8 彼は会堂の中に入って三か月のあいだ大胆に語り，神の王国について話をし，また説得に努めた。 **9** しかし，ある者たちがかたくなになって信じようとせず，大勢の人たちの前でこの道について悪く言った時，[パウロ]は彼らから離れて弟子たちを彼らから別にし，ツラノの学校[の講堂]で毎日話をした。 **10** これは二年にわたって行なわれ，その結果，ユダヤ人もギリシャ人も，アジア[地区]に住むすべての者が主の言葉を聞いた。

11 そして神はパウロの手を通して異常なまでの力ある業を行ないつづけられた。 **12** そのため，ただ布切れや前掛けを彼の体から取って患っている人のところに持って行くだけで，疾患は去り，邪悪な霊たちは出るのであった。 **13** ところが，悪霊払いをする放浪のユダヤ人のある者たちも，邪悪な霊につかれた人たちに対して主イエスの名をとなえることを手がけ，「パウロの宣べ伝えるイエスによってお前たちに厳粛に言い渡す」と言うようになった。 **14** ところで，ユダヤ人の祭司長でスケワという人の七人の息子がおり，これを行なっていた。 **15** しかし，邪悪な霊は答えて彼らに言った，「わたしはイエスを知っているし，パウロとも面識がある。だが，お前たちはだれなのだ」。 **16** そうして，邪悪な霊のいる男が彼らに躍りかかり，彼らを次々に抑えつけて打ち負かしたので，彼らは傷ついたまま裸でその家から逃げて行った。 **17** このことは，エフェソスに住む

ユダヤ人にもギリシャ人にも，みんなに知れ渡った。そして，恐れが[ア]彼らすべてに臨み，主イエスの名は大いなるものとされていった[イ]。 **18** また，信者となった者の多くがやって来ては告白[ウ]をし，自分の行なってきたことをあらわに告げるのであった。 **19** 実際，魔術を行なっていた[エ]かなり大勢の者が自分たちの本を持ち寄って，みんなの前で燃やした。そして，それらの値を計算してみると，合わせて銀五万枚になることが分かった。 **20** このようにして，エホバの言葉は力強く伸張し，また行き渡っていった[オ]。

21 さて，こうした事が終わった時，パウロは自分の霊の中で，マケドニア[カ]とアカイアを回ってからエルサレムに旅をしようと[キ]思い立ち，「そこに着いたのち，わたしはローマも見なければならない[ク]」と言った。 **22** そして，自分に仕えていた者のうちから，テモテ[ケ]とエラスト[コ]の二人をマケドニアに派遣したが，自分はアジア[地区]でしばらく手間どっていた。

23 ちょうどその時，この道[サ]に関して少なからぬ騒乱が起こった[シ]。 **24** 銀細工人でデメテリオという名の者がおり，アルテミスの銀製の宮を作って職人たちに少なからぬ利得を得させていたが[ス]， **25** この者がその[職人]やそうした事[セ]に携わる者たちを集めて，こう言ったのである。「諸君，あなた方がよく知るとおり，我々はこの商売のおかげで繁栄を得ている[ソ]。 **26** そしてまた，このパウロという者が，エフェソ[ア]スだけでなくアジア[地区]のほとんど全域で，かなり多くの人々を説き付けて違った意見を抱かせ，手で作ったもの[イ]は神ではないなどと言っていることも，あなた方の見聞きするところだ。 **27** そのうえ，この我々の職業が不評を被るだけでなく，偉大な女神アルテミ[ウ]スの神殿が取るに足りないもののようにみなされ，全アジア[地区]また人の住む[全]地が崇拝する[女神]の荘厳さまでが無に帰せしめられてしまうという危険が存在するのだ」。 **28** 人々はこれを聞いて怒りに満ち，「偉大なのはエフェソス人のアルテミス！」と叫びだした。

29 そのため市は混乱に満たされ，人々は，パウロの旅仲間であるマケドニア人のガイオとアリスタルコ[エ]をむりやり引き連れ，劇場の中にいっせいになだれ込んだ。 **30** パウロとしては，中に入って民衆のところに行きたいと思ったが，弟子たちがそれを許さなかった。 **31** 祝祭や競技会の委員で彼と親しい者たちさえ，彼のところに人をよこして，劇場で身の危険を冒すようなことをしないようにと嘆願するのであった。 **32** 実のところ，ある者はこのことを，他の者は別のことを叫んでいた[オ]。集会は混乱状態で，大部分の者は自分がなぜ集まったのかも知らなかったのである。 **33** こうして彼らは一緒になって群衆の中からアレクサンデルを引き出し，ユダヤ人たちは彼を前に押しやった。アレクサンデルは手を振って合図をし，民に対して弁明し

第19章
- ア 使徒 2:43　使徒 5:5
- イ テサII 1:12
- ウ マタ 3:6　ヤコ 5:16
- エ 申 18:10　ダニ 2:2　使徒 8:9
- オ 使徒 6:7　使徒 12:24　コロ 1:6
- カ コI 16:5
- キ 使徒 20:22　ロマ 15:25
- ク 使徒 23:11　ロマ 1:15
- ケ 使徒 16:1
- コ テモII 4:20
- サ 使徒 9:2　使徒 19:9　使徒 22:4
- シ コII 1:8
- ス 使徒 16:16
- セ 詩 115:4
- ソ 啓 18:15

第二欄
- ア エフ 1:1
- イ 申 4:28　代I 16:26　イザ 44:10　エレ 10:3　使徒 17:29　コI 8:4
- ウ 使徒 19:34
- エ 使徒 20:4　コロ 4:10　フィレ 24
- オ 使徒 21:34

ようとした。**34** ところが,彼がユダヤ人であることが分かると,みんなからいっせいに叫び声が起こり,彼らは約二時間もの間,「偉大[ア]なのはエフェソス人のアルテミス!」と叫びたてた。**35** 最後に,市の記録官が,群衆を静[イ]めてからこう言った。「エフェソスの皆さん,エフェソス人の都市が,偉大なアルテミスと天から降ってきた像との神殿を守護する者であることを知らない人がいったいいるだろうか。**36** それゆえ,これらは論じるまでもないことなのだから,あなた方は平静を保って性急に行動しないのがよい[ウ]。**37** というのは,あなた方は,神殿強盗でもなければ我々の女神を冒とくするわけでもないこれらの者たちを連れて来たからだ。**38** したがって,デメテリオ[エ]とその仲間の職人たちがだれかに対して訴え事があるというのであれば,開廷[オ]日もあり,執政官代理たち[カ]もいることだ。互いに告発するがよかろう。**39** だが,何かそれ以外のことを求めているのであれば,それは正規の集会で決めるべきだ。**40** 我々は今日の事件について,暴動のかどで告発されるおそれがあるほどだし,我々にとってこの無秩序な寄り合いの釈明となるものは一つもないのだ」。**41** そして,こう言ってから[キ],彼は集会[ク]を解散させた。

20 さて,騒動が収まったのち,パウロは弟子たちを呼びにやった。そして彼らを励まし,また別れを告げてから[ケ],マケドニアへ旅立った[コ]。**2** そこの各地を通ってその地の者たちを多くの言葉で励ましたのち[ア],彼はギリシャに入った。**3** そして,そこで三か月過ごしたが,シリアに向けて出帆しようとしていたやさき,彼に対するユダヤ人たちの陰謀[イ]が巡らされたので,彼はマケドニアを通って帰ることに決めた。**4** ベレアのプロの子ソパテロ[ウ],テサロニケ人のアリスタルコ[エ]とセクンド,デルベのガイオ,テモテ[オ],アジア[地区]からはテキコ[カ]とトロフィモ[キ]が彼に同行していた。**5** これらの者は進んで行ってトロアス[ク]でわたしたちを待っていたが,**6** わたしたちは無酵母パンの期間[ケ]のあとフィリピから船出し,五日以内にトロアス[コ]にいる彼らのところに来た。そして,ここで七日過ごした。

7 週の最初の日[サ],わたしたちが食事をするために集まっていた時,パウロは,次の日には出発することになっていたので,彼らに対して講話を始めた。そして話は長くなって真夜中にまで及んだ。**8** そのため,わたしたちの集まっていた階上の間[シ]にはかなりの数のともしびがついていた。**9** ユテコという名の若者は窓のところに座っていたが,パウロがずっと話している間に深く眠ってしまい,眠ったまま転げて三階から落ち,抱き起こしてみると死んでいた。**10** しかしパウロは階下に降り,彼の上に伏して[ス]抱きかかえ,「騒ぎ立てるのはやめなさい。彼の魂は彼の内にある[セ]」と言った。**11** それから彼は階上に行き,食事を始めて食べ,かなりのあいだ語り合って夜明けに及び,こうしてようやく出発した。**12** そこ

第19章
ア 使徒 19:28
イ 箴 15:18
ウ 箴 14:29
エ 使徒 19:24
オ 使徒 17:34
カ 使徒 13:7 使徒 18:12
キ 伝 9:17
ク 使徒 19:32

第20章
ケ コII 2:13
コ コI 16:5 テモI 1:3

第二欄
ア ロマ 12:8
イ 使徒 23:16 使徒 25:3 コII 11:26
ウ ロマ 16:21
エ 使徒 27:2
オ 使徒 16:1
カ エフ 6:21 コロ 4:7 テモII 4:12
キ 使徒 21:29 テモII 4:20
ク 使徒 16:11
ケ 出 12:14 出 23:15
コ テモII 4:13
サ コI 16:2
シ 使徒 1:13
ス 王I 17:21 王II 4:34
セ マタ 9:24 マル 5:39 ヨハ 11:40 使徒 9:40

で，彼らは生き[返っ]た少年を連れて行き，一方ならぬ慰めを得た。

13 さて，わたしたちは先に船に行き，アソスに向けて船出した。わたしたちはそこでパウロを乗せることにしていた。彼はそういう指示を与えて，自分は徒歩で行こうとしていたからである。 **14** こうして彼がアソスでわたしたちに追いついた時，わたしたちは彼を乗せてミテレネに行った。 **15** そして，翌日そこから出帆してキオスの向かい側に着いたが，次の日にはサモスに立ち寄り，その明くる日ミレトスに着いた。 **16** パウロは，エフェソスに寄らずに帆走しようと決めていたのである。それは，アジア[地区]では少しも時間を費やさないようにするためであった。できるならばペンテコステ[の祭り]の日にエルサレムに着けるようにと急いでいたのである。

17 しかしながら，彼はミレトスから人をエフェソスに送って会衆の年長者たちを呼んだ。 **18** 彼らが自分のところに着いた時，[パウロ]はこう言った。「アジア[地区]に足を踏み入れた最初の日からわたしがどのようにあなた方と終始一緒にいたか,あなた方はよく知っています。 **19** へりくだった思いを尽くし，涙とユダヤ人たちの陰謀によってわたしに降り懸かる試練の中で,主のために奴隷として仕えました。 **20** 同時にわたしは,何でも益になることをあなた方に話し，また公にも家から家にもあなた方を教えることを差し控えたりはしませんでした。 **21** むしろ，神に対する悔い改めとわたしたちの主イエスへの信仰について，ユダヤ人にもギリシャ人にも徹底的に証しをしたのです。 **22** そして今，ご覧なさい，霊に縛られてわたしはエルサレムに旅をしていますが，そこで自分に起きる事柄を知りません。 **23** ただ,どの都市においても，聖霊が繰り返しわたしに証しをし，なわめと患難とが待っていることを述べるのです。 **24** でもやはり，自分の行程と，主イエスから受けた奉仕の務め，すなわち神の過分のご親切に関する良いたよりについて徹底的に証しすることとを全うできさえすれば，わたしは自分の魂を少しも惜しいとは思いません。

25「そして今，ご覧なさい，わたしが王国を宣べ伝えてまわったあなた方すべてが，もうわたしの顔を見ないことを，わたしは知っています。 **26** ですから,今日この日に,わたしがすべての人の血について潔白であることに関して，あなた方に証人となってもらいます。 **27** わたしは何一つ差し控えることなく，神のみ旨をことごとくあなた方に伝えたからです。 **28** あなた方自身と群れのすべてに注意を払いなさい。[神]がご自身の[み子]の血をもって買い取られた神の会衆を牧させるため，聖霊があなた方をその[群れの]中に監督として任命したのです。 **29** わたしが去った後に，圧制的なおおかみがあなた方の中に入って群れを優しく扱わないことを，わたしは知っています。 **30** そして，あなた方自身の中か

第20章
ア 使徒 18:21
イ 使徒 21:4; 使徒 24:17
ウ 使徒 11:30
エ 使徒 16:6
オ 使徒 19:10
カ コI 15:9; テサI 2:6; ペテI 5:3
キ 使徒 9:24; 使徒 20:3
ク コII 11:27
ケ 使徒 5:42
コ マタ 28:20; 使徒 20:27; テモII 4:2

第二欄
ア マル 1:15; ルカ 24:47; 使徒 2:38
イ 使徒 18:5
ウ 使徒 19:21
エ 使徒 21:4; 使徒 21:11
オ 使徒 9:16
カ テモII 4:7
キ ガラ 1:1
ク コII 4:1; コII 5:18
ケ コII 6:1
コ ロマ 8:35; コII 4:16
サ エゼ 33:8; 使徒 18:6; コII 7:2
シ マタ 28:20; ヨハ 15:15
ス テモI 3:2
セ 箴 27:23
ソ コロ 4:17; テモI 4:16
タ マタ 26:28; ヨハ 6:54; ヨハI 1:7
チ ヨハ 21:15; エフ 4:11; ペテI 5:2
ツ テモI 3:1; テト 1:5; ヘブ 13:17
テ イザ 56:11; マタ 7:15; テサII 2:3; ペテII 2:1

らも，弟子たちを引き離して自分につかせようとして曲がった事柄を言う者たちが起こるでしょう。

31「ですから，目ざめていなさい。そして，三年の間，わたしが夜も昼も，涙をもってひとりひとりを訓戒しつづけたことを覚えていなさい。**32** そして今，わたしはあなた方を神とその過分のご親切の言葉にゆだねます。その[ことば]はあなた方を築き上げ，神聖にされた者たちすべての間の相続財産をあなた方に与えうるのです。**33** わたしはだれの銀も金も着衣も貪ったことはありません。**34** この手が，わたしの，そしてわたしと共にいる者たちの必要のために働いたことを，あなた方自身が知っています。**35** わたしは，このように労苦して弱い者たちを援助しなければならないこと，また，主イエスご自身の言われた，『受けるより与えるほうが幸福である』との言葉を覚えておかなければならないことを，すべての点であなた方に示したのです」。

36 そして，こう言ってから，[パウロ]はみんなと共にひざまずいて祈った。**37** 実際，すべての者は少なからず泣き，パウロの首を抱いて優しく口づけした。**38** 自分の顔をもう見ないであろうと語った[パウロ]の言葉に，彼らはひときわ[胸を]痛めたのである。そうしてみんなは[パウロ]を船まで送って行った。

21 さて，わたしたちは彼らを振り切るようにして船出したのち，コスに直行し，次の[日]にはロードスに，そしてそこからパタラに[着いた]。**2** ついで，フェニキアに渡る船を見つけ，それに乗って出帆した。**3** キプロス[島]が見えてくると，それを左にして通り過ぎ，シリアに向かって帆走を続け，ティルスに上陸した。船はそこで積み荷を降ろすことになっていたのである。**4** わたしたちは弟子たちを捜し当て，ここに七日とどまった。しかし彼らは霊によって，エルサレムに足を踏み入れないようにと繰り返しパウロに告げるのであった。**5** こうして日数が満ちると，わたしたちはそこから旅立ったが，彼らは女子供ともどもに，みんなでわたしたちを市の外まで見送ってくれた。そして，浜辺にひざまずいて祈り，**6** 互いに別れを告げてから，わたしたちは船に乗り，彼らは自分の家に帰った。

7 次いでわたしたちはティルスからの船旅を終えてプトレマイスに着き，兄弟たちにあいさつをしてそのもとに一日泊まった。**8** 次の日，そこを出てカエサレアに着き，あの七人の一人である福音宣明者フィリポの家に入って，そのもとに泊まった。**9** この人には四人の娘がいたが，処女であり，預言をしていた。**10** しかし，わたしたちが幾日もとどまっている間に，アガボという名の預言者がユダヤから下って来た。**11** そして，わたしたちのところにやって来て，パウロの腰帯を取り，自分の両手足を縛って，こう言った。「聖霊がこのように言います。『この腰帯の属する人を，ユダヤ人はエルサレムで

第20章
ア ガラ 4:17 テモI 4:1 ヨハI 2:19
イ テモII 4:3
ウ 使徒 19:10
エ コII 2:4 テサI 2:11
オ 使徒 14:23
カ ロマ 16:26
キ 申 33:3 エフ 1:18 コロ 1:12
ク サI 12:3 マタ 10:8 コI 9:12 コII 7:2 テト 1:7
ケ 使徒 18:3 コI 4:12 テサI 2:9
コ エフ 4:28 テサI 4:11 テサII 3:8
サ ロマ 15:1
シ 箴 19:17 マタ 10:8 ルカ 6:38
ス 使徒 21:5
セ 創 45:14
ソ ロマ 16:16
タ 使徒 20:25
チ 使徒 15:3

第二欄

第21章
ア 使徒 15:39
イ 使徒 20:3
ウ 使徒 27:10
エ 使徒 21:11 使徒 21:12
オ エズ 9:5 使徒 9:40 使徒 20:36
カ 使徒 18:21
キ 使徒 18:22
ク 使徒 6:5
ケ ヨエ 2:28 使徒 2:17 コI 11:5
コ 使徒 11:28

このように縛り[ア]，諸国の人々の手に引き渡すであろう[イ]』」。 **12** さて，これを聞いて，わたしたちもその場所の人たちも，エルサレムに上らないようにと彼に懇願しはじめた[ウ]。 **13** するとパウロはこう答えた。「あなた方は泣いた[エ]りわたしの心を弱めたりして，[オ]何をしているのですか。わたしは，縛られることばかりか，主イエスの名のためにエルサレムで死ぬ覚悟さえできているのです[カ]」。 **14** 彼がどうしても思いとどまらないので，わたしたちは，「エホバのご意志[キ]がなされるように」と言って黙諾した。

15 さて，こうした日が過ぎてから，わたしたちは旅の支度をして，エルサレムに上ることになった[ク]。 **16** しかし，カエサレアの弟子たちも[ケ]幾人か一緒に行ったが，それは，わたしたちが接待されることになっていた人，初期の弟子で，キプロス出のムナソンという人の家へわたしたちを連れて行くためであった。 **17** わたしたちがエルサレムに入ると[コ]，兄弟たちは喜んで迎えてくれた[サ]。 **18** しかしその明くる[日]，パウロはわたしたちと一緒にヤコブ[シ]のところに行った。すると，年長者たちが皆そこに来ていた。 **19** そこで[パウロ]は彼らにあいさつを述べ，神が自分の奉仕を通して[ス]諸国民の間で行なわれた事柄について詳しく話しはじめた[セ]。

20 それを聞くと，彼らは神の栄光をたたえはじめ，それから[パウロ]にこう言った。「兄弟，あなたが見るとおり，ユダヤ人の中には幾万もの信者がいます。そして彼らはみな律法に対して熱心です[ア]。 **21** しかし，彼らはあなたについて，あなたが諸国民の中にいるすべてのユダヤ人に対してモーセからの背教[イ]を説き，子供に割礼[ウ]を施すことも，[厳粛な]習慣にしたがって歩むこともしないように告げている，とのうわさを聞いています。 **22** それで，この点をどうすべきでしょうか。いずれにしても彼らは，あなたが到着したことを聞くでしょう。 **23** ですから，わたしたちが告げるこのことをしてください。わたしたちのところには誓約を立てた四人の人がいます。 **24** この人たちを連れて行って[エ]一緒に儀式上の清めをし，その費用の世話を見て，[オ]彼らが頭をそってもらえるようにしてやりなさい[カ]。こうすればだれもが，あなたについて聞かされているうわさには何の[根拠]もなく，あなたが秩序正しく歩んで自らも律法を守っていることを知るでしょう[キ]。 **25** 諸国民の信者たちについては，偶像に犠牲としてささげられた物[ク]，ならびに血[ケ]と絞め殺された[コ]もの，また淫行[サ]から身を守っているべきであるとの決定を下して，使いの者を送ってあるのです」。

26 そこでパウロは，次の日にその人たちを連れて行って一緒に儀式上の清めをし[シ]，それから神殿に入った。彼らひとりひとりのために[ス]捧げ物[セ]をささげるべき[日]までに満たすべき[ソ]，儀式上の清めの期間を通知するためであった。

27 さて，その七日が[タ]完了しようとしていた時，アジアから来たユダヤ人

第21章
ア 使徒 20:23; 使徒 21:33
イ 使徒 9:16
ウ マタ 16:22
エ 使徒 20:24
オ 申 20:8
カ コII 4:10; テモII 4:6
キ サI 3:18; マタ 26:42
ク ロマ 15:25
ケ 使徒 18:22
コ 使徒 24:11
サ 使徒 15:4
シ 使徒 12:17; 使徒 15:13; ガラ 1:19; ガラ 2:9; ヤコ 1:1
ス 使徒 15:12; ロマ 15:18
セ 使徒 11:4; 使徒 14:27

第二欄
ア 使徒 15:1; 使徒 22:3; ロマ 10:2; ガラ 1:14
イ 使徒 6:14; ガラ 5:1
ウ ロマ 2:28; コI 7:19
エ 民 6:2
オ 民 6:14; 民 6:15; 民 6:17
カ 民 6:18; 使徒 18:18
キ コI 9:20
ク 創 35:2; 出 34:15; 使徒 15:29
ケ 創 9:4; レビ 3:17; レビ 17:10; 申 12:23; サI 14:32
コ レビ 17:13
サ コI 6:9; コロ 3:5; テサI 4:3; ペテI 4:3
シ 使徒 24:18; コI 9:20
ス 民 6:21
セ 民 6:19
ソ 民 6:5
タ 民 6:9

たちは，彼が神殿にいるのを見て，全群衆を混乱させようとし，彼に手をかけて 28 こう叫んだ。「イスラエルの人たち，手伝ってくれ！ これは，いたるところで，すべての者に，この民と律法とこの場所に逆らったことを教える男だ。そのうえ，ギリシャ人を神殿に連れ込んで，この聖なる場所を汚すことさえしたのだ」。 29 これは，先にエフェソス人のトロフィモが彼と一緒に市内にいるのを人々が見たからで，パウロが彼を神殿に連れ込んだものと思ったのである。 30 そのため，市全体が騒動になり，民は駆け寄って来た。そして彼らはパウロを捕まえて神殿の外に引きずり出した。それからすぐに戸が閉じられた。 31 こうして彼らが[パウロ]を殺そうとしている間に，エルサレムじゅうが混乱しているとの知らせが部隊の司令官のところに届いた。 32 それで彼は直ちに兵士と士官たちを連れ，彼らのところに駆け下りた。軍司令官と兵士たちを見かけると，彼らはパウロを打ちたたくのをやめた。

33 軍司令官はすぐに近づいて彼を捕まえ，二本の鎖で縛るように命令した。そして，彼がどういう者なのか，また何をしたのかを尋ねた。 34 しかし，群衆のある者はこのことを，ほかの者は別のことを叫び立てるのであった。それで，騒がしさのために自分では確かなことが何も分からないので，彼は[パウロ]を兵営に連れて行くように命令した。 35 しかし，彼が階段に差しかかると，群衆の暴行のため，兵士たちに担がれて行かねばならないほどになった。 36 大勢の民が，「彼を除いてしまえ！」と叫びながら，あとに付いて来たからである。

37 さて，兵営内に引き入れられようとした時，パウロは軍司令官に言った，「少しお話ししてもよいでしょうか」。彼は言った，「お前はギリシャ語を話せるのか。 38 まさかお前は，先ごろ暴動を起こし，短剣[を持った]四千人の男を荒野に連れ出したあのエジプト人ではないだろうな」。 39 そこでパウロは言った，「わたしは実際にユダヤ人で，キリキアのタルソスの者，れっきとした都市の市民です。ですから，お願いします，民に話すことを許可してください」。 40 彼が許可を与えると，パウロは階段の上に立ち，民に向かって手を振って合図をした。すっかり静かになった時，彼はヘブライ語で話しかけてこう言った。

22

「皆さん，兄弟たちと父たち，今，あなた方に対するわたしの弁明を聞いてください」。 2（さて，彼がヘブライ語で話しかけてくるのを聞いて，人々はいよいよ静かになった。そこで彼は言った，） 3「わたしはユダヤ人で，キリキアのタルソスで生まれましたが，この都市においてガマリエルの足下で教育され，先祖の律法の厳格さに応じた教えを受けており，今日のあなた方すべてと同じように神に対して熱心な者です。 4 そして，この道[の者]を死に至らせるまでも迫害し，

第21章
ア 使徒 19:29
イ 使徒 24:5
ウ 使徒 24:6
エ 使徒 20:4 テモII 4:20
オ 使徒 17:5
カ 使徒 26:21
キ 使徒 21:27
ク 使徒 23:27
ケ 使徒 23:26
コ 使徒 20:23 使徒 21:11 エフ 6:20
サ 使徒 19:32
シ 使徒 22:24

第二欄
ア ルカ 23:18 ヨハ 19:15 使徒 22:22
イ 使徒 5:36
ウ フィ 3:5
エ 使徒 9:11 使徒 22:3
オ 使徒 13:16 使徒 19:33
カ 使徒 26:14

第22章
キ 使徒 7:2
ク フィ 1:7 ペテI 3:15
ケ 使徒 21:40
コ 使徒 26:5 ロマ 11:1
サ 使徒 21:39 使徒 23:34
シ 使徒 5:34
ス 使徒 26:5
セ ガラ 1:14 フィ 3:6
ソ 使徒 8:3 使徒 9:2 テモI 1:13

男も女も縛って獄に引き渡しました。[ア] **5** この点は，大祭司も年長者会の全員[イ]もわたしのことを証しできます。わたしはこの人たちからダマスカスにいる兄弟たちへの手紙も手に入れ，[ウ]そこにいる者たちも罰するため，縛ってエルサレムに連れて来ようと道を進んでいました。

6「ところが，わたしが旅をしてダマスカスのすぐ近くに来た時，真昼ごろでしたが，突然天から強烈な光がわたしのまわり一帯にぱっと光り，[エ] **7** わたしは地面に倒れて，『サウロ，サウロ，なぜあなたはわたしを迫害しているのか』と自分に言う声を聞きました。[オ] **8** わたしは，『主よ，あなたはどなたですか』と答えました。すると彼は，『わたしはナザレ人のイエス，あなたが迫害している者です』[カ]と言われました。**9** ところで，わたしと一緒にいた人たちは，[キ]光は確かに見たのですが，わたしに話している方の声は聞き取りませんでした。[ク] **10** そこでわたしは，『主よ，わたしはどうしたらよいのでしょうか』[ケ]と言いました。主はわたしにこう言われました。『起きて，ダマスカスに入りなさい。そうすれば，あなたが行なうように定められている事柄はみな告げられるでしょう』。[コ] **11** しかしわたしはその光の輝きのために何も見ることができなかったので，一緒にいた者たちの手に引かれてダマスカスに着きました。[サ]

12「さて，律法にかなった敬虔な人で，そこに住むすべてのユダヤ人からも良い評判のある[ア]アナニアという人が，**13** わたしのところにやって来てそばに立ち，『サウロ，兄弟よ，再び視力を得なさい！』[イ]と言いました。まさにその時，わたしは目を上げて彼を見たのです。**14** 彼はこう言いました。『わたしたちの父祖の神[ウ]は，そのご意志を知り，義なる方[エ]を見[オ]，その口の声を聞く[カ]ようにとあなたをお選びになりました。[キ] **15** あなたは，自分の見聞きした事柄につき，すべての人に対してその方の証人となるからです。[ク] **16** それで今，なぜためらうのですか。立って，バプテスマを受け，[ケ]その名を呼び求めて[コ]あなたの罪を洗い去りなさい』。[サ]

17「ところが，エルサレムに帰って[シ]神殿で祈りをしていると，わたしはこうこつとした状態になり，[ス] **18** その方がわたしに，『急いで，早くエルサレムから出なさい。彼らは，わたしについてのあなたの証しに同意しないから[セ]です』と言っておられるのを見ました。**19** それでわたしはこう言いました。『主よ，わたしが次から次へと会堂をまわり，あなたを信じて頼っている者たちを投獄したり[ソ]むち打ったりしたことを，[タ]彼ら自身がよく知っています。**20** しかも，あなたの証人ステファノの血が流された時には，[チ]私もそばに立ってそれを是認し，[ツ]彼を除き去ろうとしている者たちの外衣の番をしていたのです』。**21** でもその方は，『行きなさい。わたしは，あなたを遠く諸国民に遣わすからです』[テ]と言われました」。

22 さて，彼らはこの言葉のところま

第22章
ア 使徒 26:10
イ 使徒 4:23
ウ 使徒 9:2
エ 使徒 9:3; 使徒 26:13
オ 使徒 9:4; 使徒 26:14
カ ヨハ 18:5; 使徒 9:5; 使徒 26:15
キ ダニ 10:7
ク 使徒 9:7
ケ ルカ 3:10; 使徒 16:30
コ 使徒 26:16
サ 使徒 9:8

第二欄
ア 使徒 10:22; テモI 3:7
イ 使徒 9:17
ウ 使徒 3:13; 使徒 5:30
エ 使徒 3:14; ヘブ 7:26
オ コI 9:1; コI 15:8
カ コI 11:23; ガラ 1:12
キ 使徒 9:15; ガラ 1:15
ク 使徒 4:20; 使徒 23:11; 使徒 26:16
ケ 使徒 9:18
コ 使徒 10:43
サ イザ 1:16; コI 6:11; テト 3:5; ヘブ 10:22; ヨハI 1:7; 啓 1:5
シ 使徒 9:26; ガラ 1:18
ス コII 12:1
セ 使徒 9:29
ソ 使徒 8:3
タ マタ 10:17
チ 使徒 7:58
ツ 使徒 8:1; テモI 1:15
テ 使徒 9:15; 使徒 13:2; ロマ 1:5; ロマ 11:13; ガラ 2:7; テモI 2:7

でずっと彼[の話]を聴いていたが，ここで声を張り上げて言った，「こんな[男]は地上から除いてしまえ。生きている値うちなどなかったのだ[ア]！」 **23** そして，彼らが叫んだり，外衣を振り回したり，塵を空中にほうり上げたりするので[イ]， **24** 軍司令官は，彼を兵営の中に連れて行くように命じ，またむち打って取り調べるようにと言った。どんな理由で人々が彼に向かってこのように叫びたてるのかを[ウ]十分に知ろうとしてであった。 **25** しかし，むち打ちのために[兵士]たちが彼[の手足]を伸ばした時，パウロはそこに立っている士官に言った，「ローマ人[エ]で有罪の宣告を受けてもいない者を，あなた方はむち打ってもよいのですか」。 **26** すると，士官はこれを聞いて軍司令官のところに行き，「どうされますか。この人はローマ人なのです」と報告した。 **27** そこで，軍司令官は近づいて来て，彼に言った，「わたしに言いなさい。あなたはローマ人なのか[オ]」。彼は，「そうです」と言った。 **28** それに対して軍司令官は言った，「わたしは市民としてのこの権利を多額[の金]を出して買い取ったのだ」。パウロは言った，「わたしは生まれながらに[それを]持っています[カ]」。

29 そのため，拷問にかけて彼を取り調べようとしていた人たちは，すぐに彼から離れた。そして軍司令官は，彼がローマ人であること[キ]，また自分が彼を縛ったことをはっきり知って，恐れを抱いた。

30 そこで，次の日，いったいなぜ彼がユダヤ人たちから訴えられているのか，確かなことを知りたかったので，[軍司令官]は彼を解き，祭司長たちと全サンヘドリンに集合を命じた。そしてパウロを連れて行って，彼らの中に立たせた[ア]。

23 パウロはサンヘドリンをじっと見ながら言った，「皆さん，兄弟たち，わたしはこの日に至るまで，神のみ前で全く汚れない良心を抱いて[イ]行動してきました」。 **2** これに対して大祭司アナニアは，彼の口を打つようにと[ウ]彼のそばに立っている者たちに命じた。 **3** そこでパウロは彼に言った，「神があなたを打たれるでしょう，白く塗った[エ]壁よ。あなたは律法にしたがってわたしを裁くために座していながら[オ]，しかもなお律法を踏み越えて[カ]わたしを打つように命令するのですか」。 **4** そばに立っている者たちが言った，「お前は神の大祭司のことをののしるのか」。 **5** するとパウロは言った，「兄弟たち，わたしは彼が大祭司であるとは知りませんでした。『あなたは，あなたの民の支配者を悪く言ってはならない[キ]』と書いてあるからです」。

6 さて，一部がサドカイ人[ク]で，他がパリサイ人であることに気づくと，パウロはサンヘドリンの中でさらにこう叫んだ。「皆さん，兄弟たち，わたしはパリサイ人であり[ケ]，パリサイ人の子です。死人の復活[コ]の希望に関してわたしは裁かれているのです[サ]」。 **7** 彼がこう言ったので，パリサイ人とサドカイ人の間に争論[シ]が起こり，その場の大勢の者は二つに分かれた。 **8** サドカイ人[ス]は，復

第22章
ア 使徒 21:36; 使徒 23:14; 使徒 25:24
イ サII 16:13
ウ 使徒 21:34
エ 使徒 16:37; 使徒 23:27
オ 使徒 23:27
カ 使徒 16:37
キ 使徒 16:38; 使徒 25:16

第二欄
ア マタ 10:17; ルカ 21:12

第23章
イ 使徒 24:16; コII 1:12; テモII 1:3; ヘブ 13:18; ペテI 3:16
ウ 王I 22:24; エレ 20:2; ヨハ 18:22
エ マタ 23:27
オ レビ 19:15
カ 申 25:1; ヨハ 7:51
キ 出 22:28; 伝 10:20
ク 使徒 4:1
ケ 使徒 26:5; フィ 3:5
コ 使徒 24:21
サ 使徒 28:20
シ マタ 22:23
ス マル 12:18

活もみ使いも霊もないと言うのに対し，パリサイ人はそれらすべてについて公に宣明するからである。 **9** そのために声高な叫び合いとなり，パリサイ派の書士幾人かが立ち上がって激しい主張を始め，「わたしたちはこの人に何の悪も見いださない。もし霊か，み使いが彼に話したのであれば，―」と言った。 **10** さて，争論が大きくなった時，軍司令官はパウロが彼らに引き裂かれることを恐れ，兵隊に，下りて行って彼らの中から[パウロ]を奪い出し，兵営の中に連れて来るよう命令した。

11 しかし次の夜，主は彼のそばに立ってこう言われた。「勇気を出しなさい！　あなたは，わたしに関する事柄についてエルサレムで徹底的な証しをしてきたが，それと同じようにローマでも証しをしなければならない」。

12 さて，夜が明けると，ユダヤ人たちは共謀して自らにのろいをかけ，パウロを殺してしまうまでは食べることも飲むこともしないと言った。 **13** 誓い合ってこの共謀に加わった者は四十人以上いた。 **14** そして彼らは祭司長と年長者たちのところに行ってこう言った。「わたしたちは，パウロを殺してしまうまでは一口の食物も取らないと，自らに厳粛なのろいをかけました。 **15** ですから今，あなた方はサンヘドリンと共に，彼にかかわる件をもっと正確に決定しようとしているかのようにして，彼をあなた方のもとに連れて来るべきことを軍司令官に対して明らかにしてください。しかし，彼が近くに来る前に，わたしたちは彼を除き去る手はずを整えておきます」。

16 しかしながら，パウロの姉妹の息子が彼らの待ち伏せのことを聞き，やって来て兵営の中に入り，そのことをパウロに伝えた。 **17** それでパウロは士官の一人を自分のところに呼んで，「この若者を軍司令官のところに引いて行ってください。何かお伝えすることがあるのです」と言った。 **18** そこでこの人は彼を連れて行って軍司令官のところに案内し，「囚人のパウロがわたしを呼んで，何かあなたにお話しすることがあるので，この若者をあなたのところに引いて行くようにとわたしに頼みました」と言った。 **19** 軍司令官は彼の手を取って引き下がり，人のいないところで尋ねはじめた，「あなたがわたしに伝えることとは何か」。 **20** 彼は言った，「ユダヤ人たちは，パウロについて何かもっと正確に知ろうとするかのようにして，彼を明日サンヘドリンに連れて来るようあなたに頼むことで合意しました。 **21** ともかく，彼らに説得されることがないようにしてください。彼らのうち四十人以上が待ち伏せていて，[パウロ]を除き去ってしまうまでは食べることも飲むこともしないと，自らにのろいをかけているからです。そして，彼らはもう手はずを整えて，あなたからの約束を待っています」。
22 そこで軍司令官は，「これをわたしに明かしたことはだれにもしゃべるな」と命じてから，その若者を行かせた。

23 それから彼は士官のうち二人の者

第23章
ア ルカ 20:27
イ マタ 8:29
ウ ルカ 23:4 使徒 25:25
エ 使徒 22:7 使徒 22:17
オ 使徒 21:32
カ 使徒 22:24
キ 使徒 27:23
ク 使徒 18:9 使徒 27:24
ケ 使徒 20:21
コ 使徒 28:23 使徒 28:30 ロマ 1:15
サ 使徒 25:3
シ 使徒 23:21
ス 詩 31:13
セ 伝 5:8
ソ 使徒 23:20

第二欄
ア 使徒 25:3
イ 使徒 9:24
ウ 使徒 23:16
エ 使徒 23:15
オ 詩 10:9 箴 1:16 イザ 59:7 使徒 9:23 コⅡ 11:26
カ 使徒 23:12

を呼び寄せて，こう言った。「ずっとカエサレアまで行軍するよう兵士二百人，また騎手七十人と槍兵二百人を夜の第三時に用意せよ。 **24** また，パウロを乗せて総督フェリクスのもとに安全に送り届けるための駄獣も調えよ」。 **25** そして彼は次の様式で手紙を書いた。

26「クラウディウス・ルシアスから，総督フェリクス閣下[ア]へ：ごあいさつ申し上げます。 **27** この男はユダヤ人に捕らえられ，彼らによって除き去られるところでしたが，わたしはこの者がローマ人であることを知りましたので，[イ]一隊の兵士を連れて急行し，彼を救出しました。[ウ] **28** そして，彼らがこの者を訴える理由を確かめたいと思い，彼らのサンヘドリンにこの者を連れて行きました。[エ] **29** わたしは，この者が彼らの律法上の問題で訴えられているのであって，[オ]何ら死やなわめに価する事柄で告発されているのでないことを知りました。[カ] **30** しかし，この男に対する陰謀[キ]が明らかにされましたので，わたしは直ちに彼をあなたのもとにお送りし，告訴人たちには，あなたの前で申し述べるようにと命令する次第です」。[ク]

31 そこで兵士たちは，[ケ]命令どおりにパウロを引き取り，夜の間に彼をアンテパトリスに連れて来た。 **32** 次の日，そこからは騎手たちに同行させることにして，彼らは兵営に帰った。 **33** [騎手たち]は[コ]カエサレアに入って手紙を総督に渡し，またパウロを彼に引き合わせた。 **34** そこで彼は[手紙]を読み，[パウロ]がどの州の者かを問いただして，[ア]キリキアの者であることを確かめた。[イ] **35**「あなたの告訴人たちも到着したら，あなた[の言い分]をよくよく聞くことにしよう」と彼は言った。[ウ]そして，彼を官邸であるヘロデ宮殿内で監視しておくように命令した。

24

五日後，大祭司アナニアは，[エ]数人の年長者およびテルトロという弁士を伴って下って来た。そして彼らは総督[オ]に対し，パウロを攻める申し立てを行なった。[カ] **2** 彼が呼ばれると，テルトロは彼を訴え始めてこう言った。

「あなたのおかげでわたしどもが大いに平和を楽しみ，[キ]またあなたのご配慮によってこの国に[数々の]改革がなされておりますので，**3** フェリクス閣下[ク]，わたしどもは常に，またいずれの場所におきましても，この上ない感謝の気持ちでそれを享受いたしております。 **4** しかし，これ以上お邪魔をしないために，あなたのご厚意により，わたしども[の申し上げますこと]を少しの間お聞きくださるようお願いいたします。 **5** と申しますのは，わたしどもが見ましたところ，この男は疫病のような人物で，[ケ]人の住む地のほうぼうにいるユダヤ人すべての間に暴動[コ]を引き起こし，ナザレ人一派[サ]の先鋒で，**6** 神殿を汚そうとまでした者ですが，[シ]それをわたしどもが捕らえました。 **7** ―― **8** お取り調べになれば，わたしどもがこの者を訴えるこうした事柄すべてについて，ご自身で知っていただけるはずでございます」。

第23章
ア 使徒 24:3
イ 使徒 16:37; 使徒 22:25
ウ 使徒 21:33
エ 使徒 22:30
オ 使徒 18:15; 使徒 24:5; 使徒 25:19
カ 使徒 26:31
キ 使徒 23:16; 使徒 25:3
ク 使徒 24:8; 使徒 25:5; 使徒 25:11
ケ 使徒 23:23
コ 使徒 8:40

第二欄
ア 使徒 6:9; 使徒 21:39
イ 使徒 22:3
ウ 使徒 24:1; 使徒 25:16

第24章
エ 使徒 23:2
オ 使徒 23:26
カ 使徒 25:2; 使徒 25:15
キ 詩 12:2; 詩 55:21; 箴 26:28
ク 使徒 23:26
ケ マタ 5:11; 使徒 16:20; 使徒 17:6
コ ルカ 23:2; 使徒 19:40
サ マタ 2:23; 使徒 28:22
シ 使徒 21:28

9 それと共にユダヤ人たちも攻撃に加わり，これはそのとおりだと主張した。 **10** それでパウロは，話すようにと総督が自分にうなずいて合図をした時に，こう答えた。

「この国民が多年にわたりあなたを審判者として頂いてきたことをよく知っておりますので，わたしは，弁明[ア]のため自分に関する事柄をよろこんでお話しいたします。 **11** あなたにお調べいただけることですが，わたしが崇拝のために[イ]エルサレムへ上ってから十二日しかたっておりません。 **12** そして彼らは，わたしが神殿で[ウ]だれかと議論したり，会堂や市のどこかで暴徒を駆り立てたり[エ]しているのを見たわけではありません。 **13** また彼らは，ただ今わたしについて訴えている事柄を，あなたに証明できるわけでもありません[オ]。 **14** しかしわたしは，このことはあなたの前で認めます。彼らが『派』と呼ぶ道にしたがい，そのやり方にそって，自分の父祖たちの神に神聖な奉仕をささげている[カ]，ということです。それは，律法の中で述べられていること[キ]，預言者たちの中に書かれていることをすべて信じているからです。 **15** そしてわたしは神に対して希望[ク]を持っておりますが，その希望はこれらの[人たち]自身もやはり抱いているものであり，義者[ケ]と不義者[コ]との復活[サ]があるということです。 **16** まさにこの点で，わたしは，神にも人にも とがを犯していないとの自覚[シ]を持てるよう，絶えず励んでいるのです。 **17** こうして，わたしは，憐れみの施しを自分の国民に，そして捧げ物を持って来るために[ア]，何年かぶりで到着しました。 **18** わたしがそうした事柄に携わっている間に，彼らは，わたしが儀式上の清めをして神殿にいるのを見つけました[イ]。ですがわたしは群衆と一緒にいたわけでも，騒ぎを起こしていたわけでもありません。ところが，アジア[地区]から来た幾人かのユダヤ人がいました。 **19** その者たちは，何かわたしを責めることがあるならば，あなたの前に出て訴えるべきです[ウ]。 **20** あるいは，わたしがサンヘドリンの前に立った時にどんな悪事を見いだしたのか，ここにいる[人たち]に自分で述べていただきたいと思います。 **21** わたしが彼らの中に立っていた際に叫んだこの一言，『死人の復活に関して，わたしは今日あなた方の前で裁かれているのです[エ]！』という発言に関することだけなのです」。

22 しかしながら，フェリクス[オ]はこの道[カ]に関する事柄をかなり正確に知っていたので，彼らを待たせることにし，「軍司令官ルシアス[キ]が下って来たときに，あなた方に関する本件を裁決することにしよう」と言った。 **23** そして，士官に，当人を留置し，[拘禁の度を]いくぶん緩めるように，また，その仲間の者が彼の世話をすることを禁じないようにと命じた[ク]。

24 幾日か後，フェリクス[ケ]はユダヤ人の女[コ]である妻ドルシラを伴ってやって来た。そしてパウロを呼びにやり，キリスト・イエスに対する信念[サ]につい

第24章
ア ペテI 3:15
イ 使徒 21:26
ウ 使徒 25:8
エ 使徒 21:28
オ 使徒 25:7
カ 出 3:15; 使徒 3:13; 使徒 26:22; テモII 1:3
キ 申 18:18; 使徒 28:23; ロマ 3:21
ク 使徒 23:6
ケ ルカ 14:14; ヘブ 11:35
コ ルカ 23:43
サ イザ 26:19; ダニ 12:2; マタ 22:31; ヨハ 5:28; ヨハ 11:25; 啓 20:12
シ ダニ 6:5; 使徒 23:1; コI 4:4; ヘブ 13:18

第二欄
ア 使徒 11:29; コII 8:4
イ 使徒 21:26
ウ 使徒 23:30; 使徒 25:16
エ 使徒 23:6; 使徒 28:20
オ 使徒 23:24
カ 使徒 9:2; 使徒 19:9
キ 使徒 23:26
ク 使徒 27:3
ケ 使徒 23:24
コ 使徒 16:1
サ マタ 10:18; ペテI 3:15

て彼[の話]を聴いた。 **25** しかし，彼が，義[ア]と自制[イ]と来たるべき裁き[ウ]について話すにつれ，フェリクスは怖れを感じ，「今のところはもう下がってよい。よい時があったらまた呼ぶだろう」と答えた。 **26** だが，同時に彼はパウロから金[エ]をもらうことを望んでいたのである。そのため彼はいよいよひんぱんに[パウロ]を呼びにやっては，彼と語り合うのであった[オ]。 **27** しかし，二年が経過した時，ポルキオ・フェストがフェリクスの跡を継いだ。だがフェリクスはユダヤ人の歓心を買おうとしていたので[カ]，パウロをつないだままにしておいた。

25 こうしてフェストは，州[の政務]に就いて三日[キ]後に，カエサレアからエルサレムに上った[ク]。 **2** すると，祭司長，およびユダヤ人の中の主立った人々が，パウロを攻める申し立てを行なった[ケ]。そうして彼に懇願しはじめ， **3** [パウロ]の件で，自分たちへの好意[の処置]として，彼を呼びにやってエルサレムに来させてくれるように求めた。道の途中で彼を除き去るため伏兵を置こうとしていたのである[コ]。 **4** しかしフェストは，パウロはカエサレアに留置しておくべきだし，自分はまもなくそこへ出発するところだと答えた。 **5**「だから，その男に何か道ならぬところがあるなら，あなた方のうちの有力な人たちがわたしと一緒に下って来て，彼を訴えるがよい[サ]」と彼は言った。

6 こうして，彼らの間でせいぜい八日ないし十日過ごしただけで，[フェスト]はカエサレアに下り，次の日には裁きの座に着いて[ア]，パウロを連れて来るように命令した。 **7** 彼が到着すると，エルサレムから下って来たユダヤ人たちはそのまわりに立って多くの重大な罪状を述べ立てたが[イ]，その証拠を示すことはできなかった。

8 一方，パウロは弁明してこう言った。「ユダヤ人の律法に対しても，神殿に対しても[ウ]，カエサルに対しても，わたしは何の罪も犯していません[エ]」。 **9** フェストはユダヤ人の歓心を買おうとしていたので[オ]，パウロに答えて言った，「あなたはエルサレムに上り，そこでこれらの事に関し，わたしの前で裁きを受けることを願うか[カ]」。 **10** しかしパウロは言った，「わたしはカエサルの裁きの座の前に立っており[キ]，そこで裁かれるべきです。わたしはユダヤ人に対して何も悪いことをしていません[ク]。それはあなたもじゅうぶん知っておられるとおりです。 **11** もしわたしがほんとうに悪を行なう者で[ケ]，何か死に価するようなことを犯したのであれば[コ]，わたしは言い訳をして死を免れようなどとはしません。他方，これらの[人たち]がわたしを訴える事柄がどれも事実でないのであれば，好意[の処置]としてわたしを彼らに引き渡すようなことはだれもできません。わたしはカエサルに上訴します[サ]！」 **12** そこでフェストは評議員会と話し合ってから，「あなたはカエサルに上訴した。カエサルのもとにあなたを行かせよう」と答えた。

第24章
- ア ロマ 1:17; ロマ 3:22
- イ ガラ 5:23; ペテII 1:6
- ウ マタ 12:18; ヨハ 16:8; コII 5:10; 啓 20:12
- エ 出 23:8; 申 16:19; 詩 26:10; 箴 17:23; イザ 5:23
- オ マル 6:20
- カ 箴 29:25; ルカ 23:25; 使徒 25:9

第25章
- キ 使徒 24:27
- ク 使徒 21:15
- ケ 使徒 24:1; 使徒 25:15
- コ 詩 37:32; 箴 1:16; 使徒 9:23; 使徒 14:5; 使徒 23:21; コII 11:26
- サ 使徒 25:16

第二欄
- ア ヨハ 19:13; 使徒 12:21; 使徒 25:17
- イ マタ 5:11; ルカ 23:2; 使徒 24:5
- ウ 使徒 24:12
- エ 使徒 28:17
- オ 使徒 24:27
- カ 使徒 25:20
- キ 使徒 25:21; 使徒 26:32
- ク 使徒 28:17
- ケ ペテI 4:15
- コ 使徒 23:29; 使徒 26:31
- サ 使徒 25:21; 使徒 26:32; 使徒 28:19

13 さて，幾日か過ぎてから，王アグリッパとベルニケが，フェストへの儀礼訪問のためカエサレアに到着した。 14 そうして彼らがそこで何日も過ごしていたので，フェストはパウロのことを王に持ち出して，こう言った。

「フェリクスが囚人として残していったひとりの男がいますが， 15 わたしがエルサレムにいた際，祭司長やユダヤ人の年長者たちは彼について申し立てをし[ア]，彼に対する有罪の判決を求めました。 16 しかしわたしは，訴えられた人が自分を訴えた者たちと[イ]対面し，その告訴に関して自分の弁明の機会を与えられないうちに，好意[の処置]としてその人を引き渡してしまうのはローマ人のやり方ではない，と彼らに答えておきました。 17 そのようなわけで，彼らがここに集まった時，わたしは少しも猶予することなく，次の日には裁きの座に着いて，その男を連れて来るように命令しました。 18 訴える者たちは立ち上がりましたが，わたしが彼に関して想像していたような悪事の罪状[ウ]は何も挙げませんでした。 19 彼らはただ，神に対する自分たちの崇拝に関し[エ]，また，死んだ者なのに，生きているとパウロが主張しつづけるイエスという人物に関して[オ]，ある種の論争が彼との間にあるだけでした。 20 それで，こうした事柄をめぐる論争に困惑したわたしは，エルサレムに行って，そこでこれらの事柄について裁きを受けてはどうかと彼に尋ねてみました[カ]。 21 しかしパウロが上訴して[キ]，尊厳者による判決を受けるために自分を留置してほしいと[申し出た]ので，わたしは，カエサルのもとに送るまで彼を留置しておくように命令しました」。

22 ここでアグリッパはフェストに[言った]，「わたしもその男[の言うこと]を聞いてみたいものです[ア]」。[フェスト]は，「明日，彼[の話]をお聞かせしましょう」と言った。 23 こうして，次の日，アグリッパとベルニケは大そうもったいぶった[イ]素振りでやって来て，軍司令官たち，また市の著名人たちと共に謁見の間に入った。そして，フェストが命令を出すと，パウロが連れて来られた。 24 そこでフェストは言った，「アグリッパ王，ならびにご同席のすべての方々，あなた方がご覧になっているこの男は，ユダヤ人の大勢の者がこぞって，エルサレムでも当地でも，これ以上生かしてはおけないと叫んで[ウ]，わたしのところに訴えて来たその者であります。 25 しかしわたしは，彼が死に価するようなことは何も犯していないことを見て取りました[エ]。それで，当人が尊厳者に上訴した時[オ]，わたしは彼を送ることに決めました。 26 ところがわたしには，彼について[わたしの]主に書き送ろうにも，これといったことが何もありません。そのためわたしは，彼をあなた方の前，わけても，アグリッパ王よ，あなたの前に連れ出しました。司法上の調査がなされたのち[カ]，わたしの書き送るべきことが何か得られるようにと思ってです。 27 というのは，囚人を送りなが

第25章
ア 使徒 25:2
イ 使徒 25:5
ウ 使徒 25:7
エ 使徒 18:15 使徒 23:29
オ 使徒 22:8
カ 使徒 25:9
キ 使徒 25:11 使徒 26:32 使徒 28:19

第二欄
ア 使徒 9:15
イ ペテI 1:24 ヨハI 2:16
ウ 使徒 22:22
エ 使徒 23:29 使徒 26:31
オ 使徒 25:21
カ 使徒 26:32

ら，その者の罪状を示さないのは，道理に合わないことに思えるからです」。

26 アグリッパ[ア]はパウロに言った，「あなたは自分のために話すことを許されているのだ」。そこでパウロは手を差し伸べ[イ]，自分の弁明を始めた[ウ]。

2「わたしがユダヤ人たちに訴えられているすべての事柄に関し[エ]，アグリッパ王よ，あなたの前でこの日に自分の弁明ができますことを幸いに存じます。 **3** とりわけ，あなたはユダヤ人の間のあらゆる習慣や論争に精通した方だからです[オ]。ですから，わたし[の申し上げること]を辛抱してお聞きくださるようお願いいたします。

4「まさに，わたしが自分の国民の間で，またエルサレムにおいて初めからしてきた，若いころからの生き方[カ]については， **5** 最初からわたしと面識のあるユダヤ人がみな知っており，彼らが証しをする気さえあればよいことなのですが，わたしは，わたしたちの崇拝方式のうちで最も厳格な派[キ]にしたがい，パリサイ人[ク]として生活しておりました。 **6** それなのにわたしは今，神によってわたしたちの父祖になされた約束[ケ]に対する希望[コ]のために，立って裁きに付されているのです。 **7** 一方わたしたちの十二部族は，神聖な奉仕を夜昼熱烈にささげて[サ]この約束の成就に達することを希望しています。この希望に関して，王よ，わたしはユダヤ人たちから訴えられているのです[シ]。

8「なぜあなた方の間では，神が死人をよみがえらせる[ス]ということが，信じられないこととされるのでしょうか。 **9** 私としては，ナザレ人イエスの名に敵対する行為を大いに行なうべきだと，自らの内でほんとうに考えました。 **10** 現にわたしはエルサレムでそれを行ない，祭司長たちから権限を与えられていましたので[ア]，聖なる者たちを数多く獄に閉じ込めました[イ]。そして彼らが処刑される際には，彼らに敵対の票を投じました。 **11** また，すべての会堂で[ウ]彼らを幾度も罰して変節を迫り，彼らに対して甚だしく怒り狂っていましたので，外部の諸都市においてさえ彼らを迫害するほどでした。

12「こうした努力のさなか，祭司長たちから権限と委任を受けてダマスカスに旅をしていた時[エ]， **13** わたしは，真昼に路上で，王よ，太陽の輝きより強い光が，天からわたしのまわり，また共に旅をしていた者たちのまわりにぱっと光るのを見ました[オ]。 **14** そして，わたしたちがみな地面に倒れてしまった時，わたしは，ヘブライ語で，『サウロ，サウロ，なぜあなたはわたしを迫害しているのか。突き棒をけりつづけるのは，あなたにとってつらいことになる』と言う声を聞きました[カ]。 **15** しかしわたしは，『主よ，あなたはどなたですか』と言いました。すると主は言われました，『わたしはイエス，あなたが迫害している者です[キ]。 **16** しかし，起きて，自分の足で立ちなさい[ク]。あなたが見た事柄，そしてわたしが自分に関してあなたに見させる事柄のために仕える者またその証人としてあな

第26章
ア 使徒 25:13
イ 使徒 13:16
ウ 使徒 24:10
エ 使徒 24:5
オ 使徒 25:26
カ ガラ 1:13
キ 使徒 22:3
ク 使徒 23:6; フィ 3:5
ケ 創 3:15; 申 18:15; サII 7:12; ダニ 9:24; マラ 3:1
コ 使徒 24:15
サ ルカ 2:37; ロマ 11:7
シ 使徒 24:21
ス 王I 17:22; 王II 4:35; ヘブ 11:35

第二欄
ア 使徒 9:2; 使徒 9:14
イ ヨハ 16:2; 使徒 8:3; コI 15:9; ガラ 1:13; テモI 1:13
ウ 使徒 22:19
エ 使徒 9:2; 使徒 22:5
オ 使徒 9:3; 使徒 22:6
カ 使徒 9:4; 使徒 22:7
キ 使徒 9:5; 使徒 22:8
ク エゼ 2:1

たを選ぶため，このためにわたしは自分をあなたに示したからです。**17** わたしはあなたを[この]民から，また諸国民から救い出しますが，同時に彼らのもとにあなたを遣わして，**18** 彼らの目を開けさせ，彼らを闇から光に，サタンの権威から神に転じさせます。それは，彼らが罪の許しと，わたしに対する信仰によって神聖にされた者たちの間にある相続財産とを受けるためです』。

19「そのために，アグリッパ王よ，わたしは天からのこの光景に背かず，**20** まずダマスカスの者たちに，またエルサレムの者たちにも，さらにはユダヤ地方全域に，そして諸国民にも，悔い改め，かつ悔い改めにふさわしい業をして神に転ずるようにとの音信を伝えてまわりました。**21** こうした事のために，ユダヤ人たちはわたしを神殿で捕らえ，そして殺そうと企てました。**22** しかしながら，わたしは神からの助けを得てきましたので，この日に至るまで，小なる者にも大なる者にも証しを続けています。しかし，預言者たち，そしてまたモーセが，起こるであろうと述べた事柄以外には，何も語っておりません。**23** すなわち，キリストが苦しみを受け，また死人の中から復活させられる最初の者として，この民にも諸国民にも光を広めるであろうということです」。

24 さて，彼がこれらのことを自分の弁明のために語っていると，フェストが大声で言った，「パウロ，あなたは気が狂っている！　博学があなたを狂気させているのだ！」 **25** しかしパウロは言った，「わたしは気が狂っているのではありません，フェスト閣下，真実の，そして正気のことばを述べているのです。**26** 実際，わたしがはばかりのないことばでお話し申し上げております王が，これらの事についてよく知っておられます。これらは一つとして[王]の注目を逃れ得ないと，わたしは確信しているからです。これは片隅で行なわれてきたことではないからです。**27** アグリッパ王，預言者たちを信じておられますか。信じておられることを知っております」。**28** しかしアグリッパはパウロに言った，「あなたはわずかの間に，わたしを説得してクリスチャンにならせようとしている」。**29** それに対してパウロは言った，「わずかの間であろうと長くかかろうと，わたしは，あなただけでなく，今日わたし[のことば]を聞いておられるすべての方が，こうしたなわめは別として，わたしのような者になってくださればと神に願いたいほどなのです」。

30 それから，王は立ち上がり，総督とベルニケ，またそれと一緒に座っていた人々も[立ち上がった]。**31** しかし引き上げて行く際，彼らは互いに語り合い，「この人は，死やなわめに価するようなことは何もしていない」と言うのであった。**32** また，アグリッパはフェストに，「カエサルに上訴していなければ，この人は釈放されただろうに」と言った。

第26章

ア 使徒 22:15　ガラ 1:12　テモI 1:12
イ 使徒 22:21　ロマ 11:13
ウ イザ 35:5　イザ 61:1
エ イザ 42:7　コロ 1:13
オ イザ 60:2　ヨハ 8:12　コII 4:6
カ エフ 2:2
キ ルカ 1:77　ヨハI 3:5
ク 使徒 20:32
ケ エフ 1:11
コ 使徒 9:20
サ 使徒 9:22
シ 使徒 9:28
ス 使徒 9:15
セ エゼ 18:31　マタ 3:8　コII 7:11
ソ 使徒 21:31
タ コII 1:10
チ イザ 9:6　エレ 23:5　エレ 33:15　エゼ 34:23　ミカ 5:2　マラ 3:1　ルカ 24:27　ルカ 24:44　ロマ 3:21
ツ 創 3:15　創 49:10　申 6:4　申 18:18　ヨハ 5:46
テ 詩 22:7　詩 22:16　詩 35:19　イザ 50:6　イザ 53:5
ト 詩 16:10
ナ 詩 18:49　イザ 11:10　イザ 52:15
ニ ルカ 2:32

第二欄

ア コI 1:23
イ ヨハ 18:20
ウ 使徒 26:3
エ 使徒 23:29　使徒 25:25
オ 使徒 25:11　使徒 25:21　使徒 28:19

27 さて，わたしたちがイタリアに向けて出帆することに決まると，[ア]彼らは次に，パウロとほかの幾人かの囚人を，ユリウスという名の，アウグスツスの部隊の士官に引き渡した。 **2** わたしたちは，アドラミティオンから来て，アジア[地区]の沿岸ぞいに各地を航行する予定の船に乗って出帆したが，テサロニケのマケドニア人アリスタルコ[イ]もわたしたちと一緒であった。 **3** そして次の日，わたしたちはシドンに上陸したが，ユリウスはパウロを人間味のある親切さをもって扱い[ウ]，自分の友人たちのところに行って世話を受けることを彼に許可した[エ]。

4 次いでそこから船出したが，向かい風だったので，キプロス[の島陰]を帆走した。 **5** それから，キリキアとパンフリアに沿って大海を航海し，ルキアのミラに入港した。 **6** しかし，そこで士官は，イタリアに向けて航行中のアレクサンドリアの船[オ]を見つけ，わたしたちをそれに乗せた。 **7** それから，何日もの間ゆっくりと帆走を続け，やっとのことでクニドスに着いたが，風のためにそれ以上進めなかったので，わたしたちはサルモネのところでクレタ[の島陰]を帆走し，**8** やっとのことでその沿岸を進んで，“良い港”と呼ばれる所に着いた。その近くにラセア市があった。

9 かなりの時が経過していたし，すでに[贖罪[カ]の日の]断食も過ぎて，もう航海することが危険になっていたので，パウロは勧告して **10** こう言った。「皆さん，わたしは，今からの航海が，積み荷や船だけでなく，わたしたちの魂にとっても危害や大きな損失を伴うものと見ています[ア]」。 **11** しかしながら，士官は，パウロの述べることより，水先人や船主[のことば]に従うのであった。 **12** ところで，その港は冬を過ごすのに不便でもあったので，大多数の者は，そこから出帆し，北東と南東に面したクレタの港フォイニクスにまで進み，そこで冬を過ごせるかどうか，何とかやってみるようにと忠告した。

13 そのうえ，南風が穏やかに吹いてきたので，彼らは目的を達したも同然と考え，錨を上げてクレタの海岸沿いに進みはじめた。 **14** ところが，それほどたたないうちに，ユーラクロンと呼ばれる大暴風[イ]が激しい勢いでそこに吹き下ろしてきた。 **15** 船は激しくあおられて船首を風に向けておくことができなくなり，わたしたちは逆らうのをやめて流れるに任せた。 **16** やがてカウダという小さな島[の陰]を通ったが，それでも[船尾に]小舟[ウ]をつなぎ留めるのがやっとであった。 **17** しかし，それを船上に揚げたのち，彼らは補助用具を使って船[体]を縛りはじめた。それから，スルテス[の砂州]に乗り上げるのを恐れて索具類を降ろし，こうしてただ吹き流されるままとなった。 **18** それでもなお，わたしたちは大あらしに激しくもまれていたので，明くる[日]，彼らは船[荷]を軽くしはじめた[エ]。 **19** そして三[日]目には，手ずから船の装具を投げ捨てた。

第27章
ア 使徒 25:12
イ 使徒 19:29　使徒 20:4　コロ 4:10
ウ 箴 19:22　使徒 28:16
エ 使徒 24:23
オ 使徒 28:11
カ レビ 16:29　レビ 23:27

第二欄
ア 使徒 27:21
イ マル 4:37
ウ 使徒 27:32
エ ヨナ 1:5

20 さて，幾日ものあいだ太陽も星も現われず，容易ならぬあらし[ア]がずっと吹き荒れていたので，わたしたちが救われる望みはついにことごとく断たれるようになった。 **21** そして，食物を取らないことが長く続いたあと，パウロは彼らの真ん中に立って[イ]，こう言った。「皆さん，ほんとうにあなた方は，わたしの忠告をいれてクレタから船出せず，こうした危害や損失を被らないようにするべきでした[ウ]。 **22** でも，わたしは今，元気を出すようあなた方に勧めます。あなた方のうちひとつの魂も失われず，ただ船が[失われる]だけだからです。 **23** というのは，この夜，わたしが属し，わたしが神聖な奉仕をささげている神[エ]のみ使い[オ]がわたしの近くに立ち， **24** 『パウロよ，恐れることはない。あなたはカエサルの前に立たねばならない[カ]。そして，見よ，神は，あなたと共に航行している者を皆あなたに賜わった』と言いました。 **25** ですから，皆さん，元気を出してください。まさに自分に告げられたとおりになると，わたしは神を信じているのです[キ]。 **26** それでも，わたしたちはどこかの島[ク]に打ち上げられることになるでしょう」。

27 さて，十四日目の夜になり，わたしたちがアドリア[の海]をあちらこちらともまれていると，その真夜中に水夫たちは，どこかの陸地に近づいていると感づくようになった。 **28** そこで彼らが深さを測ってみると，二十ひろであった。それから少し進んでもう一度測ったところ，そこは十五ひろであった。 **29** それで，どこか岩場に乗り上げてしまうことを恐れて，船尾から四つの錨を投じ，夜が明けるのを待ち望んだ。 **30** ところが，水夫たちが船から逃げ出そうとし，へさきから錨を下ろすかのように見せかけて小舟を海に降ろした時， **31** パウロは士官と兵士たちに言った，「あの人たちが船にとどまっていなければ，あなた方は助かりません」[ア]。 **32** そこで兵士たちは綱を断ち切って小舟[イ]をそのまま下に落とした。

33 さて，明けがた近くになった時，パウロはみんなに何か食べることを勧めてこう言った。「あなた方はずっと待ち構えて今日で十四日目ですが，その間食事もせず，自分のために何も食べていません。 **34** ですからわたしは，何か食べるように勧めます。これはあなた方の安全のためです。あなた方はだれも，その髪の毛一本さえ滅び[ウ]ることはないのです」。 **35** こう言ってから，彼はパンを取り，みんなの前で神に感謝をささげ[エ]，それを割いて食べ始めた。 **36** それでみんなは元気づき，自分たちも食べだした。 **37** ところで，わたしたち船の中にいた魂は，全部で二百七十六人であった。 **38** 食べて満ち足りると，彼らは次に，小麦を海に投げ込んで船を軽くした[オ]。

39 ようやく夜が明けた時，彼らはその陸がどこであるかは分からなかったが，浜辺のある湾を認め，できればその浜辺に船を乗り入れることにした[カ]。

第27章
ア ヨナ 1:13
イ ヨナ 1:9
ウ 使徒 27:10
エ ロマ 1:9　テモII 1:3　ヘブ 12:28
オ ダニ 6:16　使徒 5:19　使徒 23:11　ヘブ 1:14
カ 使徒 23:11　使徒 25:11
キ 民 23:19　ロマ 4:21　テト 1:2
ク 使徒 28:1

第二欄
ア 使徒 27:22
イ 使徒 27:16
ウ サI 14:45　サII 14:11　マタ 10:30　ルカ 12:7
エ マタ 15:36　マル 8:6　ヨハ 6:11　ロマ 14:6　テモI 4:4
オ ヨナ 1:5
カ 使徒 28:1

40 それで，彼らは錨を断ち切って海中に落とし，同時に[二丁の]舵ろの留め綱を解き，風に前帆を揚げてから，その浜辺を目ざして進んだ。 41 どの側も海に洗われる浅瀬に行き当たった時，彼らは船をそこに乗り上げてしまい，へさきはめり込んで動かなくなり，船尾は激しい勢いで崩れはじめた(ア)。 42 そこで兵士たちは，囚人を殺して，だれも泳いで逃げることがないようにしようと決意した。 43 しかし士官は，パウロを何とか無事に切り抜けさせたいと思い，その考えを思いとどまらせた。そして，泳げる者には，海に飛び込んで先に陸に向かうように， 44 また残りの者にも，厚板や船の何かにつかまって[陸に向かう]ようにと命令した。こうして，全員が無事に陸にたどり着いたのである(イ)。

28 そして，無事に渡り着いてから，わたしたちは，それがマルタという島(ウ)であることを知った。 2 そして，外国語を話す人たちが，人間味のある親切を一方ならず示してくれた(エ)。というのは，雨が降っていたし，また寒くもあったので，彼らは火をたいて(オ)わたしたちみんなを迎え，何かと助けてくれたからである。 3 しかし，パウロがひとかかえのそだを集めて火の上に置いたところ，熱気のために一匹のまむしが出て来て，彼の手に取りついた。 4 その毒獣が彼の手からぶら下がっているのを見て，外国語を話す人々は互いに言いだした，「きっとこの男は人殺しだ。海からは無事に助かったものの，正義の懲罰が彼をそのまま生かしてはおかなかったのだ」。 5 ところが，彼はその毒獣を火の中に振り払い，何の害も受けなかった(ア)。 6 しかし人々は，彼が炎症を起こして膨れ上がるか，あるいは急に倒れて死ぬだろうと思って待っていた。長いあいだ待っても何の害も生じないのを見て，彼らは考えを変え，この人は神だと言いだした(イ)。

7 さて，その場所の近くに，島の主立った人で，ポプリオという名の者が土地を持っていた。そして彼はわたしたちを手厚く迎え，三日にわたってねんごろにもてなしてくれた。 8 しかし，たまたまポプリオの父が，熱と赤痢に苦しんで寝ていた。そこでパウロは彼のもとに行って祈り，手をその上に置いて(ウ)彼をいやした(エ)。 9 この事があってから，島のほかの人々で[いろいろな]病気を持つ者が[パウロ]のところに来て治してもらうようになった(オ)。 10 また彼らはたくさんの贈り物でわたしたちに敬意を表わし，わたしたちが出帆する際には，必要な物をいろいろと持たせてくれた。

11 三か月後，わたしたちは，この島で冬を過ごしていた，「ゼウスの子ら」の船首像のついたアレクサンドリアの船(カ)で出帆した。 12 そして，シラクサに入港して三日とどまった後， 13 そこからずっと回ってレギウムに着いた。そして一日後に南風が出たので，二日目にはうまくポテオリに入った。 14 ここでわたしたちは兄弟たちに会ったが，

第27章

ア 使徒 27:22　コII 11:25
イ 使徒 27:24

第28章

ウ 使徒 27:26
エ 箴 19:22　使徒 27:3
オ コII 11:27

第二欄

ア ルカ 10:19
イ 使徒 14:11
ウ マル 7:32　使徒 19:11　コI 12:9
エ ルカ 4:39
オ マタ 10:8
カ 使徒 27:6

彼らはそのもとに七日とどまるようにと懇願するのであった。こうして，わたしたちはローマに向かって進んだ。**15** するとそこから，兄弟たちがわたしたちについての知らせを聞いて，“アピウスの市場”および“三軒宿”までわたしたちを出迎えに来てくれた。パウロは彼らを見て神に感謝し，また勇気づけられた[ア]。**16** わたしたちがついにローマに入った時，パウロは兵士の監視のもとに独りで滞在することを許可された[イ]。

17 しかし三日後，彼はユダヤ人の主立った人々を呼び集めた。彼らが集まってから，[パウロ]はこう言った。「皆さん，兄弟たち，わたしは，民や，わたしたちの父祖の習慣に反するようなことは何も行なわなかったにもかかわらず[ウ]，囚人としてエルサレムからローマ人の手に引き渡されました[エ]。**18** そして彼らは，取り調べをしたのち[オ]，わたしを釈放しようと望んでいました[カ]。わたしには何ら死に値することがなかったからです[キ]。**19** ところが，ユダヤ人たちがそれに反対しつづけるので，わたしはカエサルに上訴せざるをえませんでした[ク]。しかし，何か自分の国民を訴えることがあるというのではありません。**20** 実にこのようなわけで，わたしは，皆さんに会ってお話しすることを切にお願いしたのです。イスラエルの希望[ケ]のゆえに，わたしはこうして鎖を帯びているからです[コ]」。**21** 彼らは[パウロ]に言った，「わたしたちはあなたについてユダヤから手紙を受け取ってもいませんし，[ここに]着いた兄弟たちのだれかが，あなたについて何かひどく悪いことを報告したり話したりしているわけでもありません。**22** しかしわたしたちは，あなたの考えがどういうものか，あなたから聞くのがよいと思います。実際この派[ア]について，いたるところで反対が唱えられていること[イ]は，わたしたちの知るところだからです」。

23 そこで彼らは[パウロ]と日を取り決め，さらに大勢で彼の宿所にやって来た。それで彼は，神の王国について徹底的な証しをしたり[ウ]，モーセの律法[エ]と預言者たち[オ]の両面からイエスについて彼らを説得したりして，朝から晩まで事実を説明した。**24** すると，ある者は話されたことを信じるようになったが[カ]，ある者は信じようとしなかった[キ]。**25** そのため，彼らは互いに意見が合わないので立ち去りはじめ，一方パウロは一言こう述べた。

「聖霊は預言者イザヤを通してあなた方の父祖たちに適切に語ったものです。**26** こう述べました。『この民のところに行って言いなさい，「あなた方は聞くには聞くが，決して理解せず，見るには見るが，決して見えないであろう[ク]。**27** この民の心は受け入れる力がなくなり，彼らは耳で聞いたが反応がなく，その目を閉じてしまったからである。これは，彼らが自分の目で見，自分の耳で聞き，自分の心で理解して立ち返り，わたしが彼らをいやす，ということが決してないためであ

第28章

ア コⅡ 1:4
イ 使徒 24:23
ウ 使徒 24:12; 使徒 25:8
エ 使徒 21:33
オ 使徒 24:10
カ 使徒 26:32
キ 使徒 23:9; 使徒 23:29; 使徒 25:25; 使徒 26:31
ク 使徒 25:11; 使徒 26:32
ケ 使徒 23:6; 使徒 26:6; テト 2:13
コ エフ 6:20; テモⅡ 1:16

第二欄

ア 使徒 24:14
イ ルカ 2:34; ヨハ 15:19
ウ 使徒 17:2; 使徒 26:22
エ 創 3:15; 創 22:18; 創 49:10; 申 18:18; 申 32:43; ヨハ 5:46
オ イザ 9:6; イザ 11:10; イザ 52:15; エレ 23:5; ミカ 5:2; ゼカ 13:7; マラ 3:1; ルカ 24:44
カ 使徒 17:4
キ 使徒 14:4; テサⅡ 3:2
ク イザ 6:9; エレ 5:31; エゼ 12:2; ロマ 11:8

[ア]る」』。 **28** ですから，次のことを知っておいてください。この，神の救いの手だては諸国民のもとに送り出されたのです。[イ]彼らはきっとそれに聴き従います[ウ]」。 **29** ——

30 こうして彼は，自分の借りた家にまる二年とどまり，[ア]そのもとに来る人をみな親切に迎え，**31** 妨げられることなく，全くはばかりのないことばで[イ]人々に神の王国を宣べ伝え，また主イエス・キリストに関することを教えるのであった。

第28章
ア イザ 6:10
イ ルカ 3:6; 使徒 13:46; 使徒 22:21; ロマ 11:11
ウ 詩 67:2; 詩 98:3; イザ 11:10

第二欄　ア 使徒 28:16; イ 使徒 26:26; エフ 6:19。

ローマ人への手紙

1 イエス・キリストの奴隷[ア]であり，使徒[イ]となるために召され，[ウ]神の良いたより[エ]のために分けられたパウロから— **2** その[良いたより]は，[神]がご自分の預言者たちを通して聖なる書の中にあらかじめ約束されたもので，[オ] **3** [神]のみ子に関するものです。その[み子]は，肉によればダビデの[カ]胤から出ましたが，[キ] **4** 聖なる霊[ク]によれば，死人の中からの復活により，[ケ]力をもって[コ][サ]神の子と宣言された方です。（そうです，それはわたしたちの主イエス・キリストで， **5** わたしたちは，その名に関してあらゆる国民の間に信仰の従順があるようにと，[シ]この方を通して過分のご親切[ス]と使徒職[セ]とを受けたのであり， **6** それら[諸国民]の間にあって，あなた方もまた，イエス・キリストのものとなるために召された者たちなのです。）— **7** 聖なる者となるために召され，[ソ]神に愛される者としてローマにいるすべての人たちへ[タ]:

わたしたちの父なる神と主イエス・キリストからの過分のご親切と平和[チ]があなた方にありますように[ツ]。

8 まず初めに，わたしは，あなた方すべてに関し，イエス・キリストを通してわたしの神に感謝をささげます[ア]。それは，あなた方の信仰のことが世界じゅうで語られているからです[イ]。 **9** み子についての良いたよりに関連してわたしが自分の霊をこめて神聖な奉仕をささげている神が証人となってくださることですが，[ウ]わたしは自分の祈りの中でたゆむことなく常にあなた方のことを述べ，[エ] **10** もしもできるなら，今度こそは神のご意志のもとに[オ]道が開かれ，あなた方のところに行けるようにと請い願っています。 **11** わたしはあなた方に会うことを切望しているのです[カ]。それは，あなた方が確固とした者となるよう，霊的な賜物[キ]を少しでも分け与えるためです。 **12** いえ，むしろそれは，あなた方の間で，各々互いの，つまりあなた方とわたしの信仰[ク]によって，相互に励まし合うためなのです[ケ]。

13 しかし，兄弟たち[コ]，わたしは，ほかの国民の間におけると同じように，あなた方の間でも幾ばくかの成果[サ]を得よ

第1章
ア ガラ 1:10
イ コI 15:9
ウ 使徒 9:15; ガラ 1:15
エ ガラ 3:8
オ 民 12:6; ルカ 1:70; テト 1:2
カ ヨハ 1:14; ガラ 4:4
キ サII 7:12; ルカ 1:32; テモII 2:8
ク ルカ 11:13; エフ 1:13; テモI 3:16
ケ 詩 16:10; 使徒 3:15; 使徒 13:33
コ コII 13:4
サ 詩 2:7; ヘブ 1:5
シ 使徒 15:14; ガラ 2:7
ス ヨハ 1:16; エフ 3:8
セ テモI 2:7; テモII 1:11
ソ フィ 3:14; テサI 2:12; ヘブ 3:1
タ コI 1:2
チ エフ 6:23
ツ コI 1:3; ガラ 1:3

第二欄
ア フィ 1:4
イ ロマ 16:19; テサI 1:8
ウ コII 1:23; フィ 1:8
エ テサI 3:10; テモII 1:3
オ 使徒 18:21; ロマ 15:32; ヤコ 4:15
カ フィ 1:8; フィ 4:1; テサI 2:17
キ ロマ 15:29
ク ガラ 6:10; テモI 4:10; ペテI 1:7

ケ フィ 2:1; テサI 5:11; ヘブ 10:25; コ マル 3:35; サ ヨハ 15:16; フィ 4:17。

うとして，あなた方のところに行こうと何度も志しながら，[ア]今に至るまで妨げられてきたのであり，そのことを知らずにいて欲しくありません。 **14** ギリシャ人にもバルバロイにも，賢い者[イ]にも分別のない者にも，わたしは負い目のある者です。 **15** それで，わたしには，ローマにいるあなた方にも[ウ]良いたよりを宣明したいという意欲があるのです。[エ] **16** わたしは良いたよりを恥じてはいない[オ]からです。実際それは，信仰を持つすべての人にとって，[カ]すなわちユダヤ人を初め[キ]ギリシャ人にとっても，[ク]救いのための神の力なのです。[ケ] **17** 信仰のゆえに，[コ]また信仰のために，神の義[サ]がその中に啓示されているのです。「しかし義なる者 ― その者は信仰によって生きる[シ]」と書かれているとおりです。

18 神の憤り[ス]は，不義な方法で[セ]真理を覆い隠している人々[ソ]のあらゆる不敬虔と不義[タ]とに対して，天から表わし示されているのです。 **19** 神について知りうる事柄は彼らの間で明らかだからであり，[チ]神がそれを明らかにされたのです。[ツ] **20** というのは，[神]の見えない[テ][特質]，すなわち，そのとこしえの力[ト]と神性[ナ]とは，造られた物を通して認められるので，[ニ]世界の創造以来明らかに見えるからであり，[ヌ]それゆえに彼らは言い訳ができません。[ネ] **21** 彼らは，神を知りながら，それに神としての栄光を付さず，また感謝せず，[ノ]その推論するところにおいて無能な者となり，[ハ]その悟りの悪い心は暗くなったのです。[ヒ] **22** 自分は賢いと唱えながら，彼らは愚かとなり，[ア] **23** 不朽の神の栄光[イ]を，朽ちる人間の，また鳥や四つ足の生き物やはうものの像[ウ]のようなものに変えました。[エ]

24 そのため神は，彼らをその心の欲望に合わせて汚れに渡し，[オ]彼らの体[カ]が彼ら自身の間で辱められるようにされました。[キ] **25** すなわちそれは，神の真理[ク]を偽りと換え，[ケ]創造した方より創造物をあがめてそれに神聖な奉仕をささげた者たちです。[創造した]方こそ永久にほめたたえられるのです。アーメン。 **26** このゆえに神は，彼らを恥ずべき性欲に渡されました。[コ]その女性は自らの自然の用を自然に反するものに変え，[サ] **27** 同じく男性までが女性の自然の用を去り，[シ]互いに対し，男性が男性に対して欲情を激しく燃やし，[ス]卑わいな事柄を行なって[セ]十分な返報を身に受けました。[ソ]それは彼らの誤りに対して当然なものです。[タ]

28 そして，ちょうど彼らが正確な知識をもって神を奉ずることをよしとはしなかったように，[チ]神も彼らを非とされた精神状態に渡して，[ツ]不適当な事柄を行なうにまかされました。[テ] **29** 彼らがあらゆる不義[ト]・邪悪[ナ]・強欲[ニ]・悪[ヌ]に満たされ，ねたみ[ネ]・殺人[ノ]・闘争[ハ]・欺まん[ヒ]・悪念[フ]に満ち，ささやく者[ヘ]， **30** 陰口をきく者[ホ]，神を憎む者で，不遜[マ]，ご

第１章

ア ロマ 15:23
イ コI 3:18
ウ 使徒 19:21
エ マル 13:10
オ 詩 119:46
　マル 8:38
　テモII 1:8
カ ヘブ 11:6
キ 使徒 3:26
ク 使徒 18:6
ケ コI 1:18
コ ヨハ 3:36
　フィ 3:9
サ ロマ 3:21
シ ハバ 2:4
　ガラ 3:11
　ヘブ 10:38
ス ロマ 2:5
　エフ 5:6
セ ヨハ 8:44
ソ ロマ 1:25
タ ヨブ 24:13
チ 使徒 14:17
ツ 詩 19:1
テ テモI 1:17
　ヘブ 11:27
ト エレ 10:12
　ペテII 1:3
ナ 詩 103:19
　エレ 10:10
　啓 15:3
ニ イザ 40:26
　啓 4:11
ヌ イザ 40:21
ネ 使徒 17:27
　ロマ 3:2
ノ 申 4:8
　詩 50:23
　詩 147:19
ハ マタ 23:28
　テト 1:14
ヒ 創 6:5
　マタ 9:4
　マタ 13:15
　ルカ 5:22

第二欄

ア マタ 23:17
　ペテII 2:19
イ エレ 2:11
　ホセ 4:7
　使徒 17:29
ウ 申 4:16
　詩 106:20
　使徒 14:15
エ 申 4:17
　エゼ 8:10
オ 詩 81:12
　使徒 7:42
　コII 12:21
　ガラ 5:19
カ コI 6:18
キ レビ 18:22
　エフ 5:12
ク マタ 4:10
　ヨハ 8:32
　ロマ 2:8
ケ 詩 10:4
　詩 14:1
　マラ 3:14
　ヨハ 8:44
　テサII 2:11
　テモII 4:4
コ テサI 4:5
サ レビ 18:23
　ユダ 7
シ レビ 18:22

ス 創 19:5; レビ 20:13; コI 6:9; セ ロマ 6:21; エフ 5:4; ソ 申 7:15; ガラ 6:7; ペテII 2:13; タ ペテII 2:19; ユダ 10; チ ヘブ 10:26; ツ ロマ 11:7; コII 3:14; テ ガラ 5:19; テモII 3:2; ト ペテI 4:3; ナ マル 7:22; ニ 申 5:21; ペテII 2:14; ヌ ペテI 2:16; ネ テト 3:3; ノ ヤコ 4:2; ヨハI 3:15; ハ ガラ 5:20; ヒ テサI 2:3; ペテI 2:1; フ エフ 4:31; テモI 5:13; ヘ 箴 11:13; ホ ペテI 2:1; マ 詩 10:13。

う慢，またうぬぼれが強く，有害な事柄を考え出す者，親に不従順な者であり， **31** 理解力がなく，合意したことに不誠実で，自然の情愛を持たず，憐れみのない者であったからです。 **32** こうした事を習わしにする者は死に価するという，神の義なる定めを十分に知りながら，彼らはそれを行ないつづけるだけでなく，それを習わしにする者たちに同意を与えてもいるのです。

2 それゆえ，人よ，あなたがだれであるにしても，[ほかの者を]裁くなら，言い訳はできません。他の人を裁くその事柄において，あなたは自らを罪に定めているからです。それは，裁くあなたが同じことを行なっているからです。 **2** それでもわたしたちは，神の裁きは真実に即し，こうした事柄を習わしにする者たちを非とするものであることを知っています。

3 しかし，人よ，あなたは，こうした事柄を習わしにする者たちを裁き，同時に自分がそれを行なっていても，自分のほうは神の裁きを免れられる，というような考えを抱いてでもいるのですか。 **4** それとも，神の温情があなたを悔い改めに導こうとしていることを知らないために，その親切と堪忍と辛抱強さとの富を侮るのですか。 **5** しかしあなたは，自分のかたくなさと悔い改めのない心によって，憤りの日，また神の義の裁きが表わし示される[日]における憤りを，自らのために蓄えているのです。 **6** そして，[神]は各々にその業に応じて報います。 **7** 良い業における忍耐によって栄光と誉れと不朽性とを求めている者には永遠の命です。 **8** 一方，争いを好み，真理に従わないで不義に従う者に対しては，憤りと怒り， **9** 患難と苦難があります。それは，有害な事柄を行なうすべての人の魂に，ユダヤ人を初めとしてギリシャ人にも臨みます。 **10** しかし，栄光と誉れと平和が，良い事柄を行なうすべての人に，ユダヤ人を初めとしてギリシャ人にもあるのです。 **11** 神に不公平はないからです。

12 例えば，律法なしに罪をおかした者は皆，やはり律法なしに滅びます。しかし，律法のもとにあって罪をおかした者はみな律法によって裁かれます。 **13** 律法を聞く者が神のみ前で義なる者なのではなく，律法を行なう者が義なる者と宣せられるからです。 **14** 律法を持たない諸国民の者たちが生まれながらに律法にある事柄を行なう場合，その人たちは律法を持ってはいなくても，自分自身が律法なのです。 **15** 彼らこそ，律法の内容がその心に書かれていることを証明する者であり，その良心が彼らと共に証しをし，自らの考えの間で，あるいはとがめられ，あるいは釈明されさえしているのです。 **16** わたしが宣明する良いたよりにしたがえば，神がキリスト・イエスを通して人類の隠れた事柄を裁く日に，このことはなされます。

第1章

ア テモII 3:2
イ 箴 21:24
ウ 詩 140:2
エ 申 21:18
オ 詩 32:9
　ロマ 1:21
カ テモI 1:10
キ 申 28:54
　テモII 3:3
ク ヤコ 2:13
ケ 申 22:21
　テサII 2:12
　啓 21:8
コ 申 4:8
サ 詩 50:18
　ホセ 7:3

第2章

シ ロマ 2:9
　ロマ 9:20
ス ロマ 14:10
　ヤコ 4:11
セ マタ 7:5
ソ ロマ 2:21
タ イザ 11:3
　テサII 1:7
チ ロマ 2:17
ツ マタ 23:33
　マル 12:40
　テモI 5:24
テ テモII 2:25
　ペテII 3:9
ト 詩 86:5
　ロマ 11:22
　エフ 1:7
ナ ロマ 3:25
ニ 出 34:6
　イザ 30:18
ヌ 申 9:6
　エゼ 3:7
ネ サI 6:6
ノ 啓 6:17
ハ 使徒 17:31
　啓 11:18
ヒ テサII 1:7
フ 申 32:35
　箴 28:14
ヘ ヨブ 34:11
　詩 62:12
　箴 24:12
　エゼ 18:30
　マタ 16:27
　ヨハ 5:29

第二欄

ア コI 15:53
　啓 20:6
イ フィ 2:3
ウ マタ 4:10
　ヨハ 8:44
　ガラ 5:7
エ イザ 3:11
　ロマ 1:18
　コロ 3:6
　ヘブ 10:27
オ アモ 3:2
カ テサII 1:6
キ ガラ 5:22
ク ヨハ 4:22
　使徒 13:46
ケ 使徒 15:14
コ 申 10:17
　代II 19:7
　使徒 10:34

サ エフ 2:12; コロ 2:13; シ ロマ 3:19; ス ロマ 7:9; セ 申 30:14; エゼ 20:11; ヤコ 1:22; ソ 使徒 13:39; ガラ 3:11; タ 詩 147:20; チ 申 26:19; ツ 使徒 10:2; テ 使徒 10:4; ト コI 8:7; ペテI 3:16; ナ 創 4:13; ニ ペテI 4:5; ヌ ルカ 8:17; テモI 5:25; ネ ヨハ 5:22; 使徒 10:42; 使徒 17:31; ノ コII 5:10; ペテI 4:6。

17 さて，もしあなたが名目上のユダヤ人[ア]で，律法に頼り[イ]，神を誇りとし[ウ]，**18** また，律法から口頭で教え諭されているために[エ]，[神の]ご意志を知り[オ]，優れた事柄を是認しているのなら， **19** そして，自分が盲人の手引き[カ]，闇にいる者の光[キ]， **20** 道理をわきまえない者の矯正者[ク]，みどりごの教え手[ケ]で，律法のうちに知識と真理[コ]の骨組[サ]を持っていると確信しているのであれば — **21** それなのに，ほかの人を教えているあなたが，自分を教えないのですか[シ]。「盗んではいけない[ス]」と宣べ伝えているあなたが，自分では盗むのですか[セ]。 **22**「姦淫を犯してはいけない[ソ]」と言っているあなたが，自分では姦淫を犯すのですか。偶像への憎悪を表わしているあなたが，自分では神殿[のもの]を奪う[タ]のですか。 **23** 律法を誇りとしているあなたが，自分では律法に違犯して[チ]神を辱めるのですか。 **24**「神の名はあなた方のために諸国民の間で冒とくされている[ツ]」とあるのであり，書かれているそのとおりです。

25 実際のところ，割礼[テ]は，あなたが律法を実践してはじめて益があるのです[ト]。しかし，もしあなたが律法の違犯者であれば，あなたの割礼[ナ]は無割礼になっています[ニ]。 **26** したがって，もし無割礼の人[ヌ]が律法の義の要求を守るなら[ネ]，その人の無割礼は割礼とみなされるのではありませんか[ノ]。 **27** そして，本来無割礼であるその[人]は，律法を実行することによって，その書かれた法典と割礼とがありながら律法の違犯者となっているあなたを裁く[ア]ことになります。 **28** 外面の[ユダヤ人]がユダヤ人ではなく[イ]，また，外面の肉の上での割礼が[割礼]でもないのです[ウ]。 **29** 内面の[ユダヤ人]がユダヤ人なのであって[エ]，[その人の]割礼は霊による心の[割礼][オ]で，書かれた法典によるものではありません[カ]。その人に対する称賛[キ]は，人間からではなく，神から来ます[ク]。

3 では，ユダヤ人の勝ったところは何ですか[ケ]。また，割礼の益は何ですか[コ]。 **2** あらゆる点で非常に多くあります。まず第一に，彼らが神の神聖な宣言を託されたことです[サ]。 **3** では，[実情は]どうなのですか。ある者が信仰を表わさなかったとすれば[シ]，その信仰の欠如が，神の忠実さ[ス]を無力にでもするのでしょうか[セ]。 **4** 断じてそのようなことはないように！　むしろ，すべての人が偽り者であったとしても[ソ]，神は真実であることが知られるように[タ]。「あなたが言葉において義なることが証明され，裁かれる際には勝つため[チ]」と書かれているとおりです。 **5** しかしながら，わたしたちの不義が神の義[ツ]を際立たせるのであれば，わたしたちは何と言えばよいのでしょうか。神が憤りを発しても不当であるわけではないでしょう[テ]。（わたしは人間がするような言い方をしているのです[ト]。） **6** 断じてそのようなことはないように！　そうでなければ，神はどのようにして世を裁くのですか[ナ]。

7 しかしながら，もしわたしの偽りの

第2章

ア ロマ 9:6
イ ミカ 3:11; マタ 23:23; ルカ 11:46
ウ イザ 45:25; ヨハ 8:41
エ ロマ 3:2
オ 申 4:8; 詩 143:10
カ イザ 42:7; マタ 15:14; マタ 23:16
キ イザ 49:6
ク 王II 5:11
ケ イザ 42:6; マタ 15:26
コ ロマ 1:25; コロ 2:17
サ 出 25:9; 使徒 7:44; ヘブ 8:5; ヘブ 10:1
シ マタ 23:3
ス 出 20:15; ヨシ 7:11
セ マル 12:40
ソ 申 5:18; コI 6:9
タ マラ 3:8
チ 詩 78:10
ツ イザ 52:5; エゼ 36:20
テ 創 17:10
ト ガラ 5:3
ナ コI 7:19
ニ エレ 9:25; ガラ 5:6
ヌ エフ 2:11
ネ 使徒 10:2
ノ ロマ 4:10

第二欄

ア マタ 12:41
イ ヨハ 8:39; 啓 2:9
ウ ヨハ 7:24; コI 7:19
エ ロマ 9:6
オ 申 10:16; 申 30:6; エレ 4:4; 使徒 7:51; フィ 3:3
カ ロマ 7:6
キ コI 4:5
ク ヨハ 5:44

第3章

ケ ロマ 9:4
コ ヨハ 4:22
サ 申 4:8; 詩 147:19; 使徒 7:38
シ テサII 3:2; ヘブ 4:2
ス テモII 2:13
セ 民 23:19; イザ 55:11
ソ 詩 116:11; エレ 8:9; エレ 9:5
タ 王I 18:39; ヨハ 3:33; ヨハ 8:26

チ 詩 51:4; ルカ 7:29; ツ ロマ 1:17; フィ 3:9; テ 創 18:25; ト ガラ 3:15; ナ 詩 9:8; 詩 96:13; 詩 98:9; 使徒 17:31。

ゆえに神の真実さがいよいよ引き立って[神]の栄光となったのであれば，なぜわたしはなおも罪人として裁かれているのですか。 **8** そして[なぜ]，わたしたちが言いがかりを受け，わたしたちがそう唱えているとある人たちが言うとおり，「良いことが来るように悪いことをしよう」と[言わ]ないのですか。そうした[人たち]に対する裁きは正当なものです。

9 ではどうなのですか。わたしたちは勝った立場にいるのですか。決してそうではありません！　わたしたちはすでに，ユダヤ人もギリシャ人もみな罪のもとにあるとの告発をしたのです。 **10** こう書かれているとおりです。「義[人]はいない，一人もいない。 **11** 洞察力のある者はいない，神を探し求める者はいない。 **12** すべて[の人]が[道から]それ，みな共に価値のない者となった。親切を行なう者はいない，一人すらいない」。 **13**「そののどは開かれた墓，彼らは舌で欺まんを弄した」。「毒へびの毒が彼らの唇の裏にある」。 **14**「またその口はのろいと苦いことばで満ちている」。 **15**「彼らの足は血を流すのに速い」。 **16**「破滅と悲惨が彼らの道にあり， **17** 彼らは平和の道を知らない」。 **18**「彼らの目の前に神への恐れはない」。

19 さて，わたしたちは，律法の述べる事柄はみな，律法のもとにある者たちに対して語られていることを知っています。それは，すべての口がふさがれて，全世界が神の処罰に服するようになるためです。 **20** したがって，律法の業によって肉なる者が[神]のみ前で義と宣せられることはありません。律法によって罪についての正確な知識が生じるのです。

21 しかし今や，律法からは離れて神の義が明らかにされました。律法と預言者たちによって証しされているとおりです。 **22** そうです，イエス・キリストに対する信仰による神の義であり，信仰を持つすべての者のためのものです。差別はないからです。 **23** というのは，すべての者は罪をおかしたので神の栄光に達しないからであり， **24** 彼らがキリスト・イエスの[払った]贖いによる釈放を通し，[神]の過分のご親切によって義と宣せられるのは，無償の賜物としてなのです。 **25** 神はこの方を，その血に対する信仰によるなだめのための捧げ物として立てられました。これはご自身の義を示すためでした。神は過去に，すなわちご自分が堪忍を働かせていた間になされた罪を許しておられたからです。 **26** こうして今の時期にご自身の義を示し，イエスに信仰を持つ人を義と宣する際にもご自分が義にかなうようにされました。

27 では，誇るところはどこにあるのでしょうか。そのようなことは締め出されているのです。どんな律法によってですか。業の[律法]ですか。決してそうではありません。信仰の律法によってです。 **28** わたしたちは，人は律法

第３章

ア テモⅠ 2:7
イ 使徒 24:20
ウ マタ 28:15
エ ロマ 6:1
オ マタ 23:38
カ ヘブ 2:2
キ ロマ 11:17
ク ロマ 3:23　ガラ 3:22
ケ 詩 14:1　箴 20:9　伝 7:20
コ 詩 14:2　詩 53:2
サ 詩 14:3　詩 53:3
シ 詩 5:9　詩 52:2
ス 詩 58:4　詩 140:3　マタ 12:34　ヤコ 3:8
セ 詩 10:7　ヤコ 3:9
ソ 箴 1:16　イザ 59:7
タ イザ 59:7　脚注，70訳
チ イザ 59:8
ツ 創 20:11　詩 36:1　詩 112:1　箴 16:6
テ ガラ 3:24
ト 詩 63:11
ナ ロマ 2:12　ガラ 3:10

第二欄

ア ロマ 5:13
イ 使徒 13:39　ガラ 3:11
ウ ロマ 7:9
エ ロマ 7:13　ガラ 3:19
オ 申 32:4　ロマ 1:17
カ 民 21:9　申 18:18
キ イザ 53:11　エレ 31:34　ダニ 9:24
ク ヘブ 11:4
ケ ヨハ 1:17
コ イザ 59:20
サ ガラ 3:28
シ 伝 7:20　ロマ 3:9
ス 創 1:31　イザ 64:6
セ マタ 20:28　コⅠ 1:30　テモⅠ 2:6　ペテⅠ 2:24
ソ エフ 2:8
タ ロマ 5:17　ロマ 6:23　エフ 1:7
チ レビ 17:11　使徒 13:39　エフ 1:7
ツ イザ 53:11　コⅡ 5:19　ヨハⅠ 2:2　ヨハⅠ 4:10
テ 使徒 17:30　ロマ 2:4

ト 使徒 13:38; ナ 詩 89:14; ロマ 5:18; ニ ロマ 8:33; コⅠ 1:30; ヨハⅠ 1:9; ヌ コⅠ 1:29; ネ 使徒 13:39; ノ エフ 2:9; ハ エレ 31:33; ロマ 1:17; ロマ 8:2。

の業とは別に，信仰によって義と宣せられる，とみなすからです。 **29** それとも，この方はユダヤ人だけの神なのですか。諸国の人たちの[神]なのでもありませんか。そうです，諸国の人たちの[神]でもあります。 **30** もし神がほんとうにただひとりならばです。[神]は，割礼を受けた人々を信仰の結果義と宣し，無割礼の人々をもその信仰によって[義と宣する]のです。 **31** では，わたしたちは自分の信仰によって律法を廃棄するのですか。断じてそのようなことはないように！　それどころか，わたしたちは律法を確立するのです。

4 そうであれば，肉によるわたしたちの父祖アブラハムについて何と言えばよいでしょうか。 **2** 例えば，もしアブラハムが業の結果義と宣せられたのなら，彼には誇る根拠もあったことでしょう。といっても，神に対してではありません。 **3** 聖句は何と言っているでしょうか。「アブラハムはエホバに信仰を働かせ，彼に対してそれは義とみなされた」。 **4** さて，働く人に対して，給料は過分の親切ではなく，債務とみなされます。 **5** 他方，業を行なわなくても，不敬虔な者を義と宣する方に信仰を置く人に対しては，その人の信仰が義とみなされるのです。 **6** ダビデも，神が業を別にして義とみなしてくださる人の幸いについて語っているとおりです。 **7** 「その不法な行ないを赦され，罪を覆われた者は幸いである。 **8** エホバがその罪を考慮に入れることのない人は幸いである」。

9 では，この幸いは割礼を受けた人々に臨むのですか。それとも，無割礼の人々にもですか。というのは，「アブラハムに対してその信仰は義とみなされた」と，わたしたちは言うからです。 **10** では，どんな事情のもとでそのようにみなされたのですか。彼が割礼[を受けてから]ですか，それとも無割礼の時でしたか。割礼[を受けてから]ではなく，無割礼の時です。 **11** そして彼はしるし，すなわち割礼を，無割礼の状態で得ていた信仰による義の証印として受けたのです。それは，無割礼の状態で信仰を持つ人すべての父となり，その人たちが義とみなされるためでした。 **12** それで，[彼は]割礼のある子孫の父ですが，割礼を堅く守る者たちに対してだけでなく，無割礼の状態にありながら，わたしたちの父アブラハムが持ったあの信仰の足跡にそって整然と歩む者たちに対しても[父]なのです。

13 というのは，世の相続人となるという約束をアブラハムとその胤が得たのは，律法を通してではなく，信仰による義を通してであったからです。 **14** 律法を堅く守る者たちが相続人であるのなら，信仰は無用となり，その約束は廃棄されたことになります。 **15** 実際のところ，律法は憤りを生じさせ，律法のないところには違犯もないのです。

16 このような訳で，それは信仰の結果でした。それが過分のご親切によるものとなって，その約束が彼の胤すべてに，すなわち，律法を堅く守る者だ

第3章

ア 使徒 13:39　ガラ 2:16　ヤコ 2:24
イ 使徒 17:27
ウ 使徒 10:4
エ イザ 54:5　ロマ 10:12　ガラ 3:14
オ 申 6:4　マル 12:29　コI 8:6　エフ 4:6　テモI 2:5
カ コI 7:18
キ ガラ 3:8
ク マタ 5:17
ケ ロマ 8:4　ロマ 13:10

第4章

コ イザ 51:2　ヨハ 8:39
サ 創 12:4　申 6:25
シ 創 15:6　ガラ 3:6　ヤコ 2:23
ス ロマ 9:32
セ ロマ 11:6
ソ マタ 20:9　テモI 5:18
タ ヨハ 6:29
チ 使徒 13:39　ガラ 2:16　ガラ 2:17
ツ 詩 85:2　イザ 43:25
テ 詩 32:1
ト 詩 32:2　コII 5:19

第二欄

ア ロマ 3:30
イ ロマ 4:3
ウ コI 7:19
エ 創 17:1　創 17:11　使徒 7:8
オ 創 15:6　ガラ 3:7
カ ルカ 19:9　ロマ 4:16
キ ガラ 3:29
ク 創 12:3　創 17:6　創 18:18　創 22:17
ケ ヘブ 11:8
コ ガラ 3:18
サ ロマ 3:20　ロマ 5:20　コII 3:7　ガラ 3:19
シ ロマ 5:13
ス ロマ 3:24
セ ロマ 15:8　ガラ 3:22
ソ ロマ 9:8　ガラ 3:29

けでなく，アブラハムの信仰を堅く守る者に対しても，確かなものとなるためでした。（彼はわたしたちすべての父であり，[ア] 17「わたしはあなたを任じて多くの国の民の父とした」[イ]と書かれているとおりです。）これは，彼が信仰を抱いていた方，すなわち，死人を生かし，[ウ]無い物を有るかのように呼ばれる，[エ]その神のみ前においてのことでした。 18 達しがたい希望ではありましたが，それでも希望をよりどころとして彼は信仰を抱きました。[オ]それは，「あなたの胤もそのようであろう」と言われたところにしたがって，[カ]彼が多くの国の民の父となるためでした。[キ] 19 そして彼は，信仰においては弱くなりませんでしたが，およそ百歳であったので，[ク]自分の体がすでに死んだも同然であること，[ケ]またサラの胎が死んだ状態にあることを[コ]思い見ました。 20 しかし，神の約束のゆえに，[サ]信仰を欠いてたじろいだりすることなく，[シ]むしろ信仰によって強力になり，[ス]神に栄光を帰し， 21 また，[神]はご自分の約束した事を果たすこともできるのだと十分に確信していました。[セ] 22 ゆえに，「彼に対してそれは義とみなされた」[ソ]のです。

23 しかしながら，「彼に対してそれが[そのように]みなされた」[タ]ということは，ただ彼のためだけでなく，[チ] 24 [同じように]みなしていただくことになっているわたしたちのためにも書かれたのです。わたしたちは，わたしたちの主イエスを死人の中からよみがえらせた方を信じて頼っているからです。[ア] 25 [イエス]はわたしたちの罪過のために引き渡され，[イ]わたしたちを義と宣するためによみがえらされたのです。[ウ]

5 それゆえ，わたしたちは信仰の結果義と宣せられたのですから，[エ]わたしたちの主イエス・キリストを通して神との平和を楽しもうではありませんか。[オ] 2 この[キリスト]を通して，わたしたちは，自分たちがいま立っているこの過分のご親切に，信仰によって近づくことができました。[カ]それで，神の栄光の希望をよりどころとして，歓喜しようではありませんか。[キ] 3 それだけでなく，患難にあっても歓喜しましょう。[ク]患難が忍耐を生じさせることをわたしたちは知っているからです。[ケ] 4 かわって，忍耐は是認を受けた状態を，[コ]是認を受けた状態は希望を[生じさせ]，[サ] 5 その希望が失望に至ることはありません。[シ]神の愛が，[ス]わたしたちに与えられた聖霊を通して，[セ]わたしたちの心の中に注ぎ出されているからです。[ソ]

6 実に，キリストは，わたしたちがまだ弱かった間に，[タ]不敬虔な者たちのため，定められた時に死んでくださったのです。[チ] 7 義なる[人]のために死ぬ者はまずいません。[ツ]もっとも，善良な[人]のためなら，[テ]あるいはだれかがあえて死ぬこともあるかもしれません。[ト] 8 ところが神は，わたしたちがまだ罪人であった間にキリストがわたしたちのために死んでくださったことにおいて，[ナ]ご自身の愛をわたしたちに示しておられるのです。[ニ] 9 それゆえ，

第4章

ア ロマ 4:11
イ 創 17:5
ウ ダニ 12:13
　ルカ 20:37
　エフ 2:1
　ヘブ 11:19
エ ルカ 20:38
　コI 1:28
　ペテI 2:10
オ ヘブ 11:17
カ 創 15:5
キ 創 17:6
ク 創 17:17
ケ ヘブ 11:12
コ 創 18:11
　ヘブ 11:11
サ ヘブ 6:13
シ ヘブ 3:19
ス ガラ 3:9
　ヘブ 11:34
セ 詩 115:3
　ヘブ 11:19
ソ 創 15:6
　ヤコ 2:23
タ フィレ 18
チ ロマ 15:4

第二欄

ア 使徒 2:24
　使徒 13:30
　ペテI 1:21
イ イザ 53:12
　マタ 20:28
ウ イザ 53:11
　コII 5:21

第5章

エ 使徒 13:39
　ロマ 3:26
オ イザ 32:17
　ガラ 6:16
　エフ 2:14
カ ヨハ 10:9
　コII 5:18
　エフ 2:12
　エフ 3:12
　ヘブ 10:19
キ ロマ 15:13
　ヘブ 3:6
ク 使徒 5:41
　フィ 2:17
　ペテI 3:14
　ペテI 4:13
ケ 使徒 5:42
　ヘブ 10:36
コ テモII 2:15
　ヤコ 1:12
サ フィ 1:20
シ ヨシ 21:45
ス ヨハI 2:5
　ヨハII 6
セ エフ 1:13
　テト 3:5
ソ コII 1:22
　ガラ 4:6
タ エフ 2:5
チ マタ 20:28
ツ 詩 49:8
テ マタ 12:35
ト ヨハ 15:13
ナ イザ 53:12
　ペテI 3:18
ニ ヨハ 3:16
　エフ 2:4
　ヨハI 4:10

わたしたちは[キリスト]の血によって今や義と宣せられたのですから，ましてこの方を通して憤りから救われるはずです。 **10** わたしたちが敵であった時にみ子の死を通して神と和解したのであれば，まして和解した今，[み子]の命によって救われるはずだからです。 **11** それだけではありません。わたしたちはさらに，わたしたちの主イエス・キリストを通し，神にあって歓喜しています。この[キリスト]を通して，わたしたちは今や和解を授かったのです。

12 それゆえ，一人の人を通して罪が世に入り，罪を通して死が[入り]，こうして死が，すべて[の人]が罪をおかしたがゆえにすべての人に広がったのと同じように ―。 **13** というのは，律法以前にも罪は世にあったからです。ただ，律法がなければだれも罪の責めを受けないのです。 **14** それにもかかわらず，死はアダムからモーセに至るまで，アダムの違犯と同様の罪をおかさなかった者に対しても王として支配しました。[アダム]は来たるべき方と類似していました。

15 しかし，賜物の場合は罪過の場合と異なっています。一人の人の罪過によって多くの者が死んだのであれば，神の過分のご親切と，一人の人イエス・キリストの過分のご親切を伴う[神]の無償の賜物とは，いよいよ多くの者に満ちあふれるからです。 **16** また，無償の賜物の場合は，罪をおかした一人[の人]を通して物事が作用した場合と異なっています。裁きは一つの罪過から有罪宣告に至りましたが，賜物は多くの罪過から義の宣言に至ったからです。 **17** というのは，一人[の人]の罪過により，その人を通して死が王として支配したのであれば，まして，過分のご親切と無償の賜物である義とを満ちあふれるほどに受ける者たちは，一人[の方]イエス・キリストを通し，命にあって王として支配するからです。

18 こうして，一つの罪過を通してあらゆる人に及んだ結果が有罪宣告であったのと同じように，正しさを立証する一つの行為を通してあらゆる人に及ぶ結果もまた，命のために彼らを義と宣することなのです。 **19** 一人の人の不従順を通して多くの者が罪人とされたのと同じように，一人[の方]の従順を通して多くの者が義とされるのです。 **20** さて，律法は，罪過が満ちあふれるために入り込んで来ました。しかし，罪が満ちあふれたところでは，過分のご親切がなおいっそう満ちあふれました。 **21** 何のためですか。罪が死を伴って王として支配したのと同じように，過分のご親切もまた，わたしたちの主イエス・キリストを通して来る永遠の命の見込みを伴いつつ，義によって王として支配するためでした。

6 そこで，わたしたちは何と言えばよいでしょうか。過分のご親切が満ちあふれるために，罪のうちにとどまるべきですか。 **2** 断じてそのようなことはないように！　わたしたちは罪に関しては死んだのですから，どう

第5章

ア 使徒 13:39　ガラ 2:16　ヘブ 9:14
イ テサI 1:10　テサI 5:9
ウ イザ 59:2　コロ 1:21
エ コII 5:18　コロ 1:22
オ 使徒 15:11
カ コII 5:19　ヨハI 2:2
キ 創 2:17　創 3:6　イザ 43:27
ク 創 3:19　コI 15:21
ケ 詩 51:5　エゼ 18:4　ロマ 3:23
コ ロマ 4:15
サ ホセ 4:7　ホセ 6:7
シ ヘブ 2:15
ス コI 15:45
セ イザ 53:11　ヘブ 2:9
ソ マタ 20:28　テト 3:4
タ ロマ 6:23
チ 創 2:17　創 3:6

第二欄

ア 創 3:17
イ 創 3:19　コI 11:32
ウ ロマ 4:25
エ ロマ 5:12
オ ロマ 5:14
カ ロマ 3:24　コII 9:15　ヤコ 1:17
キ コII 9:8
ク ペテI 3:18　啓 1:5
ケ 啓 5:10　啓 20:4
コ コI 15:21
サ ロマ 4:25
シ ロマ 1:16　ガラ 3:28　テモI 2:4
ス ヨハ 10:10　ロマ 3:25
セ 詩 51:5　ロマ 5:12
ソ ヘブ 5:8
タ ヘブ 2:10
チ イザ 53:11
ツ ロマ 3:20
テ ガラ 3:19
ト ヨハ 15:22
ナ テモI 1:14
ニ コI 15:56
ヌ ヨハ 1:17
ネ ヨハ 3:16　ヨハI 4:9

第6章

ノ ロマ 3:8
ハ コロ 2:20　ペテI 2:24

してなおもそのうちに生きつづけてよいでしょうか(ア)。 **3** それともあなた方は知らないのですか。キリスト・イエスへのバプテスマを受けたわたしたちすべては(イ)，その死へのバプテスマを受けたのです(ウ)。 **4** ですから，彼の死へのバプテスマ[を受けたこと]によって，わたしたちは彼と共に葬られたのです(エ)。それは，キリストが父の栄光によって死人の中からよみがえらされたのと同じように(オ)，わたしたちも命の新たな状態の中を歩むためです(カ)。 **5** 彼の死と似た様になって(キ)彼と結ばれたのであれば，わたしたちは必ず，彼の復活と[似た様になって(ク)]やはり[彼と結ばれる]のです。 **6** わたしたちが知るとおり，わたしたちの古い人格は[彼]と共に杭につけられたのであり(ケ)，それは，罪深い体が無活動にされて(コ)，もはや罪に対する奴隷とはならないためです(サ)。 **7** 死んだ者は[自分の]罪から放免されているのです(シ)。

8 さらに，キリストと共に死んだのであれば，彼と共に生きるようになることをもわたしたちは信じています(ス)。 **9** 死人の中からよみがえらされた今(セ)，キリストはもはや死なない(ソ)ということを，わたしたちは知っているからです。死はもはや彼に対して主人ではありません。 **10** 彼の遂げた死，それは罪に関してただ一度かぎり遂げた死であったからです(タ)。また，[いま]生きておられる[命]，それは神に関して生きておられる[命]なのです(チ)。 **11** あなた方も同様です。自分を，罪に関してはまさしく死んだもの(ア)，しかし，神に関してはキリスト・イエスによって生きているもの(イ)とみなしなさい。

12 それゆえ，罪があなた方の死ぬべき体の中で引き続き王として支配し(ウ)，あなた方が[体]の欲望に従うということがあってはなりません(エ)。 **13** また，あなた方の肢体を引き続き不義の武器として(オ)罪に差し出してもなりません(カ)。むしろ，自分を死人の中から生き[返っ]たものとして神に差し出し(キ)，また自分の肢体を義の武器(ク)として神に[差し出し]なさい。 **14** 律法のもとにではなく(ケ)過分のご親切のもとにある以上(コ)，罪があなた方の主人となってはならないからです。

15 ではどうなりますか。わたしたちは，律法のもとにではなく(サ)過分のご親切のもとにいる(シ)がゆえに罪を犯すのですか。断じてそのようなことはないように！ **16** あなた方は，自分を奴隷としてだれかに差し出してそれに従ってゆくなら，その者に従うがゆえにその奴隷となり(ス)，死の見込みを伴う(セ)罪の[奴隷](ソ)とも，あるいは義(タ)の見込みを伴う従順(チ)の[奴隷]ともなることを知らないのですか。 **17** しかし，神に感謝すべきことに，あなた方は罪の奴隷であったのに，その導き渡された教えの様式に心から従順になりました(ツ)。 **18** そうです，あなた方は罪から自由にされ(テ)，そのゆえに義に対する(ト)奴隷となったのです(ナ)。 **19** わたしは，あなた方の肉の弱さ(ニ)のために人間的な言い方をします。あなた方は，[かつて]自分の肢体を(ヌ)，不

第6章

ア ヘブ 10:26
イ コI 12:13; ガラ 3:27
ウ マル 10:38; コI 15:29
エ マル 10:39; コII 4:10; コロ 2:12
オ コI 6:14; テモII 2:11
カ コII 5:17; ガラ 6:15; エフ 3:16; コロ 3:10; ヨハI 3:14
キ フィ 3:10; 啓 2:10
ク コI 15:42; コI 15:49; エフ 2:6
ケ ガラ 5:24; コロ 3:5
コ コロ 2:11; コロ 3:5
サ コII 7:1; ガラ 5:1
シ イザ 40:2; ルカ 23:41; 使徒 13:39
ス テモII 2:11
セ 使徒 13:34; コI 15:20
ソ 啓 1:18
タ ヘブ 9:28; ペテI 3:18
チ ペテI 4:2

第二欄

ア コロ 3:3
イ ペテI 2:24
ウ 創 4:7; 詩 119:133
エ ヤコ 4:1
オ コI 6:15
カ ロマ 7:5
キ ロマ 12:1
ク コII 10:4; エフ 6:17
ケ ロマ 7:6; ガラ 5:18; コロ 2:14
コ ヨハ 1:17
サ コI 9:21
シ ロマ 5:21
ス ペテII 2:19
セ エゼ 18:4; ロマ 6:23
ソ ヨハ 8:34
タ ロマ 1:17
チ ヘブ 5:9
ツ テモII 1:13
テ ヨハ 8:32; ガラ 5:1
ト ペテI 2:24
ナ コI 7:22
ニ ロマ 7:23
ヌ マタ 18:8

法の見込みを伴う不法と汚れに対する奴隷として[ア]差し出したように，今は自分の肢体を，神聖さの見込みを伴う義に対する奴隷として差し出しなさい[イ]。**20** 罪の奴隷であった時[ウ]，あなた方は義については自由であったのです。

21 では，あなた方がその当時得ていたのはどんな実[エ]でしたか。それは，あなた方が今では恥じているもの[オ]です。その終わりは死であるからです[カ]。**22** しかし，今あなた方は罪から自由にされて神に対する奴隷となったので[キ]，神聖さの面で自分の実[ク]を得ており，その終わりは永遠の命[ケ]です。**23** 罪の報いは死[コ]ですが，神の賜物[サ]は，わたしたちの主キリスト・イエスによる[シ]永遠の命[ス]だからです。

7 兄弟たち，律法が人に対して主人となるのはその人が生きている間であるということを，あなた方は知らないのでしょうか[セ]。（わたしは，律法を知っている人たちに話しているのです。）**2** 例えば，結婚している女は，夫が生きている間は律法によって彼のもとに縛られています。しかし，夫が死ねば，彼女は夫の律法から解かれます[ソ]。**3** それですから，夫が生きている間に別の男のものとなったとすれば，その女は姦婦ととなえられるでしょう[タ]。しかし，夫が死ねば，その女は彼の律法から自由になるので，別の男のものとなったとしても，姦婦ではありません[チ]。

4 それで，わたしの兄弟たち，あなた方も，キリストの体により律法に対して死んだものとされたのです[ツ]。それは，あなた方が別の方のもの[ア]，死人の中からよみがえらされた方のものとなって[イ]，わたしたちが神への実[ウ]を結ぶためです。**5** わたしたちが肉にしたがっていた時[エ]には，律法によってかき立てられた罪深い情欲がわたしたちの肢体のうちに働いて，わたしたちに死への実を生み出させていたのです[オ]。**6** しかし，今やわたしたちは律法から解かれました[カ]。自分たちが堅く抑えられていたものに対して死んだからです[キ]。それは，霊によって[ク]新しい意味での奴隷となり[ケ]，書かれた法典[コ]による，古い意味での[奴隷とはなら]ないためです。

7 では，わたしたちは何と言えばよいでしょうか。律法が罪なのですか[サ]。断じてそうはならないように！　実際，律法がなかったなら，わたしは罪を知ることはなかったでしょう[シ]。たとえば，律法が，「あなたは貪ってはならない[ス]」と言っていなかったら，わたしは貪欲[セ]ということを知らなかったでしょう。**8** しかし，罪はおきてを通して誘いを受け[ソ]，わたしのうちにあらゆる貪欲を生み出しました。律法がなければ，罪は死んでいたのです[タ]。**9** 事実，わたしはかつて律法なしに生きていました[チ]。しかしおきてが到来した時[ツ]，罪は生き返り，わたしは死にました[テ]。**10** そして，命に至らせるおきて[ト]，わたしはこれが，死に至らせるものであることを見いだしました[ナ]。**11** 罪はおきてを通して誘いを受け，わたしをたぶらかし[ニ]，それを通してわたしを殺したのです。**12** それゆえに，律法そのも

第6章
ア コI 6:15
イ ロマ 12:1
ウ ヨハ 8:34
エ エレ 12:13
オ ガラ 5:19
カ ロマ 8:6
キ ロマ 8:15
ク ガラ 5:22
ケ コI 9:25
コ 創 2:17
　エゼ 18:4
サ ロマ 3:24
シ テモI 1:16
　ヨハI 2:2
　ユダ 21
ス マタ 25:46
　ペテI 1:4

第7章
セ ロマ 3:19
ソ 民 30:8
　コI 7:39
タ マタ 5:32
　マタ 19:9
　マル 10:12
　ルカ 16:18
チ コI 7:9
　テモI 5:14
ツ ロマ 6:14
　ガラ 2:19
　コロ 2:14

第二欄
ア 詩 45:10
　コII 11:2
イ 使徒 5:30
　コII 5:15
ウ ガラ 5:22
　コロ 1:10
エ ガラ 5:19
オ ロマ 6:21
　ヤコ 1:15
カ ロマ 10:4
　エフ 2:15
　コロ 2:14
キ ガラ 2:19
ク コII 3:6
ケ ロマ 12:11
コ ガラ 3:10
　コロ 2:14
サ ロマ 7:14
シ ロマ 3:20
　ガラ 3:19
ス 出 20:17
　申 5:21
　エフ 5:3
セ ミカ 2:2
　使徒 20:33
ソ ロマ 4:15
　ロマ 5:20
タ コI 15:56
チ ロマ 11:1
　ヘブ 7:10
ツ ヘブ 7:11
テ コII 3:6
ト レビ 18:5
　エゼ 20:11
　ルカ 10:28
ナ コII 3:7
ニ ヘブ 3:13

のは聖なるものであって，おきては聖[ア]にして義にかない[イ]，良いものです[ウ]。

13 では，良いものがわたしにとって死となったのですか。断じてそのようなことはないように！ そうではなく，罪がそうなったのです。それが良いものを通してわたしに死を生み出すそうした罪として示されるためであり[エ]，罪がおきてを通していよいよ罪深いものとなるためでした[オ]。14 わたしたちが知っているとおり，律法は霊的なものであるからです[カ]。しかしわたしは肉的であって，罪のもとに売られているのです[キ]。15 わたしは自分の生み出しているものを知らないからです。自分の願うところ，それをわたしは実践せず，かえって自分の憎むところ，それを行なっているのです。16 しかし，自分の願わないところ，それがわたしの行なうところとなっているなら[ク]，わたしは，律法がりっぱなものであることに同意しているのです[ケ]。17 しかし今，それを生み出しているのはもはやわたしではなく，わたしのうちに住む罪です[コ]。18 わたしは自分のうち，つまり自分の肉のうちに，良いものが何も宿っていないことを知っているのです[サ]。願う能力[シ]はわたしにあるのですが，りっぱな事柄を生み出す能力はないからです[ス]。19 自分の願う良い事柄は行なわず[セ]，自分の願わない悪い事柄，それが自分の常に行なうところとなっているのです。20 では，自分の願わない事柄，それがわたしの行なうところであるなら，それを生み出しているのはもはやわたしではなく，わたしのうちに宿っている罪です[ア]。

21 そこでわたしは，自分の場合にこの法則を見いだします。自分では正しいことをしたいと願うのに[イ]，悪が自分にあるということです[ウ]。22 わたしは，内なる人[エ]にしたがえば神の律法をほんとうに喜んでいますが[オ]，23 自分の肢体[カ]の中では別の律法がわたしの思い[キ]の律法と戦い[ク]，わたしをとりこにして肢体の中にある罪の律法へと引いて行く[ケ]のを見ます。24 わたしは実に惨めな人間です！ こうして死につつある体[コ]から，だれがわたしを救い出してくれるでしょうか。25 わたしたちの主イエス・キリストを通してただ神に感謝すべきです[サ]！ こうして，わたし自身は，思いでは神の律法に対する奴隷ですが[シ]，肉においては罪の律法に対する[奴隷]なのです[ス]。

8 こういうわけで，キリスト・イエスと結ばれた者たちに対して有罪宣告はありません[セ]。2 キリスト・イエスと結びついた命[ソ]を与える霊[タ]，その[霊]の律法[チ]が，あなたを罪と死の律法から[ツ]自由にしたからです[テ]。3 肉による弱さ[ト]があるかぎり律法には無能力なところがあったので[ナ]，神は，ご自身のみ子を罪深い肉と似た様で[ニ]，また罪に関連して遣わす[ヌ]ことにより[ネ]，肉において罪に対する有罪宣告をされたのです。4 それは，律法の義の要求が，肉にではなく，霊にしたがって歩む[ノ]わたしたちのうちに全うされるためでした[ハ]。5 肉にしたがう者は自分の思いを肉の事柄

第７章
ア 詩 19:8 ガラ 3:21
イ 箴 2:9 ロマ 10:5
ウ 申 4:8
エ コⅠ 15:56
オ ロマ 5:13
カ コⅠ 10:4
キ 詩 51:5 ヨハ 8:34 ロマ 6:16
ク 詩 51:3 ルカ 18:13
ケ テモⅠ 1:8
コ 創 8:21
サ 創 6:5 イザ 64:6
シ マタ 26:41
ス ヨブ 14:4
セ ヤコ 4:17

第二欄
ア 伝 7:20
イ 詩 34:14 ペテⅠ 3:11
ウ 伝 7:29 エレ 17:9 ルカ 5:22
エ コⅡ 4:16 エフ 3:16 エフ 4:23
オ 詩 1:2
カ ロマ 6:13
キ ガラ 5:17
ク ヤコ 4:1
ケ ヨハ 8:34
コ ロマ 6:6 ロマ 8:10
サ ロマ 6:17 コⅠ 15:57
シ 詩 19:7 ガラ 5:18
ス ガラ 5:17

第８章
セ コロ 1:22 ヨハⅠ 3:24
ソ ヨハ 5:24
タ ガラ 5:16
チ ヤコ 1:25
ツ ロマ 7:9 コⅡ 3:6
テ ヨハ 8:32 ヘブ 10:14
ト ヘブ 7:18
ナ ロマ 3:20 ヘブ 7:11
ニ ヨハ 1:14 ガラ 4:4 ヘブ 4:15
ヌ コⅡ 5:21
ネ ヨハⅠ 4:9
ノ ガラ 5:16 ガラ 5:18
ハ ロマ 3:31

に向けるのに対し,[ア]霊にしたがう者は霊の事柄に[向ける]からです。[イ] 6 肉の思うことは死を意味するのに対し,[ウ]霊の思うことは[エ]命と平和を意味するのです。 7 肉の思うことは神との敵対を意味するからです。[オ]それは神の律法に服従しておらず,[カ]また,現に[服従し]えないのです。 8 それで,肉と和している者[キ]は神を喜ばせることができません。

9 しかし,神の霊があなた方のうちに真に宿っているなら,[ク]あなた方は,肉とではなく,霊と和しているのです。[ケ]けれども,キリストの霊[コ]を持たない人がいれば,その人は彼に属する者ではありません。 10 しかし,キリストがあなた方と結びついているなら,[サ]体は罪のゆえに確かに死んでいるとしても,霊は義のゆえに命となっているのです。[シ] 11 そして,イエスを死人の中からよみがえらせた方の霊があなた方のうちに宿っているのなら,キリスト・イエスを死人の中からよみがえらせたその方[ス]は,あなた方のうちに住むご自分の霊によって,あなた方の死ぬべき体をも生かしてくださる[セ]のです。

12 それですから,兄弟たち,わたしたちは義務を負っています。それは,肉にしたがって生きる[ソ]という,肉に対する[義務]ではありません。 13 肉にしたがって生きるなら,あなた方は必ず死に至るからです。[タ]しかし,霊によって体の習わしを殺すなら,[チ]あなた方は生きるのです。 14 神の霊に導かれる者はみな神の子であるからです。[ツ] 15 あなた方は,再び恐れを生じさせる奴隷身分の霊を受けたのではなく,[ア]養子縁組[イ]の霊を受けたのであり,[ウ]わたしたちはその霊によって,「アバ,[エ]父よ!」と叫ぶのです。 16 霊[オ]そのものが,わたしたちの霊と[カ]共に,わたしたちが神の子供であることを[キ]証ししています。[ク] 17 さて,子供であるならば,相続人でもあります。実に,神の相続人であり,キリストと共同の相続人[ケ]なのです。ただし,共に栄光を受けるため,[コ]共に苦しむならばです。[サ]

18 それゆえ,今の時期の[いろいろな]苦しみは,[シ]わたしたちのうちに表わし示されようとしている栄光に比べれば,[ス]取るに足りないものとわたしは考えます。 19 創造物[セ]は切なる期待[ソ]を抱いて神の子たちの表わし示されることを待っているのです。[タ] 20 創造物は虚無に服させられましたが,[チ]それは自らの意志によるのではなく,服させた方によるのであり,それはこの希望に基づいていたからです。[ツ] 21 すなわち,創造物[テ]そのものが腐朽への奴隷状態から自由にされ,[ト]神の子供の栄光ある自由を持つようになることです。 22 わたしたちが知るとおり,創造物すべては今に至るまで共にうめき,共に苦痛を抱いているのです。 23 それだけではありません。初穂[ナ]としての霊を持つわたしたち自身も,そうです,わたしたち自身が,自らの内でうめきつつ,[ニ]養子縁組[ヌ]を,すなわち,贖いによって

第8章

ア ヨハ 3:6　ガラ 5:19
イ コI 2:15　ガラ 5:22
ウ ロマ 6:21　ヘブ 9:14
エ ガラ 6:8
オ 詩 5:4　イザ 59:2　コロ 1:21　ヤコ 4:4
カ ロマ 7:14
キ コI 3:3
ク コI 3:16
ケ ガラ 5:25
コ ガラ 4:6
サ ヨハ 15:4　ヨハI 2:6　ヨハI 3:6
シ ガラ 2:20　ペテI 4:6
ス 使徒 2:24　コI 6:14
セ エフ 2:5
ソ ガラ 5:19
タ ロマ 8:6
チ コI 9:27　ガラ 5:24　ガラ 6:8　エフ 4:22　コロ 3:5
ツ ヨハ 1:12　ヨハ 3:5　ヨハ 3:8　ヘブ 2:11

第二欄

ア ヘブ 2:15
イ ガラ 4:5
ウ コI 2:12　コII 1:22　テモII 1:7
エ ガラ 4:6
オ ヨハ 14:17　コI 2:10　テト 3:6
カ 使徒 17:16　ロマ 1:9　コI 2:11
キ ヨハ 1:12　ガラ 3:26　ヨハI 3:2
ク ヨハI 5:7
ケ ルカ 12:32　使徒 26:18　ガラ 3:29　啓 21:7
コ コI 15:53　テモII 2:11　啓 3:21
サ フィ 1:29　コロ 1:24
シ ペテI 4:13
ス コII 4:17　フィ 3:8
セ コロ 1:23　ヘブ 11:13
ソ 箴 13:12
タ ヨハI 3:2
チ 創 3:19　詩 51:5　伝 1:2
ツ 創 3:15　使徒 24:15
テ テモI 2:4

ト ヨハ 8:32; コI 15:22; ペテII 3:13; ナ フィ 3:11; 啓 20:6; ニ コII 5:2; ヌ ガラ 4:5; エフ 1:5; ペテI 1:4; 啓 21:7。

自分の体から解き放されることを切に待っているのです。 **24** わたしたちは[この]希望のもとに救われたからです。[ア] しかし，見えている希望は希望ではありません。というのは，その事柄が見えるとき，人はそれに対して希望を抱くでしょうか。 **25** しかし，見ていないものに[イ]希望を抱くのであれば，[ウ]わたしたちは忍耐してそれを待ちつづけるのです。[エ]

26 同じように，霊[オ]もまたわたしたちの弱さのために助けに加わります。[カ] [祈る]べきときに何を祈り求めればよいのかをわたしたちは知りませんが，[キ] [ク]霊そのものがことばとならないうめきと共にわたしたちのために願い出てくれるからです。 **27** それでも，心を探る方[ケ]は，霊[コ]の意味するところが何かを知っておられます。それは神にしたがいつつ聖なる者たちの[サ]ために願い出ているからです。

28 さて,わたしたちは,神を愛する者たち，つまりご自身の目的にしたがってお召しになった者たちの[シ]益のために，神がそのすべてのみ業[ス]を協働させておられることを知っています。 **29** ご自分が最初に認めた者たちを，[セ] [神]はまた，み子の像[ソ]にかたどったものとするように[タ]あらかじめ定められた[チ]からです。それは，[み子]が多くの兄弟たち[ツ]の中で初子[テ]となるためでした。 **30** さらに，[神]があらかじめ定めた者たち[ト]は，またお召しになった者たち[ナ]でもあります。そして，お召しになった者たちは，ご自分が義と宣した者たち[ニ]でもあります。最後に，[神]が義と宣した者たちは，栄光をお与えになった者たち[ア]でもあるのです。

31 では,これらのことに対してわたしたちは何と言えばよいでしょうか。もし神がわたしたちの味方であるなら，だれがわたしたちに敵するでしょうか。[イ] **32** ご自身のみ子をさえ惜しまず,[ウ]わたしたちすべてのためにこれを引き渡してくださったその方が，[エ]どうしてそのご親切によって，[み子]と共にほかのすべてのものをも与えてくださらないことがあるでしょうか。[オ] **33** 神の選ばれた者たちに対してだれが訴えを提出するでしょうか。[カ] 神が[彼らを]義と宣しておられるのです。[キ] **34** 罪に定める者はだれですか。キリスト・イエスは死んでくださった方，いえ，死人の中からよみがえらされて神の右[ク]におられる方であり，この方はまた，わたしたちのために願い出てくださるのです。[ケ]

35 だれがキリストの愛からわたしたちを引き離すでしょうか。[コ] 患難，あるいは苦難，迫害，飢え，裸，危険，剣でしょうか。[サ] **36** 「あなたのためにわたしたちはひねもす死に渡されており,ほふられる羊のようにみなされた」[シ]と書かれています。 **37** しかしその逆に，わたしたちは，わたしたちを愛してくださった方によって，これらのすべての事に全く勝利を収めているのです。[ス] **38** 死も，生[セ]も，み使い[ソ]も，政府[タ]も，今あるものも，来たるべきものも，力[チ]も， **39** 高さも，深さも，またほかのどんな創造物も，わたしたちの主キ

第８章

ア エフ 1:13
イ コII 5:7
ウ ペテI 1:3
エ ロマ 5:4
オ ヨハ 15:26；コI 2:12
カ ヨハ 14:16；ヨハ 16:7
キ ルカ 11:1
ク サII 23:2
ケ エレ 11:20；使徒 1:24
コ ヨハ 6:63；ヨハ 14:17；コI 2:10；コI 2:14；テモII 3:16
サ ペテI 1:15
シ ロマ 9:11；エフ 1:11；テモII 1:9
ス 詩 145:17；ヨハ 9:3
セ コI 15:23
ソ ヨハ 17:23；ロマ 6:5；コI 15:49；エフ 4:24
タ ヨハ 13:15
チ 創 3:15
ツ マタ 25:40；ヘブ 2:11；ヨハI 3:2
テ 詩 89:27；ヘブ 1:6
ト エフ 1:5
ナ フィ 3:14；テサI 2:12；ヘブ 3:1
ニ ロマ 5:18；コI 6:11；テト 3:7

第二欄

ア コII 3:7；コII 3:18；コII 4:6
イ 詩 118:6；ヨハI 4:4
ウ ヨハ 3:16
エ ロマ 3:25；コII 5:21；ヨハI 4:9
オ エフ 2:4
カ イザ 50:8；コロ 1:22
キ 使徒 13:39；ヘブ 10:17
ク 詩 110:1
ケ ヘブ 7:25；ヨハI 2:1
コ ヨハ 15:10
サ コII 4:9
シ 詩 44:22
ス ヨハ 16:33
セ コI 3:22
ソ ペテI 3:22
タ エフ 1:21
チ エフ 6:12

リスト・イエスにおける神の愛からわたしたちを引き離しえないことを，わたしは確信しているからです[ア]。

9 わたしはキリストにあって真実を語ります[イ]。偽りを述べるのではありません[ウ]。わたしの良心も聖霊によって共に証ししているからです。 **2** わたしの心には大きな悲嘆と絶えざる苦痛があります[エ]。 **3** わたしは，自分の兄弟たち，肉によるわたしの同族[オ]のために，自分自身がのろわれた者としてキリストから引き離されることをさえ願うのです[カ]。 **4** 彼らはつまりイスラエル人[キ]で，養子縁組[ク]と栄光[ケ]と[いろいろな]契約[コ]と律法の授与[サ]と神聖な奉仕[シ]と[数々の]約束[ス]とは彼らに属しています。 **5** 父祖たち[セ]は彼らに属し，キリストも，肉によれば，彼らから[出た]のです[ソ]。すべてのものの上におられる神[タ]が永久にほめたたえられますように。アーメン。

6 しかし，これは神の言葉がついえたというようなことではありません[チ]。イスラエルから[出る]者がみな真に「イスラエル」なのではないからです[ツ]。 **7** また，アブラハムの胤だからといって，彼らがみな子供なのでもありません[テ]。むしろ，「『あなたの胤』と呼ばれるものはイサクを通してであろう[ト]」とあります。 **8** つまり，肉による子供[ナ]が真に神の子供なのではなく[ニ]，約束による子供[ヌ]が胤とみなされるのです。 **9** 約束の言葉は次のとおりでした。「この時期にわたしは来る。そして，サラには男の子ができるであろう[ネ]」。 **10** しかし，その場合だけでなく，リベカがただ一人の[人]，わたしたちの父祖イサクによって双子を宿した時[ア]もそうでした。 **11** 彼らがまだ生まれておらず，良いこともいとうべきことも行なっていなかった時に[イ]，選びに関する神の意図が，業にではなく，召される方に引き続き依存するため[ウ]， **12** 彼女に，「年上の者が年下の者の奴隷になる[エ]」と言われたのです。 **13** 「わたしはヤコブを愛し，エサウを憎んだ[オ]」と書かれているとおりです。

14 では，何と言えばよいでしょうか。神に不正があるのですか[カ]。断じてそのようなことにはならないように！ **15** [神]はモーセに，「わたしはだれでも自分の憐れむ者を憐れみ，自分が情けをかける者に情けをかける[キ]」と言っておられるからです。 **16** それですから，願う者にでも走る者にでもなく，ただ憐れみを持たれる神[ク]にかかっているのです[ケ]。 **17** 聖書はファラオにこう言っているからです。「あなたに関連してわたしが自分の力を示すため，またわたしの名が全地で宣明されるため，まさにこのために，わたしはあなたを長らえさせたのである[コ]」。 **18** それですから，[神]は，ご自分の望む者を憐れみ[サ]，またご自分の望む者をかたくなにならせるのです[シ]。

19 そこであなたはわたしに言うでしょう，「なぜ[神]はなおもとがめるのか。いったいだれがその明示されたご意志に抗しえただろうか[ス]」と。 **20** 人よ[セ]，神に言い逆らうとは，いったいあなたは何者なのですか[ソ]。形作られたも

第８章
ア テサII 3:5

第９章
イ テモI 2:7
ウ ガラ 1:20
エ ロマ 10:1
オ ロマ 16:7　ロマ 16:21
カ 出 32:32
キ コII 11:22　フィ 3:5
ク 出 4:22
ケ 申 26:19
コ 使徒 3:25　使徒 7:8
サ 出 24:12
シ 使徒 26:7　ヘブ 9:1
ス 使徒 13:32　ロマ 4:13
セ 申 10:15
ソ マタ 1:17
タ 詩 103:19
チ 民 23:19
ツ マタ 23:38　ロマ 2:28　啓 2:9
テ ヨハ 8:39　ガラ 3:29
ト 創 21:12　ヘブ 11:18
ナ イザ 57:4　ガラ 4:23
ニ ヨハ 1:13
ヌ イザ 54:1　ガラ 4:28
ネ 創 18:14

第二欄
ア 創 25:24
イ 詩 139:16
ウ ロマ 8:28　ヘブ 5:4
エ 創 25:23
オ マラ 1:3　ヘブ 12:16
カ 申 32:4　代II 19:6　ヨブ 34:10
キ 出 33:19
ク 申 4:31　テト 3:5
ケ 詩 115:3
コ 出 9:16　脚注,70訳
サ 出 20:6
シ 出 10:1　出 14:4
ス 代II 20:6　ヨブ 23:13　ダニ 4:35
セ ロマ 2:1
ソ ヨブ 40:2

のが，それを形作った者に向かって，「なぜわたしをこのように作ったのか」と言うでしょうか。[ア] **21** どうでしょう。陶器師[イ]は，粘土に対して，同じ固まりから，一つの器を誉れある用途のために，別のものを誉れのない用途のために作る権限を持っていないでしょうか。[ウ] **22** そこで，もし神が，ご自分の憤りを表明し，かつご自分の力を知らせようとの意志を持ちながらも，滅びのために整えられた憤りの器[エ]を，多大の辛抱強さをもって忍び，**23** それによって憐れみの器[オ]に対するご自分の栄光の富を知らせようとされたので[カ]あれば，[どうなのでしょうか]。その[憐れみの器]とは[神]が栄光のためにあらかじめ備えられたもの，[キ] **24** すなわちわたしたちであり，ユダヤ人だけでなく，諸国民の中からも召されているのです。[ク] **25** ホセア[の書]の中でも言っておられるとおりです。「わたしの民ではなかった者[ケ]を『わたしの民』と呼び，愛していなかった[女]を『[わたしの]愛する者』と[呼ぶ]であろう。[コ] **26** そして彼らは，『あなた方はわたしの民ではない』と言われたその場所で，『生ける神の子ら』[サ]と呼ばれるであろう」。

27 さらに，イザヤはイスラエルに関してこう叫んでいます。「イスラエルの子らの数は海の砂のようであるとしても，[シ]救われるのは残りの者である。[ス] **28** エホバが地上で決済をして結末をつけ，しかもそれを短くされるからである」。[セ] **29** また，イザヤがそれ以前に言っていたとおりです，「万軍のエホバ[ア]がわたしたちに胤を残されなかったなら，わたしたちはソドムのようになり，またゴモラのようにされていたであろう」。[イ]

30 では，わたしたちは何と言えばよいでしょうか。諸国の人々は，義を追い求めていなかったにもかかわらず，義に，[ウ]すなわち信仰の結果である義[エ]に追いつき，**31** 一方イスラエルは，義の律法を追い求めていたにもかかわらず，律法に達しなかったのです。[オ] **32** どんな理由のためですか。彼がそれを，信仰によらず，業によるかのように追い求めたからです。[カ] 彼らは「つまずきの石」につまずいたのです。[キ] **33** 「見よ，わたしはシオンに，つまずきの石[ク]と，とがのもととなる岩塊[ケ]とを据える。だが，それに信仰を置く者は失望に至ることがない[コ]」と書かれているとおりです。

10 兄弟たち，わたしの心の善意と，彼らのために神にささげる祈願は，彼らの救いのためにほかなりません。[サ] **2** わたしは，彼らが神に対する熱心さ[シ]を抱いていることを証しするのです。しかし，それは正確な知識[ス]によるものではありません。**3** 彼らは神の義を知らないで，[セ]自分たち自身の[義]を確立しようと努めたために，[ソ]神の義に服さなかったからです。[タ] **4** キリストは律法の終わりであり，[チ]こうして，信仰を働かせる者はみな義を得るのです。[ツ]

5 モーセは，律法の義を行なった人はそれによって生きる，と書いています。[テ] **6** しかし，信仰の結果である義は

第9章
ア イザ 29:16　イザ 45:9
イ イザ 64:8　エレ 18:6
ウ テモII 2:20
エ テサI 5:9
オ 使徒 9:15
カ コロ 1:27
キ フィ 4:19
ク ロマ 11:13　エフ 3:6
ケ エフ 2:12
コ ホセ 2:23　マタ 21:43　ペテI 2:10
サ ホセ 1:10　ガラ 3:26
シ 創 22:17　王I 4:20
ス イザ 10:22　ロマ 11:5
セ イザ 10:23

第二欄
ア 詩 103:21
イ イザ 1:9　エレ 50:40
ウ ロマ 10:20
エ ロマ 1:17　ロマ 4:11　フィ 3:9
オ ガラ 2:21　ガラ 5:4
カ ガラ 2:16
キ ルカ 20:18　コI 1:23
ク 詩 118:22　マタ 21:42　ペテI 2:6
ケ イザ 8:14
コ イザ 28:16　イザ 49:23

第10章
サ ロマ 9:3
シ マタ 7:22　使徒 21:20　ガラ 1:14　フィ 3:6
ス エフ 1:17
セ ロマ 1:17
ソ ルカ 16:15　ルカ 18:9　フィ 3:9
タ マタ 15:6　ルカ 7:30
チ マタ 5:17　ロマ 7:6　エフ 2:15　コロ 2:14
ツ 使徒 13:39　ガラ 3:24
テ レビ 18:5　ネヘ 9:29　エゼ 20:11　ガラ 3:12

このように語ります。「あなたの心の中で，[ア]『だれが天へ上るだろうか[イ]』と言っては，つまりキリスト[ウ]を引き下ろそうとしてはならない。 **7** また，『だれが底知れぬ深みへ下るだろうか[エ]』と[言っては]，つまりキリストを死人[オ]の中から引き上げようとしてはならない」。 **8** では，それは何と言うのですか。「その言葉はあなたに近く，あなたの口の中，あなたの心の中にある[カ]」。つまり，信仰の「言葉[キ]」のことであり，わたしたちが宣べ伝えているものです[ク]。 **9** その『あなたの口の中にある言葉』，つまり，イエスは主である[ケ]ということを公に宣言し[コ]，神は彼を死人の中からよみがえらせたと心の中で信仰を働かせるなら[サ]，あなたは救われるのです[シ]。 **10** 人は，義のために心[ス]で信仰を働かせ，救いのために口で公の宣言[セ]をするからです。

11 聖書は，「彼に信仰を置く[ソ]者はだれも失望させられない[タ]」と言っています。 **12** ユダヤ人とギリシャ人の間に差別はないからです[チ]。すべての者の上に同じ主がおられ，この方はご自分を呼び求めるすべての者に対して豊か[ツ]なのです。 **13**「エホバの名を呼び求める者はみな救われる[テ]」のです。 **14** しかし人は，自分が信仰を持っていない者をどうして呼び求めるでしょうか[ト]。また，自分が聞いたこともない者にどうして信仰を持つでしょうか。また，宣べ伝える者がいなければ，どうして聞くでしょうか[ナ]。 **15** また，遣わされたのでなければ，どうして宣べ伝えるでしょうか[ア]。「良い事柄についての良いたよりを宣明する者の足は何と麗しいのだろう[イ]」と書かれているとおりです。

16 しかしながら，すべての人が良いたよりに従ったのではありません[ウ]。イザヤは，「エホバよ，わたしたちから聞いた事柄にだれが信仰を置いたでしょうか[エ]」と言っているからです。 **17** ですから，信仰は聞く事柄から生じるのです[オ]。一方，聞く事柄はキリストについての言葉によるのです[カ]。 **18** しかしながら，わたしは言います。彼らは聞かなかったわけではないでしょう。実に，「その音は全地へ出て行き[キ]，その発言は人の住む地の果てにまで[行った[ク]]」のです。 **19** しかしながら，わたしは言います。イスラエルは知らなかったわけではないでしょう[ケ]。最初にモーセはこう言っています。「わたしは，国民ではないものによってあなた方にねたみを起こさせ，愚鈍な国民によってあなた方に激しい怒りを起こさせる[コ]」。 **20** しかし，イザヤはすこぶる大胆になってこう言っています。「わたしは，わたしを探していなかった者たちに見いだされ[サ]，わたしを求めていなかった者たちに明らかになった[シ]」。 **21** しかし，イスラエルについてはこう言っています。「わたしは，不従順で[ス]，口答えをする民に向かって，ひねもす自分の手を伸べた[セ]」。

11 では，わたしは言います。神はご自分の民を退けられたわけではないでしょう[ソ]。断じてそのようなことはないように！　わたしもイスラエ

第10章
ア 申 9:4
イ 申 30:12
ウ ヘブ 8:1
エ 申 30:13　啓 20:1
オ マタ 27:64
カ 申 30:14　ヨハ 6:45　使徒 16:14
キ ルカ 8:15　コII 5:19
ク テモII 4:2
ケ 使徒 16:31
コ コI 9:16
サ 使徒 3:15　ロマ 4:24　ペテI 1:21
シ マタ 10:32
ス 代I 28:9　テサII 3:5
セ コII 4:13　ヘブ 13:15
ソ エレ 17:7
タ イザ 28:16　ロマ 9:33
チ 使徒 15:9　ガラ 3:28　エフ 2:14
ツ テモI 6:17
テ ヨエ 2:32　ゼパ 3:9　使徒 2:21
ト ヘブ 11:6
ナ ルカ 19:40

第二欄
ア マタ 28:20
イ イザ 52:7　ナホ 1:15　エフ 6:15
ウ テサII 1:8　ヘブ 4:2　ペテI 4:17
エ イザ 53:1　ヨハ 12:38
オ ヨハ 4:42　ヨハ 17:20
カ ガラ 3:2
キ マタ 24:14　使徒 1:8
ク 詩 19:4
ケ マタ 10:5　使徒 2:14
コ 申 32:21
サ ロマ 9:30
シ イザ 65:1　脚注，70訳
ス エレ 11:8　ゼカ 7:12
セ イザ 65:2

第11章
ソ サI 12:22　エレ 31:37　アモ 9:8

ル人であり[ア]，アブラハムの胤の者，ベニヤミン部族の者だからです[イ]。 **2** 神はご自分が最初に認めた民を退けたりはされませんでした[ウ]。あなた方は，エリヤに関して聖書が述べていることを知らないのでしょうか。彼はイスラエルを責めて神に願い出ているのです[エ]。 **3**「エホバよ，彼らはあなたの預言者たちを殺し，あなたの祭壇を掘り起こし，私ひとりが残されました。それなのに彼らは私の魂を求めているのです[オ]」。 **4** しかし，神の宣言[カ]は彼に何と言うでしょうか。「わたしは自分のために男子七千人を残した。バアルにひざをかがめなかった者たちである[キ]」。 **5** それゆえ，これと同じようにして，今の時期にも，残りの者[ク]が過分のご親切による選び[ケ]によって出て来たのです。 **6** さて，それが過分のご親切によるのであれば[コ]，それはもはや業にはよらないのです[サ]。そうでなければ，過分のご親切はもはや過分のご親切ではなくなってしまいます[シ]。

7 では，どうなるのですか。イスラエルは自分が切に追い求めているものを得ず[ス]，ただ選ばれた者[セ]がそれを得たのです。あとの者は感覚を鈍くされました[ソ]。 **8**「神は彼らに深い眠りの霊を与え[タ]，今日この日に至るまで，目が見えないように，耳が聞こえないようにされた[チ]」と書かれているとおりです。 **9** また，ダビデはこう言っています。「彼らの食卓が彼らにとってわな，仕掛け，つまずきのもと，応報となるように[ツ]。 **10** 彼らの目は暗くなって見えなくなるように。またその背を常にかがませてください[ア]」。

11 そこでわたしは尋ねます。彼らはつまずいて全く倒れてしまった[イ]のですか。断じてそのようなことはないように！　しかし，彼らの踏み外し[ウ]によって諸国の人たちに救いがあるのであり[エ]，それは彼らにねたみを起こさせるためです[オ]。 **12** さて，彼らの踏み外しが世にとって富となり，彼らの減退が諸国の人たちにとって富となるのであれば[カ]，彼らの数のそろうこと[キ]はなおのことそのようになるはずです。

13 そこで諸国の人たちに言います。わたしは実際には諸国民への[ク]使徒[ケ]なのですから，自分のこの奉仕の務め[コ]を栄光あるものとします[サ]。 **14** それは，何とかしてわたしの骨肉[の者たち]にねたみを起こさせて，その中から[シ]幾人かでも救えればと[ス][願うから]です。 **15** というのは，彼らを捨て去ることが[セ]世にとって和解[ソ]を意味するのであれば，彼らを迎え入れることは死からの命以外の何を意味するでしょうか。 **16** さらに，初穂[タ][として取られた部分]が聖なるものであれば，その固まりもそうなのです。また，根が聖なるものであれば[チ]，枝もそうなのです。

17 しかしながら，枝のうちのあるものが折り取られ，他方あなたが，野生のオリーブでありながらその[枝]に交じって接ぎ木され[ツ]，そのオリーブの[テ]肥えた[ト]根にあずかる者となっていても， **18** それらの枝に対して勝ち誇ってはなりません。しかし，たとえそれらに

第11章

ア 使徒 22:3　コII 11:22
イ フィ 3:5
ウ 出 19:5　詩 94:14
エ 王I 19:10
オ 王I 19:2　王I 19:14
カ 使徒 7:38
キ 王I 19:18
ク エレ 3:14　ロマ 9:27
ケ ロマ 9:11
コ エフ 1:7　エフ 2:8
サ ガラ 2:16　エフ 2:9
シ ガラ 5:4
ス ヨハ 1:11　ロマ 9:31
セ ヨハ 1:12　ロマ 11:28
ソ コII 3:14
タ イザ 29:10
チ 申 29:4　エレ 5:21
ツ 詩 69:22

第二欄

ア 詩 69:23
イ コI 10:8　ヘブ 4:11
ウ ガラ 6:1
エ ロマ 11:19
オ 申 32:21　ロマ 10:19
カ ロマ 9:23　コロ 1:27
キ ロマ 11:25　啓 7:4
ク 使徒 9:15　ガラ 1:16　エフ 3:8
ケ コI 9:1　コI 15:9
コ 使徒 28:31　コロ 1:23　テモI 1:12
サ フィ 1:12　テモII 4:5
シ ロマ 9:3
ス コI 9:22　テモI 4:16
セ マタ 21:43　ヘブ 8:13
ソ ロマ 5:11　コII 5:19
タ 民 15:21　ネヘ 10:37　エゼ 44:30
チ レビ 11:44　ペテI 1:16
ツ エフ 2:11　エフ 2:14
テ エレ 11:16
ト 裁 9:9

対して勝ち誇るとしても，あなたが根を支えているのではなく，根があなたを[支えている]のです。 **19** ここであなたは言うでしょう，「わたしが接ぎ木されるために枝は折り取られたのだ」と。 **20** そのとおりです！ 彼らは信仰の欠如のゆえに折り取られ，一方あなたは信仰によって立っているのです。高ぶった考えを抱かず，むしろ恐れの気持ちでいなさい。 **21** 神が本来の枝を惜しまなかったのであれば，あなたを惜しまれることもないからです。 **22** それゆえ，神のご親切と厳しさとを見なさい。倒れた者たちに対しては厳しさがあります。一方あなたに対しては神のご親切があります。ただし，あなたがそのご親切のうちにとどまっていればのことです。そうでないと，あなたも切り落とされることになります。 **23** また彼らも，信仰の欠如のうちにとどまっていなければ，接ぎ木されることになるのです。神は彼らを再び接ぎ木することができるからです。 **24** というのは，あなたが本来野生のオリーブの木から切り取られ，自然に反して園のオリーブの木に接ぎ木されたのであれば，まして，本来それに属するこれらのものは自らのオリーブの木に接ぎ木されるはずだからです。

25 兄弟たち，あなた方が[ただ]自分の目から見て思慮深い者とならないために，わたしはあなた方がこの神聖な奥義について無知でいることがないようにと願うのです。すなわち，諸国の人たちが入って来て[その人たちの]数がそろうまで，感覚の鈍りがイスラエルに部分的に生じ， **26** こうして全イスラエルが救われることです。まさに書かれているとおりです。「救出者がシオンから出て，不敬虔な習わしをヤコブから遠ざける。 **27** そして，わたしが彼らの罪を取り去る時，これが彼らに対するわたしの契約である」。 **28** 確かに，良いたよりについて言えば，彼らはあなた方の益のために敵となっていますが，[神の]選びについて言えば，彼らはその父祖たちの益のために愛されています。 **29** 神の賜物と召しとは，[神]が悔やまれる事柄ではないからです。 **30** あなた方がかつては神に不従順で，今は彼らの不従順のゆえに憐れみを受けているのと同じように， **31** 彼らがいま不従順になってあなた方に憐れみが及んでいても，それは彼ら自身も今や憐れみを受けるためなのです。 **32** 神は彼らすべてを共に不従順のうちに閉じ込め，こうしてそのすべてに憐れみを示そうとされたのです。

33 ああ，神の富と知恵と知識の深さよ。その裁きは何と探りがたく，その道は[何と]たどりがたいものなのでしょう。 **34**「だれがエホバの思いを知るようになり，だれがその助言者となったであろうか」， **35** また，「だれがまず[神]に与えてその者に報いがされなければならないようにしただろうか」とあるのです。 **36** すべてのものは[神]から，また[神]により，そして[神]のためにあるからです。[神]に栄光が永久にありますように。アーメン。

第11章

ア コI 10:12
イ イザ 37:31
ウ イザ 60:21
　ヘブ 2:11
エ 使徒 15:14
オ ヨハ 15:6
カ マタ 21:43
　ヘブ 3:19
　ヘブ 11:6
キ ガラ 3:11
　エフ 2:8
ク ロマ 12:16
ケ フィ 2:12
コ ヨハ 15:2
サ 出 19:4
　ルカ 6:35
　ロマ 2:4
シ ユダ 5
ス マタ 23:38
セ コI 15:2
ソ マタ 25:30
　マタ 25:46
タ 使徒 2:38
チ ロマ 11:17
ツ コII 3:16
テ コI 4:1
　エフ 3:5
ト 啓 7:3

第二欄

ア ロマ 11:12
　啓 7:4
イ ロマ 11:7
　コII 3:14
ウ ロマ 2:29
　ロマ 9:6
　ガラ 3:29
　ガラ 6:16
エ 詩 14:7
オ イザ 59:20, 70訳
カ イザ 27:9
　エレ 31:33
　ヘブ 8:8
キ ヘブ 4:6
ク 申 10:15
ケ 民 23:19
コ エフ 2:2
　エフ 2:12
サ 使徒 7:51
　ヘブ 3:8
シ 使徒 15:9
ス コロ 1:22
セ ロマ 3:9
ソ テモI 1:16
　テモI 2:4
　ヘブ 4:16
タ ロマ 2:4
　ロマ 9:23
チ 箴 2:6
　箴 3:19
ツ 詩 139:6
テ 詩 36:6
ト コI 2:16
ナ イザ 40:13
　ダニ 4:35
ニ ヨブ 41:11
ヌ コI 8:6
ネ ガラ 1:5
　啓 4:11

12 そのようなわけで,兄弟たち,わたしは神の情けによってあなた方に懇願します。あなた方の体を,神に受け入れられる,生きた,聖なる犠牲として差し出しなさい。これがあなた方の理性による神聖な奉仕です。 **2** そして,この事物の体制に合わせて形作られるのをやめなさい。むしろ,思いを作り直すことによって自分を変革しなさい。それは,神の善にして受け入れられる完全なご意志を自らわきまえ知るためです。

3 わたしは,自分に与えられた過分のご親切によって,あなた方の中のすべての人に言います。自分のことを必要以上に考えてはなりません。むしろ,神が各々に信仰を分け与えてくださったところに応じ,健全な思いを抱けるような考え方をしなさい。 **4** わたしたちが一つの体に多くの肢体を持っていても,その肢体がみな同じ機能を持つわけではないのと同じように,**5** わたしたちも,数多くいるにしても,キリストと結ばれた一つの体であり,また,それぞれ互いに所属し合う肢体であるからです。 **6** こうしてわたしたちは,自分に与えられた過分のご親切に応じてそれぞれ異なった賜物を持っているのですから,それが預言であれば,[自分に]あてがわれた信仰に応じて[預言をし], **7** 奉仕の務めであれば,その奉仕の務めに[携わりましょう]。また,教える者はその教えの業に[携わり],**8** 説き勧める者はその勧めの業に[携わり],分け与える者は惜しみなく[分け与え],主宰の任に当たる者は真剣に[それを行ない],憐れみを示す者は快く[示しなさい]。

9 [あなた方の]愛を偽善のないものにしなさい。邪悪なことは憎悪し,善良なことにはしっかりと付きなさい。 **10** 兄弟愛のうちに互いに対する優しい愛情を抱きなさい。互いを敬う点で率先しなさい。 **11** 自分の務めを怠ってはなりません。霊に燃えなさい。エホバに奴隷として仕えなさい。 **12** 希望によって歓びなさい。患難のもとで耐え忍びなさい。たゆまず祈りなさい。 **13** 聖なる者たちと,その必要に応じて分け合いなさい。人をもてなすことに努めなさい。 **14** 迫害する人を祝福しつづけなさい。祝福するのであって,のろってはなりません。 **15** 歓ぶ人たちと共に歓び,泣く人たちと共に泣きなさい。 **16** 他の人たちのことを,自分自身に対すると同じような気持ちで考えなさい。高ぶった事柄を思わず,むしろ,へりくだった事柄を求めなさい。[ただ]自分の目から見て思慮深い者となってはなりません。

17 だれに対しても,悪に悪を返してはなりません。すべての人の前に良いものを備えなさい。 **18** できるなら,あなた方に関するかぎり,すべての人に対して平和を求めなさい。 **19** [わたしの]愛する者たち,自分で復しゅうをしてはなりません。むしろ[神の]憤りに道を譲りなさい。こう書いてあ

第12章

ア レビ 22:19
イ ロマ 6:13
ウ コⅡ 7:1
　ペテⅠ 1:15
エ ヘブ 13:13
オ 詩 110:3
　コⅠ 6:20
カ テモⅡ 1:7
キ フィ 3:3
　ヘブ 9:14
ク ペテⅠ 1:14
ケ ロマ 7:25
　エフ 4:23
コ テサⅠ 4:3
　啓 4:11
サ テモⅠ 4:15
シ 箴 16:18
　コⅠ 4:6
　ガラ 6:3
　エフ 4:2
　ペテⅠ 5:5
ス エフ 2:8
セ エフ 4:7
ソ テト 2:6
　ペテⅠ 4:7
タ コⅠ 12:12
チ コロ 3:15
ツ コⅠ 12:25
　エフ 4:25
テ ペテⅠ 4:10
ト コⅠ 12:4
　エフ 3:7
ナ ペテⅠ 4:11
ニ ガラ 6:6
ヌ テモⅠ 5:17
ネ テモⅡ 4:2

第二欄

ア 申 15:11
　箴 11:25
　コⅡ 8:2
イ テサⅠ 5:12
　ペテⅠ 5:2
ウ エフ 4:32
エ コⅠ 13:4
オ テモⅠ 1:5
　ヤコ 3:17
　ペテⅠ 1:22
カ 詩 97:10
　箴 8:13
キ 詩 34:14
　ヘブ 1:9
ク テサⅠ 4:9
ケ フィ 2:3
コ 箴 13:4
サ 使徒 18:25
シ ロマ 6:22
ス テサⅠ 1:3
セ 使徒 14:22
ソ フィ 4:6
　テサⅠ 5:17
タ 箴 3:27
　ヨハⅠ 3:17
チ ペテⅠ 4:9
　ヨハⅢ 8
ツ マタ 5:44
テ ルカ 6:28
　コⅠ 4:12
ト ヤコ 3:9
ナ ルカ 1:58
ニ マタ 22:39
　ペテⅠ 3:8
ヌ マル 10:42
　ルカ 22:24

ネ ルカ 14:10; ヨハ 13:14; エフ 4:2; フィ 2:3; ノ ヨブ 37:24; 箴 3:7; ヤコ 3:13; ハ テサⅠ 5:15; ペテⅠ 2:23; ペテⅠ 3:9; ヒ テモⅡ 2:24; ヘブ 12:14; ヤコ 3:18; フ ヘブ 10:30; ヘ マタ 5:39。

るからです。「復しゅうはわたしのもの，わたしが返報する，とエホバは言われる」[ア]。 **20** そしてこうあるのです。「あなたの敵が飢えているなら，食べさせなさい。渇いているなら，飲む物を与えなさい[イ]。そうすれば，燃える炭火を彼の頭に積むことになるのである」[ウ]。 **21** 悪に征服されてはなりません。むしろ，善をもって悪を征服してゆきなさい[エ]。

13 すべての魂は上位の権威[オ]に服しなさい[カ]。神によらない[キ]権威[ク]はないからです。存在する権威は神によってその[ケ]相対的な地位[コ]に据えられているのです。 **2** したがって，権威に敵対する者は，神の取り決めに逆らう立場を取っていることになります。それに逆らう立場を取っている者たちは，身に裁きを受けます[サ]。 **3** 支配者たちは，善行にではなく，悪行にとって，恐れるべきものとなるのです[シ]。それで，あなたは権威に対する恐れを持たないでいたいと思うのですか。善を行なってゆきなさい[ス]。そうすれば，あなたはそれから称賛を受けるでしょう。 **4** それはあなたの益のための神の奉仕者だからです[セ]。しかし，もしあなたが悪を行なっているのであれば[ソ]，恐れなさい。それはいたずらに剣を帯びているのではないからです。それは神の奉仕者であり，悪を習わしにする者に憤りを表明する復しゅう者[タ]なのです。

5 したがって，あなた方がどうしても服従するべき理由があります。その憤りのためだけではなく，［あなた方の］良心のためでもあります[ア]。 **6** それゆえに，あなた方は税を納めてもいるのです。彼らは，まさにこのために絶えず奉仕する神の公僕[イ]だからです。 **7** すべての者に，その当然受けるべきものを返しなさい。税を［要求する］者には税を[ウ]，貢ぎを［要求する］者には貢ぎを，恐れを［要求する］者にはしかるべき恐れを[エ]，誉れを［要求する］者にはしかるべき誉れを[オ]。

8 あなた方は，互いに愛し合うこと[カ]のほかは，だれにも何も負ってはなりません[キ]。仲間の人間を愛する者は律法を全うしているのです[ク]。 **9**「あなたは姦淫を犯してはならない[ケ]，殺人をしてはならない[コ]，盗んではならない[サ]，貪ってはならない[シ]」，そしてほかにどんなおきてがあるにしても，その［法典］は，この言葉，すなわち，「あなたは隣人を自分自身のように愛さねばならない[ス]」に要約されるからです。 **10** 愛[セ]は自分の隣人に対して悪を行ないません[ソ]。ですから，愛は律法[タ]を全うするものなのです。

11 あなた方は時節を，すなわち今がすでに眠りから覚めるべき時[チ]であることを知っているのですから，そのゆえにもこれを［行ないなさい］。今や，わたしたちの救いは，わたしたちが信者になった時よりも近づいているのです[ツ]。 **12** 夜は更け，昼[テ]が近づきました。それゆえ，闇に属する業[ト]を捨て去り，光の武器[ナ]を身に着けましょう。 **13** 浮かれ騒ぎや酔酒[ニ]，不義の関係やみだらな行ない[ヌ]，また闘争[ネ]やねたみのうちを［歩む

第12章

ア レビ 19:18
申 32:35
詩 99:8
ナホ 1:2
ヘブ 10:30
イ 箴 25:21
ウ 箴 25:22
エ 出 23:4
マタ 5:44
ルカ 6:27

第13章

オ ペテI 2:13
カ テト 3:1
キ ヨハ 19:11
ク ルカ 4:6
啓 13:4
ケ 申 32:8
使徒 17:26
コ マタ 22:21
使徒 5:29
コI 11:3
サ 伝 8:4
シ ペテI 2:14
ス ペテI 3:13
セ ヘブ 13:21
ソ 詩 34:16
タ イザ 10:5
イザ 45:1

第二欄

ア ペテI 2:19
ペテI 3:16
イ ロマ 15:27
ウ マタ 22:21
マル 12:17
ルカ 20:25
エ 箴 24:21
オ ペテI 2:13
ペテI 2:17
カ コロ 3:14
テモI 1:5
ヨハI 4:11
キ 詩 37:21
ク ガラ 5:14
ヤコ 2:8
ケ 出 20:14
マラ 3:5
マタ 5:28
マタ 19:18
コI 6:9
コ 創 9:6
申 5:17
箴 6:17
サ 出 20:15
シ 出 20:17
ス レビ 19:18
マタ 19:19
マタ 22:39
ルカ 10:36
セ コI 13:4
ソ ルカ 6:31
テモII 2:24
タ マタ 22:40
チ ルカ 21:36
コI 15:34
テサI 5:6
ツ イザ 56:1
テ エフ 4:30
ト エフ 5:11
ナ コII 6:7
エフ 6:11
テサI 5:8
ニ ペテI 4:3

ヌ 箴 21:27; エフ 4:19; ネ コII 12:20; テト 3:9。

の]ではなく，昼間のように正しく歩みましょう。 **14** そして，主イエス・キリストを身に着けなさい。肉の欲望のために前もって計画するようであってはなりません。

14 信仰に弱いところのある人を迎え入れなさい。しかしそれは，[人の]内心の疑問について決定するためではありません。 **2** ある人は何でも食べてよいとの信仰を持っているのに対し，弱い人は野菜を食べます。 **3** 食べる者は食べない者を見下げてはならず，食べない者は食べる者を裁いてはなりません。神がその人を迎え入れられたのです。 **4** 他の人の家僕を裁くとは，あなたはだれなのですか。その人が立つも倒れるも，それはその主人に対してのことなのです。実際，その人は立つようにされるでしょう。エホバはその人を立たせることができるからです。

5 ある人は，ある日がほかの日に勝ると判断し，別の人は，どの日もほかのすべての日と同じであると判断します。おのおの自分の思いの中で得心していなさい。 **6** 日を守る者は，それをエホバに対して守ります。また，食べる者は，エホバに対して食べます。その人は神に感謝をささげるからです。そして，食べない者は，エホバに対して食べません。それでもその人は神に感謝をささげます。 **7** 事実，わたしたちはだれ一人，ただ自分に関してのみ生きるのではありません。また，だれ一人，ただ自分に関してのみ死ぬのでもありません。 **8** わたしたちは，生きるならエホバに対して生き，死ぬならエホバに対して死ぬからです。それゆえ，生きるにしても死ぬにしても，わたしたちはエホバのものです。 **9** 死んだ者にも生きている者にも主となること，このためにキリストは死に，そして生き返ったからです。

10 それなのに，あなたはなぜ自分の兄弟を裁くのですか。また，なぜ自分の兄弟を見下げたりするのですか。わたしたちはみな，神の裁きの座の前に立つことになるのです。 **11**「エホバは言われる，『わたしが生きているごとく，すべてのひざはわたしに対してかがみ，すべての舌は神を公に認めるであろう』」と書かれているからです。 **12** それですから，わたしたちは各々，神に対して自分の言い開きをすることになるのです。

13 ですから，もはや互いに裁くことがないようにしましょう。それよりも，兄弟の前につまずきとなるものや転ぶもとになるものを置かないこと，これをあなた方の決意としなさい。 **14** わたしは知り，また主イエスにあって確信しているのですが，それ自体で汚れている物は何もありません。ただ，人がある物を汚れていると考える場合にのみ，その人にとってそれは汚れたものなのです。 **15** 食物のためにあなたの兄弟を悲嘆させているなら，あなたはもはや愛にしたがって歩んではいません。キリストがそのために死んでくださった人を，あなたの食物のために

第13章
ア ペテI 2:12
イ コI 11:1 ガラ 3:27 エフ 4:24
ウ ガラ 5:16

第14章
エ ロマ 15:1 コI 8:11 テサI 5:14
オ コI 8:7
カ 創 9:3
キ コロ 2:16
ク マタ 7:1 ヤコ 4:12
ケ コI 4:4
コ エレ 35:19
サ ガラ 4:10
シ コロ 2:16
ス 詩 92:1
セ マタ 15:36 テモI 4:4
ソ レビ 11:8 エレ 36:9
タ コI 10:31
チ コI 6:19

第二欄
ア 詩 146:2 ガラ 2:19 ペテI 4:2
イ エス 4:16 詩 116:15
ウ テサI 4:14
エ テサI 5:10 啓 1:18
オ 使徒 10:36
カ ヨハ 12:24
キ ルカ 6:37 ロマ 14:4
ク 使徒 10:42 使徒 17:31 コII 5:10
ケ イザ 49:18
コ イザ 45:23 脚注,70訳
サ 伝 12:14 マタ 12:36 コII 5:10 ペテI 4:5
シ マタ 7:1
ス マタ 17:27 マタ 18:6 コI 8:9 コI 10:32
セ ヨハI 2:10
ソ フィ 1:10
タ マタ 15:11 使徒 10:15 テモI 4:4
チ テト 1:15
ツ エフ 5:2

破滅させてはなりません。[ア] 16 それゆえ，自分の行なう良いことのために悪く言われるようなことがないようにしなさい。 17 神の王国[イ]は，食べることや飲むことではなく[ウ]，義[エ]と平和[オ]と聖霊による喜び[カ]とを意味しているからです。 18 この点でキリストのために奴隷として仕える者は神に受け入れられ，また人からも是認されるのです。[キ]

19 それですから,平和に役だつ事柄[ク]や互いを築き上げる事柄[ケ]を追い求めましょう。 20 ただ食物のために神のみ業を打ち壊してはなりません。[コ]確かに，すべての物は清いのですが，つまずきのきっかけとなるのにそれを食べる人には害になります。[サ] 21 肉を食べること，ぶどう酒を飲むこと，また何にせよあなたの兄弟がつまずくような事は行なわないのが良いのです。[シ] 22 あなたの抱く信仰は，神のみ前で自分自身にしたがって抱きなさい。[ス]自らよしとしている事柄について自分を裁かないでよい人は幸いです。 23 しかし，疑念を抱いている場合，それでもなお食べるなら，その人はすでに罪に定められています。[セ]信仰によって[食べて]いるのではないからです。実際，信仰から出ていないことはみな罪です。[ソ]

15 ですが,わたしたち強い者は,強くない者の弱いところを担うべきであって[タ],自分を喜ばせていてはなりません。[チ] 2 わたしたちは各々,築き上げるのに良い事柄によって隣人を喜ばせましょう。[ツ] 3 キリストでさえ自分を喜ばせることはされませんでした。[テ]むしろ，「あなたをそしっている者たちのそしりがわたしに降り懸かった」[ア]と書かれているとおりでした。 4 以前に書かれた事柄は皆わたしたちの教えのために書かれた[イ]のであり[ウ],それは,わたしたちが忍耐[エ]と聖書からの慰め[オ]とによって希望を持つためです。[カ] 5 それで,忍耐と慰めを与えてくださる神が,キリスト・イエスと同じ精神態度[キ]をあなた方互いの間に持たせてくださいますように。 6 それは,あなた方が同じ思いになり[ク],口をそろえて,わたしたちの主イエス・キリストの神また父の栄光をたたえるためです。

7 それゆえ，神の栄光となることを目ざしつつ，キリストがわたしたちを迎え入れてくださったように[ケ]，あなた方も互いを迎え入れなさい。[コ] 8 わたしは言いますが，キリストはまさに，神の真実さ[サ]のために，割礼を受けた者たちの奉仕者[シ]となり[ス]，こうして，[神]が彼らの父祖になさった約束[セ]の確かさを証拠だて， 9 諸国民[ソ]がその憐れみのゆえに神の栄光をたたえるようにされた[タ]からです。「それゆえにわたしは諸国民の中であなたを公に認め，あなたのみ名に向かって調べを奏でる」[チ]と書かれているとおりです。 10 またこう言っています。「諸国民よ，[神]の民と共に喜べ」[ツ]。 11 またこうあります。「諸国民すべてよ，エホバを賛美せよ。もろもろの民はみな[神]を賛美せよ」[テ]。 12 そしてまたイザヤは言います，「エッサイの根があり[ト],諸国民を支配するために起こる者がいる[ナ]。諸国民は彼に希望を置くであろう」[ニ]。 13 あな

第14章
ア コI 8:11
イ マタ 6:33; ルカ 17:20
ウ コI 8:8
エ ペテII 3:13
オ ヨハ 14:27
カ マタ 25:21
キ コII 8:21
ク マタ 5:9; ロマ 12:18
ケ コI 14:12; ヘブ 10:24
コ ロマ 14:3; コI 8:11
サ コI 8:9
シ ロマ 14:13; コI 8:13; コI 10:24
ス コI 10:23
セ テト 1:15
ソ ヤコ 4:17

第15章
タ ロマ 14:1; ガラ 6:1; ガラ 6:2; テサI 5:14
チ コI 10:24
ツ コI 9:22; フィ 2:4
テ マル 10:45; ヨハ 5:30; ガラ 1:4

第二欄
ア 詩 69:9
イ テモII 3:16; ペテII 1:19
ウ ロマ 4:23; コI 10:11
エ ロマ 5:4
オ 詩 119:50
カ コI 9:10; ヘブ 3:6; ペテI 1:10
キ フィ 2:5
ク コI 1:10; コII 13:11; フィ 2:2; ペテI 3:8
ケ ヨハ 6:37
コ フィレ 17
サ ミカ 7:20
シ マタ 15:24; ヨハ 1:11
ス マタ 20:28
セ 創 22:18; 詩 89:3
ソ ロマ 3:29
タ ロマ 9:23
チ サII 22:50; 詩 18:49
ツ 申 32:43
テ 詩 117:1
ト イザ 11:1; 啓 5:5
ナ 創 49:10
ニ イザ 11:10; マタ 12:21

た方が信じることによって，希望を与えてくださる神が，あなた方をあらゆる喜びと平和で満たしてくださり，こうしてあなた方が聖霊の力をもって希望に満ちあふれますように[ア]。

14 さて，わたしの兄弟たち，あなた方自身はあらゆる知識に満たされてきましたが[イ]，また善良さにも満ちていて，互いに訓戒し合うこともできるのであり[ウ]，わたし自身あなた方についてそのことを確信しています。 **15** しかしわたしは，あなた方にもう一度思い出させる[エ]ようなかたちで，幾つかの点についていよいよ率直に書いています。それは，神から自分に与えられた過分のご親切のゆえであり[オ]，**16** [それが与えられたのは，]わたしが諸国民に対するキリスト・イエスの公僕となって[カ]神の良いたより[キ]の聖なる業に携わり，こうして，捧げ物[ク]であるそれら諸国民が，聖霊によって神聖なものとされ[ケ]，受け入れられるもの[コ]となるためでした。

17 それゆえわたしには，神に関する事[サ]になると，キリスト・イエスにあって歓喜する理由があります[シ]。 **18** 諸国民を従順にならせるために[ス]キリストがわたしを通して[セ]，すなわち，[わたしの]言葉[ソ]と行ないにより，しるしと異兆との力[タ]，また聖霊の力をもって行なわれた事柄についてでなければ，わたしはあえて一言も語らないからです。 **19** そのためわたしは，エルサレムから，そして巡回しながら[チ]イルリコに至るまで，キリストについての良いたよりを徹底的に宣べ伝えました[ツ]。 **20** こうして，実に，キリストの名がすでに唱えられている所では良いたよりを宣明しないことを自分の目標としたのです。それは，ほかの人の土台の上に建てることがないようにするためです[ア]。 **21** 「彼について何も告げ知らされていなかった者たちが見，聞いたことのなかった者たちが理解するであろう[イ]」と書かれているとおりです。

22 そのためにも，わたしはあなた方のもとに行くことを何度も妨げられてきました[ウ]。 **23** しかし今はもう，この地方に[手のつけられていない]区域はありませんし，スペインに赴く際には[エ]あなた方のもとに行きたいと幾年も切望してきましたので[オ]，**24** そこへの旅の途中でともかくあなた方に一目会い，共に過ごしてまず幾分かでも満足を得，その後，途中まであなた方に付き添ってもらって[カ]そこに[行こう]と希望しています。 **25** しかし今は，聖なる者たちに奉仕するためエルサレムに旅をするところです[キ]。 **26** マケドニアとアカイア[ク]の人々が，エルサレムにいる聖なる者たちのうちの貧しい人々に寄付をして[ケ]，自分たちの物を喜んで分け合おうとしたからです。 **27** 確かに，彼らは喜んでそうしました。ですが彼らはその人々に対して負い目のある者なのです。その人々の霊的なものにあずかってきたのであれば[コ]，諸国民としても，肉体のための物をもって彼らに公の奉仕をする負い目を持っているからです[サ]。 **28** ゆえに，わたしはこのことをなし終えてこの実[シ]を確実に彼ら

第15章

ア イザ 40:31; ヘブ 6:11
イ コリⅠ 8:7; フィ 1:9; ペテⅡ 1:12; ヨハⅠ 2:21
ウ テサⅡ 3:15
エ ペテⅡ 1:13
オ ロマ 12:3; ガラ 1:15; エフ 3:7
カ ロマ 11:13; ガラ 2:7; ガラ 2:8
キ マタ 4:23; マル 1:1; 使徒 20:24; エフ 6:15; 啓 14:6
ク フィ 2:17
ケ コリⅡ 3:3
コ ロマ 12:1
サ ヘブ 2:17; ヘブ 5:1
シ フィ 3:3
ス ロマ 16:26
セ マタ 28:20; コリⅡ 3:5
ソ コリⅠ 2:4; コリⅡ 13:3
タ 使徒 15:12; コリⅡ 12:12
チ マタ 10:23
ツ 使徒 21:19; コリⅡ 10:13

第二欄

ア コリⅡ 10:15
イ イザ 52:15
ウ ロマ 1:13
エ ロマ 15:28
オ 使徒 19:21
カ 使徒 15:3; コリⅠ 16:6
キ 使徒 11:29; 使徒 19:21; 使徒 20:22; 使徒 24:17
ク コリⅡ 9:2
ケ コリⅠ 16:1; コリⅡ 8:4; コリⅡ 9:12
コ ロマ 11:12
サ コリⅠ 9:11; コリⅠ 9:14; ガラ 6:6; ヘブ 13:16
シ フィ 4:17

のもとに届けた後，あなた方のところを通ってスペインに出発することになるでしょう[ア]。 **29** また，わたしは，自分が実際にあなた方のもとに行くときには，キリストからの祝福を十分に携えて行くことを知っています[イ]。

30 さて，兄弟たち，わたしたちの主イエス・キリストにより，また霊の愛によってあなた方に勧めます[ウ]。わたしのため，神への祈りにわたしと共に励んでください[エ]。 **31** わたしがユダヤにいる不信者たちから救い出され[オ]，エルサレムに対するわたしの奉仕[カ]が聖なる者たちに受け入れられるものとなり[キ]， **32** わたしが神のご意志のもとに喜びを抱いてあなた方のところに行くとき，共にさわやかな気持ちを抱けるようになるためです[ク]。 **33** 平和を与えてくださる神があなた方すべてと共におられますように[ケ]。アーメン。

16 わたしはあなた方に，ケンクレア[コ]にある会衆の奉仕者[サ]である，わたしたちの姉妹フォイベを推薦します。 **2** 主にあって，聖なる者たちにふさわしい仕方で彼女を迎え入れ[シ]，どんなことでも彼女があなた方を必要とする場合に彼女を援助していただくためです[ス]。彼女自身も，多くの人に，そうです，このわたしにとっても擁護者となってくれたからです。

3 キリスト・イエスにあってわたしの同労者[セ]であるプリスカとアクラ[ソ]にわたしのあいさつを伝えてください。 **4** このふたりはわたしの魂のために自分の首をかけた[タ]人たちで，わたしばかりでなく，諸国民のすべての会衆もこのふたりには感謝しています[ア]。 **5** そして，彼らの家にある会衆[イ]にも[よろしく伝えてください]。わたしの愛するエパネトによろしく。彼はキリストのためのアジアの初穂[ウ]です。 **6** マリアによろしく。彼女はあなた方のために多くの労を尽くしてくれました。 **7** わたしの同族[エ]であり，仲間の捕らわれ人[オ]であるアンデロニコとユニアスによろしく。彼らは使徒たちの間でよく知られた人々で，わたしより長くキリストと結ばれています[カ]。

8 主にあってわたしの愛するアンプリアトによろしく[キ]。 **9** キリストにあってわたしたちの同労者であるウルバノ，またわたしの愛するスタキスによろしく。 **10** キリストにあって是認された者アペレによろしく[ク]。アリストブロの家の者たちによろしく。 **11** わたしの同族[ケ]ヘロデオンによろしく。主にある[コ]ナルキソの家の者たちによろしく。 **12** 主にあって骨折り働く[婦人たち]トリファナとトリフォサによろしく。わたしたちの愛する者ペルシスによろしく。彼女は主にあって多くの労を尽くしてくれました。 **13** 主にあって選ばれた者ルフォス，そして彼とわたしとの母によろしく。 **14** アスンクリト，フレゴン，ヘルメス，パトロバ，ヘルマス，また彼らと一緒にいる兄弟たちによろしく。 **15** フィロロゴとユリア，ネレオと彼の姉妹，そしてオルンパ，また彼らと一緒にいるすべての聖なる者たちによろしく伝えてくださ

第15章

ア ロマ 15:24
イ ロマ 1:11
ウ フィ 2:1
エ コII 1:11, エフ 6:18, コロ 4:3, テサI 5:25
オ テサII 3:2
カ ロマ 15:26
キ コII 8:4
ク コI 16:18
ケ マル 5:34, ルカ 1:79, コI 14:33, フィ 4:9, テサI 5:23, ヘブ 13:20

第16章

コ 使徒 18:18
サ マタ 27:55, ルカ 8:3, 使徒 2:18
シ フィ 2:29, ヨハIII 8
ス ロマ 12:13, ヨハI 3:17
セ コI 3:9, コロ 4:11
ソ 使徒 18:2, 使徒 18:26, コI 16:19, テモII 4:19
タ ヨハI 3:16

第二欄

ア エフ 5:20
イ コI 16:19, コロ 4:15, フィレ 2
ウ コI 16:15
エ ロマ 9:3, ロマ 16:11
オ コロ 4:10
カ ヨハ 17:21, フィ 1:1
キ テモII 4:19
ク コロ 4:15
ケ ロマ 9:3
コ エフ 6:21, コロ 4:7

い。 **16** 聖なる口づけをもって互いにあいさつを交わしなさい。キリストのすべての会衆があなた方にあいさつを送っています。

17 さて，兄弟たち，あなた方に勧めますが，あなた方が学んだ教えに逆らって分裂とつまずきのきっかけをもたらす人たちに目を留め，その人たちを避けなさい。 **18** そうした人々は，わたしたちの主キリストの奴隷ではなく，自分の腹の[奴隷]なのです。そして，彼らは滑らかな話しぶりやほめことばによって，偽りのない者たちの心をたぶらかします。 **19** それは，あなた方の従順がすべての人の注目するところとなったからです。それゆえ，わたしはあなた方のことを歓んでいます。それでも，あなた方が良いことについては賢く，よこしまなことについては純真であるようにと望んでいます。 **20** 平和を与えてくださる神は，まもなくサタンをあなた方の足の下に砕かれるでしょう。わたしたちの主イエスの過分のご親切があなた方と共にありますように。

21 わたしの同労者テモテがあなた方にあいさつを送っています。そして，わたしの同族ルキオ，ヤソン，ソシパトロもそうしています。

22 この手紙を筆記した私，テルテオも，主にあってあなた方にあいさつをお送りします。

23 わたしと全会衆の宿主であるガイオが，あなた方にあいさつを送っています。市の執事エラストがあなた方にあいさつを送っています。また，彼の兄弟クワルトもそうしています。 **24** ——

25 では，わたしが宣明する良いたよりとイエス・キリストを宣べ伝える業とにしたがい，[また]久しいあいだ沈黙のうちに保たれながら **26** 今や明らかにされ，しかも，信仰による従順を推し進めるため，永遠の神の命令のもとに，預言的な聖句を通してあらゆる国民の間に知らされた神聖な奥義の啓示にしたがって，あなた方を確固たる者とすることのできる方に， **27** すなわち，ただひとり知恵のある神に，栄光が，イエス・キリストを通して永久にありますように。アーメン。

第16章
ア コI 16:19
イ コI 16:20; コII 13:12; テサI 5:26; ペテI 5:14
ウ マタ 7:15; ロマ 6:17
エ ユダ 19
オ テサII 3:6; テサII 3:14; テト 3:10; ヨハII 10
カ フィ 3:19; ユダ 12
キ ペテII 2:3; ユダ 16
ク コロ 2:4; テト 1:10
ケ ロマ 1:8
コ コロ 1:9
サ エレ 4:22; コI 14:20
シ マタ 10:16
ス ロマ 15:33
セ 創 3:15; ヘブ 2:14
ソ コI 16:23; 啓 22:21

第二欄
ア ロマ 9:3; ロマ 16:7
イ コI 1:14
ウ 使徒 19:35
エ テモII 1:10
オ 使徒 6:7; テト 1:3
カ エフ 1:9; エフ 3:9; コロ 1:26
キ エフ 3:20; ユダ 24
ク ロマ 11:33
ケ ガラ 1:5
コ ヘブ 13:21

コリント人への第一の手紙

1 神のご意志によりイエス・キリストの使徒となるために召されたパウロと，わたしたちの兄弟ソステネから， **2** コリントにある神の会衆，キリスト・イエスと結ばれて神聖なものとされ，聖なる者となるために召されたあなた方，ならびに，いたるところでわたしたちの主イエス・キリスト，すなわちその主でありわたしたちの[主]である方の名を呼び求めているすべての人たちへ:

第1章
ア コII 1:1; コロ 1:1
イ 使徒 9:15; ロマ 1:1; テモI 2:7
ウ 使徒 18:17
エ 使徒 18:1
オ ヨハ 17:19; コI 6:11; ヘブ 2:11; ヘブ 9:14

カ ダニ 7:27; ペテI 1:15;　**第二欄**　ア ロマ 3:22; エフ 4:5; イ マタ 12:21; 使徒 4:12。

3 わたしたちの父なる神と主イエス・キリストからの過分のご親切と平和があなた方にありますように。

4 キリスト・イエスにあってあなた方に与えられた神の過分のご親切を見るにつけ，わたしはあなた方について常に神に感謝しています。 5 すべての事，つまり話すための十分な能力という点でも，十分な知識という点でも，あなた方が[キリスト]にあって豊かにされたからです。 6 それは，キリストについての証しがあなた方の間で確固たるものとなっている[ことに見られる]とおりです。 7 その結果あなた方はどんな賜物にも欠けることなく，わたしたちの主イエス・キリストの表わし示されることを切に待っています。 8 [キリスト]はまた，あなた方を終わりまで確固たる者とし，わたしたちの主イエス・キリストの日にあなた方が何ら訴えられることがないようにしてくださるでしょう。 9 神は忠実な方であり，その[神]によって，あなた方は，わたしたちの主であるみ子イエス・キリストと分かち合う[関係]に呼び入れられました。

10 さて，兄弟たち，わたしたちの主イエス・キリストの名によってあなた方に勧めます。あなた方すべての語るところは一致しているべきです。あなた方の間に分裂があってはなりません。かえって，同じ思い，また同じ考え方でしっかりと結ばれていなさい。 11 というのは，わたしの兄弟たち，あなた方について，クロエの[家の]者たちからわたしに打ち明けられたのですが，あなた方の間には争論があるとのことです。 12 あなた方がそれぞれ，「わたしはパウロに属する」，「いや，わたしはアポロに」，「わたしはケファに」，「わたしはキリストに」と言い合っていること，そのことをわたしは言うのです。 13 キリストが分裂してしまっています。パウロがあなた方のために杭につけられたとでもいうのですか。それとも，あなた方はパウロの名においてバプテスマを受けたのですか。 14 わたしは，自分が，クリスポとガイオのほかには，あなた方のだれにもバプテスマを施さなかったことを感謝しています。 15 あなた方はわたしの名においてバプテスマを受けたと，だれも言うことのないためです。 16 確かに，わたしはステファナの家の者たちにもバプテスマを施しました。ほかの人たちについては，自分がさらにだれかにバプテスマを施したかどうかは知りません。 17 キリストがわたしを派遣されたのは，バプテスマを施すためではなく，良いたよりを，ことばの知恵によらないで宣明するためであったからです。それは，キリストの苦しみの杭が無駄にならないようにするためです。

18 苦しみの杭についての話は，滅びゆく人々にとっては愚かなことですが，救われつつあるわたしたちにとっては神の力なのです。 19 「わたしは賢人たちの知恵を滅ぼし，知能のたけた者たちのそう明さを押しのける」と書いて

第１章

ア テト 2:11
イ 民 6:26; フィ 4:7
ウ ペテII 1:2
エ エフ 1:7; エフ 2:7
オ ヨハ 1:17
カ コロ 1:9
キ コII 8:9; エフ 3:19
ク 使徒 18:5; テモII 1:8
ケ ヘブ 6:4
コ ルカ 17:30; テサII 1:7; ペテI 1:7
サ ロマ 14:4; テサI 3:13; テサII 3:3
シ コI 4:5; コI 5:5; 啓 1:10
ス コロ 1:22
セ テサI 5:23
ソ 申 7:9; イザ 49:7
タ ヨハ 17:21; ヨハI 1:3
チ コII 13:10
ツ テサII 3:6
テ コII 13:11; フィ 2:2
ト ロマ 16:17; エフ 4:3
ナ ロマ 15:5; コII 13:11

第二欄

ア レビ 5:1; コI 5:1
イ 使徒 18:24; コI 3:4; コI 3:21
ウ エフ 4:5
エ 使徒 2:38
オ 使徒 18:8
カ ロマ 16:23
キ コI 16:15
ク 使徒 9:15
ケ コI 2:1
コ ヨハI 2:17
サ 使徒 17:18; コI 2:14
シ コI 15:2
ス ロマ 1:16
セ 詩 33:10; コI 3:19
ソ エレ 8:9; テモI 6:20
タ イザ 29:14

あります。 20 賢い人はどこにいるのですか。書士はどこにいますか。この事物の体制の弁論家はどこですか。神は世の知恵を愚かなものとされたのではありませんか。 21 神の知恵によることでしたが，世はその知恵を通して神を知るに至らなかったので，神は宣べ伝えられる事柄の愚かさを通して，信じる者を救うことをよしとされたのです。

22 ユダヤ人はしるしを求め，ギリシャ人は知恵を求めます。 23 しかしわたしたちは杭につけられたキリストを宣べ伝えるのです。これは，ユダヤ人にとってはつまずきのもとであり，諸国民にとっては愚かなことです。 24 しかし，召された者にとっては，ユダヤ人にもギリシャ人にも，神の力また神の知恵なるキリストなのです。 25 神の愚かな事柄は人間より賢く，神の弱い事柄は人間より強いからです。

26 兄弟たち，あなた方が自分たちに対する[神の]召しについて見ていることですが，肉的に賢い者は多くなく，強力な者も多くなく，高貴な生まれの者が多く召されたのでもありません。 27 むしろ，神は世の愚かなものを選んで，賢い人々が恥を被るようにされました。また，神は世の弱いものを選んで，強いものが恥を被るようにされました。 28 また神は，世の卑しいものや見下げられたもの，無いものを選んで，有るものが無になるようにされました。 29 それは，肉なる者がだれも神のみ前で誇ることのないためです。 30 一方，あなた方がキリスト・イエス，すなわち，わたしたちにとって，神からの知恵，また義と聖化，そして贖いによる釈放となられた方と結ばれているのは，[神]によることなのです。 31「誇る者はエホバにあって誇れ」と書かれているとおりになるためです。

2 兄弟たち，それでわたしは，あなた方のところに行った時，もったいぶった話し方や知恵を携えて行って神の神聖な奥義を告げ知らせるようなことはしませんでした。 2 わたしは，あなた方の間では，イエス・キリスト，しかも杭につけられた[キリスト]以外には何をも知るまいと決めたのです。 3 そしてわたしは，弱さと恐れのうちに，いたくおののきながらあなた方のところに行きました。 4 そしてわたしの話し方，またわたしが宣べ伝えた事柄は，説得のための知恵の言葉ではなく，霊と力の論証を伴うものでした。 5 それは，あなた方の信仰が，人間の知恵によらず，神の力によるものとなるためでした。

6 さて，わたしたちは円熟した人たちの間では知恵を語ります。といっても，この事物の体制の知恵でも，この事物の体制の支配者たちの[知恵]でもありません。彼らは無に帰するのです。 7 わたしたちが語るのは，神聖な奥義の中の神の知恵，隠された知恵です。それは，わたしたちの栄光のため，事物の諸体制の前に神があらかじめ定めたものです。 8 この[知恵]を，この事物の

第1章

ア イザ 33:18
イ エフ 2:2
ウ 使徒 17:18
エ ヨブ 12:17
　ロマ 1:22
オ コロ 2:8
カ マタ 11:25
　ルカ 10:21
キ 使徒 17:19
　コⅠ 2:14
　コⅠ 3:18
ク マタ 12:38
　ルカ 11:29
ケ 使徒 17:18
コ コⅠ 2:2
サ イザ 8:14
シ 使徒 17:32
ス マル 13:26
セ コⅠ 1:30
　コロ 2:3
ソ コⅡ 13:4
タ 使徒 4:13
チ ヨハ 7:48
　ヤコ 2:5
ツ ロマ 8:30
テ ルカ 16:8
ト マタ 11:25
ナ ロマ 4:17
ニ コⅠ 2:6

第二欄

ア ロマ 3:27
　コⅠ 4:7
イ エレ 23:5
　啓 5:12
ウ ロマ 10:4
　コⅡ 5:21
エ ヨハ 17:19
　ヘブ 10:10
オ ロマ 3:24
　コロ 1:14
カ エレ 9:24
　コⅡ 10:17

第2章

キ エフ 3:5
　コロ 2:2
ク コⅠ 1:17
　コⅡ 10:10
　コⅡ 11:6
ケ ガラ 6:14
　フィ 3:8
コ コⅡ 10:1
　ガラ 4:13
サ ロマ 15:18
　コⅠ 4:20
　テサⅠ 1:5
　ペテⅡ 1:16
シ エフ 1:17
ス コⅡ 4:7
　コⅡ 6:7
セ コⅠ 14:20
　エフ 4:13
　ヘブ 5:14
ソ コⅠ 3:20
　コⅡ 1:12
　テモⅠ 6:20
タ マタ 20:25
チ コⅠ 15:24
ツ 創 3:15
　ロマ 16:26
　エフ 3:9
テ コロ 1:26

体制の支配者はだれひとり知るに至りませんでした。[それを]知っていたなら，栄光ある主を杭につけたりはしなかったでしょう。 **9** しかし，「神がご自分を愛する者たちのために備えられた事柄は，目も見ず，耳も聞かず，人の心に上ったこともない」と書かれているとおりです。 **10** 神はそれを，ご自分の霊によって，このわたしたちに啓示されたのであり，霊がすべての事，神の奥深い事柄までも究めるのです。

11 というのは，人の事柄は，その人のうちにある人間の霊を別にすれば，人々のうちいったいだれが知っているでしょうか。それと同じように，神の事柄も，神の霊を別にすれば，だれも知らないのです。 **12** そこで，わたしたちが受けたのは，世の霊ではなく，神からの霊です。それは，そのご親切によって神から与えられている物事をわたしたちがよく知るようになるためです。 **13** わたしたちはそれらの事も，人間の知恵に教えられた言葉ではなく，霊に教えられた[言葉]で話します。わたしたちは霊的な[こと]に霊的な[言葉]を結び合わせるのです。

14 しかし，物質の人は神の霊の事柄を受け入れません。それはその人には愚かなことだからです。また彼は[それを]知ることができません。それは霊的に調べるべき事柄だからです。 **15** 一方，霊的な人は実にすべての事柄を調べますが，その人自身はいかなる人によっても調べられません。 **16** 「だれがエホバの思いを知って，彼を教え諭すようになったであろうか」とあるのです。それでもわたしたちは，キリストの思いを持っているのです。

3 兄弟たち，それでわたしは，あなた方に対して，霊的な人に対するように話すことはできませんでした。むしろ，肉的な人に対するように，キリストにあるみどりごに対するように[話しました]。 **2** わたしはあなた方に，食べる物ではなく，乳を与えました。あなた方はまだ十分に強くなかったからです。事実，あなた方は今でも十分に強くなっていません。 **3** あなた方はまだ肉的だからです。というのは，あなた方の間にねたみや闘争があることからすれば，あなた方は肉的であって，人々と同じ歩み方をしているのではありませんか。 **4** ある人が「わたしはパウロに属する」と言い，ほかの人が「わたしはアポロに」と言うのでは，あなた方はただの人ではありませんか。

5 では，アポロは何者ですか。そうです，パウロは何者ですか。奉仕者であり，あなた方はその人々を通して信者となりましたが，それは主が各々に授けられたところによりました。 **6** わたしは植え，アポロは水を注ぎました。しかし，神が[それを]ずっと成長させてくださったのです。 **7** ですから，大切なのは，植える者でも水を注ぐ者でもなく，成長させてくださる神なのです。 **8** さて，植える者と水を注ぐ者とは一つですが，各々はその労苦に応じ

第2章
ア ヨハ 7:48　使徒 13:27
イ コI 1:18　コII 3:14
ウ 使徒 4:10　使徒 5:30
エ イザ 64:4
オ ヨハ 14:26　ヨハI 2:27
カ 申 29:29　マタ 16:17　マル 4:11　エフ 3:5　テモII 1:10　ペテI 1:12
キ ロマ 8:26
ク ヨブ 11:7　ロマ 11:33　エフ 3:18
ケ ロマ 1:9　ロマ 8:16
コ ヨハ 14:17　ロマ 8:27
サ ヨハI 4:3　ヨハI 5:19　啓 16:14
シ ヨハ 15:26
ス ヨハI 4:6
セ コロ 2:8　テモI 6:20　ペテII 1:16
ソ ヨハ 16:13
タ 箴 1:23　ヨハ 6:63
チ マタ 16:23
ツ ロマ 8:5
テ コI 4:3
ト ロマ 11:34

第二欄
ア イザ 40:13
イ ロマ 15:5　フィ 2:5

第3章
ウ マタ 5:3　コI 2:15　コロ 1:9　ユダ 19
エ コI 14:20
オ ヘブ 5:12　ヘブ 5:14
カ ヘブ 5:13
キ ロマ 8:7　ガラ 5:17
ク ロマ 13:13　コII 12:20　ガラ 5:19
ケ ペテI 4:3
コ コI 1:12　コI 11:18
サ 使徒 18:24
シ コII 3:6　コロ 1:23　テモI 1:12
ス 使徒 18:4
セ 使徒 18:25　使徒 18:28　使徒 19:1
ソ イザ 55:10　コII 9:10
タ コII 12:11　ガラ 6:3
チ ロマ 9:16　コII 6:1

ツ ガラ 3:28。

て報いを受けます。 **9** わたしたちは神と共に働く者だからです。あなた方は耕されている神の畑,神の建物です。

10 わたしは,自分に与えられた神の過分のご親切のもとに,賢い作業監督として土台を据えましたが,ほかの人がその上に建てています。しかし各人は,自分がその上にどのように建てているかをいつも見守っているべきです。 **11** 据えられているもの,それはイエス·キリストですが,それ以外の土台を据えることはだれもできないからです。 **12** さて,この土台の上に,金,銀,宝石,木材,干し草,刈りわらで建てるなら, **13** 各人の業は明らかになります。その日がそれを示すのです。それは火によって表わし示されるからです。まさにその火が,各人の業がどんなものかを証明するのです。 **14** その上に建てただれかの業が残るなら,その人は報いを受けます。 **15** だれかの業が燃え尽きるなら,その人は損失を被ることになりますが,その人自身は救われます。しかし,そうであるとしても,火をくぐるようにしてでしょう。

16 あなた方は,自分たちが神の神殿であり,神の霊が自分たちの中に宿っていることを知らないのですか。 **17** もしだれかが神の神殿を滅ぼすなら,神はその人を滅ぼされます。神の神殿は聖なるものだからです。あなた方はその[神殿]なのです。

18 だれも自分をたぶらかしてはなりません。あなた方の中で,自分はこの事物の体制において賢い者であると考える人がいるなら,その人は愚かな者となりなさい。こうして,賢い者となるためです。 **19** この世の知恵は神にとっては愚かなものだからです。「彼は賢い者たちを彼ら自身のこうかつさによって捕まえる」と書かれています。 **20** また,「エホバは,賢い人たちの論議が無駄なことを知っておられる」とあります。 **21** それゆえ,だれも人間を誇りとしてはなりません。すべてのものがあなた方に属しているからです。 **22** パウロであれ,アポロであれ,ケファであれ,世であれ,命であれ,死であれ,今あるものであれ,来たるべきものであれ,すべてのものはあなた方に属しています。 **23** 一方,あなた方はキリストに属し,キリストは神に属しています。

4 それで人は,わたしたちを,キリストに従属する者,また神の神聖な奥義の家令と評価すべきです。 **2** さらに,この場合,家令に求められるのは,忠実であることです。 **3** さて,わたしにとって,あなた方に,あるいは人間の審判の場で調べられることは,ごくささいな事柄です。わたしでさえ自分を調べることはしません。 **4** わたし自身,責められるようなことは何も意識しないからです。しかしそれによって,わたしは義にかなっていると証明されているわけではありません。わたしを調べる方はエホバなのです。 **5** それゆえ,定めの時以前に,つまり主が来られるまでは,何事も裁いてはなり

第3章

ア ロマ 2:6; コI 4:5; フィ 2:13; 啓 22:12
イ コI 3:6
ウ マタ 13:38
エ エフ 2:22; ペテI 2:5
オ コI 15:10
カ ロマ 15:20; ヘブ 6:1
キ ペテI 4:11
ク 詩 118:22; マタ 21:42; 使徒 4:11; エフ 2:20
ケ イザ 28:16; ペテI 2:6
コ ダニ 11:35; ゼカ 13:9; ペテI 1:7; ペテI 4:12
サ マタ 7:25
シ コI 9:17
ス エゼ 3:19
セ ユダ 23
ソ コII 6:16; エフ 2:21; ペテI 2:5
タ ロマ 8:9; コI 6:19
チ イザ 54:15; テサII 1:6
ツ 詩 11:4
テ コII 6:16
ト ペテI 2:5

第二欄

ア 箴 3:7; ルカ 16:8
イ ダニ 12:3; ダニ 12:10
ウ コI 1:20
エ ヨブ 5:13; ルカ 20:23
オ 詩 94:11
カ コII 4:15
キ コI 1:12
ク ロマ 8:38
ケ ヨハ 17:9; コII 10:7
コ コI 11:3

第4章

サ ルカ 1:2; コII 5:20
シ マタ 13:11; ロマ 16:25
ス ルカ 12:42; コI 9:17; コロ 1:25; テト 1:7
セ 創 24:2
ソ 創 39:9; ガラ 3:9; ヘブ 3:5
タ マタ 10:17; ペテI 4:6
チ ヨブ 27:6; 使徒 23:1; 使徒 24:16
ツ 箴 21:2; ロマ 14:10; ヘブ 4:13

テ マラ 3:2; マタ 24:3; 啓 1:10。

ません[ア]。[主]は，闇の隠れた事柄を明るみに出し[イ]，また心の計り事を明らかにされます[ウ]。その時，人は各自神からの称賛を受けるのです[エ]。

6 さて，兄弟たち，わたしは，あなた方のために，これらのことを移し変えてわたし自身とアポロとに当てはめました[オ]。それは，わたしたちを例にして，「書かれている事柄を越えてはならない[カ]」という[定め]を学んでもらい，あなた方がそれぞれ一方に付いて他方を退け[キ]，思い上がるようなことのないためです[ク]。**7** というのは，だれが人を他と異ならせるのですか[ケ]。実際，自分にあるもので，もらったのではないものがあるのですか[コ]。では，確かにもらったのであれば[サ]，どうしてもらったのではないかのように誇るのですか[シ]。

8 あなた方はすでに存分に持っているのですか。あなた方はすでに富んでいるのですか[ス]。あなた方はわたしたちを抜きにして王として支配しはじめたのですか[セ]。いや，あなた方が王として支配しはじめていてくれたらと願うのです。わたしたちもあなた方と一緒に王として支配するためです[ソ]。**9** というのは，神はわたしたち使徒を，死に定められた者として[タ]，出し物[チ]の最後に置かれたように思えるのです。なぜなら，わたしたちは，世に対し，み使いたちに対し[ツ]，また人々に対して[テ]，劇場の見せ物のようになっているからです[ト]。**10** わたしたちはキリストのゆえに愚かな者[ナ]ですが，あなた方はキリストにあって思慮深い[ニ]者となっています。わたしたちは弱いのに[ア]，あなた方は強いのです[イ]。あなた方は評判が良いのに[ウ]，わたしたちは不名誉のうちにあります[エ]。**11** 今この時に至るまで，わたしたちはずっと飢え[オ]，また渇き[カ]，着る物に乏しく[キ]，こづき回され[ク]，家もなく[ケ]，**12** 手ずから働いて労[コ]しています[サ]。ののしられれば祝福[シ]し，迫害されれば忍び[ス]，**13** 名誉を損なわれても懇願するのです[セ]。わたしたちは，今に至るまで，世のくず，すべてのもののかすのようになってきました[ソ]。

14 わたしがこれらのことを書いているのは，あなた方に恥をかかせるためではなく，わたしの愛する子供として訓戒するためです[タ]。**15** あなた方にはキリストにあって一万人の養育係[チ]がいるとしても，決して多くの父親[ツ]はいないのです。キリスト・イエスにあって，わたしが，良いたよりを通してあなた方の父親となったからです[テ]。**16** それで，わたしはあなた方に懇願します。わたしに見倣う者となってください[ト]。**17** そのために，わたしはテモテをあなた方のところに遣わします[ナ]。彼は主にあってわたしの愛する忠実な子供なのです[ニ]。彼はキリスト・イエスに関連したわたしのやり方を，わたしがいたるところ，すべての会衆で教えているそのとおりに，あなた方に思い出させるでしょう[ヌ]。

18 ある人たちは，わたしが実際にはあなた方のところに行かないかのように思い上がっています[ネ]。**19** しかし，エホバが望まれるなら[ノ]，わたしは間も

第4章

ア マタ 7:1
イ 箴 10:9
　マタ 10:26
　ルカ 8:17
　テモI 5:24
ウ ルカ 2:35
　テサI 2:4
エ ヨハ 5:44
　ロマ 2:29
　コII 10:18
オ コI 1:12
　コI 3:22
カ コI 1:31
　ヨハII 9
　ヨハIII 9
キ コII 12:20
ク ロマ 12:3
ケ ロマ 12:6
コ ヨハ 3:27
　ヤコ 1:17
サ ペテI 4:10
シ ガラ 6:14
ス 啓 3:17
セ 啓 20:4
　啓 20:6
ソ テモII 2:12
　啓 3:21
タ 詩 44:22
　ロマ 8:36
　コII 6:9
　啓 6:9
チ コI 15:32
ツ エフ 6:12
　ペテI 1:12
テ コII 2:16
ト ヘブ 10:33
ナ コI 3:18
ニ マタ 10:16

第二欄

ア コII 11:29
イ コI 10:12
ウ ガラ 2:6
エ ヨハ 8:49
オ フィ 4:12
カ コII 11:27
キ ロマ 8:35
ク 使徒 14:19
　使徒 23:2
　コII 11:24
ケ マタ 8:20
コ 使徒 18:3
　使徒 20:34
　テサII 3:8
サ テサI 2:9
シ 詩 109:28
　ロマ 12:14
　ペテI 3:9
ス マタ 5:44
セ ペテI 2:23
ソ 哀 3:45
タ コII 6:13
チ ガラ 3:24
ツ ヨハIII 4
テ ガラ 4:19
　テサI 2:11
ト コI 11:1
　フィ 3:17
　テサII 1:6
ナ 使徒 19:22
　フィ 2:19
　テサI 3:2
ニ テモII 1:2
ヌ ルカ 6:40
　テモII 1:13
ネ テモI 3:6

ノ 使徒 18:21; ヤコ 4:15。

なくあなた方のところに行きます。そして，思い上がっている人たちのことばではなく，その力を知るようになるでしょう。 **20** 神の王国はことばにではなく，力にあるからです。[ア] **21** あなた方は何を望みますか。わたしは棒むちをもってあなた方のところに行きましょうか。[イ] それとも，愛と霊の温和さとをもってでしょうか。[ウ]

5 現に，あなた方の間では淫行のことが[エ]伝えられています。しかも，諸国民の間にさえないほどの淫行で，ある人が［自分の］父の妻を有している[オ]とのことです。 **2** それなのにあなた方は思い上がっているのですか。[カ] むしろ嘆き悲しんで，[キ] この行ないをした人があなた方の中から取り除かれるようにしなかったのですか。[ク] **3** わたしとしては，体ではそこにいなくても，霊においてはそこにおり，あたかもそこにいるかのように，このようなことをした人をすでにきっぱりと裁きました。[ケ] **4** わたしたちの主イエスの名において，あなた方が共に集まるとき，わたしの霊もわたしたちの主イエスの力と共に［そこにあり］，[コ] **5** あなた方がそのような人を肉の滅びのためにサタンに引き渡し，[サ] こうして主の日に霊が[シ]救われるようにするためです。[ス]

6 あなた方が誇りにしている事柄[セ]は良くありません。あなた方は，少しのパン種が固まり全体を発酵させる[ソ]ことを知らないのですか。[タ] **7** 古いパン種を除き去りなさい。あなた方は酵母を持たない者なのですから，それにふさわしく新しい固まり[ア]となるためです。実際，わたしたちの過ぎ越しである[イ]キリスト[ウ]は犠牲にされたのです。[エ] **8** ですから，古いパン種や悪と邪悪[オ]のパン種[カ]を用いず，[キ] 誠実さと真実さ[ク]の無酵母パンを用いて祭りを行なおうではありませんか。[ケ]

9 わたしは自分の手紙の中で，淫行の者との交友をやめるようにとあなた方に書き送りましたが， **10** それは，この世[コ]の淫行の者[サ]，あるいは貪欲な者やゆすり取る者，また偶像を礼拝する者たちと全く［交わらないようにという意味］ではありません。もしそうだとすると，あなた方は実際には世から出なければならないことになります。[シ] **11** しかし今わたしは，兄弟と呼ばれる人で，淫行の者，貪欲な者，[ス] 偶像を礼拝する者，ののしる者，大酒飲み，[セ] あるいはゆすり取る者がいれば，交友をやめ，[ソ] そのような人とは共に食事をすることさえしないように，と書いているのです。 **12** というのは，わたしは外部の人々[タ]を裁くことと何のかかわりがあるでしょうか。あなた方は内部の人々を裁き，[チ] **13** 外部の人々は神が裁かれるのではありませんか。[ツ]「その邪悪な人をあなた方の中から除きなさい」[テ]とあります。

6 あなた方の中には，他の人に対して訴え事[ト]がある場合，あえて法廷に，不義の人々の前に行き，[ナ] 聖なる者たちの前に[ニ]［行か］ない人がいるのですか。 **2** あるいは，あなた方は，聖なる者たちが世[ヌ]を裁く[ネ]ことを知らないのでしょう

第4章
- ア コI 2:4
- テサI 1:5
- イ コII 10:8
- コII 13:10
- ウ ガラ 6:1

第5章
- エ エフ 5:3
- オ 創 35:22
- レビ 18:8
- 申 22:30
- カ コI 4:18
- キ エゼ 9:4
- コII 7:9
- ク コI 5:13
- ヨハII 10
- ケ コI 6:3
- コ ヨハ 20:23
- サ 使徒 26:18
- テモI 1:20
- シ コI 7:34
- ス コI 1:8
- セ コI 3:21
- ヤコ 4:16
- ソ ガラ 5:9
- テモII 2:17
- タ 伝 9:18
- コI 15:33

第二欄
- ア ガラ 6:15
- イ ヨハ 1:29
- ウ ペテI 1:19
- エ 啓 5:12
- オ ペテI 4:3
- カ マタ 16:12
- キ 申 16:3
- ク ヨハ 1:17
- ヨハ 17:17
- ケ 出 13:7
- コ ヨハI 2:17
- サ ロマ 1:28
- コI 6:9
- エフ 5:5
- シ ヨハ 17:15
- ス エフ 5:5
- セ 申 21:20
- コI 6:10
- ガラ 5:21
- ペテI 4:3
- ソ 民 16:26
- ロマ 16:17
- テサII 3:6
- ヨハII 10
- タ マル 4:11
- チ コI 6:5
- ツ 伝 12:14
- テ 創 3:24
- 申 17:7
- テト 3:10
- ヨハII 10

第6章
- ト マタ 18:15
- ナ 使徒 18:17
- ニ コI 5:3
- テト 1:9
- ヘブ 13:17
- ヌ ペテII 3:7
- ネ ルカ 22:30
- 啓 20:4

か。それで，世はあなた方によって裁かれることになっているのに，あなた方はごくささいな[ア]事柄を審理することもできないのですか。 **3** あなた方は，わたしたちがみ使いを裁くようになる[イ]ことを知らないのですか。では，どうして今の生活上の事柄を[裁か]ないことがあるでしょうか。 **4** それなのに，今の生活上の事柄で審理すべきことが現にある場合[ウ]，あなた方は，会衆の中で見下げられている人々を裁きの座に着かせるのですか[エ]。 **5** わたしは，あなた方を恥じさせるために話しています[オ]。あなた方の中に自分の兄弟たちの間を裁くことのできる賢い[カ]人が一人もおらず， **6** 兄弟が兄弟と共に法廷へ，しかも不信者[キ]たちの前に行くというのはほんとうですか。

7 であれば，あなた方が互いに訴訟[ク]を起こしていることは，実際のところ，あなた方にとって全くの敗北を意味しています。なぜむしろ害を受けるままにしておかないのですか[ケ]。なぜむしろだまし取られるままにしておかないのですか[コ]。 **8** その逆に，あなた方は害を加え，だまし取る，それも自分の兄弟たちに対してです[サ]。

9 あなた方は，不義の者が神の王国を受け継がないことを知らないとでもいうのですか[シ]。惑わされてはなりません。淫行の者[ス]，偶像を礼拝する者[セ]，姦淫をする者[ソ]，不自然な目的のために囲われた男[タ]，男どうしで寝る者[チ]， **10** 盗む者，貪欲な者[ツ]，大酒飲み[テ]，ののしる者，ゆすり取る者はいずれも神の王国を受け継がないのです[ア]。 **11** とはいえ，あなた方の中にはそのような人たちもいました[イ]。しかし，あなた方は洗われて清くなったのです[ウ]。神聖な者とされたのです[エ]。わたしたちの主イエス・キリストの名において[オ]，またわたしたちの神の霊をもって[カ]，義と宣せられたのです[キ]。

12 わたしにとって，すべての事は許されています。しかし，すべての事が益になるのではありません[ク]。わたしにとって，すべての事は許されています[ケ]。しかしわたしは，いかなるものにもその権威のもとに置かれたりはしません[コ]。 **13** 食物は腹のため，腹は食物のためです[サ]。しかし神はそれらを共に無に至らせられます[シ]。そこで，体は淫行のためではなく，主のためにあるのです[ス]。そして主は体のためにあります[セ]。 **14** しかし，神はご自分の力によって主[ソ]を[死]からよみがえらせましたし[タ]，わたしたちをもよみがえらせてくださるのです[チ]。

15 あなた方は，自分の体がキリストの肢体[ツ]であることを知らないのですか[テ]。では，わたしはキリストの肢体を取り去って，それを娼婦の肢体とするのですか[ト]。断じてそのようなことはないように！ **16** あなた方は，娼婦と一緒になる者が一体となることを知らないとでもいうのですか。「二人は一体となる[ナ]」と言っておられるのです。 **17** しかし，主と一緒になる人は一つ[ニ]の霊となるのです[ヌ]。 **18** 淫行から逃げ去りなさい[ネ]。人が犯すほかの罪はすべてその

第6章

ア コI 4:3
イ ロマ 16:20
ウ マタ 18:17
エ 箴 29:27
オ コI 15:34
カ 申 1:13; テモI 3:2
キ コII 6:15
ク 代II 19:8; ルカ 12:13
ケ 箴 20:22; マタ 5:39; ロマ 12:17; テサI 5:15; ペテI 3:9
コ 詩 146:7
サ テサI 4:6
シ エフ 5:5; 啓 22:15
ス 啓 21:8
セ コロ 3:5
ソ ヘブ 13:4
タ ロマ 1:27
チ テモI 1:10
ツ コI 5:11
テ 申 21:20; 箴 23:20; ペテI 4:3

第二欄

ア ヘブ 12:14; ペテI 4:18
イ コロ 3:7; テト 3:3
ウ ヨハ 13:10; 使徒 22:16; ヘブ 10:22
エ エフ 5:26; テサII 2:13
オ ヨハI 2:12
カ ロマ 8:33
キ ロマ 5:18
ク コI 10:23
ケ ロマ 6:14
コ ロマ 6:16
サ テト 1:12
シ ロマ 14:17
ス テサI 4:3
セ コロ 1:18; テサI 5:23
ソ エフ 1:19
タ 使徒 2:24; ロマ 6:4; エフ 1:20
チ ロマ 6:5; ロマ 8:11; コII 4:14
ツ コI 12:18; コI 12:27; エフ 5:30
テ ロマ 12:5; エフ 4:15
ト ヤコ 4:4
ナ 創 2:24; マタ 19:5; エフ 5:31
ニ ヨハ 17:21
ヌ エフ 4:3; エフ 4:4
ネ 創 39:12; テサI 4:3

体の外にありますが，淫行を習わしにする人は自分の体に対して罪をおかしているのです。[ア] 19 あなた方の体が，あなた方の内にある聖霊[イ]の神殿であることを知らないとでもいうのですか。[ウ] その[聖霊]はあなた方が神から受けているものです。また，あなた方は自分自身のものではありません。[エ] 20 あなた方は代価をもって買われたからです。[オ] どうあっても，あなた方の体によって[カ]神の栄光を表わしなさい。[キ]

7 さて，あなた方が書いてきた事柄についてですが，男は女に触れないのがよいことです。[ク] 2 しかし，淫行がはびこっていますから，[ケ] 男はおのおの自分の妻を持ち，[コ] 女はおのおの自分の夫を持ちなさい。 3 夫は妻に対してその当然受けるべきものを与えなさい。[サ] また妻も夫に対して同じようにしなさい。[シ] 4 妻は自分の体に関して権限を行使するのではなく，夫がそうするのです。[ス] 同じように，夫も自分の体に関して権限を行使するのではなく，妻がそうするのです。[セ] 5 互いに[それを]奪うことがないようにしなさい。[ソ] ただし，定められた時のあいだ相互に同意し，[タ] 祈りに時をささげて，そののち再び共になる場合は別です。これは，あなた方の自己抑制[チ]が欠けていることのゆえに，サタンがあなた方を誘惑しつづけることのないためです。[ツ] 6 しかしながら，わたしがこう言うのは譲歩としてであって，[テ] 命令としてではありません。[ト] 7 それにしても，わたしは，すべての人がわたしのようであればと願います。[ア] しかしやはり，人はそれぞれ，ある人はこのように，他の人はかのようにと，神から自分の賜物を受けています。[イ]

8 さて，結婚していない人たちとやもめたちに[ウ]言いますが，わたしと同じように，[エ] そのままでいるのはよいことです。 9 しかし，自制できないなら，[オ] その人たちは結婚しなさい。[情欲に]燃えるよりは[カ]結婚するほうが良いからです。[キ]

10 結婚している人たちにわたしは指示を与えます。といっても，わたしではなく，主が[与えるの]ですが，[ク] 妻は夫から離れるべきではありません。[ケ] 11 しかし，もしも離れるようなことがあるなら，結婚しないでいるか，さもなければ夫と和解しなさい。夫も妻を去るべきではありません。

12 しかし，他の人たちにわたしは言います。そうです，主ではなく，わたしが[言い]ます。[コ] ある兄弟に信者でない妻がいて，彼女が[夫]と共に住むことを快く思っているなら，その人は[妻]を去ってはなりません。 13 また，信者でない夫のいる女は，彼が[妻]と共に住むことを快く思っているなら，彼女は夫を去ってはなりません。 14 信者でない夫は妻との関係で神聖なものとされ，信者でない妻は兄弟との関係で神聖なものとされているからです。そうでなければ，あなた方の子供は実際には清くないことになります。[サ] でも今，彼らは聖なる者なのです。[シ] 15 しかし，信者でない人が離れて行くなら，[ス]

第6章
ア ロマ 1:24; ロマ 1:27; ロマ 6:12
イ テサI 4:8
ウ コI 3:16; コII 6:16
エ ロマ 14:8
オ コI 7:23; ヘブ 9:12; ペテI 1:18
カ ロマ 12:1; コI 12:27; エフ 4:12
キ マタ 5:16

第7章
ク 創 20:6; 申 22:28; 箴 6:29
ケ エレ 5:7; テサI 4:3
コ 創 2:24; 箴 5:19; ヘブ 13:4
サ 出 21:10; コI 7:5
シ ホセ 3:3; ペテI 3:7
ス エフ 5:24
セ エフ 5:21
ソ 創 4:1; サI 1:19; マタ 1:25; ヘブ 13:4
タ 出 19:15
チ コI 9:25
ツ コII 2:11; テサI 3:5
テ マタ 19:8
ト コI 7:25; コII 8:8

第二欄
ア コI 9:5
イ マタ 19:11
ウ コI 7:27
エ コI 9:5
オ テサI 4:4; テモI 5:11
カ テサI 4:5
キ テモI 5:14
ク マタ 5:32
ケ エレ 3:20; マタ 19:6; マル 10:11; ルカ 16:18
コ コI 7:25
サ エフ 6:1
シ ロマ 11:16
ス マラ 2:15

その離れるにまかせなさい。兄弟にせよ姉妹にせよ，そうした事情のもとでは隷属の身ではありません。神はあなた方を平和へと召されたのです[ア]。 **16** というのは，妻よ，あなたは夫を救えないとどうして分かるのですか[イ]。また，夫よ，あなたは妻を救えないとどうして分かるのですか[ウ]。

17 ただ各人は，エホバがそれぞれに与えてくださったところに応じ[エ]，神に召されたとおりに歩みなさい[オ]。そして，わたしはすべての会衆でこのように定めているのです[カ]。 **18** 割礼を受けてから召された人がいますか[キ]。その人は無割礼になってはなりません。無割礼のままで召された人がいますか[ク]。その人は割礼を受けてはなりません[ケ]。 **19** 割礼には[コ]何ら意味がなく，無割礼にも[サ]何の意味もありません。ただ神のおきてを守り行なうこと[に意味があるのです][シ]。 **20** どんな状態で召されたにしても[ス]，各自それにとどまっていなさい[セ]。 **21** あなたは奴隷の時に召されましたか。そのことで思い悩むことはありません[ソ]。ですが，自由になることもできるなら，むしろその機会をとらえなさい。 **22** 主にある人で奴隷の時に召された人は主の自由民だからです[タ]。同じように，自由な人[チ]の時に召された人はキリストの奴隷です[ツ]。 **23** あなた方は代価をもって買われたのです[テ]。もう人間の奴隷となってはなりません[ト]。 **24** 兄弟たち，どんな状態[ナ]で召されたにしても，各自神と結ばれて，それにとどまっていなさい。

25 さて，童貞の人について，わたしは主から何の命令も受けていませんが，忠実[ア]であるよう主から憐れみを示された者[イ]として，わたしの意見を述べます[ウ]。 **26** それで，現状による必要性を考慮して，わたしは次のことがよいと考えます。人は今あるままでいるのがよいということです[エ]。 **27** あなたは妻につながれていますか[オ]。放たれることを求めてはなりません[カ]。あなたは妻から解かれていますか。妻を求めてはなりません。 **28** しかし，たとえ結婚したとしても，それは罪を犯すことではありません[キ]。そして，童貞の人が結婚したとしても，その人は罪を犯すことにはなりません。しかしながら，そうする人たちは自分の肉身に患難を招くでしょう[ク]。しかしわたしは，あなた方が[それに]遭わないですむようにしているのです。

29 さらに，兄弟たち，わたしは，残された時は少なくなっている[ケ]，という点を言います。今後，妻を持っている者は持っていないかのようになりなさい[コ]。 **30** また，泣く者は泣かない者のように，歓ぶ者は歓ばない者のように，買う者は所有していない者のように， **31** 世[サ]を利用している者はそれを十分に用いていない者のようになりなさい。この世のありさまは変わりつつあるからです[シ]。 **32** 実際わたしは，あなた方に思い煩いがないようにと願っているのです[ス]。結婚していない男子は，どうしたら主の是認を得られるかと，主の事柄に気を遣います。 **33** 一方，結婚

第７章

ア ヘブ 12:14
イ ペテI 3:1
ウ ヤコ 5:20
エ 詩 143:10　イザ 46:11　コI 12:18
オ コI 7:7
カ コI 9:14
キ 使徒 21:20
ク 使徒 10:45　ガラ 5:2
ケ 使徒 15:1　使徒 15:24
コ ロマ 2:25
サ ガラ 6:15　コロ 3:11
シ 伝 12:13　エレ 7:23　ガラ 5:6　ヨハI 5:3
ス エフ 4:1
セ コI 7:17
ソ ガラ 3:28
タ ヨハ 8:36　フィレ 16
チ エフ 6:8
ツ ペテI 2:16
テ コI 6:20　ヘブ 9:12　ペテI 1:18
ト ガラ 4:9　ガラ 5:1
ナ コI 7:26

第二欄

ア テモI 1:12
イ テモI 1:16
ウ コI 7:12
エ コI 7:17
オ マタ 19:6
カ マラ 2:16　エフ 5:33
キ ヘブ 13:4
ク 創 3:16
ケ マタ 24:33　ロマ 13:11　ペテI 4:7
コ ルカ 14:26
サ ヨハI 2:16
シ テモII 3:13
ス ルカ 10:41

している男子は，どうしたら妻の是認を得られるかと，[ア]世の事柄に気を遣い，[イ] 34 彼は分かたれるのです。さらに，結婚していない女，および処女は，主の事柄に気を遣い，[ウ]自分の体と霊の両面で聖なる者であろうとします。しかしながら，結婚している女は，どうしたら夫の是認を得られるかと，世の事柄に気を遣います。[エ] 35 しかし，わたしがこれを言うのは，あなた方自身の益のためであって，あなた方に輪なわを掛けるためではありません。あなた方を，ふさわしい事柄へ，[オ]また気を散らすことなく[カ]絶えず主に仕えられるような事柄へと動かすためなのです。

36 しかし，人が自分の童貞性[キ]にふさわしくない振る舞いをしていると考え，若さの盛りを過ぎており，しかもそれが当然の道であれば，その人は自分の望むことを行ないなさい。その人は罪をおかすわけではありません。その人たちは結婚しなさい。[ク] 37 しかし，心の中でしっかりと定めており，必要もなく，自分の意志を制することができ，童貞性を守ろうと自らの心の中で決めているのであれば，その人はりっぱに行動していることになります。[ケ] 38 したがって，結婚して自分の童貞性を離れる人もりっぱに行動していますが，[コ]結婚しないで，それを離れない人は，さらにりっぱに行動していることになります。[サ]

39 妻は夫が生きている間はずっとつながれています。[シ]しかし，もし夫が[死の]眠りにつくことがあれば，彼女は自分の望む者と自由に結婚できます。ただし主にある[者と]だけです。[ア] 40 しかし，わたしの意見では，彼女はそのままでいたほうが幸福です。[イ]わたしは自分も神の霊を持っていると確かに考えています。[ウ]

8 さて，偶像にささげられた食物[エ]についてですが，わたしたちは，自分たちがみな知識を持っていることを知っています。[オ]知識は[人を]思い上がらせるのに対し，愛は[人を]築き上げます。[カ] 2 自分はあることについて知識を習得したと考える人がいるなら，[キ]その人はまだ，知るべきほどにも[それを]知っていません。[ク] 3 しかし，人が神を愛しているなら，[ケ]その人は[神]に知られているのです。[コ]

4 さて，偶像にささげられた食物を食べること[サ]についてですが，わたしたちは，偶像が世にあって無きに等しいものであること，[シ]また，神はただひとりのほかにはいないこと[ス]を知っています。 5 多くの「神」や多くの「主」[セ]がいるとおり，天にであれ[ソ]地にであれ[タ]「神」と呼ばれる者たちがいるとしても，[チ] 6 わたしたちには父なる[ツ]ただひとりの神がおられ，[テ]この方からすべてのものが出ており，わたしたちはこの方のためにあるのです。[ト]また，ひとりの主[ナ]，イエス・キリストがおられ，[ニ]この方を通してすべてのものがあり，[ヌ]わたしたちもこの方を通してあるのです。

7 しかしながら，すべての人にこの知識があるわけではありません。[ネ]ある人々はこれまで偶像に慣れてきたの

第７章
- ア コI 7:4
- イ ルカ 14:20; テモI 5:8
- ウ ルカ 10:42; テモI 5:5
- エ 箴 31:12
- オ コI 6:12
- カ ルカ 10:40
- キ マタ 19:12
- ク コI 7:28
- ケ マタ 19:11
- コ ヘブ 13:4
- サ コI 7:32
- シ ロマ 7:2

第二欄
- ア 創 24:3; 申 7:3; 申 7:4; ネヘ 13:25; コII 6:14
- イ コI 7:26
- ウ テサI 4:8

第８章
- エ 使徒 15:20
- オ ロマ 14:14; コI 8:10
- カ コI 8:13; コI 13:5; エフ 3:19
- キ ガラ 6:3
- ク テモI 6:4
- ケ ヨハI 4:8
- コ 出 33:12; ナホ 1:7
- サ コI 10:18
- シ 申 32:21; 王II 19:18; イザ 44:10; エレ 16:20
- ス 申 6:4; 申 32:39; エフ 4:6
- セ 詩 136:3
- ソ 詩 8:5; ヘブ 2:7
- タ 詩 82:6
- チ 詩 82:1; ヨハ 10:35
- ツ マラ 2:10; マタ 23:9
- テ テモI 2:5
- ト 使徒 17:28; ロマ 11:36
- ナ エフ 4:5
- ニ フィ 2:11
- ヌ ヨハ 1:3; コロ 1:16
- ネ ロマ 14:14; コI 10:27

で，偶像に対する犠牲の捧げ物として食物を食べ，[ア]こうして彼らの良心は弱いために汚されます。[イ] 8 しかし，食物がわたしたちを神に推賞するのではありません。[ウ]食べなくても後れをとるわけではなく，食べたからといって誉れになるわけでもありません。[エ] 9 しかし，あなた方のこの権限が，弱い人たちを何かのことでつまずかせるものとならないよういつも見守っていなさい。[オ] 10 知識を持つあなたが偶像の神殿で食事の席に着いて横になって食事をしているのをもしもだれかが見れば，その弱い人の良心は築き上げられ，偶像にささげられた食物を食べるまでになってしまわないでしょうか。[カ] 11 実際には，あなたの知識によって，その弱い人が，すなわちキリストがそのために死んでくださった[あなたの]兄弟が破滅に陥っているのです。[キ] 12 しかし，こうして自分の兄弟に対して罪をおかし，彼らの弱い良心[ク]を傷つけるなら，あなた方はキリストに対して罪をおかしていることになります。 13 それで，食物がわたしの兄弟をつまずかせるなら，[ケ]わたしはもはや二度と肉を食べません。わたしの兄弟をつまずかせないためです。[コ]

9 わたしは自由ではないのですか。[サ]わたしは使徒ではないのですか。[シ]わたしは，わたしたちの主イエスを見たのではないのですか。[ス]あなた方は，主にあるわたしの業ではないのですか。 2 わたしはほかの人たちに対しては使徒ではないとしても，あなた方に対しては確かにそうです。あなた方は，主との関連においてわたしの使徒職を確認する証印なのです。[ア]

3 わたしを調べる人たちに対するわたしの弁明は次のとおりです。[イ] 4 わたしたちには飲食する権限があるのではありませんか。[ウ] 5 わたしたちには，ほかの使徒や主の兄弟たち，[エ]またケファ[オ]と同じように，姉妹を妻として連れて歩く権限があるのではありませんか。[カ] 6 また，[世俗の]仕事[キ]をやめる権限がないのは，バルナバ[ク]とわたしだけなのですか。 7 自費で兵士として仕えたりするのはいったいだれでしょうか。だれがぶどう園を設けてその実を食べないでしょうか。[ケ]また，だれが[羊の]群れを牧してその群れの乳にあずからないでしょうか。[コ]

8 わたしはこれらのことを人間的な標準で話しているのでしょうか。[サ]律法[シ]もそう言っているのではありませんか。 9 モーセの律法の中に，「脱穀している牛にくつこを掛けてはならない」[ス]と書かれているのです。神が気にかけておられるのは牛のことですか。それとも，専らわたしたちのためにそう言われるのですか。 10 まさにわたしたちのためにそれは書かれたのです。[セ]すき返す者は希望をもってすき返し，脱穀する者はそれにあずかる希望をもってそうすべきだからです。[ソ]

11 わたしたちが霊的なもの[タ]をあなた方にまいたのであれば，肉体のためのものをあなた方から刈り取ったとしても，それが何か大それたことになる

第８章
ア コI 10:28
イ ロマ 14:23
ウ ロマ 14:17
エ ヘブ 13:9
オ ロマ 14:13　ロマ 14:20
カ 啓 2:14
キ マタ 20:28　ロマ 14:15
ク コI 10:29
ケ ロマ 14:15
コ マタ 18:6　ロマ 14:21　コII 11:29

第９章
サ ガラ 5:1
シ コII 12:12　テモI 2:7
ス 使徒 9:5　コI 15:8

第二欄
ア コII 3:2
イ コI 4:3
ウ ルカ 10:8
エ マタ 13:55　ガラ 1:19
オ マタ 8:14　ヨハ 1:42
カ マタ 19:11
キ 使徒 18:3　テサII 3:8
ク 使徒 13:2
ケ 申 20:6　箴 27:18
コ 申 32:14　ペテI 5:2
サ ロマ 3:5
シ 詩 19:7
ス 申 25:4　テモI 5:18
セ ロマ 15:4　コI 10:11
ソ テモII 2:6
タ コI 2:13　ガラ 1:11

のでしょうか。[ア] **12** 他の人たちがあなた方に対するこの権限にあずかっているのであれば，[イ] ましてわたしたちはそうしてよいのではありませんか。しかしそうではあっても，わたしたちはこの権限を利用しませんでした。[ウ] かえって，わたしたちはすべての事を忍び，キリストについての良いたよりに何の妨げも来たさないようにしています。[エ] **13** あなた方は，神聖な務めを行なう人たちが神殿のものを食べ，[オ] 絶えず祭壇のことに仕える者たちが[カ] 祭壇と分け合う分を持つことを知らないのですか。**14** これと同じように，主はまた，良いたよりをふれ告げる者が良いたよりによって生活することを[キ] 定められたのです。[ク]

15 しかしわたしは，こうした[備え]を何一つ利用したことがありません。[ケ] 事実，わたしはこれらのことを，自分の場合にそうなるようにと思って書いたのではありません。[そうする]くらいなら，むしろ死んだほうがわたしにとっては良いからです―わたしの誇る理由[コ]をだれもむなしくすることはできません！ **16** わたしが良いたよりを宣明しているとしても，[サ] それがわたしの誇る理由ではないのです。わたしにはその必要[シ]が課せられているからです。実際，もし良いたよりを宣明しなかったとすれば，わたしにとっては災い[ス]となるのです！ **17** もしこれを進んで行なえば，[セ] わたしには報いがあります。[ソ] しかしそれを自分の意志に逆らってするとしても，わたしにはやはり家令の仕事が託されています。[ア] **18** では，わたしの報いとは何ですか。それは，良いたよりを宣明するに際し，良いたよりを価なしに提供し，[イ] 良いたよりにおける自分の権限を乱用しないことです。

19 というのは，わたしはすべての人に対して自由ですが，できるだけ多くの人をかち得るために，[ウ] 自分をすべての人の奴隷としたからです。[エ] **20** こうしてわたしは，ユダヤ人に対してはユダヤ人のようになりました。[オ] ユダヤ人をかち得るためです。律法のもとにある人たちに対しては律法のもとにある者のようになりました。[カ] わたし自身は律法のもとにいませんが，[キ] こうして律法のもとにある人たちをかち得るためです。**21** 律法のない人たち[ク]に対しては律法のない者のようになりました。[ケ] 自分は神に対して律法のない者ではなく，キリストに対して[コ]律法のもとにある者ですが，[サ] こうして律法のない人たちをかち得るためです。**22** 弱い人たちに対しては弱い者となりました。弱い人たちをかち得るためです。[シ] わたしはあらゆる人[ス]に対してあらゆるものとなってきました。何とかして幾人かでも救うためです。**23** わたしは良いたよりのためにすべての事をするのです。それを[他の人々]と分かち合う者[セ]となるためです。

24 競走の走者[ソ]はみな走りはしますが，ただ一人だけが賞[タ]を受けることを，あなた方は知らないのですか。あなた方も，それを獲得するような仕方[チ]で走りなさい。[ツ] **25** また，競技に参加する

第９章

ア ロマ 15:27　ガラ 6:6　フィ 4:17
イ マタ 17:25　ルカ 20:25
ウ 使徒 20:34
エ コII 6:3　コII 11:7
オ レビ 6:16　民 18:31　申 18:1
カ コI 7:35
キ ロマ 15:27　ガラ 6:6　テサI 2:9　ヘブ 13:16
ク マタ 10:10　ルカ 10:7
ケ 使徒 18:3　使徒 20:34　コI 4:12　テサII 3:8
コ コII 11:10
サ 啓 22:17
シ エレ 20:9　ルカ 17:10
ス エゼ 3:18
セ ペテI 5:2
ソ コI 3:14

第二欄

ア ガラ 2:7　エフ 3:2　コロ 1:25
イ コII 11:7
ウ ペテI 3:1
エ ガラ 5:13
オ 使徒 16:3　使徒 18:18
カ 使徒 21:24　使徒 21:26
キ ロマ 6:14
ク ロマ 2:12
ケ ガラ 2:3
コ コI 7:22
サ ヨハ 13:34　ガラ 6:2
シ ロマ 14:1　ロマ 15:1　コII 11:29
ス ガラ 3:28
セ 使徒 19:26　テサI 2:8
ソ ガラ 5:7
タ フィ 3:14　コロ 2:18
チ マタ 10:22　マタ 24:13　テモII 4:8
ツ ガラ 2:2　フィ 2:16

人は皆，すべてのことに自制を[ア]働かせます。もちろん彼らは朽ちる冠[イ]を得るためにそうするのですが，わたしたちの場合は不朽の[冠のため][ウ]です。 **26** ですから，わたしの走り方は[エ][目標の]不確かなものではありません。わたしの打撃の仕方は空を打つようなものではありません[オ]。 **27** むしろ，自分の体を打ちたたき[カ]，奴隷として引いて行くのです。それは，他の人たちに宣べ伝えておきながら，自分自身が何かのことで非とされる[キ]ようなことにならないためです。

10 さて，兄弟たち，あなた方に知らずにいて欲しくないことですが，わたしたちの父祖はみな雲の下にあり[ク]，みな海の中を通り[ケ]， **2** みな雲と海とによってモーセ[コ]へのバプテスマを受けました。 **3** そして，みな同じ霊的な食物を食べ[サ]， **4** みな同じ霊的な飲み物を飲みました[シ]。彼らはいつも，自分たちに付いて来た霊的な岩塊から飲んだのです[ス]。その岩塊[セ]はキリストを表わしていました[ソ]。 **5** それにもかかわらず，彼らの大多数に対して，神はご自分の是認を表明されませんでした[タ]。彼らは荒野で倒されたのです[チ]。

6 さて，これらの事はわたしたちに対する例となりました。それは，わたしたちが，彼らが欲したように害になる事柄を欲する者[ツ]とならないためです。 **7** また，彼らのうちのある者たちのように，偶像を礼拝[テ]する者となってはなりません。「民は腰を下ろして食べたり飲んだりし，また立ち上がって打ち興じた[ア]」と書かれています。 **8** また，彼らのうちのある者たちが淫行を犯したように[イ]，淫行を行なうことがないようにしましょう。彼らは一日に二万三千人が倒れる結果になりました[ウ]。 **9** またわたしたちは，彼らのうちのある者たちが試みたように[エ]，エホバを試みたりはしないようにしましょう[オ]。彼らは蛇によって滅びる結果になりました[カ]。 **10** また，彼らのうちのある者たちがつぶやいたように[キ]，つぶやく者となってはなりません。彼らは滅ぼす者によって滅びる結果になりました[ク]。 **11** さて，これらの事は例として彼らに降り懸かったのであり，それが書かれたのは，事物の諸体制の終わり[ケ]に臨んでいるわたしたちに対する警告のためです[コ]。

12 それで，立っていると思う人は，倒れることがないように気をつけなさい[サ]。 **13** 人に共通でない誘惑があなた方に臨んだことはありません[シ]。しかし，神は忠実であられ[ス]，あなた方が耐えられる以上に誘惑されるままにはせず[セ]，むしろ，あなた方がそれを忍耐できるよう，誘惑に伴って逃れ道を設けてくださるのです[ソ]。

14 ですから，わたしの愛する人たち，偶像礼拝から[タ]逃げ去りなさい[チ]。 **15** わたしは，識別力のある人たちに対するように話します[ツ]。わたしの言うこと[の意味]を自分で判断してください。 **16** わたしたちが祝福する祝福の杯[テ]，それはキリストの血を分け持つことではありませんか。わたしたちが割くパン[ト]，それはキリストの体を分け持つこ

第9章
ア ペテII 1:6
イ テモII 2:5
ウ ヤコ 1:12
エ ヘブ 12:1
オ コI 14:9
カ ロマ 8:13; コロ 3:5
キ コII 13:6

第10章
ク 出 13:21
ケ 出 14:22
コ ヘブ 3:5
サ 出 16:15
シ 出 17:6; 詩 78:15
ス 民 20:11
セ マタ 16:18; ペテI 2:4
ソ ヨハ 4:10; ヨハ 4:25
タ 民 14:16; エゼ 20:15; ユダ 5
チ 民 14:29; ヘブ 3:17
ツ 民 11:34; 詩 106:14
テ 出 32:4

第二欄
ア 出 32:6
イ 民 25:1; ペテII 2:2
ウ 民 25:9
エ 民 21:5
オ 申 6:16
カ 民 21:6
キ 民 14:2
ク 出 23:21; 民 14:37
ケ ヘブ 9:26; ペテI 4:7
コ ロマ 15:4
サ 箴 28:14; ルカ 22:34; ロマ 11:20; ガラ 6:1
シ ペテI 5:9
ス テサI 5:24; テサII 3:3
セ ルカ 22:32; ペテII 2:9
ソ サI 30:6; イザ 40:29; 使徒 27:44; フィ 4:13
タ 申 4:25; コロ 3:5; ヨハI 5:21
チ コII 6:17
ツ コI 14:20
テ マタ 26:27; ルカ 22:17
ト マタ 26:26; ルカ 22:19

とではありませんか。[ア] 17 パンは一つですから，わたしたちも，たとえ大勢いるにしても，[イ]一つの体なのです。[ウ]わたしたちは皆，その一つのパン[エ]に共にあずかっているからです。

18 肉的な面でのイスラエルを見てください。[オ]犠牲のものを食べる人は，祭壇と分け合う者となるのではありませんか。[カ] 19 では，わたしは何と言うべきなのですか。偶像に犠牲としてささげられるものには何か意味がある，また，偶像には何か意味がある，と[言うべき]でしょうか。[キ] 20 いいえ，そうではありません。諸国民が犠牲としてささげるものは，悪霊に犠牲としてささげるのであって，[ク]神に[ささげるの]ではない，と言うのです。それでわたしは，あなた方が悪霊と[ケ]分け合う者となることを望まないのです。 21 あなた方はエホバの杯[コ]と悪霊の杯を共に飲むことはできません。「エホバの食卓」[サ]と悪霊の食卓に同時にあずかることはできないのです。 22 それとも，「わたしたちはエホバにねたみを起こさせるのですか」。[シ]わたしたちのほうが強いわけではない[ス]でしょう。

23 すべての事は許されています。しかし，すべての事が益になるわけではありません。[セ]すべての事は許されています。[ソ]しかし，すべての事が築き上げるわけではありません。[タ] 24 おのおの自分の[益]ではなく，[チ]他の人の[益]を求めてゆきなさい。[ツ]

25 何でも肉市場で売っているものは，あなた方の良心のために，何も尋ねないで[ア]今後も食べなさい。[イ] 26 「地とそれに満ちるものとは[ウ]エホバのもの」[エ]だからです。 27 不信者のだれかがあなた方を招き，あなた方が行きたいと思う場合，自分の良心のために，何も尋ねることなく，[オ]何でも自分の前に出される物を食べなさい。[カ] 28 しかし，もしもだれかが，「これは犠牲としてささげられたものです」とあなた方に言うなら，そのことを明かした人のために，また良心のために，それを食べてはなりません。[キ] 29 「良心」とわたしが言うのは，あなた自身のではなく，相手の人の[良心]のことです。というのは，わたしの自由がほかの人の良心によって裁かれるということが，どうしてあってよいでしょうか。[ク] 30 わたしが感謝を抱いてあずかっているのであれば，わたしが感謝をささげているものについて，なぜあしざまに言われるべきでしょうか。[ケ]

31 ですから，あなた方は，食べるにしても，飲むにしても，あるいはほかのどんなことをするにしても，すべての事を神の栄光のためにしなさい。[コ] 32 ユダヤ人にも，またギリシャ人にも，そして神の会衆に対しても，つまずきのもととならないようにしなさい。[サ] 33 わたしがすべての事においてすべての人を喜ばせ，[シ]自分の益ではなく[ス]多くの人の[益]を求め，こうして彼らが救われるようにしている[セ]のと同様です。

11 わたしがキリストに[見倣う者]であるように，わたしに見倣う者となりなさい。[ソ]

第10章
ア コI 12:18
イ ロマ 12:5　コI 12:25
ウ エフ 4:4
エ ヨハ 6:33　ヨハ 6:35
オ ロマ 9:8
カ レビ 7:15
キ コI 8:4
ク 申 32:17　詩 106:37
ケ ユダ 6
コ 詩 116:13
サ エゼ 41:22　マラ 1:12
シ 出 34:14　申 32:21
ス ヨブ 9:4
セ コI 6:12
ソ ロマ 6:14
タ ロマ 14:19　ロマ 15:2
チ コI 10:33　コI 13:5　フィ 2:21
ツ フィ 2:4

第二欄
ア ロマ 14:22
イ テモI 4:4
ウ 詩 24:1
エ 出 19:5　申 10:14
オ コI 8:7
カ ルカ 10:8
キ コI 8:10
ク ロマ 14:16　コI 8:12
ケ ロマ 14:6　テモI 4:3
コ マタ 5:16　コロ 3:17　ペテI 4:11
サ ロマ 14:13　コI 8:13　コII 6:3
シ コI 9:22
ス ロマ 15:2　フィ 2:4
セ テサI 2:16

第11章
ソ フィ 3:17　テサII 3:9

2 さて，あなた方がすべてにおいてわたしのことを思いに留め，また，わたしが伝えたそのとおりに伝統をしっかり守っているので[ア]，わたしはあなた方をほめます。 **3** しかし，あなた方に次のことを知って欲しいと思います。すべての男の頭はキリストであり[イ]，女の頭は男であり[ウ]，キリストの頭は神です[エ]。 **4** だれでも，自分の頭に何かを着けて祈ったり預言したりする男は，自分の頭[オ]を辱めることになります。 **5** しかし，だれでも，自分の頭を覆わないで祈ったり預言したりする女[カ]は，自分の頭[キ]を辱めることになります。それは，頭をそった[女]であるのと同じことだからです[ク]。 **6** 女が自分に覆いを着けないのなら，その髪を切るべきなのです。しかし，女が髪を切ったりそったりするのが恥ずべきことであるなら[ケ]，自分に覆いを着けなさい[コ]。

7 男は自分の頭を覆うべきではありません。彼は神の像[サ]また栄光[シ]だからです。しかし，女は男の栄光なのです[ス]。 **8** 男は女から出ているのではなく，女が男から出ているからです[セ]。 **9** そのうえ，男は女のために創造されたのではなく，女が男のために[創造された]のです[ソ]。 **10** それゆえに，女はみ使いたちのために[タ]自分の頭に権威のしるしを着けるべきです[チ]。

11 加えて，主にあっては，女も男なしにあるのではなく，男も女なしにあるのではありません[ツ]。 **12** 女が男から出ているのと同じように[テ]，男も女を通してあるからです[ト]。しかし，すべてのものは神から出ているのです[ア]。 **13** あなた方自身で判断してください。女が覆いをしないで神に祈るのはふさわしいことでしょうか。 **14** 自然そのものもあなた方に教えてはいないでしょうか。男が長い髪をしていれば，それは彼にとって不名誉なことですが， **15** 女が長い髪をしていれば，それは彼女にとって栄光である[イ]ということを。[女]の髪は頭飾り[ウ]の代わりに与えられているからです。 **16** しかし，何かほかの習慣を支持する人[エ]がいるようであっても[オ]，わたしたちにはこれ以外の[習慣]はありませんし，神の諸会衆にもありません。

17 しかし，こうした指示を与えながら，わたしはあなた方をほめません。あなた方の集い合うことが，いっそう良い結果ではなく，いっそう悪い結果になっているからです[カ]。 **18** それはまず，会衆に集まるとき，あなた方の間に分裂があるためだと聞いています[キ]。そして，わたしはある程度それを信じます。 **19** あなた方の間には派[ク]もあるに違いないからですが，それは，是認される人たちがあなた方の間で明らかになるためでもあります[ケ]。

20 こうして，あなた方は一つの場所に集まっても，主の晩さん[コ]を食べることができません。 **21** あなた方が[それを]食べるとき，各自自分の晩さんを前もって取るので，ある者は空腹で，ある者は酔っているという状態だからです。 **22** あなた方には食べたり飲んだりするための家があるはずではありま

第11章

ア コI 4:17 テサII 2:15 テサII 3:6
イ ロマ 14:9 エフ 4:15 コロ 2:10
ウ 創 3:16 エフ 5:23 ペテI 3:1
エ コI 15:27 コI 15:28
オ エフ 4:15
カ ヨエ 2:28 使徒 21:9
キ エフ 5:23
ク エレ 7:29 コI 11:15
ケ 申 21:12
コ 創 24:65
サ 創 1:27 ヤコ 3:9
シ ロマ 3:23
ス 創 2:23
セ 創 2:22
ソ 創 2:18
タ 伝 5:6 コI 4:9
チ 創 24:65
ツ 創 2:24
テ 創 2:21
ト 創 3:16 ヨブ 14:1

第二欄

ア コII 5:18
イ 歌 7:5
ウ エレ 13:18
エ テモI 6:4
オ ロマ 2:8
カ コI 11:22
キ コI 1:10 コI 3:3
ク 使徒 20:30 コI 1:12 ガラ 5:20 テモI 4:1 ペテII 2:1
ケ 申 13:3 ルカ 2:35 ヨハI 2:19
コ ルカ 22:19

せんか[ア]。それとも，あなた方は神の会衆を軽んじ，何も携えていない人たち[イ]に恥ずかしい思いをさせるのですか。わたしはあなた方に何と言いましょうか。あなた方をほめるべきでしょうか。このことについては，わたしはあなた方をほめません。

23 わたしは，自分が主から受けたこと，それをあなた方に伝えたのです。すなわち，主イエスは，渡されようとしていた夜[ウ]，ひとつのパンを取り，**24** 感謝をささげてからそれを割き[エ]，こう言われました。「これはあなた方のためのわたしの体[オ]を表わしています。わたしの記念[カ]としてこれを行なってゆきなさい」。 **25** 晩さんをすませた後，杯[キ]についても同じようにして，こう言われました。「この杯はわたしの血[ク]による新しい契約[ケ]を表わしています。それを飲むたびに，わたしの記念としてこれを行なってゆきなさい[コ]」。 **26** このパンを食べ，この杯を飲むたびに[サ]，あなた方は主の死[シ]をふれ告げてゆくのであり，それは彼が到来する時にまで及ぶのです[ス]。

27 そのようなわけで，だれでも，ふさわしくない仕方でパンを食べたり主の杯を飲んだりする人は，主の体と血に関して罪[セ]を負うことになります[ソ]。 **28** 人はまず自分をよく吟味して確かめ[タ]，こうして後にパンから取って食べ，また杯から飲みなさい。 **29** 食べまた飲む人は，もしその体をわきまえないなら，自分に対する裁き[チ]を食べまた飲むことになるのです。 **30** そのために，あなた方の中には弱くて病みがちな人が多くおり，相当数の者は[死の]眠り[ア]についています。 **31** しかし，自分自身がどのような者であるかをわきまえるなら，わたしたちは裁きを受けることはないでしょう[イ]。 **32** しかし，裁きを受けるとき[ウ]，わたしたちはエホバから懲らしめを受けているのであり[エ]，それは，わたしたちが世[オ]と共に罪に定められることのないためです[カ]。 **33** そのようなわけで，わたしの兄弟たち，[それを]食べるために集まる際には，互い[キ]に待ち合わせなさい。 **34** 空腹な人がいるなら，その人は家で食事をし[ク]，あなた方が裁きのために集まるというようなことがないようにしなさい[ケ]。しかし，その他の事柄は，わたしがそちらに着いたときに整理します。

12 さて，兄弟たち，霊の賜物[コ]について，あなた方に知らずにいて欲しくありません。 **2** あなた方も知るとおり，諸国民の者であった時[サ]，あなた方はただ導かれるままに，声のない[シ]偶像のもとへと導かれていました[ス]。 **3** それで，あなた方に知らせておきたいと思うのは，神の霊によって話しているなら，だれも，「イエスはのろわれている！」とは言わず[セ]，聖霊によるのでなければ，だれも，「イエスは主である！」とは言えない[ソ]，という点です。

4 さて，賜物はさまざまですが[タ]，霊は同じです[チ]。 **5** 奉仕の務めはさまざまでも[ツ]，主は同じです[テ]。 **6** 働きはさまざまでも[ト]，すべての人の中であらゆる働きをされる神[ナ]は同じです[ニ]。 **7** しかし，

第11章

ア コI 11:34
イ ヤコ 2:5
ウ マタ 26:20; ルカ 22:14
エ マタ 26:26; マル 14:22
オ ロマ 7:4; ロマ 12:5; コI 10:17; コI 12:27; エフ 4:12
カ ルカ 22:19
キ マタ 26:27; マル 14:23; コI 10:16
ク ルカ 22:20; ヘブ 9:14; ヘブ 12:24; ペテI 1:2; ペテI 1:19
ケ エレ 31:31; ヘブ 8:8; ヘブ 9:15
コ 出 12:14; 詩 119:24; 詩 119:144
サ ヘブ 9:25
シ エフ 1:7; ヘブ 9:15
ス テサI 4:17
セ ヘブ 10:29
ソ マル 3:29
タ コII 13:5
チ ロマ 2:2

第二欄

ア エフ 5:14; テサI 5:6
イ 啓 3:3
ウ コII 5:10
エ 箴 3:11; ヘブ 12:5
オ ペテII 3:7
カ ペテII 2:20
キ マタ 26:26
ク コI 11:22
ケ コI 11:29

第12章

コ コI 14:1; コI 14:37
サ エフ 2:12
シ 詩 115:5; ハバ 2:18
ス コI 8:4; ガラ 4:8; テサI 1:9; ペテI 4:3
セ マル 9:39; ヨハI 4:3
ソ マタ 16:17; ヨハI 4:2
タ ヘブ 2:4; ペテI 4:10
チ エフ 4:4
ツ ロマ 12:7; エフ 4:11
テ エフ 4:5
ト 使徒 2:43
ナ ペテI 4:11
ニ エフ 4:6

霊の顕現は，有益な事柄を目的として各々に与えられます[ア]。 **8** たとえば，ある人には霊によって知恵のことば[イ]，ある人には同じ霊にしたがって知識のことば[ウ]，**9** ある人には同じ霊によって信仰[エ]，ある人にはその一つの霊によっていやしの賜物[オ]，**10** さらにある人には強力な業の働き[カ]，ある人には預言すること[キ]，ある人には霊感のことば[ク]を識別する力[ケ]，ある人には種々の異言[コ]，そしてある人には異言を解釈する力[サ]が与えられています。 **11** しかし，これらのすべての働きを同一の霊が行なうのであり[シ]，その欲するとおりに[ス]各々に分配するのです[セ]。

12 体は一つであっても多くの肢体に分かれており，また体の肢体は多くあっても，その全部が一つの体を成しますが[ソ]，キリストもそれと同じなのです[タ]。 **13** まさしくわたしたちは，ユダヤ人であろうとギリシャ人であろうと，奴隷であろうと自由であろうと，みな一つの霊によって一つの体へのバプテスマを受け[チ]，みな一つの霊を飲む[ツ]ようにされたからです。

14 実際，体は一つの肢体ではなく，多くの[肢体]です[テ]。 **15** たとえ足が，「わたしは手ではないから，体の一部ではない」と言ったとしても，そのためにそれが体の一部でないというわけではありません[ト]。 **16** また，たとえ耳が，「わたしは目ではないから，体の一部ではない」と言ったとしても，そのためにそれが体の一部でないというわけではありません[ナ]。 **17** もし全身が目であったなら，聴覚はどこなのですか。それが聴くことばかりであったなら，においをかぐことはどこなのですか。 **18** しかし今，神は体に肢体を，その各々を，ご自分の望むままに置かれたのです[ア]。

19 もしそのすべてが一つの肢体であったなら[イ]，体はどこにあるのでしょうか。 **20** しかし今，それは多くの肢体であり[ウ]，それでもなお一つの体です。 **21** 目は手に向かって，「わたしにあなたは必要でない」とは言えず，頭も足に向かって，「わたしにあなた方は必要でない」とは[言えません]。 **22** それどころか，実際には，体の中で[ほか]より弱く見える肢体[エ]がかえって必要なのであり， **23** また，体の中で[ほか]より誉れが少ないと思える部分，これをわたしたちはより豊かな誉れをもって包みます[オ]。こうしてわたしたちの見栄えのしない部分に[他]より豊かな麗しさが添えられ， **24** 一方，麗しい部分は何も必要としません。しかしそうではあっても，神が体を組み立てたのであり，欠けたところのある部分に誉れをより豊かに与えて， **25** 体に分裂がないように，その肢体が互いに対して同じ気づかいを示すようにされました[カ]。 **26** それで，一つの肢体が苦しめば，ほかのすべての肢体が共に苦しみ[キ]，ひとつの肢体が栄光を受ければ[ク]，ほかのすべての肢体が共に歓ぶのです[ケ]。

27 さて，あなた方はキリストの体であって，それぞれが肢体です[コ]。 **28** そして神は会衆内にそれぞれの人を置か

第12章

ア コI 14:26; エフ 4:7
イ エフ 1:17
ウ コI 14:6; コII 8:7
エ コI 13:2; コII 4:13
オ 使徒 3:7; 使徒 28:9
カ ヘブ 2:4
キ ロマ 12:6
ク ヨハI 4:1
ケ コI 14:29
コ 使徒 10:46; コI 14:18
サ コI 14:26
シ コI 12:6
ス ヘブ 2:4
セ ロマ 12:3; コI 7:7; エフ 4:7
ソ ロマ 12:5
タ ロマ 7:4; コI 10:16; エフ 4:12
チ エフ 4:5
ツ ヨハ 4:14; ヨハ 7:37; 啓 22:17
テ エフ 4:16
ト エフ 4:25
ナ エフ 5:30

第二欄

ア 箴 20:12; コI 15:38
イ ロマ 12:4; コI 12:14
ウ コI 12:14
エ 伝 9:15; ロマ 9:23; コI 1:26
オ 創 3:7; 創 3:21; テモII 2:20
カ ロマ 12:10; エフ 4:25
キ ガラ 6:2; ヘブ 13:3; ペテI 5:9
ク ロマ 8:17
ケ ロマ 12:15; ペテI 3:8; ペテI 4:13
コ ロマ 12:5; エフ 1:23; コロ 1:24

れました。第一に使徒，第二に預言者，第三に教える者，次いで強力な業，次いでいやしの賜物，助けになる奉仕，指揮する能力，種々の異言です。 **29** すべてが使徒ではないでしょう。すべてが預言者ではないでしょう。すべてが教える者ではないでしょう。すべてが強力な業をするわけではないでしょう。 **30** すべてがいやしの賜物を持つわけではないでしょう。すべてが異言を話すわけではないでしょう。すべてが翻訳者ではないでしょう。 **31** それでも，より大きな賜物を熱心に求めてゆきなさい。ですが，わたしはさらに勝った道をあなた方に示します。

13 たとえわたしが人間やみ使いの[いろいろな]ことばを話しても，愛がなければ，音を立てる[一片の]しんちゅうか，ただ鳴り響くシンバルとなっています。 **2** そして，たとえ預言[の賜物]を持ち，すべての神聖な奥義とすべての知識に通じていても，また，たとえ山を移すほどの全き信仰を持っていても，愛がなければ，何の価値もありません。 **3** そして，ほかの人たちに食物を与えるために自分のすべての持ち物を施しても，また，自分の体を渡して自分を誇れるようにしたとしても，愛がなければ，わたしには何の益にもなりません。

4 愛は辛抱強く，また親切です。愛はねたまず，自慢せず，思い上がらず， **5** みだりな振る舞いをせず，自分の利を求めず，刺激されてもいら立ちません。傷つけられてもそれを根に持たず， **6** 不義を歓ばないで，真実なことと共に歓びます。 **7** すべての事に耐え，すべての事を信じ，すべての事を希望し，すべての事を忍耐します。

8 愛は決して絶えません。それに対し，預言[の賜物]があっても，それは廃され，異言があっても，それはやみ，知識があっても，それは廃されます。 **9** わたしたちの知識は部分的なものであり，預言も部分的なものだからです。 **10** 全きものが到来すると，部分的なものは廃されるのです。 **11** わたしがみどりごであった時には，みどりごのように話し，みどりごのように考え，みどりごのように論じていました。しかし，大人となった今，みどりごの[時の]ことをやめたのです。 **12** 現在わたしたちは金属の鏡でぼんやりした輪郭を見ていますが，その時には顔と顔を向かい合わせて[見るの]です。現在わたしが知っているのは部分的なことですが，その時には，自分が正確に知られているのと同じように，正確に知ることになります。 **13** しかし今，信仰，希望，愛，これら三つは残ります。しかし，このうち最大のものは愛です。

14 愛を追い求めなさい。その上に，霊の賜物を，それも，できるなら，預言することを熱心に求めてゆきなさい。 **2** 異言を話す人は，人に対してではなく，神に対して話すからです。だれも聴いていないのに，その人は霊によって神聖な奥義を話している

第12章

ア コI 12:18
イ エフ 2:20
ウ 使徒 13:1
エ エフ 4:11
オ ガラ 3:5
カ 使徒 5:16
キ 使徒 18:27
ク ロマ 12:8
　コI 3:10
　ヘブ 13:17
ケ 使徒 2:6
コ コI 14:4
サ コI 14:5
シ コI 14:1
ス コI 13:8

第13章

セ コI 14:18
ソ サII 6:5
タ マタ 7:22
　コI 14:3
　啓 19:10
チ コI 4:1
　エフ 1:9
ツ コI 12:8
テ マタ 17:20
　ルカ 17:6
ト ヨハI 4:20
ナ マタ 6:2
ニ ロマ 5:7
ヌ コII 9:7
ネ ロマ 5:5
　ロマ 13:10
　ヨハI 4:8
ノ テサI 5:14
　ペテII 3:15
ハ エフ 4:32
ヒ コII 12:20
　ガラ 5:26
フ 箴 27:1
ヘ コロ 2:18
　ペテI 5:5
ホ ロマ 13:13
　コI 14:40
マ コI 10:24
　フィ 2:4
ミ マタ 5:39
　ヤコ 1:19
ム エフ 4:32
　コロ 3:13

第二欄

ア ロマ 12:9
イ コII 13:8
ウ ペテI 4:8
エ 使徒 17:11
オ ロマ 8:25
　ロマ 12:12
カ コI 10:13
　テサI 1:3
キ ヨハI 4:8
ク コI 12:31
ケ 箴 4:18
コ ペテII 1:19
サ ダニ 12:4
　ヨハ 1:51
シ エフ 4:13
　ヘブ 6:1
ス ヘブ 2:8
セ マタ 5:8
　ヨハI 3:2
　啓 22:4
ソ コII 5:10
　ヘブ 4:13

タ マタ 22:37; ロマ 13:10;　**第14章**　チ コI 12:1; ツ ロマ 12:6; テサI 5:20; テ コI 14:5。

のです。[ア] 3 しかし，預言する人は，その話す事柄によって人を築き上げ，[イ]励まし，慰めます。 4 異言を話す人は自分を築き上げますが，預言する人は会衆を築き上げるのです。 5 そこで，わたしは，あなた方のすべてが異言を話すことを欲しますが，[ウ]それよりは，あなた方が預言することのほうを望みます。[エ]実際，異言を話す人[オ]が[それを]翻訳して，会衆が築き上げられるようにするのでないかぎり，預言する人のほうが優れています。 6 また，兄弟たち，わたしが今あなた方のところに行って異言を話すとしても，啓示，[カ]あるいは知識，[キ]預言，教えをもって話すのでなければ，あなた方に何の益となるでしょう。

7 実際のところ，フルートにしろたて琴にしろ，無生の物も音を出しますが，[ク]音程がはっきりしなければ，そのフルートやたて琴で何を演奏しているかどうして分かるでしょうか。 8 また，ラッパの出す音が不明りょうであれば，いったいだれが戦闘の用意をするでしょうか。[ケ] 9 これと同じように，あなた方も，舌で，容易に理解できることばを出さないなら，[コ]何を話しているのかどうして[人に]分かるでしょうか。あなた方は，実際には空気に話していることになるのです。[サ] 10 世界には非常に多くの種類の音声があることでしょう。それでも，意味を持たないものはありません。 11 そこで，もしわたしが音声の真意を理解していないなら，[それを]話している人にとってわたしは異国人であり，[ア]話している人もわたしにとっては異国人であることになります。 12 それで，あなた方自身も，霊[の賜物][イ]を熱心に求めているからには，会衆を築き上げるという目標でそれに満ちあふれるよう努めなさい。[ウ]

13 ですから，異言を話す人は，自分が[それを]翻訳できるように祈りなさい。[エ] 14 というのは，わたしが異言で祈っている場合，祈っているのはわたしの霊[の賜物]であって，[オ]わたしの思いは実を結んでいないからです。 15 では，どうすべきでしょうか。わたしは霊[の賜物]をもって祈りますが，同時に[自分の]思いをもって祈ります。わたしは霊[の賜物]をもって賛美を歌いますが，[カ]同時に[自分の]思いをもって賛美を歌うのです。[キ] 16 そうでなければ，たとえあなたが霊[の賜物]をもって賛美をささげても，普通の人の座席に着いている人は，あなたが何を言っているのか分からないのですから，あなたのささげる感謝にどうして「アーメン」[ク]と言えるでしょうか。 17 確かに，あなたはりっぱに感謝をささげていることでしょう。それでも，相手の人は築き上げられてはいないのです。[ケ] 18 わたしは，自分があなた方のすべてより多くの異言を話す[コ]ことを神に感謝しています。 19 しかしそうではあっても，会衆の中では，異言で一万の言葉[を話す]より，むしろ自分の思いをもって五つの言葉を話し，こうして他の人たちを口頭で教え諭すこともできるようにと願うのです。[サ]

第14章
ア コI 13:2
イ コII 10:8
ウ コI 12:30
エ ヨエ 2:28 使徒 2:17 使徒 21:9
オ コI 12:10
カ ガラ 1:12 ガラ 2:2
キ コI 12:8 コII 11:6
ク ヨブ 21:12
ケ 民 10:9 ヨブ 39:25
コ コI 14:19
サ コI 9:26

第二欄
ア 王II 18:26
イ コI 12:1 コI 12:7
ウ コI 14:4 コI 14:26
エ コI 12:10 コI 14:5
オ コI 14:2
カ コロ 3:16
キ 詩 47:7
ク コII 1:20
ケ コI 14:26
コ コI 14:6
サ コI 14:4

20 兄弟たち，理解力の点で幼子となってはなりません。しかし，悪に関してはみどりごでありなさい。そして，理解力の点では十分に成長した者となりなさい。 **21** 律法にこう書いてあります。「『異国人の舌をもって，またよそから来た者の唇をもって，わたしはこの民に話すが，彼らはなおもわたし[のことば]に注意を向けないであろう』と，エホバは言われる」。 **22** それゆえ，異言はしるしのためです。それも，信者に対してではなく，不信者に対してです。一方，預言は不信者のためではなく，信者のためです。 **23** そこで，会衆全体が一つの場所に集まってみんなが異言を話しているところへ，普通の人もしくは不信者が入って来た場合，その人は，あなた方は気が狂っていると言わないでしょうか。 **24** しかし，あなた方がみな預言しているところへだれか不信者または普通の人が入って来れば，その人はみんなから戒めを受け，みんなからつぶさに調べられます。 **25** その心の秘密は明らかにされ，そのため彼はひれ伏して神を崇拝し，「神はほんとうにあなた方の中におられる」とはっきり言うようになります。

26 兄弟たち，では，どうすべきでしょうか。あなた方が集まるとき，ある人には詩があり，ある人には教えがあり，ある人には啓示があり，ある人には異言があり，ある人には解釈があります。すべては築き上げることを目ざして行ないなさい。 **27** そして，だれかが異言を話すのであれば，多くても二人か三人に限り，順番に[話し]なさい。そして，だれかが翻訳しなさい。 **28** しかし，もし翻訳者がいないなら，その人は会衆内では黙っており，自分自身と神に話しなさい。 **29** さらに，二人か三人の預言者が話し，他の人たちはその意味を識別するようにしなさい。 **30** しかし，そこに座っている別の人に啓示があるなら，初めの人は黙っていなさい。 **31** あなた方は皆ひとりずつ預言することができ，こうしてすべての人が学び，またすべての人が励まされるのです。 **32** それで，預言者の霊[の賜物]は預言者によって制御されるべきです。 **33** 神は無秩序の[神]ではなく，平和の[神]だからです。

聖なる者たちのすべての会衆におけると同じく，**34** 女は会衆の中では黙っていなさい。話すことは許可されていないからです。むしろ，律法が言うとおり，[女]は服していなさい。 **35** それで，何かを学びたいと思うなら，家でそれぞれ自分の夫に質問しなさい。女が会衆の中で話すのは恥ずべきことだからです。

36 神の言葉はあなた方から出たとでもいうのでしょうか。あるいは，それはただあなた方のところにだけ達したとでもいうのでしょうか。

37 自分は預言者である，あるいは霊を授かっていると考える人がいるなら，その人はわたしがあなた方に書いている事柄を認めるべきです。それは主のおきてだからです。 **38** しかし，知ら

第14章

- ア 詩 119:99　エフ 4:14　ヘブ 5:13
- イ エレ 4:22　ロマ 16:19
- ウ フィ 3:15　ヘブ 5:14　ペテI 2:2
- エ 申 28:49　エレ 5:15
- オ イザ 28:11
- カ イザ 28:12
- キ 使徒 2:4
- ク 使徒 2:13
- ケ 使徒 2:37
- コ コI 14:11
- サ エフ 5:13
- シ ダニ 2:47
- ス イザ 45:14　ゼカ 8:23
- セ コI 12:10
- ソ ロマ 14:19　コII 12:19

第二欄

- ア コI 14:5
- イ コI 14:4
- ウ 使徒 13:1　エフ 4:11
- エ テサI 5:21
- オ コI 12:10
- カ ロマ 12:6　テサI 5:20
- キ ヘブ 10:25
- ク コI 14:40　ガラ 5:25　コロ 2:5
- ケ ロマ 15:33
- コ テモI 2:11　テモI 2:12
- サ 創 3:16
- シ コI 11:3　エフ 5:22　コロ 3:18　テト 2:5　ペテI 3:1
- ス コI 11:6
- セ イザ 2:3
- ソ ヨハI 4:6

ずにいる人がいるなら，その人は知らないままでいます。 **39** そのようなわけで，わたしの兄弟たち，預言することを熱心に求めてゆきなさい[ア]。けれども，異言を話すことを禁じてはなりません[イ]。 **40** しかし，すべての事を適正に，また取り決めのもとに行ないなさい[ウ]。

15 さて，兄弟たち，わたしはあなた方に良いたより[エ]を知らせます。それはわたしがあなた方に宣明したもの[オ]，またあなた方が受け入れたものであり，あなた方はまたその中に立ち[カ]， **2** それにより，わたしがあなた方に良いたよりを宣明したそのことばをもって救われつつあります[キ]。もしあなた方がそれをしっかりと守っているなら，実際，いたずらに信者となったのでなければですが[ク]。

3 というのは，わたしは，最初の事柄の中で，[次の]ことをあなた方に伝えたからです。それは自分もまた受けたことなのですが[ケ]，キリストが聖書にしたがってわたしたちの罪のために死んでくださった[コ]，ということです。 **4** そして，葬られたこと[サ]，そうです，聖書にしたがって[シ]三日目に[ス]よみがえらされたこと[セ]， **5** さらに，ケファに現われ[ソ]，次いで十二人に[現われた]ことです[タ]。 **6** そののち彼は一度に五百人以上の兄弟に現われました。その多くは現在なおとどまっていますが[チ]，[死の]眠りについた人たちもいます。 **7** そののち彼はヤコブに[ツ]，次いですべての使徒たちに現われました[テ]。 **8** しかし，すべての者の最後として，あたかも月足らずで生まれた者に対するかのように，わたしにも現われてくださいました[ア]。

9 わたしは使徒のうち最も小さな者で[イ]，使徒と呼ばれるに値しないのです。わたしは神の会衆を迫害したからです[ウ]。 **10** しかし，わたしが今あるのは，神の過分のご親切によります[エ]。そして，わたしに対するその過分のご親切は無駄になりませんでした[オ]。かえって，わたしは彼らすべてより多く労しました[カ]。といっても，それはわたしではなく，わたしと共にある神の過分のご親切です[キ]。 **11** しかし，わたしにせよ彼らにせよ，このように宣べ伝えているのであり，あなた方はこのように信じたのです[ク]。

12 ところが，キリストは死人の中からよみがえらされたと宣べ伝えられているのに[ケ]，あなた方のうちのある人たちが，死人の復活などはないと言っているのはどうしてですか[コ]。 **13** 実際，もし死人の復活ということがないのであれば，キリストもよみがえらされなかったことになります[サ]。 **14** そして，もしキリストがよみがえらされなかったとすれば，わたしたちの宣べ伝える業はほんとうに無駄であり，わたしたちの信仰も無駄になります[シ]。 **15** その上，わたしたちは神の偽りの証人ともなります[ス]。[神]はキリストをよみがえらせたと[セ]，神に逆らって証しをしてきたことになるからであり[ソ]，死人が実際にはよみがえらされないのであれば，彼をよみがえらせることもされなかったからです[タ]。 **16** 死人がよみがえらされな

第14章
ア コI 12:31 テサI 5:20
イ コI 14:27
ウ コI 14:33 コロ 2:5

第15章
エ ガラ 1:11
オ 使徒 18:11
カ ロマ 5:2
キ ロマ 1:16
ク ガラ 3:4
ケ ガラ 1:12
コ 詩 22:15 イザ 53:8 イザ 53:12 ダニ 9:26 ペテI 2:24
サ イザ 53:9 マタ 27:60
シ 詩 16:10 イザ 53:10 ヨナ 2:10
ス ルカ 24:46
セ マタ 28:7
ソ ルカ 24:34
タ ヨハ 20:26
チ マタ 28:17
ツ 使徒 12:17
テ 使徒 1:2 使徒 1:6

第二欄
ア 使徒 9:4 コI 9:1
イ エフ 3:8
ウ 使徒 8:3 ガラ 1:13 テモI 1:13
エ エフ 4:7
オ コII 6:1
カ コII 11:23
キ フィ 2:13
ク 使徒 18:10
ケ 使徒 4:2 使徒 17:31
コ マタ 22:23 使徒 26:8
サ ロマ 10:7
シ テサI 4:14
ス 使徒 3:15
セ 使徒 2:24 使徒 4:10 使徒 13:30
ソ 使徒 1:22
タ 使徒 17:31 コI 6:14

いのであれば，キリストもよみがえらされなかったのです。 **17** さらに，キリストがよみがえらされなかったのであれば，あなた方の信仰は無駄になります。あなた方はまだ自分の罪のうちにあることになります。 **18** また，キリストと結ばれて[死の]眠りについた者たちは，実際には滅びてしまったことになります。 **19** 今の命でキリストに望みをかけてきたことがすべてであれば，わたしたちはあらゆる人の中で最も哀れむべき者となります。

20 しかしながら，今やキリストは死人の中からよみがえらされ，[死の]眠りについている者たちの初穂となられたのです。 **21** 死がひとりの人を通して来たので，死人の復活もまたひとりの人を通して来るのです。 **22** アダムにあってすべての人が死んでゆくのと同じように，キリストにあってすべての人が生かされるのです。 **23** しかし，各々自分の順位にしたがっています。初穂なるキリスト，その後，その臨在の間に，キリストに属する者たちです。 **24** 次いで終わりとなります。その時，彼は王国を自分の神また父に渡します。その時,彼はあらゆる政府，またあらゆる権威と力を無に帰せしめています。 **25** [神]がすべての敵を彼の足の下に置くまで，彼は王として支配しなければならないのです。 **26** 最後の敵として，死が無に帰せしめられます。 **27** [神]は「すべてのものを彼の足の下に服させた」からです。しかし，『すべてのものが服させられた』と言うとき，すべてのものを彼に服させた方が含まれていないのは明白です。 **28** しかし,すべてのものが彼に服させられたその時には，み子自身も，すべてのものを自分に服させた方に自ら服し，こうして，神がだれに対してもすべてのものとなるようにするのです。

29 そうでなければ，死んだ者[となる]ためにバプテスマを受けている者たちは,何をしていることになりますか。死人のよみがえらされることが決してないのであれば，なぜ彼らはそのような者[となる]ためにバプテスマを受けたりするのですか。 **30** なぜわたしたちはまた刻々危難に遭っているのですか。 **31** わたしは日ごとに死に面しているのです。兄弟たち，わたしたちの主キリスト・イエスにあってわたしが抱く，あなた方についての歓喜にかけて，このことを確言します。 **32** わたしがエフェソスで，人間がするようにして野獣と戦ったのであれば，それはわたしにとって何の益になるでしょうか。もし死人がよみがえらされないのであれば，「ただ食べたり飲んだりしよう。明日は死ぬのだから」[ということになります]。 **33** 惑わされてはなりません。悪い交わりは有益な習慣を損なうのです。 **34** 義にしたがって酔いから覚めなさい。罪を習わしにしてはなりません。神についての知識を持たない人たちがいるからです。わたしはあなた方を恥じさせるために話しています。

35 しかしながら，「死人はどのよう

第15章
ア ロマ 4:25 ヘブ 7:25
イ 使徒 7:59
ウ コI 15:14
エ ヨハ 1:12
オ ペテI 1:3
カ レビ 23:10 コロ 1:18
キ 使徒 26:23
ク 創 3:19
ケ ヨハ 11:25
コ ロマ 5:12
サ ロマ 5:17 ロマ 6:23
シ 啓 1:5
ス マタ 24:3 マタ 25:31 テサI 4:16
セ 詩 110:2 ダニ 2:44
ソ 詩 110:1
タ 啓 20:14
チ 詩 8:6 エフ 1:22
ツ ヘブ 2:8

第二欄
ア ペテI 3:22
イ フィ 3:21
ウ ヨハ 3:35 ヨハ 14:28
エ コI 3:23
オ ロマ 6:4
カ 使徒 17:31
キ コI 12:13 ガラ 3:27
ク ロマ 8:36 コII 11:26
ケ コI 4:9
コ テサI 2:19
サ コII 1:8
シ イザ 22:13
ス 箴 13:20 コI 5:6 ペテII 2:2
セ ロマ 13:11 エフ 5:14
ソ テサI 4:5
タ コI 6:5

によみがえらされるのか。いったいどんな体でやって来るのか」と言う人がいることでしょう。 **36** 道理をわきまえない人よ！ あなたのまくものは，まず死ななければ，生きたものになりません。 **37** そして，あなたがまくものについて言えば，後にできる体ではなく，ただの種粒をまくのです。それは小麦，あるいはほかの何かでしょう。 **38** しかし神は，ご自分の喜びとなるとおりにそれに体を与え，種の一つ一つにそれ自身の体を[与え]られます。 **39** すべての肉が同じ肉ではなく，人間の[肉]があり，また畜類の肉があり，また鳥の肉があり，また魚の[肉]があります。 **40** そして，天的な体と地的な体があります。しかし，天的な体の栄光は一つの種類であり，地的な体の[栄光]は別の種類です。 **41** 太陽の栄光は一つの種類であり，月の栄光はまた別であり，星の栄光はまた別です。事実，星は他の星と栄光の点で異なります。

42 死人の復活についてもこれと同じです。朽ちる様でまかれ，朽ちない様でよみがえらされます。 **43** 不名誉のうちにまかれ，栄光のうちによみがえらされます。弱さのうちにまかれ，力のうちによみがえらされます。 **44** 物質の体でまかれ，霊的な体でよみがえらされます。物質の体があるなら，霊的な[体]もあります。 **45** まさにそう書かれています。「最初の人アダムは生きた魂になった」。最後のアダムは命を与える霊になったのです。 **46** とはいえ，最初のものは霊的なものではなく，物質のものであり，後に霊的なものとなります。 **47** 最初の人は地から出て塵で造られており，第二の人は天から出ています。 **48** 塵で造られた者たちは塵で造られた者のようであり，天的な者たちは天的な者のようです。 **49** そして，わたしたちは，塵で造られた者の像を帯びてきたように，また天的な者の像を帯びるのです。

50 また，兄弟たち，わたしはこのことを言います。肉と血は神の王国を受け継ぐことができず，朽ちるものが朽ちないものを受け継ぐことはありません。 **51** ご覧なさい，わたしはあなた方に神聖な奥義を告げます。わたしたちはみな[死の]眠りにつくのではありませんが，わたしたちはみな変えられるのです。 **52** 一瞬に，またたくまに，最後のラッパの間にです。ラッパが鳴ると，死人は朽ちないものによみがえらされ，わたしたちは変えられるからです。 **53** 朽ちるものは不朽を着け，死すべきものは不滅性を着けねばならないのです。 **54** しかし，[朽ちるものが不朽を着け，また]死すべきものが不滅性を着けたその時，「死は永久に呑み込まれる」と書かれていることばがそのとおりになります。 **55**「死よ，お前の勝利はどこにあるのか。死よ，お前のとげはどこにあるのか」。 **56** 死を生み出しているとげは罪であり，罪のための力は律法です。 **57** しかし，神に感謝すべきです。わたしたちの主イエス・キリストを通して勝利を与えてくださるからです！

第15章

ア ヨハI 3:2
イ ヨハ 12:24
ウ 創 1:11
エ コI 12:18
オ 創 1:12
カ 創 1:28
キ 創 22:11 ダニ 7:10
ク 創 2:7 ヘブ 2:7
ケ マタ 28:3 ルカ 24:4
コ 詩 72:5
サ 創 1:16
シ ダニ 12:3
ス ヨハ 12:25
セ ロマ 2:7
ソ ヨハ 17:14
タ コロ 3:4
チ コI 1:27
ツ 啓 20:4
テ コI 6:13
ト ヨハ 14:3
ナ 創 2:7
ニ ヨハ 5:26
ヌ テモI 3:16

第二欄

ア ペテI 3:18
イ 創 3:19
ウ ヨハ 3:13 ヨハ 6:33
エ 創 2:7
オ フィ 3:20
カ フィ 3:21
キ 創 5:3
ク ロマ 8:29
ケ ヨハ 3:3
コ ペテI 1:23
サ テサI 4:17
シ テサI 4:16
ス ロマ 2:7
セ ロマ 8:11 コII 5:4
ソ 啓 20:6 啓 21:4
タ イザ 25:8
チ ホセ 13:14
ツ ロマ 6:23
テ ロマ 3:20 ロマ 7:13
ト ヨハ 3:16 使徒 4:12 ヨハI 5:4

58 こうして,わたしの愛する兄弟たち，あなた方の労苦が主にあって無駄でない[ア]ことを知っているのですから，堅く[イ]立って，動かされることなく，主の業においてなすべき事を常にいっぱいに持ちなさい[ウ]。

16 さて，聖なる者たちのための募[エ]金[オ]についてですが，わたしがガラテアの諸会衆[カ]に命じたとおりに，あなた方も行なってください。 2 週の初めの日ごとに，各自その都合がつくところに応じて，幾らかを別にして自分の家に蓄えておき，わたしが到着したその時になって募金を行なうことのないようにしなさい。 3 そして,わたしがそちらに着いたら，だれでもあなた方が手紙でよいと認める人たち[キ]，その人たちを遣わして，あなた方の親切な贈り物をエルサレムに運んでもらうことになるでしょう。 4 しかし,わたしもそこへ行くことがよいようであれば，その人たちはわたしと一緒に行くことになります。

5 しかし，わたしは，マケドニアを回ってからあなた方のところに行くことになるでしょう。わたしはマケドニアを回るつもりなのです[ク]。 6 そして，あなた方のところに滞在し，あるいは一緒に冬も過ごし，こうして，わたしの向かう所へ，その途中まであなた方に案内してもらう[ケ]こともあるかもしれません。 7 というのは，今，通りがかりにあなた方に会うことを望んでいないからです。エホバが[コ]許可してくださるなら[サ]，あなた方のところにしばらくとどまることを希望しているのです[ア]。 8 しかし，ペンテコステ[の祭り]までは,エフェソスにとどまるつもりです[イ]。 9 活動に通ずる大きな戸口がわたしのために開かれているからです[ウ]。しかし，反対者も多くいます。

10 しかしながら，もしテモテ[エ]が到着したら，あなた方の中にあって彼が何の心配もないように計らってください。彼はわたしと同じようにエホバの業を行なっているからです[オ]。 11 それで，だれも彼を見下したりしてはなりません[カ]。途中まで平安のうちに彼を見送り，わたしのもとに着けるようにしてください。わたしは兄弟たちと共に彼を待っているのです。

12 さて,わたしたちの兄弟アポロ[キ]のことですが,わたしは,兄弟たちと一緒にあなた方のもとに行くようにと，彼に大いに懇願しました。それでも，今行くという意志は全く彼にありませんでした。ですが,機会がありしだい,彼は行くでしょう。

13 目ざめていなさい[ク]。信仰のうちにしっかりと立ちなさい[ケ]。雄々しくあり[コ]，力強い者となりなさい[サ]。 14 すべての事を愛をもって行ないなさい[シ]。

15 さて，兄弟たち，あなた方に勧めます。あなた方は，ステファナの家の者たちがアカイアの初穂であり[ス]，聖なる者たちへの奉仕に従事した[セ]ことを知っています。 16 あなた方も，このような人たちに，また協力し，労苦している人たちすべてに服してゆくように[ソ]。 17 それにしても，わたしは，ス

第15章
ア 代II 15:7 コI 3:8 啓 14:13
イ コロ 1:23 ヘブ 3:14 ペテII 3:17
ウ ロマ 12:11

第16章
エ コII 8:4
オ 使徒 24:17 ロマ 15:26
カ ガラ 1:2
キ コII 8:19
ク 使徒 19:21 コII 1:16
ケ 使徒 17:15 ロマ 15:24 ヨハIII 6
コ ヤコ 4:15 ヨハI 5:14
サ 使徒 18:21

第二欄
ア 使徒 20:2
イ 使徒 19:1
ウ 使徒 19:10
エ 使徒 16:1 フィ 2:19
オ フィ 2:20 テモI 4:14
カ テモI 4:12
キ 使徒 18:24
ク テサI 5:6
ケ コI 15:58 フィ 1:27
コ 使徒 4:29
サ エフ 6:10 コロ 1:11
シ コI 13:4 ペテI 4:8
ス ロマ 16:5
セ コII 8:4 ヘブ 6:10
ソ フィ 2:29 テサI 5:12 テモI 5:17

テファナ[ア]とフォルトナトとアカイコが共にいてくれることを歓んでいます。彼らは，あなた方がここにいない分を補ってくれたからです。 **18** 彼らはわたしとあなた方の霊をさわやかにしてくれました[イ]。ですから，こうした人たち[の労]を認めなさい[ウ]。

19 アジアの諸会衆があなた方にあいさつを送っています[エ]。アクラとプリスカ，ならびに彼らの家にある会衆[オ]が，主にあってあなた方に心からあいさつを送っています。 **20** すべての兄弟たちがあなた方にあいさつを送っています。聖なる口づけをもって互いにあいさつを交わしなさい[ア]。

21 私パウロのあいさつを自分の手で[ここに記します][イ]。

22 もし主に対する愛情を持っていない人がいれば,その人はのろわれるべきです[ウ]。わたしたちの主よ,おいでください[エ]！ **23** 主イエスの過分のご親切があなた方と共にありますように。 **24** わたしの愛がキリスト・イエスと結ばれてあなた方すべてと共にありますように。

第16章
ア コI 1:16
イ コII 7:13
ウ フィ 2:29
エ ロマ 16:5
オ フィレ 2

第二欄
ア ロマ 16:16
イ テサII 3:17　フィレ 19
ウ ガラ 1:8
エ 啓 22:20

コリント人への第二の手紙

1 神のご意志によってキリスト・イエスの使徒[ア]となったパウロと,[わたしたちの]兄弟テモテ[イ]から,コリントにある神の会衆，ならびに全アカイア[ウ]のすべての聖なる者たち[エ]へ:

2 わたしたちの父なる神と主イエス・キリストからの過分のご親切と平和があなた方にありますように[オ]。

3 わたしたちの主イエス・キリストの神また父[カ]，優しい憐れみの父[キ]またすべての慰め[ク]の神がほめたたえられますように。 **4** [神]はすべての患難においてわたしたちを慰めてくださり[ケ]，神によって自ら慰められているその慰めをもって[コ]，わたしたちがどんな患難にある人たちをも慰めることができるようにして[サ]くださるのです。 **5** というのは，わたしたちのうちにはキリストのための苦しみが満ちあふれています[ア]が，わたしたちが得る慰めもまた，キリストを通して満ちあふれているからです[イ]。 **6** さて,わたしたちが患難にあるとしても，それはあなた方の慰めと救いのためであり[ウ]，また慰められつつあるとしても，それもあなた方の慰めのためであって，わたしたちも苦しむ同じ苦しみをあなた方に忍耐させる働きをするのです[エ]。 **7** こうして,あなた方に対するわたしたちの希望は揺るぎません。あなた方が苦しみを分け合う者となっているのと同じように，慰めをも分け合う者となることを知っているからです[オ]。

8 兄弟たち，アジア[地区][カ]でわたしたちに生じた患難について，あなた方に知らずにいて欲しくないのです。わたしたちは，自分の力を超えた極度の圧迫を受け，そのため自分の命につい

第1章
ア コI 1:1　テモI 1:1
イ 使徒 16:1　フィ 2:20
ウ テサI 1:8
エ コロ 1:2
オ ロマ 1:7　エフ 1:3　フィ 1:2
カ ヨハ 20:17　エフ 4:6
キ 出 34:6　詩 86:5　ミカ 7:18
ク イザ 51:3　ロマ 15:5
ケ 詩 23:4　コII 7:6
コ ロマ 15:4　テサII 2:16
サ エフ 6:22　テサI 4:18

第二欄
ア コI 4:11　コロ 1:24
イ フィ 2:1　テサII 2:16
ウ エフ 1:13
エ ロマ 8:17　ペテI 3:17　ペテI 4:16
オ ロマ 8:18　テモII 2:12
カ 使徒 19:22　使徒 20:18

てさえ全くおぼつかない状態でした。**9** 事実，自らのうちでは，死の宣告を受けているのだと感じました。これは，わたしたちが，自分自身ではなく，死人をよみがえらせてくださる神に信頼を置くためだったのです。**10** 死のような大いなるものから[神]はわたしたちを確かに救い出してくださったのであり，[これからも]救い出してくださるでしょう。今後も救い出してくださるということ，これがこの方に対するわたしたちの希望なのです。**11** またあなた方も，わたしたちのために祈願をささげることによって助けに加わることができます。それは，[祈りのこもった]多くの顔のゆえにわたしたちに親切に与えられるものに対する感謝が，わたしたちのために，多くの人によってささげられるようになるためです。

12 というのは，わたしたちは次のことを誇りとしているからです。それはわたしたちの良心も証しをしていることですが，わたしたちが世にあって，いや，とりわけあなた方に対して，神聖さと敬虔な誠実さとをもって，また，肉的な知恵ではなく神の過分のご親切をもって行動してきた，ということです。**13** 実際わたしたちは，あなた方がよく知っていること，または悟りうること以外には，何もあなた方に書いていないからです。またそれは，終わりまであなた方が引き続き悟れるようであって欲しいと思う事柄なのです。**14** それは，わたしたちの主イエスの日にあなた方がわたしたちの[誇り]であるように，わたしたちもあなた方にとって誇りであるということを，あなた方がある程度認めてきたのと同様です。

15 それで，このような確信のもとに，わたしは以前あなた方のもとに行くつもりでした。それは，あなた方が喜び[の機会]をもう一度持てるようにするためでした。**16** そして，あなた方のもとに立ち寄ったあとマケドニアに行き，その後，マケドニアからあなた方のところに帰り，ユダヤに行く途中まであなた方に見送ってもらう[つもりでした]。**17** さて，このような意図を抱いた時，わたしは何か軽率さをもてあそんでいたのでしょうか。それとも，わたしが志す事柄，わたしは[それを]肉にしたがって志し，わたしにとっては，「はい，はい」と「いいえ，いいえ」とがあるようにしているのでしょうか。**18** しかし，あなた方に対するわたしたちのことばが，はい，でありながら，なお，いいえ，であるようなことはありません。それについては神に頼ることができます。**19** わたしたちによって，つまりわたしとシルワノとテモテによってあなた方の中で宣べ伝えられた神のみ子キリスト・イエスは，はい，でありながら，なお，いいえ，となったのではありません。彼の場合，はい，は，はい，となりました。**20** 神の約束がどんなに多くても，それは彼によって，はい，となったからです。それゆえにも，わたしたちによる栄光のため，彼を通して，神に「アーメン」が[唱えられる]のです。**21** し

第1章

ア 使徒 19:23; コI 15:32; コI 16:9; コII 11:23
イ ヘブ 11:19
ウ 詩 33:20; エレ 17:7; コII 12:10
エ 詩 34:19; ペテII 2:9
オ 詩 34:7; テモII 4:18
カ ロマ 15:30; フィ 1:19; フィレ 22
キ コII 9:11
ク 使徒 12:5
ケ 使徒 23:1
コ コI 2:4
サ コI 4:14
シ フィ 2:16; テサI 2:19

第二欄

ア コII 5:12
イ コI 4:19
ウ 使徒 20:2
エ コI 16:5
オ 使徒 20:3
カ 使徒 17:15; ロマ 15:24; コI 16:6
キ コII 10:2
ク コII 5:16
ケ マタ 5:37; ヤコ 5:12
コ 使徒 18:5
サ ルカ 1:35; 使徒 9:20
シ ヘブ 13:8
ス 創 3:15; 創 17:7; 創 49:10
セ ロマ 15:8
ソ コI 14:16; 啓 3:14

かし，あなた方とわたしたちがキリストに属することを保証してくださる方，そしてわたしたちに油をそそいでくださった[ア]方は神です。 22 [神]はまたわたしたちにご自分の証印[イ]を押し，来たるべきものの印[ウ]，つまり霊[エ]をわたしたちの心の中に与えてくださったのです。

23 そこでわたしは，自分の魂にかけて神に証人となっていただくのですが，[オ] わたしがまだコリントに行かないでいるのは，あなた方に辛い思いをさせたくないからです。[カ] 24 わたしたちがあなた方の信仰に対する主人であるというのではありません。[キ] わたしたちはあなた方の喜びのための同労者[ク]です。あなた方が立っている[ケ]のは[自分の]信仰によるのです。[コ]

2 というのは，わたしは自分でこのように決めたからです。つまり，二度と悲しみのうちに[サ]あなた方のもとに行くことはすまい，と。 2 わたしがあなた方を悲しませるとすれば，[シ] わたしによって悲しまされた人以外のいったいだれが，わたしを元気づけてくれるでしょうか。 3 それでわたしは，まさにこのこと，つまり，わたしが行くときには，自分が当然歓ぶはずの人たち[ス]のために悲しまされることがないように[セ]と書いたのです。自分が持つ喜びはあなた方すべての[喜び]でもあるとの確信[ソ]を，あなた方すべてについて抱いているからです。 4 わたしは多くの患難と心の苦もんから，多くの涙をもって[タ]あなた方に書いたのです。それはあなた方を悲しませるためではなく，[チ] わたしがあなた方に対して特に抱いている愛を知ってもらうためでした。

5 さて，もしだれかが悲しみをもたらした[ア]のであれば，その人はわたしをではなく，あなた方すべてをある程度―わたしの言うことが厳しすぎないようにしているのですが―悲しませたのです。 6 そのような人にとって，大多数の人から与えられたこの叱責[イ]は十分です。 7 ですから，今はむしろ，親切に許して[ウ]慰め，そのような人が過度の悲しみに呑み込まれてしまうことのないようにすべきです。[エ] 8 それで，あなた方が彼に対する愛[オ]を確証するように勧めます。 9 わたしはこのためにも，つまり，あなた方がすべての事において従順であるかどうか，[カ] その証拠を確かめるためにも[こう]書くのです。 10 何かについてあなた方がだれかを親切に許すなら，わたしもそうします。[キ] 事実，わたしについて言えば，自分が親切に許したことが何であれ，もしわたしが何かを親切に許したのであれば，それはキリストのみ前においてあなた方のためになされたのです。 11 それは，わたしたちがサタンに乗ぜられることのないためです。[ク] わたしたちはその謀りごとを知らないわけではないのです。[ケ]

12 さて，キリストについての良いたよりを宣明するためわたしがトロアス[コ]に着き，主にあってわたしのために戸口が開かれた時，[サ] 13 わたしは自分の兄弟テトス[シ]に会えなかったために霊に安らぎを得られず，みんなに別れを告げてマケドニア[ス]に向かいました。

第１章
ア ヨハI 2:20; ヨハI 2:27
イ エフ 4:30
ウ コII 5:5; エフ 1:14
エ ロマ 8:9; ロマ 8:23; コI 12:13
オ ロマ 1:9; フィ 1:8
カ コI 4:21
キ ヘブ 13:17; ペテI 5:3
ク コI 3:9; ヨハI 1:3
ケ コI 15:1
コ ロマ 11:20

第２章
サ ロマ 9:2
シ コI 4:21
ス コII 7:16
セ コII 12:21
ソ ガラ 5:10
タ 使徒 20:31
チ コII 7:8

第二欄
ア コI 5:1
イ テモI 5:20
ウ ルカ 15:24
エ ヘブ 12:12
オ ロマ 12:10; コロ 1:4
カ コII 10:6
キ ヨハ 20:23
ク ルカ 22:31; エフ 6:12; テモII 2:26
ケ エフ 6:11; ペテI 5:8
コ 使徒 16:8; 使徒 20:6
サ コI 16:9
シ ガラ 2:3; テト 1:4
ス 使徒 16:9; コII 7:5

14 しかし,キリストと共なる凱旋行列[ア]において常にわたしたちを導き[イ],[キリスト]についての知識の香りを,わたしたちを通していたるところで知覚できるようにしてくださる神に感謝がささげられますように[ウ]！ 15 救われてゆく者たちと滅びてゆく者たちの中にあって[エ],わたしたちは神に対し,キリストの甘い香り[オ]だからです。 16 後者にとっては死から出て死に至る香り[カ],前者にとっては命から出て命に至る香りです。それで,これらの事に関してじゅうぶんに資格があるのはだれですか[キ]。 17 [わたしたちです。] わたしたちは,多くの人のように[ク]神の言葉を売り歩く者ではなく[ケ],誠実さから出た者,そうです,神から遣わされた者として,神の見ておられるところで,キリストと共に語っているのです[コ]。

3 わたしたちは再び自分を推薦し始めているのでしょうか[サ]。それとも,ある人々のように,あなた方への,またはあなた方からの推薦の手紙[シ]が必要なのでしょうか。 2 あなた方自身が,わたしたちの心に書き込まれ,すべての人に知られ,また読まれている[ス],わたしたちの手紙なのです[セ]。 3 あなた方は,奉仕者であるわたしたちによって書かれ[ソ],インクによらず生ける神の霊[タ]によって,石の書き板[チ]ではなく肉の書き板に,すなわち心[ツ]に書き込まれた,キリストの手紙として示されているからです。

4 さて,わたしたちはキリストを通し,神に対してこのような確信[テ]を抱いています。 5 すなわち,何にせよそれがわたしたちから出ているとみなせるほどわたしたち自身にじゅうぶん資格があるということではなく[ア],わたしたちにじゅうぶん資格があるのは神から出ているということです[イ]。 6 実際[神]はわたしたちを新しい契約の奉仕者,つまり書かれた法典[ウ]ではなく霊の[奉仕者]として[エ]じゅうぶんに資格を得させてくださいました[オ]。書かれた法典は死罪に定めますが[カ],霊は生かすのです[キ]。

7 さらに,死をもたらし[ク],文字で石に彫り込まれた[ケ]法典が栄光のうちに生じ[コ],その結果,イスラエルの子らがモーセの顔を,その顔の栄光ゆえに,すなわち除き去られることになっていた[栄光ゆえに]じっと見つめることができなかった[サ]のであれば, 8 霊をもたらすこと[シ]にはなおいっそうの栄光が伴うはずではありませんか[ス]。 9 有罪宣告をもたらす法典[セ]が栄光あるものであったなら[ソ],義をもたらすこと[タ]にはなおさら栄光が満ちあふれる[チ]からです。 10 実際,かつては栄光あるものとされたものが,それに勝る栄光のゆえに[ツ],その点で栄光を奪い去られたのです[テ]。 11 除き去られることになっていたものが栄光のうちにもたらされたのであれば[ト],とどまるものにはなおいっそうの栄光が伴う[ナ]はずであったからです。

12 それゆえ,このような希望[ニ]があるので,わたしたちは大いにはばかりのない言い方をしています。 13 そして,除き去られることになっていたものの終わり[ヌ]をイスラエルの子らがじっ

第2章
ア 啓 14:4
イ 詩 68:7
ウ 使徒 8:5
エ コI 1:18
オ エフ 5:2
カ ヨハ 15:19; コII 4:3; ペテI 2:8
キ コI 15:10
ク コII 11:13
ケ コII 4:2
コ コII 12:19

第3章
サ コII 5:12; コII 10:12
シ 使徒 18:27
ス ヨハ 5:36; ヨハ 10:38
セ コI 9:2
ソ ロマ 15:16; コI 3:5
タ ヨハ 14:17
チ 出 31:18; 出 34:1
ツ 箴 3:3; 箴 7:3; エゼ 11:19; エゼ 36:26
テ エフ 3:12

第二欄
ア ロマ 15:18; コI 2:7
イ 出 4:15; フィ 2:13; ヨハI 2:27
ウ ロマ 13:9
エ ロマ 7:6
オ ヘブ 8:6; ヨハI 2:20
カ ガラ 3:10
キ ヨハ 6:63
ク ロマ 7:10
ケ 出 31:18; 出 32:16
コ 出 34:29
サ 出 34:30
シ 使徒 2:4; ガラ 3:5
ス ヘブ 2:4; ペテI 4:14
セ 申 27:26
ソ 出 34:35
タ ロマ 3:21; コII 5:18
チ コII 4:6
ツ コロ 2:17
テ コロ 2:15
ト 出 19:16; 出 24:17
ナ ヘブ 12:22
ニ ペテI 1:3
ヌ ロマ 10:4

と見つめることのないようにと，モーセが自分の顔にベールを掛けた[ア]ときのようなことはしていません。 **14** 彼らの知力は鈍っていました。[イ]同じベールが今日まで，古い契約の朗読の際に取られずに残っているのです。[ウ]というのは，それはキリストによって除き去られるものだからです。[エ] **15** 実際，今日に至るまで，モーセが読まれるときにはいつも，[オ]彼らの心の上にベールが掛けられています。[カ] **16** しかし，転じてエホバに向かうとき，ベールは取り除かれるのです。[キ] **17** さて，エホバは霊です。[ク]そしてエホバ[ケ]の霊[コ]のある所には自由[サ]があります。 **18** そして，わたしたちすべて[シ]は，ベールをしていない顔で，エホバの栄光[ス]を鏡のように反映させながら，霊なるエホバのなさるそのとおりに，[セ]栄光から栄光へと，[ソ]同じ像[タ]に造り変えられてゆく[チ]のです。

4 そのようなわけで，わたしたちはこの奉仕の務め[ツ]を自分たちに示された憐れみにしたがって持っているのですから，[テ]あきらめるようなことはしません。 **2** むしろ，わたしたちは恥ずべき隠れた事柄[ト]を捨て去ってしまい，こうかつに歩むことなく，また神の言葉を不純にすることもありません。[ナ]かえって，真理を明らかにすることにより，神のみ前で自分をすべての人間の良心に推薦するのです。[ニ] **3** そこで，もしわたしたちの宣明する良いたよりに事実上ベールが掛けられているとすれば，それは滅びゆく人たち[ヌ]の間でベールが掛けられているのであり， **4** その人たちの間にあって，この事物の体制の神[ア]が不信者の思いをくらまし，[イ]神の像[ウ]であるキリストについての栄光ある良いたより[エ]の光明[オ]が輝きわたらないようにしているのです。[カ] **5** わたしたちは，自分自身ではなく，キリスト・イエスを主[キ]として，また自分自身をイエスのためのあなた方の奴隷として宣べ伝え[ク]ているからです。 **6** 神は，「光が闇の中から輝き出よ」[ケ]と言われた方であり，キリストの顔により，神の栄光ある知識[コ]をもって明るくするため，[サ]わたしたちの心を照らしてくださったのです。[シ]

7 しかしながら，わたしたちはこの宝[ス]を土[セ]の器[ソ]に持っています。それは，普通を超えたその力[タ]が神のものとなり，[チ]わたしたち自身から出たものとはならないためです。[ツ] **8** わたしたちは，あらゆる面で圧迫されながらも，[テ]動きが取れないほど締めつけられているわけではなく，困惑させられながらも，逃れ道が全くないわけではなく，[ト] **9** 迫害されながらも，見捨てられているわけではなく，[ナ]倒されながらも，[ニ]滅ぼされているわけではありません。[ヌ] **10** わたしたちは常に，イエスに加えられた致死的な仕打ち[ネ]を，自分たちの体のいたるところで耐え忍んでいます。わたしたちの体の中でもイエスの命が明らかになるためです。[ノ] **11** 生きているわたしたちは，イエスのために絶えず死に直面させられていますが，[ハ]それは，わた

第3章
ア 出 34:33
イ ロマ 11:7
ウ イザ 6:10　ヨハ 12:40
エ ロマ 7:6　エフ 2:15
オ 使徒 15:21
カ ロマ 11:8
キ 出 34:34　ロマ 11:23　ロマ 11:26
ク 創 6:3　ヨハ 4:24
ケ イザ 61:1
コ ガラ 5:18
サ ロマ 6:14　ロマ 8:15　ガラ 5:1　ガラ 5:13
シ ロマ 8:30
ス 詩 138:5　イザ 40:5　イザ 60:1
セ コII 4:6
ソ ロマ 8:30　コI 13:12　ペテI 1:4　ヨハI 3:2
タ エフ 4:24　エフ 5:1
チ ヨハ 1:12　ガラ 4:5

第4章
ツ ロマ 11:13　テモI 1:12
テ 使徒 9:15
ト ロマ 6:21
ナ コII 2:17　コII 6:3　コII 8:20　ガラ 1:9
ニ コII 6:4
ヌ コII 2:15

第二欄
ア ヨハ 14:30　エフ 2:2　ヨハI 5:19
イ コII 11:14
ウ コロ 1:15　ヘブ 1:3
エ テモI 1:11
オ マタ 5:14
カ イザ 60:2　ヨハ 8:12
キ コI 1:23
ク マタ 20:27
ケ 創 1:3
コ ヨハ 17:3
サ ペテI 2:9
シ ペテII 1:3
ス コI 4:1
セ 詩 8:4　イザ 64:8　コI 15:47
ソ 使徒 9:15　テサI 4:4
タ エフ 1:19
チ コI 2:5
ツ コII 12:9　フィ 4:13
テ コII 7:5
ト 詩 7:1　コI 10:13

ナ ヘブ 13:5; ニ 使徒 14:19; ヌ 啓 2:10; ネ ロマ 8:38; フィ 3:10; ペテI 4:13; ノ 使徒 4:13; ハ ロマ 8:36; コI 4:9; コI 15:31。

したちの死すべき肉体の中でも，イエスの命が明らかになるためなのです。[ア] **12** こうして，わたしたちのうちには死が働いていますが，あなた方のうちには命が[働いています]。[イ]

13 さて，わたしたちは，「わたしは信仰を働かせた。ゆえに語った」[ウ]と書かれているのと同じ信仰の霊を持っているので，わたしたちも信仰を働かせ，それゆえに語ります。 **14** イエスをよみがえらせた方がイエスと一緒にわたしたちをもよみがえらせ，あなた方と一緒に立たせてくださることを知っているからです。[エ] **15** すべての事はあなた方のためなのです。[オ] それは，増し加えられた過分のご親切が，さらに多くの人の表わす感謝のゆえに満ちあふれ，神の栄光となるためです。[カ]

16 ですから，わたしたちはあきらめません。むしろ，たとえわたしたちの外なる人は衰えてゆこうとも，わたしたちの内なる人は，[キ] 日々新たにされてゆくのです。 **17** 患難はつかの間で[ク]軽いものですが，いよいよ重みを増す永遠の栄光をわたしたちのために生み出すからです。[ケ] **18** 同時にわたしたちは，見えるものではなく，見えないものに目を留めます。[コ] 見えるものは一時的ですが，[サ] 見えないものは永遠だからです。[シ]

5 というのは，わたしたちは，たとえ自分の地的な家，[ス] つまりこの天幕[セ]が分解するとしても，[ソ] 神からの建物，手で作ったものではなく，[タ] 天にあって永遠に続く家[チ]を持つことになっているのを知っているからです。 **2** この住居においてわたしたちはまさにうめき，[ア] わたしたちのための天からのものを身に着けることを切に欲しているのです。[イ] **3** それを実際に身に着けた後は，裸でいるのを見られることはありません。[ウ] **4** 実際のところ，この天幕にいるわたしたちは，押しひしがれてうめいています。それを脱ぐことではなく，他方のものを身に着けること，[エ] こうして死すべきものが命に呑み込まれることを[オ]望んでいるからです。 **5** さて，まさにこのことのためにわたしたちを生み出してくださった方は神であり，[カ] 来たるべきものの印[キ]である霊をわたしたちに与えてくださったのです。[ク]

6 それゆえ，わたしたちには常に勇気があります。そして，この体を住まいとしている間は，自分が主から離れていることを知っています。[ケ] **7** わたしたちは信仰によって歩んでいるのであり，見えるところによって[歩んでいるの]ではありません。[コ] **8** それでもわたしたちには勇気があり，むしろこの体から離れて主のもとに自分の住まいを定めることを大いに喜んでいます。[サ] **9** それゆえわたしたちはまた，彼のもとに住まいを得ていようと，あるいはそのもとから離れていようと，[シ] 彼に受け入れられる者となることを[ス]自分の目標としています。 **10** わたしたちは皆キリストの裁きの座の前で明らかにされなければならないからです。[セ] こうして各人は，それが良いものであれ，いとうべきものであれ，自分が行なって

第4章

ア コII 6:9
イ コII 2:16
ウ 詩 116:10
エ ロマ 8:11　コI 6:14
オ コI 3:21
カ テモII 2:10
キ ロマ 7:22　コロ 3:10
ク ペテI 1:6
ケ マタ 5:12　ロマ 8:18
コ ロマ 8:34　コII 5:7　ヘブ 11:1
サ 詩 37:10　ヤコ 1:11
シ ダニ 7:27

第5章

ス 伝 12:3　コII 4:7
セ ペテII 1:13
ソ ペテII 1:14
タ コI 15:48　コI 15:50　フィ 3:21
チ ルカ 16:9

第二欄

ア ロマ 8:23
イ ロマ 6:4　コI 15:48
ウ 啓 3:18
エ コI 15:43　フィ 1:21
オ コI 15:53　ペテI 1:4
カ エフ 2:10
キ コII 1:22　エフ 1:14
ク ロマ 8:23　コI 12:13
ケ ヨハ 14:3
コ ロマ 8:24　コII 4:18
サ フィ 1:23
シ フィ 1:24
ス 使徒 10:35
セ 使徒 17:31

きたことにしたがい，その体で行なった事柄に対する自分の報いを得るのです(ア)。

11 そのためわたしたちは，主への恐れ(イ)を知って人々を説得してゆきますが(ウ)，自分たちは神に対して明らかにされているのです。しかしわたしは，自分たちがあなた方の良心に対しても明らかにされているようにと希望します(エ)。**12** わたしたちは再び自分をあなた方に推薦しているのではありません(オ)。わたしたちに関して誇る誘いをあなた方に与えているのです(カ)。外見(キ)を誇って心(ク)を[誇ら]ない人たちに対する[答え]をあなた方に得てもらうためです。**13** もしわたしたちが気が狂っていたとすれば(ケ)，それは神のためであり，もし正気であるとすれば(コ)，それはあなた方のためだからです。**14** キリストの持たれる愛がわたしたちに迫るのです。わたしたちはこのように判断しているからです。つまり，一人の人がすべての人のために死んだ(サ)，だからすべての人は死んでいたのである，**15** そして，彼がすべての人のために死んだのは，生きている者たちがもはや自分のために生きず(シ)，自分たちのために死んでよみがえらされた方(ス)のために[生きる](セ)ためである，と。

16 したがって，わたしたちは今後，だれをも肉によって知ることはありません(ソ)。たとえ，キリストを肉によって知ってきたとしても(タ)，今はもう決してそのような知り方はしません(チ)。**17** したがって，キリストと結ばれている人がいれば，その人は新しい創造物(ア)です。古い事物は過ぎ去りました(イ)。見よ，新しい事物が存在しているのです(ウ)。**18** しかし，すべてのものは神から出ており，[神]はキリストを通してわたしたちをご自分と和解させ(エ)，また，和解の奉仕の務め(オ)をわたしたちに与えてくださいました。**19** すなわち，神はキリスト(カ)によって世(キ)をご自分と和解させて(ク)，その罪過を彼らに帰さず(ケ)，わたしたちに和解の言葉(コ)をゆだねてくださったのです(サ)。

20 それゆえ，わたしたちはキリスト(シ)の代理(ス)をする大使(セ)であり，それはあたかも神がわたしたちを通して懇願しておられるかのようです(ソ)。わたしたちはキリストの代理としてこう願います(タ)。「神と和解してください」。**21** 罪を知らなかった方(チ)を[神は]わたしたちのために罪とし(ツ)，その方によってわたしたちが神の義となるように(テ)してくださったのです。

6 この方と共に働きつつ(ト)，わたしたちはまたあなた方に懇願します。神の過分のご親切を受けながらその目的を逸することがないようにしてください(ナ)。**2**「受け入れることのできる時にわたしはあなた[のことば]を聞き，救いの日にあなたを助けた(ニ)」と言っておられるのです。見よ，今こそ特に受け入れられる時(ヌ)です。見よ，今こそ救いの日なのです(ネ)。

3 わたしたちはどんな点でも決してつまずきの原因を作らないようにしています(ノ)。わたしたちの奉仕の務めが

第5章
ア コロ 3:24 啓 22:12
イ ヘブ 10:31 ペテI 1:17
ウ 使徒 18:4
エ コII 4:2
オ コII 3:1 コII 10:12
カ コII 1:14
キ エレ 9:23 コII 10:10
ク エレ 9:24
ケ コII 11:1 コII 11:16
コ コII 12:6
サ イザ 53:10 マタ 20:28 テモI 2:6
シ ロマ 14:7
ス 使徒 3:15
セ ロマ 6:11
ソ マタ 12:50 コII 7:1 ペテI 4:6
タ マタ 23:39
チ ヨハ 20:17

第二欄
ア ロマ 6:4 ガラ 6:15
イ イザ 43:18 エフ 4:22
ウ エフ 4:24
エ ロマ 5:10 エフ 2:16 コロ 1:20
オ 使徒 20:24
カ ロマ 3:24
キ ロマ 5:6 ロマ 11:15 ヨハI 2:2
ク 詩 37:29 啓 21:3
ケ イザ 43:25 ロマ 4:25 ロマ 5:18
コ 使徒 13:38
サ マタ 28:19
シ フィ 3:20
ス マタ 25:40
セ エフ 6:20
ソ コII 2:14
タ 啓 22:17
チ ヨハ 8:46 ヘブ 4:15 ヘブ 7:26
ツ レビ 16:21 ヘブ 9:28
テ 申 21:23 ロマ 1:17

第6章
ト マタ 28:20 コII 5:20
ナ ロマ 2:4 ヘブ 12:15
ニ イザ 49:8
ヌ ルカ 4:19
ネ ヨハ 9:4 ヘブ 3:13
ノ ロマ 14:13

とがめられるようなことのないためです。[ア] **4** かえって，あらゆる点で自分を神の奉仕者として推薦するのです。[イ] 多大の忍耐と，患難と，窮乏と，困難と，[ウ] **5** 殴打と，獄[エ]と，無秩序と，労苦と，眠らぬ夜と，食物のない時と，[オ] **6** 純粋さと，知識と，辛抱強さと，[カ] 親切さと，[キ] 聖霊と，偽善のない愛と，[ク] **7** 真実のことばと，神の力とにより，[ケ] [また]右手と左手の義の武器により，[コ] **8** 栄光と不名誉により，悪い評判と良い評判とによってです。[人を]欺く者のようで真[サ]実であり，**9** 知られていないようでよく知られており，[シ] 死にそうでありながら，見よ，生きており，[ス] 懲らしめられているようであっても[セ]死に渡されているわけではなく，[ソ] **10** 悲しんでいるようでいて常に歓んでおり，貧しいようでいて多くの人を富ませ，何も持っていないようですべての物を所有しているのです。[タ]

11 コリントの人たち，わたしたちの口はあなた方に対して開かれ，わたしたちの心[チ]は広げられています。**12** あなた方はわたしたちの中で窮屈になっているのではなく，[ツ] 自分自身の優しい愛情の点で窮屈になっているのです。[テ] **13** それで，あなた方も返報として―わたしは子供に対するように話しているのですが[ト]―自分を広くしなさい。

14 不釣り合いにも不信者とくびきを共にしてはなりません。[ナ] 義と不法に何の交友があるでしょうか。[ニ] また，光が闇と何を分け合うのでしょうか。[ヌ] **15** さらに，キリストとベリアルの間にどんな調和があるでしょうか。[ア] また，忠実な人が不信者とどんな分[イ]を共に持つのでしょうか。**16** そして，神の神殿と偶像にどんな一致があるでしょうか。[ウ] わたしたちは生ける神の神殿なのです。[エ] 神が言われたとおりです。「わたしは彼らの中に住み，[オ] [彼らの]中を歩くであろう。そしてわたしは彼らの神となり，彼らはわたしの民となる」。[カ] **17** 「『それゆえ，彼らの中から出て，離れよ』と，エホバは言われる。『そして汚れた物に触れるのをやめよ』」。[キ] 「『そうすればわたしはあなた方を迎えよう』」。[ク] **18** 「『そしてわたしはあなた方の父となり，[ケ] あなた方はわたしの息子また娘となる』[コ]と，全能者[サ]エホバは言われる」。

7 それゆえ，わたしたちにはこのような約束があるのですから，[シ] 愛する者たちよ，肉と霊のあらゆる汚れか[ス]ら自分を清め，[セ] 神への恐れのうちに神聖さを完成しようではありませんか。[ソ]

2 わたしたちをいれる余地を持ちなさい。[タ] わたしたちはだれにも悪い事をしていません。だれをも堕落させてはいません。だれかを利用したこともありません。[チ] **3** わたしはあなた方を罪に定めようとしてこう言うのではありません。前にも言ったように，あなた方はわたしたちと共に死に，また共に生きるためにわたしたちの心の中にいるからです。[ツ] **4** わたしはあなた方に対して大いにはばかりのない言い方ができます。あなた方について大いに誇

第6章

ア コⅠ 9:22
イ コⅡ 4:2
ウ コⅡ 11:23
エ 啓 2:10
オ コⅡ 11:27
カ エフ 4:2
　コロ 3:13
　テサⅠ 5:14
キ ミカ 6:8
　エフ 4:32
ク ロマ 12:9
　テモⅠ 1:5
ケ コⅠ 2:4
コ コⅡ 10:4
　エフ 6:11
サ マタ 10:16
シ 使徒 4:13
　コⅡ 4:10
ス コⅡ 4:11
セ 詩 118:18
　ヘブ 12:6
ソ 使徒 14:19
　コⅡ 4:9
タ フィ 4:13
　啓 2:9
チ コⅡ 8:16
ツ コⅡ 12:15
テ ペテⅠ 2:17
　ヨハⅠ 4:20
ト コⅠ 4:14
ナ 出 23:32
　申 7:3
　王Ⅰ 11:4
　コⅠ 7:39
ニ コⅠ 5:11
　ヤコ 4:4
ヌ エフ 5:8

第二欄

ア マタ 4:10
　啓 12:7
イ コⅠ 10:21
ウ コⅠ 10:14
エ コⅠ 3:16
　コⅠ 6:19
オ 出 29:45
　レビ 26:11
カ レビ 26:12
　エゼ 37:27
　ゼカ 8:8
キ イザ 52:11
　エレ 51:45
　啓 18:4
ク エゼ 20:41
　コⅡ 7:1
ケ サⅡ 7:14
コ イザ 43:6
　ホセ 1:10
　ヨハ 1:12
サ 啓 1:8

第7章

シ コⅡ 6:16
　ペテⅡ 1:4
ス ゼカ 13:2
　ロマ 12:1
　テモⅠ 1:5
セ テモⅠ 3:9
　ヨハⅠ 3:3
ソ コⅡ 1:12
　啓 14:7
タ ロマ 12:10
　コⅡ 6:12
チ 使徒 20:33
　コⅡ 12:17

ツ コⅡ 6:12。

れます。わたしは慰めに満たされており，わたしたちのすべての苦悩のうちにあって喜びにあふれているのです。

5 事実，マケドニアに着いた時，わたしたちは肉体に少しも安らぎを得ませんでした。わたしたちは依然あらゆる仕方で苦悩させられていました ― 外には戦い，内には恐れがありました。 **6** しかしながら，うちひしがれた者を慰めてくださる神は，テトスをそこにいさせることによってわたしたちを慰めてくださったのです。 **7** ですがそれは，彼がいたということだけによるのではなく，彼があなた方について慰められたその慰めにもよるのです。あなた方の切望，あなた方の嘆き悲しみ，わたしに対するあなた方の熱心さについて，彼がわたしたちに知らせを持ち帰ってくれたからです。それでわたしはなおいっそうの歓びを得たのです。

8 したがって，わたしは，たとえ自分の手紙によってあなた方を悲しませたとしても，後悔しません。たとえ初めはそれを後悔したとしても，（その手紙が，ほんの少しの間とはいえ，あなた方を悲しませたことは分かります） **9** 今は歓んでいます。単にあなた方が悲しんだからではなく，悲しんで悔い改めたからです。あなた方は敬虔な態度で悲しみました。こうしてあなた方は，何事においてもわたしたちのために損傷を被ることはありませんでした。 **10** 敬虔な悲しみは，悔いのない救いに至る悔い改めを生じさせるのです。しかし，世の悲しみは死を生み出します。 **11** ご覧なさい，あなた方が敬虔な態度で悲しんだそのことが，何という真剣さをあなた方のうちに生み出したのでしょう。そうです，汚れをすすぐことを，そうです，憤りを，そうです，恐れを，そうです，切望を，そうです，熱心さを，そうです，悪を正すことを！　この問題に関して，あなた方は自分が貞潔であることをあらゆる点で立証しました。 **12** わたしはあなた方に書き送りましたが，それは，悪を行なった者のためでも，悪をなされた者のためでもなく，あくまでも，わたしたちに対するあなた方の真剣さがあなた方自身の間で，そして神のみ前で明らかにされるためでした。 **13** それゆえにわたしたちは慰められているのです。

しかし，慰められたことに加えて，わたしたちはテトスの喜びによりなおいっそうの歓びを得ました。彼の霊はあなた方すべてによってさわやかにされたからです。 **14** あなた方についてわたしが彼に何かを誇ったとしても，わたしは恥をかくことにはならなかったのです。むしろ，わたしたちがあなた方にすべてのことを真実をもって話したと同じように，テトスの前でわたしたちが誇ったことも真実となりました。 **15** また，彼の優しい愛情はあなた方に対していっそう満ちあふれたものとなっています。彼は，あなた方すべての従順を，あなた方が恐れとおののきをもっていかに迎えてくれたかを思い出すからです。 **16** わたしは，あ

第７章

ア コⅠ 1:4; コⅡ 1:14
イ コⅡ 1:4
ウ フィ 2:17; フィレ 7
エ 使徒 20:1
オ コⅡ 2:13
カ コⅡ 4:8
キ コⅡ 1:3
ク 箴 25:25
ケ コⅡ 2:4; コⅡ 10:10
コ エレ 31:19; 使徒 26:20
サ 使徒 8:22
シ 詩 32:5; マタ 26:75; ヨハⅠ 1:9

第二欄

ア 創 4:13; マタ 27:5; ヘブ 12:17
イ エレ 3:25; エレ 50:4; 使徒 2:37
ウ マタ 3:8; 使徒 26:20
エ コⅠ 5:5; コⅠ 5:13
オ 創 45:27; コⅠ 16:18
カ コⅡ 8:24
キ コⅡ 2:9; ヘブ 13:17

なた方のゆえにあらゆる面で勇気を持てることを歓ぶのです。[ア]

8

さて，兄弟たち，マケドニアの諸会衆に与えられた神の過分のご親切についてあなた方に知らせます。[イ] **2** つまり，苦悩のもとで大いに試されつつも，彼らの満ちあふれる喜びと非常な貧しさが，彼らの寛大さの富を満ちあふれさせたことです。[ウ] **3** これは彼らの実際の能力に応じて，[エ] いや，実際の能力以上のものであった，とわたしは証言します。 **4** それでも彼らは自ら進んで，親切に与える[特権]と，聖なる者たちへの奉仕[オ]にあずかることとをわたしたちに請い求め，しきりに懇願したのです。 **5** そして，わたしたちが希望していたとおりになったばかりでなく，彼らは神のご意志のもとに自らをまず主[カ]に，そしてわたしたちにささげました。 **6** そのためわたしたちはテトス[キ]に，彼がそれをあなた方の間で始めた者なのだから，やはり彼が，親切に与えるこの同じ業をあなた方の間で成し遂げるようにと励ますことにしました。 **7** それにしても，あなた方があらゆることに，すなわち信仰と言葉と知識[ク]と全き真剣さに，またあなた方に対するわたしたちのこの愛に満ちあふれている[ケ]のと同じく，この親切に与える業にも満ちあふれるようにと[祈ります]。

8 わたしが[こう]言うのは，あなた方への命令としてではなく，[コ] ほかの人たちの真剣さを考えてのことであり，あなた方の愛の純真さを試すためなのです。 **9** あなた方は，わたしたちの主イエス・キリストの過分のご親切，つまり，富んでいたのに貧しい者となられ，[ア] ご自分の貧しさを通してあなた方が富む者となれるようにしてくださった[イ]ことを知っているからです。

10 このことについてわたしはさらに意見を述べることにします。[ウ] このことはあなた方の益になるからです。[エ] というのは，あなた方はすでに一年前に，ただ単に行なうことだけでなく，[行ない]たいという願いをも起こしたからです。[オ] **11** では今，それを行なうことをやり遂げなさい。行ないたいと願ったその気持ちのとおりに，あなた方の持っているものの中からそれをやり遂げるためです。 **12** 進んでする気持ちがまずあるなら，持っていないところに応じてではなく，持っているところに応じて特に受け入れられるのです。[カ] **13** このように言うのは，ほかの者には易しく，[キ] あなた方には厳しく，というつもりではないからです。 **14** むしろ，均等を図ることによって，あなた方の当面の余分が彼らの欠乏を埋め合わせ，その結果，彼らの余分も同じようにあなた方の欠乏を埋め合わせ，こうして均等になるためなのです。[ク] **15**「多くある者にも多過ぎることなく，少ししかない者にも少な過ぎることはなかった」[ケ]と書かれているとおりです。

16 さて，あなた方に対する同じ真剣さをテトス[コ]の心の中に入れてくださった神に感謝がささげられますように。 **17** というのは，彼は実際に励ましに応じたからです。しかも，非常に真剣な

第７章
ア テサII 3:4

第８章
イ ロマ 15:26
ウ ロマ 12:8
エ マル 12:44; 使徒 11:29; コII 9:7
オ ロマ 15:25; コI 16:1; コII 9:1
カ ロマ 6:13
キ コII 12:18
ク コI 1:5
ケ コII 9:8
コ コI 7:6

第二欄
ア マタ 8:20; ルカ 9:58; フィ 2:7
イ コII 6:10
ウ コI 7:25
エ マタ 10:42
オ コII 9:2; テモI 6:18
カ レビ 27:8; 申 16:10; 申 16:17; 箴 3:27; マル 12:43; ルカ 21:3
キ マル 12:44
ク コII 9:12
ケ 出 16:18
コ コII 12:18

彼は,自ら進んであなた方のもとに出かけて行こうとしているのです。 **18** しかしわたしたちは彼と共にひとりの兄弟を遣わします。それは，良いたよりに関連してその称賛がすべての会衆に広まっている人です。 **19** それだけではなく，この人は，主の栄光[ア]のため，また，進んでする気持ち[イ]の証拠としてわたしたちが扱うこの親切な贈り物に関連し，わたしたちの旅の同伴者として諸会衆から任命された人[ウ]でもあります。 **20** こうしてわたしたちは，自分たちの扱うこの惜しみない寄付[エ]に関して，だれからもとがめられることのないように[オ]しているのです。 **21** わたしたちは,「エホバのみ前だけでなく,人の前でも正直な備えをする[カ]」からです。

22 さらにわたしたちは,真剣な人であることをわたしたちが多くの事において幾度も確かめ,しかも今やあなた方に対する厚い信頼のゆえにいっそう真剣になっているわたしたちの兄弟を,彼らと一緒に遣わします。 **23** ですが,もしテトスについて何か疑問があるというのであれば,彼はわたしと分け合う者であり,あなた方の益のための同労者[キ]です。また,わたしたちの兄弟たちについてであれば,彼らは諸会衆の使徒であり,キリストの栄光です。 **24** ですから,彼らに,あなた方の愛[ク]と,わたしたちがあなた方について誇った事柄[ケ]との証拠を,諸会衆の面前ではっきり示してください。

9 ところで，聖なる者たちへの奉仕[コ]に関して，わたしがあなた方に書くのはいわばよけいなことです。 **2** わたしは，あなた方の進んでする気持ちを知っているからです。それについてわたしはあなた方のことをマケドニアの人々に誇って，アカイアではもう一年も前から用意ができていると[ア][言って]いますし，あなた方のその熱心さが彼らの大多数を奮い立たせてもいるのです。 **3** それなのにわたしがこれらの兄弟を遣わすのは，あなた方に関するわたしたちの誇りがこの点でむなしくならないため，つまり，あなた方がほんとうに用意ができていて[イ]，わたしがいつも言っていたとおりであるようにするためです。 **4** そうでないと，何かのことで，マケドニアの人たちがわたしと一緒に行って，あなた方の用意ができていないのを見ることになれば,わたしたちは ― あなた方がとは言わないまでも ― 自分たちのこうした自信の点で恥を被ることになります。 **5** それゆえわたしはこれらの兄弟を励まし，先にあなた方のもとに行って，かねて約束した[ウ]あなた方の惜しみない贈り物をあらかじめ用意してもらうことが必要であると考えました。こうして，それが強要されたものとしてではなく，惜しみなく与えられた贈り物として用意されるためです[エ]。

6 しかしこの点について言えば，惜しみつつまく者[オ]は少なく刈り取り，惜しみなくまく者[カ]は豊かに刈り取るのです。 **7** 各自いやいやながらでも[キ],強いられてでもなく，ただその心に決めたとおりに行ないなさい。神は快く与える人を愛される[ク]のです。

第8章
ア コII 4:15
イ コII 9:2
ウ コI 16:3
エ コI 16:1
オ コII 6:3
カ 箴 3:4; ペテI 2:12
キ フィ 2:25
ク ペテI 1:22; ペテI 2:17
ケ コII 7:14

第9章
コ ロマ 15:26; コI 16:1; コII 8:4; コII 9:12

第二欄
ア コII 8:10
イ コII 8:6
ウ コII 9:2
エ イザ 32:8
オ 箴 11:24; ガラ 6:7
カ 箴 19:17; 箴 22:9; 伝 11:1; ルカ 6:38
キ 申 15:7; 申 15:10; 箴 22:8
ク 出 22:29; 代I 29:17; 箴 11:25; 使徒 20:35; ロマ 12:8; ヘブ 13:16

8 さらに神は，その過分のご親切すべてをあなた方に対して満ちあふれさせることができ，こうしてあなた方が，すべての事において常に十分な自足力を備えて，あらゆる良い業のためにじゅうぶんのものを持てるようにしてくださるのです。[ア] 9 (「彼は広く分配し，貧しい者たちに与えた。その義は永久に続く[イ]」と書かれているとおりです。 10 では，まく者に種を，そして食べるためのパンを満ちあふれるほどに供給してくださる方[ウ]は，あなた方のまく種を供給し，また殖やし，あなた方の義の産物[エ]を増し加えてくださるでしょう。) 11 あなた方はすべての事においてあらゆる寛大さのために富まされてゆくのであり，それはわたしたちを通して神への感謝の表現を生み出すのです。[オ] 12 この公的な奉仕の務めは，単に聖なる者たちの乏しいところを満ちあふれるほどに補うためだけではなく，[カ] 神に対する数々の感謝の表現に伴って豊かになるためでもあるからです。 13 彼らはこの奉仕の務めが実証するものによって神の栄光をたたえます。つまり，あなた方が，自ら公に言明するとおり，キリストに関する良いたよりに柔順であり，[キ] また彼ら，そしてすべての者に対する寄付において寛大であるからです。[ク] 14 そして，あなた方に対してより豊かに注がれた神の過分のご親切[ケ]のゆえに，彼らはあなた方のための祈願をささげつつあなた方を慕うのです。

15 その言いつくしえぬ無償の賜物[コ]のゆえに，神に感謝がささげられますように。

10 さて，私パウロ自身が，キリストの温和[ア]と親切[イ]とによってあなた方に懇願します。わたしはあなた方の間にあって見かけは[腰の]低い者[ウ]であっても，離れているときにはあなた方に対して大胆です。[エ] 2 そうです，わたしはお願いします。わたしがそこにいる時になって，わたしたちが肉[における自分の様]にしたがって歩むかのように評価するある人たちに対し大胆な処置[オ]を取ろうと考えているその自信をもって大胆に振る舞わなくてすむようにしてください。 3 というのは，わたしたちは肉において歩んではいても，[カ] 肉[における自分の様]にしたがって戦いをしているのではないからです。[キ] 4 わたしたちの戦いの武器は肉的なものではなく，[ク] 強固に守り固めたものを覆すため神によって強力にされたもの[ケ]なのです。 5 わたしたちは，[いろいろな]推論や，神の知識に逆らって立てられた一切の高大なものを覆しているのです。[コ] そして，一切の考えをとりこにしてキリストに従順にならせています。 6 また，あなた方自身の従順が全うされたら，[サ] 一切の不従順に対して直ちに処罰を加える用意を整えているのです。[シ]

7 あなた方はうわべの価値によって物事を見ています。[ス] 自分はキリストに属していると自任している人がいるなら，その人は自分自身のために次のことも考慮に入れるべきです。すなわち，

第9章
ア 箴 28:27 マラ 3:10 エフ 4:28 フィ 4:19 テト 2:14
イ 詩 112:9
ウ 申 30:9 イザ 55:10
エ ホセ 10:12
オ コII 1:11 コII 4:15
カ ロマ 15:27 コII 8:14 ガラ 6:6 フィ 4:18
キ ロマ 6:17 コII 7:15
ク マタ 5:16 ヘブ 13:16 ヤコ 1:27 ヨハI 3:17
ケ 使徒 20:24
コ ヨハ 1:17 ロマ 3:24 ロマ 5:15 エフ 3:7

第二欄

第10章
ア マタ 11:29
イ マタ 11:30
ウ コI 2:3
エ コII 10:10
オ コI 4:21 コII 13:2 コII 13:10
カ ガラ 2:20
キ ロマ 8:13 エフ 6:12
ク マタ 26:52 ロマ 13:12 エフ 6:13 テサI 5:8 テモI 1:18 テモII 2:24
ケ ロマ 8:14 コII 6:7
コ コI 1:19 コI 3:19 テモII 2:25
サ コII 2:9 コII 7:15
シ テモI 1:20 ヘブ 12:10
ス コII 5:12

その人と同じように，わたしたちもキリストに属しているということです。[ア] 8 あなた方を築き上げて打ち壊さないために[イ]主がわたしたちに与えてくださった権威について多少誇り過ぎることがあるとしても[ウ]，わたしは恥を被ることはないはずです。 9 これは，わたしが[自分の]手紙であなた方をおびえさせようとしているなどと思われないためです。 10 というのは，「[彼の]手紙は重々しくて力強いが，身をもってそこにいる様は弱々しく[エ]，その話し方は卑しむべきものだ[オ]」と彼らは言うからです。 11 そのような人はこのことを考慮に入れるべきです。すなわち，離れているときの手紙の言葉におけるわたしたちと，共にいるときの行動におけるわたしたちとは同じであるということです。[カ] 12 わたしたちは，自己推薦をするある人々と自分を同列に置いたり，その人々と自分を比べたりはしないのです。[キ] 彼らは，自分によって自分を量り，自分を自分と比べる点でいかにも分別がありません。[ク]

13 わたしたちは，自分たちに割り当てられた境界の外でではなく，[ケ]神が量ってわたしたちに配分し，あなた方にまでも達するようにしてくださった区域の境界にしたがって誇るのです。[コ] 14 実際わたしたちは，あなた方のところには達しなかったかのように，無理に伸びをしているのではありません。わたしたちは，キリストについての良いたよりを宣明しながらあなた方のところにまで来た最初の者だったのです。[サ] 15 そうです，わたしたちは，自分たちに割り当てられた境界の外，だれかほかの人の労苦の中で誇っているのではありません。[ア] ただ，あなた方の信仰が増してゆくにつれ[イ]，わたしたちの区域に関しては，あなた方の間でわたしたちのことが大いに認められるようにとの希望を抱いているのです。[ウ] こうして，わたしたちはなおいっそう満ちあふれた者となり， 16 あなた方より向こうの地方にも良いたよりを宣明し[エ]，だれかほかの人の，すでに事が整えられている区域で誇ることがないようにします。 17「しかし，誇る者はエホバにあって誇りなさい[オ]」。 18 自分を推薦する者が是認されるのではなく[カ]，エホバ[キ]の推薦される人[ク]が[是認される]のです。

11

わたしはあなた方が，わたしの多少とも道理をわきまえないところ[ケ]を忍んでくれたらと願います。いや，現にあなた方は，わたしのことを忍んでくれています！ 2 わたしは敬虔なしっとをもってあなた方をしっとしているのです。[コ] あなた方を貞潔な[サ]処女としてキリストに差し出すため[シ]，わたし自身があなた方をただ一人の夫[ス]に婚約させたからです。[セ] 3 しかしわたしは，へびがそのこうかつさによってエバをたぶらかしたように[ソ]，あなた方の思いが何かのことで腐敗させられて[タ]，キリストに示されるべき誠実さと貞潔さから離れるようなことになりはしまいか[チ]と気遣っているのです。 4 現状では，だれかが来てわたしたちが宣べ伝えたものとは別のイエスを宣べ伝え

第10章
ア ヨハI 4:6
イ コII 13:10　ヘブ 13:17
ウ コII 12:6
エ コII 10:1　ガラ 4:13
オ コII 11:6
カ コII 12:20　コII 13:2
キ コII 3:1　コII 5:12
ク 箴 25:27　箴 26:12　ガラ 6:3　ガラ 6:4
ケ ロマ 12:3
コ 使徒 9:15　ガラ 2:8
サ コI 3:10　コI 4:15

第二欄
ア ロマ 15:20
イ テサII 1:3
ウ コI 9:1
エ 使徒 19:21　ロマ 15:24
オ イザ 65:16　エレ 9:24　コI 1:31
カ ルカ 18:14
キ サI 13:14　箴 29:26
ク ロマ 2:29　コI 4:5　テモII 2:15

第11章
ケ コII 5:13
コ フィ 1:8
サ エフ 5:27　コロ 1:28
シ レビ 21:13　エフ 5:23
ス マル 2:19
セ 啓 21:2　啓 21:9　啓 22:17
ソ 創 3:4　テモI 2:14
タ ヨハ 8:44　テモI 6:5　ヘブ 13:9　ペテII 3:17　ヨハII 8
チ コI 6:15

ても，あるいはあなた方が受けたものとは別の霊を受け，あなた方が受け入れたものとは別の良いたよりを[受け]ても，あなた方は[その者を]容易に忍んでしまうからです。 **5** わたしは，あなた方の優秀な使徒たちにただの一事といえども劣っていないと考えているのです。 **6** しかし，たとえわたしが話し方の点で熟練していないとしても，知識の点では決してそうではありません。わたしたちは[それを]，すべての事において，あらゆる面であなた方に明らかに示しました。

7 それとも，あなた方が高められるようにわたしが謙遜になり，神の良いたよりを価なしに喜んであなた方に宣明したことのために，わたしは罪を犯したことになるのでしょうか。 **8** わたしは，備えられるものを受け入れることによってほかの会衆からは奪い取り，こうしてあなた方に奉仕しました。 **9** そして，あなた方のもとにいて窮乏したときでも，わたしはだれに対しても重荷とはなりませんでした。マケドニアから来た兄弟たちがわたしの欠乏を満ちあふれるほどに補ってくれたからです。そうです，わたしは何事においてもあなた方の重荷にならないようにしましたし，[これからも]そうします。 **10** アカイア地方におけるわたしのこの誇りを何ものも阻みえないということは，わたしの場合，キリストの真実なのです。 **11** どんな理由のためですか。わたしがあなた方を愛していないからですか。[わたしがあなた方を愛していることは]神が知っておられます。

12 さて，わたしは，自分が行なっていることをこれからも行なってゆきます。それは，その誇る職務の点でわたしたちと同等に見られる口実を欲している人たちからその口実を断つためです。 **13** そのような人たちは偽使徒，欺まんに満ちた働き人で，自分をキリストの使徒に変様させているのです。 **14** それも不思議ではありません。サタン自身が自分をいつも光の使いに変様させているからです。 **15** したがって，彼の奉仕者たちが自分を義の奉仕者に変様させているとしても，別に大したことではありません。しかし，彼らの終わりはその業に応じたものとなります。

16 再び言いますが，だれもわたしが道理をわきまえていないなどと考えるべきではありません。しかし，もし実際に[そう考える]なら，たとえ道理をわきまえない者としてであっても，わたしを受け入れなさい。わたしも多少なりとも誇れるようにするためです。 **17** わたしは自分の話すことを，主の例に倣ってではなく，道理をわきまえない者のように，誇りに特有のこの過度の自信によって話しています。 **18** 多くの人が肉にしたがって誇っているのですから，わたしも誇りましょう。 **19** あなた方が，自分は道理をわきまえていると思って，道理をわきまえない人たちを喜んで忍んでいるからです。 **20** 事実あなた方は，あなた方

第11章
ア ガラ 1:7
イ ヨハI 4:3
ウ ガラ 1:8
エ フィ 2:21 ヨハII 10
オ コII 12:11 ガラ 2:6
カ コI 15:10 コII 11:23
キ 出 4:10 コII 10:10
ク コI 2:13
ケ エフ 3:4
コ コI 2:3 コII 10:1
サ 使徒 18:3 コI 9:18
シ フィ 4:10
ス コII 12:13
セ フィ 4:15
ソ テサI 2:9
タ コI 9:15
チ ロマ 9:1

第二欄
ア コII 6:11 コII 7:3 コII 12:15
イ コI 9:12
ウ 詩 101:7 詩 119:118 使徒 5:3 エフ 4:14
エ ロマ 16:18 コII 2:17 ペテII 2:1
オ ガラ 1:8 テサII 2:9
カ ヨハ 8:44
キ マタ 16:27 ロマ 2:6 ガラ 5:10 フィ 3:19 テモII 4:14
ク コII 10:8
ケ コI 3:21
コ フィ 3:4

を奴隷にする者,[あなた方の持っているものを]むさぼり食う者,[あなた方の持っているものを]奪い取る者,[あなた方]に対して自分を高める者,あなた方の顔を打つ者を,だれであろうと忍んでいます。

21 わたしは,自分たちの立場が弱かったかのように,[自分たちに]不名誉でもこれを言います。

しかし,もしだれかほかの人が何かの点で大胆に振る舞うのであれば ― わたしは道理をわきまえない者のように語っています ― わたしもそれについて大胆に振る舞うのです。 **22** 彼らはヘブライ人ですか。わたしもそうです。彼らはイスラエル人ですか。わたしもそうです。彼らはアブラハムの胤ですか。わたしもです。 **23** 彼らはキリストの奉仕者ですか。わたしは狂人のように答えます。わたしはその点はるかに際立った者です。その労苦はさらに多く,獄に入れられたこともさらに多く,殴打を受けたことは過度に及び,死にひんしたこともしばしばでした。 **24** ユダヤ人たちからは四十より一つ少ないむち打ちを五回受け, **25** 三度棒むちで打ちたたかれ,一度石打ちにされ,三度難船を経験し,一昼夜深みで過ごしたこともあります。 **26** 幾度も旅をし,川の危険,追いはぎの危険,[わたし自身の]民族からの危険,諸国民からの危険,都市での危険,荒野での危険,海での危険,偽兄弟たちの間での危険に遭い, **27** 労し苦しみ,眠らぬ夜を幾度も過ごし,飢えと渇きを知り,食物を取らないことが何度もあり,寒さと裸を経験しました。

28 そうした外的な事柄に加えて,日ごとに押し寄せて来るもの,すなわちすべての会衆に対する心配があります。 **29** だれかが弱くて,わたしが弱くないことがあるでしょうか。だれかがつまずいて,わたしがいきり立たないことがあるでしょうか。

30 もしどうしても誇らなければならないのであれば,わたしは自分の弱さに関することを誇ります。 **31** 主イエスの神また父,永久に賛美されるべきその方こそ,わたしが偽りを語っていないことを知っておられます。 **32** ダマスカスでは王アレタ配下の総督が,わたしを捕らえようとしてダマスカス人の都市を警護していましたが, **33** わたしは城壁の窓から編かごで降ろしてもらってその手を逃れました。

12 わたしは誇らねばなりません。なるほどそれは有益なことではありません。しかしわたしは,主の超自然の幻と啓示のことに移ります。 **2** わたしはキリストと結ばれたひとりの人を知っています。その人は十四年前に ― それが体においてであったかどうかわたしは知りません。体を出てであったかどうかも知りません。神が知っておられます ― そのような者として第三の天に連れ去られました。 **3** そうです,わたしはそのような人を知っています ― それが体においてであったか体を離れてであったか,わたしは知りません。神が知っておられま

第11章
ア ガラ 2:4　ガラ 4:9　ガラ 5:1
イ フィ 3:19
ウ コII 5:13　コII 12:11
エ 使徒 22:3
オ ロマ 11:1　フィ 3:5
カ コII 11:5
キ ロマ 11:13　コI 15:10
ク 使徒 16:24
ケ 使徒 9:16　コII 6:4　ペテI 2:21
コ 申 25:3
サ 使徒 16:22
シ 使徒 14:19
ス 使徒 27:41
セ 使徒 20:3
ソ 使徒 23:10
タ 使徒 14:5
チ 使徒 13:50
ツ 使徒 20:31

第二欄
ア コI 4:11
イ コII 6:5
ウ コII 2:4　コロ 2:1
エ コI 9:22
オ コII 12:5
カ 使徒 9:24
キ 使徒 9:25

第12章
ク 使徒 2:17　使徒 22:17
ケ エゼ 8:3
コ エゼ 3:14

す― 4 その人はパラダイスに連れ去られ，人が話すことを許されず，口に出すことのできない言葉を聞いたのです。 5 そのような人についてわたしは誇ります。しかし自分自身については，[自分の]弱いところに関する以外には誇りません。 6 たとえわたしが誇りたいと思う場合があるとしても，それによって道理をわきまえない者となるわけではありません。わたしは真実を語るからです。しかしわたしは[それを]控えます。だれも， 7 ただその啓示の過大さのために，わたしについて見るところ，あるいはわたしから聞くところを越えて，わたしのことを高く評価するようなことのないためです。

それゆえ，高慢になることのないよう，わたしは肉体に一つのとげを与えられました。それはサタンの使いであって，わたしが高慢にならないよう，わたしに終始平手打ちを加えるためのものです。 8 これについては，それがわたしから離れるよう，わたしは三度主に懇願しました。 9 しかし[主]は，まさにこう言われました。「わたしの過分の親切はあなたに対してすでに十分である。[わたしの]力は弱さのうちに全うされるのである」。それゆえわたしは，自分の弱いところについてむしろ大いに喜んで誇り，こうしてキリストの力が天幕のごとくわたしの上にとどまるようにします。 10 したがって，わたしは弱いところを，侮辱，窮乏，迫害や困難を，キリストのゆえに喜びとするのです。わたしが弱いとき，その時わたしには力があるからです。

11 わたしは道理をわきまえない者となりました。あなた方が，やむなくわたしをそうならせたのです。わたしはあなた方から推薦されるはずだったからです。わたしは，自分がたとえ無に等しい者であるにしても，[あなた方の]優秀な使徒たちにただの一事といえども劣らなかったのです。 12 実際，使徒としてのしるしは，あらゆる忍耐により，また，しるしと異兆と強力な業とによって，あなた方の間に示されました。 13 わたし自身があなた方の重荷とならないようにしたことを別にすれば，あなた方はいったいどんな点でほかの会衆以下の者となったでしょうか。この不正については，わたしを親切に許してください。

14 ご覧なさい，わたしがあなた方のところに行く用意をしたのはこれで三度目です。それでもわたしは重荷とならないようにします。わたしは，あなた方の所有物ではなく，あなた方自身を求めているのです。子供が親のためにではなく，親が子供のために蓄えておくべきなのです。 15 わたしとしては，あなた方の魂のために大いに喜んで[自分を]費やし，また費やし尽くされるつもりです。わたしがあなた方をいよいよあふれるほどに愛すれば，わたしはそれだけ少なく愛されるべきなのですか。 16 しかし，たとえそうであるとしても，わたしはあなた方に重荷を負わせることはしませんでした。それにもかかわらず，あなた方は，わ

第12章
ア エフ 1:3
イ コII 11:30
ウ コII 10:8　コII 11:16
エ 箴 16:18
オ ガラ 4:13
カ ペテI 5:7
キ 申 3:26
ク イザ 40:29　ヘブ 11:34
ケ コII 11:30

第二欄
ア フィ 4:13
イ コII 12:1
ウ コII 11:23
エ コII 11:5　啓 2:2
オ コI 9:2
カ コII 6:4
キ 使徒 14:3　使徒 15:12　ロマ 15:19
ク コI 9:12　コII 11:9
ケ コII 13:1
コ 使徒 20:33
サ コI 4:14　ガラ 4:19
シ 箴 13:22　箴 19:14
ス 箴 11:30　コII 1:6　フィ 2:17　コロ 1:24　テサI 2:8　ヘブ 13:17
セ コII 11:9

たしが「ずる賢い」とか，「たばかりによって」あなた方を捕らえたとか言います[ア]。 **17** わたしがあなた方のもとに派遣した人たちのだれについて見ても，わたしがその人を通してあなた方を利用したことなどないではありませんか。 **18** わたしはテトスを促し，また彼と一緒に兄弟を派遣しました。テトスがあなた方を利用することなどなかったではありませんか[イ]。わたしたちは同じ霊[ウ]をもって歩んだではありませんか。同じ足跡にそって[歩んだ]ではありませんか。

19 あなた方はこれまでずっと，わたしたちがあなた方に対して自分の弁護をしていると考えてきたでしょうか。わたしたちは神のみ前で，キリストにあって語っているのです。しかし，愛する者たちよ，すべての事はあなた方を築き上げるためなのです[エ]。 **20** わたしは，自分が着いたとき[オ]，あなた方がわたしの願うとおりでないのを見，わたしもあなた方にとって，あなた方の願うとおりではなかったということになりはしないか，そして，闘争，ねたみ[カ]，怒り，口論，陰口，ささやき，思い上がり，無秩序な事態がありはしないだろうか[キ]と気遣っているのです。 **21** わたしが再び行くとき，わたしの神があなた方の間でわたしを辱め，以前に罪をおかしたのに[ク]，自分の行なっていた汚れや淫行[ケ]やみだらな行ない[コ]を悔い改めていない人たちの多くについて，わたしが嘆き悲しむというようなこともあるいはあるかもしれません。

13 わたしがあなた方のところに行こうとしているのはこれで三度目です[ア]。「一切の事は二人か三人の証人の口によって確証されねばならない[イ]」のです。 **2** わたしが以前にも述べたことですが，今そこにいないとはいえ，あたかも二度目にそこにいるかのように，前に罪をおかした人たちとほかの人たちすべてにあらかじめ言っておきます。すなわち，再び行くことになれば，わたしは惜しみ見るようなことはしません[ウ]。 **3** キリストがわたしにあって語っておられる証拠をあなた方が求めているからです[エ]。[キリスト]はあなた方に対して弱いのではなく，あなた方の間にあって強力なのです。 **4** 確かに彼は弱さのゆえに[オ]杭につけられはしました[カ]。しかし，神の力のゆえに生きておられるのです[キ]。また，確かにわたしたちは彼と共にあって弱い者です。しかし，あなた方に対する神の力のゆえに[ク]，彼と共に生きることになるのです[ケ]。

5 自分が信仰にあるかどうかを絶えず試しなさい。自分自身がどんなものであるかを絶えず吟味しなさい[コ]。それともあなた方は，イエス・キリストがあなた方と結びついておられることが分からないのですか[サ]。それは，あなた方が非とされているのでなければのことですが。 **6** わたしたちは非とされてはいませんが，そのことをあなた方が知ってくれるようにと，わたしは真に希望します。

7 さて，わたしたちは，あなた方が

第12章
ア コII 7:2
イ コII 8:6; コII 8:16
ウ フィ 1:27
エ コI 10:33
オ コII 10:2; コII 13:2
カ コI 3:3
キ フィ 2:3
ク コI 5:1; コII 2:2
ケ コI 6:9; コI 6:13
コ ロマ 13:13; ガラ 5:19; エフ 4:19; ペテII 2:2; ユダ 4

第二欄

第13章
ア コII 12:14
イ 民 35:30; 申 19:15; マタ 18:16; ヨハ 8:17
ウ コII 1:23; コII 10:2; コII 12:21
エ ロマ 15:18; コI 5:4
オ フィ 2:7
カ コI 2:2
キ ロマ 6:4
ク コI 1:18; コI 6:14
ケ テモII 2:12; ペテI 3:18
コ コI 11:28; ガラ 6:4
サ ロマ 8:10

何ら悪を行なわないようにと神に祈ります[ア]。それは，わたしたちが是認されているように見られるためではありません。たとえわたしたち自身は非とされているように見えても，あなた方がりっぱなことを行なうようになるためです。 **8** わたしたちは真理に逆らっては何も行なえません。ただ真理のためにしか行なえないのです[イ]。 **9** 本当にわたしたちは，自分たちが弱くて，あなた方が強力なときにはいつも歓びます[ウ]。そして，あなた方がさらに調整を加えられてゆくこと，このことをわたしたちは祈り求めています[エ]。 **10** それゆえに，わたしは離れている間にこれらのことを書くのです。共にいるときに，主がわたしに与えてくださった権威によって厳しく行動しなくてすむようにするためです[ア]。[その権威は]築き上げるためのものであり[イ]，打ち壊すためのものではありません。

11 終わりに，兄弟たち，引き続き歓び，さらに調整を加えられ，慰めを受け[ウ]，同じ考えを持ち，平和に生活し[エ]てゆきなさい[オ]。そうすれば，愛と平和の神[カ]があなた方と共にいてくださるでしょう。 **12** 聖なる口づけをもって互いにあいさつを交わしなさい[キ]。 **13** 聖なる者たちすべてがあなた方にあいさつを送っています。

14 主イエス・キリストの過分のご親切と神の愛，ならびに聖霊にあずかることが，あなた方すべてにありますように[ク]。

第13章

- ア ロマ 1:9; フィ 1:4; フィ 1:9; コロ 1:3; テサI 1:2
- イ 使徒 4:20; コI 13:6
- ウ コI 4:10
- エ テサI 3:10

第二欄

- ア コI 4:21; コII 10:6
- イ テト 1:13
- ウ コII 1:4; コII 1:6
- エ フィ 2:2
- オ テサI 5:13; ヤコ 3:17; ペテI 3:11; ペテII 3:14
- カ ロマ 15:33; コI 14:33; テサI 5:23
- キ ロマ 16:16; テサI 5:26; ペテI 5:14
- ク フィ 2:1

ガラテア人への手紙

1 人々からではなく，人を通してでもなく，ただイエス・キリスト[ア]と，[キリスト]を死人の中からよみがえらせた[イ]父なる神[ウ]とによって使徒[エ]とされたパウロ[オ]， **2** およびわたしと共にいる兄弟たちすべてから[カ]，ガラテアの諸会衆[キ]へ:

3 わたしたちの父なる神と主イエス・キリストからの過分のご親切と平和があなた方にありますように[ク]。 **4** [キリスト]はわたしたちの罪のためにご自身を与えてくださいましたが[ケ]，それは，わたしたちの神また父のご意志にしたがって[コ]わたしたちを現在の邪悪な事物の体制から救い出すためでした[ア]。 **5** [神]に栄光が限りなく永久にありますように[イ]。アーメン。

6 あなた方が，キリストの過分のご親切をもってあなた方を召してくださった方[ウ]から別の種類の良いたより[エ]へと，これほど早く移って行くことを，わたしは不思議に思います[オ]。 **7** しかしそれは別の[たより]ではなく，ただ，あなた方を煩わせ[カ]，キリストについての良いたよりをゆがめようとしている者たち[キ]がいるというだけのことなのです。 **8** しかし，たとえわたしたちや天

第1章

- ア 使徒 9:15; 使徒 26:16; ガラ 1:12
- イ 使徒 2:24
- ウ 使徒 22:14
- エ ロマ 1:5; テト 1:1
- オ 使徒 13:9
- カ フィ 4:21
- キ コI 16:1
- ク コI 1:3; ガラ 6:16; ヨハII 3
- ケ テト 2:14; ヨハI 2:2
- コ エゼ 33:11; テモI 2:4

第二欄

- ア ヨハ 15:19; ロマ 12:2
- イ ロマ 16:27
- ウ コII 1:2
- エ コII 11:4; ガラ 5:7
- オ ヘブ 3:6
- カ ガラ 5:10

キ 使徒 15:1; コII 11:13; テモI 6:3。

からのみ使いであろうと，わたしたちが良いたよりとして宣明した以上のことを良いたよりとしてあなた方に宣明するとすれば，その者はのろわれるべきです。[ア] 9 わたしたちが上に述べたとおりのこと，それをわたしは今もう一度言います。あなた方が受け入れた以上のこと[イ]を良いたよりとしてあなた方に宣明している者は，だれであろうとのろわれるべきです。

10 いったい，わたしがいま説得しようとしているのは人間でしょうか，それとも神でしょうか。あるいは，わたしは人間を喜ばせようと努めているのでしょうか[ウ]。もしいまだに人間を喜ばせているとすれば[エ]，わたしはキリストの奴隷[オ]ではありません。 11 兄弟たち，あなた方に知らせておきますが，わたしが良いたよりとして宣明した良いたよりは人間的なものではないのです[カ]。 12 わたしはそれを人間から受けたのでも，また，イエス・キリストの啓示による以外には，教えられたのでもないからです[キ]。

13 もとよりあなた方は，以前ユダヤ教[ク]に入っていたころのわたしの行状について聞きました。つまり，わたしは甚だしいまでに神の会衆を迫害したり[ケ]荒らしたりし[コ]， 14 自分の民族の同年輩の多くの者に勝ってユダヤ教に進んでいました[サ]。自分の父たちの伝統[シ]に対してはるかに熱心[ス]であったからです。 15 しかし，母の胎からわたしを分け，その過分のご親切によって[セ][わたしを]召してくださった神[ソ]が， 16 わたしに

第1章
ア コI 16:22 ガラ 5:12
イ 申 12:32 箴 30:6
ウ テサI 2:4
エ ヤコ 4:4
オ ロマ 1:1
カ テサI 2:13
キ ロマ 16:25 ガラ 2:2 エフ 3:3
ク 使徒 23:6 ガラ 2:14
ケ テモI 1:13
コ 使徒 8:3 使徒 9:1 使徒 22:4 使徒 26:11
サ 使徒 22:3
シ マル 7:5
ス フィ 3:6
セ ロマ 11:5 コI 15:10 エフ 3:7
ソ コI 1:1 テサI 2:12

第二欄
ア コII 4:6
イ 使徒 9:15 ロマ 11:13
ウ マタ 16:17
エ 使徒 2:42
オ 使徒 9:19
カ ヨハ 1:42 コI 15:5
キ 使徒 9:26
ク マタ 13:55 コI 9:5
ケ 使徒 12:17
コ ロマ 9:1
サ 使徒 9:30
シ ヨハ 17:21 ロマ 16:7 コI 1:30 テサI 2:14
ス ガラ 1:13
セ 使徒 8:3
ソ 使徒 21:20

第2章
タ 使徒 9:27
チ 使徒 15:2
ツ コI 14:6

関連してご自分のみ子を啓示することをよしとされ[ア]，こうしてわたしがその[み子]についての良いたよりを諸国民に宣明することになった時[イ]，わたしは直ちに血肉と協議したりはしませんでした[ウ]。 17 また，エルサレムに上って，わたしより先に使徒となっていた人たちのところへ行くこともせず[エ]，ただアラビアに行き，それから再びダマスカスに戻って来ました[オ]。

18 それから三年後に，わたしはケファ[カ]を訪ねるためエルサレムに上り[キ]，そのもとに十五日間滞在しました。 19 しかしわたしは使徒のうちほかのだれにも会わず，ただ主の兄弟[ク] ヤコブに[ケ][会った]だけです。 20 さて，わたしが[今]あなた方に書いている事柄について言えば，ご覧なさい，わたしは神のみ前にあって偽りを語ってはいません[コ]。

21 その後，わたしはシリアとキリキア地方に入りました[サ]。 22 しかし，わたしはキリストと結ばれた[シ]ユダヤの諸会衆に顔を知られていませんでした。 23 彼らはただ，「以前わたしたちを迫害した者[ス]が，今では，自分が以前に荒らしてまわった[セ]信仰についての良いたよりを宣明している」と聞いていただけでした。 24 それで，彼らはわたしのことで神の栄光をたたえるようになりました[ソ]。

2 それから十四年後，わたしはバルナバ[タ]と一緒に，またテトスも伴って，再びエルサレムに上りました[チ]。 2 しかしわたしは啓示があったので上って行ったのです[ツ]。そして，自分が諸国民

の間で宣べ伝えている良いたよりを彼らの前に示しました。[ア]といっても，主立った人々に対してだけです。自分が無駄に[イ]走っているようなことは，あるいは[無駄に]走ってきた[ウ]ようなことはないかと思ったからです。 **3** しかしながら，わたしと一緒にいたテトス[エ]でさえ，ギリシャ人であったにもかかわらず，割礼を受けるように強いられることはありませんでした。[オ] **4** むしろ，それはこっそり連れ込まれた[カ]偽兄弟[キ]たちによるのです。その人々は，わたしたちがキリスト・イエスと結ばれて持っている自由[ク]をうかがうために忍び込んで来たのであり，わたしたちを完全に奴隷にしようとしているのです[ケ]— **5** そのような人たちに対してわたしたちは屈服して譲歩したりはしませんでした。[コ]そうです,一時といえどもです。それは，良いたよりの真理[サ]が引き続きあなた方のもとにとどまるようにするためでした。

6 しかし，相当な人と思えた人たち[シ]としては — それが以前どのような人たちであったかは，わたしにとって少しも相違を来たしません[ス] — 神は人の外見にしたがって事を行なったりはされません[セ] — そうです,それら主立った人々はわたしに何も新しいことを授けはしませんでした。 **7** それどころか，ペテロが割礼を受けた人たちに対する[良いたよりを託された]のと同じように[ソ]，わたしが無割礼の人たちに対する[タ]良いたよりを託されている[チ]のを知った時— **8** 割礼を受けた人たちに対する使徒職に必要な力をペテロに与えた方は，わたしにも諸国民の者たちに対する力を与えてくださったのです。[ア] **9** そうです,わたしに示された[イ]過分のご親切[ウ]について知った時，ヤコブ[エ]とケファとヨハネ,すなわち柱と思えた人たち[オ]が，共に分かち合う[カ][しるしとして]わたしとバルナバ[キ]に右手を差し伸べ，こうしてわたしたちは諸国民のもとへ，彼らは割礼を受けた人たちのもとへ行くことにしたのです。 **10** ただ，わたしたちは貧しい人たちのことを覚えておくようにとのことでした。[ク]わたしはまさにその点でも真剣に励んできました。[ケ]

11 しかし，ケファ[コ]がアンティオキア[サ]に来た時，わたしは面と向かって彼に抵抗しました。彼には責めるべきところがあったからです。[シ] **12** ヤコブのもとからある人たちが来るまでは，[ス]諸国民の者たちと一緒に食事をしていたのに[セ]，彼らが来ると，割礼組の者たち[ソ]への恐れ[タ]のために，身を引いて離れて行ったからです。 **13** 残りのユダヤ人たちも彼と共にこの虚偽[チ]に加わり，その結果，バルナバ[ツ]さえも彼らと共にその虚偽に引かれて行きました。 **14** しかし，彼らが良いたよりの真理[テ]にしたがってまっすぐに歩んでいないのを見た時，わたしはみんなの前[ト]でケファにこう言いました。「あなたは，自分ではユダヤ人でありながら諸国民のように生活し，ユダヤ人がするようにはしていないのに，どうして諸国民の者たちに，ユダヤ人の習わしにしたがって生活することを強いているのですか」。[ナ]

第2章

ア 使徒 15:12
イ フィ 2:16; テサI 3:5
ウ ガラ 5:7
エ コII 2:13
オ 使徒 16:3
カ 使徒 15:24; コII 11:26; ユダ 4
キ イザ 66:5
ク ヨハ 8:32; ヨハ 8:36; コII 3:17; ガラ 5:1; ペテI 2:16
ケ コII 11:20; ガラ 4:9
コ ガラ 2:14
サ ヨハ 18:37; ガラ 4:16
シ ガラ 2:9
ス ガラ 2:14
セ 申 10:17; 使徒 10:34; ロマ 2:11
ソ 使徒 8:14
タ 使徒 22:21; ロマ 11:13; テモI 2:7
チ テサI 2:4

第二欄

ア 使徒 9:15; ロマ 1:5; コロ 1:29
イ ペテII 3:15
ウ ロマ 1:5; エフ 3:8
エ 使徒 15:13
オ エフ 2:20
カ ヨハI 1:3
キ 使徒 13:2; 使徒 15:25
ク 申 15:8; コI 16:1
ケ 使徒 11:29
コ ヨハ 1:42
サ 使徒 11:26; 使徒 15:35
シ レビ 19:17
ス 使徒 12:17
セ 使徒 10:28; 使徒 11:3; 使徒 15:28
ソ 使徒 21:20
タ 箴 29:25
チ ヤコ 3:17
ツ 使徒 15:39
テ 使徒 10:15; 使徒 10:34; ガラ 3:28
ト テモI 5:20
ナ 使徒 15:10; 使徒 15:28; ガラ 1:13

15 生来のユダヤ人[ア]であって，諸国民の罪人[イ]でないわたしたちも， 16 人が義と宣せられる[ウ]のは律法の業によるのではなく，ただキリスト・イエスに対する信仰を通して[エ]であることを知っているので，このわたしたちでさえキリスト・イエスに信仰を置き，こうして，律法の業によってではなく，キリストに対する信仰によって義と宣していただけるようにしたのです[オ]。律法の業によっては，肉なる者はだれも義と宣せられないからです[カ]。 17 では，もしわたしたちが，キリストによって義と宣せられようと努めながら[キ]，そのわたしたち自身がなお罪人となっているとすれば[ク]，キリストは実際には罪の奉仕者なのでしょうか[ケ]。断じてそのようなことはないように！ 18 自分が一度打ち倒したものを再び築き上げるとすれば[コ]，わたしは自分が違犯者であることを明示していることになるのです[サ]。 19 わたしは，律法によって律法に対しては死にました[シ]。神に対して生きた者となるためです[ス]。 20 わたしはキリストと共に杭につけられているのです[セ]。生きているのはもはやわたしではなく[ソ]，わたしと結びついて生きてくださるキリストです[タ]。実際，わたしは自分が肉にあって今生きているこの命[チ]を，神のみ子に対する信仰によって生きているのです。[み子]はわたしを愛し，わたしのためにご自身を渡してくださったのです[ツ]。 21 わたしは神の過分のご親切を押しのけるようなことはしません[テ]。義が律法を通してであるなら[ト]，キリストは実際にはいたずらに死んだことになってしまうのです[ア]。

3 ああ，無分別なガラテアの人たち，あなた方の目の前で，イエス・キリストは杭につけられた者としてあらわに描き出されたのに[イ]，そのあなた方を悪影響のもとに置いたのはだれですか[ウ]。 2 ただこのことをあなた方から聞きたいと思います。あなた方は律法の業[エ]のゆえに霊[オ]を受けたのですか，それとも信仰によって聞いたから[カ]ですか。 3 あなた方はそれほど無分別なのですか。霊において始めたのち[キ]，今は肉において完成されてゆくのですか[ク]。 4 あなた方がこれほど多くの苦しみに遭ったことは無駄だったのですか[ケ]。それがほんとうに無駄であったならばですが。 5 また，あなた方に霊[コ]を供給し，あなた方の間で強力な業[サ]を行なわれる方，その方は律法の業のゆえにそれをなさるのですか，それとも信仰によって聞くからですか。 6 アブラハムは「エホバに信仰を置き，彼に対してそれは義とみなされた[シ]」とあるとおりです。

7 あなた方は，信仰を堅く守る者[ス]がアブラハムの子[セ]であることを知っているはずです。 8 さて，聖書は，神が諸国の人々を信仰によって義と宣することを予見し，前もってアブラハムに良いたよりを宣明しました。すなわち，「あなたによってすべての国民が祝福されるであろう[ソ]」と。 9 したがって，信仰を堅く守る者は，忠実なアブラハムと共に[タ]祝福されているのです[チ]。

10 というのは，律法の業に頼る者は

第2章

ア ヨハ 8:39, ロマ 11:23
イ エフ 2:12
ウ 詩 143:2, 使徒 13:39, ロマ 8:33
エ ロマ 1:17, ロマ 3:22, ヤコ 2:23
オ ロマ 5:17, コI 6:11, ヘブ 7:19
カ ロマ 3:20, ガラ 3:19
キ ロマ 5:1
ク ヨハI 3:9
ケ ロマ 6:1
コ ガラ 5:2, コロ 2:14
サ ガラ 5:4
シ ロマ 7:9
ス ロマ 6:11, ヘブ 9:14
セ ロマ 6:6, ガラ 5:24, ガラ 6:14
ソ ペテI 4:2
タ ヨハ 17:23
チ コII 5:15
ツ テモI 2:6
テ ヨハ 1:17, ロマ 4:5
ト ガラ 3:21, ヘブ 7:11

第二欄

ア テト 3:5

第3章

イ コI 1:23
ウ ガラ 5:7
エ ロマ 3:20
オ エフ 1:13, ヘブ 6:4
カ ロマ 10:17
キ ガラ 4:9
ク ヘブ 7:16
ケ ヘブ 10:36, ヨハII 8
コ 使徒 10:44
サ コI 12:10
シ 創 15:6, ロマ 4:3, ヤコ 2:23
ス ロマ 4:12
セ ヨハ 8:39, ロマ 4:16
ソ 創 12:3, 創 18:18, 使徒 3:25
タ ガラ 3:28, ガラ 3:29, ヘブ 2:16
チ ヘブ 13:7

皆のろいのもとにあるからです。「律法の巻き物に書かれているすべての事柄のうちにとどまってそれを行なわない者は皆のろわれる」[ア]と書かれています。 **11** さらに,律法によってはだれひとり神にあって義と宣せられないこと[イ]は明白です。「義人は信仰のゆえに生きる」[ウ]とあるからです。 **12** また,律法は信仰を堅く守るものではありません。むしろ,「それを行なう者はそれによって生きる」[エ]とあります。 **13** キリストはわたしたちの代わりにのろわれたものとなり[オ],こうしてわたしたちを律法ののろいから買い取って[カ]釈放してくださったのです[キ]。「杭に掛けられる者は皆のろわれた者である」[ク]と書かれているからです。 **14** その目的は,アブラハムの祝福がイエス・キリストによって諸国民に及び[ケ],こうしてわたしたちが,約束された霊[コ]を自分の信仰によって[サ]受けるためです。

15 兄弟たち,わたしは人間的な例えで話します。有効にされた契約は,たとえそれが人間のものであっても,だれも押しのけたり,それに付け加えたりはしません[シ]。 **16** さて,その約束はアブラハム[ス]とその胤[セ]に語られました。それが大勢いる場合のように,「また[多くの]胤に」とではなく,一人の場合のように[ソ],「またあなたの胤に」[タ]と述べてあり,それはキリストのことなのです[チ]。 **17** さらに,わたしはこの点を述べます。神によって以前に有効にされていた契約について言えば[ツ],四百三十年[テ]後に存在するようになった律法は,これを無効にしてその約束を廃棄するのではありません[ア]。 **18** 相続財産が律法によるのであれば,それはもはや約束にはよらないからです[イ]。ところが神は約束によってそれをアブラハムに親切にお与えになったのです[ウ]。

19 では,律法はなぜ[与えられたの]ですか。それは違犯を明らかにするために付け加えられたのであり[エ],約束のなされた胤が到来する時[オ]にまで及ぶのです。そして,それはみ使いたちを通し[カ],仲介者の手によって[キ]伝えられました。 **20** さて,ただ一人の者しか関係していない場合には,仲介者はいません。しかし神はただひとりなのです[ク]。 **21** それでは,律法は神の約束に反するのですか[ケ]。断じてそのようなことはないように! 命を与えることのできる律法が与えられていたのであれば[コ],義は実際には律法によってもたらされたはずだからです[サ]。 **22** しかし,聖書[シ]はすべてのものを共に罪の拘禁のもとに置き[ス],こうして,イエス・キリストに対する信仰から生じる約束が,信仰を働かせる者たちに与えられるようにしたのです[セ]。

23 しかしわたしたちは,信仰が到来する前には律法[ソ]のもとに[タ]警護されており,共に拘禁されたまま,やがて表わし示されることになっていた信仰を望み見ていました[チ]。 **24** したがって,律法は,わたしたちをキリストに導く養育係となったのであり[ツ],それは,わたしたちが信仰によって義と宣せられる[テ]ためでした。 **25** しかし,信仰が到来

第3章

ア 申 27:26
エレ 11:3
使徒 15:10
ヤコ 2:10
イ 使徒 13:39
ガラ 2:16
ウ ハバ 2:4
ヘブ 10:38
エ レビ 18:5
申 30:16
ネヘ 9:29
ロマ 10:5
オ 民 21:9
ヨハ 3:14
ヨハ 19:31
使徒 5:30
カ コI 7:23
キ イザ 35:10
マタ 26:28
テト 2:14
ヘブ 9:15
ク 申 21:23
ケ ロマ 4:9
エフ 2:15
コ ヨエ 2:28
サ 使徒 19:4
ペテI 2:6
シ ヘブ 9:17
ス 創 12:1
創 12:7
創 13:15
創 17:7
セ 創 24:7
イザ 6:13
ガラ 3:29
ソ 創 25:5
ロマ 9:7
ロマ 9:8
タ 創 22:18
チ 創 49:10
マタ 1:17
ツ ロマ 4:13
テ 出 12:41

第二欄

ア ロマ 4:14
イ ロマ 11:6
ウ 創 22:17
エ ロマ 3:20
ロマ 4:15
ロマ 7:12
ロマ 7:14
オ ヨハ 1:29
ロマ 10:4
カ 使徒 7:38
使徒 7:53
ヘブ 2:2
キ 出 20:19
申 5:5
ヨハ 1:17
ヘブ 9:15
ク 申 6:4
ケ テモI 1:8
コ ロマ 8:3
サ ロマ 3:10
ガラ 2:21
シ マタ 11:13
ス ロマ 3:9
セ ロマ 4:11
ソ ガラ 4:4
タ コロ 2:14
チ ロマ 10:4
ツ マタ 5:17
ヘブ 8:5
テ 使徒 13:39
ロマ 5:1
ロマ 8:33

した今[ア]，わたしたちはもはや養育係のもとにはいません[イ]。

26 現にあなた方は皆，キリスト・イエスに対する信仰によって神の子[ウ]なのです。 27 キリストへのバプテスマを受けた[エ]あなた方は皆キリストを身に着けたからです[オ]。 28 ユダヤ人もギリシャ人もなく[カ]，奴隷も自由人もなく[キ]，男性も女性もありません[ク]。あなた方は皆キリスト・イエスと結ばれて一人の[人]となっているからです[ケ]。 29 さらに，キリストに属しているのであれば，あなた方はまさにアブラハムの胤であり[コ]，約束に関連した相続人[サ]です。

4 では，わたしは言いますが，相続人がみどりごである間は，たとえすべての物の主ではあっても，奴隷と少しも異なることなく[シ]，2 その父があらかじめ定めた日までは，管理人[ス]や家令たちのもとにあります。 3 同じようにわたしたちも，みどりごであった時には，世に属する基礎的な[セ]事柄によって奴隷にされていました。 4 しかし，時の限りが満ちたとき[ソ]，神はご自分のみ子を遣わし[タ]，その[み子]は女から出て[チ]律法のもとに置かれ[ツ]，5 こうして彼が律法のもとにある者たちを買い取って[テ]釈放[ト]し，わたしたちが養子とされることになったのです[ナ]。

6 では，あなた方は子なのですから，神はご自分のみ子の霊[ニ]をわたしたちの心の中に送ってくださり，それが，「アバ，父[ヌ]よ！」と叫ぶのです。 7 ですから，もはや奴隷ではなくて子です。そして，子であれば，神による相続人でもあります[ネ]。

第３章

ア コロ 2:17
イ 使徒 21:21
　ヘブ 8:6
　ヘブ 10:1
ウ ホセ 1:10
　ヨハ 1:12
　ロマ 8:14
エ 使徒 19:5
　ロマ 6:3
オ ロマ 13:14
　エフ 4:24
カ ロマ 10:12
キ コＩ 12:13
　コロ 3:11
ク 使徒 2:17
　ペテＩ 3:7
ケ ヨハ 17:21
コ イザ 54:1
　ロマ 8:17
　ロマ 9:7
サ ガラ 4:28

第４章

シ ルカ 2:51
ス 創 24:3
セ コロ 2:8
　ヘブ 9:10
ソ 創 3:15
　創 49:10
タ マタ 3:17
　ヨハ 8:42
チ ヨハ 1:14
　テモＩ 3:16
　ヘブ 2:14
ツ マタ 5:17
テ コＩ 7:23
　ガラ 3:13
ト マタ 20:28
ナ ヨハ 1:12
　ロマ 8:23
　コＩＩ 6:18
ニ ヨハ 14:26
　ロマ 5:5
ヌ マル 14:36
　ロマ 8:15
ネ ロマ 8:17
　ガラ 3:29
　エフ 1:14

第二欄

ア エフ 2:12
　テサＩ 4:5
イ ロマ 1:25
　コＩ 12:2
　テサＩ 1:9
ウ コＩ 8:3
エ ロマ 8:3
　ヘブ 7:18
オ コロ 2:20
カ コＩＩ 11:20
キ ロマ 14:5
ク コロ 2:16
ケ ガラ 2:2
　ガラ 5:4
　テサＩ 3:5
コ ガラ 6:14
サ ガラ 1:14
シ コＩＩ 2:5
ス 使徒 16:6
セ サＩＩ 19:27
ソ マタ 10:40
　ヨハ 13:20
タ 啓 2:4
チ ガラ 6:11

8 しかしながら，神を知らなかった時には[ア]，あなた方はもともと神でない者たちのために奴隷となっていました[イ]。 9 それなのに，神を知るようになった今，いえむしろ，神に知られるようになった今[ウ]，どうしてあなた方は，弱くて[エ]貧弱な基礎の[オ]事柄に逆戻りし，再びそれのために奴隷になろうとするのですか[カ]。 10 あなた方は日[キ]や月[ク]や時節や年を細心に守っています。 11 わたしは，自分があなた方に関して労苦したことが無駄になったのではないだろうかと[ケ]，あなた方のことが心配です。

12 兄弟たち，あなた方にお願いします。わたしのようになってください[コ]。わたしも常々あなた方のようになったのですから[サ]。あなた方はわたしに対して何も悪いことをしませんでした[シ]。 13 むしろ，あなた方の知るとおり，わたしがあなた方に最初に良いたよりを宣明したのは[ス]，わたしの肉体の病気を通してでした。 14 そして，わたしの肉体であなた方に試練となった事柄を，あなた方は侮べつをもってあしらったり，嫌悪してつばを掛けたりするようなことはありませんでした。かえって，わたしを神のみ使い[セ]のように，キリスト・イエスのように迎えてくれました[ソ]。 15 それなのに，あなた方の抱いていたあの幸福はどこにあるのですか[タ]。わたしは証ししますが，あなた方は，できることなら自分の目をえぐり出してわたしに与えようとさえしてくれました[チ]。 16 では，あなた方に真理を告げるので[ツ]，わたしはあなた方の敵となっ

ツ ヨハ 8:45; エフ 4:15。

たのですか。[ア] **17** 彼らはあなた方を熱心に求めていますが，[イ]りっぱな態度でそうしているのではありません。あなた方を[わたしから]切り離し，それによってあなた方が彼らを熱心に求めるようにと望んでいるのです。[ウ] **18** しかし，りっぱなことのためであれば，[エ]あなた方が常に熱心に求められるのは良いことなのであり，それは，わたしがあなた方と一緒にいる場合だけに限りません。[オ] **19** わたしの子供らよ，[カ]キリストがあなた方のうちに形造られるまで，[キ]わたしはあなた方について再び産みの苦しみを経験しています。**20** しかしわたしは，今あなた方のもとにいて，[ク]これとは違った方法で話せたらとも思います。わたしはあなた方のことで困惑しているからです。[ケ]

21 律法のもとにいることを望む人たちよ，[コ]わたしに言ってください。あなた方は律法[サ][の述べること]を聞いていないのですか。**22** たとえば，アブラハムは二人の子を得たと書いてあります。ひとりは下女[シ]により，ひとりは自由の女[ス]によってです。**23** しかし，下女による[子]は実際には肉の方法で生まれ，[セ]自由の女による[子]は約束によって[生まれ]ました。[ソ] **24** これらの事は象徴的な劇となっています。[タ]この[女]たちは二つの契約[チ]を表わしているからです。一方はシナイ山[ツ]から出ていて，奴隷となる子供たちを生み出すもの，すなわちハガルです。**25** そこで，このハガルは，アラビアにある山シナイを[テ]表わし，今日のエルサレムに当たります。彼女は自分の子供たちと共に奴隷の身分にあるからです。[ア] **26** それに対し，上なるエルサレムは[イ]自由であって，それがわたしたちの母です。[ウ]

27 というのは，こう書かれているからです。「喜べ，子を産まないうまずめよ。声を上げて高らかに叫べ，産みの苦しみのない女よ。見捨てられた女の子供らは，夫のいる女の[子供ら]よりも多いからである」。[エ] **28** そこで，兄弟たち，わたしたちは，イサクと同じように約束に属する子供です。[オ] **29** しかし，その当時，肉の方法で生まれた者が霊の方法で生まれた者を迫害するようになりましたが，[カ]今もそれと同じです。[キ] **30** しかしながら，聖書は何と言っていますか。「下女とその子とを追い出しなさい。下女の子が自由の女の子と一緒に相続人となることは決してないからです」。[ク] **31** それゆえ，兄弟たち，わたしたちは，下女の子供ではなく，[ケ]自由の女の[子供]なのです。[コ]

5 キリストは，このような自由のためにわたしたちを自由にしてくださったのです。[サ]ですから，堅く立って，[シ]再び奴隷のくびきにつながれないようにしなさい。[ス]

2 ご覧なさい，私パウロがあなた方に言います。もし割礼を受けるなら，[セ]キリストはあなた方にとって何の益もないことになります。**3** さらに，割礼を受ける人すべてに再び証しします。その人には律法全体を実行する義務があります。[ソ] **4** 律法によって義と宣せられることを求めるあなた方は，だれで

第4章

ア 箴 27:6　イザ 63:10　ヘブ 12:6
イ ロマ 16:18　ペテII 2:3　ペテII 2:18
ウ 使徒 20:30　フィ 2:21
エ コI 15:58　テト 2:14
オ フィ 2:12
カ コI 4:15　テサI 2:11　フィレ 10
キ ヘブ 6:2
ク ヨハII 12
ケ コII 4:8　ガラ 6:2
コ ロマ 7:6　ガラ 5:1
サ ガラ 3:24
シ 創 16:15
ス 創 16:1　創 21:3
セ 創 16:2　ロマ 9:8
ソ 創 17:16
タ コI 10:11
チ ヘブ 8:7
ツ 出 19:23
テ 出 19:18　ヘブ 12:18

第二欄

ア イザ 61:1　ヨハ 8:35
イ イザ 54:5　ガラ 4:31
ウ 創 3:15　イザ 54:13　フィ 3:20　啓 12:1
エ イザ 54:1
オ ロマ 9:8　ガラ 3:29
カ 創 21:9　テモII 3:12
キ ガラ 5:11　ガラ 6:12
ク 創 21:10
ケ ロマ 6:14
コ ヨハ 8:36　ガラ 5:13

第5章

サ ヨハ 8:32　ロマ 6:18
シ コI 16:13　フィ 4:1
ス 使徒 15:10
セ 使徒 15:1　ガラ 6:12
ソ ロマ 2:25　ガラ 3:10

あろうとキリストから引き離されています。[ア] あなた方はその過分のご親切から外れ落ちているのです。[イ] **5** わたしたちのほうは，待望のものである，信仰の結果としての義を，霊によって切に待っています。[ウ] **6** キリスト・イエスにあっては，割礼も無割礼も価値がなく，[エ] ただ愛を通して働く[オ]信仰に[価値が]あるのです。[カ]

7 あなた方はよく走っていました。[キ] あなた方が真理に従いつづけるのをだれが妨げたのですか。[ク] **8** その種の説得は,あなた方を召しておられる方からのものではありません。[ケ] **9** 少しのパン種が固まり全体を発酵させます。[コ] **10** わたしは，主と結ばれているあなた方が[サ]これと違った考え方をするようなことはないと確信しています。[シ] しかし，あなた方を煩わせている者[ス]は，それがだれであっても身に裁きを受けることになります。[セ] **11** 兄弟たち，わたしについて言えば,自分がもしまだ割礼を宣べ伝えているとすれば,どうしてなおも迫害されているのでしょうか。そうであるとすれば,実際のところ,つまずきのもとである[ソ]苦しみの杭[タ]は廃棄されたことになるのです。[チ] **12** わたしは,あなた方を覆そうとしている人々[ツ]が,いっそ自分を去勢してしまえばとさえ思います。[テ]

13 兄弟たち,言うまでもなく,あなた方は自由のために召されたのです。[ト] ただ，この自由を肉のための誘いとして用いることなく，[ナ] むしろ愛を通して互いに奴隷として仕えなさい。[ニ] **14** 律法全体は一つのことば,すなわち,「あなたは隣人を自分自身のように愛さねばならない」[ア]の中に全うされているからです。[イ] **15** それなのに，もしあなた方がかみ合ったり食い合ったりすることを続けているのであれば，[ウ] 互いによって滅ぼし尽くされてしまうことのないよう気をつけなさい。[エ]

16 むしろわたしは言います。霊によって歩んでゆきなさい。[オ] そうすれば，肉の欲望を遂げることは決してありません。[カ] **17** 肉はその欲望において霊に逆らい，[キ] 霊は肉に逆らうからです。これらは互いに対立しており，それゆえにあなた方は，自分のしたいと思うそのことを行なえないのです。[ク] **18** さらに,霊に導かれているのであれば,[ケ]あなた方は律法のもとにはいないのです。[コ]

19 さて，肉の業は明らかです。[サ] それは，淫行，[シ] 汚れ，みだらな行ない，[ス] **20** 偶像礼拝，心霊術の行ない，[セ] 敵意，闘争，ねたみ，激発的な怒り，口論，分裂，分派， **21** そねみ，酔酒，[ソ] 浮かれ騒ぎ,およびこれに類する事柄です。こうした事柄についてわたしはあなた方にあらかじめ警告しましたが，なおまた警告しておきます。そのような事柄を習わしにする者[タ]が神の王国を受け継ぐことはありません。[チ]

22 一方,霊の実[ツ]は,愛,喜び,平和,辛抱強さ,親切,善良，[テ] 信仰，**23** 温和，自制です。[ト] このようなものを非とする律法はありません。[ナ] **24** さらに，キリスト・イエスに属する者は，肉をその

第5章

ア ロマ 3:20; ロマ 4:4; ロマ 9:31
イ ロマ 11:6; ヘブ 12:15
ウ ロマ 8:23
エ コI 7:19; ガラ 2:3; ガラ 6:15; コロ 3:11
オ テサI 1:3; テモI 1:5
カ ロマ 3:22; ヤコ 2:18
キ コI 9:24; ガラ 3:3
ク ロマ 2:8; ロマ 6:17; コII 10:5
ケ ガラ 1:6
コ 申 17:7; コI 5:6; コI 15:33; テモII 2:17; ペテII 2:2
サ ヨハ 17:21; ガラ 3:28
シ コII 2:3
ス ガラ 1:7
セ コII 11:15
ソ コI 1:23
タ フィ 3:18
チ ヨハ 15:19
ツ 使徒 15:1
テ 申 23:1
ト ヨハ 8:36; ロマ 6:22
ナ コI 8:9; ペテI 2:16; ペテII 2:19
ニ コI 9:19

第二欄

ア レビ 19:18; マタ 7:12; マタ 22:39; ヤコ 2:8
イ ロマ 13:8
ウ ヤコ 3:14
エ 箴 24:29; ヤコ 4:2
オ ロマ 8:5; ロマ 8:13
カ ロマ 6:12; ペテI 2:11
キ ロマ 8:4
ク ロマ 7:15; ロマ 7:19; ロマ 7:23
ケ ロマ 8:14
コ ロマ 6:14; ロマ 8:2
サ 箴 20:11; コI 3:3
シ コI 5:9; エフ 5:3; コロ 3:5; 啓 2:20
ス レビ 18:17; マル 7:22; エフ 4:19; ペテII 2:2; ユダ 4
セ レビ 19:26; レビ 19:31; 申 18:11

ソ 申 21:20; イザ 5:11; ペテI 4:3; タ ロマ 8:13; コII 12:21; チ コI 6:9; ツ フィ 1:11; コロ 1:10; テ エフ 5:9; ト ヤコ 3:17; ナ テモI 1:9。

情欲や欲望と共に杭につけたのです。(ア)

25 もし霊によって生きているのであれば，また霊によって整然と歩んでゆきましょう。(イ) 26 自己本位になって，互いに競争をあおり，(ウ) 互いにそねみ合うことのないようにしましょう。(エ)

6 兄弟たち，たとえ人がそれと知らずに何か誤った歩み(オ)をする場合でも，霊的に(カ)資格のあるあなた方は，温和な霊をもってそのような人(キ)に再調整を施すことに努め，それと共に，自分も誘惑されることがないよう，(ク) おのおの自分を見守りなさい。(ケ) 2 互いの重荷を負い合い，(コ) こうしてキリストの律法(サ)を全うしなさい。 3 取るに足りない者であるのに，自分は相当な者であると考える人がいるなら，(シ) その人は自分の思いを欺いているのです。 4 むしろ各人は自分の業がどんなものかを吟味すべきです。(ス) そうすれば，他の人と比べてではなく，(セ) ただ自分自身に関して歓喜する理由を持つことになるでしょう。 5 人はおのおの自分の荷を負うのです。(ソ)

6 さらに，だれでもみ言葉を口頭で(タ)教えられている人は，そうした口頭の教えを与えている人(チ)と共にすべての良い事にあずかりなさい。(ツ)

7 惑わされてはなりません。(テ) 神は侮られるような方ではありません。(ト) 何であれ，人は自分のまいているもの，それをまた刈り取ることになるのです。(ナ) 8 自分の肉のためにまいている者は自分の肉から腐敗を刈り取り，(ニ) 霊のためにまいている者は(ヌ)霊から永遠の命を刈り取ることになるからです。(ア) 9 それで，りっぱなことを行なう点であきらめないようにしましょう。(イ) うみ疲れてしまわないなら，しかるべき時節に刈り取ることになるからです。(ウ) 10 ですから，時に恵まれている限り，(エ) すべての人，ことに信仰において結ばれている人たちに対して，(オ) 良いことを行なおうではありませんか。

11 わたしが自分の手をもっていかに大きな文字であなた方に書いたかを見てください。(カ)

12 すべて肉において外見を好ましく繕おうとする者たちがあなた方に割礼を強いようとするのです。(キ) それはただ，キリストつまりイエスの苦しみの杭のために迫害されないようにするためなのです。(ク) 13 割礼を受ける者たちでさえ自分では律法を守らず，(ケ) ただ，あなた方の肉において誇る理由を持とうとして，あなた方が割礼を受けることを望んでいるのです。 14 わたしたちの主イエス・キリストの苦しみの杭(コ)のほかは，わたしが誇ることなど断じてないように。彼を通して世はわたしに対し，またわたしは世に対して杭につけられたのです。(サ) 15 割礼も無割礼も重要ではなく，(シ) ただ新しく創造されることが[重要]なのです。(ス) 16 そして，この行動の規準にしたがって整然と歩むすべての人，その人たちの上に，そうです神のイスラエルの上に，平和と憐れみとがありますように。(セ)

17 これからは，だれもわたしを煩わ

第5章
ア ロマ 6:6
ペテⅠ 2:11
イ ロマ 8:4
ウ 伝 4:4
コⅠ 4:7
ガラ 6:4
エ フィ 2:3

第6章
オ レビ 4:2
マタ 18:15
ロマ 11:11
カ コⅠ 2:15
キ 箴 15:1
コⅠ 4:21
コロ 3:12
テモⅠ 6:11
テト 3:2
ク コⅠ 7:5
ヤコ 3:2
ケ コⅠ 10:12
コ ロマ 15:1
コⅡ 11:29
テサⅠ 5:14
サ ヨハ 13:34
ヨハ 15:12
ヨハⅠ 4:21
シ ロマ 12:3
コⅠ 8:2
コⅡ 3:5
コⅡ 12:11
ス コⅠ 11:28
コⅡ 13:5
セ ガラ 5:26
ソ ロマ 14:4
コⅡ 5:10
タ ルカ 1:4
使徒 18:25
チ 民 18:31
マタ 10:10
コⅠ 9:14
ツ レビ 8:31
ルカ 10:7
ロマ 15:27
コⅠ 9:11
ヘブ 13:16
テ ヤコ 1:16
ト ヨブ 13:9
ナ ルカ 16:25
ロマ 2:6
ニ ロマ 8:6
ヌ ヨハ 6:63
ロマ 8:13

第二欄
ア イザ 3:10
イ テサⅡ 3:13
ウ ヘブ 3:14
ヘブ 12:3
啓 2:10
エ ヨハ 9:4
コロ 4:5
オ エフ 2:19
カ コⅠ 16:21
キ ガラ 2:3
ク ガラ 5:11
フィ 3:18
ケ ヤコ 2:10
コ ルカ 14:27
コⅠ 2:2
サ ロマ 6:6
シ ガラ 5:6
ス コⅡ 5:17
エフ 2:10

セ 詩 125:5; 詩 128:6; ロマ 9:6。

せてはなりません。わたしは，イエスの[奴隷としての]焼き印を自分の体に負っているのです。

18 兄弟たち，わたしたちの主イエス・キリストの過分のご親切が，あなた方の[示す]霊と共に[ありますように]。アーメン。

第6章
ア イザ 3:24
イ コII 4:10
　フィ 3:10

第二欄　ア テモII 4:22; フィレ 25。

エフェソス人への手紙

1 神のご意志によってキリスト・イエスの使徒となったパウロから，[エフェソスに]いる聖なる者たち，およびキリスト・イエスと結ばれた忠実な者たちへ:

2 わたしたちの父なる神と主イエス・キリストからの過分のご親切と平和があなた方にありますように。

3 わたしたちの主イエス・キリストの神また父がほめたたえられますように。[神]はわたしたちを，キリストとの結びつきのもとに，天の場所において，霊のあらゆる祝福をもって祝福してくださったからです。 4 それは，世の基が置かれる前から[キリスト]との結びつきにおいてわたしたちを選び，わたしたちが愛のうちに，そのみ前にあって神聖できずのない者となるようにしてくださったとおりのことでした。 5 [神]はそのご意志にかなうところにしたがい，わたしたちをイエス・キリストを通してご自身の養子とするようあらかじめ定めてくださり，こうして， 6 [ご自分の]愛する者によってわたしたちに親切に授けてくださった栄光ある過分のご親切に対する賛美となるようにされたのです。 7 わたしたちはこの方により，その血を通してなされた贖いによる釈放，そうです，[わたしたちの]罪過の許しを，その過分のご親切の富によって得ているのです。

8 [神]はそれを，あらゆる知恵と分別とにおいてわたしたちに満ちあふれさせてくださいました。 9 そのご意志の神聖な奥義をわたしたちに知らせてくださったことにおいてです。それは， 10 定められた時の満了したときにおける管理のためにご自身のうちに意図された意向によるものであり，すなわちそれは，すべてのもの，天にあるものと地にあるものを，キリストにおいて再び集めることです。[そうです，キリスト]において， 11 この方との結びつきにおいて，わたしたちはまた相続人として選定されたのです。ご意志の計るところに応じてすべてのものを作用させる方の目的のもとに，わたしたちがあらかじめ定められていたからであり， 12 それは，キリストに望みを置く点で最初の者となったわたしたちが，その栄光の賛美に仕えるためでした。 13 しかしあなた方も，真理の言葉，すなわちあなた方の救いに

第1章
ア コII 1:1
イ コI 1:1
ウ ヨハ 15:4
　ヨハ 15:5
エ 啓 2:3
オ ヨハ 1:17
　ロマ 3:24
　コI 1:4
カ ヨハ 14:27
キ コII 1:3
ク エフ 2:6
ケ ガラ 3:14
コ ペテI 1:20
サ イザ 43:10
　ヨハ 17:24
　ユダ 1
シ ヤコ 2:5
ス エフ 5:27
　コロ 1:22
セ ロマ 8:28
ソ ロマ 8:23
タ ロマ 8:15
　ロマ 8:29
　ガラ 4:5
チ テサII 2:13
　ペテI 1:2
ツ ヨハ 3:35
テ ロマ 3:24
ト イザ 43:21

第二欄
ア 使徒 20:28
　ロマ 3:25
　啓 5:9
イ 使徒 13:38
　コロ 1:14
　コロ 2:13
ウ ヨハ 1:16
エ コロ 1:9
オ ロマ 16:26
　コI 4:1
カ ルカ 21:24
　使徒 1:7
キ イザ 32:1
　エフ 3:9
　ヘブ 3:6
　啓 20:6
ク テモII 1:9
ケ ペテI 1:4
コ ヨハ 10:16
　フィ 2:10
サ コI 15:28
　コロ 1:20
シ 詩 50:5
ス ロマ 8:17
　エフ 3:6
　ペテI 3:7

セ イザ 46:10; ロマ 8:28; ソ ヤコ 1:18; タ エフ 3:21; チ コロ 1:5。

ついての良いたより[ア]を聞いた後，この方に望みを置きました。そして信じた後，やはりこの方により，約束の聖霊をもって[イ]証印を押されたのです[ウ]。 **14** それはわたしたちの相続財産[エ]に関する事前の印[オ]であり，また，[神]ご自身の所有物[カ]を贖いによって釈放[キ]し，その栄光ある賛美とすることを目的としています。

15 そのゆえにわたしも，あなた方が主イエスに対し，またすべての聖なる者たちについて抱く信仰について聞くにつけ[ク]， **16** あなた方のことを感謝してやみません。わたしは自分の祈りの中で引き続きあなた方のことを述べています[ケ]。 **17** わたしたちの主イエス・キリストの神，栄光の父が，ご自身についての正確な知識[コ]という点で知恵[サ]と啓示の霊をあなた方に与えてくださるようにするため， **18** [また，] あなた方の心の目[シ]が啓発されて[ス]，[神]があなた方を召してくださったその希望[セ]は何か，聖なる者たち[ソ]のための相続財産として[神]が擁しておられる栄光ある富[タ]は何か， **19** そして，わたしたち信じる者に対する[神][チ]の力の卓抜した偉大さがどんなものかを，あなた方が知るようになるためです。それは[神]の強大な力の働き[ツ]によるのであり， **20** [神]はキリストの場合，その働きをもって彼を死人の中からよみがえらせ[テ]，天の場所において[ト]ご自分の右に座らせたのです[ナ]。 **21** すなわち，あらゆる政府と権威と力と主権[ニ]，またとなえられるあらゆる名のはるか上にであり[ヌ]，単にこの事物の体制[ア]だけでなく，来たるべき[イ][体制]においてもです。 **22** [神]はまた，すべてのものを彼の足の下に服させ[ウ]，会衆に対して彼をすべてのものの頭とされました[エ]。 **23** その[会衆]は彼の体であり[オ]，すべてにあってすべてのものを満たす方[カ]の満ちるところ[キ]です。

2 さらに，あなた方は自分の罪過と罪にあって死んでいましたが[ク]，そのあなた方を[神は生かしてくださいました]。 **2** あなた方は，この世の事物の体制にしたがい，また空中の権威の支配者[ケ]，不従順の子ら[コ]のうちにいま働いている霊[サ]にしたがって，一時はそうした[罪]のうちを歩んでいました[シ]。 **3** そうです，それら[不従順の子ら]の中にあって，わたしたちは皆，一時は自分の肉の欲望にしたがって生活し[ス]，肉と考えとの欲するところを行なって[セ]，ほかの人々と同じく生まれながらに憤りの子供でした[ソ]。 **4** しかし，神は憐れみに富んでおられ[タ]，わたしたちを愛してくださったその大いなる愛のゆえに[チ]， **5** わたしたちが罪過にあって死んでいたその時にさえ[ツ]，キリストと共に生かし ― あなた方は過分のご親切によって救われているのです[テ] ― **6** また，キリスト・イエスとの結びつきにおいてわたしたちを共によみがえらせ[ト]，天の場所に共に座らせてくださったのです[ナ]。 **7** それは，キリスト・イエスと結ばれた[ニ]わたしたちに対する慈しみのうちにあるその過分のご親切の卓抜した富[ヌ]が，来たらんとする[ネ]事物の諸体制

第１章

ア テモI 2:4
イ ガラ 3:2
ウ コII 1:22
　エフ 4:30
　啓 7:4
エ ペテI 1:4
オ コII 5:5
カ ペテI 2:9
キ ロマ 8:23
　コロ 1:14
　テモI 2:6
ク コロ 1:4
ケ ロマ 1:9
コ コロ 1:9
　テモI 2:4
サ 箴 2:6
シ ルカ 10:23
ス コII 3:16
セ ペテI 1:3
ソ 申 33:3
タ コロ 1:27
チ コII 13:4
ツ コロ 1:29
テ 使徒 2:24
ト エフ 2:6
　ヘブ 7:26
ナ 詩 110:1
　使徒 7:55
ニ コI 15:24
　コロ 2:10
　ヘブ 1:4
ヌ 使徒 4:12
　フィ 2:9

第二欄

ア コI 2:6
イ ヘブ 6:5
ウ 詩 8:6
エ マタ 28:18
　エフ 5:23
　コロ 1:18
オ ロマ 12:5
　エフ 4:16
カ コロ 3:11
キ ロマ 11:25

第２章

ク マタ 8:22
　コロ 2:13
　テモI 5:6
　ペテI 4:6
ケ ヨハ 12:31
コ マタ 13:38
　コロ 3:6
　ヨハI 2:16
サ コI 2:12
　ヤコ 4:5
シ ロマ 12:2
　エフ 4:17
ス コI 6:11
セ マタ 26:41
　ペテI 4:3
ソ ヨハ 3:36
タ 詩 145:9
　イザ 54:10
　ロマ 10:12
チ ロマ 5:8
　ヨハI 4:9
　ヨハI 4:19
ツ コロ 2:13
テ ヨハ 1:17
ト コロ 2:12
ナ エフ 1:3
　ペテI 1:4
ニ ヨハ 17:21

ヌ エフ 1:7; ネ ヘブ 6:5。

において明らかに示されるためです。

8 まさにこの過分のご親切のもとに，あなた方は信仰によって救われているのです[ア]。そして，これはあなた方によるのではなく[イ]，神の賜物[ウ]なのです。9 そうです，それは業によるのではありません[エ]。だれも誇ることのないためです[オ]。10 わたしたちは[神]の業の所産であって[カ]，キリスト・イエスと結ばれて[キ]良い業のために[ク]創造されたのです[ケ]。それは，わたしたちがそのうちを歩むようにと神が前もって[コ]準備してくださったものです。

11 それゆえあなた方は，肉について言えば，自分たちが以前は諸国民の者であったことを覚えておきなさい[サ]。あなた方は，手で肉になされた「割礼[シ]」と呼ばれるものによって，「無割礼」と呼ばれていました ― 12 そのころあなた方はキリストを持たず[ス]，イスラエルの国家から疎外され[セ]，約束にかかわる[数々の]契約に対してはよそ者であり[ソ]，希望もなく[タ]，世にあって神を持たない者だったのです[チ]。13 しかし，かつては遠く離れていたあなた方が，今やキリスト・イエスと結ばれ，キリストの血によって近い者となりました[ツ]。14 [キリスト]はわたしたちの平和であり[テ]，二者[ト]を一つにし[ナ]，その間にあって隔てていた[ニ]壁を取り壊した[ヌ]方なのです。15 この方は自分の肉[ネ]によって敵意[ノ]を，すなわち[数々の]定めから成るおきての律法[ハ]を廃棄されました。それは，二つの民[ヒ]をご自身との結びつきのもとに一人の新しい人に創造し[フ]，平和を作り出すためでした。16 またそれは，両方の民を一つの体とし[ア]，苦しみの杭[イ]を通して神と十分に和解させるため[ウ]でした。彼は自分自身によってその敵意を抹殺したからです[エ]。17 そして彼は来て，遠く離れた者であったあなた方に平和の良いたより[オ]を，また近い者たちにも平和を宣明したのです[カ]。18 この方を通してわたしたち両方の民[キ]は，一つの霊[ク]のもとに父に近づくことができる[ケ]からです。

19 それゆえ，あなた方はもはや決してよそ者[コ]や外人居留者[サ]ではありません。聖なる者たち[シ]と同じ市民[ス]であり，神の家族[セ]の成員なのです。20 そしてあなた方は使徒[ソ]や預言者たち[タ]の土台[チ]の上に築き上げられているのであり，キリスト・イエスご自身は土台の隅石[ツ]です。21 彼と結びあって建物全体は調和よく組み合わされ[テ]，エホバのための聖なる神殿[ト]に成長してゆきます。22 彼と結びあって[ナ]あなた方も共に築き上げられ，神が霊によって住まれる所となってゆくのです[ニ]。

3 このゆえに，あなた方諸国民のために[ヌ]キリスト・イエスの囚人[ネ]となっている私パウロ ― 2 あなた方のためにわたしにゆだねられた，神の過分のご親切に関する家令職[ノ]についてあなた方がほんとうに聞いているのであれば，3 すなわち，さきに簡単に書いたとおり，神聖な奥義が啓示によってわたしに知らされたことについてですが[ハ]。4 その点を考えれば，あなた方はこれを読む際，キリストの神聖な奥義[ヒ]

第2章

ア ロマ 4:16
イ ヨハ 6:44
ウ ヨハ 1:12
エ ロマ 3:20
　ヤコ 2:22
オ コI 1:29
カ コII 5:5
キ エフ 1:4
ク コロ 1:10
ケ ガラ 6:15
コ エフ 1:5
サ コI 12:2
シ ヨシ 5:3
ス エフ 4:18
セ コロ 1:21
ソ ロマ 9:4
タ テサI 4:13
チ イザ 65:1
ツ ヘブ 10:19
テ コロ 1:20
ト レビ 20:26
ナ 使徒 10:35
　ロマ 11:24
　コロ 3:11
ニ エフ 2:12
ヌ コロ 2:14
ネ ロマ 8:3
ノ マル 7:28
ハ 申 4:8
ヒ ロマ 2:10
フ コI 12:12

第二欄

ア ガラ 3:28
　エフ 4:4
イ ヘブ 12:2
ウ コロ 1:22
エ 使徒 10:28
オ イザ 52:7
カ イザ 57:19
キ ロマ 10:12
ク コI 12:13
ケ ヘブ 7:25
コ エフ 2:12
サ ヘブ 11:13
シ コロ 1:12
ス フィ 3:20
セ イザ 56:5
　テモI 3:15
　ヘブ 3:6
ソ 啓 21:14
タ コI 12:28
チ コI 3:10
ツ イザ 28:16
テ コロ 2:19
ト ゼカ 6:12
　コI 3:16
　コI 6:19
ナ ヨハ 17:23
ニ ペテI 2:5

第3章

ヌ テサI 2:16
　テモII 4:17
ネ エフ 4:1
　エフ 6:20
ノ コI 9:17
　コロ 1:25
ハ コロ 1:26
ヒ コI 4:1
　エフ 6:19

についてわたしの把握しているところ[ア]を悟れるはずです。 **5** ほかの世代において，この[奥義][イ]は，今その聖なる使徒や預言者たち[ウ]に霊によって啓示されているほどには，人の子らに知らされていませんでした[エ]。 **6** すなわちそれは，諸国の人々が良いたよりを通してキリスト・イエスと結ばれて，共同の相続人，同じ体の成員[オ]，わたしたちと共に約束[カ]にあずかる者となる，ということです。 **7** わたしは，[神]の力の働きに応じて自分に与えられた，無償の賜物である神の過分のご親切にしたがい[キ]，このことの奉仕者[ク]となったのです。

8 すべての聖なる者たちの中で最も小さな者よりさらに小さな者であるわたし[ケ]にこの過分のご親切[コ]が与えられ，こうしてわたしは，キリストの測りがたい富[サ]に関する良いたよりを諸国民に宣明し[シ]， **9** 定めのない過去から，すべてのものを創造された[ス]神のうちに隠されてきた神聖な奥義[セ]がどのように管理されるか[ソ]を人々に示すことになりました。 **10** [これは，] 天の場所にあるもろもろの政府と権威[タ]に対して，きわめて多様な神の知恵[チ]が，今や会衆を通して知らされるためであって[ツ]， **11** それは，キリスト，すなわちわたしたちの主イエスに関連して[神]がお立てになったとこしえの目的にかなうところでした[テ]。 **12** その[イエス]により，彼に対する信仰によって，わたしたちはこうしてはばかりのないことばで語ることができ，また確信を抱いて近づくことができます[ト]。 **13** そのようなわけで，わたしは，あなた方のためのわたしのこれらの患難のゆえに，あなた方があきらめてしまわないようにと願います[ア]。これらはあなた方にとって栄光となるのです。

14 このゆえに，わたしは父[イ]に対し， **15** すなわち，天と地のあらゆる家族[ウ]がその名を負う方[エ]に対してひざをかがめます[オ]。 **16** その栄光の富にしたがい[カ]，その霊による力をもって[キ]，あなた方の内なる人[ク]を強くしてくださり， **17** [あなた方の]信仰により，あなた方の心の中に，愛をもってキリストを住まわせてくださるようにするためです[ケ]。これは，あなた方がしっかり根ざして土台[コ]の上に堅く立つため[サ]， **18** そうしてあなた方が，すべての聖なる者たちと共に，幅と長さと高さと深さ[シ]がどれほどであるかを悟ること[ス]も， **19** 知識を超越したキリストの愛[セ]を知ることも十分できるようになり，こうしてあなた方が神の与えてくださる満ち満ちたさま[ソ]に余すところなく満たされるためなのです。

20 では，わたしたちのうちに働かせておられる力[タ]により，わたしたちが求めまた思うところのすべてをはるかに超えてなしうる方[チ]に， **21** その方に，栄光が，会衆により，またキリスト・イエスによって，すべての世代にわたり，限りなく永久にありますように[ツ]。アーメン。

4 それゆえ，主にあって囚人[テ]となっているわたしが，あなた方に懇願します。あなた方の召された召し[ト]にふ

第3章
ア コⅡ 11:6
イ コロ 1:26
ウ マタ 16:17; エフ 2:20
エ ロマ 11:25; ロマ 16:25
オ エフ 2:16
カ ルカ 24:49; 使徒 1:8; ガラ 3:14
キ ロマ 15:15
ク ロマ 12:7; コロ 1:25
ケ コⅠ 15:9
コ テモⅠ 1:14
サ コロ 1:27
シ ガラ 1:16
ス イザ 40:28; コロ 1:16; ヘブ 1:2
セ コⅠ 2:7; エフ 1:9
ソ エフ 1:10; コロ 1:18
タ ペテⅠ 3:22
チ ロマ 11:33
ツ ペテⅠ 1:12; ペテⅠ 2:9
テ エフ 1:11
ト ヨハ 14:6; ロマ 5:2; ヘブ 4:16

第二欄
ア 使徒 14:22; テモⅡ 2:10
イ エフ 1:3
ウ イザ 54:1
エ イザ 54:5; イザ 62:2
オ 使徒 20:36
カ ロマ 9:23; フィ 4:19
キ ロマ 15:19
ク ロマ 7:22; コⅡ 4:16
ケ ヨハ 14:23
コ コロ 2:7
サ コロ 1:23
シ ロマ 11:33
ス ヨハ 17:3; エフ 1:19
セ ロマ 8:35
ソ ヨハ 1:16; コロ 2:9
タ コロ 1:29
チ マル 11:24; コⅠ 2:9
ツ ヘブ 13:21

第4章
テ エフ 6:20; フィレ 9
ト ロマ 8:30

さわしく歩み，**2** 全くへりくだった思いと温和さとをもち，また辛抱強さをもって愛のうちに互いに忍び，**3** 結合のきずなである平和のうちに霊の一致を守るため真剣に励みなさい。**4** 体は一つ，霊は一つです。それは，あなた方が自分たちの召されたその一つの希望のうちに召されたのと同じです。**5** 主は一つ，信仰は一つ，バプテスマは一つです。**6** すべての者の神また父は一つであり，すべての上に，すべてを通し，すべての中におられるのです。

7 さて，キリストが無償の賜物をどのように量り出してくださったかに応じて，わたしたち一人一人に過分のご親切が与えられました。**8** それゆえにこう言われます。「高い所に上った時，彼はとりこを連れ去った。彼は人々[の]賜物を与えた」。**9** さて，「彼は上った」という表現ですが，これは，彼が下方の領域，つまり地にも下ったこと以外の何を意味するでしょうか。**10** 下ったその方が，すべての天のはるか上に上った方でもあるのです。それは，彼がすべてのものを満ち満ちたものとするためでした。

11 そして彼は，ある者を使徒，ある者を預言者，ある者を福音宣明者，ある者を牧者また教える者として与えました。**12** それは，奉仕の業のため，またキリストの体を築き上げるために聖なる者たちをさらに調整することを目的としてであり，**13** ついにわたしたちは皆，信仰と神の子についての正確な知識との一致に達し，十分に成長した大人，キリストの満ち満ちたさまに属する丈の高さに[達する]のです。**14** それは，わたしたちがもはやみどりごでなくなり，人間のたばかりや誤らせようとたくらむ巧妙さによって，波によるように振り回されたり，あらゆる教えの風にあちこちと運ばれたりすることのないためです。**15** そうです，わたしたちは真理を語りつつ，愛により，すべての事において，頭であるキリストを目ざして成長してゆきましょう。**16** この[キリスト]をもととして，体の各部すべては，調和よく組み合わされることにより，また必要なものを与えるすべての関節を通して協働することにより，それぞれの部分が定めの機能を果たすにつれて，愛のうちに自らを築き上げることを目ざした体の成長に資するのです。

17 それゆえ，わたしは主にあってこのことを言い，また証しします。すなわち，あなた方はもはや，思いのむなしさのままに歩む諸国民と同じように歩んではいません。**18** 彼らは精神的な暗闇にあり，神に属する命から疎外されています。それは彼らのうちにある無知のため，またその心の無感覚さのためです。**19** 彼らはいっさいの道徳感覚を通り越し，貪欲にもあらゆる汚れを行なおうとして，身をみだらな行ないにゆだねたのです。

20 しかしあなた方は，キリストがそのようであるとは学びませんでした。**21** 本当にあなた方が，イエスのうちにある真理のとおりにその[ことば]を

第４章

ア フィ 1:27
イ マタ 11:29
使徒 20:19
ロマ 12:3
フィ 2:3
ペテI 5:5
ウ コII 6:6
テサI 5:14
エ コI 13:4
オ ロマ 15:6
コI 1:10
フィ 1:27
コロ 3:15
カ ロマ 12:5
エフ 2:16
キ コI 12:4
ク ペテI 1:3
ケ コI 8:6
コI 12:5
コ コII 4:13
サ コI 12:13
シ コI 8:6
コI 12:6
ス ロマ 12:6
コI 12:11
コII 9:15
セ ロマ 12:3
ソ 詩 68:18
コI 12:28
エフ 4:11
タ ヨハ 3:13
使徒 2:31
チ マタ 12:40
ツ ヘブ 4:14
ヘブ 9:24
テ 使徒 1:9
テモI 3:16
ト コロ 1:19
ナ マタ 10:2
ニ コI 12:28
ヌ 使徒 21:8
ネ 使徒 13:1
ヤコ 3:1
ノ コI 14:26
ハ コI 12:7
ヒ コI 14:20

第二欄

ア コロ 1:28
イ コII 11:13
ウ ヘブ 6:19
ヤコ 1:6
エ コロ 2:18
ヘブ 13:9
ペテI 2:1
オ ヨハI 3:18
カ コI 11:3
コロ 1:18
キ ヤコ 1:4
ク コI 12:27
ケ コロ 2:19
コ ロマ 1:21
サ ペテI 4:3
シ 使徒 26:18
ス ガラ 4:8
エフ 2:12
コロ 1:21
セ 使徒 17:30
ソ ロマ 11:25
タ ロマ 1:28
チ イザ 56:11
ツ ロマ 1:26
テ コII 12:21
ガラ 5:19
ユダ 4
ト テサI 4:4
ヘブ 7:26

ナ ヨハ 1:14。

聞き，彼によって教えられたのであればです。 22 ［その教えとは,］あなた方の以前の生き方にかない，またその欺きの欲望にしたがって腐敗してゆく古い人格を捨て去るべきこと， 23 そして，あなた方の思いを活動させる力において新たにされ， 24 神のご意志にそいつつ真の義と忠節のうちに創造された新しい人格を着けるべきことでした。

25 それゆえ，あなた方は偽りを捨て去ったのですから，おのおの隣人に対して真実を語りなさい。わたしたちは肢体として互いのものだからです。 26 憤っても,罪を犯してはなりません。あなた方が怒り立ったまま日が沈むことのないようにしなさい。 27 悪魔にすきを与えてもなりません。 28 盗む者はもう盗んではなりません。むしろ,骨折って働き，自分の手で良い業を行ない，窮乏している人に分け与えることができるようにしなさい。 29 腐ったことばをあなた方の口から出さないようにしなさい。むしろ,必要に応じ,どんなことにせよ築き上げるのに良いことばを[出して]，聞く人たちに恵みとなるようにしなさい。 30 また，神の聖霊を悲しませることのないようにしなさい。贖いによる釈放の日のために，あなた方はそれをもって証印を押されたのです。

31 すべて悪意のある苦々しさ，怒り，憤り，わめき，ののしりのことばを，あらゆる悪と共にあなた方から除き去りなさい。 32 そして，互いに親切にし，優しい同情心を示し，神がキリストによって惜しみなく許してくださったように，あなた方も互いに惜しみなく許し合いなさい。

5 それゆえ,愛される子供として,神を見倣う者となりなさい。 2 そして，キリストがあなた方を愛し，芳しい香りとなる神への捧げ物また犠牲としてご自身をあなた方のために引き渡されたように，あなた方も愛のうちに歩んでゆきなさい。

3 聖なる民にふさわしく，あなた方の間では，淫行やあらゆる汚れまた貪欲が口に上ることさえあってはなりません。 4 また，恥ずべき行ない，愚かな話，卑わいな冗談など，ふさわしくない事柄があってもなりません。むしろ感謝をささげなさい。 5 あなた方はこのことを知っており，自分でも認めているのです。すなわち,淫行の者,汚れた者,貪欲な者は ― これらはつまり偶像礼拝者ですが ― キリストの,そして神の王国に何の相続財産もありません。

6 あなた方は，無意味な言葉で人に欺かれることがないようにしなさい。ここに述べたようなことのために，神の憤りは不従順の子らに臨もうとしているのです。 7 それゆえ,彼らにあずかる者となってはなりません。 8 あなた方はかつては闇でしたが，今は主との関係で光となっているのです。光の子供として歩んでゆきなさい。 9 光

第4章

ア テサI 4:1
イ ロマ 7:23
ウ ロマ 8:13
エ ロマ 6:6
コロ 3:9
オ 詩 51:10
エゼ 11:19
エゼ 18:31
ロマ 12:2
カ 詩 45:7
ロマ 1:17
キ エフ 2:10
ク コロ 3:10
ケ ガラ 3:27
コ 使徒 5:2
コロ 3:8
サ ゼカ 8:16
コロ 3:9
啓 21:8
シ ロマ 12:5
ス 詩 4:4
セ レビ 19:17
コロ 3:13
ペテI 4:8
ソ ヤコ 4:7
タ 申 5:19
チ テサI 4:11
テサII 3:10
ツ 使徒 20:35
テ マタ 15:11
ヤコ 3:10
ト コロ 4:6
ナ イザ 63:10
コII 6:1
テサI 5:19
ニ ロマ 8:23
ヌ エフ 1:13
ネ ヤコ 3:14
ノ コロ 3:8
ハ テト 3:2

第二欄

ア ミカ 6:8
コII 6:6
イ コロ 3:12
ペテI 3:8
ウ マタ 6:14
マタ 18:35
マル 11:25
コII 2:10

第5章

エ マタ 5:48
ルカ 6:36
オ ヨハ 13:34
ヨハI 3:23
カ 出 29:18
コII 2:15
キ ガラ 2:20
ヘブ 10:10
ク コI 16:14
ケ テサI 4:3
コ コII 12:21
サ コI 5:11
シ コロ 3:5
ス ロマ 1:28
セ ロマ 1:27
コロ 3:8
ソ テサI 5:18
タ 使徒 15:29
ガラ 5:19
チ テモI 3:8
テト 1:7
ツ コI 6:9
ガラ 5:21

テ コロ 2:4; コロ 2:8; ト エフ 2:2; ナ コII 6:14; ニ 使徒 26:18; ペテI 2:9; ヌ マタ 5:16; ヨハ 12:36; ヨハI 2:9。

の実はあらゆる善良さと義と真実さとから成っているのです。 **10** 何が主に受け入れられるのかを絶えず確かめなさい。 **11** そして，実を結ばない闇の業に[彼らと]共に組するのをやめ，むしろ[それを]戒めることさえしなさい。 **12** 彼らによってひそかになされる事柄は，話すことさえ恥ずべきものだからです。 **13** さて，戒められている事柄はみな光によって明らかにされているのです。明らかにされている事柄はみな光だからです。 **14** それゆえにこう言われます。「覚めよ，眠っている者よ。死人の中から起き上がれ。そうすれば，キリストがあなたを照らすであろう」。

15 ですからあなた方は，自分の歩き方をしっかり見守って，それが賢くない者ではなく賢い者の[歩き方]であるようにし， **16** 自分のために，よい時を買い取りなさい。[今は]邪悪な時代だからです。 **17** それゆえ，もはや道理をわきまえない者となってはなりません。むしろ，何がエホバのご意志であるかを見分けてゆきなさい。 **18** また，酒に酔ってはなりません。そこに放とうがあるのです。むしろ，いつも霊に満たされ， **19** 詩と神への賛美と霊の歌とをもって自分に語り，心の調べに合わせてエホバに歌い， **20** わたしたちの主イエス・キリストの名により，常にすべての事に対してわたしたちの神また父に感謝をささげなさい。

21 キリストへの恐れをもって互いに服し合いなさい。 **22** 妻は主に対するように自分の夫に服しなさい。 **23** 夫は妻の頭だからです。それは，キリストが会衆の頭であり，[この]体の救い主であられるのと同じです。 **24** そうです，会衆がキリストに服しているように，妻もすべての事において夫に[服し]なさい。 **25** 夫たちよ，妻を愛し続けなさい。キリストが会衆を愛し，そのためにご自分を引き渡されたのと同じようにです。 **26** それは，[会衆]を神聖なものとし，み言葉による水の洗いをもってそれを清めるため， **27** そして，輝かしいばかりの会衆をご自身のもとに立たせ，こうしてそれが，汚点やしわ，またそうしたものの何もない，神聖できずのないものとなるためでした。

28 このように，夫は自分の体のように妻を愛すべきです。妻を愛する人は自分自身を愛しているのです。 **29** 自分の身を憎んだ者はかつていないからです。むしろ人は，それを養い，また大切にします。キリストが会衆に対してするのと同じです。 **30** わたしたちは彼の体の肢体であるからです。 **31**「このゆえに，人はその父と母を離れて自分の妻に堅く付き，二人は一体となる」とあります。 **32** この神聖な奥義は偉大です。今わたしはキリストと会衆とについて述べているのです。 **33** とはいえ，あなた方一人一人も，それぞれ自分を[愛する]ように妻を愛しなさい。一方，妻は夫に対して深い敬意を持つべきです。

第5章

ア ガラ 5:22
イ ロマ 12:2
　フィ 1:10
ウ ロマ 13:12
エ イザ 52:11
　ロマ 16:17
　テサII 3:6
　テモII 3:5
オ 箴 28:23
　テモI 5:20
　テト 1:9
　テト 1:13
　啓 3:19
カ ロマ 1:26
キ ヨハ 3:20
ク コI 4:5
ケ イザ 26:19
　ロマ 13:11
コ エフ 2:5
　コロ 2:13
サ ヨハ 8:12
　テモII 1:10
シ マタ 10:16
　テモI 4:8
　テモII 2:22
ス コロ 4:5
セ テモII 3:1
ソ ロマ 12:2
　テサI 4:3
　テサI 5:18
　ペテI 4:2
タ 詩 143:10
　箴 2:5
　ヨハ 7:17
チ イザ 5:11
ツ ハバ 2:15
テ 使徒 2:4
ト ヤコ 5:13
ナ 使徒 16:25
ニ 詩 33:2
ヌ コI 14:15
　コロ 3:16
ネ コロ 3:17
　テサI 5:18
ノ フィ 2:3
　ペテI 5:5

第二欄

ア コロ 3:18
　テト 2:5
　ペテI 3:1
イ ロマ 7:2
ウ コI 11:3
エ コI 14:34
オ ペテI 3:7
カ 使徒 20:28
　ガラ 1:4
キ ヘブ 13:12
ク ヨハ 17:17
ケ 詩 45:13
　テト 2:14
コ コII 11:2
　エフ 1:4
　コロ 1:22
　ヘブ 10:22
　啓 21:27
サ コI 7:33
シ ロマ 12:5
　コI 6:15
　エフ 1:23
ス 創 2:24
　マタ 19:5
　コI 6:16
セ エフ 1:9
　エフ 3:4
　コロ 1:26

ソ エフ 3:6; ヘブ 12:23; タ コロ 3:19; チ ペテI 3:6。

6 子供たちよ，主と結ばれた[ア]あなた方の親に従順でありなさい[イ]。これは義にかなったことなのです[ウ]。 **2**「あなたの父と母を敬いなさい[エ]」とあり，これは約束を伴った最初の命令です[オ]。 **3** すなわち，「それはあなたにとって物事が良く運び，あなたが地上で生き永らえるためである[カ]」。 **4** また，父たちよ，あなた方の子供をいら立たせることなく[キ]，エホバの懲らしめと[ク]精神の規整[ケ]とをもって育ててゆきなさい[コ]。

5 奴隷である人たちよ，肉的な意味で[あなた方の]主人である人たちに対して従順でありなさい[サ]。あなた方の誠実な心のうちに恐れとおののきを抱いて[シ]，キリストに対してするように[しなさい]。 **6** 人を喜ばせようとする者のように目先だけの奉仕をするのではなく[ス]，キリストの奴隷として，神のご意志を，魂をこめて行ないなさい[セ]。 **7** 気だての良い奴隷でありなさい。エホバに対するように[ソ]，そして人間に対するようにではありません。 **8** というのは，あなた方も知っているように，奴隷であれ自由人であれ[タ]，人が何にせよ善いことを行なうなら，エホバからそれに報いていただくことになるからです[チ]。 **9** そして，主人である人たちも，彼らに対してこれと同じことを行なってゆきなさい。脅しつけるようなことはやめなさい[ツ]。あなた方の知っているように，彼らにもあなた方にも主人である方[テ]が天におられるからであり，その方に不公平はないのです[ト]。

10 終わりに，主にあって，またその力の強大さによって強く[ア]なってゆきなさい[イ]。 **11** 悪魔の策略[ウ]にしっかり立ち向かえるように，完全にそろった，神からの武具[エ]を身に着けなさい。 **12** わたしたちのする格闘[オ]は，血肉に対するものではなく，もろもろの政府[カ]と権威[キ]，またこの闇の世の支配者たち[ク]と，天の場所にある邪悪な霊[ケ]の勢力に対するものだからです。 **13** このゆえに，完全にそろった，神からの武具を取りなさい[コ]。あなた方が，邪悪な日にあって抵抗できるように，また，すべての事を徹底的に行なった後，しっかりと立てるようにするためです[サ]。

14 それゆえ，真理[シ]を帯として腰に巻き[ス]，義の胸当てを着け[セ]， **15** 平和の良いたより[ソ]の装備[タ]を足にはき，こうしてしっかりと立ちなさい。 **16** 何よりも，信仰[チ]の大盾を取りなさい。あなた方はそれをもって，邪悪な者の火矢をみな消すことができます[ツ]。 **17** また，救いのかぶと[テ]，それに霊[ト]の剣[ナ]，すなわち神の言葉[ニ]を受け取りなさい。 **18** それと共に，あらゆる祈り[ヌ]と祈願をもって，すべての機会に霊によって祈りなさい[ネ]。そのために，決してたゆむことなく，またすべての聖なる者たちのために祈願をささげつつ，終始目ざめていなさい。 **19** そして，わたしのためにも[祈ってください]。わたしが口を開くときに話す能力[ノ]を与えられ，はばかりのないことば[ハ]で良いたよりの神聖な奥義を知らせることができるようにするためです[ヒ]。 **20** その[良いたより]のために，わたしは鎖につながれた大

第6章

ア ヨハ 17:21
イ 箴 1:8
箴 6:20
箴 23:22
コロ 3:20
ウ ペテI 3:12
エ 箴 23:22
マタ 15:4
オ 出 20:12
箴 20:20
カ 申 5:16
キ コロ 3:21
ク 箴 3:11
箴 13:24
箴 19:18
テモII 3:16
ケ 申 4:9
申 6:7
申 6:20
箴 2:2
イザ 50:5
コ 箴 22:6
サ テモI 6:1
ペテI 2:18
シ フィ 2:12
ス コロ 3:22
セ ルカ 10:27
ソ コI 10:31
タ ガラ 3:28
チ 詩 24:5
コロ 3:24
ツ レビ 25:43
テ コI 7:22
ト 代II 19:7

第二欄

ア コI 16:13
イ エフ 3:16
ウ ルカ 4:13
コII 10:5
エ ロマ 13:12
オ テモII 4:7
カ ロマ 8:38
キ ダニ 2:38
ク ダニ 2:39
ケ ダニ 10:13
使徒 17:22
ペテII 2:4
啓 16:14
コ コII 6:7
サ コロ 2:7
シ エフ 5:9
ス サI 25:13
イザ 11:5
セ 箴 4:23
イザ 59:17
ソ 使徒 10:36
ロマ 10:15
タ イザ 52:7
チ ヨハI 5:4
ツ ペテI 5:9
テ イザ 59:17
テサI 5:8
ト ヨハ 6:63
ナ イザ 49:2
ニ ヘブ 4:12
ヌ コロ 4:2
ネ マタ 6:6
ユダ 20
ノ 使徒 4:29
ハ コII 3:12
テモI 3:13
ヘブ 3:6
ヒ コロ 1:23
コロ 4:3

使[ア]となっています。わたしがそれについて，当然の大胆さをもって語れるようにと[祈ってください[イ]]。

21 さて，あなた方がわたしに関する事，つまりわたしがどのようにしているかについても知ることができるように，愛する兄弟で，主にあって忠実な奉仕者であるテキコ[ウ]が一切の事をあなた方に知らせるでしょう[エ]。 22 あなた方がわたしたちに関する事を知り，彼があなた方の心を慰めること，このためにわたしは彼をあなた方のところに遣わすのです[ア]。

23 兄弟たちに，父なる神および主イエス・キリストから，平和と信仰に伴う愛とがありますように。 24 わたしたちの主イエス・キリストを腐れのないさまで愛している人たちすべてに過分のご親切[イ]がありますように。

第6章
ア コII 5:20
イ コロ 4:4
ウ テモII 4:12 テト 3:12
エ コロ 4:7

第二欄
ア コロ 4:8
イ コロ 4:18

フィリピ人への手紙

1 キリスト・イエスの奴隷[ア]であるパウロとテモテから，フィリピ[イ]にいる，キリスト・イエスと結ばれたすべての聖なる者，ならびに監督たちと奉仕の僕[ウ]たちへ:

2 わたしたちの父なる神と主イエス・キリストからの過分のご親切と平和があなた方にありますように[エ]。

3 わたしは，あなた方すべてのための自分のあらゆる祈願の中[オ]であなた方のことを思い出すたびに，4 喜びを抱いて祈願をささげつつ，常にわたしの神に感謝しています[カ]。 5 それは，最初の日から今に至るまで，あなた方が良いたよりのために寄与してきたからです[キ]。 6 あなた方の中で良い業を始めた方が，イエス・キリストの日[ク]に至るまでそれを続けて完成してくださるであろうということ[ケ]，実にこのことをわたしは確信しているのです。 7 あなた方すべてについてわたしがこのように考えるのは全く正しいことです。わたしはあなた方を心に抱いており[ア]，あなた方すべては，わたしが[獄に]つながれていること[イ]に関しても，また良いたよりを擁護して[ウ]法的に[エ]確立することにおいても，過分のご親切をわたしと分け合う者[オ]となっているからです。

8 わたしが，キリスト・イエスのような優しい愛情[カ]を抱いてどれほどあなた方すべてを慕っているかについては，神が証人となってくださいます。 9 そして，わたしはこう祈り続けています。あなた方の愛が，正確な知識[キ]と十分な識別力[ク]に伴っていよいよ満ちあふれるように[ケ]と。 10 それは，あなた方がより重要な事柄を見きわめるようになり[コ]，こうして，キリストの日に至るまできずなく[サ]，他の人をつまずかせることなく[シ]， 11 また，イエス・キリストによる義の実に満たされて[ス]，神の栄光また賛美となるためです[セ]。

12 さて，兄弟たち，あなた方に知って欲しいのですが，わたしに関するこ

第1章
ア コI 7:22
イ 使徒 16:12
ウ テモI 3:1 テモI 3:8
エ エフ 1:2
オ テサI 1:2
カ ロマ 1:8
キ フィ 1:27
ク コI 1:8
ケ フィ 2:13

第二欄
ア コII 3:2
イ エフ 3:1 フィ 1:13 コロ 4:18 テモII 1:8 フィレ 13
ウ 使徒 24:10 使徒 24:14 フィ 1:16
エ 使徒 25:11
オ フィ 4:14
カ コロ 3:12
キ ヨハ 17:3 ペテII 3:18
ク コI 10:15 ヘブ 5:14
ケ テサI 3:12
コ ロマ 12:2 エフ 5:10
サ フィ 2:15
シ ロマ 14:13 ロマ 14:21
ス ヨハ 15:5 ヤコ 3:18
セ エフ 1:14

とがかえって良いたよりの前進に役立つ結果となり， **13** わたしのなわめがキリストに関連して親衛隊の全員とほかのすべての人たちの間で公に知られるようになりました。 **14** そして，主にある兄弟たちの多くは，わたしが[獄に]つながれたことのために確信を持ち，神の言葉を恐れずに語る勇気をいよいよ示しているのです。

15 確かに,そねみや対抗心によってキリストを宣べ伝えている者たちもいますが，ほかの者たちは善意によってそうしています。 **16** 後者は愛[の気持ち]からキリストを言い広めています。彼らは，良いたよりの弁明のためにわたしがここに置かれていることを知っているのです。 **17** しかし，前者は闘争心からそうしているのであって，純粋な動機によるのではありません。彼らは[獄に]つながれているわたしに患難を引き起こそうと考えているのです。 **18** ではどうなるでしょうか。見せかけであっても真実であっても，あらゆる方法でキリストが言い広められている,ということにほかなりません。そのことをわたしは歓んでいます。そうです,これからも歓んでゆくのです。 **19** これが，あなた方の祈願を通し，またイエス・キリストの霊が供給されることを通して，わたしの救いとなることを知っているからです。 **20** またそれは，いかなる点でも自分が恥を被ることなく,むしろ,生を通してであれ死を通してであれ，わたしの体によってキリストが，これまで常にそうであったように，これからも，全くはばかりのないことばでたたえられるようにという，わたしの切なる期待と希望にかなうことでもあります。

21 わたしの場合，生きることはキリストであり，死ぬことも益なのです。 **22** さて，もし肉の様で生きつづけるとすれば，それはわたしの業が実を結ぶことになります ― ですが，どちらを選ぶべきか，わたしには分かりません。 **23** わたしはこれら二つのものに迫られています。しかし，わたしがほんとうに願っているのは，解き放たれること，そしてキリストと共になることです。言うまでもなく，このほうがはるかに良いからです。 **24** しかし，あなた方のためには，わたしが肉の様でとどまっていることのほうが必要です。 **25** それで，この点を確信しているので，わたしは，あなた方の進歩と[あなた方の]信仰に伴う喜びとのために，自分がとどまり，あなた方すべてと共にいることになるのを知っています。 **26** それは，あなた方の歓喜が，わたしのゆえに，わたしが再びあなた方のもとにいることにより，キリスト・イエスにあってあふれるようになるためです。

27 ただ,キリストについての良いたよりにふさわしく行動しなさい。わたしが行ってあなた方に会うにしても,あるいは離れているにしても，あなた方について[このことを]聞けるようにするためです。すなわち，あなた方が一つの霊のうちにしっかりと立ち，一つ

第１章
ア フィ 1:14
イ エフ 3:1
ウ フィ 4:22
エ 使徒 28:31
オ テモⅡ 2:9
カ マタ 7:22　コⅡ 12:20
キ コⅠ 9:17　コⅠ 13:2
ク フィ 1:7
ケ ヤコ 3:14
コ コⅡ 11:28
サ ガラ 2:4
シ ルカ 9:50
ス コⅡ 1:11
セ ヨハ 15:26　ペテⅠ 1:11
ソ 詩 119:46　ロマ 1:16　テモⅡ 1:8
タ ロマ 14:8　ペテⅠ 4:16
チ コⅡ 4:10　コロ 1:24

第二欄
ア エフ 6:20
イ ロマ 8:19
ウ ロマ 5:5
エ ガラ 2:20　ガラ 6:14
オ テサⅠ 4:14　テモⅡ 4:8　啓 14:13
カ ヨハ 15:16
キ コⅡ 5:6
ク テモⅡ 4:6
ケ コⅠ 15:42　コⅡ 5:8
コ 使徒 9:15　使徒 20:29
サ ロマ 1:11　エフ 4:12　テモⅠ 4:15
シ フィレ 22
ス エフ 4:1　コロ 1:10

の魂をもって良いたよりの信仰のために相並んで奮闘し， **28** いかなる点でも，あなた方の敵対者たちのゆえに恐れ驚いたりはしていないということです。実にこの事は，彼らにとっては滅びの証拠ですが，あなた方には救いの[証拠]です。そして，こうした[示し]は神からのものです。 **29** あなた方には，キリストのために，彼に信仰を置く特権だけでなく，彼のために苦しむ[特権]も与えられたからです。 **30** あなた方には，わたしの場合に見，また今わたしの場合について聞いているのと同じ苦闘があるのです。

2 そこで，キリストにおける励ましが少しでもあり，また愛の慰め，霊の分け合い，優しい愛情と同情心が少しでもあるなら， **2** あなた方が同じ思いを持ち，同じ愛を抱いているのだという点で，わたしの喜びを満たしてください。また，魂において結び合わされ，一つの考えを思いに抱き， **3** 何事も闘争心や自己本位の気持ちからするのではなく，むしろ，他の人が自分より上であると考えてへりくだった思いを持ち， **4** 自分の益を図って自分の事だけに目を留めず，人の益を図って他の人の事にも[目を留め]なさい。

5 キリスト・イエスにあったこの精神態度をあなた方のうちにも保ちなさい。 **6** 彼は神の形で存在していましたが，強いて取ること，つまり，自分が神と同等であるようにということなどは考えませんでした。 **7** いえ，むしろ，自分を無にして奴隷の形を取り，人のような様になりました。 **8** それだけでなく，人の姿でいた時，彼は自分を低くして，死，それも苦しみの杭の上での死に至るまで従順になりました。 **9** まさにこのゆえにも，神は彼をさらに上の地位に高め，[他の]あらゆる名に勝る名を進んでお与えになったのです。 **10** それは，天にあるもの，地にあるもの，地の下にあるもののすべてのひざがイエスの名によってかがみ， **11** すべての舌が，イエス・キリストは主であると公に認めて，父なる神に栄光を帰するためでした。

12 したがって，わたしの愛する者たちよ，あなた方は常に従ってきましたが，つまり，わたしのいる時だけでなく，わたしのいない今いよいよ進んで[従って]いますが，そのようにして，恐れとおののきをもって自分の救いを達成してゆきなさい。 **13** 神が，[ご自分の]喜びとなることのため，あなた方が志しかつ行動するようにと，あなた方の中で行動しておられるからです。 **14** すべての事を，つぶやかずに，また議論することなく行なってゆきなさい。 **15** それはあなた方が，とがめのない純真な者，また，曲がってねじけた世代の中にあってきずのない神の子供となるためです。その中にあって，あなた方は世を照らす者として輝き， **16** 命の言葉をしっかりつかんでいます。こうしてわたしはキリストの日に，自分が無駄に走ったり無駄

第1章

ア 使徒 4:32; ロマ 15:6; コI 1:10; エフ 4:3
イ コI 16:9
ウ ルカ 21:19; テサII 1:5
エ エフ 2:8
オ 使徒 5:41; ロマ 5:3
カ コロ 1:24
キ 使徒 16:22; テサI 2:2; テモII 3:12

第2章

ク ロマ 1:12
ケ コII 13:14
コ フィ 1:8; コロ 3:12; ペテI 1:22
サ ロマ 15:5; コII 13:11; ペテI 3:8
シ コI 1:10
ス コII 12:20; フィ 1:17; ヤコ 3:14
セ ガラ 5:26
ソ マタ 23:11; エフ 4:2; エフ 5:21
タ ロマ 12:10; コI 10:33; コI 13:5
チ コI 10:24
ツ マタ 11:29; ヨハ 13:15
テ コロ 1:15; ヘブ 1:3
ト ヨハ 14:28
ナ イザ 53:3

第二欄

ア ヨハ 1:14; ロマ 1:3
イ ヘブ 2:9; ヘブ 10:5
ウ 申 21:23; ガラ 3:13
エ イザ 50:5; ヨハ 10:17; ヘブ 5:8
オ イザ 52:13; 使徒 2:33; エフ 1:21
カ 使徒 4:12
キ ヨハ 5:23
ク 使徒 2:36
ケ ロマ 10:9
コ 詩 22:27
サ ロマ 16:19
シ コII 7:15; ヘブ 12:28
ス 代II 30:12; テサI 4:8
セ エレ 31:33; コII 3:5; ヘブ 13:21
ソ コI 10:10; ペテI 4:9
タ テモI 2:8
チ コI 1:8; エフ 5:27

ツ 申 32:5; マタ 17:17; ペテI 2:12; テ ロマ 8:16; エフ 5:1; ト マタ 5:14; エフ 5:8; ペテI 2:9; ナ ヨハ 6:68; ヘブ 4:12。

に骨折ったりはしなかったという，歓喜の理由を持てるのです。 **17** とはいえ，あなた方の信仰による犠牲と公の奉仕の上に，自分が飲み物の捧げ物のように注ぎ出されるとしても，わたしはそれを喜び，あなた方すべてと共に歓ぶのです。 **18** では，同じようにあなた方も喜び，わたしと一緒に歓んでください。

19 わたしとしては，テモテをまもなくあなた方のもとに遣わすことを，主イエスにあって希望しています。あなた方の事について知って，わたしが元気にあふれた魂となるためです。 **20** あなた方のことを真に気づかう，彼のような気持ちの者は，わたしにとってほかにいないのです。 **21** ほかの者はみな自分の益を求め，キリスト・イエスの益を[求めて]いません。 **22** しかしあなた方は，彼が自分自身について実証した事柄を知っています。つまり，良いたよりを推し進めるため，子供が父親に対するようにして，わたしと共に奴隷として仕えてくれたことです。 **23** そのようなわけで，わたしはこの人を，自分の事情が分かりしだいすぐに遣わしたいと希望しているのです。 **24** 実際わたしは，自分自身もまもなく行けるものと，主にあって確信しています。

25 しかしわたしは，わたしの兄弟，同労者，共なる兵士であり，またあなた方の使節，そしてわたしの必要に私的に仕えてくれる僕エパフロデトを，あなた方のもとに遣わすことが必要であると考えます。 **26** 彼はあなた方すべてに会うことを切望しており，自分が病気になったのをあなた方が伝え聞いたことで沈んでいるからです。 **27** そうです，確かに彼は病気にかかり，死ぬかと思われるほどでした。しかし，神は彼に，いえ，彼だけでなく，わたしにも憐れみをかけてくださり，わたしが悲嘆に悲嘆を重ねることのないようにしてくださいました。 **28** それゆえにこそ，わたしは急いで彼を遣わすつもりです。彼に会ってあなた方が再び歓び，それだけわたしの悲嘆が除かれるようにするためです。 **29** ですから，喜びをつくし，主にあって彼をいつものように歓迎してください。そして，このような人をいつも重んじなさい。 **30** 彼は主の業のために自分の魂を危うくして死ぬばかりになりましたが，それは，あなた方がここに来てわたしに私的な奉仕をすることができないでいるのを十分に埋め合わせようとしてのことであったからです。

3 終わりに，わたしの兄弟たち，主にあって引き続き歓びなさい。同じことをあなた方に書いていますが，わたしにとって別に煩わしいことではありません。それはあなた方の安全のためなのです。

2 犬に気をつけなさい。危害を働く者たちに気をつけなさい。肉体を切り取る者たちに気をつけなさい。 **3** わたしたちは真の割礼のある者たちであり，神の霊によって神聖な奉仕をささげ，キリスト・イエスを自分の誇りと

第2章

ア イザ 49:4 ガラ 2:2 テサI 3:5
イ コII 1:14 テサI 2:19
ウ ヘブ 13:15 ペテI 2:5
エ 出 29:40 テモII 4:6
オ コII 12:15
カ フィ 1:18
キ フィ 3:1
ク 箴 25:25 コII 7:7
ケ コI 4:17 コI 16:10
コ コI 10:24 ガラ 4:17 テモII 4:10
サ コI 4:17 テモII 1:2
シ フィ 1:25 フィレ 22
ス コII 8:23
セ フィレ 2
ソ フィ 4:18

第二欄

ア 詩 30:3 詩 34:19
イ コロ 4:10
ウ コI 16:18 テサI 5:12
エ 使徒 20:24
オ コI 16:17 フィレ 13

第3章

カ コII 13:11 フィ 4:4 テサI 5:16
キ 啓 22:15
ク ロマ 2:28 ガラ 5:2
ケ 申 10:16 エレ 4:4 ロマ 2:29 コロ 2:11
コ 使徒 2:17 ロマ 8:26

し，肉を頼りにしてはいないからです。**4** もっとも，だれかいるとすれば，わたしこそ肉にも頼ることのできる者です。

だれかほかの者が，肉に頼ることができると考えるのであれば，わたしはなおのことそうなのです。**5** 八日目に割礼を受け，イスラエル一族から出ており，ベニヤミン部族の者，ヘブライ人から[生まれた]ヘブライ人なのです。律法についてはパリサイ人，**6** 熱心さについては会衆を迫害するほどであり，律法による義についてはとがめのないことを示した者です。**7** しかし，わたしにとって得であった事柄，それをわたしは，キリストのゆえにすべて損と考えるようになりました。**8** いや，この点で言えば，わたしは実際のところ，わたしの主キリスト・イエスに関する知識の優れた価値のゆえに，一切のことを損とさえ考えています。[キリスト]のゆえにわたしはすべてのものを損失しましたが，それらを多くのくずのように考えています。それは，自分がキリストをかち得て **9** 彼と結ばれた者とみなされるためです。そして，律法による自分自身の義ではなく，キリストに対する信仰によるもの，すなわち，信仰に基づいて神から来る義を得，**10** こうして，[キリスト]とその復活の力またその苦しみにあずかることを知り，彼のような死に服し，**11** 何とかして死人の中からの早い復活に達しえないものかと[努めているのです]。

12 わたしがそれをすでに受けたとか，自分がすでに完全にされているとかいうのではありません。わたしはただ，そのためにキリスト・イエスがわたしをとらえてくださったものを，自分がそのとおりとらえ得ないものかと追い求めているのです。**13** 兄弟たち，わたしはまだ，自分が[それを]とらえたとは考えていません。それについては一つのことがあるのみです。すなわち，後ろのものを忘れ，前のものに向かって身を伸ばし，**14** キリスト・イエスによる神からの賞である上への召しのため，目標に向かってひたすら走っているのです。**15** それで，わたしたちのうち円熟した者は皆，このような精神態度を抱きましょう。そして，もしあなた方が何かの点でこれと異なる考え方をしているとしても，神はここに述べた[態度]をあなた方に啓示してくださるでしょう。**16** いずれにしても，自分がどこまで進歩したかに応じ，その同じ仕方で整然と歩んでゆきましょう。

17 兄弟たち，皆ともにわたしに見倣う者となってください。また，あなた方がわたしたちに見る手本にかなう歩み方をしている人たちに目を留めなさい。**18** というのは，わたしは前に何度も述べ，今また嘆きつつ述べるのですが，キリストの苦しみの杭に敵対して歩んでいる者が多いからです。**19** 彼らの最後は滅び，彼らの神はその腹，彼らの栄光はその恥にあり，その思いは地上の事柄に向けられています。**20** しかしわたしたちについて言えば，わたし

第3章

ア ガラ 6:14　ヘブ 9:14
イ コII 11:18
ウ コII 11:22
エ 創 17:12　レビ 12:3
オ ロマ 11:1
カ コII 11:22
キ 使徒 23:6　使徒 26:5
ク 使徒 8:3　使徒 9:1　ガラ 1:13
ケ マタ 13:44
コ エフ 4:13　ペテII 3:18
サ コI 2:2
シ ロマ 3:20　ロマ 10:3
ス ロマ 4:5　ロマ 9:30　ガラ 2:16
セ ロマ 1:17　ロマ 3:21
ソ コI 15:22　コII 13:4
タ ロマ 8:17　コII 4:10　コロ 1:24
チ ロマ 6:5
ツ ルカ 14:14　テサI 4:16　啓 20:6

第二欄

ア ヘブ 12:23
イ 使徒 9:15
ウ テモI 6:12
エ ルカ 13:24
オ ルカ 9:62
カ コI 9:24
キ テモII 4:8
ク ロマ 8:30　ヘブ 3:1
ケ ヘブ 12:1
コ コI 2:6　コI 14:20　ヘブ 5:14
サ フィ 2:5
シ ガラ 6:16
ス コI 4:16　テサII 3:9
セ フィ 4:9　テト 2:7　ペテI 5:3
ソ ガラ 5:11　ガラ 6:12
タ コII 11:15　ペテII 2:1
チ ロマ 16:18
ツ ユダ 13
テ ロマ 8:5　コI 3:3　テモII 3:4　ヤコ 3:15

たちの市民権[ア]は天にあり[イ]，わたしたちはまた，そこから救い主，主イエス・キリスト[ウ][が来られるの]を切に待っています[エ]。21 彼はその持つ力，すなわち一切のものをご自分に服させる[オ]ほどの[力]の働きにより[カ]，わたしたちの辱められた体を作り替えて[キ]，ご自分の栄光ある体にかなうものとしてくださるのです[ク]。

4 したがって，わたしの愛し，慕う兄弟たち，わたしの喜びまた冠[ケ][である人たち]よ，こうして主にあってしっかりと立ちなさい[コ]。愛する者たちよ。

2 ユウオデアに勧め，またスントケに勧めます。主にあって同じ思い[サ]でいてください。3 そうです，真にくびきを共にする[シ]あなたにもお願いします。これら[の婦人]を今後とも援助してください。彼女たちは，クレメンスおよびわたしのほかの同労者たち[ス]と共に，良いたよりのためにわたしと相並んで奮闘したのであり[セ]，こうした人たちの名[ソ]は命の書[タ]の中にあるのです。

4 主にあって常に歓びなさい[チ]。もう一度言います。歓びなさい[ツ]！ 5 あなた方が道理をわきまえていること[テ]がすべての人に知られるようにしなさい。主は近いのです[ト]。6 何事も思い煩ってはなりません[ナ]。ただ，事ごとに祈りと祈願[ニ]をし，感謝をささげつつあなた方の請願を神に知っていただくようにしなさい[ヌ]。7 そうすれば，一切の考えに勝る神の平和[ネ]が，あなた方の心と知力を，キリスト・イエスによって守ってくださるのです[ノ]。

8 終わりに，兄弟たち，何であれ真実なこと，何であれまじめなこと，何であれ義にかなっていること，何であれ貞潔なこと[ア]，何であれ愛すべきこと，何であれよく言われること，また何であれ徳とされることや称賛すべきことがあれば，そうしたことを考え続けなさい[イ]。9 あなた方がわたしとの関係で学び，また受けたり聞いたり見たりした事柄は，これを実行しなさい[ウ]。そうすれば，平和の神[エ]があなた方と共にいてくださるでしょう。

10 わたしは，あなた方が今やついに，わたしのことを再び考えてくれるようになったことを主にあって大いに歓んでいます[オ]。あなた方は実際には考えていてくれたのですが，機会がなかったのです。11 自分が乏しいことについて述べているのではありません。わたしは，どんな境遇にあろうとも自足すること[カ]を学び知ったからです。12 実際わたしは，ともしさに処する道を知り[キ]，あふれるほどの豊かさに処する道を知っています。一切の事において，あらゆる境遇のもとで，飽きるにも飢えるにも，満ちあふれるほど持つにも乏しさを忍ぶにも[ク]，その秘訣を学び取りました。13 自分に力を与えてくださる方のおかげで，わたしは一切の事に対して強くなっているのです[ケ]。

14 しかしながら，わたしと患難[コ]を分け合う者[サ]となったあなた方は，その点でりっぱに行動したのです。15 フィリピの人たち，実際あなた方も知っているとおりですが，良いたよりを宣明

第3章

ア エフ 2:19
イ ヨハ 18:36
　エフ 2:6
　コロ 3:1
ウ コI 1:7
　テト 2:13
エ テサI 1:10
　ヘブ 9:28
オ コI 15:27
　ヘブ 2:8
カ エフ 1:19
キ コI 15:42
ク ロマ 8:29
　コI 15:49

第4章

ケ テサI 2:19
コ フィ 1:27
サ ロマ 15:5
　コI 1:10
　コII 13:11
　フィ 2:2
　ペテI 3:8
シ マタ 11:29
ス ロマ 16:3
セ ルカ 8:3
ソ ルカ 10:20
タ 詩 69:28
チ 詩 64:10
　詩 104:34
ツ 申 26:11
　詩 97:12
　イザ 9:3
　テサI 5:16
テ テト 3:2
　ヤコ 3:17
ト ヤコ 5:8
ナ マタ 6:25
　ルカ 12:22
　ペテI 5:7
ニ ロマ 12:12
　ヤコ 1:5
ヌ 詩 145:18
　ヨハ 16:23
ネ ヨハ 14:27
　ロマ 5:1
ノ コロ 3:15

第二欄

ア コII 11:3
　テモI 4:12
　テモI 5:2
　ペテI 3:2
イ ガラ 5:22
　コロ 3:2
ウ フィ 3:17
　コロ 1:23
エ ロマ 15:33
　コI 14:33
　ヘブ 13:20
オ コII 11:9
カ テモI 6:6
　ヘブ 13:5
キ コI 4:11
　コII 6:10
ク コII 11:27
ケ イザ 12:2
　イザ 40:29
　ヨハ 15:5
　コII 4:7
　コII 12:9
　テモII 4:17
コ エフ 3:13
　ヘブ 10:33
サ フィ 1:7

し始めたころ，わたしがマケドニアを出発した際，物をやり取りしてわたしと分け合う者となった会衆は，あなた方のほかには一つもありませんでした。[ア] **16** テサロニケにおいてさえ，あなた方は，わたしの必要[を満たす]ために，一度ならず二度までも物を送ってくれたのです。 **17** わたしは贈り物を切に求めているというのではありません。[イ]あなた方の勘定にとっていっそうの誉れとなる実[ウ]を切に求めているのです。 **18** わたし自身はすべてのものを十分に持ち，満ちあふれるほどに豊かです。わたしは満ち満ちています。あなた方からのものをエパフロデト[エ]から受けたからです。それは，芳しい香り[オ]，受け入れられる犠牲[カ]，神に大いに喜ばれるものです。 **19** 代わってわたしの神[ア]は，キリスト・イエスにより，あなた方の必要すべてを，その栄光の富に応じて[イ]十分に満たしてくださるでしょう。[ウ] **20** では，わたしたちの神また父に，栄光が限りなく永久にありますように。[エ]アーメン。

21 キリスト・イエスと結ばれた[オ]聖なる者すべてにわたしのあいさつ[カ]を伝えてください。わたしと共にいる兄弟たちがあなた方にあいさつを送っています。 **22** すべての聖なる者たち，特にカエサルの家の人たちが，あなた方にあいさつを送っています。[キ]

23 主イエス・キリストの過分のご親切が，あなた方の[示す]霊と共に[ありますように]。[ク]

第4章
ア コリII 11:8
イ コリI 9:11
ウ ロマ 15:28
エ フィ 2:25
オ 出 29:18　エゼ 20:41
カ ヘブ 13:15

第二欄
ア 詩 23:1
イ ロマ 9:23　エフ 1:7
ウ 申 2:7　コリII 9:8
エ ロマ 16:27　ガラ 1:5
オ テサI 1:1
カ コロ 4:18
キ フィ 1:13
ク ガラ 6:18

コロサイ人への手紙

1 神のご意志によってキリスト・イエスの使徒となったパウロ[ア]と，[わたしたちの]兄弟テモテ[イ]から， **2** コロサイにいる，キリストと結ばれた[ウ]聖なる者たち，また忠実な兄弟たちへ:

わたしたちの父なる神からの過分のご親切と平和があなた方にありますように。[エ]

3 わたしたちは，あなた方のために祈る際[オ]いつもわたしたちの主イエス・キリストの父なる神に感謝しています。[カ] **4** それは，キリスト・イエスに関するあなた方の信仰と，あなた方のため天に蓄えられている[キ]希望[ク]のゆえにあなた方が聖なる者たちすべてに対して抱く愛とについて聞いたからです。[ア] **5** その[希望]は，良いたよりの真理が語り告げられることによってあなた方が以前に聞いたものです。[イ] **6** その[良いたより]はあなた方のところにもたらされましたが，世界じゅうで実[ウ]を結んで[エ]増大しているのであり[オ]，それは，あなた方が真に[カ]神の過分のご親切[キ]について聞き，また正確に知った日以来あなた方の間でも[起きていること]と同じです。 **7** これはあなた方が，わたしたちの愛する仲間の奴隷エパフラス[ク]から学んだ事柄です。彼はわたしたちのた

第1章
ア エフ 1:1
イ コリI 4:17
ウ ヨハ 17:21
エ ロマ 1:7　ガラ 1:3
オ エフ 1:16
カ コリI 1:4　フィ 1:4
キ ペテI 1:4
ク エフ 1:18　テモII 4:8　ヘブ 6:19

第二欄
ア ロマ 15:25　フィレ 5　ヘブ 6:10
イ ロマ 10:17　エフ 1:13
ウ コロ 1:23　テモI 3:16
エ ヨハ 15:16
オ マル 4:8
カ ペテII 1:12
キ エフ 3:2　テト 2:11
ク コロ 4:12　フィレ 23

めの，キリストの忠実な奉仕者であり，8 また霊的な面でのあなた方の愛をわたしたちに聞かせてもくれました。

9 そのゆえにもまた，わたしたちは，[それについて]聞いた日以来，あなた方があらゆる知恵と霊的な把握力とにより，[神]のご意志に関する正確な知識に満たされるようにと祈り求めてやみません。10 それは，あなた方があらゆる良い業において実を結び，また神に関する正確な知識を増し加えつつ，[神に]じゅうぶん喜ばれる者となることを目ざしてエホバにふさわしい仕方で歩むためであり，11 また，あらゆる力をもって[神]の栄光ある強大さのほどにまで強力にされ，十分に耐え忍ぶ者，また喜んで辛抱する者となり，12 あなた方を光にある聖なる者たちの相続財産にあずかるにふさわしい者としてくださった父に感謝をささげるためです。

13 [神]はわたしたちを闇の権威から救い出し，ご自分の愛するみ子の王国へと移してくださいました。14 この[み子]によって，わたしたちは贖いによる釈放，すなわち罪の許しを得ています。15 彼は見えない神の像であって，全創造物の初子です。16 なぜなら，[他の]すべてのものは，天においても地においても，見えるものも見えないものも，王座であれ主権であれ政府であれ権威であれ，彼によって創造されたからです。[他の]すべてのものは彼を通して，また彼のために創造されているのです。17 また，彼は[他の]すべてのものより前からあり，[他の]すべてのものは彼によって存在するようになりました。18 そして彼は体である会衆の頭です。彼は初めであり，死人の中からの初子です。それは，彼がすべての事において最初の者となるためでした。19 なぜなら，[神]は満ち満ちたさまが余すところなく彼のうちに宿ることをよしとし，20 また，苦しみの杭の上で[彼の流した]血を通して平和を作ることにより，地上のものであれ天にあるものであれ，[他の]すべてのものを彼を通して再びご自分と和解させることを[よしとされた]からです。

21 そうです，思いが邪悪な業に向けられていたためにかつては疎外され，また敵となっていたあなた方を，22 [神]は今やこの方の肉の体により，[その]死を通して，再び和解させてくださったのです。それはあなた方を，神聖できずがなく，何ら訴えられるところのない者としてそのみ前に立たせるためでした。23 もとよりそれは，あなた方が引き続き信仰にとどまり，土台の上に堅く立って揺らぐことなく，自分たちの聞いた良いたよりの希望からそらされないでいるならばのことです。その[良いたより]は天下の全創造物の中で宣べ伝えられたのです。私パウロは，この[良いたよりの]奉仕者となりました。

24 わたしは今，あなた方のための自分の苦しみを歓んでおり，また自分自身としても，キリストの患難のうちの

第１章

ア ペテI 1:22
イ コI 2:7
　コロ 2:3
ウ テモII 2:7
　ヨハI 5:20
エ フィ 1:9
オ エフ 1:16
　ヤコ 5:16
カ エフ 2:10
キ エフ 1:17
　ペテII 1:2
　ペテII 1:8
ク ミカ 4:5
ケ エフ 4:1
コ エフ 3:16
サ ロマ 5:3
シ イザ 60:20
ス エフ 2:19
セ 使徒 26:18
　ロマ 8:17
　エフ 1:14
ソ ルカ 22:53
　エフ 2:2
タ 箴 8:30
チ ヨハ 18:36
　ヘブ 1:8
ツ ロマ 11:24
テ エフ 1:7
ト ヨハ 4:24
　テモI 1:17
ナ ヨハ 10:30
　ヨハ 14:9
　コII 4:4
ニ 啓 3:14
ヌ エフ 1:21
ネ ヨハ 1:3
ノ ヨハ 1:10
　ヘブ 1:2

第二欄

ア ヨハ 17:5
イ ヘブ 1:3
ウ エフ 1:22
エ 啓 1:5
オ コI 15:23
カ ヨハ 1:16
　コロ 2:3
キ イザ 53:10
　ヘブ 12:2
ク レビ 17:11
ケ エフ 2:14
コ エフ 1:10
サ コII 5:19
シ コII 10:5
ス エフ 2:12
セ ヘブ 9:16
ソ ロマ 5:10
　エフ 2:16
タ エフ 5:27
　ペテII 3:14
チ コI 1:8
ツ 啓 2:10
テ コI 3:11
　エフ 3:17
ト コI 15:58
　ヘブ 3:14
ナ ロマ 10:17
ニ ロマ 8:19
ヌ マタ 24:14
　テモI 3:16
ネ コII 11:23
　エフ 3:8
　テモII 1:11
ノ エフ 3:1
　フィ 3:10

欠けたところを，彼の体のために，自分の肉体において補い満たしているのです。その[体]とはすなわち会衆のことです。 **25** わたしは，神から受けた家令職にしたがってこの[会衆の]奉仕者となりました。それは，あなた方のため，神の言葉を十分に宣べ伝えるために，わたしに与えられたものです。 **26** すなわち，過去の事物の諸体制から，また過去のもろもろの世代からは隠されてきた神聖な奥義を[宣べ伝えるためです]。それは今，[神]の聖なる者たちに対して明らかにされたのであり， **27** 神は，諸国民の間におけるこの神聖な奥義の栄光ある富がどんなものかを彼らに知らせることを喜びとされたのです。それは，あなた方と結ばれたキリスト，その栄光の希望です。 **28** この[キリスト]こそわたしたちが言い広め，すべての人に訓戒し，知恵をつくしてすべての人に教えている方であり，こうしてわたしたちは，すべての人をキリストと結ばれた全き者として差し出そうとしているのです。 **29** このために，わたしはまさに骨折って働き，彼の働きと一致した努力をしています。それは力をもってわたしのうちに働いているのです。

2 というのは，あなた方に悟って欲しいと思うのですが，あなた方，そしてラオデキアにいる人たち，また肉においてわたしの顔を見たことのない人たちすべてのために，わたしはどれほど大きな苦闘を経験していることでしょう。 **2** それは，その人たちの心が慰められるため，そして，[自分の]理解に関する十分な確信という富のすべてを目ざし，また神の神聖な奥義であるキリストに関する正確な知識を目ざして，彼らが愛のうちに調和よく組み合わされるためです。 **3** 彼のうちには，知恵と知識とのすべての宝が注意深く秘められているのです。 **4** わたしがこのように言うのは，だれもことば巧みな論議であなた方をだますことのないためです。 **5** わたしは，肉においては離れていても，霊においてはやはりあなた方と共におり，あなた方の秩序あるすがたと，キリストに対する確固とした信仰とを歓び，また[それを]見守っているのです。

6 それで，あなた方は主キリスト・イエスを受け入れたのですから，彼と結ばれて歩みつづけ， **7** 教えられたところにしたがって彼のうちに根ざし，かつ築き上げられ，信仰において安定した者となり，感謝をささげつつ[信仰]にあふれなさい。

8 気をつけなさい。もしかすると，人間の伝統にしたがい，また世の基礎的な事柄にしたがってキリストにしたがわない哲学やむなしい欺きにより，あなた方をえじきとして連れ去る者がいるかもしれません。 **9** というのは，[キリスト]の中にこそ，神の特質の満ち満ちたさまが形を取って余すところなく宿っているからです。 **10** そのためあなた方は，彼を通して満ち満ちたさまを有しているのです。彼はすべての政府と権威の頭です。 **11** あなた方

第１章

ア 使徒 9:16
イ コリ 10:17
　エフ 1:23
ウ ルカ 16:2
　コリ 9:17
　エフ 3:2
エ エフ 3:7
オ ルカ 8:10
　コリ 2:7
カ エフ 3:5
　エフ 5:32
キ ロマ 16:26
ク エフ 3:9
ケ ロマ 9:23
　コII 4:6
　エフ 3:8
コ エフ 3:6
　エフ 3:17
サ ロマ 8:18
　テモI 1:1
シ 使徒 20:20
ス コリ 1:30
　コロ 3:16
セ エフ 4:13
ソ エフ 3:7
タ ルカ 13:24
チ フィ 4:13

第２章

ツ コロ 4:16
テ フィ 1:30

第二欄

ア コII 1:6
イ エフ 3:18
ウ コリ 2:1
　コリ 2:7
　エフ 3:6
エ コロ 3:14
オ コリ 1:30
　コリ 2:16
カ ロマ 16:18
　エフ 5:6
キ 使徒 17:16
　コリ 5:3
ク コリ 14:40
ケ コリ 15:58
　ヘブ 3:14
　ペテI 5:10
コ ヨハ 17:21
サ エフ 3:17
シ エフ 2:20
ス マタ 7:24
　ユダ 20
セ エフ 5:20
　テサI 5:18
ソ ガラ 4:3
タ コリ 2:13
　ペテII 1:16
チ エフ 5:6
ツ ヘブ 13:9
テ 使徒 17:29
ト ヨハ 1:16
　ロマ 1:20
ナ エフ 1:23
　コロ 1:19
ニ エフ 1:21
　コロ 1:16
　ペテI 3:22

はまた，彼との関係[ア]のもとに，手によらないでなされた割礼を受けました[イ]。すなわち，肉の体を脱ぎ捨てることによって[ウ]，またキリストに属する割礼によってです。 **12** あなた方は彼と共にそのバプテスマのうちに葬られ[エ]，また彼との関係のもとに，彼を死人の中からよみがえらせた神[オ]の働き[カ]に対する信仰によって[キ]，共によみがえらされたのです[ク]。

13 さらに，あなた方は自分の罪過と肉に割礼のないこととによって死んでいましたが，[神]はそのあなた方を彼と共に生かしてくださいました[ケ]。そのご親切によってわたしたちのすべての罪過を許し[コ]， **14** わたしたちを責める手書きの文書[サ]を塗り消してくださったのです[シ]。それは[数々の]定めから成り[ス]，わたしたちに敵対するものでした[セ]。そして[神]は，それを苦しみの杭にくぎづけにして[ソ]取りのけてくださいました[タ]。 **15** また，もろもろの政府と権威[チ]をあらわにし，それらを[苦しみの杭]による凱旋行列[ツ]に引き立て，征服されたものとして[テ]公にさらしたのです。

16 ですからあなた方は，食べることや飲むこと[ト]で，また祭り[ナ]や新月[ニ]の習わしや安息日[ヌ]に関して，だれからも裁かれるべきではありません[ネ]。 **17** それらの事は来たるべきものの影[ノ]であって，その実体[ハ]はキリストに属しているのです[ヒ]。 **18** あなた方は，[見せかけの]謙遜やみ使いたち[をあがめる]崇拝の方式を喜びとし，ただ自分の見たものの「上に立ち」，もっともな理由もなくその肉の思いのままに思い上がる者に賞[ア]を奪い取られてはなりません[イ]。 **19** そのような者は，頭[ウ]にしっかり付いていないのです。つまり，それをもとにして体の各部すべてが，その関節とじん帯によって供給を受けまた調和よく組み合わされつつ[エ]，神が成長させてくださるままに成長してゆく[オ]その方にです。

20 世[カ]の基礎的な事柄[キ]に対してキリストと共に死んだのであれば[ク]，なぜあなた方は，世に生きているかのように， **21** 「手にするな，味わうな[ケ]，触れるな[コ]」といった定め[サ]になおも服するのですか。 **22** これは，用いつくされてすべて滅びるはずのものに関することであり，人間の命令や教えにしたがうものです[シ]。 **23** いかにもそうした事柄は，自ら課した崇拝の方式と[見せかけの]謙遜，すなわち体を厳しく扱うこと[ス]において，知恵の外見を有してはいますが，肉の満足と闘う点では何の価値もありません[セ]。

3 しかしあなた方は，もしキリストと共によみがえらされたのであれば[ソ]，上にあるものを求めてゆきなさい[タ]。そこにおいてキリストは，神の右に座しておられるのです[チ]。 **2** 地上にある事柄ではなく[ツ]，上にある事柄に自分の思いを留めなさい[テ]。 **3** あなた方は死んだのであって[ト]，あなた方の命[ナ]は，神と結ばれて[ニ]キリストと共に隠されているからです。 **4** わたしたちの命であるキリスト[ヌ]が現わされるとき，その時

第2章
ア マタ 5:19
イ 申 10:16
　ロマ 2:29
　フィ 3:3
ウ ロマ 6:6
エ ロマ 6:4
　コI 15:29
オ 使徒 2:24
カ エフ 1:19
キ エフ 2:8
ク エフ 2:6
　コロ 3:1
ケ エフ 2:1
　エフ 2:5
　エフ 2:13
コ 使徒 2:38
サ 出 34:27
　申 31:24
　王II 23:2
　エフ 2:14
　ヘブ 7:18
シ 使徒 3:19
ス 申 4:8
　エフ 2:15
セ ロマ 7:10
　ガラ 3:10
ソ ヨハ 20:25
タ ガラ 3:13
　ヘブ 9:15
　ペテI 2:24
チ エフ 6:12
ツ 詩 68:24
　コII 2:14
テ ヨハI 5:4
　啓 3:21
ト ロマ 14:17
ナ ロマ 14:6
ニ 詩 81:3
ヌ ガラ 4:10
ネ ロマ 14:3
ノ 出 25:40
　ヘブ 8:5
　ヘブ 10:1
ハ ヨハ 14:6
　ヘブ 9:23
ヒ ヘブ 9:11

第二欄
ア フィ 3:14
イ ロマ 16:18
　エフ 5:6
　ペテII 2:14
　ヨハI 2:26
ウ エフ 1:22
エ エフ 2:21
オ エフ 4:16
カ ヨハ 17:16
　ヨハI 2:15
キ ガラ 4:3
ク ガラ 2:20
ケ レビ 7:23
コ レビ 5:2
サ エフ 2:15
　コロ 2:14
シ イザ 29:13
　マタ 15:9
ス テモI 4:3
セ ロマ 13:14

第3章
ソ エフ 2:6
タ マタ 6:33
チ 詩 110:1
　ペテI 3:22

ツ ヨハ 3:31; ヨハI 2:15; テ フィ 3:20; フィ 4:8; ペテI 1:13; ト ロマ 6:2; ナ ガラ 2:20; ニ ヨハ 17:21; ヌ ヨハ 11:25。

にあなた方もまた，彼と共に栄光のうちに現わされる[ア]こと[イ]になるのです。

5 ですから，淫行，汚れ，性的欲情[ウ]，有害な欲望，また強欲[エ]つまり偶像礼拝に関して，地上にあるあなた方の肢体[オ]を死んだものとしなさい[カ]。 6 こうした事柄のゆえに神の憤りは臨もうとしているのです[キ]。 7 かつてそうしたことの中で生活していた時には，あなた方もまさにそのような事のうちを歩んだのです[ク]。 8 しかし今は,そうしたものを，憤り，怒り，悪，ののしりのことば[ケ]，またあなた方の口から出る卑わいなことば[コ]を，ことごとく捨て去りなさい[サ]。 9 互いに偽りを語ってはなりません[シ]。古い人格をその習わしと共に脱ぎ捨て[ス]， 10 新しい[セ][人格]を身に着けなさい。それは,正確な知識により，またそれを創造した方の像[ソ]にしたがって新たにされてゆくのです。 11 そこにはギリシャ人もユダヤ人もなく，割礼も無割礼もなく，異国人も，スキタイ人も，奴隷も，自由人もありません[タ]。ただキリストがすべてであり，すべてのうちにおられるのです[チ]。

12 したがって，神の選ばれた者[ツ]，また聖にして愛される者として，優しい同情心[テ]，親切，へりくだった思い[ト]，温和[ナ]，そして辛抱強さ[ニ]を身に着けなさい。 13 だれかに対して不満の理由がある場合でも[ヌ]，引き続き互いに忍び，互いに惜しみなく許し合いなさい[ネ]。エホバが惜しみなく許してくださったように[ノ]，あなた方もそのようにしなさい。 14 しかし，これらすべてに加えて，愛[ハ]を[身に着けなさい]。それは結合の完全なきずな[ア]なのです。

15 また，キリストの平和[イ]があなた方の心の中を制御するようにしなさい[ウ]。実際あなた方は，一つの体としてそれに召されたのです[エ]。そして，感謝を抱いていることを示しなさい。 16 キリストの言葉を，すべての知恵[オ]においてあなた方のうちに豊かに宿らせなさい。詩[カ]と，神への賛美と，慈しみのこもった霊の歌[キ]とをもって互いに教え，また訓戒し[ク]，心のうちでエホバに向かって歌いなさい[ケ]。 17 そして，あなた方が言葉や業において行なうことが何であっても[コ]，すべての事を主イエスの名によって行ない[サ]，彼を通して父なる神に感謝しなさい[シ]。

18 妻たちよ，夫に服しなさい[ス]。それは主にあってふさわしいことだからです。 19 夫たちよ，妻を愛しつづけなさい[セ]。[妻]に対して苦々しく怒ってはなりません[ソ]。 20 子供たちよ，すべての事において親に従順でありなさい[タ]。これは主にあって大いに喜ばれることなのです。 21 父たちよ，あなた方の子供をいらいらさせて[チ]気落ちさせることのないようにしなさい。 22 奴隷である人たちよ，肉的な意味で[あなた方の]主人である人たちに対し，すべての事において従順でありなさい[ツ]。人を喜ばせようとする者のように，目先だけの奉仕をするのではなく[テ]，誠実な心で，エホバを恐れつつ[ト][仕えなさい]。 23 何をしていても，人にではなくエホ

第3章

ア コI 15:43
イ テモII 4:8
ウ コI 6:18
　エフ 5:3
　テモII 2:22
エ 出 20:17
オ マル 9:43
カ ガラ 5:24
キ ロマ 1:18
　エフ 5:6
ク コI 6:11
　エフ 2:3
　テト 3:3
ケ エフ 4:31
コ エフ 5:4
サ ペテI 2:1
シ 詩 5:6
　詩 34:13
　エフ 4:25
　啓 21:8
ス エフ 4:22
セ ロマ 12:2
　エフ 4:24
ソ 創 1:27
　ペテI 1:16
タ ガラ 3:28
チ エフ 1:23
ツ ペテI 2:9
テ フィ 2:1
ト ロマ 12:16
ナ テト 3:2
　ペテI 3:4
ニ コII 6:6
　エフ 4:2
　テサI 5:14
ヌ マタ 18:15
ネ 箴 19:11
　エフ 4:32
　ペテI 4:8
ノ エレ 31:34
　マタ 6:14
　マル 11:25
ハ ロマ 13:10
　ヨハI 3:23

第二欄

ア コI 13:8
　エフ 4:3
イ ヨハ 14:27
ウ フィ 4:7
エ エフ 2:15
オ コI 2:7
　コロ 2:3
カ 申 31:19
　コI 14:26
キ エフ 5:19
ク コロ 1:28
　テト 2:1
ケ 代I 16:23
　詩 30:4
　詩 147:7
コ コI 10:31
サ エフ 5:20
シ テサI 5:18
ス エフ 5:22
　ペテI 3:1
セ エフ 5:25
　ペテI 3:7
ソ エフ 4:31
タ 箴 6:20
　ルカ 2:51
　エフ 6:1
チ エフ 6:4
ツ エフ 6:5
　テト 2:9
　ペテI 2:18
テ エフ 6:6

ト 箴 8:13; 箴 22:4。

バに対するように魂をこめてそれに携わりなさい。**24** あなた方は，しかるべき報いである相続財産をエホバから受けることを知っているのです。主人であるキリストに奴隷として仕えなさい。**25** 悪を行なっている人は，自分が行なった悪の報いを必ず受けるのです。不公平はありません。

4 主人である人たちよ，自分にも天に主人がいることを知り，奴隷に対して，義にかなったこと，また公正なことを行なってゆきなさい。

2 たゆまず祈り，感謝をささげつつ[祈り]のうちに目ざめていなさい。**3** 同時にわたしたちのためにも祈ってください。神が発言の扉をわたしたちに開き，キリストに関する神聖な奥義を語らせてくださるようにと。事実そのことのために，わたしは獄につながれているのです。**4** また，わたしが当然語るべき仕方で[語って]それを明らかにすることができるようにと[祈ってください]。

5 外部の人々に対しつねに知恵をもって歩み，自分のために，よい時を買い取りなさい。**6** あなた方の発することばを常に慈しみのあるもの，塩で味つけされたものとし，一人一人にどのように答えるべきかが分かるようになりなさい。

7 わたしに関係した事柄については，[わたしの]愛する兄弟，忠実な奉仕者，また主にあって仲間の奴隷であるテキコが，あなた方にすべてを知らせるでしょう。**8** あなた方がわたしたちに関する事を知るようにというその目的のために，そして彼があなた方の心を慰めるために，わたしは彼をあなた方のもとに遣わすのです。**9** わたしの愛する忠実な兄弟で，あなた方のところから来たオネシモも一緒に[送り]ます。彼らはこちらでの事を皆あなた方に知らせるでしょう。

10 わたしの仲間の捕らわれ人であるアリスタルコがあなた方にあいさつを送っています。また，バルナバのいとこマルコもそうしています。（あなた方は彼について，この人があなた方のところに来るようならば歓迎しなさい，との命令を受けました。）**11** そして，ユストと呼ばれるイエスも[よろしく言っています]。これらは割礼を受けた人々の中から来た人たちです。これらの人だけが神の王国のためのわたしの同労者であり，その同じ人たちがわたしを強める助けとなってくれています。**12** キリスト・イエスの奴隷で，あなた方のところから来たエパフラスがあなた方にあいさつを送っています。彼は祈りの中でいつもあなた方のために励んでいます。あなた方がついには全き者として，また神のご意志すべてに対する揺るがぬ確信を抱く者として立てるようになるためです。**13** 実際わたしは，あなた方，またラオデキアやヒエラポリスにいる人たちのために，彼が大きな努力を払っていることを証しします。

14 愛する医者ルカがあなた方にあいさつを送っています。またデマスもそうしています。**15** ラオデキアにいる

第3章

ア 詩 9:1; マタ 22:37; ロマ 12:11
イ ルカ 10:27
ウ エフ 1:14; ヘブ 9:15; ペテI 1:4
エ エフ 6:8
オ コI 7:22; ガラ 1:10
カ ロマ 2:6; コI 3:8; ガラ 6:7
キ 申 10:17; ロマ 2:11; ペテI 1:17

第4章

ク エフ 6:9
ケ レビ 25:43; 申 15:13
コ ルカ 18:1; ロマ 12:12; エフ 6:18
サ コロ 3:15; テサI 5:18
シ ロマ 15:30
ス コI 16:9
セ エフ 6:19
ソ フィ 1:7
タ エフ 6:20
チ マタ 10:16; テサI 4:12; ヤコ 3:13
ツ エフ 5:16
テ コロ 3:16
ト マタ 5:13; マル 9:50
ナ ペテI 3:15
ニ エフ 6:21

第二欄

ア エフ 6:22
イ フィレ 10
ウ 使徒 19:29; 使徒 20:4; 使徒 27:2; フィレ 24
エ 使徒 12:12; 使徒 15:37
オ ロマ 15:7
カ コロ 1:7
キ コI 15:58; コロ 1:23
ク 啓 3:14
ケ ルカ 1:3; 使徒 1:1
コ フィレ 24

兄弟たち，またヌンファと彼女の家にある会衆(ア)にわたしのあいさつを伝えてください。 **16** そして，この手紙があなた方の間で読まれたなら，それがラオデキアの人たちの会衆でも読まれるように(イ)，またあなた方がラオデキアからの[手紙]も読むように取り決めてください。 **17** また，アルキポ(ウ)に，「主にあって自分が受け入れた奉仕の務めを終始見守り，それを全うするように」と告げてください。

18 私パウロのあいさつを自分の手で[ここに記します](ア)。わたしが[獄に]つながれていること(イ)を引き続き覚えていてください。過分のご親切があなた方と共にありますように。

第4章
ア ロマ 16:5 コI 16:19
イ テサI 5:27
ウ フィレ 2

第二欄
ア コI 16:21 テサII 3:17
イ フィ 1:7 フィレ 9 ヘブ 13:3

テサロニケ人への第一の手紙

1 パウロとシルワノ(ア)とテモテ(イ)から，父なる神および主イエス・キリストと結ばれた(ウ)テサロニケの人たちの会衆へ:

過分のご親切と平和があなた方にありますように(エ)。

2 わたしたちは祈りの中であなた方すべてについて述べる際いつも神に感謝しています(オ)。 **3** あなた方の忠実な働き(カ)と愛の労苦，またわたしたちの主イエス・キリストに対する希望(キ)のゆえに[あなた方が]わたしたちの神また父のみ前で[示す]忍耐を絶えず覚えているからです。 **4** 神に愛される兄弟たち，わたしたちはあなた方に対する[神]の選びを知っているのです(ク)。 **5** わたしたちの宣べ伝える良いたよりは，ただことばだけでなく，力と(ケ)聖霊と強い確信(コ)をも伴ってあなた方のところにもたらされたからです。あなた方に対し，またあなた方のために，わたしたちがどのような者となったかは，あなた方が知っているとおりです(サ)。 **6** そして，多くの患難のもとで(ア)聖霊の喜びを抱きながら(イ)み言葉を受け入れたことを見れば，あなた方はわたしたちに，そして主(ウ)に見倣う者(エ)となったのです。 **7** こうしてあなた方は，マケドニアとアカイアのすべての信者の手本となりました。

8 実際のところ，エホバの言葉(オ)があなた方からマケドニアとアカイアに響きわたっただけでなく，神に対するあなた方の信仰(カ)があらゆる場所に広まったため(キ)，わたしたちは何も言う必要がないほどです。 **9** というのは，わたしたちが最初どのような仕方であなた方のところに入ったか，またあなた方がどのようにして[自分たちの]偶像から神に転じ(ク)，生ける(ケ)まことの神(コ)に奴隷として仕え， **10** またそのみ子の天から[の現われ](サ)を待つ(シ)ようになったかを，彼ら自身が語り伝えているからです。その[み子]は[神]が死人の中からよみがえらせた方(ス)，すなわちイエスであって，来たらんとする憤り(セ)からわたしたちを救い出してくださる方なのです。

第1章
ア 使徒 15:27 テサII 1:1 ペテI 5:12
イ 使徒 16:1
ウ ヨハ 17:21
エ テモI 1:2
オ エフ 1:16 テサII 1:11
カ ヘブ 6:10
キ ペテI 1:3
ク コロ 3:12 テサII 2:13
ケ コI 2:4
コ コロ 4:12
サ コI 9:19

第二欄
ア テサI 2:14
イ 使徒 13:52
ウ ペテI 2:21
エ コI 11:1 フィ 3:17 テサII 3:9
オ イザ 39:5 イザ 66:5 ペテI 1:23
カ テサII 1:4
キ ロマ 1:8 ロマ 10:18
ク コI 10:14 コI 12:2 ガラ 4:8 ヨハI 5:21
ケ 使徒 14:15 テモI 4:10
コ ヨハ 17:3 コI 8:4
サ 使徒 1:11
シ テト 2:13
ス 使徒 2:24
セ テサI 5:2 ペテII 3:12 啓 6:17

2 兄弟たち，確かにあなた方自身が知っているとおりですが，わたしたちがあなた方を訪ねたことは無駄ではありませんでした。 **2** むしろわたしたちは，初めにフィリピで苦しみに遭って不遜にあしらわれた後でしたが(あなた方が知っているとおりです)，わたしたちの神によって大胆さを奮い起こし，非常な苦闘の中であなた方に神の良いたよりを語ったのです。 **3** わたしたちがする勧めは，誤りや汚れから出るものでも，欺まんを伴うものでもありません。 **4** わたしたちは，自分が神によって吟味され，良いたよりを託されるにふさわしい者とされたことにしたがって，人間ではなく，わたしたちの心を吟味される神を喜ばせる者として語るのです。

5 実際わたしたちは，どんな場合にもへつらいのことばで現われたことはなく(あなた方が知っているとおりです)，また強欲さを隠す見せかけをもって現われたこともありません。神が証人となってくださるのです！ **6** また，人間からの栄光を求めてもきませんでした。そうです，あなた方からも，また他の人々からもです。キリストの使徒として，費用の面で重荷を負わせてもよかったのですが，[そのようにはしませんでした]。 **7** それどころか，乳をふくませる母親が自分の子供を慈しむときのように，あなた方の中にあって物柔らかな者となりました。 **8** こうして，あなた方に優しい愛情を抱いたわたしたちは，神の良いたよりだけでなく，自分の魂をさえ分け与えることを大いに喜びとしたのです。あなた方が，わたしたちの愛する者となったからです。

9 兄弟たち，あなた方は，わたしたちの労と刻苦とを覚えているはずです。わたしたちは神の良いたよりをあなた方に宣べ伝えましたが，それは，あなた方のだれにも費用の面で重荷を負わせないようにするために，夜昼 働きながらのことでした。 **10** あなた方が証人であり，また神も[証人]となってくださることですが，わたしたちはあなた方信者に対し，忠節で，義にかない，責められるところのない者となりました。 **11** それと同じくあなた方がよく知っていることですが，わたしたちは，父親が自分の子供にするように，あなた方一人一人に終始説き勧め，また慰めたり証ししたりしました。 **12** それはあなた方が，あなた方をご自分の王国と栄光とに召しておられる神にふさわしく歩んでゆくためでした。

13 まさにこのゆえにも，わたしたちは絶えず神に感謝しています。わたしたちから聞いて神の言葉を受けた時，あなた方はそれを，人間の言葉としてではなく，事実どおり神の言葉として受け入れたからです。それはまたあなた方信じる者の中で働いています。 **14** 兄弟たち，あなた方は，ユダヤにある，キリスト・イエスと結ばれた神の諸会衆に見倣う者となったのです。というのは，彼らがユダヤ人の手から[受けている]のと同じ苦しみを，あな

第２章
ア 使徒 17:1　テサⅡ 3:8
イ 使徒 17:4
ウ 使徒 16:12
エ 使徒 16:22
オ 使徒 16:37
カ 使徒 17:2
キ テサⅠ 4:7
ク テモⅠ 1:11　テト 1:3
ケ 箴 17:3　エレ 11:20　コⅠ 4:5
コ ガラ 1:10
サ 箴 28:23　箴 29:5
シ 使徒 20:33　コロ 3:5　ペテⅡ 2:3
ス マル 12:40
セ ヨハ 5:41　ヨハ 5:44
ソ コⅡ 11:9　テサⅡ 3:8　テサⅡ 3:10
タ 王Ⅰ 3:26
チ コⅡ 12:15

第二欄
ア ヨハ 15:13
イ ヨハ 13:35
ウ コⅡ 11:9　テサⅡ 3:8
エ 使徒 18:3　使徒 20:34　コⅠ 4:12
オ ヘブ 13:18
カ コⅠ 4:15
キ 使徒 20:31
ク ルカ 22:29
ケ テサⅠ 5:24　テサⅡ 1:11　ペテⅠ 5:10
コ ガラ 5:16　エフ 4:1　コロ 1:10　ペテⅠ 1:15
サ テサⅠ 1:2
シ 使徒 11:1　ヘブ 4:12
ス ガラ 1:11
セ フィ 2:13
ソ ヨハ 15:19　使徒 17:5

た方も自分の同国人から受けるようになったからです。 **15** [ユダヤ人]は主イエスをも[ア]預言者たちをも殺し[イ]，そしてわたしたちを迫害したのです[ウ]。さらに，彼らは神を喜ばせてはおらず，むしろすべての人[の利益]に逆らっています。 **16** 諸国の人たちが救われるために[エ]わたしたちがその人たちに語りかけるのを，彼らは妨げようとしている[オ]からです。その結果，彼らは常に自分たちの罪を満たしています[カ]。しかし，[神]の憤りはついに彼らの上に臨んでいるのです[キ]。

17 兄弟たち，ほんのしばらくあなた方から引き離された時，[といっても]身においてであって心においてではありませんでしたが，わたしたちとしては，あなた方の顔を見ようと，非常な願いを抱いて普通をはるかに超えた努力をしました[ク]。 **18** そのようなわけで，わたしたちはあなた方のところに行こうと思いました。そうです，私パウロがです。それも，一度ではなく二度もです。しかしサタンがわたしたちの進路をさえぎりました。 **19** わたしたちの主イエスのみ前，その臨在の際に[ケ]，わたしたちの希望，喜び，また歓喜の冠[コ]となるものは何でしょうか ― それは実にあなた方ではありませんか。 **20** 確かにあなた方は，わたしたちの栄光また喜びなのです。

3 ゆえに，もはや耐えられなくなった時，わたしたちは，自分たちだけアテネに[サ]残るのが良いと考えました。 **2** そして，わたしたちの兄弟であり，キリストに関する良いたより[ア]において神の奉仕者であるテモテを[イ]遣わしたのです。それはあなた方を確固たる者とし，あなた方の信仰のために慰め， **3** だれもこうした患難によってぐらつくことのないように[ウ]するためでした。あなた方自身が知っているとおり，わたしたちはまさにこうしたことに定められているのです[エ]。 **4** 現にわたしたちは，あなた方と共にいた際，わたしたちは患難に遭うことになっていると[オ]，常々あなた方に話してもおきました[カ]。それがそのとおり起きたのであり，あなた方が知っているとおりです[キ]。 **5** そのためにこそ，もはや耐えられなくなった時，わたしは，あなた方の忠実さについて知るために使いを送ったのです[ク]。もしかしたら，何かのことで，誘惑者[ケ]があなた方を誘惑し，わたしたちの労苦が無駄になっているかもしれない[コ][と思った]からです。

6 しかし，テモテがちょうど今あなた方のところから戻って来て[サ]，あなた方の忠実さと愛[シ]について，またあなた方がわたしたちのことをいつもよく覚えており，わたしたちがあなた方に[会いたいと思っている[ス]]のと同じように，あなた方もわたしたちに会うことをこいねがっている，との良いたよりを持って来てくれました。 **7** 兄弟たち，そのゆえにわたしたちは，あらゆる窮乏と患難にありながらも，あなた方に関し，あなた方の示す忠実さのゆえに[セ]慰められているのです[ソ]。 **8** なぜなら今，あなた方が主にあってしっか

第２章
ア 使徒 2:23
イ マタ 5:12　使徒 7:52
ウ マタ 23:34　使徒 21:13
エ ロマ 10:9
オ ルカ 11:52　使徒 13:50
カ 創 15:16　マタ 23:32
キ ロマ 1:18
ク ロマ 1:11
ケ テサI 3:13　テサI 5:23
コ フィ 4:1　テサII 1:4

第３章
サ 使徒 17:15

第二欄
ア マタ 24:14　テサII 1:8　啓 14:6
イ 使徒 16:1　ロマ 16:21　コI 16:10
ウ 使徒 14:22　エフ 3:13
エ コI 4:9　ペテI 2:21
オ 使徒 20:23
カ テサII 2:5
キ テサI 2:14
ク テサI 3:2
ケ マタ 4:3　コI 7:5　コII 11:3
コ コI 15:58　ガラ 4:11　フィ 2:16
サ 使徒 18:5
シ ロマ 13:8　ヤコ 2:8　ペテI 1:22
ス フィ 1:8
セ テサII 1:4
ソ コII 7:6

り立っているのであれば[ア]，わたしたちは生きるからです。 **9** わたしたちの神のみ前にあってあなた方のゆえに喜ぶその喜び[イ]すべてに対し，わたしたちはあなた方に関するどんな感謝のことばを神にささげることができるでしょうか。 **10** しかし，それと共にわたしたちは，あなた方の顔を見，あなた方の信仰[ウ]について欠けたところを補いたいと，夜昼ひとかたならぬ祈願[エ]をささげてもいるのです。

11 では，わたしたちの神また父ご自身が，そしてわたしたちの主イエス[オ]が，わたしたちの道を都合よくあなた方のほうに向けてくださいますように。 **12** さらに，わたしたちがあなた方を[愛している]のと同じように，主があなた方を，互いへの，そしてすべての人への[カ]愛において成長させ[キ]，そうです，満ちあふれさせてくださいますように。 **13** これは，その聖なる者たちすべてを伴ったわたしたちの主イエスの臨在[ク]の際に，わたしたちの神また父のみ前にあって，あなた方の心を確固たるもの，神聖さの点で責められるところのない[ケ]ものとしていただくためなのです[コ]。

4 終わりに，兄弟たち，主イエスによってあなた方に願い，また勧めます。どのように歩んで[サ]神を喜ばせるべきかについてあなた方はわたしたちから[指示を]受け，またそのとおりに歩んでいますが,そのことをなおいっそう行なってゆきなさい[シ]。 **2** あなた方は，主イエスによってわたしたちが与えた命令[ア]を知っているのです。 **3** というのは，これが神のご意志であるからです。すなわち，あなた方を神聖なものとし[イ]，あなた方が淫行を避けることです[ウ]。 **4** [そして]あなた方一人一人が,自分の器をいかに聖化[エ]と誉れのうちに所有すべきかを知り[オ]，**5** 神を知らない[カ]諸国民のように[キ]貪欲な性欲のままに[歩ま]ないことです[ク]。 **6** また，だれもこの点で兄弟の権利を害するようなことをせず，またそれを侵さないことです[ケ]。わたしたちが前もってあなた方に告げ，また徹底的に証ししたように[コ]，エホバはこうした事すべてに対して処罰を科する方だからです[サ]。 **7** 神はわたしたちを，汚れを容認してではなく，聖化に関連して召してくださったのです[シ]。 **8** それゆえ，無視する者[ス]は，人間ではなく，ご自分の聖霊をあなた方の中に入れてくださる[セ]神を無視しているのです[ソ]。

9 しかしながら，兄弟愛に関して[タ]は，あなた方に書き送るまでもありません。あなた方は，互いに愛し合うべきこと[チ]を神から教えられているからです[ツ]。 **10** そして，現にあなた方は，マケドニア全土のすべての兄弟たちに対してそのとおりに行なっているのです。しかし，兄弟たち，あなた方に勧めます。そのことをなおいっそう行なってゆきなさい。 **11** また，わたしたちが命じたとおり，静かに生活し[テ]，自分の務めに励み[ト]，手ずから働くこと[ナ]をあなた方の目標としなさい。 **12** それは，外部の人々との関係では[ニ]適正に歩むた

第3章

ア ロマ 11:20; コI 15:1; フィ 4:1
イ フィ 2:2
ウ テサII 1:3; ユダ 20
エ テモII 1:3
オ テサII 2:16
カ テサI 4:9; ペテII 1:7
キ テサII 1:3
ク ヤコ 5:8; ヨハI 2:28
ケ コI 1:8; フィ 1:10
コ テサI 2:19; テサI 5:23; テサII 2:1

第4章

サ コロ 1:10; ペテI 2:12
シ フィ 1:27

第二欄

ア テモI 6:13
イ ヨハ 17:19; エフ 5:26; テサII 2:13; ペテI 1:16
ウ コI 6:15; エフ 5:3
エ ロマ 6:19; テモII 2:21
オ コロ 3:5; テモII 2:22
カ 詩 79:6; ペテI 4:3
キ コI 5:10; エフ 4:17
ク コI 6:18; エフ 5:5
ケ 申 5:21; コI 6:8; コI 7:2
コ 使徒 20:20; 使徒 28:23
サ 詩 94:1; テサII 1:8
シ レビ 11:44; コI 1:2; ヘブ 12:14; ペテI 1:15
ス ルカ 10:16
セ エゼ 37:14; ヨハI 3:24
ソ コI 6:19
タ ヨハ 13:34; ヨハ 13:35; ロマ 12:10
チ ペテI 1:22; ヨハI 4:21
ツ イザ 54:13; ヨハ 6:45
テ テサII 3:12
ト ロマ 12:11; ペテI 4:15
ナ コI 4:12; エフ 4:28; テサII 3:10; テモI 5:8
ニ ロマ 12:17; コII 8:21

[ア]め，またあなた方が何にも事欠くことのないためです[イ]。

13 また，兄弟たち，[死んで]眠っている[ウ]者たちについてあなた方が知らないでいることを望みません。希望を持たないほかの人々[エ]のように悲しむことのないためです。 **14** イエスは死んでよみがえった[オ]ということがわたしたちの信仰であれば，神はイエスにより[死んで]眠っている者たちをも彼と共にやはり連れ出してくださるからです[カ]。 **15** 主の臨在[の時]まで生き残るわたしたち生きている者[キ]は[死んで]眠っている者たちに決して先んじないということ，これが，エホバの言葉によって[ク]わたしたちがあなた方に伝えるところなのです。 **16** 主ご自身が号令とみ使いの頭[ケ]の声また神のラッパ[コ]と共に天から下られると[サ]，キリストと結ばれて死んでいる者たちが最初によみがえるからです[シ]。 **17** その後，生き残っているわたしたち生きている者が，彼らと共に[ス]，雲のうちに[セ]取り去られて[ソ]空中で主に会い[タ]，こうしてわたしたちは，常に主と共にいることになるのです[チ]。 **18** それで，この言葉をもって互いに慰め合ってゆきなさい。

5 さて，兄弟たち，時と時期[ツ]については，あなた方は何も書き送ってもらう必要がありません。 **2** エホバの[テ]日がまさに夜の盗人のように来る[ト]ことを，あなた方自身がよく知っているからです。 **3** 人々[ナ]が，「平和だ，安全[ニ]だ」と言っているその時，突然の滅び[ヌ]が，ちょうど妊娠している女に苦しみの劇痛が臨むように，[ア]彼らに突如として臨みます。彼らは決して逃れられません[イ]。 **4** しかし，兄弟たち，あなた方は闇にいるのではありませんから，[ウ]盗人たちに[エ]対するように，その日が不意にあなた方を襲うことはありません。 **5** あなた方はみな光の子[オ]であり，昼の[カ]子なのです。わたしたちは夜にも闇にも属していません[キ]。

6 ですからわたしたちは，ほかの人々のように[ク]眠ったままでいないようにしましょう[ケ]。むしろ目ざめていて[コ]，冷静さを保ちましょう[サ]。 **7** 眠る者[シ]は夜[ス]眠るのが常であり，酔う者は夜酔うのが普通だからです。 **8** しかし昼に属するわたしたちは，冷静さを保ち，信仰[セ]と愛の胸当て[ソ]を，また，かぶと[タ]として救いの希望[チ]を身に着けていましょう。 **9** 神はわたしたちを，憤り[ツ]にではなく，わたしたちの主イエス・キリストを通して[テ]救いを得られるように[ト]定めてくださったからです。 **10** [キリスト]はわたしたちのために死んでくださいましたが[ナ]，それはわたしたちが，目ざめていても眠っていても，彼と共に生きるためです[ニ]。 **11** ですから，互いに慰め，互いに築き上げることを[ヌ]，あなた方が現に行なっているとおりに続けてゆきなさい[ネ]。

12 さて，兄弟たち，あなた方にお願いします。あなた方の間で骨折って働き，主にあってあなた方の間で主宰の任に当たり[ノ]，あなた方を訓戒している

第４章
ア ロマ 13:13
イ ヤコ 1:4
ウ ヨハ 11:11
使徒 7:60
コI 15:6
エ コI 15:32
エフ 2:12
オ ロマ 14:9
コI 15:4
カ コI 15:23
フィ 3:21
テサII 2:1
啓 20:4
キ マタ 24:30
コI 15:51
ク テサI 2:13
ヨハI 4:2
ケ ユダ 9
コ マタ 24:31
サ 使徒 1:11
シ コI 15:52
ス テモII 4:8
セ マタ 26:64
ソ 使徒 1:9
コII 5:8
フィ 1:23
タ ヨハ 12:26
ヨハ 17:24
テサII 2:1
チ ヨハ 14:3
啓 20:6

第５章
ツ ダニ 2:21
ダニ 7:25
使徒 1:7
ロマ 13:11
テ ゼパ 1:14
ト マタ 24:36
ペテII 3:10
啓 3:3
ナ エレ 8:9
ニ エレ 8:11
ヌ 詩 37:10
テサII 1:9

第二欄
ア 詩 48:6
ホセ 13:13
イ ヘブ 2:3
ヘブ 12:25
ウ ロマ 13:12
コロ 1:13
ペテI 2:9
エ ヨブ 24:14
オ ヨハ 12:36
カ 使徒 26:18
ロマ 13:12
エフ 5:8
キ ヨハ 8:12
ク ロマ 13:11
コI 11:30
ケ エフ 5:14
コ マタ 24:42
サ ペテI 5:8
シ エフ 5:14
ス ロマ 13:13
セ エフ 6:16
ソ エフ 6:14
タ エフ 6:17
チ ロマ 8:24
ツ ロマ 9:22
テ テモII 2:10
ト テサII 2:13

ナ ロマ 5:8; コI 15:3; ニ コII 5:15; テサI 4:17; ヌ イザ 35:3; ロマ 1:12; ロマ 15:2; ネ ロマ 15:14; テサI 4:10; ノ ロマ 12:8。

人たちを重んじなさい。 **13** そして，その働きのゆえに，ひときわ深い考慮を愛のうちに払いなさい。[ア] 互いに対して平和な態度を保ちなさい。[イ] **14** 兄弟たち，またあなた方に勧めます。無秩序な者を訓戒し，[ウ] 憂いに沈んだ魂に慰めのことばをかけ，[エ] 弱い者を支え，すべての人に対して辛抱強くありなさい。[オ] **15** だれも，まただれに対しても，危害に危害を返すことのないようにしなさい。[カ] むしろ，互いに対し，また他のすべての人に対して，常に良いことを追い求めなさい。[キ]

16 常に喜びなさい。[ク] **17** 絶えず祈りなさい。[ケ] **18** すべての事に感謝しなさい。[コ] これが，キリスト・イエスにあって，あなた方に関する神のご意志なのです。 **19** 霊の火を消してはなりません。[サ] **20** 預言を軽く扱ってはなりません。[シ] **21** すべてのことを確かめなさい。[ス] りっぱな事柄をしっかり守りなさい。[セ] **22** あらゆる形の悪を避けなさい。[ア]

23 平和の神[イ]ご自身が，あなた方を全く神聖なものとしてくださいますように。[ウ] そして，あなた方[兄弟たち]の霊と魂と体があらゆる点で健全に保たれ，わたしたちの主イエス・キリストの臨在の際にとがめのないものでありますように。[エ] **24** あなた方を召しておられる方は忠実であり，ご自身もまたそのようにしてくださるでしょう。

25 兄弟たち，わたしたちのために引き続き祈ってください。[オ]

26 聖なる口づけをもってすべての兄弟たちにあいさつしなさい。[カ]

27 この手紙がすべての兄弟たちに対して読まれるよう，わたしは主にかけてあなた方に厳粛な務めを負わせます。[キ]

28 わたしたちの主イエス・キリストの過分のご親切[ク]があなた方と共にありますように。

第5章
- ア イザ 32:2; フィ 2:29; テモI 5:17; ヘブ 13:7
- イ マル 9:50; コII 13:11; ヘブ 12:14; ペテI 3:11
- ウ レビ 19:17; テモII 4:2
- エ イザ 61:2; ヘブ 12:12
- オ コI 13:4; ガラ 5:22; エフ 4:2; コロ 3:13
- カ 箴 20:22; マタ 5:39; ロマ 12:19
- キ ロマ 12:17
- ク コII 6:10; フィ 4:4
- ケ ルカ 18:1; ロマ 12:12
- コ エフ 5:20; コロ 3:17
- サ エフ 4:30
- シ コI 14:1
- ス ヨハI 4:1
- セ ヘブ 10:23

第二欄
- ア ヨブ 2:3
- イ ロマ 15:33
- ウ ヘブ 2:11; ペテI 1:2
- エ コI 1:8
- オ ロマ 15:30
- カ ロマ 16:16; コI 16:20; コII 13:12
- キ コロ 4:16; ペテII 3:15
- ク ロマ 16:20

テサロニケ人への第二の手紙

1 パウロとシルワノとテモテから，[ア] わたしたちの父なる神および主イエス・キリストと結ばれたテサロニケの人たちの会衆へ:

2 父なる神と主イエス・キリストからの過分のご親切と平和があなた方にありますように。[イ]

3 兄弟たち，わたしたちは，あなた方について常に神に感謝しなければなりません。[ウ] それは当然のことなのです。あなた方の信仰が大いに成長し，[ア] あなた方それぞれみんなの愛が，相互に増し加わっているからです。[イ] **4** その結果，わたしたち自身が，神の諸会衆の間であなた方のことを誇りにしています。[ウ] あなた方が耐えているあらゆる迫害と患難におけるあなた方の忍耐と信仰について[思う]からです。[エ] **5** これは，神の義の裁きの証拠であり，[オ] それによってあなた方は，神の王国にふさ

第1章
- ア コII 1:19
- イ ロマ 1:7
- ウ テサI 1:2

第二欄
- ア ルカ 17:5; テサI 3:12
- イ テサI 4:9; ペテI 1:22
- ウ コII 7:14; テサI 2:19
- エ テサI 1:6; テサI 2:14; ペテI 2:21
- オ 啓 16:7

わしい者とされるのです[ア]。まさにその[王国]のために，あなた方は苦しみを受けているのです[イ]。

6 これは，あなた方に患難をもたらす者に患難をもって報い[ウ]，7 一方患難を忍ぶあなた方には，主イエスがその強力なみ使いたちを伴い[エ]，燃える火のうちに天から表わし示される時[オ]，わたしたちと共に安らぎをもって[報いる]ことこそ，神にとって義にかなったことであると言えるからです。 8 その際[イエス]は，神を知らない者[カ]と，わたしたちの主イエスについての良いたより[キ]に従わない者[ク]に報復をするのです[ケ]。9 実にこれらの者たちは，主のみ前から，またその力の栄光から[離れて][コ]永遠の滅び[サ]という司法上の処罰を受けます[シ]。 10 それは彼が来て，その聖なる者たちとの関係で栄光を受ける時[ス]，またその日，信仰を働かせたすべての者との関係で，[そうです，] わたしたちのした証しがあなた方の間で信仰をもって迎えられたゆえに，彼が驚異の目で見られる[時]のことです。

11 まさにこのためにこそ，わたしたちは常にあなた方のために祈っています。わたしたちの神が，あなた方を[ご自分の]召し[セ]にふさわしい者とみなし，そのよみせられる善良な事柄と信仰の業のすべてを，力をもってことごとく成し遂げてくださるようにと。 12 それは，わたしたちの神および主イエス・キリストの過分のご親切[ソ]にしたがって，わたしたちの主イエスの名があなた方の中で栄光を受け[タ]，またあなた方も彼との結びつき[ア]のもとに[栄光を受ける]ためです。

2 しかし，兄弟たち，わたしたちの主イエス・キリストの臨在[イ]，またわたしたちがそのもとに集められること[ウ]に関して，あなた方にお願いします。2 エホバの日[エ]が来ているという趣旨の霊感の表現[オ]や口伝えの音信[カ]によって，またわたしたちから出たかのような手紙[キ]によって，すぐに動揺して理性を失ったり，興奮したりすることのないようにしてください。

3 だれにも，またどんな方法によってもたぶらかされないようにしなさい。なぜなら，まず背教[ク]が来て，不法の人[ケ]つまり滅びの子[コ]が表わし示されて[サ]からでなければ，それは来ないからです。4 彼は，すべて「神」と呼ばれる者また崇敬の対象とされるものに逆らい[シ]，自分をその上に高め，こうして神の神殿に座し，自分を神として公に示します[ス]。 5 まだあなた方と共にいた時，わたしが常々こうしたことをあなた方に話したの[セ]を覚えていないでしょうか。

6 それで今あなた方は，抑制力[ソ]となっているものについて知っています[タ]。それは，彼がその定めの時に表わし示されることを見越しているのです[チ]。7 確かに，この不法の秘事はすでに作用しています[ツ]。しかしそれは，今のところ抑制力となっている者が除かれるまでのことなのです[テ]。 8 まさにその時になると，不法の者が表わし示されますが，主イエスはその者を，ご自分の口の霊によって除き去り[ト]，その臨在[ナ]

第1章

ア 使徒 14:22
イ ロマ 8:17
テモII 2:12
ウ ロマ 12:19
啓 6:10
エ マタ 25:31
マル 8:38
ユダ 14
オ ルカ 17:30
ペテI 1:7
カ ヨハ 3:19
ロマ 1:18
キ ペテI 4:17
ク ロマ 2:8
ヘブ 10:29
ケ ヘブ 10:30
コ イザ 2:21 脚注，70訳
サ ユダ 13
シ ペテII 2:17
ペテII 3:7
ス ロマ 8:17
セ ロマ 8:30
テモII 1:9
ソ コI 1:4
タ ヨハ 17:10
ペテI 1:7

第二欄

ア ヨハ 17:21

第2章

イ マタ 24:3
ウ マタ 24:31
テサI 4:17
エ イザ 13:6
ゼパ 1:14
ペテII 3:10
オ ヨハI 4:1
カ エフ 5:6
キ テサII 3:17
ク マタ 13:25
テモI 4:1
テモII 2:18
テモII 4:3
ペテII 2:1
ヨハI 2:18
ケ マタ 7:15
マタ 13:41
マタ 24:24
使徒 20:29
ヨハII 7
コ ペテII 2:3
サ マタ 13:30
シ ルカ 11:23
ス エゼ 28:2
セ テサI 3:4
ソ マタ 18:18
タ コI 5:3
ヨハIII 10
チ マタ 10:26
ルカ 8:17
コI 4:5
ツ 使徒 20:29
コI 11:19
ヨハI 2:18
テ テモII 4:6
ペテII 1:14
ト イザ 11:4
啓 19:15
ナ マラ 3:2
マル 8:38
テサII 1:7

の顕現によってこれを無に至らせるのです。 **9** しかし，不法の者が存在するのはサタンの働きによるのであり，それはあらゆる強力な業と偽りのしるしと異兆を伴い， **10** また，滅びゆく者たちに対するあらゆる不義の欺きを伴っています。彼らが[こうして滅びゆくのは]，真理への愛を受け入れず，救われようとしなかったことに対する応報としてなのです。 **11** そのゆえに神は，誤りの働きを彼らのもとに至らせて，彼らが偽りを信じるようにするのであり， **12** それは，彼らすべてが，真理を信じないで不義を喜びとしたことに対して裁きを受けるためです。

13 しかし，エホバに愛される兄弟たち，わたしたちは，あなた方について常に神に感謝しなければなりません。神は，霊をもって神聖な者とすることにより，また真理に対するあなた方の信仰によって，あなた方を救いのために初めから選び出してくださったからです。 **14** ほかならぬこの定めに，[神]はあなた方を，わたしたちの宣明する良いたよりを通して召してくださったのであり，それは，わたしたちの主イエス・キリストの栄光を得るためなのです。 **15** それですから，兄弟たち，しっかりと立ち，口伝えの音信によってであれ，あるいはわたしたちの手紙によってであれ，あなた方が教えられた伝統をしっかり守りなさい。 **16** また，わたしたちの主イエス・キリストご自身と，わたしたちを愛し，過分のご親切によって永遠の慰めと良い希望を与えてくださったわたしたちの父なる神が， **17** あなた方の心を慰め，あらゆる良い行ないと言葉の点で，あなた方を確固たる者としてくださいますように。

3 終わりに，兄弟たち，わたしたちのために祈りつづけてください。エホバの言葉が，まさにあなた方の場合と同じように速やかに進展し，栄光を受けてゆくようにと。 **2** また，わたしたちが，害を加えようとする邪悪な人々から救い出されるようにと。信仰はすべての人が持っているわけではないのです。 **3** しかし，主は忠実な方ですから，あなた方を確固たる者とし，邪悪な者から守ってくださるでしょう。 **4** さらに，わたしたちはあなた方に関し，主にあってこう確信しています。あなた方が，わたしたちの命じることを行なっており，また[これからも]行なってゆくであろうと。 **5** 主があなた方の心を，神の愛へ，そしてキリストのための忍耐へと，引き続き順調に導いてくださいますように。

6 さて，兄弟たち，わたしたちは，主イエス・キリストの名においてあなた方に命じます。あなた方がわたしたちから受けた伝統にしたがわないで無秩序な歩み方をするすべての兄弟から離れなさい。 **7** わたしたちにどのように見倣えばよいかは，あなた方自身が知っているのです。わたしたちは，あなた方の間で無秩序な振る舞いをせ

第2章

ア テモI 6:15; テモII 4:1; テモII 4:8
イ ヨハ 8:44; コII 11:3; エフ 2:2
ウ マタ 24:24
エ エレ 17:13; 啓 22:15
オ マタ 24:11; コII 11:13
カ マタ 24:12; ユダ 19
キ テモI 2:4
ク マタ 24:5; テモI 4:1; テモII 4:4
ケ ロマ 1:25
コ 箴 1:32; ロマ 1:18; ユダ 4
サ ペテI 1:2
シ ヨハ 17:17; コI 6:11; テサI 4:7
ス ヨハ 8:32; コロ 1:5; テモI 4:3; ヨハII 2
セ ヨハ 6:44; ロマ 8:30; エフ 1:4
ソ テサI 2:12
タ ペテI 5:10
チ ロマ 12:9; コI 15:58; コI 16:13
ツ コI 11:2
テ ヨハI 4:10

第二欄

ア ペテI 1:3
イ テサI 3:13

第3章

ウ ロマ 15:30; テサI 5:25; ヘブ 13:18
エ イザ 38:4; 使徒 8:25; 使徒 15:35; テサI 1:8; ペテI 1:25
オ 使徒 19:20
カ イザ 25:4 脚注,70訳; コII 1:8; 啓 2:10
キ 使徒 28:24; ロマ 10:16
ク ヨハ 17:15; コI 10:13; ペテII 2:9
ケ ガラ 5:10
コ テサI 4:11
サ ヨハI 5:3
シ ルカ 21:19; ロマ 5:3
ス テサI 4:2; テモI 6:17; テト 1:5
セ ロマ 16:17; コI 11:2; テサII 2:15

ソ 箴 24:30; テサI 5:14; タ マタ 18:17; コI 5:11; テサII 3:14; テト 3:10; チ コI 4:16; テサI 1:6。

ず[ア]， 8 まただれからもただで食物を受けたりはしなかったからです[イ]。むしろ，労と刻苦とを重ねて[ウ]夜昼働き，あなた方のだれにも費用の面で重荷を課さないようにしたのです[エ]。 9 わたしたちに権限がないというのではありません[オ]。わたしたち自身を，見倣うべき手本としてあなた方に示すためだったのです[カ]。 10 事実，あなた方と共にいた時，わたしたちは常々こうも命じました[キ]。「働こうとしない者は食べてはならない[ク]」と。 11 ところが聞くところによると，あなた方の間で，ある者たちが無秩序な歩み方をし[ケ]，少しも働かないで，自分に関係のないことに手出ししているとのことです[コ]。 12 そのような人たちに，主イエス・キリストにあって命じまた勧めます。静かに働いて，自分の労によって得る食物を食べなさい[サ]。

13 兄弟たち，あなた方は，正しいことをする点であきらめてはなりません[ア]。 14 しかし，この手紙によるわたしたちの言葉に従順でない人がいれば[イ]，その人に特に注意するようにし[ウ]，交わるのをやめなさい[エ]。その人が恥じるようになるためです[オ]。 15 それでも，その人を敵と考えてはならず，兄弟として訓戒し続けなさい[カ]。

16 では，平和の主ご自身が，あらゆる方法であなた方に絶えず平和を与えてくださいますように[キ]。主があなた方すべてと共におられますように。

17 私パウロのあいさつを自分の手で[ここに記します[ク]]。どの手紙でもこれがしるしです。これがわたしの書き方です。

18 わたしたちの主イエス・キリストの過分のご親切[ケ]があなた方すべてと共にありますように。

第3章
ア テサI 2:10
イ 使徒 20:34
ウ 使徒 18:3　コI 4:12
エ コI 9:15　コII 11:9　テサI 2:9
オ マタ 10:10　コI 9:6
カ コI 11:1　フィ 3:17
キ テサI 4:11
ク 箴 13:4　箴 20:4　ロマ 12:11　テモI 5:8
ケ テサI 5:14
コ テモI 5:13　ペテI 4:15
サ エフ 4:28

第二欄
ア ガラ 6:9
イ テサII 3:6　テモII 2:18
ウ レビ 19:17　ロマ 16:17
エ ロマ 16:17　コI 5:11　テト 3:10　ヨハII 10
オ テト 2:8
カ テサI 5:14　テト 3:10
キ ヨハ 14:27
ク コI 16:21　コロ 4:18
ケ ヨハ 1:16

テモテへの第一の手紙

1 わたしたちの救い主[ア]なる神と，わたしたちの希望[イ]であるキリスト・イエスの命令のもとに[ウ]キリスト・イエスの使徒[エ]となったパウロから， 2 信仰における真実[オ]の子[カ]テモテへ:

父なる神とわたしたちの主キリスト・イエスから，過分のご親切と憐れみと平和がありますように[キ]。

3 自分がマケドニアにたとうとしていた際[ク]，わたしはあなたがエフェソスに滞在しているようにと励ましましたが，今また同じようにします。それはあなたが，異なった教理を教えたり[ア]， 4 作り話[イ]や系図に注意を寄せたりしないようにと，ある人々に命じるためです[ウ]。そうしたことは結局のところ何にもならず[エ]，調べるための問題を出すだけで，信仰に関連して神からのものを分かち与えることにはなりません。 5 実際のところ，この指令が目ざしているものは，清い心[オ]と正しい良心[カ]と偽善の

第1章
ア テト 1:3　ユダ 25
イ コロ 1:27
ウ ガラ 1:1
エ ロマ 1:1
オ コI 4:17
カ 使徒 16:1　フィ 2:19
キ ヘブ 4:16　ヨハII 3
ク 使徒 20:1　フィ 2:24

第二欄
ア ガラ 1:6　ヨハII 9
イ テモI 4:7　テモII 4:4　テト 1:14
ウ テモI 4:11

エ テモI 6:20; テモII 2:14; オ マタ 5:8; テモII 2:22; カ 使徒 23:1; 使徒 24:16; テモI 3:9; ペテI 3:16。

ない信仰とから出る愛です。 **6** こうしたものからそれることによって，ある人々はむだ話に転じ，**7** 律法の教師でありたいと願いながら，自分の言っていることも，自分が強く言い張っていることについても，[その意味を]悟らない者となっています。

8 しかしわたしたちは,次の点を知って適法に扱うかぎり,律法が優れたものであることを知っています。 **9** すなわち,律法は,義にかなった人のためではなく,不法な者や無規律な者,不敬虔な者や罪人,愛ある親切に欠ける者や俗悪な者,父を殺す者や母を殺す者,また人を殺す者, **10** 淫行の者,男どうしで寝る者,人を誘拐する者,偽りを言う者,偽りの誓いをする者,そのほか何であれ, **11** 幸福な神の栄光ある良いたよりに基づく健全な教えに反する事柄のために公布されているのです。そしてわたしはその[良いたより]を託されました。

12 わたしは，自分に力を授けてくださったわたしたちの主キリスト・イエスに感謝しています。わたしを奉仕の務めに割り当てて，忠実な者とみなしてくださったからです。 **13** 以前には冒とく者であり，迫害者であり，不遜な者であったのに，そのわたしが憐れみを示されたのです。わたしは知らずに，そして信仰のないままに行動していたからです。 **14** しかし，わたしたちの主の過分のご親切が，信仰と共に，またキリスト・イエスに関連した愛[と共に]，大いに満ちあふれたのです。 **15** キリスト・イエスが罪人を救うために世に来られたとは,信ずべく,また全く受け入れるべきことばです。わたしはそうした[罪人]の最たる者です。 **16** それなのにわたしが憐れみを示されたのは，わたしの場合を最たる例としてキリスト・イエスがその辛抱強さの限りを示し，永遠の命を求めて彼に信仰を置こうとしている人たちへの見本とするためだったのです。

17 では，朽ちることがなく，[人が]見ることのできないとこしえの王，唯一の神に，誉れと栄光が限りなく永久にありますように。アーメン。

18 [わたしの]子テモテよ，直接あなたに向けて語られた予言にしたがって，この指令をあなたにゆだねます。それは，あなたがそうした[予言]にしたがってりっぱに戦ってゆくためです。 **19** 信仰と正しい良心を保つこと,そのことをある人たちは押しやって,[自分の]信仰に関して破船を経験しました。 **20** その中にヒメナオとアレクサンデルがいますが，冒とくすべきでないことを懲らしめによって学ぶよう，わたしは彼らをサタンに渡しました。

2

そのようなわけで，わたしはまず第一に勧めます。あらゆる人について，また王たちや高い地位にあるすべての人々について，祈願と，祈りと，取りなしと，感謝をささげることとがなされるようにしてください。 **2** それはわたしたちが,敬虔な専心を全うし,まじめさを保ちつつ，平穏で静かな生

第1章
ア ロマ 12:9; コII 6:6; ヤコ 3:17
イ ロマ 13:8; ガラ 5:6
ウ テモII 2:18
エ テモI 6:20
オ ロマ 3:19
カ ヤコ 3:1
キ ロマ 7:14; ヘブ 10:1
ク ロマ 7:12
ケ ガラ 3:19
コ ロマ 2:21
サ テモII 3:2
シ ロマ 2:22
ス 使徒 5:3; ロマ 1:31
セ 詩 104:31
ソ テモII 1:13; テト 1:9
タ ロマ 2:23
チ ガラ 2:7; コロ 1:25; テサI 2:4
ツ 使徒 9:15; コII 3:6
テ コI 4:2
ト 使徒 8:3; ガラ 1:13; フィ 3:6
ナ 使徒 9:1
ニ コI 7:25
ヌ 使徒 3:17
ネ テモII 1:13
ノ ロマ 5:20

第二欄
ア ルカ 5:32; コII 5:19; ヨハI 2:2
イ テモI 4:9
ウ 使徒 9:1; コI 15:9
エ コII 4:1
オ ユダ 21
カ ヨハ 6:40; ヨハ 20:31
キ ロマ 1:23
ク ヨハ 1:18; コロ 1:15
ケ 詩 10:16; 詩 29:10; ダニ 6:26; 啓 15:3
コ 申 6:4; イザ 43:10; コI 8:4
サ 詩 90:2
シ 使徒 16:2
ス テモI 6:13
セ テモII 2:3
ソ テモI 1:5
タ ヘブ 3:12; ペテII 2:1
チ テモI 6:9; ペテII 2:1
ツ テモII 2:17
テ テモII 4:14
ト 箴 11:9; 使徒 13:45
ナ コI 5:5; コI 5:13

第2章　ニ ガラ 3:28; ヌ 使徒 26:27; ネ マタ 5:44; ペテI 2:14; ノ ロマ 12:12。

活をしてゆくためです。(ア) 3 これは,わたしたちの救い主なる神(イ)のみ前にあってりっぱなこと,受け入れられること(ウ)です。 4 [神](エ)のご意志は,あらゆる人が救われて,(オ)真理の(カ)正確な知識(キ)に至ることなのです。 5 神はただひとりであり,(ク)また神(ケ)と人間との間の仲介者(コ)もただひとり,人間キリスト·イエス(サ)であって, 6 この方は,すべての人のための対応する贖い(シ)としてご自身を与えてくださったのです ― [このことは]そのために特に定められた時に証しされるのであり, 7 わたしはその証しのために,(ス)宣べ伝える者,また使徒(セ) ― わたしは真実を告げており,(ソ)偽りを語ってはいません ― 信仰(タ)と真理に関して諸国民を教える者(チ)として任命されました。

8 それゆえわたしは,どの場所でも男が祈りをし,忠節な手を挙げ,(ツ)憤り(テ)や議論(ト)から離れているように望みます。 9 同様に女も,よく整えられた服装をし,慎み(ナ)と健全な思いとをもって身を飾り,髪の[いろいろな]編み方,また金や真珠や非常に高価な衣装などではなく,(ニ) 10 神をあがめると言い表わす女にふさわしい仕方で,(ヌ)すなわち良い業によって(ネ)[身を飾る]ように望みます。

11 女は全き柔順をもって静かに(ノ)学びなさい。 12 わたしは,女が教えたり,(ハ)男の上に権威を振るったりすることを許しません。(ヒ)むしろ,静かにしていなさい。 13 アダムが最初に形造られ,その後にエバが[形造られた]からです。(フ) 14 また,アダムは欺かれませんでしたが,(ヘ)女は全く欺かれて違犯(ホ)に至ったのです。(ア) 15 しかし[女]は,健全な思いを持ちつつ(イ)信仰と愛と聖化のうちにとどまっているなら,子を産むことによって安全に守られるでしょう。(ウ)

3 このことばは信ずべきものです。(エ) 監督(オ)の職をとらえようと努めている人がいるなら,その人はりっぱな仕事を望んでいるのです。 2 したがって,監督は,とがめられるところのない人で,(カ)一人の妻の夫であり,習慣に節度を守り,(キ)健全な思いを持ち,(ク)秩序正しく,(ケ)人をよくもてなし,(コ)教える資格があり,(サ) 3 酔って騒いだり人を殴ったり(シ)せず,(ス)道理をわきまえ,(セ)争いを好まず,(ソ)金を愛する人でなく,(タ) 4 自分の家の者をりっぱに治め,(チ)まじめさを尽くして子供を従わせている人であるべきです。(ツ) 5(実際,自分の家の者を治めることも知らない人であれば,どのようにして神の会衆を世話するのでしょうか。) 6 また,新しく転向した人であってはなりません。(テ)[誇りのために]思い上がり,(ト)悪魔に下された裁きに陥るようなことがあってはいけないからです。(ナ) 7 さらに,その人は外部の人々からもりっぱな証言を得ているべきです。(ニ)非難と悪魔のわなに陥る(ヌ)ことのないためです。

8 同様に,奉仕の僕たち(ネ)もまじめで,二枚舌を使ったりせず,大酒にふけらず,不正な利得に貪欲でなく,(ノ) 9 清い

第2章
ア エレ 29:7
イ ユダ 25
ウ ロマ 12:2
エ ロマ 5:18
ロマ 9:24
テモI 4:10
オ イザ 45:22
使徒 17:30
コI 12:13
カ テモII 2:25
キ エフ 1:17
フィ 1:9
ク 申 6:4
ロマ 3:30
コI 8:4
ケ ガラ 3:20
コ ヘブ 9:15
ヘブ 12:24
サ 使徒 4:12
ロマ 5:15
コロ 2:13
テモII 1:10
シ マタ 20:28
マル 10:45
エフ 1:7
コロ 1:14
ス 使徒 9:15
セ ロマ 1:5
ガラ 2:8
ソ ロマ 9:1
タ ロマ 3:22
ガラ 5:6
チ ガラ 1:16
ツ 詩 141:2
テ ガラ 5:20
ヤコ 1:20
ト フィ 2:14
ナ ヤコ 3:17
ニ ペテI 3:3
ヌ 箴 31:30
ペテI 3:4
ネ 使徒 21:9
ノ エフ 5:24
ハ コI 14:34
ヒ 創 3:16
フ 創 2:18
コI 11:8
ヘ 創 3:6
ホ 創 3:13

第二欄
ア コII 11:3
イ テモI 2:9
ウ テモI 5:14

第3章
エ テモII 2:11
オ 出 18:21
申 1:13
エレ 3:15
使徒 20:28
テト 1:5
カ ルカ 1:6
ロマ 16:19
フィ 2:15
テモI 6:14
キ 箴 23:20
ク ロマ 12:3
コII 5:13
ペテI 4:7
ケ ロマ 4:12
ガラ 5:25
フィ 3:16

コ 使徒 28:7; テト 1:8; ペテI 4:9; サ テモI 5:17; テモII 2:24; テト 1:9; ヤコ 3:1; シ ロマ 13:13; ス テト 1:7; セ フィ 4:5; ヤコ 3:17; ソ ロマ 12:18; ヤコ 3:18; タ ヘブ 13:5; ペテI 5:2; チ ヨシ 24:15; テト 1:6; ツ エフ 6:4; テ 使徒 8:13; テモI 5:22; ト エゼ 28:17; 使徒 8:19; ナ ルカ 8:31; 使徒 8:22; 啓 20:3; ニ 使徒 16:2; 使徒 22:12; コII 8:21; テサI 4:12; ヌ テモII 2:26; ネ フィ 1:1; ノ 使徒 6:3; テト 1:7; ペテI 5:2。

良心をもって信仰の神聖な奥義を保っているべきです。

10 そして,その人たちがふさわしいかどうかまず試し,とがめのない者であるなら,奉仕者として仕えさせなさい。

11 同様に,女たちもまじめで,人を中傷したりせず,習慣に節度を守り,すべての事に忠実であるべきです。

12 奉仕の僕たちは一人の妻の夫であり,子供と自分の家の者たちをりっぱに治めているべきです。 13 りっぱに奉仕する人は自分のためにりっぱな立場を得,キリスト・イエスに関する信仰にあって少しもはばかることなく語れるようになるのです。

14 わたしがこれらのことを書くのは,間もなくあなたのところに行きたいと思いつつも, 15 万一遅れた場合に,神の家の者たちの中でどのように行動すべきかをあなたに知ってもらうためです。それは生ける神の会衆であり,真理の柱また支えなのです。 16 明らかなことですが,この敬虔な専心に関する神聖な奥義はまことに偉大です。すなわち,『彼は肉において明らかにされ,霊において義と宣せられ,み使いたちに現われ,諸国民の中で宣べ伝えられ,世で信じられ,栄光のうちに迎え上げられた』のです。

4 しかし,霊感のことばは,後の時代にある人たちが信仰から離れ去り,[人を]惑わす霊感のことばや悪霊の教えに注意を寄せるようになることを明確に述べています。 2 それは,偽りを語り,その良心に焼き金によるような印を付けられた者たちの偽善によるのです。 3 そうした人たちは結婚することを禁じたり,信仰を持ち真理を正確に知る人が感謝してあずかるために神が創造された食物を断つように命令したりします。 4 神の創造物はみな良いものであって,感謝して受けるなら,退けるべきものは何一つないのです。 5 それは,神の言葉と[それ]に関する祈りによって神聖なものとされるからです。

6 こうした忠告を兄弟たちに与えることによって,あなたはキリスト・イエスのりっぱな奉仕者,すなわち,信仰とあなたが堅く従ってきたりっぱな教えとの言葉で養われた[奉仕者]となるでしょう。 7 しかし,聖なる事柄を汚し,老いた女たちが語る作り話を退けなさい。それと共に,敬虔な専心を目ざして自分を訓練してゆきなさい。 8 体の訓練は少しの事には益がありますが,敬虔な専心はすべての事に益があるからです。それは,今の命と来たるべき[命]との約束を保つのです。 9 このことばは信ずべきもの,全く受け入れるべきものです。 10 わたしたちはそのために骨折って働き,また努力しているのです。わたしたちは生ける神に希望を託しているからです。[神]はあらゆる人,特に,忠実な者の救い主です。

11 こうした命令を絶えず与え,また彼らを教えてゆきなさい。 12 あなたの若さをだれにも見下げられることのないようにしなさい。かえって,語ることにも,行状にも,愛にも,信仰

第3章

ア 使徒 24:16
テモI 1:5
テモI 1:19
テモII 1:3
ペテI 3:16
イ エフ 3:3
エフ 3:6
ウ コII 8:22
エ ダニ 6:5
ペテI 2:12
オ 箴 11:13
テモI 5:13
カ 箴 23:20
キ テト 2:3
ク テモI 3:2
テト 1:6
ケ テモI 3:4
コ 詩 15:1
サ エフ 6:19
ヘブ 3:6
シ フィレ 22
ス エフ 2:19
ヘブ 3:6
セ テモII 2:2
ソ 創 3:15
タ ヨハ 1:14
ヨハ 18:37
フィ 2:7
チ ペテI 3:18
ツ ペテI 3:22
テ コロ 1:23
ト コロ 1:6
ナ 詩 2:6
マタ 24:30

第4章

ニ テモII 4:3
ヌ テサII 2:3
ネ テサII 2:2
ペテII 2:1
ノ コII 11:14
啓 16:14
ハ 使徒 20:30
テモII 2:16
ペテII 2:3
ヒ 使徒 24:16
テモI 1:5
ヘブ 10:22

第二欄

ア コI 7:36
コI 9:5
ヘブ 13:4
イ ロマ 14:17
コI 10:25
ウ 創 9:3
エ ロマ 14:3
オ 創 1:31
カ 使徒 27:35
キ 使徒 10:15
ク テモII 2:15
テモII 3:14
ケ テト 2:1
コ テモI 6:20
テト 1:14
サ ペテII 1:7
シ ロマ 12:1
コI 10:31
エフ 6:7
ス マタ 6:33
ロマ 8:28
セ ヨハ 17:3
ソ テモI 1:15
タ ルカ 13:24
チ ペテI 1:3

ツ ガラ 3:28; テモI 2:4; テ 詩 31:23; ト ユダ 25; ナ コI 14:37; コI 16:1; テサI 4:11; ニ テモI 6:3; ヌ コI 16:11; テト 2:15。

にも，貞潔さにも，忠実な者たちの手本となりなさい。 **13** わたしが行くまでの間，公の朗読と説き勧めることと教えることにもっぱら励みなさい。 **14** あなたのうちにある賜物，すなわち，予言により，また年長者団があなたの上に手を置いた際に与えられた[賜物]を，おろそかにしてはなりません。 **15** これらのことをよく考えなさい。それに打ち込んで，あなたの進歩がすべての人に明らかになるようにしなさい。 **16** 自分自身と自分の教えとに絶えず注意を払いなさい。これらのことをずっと続けなさい。そうすることによって，あなたは，自分と自分[のことば]を聴く人たちとを救うことになるのです。

5 年長の男子を厳しく批判してはなりません。むしろ，父親に対するように懇願し,若い男子には兄弟に対するように，**2** 年長の婦人には母親に対するように,若い婦人には姉妹に対するように貞潔をつくして[当たり]なさい。

3 本当にやもめであるやもめを敬いなさい。 **4** しかし,やもめに子供や孫がいるなら,彼らにまず,自分の家族の中で敬虔な専心を実践すべきこと，そして親や祖父母に当然の報礼をしてゆくべきことを学ばせなさい。これは神のみ前で受け入れられることなのです。 **5** さて，本当にやもめで窮苦にある女は,神に希望を置いており,夜昼ひたすら祈願と祈りを続けます。 **6** しかし，肉感を満たすことにふける女は，生きてはいても死んでいるのです。 **7** それで,こうした命令を絶えず与えなさい。その人たちが,とがめられるところのない者となるためです。 **8** 当然のことですが,自分に属する人々,ことに自分の家の者に必要な物を備えない人がいるなら,その人は信仰を否認していることになり,信仰のない人より悪いのです。

9 六十歳以上のやもめを名簿に載せなさい。それは，一人の夫の妻で，**10** 子供を養育し，見知らぬ人をもてなし，聖なる者の足を洗い，患難にある人を助け，あらゆる良い業に勤勉に従ったなど，りっぱな業に対する証しを立てられている人です。

11 それに対し,若いやもめは断わりなさい。その性的な衝動が自分とキリストとの間を隔てると，彼女たちは結婚することを望むようになり，**12** 自分の初めの信仰[の表明]を無視して裁きを受けるようになるからです。 **13** 同時に，彼女たちは何もしないでいることも覚え,家々をぶらつき回ります。そうです,何もしないでいるだけでなく，うわさ話をしたり，人の事に手出ししたりする者となって，[話す]べきでないことを話します。 **14** それでわたしは，若いやもめが結婚し，子供を産み，家庭をあずかり，反対する者に悪口の誘いを与えないようにすることを望みます。 **15** 事実，ある人たちはすでにそれて行ってサタンに従うようになりました。 **16** もし信者である婦人のもとにやもめたちがいるなら，その人に彼女たちを助けさせ，会衆がその重荷を負わなくてもよいようにしなさい。そうすれば，[会衆]は本当にやもめで

第4章

- ア ガラ 5:22　ヤコ 3:17
- イ コロ 3:12
- ウ フィ 3:17
- エ 使徒 13:15
- オ コロ 4:16　テサI 5:27
- カ 使徒 19:6　コI 14:1
- キ テモI 1:18
- ク 使徒 6:6　使徒 13:3
- ケ 箴 15:28
- コ フィ 1:25
- サ 使徒 20:28
- シ テモII 4:2　テト 2:1
- ス ロマ 11:14　コI 9:22　ペテI 3:15

第5章

- セ レビ 19:32　テト 2:2
- ソ テト 2:3
- タ マル 3:35
- チ テモI 5:16
- ツ テモI 5:8
- テ マタ 15:4　エフ 6:2
- ト 箴 23:22
- ナ ヤコ 1:27
- ニ エレ 49:11　コI 7:34
- ヌ ルカ 2:37　ルカ 18:1
- ネ コロ 3:5
- ノ エフ 2:1　コロ 2:13
- ハ テモI 4:11

第二欄

- ア テモI 6:14
- イ イザ 58:7
- ウ マタ 15:5
- エ ユダ 3
- オ テト 1:16
- カ テモI 3:2
- キ テモI 2:15
- ク ヘブ 13:2　ペテI 4:9
- ケ サI 25:41　ヨハ 13:5　ヨハ 13:14
- コ テモI 5:16　ヤコ 1:27
- サ 箴 31:27
- シ 使徒 9:39　テモI 2:10
- ス コI 7:9
- セ 啓 2:4
- ソ テサII 3:11　テモI 3:11　ペテI 4:15
- タ コI 7:9
- チ テモI 2:15
- ツ テト 2:8
- テ テモI 5:10

ある人たちを助けることができます。[ア]

17 りっぱに主宰の任を果たす[イ]年長者たち,とりわけ,話すことや教えることに骨折っている人たちを,[ウ]二倍の誉れに値するものとみなしなさい。[エ] 18「脱穀している牛にくつこを掛けてはならない[オ]」,また,「働き人はその報酬を受けるに値する[カ]」と聖句は述べているからです。 19 年長者に対する訴えは,二人または三人の証人に基づくのでないかぎり認めてはなりません。[キ] 20 罪を習わしにする者たち[ク]を,見守るすべての人の前で戒めなさい。[ケ] ほかの人たちも恐れの気持ちを持つようになるためです。[コ] 21 神とキリスト・イエスと選ばれたみ使いたちの前で,あなたに厳粛に言い渡します。[サ] 早計な判断を下すことなくこれらの事を守り,何事も偏った見方で行なうことのないようにしなさい。[シ]

22 だれに対しても決して性急に手[ス]を置いてはなりません。[セ] また,他の人の罪にあずかる者となってはなりません。[ソ] 自分を貞潔に保ちなさい。[タ]

23 もう水を飲むのをやめて,胃のため,また度々かかる病気のために,ぶどう酒を少し用いなさい。[チ]

24 ある人たちの罪は公に明らかで[ツ]直接裁きに至りますが,そのほかの人の場合も,[その罪は]おって明らかになります。[テ] 25 同じように,りっぱな業も公に明らかであり,[ト]そうでないものも,隠されたままでいることはありえません。[ナ]

6 くびきのもとにあって奴隷である人は皆,自分の所有者を,全く尊敬すべきものとみなしてゆきなさい。[ニ] それは,神のみ名と教えが決して悪く言われることのないためです。[ア] 2 さらに,信者である所有者[イ]のいる人は,それが兄弟であるからといって[ウ]見下げることがあってはなりません。[エ] むしろ,自分の良い奉仕の益を受けるのが信者であり,自分の愛する者であるからこそ,いよいよ快く奴隷として仕えなさい。

これらのことを絶えず教え,[オ]またこうした勧めを与えてゆきなさい。 3 もしだれかがほかの教理を教え,[カ]健全な[キ]言葉,すなわちわたしたちの主イエス・キリストの[言葉]に同意せず,また敬虔な専心にかなう教えに[ク][同意し]ないなら, 4 その人は[誇りのために]思い上がっているのであり,[ケ]何も理解しておらず,[コ]疑問をはさむことや言葉をめぐる論争[サ]で精神的に[シ]病んでいるのです。そうした事から,ねたみ,[ス]闘争,ののしりのことば,[セ]悪意のうたぐりが起こり, 5 また,思いが腐って[ソ]真理を奪い取られ,[タ]敬虔な専心を利得の手段と考える[チ]人々の,ささいな事をめぐる激しい言い争いが[起こり]ます。 6 確かに,自ら足りて[ツ]敬虔な専心[テ]を守ること,これは大きな利得[ト]の手段です。 7 わたしたちは世に何かを携えて来たわけではなく,また何かを運び出すこともできないからです。[ナ] 8 ですから,命を支える物と身を覆う物とがあれば,わたしたちはそれで満足するのです。[ニ]

第5章
ア 申 15:11; テモI 5:5; ヤコ 1:27
イ ロマ 12:8; ヘブ 13:17; ペテI 5:2
ウ テサI 5:12; ヘブ 13:7
エ 使徒 28:10
オ 申 25:4; コI 9:9
カ レビ 19:13; マタ 10:10; ガラ 6:6
キ 申 19:15; マタ 18:16; コII 13:1; ヘブ 10:28
ク コI 15:34; ヨハI 3:9
ケ 箴 28:23; エフ 5:11; テト 1:9; テト 1:13; 啓 3:19
コ 申 13:11; ガラ 2:14
サ テモII 4:1
シ レビ 19:15; ヤコ 3:17
ス テモI 4:14
セ 使徒 6:6; 使徒 14:23; テモI 3:6
ソ ヨハII 11; 啓 18:4
タ テモI 4:12; ヨハI 3:3
チ ルカ 10:34; テモI 3:8
ツ 箴 28:13; ガラ 5:19
テ ヨシ 7:11; ヘブ 4:13
ト マタ 5:16; テモI 3:7
ナ マタ 10:26; ルカ 12:2; コI 4:5

第6章
ニ ロマ 13:7; エフ 6:5; コロ 3:22

第二欄
ア ロマ 2:24; テト 2:5; ペテI 2:13
イ エフ 6:9
ウ フィレ 16
エ コロ 4:1
オ テモI 4:11
カ 箴 11:9; エレ 17:13; ガラ 1:7
キ テモII 1:13
ク テト 1:1
ケ 箴 28:25; ガラ 6:3; テモI 3:6
コ コI 8:2
サ テモII 2:14; テト 1:10; テト 3:9

シ ロマ 1:28; テト 3:11; ス ガラ 5:21; セ ペテII 2:11; ソ コII 11:3; テモII 3:8; ユダ 10; タ フィ 3:18; テモII 4:4; テト 1:14; チ コI 13:2; ペテI 5:2; ツ フィ 4:11; テ ロマ 12:1; テモI 3:16; ト コII 4:18; フィ 1:21; ナ ヨブ 1:21; 詩 49:17; ニ 箴 30:8; ヘブ 13:5。

9 しかし，富もうと思い定めている人たちは，誘惑[ア]とわな，また多くの無分別で害になる欲望[イ]に陥り，それは人を滅びと破滅に投げ込みます[ウ]。 **10** 金銭に対する愛[エ]はあらゆる有害な事柄[オ]の根[カ]であるからです。ある人たちはこの愛を追い求めて信仰から迷い出，多くの苦痛で自分の全身を刺したのです[キ]。

11 しかし，神の人よ，あなたはこうした事から逃げ去りなさい[ク]。そして，義，敬虔な専心，信仰，愛，忍耐，温和な気質[ケ]を追い求めなさい。 **12** 信仰の戦いをりっぱに戦い[コ]，永遠の命をしっかりとらえなさい。あなたはそのために召され，多くの証人たちの前でりっぱに公の宣言[サ]をしたのです。

13 すべてのものを生かしておられる神，また，証人[シ]としてポンテオ・ピラトの前[ス]でりっぱに公の宣言をされた[セ]キリスト・イエスのみ前であなたに命じます[ソ]。 **14** わたしたちの主イエス・キリストの顕現[タ]の時まで，汚点のない，またとがめられるところのない仕方でおきてを守り行ないなさい。 **15** その[顕現]は，幸福な唯一の大能者[チ]がその定めの時[ツ]に示されるのです。[その方は]王として支配する者たちの王[テ]，主として支配する者たちの主[ア]であり， **16** ただひとり不滅性を持ち[イ]，近づき難い光の中に住み[ウ]，人はだれも見たことがなく，また見ることのできない方です[エ]。この方に永遠の誉れ[オ]と偉力とがありますように。アーメン。

17 今の事物の体制で富んでいる人たち[カ]に命じなさい。高慢になることなく[キ]，また，不確かな富にではなく[ク]，わたしたちの楽しみのためにすべてのものを豊かに与えてくださる神[ケ]に希望を託すように。 **18** そして，善を行ない[コ]，りっぱな業に富み[サ]，惜しみなく施し，進んで分け合い[シ]， **19** 自分のため，将来に対するりっぱな土台[ス]を安全に蓄え[セ]，こうして真の命をしっかりとらえるようにと[ソ]。

20 テモテよ，あなたに託されているものを守り[タ]，聖なる事柄を汚すむだ話や，誤って「知識」ととなえられているもの[チ]による反対論から離れなさい。 **21** ある人たちは，そうした[知識]を見せびらかそうとしたために信仰からそれて行きました[ツ]。

過分のご親切があなた方と共にありますように。

第6章
ア マタ 13:22; ヤコ 5:1
イ 箴 20:21; コロ 3:5; テト 1:7
ウ 箴 28:20; 箴 28:22
エ マタ 6:24; ルカ 12:34; ヘブ 12:1
オ 申 16:19; エゼ 22:12
カ ヤコ 1:15
キ テモI 1:19
ク テモII 2:22
ケ 箴 15:1; マタ 5:5; ガラ 5:22; コロ 3:12; ペテI 3:15
コ コI 9:26; ユダ 3
サ ヘブ 10:23
シ イザ 55:4
ス マタ 27:11
セ ヨハ 18:36; ヨハ 19:11
ソ テサI 4:2
タ テサII 2:8; テモII 4:1; テモII 4:8
チ ダニ 7:14
ツ 使徒 1:7
テ ダニ 2:44; 啓 17:14

第二欄
ア 啓 19:16
イ ヘブ 7:16; ヘブ 7:25
ウ 使徒 9:3; 使徒 22:6; 啓 1:16
エ マタ 25:37; ヨハ 14:19; ペテI 3:18
オ ヨハ 17:24
カ マル 10:23
キ 箴 28:11
ク マタ 13:22
ケ 伝 5:19; マタ 6:33; ヤコ 1:17
コ エフ 4:28; ヤコ 1:27
サ マタ 28:19; テト 3:8

シ ロマ 12:13; コII 8:14; ス ルカ 6:48; テモII 2:19; セ マタ 6:20; ソ ルカ 16:9; タ テモII 3:14; テモII 4:5; テト 1:9; チ コI 2:13; コI 3:19; コロ 2:8; ツ テモI 1:19。

テモテへの第二の手紙

1 神のご意志により[ア]，またキリスト・イエスに伴う[イ]命の約束にしたがって[ウ]，キリスト・イエスの使徒となったパウロから， **2** 愛する子テモテへ[エ]：

父なる神とわたしたちの主キリスト・イエスから，過分のご親切と憐れみと平和がありますように[ア]。

第1章
ア ヨハ 6:44; コII 1:1
イ ヨハ 6:40
ウ ヨハ 3:16; ロマ 2:7; ペテI 1:4

エ コI 4:17;　**第二欄**　ア テモI 1:2; ヨハII 3。

3 わたしは神に対し，すなわち，自分が清い良心を抱きつつ，父祖たちがしたと同じように神聖な奉仕をささげている方に対して感謝しています。自分の祈願の中であなたについて思い出さないことは決してないからです。 **4** あなたの涙を思い出すにつけ，あなたに会って自分が喜びに満たされるようにと，夜昼切望しているのです。 **5** それは，あなたのうちにある，少しも偽善のない信仰を思い起こすからです。それは初めあなたの祖母ロイスとあなたの母ユニケに宿ったものですが，それがあなたにも[宿っている]ことをわたしは確信しています。

6 そのゆえにこそ，わたしは，自分が手を置いたことによって今あなたのうちにある神の賜物を，火のように燃え立たせるべきことを思い出させているのです。 **7** 神はわたしたちに，憶病の霊ではなく，力と愛と健全な思いとの[霊]を与えてくださったからです。 **8** ですから，わたしたちの主についての証しを恥じてはならず，この方のために囚人となっているわたしのことを[恥じて]もなりません。むしろ，神の力にしたがい，良いたよりのため，共に苦しみを忍んでください。 **9** [神]はわたしたちを救い，聖なる召しをもって召してくださいましたが，それはわたしたちの業によるのではなく，ご自身の目的と過分のご親切とによるのです。これは，キリスト・イエスとの関連のもとに，久しく続いた時代の前からわたしたちに与えられていましたが，

10 今や，わたしたちの救い主キリスト・イエスの顕現によって明りょうにされたのです。彼は死を廃し，一方では，良いたよりによって命と不朽とに光を当ててくださいました。 **11** その[良いたよりの]ために，わたしは宣べ伝える者，使徒，また教える者として任命されました。

12 そのゆえにこそわたしはこうした苦しみにも遭っているのですが，わたしは[そのことを]恥じてはいません。わたしは自分が信じてきた方を知っており，わたしが託したものを，その方がかの日まで守ってくださることができると確信しているからです。 **13** キリスト・イエスに関連した信仰と愛をもってわたしから聞いた健全な言葉の型を常に保ちなさい。 **14** [自分に]託されたこの優れたものを，わたしたちのうちに宿る聖霊によって守りなさい。

15 アジア[地区]にいるすべての人がわたしから離れて行ったこと，そのことをあなたは知っています。フゲロとヘルモゲネがその中にいます。 **16** 主がオネシフォロの家の者たちに憐れみをお与えになりますように。彼は幾度もわたし[の気持ち]をさわやかにしてくれ，わたしの鎖を恥とするようなことはなかったからです。 **17** それどころか，ちょうどローマにいた時には，わたしを念入りに捜して会いに来てくれました。 **18** かの日にエホバからの憐れみを得ることを，主が彼に聞き入れてくださいますように。またあなた

第１章

ア 使徒 23:1
イ ロマ 11:1
ウ ロマ 1:9
　ロマ 12:1
エ テサI 1:2
オ テモII 4:9
カ テモI 1:5
　テモI 4:6
キ 使徒 16:2
ク 使徒 13:3
　テモI 4:14
ケ 使徒 19:6
　コI 14:1
コ ロマ 12:11
　テサI 5:19
サ ロマ 8:15
　テサI 2:2
　啓 21:8
シ ルカ 24:49
　使徒 1:8
　コI 1:18
ス エフ 4:23
セ ロマ 1:16
ソ エフ 3:1
　テモII 2:9
タ コII 6:7
　フィ 4:13
　コロ 1:11
　ペテI 1:5
チ コロ 1:24
　テモII 2:3
ツ 使徒 2:47
　エフ 2:5
テ ロマ 8:28
　エフ 1:4
　ヘブ 3:1
ト エフ 2:8
　テト 3:5
ナ ペテI 1:20

第二欄

ア ヨハ 1:14
　ヘブ 2:9
イ コI 15:54
　ヘブ 2:14
ウ ロマ 1:16
エ ヨハ 1:4
　ヨハ 5:24
　ヨハI 1:2
オ ペテI 1:4
カ ヨハ 1:9
キ 使徒 9:15
　エフ 3:7
　テモI 2:7
ク 使徒 9:16
　エフ 3:1
　ペテI 4:19
ケ コII 4:2
コ テモII 4:8
サ テモI 6:20
シ フィ 4:9
　テモII 2:2
　テモII 3:14
ス テモI 6:3
　テト 1:9
セ ガラ 2:7
　テモI 4:14
ソ ロマ 8:11
タ 使徒 19:10
チ テモII 4:10
ツ テモII 4:19
テ フィレ 7
ト 使徒 28:20
　エフ 6:20
ナ 使徒 28:30
ニ ゼパ 2:3

ヌ 出 34:6; ロマ 9:15; エフ 2:4。

は，彼がエフェソスでした奉仕すべてをよく知っています。

2 ですから，わたしの子よ，キリスト・イエスに関連した過分のご親切にあって，絶えず力を得てゆきなさい。 **2** また，多くの証人の支持のもとにわたしから聞いた事柄，それを忠実な人々にゆだねなさい。次いでそうした人々は，じゅうぶんに資格を得て他の人々を教えることができるようになるでしょう。 **3** キリスト・イエスのりっぱな兵士として，苦しみを共にしてください。 **4** 兵士として仕えている者はだれも，生活のためのもうけ仕事などにかかわりません。自分を兵士として募った者の是認を得ようとするからです。 **5** また，競技で闘う場合でさえ，規則にしたがって闘ったのでなければ冠は与えられません。 **6** 骨折って働く農夫がその実に最初にあずかる者であるべきです。 **7** わたしの述べていることに絶えず考慮を払いなさい。確かに主は，すべての事においてあなたに識別力を与えてくださるでしょう。

8 わたしが良いたよりとして宣べ伝えたとおり，イエス・キリストが死人の中からよみがえらされたこと，またダビデの胤に属する方であることを覚えていなさい。 **9** その[良いたより]のことで，わたしは悪行者として[獄に]つながれるまでの苦しみに遭っているのです。しかしそうではあっても，神の言葉がつながれているわけではありません。 **10** そのゆえにわたしは，選ばれた者たちのためにすべての事を忍耐してゆきます。彼らもまた，キリスト・イエスと結びついた救いを，永遠の栄光と共に得るためです。 **11** 次のことばは信ずべきものです。「共に死んだのであれば，わたしたちはまた共に生きるのである。 **12** 忍耐してゆくなら，わたしたちはまた共に王として支配するようになる。もし否むなら，彼もまたわたしたちを否まれる。 **13** たとえわたしたちが不忠実でも，彼は引き続き忠実であられる。彼は自分を否むことができないからである」。

14 これらのことをいつも彼らに思い出させなさい。言葉のことで争わないようにと，証人である神のみ前で彼らに言い渡しなさい。それは聴いている者たちを覆すだけで，何の役にも立たないのです。 **15** 自分自身を，是認された者，また真理の言葉を正しく扱う，何ら恥ずべきところのない働き人として神に差し出すため，力を尽くして励みなさい。 **16** また，聖なる事柄を汚すむだ話からは遠ざかりなさい。そうした者たちはいっそうの不敬虔へと進み， **17** その言葉は脱疽のように広がるからです。ヒメナオとフィレトがその中にいます。 **18** これらの人たちは真理からそれ，復活はすでに起きたのだと言っています。こうして彼らは，ある人たちの信仰を覆しているのです。 **19** しかしながら，神の堅固な土台は不動であり，それにはこの証印が付いています。すなわち，「エホバはご自分に属する者たちを知っておられる」，また，「すべてエホバのみ名を唱える者は不義を捨てよ」。

第2章

ア テモI 1:2
イ ヨハ 1:17
ウ エフ 6:10
エ テモII 1:13
　テモII 3:14
オ マタ 28:20
カ テモI 1:18
キ テモII 1:8
ク フィレ 2
ケ コI 9:7
コ コI 9:25
サ コI 9:7
　コI 9:10
シ コロ 1:9
　ヨハI 5:20
ス 使徒 28:31
　ロマ 2:16
セ 使徒 2:24
　コI 15:4
ソ 使徒 2:30
　使徒 13:23
　ロマ 1:3
タ 使徒 9:16
　フィ 1:7
　ペテI 2:20
チ コロ 4:3

第二欄

ア マタ 22:14
　コII 1:6
　エフ 3:13
　コロ 1:24
イ コロ 1:27
　テサII 2:14
　ペテI 5:10
ウ テモI 1:15
エ ロマ 6:5
　ロマ 6:8
　テサI 4:17
オ 啓 3:21
　啓 20:4
カ マタ 10:33
　ルカ 12:9
キ テサI 5:24
　テサII 3:3
　啓 3:14
ク ペテII 1:12
ケ テモI 1:4
コ コII 12:3
サ テモII 4:1
シ ロマ 14:18
　テサI 2:4
ス テモII 4:2
セ テト 2:8
ソ テモI 4:6
タ テモI 4:7
　テモI 6:20
チ テモII 3:13
ツ コI 5:6
テ テモI 1:20
ト テモI 1:6
ナ コI 15:12
ニ テモI 6:21
ヌ イザ 28:16
　ヘブ 11:10
ネ 民 16:5
　コI 8:3

20 さて，大きな家には，金や銀の器だけでなく，木や土の[器]もあり，あるものは誉れある目的のため，あるものは誉れのない目的のために[用いられます]。 **21** そこで，これらあとのものから離れているなら，その人は誉れある目的のための器，神聖にされたもの，持ち主に有用なもの，あらゆる良い業のために備えのできたものとなります。 **22** それで，若さに伴いがちな欲望から逃れ，清い心で主を呼び求める人々と共に，義と信仰と愛と平和を追い求めなさい。

23 さらに，愚かで無知な質問を退けなさい。それが争いを生むことをあなたは知っています。 **24** 主の奴隷は争う必要はありません。むしろ，すべての人に対して穏やかで，教える資格を備え，苦境のもとでも自分を制し，**25** 好意的でない人たちを温和な態度で諭すことが必要です。神が彼らに悔い改めを授け，真理の正確な知識に至らせてくださるかもしれないからです。**26** そして彼らは，悪魔の意志に仕えるべくその者に生きながら捕らえられていたことを知り，そのわなから出て本心に立ち返るかもしれません。

3 しかし，このことを知っておきなさい。すなわち，終わりの日には，対処しにくい危機の時代が来ます。**2** というのは，人々は自分を愛する者，金を愛する者，うぬぼれる者，ごう慢な者，冒とくする者，親に不従順な者，感謝しない者，忠節でない者，**3** 自然の情愛を持たない者，容易に合意しない者，中傷する者，自制心のない者，粗暴な者，善良さを愛さない者，**4** 裏切る者，片意地な者，[誇りのために]思い上がる者，神を愛するより快楽を愛する者，**5** 敬虔な専心という形を取りながらその力において実質のない者となるからです。こうした人々からは離れなさい。 **6** こうした人々の中から，[あちこちの]家族の中にそれとなく入り込み，罪の荷を負った弱い女たちをとりこにして連れ去る者が出るのです。[その女たちは，] さまざまな欲望に引かれ，**7** 常に学びながら，決して真理の正確な知識に達することができないのです。

8 また，ヤンネとヤンブレがモーセに抵抗したと同じように，これらの者も真理に抵抗しつづけます。これらは，思いの腐りきった者，信仰については非とされた人々です。 **9** とはいえ，彼らがそれ以上進むことはありません。彼らの狂気は，その[二人]の[狂気]の場合と同じように，すべての人に極めて明らかになるからです。 **10** しかしあなたは，わたしの教え，生き方，目的，信仰，辛抱強さ，愛，忍耐，**11** 迫害，苦しみに堅く従ってきました。アンティオキア，イコニオム，ルステラでわたしに起きたのと同じような事柄，またわたしが耐えてきたのと同じような迫害にも[耐えてきました]。それでも，主はそのすべてからわたしを救い出してくださいました。 **12** 実際，キリスト・イエスにあって敬虔な専心の

第2章

ア ロマ 9:21
イ テモII 3:17
テト 3:1
ウ コI 6:18
エフ 5:15
エ ガラ 5:22
テモI 1:5
オ テモI 6:11
カ ペテI 3:11
キ テモI 1:4
テモI 4:7
テト 3:9
ク 使徒 23:9
ケ テト 1:7
コ テサI 2:7
サ テモI 3:2
シ マタ 5:39
ス 箴 15:1
ルカ 17:3
ガラ 6:1
テト 3:2
ペテI 3:15
セ 使徒 11:18
ソ テモI 2:4
タ 詩 124:7
ヨハ 13:27
使徒 5:3
テモI 1:20
チ コII 2:11
テモI 3:7

第3章

ツ エレ 23:20
ダニ 10:14
マタ 24:3
ユダ 18
テ テモI 4:1
ペテII 3:3
ト 申 21:18
箴 30:17
エフ 6:2
ナ ロマ 1:30
テモI 1:9
ニ ロマ 1:31

第二欄

ア ロマ 1:31
イ エゼ 22:9
テト 2:3
ウ マタ 8:28
エ ミカ 3:2
オ 使徒 7:52
カ テモI 6:4
キ フィ 3:19
ユダ 19
ク マタ 7:15
マタ 7:22
テモII 4:4
ケ テト 1:16
コ コII 6:14
テサII 3:6
サ テト 1:11
ペテII 2:3
ユダ 4
シ テモI 5:11
ス テモI 4:3
セ 出 7:11
ソ 使徒 13:8
タ ロマ 1:28
テモI 6:5
チ テサII 3:2
ツ 出 7:12
出 9:11
テ コI 4:17
テモII 1:13

ト 使徒 13:50; ナ 使徒 14:5; ニ 使徒 14:19; ヌ コII 1:10。

うちに生活しようと願う人はみな同じように迫害を受けます。[ア] **13** しかし，邪悪な者とかたりを働く者とはいよいよ悪に進み，惑わしたり惑わされたりするでしょう。[イ]

14 しかしあなたは，自分が学びまた確信した事柄に引き続きとどまっていなさい。[ウ] あなたは，それをどのような人たちから学んだかということ，[エ] **15** また，幼い時から[オ]聖なる書物に親しんできたことを知っているのです。その[聖なる書物]はあなたを賢くし，キリスト・イエスに関する信仰によって[カ]救いに至らせることができます。[キ] **16** 聖書全体は神の霊感を受けたもので，[ク]教え，[ケ]戒め，[コ]物事を正し，[サ]義にそって訓育するのに[シ]有益です。**17** それは，神の人が十分な能力を備え，[ス]あらゆる良い業に対して全く整えられた者となるためです。[セ]

4 わたしは，神のみ前，また生きている者と死んだ者とを裁くように[ソ]定められている[タ]キリスト・イエスの[み前]にあって，またその顕現[チ]と王国[ツ]とによって，あなたに厳粛に言い渡します。**2** み言葉を宣べ伝え，[テ]順調な時期にも[ト]難しい時期にも[ナ]ひたすらそれに携わり，辛抱強さ[ニ]と教え[の術]とを尽くして戒め，[ヌ]けん責し，説き勧めなさい。**3** 人々が健全な教えに堪えられなくなり，[ネ]自分たちの欲望にしたがって，耳をくすぐるような話をしてもらうため，[ノ]自分たちのために教え手を寄せ集める時期が来るからです。**4** 彼らは耳を真理から背け，一方では作り話[ハ]にそれて行くでしょう。**5** しかし，あなたはすべての事に冷静さを保ち，[ア]苦しみを忍び，[イ]福音宣明者の業をなし，[ウ]自分の奉仕の務めを十分に果たしなさい。[エ]

6 わたしはすでに飲み物の捧げ物[オ]のように注ぎ出されているのです。わたしの解き放たれる[カ]定めの時は目前に迫っているからです。**7** わたしは戦いをりっぱに戦い，[キ]走路を最後まで走り，[ク]信仰を守り通しました。[ケ] **8** 今から後，義の冠がわたしのために定め置かれています。[コ]それは，義なる審判者[サ]である主が，かの日に[シ]報いとしてわたしに与えてくださるものです。[ス]しかし，わたしだけにではなく，その顕現を愛してきたすべての人に[与えてくださるの]です。

9 まもなくわたしのところへ来れるように力を尽くしてください。[セ] **10** デマス[ソ]は今の事物の体制[タ]を愛してわたしを見捨て，テサロニケに行ってしまったからです。クレスケンスはガラテア[チ]に，テトスはダルマティアに[行きました]。**11** ルカだけがわたしと共にいます。マルコを連れて一緒に来てください。彼は奉仕のためにわたしの助けになるからです。[ツ] **12** しかしわたしはテキコ[テ]をエフェソスに遣わしました。**13** [こちらへ]来るさい，わたしがトロアス[ト]でカルポのもとに置いてきた外とう，それに巻き物，特に羊皮紙のものを持って来てください。

14 銅細工人アレクサンデル[ナ]はわた

第3章

ア マタ 16:24; ヨハ 15:20; 使徒 14:22
イ テサII 2:11; テモI 4:1
ウ テモII 1:13
エ テモII 2:2
オ 箴 22:6; 使徒 16:1
カ ヨハ 20:31
キ 箴 2:1; ヨハ 5:39
ク ヨハ 14:26; ペテII 1:21
ケ ロマ 15:4
コ 箴 3:12; ヨハ 16:8; テト 1:9
サ コI 10:11
シ ヘブ 12:5
ス テモII 2:21
セ テモI 6:11

第4章

ソ ヨハ 5:28; 使徒 10:42
タ ヨハ 5:22; 使徒 17:31; コII 5:10
チ テモI 6:15; ペテI 5:4
ツ 啓 11:15; 啓 12:10
テ マタ 28:20; ルカ 9:2; 使徒 20:20
ト 使徒 9:31; 使徒 28:31
ナ 使徒 8:4
ニ テモII 2:25
ヌ テモI 5:20; テト 1:9; テト 1:13; テト 2:15
ネ テモI 1:3; テモI 1:10; テモI 4:1
ノ 使徒 17:21
ハ テト 1:14; ペテII 1:16

第二欄

ア テサI 5:6
イ テモII 1:8; テモII 2:3
ウ ロマ 10:15
エ ロマ 15:19; コロ 1:25
オ 出 29:40
カ フィ 1:23
キ コI 9:26; テモI 6:12
ク フィ 3:14
ケ ルカ 11:28; ヨハ 17:6
コ コI 9:25; ヤコ 1:12
サ ヨハ 5:22
シ ペテI 5:4
ス 啓 2:10
セ テモII 1:4
ソ コロ 4:14; フィレ 24
タ ロマ 12:2
チ ガラ 1:2

ツ フィレ 11; テ エフ 6:21; コロ 4:7; ト 使徒 16:8; ナ テモI 1:20。

しに多くの危害を加えました ― その行ないにしたがってエホバが彼に報いられるでしょう[ア] ― 15 あなたも彼に用心しなさい。彼はわたしたちの言葉に甚だしいまでに抵抗したからです。

16 わたしの最初の弁明の時,だれもわたしの側に立たず，みんながわたしを見捨てるようになりました[イ] ― そのことが彼らの勘定に付けられることがありませんように[ウ] ― 17 しかし,主はわたしの近くに立って[エ]，わたしに力を注ぎ込んでくださいました[オ]。それは，わたしを通して，宣べ伝える業が十分に遂行され,あらゆる国民がそれを聞くためでした[カ]。そして，わたしはライオンの口から救い出されたのです[キ]。 18 主はわたしをあらゆる邪悪な業から救い出し[ク]，ご自分の天の王国のために救ってくださるでしょう[ア]。この方に栄光が限りなく永久にありますように。アーメン。

19 プリスカ[イ]とアクラ,そしてオネシフォロの家の者たち[ウ]にわたしのあいさつを伝えてください。

20 エラスト[エ]はコリント[オ]にとどまりましたが，わたしは病気のトロフィモ[カ]をミレトス[キ]に残しました。 21 冬になる前に到着できるよう力を尽くしてください。

ユブロがあなたにあいさつを送っています。また，プデスとリノスとクラウデア,そしてすべての兄弟たちも[そうしています]。

22 主があなたの[示す]霊と共にいてくださいますように[ク]。その過分のご親切があなた方と共にありますように。

第4章
ア 詩 28:4 詩 62:12 箴 24:12
イ テモⅡ 1:15
ウ ロマ 4:8 コⅠ 13:5
エ 使徒 23:11 使徒 27:23
オ フィ 4:13
カ 使徒 9:15
キ 詩 22:21 ペテⅠ 5:8
ク ペテⅡ 2:9

第二欄
ア ダニ 2:44 啓 20:4
イ ロマ 16:3
ウ テモⅡ 1:16
エ 使徒 19:22
オ コⅠ 1:2
カ 使徒 21:29
キ 使徒 20:15
ク ガラ 6:18 フィレ 25

テトスへの手紙

1 神の奴隷[ア]またイエス・キリストの使徒[イ]であるパウロから ― [わたしが使徒であるのは,] 神の選ばれた者[ウ]たちの信仰と,敬虔な専心[エ]にかなう真理[オ]の正確な知識[カ]とによるのであり， 2 [その敬虔な専心]は永遠の命[キ]の希望に基づいています。その[希望]は，偽ることのできない神[ク]が，久しく続いた時代の前に約束されたものですが[ケ]，3 [神]はご自身の定めの時に，宣べ伝える業によってみ言葉を明らかにされました。わたしは，わたしたちの救い主なる神の命令のもとに[コ]，その[業]を託されたのです[ア] ― 4 共にあずかる信仰によって真実の子[イ]であるテトスへ:

父なる神[ウ]とわたしたちの救い主キリスト・イエス[エ]から，過分のご親切と平和がありますように。

5 わたしはこの理由であなたをクレタ[オ]に残しました。すなわち，わたしが命じたとおり[カ]，あなたが不備な点を正し，都市ごとに年長者たちを任命する[キ]ためです。 6 つまり,とがめのない人[ク]で，一人の妻の夫であり[ケ]，放とうの責めを受けたり無規律であったりするこ

第1章
ア ロマ 12:11 ヤコ 1:1
イ コロ 1:1
ウ テモⅡ 2:10
エ テモⅠ 6:3 ペテⅡ 1:3
オ ヨハ 8:32 ヨハⅢ 4
カ テモⅡ 2:25
キ ロマ 5:21 ロマ 6:23
ク 民 23:19 ヘブ 6:18
ケ イザ 53:11 ロマ 16:25 テモⅡ 1:9
コ 使徒 9:15

第二欄
ア テサⅠ 2:4
イ テモⅠ 1:2
ウ ロマ 1:7
エ ペテⅡ 1:11
オ 使徒 27:7
カ テモⅠ 6:13
キ 使徒 14:23

ク コⅠ 1:8; ケ テモⅠ 3:2。

とのない，信者である子供を持つ人がいるならばです。 **7** 監督は，神の家令としてとがめのない人で，我意を張らず，すぐに憤らず，酔って騒いだりせず，人を殴らず，不正な利得に貪欲でなく， **8** むしろ，人をよくもてなし，善良さを愛し，健全な思いを持ち，義にかない，忠節で，自制心があり， **9** 自分の教え[の術]に関して信ずべき言葉を堅く守る人でなければならないのです。それは，健全な教えによって説き勧めることも，また，言い逆らう者を戒めることもできるためです。

10 というのは，無規律な者，無益なことを語る者，そして[人の]思いを欺く者，特に，割礼を堅く守る者たちが多くいるからです。 **11** こうした者たちの口を封じることが必要です。まさにこうした者たちが，不正な利得のために[教える]べきでないことを教えて，家族全体を覆してゆくからです。 **12** 彼らのうちのある者，彼ら自身の預言者が言いました，「クレタ人は常に偽り者，害をもたらす野獣，無為に過ごす大食家」と。

13 この証しは真実です。それゆえにこそ，絶えず彼らを厳しく戒めなさい。彼らが信仰の点で健全になり， **14** ユダヤ人の説話や，真理から離れてゆく人々のおきてに気を奪われることのないためです。 **15** 清い[人たち]にとってはすべてのものが清いのです。しかし，汚れた不信仰な[人たち]にとって清いものは何一つありません。彼らは思いも良心も汚れているのです。 **16** 彼らは神を知っていると公言しますが，その業では[神]を否認しています。彼らは忌むべき者，不従順な者であり，どんな良い業に対しても是認を受けていないのです。

2 しかしあなたは，健全な教えにかなう事柄をいつも語りなさい。 **2** 年取った男子は習慣に節度を守り，まじめで，健全な思いを持ち，信仰と愛と忍耐の点で健全であるべきです。 **3** 同じように，年取った婦人も恭しく振る舞い，[人を]中傷したり大酒の奴隷となったりせず，良いことを教える者であるべきです。 **4** それは，彼女たちが若い婦人たちに，夫を愛し，子供を愛し， **5** 健全な思いを持ち，貞潔であり，家事にいそしみ，善良で，夫に服すべきことを銘記させ，こうして神の言葉があしざまに言われることのないようにするためです。

6 同じように，若い男子にも，健全な思いを持つように絶えず説き勧め， **7** またあなた自身が，すべての事においてりっぱな業の手本となりなさい。そして，あなたの教えに腐敗のないことを示し，また，まじめさと， **8** 非難されることのない健全なことばとを[示しなさい]。それによって反対する側の人が恥じ入り，わたしたちについて俗悪なことを何も言えないようにするためです。 **9** 奴隷である人はすべての事において自分の所有者に服し，これをじゅうぶんに喜ばせ，口答えをしたり，

第1章

ア テモI 3:4
イ コI 4:2 コI 9:17
ウ テモI 3:10
エ ペテII 2:10
オ ロマ 12:19 ヤコ 1:19
カ テモI 3:3
キ 箴 23:35
ク テモI 3:8
ケ ペテI 4:9
コ ロマ 12:3 テモI 3:2 テト 2:2
サ エフ 4:24 テモI 2:8
シ 詩 119:101 テモII 2:24 ヤコ 3:13
ス テモI 4:16 テモI 6:3 ヤコ 3:1
セ テモI 1:11 テモII 1:13
ソ 箴 6:23 エフ 5:11 テモI 5:20 テモII 4:2 テト 1:13 啓 3:19
タ ロマ 16:18 テモI 1:6
チ 使徒 15:1
ツ テモI 6:5 ペテI 5:2
テ テモII 3:6
ト テト 3:2
ナ コII 13:10 エフ 5:11 テト 1:9
ニ テト 2:2
ヌ テモI 4:7 テモII 4:4 ペテI 1:16
ネ ガラ 4:9 ペテII 2:22
ノ マタ 15:9
ハ ロマ 14:14
ヒ マタ 15:11 ルカ 11:39
フ テサII 3:2
ヘ コI 8:7 テモI 1:5

第二欄

ア フィ 1:17 テモII 3:5
イ マタ 7:16 テモII 3:2
ウ テモII 3:8

第2章

エ テモI 4:16 テモII 1:13
オ テモI 5:1
カ テモI 3:8
キ テト 1:13
ク マタ 24:13
ケ テモI 5:2
コ テモI 3:11
サ ペテI 3:1
シ エフ 6:4
ス ヤコ 3:17 ペテI 3:2

セ 創 3:16; コI 14:34; ソ テモI 6:1; テモII 2:15; タ ロマ 12:3; ペテI 5:5; チ テモI 6:18; ツ テモII 2:15; テ エフ 6:24; ト コロ 3:8; テモI 6:3; ナ ペテI 2:15; ニ エフ 6:5; ヌ ペテI 2:18; ネ テモI 6:1。

10 盗みをしたりすることなく[ア],むしろ忠信な態度を十分に示しなさい[イ]。それは,すべての事においてわたしたちの救い主[ウ]なる神の教えを飾るためです。

11 あらゆる人[エ]に救いをもたらす,神[オ]の過分のご親切[カ]があらわされており[キ],**12** それがわたしたちに,不敬虔と世の欲望[ク]とを振り捨てるべきこと[ケ],また現存する事物の体制にあって[コ]健全な思いと義と敬虔な専心とをもって生活すべきこと[サ]を諭しているのです。**13** そしてわたしたちは,幸福な希望[シ]と,偉大な神およびわたしたちの救い主キリスト・イエスの栄光ある[ス]顕現とを待っているのです。**14** [キリスト]はわたしたちのためにご自身を与えてくださいました[セ]が,それは,わたしたちをあらゆる不法から救い出し[ソ],ご自分が特別に所有する民[タ],りっぱな業[チ]に熱心な[民]を,ご自身のために清めるためでした[ツ]。

15 あなたは,命令する権威を十分に[行使しつつ]絶えずこれらのことを話し,説き勧め,また戒めなさい[テ]。だれにも軽んじられることのないようにしなさい[ト]。

3 政府や権威者たちに服し[ナ],[自分の]支配者として[それに]従順であるべきことを[ニ]引き続き彼らに思い出させなさい。また,あらゆる良い業[ヌ]に備えをし,**2** だれのことも悪く言わず,争いを好むことなく[ネ],道理をわきまえ[ノ],すべての人に対して温和を尽くすべきこと[ハ][も思い出させなさい]。**3** わたしたちでさえ,かつては無分別で,不従順であり,惑わされ,さまざまな欲望や快楽の奴隷となり,悪とそねみのうちを歩み,憎悪すべき者,互いに憎み合う者であったのです[ア]。

4 しかし,わたしたちの救い主[イ]なる神の親切[ウ]と人間に対する愛とがあらわされた時[エ],**5** [神]は,わたしたちが義の業[オ]を行なったからではなく[カ],ただご自分の憐れみ[キ]のもとに,わたしたちを命に導いた洗い[ク]と,聖霊[ケ]によってわたしたちを新たにすること[コ]とによって,わたしたちを救ってくださいました。**6** [神]はこの[霊]を,わたしたちの救い主なるイエス・キリストを通して豊かに注ぎ出してくださったのです[サ]。**7** それは,わたしたちがその方の過分のご親切によって義と[シ]宣せられた後[ス],永遠の命の希望にしたがって相続人[セ]となるためでした[ソ]。

8 このことばは信ずべきものです[タ]。そして,こうした点について,あなたが絶えず確固とした主張をするようにとわたしは願っています。それは,神を信じた人たちが,りっぱな業を続けるべきこと[チ]を思いに留めるためです。これらはりっぱなことであって,人の益になります。

9 しかし,愚かな質問[ツ]や系図[テ]や闘争[ト],また律法をめぐる争い[ナ]からは遠ざかっていなさい。これらは無益であり,無駄なことなのです。**10** 分派[ニ]を助長する者については,一度,またもう一度訓戒した後[ヌ],これを退けなさい[ネ]。**11** あ

第2章

ア エフ 4:28
イ マタ 5:16
　ヘブ 13:18
ウ テモI 2:3
エ ガラ 3:28
　テモI 2:4
オ ロマ 5:18
カ ヨハ 1:17
キ テモI 3:16
ク ヨハI 2:16
ケ テサI 4:7
コ ロマ 12:2
サ テモI 6:6
シ ペテI 1:13
　ペテI 1:21
ス ハバ 3:3
セ マタ 20:28
　テモI 2:6
　ペテI 1:19
ソ ガラ 1:4
　エフ 1:7
　コロ 1:14
タ 申 7:6
　ペテI 2:9
チ エフ 2:10
ツ ヘブ 9:14
テ テモII 4:2
ト テモI 4:12

第3章

ナ ロマ 13:1
　ヘブ 13:17
ニ ダニ 6:5
　マル 12:17
　ペテI 2:13
ヌ コロ 1:10
ネ テモII 2:24
ノ フィ 4:5
　ヤコ 3:17
ハ 箴 15:1
　ガラ 6:1
　エフ 4:2
　テモI 6:11
　テモII 2:25
　ペテI 3:15

第二欄

ア エフ 2:1
イ ロマ 2:4
　テモI 2:3
ウ ルカ 6:35
　ロマ 11:22
　エフ 4:32
エ テト 2:11
オ ロマ 3:10
　ガラ 3:21
カ 申 9:5
　ダニ 9:18
　ロマ 6:23
キ 詩 130:4
　ロマ 5:15
　ロマ 5:21
　ロマ 11:22
ク ロマ 5:18
ケ ヨハI 1:7
　ヨハI 2:2
　啓 1:5
　啓 7:14
コ ヨハ 3:5
　ロマ 8:14
　ロマ 8:23
　コII 5:17
　ヘブ 6:4
サ 使徒 2:33

シ ロマ 3:24; ガラ 2:16; ス ロマ 5:1; ロマ 5:9; セ ロマ 6:23; ソ ロマ 8:17; タ テモI 1:15; チ テモI 6:18; ツ テモI 6:4; テモI 6:20; テモII 2:23; テ テモI 1:4; ト ロマ 13:13; フィ 2:3; ナ テモI 1:7; ニ コI 11:19; 啓 2:6; ヌ コII 13:2; テモII 4:2; ネ ロマ 16:17; テサII 3:6; テサII 3:14; ヨハII 10。

なたが知っているとおり，そのような人は道から外れて罪をおかし，自責の念を抱いているのです。[ア]

12 わたしがアルテマスかテキコ[イ]をあなたのもとに遣わしたら，ニコポリスにいるわたしのところに来れるよう力を尽くしてください。わたしはそこで冬を過ごすことに決めたからです。[ウ] 13 律法に通じた人であるゼナス，およびアポロには，旅に要る物を注意深く調え，彼らが何にも事欠くことのないようにしてあげなさい。[ア] 14 しかし，わたしたち一同も，自分たちの差し迫った必要を満たすためにりっぱな業を続けることを学ぶべきです。[イ] 実を結ばない者とならないようにするためです。[ウ]

15 わたしと一緒にいる人たちが皆あなたにあいさつを送っています。[エ] 信仰にあってわたしたちに愛情を抱く人々にわたしのあいさつを伝えてください。

過分のご親切があなた方すべてと共にありますように。[オ]

第3章
ア ヘブ 6:6
イ 使徒 20:4 エフ 6:21 テモⅡ 4:12
ウ コⅠ 16:6

第二欄
ア コⅠ 9:14 ガラ 6:6 ヘブ 13:16
イ ロマ 15:27 コⅠ 9:11
ウ コロ 1:10 ペテⅡ 1:8
エ フィ 4:21
オ テサⅠ 5:28

フィレモンへの手紙

1 キリスト・イエスのために囚人[ア]となっているパウロと，[わたしたちの]兄弟テモテ[イ]から，わたしたちの愛する者また同労者[ウ]であるフィレモンへ，2 そして，わたしたちの姉妹アフィア，わたしたちの共なる兵士[エ]アルキポ[オ]，またあなたの家にある会衆[カ]へ：

3 わたしたちの父なる神と主イエス・キリストからの過分のご親切と平和があなた方にありますように。[キ]

4 わたしは，祈りの中であなたのことを述べるさい常にわたしの神に感謝しています。[ク] 5 あなたが主イエスとすべての聖なる者たちに対して抱く愛と信仰についてつねに聞いているからです。[ケ] 6 それは，キリストと結ばれたわたしたちの間でのすべての良い事柄をあなたが認めることによって，あなたと信仰を共にしていること[コ]が生きた働きをするようになるためです。 7 わたしはあなたの愛のゆえに多くの喜びと慰めを得たのです。[ア] 聖なる者たちの優しい愛情が，兄弟よ，あなたによって新たなものにされたからです。[イ]

8 このゆえにこそ，わたしは，当然行なうべきことを，キリストとの関係で大いにはばかりのないことばで命じる[ウ]ことができるとはいえ，9 むしろ，愛に基づいて[エ]あなたに説き勧めているのです。わたしはこのとおりの者，年寄りパウロであり，しかも，今はキリスト・イエスのために囚人[オ]ともなっているからです。 10 わたしは自分の子[カ]，わたしが[獄に]つながれている間にその父[キ]となったオネシモ[ク]について，あなたに説き勧めているのです。 11 彼は，以前にはあなたにとって無用な者でしたが，今ではあなたにもわたしにも有用な者です。[ケ] 12 この人を，わたしはあなたのもとに送り返します。そう

ア エフ 4:1
イ 使徒 16:1 ヘブ 13:23
ウ フィ 2:25
エ テモⅡ 2:3
オ コロ 4:17
カ ロマ 16:5 コⅠ 16:19
キ ロマ 1:7
ク エフ 1:16 テサⅠ 1:2
ケ エフ 1:15 コロ 1:4
コ ガラ 5:6

第二欄
ア コⅡ 7:13
イ テモⅡ 1:16 ヘブ 6:10
ウ テモⅠ 6:13
エ コⅡ 8:8 ガラ 5:13
オ テモⅡ 1:8
カ ガラ 4:19
キ コⅠ 4:15
ク コロ 4:9
ケ テモⅡ 4:11

です，わたしの優しい愛情たる人[ア]を。 **13** わたしは彼を自分のためにとどめておき，わたしが良いたよりのためにこうして[獄に]つながれている間[イ]，あなたに代わってずっと仕えて欲しいとも思います[ウ]。 **14** しかし，あなたの同意なしには，どんなことも行ないたくありません。それは，あなたの良い行ないが，強いられたものではなく，あなた自身の自発的な意志によるものとなるためです[エ]。 **15** 実際には，あなたが彼をいつまでも[自分のものとして]受け戻すこと，このために彼は一時のあいだ離れたのかもしれません。 **16** しかも，もはや奴隷としてではなく[オ]，奴隷以上のもの[カ]，愛する兄弟としてです[キ]。特にわたしにとってそうですが，あなたにとっては，肉の関係においても主にあってもなおさらそうであるはずです。 **17** それで，わたしを，共に分け合う者[ク]と考えてくれるのでしたら，わたしにするように，彼を親切に迎えてあげてください[ケ]。 **18** また，もし彼があなたに何か悪いことをしたのでしたら，あるいはあなたに何か負っているのでしたら，それをわたしの勘定としてください。 **19** 私パウロが自分の手で書きます[ア]が，わたしがそれを返します ― あなたもまた自分自身をさえわたしに負っていることを言うつもりなのではありません。 **20** そうです，兄弟よ，主との関係でわたしがあなたから益を得られますように。キリストとの関係でわたしの優しい愛情[イ]を新たなものにしてください。

21 わたしは，あなたが応じてくれることを信じて書いています。あなたがわたしの言う以上のことをさえしてくれるのを知っているのです[ウ]。 **22** またそれと共に，わたしのために宿[エ]も用意してください。わたしは，あなた方の祈りにより[オ]，自由にされて[カ]あなた方のもとに[行ける]ことを希望しているのです。

23 キリストにあって仲間の捕らわれ人であるエパフラス[キ]があなたにあいさつを送っています。 **24** [また，]わたしの同労者であるマルコ，アリスタルコ[ク]，デマス[ケ]，ルカも[そうしています]。

25 主イエス·キリストの過分のご親切があなた方の[示す]霊と共に[ありますように][コ]。

ア フィレ 20
イ エフ 6:20; フィ 1:7
ウ フィ 2:30
エ コII 9:7; ペテI 5:2
オ コI 7:22
カ コロ 3:22
キ テモI 6:2
ク コII 8:23
ケ ロマ 15:7

第二欄
ア ガラ 6:11
イ フィレ 12
ウ フィ 2:2
エ 使徒 28:23
オ 使徒 12:5
カ フィ 2:24
キ コロ 1:7; コロ 4:12
ク 使徒 19:29; 使徒 27:2; コロ 4:10
ケ コロ 4:14; テモII 4:10
コ ガラ 6:18

ヘブライ人への手紙

1 神は，昔には，多くの場合に，また多くの方法で，預言者たちによって[ア]わたしたちの父祖に語られましたが[イ]， **2** これらの日の終わりには[ウ]，み子によって[エ]わたしたちに語られました。[神]は彼をすべてのものの相続者に定め[ア]，また彼を通して事物の諸体制を作られました[イ]。 **3** 彼は[神の]栄光

第1章
ア 出 24:3; エレ 7:25; エゼ 33:33; ルカ 1:70; 使徒 3:21
イ 民 12:8; イザ 1:2

ウ ガラ 4:4; ペテI 1:11; ペテI 1:20; エ マタ 17:5; ヨハ 3:17; ヨハ 13:34; **第二欄** ア 詩 2:8; ヨハ 16:15; ロマ 8:17; イ ヨハ 1:3; コI 8:6; コロ 1:16。

の反映[ア]，またその存在そのものの厳密な描出であり[イ]，その力の言葉によってすべてのものを支えておられます[ウ]。そして，わたしたちの罪のための浄めを行なった後[エ]，高大な所におられる[オ]威光[カ]の右に座られました。 **4** こうして彼はみ使いたちよりも優れた名[キ]を受け継ぎ，それだけ彼らに勝る者となられました[ク]。

5 たとえば，み使いたちのうちのだれに[神]はかつてこう言われたでしょうか。「あなたはわたしの子。わたしは，今日あなたの父となった[ケ]」。また，「わたしは彼の父となり，彼はわたしの子となるであろう[コ]」と。 **6** しかし，その初子[サ]を人の住む地に再び導き入れる際にはこう言われるのです。「そして神のみ使いたち[シ]はみな彼に敬意をささげよ[ス]」。

7 また，み使いたちについてはこう言われます。「そして[神]はご自分の使いたちを霊とし，自分の公僕たちを火の炎とする[セ]」。 **8** しかしみ子についてはこうです。「神は限りなく永久にあなたの王座[ソ]，あなたの王国の笏[タ]は廉直の笏である[チ]。 **9** あなたは義を愛し，不法を憎んだ。それゆえに，神，あなたの神は，歓喜の油をあなたの仲間に勝って[ツ]あなたにそそがれた[テ]」。 **10** また，「主よ，あなたは初めにこの地の基を据えられました。天はあなたのみ手の業です[ト]。 **11** それらのものは滅びうせますが，あなたご自身は絶えずとどまっておられます。それらはみな外衣のように[ナ]古び， **12** あなたは外とうのように，外衣のようにそれらをたたまれます[ア]。それらは変わりますが，あなたは同じであり，あなたの年が尽きることは決してありません[イ]」と。

13 しかし，み使いたちのうちのだれについて[神]はかつてこう言われたでしょうか。「わたしの右に座していなさい。わたしがあなたの敵をあなたの足台として据えるまで[ウ]」。 **14** 彼らはみな公の奉仕[エ]のための霊[オ]であって，救いを受け継ごうとしている者たち[カ]に仕えるために遣わされた者なのではありませんか。

2 それゆえわたしたちは，自分が聞いたこと[キ]に普通以上の注意を払い，決して流されないようにすることが必要です[ク]。 **2** み使いたちを通して語られた言葉[ケ]が揺るがぬものとなり，違犯と不従順のすべてが公正にかなう応報を受けたのであれば[コ]， **3** [わたしたちの]主を通して語りはじめられ[サ]，その[ことば]を聞いた人々によってわたしたちのために確かさを立証された[シ]という点で，これほど偉大な救い[ス]をおろそかにした場合[セ]，わたしたちはどうして逃れられるでしょうか[ソ]。 **4** しかも神は，[数々の]しるし，また異兆やさまざまの強力な業[タ]をもって，またご意志のままに[チ]聖霊を配ることによって[ツ]，その証しに加わられたのです。

5 来たるべき，人の住む地[テ]，すなわちわたしたちが話しているものです

第１章
ア ヨハ 1:14; ヨハ 17:5
イ ヨハ 1:1; コロ 1:15
ウ コロ 1:17
エ ダニ 9:24; ヘブ 9:26; ペテI 1:19
オ 詩 33:13; エフ 1:20; ヘブ 8:1; ユダ 25
カ 詩 110:1; 使徒 2:33; 使徒 7:55; ロマ 8:34; コロ 3:1
キ 使徒 4:12; フィ 2:9
ク エフ 1:21; ペテI 3:22
ケ 詩 2:7
コ サII 7:14; マル 1:11; ルカ 9:35; ペテII 1:17
サ ヨハ 1:14; ヨハ 3:18; ロマ 8:29; コロ 1:15
シ 詩 91:11; ルカ 22:43; ヨハ 20:12
ス 申 32:43 脚注,70訳; 詩 97:7
セ 詩 104:4
ソ マタ 28:18; 使徒 2:30; 啓 3:21
タ 創 49:10; 民 24:17; 詩 2:9
チ 詩 45:6
ツ 詩 45:7
テ イザ 61:1; ルカ 3:22; ルカ 4:18; 使徒 4:27; 使徒 10:38
ト 詩 102:25
ナ イザ 51:6

第二欄
ア イザ 34:4; 啓 6:14
イ 詩 102:26
ウ 詩 110:1; マタ 22:44; マル 12:36; ルカ 20:42
エ 詩 34:7; 詩 91:11; マタ 18:10; ルカ 2:9; ルカ 2:13; 使徒 5:19; 使徒 12:7
オ 詩 104:4; 使徒 23:8
カ マタ 19:29; マタ 25:34; ヤコ 2:5

第２章　キ ルカ 8:15; テモII 2:2; ク 詩 73:2; ヘブ 3:12; ペテII 3:17; 啓 2:4; ケ 使徒 7:53; ガラ 3:19; コ 申 4:3; コI 10:11; ユダ 5; サ マル 1:14; ヨハ 18:20; シ ルカ 1:2; ス ルカ 1:69; セ マタ 11:23; マタ 22:5; ソ ヘブ 10:29; タ 使徒 2:22; コI 2:4; チ コI 12:11; エフ 1:9; 啓 4:11; ツ コI 12:4; テ イザ 11:9; 使徒 17:31; ペテII 3:13。

が，[神]はそれをみ使いたちに服させることはされなかったのです。 **6** むしろ，ある証人があるところで証ししてこう述べています。「人間が何者なのでこれを思いに留め，また人の子が[何者なので]これを顧みられるのですか。 **7** あなたはこれをみ使いたちより少し低い者とされました。あなたはこれに栄光と誉れの冠を与え，み手の業の上に立ててこれをつかさどる者とされました。 **8** あなたはすべてのものを彼の足の下に服させました」。[神]はすべてのものを彼のもとに服させたのですから，彼に服さないものを何一つ残さなかったのです。しかし，わたしたちは今なお，すべてのものが彼に服しているのを見ていません。 **9** ただわたしたちは，み使いたちより少し低くされたイエスが，死の苦しみを忍んだゆえに栄光と誉れの冠を与えられたのを見ています。これは，神の過分のご親切のもとに，彼がすべての[人]のために死を味わうためでした。

10 多くの子らを栄光に導くにあたり，彼らの救いの主要な代理者を苦しみを通して完全にすることは，すべてのものがそのためにあり，またすべてのものがそれによってある方にとってふさわしいことであったのです。 **11** 神聖にしている者も神聖にされている者たちも，みな一人の方から出るのであり，このゆえに彼は，彼らを「兄弟たち」と呼ぶことを恥としません。 **12** 彼がこう述べるとおりです。「わたしはあなたのみ名をわたしの兄弟たちに告げ知らせ，会衆の中で歌をもってあなたを賛美します」。 **13** そしてまた，「わたしはこの方に信頼を置きます」，さらにまた，「見よ，わたしと，エホバがわたしに与えてくださった幼子たちとは」と。

14 そこで，「幼子たち」が血と肉を持つ者なので，彼も同様にその同じものにあずかりました。それは，自分の死によって，死をもたらす手だてを持つ者，すなわち悪魔を無に帰せしめるためでした。 **15** またそれは，死に対する恐れのために生涯 奴隷の状態に服していた者すべてを解放するためでした。 **16** 確かに，彼はみ使いたちを助けているのではなく，アブラハムの胤を助けているのです。 **17** そのために，彼はすべての点で自分の「兄弟たち」のようにならなければなりませんでした。神にかかわる事柄において憐れみ深い忠実な大祭司となり，民の罪のためになだめの犠牲をささげるためでした。 **18** 彼は，自分自身が試練に遭って苦しんだので，試練に遭っている者たちを助けに来ることができるのです。

3 そのようなわけで，聖なる兄弟たち，天の召しにあずかる人たちよ，わたしたちが[信仰を]告白する使徒また大祭司，イエスを思い見なさい。 **2** 彼は自分をそのようにした方に対して忠実でした。モーセもまたその方の家全体にあって[忠実で]あったのと同

第2章
ア ヨブ 7:17
イ 詩 8:4
　詩 144:3
ウ 詩 8:5
エ 創 1:26
　創 9:2
オ 詩 8:6
カ マタ 28:18
　コI 15:27
　エフ 1:22
　フィ 3:21
キ ヨハ 13:3
　使徒 2:35
　ペテI 3:22
ク 詩 110:1
ケ フィ 2:7
コ イザ 53:8
　ペテI 1:19
　ヨハI 4:10
　啓 5:9
サ ダニ 7:14
シ イザ 53:5
　ロマ 5:17
　テモI 2:6
ス ロマ 8:19
　コII 6:18
　ヨハI 3:2
セ 使徒 5:31
　コI 8:6
　ヘブ 12:2
ソ ルカ 24:26
　ヘブ 5:8
タ ロマ 11:36
チ ヨハ 17:19
　ヘブ 10:14
ツ ヨハ 1:13
　ヨハ 20:17
テ マタ 12:50
　ロマ 8:29

第二欄
ア 詩 22:22
　詩 40:9
　ルカ 4:21
　ルカ 19:42
イ イザ 8:17
ウ イザ 8:18
　ヨハ 1:12
　ヨハI 3:1
エ マタ 11:19
　ヨハ 1:14
　ヨハ 11:11
オ イザ 53:12
　ロマ 6:5
　ロマ 14:9
カ ヨブ 1:19
　ヨブ 2:6
　啓 6:9
キ ヨハ 8:44
　ヨハ 12:31
　啓 12:9
ク 創 3:15
　ルカ 10:18
　ヨハI 3:8
ケ 詩 89:48
　イザ 25:8
　コI 15:26
コ イザ 25:7
　ロマ 8:22
サ ロマ 8:21
シ ガラ 3:29
　ヘブ 9:15
　啓 14:4
ス フィ 2:7
セ ヘブ 5:1
　ヘブ 7:26

ソ ロマ 3:25; ヨハI 2:2; ヨハI 4:10; タ ロマ 5:10; コII 5:18; チ マタ 26:28; ヘブ 4:15; ツ ヘブ 7:25; 啓 2:10; 啓 3:10;　**第3章**　テ ロマ 8:30; コI 1:9; フィ 3:14; テサI 2:12; テモII 1:9; ペテII 1:10; ト ヘブ 8:1; ヘブ 9:15; ナ ヨハ 3:17; ヨハ 7:29; ニ ヨハ 8:29; 啓 3:14; ヌ 申 34:10。

じです。[ア] **3** [家]を造る者[イ]がその家[ウ]よりも誉れを受けるからには，その方はモーセ以上の栄光に値する[エ]とみなされるからです。 **4** 言うまでもなく，家はすべてだれかによって造られるのであり，すべてのものを造られたのは神です。[オ] **5** そして，モーセは従者[カ]として，その方の家全体にあって忠実であり，後に語られる事柄の証しとなりましたが，[キ] **6** キリストはその方の家の上に立つ子として[ク][忠実でした]。はばかりのないことばと希望にかかわる誇りとを終わりまでしっかりと堅く保つなら，[ケ]わたしたちはその方の家となるのです。[コ]

7 それゆえ，聖霊[サ]が述べるとおりです。「今日，もしこの方の声を聴いたら，[シ] **8** あなた方は，苦々しい怒りを引き起こした時のように，[ス]荒野で試した[セ]日のように[ソ]心をかたくなにしてはならない。 **9** そこであなた方の父祖たちは試みをもってわたしを試した。しかもそれはわたしの業[タ]を四十年のあいだ見たのちのことであった。[チ] **10** そのためわたしはこの世代に嫌悪を覚えて，こう言った。『彼らの心は常に迷い，[ツ]彼ら自身はわたしの道を知るに至らなかった』。[テ] **11** それでわたしは怒りのうちに誓った，『彼らにはわたしの休み[ト]に入らせない』[ナ]と」。

12 兄弟たち，あなた方のうちのだれも，生ける神から離れて，信仰の欠けた邪悪な心を育てることがないように気をつけなさい。[ニ] **13** むしろ，「今日」[ヌ]ととなえられる限り日ごとに勧め合い，[ネ]あなた方のだれも，[人を]欺く罪[ア]の力のためにかたくなになることのないようにしなさい。 **14** 初めに抱いた確信を終わりまでしっかりと堅く保ってはじめて，[イ]わたしたちは本当にキリストにあずかる者[ウ]となるのです。 **15** もっともそれは，「今日，もしこの方の声を聴いたら，[エ]あなた方は，苦々しい怒りを引き起こした時のように心をかたくなにしてはならない」[オ]と言われている間のことです。

16 聞いたのに苦々しい怒りを起こさせたのはだれでしたか。実に，[カ]モーセのもとにエジプトを出たすべての人たちではありませんでしたか。[キ] **17** また，[神]はだれに対して四十年のあいだ嫌悪を覚えられたのですか。罪[ク]をおかして，その死がいが荒野に倒れた人たち[ケ]に対してではありませんでしたか。 **18** また，[神]は，ご自分の休みに入らせないということを，不従順に行動した人たち以外のだれに対して誓われた[コ]でしょうか。[サ] **19** こうしてわたしたちは，彼らが信仰の欠如のゆえに入れなかったことを知るのです。[シ]

4

それゆえ，[神]の休みに入るという約束は残されているのですから，[ス]あなた方の中から，それに達していないと思える人がいつか出るようなことはないだろうか，という点を気づかいましょう。[セ] **2** 彼らの場合と同じように，[ソ]わたしたちも良いたよりを宣明されたのです。[タ]しかし，聞いた言葉は彼らの

第3章

ア 民 12:7
イ ゼカ 6:12　マタ 16:18
ウ コI 3:9　ペテI 2:5
エ マタ 17:2　コII 3:9
オ 創 2:3　エフ 3:9
カ 申 3:24
キ 申 18:18
ク マタ 17:5
ケ ロマ 5:2　テモI 3:13　ヘブ 6:11
コ コII 6:16　エフ 2:19
サ サII 23:2　使徒 1:16
シ 詩 95:7
ス 出 15:23
セ 詩 95:8
ソ 出 17:7
タ 詩 105:40
チ 出 16:35　民 32:13　申 8:2　詩 95:9
ツ 民 14:11　詩 78:8
テ 申 8:3　詩 95:10
ト 詩 95:11
ナ 民 14:23
ニ ヘブ 2:1　ヘブ 12:15
ヌ 詩 95:7
ネ テサI 5:11

第二欄

ア マル 4:19　テサII 2:10
イ ロマ 11:22　コII 3:4　ヨハI 3:14　啓 2:10
ウ エフ 3:6　ヘブ 6:4　ヘブ 12:8
エ 詩 95:7　ヨハ 6:45
オ 詩 95:8
カ 出 17:2
キ 民 14:2　民 14:4
ク 民 14:11　申 32:21
ケ 民 14:22　民 14:29　コI 10:5　コI 10:10　ユダ 5
コ 民 14:30　申 1:35
サ 申 1:34　詩 106:26
シ ヘブ 4:6

第4章

ス 創 2:3　出 20:11　ヘブ 3:11
セ ガラ 5:4　ヘブ 3:12　ヘブ 12:15

ソ 出 19:5; 申 32:1; 使徒 10:36; タ マタ 4:23; 使徒 15:7; コロ 1:23。

益とはなりませんでした。彼らは，ほんとうに聞いた人たちと信仰によって結ばれていなかったからです。 **3** 信仰を働かせたわたしたちはその休みに入るのです。「それでわたしは怒りのうちに誓った，『彼らにはわたしの休みに入らせない』」と言われたとおりです。しかもみ業は世の基が置かれた[時]以来終わっていたのです。 **4** ある箇所で七日目についてこう言っておられるからです。「そして神は七日目にご自分のすべての業を休まれた」。 **5** そして，さらにここで，「彼らにはわたしの休みに入らせない」と[言われました]。

6 それゆえ，ある者たちがそれに入ることが残されているのであり，最初に良いたよりを宣明された者たちが不従順のゆえに入らなかったので，**7** [神]は，非常に長い時を経たのち，ダビデ[の詩]の中で「今日」と述べて，あらためてある日を定めておられるのです。先に述べたとおり，「今日，もしこの方の声を聴いたら，あなた方は心をかたくなにしてはならない」と[言われました]。 **8** ヨシュアが彼らを休みの場所に導き入れていたのであれば，[神]は後にほかの日について言われるはずはなかったのです。 **9** それで，神の民のために安息の休みが残っています。 **10** [神]の休みに入った人は，神がご自分の[業]を[休まれた]と同じように，その人も自分の業を休んでいるからです。

11 それゆえわたしたちは，その休みに入るために力を尽くし，だれも同じような不従順に陥ることがないようにしましょう。 **12** 神の言葉は生きていて，力を及ぼし，どんなもろ刃の剣よりも鋭く，魂と霊，また関節と[その]骨髄を分けるまでに刺し通し，心の考えと意向とを見分けることができるのです。 **13** そして，[神]のみ前に明らかでない創造物は一つもなく，すべてのものはその目に裸で，あらわにされており，この方に対してわたしたちは言い開きをしなければなりません。

14 それゆえ，わたしたちには，もろもろの天を通られた偉大な大祭司，神の子イエスがおられるのですから，[この方]についての告白を堅く守りましょう。 **15** わたしたちは，わたしたちの弱いところを思いやることのできない方ではなく，すべての点でわたしたちと同じように試され，しかも罪のない方を，大祭司として持っているのです。 **16** それゆえ，時にかなった助けとして憐れみを得，また過分のご親切を見いだすために，はばかりのないことばで過分のご親切のみ座に近づこうではありませんか。

5 人の中から取られる大祭司は皆，人々のため，神にかかわる事柄の上に任命されます。供え物や罪のための犠牲をささげるためです。 **2** 彼は，自分もまた自らの弱さにまとわれているので，無知で過ちを犯す者たちを穏やかに扱うことができ，**3** それゆえにまた，民のためにするのと同じように，

第４章
ア 申 32:15
イ イザ 10:22
ウ 申 32:20
エ 申 1:34
オ 詩 95:11; ヘブ 3:11
カ 民 14:23; 申 1:35
キ ヨハ 17:24; エフ 1:4
ク 出 31:17
ケ 創 2:2
コ 詩 95:11
サ 申 32:1
シ 民 14:30; 申 31:27
ス 詩 95:7
セ 詩 95:8
ソ 出 24:13; 申 1:38; 申 31:7
タ ヨシ 22:4
チ エレ 6:16
ツ イザ 66:23; ゼカ 14:16; マル 2:28
テ 創 2:2
ト 啓 14:13

第二欄
ア 詩 95:11; ロマ 11:30; ヘブ 3:17
イ マタ 15:6; 使徒 11:1; テサⅠ 2:13; テサⅠ 4:15
ウ エレ 23:29; ゼカ 4:6; ヨハ 2:17; ペテⅠ 1:23
エ コⅡ 10:4
オ イザ 49:2; エフ 6:17
カ マタ 16:26
キ 使徒 17:16; ロマ 1:9; コロ 2:5
ク 箴 21:2; 箴 24:12; ヨハ 12:48; コⅠ 4:5
ケ 詩 7:9; 詩 90:8; 箴 15:11
コ ヨブ 31:14; 使徒 17:31; ロマ 2:16; ロマ 14:12
サ ヘブ 7:26
シ マタ 26:63; マル 1:11; ヘブ 1:2
ス ヘブ 3:1; ヘブ 10:23
セ イザ 53:4; イザ 61:1; ヘブ 2:17
ソ コⅡ 5:21; ヘブ 7:26; ペテⅠ 2:22
タ ヘブ 13:6
チ エフ 3:12
ツ エフ 2:18; ヘブ 10:19

第５章 テ 出 40:13; ト レビ 5:6; ヘブ 8:3; ナ ヘブ 2:18; ヘブ 4:15。

自分のためにも罪のための捧げ物をすることを余儀なくされています。[ア]

4 また，アロンも[イ][そうであった]ように，人はこの誉れを自分で取るのではなく，[ウ]神に召された時にのみ[取る]のです。[エ] 5 それでキリストもまた，[自ら]大祭司[オ]となって自分に栄光を付したのではなく，[カ]彼について，「あなたはわたしの子。わたしは，今日あなたの父となった」[キ]と語られた方[によって栄光を与えられました]。[ク] 6 その方はまたほかの箇所で，「あなたはメルキゼデクのさまにしたがって永久に祭司である」[ケ]とも言っておられます。

7 [キリスト]は，肉体でおられた間，自分を死から救い出すことのできる方に，強い[コ]叫びと涙をもって，祈願を，そして請願をささげ，[サ]その敬虔な恐れ[シ]のゆえに聞き入れられました。 8 彼はみ子であったにもかかわらず，苦しんだ事柄から従順を学ばれました。[ス] 9 そして，完全にされた後，[セ]自分に従う者すべてに対し，[ソ]永遠の救いに責任を持つ者となられました。[タ] 10 彼は，はっきり神によって，メルキゼデクのさまにしたがう大祭司と呼ばれているからです。[チ]

11 彼について言うべきことはたくさんありますが，説明しにくく[思え]ます。あなた方は聞く力が鈍くなっているからです。[ツ] 12 実際あなた方は，時間の点から見れば教える者[テ]となっているべきなのに，神の神聖な宣言[ト]の基礎的な事柄[ナ]を，もう一度だれかに初めから教えてもらうことが必要です。そして，固い食物ではなく，乳を必要とするような者となっています。[ア] 13 乳にあずかっている者はみな義の言葉に通じておらず，その人は赤子なのです。[イ] 14 一方，固い食物は，円熟した人々，すなわち，使うことによって自分の知覚力[ウ]を訓練し，正しいことも悪いことも見分けられるようになった人々[エ]のものです。

6 このようなわけで，キリストに関する初歩[オ]の教理[カ]を離れたわたしたちは，死んだ業からの悔い改め[キ]，また神に対する信仰[ク]，2 [さまざまな]バプテスマについての教え[ケ]や手を置くこと[コ]，死人の復活[サ]や永遠の裁き[シ]などの土台を再び据えるのではなく，[ス]円熟に向かって進んでゆきましょう。[セ] 3 そして，このことは，神がほんとうに許してくださるならば行なうのです。[ソ]

4 一度かぎりの啓発を受け，[タ]天からの無償の賜物を味わい，[チ]聖霊にあずかる者となり，[ツ] 5 神の優れた言葉と来たるべき事物の体制[テ]の力とを味わっておきながら，[ト] 6 なおも離れ落ちた者たち[ナ]については，そうした者たちを再び悔い改めに戻すことは不可能なのです。[ニ]なぜなら，彼らは神の子を自分であらためて杭につけ，公の恥にさらしているからです。[ヌ] 7 たとえば，その上にしばしば降る雨を吸い込み，その耕作の目的となっている人々に適する草木を生み出す地面は，[ネ]報いとして神から祝福を受けます。 8 しかし，いばらやあざみを生じるなら，それは退けら

第５章
ア レビ 9:7
　レビ 16:6
　マラ 2:7
イ 出 28:1
ウ 代II 26:18
エ ヨハ 3:27
オ ヘブ 4:14
カ ヨハ 8:54
キ 詩 2:7
　使徒 13:33
ク ヨハ 12:28
ケ 詩 110:4
　ヘブ 7:17
コ マタ 26:39
　ヨハ 12:27
サ ルカ 22:44
シ ルカ 12:5
ス マタ 26:39
　ヨハ 10:17
　フィ 2:8
セ レビ 8:33
　ヘブ 7:28
ソ ヨハ 3:16
タ イザ 45:17
　イザ 49:6
　イザ 53:11
　ルカ 1:69
チ 詩 110:4
ツ ペテII 3:16
テ エフ 4:11
ト 使徒 7:38
　ロマ 3:2
　ペテI 4:11
ナ ヘブ 6:1

第二欄
ア コI 3:2
イ コI 13:11
　エフ 4:14
ウ マル 7:18
　エフ 1:18
エ イザ 7:15
　ロマ 16:19
　フィ 1:10
　テサI 5:21

第６章
オ コロ 1:27
　テモI 3:16
カ コI 3:1
　ヘブ 5:12
キ エフ 4:22
ク テサI 1:8
ケ 使徒 19:4
　ロマ 6:3
コ 使徒 6:6
　テモI 5:22
サ マタ 22:31
　ヨハ 5:29
　ヨハ 11:25
シ 使徒 17:31
　ペテII 3:7
　啓 20:12
ス コI 3:10
セ コI 13:11
　コI 14:20
　エフ 4:13
　フィ 3:16
　ヘブ 5:14
ソ ヤコ 4:15
タ エフ 1:18
　ヘブ 10:26
チ 使徒 10:45
　エフ 3:7
　ヤコ 1:17

ツ 使徒 15:8; ガラ 3:5; ヘブ 2:4; テ コII 5:5; エフ 1:14; ト ペテI 2:3; ナ 詩 119:118; コII 11:13; ヘブ 10:39; ヨハI 2:19; ニ マタ 12:32; ヌ ヘブ 10:29; ネ 創 1:11。

れ，のろわれたも同然になり，[ア]ついには焼かれてしまいます。[イ]

9 しかし，愛される者たちよ，わたしたちはこのように語りながらも，あなた方に関しては，より良い事柄，また救いを伴う事柄を確信しています。10 神は不義な方ではないので，あなた方がこれまで聖なる者たちに仕え，[ウ]今なお仕え続けているその働きと，[こうして]み名に示した愛とを忘れたりはされないからです。[エ] 11 しかしわたしたちは，あなた方一人一人が同じ勤勉さを示して，希望[オ]に対する全き確信[カ]を終わりまで保つようにと[キ]願います。12 それは，あなた方が怠惰になったりせず，[ク]むしろ，信仰と辛抱とによって約束を受け継ぐ人々[ケ]に見倣う者[コ]となるためです。

13 神は，アブラハムに約束をされた際[サ]，[ご自分]より偉大な者にかけて誓うことができなかったので，ご自身にかけて誓い[シ]，14「わたしは確かに，祝福することにおいてはあなたを祝福し，殖やすことにおいてはあなたを殖やす」[ス]と言われたのです。15 こうして[アブラハム]は，辛抱した後，[この]約束を自分のものとしました。[セ] 16 人は[自分]より偉大な者にかけて誓い[ソ]，その誓いはあらゆる論争の終わりとなるのです。それは法的な保証だからです。[タ] 17 このように神も，約束の相続者たち[チ]にみ旨の変わらないこと[ツ]をいよいよ豊かに示そうとした時，誓いをもって踏み込まれました。18 それは，神が偽ることのできない[テ]二つの不変の事柄によって，避難所に逃れて来たわたしたちが，自分の前に置かれた希望[ア]をとらえるための強い励みを持つためでした。19 この[希望][イ]を，わたしたちは魂の錨，確かで，揺るがぬものとして抱いており，それは垂れ幕の内側に入るのです。[ウ] 20 そこへは前駆者がわたしたちのために入られました。[エ]それはイエス，メルキゼデクのさまにしたがい永久に大祭司となられた方です。[オ]

7 このメルキゼデク，つまりサレムの王，また至高の神の祭司であり，[カ]王たちの討伐から帰るアブラハムを出迎えて祝福[キ]し，2 アブラハムがすべての物のうちその十分の一を配分した人ですが，[ク][このメルキゼデク]は，訳せば，まず第一に「義の王」，次いでまたサレムの王[ケ]，つまり「平和の王」です。3 彼は，父もなく，母もなく，系図もなく，生涯の初めもなければ[コ]命の終わりもなく，神の子[サ]のようにされていて，永久に祭司のままです。[シ]

4 では，家長アブラハムが主な戦利品のうちから十分の一を与えた[ス]この人がいかに偉大であったかを見てください。5 確かに，祭司の職を受ける，レビの子から出た人たちには，[セ]律法にしたがって什一を民から，[ソ]つまり，アブラハムの腰から出たとはいえ，[タ]自分の兄弟である人々から徴収するおきてがあります。[チ] 6 しかし，彼らの系統を引かない人[ツ]がアブラハムから什一を受け，[テ]約束を得ていた[ト]彼を祝福したのです。7 さて，議論の余地のないことですが，小さいほうの者が大きいほうの

第6章

ア 創 3:18
イ マタ 13:30
ウ ロマ 15:25
　コII 8:4
　テモII 1:18
エ テサI 1:3
　ヘブ 10:32
オ ペテI 1:3
カ コロ 2:2
キ ヘブ 3:14
ク ロマ 12:11
　啓 2:4
ケ ヘブ 10:36
　ヤコ 5:10
コ コI 11:1
サ ロマ 4:20
シ 創 22:16
　詩 105:9
　イザ 45:23
　ルカ 1:73
ス 創 22:17
セ ヘブ 11:17
ソ 出 22:11
　エレ 12:16
タ 創 31:53
　創 47:31
チ ガラ 3:29
ツ マラ 3:6
テ 民 23:19
　サI 15:29
　テト 1:2

第二欄

ア ロマ 5:4
　コロ 1:5
イ ペテI 1:3
ウ レビ 16:2
　レビ 16:12
　ヨハ 14:3
　ヘブ 9:7
　ヘブ 10:20
エ ヘブ 4:14
オ 詩 110:4
　ヘブ 5:6

第7章

カ 創 14:18
キ 創 14:19
ク 創 14:20
ケ 創 14:18
　詩 76:2
コ 箴 8:23
サ マタ 16:16
シ 詩 110:4
ス 創 14:20
セ 出 40:15
　民 18:21
ソ レビ 7:34
タ ヨハ 8:33
チ 民 18:26
　申 14:28
ツ エズ 2:62
テ 創 14:20
ト 創 12:7
　創 17:6
　創 22:17
　ロマ 4:13
　ガラ 3:16

者から祝福されます。[ア] 8 そして，一方の場合，什一を受けるのは死んでゆく人たちですが，[イ]他方の場合には，生きていると証しされている人なのです。[ウ] 9 そして，言ってみれば，什一を受けるレビでさえ，アブラハムを通して什一を払ったのです。 10 メルキゼデクが出迎えた時，[エ]彼はまだ自分の父祖の腰にあったからです。[オ]

11 そこで，もし完全にすることが[カ]本当にレビの祭司職を通してであったとすれば，[キ]（それを特色として民は律法を与えられたのですが，[ク]）メルキゼデクのさまにしたがい，[ケ]またアロンのさまにしたがうとは言われない別の祭司の起こる必要がさらにあるでしょうか。[コ] 12 祭司職が変えられつつあるので，[サ]当然律法の変更も生じるのです。[シ] 13 これらのことが言われている人は別の部族の成員であり，[ス]その[部族]の者はだれも祭壇での職務を行なったことがないからです。[セ] 14 わたしたちの主がユダ，すなわちモーセが祭司については何も語らなかった部族から出たことは全く明白なのです。[ソ]

15 それで，メルキゼデクとの類似点を持つ[タ]別の祭司[チ]が起こることはいよいよ明らかです。 16 その方は，肉に依存するおきての律法によってではなく，[ツ]滅びることのない命の力によって[テ][祭司と]なりました。 17 証しとして，「あなたはメルキゼデクのさまにしたがって永久に祭司である」[ト]と言われているからです。

18 したがって，その弱さ[ナ]と効果のな[ア]さとのゆえに，先行のおきては押しのけられることになります。 19 律法は何をも完全にせず，[イ]さらに勝った希望[ウ]をそこに持ち込むことがそれを行なったからです。その[希望]によってわたしたちは神に近づいて行くのです。[エ] 20 また，それは明言された誓いのないものではありませんでしたから 21 （というのは，明言された誓いなしに祭司となっている人々が現にいる一方，その方について，「エホバは誓いを立てられた[オ]（そして悔やまれることはない），『あなたは永久に祭司である』[カ]」と言われた方の，明言された誓いによる[祭司]がいるからです）， 22 イエスはそれだけ勝った契約の保証として与えられた者ともなったのです。[キ] 23 さらに，[祭司]としてとどまることを死によって阻まれるため，[ク]多くの者が[次々に][ケ]祭司とならなければなりませんでしたが， 24 彼は永久に生き続けるので，[コ]後継者を持たずに自分の祭司職を保ちます。 25 それゆえ，彼は自分を通して神に近づく者たちを完全に救うこともできます。常に生きておられて彼らのために願い出てくださるからです。[サ]

26 このような大祭司，忠節[シ]で，偽り[ス]も汚れもなく，[セ]罪人から分けられ，[ソ]もろもろの天よりも高くなられた[タ]方こそわたしたち[の必要]にかなっていたのです。[チ] 27 この方は，あの大祭司たちがするように，まず自分自身の罪のために，[ツ]次いで民の[罪]のために，[テ]日ごとに[ト]犠牲をささげる必要はありませ

第7章

ア ヘブ 11:20
イ 民 18:21
ウ ヘブ 7:3
エ 創 14:18
オ 出 1:5
　ロマ 7:9
カ ロマ 3:20
　ガラ 2:21
　ヘブ 7:19
　ヘブ 9:9
キ ヘブ 10:1
ク ガラ 3:19
ケ 詩 110:4
コ エレ 31:31
　ヘブ 8:7
サ ヘブ 8:1
シ ロマ 3:27
　コI 9:21
　ガラ 6:2
　コロ 2:14
ス 啓 5:5
セ 民 18:7
　代II 26:18
ソ 創 49:10
　イザ 11:1
　マタ 1:3
　ルカ 3:33
タ 詩 110:4
チ ヘブ 3:1
　ヘブ 7:26
ツ ロマ 7:14
テ ロマ 6:9
　テモI 6:16
　啓 1:18
ト 詩 110:4
　ヘブ 5:6
　ヘブ 6:20
ナ ロマ 8:3
　ガラ 4:9

第二欄

ア ヘブ 9:9
　ヘブ 13:9
イ 使徒 13:39
　ガラ 2:16
　ヘブ 10:1
ウ テモI 1:1
　ヘブ 6:18
　ペテI 1:3
エ ヨハ 14:6
　ロマ 5:2
　ヘブ 4:16
オ ヘブ 6:18
カ 詩 110:4
キ エレ 31:31
　マタ 26:28
　コI 11:25
　ヘブ 8:6
　ヘブ 9:15
　ヘブ 12:24
ク 民 20:28
　ヨシ 24:33
ケ 代I 6:4
コ ルカ 1:33
　ヘブ 7:16
　ヘブ 13:8
サ ロマ 8:34
　テモI 2:5
　ヘブ 9:24
　ヨハI 2:1
シ イザ 16:5
　ヘブ 3:2
ス ゼカ 9:9
セ イザ 53:9
　ペテI 2:22
ソ ヨハ 8:46

タ エフ 1:20; ヘブ 4:14; ペテI 3:22; チ ヘブ 4:15; ツ レビ 9:8; テ レビ 9:15; ト 民 28:3。

ん。(ご自身をささげた時[ア],そのことをただ一度かぎり行なわれた[イ]からです。) **28** 律法は弱さを持つ人たちを大祭司[ウ]として任命しますが,律法の後に来た[エ],明言された誓いの言葉[オ]は,永久に完全にされたみ子[カ]を[任命するのです]。

8 そこで,いま論じていることについて言えば,これがその要点です。すなわち,わたしたちにはこのような大祭司[キ]があり,その方は天におられる威光のみ座の右に座し[ク], **2** 聖なる場所[ケ],そして,人間ではなく[コ]エホバの立てた[サ]真の天幕の公僕であられるということです。 **3** 大祭司はみな供え物と犠牲の両方をささげるために任命されます[シ]。それゆえに,この方もささげるものを持つことが必要でした[ス]。 **4** さて,もし彼が地上にいるとすれば,祭司とはならないはずです[セ]。律法にしたがって供え物をささげる[人たち]がいるからです。 **5** しかしその[人たち]は,天にあるものの模型的な表現[ソ]また影[タ]として神聖な奉仕をささげているのです。モーセが,天幕[チ]を造り上げるにあたって神命[ツ]を与えられたとおりです。「あなたは山で示されたその型どおりにすべての物を造るように注意しなさい[テ]」と述べておられるのです。 **6** しかし今,[イエス]はさらに優れた公の奉仕[の職務]を得たゆえに,それだけ勝った契約[ト]の仲介者[ナ]でもあられるのです。その[契約]は勝った約束に基づいて法的に確立されたものです[ニ]。

7 もしその最初の契約がとがめるところのないものであったなら,第二のもののための余地が求められることはなかったでしょう[ア]。 **8** ところが,こう述べて民をとがめておられるのです。「『見よ,[その]日が来ようとしている』と,エホバは言われる。『そしてわたしは,イスラエルの家およびユダの家と新しい契約を結ぶ[イ]。 **9** それは,わたしがその手を取って[彼らの父祖たち]をエジプトの地から連れ出した日に[ウ]その父祖たちと立てた契約によるのではない[エ]。彼らはわたしの契約のうちにとどまらなかったからである[オ]。そのためわたしは彼らを顧みることをやめた』と,エホバは言われる[カ]」。

10 「『これが,それらの日の後にわたしがイスラエルの家と締結する契約なのである』と,エホバは言われる。『わたしは,わたしの律法を彼らの思いの中に置き,それを彼らの心[キ]の中に書き記す。そして,わたしは彼らの神となり[ク],彼らはわたしの民となるであろう[ケ]。

11 「『そして,彼らは決して,それぞれ仲間の市民に,またそれぞれ自分の兄弟に教えて,「エホバを知れ!」とは言わない[コ]。最も小なる者から最も大なる者に至るまで,すべての者がわたしを知るようになるからである[サ]。 **12** わたしは彼らの不義の行ないに対して憐れみ深くし,彼らの罪[シ]をもはや決して思い出さないからである[ス]』」。

13 「新しい[契約]」と言うことによって,[神]は以前のものを廃れたものとされました[セ]。そして,廃れたものとされて古くなってゆくものは,近く消えてゆくのです[ソ]。

第7章

ア ヘブ 9:28
　ヘブ 10:14
イ ロマ 6:10
ウ レビ 16:11
エ 出 29:9
　脚注,70訳
オ 詩 2:7
　詩 110:4
カ ヘブ 2:10
　ヘブ 5:9

第8章

キ ゼカ 6:13
　ヘブ 3:1
　ヘブ 7:26
ク 詩 110:1
　ヘブ 1:3
ケ ヘブ 9:8
　ヘブ 9:24
コ ヘブ 9:11
サ 出 25:9
　詩 84:1
　ヘブ 3:4
シ ヘブ 5:1
ス ヨハ 6:51
　エフ 5:2
セ ヘブ 7:14
ソ ヘブ 9:9
　ヘブ 9:24
タ コロ 2:17
　ヘブ 10:1
チ ヘブ 9:9
ツ 出 25:9
テ 出 25:40
　出 26:30
　民 8:4
　使徒 7:44
ト コI 11:25
　ヘブ 7:22
　ヘブ 9:15
ナ テモI 2:5
　ヘブ 12:24
ニ 詩 110:4
　ロマ 8:17

第二欄

ア ヘブ 7:11
　ヘブ 7:18
イ エレ 31:31
ウ 出 12:51
エ 申 4:23
オ 申 32:15
カ エレ 31:32
キ エゼ 11:19
　ロマ 2:29
ク コII 6:16
ケ エレ 31:33
　ゼカ 8:8
　ヘブ 10:16
コ ホセ 2:20
サ イザ 54:13
　ヨハ 6:45
シ 詩 103:12
　ロマ 11:27
ス エレ 31:34
　ヘブ 10:17
セ ロマ 10:4
　ヘブ 7:12
ソ マタ 23:38
　エフ 2:14
　コロ 2:14

9 さて，以前の[契約]には，神聖な奉仕についての定式と，現世に属する聖なる場所とがありました。 **2** 天幕の第一の[仕切り室]が設けられ，その中には燭台，そしてまた食卓と並べられたパンとがあったのです。そして，それは「聖なる場所」と呼ばれています。 **3** しかし，第二の垂れ幕の後ろには，「至聖所」と呼ばれる天幕の[仕切り室]がありました。 **4** ここには金の香炉と，全面に金をかぶせた契約の箱があり，その[箱]の中には，マナを入れた金のつぼと，芽を吹いたアロンの杖，そして契約の書き板がありました。 **5** またその上には，なだめの[覆い]を覆うようにして栄光のケルブ[二つ]がありました。しかし今はこれらの物についてこまごまと語る時ではありません。

6 これらの物がこのように設けられたうえで，祭司たちはいつも天幕の第一の[仕切り室]に入って神聖な奉仕を行ないます。 **7** しかし第二の[仕切り室]の中へは，大祭司だけが年に一度入りますが，血を携えないで行くことはありません。彼はそれを自分自身のため，そして民の無知の罪のためにささげるのです。 **8** こうして聖霊は，第一の天幕が立っていた間は，聖なる場所への道がまだ明らかにされていなかったことを明白にしています。 **9** この[天幕]こそ，今すでに来ている定められた時のための例えであり，そのことにしたがって供え物と犠牲の両方がささげられるのです。しかしそれらは，神聖な奉仕をしている[人]をその良心の面で完全にすることができず， **10** ただ食物や飲み物やさまざまなバプテスマに関する事柄にすぎません。これらは肉に関する法的な要求であって，物事を正すための定められた時まで課せられているのです。

11 しかし，キリストは，すでに実現した良い事柄の大祭司として来た時，手で造ったのではない，すなわち，この創造界のものではない，より偉大で，より完全な天幕を通り， **12** そうです，やぎや若い雄牛の血ではなく，ご自身の血を携え，ただ一度かぎり聖なる場所に入り，[わたしたちのために]永遠の救出を得てくださったのです。 **13** 汚れた人たちに振り掛けられた，やぎや雄牛の血また若い雌牛の灰が，肉の清さという点で聖化をもたらすのであれば， **14** まして，永遠の霊により，きずのないすがたで自分を神にささげたキリストの血は，わたしたちの良心を死んだ業から清めて，生ける神に神聖な奉仕をささげられるようにしてくださるのではないでしょうか。

15 こうして[キリスト]は新しい契約の仲介者なのです。それは，以前の契約下での違犯から贖いによって釈放するための死が遂げられたことに基づいて，召された者たちが永遠の相続財産の約束を受けられるようにするためです。 **16** 契約のなされるところには，契約締結人の死が備えられねばな

第９章

ア レビ 4:6; ヘブ 9:9
イ 出 25:8
ウ 出 26:33
エ 出 40:24; 民 4:9
オ 出 40:22
カ 出 40:23
キ 出 26:33
ク 出 36:35
ケ 出 26:34
コ レビ 16:12; 啓 8:3
サ 出 25:11
シ 出 40:21
ス 出 16:33
セ 民 17:10
ソ 出 32:15; 代II 5:10
タ 出 25:18; 代I 28:11
チ 出 25:22; 民 7:89
ツ レビ 24:3
テ レビ 24:4
ト レビ 16:2; ヘブ 9:25
ナ 出 30:10; レビ 16:14
ニ レビ 16:6
ヌ レビ 16:15
ネ ヨハ 14:6
ノ ヘブ 10:20
ハ コロ 2:17; ヘブ 10:1
ヒ ヘブ 8:5
フ レビ 23:38

第二欄

ア ペテI 3:21
イ ガラ 3:21; ヘブ 7:11; ヘブ 7:19; ヘブ 8:6
ウ レビ 11:2
エ レビ 10:9; レビ 11:34
オ レビ 11:40
カ 民 19:13
キ イザ 2:4; ヨハ 1:17; ヘブ 1:2
ク ヘブ 4:14
ケ ヘブ 9:24
コ マタ 20:28; テモI 2:6; ヘブ 12:24; ヘブ 13:20
サ ヘブ 8:3
シ イザ 45:17; ダニ 9:24; ロマ 11:27; ヘブ 10:17
ス 民 19:17
セ レビ 16:15
ソ レビ 16:6
タ 民 19:9
チ 民 19:19
ツ エフ 5:2
テ レビ 17:11; ペテI 1:19
ト コI 6:11; ヘブ 6:1
ナ ヘブ 10:2; ヨハI 1:7

ニ ロマ 12:1; フィ 3:3; ヘブ 12:28; ヌ テモI 2:5; ヘブ 12:24; ネ ガラ 3:13; ノ マタ 20:28; ルカ 22:20; ハ ロマ 8:17; ヒ 創 21:27; ガラ 3:15。

らないのです。 **17** 契約は死んだ[いけにえ]の上に立って有効なのであり，契約締結人が生きている間は効力を持たないからです。 **18** それゆえ，以前の[契約]も血なしに発効したのではありません。 **19** 律法にしたがってすべてのおきてを民全体に語った後，モーセは，若い雄牛とやぎの血，それに水と緋色の羊毛とヒソプを取り，書そのものと民全体とに振り掛けて， **20**「これは，神が務めとしてあなた方に課した契約の血である」と言ったのです。 **21** それから彼は，天幕と公の奉仕のためのすべての器に同じように血を振り掛けました。 **22** そうです，律法によれば，ほとんどすべてのものが血をもって清められ，血が注ぎ出されなければ，許しはなされないのです。

23 それゆえ，天にあるものを模型的に表現したものはこのような手段で清められ，天のものそれ自体は，そのような犠牲より勝った犠牲をもって[清められる]ことが必要でした。 **24** キリストは，実体の写しである，手で造った聖なる場所にではなく，天そのものに入られたのであり，今やわたしたちのために神ご自身の前に出てくださるのです。 **25** それはまた，大祭司が自分のではない血を携えて年ごとに聖なる場所へ入るように，何度もご自身をささげるためでもありません。 **26** そうでなければ，世の基が置かれて以来 何度も苦しみを受けなければならなかったでしょう。しかし今，ご自分の犠牲によって罪を取りのけるため，事物の諸体制の終結のときに，ただ一度かぎりご自身を現わされたのです。 **27** そして，人がただ一度かぎり死に，そののち裁き[を受けること]が定め置かれているように， **28** キリストもまた，多くの人の罪を負うため，ただ一度かぎりささげられました。そして，彼が二度目に現われるのは罪のことを離れてであり，それは，[自分の]救いを求めて切に彼を待ち望む者たちに対してです。

10 律法は来たるべき良い事柄の影を備えてはいても，事の実質そのものを[備えて]はいないので，年ごとに絶えずささげる同じ犠牲をもって，[神に]近づく者たちを完全にすることは決してできないのです。 **2** そうでないとすれば，神聖な奉仕をささげる者はただ一度だけで清められて，もはや罪の自覚を持たないのですから，[犠牲]はささげられなくなったはずではないでしょうか。 **3** ところがその逆に，そうした犠牲によって年ごとに罪を思い出させるのです。 **4** 雄牛ややぎの血は罪を取り去ることができないからです。

5 ゆえに，世に来る時，彼はこう言います。「『犠牲や捧げ物をあなたは望まず，わたしのために体を備えてくださった。 **6** あなたは全焼燔の捧げ物や罪の[捧げ物]を是認されなかった』。 **7** そこでわたしは言った，『ご覧ください，わたしは参りました（書の巻き物にわたしについて書いてあります），神よ，あなたのご意志を行なうために』」。 **8** 初めに，「あなたは，犠牲や捧げ物，また全焼燔の捧げ物や

第９章
ア 出 24:7
イ 出 24:6
ウ 出 24:3
エ 民 19:6
オ 出 24:8
カ レビ 16:16
キ 出 29:12　レビ 8:15　レビ 16:18
ク レビ 17:11
ケ レビ 9:9
コ エフ 1:7
サ ヘブ 8:5　ヘブ 9:9
シ レビ 16:19　レビ 16:20
ス コロ 2:17
セ ヘブ 8:2
ソ ヘブ 6:20　ヘブ 9:12　ヘブ 10:19
タ レビ 16:15　ヨハ 16:28　ロマ 8:34
チ レビ 16:34
ツ レビ 16:2
テ エフ 1:4
ト コI 5:7

第二欄
ア マタ 13:49　マタ 24:3
イ ヘブ 7:27　ペテI 3:18
ウ ガラ 4:4　ペテI 1:20
エ 出 29:9　レビ 16:11　ヘブ 7:27　ヘブ 7:28　ヘブ 9:7
オ イザ 53:12　ペテI 2:24
カ ロマ 6:10
キ マタ 24:3　テト 2:13
ク テサII 1:7
ケ マタ 24:30
コ マタ 25:34　テモII 4:8

第10章
サ コロ 2:17　ヘブ 8:5
シ ヘブ 7:19　ヘブ 9:9
ス ガラ 3:21
セ レビ 16:30　レビ 16:34
ソ イザ 1:11　ミカ 6:7
タ 詩 50:8　アモ 5:22
チ 詩 40:6　脚注,70訳
ツ 詩 40:6
テ 詩 40:7
ト 詩 40:8

罪の[捧げ物]を望まず，また是認されなかった[ア]」と言い ― これらは律法にしたがってささげられる[犠牲]です[イ] ― **9** その後，「ご覧ください，わたしはあなたのご意志を行なうために参りました[ウ]」と言われるのです。彼は，第二のものを確立するために，第一のものを除き去ります[エ]。 **10** ここに述べた「ご意志[オ]」のもとに，わたしたちは，イエス・キリストの体がただ一度かぎりささげられた[カ]ことによって，神聖なもの[キ]とされているのです[ク]。

11 また，祭司はみな，公の奉仕を行なうため，また同じ犠牲を何度もささげるために，日ごとに[ケ]自分の持ち場につきます[コ]。そうした[犠牲]が罪を完全に取り去ることは決してできないからです[サ]。 **12** しかしこの[方]は，罪のために一つの犠牲を永久にささげて神[シ]の右に座し[ス]， **13** それ以来，自分の敵たちが自分の足の台として置かれるまで待っておられます[セ]。 **14** 彼が，神聖にされつつある者たちを永久に完全にしたのは[ソ]，一つの[犠牲の]捧げ物によるのです[タ]。 **15** さらに，聖霊[チ]もわたしたちにこう証ししています。 **16** 「『これが，それらの日の後にわたしが彼らに対して締結する契約である』と，エホバは言われる。『わたしは，わたしの律法を彼らの心の中に置き，それを彼らの思いの中に書き記す[ツ]』」と述べた後， **17** [その後に，]「そして，わたしは彼らの罪と彼らの不法な行ないをもはや決して思い出さない[テ]」[と述べている]からです。 **18** それで，これらに対する許し[ア]のあるところには，もはや罪のための捧げ物はありません[イ]。

19 それゆえ，兄弟たち，わたしたちは，イエスの血によって聖なる場所へ[ウ]入る道を大胆に[進むことが]できるのですから[エ] **20**（それは，垂れ幕[オ]すなわち彼の肉体を経る新しい生きた道として，彼がわたしたちのために開かれたものなのです[カ]）， **21** そして，わたしたちには，神の家の上に立つ偉大な祭司がいるのですから[キ]， **22** 信仰の全き確信のうちに，真実の心を抱いて近づこうではありませんか。わたしたちは，振り注ぎを受けて自分の心を邪悪な良心から[清められ][ク]，わたしたちの体は清い水に浴したのです[ケ]。 **23** わたしたちの希望を公に宣明することを，たじろぐことなく[コ]しっかり保ちましょう[サ]。約束してくださったのは忠実な方だからです[シ]。 **24** また，互いのことをよく考えて愛とりっぱな業[ス]とを鼓舞し合い[セ]， **25** ある人々が習慣にしているように，集まり合うことをやめたりせず[ソ]，むしろ互いに励まし合い[タ]，その日が近づくのを見てますますそうしようではありませんか[チ]。

26 というのは，真理の正確な知識を受けた後[ツ]，故意に罪を習わしにするなら[テ]，罪のための犠牲はもはや何も残されておらず[ト]， **27** むしろ，裁きに対するある種の恐ろしい予期[ナ]と，逆らう者たちを焼き尽くそうとする火のようなねたみとがあるからです[ニ]。 **28** だれでもモーセの律法を無視した者は，二人

ニ イザ 26:11 脚注,70訳; マル 3:29。

第10章

ア 詩 40:6
イ レビ 17:5
ウ 詩 40:8
　ヨハ 6:38
エ コロ 2:14
　ヘブ 8:13
オ 詩 40:8
　ガラ 1:4
カ ロマ 6:10
　ヘブ 9:28
キ エフ 5:2
ク ヨハ 17:19
　コI 6:11
　ヘブ 13:12
ケ 出 29:38
　民 28:3
コ サI 2:28
　代I 24:19
　代II 29:11
サ ヘブ 7:18
　ヘブ 7:27
　ヘブ 10:1
シ ヘブ 9:28
ス ロマ 8:34
　コロ 3:1
セ 詩 110:1
　使徒 2:35
　コI 15:25
ソ ヘブ 7:11
　ヘブ 7:19
タ ヘブ 9:28
チ エレ 1:4
ツ エレ 31:33
　脚注,70訳
　ヘブ 8:10
テ エレ 31:34
　ヘブ 8:12

第二欄

ア ヨハ 8:36
イ ヨハ 20:23
ウ ヘブ 9:8
　ヘブ 9:24
エ ヨハ 14:6
　ロマ 5:2
オ マタ 27:51
カ ヨハ 6:51
　ヘブ 6:20
キ ゼカ 6:13
　ヘブ 3:6
ク ヘブ 13:18
　ヨハI 1:7
ケ エゼ 36:25
　エフ 5:26
コ コI 15:58
　コロ 1:23
サ ヘブ 3:6
　ヘブ 6:19
シ テサI 5:24
ス コロ 3:23
　テモI 6:18
セ 出 25:2
ソ 申 31:12
　マタ 18:20
　使徒 2:42
　使徒 20:8
タ イザ 35:3
　ロマ 1:12
チ ロマ 13:11
　ペテII 3:12
ツ ヘブ 6:4
　ペテII 2:21
テ ヤコ 4:17
　ヨハI 5:16
ト マタ 12:32
ナ ルカ 19:27

か三人の証言に基づいて，同情を受けることなく死にます。[ア] 29 では，神の子を踏みつけ，[イ] 自分がそれによって神聖にされた契約の血[ウ]をあたりまえのものとみなし，過分のご親切の霊[エ]をないがしろにした者は，はるかに厳しい処罰に値する[オ]と，あなた方は考えないでしょうか。 30 わたしたちは，「復しゅうはわたしのもの，わたしが返報する」[カ]と言われた方を知っているのです。そしてまた，「エホバはご自分の民を裁かれる」[キ]とあります。 31 生ける神の手に陥るのは恐ろしいことです。[ク]

32 しかしあなた方は，啓発を受けた後[ケ][数々の]苦しみのもとで大きな闘いに耐えた[コ]先の日々をいつも思い出しなさい。 33 ある時には，非難にも患難にも，劇場にあるかのようにさらされ，[サ] またある時には，そうした経験をしている人々と共に分かち合う者ともなりました。[シ] 34 あなた方は，獄にある人々に思いやりを示し，また自分の持ち物が強奪されても，[ス] 喜んで[それに]甘んじたのです。自分たちに，さらに勝った，永続する所有物のあることを知っているからです。[セ]

35 それゆえあなた方は，はばかりのないことば[で語る態度][ソ]を捨ててはなりません。それには当然与えられる大きな報い[タ]があります。 36 あなた方には忍耐が必要なのです。[チ] それは，神のご意志を行なった後，[ツ] 約束[の成就]にあずかるためです。[テ] 37 あと「ほんのしばらく」[ト]すれば，「来たらんとする者は到来し，遅れることはない」[ナ]のです。 38「しかし，わたしの義人は信仰のゆえに生きる」[ア]，そして，「もししりごみするなら，わたしの魂はその者を喜ばない」[イ]とあります。 39 しかしわたしたちは，しりごみして滅びに至るような者ではなく，[ウ] 信仰を抱いて魂を生き長らえさせる者です。[エ]

11 信仰[オ]とは，望んでいる事柄に対する保証された期待であり，[カ] 見えない実体についての明白な論証です。[キ] 2 これによって昔の人々は証しされたのです。[ク]

3 信仰によって，わたしたちは，事物の諸体制[ケ]が神の言葉によって配列され，[コ] それゆえ，見えるものが，現われていないものから出ていることを悟ります。[サ]

4 信仰によって，アベルはカインよりさらに価値のある犠牲を神にささげ，[シ] その[信仰]によって義なる者と証しされました。神が彼の供え物について証しされたのです。[ス] またそれによって，彼は死んだとはいえなお語っているのです。[セ]

5 信仰によって，エノク[ソ]は死を見ないように移され，神が彼を移されたので，彼はどこにも見いだされなくなりました。[タ] 彼は，移される前に，神を十分に喜ばせたと証しされたのです。[チ] 6 そして，信仰がなければ，[ツ][神]を十分に喜ばせることはできません。[テ] 神に近づく者は，[神]がおられること，[ト] また，ご自分を切に求める者に[ナ]報いてくださること[ニ]を信じなければならないからです。

第10章
ア 申 17:6
イ マタ 7:6
　フィ 3:18
　ヘブ 6:6
ウ マタ 26:28
　ルカ 22:20
エ エフ 4:30
オ ペテI 4:18
カ 申 32:35
キ 申 32:36
ク ヘブ 12:29
　ペテII 2:4
ケ 使徒 26:18
　コII 4:6
　ヘブ 6:4
コ フィ 1:29
　テモII 3:12
サ コI 4:9
シ フィ 1:7
ス マタ 5:12
セ ルカ 16:9
ソ ヨハ 18:20
　コI 15:58
タ マタ 10:32
チ ルカ 21:19
　ヤコ 5:11
ツ ガラ 6:9
テ ガラ 3:29
　コロ 3:24
ト イザ 26:20
ナ ハバ 2:3
　ペテII 3:9

第二欄
ア ハバ 2:4
　ヨハ 3:16
　ロマ 1:17
イ ハバ 2:4
　脚注,70訳
　ヨハI 2:19
ウ ペテII 2:20
エ テサI 5:9
　ペテI 1:9

第11章
オ ルカ 17:5
　ルカ 18:8
　ガラ 3:11
カ ヘブ 10:22
　ヘブ 11:13
キ ロマ 8:24
　コII 4:18
　コII 5:7
ク ヘブ 11:39
ケ コロ 1:26
コ 詩 33:6
　ペテII 3:5
サ ロマ 1:20
シ 創 4:5
ス 創 4:4
セ 創 4:10
　マタ 23:35
ソ 創 5:22
　ユダ 14
タ 創 5:24
　脚注,70訳
チ 創 5:22
　脚注,70訳
ツ テサII 3:2
テ ガラ 2:16
ト ヨハ 7:28
　ロマ 10:14
　ヘブ 9:24
ナ ゼパ 2:3
　マタ 6:33

ニ サI 2:7; 詩 58:11; マタ 5:12。

7 信仰によって，ノアは，まだ見ていない事柄について神の警告を与えられた後，敬虔な恐れを示し，自分の家の者たちを救うために箱船を建造しました。そして，この[信仰]によって，彼は世を罪に定め，信仰による義の相続人となりました。

8 信仰によって，アブラハムは，召された時[それに]従い，自分が相続財産として受けるはずの場所へ出て行きました。しかも，自分がどこへ行くのかを知らないのに出て行ったのです。**9** 信仰によって，彼は，異国にいるようにして，約束の地に外国人として居留し，自分と共にその同じ約束の相続人であるイサクやヤコブと共に天幕に住みました。**10** 彼は真の土台を持つ都市を待ち望んでいたのです。その[都市]の建設者また造り主は神です。

11 信仰によって，サラも，年齢の限界を過ぎていたのに，胤を宿す力を受けました。約束してくださった方を忠実な方とみなしたからです。**12** そのゆえにも，一人の[人]から，しかも死んだも同然の人から，数の多い点で天の星のような，また海辺の砂のような，数えきれないほどの[子供]が生まれたのです。

13 これらの人はみな信仰のうちに死にました。彼らは約束[の成就]にあずかりませんでしたが，それをはるかに見て迎え入れ，自分たちがその土地ではよそからの者，また一時的居留者であることを公に宣明しました。**14** そのように言う者は，自分自身の場所を切に求めていることを明らかにしているのです。**15** しかも，もし彼らが，自分たちの出て来たその[場所]をいつも思い出していたのであれば，帰る機会もあったはずです。**16** しかし今，彼らは，さらに勝った[場所]，すなわち天に属する[場所]をとらえようとしているのです。ゆえに神は，彼らを，[そして]彼らの神として呼び求められることを恥とはされません。彼らのために都市を用意されたからです。

17 信仰によって，アブラハムは，試された時，イサクをささげたも同然でした。約束を喜びのもとに受けた人が，[自分の]独り[子]をささげようとしたのです。**18** しかも，「『あなたの胤』と呼ばれるものはイサクを通してであろう」と言われていたのです。**19** しかし彼は，神は死人の中からでもこれをよみがえらせることができると考えました。そしてまた，ひとつの例えとして，確かに彼をそこから受けました。

20 また信仰によって，イサクは，来たらんとする事柄に関してヤコブとエサウを祝福しました。

21 信仰によって，ヤコブは，死に臨んだ時，ヨセフの子を一人一人祝福し，杖の先にすがって崇拝しました。

22 信仰によって，ヨセフは，自分の終わりに近づいた時，イスラエルの子らの脱出について述べ，また，自分の骨について命令を与えました。

23 信仰によって，モーセは，その両親により，誕生後三月のあいだ隠されました。彼らは，その幼子が美しい

第11章
ア 創 6:8
イ 創 6:13
ウ 創 6:14
エ 創 6:22
オ ロマ 1:17; ロマ 3:22; ガラ 5:5; フィ 3:9; ペテII 2:5
カ 創 12:1; ロマ 4:11; ロマ 4:13
キ 創 12:4; 使徒 7:2
ク 創 23:4
ケ 創 17:6; 創 26:3; 創 28:13
コ 創 21:3
サ 創 25:26
シ 創 12:8
ス ヨハ 8:56; ヘブ 13:14; 啓 21:2
セ ヘブ 3:4
ソ 創 17:15
タ 創 17:17
チ 創 21:2
ツ 創 21:5
テ ロマ 4:19
ト 創 22:17; 王I 4:20
ナ 創 23:4
ニ 創 47:9
ヌ ヨハ 8:56
ネ 代I 29:15; 詩 39:12; エフ 2:19; ペテI 2:11

第二欄
ア ヘブ 13:14
イ 創 11:31
ウ 創 24:6
エ マタ 4:17; マタ 25:34; フィ 3:20
オ 出 3:15; マタ 22:32; 使徒 7:32
カ ヘブ 12:22; 啓 21:2
キ 創 22:1
ク 創 22:9; ヨハ 3:16
ケ 創 21:12; ロマ 9:7
コ ロマ 4:17
サ コI 10:11; コI 15:20
シ 創 27:27
ス 創 27:39
セ 創 47:29
ソ 創 48:20
タ 創 47:31
チ 創 50:24
ツ 創 50:25; 出 13:19
テ 出 2:2

のを見て王の命令を恐れなかったのです。 **24** 信仰によって，モーセは，成人した時，ファラオの娘の子と呼ばれることを拒み， **25** 罪の一時的な楽しみを持つよりは，むしろ神の民と共に虐待されることを選びました。 **26** キリストの非難をエジプトの宝に勝る富とみなしたからです。彼は報いを一心に見つめたのです。 **27** 信仰によって，彼はエジプトを去りましたが，王の怒りを恐れることはありませんでした。彼は，見えない方を見ているように終始確固としていたのです。 **28** 信仰によって，彼は過ぎ越しと血を掛けることとを執り行ない，滅ぼす者が自分たちの初子に触れないようにしました。

29 信仰によって,彼らは乾いた陸地を行くかのようにして紅海を通りました。しかし，あえてそこに乗り出したエジプト人たちは呑み込まれました。

30 信仰によって，エリコの城壁は，七日のあいだ[彼らが]周囲を回った後に倒れ落ちました。 **31** 信仰によって，娼婦ラハブは，不従順に行動した者たちと共に滅びないですみました。彼女は斥候たちを平和に迎えたからです。

32 そして,このうえ何を言いましょうか。さらにギデオン，バラク，サムソン，エフタ，ダビデ，またサムエルや[ほかの]預言者たちについて語ってゆくなら，時間が足りなくなるでしょう。 **33** 彼らは信仰により，王国を闘いで撃ち破り，義を成し遂げ，約束を得,ライオンの口をふさぎ，**34** 火の勢いをくい止め，剣の刃を逃れ，弱かったのに強力な者とされ，戦いにおいて勇敢な者となり，異国の軍勢を敗走させました。 **35** 女たちはその死者を復活によって[再び]受けました。またほかの人々は，何かの贖いによる釈放を受け入れようとはしなかったので拷問にかけられました。彼らはさらに勝った復活を得ようとしたのです。 **36** そうです，ほかの人々はあざけりやむち打ち，いえ，それだけでなく，なわめや獄によっても試練を受けました。 **37** 彼らは石打ちにされ,試練に遭わされ，のこぎりで切り裂かれ，剣による殺りくに遭って死に，羊の皮ややぎの皮をまとって行き巡り，また窮乏にあり，患難に遭い，虐待のもとにありました。 **38** 世は彼らに値しなかったのです。彼らは砂漠や山々，また洞くつや地のほら穴をさまよいました。

39 しかしなお，これらの人々は皆，その信仰によって証しされながらも，約束[の成就]にあずかりませんでした。 **40** 神はわたしたちのためにさらに勝ったものを予見し，わたしたちを別にして彼らが完全にされることのないようにされたからです。

12 こうして，これほど大勢の，雲のような証人たちに囲まれているのですから，わたしたちも，あらゆる重荷と容易に絡みつく罪とを捨て，自分たちの前に置かれた競走を忍耐して走ろうではありませんか。 **2** わたしたちの信仰の主要な代理者また完

第11章
ア 使徒 7:20
イ 出 1:16; 出 1:22
ウ 出 2:11
エ 出 2:10; 使徒 7:21
オ 詩 69:9; ロマ 15:3
カ ヘブ 10:34
キ 出 12:51
ク 出 10:28
ケ ヨハ 1:18; ヨハ 4:24; テモI 1:17
コ 出 12:21
サ 出 12:22
シ 出 12:23
ス 出 14:22
セ 出 14:28
ソ ヨシ 6:20
タ ヨシ 2:1
チ ヨシ 6:17
ツ 裁 6:11
テ 裁 4:6
ト 裁 13:24
ナ 裁 11:1
ニ サI 16:13
ヌ サI 3:20
ネ 使徒 3:24
ノ 裁 7:22
ハ 創 15:6; ヘブ 11:4
ヒ サII 7:12
フ 裁 14:6; サI 17:34
ヘ ダニ 3:23
ホ 王II 6:15

第二欄
ア 裁 16:28; 王I 18:46
イ 裁 11:32; サII 23:8
ウ 裁 4:16
エ 王I 17:22; 王II 4:34
オ エレ 20:2
カ エレ 37:15
キ 王I 21:13; 代II 24:21
ク 王I 22:24
ケ 王I 18:4
コ 王II 1:8
サ 王I 19:5
シ 王I 19:2
ス エレ 38:6
セ 王I 18:4; 王I 19:9
ソ 創 22:18; 創 49:10; ヘブ 11:13
タ ロマ 8:18; ロマ 9:27; ロマ 11:5; ヘブ 10:19
チ ヘブ 2:3; ヘブ 3:1; ヘブ 7:22; 啓 20:6
ツ ヤコ 1:18; 啓 14:4
テ ヘブ 11:32
ト ヘブ 7:11; ヘブ 7:19

第12章　ナ ヘブ 11:39; ニ コロ 2:8; テモI 6:9; ヘブ 3:12; ヌ コI 9:26; フィ 3:13; ペテI 2:1; ネ フィ 3:14; ノ テモI 6:12; ハ コI 9:24; ヒ ヨハ 14:6; 使徒 5:31; ヘブ 2:10。

成者[ア]であるイエスを一心に見つめながら。この方は，自分の前に置かれた喜びのために，恥を物とも思わず苦しみの杭に耐え[イ]，神のみ座の右に座られたのです[ウ]。 **3** そうです，罪人たちの，自らの益に反するそうした逆らいのことば[エ]を耐え忍んだ方のことを深く考えなさい。それは，あなた方が疲れて，あなた方の魂が弱り果ててしまうことのないためです[オ]。

4 そうした罪と闘う点で，あなた方はいまだかつて血に至るまで抵抗したことはありません[カ]。 **5** むしろ，あなた方を子[キ]と呼びかけているこの勧めをすっかり忘れてしまっています。「我が子よ，エホバからの懲らしめを軽く見てはならず，また[神]に正されるとき，弱り果ててもならない[ク]。 **6** エホバは自分の愛する者を懲らしめられるからである。事実，自分が子として迎える者をすべてむち打たれるのである[ケ]」。

7 あなた方が忍耐しているのは鍛練のためです[コ]。神は子に対するようにしてあなた方を扱っておられるのです[サ]。父親が懲らしめを与えない[子]はいったいどんな子でしょうか[シ]。 **8** すべての者があずかる懲らしめを受けていないとすれば，あなた方は実際には私生児[ス]であって，子ではないのです。 **9** さらに，わたしたちには自分と同じ肉身の父がいて，わたしたちに懲らしめを与えても[セ]，わたしたちはこれを常に敬いました。霊的な命の父にはなおのこと服従して生きるべきではないでしょうか[ソ]。 **10** [父親]は自分に良いと思えるところにしたがって数日の間わたしたちを懲らしめるのが常でしたが[ア]，この方は，ご自分の神聖さにわたしたちがあずかれるようにと[イ]，わたしたちの益のためにそうしてくださるのです。 **11** 確かに，どんな懲らしめも当座は喜ばしいものに思えず，かえってつらいことに[思えます][ウ]。しかし後には，それによって訓練された人に，平和な実[エ]，すなわち義を生み出すのです[オ]。

12 ゆえに，垂れ下がった手と弱った[カ]ひざをまっすぐにしなさい[キ]。 **13** そして，あなた方の足のためにいつもまっすぐな道を作って[ク]，なえたところが脱臼したりすることがないように，むしろそこがいやされるようにしなさい[ケ]。 **14** すべての人に対して平和を追い求めなさい[コ]。また，神聖なものとされること[サ]を[追い求めなさい]。それなくしてはだれも主を見ることはありません[シ]。 **15** 注意深く見守って，だれも神の過分のご親切を取り上げられることのないようにしなさい[ス]。有毒な根[セ]が生え出て問題を起こし，それによって多くの者が汚されることのないように[ソ]， **16** そして，淫行の者，またエサウのように神聖な物事の価値を認識しない者が出ることのないようにしなさい[タ]。彼は一度の食事と引き換えに長子としての自分の権利を手放しました[チ]。 **17** あなた方の知っているとおり，彼が後になって祝福を受け継ぎたいと思った時には[ツ]退けられ[テ]，考えの変化を涙ながらに切に求めましたが[ト]，その余地は見いだせなかったのです[ナ]。

第12章

ア コI 1:8　フィ 1:6
イ フィ 2:8
ウ 詩 110:1　ヘブ 10:12
エ マタ 27:39
オ ガラ 6:9　テサII 3:13
カ 使徒 12:2　ヘブ 10:32
キ マタ 5:45
ク 箴 3:11
ケ 箴 3:12
コ ヘブ 12:1
サ サII 7:14　マタ 5:9　ヘブ 2:10
シ 箴 13:24
ス 申 23:2
セ 箴 23:13
ソ 民 16:22　イザ 42:5　マラ 1:6　ヤコ 4:10

第二欄

ア 箴 22:6
イ レビ 11:44　ペテI 1:15
ウ コII 4:17
エ ペテI 1:6
オ フィ 1:11　ヤコ 3:18
カ ヨブ 4:3　イザ 40:29　ルカ 22:32
キ イザ 35:3　ヘブ 10:25
ク 詩 119:105　箴 4:26　脚注,70訳
ケ ガラ 6:1　ヤコ 5:15　ユダ 23
コ 詩 34:14　ロマ 12:18　ロマ 14:19　テモII 2:22
サ ロマ 6:19　テサI 4:4　ヘブ 10:10
シ マタ 5:8　ロマ 8:8
ス コII 6:1　ガラ 5:4　ヘブ 3:12
セ 申 29:18　ヨハ 13:2　使徒 8:23
ソ ヤコ 1:14
タ 創 25:32
チ 創 25:34
ツ 創 27:31
テ 創 27:32
ト 創 27:34
ナ コII 7:10　ヘブ 6:6

18 あなた方が近づいたのは，触れることのできる[ア]，火で燃えているもの[イ]ではなく，また暗い雲や濃い闇や大あらし[ウ]，19 またラッパの高鳴りや言葉の[エ]声[オ]ではありません。民はその[声]を聞くと，自分たちにそれ以上言葉が加えられることのないようにと哀願しました[カ]。20「そしてたとえ獣でも山に触れるなら，それは石打ちにされねばならない[キ]」という命令が，彼らには耐えられないものだったのです。21 また，その有様があまりにも恐ろしかったので，モーセは，「わたしは恐ろしさに震える[ク]」と言いました。22 しかしあなた方は，シオンの山[ケ]，生ける神の都市[コ]なる天のエルサレム[サ]，幾万ものみ使いたち[シ]，23 [すなわちその]全体集会[ス]，天に登録されている[セ]初子たちの会衆[ソ]，すべてのものの裁き主なる神[タ]，完全にされた[チ]義人たちの霊的な命[ツ]，24 新しい契約[テ]の仲介者[ト]であるイエス，そして，アベル[の血][ナ]よりさらに勝った仕方で語る振り注ぎの血[ニ]に近づいたのです。

25 あなた方は，語っておられる方を，言い訳をして拒むことのないようにしなさい[ヌ]。地上で神の警告を伝えていた者[ネ]を言い訳をして拒んだ人たちが逃れられなかったのであれば，天から語る方に[ノ]背を向ける場合，わたしたちはなおのこと[逃れられ]ないからです。26 その時，その方の声は地を揺り動かしましたが[ハ]，今や，「わたしは，さらにもう一度，地だけでなく天をも振るい動かす[ヒ]」と約束しておられます。27 さて，「さらにもう一度」という表現は，揺り動かされるものが造られたものとして取り除かれ[ア]，こうして，揺り動かされないものが残ることを[イ]表わしています。28 それゆえ，わたしたちは，揺り動かされることのない[ウ]王国を受けることになっているのですから，過分のご親切のうちにとどまろうではありませんか。それによってわたしたちは，敬虔な恐れと畏敬とをもって[エ]，受け入れられる仕方で神に神聖な奉仕をささげることができます。29 わたしたちの神は焼き尽くす火でもあるのです[オ]。

13 あなた方の兄弟愛を保ちなさい[カ]。2 [人を]親切にもてなすことを忘れてはなりません[キ]。それによってある人々は，自分ではそれと知らないで，み使いたちを接待したのです[ク]。3 獄につながれている人たちのことをいつも思いなさい[ケ]。自分も共につながれているかのように[コ]。また虐待されている人たちのことも[思いなさい][サ]。あなた方自身もまだ肉体でいるのですから。4 結婚はすべての人の間で誉れあるものとされるべきです。また結婚の床は汚れのないものとすべきです[シ]。神は淫行の者や姦淫を行なう者を裁かれるからです[ス]。5 [あなた方の]生活態度は金銭に対する愛のないものとしなさい[セ]。そして，今あるもので[ソ]満足しなさい[タ]。「わたしは決してあなたを離れず，決してあなたを見捨てない[チ]」と言っておられるからです。6 ですから，わたしたちは勇気を持って[ツ]，「エホバはわたし

タ 箴 30:8; テモI 6:8; チ 申 31:6; 申 31:8; ツ ヘブ 10:39; ヤコ 1:6。

第12章
ア 出 19:12
イ 出 19:18
ウ 出 19:16
エ 出 19:19
オ 申 4:12
カ 出 20:19
キ 出 19:13
ク 申 9:19
ケ 啓 14:1
コ ヘブ 11:10
ヘブ 13:14
サ マタ 26:29
啓 21:2
シ マタ 24:31
ス ダニ 7:10
セ 詩 87:6
啓 7:4
啓 21:27
ソ コI 15:23
啓 20:6
タ 創 18:25
詩 94:2
イザ 33:22
チ ヘブ 10:14
ツ ヨハ 3:5
ヘブ 12:9
ペテI 1:3
テ マタ 26:28
ルカ 22:29
ト テモI 2:5
ヘブ 9:15
ナ マタ 23:35
ニ ペテI 1:2
ヌ ヘブ 2:3
ネ 出 20:19
ノ ヘブ 1:2
ハ 出 19:18
ヒ ハガ 2:6

第二欄
ア ペテII 3:10
イ 詩 37:11
ペテII 3:13
啓 21:10
ウ マタ 16:18
エ フィ 2:12
テモI 2:2
オ 申 4:24
イザ 33:14

第13章
カ テサI 4:9
ペテI 1:22
キ ロマ 12:13
テモI 3:2
ク 創 18:3
創 19:1
マタ 25:35
ケ マタ 25:36
コロ 4:18
コ ロマ 12:15
ペテI 3:8
サ コI 12:26
シ 創 49:4
箴 5:16
箴 5:20
マタ 5:28
ス 箴 6:32
コI 5:9
コI 6:9
コI 6:18
ガラ 5:21
セ テモI 6:10
ソ フィ 4:11

の助け主，わたしは恐れない。人がわたしに何をなしえよう」と言います。

7 あなた方の間で指導の任に当たっている人々,あなた方に神の言葉を語った人々のことを覚えていなさい。そして，[その]行ないがどのような結果になるかをよく見て，[その]信仰に倣いなさい。

8 イエス·キリストは,昨日も,今日も，そして永久に同じです。

9 さまざまの奇妙な教えによって運び去られてはなりません。心が，食べ物によってではなく，過分のご親切によって強固にされるのはよいことだからです。[食べ物]のことにかまけている人たちは，それによって益を得たためしがありません。

10 わたしたちには，天幕で神聖な奉仕をする者たちもそれから食べる権限を持たない祭壇があります。 **11** 大祭司がその血を罪のために聖なる場所に持って行く動物の体は宿営の外で焼き尽くされるのです。 **12** ゆえにイエスも，ご自身の血をもって民を神聖なものとするために，門の外で苦しみを受けました。 **13** ですから，わたしたちは宿営の外に出て[イエス]のもとに行き，この方が忍ばれた非難を忍ぼうではありませんか。 **14** わたしたちはここに,永続する都市を持っておらず，来たるべきものを切に求めているのです。 **15** この方を通して常に賛美の犠牲を神にささげましょう。すなわち，そのみ名を公に宣明する唇の実です。 **16** さらに，善を行なうこと，そして，他の人と分かち合うことを忘れてはなりません。神はそのような犠牲を大いに喜ばれるのです。

17 あなた方の間で指導の任に当たっている人たちに従い，また柔順でありなさい。彼らは言い開きをする者として，あなた方の魂を見守っているのです。こうして[あなた方は]，彼らがこれを喜びのうちに行ない，嘆息しながら[行なうこと]のないようにしなさい。そのようなことはあなた方にとって損失となるのです。

18 わたしたちのために祈りつづけてください。わたしたちは正直な良心を抱いていると信じています。すべてのことにおいて正直に行動したいと願っているからです。 **19** しかしわたしは，あなた方がそうしてくれるようにとなおいっそう勧めます。わたしがそれだけ早くあなた方のところに戻るためです。

20 では，平和の神が，すなわち，永遠の契約の血をもって羊の偉大な牧者であるわたしたちの主イエスを死人の中から引き上げられた方が， **21** あなた方にあらゆる良いものを備えてそのご意志を行なわせ，み前にあって大いに喜びとなる事柄を，イエス・キリストを通してわたしたちの中で行なってくださいますように。この方に栄光が限りなく永久にありますように。アーメン。

22 では，兄弟たち，この励ましの言葉をこらえてくれるように勧めます。わたしは，実際のところ，少しの

第13章

ア 詩 56:11; 詩 118:6; ダニ 3:17; ルカ 12:4
イ テモⅠ 5:17; ヘブ 13:17
ウ ヘブ 12:3
エ コⅠ 11:1; テサⅡ 3:7
オ 啓 1:17
カ エフ 4:14; コロ 2:8; テサⅡ 2:2
キ ロマ 14:17; コⅠ 8:8; コロ 2:16
ク ヨハ 1:17
ケ コⅠ 9:13; コⅠ 10:18
コ 出 29:14; レビ 16:27
サ ヘブ 9:14; ヘブ 9:22
シ ヨハ 17:19; ヘブ 10:29
ス マタ 21:39; ヨハ 19:17
セ 使徒 7:58; ロマ 15:3; コⅡ 12:10; ペテⅠ 4:14
ソ レビ 23:42; ペテⅠ 2:11
タ ルカ 16:9; ヘブ 11:10; ヘブ 12:22; 啓 3:12; 啓 21:2
チ レビ 7:12; 代Ⅱ 29:31; 詩 50:14; ペテⅠ 2:5
ツ マタ 24:14; ロマ 10:9
テ 詩 69:30; ホセ 14:2; コⅠ 9:16
ト ロマ 12:13; テト 1:8

第二欄

ア フィ 4:18
イ テサⅠ 5:12; ヘブ 13:24
ウ コⅠ 16:16; エフ 5:21; ペテⅠ 5:5
エ 使徒 20:28
オ イザ 35:10
カ コロ 1:9
キ コⅡ 1:12; テサⅠ 2:10; テト 2:10
ク フィレ 22
ケ ロマ 15:33
コ イザ 55:3; エゼ 37:26; ゼカ 9:11
サ 詩 79:13; ヨハ 10:7
シ ペテⅠ 2:25; ペテⅠ 5:4
ス 使徒 2:24
セ フィ 2:13; テサⅡ 2:17
ソ ロマ 16:27

言葉であなた方に手紙をつづったのです[ア]。 **23** わたしたちの兄弟テモテが[イ]釈放されたことを知ってください。彼がすぐにでも来れば，わたしは彼と一緒にあなた方に会えることでしょう。

24 あなた方の間で指導の任に当たっている人たち[ア]すべてに，またすべての聖なる者たちにわたしのあいさつを伝えてください。イタリア[イ]にいる人々があなた方にあいさつを送っています。

25 過分のご親切[ウ]があなた方すべてと共にありますように。

第13章
ア ペテI 5:12
イ テサI 3:2

第二欄
ア イザ 1:26
　ヘブ 13:17
　ペテI 5:3
イ 使徒 27:1
ウ テモII 4:22

ヤコブの手紙

1 神および主イエス・キリストの奴隷[ア]ヤコブ[イ]から，各地に散っている[ウ]十二部族[エ]へ:

あいさつを送ります。

2 わたしの兄弟たち，さまざまな試練に遭うとき，それをすべて喜びとしなさい[オ]。 **3** あなた方が知っているように，こうして試されるあなた方の信仰の質は忍耐を生み出すからです[カ]。 **4** しかし，忍耐にはその働きを全うさせなさい。それは，あなた方が完全に[キ]，またすべての点で健全になり，何事にも欠けるところのない者となるためです[ク]。

5 それで，あなた方の中に知恵の欠けた人がいるなら[ケ]，その人は神に求めつづけなさい[コ]。[神]はすべての人に寛大に，またとがめることなく与えてくださるのです[サ]。そのようにすれば，それは与えられます[シ]。 **6** しかし，信仰のうちに求めつづけるべきであり[ス]，疑うようなことがあってはなりません[セ]。疑う人は，風に吹かれて揺れ動く海の波のようだからです[ソ]。 **7** 実際，その人は自分がエホバから何かをいただけるなどと思ってはなりません[タ]。 **8** その人は優柔不断であり[ア]，そのすべての道において不安定です[イ]。

9 しかし，低い立場にある兄弟は自分が高められることを大いに喜びなさい[ウ]。 **10** そして，富んだ人[エ]は自分が低められることを[大いに喜びなさい]。[富んだ人]は草木の花のように過ぎ行くからです[オ]。 **11** 太陽が焼けつくような暑さを伴って昇り，草木を枯らすと，その花は落ち，その外観の美しさはうせるのです。富んだ人もそれと同じように，生涯の途上で消えてゆきます[カ]。

12 試練に耐えてゆく人は幸いです[キ]。なぜなら，その人は是認されるとき，エホバがご自分を愛し続ける者たちに約束されたもの[ク]，すなわち命の冠を受けるからです[ケ]。 **13** 試練に遭うとき[コ]，だれも，「わたしは神から試練を受けている」と言ってはなりません。悪い事柄で神が試練に遭うということはありえませんし，[そのようにして]ご自身がだれかに試練を与えることもないからです。 **14** むしろ，おのおの自分の欲望に引き出されて誘われることにより試練を受けるのです[サ]。 **15** 次いで欲

第１章
ア ロマ 12:11
　コロ 3:24
　テサI 1:9
イ マタ 13:55
　使徒 12:17
　ガラ 1:19
ウ 使徒 2:5
　使徒 8:1
　ペテI 1:1
エ エレ 31:31
　使徒 26:7
オ マタ 5:12
　使徒 5:41
　ペテI 4:14
カ ロマ 5:3
　ペテI 1:7
キ マタ 5:48
ク コI 14:20
　エフ 4:13
ケ 箴 2:3
コ 王I 3:9
　マル 11:24
　ヨハI 3:22
サ マタ 7:11
シ 箴 2:6
　ヨハ 15:7
　ヨハI 5:14
ス マタ 7:7
セ マタ 21:22
　ヘブ 11:6
ソ エフ 4:14
タ イザ 58:3
　ヤコ 4:3

第二欄
ア ヤコ 4:8
イ ペテII 3:16
ウ イザ 64:5
　ヤコ 2:5
エ テモI 6:17
オ イザ 37:27
　イザ 40:6
　ペテI 1:24
カ イザ 40:7
　マタ 19:24
キ マタ 5:10
　ヤコ 1:2
ク ヤコ 2:5
ケ テモII 4:8
　ペテI 5:4
　啓 2:10
コ ヘブ 2:18
　ヘブ 4:15

サ 創 3:6; 申 32:5; イザ 44:20; ヨハI 2:16。

望は，はらんだときに，罪を産みます。そして罪は，遂げられたときに，死を生み出すのです。

16 わたしの愛する兄弟たち，惑わされてはなりません。 **17** あらゆる良い賜物，またあらゆる完全な贈り物は上から来ます。[天の]光の父から下って来るのです。そして[父]には影の回転による変化もありません。 **18** [父]は自らそう意図されたので，わたしたちを真理の言葉によって生み出し，わたしたちがある意味で被造物の初穂となるようにされました。

19 わたしの愛する兄弟たち，このことを知っておきなさい。すべての人は，聞くことに速く，語ることに遅く，憤ることに遅くあるべきです。 **20** 人の憤りは神の義の実践とはならないからです。 **21** したがって，あらゆる汚れ，そしてあの余分なものである悪を捨て去り，あなた方の魂を救いうる言葉が植え付けられるのを温和に受け入れなさい。

22 しかし，み言葉を行なう者となりなさい。ただ聞くだけで，虚偽の推論によって自分を欺く者となってはなりません。 **23** み言葉を聞いても行なわない人がいるなら，その人は，鏡で自分の生まれつきの顔を見る人のようなものだからです。 **24** その人は自分を見はしますが，そこを離れると，自分がどのような者であるかをすぐに忘れてしまうのです。 **25** しかし，自由に属する完全な律法の中を熟視し，[それ]を守り通す人，その人は，聞いてすぐに忘れる人ではなく，業を行なう人となっているので，[それを]行なうことによって幸福になります。

26 自分では正しい方式に従う崇拝者であると思っていても，自分の舌にくつわをかけず，自らの心を欺いている人がいれば，その人の崇拝の方式は無益です。 **27** わたしたちの神また父から見て清く，汚れのない崇拝の方式はこうです。すなわち，孤児ややもめをその患難のときに世話すること，また自分を世から汚点のない状態に保つことです。

2 わたしの兄弟たち，[人を]偏り見るあなた方は，わたしたちの栄光である，わたしたちの主イエス・キリストの信仰を保っていないではありませんか。 **2** というのは，指に金の指輪を幾つもはめ，きらびやかな衣服を着た人があなた方の集まりに入って来るとします。また，汚れた衣服を着た貧しい[人]が入って来ます。 **3** ところが，あなた方はきらびやかな衣服を身に着けている人に好意を示して，「あなたはここの良い場所に席をお取りください」と言い，貧しい人には，「あなたは立っていなさい」とか，「そこのわたしの足台の下の席に着きなさい」と言います。 **4** これではあなた方は，自分たちの間に階級差別を設け，よこしまな決定を下す裁き人になっていることになります。そうではないでしょうか。

5 わたしの愛する兄弟たち，よく聴

第１章

ア 詩 7:14
イ エゼ 18:4
　ロマ 5:21
　ロマ 7:11
ウ ガラ 6:7
エ 詩 115:16
　ロマ 6:23
　コＩ 14:1
オ マタ 7:11
　ヨハ 3:27
カ 詩 136:7
　イザ 45:7
　イザ 60:20
　エフ 5:8
　ヨハＩ 1:5
キ マラ 3:6
ク ヨハ 1:13
　ロマ 8:28
　テサⅡ 2:13
ケ ヘブ 4:12
　ペテＩ 1:23
コ 出 34:22
　レビ 23:17
　啓 14:4
サ 箴 10:19
　箴 17:27
シ 伝 7:9
　マタ 5:22
ス ヤコ 3:18
セ コロ 3:8
　ペテＩ 2:1
ソ ヘブ 2:3
　ペテＩ 1:9
タ マタ 13:23
チ レビ 18:5
　申 7:11
　サＩ 15:22
　マタ 7:21
　ロマ 10:5
　ヨハＩ 3:7
ツ テモⅡ 3:13
　テト 3:3
テ ルカ 6:46
　ヤコ 2:14
ト 詩 19:7
　ロマ 8:2

第二欄

ア 申 30:14
　マタ 7:24
　ヨハ 13:17
イ ルカ 11:28
ウ ルカ 18:12
エ 詩 39:1
　箴 12:18
　箴 15:2
　ペテＩ 3:10
オ 啓 3:17
カ ルカ 18:14
　啓 3:16
キ イザ 1:16
ク テモＩ 1:5
ケ 申 14:29
　申 27:19
　ヨブ 29:12
　詩 68:5
コ ヨブ 29:13
　イザ 1:17
　テモＩ 5:3
サ イザ 58:7
シ ヤコ 4:4
ス コＩ 5:7
　啓 18:4

第２章　セ 箴 24:23; マタ 22:16; テモＩ 5:21; ヤコ 3:17; ソ コＩ 2:8; タ ヘブ 10:25; チ コＩ 1:26; ツ レビ 19:15; テ ガラ 3:28; ト 申 1:17; ナ ルカ 6:37。

きなさい。神は，世に関しては貧しい者[ア]を選んで信仰に富ませ[イ]，ご自分を愛する者たちに約束された王国の相続者とされた[ウ]のではありませんか。 **6** それなのに，あなた方は貧しい人を辱めています。富んだ人はあなた方を虐げ[エ]，あなた方を法廷に引き出す[オ]のではありませんか。 **7** 彼らは，あなた方が呼ばれたりっぱな名[カ]を冒とくする[キ]のではありませんか。 **8** そこで，もしあなた方が，「あなたは隣人を自分自身のように愛さねばならない[ク]」という聖句による王たる律法[ケ]を実践しているのであれば，あなた方はりっぱに行動していることになります。 **9** しかし，相変わらず[人を]偏り見る[コ]のであれば，あなた方は罪をおかしているのです。律法により違犯者として戒められている[サ]ことになるからです。

10 というのは，だれでも律法のすべてを守り行なっても，一つの点で踏み外すなら，その人はそのすべてに対する違反者となるからです[シ]。 **11** 「あなたは姦淫を犯してはならない[ス]」と言われた方は，「あなたは殺人をしてはならない[セ]」とも言われたのです。そこで，もし姦淫を犯さなくても殺人をするなら，律法の違犯者となります。 **12** 自由の民の律法によって裁かれようとしている人のようにいつも話し，またいつもそのように行動しなさい[ソ]。 **13** 憐れみを実践しない人は，憐れみを示されることなく[自分の]裁きを受けるのです[タ]。憐れみは裁きに打ち勝って歓喜します。

第2章

- ア ガラ 2:10
- イ 啓 2:9
- ウ ルカ 22:29
- エ 使徒 13:50
- オ 使徒 18:12
- カ ヨハ 17:6
- キ イザ 52:5　ルカ 12:10
- ク レビ 19:18
- ケ マタ 22:39　ロマ 13:10
- コ ヤコ 2:1
- サ レビ 19:15　ガラ 3:19
- シ レビ 4:2　申 27:26　ガラ 3:10
- ス 出 20:14
- セ 申 5:17
- ソ ヤコ 1:25
- タ 箴 21:13　イザ 3:11　マタ 5:7　マタ 6:15　ルカ 6:36

第二欄

- ア ヘブ 11:1
- イ テサI 1:3　テト 3:8　ヤコ 1:25
- ウ コI 13:2
- エ ヨブ 31:19　イザ 58:7　マタ 25:36　ルカ 3:11
- オ 申 15:7　ヨハI 3:17
- カ マタ 7:21　ロマ 12:13　テモI 5:4　ヘブ 10:24　ヤコ 1:27
- キ ガラ 5:6　ヤコ 3:13
- ク 申 6:4
- ケ マタ 8:29　ルカ 4:34　ヘブ 10:27　ヘブ 10:31
- コ ロマ 9:8
- サ 創 22:9　創 22:12
- シ ヘブ 11:17

14 わたしの兄弟たち，ある人が，自分には信仰[ア]があると言いながら，業が伴っていないなら[イ]，それは何の益になるでしょうか。その信仰はその人を救うことができないではありませんか[ウ]。 **15** 兄弟か姉妹が裸の状態でいて，その日の食物にも事欠くのに[エ]， **16** あなた方のうちのだれかが，「安らかに行きなさい。暖かくして，じゅうぶん食べなさい」と言うだけで，体に必要な物を与えないなら，それは何の益になりますか[オ]。 **17** このように信仰も，業が伴っていないなら[カ]，それだけでは死んでいるのです。

18 しかしながら，ある人はこう言うことでしょう。「あなたには信仰があり，わたしには業があります。業を別にしたあなたの信仰をわたしに見せてください。そうすれば，わたしは自分の信仰を自分の業によってあなたに見せてあげましょう[キ]」。 **19** あなたは，ただひとりの神がおられることを信じているというのですね[ク]。なるほどそれはりっぱです。ですが，悪霊たちも信じておののいているのです[ケ]。 **20** しかし，ああ，むなしい人よ，あなたは，業を別にした信仰が無活動であることを知りたいと思いますか。 **21** わたしたちの父アブラハム[コ]は，自分の息子イサクを祭壇の上にささげた後に業によって義と宣せられたのではありませんでしたか[サ]。 **22** あなた方は，[彼の]信仰がその業と共に働き，[彼の]業によって[その]信仰が完全にされたのを見ています[シ]。 **23** そして，「アブラハムは

エホバに信仰を置き，彼に対してそれは義とみなされた」と述べる聖句が成就され[ア]，彼は「エホバの友」と呼ばれるようになりました[イ]。

24 これで分かるように，人は業によって[ウ]義と宣せられるのであって[エ]，ただ信仰だけによって[義と宣せられ]るのではありません[オ]。 25 同じように，娼婦ラハブ[カ]も，使者たちを親切に迎え，彼らを別の道から送り出したのち，業によって義と宣せられたのではありませんでしたか[キ]。 26 実際に，霊のない体が死んだものであるように[ク]，業のない信仰も死んだものなのです[ケ]。

3 わたしの兄弟たち，あなた方の多くが教える者[コ]となるべきではありません。わたしたちがより重い裁きを受けることをあなた方は知っているからです[サ]。 2 わたしたちはみな何度もつまずくのです[シ]。言葉の点でつまずかない人がいれば[ス]，それは完全な人であり[セ]，全身を御することができます。 3 馬の口にくつわ[ソ]を含ませてこれを従わせれば[タ]，わたしたちはその全身をも操ることができます。 4 ご覧なさい，船でさえ，あのように大きく，また激しい風に押されるものなのに，非常に小さな舵[チ]によって，舵取りの思いどおりの場所へ操縦されるのです。

5 同じように，舌も[体の]小さな部分ですが，大いに自慢します[ツ]。ご覧なさい，ごく小さな火が何と広大な森林地帯を燃え上がらせるのでしょう。 6 それで，舌は火なのです[テ]。舌はわたしたちの肢体の中で不義の世界をなしています。それは全身に汚点をつけ[ア]，生まれついた人生の車輪を燃やし，自らもゲヘナによって燃やされるのです。 7 人間は，あらゆる種類の野獣，および鳥，はうもの，また海の生き物をならして従わせますし，[実際]従わせてきました[イ]。 8 しかし舌は，人類のだれもこれを従わせることができません。御しがたい，有害なものであって，死をもたらす毒で満ちています[ウ]。 9 わたしたちは[舌]でエホバを，すなわち父[エ]をほめたたえ[オ]，しかもその[同じ舌]で，「神に似た様で[カ]」存在している人間をのろいます[キ]。 10 祝福とのろいが，同じ口から出て来るのです。

わたしの兄弟たち，こうした事がこのようにして続いてゆくのは正しくありません[ク]。 11 泉[ケ]が同じすき間から甘いものと苦いものをわき出させることはないではありませんか。 12 わたしの兄弟たち，いちじくの木がオリーブを，ぶどうの木がいちじくを生じさせることはできないではありませんか[コ]。塩水が甘い水を生じさせることもできません。

13 あなた方の中で知恵と理解力のある人はだれですか。その人は，知恵に伴う温和さをもって，自分のりっぱな行状の中からその業[サ]を示しなさい。 14 しかし，あなた方が心の中に苦々しいねたみ[シ]や闘争心[ス]を抱いているなら，真理に逆らって自慢したり[セ]偽ったりしてはなりません[ソ]。 15 それは上から下る知恵[タ]ではなく，地的[チ]，動物的，悪霊的[ツ]なものです。 16 ねたみや闘争心[テ]の

第２章
ア 創 15:6 ロマ 4:3 ガラ 3:6
イ 代II 20:7 イザ 41:8
ウ ヨハ 8:39
エ ロマ 4:5
オ ロマ 4:13
カ ヨシ 2:1
キ ヨシ 6:17 ヘブ 11:31
ク 詩 146:4 伝 12:7
ケ ロマ 10:10 ヤコ 2:17

第３章
コ コI 12:29 エフ 4:11
サ イザ 3:14 ルカ 12:48
シ 王I 8:46 箴 20:9
ス マタ 12:37 ヨハI 1:8
セ ヨハ 8:46
ソ 箴 26:3
タ 詩 32:9
チ 使徒 27:40
ツ 詩 12:4
テ 箴 16:27 マタ 12:36

第二欄
ア 詩 39:1 マタ 15:11 マタ 15:18 マル 7:23
イ 創 9:2
ウ 詩 140:3 箴 12:18 箴 13:3 箴 18:7 ロマ 3:13
エ マラ 2:10
オ 詩 34:1 詩 103:1
カ 創 1:26 創 5:1
キ サII 16:7
ク エフ 4:29
ケ 啓 21:6
コ マタ 7:16
サ マタ 7:24 ガラ 6:4 ヤコ 2:18
シ ロマ 13:13 コI 3:3
ス エフ 4:31
セ コI 13:4
ソ ヨハI 2:21
タ コI 2:7
チ ロマ 1:28 コI 2:14 フィ 3:19
ツ テモI 4:1
テ 箴 14:30

あるところには，無秩序やあらゆるいとうべきものがあるからです[ア]。

17 しかし，上からの知恵[イ]はまず第一に貞潔であり[ウ]，次いで，平和を求め[エ]，道理にかない[オ]，進んで従い，憐れみと良い実[カ]とに満ち，不公平な差別をせず[キ]，偽善的でありません[ク]。 18 そのうえ，義[ケ]の実[コ]は，平和を作り出している人たち[サ]のために，平和な[シ]状態のもとに種をまかれます。

4

あなた方の間の争いはどこから，また戦いはどこから起こるのですか。それは次のものから起こるのではありませんか[ス]。つまり，あなた方の肢体の中で闘う，肉欲の快楽に対するあなた方の渇望からです[セ]。 2 あなた方は欲しますが，それでも持っていません。殺人[ソ]と貪り[タ]を続けますが，それでも得ることができません。あなた方は戦いつづけ[チ]，争いつづけます。あなた方が持っていないのは求めないからです。 3 なるほど求めはします。それでも受けていません。肉欲の快楽に対する自分の渇望のために用いようとして[ツ]，まちがった目的のために求めているからです[テ]。

4 姦婦たちよ[ト]，あなた方は世との交友が神との敵対であることを知らないのですか[ナ]。したがって，だれでも世の友になろうとする人[ニ]は，自分を神の敵としているのです[ヌ]。 5 それとも，あなた方にとって，「わたしたちの内に宿っている霊[ネ]は，そねみの傾向をもって絶えず慕う」と聖句が述べていることは無駄に思えるのですか。 6 しかし，[神]が与えてくださる過分のご親切はそれに勝るのです[ア]。ですから，こう述べられています。「神はごう慢な者に敵し[イ]，謙遜な者に過分のご親切を施される[ウ]」。

7 したがって，神に服しなさい[エ]。しかし，悪魔に立ち向かいなさい[オ]。そうすれば，彼はあなた方から逃げ去ります[カ]。 8 神に近づきなさい。そうすれば，[神]はあなた方に近づいてくださいます[キ]。あなた方の手を清くしなさい，罪人たちよ[ク]。また，あなた方の心を浄めなさい，[ケ]優柔不断の[コ]者たちよ。 9 惨めさに浸り，嘆き，泣きなさい[サ]。あなた方の笑いを嘆きに，喜びを失意に変えなさい[シ]。 10 エホバのみ前にあって謙遜になりなさい[ス]。そうすれば，あなた方を高めてくださるでしょう[セ]。

11 兄弟たち，互いのことを悪く言うのはやめなさい[ソ]。兄弟のことを悪く言ったり，自分の兄弟を裁いたりする人[タ]は，律法を悪く言い，律法を裁いているのです。そして，律法を裁くのであれば，あなたは律法を行なう者ではなく，裁き人です[チ]。 12 立法者また裁き主である方はひとり[ツ]，それは救うことも滅ぼすこともできる方です[テ]。しかし，[自分の]隣人を裁くあなたは，いったいだれなのですか[ト]。

13 さあ，「今日か明日，わたしたちはこの都市に旅してそこで一年過ごし，商売をしてもうけることにしよう」と言う人たちよ[ナ]， 14 あなた方は，あす

第3章

ア ガラ 5:20
イ コI 2:6
ウ ロマ 12:9
　テモI 5:2
エ コII 13:11
　テサI 5:13
　ペテI 3:11
　ペテII 3:14
オ テモI 3:3
　テト 3:2
カ ガラ 5:22
キ ヤコ 2:9
ク ペテI 1:22
ケ 箴 11:18
　イザ 32:17
コ フィ 1:11
サ マタ 5:9
　ペテI 3:11
シ ヘブ 12:11

第4章

ス ヤコ 3:14
セ ロマ 7:23
　ガラ 5:17
　ペテI 2:11
ソ ヨハI 3:15
タ コロ 3:5
チ マタ 5:22
　ヤコ 3:16
ツ ミカ 3:4
　ヨハI 3:22
テ イザ 1:15
　ゼカ 7:13
ト エゼ 16:15
ナ 代II 19:2
　ヨハ 15:19
　ヨハ 17:14
　ヨハI 5:19
ニ ルカ 6:26
　ガラ 1:10
ヌ ヨハ 18:36
　ロマ 8:7
　ヨハI 2:15
ネ 創 8:21

第二欄

ア ヨハ 1:16
イ 詩 138:6
　イザ 2:11
ウ 箴 3:34
　ペテI 5:5
エ ロマ 10:3
　ヘブ 12:9
　ペテI 2:17
オ エフ 4:27
　エフ 6:11
カ マタ 4:10
　マタ 4:11
　ルカ 4:13
キ イザ 44:22
　イザ 55:6
ク イザ 1:16
ケ ヨハI 3:3
コ ヤコ 1:8
サ ヨエ 2:12
シ ルカ 6:25
　啓 3:17
ス 代II 7:14
　代II 33:13
　詩 34:15
　ゼカ 4:10
　ペテI 3:12
セ 箴 29:23
　マタ 23:12

ソ レビ 19:16; 箴 17:9; タ ルカ 6:37; チ マタ 7:1; ツ イザ 33:22; テ マタ 10:28; ユダ 15; ト ロマ 14:4; ナ 箴 27:1; ルカ 12:18。

自分の命がどうなるかも知らないのです。[ア]あなた方は，少しのあいだ現われては消えてゆく霧のようなものだからです。[イ] **15** むしろ，「もしエホバのご意志であれば，[ウ]わたしたちは生きていて，これを，あるいは，あれをすることでしょう[エ]」と言うべきです。 **16** しかし今，あなた方は独り善がりの自慢を誇りとしています。[オ]そのような誇りはすべてよこしまなものです。 **17** したがって，正しいことをどのように行なうかを知っていながら行なわないなら，[カ]それはその人にとって罪[キ]なのです。

5 さあ，富んだ人たちよ，[ク]泣きなさい。自分に臨もうとしている悲惨な事柄を思って泣きわめきなさい。[ケ] **2** あなた方の富は朽ち，あなた方の外衣は蛾に食われてしまいました。[コ] **3** あなた方の金や銀は腐食しており，そのさびはあなた方に対する証人となって，あなた方の肉を食らうでしょう。火のようなものを，[サ]あなた方は終わりの日に[シ]蓄えたのです。[ス] **4** ご覧なさい，あなた方の畑の収穫をした働き人に支払われるべきなのに，あなた方のもとに取ってある報酬[セ]が叫びつづけており，[ソ]助けを求める[タ]刈り取り人の呼び声が万軍のエホバの耳に入りました。[チ] **5** あなた方は地上でぜいたくに暮らし，肉欲の快楽にふけってきました。[ツ]ほふられる日に自分の心を太らせました。[テ] **6** あなた方は義人を罪に定め，また殺害しました。彼はあなた方に敵していないでしょうか。[ト]

7 ですから，兄弟たち，主の臨在[ナ]の時まで辛抱しなさい。ご覧なさい，農夫は地の貴重な実を待ちつづけ，早い雨と遅い雨[ア]があるまで，その[実]について辛抱します。 **8** あなた方も辛抱し，[イ]心を強固にしなさい。主の臨在が近づいたからです。[ウ]

9 兄弟たち，互いに対して溜め息をついてはなりません。それは，あなた方が裁かれないためです。[エ]ご覧なさい，裁き主が戸口の前に立っておられます。[オ] **10** 兄弟たち，苦しみを忍び[カ]，辛抱する点で，[キ]エホバの名によって語った[ク]預言者たちを[ケ]模範としなさい。[コ] **11** ご覧なさい，忍耐した人たちは幸福である，とわたしたちは言います。[サ]あなた方はヨブの忍耐について聞き，[シ]エホバがお与えになった結末を見ました。[ス]エホバは優しい愛情に富まれ，憐れみ深い方なのです。[セ]

12 ですが，わたしの兄弟たち，何よりも，誓うことをやめなさい。そうです，天にかけても，地にかけても，あるいはほかのどんな誓いにかけても。[ソ]むしろ，あなた方の，“はい”は，はいを，“いいえ”は，いいえを意味するようにしなさい。あなた方が裁きのもとに倒れることのないためです。[タ]

13 あなた方の中で苦難に遭っている人がいますか。その人は祈りつづけなさい。[チ]元気な人がいますか。その人は詩を歌いなさい。[ツ] **14** あなた方の中に病気の人がいますか。[テ]その人は会衆の年長者たち[ト]を自分のところに呼びなさい。そして，エホバの名において油を塗ってもらい，[ナ]自分のために祈ってもらいなさい。 **15** そうすれば，信仰

第4章
ア ヨブ 14:1; 詩 39:6; 伝 6:12
イ 詩 102:3; ペテI 1:24
ウ 詩 40:8; 詩 143:10; ヨハ 4:34; 使徒 18:21
エ 詩 34:2; ヘブ 6:3
オ 詩 52:7; イザ 47:10
カ ルカ 12:47
キ ヨハ 9:41; ヨハ 15:22

第5章
ク 箴 11:28
ケ ルカ 6:24; ルカ 18:25
コ ヨブ 13:28; マタ 6:19; ルカ 12:33
サ イザ 30:27
シ エゼ 7:19
ス ロマ 2:5
セ レビ 19:13; エレ 22:13; マラ 3:5
ソ 申 24:15
タ 詩 9:12; ルカ 18:7
チ イザ 5:9
ツ イザ 22:13; アモ 6:4; ルカ 16:25; テモI 5:6
テ エレ 12:3
ト 箴 3:34
ナ マタ 24:3

第二欄
ア 申 11:14; エレ 5:24; ヨエ 2:23; ゼカ 10:1
イ ヘブ 6:12
ウ テサI 3:13
エ コI 4:5
オ 啓 3:20
カ マタ 5:12
キ ヘブ 6:12
ク 代II 36:16
ケ ヘブ 11:39
コ コI 10:11
サ 詩 84:12; ヤコ 1:4
シ ヨブ 1:21
ス ヨブ 42:10
セ 詩 103:8; ルカ 6:36
ソ レビ 19:12; マタ 5:34
タ マタ 5:37; コII 1:17; テモI 1:10
チ 詩 50:15
ツ コロ 3:16
テ マル 6:13
ト 使徒 20:28; 使徒 20:35; ペテI 5:2

ナ 詩 141:5; イザ 61:3; ルカ 10:34。

の祈りが病んでいる人をよくし，[ア]エホバはその人を起き上がらせてくださるでしょう。[イ]また，その人が罪を犯したのであれば,それは許されるでしょう。[ウ]
16 ですから,互いに自分の罪をあらわに告白し,[エ]互いのために祈りなさい。それは，あなた方がいやされるためです。[オ]義にかなった人の祈願は，それが働くとき,大きな力があります。[カ] 17 エリヤはわたしたちと同様の感情を持つ人でしたが，[キ]祈りの中で，雨が降らないようにと祈りました。[ク]すると，その地には三年六か月のあいだ雨が降りませんでした。18 そして彼が再び祈ったところ，天は雨を降らせ，地はその実を生じさせました。[ア]
19 わたしの兄弟たち，もしあなた方の中のだれかが惑わされて真理からそれ，別の人がこれを立ち返らせるなら，[イ] 20 罪人をその道の誤りから立ち返らせる人は，[ウ]その人の魂を死から救い，[エ]多くの罪を覆う，[オ]ということを知りなさい。

第5章
ア フィ 1:19
イ ホセ 6:1
ホセ 13:14
ウ イザ 33:24
マタ 9:2
エ サII 12:13
詩 32:5
箴 28:13
ヨハI 1:9
オ 申 9:18
ヨハ 9:31
カ サI 12:18
王I 13:6
キ 使徒 14:15
ク 王I 17:1

第二欄
ア 王I 18:42
王I 18:45
イ マタ 18:15
ウ ガラ 6:1
エ 詩 56:13
詩 116:8

オ テモI 4:16。

ペテロの第一の手紙

1 イエス・キリストの使徒[ア]ペテロから，ポントス，ガラテア，カパドキア，[イ]アジア，ビチニアの各地に散っている[ウ]一時的居留者たち，[エ] 2 父なる神の予知にしたがい，[オ]霊による聖化をもって，[カ][また]従順な者となってイエス・キリストの血[キ]を振り掛けられる[ク]目的で選ばれた者たちへ:[ケ]
過分のご親切と平和があなた方に増し加えられますように。[コ]
3 わたしたちの主イエス・キリストの神また父がたたえられますように。[サ][神]はその大いなる憐れみにより，イエス・キリストの死人の中からの復活を通して，[シ]生ける希望[ス]への新たな誕生[セ]をわたしたちに与えてくださったのです。4 すなわち，朽ちず，汚れなく，あせることのない相続財産へ[の誕生]です。[ソ]それはあなた方のために天に取って置かれているものです。[ア] 5 そのあなた方は，終わりの時期に[イ]表わし示されるように[ウ]備えられている救い[エ]のため，信仰[オ]により，神の力によって保護されています。6 このことをあなた方は大いに歓んでいます。もっとも，現在しばらくの間，やむをえないことであるにしても，あなた方はさまざまな試練によって悲嘆させられてきました。[カ] 7 それは,火によって試されながらも滅びてしまう金よりはるかに価値のある，[キ]あなた方の信仰の試された質[ク]が，イエス・キリストの表わし示される時に，賛美と栄光と誉れのいわれとなるためなのです。[ケ] 8 あなた方は彼を見たことはありませんが，彼を愛しています。[コ]現在彼を見ていませんが，彼に信仰を働かせ，言い表わすことのできない栄えある喜びをもって

第1章
ア マタ 10:2
イ 使徒 2:9
ウ ヤコ 1:1
エ ヨハ 15:19
ヘブ 11:13
オ ロマ 8:29
カ テサII 2:13
キ レビ 17:11
ペテI 1:19
ク レビ 6:27
ヘブ 12:24
ケ ロマ 1:7
コ ペテII 1:2
サ コII 1:3
シ コI 15:20
ス 啓 20:6
セ コI 15:44
ペテI 1:23
ソ コI 15:53
テモII 1:10
ペテI 5:4

第二欄
ア ヨハ 14:2
エフ 1:14
コロ 1:5
テモII 4:8
イ マタ 24:30
ウ ペテI 1:7
エ ヘブ 9:28
オ コI 2:5
カ コII 4:17
テモII 3:12
キ 箴 17:3
ク 申 8:16
ヤコ 1:3
ケ テサII 1:7
コ ヨハ 20:29

大いに歓んでいます。 **9** それは，あなた方の信仰の果て，すなわち魂の救いを得るからです。[ア]

10 ほかならぬこの救いに関して，勤勉な探究と注意深い調査[イ]が，あなた方に向けられた過分のご親切[ウ]について預言した預言者たちによって行なわれました。[エ] **11** 彼らは，自分のうちにある霊[オ]が，キリストに臨む苦しみとそれに続く栄光[カ]についてあらかじめ証しをしていた時[キ]，それがキリストに関して特にどの時期あるいはどんな[時節]を示しているか[ク]を絶えず調べました。[ケ] **12** 彼らは，天から送られた聖霊[コ]をもってあなた方に良いたよりを宣明した人々を通して今あなた方に発表されている事柄[サ]に奉仕しましたが，それが，自分自身のためではなく[シ]，あなた方のためであることを啓示されました。み使いたちは，実にこうした事柄を熟視したいと思っているのです。[ス]

13 したがって，活動に備えて自分の思いを引き締め[セ]，あくまでも冷静さを保ちなさい。[ソ]イエス・キリストの表わし示される時あなた方にもたらされる[タ]過分のご親切に希望を置きなさい。[チ] **14** あなた方は従順な子供として，以前無知であったために抱いた欲望にそって形作られるのをやめ[ツ]， **15** あなた方を召された聖なる方にしたがい，あなた方自身もすべての行状において聖なる者となりなさい。[テ] **16** なぜなら，「あなた方は聖なる者でなければならない。わたしは聖なる者だからである」[ト]と書かれているからです。

17 さらに，各々の業にしたがって公平に裁かれる[ア]父を呼び求めているのであれば，外人居留者として過ごす間[イ]，恐れの気持ちを抱いて生活しなさい。[ウ] **18** あなた方も知っているように，あなた方が父祖伝来のむなしい行状から救い出されたのは，[エ]朽ちるもの，つまり銀や金によるのではないからです。[オ] **19** それは，きずも汚点もない子羊[カ]の[血]のような貴重な血[キ]，すなわちキリストの[ク][血]によるのです。 **20** 確かに，彼は世の基が置かれる前から予知されていました。[ケ]しかし時代の終わりに，あなた方のために現わされたのです。[コ] **21** 彼を通して神[サ]を，すなわち彼を死人の中からよみがえらせて[シ]栄光をお与えになった[ス]方を信じている[あなた方のためなのです]。それは，あなた方の信仰と希望を神に向かわせるためでした。[セ]

22 あなた方は，真理に対する従順によって自分の魂を浄め[ソ]，その結果偽善のない兄弟の愛情[タ]を得たのですから，互いに心から熱烈に愛し合いなさい。[チ] **23** あなた方は，朽ちる[種]ではなく[ツ]，朽ちることのない[テ]，[再生する]種により[ト]，生ける，いつまでも存在される神[ナ]の言葉[ニ]を通して新たな誕生を与えられたのです。[ヌ] **24** 「肉なる者はみな草のごとく，その栄光はみな草の花のようである。[ネ]草は枯れ，花は落ちる。[ノ] **25** しかしエホバのことばは永久に存続する」[ハ]とあるからです。そして，これが，すなわち，あなた方に良いたよりとして宣明され

第１章

ア ロマ 6:22
イ マタ 13:17
ウ 詩 84:11
エ ダニ 2:44
　ハガ 2:7
　ゼカ 6:12
オ サII 23:2
カ イザ 65:17
　イザ 66:11
キ イザ 53:5
　ヘブ 11:26
　啓 19:10
ク ダニ 9:25
ケ ダニ 12:4
コ ヨハ 15:26
　使徒 2:4
サ ダニ 9:24
　使徒 2:14
シ ヘブ 11:39
ス エフ 3:10
セ ルカ 12:35
ソ エフ 5:17
　ペテI 4:7
タ コI 1:7
チ 使徒 15:11
ツ ロマ 12:2
テ 申 28:9
　イザ 62:12
　ロマ 12:1
　ヘブ 12:14
ト レビ 11:44
　レビ 19:2
　レビ 20:26
　申 23:14

第二欄

ア 申 10:17
イ ヘブ 11:13
ウ コII 7:1
エ コI 6:20
オ イザ 52:3
カ 出 12:5
　レビ 22:20
　ヨハ 1:29
キ イザ 53:12
　ヘブ 9:14
ク コI 5:7
ケ ヨハ 17:5
　エフ 1:4
コ コロ 1:26
　テト 1:3
サ ヨハ 14:6
シ 使徒 2:24
ス ヘブ 2:9
セ ロマ 15:13
ソ 使徒 15:9
タ ロマ 12:9
　ヨハI 3:1
　ヨハI 3:17
チ テモI 1:5
ツ コI 15:50
テ コI 15:42
ト ヨハ 3:6
ナ ダニ 6:26
ニ ヨハ 6:63
　ヘブ 4:12
　ヤコ 1:18
ヌ ヨハ 3:3
　コII 5:17
　ペテI 1:3
　ヨハI 3:9
ネ 詩 90:5
　詩 103:15
　イザ 40:6
ノ イザ 40:7
　イザ 51:12
ハ イザ 40:8

たことが[ア],その「ことば」[イ]なのです。

2 したがって,すべての悪[ウ],すべての欺まんと偽善とそねみ,またあらゆる陰口を捨て去りなさい[エ]。 **2** [そして,] 生まれたばかりの幼児のように[オ],み言葉に属する,何も混ぜ物のない乳[カ]を慕う気持ちを培い,それによって成長して救いに至るようにしなさい[キ]。 **3** ただしこれは,主が親切な方であることを味わい知っているならば[ク]のことです。

4 確かに彼は人には[ケ]退けられましたが,[コ]神にとっては[サ]選ばれた貴重な[石]であり,あなた方は,生ける石に[シ]対するように彼のもとに来て,**5** 自らもまた生ける石となって聖なる祭司職のための霊的な家に築き上げられてゆくのです[ス]。それは,神に受け入れられる霊的な犠牲[セ]をイエス・キリストを通してささげるためのものです[ソ]。 **6** というのは,聖書にこうあるからです。「見よ,わたしはシオンにひとつの石を据える。選ばれた[石],土台の隅石,貴重な[石]である。これに信仰を働かせる者は決して失望に至ることがない[タ]」。

7 したがって,彼が貴重なのはあなた方にとってであり,それはあなた方が信じる者となっているからです。しかし,信じていない者たちにとっては,「建築者たちの退けたその石が[チ]隅の頭となった[ツ]」, **8** また「つまずきの石,とがのもととなる岩塊[テ]」です。こうした人々はみ言葉に不従順なためにつまずいているのです。彼らはまさにそうした結末に定められてもいました[ト]。 **9** しかしあなた方は,「選ばれた種族,王なる祭司,聖なる国民[ア],特別な所有物となる民[イ]」であり,それは,闇からご自分の驚くべき光の中に呼び入れてくださった方の[ウ]「卓越性を広く宣明するため[エ]」なのです。 **10** というのは,あなた方はかつては民ではありませんでしたが,今は神の民であるからです[オ]。あなた方は憐れみを示されない者でしたが,今では憐れみを示された者となっているからです[カ]。

11 愛する者たちよ,外国人また一時的居留者[キ]であるあなた方に勧めますが,つねに肉の欲望を避けなさい[ク]。そうした[欲望]こそ,魂に対して闘いつづけるものなのです[ケ]。 **12** 諸国民の中にあっていつもりっぱに行動しなさい[コ]。それは,彼らが,あなた方を悪行者として悪く言っているその事柄に関してあなた方のりっぱな業を実際に見,その[業の]ゆえに[サ]検分の日に[シ]神の栄光をたたえるようになるためです。

13 人間の創造したものすべてに,[ス]主のために服しなさい[セ]。上位者としての[ソ]王に対してであろうと,**14** あるいは,悪行者を処罰し,善行者をほめるために[王]から遣わされた総督に対してであろうと[そのようにしなさい][タ]。 **15** というのは,道理をわきまえない人たちの無知な話を,あなた方が善を行なうことによって封じるのは,神のご意志だからです[チ]。 **16** 自由の民らしくありなさい[ツ]。ですが,あなた方の自由を,悪

チ テト 2:8; ツ ガラ 5:1。

第1章
ア テト 1:3
イ ペテII 1:19

第2章
ウ イザ 1:16
ガラ 5:16
ヤコ 1:21
エ ガラ 5:21
エフ 4:22
オ マル 10:15
カ ヘブ 5:12
キ テモII 3:15
ク 詩 34:8
ケ ヨハ 19:15
コ 詩 118:22
イザ 53:3
マタ 21:42
使徒 4:11
サ イザ 42:1
シ コI 10:4
ス エフ 2:21
セ イザ 56:7
ヘブ 13:15
ソ ロマ 12:1
タ イザ 28:16
チ 詩 69:8
イザ 53:3
ルカ 20:17
使徒 4:11
ツ 詩 118:22
マタ 21:42
テ イザ 8:14
コI 10:4
ト ロマ 9:22

第二欄
ア 出 19:6
イザ 66:8
啓 5:10
啓 20:6
イ 出 19:5
申 7:6
申 10:15
アモ 3:2
マラ 3:17
ウ イザ 51:4
イザ 60:2
エフ 5:8
コロ 1:13
エ イザ 43:21
イザ 61:6
オ ホセ 1:10
使徒 15:14
ロマ 9:25
カ イザ 65:1
ホセ 2:23
キ レビ 25:23
詩 39:12
ク ロマ 8:5
ガラ 5:24
ヤコ 4:1
ケ ガラ 5:17
コ ロマ 12:17
コII 8:21
テモI 3:7
サ マタ 5:16
ヤコ 3:13
シ マタ 25:32
ルカ 19:44
使徒 17:31
ス エフ 6:5
セ ロマ 13:1
テト 3:1
ソ ペテI 2:17
タ ロマ 13:3

の覆いとしてではなく，神の奴隷として保ちなさい。 **17** あらゆる[人]を敬い，仲間の兄弟全体を愛し，神を恐れ，王を敬いなさい。

18 家僕は[しかるべき]恐れをつくして自分の所有者に服しなさい。善良で道理をわきまえた者に対してだけでなく，気むずかしい[所有者]に対しても[そのようにしなさい]。 **19** なぜなら，神に対する良心のゆえに悲痛な事柄に耐え，不当な苦しみを忍ぶなら，それは喜ばしいことだからです。 **20** 罪をおかして打たれているときに，あなた方がそれを耐え忍ぶからといって，そのことにいったいどんなほめるべき点があるでしょうか。しかし，善を行なって苦しみに遭っているとき，あなた方がそれを耐え忍ぶなら，それは神にとって喜ばしいことなのです。

21 事実，あなた方はこうした[道]に召されたのです。キリストでさえあなた方のために苦しみを受け，あなた方がその歩みにしっかり付いて来るよう手本を残されたからです。 **22** 彼は罪を犯さず，またその口に欺きは見いだされませんでした。 **23** 彼は，ののしられても，ののしり返したりしませんでした。苦しみを受けても，脅かしたりせず，むしろ，義にそって裁く方に終始ご自分をゆだねました。 **24** 杭の上でわたしたちの罪をご自身の体に負い，わたしたちが罪を断ち，義に対して生きるようにしてくださったのです。そして，「彼の打ち傷によってあなた方はいやされました」。 **25** あなた方はさまよっていて，羊のようであったからです。しかし今は，あなた方の魂の牧者また監督のもとに帰って来ました。

3 同じように，妻たちよ，自分の夫に服しなさい。それは，み言葉に従順でない者がいるとしても，言葉によらず，妻の行状によって， **2** つまり，深い敬意のこもったあなた方の貞潔な行状を実際に見て引き寄せられるためです。 **3** そして，あなた方の飾りは，髪を編んだり，金の装飾を身に着けたり，外衣を着たりする外面のものであってはなりません。 **4** むしろ，もの静かで温和な霊という朽ちない[装い]をした，心の中の秘められた人を[飾り]としなさい。それは神の目に大いに価値のあるものです。 **5** 神に望みを置いた聖なる女たちも，先にはそのようにして身を飾り，自分の夫に服していたからです。 **6** サラがアブラハムを「主」と呼んでこれに従っていたとおりです。そしてあなた方は彼女の子供となったのです。もっともそれは，あなた方がいつも善を行ない，どんな怖ろしい事をも恐れずにいるならばのことです。

7 夫たちよ，同じように，知識にしたがって[妻]と共に住み，弱い器である女性としてこれに誉れを配しなさい。あなた方は，過分の恵みとしての命を[妻]と共に受け継ぐ者でもあるからです。[そうするのは，] あなた方の祈りが妨げられないためです。

ト 哀 3:44。

第2章

ア ガラ 5:13
イ コI 7:22
ウ レビ 19:32
　ロマ 12:10
　ロマ 13:7
　ガラ 3:28
エ ヨハI 2:10
　ヨハI 4:21
オ ネヘ 5:15
　詩 111:10
　箴 8:13
　コII 7:1
カ 箴 24:21
キ テモI 6:1
ク エフ 6:5
　コロ 3:22
　テト 2:9
ケ ロマ 13:5
コ ペテI 4:15
サ 使徒 5:41
　ペテI 3:14
　ペテI 4:14
シ マタ 5:10
ス ペテI 3:18
セ マタ 16:24
　ヨハ 13:15
ソ ヨハ 8:46
　ヘブ 4:15
タ イザ 53:9
チ マタ 27:39
ツ イザ 53:7
　ロマ 12:21
テ ヘブ 5:8
ト エレ 11:20
　ヨハ 8:50
　ロマ 4:24
ナ フィ 2:8
ニ レビ 16:21
　コII 5:21
ヌ イザ 53:12
ネ イザ 53:5

第二欄

ア イザ 53:6
イ ヨハ 10:11
　ヘブ 13:20
　ペテI 5:4

第3章

ウ ペテI 2:21
エ ロマ 7:2
　コI 11:3
　コI 14:34
　エフ 5:22
オ ロマ 10:16
カ コI 7:16
キ ペテI 2:12
ク 箴 11:30
ケ 箴 11:22
コ テモI 2:9
サ 箴 25:28
　コロ 3:12
シ コII 4:16
　エフ 4:24
　コロ 3:10
ス ロマ 7:22
　エフ 3:16
セ 創 18:12
　エフ 5:33
ソ 箴 3:25
　フィ 1:28
タ ペテI 2:21
チ コI 7:3
ツ エフ 5:25
テ ガラ 3:28

8 最後に，あなた方はみな同じ思いを持ち，[ア]思いやりを示し合い，兄弟の愛情を抱き，優しい同情心に富み，[イ]謙遜な思いを抱きなさい。[ウ] **9** 危害に危害，[エ]ののしりにののしりを返すことなく，[オ]かえって祝福を与えなさい。[カ]あなた方はそうした[道]に召されたからです。それはあなた方が祝福を受け継ぐためなのです。

10 というのは，「命を愛して良い日を見たいと思う者は，[キ]舌を制して[ク]悪を[口に]せず，唇を[制して]欺きを語らぬようにし，[ケ] **11** 悪いことから離れて[コ]善いことを行ない，平和を求めてそれを追い求めよ。[サ] **12** エホバの目は[シ]義にかなった者たちの上にあり，その耳は彼らの祈願に向けられるからである。[ス]しかしエホバのみ顔は悪を行なう者たちに向かっている[セ]」とあるからです。

13 実際，あなた方が善いことに熱心になるなら，だれがあなた方に害を加えるでしょうか。[ソ] **14** ですが，たとえ義のために苦しみを受けることがあっても，あなた方は幸いです。[タ]しかし，彼らの恐れるものを恐れてはなりません。[チ]また[それに]動揺してもなりません。[ツ] **15** むしろ，あなた方の心の中でキリストを主として神聖なものとし，[テ]だれでもあなた方のうちにある希望の理由を問う人に対し，その前で弁明できるよう常に備えをしていなさい。[ト]しかし温和な気持ちと[ナ]深い敬意をもってそうするようにしなさい。

16 正しい良心を保ちなさい。[ニ]それは，あなた方が悪く言われている事柄について，キリストにちなんだあなた方の良い行状を軽べつして語っている人たちが[ア]恥じ入るためです。[イ] **17** というのは，善を行なって苦しみに遭うほうが，[ウ]もし神がご意志によってそう望まれるのであれば，悪を行なって[苦しみに遭う][エ]より良いことだからです。 **18** キリストでさえ罪に関して一度かぎり死なれました。[オ]義なる方が不義の者たちのためにです。[カ]それはあなた方を神に導くためでした。[キ]彼は肉において死に渡され，[ク]霊において生かされたのです。[ケ] **19** この[状態]でまた，彼は獄にある霊たちのもとに行って宣べ伝えました。[コ] **20** それは，かつてノアの日に神が辛抱して[サ]待っておられた時に不従順であった者たちであり，[シ]その間に箱船が建造され，[ス]その中にあって少数の人々，つまり八つの魂が無事に水を切り抜けました。[セ]

21 これに相当するもの，すなわちバプテスマ（肉の汚れを除くことではなく，神に対して正しい良心を願い求めること）[ソ]がまた，イエス・キリストの復活を通して[タ]今あなた方を救っているのです。[チ] **22** この方は神の右におられます。[ツ]天へ行かれたからです。そしてもろもろのみ使い[テ]と権威と力は彼に服させられました。[ト]

4 したがって，キリストは肉体において苦しみを受けられたのですから，[ナ]あなた方も同じ精神の意向をもって身を固めなさい。[ニ]肉体において苦し

第3章

ア コI 1:10　フィ 2:2
イ ロマ 12:10　コロ 3:12
ウ ロマ 15:5
エ ロマ 12:17　テサI 5:15
オ ペテI 2:23
カ ロマ 12:14　コI 4:12
キ 詩 34:12
ク ヤコ 3:8
ケ 詩 34:13　テモI 3:11
コ 箴 8:13
サ 詩 34:14　テサI 5:13　ヤコ 3:17　ヨハIII 11
シ ヨハI 3:22
ス 詩 34:15
セ 詩 34:16
ソ ダニ 6:5　ロマ 13:3
タ マタ 5:12　使徒 5:41　ペテI 2:19
チ イザ 8:12
ツ マタ 10:28
テ コI 1:2
ト コロ 4:6
ナ 箴 15:1　テモI 6:11　テモII 2:25　テト 3:2
ニ 使徒 23:1　使徒 24:16　テモI 1:5　テモI 1:19　テモI 3:9

第二欄

ア ロマ 12:21　ペテI 2:12
イ テト 2:8
ウ コII 1:7　コロ 1:24　ペテI 4:12
エ 使徒 5:9　ペテI 4:15
オ イザ 53:6　ヘブ 9:28
カ ロマ 5:6
キ コII 5:18
ク コI 15:50　コロ 1:22
ケ テモI 3:16
コ ルカ 8:31　ペテII 2:4　ユダ 6
サ 創 6:3
シ 創 6:2
ス 創 6:14
セ 創 7:23
ソ ヘブ 9:9　ヘブ 9:14　ヘブ 10:2　ヘブ 10:22
タ ロマ 6:4
チ コロ 2:12
ツ 詩 110:1　使徒 7:55　ヘブ 10:12
テ ヘブ 1:6

ト マタ 28:18; コI 15:25; エフ 1:21; フィ 2:9;
ナ フィ 2:8; ニ ロマ 6:7; コII 5:14; コロ 3:5。

第4章

みを受けた者は罪をやめているからです。[ア] **2** それは，肉体における[自分の]残りの時を，[イ] もはや人間の欲望のためにではなく，神のご意志に関して生きるためです。[ウ] **3** というのは，過ぎ去った時の間，[エ] あなた方は，みだらな行ない，[オ] 欲情，過度の飲酒，[カ] 浮かれ騒ぎ，飲みくらべ，無法な偶像礼拝に傾いていましたが，[キ] 諸国民の欲するところを行なうのは[それで]十分だからです。[ク] **4** 彼らは，あなた方がこうした道を自分たちと共に放とうの同じ下劣なよどみにまで走り続けないので，[ケ] 当惑してあなた方のことをいよいよあしざまに言います。[コ] **5** しかしそうした人々は，生きている者と死んだ者とを裁く備えのある方[サ]に対して言い開きをすることになるでしょう。[シ] **6** 事実，このために良いたよりは死んだ者たちにも[ス]宣明されたのです。すなわち，彼らが，肉に関しては人間の観点[セ]から裁かれた者となっても，霊[ソ]に関しては神の観点から生きた者となるためでした。

7 しかし，すべての事物の終わりが近づきました。[タ] ですから，健全な思いをもち，[チ] 祈りのために目をさましていなさい。[ツ] **8** 何よりも，互いに対して熱烈な愛を抱きなさい。[テ] 愛は多くの罪を覆うからです。[ト] **9** 愚痴を言うことなく互いを暖かくもてなしなさい。[ナ] **10** 各々が受けた賜物に応じ，さまざまな仕方で表わされる神の過分のご親切を扱うりっぱな家令として，互いに対する奉仕にそれを用いなさい。[ニ] **11** 語る者は，神の神聖な宣言[ア]を[告げる]かのように[語りなさい]。奉仕する者は，[イ] 神が備えてくださる力に頼る者として[奉仕しなさい]。[ウ] こうして，すべてのことにおいて，イエス・キリストを通して神に栄光が帰せられるためです。[エ] 栄光[オ]と偉力は限りなく永久に[神]のものです。アーメン。

12 愛する者たちよ，あなた方の間の燃えさかる火は，試練としてあなた方に起きているのであり，[カ] 何か異常なことが身に降り懸かっているかのように当惑してはなりません。 **13** かえって，キリストの苦しみにあずかる者となっていることを[キ]歓びとしてゆきなさい。[ク] それは，彼の栄光の表わし示される時にも，あなた方が歓び，また喜びにあふれるためです。[ケ] **14** キリストの名のために非難されるなら，[コ] あなた方は幸いです。[サ] 栄光の[霊]，すなわち神の霊があなた方の上にとどまっているからです。[シ]

15 しかしながら，あなた方のうちのだれも，殺人者，盗人，悪行者，あるいは他人の事に干渉する者[ス]として苦しみに遭ってはなりません。[セ] **16** しかし，クリスチャンとして[苦しみに遭うの]であれば，[ソ] その人は恥じることはありません。[タ] むしろその名によって神の栄光をたたえてゆきなさい。 **17** [今]は，裁きが神の家から始まる定め[チ]の時だからです。さて，それがまずわたしたちから始まるのであれば，[ツ] 神の良いたよりに従順でない者たちの終わりはどうなるでしょうか。[テ] **18** 「そして義

第4章

ア ロマ 6:11　ヨハI 3:6
イ ガラ 2:20
ウ コII 5:15　エフ 5:17
エ 使徒 17:30
オ エフ 4:19　ペテII 2:18　ユダ 4
カ コI 5:11　ガラ 5:21
キ ロマ 13:13
ク ロマ 1:28　ロマ 6:21　エフ 4:17　テト 3:3
ケ ロマ 1:27
コ 使徒 13:45　使徒 18:6　ペテI 3:16
サ 使徒 10:42　テモII 4:1
シ 使徒 17:31　啓 20:12
ス マタ 8:22　エフ 2:1
セ サI 16:7
ソ ヨハ 6:63
タ マタ 24:33
チ ロマ 12:3　テモI 3:2　テト 2:6
ツ コロ 4:2
テ コI 13:8　コロ 3:14
ト 箴 10:12　箴 17:9　コI 13:7
ナ 申 15:9　コII 9:7　ヘブ 13:2
ニ ロマ 12:6

第二欄

ア 使徒 7:38　ロマ 3:2
イ ロマ 12:7
ウ イザ 12:2　エフ 3:20
エ コI 10:31
オ ロマ 16:27
カ ペテI 5:9
キ ロマ 8:17　コII 4:10　テモII 3:12
ク 使徒 5:41　ヤコ 1:2
ケ ペテI 1:7
コ 詩 89:51
サ ヤコ 1:12　ヤコ 5:11
シ イザ 11:2
ス テモI 5:13
セ ペテI 2:20
ソ コロ 1:24
タ フィ 1:20　テモII 1:12　ヘブ 12:2
チ エゼ 9:6　マラ 3:1
ツ コI 11:32　ヘブ 3:6
テ テサII 1:8

人がかろうじて救われてゆくのであれば，〔ア〕不敬虔な者や罪人はどこに出て来るだろうか」。〔イ〕 **19** そうであれば，神のご意志にしたがって苦しみに遭っている者たちは，善を行ないつつ，自分の魂を忠実な創造者にゆだねてゆきなさい。〔ウ〕

5 それゆえ，あなた方のうちの年長者に，わたしはこう勧めます。わたしも共に年長者〔エ〕であり，またキリストの苦しみの証人〔オ〕，表わし示される栄光にもあずかる者だからです。〔カ〕 **2** あなた方にゆだねられた神の[羊の]群れを〔キ〕牧しなさい。〔ク〕強いられてではなく，自ら進んで[行ない]〔ケ〕，不正な利得を愛する気持ちからではなく，〔コ〕真剣な態度で[牧しなさい]。 **3** また神の相続財産である人々〔サ〕に対して威張る者のようにではなく，〔シ〕かえって群れの模範となりなさい。〔ス〕 **4** そうすれば，主要な牧者〔セ〕が現わされた時，あなた方はあせることのない〔ソ〕栄光の冠〔タ〕を受けるでしょう。

5 同じように，若い人たちよ，年長者たちに服しなさい。〔チ〕しかし，あなた方はみな，互いに対してへりくだった思いを身に着けなさい。〔ツ〕神はごう慢な者に敵対し，謙遜な者に過分のご親切を施されるからです。〔テ〕

6 それゆえ，神の力強いみ手のもとにあって謙遜な者となりなさい。そうすれば，[神]はしかるべき時にあなた方を高めてくださるのです。〔ト〕 **7** 同時に，自分の思い煩い〔ナ〕をすべて[神]にゆだねなさい。[神]はあなた方を顧みてくださるからです。〔ア〕 **8** 冷静さを保ち，油断なく見張っていなさい。〔イ〕あなた方の敵対者である悪魔がほえるライオンのように歩き回って，[だれかを]むさぼり食おうとしています。〔ウ〕 **9** しかし，堅い信仰をもって彼に立ち向かいなさい。〔エ〕苦しみを忍ぶ点での同じことが，世にいるあなた方の仲間の兄弟全体の中で成し遂げられているのを，あなた方は知っているからです。〔オ〕 **10** しかし，あなた方がしばらくのあいだ苦しみに遭った後〔カ〕，キリストとの結びつきにおいて〔キ〕あなた方をご自分の永遠の栄光に召された，あらゆる過分のご親切の神は，〔ク〕自らあなた方の訓練を終え，あなた方を確固とした者〔ケ〕，強い者としてくださるでしょう。〔コ〕 **11** その[神]に偉力〔サ〕が永久にありますように。アーメン。

12 わたしは，忠実な兄弟であるシルワノ〔シ〕を通し，わたしは彼をそうみなしていますが，あなた方に少しの[言葉]をもって[手紙を]書きました。〔ス〕[あなた方を]励まし，これが真に神の過分のご親切であることを切に証しするためです。あなた方はその[過分のご親切の]うちにしっかりと立ちなさい。〔セ〕 **13** バビロンにいる，〔ソ〕[あなた方]と同じように選ばれた[婦人]が，あなた方にあいさつを送っています。わたしの子マルコ〔タ〕もそうしています。 **14** 愛の口づけをもって互いにあいさつを交わしなさい。〔チ〕

キリストと結ばれたあなた方すべてに平和がありますように。〔ツ〕

第4章
ア マタ 7:14
イ 箴 11:31 マタ 7:13
ウ テモII 1:12

第5章
エ ヨハII 1
オ ルカ 22:28 使徒 1:22
カ ロマ 8:18
キ ミカ 7:14 使徒 20:28
ク イザ 40:11 ヨハ 21:16
ケ ヨハ 10:11
コ テモI 3:2 テト 1:11
サ 詩 33:12
シ コII 1:24
ス フィ 3:17
セ ヘブ 13:20
ソ コI 9:25 ペテI 1:4
タ テモII 4:8
チ エフ 5:21 ヤコ 3:17
ツ イザ 57:15 テト 2:6
テ 箴 3:34 ヤコ 4:6
ト マタ 23:12 ルカ 14:11
ナ マタ 6:25

第二欄
ア 詩 55:22
イ テサI 5:6
ウ ルカ 22:31 ヨハ 8:44
エ エフ 6:11 ヤコ 4:7
オ 使徒 14:22 テモII 3:12
カ コII 4:17
キ ヨハ 17:21
ク テサI 2:12
ケ テサII 2:17
コ エフ 6:10
サ ユダ 25
シ 使徒 15:27
ス ヘブ 13:22
セ ロマ 5:2
ソ 使徒 7:43
タ 使徒 12:12
チ ロマ 16:16
ツ エフ 6:23

ペテロの第二の手紙

1 イエス・キリストの奴隷[ア]また使徒[イ]であるシモン・ペテロから，わたしたちの神と救い主イエス・キリスト[ウ]の義[エ]により，わたしたちと同じ特権としての信仰を得ている人々[オ]へ:

2 過分のご親切と平和が，神およびわたしたちの主イエスについての正確な知識[カ]によってあなた方に増し加えられますように[キ]。 **3** それは，その神からの力が，栄光[ク]と徳とによってわたしたちを召された方[ケ]についての正確な知識を通して，命[コ]と敬虔な専心[サ]に関するすべての事柄をわたしたちに惜しみなく与えたからです。 **4** またその[栄光と徳と]によって，貴く，しかも極めて壮大な約束[シ]を惜しみなくわたしたちに与えてくださり，それによってあなた方が，欲情のゆえに世にある腐敗から逃れて[ス]，神の[セ]性質にあずかる者となるようにされました[ソ]。

5 そうです，だからこそ，真剣な努力をつくして答え応じ[タ]，あなた方の信仰に徳を[チ]，徳に知識を[ツ]， **6** 知識に自制を[テ]，自制に忍耐を，忍耐に敬虔な専心を[ト]， **7** 敬虔な専心に兄弟の愛情を，兄弟の愛情に愛を加えなさい[ナ]。 **8** これらのものがあなた方のうちに在ってあふれるなら，それはあなた方が，わたしたちの主イエス・キリストについての正確な知識に関して無活動になったり，実を結ばなくなったりするのを阻んでくれるのです[ニ]。

9 というのは，これらのものの欠けた人がいれば，その人は盲目で[光に対して]目を閉じているのであり[ア]，ずっと以前の自分の罪から清められたこと[イ]を忘れているのです[ウ]。 **10** このようなわけで，兄弟たち，自分の召し[エ]と選び[オ]を自ら確実にするため，いよいよ力を尽くして励みなさい。これらのことを行なってゆくなら，あなた方は決して失敗することはないからです[カ]。 **11** 事実，そうすることによって，わたしたちの主また救い主イエス・キリストの永遠の[キ]王国[ク]に入る[機会][ケ]が，あなた方に豊かに与えられるのです。

12 このようなわけで，わたしはこれらのことをあなた方に思い出させたい[コ]という気持ちを常に抱くことでしょう。もっとも，あなた方は[それを]知っており，また[あなた方のうちに]ある真理[サ]にしっかり据えられてもいます[シ]。 **13** ですが，わたしがこの幕屋にいるかぎり[ス]，思い出させるためにあなた方を奮い立たせるのは正しいことであると思います[セ]。 **14** わたしは自分の幕屋をまもなく脱ぎ捨てることになるのを知っているからです[ソ]。それは，わたしたちの主イエス・キリストがわたしに示されたとおりでもあります[タ]。 **15** それで，わたしは，自分の去った後[チ]，あなた方が自分でこれらのことを語れるよう，時あるごとに力を尽くして励むつもりでもいます。

第1章

ア テト 1:1
イ ペテI 1:1
ウ テト 2:13
エ ロマ 1:17
オ 使徒 15:7 ガラ 3:28
カ コロ 1:9
キ ユダ 2
ク コII 4:6 テサII 2:14
ケ テモII 1:9 ペテI 2:9
コ ヨハ 17:3
サ テモI 3:16
シ ルカ 22:30 ヨハ 14:2 ガラ 3:29
ス ペテII 2:20
セ 使徒 17:29
ソ コI 15:53 ヘブ 12:10 ペテI 1:4 ヨハI 3:2 啓 20:6
タ フィ 2:12 テモII 2:15 ヘブ 4:11 ユダ 3
チ フィ 4:8
ツ ヨハ 17:3 ヘブ 5:14
テ コI 9:25 テモII 2:24
ト ペテII 2:9
ナ テサI 4:9
ニ テト 3:14 啓 2:4

第二欄

ア ヨハI 2:9 啓 3:17
イ ヘブ 9:14 ヨハI 1:7
ウ ヤコ 1:25
エ ヘブ 3:1
オ テサI 1:4
カ テモII 4:7
キ ダニ 2:44 コI 15:53
ク テモII 4:18
ケ マタ 7:14 ルカ 16:9 ヨハ 3:5
コ ロマ 15:15
サ ヨハI 2:21
シ ユダ 5
ス コII 5:1
セ ペテII 3:1
ソ テモII 4:6
タ ヨハ 21:18
チ ルカ 9:31

16 そうです，わたしたちが，わたしたちの主イエス・キリストの力と臨在についてあなた方に知らせたのは，巧みに考え出された作り話によったのではなく，その荘厳さの目撃証人となったことによるのです。 17 というのは，「これはわたしの子，わたしの愛する者である。わたし自らこの者を是認した」という言葉が荘厳な栄光によってもたらされた時，[イエス]は父なる神から誉れと栄光をお受けになったからです。 18 そうです，わたしたちは彼と共に聖なる山にいた時，この言葉が天からもたらされるのを聞きました。

19 したがって，わたしたちにとって預言の言葉はいっそう確かなものとなりました。そしてあなた方が，夜があけて明けの明星が上るまで，暗い所に輝くともしびのように，心の中でそれに注意を払っているのはよいことです。 20 なぜなら，あなた方はまずこのことを知っているからです。つまり，聖書の預言はどれも個人的な解釈からは出ていないということです。 21 預言はどんな時にも人間の意志によってもたらされたものではなく，人が聖霊に導かれつつ，神によって語ったものだからです。

2 しかしながら，民の間には偽預言者も現われました。あなた方の間に偽教師が現われるのもそれと同じです。実にこれらの人々は，破壊的な分派をひそかに持ち込み，自分たちを買い取ってくださった所有者のことをさえ否認し，自らに速やかな滅びをもたらすのです。 2 さらに，多くの者が彼らのみだらな行ないに従い，そうした者たちのために真理の道があしざまに言われるでしょう。 3 また，彼らは強欲にもまやかしの言葉であなた方を利用するでしょう。しかし彼らに対して，昔からの裁きは手間どっているのではなく，その滅びはまどろんでいるのでもありません。

4 まさに神が，罪をおかしたみ使いたちを罰することを差し控えず，彼らをタルタロスに投げ込んで，裁きのために留め置かれた者として濃密な闇の坑に引き渡されたのであれば， 5 また，古代の世を罰することを差し控えず，不敬虔な人々の世に大洪水をもたらした時に義の伝道者ノアをほかの七人と共に安全に守られた[のであれば]， 6 また，ソドムとゴモラの都市を灰に帰させて罪に定め，来たるべき事の型を不敬虔な者たちに示された[のであれば]， 7 また，無法な人々の放縦でみだらな行ないに大いに苦しんでいた義人ロトを救い出された[のであれば]— 8 この義人は日々彼らの間に住んで見聞きする事柄により，その不法な行ないのゆえに，自分の義なる魂に堪えがたい苦痛を味わっていたのですが— 9 当然エホバは，敬虔な専心を保つ人々をどのように試練から救い出すか，一方，不義の人々， 10 わけても，肉を汚そうとの欲望を抱いてそれに従い，主たる者の地位を見下す者を，切り断つ目的で裁きの日のためにどのように留め置くかを知っておられるのです。

第１章

ア マタ 24:30
イ テモI 1:4
ウ マタ 17:2
　マル 9:2
　ルカ 9:29
エ 詩 2:7
　マタ 17:5
　マル 9:7
　ルカ 9:35
オ ダニ 7:14
カ マタ 17:1
　ルカ 9:28
キ マタ 17:6
ク 申 18:15
　ダニ 7:14
　マラ 4:5
ケ マタ 17:3
コ 民 24:17
　啓 2:28
　啓 22:16
サ 詩 119:105
　ヨハ 1:9
　ヨハ 5:35
シ 使徒 3:21
ス テモII 3:16
セ サII 23:2
　使徒 1:16
　使徒 28:25
　ペテI 1:11
ソ エゼ 2:2
　ルカ 1:70

第２章

タ マタ 24:24
　テモI 4:1
チ コI 6:20

第二欄

ア コII 12:21
　ユダ 4
イ コI 15:33
　ガラ 5:7
ウ イザ 52:5
エ テト 1:11
オ ユダ 4
カ ペテII 3:9
キ 創 6:4
ク ルカ 8:31
　エフ 6:12
　ペテI 3:19
ケ ユダ 6
コ 創 7:23
サ ペテII 3:6
シ 創 6:9
　ヘブ 11:7
ス 創 8:18
セ 創 19:24
ソ ユダ 7
タ 創 19:7
チ 創 19:16
ツ 詩 34:19
　コI 10:13
　テモII 4:18
　啓 3:10
テ イザ 56:11
　ロマ 1:26
　ユダ 7
ト 出 22:28
ナ ロマ 2:5
　ペテII 3:7

向こう見ずで片意地な彼らは，栄光ある者たちにおののかず，かえってあしざまに言います。 **11** しかしみ使いたちは，強さと力において勝っていながら，彼らをあしざまに訴えたりはしません。[そうしないのは]エホバに対する敬意からです。 **12** しかしこれらの[人々]は，もともと捕らえられて滅ぼされるために生まれた理性のない動物のように，自分が無知でありながらあしざまに言う事がらのゆえに，まさに自らの滅び[の道]において滅びを被り， **13** 悪行に対する報いとして自らを損なうことになります。

彼らは昼間のぜいたくな生活を楽しみとします。彼らは汚点またきずであり，気ままな喜びを抱いて自分たちの欺きの教えにふけりますが,一方では,あなた方と宴席を共にします。 **14** 彼らは姦淫に満ちた目を持ち,罪をやめることができず,不安定な魂を唆します。彼らは強欲さの面で鍛えられた心を持つ者です。のろわれた子らです。 **15** まっすぐな道を捨てた彼らは惑わされています。彼らはベオルの[子]バラムの道に従いました。彼は悪行の報いを愛しましたが， **16** 自分が正道に背いたことに対して戒めを受けました。物を言わない駄獣が,人間の声で物を言い,その預言者の狂気の歩みを妨げたのです。

17 これらの者たちは水のない泉，激しいあらしに吹き払われる霧であって，彼らのためには闇の暗黒が留め置かれています。 **18** 何の益にもならない大言を吐き,また,誤りの中で暮らしている人々からかろうじて逃れようとしている者たちを，肉の欲望とみだらな習慣によって唆すからです。 **19** それらの者に自由を約束しながら，彼ら自身は腐敗の奴隷となっているのです。だれでもほかの者に打ち負かされる人は，その者の奴隷にされるからです。 **20** 確かに，主また救い主なるイエス・キリストについての正確な知識によって世の汚れから逃れた後，再びその同じ事柄に巻き込まれて打ち負かされるなら，その人たちにとって，最終的な状態は最初より悪くなっているのです。 **21** 彼らにとっては，義の道を正確に知らないでいたほうが，それを正確に知った後，自分に伝えられた聖なるおきてから離れてゆくよりは良かったのです。 **22** 真実のことわざの述べる次のことが彼らの身に生じました。「犬は自分の吐いたものに戻り,豚は洗われてもまた泥の中で転げ回る」。

3 愛する者たちよ,わたしはこれで二度目の手紙をあなた方に書いています。この中でわたしは,最初の[手紙]と同じように，思い出させるためにあなた方の明せきな思考力を呼び起こしているのです。 **2** それはあなた方が，聖なる預言者たちによってあらかじめ語られたことばと，あなた方の使徒たちを通して[与えられた]主また救い主のおきてを思い出すためです。 **3** というのは，あなた方はまずこのことを知っているからです。つまり，終わりの日にはあざける者たちがあざけりを抱いてやって来るからです。その者た

第2章

ア ユダ 8
イ ユダ 9
ウ ゼカ 3:2
エ 箴 19:29; ユダ 10
オ フィ 3:19
カ ロマ 1:28
キ ロマ 13:13
ク ユダ 12
ケ 箴 6:25; マタ 5:28; マル 7:21
コ ロマ 1:27
サ ロマ 1:24
シ ヨハI 3:10
ス 民 22:5; ユダ 11; 啓 2:14
セ 民 22:7; 民 22:21; 申 23:5; ネヘ 13:2
ソ 民 22:34
タ 民 22:28
チ 民 22:31; 民 31:8
ツ ユダ 12
テ ユダ 13

第二欄

ア 使徒 2:40
イ ロマ 1:26; ユダ 16
ウ ペテII 2:14
エ ペテI 2:16
オ ヨハ 8:34
カ ロマ 6:16
キ ペテII 1:4
ク ヘブ 6:4
ケ マタ 12:45; ルカ 11:26; ヘブ 10:26
コ ルカ 12:47
サ マタ 12:32; ヨハ 9:41; ヘブ 6:6
シ マタ 7:6
ス 箴 26:11

第3章

セ ペテI 1:1
ソ ロマ 15:15; ペテII 1:13
タ 使徒 3:22; 使徒 3:24
チ ユダ 17
ツ テモI 4:1
テ 箴 24:9

ちは自分の欲望のままに進み，4「この約束された彼の臨在はどうなっているのか。わたしたちの父祖が[死の]眠りについた日から，すべてのものは創造の初め以来と全く同じ状態を保っているではないか」と言うでしょう。

5 それは，彼らの望みのままに，このことが見過ごされているからです。つまり，神の言葉によって，昔から天があり，地は水の中から，そして水の中に引き締まったかたちで立っていました。6 そして，それによってその時の世は，大洪水に覆われた時に滅びを被ったのです。7 しかし，その同じみ言葉によって，今ある天と地は火のために蓄え置かれており，不敬虔な人々の裁きと滅びの日まで留め置かれているのです。

8 しかし，愛する者たちよ，この一事を見過ごしてはなりません。エホバにあっては，一日は千年のようであり，千年は一日のようであるということです。9 エホバはご自分の約束に関し，ある人々が遅さについて考えるような意味で遅いのではありません。むしろ，ひとりも滅ぼされることなく，すべての者が悔い改めに至ることを望まれるので，あなた方に対して辛抱しておられるのです。10 しかし，エホバの日は盗人のように来ます。そのとき天は鋭い音とともに過ぎ去り，諸要素は極度に熱して溶解し，地とその中の業とはあらわにされるでしょう。

11 これらのものはこうしてことごとく溶解するのですから，あなた方は，聖なる行状と敬虔な専心のうちに，12 エホバの日の臨在を待ち，[それを]しっかりと思いに留める者となるべきではありませんか。その[日]に天は燃えて溶解し，諸要素は極度に熱して溶けるのです。13 しかし，[神]の約束によってわたしたちの待ち望んでいる新しい天と新しい地があります。そこには義が宿ります。

14 それゆえに，愛する者たちよ，あなた方はこれらのものを待ち望んでいるのですから，最終的に汚点もきずもない，安らかな者として見いだされるよう力を尽くして励みなさい。15 さらに，わたしたちの主の辛抱を救いと考えなさい。それはわたしたちの愛する兄弟パウロも，自分に与えられた知恵にしたがってあなた方に書いたとおりです。16 彼は[その]すべての手紙の中でしているように，これらのことについて述べているのです。しかし，[彼の手紙]の中には理解しにくいところもあって，教えを受けていない不安定な者たちは，聖書の残りの部分についても[している]ように，これを曲解して自らの滅びを招いています。

17 したがって，愛する者たちよ，あなた方はこのことをあらかじめ知っているのですから，無法な人々の誤りによって共に連れ去られ，自分自身の確固たる態度から離れ落ちることのないように用心していなさい。18 そうです，むしろ，わたしたちの主また救い主なるイエス・キリストの過分のご親切と知識において成長しなさい。この方に，今も，またとこしえの日に至るまでも栄光が[ありますように]。

第３章

ア ユダ 18
イ マタ 24:48
　ルカ 12:45
ウ エゼ 12:27
エ イザ 5:19
　エレ 17:15
　エゼ 12:22
オ 創 1:1
カ 創 1:9
キ 創 1:6
　ヨブ 38:9
ク 創 7:11
　創 7:23
　イザ 54:9
　マタ 24:39
ケ ハガ 2:21
　啓 12:9
コ 創 18:25
　詩 96:13
　啓 12:16
サ テサII 1:8
シ 申 7:10
　イザ 26:21
ス イザ 66:16
セ 詩 90:4
ソ イザ 30:18
　ハバ 2:3
タ イザ 30:19
　ロマ 2:4
チ ヨエ 2:31
　ゼパ 1:14
ツ テサI 5:2
テ 啓 6:14
ト 啓 21:1
ナ エフ 2:2
　コロ 2:8
ニ イザ 13:13
　マタ 24:35
ヌ 詩 37:10
　イザ 13:9
　ゼパ 1:18

第二欄

ア マラ 4:2
イ ゼパ 1:14
ウ イザ 34:4
　マラ 4:1
エ イザ 65:17
　啓 21:1
オ イザ 66:22
カ イザ 11:5
　マタ 6:33
　ヘブ 12:11
　ヤコ 3:18
キ 申 18:13
　コII 11:2
ク コI 15:58
　コII 13:11
　フィ 1:10
　テサI 3:13
ケ コI 3:10
コ ロマ 2:4
サ ルカ 24:44
　テモII 3:16
シ マタ 24:30
　マル 13:32
ス マタ 24:24
　エフ 4:14
セ エフ 4:15
　フィ 3:8
ソ テモII 4:18

ヨハネの第一の手紙

1 初めからあったもの[ア]，わたしたちが聞いたもの[イ]，自分の目で見たもの[ウ]，注意して眺め[エ]，自分の手で触れたもの[オ]，すなわち，命の言葉について[カ]，**2**（そうです，その命は明らかにされ[キ]，わたしたちは，父のもとにあって，わたしたちに明らかにされた永遠の命[ク]を見，[それを]証しし[ケ]，あなた方に伝えているのです） **3** わたしたちは自分が見，また聞いたことをあなた方にも伝えます[コ]。それは，あなた方もまた，わたしたちと分け合う者になるためです[サ]。さらに，わたしたちのこの分け合う関係[シ]は，父との[間]，またみ子イエス・キリストとの[間]にもあります[ス]。**4** それで，わたしたちは，わたしたちの喜びが満ちたものとなるよう[セ]これらのことを書いているのです。

5 そして，わたしたちが彼から聞き，あなた方に告げ知らせている音信はこれです[ソ]。すなわち，神は光であり[タ]，[神]との結びつきにおいてはいかなる闇もありません[チ]。**6**「[神]と分け合う者である」と言いながら闇の中を歩きつづけるなら[ツ]，わたしたちは偽りを語っているのであり，真理を実践してはいません[テ]。**7** しかし，[神]ご自身が光の中におられるのと同じように光の中を歩んでいるなら[ト]，確かにわたしたちは互いに分け合う者となっているのであり[ナ]，み子イエスの血[ニ]がわたしたちをすべての罪から[ヌ]清めるのです[ネ]。

8「自分には罪がない」と述べるなら[ア]，わたしたちは自分を惑わしているのであり[イ]，真理はわたしたちのうちにありません。**9** わたしたちが自分の罪を告白するなら[ウ]，[神]は忠実で義なる方ですから，わたしたちの罪を許し，わたしたちをすべての不義から清めてくださいます[エ]。**10**「自分は罪をおかしたことがない」と述べるなら，わたしたちは[神]を偽り者としているのであって，そのみ言葉はわたしたちのうちにありません[オ]。

2 わたしの子供らよ，わたしがこれらのことを書いているのは，あなた方が罪を犯すことのないためです[カ]。それでも，もしだれかが罪を犯すことがあっても，わたしたちには父のもとに助け手[キ]，すなわち義なる方イエス・キリストがおられます[ク]。**2** そして彼はわたしたちの罪のための[ケ]なだめの[コ]犠牲[サ]です。ただし，わたしたちの[罪]のためだけではなく[シ]，全世界の[罪]のためでもあります[ス]。**3** そして，わたしたちが彼のおきてを守り続けるなら，それによって，彼を知るようになったことが分かるのです[セ]。**4**「わたしは彼を知るようになった」[ソ]と言いながらそのおきてを守り行なっていない人[タ]は偽り者であって，真理はその人のうちにありません[チ]。**5** しかし，だれでもほん

第1章

ア ヨハI 2:7
ヨハI 2:24
ヨハI 3:11
イ ヨハ 15:27
ウ 使徒 4:20
エ ヨハ 1:14
オ ルカ 24:39
カ ヨハ 1:4
ヨハ 6:68
キ ヨハ 1:14
ガラ 4:4
ク ヨハ 17:3
ケ ヨハ 21:24
使徒 2:32
コ マタ 13:17
サ ヨハ 17:20
シ コI 1:9
ス ヨハ 17:21
セ ヨハ 15:11
ヨハ 16:24
ソ ヨハ 3:11
タ イザ 2:5
ヤコ 1:17
チ エフ 5:8
ツ コII 6:14
テ テト 1:16
ヨハI 2:4
ト ヨハ 1:9
ナ コII 8:4
ニ ロマ 3:25
エフ 1:7
ヘブ 9:14
ヌ レビ 16:30
啓 1:5
ネ ヘブ 10:22

第二欄

ア 箴 20:9
イ 王I 8:46
伝 7:20
ウ レビ 5:5
詩 32:5
箴 28:13
ヤコ 5:16
エ コII 7:1
テト 2:14
オ ロマ 3:4
ヨハI 5:10

第2章

カ ガラ 6:1
ヨハI 3:6
キ ロマ 8:34
ヘブ 7:25
ク テモI 2:5
ケ レビ 16:6
イザ 53:5
コロ 1:14
テモI 1:15
ペテI 2:24
コ ロマ 3:25
テモI 2:6
ヘブ 2:17
ヨハI 4:10
サ コI 5:7
コII 5:21
シ ヤコ 1:18
啓 14:4

ス レビ 16:15; マタ 20:28; ヨハ 1:29; ヨハ 10:16; 啓 7:14; セ ヨハ 14:21; ヨハ 15:10; ソ ホセ 8:2; タ ホセ 8:1; チ テト 1:16。

とうに彼の言葉を守り行なう人[ア]，その人には真実に神の愛が全うされています[イ]。これによってわたしたちは，自分が彼と結ばれていることを知るのです[ウ]。**6** 彼とずっと結ばれていると言う[エ]者には，この方が歩まれたとおりに自らも歩んでゆく務めがあります[オ]。

7 愛する者たちよ，わたしはあなた方に，新しいおきてではなく，あなた方が初めから持っている[カ]古いおきて[キ]について書いています。この古いおきてとは，あなた方が聞いた言葉です。**8** また，わたしはあなた方に新しいおきてについても書いています。このことは，彼の場合にも，あなた方の場合にも真実です。なぜなら，闇は[ク]過ぎ去りつつあり，真の光[ケ]がすでに輝いているからです。

9 光の中にいると言いながら自分の兄弟を憎む者は[コ]，今この時に至るまで闇の中にいます[サ]。**10** 自分の兄弟を愛する者は光の中にとどまっており[シ]，その人につまずきとなるものはありません[ス]。**11** しかし，自分の兄弟を憎む者は闇の中におり，闇の中を歩んでいます[セ]。そして，自分がどこへ行くのかを知りません[ソ]。闇がその人の目をくらましているからです。

12 子供らよ，わたしがあなた方に書いているのは，あなた方の罪が彼の名のゆえに許されたからです[タ]。**13** 父たちよ，わたしがあなた方に書いているのは，あなた方が初めからおられる方[チ]を知るようになったからです。若者たちよ[ツ]，わたしがあなた方に書いているのは，あなた方が邪悪な者を征服したからです[ア]。幼子たちよ[イ]，わたしがあなた方に書くのは，あなた方が父を知るようになったからです[ウ]。**14** 父たちよ[エ]，わたしがあなた方に書くのは，あなた方が初めからおられる方[オ]を知るようになったからです。若者たちよ，わたしがあなた方に書くのは，あなた方が強く[カ]，神の言葉があなた方のうちにとどまっており[キ]，あなた方が邪悪な者を征服したからです[ク]。

15 世も世にあるものをも愛していてはなりません[ケ]。世を愛する者がいれば，父の愛はその人のうちにありません[コ]。**16** すべて世にあるもの[サ] ― 肉の欲望[シ]と目の欲望[ス]，そして自分の資力を見せびらかすこと[セ] ― は父から出るのではなく，世から出るからです[ソ]。**17** さらに，世は過ぎ去りつつあり，その欲望も同じです[タ]。しかし，神のご意志を行なう者は[チ]永久にとどまります[ツ]。

18 幼子たちよ，今は終わりの時です[テ]。そして，あなた方が反キリストの来ることを聞いていたとおり[ト]，今でも多くの反キリストが現われています[ナ]。このことから，わたしたちは今が終わりの時であることを知ります。**19** 彼らはわたしたちから出て行きましたが，彼らはわたしたちの仲間ではありませんでした[ニ]。わたしたちの仲間であったなら，わたしたちのもとにとどまっていたはずです[ヌ]。しかし[彼らが出て行ったのは]，すべての者がわたしたちの仲間

第2章
ア ヨハ 14:23
イ ヨハI 4:18
ウ ヨハ 14:20; ヨハ 17:21
エ ヨハ 15:4
オ ヨハ 13:15; ペテI 2:21
カ ヨハI 1:1; ヨハII 5
キ レビ 19:18; 申 6:5; ヨハ 13:34
ク ロマ 13:12; テサI 5:5
ケ ヨハ 1:9; ヨハ 8:12; コロ 2:17
コ エフ 4:31; コロ 3:8; テト 3:3; ヨハI 3:15
サ イザ 59:9; コI 13:2
シ エフ 5:8
ス ヨハ 11:9; ペテII 1:10
セ ヨハ 11:10; ペテII 1:9; ヨハI 4:20
ソ ヨハ 12:35
タ ルカ 24:47; 使徒 4:12; 使徒 10:43
チ ヨハ 1:1
ツ テト 2:6

第二欄
ア ヤコ 4:7; ヨハI 5:19; 啓 12:11
イ ガラ 4:19
ウ ヨハ 17:25
エ テモI 5:17
オ ヨハI 1:1
カ エフ 6:10
キ ヘブ 8:10; ヨハII 2; ヨハIII 3
ク ロマ 8:37
ケ ロマ 12:2; コI 7:31; エフ 5:15
コ マタ 6:24; ヤコ 4:4
サ テト 2:12
シ マタ 5:28; ロマ 13:14; ペテI 1:14
ス 創 3:6; 箴 27:20; マタ 4:8
セ 伝 5:11; ヤコ 4:16
ソ コI 7:33; エフ 2:2
タ コI 7:31; ペテI 1:24
チ マタ 7:21; ペテI 4:2
ツ 詩 37:29; ヨハ 6:40
テ マタ 24:33
ト マタ 24:24; テサII 2:3; ペテII 2:1

ナ マタ 13:27; テサII 2:7; ヨハII 7; ユダ 4; ニ 使徒 20:30; ヌ ヨハ 6:37。

なのではないことが明らかになるためです。[ア] 20 そして,あなた方には聖なる方からの油そそぎがあります。[イ] あなた方はみな知識を持っています。[ウ] 21 わたしがあなた方に書くのは,あなた方が真理を知らないからではなく,[エ] それを知っているからであり,[オ] また偽りが真理から出ることはないからです。[カ]

22 イエスがキリストであることを否定する者でなければ,いったいだれが偽り者でしょうか。[キ] 父とみ子を否む者,[ク] それが反キリストです。[ケ] 23 すべてみ子を否む者は,父をも持っていません。[コ] み子について告白する者は[サ]父をも持っています。[シ] 24 あなた方は,初めから聞いている事柄を自分のうちにとどめて置きなさい。[ス] 初めから聞いている事柄があなた方のうちにとどまっているなら,あなた方もまた引き続きみ子と結ばれ,[セ] また父と結ばれていることになります。[ソ] 25 さらに,永遠の命,[タ] これが,ご自身がわたしたちに約束してくださったその約束のものなのです。

26 わたしは,あなた方を惑わそうとしている者たちについてこれらのことを書きます。[チ] 27 そして,あなた方についていえば,彼から受けた油そそぎ[ツ]があなた方のうちにとどまっており,だれかに教えてもらう必要はありません。[テ] むしろ,彼からの油そそぎがすべてのことについてあなた方を教えており,[ト] またそれが真実であって[ナ]偽りでないように,そしてそれがあなた方に教えたとおりに,引き続き彼と結ばれていなさい。[ア] 28 では今,子供らよ,[イ] 彼と結ばれたままでいなさい。[ウ] 彼が現わされる時,[エ] その臨在の際に,[オ] わたしたちがはばかりのない言い方ができ,[カ] 恥を被って彼から退かなくてもよいようにするためです。 29 彼が義なる方であることを知れば,[キ] あなた方は,すべて義を実践する者が彼から生まれていることを知るのです。[ク]

3 父がわたしたちにどのような愛を[ケ]示して,わたしたちが神の子供と[コ]呼ばれるようにしてくださったかをご覧なさい。そして,わたしたちはそのとおりのものなのです。ですから,世は[サ]わたしたちのことを知りません。[世]は彼を知るようになっていないからです。[シ] 2 愛する者たちよ,今やわたしたちは神の子供です。[ス] しかし,わたしたちがどのようになるかはまだ明らかにされていません。[セ] 彼が現わされる時[ソ]にわたしたちが彼のようになることは[タ]知っています。彼のあるがままを見るからです。[チ] 3 そして,すべてこの希望を彼に託している者は,その方が浄いように,[ツ] 自らを浄くします。[テ]

4 すべて罪を習わしにする者は,[ト] 不法をも習わしにしています。[ナ] それで,[ニ]罪は不法です。 5 あなた方はまた,かの方が現わされたのは[わたしたちの]罪を取り去るためであった[ヌ]ことを知っています。そして,彼には罪がありません。[ネ] 6 彼と結ばれたままでいる者[ノ]はだれも罪を習わしにしません。[ハ] 罪を習わしにする者はだれも,彼を見たこ

第2章
ア コI 11:19
イ コII 1:21; ヨハI 2:27
ウ ヘブ 10:26
エ ヨハ 8:32
オ ペテII 1:12
カ ヨハ 8:44
キ ヨハI 4:3; ヨハII 7
ク ルカ 12:9
ケ ヨハI 2:18
コ ヨハ 5:23; ヨハII 9
サ ロマ 10:10
シ ヨハ 14:7; ヨハI 4:15
ス ヨハ 14:23; ヨハII 6
セ ヨハ 15:4
ソ ヨハI 3:24
タ ヨハ 17:3; ヨハI 1:2
チ マル 13:22; ヨハIII 10; 啓 2:20
ツ コII 1:21; ヨハI 2:20
テ エレ 31:34; ヘブ 8:11
ト ヨハ 14:26; ヨハ 16:13
ナ ヨハ 17:17; ロマ 3:4

第二欄
ア ヨハ 17:21
イ ヨハI 3:2
ウ ヨハ 6:56
エ コロ 3:4; テモI 6:14
オ マタ 24:3; テサI 3:13
カ ヨハI 4:17
キ ヨハI 3:7
ク ペテI 1:23; ヨハI 4:7

第3章
ケ ヨハ 3:16
コ ヨハ 1:12; ロマ 8:15
サ ヨハ 15:19
シ ヨハ 16:3; ヨハ 17:25
ス ロマ 8:16; エフ 1:5
セ コI 15:49; フィ 3:21
ソ ヨハ 14:3; ヘブ 12:23
タ ペテII 1:4
チ マタ 5:8; ヨハ 4:24
ツ ペテI 1:16
テ コII 7:1
ト ロマ 3:20; テモI 5:20
ナ マタ 7:23; ロマ 4:15
ニ ヨハI 5:17
ヌ レビ 16:22; イザ 53:11; ヨハ 1:29
ネ ヨハ 8:46; コII 5:21

ノ ヨハ 15:4; ハ ロマ 6:12; ペテI 4:1。

とも，知るようになったこともありません。 **7** 子供らよ，だれにも惑わされてはなりません。義を行ないつづける者は，かの方が義にかなっておられるのと同じように，義にかなっているのです。 **8** 罪を行ないつづける者は悪魔から出ています。悪魔は初めから罪をおかしてきたからです。神の子が現わされたのはこのためです。すなわち，悪魔の業を打ち壊すためです。

9 神から生まれた者はだれも罪を行ないつづけません。[神]の[再生する]種がその人のうちにとどまっているからです。そしてその人は罪を習わしにすることができません。神から生まれているからです。 **10** 神の子供と悪魔の子供はこのことから明白です。すなわち，すべて義を行ないつづけない者は神から出ていません。自分の兄弟を愛さない者もそうです。 **11** 互いに愛し合うこと，これが，あなた方が初めから聞いている音信なのです。 **12** カインのようであってはなりません。彼は邪悪な者から出て，自分の兄弟を打ち殺しました。何のために打ち殺したのですか。自分の業が邪悪で，その兄弟の[業]が義にかなっていたからです。

13 兄弟たち，世があなた方を憎むことを不思議に思ってはなりません。 **14** わたしたちは，自分たちが兄弟を愛しているので，死から命に移ったことを知っています。愛さない者は死のうちにとどまっています。 **15** すべて自分の兄弟を憎む者は人殺しです。そして，人殺しはだれも自分のうちに永遠の命をとどめていないことをあなた方は知っています。 **16** かの方が自分の魂をわたしたちのためになげうってくださったので，それによってわたしたちは愛を知るようになりました。それで，わたしたちは兄弟たちのために[自分の]魂をなげうつ務めがあります。 **17** しかし，だれであろうと，生活を支えるこの世の資力があるのに，自分の兄弟が窮乏しているのを見ながら，その[兄弟]に向かって優しい同情の扉を閉じるなら，その人にはどのようにして神の愛がとどまっているでしょうか。 **18** 子供らよ，言葉や舌によらず，行ないと真実とをもって愛そうではありませんか。

19 これによってわたしたちは，自分が真理から出ていることを知り，また， **20** 何か心に責められるようなことがあっても，それについて[神]のみ前で自分の心を安んじることができるでしょう。神はわたしたちの心より大きく，すべてのことを知っておられるからです。 **21** 愛する者たちよ，心に責められることがなければ，わたしたちは神に対してはばかりのない言い方ができるのです。 **22** そして，わたしたちが何を求めようと，[神]から頂くことができます。それは，わたしたちがそのおきてを守り行ない，[神]の目に喜ばれることを行なっているからです。 **23** 実際，これが[神]のおきてです。すなわち，わたしたちがそのみ子イエス・キリストの名に信仰を持ち，彼がわたしたちにおきてを与えたとお

第3章
ア 詩 15:1　ヨハII 11
イ 申 32:4　詩 119:137　詩 145:17
ウ 創 3:14　ヨハ 8:44
エ ヘブ 2:14
オ ヨハ 16:33　コロ 2:15　ヘブ 2:14
カ ヨハI 5:18
キ ペテI 1:23
ク ヨハI 2:29
ケ ヨハI 4:8
コ ヨハ 13:34
サ ヨハI 1:1　ヨハI 2:7　ヨハII 5
シ 創 4:8
ス 創 4:5　ユダ 11
セ 創 4:4　ヘブ 11:4
ソ マタ 5:11　ヨハ 15:18　テモII 3:12
タ ヨハI 2:10
チ ヨハ 5:24　ロマ 8:2
ツ ヨハ 3:36
テ レビ 19:17
ト マタ 5:21　エフ 4:31
ナ 創 9:6

第二欄
ア 民 35:31　啓 21:8　啓 22:15
イ ヨハ 3:16　ヨハ 15:13　ロマ 8:32
ウ ヨハ 13:1
エ ヨハ 13:15　ロマ 16:4　テサI 2:8
オ ルカ 3:11
カ 申 26:12　ロマ 12:13
キ レビ 25:35　申 15:7　ヤコ 2:16
ク イザ 58:7　ヨハI 4:20
ケ ロマ 12:9
コ ヤコ 1:22　ヤコ 2:17
サ マタ 7:22　ペテI 1:22
シ コI 13:4
ス ヨハ 18:37
セ サII 24:10　マタ 26:75　ルカ 18:13
ソ ルカ 12:30　ヘブ 4:13
タ ヘブ 4:16　ヨハI 5:14
チ 詩 10:17　詩 34:15　マタ 7:8　ペテI 3:12
ツ ヨハ 9:31　ヘブ 13:21
テ ヨハ 6:29

り，互いに愛し合うことです。[ア] **24** さらに，彼のおきてを守り行なう者はずっと彼と結ばれており，彼もその者とずっと結ばれています。[イ] そして，彼がわたしたちに与えた霊により，[ウ] それによってわたしたちは，彼がわたしたちとずっと結びついていることを知るのです。[エ]

4 愛する者たちよ，霊感の表現すべてを信じてはなりません。[オ] むしろ，その霊感の表現を試して，それが神から出ているかどうかを見きわめなさい。[カ] 多くの偽預言者が世に出たからです。[キ]

2 あなた方は神からの霊感の表現[ク]をこれによって知ることができます。すなわち，イエス・キリストが肉体で来られたことを告白する霊感の表現はすべて神から出ていますが，[ケ] **3** イエスについて告白しない霊感の表現はどれも神から出たものではありません。[コ] しかもこれは，来るであろうとあなた方が聞いていた反キリストの[霊感の表現]であり，[サ] 今やそれはすでに世にあるのです。[シ]

4 子供らよ，あなた方は神から出ており，あなた方はそうした[人々]を征服したのです。[ス] あなた方と結びついている方は，[セ] 世と結びついている者[ソ]に勝るからです。[タ] **5** 彼らは世から出ています。[チ] そのために，世から[出る]ことを語り，世は彼ら[の言うこと]を聴くのです。[ツ] **6** わたしたちは神から出ています。[テ] 神について知る者はわたしたち[の言うこと]を聴きます。[ト] 神から出ていない者はわたしたち[の言うこと]を聴きません。[ア] こうしてわたしたちは，真理の霊感の表現と誤りの霊感の表現とに気づくのです。[イ]

7 愛する者たちよ，これからも互いに愛し合ってゆきましょう。[ウ] 愛は神からのものだからです。[エ] そして，すべて愛する者は神から生まれており，[オ] 神について知るのです。[カ] **8** 愛さない者は神を知るようになっていません。神は愛だからです。[キ] **9** わたしたちの場合，これによって神の愛が明らかにされました。[ク] すなわち，神はご自分の独り子[ケ]を世に遣わし，彼によってわたしたちが命を得られるようにしてくださったからです。[コ] **10** 愛はこの点，わたしたちが神を愛してきたというよりは，[神]がわたしたちを愛し，ご自分のみ子をわたしたちの罪のための[サ]なだめの[シ]犠牲[ス]として遣わしてくださった，ということです。

11 愛する者たちよ，神がわたしたちをこのように愛してくださったのであれば，わたしたちも互いに愛し合う務めがあります。[セ] **12** いまだだれも神を見たことがありません。[ソ] わたしたちがこれからも互いに愛し合ってゆくなら，神はわたしたちのうちにとどまってくださり，その愛はわたしたちのうちに全うされるのです。[タ] **13** わたしたちはこれによって，わたしたちがずっと[神]と結ばれており，[チ] [神]がわたしたちと結びついていてくださることを知ります。[ツ] すなわち，[神]がご自分の霊をわたしたちに分け与えてくださっ

第3章
ア ヨハ 13:34
イ ヨハ 15:4
　ヨハI 2:24
ウ ロマ 8:2
　ロマ 8:9
エ ヨハ 14:23

第4章
オ 申 18:21
　テサII 2:2
　テモI 4:1
カ 啓 22:6
キ マタ 24:24
　啓 16:14
ク テモII 3:16
　啓 22:6
ケ ヨハ 1:14
　コI 12:3
　啓 19:10
コ ペテII 2:1
　ヨハI 2:22
サ テサII 2:7
　ヨハI 2:18
シ 使徒 20:30
ス ヨハI 5:4
セ ヨハ 17:21
ソ エフ 2:2
　エフ 6:12
タ 代II 20:6
チ ヨハI 5:19
ツ ヨハ 15:19
テ ヨハI 3:10
ト ヨハ 10:27

第二欄
ア ヨハ 8:47
　ヨハ 14:17
イ ヨハI 4:1
ウ ペテI 1:22
エ コI 13:13
オ ヨハI 3:6
　ヨハI 3:9
　ヨハI 4:16
カ ヨハ 17:3
キ 出 34:6
　ミカ 7:18
　ヨハI 4:19
ク ロマ 5:8
ケ ヨハ 1:14
コ ヨハ 3:16
　ロマ 5:21
　ロマ 8:32
　ヨハI 5:11
サ ヘブ 2:17
　ヘブ 9:26
シ ロマ 3:25
　ヨハI 2:2
ス コI 5:7
　コII 5:21
セ マタ 18:33
　ヨハ 15:12
　ロマ 13:8
　ヨハI 3:16
ソ 出 33:20
　ヨハ 1:18
　ヨハ 4:24
　ヨハ 5:37
　ヨハ 6:46
タ ヨハI 2:5
チ ヨハ 6:56
　ヨハ 15:4
ツ ヨハ 14:21

たことによってです。 14 加えて，わたしたち自身，父がご自分のみ子を世の救い主として遣わされたことを見，[それ]について証しをしています。 15 イエス・キリストは神の子であるとの告白をする者がだれであっても，神はそのような者とずっと結びついておられ，その人は神と結ばれているのです。 16 それでわたしたち自身，神がわたしたちの場合に抱いておられる愛を知るようになり，[それを]信じたのです。

神は愛であり，愛にとどまっている者は神とずっと結ばれており，神はその者とずっと結びついておられます。 17 こうして，わたしたちに関して愛は全うされました。それは，わたしたちが裁きの日に，はばかりのない言い方ができるようになるためです。なぜなら，わたしたちはこの世にあっては，かの方と全く同じようであるからです。 18 愛には恐れがなく，完全な愛は恐れを外に追いやります。恐れは拘束となるからです。実際のところ，恐れのもとにある者は愛の点で完全にされていません。 19 わたしたちは，彼がまずわたしたちを愛してくださったので愛するのです。

20「わたしは神を愛する」と言いながら自分の兄弟を憎んでいるなら，その人は偽り者です。自分がすでに見ている兄弟を愛さない者は，見たことのない神を愛することはできないからです。 21 そして，神を愛する者は自分の兄弟をも愛しているべきであるという，このおきてをわたしたちは彼から受けているのです。

5 イエスがキリストであることを信じる者はみな神から生まれたのであり，生まれさせた方を愛する者は皆，その方から生まれた者を愛します。 2 神を愛し，そのおきてを行なっているなら，それによって，自分が神の子供を愛していることが分かります。 3 そのおきてを守り行なうこと，これがすなわち神への愛だからです。それでも，そのおきては重荷ではありません。 4 神から生まれたものはすべて世を征服するからです。そして，わたしたちの信仰，これが世を征服する[力]となったものです。

5 イエスは神の子であるとの信仰を持つ者でなければ，いったいだれが世を征服する者でしょうか。 6 これは，水と血によって来た方，すなわちイエス・キリストです。水だけでなく，水と血とをもって[来られた]のです。そして，証しをしているのは霊です。霊は真理だからです。 7 証しをするものは三つあるのです。 8 霊と水と血であり，その三つは一致しています。

9 わたしたちが人のする証しを受け入れるとしても，神のなさる証しのほうが偉大です。ご自分の子について証しをされたこと，これが神のなさる証しだからです。 10 神のみ子に信仰を置く者は，自分について証しされています。神に信仰を持っていない者は，

第4章

ア ヨハI 3:24
イ マタ 1:21
ヨハ 3:17
ヨハ 4:42
ヨハ 12:47
使徒 5:31
ウ ヨハI 1:1
エ ヨハI 1:2
オ ロマ 10:9
ヨハI 2:23
カ ヨハI 2:24
キ ヨハ 3:16
ク ヨハI 4:8
ケ マタ 22:37
コ ヨハ 17:21
サ 使徒 17:31
ペテII 3:7
シ ヘブ 4:16
ヨハI 2:28
ス ヨハ 17:16
セ ロマ 8:15
ソ テモII 1:7
タ ヨハI 2:5
チ ヨハI 4:10
ツ ヨハI 2:4
テ ヨハI 3:17
ト ヨハI 3:2
ヨハI 4:12
ナ マタ 22:39
ヨハ 13:34
ヨハ 15:12

第二欄

ア マタ 22:37

第5章

イ ペテI 1:3
ウ ヨハ 1:12
ヨハ 3:3
ペテI 1:23
ヨハI 3:9
エ 啓 14:12
オ ヨハ 1:12
ロマ 8:14
カ ペテI 1:22
キ 申 5:29
申 12:28
ク ヨハ 14:23
ヨハII 6
ケ 申 30:11
ミカ 6:8
コ ヨハI 5:18
サ ヨハ 16:33
シ テモII 4:7
ス 啓 12:11
セ 啓 15:2
ソ ヨハ 20:31
タ エフ 6:16
ヨハI 3:23
チ ヨハI 4:4
ツ コI 15:57
テ マタ 3:13
ト 使徒 20:28
エフ 1:7
ヘブ 9:22
ペテI 1:19
ナ マタ 3:16
ヨハ 1:33
ニ ルカ 3:22
ルカ 4:18
ヨハ 1:32
使徒 10:38
ヌ ルカ 3:21
ネ ヘブ 9:14

ノ マタ 18:16; コII 13:1; テモI 3:16; ハ マル 15:39; ヨハ 1:29; ヨハ 1:32; ヒ マル 1:11; ルカ 9:35; ヨハ 12:28; フ ロマ 8:16。

[神]を偽り者としているのです。[ア]なされた証し，つまり，神が証人としてご自分の子に関してなさった[証し][イ]に信仰を置いていないからです。[ウ] **11** そして，神がわたしたちに永遠の命を与えてくださり，[エ]この命がそのみ子のうちにあるということ，[オ]これがそのなされた証しです。 **12** み子を持っている者はこの命を持っています。神のみ子を持っていない者はこの命を持っていません。[カ]

13 わたしがこれらのことをあなた方に書くのは，神のみ子の名に信仰を置くあなた方[キ]が永遠の命を持っていることを知らせるためです。[ク] **14** そして，わたしたちは[神]に対してこのような確信を抱いています。[ケ]すなわち，何であれわたしたちがそのご意志にしたがって求めることであれば，[神]は聞いてくださるということです。[コ] **15** さらに，何であれわたしたちの求めているものについて[神]は聞いてくださるということを知っているなら，[サ]わたしたちは，[神]に求めたからには，求めたものは得られるはずだということも知るのです。[シ]

第5章

- ア ヨハ 3:33
- イ ヨハ 5:37
- ウ コI 15:15
- エ ヨハ 17:3
- オ ヨハ 5:26
- カ ヨハ 3:36
- キ ヨハ 20:31 ヨハI 3:23
- ク ヨハI 1:2
- ケ ヘブ 4:16 ヨハI 3:21
- コ 箴 15:29 ヨハ 9:31
- サ ヨハ 14:13
- シ ルカ 11:13

第二欄

- ア イザ 6:7 エレ 31:34 ヤコ 5:15 ヨハI 1:9
- イ ヤコ 5:20
- ウ マタ 12:31 マル 3:29 ルカ 12:10 ヘブ 6:6 ヘブ 10:26
- エ ヨハIII 11
- オ ヨハI 3:4
- カ ヨハI 5:1
- キ コロ 1:15 啓 3:14
- ク ヨハ 17:15
- ケ ヨハ 8:47
- コ マタ 13:19 ルカ 4:6 ヨハ 12:31 ヘブ 2:14
- サ テモI 3:16
- シ コI 2:12
- ス コロ 1:9 テモII 2:7
- セ ヨハ 17:21
- ソ テサI 1:9
- タ ヨハ 17:3
- チ コI 10:14

16 自分の兄弟が死を来たさない罪を犯しているのを目にするなら，[ア]その人は[その兄弟のために]求めるでしょう。そうすれば，[神]はその人に，そうです，死を来たすような罪を犯していない者たちに命をお与えになるでしょう。[イ]死を来たす罪があります。[ウ]この罪については，お願いするようにとは言いません。[エ] **17** 不義はすべて罪です。[オ]しかし，死を来たさない罪もあるのです。

18 わたしたちは，すべて神から生まれた者[カ]が罪を習わしにしないこと，神から生まれた方[キ]がその者を見守ってくださり，邪悪な者が彼をとらえてしまうことがない[ク]のを知っています。 **19** [また，]わたしたちが神から出ており，[ケ]全世界が邪悪な者[コ][の配下]にあることを知っています。 **20** しかしわたしたちは，神のみ子が来て，[サ]真実な方について知ることができるよう，[シ]わたしたちに知的な[ス]能力を与えてくださったことを知っています。そしてわたしたちは，み子イエス・キリストによって，真実な方と結ばれています。[セ]この方こそまことの[ソ]神であり，永遠の命です。[タ] **21** 子供らよ，自分を偶像から守りなさい。[チ]

ヨハネの第二の手紙

1 年長者[ア]から，選ばれた婦人[イ]とその子供たちへ，すなわち，わたしが真実に愛し，[ウ]また，わたしだけでなく，真理を知るようになった人々すべてが[愛する]者たちへ。[エ] **2** それは，わたしたちのうちにとどまっている真理のゆえであり，[ア]その[真理]は永久にわたしたちと共にあるのです。[イ] **3** また，父なる神および父のみ子イエス・キリストか

- ア ペテI 5:1 ヨハIII 1
- イ ペテI 5:13
- ウ ペテI 1:22 ペテI 2:17
- エ ヨハ 8:32 ヨハI 3:18

第二欄　ア ヨハ 8:31; イ ヨハ 17:17。

らの過分のご親切，憐れみ，［そして］平和も，真理と愛を伴ってわたしたちと共にあるでしょう。

4 あなたの子供のうちのある者たちが，わたしたちが父から受けたおきてのとおりに真理のうちを歩んでいるのを知って，わたしは非常に歓んでいます。 **5** それで今，婦人よ，新しいおきてではなく，わたしたちが初めから持っていた［おきて］を書き送る［者］として，あなたにお願いします。それは，わたしたちが互いに愛し合うことです。 **6** そして，彼のおきてにしたがって歩んでゆくこと，それがすなわち愛です。あなた方が初めから聞いているとおり，そのうちを歩んでゆくこと，それがおきてなのです。 **7** というのは，欺く者が多く世に出たからです。すなわち，イエス・キリストが肉体で来られたことを告白しない者たちです。それは欺く者，反キリストです。

8 わたしたちが働いて生み出したものを失わないよう，むしろ十分な報いを得られるよう，自分自身によく気をつけなさい。 **9** 先走って，キリストの教えにとどまらない者は，だれも神を持っていません。この教えにとどまっている者は，父も子も持っているのです。 **10** この教えを携えないであなた方のところにやって来る人がいれば，決して家に迎え入れてはなりませんし，あいさつのことばをかけてもなりません。 **11** その人にあいさつのことばをかける者は，その邪悪な業にあずかることになるからです。

12 わたしにはあなた方に書き送るべきことがたくさんありますが，紙とインクによってそうしたいとは思いません。むしろ，あなた方のところに行き，あなた方と向かい合って話すことを望んでいます。それによって，あなた方の喜びが満ちたものとなるためです。

13 選ばれた者であるあなたの姉妹の子供たちが，あなたにあいさつを送っています。

ア ヘブ 4:16
イ テモI 1:2
　テモII 1:2
ウ エフ 4:15
エ エフ 6:1
オ コII 4:2
　ヨハIII 3
カ ヨハI 2:13
キ ヨハI 2:7
ク ヨハI 1:1
ケ ヨハ 13:34
　ヨハ 15:12
　ペテI 4:8
コ ヨハ 14:15
　ヨハI 2:5
　ヨハI 5:3
サ コI 13:4
シ ヨハ 14:21
ス マタ 24:24
　使徒 20:29
　ペテII 2:1
　ヨハI 2:18
　啓 2:2
セ ヨハI 4:2
ソ マタ 7:15
　マタ 7:23
　マタ 24:24
　テサII 2:7
タ ルカ 11:23
　ヨハI 2:22
　ヨハI 4:3
　ユダ 4

第二欄

ア ヨハ 4:36
　ヘブ 10:35
イ ヨハI 2:22
ウ ヨハ 15:6
　ヨハI 2:27
エ ヨハ 14:6
　ヨハIII 9
オ ヘブ 3:14
　ヨハI 2:23
カ 申 17:5
　ロマ 16:17
　コI 5:11
　テサII 3:6
　テサII 3:14
キ 王I 13:16
　使徒 19:9

ク テモI 5:22; 啓 18:4; ケ ヨハIII 13; コ ヨハIII 14; サ ヨハ 17:13; シ ヨハI 1:4; ス ペテI 5:13。

ヨハネの第三の手紙

1 年長者から，愛する者，わたしの真実に愛するガイオへ。

2 愛する者よ，あなたの魂が栄えているのと同じように，あなたがすべての点で栄え，健やかであるように祈ります。 **3** 兄弟たちが来て，あなたが保っている真理について，すなわちあなたが真理のうちを歩みつづけていることを証ししてくれた時，わたしは大いに歓んだのです。 **4** わたしの子供たちが真理のうちを歩みつづけていると聞くこと，わたしにとってこれほど感謝すべきことはありません。

5 愛する者よ，あなたは兄弟たちに，しかも見知らぬ人たちのために行なう

ア ペテI 5:1
　ヨハII 1
イ ペテI 1:22
　ペテI 2:17
ウ テモI 6:2
　フィレ 1
エ コI 14:20
オ コI 16:2
カ 使徒 15:29

第二欄

ア ヨハII 4
イ コI 4:15
　テモII 1:2
　テト 1:4
　フィレ 10

ウ マタ 25:38。

すべてのことにおいて忠実な働きをしています。[ア] **6** 彼らはあなたの愛について会衆の前で証ししました。どうかこの人たちを神にふさわしい仕方で送り出してください。[イ] **7** 彼らはみ名のために，諸国民の者たちからは何も受けずに[ウ]出かけたのです。 **8** したがって，わたしたちにはこのような人々を暖かく迎える務めがあります。[エ] それは，わたしたちが真理における同労者となるためです。[オ]

9 わたしは会衆に幾らかのことを書き送りましたが，デオトレフェスは，彼らの中で第一の地位を占めたがって，[カ] わたしたちからは何事も敬意をもって[キ]受け入れません。[ク] **10** ですからわたしは，自分が行ったら，彼が行ないつづけている業，わたしたちについてよこしまな言葉でしゃべっていること[ケ]を思い出します。[コ] また，彼はこうしたことで満足せず，自分が兄弟たち[サ]を敬意をもって受け入れないだけでなく，受け入れようとする者たち[ア]を妨害して，[イ]会衆から追い出そうとさえします。[ウ]

11 愛する者よ，悪いことではなく，良いことを見倣う者となりなさい。[エ] 善を行なう者は神から出るのです。[オ] 悪を行なう者は神を見たことがありません。[カ] **12** デメテリオは彼らすべてにより，また真理そのものによって自分のことを証しされています。[キ] 事実，わたしたちも証ししており，[ク] あなたは，わたしたちのその証しが真実であることを知っています。[ケ]

13 わたしにはあなたに書くべきことがたくさんありましたが，インクとペンで書いてゆくことを望みません。[コ] **14** むしろ，わたしはすぐにでもあなたに会うことを希望しています。そうすれば，向かい合って話せるでしょう。[サ]

あなたに平和がありますように。[シ]

友人たちがあなたにあいさつを送っています。[ス] 友人たちの名を呼んでわたしのあいさつを伝えてください。[セ]

ア ヘブ 13:2
イ 使徒 20:38; テト 3:13
ウ コI 9:12; コI 9:15
エ マタ 10:41; マタ 25:35; 使徒 17:7; フィレ 22; ペテI 4:9
オ ロマ 12:13
カ マタ 20:27; 使徒 20:30; フィ 2:3
キ ロマ 12:10; ヘブ 13:7; ヘブ 13:17
ク コロ 4:16
ケ 詩 101:5; 箴 6:19
コ コI 4:19; コII 13:2
サ エフ 6:21; フィ 2:19; コロ 4:7

第二欄

ア コII 7:15
イ テモII 4:15
ウ マタ 24:49
エ ロマ 12:9; ロマ 13:3; ペテI 3:11
オ ヨハI 3:6; ヨハI 3:9
カ ヨハI 3:10
キ テモI 3:7
ク ヨハ 19:35
ケ ヨハ 21:24
コ ヨハII 12
サ ガラ 4:20
シ ペテI 5:14
ス フィ 4:22
セ テト 3:15

ユダの手紙

1 イエス・キリストの奴隷，しかしヤコブの[ア]兄弟であるユダから，父なる神との関係で愛され，[イ]イエス・キリストのために守られている[ウ]召された者たちへ:[エ] **2** 憐れみ[オ]と平和[カ]と愛[キ]があなた方に増し加えられますように。[ク]

3 愛する者たちよ，[ケ] わたしたちが共にあずかる救い[コ]についてあなた方に書き送るため，わたしはあらゆる努力をしていましたが，聖なる者たちに一度かぎり伝えられた[ア]信仰のために厳しい戦いをするよう，[イ] あなた方に書き送って説き勧める必要のあることを知りました。 **4** その理由は，聖書によりずっと以前からこの裁きに[ウ]定められていた[エ]

ア マタ 13:55; マル 6:3; ガラ 2:9; ヤコ 1:1
イ マタ 11:27; ヨハI 3:24
ウ ヨハ 6:39; ヨハ 17:15; テモII 1:12; テモII 4:18; ペテI 1:5
エ ヘブ 3:1
オ 詩 103:13; ロマ 9:16; テト 3:5
カ 詩 29:11; フィ 4:7; コロ 1:20
キ ロマ 5:8
ク ペテI 1:2

ケ ロマ 1:7; コ 出 19:6; ヨハ 4:22; テト 1:4; ヘブ 2:3; ペテI 2:9; ペテII 1:1;　第二欄　ア エフ 3:5; イ コII 11:4; ガラ 1:6; エフ 6:11; テモI 1:18; テモI 6:12; ウ ペテII 3:7; エ ペテI 2:8。

ある人々が忍び込み，[その]不敬虔な者たちが，わたしたちの神の過分のご親切をみだらな行ないの口実に変え，わたしたちの唯一の所有者また主であるイエス・キリストに不実な者となっているからです。

5 あなた方は一度すべてのことを知りましたが，それでもわたしは，あなた方に次のことを思い出させたいのです。それは，エホバが，民をエジプトの地から救い出したにもかかわらず，後に，信仰を示さない者たちを滅ぼされたことです。 **6** また，自分本来の立場を保たず，そのあるべき居所を捨てたみ使いたちを，大いなる日の裁きのために，とこしえのなわめをもって濃密な闇のもとに留め置いておられます。 **7** 同様に，ソドムとゴモラおよびその周りの都市も，ここに述べた者たちと同じように甚だしい淫行を犯し，不自然な用のために飽くことなく肉を追い求めたのち，永遠の火による司法上の処罰を受け，[警告の]例として[わたしたちの]前に置かれています。

8 それにもかかわらず，夢にふけるこれらの者も同じように肉を汚し，主たる者の地位を無視し，栄光ある者たちをあしざまに言います。 **9** しかし，み使いの頭ミカエルは，悪魔と意見を異にし，モーセの体について論じ合った時，彼に対しあえてあしざまな言い方で裁きをもたらそうとはせず，ただ，「エホバがあなたを叱責されるように」と言いました。 **10** ところが，これらの者たちは，自分が実際には知らない事柄をことごとくあしざまに言います。一方，理性のない動物同様生まれながらに理解している事柄については，そのすべてにおいて自らを堕落させてゆくのです。

11 惨めなことです！ 彼らはカインの道に入り，報いを求めてバラムの誤った歩みに陥り，コラの反逆のことばによって滅びてしまったからです。 **12** これらの者たちは，宴席を共にするとはいえ，あなた方の愛餐における水の下の隠れた岩であり，恐れもなく自らを肥やす羊飼い，風によってあちらこちらと運ばれる水のない雲，晩秋になっても実がなく，二度死んで根こぎにされた木， **13** 自らの恥のもとを泡立てる海の荒い波，進路の定まらない星であって，そのためには，闇の暗黒が永久に留め置かれています。

14 そうです，アダムから七[代]目の人エノクも彼らについて預言して言いました。「見よ，エホバはその聖なる巨万[の軍]を率いて来られた。 **15** すべての者に裁きを執行するため，また，すべての不敬虔な者を，不敬虔な仕方で行なったそのすべての不敬虔な行為に関し，そして不敬虔な罪人が[神]に逆らって語ったすべての衝撃的な事柄に関して断罪するためである」。

16 これらの者たちはつぶやく者，自分の境遇について不平を言う者であり，自らの欲望のままに進み，口で大げさ

ア マタ 13:25 / マタ 13:38 / ガラ 2:4 / ヨハI 2:19
イ テモII 2:16 / テト 1:16
ウ 箴 21:27 / コII 12:21 / ガラ 5:19 / ペテII 2:14
エ コI 6:20 / コI 7:23 / ペテII 2:1
オ エフ 4:5
カ 使徒 20:30 / テサII 2:3 / ペテII 2:1
キ ロマ 15:4 / ペテII 3:1
ク 出 12:41 / 申 17:16
ケ 民 14:35 / コI 10:5 / ヘブ 3:19
コ 創 6:4 / ペテI 3:20 / ペテII 2:4 / 啓 12:7
サ ルカ 8:31
シ コI 6:3 / ペテII 2:4 / 啓 20:1
ス 創 14:2 / 申 29:23
セ 創 19:5 / レビ 18:22 / ロマ 1:26
ソ 創 19:24 / マタ 10:15 / ペテII 2:6
タ コI 10:11
チ 申 13:3 / ペテII 2:1
ツ 申 17:12 / ペテII 2:10
テ 出 22:28 / ヨハ 17:22 / テモI 6:4 / ペテI 4:14 / ヨハIII 10
ト テサI 4:16
ナ 出 23:20 / 出 32:34 / 出 33:2 / ダニ 10:21 / ダニ 12:1
ニ ダニ 10:13
ヌ 申 34:6
ネ ペテII 2:11
ノ ゼカ 3:2

第二欄

ア コI 2:14 / ユダ 19
イ ペテII 2:12
ウ ロマ 1:24 / ガラ 6:8 / エフ 4:22
エ 創 4:5 / 創 4:8 / ヨハI 3:12
オ 民 22:32 / 申 23:5 / ペテII 2:15 / 啓 2:14
カ 民 16:3 / 民 16:32

キ テサII 2:3; テモI 1:20; テモII 2:16; ク テモII 3:6; ペテII 2:13; ケ エゼ 34:8; コ エフ 4:14; サ ペテII 2:17; シ マタ 15:13; ス イザ 57:20; セ ヘブ 6:4; 啓 21:8; ソ 創 5:22; タ 申 33:2; ダニ 7:10; ゼカ 14:5; ヘブ 12:22; チ 詩 149:7; エゼ 25:17; テサII 1:6; ツ マラ 3:13; マタ 12:36; テ 民 14:27; コI 10:10; フィ 2:14; ト ヤコ 4:3; ペテII 2:18。

なことを語りながら，[自らの]利益のために人物を称賛しています。

17 愛する者たちよ，あなた方は，わたしたちの主イエス・キリストの使徒たちが以前に語ったことばを思い出しなさい。 **18** すなわち彼らが，「終わりの時期には，あざける者たちが現われ，不敬虔な事柄に対する自分の欲望のままに進むであろう」とあなた方に言っていたことです。 **19** これらは分離を起こす者，動物的な[人間]であり，霊性を備えていません。 **20** しかし，愛する者たちよ，あなた方は，自分の抱く極めて聖なる信仰の上に自らを築き上げ，聖霊をもって祈ることにより， **21** 自分を神の愛のうちに保ちなさい。そして，永遠の命を目ざしつつわたしたちの主イエス・キリストの憐れみを待ちなさい。 **22** また，疑いを抱く者たちには引き続き憐れみを示しなさい。 **23** [彼らを]火の中からつかみ出して救いなさい。しかし，他の人々に引き続き憐れみを示しなさい。それも恐れの気持ちをもってしなさい。それと共に，肉によって汚された内衣をさえ憎みなさい。

24 では，あなた方をつまずかないように守り，また，きずのない者としてその栄光のみ前に大いなる喜びをもって立たせることのできる方に， **25** すなわち，わたしたちの救い主なる唯一の神に，栄光，威光，偉力，そして権威が，わたしたちの主イエス・キリストを通して，とこしえの過去も，今も，とこしえまでも限りなくありますように。アーメン。

ア 詩 75:5　詩 140:11　テト 1:10
イ レビ 19:15　箴 28:21　ヤコ 2:9
ウ ペテII 3:2
エ 使徒 20:30　テモI 4:1　テモII 3:1　ペテII 2:1　ペテII 3:3
オ ルカ 11:23　ロマ 16:17　コI 1:10　ヤコ 3:16　ヨハIII 10　啓 2:15
カ ホセ 4:14
キ コI 2:14　ヘブ 12:16
ク ガラ 5:22　コロ 2:7　テサI 5:11
ケ 使徒 20:32　コI 3:10
コ ルカ 11:13　ロマ 8:26　エフ 6:18
サ ヨハ 15:10　ロマ 8:39　ヨハI 5:3
シ テト 3:7　ヨハI 1:2　ヨハI 2:25
ス テモII 1:18　テト 3:5
セ ヤコ 1:6

第二欄

ア マタ 5:7　マタ 9:13　ヤコ 2:13
イ アモ 4:11; ゼカ 3:2; マタ 18:8; ウ ロマ 11:14; ガラ 6:1; ヤコ 5:19; エ 箴 8:13; ガラ 5:19; 啓 3:4; オ 詩 145:20; カ ロマ 8:33; エフ 1:4; エフ 5:27; フィ 1:10; コロ 1:22; キ ルカ 1:47; ク 詩 29:1; ケ 啓 11:17; コ ダニ 4:35; サ マタ 20:28; ヨハ 3:16; ロマ 5:8; ヨハI 4:9; シ 詩 90:2; ス ハバ 1:12; セ ロマ 16:27。

ヨハネへの啓示

1 イエス・キリストによる啓示，これは，ほどなくして必ず起きる事柄をご自分の奴隷たちに示すため，神が彼にお与えになったものである。そして，[イエス]は自分のみ使いを送り，その[み使い]を通して，しるしにより[それを]自分の奴隷ヨハネに示したのである。 **2** [ヨハネ]は，神の語られた言葉と，イエス・キリストの行なった証し，すなわち自分の見たことすべてについて証しした。 **3** この預言の言葉を朗読する者，またそれを聞き，その中に書かれている事柄を守り行なう者たちは幸いである。定められた時が近いからである。

4 ヨハネから，アジア[地区]にある七つの会衆へ:

あなた方に，「今おられ，かつておられ，これから来られる方」からの，またそのみ座の前にある七つの霊から

第1章

ア コI 14:6　ガラ 1:12
イ 啓 1:19
ウ アモ 3:7　啓 7:3　啓 22:6
エ ダニ 2:28　ヨハ 12:49
オ 啓 22:16
カ 使徒 2:22
キ マタ 10:2　マル 1:19　ヨハ 21:20
ク 啓 1:9
ケ 啓 22:20

第二欄

ア 啓 22:18
イ 詩 1:2　テモI 4:13
ウ ルカ 11:28; ヤコ 1:22; エ ヨハ 13:17; オ ダニ 8:19; 啓 22:10; カ 啓 1:11; キ 出 3:14; 啓 1:8; 啓 4:8; 啓 11:17; ク 啓 4:5。

の，**5** そして，「忠実な証人」，「死人の中からの初子」，「地の王たちの支配者」であるイエス・キリストからの過分のご親切と平和がありますように。

わたしたちを愛しておられ，ご自身の血によってわたしたちを罪から解いてくださった方に ― **6** そしてこの方はわたしたちを，ご自分の神また父に対して王国とし，祭司としてくださったのである ― 実にこの方にこそ，栄光と偉力が永久にありますように。アーメン。

7 見よ，彼は雲と共に来る。そして，すべての目は彼を見るであろう。彼を刺し通した者たちも[見る]。また，地のすべての部族は彼のゆえに悲嘆して身を打ちたたくであろう。しかり，アーメン。

8 エホバ神はこう言われる。「わたしはアルファであり，オメガである。今おり，かつており，これから来る者，全能者である」。

9 あなた方の兄弟であり，イエスと共になって患難と王国と忍耐をあなた方と分け合う者であるわたしヨハネは，神について語り，イエスについて証ししたために，パトモスと呼ばれる島に来ることになった。**10** わたしは霊感によって主の日に来ており，ラッパの[音]のような強い声がわたしの後ろでこう言うのを聞いた。**11**「あなたが見ることを巻き物に書き，それを，エフェソス，スミルナ，ペルガモン，テアテラ，サルデス，フィラデルフィア，ラオデキアにある，七つの会衆に送りなさい」。

第1章

ア 詩 89:37　啓 3:14
イ コロ 1:18
ウ 詩 89:27　テモI 6:15　啓 19:16
エ ヨハ 15:9
オ ヘブ 9:14　ペテI 1:19　ヨハI 1:7
カ 出 19:6　ルカ 22:29
キ ペテI 2:5　啓 5:10　啓 20:6
ク テモI 6:16
ケ ダニ 7:13　マタ 26:64　マル 13:26　使徒 1:11　テサI 4:17　啓 14:14
コ エフ 1:18
サ マタ 27:49
シ マタ 24:30
ス イザ 48:12　啓 21:6　啓 22:13
セ 啓 1:4
ソ 創 17:1　出 6:3
タ ロマ 8:17
チ マタ 24:9　ヘブ 10:33　啓 2:10
ツ ルカ 12:32
テ マタ 10:22　テモII 2:12
ト 使徒 1:8
ナ 代I 28:12　マタ 22:43
ニ コI 1:8　コI 5:5
ヌ エゼ 40:2　コII 12:2
ネ 啓 1:15
ノ ハバ 2:2
ハ エフ 1:1　啓 2:1
ヒ 啓 2:8
フ 啓 2:12
ヘ 使徒 16:14　啓 2:18
ホ 啓 3:1
マ 啓 3:7
ミ コロ 4:16　啓 3:14
ム 啓 1:4

第二欄

ア 代II 4:7　啓 1:20
イ ダニ 7:13　啓 14:14
ウ 箴 20:29　ダニ 7:9
エ 啓 19:12
オ 啓 2:18
カ 啓 1:10
キ 啓 1:20
ク イザ 49:2
ケ マタ 17:2
コ マタ 17:7
サ 使徒 26:23　コロ 1:18　啓 1:5

12 そこでわたしは，わたしと話している声[のほう]を見ようとして振り向いた。そして，振り向いたわたしは，七つの黄金の燭台を見た。**13** また，それらの燭台の真ん中に，人の子のような者が，足まで届く衣をまとい，胸に黄金の帯を締めて[立っているのを見た]。**14** しかも，その頭と髪の毛は白い羊毛のように，また雪のように白く，その目は火の炎のようであった。**15** そして，その足は，炉の中で白熱しているときの純良な銅に似ていた。また，その声は多くの水の音のようであった。**16** そして，右の手に七つの星を持ち，その口からは鋭くて長いもろ刃の剣が突き出ており，その容ぼうは力いっぱいに輝くときの太陽のようであった。**17** それで，彼を見た時，わたしは死んだようになってその足もとに倒れた。

すると彼は右手をわたしの上に置いて，こう言った。「恐れてはいけない。わたしは最初であり最後であり，**18** また，生きている者である。わたしは死んだが，見よ，限りなく永久に生きており，死とハデスのかぎを持っている。**19** それゆえ，あなたの見たこと，そして，今あることと，この後に起きることとを書き留めなさい。**20** あなたがわたしの右手にあるのを見た七つの星と，七つの黄金の燭台とに関する神聖な奥義について言えば，七つの星は七

シ ヨハ 5:21; ヨハ 6:40; 啓 2:8; ス ルカ 24:5; コI 15:45; セ ロマ 5:6; ペテI 3:18; ソ ロマ 6:9; テモI 6:16; ヘブ 7:24; タ ヨブ 38:17; 詩 9:13; チ イザ 38:10; マタ 16:18; ヨハ 6:54; ヨハ 11:25; ツ 啓 4:1; 啓 22:6; テ 啓 1:16; ト 啓 1:12。

つの会衆の使いたちを表わし，七つの燭台は七つの会衆を表わしている。

2 「エフェソスにある会衆の使いに書き送りなさい。右手に七つの星をつかむ者，七つの黄金の燭台の真ん中を歩く者がこう言う。 **2**『わたしはあなたの行ないを知っている。また，あなたの労苦と忍耐を，そしてあなたが悪人たちに耐えることができず，使徒であると言いはするが[実は]そうでない者たちを試して，それが偽り者であるのを見いだしたことを[知っている]。 **3** またあなた方は忍耐を示しており，わたしの名のために耐えてきた。そしてうみ疲れたことがない。 **4** とはいえ，わたしにはあなたを責めるべき[こと]がある。それは，あなたが，最初に抱いていた愛を離れたことである。

5 「『それゆえ，自分が何から落ちたかを思い出し，悔い改めて以前の行ないをしなさい。もしそうしないなら，わたしはあなたのところに来て，あなたの燭台をその場所から取り除く。あなたが悔い改めなければ[そのようにする]。 **6** しかし，あなたにはこの点がある。すなわち，ニコラオ派の行ないを憎んでいることである。わたしもこれを憎む。 **7** 耳のある者は霊が諸会衆に述べることを聞きなさい: 征服する者に，わたしは，神のパラダイスにある命の木から食べることを許そう』。

8 「また，スミルナにある会衆の使いにこう書き送りなさい。『最初であり，最後である者』，死んで，生き[返った]者がこのように言う。 **9**『わたしはあなたの患難と貧しさを知っている ― しかしあなたは富んでいるのである ― また，自分はユダヤ人であると言いながら，[実は]そうではなく，むしろサタンの会堂[に属する]者たちによる冒とくを[知っている]。 **10** あなたが受けようとしている苦しみを恐れてはならない。見よ，悪魔はあなた方のうちのある者たちを次々に獄に入れるであろう。それは，あなた方が十分に試されるため，また十日のあいだ患難に遭うためである。忠実であることを死に至るまでも示しなさい。そうすれば，命の冠をあなたに与えよう。 **11** 耳のある者は霊が諸会衆に述べることを聞きなさい: 征服する者は決して第二の死に損なわれることがない』。

12 「また，ペルガモンにある会衆の使いにこう書き送りなさい。鋭くて長いもろ刃の剣を持つ者がこう言う。 **13**『わたしはあなたが住んでいる所を知っている。それはサタンの座のある所である。それでもあなたはわたしの名をしっかり守りつづけており，あなた方の傍ら，サタンの住むところで殺された，わたしの証人，また忠実な者であるアンテパスの日にも，わたしに対する信仰を否定しなかった。

14 「『とはいえ，わたしには，あなたを責めるべきことが幾つかある。すなわち，あなたのところにはバラムの教えを堅く守っている者たちがいる。彼はバラクを教えて，つまずきのもとをイスラエルの子らの前に置かせ，偶像に犠牲としてささげられた物を食べさ

第１章
ア マタ 5:16; フィ 2:15

第２章
イ 使徒 19:1; エフ 1:1
ウ 啓 1:20
エ 啓 1:16
オ 啓 1:13
カ ヨハ 2:25; 啓 2:19; 啓 3:1
キ 使徒 20:30; コⅡ 11:13
ク ヨハⅠ 4:1
ケ ルカ 21:19; ヘブ 12:1
コ ペテⅠ 4:14
サ ガラ 6:9
シ マタ 24:12
ス 使徒 26:20; 啓 3:19
セ 啓 2:16
ソ 啓 1:20
タ コⅠ 11:19; 啓 2:15
チ 詩 139:21
ツ マタ 11:15; 啓 2:17; 啓 2:29
テ ヨハⅠ 5:4
ト ロマ 2:7; 啓 2:10
ナ 啓 2:1
ニ 啓 1:17
ヌ ロマ 14:9

第二欄
ア コⅡ 6:10; テモⅠ 6:18; ヤコ 2:5
イ コⅡ 11:14; 啓 3:9
ウ 使徒 13:45
エ マタ 10:28
オ ペテⅠ 5:8
カ コⅡ 8:2; ヘブ 2:18
キ ロマ 8:35; ヘブ 10:33
ク テモⅡ 4:7
ケ ロマ 2:7; ヤコ 1:12; 啓 20:4
コ ヨハⅠ 4:2
サ 啓 13:9
シ ヨハⅠ 5:5
ス 啓 20:6; 啓 20:14; 啓 21:8
セ 啓 1:16; 啓 19:15
ソ マル 13:9; 啓 2:3
タ マタ 24:9
チ 使徒 1:8
ツ ルカ 12:8; ヨハ 14:1; ヨハⅠ 2:23
テ 民 22:6; 民 31:16; ペテⅡ 2:15; ユダ 11
ト 民 22:4

せ，また淫行を犯させた。[ア] **15** あなたのところには，同じようにニコラオ派[イ]の教えを堅く守る者たちもいる。 **16** それゆえ，悔い改めなさい[ウ]。そうしないなら，わたしは速やかにあなたのところに行き，わたしの口の長い剣[エ]で彼らと戦う[オ]であろう。

17「『耳のある者は霊が諸会衆に述べることを聞きなさい[カ]：征服する者[キ]には，隠されているマナ[ク]の幾らかを与えよう。また，白い小石を与えよう。その小石には，それを受ける者以外にはだれも知らない[ケ]新しい名[コ]が書かれている』。

18「また，テアテラ[サ]にある会衆の使いにこう書き送りなさい。火の炎のような目[シ]を持ち，足は純良な銅のような者である[ス]，神の子[セ]がこう言う。 **19**『わたしは，あなたの行ない，また，あなたの愛[ソ]と信仰と奉仕と忍耐を，そして，あなたの最近の行ない[タ]が以前のものより多いこと[チ]を知っている。

20「『とはいえ，わたしにはあなたを責めるべき[こと]がある。あなたがかの女イゼベル[ツ]を容認していることである。彼女は自ら女預言者と称し，わたしの奴隷たち[テ]を教えて惑わし[ト]，淫行[ナ]を犯させ，偶像に犠牲としてささげられた物を食べさせる[ニ]。 **21** そして，わたしは悔い改めの時間を与えたが[ヌ]，彼女は自分の淫行を悔い改めようとはしない[ネ]。 **22** 見よ，わたしは彼女を病の床に投げ込む。また，彼女と姦淫を犯している者たちが彼女の行ないについて悔い改めないなら，その者たちを大患難に[投げ込む]。 **23** そして，彼女の子供たちをわたしは死の災厄で殺す。それによってすべての会衆は，わたしが腎と心を探る者であることを知るであろう。そしてわたしは，あなた方一人一人にその行ないにしたがって与えよう[ア]。

24「『しかしわたしは，テアテラにいるあなた方のうちのほかの者，すなわち，この教えを持たない者すべて，彼らの言う「サタンの奥深い事柄[イ]」を知るようにならなかった者たちに言う：わたしはこれ以外の重荷をあなた方に負わせない[ウ]。 **25** それにしても，あなた方が持っているものを，わたしが行くまでしっかり守りなさい[エ]。 **26** そして，征服する者，わたしの行ないを終わりまで守り通す者には[オ]，わたしは諸国民に対する権威を与え[カ]， **27** その者は鉄の杖で民を牧し[キ]，彼らは粘土の器のように打ち砕かれるであろう[ク]。それは，わたしが自分の父から受けたのと同様であり， **28** わたしはその者に明けの星[ケ]を与える。 **29** 耳のある者は霊[コ]が諸会衆に述べることを聞きなさい[サ]』。

3「また，サルデスにある会衆の使い[シ]にこう書き送りなさい。神の七つの霊[ス]と，七つの星[セ]を持つ者がこのように言う。『わたしはあなたの行ないを知っている。あなたは生きているとの名を持ってはいるが，[実は]死んでいるのである[ソ]。 **2** 油断なく見張っていなさい[タ]。今にも死ぬ状態にあった残りのものを強めなさい[チ]。わたしは，あな

第2章
ア 民 25:2; 使徒 15:29; コI 5:9; コI 10:8; エフ 5:5
イ ペテII 2:1; 啓 2:6
ウ 使徒 3:19
エ 啓 1:16
オ イザ 11:4
カ 啓 2:7
キ ヨハI 5:5; 啓 3:12
ク 出 16:15; 出 16:31; 詩 78:24; ヨハ 6:51; ヘブ 9:4
ケ 啓 19:12
コ 箴 22:1; 啓 3:12
サ 使徒 16:14
シ 啓 1:14; 啓 19:12
ス 啓 1:15
セ ヨハ 20:31
ソ ヘブ 6:10
タ ヤコ 2:20
チ フィ 3:16
ツ 王I 16:31; 王II 9:22
テ エフ 6:6
ト テモI 2:12
ナ 使徒 15:29; コI 5:11; ガラ 5:19; エフ 5:5
ニ 啓 2:14
ヌ ロマ 2:4
ネ ロマ 2:5; 啓 21:8

第二欄
ア マタ 16:27; 啓 22:12
イ 詩 64:6; ヨハ 8:44; 使徒 13:10; コI 4:5
ウ 使徒 15:28
エ 啓 3:11
オ マタ 28:20
カ 詩 2:8; マタ 19:28; ルカ 22:29; 啓 3:21; 啓 20:4
キ 啓 12:5; 啓 19:15
ク 詩 2:9; ダニ 2:44; ミカ 4:13
ケ 民 24:17; 啓 22:16
コ ヨハI 4:2
サ 啓 2:7

第3章
シ 啓 2:1
ス 啓 1:4; 啓 4:5
セ 啓 1:16
ソ ヤコ 2:26

タ ルカ 21:34; エフ 5:15; テサI 5:6; チ ルカ 22:32; 使徒 18:23。

たの行ないがわたしの神の前で十分になされたのを見ていないからである。[ア] **3** それゆえ，あなたがどのように受けてきたか，[イ]またどのように聞いたかを思いにとどめ，[それを]守りつづけ，[ウ]そして悔い改めなさい。[エ]あなたが目ざめないなら，[オ]必ずわたしは盗人のように来る。[カ]そしてあなたは，わたしがどの時刻にあなたのもとに来るかを全く知らないであろう。[キ]

4「『とはいえ，サルデスのあなたのところには，自分の外衣を汚さなかった[ク]少数の名[ケ]があるにはある。彼らは白い[外衣][コ]を着てわたしと共に歩くであろう。[それに]ふさわしい者[サ]だからである。 **5** 征服する者[シ]はこのようにして白い外衣で身を装うのである。[ス]そしてわたしは彼の名を命の書[セ]から決して塗り消さず，わたしの父の前[ソ]またそのみ使いたちの前[タ]で彼の名を認める。 **6** 耳のある者は霊[チ]が諸会衆に述べることを聞きなさい』。

7「また，フィラデルフィアにある会衆の使い[ツ]にこう書き送りなさい。聖なる者，[テ]真実な者，[ト]ダビデのかぎを持つ者，[ナ]開けてだれも閉じないようにし，閉じてだれも開けないようにする者がこのように言う。 **8**『わたしはあなたの行ないを知っている[ニ] ― 見よ，わたしはあなたの前に開かれた戸を置いた。[ヌ]それはだれも閉じることができない ― すなわち，あなたには少しの力があり，わたしの言葉を守って，わたしの名に不実な者とはならなかった。[ネ] **9** 見よ，わたしは，ユダヤ人であると言いながら[ア][実は]そうではなく，偽りを語る，[イ]サタンの会堂の者たちを与える ― 見よ，わたしは彼らを来させてあなたの足もとに敬意をささげさせ，[ウ]わたしがあなたを愛したことを悟らせる。 **10** あなたがわたしの忍耐[エ]に関する言葉を守ったので，わたしもあなたを，地に住む者たちを試みるため人の住む地全体に臨もうとしている試みの時[オ]から守る。[カ] **11** わたしは速やかに来る。[キ]自分が持っているものをしっかり守りつづけ，[ク]あなたの冠[ケ]をだれにも取られないようにしなさい。

12「『征服する者 ― わたしはその者をわたしの神[コ]の神殿[サ]の中の柱[シ]とし，彼はもはや[そこから]決して出ないであろう。そしてわたしは，わたしの神の名と，わたしの神の都市，すなわち天のわたしの神のもとから下る新しいエルサレム[ス]の名と，わたしの新しい名[セ]とをその者の上に書く。 **13** 耳のある者は霊[ソ]が諸会衆に述べることを聞きなさい』。

14「また，ラオデキアにある会衆[タ]の使いにこう書き送りなさい。アーメン[チ]なる者，忠実[ツ]で真実な[テ]証人，[ト]神による創造の初めである者[ナ]がこのように言う。 **15**『わたしはあなたの行ないを知っている。あなたは冷たくも熱くもない。わたしは，あなたが冷たいか熱いかのどちらかであってくれればと思う。 **16** このように，あなたがなまぬるく，熱くも[ニ]冷たくも[ヌ]ないので，わたしはあなたを口から吐き出そうとして

第3章

ア コII 6:1
イ マタ 10:8
ウ ルカ 21:36
　フィ 2:16
エ マタ 3:8
　コII 7:11
オ エフ 5:14
カ 啓 16:15
キ マタ 24:42
　ルカ 12:39
ク ヤコ 1:27
ケ 箴 10:7
　箴 22:1
　伝 7:1
コ 啓 3:18
　啓 6:11
サ エフ 4:1
シ ヨハI 5:4
ス 啓 4:4
　啓 19:8
セ フィ 4:3
　啓 21:27
ソ マタ 10:32
　マル 8:38
タ ルカ 12:8
チ ヨハI 4:2
ツ 啓 2:1
テ ヨハ 6:69
　使徒 3:14
　ヘブ 7:26
ト 啓 3:14
　啓 19:11
ナ イザ 22:22
　ルカ 1:32
ニ 啓 2:2
ヌ コI 16:9
　コII 2:12
ネ マタ 25:21

第二欄

ア ロマ 2:28
　啓 2:9
イ ヨハ 8:44
ウ イザ 60:14
エ ルカ 8:15
　ルカ 21:19
　テモII 2:12
　ヘブ 10:36
　ヘブ 12:3
オ マタ 24:21
カ テサII 3:3
　ペテII 2:9
キ 啓 2:16
ク 啓 2:10
ケ ヤコ 1:12
コ マタ 27:46
　ヨハ 20:17
サ コI 3:16
　エフ 2:21
　ペテI 2:5
シ 代II 3:17
ス ヘブ 12:22
　啓 21:2
セ 啓 14:1
　啓 19:12
　啓 22:4
ソ ヨハI 4:2
タ コロ 4:16
チ コII 1:20
ツ ヘブ 3:6
　啓 1:5
テ ヨハ 1:14
　啓 19:11
ト ヨハ 18:37
　テモI 6:13
ナ 箴 8:22
　コロ 1:15

ニ 詩 69:9; コII 9:2; ヌ 箴 25:13; 箴 25:25。

いる。**17** あなたは，「わたしは富んでおり，富を得たのだから，何一つ必要なものはない」と言いながら，自分が惨めで，哀れで，貧しく，盲目で，裸であることを知らない。だから，**18** わたしはあなたが，富んだ者となるために火で精錬された金を，また，身にまとってあなたの裸の恥が現われないようにするために白い外衣を，そして見えるようになるため自分の目に塗る目薬をわたしから買うように忠告する。

19「『すべてわたしが愛情を抱く者を，わたしは戒め，また懲らしめる。それゆえ，熱心になり，そして悔い改めなさい。**20** 見よ，わたしは戸口に立ってたたいている。わたしの声を聞いて戸を開けるなら，わたしはその者の[家]に入って彼と，そして彼はわたしと晩さんを共にするであろう。**21** 征服する者には，わたしと共にわたしの座に座することを許そう。わたしが征服して，わたしの父と共にその座に座したのと同様である。**22** 耳のある者は霊が諸会衆に述べることを聞きなさい』」。

4

これらのことの後，わたしが見ると，見よ，開かれた戸が天にあった。そして，わたしが聞いた最初の声はラッパのようであり，[その声が]わたしと話して，「ここに上れ。必ず起きることをあなたに示そう」と言った。**2** これらのことの後，わたしはすぐに霊[の力]の中に入った。すると，見よ，天にひとつの座が据えてあり，そのみ座に座っておられる方がいる。**3** そして，座っておられる方は，見たところ碧玉，また赤色の宝石のようであり，み座の周りには，見たところエメラルドのような虹が[ある]。

4 そして，み座の周りには二十四の座が[あり]，それらの座には，二十四人の長老が，白い外衣をまとい，頭に黄金の冠を頂いて座っているのが[見えた]。**5** そして，み座からは，稲妻と声と雷が出ている。また，火のともしび七つがみ座の前で燃えており，それらは神の七つの霊を表わしている。**6** また，み座の前には，水晶に似たガラスのような海があるかのようである。

そして，み座の真ん中とみ座の周りには，前にも後ろにも目がいっぱいある四つの生き物が[いる]。**7** そして，第一の生き物はライオンに似ており，第二の生き物は若い雄牛に似ており，第三の生き物には人間のような顔があり，第四の生き物は飛んでいる鷲に似ている。**8** また，その四つの生き物は，その各々にそれぞれ六つの翼があり，周りも下側も目でいっぱいである。そして彼らは昼も夜も休むことなくこう言う。「聖なるかな，聖なるかな，聖なるかな，全能者なるエホバ神，かつておられ，今おられ，これから来られる方」。

9 そして，それらの生き物が，み座に座っておられる方，限りなく永久に生きておられるその方に，栄光と誉れと感謝をささげるごとに，**10** 二十四人の長老は，み座に座っておられる方

第3章
ア ホセ 12:8
コI 4:8
イ ペテII 1:9
ウ ヨブ 23:10
ペテI 1:7
エ 啓 16:15
オ 詩 19:8
カ 箴 3:12
キ 啓 2:5
啓 3:3
ク ヤコ 5:9
ケ ルカ 12:36
コ ヨハI 5:4
啓 2:26
啓 12:11
サ マタ 19:28
ルカ 22:30
シ イザ 66:1
ス ヘブ 10:12
セ 啓 2:7
ソ 啓 1:11

第4章
タ 出 19:16
啓 1:10
チ 創 28:12
啓 11:12
ツ ダニ 2:28
啓 1:1
テ 詩 11:4
使徒 7:55
ト 王I 22:19
イザ 6:1
ナ エゼ 1:26
ダニ 7:9
ニ ヨハI 1:5

第二欄
ア 啓 21:11
イ 出 28:17
ウ 創 9:13
エ 啓 3:21
啓 20:4
オ 代I 24:1
代I 24:18
ルカ 1:5
カ 啓 1:6
啓 4:10
キ 啓 6:11
啓 19:8
ク ペテI 5:4
ケ ヨブ 38:35
エゼ 1:13
コ 出 19:16
出 20:18
サ 出 25:31
出 40:24
シ 啓 1:4
啓 5:6
ス 出 30:18
王I 7:23
セ エゼ 1:5
啓 4:9
ソ サII 17:10
箴 28:1
イザ 31:4
タ 王I 7:25
啓 6:3
チ 啓 6:5
ツ 啓 6:7
テ ヨブ 39:29
エゼ 1:10
ト 啓 5:8
ナ イザ 6:2

ニ 箴 15:3; エゼ 1:18; エゼ 10:12; ヘブ 4:13; ヌ 出 6:3; 啓 11:17; 啓 15:3; ネ イザ 6:3; ルカ 1:49; ノ 出 3:14; 啓 1:4; ハ 詩 47:8; 啓 21:5; ヒ 詩 90:2; ダニ 4:34; ダニ 12:7; フ 詩 92:1; ヘ 啓 5:8。

の前にひれ伏し，限りなく永久に生きておられる方を崇拝する。そして自分たちの冠をみ座の前に投げ出して，こう言う。 **11**「エホバ，わたしたちの神よ，あなたは栄光と誉れと力を受けるにふさわしい方です。あなたはすべてのものを創造し，あなたのご意志によって[すべてのもの]は存在し，創造されたからです」。

5 それからわたしは，み座に座っておられる方の右手に，内部にも裏側にも書き込まれた巻き物があるのを見た。それは七つの封印で堅く封印されていた。 **2** そしてわたしは，ひとりの強いみ使いが，「巻き物を開いて，その封印を解くにふさわしい者はだれか」と大声でふれ告げているのを見た。 **3** しかし，天にも地にもまた地の下にも，巻き物を開きあるいはその中を見ることのできる者はひとりもいなかった。 **4** それで，巻き物を開きあるいはその中を見るにふさわしい者が見いだされなかったので，わたしは激しく泣きだした。 **5** しかし長老の一人がわたしにこう言う。「泣くのをやめなさい。見よ，ユダ族の者であるライオン，ダビデの根が征服を遂げたので，巻き物とその七つの封印を開くことができる」。

6 するとわたしは，み座と四つの生き物との真ん中に，また長老たちの真ん中に，ほふられたかのような子羊が立っているのを見た。それには七つの角と七つの目があり，その[目]は，全地に送り出された神の七つの霊を表わしている。 **7** そして彼は行って，み座に座っておられる方の右手から[それを]すぐに受け取った。 **8** そして彼が巻き物を受け取った時，四つの生き物と二十四人の長老は子羊の前にひれ伏した。彼らは各々たて琴と，香を満たした黄金の鉢とを持っていた。その[香]は聖なる者たちの祈りを表わしている。 **9** そして彼らは新しい歌を歌って言う，「あなたは巻き物を受け取ってその封印を開くにふさわしい方です。あなたはほふられ，自分の血をもって，あらゆる部族と国語と民と国民の中から神のために人々を買い取ったからです。 **10** そして，彼らをわたしたちの神に対して王国また祭司とし，彼らは地に対し王として支配するのです」。

11 それから，わたしが見ると，み座と生き物と長老たちの周りにいる多くのみ使いたちの声が聞こえた。彼らの数は数万の数万倍，数千の数千倍であり， **12** 大声でこう言った。「ほふられた子羊は，力と富と知恵と強さと誉れと栄光と祝福を受けるにふさわしい方です」。

13 そして，天と地と地の下と海の上とにいるあらゆる被造物，およびそこにあるすべてのものがこう言うのが聞こえた。「み座に座しておられる方と子羊とに，祝福と誉れと栄光と偉力が限りなく永久にありますように」。 **14** すると，四つの生き物は「アーメン！」と言い，長老たちはひれ伏して崇拝した。

第4章
ア 代I 16:29　詩 95:6　啓 19:10
イ マタ 5:16　啓 14:7
ウ テモI 1:17
エ 啓 5:13　啓 7:12　啓 11:17　啓 12:10
オ エフ 3:9　啓 10:6
カ マタ 6:10　マタ 26:39　ペテI 4:2　ヨハI 2:17
キ 創 2:3

第5章
ク 啓 4:2
ケ エゼ 2:10
コ イザ 29:11　ダニ 12:9
サ マタ 24:36　使徒 1:7
シ 創 49:9　ヘブ 7:14
ス サII 7:12　啓 22:16
セ イザ 11:1　ロマ 15:12
ソ ヨハ 16:33
タ エフ 1:20
チ エフ 1:22
ツ ヨハ 19:30　啓 5:12
テ イザ 53:7　ヨハ 1:29　ペテI 1:19
ト 啓 1:4

第二欄
ア 詩 47:8　イザ 6:1
イ 啓 5:14　啓 19:4
ウ 代II 29:25　啓 15:2
エ 詩 141:2　啓 8:4
オ コロ 4:2
カ 詩 33:3　詩 144:9　イザ 42:10　啓 14:3
キ マタ 26:28　ヘブ 9:12　ペテI 1:19
ク 啓 14:4
ケ コI 6:20
コ 出 19:6　ペテI 2:9　啓 20:6
サ ルカ 12:32　ルカ 22:29　ヘブ 12:28
シ 啓 1:6
ス マタ 19:28　啓 20:4　啓 22:5
セ 申 33:2　ヘブ 12:22　ユダ 14
ソ ダニ 7:10

タ イザ 53:7; 啓 5:6; チ マタ 28:18; ツ フィ 2:10; テ 王I 22:19; 啓 4:2; ト ヨハ 1:29; 啓 7:17; ナ ヨハ 5:23; テモI 6:16; ニ ペテI 4:11; ヌ 啓 7:11; ネ マタ 4:10。

6

そして，子羊[ア]が七つの封印の一つを開いた時[イ]にわたしが見ると，四つの生き物[ウ]の一つが雷のような声で，「来なさい[エ]！」と言うのが聞こえた。**2** そして，見ると，見よ，白い馬[オ]が[いた]。それに乗っている者[カ]は弓を持っていた[キ]。そして，彼に冠が与えられ[ク]，彼は征服しに[ケ]，また征服を完了するために出て行った[コ]。

3 また，彼が第二の封印を開いた時，わたしは，第二の生き物[サ]が，「来なさい！」と言うのを聞いた。**4** すると，別の，火のような色の馬が出て来た。そして，それに乗っている者には，人々がむざんな殺し合いをするよう地から平和を取り去ることが許された。そして大きな剣が彼に与えられた[シ]。

5 また，彼[ス]が第三の封印を開いた時，わたしは，第三の生き物[セ]が，「来なさい！」と言うのを聞いた。そして，見ると，見よ，黒い馬が[いた]。それに乗っている者は手にはかり[ソ]を持っていた。**6** そしてわたしは，四つの生き物[タ]の真ん中[チ][から出る]かのような声が，「小麦一リットルは一デナリ[ツ]，大麦三リットルは一デナリ。オリーブ油とぶどう酒を損なうな[テ]」と言うのを聞いた。

7 また，彼が第四の封印を開いた時，わたしは，第四の生き物[ト]の声が，「来なさい！」と言うのを聞いた。**8** そして，見ると，見よ，青ざめた馬が[いた]。それに乗っている者には“死”という名があった。そして，ハデス[ナ]が彼のすぐあとに従っていた。そして，地の四分の一に対する権威が彼らに与えられた。長い剣[ア]と食糧不足[イ]と死の災厄をもって，また地の野獣[ウ]によって[それを]殺すためである。

9 また，彼が第五の封印を開いた時，わたしは，神の言葉のために，またその行なっていた証し[エ]の業のためにほふられた者たち[オ]の魂[カ]が祭壇[キ]の下にいるのを見た。**10** そして，彼らは大声で叫んで言った，「聖にして真実な[ク]，主権者なる[ケ]主よ，あなたはいつまで裁きを控え[コ]，地に住む者たちに対するわたしたちの血の復しゅう[サ]を[控えて]おられるのでしょうか」。**11** すると，白くて[シ]長い衣がその一人一人に与えられた。そして彼らは，自分たちが[殺された]と同じように殺されようとしている[ス]仲間の奴隷また兄弟たちの数も満ちるまで，あとしばらく休むように告げられた。

12 また，彼が第六の封印を開いた時に見ると，大きな地震が起こった。そして，太陽は毛の粗布[セ]のように黒くなり，月は全体が血のようになった[ソ]。**13** そして，いちじくの木が激しい風に揺り動かされてその熟していない実を投げ落とす時のように，天の星が地に落ちた。**14** また，巻き上げられてゆく巻き物のように天が去ってゆき[タ]，すべての山と島がその場所から取り除かれた[チ]。**15** そして，地の王たち，高位の者たち，軍司令官たち，富んだ者，強い者，すべての奴隷また自由人は，ほら穴や山の岩塊の間[ツ]に身を隠した。**16** そして山と岩塊とにこう言いつづける。「わたしたちの上に倒れかかれ[テ]。そしてみ座に座っておられる方[ト]の顔から，また子

第６章

ア 啓 5:6
イ 啓 5:5
ウ 啓 4:7
エ 啓 22:20
オ ヨブ 39:25　箴 21:31　啓 19:11
カ 詩 45:4
キ 王II 9:24
ク 創 49:10　詩 21:3　エゼ 21:27　ダニ 7:14　啓 14:14
ケ 詩 110:2　啓 12:7
コ 啓 16:14　啓 17:14
サ 啓 4:7
シ ダニ 11:40　マタ 24:7　ルカ 21:10
ス 啓 6:1
セ 啓 4:7
ソ エゼ 4:16
タ 啓 7:11
チ 啓 5:6
ツ マタ 20:2
テ マル 13:8
ト 啓 4:7
ナ 啓 20:13

第二欄

ア エレ 15:3　アモ 4:10
イ エレ 15:2　エゼ 5:17　ルカ 21:11
ウ レビ 26:22　エゼ 14:21　エゼ 33:27
エ マタ 24:14　ヨハ 18:37　啓 20:4
オ マタ 24:9　ヨハI 3:12
カ レビ 17:11　啓 17:6
キ レビ 4:7　啓 8:3
ク ヨハI 5:20
ケ 使徒 4:24
コ ルカ 18:7　ヘブ 12:23　啓 19:2
サ 創 4:10　申 32:43
シ 啓 3:5　啓 4:4
ス マタ 24:9　使徒 9:1　コII 1:8
セ イザ 50:3
ソ ヨエ 2:31　マタ 24:29　使徒 2:20
タ イザ 34:4
チ 啓 16:20
ツ イザ 2:10　イザ 2:19　エゼ 33:27
テ ホセ 10:8　ルカ 23:30
ト 啓 4:2

羊の憤りからわたしたちを隠してくれ。 **17** 彼らの憤りの大いなる日が来たからだ。だれが立ちえようか」。

7 この後わたしは，四人のみ使いが地の四隅に立ち，地の四方の風をしっかり押さえて，地にも海にも，またどの木にも風が吹かないようにしているのを見た。 **2** また，別のみ使いが日の昇る[方角]から，生ける神の証印を携えて上って行くのを見た。彼は，地と海を損なうことを許された四人のみ使いに大声で叫んで **3** こう言った。「わたしたちが，わたしたちの神の奴隷たちの額に証印を押してしまうまでは，地も海も木も損なってはならない」。

4 そしてわたしは，証印を押された者たちの数を聞いたが，それは十四万四千であり，イスラエルの子らのすべての部族の者たちが証印を押された。

5 ユダの部族の中から一万二千人が証印を押され，

ルベンの部族の中から一万二千人，

ガドの部族の中から一万二千人，

6 アシェルの部族の中から一万二千人，

ナフタリの部族の中から一万二千人，

マナセの部族の中から一万二千人，

7 シメオンの部族の中から一万二千人，

レビの部族の中から一万二千人，

イッサカルの部族の中から一万二千人，

8 ゼブルンの部族の中から一万二千人，

ヨセフの部族の中から一万二千人，

ベニヤミンの部族の中から一万二千人が証印を押された。

9 これらのことの後，わたしが見ると，見よ，すべての国民と部族と民と国語の中から来た，だれも数えつくすことのできない大群衆が，白くて長い衣を着て，み座の前と子羊の前に立っていた。彼らの手には，やしの枝があった。 **10** そして大声でこう叫びつづける。「救いは，み座に座っておられるわたしたちの神と，子羊とに[よります]」。

11 そして，すべてのみ使いたちは，み座と長老たちと四つの生き物の周りに立っていたが，彼らはみ座の前にひれ伏し，神を崇拝して **12** こう言った。「アーメン！ 祝福と栄光と知恵と感謝と誉れと力と強さが，わたしたちの神に限りなく永久に[ありますように]。アーメン」。

13 すると，長老の一人がこれに応じてわたしに言った，「白くて長い衣を着たこれらの者，これはだれか，またどこから来たのか」。 **14** それでわたしはすぐ彼に言った，「わたしの主よ，あなたが知っておられます」。すると彼はわたしに言った，「これは大患難から出て来る者たちで，彼らは自分の長い衣を子羊の血で洗って白くした。 **15** それゆえに神のみ座の前にいるのである。そして，その神殿で昼も夜も[神]に神聖な奉仕をささげている。また，み座に座っておられる方は彼らの上にご自分の天幕を広げられるであ

第6章
ア 啓 5:6
イ ゼパ 1:18
　ロマ 2:5
ウ ゼパ 1:14
エ ヨエ 2:11

第7章
オ マタ 25:31
カ エレ 25:32
キ 詩 37:35
ク 啓 16:12
ケ ヨハ 6:27
コ コII 1:22
　エフ 1:13
　エフ 4:30
サ マタ 24:31
　啓 9:4
シ 啓 14:1
　啓 14:3
ス ロマ 2:29
　ロマ 9:6
　ガラ 6:16
セ ヤコ 1:1
　啓 21:12
ソ 創 49:10
　代I 5:2
タ 創 49:3
チ 創 49:19
ツ 創 49:20
テ 創 49:21
ト 創 41:51
　エゼ 48:4
ナ 創 49:5
ニ 民 3:6
ヌ 創 49:14
ネ 創 49:13
ノ 代I 5:2

第二欄
ア 創 49:27
イ 啓 7:3
ウ 創 22:18
　イザ 2:2
　イザ 60:3
　啓 15:4
エ 詩 117:1
オ イザ 66:18
カ マタ 25:34
　ヨハ 10:16
　啓 22:17
キ 啓 7:14
ク 詩 11:4
ケ レビ 23:40
　ヨハ 12:13
コ 啓 4:2
サ 詩 3:8
　ルカ 1:69
　テト 2:10
　ユダ 25
シ 使徒 4:12
　啓 5:6
ス マタ 25:31
　ヘブ 12:22
セ 啓 11:16
ソ 啓 14:3
タ 詩 95:6
チ 啓 4:11
ツ ヘブ 13:21
　ペテI 4:11
　ペテI 5:11
テ 啓 4:4
ト 啓 7:9
ナ マタ 24:21
　マル 13:19

ニ ヘブ 9:14; ヘブ 9:22; ヨハI 1:7; 啓 1:5; ヌ イザ 1:18; ヨハ 1:29; ネ 詩 11:4; ノ マタ 4:10; ルカ 2:37; ハ 啓 4:2; ヒ 詩 15:1; 啓 21:3。

ろう。 **16** 彼らはもはや飢えることも渇くこともなく，太陽が彼らの上に照りつけることも，どんな炎熱に[冒されること]もない。 **17** み座の真ん中におられる子羊が，彼らを牧し，命の水の泉に彼らを導かれるからである。そして神は彼らの目からすべての涙をぬぐい去られるであろう」。

8 また，彼が第七の封印を開いた時，約半時間のあいだ天に静寂が起こった。 **2** そしてわたしは，神の前に立つ七人のみ使いを見た。そして，七つのラッパが彼らに与えられた。

3 それから，別のみ使いが到着して祭壇のところに立った。黄金の香炉を携えていた。そして，み座の前にある黄金の祭壇の上ですべての聖なる者たちの祈りと共にささげるため，多量の香が彼に与えられた。 **4** そして，香の煙が，聖なる者たちの祈りと共に，そのみ使いの手から神のみ前に上った。 **5** しかし，み使いはすぐに香炉を取り，それに祭壇の火をいくらか満たして地に投げつけた。すると，雷が生じ，声と稲妻と地震が[起こった]。 **6** そして，七つのラッパを持つ七人のみ使いがそれを吹く準備をした。

7 そして，第一の者がラッパを吹いた。すると，血の混じった，雹と火が生じ，それが地に投げつけられた。すると，地の三分の一が焼きつくされ，樹木の三分の一が焼きつくされ，緑の草木のすべてが焼きつくされた。

8 また，第二のみ使いがラッパを吹いた。すると，火で燃える大きな山のようなものが海に投げ込まれた。すると，海の三分の一が血になった。 **9** そして，海にいる，魂を持つ被造物の三分の一が死に，船の三分の一が難破した。

10 また，第三のみ使いがラッパを吹いた。すると，ともしびのように燃える大きな星が天から落ちた。それは川の三分の一と水のわき出るところとに落ちた。 **11** そして，その星の名は“苦よもぎ”という。すると，水の三分の一は苦よもぎに変わり，多くの人がその水のために死んだ。それが苦くされたためである。

12 また，第四のみ使いがラッパを吹いた。すると，太陽の三分の一が強打され，月の三分の一と星の三分の一が[強打された]。それは，それらの三分の一が暗くされ，昼がその三分の一にわたって光明を持たず，夜も同じようになるためであった。

13 またわたしが見ると，中天を飛ぶ一羽の鷲が大声でこう言うのが聞こえた。「災い，災い，地に住む者たちには災いだ！ ラッパを吹こうとしている三人のみ使いの吹き鳴らす残りのラッパの音のゆえに」。

9 また，第五のみ使いがラッパを吹いた。すると，わたしは天から地に落ちた星を見た。底知れぬ深みの坑のかぎが彼に与えられた。 **2** そして，彼が底知れぬ深みの坑を開けると，大きな炉の煙のような煙がその坑から立ち上り，その坑の煙によって太陽が，ま

第7章
ア 詩 121:6　イザ 49:10
イ 啓 5:6
ウ マタ 25:32　ヨハ 10:11
エ 啓 22:1
オ イザ 25:8　啓 21:4

第8章
カ 啓 6:1
キ 啓 5:1
ク 啓 15:1
ケ 出 30:1　啓 9:13
コ 啓 5:8
サ 詩 141:2　ルカ 1:10　ペテI 4:7
シ イザ 6:6
ス ルカ 12:49
セ 出 19:16　啓 4:5　啓 10:4　啓 16:18
ソ 詩 97:4
タ 啓 6:12
チ 啓 8:7　啓 8:8　啓 8:10　啓 8:12　啓 9:1　啓 9:13　啓 11:15
ツ レビ 25:9　民 10:2
テ 出 9:23　ヨエ 2:30
ト 申 4:24　詩 97:3　ヘブ 12:29
ナ イザ 40:6
ニ エレ 51:25

第二欄
ア 詩 65:7　イザ 17:13　イザ 57:20
イ 出 7:20
ウ 啓 16:3
エ イザ 14:12　ルカ 10:18　コII 11:14
オ 啓 16:4
カ 箴 25:26　アモ 5:7　アモ 6:12
キ 出 10:22
ク イザ 60:2　エフ 6:12　コロ 1:13
ケ 申 4:11　啓 14:6　啓 19:17
コ ヨブ 39:29
サ 啓 9:12　啓 11:14
シ 啓 8:2

第9章
ス 啓 8:2
セ 民 24:17　啓 22:16

ソ ルカ 8:31; 啓 9:11; タ 啓 20:1; チ 創 19:28; ツ 出 19:18; ヨエ 2:30。

た空気が暗くなった[ア]。 **3** そして,その煙の中からいなご[イ]が地上に出て来た。それらには権威が与えられた。地のさそり[ウ]が持つのと同じ権威である。 **4** そして,地の草木を,またどんな緑のものも,どんな樹木も[損なわないように],ただ,額に神の証印[エ]のない人々だけを損なうようにと告げられた。

5 そして,その[いなご]には,彼らを殺すことではなく,彼らを五か月のあいだ責め苦に遭わせること[オ]が許された。彼らに加えられるその責め苦は,さそり[カ]が人を襲うときの責め苦のようであった。 **6** その日には,人々は死を求めるが[キ],決してそれを見いだせないであろう。また,死にたいと思っても,死は彼らから逃げてゆく。

7 そして,いなごの姿は戦闘の備えをした馬に似ていた[ク]。頭の上には金のような冠と思えるものが[あり],顔は人間の顔[ケ]のようであったが, **8** 女の髪のような髪の毛があった[コ]。そして,歯はライオンの[歯]のようであり[サ], **9** また,鉄の胸当てのような胸当て[シ]を着けていた。そして,彼らの翼の音は,多くの馬に引かれる兵車[ス]が戦闘[セ]に走り行く音のようで[あった]。 **10** また,彼らには尾と,さそり[ソ]に似た針とがあり,その尾に,人を五か月のあいだ痛める彼らの権威がある。 **11** 彼らの上には王がいる。すなわち,底知れぬ深みの使い[タ]である。ヘブライ語で彼の名はアバドンであり,ギリシャ語では,アポルオン[チ]という名がある。

12 一つの災いが過ぎた。見よ,これらのことの後なお二つの災い[ア]が来る。

13 そして,第六のみ使い[イ]がラッパを吹いた[ウ]。すると,神の前にある黄金の祭壇[エ]の角の間から出る一つの声[オ]が, **14** ラッパを持つ第六のみ使いにこう言うのが聞こえた。「大川ユーフラテス[カ]のところにつながれている四人[キ]のみ使い[ク]をほどきなさい」。 **15** すると,その四人のみ使いがほどかれた。彼らは,人々の三分の一を殺すため,その時刻と日と月と年のために用意されていたのである。

16 そして,騎兵隊の数は万の二万倍であった。わたしは彼らの数を聞いた。 **17** そして,わたしが幻の中で見た馬と,それに乗っている者たちの様子はこうであった。彼らは,火のような赤と,ヒヤシンスのような青と,硫黄のような黄色の胸当てを着けていた。馬の頭はライオンの頭のようであり[ケ],その口からは火と煙と硫黄[コ]が出ていた。 **18** これら三つの災厄によって人々の三分の一が殺された。その口から出た火と煙と硫黄のためである。 **19** これらの馬の権威はその口とその尾にあるからである。その尾は蛇[サ]に似ていて頭があり,それによって損なうのである。

20 しかし,これらの災厄によって殺されなかった残りの人々は自分の手の業を悔い改めず[シ],悪霊たち[ス],また金・銀[セ]・銅・石・木でできた,見ることも聞くことも歩くこともできない偶像[ソ]に対する崇拝をやめようとはしなかった。 **21** また,殺人[タ],心霊術的な行ない[チ],淫行,盗みをも悔い改めなかった。

第9章
ア ヨエ 2:2; ヨエ 2:10
イ 出 10:4; 出 10:12
ウ 申 8:15; ルカ 11:12
エ 啓 7:3
オ 啓 16:9; 啓 18:7
カ 啓 9:10
キ ヨブ 3:21; 啓 6:16
ク ヨエ 2:4
ケ ヨエ 2:6
コ コI 11:15; エフ 5:24
サ ヨエ 1:6
シ エフ 6:14; テサI 5:8; テモII 2:3
ス ヨエ 2:5
セ コII 10:4
ソ 啓 9:5
タ 啓 9:1; 啓 20:1
チ ルカ 4:34; 啓 19:15

第二欄
ア 啓 8:13
イ 啓 8:6
ウ 啓 11:15
エ 啓 8:3
オ 啓 1:12
カ 創 2:14; 啓 16:12; 啓 17:15
キ 詩 102:20; 詩 137:1; 詩 142:7; イザ 42:7; イザ 49:9
ク ガラ 4:14
ケ 代I 12:8; 箴 28:1
コ 詩 11:6
サ エレ 8:17
シ 申 31:29; エレ 5:3
ス 申 32:17; 詩 106:37; コI 10:20
セ 詩 115:4; 詩 135:15
ソ イザ 44:9; エレ 10:5; ダニ 5:23
タ 出 20:13
チ ガラ 5:20

10 それから，わたしは別の強いみ使いが天から下って来るのを見た。雲で身を装い，頭の上には虹があり，顔は太陽のようで，足は火の柱のようであり，**2** 手には開かれた小さな巻き物を持っていた。そして，右足を海の上に据え，左[足]は地の上に据えて，**3** ライオンがほえるときのような大声で叫んだ。そして，彼が叫んだ時，七つの雷がその声を発した。

4 さて，七つの雷が話した時，わたしは今にも書き記すところであった。しかし，天から出る声が，「七つの雷が話したことをかたく封じ，それを書き留めてはならない」と言うのが聞こえた。**5** そして，海と地の上に立っているのをわたしが見たみ使いは，右手を天に上げ，**6** 限りなく永久に生きておられ，天とその中にあるもの，地とその中にあるもの，また海とその中にあるものを創造した方を指してこう誓った。「もはや猶予はない。**7** 第七のみ使いが吹き鳴らす日，彼がラッパを吹こうとするその時に，[神]が預言者なるご自分の奴隷たちに宣明された良いたよりに基づく神の神聖な奥義は，確かに終わりに至る」。

8 また，天から出るのをわたしが聞いた声が，再びわたしと話してこう言う。「行って，海と地の上に立っているみ使いの手にある開かれた巻き物を受け取りなさい」。**9** それでわたしはそのみ使いのところに行き，その小さな巻き物をわたしにくれるようにと言った。すると彼はわたしにこう言った。「これを取って食べてしまいなさい。それはあなたの腹を苦くしても，あなたの口には蜜のように甘いであろう」。**10** それでわたしはみ使いの手からその小さな巻き物を受け取って，それを食べてしまった。すると，それはわたしの口には蜜のように甘かった。しかし，それを食べてしまった時，わたしの腹は苦くなった。**11** そして彼らはわたしに言う，「あなたは，もろもろの民・国民・国語，また多くの王たちに関して再び預言しなければならない」。

11 それから，杖のような一本の葦がわたしに与えられ，その際に彼はこう言った。「立って，神の神殿[の聖なる所]と祭壇とそこで崇拝する者たちを測りなさい。**2** しかし，神殿[の聖なる所]の外側にある中庭は，これをまったくほって置き，そこを測ってはならない。それは諸国民に与えられているからである。彼らは聖なる都市を四十二か月のあいだ踏みにじるであろう。**3** そしてわたしは，わたしの二人の証人に，粗布を着て千二百六十日のあいだ預言させる」。**4** これらの者は，二本のオリーブの木，また二つの燭台[によって象徴されて]おり，地の主の前に立っている。

5 そして，彼らを損なおうと思う者がいれば，火が彼らの口から出て，その敵たちをむさぼり食う。彼らを損なおうと思うような者がいれば，その者はこのようにして殺されねばならないのである。**6** 彼らには，天を閉ざして，

第10章

ア ダニ 10:21 ユダ 9 啓 12:7
イ ダニ 7:13 啓 1:7
ウ マラ 4:2 マタ 17:2
エ 啓 1:15
オ ヘブ 2:8
カ 箴 20:2 啓 5:5
キ 出 19:16 啓 4:5 啓 11:19
ク 啓 10:8
ケ ダニ 12:4
コ ダニ 12:7
サ 詩 90:2 テモI 1:17 啓 4:9
シ エレ 10:10
ス 創 14:19
セ 出 20:11 ネヘ 9:6 詩 146:6 使徒 4:24
ソ イザ 46:13 エゼ 12:25 ハバ 2:3
タ 啓 8:6
チ 啓 11:15
ツ アモ 3:7
テ マル 4:11
ト 啓 10:4
ナ 啓 10:2

第二欄

ア エゼ 2:8
イ エレ 15:16
ウ 詩 119:103 エゼ 3:3
エ エレ 1:10

第11章

オ エゼ 40:3
カ コI 3:16 コII 6:16 エフ 2:21 ペテI 2:5 ペテI 4:17
キ エゼ 40:17
ク ルカ 21:24
ケ ヘブ 12:22 啓 21:2
コ 啓 13:5
サ ヨハ 8:17
シ 詩 69:11
ス 使徒 2:17 啓 19:10
セ ゼカ 4:3 ゼカ 4:11
ソ ゼカ 4:12 マタ 5:14
タ ゼカ 4:14
チ エレ 5:14
ツ ルカ 4:25

その預言するあいだ雨を降らせない[ア]ようにする権威があり，また，水を制してそれを血[イ]に変え，あらゆる種類の災厄をもって何度でも望むだけ地を撃つ権威がある。

7 そして，彼らが自分たちの証しを終えた時，底知れぬ深みから上る野獣[ウ]が彼らと戦い，彼らを征服して殺すであろう[エ]。 8 そして，彼らの遺体は，霊的な意味でソドム[オ]またエジプトと呼ばれる大いなる都市の大通りに[置かれるで]あろう。彼らの主もそこで杭につけられたのである[カ]。 9 そして，[もろもろの]民・部族・国語・国民[キ]から来た者たちは三日半の間[ク]その遺体を見るが，遺体を墓の中に横たえることを許さない。 10 また，地に住む者たちは彼らのことで喜び[ケ]，また楽しみ，互いに贈り物を交わすであろう[コ]。これら二人の預言者は地に住む者たちを責め苦に遭わせたからである。

11 それから三日半の後[サ]，神からの命の霊が彼らに入り[シ]，彼らは自分の足で立ち上がった。そのため，大いなる恐れが彼らを見ている者たちに臨んだ。 12 そして彼らは，天から出る大きな声[ス]が，「ここに上って来なさい[セ]」と自分たちに言うのを聞いた。それで彼らは，雲のうちにあって天へ上って行き，敵たちは彼らを見た。 13 そして，その時刻に大きな地震が起こり，その都市の十分の一[ソ]が倒れた。また，七千人の人がその地震によって殺され，そのほかの者たちは恐れ驚いて天の神に栄光を帰した[タ]。

14 第二の災い[チ]が過ぎた。見よ，第三の災いが速やかに来る。

15 また，第七のみ使いがラッパ[ア]を吹いた。すると，大きな声が天で起きてこう言った。「世の王国はわたしたちの主[イ]とそのキリスト[ウ]の王国となった。彼は限りなく永久に王として支配するであろう[エ]」。

16 すると，神の前で自分の座に座っている二十四人の長老[オ]がひれ伏し[カ]，神を崇拝して[キ] 17 こう言った。「今おられ[ク]，かつておられた方，全能者[ケ]なるエホバ神，わたしたちはあなたに感謝します[コ]。あなたはご自分の大いなる力[サ]を執り，王として支配を始められたからです[シ]。 18 しかし，諸国民は憤り，あなたご自身の憤りも到来しました。また，死んだ者たちを裁き，預言者[ス]なるあなたの奴隷たちと聖なる者たちに，そして，あなたのみ名を恐れる者たち，小なる者にも大なる者にも[セ][その]報い[ソ]を与え，地を破滅させている者たち[タ]を破滅に至らせる[チ]定められた時が[到来しました]」。

19 また，天にある神の神殿[の聖なる所][ツ]が開かれ，[神]の契約の箱[テ]がその神殿[の聖なる所][ト]の中に見えた。そして，稲妻と声と雷と地震と大きな雹が生じた。

12 また，大きなしるし[ナ]が天に見えた。それは太陽で身を装った女[ニ]で，月がその足の下にあり，頭には十二の星の冠があって，2 彼女は妊娠していた。そして，苦痛[ヌ]と子を産むもだえのために叫ぶ。

3 また，別のしるしが天に見えた。見

第11章
ア 王I 17:1; ヤコ 5:17
イ 創 9:4; 出 7:19; 使徒 15:20
ウ 啓 13:1
エ 啓 2:10; 啓 2:13; 啓 12:17
オ イザ 1:10
カ ルカ 13:33; ヘブ 13:12
キ 啓 13:7; 啓 17:15
ク 啓 11:11
ケ 詩 35:15; 箴 24:17
コ ルカ 23:12
サ 啓 11:9
シ エゼ 37:5
ス 詩 29:4
セ 詩 50:5; 詩 147:2; 啓 4:1
ソ イザ 6:13
タ イザ 26:16
チ 啓 9:12

第二欄
ア 啓 8:6
イ 代I 29:11; 詩 22:28; 詩 97:1; ダニ 4:17; ダニ 4:34; 啓 12:10
ウ 詩 2:6; エゼ 21:27; ダニ 7:13; ルカ 1:33; ルカ 22:29; ペテII 1:11
エ 詩 145:13; ダニ 2:44
オ 啓 4:10; 啓 14:3
カ 詩 95:6
キ 啓 7:11
ク 出 3:14; 啓 1:4; 啓 16:5
ケ 出 6:3; アモ 4:13 脚注,70訳; 啓 16:7
コ イザ 12:1
サ 出 9:16; ヨブ 37:23; イザ 40:26; ロマ 9:17; 啓 4:11
シ 詩 99:1; ゼカ 14:9; 啓 19:6
ス ホセ 12:10; アモ 3:7; マタ 2:23; 使徒 3:18; ロマ 1:2; ヘブ 1:1; ヤコ 5:10; ペテI 1:10
セ 詩 115:13; 使徒 26:22
ソ テサI 4:16; ヘブ 11:6; 啓 14:13

タ 創 6:11; 詩 53:1; エレ 6:28; エレ 51:25; ゼパ 3:7; チ イザ 6:11; エレ 4:7; エレ 26:18; ミカ 3:12; ツ 啓 14:17; テ 王I 8:1; 詩 132:8; ト ハバ 2:20; ヘブ 8:2; ヘブ 9:11; **第12章** ナ 啓 1:1; ニ イザ 54:1; イザ 54:5; ガラ 4:26; ヌ 創 3:16。

よ，火のような色の大きな龍であって，七つの頭と十本の角があり，その頭には七つの王冠があった。 **4** その尾は天の星の三分の一を引きずって，それを地に投げ落とした。そして龍は，子を産もうとする女の前に立っていた。彼女が子を産んだ時に，その子供をむさぼり食うためであった。

5 そして彼女は子を産んだ。男子であり，あらゆる国民を鉄の杖で牧する者である。そして彼女の子供は神のもとに，そのみ座のもとに連れ去られた。 **6** それから女は，神によって備えられた自分の場所がある荒野に逃げた。それは，彼らが千二百六十日の間そこで彼女を養うためであった。

7 また，天で戦争が起こった。ミカエルとその使いたちが龍と戦った。龍とその使いたちも戦ったが， **8** 優勢になれず，彼らのための場所ももはや天に見いだされなかった。 **9** こうして，大いなる龍，すなわち，初めからの蛇で，悪魔またサタンと呼ばれ，人の住む全地を惑わしている者は投げ落とされた。彼は地に投げ落とされ，その使いたちも共に投げ落とされた。 **10** そして，わたしは大きな声が天でこう言うのを聞いた。

「今や，救いと力とわたしたちの神の王国とそのキリストの権威とが実現した！　わたしたちの兄弟を訴える者，日夜彼らをわたしたちの神の前で訴える者は投げ落とされたからである。 **11** そして彼らは，子羊の血のゆえに，また自分たちの証しの言葉のゆえに彼を征服し，死に面してさえ自分の魂を愛さなかった。 **12** このゆえに，天と[天]に住む者よ，喜べ！　地と海にとっては災いである。悪魔が，自分の時の短いことを知り，大きな怒りを抱いてあなた方のところに下ったからである」。

13 さて，自分が地に投げ落とされたのを見た時，龍は，男の子を産んだ女を迫害した。 **14** しかし，大きな鷲の二つの翼が女に与えられた。荒野の中の自分の場所に飛んで行くためであった。そこは，一時と[二]時と半時のあいだ彼女が蛇の顔から離れて養われるところである。

15 それから，蛇は口から川のような水を女の後ろに吐き出した。彼女をその川によっておぼれさせるためである。 **16** しかし地が女の救助にまわり，地は口を開いて，龍が自分の口から吐き出した川を呑み込んだ。 **17** それで龍は女に向かって憤り，彼女の胤のうちの残っている者たち，すなわち，神のおきてを守り行ない，イエスについての証しの業を持つ者たちと戦うために出て行った。

13

そして[龍]は海の砂の上に立ち止まった。

また，わたしは一匹の野獣が海から上って行くのを見た。十本の角と七つ

第12章

ア 啓 12:9　啓 20:2
イ イザ 9:15
ウ 創 6:2　ヨブ 38:7　コII 11:15
エ ペテII 2:4　ユダ 6
オ イザ 66:9
カ 創 3:15
キ エレ 51:34
ク 啓 11:15
ケ 詩 2:9　詩 110:2　啓 19:15
コ 詩 2:6　詩 110:1
サ 詩 55:7
シ 啓 11:3　啓 12:14
ス 王I 19:6　箴 30:8
セ ダニ 10:13　ダニ 12:1　ユダ 9
ソ 啓 12:3　啓 20:2
タ 創 3:1　コII 11:3　啓 12:14
チ マタ 4:1　ヨハ 8:44　ヘブ 2:14　ヤコ 4:7　ペテI 5:8
ツ 代I 21:1　ヨブ 1:6　ゼカ 3:2　マタ 4:10　ヨハ 13:27　ロマ 16:20　テサII 2:9
テ コII 4:4　コII 11:14　エフ 2:2　ヨハI 5:19
ト ルカ 10:18　啓 12:13
ナ 詩 118:14　ルカ 1:69　ロマ 13:11　コII 6:2　ヘブ 9:28　ペテI 1:5
ニ 啓 11:17
ヌ 啓 11:15
ネ マタ 24:30　マタ 25:32　コII 5:10　エフ 1:10　テサI 4:16
ノ ヨブ 1:9　ゼカ 3:1
ハ ペテI 1:19
ヒ 使徒 1:8　テモII 1:8　啓 1:9　啓 19:10

第二欄

ア ヨハI 2:14
イ マタ 16:25　ルカ 14:26　使徒 20:24
ウ 使徒 7:53　ヘブ 12:22　啓 13:6

エ イザ 57:20; イザ 60:2; 啓 17:15; オ 啓 8:13; カ ダニ 8:19; ミカ 4:1; マタ 24:34; ロマ 16:20; テモII 3:1; ペテII 3:3; キ ルカ 10:18; ク 創 3:15; 啓 12:1; ケ 出 19:4; イザ 40:31; コ 詩 55:7; サ 啓 11:3; 啓 12:6; シ 創 3:1; コII 11:3; ス マタ 4:4; ルカ 12:42; セ 詩 18:4; イザ 17:12; ソ ダニ 11:40; タ テト 3:1; 啓 13:11; チ 創 3:15; ツ マタ 24:9; 使徒 1:8; 啓 1:9; 啓 6:9;　**第13章**　テ エレ 5:22; ト 啓 11:7; 啓 13:18; 啓 19:20; ナ イザ 57:20; ダニ 7:2; ハバ 1:14; 啓 17:15; 啓 21:1; ニ ダニ 7:7。

の頭[ア]があり，その角の上には十の王冠があったが，その頭には冒とく的な名[イ]があった。 **2** さて，わたしの見た野獣はひょうに似ていたが[ウ]，その足は熊[エ]の[足]のようであり，その口はライオン[オ]の口のようであった。そして，龍[カ]は自分の力と座と大きな権威を[その野獣]に与えた[キ]。

3 そしてわたしは，その頭の一つがほふられて死んだかのようになっているのを見た。しかし，その致命的な打ち傷[ク]はいえた。それで，全地は感服してその野獣に従った。 **4** そして彼らは，野獣に権威を与えたことで龍を崇拝し，また，「だれがこの野獣に等しいだろうか。いったいだれがこれと戦いうるだろうか」と言って野獣を崇拝した。 **5** そして，大いなること[ケ]や冒とく的なことを語る口がそれに与えられ[コ]，また，四十二か月のあいだ[サ]行動する権威が与えられた。 **6** そして，それは口を開いて神を冒とくした[シ]。そのみ名と住まい，さらには天に住む者たち[ス]を冒とくするためであった。 **7** そして，聖なる者たちと戦って彼らを征服することが[セ]許され[ソ]，あらゆる部族と民と国語と国民に対する権威がそれに与えられた。 **8** そして，地に住む者は皆それを崇拝するであろう。ほふられた子羊[タ]の命の巻き物[チ]には，彼らのうちのだれの名も，世の基が置かれて以来[ツ] 書かれていない。

9 耳のある者がいるなら，聞きなさい[テ]。 **10** 捕らわれの身となる[はずの]者がいるなら，その者は捕らわれの身となる[ア]。剣で殺す者がいるなら，その者は剣で殺されなければならない[イ]。ここが聖なる者たち[ウ]の忍耐[エ]と信仰[オ]を意味するところである。

11 また，わたしは別の野獣[カ]が地[キ]から上って行くのを見た。それには子羊のような二本の角があった。それは龍のように話しはじめた[ク]。 **12** そして，第一の野獣[ケ]のすべての権威をその前で行使する。また，地とそこに住む者たちに，致命的な打ち傷のいえた第一の野獣を崇拝させる[コ]。 **13** また，大いなるしるしを行なって[サ]，人類の前で火を天から地に下らせることさえする。

14 そして，野獣の前で行なうことを許されたしるしによって地に住む者たちを惑わし，一方では，剣の一撃を受けながら[シ]生き返った野獣のために像[ス]を作るようにと地に住む者たちに言う。 **15** またそれには，野獣の像に息を与えることが許された。それによって野獣の像は話すようになり，また，野獣の[セ]像をどうしても崇拝しない者たちをみな殺させるようにするのである。

16 またそれは，すべての人，すなわち，小なる者と大なる者，富んだ者と貧しい者，自由な者と奴隷を強制して[ソ]，その右手や額に印を受けさせ[タ]， **17** また，その印，つまり野獣の名[チ]もしくはその名の数字[ツ]を持つ者以外にはだれも売り買いできないようにする。 **18** ここが知恵の関係してくるところである。そう明な者は野獣の数字を計算しなさい。それは人間[テ]の数字なのである。そして，その数字は六百六十六[ト]である。

第13章

ア 啓 13:3
イ 詩 74:10
ウ ダニ 7:6
エ ダニ 7:5
オ ダニ 7:4
カ 啓 12:9
キ ルカ 4:6
ク 啓 13:14
ケ ダニ 7:8
コ ルカ 12:10
サ 啓 11:2　啓 11:3
シ 出 5:2　イザ 14:13　ダニ 7:25
ス 啓 12:12
セ ルカ 22:31　啓 12:17
ソ ヨハ 19:11
タ イザ 53:7　マタ 27:50　啓 5:6　啓 5:12
チ ダニ 12:1　啓 3:5　啓 21:27
ツ エフ 1:4　ペテI 1:20
テ マタ 11:15

第二欄

ア ゼカ 14:2
イ 創 9:6　マタ 26:52
ウ ダニ 7:18　コI 6:2　啓 20:6
エ マタ 24:13　ヘブ 10:36　ヘブ 12:3
オ 啓 2:10
カ ダニ 7:8　啓 16:13　啓 19:20
キ 啓 12:16
ク ダニ 7:8　啓 16:13　啓 20:2
ケ 啓 13:1
コ 啓 13:3
サ 申 13:1　マタ 24:24
シ 啓 13:3
ス 出 20:4　啓 19:20　啓 20:4
セ 申 29:17　王I 11:5　ダニ 3:6　マタ 24:15
ソ エレ 39:10　エレ 52:16
タ 啓 14:9　啓 16:2　啓 19:20
チ 啓 14:11
ツ 啓 15:2
テ 伝 7:20　ロマ 3:23
ト 代I 20:6　ダニ 3:1

14 またわたしが見ると，見よ，子羊がシオンの山に立っており，彼と共に，十四万四千人の者が，彼の名と彼の父の名をその額に書かれて[立っていた]。 **2** またわたしは，多くの水の音のような，そして大きな雷鳴のような音が天から出るのを聞いた。わたしが聞いた音は，自分で弾くたて琴に合わせて歌う歌い手たちの[声]のようであった。 **3** そして彼らは，み座の前および四つの生き物と長老たちの前で，新しい歌であるかのような[歌]を歌っている。地から買い取られた十四万四千人の者でなければ，だれもその歌を学び取ることができなかった。 **4** これらは女によって自分を汚さなかった者である。事実，彼らは童貞である。これらは，子羊の行くところにはどこへでも従って行く者たちである。これらは，神と子羊に対する初穂として人類の中から買い取られたのであり， **5** その口に偽りは見いだされなかった。彼らはきずのない者たちである。

6 また，わたしは別のみ使いが中天を飛んでいるのを見た。彼は，地に住む者たちに，またあらゆる国民・部族・国語・民に喜ばしいおとずれとして宣明する永遠の良いたよりを携えており， **7** 大声でこう言った。「神を恐れ，[神]に栄光を帰せよ。[神]による裁きの時が到来したからである。それゆえ，天と地と海と水のわき出るところとを造られた方を崇拝せよ」。

8 また，別の，二人目のみ使いがそのあとに従って，こう言った。「彼女は倒れた！ 大いなるバビロン，あらゆる国民に自分の淫行の怒りのぶどう酒を飲ませた者は倒れた！」

9 また，別のみ使い，三人目の者が彼らの後に従い，大声でこう言った。「野獣とその像を崇拝して，自分の額または手に印を受ける者がいれば， **10** その者は，憤りの杯に薄めずに注がれた神の怒りのぶどう酒を飲むことになり，聖なるみ使いたちの見るところで，また子羊の見るところで，火と硫黄による責め苦に遭わされるであろう。 **11** そして，彼らの責め苦の煙は限りなく永久に上り，彼ら，すなわち，野獣とその像を崇拝する者，またはだれでもその名の印を受ける者には，昼も夜も休みがない。 **12** ここが，聖なる者たち，すなわち神のおきてとイエスの信仰を守る者たちにとって，忍耐となるところである」。

13 またわたしは，天から出る声がこう言うのを聞いた。「こう書きなさい：今からのち主と結ばれて死ぬ死人は幸いである。しかり，彼らはその労苦を休みなさい，彼らの行なったことはそのまま彼らに伴って行くからである，と霊は言う」。

14 またわたしが見ると，見よ，白い雲が[あり]，その雲の上には人の子のような者が座っており，その頭には黄金の冠があり，その手には鋭い鎌があった。

15 また，別のみ使いが神殿[の聖な

第14章

ア ヨハ 1:29; 啓 5:6; 啓 22:3
イ 詩 2:6; ヘブ 12:22; ペテI 2:6
ウ 啓 7:4
エ 啓 3:12
オ 啓 1:15
カ 代II 5:12; 啓 5:8
キ 啓 4:6
ク 啓 4:4; 啓 19:4
ケ 詩 33:3; 詩 98:1; 詩 149:1; 啓 5:9
コ 代I 6:31
サ コI 6:20
シ 啓 7:4; 啓 14:1
ス ヤコ 1:27
セ コII 11:2; ヤコ 4:4
ソ ペテI 2:21
タ 出 23:16; レビ 23:15; ヤコ 1:18
チ コI 7:23; 啓 5:9
ツ 箴 14:5; 啓 21:27
テ エフ 5:27; ユダ 24
ト 申 4:11; 啓 8:13; 啓 19:17
ナ 使徒 1:8; コロ 1:23
ニ マタ 24:14; マル 13:10
ヌ 箴 8:13; マタ 10:28
ネ 詩 19:1; ロマ 11:36; ユダ 25; 啓 4:9
ノ ペテI 4:17; ペテII 2:10
ハ 出 20:11; 詩 124:8; 詩 146:6
ヒ 使徒 14:15

第二欄

ア 啓 17:18; 啓 18:2
イ 啓 17:2; 啓 18:3
ウ エレ 51:7
エ イザ 21:9; エレ 51:8; 啓 18:21
オ 啓 13:1
カ 啓 13:15
キ 啓 13:16
ク 詩 75:8; 啓 11:18; 啓 16:19
ケ 啓 21:8
コ 啓 20:10
サ マタ 25:46; テサII 1:9; 啓 19:3

シ 啓 13:16; 啓 16:2; 啓 20:4; ス 伝 12:13; 啓 1:3; セ ヘブ 10:38; ソ 啓 13:10; タ テサI 4:16; チ ロマ 6:3; コI 15:51; ツ コロ 3:3; テ ダニ 7:13; マタ 25:31; 使徒 1:11; 啓 1:7; ト 詩 21:3; 啓 6:2。

る所]から現われ出て,雲の上に座っている者に大声でこう叫んだ。「あなたの鎌を入れて刈り取ってください[ア]。刈り取る時が来たからです。地の収穫物[イ]はすっかり熟しているのです[ウ]」。 **16** すると，雲の上に座っている者がその鎌を地に突き入れ，地は刈り取られた。

17 また，さらに別のみ使いが天にある神殿[の聖なる所][エ]から現われ出たが，彼も鋭い鎌を持っていた。

18 また,さらに別のみ使いが祭壇から現われ出たが,彼は火に対する権威[オ]を持っていた。そして，鋭い鎌を持つ者に大声で呼ばわって言った，「あなたの鋭い鎌を入れて，地[カ]のぶどうの木の房を集めなさい。そのぶどうは熟したからである」。 **19** すると,み使い[キ]は鎌を地に突き入れて，地のぶどうの木[ク]の取り入れを行ない，それを神の怒りの大きなぶどう搾り場[ケ]に投げ込んだ。 **20** そして,その搾り場は都市の外[コ]で踏まれ，搾り場から血が出て馬[サ]のくつわに届くほどになり，千六百ファーロングの距離に及んだ[シ]。

15

また，わたしは天に別のしるし[ス]を見た。大いなる不思議な[しるし]であり，七つの災厄[セ]を携えた七人のみ使い[ソ]がいた。これは最後の者たちである。彼らによって神の怒り[タ]は終わりに至る[チ]からである。

2 そしてわたしは,火の混じった,ガラスのような海[ツ]と思えるもの,また,野獣とその像[テ]とその名の数字[ト]から勝利を得る者たち[ナ]が神のたて琴[ニ]を持って,そのガラスのような海[ヌ]のそばに立っているのを見た。 **3** そして,彼らは神の奴隷モーセの歌[ア]と子羊の歌[イ]を歌ってこう言う。

「全能者なるエホバ神[ウ],あなたのみ業は偉大で，驚くべきものです[エ]。とこしえの王[オ]よ，あなたの道は義にかない，真実です[カ]。 **4** エホバよ，本当に[キ]だれがあなたを恐れないでしょうか[ク]，あなたのみ名の栄光をたたえないでしょうか[ケ]。ただあなただけが忠節な方だからです[コ]。あらゆる国民はみ前に来て崇拝するのです[サ]。あなたの義なる定めは明らかにされたからです[シ]」。

5 また，これらのことの後にわたしが見ると，天において証し[ス]の天幕[セ]の聖なる所が開かれ[ソ]，**6** 七つの災厄を携えた[タ]七人のみ使い[チ]が聖なる所から現われ出た。清い,輝く亜麻布をまとい[ツ],胸には黄金の帯を締めていた。 **7** そして，四つの生き物[テ]の一つが，それら七人のみ使いに，限りなく永久に生きておられる[ト]神の怒り[ナ]を満たした七つの黄金の鉢を与えた。 **8** すると,神の栄光のゆえに，またその力のゆえに聖なる所は煙で満たされ[ニ]，七人のみ使いの七つの災厄[ヌ]が終わるまでだれも聖なる所の中へ入ることはできなかった。

16

そして，わたしは聖なる所から出る大きな声[ネ]が七人のみ使いにこう言うのを聞いた。「行って，神の怒り[ノ]の七つの鉢の中から地に注ぎ出しなさい」。

2 そして，第一の者[ハ]が出て行って，自分の鉢の中から地[ヒ]に注ぎ出した。すると,害をもたらす悪性のかいよう[フ]が,

第14章
ア マル 4:29
イ マタ 13:39
ウ ヨエ 3:13
エ 啓 11:19
オ 啓 20:9
カ 申 32:32
キ マタ 13:39
　啓 9:11
ク エレ 12:10
ケ 啓 19:15
コ ヘブ 13:12
　啓 22:15
サ 箴 21:31
シ エレ 25:33

第15章
ス 啓 1:1
セ レビ 26:21
ソ 啓 16:1
タ 詩 7:11
チ 啓 16:17
ツ 王I 7:23
　王I 7:39
テ 啓 13:15
ト 啓 13:18
ナ 啓 2:7
ニ 啓 5:8
ヌ 啓 4:6

第二欄
ア 出 15:1
　申 31:30
　ヘブ 3:5
イ ヨハ 1:29
　使徒 3:22
　ヘブ 2:12
ウ 出 6:3
　啓 19:6
エ 出 15:11
　詩 92:5
　詩 111:2
　詩 139:14
オ エレ 10:10
　テモI 1:17
カ 申 32:4
　詩 145:17
キ 詩 22:23
　詩 33:8
ク エレ 10:7
ケ 詩 86:12
　ヨハ 12:28
コ エレ 3:12
サ 詩 86:9
　マラ 1:11
シ イザ 2:4
ス 使徒 7:44
セ ヘブ 8:2
　ヘブ 9:11
ソ 啓 11:19
タ 啓 15:1
チ 啓 8:2
ツ ダニ 10:5
テ 啓 19:4
ト 詩 90:2
　テモI 1:17
ナ 詩 75:8
　エレ 25:15
　啓 14:10
ニ 出 40:34
　王I 8:11
　イザ 6:4
　エゼ 44:4
ヌ レビ 26:21
　啓 15:1

第16章　ネ イザ 66:6; 啓 16:17; ノ 詩 69:24; ゼパ 3:8; ハ 啓 8:7; ヒ 啓 20:11; フ 出 9:10; 申 28:35。

野獣の印を持ち，その像を崇拝していた者たちに生じた。

3 また，第二の者がその鉢の中から海に注ぎ出した。すると，それは死人の血のようになり，すべての生きた魂が，[しかり，] 海にあるものが死んだ。

4 また，第三の者がその鉢の中から川と水のわき出るところとに注ぎ出した。すると，それらは血になった。 **5** そしてわたしは，水をつかさどるみ使いがこう言うのを聞いた。「今おられ，かつておられた方，忠節な方，あなたは義にかなっておられます。このような決定を下されたからです。 **6** 彼らは聖なる者と預言者たちの血を注ぎ出しましたが，あなたは彼らに血を与えて飲ませました。彼らはそうされるに価するのです」。 **7** また，わたしは祭壇がこう言うのを聞いた。「そうです，全能者なるエホバ神，あなたの司法上の決定は真実で義にかなっています」。

8 また，第四の者がその鉢の中から太陽の上に注ぎ出した。すると，[太陽]には，人を火で焦がすことが許された。 **9** そして，人々は激しい熱で焦がされたが，彼らは，これらの災厄に対して権威を持たれる神の名を冒とくし，悔い改めて[神]に栄光を帰するようにはならなかった。

10 また，第五の者がその鉢の中から野獣の座の上に注ぎ出した。すると，その王国は暗くなり，彼らは苦痛のあまり自分の舌をかみはじめた。 **11** しかし，その苦痛とかいようのために天の神を冒とくし，自分の業を悔い改めなかった。

第16章

ア 啓 13:16
　啓 13:18
イ 啓 13:15
　啓 19:20
ウ 啓 8:8
エ 啓 17:15
オ 出 7:20
カ イザ 57:20
キ 啓 8:10
ク 詩 78:44
ケ 出 7:20
コ 出 3:14
　啓 1:4
サ 詩 145:17
　エレ 3:12
　啓 15:4
シ 申 32:4
　詩 119:137
ス 創 9:5
　詩 79:3
　マタ 23:35
セ イザ 49:26
ソ 啓 18:20
タ 出 6:3
チ 詩 19:9
　詩 119:137
　啓 19:2
ツ 啓 8:12
テ イザ 49:10
ト ロマ 13:1
ナ 詩 83:18
ニ 啓 9:21
　啓 14:7
ヌ 啓 13:1
ネ 出 10:21
　イザ 8:22
　エフ 4:18
ノ 啓 16:21

第二欄

ア 啓 9:13
イ 詩 137:1
ウ イザ 44:27
　エレ 50:38
エ イザ 44:28
　エレ 51:57
オ レビ 11:12
カ ヨハI 4:1
キ 啓 12:3
ク 啓 13:1
ケ 啓 13:11
コ テモI 4:1
サ 啓 13:13
シ 啓 18:3
　啓 18:9
ス 詩 2:2
セ イザ 13:6
　エレ 25:33
　エゼ 30:3
　ヨエ 1:15
　ヨエ 2:11
　ゼパ 1:15
　ペテII 3:12
ソ ヨエ 2:1
タ エゼ 38:16
　啓 19:19
チ テサI 5:2
　ペテII 3:10
ツ ルカ 21:36
テ 啓 3:18
ト 代II 35:22
　ゼカ 12:11
　啓 19:19
ナ エフ 2:2
　エフ 6:12
ニ イザ 66:6
　啓 16:1

12 また，第六の者がその鉢の中から大川ユーフラテスの上に注ぎ出した。すると，その水はかれてしまった。日の昇る[方角]から来る王たちのために道が備えられるためであった。

13 そしてわたしは，かえるのように[見える]三つの汚れた霊感の表現が，龍の口から，野獣の口から，偽預言者の口から出るのを見た。 **14** それらは実は悪霊の霊感による表現であってしるしを行ない，また人の住む全地の王たちのもとに出て行く。全能者なる神の大いなる日の戦争に彼らを集めるためである。

15「見よ，わたしは盗人のように来る。目ざめていて自分の外衣を守り，裸で歩いて自分の恥を人に見られることがないようにする者は幸いである」。

16 そして，それらは[王たち]を，ヘブライ語でハルマゲドンと呼ばれる場所に集めた。

17 また，第七の者がその鉢の中から空気の上に注ぎ出した。すると，大きな声が聖なる所の中から，み座から出て，「事は成った！」と言った。 **18** また，稲妻と声と雷が生じ，人が地上に現われて以来起きたことのないような大地震が起きた。非常に大規模な地震で，甚だ大きかった。 **19** そして，大いなる都市は三つの部分に裂け，諸国民の[数々の]都市が倒れた。そして，大いなるバビロンは神のみ前で思い出された。それは，[神]の憤りの怒りのぶどう酒の杯を彼女に与えるためである。

ヌ ダニ 12:1; ネ エゼ 38:19; ノ ヘブ 12:26; ハ 啓 17:18; ヒ 啓 18:2; フ エレ 25:15; 啓 15:7。

20 また，すべての島は逃げ，山々は見えなくなった[ア]。21 そして，それぞれの重さが一タラントほどもある大きな雹[イ]が天から人々の上に降り，人々は雹の災厄[ウ]のために神を冒とく[エ]した。その災厄が異常に大きかったからである。

17 また，七つの鉢[オ]を持つ七人のみ使いの一人が来て，わたしと話してこう言った。「さあ，多くの水[カ]の上に座る大娼婦[キ]に対する裁きをあなたに見せよう。2 地の王たちは彼女と淫行を犯し[ク]，地に住む者たちは彼女の淫行のぶどう酒に酔わされた[ケ]」。

3 そして彼は，霊[の力]のうちに[コ]わたしを荒野に運んで行った。そこでわたしは，冒とく的な名[サ]で満ちた，七つの頭[シ]と十本の角を持つ緋色の野獣[ス]の上に，ひとりの女が座っているのを目にした。4 また，その女は紫[セ]と緋で装い[ソ]，金と宝石と真珠[タ]で身を飾り，手には，嫌悪すべきもの[チ]と彼女の淫行の汚れたもの[ツ]とで満ちた黄金の杯[テ]を持っていた。5 そして，額にはひとつの名が書いてあった。それは秘義[ト]であって，「大いなるバビロン[ナ]，娼婦たちと地の嫌悪すべきもの[ニ]との母」というものであった。6 またわたしは，その女が聖なる者たちの血[ヌ]とイエスの証人たち[ネ]の血に酔っているのを見た。

さて，彼女を目にした時，わたしは非常に不思議に思った[ノ]。7 すると，み使いがわたしに言った，「なぜ不思議に思ったのか。わたしは，女と[ハ]，その[女]を運んでいる，七つの頭と十本の角を持つ野獣[ヒ]の秘義をあなたに告げよう。8 あなたの見た野獣はかつていたが[ア]，今はいない。しかし底知れぬ深み[イ]からまさに上ろうとしており，そして去って滅びに至ることになっている。こうして，その野獣がかつてはいたが，今はおらず，後に現われるようになるのを見る時，地に住む者たちは驚いて感心するであろう。しかし彼らの名は世の基が置かれて以来 命の巻き物[ウ]に書かれていない[エ]。

9 「ここが知恵の伴うそう明さの関係してくるところである[オ]。七つの頭[カ]は七つの山[キ]を表わしており，その上にこの女が座っている。10 そして七人の王がいる。五人はすでに倒れ[ク]，一人は今おり[ケ]，他の一人はまだ到来していない[コ]。しかし到来したなら，少しの間とどまらなければならない[サ]。11 そして，かつていたが今はいない野獣[シ]，それ自身は八人目[の王]でもあるが，その七つから出，去って滅びに至る。

12 「また，あなたが見た十本の角は十人の王を表わしている[ス]。彼らはまだ王国を受けていないが，一時のあいだ野獣と共に王としての権威を受けるのである。13 これらの者は一つの考えを抱き，それゆえに自分たちの力と権威を野獣に与える[セ]。14 これらの者は子羊[ソ]と戦うであろう。しかし子羊は，主の主，王の王であるので[タ]，彼らを征服する[チ]。また，召され，選ばれた忠実な者たちも彼と共に[征服する][ツ]」。

15 また彼はわたしに言う，「あなたの見た水，娼婦が座っているところは，

第16章
ア 啓 6:14
イ ヨブ 38:22; ヨブ 38:23; イザ 28:2
ウ 出 9:24; 啓 11:19
エ 啓 16:9

第17章
オ 啓 16:1
カ イザ 57:20; エレ 51:13; 啓 17:15; 啓 19:2
キ コI 6:15; ヤコ 4:4
ク イザ 47:5; ヤコ 4:4; 啓 18:9
ケ エレ 51:7; 啓 14:8; 啓 18:3
コ エゼ 37:1; 啓 1:10
サ マル 3:29
シ 啓 17:9
ス 啓 13:15
セ ダニ 5:29; ルカ 16:19
ソ マタ 27:28
タ 啓 18:12; 啓 18:19
チ 申 29:17; イザ 66:3
ツ ロマ 1:24
テ エレ 51:7
ト テサII 2:7
ナ 啓 19:2
ニ エゼ 22:2; 啓 18:5
ヌ 啓 18:24; 啓 19:2
ネ 啓 6:9
ノ エゼ 28:19
ハ 啓 17:5
ヒ 啓 17:3

第二欄
ア 啓 13:15
イ 啓 20:1
ウ 出 32:32; 詩 69:28; フィ 4:3
エ 啓 13:8
オ マタ 24:15; ヤコ 3:17
カ 啓 17:7
キ エレ 51:25
ク エレ 46:2; エレ 51:11; ダニ 8:20; ダニ 8:21; ゼパ 2:13
ケ ヨハ 19:15
コ ダニ 8:23
サ 啓 13:11; 啓 19:20
シ 啓 17:8
ス ダニ 7:24
セ 詩 2:2
ソ ヨハ 1:29; 啓 5:6
タ マタ 28:18; 使徒 2:36; テモI 6:15

チ 啓 19:15; ツ ロマ 16:20。

[もろもろの]民と群衆と国民と国語を表わしている。[ア] **16** そして，あなたの見た十本の角，[イ]また野獣，[ウ]これらは娼婦を[エ]憎み，荒れ廃れさせて裸にし，その肉を食いつくし，彼女を火で焼き尽くすであろう。[オ] **17** 神は，ご自分の考えを遂行することを彼らの心の中に入れたからである。[カ]すなわち，彼らの王国を野獣に[キ]与えて[彼らの]一つの考えを遂行し，神の言葉の成し遂げられる[ク]に至ることである。 **18** そして，あなたの見た女[ケ]は，地の王たちの上に王国を持つ大いなる都市[コ]を表わしている」。

18 これらのことの後，わたしは，別のみ使いが天から下って来るのを見た。彼は大いなる権威を持っており，[サ]地は彼の栄光によって明るく照らされた。[シ] **2** そして，彼は強い声で叫んで言った，[ス]「彼女は倒れた！ 大いなるバビロンは倒れた。[セ]そして，悪霊たちの住みか，あらゆる汚れた呼気のこもる場所，[ソ]またあらゆる汚れた憎まれる鳥の潜む場所となった！[タ] **3** 彼女の淫行の怒りのぶどう酒のためにあらゆる国民が[いけにえ]にされ，[チ]地の王たちは彼女と淫行を犯し，[ツ]地の旅商人たちは[テ]彼女の恥知らずのおごりの力[ト]で富を得たからである」。

4 また，わたしは天から出る別の声がこう言うのを聞いた。「わたしの民よ，彼女の罪にあずかることを望まず，[ナ]彼女の災厄を共に受けることを望まないなら，彼女から出なさい。[ニ] **5** 彼女の罪は重なり加わって天に達し，[ヌ]神は彼女の[数々の]不正な行為を思い出されたのである。[ア] **6** 彼女自身が返したとおりに彼女に返し，[イ]二倍を，つまり，彼女が行なったことの二倍を彼女に行ないなさい。[ウ]彼女が混ぜ物を入れた杯[エ]に，二倍の混ぜ物を[オ]彼女のために入れなさい。[カ] **7** 彼女が自分に栄光を帰し，恥知らずのおごりのうちに暮らしたその分だけ，彼女に責め苦と嘆きを与えなさい。[キ]彼女は心の中で，『わたしは女王として座す。[ク]やもめなどではない。[ケ]嘆きを見ることは決してない』[コ]と言いつづけているからである。 **8** そのために，彼女の災厄[サ]は一日のうちに来る。それは死と嘆きと飢きんであって，彼女は火で焼き尽くされるであろう。[シ]彼女を裁いたエホバ神は強い方だからである。[ス]

9「そして，彼女の焼かれる煙[セ]を見る時，彼女と淫行を犯し，恥知らずのおごりのうちに暮らした地の王たちは，[ソ]彼女のことで泣き，悲嘆して身を打ちたたくであろう。[タ] **10** また，彼女の受ける責め苦を恐れるあまり，遠く離れたところに立って，こう言うであろう。[チ]『気の毒だ，気の毒なことだ，大いなる都市よ，[ツ]強力な都市ともあろうバビロンよ，あなたの裁きが一時のうちに到来したとは！』[テ]

11「また，地の旅商人たち[ト]は彼女のことで泣いたり嘆いたりする。[ナ]自分たちが十分に仕入れた品を買ってくれる者がもうだれもいないからである。 **12** それは，十分に仕入れた[ニ]金・銀・宝石・真珠・上等の亜麻布・紫[布]・絹・緋[の布]などの品，そして，香木類のすべて

第17章

ア イザ 57:20　エレ 51:13
イ ダニ 7:24　啓 17:12
ウ 啓 17:8
エ 啓 17:7
オ 創 38:24　レビ 21:9　啓 18:8
カ ヨシ 11:20　箴 21:1　エレ 51:12
キ 啓 17:12
ク イザ 55:11
ケ 啓 17:5
コ イザ 47:5

第18章

サ 啓 12:10
シ マタ 17:2　啓 1:16
ス エレ 50:2
セ イザ 21:9　エレ 51:8　啓 14:8
ソ 詩 39:5
タ イザ 13:21　エレ 50:39　エレ 51:37
チ エレ 51:7
ツ イザ 47:5　啓 17:2
テ イザ 23:8
ト 箴 19:10　イザ 47:1
ナ エレ 51:6　コII 6:17
ニ イザ 48:20　イザ 52:11　エレ 50:8　エレ 51:45　ゼカ 2:7
ヌ エレ 51:9　テモI 5:24

第二欄

ア エレ 51:49　エレ 51:56　啓 16:19
イ テサII 1:6
ウ 詩 137:8　エレ 50:15　エレ 51:24
エ 詩 75:8　エレ 51:7　啓 16:19
オ エレ 17:18　エレ 50:21
カ 啓 14:10
キ エレ 50:29
ク 啓 17:15
ケ イザ 47:8
コ 詩 10:6
サ エレ 50:13
シ レビ 21:9　エレ 51:58　ヘブ 12:29
ス エレ 50:34
セ 啓 18:18
ソ イザ 23:17
タ エレ 50:46　エゼ 27:35
チ エゼ 26:17
ツ ダニ 4:30
テ エレ 51:8

ト エゼ 27:36; ナ エゼ 27:30; ニ エゼ 27:12。

のもの,あらゆる種類の象牙細工,きわめて高価な木材や銅·鉄·大理石などでできたあらゆる種類の品物,[ア] 13 また,肉桂·インド産の香料·香·香油·乳香·ぶどう酒·オリーブ油·上等の麦粉·小麦·牛·羊,そして馬·車·奴隷·人間の魂[イ]である。 14 さらに,あなたの魂が欲した[ウ]りっぱな果物はあなたから去り,すべての優美なものと華麗なものはあなたから滅び去った。そして人々は二度と再びそれらを見いださないであろう[エ]。

15「これらの物の旅商人[オ]たちは,彼女によって富を得たのであるが,彼女の受ける責め苦を恐れるあまり遠く離れたところに立って泣き,また嘆きながら[カ] 16 こう言うであろう。『気の毒だ,気の毒なことだ ― 上等の亜麻布と紫と緋をまとい,金の装飾と宝石と真珠で着飾った[キ]大いなる都市よ,[ク] 17 これほど大きな富が一時のうちに荒れ廃れてしまうとは![ケ]』

「そして,すべての船長,またどこであろうと航海をする者は皆[コ],また,水夫たちや海で暮らしを立てる者は皆,遠く離れたところに立って[サ] 18 彼女の焼かれる煙を見ながら叫んで言った,『どの都市がこの大いなる都市のようだろうか[シ]』。 19 そして,自分の頭に塵を掛け[ス],泣いたり嘆いたりしながら叫んで[セ]言った,『気の毒だ,気の毒なことだ ― 大いなる都市よ,海に船を持つすべての者[ソ]が,彼女のぜいたくのおかげでその中で富[タ]を得たのに。それが一時のうちに荒れ廃れてしまうとは![チ]』

20「天よ[ツ],また聖なる者[テ]と使徒[ト]と預言者たちよ,彼女のことで喜べ。神はあなた方のため,彼女に司法上の処罰を科したからである[ア]」。

21 また,ひとりの強いみ使いが,大きな臼石[イ]のような石を持ち上げ,それを海に投げ込んで[ウ],こう言った。「大いなる都市バビロンはこのように,速い勢いで投げ落とされ,二度と見いだされることはない[エ]。 22 そして,自分のたて琴に合わせて歌う歌い手や楽人や笛吹きやラッパ吹きの音は,二度とあなたのうちで聞かれない[オ]。どんな仕事の職人も二度とあなたのうちに見いだされない。ひき臼の音は二度とあなたのうちで聞かれず, 23 ともしびの光は二度とあなたのうちに輝くことなく,花婿と花嫁の声も二度とあなたのうちで聞かれないであろう[カ]。あなたの旅商人たち[キ]は地の高位の者[ク]だったからであり,あなたの心霊術的[ケ]な行ないによってあらゆる国民が惑わされたのである。 24 しかも彼女の中には,預言者[コ]と聖なる者たち[サ]の[血][シ],そして地上でほふられたすべての者の血が見いだされたのである[ス]」。

19 これらのことの後,わたしは大群衆の大きな声のようなものを天に聞いた[セ]。彼らは言った,「あなた方はヤハを賛美せよ[ソ]! 救い[タ]と栄光と力はわたしたちの神のものである[チ]。 2 その裁きは真実で義にかなっているからである[ツ]。[神]は,その淫行によって地を腐敗させた大娼婦に裁きを執行し,ご自分の奴隷たちの血の復しゅうを彼女の手に対して行なわれた[テ]」。 3 そして

第18章
ア エゼ 27:22
イ エゼ 27:13
ウ テモI 6:10
エ 伝 5:10
オ エゼ 27:36
カ エゼ 27:30
キ 啓 17:4
ク エゼ 27:31
ケ 箴 11:4
コ イザ 23:14
サ エゼ 27:27
シ エゼ 27:32
ス サI 4:12
セ エゼ 27:30
ソ エゼ 27:9
タ エゼ 27:33
チ イザ 47:11　エレ 51:55
ツ エレ 51:48　啓 12:12
テ 啓 14:12
ト コI 4:9

第二欄
ア 申 32:43　ロマ 12:19　啓 6:10　啓 19:2
イ マタ 18:6
ウ エレ 51:63
エ エレ 51:64　エゼ 26:21
オ イザ 24:8　エゼ 26:13
カ エレ 25:10
キ イザ 23:8
ク マル 6:21
ケ イザ 47:9　ガラ 5:20　啓 9:21
コ マタ 23:37
サ 啓 16:6
シ 啓 6:10
ス 創 9:6　エレ 51:49

第19章
セ ダニ 7:10
ソ 詩 150:6
タ 啓 12:10
チ 啓 7:12
ツ 申 32:4　詩 19:9　ペテI 1:17　啓 15:3
テ 申 32:43　王II 9:7　詩 79:10　啓 18:20　啓 18:24

すぐ，彼らは再びこう言った。「あなた方はヤハを賛美せよ！ そして，彼女から出る煙は限りなく永久に上りつづけるのである」。

4 すると，二十四人の長老と四つの生き物はひれ伏し，み座に座っておられる神を崇拝して言った，「アーメン！ あなた方はヤハを賛美せよ！」

5 また，声がみ座から出てこう言った。「[神]を恐れるそのすべての奴隷たちよ，小なる者も大なる者も，わたしたちの神を賛美せよ」。

6 またわたしは，大群衆の声のような，多くの水の音のような，そして激しい雷の音のようなものを聞いた。彼らはこう言った。「あなた方はヤハを賛美せよ。全能者なるわたしたちの神エホバは，王として支配を始められたからである。7 歓び，そして喜びにあふれよう。また，[神]に栄光をささげよう。子羊の結婚が到来し，その妻は支度を整えたからである。8 まさに彼女は，輝く，清い，上等の亜麻布で身を装うことを許された。上等の亜麻布は聖なる者たちの義の行為を表わすのである」。

9 そして彼はわたしに言う，「こう書きなさい。子羊の結婚の晩さんに招かれた者たちは幸いである」。彼はまたわたしに言う，「これらは神の真実のことばである」。10 そこでわたしは，彼の足もとにひれ伏して彼を崇拝しようとした。しかし彼はわたしに言う，「気をつけなさい！ そうしてはなりません！ わたしは，あなた，また，イエスについての証しの業を持つあなたの兄弟たちの仲間の奴隷にすぎません。神を崇拝しなさい。イエスについて証しすることが預言に霊感を与えるものなのです」。

11 また，わたしは天が開かれているのを見た。すると，見よ，白い馬が[いた]。そして，それに乗っている者は忠実また真実ととなえられ，その者は義をもって裁き，また戦う。12 彼の目は火の炎であり，頭には多くの王冠がある。彼には記された名があるが，彼自身のほかはだれもそれを知らない。13 そして，彼は血の振り掛かった外衣で身を装っており，そのとなえられる名は神の言葉である。14 また，天にある軍勢が白い馬に乗って彼の後に従っていたが，彼らは白くて清い上等の亜麻布をまとっていた。15 そして，彼の口からは鋭くて長い剣が突き出ている。それによって諸国民を討つためである。また彼は，鉄の杖で彼らを牧する。また，全能者なる神の憤りの怒りのぶどう搾り場も踏む。16 そして，彼の外衣に，実にその股[のところ]に，王の王また主の主と書かれた名がある。

17 わたしはまた，ひとりのみ使いが太陽の中に立っているのを見た。彼は大声で叫び，中天を飛ぶすべての鳥に言った，「さあ，来なさい，神の大きな晩さんに集まれ。18 王たちの肉，軍司令官たちの肉，強い者たちの肉，馬とそれに乗る者たちの肉，そしてすべての者，すなわち自由人ならびに奴隷および小なる

第19章
ア 詩 117:1
イ イザ 34:10
ウ 啓 4:4
エ 啓 4:6
オ 王I 22:19
 イザ 6:1
カ 詩 106:48
キ 詩 134:1
 詩 135:1
ク 詩 115:13
ケ 詩 113:1
コ 出 6:3
サ 詩 97:1
 イザ 52:7
 ダニ 7:9
 啓 11:15
シ 啓 7:12
ス マタ 25:10
 啓 19:9
セ テサI 4:16
ソ コII 11:2
タ イザ 61:10
 エフ 5:27
 啓 14:4
チ マタ 22:3
 ルカ 14:17
ツ ルカ 14:15
テ ヨハ 3:34
 ヨハ 8:47
ト 啓 22:8
ナ 使徒 10:26
 啓 22:9

第二欄
ア マタ 28:19
 使徒 1:8
イ マタ 4:10
 ヨハ 4:23
ウ ルカ 24:27
 使徒 2:17
 使徒 10:43
 ペテI 1:11
エ ヨブ 39:25
 箴 21:31
 エレ 8:6
 啓 6:2
オ ヘブ 3:6
 啓 1:5
カ ヨハ 1:14
 啓 3:14
キ イザ 11:4
 ヘブ 1:8
 ヘブ 1:9
ク 啓 1:14
 啓 2:18
ケ 啓 19:16
コ 啓 2:17
サ 詩 68:23
 イザ 63:2
シ ヨハ 1:1
 ヨハI 1:1
ス テサII 2:8
 啓 1:16
セ 詩 2:9
 啓 2:27
 啓 12:5
ソ 啓 14:19
タ エレ 25:30
 ヨエ 3:13
 啓 14:20
チ マタ 28:18
 フィ 2:10
 テモI 6:15
 啓 17:14
ツ サI 17:46
 エゼ 39:4
 エゼ 39:17

テ エゼ 39:17; ト エゼ 39:18; ナ エゼ 39:20。

者と大なる者の肉を食べるためである」。

19 そしてわたしは，野獣[ア]と地の王たち[イ]とその軍勢が，馬に乗っている方[ウ]とその軍勢に対して戦いをするために集まっている[エ]のを見た。 20 そして，野獣[オ]は捕らえられ，それと共に，[野獣]の前でしるしを行ない[カ]，それによって，野獣の印を受けた者[キ]とその像[ク]に崇拝をささげる者とを惑わした偽預言者[ケ]も[捕らえられた]。彼らは両方とも生きたまま，硫黄で燃える火の湖に投げ込まれた[コ]。 21 しかし，そのほかの者たちは，馬に乗っている者の長い剣で殺された[サ]。その[剣]は彼の口から出ているものであった[シ]。そして，すべての鳥[ス]は，彼らの肉[を食べて][セ]満ち足りた[ソ]。

20 それからわたしは，ひとりのみ使いが底知れぬ深みのかぎ[タ]と大きな鎖を手にして天から下って来るのを見た。 2 そして彼は，悪魔[チ]またサタン[ツ]である龍[テ]，すなわち初めからの蛇[ト]を捕らえて，千年のあいだ縛った。 3 そして彼を底知れぬ深み[ナ]に投げ込み，[それを]閉じて彼の上から封印し，千年が終わるまでもはや諸国民を惑わすことができないようにした。これらのことの後，彼はしばらくのあいだ解き放されるはずである[ニ]。

4 またわたしは，[数々の]座[ヌ]を見た。それに座している者たちがおり，裁きをする力が彼らに与えられた[ネ]。実に，イエスについて行なった証しのため，また神について語ったために斧で処刑された者たち，また，野獣[ノ]もその像[ハ]をも崇拝せず，額と手に印を受けなかった者たち[ア]の魂を見たのである。そして彼らは生き返り，キリストと共に千年のあいだ王として支配した[イ]。 5 (残りの死人[ウ]は千年が終わるまで生き返らなかった[エ]。) これは第一の復活[オ]である。 6 第一の復活にあずかる者は幸いな者[カ]，聖なる者[キ]である。これらの者に対して第二の死[ク]は何の権威も持たず[ケ]，彼らは神およびキリストの祭司[コ]となり，千年のあいだ彼と共に王として支配する[サ]。

7 さて，千年が終わると，サタンはすぐにその獄から解き放される。 8 彼は出て行って，地の四隅の諸国民，ゴグとマゴグを惑わし，彼らを戦争のために集めるであろう。それらの者の数は海の砂[シ]のようである。 9 そして，彼らは地いっぱいに広がって進み，聖なる者たちの宿営[ス]と愛されている都市[セ]を取り囲んだ。しかし，天から火が下って彼らをむさぼり食った[ソ]。 10 そして，彼らを惑わしていた悪魔[タ]は火と硫黄との湖に投げ込まれた。そこは野獣[チ]と偽預言者の両方が[すでにいる][ツ]ところであった。そして彼らは昼も夜も限りなく永久に責め苦に遭うのである。

11 またわたしは，大きな白い座とそれに座っておられる方[テ]とを見た。その方の前から地と天が逃げ去り[ト]，それらのための場所は見いだされなかった。 12 そしてわたしは，死んだ者たちが，大なる者も小なる者も[ナ]，そのみ座の前に立っているのを見た。そして，[数々の]巻き物が開かれた。しかし，別の巻き物が開かれた。それは命の巻き物[ニ]

第19章
ア 啓 13:1
イ 啓 16:14
　啓 17:12
ウ 詩 2:2
エ エゼ 38:16
　啓 16:16
オ 啓 13:18
カ 啓 13:13
キ 啓 13:16
ク 啓 13:15
ケ 啓 13:11
　啓 16:13
コ マタ 10:28
　ペテII 2:6
　ユダ 7
　啓 20:14
サ 啓 6:2
シ 啓 2:16
ス エゼ 39:4
　啓 19:17
セ エゼ 39:17
ソ エゼ 39:20

第20章
タ 啓 9:1
チ ヨハ 8:44
ツ ゼカ 3:1
　啓 12:9
テ 啓 12:3
ト 創 3:1
ナ 啓 9:11
ニ 啓 20:7
ヌ ルカ 22:30
ネ マタ 19:28
　ルカ 22:30
　コI 6:2
ノ 啓 13:12
ハ 啓 13:15

第二欄
ア 啓 13:16
イ テモII 2:12
　啓 1:6
ウ ヨハ 5:28
　使徒 24:15
　エフ 2:1
エ マタ 25:46
　啓 20:13
オ コI 15:23
　コI 15:52
　フィ 3:11
　テサI 4:16
カ 啓 14:13
　啓 22:7
キ 啓 13:10
ク マタ 10:28
　啓 2:11
　啓 20:14
ケ コI 15:54
コ ペテI 2:9
　啓 1:6
サ 啓 5:10
シ エゼ 38:15
ス エゼ 48:35
　啓 21:3
セ ヘブ 12:22
　啓 21:2
ソ 王II 1:10
　エゼ 38:22
タ 啓 12:9
チ 啓 13:1
ツ 啓 19:20
テ ヘブ 12:23
　啓 4:2
ト ペテII 3:7

ナ 使徒 24:15; 啓 11:18; ニ 出 32:33; 詩 69:28; ダニ 12:1。

である。そして，死んだ者たちはそれらの巻き物に書かれている事柄により，その行ないにしたがって裁かれた。[ア] **13** そして，海はその中の死者を出し，死とハデスもその中の死者を出し，[イ] 彼らはそれぞれ自分の行ないにしたがって裁かれた。[ウ] **14** そして，死[エ]とハデスは火の湖に投げ込まれた。[オ] 火の湖，これは第二の死[カ]を表わしている。 **15** また，だれでも，命の書に書かれていない者[キ]は，火の湖に投げ込まれた。[ク]

21 それからわたしは，新しい天[ケ]と新しい地[コ]を見た。以前の天と以前の地は[サ]過ぎ去っており[シ]，海[ス]はもはやない。 **2** また，聖なる都市[セ]，新しいエルサレムが，天から，[ソ]神のもとから下って来るのを，そして自分の夫[タ]のために飾った花嫁[チ]のように支度を整えたのを見た。 **3** それと共に，わたしはみ座から出る大きな声がこう言うのを聞いた。「見よ！　神の天幕[ツ]が人と共にあり，[神]は彼らと共に住み[テ]，彼らはその民となるであろう[ト]。そして神みずから彼らと共におられるであろう[ナ]。 **4** また[神]は彼らの目からすべての涙をぬぐい去ってくださり[ニ]，もはや死はなく[ヌ]，嘆きも叫びも苦痛ももはやない[ネ]。以前のものは過ぎ去ったのである[ノ]」。

5 そして，み座に座っておられる方[ハ]がこう言われた。「見よ！　わたしはすべてのものを新しくする[ヒ]」。また，こう言われる。「書きなさい。これらの言葉は信頼できる真実なものだからである」。 **6** そして，その方はわたしに言われた，「事は成った！　わたしはアルファでありオメガであり，初めであり終わりである[ア]。だれでも渇いている者に，わたしは命の水の泉から価なしに与える[イ]。 **7** だれでも征服する者はこれらのものを受け継ぎ，わたしはその神となり[ウ]，彼はわたしの子となるであろう[エ]。 **8** しかし，憶病な者，信仰のない者[オ]，不潔で嫌悪すべき者，殺人[カ]をする者[キ]，淫行の者[ク]，心霊術を行なう者，偶像を礼拝する者[ケ]，またすべての偽り者[コ]については，その分は火と硫黄[サ][シ]で燃える湖の中にあるであろう。これは第二の死[ス]を表わしている」。

9 そして，最後の七つの災厄[セ]を満たした七つの鉢を持つ七人のみ使いの一人が来て，わたしと話してこう言った。「こちらに来なさい。子羊の妻[ソ]である花嫁をあなたに見せよう」。 **10** そうして彼は，霊[の力]のうちにわたしを大きくて高大な山[タ]に運んで行き，聖なる都市[チ]エルサレムが，天から，神のもとから下って来るのを[ツ]， **11** そして神の栄光を帯びている[テ]のを見せてくれた。その輝きは極めて貴い宝石に似ており，碧玉が水晶のように澄みきって輝いているかのようであった[ト]。 **12** それには大きくて高大な城壁[ナ]があり，また十二の門があった。そして，門のところには十二人のみ使いがおり，イスラエルの子らの十二の部族の名が書き込まれていた[ニ]。 **13** 東に三つの門，北に三つの門，南に三つの門，西に三つ

第20章

ア ヨハ 5:29
イ 使徒 10:42
ウ ヨハ 5:29
エ イザ 25:8
　ロマ 5:12
　コI 15:26
オ マタ 5:22
　マタ 18:9
　ヤコ 3:6
カ 啓 2:11
　啓 20:6
　啓 21:8
キ 啓 17:8
ク 箴 10:7
　啓 21:8

第21章

ケ イザ 65:17
　ペテII 3:13
コ イザ 66:22
サ ペテII 3:10
シ 啓 20:11
ス イザ 57:20
　啓 17:15
セ イザ 52:1
ソ ヘブ 12:22
　啓 3:12
タ マタ 9:15
　ヨハ 3:29
チ 啓 19:7
ツ エゼ 37:27
テ 詩 15:1
ト イザ 66:23
ナ エゼ 43:7
　エゼ 48:35
ニ イザ 65:19
　啓 7:17
ヌ イザ 25:8
　コI 15:26
ネ イザ 35:10
　イザ 65:19
ノ ペテII 3:7
ハ 代II 18:18
　イザ 6:1
　啓 4:2
ヒ イザ 42:9
　哀 5:21
　エゼ 36:26
　ペテII 3:13

第二欄

ア 啓 1:8
　啓 22:13
イ 詩 36:9
　イザ 55:1
　啓 7:17
　啓 22:1
ウ コI 15:28
　啓 3:12
エ サII 7:14
オ ロマ 11:20
　ヘブ 3:19
　ヨハI 5:10
カ ロマ 1:24
　コI 6:9
キ ヨハI 3:15
ク エフ 5:5
ケ ガラ 5:20
コ ヨハ 8:44
　使徒 5:3
　テモI 1:10
サ マタ 5:22
　マタ 18:9
　ヤコ 3:6

シ イザ 30:33; マタ 10:28; 啓 19:20; ス 箴 10:7; ヘブ 10:26; 啓 2:11; 啓 20:6; セ レビ 26:21; 啓 15:1; ソ 詩 45:9; 啓 19:7; タ イザ 2:2; エゼ 40:2; ミカ 4:1; チ イザ 52:1; ツ ヘブ 12:22; 啓 3:12; 啓 21:2; テ イザ 60:1; ト 出 24:10; ナ イザ 60:18; ニ 出 28:21; 出 39:14。

の門があった。[ア] 14 その都市の城壁にはまた十二の土台[イ]石があり，それには子羊の十二使徒[ウ]の十二の名があった。

15 ところで，わたしと話していた者は物差しとして黄金の葦[エ]を持っていた。都市と門と城壁を測るためであった。[オ] 16 その都市は四角であり，その長さは幅と同じである。また彼は葦でその都市[カ]を測ったが，一万二千ファーロングであった。その長さと幅と高さは等しい。 17 また，彼はその城壁を測ったが，百四十四キュビトであった。人間の測りにしたがってであるが，同時にそれはみ使いの[測り]でもあった。 18 さて，その城壁を構成しているのは碧玉[キ]であり，都市は澄みきったガラスに似た純金であった。 19 都市の城壁の土台[ク]はあらゆる種類の宝石で飾られていた。[ケ] すなわち，第一の土台は碧玉[コ]，第二はサファイア[サ]，第三は玉髄，第四はエメラルド[シ]， 20 第五は赤しまめのう，第六は赤めのう，第七は貴かんらん石[ス]，第八は緑柱石，第九は黄玉[セ]，第十は緑玉髄，第十一はヒヤシンス，第十二は紫水晶[ソ]であった。 21 また，十二の門は十二の真珠であり，門の各々が一つの真珠でできていた。[タ] そして，その都市の大通りは純金であり，透明なガラスのようであった。

22 そして，わたしはその中に神殿を見なかった。[チ] 全能者[ツ]なるエホバ神[テ]がその神殿であり，[ト] 子羊もそうだからである。[ナ] 23 そしてその都市は，太陽や月が照らす必要はない。神の栄光がそれを明るく照らし，[ニ] そのともしびは子羊だったからである。[ア] 24 そして，諸国民はその光によって歩み，[イ] 地の王たちは自分の栄光をそこに携え入れるのである。[ウ] 25 また，その門は一日じゅう決して閉ざされることはない。[エ] そこに夜はないからである。[オ] 26 そして，彼らは諸国民の栄光と誉れをそこに携え入れるのである。[カ] 27 しかし，すべて神聖でないもの，また嫌悪すべき[キ]ことや偽り[ク]を行ないつづける者は，だれも決してその中に入れない。[ケ] 子羊の命の巻き物に書かれた者だけが[入るのである]。[コ]

22 また彼は，水晶のように澄みきった，命の水の川をわたしに見せてくれた。[サ] それは神と子羊[シ]とのみ座から出て， 2 その大通りの中央を流れていた。そして，川のこちら側と向こう側には，月ごとに実を生じ，実を十二回生み出す，[ス] 命の木が[あった]。[セ] そして，その木の葉は諸国民をいやすためのもの[であった]。[ソ]

3 そして，もはや何ののろいもない。[タ] 神[チ]と子羊とのみ座[ツ]が[その都市]の中にあり，その奴隷たちは[神]に神聖な奉仕をささげるのである。[テ] 4 彼らは[神]の顔を見，[ト] そのみ名が彼らの額にあるであろう。[ナ] 5 また，夜はもうない。[ニ] それで彼らはともしびの光を必要とせず，太陽の光も[持た]ない。エホバ神が彼らに光を与える[ヌ]からである。そして彼らは限りなく永久に王として支配するであろう。[ネ]

6 また彼はわたしに言った，「これらの言葉は信頼できる真実なものである。[ノ] すなわち，預言者たちの霊感の表

ヌ イザ 60:19; ヨハI 1:5; ネ ダニ 7:18; 啓 3:21; 啓 14:1; ノ テト 1:2; 啓 21:5。

第21章

ア 啓 22:14
イ ヘブ 11:10
ウ マタ 10:2
ルカ 6:13
使徒 1:13
エフ 2:20
エ エゼ 40:3
啓 11:1
オ エゼ 40:5
カ 啓 3:12
キ 啓 4:3
啓 21:11
ク イザ 54:11
ケ イザ 54:12
コ 出 28:18
エゼ 28:13
サ 出 39:11
ヨブ 28:6
シ 出 28:17
啓 4:3
ス 出 28:20
歌 5:14
エゼ 1:16
ダニ 10:6
セ 出 28:17
出 39:10
ヨブ 28:19
エゼ 28:13
ソ 出 28:19
出 39:12
タ エス 1:6
ヨブ 28:18
マタ 13:46
チ 使徒 7:49
ツ 出 6:3
啓 15:3
テ 詩 11:4
ト ヨハ 4:23
ナ エフ 2:20
ニ イザ 60:19
啓 22:5

第二欄

ア ヨハ 1:9
使徒 26:13
ヘブ 1:3
イ イザ 60:3
ウ 詩 138:4
エ イザ 60:11
オ イザ 60:20
カ イザ 60:5
キ コI 6:9
ガラ 5:21
ク 詩 5:6
コロ 3:9
啓 21:8
ケ イザ 52:1
コ ダニ 12:1
フィ 4:3
啓 13:8

第22章

サ エゼ 47:1
シ ヨハ 1:29
ス エゼ 47:12
セ 啓 2:7
ソ エゼ 47:12
タ ゼカ 14:11
チ 詩 9:7
ツ 啓 3:21
テ ロマ 1:9
ト 詩 17:15
マタ 5:8
ナ 啓 14:1
ニ 啓 21:25

現[ア]の神であるエホバが[イ]，ほどなくして必ず起きる事柄をご自分の奴隷たちに示すため，そのみ使いを遣わされたのである[ウ]。 **7** そして，見よ，わたしは速やかに来る[エ]。この巻き物の預言の言葉を守り行なう者は幸いである[オ]」。

8 さて，わたしヨハネは，これらのことを聞き，また見た者である。そしてわたしは，聞いたり見たりすることを[終えた]時，これらのことをわたしに示してくれていたみ使いの足もとにひれ伏して崇拝しようとした[カ]。 **9** しかし，彼はわたしに言う，「気をつけなさい！　そうしてはなりません！　わたしは，あなた，また預言者であるあなたの兄弟たち[キ]，そしてこの巻き物の言葉を守り行なっている者たちの仲間の奴隷にすぎません。神を崇拝しなさい[ク]」。

10 彼はまたわたしにこう言う。「この巻き物の預言の言葉を封じてはならない。定められた時が近いからである[ケ]。 **11** 不義を行なっている者，その者はいよいよ不義を行なうように[コ]。不潔な者はいよいよ不潔になるように[サ]。しかし，義なる者[シ]はいよいよ義を行ない，聖なる者はいよいよ聖なる[者]となるように[ス]。

12 「『見よ，わたしは速やかに来る[セ]。そして，わたしが与える報い[ソ]はわたしと共にある。各々にその業のままに報いるためである[タ]。 **13** わたしはアルファでありオメガであり[チ]，最初であり最後であり[ツ]，初めであり終わりである。 **14** 自分の長い衣を洗って[テ]，命の木に[ト][行く]権限を自分のものとし，その門[ア]から都市の中に入れるようになる者たちは幸いである。 **15** その外にいるのは，犬[イ]，心霊術を行なう者[ウ]，淫行の者[エ]，殺人をする者，偶像を礼拝する者，また，すべて偽りを好んでそれを行ないつづける者[オ]である』。

16 「『わたしイエスは自分の使いを遣わし，諸会衆のためにこれらのことについてあなた方に証しした。わたしはダビデの根[カ]また子孫[キ]であり，輝く明けの星[ク]である』」。

17 そして，霊[ケ]と花嫁[コ]は，「来なさい！」と言いつづける。そして，だれでも聞く者は，「来なさい[サ]！」と言いなさい。そして，だれでも渇いている者は来なさい[シ]。だれでも望む者は命の水を価なくして受けなさい[ス]。

18 「わたしは，すべてこの巻き物の預言の言葉を聞く者に証しする。これらのことに付け加える者[セ]がいれば，神はこの巻き物に書かれている災厄[ソ]をその者に加えるであろう。 **19** また，この預言の巻き物の言葉から何かを取り去る者がいれば，神は，命の木[タ]から，また聖なる都市[チ]の中から，すなわち，この巻き物に書かれているものから彼の分を取り去られるであろう。

20 「これらのことについて証しされる方が言われる，『しかり，わたしは速やかに来る[ツ]』」。

「アーメン！　主イエスよ，来てください」。

21 主イエス·キリストの過分のご親切が聖なる者たちと共に[ありますように][テ]。

第22章

ア サⅡ 23:2
　テモⅡ 3:16
イ サⅠ 3:21
　エレ 37:6
ウ 啓 1:1
エ 啓 16:15
　啓 22:20
オ ヨハ 13:17
　啓 1:3
カ 使徒 10:25
キ ヨエ 2:28
ク 詩 29:2
　マタ 4:10
　啓 19:10
ケ 啓 1:3
コ ダニ 12:10
サ テモⅡ 3:13
　ユダ 10
シ ロマ 5:1
ス フィ 3:16
　ペテⅠ 1:15
セ イザ 40:10
ソ ヘブ 11:6
タ 詩 62:12
　箴 24:12
　エレ 17:10
　ロマ 2:6
チ イザ 44:6
　啓 1:8
　啓 21:6
ツ イザ 48:12
テ ヨハⅠ 1:7
　啓 1:3
ト 啓 2:7

第二欄

ア 啓 21:12
イ 申 23:18
　マタ 7:6
　フィ 3:2
ウ ガラ 5:20
エ エフ 5:5
オ コロ 3:9
　啓 21:8
カ イザ 11:10
　啓 5:5
キ イザ 11:1
　イザ 53:2
　エレ 23:5
　エレ 33:15
　ロマ 1:3
ク 民 24:17
　啓 2:28
ケ 啓 22:6
コ 啓 21:9
サ マタ 11:28
シ ヨハ 4:14
ス イザ 55:1
　ヨハ 7:37
　啓 7:17
　啓 21:6
セ 申 4:2
　申 12:32
　箴 30:6
　ヨハ 20:30
　コⅡ 11:4
　ガラ 1:8
　ヨハⅠ 4:3
ソ ヨハⅡ 9
　啓 15:1
タ 啓 2:7
　啓 22:2
チ 啓 21:2
ツ 啓 3:11
　啓 22:7
テ ロマ 16:20
　テサⅡ 3:18

聖書の各書の一覧表

西暦紀元より前に書かれたヘブライ語聖書

書　名	筆　者	書かれた場所	書き終えられた年代（西暦紀元前）	扱われている期間（西暦紀元前）
創世記	モーセ	荒野	1513年	「初めに」から1657年まで
出エジプト記	モーセ	荒野	1512年	1657年-1512年
レビ記	モーセ	荒野	1512年	1か月（1512年）
民数記	モーセ	荒野とモアブの平原	1473年	1512年-1473年
申命記	モーセ	モアブの平原	1473年	2か月（1473年）
ヨシュア記	ヨシュア	カナン	1450年ハ	1473年-1450年ハ
裁き人の書	サムエル	イスラエル	1100年ハ	1450年ハ-1120年ハ
ルツ記	サムエル	イスラエル	1090年ハ	裁き人の支配期間の11年間
サムエル記 第一	サムエル，ガド，ナタン	イスラエル	1078年ハ	1180年ハ-1078年
サムエル記 第二	ガド，ナタン	イスラエル	1040年ハ	1077年-1040年ハ
列王記 第一	エレミヤ	｛ユダとエジプト	｛1巻580年	1040年ハ-580年
列王記 第二	エレミヤ			
歴代誌 第一	エズラ	エルサレム（？）	｛1巻460年ハ	｛歴代第一 9章44節の後，1077年-537年
歴代誌 第二	エズラ	エルサレム（？）		
エズラ記	エズラ	エルサレム	460年ハ	537年-467年ハ
ネヘミヤ記	ネヘミヤ	エルサレム	443年イ	456年-443年イ
エステル記	モルデカイ	シュシャン，エラム	475年ハ	493年-475年ハ
ヨブ記	モーセ	荒野	1473年ハ	1657年から1473年までの間の140年余り
詩編	ダビデ，その他		460年ハ	
箴言	ソロモン，アグル，レムエル	エルサレム	717年ハ	
伝道の書	ソロモン	エルサレム	1000年ロ	
ソロモンの歌	ソロモン	エルサレム	1020年ハ	
イザヤ書	イザヤ	エルサレム	732年イ	778年ハ-732年イ
エレミヤ書	エレミヤ	ユダとエジプト	580年	647年-580年
哀歌	エレミヤ	エルサレム付近	607年	
エゼキエル書	エゼキエル	バビロン	591年ハ	613年-591年ハ
ダニエル書	ダニエル	バビロン	536年ハ	618年-536年ハ
ホセア書	ホセア	サマリア（地域）	745年イ	804年ロ-745年イ
ヨエル書	ヨエル	ユダ	820年ハ（？）	
アモス書	アモス	ユダ	804年ハ	
オバデヤ書	オバデヤ		607年ハ	
ヨナ書	ヨナ		844年ハ	
ミカ書	ミカ	ユダ	717年ロ	777年ハ-717年
ナホム書	ナホム	ユダ	632年ロ	
ハバクク書	ハバクク	ユダ	628年ハ（？）	
ゼパニヤ書	ゼパニヤ	ユダ	648年ロ	
ハガイ書	ハガイ	再建されたエルサレム	520年	112日（520年）
ゼカリヤ書	ゼカリヤ	再建されたエルサレム	518年	520年-518年
マラキ書	マラキ	再建されたエルサレム	443年イ	

西暦紀元より後に書かれたクリスチャン・ギリシャ語聖書

書　名	筆　者	書かれた場所	書き終えられた年代(西暦)	扱われている期間
マタイ	マタイ	パレスチナ	41年ハ	西暦前2年-西暦33年
マルコ	マルコ	ローマ	60-65年ハ	西暦29年-33年
ルカ	ルカ	カエサレア	56-58年ハ	西暦前3年-西暦33年
ヨハネ	使徒ヨハネ	エフェソスかその付近	98年ハ	序文の後，西暦29年-33年
使徒	ルカ	ローマ	61年ハ	西暦33年-61年ハ
ローマ	パウロ	コリント	56年ハ	
コリント第一	パウロ	エフェソス	55年ハ	
コリント第二	パウロ	マケドニア	55年ハ	
ガラテア	パウロ	コリントかシリアのアンティオキア	50-52年ハ	
エフェソス	パウロ	ローマ	60-61年ハ	
フィリピ	パウロ	ローマ	60-61年ハ	
コロサイ	パウロ	ローマ	60-61年ハ	
テサロニケ第一	パウロ	コリント	50年ハ	
テサロニケ第二	パウロ	コリント	51年ハ	
テモテ第一	パウロ	マケドニア	61-64年ハ	
テモテ第二	パウロ	ローマ	65年ハ	
テトス	パウロ	マケドニア(?)	61-64年ハ	
フィレモン	パウロ	ローマ	60-61年ハ	
ヘブライ	パウロ	ローマ	61年ハ	
ヤコブ	ヤコブ(イエスの兄弟)	エルサレム	62年ロ	
ペテロ第一	ペテロ	バビロン	62-64年ハ	
ペテロ第二	ペテロ	バビロン(?)	64年ハ	
ヨハネ第一	使徒ヨハネ	エフェソスかその付近	98年ハ	
ヨハネ第二	使徒ヨハネ	エフェソスかその付近	98年ハ	
ヨハネ第三	使徒ヨハネ	エフェソスかその付近	98年ハ	
ユダ	ユダ(イエスの兄弟)	パレスチナ(?)	65年ハ	
啓示	使徒ヨハネ	パトモス	96年ハ	

[一部の書の筆者の名や書かれた場所ははっきりしていません。多くの年代はおおよそのものです。「イ」という記号は「それより後」，「ロ」は「それより前」，「ハ」は「そのころ」を意味します。]

角かっこと下線

一重の角かっこ[　]は，そこに挿入された語が訳文の意味を明確にするための補足であることを示しています。二重の角かっこ[[　]]は，その部分が原文への書き入れ語句である可能性を示唆しています。

下線の付された語は，英文新世界訳の中でそれに対応する普通名詞の語頭が大文字化され，特定のものを指して用いられていることを示しています。

聖書語句索引

聖書各書の略称については6ページをご覧ください。
ダッシュ記号(—)は見出し語またはその語幹を表わします。

ア

イ

一番奥の部屋，王一 6:5; 詩 28:2
一番小さ(い)，マタ 5:19; ルカ 12:26
異兆，申 13:1, 2; エゼ 12:11; 24:24, 27; ヨエ 2:30; ゼカ 3:8; 使徒 2:22; ヘブ 2:4
慈しみ，詩 86:15 あなたは憐れみと―に富む神，
詩 112:5 ―に富み，貸し与えている人は善良
ヨエ 2:13 神は―と憐れみを持ち，
コロ 3:16 賛美と，―のこもった霊の歌
出 34:6; 詩 103:8; 111:4; 116:5; 使徒 6:8; 7:10; エフ 2:7
慈しみ深(い)，代二 30:9 エホバは―く，
箴 26:25
慈しむ，ヨハ 12:25 自分の魂を―者はそれを
テサ一 2:7
イッサカル，創 30:18; 裁 5:15; 啓 7:7
一瞬に，コ一 15:52 ―，またたくまに，
一緒になる，コ一 6:16, 17
一心に，ヘブ 12:2 イエスを―見つめながら。
いっせいに，使徒 19:29
一掃する，エゼ 20:38 反抗する者を―。
一体となる，創 2:24 ふたりは―のである。
マル 10:8; コ一 6:16; エフ 5:31
一致，詩 133:1 兄弟たちが―のうちに共に住む
コ二 6:16; エフ 4:13
一致(する)，コ一 1:10 語るところは―している
出 19:8; マル 14:56; 使徒 15:15
いっぱい，コ一 15:58 なすべき事を常に―に
いつまでも存在される神，ペテ一 1:23 ―の言葉
偽り，出 20:16 ―の証言をしてはならない。
民 23:19 神は―を語ることはなく，
ヨハ 8:44 ―の父だからです。
ロマ 1:25 神の真理を―と換え，
エフ 4:25 あなた方は―を捨て去った
コロ 3:9 ―を語ってはなりません。
テサ二 2:9 強力な業と―のしるしと異兆
テサ二 2:11 彼らが―を信じるようにする
出 23:7; レビ 6:3; 19:11; ヨブ 13:4; 詩 7:14; 27:12; 44:17; 89:35; 119:104; 箴 6:17, 19; 19:5; イザ 9:15; 28:15; エレ 5:31; 6:13; エゼ 13:6; ダニ 11:27; ゼパ 3:13; ゼカ 5:4; 10:2; ロマ 16:18; テモ一 4:2; ヘブ 7:26; 啓 14:5; 21:27; 22:15
偽り者，ヨハ 8:44 彼は―であり偽りの父
ロマ 3:4 すべての人が―であったとしても，
ヨハ一 5:10 信仰を持っていない者は神を―と
ヨハ一 1:10; 2:4, 22; 4:20; 啓 21:8
偽(る)，ヘブ 6:18 神が―ることのできない事柄
ハバ 2:3; ルカ 3:14
井戸，創 26:18; 箴 14:27
いとうべき，ヨハ 5:29 ―ことを習わしにした者
ヨハ 3:20; ロマ 9:11; コ二 5:10; ヤコ 3:16
いとおしむ，詩 94:19 わたしの魂を―ように
いとこ，コロ 4:10 バルナバの―マルコ
意図(する)，エフ 1:10; ヤコ 1:18
意図せず，民 15:29; 35:11; ヨシ 20:3
糸巻き棒，箴 31:19 手を―に差し出した。
田舎，マル 6:36, 56; ルカ 9:12
いなご，出 10:4 境界内に―を来させる
箴 30:27 ―に王はないが，
申 28:38; ヨエ 1:4; 2:25; マタ 3:4; 啓 9:3
稲妻，マタ 24:27 ―が東の方から出て輝き渡る
出 20:18; ヨブ 37:3; 38:35; 詩 97:4; ナホ 2:4; ルカ 10:18; 啓 4:5; 8:5; 11:19
いななき，エレ 13:27 姦淫の行為とあなたの―，
否(む)，ヨシ 24:27; ヨブ 8:18; 31:28; 箴 30:9; エレ 5:12; テモ二 2:12
委任，使徒 26:12
犬，ペテ二 2:22 ―は自分の吐いたものに戻り
裁 7:5; 王二 9:36; イザ 56:10; 啓 22:15
命，創 2:7 鼻孔に―の息を吹き入れられた。
詩 36:9 ―の源はあなたのもとにあり，
ヨハ 3:16 永遠の―を持てるようにされた
ヨハ 5:26 父は，ご自身のうちに―を持って
ヨハ 11:25 わたしは復活であり，―です。
ヨハ 14:6 道であり，真理であり，―です。
ヨハ 17:3 これが永遠の―を意味しています。
ロマ 6:23 キリスト・イエスによる永遠の―
コ一 15:45 最後のアダムは―を与える霊
啓 2:10 ―の冠をあなたに与えよう。
啓 20:15 ―の書に書かれていない者は，
啓 22:17 望む者は―の水を価なくして受け
創 45:5; 申 28:66; 30:15; サ一 25:29; 詩 27:1; 箴 15:24; 22:4; ダニ 12:2; ヨナ 2:6; マラ 2:5; ヨハ 5:24; ヤコ 1:12; ペテ一 3:10; ヨハ一 1:2; 啓 7:17
命の潤い，詩 32:4 わたしの―は，夏の乾燥した
命の木，創 3:22 ―からも実を取って食べ，
箴 3:18 これをとらえる者たちには―であり，
啓 2:7 神のパラダイスにある―から食べる
啓 22:19 取り去る者がいれば神は―から，
創 2:9; 箴 11:30; 啓 22:14
命を支える物，テモ一 6:8 ―と身を覆う物
祈り，王一 8:28 エホバよ，この僕の―と，
箴 15:8 廉直な者たちの―は神にとって喜び
箴 15:29 義なる者たちの―を聞いて
マタ 21:13 わたしの家は―の家と呼ばれる
マル 12:40 見せかけのために長い―をする
使徒 10:4 あなたの―と憐れみの施しとは
フィ 4:6 ただ，事ごとに―と祈願をし，
ペテ一 4:7 ―のために目をさましていなさい
王一 8:49; 詩 102:17; 箴 28:9; イザ 1:15; 56:7; 使徒 10:9; エフ 6:18; テモ一 2:1; ペテ一 3:7; 啓 8:4
祈(る)，代二 6:32 この家に向かって―るなら，
マタ 5:44 迫害している者たちのために―り
マタ 6:9 あなた方はこのように―らねば
マタ 26:41 ずっと見張っていて絶えず―り，
ロマ 12:12 たゆまず―りなさい。
コロ 4:2 たゆまず―り，感謝をささげつつ
テサ一 5:17 絶えず―りなさい。
ヤコ 5:16 互いのために―りなさい。
王一 8:48; 代二 7:14; エレ 7:16; マタ 6:5; 24:20; マル 11:24; ロマ 8:26; コ一 14:15
違背する，エレ 34:18 わたしの契約に―者たち
いばら，イザ 55:13 ―のやぶの代わりに，
マタ 7:16 ―からぶどうを，あざみから
マタ 13:22 ―の間にまかれたもの，み言葉を
いばらの茂み，マル 12:26; 使徒 7:30, 35
威張(る)，詩 55:12 わたしに―ったのは，
マタ 20:25 支配者たちが人々に対して―り，
詩 35:26; 38:16
違反，エズ 6:12 ―を犯し，神の家を滅ぼそうと
違犯，詩 17:3 わたしの口は―をおかしません。
詩 37:38 ―をおかす者は滅ぼし尽くされ，
箴 17:9 ―を覆い隠す者は愛を求めており，
イザ 53:5 彼はわたしたちの―のために刺し通
エゼ 18:28 すべての―から立ち返るとき，
ダニ 9:24 七十週がある。これは―を終結
ミカ 7:18 とがを赦し，―を見過ごして
ロマ 4:15 律法のないところには―もない
ヨブ 31:33; 詩 19:13; 51:13; 箴 18:19; 29:16; イザ 43:27; 44:22; 59:20; エレ 2:29; 哀 3:42; ダニ 8:23; ゼパ 3:11; ガラ 3:19; ヘブ 2:2; 9:15

ウ

上への召し，フィ 3:14 神からの賞である—
飢え(る)，詩 146:7 —た者たちにパンを
イザ 65:13 僕たちは食べるが,あなた方は—る
ヨハ 6:35 わたしのもとに来る者は少しも—ず
啓 7:16 もはや—ることも渇くこともなく，
詩 50:12; 107:9; イザ 29:8; エゼ 18:7
植え(る),詩 1:3 水のほとりに—られた木のよう
イザ 51:16 天を—，地の基を据え，
イザ 65:22 彼らが—て，だれかほかの者が
エレ 1:10 打ち壊すため，建てて，—るため
エレ 2:21 えり抜きの赤ぶどうの木として—た
コ一 3:6 わたしは—，アポロは注ぎ，神が
詩 94:9; イザ 40:24; エレ 17:8; 18:9; 31:28
浮かれ騒ぎ，アモ 6:7; ロマ 13:13; ガラ 5:21; ペテ一 4:3
受け入れ(る)，コ二 6:2 —ることのできる時
エフ 5:10 何が主に—られるのかを
テサ二 2:10 真理への愛を—ず
ヨブ 42:8; ホセ 14:2; マル 10:15; ルカ 4:19; ロマ 12:1; テモ一 1:15; 2:3; ヤコ 1:21; ペテ一 2:5
受け入れる力，イザ 6:10 心を—のないものにし
受け継(ぐ)，マタ 19:29 永遠の命を—ぐ
マタ 25:34 備えられている王国を—ぎなさい
コ一 15:50 肉と血は神の王国を—がない
ヘブ 6:12 約束を—ぐ人々に見倣う者となる
マタ 5:5; ペテ一 3:9; 啓 21:7
受け分，申 32:9 エホバの—はその民，
詩 119:57 エホバはわたしの—です。
詩 16:5; 17:14; 142:5; イザ 53:12; エレ 10:16; 12:10; マタ 24:51
請け戻し，詩 111:9; 130:7
請け戻(す)，出 13:15 わたしの子を—す
サ二 7:23 神は行って民を—し，
詩 34:22 僕たちの魂を—される。
詩 49:7 だれも兄弟を—すことはできない。
イザ 1:27 シオンは公正をもって—され，
イザ 35:10 エホバによって—された者たちが
ホセ 13:14 シェオルの手から彼らを—す。
レビ 27:29; 申 9:26; 詩 31:5; 44:26; 49:15; 69:18; 71:23; 72:14; 78:42; エレ 15:21
請け戻(す方)，ヨブ 19:25; 詩 19:14; 箴 23:11
請け戻(す代価)，出 21:30; 民 3:49; 詩 49:8
受け(る)，箴 8:10 最良の金よりも，知識を—よ
マタ 10:8 ただで—たので，ただで与えなさい
コ二 6:1 過分のご親切を—ながら
ロマ 8:15; フィ 4:9; テサ一 2:13; テサ二 1:9; ヘブ 10:26; ヤコ 1:12; 4:3; ヨハ一 2:27
動き，コ二 4:8 圧迫されても，—が取れなくは
ウザ，サ二 6:6 —はまことの神の箱に手を
牛，コ一 9:9 脱穀している—にくつこを
出 21:28; イザ 1:3
うじ，マル 9:48 そこでは，—は死なず，火は
出 16:24; ヨブ 7:5; 17:14; 24:20; 25:6; イザ 14:11
失(う)，ルカ 9:24 自分の魂を—う者は…救う者
ルカ 19:10 人の子は，—われたものを尋ね
ヨシ 6:26; 詩 119:176; イザ 47:9; エゼ 34:4; マタ 10:39; 15:24; ルカ 15:24; ヨハ 18:9
ウジヤ，代二 26:21 王—は死ぬ日までらい病人
代二 26:1; イザ 6:1; マタ 1:8
後ろ，創 19:17 —を振り返ってはいけない。
フィ 3:13 —のものを忘れ，前のものに
詩 50:17; エゼ 23:35
臼，裁 9:53; ヨブ 41:24
臼石，ルカ 17:2; 啓 18:21
薄い層，イザ 40:15 はかりの上の塵の—
薄織り，イザ 40:22 天を—のように張り伸ばし
うずくま(る)，創 4:7 罪が入口に—っており，
薄暗がり，アモ 4:13
薄暗さ，イザ 8:22; 9:1
うすべにたちあおい，ヨブ 6:6 —のねばついた
うずら，民 11:31 —を海から運んで来た。
うそ，箴 14:5 忠実な証人は—を言わない。
裁 16:10; 箴 6:19; 19:22; 30:6; イザ 28:15
歌，申 31:19 この—を書き留め，
ネヘ 12:46 神への賛美の—と感謝をささげる
詩 98:1 エホバに新しい—を歌え。
イザ 42:10 エホバに新しい—を歌え。
使徒 16:25 シラスは—で神を賛美していた
エフ 5:19 神への賛美と霊の—とをもって
コロ 3:16 霊の—とをもって互いに教え
啓 15:3 彼らはモーセの—を歌って
裁 5:12; 代一 6:31; 詩 28:7; 149:6; イザ 23:15; エゼ 26:13; 33:32
歌(う)，詩 96:1 エホバに新しい歌を—え。
詩 144:9 新しい歌をあなたに—います。
イザ 42:10 地の果てからその賛美を—え。
マタ 26:30 賛美を—ってから，オリーブ山に
コ一 14:15 霊の賜物をもって賛美を—い
エフ 5:19 心の調べに合わせてエホバに—い
コロ 3:16 心のうちでエホバに向かって—い，
出 15:1; 代一 16:9; 詩 68:4; イザ 5:1; エレ 20:13; 啓 14:3
歌うたい，代一 15:16; ネヘ 10:28; 詩 68:25; 87:7
疑い，ユダ 22 —を抱く者に憐れみを
疑(う)，ヤコ 1:6 —うようなことがあっては
マタ 21:21; マル 11:23
うたぐり，テモ一 6:4 悪意の—が起こり，
打ち勝(つ)，裁 16:5 どうしたら彼に—てるか
マタ 16:18 ハデスの門はそれに—たない
ヨハ 12:35 闇があなた方に—つことがない
ヤコ 2:13 憐れみは裁きに—って歓喜します
詩 129:2; エレ 1:19; 20:11
内側，ルカ 11:39 —は強奪と邪悪でいっぱい
打ち傷，箴 20:30; ペテ一 2:24
打ち砕(く)，詩 68:21 神は敵の頭を—かれる。
イザ 53:5 わたしたちのとがのために—かれる
イザ 53:10 エホバが彼を—くことを喜び
エレ 51:20 必ず国々の民を—き，
エゼ 9:2 六人の者が—く武器を手に
ダニ 2:44 すべての王国を—いて終わらせ，
詩 89:23; エレ 46:5; ミカ 1:7; ゼカ 11:6
打ち首に(する)，マル 6:16; ルカ 9:9
打ち込(む)，テモ一 4:15 それに—んで，進歩が
打ち懲ら(す)，レビ 26:18 七倍—さねば
箴 19:18 望みのあるうちにあなたの子を—せ
箴 29:17 あなたの子を—せ。そうすれば
打ち殺され(る)者，エレ 25:33 エホバに—は，
イザ 66:16; エレ 51:49; エゼ 6:13; 9:7
打ち殺(す)，ヨブ 13:15; 24:14; 詩 139:19
打ち壊(す)，エレ 1:10 —すため，建てて，植え
ロマ 14:20 神のみ業を—しては
うち沈んでいる，ダニ 1:10 顔が—のを
打ちたた(く)，マル 13:9 会堂で—かれ，
出 5:14; 民 22:25; 申 25:2; マタ 21:35; ルカ 12:47; 使徒 21:32; コ二 11:25
内なる感情，創 43:30
内なる所，詩 40:8 あなたの律法はわたしの—に
詩 5:9; 51:6
内なる人，ロマ 7:22 —にしたがえば律法を喜び
コ二 4:16 わたしたちの—は，日々新たに
エフ 3:16 あなたの—を強くしてくださり，

オ

コ二 4:16 外なる人は—こうとも，
衰え(る)，エレ 14:2; ホセ 4:3
驚き，イザ 59:16; エレ 18:16; 49:17; ミカ 6:16
驚き入(る)，マタ 7:28 群衆は教え方に—って
驚き惑(う)，ルカ 2:47 その答えに—っていた
詩 48:5; エレ 4:9
驚(く)，レビ 26:32 敵はただ—いて見つめる
エレ 50:13 バビロンを通る者は—いて見つめ
使徒 2:7 彼らは非常に—き,不思議がって言い
詩 40:15; エレ 2:12; エゼ 26:16; 27:35; マタ 15:31; 使徒 9:21
驚くべき，出 15:11 —事を行なわれる方。
ペテ一 2:9 闇から—光の中に呼び入れて
エレ 5:30; ダニ 11:36
同じ思いに，ロマ 15:6
同じ様，使徒 1:11 あなた方が見たのと—で来る
同じ市民，エフ 2:19 聖なる者たちと—であり
斧，申 19:5; 王一 6:7; ルカ 3:9
斧の頭，王二 6:5 —が水の中に落ちた
おののかせる，ミカ 4:4 —者はいない。
ゼパ 3:13 これを—者はいないのである。
おののき，創 9:2 あなた方に対する—は，
フィ 2:12 —をもって救いを達成する
ヨブ 4:14; エレ 30:5; マラ 2:5
おのの(く)，裁 7:3 恐れて—いている者は
詩 2:11 エホバに仕え，—きつつ喜べ。
イザ 66:5 その言葉に—く者たちよ。
ヤコ 2:19 悪霊も信じて—いている
申 28:65; ペテ二 2:10
おば，レビ 18:14 —に近づいてはならない。
帯，イザ 5:27; 11:5; エレ 13:1
おびえ(る)，ヨシ 1:9; ヨブ 9:28
雄羊，創 22:13 一頭の—が角をやぶに絡めて
サ一 15:22 注意を払うことは—に勝る
エゼ 34:17 羊と羊，—と雄やぎの間を裁く。
ミカ 6:7 幾千頭の—をエホバは喜ばれるか
レビ 5:15; 8:22; 9:18; イザ 1:11; ダニ 8:20
脅か(す)，ペテ一 2:23 …も—したりせず，
オフィル，イザ 13:12 地の人を—の金よりも
王一 9:28; 10:11; ヨブ 28:16; 詩 45:9
オベデ，ルツ 4:17, 21, 22; ルカ 3:32
オベデ・エドム，サ二 6:10-12; 代一 13:13
覚えの書，マラ 3:16 —がそのみ前で記される
覚え(る)，出 20:8 安息日を—て神聖なものと
ネヘ 4:14 エホバを—て，
ヨブ 14:13 時の限りを設けて，私を—
伝 12:1 若い成年の日に偉大な創造者を—よ
使徒 10:31 憐れみの施しはみ前で—られた
テモ一 5:13; ヘブ 13:7
おぼつかない，コ二 1:8 自分の命さえ—状態
おぼれさせる，啓 12:15 彼女を川で—ため
オムリ，王一 16:16, 21-23, 27-29; ミカ 6:16
汚名，エゼ 23:10 彼女は女たちの—となり，
オメガ，啓 1:8; 21:6; 22:13
オメル，出 16:16, 18, 36
思い，ヨブ 23:13 神は一つの—をお持ちなので
詩 119:97 一日じゅうわたしの—となって
マタ 22:37 魂をこめ，—をこめて神エホバを
ロマ 11:34 だれがエホバの—を知り
ロマ 12:2 —を作り直して自分を変革し
コ二 4:4 体制の神が不信者の—をくらまし
フィ 3:19 その—は地上の事柄に向けられ
フィ 4:2 主にあって同じ—でいてください
コロ 3:2 上にある事柄に—を留めなさい。
ペテ一 1:13 活動に備えて自分の—を引き締め
使徒 20:19; ロマ 7:25; 8:5; 14:5; コ一 1:10; 2:16; コロ 2:18; ヘブ 8:10
思い上が(る)，コ一 4:6 —ることのないため
コ一 8:1 知識は人を—らせる
思い起こ(す)，イザ 43:26 わたしに—させよ。
エゼ 23:19; テモ二 1:5
思い焦がれ(る)，詩 84:2; 119:81, 123
思い定め(る)，テモ一 6:9 富もうと—ている人
思い出(す)，創 9:15 契約を—す。もはや水が
詩 25:7 若い時の罪を—さないでください。
イザ 65:17 以前のことは—されることも，
エレ 31:34 彼らの罪をもはや—さない。
ルカ 17:32 ロトの妻のことを—しなさい。
ヘブ 10:32 耐えた先の日々を—しなさい。
ペテ二 1:12 —させたいという気持ち
ペテ二 3:1 —させるために
王一 17:18; 詩 83:4; 137:6; イザ 43:25; ルカ 23:42; ペテ二 3:2; ヨハ三 10
思いに留め(る),創 19:29 神はアブラハムを—て
詩 8:4 人間が何者なのでこれを—
ヘブ 2:6 何者なのでこれを—,
思い量(る),箴 5:6 命の道筋を—ることをしない
思い見(る)，ヘブ 3:1 大祭司イエスを—なさい。
イザ 51:1; ロマ 4:19
思い巡ら(す),創 24:63 イサクは—すため野に出
詩 77:12 あなたのすべての働きを確かに—し
詩 143:5 すべての働きを—した。
使徒 4:25 なぜ民はむなしい事柄を—したのか
思いやり，詩 41:1 低い者に—をもつ人は幸い
思いやる，ヘブ 4:15 弱いところを—ことの
思い煩い，マル 4:19 事物の体制の—や，
コ一 7:32 あなた方に—がないようにと
マタ 13:22; ルカ 8:14; 21:34; ペテ一 5:7
思い煩(う)，詩 38:18 自分の罪について—う
マタ 6:25 体のことで—うのをやめなさい。
マタ 10:19 何を話そうかと—ってはならない
ルカ 10:41 マルタは多くのことを—って気を
エレ 17:8; マタ 6:34; フィ 4:6
思いを留め(る)，コロ 3:2 上にある事柄に—よ
思いを巡ら(す)，箴 15:28 義者は答えを—し，
思(う)，アモ 4:13 —っている事柄を告げる方，
コ一 10:12 立っていると—う人は倒れない
エフ 3:20 —うところをはるかに超えて
マラ 3:16; ルカ 12:51; ヨハ 11:13; 13:29; ロマ 8:6; ヤコ 1:7
面白(い)，箴 26:19 —かったではないか
主立った婦人たち，使徒 17:4 —のかなりの者も
表，創 1:2 神の活動する力が水の—をめぐって
重荷，詩 55:22 —をエホバご自身にゆだねよ。
ガラ 6:2 互いの—を負い合い，
ヨハ一 5:3 そのおきては—ではありません。
ゼカ 12:3; ヘブ 12:1
思わぬ時刻，マタ 24:44 —に人の子は来る
重んじられ(る)，イザ 9:15 老齢で，—ている者
重んじ(る)，フィ 2:29
親，マタ 10:21 子供が—に逆らって立ち上がり
ルカ 18:29 兄弟，—，あるいは子供を後に
コ二 12:14 —が子供のために蓄えておく
エフ 6:1 主と結ばれた—に従順であれ
テモ二 3:2 冒とくする者，—に不従順な者，
マル 13:12; ルカ 21:16; ロマ 1:30; コロ 3:20
雄やぎ，レビ 9:3; エゼ 34:17
泳(ぐ)，イザ 25:11
おり，エゼ 19:9 それを鉤にかけて—に入れ，
滓，イザ 25:6 —の上にたくわえられたぶどう酒
オリーブ，出 27:20; ネヘ 8:15; ロマ 11:17
オリーブの木，啓 11:4 二本の—，二つの燭台
申 28:40; 裁 9:8; 詩 52:8; 128:3; ゼカ 4:11; ロマ 11:24

オリーブ山，ルカ 22:39; 使徒 1:12
降りて来(る)，箴 30:4
織物，代一 4:21; 代二 2:14; エス 1:6
折(る)，詩 34:20 その一つも―られなかった。
愚か,箴 12:15 ―な者の道は自らの目には正しい
マタ 25:2 五人は―で，五人は思慮深い者
コ一 1:20 神は世の知恵を―なものとされた
テモ二 2:23 ―で無知な質問を退けなさい。
サ二 15:31; イザ 44:25; コ一 1:18, 23, 25, 27; 2:14; 3:18, 19; 4:10; エフ 5:4; テト 3:9
愚かさ，詩 69:5; 箴 19:3; 26:4
愚か者，サ二 22:27; 箴 1:7; マタ 5:22
おろそかに(する)，テモ一 4:14; ヘブ 2:3
終わり，ヨブ 42:12 ヨブの―を始めよりも祝福
イザ 9:7 豊かな支配と平和に―はない。
ダニ 11:27 ―はなお定めの時に臨むので
マタ 10:22 ―まで耐え忍んだ人が救われる
マタ 24:14 宣べ伝えられ…―が来る
ペテ一 4:7 すべての事物の―が近づいた。
イザ 46:10; エレ 5:31; 17:11; 哀 3:22; エゼ 7:2; コ一 10:11; 啓 2:26
終わりの時，ダニ 12:4; ヨハ一 2:18
終わりの日，ヨハ 6:54 その人を―に復活させる
テモ二 3:1 ―には，対処しにくい危機の
ペテ二 3:3 ―にはあざける者たちが
ヨハ 11:24; 12:48; ヤコ 5:3
追われ(る)，創 4:11 のろわれて地面から―て
温情，ロマ 2:4 神の―が悔い改めに導く
音信，ヨハ一 1:5; 3:11
恩人,ルカ 22:25 権威を持つ者たちは―と呼ばれ
音声，コ一 14:10 多くの種類の―がある
音程，コ一 14:7 ―がはっきりしなければ，
おんどり，マタ 26:34, 74, 75; マル 14:30
女，創 2:22 人から取ったあばら骨を―に造り
創 3:15 お前と―との間，お前の胤と―の胤
サ二 1:26 ―の愛よりもすばらしかった
コ一 11:3 男の頭はキリスト，―の頭は男
コ一 14:34 ―は会衆では黙っていなさい。
テモ一 2:11 ―は全き柔順をもって静かに学び
啓 12:1 太陽で身を装った―で，
啓 12:17 龍は―に向かって憤り，
啓 14:4 ―によって自分を汚さなかった者
啓 17:3 緋色の野獣の上に，―が座っている
レビ 18:23; 申 31:12; 裁 5:24; エレ 51:30; ダニ 11:37; マタ 11:11; 24:41; コ一 11:10, 12; テモ一 2:12
女友達，裁 11:37 わたしの―と共に泣くことを
女預言者，出 15:20; 王二 22:14; イザ 8:3; ルカ 2:36; 啓 2:20
温和，マタ 5:5 ―な気質の人たちは幸い
マタ 11:29 わたしは気質が―で，心の
マタ 21:5 王が来る。気質の―な者で，ろばに
コ二 10:1 キリストの―と親切とによって
ガラ 6:1 ―な霊をもって再調整を施す
テモ二 2:25 好意的でない人を―な態度で諭す
ペテ一 3:4 もの静かで―な霊という朽ちない
ペテ一 3:15 ―な気持ちと深い敬意を
コ一 4:21; ガラ 5:23; テモ一 6:11; テト 3:2

カ

蚊，エレ 46:20 北から―がこれに向かって
害，コ一 6:7 ―を受けるままにしないのか
サ一 23:9; テサ二 3:2; ペテ一 3:13
怪異，サ一 15:23; イザ 1:13; アモ 5:5
外衣，マタ 5:40 その者には―をも取らせなさい
マタ 9:16 継ぎ切れを古い―に縫いつける
啓 16:15 目ざめていて自分の―を守り，
マタ 17:2; 21:8; 24:18; 27:35; ヨハ 19:2; ヘブ 1:12; ヤコ 5:2; ペテ一 3:3; 啓 3:18
改革，使徒 24:2 この国に数々の―がなされて
階級，エレ 5:4 彼らは身分の低い―の者だ。
階級差別，ヤコ 2:4 あなた方は―を設け，
解決，マタ 5:25 すばやく事の―に当たり，
外見，ガラ 2:6 神は人の―で事を行なわない
マタ 22:16; 28:3; コ二 5:12
外国人，ルカ 24:18; ヘブ 11:9
解釈，伝 8:1 だれが事の―を知っているか
マタ 16:3 空模様の―の仕方を知りながら，
コ一 14:26 ある人には―があります。
ペテ二 1:20 個人的な―からは出ていない
解釈する，コ一 12:10 異言を―力が与えられ
会衆，使徒 16:5 実に，諸―は信仰を堅くされ，
使徒 20:28 神の―を牧させるため，
コ一 14:34 女は―の中では黙っていなさい
エフ 5:24 ―がキリストに服しているように
コロ 1:18 彼は体である―の頭です。
ヘブ 12:23 登録されている初子たちの―，
出 12:6; 申 9:10; サ一 17:47; 詩 149:1; 箴 26:26; コ一 14:19; エフ 1:22
解消され(る)，イザ 28:18 死との契約は必ず―
階上の間，使徒 1:13; 9:37; 20:8
外人居留者,レビ 24:22 ―も生まれた者と同じに
創 15:13; 出 22:21; 民 35:15; 申 10:18,19; 詩 146:9; イザ 14:1; エレ 7:6; 22:3; ゼカ 7:10; マラ 3:5; エフ 2:19
害する，イザ 65:25 ―ことも損なうこともない
イザ 11:9
凱旋行列，コ二 2:14; コロ 2:15
買い手，箴 20:14 悪い，悪い，と―は言い，
外的な事柄，コ二 11:28 ―に加えて，
会堂，ヨハ 18:20 いつも―や神殿で教えました。
啓 2:9 サタンの―に属する者たちによる
マタ 23:6; 使徒 17:17; 18:26; 啓 3:9
街道，箴 16:17; イザ 11:16; 19:23; 35:8; 40:3; 62:10; エレ 31:21
買い取って釈放(する)，ガラ 3:13; 4:5
買い取(る)，創 47:19 土地を―ってください。
使徒 20:28 血をもって―られた神の会衆を牧
コロ 4:5 よい時を―りなさい。
ペテ二 2:1 自分を―ってくださった所有者
創 49:32; ルツ 4:4, 8; 啓 5:9
害になる事柄，コ一 10:6 ―を欲する者
飼い葉おけ，箴 14:4; ルカ 2:7, 12, 16
回復，使徒 3:21 語られたすべての事柄の―の時
エレ 8:22; 30:17; 33:6
回復(する)，マタ 17:11 すべてのものを―し
使徒 1:6 王国を―されるのですか。
王二 1:2; ヨブ 33:26; 詩 51:12
外部の人，テサ一 4:12 ―との関係で適正に
テモ一 3:7 ―からもりっぱな証言を得ている
解放，ヨブ 14:14 私の―が来るまで。
解放する，ヘブ 2:15 服していた者すべてを―
海綿，マタ 27:48; マル 15:36; ヨハ 19:29
買い戻し人，ルツ 4:6 その―は言った，
買い戻(す)，イザ 44:24 あなたを―すエホバ
イザ 35:9; 43:1; 44:23; 48:20; 51:10; 52:3, 9; 62:12; 63:4
買い戻(す方)，イザ 41:14; 44:6; 47:4; 48:17; 49:26; 54:5; 60:16; 63:16; エレ 50:34
かいよう，ホセ 5:13; ルカ 16:21; 啓 16:2, 11
快楽，ルカ 8:14 生活上の思い煩いや富や―に
テモ二 3:4 神を愛するより―を愛する者，
テト 3:3; ヤコ 5:5

我意を張(る)，テト 1:7
カイン，創 4:1; ヘブ 11:4; ヨハ一 3:12
買(う),箴 23:23 真理を一え。売ってはならない
イザ 55:1 金のない者よ！ 来て一って食べよ。
コ一 7:23 あなた方は代価をもって一われた
レビ 27:24; サ二 12:3; エレ 32:44; マタ 13:44, 46; ルカ 14:18; コ一 7:30; 啓 3:18; 18:11
カエサル，マル 12:17 一のものは一に，
マタ 22:17; ルカ 2:1; 20:25; 23:2; ヨハ 19:12, 15
カエサルに上訴(する)，使徒 25:11; 28:19
カエサレア，マタ 16:13; 使徒 10:1; 23:23
返(す)，詩 116:12 何をエホバにお一ししたら
マタ 22:21 神のものは神に一しなさい。
ロマ 12:17 悪に悪を一してはなりません。
ロマ 13:7; 啓 18:6
かえる，出 8:2; 啓 16:13
帰(る)，創 3:19 ついには地面に一る。
伝 3:20 みな塵に一ってゆく。
伝 12:7 霊も神のもとに一る。
マラ 3:7 わたしのもとに一れ。わたしも一る
伝 1:6; イザ 10:21; 55:11; エゼ 35:7; ミカ 2:8; ルカ 19:12
変え(る)，エレ 13:23 ひょうは斑点を一る…
ダニ 7:25 時と法とを一ようとし，
エレ 23:36; 使徒 6:14; コ二 3:18; ヘブ 7:12
顔,出 10:29 あなたの一を見ようとは致しません
出 33:20 わたしの一を見ることはできない。
イザ 25:8 すべての一から必ず涙をぬぐわれ
使徒 6:15 彼の一はみ使いの一のように見えた
コ二 4:6 キリストの一により…明るくする
使徒 20:25; コ一 13:12; コ二 3:7
顔色，創 4:5; ダニ 5:9; 7:28
香り，創 8:21 安らぎの一をかぎはじめられた。
コ二 2:15 わたしたちは神に対し甘い一
エゼ 8:11; エフ 5:2
かかし，エレ 10:5 きゅうり畑の一のようであり
かかと，創 3:15 お前は彼の一を砕くであろう。
詩 41:9; ホセ 12:3; ヨハ 13:18
鏡，コ一 13:12; ヤコ 1:23
かが(む)，フィ 2:10 イエスの名によって一
イザ 31:4; 46:2
輝かしい，エゼ 28:17 その一光輝のゆえに
使徒 2:20 エホバの大いなる一日の到来
エフ 5:27 一ばかりの会衆を立たせ
輝かせ(る)，民 6:25 あなたに向かってみ顔を一
詩 13:3 目を一てください。
詩 104:15 油によってその顔を一る
マタ 5:16 光を人々の前に一，
詩 119:135; 伝 8:1; イザ 13:10
輝き，箴 15:30 目の一は心を歓ばせ，
ダニ 12:3 大空の一のように照り輝く。
詩 89:44; イザ 59:9; 60:3; 62:1; エゼ 10:4; ダニ 2:31; 使徒 26:13
輝き出(る)，伝 1:5 日もまた一，そして没した
イザ 60:1 エホバの栄光が一たからである。
輝きのある，箴 6:25 一目であなたを捕らえる
輝(く)，サ一 14:29 わたしの目は何と一いて
マタ 13:43 王国で太陽のように明るく一く
マタ 17:2 その顔は太陽のように一き，
輝く者，イザ 14:12 一，夜明けの子よ，
書かれた法典，ロマ 2:27, 29; 7:6; コ二 3:6
かぎ，マタ 16:19 天の王国の一を与えます。
ルカ 11:52 あなた方は知識の一を取り去った
啓 1:18 死とハデスの一を持っている。
啓 20:1 底知れぬ深みの一と大きな鎖を手に
裁 3:25; イザ 22:22; 啓 3:7; 9:1
鉤，エゼ 38:4 あなたのあごに一を掛け，
書き板，出 34:28 十の言葉を一に記してゆかれ
コ二 3:3 石の一ではなく肉の一に，
出 32:16; 34:1; ヘブ 9:4
書き込み，出 39:30 献納のしるしの一を
書き込(む)，イザ 30:8 それを書物に一め。
コ二 3:2 わたしたちの心に一まれ，
書き記(す)，出 31:18 神の指によって一された
箴 3:3 心の書き板に一して，
エレ 31:33 彼らの心の中にそれを一す。
出 24:4; 34:27; 詩 102:18; エレ 51:60; ハバ 2:2
かき立て(る)，使徒 17:8; ロマ 7:5
かき乱(す)，詩 2:5 憤激して彼らを一し，
箴 1:33 災いの怖れに一されることはない。
詩 4:4; 6:2; 90:7; イザ 21:3; 30:15
書き文字，申 10:4
限り，ヨブ 14:13 私のために時の一を設けて，
限りが満ち(る)，ガラ 4:4
書(く)，ヨハ 5:46 わたしについて一いた
ロマ 15:4 以前に一かれた事柄は教えのため
コ一 10:11 それが一かれたのは警告のため
啓 14:1 父の名を額に一かれて立っていた。
啓 21:27 子羊の命の巻き物に一かれた者だけ
イザ 10:1; 30:8; マタ 4:4; ルカ 21:22; ヨハ 19:19, 21; 21:24; 啓 1:3, 11; 3:12; 17:5; 21:5
隠され(る)，箴 27:5 戒めは一ている愛に勝る。
エレ 16:17 とがが目の前から一たこともない
ゼパ 2:3 あなた方はエホバの怒りの日に一る
コ一 2:7 神の知恵，一た知恵を語る
エフ 3:9 神のうちに一てきた神聖な奥義
コロ 1:26 過去の世代から一てきた神聖な奥義
マタ 5:14; コロ 3:3; テモ一 5:25; 啓 2:17
楽士，エズ 7:24 祭司およびレビ人，一，
学識，箴 9:9 彼は一を増すであろう。
隠し所，出 20:26; エゼ 16:36
確証される，マタ 18:16
確信，箴 3:26 エホバが一となってくださり，
コロ 2:2 自分の理解に関する十分な一
テサ一 1:5 力と聖霊と強い一をも伴って
ヘブ 3:14 初めに抱いた一を堅く保つ
ヘブ 6:11 希望に対する全き一を終わりまで保
箴 14:26; 28:1; 伝 9:4; イザ 36:4; コ二 1:15; エフ 3:12; ヘブ 10:22
確信(する)，ロマ 8:39 引き離しえないことを一
ヘブ 6:9 また救いを伴う事柄を一しています
使徒 26:26; ロマ 14:14; テサ二 3:4
隠(す)，ヨシ 7:22 金をその下にして一す
詩 40:10 あなたの愛ある親切を一しません
箴 22:3 災いを見て身を一す者は明敏である。
マタ 11:25 知能のたけた者たちから一し，
ヨブ 27:11; 詩 9:15; イザ 26:20; 30:20; 啓 6:16
獲得する，ルカ 21:19 自分の魂を一のです。
コ一 9:24 それを一ような仕方で走り
かくま(う)，ヨシ 6:25
かく乱(する)，ルカ 23:2 この男が国民を一し，
隔離(する)，民 12:14, 15 宿営の外に一された
確立(する)，申 28:9; ロマ 3:31; 10:3
隠れが，詩 27:5 神はその一にわたしを隠し，
隠れた事柄，ロマ 2:16; コ二 4:2
隠れ場，詩 119:114; オバ 3
隠れ場所，イザ 28:17; 45:19; エレ 49:10
陰，詩 17:8 あなたの翼の一に隠してください
詩 23:4 深い一の谷を歩もうとも恐れません
詩 57:1; 91:1; イザ 30:2

ヤコ 2:9 相変わらず人を—のであれば罪を
語り尽くす，詩 40:5
語り告げ(る)，詩 6:5 死にあっては，—る人も
出 24:3; 代一 16:24; イザ 26:14
語り伝え(る)，詩 78:4 来たるべき世代にも—る
テサ一 1:10 彼ら自身が—ている
かたりを働く者，テモ二 3:13
価値，ロマ 3:12 すべての人が—のない者となる
フィ 3:8 優れた—のゆえに損と考えて
価値(ある)，箴 8:18 —ある世襲財産
ペテ一 1:7 金よりはるかに—のある信仰
ペテ一 3:4 神の目に大いに—のあるもの
かち得(る)，マタ 16:26 全世界を—ても，
ルカ 20:35 復活を—るにふさわしい
コ一 9:20 ユダヤ人を—るためです。
勝ち得(る)，箴 11:30 魂を—ている者は賢い。
家畜，創 1:24; 2:20; 詩 107:38
勝ちどき，詩 41:11 敵はわたしに—を上げない
勝ち誇る，詩 25:2 敵が—ことがないように。
勝ちを得る，サ一 26:25 必ずや—者となる
閣下，使徒 24:3 フェリクス—，
がっかり(する)，王一 20:43 王は—して，家に
活気，箴 31:17 その腕に—を添える。
楽器，詩 71:22 弦の—をもって，
活気づけ(る)，イザ 58:11 あなたの骨を—
担ぎ棒，ナホ 1:13 彼の—をあなたの上から折り
学校，ヨハ 7:15 —で学んだこともないのに
使徒 19:9 ツラノの—の講堂で毎日話をした。
確固たる，テサ一 3:13 心を—ものとし
ペテ二 3:17 —態度から離れ落ちる
確固とした，コロ 2:5 キリストに対する—信仰
合唱隊，ネヘ 12:31, 38, 40 感謝式の—
合奏，ルカ 15:25 —が聞こえた
活動させる力，エフ 4:23 あなた方の思いを—
活動する力，創 1:2 神の—が行きめぐっていた
活動力，イザ 40:29 —のない者に偉力を与え
ヨブ 40:16; イザ 40:26; ホセ 12:3
渇望，ヤコ 4:1 快楽に対するあなた方の—
サ二 23:15; 歌 7:10
渇望(する)，申 12:20 魂は肉を食べることを—
箴 21:10; 24:1
活力，詩 60:12 神によってわたしたちは—を得
申 6:5; サ一 2:4; サ二 22:40; 王二 23:25; 詩 18:32; 84:7; 118:15; 箴 31:3; エレ 48:14; ヨエ 2:22; ナホ 2:3
割礼，ロマ 2:29 霊による心の—で，
イザ 52:1; エゼ 32:24; ロマ 3:30; 4:11; コ一 7:19; フィ 3:3; コロ 2:11
割礼のない，使徒 7:51 かたくなで心と耳に—人
カデシュ，創 14:7; 申 1:46; 詩 29:8
カデシュ・バルネア，民 32:8; 34:4; 申 1:2; 9:23; ヨシ 10:41; 15:3
ガト，ヨシ 11:22; サ一 17:4; 代一 18:1
ガド，創 30:11; 49:19; ヨシ 18:7
門口，使徒 12:14 ペテロが—に立っていると
過度の飲酒，ペテ一 4:3 欲情，—，浮かれ騒ぎ
過度の自信，コ二 11:17 誇りに特有のこの—
カナ，ヨハ 2:1; 4:46
かなえ(る)，詩 20:5 エホバが—てくださるよう
詩 20:4; 箴 13:19
悲しませる，エフ 4:30 神の聖霊を—ことの
悲しみ，詩 38:6 —を抱いて歩き回った
コ二 7:10 敬虔な—は悔い改めを生じさせ
エス 4:3; 詩 30:11; コ二 2:1
悲し(む)，コ二 7:9 敬虔な態度で—み
テサ一 4:13 希望を持たない人々のように—む
カナン，創 17:8; 民 35:10; 裁 4:23
カナン人，出 3:8; 13:5; ヨシ 3:10
金，レビ 25:37 利息を付けて—を渡すことなく
伝 7:12 —は身の守りであるが，知恵も
イザ 55:1; テモ一 3:3
金を愛する者，ルカ 16:14 —であるパリサイ人
可能，マタ 19:26 神にはすべてのことが—です。
かぶと，エフ 6:17 救いの—，それに霊の剣，
テサ一 5:8 —として救いの希望を着け
サ一 17:5; イザ 59:17; エレ 46:4
ガブリエル，ダニ 8:16; 9:21; ルカ 1:19, 26
過分の(ご)親切，ロマ 5:21 —も王として支配
ロマ 11:6 それが—によるのであれば，
ヘブ 4:16 —のみ座に近づこう
ヤコ 4:6 神は謙遜な者に—を施される
ヨハ 1:17; ロマ 5:15; コ二 6:1; 12:9; エフ 2:8; ヘブ 2:9; 10:29; 12:28
壁，ダニ 5:5 宮殿の—のしっくいの上に文字を
カペルナウム，マタ 11:23 —はハデスにまで下る
マタ 4:13; ルカ 4:23; ヨハ 2:12; 6:59
家僕，ルカ 16:13 —は二人の主人の奴隷には
ロマ 14:4 他の人の—を裁くとはだれなのか
ガマリエル，使徒 5:34; 22:3
神，創 1:1 初めに—は天と地を創造された。
出 20:3 他のいかなるものをも—としては
代二 20:15 この戦いは—のものだから
詩 47:7 —は全地の王だからである。
詩 75:7 —が裁き主だからである。
詩 90:2 定めのない時に至るまで，あなたは—
イザ 9:6 “力ある—”，“とこしえの父”
ルカ 20:25 カエサルに，しかし—のものは—に
ロマ 2:11 —に不公平はないからです。
ロマ 13:6 彼らは—の公僕だからです。
コ一 8:5「—」と呼ばれる者たちがいる
コ一 14:33 —は無秩序の—ではなく
コ二 1:3 主イエス・キリストの—また父，
コ二 4:4 この事物の体制の—が
コロ 2:9 —の特質が形を取って宿っている
ヘブ 12:29 わたしたちの—は焼き尽くす火
ペテ二 1:4 —の性質にあずかる者となる
ヨハ一 4:8 —は愛だからです。
出 20:5; 王二 19:15; 詩 82:6; エレ 10:10; 使徒 10:22; 25:19; コロ 3:12; テト 1:7; ペテ二 1:3
髪，ルカ 21:18 それでも—の毛一本すら滅びない
コ一 11:14 男の長い—は不名誉
イザ 3:24; テモ一 2:9; ペテ一 3:3; 啓 9:8
神々，申 7:16 彼らの—に仕えてはならない。
裁 2:17 他の—と不倫な交わりを持って，
出 12:12; 23:24; ダニ 3:18; 使徒 17:18
神々への恐れの念，使徒 17:22 以上に—を抱いて
かみそり，裁 13:5; 16:17; サ一 1:11
神たる者，ヨシ 22:22 —，神，エホバ
使徒 17:29 —を金や銀のように
詩 50:1; 82:1; 83:1; 118:27; イザ 46:9
雷，出 9:23 エホバは—と雹を送り，
マル 3:17 ボアネルゲス，これは “—の子ら”
詩 81:7; 啓 6:1
神の王国，マタ 21:43 —はあなた方から取られ，
マル 4:11 あなた方には—の神聖な奥義が
ルカ 9:62 後ろを見る人は—にふさわしくない
ルカ 17:20 —は目につくさまで来るのでなく
使徒 14:22 多くの患難を経て—に入る
ルカ 6:20; ロマ 14:17; コ一 4:20
神の言葉，マル 7:13 伝統によって—を無にし
エフ 6:17 霊の剣，—を受け取りなさい。
ヘブ 4:12 —は生きていて，力を及ぼし，
啓 19:13 そのとなえられる名は—である。

キ

ク

コ二 6:14 不信者と—を共にしてはならない
フィ 4:3 真に—を共にするあなたに
申 28:48; エレ 28:14; マタ 11:29; ガラ 5:1
くびきで結(ぶ), マタ 19:6 神が—ばれたものを
くびき棒, イザ 58:6; エレ 27:2; 28:13; エゼ 30:18; 34:27
首を切(る), マタ 14:10
首をくく(る), サ二 17:23 アヒトフェルは—
首をつ(る), マタ 27:5
区分, 創 1:4 神は光と闇との—を設けられた。
区別, エゼ 22:26 聖なるものとの—をせず,
区別する, レビ 11:47 …とを—ためのもの
熊, サー 17:37; イザ 11:7
くまなく探(る), 詩 139:1 エホバはわたしを—
組,代一 27:1; 代二 5:11; 8:14; エズ 6:18; ルカ 1:5
くみ上げる, 箴 20:5
組み合わされ(る), エフ 4:16; コロ 2:2, 19
組み打ち, 創 32:24 ヤコブと—を始めて,
雲, 創 9:13 虹を, わたしは—の中に与える。
伝 11:4 —を見つめている者は刈り取らない
イザ 14:14 わたしは—の高き所の上に上り,
ルカ 21:27 力を伴い, —のうちにあって来る
使徒 1:9 —に取り上げられて見えなくなった
テサ一 4:17 —のうちに取り去られ, 主に会う
ヘブ 12:1 大勢の, —のような証人たち
啓 1:7 彼は—と共に来る。すべての目は
出 13:21; 王一 8:10; ヨエ 2:2; マタ 24:30; コ一 10:2
苦もん, ルカ 21:25 諸国民の—がある
コ二 2:4 多くの患難と心の—から書いた
悔や(む), 創 6:6 エホバは…ことで—み,
出 32:14 エホバは—まれた。
詩 110:4 エホバは—まれません。
民 23:19; 裁 2:18; 21:6; 詩 106:45; エレ 18:10; 26:13; ヨナ 3:10; ゼカ 1:17; 8:14; ロマ 11:29; ヘブ 7:21
倉, 申 28:12; ヨブ 38:22; マタ 3:12; 6:26
暗い,ヨブ 10:22; マタ 6:23; ルカ 11:36; ペテ二 1:19
暗がり, 申 28:29; イザ 8:22
暗くな(る), ヨエ 2:10 太陽や月さえ—り,
ロマ 1:21 悟りの悪い心は—った
ヨハ 6:17; ロマ 11:10
比べ(る), 詩 89:6 だれがエホバと—られるか
ロマ 8:18 栄光に—れば, 取るに足りない
ガラ 6:4 他の人と—てではなく,
詩 49:12; イザ 46:5; コ二 10:12
くらま(す), コ二 4:4 不信者の思いを—し,
ヨハ一 2:11
暗闇, 箴 4:19; イザ 58:10; ヨエ 2:2; ゼパ 1:15; エフ 4:18
クリスチャン, 使徒 11:26 —と呼ばれたのは,
使徒 26:28 説得して—にしようとしている。
ペテ一 4:16 —として苦しみに遭うのであれば
来(る), イザ 55:1 渇く者よ！水のところに—い
マラ 3:2 彼の—る日にだれが忍べるか
マタ 6:10 あなたの王国が—ますように。
マル 13:26 雲のうちにあって—るのを
ルカ 12:45 わたしの主人は—るのが遅い
啓 22:17 聞く者は, —なさい, と言え
イザ 2:3; フィ 3:9
苦しみ, ヨブ 10:1 自分の魂の—のうちに語ろう
ルカ 24:26 キリストは—を経て栄光に入る
ロマ 8:18 いろいろな—は取るに足りない
テサ一 5:3 女に—の劇痛が臨むように,
テモ二 2:3 兵士として,—を共にしてください
ヘブ 2:9 イエスが, 死の—を忍んだゆえに
ヘブ 10:32 数々の—のもとで闘いに耐え
ペテ一 2:21 キリストは—を受け, 手本を残し
ペテ一 3:17 善を行なって—に遭うほうが,
ペテ一 5:9 —を忍ぶ点で同じことが成し遂げ
箴 14:10; イザ 38:15; 53:4; マタ 16:21; 使徒 2:24; 26:23; コ二 1:7; フィ 3:10; コロ 1:24; テモ二 1:8; 2:9; 4:5; ヘブ 2:10; ヤコ 5:10; ペテ一 1:11; 3:14; 4:1, 13; 5:10; 啓 2:10
苦しみの杭, マタ 27:40 —から下りて来い！
ルカ 9:23 日々自分の—を取り上げて,
エフ 2:16 —を通して神と十分に和解させる
フィ 2:8 死, それも—の上での死に至るまで
コロ 2:14 それを—にくぎづけにして取りのけ
ヘブ 12:2 イエスは恥を物ともせず—に耐え
マタ 10:38; マル 15:32; ルカ 23:26; ヨハ 19:31; コ一 1:17; ガラ 6:14; フィ 3:18
苦しみの劇痛, マタ 24:8 —の始まりです。
テサ一 5:3
苦し(む), ヨブ 36:15 —む者たちを助け出し,
詩 82:3 —んでいる者に公正を行なえ。
ロマ 8:17 栄光を受けるため, 共に—むならば
コ一 12:26 ほかのすべての肢体が共に—み
フィ 1:29 彼のために—む特権も与えられた
ヘブ 5:8 —んだ事柄から従順を学ばれました
ヨブ 34:28; 箴 31:9; イザ 49:13; 53:7; 58:10; 66:2; ヘブ 2:18; ペテ二 2:7
苦しめ(る),創 15:13 四百年のあいだ彼らを—る
出 22:22 やもめを—てはならない。
サ二 7:10; 詩 94:5; イザ 60:14; ナホ 1:12; ゼパ 3:19
愚弄(する), マタ 27:29; ルカ 18:32; 22:63
加え(る), 箴 10:22 人を富ませ, 痛みを—ない
ルカ 12:25 寿命に一キュビトを—られるか
創 30:24; ヨブ 34:37; 箴 16:23; 19:4; イザ 14:1; マタ 6:27; コ二 10:6
企て, 箴 6:18 有害な—をたくらむ心,
使徒 5:38 この—が人間から出たものなら
詩 21:11; 箴 15:26; イザ 8:10; エゼ 22:29
企て(る), エス 8:3 ハマンが—たその企てを
箴 14:22 善を—る者たちには愛ある親切と
訓育する, テモ二 3:16 義にそって—のに有益
訓戒, ホセ 5:2
訓戒(する), テサ一 5:12 —する人を重んじる
テサ二 3:15 兄弟として—し続けなさい。
テト 3:10 一度, またもう一度—した後,
使徒 20:31; ロマ 15:14; コ一 4:14; コロ 1:28; 3:16; テサ一 5:14
君侯, ヨシ 13:21; 詩 83:11; ミカ 5:5
薫香, 出 25:6; 30:7
軍事遠征, 民 31:14
群衆, マタ 21:9 彼の前を行く—は
エゼ 32:20; 39:11; マタ 13:34; マル 3:9
軍司令官, 使徒 21:32
軍勢, エレ 33:22 天の—を数えられない
ゼカ 4:6 —によらず, 力にもよらず,
詩 110:3; エゼ 37:10; 38:4, 15; ヨエ 2:11, 25; ヘブ 11:34; 啓 19:14
軍隊, ルカ 21:20 エルサレムが—に囲まれたら
申 24:5; イザ 34:2; マタ 22:7
訓練, テモ一 4:8 体の—は少しの事に益がある
ペテ一 5:10 神は, 自らあなた方の—を終え,
訓練(する), 創 14:14 —された者を呼び集め,
テモ一 4:7 自分を—してゆきなさい。
ヘブ 5:14 自分の知覚力を—し, 正しいことも
ヘブ 12:11 —された人に,平和な実を生み出す

ケ

コ

サー 2:3; サニ 22:28; 詩 94:2; 101:5; 箴 14:3; イザ 2:11; ゼパ 3:11; マル 7:22; ルカ 1:51; テモニ 3:2
ごう慢さ，詩 10:2; 31:23; 箴 29:23
高慢にな(る)，詩 56:2 ―って わたしと戦う者
光明，ダニ 5:11，14; コニ 4:4
拷問にかけ(る)，ヘブ 11:35 ―られました
荒野，マタ 3:3 聴け，だれかが―で叫んでいる。
啓 12:6 女は自分の場所がある―に逃げた。
申 8:16; イザ 35:6; エゼ 34:25
香油，マタ 26:7; ルカ 7:46; ヨハ 11:2
交友，コー 5:11 ―をやめ，そのような人とは
ヤコ 4:4 世との―が神との敵対で
交友を持(つ)，箴 20:19
強欲，ルカ 12:15 あらゆる―に警戒しなさい。
テサー 2:5 ―さを隠す見せかけをもって
ロマ 1:29; コロ 3:5; ペテニ 2:3，14
高利，レビ 25:36; ネヘ 5:7
攻略され(る)，ゼカ 14:2 エルサレムは―
拘留場，使徒 5:18
拘留(する)，使徒 4:3
考慮，王二 16:15; ロマ 4:8; テサー 5:13
香料，ルカ 23:56; 24:1
効力，ダニ 9:27; ヘブ 9:17
号令，テサー 4:16 ―とみ使いの頭の声と共に
香炉，ヘブ 9:4 金の―と契約の箱があり，
口論，箴 6:19 兄弟の間に―を送り出す者
ガラ 5:20 激発的な怒り，―，分裂，分派
箴 16:28; 18:19; 22:10; 28:25
講話，使徒 15:32 何度も―をして兄弟たちを
功を奏(する)，イザ 54:17 武器はどれも―さず，
声，申 4:33 火の中から話される神の―を聞いた
イザ 52:8 見張りの者が―を上げた
ヨハ 5:28 墓の中にいる者が皆，彼の―を聞き
ヨハ 10:27 わたしの羊はわたしの―を聴き，
イザ 58:1; ヨエ 3:16; ナホ 2:13; ガラ 4:27
小枝，イザ 11:1 エッサイの切り株から―が出る
イザ 53:2; ヨエ 1:7
肥えた(家畜)，サニ 6:13; エゼ 39:18; アモ 5:22
肥え(る)，エレ 5:28 彼らは―て，つややかに
氷，エゼ 1:22 ―のきらめきにも似た
呼気，詩 94:11 人間の考えが―のようであることを
詩 39:5; 78:33; 144:4; イザ 57:13; 啓 18:2
ごきぶり，王一 8:37; ヨエ 1:4
ゴグ，エゼ 38:2，3，14，16，18; 39:11; 啓 20:8
国語，啓 7:9
告訴，ヨハ 18:29
告訴状，エズ 4:6
告訴する，マタ 5:25 ―者とはその道にある間に
告訴人，使徒 23:30，35
ごく小さな，ルカ 16:10 ―事に忠実な人は
ゴグの群衆の谷，エゼ 39:11，15
告白，代二 30:22; エズ 10:11; ネヘ 1:6; 9:2
告白(する)，詩 32:5 自分の違犯をエホバに―し
箴 28:13 ―する者は憐れみを示される
ヤコ 5:16 互いに自分の罪をあらわに―し
レビ 5:5; 26:40; ヨシ 7:19; ダニ 9:4; ヨハ一 1:9
国民，出 19:6 祭司の王国，聖なる―となる。
サニ 7:23 地のどの―が…のようでしょう
詩 33:12 エホバをその神とする―は幸い
イザ 2:4 ―は―に向かって剣を上げず
イザ 26:2 忠実を保っている義なる―
イザ 66:8 ―が一時に生まれるだろうか
ハガ 2:7 あらゆる―のうちの望ましいものが
マタ 21:43 その実を生み出す―に与えられる
マタ 24:7 ―は―に，王国は王国に敵対し
マタ 24:14 あらゆる―に対する証しのために
ゼパ 2:1; ルカ 23:2; 使徒 10:35; 啓 7:9
穀物，創 41:5; ヨエ 1:10; 2:19
穀類，創 42:1; 44:2; ネヘ 10:31
小声，ヨシ 1:8 それを昼も夜も―で読む
詩 1:2; 71:24
心，サー 16:7 エホバは―がどうかを見る
代一 28:9 全き―とをもって神に仕えるように
箴 4:23 あなたの―を守れ。命はそこに源を
箴 14:30 穏やかな―は身体の命であり
箴 21:2 エホバは―を見定めておられる。
エレ 17:9 ―はほかの何にも勝って不実であり
エレ 17:10 わたし，エホバは―を探る
マタ 5:8 ―の純粋な人たちは幸いです
マタ 15:8 その―はわたしから遠く離れている
マタ 22:37 ―をこめてエホバを愛す
ロマ 10:10 義のために―で信仰を働かせ
エフ 1:18 あなた方の―の目が啓発されて
ヘブ 3:8 ―をかたくなにしてはならない
王二 10:15; ネヘ 4:6; 詩 14:1; 24:4; 箴 3:5; 15:28; 17:3; イザ 14:13; 35:4; エレ 31:33; エゼ 28:17; ダニ 11:27; マラ 4:6; ルカ 12:34; コニ 3:3; ヤコ 4:8; 5:8; ペテー 3:15; 啓 17:17
心から進んで行なう，出 35:5 ―者は皆，
心のかたくなさ，マタ 19:8; マル 10:5
試み，ルカ 8:13 ―の時期になると離れ去ります
啓 3:10 あなたを―の時から守る。
試み(る)，申 13:3 エホバは―ておられる
イザ 7:12 エホバを―ることもしない
マラ 3:10 この点で，わたしを―るように
マラ 3:15 彼らは神を―て，なおも逃げ
マタ 4:7 神エホバを―てはならない
コー 10:9 エホバを―たりはしない
裁 2:22
試みを経た石，イザ 28:16 それは―，
快い，サニ 23:1 イスラエルの調べの―もの。
詩 16:6 測り綱は―場所に落ちました。
詩 19:14 ことばがみ前に―ものとなるように
詩 133:1 兄弟たちが共に住むのは何と―こと
箴 2:10 知識があなたの魂に―ものとなるとき
サニ 1:26; 詩 147:1; 箴 15:26; 22:18
快く，コニ 9:7 神は―与える人を愛される
快く思(う)，コー 7:12，13 共に住むことを―
創 48:17
快さ，詩 16:11 あなたの右には―が永久にある
心を調べられる方，代一 29:17 あなたが―で
小札かたびら，サー 17:5; イザ 59:17
腰，エフ 6:14 真理を帯として―に巻き
創 35:11; 出 12:11; イザ 11:5; 45:1; エレ 1:17; 13:11; ルカ 12:35
孤児，ヤコ 1:27 ―ややもめを世話すること
ゴシェン，創 45:10; 47:4; 出 8:22; 9:26
腰帯，出 29:5; 使徒 21:11
こじき，ルカ 16:20 ラザロという名のある―は
腰の低い，コニ 10:1
五十年，レビ 25:10 ―目を神聖なものとし
個人的な解釈，ペテニ 1:20
こ(す)，イザ 25:6 滓の上の―されたぶどう酒
古代，ペテニ 2:5 ―の世を罰することを控えず
答え(る)，箴 1:28 わたしは―ない。
箴 15:28 義なる者は―るために思いを巡らし，
イザ 65:24 彼らが呼ばわる前に，わたしが―
ヨブ 14:15; イザ 58:9; エレ 33:3; コロ 4:6
骨髄，ヘブ 4:12 関節とその―を分けるまでに
鼓動(する)，詩 38:10 心臓は激しく―し，
孤独な者，詩 68:6 神は―を家に住まわせ

事の結論，伝 12:13 —はこうである。
ことば，詩 119:103 あなたのみ—は滑らか
箴 4:10 我が子よ，わたしの—を受け入れよ。
マタ 4:4 エホバの—によって生きる
ヨハ 6:63 わたしが話した—は霊であり命です
コ一 13:1 み使いの—を話しても，
コ一 14:9 容易に理解できる—でないなら
コロ 4:6 —を塩で味つけされたものとし
テモ一 4:9 この—は信ずべきもの
詩 19:14; 箴 4:20; ヨハ 12:47; テト 2:8
言葉，出 34:28 十の—を板に記してゆかれた
詩 119:105 み—はわたしの足のともしび
箴 25:11 適切な時に話される—は金のりんご
イザ 50:4 疲れた者に—を用いて答える
イザ 55:11 わたしの口から出て行く—も
マタ 24:35 わたしの—は決して過ぎ去らない
ヨハ 1:1 初めに—がおり，—は神と共におり，
ヨハ 1:14 —は肉体となって宿り，
ヨハ 17:17 あなたのみ—は真理です。
ロマ 10:8 信仰の—を宣べ伝えている
フィ 2:16 命の—をしっかりつかんでいます
テモ二 1:13 健全な—の型を常に保ちなさい。
テモ二 2:15 真理の—を正しく扱う，
テモ二 4:2 み—を宣べ伝え，ひたすらそれに
ヤコ 1:22 み—を行なう者となり，ただ
ペテ二 1:19 預言の—はいっそう確かなものに
裁 3:20; エレ 8:9; マタ 12:37
子供，詩 8:2 —や乳飲み子の口から
イザ 9:6 ひとりの—が生まれ
ロマ 8:16 霊が，神の—であることを証しして
コ一 7:14 あなた方の—は清くないことに
エフ 6:1 —たちよ，親に従順でありなさい
エフ 6:4 父たちよ，—をいら立たせず
出 2:3,10; 王一 3:26; イザ 13:16; コ二 12:14; エフ 5:8; テサ一 2:7; ヨハ一 5:21; 啓 12:5
断わ(る)，ルカ 14:18, 19
事を覆い隠(す)，箴 11:13
粉々に(する),詩 2:9 陶器師の器のように—する
マタ 21:44 この石の上に落ちる人は—なる
代二 34:4
粉をひく，伝 12:3 —女たちは働くことをやめ
好ましい，箴 21:3; エゼ 24:16
好む，ヨハ 15:19 世は自らのものを—
拒(む)，詩 141:5 わたしの頭は—まない
イザ 1:20 あなた方が—み，反抗的になるなら
子羊，イザ 40:11 そのみ腕で—を集め
ルカ 10:3 おおかみの中にいる—のように
ヨハ 1:29 見なさい，神の—です！
ヨハ 21:15 わたしの—たちを養いなさい。
イザ 1:11; エレ 11:19; 啓 5:6; 7:10
鼓舞し合(う)，ヘブ 10:24 愛を—い，
コブラ，イザ 11:8 乳飲み子は—の穴の上で戯れ
小麦，詩 147:14 —の脂肪をもって
マタ 3:12; 13:25; ルカ 22:31; ヨハ 12:24
小麦酒，イザ 1:22; ホセ 4:18
こめかみ，裁 4:21
ゴモラ，マタ 10:15 —の地のほうが耐えやすい
創 18:20; 19:24; イザ 1:9; ロマ 9:29; ユダ 7
子守り，ルツ 4:16
子やぎ，レビ 16:5 罪の捧げ物のため雄の—二頭
肥やし，詩 83:10; エレ 25:33; ルカ 13:8
肥や(す)，箴 28:25; ユダ 12
コラ，民 16:1; 26:9-11; ユダ 11
懲らしめ，箴 6:23 —の戒めは命の道
箴 22:15 —のむち棒がそれを遠くに引き離す
箴 23:13 少年から—を差し控えてはならない
コ一 11:32 エホバから—を受けている
ヘブ 12:5 エホバからの—を軽く見てはならず
ヘブ 12:11 どんな—も当座は喜ばしくはない
ヨブ 5:17; 詩 50:17; 箴 1:2; 4:13; 15:33; イザ 26:16; エレ 5:3; ホセ 7:15; エフ 6:4
懲らしめ(る)，ヘブ 12:6 エホバは愛する者を—
ゴリアテ，サ一 17:4, 23; 21:9; 22:10
孤立させる，箴 18:1 自分を—者は…を追い求め
ゴルゴタ，マタ 27:33; ヨハ 19:17
コルネリオ，使徒 10:1, 3, 22, 24, 25, 30, 31
コルバン，マル 7:11 わたしの持つものはみな—
これから先，ルカ 13:9 —，実を生み出すなら
転がしのけ(る)，ヨシ 5:9 恥辱を—た。
転が(す)，箴 16:3
転げ回(る)，エレ 25:34 牧者よ，—れ。
ペテ二 2:22 豚は泥の中で—る。
殺(す)，マタ 10:28 体を—す者たちを恐れるな
マタ 24:9 患難に渡し，あなた方を—す
ルカ 12:5 —したあと…投げ込む方を恐れる
ヨハ 16:2 あなた方を—す者がみな，
創 37:20; 民 25:5; サ一 2:6; ネヘ 4:11; 詩 44:22; エゼ 9:6; アモ 9:1; ゼカ 11:5; マタ 16:21; 使徒 3:15; 7:52; ロマ 11:3; 啓 2:13; 9:18; 13:15
子ろば，マタ 21:5; ルカ 19:30
衣，詩 22:18 わたしの—を配分し，くじを引く
イザ 61:10 神は救いの—を着せてくださった
マタ 23:5 —の房べりを大きくしている
王二 10:22; 箴 7:10
怖くな(る)，創 3:10 自分が裸なので—り
壊れた，エレ 2:13
子を生(む)，創 1:28 —み，多くなり，地に満ち
創 9:1, 7; 17:6
子を産(む)，テモ一 2:15 —むことで守られる
詩 48:6
子を産む苦しみ，イザ 51:2; 54:1
婚姻の間，詩 19:5; ヨエ 2:16
婚姻料，創 34:12; サ一 18:25
婚宴，マタ 22:2 息子のために—を設けた王
ヨハ 2:1 ガリラヤのカナで—が催され，
懇願，箴 6:3 あらしのように—を浴びせよ。
イザ 19:22 神は彼らの—を入れてくださる
ゼカ 12:10 恵みと—の霊を注ぎ出す。
代二 6:21; ダニ 9:18
懇願(する)，創 25:21 イサクはエホバに—した
出 8:30 モーセはエホバに—した。
裁 13:8 マノアはエホバに—し
マル 7:32; ロマ 12:1; コ二 5:20; 6:1; テモ一 5:1
金剛石，エゼ 3:9; ゼカ 7:12
こんにちは，マタ 27:29; ルカ 1:28; ヨハ 19:3
コンパス，イザ 44:13 —でそれを描いてゆき，
こん棒，エレ 51:20; マタ 26:47, 55; ルカ 22:52
婚約(する)，申 28:30 女と—しても，別の男が
コ二 11:2 ただ一人の夫に—させた
出 22:16; 申 22:23, 25, 27, 28
混乱，イザ 22:5 —とろうばいの日
ゼカ 14:13 エホバからの—が広がる。
申 28:20; 箴 15:16; エゼ 7:7; 使徒 19:29
混乱させ(る)，創 11:7 彼らの言語を—，
婚礼，マタ 22:10 —の部屋はいっぱいになり
困惑(する)，コ二 4:8 —させられながらも，
ルカ 9:7; ガラ 4:20

サ

座，ルカ 22:30 —に着いて十二部族を裁く

王二 17:15; 詩 93:5; 119:24,31,46,99,119, 129; エレ 44:23
諭(す), テモ二 2:25; テト 2:12
悟り, ヨブ 32:8 全能者の息が彼らに―を与える
悟りの悪い, ロマ 1:21 ―心は暗くなった
悟(る), ヨハ 20:9 聖句を―っていなかった
エフ 3:18 高さと深さを―れるように
サー 3:8; ダニ 10:14; ホセ 2:8; 11:3; コ二 1:13
裁き, ルツ 1:1 裁き人が―を行なっていたころ
イザ 2:4 神は諸国民の中で―を行ない,
マタ 12:41 ニネベの人々は―の際に立ち
マタ 23:33 ゲヘナの―を逃れられるか
ヨハ 5:29 …を習わしにした者は―の復活へ
ロマ 11:33 その―は何と探りがたく,
テサ二 1:5 神の義の―の証拠であり,
ヘブ 9:27 人が一度死に, そののち―を受ける
ヘブ 10:27 ―に対するある種の恐ろしい予期
ヤコ 2:13 憐れみは―に打ち勝って
ペテ一 4:17 ―が神の家から始まる定めの時
ペテ二 2:3 昔からの―は手間どって
ペテ二 3:7 不敬虔な人々の―と滅びの日まで
啓 19:2 その―は真実で義にかなっている
出 7:4; 12:12; 詩 37:33; 58:11; 82:1; 89:14; イザ 1:17; 26:9; 54:17; エレ 25:31; ヨエ 3:2; 使徒 24:25; 25:9; コ一 11:29; ユダ 6
裁きの座, ロマ 14:10 神の―の前に立つ
ヨハ 19:13; 使徒 18:12; 25:10; コ二 5:10
裁きの日, マタ 10:15 ―にはゴモラのほうが
ヨハ一 4:17 ―にははばかりのない言い方が
裁き人, 裁 2:16 エホバは―たちを起こされ,
使徒 13:20 サムエルの時まで―を与え
申 16:18; 詩 2:10; イザ 1:26; ゼパ 3:3; ヤコ 2:4
裁(く), マタ 19:28 イスラエルの十二部族を―
ルカ 6:37 ―くのをやめなさい。そうすれば
ヨハ 3:18 信仰を働かせない者はすでに―かれ
ヨハ 5:22 父はだれひとり―かず, ―くことを
ヨハ 12:48 言葉が, 終わりの日にその人を―
ヨハ 16:11 この世の支配者が―かれた
使徒 17:31 義をもって―くために日を定め,
ロマ 14:4 家僕を―くとは, あなたはだれか
コ一 5:13 外部の人々は神が―かれるのでは
コ一 6:2 聖なる者たちが世を―くことを
コロ 2:16 食べることでだれからも―かれない
テモ二 4:1 生きている者を―くキリスト
啓 11:18 死んだ者たちを―く時
出 18:26; 詩 9:8, 19; 109:7, 31; 箴 29:14; イザ 11:4; エレ 11:20; ミカ 3:11; ヨハ 3:17; 8:50; ロマ 2:1; ペテ一 1:17
砂漠, ヘブ 11:38 彼らは―や山々をさまよい
イザ 43:19; ルカ 1:80
砂漠平原, イザ 35:1 ―は喜びに満ち
イザ 51:3 ―をエホバの園のように
イザ 35:6; 41:19; エレ 50:12
サフラン, 歌 2:1 沿岸の平原の―
イザ 35:1 砂漠平原は―のように花を咲かせる
差別,ロマ 10:12 ユダヤ人ギリシャ人の―はない
使徒 15:9; ロマ 3:22; ヤコ 3:17
覚ま(す), ヨハ 11:11 眠りから―しに行きます。
妨げ(る), ペテ一 3:7 祈りが―られないため
使徒 11:17; ガラ 5:7; テサ一 2:16
さまよい出(る), 詩 119:110 ―ませんでした
さまよ(う), イザ 53:6 羊のように皆―い,
エレ 50:6; ペテ一 2:25
サマリア, 王一 16:24; 王二 6:20; イザ 10:11; エレ 23:13; ホセ 8:6; 13:16; アモ 8:14
サマリア人,ヨハ 4:9 ユダヤ人は―と交渉を持た
王二 17:29; マタ 10:5; ルカ 10:33; 17:16; 使徒 8:25
サムエル, サ一 1:20; 2:18; 3:1; 8:7; 15:22, 28; 詩 99:6; エレ 15:1; ヘブ 11:32
寒さ, 詩 147:17 だれがその―の前に立てるか
創 8:22; ヨブ 37:9
サムソン, 裁 13:24; 14:1, 5; 15:16; 16:30; ヘブ 11:32
覚め(る), イザ 52:1 シオンよ, ―よ,
ロマ 13:11 眠りから―る時であることを
コ一 15:34 義にしたがって酔いから―よ
サラ, 創 17:15 ―がその名となる
ペテ一 3:6 ―がアブラハムを「主」と呼んで
創 17:19; 21:2; 25:10; イザ 51:2; ロマ 9:9; ヘブ 11:11
さら(う), 創 40:15; マタ 13:19; ヨハ 10:12
さらし台, エレ 29:26 その者を―に掛けねば
さら(す), コロ 2:15 それらを公に―した
ヘブ 6:6 神の子を公の恥に―している
ヘブ 10:33 劇場にあるかのように―され,
サレム, ヘブ 7:2 ―の王, つまり平和の王
創 14:18; 詩 76:2
サロメ, マル 15:40; 16:1
騒ぎ立(つ), 詩 2:1 なぜ諸国の民は―ち,
詩 39:6; マタ 21:10; 使徒 4:25
騒(ぐ), テモ一 3:3; テト 1:7 酔って―がず
ざわめき, エレ 25:31 ―が響き渡る。
さわやかなもの, マタ 11:29
さわやかに(する), 詩 23:3 わたしの魂を―
マタ 11:28 来なさい。―してあげましょう。
使徒 3:19 ―する時期が到来し
コ一 16:18 わたしの霊を―してくれました
さんご, 箴 8:11 知恵は―に勝り,
残酷, 箴 5:9; 12:10; イザ 13:9
産出的な地, 詩 9:8 ―を自ら裁き
イザ 26:9 ―に住む者たちは必ず義を
詩 24:1; 89:11; 96:10; イザ 13:11; 24:4
サンダル, 申 25:9 ―をその足から脱がせ,
ヨハ 1:27 その方の―の締めひもをほどくにも
出 3:5; ヨシ 5:15; ルツ 4:7; 詩 60:8; マル 6:9
賛美, イザ 42:8 わたしの―を彫像に与えない
マタ 21:16 乳飲み子の口から, ―を備えられ
ヘブ 13:15 ―の犠牲を神にささげましょう。
詩 65:1; 71:8; 79:13; 111:10; イザ 60:18; 62:7; ハバ 3:3; ゼパ 3:19
賛美(する), 詩 119:164 日に七度―しました
イザ 38:18 死が―することはない
ヘブ 2:12 歌をもってあなたを―します。
詩 109:30; ルカ 2:13; 使徒 2:47; 3:8
三百, 裁 7:7 ―人の者によって
産物, 箴 3:9 ―の初物をもってエホバを敬え
イザ 27:6 産出的な地の表を―で満たす。
マタ 26:29 ぶどうの木のこの―を飲みません
申 28:33; ゼカ 8:12
サンヘドリン, マタ 26:59; ルカ 22:66; 使徒 5:21

シ

死, 申 30:19 あなたの前に命と―を置いた。
詩 116:15 忠節な者たちの―は貴重
箴 16:25 後にその終わりが―の道となるもの
イザ 25:8 神は実際に―を永久に呑み込み,
ロマ 5:12 こうして―が, すべての人に広がり
ロマ 6:23 罪の報いは―ですが,
コ一 15:26 最後の敵, ―が無に帰せられ

ス

コロ 2:18 み使いたちをあがめる—の方式
ヤコ 1:27 汚れのない—の方式はこうです。
啓 9:20 悪霊に対する—をやめようとは
使徒 25:19; コロ 2:23; ヤコ 1:26
崇拝者，王二 10:22 バアルの—全部のために
ヨハ 4:23 真の—が霊と真理をもって
崇拝(する)，出 10:26 神エホバを—する
申 11:16 ほかの神々を—しないように
ダニ 3:6 だれにせよひれ伏して—しない者は，
ルカ 4:8 エホバをあなたは—しなければ
ヨハ 4:20 —するべき場所はエルサレム
ヨハ 4:24 真理をもって—しなければならない
ヨハ 12:20 祭りで—するために上って来た
使徒 17:4 神を—するギリシャ人
ヘブ 11:21 杖の先にすがって—しました。
啓 7:11 み使いたちはひれ伏し，神を—して
啓 11:16 四人の長老がひれ伏し，神を—し
啓 13:4 獣に権威を与えたことで龍を—し
啓 20:4 野獣もその像をも—せず，
申 17:3; ダニ 3:12; マタ 4:10; 使徒 17:17; 18:13; 19:27; 啓 11:1; 13:15; 14:9; 16:2; 19:4
数万，啓 5:11
末の(日)，イザ 2:2 —日に，エホバの家の山は
エレ 23:20; エゼ 38:8,16; ダニ 2:28; 10:14
据え(る)，イザ 2:2 エホバの家の山は堅く—られ
ロマ 13:1 相対的な地位に—られて
ペテ二 1:12 真理にしっかり—られて
姿，イザ 53:2; ヨエ 2:4; ヨハ 5:37; フィ 2:8
すがり付く，ヨハ 20:17 —のはやめなさい。
すき，ルカ 9:62 手を—にかけてから後ろを
杉，王一 4:33; エゼ 31:8
すき返(す)，箴 20:4 冬に怠惰な者は—さない。
すき返す者，アモ 9:13 —が収穫する者に
コ一 9:10 —は希望をもってすき返し
過ぎ越し，ヨハ 6:4 ユダヤ人の祭りである—
コ一 5:7 わたしたちの—であるキリスト
出 12:11，27，48; レビ 23:5; マル 14:1; ルカ 2:41; ヨハ 2:13; 13:1; ヘブ 11:28
過ぎ去(る)，詩 90:4; ペテ一 4:3
すきの刃，イザ 2:4 剣を—に打ち変えなければ
ヨエ 3:10 あなた方の—を剣に打ち変えよ
過ぎ(る)，エレ 8:20; ヘブ 11:11
救い，王二 13:17 エホバの—の矢，
代二 20:17 エホバの—を見よ。
詩 3:8 —はエホバのものです。
詩 33:17 馬は—のためには欺まんであり，
詩 68:20 まことの神は—を施される神。
詩 85:9 その—は神を恐れる者の近くにある
詩 149:4 柔和な者を—をもって美しくされ
箴 11:14 助言者の多いところには—がある。
箴 21:31 馬は戦闘のため，—はエホバによる。
イザ 12:3 必ず—の泉から水をくむ
イザ 49:8 —の日にあなたを助けた。
イザ 52:7 —を言い広める者，
イザ 59:1 手は—を施せないほど短くない
イザ 61:10 神は—の衣を着せてくださる
ハバ 3:18 わたしの—の神にあって喜びに
マタ 19:25 いったいだれが—を得られるか
ルカ 1:77 罪の許しによる—の知識を与える
ルカ 2:30 あなたの—の手だてを見た
ヨハ 4:22 —はユダヤ人から起こる
使徒 4:12 ほかのだれにも—はありません。
ロマ 10:10 —のために口で公の宣言をする
ロマ 13:11 今や，—は近づいている
コ二 6:2 —の日にあなたを助けた
コ二 7:10 悲しみは，—に至る悔い改めを
エフ 6:17 —のかぶとを受け取りなさい
フィ 2:12 おののきをもって—を達成して
テモ二 3:15 あなたを賢くし，—に至らせる
ヘブ 2:3 これほど偉大な—をおろそかにし
ヘブ 2:10 彼らの—の主要な代理者を完全に
ヘブ 5:9 従う者すべてに対し，永遠の—に
ユダ 3 わたしたちが共にあずかる—について
啓 7:10 —は，神と子羊とによります
啓 12:10 今や，—と力と神の王国が実現
詩 13:5; 44:4; 116:13; 119:155; イザ 26:1, 18; 43:12; 45:17; 60:18; ルカ 1:69; 3:6; 使徒 4:12; ロマ 1:16; ヘブ 9:28
救い出(す)，箴 10:2 義は，人を死から—す。
箴 14:25 真実の証人は魂を—しており，
エレ 1:19 共にいて，あなたを—すからである
ダニ 3:17 神は—すことがおできになります
ロマ 7:24 だれがわたしを—してくれる
コ二 1:10 これからも—してくださる
テサ一 1:10 憤りから—してくださる方
ペテ二 2:9 人々をどのように試練から—すか，
出 3:8; サ一 30:8; ヨブ 10:7; 詩 7:2; 18:17; 33:19; 34:4, 19; イザ 5:29; 50:2; 使徒 12:11
救い手，裁 3:15 エホバは—を起こされた。
救い主，イザ 49:26 わたし，エホバがあなたの—
ルカ 2:11 —，主なるキリストが生まれ
使徒 5:31 この方を主要な代理者また—として
テモ一 4:10 神はあらゆる人の—です。
ヨハ一 4:14 父がみ子を—として遣わされた
サ二 22:3; ネヘ 9:27; イザ 19:20; エレ 14:8; 使徒 13:23; テモ二 1:10
救(う)，サ一 14:6 —うのに何の妨げもない
サ一 17:47 エホバは剣や槍で—うのでない
詩 20:6 油そそがれた者を必ず—ってくださる
詩 34:18 霊の打ちひしがれた者を—われる
エゼ 34:22 わたしはわたしの羊を—う。
マタ 10:22 終わりまで耐えた人が—われる
マタ 16:25 自分の魂を—おうと思う者は
マタ 24:22 肉なる者はだれも—われない
ルカ 19:10 人の子は尋ね求め，—うために来た
ヨハ 3:17 世が彼を通して—われるため
ロマ 10:9 信仰を働かせるなら，—われる
ロマ 10:13 み名を呼び求める者は—われる
コ一 1:18 —われつつある者には神の力
コ一 5:5 主の日に霊が—われるようにです
コ一 10:33 こうして彼らが—われるように
コ二 2:15 —われる者の中にあって甘い香り
エフ 2:8 信仰によって—われているのです
テモ一 1:15 罪人を—うために世に来られた
テモ一 2:4 神のご意志は，あらゆる人が—われ
ヘブ 7:25 神に近づく者たちを完全に—う
ヤコ 4:12 —うことも滅ぼすこともできる方
ヤコ 5:20 その人の魂を死から—い，
ペテ一 3:21 復活を通しあなた方を—っている
ペテ一 4:18 義人がかろうじて—われるのなら
ヨシ 10:6; サ二 14:6; 王二 19:34; 詩 18:3; 69:35; 106:8; イザ 37:20; 45:17, 22; 63:1; エレ 2:27; 8:20; 30:7; ルカ 8:12; テモ一 4:16; テト 3:5; ヤコ 2:14; ユダ 23
救う者，イザ 43:11 わたしのほかに—はいない
オバ 21 —たちは必ずシオンの山に上って来る
少なく(なる)，コ一 7:29 残された時は—
ヨブ 15:4
優れた，フィ 3:8 知識の—価値のゆえに，
テモ二 1:14 自分に託されたこの—ものを，
歌 1:1; ロマ 2:18; ヘブ 1:4; 8:6
少し，箴 15:16 —しかなくても，エホバへの恐
コ一 5:6 —のパン種が固まり全体を

テモ一 4:8 体の訓練は—の事には益があり
ヘブ 2:9 み使いたちより—低くされたイエス
詩 8:5; 37:16; イザ 28:10; テモ一 5:23
健やか, 使徒 15:29 血を避け…—にお過ごし
筋, エゼ 37:6, 8
勧め, テモ一 6:2 絶えず—を与えてゆきなさい
ロマ 12:8
勧め合(う), ヘブ 3:13 …限り日ごとに—い
勧め(る), マタ 19:10; コ一 16:15; コ二 2:8;
フィ 4:2; テサ一 4:1; 5:14; ヘブ 13:19
進んで, 代二 29:31 心から—行なう者はみな,
詩 110:3 あなたの民は—自らをささげ
コ一 9:17 —行なえば, わたしには報いが
テモ一 6:18 施し, —分け合い,
ペテ一 5:2 群れを牧しなさい。自ら—行ない
すそ, イザ 6:1 その—は神殿に満ちていた。
エレ 2:34 あなたの—には血こんが見られた
ゼカ 8:23 十人の者が一人の者の—をとらえ
廃れ(る), ヘブ 8:13 以前のものを—たものと
捨て去(る), 申 4:31 エホバはあなたを—りは
サ一 12:22 ご自分の民を—ることはなさら
王二 21:14 相続物の残りの者を—り,
詩 27:10 父と母がわたしを—ったとしても,
箴 6:20 母の律法を—ってはならない。
箴 1:8; イザ 2:6; 32:14; エレ 7:29; 15:6
ステファノ, 使徒 6:5; 7:59; 8:2; 22:20
捨て(る), 詩 37:28 忠節な者たちを—られない
イザ 1:28 エホバを—る者たちは終わりを迎え
イザ 54:7 少しの間あなたを完全に—たが,
エゼ 9:9 エホバはこの地を—た。
マル 8:34 その人は自分を—, 苦しみの杭を
テモ二 2:19 み名を唱える者は不義を—よ。
ペテ二 2:15 まっすぐな道を—た彼らは
箴 10:17; 15:10; 28:13; イザ 1:4; 62:4; エゼ 31:12; ルカ 9:23
砂,創 22:17 あなたの胤を海辺の—の粒のように
マタ 7:26 それは—の上に家を建てた人です。
ロマ 9:27 イスラエルは海の—のようでも
エレ 5:22; 33:22; 啓 20:8
砂粒, 詩 139:18; イザ 10:22
すなどる, エレ 16:16 それらの者は必ず—
すなどる者, マタ 4:19 人を—にしてあげましょ
エレ 16:16; エゼ 47:10
スペイン, ロマ 15:23 —に赴く際には
すべてのものの上, ロマ 9:5 —におられる神が
住まい, イザ 32:18 わたしの民は平和な—に
申 26:15; 詩 91:9; エレ 25:37; エゼ 34:14
住まいの塔, 詩 48:3; 122:7; イザ 13:22; エゼ 19:7; アモ 3:9; ミカ 5:5
炭, イザ 6:6
隅, 詩 118:22 退けた石が—の頭となった
使徒 4:11 —の頭となった石
ペテ一 2:7 退けたその石が—の頭となった
隅石, イザ 28:16 シオンに据える…貴重な—
マタ 21:42 その石が主要な—となった。
エフ 2:20 イエスご自身は土台の—です。
ヨブ 38:6; マル 12:10; ペテ一 2:6
住みか, マル 5:3 墓場を—としていた
詩 74:20; エレ 31:23; ハバ 3:11; 啓 18:2
炭火, ロマ 12:20 燃える—を頭に積む
詩 18:12; イザ 47:14; エゼ 10:2
速やか, 詩 147:15 そのみ言葉は—に走る。
イザ 60:22 エホバが—にそれを行なう
マラ 3:5 に対して—な証人となる
ペテ二 2:1 自らに—な滅びをもたらす
住(む), 王一 8:49 あなたの—まわれる場所
詩 27:4 エホバの家に—むことを。
詩 133:1 兄弟たちが一致のうちに—むのは
イザ 40:22 地の円の上に—む方
イザ 45:18 人が—むために形造られた方,
イザ 65:21 必ず家を建てて—み,
ヨハ 14:2 父の家には—むところがたくさん
エフ 2:22 神が霊によって—まれる所となる
創 26:3; 47:4; レビ 25:45; 民 9:14; 35:34; 裁 5:7; 詩 61:7; 68:16; 箴 21:9, 19; イザ 6:11; 12:6; 13:20; 44:26; 54:3; エレ 6:8; 25:29; 51:29; エゼ 12:20; ホセ 4:1; ゼカ 12:8
図面, ヨシ 18:4 相続地にしたがって—をかく
すり切れ(る), 申 29:5 あなた方の衣は—ず
ずる賢(い), 王二 10:19 エヒウは—く行動した
コ二 12:16 わたしが「—い」と言います
すわ(る), 詩 1:1 あざける者の座に—らない人
座(る), ミカ 4:4 いちじくの木の下に—り,
マタ 19:28 あなた方自身も十二の座に—り
エフ 2:6 天の場所に共に—らせて
詩 29:10; イザ 42:7; 啓 7:10; 17:15

セ

背, ルカ 19:3 —が低かったのである。
聖, レビ 10:10 —なるものを区別するため
ロマ 7:12 律法そのものは—なるものであり
コ一 3:17 神の神殿は—なるものだから
テモ二 3:15 —なる書物に親しんできた
啓 4:8 —なるかな, —なるかな, —なるかな
出 3:5; 詩 2:6; イザ 52:10
税, 民 31:28 エホバのための—として,
マタ 17:24 教師は二ドラクマ—を払わないか
ルカ 23:2 カエサルに—を払うことを禁じ,
ロマ 13:7 —を要求する者には—を,
聖化, コ一 1:30 わたしたちにとり—となった
テサ一 4:4 自分の器を—のうちに所有すべき
テサ一 4:7 神は—に関して召してくださった
テモ一 2:15 信仰と愛と—のうちにとどまる
ペテ一 1:2 霊による—をもって,
聖会, イザ 1:13; アモ 5:21
正確な知識, ロマ 10:2 その熱心は—によらない
エフ 4:13 信仰と—との一致に達し
フィ 1:9 愛が, —に伴って満ちるように
コロ 1:9 ご意志に関する—に満たされるよう
テモ一 2:4 救われて, 真理の—に至る
テモ二 3:7 学びながら, 真理の—に達しない
ヘブ 10:26 真理の—を受けた後, 故意に罪を
ロマ 1:28; 3:20; コロ 3:10; テモ二 2:25; ペテ二 2:20
正確なはかり, レビ 19:36; ヨブ 31:6
請願, フィ 4:6 —を神に知っていただくよう
ヘブ 5:7 救い出せる方に—をささげ
サ一 1:27; エス 5:6; 9:12; ダニ 6:7, 13
正義の懲罰, 使徒 28:4 —が彼を生かしては
性急, 伝 5:2 神の前で—に言葉を出させては
テモ一 5:22 —に手を置いてはならない
箴 21:5; 29:20; イザ 32:4
制御する, コロ 3:15 キリストの平和が—
聖句, ルカ 4:21 この—はきょう成就
ヨハ 20:9; ヤコ 4:5
聖句入れ, マタ 23:5
性向, 申 31:21
成功(する), ヨシ 1:8 自分の道を—させ,
詩 1:3 彼の行なうことはすべて—する。
詩 118:25 エホバよ, —させてください
創 39:2; 詩 37:7
成功裏, マタ 12:20 やがて公正を—に送り出す
成功を収め(る), 代二 20:20 預言者を信じ—よ
イザ 53:10 エホバの喜ばれることは—る。

イザ 55:11 わたしの言葉は確かな—る。
代一 22:13
星座，ヨブ 9:9; アモ 5:8
静止(する)，ヨシ 10:12，13
性質，ペテ二 1:4 神の—にあずかる者となる
誠実，ヨブ 33:3 わたしの唇が—に述べる
使徒 2:46 歓びと—な心とをもって
エフ 6:5; コロ 3:22
誠実さ，コ一 5:8 —と真実さの無酵母パン
コ二 1:12; 2:17
聖書，マタ 21:42 —の中で読んだことが
マタ 22:29 —も神の力も知らないからです
ルカ 24:27 —全巻の…事柄を解き明かされた
ルカ 24:32 —をすっかり解いてくださった時
ルカ 24:45 —の意味をつかむよう思いを開き
ヨハ 5:39 —によって永遠の命を持てると考え
ヨハ 10:35 しかもその—は無効にし得ない
ヨハ 13:18 と述べる—が成就するため
使徒 17:2 三つの安息日にわたって—から論じ
使徒 17:11 日ごとに—を注意深く調べた
使徒 18:24 彼は—によく通じていた
ロマ 15:4 —からの慰めによって希望を持つ
テモ二 3:16 —全体は神の霊感を受けたもので
ペテ二 1:20 —の預言は個人的な解釈からは
ペテ二 3:16 不安定な者は—を曲解し
使徒 8:32; コ一 15:3，4
聖所，出 26:33 垂れ幕は—と至聖所とを区分
生殖器，レビ 15:2，3; エゼ 23:20
精神状態，ロマ 1:28 非とされた—に渡して，
精神態度，ロマ 15:5 キリストと同じ—を
フィ 2:5; 3:15
精神の意向,ペテ一 4:1 同じ—をもって身を固め
制(する)，創 4:7 それを—するだろうか。
箴 10:19 唇を—する者は思慮深く行動して
箴 16:32 自分の霊を—している人は都市を
ペテ一 3:10 舌を—して悪を口にせず，
イザ 48:9
整然，ガラ 5:25 霊によって—と歩んでゆこう
フィ 3:16 同じ仕方で—と歩んでゆこう
生存者，イザ 1:9 少しの—を残して
ぜいたく，箴 19:10 —はふさわしくない
ルカ 7:25; ヤコ 5:5; ペテ二 2:13
聖柱，出 34:13; 王一 14:23; 王二 3:2; 17:10
成長(する)，コ一 3:7 —させてくださる神
エフ 4:15; コロ 2:19; ペテ一 2:2
正直，箴 24:26 —な仕方で返答している者は
イザ 26:10; 59:14; アモ 3:10
性的な衝動，テモ一 5:11 やもめは…その—が
性的欲情，コロ 3:5 汚れ，—，有害な欲望
生徒，ルカ 6:40 —は教師より上ではありません
正当な訴え，ヨブ 23:4 神の前に—を述べ
正当な権利，サ二 19:28 王に叫び求める—が
聖なる巨万の軍，申 33:2; ユダ 14
聖なる所，出 25:8 わたしのために—を造る
レビ 19:30; 26:31; 代一 28:10; 詩 78:69; エゼ 28:18; 37:26; ダニ 11:31; マタ 27:51; 啓 15:8; 16:17
聖なる場所，詩 150:1; マタ 24:15
聖なる者，ダニ 7:18 —たちが王国を受け，
啓 11:18 —たちにその報いを与え
啓 17:6 女が—たちの血に酔っている
ダニ 4:17; 7:21, 22, 25, 27; マタ 27:52; 使徒 26:10; ロマ 12:13; コ一 6:2; エフ 3:8; 4:12; 啓 13:7; 18:24
青年，マタ 19:22
政府，エフ 1:21 あらゆる—のはるか上に
テト 3:1 —や権威者たちに服し
ロマ 8:38; コ一 15:24; エフ 3:10; 6:12; コロ 1:16; 2:10，15
征服，啓 6:2 —を完了するために出て行った
啓 5:5
征服(する)，ヨハ 16:33 わたしは世を—した
ロマ 12:21 悪を—してゆきなさい
ヨハ一 5:4 信仰，これが世を—する力
啓 3:21 —する者には共に座することを許す
啓 17:14 子羊は彼らを—する。
コロ 2:15; ヨハ一 2:13; 4:4; 5:4，5; 啓 2:7，11，17，26; 3:5，12; 11:7; 12:11; 21:7
聖木，申 7:5; 裁 3:7; 6:25; 王一 15:13; 王二 13:6; 21:3; イザ 17:8
誓約，裁 11:30 エフタはエホバに—をして
詩 50:14 あなたの—を至高者に果たせ。
詩 61:8 日ごとにわたしの—を果たすために
伝 5:4 神に—を立てるときにはそれを果たせ
民 30:2; 申 23:21; 詩 76:11; 132:2; ヨナ 1:16
誓約(する)，ヨナ 2:9 —したことを果たす。
性欲，ロマ 1:26; テサ一 4:5
政略，使徒 7:19 わたしの民族に対し—を巡らし
精力的に励(む)，ルカ 13:24 —みなさい。
セイル，民 24:18; 代二 20:23; エゼ 25:8
セイル山,申 2:5 —を保有地としてエサウに与え
ヨシ 24:4
セイルの山地，創 36:8 エサウは—に住み
代二 20:10，22，23; エゼ 35:3，7，15
聖霊，詩 51:11 —を取り去らないでください
マタ 1:18 彼女が—によって妊娠していること
マタ 12:32 —に言い逆らうのがだれであれ
ルカ 3:22 —がはとのような形をとって下り
ヨハ 14:26 助け手，つまり—のことですが，
使徒 2:4 彼らはみな—に満たされ，
使徒 7:51 あなた方は—に抵抗している
使徒 11:16 あなた方は—でバプテスマを受け
コ一 6:19 体が—の神殿であることを
エフ 4:30 神の—を悲しませないように
ヘブ 6:4 —にあずかる者となり
ペテ二 1:21 —に導かれ，神によって語った
イザ 63:10; マタ 3:11; マル 13:11; 使徒 20:28
精錬，ダニ 11:35 —を行ない，清めを行ない，
精錬(する)，サ二 22:31 み言葉は—された
ゼカ 13:9 銀を—するように—し
マラ 3:3 銀を—する者また清める者
詩 12:6; 17:3; 66:10; 箴 30:5; イザ 48:10
世界，ロマ 1:20 特質は—の創造以来明らか
ヨハ一 2:2 全—の罪のためでもあります
ヨハ一 5:19 全—が邪悪な者の配下にある
ゼカリヤ 1，代一 26:2，14
ゼカリヤ 2，エズ 5:1; ゼカ 1:1，7
ゼカリヤ 3，イザ 8:2 エベレクヤの子—により
ゼカリヤ 4，代二 24:20 祭司エホヤダの子—を
ルカ 11:51 祭壇と家との間で殺された—の血
ゼカリヤ 5，ルカ 1:5，12，18，40，67
責任，代一 9:33 その仕事に携わるのが—で
ヘブ 5:9 永遠の救いに—を持つ者と
赤痢，使徒 28:8 ポプリオの父が—に苦しんで
世襲所有地，王一 8:36; 21:3; エゼ 36:12
世俗，コ一 9:6 —の仕事をやめる権限
世代，申 32:5 曲がってねじけた—よ！
マタ 24:34 この—は決して過ぎ去らない
フィ 2:15 曲がってねじけた—の中にあって
詩 48:13; 78:4; マタ 12:39; 23:36; ルカ 11:51; 21:32; エフ 3:5; コロ 1:26
セツ，創 4:25; 5:6-8; 代一 1:1; ルカ 3:38
設計，王一 6:38
斥候，ヨシ 2:1; ヘブ 11:31

ソ

申 19:21 ―には―，目には目，
ヨシ 11:11 すべての―を剣の刃で討ち，
ヨシ 20:9 意図せずに―を打って死なせた者
詩 49:15 神がわたしの―をシェオルから請け
詩 89:48 シェオルから―を逃れさせられるか
イザ 53:12 自分の―を死に至るまで注ぎ出し
イザ 56:11 ―の願望の強い犬であり，
エレ 2:34 ―の血こんが見いだされた。
エレ 15:9 その―は息を切らしてあえいだ。
エゼ 18:4，20 罪を犯している―が死ぬ
マタ 10:28 ―も体も共にゲヘナで滅ぼす
マタ 16:26 世界を得ても自分の―を失うなら，
使徒 2:27 わたしの―をハデスに捨て置かれず
使徒 3:23 その預言者に聴き従わない―は
フィ 1:27 一つの―をもって相並んで奮闘し
啓 20:4 斧で処刑された者たちの―を見た
ヨブ 11:20; 31:39; 箴 14:25; マル 14:34; ヨハ 12:25; 使徒 2:41; コ一 15:45
魂をこめ(る)，マタ 22:37 心をこめ，―，
エフ 6:6 神のご意志を―て行ないなさい
コロ 3:23 エホバに対するように―て携わる
だまし取(る)，申 24:14 ―ってはならない。
コ一 6:7 なぜむしろ―られるままに
レビ 19:13; 詩 62:10; 72:4; 103:6; 119:121，122，134; 146:7; 箴 14:31; 22:16; エレ 22:3; エゼ 22:29; アモ 4:1; ミカ 2:2; ゼカ 7:10; マル 10:19
だま(す)，エレ 20:7 あなたはわたしを―した
コロ 2:4 あなた方を―すことのないため
ダマスカス，サ二 8:6; イザ 7:8; 使徒 9:2
玉ねぎ，民 11:5 にらや―やにんにくを思い出す
賜物，創 30:20 神はわたしに良い―を授けて
マタ 19:11 結婚しないのは―を持つ人
使徒 8:20 神の無償の―を金銭によって手に入
ロマ 5:16 ―は多くの罪過から義の宣言に
ロマ 6:23 神の―は主キリストによる永遠の命
コ一 7:7 神から自分の―を受けています
コ一 12:4 ―はさまざまですが，霊は同じ
コ一 14:12 霊の―を熱心に求めている
テモ一 4:14 与えられた―をおろそかにしない
ヘブ 6:4 天からの無償の―を味わい，
ヤコ 1:17 あらゆる良い―は上から来ます
コ二 9:15; エフ 2:8
タマル，創 38:6，11; ルツ 4:12; マタ 1:3
黙(る)，詩 32:3 ―っていると，骨は疲れ果て
使徒 11:18 聞くと，彼らは―って同意し，
イザ 47:5; 53:7; コ一 14:34
民，出 19:5 あらゆる―の中にあって特別な
申 33:29 エホバにあって救いを享受する―。
サ一 12:22 あなた方をご自分の―とされた
箴 14:28 ―の多いことには王の飾りがあり，
箴 29:2 邪悪な者が支配すると，―は嘆息する
箴 29:18 幻がなければ，―は放逸に振る舞う。
イザ 2:3 多くの―は行って言う，来なさい。
エレ 5:31 わたしの―はその状態を愛した
エレ 31:33 彼らはわたしの―となるであろう
ホセ 2:23 わたしの―ではなかった者たちに，
使徒 15:14 み名のための―を取り出された
ロマ 9:25 わたしの―ではなかった者を
テト 2:14 特別に所有する―，業に熱心な―
ヘブ 8:10 彼らはわたしの―となる
ヘブ 11:25 神の―と共に虐待されることを
ペテ一 2:9 特別な所有物となる―
啓 7:9 すべての国民と部族と―の中から
啓 17:15 水は―と群衆を表わしている
啓 18:4 わたしの―よ，彼女から出なさい
出 24:7; サ二 7:23; エス 8:17; イザ 6:5; 32:18; 56:7; 62:10; ホセ 4:9; ゼパ 3:9; ゼカ 8:22; 使徒 3:23; 4:25; ロマ 15:11; コ二 6:16; ヘブ 2:17; 9:19; 10:30
溜め息，イザ 35:10 悲嘆と―は必ず逃げ去る
ヤコ 5:9 ―をついてはなりません。
詩 12:5; 79:11; 102:20; イザ 24:7; 哀 1:22; エゼ 21:6; 24:17
試(す)，代二 9:1 女王がソロモンを―そうと
ヨブ 34:36 ヨブが極限まで―されるように。
詩 7:9 神は心と腎を―しておられます。
詩 26:2 エホバよ，わたしを―してください。
コ二 13:5 信仰にあるかどうかを―しなさい
ヘブ 4:15 すべての点で同じように―され，
ヤコ 1:3 ―される信仰の質は
ペテ一 1:7 あなた方の信仰の―された質が，
啓 2:10 あなた方が十分に―されるため，
ヨブ 23:10; 使徒 5:9; ヨハ一 4:1
ためら(う)，伝 5:4 誓約は―わずに果たせ。
創 34:19; 申 7:10
たゆまず，ロマ 12:12 ―祈りなさい。
コロ 4:2 ―祈り，感謝をささげ
たゆむことなく，エフ 6:18 ―，終始目ざめて
頼りに(する)，フィ 3:3 肉を―してはいない
頼(る)，申 18:10 占いに―る者，魔術を
箴 3:5 自分の理解に―ってはならない。
ペテ一 4:11 神が備えてくださる力に―る者
イザ 19:3; コ二 1:18
タラント，出 38:25，27; 王一 10:10，14; マタ 18:24; 25:15; 啓 16:21
ダリウス，エズ 6:12; ダニ 6:28; ハガ 1:1
ダリク，代一 29:7; エズ 8:27
足りな(い)，ヘブ 11:32 …なら時間が―くなる
垂木，ルカ 6:42 自分の目から―を抜き取り
タルシシュ，イザ 23:1 ―の船よ，泣きわめけ！
代二 9:21; 詩 48:7; エゼ 27:12,25; ヨナ 1:3
タルタロス，ペテ二 2:4 ―に投げ込んで，
垂れ下がらせ(る)，ゼパ 3:16 手を―ては
垂れ幕，マタ 27:51 聖なる所の―が二つに裂け
ヘブ 10:20 ―すなわち彼の肉体を経る新しい
出 26:31; ヘブ 6:19; 9:3
垂れ(る)，代二 15:7 手を―させてはなりません
戯れ事，裁 16:25 ―を行なわせようとして
箴 10:23 みだらな行ないは―のようである。
戯れ(る)，エレ 15:17 ―る者の集いに座すことも
ヨブ 40:20; 41:5; 詩 104:26
ダン，裁 5:17 ―はなぜ船の中にとどまって
創 30:6; 46:23; 49:16; 申 33:22
断がい，マタ 8:32; マル 5:13; ルカ 8:33
短気，箴 14:29 ―な者は愚かさを高めている。
探究(する)，伝 1:13 知恵を求めて―しようと
伝 2:3 心を用いて―した。
伝 7:25 知恵と物事の理由を知り，―し
男根，イザ 57:8 あなたは―を見た。
男子，出 18:21 有能な―を選び出すべきだ
イザ 9:6 ひとりの―が与えられた
断食，マタ 6:16 ―のとき悲しげな顔をやめ
マル 2:18 あなたの弟子が―を励行しないのは
ルカ 5:34 花婿の友人に―をさせることは
代二 20:3; エス 4:16; イザ 58:5; ヨエ 1:14; ヨナ 3:5; ルカ 5:33
胆汁，マタ 27:34; 使徒 8:23
誕生，伝 3:2 ―のための時があり，
ペテ一 1:3 生ける希望への新たな―
エゼ 16:3; ペテ一 1:23
誕生日，創 40:20; マタ 14:6; マル 6:21
男性，創 1:27 ―と女性にこれを創造された
エゼ 16:17 ―の像を作って，それらと

ツ

ロマ 7:13 罪がいよいよ—ものとなるため
冷た(い), 啓 3:15 あなたは—くも熱くもない。
マタ 10:42; 啓 3:16
露, ミカ 5:7 多くの民の中にあって—のように,
申 32:2; 裁 6:37; 箴 19:12; ダニ 5:21
強(い), 出 13:9 エホバは—いみ手によって
ヨシ 1:7 勇気を出し, 大いに—くありなさい
ロマ 15:1 —くない者の弱いところを担うべき
コ一 1:27 —いものが恥を被るように
ペテ一 5:10 あなた方を—い者としてくださる
強く(する), イザ 35:3 弱い手を—し, ひざを
イザ 41:10 わたしはあなたを—する。
強くな(る), フィ 4:13 一切の事に—っている
強め(る), エズ 6:22 彼らの手を—させて
ネヘ 2:18 この良い業のためにその手を—た。
エゼ 34:4 あなた方は病気のものを—ず,
つらい, ヘブ 12:11 懲らしめは—ことに思える
出 1:14; 使徒 26:14
剣, 裁 7:22 それぞれの—が互いに向かい合う
サ一 17:47 エホバは—で救うのではない
イザ 2:4 国民は国民に向かって—を上げず,
ミカ 4:3 彼らはその—をすきの刃に打ち変え
マタ 26:52 —を取る者は—によって滅びる
エフ 6:17 それに霊の—, すなわち神の言葉
ヘブ 4:12 神の言葉はもろ刃の—より鋭く,
啓 19:15 彼の口からは鋭くて長い—が突き出
裁 3:16; エゼ 33:6; ダニ 11:33; ヨエ 3:10;
マタ 10:34; ルカ 21:24; 22:38
連れて歩く, コ一 9:5
連れて来させ(る), サ一 17:31 ダビデを—た。

テ

手, 王二 10:15 あなたの—を出しなさい。
イザ 35:3 弱い—を強くし, よろけるひざを
イザ 59:1 エホバの—は短くない
ゼカ 14:13 その—は友の—に向けて上げられ
ルカ 9:62 —をすきにかけてから後ろを見る人
テモ一 4:14 年長者団があなたの上に—を置
ヘブ 10:31 生ける神の—に陥るのは恐ろしい
ペテ一 5:6 神の力強いみ—のもとで謙遜
出 17:12; 詩 8:6; 21:8; 24:4; 45:4; 49:15;
イザ 65:22; エレ 38:4; ダニ 5:5; ホセ 13:14;
ゼパ 3:16; コ二 5:1; ヘブ 9:11
手足を切り取(る), ダニ 2:5; 3:29
テアテラ, 使徒 16:14; 啓 1:11; 2:18, 24
庭園, ネヘ 2:8; 伝 2:5; 歌 4:13
提携(する), 代二 20:37
貞潔, コ二 11:2 —な処女としてキリストに
ヤコ 3:17 上からの知恵はまず第一に—であり
フィ 4:8; テト 2:5; ペテ一 3:2
貞潔さ, コ二 11:3 キリストに示されるべき—
テモ一 4:12 —にも, 忠実な者たちの手本
抵抗, 詩 13:2 いつまで自分の魂に—を置き,
抵抗(する), 民 22:32 —するために出て来た。
ルカ 21:15 反対者が—することもできない
使徒 7:51 あなた方はいつも聖霊に—して
エフ 6:13 邪悪な日にあって—できるように
詩 38:20; 71:13; 109:4,20,29; ゼカ 3:1; ガラ 2:11; テモ二 3:8; 4:15; ヘブ 12:4
帝国軍, 代二 32:9 その全—も彼と共にいた
低地平原,ヨエ 3:14 群がる民が決定の—にいる。
裁 5:15; 代二 20:26; ヨブ 39:21; ヨエ 3:2
ディナ, 創 30:21; 34:1, 3, 5, 13, 26; 46:15
ティルス, サ二 5:11; 王一 7:13; 詩 45:12; イザ 23:1, 17; エゼ 27:2
手書き, コロ 2:14 わたしたちを責める—の文書
デカポリス, マタ 4:25; マル 5:20; 7:31

手紙, 王二 19:14 ヒゼキヤはその—を受け取り,
コ二 3:1 推薦の—が必要なのでしょうか。
エズ 4:7; 7:11; エレ 29:29; 使徒 23:25
敵, 詩 110:2 あなたの—のただ中で従えてゆけ。
ミカ 7:6 人の—はその家の者たち
マタ 10:36 人の—は自分の家の者たち
マタ 13:39 それをまいた—は悪魔です。
ロマ 12:20 —が飢えているなら, 食べさせ
コ一 15:26 最後の—として, 死が無に帰せ
ヤコ 4:4 世の友になる人は自分を神の—と
王一 8:33; 詩 8:2; ミカ 4:10; マタ 22:44; ロマ 11:28; コ一 15:25
敵意, 創 3:15 お前の胤と女の胤との間に—を
詩 23:5 わたしに—を示す者たちの前で,
敵がい心, 創 50:15; ヨブ 16:9; 詩 55:3
出来事の職業的予告者, レビ 19:31; 王二 21:6;
23:24; イザ 19:3
敵(する), イザ 19:2 王国は王国に—して戦う
マタ 12:30 わたしの側にいない者は—して
ロマ 8:31 だれがわたしたちに—するでしょう
ヤコ 4:6 神はごう慢な者に—し,
ヤコ 5:6 彼はあなた方に—していないか
適正, コ一 14:40 すべての事を—に,
テサ一 4:12 外部の人との関係で—に歩むため
敵対, ロマ 8:7 肉の思うことは神との—を
ヤコ 4:4 世との交友が神との—であることを
敵対させ(る), マタ 10:35
敵対者, エレ 46:10 エホバが—に復しゅう
フィ 1:28 —のゆえに恐れ驚いたりはしない
ペテ一 5:8 —である悪魔が歩き回って
申 32:43; エス 7:6; 詩 74:10; 107:2; ナホ 1:2
敵対する, イザ 64:2; コロ 2:14
手探りする, 申 28:29 真昼でも—者となり,
ヨブ 12:25 彼らは光のない闇に—。
弟子, マタ 28:19 すべての国の人々を—とし,
ヨハ 8:31 あなた方はほんとうにわたしの—,
イザ 8:16; マタ 10:24, 42; 26:26, 56
手順, レビ 5:10 捧げ物を定めの—どおりに扱う
民 9:3 定められた—のすべてにしたがって
手出し(する), テモ一 5:13 人の事に—する者
ルツ 2:15; テサ二 3:11
手だて, ヘブ 2:14 死をもたらす—を持つ者,
鉄, 詩 2:9 あなたは—の笏をもって彼らを砕き,
詩 107:10 苦悩と—のかせに捕らわれている者
イザ 60:17 —の代わりに銀を携え入れる。
ダニ 2:33 脚部は—, 足は, 一部は—, 一部は
王一 6:7; エレ 1:18; 28:14; 啓 2:27; 12:5
撤回(する), ヨブ 42:6 私は—し, 悔い改め
哲学, コロ 2:8 —により, あなた方をえじき
哲学者, 使徒 17:18 ストア派の—のある人々が
鉄砲水, イザ 28:18 あふれ出る—,
出て来る, ヤコ 3:10 のろいが, 同じ口から—
ペテ一 4:18 不敬虔な者や罪人はどこに—のか
テトス, コ二 2:13; 12:18; ガラ 2:1; テト 1:4
デナリ, マル 12:15 —を持って来て見せなさい。
マタ 20:2, 9, 10, 13; 22:19; ルカ 20:24
手に入れる, 創 22:17 あなたの胤は敵の門を—
民 13:30
手に力を満た(す), 出 29:35 —すために七日
出 28:41; 29:33; 裁 17:5
手引き(する), 使徒 8:31 —してくれなければ,
デボラ, 裁 4:9, 14; 5:1, 7, 12, 15
手本, フィ 3:17 わたしたちに見る—にかなう
テサ一 1:7 すべての信者の—となりました。
テサ二 3:9 わたしたち自身を見倣うべき—と
テモ一 4:12 忠実な者たちの—となりなさい。
テト 2:7 りっぱな業の—となりなさい。

ト

詩 49:10; 73:22; 92:6; 94:8; 箴 12:1; 30:2; ルカ 11:40; コ一 15:36; コ二 11:1,16; テト 3:2; ペテ一 2:15
道路，マタ 13:4; 22:9; マル 11:8
同労者，コロ 4:11 神の王国のためのわたしの―
ヨハ三 8 真理における―となるためです。
登録，ルカ 2:1 全地に―を命ずる布告が
登録(する)，ヘブ 12:23 天に―されている会衆，
民 1:44; 3:22; 26:7
当惑(する)，ペテ一 4:4 ―してあしざまに言う
ペテ一 4:12 燃えさかる火に―してはなりま
使徒 2:12
ドエグ，サ一 21:7; 22:22
十，出 34:28 契約の言葉，―の言葉を
啓 2:10 ―日のあいだ患難に遭うためである
啓 13:1 その角の上には―の王冠があった
遠ざか(る)，テモ二 2:16 むだ話からは―りなさ
テト 3:9 律法をめぐる争いからは―って
遠ざけ(る)，イザ 29:13 心をわたしから―て
ロマ 11:26 不敬虔な習わしを―る。
通り道，詩 119:105 わたしの―の光です。
裁 5:6; 箴 1:15; イザ 59:8; エレ 18:15
とが，創 6:9 人々の中で―のない者となった。
創 15:16 アモリ人の―がまだ満ちて
エズ 9:6 私たちの―は頭の上に増し加わり
ヨブ 31:11 裁判人による注意を要する―
詩 51:5 わたしは―と共に産み出され
詩 130:3 見つめるものが―であるなら，
イザ 53:5 わたしたちの―のために打ち砕かれ
エレ 33:8 すべての―を許す。
エゼ 28:15 その道で―のない者であった。
創 17:1; 出 20:5; レビ 16:21; 申 5:9; 18:13; ヨシ 22:17; 詩 119:1; 箴 28:10; 使徒 24:16; ロマ 9:33
とがなく，ヨシ 24:14 ―この方に仕えよ
詩 15:2 ―歩み，義を行ない，真実を語る人
とがめ，出 5:16 ―はあなたの民にありますのに
ヨブ 2:3 彼のような者，―がなく，
フィ 2:15 ―のない純真な者となる
テサ一 5:23 臨在の際に―のないものであれ
テモ一 3:10 ―のない者であるなら，
テト 1:7 監督は,神の家令として―のない人で
とがめられるところのない，テモ一 3:2 ―人で，
テモ一 5:7 その人たちが，―者となるため
テモ一 6:14 また―仕方でおきてを守りなさい
とがめ(る)，コ二 6:3 務めが―られないため
ロマ 9:19; ヘブ 8:7, 8
時，ヨブ 14:13 私のために―の限りを設けて，
伝 3:1 天の下のすべての事には―がある。
伝 9:11 ―と予見しえない出来事とは
イザ 49:8 わたしは善意の―にあなたに答え，
ダニ 7:25 一―と二―と半―の間渡される
マタ 24:45 ―に応じて食物を与えさせるため
ルカ 22:53 今はあなた方の―，闇の権威
ヨハ 17:1 ―は来ました。あなたの子の栄光を
使徒 1:7 ―また時期について知ることは，
使徒 3:21 すべての事柄の回復の―まで，
コ一 7:29 残された―は少なくなっている，
エフ 5:16 よい―を買い取りなさい。
啓 12:12 悪魔が，自分の―の短いことを知り，
啓 12:14 一―と二―と半―のあいだ養われる
詩 31:15; イザ 33:2; マタ 26:45; コ一 4:5; ガラ 4:4; テサ一 5:1; ペテ一 4:17; 啓 3:10; 11:18; 14:7, 15; 17:12; 18:10
土器，エゼ 23:34; マル 14:13; ルカ 22:10
解き明かし，創 40:8 ―は神による
ダニ 2:4; 5:16, 26
説き明か(す)，ネヘ 8:8 ―され，意味を付す
説き勧め(る)，テサ一 2:11 あなた方に終始―，
テモ二 4:2 辛抱強さを尽くして―なさい。
テト 1:9; 2:15; ユダ 3
解き放(つ)，フィ 1:23 ―たれ，キリストと共に
テモ二 4:6 わたしの―たれる時は目前に迫り
徳，フィ 4:8 何であれ―とされることや
ペテ二 1:3 栄光と―とによって召し
ペテ二 1:5 信仰に―を，―に知識を，
解(く)，イザ 45:1 王たちの腰の帯を―くため
マタ 18:18 天において―かれたもの
ロマ 7:2 夫が死ねば，夫の律法から―かれる
コ一 7:27 妻から―かれていますか。
啓 1:5 罪から―いてくださった方に
研(ぐ)，箴 27:17 鉄は鉄によって―がれる。
毒，ヤコ 3:8 舌は死をもたらす―で満ちている
毒液，ヨブ 6:4; 詩 58:4; 140:3
特質，アモ 1:11 自らの憐れみの―を損なった
ロマ 1:20 神の見えない―は明らかに見える
コロ 2:9 神の―の満ち満ちた様が形を取って
独自の考え，ヨハ 7:17; 14:10
読者，マタ 24:15 ―は識別力を働かせなさい，
篤信，使徒 10:2 ―の人であり共に神を恐れ，
使徒 10:7 中から―の兵士ひとりを呼び，
戸口，出 12:22 血の幾らかを―の上部に
使徒 14:27 信仰への―を開かれた
啓 3:20 わたしは―に立ってたたいている。
マタ 24:33; コ一 16:9
戸口の柱，申 6:9 それを―と門に書き記す
どくろ，マタ 27:33; マル 15:22; ルカ 23:33
とげ，ホセ 13:14 死よ，お前の―はどこに
コ二 12:7 肉体に一つの―を与えられた
エゼ 28:24; コ一 15:55
溶け去る，アモ 9:5 地は―。人々は嘆き悲しむ
溶け(る)，ヨシ 2:11 聞くと心は―てゆき，
詩 97:5 山々もろうのように―はじめた。
ペテ二 3:12 諸要素は極度に熱して―るのです
ヨシ 14:8; 詩 46:6; 58:8; 68:2; 107:26; イザ 13:7; 19:1; ナホ 1:5
床，ミカ 2:1 ―の上で有害な事柄をたくらむ者
ヘブ 13:4 結婚の―は汚れのないものとすべき
とこしえ，イザ 9:6 “力ある神”，“―の父”，
ロマ 1:20 その―の力と神性とは，
テモ一 1:17 人が見ることのできない―の王，
ユダ 6 ―のなわめをもって留め置いて
ユダ 25 偉力，そして権威が―の過去も，
創 49:26; ハバ 3:6; エフ 3:11; 啓 15:3
床屋のかみそり，エゼ 5:1 ―のようにそれを
閉ざ(す)，マタ 23:13 人の前で天の王国を―す
啓 11:6; 21:25
年，創 1:14 季節のため，日と―のためのもの
イザ 34:8 訴訟のための応報の―
イザ 61:2 エホバの側の善意の―
イザ 63:4 買い戻される者たちのその―が到来
エレ 23:12 注意の向けられる―をもたらす
都市,ヘブ 11:10 真の土台を持つ―を待ち望んで
ヘブ 11:16 彼らのために―を用意された
啓 21:2 聖なる―，新しいエルサレムが天から
創 11:4; イザ 6:11; 54:3; マタ 5:14; ルカ 4:43; 19:17; 啓 16:19
閉じ込め(る)，ロマ 11:32 不従順のうちに―，
年月，ハバ 3:2 その―の間によみがえらせて
年取った婦人，テト 2:3
年寄り，フィレ 9
閉じ(る)，創 7:16 エホバは戸を―られた。
申 15:7 貧しい兄弟に手を―ては
イザ 26:20 奥の部屋に入り後ろで扉を―よ。

ナ

ニ

ヌ

ネ

ノ

ハ

裁 5:11; ヨブ 36:24; 詩 9:16; 箴 10:16; イザ 59:6; コ一 12:11; コロ 2:12; テサ二 2:9
働き手，箴 8:30 優れた—として神の傍らにあり
働き人，ネヘ 4:22 夜は見張り，昼は—
マタ 9:37 収穫は大きい，—は少ない
ルカ 10:7 —は自分の報酬を受けるに値する
テモ二 2:15 恥ずべきところのない—として
マタ 20:1; ヤコ 5:4
働(く)，ヨハ 5:17 父は今まで—いてこられ
ヨハ 6:27 命へと保つ食物のために—きなさい
テサ二 3:10 —かない者は食べてはならない
ロマ 4:4; フィ 3:2; ヤコ 5:16
鉢，王二 21:13; 啓 16:1; 17:1
八人，サ一 17:12; 伝 11:2
はち蜜，箴 25:27; イザ 7:15
発酵させ(る),ガラ 5:9 少しのパン種が全体を—
発酵(する)，マタ 13:33 やがて塊全体が—し
罰(する)，使徒 26:11 幾度も—して変節を迫り
使徒 4:21; 22:5
ばった，民 13:33; イザ 40:22
初穂，レビ 23:10 収穫の—の束を祭司のもとに
コ一 15:20 眠りについている者たちの—
ヤコ 1:18 わたしたちが被造物の—となるよう
ロマ 8:23; 11:16; コ一 16:15; 啓 14:4
果て，詩 72:8 川から地の—に至るまで臣民を持
ヨブ 38:13; 詩 2:8; エレ 25:33
バテ・シバ，サ二 11:3; 12:24; 王一 1:11
ハデス，マタ 16:18 —の門は打ち勝たない
ルカ 10:15 —にまで下るのです！
使徒 2:31 彼が—に見捨てられず，腐れも見ず
啓 1:18 死と—のかぎを持っている。
啓 20:14 死と—は火の湖に投げ込まれた。
マタ 11:23; ルカ 16:23; 啓 6:8; 20:13
はと，マタ 3:16 神の霊が—のように下って
マタ 10:16 用心深く，—のように純真な
創 8:11; イザ 59:11; マタ 21:12
花，イザ 35:1 砂漠は—を咲かせる。
出 37:17; イザ 5:24; 27:6
鼻，箴 11:22 豚の—にある金の鼻輪のようだ
エゼ 8:17 わたしの—に若枝を突き出し
話しぶり，ロマ 16:18 滑らかな—でたぶらかす
話(す)，出 4:10 私は流ちょうに—せる者では
創 40:8; 41:12; 王二 8:4; イザ 30:10; ヨハ 8:43; 使徒 15:14
離(す)，マタ 19:6; マル 10:9
花婿，イザ 62:5 —が花嫁に抱く歓喜をもって
マタ 25:1 —を迎えに出た十人の処女
エレ 33:11; マタ 9:15; 25:5, 6, 10; ヨハ 3:29
花嫁，啓 21:2 夫のために飾った—のように
イザ 61:10; 62:5; ヨハ 3:29; 啓 18:23
離れてい(る)，コロ 2:5 肉においては—ても，
コ二 5:9; 10:1, 11; フィ 1:27; テモ二 2:21
離れ(る)，箴 22:6 年老いても，それから—ない
コ一 7:10 妻は夫から—るべきではない
コ二 6:17 彼らの中から出て，—よ
ヘブ 3:12 神から—て，信仰の欠けた心を
ヨシ 1:8; エズ 10:11; ダニ 11:30; コ一 7:15
花輪，イザ 28:5 エホバは美の—となり，
母，創 3:20 エバ，すべての者の—
出 20:12 あなたの父と—を敬いなさい。
詩 51:5 わたしの—は罪のうちにわたしを宿し
箴 6:20 —の律法を捨て去ってはならない
箴 23:22 あなたの—をさげすんではならない
ルカ 8:21 わたしの—，そしてわたしの兄弟
ガラ 4:26 上なるエルサレムがわたしたちの—
創 2:24; 裁 5:7; イザ 49:1; ルカ 12:53; 14:26
幅，エフ 3:18; 啓 21:16
はばからずに，使徒 2:29 あなた方に—言う
はばかりのないことば，フィ 1:20; ヘブ 3:6
はばかることなく語(る)，テモ一 3:13
はびこ(る)，コ一 7:2 淫行が—っていますから
パピルス，出 2:3; ヨブ 8:11; イザ 18:2
パピルスの舟，エレ 51:32 —を火で焼き，
バビロン，エレ 51:6 —の中から出て逃げよ。
啓 17:5 大いなる—，娼婦の母
イザ 21:9; エレ 25:12; ダニ 3:1; 啓 18:2
バプテストのヨハネ,マタ 3:1; 11:11; 14:2; ルカ 7:33
バプテスマ，マタ 3:11 聖霊で—を施す
マタ 28:19 名において彼らに—を施し
ルカ 12:50 受けるべき—がある
ロマ 6:4 死への—を受けて葬られ
コ一 10:2 海とによってモーセへの—を受け
コ一 12:13 一つの体への—を受け，
エフ 4:5 主は一つ，信仰は一つ，—は一つ
マタ 3:7,13; マル 1:8; 10:38; ルカ 3:3,16; ヨハ 1:26,33; 使徒 2:41; 10:47; 19:4; ロマ 6:3; コ一 1:17; 15:29; コロ 2:12; ペテ一 3:21
バベル，創 10:10; 11:9
ハマト，民 13:21; イザ 10:9; エレ 49:23
ハマン，エス 7:10 人々は—を杭に掛けた
エス 3:5; 5:11; 6:11; 7:6, 9; 8:2, 7; 9:10
ハム，創 5:32; 10:6; 代一 4:40; 詩 78:51
破滅，エゼ 21:27 それを—，—，—とする
早(い)，使徒 15:7 神は—いころから選びを
フィ 3:11 死人の中からの—い復活
速(い)，伝 9:11 —い者が競走を…でも
ロマ 3:15 彼らの足は血を流すのに—い。
ヤコ 1:19 聞くことに—く，語ることに遅く，
腹，ヨブ 1:21 わたしは裸で母の—を出た。
詩 127:3 —の実は報いである。
エレ 1:5 —のうちで形造る前から知っており
ロマ 16:18 自分の—の奴隷なのです。
フィ 3:19 彼らの神はその—，
歌 5:14; エレ 51:34; ダニ 2:32; マタ 12:40; コ一 6:13
払い終え(る)，レビ 26:34 地は安息を—る
イザ 40:2 そのとがは—られた，
払い落と(す)，イザ 52:2 塵を—せ，
バラク 1，民 22:2; ミカ 6:5; 啓 2:14
バラク 2，裁 4:6, 8, 14; 5:1, 12; ヘブ 11:32
パラダイス，ルカ 23:43 わたしと共に—にいる
コ二 12:4 —に連れ去られ，…言葉を聞いた
啓 2:7 神の—にある命の木から食べることを
バラバ，ヨハ 18:40 —というのは強盗であった。
腹ばい，創 3:14
はら(む)，ヤコ 1:15 欲望は，—んだときに罪を
バラム，民 22:28 ろばは—にこう言った。
ユダ 11 —の誤った歩みに陥り，
民 22:5; 24:1; 申 23:4; ミカ 6:5; 啓 2:14
はらわた，ゼパ 1:17 —は糞のように注ぎ出され
ハラン，創 11:26-29, 31, 32; 27:43; 使徒 7:2
パリサイ人，使徒 5:34 ガマリエルという名の—
マタ 5:20; 12:14; 23:15, 23, 26, 27, 29; ルカ 5:21; 18:11; ヨハ 12:42
張り裂け(る)，イザ 24:19 その地は完全に—，
マタ 9:17
針の穴，マタ 19:24; マル 10:25
はるかに，エフ 3:20 —超えてなしうる方に
バルク，ネヘ 3:20; エレ 32:12; 43:6; 45:2
バルサバ，使徒 1:23; 15:22
バルトロマイ，マタ 10:3; 使徒 1:13
バルナバ，使徒 15:2; コ一 9:6; ガラ 2:1

ヒ

マタ 6:6 —なところの父に祈りなさい。
ヨハ 18:20 何事も—には話しませんでした
申 13:6; サ一 19:2; ヨブ 13:10; 箴 9:17; マタ 6:4; エフ 5:12
ヒソプ，詩 51:7 —をもって浄めてください
レビ 14:6; 民 19:6; ヨハ 19:29; ヘブ 9:19
額，サ一 17:49 フィリスティア人の—を打ち，
エゼ 9:4 うめいている者たちの—に印を
啓 14:1 彼の名と彼の父の名をその—に
啓 14:9 自分の—または手に印を受ける者
エゼ 3:9; 啓 7:3; 9:4; 17:5; 20:4; 22:4
ひたすら，テモ一 5:5 夜昼—祈願と祈りを
テモ二 4:2 難しい時期にも—携わり，
悲嘆，イザ 35:10 —と溜め息は必ず逃げ去る
創 42:38; 詩 31:10; イザ 51:11; エレ 45:3
悲嘆させ(る)，ロマ 14:15 兄弟を—ているなら
悲痛，ペテ一 2:19 —な事柄に耐え，
悲痛な思い，エゼ 27:30 —で叫ぶであろう。
びっこを引(く)，ミカ 4:7 —いていたその者を
羊，詩 44:22 ほふられる—のように
詩 79:13 あなたの民，あなたの放牧地の—
イザ 53:7 ほふり場に向かう—のように
エゼ 34:12 わたしは自分の—を世話し，
マタ 9:36 羊飼いのいない—のように痛められ
マタ 10:6 イスラエルの家の失われた—
マタ 10:16 おおかみのただ中にいる—のよう
マタ 18:12 百匹の—…一匹が迷い出るなら，
マタ 25:32 羊飼いが—とやぎを分けるように
ヨハ 10:16 わたしにはほかの—がいますが，
ヨハ 21:16 わたしの小さな—を牧しなさい。
エレ 23:2; 51:40; ゼパ 2:6; マタ 26:31; 使徒 8:32; ロマ 8:36; ペテ一 2:25
羊飼い，ヨハ 10:11 わたしはりっぱな—です。
ヨハ 10:16 一つの群れ，一人の—となります
イザ 56:11; エレ 10:21; マタ 9:36; 25:32; ルカ 2:8
ヒッタイト人，創 23:10; 裁 1:26; サ二 11:3
ひづめ，レビ 11:3 —が分かれていて
必要，申 15:8 —なだけ貸し与えるべきである。
マタ 6:32 —としていることを知っておられる
コ一 9:16 わたしにはその—が課せられて
コ一 12:21 あなたは—でない，とは
ヤコ 2:16 体に—な物を与えないなら，
ダニ 3:16; ロマ 16:2; コ一 7:37; フィ 1:24; ヘブ 2:1; 5:12; 7:27
必要以上に，ロマ 12:3 自分のことを—考えては
必要にかな(う)，ヘブ 7:26
否定(する)，創 18:15; マタ 26:70; ヨハ 18:25
人，創 2:7 エホバ神は地面の塵で—を形造り，
箴 29:25 —に対するおののきは，わなとなる
エレ 10:23 —の道はその—に属していない
マタ 4:4 —は，パンだけによらず，
マタ 4:19 —をすなどる者にしてあげよう
ルカ 16:15 —の間で高大なものは，
ロマ 5:12 一人の—を通して罪が世に入り，
コ一 15:47 最初の—は地から出て
ペテ一 3:4 心の中の秘められた—
創 6:4,9; 出 33:20; 詩 144:4; 箴 27:21; ロマ 7:22; コ一 9:19; コ二 4:16; エフ 3:16; フィ 2:8
ひどい，ヨハ 6:60 この話は—。
サ二 2:26
ひとかたならぬ，テサ一 3:10
ひときわ深い，テサ一 5:13
一口の食物，ヨハ 13:26, 27, 30
人殺し，ヨハ 8:44 その始まりにおいて—
ヨハ一 3:15 自分の兄弟を憎む者は—です。
非とされ(る)，ロマ 1:28 —た精神状態に渡して
コ一 9:27 自分自身が—るようなことに
コ二 13:5-7; テモ二 3:8
等しい，ヨハ 5:18 自分を神に—者として
啓 21:16
人質，王二 14:14 —を取り，サマリアに帰った
一つに(する)，詩 86:11 わたしの心を—して
ミカ 2:12 畜群のように—ならせる。
ホセ 1:11; 使徒 2:46
人手，ダニ 2:34 石が—によらずに切り出され
人の子，エゼ 2:1 —よ，足で立ち上がれ。
ダニ 7:13 天の雲と共に—のような者が来る
マタ 10:23 —が到来するまでに
マタ 12:40 —もまた地の心に三日三晩
マタ 24:30 —のしるしが天に現われます。
ルカ 17:26 —の日にもまたそうなる
啓 14:14 雲の上には—のような者が座って
詩 115:16; マタ 8:20; 17:22; ルカ 18:8; ヨハ 3:13
人の住む全地，マタ 24:14 良いたよりは—で
啓 12:9; 16:14
人の住む地，ルカ 4:5 —の王国を見せた。
啓 3:10 —全体に臨もうとしている試み
使徒 17:6, 31; ロマ 10:18; ヘブ 1:6; 2:5
瞳，詩 17:8; 箴 7:2; 哀 2:18
獄，ペテ一 3:19 —にある霊たちのもとに
啓 2:10 次々に—に入れるであろう。
啓 20:7 サタンはその—から解き放される。
マタ 5:25; 25:36; ルカ 22:33; 使徒 5:19
独り，マタ 14:13 イエスは—になるために，
哀 1:1; 3:28; ヨハ 16:32
独り子，ヨハ 1:14 父の—が持つような栄光
ヨハ 1:18 懐の位置にいる—の神
ヨハ 3:16 世を深く愛してご自分の—を与え，
ヨハ 3:18 神の—の名に信仰を働かせ
ヘブ 11:17 自分の—をささげようとした
ヨハ一 4:9 神はご自分の—を世に遣わし，
人を喜ばせ(る)，エフ 6:6; コロ 3:22
非難，ヘブ 10:33 —にさらされ，
ヘブ 11:26 キリストの—を富とみなし
避難所，イザ 28:17 偽りの—を一掃し，
箴 14:26
非難すべきところのない，ヨブ 12:4 —者が，
非難(する)，マタ 5:11 人々が—する時，幸い
ルカ 6:22; テト 2:8; ペテ一 4:14
避難(する)，詩 18:2 わたしはそのもとに—する
避難都市，民 35:6 六つの—。人を殺した者が
民 35:25; ヨシ 20:2; 21:13, 21
否認(する)，ルカ 12:9 人の前でわたしを—
テモ一 5:8 その人は信仰を—している
マタ 10:33; マル 14:30; ヨハ 13:38; 使徒 3:14; 7:35; テト 1:16
ピネハス，民 25:7 —はそれを見かけるや直ちに
民 31:6; ヨシ 22:30; 裁 20:28; 詩 106:30
日の出る方，ダニ 11:44 知らせが—から来る。
日の昇る方角，啓 16:12 —から来る王たち
火の湖，啓 20:14, 15
火のような色，啓 6:4; 12:3
火鉢，エレ 36:22 前には—があって火が燃え
批判(する)，創 21:25 アブラハムが—すると，
テモ一 5:1 年長の男子を厳しく—しては
響き，ヨブ 36:33 その—は神について告げ，
皮膚，エレ 13:23 クシュ人は—を変えられるか
エゼ 37:6 あなた方の上に—をかぶせ，
ひぼう(する)，ダニ 11:30 聖なる契約を—し，
美味，創 49:20
秘密，詩 44:21 神は心の—を知っておられる

フ

ヘブ 2:8 神はすべてのものを彼に—た
ペテ一 3:22 み使いと権威と力は彼に—られた
復しゅう，創 4:15 七倍の—を受ける
申 32:35 —はわたしのもの，また応報も
イザ 34:8 エホバは—の日を持っておられる
イザ 61:2 神の側の—の日とをふれ告げ，
ロマ 12:19 自分で—をしてはなりません。
啓 19:2 奴隷たちの血の—を行なわれた
申 32:43; サ二 4:8; 詩 78:35; 79:10; エレ 50:28; ナホ 1:2; ロマ 12:19; 啓 6:10
服従させ(る)，創 1:26 あらゆる生き物を—よう
創 1:28 地を動くあらゆる生き物を—よ。
復しゅう者，民 35:12 血の—からの避難所
ロマ 13:4 悪を行なう者に憤りを表明する—
民 35:21; 申 19:6; ヨシ 20:9
復しゅう(する)，イザ 1:24 敵する者に—する。
申 32:41; 裁 16:28; エス 8:13; 詩 44:16; エレ 15:15; 20:10
服従(する)，ヘブ 12:9
腹心の友，ミカ 7:5 —をも信頼してはいけない
箴 2:17; エレ 3:4
服(す)，ロマ 10:3 神の義に—さなかったから
ロマ 13:1 上位の権威に—しなさい。
エフ 5:24 会衆がキリストに—しているよう
コロ 3:18 妻たちよ，夫に—しなさい。
ヘブ 2:15 生涯奴隷の状態に—していた者を
ペテ一 2:13 すべてに，主のために—しなさい
ペテ一 5:5 若い人たちよ，年長者たちに—し
マタ 26:66; ルカ 2:51; 10:20; コ一 14:34; エフ 5:22; テト 2:5; 3:1; ペテ一 3:1
服する，出 10:3 —ことをいつまで拒む
ロマ 3:19 全世界が神の処罰に—ためです。
コロ 2:21
服装，テモ一 2:9 女も，よく整えられた—をし
袋，サ一 25:29 エホバのもとの命の—に包まれ
ヨブ 14:17 私の罪は—の中に封じ込められて
袋一杯，ヨブ 28:18 —の知恵は—の真珠より
不敬，サ二 6:7 —な行為のために打ち倒され
詩 74:18 民がみ名を—な仕方で扱った
イザ 52:5 わたしの名は—な仕方で扱われた
サ二 12:14; ネヘ 9:26; 詩 74:10; エゼ 35:12
不敬虔，ロマ 1:18 あらゆる—と不義とに対して
ロマ 5:6 —な者たちのために死んで
ロマ 11:26 —な習わしをヤコブから遠ざける
テモ一 1:9 律法は—な者や罪人のために
テモ二 2:16 いっそうの—へと進み，
テト 2:12 —と世の欲望とを振り捨てるべき
ペテ一 4:18; ペテ二 2:6; 3:7; ユダ 15
不潔，啓 22:11
不幸，ヨブ 20:22; 30:13
不公平，レビ 19:15 立場の低い者に—な扱いを
申 1:17 裁きで—であってはならない。
申 10:17 だれに対しても—な扱いをせず，
使徒 10:34 神が—な方ではなく，
ロマ 2:11 神に—はないからです。
ヤコ 3:17 —な差別をせず，
エフ 6:9; コロ 3:25
布告，詩 94:20 —によって難儀を仕組みながら
エス 1:20; 箴 8:15; ヨナ 3:2; ミカ 7:11
布告(する)，ダニ 5:29 ダニエル…ことを—した
負債，王二 4:7; ネヘ 10:31; マタ 18:27
ふさがれ(る)，ルカ 8:14
ふさ(ぐ)，ヨブ 38:8 だれが扉で海を—いだのか
マタ 13:22; マル 4:7, 19; ルカ 8:7
房べり，マタ 9:20; 23:5; マル 6:56
ふさわし(い)，ルカ 3:8 悔い改めに—い実を
ルカ 20:35 復活をかち得るに—いとみなされ
エフ 4:1 召しに—く歩み，
フィ 1:27 良いたよりに—く行動しなさい。
コロ 1:10 エホバに—い仕方で歩むため
コロ 1:12 相続財産にあずかるに—い者
テサ一 2:12 召しておられる神に—く歩む
テサ二 1:5 神の王国に—い者とされるのです
テモ一 3:10 その人が—いかどうかまず試し，
啓 4:11 栄光と誉れと力を受けるに—い方です
エス 7:4; 詩 116:7; 119:17; 142:7; マタ 3:15; コ一 11:13; ヘブ 2:10
ふさわしくない，コ一 11:27 —仕方で主の杯
不思議，ダニ 4:3 その—は何と強大なのだろう
不思議に思(う)，使徒 7:31; 啓 17:6
不自然，コ一 6:9 —な目的のために囲われた男
ユダ 7 —な用のために飽くことなく肉を追い
不実，詩 119:158 —な行為をする者たちを見た
箴 2:22 —な者たちは地から引き抜かれ
イザ 33:1 —な行ないをする者は災いだ！
ハバ 1:13 —に振る舞う者を見ておられるのは
ハバ 2:5 ぶどう酒が—な働きをするために，
ゼパ 3:4 その預言者たちは—の人々であった
マラ 2:16 自らを守り，—な振る舞いをしては
箴 11:3; 13:2; 21:18; イザ 21:2; 24:16; エレ 5:11; 12:1; マラ 2:14
不従順，ロマ 5:19 —を通して多くの者が罪人と
ロマ 10:21 —で，口答えをする民に向かって
エフ 2:2 —の子らのうちに働いている霊
ヘブ 2:2 違犯と—のすべてが応報を受けた
コ二 10:6; エフ 5:6; ヘブ 3:18
不純にする，コ二 4:2 神の言葉を—こともない
不浄，エゼ 18:6 —のときの女に近寄らず，
代二 29:5; エズ 9:11
無精な奴隷，マタ 25:26 邪悪で—よ，
侮辱，詩 4:2 わたしの栄光はいつまで—を受け
婦人，ヨハ 2:4 —よ，あなたとどんなかかわり
ヨハ 19:26 母にこう言われた。—よ，見なさい
テト 2:4 若い—たちに，夫を愛し，子供を
不真実，詩 41:6 その人の心は—を述べます。
箴 30:8; エゼ 13:6
不信者，コ一 6:6 法廷へ，しかも—たちの前に
コ一 14:22 異言は—に対してです。
コ二 4:4 体制の神が—の思いをくらまし
コ二 6:14 不釣り合いにも—とくびきを共に
コ二 6:15 忠実な人が—とどんな分を持つ
不正，レビ 19:15 —を行なってはならない。
レビ 25:14 互いに—を行なってはいけない
申 32:4 忠実の神，—なところは少しもない
ロマ 9:14 神に—があるのですか。断じて…
詩 7:3; 箴 29:27; エゼ 3:20; 啓 18:5
不正な利得，テト 1:11 —のために教えるべきで
ペテ一 5:2 —を愛する気持ちからではなく
テモ一 3:8; テト 1:7
父祖，詩 45:16 あなたの—に代わって子らが立
ペテ一 1:18 —伝来のむなしい行状から
創 15:15; 王二 18:3; ミカ 7:20; テモ二 1:3
不足，ダニ 5:27 量られ，—のあることが知られ
部族，創 49:28 イスラエルの十二—であり，
詩 122:4 各—が，ヤハの—が上って行った。
イザ 49:6 ヤコブの各—を起こし，
マタ 19:28 座り，十二の—を裁くでしょう。
マタ 24:30 地のすべての—は嘆きのあまり
ヤコ 1:1 各地に散っている十二—へ
啓 1:7 地のすべての—は身を打ちたたく
啓 7:9 すべての国民と—と民の中から来た
出 28:21; 詩 74:2; ヘブ 7:13; 啓 21:12
不遜，詩 10:4 邪悪な者は—にも調べず
ゼパ 3:4 その預言者たちは—であり，

へ

ホ

テモ二 4:5 自分の—を十分に果たしなさい。
ロマ 12:7; コロ 4:17
奉仕の業, エフ 4:12 —のため，調整する
報酬, 創 31:7 わたしの—を十回も変えた。
ルカ 10:7 働き人は自分の—を受けるに値する
ヤコ 5:4 働き人に支払われるべき—が叫ぶ
放縦, ペテ二 2:7 —でみだらな行ない
豊潤な雨, 申 32:2; 詩 65:10
方正, 代一 29:17 あなたが喜ばれるのは—
宝石, 啓 17:4
法廷, ダニ 7:10 —は座に着き，幾つかの書が
マタ 5:22 —で言い開きをすることになり，
コ一 6:1 あえて—に，不義の人々の前に行き
ヤコ 2:6 富んだ人はあなた方を—に引き出す
ダニ 7:26; マタ 5:40; コ一 6:6
法的権利, エゼ 21:27 —を持つ者が来るまで，
法的な言い分, ミカ 6:2 エホバは民に—を
ホセ 4:1; 12:2
法的な要求, ルカ 1:6 エホバの—にしたがって
ヘブ 9:10 これらは肉に関する—であって，
法的に確立(する), フィ 1:7 良いたよりを—
ヘブ 8:6 その契約は—されたものです。
法典, ロマ 13:9 その—はこの言葉に要約される
コ二 3:7 死をもたらす—が栄光のうちに生じ
暴徒, 使徒 17:5; 24:12
放とう,ペテ一 4:4 自分と共に—の下劣なよどみ
エフ 5:18; テト 1:6
暴動, マル 15:7 バラバが—を起こした者たちと
ルカ 23:19; 使徒 19:40; 21:38; 24:5
冒とく, マタ 12:31 霊に対する—は許されない
マタ 26:65; マル 14:64; ヨハ 10:33; 使徒 6:11; 啓 2:9
冒とく者, テモ一 1:13
冒とく(する), マル 3:29 聖霊を—する者には
使徒 13:45 —してそれに言い逆らった
啓 16:21 人々は雹の災厄のために神を—した
テモ一 1:20; テモ二 3:2; ヤコ 2:7; 啓 13:6
冒とく的, 啓 17:3
奉納された物, 民 18:14 —はあなたのものと
暴風, ホセ 8:7 風をまいて，—を刈り取る
箴 1:27; 10:25; イザ 66:15
報復, テサ二 1:8 イエスは—をする
放牧地, 詩 79:13 あなたの—の羊
エゼ 34:14 良い—でわたしはこれを養う。
詩 100:3; エレ 23:1; 25:36
棒むち, コ一 4:21 —をもってあなた方の所に
葬(る), ルカ 9:60 死人に自分たちの死人を—らせ，
使徒 2:29 ダビデが死に，かつ—られ
ロマ 6:4 バプテスマによって，彼と共に—られ
創 23:4; 申 21:23; 王二 9:10; 詩 79:3; エレ 14:16; 16:4, 6; 19:11; コ一 15:4
放免(する), ルカ 6:37 いつも—しなさい。
ロマ 6:7 死んだ者は自分の罪から—される
宝物庫, マル 12:41; ルカ 21:1; ヨハ 8:20
法律, ダニ 6:15 メディア人とペルシャ人の—
堡塁, 詩 91:4
法令, 出 12:14 定めのない時に至る—として
レビ 18:5; 民 10:8; エス 3:8; 9:1; ヨブ 38:33; エレ 31:35; エゼ 37:24; ゼパ 2:2
報礼, テモ一 5:4 親や祖父母に当然の—をして
法令授与者, イザ 33:22 エホバは—，
ほえたける, 詩 22:13; ゼパ 3:3
ほえたて(る), 詩 59:6 彼らは犬のように—，
ほえる, ペテ一 5:8 悪魔が—ライオンのように
エレ 51:38; エゼ 22:25
ほかの羊, ヨハ 10:16 わたしには—がいます
募金, コ一 16:1, 2
牧者, 詩 23:1 エホバはわたしの—。
エゼ 37:24 彼らはみな一人の—を持つ
エフ 4:11 ある者を—また教える者として
創 49:24; エレ 2:8; 3:15; 23:1, 4; 25:34; エゼ 34:2; ミカ 5:5; ゼカ 11:3, 17; マタ 26:31; ヘブ 13:20; ペテ一 5:4
牧場, 詩 23:2 神は—にわたしを横たわらせ
エゼ 34:31 わたしの—の羊であるあなた方
詩 65:13; イザ 30:23
牧(する), 使徒 20:28 神の会衆を—させるため，
ペテ一 5:2 神の羊の群れを—しなさい。
啓 7:17 子羊が彼らを—し，
啓 12:5 あらゆる国民を鉄の杖で—する者
牧草, イザ 49:9; エゼ 34:18
牧草地, ヨハ 10:9 その人は—を見つける
エレ 9:10; 哀 1:6; ヨエ 1:19; 2:22; アモ 1:2; ゼパ 2:6
保護(する),サ一 30:23 エホバが—してくださり
詩 25:21 廉直がわたしを—するものと
詩 31:23 エホバは—しておられる。
詩 79:11 死に定められた者を—してください
箴 18:10 義なる者はそこに走り込んで—され
詩 20:1; 40:11; 59:1; 69:29; 箴 27:16; イザ 27:3; 49:8
誇り, 箴 16:18 —は崩壊に先立ち，
テサ二 1:4 あなた方のことを—にする。
テモ一 3:6 —のために思い上がり，
詩 34:2; 59:12; 97:7; 箴 8:13; エレ 13:9; 48:29; コ二 9:3; ヤコ 4:16
誇(る), コ一 1:29 肉なる者が—らないため
コ一 1:31 —る者はエホバにあって—れ
箴 27:1; ロマ 3:27; エフ 2:9
星, 民 24:17 —が必ずヤコブから進み出，
裁 5:20 天から—が戦い，
イザ 14:13 神の—の上にわたしの王座を上げ
イザ 47:13 —を見る者たち，あなたを救え
ダニ 12:3 洞察力のある者は—のように輝く。
コ一 15:41 —は他の—と栄光の点で異なる
啓 12:1 頭には十二の—の冠があって，
捕囚, ネヘ 1:3
保証, 使徒 17:31 すべての人に—をお与えに
コ二 1:21; ヘブ 6:16
保証された期待, ヘブ 11:1 信仰は—
保証人, 箴 6:1 もし仲間の者の—になったなら
創 43:9; 箴 11:15; 17:18; 27:13
墓地, ヨブ 17:1 —はわたしのためのもの。
代二 34:28; 35:24; ヨブ 21:32; エレ 26:23
欲(する), 出 20:17 仲間の者の家を—するな
ミカ 2:2 彼らは畑を—してそれを奪った。
ほってお(く), ヨハ 11:48; 使徒 5:38
骨, 詩 34:20 神はその者の—を守られる。
箴 14:30 ねたみは—の腐れである。
箴 25:15 温和な舌は—をも砕く。
エレ 20:9 —の中に閉じ込められた燃える火
エゼ 37:1 谷あいの平原は—で満ちていた。
マタ 23:27 内側は死人の—に満ちている
ヨハ 19:36 その—は一つも砕かれない
創 2:23; レビ 21:19; ヨブ 10:11; 詩 22:14; ハバ 3:16
骨折って働(く), 詩 127:1 建てる者が—いても
テサ一 5:12 あなた方の間で—く人たちを
テモ一 4:10 —き，努力しているのです。
骨折り, 伝 2:24 —によって良いものを見させる
骨折(る), フィ 2:16 無駄に—ったりしない
テモ一 5:17 話すことに—っている人たちを，
骨組, ロマ 2:20 律法のうちに知識と真理の—を
炎, 歌 8:6 愛はヤハの—です。

ヨエ 2:3 その後方では一が焼き尽くす。
詩 83:14; イザ 5:24; 10:17; 43:2; エゼ 20:47; ダニ 3:22; 11:33; ヘブ 1:7
捕縛(する), マタ 4:12; ルカ 22:54; 使徒 1:16
ホバブ, 民 10:29; 裁 4:11
ポプラ, 詩 137:2 一の木にたて琴を掛けた。
ほふられ(る),詩 44:22 一る羊のようにみなされ
エレ 25:34 一るための日数が満ちた
啓 5:12 一た子羊は, …を受けるにふさわしい
啓 6:9 証しの業のために一た者たちの魂
啓 18:24 地上で一たすべての者の血が
ほふり場, イザ 53:7 一に向かう羊のように
ほふ(る), 使徒 10:13 ペテロ, 一って食べよ
エゼ 34:3
ほほ, マタ 5:39 右の一を平手打ちする者には,
ヨブ 16:10; 哀 3:30; ミカ 5:1; ルカ 6:29
ほほえみかけ(る), ヨブ 29:24 彼らに一た
誉れ, ルカ 6:32, 34 何の一となるでしょうか
ロマ 13:7 一を要求する者にはしかるべき一を
ヘブ 5:4 人はこの一を自分で取るのではなく
コ一 8:8; フィ 4:17; テモ一 1:17; 6:16; ヘブ 2:9; 啓 4:11
誉れある, イザ 23:9 地の一すべての者たちを
ロマ 9:21 一つの器を一用途のために,
誉れのない, ロマ 9:21 別のものを一用途のため
テモ二 2:20 あるものは一目的のために
ほめたたえ(る), 詩 145:21 み名を一るように。
ヨブ 1:21; 詩 66:17; 72:19
ほめ(る),裁 11:40 エフタの娘を一るのであった
伝 8:15 わたしは歓ぶことを自ら一た。
コ一 11:2 あなた方を一ます。
詩 63:3; 117:1; 145:4; ペテ一 2:20
彫り込(む), コ二 3:7 石に一まれた法典が
ホレブ, 申 5:2 一において契約を結ばれた。
出 3:1; 17:6; 申 9:8; 29:1; 詩 106:19
滅び, マタ 7:13 一に至る道は広くて大きく,
ロマ 9:22 一のために整えられた憤りの器
テサ一 5:3 平和だ,安全だと言う時,突然の一
テサ二 1:9 永遠の一という司法上の処罰
テモ一 6:9 それは人を一と破滅に投げ込む
ペテ二 2:1 自らに速やかな一をもたらす
ペテ二 2:3 その一はまどろんでいるのでない
啓 17:8 野獣は去って一に至る
代二 22:4; ヨブ 28:22; イザ 54:16; ヘブ 10:39; ペテ二 3:7, 16
滅びうせ(る), サ二 1:27 戦いの武器は一た!
詩 146:4 その日に彼の考えは一る。
イザ 29:14 彼らの賢人たちの知恵は必ず一
イザ 60:12 仕えない国民や王国は一,
詩 2:12; 9:6; 10:16; 37:20; 68:2; 伝 9:6; エレ 7:28; 10:11
滅び去(る), 民 16:33 シェオルに下り一った
滅びの子, ヨハ 17:12 一のほかには, だれも
テサ二 2:3 不法の人つまり一が表わされて
滅びのためにささげられたもの, 申 7:26
ヨシ 7:1 アカンが一の幾らかを取った
滅びのためにささげる, イザ 37:11
滅びの場所, 箴 27:20 シェオルと一とは
滅びゆく(者), コ一 1:18 一人々には愚か
テサ二 2:10 一者たちに対する不義の欺き
滅び(る), ダニ 2:44 決して一ることのない王国
申 30:18; ミカ 4:9; マタ 18:14; 使徒 8:20; ヘブ 11:31; ユダ 11
滅びることのない命, ヘブ 7:16 一の力によって
滅ぼし絶や(す), 出 33:5; 民 25:11; 申 28:21; ヨシ 24:20; 詩 18:37; エゼ 20:13
滅ぼし尽く(す), 詩 145:20 神は邪悪な者を一
創 34:30; 申 6:15; 28:63; サ二 22:38; 詩 92:7; 106:23; 箴 14:11; エレ 9:16; ダニ 11:44; ガラ 5:15
滅ぼ(す), イザ 26:14 語り告げられるのを一す
マタ 10:28 魂も体も共にゲヘナで一せる方
ヨハ 3:16 一されないで永遠の命を持てるよう
ヤコ 4:12 救うことも一すこともできる方
ペテ二 2:12 一されるために生まれた動物
ペテ二 3:9 ひとりも一されないよう望まれる
ユダ 5 救い出した後に,信仰のない者を一され
詩 49:12; ルカ 17:27; コ二 4:9
滅ぼす者, コ一 10:10 一によって滅びる
ヘブ 11:28 一が初子に触れないよう
本, 使徒 19:19
本心, ルカ 15:17
本能的, 箴 30:24 それらは一に賢い。
翻訳者, コ一 12:30 すべてが一ではない
コ一 14:28 もし一がいないなら, 黙って
翻訳(する), コ一 14:13 異言を一できるよう
コ一 14:27 異言を話し, だれかが一する
奔流, 裁 5:21; エレ 31:9; エゼ 47:7

マ

埋葬所, 詩 5:9 そののどは開かれた一。
イザ 53:9 彼は自分の一を邪悪な者たちと共に
詩 88:11; イザ 22:16; 65:4; エレ 20:17; エゼ 32:22; 37:12
埋葬地, エゼ 39:11 ゴグのために一を,
まいない, 申 10:17 一を受け取ることもされず
毎日,エレ 7:25 一早く起きては彼らを遣わした。
ルカ 19:47 イエスは神殿で一教え
前もって, マル 13:23 すべてのことを一告げた
ロマ 13:14 肉の欲望のために一計画
エフ 2:10 神が一準備してくださったもの
曲が(る), 詩 18:26 一った者には, ご自身を
箴 11:20 心の一っている者は忌むべきもの,
ミカ 3:9 まっすぐな物事を一っているとする
使徒 20:30 一った事柄を言う者たちが起こる
フィ 2:15 一ってねじけた世代の中にあって
箴 4:24; 19:1; ルカ 3:5
巻き上げ(る), イザ 34:4 天は一られる。
啓 6:14 一られる巻き物のように天が去って
巻き込(む), ペテ二 2:20 再び同じ事柄に一まれ
巻き布, ルカ 24:12; ヨハ 19:40; 20:5, 7
巻き物, イザ 34:4 天は一のように巻き上げられ
ゼカ 5:1 見よ, 飛んで行く一があった。
ルカ 4:17 預言者イザヤの一が彼に手渡された
テモ二 4:13 一, 特に羊皮紙のものを
ヘブ 10:7 書の一に書いてあります
啓 5:5 征服を遂げ, 一と七つの封印を開く
啓 20:12 み座の前に…数々の一が開かれた。
啓 21:27 子羊の命の一に書かれた者だけが入
エズ 6:2; エレ 36:2, 27, 32; エゼ 2:9; 3:1; ガラ 3:10; 啓 17:8
ま(く), 詩 126:5 涙をもって種を一く者は,
箴 11:18 義を一く者は真の所得を得ている。
箴 15:7 賢い者は知識を一きつづけるが,
ホセ 8:7 彼らは風を一きつづけて, 暴風を
ミカ 6:15 種を一くが, 刈り取らない。
マタ 13:20 岩地に一かれたもの,
ルカ 8:5 種まき人が種を一きに出かけました
コ一 15:44 物質の体で一かれ, 霊的な体で
ガラ 6:7 一いているもの, それを刈り取る
伝 11:4, 6; エゼ 36:9; ホセ 10:12; ハガ 1:6; マタ 6:26; ルカ 19:22; ヤコ 3:18
まく者, マタ 13:37 りっぱな種を一は人の子
ヨハ 4:36 一と刈り取る者とは共に歓ぶ

ミ

身をかがめ(る)，申 30:17 他の神々に—て
詩 138:2 あなたの聖なる神殿に向かって—
イザ 2:8 人の指の造ったものに—ます。
出 20:5; 詩 66:4; イザ 27:13; ゼカ 14:16
身を伸ば(す)，フィ 3:13 前に向かって—し，
身を浸(す)，王二 5:14 七度ヨルダンに—した。
実を結(ぶ)，詩 128:3 妻は—ぶぶどうの木
テト 3:14 —ばない者とならない
ペテ二 1:8 無活動になったり，—ばなくなった
コ一 14:14; エフ 5:11
身を横たえ(る)，イザ 56:10

ム

無益，マタ 12:36 すべての—なことば，
テト 3:9 愚かな質問は—
迎え入れ(る)，ヨハ 1:11 民は彼を—なかった。
ロマ 14:3 神がその人を—られたのです。
ロマ 15:7 キリストのように互いを—なさい。
ロマ 14:1; 16:2
迎え(る)，伝 2:14 すべてが—る一つの終局が
マル 9:37 このような幼子を—る者は
無学，使徒 4:13 —な普通の人
昔，ネヘ 12:46 —，ダビデとアサフの時代に
箴 22:28; イザ 44:7; エレ 28:8
昔の人々，マタ 15:2 —の伝統を踏み越えている
ヘブ 11:2 —は証しされたのです。
無価値，詩 24:4 魂を全く—なものへ携えた
詩 60:11 地の人による救いは—なもの
箴 12:11 —なものを追い求める者は
イザ 1:13 —な捧げ物を持って来るのはやめよ
無価値な神(々)，ハバ 2:18 口のきけない—々を
レビ 19:4; 26:1; 詩 96:5
無活動，ロマ 6:6 罪深い体が—にされて，
ヤコ 2:20 業を別にした信仰が—である
ペテ二 1:8 —になるのを阻んでくれる
無割礼，ガラ 5:6 割礼も—も価値がなく，
レビ 26:41; ハバ 2:16; ロマ 2:25，26; コ一 7:18，19; コロ 3:11
無感覚さ，マル 3:5 その心の—を深く憂えつつ
エフ 4:18 その心の—のためです。
無感覚に(する)，哀 2:18 身を—させては
無感覚にな(る)，詩 143:4
無関心，マタ 22:5 彼らは—で，
無傷，ヨブ 9:4 だれが—で済まされよう。
無規律，テモ一 1:9; テト 1:6，10
報い，創 15:1 あなたの—は非常に大きなもの
詩 13:6 —をもってわたしを扱って
詩 127:3 腹の実は—である。
伝 9:5 もはや—を受けることもない。
マタ 5:12 天においてあなた方の—は大きい
ルカ 14:12 それがあなたへの—となる
ロマ 6:23 罪の—は死ですが，神の賜物は，
ロマ 11:35 —がされねばならないように
コロ 3:24 あなた方は—をエホバから受ける
ヘブ 11:26 彼は—を一心に見つめた
箴 22:3; 27:12; マタ 6:1,2; 10:41; コ一 3:8; ヘブ 10:35
報い(る)，ルツ 2:12 エホバが—てくださり
詩 35:12 善に対して悪を—ます。
箴 17:13 悪をもって善に—る者
テサ二 1:6 患難をもって—，
テモ二 4:14 エホバが彼に—られるでしょう
ヘブ 11:6 切に求める者に—てくださる
イザ 66:15; エレ 51:24
無効に(する)，ヨブ 40:8 公正を—するのか
エレ 19:7 ユダの計り事を—し，
ヨハ 10:35 聖書は—し得ない
ガラ 3:17 律法はこれを—して廃棄するのでは
民 30:8，12
無酵母パン，出 13:6 七日の間—を食べ，
レビ 2:4 油で湿らせた輪型の—
マタ 26:17 —の最初の日，
コ一 5:8 誠実さと真実さの—を用いて
出 12:17; 裁 6:21; サ一 28:24
むごく扱(う)，サ一 31:4; 箴 19:26; エレ 38:19
貪り，マル 7:22 姦淫・—・邪悪な行為
ヤコ 4:2 殺人と—を続けますが，
むさぼり食(う)，箴 30:8 食物を—わせて
エレ 30:16 あなたを—う者は皆，
ダニ 7:7 四番目の獣，それは—い
ゼパ 3:8 全地は—われる
マラ 3:11 —う者を叱責する
マラ 4:1 その日は必ず彼らを—う
ペテ一 5:8 歩き回ってだれかを—おうと
啓 12:4 子を産んだ時に，その子供を—うため
啓 20:9 火が下って彼らを—った。
箴 23:20; イザ 31:8; エレ 46:10; エゼ 34:28; アモ 5:6; ゼパ 1:18; ゼカ 9:4
貪(る)，ロマ 7:7; 13:9 —ってはならない
虫，申 28:42 —がそれを自分のものとする
イザ 14:11 —があなたの覆いなのだ。
イザ 41:14 恐れるな，—であるヤコブよ
無視(する)，マタ 23:23 より重大な事柄を—
ヘブ 10:28 モーセの律法を—した者は，
イザ 59:8; エレ 5:4; 9:3; 10:25; マル 6:26; ルカ 10:16; ヨハ 12:48; テサ一 4:8; テモ一 5:12
無情，民 22:29 わたしに—なことをするからだ
ハバ 1:6 カルデア人を，—な国民を
無償の賜物，ロマ 5:17 —である義
ロマ 3:24
無上の喜び，詩 37:11 平和に—を見いだす
伝 2:8; イザ 58:14
無思慮，箴 12:18 —に話す者がいる。
難し(い)，ダニ 2:11 王の求めていることは—く
申 1:17
息子，ヨエ 2:28 あなた方の—や娘たちは
コ二 6:18 あなた方はわたしの—また娘
結ばれ(る)，ロマ 6:5 似た様になって彼と—た
コ一 1:10 同じ考え方でしっかりと—て
コ一 1:30 あなた方がキリストと—ている
コ一 7:24 各自神と—て，
コ二 5:17 キリストと—ている新しい創造物
結び合(う)，フィ 2:2 魂において—わされ，
結(ぶ)，創 15:18 エホバはアブラムと契約を—び
申 5:2 エホバは契約を—ばれた。
ヨシ 2:21 その緋色の綱を窓に—んだ
詩 89:3 ダビデに対して契約を—び，
マタ 13:23 ほんとうに実を—び，
ヨハ 15:2 さらに実を—ぶようにされます。
コロ 1:10 あらゆる良い業において実を—び
ヨシ 2:18; 箴 3:3; 7:3; エゼ 17:23; コロ 1:6
娘，創 5:4 アダムは—たちの父となった。
イザ 52:2 シオンの捕らわれの—よ，
ヨエ 2:28 あなた方の—たちは預言する。
ルカ 23:28 エルサレムの—よ，泣くのをやめ
コ二 6:18 わたしの息子また—となる
ダニ 11:6，17; マタ 21:5; 使徒 2:17
娘婿，出 3:1; 裁 1:16
無生の物，コ一 14:7
無節操，イザ 32:5 —な者については，
イザ 32:7 —な者の道具は悪い。
無駄，マタ 15:9 わたしを崇拝しつづけるのは—
コ一 15:58 労苦が主にあって—でない
ガラ 2:2 自分が—に走っているようなことは

フィ 2:16 ―に走ったり―に骨折ったり
コ一 3:20; テト 3:9
むだ話, テモ一 1:6 ある人々は―に転じ,
テモ一 6:20; テモ二 2:16
むち, ヨハ 2:15 縄で―を作ると,
王一 12:11; 箴 26:3; ナホ 3:2
無知, 使徒 17:30 神は―の時代を見過ごし
ヘブ 5:2 ―で過ちを犯す者を穏やかに
ヘブ 9:7 民の―の罪のため
ペテ一 2:15 ―な話を封じる
ペテ二 2:12 ―でありながらあしざまに言う
使徒 3:17; エフ 4:18; ペテ一 1:14
むち打ち, 申 25:3 四十回の―をこれに加え
箴 19:29; コ二 11:24
むち打(つ),ゼカ 14:12 すべての民をエホバが―
マタ 10:17 自分たちの会堂で―つ
マタ 23:34 ある者を会堂で―ち,
使徒 5:40 使徒たちを呼び出して―ち,
ヘブ 12:6 子として迎える者を―たれる
無秩序, 使徒 19:40 この―な寄り合い
コ一 14:33 神は―の神ではなく,
ルカ 21:9; コ二 6:5; 12:20; テサ一 5:14; テサ二 3:6, 7, 11; ヤコ 3:16
むち棒, 箴 13:24 ―を控える者はその子を憎む
イザ 11:4 その口の―をもって地を打ち,
詩 23:4; 箴 29:15
むなし(い), 詩 2:1 ―いことをつぶやくのか
伝 3:19 すべては―いからである。
伝 7:15 自分の―い日々の間に
伝 9:9 あなたの―い命の日の限り,
伝 1:2; 4:4; 11:10; イザ 49:4; エレ 10:15
むなしい偶像, 詩 31:6 何の価値もない, ―
申 32:21; 王一 16:13; 王二 17:15; エレ 2:5
むなしさ, 箴 13:11 ―から生ずる貴重なもの
エフ 4:17 思いの―のままに歩む
無に帰する, コ一 2:6 支配者たちは―のです。
無に(する), フィ 2:7 自分を―して奴隷の形
無になる, コ一 1:28 有るものが―よう
胸当て, エフ 6:14 義の―を着け,
テサ一 5:8 信仰と愛の―を,
胸掛け, 出 28:15 ―を作らねばならない
出 25:7; 28:29; レビ 8:8
無能な者, ロマ 1:21 彼らは―となり,
無能力, ロマ 8:3 律法には―なところがあった
無分別, イザ 9:17 ―なことを語っている
ルカ 24:25; テモ一 6:9; テト 3:3
無法, ペテ一 4:3 ―な偶像礼拝
ペテ二 2:7; 3:17 ―な人々
村, マタ 9:35; 10:11; マル 6:6
紫布, 使徒 16:14
腎, 詩 7:9; エレ 11:20
無力な者, 王二 14:26 ―も無用な者もおらず,
群れ, 詩 65:13 牧場は羊の―をまとい
箴 30:27 ―に分かれて進んで行く。
イザ 40:11 ご自分の―を牧される。
ルカ 12:32 恐れてはなりません, 小さな―よ
ペテ一 5:3 かえって―の模範となりなさい。
創 1:20; 裁 5:16; 詩 78:52; イザ 13:20; 60:7; 61:5; エレ 25:34; ミカ 2:12; マタ 8:30; 26:31; ルカ 8:32; ペテ一 5:2

メ

目, ヨブ 42:5 私の―があなたを確かに見て
詩 11:4 その―が人の子らを調べる。
箴 15:3 エホバの―はあらゆる場所に
箴 16:2 人の道は自分の―にはどれも浄い。
エレ 16:17 わたしの―は彼らの道の上にある
ゼカ 14:12 ―はくぼみにあるうちに朽ち
コ一 2:9 ―も見ず, 耳も聞かず,
エフ 1:18 あなた方の心の―が啓発されて
ペテ一 3:12 エホバの―は義人の上にあり,
ヨハ一 2:16 ―の欲望, 資力を見せびらかす
啓 1:7 すべての―は彼を見るであろう。
啓 21:4 彼らの―からすべての涙をぬぐい
マタ 13:16; マル 8:18; コ二 4:18
銘記させ(る), テト 2:5 若い婦人に, …を―
命(じる), 創 3:17 ―じて, 食べるなと言った
申 4:2 わたしが―じている言葉
申 6:6 わたしが今日―じている言葉
ヨシ 1:9 あなたに―じなかっただろうか。
エゼ 9:11 あなたが―じられた通りに行ない
テト 1:5 わたしが―じたとおり任命する
出 7:2; 民 9:8; 申 5:33; 詩 78:5; 105:8; イザ 45:12; エレ 1:7; ヨハ 15:17
名声, ヨシ 9:9 その―について聞いたからです
民 14:15; 代一 14:17; エス 9:4
めい想, 詩 104:34 神についてのわたしの―が
明白, ガラ 3:11 神にあって―です。
ヘブ 11:1 信仰は見えない実体の―な論証です
明敏, 箴 14:15 ―な者は自分の歩みを考慮する
箴 15:5 戒めに留意する者は―である。
箴 12:23; 13:16; 14:8
明敏さ, 箴 1:4; 8:5, 12
名簿, テモ一 5:9 やもめを―に載せなさい。
盟約, ダニ 11:23 彼らとの―のゆえに
ダニ 11:6
名誉を損な(う), コ一 4:13 ―われても懇願
命令, 詩 19:8 エホバから出る―は廉直で,
イザ 28:10 ―に―, ―に―,
マタ 15:9 人間の―を教理として教え
コロ 2:22 人間の―や教えにしたがう
テサ一 4:2 わたしが与えた―を知っている
詩 119:93, 110; エレ 35:18; ダニ 3:29
女神, 王一 11:5, 33; 使徒 19:27, 37
メギド, 裁 5:19 ―の水のそば
ヨシ 12:21; 王二 9:27; 23:29; 代二 35:22
恵まれ(る), ガラ 6:10 時に―ている限り,
恵み, ヨブ 9:15 相手方にわたしは―を請う
詩 30:8 エホバに―を懇願しつづけました
ゼカ 12:10 ―と懇願の霊を注ぎ出す。
ルカ 2:52 イエスは―の点でもさらに進んで
詩 37:21; 箴 3:4; 28:23; 伝 9:11
目先だけの奉仕, エフ 6:6; コロ 3:22
目ざ(す),テモ一 1:5 この指令が―しているのは
テモ一 4:7 敬虔な専心を―して
目ざめて(いる), テサ一 5:6 ―いて, 冷静を保ち
啓 16:15 ―いて外衣を守る者は幸い
ルカ 21:36; コ一 16:13; エフ 6:18; コロ 4:2
目覚め(る), 詩 17:15 み顔を見つめ, ―るとき
箴 8:34 日々―ている
召され(る), コ一 1:26 賢い者が―たのでなく
ガラ 5:13 自由のために―たのです。
エフ 4:4 一つの希望のうちに―た
啓 17:14 ―, 選ばれた忠実な者たち
ペテ一 2:21
召し, ロマ 11:29 ―, 神が悔やまれる事柄では
エフ 4:1 召された―にふさわしく歩み,
フィ 3:14 上への―のため, 目標に向かって
テモ二 1:9 聖なる―をもって召して
ヘブ 3:1 天の―にあずかる人たちよ,
ペテ二 1:10 ―を確実にするため励みなさい
コ一 1:26; テサ二 1:11
メシア, ダニ 9:26 六十二週の後に―は断たれる
ヨハ 1:41 わたしたちは―を見つけた

モ

ヤハ，出 15:2 わたしの力，わたしの偉力は―。
イザ 12:2 ―，エホバはわたしの力，
詩 68:4; 歌 8:6
ヤハを賛美(する)，詩 115:17 死者は―しない。
詩 146:1 あなた方は―せよ！
詩 150:6 すべて息あるものは―せよ。
啓 19:1 あなた方は―せよ！
詩 102:18; 147:1; 啓 19:3，4，6
ヤビン，ヨシ 11:1; 裁 4:2，24; 詩 83:9
破(る)，詩 119:126 彼らは律法を―りました。
イザ 24:5 定めなく存続する契約を―った
マタ 5:19 一番小さなおきての一つを―り，
創 7:11; 裁 2:1
ヤペテ，創 5:32; 9:27; 代一 1:5
山，出 3:12 この―でまことの神に仕える
裁 5:5 ―々はエホバのみ顔から流れ去り，
詩 2:6 わたしの聖なる―シオンに
詩 46:2 ―々がよろめいて広大な海に
イザ 2:2 ―の頂より上に堅く据えられ，
イザ 2:3 エホバの―に上ろう
イザ 11:9 わたしの聖なる―のどこにおいても
イザ 52:7 足は，―々の上にあって何と麗しい
エレ 16:16 すべての―から彼らを狩り出す
ダニ 2:45 ―からひとつの石が切り出され
ダニ 11:45 聖なる飾りの―との間に設ける。
ミカ 1:4 ―々はその下で溶け，
マタ 4:8 高い―に連れて行き，世のすべての
マタ 17:20 この―に，移れ，と言うとしても
マル 13:14 ユダヤにいる者は―に逃げなさい
ルカ 3:5 ―と丘はみな平らにされねばならず，
啓 6:16 ―に言う，倒れかかれ
イザ 40:12; 41:15; 65:25; エレ 51:25; エゼ 35:8; アモ 9:13; ハバ 3:6
病，マタ 8:17 わたしたちの―を取り去り，
病の床，詩 41:3 ―にある彼を支えてくださる
闇，創 1:2 ―が水の深みの表にあった。
イザ 42:7 ―の中に座っている者たち
イザ 45:7 光を形造り，―を創造し，
イザ 60:2 ―が地を，濃い暗闇が国たみを覆う
ヨハ 3:19 人々が光より―を愛したことです。
コ二 6:14 光が―と何を分け合う
テサ一 5:4 あなた方は―にいるのではない
ペテ一 2:9 ―から光の中に呼び入れ
ヨハ一 1:5 神との結びつきにはいかなる―も
出 10:21; ヨエ 2:31
病みがちな，コ一 11:30 ―人が多くおり，
闇の権威，コロ 1:13 神はわたしたちを―から
闇の世の支配者，エフ 6:12 ―に対するもの
病(む)，ヤコ 5:15 信仰の祈りが―んでいる人を
やめ(る)，コ一 5:9 交友を―るように
テサ二 3:14 その人と交わるのを―なさい。
ヘブ 10:25 集まり合うことを―たりせず，
ペテ一 4:1 罪を―ているからです。
ペテ二 2:14 目を持ち，罪を―ることができず
やもめ，イザ 54:4 ―の身でいた時のそしりを
ゼカ 7:10 ―からだまし取ってはならない
ルカ 18:3 ―が，「公正な裁きを……」と言い
ルカ 20:47 ―たちの家を食い荒らし，
ルカ 21:2 貧乏な―が小さな硬貨二つを入れた
テモ一 5:3 本当に―である―を敬いなさい。
ヤコ 1:27 孤児や―をその患難のときに世話
啓 18:7 わたしは女王，―などではない，
創 38:14; イザ 47:8,9; マル 12:43; コ一 7:8
ヤラベアム，王一 11:28; 王二 17:21; アモ 7:9
槍，詩 46:9; イザ 2:4; ミカ 4:3
和ら(ぐ)，マル 4:39 風は―いで大なぎに

ヤワン，創 10:2; イザ 66:19; エゼ 27:13

ユ

優位，代一 17:17 ―にある人の機会に
憂うつ，箴 25:20
有益，テモ二 3:16 義にそって訓育するのに―
コ一 12:7
優越性，イザ 2:19 エホバの光輝ある―から，
イザ 24:14 彼らはエホバの―のゆえに，
ミカ 5:4 エホバの名の―によって牧羊の業を
有害，箴 6:18 ―な企てをたくらむ心，
箴 12:21 ―なことは義者に降り懸からない。
箴 17:4 悪を行なう者は―の唇に注意を
イザ 10:1 ―な規定を制定している者
エゼ 38:10 ―な企てを考え出す。
コロ 3:5 性的欲情，―な欲望，また強欲
テモ一 6:10 金銭に対する愛は―な事柄の根
王二 4:41; ヨブ 34:22，36; 詩 64:2; 101:8; 141:4; 箴 21:15;イザ 59:4;エゼ 5:16; 11:2
誘拐する，申 24:7 魂を―ところを
誘拐する者，テモ一 1:10 人を―，
有害なことを習わしにする者，詩 59:2 ―から救
詩 14:4; 92:7; 94:4; 125:5; 箴 10:29
勇敢，裁 6:12 ―な力ある者よ，
裁 11:1 エフタは力ある―な人となっていた。
代二 26:17 八十人の―な者たちが，彼の後に
ヘブ 11:34 戦いにおいて―な者となり，
サ一 16:18; 王一 11:28; 王二 5:1; 代一 7:5
勇気，申 31:6 ―を出し，強くあり
ヨシ 1:6，7 ―を出し，強くありなさい
コ二 5:6 わたしたちには常に―があり，
フィ 1:14 神の言葉を恐れずに語る―を
代一 19:13; 28:20; 代二 15:8; マタ 8:28; 使徒 28:15; ヘブ 13:6
有効，ヘブ 9:17 死んだいけにえの上に立って―
有効にされ(る)，ガラ 3:15 ―た契約は，
ガラ 3:17 神によって以前に―ていた契約
有罪宣告，ロマ 5:18 及んだ結果が―で
ロマ 8:3 罪に対する―を
ロマ 8:1; コ二 3:9
有罪の宣告，イザ 54:17 裁きのときに―を下す
優秀な使徒，コ二 11:5 あなた方の―たち
優柔不断，ヤコ 1:8; 4:8
遊女，ヨシ 6:25 ―ラハブと父の家の者，
ヨエ 3:3 彼らは―のために男の子を与え，
アモ 7:17 あなたの妻は都市の中で―となる。
箴 7:10; ミカ 1:7
優勢に(なる)，出 17:11 イスラエル人が―なり，
啓 12:8 ―なれず，場所ももはや天になかった
雄大さ，ダニ 4:22 その―は大いなるものとなり
有能，出 18:21 ―な男子，神を恐れる
箴 12:4; 31:10; ダニ 5:11
有能さ，箴 31:29 ―を示した娘は多くいる。
優美，創 49:21 ナフタリは―な言葉を出す
イザ 23:18 ―な覆いのためのもの
優美な花冠，箴 1:9
ユーフラテス，創 2:14; 15:18; 啓 9:14
雄弁，使徒 18:24 アポロという―な人が
誘惑，マタ 6:13 ―に陥らせないで，
マタ 26:41 絶えず祈り，―に陥らないように
ルカ 4:13 悪魔は―をすべて終え，
コ一 10:13 人に共通でない―は臨まない
テモ一 6:9 富もうと思い定めている人は―に
誘惑者，マタ 4:3 ―が来て彼にこう言った。
テサ一 3:5 ―があなた方を誘惑し，
誘惑(する)，コ一 7:5 サタンが―しつづけ
ガラ 6:1 自分も―されないよう，

ヨ

啓 13:8 ―が置かれて以来書かれていない
マタ 25:34; ヨハ 17:24; エフ 1:4; ヘブ 4:3; 啓 17:8
ヨハネ 1,マタ 3:1 バプテストの―が伝道に来て
マタ 11:11 バプテストの―より偉大な者
マタ 14:10; 21:25; マル 1:9; ルカ 1:13
ヨハネ 2, 啓 22:8 わたし―はこれらを見た
マタ 4:21; 使徒 3:1; ガラ 2:9; 啓 1:4
呼ばわる, イザ 65:24 ―前にわたしが答え,
呼び入れ(る), コ一 1:9 分かち合う関係に―
ペテ一 2:9 闇から驚くべき光の中に―て
呼びかけ(る), イザ 55:6 近くにいるうちに―よ
呼び求め(る), 詩 145:18 ―る者の近くに
使徒 2:21 エホバの名を―る者はみな救われる
創 4:26; 出 21:17; ヨエ 2:32; 使徒 22:16; ロマ 10:13
呼(ぶ), ロマ 9:26 生ける神の子ら, と―ばれる
ヨハ一 3:1 神の子供と―ばれるようにして
創 2:19; イザ 54:5; 60:14, 18; 62:2; 65:15
ヨブ, ヨブ 2:3 ―はとがめがない人
エゼ 14:14 ノア, ダニエル, ―がその中に
ヤコ 5:11 ―の忍耐について聞き,
ヨブ 1:1, 9, 22; 3:1; 38:1; 40:1; 42:10, 12
余分, コ二 8:14
ヨベル, レビ 25:10; 27:24; 民 36:4
よみがえらされ(る), マタ 28:7 彼が―たことを
ルカ 20:37 死人が―ることはモーセでさえ,
コ一 15:44 霊的な体で―ます。
コロ 3:1 キリストと共に―たのであれば,
コ一 15:17, 42
よみがえらせ(る), コ二 4:14 イエスを―た方
エフ 1:20; 2:6; コロ 2:12
よみがえる, テサ一 4:16 死者が最初に―
読み聞かせ(る), 出 24:7
読(む), イザ 29:11 声を出して―んで
コ二 3:2 すべての人に知られ, ―まれている
申 17:19
嫁, 創 11:31; レビ 18:15
代(々), 伝 1:4 ―は去り, ―は来る。
哀 5:19 あなたのみ座は―々に至ります。
創 9:12; 出 3:15; 詩 79:13; 100:5; 119:90
依り頼(む), 詩 84:12 エホバに―む人は幸い
箴 3:5 心をつくしてエホバに―め。
箴 11:28 自分の富に―む者は倒れる。
箴 29:25 エホバに―んでいる者は保護される
イザ 26:3 人はあなたに―むようになる
エレ 17:5 地の人に―む者はのろわれる
詩 9:10; 32:10; 49:6; 箴 28:26; エレ 46:25
より抜きの民, ダニ 11:15 彼の―も同様である
夜, 創 1:5 闇のほうを“―”と呼ばれた。
王二 19:35 その―, エホバの使いが出て行き,
詩 19:2 ―は―に継いで知識を表わし示す。
イザ 21:11 見張りの者よ, ―はどうなのか。
ヨハ 9:4 だれも働くことのできない―が来る
ロマ 13:12 ―は更け, 昼が近づきました。
テサ一 5:2 まさに―の盗人のように来る
啓 22:5 また, ―はもうない。
ヨシ 1:8; テサ一 5:5; 啓 7:15
ヨルダン, 民 35:14; ヨシ 3:13; マル 1:9
ヨルダン地域, 創 13:10
よろけるひざ, イザ 35:3 ―をしっかりさせよ。
喜ばし(い), 伝 12:10 召集者は―い言葉を
ヘブ 12:11 どんな懲らしめも―く思えず,
喜ば(せる),マラ 3:4 エホバを―せるものとなる
ロマ 8:8 肉…は神を―せることができない
ロマ 15:1 自分を―せていてはなりません。
ロマ 15:3 キリストは自分を―せることをせず
ガラ 1:10 人間を―せようとしているだろうか
テサ一 2:4 人間ではなく神を―せる
テサ一 4:1 どのように歩んで神を―すべきか
ヘブ 11:6 信仰がなければ, 神を―せることは
コ一 10:33; テサ一 2:15
歓ばせ(る), 詩 104:15 人間の心を―るぶどう酒
箴 27:11 賢くあって, わたしの心を―よ。
喜び, ネヘ 8:10 エホバの―はあなた方のとりで
詩 1:2 その人の―はエホバの律法にあり,
箴 8:11 他のすべての―もこれに及ばない
イザ 35:2 ―と―の叫び声とをもって
ヨナ 1:14 ご自分の―となるように事を行ない
フィ 2:13 ご自分の―となることのため,
ヘブ 12:2 自分の前に置かれた―のために,
ヘブ 13:21 み前にあって―となる事柄を,
エズ 3:12; イザ 49:13; ルカ 2:10; ヨハ 16:22; コ一 15:38; コ二 7:4
歓び, エス 8:17 ユダヤ人のためには―と歓喜,
詩 97:11 ―が心の廉直な者たちのために
詩 100:2 ―をもってエホバに仕えよ。
エス 8:16
歓び躍(る), ルカ 6:23 ―りなさい。
喜び叫(ぶ), イザ 54:1 うまずめよ, ―べ!
詩 20:5; 92:4; 95:1; イザ 65:14
喜びと(する), 詩 22:8 エホバは彼を―された
詩 40:8 あなたのご意志を―し
箴 21:1 ご自分の―するところへどこへでも
イザ 55:11 必ずわたしの―したことを行ない
イザ 56:4 わたしの―したことを選び,
エレ 9:24 わたしはこれらのことを―する
コ二 12:10 弱いところを―するのです。
民 14:8; コロ 1:27; テサ二 2:12
喜びにあふれ(る), ヨブ 38:7 明けの星が―て
ルカ 10:21 イエスは―て,
喜びに満ち(る), イザ 35:1 砂漠は―, 花咲く
代一 16:31; 詩 113:9; イザ 25:9; 61:10
喜びの地, マラ 3:12 ―となる
喜(ぶ), 申 32:43 諸国民よ, 神の民と共に―べ
代一 29:3 わたしは神の家を―んでいる
詩 149:2 彼らはその王にあって―べ。
イザ 1:11 あなた方の犠牲を―ばなかった。
イザ 65:18 永久に歓喜し, それを―べ。
エゼ 33:11 実際に生きつづけることを―ぶ。
ミカ 6:7 エホバは―ばれるのだろうか。
ヨハ 8:29 その方の―ばれることを行なう
ガラ 4:27 ―べ, 子を産まないうまずめよ。
ヘブ 10:38 わたしの魂はその者を―ばない
啓 12:12 ゆえに, 天と天に住む者よ, ―べ!
啓 18:20 天よ, 彼女のことで―べ。
創 28:8; サ一 15:22; 代一 29:17; 詩 13:5; 35:9; 69:31; 118:24; 箴 8:30; イザ 53:10; ヨエ 2:23; ゼカ 9:9; マラ 1:8; ロマ 7:22; 15:10; ヘブ 10:34; 13:16; ヨハ一 3:22
歓(ぶ), 王一 8:66 ―び, 心に楽しく感じ
代一 29:9 ダビデも大いに―んだ。
詩 97:1 エホバは王となられた! 島々は―べ
箴 29:2 義なる者が多くなると, 民は―び,
マタ 5:12 ―び, かつ喜び躍りなさい。
ヨハ 8:56 アブラハムはそれを見て―んだ
使徒 5:41 ―びつつ, サンヘドリンから出て
ロマ 12:15 ―ぶ人と共に―び, 泣く人と共に
フィ 4:4 主にあって常に―びなさい。
コロ 1:24 自分の苦しみを―んでおり,
伝 8:15; イザ 65:13; ルカ 13:17; ヨハ 16:20; コ二 6:10; フィ 4:10; ペテ一 1:8
喜んで行なう霊, 詩 51:12 ―をもって,
よろめき行(く), 詩 38:16 わたしの足が―く

ラ

リ

ル

レ

付　録

1

ヘブライ語聖書および
クリスチャン・ギリシャ語聖書中の神のみ名
「エホバ」。ヘブライ語，יהוה（YHWH もしくは JHVH）

「エホバ」（ヘブライ語，יהוה，YHWH），創世 2:4に最初に出て来る神の固有の名。神のお名前は動詞の一形態，すなわちヘブライ語動詞 הוה（ハーワー，「なる」）の使役形，未完了態と同じ形をしています。ですから,神のみ名には，「彼はならせる」という意味があります。このことは，エホバが，進行的行為をもってご自身を，約束を成就する者，またその目的をいつも実現させる者とならせる方であることを明らかにしています。

現代の翻訳者たちが聖書の著者であられる神に加えている最大の侮辱は，その方に特有の固有のみ名を削除している，もしくは覆い隠していることです。実際には，その方のお名前はヘブライ語本文中に יהוה（YHWHもしくはJHVH）というつづりで6,828回出て来ます。これは一般に四文字語(テトラグラマトン)と呼ばれます。わたしたちは，「エホバ」という名を用いることによって，原語で書かれた本文に固く付き従い，神のみ名である四文字語(テトラグラマトン)を「主」，「アドナイ」，「神」といった称号に置き換える一般の慣行には倣いませんでした。

新世界訳のヘブライ語聖書部分には，「エホバ」の名が6,973回出て来ます。しかし，ヘブライ語本文中には,四文字語(テトラグラマトン)は6,828回しか出ていません。これには，結合固有名の一部として出て来る3回（創世 22:14; 出エジプト 17:15; 裁き人 6:24）および詩編の表題（7; 18[3回]; 36; 102編）に出て来る6回が含まれています。わたしたちは,これら6,828か所のうち,裁き人 19:18を除くすべてで四文字語(テトラグラマトン)を「エホバ」と訳出しました。裁き人 19:18では，神のみ名としてではなく「わたしの」という一人称単数代名詞に読みました。また，セプトゥアギンタ訳の読みに基づいて，申命 30:16; サムエル第二 15:20; 歴代第二 3:1で四文字語(テトラグラマトン)を復元しました。イザヤ 34:16とゼカリヤ 6:8でも神のみ名を復元しましたが,これら2か所における「わたしの」を意味する一人称単数代名詞は，代名詞にではなく，神のみ名に取るべきです。ソフェリムが神のみ名をアドーナーイもしくはエローヒームと読むように変えた141か所でもみ名が復元されています。

翻訳者の立場を越えて聖書釈義の分野に立ち入ることがないよう，わたしたちはクリスチャン・ギリシャ語聖書中の神のみ名の翻訳に際しては，背景となるヘブライ語聖書をいつの場合も注意深く考慮しつつ，極めて慎重に作業を行ないました。利用可能なヘブライ語訳のクリスチャン・ギリシャ語聖書を調べ，それらがわたしたちの訳し方と一致しているかどうかについても確認しました。

ヘブライ文字の四文字語(テトラグラマトン)（יהוה）はヘブライ語本文とギリシャ語セプトゥアギンタの双方に用いられました。ですから，イエスとその弟子たちは，ヘブライ語あるいはギリシャ語のいずれで聖書を読んだ場合でも，

神のみ名を目にしたことでしょう。ナザレの会堂で，イエスが立ち上がってイザヤの書を受け取り，四文字語(テトラグラマトン)の出て来る61章1，2節を読んだ時，イエスは神のお名前を発音されました。そのことは，み父に対する次の祈りに見られるイエスの願い，つまりエホバのみ名を人々に知らせるというその決意と一致していました。イエスはこう祈りました。「わたしは，あなたが世から与えてくださった人々にみ名を明らかにしました。……わたしはみ名を彼らに知らせました。またこれからも知らせます」―ヨハネ 17:6，26。

クリスチャン・ギリシャ語聖書の，わたしたちのこの翻訳の本文中に神のみ名の訳出されている237回のうち，どのヘブライ語訳とも一致していないのはわずか1例にすぎません。しかし，この1回，すなわちコリント第一 7:17の場合も，文脈や関連した聖句は，この箇所で神のみ名を訳出することを強力に支持しています。

2

「ゲヘナ」― 完全な滅びの象徴
ヘブライ語，גי הנם（ゲー　ヒンノーム，「ヒンノムの谷」）;
ギリシャ語，γέεννα（ゲエンナ）;
ラテン語，ge·hen′na（ゲヘンナ）

「ゲヘナ」は「ヒンノムの谷」を意味します。その語はヘブライ語ゲー　ヒンノームのギリシャ語化したものだからです。ヨシュア 18:16に「ヒンノムの谷」という語が出て来ますが，ギリシャ語セプトゥアギンタ訳はそれを「ゲヘナ」と読んでいます。この語はクリスチャン・ギリシャ語聖書中に12回出ており，最初に出て来るのはマタイ 5:22です。新世界訳聖書はそのすべての箇所でこれを「ゲヘナ」と訳出しています。それらの箇所を次に挙げます: マタ 5:22，29，30; 10:28; 18:9; 23:15，33; マル 9:43，45，47; ルカ 12:5; ヤコ 3:6。

ヒンノムの谷はごみ捨て場，またエルサレムの汚物の焼却場となりました。動物の死がいは火で焼き尽くすためにそこに投げ込まれ，火勢を強めるために硫黄，つまり土硫黄が加えられました。記念の墓に普通に葬るには値しないとみなされた，処刑された犯罪者の死体もそこに投げ込まれました。そうした死体が火の中に落ちた場合は焼き尽くされましたが，死がいが深い谷の途中の出っ張った部分に落ちたような場合はその腐肉に虫，つまりうじが群がるようになりました。これらのうじは肉を食べ尽くして，死体が骨だけになるまで死にませんでした。

生きた動物や人間がゲヘナに投げ込まれ，生きたまま焼かれるとか責め苦に遭わされるということはありませんでした。ですから，人間の魂が文字通りの火の中でとこしえの責め苦に遭わされたり，死ぬことのない虫によって永久にさいなまれたりする見えない領域をこの場所が象徴しているとは全く考えられません。そこに投げ込まれた死んだ犯罪者は復活の希望の象徴である記念の墓に正しく葬るに値しない者とされていたので，イエスとその弟子たちはゲヘナを，神の宇宙領域から全く断たれることを意味する永遠の滅び，すなわちとこしえの処罰である「第二の死」の象徴として用いました。

3

「魂」— 生物，人間，もしくは動物;
知性を有する人間としての命; 他の用法
ヘブライ語, נפש (ネフェシュ);
ギリシャ語, ψυχή (プシュケー)

ヘブライ語聖書中に，ネフェシュというヘブライ語は754回出ており，この語が最初に出て来るのは創世 1:20です。

クリスチャン・ギリシャ語聖書中に，プシュケーというギリシャ語は単独の形で102回出ており，この語が最初に出て来るのはマタイ 2:20です。これには，「魂をこめて」という表現が用いられているエフェソス 6:6およびコロサイ 3:23も含まれています。

動物は魂

創 1:20, 21, 24, 30; 2:19; 9:10, 12, 15, 16; レビ 11:10, 46, 46; 24:18; 民 31:28; ヨブ 41:21; エゼ 47:9。

生きている人もしくは個人は魂

創 2:7; 12:5; 14:21; 36:6; 46:15,18, 22, 25, 26, 26, 27, 27; 出 1:5, 5; 12:4, 16; 16:16; レビ 2:1; 4:2, 27; 5:1, 2, 4, 15, 17; 6:2; 7:18, 20, 21, 25, 27; 17:10, 12, 15; 18:29; 20:6, 6; 22:6, 11; 23:29, 30; 27:2; 民 5:6; 15:27, 28, 30; 19:18, 22; 31:35, 35, 40, 40, 46; 35:30; 申 10:22; 24:6,7; サ一 22:22; サ二 14:14; 王二 12:4; 代一 5:21; 詩 19:7; 箴 11:25, 30; 16:24; 19:2, 15; 25:25; 27:7, 7, 9; エレ 43:6; 52:29; 哀 3:25; エゼ 27:13; 使徒 2:41, 43; 7:14; 27:37; ロマ 13:1; コ一 15:45; ペテ一 3:20; ペテ二 2:14。

生物である魂は
死すべきものであり，滅び得る

創 12:13; 17:14; 19:19,20; 37:21; 出 12:15, 19; 31:14; レビ 7:20, 21, 27; 19:8; 22:3; 23:30; 24:17; 民 9:13; 15:30, 31; 19:13, 20; 23:10; 31:19; 35:11, 15, 30; 申 19:6, 11; 22:26; 27:25; ヨシ 2:13, 14; 10:28, 30, 32, 35, 37, 37, 39; 11:11; 20:3, 9; 裁 5:18; 16:16, 30; 王一 19:4; 20:31; ヨブ 7:15; 11:20; 18:4; 33:22; 36:14; 詩 7:2; 22:29; 66:9; 69:1; 78:50; 94:17; 106:15; 124:4; 箴 28:17; イザ 55:3; エレ 2:34; 4:10; 18:20; 38:17; 40:14; エゼ 13:19; 17:17; 18:4; 22:25, 27; 33:6; マタ 2:20; 10:28, 28; 26:38; マル 3:4; 14:34; ルカ 6:9; 17:33; ヨハ 12:25; 使徒 3:23; ロマ 11:3; ヘブ 10:39; ヤコ 5:20; 啓 8:9; 12:11; 16:3。

知性を有する人間としての命

創 35:18; 出 4:19; 21:23; 30:12; ヨシ 9:24; 裁 9:17; 12:3; 18:25; 王二 7:7; 代二 1:11; ヨブ 2:4; 6:11; 箴 1:18; 7:23; 22:23; 25:13; マタ 6:25; 10:39; 16:25; ルカ 12:20; ヨハ 10:15; 13:38; 15:13; 使徒 20:10; ロマ 16:4; フィ 2:30; テサ一 2:8; ヤコ 1:21; ペテ一 1:22; 2:11, 25; ヨハ一 3:16。

魂はシェオルもしくは
ハデス（「地獄」）から救い出される

詩 16:10; 30:3; 49:15; 86:13; 89:48; 箴 23:14; 使徒 2:27。

死んだ魂，つまり死体

レビ 19:28; 21:1, 11; 22:4; 民 5:2; 6:6,11; 9:6,7,10; 19:11,13; ハガ 2:13。

霊と区別されている魂

フィ 1:27; テサ一 5:23; ヘブ 4:12。

神は魂を有しておられる

サ一 2:35; 詩 11:5; 24:4; 箴 6:16; イザ 1:14; 42:1; エレ 5:9; 6:8; 12:7; 14:19; 15:1; 32:41; 51:14; 哀 3:20; エゼ 23:18; アモ 6:8; マタ 12:18; ヘブ 10:38。

4

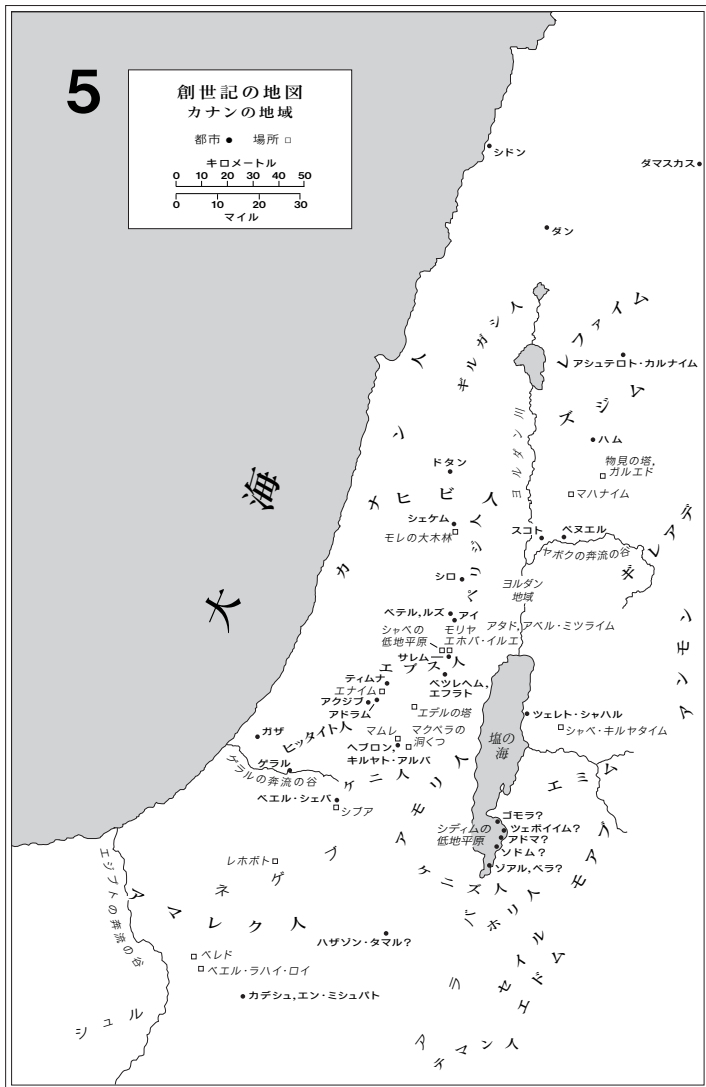
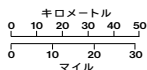
「シェオル」，「ハデス」— 人類共通の墓；墓の領域
ヘブライ語，שאול（シェオール）；
ギリシャ語，ᾅδης（ハーイデース）；
ラテン語，in·fer′nus（インフェルヌス）；
シリア語，シウール

シェオルという語の出て来る66か所

新世界訳聖書のヘブライ語聖書中には，「シェオル」という語が次の66か所に出て来ます：創 37:35；42:38；44:29，31；民 16:30,33；申 32:22；サ一 2:6；サ二 22:6；王一 2:6，9；ヨブ 7:9；11:8；14:13；17:13，16；21:13；24:19；26:6；詩 6:5；9:17；16:10；18:5；30:3；31:17；49:14，14,15；55:15；86:13；88:3；89:48；116:3；139:8；141:7；箴 1:12；5:5；7:27；9:18；15:11，24；23:14；27:20；30:16；伝 9:10；歌 8:6；イザ 5:14；[7:11]；14:9，11，15；28:15，18；38:10，18；57:9；エゼ 31:15,16,17；32:21,27；ホセ 13:14，14；アモ 9:2；ヨナ 2:2；ハバ 2:5。

ヘブライ語聖書中に「シェオル」という語が出て来る箇所は，マソラ本文中にこの語の出て来る65か所すべてと，他の1か所，すなわちイザヤ 7:11を含んでいます。イザヤ 7:11の本文にシェアラー，「ぜひ求めよ」という語が出て来ますが，母音符号の打ち方をわずかに変えると，種々の古代の訳本とも一致して，それはシェオーラー，「シェオルの方に」と読めます。新世界訳聖書はいずれの場合も，ヘブライ語シェオールに対して「シェオル」という語を用いています。ギリシャ語セプトゥアギンタ訳は一般に，シェオールをハーイデースと訳出しています。

ヘブライ語シェオールの派生した元の語として幾つかの語が提唱されていますが，これは明らかに，「求める」あるいは「要求する」という意味のヘブライ語動詞 שאל（シャーアル）から派生しているものと思われます。このことは，シェオルが，死者をその中に受けとめることにより，すべての人を区別なく求める，もしくは要求する所（状態ではない）であることを示しているようです。（参照資料付き聖書の創世 37:35とイザヤ 7:11の脚注参照。）これは地にあり，常に死者と結び付けられていて，明らかに，人類共通の墓，墓の領域，もしくは死者の地的（海ではない）領域を意味しています。これに対し，ヘブライ語ケヴェルは個々の墓もしくは埋葬所を意味します。—創世 23:4，6，9，20。

ハデスという語の出て来る10か所

「ハデス」は恐らく「見えない場所」を意味すると思われ，この語は新世界訳聖書のクリスチャン・ギリシャ語聖書に10回出て来ます。それらの箇所を次に挙げます：マタ 11:23；16:18；ルカ 10:15；16:23；使徒 2:27，31；啓 1:18；6:8；20:13，14。

使徒 2:27でペテロが詩編 16:10を引用しているその用法から，ハデスがシェオルの同義語であり，人類共通の墓を指していることが分かります。（これに対して，ギリシャ語タフォスは個々の墓を指します。）ハデスに対応するラテン語はインフェルヌス（インフェルスのこともある）です。この語は「下に横たわるもの；低域」を意味し，墓の領域を指して用いるのに適切な言葉です。このように，このラテン語はこれらのギリシャ語やヘブライ語によく対応する類義語となっています。

霊感による聖書の中では，「シェオル」や「ハデス」という語は死や死者と結び付けられており，生命や生きているものと結び付けられてはいません。（啓示 20:13）これらの語そのものには，喜びと苦しみといった考えやそれを暗示するものは何もありません。

5

創世記の地図
カナンの地域

都市 ●　場所 □

キロメートル 0 10 20 30 40 50

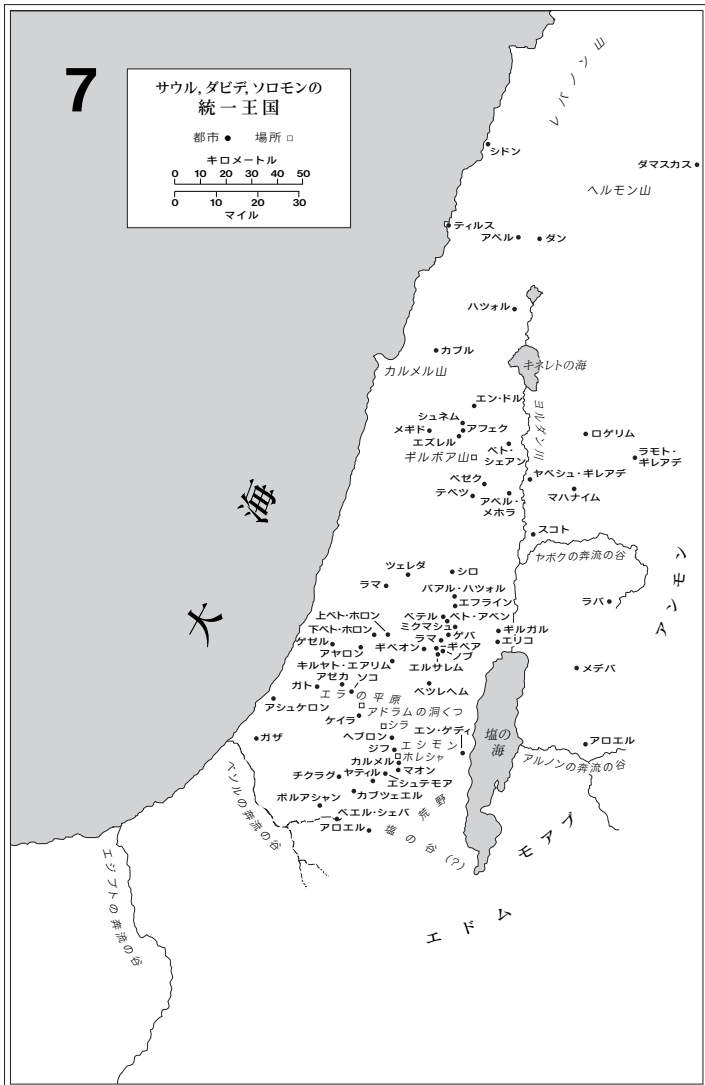
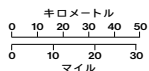
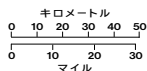
0 10 20 30 マイル

6

イスラエル諸部族の領地

都市 ●　場所 □

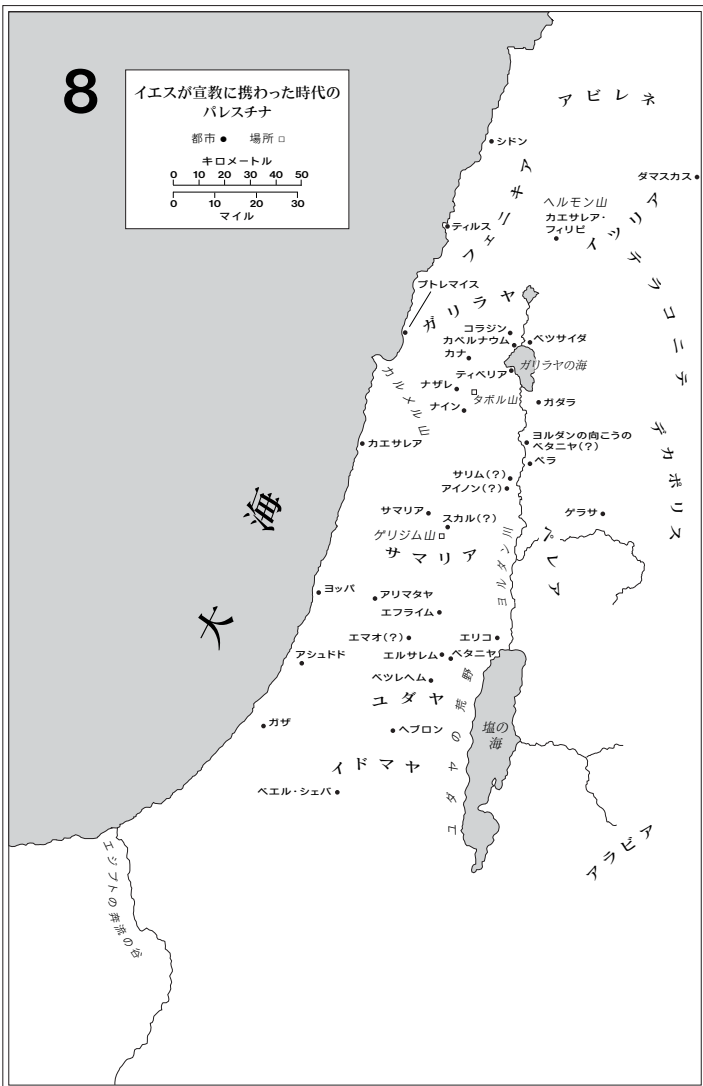
キロメートル
0 10 20 30 40 50
0 10 20 30
マイル

大海
シドン
ダマスカス
ザレパテ
ヘルモン山
ティルス
ダン
ナフタリ（ダン）
ケデシュ
アシェル
マナセ
ゼブルン
キネレトの海
ゴラン
タボル山
カルメル山
イッサカル
エン・ドル
メギド
シュネム
エズレル
ギルボア山
ラモト
ドタン
マナセ
サマリア
ティルツァ
エバル山
シェケム
ゲリジム山
ヨルダン川
ヤボクの奔流の谷
エフライム
シロ
ラマ
ガド
ヨッパ
ダン
ラバ
アンモン
ベテル
アイ
ギルガル
ベニヤミン
エリコ
エクロン
ギベオン
ギベア
ネボ山
アシュドド
キルヤト・エアリム
エルサレム
ベツェル
ガト
ベツレヘム
アシュケロン
アドラム
ルベン
ユダ
塩の海
アルノンの奔流の谷
ガザ
ヘブロン
エン・ゲディ
チクラグ
（シメオン）
ベエル・シェバ
モアブ
エジプトの奔流の谷
エドム

8

イエスが宣教に携わった時代のパレスチナ

都市 ●　場所 □

キロメートル
0 10 20 30 40 50
0 10 20 30
マイル

アビレネ
シドン
ダマスカス
フェニキア
ヘルモン山
カエサレア・フィリピ
イツリヤ
トラコニテ
ティルス
プトレマイス
ガリラヤ
コラジン
カペルナウム
ベツサイダ
カナ
ガリラヤの海
ティベリア
ナザレ
タボル山
ガダラ
ナイン
カルメル山
カエサレア
ヨルダンの向こうのベタニヤ(?)
ペラ
デカポリス
サリム(?)
アイノン(?)
サマリア
スカル(?)
ゲラサ
ゲリジム山
サマリア
ヨルダン川
ペレア
大海
ヨッパ
アリマタヤ
エフライム
エマオ(?)
エリコ
アシュドド
エルサレム
ベタニヤ
ベツレヘム
ユダヤ
ユダヤの荒野
塩の海
ガザ
ヘブロン
イドマヤ
ベエル・シェバ
アラビア
エジプトの奔流の谷

話し合いのための聖書の話題

1. 証しの業

イ. クリスチャンはすべて証しをし,良いたよりを伝えねばならない

是認を受けるためには人の前でイエスを認めなければならない……マタ 10:32
み言葉を行なう者となり,信仰を実証しなければならない……ヤコ 1:22-24; 2:24
新しい人たちも教える者となるべきである……マタ 28:19,20
公の宣言によって救いがもたらされる……ロマ 10:10

ロ. 繰り返し訪ねて証しを続けることが必要

終わりを警告しなければならない……マタ 24:14
エレミヤはエルサレムの終わりについて多年宣明した……エレ 25:3
初期クリスチャンと同じくやめることはできない……使徒 4:18-20; 5:28,29

ハ. 血の罪を負わないために証しをしなければならない

近づき来る終わりについて警告しなければならない……エゼ 33:7。マタ 24:14
それを怠れば血の罪を身に受ける……エゼ 33:8,9; 3:18,19
パウロは血の罪を持たなかった。余さず真理を語った……使徒 20:26,27。コ一 9:16
証しする者とそれを聴く者の両方を救う……テモ一 4:16。コ一 9:22

2. 贖い

イ. イエスの人間としての命は『すべての人のための贖い』としてささげられた

イエスは贖いとして自分の命を与えた……マタ 20:28
流された血の価値によって罪は赦される……ヘブ 9:14,22
一たびささげられる犠牲で十分であった……ロマ 6:10。ヘブ 9:26
益は自動的には与えられない。それを認めねばならない……ヨハ 3:16

ロ. それは対応する代価であった

アダムは完全な者として創造された……申 32:4。伝 7:29。創 1:31
罪によって自分と子孫の完全性を失った……ロマ 5:12,18
子孫は無力。アダムと全く同等のものが必要であった……詩 49:7。申 19:21
イエスの完全な人間としての命が贖いとなった……テモ一 2:5,6。ペテ一 1:18,19

3. 悪,世の苦難

イ. 世の苦難に責任を持つのはだれか

悪い支配が今日の良くない状態の原因……箴 29:2; 28:28
今の世の支配者は神の敵……コ二 4:4。ヨハ一 5:19。ヨハ 12:31
悪魔が災いをもたらしている。その時は短い……啓 12:9,12
悪魔はつながれ,その後に輝かしい平和が訪れる……啓 20:1-3; 21:3,4

ロ. なぜ悪は許されたか

悪魔は神に対する被造物の忠節について挑戦した……ヨブ 1:11,12
忠節を実証する機会が忠実な者たちに与えられている……ロマ 9:17。箴 27:11
悪魔は偽り者であることが証明されており,論争は決着する……ヨハ 12:31
忠実な者は永遠の命の報いを得る……ロマ 2:6,7。啓 21:3-5

ハ. 終わりの時が長くされたのはあわれみによる

ノアの日と同じく警告するには時を要する……マタ 24:14,37-39
神は遅いのではない。あわれみを示しておられる……ペテ二 3:9。イザ 30:18
不意を打たれるのを避けるため聖書は助けとなる……ルカ 21:36。テサ一 5:4
保護のための神の備えを今求めなさい……イザ 2:2-4。ゼパ 2:3

ニ. 人間は世の苦難を解決できない

人間は恐れおののき,困惑している……ルカ 21:10,11。テモ二 3:1-5
人間ではなく,神の王国が成功する……ダニ 2:44。マタ 6:10
生きるため,王との和を今求めなさい……詩 2:9,11,12

4. 悪魔, 悪霊

イ. 悪魔は霊者

人の内面にある悪のことではなく,霊者である……テモ二 2:26
悪魔はみ使いと同じように人格的な存在……マタ 4:1,11。ヨブ 1:6
悪い欲望のために自ら悪魔となった……ヤコ 1:13-15

ロ. 悪魔はこの世の見えない支配者

世界は悪魔を神とし,その支配下にある……コ二 4:4。ヨハ一 5:19。啓 12:9
論争の決着まで存在を許された……出 9:16。ヨハ 12:31
底知れぬ深みに入れられ,次いで滅ぼされる……啓 20:2,3,10

ハ. 悪霊は反逆したみ使い

洪水の前サタンに加わった……創 6:1,2。ペテ一 3:19,20
卑しめられ,あらゆる啓発から切り断たれた……ペテ二 2:4。ユダ 6
神に敵対し,人間を苦しめる……ルカ 8:27-29。啓 16:13,14
サタンと共に滅ぼされる……マタ 25:41。ルカ 8:31。啓 20:2,3,10

5. 安 息

イ. 安息日はクリスチャンに課せられていない

律法はイエスの死に基づいて廃棄された……エフ 2:15
安息はクリスチャンに課せられていない……コロ 2:16,17。ロマ 14:5,10
安息日その他を守った人々は戒めを受けた……ガラ 4:9-11。ロマ 10:2-4
信仰と従順によって神の休みに入る……ヘブ 4:9-11

ロ. 安息を守ることは昔のイスラエルだけに要求された

エジプトを出た後初めて安息を守った……出 16:26,27,29,30
肉のイスラエルだけが持ったしるしであった……出 31:16,17。詩 147:19,20
安息年も律法のもとで要求された……出 23:10,11。レビ 25:3,4
安息はクリスチャンにとって必要なものではない……ロマ 14:5,10。ガラ 4:9-11

ハ. 神の安息の休み(創造の「週」の第七日)

地上での創造の業が終わった時に始まった……創 2:2,3。ヘブ 4:3-5
イエスが地上にいた時代を過ぎた後も続いた……ヘブ 4:6-8。詩 95:7-9,11
クリスチャンは利己的な業を休む……ヘブ 4:9,10
王国が地に対する業を完了する時に終わる……コ一 15:24,28

6. イエス

イ. イエスは神のみ子で任命された王

神の初子であり,他のすべての物を創造するのに用いられた……啓 3:14。コロ 1:15-17
女から生まれて人となり,み使いより低い者とされた……ガラ 4:4。ヘブ 2:9
神の霊によって子とされ,天に行く者となった……マタ 3:16,17
人間となる前よりも高められた……フィ 2:9,10

ロ. イエス・キリストに対する信仰は救いに肝要

キリストは約束されたアブラハムの胤……創 22:18。ガラ 3:16
イエスは唯一の大祭司,また贖い……ヨハ一 2:1,2。ヘブ 7:25,26。マタ 20:28
命は神とキリストを知り,これに従うことにより得られる……ヨハ 17:3。使徒 4:12

ハ. イエスを信じる以上のことが必要

信仰には業が伴わねばならない……ヤコ 2:17-26; 1:22-25
命令に従い,イエスと同じ業を行なう……ヨハ 14:12,15。ヨハ一 2:3
主の名を使う者がみな王国に入るのではない……マタ 7:21-23

7. 命

イ. 永遠の命は従順な人類に確かに与えられる

偽ることのない神が命を約束された……テト 1:2。ヨハ 10:27, 28
信仰を働かせる者にとこしえの命は保証されている……ヨハ 11:25, 26
死は滅ぼされる……コ一 15:26。啓 21:4; 20:14。イザ 25:8

ロ. 天の命はキリストの体となる人々にだけ与えられる

神はご意志のままに成員を選び取られる……マタ 20:23。コ一 12:18
14万4,000人だけが地から取られる……啓 14:1, 4; 7:2-4; 5:9, 10
バプテストのヨハネでさえ天の王国に入らない……マタ 11:11

ハ. 地上の命を約束されている人,「ほかの羊」の数は限られていない

天でキリストと共になる人の数は限られている……啓 14:1, 4; 7:2-4
「ほかの羊」はキリストの兄弟たちではない……ヨハ 10:16。マタ 25:32, 40
地上に生き残る大勢の人が今集められている……啓 7:9, 15-17
他の人々は地上の命によみがえる……啓 20:12; 21:4

8. 祈り

イ. 神に聞かれる祈り

神は人間の祈りを聴かれる……詩 145:18。ペテ一 3:12
不義の者は歩みを改めない限り聞かれない……イザ 1:15-17
イエスの名によって祈らねばならない……ヨハ 14:13, 14。コ二 1:20
神のご意志に即して祈らねばならない……ヨハ一 5:14, 15
信仰が肝要……ヤコ 1:6-8

ロ. 空しく繰り返すこと, マリアまた"聖徒"に祈ることは正しくない

イエスの名によって神に祈ることが必要……ヨハ 14:14; 16:23, 24
言葉を繰り返しても聞かれない……マタ 6:7

9. いやし, 異言

イ. 霊的ないやしには永続する益がある

霊的な病気は滅びを来たす……イザ 1:4-6; 6:10。ホセ 4:6
おもな使命は霊的ないやし……ヨハ 6:63。ルカ 4:18
罪を除き, 幸福と命を与える……ヤコ 5:19, 20。啓 7:14-17

ロ. 神の王国は永続する肉体のいやしをもたらす

イエスは病人をいやして王国の祝福を宣べ伝えた……マタ 4:23
王国は永遠のいやしをもたらすと約束されている……マタ 6:10。イザ 9:7
死さえも除き去られる……コ一 15:25, 26。啓 21:4; 20:14

ハ. 現代の信仰治療には神の是認のしるしがない

弟子たちは奇跡で自分をいやす事はしなかった……コ二 12:7-9。テモ一 5:23
使徒の時代以後奇跡の賜物は終わった……コ一 13:8-11
いやしは神の恵みの確かな証拠ではない……マタ 7:22, 23。テサ二 2:9-11

ニ. 異言を語ることは一時的な賜物にすぎない

しるしであった。より大きな賜物を求めるべきだった……コ一 14:22; 12:30, 31
霊による奇跡の賜物は過ぎ去ると予告された……コ一 13:8-10
不思議な業は神の恵みの確かな証拠ではない……マタ 7:22, 23; 24:24

10. 運命予定説

イ. 人間は運命を予定されているのではない

神の目的は確実に果たされる……イザ 55:11。創 1:28
神に仕えるかどうかは各自が選ぶ……ヨハ 3:16。フィ 2:12

11. エホバ, 神

イ. 神のみ名

「神」は不明確な語。私たちの主はご自分の名を持たれる……コ一 8:5,6
私たちは神の名が神聖にされることを祈る……マタ 6:9,10
神のみ名はエホバ……詩 83:18。出 6:2,3; 3:15。イザ 42:8
出エジプト 6:3にあるみ名……詩 83:18。イザ 12:2; 26:4
イエスはみ名を知らせた……ヨハ 17:6,26; 5:43; 12:12,13,28

ロ. 神の存在

神を見て生きることは不可能……出 33:20。ヨハ 1:18。ヨハ一 4:12
信じるために神を見る必要はない……ヘブ 11:1。ロマ 8:24,25; 10:17
見える業によって神を知ることができる……ロマ 1:20。詩 19:1,2
預言の成就も神の存在を証明する……イザ 46:8-11

ハ. 神の属性

神は愛である……ヨハ一 4:8,16。出 34:6。コ二 13:11。ミカ 7:18
比類のない知恵を持たれる……ヨブ 12:13。ロマ 11:33。コ一 2:7
公正で,正義を行なわれる……申 32:4。詩 37:28
全能で,あらゆる力を持たれる……ヨブ 37:23。啓 7:12; 4:11

ニ. すべての人がこの神に仕えているのではない

良いと見える道が必ず正しいわけではない……箴 16:25。マタ 7:21
二つの道があり,その一方だけが命に至る……マタ 7:13,14。申 30:19
多くの神がある。しかし真の神はただ一人だけ……コ一 8:5,6。詩 82:1
真の神を知ることは命のために絶対に必要……ヨハ 17:3。ヨハ一 5:20

12. エホバの証人

イ. エホバの証人の起源

エホバはご自分の証人を明らかにされる……イザ 43:10-12。エレ 15:16
忠実な証人の系列はアベルから始まった……ヘブ 11:4,39; 12:1
イエスは忠実で真実な証人であった……ヨハ 18:37。啓 1:5; 3:14

13. 王 国

イ. 神の王国は人類のために何を行なうか

神のご意志を遂行する……マタ 6:9,10。詩 45:6。啓 4:11
王と律法を持つ政府……イザ 9:6,7; 2:3。詩 72:1,8
悪を滅ぼして全地を支配する……ダニ 2:44。詩 72:8
1,000年の支配によって人類を完全な状態に戻し,楽園を復興する……啓 21:2-4; 20:6

ロ. キリストの敵がまだ活動している時に運営を始める

キリストは復活してから長い間待った……詩 110:1。ヘブ 10:12,13
権を執り,サタンに対して戦う……詩 110:2。啓 12:7-9。ルカ 10:18
王国はその時に設立され,その後地には災いが臨む……啓 12:10,12
今の災いは王国の側に立つべき時の来たことを意味する……啓 11:15-18

ハ.『心の中』にあるのではなく,人間の努力によって到来するのでもない

王国は地ではなく天にある……テモ二 4:18。コ一 15:50。詩 11:4
『心の中』にあるのではない。イエスはパリサイ人に語っていた……ルカ 17:20,21
この世の部分ではない……ヨハ 18:36。ルカ 4:5-8。ダニ 2:44
政府や世の標準は新たなものと入れ替わる……ダニ 2:44

14. 終わりの日

イ.「世の終わり」は何を意味するか

この事物の体制の終結……マタ 24:3。ペテ二 3:5-7。マル 13:4
地球の終わりではなく,悪の体制の終わり……ヨハ一 2:17
終わりの時の後に滅びが来る……マタ 24:14
義なる者には逃れの道がある。新しい世がその後に到来する……ペテ二 2:9,10。啓 7:14-17

ロ. 終わりの日のしるしに目覚めることが必要

私たちの導きのためしるしが神から与えられた……テモ二 3:1-5。テサ一 5:1-4
世はその重大さを悟らない……ペテ二 3:3,4,7。マタ 24:39
神は遅いのではない。警告を与えておられる……ペテ二 3:9
関心を払い,目覚めていることの報い……ルカ 21:34-36

15. 記念式, ミサ

イ. 記念としての主の夕食

毎年一回,過ぎ越しの日に行なわれる……ルカ 22:1,17-20。出 12:14
キリストの犠牲の死を記念する……コ一 11:26。マタ 26:28
天の希望を持つ者があずかる……ルカ 22:29,30; 12:32,37
人は自分にその希望があることをどのように知るか……ロマ 8:15-17

ロ. ミサは非聖書的

罪の許しを得るには血を流すことが必要……ヘブ 9:22
キリストは新しい契約の唯一の仲介者……テモ一 2:5,6。ヨハ 14:6
キリストは天におられる。司祭によって引き下ろされない……使徒 3:20,21
キリストの犠牲を繰り返す必要は全くない……ヘブ 9:24-26; 10:11-14

16. 教会

イ. 教会は霊的なもの, キリストの上に建てられる

神は人間の作った神殿に住まない……使徒 17:24,25; 7:48
真の教会は生ける石から成る霊的な神殿……ペテ一 2:5,6
キリストは隅石。使徒たちは副次的な土台……エフ 2:20
霊と真理をもって神を崇拝すべき……ヨハ 4:24

ロ. 教会はペテロの上に建てられるのではない

ペテロの上に教会を建てるとイエスは言わなかった……マタ 16:18
「岩塊」はキリストであると示されている……コ一 10:4
ペテロはイエスを土台と認めた……ペテ一 2:4,6-8。使徒 4:8-12

17. キリストの再来

イ. 再来は目に見えない

世は再び私を見ないとイエスは弟子たちに告げた……ヨハ 14:19
弟子たちだけが昇天を見た。再来も同様……使徒 1:6,10,11
天におられ,目に見ることのできない霊者……テモ一 6:14-16。ヘブ 1:3
天の王国の力をもって再び来る……ダニ 7:13,14

ロ. 実際の事実によって認められる

弟子たちは臨在のしるしを求めた……マタ 24:3
クリスチャンは理解を得ることによって臨在を「見る」……エフ 1:18
臨在の証拠は多くの出来事から成る……ルカ 21:10,11
敵は滅びの臨む時に「見る」……啓 1:7

18. 結婚

イ．結婚のきずなは尊ばねばならない

キリストと花嫁に例えられている……エフ 5:22,23
結婚の床を汚してはならない……ヘブ 13:4
夫婦は別れないようにと勧められている……コ一 7:10-16
離婚の許される唯一の聖書的根拠はポルネイア……マタ 19:9

ロ．クリスチャンは頭の原則を尊重しなければならない

頭である夫は家族を愛し，その世話をする……エフ 5:23-31
妻は夫を愛し，夫に従順を示す……ペテ一 3:1-7。エフ 5:22
子供は従順でなければならない……エフ 6:1-3。コロ 3:20

ハ．子供に対するクリスチャンの親の責任

時間をかけ，注意を払って愛を示さねばならない……テト 2:4
いらだたせてはならない……コロ 3:21
養育する。霊的なことも含まれる……コ二 12:14。テモ一 5:8
命のための訓練を与える……エフ 6:4。箴 22:6,15; 23:13,14

ニ．クリスチャンはクリスチャンとのみ結婚すべきである

「主にある者」とのみ結婚しなさい……コ一 7:39。申 7:3,4。ネヘ 13:26

ホ．一夫多妻は聖書的でない

初め男はただ一人だけの妻を持つことになっていた……創 2:18,22-25
イエスはクリスチャンのためにその標準を回復した……マタ 19:3-9
初期クリスチャンは一夫多妻を行なわなかった……コ一 7:2,12-16。エフ 5:28-31

19. 三位一体

イ．ただ一人の父である神，宇宙で最も偉大

神は三位ではない……申 6:4。マラ 2:10。マル 10:18。ロマ 3:29,30
み子は創造された。それ以前は神お一人……啓 3:14。コロ 1:15。イザ 44:6
神は常に宇宙の支配者……フィ 2:5,6。ダニ 4:35
神はすべての者の上に高められる方……フィ 2:10,11

ロ．み子は地に来る前もその後もみ父より低い

天でみ子は従順，み父によって遣わされた……ヨハ 8:42; 12:49
地上で従順，み父の方が偉大……ヨハ 14:28; 5:19。ヘブ 5:8
天に高められた，それでも従う……フィ 2:9。コ一 15:28。マタ 20:23
エホバはキリストの頭であり，神である……コ一 11:3。ヨハ 20:17。啓 1:6

ハ．神とキリストが一つであることの意味

常に完全な一致……ヨハ 8:28,29; 14:10
夫と妻のように一つである……ヨハ 10:30。マタ 19:4-6
すべて信じる者は同じように一つであるべき……ヨハ 17:20-22。コ一 1:10
キリストを通してエホバにささげられるただ一つの崇拝は永遠……ヨハ 4:23,24

ニ．神の聖霊は神の活動力

力であって人格的なものではない……マタ 3:16。ヨハ 20:22。使徒 2:4,17,33
天で神やキリストと共にいる神格ではない……使徒 7:55,56。啓 7:10
神の意のままに用いられて神のお目的を果たす……詩 104:30。コ一 12:4-11
神に奉仕する者は聖霊を受け，それに導かれる……コ一 2:12,13。ガラ 5:16

20. 死

イ．死の原因

人間は初めは完全であり，限りない命の見込みがあった……創 1:28,31
不従順は死の宣告をもたらした……創 2:16,17; 3:17,19
罪と死はアダムの子孫すべてに伝わった……ロマ 5:12

ロ．死者の状態
アダムは魂として造られた。魂を与えられたのではない……創 2:7。コー 15:45
死ぬのは人すなわち魂そのものである……エゼ 18:4。イザ 53:12。ヨブ 11:20
死者は無意識で何も知らない……伝 9:5,10。詩 146:3,4
死者は復活の時を待って眠っている……ヨハ 11:11-14,23-26。使徒 7:60

ハ．死者と話すことはできない
死人は霊者となって神と共に生きているのではない……詩 115:17。イザ 38:18
死者と話そうとしてはいけないと警告された……イザ 8:19。レビ 19:31
霊媒，占い師は罪に定められた……申 18:10-12。ガラ 5:19-21

21．地獄（ハデス，シェオル）

イ．火の苦しみを受ける文字通りの場所ではない
苦しんでいたヨブはそこへ行けるよう祈った……ヨブ 14:13
無活動の場所……詩 6:5。伝 9:10。イザ 38:18,19
イエスは墓である地獄(陰府，文)からよみがえらされた……使徒 2:27,31,32。詩 16:10
地獄は他の死人を出し，滅ぼされる……啓 20:13,14

ロ．火は完全な滅びの象徴
死の切断を受けることは火によって象徴されている……マタ 25:41,46；13:30
悔い改めない悪人は火によるようにして永遠に滅ぼされる……ヘブ 10:26,27
サタンが受ける火の「責め苦」は永遠の死……啓 20:10,14,15

ハ．富んだ人とラザロの話はとこしえの責め苦を証明しない
アブラハムのふところと同じく，火も文字通りの意味ではない……ルカ 16:22-24
アブラハムの恵みはまた暗やみとも対照されている……マタ 8:11,12
バビロンの滅亡は火の責め苦と呼ばれている……啓 18:8-10,21

22．宗 教

イ．唯一の真の宗教
一つの希望，一つの信仰，一つのバプテスマ……エフ 4:5,13
人々を弟子にする使命を与えられた……マタ 28:19。使徒 8:12；14:21
その実によって見分けられる……マタ 7:19,20。ルカ 6:43,44。ヨハ 15:8
互いの間に見られる愛と一致……ヨハ 13:35。コー 1:10。ヨハ一 4:20

ロ．間違った教えを非難することは正しい
イエスは間違った教えを非難した……マタ 23:15,23,24；15:4-9
盲目にされた人々を保護するためにそうした……マタ 15:14
彼らは真理によって自由になり，イエスの弟子となった……ヨハ 8:31,32

ハ．間違いが証明されたら，自分の宗教を変えることはぜひ必要
真理は人を自由にする。多くのものの間違いを明らかにする……ヨハ 8:31,32
イスラエル人も他の人々も以前の崇拝を離れた……ヨシ 24:15。王二 5:17
初期クリスチャンは考えを変えた……ガラ 1:13,14。使徒 3:17,19
パウロも自分の宗教を変えた……使徒 26:4-6
全世界は欺かれている。思いを作り直すことが必要……啓 12:9。ロマ 12:2

ニ．「どの宗教にも良いところがある」ようでもそれは神の恵みの保証ではない
神は崇拝の基準を定めておられる……ヨハ 4:23,24。ヤコ 1:27
神のご意志に従っていなければ良いものではない……ロマ 10:2,3
「良い業」でさえ退けられることがある……マタ 7:21-23
実によって見分けられる……マタ 7:20

23．十字架

イ．イエスはさらし者として処刑の杭にかけられた
イエスは処刑用の杭または木にかけられた……使徒 5:30；10:39。ガラ 3:13
クリスチャンは身に受ける苦しみとして杭を負うべき……マタ 10:38。ルカ 9:23

ロ．崇拝すべきものではない
イエスの杭を見せものにすることは恥辱……ヘブ 6:6。マタ 27:41, 42
崇拝に十字架を用いることは偶像礼拝……出 20:4, 5。エレ 10:3-5
イエスは霊者, もう杭の上にいない……テモ一 3:16。ペテ一 3:18

24. 祝日, 誕生日

イ．初期クリスチャンは誕生日やクリスマスを祝わなかった
真の崇拝者でない人々が祝った……創 40:20。マタ 14:6
イエスの死の日を記念すべきである……ルカ 22:19, 20。コ一 11:25, 26
祝いの浮かれ騒ぎは正しくない……ロマ 13:13。ガラ 5:21。ペテ一 4:3

25. 信仰合同

イ．他の宗教と結合することは神の道ではない
唯一の道, 狭くてこれを見いだす者は少ない……エフ 4:4-6。マタ 7:13, 14
間違った教えは良いものを損なうと警告されている……マタ 16:6, 12。ガラ 5:9
離れることを命じられた……テモ二 3:5。コ二 6:14-17。啓 18:4

ロ．「すべての宗教に良いものがある」というのは真実でない
熱心でも神と一致しないものがある……ロマ 10:2, 3
他に良い点があっても悪はそれを損なう……コ一 5:6。マタ 7:15-17
偽教師は滅びをもたらす……ペテ二 2:1。マタ 12:30; 15:14
清い崇拝は全き専心を要求する……申 6:5, 14, 15

26. 救い

イ．救いはイエスの贖いの犠牲を通して神から来る
命はみ子を通して与えられる神の賜物……ヨハ一 4:9, 14。ロマ 6:23
救いはイエスの犠牲によってのみ可能……使徒 4:12
「臨終の悔い改め」の場合, 業をすることは不可能……ヤコ 2:14, 26
救いを得るためには精力的に働くことが必要……ルカ 13:23, 24。テモ一 4:10

ロ．「一度の救いは終生の救い」は非聖書的
聖霊にあずかる者も堕落し得る……ヘブ 6:4, 6。コ一 9:27
エジプトから救われた多くのイスラエル人も滅びた……ユダ 5
救いは即時のものではない……フィ 2:12; 3:12-14。マタ 10:22
退く者の状態は前よりも悪くなる……ペテ二 2:20, 21

ハ．「万民の救い」は非聖書的
ある人々にとって悔い改めは不可能……ヘブ 6:4-6
神は邪悪な者の死を喜ばれない……エゼ 33:11; 18:32
しかし愛は不義を許すことができない……ヘブ 1:9
邪悪な者は滅ぼされる……ヘブ 10:26-29。啓 20:7-15

27. 聖書

イ．神の言葉は霊感を受けて記された
人は神の聖霊に動かされて書いた……ペテ二 1:20, 21
預言を含んでいる：……ダニ 8:5, 6, 20-22。ルカ 21:5, 6, 20-22。イザ 45:1-4
聖書全体は神の霊感を受けたもので有益……テモ二 3:16, 17。ロマ 15:4

ロ．今の時代に役立つ導き
聖書の原則を無視すると致命的な結果になる……ロマ 1:28-32
人間の知恵は聖書に代わるものではない……コ一 1:21, 25。テモ一 6:20
どんなに強い敵に対しても身の守り……エフ 6:11, 12, 17
人間を正しい道に導く……詩 119:105。ペテ二 1:19。箴 3:5, 6

ハ．あらゆる国や人種の人のために書かれた

聖書は東洋で書き始められた……出 17:14; 24:12, 16; 34:27
神のご準備はヨーロッパ人のためだけではない……ロマ 10:11-13。ガラ 3:28
神はあらゆる人を受け入れる……使徒 10:34, 35。ロマ 5:18。啓 7:9, 10

28．先祖崇拝

イ．先祖崇拝は空しい

先祖は死んで無意識……伝 9:5, 10
最初の先祖は崇拝に値しない……ロマ 5:12, 14。テモ一 2:14
神は先祖崇拝を禁じている……出 34:14。マタ 4:10

ロ．人を敬うことは良いが，崇拝は神に対してのみ

若い人は年長の人を敬うべき……テモ一 5:1, 2, 17。エフ 6:1-3
しかし神だけが崇拝されるべき……使徒 10:25, 26。啓 22:8, 9

29．像

イ．崇拝に像を使用するのは神の誉れをそぐこと

神の像を作ることは不可能……ヨハ一 4:12。イザ 40:18; 46:5。使徒 17:29
クリスチャンは偶像を避けるよう警告されている……コ一 10:14。ヨハ一 5:21
霊と真理をもって神を崇拝しなければならない……ヨハ 4:24

ロ．像を用いる崇拝はイスラエル国民の滅びを招いた

像の崇拝はユダヤ人に禁じられた……出 20:4, 5
聞くことも話すこともできない。作る者もそれに等しい……詩 115:4-8
わなとなり，滅びをもたらした……詩 106:36, 40-42。エレ 22:8, 9

ハ．「相対的な」崇拝も許されない

神はご自身に対する「相対的な」崇拝を許されなかった……イザ 42:8
神だけが「祈りを聞かれる方」……詩 65:1, 2

30．創 造

イ．立証された科学と一致する。進化論の誤りを証明する

創造の順序は科学と一致する……創 1:11, 12, 21, 24, 25
「種類」について神が定めた法則は真実である……創 1:11, 12。ヤコ 3:12

ロ．創造の日は24時間の一日ではない

「日」は単に期間を意味する……創 2:4
神にとって一日はずっと長い期間でもある……詩 90:4。ペテ二 3:8

31．魂

イ．魂とは何か

人間は魂である……創 2:7。コ一 15:45。ヨシ 11:11。使徒 27:37
動物も魂と呼ばれている……民 31:28。啓 16:3。レビ 24:18
魂には血がある，食べる，死ぬ……エレ 2:34。レビ 7:18。エゼ 18:4
人間は，命があるという意味で魂を持つと言われる……マル 8:36。ヨハ 10:15

ロ．魂と霊との相違

人間また生き物としての命は魂である……ヨハ 10:15。レビ 17:11
魂を生かす生命力は「霊」と呼ばれる……詩 146:4; 104:29
人が死ぬ時，生命力の管理は神に帰する……伝 12:7
生命力を働かせ得るのは神だけ……エゼ 37:12-14

32. 血

イ. 輸血は血の神聖さを犯す

血が神聖であり,命であることはノアに告げられた……創 9:4,16
律法契約は血を食べることを禁じた……レビ 17:14; 7:26,27
禁令はクリスチャンに再び与えられた……使徒 15:28,29; 21:25

ロ. 命を救うからといって神の律法を破ることは正当化されない

従順は犠牲に勝る……サー 15:22。マル 12:33
神の律法より自分の命を大切にするのはゆゆしいこと……マル 8:35,36

33. 地

イ. 地に対する神のお目的

完全な人間の住む地上のパラダイス……創 1:28; 2:8-15
神の目的は必ず成し遂げられる……イザ 55:11; 46:10,11
地は平和を愛する完全な人間で満ちる……詩 72:7。イザ 45:18; 9:6,7
パラダイスは王国によって復興される……マタ 6:9,10。啓 21:3-5

ロ. 二度と破壊されず,人の絶えることもない

文字通りの地は永久のもの……伝 1:4。詩 104:5
ノアの時代の人間は滅びたが地球は滅びなかった……ペテ二 3:5-7。創 7:23
昔の例から見て現在も生き残る希望がある……マタ 24:37-39
邪悪な者は滅び,「大群衆」は生き残る……テサ二 1:6-9。啓 7:9,14

34. 罪

イ. 罪とは何か

神の完全な規範であるその律法を破ること……ヨハ一 3:4; 5:17
神の被造物として人間は神の前に責任を持つ……ロマ 14:12; 2:12-15
律法は罪の何たるかを示し,人に罪を悟らせた……ガラ 3:19。ロマ 3:20
すべての人は罪の中にあり,神の完全な規準に達しない……ロマ 3:23。詩 51:5

ロ. なぜすべての人はアダムの罪のゆえに苦しみを受けたか

アダムは不完全さと罪をすべての人に伝えた……ロマ 5:12,18
神は人間の存続を許してあわれみを示された……詩 103:8,10,14,17
キリストの犠牲は罪を贖う……ヨハ一 2:2
罪と他のすべての悪魔の業は取り除かれる……ヨハ一 3:8

ハ. 禁じられた実は不従順。性行為ではない

木に関する禁令はエバの創造の前に与えられた……創 2:17,18
アダムとエバは子供を持つように命令された……創 1:28
子供は罪の結果ではなく神の祝福の結果……詩 127:3-5
エバは夫のいないとき罪を犯して先走った……創 3:6。テモ一 2:11-14
アダムは頭として神の律法に背いた……ロマ 5:12,19

ニ. 聖霊に対する罪とは何か(マタ 12:32。マル 3:28,29)

相続した罪はこの種の罪ではない……ロマ 5:8,12,18。ヨハ一 5:17
人は聖霊を憂えさせても,立ち返ることができる……エフ 4:30。ヤコ 5:19,20
罪を意識的に習わしにするなら死に至る……ヨハ一 3:6-9
神はそのような人を裁き,聖霊を取り去る……ヘブ 6:4-8
悔い改めないそのような者のために祈るべきではない……ヨハ一 5:16,17

35. 天

イ. 14万4,000人だけが天に行く

限られた人数。キリストと共に王となる……啓 5:9,10; 20:4
イエスはその先がけ。他の人々はそれ以後に選ばれた……コロ 1:18。ペテ一 2:21
他の大勢の人は地上に住む……詩 72:8。啓 21:3,4
14万4,000人は他の人の持たない特別の地位を得る……啓 14:1,3; 7:4,9

36. 偽預言者

イ. 偽預言者は予告された。使徒時代以来, 存在した
偽預言者を見分ける方法……申 18:20-22。ルカ 6:26
予告されていた。実によって見分けられる……マタ 24:23-26; 7:15-23

37. 年 代

イ. (西暦)1914年に諸国民の時は終わる
王国支配者の王統は西暦前607年に中断された……エゼ 21:25-27
支配が復興されるまで『七つの時』を経る……ダニ 4:32, 16, 17
七つ=2×3 1/2時, あるいは2×1,260日……啓 12:6, 14; 11:2, 3
一日は一年[2,520年となる]……エゼ 4:6。民 14:34
王国の設立の時まで続く……ルカ 21:24。ダニ 7:13, 14

38. バプテスマ

イ. クリスチャンに対する要求
イエスは手本を示された……マタ 3:13-15。ヘブ 10:7
献身または自分を捨てたことの象徴……マタ 16:24。ペテ一 3:21
教えを受けられる年齢に達した者だけが受ける……マタ 28:19, 20。使徒 2:41
水に浸されるのが正しい方法……使徒 8:38, 39。ヨハ 3:23

ロ. 罪を洗い去るものではない
イエスは罪を洗い去るためバプテスマを受けたのではない……ペテ一 2:22; 3:18
イエスの血が罪を洗い去る……ヨハ一 1:7

39. ハルマゲドン

イ. 悪を終わらせる神の戦争
諸国民はハルマゲドンに集められる……啓 16:14, 16
み子とみ使いを用いて神が戦う……テサ二 1:6-9。啓 19:11-16
どのように生き残り得るか……ゼパ 2:2, 3。啓 7:14

ロ. 神の愛に背くものではない
世は極度に腐敗している……テモ二 3:1-5
神は辛抱しておられる。が, 公義は行動を求める……ペテ二 3:9, 15。ルカ 18:7, 8
正しい者が栄えるために邪悪な者を除くことが必要……箴 21:18。啓 11:18

40. 反対, 迫害

イ. クリスチャンが反対される理由
イエスは憎まれた。反対を予告した……ヨハ 15:18-20。マタ 10:22
正しい原則に付き従うことは世を罪に定める……ペテ一 4:1, 4, 12, 13
この体制の神サタンは王国に反対している……コ二 4:4。ペテ一 5:8
クリスチャンは恐れない。神は支えてくださる……ロマ 8:38, 39。ヤコ 4:8

ロ. 夫が何をしようと妻は神から離れてはならない
警告されていた。夫は他の人の言葉で誤解しているのかもしれない……マタ 10:34-38。使徒 28:22
神とキリストに付き従わねばならない……ヨハ 6:68; 17:3
忠実さによって夫を救い得るかもしれない……コ一 7:16。ペテ一 3:1-6
夫は頭, しかし崇拝を左右することはできない……コ一 11:3。使徒 5:29

ハ. 夫は妻のゆえに神への奉仕をやめるべきではない
妻と家族を愛し, 彼らが命を得るように願わなければならない……コ一 7:16
決定を下す責任と養う責任がある……コ一 11:3。テモ一 5:8
神は真理の側に立つ人を愛される……ヤコ 1:12; 5:10, 11
平和のために妥協すれば神の不興を受ける……ヘブ 10:38
家族を新しい世の幸福へ導きなさい……啓 21:3, 4

41. 復活

イ. 死者に対する希望

墓にいるすべての人はよみがえる ………… ヨハ 5:28, 29
イエスの復活は保証を与える ………… コ一 15:20-22。使徒 17:31
聖霊に逆らう罪人はよみがえらない ………… マタ 12:31, 32
信仰を示す人々は必ずよみがえりを受ける ………… ヨハ 11:25

ロ. 天または地上の命への復活

すべての人はアダムにあって死に, イエスにあって命を受ける ………… コ一 15:20-22。ロマ 5:19
よみがえる体の相違 ………… コ一 15:40, 42, 44
イエスと共になる者はイエスと同様になる ………… コ一 15:49。フィ 3:20, 21
支配しない人々は地上に住む ………… 啓 20:4後半, 5, 13; 21:3, 4

42. 奉仕者

イ. クリスチャンはすべて奉仕者とならなければならない

イエスは神の奉仕者であった ………… ロマ 15:8, 9。マタ 20:28
クリスチャンはイエスの模範に従う ………… ペテ一 2:21。コ一 11:1
奉仕の務めを果たすために宣べ伝えなければならない ………… テモ二 4:2, 5。コ一 9:16

ロ. 奉仕者のための資格

神の霊, およびみ言葉についての知識 ………… テモ二 2:15。イザ 61:1-3
宣べ伝える業の面でキリストの型に従う ………… ペテ一 2:21。テモ二 4:2, 5
神は霊と組織を用いて訓練を施される ………… ヨハ 14:26。コ二 3:1-3

43. マリア崇拝

イ. マリアはイエスの母であって「神の母」ではない

神には初めがない ………… 詩 90:2。テモ一 1:17
マリアは神の子が地に来た時の母であった ………… ルカ 1:35

ロ. マリアは「永遠の処女」ではない

ヨセフと結婚した ………… マタ 1:19, 20, 24, 25
イエスのほかに子供たちがいた ………… マタ 13:55, 56。ルカ 8:19-21
彼らはその時イエスの「霊的な兄弟」ではなかった ………… ヨハ 7:3, 5

44. 霊, 心霊術

イ. 聖霊とは何か

神の活動力。人格的なものではない ………… 使徒 2:2, 3, 33。ヨハ 14:17
創造, 聖書の霊感などの際に用いられた ………… 創 1:2。エゼ 11:5
キリストの体の成員を生み出し, 油そそぐ ………… ヨハ 3:5-8。コ二 1:21, 22
今日神の民に力を与え, 導く ………… ガラ 5:16, 18

ロ. 生命力も霊と呼ばれる

命の本質。呼吸によって支えられる ………… ヤコ 2:26。ヨブ 27:3
生命力をつかさどる力は神に宿る ………… ゼカ 12:1。伝 8:8
人も獣もその生命力は神に属する ………… 伝 3:19-21
復活の希望のもとに霊を神にゆだねる ………… ルカ 23:46

ハ. 心霊術は悪霊の業であり避けなければならない

神の言葉は禁じている ………… イザ 8:19, 20。レビ 19:31; 20:6, 27
占いは悪霊崇拝。非とされている ………… 使徒 16:16-18
滅びに導く ………… ガラ 5:19-21。啓 21:8; 22:15
占星術は禁じられている ………… 申 18:10-12。エレ 10:2

さらに情報を得たいと思われますか。

www.jw.org からエホバの証人に連絡することができます。

ローマ
イタリア
ポテオリ
レギウム
シチリア
シラクサ
マルタ
マケドニア
ネアポリス
フィリピ
アンフィポリス
テサロニケ
ベレア
ギリシャ
アテネ
コリント
アカイア
クレタ
カウダ
地
中

パウロの旅

- 第1回宣教旅行（使徒 13:1–14:28）
- 第2回宣教旅行（使徒 15:36–18:22）
- 第3回宣教旅行（使徒 18:22–21:19）
- ローマへの旅（使徒 23:11–28:31）
- 主要道路

北
0マイル 150
0キロ 150